日本語版

INIS シソーラス

IAEA
International Atomic Energy Agency

INIS シソーラス

日本語版

IAEA-INIS Reference Series
IAEA-INIS-01 (2019/01)

ISSN 1684–095X

© IAEA 2019, Vienna
Published by the IAEA in Austria

January 2019

アーガス炉

2004-09-09
ロシア研究センター、クルチャトフ研究所、モスクワ、ロシア連邦。
*BT1 研究炉
*BT1 水均質炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

アーカンソー・ニュークリア・ワン－１号炉

エンタジー・オペレーション社、ラッセルヴィル、アーカンソー州、米国。
UF アーカンソー発電会社－１号炉
UF ラッセルビル－１アーカンソー炉
UF ａｎｏ（アーカンソー・ニュークリア・ワン）１号炉
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

アーカンソー・ニュークリア・ワン－２号炉

エンタジー・オペレーション社、ラッセルヴィル、アーカンソー州、米国。
UF アーカンソー発電会社－２号炉
UF ラッセルビル－２アーカンソー炉
UF ａｎｏ（アーカンソー・ニュークリア・ワン）２号炉
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

アーカンソー州

*BT1 ｕｓａ（アメリカ合衆国）
RT チャタヌーガ累層
RT ホワイトリバー流域
RT ミシシッピー川

アーカンソー川

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-09-19
*BT1 川

アーカンソー発電会社－１号炉
USE アーカンソー・ニュークリア・ワン－１号炉

アーカンソー発電会社－２号炉
USE アーカンソー・ニュークリア・ワン－２号炉

アーガンド図

1999-09-16
散乱振幅のプロットされた実数部と虚数部。
*BT1 散布図
RT 位相のずれ
RT 散乱振幅

アーク石炭法

2000-04-12
アセチレンの生産、およびカーボンブラック、シアン化水素、チャー、低BTU燃料ガス、および硫黄の回収のためのアブコ社プロセス。
*BT1 石炭ガス化

アーク放電イオン源

2018-02-26
*BT1 プラズマイオン源
NT1 真空アークイオン源
NT2 ｍｅｖｖａイオン源

アーク溶接

UF 束芯アーク溶接
*BT1 溶接
NT1 サブマージアーク溶接
NT1 プラズマアーク溶接
NT1 ミグ溶接
NT2 ティグ溶接
NT1 被覆金属アーク溶接
RT エレクトロスラグ溶接
RT スパッタリング

アーク炉

*BT1 電気炉
RT プラズマ炉
RT 真空炉

アース
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-02-10
USE 電気アース

アース化（電気アース）
INIS: 1984-02-22; ETDE: 2002-06-13
USE 電気アース

アース（電気アース）
INIS: 1982-06-09; ETDE: 2002-06-13
USE 電気アース

アース（電気）
INIS: 1982-06-09; ETDE: 1982-07-08
USE 電気アース

アーテジアン盆地

2000-04-12
岩層で、しばしばしかし必ずしも盆地の形状ではなく、被圧帯水層を含み、その相対的な表面は地表レベルの上であり、地形的には岩層の低い部分にある。
RT 帯水層
RT 地下水

アーネストオーランドローレンス賞
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-27
1994年6月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 賞

アーバイントリガマークi型炉
INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-13
USE トリガー１型カリフォルニア炉

アーバイントリガ型炉
2000-04-12
USE トリガー１型カリフォルニア炉

アーバー作戦

2000-04-12
*BT1 核爆発
*BT1 地下爆発
RT ネバダ核実験場

アーベル　エニオン

2013-08-26
*BT1 エニオン

アーミン炉

*BT1 ゼロ出力原子炉

アイオワ州

*BT1 ｕｓａ（アメリカ合衆国）
RT エイムズ研究所
RT ミシシッピー川
RT ミズーリ川

アイオワＵＴＲ－１０炉

アイオワ州立大学試験炉、アイオワ州立大学、エームズ、アイオワ州、米国。
UF エイムズ研究所、アイオワ州立大学ｕｔｒ－１０号炉
UF ｕｔｒ－１０アイオワ州立大学炉
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 黒鉛減速炉
*BT1 水冷却型原子炉

アイコナール近似

*BT1 近似
RT 散乱振幅
RT 直線パス近似

アイコノスコープ
1996-06-28
1996年6月まで有効なディスクリプタであった。
USE 撮像管

アイスキューブ・ニュートリノ検出器

2016-12-12
アイスキューブは南極にある素粒子(ニュートリノ)検出器。
*BT1 ニュートリノ検出器

アイスコンデンサ

1977-01-25
ヒートシンクとして氷を用いた復水器。例えば、マクガイア、ワットバー、その他の原子炉の格納容器システムに組み込まれている。
UF 凝縮器（アイス使用）
*BT1 水蒸気凝縮器
RT 原子炉格納容器システム
RT 原子炉冷却系
RT 冷却

アイスランド共和国

1997-06-17
*BT1 西ヨーロッパ
BT1 島
BT1 発展途上国
RT クラフラ地熱発電所
RT ナマフィヨール地熱発電所
RT 大西洋
RT ｏｅｃｄ（経済協力開発機構）

アイソスピン
1996-01-24
UF *荷電スピン*
UF *同位体スピン*
BT1 粒子特性
RT チャーム粒子
RT ヤン・ミルズ理論

アイソトープ交換
USE 同位体交換

アイソトープ効果
USE 同位体効果

アイソトープ組成（量的）
USE 同位体比

アイソトープ分析（量的）
USE 同位体比

アイソトープ偏移
USE スペクトルシフト

アイソバリックアナログ
UF *アナログ共鳴（アイソバリック）*
UF *アナログ状態*
BT1 エネルギー準位
RT ノーレン・シファー異常
RT 同重核

アイソベクトル
*BT1 ベクトル

アイダホ国立研究所
2011-06-01
以前はＩＮＥＥＬ、アイダホ国立工学研究所、およびNRTS として知られていた。
UF *アイダホ国立工学・環境研究所*
UF *アイダホ国立工学・環境研究所*
UF *アイダホ国立工学研究所*
UF *ｉｎｅｅｌ*
UF *ｉｎｅｌ（アイダホ国立工学・環境研究所）*
UF *ｎｒｔｓ（アイダホ国立工学・環境研究所）*
UF *ｉｎｌ（アイダホ国立研究所）*
*BT1 米国エネルギー省

アイダホ国立工学・環境研究所
2005-05-18
USE アイダホ国立研究所

アイダホ国立工学・環境研究所
USE アイダホ国立研究所

アイダホ国立工学・環境研究所化学加工施設
*BT1 燃料再処理工場
*BT1 米国エネルギー省
*BT1 米国ａｅｃ（原子力委員会）
*BT1 米国ｅｒｄａ（エネルギー研究開発庁）

アイダホ国立工学・環境研究所高性能試験炉
USE ａｔｒ炉

アイダホ国立工学研究所
INIS: 1976-05-07; ETDE: 1975-12-16
1976 年まで、NRTS がこの概念を表現するために使用された。
USE アイダホ国立研究所

アイダホ材料試験炉
USE ｍｔｒ（材料試験）炉

アイダホ州
1997-06-19
*BT1 ｕｓａ（アメリカ合衆国）
RT イエローストーン国立公園
RT コロンビア川流域
RT スネークリバープレーン
RT ラフト川渓谷
RT 西部押しかぶせ断層帯

アイビープロジェクト
2000-04-12
1996 年3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 核爆発

アイリッシュ海
INIS: 1980-05-14; ETDE: 1977-05-07
UF *ケルト海*
*BT1 大西洋
RT 英国

アイルランド
1995-04-03
*BT1 西ヨーロッパ
BT1 先進国
RT ｏｅｃｄ（経済協力開発機構）

アインシュタインの場の方程式
*BT1 場の方程式
RT カーフィールド
RT 一般相対性理論
RT 宇宙定数
RT 重力場

アインシュタイン・シュレジンガー理論
*BT1 統一場理論

アインシュタイン・デジッターモデル
USE 宇宙模型

アインシュタイン・マクスウェル方程式
UF *電磁真空方程式*
*BT1 場の方程式
RT 一般相対性理論
RT 重力場
RT 相対論的重力波
RT 電磁場

アインシュタイン引力理論
USE 一般相対性理論

アインシュタイン係数
RT エネルギー準位遷移
RT 振動子強度
RT 誘導放出

アインシュタイン効果
INIS: 1975-10-23; ETDE: 1975-12-16
強い重力場中の原子によって放出されたスペクトル線の長波長へのシフト。
UF *アインシュタイン偏移*
RT スペクトルシフト
RT 一般相対性理論
RT 重力
RT 重力場
RT 赤方偏移

アインシュタイン偏移
INIS: 1975-10-23; ETDE: 1975-12-16
USE アインシュタイン効果

アインスタイニウム
*BT1 アクチニド、アクチナイド、アクチノイド（actinoid）
*BT1 超プルトニウム元素

アインスタイニウム 240
2007-10-22
*BT1 アインスタイニウム同位体
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 奇奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

アインスタイニウム 241
2007-10-22
*BT1 アインスタイニウム同位体
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

アインスタイニウム 242
2007-10-22
*BT1 アインスタイニウム同位体
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

アインスタイニウム 243
*BT1 アインスタイニウム同位体
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 秒寿命放射性同位体

アインスタイニウム 244
*BT1 アインスタイニウム同位体
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

アインスタイニウム 245
*BT1 アインスタイニウム同位体
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

アインスタイニウム 246
*BT1 アインスタイニウム同位体
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

アインスタイニウム 247
*BT1 アインスタイニウム同位体
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

アインスタイニウム 248
*BT1 アインスタイニウム同位体
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

アインスタイニウム 249
*BT1 アインスタイニウム同位体
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 電子捕獲放射性同位体

アインスタイニウム 250
*BT1 アインスタイニウム同位体
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 奇奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 電子捕獲放射性同位体

アインスタイニウム 251
*BT1 アインスタイニウム同位体
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

アインスタイニウム 252
*BT1 アインスタイニウム同位体
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体

アインスタイニウム 253
*BT1 アインスタイニウム同位体
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

アインスタイニウム 253 ターゲット
INIS: 1978-01-13; ETDE: 1977-08-24
BT1 ターゲット

アインスタイニウム 254
*BT1 アインスタイニウム同位体
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

アインスタイニウム 254 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

アインスタイニウム 255
*BT1 アインスタイニウム同位体
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

アインスタイニウム 255 ターゲット
INIS: 1978-09-28; ETDE: 1978-07-05
BT1 ターゲット

アインスタイニウム 256
INIS: 1977-01-25; ETDE: 1976-09-14
*BT1 アインスタイニウム同位体
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

アインスタイニウム 257
2007-10-22
*BT1 アインスタイニウム同位体
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 自発核分裂放射性同位体

アインスタイニウム 258
2007-10-22
*BT1 アインスタイニウム同位体
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 奇奇核

アインスタイニウムイオン
*BT1 イオン

アインスタイニウムハロゲン化物
2008-02-07
*BT1 アインスタイニウム化合物
*BT1 ハロゲン化物
NT1 アインスタイニウムフッ化物
NT1 アインスタイニウムヨウ化物
NT1 アインスタイニウム塩化物
NT1 アインスタイニウム臭化物

アインスタイニウムフッ化物
INIS: 1997-01-28; ETDE: 1981-01-09
1996 年 10 月から 2008 年 2 月まで、EINSTEINIUM COMPOUNDS および FLUORIDES がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 アインスタイニウムハロゲン化物
*BT1 フッ化物

アインスタイニウムヨウ化物
1997-01-28
1996 年 10 月から 2008 年 2 月まで、EINSTEINIUM COMPOUNDS および IODIDES がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 アインスタイニウムハロゲン化物
*BT1 ヨウ化物

アインスタイニウム塩化物
*BT1 アインスタイニウムハロゲン化物
*BT1 塩化物

アインスタイニウム化合物
1996-11-13
UF アインスタイニウム添加合金
BT1 アクチニド化合物
*BT1 超プルトニウム化合物
NT1 アインスタイニウムハロゲン化物
NT2 アインスタイニウムフッ化物
NT2 アインスタイニウムヨウ化物
NT2 アインスタイニウム塩化物
NT2 アインスタイニウム臭化物
NT1 アインスタイニウム酸化物
NT1 アインスタイニウム硝酸塩

アインスタイニウム合金
2000-04-12
*BT1 アクチニド合金

アインスタイニウム酸化物
*BT1 アインスタイニウム化合物
*BT1 酸化物

アインスタイニウム臭化物
1976-01-27
*BT1 アインスタイニウムハロゲン化物
*BT1 臭化物

アインスタイニウム硝酸塩
*BT1 アインスタイニウム化合物
*BT1 硝酸塩

アインスタイニウム添加合金
2000-04-12
1993 年 8 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE アインスタイニウム化合物
USE 合金

アインスタイニウム同位体
1999-07-16
BT1 同位体
NT1 アインスタイニウム 240
NT1 アインスタイニウム 241
NT1 アインスタイニウム 242
NT1 アインスタイニウム 243
NT1 アインスタイニウム 244
NT1 アインスタイニウム 245
NT1 アインスタイニウム 246
NT1 アインスタイニウム 247
NT1 アインスタイニウム 248
NT1 アインスタイニウム 249
NT1 アインスタイニウム 250
NT1 アインスタイニウム 251
NT1 アインスタイニウム 252
NT1 アインスタイニウム 253
NT1 アインスタイニウム 254
NT1 アインスタイニウム 255
NT1 アインスタイニウム 256
NT1 アインスタイニウム 257
NT1 アインスタイニウム 258

アインスタイニウム複合物
*BT1 アクチニド複合物
*BT1 超ウラン複合物

アイントホーフェンアルゴノート炉
2000-04-12
USE アテネ炉

アイントホーフェンサイクロトロン
INIS: 1983-06-01; ETDE: 1983-03-24
アイントホーフェンAVF サイクロトロン
。
*BT1 等時性サイクロトロン

アウアチャパン地熱発電所
INIS: 1992-06-04; ETDE: 1977-01-28
BT1 地熱フィールド
RT エルサルバドル共和国

アウリン
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1996-02-27
1996 年2 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE トリフェニルメタン染料
USE ポリフェノール

アウリントリカルボン酸
1996-10-22
1997 年3 月まで、ALUMINON がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された
。
USE トリフェニルメタン染料
USE ヒドロキシ酸

アエロモナス属
INIS: 1993-07-12; ETDE: 1979-07-18
*BT1 バクテリア

アオカビ属
*BT1 真菌類

アオサ属
*BT1 藻類

アオパイ-１号炉
INIS: 1985-03-15; ETDE: 1985-04-09
UF シラチャ炉
*BT1 動力炉

アカウキクサ
INIS: 1993-05-28; ETDE: 2002-06-07
USE シダ
USE 水生生物

アカガエル
USE カエル

アカゲザル
UF マカク属
UF リーサスザル
*BT1 サル

アカザ科
INIS: 1992-01-08; ETDE: 1988-04-15
*BT1 双子葉植物綱

アガタ炉
原子核研究所、スビルク、ポーランド。
UF スヴィエルク アガタ炉
*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 プール型原子炉
*BT1 ベリリウム減速炉
*BT1 研究炉

アカパンカビ属
*BT1 真菌類

アキシオン
INIS: 1978-08-14; ETDE: 1978-10-19
*BT1 ゴールドストーンボソン

アキュムレーター
2000-04-12
1997 年2 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE タンク

アキュムレーター（蓄電池）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1997-02-21
USE 蓄電池

アキラル
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-02-23
USE ラセミ化合物

アキロン炉
1986 年より廃炉の措置。
*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 重水減速炉
*BT1 重水冷却炉
*BT1 天然ウラン原子炉
*BT1 熱中性子炉

アギーレ-1 号炉
1990-12-05
1990 年12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE *ノースコースト－１号炉*

アギーレ炉
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-04
プエルトリコ原子力センター、ホボス湾、プエルトリコ、米国。再配置し、NORTH COAST-1 REACTOR と改称された
。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉
RT *ノースコースト－１号炉*

アクアカーボネートプロセス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-24
USE 脱硫

アクアクラスプロセス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-12-22
二酸化硫黄は、リン酸ベースの吸着剤溶液を使用して、クラウスプラント排ガスやその他の気体廃棄物から除去される。
1994 年3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 脱硫

アクシデントマネジメント
2008-12-23
アクシデントのタイプとその対応のために取られたアクションの関するディスクリプタと組み合わせて用いる。
BT1 管理
RT 安全
RT 応急手当
RT 緊急時対応計画
RT 事故
RT 責任
RT 損害賠償
RT 労災補償

アクセプタンス（ビーム）
USE ビームアクセプタンス

アクセロフトール
USE ビタミン a

アクチニウム
*BT1 アクチニド、アクチナイド、アクチノイド（actinoid）

アクチニウム 206
2007-09-25
*BT1 アクチニウム同位体
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核

アクチニウム 207
INIS: 1994-12-22; ETDE: 1995-01-03
*BT1 アクチニウム同位体
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核

アクチニウム 208
INIS: 1994-12-22; ETDE: 1995-01-03
*BT1 アクチニウム同位体
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核

アクチニウム 209
INIS: 1986-05-12; ETDE: 1986-07-03
*BT1 アクチニウム同位体
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核

アクチニウム 210
INIS: 1986-05-12; ETDE: 1989-06-23
*BT1 アクチニウム同位体
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核

アクチニウム 211
INIS: 1986-05-12; ETDE: 1986-07-03
*BT1 アクチニウム同位体
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核

アクチニウム 212
*BT1 アクチニウム同位体
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核

アクチニウム 213
*BT1 アクチニウム同位体
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核

アクチニウム 214
INIS: 1986-05-12; ETDE: 1986-07-03
*BT1 アクチニウム同位体
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

アクチニウム 215
1982-06-09
*BT1 アクチニウム同位体
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

アクチニウム 216
*BT1 アクチニウム同位体
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核

アクチニウム 217
*BT1 アクチニウム同位体
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核

アクチニウム 218
INIS: 1977-03-01; ETDE: 1976-12-15
*BT1 アクチニウム同位体
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核

アクチニウム 219
INIS: 1985-06-07; ETDE: 1985-05-31
*BT1 アクチニウム同位体
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核

アクチニウム 220
INIS: 1976-07-06; ETDE: 1976-05-17
*BT1 アクチニウム同位体
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核

アクチニウム 221
*BT1 アクチニウム同位体
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核

アクチニウム 222
*BT1 アクチニウム同位体
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

アクチニウム 223
*BT1 アクチニウム同位体
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

アクチニウム 224
*BT1 アクチニウム同位体
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 電子捕獲放射性同位体

アクチニウム 225
*BT1 アクチニウム同位体
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 日寿命放射性同位体

アクチニウム 226
*BT1 アクチニウム同位体
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

アクチニウム 227
*BT1 アクチニウム同位体
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体

アクチニウム 227 ターゲット
INIS: 1975-10-23; ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

アクチニウム 228
*BT1 アクチニウム同位体
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体

アクチニウム 229
*BT1 アクチニウム同位体
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体

アクチニウム 230
*BT1 アクチニウム同位体
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 分寿命放射性同位体

アクチニウム 231
*BT1 アクチニウム同位体
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 分寿命放射性同位体

アクチニウム 232
1978-01-16
*BT1 アクチニウム同位体
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 分寿命放射性同位体

アクチニウム 233
INIS: 1983-09-05; ETDE: 1983-01-21
*BT1 アクチニウム同位体
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 分寿命放射性同位体

アクチニウム 234
INIS: 1986-01-21; ETDE: 1986-02-21
*BT1 アクチニウム同位体
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 秒寿命放射性同位体

アクチニウム 235
2007-09-25
*BT1 アクチニウム同位体
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 秒寿命放射性同位体

アクチニウム 236
2007-09-25
*BT1 アクチニウム同位体
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核

アクチニウム a
USE ポロニウム 215

アクチニウム b
USE 鉛 211

アクチニウム c
USE ビスマス 211

アクチニウム c/
1983-02-03
USE ポロニウム 211

アクチニウム c//
USE タリウム 207

アクチニウム d
USE 鉛 207

アクチニウム k
USE フランシウム 223

アクチニウム x
USE ラジウム 223

アクチニウムイオン
*BT1 イオン

アクチニウムハロゲン化物
2008-02-07
*BT1 アクチニウム化合物
*BT1 ハロゲン化物
NT1 フッ化アクチニウム
NT1 塩化アクチニウム
NT1 臭化アクチニウム

アクチニウム化合物
1996-11-13
UF *アクチニウム添加合金*
BT1 アクチニド化合物
NT1 アクチニウムハロゲン化物
NT2 フッ化アクチニウム
NT2 塩化アクチニウム

NT2 臭化アクチニウム
NT1 アクチニウム硫酸塩
NT1 酸化アクチニウム
NT1 水酸化アクチニウム
NT1 水素化アクチニウム

アクチニウム添加合金
2000-04-12
1993 年 8 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE アクチニウム化合物
USE 合金

アクチニウム同位体

1999-07-16
BT1 同位体
NT1 アクチニウム 206
NT1 アクチニウム 207
NT1 アクチニウム 208
NT1 アクチニウム 209
NT1 アクチニウム 210
NT1 アクチニウム 211
NT1 アクチニウム 212
NT1 アクチニウム 213
NT1 アクチニウム 214
NT1 アクチニウム 215
NT1 アクチニウム 216
NT1 アクチニウム 217
NT1 アクチニウム 218
NT1 アクチニウム 219
NT1 アクチニウム 220
NT1 アクチニウム 221
NT1 アクチニウム 222
NT1 アクチニウム 223
NT1 アクチニウム 224
NT1 アクチニウム 225
NT1 アクチニウム 226
NT1 アクチニウム 227
NT1 アクチニウム 228
NT1 アクチニウム 229
NT1 アクチニウム 230
NT1 アクチニウム 231
NT1 アクチニウム 232
NT1 アクチニウム 233
NT1 アクチニウム 234
NT1 アクチニウム 235
NT1 アクチニウム 236

アクチニウム複合物

*BT1 アクチニド複合物

アクチニウム硫酸塩

1996-06-26
1996 年 6 月から 2007 年 11 月まで、ACTINIUM COMPOUNDS および SULFATES がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 アクチニウム化合物
*BT1 硫酸塩

アクチニドバーナー炉

INIS: 1980-07-24; ETDE: 1979-03-28
放射性廃棄物のアクチノイドを、核分裂反応によって有用または有害性の少ない要素に変換する原子炉。
*BT1 高速炉
RT 放射性廃棄物処分

アクチニド、アクチナイド、アクチノイド（ACTINOID）

*BT1 金属元素
NT1 アインスタイニウム
NT1 アクチニウム
NT1 アメリシウム
NT1 ウラン
NT2 アルファ・ウラン
NT2 ガンマ・ウラン
NT2 ベータ・ウラン
NT2 天然ウラン
NT2 濃縮ウラン
NT3 高濃縮ウラン
NT3 中等度濃縮ウラン
NT3 低濃縮ウラン
NT2 劣化ウラン
NT1 カリフォルニウム
NT1 キュリウム
NT1 トリウム
NT2 アルファ・トリウム
NT2 ベータ・トリウム
NT1 ネプツニウム
NT2 アルファ・ネプツニウム
NT2 ガンマ・ネプツニウム
NT1 ノーベリウム
NT1 バークリウム
NT1 フェルミウム
NT1 プルトニウム
NT2 アルファ・プルトニウム
NT2 イプシロン・プルトニウム
NT2 ガンマ・プルトニウム
NT2 デルタ・プルトニウム
NT2 ベータ・プルトニウム
NT1 プロトアクチニウム
NT1 メンデレビウム
NT1 ローレンシウム
RT 超ウラン元素
RT 超プルトニウム元素

アクチニド化合物

NT1 アインスタイニウム化合物
NT2 アインスタイニウムハロゲン化物
NT3 アインスタイニウムフッ化物
NT3 アインスタイニウムヨウ化物
NT3 アインスタイニウム塩化物
NT3 アインスタイニウム臭化物
NT2 アインスタイニウム酸化物
NT2 アインスタイニウム硝酸塩
NT1 アクチニウム化合物
NT2 アクチニウムハロゲン化物
NT3 フッ化アクチニウム
NT3 塩化アクチニウム
NT3 臭化アクチニウム
NT2 アクチニウム硫酸塩
NT2 酸化アクチニウム
NT2 水酸化アクチニウム
NT2 水素化アクチニウム
NT1 アメリシウム化合物
NT2 アメリシウム リン化物
NT2 アメリシウムカーバイド
NT2 アメリシウムケイ化物
NT2 アメリシウムケイ酸塩
NT2 アメリシウムセレン化物
NT2 アメリシウムハロゲン化物
NT3 アメリシウムヨウ化物
NT3 アメリシウム塩化物
NT3 アメリシウム臭化物
NT3 フッ化アメリシウム
NT2 アメリシウムヒ化物
NT2 アメリシウムリン酸塩
NT2 アメリシウム水酸化物
NT2 アメリシウム水素化物
NT2 アメリシウム炭酸塩
NT2 アメリシウム硫化物
NT2 アメリシウム硫酸塩
NT2 テルル化アメリシウム
NT2 過塩素酸アメリシウム
NT2 酸化アメリシウム
NT2 硝酸アメリシウム
NT2 窒化アメリシウム
NT1 ウラン化合物
NT2 ウラニル化合物
NT3 ウラニルケイ酸塩
NT3 ウラニルタングステン酸塩
NT3 ハロゲン化ウラニル
NT4 フッ化ウラニル
NT4 塩化ウラニル
NT3 リン酸ウラニル
NT3 過塩素酸ウラニル
NT3 硝酸ウラニル
NT4 ｕｎｈ（硝酸ウラニル六水和物）
NT3 炭酸ウラニル
NT3 硫酸ウラニル
NT3 ａｕｃ（アンモニウムウラニル炭酸塩）
NT2 ウランタングステン酸塩
NT2 ウランリン酸塩
NT2 ウラン酸塩
NT3 ウラン酸アンモニウム
NT4 ａｄｕ（重ウラン酸アンモニウム）
NT3 ウラン酸カリウム
NT3 ウラン酸ストロンチウム
NT3 ウラン酸セシウム
NT3 ウラン酸ナトリウム
NT3 ウラン酸ビスマス
NT3 ウラン酸ルビジウム
NT3 タリウムウラン酸塩
NT3 リチウムウラン酸塩
NT2 ウラン炭酸塩
NT2 ケイ化ウラン
NT2 ケイ酸ウラン
NT2 セレン化ウラン
NT2 テルル化ウラン
NT2 バナジン酸ウラン
NT2 ハロゲン化ウラン
NT3 フッ化ウラン
NT4 五フッ化ウラン
NT4 四フッ化ウラン
NT4 六フッ化ウラン
NT3 ヨウ化ウラン
NT3 塩化ウラン
NT3 臭化ウラン
NT2 ヒ化ウラン
NT2 ホウ化ウラン
NT2 リン化ウラン
NT2 過塩素酸ウラン
NT2 過酸化ウラン
NT2 酸化ウラン
NT3 三酸化ウラン
NT3 二酸化ウラン
NT3 八酸化三ウラン
NT2 硝酸ウラン
NT2 水酸化ウラン
NT2 水素化ウラン
NT2 水素化ほう素ウラン
NT2 炭化ウラン
NT2 窒化ウラン
NT2 硫化ウラン
NT2 硫酸ウラン
NT1 カリフォルニウム化合物

NT2 カリフォルニウムアルセニド
NT2 カリフォルニウムセレン化物
NT2 カリフォルニウムテルル化物
NT2 カリフォルニウムハロゲン化物
NT3 カリフォルニウムフッ化物
NT3 カリフォルニウムヨウ化物
NT3 カリフォルニウム塩化物
NT3 カリフォルニウム臭化物
NT2 カリフォルニウム酸化物
NT2 カリフォルニウム硝酸塩
NT2 カリフォルニウム窒化物
NT2 カリフォルニウム硫化物
NT1 キュリウム化合物
NT2 キュリウムケイ酸塩
NT2 キュリウムセレン化物
NT2 キュリウムテルル化物
NT2 キュリウムハロゲン化物
NT3 キュリウムフッ化物
NT3 キュリウムヨウ化物
NT3 キュリウム塩化物
NT3 キュリウム臭化物
NT2 キュリウムヒ化物
NT2 キュリウムリン化物
NT2 キュリウム酸化物
NT2 キュリウム硝酸塩
NT2 キュリウム水酸化物
NT2 キュリウム水素化物
NT2 キュリウム炭酸塩
NT2 キュリウム硫化物
NT2 窒化キュリウム
NT1 トリウム化合物
NT2 ケイ酸トリウム
NT2 セレン化トリウム
NT2 タングステン酸トリウム
NT2 トリウムアルセニド
NT2 トリウムケイ化物
NT2 トリウムテルル化物
NT2 トリウムリン酸塩
NT2 トリウム水素化物
NT2 ハロゲン化トリウム
NT3 フッ化トリウム
NT3 ヨウ化トリウム
NT3 塩化トリウム
NT3 臭化トリウム
NT2 ホウ化トリウム
NT2 リン化トリウム
NT2 過塩素酸トリウム
NT2 酸化トリウム
NT3 トロトラスト
NT2 硝酸トリウム
NT2 水酸化トリウム
NT2 炭化トリウム
NT2 炭酸トリウム
NT2 窒化トリウム
NT2 硫化トリウム
NT2 硫酸トリウム
NT1 ネプツニウム化合物
NT2 セレン化ネプツニウム
NT2 テルル化ネプツニウム
NT2 ネプツニウムカーバイド
NT2 ネプツニウムハロゲン化物
NT3 フッ化ネプツニウム
NT3 ヨウ化ネプツニウム
NT3 塩化ネプツニウム
NT3 臭化ネプツニウム
NT2 ネプツニウムリン化物
NT2 ネプツニウム水酸化物
NT2 ネプツニウム水素化物
NT2 ネプツニウム炭酸塩
NT2 ネプツニウム硫化物
NT2 ネプツニウム硫酸塩
NT2 ネプツニル化合物
NT2 ヒ化ネプツニウム
NT2 ホウ化ネプツニウム
NT2 リン酸ネプツニウム
NT2 過塩素酸ネプツニウム
NT2 酸化ネプツニウム
NT2 硝酸ネプツニウム
NT2 窒化ネプツニウム
NT1 ノーベリウム化合物
NT2 ノーベリウム酸化物
NT1 バークリウム化合物
NT2 バークリウムアルセニド
NT2 バークリウムセレン化物
NT2 バークリウムテルル化物
NT2 バークリウムハロゲン化物
NT3 バークリウム塩化物
NT3 バークリウム臭化物
NT3 フッ化バークリウム
NT2 バークリウムリン化物
NT2 バークリウムリン酸塩
NT2 バークリウム硝酸塩
NT2 バークリウム水素化物
NT2 バークリウム窒化物
NT2 バークリウム硫化物
NT2 バークリウム硫酸塩
NT2 酸化バークリウム
NT1 フェルミウム化合物
NT2 フェルミウムハロゲン化物
NT3 フェルミウムヨウ化物
NT3 フェルミウム臭化物
NT3 塩化フェルミウム
NT2 フェルミウム酸化物
NT1 プルトニウム化合物
NT2 セレン化プルトニウム
NT2 ハロゲン化プルトニウム
NT3 フッ化プルトニウム
NT3 ヨウ化プルトニウム
NT3 塩化プルトニウム
NT3 臭化プルトニウム
NT2 プルトニウムアルセニド
NT2 プルトニウムケイ酸塩
NT2 プルトニウムテルル化物
NT2 プルトニウム水酸化物
NT2 プルトニウム硫酸塩
NT2 プルトニル化合物
NT2 ホウ化プルトニウム
NT2 リン化プルトニウム
NT2 リン酸プルトニウム
NT2 過塩素酸プルトニウム
NT2 過酸化プルトニウム
NT2 酸化プルトニウム
NT3 二酸化プルトニウム
NT2 硝酸プルトニウム
NT2 水素化プルトニウム
NT2 炭化プルトニウム
NT2 炭酸プルトニウム
NT2 窒化プルトニウム
NT2 硫化プルトニウム
NT1 プロトアクチニウム化合物
NT2 プロトアクチニウムハロゲン化物
NT3 フッ化プロトアクチニウム
NT3 プロトアクチニウムヨウ化物
NT3 塩化プロトアクチニウム
NT3 臭化プロトアクチニウム
NT2 プロトアクチニウムリン酸塩
NT2 プロトアクチニウム硝酸塩
NT2 プロトアクチニウム水酸化物
NT2 プロトアクチニウム水素化物
NT2 プロトアクチニウム硫酸塩
NT2 酸化プロトアクチニウム
NT2 炭化プロトアクチニウム
NT1 メンデレビウム化合物
NT2 メンデレビウム酸化物
NT1 ローレンシウム化合物

アクチニド原子核

1996-01-11
UF *アクチニド同位体*
*BT1 重い核
NT1 アインスタイニウム 240
NT1 アインスタイニウム 241
NT1 アインスタイニウム 242
NT1 アインスタイニウム 243
NT1 アインスタイニウム 244
NT1 アインスタイニウム 245
NT1 アインスタイニウム 246
NT1 アインスタイニウム 247
NT1 アインスタイニウム 248
NT1 アインスタイニウム 249
NT1 アインスタイニウム 250
NT1 アインスタイニウム 251
NT1 アインスタイニウム 252
NT1 アインスタイニウム 253
NT1 アインスタイニウム 254
NT1 アインスタイニウム 255
NT1 アインスタイニウム 256
NT1 アインスタイニウム 257
NT1 アインスタイニウム 258
NT1 アクチニウム 206
NT1 アクチニウム 207
NT1 アクチニウム 208
NT1 アクチニウム 209
NT1 アクチニウム 210
NT1 アクチニウム 211
NT1 アクチニウム 212
NT1 アクチニウム 213
NT1 アクチニウム 214
NT1 アクチニウム 215
NT1 アクチニウム 216
NT1 アクチニウム 217
NT1 アクチニウム 218
NT1 アクチニウム 219
NT1 アクチニウム 220
NT1 アクチニウム 221
NT1 アクチニウム 222
NT1 アクチニウム 223
NT1 アクチニウム 224
NT1 アクチニウム 225
NT1 アクチニウム 226
NT1 アクチニウム 227
NT1 アクチニウム 228
NT1 アクチニウム 229
NT1 アクチニウム 230
NT1 アクチニウム 231
NT1 アクチニウム 232
NT1 アクチニウム 233
NT1 アクチニウム 234
NT1 アクチニウム 235
NT1 アクチニウム 236
NT1 アメリシウム 231
NT1 アメリシウム 232
NT1 アメリシウム 233
NT1 アメリシウム 234
NT1 アメリシウム 235
NT1 アメリシウム 236
NT1 アメリシウム 237
NT1 アメリシウム 238
NT1 アメリシウム 239

NT1 アメリシウム 240
NT1 アメリシウム 241
NT1 アメリシウム 242
NT1 アメリシウム 243
NT1 アメリシウム 244
NT1 アメリシウム 245
NT1 アメリシウム 246
NT1 アメリシウム 247
NT1 アメリシウム 248
NT1 アメリシウム 249
NT1 ウラン 217
NT1 ウラン 218
NT1 ウラン 219
NT1 ウラン 220
NT1 ウラン 221
NT1 ウラン 222
NT1 ウラン 223
NT1 ウラン 224
NT1 ウラン 225
NT1 ウラン 226
NT1 ウラン 227
NT1 ウラン 228
NT1 ウラン 229
NT1 ウラン 230
NT1 ウラン 231
NT1 ウラン 232
NT1 ウラン 233
NT1 ウラン 234
NT1 ウラン 235
NT1 ウラン 236
NT1 ウラン 237
NT1 ウラン 238
NT1 ウラン 239
NT1 ウラン 240
NT1 ウラン 241
NT1 ウラン 242
NT1 カリフォルニウム 236
NT1 カリフォルニウム 237
NT1 カリフォルニウム 238
NT1 カリフォルニウム 239
NT1 カリフォルニウム 240
NT1 カリフォルニウム 241
NT1 カリフォルニウム 242
NT1 カリフォルニウム 243
NT1 カリフォルニウム 244
NT1 カリフォルニウム 245
NT1 カリフォルニウム 246
NT1 カリフォルニウム 247
NT1 カリフォルニウム 248
NT1 カリフォルニウム 249
NT1 カリフォルニウム 250
NT1 カリフォルニウム 251
NT1 カリフォルニウム 252
NT1 カリフォルニウム 253
NT1 カリフォルニウム 254
NT1 カリフォルニウム 255
NT1 カリフォルニウム 256
NT1 キュリウム 232
NT1 キュリウム 233
NT1 キュリウム 234
NT1 キュリウム 235
NT1 キュリウム 236
NT1 キュリウム 237
NT1 キュリウム 238
NT1 キュリウム 239
NT1 キュリウム 240
NT1 キュリウム 241
NT1 キュリウム 242
NT1 キュリウム 243
NT1 キュリウム 244
NT1 キュリウム 245
NT1 キュリウム 246
NT1 キュリウム 247
NT1 キュリウム 248
NT1 キュリウム 249
NT1 キュリウム 250
NT1 キュリウム 251
NT1 キュリウム 252
NT1 トリウム 208
NT1 トリウム 209
NT1 トリウム 210
NT1 トリウム 211
NT1 トリウム 212
NT1 トリウム 213
NT1 トリウム 214
NT1 トリウム 215
NT1 トリウム 216
NT1 トリウム 217
NT1 トリウム 218
NT1 トリウム 219
NT1 トリウム 220
NT1 トリウム 221
NT1 トリウム 222
NT1 トリウム 223
NT1 トリウム 224
NT1 トリウム 225
NT1 トリウム 226
NT1 トリウム 227
NT1 トリウム 228
NT1 トリウム 229
NT1 トリウム 230
NT1 トリウム 231
NT1 トリウム 232
NT1 トリウム 233
NT1 トリウム 234
NT1 トリウム 235
NT1 トリウム 236
NT1 トリウム 237
NT1 トリウム 238
NT1 ネプツニウム 225
NT1 ネプツニウム 226
NT1 ネプツニウム 227
NT1 ネプツニウム 228
NT1 ネプツニウム 229
NT1 ネプツニウム 230
NT1 ネプツニウム 231
NT1 ネプツニウム 232
NT1 ネプツニウム 233
NT1 ネプツニウム 234
NT1 ネプツニウム 235
NT1 ネプツニウム 236
NT1 ネプツニウム 237
NT1 ネプツニウム 238
NT1 ネプツニウム 239
NT1 ネプツニウム 240
NT1 ネプツニウム 241
NT1 ネプツニウム 242
NT1 ネプツニウム 243
NT1 ネプツニウム 244
NT1 ノーベリウム 248
NT1 ノーベリウム 250
NT1 ノーベリウム 251
NT1 ノーベリウム 252
NT1 ノーベリウム 253
NT1 ノーベリウム 254
NT1 ノーベリウム 255
NT1 ノーベリウム 256
NT1 ノーベリウム 257
NT1 ノーベリウム 258
NT1 ノーベリウム 259
NT1 ノーベリウム 260
NT1 ノーベリウム 261
NT1 ノーベリウム 262
NT1 ノーベリウム 263
NT1 ノーベリウム 264
NT1 バークリウム 235
NT1 バークリウム 236
NT1 バークリウム 237
NT1 バークリウム 238
NT1 バークリウム 239
NT1 バークリウム 240
NT1 バークリウム 241
NT1 バークリウム 242
NT1 バークリウム 243
NT1 バークリウム 244
NT1 バークリウム 245
NT1 バークリウム 246
NT1 バークリウム 247
NT1 バークリウム 248
NT1 バークリウム 249
NT1 バークリウム 250
NT1 バークリウム 251
NT1 バークリウム 252
NT1 バークリウム 253
NT1 バークリウム 254
NT1 フェルミウム 241
NT1 フェルミウム 242
NT1 フェルミウム 243
NT1 フェルミウム 244
NT1 フェルミウム 245
NT1 フェルミウム 246
NT1 フェルミウム 247
NT1 フェルミウム 248
NT1 フェルミウム 249
NT1 フェルミウム 250
NT1 フェルミウム 251
NT1 フェルミウム 252
NT1 フェルミウム 253
NT1 フェルミウム 254
NT1 フェルミウム 255
NT1 フェルミウム 256
NT1 フェルミウム 257
NT1 フェルミウム 258
NT1 フェルミウム 259
NT1 フェルミウム 260
NT1 フェルミウム 264
NT1 プルトニウム 228
NT1 プルトニウム 229
NT1 プルトニウム 230
NT1 プルトニウム 231
NT1 プルトニウム 232
NT1 プルトニウム 233
NT1 プルトニウム 234
NT1 プルトニウム 235
NT1 プルトニウム 236
NT1 プルトニウム 237
NT1 プルトニウム 238
NT1 プルトニウム 239
NT1 プルトニウム 240
NT1 プルトニウム 241
NT1 プルトニウム 242
NT1 プルトニウム 243
NT1 プルトニウム 244
NT1 プルトニウム 245
NT1 プルトニウム 246
NT1 プルトニウム 247
NT1 プルトニウム 248
NT1 プルトニウム 250
NT1 プロトアクチニウム 212
NT1 プロトアクチニウム 213

NT1 プロトアクチニウム 214
NT1 プロトアクチニウム 215
NT1 プロトアクチニウム 216
NT1 プロトアクチニウム 217
NT1 プロトアクチニウム 218
NT1 プロトアクチニウム 219
NT1 プロトアクチニウム 220
NT1 プロトアクチニウム 221
NT1 プロトアクチニウム 222
NT1 プロトアクチニウム 223
NT1 プロトアクチニウム 224
NT1 プロトアクチニウム 225
NT1 プロトアクチニウム 226
NT1 プロトアクチニウム 227
NT1 プロトアクチニウム 228
NT1 プロトアクチニウム 229
NT1 プロトアクチニウム 230
NT1 プロトアクチニウム 231
NT1 プロトアクチニウム 232
NT1 プロトアクチニウム 233
NT1 プロトアクチニウム 234
NT1 プロトアクチニウム 235
NT1 プロトアクチニウム 236
NT1 プロトアクチニウム 237
NT1 プロトアクチニウム 238
NT1 プロトアクチニウム 239
NT1 プロトアクチニウム 240
NT1 メンデレビウム 245
NT1 メンデレビウム 246
NT1 メンデレビウム 247
NT1 メンデレビウム 248
NT1 メンデレビウム 249
NT1 メンデレビウム 250
NT1 メンデレビウム 251
NT1 メンデレビウム 252
NT1 メンデレビウム 253
NT1 メンデレビウム 254
NT1 メンデレビウム 255
NT1 メンデレビウム 256
NT1 メンデレビウム 257
NT1 メンデレビウム 258
NT1 メンデレビウム 259
NT1 メンデレビウム 260
NT1 メンデレビウム 261
NT1 メンデレビウム 262
NT1 ローレンシウム 251
NT1 ローレンシウム 252
NT1 ローレンシウム 253
NT1 ローレンシウム 254
NT1 ローレンシウム 255
NT1 ローレンシウム 256
NT1 ローレンシウム 257
NT1 ローレンシウム 258
NT1 ローレンシウム 259
NT1 ローレンシウム 260
NT1 ローレンシウム 261
NT1 ローレンシウム 262
NT1 ローレンシウム 263
NT1 ローレンシウム 264
NT1 ローレンシウム 265
NT1 ローレンシウム 266

アクチニド合金

BT1 合金
NT1 アインスタイニウム合金
NT1 アメリシウム合金
NT1 ウラン合金
NT2 ウラン基合金
NT3 合金－ｕ90ｎｂ7ｚｒ3
NT1 カリフォルニウム合金
NT1 キュリウム合金
NT2 キュリウム添加合金
NT1 トリウム合金
NT2 トリウム基合金
NT2 トリウム添加合金
NT2 マグネシウム合金－ｈｋ３１ａ
NT1 ネプツニウム合金
NT2 ネプツニウム添加合金
NT1 バークリウム合金
NT1 プルトニウム合金
NT2 プルトニウム基合金
NT1 プロトアクチニウム合金
RT 希土類合金

アクチニド同位体
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-05-17
1997年3月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE アクチニド原子核

アクチニド複合物

1996-07-18
BT1 複合体
NT1 アインスタイニウム複合物
NT1 アクチニウム複合物
NT1 アメリシウム複合物
NT1 ウラン複合物
NT2 ウラニル複合物
NT1 カリフォルニウム複合物
NT1 キュリウム複合物
NT1 トリウム複合物
NT1 ネプツニウム複合物
NT2 ネプツニル複合物
NT1 ノーベリウム複合物
NT1 バークリウム複合物
NT1 フェルミウム複合物
NT1 プルトニウム複合物
NT2 プルトニル複合物
NT1 プロトアクチニウム複合物
NT1 メンデレビウム複合物
NT1 ローレンシウム複合物

アクチノマイシン

*BT1 抗悪性腫瘍薬
*BT1 抗生物質
*BT1 有糸分裂阻害薬

アクチノマイセス属

1997-06-19
*BT1 バクテリア
NT1 フランキア属
RT ノカルジア属

アクチュエータ

1975-08-22
例えば、バルブのようなプロセス制御装置をアクティブにする機構。
RT サーボ機構
RT ソレノイド
RT 制御装置

アクチン

*BT1 タンパク質
RT トロポミオシン
RT 筋肉

アクリジン

UF *アクリドン*
*BT1 アザアレーン
*BT1 ピリジン類
NT1 アクリジンオレンジ
NT1 フラビン
NT2 アクリフラビン
NT2 プロフラビン

アクリジンオレンジ

*BT1 アクリジン
*BT1 アミン
BT1 染料

アクリドン
2000-04-12
1994年4月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE アクリジン
USE ケトン

アクリフラビン

UF *トリパフラビン*
UF *ユーフラビン*
*BT1 フラビン
RT プロフラビン

アクリラート

BT1 カルボン酸塩
RT アクリル酸エステル
RT ビニル単量体

アクリルアミド

*BT1 アミド
RT アクリル酸
RT ビニル単量体

アクリルアルデヒド
USE アクロレイン

アクリル高分子
USE ポリアクリラート

アクリル酸

UF *アクロレイン酸*
UF *エチレンカルボン酸*
*BT1 モノカルボン酸
RT アクリルアミド
RT アクリロニトリル
RT ビニル単量体

アクリル酸エステル

*BT1 カルボン酸エステル
RT アクリラート
RT ビニル単量体

アクリロニトリル

UF *ビニルシアン化物*
*BT1 ニトリル
RT アクリル酸
RT ビニル単量体
RT 有機高分子

アクロレイン

UF *アクリルアルデヒド*
UF *プロペナール*
UF *ａｃｒアルデヒド*
*BT1 アルデヒド
RT ビニル単量体

アクロレイン酸
USE アクリル酸

アコレプラズマ・レイドロウィ B

*BT1 マイコプラズマ

アコンドライト

*BT1 石質隕石

アザアレーン

INIS: 1994-06-27; ETDE: 1983-02-09
多環芳香族 炭化水素の母核に窒素原子が導入された含窒素多環芳香族炭化水素。
UF *多環式窒素ヘテロサイクル*
*BT1 複素環式化合物
*BT1 芳香族
*BT1 有機窒素化合物
NT1 アクリジン
NT2 アクリジンオレンジ
NT2 フラビン
NT3 アクリフラビン
NT3 プロフラビン
NT1 インドール
NT2 インジゴ
NT2 インドシアニングリーン
NT2 ストリキニーネ
NT2 トリプタミン
NT3 セロトニン
NT4 ブホテニン
NT3 メラトニン
NT2 トリプトファン
NT2 ビンブラスチン
NT2 リゼルギン酸
NT2 レセルピン
NT1 カルバゾール
NT1 キノリン
NT2 オキシン
NT2 キナルジン
NT2 フェロン
NT1 フェナントロリン
NT2 フェナントロリン-オルト
NT2 フェロイン
NT1 プテリジン
NT2 アミノプテリン
NT2 葉酸
NT1 プリン
NT2 アデニン
NT3 キネチン
NT2 イノシン
NT2 キサンチン
NT3 カフェイン
NT3 テオフィリン
NT3 テオブロミン
NT3 尿酸
NT2 グアニン
NT2 グアノシン
NT2 ヒポキサンチン
NT2 メルカプトプリン
RT 多環芳香族炭化水素

アザグアニン

ETDE: 1981-04-20
1994 年 4 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 代謝拮抗薬

アサバスカ湖

*BT1 湖
RT アルバータ州
RT サスカチェワン州

アサバスカ鉱床

1992-06-04
*BT1 オイルサンド鉱床
RT アルバータ州
RT オイルサンド
RT カナダ

アザラシ

INIS: 1993-05-04; ETDE: 1982-02-08
USE 鰭脚類

アシ

INIS: 2000-04-06; ETDE: 1986-01-14
*BT1 イネ科
NT1 サトウキビ

アジア

NT1 アゼルバイジャン共和国
NT1 アフガニスタン・イスラム共和国
NT1 アラブ首長国連邦
NT1 アルメニア共和国
NT1 イエメン共和国
NT1 イスラエル国
NT1 イラク共和国
NT1 イラン・イスラム共和国
NT1 インド
NT1 インドネシア共和国
NT1 ウズベキスタン共和国
NT1 オーマン国
NT1 カザフスタン共和国
NT1 カタール国
NT1 カンボジア王国
NT1 キルギス共和国
NT1 クウェート国
NT1 グルジア共和国
NT1 サウジアラビア王国
NT1 シベリア
NT1 シリア・アラブ共和国
NT1 シンガポール共和国
NT1 スリランカ民主社会主義共和国
NT1 タイ王国
NT1 タジキスタン共和国
NT1 トルクメニスタン
NT1 トルコ共和国
NT1 ネパール連邦民主共和国
NT1 パキスタン・イスラム共和国
NT1 バングラデシュ人民共和国
NT1 バーレーン王国
NT1 フィリピン共和国
NT1 ブルネイ・ダルサラーム国
NT1 ブータン王国
NT1 ベトナム社会主義共和国
NT1 マカオ
NT1 マレーシア
NT1 ミャンマー連邦
NT1 モルジブ共和国
NT1 モンゴル人民共和国
NT1 ヨルダン・ハシェミット王国
NT1 ラオス人民民主共和国
NT1 レバノン共和国
NT1 大韓民国
NT1 中華人民共和国
NT2 チベット
NT2 香港
NT2 台湾
NT1 日本
NT2 広島
NT2 長崎
NT2 八幡平
NT1 北朝鮮
RT アラブ諸国

アジップ社

1996-07-16
1996 年 7 月まで有効なディスクリプタであった。
USE イタリアの機関

アシディゼーション

INIS: 1999-01-20; ETDE: 1976-03-11
貯留岩の透過率を改良することによって原油やガスの流れを補助する酸による貯留岩形成の処理。
RT 坑井刺激法
RT 石油鉱床
RT 増進回収法
RT 天然ガス鉱床

アジド化合物

*BT1 有機窒素化合物
RT アジ化物

アジピン酸

*BT1 ジカルボン酸

アジュマーン

INIS: 1992-05-07; ETDE: 1976-08-05
USE アラブ首長国連邦

アシル化

BT1 化学反応
NT1 アセチル化
NT1 ベンゾイル化

アシル基

1996-07-16
1996 年 8 月まで、BUTYRYL RADICALS はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF *ブチリル基*
BT1 基
NT1 アセチル基
NT1 ホルミル基

アジン

1 つまたは複数の窒素原子を含む六員環の複素環式環を含む化合物。
*BT1 複素環式化合物
*BT1 有機窒素化合物
NT1 トリアジン
NT2 シアヌル酸化物
NT2 メラミン
NT1 ピラジン
NT2 ピペラジン
NT2 フェナジン
NT1 ピリジン類
NT2 アクリジン
NT3 アクリジンオレンジ
NT3 フラビン
NT4 アクリフラビン
NT4 プロフラビン
NT2 キノリン
NT3 オキシン
NT3 キナルジン
NT3 フェロン
NT2 ニコチン
NT2 ニコチンアミド
NT2 ニコチン酸
NT2 ピコリン
NT3 ピコリン酸
NT2 ビピリジン
NT2 ピペリジン
NT3 ジピリダモール
NT3 トリアセトンアミン－ｎ－オキシル
NT3 ペチジン
NT2 ピリジニウム化合物
NT2 ピリジルアゾナフトール
NT2 ピリジルアゾレソルシノール

NT2 ピリジン
NT2 ピリドキサール
NT2 ピリドキシリデングルタメイト
NT2 ピリドキシン
NT1 ピリダジン
NT2 フタラジン
NT3 ルミノール
NT1 ピリミジン類
NT2 アロキサン
NT2 ウラシル
NT3 ウリジン
NT3 オロト酸
NT3 クロロウラシル
NT3 チオウラシル
NT3 チミン
NT3 デオキシウリジン
NT3 フルオロウラシル
NT4 ｆｕｄｒ（フルオロデオキシウリジン）
NT3 ブロモウラシル
NT4 ｂｕｄｒ（ブロモデオキシウリジン）
NT3 ヨウ素ウラシル
NT4 ヨウ素デオキシウリジン
NT2 シチジン
NT2 シトシン
NT2 チアミン
NT2 チミジン
NT3 フッ化チミジン
NT2 デオキシシチジン
NT2 バルビツール酸塩
NT3 ネンブタール
NT3 フェノバルビタール
NT1 フェノチアジン
NT2 クロルプロマジン
NT2 メチレンブルー

アジ化水素酸

INIS: 1988-06-22; ETDE: 1977-04-12
UF ａｚｏｍｉｄｅ
*BT1 無機酸
RT アジ化物

アジ化物

無機化合物に限定。有機化合物については、AZIDO COMPOUND を用いよ。
BT1 窒素化合物
RT アジド化合物
RT アジ化水素酸

アスコルビン酸

UF ビタミンｃ
BT1 ビタミン
RT レドックス法

アスコロイ鋼

2000-04-12
*BT1 クロム合金
*BT1 ケイ素添加合金
*BT1 ニッケル合金
*BT1 マンガン添加合金
*BT1 炭素添加合金
*BT1 鉄基合金

アスコー１号炉

INIS: 1977-04-07; ETDE: 1977-06-02
アスコー、タラゴーナ県、スペイン。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

アスコー２号炉

INIS: 1977-04-07; ETDE: 1977-06-02
アスコー、タラゴーナ県、スペイン。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

アズジル核実験場

1999-01-25
BT1 核実験場
RT 核爆発
RT 核兵器

アスター８１１Ｃ鋼

2000-04-12
*BT1 タングステン合金
*BT1 タンタル基合金
*BT1 ハフニウム添加合金

アスタチン

*BT1 ハロゲン

アスタチン 191

2003-11-13
*BT1 アスタチン同位体
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 重い核

アスタチン 192

2007-01-17
*BT1 アスタチン同位体
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 重い核

アスタチン 193

2003-11-13
*BT1 アスタチン同位体
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 重い核

アスタチン 194

INIS: 1985-11-16; ETDE: 1984-05-08
*BT1 アスタチン同位体
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 重い核

アスタチン 195

*BT1 アスタチン同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

アスタチン 196

*BT1 アスタチン同位体
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 重い核

アスタチン 197

*BT1 アスタチン同位体
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

アスタチン 198

*BT1 アスタチン同位体
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 重い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

アスタチン 199

*BT1 アスタチン同位体
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

アスタチン 200

*BT1 アスタチン同位体
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

アスタチン 201

*BT1 アスタチン同位体
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

アスタチン 202

*BT1 アスタチン同位体
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

アスタチン 203

*BT1 アスタチン同位体
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

アスタチン 204

*BT1 アスタチン同位体
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

アスタチン 205

*BT1 アスタチン同位体
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

アスタチン 206

*BT1 アスタチン同位体
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

アスタチン 207
*BT1 アスタチン同位体
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

アスタチン 208
*BT1 アスタチン同位体
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

アスタチン 209
*BT1 アスタチン同位体
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

アスタチン 210
*BT1 アスタチン同位体
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

アスタチン 211
*BT1 アスタチン同位体
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

アスタチン 212
*BT1 アスタチン同位体
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 重い核
*BT1 内部転換放射性同位体

アスタチン 212 ターゲット
INIS: 1992-09-22; ETDE: 1977-11-10
BT1 ターゲット

アスタチン 213
*BT1 アスタチン同位体
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 重い核

アスタチン 214
*BT1 アスタチン同位体
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 重い核

アスタチン 215
*BT1 アスタチン同位体
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 重い核

アスタチン 216
*BT1 アスタチン同位体
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 重い核

アスタチン 217
*BT1 アスタチン同位体
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 重い核

アスタチン 218
*BT1 アスタチン同位体
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 重い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

アスタチン 219
*BT1 アスタチン同位体
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 重い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

アスタチン 220
INIS: 1989-04-20; ETDE: 1989-05-11
*BT1 アスタチン同位体
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 重い核
*BT1 分寿命放射性同位体

アスタチン 221
INIS: 1989-05-29; ETDE: 1989-06-21
*BT1 アスタチン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 重い核
*BT1 分寿命放射性同位体

アスタチン 222
INIS: 1989-05-29; ETDE: 1989-06-21
*BT1 アスタチン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 重い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

アスタチン 223
INIS: 1989-05-29; ETDE: 1989-06-21
*BT1 アスタチン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 重い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

アスタチンイオン
*BT1 イオン

アスタチンハロゲン化物
2008-02-07
*BT1 アスタチン化合物
*BT1 ハロゲン化物
NT1 アスタチンヨウ化物
NT1 アスタチン塩化物
NT1 アスタチン臭化物

アスタチンヨウ化物
1996-07-16
1996 年 7 月から 2008 年 2 月まで、ASTATINE COMPOUNDS および IODIDES がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 アスタチンハロゲン化物
*BT1 ヨウ化物

アスタチン塩化物
*BT1 アスタチンハロゲン化物
*BT1 塩化物

アスタチン化
1983-09-06
*BT1 ハロゲン化

アスタチン化合物
1996-07-16
UF アスタチン添加合金
BT1 ハロゲン化合物
NT1 アスタチンハロゲン化物
NT2 アスタチンヨウ化物
NT2 アスタチン塩化物
NT2 アスタチン臭化物

アスタチン臭化物
1996-07-16
1996 年 7 月から 2007 年 9 月まで、ASTATINE COMPOUNDS および BROMIDES がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 アスタチンハロゲン化物
*BT1 臭化物

アスタチン添加合金
2000-04-12
1993 年 8 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE アスタチン化合物
USE 合金

アスタチン同位体
1999-07-16
BT1 同位体
NT1 アスタチン 191
NT1 アスタチン 192
NT1 アスタチン 193
NT1 アスタチン 194
NT1 アスタチン 195
NT1 アスタチン 196
NT1 アスタチン 197
NT1 アスタチン 198
NT1 アスタチン 199
NT1 アスタチン 200
NT1 アスタチン 201
NT1 アスタチン 202
NT1 アスタチン 203
NT1 アスタチン 204
NT1 アスタチン 205
NT1 アスタチン 206

NT1 アスタチン 207
NT1 アスタチン 208
NT1 アスタチン 209
NT1 アスタチン 210
NT1 アスタチン 211
NT1 アスタチン 212
NT1 アスタチン 213
NT1 アスタチン 214
NT1 アスタチン 215
NT1 アスタチン 216
NT1 アスタチン 217
NT1 アスタチン 218
NT1 アスタチン 219
NT1 アスタチン 220
NT1 アスタチン 221
NT1 アスタチン 222
NT1 アスタチン 223

アスタチン複合物
BT1 複合体

アストラ炉
オーストリア研究センター、サイバースドルフ、オーストリア。1999 年に廃炉。
UF *オーストリア研究炉*
UF *スイミングプールタンク型原子炉炉オーストリア*
UF *適合プール炉オーストリア*
*BT1 プール型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 試験炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉
RT サイバースドルフ研究センター

アストリット蓄積リング
INIS: 1992-05-26; ETDE: 1994-08-10
オーフス大学、デンマーク。
BT1 蓄積リング

アストロロイ
1993-10-03
*BT1 合金－ｎｉ55ｃｏ17ｃｒ15ｍｏ5ａｌ4ｔｉ4
*BT1 炭素添加合金

アストロン
*BT1 密閉系プラズマ装置

アストロン衛星
INIS: 1985-06-10; ETDE: 1985-07-19
BT1 衛星

アスパラアミド
USE アスパラギン

アスパラギン
UF *アスパラアミド*
UF *アスパラギン－β*
UF *アミノスクシンアミド酸－α*
UF *アルタイン*
UF *ａｇｅｄｏｉｔｅ*
*BT1 アミド
*BT1 アミノ酸
RT アスパラギン酸

アスパラギン酸
UF *アスパラギン酸（asparagic acid）*
UF *アスパラギン酸（asparaginic acid）*
UF *アミノコハク酸*
*BT1 アミノ酸
RT アスパラギン
RT コハク酸

アスパラギン酸（asparagic acid）
USE アスパラギン酸

アスパラギン酸（asparaginic acid）
USE アスパラギン酸

アスパラギン－β
USE アスパラギン

アスピリン
INIS: 1975-11-27; ETDE: 1976-03-22
USE アセチルサリチル酸

アスファルタイト
*BT1 その他の有機化合物
RT ビチューメン

アスファルテン
1984-04-04
原油および他の瀝青（ビチューメン）の暗褐色の固体成分で、二硫化炭素に溶けるが、パラフィン・ナフサに不溶性である。瀝青のほとんどの有機成分を保持する。
RT アスファルト

アスファルト
*BT1 ビチューメン
RT アスファルテン
RT 道路油
RT 舗装

アスファルトリッジ鉱床
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-05-07
*BT1 オイルサンド鉱床
RT オイルサンド
RT ユタ州

アスペクト比
BT1 無次元数
RT トーラス
RT プラズマ
RT 密閉系プラズマ装置

アスベスト
RT 耐火物

アスペルギルスフラブストキシン
2000-04-12
1990 年10 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE アフラトキシン

アスペルギルス属
*BT1 真菌類
RT アフラトキシン

アズベル・カーナー共鳴
液体ヘリウム温度における高純度金属のサイクロトロン共鳴の一種。
*BT1 サイクロトロン共鳴
RT 金属元素

アズレン
*BT1 多環芳香族炭化水素

アセスメント(評価)
2013-08-28

アセタール
UF *1、1－ジエトキシエタン*
*BT1 アセタール類
RT アセトアルデヒド

アセタール類
*BT1 エーテル類
NT1 アセタール
RT ポリアセタール

アセチルアセトン
UF *2、4－ペンタンジオン*
BT1 キレート化剤
*BT1 ケトン
BT1 試薬

アセチルアミノフルオレン
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-09-23
UF *ａａｆ（アセチルアミノフルオレン）*
RT 多環式芳香族アミン
RT 発癌物質

アセチルコリン
*BT1 エステル類
*BT1 四級アンモニウム化合物
*BT1 神経調節物質
*BT1 副交感神経刺激薬
RT コリン
RT コリンエステラーゼ

アセチルサリチル酸
INIS: 1976-02-05; ETDE: 1976-03-12
UF *アスピリン*
*BT1 ヒドロキシ酸
*BT1 解熱薬
*BT1 鎮痛薬

アセチルプロピオニル
USE ２－３－ペンタンジオン

アセチルプロピオン酸－β
USE レブリン酸

アセチルベンゼン
USE アセトフェノン

アセチル化
*BT1 アシル化

アセチル基
*BT1 アシル基

アセチレン
UF *エチン（ethine）*
UF *エチン（ethyne）*
*BT1 アルキン
RT ポリアセチレン

アセチレン系炭化水素
USE アルキン

アセトアミド
1996-10-23
*BT1 アミド
RT 酢酸

アセトアルデヒド
UF *エタナール*
UF *エチルアルデヒド*
UF *酢酸アルデヒド*
*BT1 アルデヒド
RT アセタール
RT クロラール

アセトニトリル
1981-07-06
*BT1 ニトリル
RT 酢酸

アセトフェネチジン
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-04-20
1994 年 4 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 解熱薬
USE 鎮痛薬

アセトフェノン
UF *アセチルベンゼン*
UF *メチルフェニルケトン*
*BT1 ケトン
*BT1 芳香族

アセトリシス
*BT1 加溶媒分解
RT 酢酸

アセトン
UF *オキソプロパン*
UF *ジメチルケトン*
UF *プロパノン*
*BT1 ケトン

アセト酢酸
UF *ケト酪酸－β*
*BT1 ケト酸

アセト酢酸エステル
*BT1 カルボン酸エステル

アセト酢酸塩
BT1 カルボン酸塩

アセナフテン
*BT1 多環芳香族炭化水素
RT ナフタレン

アゼルバイジャン共和国
INIS: 1997-08-20; ETDE: 1993-04-08
1993 年 1 月まで、USSR がこの概念を表現するために使用された。
SF *ソヴィエト連邦*
SF *ソビエト社会主義共和国連邦*
SF *ｕｓｓｒ*
BT1 アジア
RT カスピ海
RT コーカサス山脈

アゾレス諸島
2000-04-12
*BT1 ポルトガル共和国
BT1 島

アゾール
1 つまたは複数の窒素原子を含む五員環の複素環式環を含む化合物。
*BT1 複素環式化合物
*BT1 有機窒素化合物
NT1 イミダゾール
NT2 アラントイン
NT2 ウロカニン酸
NT2 クレアチニン
NT2 ビオチン
NT2 ヒスタミン
NT2 ヒスチジン
NT2 ヒダントイン
NT2 ベンジイミダゾール
NT2 ミソニダゾール
NT2 メトロニダゾール
NT1 オキサジアゾール
NT1 オキサゾール
NT2 ベンゾオキサゾール
NT2 ｐｏｐｏｐ（ビスフェニルオキサゾリルベンゼン）
NT1 カルバゾール
NT1 チアジアゾール
NT1 チアゾール
NT2 サッカリン
NT2 チアミン
NT2 ベンゾチアゾール
NT1 テトラゾール
NT2 テトラゾリウム
NT1 トリアゾール
NT1 ピラゾール
NT2 インダゾール
NT2 ピラゾリン
NT3 アンチピリン
NT1 ピロール
NT2 インドール
NT3 インジゴ
NT3 インドシアニングリーン
NT3 ストリキニーネ
NT3 トリプタミン
NT4 セロトニン
NT5 ブホテニン
NT4 メラトニン
NT3 トリプトファン
NT3 ビンブラスチン
NT3 リゼルギン酸
NT3 レセルピン
NT2 ビリルビン
NT2 ピロリジン
NT3 ニコチン
NT3 ヒドロキシプロリン
NT3 プロリン
NT2 ピロリドン
NT3 ｐｖｐ（ポリビニールピロリドン）

アゾ化合物
UF *サイカシン*
*BT1 有機窒素化合物
NT1 アゾ染料
NT2 エバンスブルー
NT2 エリオクロム染料
NT2 トリパンブルー
NT2 トルイジンブルー
NT2 メチルオレンジ
NT2 メチルレッド
NT1 アルセナゾ

アゾ染料
1996-10-22
UF *エリオグラウシン*
UF *コンゴーレッド*
UF *ベリロン*
UF *酸性クロム染料*
UF *ｄｓｎａｄｎｓ*
*BT1 アゾ化合物
BT1 染料
NT1 エバンスブルー
NT1 エリオクロム染料
NT1 トリパンブルー
NT1 トルイジンブルー
NT1 メチルオレンジ
NT1 メチルレッド
RT ジアゾ化合物

アタパルジャイト
INIS: 1980-05-14; ETDE: 1979-07-18
*BT1 粘土
RT 漂布土

アダマンタン
1997 年 2 月まで、ＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE シクロアルカン

アダメロ岩
INIS: 1984-11-30; ETDE: 1984-06-29
USE 石英モンゾニ岩

アッセ岩塩鉱山
INIS: 1988-05-13; ETDE: 1987-08-14
ドイツ連邦における放射性廃棄物の貯蔵と処分分野の研究開発を行う地下試験施設。
*BT1 鉱山
*BT1 放射性廃棄物施設
RT ドイツ連邦共和国
RT 塩分付着
RT 地中処分

アップショット作戦
UF *プロジェクト・アップショット*
RT 核爆発
RT 地下爆発

アップルコンピュータ
INIS: 1992-08-18; ETDE: 1981-12-21
BT1 コンピュータ

アディタヤ・トカマク型装置
1991-02-11
*BT1 トカマク型装置

アディロンダック山地
INIS: 1992-06-30; ETDE: 1983-10-11
*BT1 アパラチア山脈
RT ニューヨーク州

アデニル酸
1983-02-03
*BT1 ヌクレオチド
RT アデニン

アデニン
UF *６－アミノプリン*
*BT1 アミン
*BT1 プリン
*BT1 代謝拮抗薬
NT1 キネチン
RT アデニル酸
RT アデノシン
RT ビタミンｂ群
RT ａｄｐ（アデノシン二リン酸）
RT ａｍｐ（アデノシン一リン酸）
RT ａｔｐ（アデノシン三リン酸）

アテネ炉
2000-04-12
UF *アイントホーフェンアルゴノート炉*
UF *アルゴノート・アイントホーフェン炉*
UF *オランダアイントホーフェン工業高等学校原子炉*
*BT1 アルゴノート型炉
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 研究炉

*BT1 熱中性子炉

アデノウィルス
*BT1 腫瘍形成ウィルス

アデノシン
*BT1 ヌクレオシド
RT アデニン
RT ａｔｐ（アデノシン三リン酸）

アデノシントリホスファターゼ
USE ａｔｐアーゼ

アデノシン三リン酸
USE ａｔｐ（アデノシン三リン酸）

アデノシン単リン酸
USE ａｍｐ（アデノシン一リン酸）

アデノシン二リン酸
USE ａｄｐ（アデノシン二リン酸）

アテローム性動脈硬化症
USE 動脈硬化症

アトーチャ炉原子力発電所
1993-11-04
SEE アトーチャー１号炉
SEE アトーチャー２号炉

アトーチャー１号炉
アルゼンチン原子力発電会社、リマ、ブエノスアイレス市、アルゼンチン。2009年2月まで、ATUCHA REACTOR は有効なディスクリプタであった。現行では、ATUCHA-1 REACTOR である。
SF *アトーチャ炉原子力発電所*
SF *ｃｎａセナ炉*
*BT1 圧力管型原子炉
*BT1 天然ウラン原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 ｐｈｗｒ（加圧重水型）炉

アトーチャー２号炉
INIS: 1980-02-26; ETDE: 1980-03-29
アルゼンチン原子力発電会社、リマ、ブエノスアイレス市、アルゼンチン。
SF *アトーチャ炉原子力発電所*
SF *ｃｎａセナ炉*
*BT1 圧力管型原子炉
*BT1 天然ウラン原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 ｐｈｗｒ（加圧重水型）炉

アドビれんが
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-27
*BT1 建築材料
RT レンガ
RT 粘土

アトミックス・インターナショナル社アクアカーボネートプロセス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-05-07
USE 脱硫

アトミックス・インターナショナル社カノガ・パークプラント
INIS: 1996-07-16; ETDE: 1976-11-17
*BT1 米国エネルギー省
*BT1 米国ｅｒｄａ（エネルギー研究開発庁）
RT カリフォルニア州

アトミックス・インターナショナル社原型高速炉
1993-11-03
USE ａｉｐｆｒ炉

アトミックス・インターナショナル社酸化還元乾式再処理
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-26
USE ａｉｒｏｘ（アトミックスインターナショナル社酸化還元乾式再処理）

アトミックス・インターナショナル社溶融塩プロセス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-10-01
USE 溶融塩石炭ガス化プロセス

アトミックス・インターナショナル社１－７７炉
1993-11-03
USE ａｉ－ｌ－７７炉

アドラー・冬の理論
2000-04-12
RT 角分布

アトラクター
INIS: 1987-02-26; ETDE: 1990-11-14
NT1 リミットサイクル
RT 位相空間
RT 偶然性
RT 乱れ

アトラジン
2013-07-19
*BT1 除草剤
RT トリアジン
RT 奇形発生因子
RT 有機塩素化合物

アトラスロケット
2000-04-12
1996年8月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE ロケット

アトラス超伝導ＬＩＮＡＣ
INIS: 1985-11-18; ETDE: 1985-04-24
アルゴンヌ　タンデム・線形加速器、アルゴンヌ、イリノイ州、米国。
UF *アルゴンヌ国立研究所タンデム/線形加速器*
UF *アルゴンヌ国立研究所超伝導ｌｉｎａｃ*
*BT1 ｈｉｌａｃｓ（重イオン線形加速器）

アトランタ
INIS: 1992-06-04; ETDE: 1977-10-20
*BT1 ジョージア州
BT1 市街地

アトランティック－１号炉
電力ガス公共事業会社、米国。1978年にキャンセル。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉
RT 海上原子力発電所

アトランティック－２号炉
電力ガス公共事業会社、米国。1978年にキャンセル。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉
RT 海上原子力発電所

アドリアマイシン
INIS: 1980-11-07; ETDE: 1980-04-14
USE ドキソルビシン

アドリア海
INIS: 1992-05-08; ETDE: 1975-10-01
*BT1 地中海
RT アルバニア共和国
RT イタリア共和国

アトリウム
INIS: 1992-08-25; ETDE: 1981-11-10
RT 建物
RT 天井の高い部屋

アドレナリン
UF *エピネフリン*
*BT1 強心薬
*BT1 交感神経模倣薬
*BT1 神経調節物質
*BT1 副腎ホルモン

アドレナリン効果抑制剤
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-04-20
USE 交感神経遮断薬

アドレナリン作用
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-05-18
USE 交感神経模倣薬

アトロピン
1996-11-13
*BT1 アルカロイド
*BT1 副交感神経遮断薬

アナウサギ
1996-07-08
1996年7月まで、PIKASはＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE ほ乳動物（哺乳動物）

アナコンダウラン工場
INIS: 1996-07-16; ETDE: 1979-12-17
1996年7月まで有効なディスクリプタであった。
USE 核燃料プラント

アナログシステム
NT1 シミュレーター
NT2 原子炉シミュレータ
NT2 太陽光シミュレーター
RT アナログ・デジタル変換器
RT コンピュータ
RT デジタル・アナログ変換器
RT リアルタイムシステム
RT 機能模型
RT 生物学的模型
RT 電子回路
RT 電子装置

アナログ・デジタル変換器
UF *変換器（アナログ・デジタル）*
*BT1 電子装置
RT アナログシステム
RT デジタイザー
RT デジタルシステム

アナログ共鳴（アイソバリック）
USE アイソバリックアナログ
USE 共鳴

アナログ共鳴（ストレンジネス）
USE ストレンジネスアナログ共鳴

アナログ計算機
BT1 コンピュータ

アナログ状態
USE アイソバリックアナログ

アニー実験
INIS: 1994-10-13; ETDE: 1981-07-06
アップショット作戦中に実施された実験。1994 年 9 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 核爆発
USE 大気圏内核実験

アニス基
1996-07-16
1996 年 7 月まで有効なディスクリプタであった。
USE アリール基

アニソール
UF *フェニルメチルエーテル*
UF *メチルフェニル基エーテル*
UF *メトキシベンゼン*
*BT1 エーテル類

アニリン
UF *アミノベンゼン*
UF *フェニルアミン*
*BT1 アミン
*BT1 芳香族
RT ベンゼン
RT 多環式芳香族アミン

アノキシア
UF *ハイポキシア*
RT 虚血
RT 呼吸
RT 酸化
RT 酸素
RT 生物学的ストレス

アノマロン
INIS: 1984-10-23; ETDE: 1984-05-08
変則的に短い平均自由行程による相対論的な重いイオン反応からの発射する断片。
BT1 核分裂片
RT 重イオン反応
RT 平均自由行程

アバシアン・ブース・クロウ効果
INIS: 1977-09-15; ETDE: 1977-11-09
USE ａｂｃ効果

アパッシュ
1996-07-16
重元素物理化学加速器。1996 年 7 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 等時性サイクロトロン

アバディーンメリーランド炉
1999-03-05
USE ａｐｒｆ炉（アバディーンメリーランド炉）

アパラチア
2000-04-12
ニューイングランド州からジョージア州とアラバマ州にかけて米国東部に広がる谷や高原を含む山岳地帯。1992 年 8 月まで有効なディスクリプタであった。
USE アパラチア山脈

アパラチア山脈
UF *アパラチア*
BT1 山
NT1 アディロンダック山地
RT カナダ
RT ｕｓａ（アメリカ合衆国）

アパラチア山脈盆地
INIS: 1992-08-18; ETDE: 1989-09-08
*BT1 堆積盆地
NT1 チャタヌーガ累層

アパラチア造山運動
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-10-20
SEE 二畳紀

アハラノフ・ボーム効果
INIS: 1991-09-25; ETDE: 1991-12-05
RT ゲージ不変性
RT 位相のずれ
RT 磁束
RT 電磁場
RT 量子力学

アバランシェ・クエンチング
1978-07-03
UF *クエンチング（アバランシェ）*
RT ガイガー・ミューラー計数管
RT タウンゼンド放電
RT 電離箱
RT 比例計数管

アビジン
INIS: 2002-04-22; ETDE: 2002-05-01
*BT1 糖タンパク質

アフガニスタンの機関
2004-03-31
BT1 国家機関

アフガニスタン・イスラム共和国
BT1 アジア
BT1 発展途上国

アプサラ炉
バーバ原子力研究センター、トロンベイ、マハーラーシュトラ州、インド。
*BT1 プール型原子炉
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

アブシジン酸
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-05-07
器官脱離および植物の休眠を促進する植物ホルモン。
*BT1 モノカルボン酸
BT1 植物成長調節剤
RT オーキシン
RT ホルモン

アフターバーナー
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-11
ガスを点火するために炎、スパーク点火、または他の方法を用いたガス流出物の再燃焼用大気汚染制御装置。
UF *自動車キャタライザー*
UF *蒸気焼却炉*
*BT1 汚染制御装置
RT 自動車
RT 大気汚染制御
RT 燃焼
RT 排ガス
RT 排気系

アフターローディング
INIS: 1976-08-17; ETDE: 1976-11-01
放射線治療の方法で、空のアプリケーターを最初に配置し、人が退出した後に放射線源が自動的に挿入される。
*BT1 放射線治療
RT 照射手順
RT 線源移植
RT 内部照射

アブダビ
INIS: 1992-05-07; ETDE: 1976-08-05
USE アラブ首長国連邦

アプライト
UF *アラスカイト*
*BT1 花崗岩
RT 石英
RT 長石

アブラガムモデル
USE アブラガム・ポンド理論

アブラガム・ポンド理論
UF *アブラガムモデル*
RT 角相関
RT 角分布

アフラトキシン
INIS: 1983-02-03; ETDE: 1984-01-27
UF *アスペルギルスフラブストキシン*
*BT1 マイコトキシン
RT アスペルギルス属
RT 毒性

アブラナ属
UF *かぶ*
UF *カラシ*
UF *カリフラワー*
UF *キャベツ*
UF *サルソン*
UF *菜種*
*BT1 双子葉植物綱
*BT1 野菜
NT1 ケール
RT ダイコン

アブラムシ
*BT1 半翅目

アブラヤシ
INIS: 1975-09-16; ETDE: 1975-10-28
*BT1 樹木
*BT1 単子葉植物綱
RT パーム油

アフリカ
1997-01-06
NT1 アルジェリア民主人民共和国
NT1 アンゴラ共和国
NT1 ウガンダ共和国
NT1 エジプト・アラブ共和国
NT1 エチオピア連邦民主共和国
NT1 エリトリア国
NT1 ガボン共和国
NT1 カメルーン共和国
NT1 ガンビア共和国

NT1 ガーナ共和国
NT1 ギニア共和国
NT1 ケニア共和国
NT1 コートジボワール共和国
NT1 コンゴ共和国
NT2 ブラザヴィル
NT1 コンゴ民主共和国
NT2 キンシャサ
NT1 ザンビア共和国
NT1 シエラレオネ共和国
NT1 ジブチ共和国
NT1 ジンバブエ共和国
NT2 南ローデシア
NT1 スーダン共和国
NT1 スワジランド王国
NT1 セーシェル共和国
NT1 セネガル共和国
NT1 ソマリア民主共和国
NT1 タンザニア連合共和国
NT1 チャド共和国
NT1 チュニジア共和国
NT1 トーゴ共和国
NT1 ナイジェリア連邦共和国
NT1 ナミビア共和国
NT1 ニジェール共和国
NT1 ブルキナファソ
NT1 ブルンジ共和国
NT1 ベナン共和国
NT1 ボツワナ共和国
NT1 マダガスカル共和国
NT2 マラガシ共和国
NT1 マラウイ共和国
NT1 マリ共和国
NT1 モーリタニア・イスラム共和国
NT1 モザンビーク共和国
NT1 モロッコ王国
NT1 リベリア共和国
NT1 ルワンダ共和国
NT1 レソト王国
NT1 大リビア・アラブ社会主義人民ジャマーヒリーヤ国
NT1 中央アフリカ共和国
NT1 南アフリカ共和国
NT2 トランスバール州
RT アラブ諸国

アプリケーター（放射線治療）
USE 線源

アブリコソフ理論
RT 渦理論
RT 磁気特性
RT 超伝導
RT 超伝導体

アベナ
USE カラスムギ

アペニン山脈
INIS: 1976-10-07; ETDE: 1976-11-01
*BT1 イタリア共和国
BT1 山

アヘン
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-03-29
*BT1 鎮痛薬
*BT1 麻薬（narcotics）
NT1 モルヒネ
NT2 テバイン
RT ケシ

アボカド
1983-06-30
*BT1 果実
RT 果樹

アボガドロＲＳ－１号炉
サルッジャ、イタリア。1980 年より廃炉の措置。
UF ａｒｓｉ炉
UF ｒｓｉアボカドロ炉
*BT1 プール型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

アポトーシス
INIS: 1999-04-19; ETDE: 1999-05-03
RT 個体発生
RT 細胞殺滅
RT 細胞分化

アポリポ蛋白質
INIS: 1992-09-18; ETDE: 1978-08-07
*BT1 リポタンパク質
RT 補酵素

アホロートル
1997-01-28
1996 年10 月まで有効なディスクリプタであった。
USE サンショウウオ（salamanders）

アポロ計画
UF プロジェクト・アポロ
RT 宇宙飛行
RT 月
RT 月物質

アマ
UF 亜麻仁
*BT1 双子葉植物綱
RT あまに油（linseed oil）

アマゾン川
INIS: 1982-06-09; ETDE: 1977-08-09
*BT1 川
RT ブラジル連邦共和国
RT ペルー共和国

あまに油（flaxseed oil）
USE あまに油（linseed oil）

あまに油（LINSEED OIL）
UF あまに油（flaxseed oil）
*BT1 トリグリセリド
*BT1 植物油
RT アマ
RT 可塑剤

アマノリ属
*BT1 赤藻

アマルガム
USE 水銀合金

アミグダリン酸
USE マンデル酸

アミジナーゼ
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-02-18
酵素番号3.5.3.
*BT1 非・ペプチド c-n 加水分解酵素

アミジン
1996-07-08
1996 年8 月まで、STILBAMIDINE はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF イミノアミド
UF スチルバミジン
*BT1 有機窒素化合物

アミタール
1996-07-16
1996 年7 月まで有効なディスクリプタであった。
USE バルビツール酸塩

アミダーゼ
INIS: 1986-12-03; ETDE: 1981-01-30
酵素番号3.5.1.
*BT1 非・ペプチド c-n 加水分解酵素
NT1 アルギナーゼ
NT1 ウレアーゼ

アミド
1996-10-23
UF イオグリカム酸
UF ハイパック
*BT1 有機窒素化合物
NT1 アクリルアミド
NT1 アスパラギン
NT1 アセトアミド
NT1 グルタミン
NT1 ジメチルホルムアミド
NT1 スルフェンアミド
NT1 スルホンアミド
NT1 チオナリド
NT1 ニコチンアミド
NT1 ヒドロキシ尿素
NT1 ホルムアミド
NT1 メトリザミド
NT1 ラクタム
NT2 ピロリドン
NT3 ｐｖｐ（ポリビニールピロリドン）
NT1 尿素
RT グアニジン
RT クロラミン
RT セレブロシド
RT ダイアメックスプロセス
RT チオ尿素類
RT ポリアミド
RT ｂｐｈ（ベンゾイルフェニルｌヒドロオキシルアミン）

アミドール
1996-09-06
1996 年7 月まで有効なディスクリプタであった。
USE アミン
USE フェノール類
USE 現像液

アミノアジピン酸
1996-10-22
1996 年10 月まで有効なディスクリプタであった。
USE アミノ酸

アミノアルコール
USE アミン
USE アルコール

アミノイソカプロン酸－α
USE ロイシン

アミノイソ吉草酸－α
USE　バリン

アミノエタンスルホン酸
USE　タウリン

アミノエタンチオール
USE　システアミン

アミノエチルイソチウロニウム臭化物
1984-06-21
USE　ベータアミノエチルイソチオ尿素

アミノエチルチオプソイドウレア
USE　ベータアミノエチルイソチオ尿素

アミノグリシド
USE　アミン
USE　糖類（saccharides）

アミノグルタル酸－α
USE　グルタミン酸

アミノコハク酸
USE　アスパラギン酸

アミノサリチル酸－パラ
1996-10-23
1997年3月まで、PASがＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
USE　アミノ酸

アミノスクシンアミド酸－α
USE　アスパラギン

アミノトランスフェラーゼ

酵素番号　２．６．１．
UF　*トランスアミナーゼ*
*BT1 窒素トランスフェラーゼ

アミノトルエン
USE　トルイジン

アミノヒポキサンチン
USE　グアニン

アミノピリン
INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-07
USE　ピラゾリン
USE　解熱薬

アミノフェニル酢酸－α
USE　フェニルアラニン

アミノプテリン

*BT1 アミン
*BT1 プテリジン
*BT1 抗悪性腫瘍薬
*BT1 代謝拮抗薬
RT　有糸分裂阻害薬

アミノプロピオフェノン－パラ
1996-07-18
1997年3月まで、PAPPがＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
USE　アミン
USE　ケトン

アミノプロピオン酸－α
USE　アラニン－α

アミノプロピオン酸－β
USE　アラニン－β

アミノペプチターゼ

INIS: 1986-12-03; ETDE: 1981-01-12
酵素番号3.4.11.
*BT1 ペプチド加水分解酵素

アミノベンゼン
USE　アニリン

アミノベンゼンスルホン酸－パラ
USE　スルファニル酸

アミノレブリン酸

*BT1 アミノ酸

アミノ安息香酸－オルト
USE　アントラニル酸

アミノ安息香酸－パラ
USE　ｐａｂａ（パラアミノ安息香酸）

アミノ化

BT1　化学反応
RT　脱アミノ反応

アミノ酸

1996-10-23
カルボン酸に限定。
UF　*アミノアジピン酸*
UF　*アミノサリチル酸－パラ*
UF　*シクロペンタンジアミン四酢酸*
UF　*ヘキサメチレンジアミン四酢酸*
UF　*ホモシスチン*
UF　*ｃｐｄｔａ*
UF　*ｈｍｄｔａ（ヘキサメチレンジアミン四酢酸）*
*BT1 カルボン酸
NT1　アスパラギン
NT1　アスパラギン酸
NT1　アミノレブリン酸
NT1　アミノ酪酸
NT1　アラニン
NT2　アラニン－α
NT3　アラニン－ｌ
NT2　アラニン－β
NT1　アルギニン
NT1　アントラニル酸
NT1　エチオニン
NT1　オルニチン
NT1　カルニチン
NT1　キヌレニン
NT1　グリシルグリシン
NT1　グリシン
NT1　グルタミン
NT1　グルタミン酸
NT2　ピリドキシリデングルタメイト
NT1　クレアチン
NT1　サルコシン
NT1　シスチン
NT1　システイン
NT1　シトルリン
NT1　ジヨードチロシン
NT1　セリン
NT1　チロキシン
NT1　チロシン
NT1　チロニン
NT1　トリプトファン
NT1　トレオニン
NT1　ドーパ
NT1　バリン
NT1　パントテン酸
NT1　ヒスチジン
NT1　ヒドロキシトリプトファン
NT1　ヒドロキシプロリン
NT1　フェニルアラニン
NT1　プロリン
NT1　ベタイン
NT1　ペニシラミン
NT1　ホスホクレアチン
NT1　ホモシステイン
NT1　ミモシン
NT1　メチオニン
NT1　メチルチロシン（methyl tyrosine）
NT1　メチルレッド
NT1　リジン
NT1　ロイシン
NT1　馬尿酸
NT1　葉酸
NT1　ｃｄｔａ（シクロヘキシレンジニトリロ四酢酸）
NT1　ｄｃｔａ（ジアミノシクロヘキサン四酢酸）
NT1　ｄｔｐａ（ジエチレントリアミン五酢酸）
NT1　ｅｄｄｈａ（エチレンビスイミノビス（(２-ヒドロキシフェニル)酢酸））
NT1　ｅｄｔａ（エチレンジアミン四酢酸）
NT1　ｈｅｄｔａ（ヒドロオキシエチルエチレンジアミントリ-酢酸）
NT1　ｈｅｉｄａ（ヒドロキシエチルイミノ２酢酸）
NT1　ｍｐｇ（２－メルカプトロピオニルグリシン）
NT1　ｎｔａ（ニトリロ三酢酸）
NT1　ｐａｂａ（パラアミノ安息香酸）
NT1　ｔｅｔａｈａ（トリエチレンテトラアミン六酢酸）
RT　タンパク質
RT　タンパク質構造
RT　ラクタム

アミノ酸配列

INIS: 1993-08-03; ETDE: 1984-01-27
1993年8月まで、PROTEIN STRUCTUREがこの概念を表現するために使用された。
UF　*タンパク質配列*
BT1　分子構造
RT　タンパク質
RT　タンパク質工学
RT　タンパク質構造
RT　構造的化学分析

アミノ酢酸
USE　グリシン

アミノ糖
USE　アミン
USE　糖類（saccharides）

アミノ酪酸

*BT1 アミノ酸
*BT1 神経調節物質

アミパク
INIS: 1981-08-06; ETDE: 1981-09-22
USE　メトリザミド

アミラーゼ

酵素番号3.2.1.1と酵素番号3.2.1.2と酵素番号3.2.1.3.
UF　*イソアミラーゼ*
*BT1 ｏ－グリコシル加水分解酵素
RT　すい臓（膵臓）
RT　消化
RT　唾液

アミルアルコール
USE ペンタノール

アミル基
USE ペンチル基

アミン
1996-10-23
UF *アミドール*
UF *アミノアルコール*
UF *アミノグリシド*
UF *アミノプロピオフェノンーパラ*
UF *アミノ糖*
UF *アルサニル酸*
UF *コンゴーレッド*
UF *サイトリホス*
UF *セファリン*
UF *トリノニルアミン*
UF *トルイレンレッド*
UF *ニュートラルレッド*
UF *ネオクペロン*
UF *ブチルアミン*
UF *ブロモアミン*
UF *ｎｄｐｐ*
UF *ｐａｐｐ（アミノプロピオフェ-パラ）*
UF *ｔｎａ（トリノニルアミン）*
BT1 有機化合物
NT1 アクリジンオレンジ
NT1 アデニン
NT2 キネチン
NT1 アニリン
NT1 アミノプテリン
NT1 アンフェタミン
NT2 ベンゼドリン
NT1 イミプラミン
NT1 ウロトロピン
NT1 エフェドリン
NT1 オキシム
NT2 ジメチルグルオキシム
NT2 ベンゾインオキシム
NT1 カダベリン
NT1 カテコールアミン
NT1 ガンマホス
NT1 グアニン
NT1 クペロン
NT1 クロラミン
NT1 クロラムブシル
NT1 クロルプロマジン
NT1 シスタホス
NT1 シスタミン
NT1 システアミン
NT1 シトシン
NT1 スペルミジン
NT1 スペルミン
NT1 スルファニル酸
NT1 タウリン
NT1 チアミン
NT1 チオニン
NT1 チラミン
NT1 テトリル
NT1 デフェロキサミン
NT1 トリオクチルアミン
NT1 トリドデシルアミン
NT1 トリパンブルー
NT1 トリプタミン
NT2 セロトニン
NT3 ブホテニン
NT2 メラトニン
NT1 トルイジン
NT1 ドーパミン
NT1 ナイトロジェンマスタード
NT1 ニトロソアミン
NT1 ヒスタミン
NT1 ヒドロキサム酸
NT2 ベンゾヒドロキサム酸
NT1 ヒドロキシルアミン
NT1 ピペリジン
NT2 ジピリダモール
NT2 トリアセトンアミンーｎーオキシル
NT2 ペチジン
NT1 ピロリジン
NT2 ニコチン
NT2 ヒドロキシプロリン
NT2 プロリン
NT1 プトレシン
NT1 フラビン
NT2 アクリフラビン
NT2 プロフラビン
NT1 プリメン
NT1 ヘキソサミン
NT2 グルコサミン
NT1 ベンジジン
NT1 ベータアミノエチルイソチオ尿素
NT1 ムコ多糖
NT2 キチン
NT2 コンドロイチン
NT2 ヒアルロン酸
NT2 ヘパリン
NT1 メチルアミン
NT1 メチルオレンジ
NT1 メチルバイオレット
NT1 メチレンブルー
NT1 メラミン
NT1 モルホリン
NT1 ルミノール
NT1 ローダミン
NT1 多環式芳香族アミン
NT1 ｂｐｈ（ベンゾイルフェニルヒドロオキシルアミン）
NT1 ｔｄａ（トリーデシルアミン）
NT1 ｔｅｔａ（トリエチレンテトラミン）
RT アメックス法
RT シアル酸
RT ピペラジン
RT ユーレックスプロセス
RT ｔｒａｍｅｘ法

アミンオキシダーゼ
INIS: 1991-07-02; ETDE: 1981-01-12
酵素番号1.4 と 酵素番号1.5.
UF *ヒスタミナーゼ*
*BT1 酸化還元酵素

アムスコ（有機溶剤）
1996-10-22
1996 年10 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 有機溶剤

アムダールコンピュータ
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-09-19
1997 年3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE コンピュータ

アムチトカ島域
*BT1 アリューシャン列島
RT アラスカ州

アメーバ
USE アメーバ属

アメーバ効果
ETDE: 1975-09-11
照射の過程で発生する熱応力に起因する粒子コーティングによる、燃料核の一方向の移行と浸透。
UF *移行（核）*
RT 機能不全
RT 信頼性
RT 被覆燃料粒子
RT 物理的な放射効果

アメーバ属
UF *アメーバ*
*BT1 肉質虫亜門
RT 食作用

アメックス法
*BT1 再処理
RT アミン
RT 溶媒抽出

アメトプテリン
USE メトトレキサート

アメリカインディアン
INIS: 1999-04-30; ETDE: 1977-11-29
1979 年1 月から1997 年3 月まで、INDIAN RESERVATIONS はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF *インディアン（アメリカ）*
SF *インディアン保留地*
*BT1 少数派
*BT1 先住民

アメリカサイカチの木
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-05-18
1997 年3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE マメ科
USE 樹木

アメリカスズカケノキ
INIS: 1992-01-13; ETDE: 1979-03-27
*BT1 樹木
*BT1 双子葉植物綱

アメリカのヒスパニック
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-01-21
USE スペイン系アメリカ人

アメリカの黒人
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-03-17
USE 黒人系アメリカ人

アメリカの東洋人
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-01-21
USE 東洋系アメリカ人

アメリカ合衆国
USE ｕｓａ（アメリカ合衆国）

アメリカ領サモア
INIS: 1993-10-01; ETDE: 1979-09-26
BT1 島
*BT1 ｕｓａ（アメリカ合衆国）
RT 太平洋

アメリカ領バージン諸島
INIS: 1992-06-04; ETDE: 1979-07-24
*BT1 小アンティル諸島
*BT1 ｕｓａ（アメリカ合衆国）

アメリシウム
*BT1 アクチニド、アクチナイド、アクチノイド（actinoid）
*BT1 超プルトニウム元素
RT セサミプロセス

アメリシウム 231
2007-09-25
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アメリシウム同位体
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

アメリシウム 232
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アメリシウム同位体
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

アメリシウム 233
2001-01-30
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アメリシウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

アメリシウム 234
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アメリシウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

アメリシウム 235
INIS: 1997-06-05; ETDE: 1997-02-10
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アメリシウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

アメリシウム 236
INIS: 1997-02-07; ETDE: 1977-11-09
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アメリシウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

アメリシウム 237
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アメリシウム同位体
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 電子捕獲放射性同位体

アメリシウム 238
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アメリシウム同位体
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 電子捕獲放射性同位体

アメリシウム 239
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アメリシウム同位体
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 電子捕獲放射性同位体

アメリシウム 240
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アメリシウム同位体
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

アメリシウム 241
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アメリシウム同位体
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体

アメリシウム 241 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

アメリシウム 242
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アメリシウム同位体
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体

アメリシウム 242 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

アメリシウム 243
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アメリシウム同位体
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体

アメリシウム 243 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

アメリシウム 244
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アメリシウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

アメリシウム 245
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アメリシウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 自発核分裂放射性同位体

アメリシウム 246
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アメリシウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

アメリシウム 247
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アメリシウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 分寿命放射性同位体

アメリシウム 248
2007-09-25
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アメリシウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 分寿命放射性同位体

アメリシウム 249
2007-09-25
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アメリシウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 分寿命放射性同位体

アメリシウム リン化物
2000-04-12
1993 年 1 月から 2007 年 11 月まで、AMERICIUM COMPOUNDS および PHOSPHIDES がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 アメリシウム化合物
*BT1 リン化物

アメリシウムイオン
*BT1 イオン

アメリシウムカーバイド
1996-07-16
1996 年 7 月から 2007 年 11 月まで、AMERICIUM COMPOUNDS および CARBIDES がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 アメリシウム化合物
*BT1 カーバイド

アメリシウムケイ化物
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-12-11
1997 年 3 月から 2007 年 11 月まで、AMERICIUM COMPOUNDS および SILICIDES がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 アメリシウム化合物
*BT1 ケイ化物

アメリシウムケイ酸塩
INIS: 1997-01-28; ETDE: 1984-09-05
1996 年 11 月から 2007 年 11 月まで、AMERICIUM COMPOUNDS および SILICATES がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 アメリシウム化合物
*BT1 ケイ酸塩

アメリシウムセレン化物
INIS: 1996-07-16; ETDE: 1976-01-23
1996 年 7 月から 2007 年 11 月まで、AMERICIUM COMPOUNDS および SELENIDES がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 アメリシウム化合物
*BT1 セレン化物

アメリシウムハロゲン化物
2008-02-07
*BT1 アメリシウム化合物
*BT1 ハロゲン化物
NT1 アメリシウムヨウ化物
NT1 アメリシウム塩化物
NT1 アメリシウム臭化物
NT1 フッ化アメリシウム

アメリシウムヒ化物
INIS: 1996-07-16; ETDE: 1976-12-16
1996 年 7 月から 2008 年 2 月まで、AMERICIUM COMPOUNDS および ARSENIDES がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 アメリシウム化合物
*BT1 ヒ化物

アメリシウムヨウ化物
1997-01-28
1996 年 10 月から 2008 年 2 月まで、AMERICIUM COMPOUNDS および IODIDES がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 アメリシウムハロゲン化物
*BT1 ヨウ化物

アメリシウムリン酸塩
INIS: 1978-07-31; ETDE: 1978-09-11
*BT1 アメリシウム化合物
*BT1 リン酸塩

アメリシウム塩化物
*BT1 アメリシウムハロゲン化物
*BT1 塩化物

アメリシウム化合物
1996-11-13
1996 年 8 月まで、AMERICIUM ADDITIONS はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SF アメリシウム添加合金
BT1 アクチニド化合物
*BT1 超プルトニウム化合物
NT1 アメリシウム リン化物
NT1 アメリシウムカーバイド
NT1 アメリシウムケイ化物
NT1 アメリシウムケイ酸塩
NT1 アメリシウムセレン化物
NT1 アメリシウムハロゲン化物
NT2 アメリシウムヨウ化物
NT2 アメリシウム塩化物
NT2 アメリシウム臭化物
NT2 フッ化アメリシウム
NT1 アメリシウムヒ化物
NT1 アメリシウムリン酸塩
NT1 アメリシウム水酸化物
NT1 アメリシウム水素化物
NT1 アメリシウム炭酸塩
NT1 アメリシウム硫化物
NT1 アメリシウム硫酸塩
NT1 テルル化アメリシウム
NT1 過塩素酸アメリシウム
NT1 酸化アメリシウム
NT1 硝酸アメリシウム
NT1 窒化アメリシウム

アメリシウム基合金
1996-07-16
1996 年 7 月まで有効なディスクリプタであった。
USE アメリシウム合金

アメリシウム合金
1996-07-16
1％以上のアメリシウム（Ａｍ）を含む合金。
UF アメリシウム基合金
SF アメリシウム添加合金
*BT1 アクチニド合金

アメリシウム臭化物
1997-01-28
1996 年 10 月から 2007 年 9 月まで、AMERICIUM COMPOUNDS および BROMIDES がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 アメリシウムハロゲン化物
*BT1 臭化物

アメリシウム水酸化物
*BT1 アメリシウム化合物
*BT1 水酸化物

アメリシウム水素化物
1984-11-30
*BT1 アメリシウム化合物
*BT1 水素化物

アメリシウム炭酸塩
*BT1 アメリシウム化合物
*BT1 炭酸塩

アメリシウム添加合金
1996-07-16
1％未満のアメリシウム（Ａｍ）を含む合金。1996 年 7 月まで有効なディスクリプタであった。
SEE アメリシウム化合物
SEE アメリシウム合金

アメリシウム同位体
1999-07-16
BT1 同位体
NT1 アメリシウム 231
NT1 アメリシウム 232
NT1 アメリシウム 233
NT1 アメリシウム 234
NT1 アメリシウム 235
NT1 アメリシウム 236
NT1 アメリシウム 237
NT1 アメリシウム 238
NT1 アメリシウム 239
NT1 アメリシウム 240
NT1 アメリシウム 241
NT1 アメリシウム 242
NT1 アメリシウム 243
NT1 アメリシウム 244
NT1 アメリシウム 245
NT1 アメリシウム 246
NT1 アメリシウム 247
NT1 アメリシウム 248
NT1 アメリシウム 249

アメリシウム複合物
*BT1 アクチニド複合物
*BT1 超ウラン複合物

アメリシウム硫化物
1996-07-16
1996 年 7 月から 2007 年 11 月まで、AMERICIUM COMPOUNDS および SULFIDES がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 アメリシウム化合物
*BT1 硫化物

アメリシウム硫酸塩
2000-04-12
1997 年 3 月から 2007 年 11 月まで、AMERICIUM COMPOUNDS および SULFATES がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 アメリシウム化合物
*BT1 硫酸塩

アモコ社 cba プロセス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-08-09
USE 脱硫

アモコ社硫黄回復プロセス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-01-23
硫化水素を含むプロセスストリームから硫黄元素を回収するプロセス。1994 年 3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 脱硫

アモバルビタール
1996-07-16
1996 年 8 月まで、AMYTAL がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
USE バルビツール酸塩

アラーム線量計
USE 放射線モニター

アラキドン酸
*BT1 モノカルボン酸

アラキン酸
USE エイコサン酸

あらさ
UF 平滑度
BT1 表面特性

アラスカイト
INIS: 1984-11-30; ETDE: 1984-12-27
USE アプライト

アラスカガスパイプライン
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-11-17
BT1 パイプライン
*RT 天然ガス

アラスカノーススロープ
INIS: 1992-06-04; ETDE: 1979-12-10
*RT アラスカ州
*RT アラスカ石油パイプライン

RT 永久凍土層

アラスカ州
UF *アラスカ川*
*BT1 ｕｓａ（アメリカ合衆国）
RT アムチトカ島域
RT アラスカノーススロープ
RT アリューシャン列島
RT チュクチ海
RT プルドーベイ
RT ユーコン川

アラスカ州電力管理局
INIS: 1993-02-19; ETDE: 1980-03-29
UF *ａｐａ（アラスカ州電力管理局）*
*BT1 米国エネルギー省
RT 電力

アラスカ石油パイプライン
INIS: 1992-06-04; ETDE: 1976-11-17
UF *トランスアラスカパイプライン*
BT1 パイプライン
RT アラスカノーススロープ
RT 永久凍土層
RT 石油

アラスカ川
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-05-18
USE アラスカ州
USE 川

アラスカ湾
INIS: 1992-06-04; ETDE: 1976-04-19
UF *クック入り江*
*BT1 太平洋

アラニン
*BT1 アミノ酸
NT1 アラニン－α
NT2 アラニン－ｌ
NT1 アラニン－β

アラニン－A
UF *アミノプロピオン酸－α*
*BT1 アラニン
NT1 アラニン－ｌ

アラニン－B
UF *アミノプロピオン酸－β*
*BT1 アラニン
RT パントテン酸

アラニン－Ｌ
UF *ｌ－アラニン*
UF *ｌ－アラニン－α*
*BT1 アラニン－α

アラバマ州
1997-06-19
*BT1 ｕｓａ（アメリカ合衆国）
RT チャタヌーガ累層
RT チャタフチ川
RT テネシー渓谷地域
RT テネシー川
RT 米国メキシコ湾岸

アラビアゴム
USE ゴムアカシア

アラビア海
*BT1 インド洋
NT1 ペルシャ湾
NT2 ホルムズ海峡

アラビノース
*BT1 アルデヒド
*BT1 ペントース
RT ゴムアカシア

アラブの原子力機関
INIS: 1992-03-24; ETDE: 1992-04-09
BT1 国際機関

アラブ首長国連邦
INIS: 1992-05-07; ETDE: 1976-08-04
UF *アジュマーン*
UF *アブダビ*
UF *ウンム・アル・カイワイン*
UF *シャールジャ*
UF *ドゥバイ*
UF *フジャイラ*
UF *ラアス・アル・ハイマ*
BT1 アジア
BT1 アラブ諸国
RT ｏａｐｅｃ（アラブ石油輸出国機構）
RT ｏｐｅｃ（石油輸出国機構）

アラブ諸国
INIS: 1997-01-06; ETDE: 1992-08-05
NT1 アラブ首長国連邦
NT1 アルジェリア民主人民共和国
NT1 イエメン共和国
NT1 イラク共和国
NT1 エジプト・アラブ共和国
NT1 オーマン国
NT1 カタール国
NT1 クウェート国
NT1 サウジアラビア王国
NT1 ジブチ共和国
NT1 シリア・アラブ共和国
NT1 スーダン共和国
NT1 ソマリア民主共和国
NT1 チュニジア共和国
NT1 バーレーン王国
NT1 モーリタニア・イスラム共和国
NT1 モロッコ王国
NT1 ヨルダン・ハシェミット王国
NT1 レバノン共和国
NT1 大リビア・アラブ社会主義人民ジャマーヒリーヤ国
RT アジア
RT アフリカ
RT 中東

アラブ連合共和国
USE エジプト・アラブ共和国

アラブ連合共和国ｗｗｒ－ｃ炉
1993-11-10
USE ｗｗｒ－ｓ－カイロ炉

アラミド
INIS: 1996-08-05; ETDE: 1978-07-06
1996 年 7 月まで、POLYAMIDES がこの概念を表現するために使用された。
UF *ケブラー*
*BT1 プラスチック
RT 繊維類

アラモス石
2000-04-12
*BT1 ケイ酸塩鉱物
RT ケイ酸鉛

アラルダイト
*BT1 エポキシド
*BT1 有機高分子
RT ホマライト
RT 樹脂

アラル海
INIS: 1998-12-30; ETDE: 1999-01-28
*BT1 海
*BT1 湖
RT ウズベキスタン共和国
RT カザフスタン共和国

アラレックスプロセス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-11-07
２－エチル－１-ヘキサノールは、水性相中にアクチニドを残して酸性炭酸ナトリウムスクラブ廃棄物から TBP の分解生成物を抽出するために使用される。1994 年 4 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 放射性廃棄物処理

あられ石
白色、黄色、または灰色の斜方晶系鉱物。
*BT1 炭酸塩鉱物
RT 炭酸カルシウム

アラントイン
*BT1 イミダゾール
*BT1 有機酸素化合物
RT 尿素

アリ
INIS: 1993-07-12; ETDE: 1981-06-16
*BT1 膜翅目

アリール 4-モノオキシゲナーゼ
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-06-13
UF *アリール炭化水素モノオキシゲナーゼ*
*BT1 酸化還元酵素
RT 混合機能オキシダーゼ

アリールマグネシウム化合物
USE グリニャール試薬

アリール化反応
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-02-22
化合物へのアリール基の置換あるいは付加による導入。
BT1 化学反応
RT アリール基

アリール基
1996-07-16
1996 年 8 月まで、ANISYL RADICALS はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF *アニス基*
BT1 基
NT1 トリル基
NT1 ナフチル基
NT1 フェニル基
NT1 フェネチル基
NT1 ベンジル基
NT1 メシチル基
RT アリール化反応

アリール炭化水素
2017-05-25
USE 芳香族

アリール炭化水素モノオキシゲナーゼ
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-06-13
USE アリール 4-モノオキシゲナーゼ

アリウムセパ
*BT1 タマネギ

アリエル衛星
BT1 衛星

アリザリン
UF *アントラキノン酸*
UF *１、２－ジヒドロオキシアントラキノン*
*BT1 アントラキノン
*BT1 ヒドロオキシ化合物
BT1 試薬
BT1 染料

アリスサイクロトロン
UF *オルセーアリスサイクロトロン*
*BT1 等時性サイクロトロン

アリゾナ州
*BT1 ｕｓａ（アメリカ合衆国）
RT グレートベースン

アリューシャン列島
BT1 島
NT1 アムチトカ島域
RT アラスカ州
RT ベーリング海
RT 核爆発
RT 太平洋

アリル基
*BT1 アルキル基

アルヴェーン波
BT1 流体磁気波
RT プラズマ波

アルーエット衛星
BT1 衛星

アルカチット法
2000-04-12
硫化水素の選択的吸収および、大気あるいはそれ以上の圧力における硫化水素と二酸化炭素の同時除去のためのプロセス。1994 年3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 脱硫

アルカトール装置
UF *マサチューセッツ工科大学ａｌｃａｔｏｒ（トカマク型装置）*
*BT1 トカマク型装置

アルカライズドアルミナ法
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-12-22
SOX はアルカリ化されたアルミナの上で吸着され、使いきった吸着剤は発生炉ガスで1200 度F で再生される。
*BT1 脱硫
RT 廃棄物処理

アルカリホスファターゼ
酵素番号 ３．１．３．１．
*BT1 ホスファターゼ

アルカリ金属
*BT1 金属元素
NT1 カリウム
NT1 セシウム（cesium）
NT1 ナトリウム
NT1 フランシウム
NT1 リチウム
NT1 ルビジウム

アルカリ金属化合物
NT1 カリウム化合物
NT2 ウラン酸カリウム
NT2 カリウムケイ化物
NT2 カリウムホウ化物
NT2 ケイ酸カリウム
NT2 セレン化カリウム
NT2 タングステン酸カリウム
NT2 テルル化カリウム
NT2 バナジン酸カリウム
NT2 ハロゲン化カリウム
NT3 フッ化カリウム
NT3 ヨウ化カリウム
NT3 塩化カリウム
NT3 臭化カリウム
NT2 フッ化カリウム
NT2 ヨウ化カリウム
NT2 リン化カリウム
NT2 リン酸カリウム
NT2 ロッシェル塩
NT2 塩化カリウム
NT2 過塩素酸カリウム
NT2 酸化カリウム
NT2 臭化カリウム
NT2 硝酸カリウム
NT2 水酸化カリウム
NT2 水素化カリウム
NT2 炭化カリウム
NT2 炭酸カリウム
NT2 窒化カリウム
NT2 硫化カリウム
NT2 硫酸カリウム
NT1 セシウム化合物
NT2 ウラン酸セシウム
NT2 セシウムケイ化物
NT2 セシウムテルル化物
NT2 セレン化セシウム
NT2 タングステン酸セシウム
NT2 ハロゲン化セシウム
NT3 フッ化セシウム
NT3 ヨウ化セシウム
NT3 塩化セシウム
NT3 臭化セシウム
NT2 リン酸セシウム
NT2 過塩素酸セシウム
NT2 珪酸セシウム
NT2 酸化セシウム
NT2 硝酸セシウム
NT2 水酸化セシウム
NT2 水素化セシウム
NT2 炭化セシウム
NT2 炭酸セシウム
NT2 窒化セシウム
NT2 硫化セシウム
NT2 硫酸セシウム
NT1 ナトリウム化合物
NT2 ウラン酸ナトリウム
NT2 ケイ酸ナトリウム
NT2 セレン化ナトリウム
NT2 タングステン酸ナトリウム
NT2 チロン
NT2 テルル化ナトリウム
NT2 ナトリウムケイ化物
NT2 ナトリウムホウ化物
NT2 ハロゲン化ナトリウム
NT3 フッ化ナトリウム
NT3 ヨウ化ナトリウム
NT3 塩化ナトリウム
NT3 臭化ナトリウム
NT2 ホウ砂
NT2 リン化ナトリウム
NT2 リン酸ナトリウム
NT2 ロッシェル塩
NT2 過塩素酸ナトリウム
NT2 酸化ナトリウム
NT3 ナトリウムタングステン青銅
NT2 硝酸ナトリウム
NT2 水酸化ナトリウム
NT2 水素化ナトリウム
NT2 炭化ナトリウム
NT2 炭酸ナトリウム
NT2 窒化ナトリウム
NT2 硫化ナトリウム
NT2 硫酸ナトリウム
NT1 フランシウム化合物
NT2 フランシウムハロゲン化物
NT3 フランシウム塩化物
NT1 リチウム化合物
NT2 ケイ化リチウム
NT2 ケイ酸リチウム
NT2 セレン化リチウム
NT2 タングステン酸リチウム
NT2 チタン酸リチウム
NT2 テルル化リチウム
NT2 ハロゲン化リチウム
NT3 フッ化リチウム
NT3 ヨウ化リチウム
NT3 塩化リチウム
NT3 臭化リチウム
NT2 ヒ化リチウム
NT2 リチウムウラン酸塩
NT2 リチウムカーバイド
NT2 リチウムホウ化物
NT2 リチウム硫化物
NT2 リン化リチウム
NT2 リン酸リチウム
NT2 過塩素酸リチウム
NT2 酸化リチウム
NT2 硝酸リチウム
NT2 水酸化リチウム
NT2 水素化リチウム
NT3 三重水素化リチウム
NT3 重水素化リチウム
NT2 炭酸リチウム
NT2 窒化リチウム
NT2 硫酸リチウム
NT1 ルビジウム化合物
NT2 ウラン酸ルビジウム
NT2 ケイ酸ルビジウム
NT2 セレン化ルビジウム
NT2 タングステン酸ルビジウム
NT2 テルル化ルビジウム
NT2 ハロゲン化ルビジウム
NT3 フッ化ルビジウム
NT3 ヨウ化ルビジウム
NT3 塩化ルビジウム
NT3 臭化ルビジウム
NT2 リン酸ルビジウム
NT2 ルビジウムケイ化物
NT2 過塩素酸ルビジウム
NT2 酸化ルビジウム

NT2 硝酸ルビジウム
NT2 水酸化ルビジウム
NT2 水素化ルビジウム
NT2 炭化ルビジウム
NT2 炭酸ルビジウム
NT2 硫化ルビジウム
NT2 硫酸ルビジウム

アルカリ金属錯体

1996-07-18
1997 年3 月まで、FRANCIUM COMPLEXES はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
BT1 複合体
NT1 カリウム複合物
NT1 セシウム複合物
NT1 ナトリウム複合物
NT1 フランシウム複合物
NT1 リチウム複合物
NT1 ルビジウム複合物

アルカリ金属同位体
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-10-13
下記のディスクリプタもしくは特定のアルカリ金属同位体のディスクリプタを用いよ。1997 年2 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 同位体

アルカリ攻法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-10-23
残留石油の回復を高めるためにアルカリ溶液を注入。
UF アルカリ性攻法
*BT1 水攻法
RT 増進回収法

アルカリ条件下で行う加水分解

INIS: 1999-03-10; ETDE: 1980-01-15
*BT1 加水分解
RT 酵素加水分解
RT 酸加水分解

アルカリ性攻法
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-07-06
USE アルカリ攻法

アルカリ電解質型燃料電池

INIS: 1992-05-20; ETDE: 1989-04-12
*BT1 燃料電池

アルカリ度
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-08-06
USE 酸中和容量

アルカリ土類金属

*BT1 金属元素
NT1 カルシウム
NT1 ストロンチウム
NT1 バリウム
NT1 ベリリウム
NT1 マグネシウム
NT1 ラジウム

アルカリ土類金属化合物

NT1 カルシウム化合物
NT2 ケイ化カルシウム
NT2 ケイ酸カルシウム
NT2 タングステン酸カルシウム
NT2 ハロゲン化カルシウム
NT3 フッ化カルシウム
NT3 ヨウ化カルシウム
NT3 塩化カルシウム
NT3 臭化カルシウム
NT2 ホウ化カルシウム
NT2 リン酸カルシウム
NT2 過塩素酸カルシウム
NT2 酸化カルシウム
NT2 硝酸カルシウム
NT2 水酸化カルシウム
NT2 水素化カルシウム
NT2 炭化カルシウム
NT2 炭酸カルシウム
NT2 窒化カルシウム
NT2 硫化カルシウム
NT2 硫酸カルシウム
NT1 ストロンチウム化合物
NT2 ウラン酸ストロンチウム
NT2 ケイ酸ストロンチウム
NT2 タングステン酸ストロンチウム
NT2 チタン酸ストロンチウム
NT2 ハロゲン化ストロンチウム
NT3 フッ化ストロンチウム
NT3 ヨウ化ストロンチウム
NT3 塩化ストロンチウム
NT3 臭化ストロンチウム
NT2 ホウ化ストロンチウム
NT2 リン酸ストロンチウム
NT2 過塩素酸ストロンチウム
NT2 酸化ストロンチウム
NT2 硝酸ストロンチウム
NT2 水酸化ストロンチウム
NT2 水素化ストロンチウム
NT2 炭化ストロンチウム
NT2 炭酸ストロンチウム
NT2 硫化ストロンチウム
NT2 硫酸ストロンチウム
NT1 バリウム化合物
NT2 ケイ酸バリウム
NT2 タングステン酸バリウム
NT2 ハロゲン化バリウム
NT3 フッ化バリウム
NT3 ヨウ化バリウム
NT3 塩化バリウム
NT3 臭化バリウム
NT2 ホウ化バリウム
NT2 リン酸バリウム
NT2 過塩素酸バリウム
NT2 酸化バリウム
NT2 硝酸バリウム
NT2 水酸化バリウム
NT2 水素化バリウム
NT2 炭化バリウム
NT2 炭酸バリウム
NT2 窒化バリウム
NT2 硫化バリウム
NT2 硫酸バリウム
NT1 ベリリウム化合物
NT2 ケイ酸ベリリウム
NT2 セレン化ベリリウム
NT2 テルル化ベリリウム
NT2 ハロゲン化ベリリウム
NT3 フッ化ベリリウム
NT3 ヨウ化ベリリウム
NT3 塩化ベリリウム
NT3 臭化ベリリウム
NT2 ベリリウムホウ化物
NT2 リン化ベリリウム
NT2 リン酸ベリリウム
NT2 酸化ベリリウム
NT2 硝酸ベリリウム
NT2 水酸化ベリリウム
NT2 水素化ベリリウム
NT2 炭化ベリリウム
NT2 炭酸ベリリウム
NT2 窒化ベリリウム
NT2 硫化ベリリウム
NT2 硫酸ベリリウム
NT1 マグネシウム化合物
NT2 グリニャール試薬
NT2 ケイ化マグネシウム
NT2 ケイ酸マグネシウム
NT2 テルル化マグネシウム
NT2 ハロゲン化マグネシウム
NT3 フッ化マグネシウム
NT3 ヨウ化マグネシウム
NT3 塩化マグネシウム
NT3 臭化マグネシウム
NT2 ヒ化マグネシウム
NT2 ホウ化マグネシウム
NT2 マグネシウムカーバイド
NT2 マグネシウム硫化物
NT2 リン酸マグネシウム
NT2 過塩素酸マグネシウム
NT2 酸化マグネシウム
NT2 硝酸マグネシウム
NT2 水酸化マグネシウム
NT2 水素化マグネシウム
NT2 炭酸マグネシウム
NT2 窒化マグネシウム
NT2 硫酸マグネシウム
NT1 ラジウム化合物
NT2 ラジウムケイ酸塩
NT2 ラジウムハロゲン化物
NT3 フッ化ラジウム
NT3 塩化ラジウム
NT3 臭化ラジウム
NT2 ラジウム窒化物
NT2 酸化ラジウム
NT2 硝酸ラジウム
NT2 炭酸ラジウム
NT2 硫酸ラジウム

アルカリ土類金属錯体

BT1 複合体
NT1 カルシウム複合物
NT1 ストロンチウム複合物
NT1 バリウム複合物
NT1 ベリリウム複合物
NT1 マグネシウム複合物
NT1 ラジウム複合物

アルカリ土類同位体

INIS: 1999-02-01; ETDE: 1997-03-31
BT1 同位体
NT1 カルシウム同位体
NT2 カルシウム 34
NT2 カルシウム 35
NT2 カルシウム 36
NT2 カルシウム 37
NT2 カルシウム 38
NT2 カルシウム 39
NT2 カルシウム 40
NT2 カルシウム 41
NT2 カルシウム 42
NT2 カルシウム 43
NT2 カルシウム 44
NT2 カルシウム 45
NT2 カルシウム 46
NT2 カルシウム 47
NT2 カルシウム 48
NT2 カルシウム 49
NT2 カルシウム 50

NT2 カルシウム 51
NT2 カルシウム 52
NT2 カルシウム 53
NT2 カルシウム 54
NT2 カルシウム 55
NT2 カルシウム 56
NT2 カルシウム 57
NT2 カルシウム 58
NT2 カルシウム 60
NT1 ストロンチウム同位体
NT2 ストロンチウム 100
NT2 ストロンチウム 101
NT2 ストロンチウム 102
NT2 ストロンチウム 103
NT2 ストロンチウム 104
NT2 ストロンチウム 105
NT2 ストロンチウム 73
NT2 ストロンチウム 74
NT2 ストロンチウム 75
NT2 ストロンチウム 76
NT2 ストロンチウム 77
NT2 ストロンチウム 78
NT2 ストロンチウム 79
NT2 ストロンチウム 80
NT2 ストロンチウム 81
NT2 ストロンチウム 82
NT2 ストロンチウム 83
NT2 ストロンチウム 84
NT2 ストロンチウム 85
NT2 ストロンチウム 86
NT2 ストロンチウム 87
NT2 ストロンチウム 88
NT2 ストロンチウム 89
NT2 ストロンチウム 90
NT2 ストロンチウム 91
NT2 ストロンチウム 92
NT2 ストロンチウム 93
NT2 ストロンチウム 94
NT2 ストロンチウム 95
NT2 ストロンチウム 96
NT2 ストロンチウム 97
NT2 ストロンチウム 98
NT2 ストロンチウム 99
NT1 バリウム同位体
NT2 バリウム 114
NT2 バリウム 115
NT2 バリウム 116
NT2 バリウム 117
NT2 バリウム 118
NT2 バリウム 119
NT2 バリウム 120
NT2 バリウム 121
NT2 バリウム 122
NT2 バリウム 123
NT2 バリウム 124
NT2 バリウム 125
NT2 バリウム 126
NT2 バリウム 127
NT2 バリウム 128
NT2 バリウム 129
NT2 バリウム 130
NT2 バリウム 131
NT2 バリウム 132
NT2 バリウム 133
NT2 バリウム 134
NT2 バリウム 135
NT2 バリウム 136
NT2 バリウム 137
NT2 バリウム 138
NT2 バリウム 139
NT2 バリウム 140
NT2 バリウム 141
NT2 バリウム 142
NT2 バリウム 143
NT2 バリウム 144
NT2 バリウム 145
NT2 バリウム 146
NT2 バリウム 147
NT2 バリウム 148
NT2 バリウム 149
NT2 バリウム 150
NT2 バリウム 151
NT2 バリウム 152
NT2 バリウム 153
NT1 ベリリウム同位体
NT2 ベリリウム 10
NT2 ベリリウム 11
NT2 ベリリウム 12
NT2 ベリリウム 13
NT2 ベリリウム 14
NT2 ベリリウム 15
NT2 ベリリウム 16
NT2 ベリリウム 5
NT2 ベリリウム 6
NT2 ベリリウム 7
NT2 ベリリウム 8
NT2 ベリリウム 9
NT1 マグネシウム同位体
NT2 マグネシウム 19
NT2 マグネシウム 20
NT2 マグネシウム 21
NT2 マグネシウム 22
NT2 マグネシウム 23
NT2 マグネシウム 24
NT2 マグネシウム 25
NT2 マグネシウム 26
NT2 マグネシウム 27
NT2 マグネシウム 28
NT2 マグネシウム 29
NT2 マグネシウム 30
NT2 マグネシウム 31
NT2 マグネシウム 32
NT2 マグネシウム 33
NT2 マグネシウム 34
NT2 マグネシウム 35
NT2 マグネシウム 36
NT2 マグネシウム 37
NT2 マグネシウム 38
NT2 マグネシウム 39
NT2 マグネシウム 40
NT1 ラジウム同位体
NT2 ラジウム 201
NT2 ラジウム 202
NT2 ラジウム 203
NT2 ラジウム 204
NT2 ラジウム 205
NT2 ラジウム 206
NT2 ラジウム 207
NT2 ラジウム 208
NT2 ラジウム 209
NT2 ラジウム 210
NT2 ラジウム 211
NT2 ラジウム 212
NT2 ラジウム 213
NT2 ラジウム 214
NT2 ラジウム 215
NT2 ラジウム 216
NT2 ラジウム 217
NT2 ラジウム 218
NT2 ラジウム 219
NT2 ラジウム 220
NT2 ラジウム 221
NT2 ラジウム 222
NT2 ラジウム 223
NT2 ラジウム 224
NT2 ラジウム 225
NT2 ラジウム 226
NT2 ラジウム 227
NT2 ラジウム 228
NT2 ラジウム 229
NT2 ラジウム 230
NT2 ラジウム 231
NT2 ラジウム 232
NT2 ラジウム 233
NT2 ラジウム 234

アルカリ（水酸化物）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-06-06
USE 水酸化物

アルカロイド

1996-07-18
CODEINONE、CINCHONINE および HYOSCYAMINE はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF コデイノン
UF シンコニン
UF ヒオスシアミン
BT1 有機化合物
NT1 アトロピン
NT1 エゼリン
NT1 エフェドリン
NT1 エルゴタミン
NT1 オンコビン
NT1 キニーネ
NT1 コカイン
NT1 コデイン
NT1 コルヒチン
NT1 ストリキニーネ
NT1 ニコチン
NT1 ピロカルピン
NT1 ビンブラスチン
NT1 モルヒネ
NT2 テバイン
NT1 リゼルギン酸
NT1 レセルピン
RT 植物
RT 薬用植物

アルカン

UF パラフィン
*BT1 炭化水素
NT1 エタン
NT1 オクタン
NT1 シクロアルカン
NT2 シクロヘキサン
NT2 デカリン
NT1 スクアラン
NT1 デカン
NT1 ドデカン
NT1 パラフィン剤
NT1 ブタン
NT1 プロパン
NT1 ヘキサデカン
NT1 ヘキサン
NT1 ヘプタン
NT1 ペンタン
NT1 メタン
NT1 ２－メチルブタン
NT1 ２－メチルプロパン
NT1 ２－２－ジメチルプロパン

アルカン酸
USE カルボン酸

アルギナーゼ
1999-01-28
酵素番号3.5.3.1 と酵素番号3.5.3.10.
*BT1 アミダーゼ
RT アルギニン

アルギニン
UF *グアニジンアミノ吉草酸*
*BT1 アミノ酸
RT アルギナーゼ

アルキルベンゼン
2017-04-21
USE アルキル化芳香族

アルキルベンゼンスルホン酸塩
ETDE: 2005-01-28
2005 年1月まで、ABS がこの概念を表現するために使用された。
UF ａｂｓ（*アルキルベンゼンスルホン酸塩*）
*BT1 スルホン酸エステル

アルキルマグネシウム化合物
USE グリニャール試薬

アルキル化
BT1 化学反応
RT アルキル化剤
RT アルキル基

アルキル化剤
1999-01-25
UF *トリエチレンメラミン*
UF *トレタミン*
UF *マンノムスチン*
UF ｔｅｍ（*トリエチレンメラミン*）
NT1 エンドキサン
NT1 ナイトロジェンマスタード
NT1 ミレラン
RT アルキル化
RT 抗悪性腫瘍薬
RT 代謝拮抗薬
RT 不妊剤
RT 有糸分裂阻害薬

アルキル化芳香族
INIS: 1993-02-18; ETDE: 1984-07-20
異性体と混合物を含む一つ以上のアルキル側鎖を持つ芳香族化合物。
UF *アルキルベンゼン*
*BT1 芳香族
NT1 キシレン
NT2 キシレン－パラ
NT1 クメン
NT1 シメン
NT1 ジュレン
NT1 スチレン
NT1 トルエン
NT1 メシチレン
NT1 メチルナフタレン

アルキル基
1996-07-18
1997 年3月まで、NONYL RADICALS はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF *ノニル基*
BT1 基
NT1 アリル基
NT1 イソブチル基
NT1 イソプロピル基
NT1 エチル基
NT1 オクチル基
NT1 ドデシル基
NT1 ビニル基
NT1 ブチル基
NT1 プロパルギル基
NT1 プロピル基
NT1 ヘキシル基
NT1 ヘプチル基
NT1 ペンチル基
NT1 メチル基
RT アルキル化

アルキレート
USE アルコール

アルキン
UF *アセチレン系炭化水素*
UF *アルキン（ドイツ語）*
*BT1 炭化水素
NT1 アセチレン
NT1 シクロアルキン
NT1 プロピン

アルギン酸
*BT1 コロイド
*BT1 多糖類
RT カルボン酸

アルギン酸塩
RT コンブ属

アルキン（ドイツ語）
USE アルキン

アルクチカ炉
INIS: 1984-08-27; ETDE: 1994-09-12
1982 年11 月の名称変更まで、有効なディスクリプタであった。arktika reactor がこの概念を表現するために使用された。
USE レオニード・ブレジネフ炉

アルクチカ（原子力船）
INIS: 1984-08-27; ETDE: 1994-08-10
USE 原子力船レオニード・ブレジネフ

アルケン
UF *オレフィン*
*BT1 炭化水素
NT1 エチレン
NT1 オクテン
NT1 シクロアルケン
NT2 クアドリシクレン
NT2 シクロペンタジエン
NT2 ノルボルナジエン
NT1 ブテン
NT1 プロピレン
NT1 ヘキセン
NT1 ヘプテン
NT1 ペンテン
NT1 ２－メチルプロペン
RT ポリエン

アルケン酸
USE カルボン酸

アルコール
1996-10-23
UF *アミノアルコール*
UF *アルキレート*
UF *オクタデシル・グリセリン・エーテルーα*
UF *グラニオール*
UF *バチルアルコール*
UF *メチル燃料*
*BT1 ヒドロオキシ化合物
NT1 エタノール
NT2 バイオエタノール
NT3 セルロースエタノール
NT1 エノール
NT1 エリスリトール
NT1 オクタノール
NT1 グリコール
NT2 エチレングリコール
NT3 ポリエチレングリコール
NT4 カーボワックス
NT4 プルロニクス
NT2 セロソルブ
NT2 ピナコール
NT2 ブタンジオール
NT2 ｅｇｔａ（エチレングリコールテトラ酢酸）
NT1 グリセロール
NT1 コリン
NT1 シクロヘキサノール
NT1 デカノール
NT1 ブタノール
NT1 プロパノール
NT1 ヘキサノール
NT1 ベンジルアルコール
NT1 ベンズヒドロール
NT1 ペンタノール
NT1 ミソニダゾール
NT1 メタノール
NT1 メトロニダゾール
NT1 ２－メチルプロパノール
NT1 ｐｖａ（ポリビニールアルコール）
RT アルコール燃料
RT アルコキシド
RT ガソホール

アルコール蒸留廃液
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-11-25
アルコールを除去した後の、蒸留器中のアルコール発酵物残渣。
*BT1 有機性廃棄物
RT 乾燥蒸留穀物残渣
RT 蒸留
RT 廃棄物利用
RT 発酵

アルコール脱水素酵素
INIS: 1993-04-08; ETDE: 1986-04-11
*BT1 ヘミアセタール脱水素酵素

アルコール燃料
INIS: 1992-05-21; ETDE: 1978-11-14
純粋アルコール、アルコールと水の混合、添加剤混合アルコールについてのみ。アルコールとガソリンの混合については、GASOHOL を用いよ。
*BT1 液体燃料
*BT1 合成燃料
NT1 エタノール燃料
NT1 メタノール燃料
RT アルコール
RT ガソホール
RT 自動車用燃料

アルコール燃料電池

1992-05-20
*BT1 燃料電池
NT1 直接エタノール型燃料電池
NT1 直接メタノール型燃料電池

アルコキシド

INIS: 1982-02-10; ETDE: 1981-08-04
アルコールまたはフェノール水酸基の水素原子が金属によって置換されている化合物群。
UF アルコラート
RT アルコール
*RT フェノール類

アルコキシル基

BT1 基
NT1 エトキシ基
NT1 ブトキシ基
NT1 メトキシ基

アルゴス実験

1994-10-13
1994 年9 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 核爆発
USE 大気圏内核実験

アルゴス炉

バルセロナ、スペイン。
UF アルゴノート・バルセロナ炉
UF バルセロナアルゴノート炉
*BT1 アルゴノート型炉
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 熱中性子炉

アルゴノート・アイントホーフェン炉

2000-04-12
USE アテネ炉

アルゴノート・バルセロナ炉

USE アルゴス炉

アルゴノート・ビルバオ炉

USE ａｒｂｉ炉

アルゴノート・リオ炉

USE ｒｉｅｎ－１号炉

アルゴノート・ｌｅｍｏｎｔ炉

USE アルゴノート炉

アルゴノート・ｒｉｅｎ－１号炉

USE ｒｉｅｎ－１号炉

アルゴノート型炉

*BT1 研究試験炉
*BT1 水減速炉
*BT1 水冷却型原子炉
*BT1 濃縮ウラン炉
NT1 アテネ炉
NT1 アルゴス炉
NT1 アルゴノート炉
NT1 クイーンメリー大学ｕｔｒ－ｂ炉
NT1 ジェイソン炉
NT1 シュタルク炉
NT1 ストラスブール・クロネンブルグ炉
NT1 ネストール炉
NT1 モアタ炉
NT1 ユリス炉
NT1 近畿大学研究用原子炉ｕｔｒ－１０－ｋｉｎｋｉ炉
NT1 ａｅｇ－ｐｒ－１０号炉
NT1 ａｒｂｉ炉
NT1 ｌｆｒ炉
NT1 ｒａ－１号炉
NT1 ｒｂ－２号炉
NT1 ｒｉｅｎ－１号炉
NT1 ｓｒｒｃ－ｕｔｒ－１００炉
NT1 ｕｆｔｒ炉
NT1 ｕｒｒ炉
NT1 ｖｐｉ－ｕｔｒ－１０炉

アルゴノート炉

ＡＮＬ、アルゴンヌ、イリノイ州、米国。1979 年にシャットダウン。
UF アルゴノート・ｌｅｍｏｎｔ炉
UF ｃｐ－１１号炉
*BT1 アルゴノート型炉
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 熱中性子炉

アルゴノックスプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1989-05-31
1994 年9 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE ｓｏｘ・ｎｏｘ複合プロセス

アルコプロセス

2000-03-24
1995 年2 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SEE 再処理
SEE 溶媒抽出

アルコラート

USE アルコキシド

アルゴリズム

1999-01-25
BT1 数理論理学
NT1 遺伝的アルゴリズム
*RT クラスター解析
*RT コンピュータコード
*RT データフロー処理
*RT ベクトルプロセッシング
*RT 関数
*RT 計算法
*RT 数学
*RT 数学解法
*RT 数理開法
*RT 適応システム
*RT 並列処理

アルゴン

*BT1 希ガス

アルゴン 30

2007-01-17
*BT1 アルゴン同位体
*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 軽い核
*BT1 陽子崩壊放射性同位体

アルゴン 31

INIS: 1986-08-19; ETDE: 1986-09-05
*BT1 アルゴン同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 軽い核

アルゴン 32

*BT1 アルゴン同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 軽い核

アルゴン 33

*BT1 アルゴン同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 軽い核

アルゴン 34

*BT1 アルゴン同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 軽い核

アルゴン 35

*BT1 アルゴン同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 軽い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

アルゴン 36

*BT1 アルゴン同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 軽い核

アルゴン 36 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

アルゴン 36 反応

INIS: 1980-07-24; ETDE: 1980-08-12
*BT1 重イオン反応

アルゴン 37

*BT1 アルゴン同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 軽い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

アルゴン 37 ターゲット

INIS: 1979-02-21; ETDE: 1979-03-28
BT1 ターゲット

アルゴン 38

*BT1 アルゴン同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 軽い核
*RT アルゴン 38 ビーム

アルゴン 38 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

アルゴン 38 ビーム

INIS: 1986-12-09; ETDE: 1987-02-24
*BT1 放射性イオンビーム
*RT アルゴン 38

アルゴン 39

*BT1 アルゴン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 偶奇核
*BT1 軽い核
*BT1 年寿命放射性同位体

アルゴン 39 ビーム

INIS: 1986-12-09; ETDE: 1987-02-24
*BT1 放射性イオンビーム

アルゴン 40

*BT1 アルゴン同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 軽い核
RT アルゴン 40 ビーム

アルゴン 40 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

アルゴン 40 ビーム

*BT1 放射性イオンビーム
RT アルゴン 40

アルゴン 40 反応

*BT1 重イオン反応

アルゴン 41

*BT1 アルゴン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核

アルゴン 42

*BT1 アルゴン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 年寿命放射性同位体

アルゴン 43

*BT1 アルゴン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 分寿命放射性同位体

アルゴン 44

*BT1 アルゴン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 分寿命放射性同位体

アルゴン 45

*BT1 アルゴン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

アルゴン 46

*BT1 アルゴン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

アルゴン 47

INIS: 1986-08-19; ETDE: 1986-09-05
*BT1 アルゴン同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

アルゴン 48

2007-01-17
*BT1 アルゴン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

アルゴン 49

INIS: 1989-09-14; ETDE: 1989-10-16
*BT1 アルゴン同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

アルゴン 50

INIS: 1989-09-14; ETDE: 1989-10-16
*BT1 アルゴン同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

アルゴン 51

INIS: 1989-09-14; ETDE: 1989-10-16
*BT1 アルゴン同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

アルゴン 52

2007-01-17
*BT1 アルゴン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

アルゴン 53

2007-01-17
*BT1 アルゴン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

アルゴンイオン

*BT1 イオン

アルゴンヌ国立研究所
USE ａｎｌ（アルゴンヌ国立研究所）

アルゴンヌ国立研究所ゼロ出力研究炉-3
INIS: 1993-11-03; ETDE: 2002-06-07
USE ｚｐｒ－３号炉（ａｎｌ）

アルゴンヌ国立研究所ゼロ出力研究炉-6
INIS: 1993-11-03; ETDE: 2002-06-07
USE ｚｐｒ－６号炉（ａｎｌ）

アルゴンヌ国立研究所ゼロ出力研究炉-9
INIS: 1993-11-03; ETDE: 2002-06-07
USE ｚｐｒ－９号炉（ａｎｌ）

アルゴンヌ国立研究所タンク研究試験炉-aarr
2000-04-12
USE ａａｒｒ炉（アルゴンヌ新型実験原子炉）

アルゴンヌ国立研究所タンデム/線形加速器
INIS: 1993-11-03; ETDE: 2002-06-07
USE アトラス超伝導ｌｉｎａｃ

アルゴンヌ国立研究所改良重水炉
2000-04-12
USE ｃｐ－３ｍ号炉

アルゴンヌ国立研究所研究炉
USE ｃｐ（シカゴパイル）－５号炉

アルゴンヌ国立研究所高速中性子源炉
USE ａｆｓｒ炉

アルゴンヌ国立研究所高中性子束炉
2000-04-12
USE ｃｐ－６号炉

アルゴンヌ国立研究所重水炉
USE ｃｐ（シカゴパイル）－３号炉

アルゴンヌ国立研究所新型研究原子炉
2000-04-12
USE ｃｐ－６号炉

アルゴンヌ国立研究所超伝導ｌｉｎａｃ
INIS: 1985-11-18; ETDE: 1985-04-24
USE アトラス超伝導ｌｉｎａｃ

アルゴンヌ国立研究所熱中性子源炉
2000-04-12
USE ａｔｓｒ炉

アルゴンヌｚｇｓ
USE ｚｇｓ（ゼロ傾斜シンクロトロン）

アルゴンハロゲン化物

2012-07-19
*BT1 アルゴン化合物
*BT1 ハロゲン化物
NT1 アルゴンヨウ化物
NT1 アルゴン塩化物
NT1 フッ化アルゴン

アルゴンヨウ化物

*BT1 アルゴンハロゲン化物
*BT1 ヨウ化物

アルゴン塩化物

*BT1 アルゴンハロゲン化物
*BT1 塩化物

アルゴン化合物

1996-01-24
BT1 希ガス化合物
NT1 アルゴンハロゲン化物
NT2 アルゴンヨウ化物
NT2 アルゴン塩化物
NT2 フッ化アルゴン
NT1 アルゴン酸化物
NT1 アルゴン水素化物
NT1 アルゴン窒化物

アルゴン酸化物

INIS: 1981-11-25; ETDE: 1981-06-13
*BT1 アルゴン化合物
*BT1 酸化物

アルゴン水素化物

*BT1 アルゴン化合物
*BT1 水素化物

アルゴン窒化物

*BT1 アルゴン化合物
*BT1 窒化物

アルゴン同位体

1999-07-16
BT1 同位体
NT1 アルゴン 30
NT1 アルゴン 31
NT1 アルゴン 32

NT1 アルゴン 33
NT1 アルゴン 34
NT1 アルゴン 35
NT1 アルゴン 36
NT1 アルゴン 37
NT1 アルゴン 38
NT1 アルゴン 39
NT1 アルゴン 40
NT1 アルゴン 41
NT1 アルゴン 42
NT1 アルゴン 43
NT1 アルゴン 44
NT1 アルゴン 45
NT1 アルゴン 46
NT1 アルゴン 47
NT1 アルゴン 48
NT1 アルゴン 49
NT1 アルゴン 50
NT1 アルゴン 51
NT1 アルゴン 52
NT1 アルゴン 53

アルゴン複合物

BT1 複合体

アルゴン方法

USE 同位体年代測定

アルサニル酸

1996-07-16
1996 年 7 月まで有効なディスクリプタであった。
USE アミン
USE アルソン酸

アルジェリアの機関

2004-03-31
BT1 国家機関

アルジェリア民主人民共和国

BT1 アフリカ
BT1 アラブ諸国
BT1 発展途上国
RT ｏａｐｅｃ（アラブ石油輸出国機構）
RT ｏｐｅｃ（石油輸出国機構）

アルジュール

2000-04-12
*BT1 アルミニウム基合金
*BT1 ケイ素添加合金
*BT1 鉄添加合金

アルセナゾ

*BT1 アゾ化合物
*BT1 アルソン酸
*BT1 スルホン酸
*BT1 ポリフェノール
BT1 試薬

アルゼンチンエセイサｒａ－３炉

USE ｒａ－３号炉

アルゼンチンエセイサｒａ－４炉

INIS: 2002-08-13; ETDE: 2002-06-16
USE ｒａ－４号炉

アルゼンチンの機関

INIS: 1986-07-09; ETDE: 1986-12-18
BT1 国家機関
NT1 アルゼンチン原子力委員会（ｃｎｅａ）
NT1 アルゼンチン原子力規制局（ａｒｎ）
NT1 アルゼンチン国立応用研究所（ｉｎｖａｐ）
NT1 アルゼンチンｎａｓａ

アルゼンチン共和国

*BT1 南アメリカ
BT1 発展途上国
NT1 メンドサ州
RT アンデス山脈

アルゼンチン原子力委員会（ＣＮＥＡ）

INIS: 1993-10-01; ETDE: 1993-11-08
アルゼンチン原子力委員会（Comision Nacional de Energia Atomica de la Republica Argentina）の略。
UF ｃｎｅａ（アルゼンチン原子力委員会）
*BT1 アルゼンチンの機関

アルゼンチン原子力規制局（ＡＲＮ）

2000-07-11
アルゼンチン原子力規制局（Argentine Autoridad Regulatoria Nuclear）の略。
*BT1 アルゼンチンの機関

アルゼンチン原子力発電会社

2009-03-30
USE アルゼンチンｎａｓａ

アルゼンチン国立応用研究所

2003-03-18
USE アルゼンチン国立応用研究所（ｉｎｖａｐ）

アルゼンチン国立応用研究所（ＩＮＶＡＰ）

2003-03-18
アルゼンチン国立応用研究所（Argentine Investigacion Aplicada SE ）の略。サンカルロス・デ・バリローチェ、アルゼンチン。
UF アルゼンチン国立応用研究所
UF ｉｎｖａｐ（アルゼンチン国立応用研究所）
*BT1 アルゼンチンの機関

アルゼンチン炉ｒａ－０

USE ｒａ－０号炉

アルゼンチン炉ｒａ－１

USE ｒａ－１号炉

アルゼンチン炉ｒａ－２

USE ｒａ－２号炉

アルゼンチン炉ｒａ－３

USE ｒａ－３号炉

アルゼンチン炉ｒａ－４

INIS: 2002-08-13; ETDE: 2002-06-16
USE ｒａ－４号炉

アルゼンチン炉ｒａ－５

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-07
USE ｒａ－５号炉

アルゼンチン炉ｒａ－６

2001-03-01
USE ｒａ－６号炉

アルゼンチン炉ｒａ－８

2002-11-20
USE ｒａ－８号炉

アルゼンチン－０号炉

USE ｒａ－０号炉

アルゼンチン－１号炉

USE ｒａ－１号炉

アルゼンチン－２号炉

USE ｒａ－２号炉

アルゼンチン－３号炉

USE ｒａ－３号炉

アルゼンチン－４号炉

INIS: 2002-08-13; ETDE: 2002-06-16
USE ｒａ－４号炉

アルゼンチン－５号炉

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-05-01
USE ｒａ－５号炉

アルゼンチン－６号炉

2001-03-01
USE ｒａ－６号炉

アルゼンチン－８号炉

2002-11-20
USE ｒａ－８号炉

アルゼンチンＮＡＳＡ

2009-03-30
アルゼンチン原子力発電会社（ＮＡＳＡ）、ブエノスアイレス、アルゼンチン
UF アルゼンチン原子力発電会社
UF ｎａｓａ（アルゼンチン）
*BT1 アルゼンチンの機関

アルソニウム化合物

USE ヒ素化合物

アルソン酸

1996-07-16
UF アルサニル酸
UF ベリロン
UF ｄｓｎａｄｎｓ
*BT1 有機ヒ素化合物
*BT1 有機酸
NT1 アルセナゾ

アルソン酸化物

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-07
USE 有機ヒ素化合物

アルタイン

USE アスパラギン

アルデヒド

UF アルデヒド酸
BT1 有機化合物
NT1 アクロレイン
NT1 アセトアルデヒド
NT1 アラビノース
NT1 アルドステロン
NT1 ガラクツロン酸
NT1 ガラクトース
NT1 キシロース
NT1 グリオキサール
NT1 グリオキシル酸
NT1 グルクロン酸
NT1 グルコース
NT1 クロラール
NT1 デオキシリボース
NT1 ピリドキサール
NT1 フルフラール

NT1 ベンズアルデヒト
NT1 ホルムアルデヒド
NT1 マンノース
NT1 リボース
RT イミン
RT オキシム
RT セミカルバゾン
RT ヒドラゾン
RT 脱離酵素

アルデヒド・リアーゼ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-12
酵素番号4.1.2.
*BT1 炭素・炭素リアーゼ

アルデヒド酸
USE アルデヒド
USE カルボン酸

アルテミア属

UF *ブラインシュリンプ*
*BT1 さいきゃく綱（鰓脚綱）

アルテミス逆磁場ピンチ型装置

INIS: 1998-11-12; ETDE: 1998-12-18
*BT1 逆転磁場ピンチ装置
RT 逆転磁場ピンチ

アルデンヌ炉
ショー、アルデンヌ県、フランス。2010年8月まで有効なディスクリプタであった。
USE ショーａ号炉

アルデンヌｂ－１号炉
INIS: 1984-07-23; ETDE: 1984-09-05
フランス電力会社、ショー、アルデンヌ県、フランス。2010年8月まで有効なディスクリプタであった。
USE ショーｂ－１号炉

アルデンヌｂ－２号炉
2004-05-11
フランス電力会社、ショー、アルデンヌ県、フランス。2010年8月まで有効なディスクリプタであった。
USE ショーｂ－２号炉

アルドステロン

*BT1 アルデヒド
*BT1 ミネラルコルチコイド
RT 尿細管

アルドラーゼ

1981年1月から1990年10月まで、ＥＴＤＥの無効なディスクリプタであった。その間は、ALDOLASEがＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
UF *アルドラーゼ（解糖系酵素）*
*BT1 炭素・炭素リアーゼ

アルドラーゼ（解糖系酵素）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-30
この概念には、ALDOLASESを用いよ。1981年1月から1990年10月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE アルドラーゼ

アルトラツィオー１号炉
INIS: 1985-03-15; ETDE: 1985-04-09
USE モンタルト・ディ・カストロー１号炉

アルトラツィオー２号炉
INIS: 1985-03-15; ETDE: 1985-04-09
USE モンタルト・ディ・カストロー２号炉

アルドリン

INIS: 1976-05-07; ETDE: 1976-08-04
*BT1 塩素化芳香族炭化水素
*BT1 殺虫剤

アルニコ合金

*BT1 アルミニウム合金
*BT1 コバルト合金
*BT1 ニッケル合金
*BT1 鉄基合金

アルバニアの機関

2004-03-31
BT1 国家機関

アルバニア共和国

*BT1 東欧
BT1 発展途上国
RT アドリア海
RT アルプス山脈
RT 中央計画経済

アルバータ州

*BT1 カナダ
RT アサバスカ湖
RT アサバスカ鉱床
RT コールドレイク鉱床
RT ピース川
RT ピース川鉱床
RT ワバスカ鉱床

アルバータ大スローポーク炉
INIS: 1993-11-03; ETDE: 2002-06-06
USE スローポーク・アルバータ炉

アルバータ大学スローポーク炉
INIS: 1993-11-03; ETDE: 1980-01-24
USE スローポーク・アルバータ炉

アルビン・Ｗ・ヴォーグルー１号炉

サザンニュークリア・オペレーティング社、ウェインズボロ、ジョージア州、米国。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

アルビン・Ｗ・ヴォーグルー２号炉

サザンニュークリア・オペレーティング社、ウェインズボロ、ジョージア州、米国。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

アルビン・Ｗ・ヴォーグルー３号炉

ジョージア電力会社、ウェインズボロ、ジョージア州、米国。1974年、建設開始前にキャンセル。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

アルビン・Ｗ・ヴォーグルー４号炉

ジョージア電力会社、ウェインズボロ、ジョージア州、米国。1974年、建設開始前にキャンセル。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

アルファオートラジオグラフィー
2000-10-18
USE アルファ粒子
USE オートラジオグラフィ

アルファビーム

*BT1 ヘリウム4ビーム
RT アルファ粒子

アルファルファ

*BT1 マメ科

アルファ・ウラン

*BT1 ウラン

アルファ・ジルコニウム

*BT1 ジルコニウム

アルファ・セリウム

*BT1 セリウム

アルファ・タングステン

INIS: 1985-10-23; ETDE: 1985-11-19
*BT1 タングステン

アルファ・チタニウム

*BT1 チタン

アルファ・トリウム

*BT1 トリウム

アルファ・ニオブ

*BT1 ニオブ

アルファ・ニトロソ・ベータ・ナフトール
USE １－ニトロソ－２－ナフトール

アルファ・ネプツニウム

*BT1 ネプツニウム

アルファ・ハフニウム

*BT1 ハフニウム

アルファ・プルトニウム

*BT1 プルトニウム

アルファ移行反応

*BT1 ４核子移行反応

アルファ汚染廃棄物

INIS: 1979-04-27; ETDE: 1979-05-25
UF *超ウラン元素廃棄物*
UF *超ウラン廃棄物*
*BT1 放射性廃棄物
RT 低レベル放射性廃棄物
RT 溶融熱分解処理
RT ｗｉｐｐ（廃棄物隔離パイロットプラント）

アルファ型ベリリウム
1996-07-16
1996年7月まで有効なディスクリプタであった。
USE ベリリウム

アルファ型マンガン

*BT1 マンガン

アルファ型黄銅

*BT1 黄銅

アルファ型鉄

*BT1 鉄
RT フェライト相

RT マルテンサイト

アルファ検出

*BT1 荷電粒子検出
RT アルファ線スペクトロメータ
RT アルファ分光学
RT アルファ放射量測定

アルファ線スペクトリメトリー
INIS: 1975-10-23; ETDE: 2002-06-07
USE アルファ分光学

アルファ線スペクトル

BT1 スペクトル
RT アルファ粒子

アルファ線スペクトロメータ

*BT1 スペクトロメーター
RT アルファ検出

アルファ線源

BT1 イオン源
*BT1 粒子源
RT アルファ粒子

アルファ装置
1996-07-16
1996年7月まで有効なディスクリプタであった。
USE ｔｌｐ装置

アルファ反応

UF *ヘリウム4反応*
*BT1 荷電粒子反応

アルファ分光学

UF *アルファ線スペクトリメトリー*
BT1 分光学
RT アルファ検出

アルファ崩壊

*BT1 原子核崩壊
RT アルファ崩壊放射性同位体
RT アルファ粒子
RT ガイガー・ヌッタルの法則
RT ガモフ障壁
RT 遅発アルファ粒子

アルファ崩壊放射性同位体

1997-06-05
*BT1 放射性同位体
NT1 アインスタイニウム 241
NT1 アインスタイニウム 242
NT1 アインスタイニウム 243
NT1 アインスタイニウム 244
NT1 アインスタイニウム 245
NT1 アインスタイニウム 246
NT1 アインスタイニウム 247
NT1 アインスタイニウム 248
NT1 アインスタイニウム 249
NT1 アインスタイニウム 251
NT1 アインスタイニウム 252
NT1 アインスタイニウム 253
NT1 アインスタイニウム 254
NT1 アインスタイニウム 255
NT1 アクチニウム 206
NT1 アクチニウム 207
NT1 アクチニウム 208
NT1 アクチニウム 209
NT1 アクチニウム 210
NT1 アクチニウム 211
NT1 アクチニウム 212
NT1 アクチニウム 213
NT1 アクチニウム 214
NT1 アクチニウム 215
NT1 アクチニウム 216
NT1 アクチニウム 217
NT1 アクチニウム 218
NT1 アクチニウム 219
NT1 アクチニウム 220
NT1 アクチニウム 221
NT1 アクチニウム 222
NT1 アクチニウム 223
NT1 アクチニウム 224
NT1 アクチニウム 225
NT1 アクチニウム 226
NT1 アクチニウム 227
NT1 アスタチン 191
NT1 アスタチン 192
NT1 アスタチン 193
NT1 アスタチン 194
NT1 アスタチン 196
NT1 アスタチン 197
NT1 アスタチン 198
NT1 アスタチン 199
NT1 アスタチン 200
NT1 アスタチン 201
NT1 アスタチン 202
NT1 アスタチン 203
NT1 アスタチン 204
NT1 アスタチン 205
NT1 アスタチン 206
NT1 アスタチン 207
NT1 アスタチン 208
NT1 アスタチン 209
NT1 アスタチン 210
NT1 アスタチン 211
NT1 アスタチン 212
NT1 アスタチン 213
NT1 アスタチン 214
NT1 アスタチン 215
NT1 アスタチン 216
NT1 アスタチン 217
NT1 アスタチン 218
NT1 アスタチン 219
NT1 アスタチン 220
NT1 アメリシウム 231
NT1 アメリシウム 232
NT1 アメリシウム 237
NT1 アメリシウム 238
NT1 アメリシウム 239
NT1 アメリシウム 240
NT1 アメリシウム 241
NT1 アメリシウム 242
NT1 アメリシウム 243
NT1 イッテルビウム 154
NT1 イッテルビウム 155
NT1 イッテルビウム 156
NT1 イッテルビウム 157
NT1 イッテルビウム 158
NT1 イリジウム 164
NT1 イリジウム 165
NT1 イリジウム 166
NT1 イリジウム 167
NT1 イリジウム 168
NT1 イリジウム 169
NT1 イリジウム 170
NT1 イリジウム 171
NT1 イリジウム 172
NT1 イリジウム 173
NT1 イリジウム 174
NT1 イリジウム 175
NT1 イリジウム 176
NT1 イリジウム 177
NT1 ウラン 217
NT1 ウラン 218
NT1 ウラン 219
NT1 ウラン 220
NT1 ウラン 221
NT1 ウラン 222
NT1 ウラン 223
NT1 ウラン 224
NT1 ウラン 225
NT1 ウラン 226
NT1 ウラン 227
NT1 ウラン 228
NT1 ウラン 229
NT1 ウラン 230
NT1 ウラン 231
NT1 ウラン 232
NT1 ウラン 233
NT1 ウラン 234
NT1 ウラン 235
NT1 ウラン 236
NT1 ウラン 238
NT1 エルビウム 152
NT1 エルビウム 153
NT1 エルビウム 154
NT1 エルビウム 155
NT1 オガネソン 294
NT1 オスミウム 161
NT1 オスミウム 162
NT1 オスミウム 163
NT1 オスミウム 164
NT1 オスミウム 165
NT1 オスミウム 166
NT1 オスミウム 167
NT1 オスミウム 168
NT1 オスミウム 169
NT1 オスミウム 170
NT1 オスミウム 171
NT1 オスミウム 172
NT1 オスミウム 173
NT1 オスミウム 174
NT1 オスミウム 186
NT1 ガドリニウム 148
NT1 ガドリニウム 149
NT1 ガドリニウム 150
NT1 ガドリニウム 151
NT1 ガドリニウム 152
NT1 カリフォルニウム 237
NT1 カリフォルニウム 239
NT1 カリフォルニウム 240
NT1 カリフォルニウム 241
NT1 カリフォルニウム 242
NT1 カリフォルニウム 243
NT1 カリフォルニウム 244
NT1 カリフォルニウム 245
NT1 カリフォルニウム 246
NT1 カリフォルニウム 247
NT1 カリフォルニウム 248
NT1 カリフォルニウム 249
NT1 カリフォルニウム 250
NT1 カリフォルニウム 251
NT1 カリフォルニウム 252
NT1 カリフォルニウム 253
NT1 カリフォルニウム 254
NT1 キセノン 109
NT1 キセノン 110
NT1 キセノン 111
NT1 キセノン 112
NT1 キュリウム 233

NT1 キュリウム 234
NT1 キュリウム 235
NT1 キュリウム 236
NT1 キュリウム 237
NT1 キュリウム 238
NT1 キュリウム 240
NT1 キュリウム 241
NT1 キュリウム 242
NT1 キュリウム 243
NT1 キュリウム 244
NT1 キュリウム 245
NT1 キュリウム 246
NT1 キュリウム 247
NT1 キュリウム 248
NT1 キュリウム 250
NT1 コペルニシウム 277
NT1 コペルニシウム 285
NT1 サマリウム 146
NT1 サマリウム 147
NT1 サマリウム 148
NT1 シーボーギウム 258
NT1 シーボーギウム 259
NT1 シーボーギウム 260
NT1 シーボーギウム 261
NT1 シーボーギウム 262
NT1 シーボーギウム 263
NT1 シーボーギウム 264
NT1 シーボーギウム 265
NT1 シーボーギウム 266
NT1 シーボーギウム 268
NT1 シーボーギウム 270
NT1 シーボーギウム 271
NT1 シーボーギウム 272
NT1 ジスプロシウム 150
NT1 ジスプロシウム 151
NT1 ジスプロシウム 152
NT1 ジスプロシウム 153
NT1 ジスプロシウム 154
NT1 タリウム 177
NT1 タリウム 178
NT1 タリウム 179
NT1 タリウム 180
NT1 タリウム 181
NT1 タリウム 182
NT1 タリウム 183
NT1 タリウム 184
NT1 タリウム 185
NT1 タリウム 186
NT1 タリウム 187
NT1 タングステン 158
NT1 タングステン 159
NT1 タングステン 160
NT1 タングステン 161
NT1 タングステン 162
NT1 タングステン 163
NT1 タングステン 164
NT1 タングステン 165
NT1 タングステン 166
NT1 タンタル 157
NT1 タンタル 158
NT1 タンタル 159
NT1 タンタル 160
NT1 タンタル 161
NT1 タンタル 163
NT1 タンタル 164
NT1 ダームスタチウム 267
NT1 ダームスタチウム 269
NT1 ダームスタチウム 270
NT1 ダームスタチウム 271
NT1 ダームスタチウム 273
NT1 ダームスタチウム 279
NT1 ツリウム 153
NT1 ツリウム 154
NT1 ツリウム 155
NT1 ツリウム 156
NT1 ツリウム 157
NT1 テルビウム 149
NT1 テルビウム 151
NT1 テルル 105
NT1 テルル 106
NT1 テルル 107
NT1 テルル 108
NT1 テルル 109
NT1 テルル 110
NT1 ドブニウム 255
NT1 ドブニウム 256
NT1 ドブニウム 257
NT1 ドブニウム 258
NT1 ドブニウム 260
NT1 ドブニウム 261
NT1 ドブニウム 262
NT1 ドブニウム 263
NT1 トリウム 209
NT1 トリウム 210
NT1 トリウム 211
NT1 トリウム 212
NT1 トリウム 213
NT1 トリウム 214
NT1 トリウム 215
NT1 トリウム 216
NT1 トリウム 217
NT1 トリウム 218
NT1 トリウム 219
NT1 トリウム 220
NT1 トリウム 221
NT1 トリウム 222
NT1 トリウム 223
NT1 トリウム 224
NT1 トリウム 225
NT1 トリウム 226
NT1 トリウム 227
NT1 トリウム 228
NT1 トリウム 229
NT1 トリウム 230
NT1 トリウム 232
NT1 ニホニウム 278
NT1 ニホニウム 283
NT1 ニホニウム 284
NT1 ネオジム 144
NT1 ネプツニウム 225
NT1 ネプツニウム 226
NT1 ネプツニウム 227
NT1 ネプツニウム 229
NT1 ネプツニウム 230
NT1 ネプツニウム 231
NT1 ネプツニウム 233
NT1 ネプツニウム 235
NT1 ネプツニウム 237
NT1 ノーベリウム 251
NT1 ノーベリウム 252
NT1 ノーベリウム 253
NT1 ノーベリウム 254
NT1 ノーベリウム 255
NT1 ノーベリウム 256
NT1 ノーベリウム 257
NT1 ノーベリウム 259
NT1 ノーベリウム 260
NT1 ハッシウム 263
NT1 ハッシウム 264
NT1 ハッシウム 265
NT1 ハッシウム 266
NT1 ハッシウム 267
NT1 ハッシウム 269
NT1 ハッシウム 270
NT1 ハッシウム 271
NT1 ハッシウム 275
NT1 ハフニウム 156
NT1 ハフニウム 157
NT1 ハフニウム 158
NT1 ハフニウム 159
NT1 ハフニウム 160
NT1 ハフニウム 161
NT1 ハフニウム 162
NT1 ハフニウム 174
NT1 バークリウム 235
NT1 バークリウム 243
NT1 バークリウム 244
NT1 バークリウム 245
NT1 バークリウム 247
NT1 バークリウム 249
NT1 ビスマス 184
NT1 ビスマス 185
NT1 ビスマス 186
NT1 ビスマス 187
NT1 ビスマス 188
NT1 ビスマス 189
NT1 ビスマス 190
NT1 ビスマス 191
NT1 ビスマス 192
NT1 ビスマス 193
NT1 ビスマス 194
NT1 ビスマス 195
NT1 ビスマス 196
NT1 ビスマス 197
NT1 ビスマス 199
NT1 ビスマス 201
NT1 ビスマス 203
NT1 ビスマス 210
NT1 ビスマス 211
NT1 ビスマス 212
NT1 ビスマス 213
NT1 ビスマス 214
NT1 フェルミウム 243
NT1 フェルミウム 245
NT1 フェルミウム 246
NT1 フェルミウム 247
NT1 フェルミウム 248
NT1 フェルミウム 249
NT1 フェルミウム 250
NT1 フェルミウム 251
NT1 フェルミウム 252
NT1 フェルミウム 253
NT1 フェルミウム 254
NT1 フェルミウム 255
NT1 フェルミウム 256
NT1 フェルミウム 257
NT1 フランシウム 199
NT1 フランシウム 200
NT1 フランシウム 201
NT1 フランシウム 202
NT1 フランシウム 203
NT1 フランシウム 204
NT1 フランシウム 205
NT1 フランシウム 206
NT1 フランシウム 207
NT1 フランシウム 208
NT1 フランシウム 209
NT1 フランシウム 210
NT1 フランシウム 211
NT1 フランシウム 212

NT1 フランシウム 213
NT1 フランシウム 214
NT1 フランシウム 215
NT1 フランシウム 216
NT1 フランシウム 217
NT1 フランシウム 218
NT1 フランシウム 219
NT1 フランシウム 220
NT1 フランシウム 221
NT1 フランシウム 222
NT1 フランシウム 223
NT1 プルトニウム 228
NT1 プルトニウム 229
NT1 プルトニウム 230
NT1 プルトニウム 232
NT1 プルトニウム 233
NT1 プルトニウム 234
NT1 プルトニウム 235
NT1 プルトニウム 236
NT1 プルトニウム 237
NT1 プルトニウム 238
NT1 プルトニウム 239
NT1 プルトニウム 240
NT1 プルトニウム 241
NT1 プルトニウム 242
NT1 プルトニウム 244
NT1 フレロビウム 285
NT1 フレロビウム 286
NT1 フレロビウム 287
NT1 フレロビウム 288
NT1 フレロビウム 289
NT1 プロトアクチニウム 212
NT1 プロトアクチニウム 213
NT1 プロトアクチニウム 214
NT1 プロトアクチニウム 215
NT1 プロトアクチニウム 216
NT1 プロトアクチニウム 217
NT1 プロトアクチニウム 218
NT1 プロトアクチニウム 219
NT1 プロトアクチニウム 220
NT1 プロトアクチニウム 221
NT1 プロトアクチニウム 222
NT1 プロトアクチニウム 223
NT1 プロトアクチニウム 224
NT1 プロトアクチニウム 225
NT1 プロトアクチニウム 226
NT1 プロトアクチニウム 227
NT1 プロトアクチニウム 228
NT1 プロトアクチニウム 229
NT1 プロトアクチニウム 230
NT1 プロトアクチニウム 231
NT1 プロメチウム 145
NT1 ヘリウム 5
NT1 ベリリウム 8
NT1 ホウ素 9
NT1 ホルミウム 151
NT1 ホルミウム 152
NT1 ホルミウム 153
NT1 ホルミウム 154
NT1 ホルミウム 155
NT1 ポロニウム 186
NT1 ポロニウム 187
NT1 ポロニウム 188
NT1 ポロニウム 189
NT1 ポロニウム 190
NT1 ポロニウム 191
NT1 ポロニウム 192
NT1 ポロニウム 193
NT1 ポロニウム 194
NT1 ポロニウム 195
NT1 ポロニウム 196
NT1 ポロニウム 197
NT1 ポロニウム 198
NT1 ポロニウム 199
NT1 ポロニウム 200
NT1 ポロニウム 201
NT1 ポロニウム 202
NT1 ポロニウム 203
NT1 ポロニウム 204
NT1 ポロニウム 205
NT1 ポロニウム 206
NT1 ポロニウム 207
NT1 ポロニウム 208
NT1 ポロニウム 209
NT1 ポロニウム 210
NT1 ポロニウム 211
NT1 ポロニウム 212
NT1 ポロニウム 213
NT1 ポロニウム 214
NT1 ポロニウム 215
NT1 ポロニウム 216
NT1 ポロニウム 217
NT1 ポロニウム 218
NT1 ボーリウム 260
NT1 ボーリウム 261
NT1 ボーリウム 262
NT1 ボーリウム 264
NT1 ボーリウム 265
NT1 ボーリウム 266
NT1 ボーリウム 267
NT1 ボーリウム 271
NT1 ボーリウム 272
NT1 マイトネリウム 266
NT1 マイトネリウム 268
NT1 マイトネリウム 270
NT1 マイトネリウム 275
NT1 マイトネリウム 276
NT1 メンデレビウム 245
NT1 メンデレビウム 246
NT1 メンデレビウム 247
NT1 メンデレビウム 248
NT1 メンデレビウム 249
NT1 メンデレビウム 250
NT1 メンデレビウム 251
NT1 メンデレビウム 255
NT1 メンデレビウム 256
NT1 メンデレビウム 257
NT1 メンデレビウム 258
NT1 メンデレビウム 259
NT1 モスコビウム 287
NT1 モスコビウム 288
NT1 ユウロピウム 147
NT1 ユウロピウム 148
NT1 ヨウ素 108
NT1 ヨウ素 111
NT1 ラザホージウム 253
NT1 ラザホージウム 254
NT1 ラザホージウム 255
NT1 ラザホージウム 256
NT1 ラザホージウム 257
NT1 ラザホージウム 258
NT1 ラザホージウム 259
NT1 ラザホージウム 261
NT1 ラジウム 201
NT1 ラジウム 202
NT1 ラジウム 203
NT1 ラジウム 204
NT1 ラジウム 205
NT1 ラジウム 206
NT1 ラジウム 207
NT1 ラジウム 208
NT1 ラジウム 209
NT1 ラジウム 210
NT1 ラジウム 211
NT1 ラジウム 212
NT1 ラジウム 213
NT1 ラジウム 214
NT1 ラジウム 215
NT1 ラジウム 216
NT1 ラジウム 217
NT1 ラジウム 218
NT1 ラジウム 219
NT1 ラジウム 220
NT1 ラジウム 221
NT1 ラジウム 222
NT1 ラジウム 223
NT1 ラジウム 224
NT1 ラジウム 226
NT1 ラドン 193
NT1 ラドン 194
NT1 ラドン 195
NT1 ラドン 197
NT1 ラドン 198
NT1 ラドン 199
NT1 ラドン 200
NT1 ラドン 201
NT1 ラドン 202
NT1 ラドン 203
NT1 ラドン 204
NT1 ラドン 205
NT1 ラドン 206
NT1 ラドン 207
NT1 ラドン 208
NT1 ラドン 209
NT1 ラドン 210
NT1 ラドン 211
NT1 ラドン 212
NT1 ラドン 213
NT1 ラドン 214
NT1 ラドン 215
NT1 ラドン 216
NT1 ラドン 217
NT1 ラドン 218
NT1 ラドン 219
NT1 ラドン 220
NT1 ラドン 221
NT1 ラドン 222
NT1 リチウム 5
NT1 リバモリウム 290
NT1 リバモリウム 291
NT1 リバモリウム 292
NT1 リバモリウム 293
NT1 ルテチウム 155
NT1 ルテチウム 156
NT1 ルテチウム 157
NT1 ルテチウム 158
NT1 ルテチウム 159
NT1 レニウム 160
NT1 レニウム 161
NT1 レニウム 162
NT1 レニウム 163
NT1 レニウム 164
NT1 レニウム 165
NT1 レニウム 166
NT1 レニウム 167
NT1 レニウム 168
NT1 レニウム 169
NT1 レントゲニウム 272
NT1 レントゲニウム 273
NT1 レントゲニウム 274

NT1 レントゲニウム 279
NT1 レントゲニウム 280
NT1 ローレンシウム 251
NT1 ローレンシウム 252
NT1 ローレンシウム 253
NT1 ローレンシウム 254
NT1 ローレンシウム 255
NT1 ローレンシウム 256
NT1 ローレンシウム 257
NT1 ローレンシウム 258
NT1 ローレンシウム 259
NT1 ローレンシウム 260
NT1 ローレンシウム 264
NT1 ローレンシウム 265
NT1 ローレンシウム 266
NT1 鉛 178
NT1 鉛 180
NT1 鉛 181
NT1 鉛 182
NT1 鉛 183
NT1 鉛 184
NT1 鉛 185
NT1 鉛 186
NT1 鉛 187
NT1 鉛 188
NT1 鉛 189
NT1 鉛 190
NT1 鉛 191
NT1 鉛 192
NT1 鉛 210
NT1 金 171
NT1 金 172
NT1 金 173
NT1 金 174
NT1 金 175
NT1 金 176
NT1 金 177
NT1 金 178
NT1 金 179
NT1 金 181
NT1 金 183
NT1 金 184
NT1 金 185
NT1 水銀 171
NT1 水銀 172
NT1 水銀 173
NT1 水銀 174
NT1 水銀 175
NT1 水銀 176
NT1 水銀 177
NT1 水銀 178
NT1 水銀 179
NT1 水銀 180
NT1 水銀 181
NT1 水銀 182
NT1 水銀 183
NT1 水銀 184
NT1 水銀 185
NT1 水銀 186
NT1 水銀 187
NT1 水銀 188
NT1 白金 166
NT1 白金 167
NT1 白金 168
NT1 白金 169
NT1 白金 170
NT1 白金 171
NT1 白金 172
NT1 白金 173
NT1 白金 174
NT1 白金 175
NT1 白金 176
NT1 白金 177
NT1 白金 178
NT1 白金 179
NT1 白金 180
NT1 白金 181
NT1 白金 182
NT1 白金 183
NT1 白金 184
NT1 白金 185
NT1 白金 186
NT1 白金 188
NT1 白金 190
RT アルファ崩壊

アルファ放射量測定

BT1 線量測定
RT アルファ検出

アルファ粒子

原子核から放出されたもの。
UF *アルファオートラジオグラフィー*
BT1 荷電粒子
*BT1 電離放射線
NT1 宇宙アルファ粒子
NT1 太陽アルファ粒子
NT1 遅発アルファ粒子
RT アルファビーム
RT アルファ線スペクトル
RT アルファ線源
RT アルファ崩壊
RT ガイガー・ヌッタルの法則
RT ヘリウムイオン
RT ヘリウム灰

アルファ粒子模型
USE クラスタ模型

アルプス山脈

BT1 山
RT アルバニア共和国
RT イタリア共和国
RT オーストリア共和国
RT クロアチア共和国
RT スイス連邦
RT スロベニア共和国
RT ドイツ連邦共和国
RT フランス共和国

アルブミン

UF *人血清アルブミン*
UF *卵白*
UF *ｈｓａ（人血清アルブミン）*
UF *ｒｉｓａ（標識化人血清アルブミン）*
*BT1 タンパク質
NT1 ルシフェリン
RT アルブミン尿
RT ポリアミド

アルブミン尿

RT アルブミン

アルブ石

2000-04-12
*BT1 ケイ酸塩鉱物
RT ケイ酸ジルコニウム

アルベド

RT 照度
RT 中性子輸送理論
RT 反射
RT 放射強制力

アルベド・中性子線量計

*BT1 線量計
RT 個人モニタリング
RT 後方散乱
RT 中性子線量測定

アルマata ｗｗｒ－ｋ炉
INIS: 1984-06-21; ETDE: 1997-08-30
USE ｗｗｒ－ｋ－アルマトイ炉

アルマトイｗｗｒ－ｋ炉
INIS: 1997-07-30; ETDE: 1997-08-30
USE ｗｗｒ－ｋ－アルマトイ炉

アルマラス－１号炉

INIS: 1977-04-07; ETDE: 1977-06-02
アルマラス、カセレス県、スペイン。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

アルマラス－２号炉

INIS: 1977-04-07; ETDE: 1977-06-02
アルマラス、カセレス県、スペイン。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

アルミナ
INIS: 1975-09-01; ETDE: 1979-05-03
USE 酸化アルミニウム

アルミナム
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-03-16
USE アルミニウム

アルミニウム

UF *アルミナム*
*BT1 金属元素
RT 焼結アルミニウム粉
RT 石灰・ソーダ焼結プロセス

アルミニウム 21

2007-09-25
*BT1 アルミニウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 軽い核
*BT1 陽子崩壊放射性同位体

アルミニウム 22

INIS: 1977-06-13; ETDE: 1977-10-19
*BT1 アルミニウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 軽い核

アルミニウム 23

*BT1 アルミニウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 軽い核

アルミニウム 24

*BT1 アルミニウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 軽い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

アルミニウム 25
*BT1 アルミニウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 軽い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

アルミニウム 25 ターゲット
INIS: 1979-04-27; ETDE: 1979-05-25
BT1 ターゲット

アルミニウム 26
*BT1 アルミニウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 軽い核
*BT1 年寿命放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体
RT アルミニウム 26 ビーム

アルミニウム 26 ターゲット
INIS: 1984-06-21; ETDE: 1982-11-08
BT1 ターゲット

アルミニウム 26 ビーム
2014-04-25
*BT1 放射性イオンビーム
RT アルミニウム 26

アルミニウム 27
*BT1 アルミニウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 軽い核
RT アルミニウム 27 ビーム

アルミニウム 27 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

アルミニウム 27 ビーム
INIS: 1977-01-25; ETDE: 1977-04-13
*BT1 イオンビーム
RT アルミニウム 27

アルミニウム 27 反応
INIS: 1978-08-30; ETDE: 1978-10-19
*BT1 重イオン反応

アルミニウム 28
*BT1 アルミニウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 軽い核
*BT1 分寿命放射性同位体

アルミニウム 28 ターゲット
INIS: 1979-04-27; ETDE: 1979-05-25
BT1 ターゲット

アルミニウム 29
*BT1 アルミニウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 軽い核
*BT1 分寿命放射性同位体

アルミニウム 30
*BT1 アルミニウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 軽い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

アルミニウム 31
*BT1 アルミニウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 軽い核

アルミニウム 32
*BT1 アルミニウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 軽い核

アルミニウム 33
*BT1 アルミニウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 軽い核

アルミニウム 34
INIS: 1977-10-17; ETDE: 1977-08-09
*BT1 アルミニウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 軽い核

アルミニウム 35
INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-04-11
*BT1 アルミニウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 軽い核

アルミニウム 36
INIS: 1980-07-24; ETDE: 1980-02-11
*BT1 アルミニウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 軽い核

アルミニウム 37
INIS: 1980-07-24; ETDE: 1980-02-11
*BT1 アルミニウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 軽い核

アルミニウム 38
INIS: 1989-09-14; ETDE: 1989-10-16
*BT1 アルミニウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 軽い核

アルミニウム 39
INIS: 1989-09-14; ETDE: 1989-10-16
*BT1 アルミニウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 軽い核

アルミニウム 40
2005-01-19
*BT1 アルミニウム同位体
*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 軽い核

アルミニウム 41
2007-09-25
*BT1 アルミニウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核

アルミニウム 42
2007-09-25
*BT1 アルミニウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核

アルミニウムアルセニド太陽電池
INIS: 1992-05-28; ETDE: 1981-07-18
*BT1 太陽電池

アルミニウムイオン
*BT1 イオン

アルミニウムケイ化物
INIS: 1977-03-01; ETDE: 1975-10-28
BT1 アルミニウム化合物
*BT1 ケイ化物

アルミニウム化合物
NT1 アルミニウムケイ化物
NT1 アルミン酸塩
NT1 ケイ酸アルミニウム
NT1 セレン化アルミニウム
NT1 タングステン酸アルミニウム
NT1 テルル化アルミニウム
NT1 ハロゲン化アルミニウム
NT2 フッ化アルミニウム
NT2 ヨウ化アルミニウム
NT2 塩化アルミニウム
NT2 臭化アルミニウム
NT1 ヒ化アルミニウム
NT1 ホウ化アルミニウム
NT1 リン化アルミニウム
NT1 リン酸アルミニウム
NT1 過塩素酸アルミニウム
NT1 酸化アルミニウム
NT1 硝酸アルミニウム
NT1 水酸化アルミニウム
NT1 水素化アルミニウム
NT1 炭化アルミニウム
NT1 窒化アルミニウム
NT1 硫化アルミニウム
NT1 硫酸アルミニウム
RT ドーソン石

アルミニウム拡散被覆法（カロライジング）
USE 拡散被覆法

アルミニウム基合金
UF 合金-1915
UF 合金-214x
SF 合金－ｖａｄ２３
*BT1 アルミニウム合金
NT1 アルジュール
NT1 ジュラナリウム
NT1 ボンダル鋼
NT1 マグナリウム
NT1 ライナイト
NT1 合金－ａｌ９５ｃｕ４
NT2 ジュラルミン
NT1 ｈｅｄｄｕｒ鋼

アルミニウム空気蓄電池

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-04

*BT1 金属ガス蓄電池

アルミニウム鉱石

ETDE: 1975-09-11

BT1 鉱石

NT1 ボーキサイト

アルミニウム合金

1996-11-13

１％以上のアルミニウム（Ａｌ）を含む合金。

UF インコネル７０２

UF シクロマル鋼

UF 合金－ｎｉ78ｃｒ16ａｌ4

BT1 合金

NT1 アルニコ合金

NT1 アルミニウム基合金

NT2 アルジュール

NT2 ジュラナリウム

NT2 ボンダル鋼

NT2 マグナリウム

NT2 ライナイト

NT2 合金－ａｌ９５ｃｕ４

NT3 ジュラルミン

NT2 ｈｅｄｄｕｒ鋼

NT1 アルミニウム添加合金

NT2 インコロイ９０１

NT2 ディスカロイ

NT2 鋼－ｃｒ１３ａｌ

NT3 ステンレス鋼－４０５

NT2 鋼－ｃｒａｌｎｉｍｏ

NT2 鋼－ｎｉ２６ｃｒ１５ｔｉ２ｍｏｖａｌｂ

NT3 合金－ａ－２８６

NT2 鋼－ｎｉ３６ｃｒ１２ｔｉ３ａｌ－ｌ

NT2 合金－ni６２cr１６mo１５fe３

NT3 ハステロイｓ

NT2 合金－ｆｅ46ｎｉ33ｃｒ21

NT3 インコロイ８００

NT3 インコロイ８０２

NT2 合金－ｆｅ４４ｎｉ３３ｃｒ２１

NT3 インコロイ８００ｈ

NT2 合金－ｉｎ－１０２

NT2 合金－ｎｉ４３ｆｅ３０ｃｒ２２ｍｏ３

NT3 インコロイ８２５

NT2 合金－ｎｉ６１ｃｒ２２ｍｏ９ｎｂ４ｆｅ３

NT3 インコネル６２５

NT2 合金－ｎｉ７３ｃｒ１５ｆｅ７ｔｉ３

NT3 インコネルｘ７５０

NT2 合金－ｎｉ７７ｃｒ２０ｔｉ２

NT2 合金－ｎｉ７８ｃｒ２１

NT2 合金－ｎｉ８０ｃｒ２０

NT2 合金－ｎｉ53ｃｒ19ｆｅ19ｎｂ5ｍｏ3

NT3 インコネル７１８

NT2 合金－ｎｉ54ｃｒ22ｃｏ13ｍｏ9

NT3 インコネル６１７

NT2 合金－ｎｉ70ｍｏ17ｃｒ7ｆｅ5

NT3 ハステロイｎ

NT3 ｉｎｏｒ－８

NT2 合金－ｎｉ76ｃｒ15ｆｅ8

NT3 インコネル６００

NT1 カンタル

NT1 ザマック

NT1 ジュラニッケル

NT1 ステンレス鋼－１７－７ｐｈ

NT1 ニモニック １１５

NT1 ホイスラ合金

NT1 ホスキンス 875

NT1 マグネシウム合金－ａｚ３１ｂ

NT1 レネイ－１００

NT1 レネイ８０

NT1 レネイ９５

NT1 合金－ni６０ｃｏ１５ｃｒ１０ａｌ６ｔｉ５ｍｏ３

NT2 合金－ｉｎ－１００

NT1 合金－yundk 25ba

NT1 合金－ｂ－１９００

NT1 合金－ｄ－９７９

NT1 合金－ｉｎ－８５３

NT1 合金－ｋｈｎ５０ｍｂｖｙｕ

NT1 合金－ｍ－８１３

NT1 合金－ｍａｒ－ｍ２４６

NT1 合金－ｍｎ－２１

NT1 合金－ｎｉ４６ｃｒ２３ｃｏ１９ｔｉ５ａｌ４

NT2 合金－ｉｎ－９３９

NT1 合金－ｎｉ５０ｃｏ２０ｃｒ１５ａｌ５ｍｏ５

NT2 ニモニック １０５

NT1 合金－ｎｉ５９ｃｒ２０ｃｏ１７ｔｉ２

NT1 合金－ｎｉ６１ｃｒ１６ｃｏ９ａｌ３ｔｉ３ｗ３

NT2 合金－ｉｎ－７３８

NT1 合金－ｎｉ７４ｃｒ１３ａｌ６ｍｏ４

NT2 インコネル７１３ｃ

NT1 合金－ｎｉ７５ｃｒ１２ａｌ６ｍｏ５

NT2 インコネル７１３ｌｃ

NT1 合金－ｎｉ７６ｃｒ２０ｔｉ２

NT2 ニモニック ８０ａ

NT1 合金－ｎｉ９４ｍｎ３ａｌ２

NT2 アルメル

NT1 合金－ｎｔ２５ａ５

NT1 合金－ｎｘ－１８８

NT1 合金－ｎｉ43ｆｅ33ｃｒ16ｍｏ3

NT2 ニモニック ｐｅ１６

NT1 合金－ｎｉ53ｃｏ19ｃｒ15ｍｏ5ａｌ4ｔｉ3

NT2 ウディメット７００

NT1 合金－ｎｉ55ｃｏ17ｃｒ15ｍｏ5ａｌ4ｔｉ4

NT2 アストロロイ

NT1 合金－ｎｉ55ｃｒ19ｃｏ11ｍｏ10ｔｉ3

NT2 レネイ４１

NT1 合金－ｎｉ58ｃｒ20ｃｏ14ｍｏ4ｔｉ3

NT2 ワスパロイ

NT1 合金－ｔｉ７８ｃｒ１１ｍｏ７ａｌ３

NT1 合金－ｔｉ８８ｍｏ８ａｌ３

NT1 合金－ｔｉ８９ａｌ６ｍｏ３

NT1 合金－ｔｉ９０ａｌ６

NT1 合金－ｔｉ９０ａｌ６ｍｏ３

NT1 合金－ｔｉ９０ａｌ６ｖ４

NT1 合金－ｔｉ９０ｍｏ７ａｌ２

NT1 合金－ｔｉ９１ａｌ４ｍｏ３

NT1 合金－ｔｉ９１ａｌ５ｃｒ２

NT1 ｇｅ ２５４１

アルミニウム添加合金

1996-11-13

１％未満のアルミニウム（Ａｌ）を含む合金はここに含まれる。

*BT1 アルミニウム合金

NT1 インコロイ９０１

NT1 ディスカロイ

NT1 鋼－ｃｒ１３ａｌ

NT2 ステンレス鋼－４０５

NT1 鋼－ｃｒａｌｎｉｍｏ

NT1 鋼－ｎｉ２６ｃｒ１５ｔｉ２ｍｏｖａｌｂ

NT2 合金－ａ－２８６

NT1 鋼－ｎｉ３６ｃｒ１２ｔｉ３ａｌ－ｌ

NT1 合金－ni６２cr１６mo１５fe３

NT2 ハステロイｓ

NT1 合金－ｆｅ46ｎｉ33ｃｒ21

NT2 インコロイ８００

NT2 インコロイ８０２

NT1 合金－ｆｅ４４ｎｉ３３ｃｒ２１

NT2 インコロイ８００ｈ

NT1 合金－ｉｎ－１０２

NT1 合金－ｎｉ４３ｆｅ３０ｃｒ２２ｍｏ３

NT2 インコロイ８２５

NT1 合金－ｎｉ６１ｃｒ２２ｍｏ９ｎｂ４ｆｅ３

NT2 インコネル６２５

NT1 合金－ｎｉ７３ｃｒ１５ｆｅ７ｔｉ３

NT2 インコネルｘ７５０

NT1 合金－ｎｉ７７ｃｒ２０ｔｉ２

NT1 合金－ｎｉ７８ｃｒ２１

NT1 合金－ｎｉ８０ｃｒ２０

NT1 合金－ｎｉ53ｃｒ19ｆｅ19ｎｂ5ｍｏ3

NT2 インコネル７１８

NT1 合金－ｎｉ54ｃｒ22ｃｏ13ｍｏ9

NT2 インコネル６１７

NT1 合金－ｎｉ70ｍｏ17ｃｒ7ｆｅ5

NT2 ハステロイｎ

NT2 ｉｎｏｒ－８

NT1 合金－ｎｉ76ｃｒ15ｆｅ8

NT2 インコネル６００

アルミニウム同位体

1999-07-16

BT1 同位体

NT1 アルミニウム 21

NT1 アルミニウム 22

NT1 アルミニウム 23

NT1 アルミニウム 24

NT1 アルミニウム 25

NT1 アルミニウム 26

NT1 アルミニウム 27

NT1 アルミニウム 28

NT1 アルミニウム 29

NT1 アルミニウム 30

NT1 アルミニウム 31

NT1 アルミニウム 32

NT1 アルミニウム 33

NT1 アルミニウム 34

NT1 アルミニウム 35

NT1 アルミニウム 36

NT1 アルミニウム 37

NT1 アルミニウム 38

NT1 アルミニウム 39

NT1 アルミニウム 40

NT1 アルミニウム 41

NT1 アルミニウム 42

アルミニウム複合物
BT1 複合体

アルミノン
1996-10-22
1996 年 10 月まで有効なディスクリプタであった。
USE トリフェニルメタン染料
USE ヒドロキシ酸

アルミン酸塩
特定の化合物は、（陽イオン）化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。
BT1 アルミニウム化合物
BT1 酸素化合物
RT 酸化アルミニウム

アルメニアの機関
1999-07-12
BT1 国家機関

アルメニア共和国
INIS: 1997-08-20; ETDE: 1993-04-08
1993 年 1 月まで、USSR がこの概念を表現するために使用された。
SF *ソヴィエト連邦*
SF *ソビエト社会主義共和国連邦*
SF *ｕｓｓｒ*
BT1 アジア
RT コーカサス山脈

アルメニア１号炉
INIS: 1984-08-23; ETDE: 1984-09-20
メツァモール、アルメニア。1989 年に恒久的シャットダウン。
UF *オクテムベリアン－１号炉*
*BT1 ロシア型加圧水型炉

アルメニア２号炉
INIS: 1984-08-23; ETDE: 1984-09-20
UF *オクテムベリアン－２号炉*
*BT1 ロシア型加圧水型炉

アルメル
1993-10-03
*BT1 合金－ｎｉ９４ｍｎ３ａｌ２

アルメンドロ実験
1994-10-13
トグル作戦中に実施された実験。1994 年 9 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 核爆発
USE 地下爆発

アレイプロセッサー
INIS: 1997-06-17; ETDE: 1979-08-08
共通のユニットの管理の下で同期して作用する同一の CPU のセットから構成されたマルチプロセッサー。
UF *マルチプロセッサー*
*BT1 デジタル計算機
RT コンピュータ・アーキテクチャ
RT タスクスケジュール操作
RT デジタルフィルター
RT データ処理
RT ハイパーキューブコンピュータ
RT マイクロプロセッサ
RT ｃｅｄａｒコンピュータ

アレーン
2017-04-21
USE 芳香族

アレゲーニ川
*BT1 川
RT ニューヨーク州
RT ペンシルベニア州

アレチネズミ
*BT1 げっ歯動物（齧歯動物）

アレニウスの式
BT1 方程式
RT 化学反応速度論
RT 反応速度論
RT 分割
RT 放射化エネルギー

アレバＮＣ社
2010-03-31
2006 年の名称変更まで、Areva Nuclear fuel Cycle は COGEMA と呼ばれ、以前の文献は COGEMA が使用された。
UF *コジェマ（フランス核燃料会社）*
SF *フランス核燃料会社（コジェマ）*
*BT1 フランスの機関
NT1 アレバｎｃ社・ピエールラット
NT1 アレバｎｃ社・マルクール
NT1 アレバｎｃ社・マルベシ
NT1 アレバｎｃ社・ミラマ
NT1 アレバｎｃ社・ラハーグ
RT ｃｅａ（フランス原子力庁）

アレバＮＣ社・ピエールラット
2010-03-31
2006 年の名称変更まで、この施設は COGEMA PIERRELATTE と呼ばれ、以前の文献は COGEMA PIERRELATTE が使用された。
UF *コジェマ・ピエールラット*
*BT1 アレバｎｃ社
*BT1 同位体分離施設

アレバＮＣ社・マルクール
2010-03-31
2006 年の名称変更まで、この施設は COGEMA MARCOULE と呼ばれ、以前の文献は COGEMA MARCOULE が使用された。
UF *コジェマ・マルクール*
*BT1 アレバｎｃ社

アレバＮＣ社・マルベシ
2010-03-31
*BT1 アレバｎｃ社
*BT1 核燃料プラント

アレバＮＣ社・ミラマ
2010-03-31
*BT1 アレバｎｃ社
*BT1 同位体分離施設

アレバＮＣ社・ラハーグ
2010-03-31
2006 年の名称変更まで、この施設は COGEMA LA HAGUE と呼ばれ、以前の文献は COGEMA LA HAGUE が使用された。
UF *コジェマ・ラハーグ*
*BT1 アレバｎｃ社
*BT1 燃料再処理工場

アレルギー
BT1 病理学的変化
RT ヒスタミン
RT 過敏症
RT 抗ヒスタミン剤
RT 湿疹
RT 免疫
RT 免疫系疾患

アレン
UF *プロパジエン*
*BT1 ジエン

アレンクリーク－１号炉
ヒューストン電力会社、ウォーリス、テキサス州、米国。1982 年、建設開始前にキャンセル。
*BT1 沸騰水型原子炉

アレンクリーク－２号炉
ヒューストン電力会社、ウォーリス、テキサス州、米国。1982 年、建設開始前にキャンセル。
*BT1 沸騰水型原子炉

アロエ属
*BT1 単子葉植物綱
*BT1 薬用植物

アロキサン
*BT1 ピリミジン類
*BT1 有機酸素化合物

あわ箱
*BT1 気体飛跡検出器
NT1 重液泡箱
NT1 超音波気泡箱
NT1 低温気泡箱
RT デジタイザー

アンヴィル作戦
INIS: 1999-03-05; ETDE: 1977-06-21
UF *エスチュエリィ実験*
UF *カセリ実験*
UF *キールソン実験*
UF *コルビー実験*
UF *シベルタ実験*
UF *ストレイト実験*
UF *チェーシャー実験*
UF *ハスキーpup 実験*
UF *バノン実験*
UF *ビレット実験*
UF *フォンティーナ実験*
UF *プロジェクト・アンヴィル*
UF *プール実験*
UF *マーシュ実験*
UF *ミュンスター実験*
UF *ライデン実験*
UF *吸気口実験*
UF *ｅｓｒｏｍ実験*
*BT1 核爆発
RT 地下爆発
RT 地中爆発

アンガラ－５装置
INIS: 1984-08-24; ETDE: 1989-06-23
*BT1 ｉｃｆ（慣性閉込め核融合）装置

アンギオテンシン
*BT1 グロブリン
*BT1 血管収縮薬

アングラー１号炉
アングラ ドス レイス、リオデジャネイロ、ブラジル。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

アングラー２号炉
INIS: 1977-06-14; ETDE: 1977-10-19
アングラ ドス レイス、リオデジャネイロ、ブラジル。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

アングラー３号炉
INIS: 1977-06-14; ETDE: 1977-10-19
アングラ ドス レイス、リオデジャネイロ、ブラジル。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

アンケル石
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-28
ドロマイト鉄含有鉱物。
SF パールスパー
*BT1 炭酸塩鉱物
RT 炭酸カルシウム
RT 炭酸マグネシウム
RT 炭酸マンガン
RT 炭酸鉄

アンゴラ共和国
BT1 アフリカ
BT1 発展途上国

アンジュレーター
INIS: 1987-08-27; ETDE: 1987-10-02
USE ウィグラー磁石

アンズ
1993-07-12
*BT1 果実
RT バラ科
RT 果樹

アンタレスタンデム加速器
INIS: 1995-03-31; ETDE: 1998-07-07
ルーカスハイツ研究所、オーストラリア。
*BT1 タンデム型静電加速器

アンタレス施設
INIS: 1995-03-28; ETDE: 1978-09-11
レーザー核融合のためにロスアラモスで使用される大規模ＣＯ２レーザー施設。
RT オーロラ施設
RT ヘリオス施設
RT レーザー核融合炉
RT 炭酸ガスレーザー
*RT ｌａｎｌ（ロスアラモス科学研究所）

アンダーソン石
1997-01-28
1996 年 10 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ウラン鉱物
USE 炭酸塩鉱物

アンチノック性
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1993-08-10
1991 年 12 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。1991 年 12 月から 1993 年 8 月まで、KNOCK CONTROL がこの概念を表現するために使用された。
UF オクタン価
UF セタン価
UF セテン価
RT ノッキング制御
RT 自己点火
RT 点火特性

アンチピリン
*BT1 ピラゾリン
*BT1 解熱薬
*BT1 鎮痛薬

アンチマイシン
INIS: 1996-10-22; ETDE: 1981-06-13
1996 年 10 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 抗生物質

アンチモン
*BT1 金属元素

アンチモン **103**
2007-09-26
*BT1 アンチモン同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

アンチモン **104**
INIS: 1996-06-17; ETDE: 1996-05-31
*BT1 アンチモン同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核

アンチモン **105**
INIS: 1996-06-17; ETDE: 1996-05-31
*BT1 アンチモン同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

アンチモン **106**
INIS: 1981-07-13; ETDE: 1980-10-28
*BT1 アンチモン同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

アンチモン **107**
2004-12-15
*BT1 アンチモン同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

アンチモン **108**
INIS: 1977-06-14; ETDE: 1977-10-19
*BT1 アンチモン同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

アンチモン **109**
*BT1 アンチモン同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

アンチモン **110**
*BT1 アンチモン同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

アンチモン **111**
*BT1 アンチモン同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

アンチモン **112**
*BT1 アンチモン同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

アンチモン **113**
*BT1 アンチモン同位体
*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

アンチモン **114**
*BT1 アンチモン同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

アンチモン **115**
*BT1 アンチモン同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

アンチモン **116**
*BT1 アンチモン同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

アンチモン **117**
*BT1 アンチモン同位体
*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

アンチモン **118**
*BT1 アンチモン同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

アンチモン 118 ターゲット

INIS: 1992-09-22; ETDE: 1982-03-29
BT1 ターゲット

アンチモン 119

*BT1 アンチモン同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

アンチモン 120

*BT1 アンチモン同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

アンチモン 120 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

アンチモン 121

*BT1 アンチモン同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核

アンチモン 121 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

アンチモン 122

*BT1 アンチモン同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

アンチモン 123

*BT1 アンチモン同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核

アンチモン 123 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

アンチモン 124

*BT1 アンチモン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

アンチモン 125

*BT1 アンチモン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 年寿命放射性同位体

アンチモン 126

*BT1 アンチモン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

アンチモン 127

*BT1 アンチモン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 日寿命放射性同位体

アンチモン 127 ターゲット

INIS: 1979-01-18; ETDE: 1978-10-23
BT1 ターゲット

アンチモン 128

*BT1 アンチモン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核
*BT1 分寿命放射性同位体

アンチモン 129

*BT1 アンチモン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核
*BT1 分寿命放射性同位体

アンチモン 130

*BT1 アンチモン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 分寿命放射性同位体

アンチモン 131

*BT1 アンチモン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 分寿命放射性同位体

アンチモン 132

*BT1 アンチモン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 分寿命放射性同位体

アンチモン 133

*BT1 アンチモン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 分寿命放射性同位体

アンチモン 134

*BT1 アンチモン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

アンチモン 135

*BT1 アンチモン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

アンチモン 136

INIS: 1976-07-30; ETDE: 1975-10-28
*BT1 アンチモン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核

アンチモン 137

2007-09-26
*BT1 アンチモン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核

アンチモン 138

2007-09-26
*BT1 アンチモン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核

アンチモン 139

2007-09-26
*BT1 アンチモン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核

アンチモンイオン

*BT1 イオン

アンチモン化インジウム

INIS: 1989-05-29; ETDE: 1989-06-21
*BT1 アンチモン化物
BT1 インジウム化合物

アンチモン化ガリウム

INIS: 1994-04-11; ETDE: 1976-08-04
*BT1 アンチモン化物
BT1 ガリウム化合物

アンチモン化合物

1997-06-17
NT1 アンチモン化物
NT2 アンチモン化インジウム
NT2 アンチモン化ガリウム
NT1 アンチモン酸塩
NT1 セレン化アンチモン
NT1 テルル化アンチモン
NT1 ハロゲン化アンチモン
NT2 フッ化アンチモン

NT2 ヨウ化アンチモン
NT2 塩化アンチモン
NT2 臭化アンチモン
NT1 酸化アンチモン
NT1 水酸化アンチモン
NT1 水素化アンチモン
NT1 硫化アンチモン
NT1 硫酸アンチモン

アンチモン化物

INIS: 1978-08-30; ETDE: 1988-09-21
特定の化合物は、下記に示された下位語を除き、（陽イオン）化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。
BT1 アンチモン化合物
BT1 ピニクチド
NT1 アンチモン化インジウム
NT1 アンチモン化ガリウム
RT アンチモン合金
RT アンチモン添加合金
RT 金属間化合物

アンチモン基合金

*BT1 アンチモン合金

アンチモン合金

１％以上のアンチモン（Ｓｂ）を含む合金。
BT1 合金
NT1 アンチモン基合金
NT1 アンチモン添加合金
NT1 ターンメタル
RT アンチモン化物

アンチモン酸塩

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-10-23
特定の化合物は、（陽イオン）化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。
BT1 アンチモン化合物
BT1 酸素化合物
RT 酸化アンチモン

アンチモン添加合金

１％未満のアンチモン（Ｓｂ）を含む合金はここに含まれる。
*BT1 アンチモン合金
RT アンチモン化物

アンチモン同位体

1999-07-16
BT1 同位体
NT1 アンチモン 103
NT1 アンチモン 104
NT1 アンチモン 105
NT1 アンチモン 106
NT1 アンチモン 107
NT1 アンチモン 108
NT1 アンチモン 109
NT1 アンチモン 110
NT1 アンチモン 111
NT1 アンチモン 112
NT1 アンチモン 113
NT1 アンチモン 114
NT1 アンチモン 115
NT1 アンチモン 116
NT1 アンチモン 117
NT1 アンチモン 118
NT1 アンチモン 119
NT1 アンチモン 120
NT1 アンチモン 121
NT1 アンチモン 122
NT1 アンチモン 123
NT1 アンチモン 124
NT1 アンチモン 125
NT1 アンチモン 126
NT1 アンチモン 127
NT1 アンチモン 128
NT1 アンチモン 129
NT1 アンチモン 130
NT1 アンチモン 131
NT1 アンチモン 132
NT1 アンチモン 133
NT1 アンチモン 134
NT1 アンチモン 135
NT1 アンチモン 136
NT1 アンチモン 137
NT1 アンチモン 138
NT1 アンチモン 139

アンチモン複合物

BT1 複合体

アンティグア・バーブーダ

1997-03-07
*BT1 小アンティル諸島

アンデス山脈

UF アンデス地域
BT1 山
RT アルゼンチン共和国
RT エクアドル共和国
RT コロンビア共和国
RT チリ共和国
RT ベネズエラ・ボリバル共和国
RT ペルー共和国
RT ボリビア共和国

アンデス地域
USE アンデス山脈

アンテナ

1999-02-26
*BT1 電気設備
NT1 レクテナ
NT1 電波望遠鏡
RT 無線装置

アンテローペ
1997-01-28
1996 年 10 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 反芻動物

アントラキノン

*BT1 キノン類
NT1 アリザリン
NT1 カルミン酸
NT1 キニザリン
RT アントラセン
RT 染料

アントラキノン酸
USE アリザリン

アントラセン

*BT1 多環芳香族炭化水素
RT アントラキノン
RT プラスチックシンチレータ
RT 有機態水晶燐光体

アンドラダイト
1997-01-28
1996 年 10 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ザクロ石

アントラニル酸

UF アミノ安息香酸－オルト
*BT1 アミノ酸

アントリム頁岩
INIS: 1992-07-22; ETDE: 1980-10-27
USE 黒色頁岩

アンドロゲン拮抗薬
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-04-20
USE 抗アンドロゲン薬

アンドロスタン

*BT1 ステロイド
NT1 男性ホルモン
NT2 アンドロステロン
NT2 アンドロステンジオン
NT2 テストテスロン
NT2 ヒドロオキシアンドロステノン

アンドロステロン

*BT1 ケトン
*BT1 ヒドロオキシ化合物
*BT1 男性ホルモン

アンドロステンジオン

*BT1 ケトン
*BT1 男性ホルモン

アンナ炉

原子核研究所、スビルク、ポーランド。
UF スヴィエルク アンナ炉
*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 黒鉛減速炉
*BT1 水減速炉
*BT1 水冷却型原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

アンバーライト
USE 有機イオン交換体

アンビプラズマ

物質と反物質を含む。
BT1 プラズマ
RT 反物質
RT 物質

アンビルポイント研究施設

2000-04-12
*BT1 オイルシェール処理プラント
RT オイルシェール

アンフェタミン

INIS: 1985-03-15; ETDE: 1981-04-20
1981 年 4 月まで、BENZEDRINE がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
*BT1 アミン
*BT1 交感神経模倣薬
*BT1 蘇生薬
NT1 ベンゼドリン

アンブロージア湖

*BT1 湖

アンミン
BT1 複合体
RT アンモニア

アンモニア
*BT1 水素化窒素
RT アンミン
RT アンモノリシス
RT 四級アンモニウム化合物
RT 冷媒
RT ｐｈｏｓａｍプロセス

アンモニア・アンモニウム硫酸水素塩法
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-04-12
亜硫酸塩アンモニウム水溶液と亜硫酸水素塩溶液に吸収して、煙道ガスから二酸化硫黄を除去する再生可能なプロセス。
*BT1 脱硫
RT 廃棄物処理

アンモニア燃料電池
1992-05-20
*BT1 燃料電池

アンモニウムウラニル炭酸塩
INIS: 1999-03-19; ETDE: 1979-11-23
USE ａｕｃ（アンモニウムウラニル炭酸塩）

アンモニウム化合物
NT1 ウラン酸アンモニウム
NT2 ａｄｕ（重ウラン酸アンモニウム）
NT1 タングステン酸アンモニウム
NT1 チオシアン酸アンモニウム
NT1 ハロゲン化アンモニウム
NT2 フッ化アンモニウム
NT2 塩化アンモニウム
NT1 リン酸アンモニウム
NT1 過塩素酸アンモニウム
NT1 四級アンモニウム化合物
NT2 アセチルコリン
NT2 コリン
NT2 ピリジニウム化合物
NT2 ベタイン
NT1 硝酸アンモニウム
NT1 水酸化アンモニウム
NT1 炭酸アンモニウム
NT2 ａｕｃ（アンモニウムウラニル炭酸塩）
NT1 硫酸アンモニウム

アンモニウム複合物
INIS: 1981-12-23; ETDE: 1982-02-09
BT1 複合体

アンモノリシス
*BT1 加溶媒分解
RT アンモニア

あん点法
BT1 計算法
RT 数学

イアンーＲ１号炉
原子力研究所、ボゴタ、コロンビア。
UF 核問題研究所ｒ１
*BT1 プール型原子炉
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

イーストメサ地熱発電所
INIS: 1992-06-04; ETDE: 1977-03-04
BT1 地熱フィールド
RT インペリアルバレー

イータプライム（９５８）中間子
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-01-25
1987 年 12 月まで、ETA-958 RESONANCES がこの概念を表現するために使用された。
UF イータ（９５８）共鳴
UF 標準共鳴
*BT1 擬スカラー中間子

イータ中間子
UF イータ（５４９）
*BT1 擬スカラー中間子

イータ中間子ビーム
*BT1 中間子ビーム

イータ（１０６０）共鳴
1987-12-21
1987 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE イータ（１２９５）中間子

イータ（１２７５）中間子
INIS: 1995-08-07; ETDE: 1988-01-29
1987 年 12 月から 1995 年 7 月まで有効なディスクリプタであった。
USE イータ（１２９５）中間子

イータ（１２９５）中間子
1995-08-07
1987 年 12 月まで、ETA-1060 RESONANCES がこの概念を表現するために使用された。その後 1995 年 7 月まで、ETA-1275 MESONS がこの概念を表現するために使用された。
UF イータ（１０６０）共鳴
UF イータ（１２７５）中間子
*BT1 擬スカラー中間子

イータ（１４４０）中間子
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-01-29
1987 年 12 月まで、IOTA-1440 RESONANCES がこの概念を表現するために使用された。
UF ｉｏｔａ１４４０共鳴
*BT1 擬スカラー中間子

イータ（２９８０）共鳴
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1984-12-26
1987 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE イータｃ（２９８０）中間子

イータ（５４９）
USE イータ中間子

イータ（７００）共鳴
1988-03-08
1987 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 中間子

イータ（９５８）共鳴
1987-12-21
1987 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE イータプライム（９５８）中間子

イータＣ（２９８０）中間子
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-01
1987 年 12 月まで、ETA-2980 RESONANCES がこの概念を表現するために使用された。
UF イータ（２９８０）共鳴
UF イータｃ共鳴
*BT1 チャーモニウム
*BT1 擬スカラー中間子

イータＣ（３５９０）中間子
INIS: 1995-08-07; ETDE: 1988-02-01
*BT1 チャーモニウム

イータｃ共鳴
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-12-26
USE イータｃ（２９８０）中間子

イートン発電炉
USE フィッツパトリック炉

イーリリー・ウラン鉱山
INIS: 1980-12-01; ETDE: 1981-01-09
*BT1 ウラン鉱床
RT ウラン鉱石
RT 西オーストラリア州

イヴォン方法
BT1 計算法
RT 球面調和関数
RT 中性子輸送理論
RT 輸送理論

イエメンアラブ共和国
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-04-14
1991 年 11 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE イエメン共和国

イエメン共和国
1991-11-06
UF イエメンアラブ共和国
UF 南イエメン（south yemen）
UF 南イエメン（southern yemen）
UF 南イエメン（yemen, southern）
UF 北イエメン
UF 民族イエメン民主共和国
BT1 アジア
BT1 アラブ諸国
BT1 中東
BT1 発展途上国

イエロークリーク
1997-06-19
*BT1 川
RT イエロークリーク流域
RT コロラド州

イエロークリーク流域
2000-04-12
BT1 流域
RT イエロークリーク
RT コロラド州

イエロークリーク－１号炉

INIS: 1977-11-21; ETDE: 1976-08-24
TVA、イウカ、ミシシッピ州、米国。1978 年の建設開始後 1984 年にキャンセル。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

イエロークリーク－２号炉

INIS: 1977-11-21; ETDE: 1976-08-24
TVA、イウカ、ミシシッピ州、米国。1978 年の建設開始後 1984 年にキャンセル。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

イエローケーキ

INIS: 1977-01-25; ETDE: 1977-04-13
USE 八酸化三ウラン

イエローストーン国立公園

1992-06-04
SF 公園
BT1 公共用地
RT アイダホ州
RT スネークリバープレーン
RT モンタナ州
RT ワイオミング州

イェンセン肉腫

USE 実験腫瘍

イオグリカム酸

INIS: 1996-10-23; ETDE: 1975-12-16
1996 年 10 月まで有効なディスクリプタであった。
USE アミド
USE エーテル類
USE モノカルボン酸
USE 有機ヨウ素化合物

イオノグラフィックイメージング

INIS: 1999-03-30; ETDE: 1976-08-24
入射放射によってイオン化される原子番号の大きいガスからのイオンの蓄積によって、電荷パターンが箔上に形成するプロセス。
*BT1 生物医学ラジオグラフィー

イオパミドール

INIS: 1984-02-22; ETDE: 1984-03-06
BT1 造影剤

イオヘキソール

INIS: 1983-06-30; ETDE: 1983-07-20
BT1 造影剤

イオン

1996-07-18
液体と固体の溶液中でのイオンは、化合物として索引付け。ガス中のイオンは、元素名と IONS の組み合わせとして索引付け。ビーム中のイオンは、ARGON 40 BEAMS のような特定のディスクリプタ、もしくは、同位体名と ION BEAMS の組み合わせととして索引付け。
UF イオン反応
BT1 荷電粒子
NT1 アインスタイニウムイオン
NT1 アクチニウムイオン
NT1 アスタチンイオン
NT1 アメリシウムイオン
NT1 アルゴンイオン
NT1 アルミニウムイオン
NT1 アンチモンイオン
NT1 イッテルビウムイオン
NT1 イットリウムイオン
NT1 イリジウムイオン
NT1 インジウムイオン
NT1 ウランイオン
NT1 エルビウムイオン
NT1 オガネソンイオン
NT1 オスミウムイオン
NT1 カドミウムイオン
NT1 ガドリニウムイオン
NT1 カリウムイオン
NT1 ガリウムイオン
NT1 カリフォルニウムイオン
NT1 カルシウムイオン
NT1 キセノンイオン
NT1 キュリウムイオン
NT1 クリプトンイオン
NT1 クロムイオン
NT1 ケイ素イオン
NT1 ゲルマニウムイオン
NT1 コバルトイオン
NT1 コペルニシウムイオン
NT1 サマリウムイオン
NT1 シーボーギウムイオン
NT1 ジスプロシウムイオン
NT1 ジルコニウムイオン
NT1 スカンジウムイオン
NT1 スズイオン
NT1 ストロンチウムイオン
NT1 セシウムイオン
NT1 セリウムイオン
NT1 セレンイオン
NT1 タリウムイオン
NT1 タングステンイオン
NT1 タンタルイオン
NT1 ダームスタチウムイオン
NT1 チタンイオン
NT1 ツリウムイオン
NT1 テールイオン
NT1 テクネチウムイオン
NT1 テネシンイオン
NT1 テルビウムイオン
NT1 テルルイオン
NT1 ドブニウムイオン
NT1 トリウムイオン
NT1 トリチウムイオン
NT1 ナトリウムイオン
NT1 ニオブイオン
NT1 ニッケルイオン
NT1 ニホニウムイオン
NT1 ネオジムイオン
NT1 ネオンイオン
NT1 ネプツニウムイオン
NT1 ノーベリウムイオン
NT1 ハッシウムイオン
NT1 バナジウムイオン
NT1 ハフニウムイオン
NT1 パラジウムイオン
NT1 バリウムイオン
NT1 バークリウムイオン
NT1 ビスマスイオン
NT1 ヒ素イオン
NT1 フェルミウムイオン
NT1 フッ素イオン
NT1 プラセオジムイオン
NT1 フランシウムイオン
NT1 プルトニウムイオン
NT1 フレロビウムイオン
NT1 プロトアクチニウムイオン
NT1 プロメチウムイオン
NT1 ヘリウムイオン
NT2 ヘリウム灰
NT1 ベリリウムイオン
NT1 ホウ素イオン
NT1 ホルミウムイオン
NT1 ポロニウムイオン
NT1 ボーリウムイオン
NT1 マイトネリウムイオン
NT1 マグネシウムイオン
NT1 マンガンイオン
NT1 ミューオンイオン
NT1 メンデレビウムイオン
NT1 モスコビウムイオン
NT1 モリブデンイオン
NT1 ユウロピウムイオン
NT1 ヨウ素イオン
NT1 ラザホージウムイオン
NT1 ラジウムイオン
NT1 ラドンイオン
NT1 ランタンイオン
NT1 リチウムイオン
NT1 リバモリウムイオン
NT1 リンイオン
NT1 ルテチウムイオン
NT1 ルテニウムイオン
NT1 ルビジウムイオン
NT1 レニウムイオン
NT1 レントゲニウムイオン
NT1 ローレンシウムイオン
NT1 ロジウムイオン
NT1 亜鉛イオン
NT1 陰イオン
NT2 ヘテロポリアニオン
NT2 水素イオン１マイナス
NT1 鉛イオン
NT1 塩素イオン
NT1 金イオン
NT1 銀イオン
NT1 軽イオン
NT1 原子イオン
NT1 酸素イオン
NT1 臭素イオン
NT1 重イオン
NT1 重水素イオン
NT1 水銀イオン
NT1 水素イオン
NT2 水素イオン１プラス
NT2 水素イオン１マイナス
NT2 水素イオン２プラス
NT2 水素イオン３プラス
NT1 多価イオン（multicharged ions）
NT1 炭素イオン
NT1 窒素イオン
NT1 鉄イオン
NT1 銅イオン
NT1 白金イオン
NT1 分子イオン
NT2 オキソニウムイオン
NT2 水素イオン２プラス
NT2 水素イオン３プラス
NT1 陽イオン
NT2 水素イオン１プラス
NT2 水素イオン２プラス
NT2 水素イオン３プラス
NT1 硫黄イオン
RT イオンチャネリング
RT イオンドリフト
RT イオンビーム
RT イオン移動度
RT イオン温度

RT イオン検出
RT イオン源
RT イオン構成
RT イオン対
RT イオン注入
RT イオン密度
RT 荷電粒子反応
RT 充電状態
RT 転座
RT 電荷状態

イオンクラスタ
USE イオン対

イオンサイクロトロン共鳴

INIS: 1983-12-01; ETDE: 1984-01-27
UF ｉｃｒ（イオンサイクロトロン）共鳴
*BT1 サイクロトロン共鳴
RT ｉｃｒ（イオンサイクロトロン）共鳴加熱

イオンサイクロトロン共鳴加熱
USE ｉｃｒ（イオンサイクロトロン）共鳴加熱

イオンサイクロトロン共鳴分光学

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-22
*BT1 イオン分光法
RT サイクロトロン共鳴

イオンゾンデ

*BT1 無線装置
RT 宇宙船
RT 測定器

イオンチャネリング

UF *イオンブロッキング*
BT1 チャンネリング
RT イオン
RT 結晶格子

イオンドリフト

UF *ドリフト（イオン）*
RT イオン
RT 両極性拡散

イオンビーム

1996-07-18
BT1 ビーム
NT1 アルミニウム 27 ビーム
NT1 ガドリニウム 155 ビーム
NT1 カリウム 39 ビーム
NT1 カリウム 41 ビーム
NT1 カルシウム 40 ビーム
NT1 カルシウム 48 ビーム
NT1 キセノン 129 ビーム
NT1 キセノン 131 ビーム
NT1 キセノン 132 ビーム
NT1 キセノン 136 ビーム
NT1 クリプトン 84 ビーム
NT1 クリプトン 86 ビーム
NT1 ケイ素 28 ビーム
NT1 ケイ素 29 ビーム
NT1 ゲルマニウム 74 ビーム
NT1 ゲルマニウム 76 ビーム
NT1 スズ 120 ビーム
NT1 タングステン 184 ビーム
NT1 チタン 48 ビーム
NT1 チタン 50 ビーム
NT1 ナトリウム 23 ビーム
NT1 ニッケル 58 ビーム
NT1 ニッケル 60 ビーム
NT1 ネオン 20 ビーム
NT1 ネオン 22 ビーム
NT1 ビスマス 209 ビーム
NT1 フッ素 19 ビーム
NT1 ヘリウム 3 ビーム
NT1 ヘリウム 4 ビーム
NT2 アルファビーム
NT1 ベリリウム 9 ビーム
NT1 ホウ素 10 ビーム
NT1 ホウ素 11 ビーム
NT1 マグネシウム 24 ビーム
NT1 マグネシウム 25 ビーム
NT1 ヨウ素 127 ビーム
NT1 ランタン 139 ビーム
NT1 リチウム 6 ビーム
NT1 リチウム 7 ビーム
NT1 リン 31 ビーム
NT1 鉛 208 ビーム
NT1 塩素 35 ビーム
NT1 塩素 37 ビーム
NT1 金 197 ビーム
NT1 銀 107 ビーム
NT1 酸素 16 ビーム
NT1 酸素 18 ビーム
NT1 臭素 79 ビーム
NT1 重陽子ビーム
NT1 水素 1 マイナスビーム
NT1 炭素 12 ビーム
NT1 炭素 13 ビーム
NT1 窒素 14 ビーム
NT1 窒素 15 ビーム
NT1 鉄 56 ビーム
NT1 鉄 58 ビーム
NT1 銅 63 ビーム
NT1 放射性イオンビーム
NT2 アルゴン 38 ビーム
NT2 アルゴン 39 ビーム
NT2 アルゴン 40 ビーム
NT2 アルミニウム 26 ビーム
NT2 ウラン 238 ビーム
NT2 トリトンビーム
NT2 ネオン 19 ビーム
NT2 ヘリウム 6 ビーム
NT2 ヘリウム 8 ビーム
NT2 ベリリウム 10 ビーム
NT2 ベリリウム 11 ビーム
NT2 ベリリウム 7 ビーム
NT2 ホウ素 12 ビーム
NT2 ホウ素 8.ビーム
NT2 リチウム 11 ビーム
NT2 リチウム 8 ビーム
NT2 塩素 39 ビーム
NT2 炭素 10 ビーム
NT2 炭素 11 ビーム
NT2 炭素 14 ビーム
NT2 窒素 13 ビーム
NT2 硫黄 38 ビーム
NT1 硫黄 32 ビーム
RT イオン
RT イオンプローブ
RT イオン散乱分析
RT イオン注入
RT イオン分光法
RT スパッタリング
RT ビームストリッパー
RT ミグマ装置
RT 陰イオン
RT 荷電粒子
RT 軽イオン
RT 重イオン
RT 電荷分布
RT 陽イオン
RT 粒子ビーム

イオンビームターゲット

INIS: 1982-11-30; ETDE: 1978-09-11
SF *慣性閉込め核融合装置ターゲット*
SF *ｉｃｆターゲット*
BT1 ターゲット
RT レーザーターゲット
RT 慣性閉込め
RT 電子ビームターゲット
RT 熱核融合燃料

イオンビーム核融合炉

INIS: 1995-07-21; ETDE: 1983-02-09
UF *イオンビーム（i-beam）型核融合炉*
UF *イオンビーム（ion beam）型核融合炉*
BT1 熱核融合炉
RT 慣性核融合ドライバー
RT 慣性閉込め
RT 粒子ビーム核融合加速器
RT ｉｃｆ（慣性閉込め核融合）装置

イオンビーム入射

BT1 ビーム入射
NT1 分子イオンビーム入射

イオンビーム（i-beam）型核融合炉
INIS: 1982-11-30; ETDE: 1976-09-15
USE イオンビーム核融合炉

イオンビーム（ion beam）型核融合炉
INIS: 1982-11-30; ETDE: 1976-09-15
USE イオンビーム核融合炉

イオンプラズマ波

分散型イオン波。
UF *分散イオン波*
*BT1 イオン波

イオンプローブ

BT1 プローブ
RT イオンビーム
RT イオンマイクロプローブ分析
RT イオン源
RT 化学分析
RT 重陽子プローブ
RT 二次ビーム
RT 二次電子放出
RT 陽子プローブ

イオンブロッキング
USE イオンチャネリング

イオンポテンシャル
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-23
イオン半径で割った価数。1997 年 3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 原子価

イオンマイクロプローブ分析

UF *ｓｉｍｓ（二次イオン質量分析計）*
*BT1 非破壊分析
BT1 微量分析
RT イオンプローブ

イオンリング
INIS: 1975-12-19; ETDE: 1976-08-24
RT 極小磁界配位
RT 磁気閉込め
RT 閉じ込め

イオン・イオン衝突
*BT1 イオン衝突

イオン・原子衝突
UF *陽子・原子衝突*
*BT1 イオン衝突
*BT1 原子衝突
RT 電子昇位模型

イオン・分子衝突
UF *陽子・分子衝突*
*BT1 イオン衝突
*BT1 分子衝突

イオン移動度
ETDE: 1975-07-29
*BT1 粒子移動度
RT イオン

イオン移動度スペクトル検出器
INIS: 1999-12-31; ETDE: 1980-03-04
気相分析用コロナ放電イオン源を有するイオン電離箱。
BT1 測定器
RT ガス分析
RT ドリフトチェンバー
RT 電離箱

イオン泳動
USE 電気泳動

イオン液体
2010-11-02
USE 溶融塩

イオン温度
UF *プラズマ温度*
UF *温度（イオン）*
RT イオン
RT エネルギー

イオン音波
1997-04-30
非分散型イオン波。
UF *非・分散形イオン波*
UF *非分散形イオン波*
*BT1 イオン波
RT 音プローブ
RT 音波

イオン化気体
*BT1 ガス
NT1 完全電離ガス
NT2 ローレンツガス
NT1 強イオン化ガス
NT1 弱電離ガス
RT フォッカー・プランク方程式
RT プラズマ

イオン化熱量計
2000-04-12
USE シャワーカウンタ

イオン化放射線低線量処理
食品の貯蔵寿命を延長する照射の使用。
UF *食品照射（放射線照射保存）*
*BT1 食品加工
*BT1 放射線照射保存
RT 食品
RT ｉｆｉｐ（国際食物照射プロジェクト）

イオン結晶
BT1 結晶

イオン検出
*BT1 荷電粒子検出
RT イオン
RT イオン放射量測定
RT 軽イオン
RT 重イオン

イオン顕微鏡
BT1 顕微鏡

イオン顕微鏡法
UF *電界イオン顕微鏡法*
UF *電界電子顕微鏡法*
BT1 顕微鏡法
RT 電界放出

イオン源
NT1 アルファ線源
NT1 プラズマイオン源
NT2 アーク放電イオン源
NT3 真空アークイオン源
NT4 ｍｅｖｖａイオン源
NT2 グロー放電イオン源
NT2 プラズマトロンイオン源
NT3 デュオプラズマトロン
NT3 トリプラズマトロン
NT2 ペニングイオン源
NT2 マイクロ波イオン源
NT2 マグネトロンイオン源
NT2 高周波イオン源
NT2 多カスプイオン源
NT1 レーザーイオン源
NT2 レーザープラズマイオン源
NT2 共鳴レーザーイオン源
NT1 荷電交換イオン源
NT1 高荷電状態イオン源
NT1 高電流イオン源
NT1 電子ビームイオン源
NT1 電子衝突イオン源
NT1 表面イオン源
NT1 ｅｃｒイオン源
RT イオン
RT イオンプローブ
RT 原子ビーム源
RT 中性ビーム源
RT 粒子源

イオン交換
UF *交換（イオン）*
UF *配位子交換*
UF *陽イオン交換容量*
RT イオン交換クロマトグラフィー
RT 鉱物質除去
RT 脱塩
RT 分布関数
RT 分離工程

イオン交換クロマトグラフィー
*BT1 クロマトグラフィー
RT イオン交換
RT イオン交換材料
RT 樹脂
RT 浸出
RT 分布関数

イオン交換材料
UF *イオン交換膜*
UF *デカルソ*
BT1 材料
NT1 液体イオン交換器
NT1 混床式イオン交換器
NT1 無機イオン交換体
NT2 ゼオライト、沸石
NT3 クリノプチロライト、クライノタイロ沸石
NT3 ヒューランダイト、輝沸石
NT3 フォージャサイト、フォージャス沸石
NT3 モルデナイト、モルデン沸石
NT3 ワイラカイト
NT3 濁沸石
NT2 バーミキュライト、苦土蛭石
NT2 ベントナイト
NT2 ムル石
NT2 モンモリロナイト
NT1 有機イオン交換体
NT2 ポリスチレン-dvb
RT イオン交換クロマトグラフィー
RT グラフト重合体
RT シリカゲル
RT 陰イオン
RT 樹脂
RT 浸出
RT 陽イオン

イオン交換膜
USE イオン交換材料
USE 膜

イオン抗力加速器
USE 電子リング加速器

イオン構成
RT イオン
RT プラズマ
RT 化学組成
RT 電離層

イオン散乱分析
*BT1 非破壊分析
RT イオンビーム
RT 散乱
RT 放射散乱分析

イオン式電解質再生法
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-04-12
硫酸ナトリウム溶液を苛性アルカリ酸および硫酸に変換するための電解セル技術。酸化によって形成された硫酸イオンは、希硫酸などの洗浄ループから除去される。1995年1月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 脱硫

イオン衝突
BT1 衝突
NT1 イオン・イオン衝突
NT1 イオン・原子衝突
NT1 イオン・分子衝突
NT1 光子・イオン衝突
NT1 電子・イオン衝突
NT1 陽電子・イオン衝突

イオン推進
INIS: 1976-02-18; ETDE: 1976-04-19
イオンビームの高速放電からの反応に起因する車両の動き。
BT1 推進
RT イオン反動推進エンジン

イオン選択性電極
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-07-27
BT1 電極

イオン選択性電極分析
BT1 化学分析
RT 電極

イオン対
UF *イオンクラスタ*
UF *クラスタ（イオン）*
RT イオン
RT 原子クラスタ

イオン中性化分光学
BT1 分光学

イオン注入
RT イオン
RT イオンビーム
RT トレース量
RT ドープ物質
RT 結晶
RT 結晶ドーピング
RT 包有物

イオン伝導率
*BT1 電気伝導率
NT1 光伝導率

イオン波
BT1 プラズマ波
NT1 イオンプラズマ波
NT1 イオン音波
RT バーンスタインモード

イオン波不安定性
*BT1 プラズマミクロ不安定性
RT バーンスタインモード

イオン反応
USE イオン
USE 化学反応

イオン反動推進エンジン
INIS: 1975-10-23; ETDE: 1975-12-16
BT1 姿勢制御ロケット
RT イオン推進
RT 推進
RT 推進系
RT 表面電離

イオン分光法
UF *ビーム・ガス分光学*
UF *ビーム・フォイル分光*
BT1 分光学
NT1 イオンサイクロトロン共鳴分光学
RT イオンビーム
RT ラザフォード後方散乱分光学

イオン放射
BT1 放出
RT 電界放出

イオン放射量測定
BT1 線量測定
RT イオン検出

イオン密度
UF *密度（イオン）*
RT イオン

イオン（原子）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-12-16
USE 原子イオン

イオン（分子）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-12-16
USE 分子イオン

イクサイオン
2000-04-12
軸方向磁界に径方向電場 を重ね合わせることによるプラズマ加熱と閉じ込め。（LASL）1995 年1月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 磁気鏡

イクタモール
2000-04-12
スルホン化とそれに続くアンモニアによる中和により、瀝青片岩の蒸留物から調製された茶色がかった黒色の粘稠な液体。防腐剤、皮膚軟化剤としても使用されている。
UF *イヒチオール*
RT オイルシェール
RT シェール油

イグナイトロン
*BT1 ガス放電管
*BT1 整流管

イグナリナー１号炉
INIS: 1997-09-16; ETDE: 1996-02-12
2004 年に恒久的シャットダウン。1996 年2 月まで、IGNALINSK-1 REACTOR と綴られた。
UF *イグナリンスクー１号炉*
UF *ｒｂｍｋ－１５００炉*
*BT1 軽水冷却黒鉛減速型炉
*BT1 動力炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

イグナリナー２号炉
INIS: 1997-09-16; ETDE: 1996-02-12
2009 年に恒久的シャットダウン。1996 年2 月まで、IGNALINSK-2 REACTOR と綴られた。
UF *イグナリンスクー２号炉*
*BT1 軽水冷却黒鉛減速型炉
*BT1 動力炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

イグナリンスクー１号炉
INIS: 1997-01-28; ETDE: 1984-09-20
1996 年2 月まで有効なディスクリプタであった。
USE イグナリナー１号炉

イグナリンスクー２号炉
INIS: 1997-01-28; ETDE: 1984-09-20
1996 年2 月まで有効なディスクリプタであった。
USE イグナリナー２号炉

イザベル
USE イザベル蓄積リング

イザベル蓄積リング
UF *イザベル*
UF *ブルックヘブン交差型ストレージ加速器*
UF *交差型ストレージ加速器*
UF *ｃｂａ（ブルックヘブン国立研究所衝突ビームアクセラレータ)*
BT1 蓄積リング
RT ブルックヘブン国立研究所ｒｈｉｃ（相対論的重イオンコライダー）

イザール装置
*BT1 線形テータピンチ装置

イザールー１号炉
ランツフート、ドイツ連邦。2011 年8 月に恒久的シャットダウン。
UF *原子力発電所イザールー１号炉*
UF *ｋｋｉイザールー１号炉*
*BT1 沸騰水型原子炉

イザールー２号炉
1982-10-28
UF *原子力発電所イザールー２号炉*
UF *ｋｋｉイザールー２号炉*
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

イシス炉
CEA/CEN、サクレ、ジフ・シュル・イヴェット、フランス。
*BT1 プール型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

イジング模型
*BT1 結晶模型
RT ファイ４場理論
RT 秩序・無秩序変態
RT 二次元計算

イスパニョーラ島
INIS: 1992-06-04; ETDE: 1980-02-11
*BT1 大アンティル諸島
NT1 ドミニカ共和国
NT1 ハイチ共和国

イスプラー1 号炉
1973 年に恒久的シャットダウン。
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 試験炉
*BT1 重水減速炉
*BT1 重水冷却炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

イスプラー２号ラナ炉
USE ラナ炉

イスラエルの機関
INIS: 1979-11-02; ETDE: 1979-09-26
BT1 国家機関
NT1 イスラエル原子力委員会
NT2 ソレク原子力研究センター
NT2 ネゲブ原子力研究センター
RT イスラエル国

イスラエル研究炉－１号
2000-04-12
USE　ｉｒｒ－１号炉

イスラエル研究炉－２号
2000-04-12
USE　ｉｒｒ－２号炉

イスラエル原子力委員会
1979-11-02
*BT1 イスラエルの機関
NT1 ソレク原子力研究センター
NT1 ネゲブ原子力研究センター

イスラエル国
BT1　アジア
BT1　中東
BT1　発展途上国
RT　イスラエルの機関

イスラマバード炉パキスタン
USE　ｐａｒｒ－１号炉

イゼベル炉
ＬＡＮＬ、ロスアラモス、ニューメキシコ州、米国。1987年にシャットダウン。
*BT1 ゼロ出力原子炉

イソアミラーゼ
USE　アミラーゼ
USE　イソ酵素

イソアロキサジン
2000-04-03
UF　*フラビン（イソアロキサジン骨格）*
*BT1 複素環式化合物
*BT1 有機酸素化合物
*BT1 有機窒素化合物
NT1 ジアホラーゼ
RT　補酵素

イソシアン酸
2000-04-12
1995年1月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　イソシアン酸塩

イソシアン酸エステル
2000-04-12
*BT1 エステル類

イソシアン酸塩
1995-01-11
特定の化合物は、（陽イオン）化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。1995年1月まで、CYANATESがこの概念を表現するために使用された。
UF　*イソシアン酸*
*BT1 炭酸誘導体
BT1　窒素化合物
RT　シアン酸塩
RT　酸素化合物

イソチオシアネート
1995-01-11
特定の化合物は、（陽イオン）化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。1995年1月まで、THIOCYANATESがこの概念を表現するために使用された。
*BT1 炭酸誘導体
BT1　窒素化合物
*BT1 有機硫黄化合物
RT　チオシアン酸塩

イソニアジド
1996-07-18
UF　*イプロニアジド*
*BT1 ヒドラジド
*BT1 抗菌薬
RT　ピリジン類

イソニトリル
*BT1 炭酸誘導体
RT　ニトリル

イソブタン
USE　２－メチルプロパン

イソブチルアルコール
USE　２－メチルプロパノール

イソブチル基
*BT1 アルキル基

イソプチレン
USE　２－メチルプロペン

イソプレン
UF　*２－メチルブタジエン*
*BT1 ジエン
RT　ポリイソプレン

イソプロピルエーテル
UF　*ジイソプロピルエーテル*
UF　*ジー（２プロピル）エーテル*
*BT1 エーテル類
RT　有機溶剤

イソプロピルクレゾール
USE　チモール

イソプロピルトルエン－パラ
USE　シメン

イソプロピルベンゼン
USE　クメン

イソプロピル基
*BT1 アルキル基

イソペンタン
INIS: 1983-09-06; ETDE: 1979-09-26
USE　２－メチルブタン

イソペンチル酢酸塩
1996-10-23
1996年10月まで有効なディスクリプタであった。
USE　酢酸エステル

イソ吉草酸
*BT1 モノカルボン酸

イソ酵素
UF　*イソアミラーゼ*
BT1　有機化合物
RT　酵素

イソ酪酸
*BT1 モノカルボン酸

イタコン酸
*BT1 ジカルボン酸

イタリアトリガマークii型炉
2000-04-12
USE　トリガー２型ローマ炉

イタリアトリガマーク２型炉
INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-13
USE　トリガー２型ローマ炉

イタリアの機関
1996-07-16
1996年8月まで、AGIP NUCLEAREはＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF　*アジップ社*
BT1　国家機関
NT1 イタリアｅｎｅａ（原子力・代替エネルギー研究開発委員会）
NT2 ｃｎｅｎ（イタリア原子力委員会）
NT1 イタリアｅｎｅｌ（電力公社）
NT1 ｃｉｓｅ（情報・研究・実験センター）
NT1 ｉｎｆｎ（核物理国立研究所）

イタリア共和国
1997-06-19
*BT1 西ヨーロッパ
BT1　先進国
NT1 アペニン山脈
NT1 シチリア
RT　アドリア海
RT　アルプス山脈
RT　サンマリノ共和国
RT　トラヴァーレ地熱発電所
RT　バチカン教皇庁
RT　ポー川
RT　モンテ・アミアータ地熱発電所
RT　ラルデレロ地熱発電所
RT　ｏｅｃｄ（経済協力開発機構）

イタリア原子力委員会
INIS: 1999-05-06; ETDE: 1976-06-07
USE　ｃｎｅｎ（イタリア原子力委員会）

イタリアＥＮＥＡ（原子力・代替エネルギー研究開発委員会）
INIS: 1985-03-15; ETDE: 1989-08-16
イタリア原子力・代替エネルギー研究開発委員会。1982年4月まで、イタリア原子力委員会と呼ばれていたので、CNENがこの概念を表現するために使用された。
UF　*原子力・代替エネルギー研究開発委員会*
UF　*原子力・代替エネルギー研究開発委員会（イタリア）*
UF　*ｅｎｅａイタリア*
*BT1 イタリアの機関
NT1 ｃｎｅｎ（イタリア原子力委員会）

イタリアＥＮＥＬ（電力公社）
INIS: 1992-09-11; ETDE: 1991-03-19
イタリア電力公社。
*BT1 イタリアの機関

イチゴ
*BT1 バラ科
*BT1 ベリー

イチジク
*BT1 果実

イッテルビウム
*BT1 希土類

イッテルビウム 148
2008-01-28
*BT1 イッテルビウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

イッテルビウム 149
2008-01-28
*BT1 イッテルビウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

イッテルビウム 150
INIS: 1985-04-22; ETDE: 1985-05-07
*BT1 イッテルビウム同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核

イッテルビウム 151
INIS: 1985-10-22; ETDE: 1984-11-29
*BT1 イッテルビウム同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核

イッテルビウム 152
INIS: 1980-12-01; ETDE: 1980-09-05
*BT1 イッテルビウム同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核

イッテルビウム 153
INIS: 1977-06-14; ETDE: 1977-10-20
*BT1 イッテルビウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

イッテルビウム 154
INIS: 1976-10-07; ETDE: 1976-07-07
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 イッテルビウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核

イッテルビウム 155
INIS: 1976-01-28; ETDE: 1975-09-12
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 イッテルビウム同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

イッテルビウム 156
INIS: 1976-11-08; ETDE: 1976-09-15
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 イッテルビウム同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

イッテルビウム 157
1976-07-06
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 イッテルビウム同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

イッテルビウム 158
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 イッテルビウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

イッテルビウム 159
*BT1 イッテルビウム同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

イッテルビウム 160
*BT1 イッテルビウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

イッテルビウム 161
*BT1 イッテルビウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

イッテルビウム 162
*BT1 イッテルビウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

イッテルビウム 163
*BT1 イッテルビウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

イッテルビウム 164
*BT1 イッテルビウム同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 内部転換放射性同位体

イッテルビウム 165
*BT1 イッテルビウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

イッテルビウム 166
*BT1 イッテルビウム同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

イッテルビウム 167
*BT1 イッテルビウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

イッテルビウム 168
*BT1 イッテルビウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核

イッテルビウム 168 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

イッテルビウム 169
*BT1 イッテルビウム同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

イッテルビウム 169 ターゲット
INIS: 1992-09-23; ETDE: 1982-03-29
BT1 ターゲット

イッテルビウム 170
*BT1 イッテルビウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核

イッテルビウム 170 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

イッテルビウム 171
*BT1 イッテルビウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核

イッテルビウム 171 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

イッテルビウム 172
*BT1 イッテルビウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核

イッテルビウム 172 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

イッテルビウム 173
*BT1 イッテルビウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核

イッテルビウム 173 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

イッテルビウム 174
*BT1 イッテルビウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核

イッテルビウム 174 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

イッテルビウム 175
*BT1 イッテルビウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 日寿命放射性同位体

イッテルビウム 176
*BT1 イッテルビウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核
*BT1 秒寿命放射性同位体

イッテルビウム 176 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

イッテルビウム 177
*BT1 イッテルビウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

イッテルビウム 178
*BT1 イッテルビウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体

イッテルビウム 179
1982-06-09
*BT1 イッテルビウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 分寿命放射性同位体

イッテルビウム 180
INIS: 1987-09-22; ETDE: 1987-10-02
*BT1 イッテルビウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核
*BT1 分寿命放射性同位体

イッテルビウム 181
2008-01-28
*BT1 イッテルビウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核

イッテルビウムイオン
*BT1 イオン

イッテルビウムケイ化物
INIS: 1978-07-31; ETDE: 1978-09-11
*BT1 イッテルビウム化合物
*BT1 ケイ化物

イッテルビウムテルル化物
INIS: 1987-09-22; ETDE: 1976-01-07
*BT1 イッテルビウム化合物
*BT1 テルル化物

イッテルビウムリン化物
INIS: 1993-01-13; ETDE: 1992-09-14
*BT1 イッテルビウム化合物
*BT1 リン化物

イッテルビウム化合物
1997-06-19
BT1 希土類化合物
NT1 イッテルビウムケイ化物
NT1 イッテルビウムテルル化物
NT1 イッテルビウムリン化物
NT1 ケイ酸イッテルビウム
NT1 セレン化イッテルビウム
NT1 タングステン酸イッテルビウム
NT1 ハロゲン化イッテルビウム
NT2 フッ化イッテルビウム
NT2 ヨウ化イッテルビウム
NT2 塩化イッテルビウム
NT2 臭化イッテルビウム
NT1 ホウ化イッテルビウム
NT1 リン酸イッテルビウム
NT1 過塩素酸イッテルビウム
NT1 酸化イッテルビウム
NT1 硝酸イッテルビウム
NT1 水酸化イッテルビウム
NT1 水素化イッテルビウム
NT1 炭化イッテルビウム
NT1 炭酸イッテルビウム
NT1 窒化イッテルビウム
NT1 硫化イッテルビウム
NT1 硫酸イッテルビウム

イッテルビウム基合金
*BT1 イッテルビウム合金

イッテルビウム合金
1％以上のイッテルビウム（Ｙｂ）を含む合金。
*BT1 希土類合金
NT1 イッテルビウム基合金
RT イッテルビウム添加合金

イッテルビウム添加合金
1％未満のイッテルビウム（Ｙｂ）を含む合金はここに含まれる。
*BT1 希土類添加合金
RT イッテルビウム合金

イッテルビウム同位体
BT1 同位体
NT1 イッテルビウム 148
NT1 イッテルビウム 149
NT1 イッテルビウム 150
NT1 イッテルビウム 151
NT1 イッテルビウム 152
NT1 イッテルビウム 153
NT1 イッテルビウム 154
NT1 イッテルビウム 155
NT1 イッテルビウム 156
NT1 イッテルビウム 157
NT1 イッテルビウム 158
NT1 イッテルビウム 159
NT1 イッテルビウム 160
NT1 イッテルビウム 161
NT1 イッテルビウム 162
NT1 イッテルビウム 163
NT1 イッテルビウム 164
NT1 イッテルビウム 165
NT1 イッテルビウム 166
NT1 イッテルビウム 167
NT1 イッテルビウム 168
NT1 イッテルビウム 169
NT1 イッテルビウム 170
NT1 イッテルビウム 171
NT1 イッテルビウム 172
NT1 イッテルビウム 173
NT1 イッテルビウム 174
NT1 イッテルビウム 175
NT1 イッテルビウム 176
NT1 イッテルビウム 177
NT1 イッテルビウム 178
NT1 イッテルビウム 179
NT1 イッテルビウム 180
NT1 イッテルビウム 181

イッテルビウム複合物
*BT1 希土類複合物

イットリア石
1996-07-15
1996 年 6 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ケイ酸塩鉱物
USE トリウム鉱物

イットリウム
*BT1 遷移元素

イットリウム 100
INIS: 1977-06-13; ETDE: 1977-10-20
*BT1 イットリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核

イットリウム 101
INIS: 1984-06-21; ETDE: 1981-01-27
*BT1 イットリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核

イットリウム 102
INIS: 1977-01-26; ETDE: 1976-11-17
*BT1 イットリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核

イットリウム 103
INIS: 1996-06-17; ETDE: 1996-05-31
*BT1 イットリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核

イットリウム 104
2007-05-14
*BT1 イットリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核

イットリウム 105
2007-05-14
*BT1 イットリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核

イットリウム 106
2007-05-14
*BT1 イットリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核

イットリウム 107
2007-05-14
*BT1 イットリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核

イットリウム 108
2007-05-14
*BT1 イットリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核

イットリウム 76
2007-05-14
*BT1 イットリウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核

イットリウム 77
INIS: 1990-12-05; ETDE: 1991-01-14
*BT1 イットリウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核

イットリウム 78
2007-05-14
*BT1 イットリウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

イットリウム 79
INIS: 1992-03-26; ETDE: 1992-09-30
*BT1 イットリウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

イットリウム 80
INIS: 1980-05-14; ETDE: 1979-12-10
*BT1 イットリウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

イットリウム 81
*BT1 イットリウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

イットリウム 82
*BT1 イットリウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

イットリウム 83
*BT1 イットリウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

イットリウム 84
*BT1 イットリウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

イットリウム 85
*BT1 イットリウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

イットリウム 86
*BT1 イットリウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

イットリウム 87
*BT1 イットリウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体
RT 放射性同位体ジェネレータ

イットリウム 87 ターゲット
INIS: 1977-01-25; ETDE: 1977-04-13
BT1 ターゲット

イットリウム 88
*BT1 イットリウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

イットリウム 88 ターゲット
INIS: 1977-01-25; ETDE: 1977-04-13
BT1 ターゲット

イットリウム 89
*BT1 イットリウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

イットリウム 89 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

イットリウム 90
*BT1 イットリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核
*BT1 日寿命放射性同位体

イットリウム 91
*BT1 イットリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 日寿命放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

イットリウム 92
*BT1 イットリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核

イットリウム 93
*BT1 イットリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体

*BT1 奇偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核

イットリウム 94
*BT1 イットリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 分寿命放射性同位体

イットリウム 95
*BT1 イットリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 分寿命放射性同位体

イットリウム 96
*BT1 イットリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

イットリウム 97
*BT1 イットリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

イットリウム 98
*BT1 イットリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

イットリウム 99
*BT1 イットリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

イットリウムアルミニウムガーネット
USE イットリウム化合物
USE フェライトガーネット
USE 酸化アルミニウム

イットリウムイオン
*BT1 イオン

イットリウムテルル化物
INIS: 1978-11-24; ETDE: 1975-11-28
*BT1 イットリウム化合物
*BT1 テルル化物

イットリウムハロゲン化物
2012-07-25
*BT1 イットリウム化合物
*BT1 ハロゲン化物
NT1 フッ化イットリウム
NT1 ヨウ化イットリウム
NT1 塩化イットリウム
NT1 臭化イットリウム

イットリウムリン化物
INIS: 1977-01-25; ETDE: 1976-08-04
*BT1 イットリウム化合物
*BT1 リン化物

イットリウム化合物
1997-06-19
UF *イットリウムアルミニウムガーネット*
BT1 遷移元素化合物
NT1 イットリウムテルル化物
NT1 イットリウムハロゲン化物
NT2 フッ化イットリウム
NT2 ヨウ化イットリウム
NT2 塩化イットリウム
NT2 臭化イットリウム
NT1 イットリウムリン化物
NT1 ケイ化イットリウム
NT1 ケイ酸イットリウム
NT1 セレン化イットリウム
NT1 タングステン酸イットリウム
NT1 ヒ化イットリウム
NT1 ホウ化イットリウム
NT1 リン酸イットリウム
NT1 過塩素酸イットリウム
NT1 酸化イットリウム
NT2 合金－ｉｎ－８５３
NT1 硝酸イットリウム
NT1 水酸化イットリウム
NT1 水素化イットリウム
NT1 炭化イットリウム
NT1 炭酸イットリウム
NT1 窒化イットリウム
NT1 硫化イットリウム
NT1 硫酸イットリウム

イットリウム基合金
*BT1 イットリウム合金

イットリウム鉱石
BT1 鉱石

イットリウム合金
1995-02-27
1％以上のイットリウム（Y）を含む合金。
*BT1 遷移元素合金
NT1 イットリウム基合金
NT1 合金－ｃ１０３
NT1 ｇｅ ２５４１
RT イットリウム添加合金

イットリウム添加合金
1996-01-25
1％未満のイットリウム（Y）を含む合金はここに含まれる。
RT イットリウム合金

イットリウム同位体
1999-07-16
BT1 同位体
NT1 イットリウム 100
NT1 イットリウム 101
NT1 イットリウム 102
NT1 イットリウム 103
NT1 イットリウム 104
NT1 イットリウム 105
NT1 イットリウム 106
NT1 イットリウム 107
NT1 イットリウム 108
NT1 イットリウム 76
NT1 イットリウム 77
NT1 イットリウム 78
NT1 イットリウム 79
NT1 イットリウム 80
NT1 イットリウム 81
NT1 イットリウム 82
NT1 イットリウム 83
NT1 イットリウム 84
NT1 イットリウム 85
NT1 イットリウム 86
NT1 イットリウム 87
NT1 イットリウム 88
NT1 イットリウム 89
NT1 イットリウム 90
NT1 イットリウム 91
NT1 イットリウム 92
NT1 イットリウム 93
NT1 イットリウム 94
NT1 イットリウム 95
NT1 イットリウム 96
NT1 イットリウム 97
NT1 イットリウム 98
NT1 イットリウム 99

イットリウム複合物
*BT1 遷移元素複合物

イナーチニット
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1987-07-24
BT1 マセラル

イナートニュートリノ
2016-12-12
USE ステライルニュートリノ

イヌリン
*BT1 多糖類
RT ポリアセタール

イヌ科
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-06-15
USE 犬

イネ
UF *イネ属*
*BT1 穀類

イネ科
ETDE: 1991-07-01
1984 年 12 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。1984 年 12 月から 1991 年 7 月まで、GRASS がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
UF *草*
*BT1 単子葉植物綱
NT1 アシ
NT2 サトウキビ
NT1 スイッチグラス
NT1 穀類
NT2 イネ
NT2 オオムギ
NT2 カラスムギ
NT2 コムギ
NT2 トウモロコシ
NT2 モロコシ属
NT2 ライムギ
NT2 雑穀
NT1 竹
RT グランドカバー
RT マグサ
RT 牛
RT 雑草

RT 牧草地
RT 優勢種

イネ属
USE イネ

イノシトール
UF ｉ－イノシトール
*BT1 イノシトール類
*BT1 脂肪作用薬
RT フィチン酸

イノシトール類
*BT1 単糖
NT1 イノシトール
RT ヒドロオキシ化合物

イノシン
*BT1 ヌクレオシド
*BT1 プリン
RT イノシン三リン酸
RT ヒポキサンチン

イノシン三リン酸
2017-11-13
UF *イノシン三リン酸（ｉｎｏｓｉｎｅ ｔｒｉｐｈｏｓｓｐｈａｔｅ）*
*BT1 ヌクレオチド
RT イノシン
RT ホスファターゼ

イノシン三リン酸（ｉｎｏｓｉｎｅ ｔｒｉｐｈｏｓｓｐｈａｔｅ）
2017-11-13
USE イノシン三リン酸

イヒチオール
2000-04-12
USE イクタモール

イプシロン・プルトニウム
*BT1 プルトニウム

イプシロン共鳴
2000-04-12
USE 中間子

イプロニアジド
1996-07-18
1996 年 7 月まで有効なディスクリプタであった。
USE イソニアジド
USE 抗うつ薬

イベント・ツリー分析
USE 故障モード分析

イマトラン・ボイマ動力炉
INIS: 2000-04-12; ETDE: 2002-06-13
USE ロビーサー１号炉

イマトラン・ボイマー１号炉
INIS: 1976-08-13; ETDE: 2000-02-10
USE ロビーサー１号炉

イマトラン・ボイマー２号炉
INIS: 1976-08-13; ETDE: 2000-02-10
USE ロビーサー２号炉

イミジン
1996-07-18
1996 年 7 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 有機窒素化合物

イミダゾール
1996-10-22
一位と三位に複数の窒素原子を含む五員環の複素環式環を含む化合物。
UF *パラバン酸*
UF *ｃｍｎｉ*
*BT1 アゾール
NT1 アラントイン
NT1 ウロカニン酸
NT1 クレアチニン
NT1 ビオチン
NT1 ヒスタミン
NT1 ヒスチジン
NT1 ヒダントイン
NT1 ベンジイミダゾール
NT1 ミソニダゾール
NT1 メトロニダゾール

イミド
*BT1 有機窒素化合物
NT1 ｎｅｍ（n-エチルマレイミド）
RT ジカルボン酸

イミノアミド
USE アミジン

イミノウレア
USE グアニジン

イミプラミン
*BT1 アミン
*BT1 抗うつ薬
*BT1 複素環式化合物
*BT1 有機窒素化合物

イミン
1996-01-24
アルデヒドとケトン誘導体に限定。すなわち、= N-基を含む化合物。-NH-基を含む化合物。ORGANIC NITROGEN COMPOUNDS を見よ。もしくは、その下に記載されている適切なディスクリプタを見よ。
*BT1 有機窒素化合物
NT1 クレアチニン
NT1 シッフ塩基
RT アルデヒド
RT グアニジン
RT ケトン

イメージコンバータ
UF *コンバータ（イメージ）*
BT1 イメージ管
RT 映像増強管
RT 画像処理

イメージスキャナ
UF *スキャナー（イメージ）*
UF *スキャナー（光学式）*
UF *光学式スキャナ*
RT コンピュータ断層撮影法
RT デジタイザー
RT データ処理
RT パターン認識
RT 画像処理
RT 光子コンピュータ断層撮影法
RT 写真フィルム
RT 順次走査
RT 電子装置
RT 放射性同位体スキャナ
RT 陽子コンピュータ断層撮影法
RT 粒子飛跡

イメージ管
NT1 イメージコンバータ
NT1 イメージ蓄積管
NT1 撮像管
NT2 ビジコン
RT パターン認識
RT 陰極線管
RT 光電池
RT 像
RT 電子管
RT 表示装置

イメージ蓄積管
UF *蓄積管*
BT1 イメージ管

イモリ（newts）
USE サンショウウオ（salamanders）

イライト
雲母群に属する泥質堆積物の粘土鉱物成分の総称。
*BT1 粘土

イラクの機関
INIS: 1985-06-10; ETDE: 1985-07-18
BT1 国家機関
NT1 イラク原子力委員会
NT2 イラク原子力研究センター

イラク共和国
BT1 アジア
BT1 アラブ諸国
BT1 中東
BT1 発展途上国
RT チグリス川
RT ユーフラテス川
RT ｏａｐｅｃ（アラブ石油輸出国機構）
RT ｏｐｅｃ（石油輸出国機構）

イラク原子力委員会
INIS: 1985-06-10; ETDE: 1985-07-19
*BT1 イラクの機関
NT1 イラク原子力研究センター

イラク原子力研究センター
INIS: 1985-06-10; ETDE: 1985-07-19
*BT1 イラク原子力委員会

イラスト状態
指定された角運動量の最低エネルギー状態。
BT1 エネルギー準位
RT バックベンディング
RT 核構造
RT 角運動量
RT 慣性モーメント

イランの機関
INIS: 1976-10-07; ETDE: 1976-11-01
BT1 国家機関
NT1 イラン原子力機関
NT1 テヘラン原子力研究センター

イラン・イスラム共和国
BT1 アジア
BT1 中東
BT1 発展途上国
RT カスピ海

RT ｏｐｅｃ（石油輸出国機構）

イラン原子力機関
INIS: 1976-10-07; ETDE: 1976-11-01
*BT1 イランの機関

イラン－1 号炉
INIS: 1977-06-14; ETDE: 1977-10-20
UF *ブシェール－１号炉*
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

イラン－2 号炉
INIS: 1977-06-14; ETDE: 1977-10-20
UF *ブシェール－２号炉*
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

イリウム
2000-04-12
*BT1 クロム合金
*BT1 ニッケル基合金
*BT1 モリブデン合金
*BT1 銅合金

イリジウム
*BT1 耐火金属
*BT1 白金族金属

イリジウム 164
2007-07-10
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 イリジウム同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 陽子崩壊放射性同位体

イリジウム 165
2007-07-10
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 イリジウム同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 陽子崩壊放射性同位体

イリジウム 166
INIS: 1986-05-08; ETDE: 1986-07-03
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 イリジウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核

イリジウム 167
INIS: 1986-05-08; ETDE: 1986-07-03
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 イリジウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核

イリジウム 168
INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-12-20
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 イリジウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核

イリジウム 169
INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-12-20
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 イリジウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核

イリジウム 170
INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-28
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 イリジウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

イリジウム 171
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 イリジウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

イリジウム 172
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 イリジウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

イリジウム 173
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 イリジウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

イリジウム 174
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 イリジウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

イリジウム 175
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 イリジウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

イリジウム 176
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 イリジウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

イリジウム 177
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 イリジウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

イリジウム 178
*BT1 イリジウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

イリジウム 179
*BT1 イリジウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

イリジウム 180
*BT1 イリジウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

イリジウム 181
*BT1 イリジウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

イリジウム 182
*BT1 イリジウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

イリジウム 183
*BT1 イリジウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

イリジウム 184
*BT1 イリジウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

イリジウム 185
*BT1 イリジウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

イリジウム 186
*BT1 イリジウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

イリジウム 187
*BT1 イリジウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

イリジウム 188
*BT1 イリジウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 奇奇核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

イリジウム 189

*BT1 イリジウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

イリジウム 189 ターゲット

INIS: 1978-01-16; ETDE: 1978-03-03
BT1 ターゲット

イリジウム 190

*BT1 イリジウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

イリジウム 190 ターゲット

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-11-14
BT1 ターゲット

イリジウム 191

*BT1 イリジウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 重い核
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

イリジウム 191 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

イリジウム 192

*BT1 イリジウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

イリジウム 193

*BT1 イリジウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 重い核
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

イリジウム 193 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

イリジウム 194

*BT1 イリジウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 重い核
*BT1 日寿命放射性同位体

イリジウム 194 ターゲット

INIS: 1987-06-29; ETDE: 1987-07-09
BT1 ターゲット

イリジウム 195

*BT1 イリジウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 重い核

イリジウム 196

*BT1 イリジウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 重い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

イリジウム 197

*BT1 イリジウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 重い核
*BT1 分寿命放射性同位体

イリジウム 198

*BT1 イリジウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 重い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

イリジウム 199

2004-12-15
*BT1 イリジウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 重い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

イリジウム 202

2010-03-02
*BT1 イリジウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 重い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

イリジウムイオン

*BT1 イオン

イリジウム化合物

1997-06-17
BT1 遷移元素化合物
BT1 耐火金属化合物
NT1 ケイ化イリジウム
NT1 テルル化イリジウム
NT1 ハロゲン化イリジウム
NT2 フッ化イリジウム
NT2 塩化イリジウム
NT1 ホウ化イリジウム
NT1 酸化イリジウム
NT1 水素化イリジウム
NT1 炭化イリジウム
NT1 窒化イリジウム
NT1 硫酸イリジウム

イリジウム基合金

*BT1 イリジウム合金

イリジウム合金

1％以上のイリジウム（Ｉｒ）を含む合金。
*BT1 白金金属合金
NT1 イリジウム基合金
NT1 イリジウム添加合金

イリジウム添加合金

1％未満のイリジウム（Ｉｒ）を含む合金はここに含まれる。
*BT1 イリジウム合金

イリジウム同位体

1999-07-16
BT1 同位体
NT1 イリジウム 164
NT1 イリジウム 165
NT1 イリジウム 166
NT1 イリジウム 167
NT1 イリジウム 168
NT1 イリジウム 169
NT1 イリジウム 170
NT1 イリジウム 171
NT1 イリジウム 172
NT1 イリジウム 173
NT1 イリジウム 174
NT1 イリジウム 175
NT1 イリジウム 176
NT1 イリジウム 177
NT1 イリジウム 178
NT1 イリジウム 179
NT1 イリジウム 180
NT1 イリジウム 181
NT1 イリジウム 182
NT1 イリジウム 183
NT1 イリジウム 184
NT1 イリジウム 185
NT1 イリジウム 186
NT1 イリジウム 187
NT1 イリジウム 188
NT1 イリジウム 189
NT1 イリジウム 190
NT1 イリジウム 191
NT1 イリジウム 192
NT1 イリジウム 193
NT1 イリジウム 194
NT1 イリジウム 195
NT1 イリジウム 196
NT1 イリジウム 197
NT1 イリジウム 198
NT1 イリジウム 199
NT1 イリジウム 202

イリジウム複合物

*BT1 遷移元素複合物

イリジナイト

1996-07-18
1996 年 7 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ウラン鉱物
USE 酸化鉱物

イリニウム

USE プロメチウム

イリノイ州
1995-01-27
*BT1 ｕｓａ（アメリカ合衆国）
NT1 シカゴ
RT イリノイ川流域
RT オハイオ川
RT チャタヌーガ累層
RT フェルミ研究所
RT ミシシッピー川
RT ａｎｌ（アルゴンヌ国立研究所）

イリノイ川流域
INIS: 1992-06-12; ETDE: 1980-07-09
イリノイ州、インディアナ州およびケンタッキー州の西部の石炭埋蔵地のすべてを含む地域。
RT イリノイ州
RT インディアナ州
RT ケンタッキー州
RT 石炭鉱床

イリノイ大トリガマーク２型炉
INIS: 1993-11-08; ETDE: 2002-06-13
USE トリガー２型イリノイ炉

イリノイ大学トリガマークii型炉
2000-04-12
USE トリガー２型イリノイ炉

イリノイ大学トリガマーク２型炉
INIS: 1993-11-10; ETDE: 2002-05-11
USE トリガー２型イリノイ炉

イリノイ大学ｌｏｐｒａ炉
2000-04-12
USE ｌｏｐｒａ炉

イルカ類
INIS: 1991-09-30; ETDE: 1981-06-15
USE クジラ目

イルメナイト
鉄黒、不透明、菱面体晶鉱物。
*BT1 酸化鉱物
RT 酸化チタン
RT 酸化鉄

インク
1996-07-18
UF *墨*
RT 染料

イングランド
USE 英国

インゲンマメ属
UF *豆の木*
*BT1 マメ科
RT ヤエナリ
RT 植物性赤血球凝集素
RT 豆

インコネル合金
1996-11-13
1979 年から 1996 年 8 月まで、ALLOY-IN-643 およびINCONEL 643 はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF *インコネル６４３*
UF *インコネル７０２*
UF *合金－ｉｎ－６４３*
UF *合金－ｎｉ47ｃｒ25ｃｏ12w9ｆｅ3*
UF *合金－ｎｉ48ｃｏ28ｃｒ15ａｌ3ｍｏ3ｔｉ2*
UF *合金－ｎｉ78ｃｒ16ａｌ4*
*BT1 ニッケル基合金
NT1 インコネル７００
NT1 インコネル７３８
NT1 インコネル７３９
NT1 合金－ni５１cr４８
NT2 インコネル６７１
NT1 合金－ni５９cr３０fe９
NT2 インコネル６９０
NT1 合金－ni６０ｃｏ１５ｃｒ１０ａｌ６ｔｉ５ｍｏ３
NT2 合金－ｉｎ－１００
NT1 合金－ｎｉ４１ｆｅ４０ｃｒ１６ｎｂ３
NT2 インコネル７０６
NT1 合金－ｎｉ４６ｃｒ２３ｃｏ１９ｔｉ５ａｌ４
NT2 合金－ｉｎ－９３９
NT1 合金－ｎｉ６１ｃｒ１６ｃｏ９ａｌ３ｔｉ３ｗ３
NT2 合金－ｉｎ－７３８
NT1 合金－ｎｉ６１ｃｒ２２ｍｏ９ｎｂ４ｆｅ３
NT2 インコネル６２５
NT1 合金－ｎｉ６１ｃｒ２３ｆｅ１４
NT1 合金－ｎｉ７３ｃｒ１５ｆｅ７ｔｉ３
NT2 インコネルｘ７５０
NT1 合金－ｎｉ７３ｃｒ２０ｍｎ３ｎｂ３
NT2 インコネル８２
NT1 合金－ｎｉ７４ｃｒ１３ａｌ６ｍｏ４
NT2 インコネル７１３ｃ
NT1 合金－ｎｉ７５ｃｒ１２ａｌ６ｍｏ５
NT2 インコネル７１３ｌｃ
NT1 合金－ｎｉ53ｃｒ19ｆｅ19ｎｂ5ｍｏ3
NT2 インコネル７１８
NT1 合金－ｎｉ54ｃｒ22ｃｏ13ｍｏ9
NT2 インコネル６１７
NT1 合金－ｎｉ76ｃｒ15ｆｅ8
NT2 インコネル６００
RT ニモニック
RT 合金－ｎｉ70ｍｏ17ｃｒ7ｆｅ5
RT ｉｎｏｒ－８

インコネル６００
1993-10-03
UF *６００合金（インコネル）*
*BT1 合金－ｎｉ76ｃｒ15ｆｅ8

インコネル６０１
INIS: 1985-01-17; ETDE: 2002-06-13
USE 合金－ｎｉ６１ｃｒ２３ｆｅ１４

インコネル６１７
1993-10-03
UF *６１７合金（インコネル）*
*BT1 合金－ｎｉ54ｃｒ22ｃｏ13ｍｏ9

インコネル６２５
1993-10-03
UF *６２５合金（インコネル）*
*BT1 合金－ｎｉ６１ｃｒ２２ｍｏ９ｎｂ４ｆｅ３

インコネル６４３
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-25
1996 年 8 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE インコネル合金

インコネル６７１
INIS: 1993-10-03; ETDE: 1977-03-04
UF *６７１合金（インコネル）*
*BT1 合金－ni５１cr４８

インコネル６９０
INIS: 1993-10-03; ETDE: 1980-09-22
UF *６９０合金（インコネル）*
*BT1 合金－ni５９cr３０fe９

インコネル７００
INIS: 1996-07-17; ETDE: 1979-05-25
*BT1 インコネル合金

インコネル７０２
1997-01-28
1996 年 10 月まで有効なディスクリプタであった。
USE アルミニウム合金
USE インコネル合金
USE クロム合金

インコネル７０６
1993-10-03
UF *７０６合金（インコネル）*
*BT1 合金－ｎｉ４１ｆｅ４０ｃｒ１６ｎｂ３

インコネル７１３Ｃ
1993-10-03
*BT1 合金－ｎｉ７４ｃｒ１３ａｌ６ｍｏ４

インコネル７１３ＬＣ
INIS: 1993-10-03; ETDE: 1978-12-20
UF *合金－７１３－ｌｃ*
UF *７１３１ｃ合金（インコネル）*
*BT1 合金－ｎｉ７５ｃｒ１２ａｌ６ｍｏ５

インコネル７１８
1993-10-03
*BT1 合金－ｎｉ53ｃｒ19ｆｅ19ｎｂ5ｍｏ3

インコネル７３８
INIS: 2000-02-14; ETDE: 1978-12-20
*BT1 インコネル合金

インコネル７３９
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-06
*BT1 インコネル合金

インコネル８２
1993-10-03
UF *合金－８２（インコロイ）*
*BT1 合金－ｎｉ７３ｃｒ２０ｍｎ３ｎｂ３

インコネルｍａ　７５３
2000-04-12
USE 合金－ｉｎ－８５３

インコネルＸ７５０
1993-10-03
UF *ｘ７５０合金（インコネル）*
*BT1 合金－ｎｉ７３ｃｒ１５ｆｅ７ｔｉ３

インコロイ合金
UF *合金－ｎｉ42ｆｅ36ｃｒ12ｍｏ6ｔｉ3*
BT1 合金
NT1 インコロイ９０１
NT1 合金－ｆｅ46ｎｉ33ｃｒ21
NT2 インコロイ８００
NT2 インコロイ８０２
NT1 合金－ｆｅ４４ｎｉ３３ｃｒ２１
NT2 インコロイ８００ｈ
NT1 合金－ｎｉ４３ｆｅ３０ｃｒ２２ｍｏ３
NT2 インコロイ８２５

インコロイ８００
1993-10-03
UF *８００合金*
*BT1 合金－ｆｅ46ｎｉ33ｃｒ21

インコロイ８００Ｈ
INIS: 1993-10-03; ETDE: 1982-02-23
UF *８００ｈ合金*
UF *８００ｈ合金（インコロイ）*
*BT1 合金－ｆｅ４４ｎｉ３３ｃｒ２１

インコロイ８０２
INIS: 1993-10-03; ETDE: 1979-08-09
UF *８０２合金（インコロイ）*
*BT1 合金－ｆｅ46ｎｉ33ｃｒ21

インコロイ８２５
INIS: 1993-10-03; ETDE: 1980-09-22
UF *８２５合金（インコロイ）*
*BT1 合金－ｎｉ４３ｆｅ３０ｃｒ２２ｍｏ３

インコロイ９０１
1993-10-03
UF *９０１合金（インコロイ）*
*BT1 アルミニウム添加合金
*BT1 インコロイ合金
*BT1 クロム合金
*BT1 チタン合金
*BT1 ニッケル基合金
*BT1 ホウ素添加合金
*BT1 モリブデン合金
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金
*BT1 鉄合金

インジウム
*BT1 金属元素

インジウム 100
1982-06-09
*BT1 インジウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核

インジウム 101
INIS: 1988-06-22; ETDE: 1988-07-15
*BT1 インジウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

インジウム 102
INIS: 1981-02-27; ETDE: 1981-03-13
*BT1 インジウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

インジウム 103
INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-12-20
*BT1 インジウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

インジウム 104
*BT1 インジウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

インジウム 105
*BT1 インジウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

インジウム 106
*BT1 インジウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

インジウム 107
*BT1 インジウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

インジウム 108
*BT1 インジウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

インジウム 109
*BT1 インジウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

インジウム 110
*BT1 インジウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

インジウム 110 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

インジウム 111
*BT1 インジウム同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

インジウム 112
*BT1 インジウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

インジウム 113
*BT1 インジウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核

インジウム 113 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

インジウム 114
*BT1 インジウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

インジウム 115
*BT1 インジウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体

インジウム 115 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

インジウム 116
*BT1 インジウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体

*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

インジウム 117
*BT1 インジウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核
*BT1 分寿命放射性同位体

インジウム 118
*BT1 インジウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

インジウム 119
*BT1 インジウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 分寿命放射性同位体

インジウム 120
*BT1 インジウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

インジウム 121
*BT1 インジウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

インジウム 122
*BT1 インジウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

インジウム 123
*BT1 インジウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

インジウム 124
*BT1 インジウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

インジウム 125
*BT1 インジウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

インジウム 126
*BT1 インジウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

インジウム 127
*BT1 インジウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

インジウム 127 ターゲット
INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-10-23
BT1 ターゲット

インジウム 128
*BT1 インジウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核

インジウム 129
*BT1 インジウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

インジウム 130
*BT1 インジウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核

インジウム 131
INIS: 1976-07-30; ETDE: 1976-04-19
*BT1 インジウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核

インジウム 132
*BT1 インジウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核

インジウム 133
2002-06-11
*BT1 インジウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核

インジウム 134
2002-06-11
*BT1 インジウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核

インジウム 135
2002-06-11
*BT1 インジウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核

インジウム 97
2007-11-01
*BT1 インジウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

インジウム 98
2007-11-01
*BT1 インジウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

インジウム 99
2007-11-01
*BT1 インジウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

インジウムアンチモン化物探知器
INIS: 1988-04-15; ETDE: 2002-06-13
USE ｉｎｓｂ半導体探知器

インジウムイオン
*BT1 イオン

インジウムカーバイド
1996-07-18
1996 年 7 月から 2007 年 11 月まで、INDIUM COMPOUNDS および CARBIDES がこの概念を表現するために使用された。
BT1 インジウム化合物
*BT1 カーバイド

インジウムホウ化物
BT1 インジウム化合物
*BT1 ホウ化物

インジウム化合物
1997-06-17
NT1 アンチモン化インジウム
NT1 インジウムカーバイド
NT1 インジウムホウ化物
NT1 ケイ酸インジウム
NT1 セレン化インジウム
NT1 タングステン酸インジウム
NT1 テルル化インジウム
NT1 ハロゲン化インジウム
NT2 フッ化インジウム

NT2 ヨウ化インジウム
NT2 塩化インジウム
NT2 臭化インジウム
NT1 ヒ化インジウム
NT1 リン化インジウム
NT1 リン酸インジウム
NT1 過塩素酸インジウム
NT1 酸化インジウム
NT1 硝酸インジウム
NT1 水酸化インジウム
NT1 水素化インジウム
NT1 窒化インジウム
NT1 硫化インジウム
NT1 硫酸インジウム

インジウム基合金

*BT1 インジウム合金

インジウム合金

１％以上のインジウム（Ｉｎ）を含む合金。
BT1 合金
NT1 インジウム基合金
NT1 インジウム添加合金

インジウム添加合金

１％未満のインジウム（Ｉｎ）を含む合金はここに含まれる。
*BT1 インジウム合金

インジウム同位体

1999-07-16
BT1 同位体
NT1 インジウム 100
NT1 インジウム 101
NT1 インジウム 102
NT1 インジウム 103
NT1 インジウム 104
NT1 インジウム 105
NT1 インジウム 106
NT1 インジウム 107
NT1 インジウム 108
NT1 インジウム 109
NT1 インジウム 110
NT1 インジウム 111
NT1 インジウム 112
NT1 インジウム 113
NT1 インジウム 114
NT1 インジウム 115
NT1 インジウム 116
NT1 インジウム 117
NT1 インジウム 118
NT1 インジウム 119
NT1 インジウム 120
NT1 インジウム 121
NT1 インジウム 122
NT1 インジウム 123
NT1 インジウム 124
NT1 インジウム 125
NT1 インジウム 126
NT1 インジウム 127
NT1 インジウム 128
NT1 インジウム 129
NT1 インジウム 130
NT1 インジウム 131
NT1 インジウム 132
NT1 インジウム 133
NT1 インジウム 134
NT1 インジウム 135
NT1 インジウム 97
NT1 インジウム 98
NT1 インジウム 99

インジウム複合物

BT1 複合体

インジケーター

1996-10-23
UF エリオグラウシン
UF コンゴーレッド
UF トルイレンレッド
UF ニュートラルレッド
SF 化学製品
NT1 インドシアニングリーン
NT1 エオシン
NT1 キシレノールオレンジ
NT1 ピロカテコール バイオレット
NT1 フェノールフタレイン
NT1 ブロモスルホフタレイン
NT1 メチルオレンジ
NT1 メチルチモールブルー
NT1 メチルレッド
NT1 ローズベンガル

インジゴ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-01-21
UF インジゴレッド
*BT1 インドール
BT1 染料

インジゴレッド

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-01-21
USE インジゴ

インスタントン

INIS: 1978-01-13; ETDE: 1977-11-29
時空に局在するユークリッド場方程式に対する有限作用解法。
UF 擬粒子
BT1 準粒子
RT ゲージ不変性
RT ソリトン
RT ヒッグス模型
RT メロン
RT ヤン・ミルズ理論
RT 格子場の理論
RT 場の方程式
RT 場の理論
RT 真空状態
RT 対称性の破れ
RT 量子色力学
RT ｓｕ群

インスリン

*BT1 ペプチドホルモン
RT グルコース
RT すい臓（膵臓）
RT 新陳代謝
RT 糖尿病

インソレーション

1984-04-04
RT 散乱日射
RT 太陽光シミュレーター
RT 太陽図
RT 太陽束
RT 太陽放射
RT 直達日射
RT 放射強制力

インターコスモス磁気圏観測衛星

BT1 衛星
RT コスモス衛星
RT プロトン衛星

インターネット

1995-10-27
インターネットについて論じている文献に限定。
BT1 コンピュータネットワーク
RT 情報配信

インターフェロメトリー

*RT 干渉計

インターフェロン

1999-09-08
タンパク質（リンホカイン）は、ウイルス感染に応答して細胞により放出される。他の細胞に取り込まれたときに、インターフェロンは、それらの中のウイルスの複製を阻害する。
*BT1 リンホカイン
RT ウィルス
RT 免疫

インターロイキン

1995-07-03
USE リンホカイン

インターロック

1986-05-23
RT スイッチ
RT 原子炉制御系
RT 制御系

インダクタンス

1992-03-11
*BT1 電気特性（electrical properties）
RT 電気伝導率
RT 電気容量

インダスーii

INIS: 1994-06-13; ETDE: 1993-08-30
1994 年 6 月まで有効なディスクリプタであった。
USE インダスー２

インダスー１

1994-06-13
４５０MeV シンクロトロン放射光源、インドール、マディヤ・プラデーシュ州、インド。
UF インダスー i
BT1 蓄積リング
*BT1 放射光源

インダスー２

1994-06-13
２ＧｅＶシンクロトロン放射光源、インドール、マディヤ・プラデーシュ州、インド。
UF インダスーii
BT1 蓄積リング
*BT1 放射光源

インダスー i

INIS: 1994-06-13; ETDE: 1993-08-30
1994 年 6 月まで有効なディスクリプタであった。
USE インダスー１

インダゾール

*BT1 ピラゾール

インタフェース（設備）
USE 設備インタフェース

インダン
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-10-13
UF *インダン（indane）*
*BT1 芳香族

インダン（indane）
2017-04-21
USE インダン

インディアナ州
*BT1 ｕｓａ（アメリカ合衆国）
RT イリノイ川流域
RT オハイオ川

インディアナ大学サイクロトロン
INIS: 1979-04-27; ETDE: 1979-05-25
USE ｉｕ（インディアナ大学）サイクロトロン

インディアン・ポイントー１号炉
コンソリデーテッド・エジソン社、ブキャナン、ニューヨーク州、米国。1974 年にシャットダウン。
UF *コンソリデーテッド・エジソン社トリウム炉*
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

インディアン・ポイントー２号炉
エンタジー・ニュークリア・オペレーション社、ブキャナン、ニューヨーク州、米国。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

インディアン・ポイントー３号炉
エンタジー・ニュークリア・オペレーション社、ブキャナン、ニューヨーク州、米国。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

インディアン保留地
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-01-30
1997 年3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SEE アメリカインディアン

インディアン（アメリカ）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-11-14
USE アメリカインディアン

インデン
*BT1 多環芳香族炭化水素

インド
BT1 アジア
BT1 発展途上国
RT ガンジス川（ganga river）
RT ブラマプトラ川

インドシアニングリーン
INIS: 1975-10-29; ETDE: 1975-12-16
BT1 インジケーター
*BT1 インドール
*BT1 スルホン酸塩
BT1 染料
*BT1 多環芳香族炭化水素

インドネシアトリガマークii型（バンドン）炉
1997-01-28
USE トリガー２型バンドン炉

インドネシアの機関
2004-03-31
BT1 国家機関

インドネシア共和国
1997-06-19
UF *ジャワ（島）*
BT1 アジア
BT1 島
BT1 発展途上国
RT カモジャン地熱発電所
RT ディエン地熱発電所
RT ティモール海
RT 太平洋
RT ｏｐｅｃ（石油輸出国機構）

インドの機関
アメリカインディアン協会でカバーされる概念には使用しない。
BT1 国家機関
NT1 ｂａｒｃ（バーバ原子力研究所）
NT1 ｉｇｃａｒ（インディラ・ガンジー原子炉研究センター）

イントロン
INIS: 1995-06-09; ETDE: 1994-02-25
RT エキソン
RT スプライシング
RT 遺伝子
RT 遺伝子調節
RT ｄｎａ
RT ｒｎａ（リボ核酸）

インドール
UF *ベンゾピロール*
*BT1 アザアレーン
*BT1 ピロール
NT1 インジゴ
NT1 インドシアニングリーン
NT1 ストリキニーネ
NT1 トリプタミン
NT2 セロトニン
NT3 ブホテニン
NT2 メラトニン
NT1 トリプトファン
NT1 ビンブラスチン
NT1 リゼルギン酸
NT1 レセルピン
RT エルゴタミン

インド大麻
INIS: 1991-12-16; ETDE: 1981-05-18
UF *マリファナ*
*BT1 ハーブ
*BT1 双子葉植物綱
RT 幻覚薬

インド洋
1997-06-19
*BT1 海
NT1 アラビア海
NT2 ペルシャ湾
NT3 ホルムズ海峡
NT1 ティモール海
RT スリランカ民主社会主義共和国
RT タスマニア州
RT マダガスカル共和国
RT モーリシャス共和国
RT モルジブ共和国
RT レユニオン諸島
RT 南方振動

インパルス
2000-04-12
USE パルス

インパルス近似
*BT1 近似
RT カップリング
RT 散乱
RT 束縛状態

インパルス黒鉛炉
INIS: 2003-11-26; ETDE: 2003-12-03
クルチャトフ市、東カザフスタン。
USE ｉｇｒ炉

インバー
*BT1 ニッケル合金
*BT1 鉄基合金

インバータ
INIS: 1976-09-06; ETDE: 1975-08-19
交流から直流へのコンバータを除く。それらについてはRECTIFIERS を用いよ。
UF *直流・交流インバータ*
*BT1 電気設備
RT 出力調整回路
RT 直流・直流コンバータ
RT 電源

インビトロ（試験管内で）
生体内とは逆。
RT クローン細胞
RT ヒーラ細胞
RT ホモジネート
RT 細胞培養
RT 組織培養
RT 培地
RT ｌセル

インピーダンス
NT1 電気インピーダンス
NT1 力学インピーダンス

インビーム分光学
INIS: 1977-06-13; ETDE: 1977-10-20
BT1 分光学

インフラトン
2013-10-24
*BT1 仮説粒子
RT インフレーション宇宙

インプラント
INIS: 1981-11-27; ETDE: 1978-07-05
生物への材料の埋め込み用。ION IMPLANTATION、CRYSTAL DOPING でカバーされる概念には使用しない。
NT1 線源移植
RT 注射

インフルエンザ
*BT1 ウイルス性疾患
RT インフルエンザウィルス

インフルエンザウィルス
*BT1 ウィルス
RT インフルエンザ

インフレーション
INIS: 1992-02-05; ETDE: 1978-07-06
RT 経済発展
RT 所得
RT 費用

インフレーション宇宙
INIS: 1985-07-22; ETDE: 1987-08-14
通常、ポテンシャルの最小値からずれている、非常に弱い結合スカラー場を伴う宇宙論モデルによって記述された宇宙。スカラー場が緩和するにつれ、インフレを起し、スカラー場が最初からその最小値からずれる宇宙の領域。
UF *宇宙のインフレーション*
*BT1 宇宙模型
RT インフラトン
RT 宇宙膨張
RT 時空
RT 統一ゲージ模型

インペリアルバレー
1997-06-19
BT1 谷
RT イーストメサ地熱発電所
RT カリフォルニア州
RT ソルトン湖
RT 地熱フィールド
RT 流域

インポータンス関数（中性子）
USE 中性子インポータンス関数

いん石
NT1 いん鉄（隕鉄）
NT1 石質隕石
NT2 アコンドライト
NT2 コンドライト
RT テクタイト
RT 流星物質

いん鉄（隕鉄）
BT1 いん石
RT 単硫鉄鉱

ヴァージル・ｃ・サマー１号炉
USE サマー１号炉

ヴァープランクー１号炉
コンソリデーテッド・エジソン社、ヴァープランク、ニューヨーク州、米国。
1972 年、建設開始前にキャンセル。
*BT1 沸騰水型原子炉

ヴァープランクー２号炉
コンソリデーテッド・エジソン社、ヴァープランク、ニューヨーク州、米国。
1972 年、建設開始前にキャンセル。
*BT1 沸騰水型原子炉

ヴァーフ川
INIS: 2001-12-06; ETDE: 2002-01-18
*BT1 川
RT スロバキア共和国

ヴァーヘニンゲンバーン炉
USE バーン炉

ヴァナキュラー建築
2005-06-01
周辺の地域に特に適している伝統的な方法に基づくアプローチ。
BT1 建築様式
RT エネルギー保存
RT 建設
RT 建築規準
RT 立地選定

ヴァルカンベルギー3 号炉

ヴァルカン核実験研究
2000-04-12
USE ビーナス炉

ヴァンヴレック理論
RT 常磁性

ヴァンケルエンジン
2000-04-12
*BT1 ロータリーエンジン
*BT1 火花点火機関

ウィークボソン
2000-03-29
SEE 中間ベクトルボゾン

ウィーデマン・フランツの法則
RT 電気伝導率
RT 熱伝導率

ウィーノ
2013-08-26
*BT1 ｓ粒子（超対称性粒子）
RT ｗプラスボソン
RT ｗマイナスボソン

ウィーントリガマークii型炉
INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-05-24
USE トリガー２型ウィーン炉

ウィグナー・アイゼンバッド理論
RT 核ポテンシャル

ウィグナー・ウィルキンス模型
RT 減速

ウィグナー・ザイツ法
BT1 計算法
RT 帯理論

ウィグナー係数
UF *９ｊーシンボル*
RT グレブシュ・ゴルダン係数
RT ラカー係数
RT 角運動量
RT 群論
RT 量子力学

ウィグナー効果
RT 黒鉛
RT 放射線効果

ウィグナー散乱
*BT1 弾性散乱

ウィグナー分布
RT 熱力学

ウィグナー方法
USE パイエルス方法

ウィグナー理論
RT 量子力学

ウィグナー力
BT1 核力

ウィグラー磁石
INIS: 1999-07-02; ETDE: 1977-06-21
UF *アンジュレーター*
*BT1 磁石
RT シンクロトロン放射

ウィスコンシンポイントビーチー１号炉
INIS: 1993-11-10; ETDE: 2002-05-24
USE ポイント・ビーチー１号炉

ウィスコンシンポイントビーチー２号炉
INIS: 1993-11-10; ETDE: 2002-05-24
USE ポイント・ビーチー２号炉

ウィスコンシンユーティリティプロジェクトー３号炉
INIS: 1993-11-10; ETDE: 2002-05-24
USE ｗｕｐー３号炉

ウィスコンシンユーティリティプロジェクトー４号炉
INIS: 1993-11-10; ETDE: 2002-05-24
USE ｗｕｐー４号炉

ウィスコンシンユーティリティプロジェクトー５号炉
INIS: 1993-11-10; ETDE: 2002-05-24
USE ｗｕｐー５号炉

ウィスコンシンユーティリティプロジェクトー６号炉
INIS: 1993-11-10; ETDE: 2002-05-24
USE ｗｕｐー６号炉

ウィスコンシン公益事業動力炉
1993-11-10
USE キウォーニ炉

ウィスコンシン州
1997-06-17
*BT1 ｕｓａ（アメリカ合衆国）
RT ミシシッピー川
RT メノミニー川

ウィスコンシン大トカマク型装置
ETDE: 2002-05-24
USE ｕｗｍａｋ装置（ウィスコンシン大学）

ウィスコンシン大学トカマク型装置
2000-04-12
USE ｕｗｍａｋ装置（ウィスコンシン大学）

ウィスコンシン大学原子炉
1993-11-10
USE ｕｗｎｒ炉

ウィスコンシン大原子炉
INIS: 1993-11-10; ETDE: 2002-05-24
USE ｕｗｎｒ炉

ヴィダルー１号炉
INIS: 1976-02-11; ETDE: 1975-10-01
サザン・カリフォルニア・エジソン社、ヴィダル、カリフォルニア州、米国。
1974 年、建設開始前にキャンセル。
*BT1 ヘリウム冷却炉
*BT1 高温ガス冷却（ｈｔｇｒ）型炉
*BT1 動力炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ヴィダルー２号炉
INIS: 1976-02-11; ETDE: 1975-10-01
サザン・カリフォルニア・エジソン社、ヴィダル、カリフォルニア州、米国。1974 年、建設開始前にキャンセル。
*BT1 ヘリウム冷却炉
*BT1 高温ガス冷却（ｈｔｇｒ）型炉
*BT1 動力炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ウィックの定理
RT 場の量子論
RT 多体問題

ウィック・チャンドラセカール方法
1996-07-15
BT1 計算法
RT 輸送理論

ウイック式
1996-07-15
RT 減速
RT 中性子減速理論

ウイットウオータスランド
BT1 山
RT トランスバール州

ウィドマンステッテン組織
BT1 ミクロ構造
RT 相転移

ウィドークリーク蒸気プラント
INIS: 2000-06-27; ETDE: 1976-08-04
*BT1 化石燃料発電所
RT テネシー渓谷開発公社

ウィリアムズ・ワイツゼッカー近似
USE 同値光子近似

ウィリアム・ｂ・マクガイヤーー１号炉
USE マクガイヤーー１号炉

ウィリアム・ｂ・マクガイヤーー２号炉
USE マクガイヤーー２号炉

ウィリアムｈ．ジンマーー２号炉
INIS: 1980-02-26; ETDE: 1980-03-29
USE ジンマーー２号炉

ウィリアムｈ．ジンマーー１号炉
USE ジンマーー１号炉

ウィリストン盆地
INIS: 1992-06-18; ETDE: 1986-02-21
*BT1 堆積盆地
RT サウスダコタ州
RT サスカチェワン州
RT ノースダコタ州
RT マニトバ州
RT モンタナ州
RT 石油鉱床

ヴィルガッセン炉
ヴィルガッセン、ニーダーザクセン州、ドイツ連邦。1994 年8 月に恒久的シャットダウン。
UF *原子力発電所ヴィルガッセン*
*BT1 沸騰水型原子炉

ウィルキンス方程式
1996-07-15
BT1 方程式
RT 減速

ウィルキンソン理論
1996-07-15
1996 年6 月まで、有効なディスクリプタであった。
SEE 殻模型

ウィルス
BT1 寄生者
BT1 微生物
NT1 インフルエンザウィルス
NT1 エイズウィルス
NT1 ジカウィルス
NT1 シミアンウィルス
NT1 タバコモザイクウィルス
NT1 バクテリオファージ
NT1 ポリオウィルス
NT1 ワクシニアウィルス
NT1 腫瘍形成ウィルス
NT2 アデノウィルス
NT2 ポリオーマウィルス
NT2 白血病ウィルス
NT1 麻疹ウィルス
RT インターフェロン
RT ウイルス性疾患
RT ニューカッスル病
RT プラーク形成
RT ワクチン
RT 狂犬病
RT 接種
RT 帯状疱疹
RT 単純疱疹
RT 突然変異原
RT 粒子

ウイルス性疾患
INIS: 1982-12-08; ETDE: 1981-01-12
UF *牛疫*
*BT1 感染症
NT1 インフルエンザ
NT1 エイズ
NT1 ニューカッスル病
NT1 感染性肝炎
NT1 狂犬病
NT1 脊髄性小児麻痺
NT1 帯状疱疹
NT1 単純疱疹
NT1 麻疹
RT ウィルス
RT ジカウィルス
RT 移植片対宿主病
RT 細胞形質転換
RT 脳炎

ウィルソンループ
1983-03-16
RT ファインマンの経路積分
RT ヤン・ミルズ理論
RT 格子場の理論
RT 秩序パラメーター
RT 量子色力学

ウィルツバッハ法
BT1 標識付け
RT 標識化合物

ウィルファ原子力発電所
USE ウィルファ炉

ウィルファ炉
アングルシー、ウェールズ、英国。ウィルファー１と２号炉は2 015 と2012 年に恒久的シャットダウン。
UF *ウィルファ原子力発電所*
*BT1 マグノックス型炉
*BT1 二酸化炭素冷却炉
*BT1 熱中性子炉

ウイルプットプロセス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-27
このガス化装置は、大気圧の空気または酸素で部分燃焼による様々な種類の石炭のガス化に使用される。ガス化炉のシェルは、レンガ張りで、チャップマンドラムフィーダと攪拌機アセンブリが装備されている。シェルの下に支持され、３つのローラーに乗り、ローラーで誘導される、コラー型回転火床格子と灰受け皿。1994 年3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 石炭ガス化

ウィンクラープロセス
2000-04-12
デービーパワーガス社の中熱量と高熱量のガスを生産するプロセス。華氏１５００度から１８５０度で動作し、酸素及び水蒸気を用いる流動床ガス化装置を使用する。空気を酸素で置換し、低熱量ガスを生成。
RT ｓｎｇプロセス

ウィンズケール改良型ガス冷却炉
1993-11-10
USE ウィンズケールｗａｇｒ炉

ウィンズケール再処理工場
INIS: 1984-06-21; ETDE: 1984-07-10
USE セラフィールド再処理工場

ウィンズケール生産炉
*BT1 プルトニウム生産炉
*BT1 空気冷却炉
*BT1 黒鉛減速炉
*BT1 天然ウラン原子炉
*BT1 熱中性子炉

ウィンズケールＷＡＧＲ炉
1990 年に恒久的シャットダウン。
UF *ウィンズケール改良型ガス冷却炉*
UF *ａｇｒ（ウィンズケール改良型ガス冷却）炉*
*BT1 動力炉
*BT1 二酸化炭素冷却炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 ａｇｒ（改良型ガス冷却）型炉

ウィンストンコレクタ
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-11-17
USE 合成放物線集光器

ウィンチ
1999-07-07
*BT1 マテリアルハンドリング装置
RT ホイスト
RT マテリアルハンドリング

ウィンプス
2013-11-07
UF *重力を通じて、普通の物質と弱い相互作用をする大量の仮想粒子*
*BT1 仮説粒子
RT ニュートリノ
RT 不輝炎物質

ウーデ・フィルマンプロセス
2000-04-12
溶媒抽出中および後の水素化による合成原油への石炭の直接変換。1993 年7 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 石炭液化

ウーラッハ地熱発電所
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-09-05
シュウェービッシェ・アルプ、バーデン・ヴュルテンベルク州、ドイツ連邦。
BT1 地熱フィールド
RT ドイツ連邦共和国

ウェイト・インジケーター
BT1 測定器
NT1 天秤
NT2 微量てんびん
RT 重量
RT 密度計

ウェイ・ウィグナー公式
1996-07-15
1996 年6 月まで有効なディスクリプタであった。
SEE ベータ崩壊

ウェークフィールド加速器
INIS: 1987-04-28; ETDE: 1986-07-25
相対ビームによって発生する電磁波（「ウェイク」）から粒子がエネルギーを入手する加速器。
*BT1 線形加速器
RT プラズマ波
RT 加速度

ウェザーストリップ
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-21
BT1 材料
RT ガスケット
RT 空気浸入
RT 耐気候性
RT 断熱

ウェスティングハウス社ガス化プロセス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-23
プロセスは２つの段階がある。流動床ガス化炉と再循環ベッド脱蔵。
*BT1 石炭ガス化
RT ｋｒｗガス化プロセス

ウェスティングハウス社核訓練炉
INIS: 1993-11-10; ETDE: 1980-03-04
USE ｗｎｔｒ炉

ウェスティングハウス社再生燃料プラント
*BT1 燃料再処理工場
*BT1 燃料成型加工施設
RT 核燃料サイクル

ウェスティングハウス社試験炉
USE ｗｔｒ炉

ウェスティングハウス社標準炉
1975-10-29
米国。1975 年まで、PWR/41 TYPE REACTORS がこの概念を表現するために使用された。
UF *ｐｗｒ/４１型炉*
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉
RT ｂｏｐ・ｓｓａｒ標準プラント
RT ｇｉｂｂ・ｓｓａｒ標準プラント

ウェストヴァージニア州
*BT1 ｕｓａ（アメリカ合衆国）
RT オハイオ川
RT ポトマック川
RT ポトマック川流域
RT モノンガヒーラ川流域

ウェストバコプロセス
2000-04-12
プロセスは、廃ガスから二酸化硫黄を除去するために乾燥した活性炭を使用している。1994 年3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 脱硫

ウェスト・バレー加工プラント
*BT1 燃料再処理工場

ウェスト・バレーＵＦ６施設
INIS: 1985-07-19; ETDE: 1976-08-24
*BT1 核燃料プラント

ウェッデル海
INIS: 1992-06-04; ETDE: 1984-08-06
南極の南部大西洋の入江。
*BT1 大西洋
*BT1 南極海

ウェットストーン作戦
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-11-23
*BT1 核爆発
*BT1 地下爆発
RT 地中爆発

ヴェネズエラー１号炉
USE ｒｖ－１号炉

ヴェネラ宇宙探査機
INIS: 1978-09-28; ETDE: 1979-06-21
*BT1 宇宙船
RT 宇宙飛行

ウェブサイト
2006-11-29
BT1 ドキュメントタイプ

ウェブ成長方法
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-02-11
USE 樹枝状ウェブ成長方法

ヴェラ作戦
1996-07-23
1996 年2 月まで、COWBOY EVENT およびLOLLIPOP EVENT はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。1997 年3 月まで、SHOAL EVENT はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF *カウボーイ実験*
UF *ショール実験*
UF *プロジェクト・ヴェラ*
UF *ロリポップ実験*
NT1 グノーム実験
NT1 サーモン実験
NT1 スターリング実験
NT1 ロングショット実験
RT 核爆発
RT 地下爆発
RT 地震学
RT 地震波検出

ヴェラ炉
英国国防省、バークシャー州、英国。
UF *多目的実験用原子炉集合体*
*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 高速炉
RT プルトニウム炉
RT 濃縮ウラン炉

ウェルシュ菌
UF *クロストリジウム・ウェルシュ*
*BT1 クロストリジウム属

ウエルトン法
USE ファインマン方法

ウェルマン・インカンデスントプロセス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-27
この２段階ガス化炉は、インターナショナル・フューナンス・エクイップメント社から1950 年代後半まで、市販されていたＩＦＥ二段ガス化炉とほぼ同じ。
*BT1 石炭ガス化
RT ガス発生装置

ウェルマン・ガルーシャプロセス
2000-04-12
粉砕石炭と酸素蒸気混合物は、攪拌機の有無に関わらず利用可能なガス化炉の下部にある回転火格子を介して投入される。２７０ＢＴＵ／ＳＣＦの原料ガスが生成される。
*BT1 石炭ガス化

ウェルマン・ロードプロセス
2000-04-12
USE ｗ－１二酸化硫黄回収プロセス

ウェンツェル・クラマース・ブリルアン近似
USE ｗｋｂ近似

ヴェンデルスタイン－２Ｂステラレーター
INIS: 1976-07-06; ETDE: 1976-08-25
SF *ｗステラレータ*
*BT1 ステラレータ

ヴェンデルスタイン－７ステラレーター
SF *ｗステラレータ*
*BT1 ステラレータ

ウェンデル・アメデー温泉
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-12-13
BT1 ｋｇｒａ（地熱資源存在確認領域）
RT カリフォルニア州

RT　地熱フィールド

ウォーカー癌腫
USE　実験腫瘍

ウォーターフォードー３号炉
エンタジー・オペレーション社、タフト、ルイジアナ州、米国。
*BT1　ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

ウォーターフォードー４号炉
タフト、ルイジアナ州、米国。原子炉は発注されず。
*BT1　ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

ウォード恒等式
RT　ゲージ不変性
RT　量子電気力学

ウォルターアシ研究炉I-54
1993-11-10
USE　ｗｒｒｒ炉

ヴォルテラ型積分方程式
UF　*ヴォルテラ型方程式*
*BT1　積分方程式

ヴォルテラ型方程式
USE　ヴォルテラ型積分方程式

ウォルフラム
USE　タングステン

ウォルフラモリン酸
USE　タングストリン酸

ウォルフ・ライエ星
*BT1　主系列星

ウガンダ共和国
BT1　アフリカ
BT1　発展途上国

ウクライナ
INIS: 1997-08-20; ETDE: 1993-02-08
1993 年 1 月まで、UKRAINIAN SSR がこの概念を表現するために使用された。
UF　*ウクライナ社会主義共和国*
SF　*ソヴィエト連邦*
SF　*ソビエト社会主義共和国連邦*
SF　*ｕｓｓｒ*
*BT1　東欧
NT1　クリミア半島
RT　ドナウ川
RT　ドニエプル（dnieper）川
RT　プリピャチ（pripet）川
RT　黒海

ウクライナの機関
INIS: 1999-07-08; ETDE: 1999-08-30
BT1　国家機関

ウクライナ社会主義共和国
1993-02-02
1993 年 1 月まで有効なディスクリプタであった。
USE　ウクライナ

ウサギ
*BT1　ほ乳動物（哺乳動物）

ウシ科
USE　牛

ウスチラゴ属
BT1　寄生者
*BT1　真菌類
RT　穀類

ウズベキスタン wwr-c 炉
2000-04-12
USE　ｗｗｒ－ｓ－タシケント炉

ウズベキスタン wwr-s 炉
INIS: 1976-06-23; ETDE: 2002-05-24
USE　ｗｗｒ－ｓ－タシケント炉

ウズベキスタンの機関
2004-03-31
BT1　国家機関

ウズベキスタン共和国
INIS: 1997-08-20; ETDE: 1993-04-08
1993 年 1 月まで、USSR がこの概念を表現するために使用された。
SF　*ソヴィエト連邦*
SF　*ソビエト社会主義共和国連邦*
SF　*ｕｓｓｒ*
BT1　アジア
RT　アラル海

ウッダル・ダッカムプロセス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-08-24
二段階固定床法。第一段階において低温で揮発性物質を除去し、第二段階において、低熱量ガスを生成するため、より高い温度で、半成コークスやチャーがガス化される。
*BT1　石炭ガス化
RT　低カロリーガス

ウッド・サクソンポテンシャル
UF　*サクソン・ウッズポテンシャル*
*BT1　核ポテンシャル
RT　光学模型

ウッド金属
1993-10-03
*BT1　合金-bi50pb25cd12sn12

ウディメット合金
*BT1　クロム合金
*BT1　コバルト合金
*BT1　チタン合金
*BT1　ニッケル基合金
*BT1　モリブデン合金
*BT1　耐熱合金
NT1　ウディメット５００
NT1　合金－ｎｉ53ｃｏ19ｃｒ15ｍｏ5ａｌ4ｔｉ3
NT2　ウディメット７００

ウディメット５００
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-06
*BT1　ウディメット合金
*BT1　タングステン合金

ウディメット７００
1983-11-07
*BT1　合金－ｎｉ53ｃｏ19ｃｒ15ｍｏ5ａｌ4ｔｉ3

ウドンコ病菌
BT1　寄生者
*BT1　真菌類
RT　植物病

ウナギ
*BT1　魚類

ウニ
*BT1　キョク皮動物門（棘皮動物門）

ウプサラシンクロサイクロトロン
*BT1　シンクロサイクロトロン
RT　セルシウス蓄積リング

ウプシロン共鳴
INIS: 1988-03-08; ETDE: 1978-02-14
1987 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
SEE　ベクトル中間子
SEE　ボトモニウム

ウプシロン（１００００）共鳴
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1979-09-06
1987 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE　ウプシロン（１００２３）中間子

ウプシロン（１００２３）中間子
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-02
1987 年 12 月まで、UPSILON-10000 RESONANCES がこの概念を表現するために使用された。
UF　*ウプシロン（１００００）共鳴*
*BT1　ベクトル中間子
*BT1　ボトモニウム

ウプシロン（１０３５０）共鳴
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1983-04-28
1987 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE　ウプシロン（１０３５５）中間子

ウプシロン（１０３５５）中間子
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-02
1987 年 12 月まで、UPSILON-10350 RESONANCES がこの概念を表現するために使用された。
UF　*ウプシロン（１０３５０）共鳴*
*BT1　ベクトル中間子
*BT1　ボトモニウム

ウプシロン（１０５００）共鳴
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1978-12-20
1987 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE　ウプシロン（１０５８０）中間子

ウプシロン（１０５７５）中間子
INIS: 1995-08-07; ETDE: 1988-02-02
1987 年 12 月から 1995 年 7 月まで有効なディスクリプタであった。
USE　ウプシロン（１０５８０）中間子

ウプシロン（１０５８０）中間子
1995-08-07
1987 年 12 月まで、UPSILON-10500 RESONANCES がこの概念を表現するために使用された。その後 1995 年 7 月まで、UPSILON-10575 MESONS がこの概念を表現するために使用された。
UF　*ウプシロン（１０５００）共鳴*
UF　*ウプシロン（１０５７５）中間子*

*BT1 ベクトル中間子
*BT1 ボトモニウム

ウプシロン（１０８６０）中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-02
*BT1 ベクトル中間子
*BT1 ボトモニウム

ウプシロン（１１０２０）中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-02
*BT1 ベクトル中間子
*BT1 ボトモニウム

ウプシロン（９４６０）中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-01
1987 年 12 月まで、UPSILON-9500 RESONANCES がこの概念を表現するために使用された。
UF ウプシロン（９５００）共鳴
*BT1 ベクトル中間子
*BT1 ボトモニウム

ウプシロン（９５００）共鳴

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1978-07-05
1987 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ウプシロン（９４６０）中間子

ウムクラップ過程

UF u過程
*BT1 電磁相互作用
*RT フォノン
*RT 結晶
*RT 電気伝導率
*RT 電子
*RT 熱伝導率

ウモホアイト

1996-07-15
1996 年 6 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ウラン鉱物
USE 酸化鉱物

ヴュレンリングンプロテウス炉

USE プロテウス炉

ウラガンステラレーター

UF ウラガン－２ステラレーター
*BT1 ステラレータ

ウラガン－２ステラレーター

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-05-24
USE ウラガンステラレーター

ウラガン－３ステラレーター

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-05-24
USE トルサトロンステラレータ

ウラシル

*BT1 ヒドロオキシ化合物
*BT1 ピリミジン類
NT1 ウリジン
NT1 オロト酸
NT1 クロロウラシル
NT1 チオウラシル
NT1 チミン
NT1 デオキシウリジン
NT1 フルオロウラシル
NT2 ｆｕｄｒ（フルオロデオキシウリジン）
NT1 ブロモウラシル
NT2 ｂｕｄｒ（ブロモデオキシウリジン）
NT1 ヨウ素ウラシル
NT2 ヨウ素デオキシウリジン
*RT ウリジル酸
*RT ウリジン二リン酸グルコース

ウラシル 6 カルボン酸

USE オロト酸

ウラニルケイ酸塩

INIS: 1982-02-09; ETDE: 1981-07-06
*BT1 ウラニル化合物
*BT1 ケイ酸塩

ウラニルタングステン酸塩

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1988-12-02
1996 年 10 月から 2008 年 2 月まで、URANYL COMPOUNDS および TUNGSTATES がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 ウラニル化合物
*BT1 タングステン酸塩

ウラニル化合物

1996-11-13
*BT1 ウラン化合物
NT1 ウラニルケイ酸塩
NT1 ウラニルタングステン酸塩
NT1 ハロゲン化ウラニル
NT2 フッ化ウラニル
NT2 塩化ウラニル
NT1 リン酸ウラニル
NT1 過塩素酸ウラニル
NT1 硝酸ウラニル
NT2 ｕｎｈ（硝酸ウラニル六水和物）
NT1 炭酸ウラニル
NT1 硫酸ウラニル
NT1 ａｕｃ（アンモニウムウラニル炭酸塩）
*RT ウラニル複合物

ウラニル複合物

*BT1 ウラン複合物
*RT ウラニル化合物

ウラノピル石

2000-04-12
1995 年 1 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE ウラン鉱物

ウラノフェン

1976-02-05
*BT1 ウラン鉱物
*BT1 ケイ酸塩鉱物
*RT ケイ酸ウラン
*RT ケイ酸カルシウム

ウラノフェン石

2000-03-29
1996 年 6 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ウラン鉱物
USE ケイ酸塩鉱物

ウラルコンピュータ

1996-07-15
1996 年 6 月まで有効なディスクリプタであった。
USE コンピュータ

ウラル山系

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-05-17
USE ウラル山脈

ウラル山脈

UF ウラル山系
BT1 山
*RT カザフスタン共和国
*RT ロシア連邦

ウラル山脈原子力発電所

SEE ベロヤルスクー１号炉
SEE ベロヤルスクー２号炉
SEE ベロヤルスクー３号炉

ウラン

*BT1 アクチニド、アクチナイド、アクチノイド（actinoid）
NT1 アルファ・ウラン
NT1 ガンマ・ウラン
NT1 ベータ・ウラン
NT1 天然ウラン
NT1 濃縮ウラン
NT2 高濃縮ウラン
NT2 中等度濃縮ウラン
NT2 低濃縮ウラン
NT1 劣化ウラン
*RT ウランリサイクル
*RT ウラン鉱石
*RT ウラン要件
*RT 核燃料
*RT 核燃料プラント
*RT 自然放射能

ウラン 217

2007-04-23
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ウラン同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核

ウラン 218

1992-07-06
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ウラン同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核

ウラン 219

1993-06-25
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ウラン同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核

ウラン 220

2007-04-23
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ウラン同位体
*BT1 偶偶核

ウラン 221

2007-04-23
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ウラン同位体
*BT1 偶奇核

ウラン 222
INIS: 1986-06-09; ETDE: 1988-12-05
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ウラン同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核

ウラン 223
1991-07-02
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ウラン同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核

ウラン 224
1991-07-02
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ウラン同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核

ウラン 225
INIS: 1989-07-19; ETDE: 1977-09-19
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ウラン同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核

ウラン 226
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ウラン同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核

ウラン 227
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ウラン同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 分寿命放射性同位体

ウラン 228
UF ウラン i
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ウラン同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ウラン 229
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ウラン同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ウラン 230
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ウラン同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

ウラン 231
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ウラン同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

ウラン 232
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ウラン同位体
*BT1 ネオン 24 崩壊ラジオアイソトープ
*BT1 偶偶核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体

ウラン 232 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ウラン 233
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ウラン同位体
*BT1 ネオン 24 崩壊ラジオアイソトープ
*BT1 偶奇核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体

ウラン 233 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ウラン 234
UF ウラン ii
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ウラン同位体
*BT1 ネオン 24 崩壊ラジオアイソトープ
*BT1 マグネシウム 28 崩壊ラジオアイソトープ
*BT1 偶偶核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体

ウラン 234 ターゲット
ETDE: 1976-07-12
BT1 ターゲット

ウラン 235
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ウラン同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ウラン 235 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ウラン 235 反応
INIS: 1977-06-14; ETDE: 1977-10-20
*BT1 重イオン反応

ウラン 236
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ウラン同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体

ウラン 236 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ウラン 237
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 ウラン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 日寿命放射性同位体

ウラン 237 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ウラン 238
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ウラン同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体

ウラン 238 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
UF 天然ウランターゲット
BT1 ターゲット

ウラン 238 ビーム
INIS: 1977-09-15; ETDE: 1977-11-10
*BT1 放射性イオンビーム

ウラン 238 反応
INIS: 1977-03-01; ETDE: 1977-10-20
*BT1 重イオン反応

ウラン 239
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 ウラン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 分寿命放射性同位体

ウラン 239 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ウラン 240
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 ウラン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 内部転換放射性同位体

ウラン 240 ターゲット
INIS: 1978-07-03; ETDE: 1978-03-08
BT1 ターゲット

ウラン 241
2004-07-16
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 ウラン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 偶奇核
*BT1 分寿命放射性同位体

ウラン 242

INIS: 1986-06-09; ETDE: 1979-07-24
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 ウラン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 分寿命放射性同位体

ウラン 243 ターゲット

INIS: 1992-09-23; ETDE: 1981-08-21
BT1 ターゲット

ウラン i
USE ウラン 228

ウラン ii
USE ウラン 234

ウラン x1
USE トリウム 234

ウラン x2
USE トリウム 231

ウランイオン

*BT1 イオン

ウランタングステン酸塩

1997-01-28
1996 年 10 月から 2008 年 2 月まで、URANIUM COMPOUNDS および TUNGSTATES がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 ウラン化合物
*BT1 タングステン酸塩

ウラントール石

*BT1 ウラン鉱物
*BT1 ケイ酸塩鉱物
*BT1 トリウム鉱物
RT ケイ酸ウラン
RT ケイ酸トリウム

ウランホウトリウム鉱
1997-01-28
1996 年 10 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ウラン鉱物
USE トリウム鉱物
USE 酸化鉱物

ウランリサイクル

INIS: 1987-03-24; ETDE: 1987-11-24
*BT1 クローズド燃料サイクル
RT ウラン
RT 燃料サイクルセンター

ウランリン酸塩

1996-11-13
*BT1 ウラン化合物
*BT1 リン酸塩
RT ウラン鉱物
RT サブガライト
RT ダビイド石
RT トーバーナイト（リン銅ウラン鉱）
RT ナトロオツナイト
RT リン酸塩鉱物
RT 人形石
RT 燐苦土ウラン石

ウラン・モリブデン燃料

2004-01-14
*BT1 合金核燃料

ウラン化合物

1996-11-13
BT1 アクチニド化合物
NT1 ウラニル化合物
NT2 ウラニルケイ酸塩
NT2 ウラニルタングステン酸塩
NT2 ハロゲン化ウラニル
NT3 フッ化ウラニル
NT3 塩化ウラニル
NT2 リン酸ウラニル
NT2 過塩素酸ウラニル
NT2 硝酸ウラニル
NT3 ｕｎｈ（硝酸ウラニル六水和物）
NT2 炭酸ウラニル
NT2 硫酸ウラニル
NT2 ａｕｃ（アンモニウムウラニル炭酸塩）
NT1 ウランタングステン酸塩
NT1 ウランリン酸塩
NT1 ウラン酸塩
NT2 ウラン酸アンモニウム
NT3 ａｄｕ（重ウラン酸アンモニウム）
NT2 ウラン酸カリウム
NT2 ウラン酸ストロンチウム
NT2 ウラン酸セシウム
NT2 ウラン酸ナトリウム
NT2 ウラン酸ビスマス
NT2 ウラン酸ルビジウム
NT2 タリウムウラン酸塩
NT2 リチウムウラン酸塩
NT1 ウラン炭酸塩
NT1 ケイ化ウラン
NT1 ケイ酸ウラン
NT1 セレン化ウラン
NT1 テルル化ウラン
NT1 バナジン酸ウラン
NT1 ハロゲン化ウラン
NT2 フッ化ウラン
NT3 五フッ化ウラン
NT3 四フッ化ウラン
NT3 六フッ化ウラン
NT2 ヨウ化ウラン
NT2 塩化ウラン
NT2 臭化ウラン
NT1 ヒ化ウラン
NT1 ホウ化ウラン
NT1 リン化ウラン
NT1 過塩素酸ウラン
NT1 過酸化ウラン
NT1 酸化ウラン
NT2 三酸化ウラン
NT2 二酸化ウラン
NT2 八酸化三ウラン
NT1 硝酸ウラン
NT1 水酸化ウラン
NT1 水素化ウラン
NT1 水素化ほう素ウラン
NT1 炭化ウラン
NT1 窒化ウラン
NT1 硫化ウラン
NT1 硫酸ウラン

ウラン基合金

*BT1 ウラン合金
NT1 合金－ｕ90ｎｂ7ｚｒ3

ウラン研究所

INIS: 1975-12-09; ETDE: 1976-08-25
国際貿易協会。
BT1 国際機関

ウラン鉱山

1996-01-24
*BT1 鉱山
NT1 オサムウツミ鉱山
NT1 オリンピックダム鉱山
NT1 キーレイク鉱山
NT1 クラフレイク鉱山
NT1 スタンレイ鉱山
NT1 ビーバーロッジ鉱山
NT1 メアリキャサリーン鉱山
NT1 ラムジャングル鉱山
RT ナチュラルアナログ

ウラン鉱床

1996-01-25
BT1 鉱床
*BT1 鉱物資源
NT1 イーリリー・ウラン鉱山
NT1 エルツ山脈鉱床
NT1 クンガラウラン鉱床
NT1 ジャビルカ鉱山
NT1 ナバレク鉱山
NT1 ブリザード鉱床
NT1 ランドスタッド鉱床
NT1 レンジャー鉱床
NT1 ロクスビー・ダウンズ鉱床
NT1 南アリゲータ鉱床
RT ウラン鉱石
RT オクロ現象
RT グリーンリバー層
RT チャタヌーガ累層
RT ナチュラルアナログ
RT ワサッチ層
RT 物理探査
RT 放射分析探査

ウラン鉱石

1996-07-23
BT1 鉱石
NT1 ウラン精鉱
NT1 カルダサイト
RT イーリリー・ウラン鉱山
RT ウラン
RT ウラン鉱床
RT ウラン埋蔵量
RT エルツ山脈鉱床
RT オクロ現象
RT グリーンリバー層
RT クンガラウラン鉱床
RT ジャビルカ鉱山
RT チャタヌーガ累層
RT ナバレク鉱山
RT ブリザード鉱床
RT ランドスタッド鉱床
RT レンジャー鉱床
RT ロクスビー・ダウンズ鉱床
RT 採鉱
RT 自然原子炉
RT 南アリゲータ鉱床
RT 溶解採鉱
RT 硫黄菌属鉄酸化細菌

ウラン鉱石埋蔵量
ETDE: 2002-05-24
USE ウラン埋蔵量

ウラン鉱物

1996-11-13

UF *アンダーソン石*
UF *イリジナイト*
UF *ウモホアイト*
UF *ウラノピル石*
UF *ウラノフェン石*
UF *ウランホウトリウム鉱*
UF *キュリー石*
UF *ゴム石*
UF *シャーパイト*
UF *シュレッキンゲル石*
UF *シルト石*
UF *スティーンストラップ石*
UF *ストレルキナイト*
UF *チッペ石*
UF *デメスメーケライト*
UF *デュモン石*
UF *デービド鉱*
UF *ドウスクロドウスク石*
UF *ハッチェットライト*
UF *パーソンス石*
UF *ヒドウウラン石*
UF *フランセビル石*
UF *ベイリアイト*
UF *ボルトウッド石*
UF *マシューイアイト*
UF *モルラナイト*
UF *ユークセン石*
UF *ヨハン石*
UF *ラーモントバイト*
UF *ラザフォード石*
UF *リービジャイト*
UF *リンウラニル石*
UF *リンバリウムウラン石*
UF *抽出性有機物*
*BT1 放射性鉱物
NT1 ウラノフェン
NT1 ウラントール石
NT1 ウラン黒
NT1 エカナイト
NT1 エルスウォルサイト
NT1 カーシュハイマライト
NT1 カールライト
NT1 ガスタン石
NT1 カルノー石
NT1 ギレミナイト
NT1 クラーク石
NT1 コフィン石
NT1 コンプレイナサイト
NT1 サブガライト
NT1 シェーパイト
NT1 ジャルマイト
NT1 スクロドフスカ石
NT1 センギーライト
NT1 ソディ石
NT1 ダビイド石
NT1 チューコライト
NT1 ツヤムン石
NT1 ディデリカイト
NT1 トーバーナイト（リン銅ウラン鉱）
NT1 ナトロオツナイト
NT1 ノバセカイト
NT1 ハインリヒ石
NT1 バセット石
NT1 パラ・シェップ石
NT1 ハリモンド石
NT1 ビリータイト
NT1 フェルガナ石
NT1 フォルマリール石
NT1 ブランネル石
NT1 ベクレル石
NT1 ベスブ石
NT1 マッキントシュ石
NT1 ムラサキウラン鉱
NT1 モクテツマ石
NT1 モンローズ石
NT1 ラウブ石
NT1 ランキル石
NT1 ロドクニカイト
NT1 人形石
NT1 閃ウラン鉱
NT2 ブレッガー鉱
NT2 れき青ウラン（瀝青ウラン）
NT1 苗木石
NT1 方トリウム石
NT1 燐灰ウラン石
NT1 燐苦土ウラン石
RT ウランリン酸塩
RT ウラン炭酸塩
RT ケイ酸ウラン
RT 酸化ウラン
RT 硫酸ウラン

ウラン合金

1％以上のウラン（U）を含む合金。
*BT1 アクチニド合金
NT1 ウラン基合金
NT2 合金－ｕ90ｎｂ7ｚｒ3
RT ウラン添加合金

ウラン黒

*BT1 ウラン鉱物
*BT1 酸化鉱物
RT 酸化ウラン

ウラン酸アンモニウム

BT1 アンモニウム化合物
*BT1 ウラン酸塩
NT1 ａｄｕ（重ウラン酸アンモニウム）

ウラン酸カリウム

INIS: 1975-11-27; ETDE: 1975-08-19
*BT1 ウラン酸塩
*BT1 カリウム化合物

ウラン酸ストロンチウム

INIS: 1991-09-16; ETDE: 1978-11-14
*BT1 ウラン酸塩
*BT1 ストロンチウム化合物

ウラン酸セシウム

1975-11-27
*BT1 ウラン酸塩
*BT1 セシウム化合物

ウラン酸ナトリウム

*BT1 ウラン酸塩
*BT1 ナトリウム化合物

ウラン酸ビスマス

2000-04-12
1993 年 1 月から 2008 年 2 月まで、BISMUTH COMPOUNDS および URANATES がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 ウラン酸塩
BT1 ビスマス化合物

ウラン酸ルビジウム

INIS: 1975-11-27; ETDE: 1975-08-19
*BT1 ウラン酸塩
*BT1 ルビジウム化合物

ウラン酸塩

1996-07-23
*BT1 ウラン化合物
BT1 酸素化合物
NT1 ウラン酸アンモニウム
NT2 ａｄｕ（重ウラン酸アンモニウム）
NT1 ウラン酸カリウム
NT1 ウラン酸ストロンチウム
NT1 ウラン酸セシウム
NT1 ウラン酸ナトリウム
NT1 ウラン酸ビスマス
NT1 ウラン酸ルビジウム
NT1 タリウムウラン酸塩
NT1 リチウムウラン酸塩

ウラン精鉱

1996-07-08
*BT1 ウラン鉱石
BT1 精鉱
RT 核燃料プラント
RT 選鉱（ore processing）

ウラン精錬

INIS: 1993-09-16; ETDE: 1978-07-05
USE 核燃料プラント

ウラン炭酸塩

1996-11-13
*BT1 ウラン化合物
*BT1 炭酸塩
RT ウラン鉱物
RT ディデリカイト
RT 炭酸塩鉱物

ウラン添加合金

1％未満のウラン（U）を含む合金はここに含まれる。
RT ウラン合金

ウラン同位体

1999-07-16
BT1 同位体
NT1 ウラン 217
NT1 ウラン 218
NT1 ウラン 219
NT1 ウラン 220
NT1 ウラン 221
NT1 ウラン 222
NT1 ウラン 223
NT1 ウラン 224
NT1 ウラン 225
NT1 ウラン 226
NT1 ウラン 227
NT1 ウラン 228
NT1 ウラン 229
NT1 ウラン 230
NT1 ウラン 231
NT1 ウラン 232
NT1 ウラン 233
NT1 ウラン 234
NT1 ウラン 235
NT1 ウラン 236
NT1 ウラン 237
NT1 ウラン 238
NT1 ウラン 239

NT1 ウラン 240
NT1 ウラン 241
NT1 ウラン 242

ウラン濃縮
INIS: 1975-08-20; ETDE: 2002-05-24
USE 同位体分離

ウラン濃縮工場
INIS: 1976-04-03; ETDE: 2002-05-24
USE 同位体分離施設

ウラン複合物
*BT1 アクチニド複合物
NT1 ウラニル複合物

ウラン埋蔵量
1986-05-26
UF ウラン鉱石埋蔵量
*BT1 埋蔵量
RT ウラン鉱石
RT 鉱物資源

ウラン要件
INIS: 1982-12-03; ETDE: 1997-01-24
BT1 需要
RT ウラン

ウリカーゼ
2000-03-29
1996 年 10 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ニトロ基脱水素酵素

ウリジル酸
*BT1 ヌクレオチド
RT ウラシル

ウリジン
*BT1 ウラシル
*BT1 ヌクレオシド
RT ウリジン二リン酸グルコース
RT ｕｍｐ（ウリジン一リン酸）

ウリジン一リン酸
1982-02-09
USE ｕｍｐ（ウリジン一リン酸）

ウリジン三リン酸
ETDE: 1975-10-01
USE ｕｔｐ（ウリジン三リン酸）

ウリジン二リン酸グルコース
ETDE: 2005-02-01
2005 年 1 月まで、UDPG がこの概念を表現するために使用された。
UF ｕｄｐｇ（ウリジン二リン酸グルコース)
*BT1 ヌクレオチド
*BT1 配糖体
*BT1 有機リン化合物
RT ウラシル
RT ウリジン
RT グルコース

ウリミバエ
*BT1 ミバエ
NT1 オリーブミバエ

ウリャノフスク炉ｖｋ－５０
USE ｖｋ－５０（ウリャノフスク）炉

ウルグアイの機関
1996-06-20
BT1 国家機関

ウルグアイ東方共和国
*BT1 南アメリカ
BT1 発展途上国

ヴルタヴァ川
2017-05-17
*BT1 川
RT チェコ共和国

ウルトラソニック
USE 超音波

ウルバリオン
2000-04-12
1975 年 5 月から 2006 年 3 月までＥＴＤＥの、2000 年 4 月から 2006 年 3 月までＩＮＩＳの有効なディスクリプタであった。
USE クォーク

ウルフェンシュタインパラメーター
BT1 無次元数
RT 核子
RT 相互作用

ウルフ・クリーク－１号炉
1975-10-29
ウルフ・クリーク・ニュークリア・オペレーティング社、バーリントン、カンザス州、米国。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

ウレアーゼ
酵素番号 3.5.1.5.
*BT1 アミダーゼ

ウレイドアミノ吉草酸
USE シトルリン

ウレタン
*BT1 カルバミン酸塩
RT ポリウレタン

ウロカニン酸
*BT1 イミダゾール
*BT1 複素環酸

ウロキナーゼ
酵素番号 3.4.99.26.
*BT1 血液凝固因子
*BT1 血栓溶解薬
*BT1 非特異的ペプチダーゼ
RT 線維素溶解

ウロトロピン
UF シスタミン（ヘキサメチレンテトラミン）
UF ヘキサメチレンテトラミン
*BT1 アミン

ウロビリノゲン
1996-07-15
1996 年 6 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ピロール
USE 色素
USE 複素環酸

ウロン酸
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-07-18
ヘミセルロースの加水分解物で、糖に類似する化合物のクラス。末端炭素がアルコールからカルボキシル基に酸化されている。
*BT1 モノカルボン酸

うわぐすり
BT1 被覆
RT セラミックス

ウワバイン
*BT1 ストロファンチン（多環式化合物）

ウンウンウニウム
INIS: 1985-12-10; ETDE: 2002-05-11
USE レントゲニウム

ウンウンエンニウム
INIS: 1985-12-10; ETDE: 2002-05-11
USE 元素 119

ウンウンオクチウム
INIS: 1985-12-10; ETDE: 2002-05-11
USE オガネソン

ウンウンクワジウム
INIS: 1985-12-10; ETDE: 2002-05-11
USE フレロビウム

ウンウンセプチウム
INIS: 1985-12-10; ETDE: 2002-05-11
USE テネシン

ウンウントリウム
INIS: 1985-12-10; ETDE: 2002-05-11
USE ニホニウム

ウンウンニリウム
INIS: 1985-12-10; ETDE: 2002-05-11
USE ダームスタチウム

ウンウンビウム
INIS: 1985-12-10; ETDE: 2002-05-11
USE コペルニシウム

ウンウンヘキシウム
INIS: 1985-12-10; ETDE: 2002-05-11
USE リバモリウム

ウンウンペンチウム
INIS: 1985-12-10; ETDE: 2002-05-11
USE モスコビウム

ウンクアドペンチウム
INIS: 1985-12-10; ETDE: 2002-05-11
USE 元素 145

ウンセプトトリウム
INIS: 1985-12-10; ETDE: 2002-05-11
USE 元素 173

ウンターベーザー炉
2011 年に恒久的シャットダウン。
UF ｋｋｕ（ウンターベーザー）炉
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

ウントリクアジウム
INIS: 1985-12-10; ETDE: 2002-05-11
USE 元素 134

ウンニルエンニウム
INIS: 1985-12-10; ETDE: 2002-05-11
USE マイトネリウム

ウンニルオクチウム
INIS: 1985-12-10; ETDE: 2002-05-11
USE ハッシウム

ウンニルクワジウム
INIS: 1985-12-10; ETDE: 2002-05-11
USE ラザホージウム

ウンニルセプチウム
INIS: 1985-12-10; ETDE: 2002-05-11
USE ボーリウム

ウンニルヘキシウム
INIS: 1985-12-10; ETDE: 2002-05-11
USE シーボーギウム

ウンニルペンチウム
INIS: 1985-12-10; ETDE: 2002-05-11
USE ドブニウム

ウンビオクチウム
INIS: 1985-12-10; ETDE: 2002-05-11
USE 元素 128

ウンビクアジウム
2010-05-19
USE 元素 124

ウンビニリウム
INIS: 1985-12-10; ETDE: 2002-05-11
USE 元素 120

ウンビヘキシウム
INIS: 1985-12-10; ETDE: 2002-05-11
USE 元素 126

ウンヘキヌクアジウム
INIS: 1985-12-10; ETDE: 2002-05-11
USE 元素 164

ウンム・アル・カイワイン
INIS: 1992-05-07; ETDE: 1976-08-05
USE アラブ首長国連邦

エアカーテン

INIS: 1992-08-24; ETDE: 1979-05-02
熱障壁として機能する開口部全体の圧縮ガスの流れ。
UF *空気窓*
RT カーテン
RT ガスフロー
RT ドア
RT 空気
RT 空気浸入
RT 建物

エアクッション艇

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-08-09
UF *ジェム（地面効果艇）*
UF *ホバークラフト*
UF *水面効果翼船*
BT1 車両

エアコン

1993-07-29
NT1 太陽熱空調機
NT2 太陽熱利用ヒートポンプ
RT 器具
RT 吸収冷凍サイクル
RT 空調
RT 室内空調システム
RT 湿分回収
RT 蒸気圧縮冷却サイクル
RT 電気器具
RT 動作係数
RT 冷蔵機械

エアサンプラー

*BT1 サンプラ
RT エアロゾルモニター
RT 多段式インパクター
RT 大気汚染モニター
RT 放射線モニター

エアヒーター

1999-01-22
1999 年 1 月まで、AIR および HEATERS がこの概念を表現するために使用された。
UF *空気予熱器*
BT1 ヒーター
NT1 空気式太陽熱集熱器
RT 加熱
RT 熱

エアフィルタ

BT1 フィルタ
*BT1 汚染制御装置
RT ガス洗浄機
RT 空気浄化
RT 空気浄化システム
RT 大気汚染モニター

エアリー関数

BT1 関数
RT 微分方程式

エアロジェット・ジェネラル社ニュークレオニクス炉

1994-08-12
UF *ａｇｎ炉シリーズ*
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 固体均質号炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉
NT1 ａｇｎ２０１ｃｏｓｔａｎｚａ(研究炉)

エアロゾル

1987 年 4 月から 1997 年 2 月まで、ARCTIC HAZE はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF *フューム*
SF *呼吸域粉塵*
*BT1 ゾル
NT1 煙
NT2 タバコ煙
NT1 放射性エアロゾル
RT エアロゾルモニター
RT エアロゾル廃棄物
RT エアロゾル発生器
RT フィルタ
RT 液滴
RT 拡散箱
RT 換気
RT 吸入
RT 凝結核
RT 凝縮粒子計数器
RT 空気
RT 空中モニタリング
RT 呼吸マスク
RT 総懸濁微粒子
RT 堆積作用
RT 大気汚染
RT 大気汚染測定
RT 微粒
RT 微粒化
RT 粉じん
RT 放射性降下物
RT 放射線煙感知器
RT 放射能雲
RT 防音造粒機
RT 流れの可視化
RT 粒子
RT 粒子再懸濁
RT 粒度

エアロゾルモニター

*BT1 大気汚染測定
RT エアサンプラー
RT エアロゾル
RT 凝縮粒子計数器
RT 多段式インパクター
RT 大気汚染モニター
RT 放射性エアロゾル
RT 放射線モニタリング
RT 放射線煙感知器

エアロゾル廃棄物

BT1 廃棄物
NT1 フライアッシュ
RT エアロゾル
RT 大気汚染
RT 廃棄物処分

エアロゾル発生器

UF *発生器（エアロゾル）*
RT エアロゾル
RT ノズル

エイコサン酸

UF *アラキン酸*
*BT1 モノカルボン酸

エイズ

INIS: 1986-08-26; ETDE: 1986-03-04
後天性免疫不全症候群。
UF *後天性免疫不全症候群（エイズ）*
*BT1 ウイルス性疾患
*BT1 免疫系疾患
RT エイズウィルス
RT 疫学
RT 白血球
RT 病原性
RT 免疫

エイズウィルス

INIS: 1986-05-23; ETDE: 1986-11-14
後天性免疫不全症候群原因ウィルス。
UF *ヒト免疫不全ウイルス*
UF *後天性免疫不全症ウィルス*
UF *ｈｔｌｖ ⅲウイルス*
UF *ｌａｖウイルス*
UF *ｈｉｖ（ヒト免疫不全ウィルス）*
*BT1 ウィルス
RT エイズ
RT 免疫
RT 免疫反応

エイトケン核

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-30
大気電気現象に関連付けられた大気中の微細粒子。
RT 凝結核
RT 大気汚染
RT 大気降下物

エイムズ研究所

*BT1 米国エネルギー省
*BT1 米国ａｅｃ（原子力委員会）
*BT1 米国ｅｒｄａ（エネルギー研究開発庁）
RT アイオワ州

エイムズ研究所、アイオワ州立大学ｕｔｒ－１０号炉
INIS: 1993-11-03; ETDE: 2002-06-07
USE　アイオワｕｔｒ－１０炉

エイムズ研究所研究用原子炉
2000-04-12
USE　ａｌｒｒ炉

エイムス試験
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-11-14
USE　突然変異誘発要因選別

エイムス湿式酸化プロセス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-09-04
Ledgemont とピッツバーグ・プロセスに類似したこのプロセスは、黄鉄鉱硫黄の抽出を改善し、ある種の有機硫黄を除去し、腐食性が低いアルカリ性浸出液を使用する。1994 年3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　脱硫

エヴァ炉

原子核研究所、スビルク、ポーランド
UF　*スヴィエルク　エヴァ炉*
*BT1　タンク型原子炉
*BT1　研究炉
*BT1　水減速炉
*BT1　水冷却型原子炉
*BT1　同位体製造用原子炉

エウテルペ蓄積リング

INIS: 1992-10-19; ETDE: 1992-11-04
アイントホーフェン工科大学の陽子・電子リング。
BT1　蓄積リング

エーゲ海

INIS: 1992-08-10; ETDE: 1977-06-02
*BT1　地中海

エージング

生物学的老化に対しては、LIFE CYCLE もしくはLIFE SPAN を使用せよ。
NT1　ひずみ時効
NT1　焼入れ時効
RT　時効硬化
RT　熱処理
RT　風化（ウェザリング）

エーテル類

1996-10-23
一般的に麻酔薬や溶剤に使用する場合は、ETHYL ETHER を用いよ。
UF　*イオグリカム酸*
UF　*エトセル*
UF　*オキセタン*
UF　*オクタデシル・グリセリン・エーテルーα*
UF　*カルビトール*
UF　*ジグリコールモノアルキルエーテル*
UF　*バチルアルコール*
*BT1　有機酸素化合物
NT1　アセタール類
NT2　アセタール
NT1　アニソール
NT1　イソプロピルエーテル
NT1　エチルエーテル
NT1　クラウンエーテル
NT1　クルクミン
NT1　セロソルブ
NT1　フェニルエーテル
NT1　ブチルエーテル
NT1　メキサミン
NT1　メチラール
NT1　メチルエーテル
NT1　モルホリン
NT1　ｄｍｅ（１、２－ジメトキシエタン）
RT　チロキシン
RT　チロニン
RT　テトラヒドロピラン
RT　ポリエチレングリコール

エールリツヒ腹水癌

*BT1　実験腫瘍
RT　腹水腫瘍細胞
RT　腹水症

エオシン

BT1　インジケーター
*BT1　ヒドロキシ酸
BT1　染料
*BT1　有機臭素化合物
RT　フタル酸

エカアスタチン
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-06
USE　テネシン

エカイリジウム
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-06
USE　マイトネリウム

エカオスミウム
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-06
USE　ハッシウム

エカタリウム
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-06
USE　ニホニウム

エカタングステン
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-06
USE　シーボーギウム

エカタンタル
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-06
USE　ドブニウム

エカナイト

2000-04-12
*BT1　ウラン鉱物
*BT1　ケイ酸塩鉱物
*BT1　トリウム鉱物
RT　ケイ酸ウラン
RT　ケイ酸トリウム

エカハフニウム
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-06
USE　ラザホージウム

エカビスマス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-06
USE　モスコビウム

エカプラチナ
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-06
USE　ダームスタチウム

エカポロニウム
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-06
USE　リバモリウム

エカラドン
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-06
USE　オガネソン

エカレニウム
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-06
USE　ボーリウム

エカ鉛
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-06
USE　フレロビウム

エカ金
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-06
USE　レントゲニウム

エカ水銀
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-06
USE　コペルニシウム

エキシマーレーザー

INIS: 1997-06-17; ETDE: 1984-05-08
レージング媒体が、励起状態で存在し、基底状態で解離している二量体であるレーザー。
*BT1　ガスレーザー
NT1　クリプトンフッ化物レーザー
NT1　クリプトン塩化物レーザー

エキスパートシステム

INIS: 1986-09-26; ETDE: 1985-09-24
システムが知的なアドバイスを提供したり、処理機能に関する知的な決定を行うことができるように動作する、専門家のスキルから構築された知識ベースのコンポーネントを備えたコンピュータプログラム。
RT　データ処理
RT　ニューラルネットワーク
RT　プログラミング
RT　機械翻訳
RT　人工知能
RT　知識ベース

エキゾチック共鳴

ナイーブクォークモデルでは対処できない共鳴状態。
*BT1　共鳴粒子

エキゾティック原子
USE　ハドロン原子

エキソン

INIS: 1995-06-09; ETDE: 1995-05-05
RT　イントロン
RT　スプライシング
RT　遺伝子
RT　遺伝子調節
RT　伝令ｒｎａ
RT　ｄｎａ

エキソ電子

*BT1　電子

エキソ電子線量計

*BT1　線量計

エキノコッカス症（包虫症）

*BT1　寄生虫症
RT　寄生者
RT　条虫綱

エクアドル共和国

*BT1　南アメリカ
BT1　発展途上国
RT　アンデス山脈
RT　ｏｐｅｃ（石油輸出国機構）

エクサワット出力領域

INIS: 2003-08-15; ETDE: 2002-09-17
１０^{18}～１０^{21}　W。
BT1　出力領域
NT1　出力領域０１－１０　ｅｗ
NT1　出力領域１０－１００　ｅｗ
NT1　出力領域１００－１０００　ｅｗ

エクジニット

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1987-07-24
UF　リプチニット
BT1　マセラル

エクセルギー

INIS: 1980-02-26; ETDE: 1980-03-29
所望の、経済的に利用可能な形態に変換されたエネルギーの一部。
BT1　エネルギー
RT　熱力学

エクソンガス化プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-09-14
石炭は華氏1500度から1700度で流動床ガス化炉で水蒸気と反応させる。必要な熱を提供するために、チャーの循環流は、ガス化装置から取り出され、温度を上昇させるためにチャーヒータで部分的に空気と燃焼される。加熱されたチャーは、煙道ガスから分離後のガス化装置に戻される。精製ガスは、SNGへのメタン化に適した中熱量ガスである。
*BT1 石炭ガス化
RT　ｓｎｇプロセス

エクソンドナー溶剤液化

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-10-27
USE　エクソン液化プロセス

エクソン液化プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-09-14
破砕石炭は、循環溶剤でスラリー化し、華氏約800度に予熱し、その後、約2、000 PSIで動作する液化反応器に注入する。予熱された水素も反応器に添加する。液化反応器からの生成ガスは分離工程に送られ、ナフサ、リサイクル溶媒、蒸留物、及び重質塔底は蒸留により分離される。
UF　エクソンドナー溶剤液化
UF　ｅｄｓ液化
*BT1 石炭液化

エクソン核施設

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-04-14
SEE　核燃料再処理再循環センター

エクソン核燃料再処理再循環プラント

INIS: 1990-12-15; ETDE: 1984-05-09
1990年12月まで有効なディスクリプタであった。
USE　核燃料再処理再循環センター

エクソン燃料製作施設

*BT1 燃料成型加工施設

エクルス・ジョルダン回路

USE　フリップ・フロップ回路

エコノマイザー

RT　原子炉冷却系
RT　水蒸気発生器

エコバランス

2008-02-07
ECOLOGICAL BALANCEでカバーされる概念には使用しない。
USE　ライフサイクルアセスメント

エシェル格子

INIS: 1984-01-18; ETDE: 2002-06-13
USE　回折格子

エシェロン格子

INIS: 1984-01-18; ETDE: 2002-06-13
USE　回折格子

エシナイト

1996-06-26
1996年6月まで有効なディスクリプタであった。
USE　トリウム鉱物
USE　酸化鉱物

エジプト

USE　エジプト・アラブ共和国

エジプトの機関

2004-03-31
BT1　国家機関
NT1　エジプト原子力委員会

エジプト・アラブ共和国

UF　アラブ連合共和国
UF　エジプト
UF　ｕａｒ（アラブ連合共和国）
BT1　アフリカ
BT1　アラブ諸国
BT1　中東
BT1　発展途上国
RT　スエズ運河
RT　ナイル川
RT　紅海
RT　ｏａｐｅｃ（アラブ石油輸出国機構）

エジプト原子力委員会

2006-10-13
*BT1 エジプトの機関

エジプト試験研究炉－１号

2005-05-18
USE　ｅｔｒｒ－１号炉

エジプト試験研究炉－２号

2005-05-18
USE　ｅｔｒｒ－２号炉

エスキモー族

*BT1 先住民
RT　サーミ人
RT　北極地帯

エスクロー勘定

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-05-21
ある目的物を第三者に預託。1995年2月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SEE　コンプライアンス

エスケープピーク

BT1　ピーク
RT　ガンマ線スペクトル

エスサラーム炉

2005-02-11
エネルギッシュ・システム開発センター、アインウセラ、アルジェリア。2015年から一時的にシャットダウン。
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 重水減速炉
*BT1 重水冷却炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

エスチュエリィ実験

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-21
USE　アンヴィル作戦

エステラーゼ

酵素番号3.1.
*BT1 加水分解酵素
NT1　カルボキシルエステラーゼ
NT2　コリンエステラーゼ
NT2　リパーゼ類
NT1　ホスファターゼ
NT2　アルカリホスファターゼ
NT2　ヌクレオチダーゼ
NT2　酸性ホスファターゼ
NT1　ホスホジエステラーゼ
NT2　ヌクレアーゼ
NT3　リボ核酸アーゼ
NT3　ｄｎａ加水分解酵素
NT4　エンドヌクレアーゼ
RT　エステル類

エステル化

BT1　化学反応
RT　エステル類

エステル類

1996-10-23
有機及び無機酸のエステルを含む。
UF　ラノリン
UF　羊毛脂
BT1　有機化合物
NT1　アセチルコリン
NT1　イソシアン酸エステル
NT1　カルボン酸エステル
NT2　アクリル酸エステル
NT2　アセト酢酸エステル
NT2　カルバミン酸エステル
NT2　クエン酸エステル
NT2　グルコヘプトン酸
NT2　シュウ酸エステル
NT2　フェノールフタレイン
NT2　ブロモスルホフタレイン
NT2　マラチオン
NT2　メタクリル酸エステル
NT2　レチノイン酸
NT2　酢酸エステル
NT3　ポリ酢酸ビニル
NT3　酢酸ビニル
NT3　酢酸メチル
NT1　スルホン酸エステル
NT2　アルキルベンゼンスルホン酸塩
NT2　エチルメタンスルホン酸塩
NT2　メタンスルホン酸メチル
NT2　石油スルホン酸塩
NT1　セルロースエステル
NT2　ニトロセルロース
NT1　チオリン酸エステル
NT2　ガンマホス
NT2　シスタホス

NT2 パラチオン
NT1 トリグリセリド
NT2 あまに油（linseed oil）
NT2 オリーブ油
NT2 だいず油
NT2 トウモロコシ油（corn oil）
NT2 トリオレイン
NT2 らっかせい油
NT1 フタル酸エステル
NT1 ホスフィン酸エステル
NT1 ホスホン酸エステル
NT2 ｄａｍｐａ（ホスホン酸ジイソアミルメチル）
NT2 ｄｈｄｅｃｍｐ（ジエチルカルバモイルメチルフォスフォネート）
NT1 ポリアクリラート
NT2 パースペックス
NT2 プレクシグラス
NT2 ルサイト
NT2 ｐｍｍａ（ポリメタクリル酸メチル樹脂）
NT1 ポリエステル
NT2 ポリエチレン・テレフタラート
NT3 ダクロン
NT3 ホマライト
NT3 マイラー
NT1 ホルボールエステル
NT1 ラクトン
NT2 クマリン（coumarin）
NT2 ジベレリン酸
NT1 リン酸エステル
NT2 フィチン酸
NT2 リン酸ブチル
NT3 ｄｂｐ
NT3 ｍｂｐ（リン酸モノブチル）
NT3 ｔｂｐ（リン酸トリブチル）
NT2 ｈｄｅｈｐ（ビス（２－エチルヘキシル）リン酸）
NT2 ｍｄｐａ（リン酸モノドデシル）
NT2 ｔｃｐ（リン酸トリクレジル）
NT1 リン脂質
NT2 カルジオリピン
NT2 スフィンゴミエリン
NT2 レシチン
NT1 亜硝酸エステル
NT1 硝酸エステル
NT2 ニトログリセリン
NT2 ニトロセルロース
NT2 硝酸ペルオキシアセチル
NT2 ｐｅｔｎ（四硝酸ペンタエリスリットペンスリット）
NT1 炭酸エステル
NT1 硫酸エステル
RT エステラーゼ
RT エステル化
RT カルボン酸塩
RT クライゼン縮合
RT 加水分解
RT 脂質

エストニアの機関

2004-03-31
BT1 国家機関

エストニア共和国

INIS: 1997-08-20; ETDE: 1993-03-15
1993 年 1 月まで、USSR がこの概念を表現するために使用された。
SF *ソヴィエト連邦*
SF *ソビエト社会主義共和国連邦*
SF *ｕｓｓｒ*
*BT1 東欧

エストラジオール

*BT1 エストラン
*BT1 エストロゲン
*BT1 ヒドロオキシ化合物
NT1 フッ化エストラジオール

エストラン

*BT1 ステロイド
NT1 エストラジオール
NT2 フッ化エストラジオール
NT1 エストリオール
NT1 エストロン
RT エストロゲン

エストリオール

*BT1 エストラン
*BT1 エストロゲン
*BT1 ヒドロオキシ化合物

エストロゲン

*BT1 ステロイドホルモン
NT1 エストラジオール
NT2 フッ化エストラジオール
NT1 エストリオール
NT1 エストロン
RT エストラン
RT スチルベストロール
RT タモキシフェン
RT 去勢
RT 発情周期
RT 卵巣
RT ｆｓｈ（ろ胞刺激ホルモン）

エストロン

*BT1 エストラン
*BT1 エストロゲン
*BT1 ケトン
*BT1 ヒドロオキシ化合物

エセックス i プロジェクト

INIS: 2000-03-27; ETDE: 1975-08-19
1996 年 7 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 地下爆発

エゼリン

UF *フィソスチグミン*
*BT1 アルカロイド
*BT1 副交感神経刺激薬

エゾマツ

INIS: 1991-12-13; ETDE: 1983-03-23
*BT1 球果植物門
*BT1 樹木

エタナール

USE アセトアルデヒド

エタノール

UF *エチルアルコール*
UF *オーデコロンスピリッツ*
UF *発酵アルコール*
UF *粒アルコール*
*BT1 アルコール
NT1 バイオエタノール
NT2 セルロースエタノール
RT エタノール燃料
RT ガソホール計画

エタノールプラント

INIS: 1992-07-23; ETDE: 1981-05-18
BT1 工業プラント
RT バイオマス変換プラント
RT 化学プラント

エタノール燃料

INIS: 1992-07-23; ETDE: 1979-09-06
純粋エタノール、エタノール・水混合物、または添加剤を有するエタノール。エタノールとガソリン混合物については、GASOHOL を用いよ。
*BT1 アルコール燃料
RT エタノール
RT ガソホール
RT ディーゼル燃料
RT バイオエタノール
RT 自動車用燃料

エタン

*BT1 アルカン
RT ｄｄｔ（ジクロロジフェニルトリクロロエタン）

エチオニン

UF *エチルチオアミノ酪酸*
UF *エチルメルカプトアミノ酪酸*
*BT1 アミノ酸
*BT1 脂肪作用薬
*BT1 代謝拮抗薬
*BT1 有機硫黄化合物

エチオピア連邦民主共和国

BT1 アフリカ
BT1 発展途上国

エチオポルフィリン

2000-04-12
1994 年 9 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE ポルフィリン

エチルアルコール

USE エタノール

エチルアルデヒド

USE アセトアルデヒド

エチルエーテル

UF *ジエチルエーテル*
*BT1 エーテル類
RT 麻酔薬
RT 有機溶剤

エチルチオアミノ酪酸

USE エチオニン

エチルメタンスルホン酸塩

ETDE: 2005-01-28
2005 年 1 月まで、EMS がこの概念を表現するために使用された。
UF ｅｍｓ（エチルメタンスルホン酸塩）
*BT1 スルホン酸エステル
BT1 突然変異原
RT メタン

エチルメルカプトアミノ酪酸
USE エチオニン

エチル基
*BT1 アルキル基

エチレン
*BT1 アルケン

エチレンカルボン酸
USE アクリル酸

エチレングリコール
2017-11-13
2017 年 11 月まで、GLYCOLS がこの概念を表現するために使用された。
UF *テトラフェニルエチレングリコール*
*BT1 グリコール
NT1 ポリエチレングリコール
NT2 カーボワックス
NT2 プルロニクス
RT ポリエチレン・テレフタラート

エチレングリコール

エチレンジアミン四酢酸
USE ｅｄｔａ（エチレンジアミン四酢酸）

エチレンプロピレンジエンポリマー
INIS: 1992-09-25; ETDE: 1980-05-06
UF *ｅｐｄｍ（エチレンプロピレンジエンポリマー）*
*BT1 エラストマー
RT ゴム

エチレン高分子
USE ポリエチレン

エチン（ethine）
USE アセチレン

エチン（ethyne）
USE アセチレン

エッチング
1999-07-08
BT1 表面仕上げ
RT セラミック組織学
RT マスキング
RT 金属組織学
RT 誘電体飛跡検出器
RT 粒子飛跡

エッチングスハウゼン・ネルンスト効果
2016-04-07
USE ネルンスト効果

エッチングハウゼン効果
2013-09-13
2013 年 9 月まで、ETTINGHAUSEN EFFECT がこの概念を表現するために使用された。
UF *エッチングハウゼン効果*
RT ネルンスト効果
RT ホール効果
RT リーギ・ルデュック効果

エッチングハウゼン効果
USE エッチングハウゼン効果

エディントン理論
RT スペクトル

エドウィン・ｉ・ハッチー１号炉
USE ハッチー１号炉

エドウィン・ｉ・ハッチー２号炉
USE ハッチー２号炉

エトキシ基
*BT1 アルコキシル基

エトセル
USE エーテル類
USE セルロース

エドナ鉱床
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-07-07
*BT1 オイルサンド鉱床
RT オイルサンド
RT カリフォルニア州

エナメル
BT1 被覆
RT セラミックス

エナント酸
USE ヘプタン酸

エニウェトク島
1996-01-24
UF *エヌエタック島*
*BT1 マーシャル諸島共和国
RT グリーンハウス作戦
RT ハードタック作戦

エニオン
1992-03-18
BT1 準粒子
NT1 アーベル　エニオン
RT プレクトン
RT 場の量子論
RT 超伝導
RT 統計力学

エヌエタック島
INIS: 1977-09-06; ETDE: 1979-07-24
USE エニウェトク島

エネルギー
1996-01-24
SF *エネルギー含量*
NT1 エクセルギー
NT1 クーロンエネルギー
NT1 グレイエネルギー（gray energy）
NT1 しきいエネルギー
NT1 位置エネルギー
NT2 核分裂障壁
NT1 運動エネルギー
NT2 横エネルギー
NT1 解離エネルギー
NT1 核エネルギー
NT1 結合エネルギー
NT2 対相関エネルギー
NT2 中性子分離エネルギー
NT1 自己エネルギー
NT1 自由エネルギー
NT2 構成フリーエネルギー
NT2 表面エネルギー
NT1 自由エンタルピ
NT2 構成フリーエンタルピー
NT2 酸素ポテンシャル
NT1 正味エネルギー
NT1 太陽エネルギー
NT1 地熱エネルギー
NT1 蓄積エネルギー
NT1 熱
NT2 プロセス加熱
NT3 太陽プロセス熱
NT3 地熱プロセス加熱
NT2 吸収熱
NT2 燃焼熱
NT2 廃熱
NT1 放射化エネルギー
NT1 ｑ値
RT イオン温度
RT エネルギー依存性
RT エネルギー運動量テンソル
RT エネルギー源
RT エネルギー保障
RT エネルギー領域
RT ラジオアイソトープ熱源
RT 核温度
RT 光子温度
RT 高エネルギー限界
RT 仕事関数
RT 中性子温度
RT 低エネルギー限界
RT 電子温度
RT 熱力学
RT 陽子温度

エネルギーカスケーディング
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-01-30
1997 年 2 月まで、ENERGY CASCADE がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
USE 廃熱利用

エネルギーカスケード
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-01-30
（例えば、鋼圧延機、燃焼炉などの）高温プロセスから始まり、徐々に低い段階で熱を利用する保存概念。ガスタービン、蒸気タービン、プロセス蒸気、有機タービンなど、エネルギーの質に応じて順々に有効活用する。1997 年 2 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 廃熱利用

エネルギーギャップ
RT 帯理論
RT 超伝導

エネルギーコスト
INIS: 1982-12-03; ETDE: 1977-05-07
USE エネルギー会計

エネルギーシステム
INIS: 1999-05-26; ETDE: 1993-08-10
一般的な意味での使用に限定。例えば、システムが具体的に示されていない場合で、いくつかのエネルギーシステムや理論研究との比較。
NT1 エネルギー制御システム
NT1 エネルギー蓄積システム
NT2 はずみ車
NT2 磁気エネルギー貯蔵設備
NT2 蓄電池
NT3 リチウムイオン電池
NT3 レドックスフロー電池
NT3 一次二次ハイブリッド蓄電池
NT3 鉛蓄電池
NT3 金属ガス蓄電池
NT4 アルミニウム空気蓄電池
NT4 カドミウム空気蓄電池
NT4 ニッケル水素電池
NT4 リチウム・水・空気蓄電池

NT4 リチウム塩素蓄電池
NT4 亜鉛塩素蓄電池
NT4 亜鉛空気蓄電池
NT4 銀・水素蓄電池
NT4 鉄・空気蓄電池
NT3 金属・金属酸化物蓄電池
NT4 ニッケル・カドミウム蓄電池
NT4 ニッケル・亜鉛蓄電池
NT4 亜鉛マンガン蓄電池
NT4 銀・カドミウム蓄電池
NT4 銀・亜鉛電池
NT4 鉄・ニッケル蓄電池
NT3 金属・金属蓄電池
NT3 金属・非金属蓄電池
NT4 ナトリウム硫黄蓄電池
NT4 リチウムポリマー電池
NT4 リチウム・銅塩化物蓄電池
NT4 リチウム・硫黄電池
NT4 亜鉛臭素蓄電池
NT3 熱電池
NT2 熱エネルギー貯蔵設備
NT1 トータルエネルギーシステム
NT1 トータルフローシステム
NT1 異常高圧貯留層
NT1 加熱系統
NT2 加熱ループ
NT2 太陽熱暖房システム
NT3 パッシブ太陽熱暖房システム
NT4 ダイレクトゲインシステム
NT4 ドラムウオール
NT4 トロンブ壁
NT4 ビーズウオール
NT4 ルーフポンド
NT4 水管壁
NT4 熱ダイオード太陽電池パネル
NT3 太陽熱利用ヒートポンプ
NT2 地熱暖房システム
NT1 高温岩体システム
NT1 室内空調システム
NT1 照明装置
NT1 蒸気システム
NT2 フラッシュ式水蒸気システム
NT1 天然ガス配送システム
NT1 電力系統
NT2 スマートグリッド
NT2 ブレイトンサイクル電力システム
NT2 ランキンサイクルパワーシステム
NT2 結合型電力系
NT2 交流方式
NT3 ｅｈｖ（特別高圧）交流系
NT3 ｈｖａｃ（高電圧交流）系
NT3 ｕｈｖ（超高電圧）交流システム
NT2 太陽熱利用発電システム
NT2 直流方式
NT3 ｅｈｖ（特別高圧）直流系
NT3 ｈｖｄｃ（高電圧直流）系
NT3 ｕｈｖ（超高電圧）直流系
NT1 統合エネルギーユーティリティシステム
NT2 モジュラー統合ユーティリティシステム
NT1 二元流体系
NT1 熱水系
NT2 蒸気卓越系
NT2 地熱水系
NT1 熱分配システム
NT1 冷却系統
NT2 コンデンサー冷却系
NT2 開放サイクル冷却系
NT2 貫流冷却系
NT2 原子炉冷却系
NT3 シェラウド
NT3 一次冷却材回路
NT4 冷却材クリーンアップシステム
NT3 三次冷却材回路
NT3 残留熱除去系
NT3 集中冷却系
NT3 直接サイクル冷却系
NT3 二次冷却材回路
NT3 複式サイクル冷却系
NT3 ｒｃｉｃ（原子炉隔離時冷却）システム
NT2 熱核融合炉冷却系
NT2 密閉サイクル冷却系
NT2 冷却ループ
NT1 ｉｃｅｓプログラム
NT2 熱貫流総合コミュニティエネルギーシステム
RT コジェネレーション（cogeneration）

エネルギースペクトル

UF *エネルギー分布*
BT1 スペクトル
RT エネルギー収量
RT エネルギー分解能
RT スペクトル反応
RT スペクトル密度
RT リュードベリ補正
RT 横エネルギー
RT 群定数

エネルギーパーク

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-01-07
1979年9月から1997年3月まで、INDUSTRIAL PARKSはＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF *エネルギー統合工業団地*
UF *エネルギー複合体*
UF *パーク（エネルギー）*
UF *ｅｉｉｐ（エネルギー総合工業団地）*
SF *工業団地*
NT1 原子力パーク
RT エネルギー施設
RT 村落エネルギーセンター

エネルギービーム蒸着

INIS: 1999-02-15; ETDE: 1980-02-11
UF *エネルギービーム蒸着フィルム*
UF *ｅｂｄ（エネルギービーム蒸着）*
UF *ｅｂｄ（エネルギービーム蒸着）フィルム*
*BT1 表面被覆法

エネルギービーム蒸着フィルム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-02-11
1997年2月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE エネルギービーム蒸着
USE 薄膜

エネルギーモデル

INIS: 1992-03-27; ETDE: 1976-01-23
NT1 国家石炭モデル
NT1 射影シリーズ
NT1 ｐｉｅｓ（プロジェクト独立評価システム）
RT エネルギー分析
RT コンピュータシミュレーション
RT 数理モデル

エネルギー安定公社

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-07-23
USE 米国合成燃料公社

エネルギー安定条例

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-07-23
1992年2月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 米国エネルギー安全保障法

エネルギー依存性

エネルギーに一定量以上あるいは現象の明示的な依存性について。
RT エネルギー
RT エネルギー領域
RT スペクトル反応
RT 励起関数

エネルギー移行

UF *エネルギー交換*
UF *移行（エネルギー）*
NT1 線エネルギー付与
NT1 伝熱
NT2 ヒートゲイン
NT2 対流
NT3 強制対流
NT3 自然対流
NT3 熱サイフォン効果
NT2 熱損失
NT2 熱伝導
NT2 放射伝熱
NT1 無放射崩壊
RT エネルギー収支
RT エネルギー収量
RT エネルギー変換
RT 角運動量移行
RT 直線運動量移行
RT 内部波
RT 物質移動

エネルギー運動量テンソル

INIS: 1983-03-15; ETDE: 1976-07-07
BT1 テンソル
RT エネルギー
RT 一般相対性理論
RT 線運動量

エネルギー演算子

USE ハミルトニアン

エネルギー応用システム試験施設

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-08-21
SEE サバンナ・リバー工場

エネルギー過剰

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-25
RT エネルギー供給
RT エネルギー源
RT エネルギー需要
RT エネルギー不足
RT 燃料代替

エネルギー会計

INIS: 1982-12-03; ETDE: 1977-05-07
プロセスまたは施設のすべてのエネルギー投入量、排出量、および損失の「エネルギーバランスシート」の作成手順で、

エネルギー形態、量、コスト、およびフローが考慮される。
UF *エネルギーコスト*
SF *エネルギー含量*
BT1 エネルギー分析
BT1 会計
RT エネルギー管理
RT エネルギー効率査定
RT エネルギー品質
RT グレイエネルギー（gray energy）
RT 正味エネルギー

エネルギー回収

INIS: 1985-12-11; ETDE: 1978-04-06
SF *回収*
NT1 熱回収
RT エネルギー収支
RT エネルギー保存
RT 資源回収施設
RT 熱
RT 廃棄物利用

エネルギー回収ブレーキ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-11
RT ブレーキ
RT 電気自動車

エネルギー管理

INIS: 1999-03-02; ETDE: 1977-06-21
BT1 管理
RT エネルギー会計
RT エネルギー供給
RT エネルギー制御システム
RT エネルギー保存
RT 資源管理

エネルギー含量
2004-05-14
SEE エネルギー
SEE エネルギー会計
SEE エネルギー効率査定
SEE エネルギー収支
SEE グレイエネルギー（gray energy）
SEE ライフサイクルアセスメント

エネルギー技術データ交換計画（ｅｔｄｅ）
INIS: 1993-11-08; ETDE: 1991-02-25
USE ｅｔｄｅ（エネルギー技術データ交換計画）

エネルギー吸収

SF *エネルギー付与*
*BT1 吸収
RT 電離
RT 放射線量

エネルギー供給

1991-10-21
UF *エネルギー供給契約*
NT1 燃料供給
RT エネルギー過剰
RT エネルギー管理
RT エネルギー源
RT エネルギー需要
RT エネルギー不足
RT エネルギー保護と生産条例
RT 供給停止
RT 需要供給
RT 戦略的石油備蓄
RT 燃料代替
RT 米国海軍石油備蓄
RT 米国緊急事態対応法
RT 米国国家エネルギー計画

エネルギー供給契約
2004-02-11
契約に基づく第三者によるユーザへのエネルギーサービス（熱かつ/また電力の形で供給されるエネルギー）の配達。
USE エネルギー供給
USE 契約者

エネルギー研究諮問委員会
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-07-18
1994 年 9 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 研究計画
USE 諮問委員会

エネルギー源

NT1 化石燃料
NT2 オイルサンド
NT2 オイルシェール
NT3 黒色頁岩
NT2 石炭
NT3 亜歴青炭
NT3 褐炭
NT4 亜炭
NT3 高硫黄石炭
NT3 黒炭
NT4 れき青炭（瀝青炭）
NT4 無煙炭
NT3 低硫黄石炭
NT3 微粉炭
NT3 腐泥炭
NT4 ボッグヘッド炭
NT5 トルバン岩（灯油頁岩）
NT4 燭炭
NT2 石油
NT3 サワー原油
NT3 シェール油
NT4 シェール油留分
NT3 残留石油
NT3 石油留分
NT4 精油所ガス
NT4 石油残留物
NT4 石油蒸留物
NT5 軽油
NT6 ディーゼル燃料
NT6 灯油
NT6 燃料油
NT7 残留燃料
NT7 暖房油
NT2 泥炭
NT2 天然ガス
NT3 圧縮天然ガス
NT3 液化天然ガス
NT3 非生物起源ガス
NT1 核燃料
NT2 液体金属燃料
NT2 合金核燃料
NT3 ウラン・モリブデン燃料
NT2 混合酸化物燃料
NT2 混合炭化物燃料
NT2 混合窒化物燃料
NT2 使用済燃料
NT2 事故耐性核燃料
NT2 燃料溶液
NT2 分散型核燃料
NT2 変性燃料
NT2 溶融塩燃料（molten salt fuels）
NT1 再生可能エネルギー資源
NT2 エネルギー作物
NT2 バイオマス
NT3 エネルギー作物
NT2 水力発電電力
NT2 太陽エネルギー
NT2 地熱エネルギー
NT2 潮力
NT2 波力
NT2 風力
NT2 流体動力電力
NT1 燃料ガス
NT2 高カロリーガス
NT2 中熱量ガス
NT3 水性ガス
NT3 増熱水性ガス
NT3 都市ガス
NT2 低カロリーガス
NT3 発生炉ガス
NT2 天然ガス
NT3 圧縮天然ガス
NT3 液化天然ガス
NT3 非生物起源ガス
NT2 埋立地ガス
RT エネルギー
RT エネルギー過剰
RT エネルギー供給
RT エネルギー源開発
RT エネルギー代替同等物
RT 可用性
RT 相互交換可能性
RT 太陽
RT 廃熱
RT 米国国家エネルギー計画

エネルギー源開発

INIS: 1992-03-12; ETDE: 1977-01-10
RT エネルギー源
RT リスク評価
RT 資源開発
RT 資源管理
RT 資源査定
RT 持続可能な開発
RT 潜在資源
RT 米国合成燃料公社

エネルギー交換
USE エネルギー移行

エネルギー効率

INIS: 1991-08-19; ETDE: 1977-06-21
BT1 効率
RT エネルギー効率基準
RT エネルギー需要
RT エネルギー消費
RT エネルギー代替同等物
RT エネルギー品質
RT エネルギー保存
RT 正味エネルギー
RT 米国公益事業規制政策法

エネルギー効率基準

INIS: 1991-08-14; ETDE: 1980-08-12
UF *エネルギー効率標準*
BT1 基準
RT エネルギー効率
RT 標準化

エネルギー効率査定

INIS: 1992-03-27; ETDE: 1979-08-07
使用されたエネルギーの形態を判断する機能の分析、使用された様々な形式のエ

ネルギーの量と費用、エネルギーが使用される目的、省エネルギー機会の同定。
SF *エネルギー含量*
BT1 監査
RT エネルギー会計
RT エネルギー保存
RT 低負荷型住居

エネルギー効率標準
INIS: 1991-08-14; ETDE: 1980-08-12
USE エネルギー効率基準

エネルギー作物
2013-07-19
バイオ燃料製造や燃焼による熱生成用、または発電用に育成される植物。
*BT1 バイオマス
*BT1 再生可能エネルギー資源
BT1 作物
RT バイオ燃料

エネルギー散逸
USE エネルギー損失

エネルギー指向型兵器
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-08-21
UF *粒子ビーム兵器*
BT1 兵器
NT1 レーザー兵器
RT 宇宙兵器
RT 荷電粒子
RT 弾道ミサイル防衛
RT 粒子ビーム

エネルギー施設
INIS: 1994-10-13; ETDE: 1977-06-21
UF *施設（エネルギー）*
NT1 資源回収施設
RT エネルギーパーク
RT モジュラー構造
RT 管理施設
RT 原子力施設
RT 村落エネルギーセンター
RT 地下施設
RT 貯蔵施設
RT 分散構造
RT 臨港施設
RT ｉｃｅｓプログラム

エネルギー自給率向上計画
2000-04-12
*BT1 エネルギー政策

エネルギー需要
1991-10-21
エネルギーの種類は問わず全般的な文献に使用する。電力需要については、POWER DEMAND を用いよ。
BT1 需要
RT エネルギー過剰
RT エネルギー供給
RT エネルギー効率
RT エネルギー不足
RT 需要供給
RT 需要率
RT 電力需要

エネルギー収支
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-02-11
生態系生体エネルギーの投入産出分析。1997 年 2 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE エネルギー収支
USE 生態系

エネルギー収支
エネルギー経済学については、ENERGY ACCOUNTING を用いよ。
UF *エネルギー収支*
UF *収支（エネルギー）*
SF *エネルギー含量*
NT1 損益分岐
RT エネルギー移行
RT エネルギー回収
RT 閉じ込め
RT 放射強制力

エネルギー収支質量分析計
*BT1 動的質量分析計

エネルギー収量
1975-11-27
RT エネルギースペクトル
RT エネルギー移行
RT 効率
RT 正味エネルギー

エネルギー準位
UF *エネルギー準位スキーム*
UF *共鳴状態*
UF *準位図*
UF *状態（エネルギー）*
NT1 アイソバリックアナログ
NT1 イラスト状態
NT1 フェルミ準位
NT1 仮想状態
NT1 基底状態
NT1 高スピン状態
NT1 負エネルギー状態
NT1 励起状態
NT2 リュードベリ状態
NT2 回転状態
NT2 準安定状態
NT2 振動状態
NT1 ｄ状態
NT1 ｅ状態
NT1 ｆ状態
NT1 ｇ状態
NT1 ｐ状態
NT1 ｓ状態
RT エネルギー準位遷移
RT エネルギー準位密度
RT ストレンジネスアナログ共鳴
RT ブリュアン定理
RT ヤーン・テラー効果
RT ラムシフト
RT ランデ因子
RT リュードベリ補正
RT 外部変換
RT 核カスケード
RT 核構造
RT 強度関数
RT 固有状態
RT 準位幅
RT 準束縛状態
RT 束縛状態
RT 電子構造
RT 内部転換
RT 反転分布
RT 微細構造

エネルギー準位スキーム
USE エネルギー準位

エネルギー準位遷移
UF *遷移（エネルギー準位）*
UF *電磁変遷*
NT1 コスター・クローニッヒ遷移
NT1 異性体転移
NT1 核カスケード
NT2 ガンマ線カスケード
NT1 禁制遷移
NT1 多重極遷移
NT2 ｅ０－変遷
NT2 ｅ１－変遷
NT2 ｅ２－変遷
NT2 ｅ３－変遷
NT2 ｅ４－変遷
NT2 ｍ１励起
NT2 ｍ２励起
NT2 ｍ３励起
NT2 ｍ４励起
NT1 脱励起
NT2 無放射崩壊
NT1 誘導放出
NT2 超放射
NT1 励起
NT2 クーロン励起
NT2 集団励起
NT2 内殻励振
RT アインシュタイン係数
RT エネルギー準位
RT オージェ効果
RT フランク・コンドンの原理
RT 混合比
RT 振動子強度
RT 選択規則
RT 多・光子過程
RT 帯理論
RT 崩壊

エネルギー準位密度
DENSITY OF STATES も見よ。
UF *準位密度*
UF *密度（エネルギー準位）*
RT エネルギー準位
RT エネルギー分解能
RT 準位幅

エネルギー消費
NT1 燃料消費量
RT エネルギー効率
RT エネルギー費用
RT エネルギー保存
RT ガス量計
RT トータルエネルギーシステム
RT ライフサイクルアセスメント
RT 国民一人当たり値
RT 需要
RT 需要率
RT 消費率
RT 正味エネルギー
RT 電力計
RT 米国エネルギー税条例
RT 力

エネルギー情報事業団
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-17
1992 年 2 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 米国エネルギー情報局

エネルギー制御システム
INIS: 1993-02-18; ETDE: 1979-07-18
BT1 エネルギーシステム

BT1 制御系
RT エネルギー管理
RT エネルギー保存
RT コンピュータ制御システム
RT 建物
RT 室内空調システム
RT 総合建築技術
RT 低負荷型住居

エネルギー政策

1999-07-06
開発、生産、使用、およびエネルギーとその発生源の保存に関する全体的な政策。
SF *方針*
BT1 政策
NT1 エネルギー自給率向上計画
NT1 国家エネルギー計画
NT2 米国国家エネルギー計画
RT 外交政策
RT 計画
RT 原子力の段階的廃止
RT 国際エネルギー機関
RT 持続可能な開発
RT 世界エネルギー協議会
RT 地域協力
RT 排出量取引
RT 配分
RT 米国エネルギー政策及び節約法
RT 米国合成燃料公社
RT 米国国家省エネルギー政策法
RT 米国国家天然ガス政策法
RT ｗｅｎｄｓ（世界エネルギーデータシステム）

エネルギー政策と保護条例
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-09-29
1992 年2 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 米国エネルギー政策及び節約法

エネルギー生産指向ビル構成
2004-02-11
下記のディスクリプタとともに、SOLAR CELL ARRAYS、TROMBE WALLS、ROOF PONDS といった構成要素を表現するディスクリプタを用いよ。
USE ソーラー建築

エネルギー税条例
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-05-06
1992 年2 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 米国エネルギー税条例

エネルギー損失

UF *エネルギー散逸*
UF *オームプラズマ損失*
UF *電離損失*
UF *劣化（エネルギー）*
SF *エネルギー付与*
SF *熱放散*
BT1 損失
NT1 緩和損失
NT1 交流損失
NT1 電力損失
NT1 熱損失
RT ストラグリング
RT ヒステリシス
RT ブラッグ曲線
RT フレアリング
RT マイクロドジメトリー
RT ランダウのゆらぎ
RT 緩衝装置
RT 減弱
RT 減衰
RT 減速
RT 散逸率
RT 線エネルギー付与
RT 阻止能
RT 電離
RT 電離放射線
RT 放射線効果
RT 放射線質
RT 放射線長
RT 摩擦
RT 粒子損失
RT 領域

エネルギー損失スペクトル

INIS: 1999-07-02; ETDE: 1983-03-23
*BT1 電子分光法

エネルギー代替

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-01-24
他の要因の代用、例えば、経済におけるエネルギーのための労働、資本、あるいは材料。
RT エネルギー代替同等物
RT 経済弾力性
RT 燃料代替

エネルギー代替同等物

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-06-14
双方の燃料によって同じエネルギー製品が生成される場合に、ひとつの燃料が別なもので賄われたときの保存された燃料の量。
UF *代替同等物*
UF *燃料代替同等物*
RT エネルギー源
RT エネルギー効率
RT エネルギー代替
RT 正味エネルギー
RT 燃料代替

エネルギー蓄積

1995-01-11
UF *年間エネルギー格納*
BT1 貯蔵
NT1 オフピークエネルギー貯蔵
NT1 フライホイールエネルギー貯蔵
NT1 圧縮空気電力貯蔵
NT1 光化学エネルギー貯蔵
NT1 磁気エネルギー貯蔵
NT2 超伝導磁気エネルギー貯蔵
NT1 低温貯蔵
NT1 熱貯蔵
NT2 季節間蓄熱
NT2 顕熱蓄熱方式
NT2 潜熱蓄熱
NT2 熱化学熱貯蔵
NT1 揚水発電
RT エネルギー蓄積システム
RT コンデンサー
RT はずみ車
RT 機械的エネルギー貯蔵設備
RT 水素吸蔵
RT 地下貯蔵
RT 蓄電池
RT 貯水池
RT 分散貯蔵と発生
RT 油圧アキュムレータ
RT 容量内蔵エネルギー貯蔵設備

エネルギー蓄積システム

INIS: 1999-07-06; ETDE: 1976-08-04
BT1 エネルギーシステム
NT1 はずみ車
NT1 磁気エネルギー貯蔵設備
NT1 蓄電池
NT2 リチウムイオン電池
NT2 レドックスフロー電池
NT2 一次二次ハイブリッド蓄電池
NT2 鉛蓄電池
NT2 金属ガス蓄電池
NT3 アルミニウム空気蓄電池
NT3 カドミウム空気蓄電池
NT3 ニッケル水素電池
NT3 リチウム・水・空気蓄電池
NT3 リチウム塩素蓄電池
NT3 亜鉛塩素蓄電池
NT3 亜鉛空気蓄電池
NT3 銀・水素蓄電池
NT3 鉄・空気蓄電池
NT2 金属・金属酸化物蓄電池
NT3 ニッケル・カドミウム蓄電池
NT3 ニッケル・亜鉛蓄電池
NT3 亜鉛マンガン蓄電池
NT3 銀・カドミウム蓄電池
NT3 銀・亜鉛電池
NT3 鉄・ニッケル蓄電池
NT2 金属・金属蓄電池
NT2 金属・非金属蓄電池
NT3 ナトリウム硫黄蓄電池
NT3 リチウムポリマー電池
NT3 リチウム・銅塩化物蓄電池
NT3 リチウム・硫黄電池
NT3 亜鉛臭素蓄電池
NT2 熱電池
NT1 熱エネルギー貯蔵設備
RT エネルギー蓄積
RT コンデンサー
RT 圧縮空気電力貯蔵設備
RT 機械的エネルギー貯蔵設備
RT 蓄熱器
RT 貯水池
RT 熱貯蔵
RT 容量内蔵エネルギー貯蔵設備

エネルギー伝送
2000-03-27
SEE 送電

エネルギー統合工業団地
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-26
USE エネルギーパーク

エネルギー費用

INIS: 1991-12-11; ETDE: 1981-03-16
金銭的支出や消費されるエネルギー料金。エネルギー費用は除く。これらについてはENERGY ACCOUNTING を見よ。
RT エネルギー消費
RT 価格
RT 経済弾力性
RT 費用

エネルギー品質

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-28
エネルギーの流れや貯蔵を維持するエネルギーコストによる測定。
BT1 エネルギー分析
RT エネルギー会計
RT エネルギー効率

RT エントロピー

エネルギー不足

BT1 不足
RT エネルギー過剰
RT エネルギー供給
RT エネルギー需要
RT エネルギー保障
RT 国際エネルギー機関
RT 燃料代替

エネルギー付与

INIS: 1982-11-29; ETDE: 1991-07-05
2000 年 8 月までＩＮＩＳの有効なディスクリプタであった。3658 件の文献に付与されている。
SEE エネルギー吸収
SEE エネルギー損失

エネルギー普及局

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-04-12
1992 年 2 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 米国エネルギー普及局

エネルギー複合体

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-03-04
USE エネルギーパーク

エネルギー分解能

エネルギースペクトルの半値全幅。
BT1 分解能
RT エネルギースペクトル
RT エネルギー準位密度

エネルギー分析

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1977-10-20
エネルギーが経済でどのように使用されているかを発見する分析や方法論。
NT1 エネルギー会計
NT1 エネルギー品質
NT1 正味エネルギー
RT エネルギーモデル
RT システム分析
RT 経済分析
RT 産業連関分析

エネルギー分布

USE エネルギースペクトル

エネルギー変換

BT1 転換
NT1 太陽エネルギー変換
NT2 海洋温度差発電
NT2 太陽熱変換
NT1 地熱エネルギー変換
NT1 直接エネルギー変換
NT2 光起電力変換
NT2 熱光起電力変換
NT2 熱電エネルギー変換
NT2 熱電子交換
NT2 熱流磁気変換
NT1 電気化学的エネルギー変換
NT1 熱生産
RT エネルギー移行
RT 光起電力効果
RT 水ブレーキ
RT 動作流体
RT 波浪発電機

エネルギー保護と生産条例

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-11-28
UF ｅｃｐａ（エネルギー保護と生産条例）
BT1 法律
RT エネルギー供給
RT エネルギー保存
RT 石油

エネルギー保障

2011-07-20
安価なエネルギーの安定供給への道。
RT エネルギー
RT エネルギー不足
RT 可用性
RT 供給停止
RT 通商停止

エネルギー保存

1977-10-17
エネルギー資源の保存。
UF *緊急時省エネルギー条例*
UF *保存（エネルギー）*
RT ヴァナキュラー建築
RT エネルギー回収
RT エネルギー管理
RT エネルギー効率
RT エネルギー効率査定
RT エネルギー消費
RT エネルギー制御システム
RT エネルギー保護と生産条例
RT カーシェアリング
RT トータルエネルギーシステム
RT 貨物車シェアリング
RT 空気浸入
RT 効率
RT 国家エネルギー計画
RT 国家省エネルギー優遇法
RT 再資源化
RT 資源回収法
RT 資源保護
RT 太陽熱率
RT 断熱
RT 低負荷型住居
RT 米国エネルギー政策及び節約法
RT 米国エネルギー税条例
RT 米国公益事業規制政策法
RT 米国国家エネルギー計画
RT 米国国家省エネルギー政策法

エネルギー密度

INIS: 1980-09-12; ETDE: 1979-04-11
UF *密度（エネルギー）*
RT 電荷密度
RT 量子力学

エネルギー輸送

2000-04-12
1991 年 12 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SEE パイプライン
SEE 送電
SEE 天然ガス配送システム

エネルギー領域

NT1 ミリ電子ボルト領域
NT1 相対論的範囲
NT1 ｅｅｖ領域
NT1 ｅｖ領域
NT2 ｅｖ領域０１－１０
NT2 ｅｖ領域１０－１００
NT2 ｅｖ領域１００－１０００
NT1 ｇｅｖ領域
NT2 ｇｅｖ領域０１－１０
NT2 ｇｅｖ領域１０－１００
NT2 ｇｅｖ領域１００－１０００
NT1 ｋｅｖ領域
NT2 ｋｅｖ領域０１－１０
NT2 ｋｅｖ領域１０－１００
NT2 ｋｅｖ領域１００－１０００
NT1 ｍｅｖ領域
NT2 ｍｅｖ領域０１－１０
NT2 ｍｅｖ領域１０－１００
NT2 ｍｅｖ領域１００－１０００
NT1 ｐｅｖ領域
NT1 ｔｅｖ領域
NT2 ｔｅｖ領域０１－１０
NT2 ｔｅｖ領域１０－１００
NT2 ｔｅｖ領域１００－１０００
RT エネルギー
RT エネルギー依存性
RT 群定数

エノール

*BT1 アルコール
RT ケトン

エノールピルビン酸二燐酸塩

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-10-10
Ｃ４光合成経路と炭水化物代謝との両方における中間体化合物。
UF ｐｅｐ（エノールピルビン酸二燐酸塩）
RT 化学反応
RT 光合成
RT 取込み
RT 新陳代謝
RT 生合成
RT 炭水化物
RT 二酸化炭素

エバスコ社標準プラント

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-08-07
エバスコ・サービス社標準 PWR 原子力発電プラント。
*BT1 原子力発電所

エバンスブルー

*BT1 アゾ染料
*BT1 スルホン酸
BT1 試薬

エバーグレーズ国立公園

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1975-10-28
SF *公園*
BT1 公共用地
RT スワンプ
RT フロリダ州

エピタキシー

BT1 結晶成長法
NT1 液相エピタキシ
NT1 蒸気相エピタキシー
NT1 分子線エピタクシー
RT 結晶化
RT 結晶成長

エピネフリン

ETDE: 1981-04-20
USE アドレナリン

エフィモフ効果
INIS: 1985-11-19; ETDE: 1985-12-13
２粒子間の散乱が共鳴的な場合、３粒子間に距離の２乗に反比例する普遍的な引力ポテンシャルが生じる。
RT 三体問題
RT 束縛状態
RT 有効測定範囲理論

エフェドリン
*BT1 アミン
*BT1 アルカロイド
*BT1 ヒドロオキシ化合物
*BT1 血管収縮薬
*BT1 交感神経模倣薬

エプスタイン・バーウイルス
INIS: 1976-03-25; ETDE: 1975-08-19
USE 腫瘍形成ウィルス

エポキシド
UF *エポキシ化合物*
UF *オキシラン*
UF *ポリ（イソプチレン酸化物）*
*BT1 有機酸素化合物
NT1 アラルダイト
RT 樹脂
RT 注封材料
RT 複素環式化合物

エポキシ化合物
USE エポキシド

エボナイト
BT1 加硫エラストマー

エマネーション熱分析
BT1 エマネーション法
BT1 熱分析
RT 希ガス

エマネーション法
NT1 エマネーション熱分析
RT 希ガス
RT 材料試験
RT 放射化学

エマノメーター
UF *ラドンモニター*
*BT1 放射線検出器

エミッタンス（ビーム）
USE ビームエミッタンス

エムスラント炉
INIS: 1980-02-26; ETDE: 1980-03-29
リンゲン、ニーダーザクセン州、ドイツ連邦。
UF *原子力発電所エムスラント*
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

エメリー作戦
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-11-23
1995 年2 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 核爆発
USE 地下爆発

エラ
BT1 呼吸器系
RT 魚類

エラストマー
1996-01-24
BT1 高分子
NT1 エチレンプロピレンジエンポリマー
NT1 ゴム
NT2 シラスチック
NT2 バイトン
NT2 ブナゴム
NT2 ラテックス
NT2 天然ゴム
NT1 ネオプレン
NT1 ポリイソプレン
RT 加硫エラストマー

エリアシュベルク方程式
INIS: 1977-07-05; ETDE: 1976-01-07
USE ゴルコフ・エリアシュベルグ理論

エリー湖
*BT1 五大湖

エリー湖-1 号炉
INIS: 1977-09-06; ETDE: 1977-06-02
オハイオ・エジソン社、ベルリン・ハイツ、オハイオ州、米国。1980 年、建設開始前にキャンセル。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

エリー湖-2 号炉
INIS: 1977-09-06; ETDE: 1977-06-02
オハイオ・エジソン社、ベルリン・ハイツ、オハイオ州、米国。1980 年、建設開始前にキャンセル。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

エリオグラウシン
2000-04-12
1996 年2 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE アゾ染料
USE インジケーター
USE スルホン酸

エリオクロム染料
*BT1 アゾ染料
*BT1 スルホン酸
*BT1 フェノール類

エリオット湖
*BT1 オンタリオ州
RT スタンレイ鉱山

エリオット模型
*BT1 原子核模型
RT 殻模型

エリクソンサイクル
2003-06-26
等温膨張、等温圧縮、等圧加熱及び等圧冷却を繰り返す理想的な熱力学的サイクル。
BT1 熱力学サイクル
RT 熱力学

エリクソン変動
USE エリクソン理論

エリクソン理論
UF *エリクソン変動*
RT 乱雑位相近似

エリスリトール
UF *テトラヒドロオキシブタン*
*BT1 アルコール
*BT1 単糖

エリスロシン
ETDE: 1975-09-11
*BT1 フルオレセイン
*BT1 有機ヨウ素化合物

エリスロポイエチン
1999-07-08
*BT1 ペプチドホルモン
BT1 ミトーゲン
RT 成長因子
RT 赤血球生成

エリスロマイシン
*BT1 抗生物質

エリトリア国
INIS: 2002-07-22; ETDE: 2002-06-17
BT1 アフリカ
BT1 発展途上国

エルクリバー炉
USE ｅｒｒ炉

エルゴカルシフェロール
UF *ビタミンｄ２*
*BT1 ビタミンｄ

エルゴステロール
*BT1 ステロール

エルゴタミン
*BT1 アルカロイド
*BT1 交感神経遮断薬
RT インドール

エルゴディックダイバータ
1995-11-21
磁気閉じ込め式核融合装置におけるプラズマ不純物および燃料灰を排除するために、プラズマエッジ領域における磁界構成の外部で産生されたエルゴード性に基づいた装置。
BT1 ダイバータ
RT 偶然性

エルゴノミクス
INIS: 1995-01-10; ETDE: 1982-06-07
USE 人間工学

エルゴード仮説
BT1 仮説
RT 位相空間
RT 確率
RT 統計力学

エルサルバドル共和国
*BT1 中央アメリカ
BT1 発展途上国
RT アウアチャパン地熱発電所

エルスウォルサイト
2000-04-12
*BT1 ウラン鉱物
*BT1 酸化鉱物
RT 酸化ウラン
RT 酸化カルシウム
RT 酸化ニオブ

エルツ山脈鉱床
INIS: 1992-02-04; ETDE: 1992-09-21
*BT1 ウラン鉱床
RT ウラン鉱石
RT ドイツ連邦共和国

エルトリエーション
UF *溶出（可溶不能粒子）*
BT1 分離工程
RT 標本抽出
RT 分散
RT 粉じん
RT 粉末
RT 粒子
RT 粒度

エルニーニョ
INIS: 1992-06-12; ETDE: 1991-06-21
USE 南方振動

エルビウム
*BT1 希土類

エルビウム 143
2007-10-22
*BT1 エルビウム同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

エルビウム 144
2007-10-22
*BT1 エルビウム同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

エルビウム 145
1989-07-19
*BT1 エルビウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核

エルビウム 146
INIS: 1992-09-22; ETDE: 1984-09-05
*BT1 エルビウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

エルビウム 147
INIS: 1983-09-05; ETDE: 1983-08-25
*BT1 エルビウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

エルビウム 148
1981-09-17
*BT1 エルビウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核
*BT1 秒寿命放射性同位体

エルビウム 149
INIS: 1984-10-19; ETDE: 1984-05-08
*BT1 エルビウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

エルビウム 150
INIS: 1977-01-25; ETDE: 1976-11-01
*BT1 エルビウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

エルビウム 151
1977-01-26
*BT1 エルビウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

エルビウム 152
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 エルビウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

エルビウム 153
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 エルビウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

エルビウム 154
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 エルビウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

エルビウム 155
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 エルビウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

エルビウム 156
*BT1 エルビウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

エルビウム 157
*BT1 エルビウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

エルビウム 158
*BT1 エルビウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 電子捕獲放射性同位体

エルビウム 159
*BT1 エルビウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

エルビウム 160
*BT1 エルビウム同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

エルビウム 161
*BT1 エルビウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 電子捕獲放射性同位体

エルビウム 162
*BT1 エルビウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核

エルビウム 162 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

エルビウム 163
*BT1 エルビウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 電子捕獲放射性同位体

エルビウム 163 ターゲット
INIS: 1979-02-21; ETDE: 1979-03-28
BT1 ターゲット

エルビウム 164
*BT1 エルビウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核

エルビウム 164 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

エルビウム 165
*BT1 エルビウム同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 電子捕獲放射性同位体

エルビウム 165 ターゲット
INIS: 1979-02-21; ETDE: 1979-03-28
BT1 ターゲット

エルビウム 166
*BT1 エルビウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核

エルビウム 166 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

エルビウム 166 反応
INIS: 1985-11-18; ETDE: 1985-12-13
*BT1 重イオン反応

エルビウム 167
*BT1 エルビウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 秒寿命放射性同位体

エルビウム 167 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

エルビウム 168
*BT1 エルビウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核

エルビウム 168 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

エルビウム 169
*BT1 エルビウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

エルビウム 170
*BT1 エルビウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核

エルビウム 170 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

エルビウム 171
*BT1 エルビウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体

エルビウム 172
*BT1 エルビウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核
*BT1 日寿命放射性同位体

エルビウム 173
*BT1 エルビウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 分寿命放射性同位体

エルビウム 174
INIS: 1989-04-20; ETDE: 1989-05-11
*BT1 エルビウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核
*BT1 分寿命放射性同位体

エルビウム 175
1996-03-14
*BT1 エルビウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核

エルビウム 176
2007-10-22
*BT1 エルビウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核
*BT1 秒寿命放射性同位体

エルビウム 177
2007-10-22
*BT1 エルビウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 秒寿命放射性同位体

エルビウムイオン
*BT1 イオン

エルビウムカーバイド
*BT1 エルビウム化合物
*BT1 カーバイド

エルビウムタングステン酸塩
1988-02-02
*BT1 エルビウム化合物
*BT1 タングステン酸塩

エルビウムテルル化物
INIS: 1991-09-16; ETDE: 1977-11-28
*BT1 エルビウム化合物
*BT1 テルル化物

エルビウムホウ化物
*BT1 エルビウム化合物
*BT1 ホウ化物

エルビウムリン化物
INIS: 1981-08-06; ETDE: 1978-08-07
*BT1 エルビウム化合物
*BT1 リン化物

エルビウム化合物
1997-06-17
BT1 希土類化合物
NT1 エルビウムカーバイド
NT1 エルビウムタングステン酸塩
NT1 エルビウムテルル化物
NT1 エルビウムホウ化物
NT1 エルビウムリン化物
NT1 エルビウム窒化物
NT1 ケイ化エルビウム
NT1 セレン化エルビウム
NT1 ハロゲン化エルビウム
NT2 フッ化エルビウム
NT2 ヨウ化エルビウム
NT2 塩化エルビウム
NT2 臭化エルビウム
NT1 リン酸エルビウム
NT1 過塩素酸エルビウム
NT1 酸化エルビウム
NT1 硝酸エルビウム
NT1 水酸化エルビウム
NT1 水素化エルビウム
NT1 炭酸エルビウム
NT1 硫化エルビウム
NT1 硫酸エルビウム

エルビウム基合金
*BT1 エルビウム合金

エルビウム合金
１％以上のエルビウム（Ｅｒ）を含む合金。
*BT1 希土類合金
NT1 エルビウム基合金
NT1 エルビウム添加合金

エルビウム窒化物
*BT1 エルビウム化合物
*BT1 窒化物

エルビウム添加合金
１％未満のエルビウム（Ｅｒ）を含む合金はここに含まれる。
*BT1 エルビウム合金
*BT1 希土類添加合金

エルビウム同位体
1996-03-14
BT1 同位体
NT1 エルビウム 143
NT1 エルビウム 144
NT1 エルビウム 145
NT1 エルビウム 146
NT1 エルビウム 147
NT1 エルビウム 148
NT1 エルビウム 149
NT1 エルビウム 150
NT1 エルビウム 151
NT1 エルビウム 152
NT1 エルビウム 153
NT1 エルビウム 154
NT1 エルビウム 155
NT1 エルビウム 156
NT1 エルビウム 157
NT1 エルビウム 158
NT1 エルビウム 159

NT1 エルビウム 160
NT1 エルビウム 161
NT1 エルビウム 162
NT1 エルビウム 163
NT1 エルビウム 164
NT1 エルビウム 165
NT1 エルビウム 166
NT1 エルビウム 167
NT1 エルビウム 168
NT1 エルビウム 169
NT1 エルビウム 170
NT1 エルビウム 171
NT1 エルビウム 172
NT1 エルビウム 173
NT1 エルビウム 174
NT1 エルビウム 175
NT1 エルビウム 176
NT1 エルビウム 177

エルビウム複合物

*BT1 希土類複合物

エルピド石

1996-06-26
1996 年 6 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ケイ酸塩鉱物

エルミート演算子

BT1 数学演算子

エルミート行列

BT1 行列

エルミート多項式

*BT1 多項式

エルモバンピースクエア

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-04-11
エルモバンピースクエアは、4 つの直線磁気ミラー・アレイで構成され、湾曲した高磁場コーナーコイルによってリンクされている。バンピースクエアはエルモバンピートーラスの再構成である。1994 年 9 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE エルモ装置

エルモバンピートーラス

*BT1 エルモ装置
*BT1 バンピートーラス

エルモ装置

UF エルモバンピースクエア
*BT1 磁気鏡
NT1 エルモバンピートーラス

エレクトリックボーン模型

*BT1 ｏｐｅ模型
RT 光生成
RT 電気生成

エレクトレット

*BT1 誘電材料
RT 偏光

エレクトロクロミズム

INIS: 1999-03-02; ETDE: 1984-06-29
印加電流下でのイオン注入により誘発される物質中の可逆的な色の変化。
BT1 電気光学効果
RT 色
RT 電気化学

エレクトロジェット

UF オーロラ電子流
UF 赤道エレクトロジェット
*BT1 電流
RT 環電流

エレクトロスラグキャスティング

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-08-24
*BT1 鋳造
RT エレクトロスラグ溶接

エレクトロスラグ溶接

*BT1 溶接
RT アーク溶接
RT エレクトロスラグキャスティング

エレクトロニクス（量子）

INIS: 1981-05-11; ETDE: 1976-08-05
USE 量子エレクトロニクス

エレクトロマイグレーション

USE 電気泳動

エレバンシンクロトロン

UF エレバン・シンクロトロン
UF ｅｋｕ
*BT1 シンクロトロン

エレバン・シンクロトロン

USE エレバンシンクロトロン

エレベーター

2006-08-23
UF リフト
RT 建物
RT 総合建築技術
RT 搭乗者

エンケファリン

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-07-05
２つのペンタペプチドの混合物からなる天然に存在する（脳や下垂体）アヘン様物質。
*BT1 エンドルフィン
RT 麻薬（narcotics）

エンジン

1992-01-15
エネルギーが機械的な力と運動に変換されることによって仕事が達成できる機械。
NT1 モーター
NT2 空気圧モーター
NT2 電動機
NT3 超伝導モーター
NT1 熱機関
NT2 スターリングエンジン
NT2 ニチノール熱機関
NT2 ランキンサイクルエンジン
NT2 ロケットエンジン
NT2 太陽熱エンジン
NT2 内燃機関
NT3 ガスタービンエンジン
NT3 ターボジェットエンジン
NT3 ターボファンエンジン
NT3 ディーゼルエンジン
NT3 ラムジェットエンジン
NT3 ロータリーエンジン
NT4 ヴァンケルエンジン
NT3 火花点火機関
NT4 ヴァンケルエンジン
NT3 層状給気機関
NT3 直接噴射式エンジン
NT3 複式燃料機関
RT 燃焼室
RT 燃料噴射装置
RT 連邦試験検査工程

エンタイトルメント・プログラム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-02
異常に大量の古い（安い）原油を持つ精製業者は、それを精製するためにプレミアムを支払う政府計画。プレミアムは、主に高コストの原油を持っている企業に支払われる。製油所の原油調達コスト均等化のための制度。
UF 国内原油獲得プログラム
RT 価格
RT 石油精製所
RT 配分

エンタルピー

*BT1 熱力学的性質
NT1 吸収熱
NT1 吸着熱
NT1 混合熱
NT1 転移熱
NT2 気化熱
NT2 昇華熱
NT2 融解熱
NT1 反応熱
NT2 解離熱
NT2 生成熱
NT2 燃焼熱
NT1 溶解熱
RT エントロピー
RT 暖房負荷
RT 熱力学

エンタルピーホイール

2006-07-03
SEE 熱交換器

エンデューロ

2000-04-12
*BT1 ニッケルクロム鋼
*BT1 耐熱合金

エンドウマメ

USE エンドウ属

エンドウ属

UF エンドウマメ
*BT1 マメ科
RT エンドウ類

エンドウ類

BT1 種子
*BT1 野菜
RT エンドウ属

エンドキサン

UF シクロホスファミド
BT1 アルキル化剤
*BT1 免疫抑制薬
RT 免疫抑制

エンドセリン

2003-11-05
*BT1 ポリペプチド
RT 血管収縮薬
RT 内皮

エンドヌクレアーゼ
INIS: 1997-06-17; ETDE: 1984-06-29
損傷したヌクレオチドまたはミスマッチ塩基対を含むDNAの短いセグメントを除去する修復酵素。核酸鎖を両端ではなく内部のリン酸ジエステル結合を加水分解することで切断する核酸分解酵素。
*BT1 ｄｎａ加水分解酵素
RT コンティグ
RT 遺伝子組換タンパク質
RT 核タンパク質
RT ｄｎａメチラーゼ
RT ｄｎａ修復
RT ｒｆｌｐ（制限酵素切断片多型）

エンドルフィン
INIS: 1982-09-21; ETDE: 1981-04-20
*BT1 ポリペプチド
*BT1 神経調節物質
NT1 エンケファリン
RT 中枢神経系抑制薬
RT 脳

エントロピー
*BT1 熱力学的性質
RT エネルギー品質
RT エンタルピー
RT 構成フリーエンタルピー
RT 等エントロピー過程
RT 熱力学
RT 量子情報
RT ｈ定理

エンバルセ炉
INIS: 1992-06-30; ETDE: 1992-07-10
アルゼンチン原子力発電会社、エンバルセ、コルドバ州、アルゼンチン。
*BT1 ｃａｎｄｕ型炉
*BT1 ｐｈｗｒ（加圧重水型）炉

エンブリオ
NT1 接合子
RT がん胎児性抗原
RT はい性細胞（胚性細胞）
RT 個体発生
RT 子宮
RT 出生前照射
RT 胎児
RT 妊娠
RT 年齢層
RT 複製
RT 羊水
RT 卵膜

エンリコ・フェルミ原子力研究センター炉
1993-11-05
USE ｃｅｓｎｅｆ（エンリコフェルミ原子力研究センター）炉

エンリコ・フェルミ賞
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-27
1994年6月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 賞

エンリコ・フェルミ炉
2000-04-12
1995年2月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SEE 船舶推進用原子炉
SEE ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

エンリコ・フェルミ－１号炉
デトロイト・エジソン社、ニューポート、ミシガン州、米国。1972年にシャットダウン。凍結。
*BT1 ナトリウム冷却炉
*BT1 動力炉
*BT1 濃縮ウラン炉
*BT1 ｌｍｆｂｒ（液体金属冷却高速増殖）型炉

エンリコ・フェルミ－２号炉
デトロイト・エジソン社、ニューポート、ミシガン州、米国。
*BT1 沸騰水型原子炉

エンレイソウ属
1996-07-15
1996年6月まで有効なディスクリプタであった。
USE 単子葉植物綱

オイスター・クリーク－１号炉
アメジェンエネルギー社、ニュージャージー州、米国。
*BT1 沸騰水型原子炉

オイスター・クリーク－２号炉
USE フォークドリバー－１号炉

オイルサンド
1997-06-19
UF オイルサンド油
UF タールサンド
*BT1 れき青質材料（瀝青質材料）
*BT1 化石燃料
BT1 砂
RT アサバスカ鉱床
RT アスファルトリッジ鉱床
RT エドナ鉱床
RT オイルサンド鉱床
RT オイルサンド採掘
RT オイルサンド産業
RT オイルサンド処理プラント
RT オイルシェール
RT コールドウオータープロセス
RT コールドレイク鉱床
RT サークルクリフ鉱床
RT サニーサイド鉱床
RT サンタローザ鉱床
RT タールサンド・トライアングル鉱床
RT ビチューメン
RT ピース川鉱床
RT ユヴァルデ鉱床
RT ローププロセス
RT ワバスカ鉱床
RT 蒸気浸透プロセス
RT 湯ならし
RT 流体圧入プロセス
RT ｈ－油過程
RT ｐｒスプリングス鉱床

オイルサンド鉱床
1997-06-19
BT1 鉱床
NT1 アサバスカ鉱床
NT1 アスファルトリッジ鉱床
NT1 エドナ鉱床
NT1 コールドレイク鉱床
NT1 サークルクリフ鉱床
NT1 サニーサイド鉱床
NT1 サンタローザ鉱床
NT1 タールサンド・トライアングル鉱床
NT1 ピース川鉱床
NT1 ユヴァルデ鉱床
NT1 ロイドミンスター鉱床
NT1 ワバスカ鉱床
NT1 ｐｒスプリングス鉱床
RT オイルサンド
RT 埋蔵量

オイルサンド採掘
INIS: 1992-09-03; ETDE: 1980-10-28
BT1 採鉱
RT オイルサンド
RT 露天採掘（surface mining）

オイルサンド産業
1994-09-29
BT1 産業
RT オイルサンド
RT 鉱工業

オイルサンド処理プラント
1993-12-30
BT1 工業プラント
RT オイルサンド

オイルサンド廃石
1992-05-04
UF タールサンド廃石
*BT1 テーリング

オイルサンド油
2000-04-12
USE オイルサンド
USE ビチューメン

オイルシェール
1997-06-17
UF オイルシェール廃水
UF ホルツハイマープロセス
UF ユングストロームプロセス
SF ガロタプロセス
SF 撫順プロセス
*BT1 けつ岩
*BT1 れき青質材料（瀝青質材料）
*BT1 化石燃料
NT1 黒色頁岩
RT アンビルポイント研究施設
RT イクタモール
RT オイルサンド
RT オイルシェール鉱床
RT オイルシェール産業
RT オイルシェール処理プラント
RT オイルシェール罰金
RT オキシデンタルフラッシュ熱分解プロセス
RT オキシ改変原位置処理
RT ガスバギー計画（イベント）
RT ガスフロー過程
RT ガス燃焼過程
RT キヴィッタプロセス
RT グリーンリバー層
RT ケロージェン
RT シェールガス
RT シェール油
RT シェール油留分
RT シェル・ペレット熱交換レトルト乾留
RT スーペリア・プロセス
RT トスコプロセス

RT ハイドロトーティング・プロセス
RT パラホプロセス
RT ビチューメン
RT フィッシャー分析試験法
RT ペトロシックスプロセス
RT ホワイトリバーシェールプロジェクト
RT マホガニーゾーン
RT ユインタ構造
RT ユニオンオイル社プロセス
RT リオブランコオイルシェールプロジェクト
RT ルルギ・ルアガスプロセス
RT レトルト処理
RT ローププロセス
RT ロフレコプロセス
RT ワサッチ層
RT 原位置処理
RT 原位置蒸留
RT 使用済シェール
RT 水素化乾留評価法
RT 湯ならし
RT 統合型原位置処理
RT 爆破刺激
RT 流動層式廃棄物ガス化
RT ｈ－油過程
RT ｎｔｕプロセス
RT ｒｉｓｅ（ラブル原位置抽出）
RT ｔ３プロセス

オイルシェール鉱床

1997-06-19
BT1 鉱床
*BT1 鉱物資源
NT1 米国海軍オイルシェール備蓄
RT オイルシェール
RT グリーンリバー層
RT サンドウオッシュ堆積盆地
RT チャタヌーガ累層
RT ピケインスクリーク流域
RT ユインタ構造
RT ユインタ盆地
RT ロックスプリングサイト
RT ワシャキー盆地
RT 物理探査
RT 埋蔵量

オイルシェール採掘

INIS: 1992-04-09; ETDE: 1976-11-17
UF *シェール採掘*
BT1 採鉱
RT 坑内採掘
RT 鉱山学
RT 露天採掘（surface mining）

オイルシェール産業

1992-07-22
BT1 産業
RT オイルシェール
RT シェール油
RT 鉱工業

オイルシェール処理プラント

1997-06-17
BT1 工業プラント
NT1 アンビルポイント研究施設
NT1 グレン・デービス施設
RT オイルシェール
RT ガス発生装置

オイルシェール廃水

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-25
USE オイルシェール
USE 廃水

オイルシェール罰金

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-11-01
RT オイルシェール

オイルスキマー

INIS: 1992-07-21; ETDE: 2002-04-17
USE スキマー

オイルバーナー

INIS: 1999-05-18; ETDE: 1979-05-09
BT1 バーナー
RT 燃焼
RT 油炉

おうし座Ｔ星

*BT1 爆発型変光星

おう吐

BT1 症状
RT 胃
RT 消化器系疾患

オオカミ

INIS: 1993-07-20; ETDE: 1979-07-18
*BT1 ほ乳動物（哺乳動物）
RT キツネ
RT コヨーテ
RT 犬
RT 野生動物

オーガ採掘

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-03-08
BT1 採鉱
RT 鉱山学
RT 鉱山設備
RT 水力採鉱
RT 露天採掘（surface mining）

オーキシン

BT1 植物成長調節剤
RT アブシジン酸
RT ジベレリン酸

オーク

UF *コナラ属*
*BT1 樹木
*BT1 双子葉植物綱

オークハーバーオハイオ炉

ETDE: 2002-04-17
USE デービス・ベッセー１号炉

オークリッジ

INIS: 1992-07-22; ETDE: 1977-06-24
*BT1 テネシー州
BT1 市街地
RT オークリッジ保護区
RT ｏｒｇｄｐ（オークリッジガス拡散炉）
RT ｏｒｎｌ（オークリッジ国立研究所）
RT ｙ－１２プラント

オークリッジガス拡散炉

USE ｏｒｇｄｐ（オークリッジガス拡散炉）

オークリッジ核破砕中性子源

2016-06-09
オークリッジ国立研究所、オークリッジ、テネシー州、米国。
UF *オークリッジｓｎｓ（核破砕中性子源）*
UF *核破砕中性子源（オークリッジ）*
UF *ｓｎｓ（オークリッジ核破砕中性子源）*
*BT1 核破砕中性子源施設

オークリッジ研究用原子炉

USE ｏｒｒ炉

オークリッジ原子力研究所

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-12-26
USE ｏｒｉｎｓ（オークリッジ原子力研究所）

オークリッジ国立研究所

USE ｏｒｎｌ（オークリッジ国立研究所）

オークリッジ保護区

INIS: 1985-07-23; ETDE: 1985-01-28
オークリッジ領域内のエネルギー省所有地、オークリッジ、米国。
*BT1 米国エネルギー省
*BT1 米国ｅｒｄａ（エネルギー研究開発庁）
RT オークリッジ
RT テネシー州
RT ｏｒｇｄｐ（オークリッジガス拡散炉）
RT ｏｒｎｌ（オークリッジ国立研究所）
RT ｙ－１２プラント

オークリッジ臨界実験施設

1993-11-09
USE ｏｒ－ｃｅｆ（オークリッジ臨界実験施設）

オークリッジ連携大学

1999-06-18
USE ｏｒａｕ（オークリッジ連携大学）

オークリッジｓｎｓ（核破砕中性子源）

2016-06-09
USE オークリッジ核破砕中性子源

オーサブル川

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-12-08
*BT1 川
RT ミシガン州
RT 水力発電所

オージェ効果

オージェ効果に関連付けられたすべての粒子、プロセス、およびスペクトルを含む。
NT1 コスター・クローニッヒ遷移
RT エネルギー準位遷移
RT オージェ電子分光法
RT 自己イオン化
RT 電子放出
RT 内殻電離

オージェ電子分光法

*BT1 電子分光法
RT オージェ効果

オーステナイト
γ-鉄中の炭素の固溶体。
*BT1 炭素添加合金
*BT1 鉄合金
RT オーステナイト鋼
RT ガンマ型鉄
RT マルテンサイト
RT 固溶体
RT 脱炭

オーステナイト鋼
INIS: 1996-11-13; ETDE: 1978-02-14
室温で少なくとも大部分がオーステナイトからなる微細構造を有する鋼。このオーステナイト微細構造は、とりわけ（例えば、Ni のための Mn のような）合金条件によって達成される。1978 年 2 月まで、STEELS および AUSTENITE がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
UF ステンレス鋼－３３０
UF 鋼－１３ｃｒ６ｎｉｍｏ
UF 鋼－４０ｋｈ１３ｎ８ｇ８
UF 鋼－ｃｒ１３ｍｎ８ｎｉ８
UF 鋼－ｃｒ１３ｎｉ６ｍｏ－ｌ
UF 鋼－ｎｉ１７ｃｒ１４ｍｏｔｉ－ｌ
UF 鋼－ｎｉ３６ｃｒ１８
*BT1 鋼
NT1 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１０－ｌ
NT1 鋼－ｃｒ１５ｎｉ１５ｍｏｔｉｂ
NT1 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１３ｍｏｎｂｖ
NT1 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１５ｍｏ３ｎｂ
NT1 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１６ｍｏｎｂ
NT1 鋼－ｃｒ１６ｎｉ８ｍｏ２
NT2 ステンレス鋼－１６－８－２
NT1 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏ３
NT2 ステンレス鋼－３１６
NT1 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏ３－ｌ
NT2 ステンレス鋼－３１６ｌ
NT2 ステンレス鋼－ｚｃｎｄ１７－１３
NT1 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏｎｂ
NT1 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１３
NT1 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１３ｍｏ２ｔｉ
NT1 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１３ｍｏ３ｔｉ
NT1 鋼－ｃｒ１７ｎｉ７
NT2 ステンレス鋼－３０１
NT1 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１０
NT2 ステンレス鋼－１８－１０
NT1 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１０ｔｉ
NT2 ステンレス鋼－３２１
NT1 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１１
NT2 鋼－ｘ６ｃｒｎｉ１８１１
NT1 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１１ｎｂ
NT2 ステンレス鋼－３４７
NT1 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１１ｎｂｃｏ
NT2 ステンレス鋼－３４８
NT1 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１２
NT2 ステンレス鋼－３０５
NT1 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１２ｔｉ
NT1 鋼－ｃｒ１８ｎｉ８
NT2 ステンレス鋼－１８－８
NT1 鋼－ｃｒ１８ｎｉ９
NT2 ステンレス鋼－３０２
NT1 鋼－ｃｒ１８ｎｉ９ｔｉ
NT1 鋼－ｃｒ１９ｎｉ１０
NT2 ステンレス鋼－３０４
NT1 鋼－ｃｒ１９ｎｉ１０－ｌ
NT2 ステンレス鋼－３０４ｌ
NT1 鋼－ｃｒ２０ｎｉ１１
NT2 ステンレス鋼－３０８
NT1 鋼－ｃｒ２０ｎｉ１１－ｌ
NT2 ステンレス鋼－３０８ｌ
NT1 鋼－ｃｒ２１ｍｎ９ｎｉ６
NT2 ステンレス鋼－２１－６－９
NT1 鋼－ｃｒ２３ｎｉ１４
NT2 ステンレス鋼－３０９
NT2 ステンレス鋼－３０９ｓ
NT1 鋼－ｃｒ２３ｎｉ１８
NT1 鋼－ｃｒ２５ｎｉ２０
NT2 ステンレス鋼－３１０
NT2 合金－ｈｋ－４０
NT1 鋼－ｎｉ２５ｃｒ２０
NT2 ステンレス鋼－２０－２５
NT1 鋼－ｎｉ２６ｃｒ１５ｔｉ２ｍｏｖａｌｂ
NT2 合金－ａ－２８６
RT オーステナイト
RT 耐食合金
RT 耐熱合金

オーストララシア
NT1 オーストラリア連邦
NT2 クイーンズランド州
NT2 タスマニア州
NT2 ニューサウスウェールズ州
NT2 ビクトリア州
NT2 西オーストラリア州
NT2 南オーストラリア州
NT2 北部準州
NT1 ニューギニア島
NT2 パプアニューギニア独立国
NT1 ニュージーランド

オーストラリアの moata 炉
USE モアタ炉

オーストラリアの機関
INIS: 1978-02-23; ETDE: 1977-05-07
BT1 国家機関
NT1 ａｎｓｔｏ（オーストラリア原子力科学技術機構）
NT1 ａｒｐａｎｓａ（オーストラリア放射線防護原子力安全庁）

オーストラリアライト
USE テクタイト

オーストラリアリプレース試験炉
2005-07-22
USE オパール炉

オーストラリア原子力委員会
INIS: 1996-01-30; ETDE: 1978-04-28
USE ａｎｓｔｏ（オーストラリア原子力科学技術機構）

オーストラリア放射線防護原子力安全庁
2015-04-07
USE ａｒｐａｎｓａ（オーストラリア放射線防護原子力安全庁）

オーストラリア連邦
1997-06-19
UF バス海峡
BT1 オーストララシア
BT1 先進国
NT1 クイーンズランド州
NT1 タスマニア州
NT1 ニューサウスウェールズ州
NT1 ビクトリア州
NT1 西オーストラリア州
NT1 南オーストラリア州
NT1 北部準州
RT オセアニア
RT タスマン海
RT ティモール海
RT ニューギニア島
RT メアリキャサリーン鉱山
RT ラムジャングル鉱山
RT ｏｅｃｄ（経済協力開発機構）

オーストリアサイバースドルフ研究センター
INIS: 1993-11-04; ETDE: 2002-06-07
USE サイバースドルフ研究センター

オーストリアトリガマークii型炉
2000-04-12
USE トリガー２型ウィーン炉

オーストリアトリガマーク２型炉
INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-07
USE トリガー２型ウィーン炉

オーストリアの機関
INIS: 1980-12-01; ETDE: 1981-01-09
BT1 国家機関
NT1 サイバースドルフ研究センター

オーストリア共和国
1998-06-10
*BT1 西ヨーロッパ
BT1 先進国
RT アルプス山脈
RT ドナウ川
RT ライン川
RT ｃｔｂｔｏ（包括的核実験禁止条約機関）
RT ｉａｅａ（国際原子力機関）
RT ｏｅｃｄ（経済協力開発機構）
RT ｕｎｉｄｏ（国連工業開発機関）

オーストリア研究炉
USE アストラ炉

オーソノル
2000-04-12
*BT1 ニッケル合金
*BT1 鉄合金

オーディオファイル
2012-05-23
BT1 ドキュメントタイプ

オーデコロンスピリッツ
USE エタノール

オートクレーブ
RT 圧力容器
RT 実験室設備

オートボルタ
2005 年 2 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ブルキナファソ

オートモビール産業
INIS: 1992-03-25; ETDE: 1977-06-21
USE 自動車産業

オートラジオグラフ
USE 像

オートラジオグラフィ
UF アルファオートラジオグラフィー
UF ラジオオートグラフィ
UF ラジオグラフィー（オート）

RT セラミック組織学
RT トレーサ技術
RT 原子核乳剤、原子核乾板
RT 工業用ｘ線撮影法
RT 診断技術
RT 非破壊試験
RT 標識化合物

オーバーハウザー効果

1980-07-24
RT 核磁気共鳴
RT 原子核
RT 電子スピン共鳴
RT 偏光

オーブン

INIS: 1999-12-31; ETDE: 1982-08-11
*BT1 器具
NT1 電子レンジ
RT ガス器具
RT ストーブ
RT まき燃焼器具
RT 電気器具

オーブンコークス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-27
BT1 コークス

オープンプラズマ装置

BT1 熱核装置
NT1 プラズマ焦点装置
NT2 ｐｆ－１０００装置
NT2 ｐｆ－３装置
NT1 ベースボール装置
NT1 磁気鏡
NT2 エルモ装置
NT3 エルモバンピートーラス
NT2 キルケー装置
NT2 タンデムミラー
NT3 ガンマー１０ミラー型装置
NT3 タラ・ミラー型装置
NT3 パイドロスミラー型装置
NT3 ｔｍｘミラー型装置
NT2 デカ装置
NT2 バンピートーラス
NT3 エルモバンピートーラス
NT2 バーンアウト装置
NT2 フェニックス装置
NT2 プレアデ装置
NT2 ベータii装置
NT2 逆転磁場鏡
NT2 ２ｘ装置
NT2 ａｌｉｃｅ（ローレンス放射線研究所核融合研究装置）
NT2 ｇｄｔ（ガスダイナミックトラップ）装置
NT2 ｇｏｌ－３ミラー型装置
NT2 ｉｍｐ装置
NT2 ｍｆｔｆ（ミラー型磁気閉じ込め核融合大型実験装置）
NT2 ｏｇｒａ（磁気ミラー型）
NT1 線形ピンチ装置
NT2 線形スクリューピンチ装置
NT2 線形テータピンチ装置
NT3 イザール装置
NT3 スキュラ装置
NT2 線形ハードコアピンチ装置
NT2 線形ｚピンチ装置
NT1 ｇｄｔ（ガスダイナミックトラップ）装置
NT1 ｑ装置
NT2 ヘリオス装置
NT2 ｑｐ装置
RT 開放型磁気配位

オープンフローコレクタ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-09-11
USE 細流タイプコレクタ

オープン燃料サイクル

2018-03-05
使用済み燃料を再処理しない核燃料サイクル
BT1 核燃料サイクル
RT クローズド燃料サイクル

オーブ処分場

INIS: 1993-04-19; ETDE: 1992-11-20
UF スーレーヌ放射性廃棄物保管所
*BT1 放射性廃棄物施設

オーマン国

INIS: 1981-09-17; ETDE: 1976-10-13
BT1 アジア
BT1 アラブ諸国
BT1 中東
BT1 発展途上国

オオムギ

UF オオムギ属
*BT1 穀類

オオムギ属

USE オオムギ

オームの法則

RT 電気伝導率

オームプラズマ加熱

USE ジュール加熱

オームプラズマ損失

USE エネルギー損失

オーム抵抗

USE 電気伝導率

オーラボンプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-05-12
大量のアスファルテンおよび金属を含んでいる重質原油とタールの触媒転換のプロセス。1989 年9 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 熔練

オールドベリーーＡ炉

オールドベリー・オン・セバーン、グロスターシャー州、英国。オールドベリーーA-1 とA-2 炉は2012 と2011 年に恒久的シャットダウン。
*BT1 マグノックス型炉
*BT1 二酸化炭素冷却炉
*BT1 熱中性子炉

オールドベリーーＢ炉

オールドベリー・オン・セバーン、グロスターシャー州、英国。
*BT1 動力炉
*BT1 二酸化炭素冷却炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

オールド・フェイスフル・ガイザー（間欠泉）

2000-04-12
1995 年2 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 間歇泉

オーロラ

NT1 極冠オーロラ
NT1 昼間側オーロラ
RT オーロラオーバル
RT オーロラ帯
RT ハラング不連続
RT 荷電粒子降下
RT 大気光
RT 電子降下
RT 捕捉陽子
RT 夜空
RT 陽子降下

オーロラオーバル

NT1 ハラング不連続
RT オーロラ
RT オーロラ帯
RT 荷電粒子降下
RT 極カスプ
RT 極冠オーロラ
RT 昼間側オーロラ
RT 電子降下
RT 電離層
RT 陽子降下

オーロラ施設

INIS: 1986-01-21; ETDE: 1985-09-24
ロスアラモスの大規模ＫｒＦレーザー施設。
RT アンタレス施設
RT クリプトンフッ化物レーザー
RT レーザー核融合炉
RT 慣性閉込め
RT ｉｃｆ（慣性閉込め核融合）装置
RT ｌａｎｌ（ロスアラモス科学研究所）

オーロラ帯

UF 帯（オーロラ）
RT オーロラ
RT オーロラオーバル
RT 極冠オーロラ
RT 昼間側オーロラ
RT 電離層
RT 南極地帯
RT 北極地帯

オーロラ電子流

USE エレクトロジェット

オガネソン

2017-04-11
2017 年3 月まで、元素118 がこの元素を表現するために使用された。
UF ウンウンオクチウム
UF エカラドン
UF 元素118
*BT1 超アクチニド元素

オガネソン 294

2017-04-11
2017 年3 月まで、ELEMENT 118 294 がこの概念を表現するために使用された。
UF 元素118 294
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 偶偶核
*BT1 重い核

オガネソンイオン

2018-01-24
*BT1 イオン

オガネソン同位体

2017-04-11
2017 年 3 月まで、ELEMENT 118 ISOTOPES がこの概念を表現するために使用された。
UF 元素 118 同位体
BT1 同位体

オキサジアゾール

１つの酸素原子と２つの窒素原子を含む五員環の複素環式環を含む化合物。
*BT1 アゾール
*BT1 有機酸素化合物

オキサゾール

1996-01-24
１つの窒素原子と１つの酸素原子を含む五員環の複素環式環を含む化合物。
*BT1 アゾール
*BT1 有機酸素化合物
NT1 ベンゾオキサゾール
NT1 ｐｏｐｏｐ（ビスフェニルオキサゾリルベンゼン）

オキサルアルデヒド
USE グリオキサール

オキシカーバイド

INIS: 1984-08-23; ETDE: 1976-06-07
特定の化合物は、（陽イオン）化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。
BT1 酸素化合物
BT1 炭素化合物
*RT カーバイド
*RT 酸化炭素
*RT 酸化物

オキシクロライド

特定の化合物は、（陽イオン）化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。
*BT1 オキシハロゲン化物
*BT1 塩素化合物
*RT 塩化物
*RT 酸化塩素
*RT 酸化物

オキシゲナーゼ

INIS: 1996-11-13; ETDE: 1981-01-12
酵素番号 1.13.。1974 年から 1997 年 3 月まで、TRYPTOPHAN OXYGENASE がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
*UF ピロラーゼ（トリプトファン）
*UF ラット肝
*BT1 酸化還元酵素
NT1 混合機能オキシダーゼ

オキシセレン化物

2000-04-12
BT1 セレン化合物
BT1 酸素化合物
*RT セレン化物
*RT 酸化物

オキシダント
INIS: 1983-02-04; ETDE: 1977-01-10
USE 酸化剤

オキシダーゼ

1996-11-13
*BT1 酸化還元酵素
NT1 シトクロムオキシダーゼ
NT1 ルシフェラーゼ

オキシテトラサイクリン

*UF テラマイシン
*BT1 テトラサイクリン

オキシテルル化物

2000-04-12
BT1 テルル化合物
BT1 酸素化合物
*RT テルル化物
*RT 酸化物

オキシデンタルフラッシュ熱分解プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-04
ＯＲＣプロセスは、華氏１４００度未満の温度で、活性チャーを生成し、実質的に成分を酸化しないガス中で、粒子を急速熱分解。チャー、液体生成物、気体生成物が産物であり、チャーの一部分は加熱して熱分解反応器に戻される。1976 年 7 月まで、GARRETT PYROLYSIS PROCESS がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
*UF ギャレット熱分解プロセス
*UF ｏｒｃフラッシュ熱分解プロセス
*BT1 石炭ガス化
*BT1 石炭液化
*BT1 廃棄物処理
*RT オイルシェール
*RT パイロリシス
*RT 廃棄物処理プラント

オキシトシン

*BT1 脳下垂体ホルモン
*RT 子宮
*RT 分娩

オキシハロゲン化物

INIS: 1989-11-24; ETDE: 1989-12-08
BT1 ハロゲン化合物
BT1 酸素化合物
NT1 オキシクロライド
NT1 オキシフッ化物
NT1 オキシ臭化物
NT1 酸ヨウ化物

オキシフッ化物

特定の化合物は、（陽イオン）化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。
*BT1 オキシハロゲン化物
*BT1 フッ素化合物
*RT フッ化物
*RT 酸化フッ素
*RT 酸化物

オキシム

1996-10-23
*UF フリルジオキシム
*BT1 アミン
*BT1 ヒドロオキシ化合物
*BT1 有機窒素化合物
NT1 ジメチルグルオキシム
NT1 ベンゾインオキシム
*RT アルデヒド
*RT ケトン
*RT ヒドロキシルアミン

オキシメチレン
USE ホルムアルデヒド

オキシラン
USE エポキシド

オキシン

1980-07-24
*UF ８－キノリノール
*UF ８－ヒドロオキシキノリン
*BT1 キノリン
*BT1 ヒドロオキシ化合物

オキシ塩化炭素
USE ホスゲン

オキシ改変原位置処理

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-03-08
1997 年 3 月まで、GARRETT PROCESS がこの概念を表現するために使用された。
*UF ギャレットプロセス
BT1 改良型原位置処理
*RT オイルシェール

オキシ臭化物

特定の化合物は、（陽イオン）化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。
*BT1 オキシハロゲン化物
*BT1 臭素化合物
*RT 酸化臭素
*RT 酸化物
*RT 臭化物

オキシ硝酸塩

2000-04-12
BT1 酸素化合物
BT1 窒素化合物
*RT 酸化物
*RT 硝酸塩

オキシ硫化物

特定の化合物は、（陽イオン）化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。
BT1 酸素化合物
BT1 硫黄化合物
*RT 酸化物
*RT 酸化硫黄
*RT 硫化物

オキセタン
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-12-08
USE エーテル類
USE 酸素複素環化合物

オキソカルボン酸
USE ケト酸

オキソニウムイオン

*UF ヒドロニウムイオン
*BT1 分子イオン
*RT 水素イオン 1 プラス
*RT 放射線化学

オキソプロパン
USE アセトン

オキソ酢酸
USE グリオキシル酸

オクタデカン酸
UF ステリアン酸
*BT1 モノカルボン酸
*RT ステアリン酸塩

オクタデシル・グリセリン・エーテルーα
1996-06-26
1996年6月まで、BATYL ALCOHOLはＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE アルコール
USE エーテル類

オクタノール
UF オクチルアルコール
*BT1 アルコール

オクタポール構成
*BT1 多極構成

オクタル 82 施設
1983-09-06
レーザー核融合実験ネオジムガラスレーザー施設。リムイユ、フランス。
*RT ネオジムレーザ

オクタン
*BT1 アルカン

オクタン価
2000-04-12
USE アンチノック性

オクタン酸
UF カプリル酸
*BT1 モノカルボン酸

オクチルアルコール
USE オクタノール

オクチル基
*BT1 アルキル基

オクテムベリアンー１号炉
INIS: 1984-08-23; ETDE: 2002-04-17
USE アルメニア１号炉

オクテムベリアンー２号炉
INIS: 1984-08-23; ETDE: 1984-09-20
USE アルメニア２号炉

オクテムベリャンー２号炉
2000-04-12
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

オクテン
2000-04-12
*BT1 アルケン

オクラホマ州
*BT1 ｕｓａ（アメリカ合衆国）
*RT セコイヤーｕｆ６生産プラント
*RT チャタヌーガ累層
*RT 二畳紀盆地

オクロ現象
INIS: 1976-01-28; ETDE: 1976-03-12
UF 天然原子炉オクロ
BT1 自然原子炉
*RT ウラン鉱床
*RT ウラン鉱石
*RT ガボン共和国
*RT 自発核分裂
*RT 臨界
*RT 連鎖反応

オゲスタ炉
オゲスタ、ストックホルム、スウェーデン。
UF オゲスターr３号炉
UF ｒ－３／アダム炉
*BT1 プロセス加熱用原子炉
*BT1 天然ウラン原子炉
*BT1 動力炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 ｐｈｗｒ（加圧重水型）炉

オグスターr３号炉
USE オゲスタ炉

オコニーー１号炉
デューク・エナジー社、セネカ、サウスカロライナ州、米国。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

オコニーー２号炉
デューク・エナジー社、セネカ、サウスカロライナ州、米国。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

オコニーー３号炉
デューク・エナジー社、セネカ、サウスカロライナ州、米国。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

オゴ地球物理観測衛星
UF 軌道地球物理観測衛星
BT1 衛星
*RT 宇宙飛行

オサムウツミ鉱山
INIS: 1993-02-09; ETDE: 1992-11-20
*BT1 ウラン鉱山
*RT ブラジル連邦共和国

オザーク領域
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-03-09
もしわかれば、具体的な州を、さもなければ、下記のディスクリプタを用いよ。1996年5月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE ｕｓａ（アメリカ合衆国）

おしべ
UF おしべ毛
UF やく（葯）
BT1 花

おしべ毛
USE おしべ

オシリス炉
CEA/CEN、サクレ、ジフ・シュル・イヴェット、フランス。廃炉の措置中。
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 材料試験型炉
*BT1 水減速炉
*BT1 水冷却型原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

オシレーション法（パイル）
USE パイルオシレーション法

オシログラフ
*BT1 電子装置
*RT 陰極線管

オス
NT1 男性
*RT 性
*RT 性依存
*RT 動物

オスウェゴ原子力発電所
USE ナインマイルポイントー２号炉

オスカーシャムー１号炉
USE ｏｋｇ－１号炉

オスカーシャムー２号炉
USE ｏｋｇ－２号炉

オスカーシャムー３号炉
USE ｏｋｇ－３号炉

オスカーシャムー４号炉
USE ｏｋｇ－４号炉

オスミウム
*BT1 耐火金属
*BT1 白金族金属

オスミウム 161
2009-08-28
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 オスミウム同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

オスミウム 162
INIS: 1989-07-19; ETDE: 1989-08-01
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 オスミウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

オスミウム 163
INIS: 1986-05-08; ETDE: 1986-07-03
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 オスミウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

オスミウム 164
INIS: 1986-05-08; ETDE: 1986-07-03
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 オスミウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

オスミウム 165
INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-12-20
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 オスミウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

オスミウム 166
INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-05-01
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 オスミウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核

*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

オスミウム 167

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-05-01
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 オスミウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

オスミウム 168

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1979-04-12
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 オスミウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

オスミウム 169

INIS: 1982-08-27; ETDE: 1979-09-26
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 オスミウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

オスミウム 170

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 オスミウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

オスミウム 171

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 オスミウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

オスミウム 172

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 オスミウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

オスミウム 173

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 オスミウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

オスミウム 174

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 オスミウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

オスミウム 175

*BT1 オスミウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

オスミウム 176

*BT1 オスミウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

オスミウム 177

*BT1 オスミウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

オスミウム 178

*BT1 オスミウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

オスミウム 179

*BT1 オスミウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

オスミウム 180

*BT1 オスミウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

オスミウム 181

*BT1 オスミウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

オスミウム 182

*BT1 オスミウム同位体
*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

オスミウム 183

*BT1 オスミウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

オスミウム 184

*BT1 オスミウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核

オスミウム 184 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

オスミウム 185

*BT1 オスミウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

オスミウム 186

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 オスミウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核
*BT1 年寿命放射性同位体

オスミウム 186 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

オスミウム 187

*BT1 オスミウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核

オスミウム 187 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

オスミウム 188

*BT1 オスミウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核

オスミウム 188 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

オスミウム 189

*BT1 オスミウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 重い核
*BT1 内部転換放射性同位体

オスミウム 189 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

オスミウム 190

*BT1 オスミウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 核異性体転移同位体

*BT1 偶偶核
*BT1 重い核
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

オスミウム 190 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

オスミウム 191

*BT1 オスミウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 重い核
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

オスミウム 191 ターゲット

INIS: 1979-04-27; ETDE: 1979-05-25
BT1 ターゲット

オスミウム 192

*BT1 オスミウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

オスミウム 192 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

オスミウム 193

*BT1 オスミウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核
*BT1 日寿命放射性同位体

オスミウム 193 ターゲット

INIS: 1992-09-23; ETDE: 1982-03-29
BT1 ターゲット

オスミウム 194

*BT1 オスミウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体

オスミウム 195

*BT1 オスミウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核
*BT1 分寿命放射性同位体

オスミウム 196

INIS: 1977-01-26; ETDE: 1976-10-13
*BT1 オスミウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核
*BT1 分寿命放射性同位体

オスミウム 197

2006-10-13
*BT1 オスミウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核
*BT1 分寿命放射性同位体

オスミウム 199

2007-11-22
*BT1 オスミウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

オスミウム 200

2010-03-02
*BT1 オスミウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

オスミウムイオン

*BT1 イオン

オスミウム化合物

1997-06-18
BT1 遷移元素化合物
BT1 耐火金属化合物
NT1 オスミウム硫酸塩
NT1 ハロゲン化オスミウム
NT2 フッ化オスミウム
NT2 塩化オスミウム
NT1 ホウ化オスミウム
NT1 リン化オスミウム
NT1 酸化オスミウム
NT1 炭化オスミウム
NT1 窒化オスミウム
NT1 硫化オスミウム

オスミウム基合金

*BT1 オスミウム合金

オスミウム合金

1％以上のオスミウム（Ｏｓ）を含む合金。
*BT1 白金金属合金
NT1 オスミウム基合金
NT1 オスミウム添加合金

オスミウム添加合金

1％未満のオスミウム（Ｏｓ）を含む合金はここに含まれる。
*BT1 オスミウム合金

オスミウム同位体

1999-07-16
BT1 同位体
NT1 オスミウム 161
NT1 オスミウム 162
NT1 オスミウム 163
NT1 オスミウム 164
NT1 オスミウム 165
NT1 オスミウム 166
NT1 オスミウム 167
NT1 オスミウム 168
NT1 オスミウム 169
NT1 オスミウム 170
NT1 オスミウム 171
NT1 オスミウム 172
NT1 オスミウム 173
NT1 オスミウム 174
NT1 オスミウム 175
NT1 オスミウム 176
NT1 オスミウム 177
NT1 オスミウム 178
NT1 オスミウム 179
NT1 オスミウム 180
NT1 オスミウム 181
NT1 オスミウム 182
NT1 オスミウム 183
NT1 オスミウム 184
NT1 オスミウム 185
NT1 オスミウム 186
NT1 オスミウム 187
NT1 オスミウム 188
NT1 オスミウム 189
NT1 オスミウム 190
NT1 オスミウム 191
NT1 オスミウム 192
NT1 オスミウム 193
NT1 オスミウム 194
NT1 オスミウム 195
NT1 オスミウム 196
NT1 オスミウム 197
NT1 オスミウム 199
NT1 オスミウム 200

オスミウム複合物

*BT1 遷移元素複合物

オスミウム硫酸塩

INIS: 1996-07-08; ETDE: 1977-04-12
1996 年 6 月から 2007 年 11 月まで、OSMIUM COMPOUNDS および SULFATES がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 オスミウム化合物
*BT1 硫酸塩

オスロサイクロトロン

INIS: 1980-07-24; ETDE: 1980-08-12
*BT1 等時性サイクロトロン

オセアニア

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1978-12-11
メラネシア、ミクロネシア、ポリネシア、そして時にはオーストラリア、ニュージーランド、およびマレー諸島を含むなど、中部、南部太平洋の島・大陸の総称。
UF 太平洋諸島
NT1 サモア
NT1 ソロモン諸島
NT1 トンガ
NT1 ニューカレドニア
NT1 バヌアツ
NT1 ミクロネシア連邦
NT2 キリバス共和国
NT2 ツバル
NT2 ナウル共和国
NT2 マーシャル諸島共和国
NT3 エニウェトク島
NT3 ビキニ環礁
RT オーストラリア連邦
RT ニュージーランド
RT 島

オセーン方法

BT1 計算法
RT 流体流動

オゾン
RT オゾン化
RT 酸素
RT 酸素化合物
RT 大気化学

オゾン化
INIS: 1992-04-13; ETDE: 1980-07-09
BT1 化学反応
RT オゾン

オゾン層
INIS: 1983-02-03; ETDE: 1979-05-03
BT1 層
RT クロロフルオロカーボン
RT 気候変動
RT 成層圏

オタマジャクシ
USE 幼生
USE 両生類

オタワスロー・ポーク炉
INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-04-17
USE スローポーク・オタワ炉

オタワ川
*BT1 川
RT オンタリオ州
RT ケベック州

オットーサイクル
2000-04-12
BT1 熱力学サイクル

オットープロセス
2000-04-12
石炭ガスから硫化水素を除去する方法。
*BT1 脱硫
RT 硫黄

オットー・ハーン炉
UF 原子力船オットー・ハーン炉
UF ｆｄｒ炉
*BT1 船舶推進用原子炉
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉
RT 原子力船オットー・ハーン

オットー・ハーン（原子力船）
USE 原子力船オットー・ハーン

オットー・ルンメル・スラグ浴式プロセス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-05-07
蒸気または酸素水蒸気のいずれかを使用したスラグ浴式ガス化。蒸気吹き付けシステムは、ガス化機能から燃焼器機能の分離を可能にする二重のシャフトを必要とする。それにより、低窒素含量で合成ガス生成を可能にする。
*BT1 石炭ガス化

オッペンハイマー・フィリップス過程
RT ストリッピング
RT 核反応
RT 直接反応

オティスカプロセス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-06-13
クロロフルオロメタンを用いた重液選鉱プロセス。
*BT1 重液選鉱

オハイオ・ヴァレー地域
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-02-14
RT オハイオ川

オハイオ州
UF サイオト川
*BT1 ｕｓａ（アメリカ合衆国）
NT1 クリーヴランド
RT オハイオ川
RT チャタヌーガ累層
RT バッテルコロンバス研究所
RT ポーツマスガス拡散プラント
RT ポーツマス遠心分離機濃縮工場
RT マウンド実験室
RT 核燃料物質生産センター

オハイオ州立大学炉
1999-06-25
USE ｏｓｕｒ炉

オハイオ川
*BT1 川
RT イリノイ州
RT インディアナ州
RT ウェストヴァージニア州
RT オハイオ・ヴァレー地域
RT オハイオ州
RT ケンタッキー州
RT ペンシルベニア州

オパリナスクレイ（オパール質粘土）
2009-01-29
*BT1 粘土
RT 地中処分
RT 放射性廃棄物処分

オパール
INIS: 1999-03-03; ETDE: 1980-03-04
ほぼすべての色で発色した水の様々な部分を含むシリカの非晶質形態。
*BT1 シリカ

オパール炉
2005-07-22
冷却スイミングプール型軽水炉、ＡＮＳＴＯ（原子力科学技術機構）、ルーカスハイツ、シドニー、オーストラリア。
UF オーストラリアリプレース試験炉
*BT1 プール型原子炉
*BT1 実験炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

オフィスビル
1993-03-24
BT1 建物
RT オフィス家具
RT 公共建築物
RT 商用ビル
RT 政府建物

オフィス家具
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-24
RT オフィスビル
RT 装置（equipment）

オフガスシステム
RT 汚染制御装置
RT 気体廃棄物
RT 空気浄化システム
RT 洗鉱

オブシディアナイト
USE テクタイト

オフピークエネルギー貯蔵
2000-04-19
*BT1 エネルギー蓄積
RT ピーク電力利用発電所
RT 酸化還元燃料電池
RT 蓄電池
RT 燃料電池
RT 負荷管理
RT 揚水発電

オフピーク電力
INIS: 1993-01-22; ETDE: 1977-06-02
*BT1 電力
RT ピーク負荷料金制
RT 原子力
RT 公共事業
RT 電力需要
RT 発電所
RT 利用時間帯別価格決定法

オプリッヒハイム炉
2005 年に恒久的シャットダウン。
UF 原子力発電所オプリッヒハイム
UF ｋｗｏオプリッヒハイム炉
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

オペレーションオフィス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-24
USE 米国エネルギー省現地事務所

オペレーションズ・リサーチ
INIS: 1986-07-09; ETDE: 1982-09-10
1997 年3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SEE 意思決定
SEE 管理
SEE 最適化
SEE 産業連関分析
SEE 数理モデル

オペレータ製品拡大
INIS: 1988-11-16; ETDE: 1988-12-05
BT1 級数展開
RT ゲージ不変性
RT 量子演算子

オペレーティングシステム（コンピュータ）
INIS: 1988-11-16; ETDE: 2002-04-17
USE 計算機実行プログラム

オポッサム
USE 有袋類

オマハベテラン・トリガマーク１型炉
USE トリガ型ベテラン炉

オムニトロン
1996-06-28
1996 年6 月まで有効なディスクリプタであった。
USE シンクロトロン

オムネス・ムスヘリシビーリ方法
BT1 計算法
RT 部分波

オメガ C 中性バリオン
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-26
*BT1 チャームバリオン

オメガウェスト炉
USE ｏｗｒ炉

オメガバリオン
INIS: 1995-07-17; ETDE: 1988-02-26
*BT1 ハイペロン
NT1 オメガ粒子
NT2 オメガマイナス粒子
NT2 反オメガ粒子
NT1 オメガ（２２５０）バリオン

オメガマイナス
1987-12-21
1987 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE オメガ粒子

オメガマイナス粒子
1995-07-17
1995 年 7 月まで、OMEGA PARTICLES がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 オメガ粒子

オメガ・ジルコニウム
*BT1 ジルコニウム

オメガ慣性閉じ込め装置
INIS: 1984-05-28; ETDE: 1979-05-25
ロチェスター大学の大型ネオジウム・レーザー設備。レーザー核融合実験のために使用。
RT ネオジムレーザ
RT レーザー核融合炉
RT ｇｄｌ施設

オメガ粒子
1995-07-17
UF *オメガマイナス*
*BT1 オメガバリオン
NT1 オメガマイナス粒子
NT1 反オメガ粒子

オメガ粒子ビーム
1996-07-18
1996 年 7 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ハイペロンビーム

オメガ（１４２０）中間子
1995-07-17
*BT1 ベクトル中間子

オメガ（１６００）中間子
1995-07-17
*BT1 ベクトル中間子

オメガ（１６７５）共鳴
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1977-03-04
1987 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE オメガ３（１６７０）中間子

オメガ（１７７８）共鳴
INIS: 1988-03-08; ETDE: 1977-11-10
1987 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 中間子

オメガ（２２５０）バリオン
1995-07-17
*BT1 オメガバリオン

オメガ（７８２）中間子
1995-08-07
1987 年 12 月まで、OMEGA-784 RESONANCES がこの概念を表現するために使用された。その後 1995 年 7 月まで、OMEGA-783 MESONS がこの概念を表現するために使用された。
UF *オメガ（７８３）中間子*
UF *オメガ（７８４）共鳴*
*BT1 ベクトル中間子

オメガ（７８３）中間子
INIS: 1995-08-07; ETDE: 1988-01-25
1987 年 12 月から 1995 年 7 月まで有効なディスクリプタであった。
USE オメガ（７８２）中間子

オメガ（７８４）共鳴
1987-12-21
1987 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE オメガ（７８２）中間子

オメガ３（１６７０）中間子
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-01
1987 年 12 月まで、OMEGA-1675 RESONANCES がこの概念を表現するために使用された。
UF *オメガ（１６７５）共鳴*
*BT1 テンソル中間子

オランダアイントホーフェン工業高等学校原子炉
2000-04-12
USE アテネ炉

オランダエネルギー研究センター
INIS: 1993-11-08; ETDE: 2002-06-13
USE ｅｃｎ（オランダエネルギー研究センター）

オランダの機関
BT1 国家機関
NT1 ｅｃｎ（オランダエネルギー研究センター）
NT2 ｒｃｎ（オランダ原子炉センター）
NT1 ｉｋｏ（核物理学研究研究所アムステルダム）
NT1 ｉｒｉ（大学間原子炉研究所）
NT1 ｋｖｉ（原子核物理研究所）
NT1 ｎｉｋｈｅｆ（国立核物理学・高エネルギー物理学研究所）

オランダ王国
1995-04-03
*BT1 西ヨーロッパ
BT1 先進国
RT ライン川
RT ワッデン海
RT ｏｅｃｄ（経済協力開発機構）

オランダ原子炉センター（ペテン）
ETDE: 2002-05-01
USE ｒｃｎ（オランダ原子炉センター）

オランダ国立核物理学・高エネルギー物理学研究所
INIS: 1993-11-09; ETDE: 1977-10-19
USE ｎｉｋｈｅｆ（国立核物理学・高エネルギー物理学研究所）

オランダ領アンティル
INIS: 1992-06-04; ETDE: 1979-12-10
*BT1 小アンティル諸島

オリーブ
*BT1 果実
RT オリーブミバエ
RT オリーブ油

オリーブノキ
INIS: 1975-12-17; ETDE: 1976-01-26
*BT1 樹木
*BT1 双子葉植物綱

オリーブミバエ
*BT1 ウリミバエ
RT オリーブ

オリーブ油
UF *オリブ油*
UF *フィレンツェ油*
*BT1 トリグリセリド
*BT1 植物油
RT オリーブ

オリオンコンピュータ
2000-04-12
1996 年 2 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE コンピュータ

オリゴヌクレオチド
1994-04-12
一般的に１００ヌクレオチドよりも短く、化学的に合成されたポリヌクレオチド。1994 年 4 月まで、NUCLEOTIDES がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 ｄｎａ
RT ヌクレオチド
RT 組換え dna
RT ｄｎａクローニング
RT ｄｎａ複合体形成

オリゴフェニレン
*BT1 芳香族

オリゴ糖
*BT1 糖類（saccharides）
NT1 ラフィノース
NT1 二糖類
NT2 サッカロース
NT2 セロビオース
NT2 乳糖（lactose）
NT2 麦芽糖

オリフィス
BT1 開放
RT ノズル
RT 管取付け部品
RT 穴
RT 流量計

オリブ油
USE　オリーブ油

オリンピックダム鉱山
INIS: 1990-04-19; ETDE: 1990-05-16
*BT1　ウラン鉱山
RT　ロクスビー・ダウンズ鉱床
RT　南オーストラリア州

オルガノイド
1994-08-22
1994 年8 月まで有効なディスクリプタであった。
USE　ゴルジ複合体

オルキルオト炉
2000-04-12
1995 年1 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。1976 年8 月から1997 年9 月まで、TVO-1 REACTOR はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　オルキルオト－１号炉

オルキルオト（ハルムホルメン）－１号炉
INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-04-17
USE　オルキルオト－１号炉

オルキルオト（ハルムホルメン）－２号炉
INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-04-17
USE　オルキルオト－２号炉

オルキルオト（ハルムホルメン）－３号炉
2005-09-08
USE　オルキルオト－３号炉

オルキルオト－１号炉
INIS: 1997-06-19; ETDE: 1997-09-08
フィンランド産業電力、オルキルオト、フィンランド。1976 年8 月から1997 年6 月／ETDE は9 月まで、TVO-1 REACTOR がこの概念を表現するために使用された。1995 年1 月まで、OLKILUOTO REACTOR もＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF　*オルキルオト炉*
UF　*オルキルオト（ハルムホルメン）－１号炉*
UF　*テオリスーデン・ヴォイマー１号炉*
UF　*ｔｖｏ－１号炉*
*BT1　沸騰水型原子炉

オルキルオト－２号炉
INIS: 1997-06-19; ETDE: 1997-09-08
フィンランド産業電力、オルキルオト、フィンランド。1976 年8 月から1997 年6 月／ETDE は9 月まで、TVO-2 REACTOR がこの概念を表現するために使用された。1995 年1 月まで、OLKILUOTO REACTOR もＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF　*オルキルオト（ハルムホルメン）－２号炉*
UF　*テオリスーデン・ヴォイマー２号炉*
UF　*ｔｖｏ－２号炉*
*BT1　沸騰水型原子炉

オルキルオト－３号炉
2005-09-08
フィンランド産業電力、オルキルオト、フィンランド。フラマトム社／シーメンス社の欧州加圧水炉（ＥＰＲ）。
UF　*オルキルオト（ハルムホルメン）－３号炉*
UF　*テオリスーデン・ヴォイマー３号炉*
UF　*ｔｖｏ－３号炉*
*BT1　ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

オルゴール炉（有機材冷却重水減速原子炉）
USE　ｅｓｓｏｒ炉

オルザット・ガス分析器
2000-04-12
1996 年3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SEE　ガス分析

オルシコン
1996-07-08
1996 年6 月まで有効なディスクリプタであった。
USE　撮像管

オルセーアリスサイクロトロン
USE　アリスサイクロトロン

オルセーサイクロトロン
*BT1　等時性サイクロトロン

オルセーシンクロサイクロトロン
INIS: 1984-10-23; ETDE: 1990-11-20
*BT1　シンクロサイクロトロン

オルセータンデム加速器
INIS: 1977-01-25; ETDE: 1977-04-13
*BT1　タンデム型静電加速器
*BT1　バンデグラフ型加速器

オルセー衝突リング
2005-01-25
USE　オルセー蓄積リング

オルセー蓄積リング
2005-01-25
2005 年1 月まで、ACO がこの概念を表現するために使用された。
UF　*オルセー衝突リング*
UF　*ａｃｏ（オルセー電子貯蔵リング）*
BT1　蓄積リング

オルセーＬＩＮＡＣ
*BT1　線形加速器

オルタマハ川
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-12-08
*BT1　川
RT　ジョージア州
RT　水力発電所

オルダーマストン炉マーリン
2000-04-12
USE　マーリン炉

オルドビス紀
INIS: 1992-04-14; ETDE: 1977-10-19
*BT1　古生代

オルトヨウ化ヒプル酸ナトリウム
INIS: 1975-10-23; ETDE: 2002-06-13
USE　ヒップラン

オルトヨードヒプレート
INIS: 1975-10-23; ETDE: 2002-04-17
USE　ヒップラン

オルニチン
UF　*２、５－ジアミノ吉草酸*
*BT1　アミノ酸

オルフェ炉
1979-11-02
サクレ原子力研究センター高中性子束炉、サクレ、ジフ・シュル・イヴェット、フランス。
*BT1　タンク型原子炉
*BT1　研究炉
*BT1　試験炉
*BT1　水冷却型原子炉

オレイン
USE　トリオレイン

オレイン酸
*BT1　モノカルボン酸
RT　トリオレイン

オレゴン州
1997-06-17
*BT1　ｕｓａ（アメリカ合衆国）
NT1　フッド山
RT　カスケード山脈
RT　クラマス・フォールズ
RT　コロンビア川流域
RT　スネークリバープレーン
RT　米国西海岸

オレゴン州トリガ型炉
USE　ｏｓｔｒ炉

オレフィン
USE　アルケン

オレンジ
*BT1　果実
RT　カンキツ類

オレンジタイプ分光計
USE　並列磁気分光器

オレンジ実験
INIS: 1994-10-14; ETDE: 1976-03-12
ハードタック作戦中に実施された実験。1994 年9 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　核爆発
USE　大気圏内核実験

オロト酸
UF　*ウラシル6 カルボン酸*
UF　*６－カルボキシウラシル*
*BT1　ウラシル
*BT1　複素環酸

オンコビン
INIS: 1976-05-07; ETDE: 1976-08-04
UF　*硫酸ビンクリスチン*
*BT1　アルカロイド
*BT1　有糸分裂阻害薬

オンサイト発電
INIS: 1986-04-03; ETDE: 1980-10-07
供給元からの電力の購入の代わりに、使用場所での電力の生産。
BT1 発電
RT 原子炉立地
RT 電力
RT 発電所
RT 分散貯蔵と発生

オンサガーの原理
USE オンサガー関係

オンサガーの対称性
USE オンサガー関係

オンサガー関係
UF *オンサガーの原理*
UF *オンサガーの対称性*
RT 圧力勾配
RT 温度勾配
RT 熱力学
RT 不可逆過程

オンジュレーター放射
*BT1 制動放射（bremsstrahlung）

オンスロー湾
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-02
*BT1 大西洋
*BT1 湾
RT ノースカロライナ州
RT 南大西洋海岸

オンス金属
2000-04-12
*BT1 スズ合金
*BT1 ニッケル添加合金
*BT1 亜鉛合金
*BT1 鉛合金
*BT1 銅基合金
RT 黄銅

オンタリオ加圧重水型ピッカリング－１号炉
2000-04-12
USE ピッカリング－１号炉

オンタリオ加圧重水型ピッカリング－２号炉
2000-04-12
USE ピッカリング－２号炉

オンタリオ加圧重水型ピッカリング－３号炉
2000-04-12
USE ピッカリング－３号炉

オンタリオ加圧重水型ピッカリング－４号炉
2000-04-12
USE ピッカリング－４号炉

オンタリオ加圧重水型ピッカリング－５号炉
INIS: 1977-11-21; ETDE: 2002-04-17
USE ピッカリング－５号炉

オンタリオ加圧重水型ピッカリング－６号炉
INIS: 1977-11-21; ETDE: 2002-04-17
USE ピッカリング－６号炉

オンタリオ加圧重水型ピッカリング－７号炉
INIS: 1977-11-21; ETDE: 2002-04-17
USE ピッカリング－７号炉

オンタリオ加圧重水型ピッカリング－８号炉
INIS: 1977-11-21; ETDE: 2002-04-17
USE ピッカリング－８号炉

オンタリオ湖
*BT1 五大湖

オンタリオ州
*BT1 カナダ
NT1 エリオット湖
NT1 チョークリバー
NT1 ディープリバー
RT オタワ川
RT セントローレンス川（st lawrence river）

オンラインコンピュータ
USE オンラインシステム
USE コンピュータ

オンラインシステム
UF *オンラインコンピュータ*
NT1 オンライン制御システム
NT2 コンピュータ制御システム
NT3 適応システム
NT1 オンライン測定システム
RT コンピュータネットワーク
RT リアルタイムシステム
RT ｍｗｄ（掘削時測定）システム

オンライン制御システム
BT1 オンラインシステム
BT1 制御系
NT1 コンピュータ制御システム
NT2 適応システム
RT コンピュータ支援製造
RT ファストバスシステム
RT プロセスコンピュータ
RT リアルタイムシステム
RT 遠隔伝送制御装置システム
RT 核計測モジュール
RT 原子炉制御系
RT ｃａｍａｃシステム

オンライン測定システム
BT1 オンラインシステム
RT デジタイザー
RT ファストバスシステム
RT 原子炉監視システム
RT 測定器

お茶の葉
BT1 葉
RT チャノキ
RT 飲料

ガ
*BT1 鱗翅目
NT1 カイコ
NT1 ニカメイチュウ
NT1 ヒメハマキ
NT1 マイマイガ属マイマイガ
NT1 ワタノミムシ

カーケンドール効果
RT 拡散

カーシェアリング
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-04-19
SF *相乗り*
NT1 貨物車シェアリング
RT エネルギー保存
RT 交通機関
RT 自動車
RT 道路
RT 陸上運輸

カーシュハイマライト
2000-04-12
*BT1 ウラン鉱物
*BT1 酸化鉱物
RT 酸化ウラン
RT 酸化コバルト
RT 酸化ヒ素

カースト制度（昆虫）
USE 個体群
USE 昆虫
USE 職業

カーテン
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-27
UF *垂れ幕*
RT エアカーテン
RT シャッター
RT スクリーン
RT パッシブ太陽熱暖房システム
RT パッシブ太陽熱冷房システム
RT 建物
RT 遮光
RT 窓
RT 断熱
RT 日よけ

カード穿孔機
2000-04-12
1994年9月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SEE データ処理

カーナル石
*BT1 ハロゲン化鉱物
RT 塩化カリウム
RT 塩化マグネシウム

カーネーション
*BT1 双子葉植物綱

カーバイド
1997-06-19
BT1 炭素化合物
NT1 アメリシウムカーバイド
NT1 インジウムカーバイド
NT1 エルビウムカーバイド
NT1 カドミウムカーバイド
NT1 ガリウムカーバイド
NT1 セレンカーバイド
NT1 ツリウムカーバイド
NT1 テクネチウムカーバイド
NT1 テルビウムカーバイド
NT1 ネプツニウムカーバイド
NT1 パラジウムカーバイド
NT1 プラセオジムカーバイド
NT1 マグネシウムカーバイド
NT1 リチウムカーバイド
NT1 ルテチウムカーバイド
NT1 鉛カーバイド
NT1 炭化アルミニウム
NT1 炭化イッテルビウム

NT1 炭化イットリウム
NT1 炭化イリジウム
NT1 炭化ウラン
NT1 炭化オスミウム
NT1 炭化ガドリニウム
NT1 炭化カリウム
NT1 炭化カルシウム
NT1 炭化クロム
NT1 炭化ケイ素
NT1 炭化ゲルマニウム
NT1 炭化コバルト
NT1 炭化サマリウム
NT1 炭化ジスプロシウム
NT1 炭化ジルコニウム
NT1 炭化スカンジウム
NT1 炭化スズ
NT1 炭化ストロンチウム
NT1 炭化セシウム
NT1 炭化セリウム
NT1 炭化タリウム
NT1 炭化タングステン
NT1 炭化タンタル
NT1 炭化チタン
NT1 炭化トリウム
NT1 炭化ナトリウム
NT1 炭化ニオビブ
NT1 炭化ニッケル
NT1 炭化ネオジム
NT1 炭化バナジウム
NT1 炭化ハフニウム
NT1 炭化バリウム
NT1 炭化プルトニウム
NT1 炭化プロトアクチニウム
NT1 炭化ベリリウム
NT1 炭化ホウ素
NT1 炭化ホルミウム
NT1 炭化マンガン
NT1 炭化モリブデン
NT1 炭化ユウロピウム
NT1 炭化ランタン
NT1 炭化ルテニウム
NT1 炭化ルビジウム
NT1 炭化レニウム
NT1 炭化ロジウム
NT1 炭化亜鉛
NT1 炭化水銀
NT1 炭化鉄
NT2 セメンタイト
NT2 ｎｉ－ｈａｒｄ
NT1 炭化銅
NT1 炭化白金
NT1 窒素カーバイド
RT オキシカーバイド
RT セラミックス
RT 脱炭
RT 炭素添加合金
RT 炭窒化物

カーフィールド

BT1 重力場
RT アインシュタインの場の方程式
RT カー・メトリック
RT ブラックホール
RT 軸対称

カーペットバッグ実験

1994-10-14
エメリー作戦中に実施された実験。1994年9月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 核爆発

USE 地下爆発

カーペンター鋼

2000-04-12
*BT1 ニッケルクロム鋼

カーボックスプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-11-07
UとThの炭化物燃料の乾式再処理。1994年9月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 再処理

カーボベルデ諸島

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1979-12-10
BT1 島
RT 大西洋

カーボロイ

2000-04-12
*BT1 コバルト合金
*BT1 タングステン合金
*BT1 タンタル合金
*BT1 チタン合金

カーボワックス

*BT1 ポリエチレングリコール
*BT1 ろう

カーボンナノチューブ

2012-11-28
*BT1 ナノチューブ
*BT1 炭素
RT グラフェン
RT フラーレン

カーボンニュートラル

2016-03-22
各種のプロセス、施設などで正味の二酸化炭素排出量ゼロの達成を目指すこと、またその結果。
UF 正味の二酸化炭素排出ゼロ
RT カーボンフットプリント（二酸化炭素の占めるスペース）
RT 温室効果ガス
RT 大気汚染制御
RT 大気汚染防止
RT 二酸化炭素
RT 排出量取引

カーボンフットプリント（二酸化炭素の占めるスペース）

2009-01-28
個人、組織、施設、イベント、製品やプロセスによる温室効果ガス排出量の全体集合。
RT カーボンニュートラル
RT パリ協定
RT 温室効果
RT 温室効果ガス
RT 環境効果
RT 京都議定書
RT 炭素隔離
RT 炭素循環
RT 二酸化炭素
RT 排出量取引

カーボンブラック

*BT1 炭素

カーボンメーター

INIS: 1978-01-16; ETDE: 1977-08-09
*BT1 メーター
RT 化学分析
RT 炭素

カーマ

グラム当たりエルグに照射された材料の単位質量当たりの電離放射線によって生成される荷電粒子の全運動エネルギー。
RT 運動エネルギー
RT 電離
RT 放射線量

カール VAK 炉

カールシュタイン・アム・マイン、ドイツ連邦。1985年11月に恒久的シャットダウン。
UF カール原子力技術開発会社炉
UF カールｖａｋ炉
*BT1 沸騰水型原子炉

カールスルーエサイクロトロン

*BT1 等時性サイクロトロン

カールスルーエ研究所

1995-10-25
1995年10月まで、KERNFORSCHUNGSZENTRUM KARLSRUHEがこの概念を表現するために使用された。
UF カールスルーエ原子力研究所
UF カールスルーエ（研究所）
UF カールスルーエ（原子力研究所）
UF 原子力研究所（カールスルーエ）
*BT1 ドイツの機関

カールスルーエ研究炉　fr-2 号炉

2000-04-12
USE ｆｒ－２号炉

カールスルーエ原子力研究所

2000-04-12
USE カールスルーエ研究所

カールスルーエ再処理工場

INIS: 1979-11-02; ETDE: 1979-02-23
カールスルーエ再処理工場、カールスルーエ、バーデン・ヴュルテンベルク州、ドイツ連邦。
USE ｗａｋ（カールスルーエ再処理工場）

カールスルーエ（研究所）

1995-10-25
USE カールスルーエ研究所

カールスルーエ（原子力研究所）

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-02-28
USE カールスルーエ研究所

カールソン法

ETDE: 1975-07-29
USE 離散縦座標法

カールトン動力炉

USE キウォーニ炉

カール　マイン炉

USE ｈｄｒ炉

カールライト

2000-04-12
*BT1 ウラン鉱物
*BT1 酸化鉱物

RT 酸化ウラン
RT 酸化ヒ素
RT 酸化鉄

カール-スチル式
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-01-30
アンモニア水が硫化水素を吸着するプロセス。酸性ガスは、硫酸製造プラントに供給される。1994 年3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 脱硫

カール原子力技術開発会社炉
1993-11-10
USE カール vak 炉

カールｖａｋ炉
USE カール vak 炉

カー・メトリック
BT1 計量
RT カーフィールド

カー効果
*BT1 誘電性
RT 可視光
RT 磁気光学効果
RT 偏光

カイアシ目
INIS: 1992-07-17; ETDE: 1976-05-13
1992 年7 月まで、CRUSTACEANS がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 甲殻類
RT 動物プランクトン

ガイアナ共和国
INIS: 1999-05-05; ETDE: 1981-10-24
以前は英国領ガイアナ。 1966 年に独立を達成した。
UF *英領ギアナ*
*BT1 南アメリカ
BT1 発展途上国

ガイガー・ヌッタルの法則
INIS: 1986-08-19; ETDE: 1986-09-05
RT アルファ崩壊
RT アルファ粒子
RT 半減期
RT 平均自由行程

ガイガー・ミューラー計数管
*BT1 放射線検出器
RT アバランシェ・クエンチング
RT フロー計数管

カイガー１号炉
INIS: 1993-02-09; ETDE: 1993-03-04
カイガ、カルナータカ州、インド。
*BT1 天然ウラン原子炉
*BT1 ｃａｎｄｕ型炉
*BT1 ｐｈｗｒ（加圧重水型）炉

カイガー２号炉
INIS: 1993-02-09; ETDE: 1993-03-04
カイガ、カルナータカ州、インド。
*BT1 天然ウラン原子炉
*BT1 ｃａｎｄｕ型炉
*BT1 ｐｈｗｒ（加圧重水型）炉

カイガー３号炉
2005-07-22
インド原子力発電公社、カイガ、カルナータカ州、インド。
*BT1 動力炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 ｐｈｗｒ（加圧重水型）炉

カイガー４号炉
2005-07-22
インド原子力発電公社、カイガ、カルナータカ州、インド。
*BT1 動力炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 ｐｈｗｒ（加圧重水型）炉

カイコ
UF *カイコガ属*
*BT1 ガ

カイコガ属
USE カイコ

カイザーアウグスト炉
計画はキャンセル。
*BT1 沸騰水型原子炉

カイザース地熱発電所
1992-06-04
UF *間欠泉*
BT1 地熱フィールド
RT カリフォルニア州
RT 蒸気卓越系

ガイドライン
USE 勧告

ガイド（立坑）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-05-21
USE 立坑すらせ

カイノス石
2000-04-12
*BT1 ケイ酸塩鉱物
*BT1 放射性鉱物
RT ケイ酸イットリウム
RT ケイ酸カルシウム
RT セリウムケイ酸塩

かいよう
BT1 病理学的変化
RT フィステル
RT 壊死
RT 壊疽

カイラル対称
BT1 対称性
RT キラリティー

カイロ wwr-s 炉
INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-13
USE ｗｗｒ－ｓ－カイロ炉

カイ共鳴
INIS: 1988-03-08; ETDE: 1977-07-23
1987 年12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 中間子

カイ（２８００）共鳴
INIS: 1988-03-08; ETDE: 1979-10-03
1987 年12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 中間子

カイ（３４１０）共鳴
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1976-08-24
1987 年12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE カイ０（３４１５）中間子

カイ（３４５５）共鳴
INIS: 1988-03-08; ETDE: 1977-07-23
1987 年12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 中間子

カイ（３５００）共鳴
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1977-01-28
1987 年12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE カイ１（３５１０）中間子

カイ（３５５０）共鳴
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1977-01-28
1987 年12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE カイ２（３５５５）中間子

カイ０（３４１５）中間子
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-01
1987 年12 月まで、CHI-3410 RESONANCES がこの概念を表現するために使用された。
UF *カイ（３４１０）共鳴*
*BT1 スカラー中間子
*BT1 チャーモニウム

カイ１（３５１０）中間子
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-01
1987 年12 月まで、CHI-3500 RESONANCES がこの概念を表現するために使用された。
UF *カイ（３５００）共鳴*
*BT1 チャーモニウム
*BT1 軸性ベクトル中間子

カイ２（３５５５）中間子
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-01
1987 年12 月まで、CHI-3550 RESONANCES がこの概念を表現するために使用された。
UF *カイ（３５５０）共鳴*
*BT1 チャーモニウム
*BT1 テンソル中間子

カイＢ０（１０２３５）中間子
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-02
*BT1 ボトモニウム

カイＢ０（９８６０）中間子
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-02
*BT1 ボトモニウム

カイＢ１（１０２５５）中間子
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-02
*BT1 ボトモニウム

カイＢ１（９８９０）中間子
1995-08-07
1995 年7 月まで、CHI B1-9895 MESONS がこの概念を表現するために使用された。
UF *カイｂ１（９８９５）中間子*
*BT1 ボトモニウム
*BT1 軸性ベクトル中間子

カイＢ２（１０２７０）中間子
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-02
*BT1 ボトモニウム

カイＢ２（９９１５）中間子
INIS: 1995-08-07; ETDE: 1988-02-02
*BT1 テンソル中間子
*BT1 ボトモニウム

カイｂ１（９８９５）中間子
INIS: 1995-08-07; ETDE: 1988-02-02
1995 年7月まで有効なディスクリプタであった。
USE カイｂ１（９８９０）中間子

カウェラウ地熱発電所
2000-04-12
BT1 地熱フィールド
RT ニュージーランド
RT 地熱水系

ガウスポテンシャル
UF *ガウス核模型*
*BT1 核子・核子ポテンシャル

ガウス過程
RT ガウス関数
RT 確率過程
RT 分布

ガウス核模型
USE ガウスポテンシャル

ガウス関数
UF *ガウス分布*
BT1 関数
RT ガウス過程
RT 統計学
RT 分布

ガウス求積法
USE 求積法

ガウス分布
USE ガウス関数

カウボーイ実験
1997-01-28
1996 年2月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE ヴェラ作戦
USE 化学爆発

カウンティービルディング
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-09
USE 公共建築物

カエデ
INIS: 1992-01-09; ETDE: 1979-03-27
*BT1 樹木
*BT1 双子葉植物綱

カエル
UF *アカガエル*
*BT1 両生類
RT サンショウウオ（salamanders）
RT ヒキガエル

カオス理論
INIS: 2002-06-24; ETDE: 2002-08-05
BT1 数学
RT ファジィ論理学
RT 確率
RT 確率過程
RT 数学的空間
RT 統計学

カオリナイト
1992-07-20
カオリン中の主要な鉱物を構成するアルミニウムの含水ケイ酸。
*BT1 ケイ酸塩鉱物
RT カオリン
RT ケイ酸アルミニウム

カオリン
粘土鉱物群で、主に含水ケイ酸アルミニウム。
UF *陶土*
*BT1 酸化鉱物
*BT1 粘土
RT カオリナイト

カオルソ炉
2000-04-12
USE ｅｎｅｌ－４号炉

カカオノキ
UF *テオブロマ*
*BT1 樹木
*BT1 双子葉植物綱
RT ココア製品

カカオの実
INIS: 1977-01-26; ETDE: 2002-06-13
USE ココア製品

ガガリアーノ炉
セッサアウルンカ、カゼルタ県、イタリア。1982 年3月に恒久的シャットダウン。
UF *セン炉*
*BT1 沸騰水型原子炉

カキ
*BT1 軟体動物門
RT 海産食品

カクラパー－１号炉
INIS: 1993-03-10; ETDE: 1993-04-16
スラト、グジャラート州、インド。
*BT1 天然ウラン原子炉
*BT1 ｃａｎｄｕ型炉
*BT1 ｐｈｗｒ（加圧重水型）炉

カクラパー－２号炉
INIS: 1993-03-10; ETDE: 1993-04-16
スラト、グジャラート州、インド。
*BT1 天然ウラン原子炉
*BT1 ｃａｎｄｕ型炉
*BT1 ｐｈｗｒ（加圧重水型）炉

カゲロウ
INIS: 1993-07-14; ETDE: 1984-02-21
USE カゲロウ目

カゲロウ目
INIS: 1993-07-14; ETDE: 1984-02-21
UF *カゲロウ*
*BT1 昆虫
RT 水生生物

カコジル酸
1996-06-26
1996 年6月まで有効なディスクリプタであった。
USE ヒ素化合物
USE 有機酸

カザクスタンサイクロトロン
INIS: 1997-07-30; ETDE: 1996-12-24
1997 年1月から7月まで有効なディスクリプタであった。
USE カザフスタンサイクロトロン

カザクスタン共和国
INIS: 1997-07-30; ETDE: 1996-12-24
1997 年1月から7月まで有効なディスクリプタであった。
USE カザフスタン共和国

カサッチア・ラナ炉
USE ラナ炉

カサッチア・ロスポ炉
1986-10-29
USE ロスポ炉

カサッチアー１号炉
USE トリガー２型ローマ炉

カサッチアー４号炉
USE ｒｉｔｍｏ炉

カサノリ属
*BT1 緑藻植物門

カザフスタン ewg-1 号炉
INIS: 2003-11-26; ETDE: 2003-12-03
クルチャトフ市、東カザフスタン。
USE ｅｗｇ－１号炉

カザフスタン igr 炉
INIS: 2003-11-26; ETDE: 2003-12-03
クルチャトフ市、東カザフスタン。
USE ｉｇｒ炉

カザフスタンサイクロトロン
INIS: 1997-07-30; ETDE: 1997-08-23
1997 年1月から 1997 年7月まで、KAZAKSTAN CYCLOTRON がこの概念を表現するために使用された。
UF *カザクスタンサイクロトロン*
*BT1 等時性サイクロトロン

カザフスタンの機関
INIS: 1999-07-20; ETDE: 1999-08-30
BT1 国家機関

カザフスタン共和国
INIS: 1997-11-07; ETDE: 1997-08-23
1993 年1月まで、USSR がこの概念を表現するために使用された。1997 年1月から7月まで、KAZAKSTAN がこの概念を表現するために使用された。
UF *カザクスタン共和国*
SF *ソヴィエト連邦*
SF *ソビエト社会主義共和国連邦*
SF *ｕｓｓｒ*
BT1 アジア
BT1 発展途上国
RT アラル海
RT ウラル山脈
RT カスピ海
RT セミパラチンスク核実験場

かさ密度
INIS: 1992-05-08; ETDE: 1978-05-03
*BT1 密度

カシミール演算子
BT1 数学演算子
RT 対称群

カシミール効果
INIS: 1986-05-27; ETDE: 1986-11-18
量子電磁場の零点エネルギーにより、電磁場中真空で振動させた時の、無帯電状態の導電性のある平行な2枚の板の間の引力。
UF *カシミール力*
RT 真空編極
RT 電場

カシミール力
INIS: 1986-05-27; ETDE: 2002-06-13
USE カシミール効果

ガシンタンプロセス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-01-23
天然ガス凝縮物、プロパン、ブタン、精製ガス、ライトナフサからヘビーナフサまでのナフサから、３００ｐｓｉｇから５００ｐｓｉｇの間の圧力で、１０００ＢＴＵ／ＳＣＦまでの発熱量を持つ合成天然ガスを生産する方法。1995年1月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE ｓｎｇプロセス

ガス
ELECTRON GAS およびFERMI GAS をも見よ。
UF *ガス冷却*
BT1 流体
NT1 イオン化気体
NT2 完全電離ガス
NT3 ローレンツガス
NT2 強イオン化ガス
NT2 弱電離ガス
NT1 カバーガス
NT1 シェールガス
NT1 圧縮ガス
NT2 圧縮空気
NT2 圧縮天然ガス
NT1 宇宙ガス
NT1 火山ガス
NT1 希ガス
NT2 アルゴン
NT2 キセノン
NT2 クリプトン
NT2 ネオン
NT2 ヘリウム
NT2 ラドン
NT1 希薄気体
NT1 空気
NT2 圧縮空気
NT2 地表空気
NT1 合成ガス
NT1 蒸気
NT2 水蒸気
NT1 随伴ガス
NT1 精油所ガス
NT1 石炭ガス
NT1 熱分解ガス
NT1 燃料ガス
NT2 高カロリーガス
NT2 中熱量ガス
NT3 水性ガス
NT3 増熱水性ガス
NT3 都市ガス
NT2 低カロリーガス
NT3 発生炉ガス
NT2 天然ガス
NT3 圧縮天然ガス
NT3 液化天然ガス
NT3 非生物起源ガス
NT2 埋立地ガス
NT1 排ガス
NT1 分離ガス
NT1 油溶性ガス
RT ガス発生装置
RT ガス分析
RT ジェシー効果
RT パッシェンの法則
RT ビリアル方程式
RT フェルミ気体
RT ボルツマン方程式
RT 運動論的方程式
RT 緩衝剤
RT 気体廃棄物
RT 鋼体球模型
RT 状態図
RT 地中処分
RT 通気
RT 電子ガス
RT 動態
RT 分散
RT 冷却材

ガスクロマトグラフィー
*BT1 クロマトグラフィー
RT ガス分析
RT 分割

カスケードシャワー
BT1 シャワー
RT カスケード理論
RT 宇宙線シャワー

カスケード山脈
INIS: 1997-06-17; ETDE: 1982-09-10
BT1 山
NT1 セント・ヘレンズ山
NT1 フッド山
NT1 ベーカー山
RT オレゴン州
RT カリフォルニア州
RT シエラネバダ・コロラド
RT ワシントン州

カスケード太陽電池
INIS: 1992-05-28; ETDE: 1981-07-18
UF *傾斜バンドギャップ太陽電池*
*BT1 太陽電池
RT 傾斜バンドギャップ

カスケード理論
RT カスケードシャワー
RT ガンマ線カスケード

カスケード炉
INIS: 1999-04-19; ETDE: 1984-05-23
壁保護、熱交換、燃料生産のために顆粒の補充層を使用している概念的慣性閉じ込め核融合炉。
*BT1 レーザー核融合炉
RT ｉｃｆ（慣性閉込め核融合）装置

カスケード（核）
USE 核カスケード

カスケード（抽出）
USE 抽出塔

ガスケット
1997-06-19
UF ｏ－リング
BT1 封印
RT ウェザーストリップ

ガスコンデンセート井
INIS: 1992-09-07; ETDE: 1982-12-01
BT1 井戸
RT ガス液化油田
RT 天然ガスコンデンセート
RT 天然ガス井
RT 油井

ガスシンチレーション検出器
*BT1 シンチレーション計数器
RT 希ガス
RT 比例計数管

ガスステーション
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-09
USE ガソリンスタンド

カスターニョリ公式
RT 角分布

ガスタービン
*BT1 タービン
NT1 石炭燃焼ガスタービン
RT ガスタービン発電所
RT ブレイトンサイクル電力システム
RT 蒸気タービン

ガスタービン-蒸気タービン複合サイクル発電所
INIS: 1991-10-03; ETDE: 1976-03-11
ガスタービン発電と蒸気タービン発電の複合サイクル発電所。
USE 複合サイクル発電所

ガスタービンエンジン
INIS: 1992-05-04; ETDE: 1979-02-23
*BT1 内燃機関
RT 石炭燃焼ガスタービン
RT ａａｐｓ（先端自動車推進システム）

ガスタービン発電所
INIS: 1982-12-06; ETDE: 1979-09-06
BT1 発電所
RT ガスタービン
RT ピーク電力利用発電所
RT 石炭燃焼ガスタービン
RT 発電
RT 複合サイクル発電所

ガスダイナミックレーザー
INIS: 1992-08-11; ETDE: 1981-08-21
*BT1 ガスレーザー

ガスタン石
2000-04-12
*BT1 ウラン鉱物

カスティリエホ・ダリッツ・ダイソンポール
USE ｃｄｄポール

ガストリン
*BT1 ペプチドホルモン
*BT1 ポリペプチド
RT 胃
RT 胃酸

RT 分泌

ガスバギー計画（イベント）
*BT1 クロスタイ作戦
BT1 プラウシェア作戦
RT オイルシェール
RT 天然ガス

ガスバーナー
INIS: 1992-06-04; ETDE: 1979-05-09
BT1 バーナー
RT ガス炉
RT 燃焼

ガスヒートポンプ
INIS: 2000-01-05; ETDE: 1980-11-25
BT1 ヒートポンプ
RT 室内空調システム
RT 天然ガス

カスピ海
INIS: 1976-01-28; ETDE: 1975-09-11
*BT1 海
*BT1 湖
RT アゼルバイジャン共和国
RT イラン・イスラム共和国
RT カザフスタン共和国
RT トルクメニスタン
RT ロシア連邦

カスプ
USE カスプ配位

ガスブランケット
INIS: 1975-08-22; ETDE: 1975-10-01
プラズマ閉じ込め。その他のガス閉じ込めについては、COVER GAS もしくは INERT ATMOSPHERE を見よ。
UF *ブランケット（ガス）*
RT プラズマ
RT プラズマ閉込め

ガスフロー
UF *ダンパ（ガス流）*
UF *ドラフト制御システム*
BT1 流体流動
NT1 クヌーセン流
NT1 すべり流
NT1 気流
RT エアカーテン
RT 圧縮性流れ
RT 空気浸入
RT 空気力学
RT 混相流
RT 磁気気体力学
RT 電気気体力学
RT 二相流

ガスフロー過程
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-11
熱伝達が外部で加熱されたキャリア流体によって、この場合過熱蒸気は空気と混合したものによって、達成されるオイルシェールレトルトプロセス。
RT オイルシェール

カスプ配位
UF *カスプ*
UF *杭垣*
*BT1 開放型磁気配位
RT 幾何学

ガスもれ
INIS: 1992-04-09; ETDE: 1976-07-07
UF *液化天然ガスもれ*
BT1 事故
RT 汚染
RT 化学薬品もれ
RT 天然ガス
RT 有害物質もれ

ガスリサイクル水素化プロセス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-01-23
SNG を製造するために、原油から生産された蒸留物供給原料のガス化。
BT1 ｓｎｇプロセス
RT 水蒸気改質プロセス
RT 石油

ガスリフト
INIS: 1992-07-21; ETDE: 1977-01-28
比較的高圧ガスを注入することによって井戸から流体をくみ上げる方法。
BT1 人工採油法
RT 石油
RT 油井

ガスレーザー
1995-07-21
BT1 レーザー
NT1 エキシマーレーザー
NT2 クリプトンフッ化物レーザー
NT2 クリプトン塩化物レーザー
NT1 ガスダイナミックレーザー
NT1 ヘリウム・キセノンレーザー
NT1 ヘリウム・ネオンレーザー
NT1 ヨウ素レーザー
NT1 一酸化炭素レーザ
NT1 金属蒸気レーザー
NT1 炭酸ガスレーザー

ガス圧入法
INIS: 1981-07-06; ETDE: 1976-03-11
BT1 流体圧入法
RT 坑井刺激法
RT 石油
RT 熱核融合燃料
RT 熱核融合炉燃料装荷

ガス井
INIS: 1976-05-07; ETDE: 1975-10-01
USE 天然ガス井

ガス液化油田
INIS: 1993-01-18; ETDE: 1977-07-23
油よりも多くのガスを生産する石油と天然ガス貯留層。ガスが坑井を上昇し、ガスの一部が液体の石油に凝縮するに十分な温度と圧力に低減されるまで、凝縮は起こらない。
*BT1 石油鉱床
*BT1 天然ガス田
RT ガスコンデンセート井
RT 油田

ガス遠心分離
1976-01-27
*BT1 遠心分離
*BT1 同位体分離
RT ガス遠心分離機
RT 遠心分離機濃縮工場
RT 超遠心分離
RT 同位体
RT 同位体濃縮物質

ガス遠心分離機
*BT1 遠心機
RT ガス遠心分離
RT 超遠心機
RT 同位体分離

ガス化
石炭やその他の製品を気体燃料に変換するための任意の技術。それ以外のガス化については、EVAPORATION、BOILING もしくは DISTILLATION を見よ。
BT1 熱化学法
NT1 ビオテルムガスプロセス
NT1 原位置ガス化
NT1 石炭ガス化
NT2 アーク石炭法
NT2 ウェスティングハウス社ガス化プロセス
NT2 ウェルマン・インカンデスントプロセス
NT2 ウェルマン・ガルーシャプロセス
NT2 ウッダル・ダッカムプロセス
NT2 エクソンガス化プロセス
NT2 オキシデンタルフラッシュ熱分解プロセス
NT2 オットー・ルンメル・スラグ浴式プロセス
NT2 クロックナー石炭溶鉄ガス化プロセス
NT2 ゲガスプロセス
NT2 ケロッグプロセス
NT2 コッパーズプロセス
NT2 コッパーズ・トチェクプロセス
NT2 コンソル合成ガスプロセス
NT2 コンバッション・エンジニアリング社同伴燃料プロセス
NT2 ザールベルグ・オットーガス化プロセス
NT2 シーコークプロセス
NT2 シェルーコパー・ガス化プロセス
NT2 シンセイン・プロセス
NT2 ダウ・ガス化プロセス
NT2 テキサコガス化プロセス
NT2 トスコールプロセス
NT2 トスコ・ダインプロセス
NT2 ハイガスプロセス
NT2 バイガスプロセス
NT2 ハイドレイン法
NT2 バブコック・アンド・ウィルコックス・デュポン過程
NT2 ビーコンプロセス
NT2 ピートガスプロセス
NT2 プレンフロプロセス
NT2 フンボルトガス化プロセス
NT2 ルール１００ガス化プロセス
NT2 ルルギ・スラッギングプロセス
NT2 ルルギ循環流動床燃焼ガス化プロセス
NT2 ルルギ法
NT2 迅速水素化熱分解プロセス
NT2 粘着灰プロセス
NT2 複合サイクルｆｗプロセス
NT2 溶融塩石炭ガス化プロセス
NT2 溶融鉄純ガスプロセス
NT2 流態式固体内部加熱プロセス
NT2 ｂｇｃ－ルルギ・スラッギング法
NT2 ｃｏａｌｃｏｎプロセス

NT2 ｃｏｇａｓプロセス
NT2 ｃｓ－ｒプロセス
NT2 ｇｋｔプロセス
NT2 ｈｔｗプロセス
NT2 ｉ　ｇプロセス
NT2 ｋｂｗガス化プロセス
NT2 ｋｉｌｎｇａｓプロセス
NT2 ｋｒｗガス化プロセス
NT2 ｕ－ガス過程
NT1 流動層式廃棄物ガス化
RT 石炭

ガス器具

INIS: 1993-01-22; ETDE: 1977-06-21
UF *ストーブ（ガス燃焼）*
UF *天然ガス器具*
*BT1 器具
RT オーブン
RT 衣服乾燥機
RT 温水器
RT 冷蔵庫
RT 冷凍庫

ガス機関

1994-09-09
USE 内燃機関

ガス事業

INIS: 1992-04-09; ETDE: 1978-02-14
SF *事業*
BT1 公共事業
RT マスター計量
RT 天然ガス産業
RT 天然ガス配送システム
RT 負荷分析

ガス収量

INIS: 1993-07-21; ETDE: 1976-04-19
BT1 収量
RT 生産性

ガス状流出物

USE 気体廃棄物

ガス水和物

INIS: 1993-01-28; ETDE: 1977-01-28
天然ガスと水によって形成された結晶性固体包接化合物で水に不溶。
UF *メタンハイドレート*
BT1 水和物
RT パイプライン
RT 天然ガス
RT 天然ガス水和鉱床

ガス生産率

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-26
中性子照射によって誘導され、反応器の構造材料の格子構造における、ヘリウムまたは水素ガス生産率。1994 年 6 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SEE 格子間ヘリウム発生
SEE 格子間水素発生

ガス絶縁式ケーブル

INIS: 1976-08-17; ETDE: 1976-03-11
*BT1 電気ケーブル
RT 送電
RT 送電線
RT 超伝導ケーブル

ガス絶縁式変圧器

INIS: 2000-01-05; ETDE: 1981-05-18
*BT1 変圧器
RT 送電
RT 電力系統

ガス絶縁変電所

INIS: 1993-03-24; ETDE: 1982-03-10
BT1 変電所
RT フッ化硫黄
RT 出力分配システム

ガス洗浄機

1986-04-04
*BT1 汚染制御装置
NT1 乾式スクラバー
NT1 湿式スクラバ
NT2 ベンチュリースクラバ
RT エアフィルタ
RT コンソル fgd プロセス
RT チオソルビックプロセス
RT 空気浄化
RT 空気浄化システム
RT 集塵装置
RT 洗鉱
RT 大気汚染
RT 大気汚染制御
RT 廃棄物処理
RT 噴霧
RT 粉体分離器

ガス田

INIS: 1992-02-19; ETDE: 1976-03-11
USE 天然ガス田

ガス燃焼過程

2000-04-12
レトルト容器内の燃焼からの高温ガスによって、オイルシェールの直接加熱を伴うプロセス。
RT オイルシェール

ガス発生装置

INIS: 2000-01-04; ETDE: 1976-11-17
実験室や化学プラントでガスを発生するために使用される装置で、石炭からガス、例えば、水性ガスを生成する。
NT1 水素発生装置
RT ウェルマン・インカンデスントプロセス
RT オイルシェール処理プラント
RT ガス
RT 炉

ガス抜き、ベント

RT 開放

ガス付臭

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-03-04
USE 着臭化

ガス分析

1996-01-24
UF *分析（ガス）*
SF *オルザット・ガス分析器*
RT イオン移動度スペクトル検出器
RT ガス
RT ガスクロマトグラフィー
RT ラジオ・リリース分析
RT 光音響分光計
RT 定量化学分析
RT 電子捕獲検出器

ガス放出

USE 脱ガス

ガス放電管

1996-01-24
BT1 電子管
NT1 イグナイトロン
NT1 サイラトロン
NT1 フラッシュチューブ

ガス飽和率

INIS: 1992-07-10; ETDE: 1977-06-02
貯留ガスによる貯留細孔構造の充填度。
UF *貯留ガス飽和*
BT1 飽和
RT 水飽和率
RT 貯留岩
RT 油飽和率

ガス溶接

*BT1 溶接

ガス量計

INIS: 1992-03-12; ETDE: 1978-04-06
UF *炭化水素検層*
*BT1 メーター
RT エネルギー消費
RT マスター計量
RT 天然ガス

ガス冷却

USE ガス

ガス冷却高速増殖型炉

1993-11-08
USE ｇｃｆｒ（ガス冷却高速増殖）型炉

ガス冷却高速増殖炉

1993-11-08
USE ｇｃｆｒ（ガス冷却高速増殖）炉

ガス冷却黒鉛減速炉

2000-01-05
USE ｇｃｒ（ガス冷却）型炉

ガス冷却実験炉

2000-04-12
USE ｅｇｃｒ炉

ガス冷却炉

SF *７１０炉*
BT1 原子炉
NT1 ペブルベッド炉
NT2 ａｖｒ（ユーリッヒ）炉
NT2 ｔｈｔｒ－３００炉
NT2 ｖｇ－４００炉
NT2 ｖｇｒ－５０炉
NT1 ヘリウム冷却炉
NT2 ヴィダル－１号炉
NT2 ヴィダル－２号炉
NT2 サミット－１号炉
NT2 サミット－２号炉
NT2 シュメハウゼン-2 号炉
NT2 ドラゴン炉
NT2 ピーチ・ボトム－１号炉
NT2 フルトン－１号炉
NT2 フルトン－２号炉
NT2 ブレイン炉
NT2 超高温ガス冷却炉
NT2 ａｖｒ（ユーリッヒ）炉
NT2 ｅｂｏｒ炉
NT2 ｅｇｃｒ炉

NT2 ｇｃｆｒ（ガス冷却高速増殖）炉
NT2 ｇｃｒｅ（ガス冷却式原子）炉
NT2 ｈｔｒ-10炉（清華大学高温ガス炉）
NT2 ｈｔｔｒ（高温工学試験研究）炉
NT2 ｉｅａ－ｚｐｒ炉
NT2 ｔｈｔｒ－３００炉
NT2 ｕｈｔｒｅｘ炉
NT2 ｖｇ－４００炉
NT2 ｖｇｒ－５０炉
NT1 空気冷却炉
NT2 ウィンズケール生産炉
NT2 カルパッカムｐｆｒ炉
NT2 グリープ炉
NT2 スニーク炉
NT2 トリ－２ａ炉
NT2 トリ－２ｃ炉
NT2 ハーモニー炉
NT2 マズルカ炉
NT2 出力過渡炉試験炉
NT2 ａｆｓｒ炉
NT2 ｂｅｐｏ炉
NT2 ｂｇｒｒ炉
NT2 ｂｒ－１号炉
NT2 ｇ－１号炉
NT2 ｈｐｒｒ炉
NT2 ｓｔｆ炉
NT2 ｘ１０炉
NT2 ｘｍａ－１号炉
NT2 ｚｅｄ－２号炉
NT1 高温ガス冷却（ｈｔｇｒ）型炉
NT2 ヴィダル－１号炉
NT2 ヴィダル－２号炉
NT2 サミット－１号炉
NT2 サミット－２号炉
NT2 シュメハウゼン-2号炉
NT2 ドラゴン炉
NT2 ピーチ・ボトム－１号炉
NT2 フルトン－１号炉
NT2 フルトン－２号炉
NT2 ブレイン炉
NT2 超高温ガス冷却炉
NT2 ａｖｒ（ユーリッヒ）炉
NT2 ｇａ（ゼネラル・アトミックス社）標準炉
NT2 ｈｔｒ-10炉（清華大学高温ガス炉）
NT2 ｈｔｔｒ（高温工学試験研究）炉
NT2 ｋａｈｔｅｒ炉
NT2 ｔｈｔｒ－３００炉
NT2 ｖｇ－４００炉
NT2 ｖｇｒ－５０炉
NT1 水素冷却炉
NT2 キウイ号炉
NT3 キウイ-ｔｎｔ炉
NT2 パイボス－１ａ炉
NT2 パイボス－１ｂ炉
NT2 パイボス－２ａ炉
NT2 ピーウィー－１号炉
NT2 ピーウィー－２号炉
NT2 ピーウィー－３号炉
NT2 ピーウィー－４号炉
NT2 ローバー炉
NT2 ｎｅｒｖａ（ロケット飛翔体応用原子力エンジン）炉
NT2 ｎｒｘ－ａ２炉
NT2 ｎｒｘ－ａ３炉
NT2 ｎｒｘ－ａ４－ｅｓｔ炉
NT2 ｎｒｘ－ａ５炉
NT2 ｎｒｘ－ａ６炉
NT2 ｘｅプライム炉
NT1 窒素冷却炉
NT2 ゼニス炉
NT2 ｈｔｌｔｒ炉
NT2 ｍｌ－１号炉
NT1 二酸化炭素冷却炉
NT2 ウィルファ炉
NT2 ウィンズケールｗａｇｒ炉
NT2 オールドベリー－ａ炉
NT2 オールドベリー－ｂ炉
NT2 コールダホールａ－１号炉
NT2 コールダホールａ－２号炉
NT2 コールダホールｂ－３号炉
NT2 コールダホールｂ－４号炉
NT2 コノーズ・キー－ｂ炉
NT2 サイズウェルー－ａ炉
NT2 サン・ローラン－ａ１号炉
NT2 サン・ローラン－ａ２号炉
NT2 シノン－a１号炉
NT2 シノン－a２号炉
NT2 シノン－a３号炉
NT2 セザール炉
NT2 ダンジネス－ａ炉
NT2 ダンジネス－ｂ炉
NT2 チェペルクロス－１号炉
NT2 チェペルクロス－２号炉
NT2 チェペルクロス－３号炉
NT2 チェペルクロス－４号炉
NT2 トーネス炉
NT2 トロースフィニド１号炉
NT2 ニーダアイヒバッハ　ｋｋｎ炉
NT2 ハートルプール炉
NT2 ハンターストン－ａ炉
NT2 ハンターストン－ｂ炉
NT2 バンデロス－１号炉
NT2 バークレー１号炉
NT2 ヒーロー炉
NT2 ビュジェイ１号炉
NT2 ヒンクリー・ポイント－b炉
NT2 ヒンクリー・ポイント－ａ炉
NT2 ブラッドウェルー１号炉
NT2 ヘイシャム－ａ炉
NT2 ヘイシャム－ｂ炉
NT2 ヘクター炉
NT2 ボフニチェａ－１号炉
NT2 モンダレーｅｌ－２号炉
NT2 モンダレーｅｌ－４号炉
NT2 ラティーナ炉
NT2 ルーセンス炉
NT2 東海第二１号機
NT2 ｇ－２号炉
NT2 ｇ－３号炉
NT1 ｅｗｇ－１号炉
NT1 ｇｃｆｒ（ガス冷却高速増殖）型炉
NT2 ｇｃｆｒ（ガス冷却高速増殖）炉
NT1 ｇｃｒ（ガス冷却）型炉
NT2 サン・ローラン－ａ１号炉
NT2 サン・ローラン－ａ２号炉
NT2 シノン－a１号炉
NT2 シノン－a２号炉
NT2 シノン－a３号炉
NT2 バンデロス－１号炉
NT2 ビュジェイ１号炉
NT2 マグノックス型炉
NT3 ウィルファ炉
NT3 オールドベリー－ａ炉
NT3 コールダホールａ－１号炉
NT3 コールダホールａ－２号炉
NT3 コールダホールｂ－３号炉
NT3 コールダホールｂ－４号炉
NT3 サイズウェルー－ａ炉
NT3 ダンジネス－ａ炉
NT3 チェペルクロス－１号炉
NT3 チェペルクロス－２号炉
NT3 チェペルクロス－３号炉
NT3 チェペルクロス－４号炉
NT3 トロースフィニド１号炉
NT3 ハンターストン－ａ炉
NT3 バークレー１号炉
NT3 ヒンクリー・ポイント－ａ炉
NT3 ブラッドウェルー１号炉
NT3 ラティーナ炉
NT3 東海第二１号機
NT2 ａｇｒ（改良型ガス冷却）型炉
NT3 ウィンズケールｗａｇｒ炉
NT3 コノーズ・キー－ｂ炉
NT3 ダンジネス－ｂ炉
NT3 トーネス炉
NT3 ハートルプール炉
NT3 ハンターストン－ｂ炉
NT3 ヒンクリー・ポイント－b炉
NT3 ヘイシャム－ａ炉
NT3 ヘイシャム－ｂ炉
NT2 ｇ－１号炉
NT2 ｇ－２号炉
NT2 ｇ－３号炉
NT1 ｈｗｇｃｒ（重水減速ガス冷却）型炉
NT2 ニーダアイヒバッハ　ｋｋｎ炉
NT2 ボフニチェａ－１号炉
NT2 ボフニチェａ－２号炉
NT2 モンダレーｅｌ－４号炉
NT2 ルーセンス炉
RT 蒸気冷却型原子炉

ガス冷却炉実験
2000-04-12
USE ｇｃｒｅ（ガス冷却式原子）炉

ガス炉
INIS: 1993-03-10; ETDE: 1977-03-04
BT1 炉
RT ガスバーナー

ガス炸裂
INIS: 2000-01-04; ETDE: 1977-05-07
USE 岩ハネ

カゼイン
*BT1 タンパク質
*BT1 有機リン化合物

カセグレン式集光器
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-03-17
放物面主反射鏡、共焦点双曲面二次反射鏡で構成される太陽光集光器。
*BT1 太陽光集光器
RT 放物面反射鏡

カセリ実験
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-21
USE アンヴィル作戦

カソードホロワ
BT1 電子回路
RT パルス増幅器

ガソホール
INIS: 1992-04-13; ETDE: 1979-08-07
ガソリンとアルコールの混合物で、通常、メタノールかエタノール。
*BT1 液体燃料
RT アルコール
RT アルコール燃料
RT エタノール燃料
RT ガソリン
RT メタノール燃料
RT 自動車用燃料

ガソホール計画
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-09-15
農業から派生したエタノールと無鉛ガソリンをブレンドする計画。
RT エタノール
RT ガソリン
RT 合成燃料

ガソリン
SF 航空機燃料
SF 航空燃料
*BT1 液体燃料
BT1 石油製品
NT1 無鉛化ガソリン
RT ガソホール
RT ガソホール計画
RT ガソリンスタンド
RT モービル社 mーガソリンプロセス
RT 火花点火機関
RT 自動車用燃料
RT 臭素価

ガソリンエンジン
1994-09-09
USE 内燃機関

ガソリンスタンド
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-09
*UF ガスステーション
UF セルフサービスステーション
UF フィリングステーション
UF フルサービスステーション
UF ミニサービスステーション
UF 給油所*
*BT1 小売業者
RT* ガソリン
RT 自動車用燃料
RT 小規模事業者
RT 無鉛化ガソリン

ガソリンプラント
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-27
*BT1 化学プラント
RT* メタノールプラント
RT モービル社 mーガソリンプロセス
RT 商業化
RT 石炭ガス化

ガソリンもれ
INIS: 1992-04-09; ETDE: 2002-06-13
USE 有害物質もれ

カターニア国立研究所
2016-12-12
USE ｉｎｆｎ（核物理国立研究所）

カタール国
INIS: 1991-11-06; ETDE: 1976-10-13
BT1 アジア
BT1 アラブ諸国
BT1 中東
BT1 発展途上国
RT ｏａｐｅｃ（アラブ石油輸出国機構）
RT ｏｐｅｃ（石油輸出国機構）

カタカーブ二酸化炭素除去法
2000-04-12
USE 脱硫

カタカーブ法
2000-04-12
酸性ガス除去によるガス浄化プロセス。1994 年3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 脱硫

カタゲネシス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-08-09
堆積のものとは全く異なる圧力- 温度条件によって引き起こされる堆積岩の変化。埋設深度は浅く、堆積温度は近い続成作用とは対照的。
RT 起源
RT 続成作用
RT 堆積物

カタツムリ
*BT1 軟体動物門
RT* 海産食品
RT 疾病媒介動物
RT 住血吸虫症

カタプレイ石
1996-06-26
1996 年6 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ケイ酸塩鉱物

カダベリン
*UF ペンタメチレンジアミン
UF 1、5ージアミノペンタン
BT1 アミン*

カダラーシュ・ラプソディー炉
USE ラプソディー炉

カタラーゼ
BT1 ペルオキシダーゼ

カダラッシュプール炉
1999-04-15
USE カブリ炉

カダラッシュ・モデル・サージェネラチック炉
1993-11-04
USE マズルカ炉

カダラッシュ原子力研究センター（ｃｅａ）
USE ｃｅａカダラッシュ原子力研究センター

カダラッシュ燃料要素試験炉
1993-11-04
USE ペガーズ炉

カダラッシュ炉マリウス
USE マリウス炉

カタログ
INIS: 1994-07-01; ETDE: 1978-01-23
1994 年6 月まで、INDEXES がこの概念を表現するために使用された。
BT1 ドキュメントタイプ
RT ディレクトリ

ガチョウ
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-02
BT1 家禽

カッタローダ
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-02
*BT1 ローダ
BT1 石炭切削機*
NT1 ドラムカッター
NT1 ホーベル
NT1 頭出しマシン
NT1 連続採炭機
RT 石炭鉱業

カットノンー１号炉
INIS: 1984-07-20; ETDE: 1984-09-05
フランス電力会社、カットノン、モゼル県、フランス。
BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

カットノンー２号炉
INIS: 1984-07-20; ETDE: 1984-09-05
フランス電力会社、カットノン、モゼル県、フランス。
BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

カットノンー３号炉
INIS: 1984-07-20; ETDE: 1984-09-05
フランス電力会社、カットノン、モゼル県、フランス。
BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

カットノンー４号炉
INIS: 1984-07-20; ETDE: 1984-09-05
フランス電力会社、カットノン、モゼル県、フランス。
BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

カッパ（７２５）共鳴
1988-03-08
1987 年12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 中間子

カップリング
JOINING でカバーされる概念には使用しない。
NT1 ルーダーマン・キッテルカップリング
NT1 擬ベクトル結合
NT1 中間結合
NT2 ｊ－ｊ結合
NT2 ｌ－ｓ結合
NT1 電子・イオンカップリング
NT1 電子・フォノンカップリング
NT1 電子・電子カップリング
NT1 電子ー正孔カップリング
RT インパルス近似
RT ゴールドベルガー・トライマン関係
RT ブートストラップ模型
RT 強結合模型
RT 結合定数
RT 減結合
RT 弱いカップリング模型
RT 準束縛状態
RT 整列カップリング計画
RT 相互作用
RT 束縛状態
RT 粒子コアカップリング模型

カップル腐食
USE 電気化学的腐食

カツレン石
1997-01-28
1996 年 10 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 褐簾石

カテコール
USE ピロカテコール

カテコールアミン
*BT1 アミン
*BT1 ポリフェノール
RT ピロカテコール

カテプシン（CATHEPSINS）
ETDE: 1981-01-30
酵素番号 3.4.22.1.
UF *カテプシン（cathepsin）*
*BT1 ｓｈープロティナーゼ

カテプシン（cathepsin）
2000-04-12
1981 年 1 月から 1989 年 8 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE カテプシン（cathepsins）

カトーバー１号炉
デューク・エナジー社、ロックヒル、サウスカロライナ州、米国。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

カトーバー２号炉
デューク・エナジー社、ロックヒル、サウスカロライナ州、米国。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

カドミウム
*BT1 金属元素

カドミウム 100
*BT1 カドミウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

カドミウム 101
*BT1 カドミウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

カドミウム 102
*BT1 カドミウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

カドミウム 103
*BT1 カドミウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

カドミウム 104
*BT1 カドミウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

カドミウム 105
*BT1 カドミウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

カドミウム 106
*BT1 カドミウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

カドミウム 106 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

カドミウム 107
*BT1 カドミウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

カドミウム 108
*BT1 カドミウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

カドミウム 108 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

カドミウム 109
*BT1 カドミウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体

カドミウム 109 ターゲット
INIS: 1979-02-21; ETDE: 1979-03-28
BT1 ターゲット

カドミウム 110
*BT1 カドミウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

カドミウム 110 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

カドミウム 111
*BT1 カドミウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

カドミウム 111 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

カドミウム 112
*BT1 カドミウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

カドミウム 112 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

カドミウム 113
*BT1 カドミウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体

カドミウム 113 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

カドミウム 114
*BT1 カドミウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

カドミウム 114 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

カドミウム 115
*BT1 カドミウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 日寿命放射性同位体

カドミウム 116
*BT1 カドミウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

カドミウム 116 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

カドミウム 117
*BT1 カドミウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核

カドミウム 118
*BT1 カドミウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 分寿命放射性同位体

カドミウム 119
*BT1 カドミウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 分寿命放射性同位体

カドミウム 120
*BT1 カドミウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

カドミウム 121
*BT1 カドミウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

カドミウム 122
*BT1 カドミウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

カドミウム 123
*BT1 カドミウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

カドミウム 124
*BT1 カドミウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

カドミウム 125
*BT1 カドミウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

カドミウム 126
*BT1 カドミウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

カドミウム 127
*BT1 カドミウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

カドミウム 128
*BT1 カドミウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

カドミウム 129
2007-01-19
*BT1 カドミウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

カドミウム 130
INIS: 1987-02-25; ETDE: 1987-05-01
*BT1 カドミウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

カドミウム 131
2007-01-19
*BT1 カドミウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

カドミウム 132
2007-01-19
*BT1 カドミウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

カドミウム 95
2007-01-19
*BT1 カドミウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

カドミウム 96
INIS: 1984-06-21; ETDE: 1983-10-11
*BT1 カドミウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

カドミウム 97
INIS: 1980-02-26; ETDE: 1980-03-29
*BT1 カドミウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

カドミウム 98
INIS: 1977-02-08; ETDE: 1977-04-13
*BT1 カドミウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

カドミウム 99
INIS: 1980-02-26; ETDE: 1980-03-29
*BT1 カドミウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

カドミウムアルセニド太陽電池
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-07-18
*BT1 太陽電池

カドミウムイオン
*BT1 イオン

カドミウムカーバイド
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-09-28
*BT1 カーバイド
BT1 カドミウム化合物

カドミウムホウ化物
1996-06-26
1996 年 6 月から 2008 年 2 月まで、CADMIUM COMPOUNDS および BORIDES がこの概念を表現するために使用された。
BT1 カドミウム化合物
*BT1 ホウ化物

カドミウム化合物
1997-06-17
NT1 カドミウムカーバイド
NT1 カドミウムホウ化物
NT1 ケイ酸カドミウム
NT1 スズ酸カドミウム
NT1 セレン化カドミウム
NT1 タングステン酸カドミウム
NT1 チタン酸カドミウム
NT1 テルル化カドミウム
NT1 ハロゲン化カドミウム
NT2 フッ化カドミウム
NT2 ヨウ化カドミウム
NT2 塩化カドミウム
NT2 臭化カドミウム
NT1 ヒ化カドミウム
NT1 リン化カドミウム
NT1 リン酸カドミウム
NT1 過塩素酸カドミウム
NT1 酸化カドミウム
NT1 硝酸カドミウム
NT1 水酸化カドミウム
NT1 炭酸カドミウム
NT1 硫化カドミウム
NT1 硫酸カドミウム

カドミウム基合金
*BT1 カドミウム合金

カドミウム空気蓄電池
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-22
*BT1 金属ガス蓄電池

カドミウム合金
1％以上のカドミウム（Ｃｄ）を含む合金。
BT1 合金
NT1 カドミウム基合金
NT1 カドミウム添加合金
NT2 ザマック
NT1 セロベンド合金
NT1 合金-bi50pb25cd12sn12
NT2 ウッド金属

カドミウム添加合金
1％未満のカドミウム（Ｃｄ）を含む合金はここに含まれる。
*BT1 カドミウム合金
NT1 ザマック

カドミウム同位体
1999-07-16
BT1 同位体
NT1 カドミウム 100
NT1 カドミウム 101
NT1 カドミウム 102
NT1 カドミウム 103
NT1 カドミウム 104
NT1 カドミウム 105
NT1 カドミウム 106
NT1 カドミウム 107
NT1 カドミウム 108
NT1 カドミウム 109
NT1 カドミウム 110
NT1 カドミウム 111
NT1 カドミウム 112
NT1 カドミウム 113
NT1 カドミウム 114
NT1 カドミウム 115
NT1 カドミウム 116
NT1 カドミウム 117
NT1 カドミウム 118
NT1 カドミウム 119
NT1 カドミウム 120
NT1 カドミウム 121
NT1 カドミウム 122
NT1 カドミウム 123
NT1 カドミウム 124
NT1 カドミウム 125
NT1 カドミウム 126
NT1 カドミウム 127
NT1 カドミウム 128
NT1 カドミウム 129
NT1 カドミウム 130
NT1 カドミウム 131
NT1 カドミウム 132
NT1 カドミウム 95
NT1 カドミウム 96
NT1 カドミウム 97
NT1 カドミウム 98
NT1 カドミウム 99

カドミウム複合物
BT1 複合体

ガドリニウム
*BT1 希土類

ガドリニウム 134
2007-01-30
*BT1 ガドリニウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核

ガドリニウム 135
1997-02-07
*BT1 ガドリニウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ガドリニウム 136
2007-01-30
*BT1 ガドリニウム同位体
*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核

ガドリニウム 137
INIS: 1984-10-18; ETDE: 1984-11-06
*BT1 ガドリニウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核

ガドリニウム 138
INIS: 1986-03-04; ETDE: 1985-10-25
*BT1 ガドリニウム同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核

ガドリニウム 139
INIS: 1984-10-18; ETDE: 1984-11-06
*BT1 ガドリニウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核

ガドリニウム 140
INIS: 1986-03-04; ETDE: 1985-10-25
*BT1 ガドリニウム同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ガドリニウム 141
INIS: 1984-08-23; ETDE: 1984-09-05
*BT1 ガドリニウム同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ガドリニウム 142
*BT1 ガドリニウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核
*BT1 分寿命放射性同位体

ガドリニウム 142 ターゲット
INIS: 1992-09-22; ETDE: 1977-05-07
BT1 ターゲット

ガドリニウム 143
*BT1 ガドリニウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ガドリニウム 144
*BT1 ガドリニウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ガドリニウム 145
*BT1 ガドリニウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ガドリニウム 146
*BT1 ガドリニウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

ガドリニウム 147
*BT1 ガドリニウム同位体
*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

ガドリニウム 148
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ガドリニウム同位体
*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核
*BT1 年寿命放射性同位体

ガドリニウム 148 ターゲット
INIS: 1982-01-13; ETDE: 1981-07-18
BT1 ターゲット

ガドリニウム 149
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ガドリニウム同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

ガドリニウム 150
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ガドリニウム同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核
*BT1 年寿命放射性同位体

ガドリニウム 151
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ガドリニウム同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

ガドリニウム 152
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ガドリニウム同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核
*BT1 年寿命放射性同位体

ガドリニウム 152 ターゲット
INIS: 1975-10-23; ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ガドリニウム 153
*BT1 ガドリニウム同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 日寿命放射性同位体

ガドリニウム 154
*BT1 ガドリニウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核

ガドリニウム 154 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ガドリニウム 155
*BT1 ガドリニウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核

ガドリニウム 155 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ガドリニウム 155 ビーム
INIS: 1986-12-09; ETDE: 1987-02-24
*BT1 イオンビーム

ガドリニウム 155 反応
1984-11-30
*BT1 重イオン反応

ガドリニウム 156
*BT1 ガドリニウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核

ガドリニウム 156 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ガドリニウム 157
*BT1 ガドリニウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核

ガドリニウム 157 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ガドリニウム 158
*BT1 ガドリニウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核

ガドリニウム 158 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ガドリニウム 159
*BT1 ガドリニウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体

ガドリニウム 159 ターゲット
INIS: 1976-04-03; ETDE: 1976-07-12
BT1 ターゲット

ガドリニウム 160
*BT1 ガドリニウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核

ガドリニウム 160 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ガドリニウム 161
*BT1 ガドリニウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 分寿命放射性同位体

ガドリニウム 162
*BT1 ガドリニウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核
*BT1 分寿命放射性同位体

ガドリニウム 163
INIS: 1982-04-14; ETDE: 1981-09-08
*BT1 ガドリニウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 分寿命放射性同位体

ガドリニウム 164
INIS: 1988-10-10; ETDE: 1988-11-01
*BT1 ガドリニウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ガドリニウム 165
1998-09-23
*BT1 ガドリニウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ガドリニウム 166
2007-01-30
*BT1 ガドリニウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ガドリニウム 167
2007-01-30
*BT1 ガドリニウム同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ガドリニウム 168
2007-01-30
*BT1 ガドリニウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核

ガドリニウム 169
2007-01-30
*BT1 ガドリニウム同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ガドリニウムイオン
*BT1 イオン

ガドリニウム化合物
BT1 希土類化合物
NT1 ケイ化ガドリニウム
NT1 セレン化ガドリニウム
NT1 タングステン酸ガドリニウム
NT1 テルル化ガドリニウム
NT1 ハロゲン化ガドリニウム
NT2 フッ化ガドリニウム
NT2 ヨウ化ガドリニウム
NT2 塩化ガドリニウム
NT2 臭化ガドリニウム
NT1 ヒ化ガドリニウム
NT1 ホウ化ガドリニウム
NT1 リン化ガドリニウム
NT1 リン酸ガドリニウム
NT1 過塩素酸ガドリニウム
NT1 酸化ガドリニウム
NT1 硝酸ガドリニウム
NT1 水酸化ガドリニウム
NT1 水素化ガドリニウム
NT1 炭化ガドリニウム
NT1 炭酸ガドリニウム
NT1 窒化ガドリニウム
NT1 硫化ガドリニウム
NT1 硫酸ガドリニウム

ガドリニウム基合金
*BT1 ガドリニウム合金

ガドリニウム合金
1％以上のガドリニウム（Ｇｄ）を含む合金。
*BT1 希土類合金
NT1 ガドリニウム基合金
NT1 ガドリニウム添加合金

ガドリニウム添加合金
1％未満のガドリニウム（Ｇｄ）を含む合金はここに含まれる。
*BT1 ガドリニウム合金
*BT1 希土類添加合金

ガドリニウム同位体
1997-01-30
BT1 同位体
NT1 ガドリニウム 134
NT1 ガドリニウム 135
NT1 ガドリニウム 136
NT1 ガドリニウム 137
NT1 ガドリニウム 138
NT1 ガドリニウム 139
NT1 ガドリニウム 140
NT1 ガドリニウム 141
NT1 ガドリニウム 142
NT1 ガドリニウム 143
NT1 ガドリニウム 144
NT1 ガドリニウム 145
NT1 ガドリニウム 146
NT1 ガドリニウム 147
NT1 ガドリニウム 148
NT1 ガドリニウム 149
NT1 ガドリニウム 150
NT1 ガドリニウム 151
NT1 ガドリニウム 152

NT1 ガドリニウム 153
NT1 ガドリニウム 154
NT1 ガドリニウム 155
NT1 ガドリニウム 156
NT1 ガドリニウム 157
NT1 ガドリニウム 158
NT1 ガドリニウム 159
NT1 ガドリニウム 160
NT1 ガドリニウム 161
NT1 ガドリニウム 162
NT1 ガドリニウム 163
NT1 ガドリニウム 164
NT1 ガドリニウム 165
NT1 ガドリニウム 166
NT1 ガドリニウム 167
NT1 ガドリニウム 168
NT1 ガドリニウム 169

ガドリニウム複合物

*BT1 希土類複合物

ガドリン石

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-09-11
1995 年 2 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SEE ケイ酸塩
SEE ベリリウム化合物
SEE 希土類化合物
SEE 鉄化合物

カナダ

1997-06-17
BT1 先進国
BT1 北アメリカ
NT1 アルバータ州
NT1 オンタリオ州
NT2 エリオット湖
NT2 チョークリバー
NT2 ディープリバー
NT1 ケベック州
NT1 サスカチェワン州
NT1 ニューファンドランド・ラブラドール州
NT1 ニューブランズウィック州
NT1 ヌナブト準州
NT1 ノースウエスト準州
NT1 ノバスコシア州
NT1 ブリティッシュ・コロンビア州
NT1 プリンスエドワードアイランド州
NT1 マニトバ州
NT1 ユーコン準州
RT アサバスカ鉱床
RT アパラチア山脈
RT コールドレイク鉱床
RT セントクレア川
RT セントジョン川
RT チョークリバー原子力研究所
RT ネルソン川
RT ピース川鉱床
RT ファンディ湾
RT フレーザー川
RT ロッキー山脈
RT ワバスカ鉱床
RT ワバマン湖
RT 極性ガスプロジェクト
RT ｏｅｃｄ（経済協力開発機構）

カナダ-インド炉

USE サイラス炉

カナダの機関

BT1 国家機関
NT1 カナダ原子力公社
NT2 チョークリバー原子力研究所
NT2 ｗｎｒｅ（ホワイト シェル原子力研究所）
NT1 カナダａｅｃｂ（原子力エネルギー管理委員会）

カナダ原子力公社

INIS: 1977-09-06; ETDE: 1977-11-09
UF *ａｅｃｌ（カナダ原子力公社）*
*BT1 カナダの機関
NT1 チョークリバー原子力研究所
NT1 ｗｎｒｅ（ホワイト シェル原子力研究所）

カナダＡＥＣＢ（原子力エネルギー管理委員会）

INIS: 1977-03-14; ETDE: 1977-06-02
カナダ原子力エネルギー管理委員会。
UF *原子力エネルギー管理委員会（カナダ）*
UF *ａｅｃｂカナダ（原子力エネルギー管理委員会）*
*BT1 カナダの機関

カナダｎｒｕ炉

USE ｎｒｕ炉

カナダｎｒｘ研究炉

USE ｎｒｘ炉

カナリア諸島

2000-04-12
*BT1 スペイン
BT1 島

カニ

INIS: 1993-07-14; ETDE: 1981-06-15
*BT1 十脚目
RT 海産食品

カニキン実験

1994-10-14
グロメット作戦中に実施された実験。
1994 年 9 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 核爆発
USE 地下爆発

ガニソン川

*BT1 川
RT コロラド州

カニ星雲

BT1 星雲
*BT1 超新星残がい
RT パルサー

ガバナーモデル

*BT1 殻模型
RT クランキング模型
RT 核分裂
RT 変形核

カバノキ

INIS: 1991-12-16; ETDE: 1979-03-27
*BT1 樹木
*BT1 双子葉植物綱

カバノキ属

ETDE: 2002-06-13
USE 樹木

カバー

1999-05-27
UF *ケーシング*
RT シャッター
RT マスキング
RT 格納容器
RT 殻
RT 管
RT 三層ガラス板
RT 被覆
RT 風防材料
RT 複層ガラス

カバーガス

液体金属冷却原子炉の液体金属上の不活性ガスブランケット。
*BT1 ガス
*BT1 不活性雰囲気

かび

USE 菌類

カピッツァ抵抗

BT1 熱境界抵抗

カビボ角

ハドロンの弱い相互作用のカレントのうちで、ストレンジネスを不変のままに保つ部分と、そうでない部分との結合の強さの比を $\cos\theta : \sin\theta$ としたとき、この角度 θ をいう。
RT カレント代数
RT 弱い相互作用
RT 小林・益川行列

かぶ

USE アブラナ属

カフェイン

UF *１、３、７－トリメチルキサンチン*
*BT1 キサンチン
*BT1 蘇生薬

カフェテリア

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-09
USE レストラン

カプセル

BT1 格納容器
RT カプセル封入

カプセル封入

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-04-27
生物系、放射性廃棄物処理などに使用することができる。
RT カプセル
RT 注型封入
RT 注封材料
RT 放射性廃棄物処理

カプセル（照射）

USE 照射カプセル

カブトムシ

UF *ゾウムシ類*
*BT1 鞘翅目
NT1 コクヌストモドキ
NT1 ワタミハナゾウムシ

カブリオレ実験
1994-10-14
クロスタイ作戦中に実施された実験。
1994年9月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　クレーター爆発
USE　核爆発

カプリル酸
USE　オクタン酸

カプリン酸
USE　デカン酸

カブリ炉
放射線防護・核安全研究所、ＣＥＡ、サン・ポール・レ・デュランス、フランス。
UF　*カダラッシュプール炉*
*BT1 プール型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

カプロン酸
USE　ヘキサン酸

カプール・パイエルス方法
USE　パイエルス方法

ガボン共和国
BT1　アフリカ
BT1　発展途上国
RT　オクロ現象
RT　ｏｐｅｃ（石油輸出国機構）

ガマ
INIS: 1991-12-16; ETDE: 1980-11-25
*BT1 単子葉植物綱
RT　バイオマス
RT　水界生態系
RT　水草帯

カミニ炉
INIS: 1989-12-08; ETDE: 1990-01-03
ＩＧＣＡＲ（インディラ・ガンディー原子力研究センター）、カルパッカム、タミルナドゥ州、インド。
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 研究試験炉
*BT1 水減速炉
*BT1 水冷却型原子炉
*BT1 熱中性子炉

ガム
2000-04-12
RT　コロイド

カムチャッカ半島
INIS: 1992-06-04; ETDE: 1978-06-14
*BT1 ロシア連邦

カメ
*BT1 は虫類

カメラ
NT1　ガンマ線カメラ
NT2　陽電子カメラ
NT1　ストリークカメラ
NT1　テレビジョンカメラ
NT1　中性子カメラ
RT　写真
RT　放射性同位体走査

カメルーン共和国
BT1　アフリカ
BT1　発展途上国

カモジャン地熱発電所
INIS: 1992-06-04; ETDE: 1980-03-04
BT1　地熱フィールド
RT　インドネシア共和国

ガモフ・テラー規則
UF　*ガモフ・テラー崩壊*
UF　*ガモフ・テラー理論*
RT　ベータ崩壊

ガモフ・テラー崩壊
USE　ガモフ・テラー規則

ガモフ・テラー理論
USE　ガモフ・テラー規則

ガモフ障壁
UF　*ガモフ要素*
RT　アルファ崩壊
RT　核ポテンシャル

ガモフ要素
USE　ガモフ障壁

カラーモデル
1975-09-16
*BT1 クォーク模型
RT　グルーボール
RT　チャーム粒子
RT　プレオン
RT　量子色力学

ガラクツロン酸
*BT1 アルデヒド
*BT1 ヒドロキシ酸
RT　ペクチン

ガラクトース
*BT1 アルデヒド
*BT1 六炭糖
RT　セレブロシド

ガラクトシダーゼ
酵素番号3.2.1.22と酵素番号3.2.1.23.
*BT1 ｏ－グリコシル加水分解酵素

カラシ
USE　アブラナ属

ガラス
ケイ酸塩を融合させた硬くアモルファスで脆い物質で、ホウ酸塩及びリン酸塩であることも、基本的に酸化した後、急速に冷却。
NT1　ホウケイ酸ガラス
NT2　耐熱性ガラス
NT1　ホウ素燐酸塩ガラス
NT1　リン酸塩ガラス
RT　ガラス固化
RT　ガラス産業
RT　グラスファイバー
RT　セラミックス
RT　バイコール
RT　金属ガラス
RT　固体
RT　三層ガラス板
RT　酸化ケイ素
RT　状態図
RT　真珠岩
RT　相転移
RT　比色線量計
RT　風防材料
RT　複層ガラス
RT　誘電体飛跡検出器

ガラスシンチレータ
BT1　蛍リン光体
RT　ルミネッセンス線量計
RT　固体シンチレーター検出器

カラスノエンドウ
USE　ソラマメ属

カラスムギ
UF　*アベナ*
*BT1 穀類

ガラスレーザー施設
INIS: 1993-11-08; ETDE: 1986-02-04
ロチェスター大学のネオジムガラスレーザー施設。
USE　ｇｄｌ施設

ガラス金属
INIS: 1984-01-18; ETDE: 1983-02-09
USE　金属ガラス

ガラス固化
SF　*固定化（廃棄物）*
RT　ガラス
RT　セラミックス溶融炉
RT　ハーベストプロセス
RT　パメラ・プラント
RT　金属ガラス
RT　固化
RT　廃棄物処理
RT　放射性廃棄物処理

ガラス産業
INIS: 1994-09-13; ETDE: 1977-06-02
BT1　産業
RT　ガラス
RT　飲料産業

ガラス状合金
INIS: 1984-01-18; ETDE: 2002-06-13
USE　金属ガラス

ガラス線量計
USE　ｒｐｌ（蛍光）線量計

ガラス溶融炉
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-12-08
USE　セラミックス溶融炉

カラチ原子力発電所
USE　ｋａｎｕｐｐ（カラチ原子力発電所）炉

カラバッシュ実験
1994-10-14
マンドレル作戦中に実施された実験。
1994年9月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　核爆発
USE　地下爆発

カラマツ
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1988-02-02
カラマツ属。
*BT1 球果植物門

カラム研究所
INIS: 1983-02-04; ETDE: 1983-03-07
*BT1 ｕｋａｅａ（英国原子力公社）

カラム充填
UF *バールサドル*
UF *ラシヒリング*
UF *充填（カラム）*
BT1 充填
RT 抽出塔

カラム分離（同位体）
INIS: 1990-12-07; ETDE: 2002-06-13
USE 同位体分離

カラム分離（流体力学）
INIS: 1990-12-07; ETDE: 2002-06-13
1990 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE キャビテーション

カラム（サーマル）
USE 熱中性子柱

カラム（機械的）
2000-04-12
USE 機械的構造

カランドリア
BT1 格納容器
RT 圧力管

カリーニン－１号炉
INIS: 1984-08-23; ETDE: 1984-09-20
カリーニン原子力発電所、ウドムリャ、トヴェリ州、ロシア連邦。
*BT1 ロシア型加圧水型炉

カリーニン－２号炉
2015-03-31
カリーニン原子力発電所、ウドムリャ、トヴェリ州、ロシア連邦。
*BT1 ロシア型加圧水型炉

カリーニン－３号炉
INIS: 1990-01-29; ETDE: 1990-02-13
カリーニン原子力発電所、ウドムリャ、トヴェリ州、ロシア連邦。
*BT1 ロシア型加圧水型炉

カリーニン－４号炉
2015-03-31
カリーニン原子力発電所、ウドムリャ、トヴェリ州、ロシア連邦。
*BT1 ロシア型加圧水型炉

カリープロット
USE フェルミプロット

カリウム
*BT1 アルカリ金属

ガリウム
*BT1 金属元素

カリウム 32
2007-11-22
*BT1 カリウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 軽い核

カリウム 33
2007-11-22
*BT1 カリウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 軽い核
*BT1 陽子崩壊放射性同位体

カリウム 34
2007-11-22
*BT1 カリウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 軽い核
*BT1 陽子崩壊放射性同位体

カリウム 35
1976-07-30
*BT1 カリウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 軽い核

カリウム 36
*BT1 カリウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 軽い核

カリウム 37
*BT1 カリウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 軽い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

カリウム 38
*BT1 カリウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 軽い核
*BT1 秒寿命放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

カリウム 39
*BT1 カリウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 軽い核

カリウム 39 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

カリウム 39 ビーム
INIS: 1976-07-06; ETDE: 1976-09-15
*BT1 イオンビーム

カリウム 39 反応
INIS: 1991-09-25; ETDE: 1994-08-10
*BT1 重イオン反応

カリウム 40
*BT1 カリウム同位体
*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 軽い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体
RT 自然放射能

カリウム 40 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

カリウム 41
*BT1 カリウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
RT カリウム 41 ビーム

カリウム 41 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

カリウム 41 ビーム
INIS: 1976-07-06; ETDE: 1976-08-24
*BT1 イオンビーム
RT カリウム 41

カリウム 42
*BT1 カリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核

カリウム 43
*BT1 カリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核

カリウム 44
*BT1 カリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 分寿命放射性同位体

カリウム 45
*BT1 カリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 分寿命放射性同位体

カリウム 46
*BT1 カリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 分寿命放射性同位体

カリウム 47
*BT1 カリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

カリウム 48
*BT1 カリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

カリウム 49
*BT1 カリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

カリウム 50
*BT1 カリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核

カリウム 51
INIS: 1984-06-21; ETDE: 1981-01-27
*BT1 カリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核

カリウム 52
INIS: 1984-06-21; ETDE: 1982-05-12
*BT1 カリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核

カリウム 53
INIS: 1984-06-21; ETDE: 1984-02-10
*BT1 カリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核

カリウム 54
INIS: 1984-06-21; ETDE: 1984-02-10
*BT1 カリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核

カリウム 55
2007-11-22
*BT1 カリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核

カリウム 56
2009-06-02
*BT1 カリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核

ガリウム 56
2007-04-19
*BT1 ガリウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核

ガリウム 57
2007-04-19
*BT1 ガリウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核

ガリウム 58
2007-04-19
*BT1 ガリウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核

ガリウム 59
2007-04-19
*BT1 ガリウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核

ガリウム 60
2002-02-21
*BT1 ガリウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核

ガリウム 61
1980-05-14
*BT1 ガリウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核

ガリウム 62
*BT1 ガリウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

ガリウム 63
*BT1 ガリウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ガリウム 64
*BT1 ガリウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ガリウム 65
*BT1 ガリウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ガリウム 65 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ガリウム 66
*BT1 ガリウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

ガリウム 67
*BT1 ガリウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

ガリウム 67 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ガリウム 68
*BT1 ガリウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

ガリウム 69
*BT1 ガリウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核

ガリウム 69 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ガリウム 70
*BT1 ガリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ガリウム 71
*BT1 ガリウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核

ガリウム 71 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ガリウム 72
*BT1 ガリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核

ガリウム 73
*BT1 ガリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核

ガリウム 74
*BT1 ガリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ガリウム 75
*BT1 ガリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 分寿命放射性同位体

ガリウム 76
*BT1 ガリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ガリウム 77
*BT1 ガリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ガリウム 78
*BT1 ガリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ガリウム 79
INIS: 1976-01-27; ETDE: 1975-10-01
*BT1 ガリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ガリウム 80
INIS: 1976-01-27; ETDE: 1975-10-01
*BT1 ガリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ガリウム 81
INIS: 1977-06-13; ETDE: 1976-07-07
*BT1 ガリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ガリウム 82
INIS: 1980-07-24; ETDE: 1976-07-07
*BT1 ガリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核

ガリウム 83
INIS: 1980-07-24; ETDE: 1976-07-07
*BT1 ガリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核

ガリウム 84
1992-03-18
*BT1 ガリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核

ガリウム 85
2007-04-19
*BT1 ガリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核

ガリウム 86
2007-04-19
*BT1 ガリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核

カリウムイオン
*BT1 イオン

ガリウムイオン
*BT1 イオン

ガリウムカーバイド
*BT1 カーバイド
BT1 ガリウム化合物

カリウムケイ化物
INIS: 1996-07-23; ETDE: 1977-01-10
1996 年 7 月から 2007 年 11 月まで、POTASSIUM COMPOUNDS および SILICIDES がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 カリウム化合物
*BT1 ケイ化物

カリウムホウ化物
*BT1 カリウム化合物
*BT1 ホウ化物

カリウム化合物
1996-07-23
UF プルシアンブルー
UF 過マンガン酸カリウム
BT1 アルカリ金属化合物
NT1 ウラン酸カリウム
NT1 カリウムケイ化物
NT1 カリウムホウ化物
NT1 ケイ酸カリウム
NT1 セレン化カリウム
NT1 タングステン酸カリウム
NT1 テルル化カリウム
NT1 バナジン酸カリウム
NT1 ハロゲン化カリウム
NT2 フッ化カリウム
NT2 ヨウ化カリウム
NT2 塩化カリウム
NT2 臭化カリウム
NT1 フッ化カリウム
NT1 ヨウ化カリウム
NT1 リン化カリウム
NT1 リン酸カリウム
NT1 ロッシェル塩
NT1 塩化カリウム
NT1 過塩素酸カリウム
NT1 酸化カリウム
NT1 臭化カリウム
NT1 硝酸カリウム
NT1 水酸化カリウム
NT1 水素化カリウム
NT1 炭化カリウム
NT1 炭酸カリウム
NT1 窒化カリウム
NT1 硫化カリウム
NT1 硫酸カリウム

ガリウム化合物
NT1 アンチモン化ガリウム
NT1 ガリウムカーバイド
NT1 セレン化ガリウム
NT1 テルル化ガリウム
NT1 ハロゲン化ガリウム
NT2 フッ化ガリウム
NT2 ヨウ化ガリウム
NT2 塩化ガリウム
NT2 臭化ガリウム
NT1 ヒ化ガリウム
NT1 リン化ガリウム
NT1 リン酸ガリウム
NT1 酸化ガリウム
NT1 硝酸ガリウム
NT1 水酸化ガリウム
NT1 窒化ガリウム
NT1 硫化ガリウム
NT1 硫酸ガリウム

カリウム基合金
*BT1 カリウム合金

ガリウム基合金
*BT1 ガリウム合金

カリウム合金
1 %以上のカリウム（K）を含む合金。
UF ナック
BT1 合金
NT1 カリウム基合金
RT カリウム添加合金

ガリウム合金
1 %以上のガリウム（Ｇａ）を含む合金。
BT1 合金
NT1 ガリウム基合金
NT1 ガリウム添加合金

カリウム添加合金
1 %未満のカリウム（K）を含む合金はここに含まれる。
*RT カリウム合金

ガリウム添加合金
1 %未満のガリウム（Ｇａ）を含む合金はここに含まれる。
*BT1 ガリウム合金

カリウム同位体
1999-07-16
BT1 同位体
NT1 カリウム 32
NT1 カリウム 33
NT1 カリウム 34
NT1 カリウム 35
NT1 カリウム 36
NT1 カリウム 37
NT1 カリウム 38
NT1 カリウム 39
NT1 カリウム 40
NT1 カリウム 41
NT1 カリウム 42
NT1 カリウム 43
NT1 カリウム 44
NT1 カリウム 45
NT1 カリウム 46
NT1 カリウム 47

NT1 カリウム 48
NT1 カリウム 49
NT1 カリウム 50
NT1 カリウム 51
NT1 カリウム 52
NT1 カリウム 53
NT1 カリウム 54
NT1 カリウム 55
NT1 カリウム 56

ガリウム同位体

1999-07-16
BT1 同位体
NT1 ガリウム 56
NT1 ガリウム 57
NT1 ガリウム 58
NT1 ガリウム 59
NT1 ガリウム 60
NT1 ガリウム 61
NT1 ガリウム 62
NT1 ガリウム 63
NT1 ガリウム 64
NT1 ガリウム 65
NT1 ガリウム 66
NT1 ガリウム 67
NT1 ガリウム 68
NT1 ガリウム 69
NT1 ガリウム 70
NT1 ガリウム 71
NT1 ガリウム 72
NT1 ガリウム 73
NT1 ガリウム 74
NT1 ガリウム 75
NT1 ガリウム 76
NT1 ガリウム 77
NT1 ガリウム 78
NT1 ガリウム 79
NT1 ガリウム 80
NT1 ガリウム 81
NT1 ガリウム 82
NT1 ガリウム 83
NT1 ガリウム 84
NT1 ガリウム 85
NT1 ガリウム 86

カリウム複合物

*BT1 アルカリ金属錯体

ガリウム複合物

BT1 複合体

カリウム冷却炉

*BT1 液体金属冷却炉
NT1 ｅｂｒ－１号炉
NT1 ｓｅｒ炉
NT1 ｓｎａｐ－ｔｓｆ炉
NT1 ｓｎａｐ １０号炉
NT2 ｓ１０ｆｓ－１号炉
NT2 ｓ１０ｆｓ－３号炉
NT2 ｓ１０ｆｓ－４号炉
NT1 ｓｎａｐｔｒａｎ炉
RT ｎａｋ冷却炉

カリキュラムガイド
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-21
1997 年 4 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 教育ツール

カリクレイン

1981 年 1 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。1981 年 1 月から 1990 年 11 月まで、KININOGENIN がこの概念を表現するために使用された。
UF *キニノーゲン*
*BT1 セリンプロテアーゼ
*BT1 血液凝固因子
*BT1 放射線防護剤

カリックスアレーン

1998-09-23
*BT1 多環芳香族炭化水素

カリッツォ山脈
1996-06-26
1996 年 6 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 山

カリパー検層

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-24
BT1 坑井検層

カリフォルニア・アーバイントリガマーク i 型炉
INIS: 1993-11-04; ETDE: 2002-06-13
USE トリガー１型カリフォルニア炉

カリフォルニア・バークレートリガ型炉
INIS: 1993-11-04; ETDE: 2002-06-13
USE ｕｃｂｒｒ炉

カリフォルニア工科大学シンクロトロン
1996-07-18
1996 年 7 月まで有効なディスクリプタであった。
USE シンクロトロン

カリフォルニア州

1997-06-19
UF *フンボルト湾*
*BT1 ｕｓａ（アメリカ合衆国）
NT1 コソ温泉
NT1 ブローリー地熱発電所
NT1 ロスアンジェルス
RT アトミックス・インターナショナル社カノガ・パークプラント
RT インペリアルバレー
RT ウェンデル・アメデー温泉
RT エドナ鉱床
RT カイザース地熱発電所
RT カスケード山脈
RT グレートベースン
RT サンタバーバラ海峡
RT サンディア研究所
RT サンディア国立研究所
RT サンバーナディノ山脈
RT サンフランシスコ湾
RT シエラネバダ・コロラド
RT スタンフォード線形加速器センター
RT ソルトン・シー地熱発電所
RT ヘーバー地熱発電所
RT ローレンス・バークレー研究所
RT ローレンス・リバモア研究所
RT ローレンス・リバモア国立研究所
RT ロングバレー
RT 米国海軍石油備蓄
RT 米国西海岸
RT ｕｃｌａ（カリフォルニア大学/ロサンジェルス校）

カリフォルニア大学/ロサンジェルス校
1993-11-10
USE ｕｃｌａ（カリフォルニア大学/ロサンジェルス校）

カリフォルニア大学アーバイン炉
1993-11-10
USE トリガー１型カリフォルニア炉

カリフォルニア大学トリガ型炉
INIS: 1993-11-10; ETDE: 2002-05-11
USE ｕｃｂｒｒ炉

カリフォルニア大学バークレー炉
2000-04-12
USE ｕｃｂｒｒ炉

カリフォルニア大学ローレンス放射実験室
1993-11-10
USE ローレンス・バークレー研究所

カリフォルニア湾

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1975-11-11
*BT1 太平洋

カリフォルニウム

*BT1 アクチニド、アクチナイド、アクチノイド（actinoid）
*BT1 超プルトニウム元素

カリフォルニウム 236

2007-07-10
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 カリフォルニウム同位体
*BT1 偶偶核

カリフォルニウム 237

2007-07-10
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 カリフォルニウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

カリフォルニウム 238

INIS: 1992-09-22; ETDE: 1979-11-23
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 カリフォルニウム同位体
*BT1 偶偶核

カリフォルニウム 239

INIS: 1986-06-09; ETDE: 1982-03-11
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 カリフォルニウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 秒寿命放射性同位体

カリフォルニウム 240

INIS: 1986-06-09; ETDE: 1988-12-05
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 カリフォルニウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 分寿命放射性同位体

カリフォルニウム 241

INIS: 1986-06-09; ETDE: 1988-12-05
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 カリフォルニウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

カリフォルニウム 242
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 カリフォルニウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 分寿命放射性同位体

カリフォルニウム 243
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 カリフォルニウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

カリフォルニウム 244
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 カリフォルニウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 分寿命放射性同位体

カリフォルニウム 244 ターゲット
INIS: 1992-09-22; ETDE: 1978-09-11
BT1 ターゲット

カリフォルニウム 245
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 カリフォルニウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

カリフォルニウム 246
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 カリフォルニウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

カリフォルニウム 246 ターゲット
INIS: 1992-09-22; ETDE: 1984-08-06
BT1 ターゲット

カリフォルニウム 247
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 カリフォルニウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 内部転換放射性同位体

カリフォルニウム 248
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 カリフォルニウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

カリフォルニウム 249
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 カリフォルニウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体

カリフォルニウム 249 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

カリフォルニウム 250
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 カリフォルニウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体

カリフォルニウム 250 ターゲット
INIS: 1978-07-03; ETDE: 1977-08-24
BT1 ターゲット

カリフォルニウム 251
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 カリフォルニウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 年寿命放射性同位体

カリフォルニウム 251 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

カリフォルニウム 252
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 カリフォルニウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体

カリフォルニウム 252 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

カリフォルニウム 253
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 カリフォルニウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 日寿命放射性同位体

カリフォルニウム 254
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 カリフォルニウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

カリフォルニウム 254 ターゲット
INIS: 1978-09-28; ETDE: 1978-07-05
BT1 ターゲット

カリフォルニウム 255
INIS: 1977-01-25; ETDE: 1976-11-01
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 カリフォルニウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体

カリフォルニウム 256
INIS: 1978-09-28; ETDE: 1977-12-22
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 カリフォルニウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

カリフォルニウムアルセニド
INIS: 1996-07-18; ETDE: 1978-10-23
1996 年 7 月から 2008 年 2 月まで、CALIFORNIUM COMPOUNDS および ARSENIDES がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 カリフォルニウム化合物
*BT1 ヒ化物

カリフォルニウムイオン
*BT1 イオン

カリフォルニウムセレン化物
INIS: 1996-07-18; ETDE: 1978-10-23
1996 年 7 月から 2007 年 11 月まで、CALIFORNIUM COMPOUNDS および SELENIDES がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 カリフォルニウム化合物
*BT1 セレン化物

カリフォルニウムテルル化物
INIS: 1996-07-18; ETDE: 1978-10-23
1996 年 7 月から 2008 年 2 月まで、CALIFORNIUM COMPOUNDS および TELLURIDES がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 カリフォルニウム化合物
*BT1 テルル化物

カリフォルニウムハロゲン化物
2008-02-07
*BT1 カリフォルニウム化合物
*BT1 ハロゲン化物
NT1 カリフォルニウムフッ化物
NT1 カリフォルニウムヨウ化物
NT1 カリフォルニウム塩化物
NT1 カリフォルニウム臭化物

カリフォルニウムフッ化物
*BT1 カリフォルニウムハロゲン化物
*BT1 フッ化物

カリフォルニウムヨウ化物
1997-01-28
1996 年 10 月から 2008 年 2 月まで、CALIFORNIUM COMPOUNDS および IODIDES がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 カリフォルニウムハロゲン化物
*BT1 ヨウ化物

カリフォルニウム塩化物
*BT1 カリフォルニウムハロゲン化物
*BT1 塩化物

カリフォルニウム化合物
1996-11-13
UF カリフォルニウム添加合金
BT1 アクチニド化合物
*BT1 超プルトニウム化合物
NT1 カリフォルニウムアルセニド
NT1 カリフォルニウムセレン化物
NT1 カリフォルニウムテルル化物
NT1 カリフォルニウムハロゲン化物
NT2 カリフォルニウムフッ化物
NT2 カリフォルニウムヨウ化物
NT2 カリフォルニウム塩化物
NT2 カリフォルニウム臭化物
NT1 カリフォルニウム酸化物
NT1 カリフォルニウム硝酸塩
NT1 カリフォルニウム窒化物
NT1 カリフォルニウム硫化物

カリフォルニウム合金
INIS: 1979-04-27; ETDE: 1978-10-23
１％以上のカリフォルニウム（Ｃｆ）を含む合金。
*BT1 アクチニド合金

カリフォルニウム酸化物
*BT1 カリフォルニウム化合物
*BT1 酸化物

カリフォルニウム臭化物
*BT1 カリフォルニウムハロゲン化物
*BT1 臭化物

カリフォルニウム硝酸塩
1997-01-28
1996 年 11 月から 2007 年 11 月まで、CALIFORNIUM COMPOUNDS および NITRATES がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 カリフォルニウム化合物
*BT1 硝酸塩

カリフォルニウム窒化物
1996-07-18
1996 年 7 月から 2007 年 11 月まで、CALIFORNIUM COMPOUNDS および NITRIDES がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 カリフォルニウム化合物
*BT1 窒化物

カリフォルニウム添加合金
2000-04-12
1993 年 8 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE カリフォルニウム化合物
USE 合金

カリフォルニウム同位体
1999-07-16
BT1 同位体
NT1 カリフォルニウム 236
NT1 カリフォルニウム 237
NT1 カリフォルニウム 238
NT1 カリフォルニウム 239
NT1 カリフォルニウム 240
NT1 カリフォルニウム 241
NT1 カリフォルニウム 242
NT1 カリフォルニウム 243
NT1 カリフォルニウム 244
NT1 カリフォルニウム 245
NT1 カリフォルニウム 246
NT1 カリフォルニウム 247
NT1 カリフォルニウム 248
NT1 カリフォルニウム 249
NT1 カリフォルニウム 250
NT1 カリフォルニウム 251
NT1 カリフォルニウム 252
NT1 カリフォルニウム 253
NT1 カリフォルニウム 254
NT1 カリフォルニウム 255
NT1 カリフォルニウム 256

カリフォルニウム複合物
*BT1 アクチニド複合物
*BT1 超ウラン複合物

カリフォルニウム硫化物
1996-07-18
1996 年 7 月から 2007 年 11 月まで、CALIFORNIUM COMPOUNDS および SULFIDES がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 カリフォルニウム化合物
*BT1 硫化物

カリブミバエ
INIS: 1999-02-19; ETDE: 1999-11-18
UF 南米ミバエ
*BT1 ミバエ

カリフラワー
USE アブラナ属

カリブー
USE シカ

カリブ海
*BT1 大西洋
NT1 メキシコ湾
NT2 ガルヴェストン湾
NT2 サンアントニオ湾
*RT 西インド諸島

ガリレイ変換
BT1 変換
*RT 群論
*RT 時空
*RT 特殊相対性理論
*RT 力学

ガリレオ・ガリレイ・イタリア
USE ｒｔｓ－１号炉

ガルヴェストン湾
INIS: 1992-01-09; ETDE: 1976-10-13
*BT1 メキシコ湾
*BT1 湾
*RT テキサス州

カルーツァ・クライン理論
INIS: 1984-01-18; ETDE: 1984-02-10
一般相対論の枠組みの中で重力と電磁気力を統一するために五次元以上の時空を導入するアプローチ。力の源は電荷である。
*BT1 統一場理論
*RT コンパクト化
*RT ディラトン
*RT 一般相対性理論
*RT 重力
*RT 超重力
*RT 電磁気学
*RT 統一ゲージ模型

カルカール炉
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-10-01
USE ｓｎｒ（ナトリウム冷却高速増殖）炉

カルカッタサイクロトロン
INIS: 1983-06-01; ETDE: 1983-03-24
*BT1 可変エネルギーサイクロトロン
*BT1 重イオン加速器

カルクレート
INIS: 1994-09-29; ETDE: 1978-06-14
表層砂と炭酸カルシウムによって硬い塊に固め砂利から成るコングロマリット。世界の一部の地域におけるウラン鉱床のための重要なホスト。1994 年 9 月まで、LIMESTONE がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 れき岩（礫岩）

カルコゲニド
NT1 セレン化物
NT2 アメリシウムセレン化物
NT2 カリフォルニウムセレン化物
NT2 キュリウムセレン化物
NT2 ジスプロシウムセレン化物
NT2 セレン化アルミニウム
NT2 セレン化アンチモン
NT2 セレン化イッテルビウム
NT2 セレン化イットリウム
NT2 セレン化インジウム
NT2 セレン化ウラン
NT2 セレン化エルビウム
NT2 セレン化カドミウム
NT2 セレン化ガドリニウム
NT2 セレン化カリウム
NT2 セレン化ガリウム
NT2 セレン化クロム
NT2 セレン化ゲルマニウム
NT2 セレン化コバルト
NT2 セレン化サマリウム
NT2 セレン化ジルコニウム
NT2 セレン化スカンジウム
NT2 セレン化スズ
NT2 セレン化セシウム
NT2 セレン化セリウム
NT2 セレン化タリウム
NT2 セレン化タングステン
NT2 セレン化タンタル
NT2 セレン化チタン
NT2 セレン化トリウム
NT2 セレン化ナトリウム
NT2 セレン化ニオブ
NT2 セレン化ニッケル
NT2 セレン化ネプツニウム
NT2 セレン化バナジウム
NT2 セレン化ハフニウム
NT2 セレン化パラジウム
NT2 セレン化ビスマス
NT2 セレン化ヒ素
NT2 セレン化プラセオジム
NT2 セレン化プルトニウム
NT2 セレン化ベリリウム
NT2 セレン化マンガン
NT2 セレン化モリブデン
NT2 セレン化ユウロピウム
NT2 セレン化ランタン
NT2 セレン化リチウム
NT2 セレン化ルテニウム
NT2 セレン化ルビジウム
NT2 セレン化レニウム

NT2 セレン化亜鉛
NT2 セレン化鉛
NT2 セレン化銀
NT2 セレン化水銀
NT2 セレン化鉄
NT2 セレン化銅
NT2 ツリウムセレン化物
NT2 テクネチウムセレン化物
NT2 テルビウムセレン化物
NT2 バークリウムセレン化物
NT2 ホルミウムセレン化物
NT2 ルテチウムセレン化物
NT2 ロジウムセレン化物
NT1 テルル化物
NT2 イッテルビウムテルル化物
NT2 イットリウムテルル化物
NT2 エルビウムテルル化物
NT2 カリフォルニウムテルル化物
NT2 キュリウムテルル化物
NT2 ケイ素テルル化物
NT2 セシウムテルル化物
NT2 セレンテルル化物
NT2 ツリウムテルル化物
NT2 テクネチウムテルル化物
NT2 テルル化アメリシウム
NT2 テルル化アルミニウム
NT2 テルル化アンチモン
NT2 テルル化イリジウム
NT2 テルル化インジウム
NT2 テルル化ウラン
NT2 テルル化カドミウム
NT2 テルル化ガドリニウム
NT2 テルル化カリウム
NT2 テルル化ガリウム
NT2 テルル化クロム
NT2 テルル化ゲルマニウム
NT2 テルル化コバルト
NT2 テルル化サマリウム
NT2 テルル化ジスプロシウム
NT2 テルル化ジルコニウム
NT2 テルル化スズ
NT2 テルル化セリウム
NT2 テルル化タリウム
NT2 テルル化タングステン
NT2 テルル化タンタル
NT2 テルル化チタン
NT2 テルル化テルビウム
NT2 テルル化ナトリウム
NT2 テルル化ニオブ
NT2 テルル化ニッケル
NT2 テルル化ネオジム
NT2 テルル化ネプツニウム
NT2 テルル化バナジウム
NT2 テルル化ハフニウム
NT2 テルル化パラジウム
NT2 テルル化ビスマス
NT2 テルル化ヒ素
NT2 テルル化プラセオジム
NT2 テルル化ベリリウム
NT2 テルル化マグネシウム
NT2 テルル化マンガン
NT2 テルル化モリブデン
NT2 テルル化ユウロピウム
NT2 テルル化ランタン
NT2 テルル化リチウム
NT2 テルル化ルテニウム
NT2 テルル化ルビジウム
NT2 テルル化レニウム
NT2 テルル化亜鉛
NT2 テルル化鉛
NT2 テルル化金
NT2 テルル化銀
NT2 テルル化水銀
NT2 テルル化鉄
NT2 テルル化銅
NT2 テルル化白金
NT2 トリウムテルル化物
NT2 バークリウムテルル化物
NT2 プルトニウムテルル化物
NT2 ホルミウムテルル化物
NT2 ロジウムテルル化物
NT1 酸化物
NT2 アインスタイニウム酸化物
NT2 アルゴン酸化物
NT2 カリフォルニウム酸化物
NT2 キュリウム酸化物
NT2 クリプトン酸化物
NT2 ネオン酸化物
NT2 ノーベリウム酸化物
NT2 フェルミウム酸化物
NT2 ヘリウム酸化物
NT2 メンデレビウム酸化物
NT2 ラドン酸化物
NT2 ルテチウム酸化物
NT2 酸化アクチニウム
NT2 酸化アメリシウム
NT2 酸化アルミニウム
NT2 酸化アンチモン
NT2 酸化イッテルビウム
NT2 酸化イットリウム
NT3 合金－ｉｎ－８５３
NT2 酸化イリジウム
NT2 酸化インジウム
NT2 酸化ウラン
NT3 三酸化ウラン
NT3 二酸化ウラン
NT3 八酸化三ウラン
NT2 酸化エルビウム
NT2 酸化オスミウム
NT2 酸化カドミウム
NT2 酸化ガドリニウム
NT2 酸化カリウム
NT2 酸化ガリウム
NT2 酸化カルシウム
NT2 酸化キセノン
NT2 酸化クロム
NT2 酸化ケイ素
NT2 酸化ゲルマニウム
NT2 酸化コバルト
NT2 酸化サマリウム
NT2 酸化ジスプロシウム
NT2 酸化ジルコニウム
NT2 酸化スカンジウム
NT2 酸化スズ
NT2 酸化ストロンチウム
NT2 酸化セシウム
NT2 酸化セリウム
NT2 酸化セレン
NT2 酸化タリウム
NT2 酸化タングステン
NT3 ナトリウムタングステン青銅
NT2 酸化タンタル
NT2 酸化チタン
NT2 酸化ツリウム
NT2 酸化テクネチウム
NT2 酸化テルビウム
NT2 酸化テルル
NT2 酸化トリウム
NT3 トロトラスト
NT2 酸化トリチウム
NT2 酸化ナトリウム
NT3 ナトリウムタングステン青銅
NT2 酸化ニオブ
NT2 酸化ニッケル
NT2 酸化ネオジム
NT2 酸化ネプツニウム
NT2 酸化バナジウム
NT2 酸化ハフニウム
NT2 酸化パラジウム
NT2 酸化バリウム
NT2 酸化バークリウム
NT2 酸化ビスマス
NT2 酸化ヒ素
NT2 酸化フッ素
NT2 酸化プラセオジム
NT2 酸化プルトニウム
NT3 二酸化プルトニウム
NT2 酸化プロトアクチニウム
NT2 酸化プロメチウム
NT2 酸化ベリリウム
NT2 酸化ホウ素
NT2 酸化ホルミウム
NT2 酸化ポロニウム
NT2 酸化マグネシウム
NT2 酸化マンガン
NT2 酸化モリブデン
NT3 モリブデンブルー
NT2 酸化ユーロピウム
NT2 酸化ヨウ素
NT2 酸化ラジウム
NT2 酸化ランタン
NT2 酸化リチウム
NT2 酸化リン
NT2 酸化ルテニウム
NT2 酸化ルビジウム
NT2 酸化レニウム
NT2 酸化ロジウム
NT2 酸化亜鉛
NT2 酸化鉛
NT2 酸化塩素
NT2 酸化金
NT2 酸化銀
NT2 酸化臭素
NT2 酸化水銀
NT2 酸化炭素
NT3 一酸化炭素
NT3 二酸化炭素
NT2 酸化窒素
NT3 亜酸化窒素
NT3 一酸化窒素
NT3 二酸化窒素
NT2 酸化鉄
NT2 酸化銅
NT2 酸化白金
NT2 酸化硫黄
NT3 三酸化硫黄
NT3 二酸化硫黄
NT1 硫化物
NT2 アメリシウム硫化物
NT2 カリフォルニウム硫化物
NT2 キュリウム硫化物
NT2 ネプツニウム硫化物
NT2 バークリウム硫化物
NT2 マグネシウム硫化物
NT2 リチウム硫化物
NT2 ルテチウム硫化物
NT2 硫化アルミニウム
NT2 硫化アンチモン
NT2 硫化イッテルビウム
NT2 硫化イットリウム

NT2 硫化インジウム
NT2 硫化ウラン
NT2 硫化エルビウム
NT2 硫化オスミウム
NT2 硫化カドミウム
NT2 硫化ガドリニウム
NT2 硫化カリウム
NT2 硫化ガリウム
NT2 硫化カルシウム
NT2 硫化クロム
NT2 硫化ケイ素
NT2 硫化ゲルマニウム
NT2 硫化コバルト
NT2 硫化サマリウム
NT2 硫化ジスプロシウム
NT2 硫化ジメチル
NT2 硫化ジルコニウム
NT2 硫化スカンジウム
NT2 硫化スズ
NT2 硫化ストロンチウム
NT2 硫化セシウム
NT2 硫化セリウム
NT2 硫化セレン
NT2 硫化タリウム
NT2 硫化タングステン
NT2 硫化タンタル
NT2 硫化チタン
NT2 硫化ツリウム
NT2 硫化テクネチウム
NT2 硫化テルビウム
NT2 硫化テルル
NT2 硫化トリウム
NT2 硫化ナトリウム
NT2 硫化ニオブ
NT2 硫化ニッケル
NT2 硫化ネオジム
NT2 硫化バナジウム
NT2 硫化ハフニウム
NT2 硫化パラジウム
NT2 硫化バリウム
NT2 硫化ビスマス
NT2 硫化ヒ素
NT2 硫化プラセオジム
NT2 硫化プルトニウム
NT2 硫化ベリリウム
NT2 硫化ホウ素
NT2 硫化ホルミウム
NT2 硫化マンガン
NT2 硫化モリブデン
NT2 硫化ユウロピウム
NT2 硫化ランタン
NT2 硫化リン
NT2 硫化ルテニウム
NT2 硫化ルビジウム
NT2 硫化レニウム
NT2 硫化ロジウム
NT2 硫化亜鉛
NT2 硫化鉛
NT2 硫化銀
NT2 硫化水銀
NT2 硫化水素
NT2 硫化炭素
NT2 硫化鉄
NT2 硫化銅
NT2 硫化白金
RT 高ｔｃ超伝導体

カルシウム

*BT1 アルカリ土類金属
RT カルシトニン
RT チロカルシトニン
RT 血液凝固因子
RT 骨組織
RT 歯
RT 副甲状腺ホルモン
RT 副甲状腺機能亢進症

カルシウム 34

2007-03-13
*BT1 カルシウム同位体
*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 軽い核
*BT1 陽子崩壊放射性同位体

カルシウム 35

*BT1 カルシウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 軽い核

カルシウム 36

*BT1 カルシウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 軽い核

カルシウム 37

*BT1 カルシウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 軽い核

カルシウム 38

*BT1 カルシウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 軽い核

カルシウム 39

*BT1 カルシウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 軽い核

カルシウム 39 ターゲット

INIS: 1992-09-22; ETDE: 1983-11-09
BT1 ターゲット

カルシウム 40

*BT1 カルシウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 軽い核

カルシウム 40 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

カルシウム 40 ビーム

INIS: 1976-10-07; ETDE: 1976-11-01
*BT1 イオンビーム

カルシウム 40 反応

*BT1 重イオン反応

カルシウム 41

*BT1 カルシウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体

カルシウム 41 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

カルシウム 42

*BT1 カルシウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

カルシウム 42 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

カルシウム 42 反応

1984-11-30
*BT1 重イオン反応

カルシウム 43

*BT1 カルシウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

カルシウム 43 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

カルシウム 44

*BT1 カルシウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

カルシウム 44 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

カルシウム 44 反応

INIS: 1977-09-15; ETDE: 1977-11-10
*BT1 重イオン反応

カルシウム 45

*BT1 カルシウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 日寿命放射性同位体

カルシウム 46

*BT1 カルシウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

カルシウム 46 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

カルシウム 47

*BT1 カルシウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 日寿命放射性同位体

カルシウム 48

*BT1 カルシウム同位体
*BT1 安定同位体

*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

カルシウム 48 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

カルシウム 48 ビーム

INIS: 1977-04-07; ETDE: 1977-06-02
*BT1 イオンビーム

カルシウム 48 反応

INIS: 1976-11-08; ETDE: 1976-12-16
*BT1 重イオン反応

カルシウム 49

*BT1 カルシウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 分寿命放射性同位体

カルシウム 49 ターゲット

INIS: 1984-06-21; ETDE: 1984-07-10
BT1 ターゲット

カルシウム 50

*BT1 カルシウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

カルシウム 51

INIS: 1984-06-21; ETDE: 1981-01-27
*BT1 カルシウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

カルシウム 52

INIS: 1984-10-19; ETDE: 1976-05-13
*BT1 カルシウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

カルシウム 53

INIS: 1984-06-21; ETDE: 1984-02-10
*BT1 カルシウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

カルシウム 54

2007-03-13
*BT1 カルシウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

カルシウム 55

2007-03-13
*BT1 カルシウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

カルシウム 56

2007-03-13
*BT1 カルシウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

カルシウム 57

2007-03-13
*BT1 カルシウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

カルシウム 58

2007-03-13
*BT1 カルシウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

カルシウム 60

2007-03-13
*BT1 カルシウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

カルシウムイオン

*BT1 イオン

カルシウム・ヒドロキシアパタイト

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13
USE リン酸カルシウム
USE 燐灰石

カルシウム化合物

1997-06-17
BT1 アルカリ土類金属化合物
NT1 ケイ化カルシウム
NT1 ケイ酸カルシウム
NT1 タングステン酸カルシウム
NT1 ハロゲン化カルシウム
NT2 フッ化カルシウム
NT2 ヨウ化カルシウム
NT2 塩化カルシウム
NT2 臭化カルシウム
NT1 ホウ化カルシウム
NT1 リン酸カルシウム
NT1 過塩素酸カルシウム
NT1 酸化カルシウム
NT1 硝酸カルシウム
NT1 水酸化カルシウム
NT1 水素化カルシウム
NT1 炭化カルシウム
NT1 炭酸カルシウム
NT1 窒化カルシウム
NT1 硫化カルシウム
NT1 硫酸カルシウム

カルシウム基合金

*BT1 カルシウム合金

カルシウム合金

１％以上のカルシウム（Ｃａ）を含む合金。
BT1 合金
NT1 カルシウム基合金
NT1 カルシウム添加合金

カルシウム添加合金

１％未満のカルシウム（Ｃａ）を含む合金はここに含まれる。
*BT1 カルシウム合金

カルシウム同位体

1999-02-01
*BT1 アルカリ土類同位体
NT1 カルシウム 34
NT1 カルシウム 35
NT1 カルシウム 36
NT1 カルシウム 37
NT1 カルシウム 38
NT1 カルシウム 39
NT1 カルシウム 40
NT1 カルシウム 41
NT1 カルシウム 42
NT1 カルシウム 43
NT1 カルシウム 44
NT1 カルシウム 45
NT1 カルシウム 46
NT1 カルシウム 47
NT1 カルシウム 48
NT1 カルシウム 49
NT1 カルシウム 50
NT1 カルシウム 51
NT1 カルシウム 52
NT1 カルシウム 53
NT1 カルシウム 54
NT1 カルシウム 55
NT1 カルシウム 56
NT1 カルシウム 57
NT1 カルシウム 58
NT1 カルシウム 60
RT 親骨性物質

カルシウム複合物

*BT1 アルカリ土類金属錯体

カルジオリピン

*BT1 リン脂質

カルシトニン

*BT1 ペプチドホルモン
*BT1 ポリペプチド
RT カルシウム
RT 胸腺
RT 甲状腺
RT 副甲状腺

カルダサイト

*BT1 ウラン鉱石
*BT1 火成岩
RT ジルコン
RT バデレー石

カルティニーＰＰＮＹ炉

INIS: 1996-11-11; ETDE: 1996-10-25
ジョグジャカルタ市、ジョグジャカルタ特別州、インドネシア。
*BT1 トリガ型原子炉
*BT1 研究炉

カルテット模型

UF *４核子構造*
*BT1 原子核模型
RT クラスタ模型
RT 核構造

カルデラ
INIS: 1984-04-04; ETDE: 1976-08-04
大型、盆地型の火山の窪みで、多かれ少なかれ円形で、その直径は含まれる噴火口の直径より何倍も大きい。
RT 火山

カルテル
INIS: 1996-08-05; ETDE: 1977-09-19
自主的な、多くの場合国際的な独立民間企業の組み合わせで、彼らの競争力のある活動を制限することに同意し、商品やサービスを供給すること。
RT マーケット
RT 競争
RT 通商停止
RT 独占
RT 貿易
RT ｏｐｅｃ（石油輸出国機構）

カルトロン
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-02-10
USE 電磁同位元素分離符

カルニチン
UF *ビタミンｂ－ｔ*
UF *ｎｏｖａｉｎ*
*BT1 アミノ酸
*BT1 ビタミンｂ群
*BT1 ヒドロキシ酸
RT ベタイン

カルノーサイクル
BT1 熱力学サイクル
RT 熱力学

カルノー石
*BT1 ウラン鉱物
RT バナジン酸ウラン

カルバジド
*BT1 炭酸誘導体
*BT1 有機窒素化合物

カルバゾン
1996-10-23
1997 年 3 月まで、DIPHENYLCARBAZONES はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF *ジフェニルカルバゾン*
*BT1 炭酸誘導体
*BT1 有機窒素化合物
NT1 ジチゾン

カルバゾール
UF *ジベンゾピロール*
*BT1 アザアレーン
*BT1 アゾール
RT ピロール

カルパッカムパルス高速炉
INIS: 1975-10-29; ETDE: 1975-12-16
USE *カルパッカムｐｆｒ炉*

カルパッカム原子炉研究センター
INIS: 1989-02-24; ETDE: 1977-06-03
原子炉研究センター、カルパッカム、タミルナドゥ州、インド。
USE ｉｇｃａｒ（インディラ・ガンジー原子炉研究センター）

カルパッカム高速原型炉
2005-07-22
USE *カルパッカムｐｆｂｒ炉*

カルパッカム高速増殖試験炉
1993-11-10
USE *カルパッカムｌｍｆｂｒ炉*

カルパッカム－１号炉
カルパッカム、タミルナドゥ州、インド。
UF *マドラス－１号炉*
UF *マプス－１号炉*
*BT1 圧力管型原子炉
*BT1 天然ウラン原子炉
*BT1 ｐｈｗｒ（加圧重水型）炉

カルパッカム－２号炉
カルパッカム、タミルナドゥ州、インド。
UF *マドラス－２号炉*
UF *マプス－２炉*
*BT1 圧力管型原子炉
*BT1 天然ウラン原子炉
*BT1 ｐｈｗｒ（加圧重水型）炉

カルパッカムＬＭＦＢＲ炉
カルパッカム、タミルナドゥ州、インド。
UF *カルパッカム高速増殖試験炉*
UF *高速増殖試験炉（カルパッカム）*
UF *ｆｂｔｒ炉（カルパッカム）*
*BT1 試験炉
*BT1 ｌｍｆｂｒ（液体金属冷却高速増殖）型炉
RT コーラル再処理工場

カルパッカムＰＦＢＲ炉
2005-07-22
高速炉建設に特化した国営公社、カルパッカム、タミルナドゥ州、インド。
UF *カルパッカム高速原型炉*
*BT1 ｆｂｒ型炉

カルパッカムＰＦＲ炉
INIS: 1975-10-29; ETDE: 1975-12-16
カルパッカム、タミルナドゥ州、インド。
UF *カルパッカムパルス高速炉*
*BT1 パルス型炉
*BT1 空気冷却炉
*BT1 研究試験炉
*BT1 高速炉

カルバミド
USE 尿素

カルバミン酸エステル
*BT1 カルボン酸エステル
RT カルバミン酸塩

カルバミン酸塩
BT1 カルボン酸塩
*BT1 炭酸誘導体
*BT1 有機窒素化合物
NT1 ウレタン
NT1 ｄｅｄｔｃ（ジエチルジチオカルバミン酸化物）
RT カルバミン酸エステル

カルバートクリフス－１号炉
CCNPPI、コンスタレーション・エナジーグループの子会社、ラスビー、メリーランド州、米国。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

カルバートクリフス－２号炉
CCNPPI、コンスタレーション・エナジーグループの子会社、ラスビー、メリーランド州、米国。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

カルビトール
1996-06-26
ジグリコールモノアルキルエーテル。1996 年 6 月まで有効なディスクリプタであった。
USE エーテル類
USE グリコール
USE 有機溶剤

カルビノール
USE メタノール

ガルヒンipp
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-05-19
USE ｉｐｐガーヒンク研究所

カルビン回路種
INIS: 1992-04-28; ETDE: 1986-07-03
還元ペントースリン酸経路だけにより炭素を固定する植物。
BT1 植物
RT 光合成
RT 二酸化炭素固定
RT 葉
RT 葉緑体
RT ｃ４植物

カルビーン
INIS: 1983-03-15; ETDE: 1982-02-11
三重結合炭素同素体。
BT1 基
*BT1 炭素
RT 反応中間体

ガルフ **HDS** 法
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-05-12
固定層接触水素化プロセス。主な反応は脱硫、脱金属、脱窒素、およびアスファルテンのアップグレードである。
*BT1 水素化
*BT1 脱硫
*BT1 熔練

カルフーン－１号炉
オマハ・パブリック・パワーディストリクト、フォートカルフーン、ネブラスカ州、米国。2016 年に恒久的シャットダウン。
UF *フォート・カルフーン－１号炉*
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

カルフーン－２号炉
INIS: 1976-02-11; ETDE: 1975-11-28
オマハ・パブリック・パワーディストリクト、フォートカルフーン、ネブラスカ州、米国。1977 年、建設開始前にキャンセル。
UF *フォート・カルフーン－２号炉*
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

ガルフジェネラルアトミック社ガス冷却高速増殖炉
1993-11-08
USE　ｇｃｆｒ（ガス冷却高速増殖）炉

ガルフジェネラルアトミック社トリガマークiii型炉
USE　ガルフ・トリガマーク３型炉

ガルフ・コースト
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-10
1992 年1月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　米国メキシコ湾岸

ガルフ・トリガマーク３型炉
ガルフ・ジェネラル・アトミック社、サンディエゴ、カリフォルニア州、米国。
1975 年にシャットダウン。廃炉。
UF　ガルフジェネラルアトミック社トリガマークiii型炉
UF　トリガー３型ガルフ炉
*BT1 トリガ型原子炉
*BT1 プール型原子炉
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 同位体製造用原子炉

カルベン
INIS: 1983-02-03; ETDE: 1978-03-03
CH2、CHOH、CHF 等の炭素を含む二価の有機基。
BT1　基
RT　反応中間体

カルボアニオン
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-05-18
対応するフリーラジカルよりも1つ多くの電子を有する負帯電有機イオン。1997年2月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　陰イオン

カルボキシペプチターゼ（CARBOXYPEPTIDASES）
INIS: 1985-04-23; ETDE: 1981-01-30
1985 年4月まで単数形が使用された。
UF　カルボキシペプチターゼ（carboxypeptidase）
*BT1 ペプチド加水分解酵素

カルボキシペプチターゼ（carboxypeptidase）
1985-04-23
1985 年4月まで有効なディスクリプタであった。
USE　カルボキシペプチターゼ（carboxypeptidases）

カルボキシヘモグロビン
INIS: 1999-04-16; ETDE: 1976-07-07
*RT　ヘム
*RT　ヘモグロビン
*RT　一酸化炭素
*RT　呼吸
*RT　赤血球

カルボキシラーゼ
*BT1 カルボキシ・リアーゼ

カルボキシルエステラーゼ
INIS: 1986-12-03; ETDE: 1981-01-12
酵素番号3.1.1.
*BT1 エステラーゼ
NT1　コリンエステラーゼ
NT1　リパーゼ類

カルボキシル化
BT1　化学反応
*RT　脱炭酸
*RT　脱離酵素

カルボキシ・リアーゼ
INIS: 1993-08-03; ETDE: 1981-01-30
酵素番号4.1.1.
*BT1 炭素・炭素リアーゼ
NT1　カルボキシラーゼ
NT1　リブロース二リン酸カルボキシラーゼ
NT1　脱炭酸酵素

カルボニウム化合物
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-01-21
BT1　炭素化合物
*RT　陽イオン

カルボニル
カルボニル基を有する金属の化合物に限定。
*RT　カルボニル基
*RT　一酸化炭素
*RT　金属元素

カルボニルスルフィド
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-11-01
USE　硫化カルボニル

カルボニル化
INIS: 1981-09-17; ETDE: 1978-07-05
UF　ヒドロホルミル化
BT1　化学反応

カルボニル基
BT1　基
*RT　カルボニル

カルボラン
INIS: 1978-05-19; ETDE: 1977-01-28
BT1　炭素化合物
*BT1 有機ホウ素化合物
*RT　ボラン

カルボン酸
1996-10-23
ACID HALIDES と TRICARBALLYLIC ACID ＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF　アルカン酸
UF　アルケン酸
UF　アルデヒド酸
UF　トリカルバリル酸
UF　酸ハロゲン化物
UF　脂肪酸
UF　芳香族酸
*BT1 有機酸
NT1　アミノ酸
NT2　アスパラギン
NT2　アスパラギン酸
NT2　アミノレブリン酸
NT2　アミノ酪酸
NT2　アラニン
NT3　アラニンーα
NT4　アラニンー１
NT3　アラニンーβ
NT2　アルギニン
NT2　アントラニル酸
NT2　エチオニン
NT2　オルニチン
NT2　カルニチン
NT2　キヌレニン
NT2　グリシルグリシン
NT2　グリシン
NT2　グルタミン
NT2　グルタミン酸
NT3　ピリドキシリデングルタメイト
NT2　クレアチン
NT2　サルコシン
NT2　シスチン
NT2　システイン
NT2　シトルリン
NT2　ジヨードチロシン
NT2　セリン
NT2　チロキシン
NT2　チロシン
NT2　チロニン
NT2　トリプトファン
NT2　トレオニン
NT2　ドーパ
NT2　バリン
NT2　パントテン酸
NT2　ヒスチジン
NT2　ヒドロキシトリプトファン
NT2　ヒドロキシプロリン
NT2　フェニルアラニン
NT2　プロリン
NT2　ベタイン
NT2　ペニシラミン
NT2　ホスホクレアチン
NT2　ホモシステイン
NT2　ミモシン
NT2　メチオニン
NT2　メチルチロシン（methyl tyrosine）
NT2　メチルレッド
NT2　リジン
NT2　ロイシン
NT2　馬尿酸
NT2　葉酸
NT2　ｃｄｔａ（シクロヘキシレンジニトリロ四酢酸）
NT2　ｄｃｔａ（ジアミノシクロヘキサン四酢酸）
NT2　ｄｔｐａ（ジエチレントリアミン五酢酸）
NT2　ｅｄｄｈａ（エチレンビスイミノビス（(２-ヒドロキシフェニル)酢酸））
NT2　ｅｄｔａ（エチレンジアミン四酢酸）
NT2　ｈｅｄｔａ（ヒドロオキシエチルエチレンジアミントリ-酢酸）
NT2　ｈｅｉｄａ（ヒドロキシエチルイミノ２酢酸）
NT2　ｍｐｇ（２－メルカプトロピオニルグリシン）
NT2　ｎｔａ（ニトリロ三酢酸）
NT2　ｐａｂａ（パラアミノ安息香酸）
NT2　ｔｅｔａｈａ（トリエチレンテトラアミン六酢酸）
NT1　カルミン酸

NT1 グリオキシル酸
NT1 ケト酸
NT2 アセト酢酸
NT2 キヌレニン
NT2 ピルビン酸
NT2 レブリン酸
NT1 ジカルボン酸
NT2 アジピン酸
NT2 イタコン酸
NT2 グルタル酸
NT2 コハク酸
NT2 シュウ酸
NT2 セバシン酸
NT2 テレフタル酸
NT2 フタル酸
NT2 フマル酸
NT2 マレイン（maleic）酸
NT2 マロン酸
NT1 タンニン酸
NT1 ヒドロキシ酸
NT2 アセチルサリチル酸
NT2 エオシン
NT2 ガラクツロン酸
NT2 カルニチン
NT2 クエン酸
NT2 グリコール酸
NT2 グリセリン酸
NT2 グルクロン酸
NT2 グルコン酸
NT2 サリチル酸
NT2 シキミ酸
NT2 ジベレリン酸
NT2 ジヨードチロシン
NT2 セリン
NT2 チロシン
NT2 チロニン
NT2 トレオニン
NT2 ドーパ
NT2 パントテン酸
NT2 ヒドロキシトリプトファン
NT2 ヒドロキシプロリン
NT2 フルオレセイン
NT3 エリスロシン
NT2 ベンジル酸
NT2 マンデル酸
NT2 メチルチロシン（methyl tyrosine）
NT2 メバロン酸
NT2 リンゴ酸
NT2 ローズベンガル
NT2 酒石酸
NT2 乳酸
NT2 没食子酸
NT2 ｅｄｄｈａ（エチレンビスイミノビス（(２-ヒドロキシフェニル)酢酸））
NT2 ｈｅｄｔａ（ヒドロオキシエチルエチレンジアミントリ-酢酸）
NT2 ｈｅｉｄａ（ヒドロキシエチルイミノ２酢酸）
NT1 メリット酸
NT1 モノカルボン酸
NT2 アクリル酸
NT2 アブシジン酸
NT2 アラキドン酸
NT2 イソ吉草酸
NT2 イソ酪酸
NT2 ウロン酸
NT2 エイコサン酸
NT2 オクタデカン酸
NT2 オクタン酸
NT2 オレイン酸
NT2 ギ酸
NT2 グリコール酸
NT2 クロトン酸
NT2 クロラムブシル
NT2 ケイ皮酸
NT2 ソルビン酸
NT2 デカン酸
NT2 テトラデカン酸
NT2 ドデカン酸
NT2 トリクロロ酢酸
NT2 ニコチン酸
NT2 ノナン酸
NT2 ピバル酸
NT2 プロピオン酸
NT2 ヘキサデカン酸
NT2 ヘキサン酸
NT2 ペチジン
NT2 ヘプタン酸
NT2 メタクリル酸
NT2 リノール酸
NT2 リノレン酸
NT2 安息香酸
NT2 吉草酸
NT2 酢酸
NT2 酪酸
NT1 胆汁酸
NT2 コール酸
NT1 複素環酸
NT2 ウロカニン酸
NT2 オロト酸
NT2 チオクト酸
NT2 トリプトファン
NT2 ニコチン酸
NT2 ビオチン
NT2 ピコリン酸
NT2 ヒスチジン
NT2 ヒドロキシプロリン
NT2 ビリルビン
NT2 プロリン
NT2 ポルフィリン
NT3 クロリン
NT3 プロトポルフィリン
NT3 ヘマトポルフィリン
NT3 ヘム
NT3 ヘモグロビン
NT4 メトヘモグロビン
NT3 ミオグロビン
NT3 血鉄素
NT3 葉緑素
NT2 リゼルギン酸
NT2 ローダミン
NT1 ｅｇｔａ（エチレングリコールテトラ酢酸）
RT アルギン酸
RT カルボン酸エステル
RT カルボン酸塩
RT ケテン
RT ニトリル
RT 代謝生成物

カルボン酸エステル

1996-07-23
1997 年3 月まで、TARTARIC ACID ESTERS はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF *酒石酸エステル*
*BT1 エステル類
NT1 アクリル酸エステル
NT1 アセト酢酸エステル
NT1 カルバミン酸エステル
NT1 クエン酸エステル
NT1 グルコヘプトン酸
NT1 シュウ酸エステル
NT1 フェノールフタレイン
NT1 ブロモスルホフタレイン
NT1 マラチオン
NT1 メタクリル酸エステル
NT1 レチノイン酸
NT1 酢酸エステル
NT2 ポリ酢酸ビニル
NT2 酢酸ビニル
NT2 酢酸メチル
RT カルボン酸

カルボン酸塩

NT1 アクリラート
NT1 アセト酢酸塩
NT1 カルバミン酸塩
NT2 ウレタン
NT2 ｄｅｄｔｃ（ジエチルジチオカルバミン酸化物）
NT1 ギ酸塩
NT1 クエン酸塩
NT1 シュウ酸塩
NT1 ステアリン酸塩
NT1 フタル酸塩
NT1 メタクリル酸塩
NT1 安息香酸
NT1 酒石酸塩
NT2 ロッシェル塩
NT1 酢酸塩
NT1 乳酸塩
RT エステル類
RT カルボン酸

カルミン酸

*BT1 アントラキノン
*BT1 カルボン酸
*BT1 ヒドロオキシ化合物
RT 染料

カルモジュリン

INIS: 1993-08-03; ETDE: 1987-07-22
*BT1 タンパク質
RT 受容体
RT 膜輸送

ガレルキン・ペトロフ法

UF *ペトロフ・ガレルキン法*
*BT1 反復法
RT 解析解法
RT 数学
RT 数値解
RT 方程式

カレント交換子

カレント代数の演算子。電気回路については、SWITCHES を用いよ。
*BT1 整流子
NT1 シグマ項
RT カレント代数
RT シュヴィンガー項
RT 代数カレント

カレント代数

RT カビボ角
RT カレント交換子
RT カレント発散
RT 交換関係

RT 場の量子論
RT 整流子
RT 多元環
RT 対称群
RT 代数カレント
RT 低エネルギー定理
RT ｃｖｃ理論
RT ｐｃａｃ（軸性電流部分的保存）則
RT ｐｃｖｃ理論
RT ｖ－ａ理論

カレント発散

RT カレント代数
RT 代数カレント

カレント（代数）

2000-04-12
USE 代数カレント

カレント（中性）

2000-04-12
USE 中性カレント

ガローニャ炉

2013年7月に恒久的シャットダウン。
UF *サンタマリア・デ・ガローニャ原子力発電所*
UF *サンタマリア・デ・ガローニャ炉*
*BT1 沸騰水型原子炉

ガロタプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-03-08
シェール微粉はキルンを回転させることにより処理され、高温の使用済み頁岩は、熱媒体として使用される。1995年1月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SEE オイルシェール

ガロタンニン酸

USE タンニン酸

カロチノイド

UF *カロテン*
*BT1 テルペン類
BT1 色素
*BT1 炭化水素
RT ビタミン
RT ビタミンａ

カロテン

2003-11-05
USE カロチノイド

カロライナスｃｖｔｒ炉

1993-11-04
USE ｃｖｔｒ（カロライナス）炉

カロライナ・パワー・アンド・ライト社ロビンソン－２号炉

1993-11-04
USE ロビンソン－２号炉

カロリコンプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-08-04
1994年4月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 廃棄物処理

カワウソ

INIS: 1993-05-04; ETDE: 1984-05-08
*BT1 ほ乳動物（哺乳動物）
RT 水界生態系
RT 水生生物

ガンカキ石

ETDE: 1976-03-31
斜方晶系の岩石形成鉱物。
*BT1 ケイ酸塩鉱物
RT ケイ酸マグネシウム

カンガルー

INIS: 1993-05-04; ETDE: 1981-06-15
USE 有袋類

カンガルーネズミ

オオカンガルーネズミ。（アメリカ合衆国西部にあるサン・ホアキン渓谷の砂漠に住む。）
USE げっ歯動物（齧歯動物）

カンガルー科

USE 有袋類

カンキツ類

*BT1 双子葉植物綱
RT オレンジ
RT グレープフルーツ
RT レモン
RT 果樹

ガングリオシド

*BT1 糖脂質
*BT1 有機窒素化合物
RT シアル酸

カンザスシティープラント

INIS: 1991-02-11; ETDE: 1988-05-23
米国エネルギー省施設、カンザスシティ、ミズーリ州、米国。
*BT1 米国エネルギー省
*BT1 米国ｅｒｄａ（エネルギー研究開発庁）
RT ミズーリ州

カンザス州

*BT1 ｕｓａ（アメリカ合衆国）
RT チャタヌーガ累層
RT ミズーリ川
RT 二畳紀盆地

カンザス州立大学トリガマークii型炉

1993-11-09
USE トリガー２型カンザス炉

カンザス大学原子炉

2000-04-12
USE ｕｋｎｒ炉

ガンジス川（GANGA RIVER）

UF *ガンジス川（ganges river）*
*BT1 川
RT インド
RT バングラデシュ人民共和国

ガンジス川（ganges river）

INIS: 1999-12-31; ETDE: 1976-05-17
USE ガンジス川（ganga river）

カンジダ属

UF *モニリア*
*BT1 酵母

カンタル

2000-04-12
*BT1 アルミニウム合金
*BT1 クロム合金
*BT1 コバルト合金
*BT1 鉄基合金

カンバーランド川

1997-06-19
*BT1 川
RT ケンタッキー州
RT テネシー州

ガンビア共和国

INIS: 1991-10-22; ETDE: 1978-07-05
BT1 アフリカ
BT1 発展途上国

カンファレンス

USE 会議

カンフェン

1996-10-22
1996年10月まで有効なディスクリプタであった。
USE シクロアルケン
USE テルペン類

カンブリア紀

INIS: 1992-04-14; ETDE: 1977-10-19
*BT1 古生代

カンボジア王国

BT1 アジア

ガンマヘクサクロロヘキサン

INIS: 1976-05-07; ETDE: 2002-06-13
USE リンデン（殺虫剤除草剤）

ガンマホス

1984-05-24
Ｓ－２－（オメガ－アミノプロピルアミノエチル）ホスホロチオエート。
*BT1 アミン
*BT1 チオリン酸エステル
*BT1 放射線防護剤

ガンマ・ウラン

*BT1 ウラン

ガンマ・セリウム

*BT1 セリウム

ガンマ・ネプツニウム

*BT1 ネプツニウム

ガンマ・プルトニウム

*BT1 プルトニウム

ガンマ加熱

USE 放射加熱

ガンマ関数

BT1 関数
RT 数学

ガンマ型鉄

*BT1 鉄
RT オーステナイト

ガンマ線

*BT1 電磁放射線
*BT1 電離放射線
NT1 即発ガンマ線
NT1 遅発ガンマ線
RT ガンマ線スペクトル
RT ガンマ線源
RT 宇宙ガンマ線線源
RT 光子
RT ｘ線

ガンマ線エネルギー分析
UF *ガンマ線スペクトロメトリー*
BT1 分光学
RT ガンマ線検出
RT 燃料冷却時間
RT 放射分析探査

ガンマ線カスケード
*BT1 核カスケード
RT カスケード理論

ガンマ線カメラ
大規模な薄いシンチレーション結晶またはアレイ光電子増倍管、マルチチャネルコリメータ、光電子増倍管によって生成されるパルスを分析するための回路から成る器具。
UF *シンチレーションカメラ*
BT1 カメラ
NT1 陽電子カメラ
RT コンプトン散乱断層ｘ線撮影
RT 核医学
RT 単光子放射型コンピュータ断層撮影法
RT 放射型コンピュータ断層撮影法
RT 放射性同位体スキャナ

ガンマ線スペクトル
BT1 スペクトル
RT エスケープピーク
RT ガンマ線

ガンマ線スペクトロメータ
*BT1 スペクトロメーター
NT1 コンプトン分光計
NT1 メスバウアー分光計
NT1 電子対スペクトロメータ
RT ガンマ線検出
RT 全身計数装置

ガンマ線スペクトロメトリー
INIS: 1975-10-23; ETDE: 2002-06-13
USE *ガンマ線エネルギー分析*

ガンマ線トランスミッション走査
USE 光子トランスミッション走査

ガンマ線ラジオグラフィー
1999-12-03
*BT1 工業用ｘ線撮影法
NT1 ガンマ線燃料走査

ガンマ線レーザー
INIS: 1981-04-03; ETDE: 1978-03-08
1981 年 8 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE ｇａｓｅｒｓ

ガンマ線回折計
*BT1 回折計
RT 回折
RT 結晶学
RT ｘ線回折計

ガンマ線検出
UF *光子検出（ガンマ線）*
*BT1 放射線検出
RT ガンマ線エネルギー分析
RT ガンマ線スペクトロメータ
RT ガンマ線量測定
RT コンプトンダイオード探知器
RT フィラメント水晶カウンタ
RT 放射性同位体走査
RT 放射線検出器
RT 陽電子消滅分光学、陽電子消滅分光法

ガンマ線検層
INIS: 1976-10-29; ETDE: 1976-06-07
井戸の自然ガンマ放射線を検層。
*BT1 放射能検層
RT 自然放射能

ガンマ線源
ガンマ線の宇宙での線源については COSMIC GAMMA SOURCES を用いよ。
BT1 線源
RT ガンマ線
RT ｇａｓｅｒｓ

ガンマ線天文学
INIS: 1978-07-31; ETDE: 1978-09-11
100 ｋｅＶ以上の光子エネルギー。
BT1 天文学
RT 宇宙ガンマ線線源
RT 宇宙線
RT 宇宙ｘ線源

ガンマ線燃料走査
*BT1 ガンマ線ラジオグラフィー
BT1 燃料走査

ガンマ線輸送理論
BT1 輸送理論
RT 光子輸送

ガンマ線量測定
BT1 線量測定
RT ガンマ線検出

ガンマ反応
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-03-12
USE 光核反応

ガンマ崩壊
INIS: 1978-02-23; ETDE: 1988-10-12
*BT1 原子核崩壊
RT 内部転換

ガンマ六塩化ベンゼン
INIS: 1976-05-07; ETDE: 2002-06-13
USE リンデン（殺虫剤除草剤）

ガンマ－ガンマ線検層
INIS: 1976-10-29; ETDE: 1976-06-07
ガンマ線源およびガンマ線検知器。
UF *密度検層*
*BT1 放射能検層

ガンマ－１０ミラー型装置
INIS: 1989-02-24; ETDE: 1989-03-20
筑波大学、茨城県、日本。
*BT1 タンデムミラー

ガンメル・クリスチャン・ターレル理論
USE *ガンメル・ターレルポテンシャル*

ガンメル・ターレルポテンシャル
UF *ガンメル・クリスチャン・ターレル理論*
*BT1 ｏｐｅポテンシャル

ガンメル・ブルックナーポテンシャル
1999-12-06
1995 年 1 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 核子・核子ポテンシャル

カンラン岩
1983-09-01
*BT1 深成岩
NT1 キンバーライト
RT カンラン石
RT ケイ酸塩鉱物
RT 普通角セン石

カンラン石
1980 年 8 月まで、OLIVINES はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
*BT1 ケイ酸塩鉱物
RT カンラン岩
RT キンバーライト
RT ケイ酸マグネシウム
RT ケイ酸鉄
RT 玄武岩
RT 斜長岩
RT 誘電体飛跡検出器

かん菌パルバム（桿菌パルバム）
INIS: 1978-09-28; ETDE: 1978-06-14
*BT1 バクテリア
RT 免疫療法

かん菌ファシアンス（桿菌ファシアンス）
INIS: 1993-07-14; ETDE: 1983-05-21
*BT1 バクテリア
RT 微生物利用ｅｏｒ（石油増進回収法）

かん散（涣散）
INIS: 1976-05-07; ETDE: 1975-11-11
NT1 加水分解
NT2 アルカリ条件下で行う加水分解
NT2 鹸化
NT2 酵素加水分解
NT2 酸加水分解
NT2 自動加水分解
NT2 糖化
NT1 電解
NT2 光電気分解
NT2 電解精錬
NT2 電気研磨
NT2 電着
NT3 電気メッキ
NT2 陽極酸化処理
NT1 溶血

がん胎児性抗原
INIS: 1982-09-21; ETDE: 1980-10-07
UF *ｃｅａ（抗原）*
BT1 抗原
RT エンブリオ
RT 腫瘍

かん流器官（灌流器官）
*BT1 器官
RT 潅流組織

ガーデニング
INIS: 1999-12-31; ETDE: 1979-03-29
RT 園芸

RT 農業
RT 余暇活動

ガーデンホース不安定性
USE ホース不安定性

ガードラー・ガーボトルプロセス
2000-04-12
1995 年1月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 脱硫

ガーナの機関
2004-03-31
BT1 国家機関

ガーナミニチュア中性子源炉
2004-03-15
USE ガールー１号炉

ガーナ共和国
BT1 アフリカ
BT1 発展途上国

ガーボトル法
2000-04-12
*BT1 脱硫

ガーリック
1992-09-09
*BT1 野菜
RT ニンニク
RT 発芽抑制
RT 鱗茎

ガールー１号炉
1999-08-17
ガーナ国立原子力研究所、レゴン・アクラ、ガーナ。
UF *ガーナミニチュア中性子源炉*
*BT1 ｍｎｓｒ型炉

か焼廃棄物（焜焼廃棄物）
INIS: 1981-03-10; ETDE: 1980-11-12
水性核燃料再処理廃棄物の焼成に起因して形成された廃棄物と、金属酸化物の顆粒状固形物からなる廃棄物。
*BT1 放射性廃棄物
RT か焼（焜焼）
RT 固体廃棄物
RT 放射性廃棄物処理

か焼（焜焼）
*BT1 パイロリシス
RT か焼廃棄物（焜焼廃棄物）
RT 乾式冶金
RT 廃棄物処理
RT 放射性廃棄物処理

か粒球（顆粒球）
USE 白血球

キールソン実験
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-21
USE アンヴィル作戦

キーレイク鉱山
1991-07-02
*BT1 ウラン鉱山
RT サスカチェワン州

キウイ-ＴＮＴ炉
2000-04-12
ＬＡＮＬ、ロスアラモス、ニューメキシコ州、米国。1965 年にシャットダウン。
UF *キウイトランジェント試験炉*
UF *過渡核実験炉キウイ*
UF *ｔｎｔｒ－キウイ*
*BT1 キウイ号炉
*BT1 実験炉

キヴィッタプロセス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-03-08
上部近くに生シェール予熱部を持つ粗いサイズの頁岩はダウンフローレトルトで処理される。ホットリサイクルガスとガスバーナーで熱を提供する。
RT オイルシェール

キウイトランジェント試験炉
2000-04-12
USE キウイ-ｔｎｔ炉

キウイ型炉
INIS: 1985-07-18; ETDE: 1980-05-23
1985 年8 月まで有効なディスクリプタであった。
USE キウイ号炉

キウイ号炉
1985-07-18
1985 年8 月まで、KIWI TYPE REACTORS がこの概念を表現するために使用された。
UF *キウイ型炉*
*BT1 宇宙船推進用原子炉
*BT1 水素冷却炉
NT1 キウイ-ｔｎｔ炉

キウォーニ炉
ニュークリア・マネジメント社、カールトン、ウィスコンシン州、米国。2013 年に恒久的シャットダウン。
UF *ウィスコンシン公益事業動力炉*
UF *カールトン動力炉*
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

キエフサイクロトロン
INIS: 1981-12-23; ETDE: 1982-02-09
*BT1 等時性サイクロトロン

キエフｗｗｒ－ｍ炉
INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-02-28
USE ｗｗｒ－ｍ－キエフ炉

ギガグレイ範囲
2014-06-27
*BT1 吸収線量範囲

ギガベクレル範囲
2012-05-31
BT1 放射能範囲

ギガワット出力領域
INIS: 1988-04-15; ETDE: 1989-08-10
BT1 出力領域
NT1 出力領域０１－１０ ｇｗ
NT1 出力領域１０－１００ ｇｗ
NT1 出力領域１００－１０００ ｇｗ

ギギリー油
USE ごま油

キクイモ
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1987-12-17
USE ヒマワリ

キク科ラビットブラシ
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-03-11
USE 低木

キサンタンガム
INIS: 2000-09-06; ETDE: 2000-02-25
UF *キサンタンゴム*
*BT1 多糖類

キサンタンゴム
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-05-21
USE キサンタンガム

キサンチン
*BT1 プリン
*BT1 有機酸素化合物
NT1 カフェイン
NT1 テオフィリン
NT1 テオブロミン
NT1 尿酸
RT ヒポキサンチン

キサントゲン酸塩
*BT1 有機硫黄化合物
NT1 ビスコース

キシラナーゼ（xylanases）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-03-28
1981 年1 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE キシラナーゼ（xylanase）

キシラナーゼ（XYLANASE）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-12
UF *キシラナーゼ（xylanases）*
*BT1 ｏ－グリコシル加水分解酵素

キシラン
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-04-12
ハードウッズのメジャー・ヘミセルロース。
*BT1 ヘミセルロース
RT バイオマス
RT リグニン
RT 樹木
RT 木材

キシレノール
2000-04-12
UF *ジメチルフェノール*
UF *ヒドロオキシキシレン*
*BT1 フェノール類

キシレノールオレンジ
BT1 インジケーター
BT1 染料

キシレン
UF *ジメチルベンゼン*
*BT1 アルキル化芳香族
NT1 キシレン－パラ

キシレン－パラ
*BT1 キシレン

キシロース
*BT1 アルデヒド
*BT1 ペントース
RT 木材

きず
USE 欠陥

キスリンガー・セーレンセン理論
RT 原子核模型
RT 超伝導

キスリンガー模型
INIS: 1976-02-11; ETDE: 2002-02-28
USE 光学模型

キスロヴォツク発電所
2000-04-12
*BT1 潮力発電所

キセノン
*BT1 希ガス

キセノン 109
2007-04-19
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 キセノン同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

キセノン 110
INIS: 1986-04-28; ETDE: 1981-09-08
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 キセノン同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

キセノン 111
INIS: 1980-04-02; ETDE: 1980-05-06
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 キセノン同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

キセノン 112
INIS: 1979-04-27; ETDE: 1979-05-25
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 キセノン同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

キセノン 113
*BT1 キセノン同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

キセノン 114
INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-05-01
*BT1 キセノン同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

キセノン 115
*BT1 キセノン同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

キセノン 116
*BT1 キセノン同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

キセノン 117
*BT1 キセノン同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

キセノン 118
*BT1 キセノン同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

キセノン 119
*BT1 キセノン同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

キセノン 120
*BT1 キセノン同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

キセノン 121
*BT1 キセノン同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

キセノン 122
*BT1 キセノン同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

キセノン 123
*BT1 キセノン同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

キセノン 123 ターゲット
INIS: 1975-12-17; ETDE: 1976-07-12
BT1 ターゲット

キセノン 124
*BT1 キセノン同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

キセノン 124 ターゲット
INIS: 1976-02-11; ETDE: 1976-07-12
BT1 ターゲット

キセノン 125
*BT1 キセノン同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

キセノン 125 ターゲット
INIS: 1978-07-31; ETDE: 1978-09-11
BT1 ターゲット

キセノン 126
*BT1 キセノン同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

キセノン 126 ターゲット
INIS: 1976-02-11; ETDE: 1976-07-12
BT1 ターゲット

キセノン 127
*BT1 キセノン同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

キセノン 127 ターゲット
INIS: 1979-02-21; ETDE: 1979-03-28
BT1 ターゲット

キセノン 128
*BT1 キセノン同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

キセノン 128 ターゲット
INIS: 1975-10-23; ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

キセノン 129
*BT1 キセノン同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 内部転換放射性同位体

*BT1 日寿命放射性同位体

キセノン 129 ターゲット
INIS: 1984-05-24; ETDE: 1984-06-29
BT1 ターゲット

キセノン 129 ビーム
INIS: 1976-07-30; ETDE: 1976-11-01
*BT1 イオンビーム

キセノン 129 反応
INIS: 1976-07-30; ETDE: 1976-11-01
*BT1 重イオン反応

キセノン 130
*BT1 キセノン同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

キセノン 130 ターゲット
INIS: 1975-10-23; ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

キセノン 131
*BT1 キセノン同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

キセノン 131 ターゲット
INIS: 1979-04-27; ETDE: 1977-06-02
BT1 ターゲット

キセノン 131 ビーム
INIS: 1977-02-08; ETDE: 1977-04-13
*BT1 イオンビーム

キセノン 132
*BT1 キセノン同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

キセノン 132 ターゲット
INIS: 1975-10-23; ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

キセノン 132 ビーム
INIS: 1979-01-18; ETDE: 1979-02-23
*BT1 イオンビーム

キセノン 132 反応
INIS: 1977-02-08; ETDE: 1977-04-13
*BT1 重イオン反応

キセノン 133
*BT1 キセノン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

キセノン 134
*BT1 キセノン同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

キセノン 134 ターゲット
INIS: 1975-10-23; ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

キセノン 134 反応
1983-09-01
*BT1 重イオン反応

キセノン 135
*BT1 キセノン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核
*BT1 分寿命放射性同位体

キセノン 136
*BT1 キセノン同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
RT キセノン 136 ビーム

キセノン 136 ターゲット
INIS: 1975-10-23; ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

キセノン 136 ビーム
*BT1 イオンビーム
RT キセノン 136

キセノン 136 反応
*BT1 重イオン反応

キセノン 137
*BT1 キセノン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 分寿命放射性同位体

キセノン 138
*BT1 キセノン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 分寿命放射性同位体

キセノン 139
*BT1 キセノン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

キセノン 140
*BT1 キセノン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

キセノン 141
*BT1 キセノン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

キセノン 142
*BT1 キセノン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

キセノン 143
*BT1 キセノン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

キセノン 144
*BT1 キセノン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

キセノン 145
*BT1 キセノン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

キセノン 146
INIS: 1992-09-23; ETDE: 1976-03-25
*BT1 キセノン同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

キセノン 147
2007-04-19
*BT1 キセノン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

キセノンイオン
*BT1 イオン

キセノン化合物
1996-07-08
BT1 希ガス化合物
NT1 ハロゲン化キセノン
NT2 キセノン臭化物
NT2 フッ化キセノン
NT2 ヨウ化キセノン
NT2 塩化キセノン
NT1 酸化キセノン
NT1 水素化キセノン

キセノン効果
USE ポイズニング

キセノン臭化物
*BT1 ハロゲン化キセノン
*BT1 臭化物

キセノン振動
1986-05-26
原子炉の運転に対する核分裂生成物キセノン濃度の影響。
BT1 ポイズニング
RT 核毒物
RT 原子炉毒物質除去
RT 発振

キセノン同位体
1999-07-16
BT1 同位体
NT1 キセノン 109
NT1 キセノン 110
NT1 キセノン 111
NT1 キセノン 112
NT1 キセノン 113
NT1 キセノン 114
NT1 キセノン 115
NT1 キセノン 116
NT1 キセノン 117
NT1 キセノン 118
NT1 キセノン 119
NT1 キセノン 120
NT1 キセノン 121
NT1 キセノン 122
NT1 キセノン 123
NT1 キセノン 124
NT1 キセノン 125
NT1 キセノン 126
NT1 キセノン 127
NT1 キセノン 128
NT1 キセノン 129
NT1 キセノン 130
NT1 キセノン 131
NT1 キセノン 132
NT1 キセノン 133
NT1 キセノン 134
NT1 キセノン 135
NT1 キセノン 136
NT1 キセノン 137
NT1 キセノン 138
NT1 キセノン 139
NT1 キセノン 140
NT1 キセノン 141
NT1 キセノン 142
NT1 キセノン 143
NT1 キセノン 144
NT1 キセノン 145
NT1 キセノン 146
NT1 キセノン 147

キセノン複合物
BT1 複合体

キチン
*BT1 ムコ多糖
RT グルコサミン
RT ポリアセタール

キッカー電磁石
INIS: 1999-07-02; ETDE: 1979-05-25
加速器からスタートする際の荷電粒子ビームを偏向する磁石。
*BT1 磁石
RT ビーム光学
RT ビーム抽出

キツネ
INIS: 1993-02-18; ETDE: 1985-03-12
UF コギツネ
UF ハイイロギツネ
*BT1 ほ乳動物（哺乳動物）
RT オオカミ
RT コヨーテ
RT 犬
RT 野生動物

ギドラ炉
2004-09-09
ロシア研究センター、クルチャトフ研究所、モスクワ、ロシア連邦。
UF ヒドラ炉
*BT1 パルス型炉
*BT1 研究炉
*BT1 水均質炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

キナーゼ
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-04-10
USE リン酸転移酵素

キナーゼ（フォスフォトランスフェラーゼ）
USE リン酸転移酵素

キナリザリン
USE キニザリン

キナルジン
1996-07-18
UF ２－メチルキノリン
*BT1 キノリン

ギニア共和国
INIS: 1992-06-04; ETDE: 1980-08-12
BT1 アフリカ
RT ニジェール川

キニーネ
*BT1 アルカロイド
*BT1 解熱薬
*BT1 抗菌薬

ギニエ・プレストン帯
BT1 ゾーン
RT 結晶構造
RT 相転移
RT 分離

キニザリン
UF キナリザリン
UF １、４－ジヒドロオキシアントラキノン
*BT1 アントラキノン
*BT1 ヒドロオキシ化合物
BT1 染料

キニノーゲン
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-12
1990 年11 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE カリクレイン

キニン
*BT1 ポリペプチド
NT1 ブラジキニン

キヌゲネズミ属
USE ハムスター

キヌレニン
1996-07-18
*BT1 アミノ酸
*BT1 ケト酸

キヌレン酸
1996-07-18
1996 年7 月まで有効なディスクリプタであった。
USE キノリン
USE ヒドロオキシ化合物
USE 複素環酸

キネチン
UF ６－アミノフルフリルプリン
*BT1 アデニン
RT フラン類
RT 植物成長
RT 植物成長調節剤

きのこ
*BT1 菌類

キノリン
1996-07-18
UF キヌレン酸
*BT1 アザアレーン
*BT1 ピリジン類
NT1 オキシン
NT1 キナルジン
NT1 フェロン

キノン類
*BT1 芳香族
*BT1 有機酸素化合物
NT1 アントラキノン
NT2 アリザリン
NT2 カルミン酸
NT2 キニザリン
NT1 ビタミンｋ
NT1 ベンゾキノン
NT2 クロラニル
NT2 クロラニル酸
NT2 プラストキノン
NT2 ユビキノン
NT1 ロジゾン酸
RT ケトン

キノン（chinone）
USE ベンゾキノン

キノン（quinone）
USE ベンゾキノン

ギブスの自由エネルギー
USE 自由エンタルピ

ギブス構成フリーエネルギー
INIS: 1976-03-25; ETDE: 1976-05-17
USE 構成フリーエンタルピー

ギブス石
INIS: 1999-03-02; ETDE: 1976-01-23
白色または着色単斜鉱物。水酸化アルミニウム。
*BT1 酸化鉱物
RT 水酸化アルミニウム

キプロス共和国
BT1 中東
BT1 島
RT 地中海

きめ
RT シュルツ法
RT 結晶構造
RT 粒子配向

キメラ
BT1 モザイク現象
NT1 放射線照射キメラ
RT ひ臓コロニー形成（脾臓コロニー形成）

RT 移植
RT 免疫

キモトリプシン

酵素番号3.4.21.1 と 酵素番号3.4.21.2.
*BT1 セリンプロテアーゼ
RT すい臓（膵臓）
RT 消化

キャスク

UF *フラスコ*
UF *燃料キャスク*
BT1 格納容器
NT1 使用済燃料キャスク

キャスタートカマク型装置

INIS: 1987-05-26; ETDE: 1987-06-09
プラズマ物理研究所、チェコ科学アカデミー、プラハ、チェコ共和国
*BT1 トカマク型装置

キャスト方法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-02-11
リボン結晶成長のための毛管作用形成技術。
UF *毛細管作用形作成法*
BT1 結晶成長法
RT シート
RT 結晶成長
RT ｅｆｇ法

キャッサバ

UF *マニオク*
*BT1 双子葉植物綱
RT 食品

キャッスルプロジェクト

UF *プロジェクト・キャッスル*
*BT1 核爆発
RT ビキニ環礁
RT 核兵器
RT 大気圏内核実験
RT 熱核融合爆発
RT 表面爆発

キャニスター

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-11-08
USE 格納容器

キャパシトロン（整流管）

1996-06-26
1996 年6 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 整流管

キャビテーション

UF *カラム分離（流体力学）*
RT 超音波
RT 流体流動

キャベツ

USE アブラナ属

キャラウェイ－１号炉

ユニオンエレクトリック社、フルトン、ミズーリ州、米国。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

キャラウェイ－２号炉

ユニオンエレクトリック社、フルトン、ミズーリ州、米国。1981 年、建設開始前にキャンセル。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

キャリヤーライフタイム

BT1 有効寿命
RT 電荷キャリヤー

ギャレットプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-03-08
USE オキシ改変原位置処理

ギャレット熱分解プロセス

2000-04-12
USE オキシデンタルフラッシュ熱分解プロセス

キャンセル

INIS: 1985-03-19; ETDE: 1983-09-15
主に、エネルギー施設に対してであるが、これらに限定されない。
RT シャットダウン
RT デコミッショニング
RT 割賦償還
RT 計画

キャンプ

USE ａｍｐ（アデノシン一リン酸）

キャンプセンチェリー中型発電プラント2a

1993-11-04
USE ｐｍ－２ａ炉

キャンベラトカマク型装置

ETDE: 1976-05-19
USE ｌｔ－３トカマク型装置

キャンベリング回路

1976-08-17
電離箱からの信号を評価するためのキャンベル平均平方定理に基づく回路。
BT1 電子回路
RT 電離箱

キュアリング

INIS: 1982-10-29; ETDE: 1978-03-03
NT1 放射線キュアリング
RT 加硫
RT 乾燥
RT 重合
RT 熱処理

キューバの機関

2004-03-31
BT1 国家機関

キューバ共和国

BT1 ラテンアメリカ
*BT1 大アンティル諸島
BT1 発展途上国

キュウリ

*BT1 双子葉植物綱
*BT1 野菜

きゅう球（嗅球）

*BT1 脳
RT 感覚器官

キュリー・ワイスの法則

UF *キュリー法*
RT 磁化率

キュリー温度

USE キュリー点

キュリー石

1996-07-18
1996 年7 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ウラン鉱物
USE 酸化鉱物

キュリー点

UF *キュリー温度*
*BT1 遷移温度
RT 強磁性
RT 磁化率

キュリー法

USE キュリー・ワイスの法則

キュリウム

*BT1 アクチニド、アクチナイド、アクチノイド（actinoid）
*BT1 超プルトニウム元素

キュリウム 232

INIS: 1997-02-07; ETDE: 1979-11-23
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 キュリウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

キュリウム 233

2007-01-24
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 キュリウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

キュリウム 234

2007-01-24
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 キュリウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

キュリウム 235

2007-01-24
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 キュリウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

キュリウム 236

INIS: 1986-03-04; ETDE: 1986-04-11
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 キュリウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 分寿命放射性同位体

キュリウム 237

2003-09-03
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 キュリウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 分寿命放射性同位体

キュリウム 238
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 キュリウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 電子捕獲放射性同位体

キュリウム 239
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 キュリウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 電子捕獲放射性同位体

キュリウム 240
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 キュリウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

キュリウム 241
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 キュリウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

キュリウム 242
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 キュリウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

キュリウム 242 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

キュリウム 243
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 キュリウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体

キュリウム 243 ターゲット
INIS: 1976-10-29; ETDE: 1976-11-29
BT1 ターゲット

キュリウム 244
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 キュリウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体

キュリウム 244 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

キュリウム 245
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 キュリウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体

キュリウム 245 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

キュリウム 246
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 キュリウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体

キュリウム 246 ターゲット
INIS: 1976-10-29; ETDE: 1976-09-29
BT1 ターゲット

キュリウム 247
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 キュリウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 年寿命放射性同位体

キュリウム 247 ターゲット
INIS: 1978-07-03; ETDE: 1978-03-08
BT1 ターゲット

キュリウム 248
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 キュリウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体

キュリウム 248 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

キュリウム 249
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 キュリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体

キュリウム 249 ターゲット
INIS: 1992-09-22; ETDE: 1984-09-05
BT1 ターゲット

キュリウム 250
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 キュリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体

キュリウム 250 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

キュリウム 251
INIS: 1978-02-23; ETDE: 1977-05-07
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 キュリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 分寿命放射性同位体

キュリウム 252
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 キュリウム同位体
*BT1 偶偶核

キュリウムイオン
*BT1 イオン

キュリウムケイ酸塩
INIS: 1997-01-28; ETDE: 1984-09-05
1996 年 11 月から 2007 年 11 月まで、CURIUM COMPOUNDS および SILICATES がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 キュリウム化合物
*BT1 ケイ酸塩

キュリウムセレン化物
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-10-28
1997 年 3 月から 2007 年 11 月まで、CURIUM COMPOUNDS および SELENIDES がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 キュリウム化合物
*BT1 セレン化物

キュリウムテルル化物
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-11-01
1997 年 3 月から 2008 年 2 月まで、CURIUM COMPOUNDS および TELLURIDES がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 キュリウム化合物
*BT1 テルル化物

キュリウムハロゲン化物
2012-07-19
*BT1 キュリウム化合物
*BT1 ハロゲン化物
NT1 キュリウムフッ化物
NT1 キュリウムヨウ化物
NT1 キュリウム塩化物
NT1 キュリウム臭化物

キュリウムヒ化物
1996-07-18
1996 年 7 月から 2008 年 2 月まで、CURIUM COMPOUNDS および ARSENIDES がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 キュリウム化合物
*BT1 ヒ化物

キュリウムフッ化物
*BT1 キュリウムハロゲン化物
*BT1 フッ化物

キュリウムヨウ化物
INIS: 1987-08-27; ETDE: 1987-03-24
*BT1 キュリウムハロゲン化物
*BT1 ヨウ化物

キュリウムリン化物
1996-07-18
1996 年 7 月から 2007 年 11 月まで、CURIUM COMPOUNDS および PHOSPHIDES がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 キュリウム化合物
*BT1 リン化物

キュリウム塩化物
*BT1 キュリウムハロゲン化物
*BT1 塩化物

キュリウム化合物
1996-11-13
BT1 アクチニド化合物
*BT1 超プルトニウム化合物
NT1 キュリウムケイ酸塩
NT1 キュリウムセレン化物
NT1 キュリウムテルル化物
NT1 キュリウムハロゲン化物
NT2 キュリウムフッ化物
NT2 キュリウムヨウ化物
NT2 キュリウム塩化物
NT2 キュリウム臭化物
NT1 キュリウムヒ化物
NT1 キュリウムリン化物
NT1 キュリウム酸化物
NT1 キュリウム硝酸塩
NT1 キュリウム水酸化物
NT1 キュリウム水素化物
NT1 キュリウム炭酸塩
NT1 キュリウム硫化物
NT1 窒化キュリウム

キュリウム基合金
1996-07-18
1996 年 7 月まで有効なディスクリプタであった。
USE キュリウム合金

キュリウム合金
1996-07-18
１％以上のキュリウム（Ｃｍ）を含む合金。
UF キュリウム基合金
*BT1 アクチニド合金
NT1 キュリウム添加合金

キュリウム酸化物
*BT1 キュリウム化合物
*BT1 酸化物

キュリウム臭化物
1996-07-18
1996 年 7 月から 2007 年 9 月まで、CURIUM COMPOUNDS および BROMIDES がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 キュリウムハロゲン化物
*BT1 臭化物

キュリウム硝酸塩
*BT1 キュリウム化合物
*BT1 硝酸塩

キュリウム水酸化物
1997-01-28
1996 年 11 月から 2007 年 11 月まで、CURIUM COMPOUNDS および HYDROXIDES がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 キュリウム化合物
*BT1 水酸化物

キュリウム水素化物
1997-01-28
1996 年 11 月から 2007 年 11 月まで、CURIUM COMPOUNDS および HYDRIDES がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 キュリウム化合物
*BT1 水素化物

キュリウム炭酸塩
1996-07-18
1996 年 7 月から 2007 年 11 月まで、CURIUM COMPOUNDS および CARBONATES がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 キュリウム化合物
*BT1 炭酸塩

キュリウム添加合金
１％未満のキュリウム（Ｃｍ）を含む合金はここに含まれる。
*BT1 キュリウム合金

キュリウム同位体
1999-07-16
BT1 同位体
NT1 キュリウム 232
NT1 キュリウム 233
NT1 キュリウム 234
NT1 キュリウム 235
NT1 キュリウム 236
NT1 キュリウム 237
NT1 キュリウム 238
NT1 キュリウム 239
NT1 キュリウム 240
NT1 キュリウム 241
NT1 キュリウム 242
NT1 キュリウム 243
NT1 キュリウム 244
NT1 キュリウム 245
NT1 キュリウム 246
NT1 キュリウム 247
NT1 キュリウム 248
NT1 キュリウム 249
NT1 キュリウム 250
NT1 キュリウム 251
NT1 キュリウム 252

キュリウム複合物
*BT1 アクチニド複合物
*BT1 超ウラン複合物

キュリウム硫化物
1996-07-18
1996 年 7 月から 2007 年 11 月まで、CURIUM COMPOUNDS および SULFIDES がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 キュリウム化合物
*BT1 硫化物

ギョクショクショ
USE トウモロコシ

キョク皮動物門（棘皮動物門）
*BT1 底生生物
*BT1 無脊椎動物
NT1 ウニ
RT 外骨格

キラウェア火山
INIS: 1992-06-04; ETDE: 1977-12-22
BT1 火山
RT ハワイ州

キラリティー
BT1 粒子特性
RT カイラル対称
RT スピン
RT ヘリシティ
RT 角運動量
RT 量子力学

キラル分子
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-02-23
USE 鏡像異性体

ギリシアの機関
INIS: 1984-11-30; ETDE: 1984-12-27
BT1 国家機関

ギリシャ共和国
1995-04-03
*BT1 西ヨーロッパ
BT1 発展途上国
RT ｏｅｃｄ（経済協力開発機構）

ギリシャ研究炉（デモクリトス炉）
USE デモクリトス炉

キリバス共和国
INIS: 1991-03-22; ETDE: 1991-04-09
*BT1 ミクロネシア連邦
RT 太平洋

キルギス共和国
INIS: 1997-08-20; ETDE: 1993-04-08
1993 年 1 月まで、USSR がこの概念を表現するために使用された。
SF ソヴィエト連邦
SF ソビエト社会主義共和国連邦
SF ｕｓｓｒ
BT1 アジア

キルケー装置
1996-07-18
*BT1 磁気鏡

キルン式焼却炉
1992-03-17
USE 焼却炉

キレート
BT1 複合体
RT キレート化剤

キレート化剤
1996-10-23
UF シクロペンタンジアミン四酢酸
UF トリノニルアミン
UF ヘキサメチレンジアミン四酢酸
UF 錯化剤
UF ｃｐｄｔａ
UF ｈｍｄｔａ（ヘキサメチレンジアミン四酢酸）

UF ｔｎａ（トリノニルアミン）
SF *化学製品*
NT1 アセチルアセトン
NT1 ジチゾン
NT1 ジメルカプロール
NT1 デフェロキサミン
NT1 トリオクチルアミン
NT1 トリドデシルアミン
NT1 ペニシラミン
NT1 ｃｄｔａ（シクロヘキシレンジニトリロ四酢酸）
NT1 ｄｃｔａ（ジアミノシクロヘキサン四酢酸）
NT1 ｄｅｄｔｃ（ジエチルジチオカルバミン酸化物）
NT1 ｄｔｐａ（ジエチレントリアミン五酢酸）
NT1 ｅｄｄｈａ（エチレンビスイミノビス（(２-ヒドロキシフェニル)酢酸））
NT1 ｅｄｔａ（エチレンジアミン四酢酸）
NT1 ｅｇｔａ（エチレングリコールテトラ酢酸）
NT1 ｈｅｄｔａ（ヒドロオキシエチルエチレンジアミントリ-酢酸）
NT1 ｈｅｉｄａ（ヒドロキシエチルイミノ２酢酸）
NT1 ｍｄｐａ（リン酸モノドデシル）
NT1 ｎｔａ（ニトリロ三酢酸）
NT1 ｔｄａ（トリーデシルアミン）
NT1 ｔｅｔａｈａ（トリエチレンテトラアミン六酢酸）
RT キレート
RT クラウンエーテル
RT 除染
RT 薬物

ギレミナイト

2000-04-12
*BT1 ウラン鉱物
*BT1 酸化鉱物
RT 酸化ウラン
RT 酸化セレン

キロアンペアビーム電流

１０００～１０６　アンペア。
*BT1 ビーム電流

キログレイ範囲

2012-05-30
*BT1 吸収線量範囲

キロベクレル範囲

2012-05-31
BT1 放射能範囲
NT1 キロベクレル範囲１０－１００
NT1 キロベクレル範囲０１－１０
NT1 キロベクレル範囲１００－１０００

キロベクレル範囲１０－１００

2012-05-31
*BT1 キロベクレル範囲

キロベクレル範囲０１－１０

2012-05-31
*BT1 キロベクレル範囲

キロベクレル範囲１００－１０００

2012-05-31
*BT1 キロベクレル範囲

キロヘルツ領域

BT1 周波数較差
NT1 キロヘルツ領域０１－１００
NT1 キロヘルツ領域１００－１０００

キロヘルツ領域０１－１００

*BT1 キロヘルツ領域

キロヘルツ領域１００－１０００

*BT1 キロヘルツ領域

キロミクロン

RT 血しょう
RT 脂質

キロワット出力領域

INIS: 1988-04-15; ETDE: 1989-08-10
BT1 出力領域
NT1 出力領域０１－１０　ｋｗ
NT1 出力領域１０－１００　ｋｗ
NT1 出力領域１００－１０００　ｋｗ

キングストン蒸気プラント

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1981-11-10
*BT1 化石燃料発電所
RT テネシー渓谷開発公社
RT テネシー州

キンク不安定性

*BT1 プラズママクロ不安定性
RT 鋸歯状振動

キンシャサ

2000-04-12
*BT1 コンゴ民主共和国

ギンツブルグ・ピタエフスキー理論

UF *ランダウ・ギンツブルク・ピタエフスキー理論*
RT 超流動

ギンツブルグ・ランダウの理論

UF *マキ・パラメータ*
RT コヒーレント長
RT 浸入深さ
RT 超伝導

キンバーライト

*BT1 カンラン岩
*BT1 ランプロファイア
RT カンラン石
RT ケイ酸塩鉱物
RT ペロブスカイト
RT 雲母
RT 酸化鉱物
RT 燐灰石

キンヒドロン

1996-10-23
1996 年 10 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ベンゾキノン

キンポウゲ科

UF *クローフット*
UF *クロタネソウ属*
UF *デルフィニウム属*
UF *バターカップ*
UF *ヒメウイキョウ*
*BT1 双子葉植物綱

ギ酸

*BT1 モノカルボン酸
RT ギ酸塩
RT ホルムアミド

ギ酸アルデヒド

USE ホルムアルデヒド

ギ酸塩

1976-02-24
BT1 カルボン酸塩
RT ギ酸

ギ酸塩燃料電池

2000-04-12
*BT1 燃料電池

ギ酸燃料電池

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-04-19
*BT1 燃料電池

グアテマラ共和国

*BT1 中央アメリカ
BT1 発展途上国

クアテルフェニル

*BT1 多環芳香族炭化水素

クアドリシクレン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-12-22
*BT1 シクロアルケン

クアニカシー－１号炉

コンシュマー・パワー社、クアニカシー、ミシガン州、米国。1974 年、建設開始前にキャンセル。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

クアニカシー－２号炉

コンシュマー・パワー社、クアニカシー、ミシガン州、米国。1974 年、建設開始前にキャンセル。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

グアニジン

INIS: 1996-10-23; ETDE: 1976-11-17
UF *イミノウレア*
*BT1 炭酸誘導体
*BT1 有機窒素化合物
NT1 ｍｉｂｇ（メタヨードベンジルグアニジン）
RT アミド
RT イミン
RT クレアチン
RT メルカプトエチルグアニジン

グアニジンアミノ吉草酸

USE アルギニン

グアニル酸

*BT1 ヌクレオチド
RT グアニン
RT グアノシン

グアニン
UF アミノヒポキサンチン
*BT1 アミン
*BT1 ヒドロオキシ化合物
*BT1 プリン
RT グアニル酸
RT グアノシン

グアネチジン
1996-10-23
1996年10月まで有効なディスクリプタであった。
USE 炭酸誘導体
USE 複素環式化合物
USE 有機窒素化合物

グアノシン
*BT1 ヌクレオシド
*BT1 プリン
RT グアニル酸
RT グアニン

グアム
INIS: 1992-06-09; ETDE: 1978-02-14
*BT1 マリアナ諸島

グアユールゴムノキ
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-01-15
USE グワユールゴムノキ

クイーンズランド州
*BT1 オーストラリア連邦

クイーンメリー大学訓練炉
1993-11-10
USE クイーンメリー大学ｕｔｒ－ｂ炉

クイーンメリー大学ＵＴＲ－Ｂ炉
クイーン・メアリー・カレッジ、ロンドン。英国。
UF *クイーンメリー大学訓練炉*
UF *ｕｔｒ－ｂクイーン・メアリー大学炉*
*BT1 アルゴノート型炉
*BT1 訓練用原子炉

くい打ち
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-03-08
USE 基礎

クウェート国
1976-11-08
BT1 アジア
BT1 アラブ諸国
BT1 中東
BT1 発展途上国
RT ｏａｐｅｃ（アラブ石油輸出国機構）
RT ｏｐｅｃ（石油輸出国機構）

クーパー対
RT コヒーレント長
RT フェルミ準位
RT ボーズ・アインシュタイン統計
RT 超伝導
RT 電子

クーパー炉
ネブラスカ電力公社、ブラウンヴィル、ネブラスカ州、米国。
*BT1 沸騰水型原子炉

クーラー
USE 熱交換器

クーリ表示
1996-07-18
1996年7月まで有効なディスクリプタであった。
SEE マンデルスタム表示
SEE 散乱
SEE 分散関係

クーロメトリー
USE ボルタンメトリー

クーロンエネルギー
BT1 エネルギー
RT ノーレン・シファー異常
RT 結合エネルギー

クーロンポテンシャル
USE クーロン場

クーロン引力
USE クーロン場

クーロン散乱
*BT1 弾性散乱
*BT1 電磁相互作用
RT クーロン励起
RT ポテンシャル散乱
RT 電子冷却

クーロン障壁
USE クーロン場

クーロン場
UF *クーロンポテンシャル*
UF *クーロン引力*
UF *クーロン障壁*
UF *クーロン反発*
BT1 電場
RT クーロン電離
RT ポンデロモーティブ力
RT 核選別
RT 中心力ポテンシャル
RT 天文物理学的ｓ計数

クーロン電離
INIS: 1977-09-15; ETDE: 1977-11-10
入射粒子とターゲットの間のクーロン力によって生成された電離。
BT1 電離
RT クーロン場
RT 内殻電離

クーロン反発
USE クーロン場

クーロン補正
BT1 補正
RT 電磁相互作用

クーロン励起
*BT1 励起
RT クーロン散乱

クェーサー
BT1 宇宙電波源
NT1 ブルーギャラクシー
RT セイファート銀河
RT とかげ座ｂｌ型天体
RT 恒星
RT 電波銀河

クエット流れ
*BT1 粘性流

クエルセチン
*BT1 ピラン
*BT1 フラボン
*BT1 ポリフェノール
RT 配糖体

クエンチング（アバランシェ）
INIS: 1978-07-03; ETDE: 1976-05-17
USE アバランシェ・クエンチング

クエン酸
*BT1 ヒドロキシ酸

クエン酸エステル
*BT1 カルボン酸エステル
RT クエン酸塩

クエン酸ナトリウム
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-04-12
USE クエン酸塩
USE ナトリウム化合物

クエン酸塩
UF *クエン酸ナトリウム*
BT1 カルボン酸塩
RT クエン酸エステル

クエン酸塩法
2000-04-12
硫黄回収プラント、例えば、クラウス・プロセス・プラントからの排ガス排出量のクリーンアップのためのプロセス。
*BT1 脱硫

クォーク
1995-09-08
UF *ウルバリオン*
UF *三粒子*
UF ａｃｅｓ *(クオーク)*
SF *パートン*
SF *味の粒子*
SF *優雅粒子*
BT1 フェルミオン
NT1 反クォーク
NT2 ｂアンチクォーク
NT2 ｃアンチクォーク
NT2 ｄアンチクォーク
NT2 ｓアンチクォーク
NT2 ｔアンチクォーク
NT2 ｕアンチクォーク
NT1 ｂクォーク
NT2 ｂアンチクォーク
NT1 ｃクォーク
NT2 ｃアンチクォーク
NT1 ｄクォーク
NT2 ｄアンチクォーク
NT1 ｓクォーク
NT2 ｓアンチクォーク
NT1 ｔクォーク
NT2 ｔアンチクォーク
NT1 ｕクォーク
NT2 ｕアンチクォーク
RT クォーク・グルオン相互作用
RT クォーク凝縮
RT クォーク物質
RT クォーク模型
RT クォーコニウム
RT チェンタウロ型イベント
RT プレオン

RT メロシュ変換
RT 合成模型

クォークの閉じ込め
INIS: 1976-08-17; ETDE: 1976-11-01
USE バッグ模型

クォークプラズマ
INIS: 1984-01-18; ETDE: 1983-09-15
USE クォーク物質

クォーク・クォーク相互作用
INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-02-23
*BT1 粒子相互作用

クォーク・グルオンプラズマ
INIS: 1984-01-18; ETDE: 1983-09-15
USE クォーク物質

クォーク・グルオン相互作用
INIS: 1983-02-04; ETDE: 1983-03-07
*BT1 粒子相互作用
RT クォーク
RT クォーク物質
RT グルーオン
RT 強い相互作用
RT 量子色力学

クォーク・ハドロン相互作用
INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-12-20
*BT1 粒子相互作用
RT クォーク模型
RT 交換相互作用
RT ｃｉｍモデル

クォーク・反クォーク相互作用
INIS: 1979-01-18; ETDE: 1979-02-23
*BT1 粒子相互作用

クォーク海
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-09-15
USE クォーク物質

クォーク凝縮
INIS: 1989-04-20; ETDE: 1989-05-11
RT クォーク
RT 真空状態
RT 量子演算子

クォーク材料
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-09-15
USE クォーク物質

クォーク物質
INIS: 1984-01-18; ETDE: 1983-09-15
高エネルギー密度でハドロン物質から形成された非相互作用のクォークとグルーオンのプラズマ。
UF *クォークプラズマ*
UF *クォーク・グルオンプラズマ*
UF *クォーク海*
UF *クォーク材料*
UF *プラズマ（クォーク）*
BT1 物質
RT クォーク
RT クォーク・グルオン相互作用
RT クォーク模型
RT グルーオン
RT 核物質
RT 弦理論

クォーク模型
SF *パートン模型*
*BT1 合成模型
NT1 カラーモデル
NT1 バッグ模型
NT1 フレーバーモデル
NT1 弦模型
NT2 超弦模型
RT クォーク
RT クォーク・ハドロン相互作用
RT クォーク物質
RT クォーコニウム
RT チャーム粒子
RT ビューティ粒子
RT メロン
RT ランダウ準粒子

クォーコニウム
INIS: 1995-09-08; ETDE: 1980-05-23
クォークと反クォーク束縛状態。
NT1 ストレンジオニウム
NT2 ｆ2’（１５２５）中間子
NT1 チャーモニウム
NT2 イータｃ（２９８０）中間子
NT2 イータｃ（３５９０）中間子
NT2 カイ０（３４１５）中間子
NT2 カイ１（３５１０）中間子
NT2 カイ２（３５５５）中間子
NT2 プサイ（３６８５）中間子
NT2 プサイ（３７７０）中間子
NT2 プサイ（４０４０）中間子
NT2 プサイ（４１６０）中間子
NT2 プサイ（４４１５）中間子
NT2 ｊ/φ（３０９７）中間子
NT1 トッポニウム
NT1 ボトモニウム
NT2 ウプシロン（１００２３）中間子
NT2 ウプシロン（１０３５５）中間子
NT2 ウプシロン（１０５８０）中間子
NT2 ウプシロン（１０８６０）中間子
NT2 ウプシロン（１１０２０）中間子
NT2 ウプシロン（９４６０）中間子
NT2 カイｂ０（１０２３５）中間子
NT2 カイｂ０（９８６０）中間子
NT2 カイｂ１（１０２５５）中間子
NT2 カイｂ１（９８９０）中間子
NT2 カイｂ２（１０２７０）中間子
NT2 カイｂ２（９９１５）中間子
RT クォーク
RT クォーク模型
RT バリオニウム
RT 束縛状態
RT ｂｃ中間子
RT ｄクォーク
RT ｕクォーク

ククルビタ フォエチディッシマ
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-11-25
USE バッファローゴード

グザイバリオン
INIS: 1995-07-17; ETDE: 1988-03-07
*BT1 ハイペロン
NT1 グザイ粒子
NT2 グザイマイナス粒子
NT2 グザイ中性粒子
NT2 反グザイ粒子
NT1 グザイ（１５３０）バリオン
NT1 グザイ（１６９０）バリオン
NT1 グザイ（１８２０）バリオン
NT1 グザイ（１９５０）バリオン
NT1 グザイ（２０３０）バリオン
NT1 グザイ（２２５０）バリオン
NT1 グザイ（２５００）バリオン

グザイマイナス
1987-12-21
1987 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE グザイマイナス粒子

グザイマイナス粒子
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-07-27
1985 年 8 月まで、XI-MINUS がこの概念を表現するために使用された。その後 1987 年 12 月まで、XI MINUS がこの概念を表現するために使用された。
UF *グザイマイナス*
*BT1 グザイ粒子

グザイ中性
1987-12-21
1987 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE グザイ中性粒子

グザイ中性粒子
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-07-27
1985 年 8 月まで、XI-NEUTRAL がこの概念を表現するために使用された。その後 1987 年 12 月まで、XI NEUTRAL がこの概念を表現するために使用された。
UF *グザイ中性*
*BT1 グザイ粒子

グザイ粒子
*BT1 グザイバリオン
NT1 グザイマイナス粒子
NT1 グザイ中性粒子
NT1 反グザイ粒子

グザイ粒子ビーム
1996-07-15
1996 年 6 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ハイペロンビーム

グザイ（１５３０）バリオン
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-07
1987 年 12 月まで、XI-1530 RESONANCES がこの概念を表現するために使用された。
UF *グザイ（１５３０）共鳴*
*BT1 グザイバリオン

グザイ（１５３０）共鳴
1987-12-21
1987 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE グザイ（１５３０）バリオン

グザイ（１６９０）バリオン
1995-07-17
*BT1 グザイバリオン

グザイ（１８２０）バリオン
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-07
1987 年 12 月まで、XI-1820 RESONANCES がこの概念を表現するために使用された。
UF *グザイ（１８２０）共鳴*
*BT1 グザイバリオン

グザイ（１８２０）共鳴
1987-12-21
1987 年12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE グザイ（１８２０）バリオン

グザイ（１９３０）共鳴
1987-12-21
1987 年12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE グザイ（１９５０）バリオン

グザイ（１９４０）バリオン
INIS: 1995-08-07; ETDE: 1988-03-07
1987 年12 月から1995 年7 月まで有効なディスクリプタであった。
USE グザイ（１９５０）バリオン

グザイ（１９５０）バリオン
1995-08-07
1987 年12 月まで、XI-1930 RESONANCES がこの概念を表現するために使用された。その後1995 年7 月まで、XI-1940 BARYONS がこの概念を表現するために使用された。
UF グザイ（１９３０）共鳴
UF グザイ（１９４０）バリオン
*BT1 グザイバリオン

グザイ（２０３０）バリオン
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-07
1987 年12 月まで、XI-2030 RESONANCES がこの概念を表現するために使用された。
UF グザイ（２０３０）共鳴
*BT1 グザイバリオン

グザイ（２０３０）共鳴
1987-12-21
1987 年12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE グザイ（２０３０）バリオン

グザイ（２２５０）バリオン
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-07
*BT1 グザイバリオン

グザイ（２５００）バリオン
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-07
*BT1 グザイバリオン

グザイＣプラスバリオン
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-07
*BT1 チャームバリオン

グザイＣ中性バリオン
INIS: 1995-04-03; ETDE: 1995-03-27
*BT1 チャームバリオン

クサビ石
INIS: 1984-04-04; ETDE: 1981-11-24
1984 年1 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE チタン石

クジラ目
INIS: 1991-09-30; ETDE: 1976-05-13
クジラ、イルカ、イルカを含む水生哺乳類の順。
UF イルカ類
UF ネズミイルカ類
UF 鯨
*BT1 ほ乳動物（哺乳動物）
BT1 水生生物

クズルデレ地熱発電所
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-07-07
BT1 地熱フィールド
*RT トルコ共和国

クダンクラム－１号炉
2005-07-22
インド原子力発電公社、クダンクラム、タミル・ナードゥ州、インド。
*BT1 ロシア型加圧水型炉

クダンクラム－２号炉
2005-07-22
インド原子力発電公社、クダンクラム、タミル・ナードゥ州、インド。
*BT1 ロシア型加圧水型炉

クック入り江
INIS: 1992-06-04; ETDE: 1977-01-28
USE アラスカ湾

クック－１号炉
インディアナ・ミシガン・パワー（I&M）社、ブリッジマン、ミシガン州、米国。
UF ドナルド・ｃ・クック－１号炉
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

クック－２号炉
インディアナ・ミシガン・パワー（I&M）社、ブリッジマン、ミシガン州、米国。
UF ドナルド・ｃ・クック－２号炉
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

クッシング症候群
*BT1 内分泌腺疾患
*RT コルチコステロイド
*RT 下垂体

クッパー細胞
USE 細網内皮系

クニップ・ウーレンベック理論
UF クニップ・ブロッホ理論
*RT ベータ崩壊

クニップ・ブロッホ理論
USE クニップ・ウーレンベック理論

クヌーセンゲージ
*BT1 真空計

クヌーセン数
USE クヌーセン流

クヌーセン流
UF クヌーセン数
*UF クヌーセン流出
*BT1 ガスフロー
*RT 蒸気圧

クヌーセン流出
USE クヌーセン流

グノーム実験
BT1 ヴェラ作戦
BT1 プラウシェア作戦

クバーグ－１号炉
INIS: 1975-11-07; ETDE: 1975-12-16
ダイネフォンテン、ケープ、南アフリカ共和国。
*UF ｅｓｃｏｍ－１号炉
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

クバーグ－２号炉
INIS: 1982-01-14; ETDE: 1978-02-14
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

クペロン
UF フェニルヒドロキシルアミン
*BT1 アミン
*BT1 ヒドロオキシ化合物
BT1 試薬

クマ
INIS: 1993-04-29; ETDE: 1986-07-08
クマ科。
*BT1 ほ乳動物（哺乳動物）

クマリン（coumarins）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-04-20
1994 年3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SEE クマリン（coumarin）
SEE 抗凝固薬

クマリン（COUMARIN）
SF クマリン（coumarins）
*BT1 ピラン
*BT1 ラクトン
*BT1 抗凝固薬
*RT ソラレン

クメン
UF イソプロピルベンゼン
*BT1 アルキル化芳香族

クモ
*BT1 クモ綱

クモノスカビ属
*BT1 真菌類

クモ綱
*BT1 節足動物門
NT1 クモ
NT1 サソリ
NT1 ダニ
NT1 ダニ類

クラーク石
*BT1 ウラン鉱物
*BT1 酸化鉱物
*RT 酸化ウラン
*RT 酸化カリウム
*RT 酸化ナトリウム

グラーフェンラインフェルト炉
シュヴァインフルト、ドイツ連邦。2015 年に恒久的シャットダウン。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

グラーベン-1 号炉
*BT1 沸騰水型原子炉

グラーベン-2 号炉
2000-04-12
*BT1 沸騰水型原子炉

クライオスタット
*BT1 サーモスタット
*RT ヘリウム希釈冷凍機
*RT 磁気冷凍機
*RT 設備保護装置
*RT 低温学

RT 冷蔵庫

クライオトロン

超伝導の磁気制御に基づく切り替え装置。

*BT1 スイッチ
BT1 超伝導装置
RT 低温学

クライオポンプ

*BT1 真空ポンプ
RT 低温学

クライストロン

*BT1 マイクロ波電子管
RT ジャイロコン
RT マグネトロン
RT 高周波系
RT 電源

クライゼン縮合

BT1 化学反応
RT エステル類

グライフスバルト１号炉

グライフスバルト、メクレンブルク・フォアポンメルン州、ドイツ連邦。1990 年に恒久的シャットダウン。

UF ブルーノ・ロイシュナー１号炉
UF ｋｋｗグライフスバルト１号炉
*BT1 ロシア型加圧水型炉

グライフスバルト２号炉

グライフスバルト、メクレンブルク・フォアポンメルン州、ドイツ連邦。1990 年に恒久的シャットダウン。

UF ブルーノ・ロイシュナー２号炉
UF ｋｋｗグライフスバルト２号炉
*BT1 ロシア型加圧水型炉

グライフスバルト３号炉

INIS: 1978-07-31; ETDE: 1978-09-11
グライフスバルト、メクレンブルク・フォアポンメルン州、ドイツ連邦。1990 年に恒久的シャットダウン。

UF ブルーノ・ロイシュナー３号炉
UF ｋｋｗグライフスバルト３号炉
*BT1 ロシア型加圧水型炉

グライフスバルト４号炉

INIS: 1978-07-31; ETDE: 1978-09-11
グライフスバルト、メクレンブルク・フォアポンメルン州、ドイツ連邦。1990 年に恒久的シャットダウン。

UF ブルーノ・ロイシュナー４号炉
UF ｋｋｗグライフスバルト４号炉
*BT1 ロシア型加圧水型炉

グライフスバルト５号炉

INIS: 1990-07-24; ETDE: 1990-08-06
グライフスバルト、メクレンブルク・フォアポンメルン州、ドイツ連邦。1989 年に恒久的シャットダウン。

UF ｋｋｗグライフスバルト５号炉
*BT1 ロシア型加圧水型炉

グライフスバルト６号炉

INIS: 1990-07-24; ETDE: 1990-08-06
グライフスバルト、メクレンブルク・フォアポンメルン州、ドイツ連邦。1990 年に恒久的シャットダウン。

UF ｋｋｗグライフスバルト６号炉
*BT1 ロシア型加圧水型炉

クライン・ゴルドン方程式

*BT1 場の方程式
*BT1 波動方程式
RT 量子力学

クライン・仁科方程式

RT コンプトン効果

グラヴィケムプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-06-23
石炭を硫酸第二鉄と混合する脱硫プロセスで、黄鉄鉱硫黄を酸化して硫黄元素とする。1994 年3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。

USE 脱硫

グラヴィメルトプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-25
１：１のモル比の水酸化カリウムおよび水酸化ナトリウムと８０パーセントの溶融苛性ソーダの混合物と反応させる石炭の化学脱硫。反応は、ニッケル反応容器中で大気圧および華氏７１５度で起こる。

*BT1 脱硫

クラウス法

2000-04-12
硫化水素ガスから硫黄元素を回収するプロセス。酸素は硫化水素と反応し、乾燥硫黄および蒸気を生成する。

*BT1 脱硫
RT ｕｃａｐプロセス

グラウチング

INIS: 1981-02-27; ETDE: 1977-03-08

UF グラウト
RT シーリング材
RT セメント
RT セメント付け
RT モルタル
RT 抗井封印
RT 込め物
RT 施栓
RT 充填材
RT 接着
RT 封印

クラウディオン

*BT1 線欠陥
RT 格子間型

グラウト

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13

USE グラウチング

グラウバー理論

RT 散乱
RT 多重散乱
RT ｆｓｃ近似

クラウンエーテル

INIS: 1992-01-28; ETDE: 1992-02-14

*BT1 エーテル類
RT キレート化剤
RT 配位子
RT 複合体
RT 溶媒抽出

グラウンドトルース

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-04-14
リモートセンシングで観測されるデータの解釈を助ける地表の特異性に関するデータ。1996 年3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。

USE 地上較正

クラコーAIC-144 サイクロトロン

INIS: 1982-07-22; ETDE: 1982-08-11

UF ａｉｃ－１４４サイクロトロン
*BT1 等時性サイクロトロン

クラコーc-48 サイクロトロン

INIS: 1996-07-18; ETDE: 1979-02-23
1996 年7 月まで有効なディスクリプタであった。

USE 等時性サイクロトロン

クラコーU-120 サイクロトロン

INIS: 1979-04-27; ETDE: 1979-05-25

*BT1 サイクロトロン
*BT1 重イオン加速器

グラスゴーutr-100 炉

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-13

USE ｓｒｒｃ－ｕｔｒ－１００炉

クラスター解析

2017-04-21

*BT1 データ解析
RT アルゴリズム
RT パターン認識

クラスタビーム

INIS: 1976-03-25; ETDE: 1976-08-24

BT1 ビーム
RT クラスタビーム入射
RT 原子クラスタ
RT 分子クラスタ

クラスタビーム入射

BT1 ビーム入射
RT クラスタビーム

クラスタ展開

実在気体の圧力や浸透圧が、温度と圧力に依存する様子を解析的に表すためにモル体積の逆数の冪級数に展開するビリアル展開。

BT1 級数展開
RT 微分方程式

クラスタ放出模型

INIS: 1976-02-11; ETDE: 1975-10-01
クラスター速度に応じて、一つの質量半球の中心からもう一つの質量半球へ電荷を転送した電位を持つクラスターの放出を記述する粒子相互作用モデル。

UF クラスタ模型（粒子）
UF ハドロンクラスタ
*BT1 多重周辺模型
NT1 時空モデル
RT パイオニゼーション
RT 火の玉モデル
RT 荷電交換相互作用
RT 多重発生

クラスタ模型

UF アルファ粒子模型
UF クラスタ模型（原子力）

*BT1 原子核模型
RT カルテット模型
RT ビブロン模型

クラスタ模型（原子力）
INIS: 1976-02-11; ETDE: 2002-06-13
USE クラスタ模型

クラスタ模型（粒子）
INIS: 1976-02-11; ETDE: 2002-06-13
USE クラスタ放出模型

クラスタ（イオン）
USE イオン対

クラスタ（銀河）
USE 銀河団

クラスタ（固体）
USE 固体クラスタ

クラスタ（星）
USE 星団

クラスタ（燃料要素）
USE 燃料要素クラスタ

グラスファイバー
INIS: 1978-08-30; ETDE: 1978-04-06
*BT1 複合材料
RT ガラス
RT 繊維類
RT 風防材料
RT 有機高分子

クラスプ装置
1996-07-18
1996 年7 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ステラレータ

グラスホフ番号
BT1 無次元数
RT 自然対流
RT 粘性

クラスレート
UF 吸蔵複合体
UF 層間化合物
UF 包含複合体
RT マトリクス分離
RT 希ガス
RT 結晶
RT 付加物
RT 有機化合物

クラッキング
1998-01-28
*BT1 パイロリシス
NT1 触媒クラッキング
NT1 水素化分解
NT1 熱クラッキング
RT 石油化学

クラッディング
プロセスに限定。
*BT1 表面被覆法
RT メッキ
RT 圧延
RT 事故耐性核燃料
RT 脱被覆加工
RT 燃料被覆管
RT 被覆加工
RT 表面硬化

グラッド・シャフラノフ方程式
INIS: 1983-10-14; ETDE: 1983-11-09
*BT1 偏微分方程式
RT プラズマ
RT メルシエ条件
RT 輸送理論

グラニュライト
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-12
*BT1 変成岩

グラビティーノ
2013-08-26
*BT1 ｓ粒子（超対称性粒子）
RT 重力量子

グラフ
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-03-29
1991 年12 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SEE グラフ理論
SEE ダイヤグラム

グラブ
*BT1 マテリアルハンドリング装置
RT ホイスト
RT マテリアルハンドリング

グラフィカルユーザーインターフェース
2017-11-01
RT プログラミング
RT マン・マシンシステム
RT 設備インタフェース

グラフェン
2012-11-28
*BT1 炭素
RT カーボンナノチューブ
RT フラーレン
RT 黒鉛

グラフトホスト反応
RT 移植
RT 移植片
RT 移植片対宿主病
RT 抗原抗体反応
RT 組織適合抗原
RT 免疫

グラフト重合体
*BT1 有機高分子
RT イオン交換材料

クラフラ地熱発電所
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-05
BT1 地熱フィールド
RT アイスランド共和国

グラブリーヌサイト
2004-12-20
グラブリーヌ、ノール県、フランス。
BT1 原子炉立地
RT グラブリーヌ－１号炉
RT グラブリーヌ－２号炉
RT グラブリーヌ－３号炉
RT グラブリーヌ－４号炉
RT グラブリーヌ－５号炉
RT グラブリーヌ－６号炉

グラブリーヌ－１号炉
2004-12-20
フランス電力会社、グラブリーヌ、ノール県、フランス。2004 年12 月まで、GRAVELINES-B1 REACTOR がこの概念を表現するために使用された。
UF グラブリーヌ－ｂ１号炉
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉
RT グラブリーヌサイト

グラブリーヌ－２号炉
2004-12-20
フランス電力会社、グラブリーヌ、ノール県、フランス。
UF グラブリーヌ－ｂ２号炉
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉
RT グラブリーヌサイト

グラブリーヌ－３号炉
2004-12-20
フランス電力会社、グラブリーヌ、ノール県、フランス。
UF グラブリーヌ－ｂ３号炉
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉
RT グラブリーヌサイト

グラブリーヌ－４号炉
2004-12-20
フランス電力会社、グラブリーヌ、ノール県、フランス。
UF グラブリーヌ－ｂ４号炉
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉
RT グラブリーヌサイト

グラブリーヌ－５号炉
2004-12-20
フランス電力会社、グラブリーヌ、ノール県、フランス。
UF グラブリーヌ－ｃ５号炉
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉
RT グラブリーヌサイト

グラブリーヌ－６号炉
2004-12-20
フランス電力会社、グラブリーヌ、ノール県、フランス。2004 年12 月まで、GRAVELINES-C6 REACTOR がこの概念を表現するために使用された。
UF グラブリーヌ－ｃ６号炉
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉
RT グラブリーヌサイト

グラブリーヌ－ｂ１号炉
INIS: 1980-02-26; ETDE: 1980-03-29
グラブリーヌ、ノール県、フランス。2004 年12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE グラブリーヌ－１号炉

グラブリーヌ－ｂ２号炉
2010-08-17
USE グラブリーヌ－２号炉

グラブリーヌ－ｂ３号炉
2010-08-17
USE グラブリーヌ－３号炉

グラブリーヌ－ｂ４号炉
2010-08-17
USE グラブリーヌ－４号炉

グラブリーヌ－ｃ５号炉
2010-08-17
USE グラブリーヌ－５号炉

グラブリーヌーｃ６号炉
INIS: 1990-09-24; ETDE: 1990-10-09
グラブリーヌ、ノール県、フランス。2004年12月まで有効なディスクリプタであった。
USE グラブリーヌー６号炉

クラフレイク鉱山
INIS: 1981-02-27; ETDE: 1981-03-13
*BT1 ウラン鉱山
RT サスカチェワン州

グラフ理論
2002-09-10
SF グラフ
BT1 数学
RT トポロジー
RT 位相写像
RT 数学多様体
RT 数学的空間
RT 測度論

クラマースの定理
RT 量子力学

クラマース・クローニッヒの関係式
BT1 相関

クラマス・フォールズ
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-02-11
BT1 ｋｇｒａ（地熱資源存在確認領域）
RT オレゴン州
RT 地熱フィールド

クラミドモナス属
*BT1 単細胞藻
*BT1 緑藻植物門

クランキング模型
*BT1 原子核模型
RT ガバナーモデル
RT 変形核

クランク室換気装置
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-03-05
USE ｐｃｖ（クランク室換気）装置

グランドカバー
INIS: 1981-11-26; ETDE: 1978-09-11
通常廃棄物埋設に関連して、植生や土壌の安定性を確保するための手段。
RT イネ科
RT 再緑化
RT 作物
RT 植物
RT 森林
RT 浸食
RT 水質汚染防止
RT 地中処分
RT 林冠

グランドリバー
INIS: 1992-06-04; ETDE: 1981-01-27
*BT1 川
RT ミシガン州
RT 水力発電電力

グラント・ガルフ－１号炉
エンタジー・オペレーション社、ポート・ギブソン、ミシシッピ州、米国。
*BT1 沸騰水型原子炉

グラント・ガルフ－２号炉
エンタジー・オペレーション社、ポート・ギブソン、ミシシッピ州、米国。1974年の建設開始後1990年にキャンセル。
*BT1 沸騰水型原子炉

グラン・サッソ国立研究所
2016-12-12
UF *グラン・サッソ国立研究所（laboratori nazionali del gran sasso）*
RT ボレキィシノ（borexino）検出器
RT ｉｎｆｎ（核物理国立研究所）

グラン・サッソ国立研究所（laboratori nazionali del gran sasso）
2016-12-12
USE グラン・サッソ国立研究所

クリ
INIS: 1982-01-13; ETDE: 1982-02-11
*BT1 ナッツ

クリアランス
NT1 血しょうクリアランス
NT1 排出
NT2 呼気
NT2 腎クリアランス
NT2 肺クリアランス
RT 核医学

クリアランス（腎）
2000-04-12
USE 腎クリアランス

クリーヴランド
2000-04-12
*BT1 オハイオ州
BT1 市街地

グリース
BT1 潤滑材
RT 潤滑
RT 油

クリープ
BT1 機械的性質
RT ラチェッティング
RT 応力緩和
RT 塑性

グリープ炉
UKAEA、原子力研究所、ハーウェル、英国。
UF *黒鉛低エネルギー実験炉*
*BT1 空気冷却炉
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 黒鉛減速炉
*BT1 材料試験型炉
*BT1 天然ウラン原子炉
*BT1 熱中性子炉

グリーボフ・リパトフ関係
BT1 方程式
RT 壊滅
RT 構造関数
RT 散乱

グリーリー実験
1994-10-14
ラッチキー作戦中に実施された実験。1994年9月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 核爆発
USE 地下爆発

グリーンウッドー２号炉
デトロイト・エジソン社、サン・クレール・カウンティ、ミシガン州、米国。1980年、建設開始前にキャンセル。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

グリーンウッドー３号炉
デトロイト・エジソン社、サン・クレール・カウンティ、ミシガン州、米国。1980年、建設開始前にキャンセル。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

クリーンエアプロセス
2000-04-12
クラウス・プラントのテールガスから９９．９％の硫黄を回収するための方法で、流出物中には２００ｐｐｍ未満の二酸化硫黄相当しか残らない。1994年3月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 脱硫

グリーンカウンティー炉
INIS: 1976-10-29; ETDE: 1975-11-28
ニューヨーク州電力庁、ニューヨーク州、米国。1979年、建設開始前にキャンセル。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

クリーンコーク法
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-11
非冶金品位炭を低硫黄冶金コークス、化学原料、液体と気体の燃料に変換するために炭化反応と水素化反応を組み合わせたプロセス。炭化は、33％の水素を含有する流動化ガスで650度から760度で行われる。
RT コークス化
RT 水素化
RT 石炭液化
RT 炭化

グリーンハウス作戦
2000-04-07
UF *プロジェクト・グリーンハウス*
*BT1 核爆発
RT エニウェトク島

グリーンランド
BT1 島
RT デンマーク王国
RT 北極海
RT 北極地帯

グリーンリバー層
1997-06-19
BT1 地質学構成
NT1 マホガニーゾーン
NT1 ユインタ構造
RT ウラン鉱床
RT ウラン鉱石
RT オイルシェール
RT オイルシェール鉱床
RT コロラド州

RT サンドウオッシュ堆積盆地
RT ピケインスクリーク流域
RT ユタ州
RT ワイオミング州
RT ワシャキー盆地

グリーン関数

BT1 関数
RT スツルム・リウビル方程式
RT 微分方程式

グリーン電力

2007-09-06
SEE 再生可能エネルギー資源

グリオキサール

UF *オキサルアルデヒド*
UF *１、２－エタンジアール*
*BT1 アルデヒド

グリオキシル酸

UF *オキソ酢酸*
*BT1 アルデヒド
*BT1 カルボン酸

グリコーゲン

*BT1 多糖類
RT 肝臓

グリコーゲン酸

USE グルコン酸

グリコール

1996-06-26
UF *カルビトール*
UF *ジオール*
UF *ジグリコールモノアルキルエーテル*
UF *ベンゾピナコール*
UF *１、２－エタンジオール*
*BT1 アルコール
NT1 エチレングリコール
NT2 ポリエチレングリコール
NT3 カーボワックス
NT3 プルロニクス
NT1 セロソルブ
NT1 ピナコール
NT1 ブタンジオール
NT1 ｅｇｔａ（エチレングリコールテトラ酢酸）
RT ダクロン
RT マイラー

グリコールモノアルキルエーテル

USE セロソルブ

グリコール酸

UF *ヒドロキシ酢酸*
*BT1 ヒドロキシ酸
*BT1 モノカルボン酸
RT チオナリド

グリココル

USE グリシン

グリコシルトランスフェラーゼ

INIS: 1982-06-09; ETDE: 1981-06-13
酵素番号 ２．４．
*BT1 トランスフェラーゼ
NT1 ヘキソシル トランスフェラーゼ
NT1 ペントシルトランスフェラーゼ
NT2 ヒポキサンチン・ホスホリボシルトランスフェラーゼ

グリコシル加水分解酵素

酵素番号3.2.
*BT1 加水分解酵素
NT1 ｏ－グリコシル加水分解酵素
NT2 アミラーゼ
NT2 ガラクトシダーゼ
NT2 キシラナーゼ（xylanase）
NT2 グルクロニダーゼ
NT2 グルコシダーゼ
NT2 セルラーゼ（cellulase）
NT2 ヒアルロニダーゼ
NT2 リソチーム

くりこみ

NT1 荷電くりこみ
NT1 質量くりこみ
RT 場の量子論

グリコン酸

USE グルコン酸

グリシド

USE 糖類（saccharides）

グリシルグリシン

2000-04-05
*BT1 アミノ酸
*BT1 ペプチド
RT グリシン

グリシン

UF *アミノ酢酸*
UF *グリココル*
*BT1 アミノ酸
RT グリシルグリシン
RT サルコシン
RT 馬尿酸

クリスタルバイオレット

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-07-18
USE メチルバイオレット

クリスタルリバー

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-28
1995 年2 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE コロラド州
USE 川

クリスタルリバー－３号炉

フロリダ・パワー社、レッドレベル、フロリダ州、米国。2013 年に恒久的シャットダウン。
UF *レッドレベル－３号炉*
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

クリスタルリバー－４号炉

フロリダ・パワー社、レッドレベル、フロリダ州、米国。1972 年、建設開始前にキャンセル。
UF *レッドレベル－４号炉*
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

クリストバライト

多くのケイ質火山岩中に存在する石英のような鉱物。
*BT1 ケイ酸塩鉱物
*BT1 酸化鉱物
RT 酸化ケイ素
RT 石英

クリスマスツリー

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-02-21
石油やガスの生産を制御するために使用され、ウェル・チュービングへのアクセスを確保するために使用されるチュービング・ヘッドに取り付けられたバルブ、ティー、クロス、継手の集合体。
USE 坑口装置

グリセリン

USE グリセロール

グリセリントリオレアート

USE トリオレイン

グリセリン酸

UF *ジヒドロオキシプロピオン酸*
*BT1 ヒドロキシ酸

グリセロール

1996-10-22
UF *グリセリン*
UF *１、２、３－プロパントリオール*
*BT1 アルコール
RT トリグリセリド
RT ニトログリセリン
RT ルゴール
RT レシチン

クリセン

*BT1 多環芳香族炭化水素

グリッド

BT1 電極
RT 蓄電池ペースト極板

グリッド（座標）

USE 座標

クリッパ回路

USE パルス波形器

クリティカル・グループ（ｉｃｒｐ）

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1984-05-10
一般人のうち、職業、食事、習慣に由来する最も高い放射線にさらされる人のグループ。
USE ｉｃｒｐクリティカル・グループ

クリティカル・パス法

USE パート法

グリニャール試薬

UF *アリールマグネシウム化合物*
UF *アルキルマグネシウム化合物*
*BT1 マグネシウム化合物
*BT1 有機金属化合物

クリノキ

INIS: 1992-01-08; ETDE: 1978-09-11
*BT1 樹木
*BT1 双子葉植物綱

クリノプチロライト、クライノタイロ沸石

ゼオライト鉱物。
*BT1 ゼオライト、沸石
*BT1 粘土

クリノメーター(傾角計、傾斜計)

2017-03-23
重力が影響する物体の傾いた面、高さまたは沈降の角度を測定する器機。
UF *傾斜計*
*BT1 メーター

クリフォード代数

RT スピノル
RT 群論

クリプトナート

USE クリプトン化合物

クリプトン

*BT1 希ガス

クリプトン 100

2007-11-13
*BT1 クリプトン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

クリプトン 69

INIS: 1998-09-23; ETDE: 1997-06-28
*BT1 クリプトン同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

クリプトン 70

*BT1 クリプトン同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

クリプトン 71

*BT1 クリプトン同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

クリプトン 72

*BT1 クリプトン同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

クリプトン 73

*BT1 クリプトン同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

クリプトン 74

*BT1 クリプトン同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

クリプトン 75

*BT1 クリプトン同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

クリプトン 76

*BT1 クリプトン同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

クリプトン 76 ターゲット

INIS: 1992-09-22; ETDE: 1985-05-31
BT1 ターゲット

クリプトン 77

*BT1 クリプトン同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

クリプトン 77 ターゲット

INIS: 1992-09-22; ETDE: 1985-05-31
BT1 ターゲット

クリプトン 78

*BT1 クリプトン同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

クリプトン 78 ターゲット

INIS: 1977-01-25; ETDE: 1976-09-28
BT1 ターゲット

クリプトン 79

*BT1 クリプトン同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

クリプトン 80

*BT1 クリプトン同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

クリプトン 80 ターゲット

INIS: 1975-10-23; ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

クリプトン 80 反応

INIS: 1986-10-29; ETDE: 1986-11-20
*BT1 重イオン反応

クリプトン 81

*BT1 クリプトン同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

クリプトン 82

*BT1 クリプトン同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

クリプトン 82 ターゲット

INIS: 1977-01-25; ETDE: 1976-09-28
BT1 ターゲット

クリプトン 82 反応

INIS: 1987-05-26; ETDE: 1987-06-09
*BT1 重イオン反応

クリプトン 83

*BT1 クリプトン同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核
*BT1 内部転換放射性同位体
RT クリプトン 83 反応

クリプトン 83 ターゲット

INIS: 1977-01-25; ETDE: 1976-09-28
BT1 ターゲット

クリプトン 83 反応

*BT1 重イオン反応
RT クリプトン 83

クリプトン 84

*BT1 クリプトン同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
RT クリプトン 84 反応

クリプトン 84 ターゲット

ETDE: 1976-07-12
BT1 ターゲット

クリプトン 84 ビーム

*BT1 イオンビーム

クリプトン 84 反応

*BT1 重イオン反応
RT クリプトン 84

クリプトン 85

*BT1 クリプトン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核
*BT1 年寿命放射性同位体

クリプトン 85 ターゲット

INIS: 1985-11-18; ETDE: 1977-03-04
BT1 ターゲット

クリプトン 86

*BT1 クリプトン同位体
*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体

*BT1 安定同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

クリプトン 86 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

クリプトン 86 ビーム

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-10-23
*BT1 イオンビーム

クリプトン 86 反応

INIS: 1976-10-29; ETDE: 1976-12-16
*BT1 重イオン反応

クリプトン 87

*BT1 クリプトン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核

クリプトン 88

*BT1 クリプトン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核

クリプトン 89

*BT1 クリプトン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 分寿命放射性同位体

クリプトン 90

*BT1 クリプトン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

クリプトン 91

*BT1 クリプトン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

クリプトン 92

*BT1 クリプトン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

クリプトン 93

*BT1 クリプトン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

クリプトン 94

*BT1 クリプトン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

クリプトン 95

*BT1 クリプトン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

クリプトン 96

*BT1 クリプトン同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

クリプトン 97

*BT1 クリプトン同位体
*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

クリプトン 98

*BT1 クリプトン同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

クリプトン 99

2007-11-13
*BT1 クリプトン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

クリプトンイオン

*BT1 イオン

クリプトンハロゲン化物

2012-07-19
*BT1 クリプトン化合物
*BT1 ハロゲン化物
NT1 クリプトン臭化物
NT1 フッ化クリプトン
NT1 塩化クリプトン

クリプトンフッ化物レーザー

INIS: 1986-01-21; ETDE: 1984-08-06
*BT1 エキシマーレーザー
RT オーロラ施設

クリプトン塩化物レーザー

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-08-20
*BT1 エキシマーレーザー

クリプトン化合物

1997-06-17
UF *クリプトナート*
BT1 希ガス化合物
NT1 クリプトンハロゲン化物
NT2 クリプトン臭化物
NT2 フッ化クリプトン
NT2 塩化クリプトン
NT1 クリプトン酸化物
NT1 クリプトン水素化物

クリプトン酸化物

*BT1 クリプトン化合物
*BT1 酸化物

クリプトン臭化物

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-11-08
*BT1 クリプトンハロゲン化物
*BT1 臭化物

クリプトン水素化物

*BT1 クリプトン化合物
*BT1 水素化物

クリプトン同位体

1999-07-16
BT1 同位体
NT1 クリプトン 100
NT1 クリプトン 69
NT1 クリプトン 70
NT1 クリプトン 71
NT1 クリプトン 72
NT1 クリプトン 73
NT1 クリプトン 74
NT1 クリプトン 75
NT1 クリプトン 76
NT1 クリプトン 77
NT1 クリプトン 78
NT1 クリプトン 79
NT1 クリプトン 80
NT1 クリプトン 81
NT1 クリプトン 82
NT1 クリプトン 83
NT1 クリプトン 84
NT1 クリプトン 85
NT1 クリプトン 86
NT1 クリプトン 87
NT1 クリプトン 88
NT1 クリプトン 89
NT1 クリプトン 90
NT1 クリプトン 91
NT1 クリプトン 92
NT1 クリプトン 93
NT1 クリプトン 94
NT1 クリプトン 95
NT1 クリプトン 96
NT1 クリプトン 97
NT1 クリプトン 98
NT1 クリプトン 99

クリプトン複合物

BT1 複合体

クリミア半島

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-07-05
*BT1 ウクライナ

クリュアス・メスー１号炉

2010-08-17
USE クリュアスー１号炉

クリュアス・メスー２号炉

2010-08-17
USE クリュアスー２号炉

クリュアス・メスー３号炉

2010-08-17
USE クリュアスー３号炉

クリュアス・メスー４号炉

2010-08-17
USE クリュアスー４号炉

クリュアスー１号炉

2010-08-17
フランス電力会社、クリュアス／メッス、アルデシュ県、フランス。
UF *クリュアス・メスー１号炉*
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

クリュアスー２号炉
INIS: 1989-11-24; ETDE: 1989-12-08
フランス電力会社、クリュアス／メッス、アルデシュ県、フランス。
UF *クリュアス・メスー２号炉*
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

クリュアスー３号炉
INIS: 1989-11-24; ETDE: 1989-12-08
フランス電力会社、クリュアス／メッス、アルデシュ県、フランス。
UF *クリュアス・メスー３号炉*
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

クリュアスー４号炉
1992-09-07
フランス電力会社、クリュアス／メッス、アルデシュ県、フランス。
UF *クリュアス・メスー４号炉*
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

グリューナイゼン公式
RT 金属元素
RT 電気伝導率

グリューナイゼン定数
RT 圧縮性
RT 熱膨張
RT 比熱

クリュンメル炉
グーストアハト、ドイツ連邦。2011 年8月に恒久的シャットダウン。
UF *ｋｋｋ（クリュンメル）炉*
*BT1 沸騰水型原子炉

グリロプロセス
2000-04-12
吸収剤が酸化マグネシウムおよび二酸化マグネシウムの酸化物化合物で構成された、廃ガスの酸性成分の化学吸着に基づいた脱硫プロセス。1994 年3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 脱硫

クリンチリバー
1997-06-19
*BT1 川
RT テネシー渓谷地域
RT テネシー州

クリンチリバー高速増殖炉
プロジェクト・マネジメント社・エネルギー省・TVA、オークリッジ、テネシー州、米国。1983 年、サイト準備後建設開始前にキャンセル。
UF ｃｒｂｒ（クリンチリバー高速増殖）炉
*BT1 ナトリウム冷却炉
*BT1 動力炉
*BT1 ｌｍｆｂｒ（液体金属冷却高速増殖）型炉
RT プルトニウム炉
RT 濃縮ウラン炉

クリントンp.アンダーソン中間子物理学施設
2000-04-12
USE ｌａｍｐｆ（ロスアラモス中間子物理研究施設）ｌｉｎａｃ

クリントンー１号炉
アメジェンエネルギー社、クリントン、イリノイ州、米国。
*BT1 沸騰水型原子炉

クリントンー２号炉
イリノイ・パワー社、クリントン、イリノイ州、米国。1983 年、建設開始前にキャンセル。
*BT1 沸騰水型原子炉

グルイーノ
2013-08-26
*BT1 ｓ粒子（超対称性粒子）
RT グルーオン

グルーオン
INIS: 1979-01-18; ETDE: 1979-02-23
SF パートン
BT1 ボソン
RT クォーク・グルオン相互作用
RT クォーク物質
RT グルイーノ
RT グルーオン・グルーオン相互作用
RT グルーオン凝縮
RT グルーオン模型
RT グルーボール
RT ベクトル中間子
RT 量子色力学

グルーオン・グルーオン相互作用
INIS: 1988-11-16; ETDE: 1988-12-02
*BT1 粒子相互作用
RT グルーオン
RT 量子色力学

グルーオン凝縮
INIS: 1989-04-20; ETDE: 1989-05-11
RT グルーオン
RT 真空状態
RT 量子演算子

グルーオン模型
UF *塊状ベクトル中間子模型*
SF *パートン模型*
*BT1 粒子模型
RT グルーオン
RT グルーボール
RT ベクトル中間子
RT 量子色力学

グループ(スペース)
USE 空間群

グルーボール
INIS: 1983-10-14; ETDE: 1983-03-07
グルーオン束縛状態。
UF *グルオニウム*
RT カラーモデル
RT グルーオン
RT グルーオン模型
RT 束縛状態

グルオニウム
INIS: 1983-10-14; ETDE: 1983-03-07
USE グルーボール

グルカゴン
*BT1 ペプチドホルモン
*BT1 ポリペプチド
RT グルコース
RT すい臓（膵臓）
RT 新陳代謝

クルクミン
*BT1 エーテル類
*BT1 ケトン
*BT1 ポリフェノール
BT1 染料

グルクロニダーゼ
酵素番号3.2.1.31.
*BT1 ｏ－グリコシル加水分解酵素
RT グルクロン酸

グルクロニド抱合体
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-09-24
多くの異物の水溶性抱合体は、グルクロン酸との縮合によって形成される。この結合は、先行し、生物からの異物の除去を容易にする。
BT1 代謝生成物
RT グルクロン酸
RT グルタチオン抱合体
RT 胆汁管
RT 排出
RT 硫酸塩

グルクロン酸
*BT1 アルデヒド
*BT1 ヒドロキシ酸
RT グルクロニダーゼ
RT グルクロニド抱合体
RT ヒアルロン酸
RT ペクチン

グルコース
*BT1 アルデヒド
*BT1 六炭糖
RT インスリン
RT ウリジン二リン酸グルコース
RT グルカゴン
RT フルオロデオキシグルコース

グルココルチコイド
*BT1 コルチコステロイド
NT1 コルチコステロン
NT1 コルチゾン
NT1 デキサメタゾン
NT1 ヒドロコルチゾン
NT1 プレドニゾロン
NT1 プレドニゾン
RT 免疫抑制
RT ａｃｔｈ（副腎皮質刺激ホルモン）

グルコサミン
*BT1 ヘキソサミン
RT キチン

グルコシダーゼ
INIS: 1992-02-03; ETDE: 1981-01-30
*BT1 ｏ－グリコシル加水分解酵素

グルコヘプトン酸
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-06-14
*BT1 カルボン酸エステル

グルコン酸
UF *グリコーゲン酸*
UF *グリコン酸*
UF *デキストロン酸*
*BT1 ヒドロキシ酸

RT 単糖

グルジア共和国

INIS: 1997-08-20; ETDE: 1993-04-08
1993 年 1 月まで、USSR がこの概念を表現するために使用された。
UF *ジョージア（共和国）*
SF *ソヴィエト連邦*
SF *ソビエト社会主義共和国連邦*
SF ｕｓｓｒ
BT1 アジア
RT コーカサス山脈
RT 黒海

クルスカル限界

RT ステラレータ
RT 電流

クルスク－１号炉

1983-06-30
*BT1 軽水冷却黒鉛減速型炉
*BT1 動力炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

クルスク－２号炉

1984-08-23
*BT1 軽水冷却黒鉛減速型炉
*BT1 動力炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

クルスク－３号炉

INIS: 1984-08-23; ETDE: 1984-09-20
*BT1 軽水冷却黒鉛減速型炉
*BT1 動力炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

クルスク－４号炉

INIS: 1984-08-23; ETDE: 1984-09-20
*BT1 軽水冷却黒鉛減速型炉
*BT1 動力炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

クルスコ炉

1997-11-03
クルスコ、スロベニア。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

グルタチオン

*BT1 ポリペプチド
*BT1 放射線防護剤
RT グルタチオン抱合体

グルタチオン抱合体

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-09-24
多くの異物の水溶性抱合体は、グルタチオンとの縮合によって形成される。この結合は、先行し、生物からの異物の除去を容易にする。
BT1 代謝生成物
RT グルクロニド抱合体
RT グルタチオン
RT 胆汁管
RT 排出
RT 硫酸塩

グルタミン

*BT1 アミド
*BT1 アミノ酸
RT グルタミン酸

グルタミン酸

UF *アミノグルタル酸－α*
*BT1 アミノ酸
NT1 ピリドキシリデングルタメイト
RT グルタミン
RT グルタル酸

グルタル酸

*BT1 ジカルボン酸
RT グルタミン酸

クルチャトビウム

USE ラザホージウム

クルチャトフ研究所ロマシュカ炉

USE ロマシュカ電源用原子炉

グルノーブルサイクロトロン

*BT1 等時性サイクロトロン

グルノーブルメルジーネ－１号炉

USE メルジーネ－１号炉

グルノーブルメルジーネ－２号炉

USE シロエット炉

グルノーブル炉

UF *フランコグルマン高中性子束炉*
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 試験炉
*BT1 重水減速炉
*BT1 重水冷却炉

クルマエビ

INIS: 1977-04-07; ETDE: 1977-06-03
*BT1 十脚目
RT ロブスター
RT 海産食品
RT 小エビ

クル病（rachitis）

USE クル病（rickets）

クル病（RICKETS）

UF *クル病（rachitis）*
*BT1 骨格疾患
*BT1 代謝病
RT ビタミンｄ
RT 骨組織

クレアチニン

*BT1 イミダゾール
*BT1 イミン
RT クレアチン

クレアチン

*BT1 アミノ酸
RT グアニジン
RT クレアチニン
RT ホスホクレアチン

グレイ

INIS: 1997-06-05; ETDE: 1980-08-12
ABSORBED DOSE RANGE をも見よ。
USE 放射線量単位
USE ｓｉ単位

グレイエネルギー（GRAY ENERGY）

2004-11-02
製品を生産する段階、あるいはサービスを提供する段階で消費されるエネルギーの量。
UF *グレイエネルギー（grey energy）*
SF *エネルギー含量*
BT1 エネルギー
RT エネルギー会計

グレイエネルギー（grey energy）

2004-11-02
USE グレイエネルギー（gray energy）

クレイコンピュータ

INIS: 1980-04-02; ETDE: 1977-07-23
BT1 コンピュータ
RT スーパーコンピュータ

グレイ範囲

2012-05-30
*BT1 吸収線量範囲
NT1 グレイ範囲１０－１００
NT1 グレイ範囲０１－１０
NT1 グレイ範囲１００－１０００

グレイ範囲１０－１００

2012-05-30
*BT1 グレイ範囲

グレイ範囲０１－１０

2012-05-30
*BT1 グレイ範囲

グレイ範囲１００－１０００

2012-05-30
*BT1 グレイ範囲

グレーザー

INIS: 1981-04-03; ETDE: 1978-03-08
USE ｇａｓｅｒｓ

クレーター

BT1 空洞
RT クレーター爆発
RT 開放
RT 掘削
RT 地下爆発
RT 表面爆発

クレーター爆発

1996-07-23
UF *カブリオレ実験*
UF *スクーナー実験*
UF *ダニーボーイ実験*
UF *パランキン実験*
BT1 爆発
NT1 セダン実験
RT クレーター
RT プラウシェア作戦
RT 化学爆発
RT 核爆発
RT 原子力掘削
RT 坑内採掘
RT 採鉱
RT 地下爆発
RT 表面爆発
RT 露天採掘（surface mining）

グレートブリテンおよび北部アイルランド連合王国（英国）
USE　英国

グレートプレーンズ
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-09-13
モンタナ州東部、ワイオミング州、コロラド州、ニューメキシコ州、ノースダコタ州西部、サウスダコタ州、ネブラスカ州、カンザス州、オクラホマ州、テキサス州に広がる地域。カナダ南部も含まれる。
USE　ｕｓａ（アメリカ合衆国）

グレートベースン
INIS: 1992-06-04; ETDE: 1978-04-06
ネバダ州、中西部ユタ州、アリゾナ州モハビ郡、カリフォルニア州アルパイン郡、エルドラド郡、インヨー郡、モノ郡、サンバーナーディーノ郡含む領域。
*BT1　ｕｓａ（アメリカ合衆国）
RT　アリゾナ州
RT　カリフォルニア州
RT　ネバダ州
RT　ユタ州

グレート・ソルト湖
INIS: 1992-06-04; ETDE: 1976-07-07
*BT1　湖
RT　ユタ州

グレープフルーツ
*BT1　果実
RT　カンキツ類

クレーン
*BT1　遠隔操作装置
RT　ホイスト
RT　マテリアルハンドリング

クレオソート
INIS: 1991-10-08; ETDE: 1980-01-24
石炭または木タールの蒸留によって得られたフェノール性化合物の混合物を含有する黄色がかった油性液体。
RT　クレゾール
RT　コールタール
RT　防腐剤
RT　木材

クレザッププロセス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-11-07
SEE　石炭液化

クレジットカード
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-11-23
1995 年2 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SEE　資金調達

クレゾール
UF　*クレゾール酸*
UF　*ヒドロキシトルエン*
UF　*メチルフェノール*
*BT1　フェノール類
RT　クレオソート

クレゾール酸
USE　クレゾール

グレナダ
1997-03-07
*BT1　小アンティル諸島

クレハ酢酸塩法
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-08-25
排煙ユーティリティから二酸化硫黄を除去するための酢酸ナトリウム-石膏プロセス。1994 年3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　脱硫

クレブシエラ属
INIS: 1993-07-15; ETDE: 1979-07-18
*BT1　バクテリア

グレブシュ・ゴルダン係数
UF　*３ｊ－シンボル*
RT　ウィグナー係数
RT　ラカー係数
RT　角運動量
RT　群論

クレブス回路
BT1　生物学的経路
RT　ミトコンドリア
RT　呼吸
RT　新陳代謝
RT　代謝生成物

クレメンティーン炉
LASL、ロスアラモス、ニューメキシコ州、米国。1953 年にシャットダウン。
*BT1　プルトニウム炉
*BT1　研究炉
*BT1　高速炉
*BT1　水銀冷却炉

グレン・デービス施設
2000-04-12
*BT1　オイルシェール処理プラント
RT　ニューサウスウェールズ州

クレ・マルヴィル炉
INIS: 1977-03-01; ETDE: 2002-06-13
USE　スーパーフェニックス炉（superphenix reactor）

クロアチアの機関
2004-03-31
BT1　国家機関

クロアチア共和国
1993-01-14
SF　*ユーゴスラビア連邦共和国*
*BT1　東欧
RT　アルプス山脈

グロイリン・ゲーツェル近似
2000-04-12
吸収を含む中性子減速処理。1995 年1 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SEE　中性子減速理論

クロージャ
UF　*栓*
RT　継手
RT　封印
RT　弁

クローズド燃料サイクル
2018-03-05
再処理燃料や部分的に再利用される使用済み燃料を用いる核燃料サイクル
BT1　核燃料サイクル
NT1　ウランリサイクル
NT1　プルトニウムリサイクル
RT　オープン燃料サイクル
RT　再処理
RT　使用済み燃料のサイト外貯蔵
RT　使用済燃料

グローバスーＭ　スフェロマック
INIS: 1999-07-26; ETDE: 1999-09-03
ヨッフェ物理技術研究所、サンクトペテルブルク、ロシア連邦。
*BT1　スフェロマック装置

グローバリゼーション
2004-08-30
RT　マーケット
RT　経済機構
RT　地球規模の側面
RT　貿易

グローバルフォールアウト
UF　*世界規模フォールアウト*
BT1　放射性降下物
RT　核爆発
RT　圏界面
RT　成層圏

グローバルリスク
USE　災害
USE　地球規模の側面

クローバー
*BT1　マメ科
RT　マグサ

クローフット
USE　キンポウゲ科

グローブボックス
*BT1　実験室設備
RT　ホットセル
RT　遠隔操作
RT　遮蔽
RT　手袋
RT　封じ込め
RT　放射線防護（radiation protection）
RT　漏れ

クロール・ルーダーマンの定理
1989-02-24
1989 年3 月まで、KROLL-RUDERMANN THEOREM と綴られた。
RT　光生成

クロール法
RT　チタン
RT　還元

グローンデ炉
INIS: 1976-07-19; ETDE: 1976-09-15
グローンデ、ニーダーザクセン州、ドイツ連邦。
*BT1　ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

クローン化
INIS: 1977-10-17; ETDE: 1977-11-10
NT1　栄養繁殖
NT1　ｄｎａクローニング
RT　クローン細胞
RT　コロニー形成

RT 細胞増殖
RT 細胞培養

クローン細胞

BT1 細胞培養
RT インビトロ（試験管内で）
RT クローン化
RT ヒーラ細胞
RT プラーク形成
RT 植物細胞
RT 単クローン抗体
RT 動物細胞
RT １セル

グロー曲線

RT ルミネッセンス

グロー放電

BT1 放電

グロー放電イオン源

2018-02-26
*BT1 プラズマイオン源

グロシナ属

UF *ツェツェバエ*
*BT1 ハエ
RT トリパノソーマ属
RT 疾病媒介動物

グロスヴェルツハイムｈｄｒ炉

USE ｈｄｒ炉

グロスヴェルツハイムｐｒ－１０号炉

USE ａｅｇ－ｐｒ－１０号炉

クロスタイ作戦

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-11-23
*BT1 核爆発
*BT1 地下爆発
NT1 ガスバギー計画（イベント）
RT 地中爆発

クロストリジウム・アセトブチリカム

INIS: 1985-09-09; ETDE: 1981-07-18
*BT1 クロストリジウム属
*BT1 メタン生成菌

クロストリジウム・ウェルシュ

USE ウェルシュ菌

クロストリジウム・サーモサッカロリチカム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-07-18
*BT1 クロストリジウム属

クロストリジウム・サーモセラム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-10-23
*BT1 クロストリジウム属
RT 酵素加水分解
RT 発酵

クロストリジウム属

1997-06-17
*BT1 バクテリア
NT1 ウェルシュ菌
NT1 クロストリジウム・アセトブチリカム
NT1 クロストリジウム・サーモサッカロリチカム
NT1 クロストリジウム・サーモセラム
NT1 ボツリヌス菌
NT1 酪酸菌
RT タンパク質加水分解
RT 毒素

クロスフローシステム

1985-12-10
UF *直交流式冷却塔*
RT 蒸気凝縮器
RT 蒸発器
RT 水力学
RT 冷却塔

クロスリッジ採炭

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-07-05
採掘から始まり、山の尾根の長軸に対して垂直に掘り進む。1995 年2 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 露天採掘（surface mining）

クロスロード作戦

1999-05-19
UF *プロジェクト・クロスロード*
*BT1 核爆発
RT 水中爆発
RT 大気圏内核実験

グロス・ヌヴー模型

INIS: 1982-01-13; ETDE: 1982-02-09
USE ラグランジュ場の理論

クロタネソウ属

USE キンポウゲ科

クロッカス炉

原子力研究所、スイス連邦工科大学ローザンヌ校、ローザンヌ、スイス。
*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 プール型原子炉
*BT1 研究炉

クロックナー石炭溶鉄ガス化プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1993-08-10
石炭と酸素を伴った硫黄定着剤を床下から供給する圧力下の溶鉄槽におけるガス化。
*BT1 石炭ガス化

クロトン酸

*BT1 モノカルボン酸

クロトン油

1996-10-22
1996 年10 月まで有効なディスクリプタであった。
USE トリグリセリド
USE 植物油

クロノトロン

1996-07-08
1996 年8 月まで、VERNIER CHRONOTRONS はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF *バーニヤクロノトロン*
*BT1 時間間隔分析器

グロビン

INIS: 1982-12-08; ETDE: 1990-10-09
単数形のGLOBIN は、1983 年１月までＩＮＩＳの、1990 年10 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
*BT1 タンパク質
NT1 ヘモグロビン
NT2 メトヘモグロビン
NT1 ミオグロビン

グロブリン

UF *ｃ反応性タンパク*
*BT1 タンパク質
NT1 アンギオテンシン
NT1 グロブリン－α
NT2 セルロプラスミン
NT2 ハプトグロビン
NT1 グロブリン－β
NT2 トランスフェリン
NT1 グロブリン－γ
NT1 チログロブリン
NT1 フィブリノーゲン
NT1 ミオシン
NT1 ラクトフェリン
NT1 免疫グロブリン

グロブリン－A

*BT1 グロブリン
NT1 セルロプラスミン
NT1 ハプトグロビン

グロブリン－B

*BT1 グロブリン
NT1 トランスフェリン

グロブリン－Γ

*BT1 グロブリン

クロマチン

1995-01-27
NT1 ヌクレオソーム
NT1 異質染色質
NT1 性染色質
RT ヒト染色体
RT 細胞核
RT 染色体
RT 染色分体
RT 動原体
RT 無彩色傷害

クロマトグラフィー

UF *ろ紙クロマトグラフィー*
UF *分配クロマトグラフィー*
BT1 分離工程
NT1 イオン交換クロマトグラフィー
NT1 ガスクロマトグラフィー
NT1 ゲル浸透クロマトグラフィー
NT1 ラジオクロマトグラフィー
NT1 液柱クロマトグラフィー
NT2 高速液体クロマトグラフィー
NT1 抽出クロマトグラフィー
NT1 超臨界流体クロマトグラフィー
NT1 熱分解ガスクロマトグラフィー
NT1 薄層クロマトグラフィー
RT 逆流

クロマトグラフコラム

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1984-05-10
USE 抽出塔

クロム
*BT1 遷移元素

クロム 42
INIS: 1988-11-16; ETDE: 1988-12-02
*BT1 クロム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

クロム 43
*BT1 クロム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

クロム 44
*BT1 クロム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

クロム 45
*BT1 クロム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

クロム 46
*BT1 クロム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

クロム 47
*BT1 クロム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

クロム 48
*BT1 クロム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

クロム 49
*BT1 クロム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

クロム 50
*BT1 クロム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

クロム 50 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

クロム 51
*BT1 クロム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

クロム 52
*BT1 クロム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

クロム 52 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

クロム 52 反応
INIS: 1977-04-07; ETDE: 1977-06-02
*BT1 重イオン反応

クロム 53
*BT1 クロム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

クロム 53 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

クロム 54
*BT1 クロム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

クロム 54 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

クロム 54 反応
INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-28
*BT1 重イオン反応

クロム 55
*BT1 クロム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 分寿命放射性同位体

クロム 56
*BT1 クロム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 分寿命放射性同位体

クロム 56 ターゲット
INIS: 1981-07-13; ETDE: 1981-08-04
BT1 ターゲット

クロム 57
*BT1 クロム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

クロム 58
*BT1 クロム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

クロム 59
1980-11-07
*BT1 クロム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

クロム 60
INIS: 1986-08-19; ETDE: 1981-01-30
*BT1 クロム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

クロム 61
INIS: 1986-08-19; ETDE: 1986-09-05
*BT1 クロム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

クロム 62
INIS: 1986-08-19; ETDE: 1986-09-05
*BT1 クロム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

クロム 63
2005-03-11
*BT1 クロム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

クロム 64
2005-03-11
*BT1 クロム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

クロム 65
2005-03-11
*BT1 クロム同位体
*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

クロム 66
2005-03-11
*BT1 クロム同位体
*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

クロム 67
2007-10-22
*BT1 クロム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

クロム 68

2009-06-02
*BT1 クロム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

クロムイオン

*BT1 イオン

クロムすみれ

1996-10-22
1997 年3 月まで、ALUMINON がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
USE トリフェニルメタン染料
USE ヒドロキシ酸

クロムハロゲン化物

2012-07-19
*BT1 クロム化合物
*BT1 ハロゲン化物
NT1 フッ化クロム
NT1 ヨウ化クロム
NT1 塩化クロム
NT1 臭化クロム

クロムモリブデン鋼

1994-09-30
主たる合金元素としてCr とMo を含む鋼。Cr 含有量がMo 含有量よりも多い。1983 年11 月まで有効なディスクリプタであった。1983 年11 月から1994 年9 月まで、CHROMIUM ALLOYS およびMOLYBDENUM ALLOYS とSTEELS の下位語の中から最適なディスクリプタがこの概念を表現するために使用された。
UF 鋼－１５ｋｈｇ２ｓｆｍｒ
UF 鋼－２０ｋｈｍｆ
UF 鋼－２ｋｈ８ｖ８ｍ２ｋ８
UF 鋼－３８ｋｈ５ｍｓｆａ
UF 鋼－ｚ１０ｃｄｖ７
*BT1 クロム鋼
*BT1 モリブデン合金
NT1 ニッケルクロムモリブデン鋼
NT2 鋼－ｃｒ１１ｎｉ１０ｍｏ２ｔｉ－ｌ
NT2 鋼－ｃｒ１５ｎｉ１５ｍｏｔｉｂ
NT2 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１３ｍｏｎｂｖ
NT2 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１５ｍｏ３ｎｂ
NT2 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１６ｍｏｎｂ
NT2 鋼－ｃｒ１６ｎｉ８ｍｏ２
NT3 ステンレス鋼－１６－８－２
NT2 鋼－ｃｒ１６ｎｉ９ｍｏ２
NT2 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏ３
NT3 ステンレス鋼－３１６
NT2 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏ３－ｌ
NT3 ステンレス鋼－３１６ｌ
NT3 ステンレス鋼－ｚｃｎｄ１７－１３
NT2 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏｎｂ
NT2 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１３ｍｏ２ｔｉ
NT2 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１３ｍｏ３ｔｉ
NT2 鋼－ｎｉ２６ｃｒ１５ｔｉ２ｍｏｖａｌｂ
NT3 合金－ａ－２８６
NT2 合金－ｍ－８１３

クロム化合物

1996-07-15
BT1 遷移元素化合物
NT1 クロムハロゲン化物
NT2 フッ化クロム
NT2 ヨウ化クロム
NT2 塩化クロム
NT2 臭化クロム
NT1 クロム酸
NT1 クロム酸塩
NT1 クロム鉄鉱
NT1 ケイ化クロム
NT1 ケイ酸クロム
NT1 セレン化クロム
NT1 テルル化クロム
NT1 ホウ化クロム
NT1 リン酸クロム
NT1 過塩素酸クロム
NT1 酸化クロム
NT1 硝酸クロム
NT1 水酸化クロム
NT1 水素化クロム
NT1 炭化クロム
NT1 窒化クロム
NT1 二クロム酸塩
NT1 硫化クロム
NT1 硫酸クロム

クロム拡散被覆法（クロマイジング）

USE 拡散被覆法

クロム基合金

*BT1 クロム合金
NT1 合金－ｍｏ－ｒｅ－２

クロム鉱石

BT1 鉱石

クロム鋼

1996-11-13
主な合金元素としてCr を含む高合金鋼。
UF ステンレス鋼－４４１ｎ
UF 鋼－０ｋｈ２１ｎ５ｔ
UF 鋼－０ｋｈ２２ｎ５ｔ
UF 鋼－１ｋｈ１２ｖ２ｍｆ
UF 鋼－４０ｋ１４ｇ１８ｆ
UF 鋼－９ｋｈｓ
UF 鋼－ｃｒ２１ｎｉ５ｔｉ
UF 鋼－ｃｒ２２ｎｉ５ｔｉ
UF 鋼－ｃｒ２６ｎｉ５ｍｏ－ｌ
UF 鋼－ｋｈ１３ｓ２ｙｕ２ｂｔ
UF 鋼－ｒ１８
UF ｃｒｏｃａｒ鋼
*BT1 クロム合金
*BT1 ステンレス鋼
NT1 クロムモリブデン鋼
NT2 ニッケルクロムモリブデン鋼
NT3 鋼－ｃｒ１１ｎｉ１０ｍｏ２ｔｉ－ｌ
NT3 鋼－ｃｒ１５ｎｉ１５ｍｏｔｉｂ
NT3 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１３ｍｏｎｂｖ
NT3 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１５ｍｏ３ｎｂ
NT3 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１６ｍｏｎｂ
NT3 鋼－ｃｒ１６ｎｉ８ｍｏ２
NT4 ステンレス鋼－１６－８－２
NT3 鋼－ｃｒ１６ｎｉ９ｍｏ２
NT3 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏ３
NT4 ステンレス鋼－３１６
NT3 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏ３－ｌ
NT4 ステンレス鋼－３１６ｌ
NT4 ステンレス鋼－ｚｃｎｄ１７－１３
NT3 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏｎｂ
NT3 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１３ｍｏ２ｔｉ
NT3 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１３ｍｏ３ｔｉ
NT3 鋼－ｎｉ２６ｃｒ１５ｔｉ２ｍｏｖａｌｂ
NT4 合金－ａ－２８６
NT3 合金－ｍ－８１３
NT1 ステンレス鋼－４０６
NT1 ミッドヴェール
NT1 鋼－ｃｒ１６ｎｉ
NT1 鋼－ｃｒ１７ｎｉ４ｍｏ３
NT1 鋼－ｃｒ９ｍｏｎｂｖ
NT1 鋼－ｃｒ１０ｍｏ２
NT1 鋼－ｃｒ１２
NT2 ステンレス鋼－４０３
NT1 鋼－ｃｒ１２ｍｏｎｉｖ
NT1 鋼－ｃｒ１２ｍｏｖ
NT2 合金－ｈｔ－９
NT1 鋼－ｃｒ１３
NT2 ステンレス鋼－４１０
NT1 鋼－ｃｒ１３ａｌ
NT2 ステンレス鋼－４０５
NT1 鋼－ｃｒ１６
NT2 ステンレス鋼－４３０
NT1 鋼－ｃｒ１７ｃｕ４ｎｉ４ｎｂ－ｌ
NT2 ステンレス鋼－１７－４ｐｈ
NT1 鋼－ｃｒ１７ｍｏ
NT2 ステンレス鋼－４４０
NT1 鋼－ｃｒ１８
NT1 鋼－ｃｒ２５
NT2 ステンレス鋼－４４６
NT1 鋼－ｃｒ９ｍｏ
NT1 磁石鋼－ｋｓ

クロム合金

1996-11-13
１％以上のクロム（Ｃｒ）を含む合金。
UF インコネル７０２
UF シクロマル鋼
UF ステライト１５６
UF ニッケル・クロム鋼
UF マノライト９００
UF リフラクタロイ
UF レジスタル（rezistal）合金
UF 鋼－０００ｋｈ２０ｎ２０
UF 鋼－１－ｋｈ１８ｎ２０ｔ３ｐ
UF 鋼－３７ｋｈｎ３ｔ
UF 鋼－４０ｋｈ２ｎ５ｓｍ
UF 鋼－ｋｈ１２ｎ２０ｔ３ｐ
UF 鋼－ｋｈ１８ｎ２２ｖ２ｔ２
UF 鋼－ｋｈｎ３５ｖｔ
UF 鋼－ｎ２６ｋｈｔ１
UF 鋼－ｖｚｈ１０２
UF 合金-50kh4n6g12f2v
UF 合金－ｃｏ64ｃｒ29ｗ4
UF 合金－ｃｏ66ｃｒ26ｗ6
UF 合金－ｅｈｉ８６８

UF *合金－ｅｈｐ－５６７*
UF *合金－ｆｅ48ｃｒ24ｎｉ24*
UF *合金－ｉｎ－５１９*
UF *合金－ｋｈｎ６０ｂ*
UF *合金－ｋｈｎ６０ｖ*
UF *合金－ｎｉ60ｃｒ25ｗ15*
UF *合金－ｎｉ65ｍｏ16ｃｒ15ｗ4*
UF *合金－ｎｉ78ｃｒ16ａｌ4*
UF *合金－ｖｚｈ９８*
UF *ｉｎ－５１９*
SF *鋼－６０ｋｈ３ｇ８ｎ８ｖ*
SF *合金-0kh12n13m*
*BT1 遷移元素合金
NT1 アスコロイ鋼
NT1 イリウム
NT1 インコロイ９０１
NT1 ウディメット合金
NT2 ウディメット５００
NT2 合金－ｎｉ53ｃｏ19ｃｒ15ｍｏ5ａｌ4ｔｉ3
NT3 ウディメット７００
NT1 カンタル
NT1 クロム基合金
NT2 合金－ｍｏ－ｒｅ－２
NT1 クロム鋼
NT2 クロムモリブデン鋼
NT3 ニッケルクロムモリブデン鋼
NT4 鋼－ｃｒ１１ｎｉ１０ｍｏ２ｔｉ－ｌ
NT4 鋼－ｃｒ１５ｎｉ１５ｍｏｔｉｂ
NT4 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１３ｍｏｎｂｖ
NT4 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１５ｍｏ３ｎｂ
NT4 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１６ｍｏｎｂ
NT4 鋼－ｃｒ１６ｎｉ８ｍｏ２
NT5 ステンレス鋼－１６－８－２
NT4 鋼－ｃｒ１６ｎｉ９ｍｏ２
NT4 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏ３
NT5 ステンレス鋼－３１６
NT4 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏ３－ｌ
NT5 ステンレス鋼－３１６ｌ
NT5 ステンレス鋼－ｚｃｎｄ１７－１３
NT4 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏｎｂ
NT4 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１３ｍｏ２ｔｉ
NT4 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１３ｍｏ３ｔｉ
NT4 鋼－ｎｉ２６ｃｒ１５ｔｉ２ｍｏｖａｌｂ
NT5 合金－ａ－２８６
NT4 合金－ｍ－８１３
NT2 ステンレス鋼－４０６
NT2 ミッドヴェール
NT2 鋼－ｃｒ１６ｎｉ
NT2 鋼－ｃｒ１７ｎｉ４ｍｏ３
NT2 鋼－ｃｒ９ｍｏｎｂｖ
NT2 鋼－ｃｒ１０ｍｏ２
NT2 鋼－ｃｒ１２
NT3 ステンレス鋼－４０３
NT2 鋼－ｃｒ１２ｍｏｎｉｖ
NT2 鋼－ｃｒ１２ｍｏｖ
NT3 合金－ｈｔ－９
NT2 鋼－ｃｒ１３
NT3 ステンレス鋼－４１０
NT2 鋼－ｃｒ１３ａｌ
NT3 ステンレス鋼－４０５
NT2 鋼－ｃｒ１６
NT3 ステンレス鋼－４３０
NT2 鋼－ｃｒ１７ｃｕ４ｎｉ４ｎｂ－ｌ
NT3 ステンレス鋼－１７－４ｐｈ
NT2 鋼－ｃｒ１７ｍｏ
NT3 ステンレス鋼－４４０
NT2 鋼－ｃｒ１８
NT2 鋼－ｃｒ２５
NT3 ステンレス鋼－４４６
NT2 鋼－ｃｒ９ｍｏ
NT2 磁石鋼－ｋｓ
NT1 クロム添加合金
NT2 鋼－ｃｒｍｏ
NT2 鋼－ｃｒｎｉ
NT2 鋼－ｍｎｃｕｍｏ
NT3 鋼－ａｓｔｍ－ａ５３７
NT2 鋼－ｎｉ３ｃｒ
NT2 鋼－ｎｉｃｒ
NT2 鋼－ｎｉｃｒｍｏ
NT2 鋼－ｎｉｍｏｃｒ
NT2 合金－ｎｉ６５ｍｏ２８ｆｅ５
NT3 ハステロイｂ
NT2 合金－ｚｒ９８ｓｎ－２
NT3 ジルカロイ２
NT2 合金－ｚｒ９８ｓｎ－４
NT3 ジルカロイ４
NT1 コーネル
NT1 コルモノイ合金
NT1 スーパーサーム
NT1 ディスカロイ
NT1 トペテ
NT1 トリバロイ４００
NT1 トリバロイ８００
NT1 ニクロブレーズ50
NT1 ニッケルクロム鋼
NT2 エンデューロ
NT2 カーペンター鋼
NT2 ステンレス鋼－１７－７ｐｈ
NT2 ステンレス鋼－３０３
NT2 ステンレス鋼－３２９
NT2 ステンレス鋼－ｐｈ－１５－７ｍｏ
NT2 チムケン合金
NT2 ニッケルクロムモリブデン鋼
NT3 鋼－ｃｒ１１ｎｉ１０ｍｏ２ｔｉ－ｌ
NT3 鋼－ｃｒ１５ｎｉ１５ｍｏｔｉｂ
NT3 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１３ｍｏｎｂｖ
NT3 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１５ｍｏ３ｎｂ
NT3 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１６ｍｏｎｂ
NT3 鋼－ｃｒ１６ｎｉ８ｍｏ２
NT4 ステンレス鋼－１６－８－２
NT3 鋼－ｃｒ１６ｎｉ９ｍｏ２
NT3 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏ３
NT4 ステンレス鋼－３１６
NT3 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏ３－ｌ
NT4 ステンレス鋼－３１６ｌ
NT4 ステンレス鋼－ｚｃｎｄ１７－１３
NT3 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏｎｂ
NT3 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１３ｍｏ２ｔｉ
NT3 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１３ｍｏ３ｔｉ
NT3 鋼－ｎｉ２６ｃｒ１５ｔｉ２ｍｏｖａｌｂ
NT4 合金－ａ－２８６
NT3 合金－ｍ－８１３
NT2 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１０－ｌ
NT2 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１３
NT2 鋼－ｃｒ１７ｎｉ７
NT3 ステンレス鋼－３０１
NT2 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１０
NT3 ステンレス鋼－１８－１０
NT2 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１０ｔｉ
NT3 ステンレス鋼－３２１
NT2 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１１
NT3 鋼－ｘ６ｃｒｎｉ１８１１
NT2 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１１ｎｂ
NT3 ステンレス鋼－３４７
NT2 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１１ｎｂｃｏ
NT3 ステンレス鋼－３４８
NT2 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１２
NT3 ステンレス鋼－３０５
NT2 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１２ｔｉ
NT2 鋼－ｃｒ１８ｎｉ８
NT3 ステンレス鋼－１８－８
NT2 鋼－ｃｒ１８ｎｉ９
NT3 ステンレス鋼－３０２
NT2 鋼－ｃｒ１８ｎｉ９ｔｉ
NT2 鋼－ｃｒ１９ｎｉ１０
NT3 ステンレス鋼－３０４
NT2 鋼－ｃｒ１９ｎｉ１０－ｌ
NT3 ステンレス鋼－３０４ｌ
NT2 鋼－ｃｒ２０ｎｉ１１
NT3 ステンレス鋼－３０８
NT2 鋼－ｃｒ２０ｎｉ１１－ｌ
NT3 ステンレス鋼－３０８ｌ
NT2 鋼－ｃｒ２３ｎｉ１４
NT3 ステンレス鋼－３０９
NT3 ステンレス鋼－３０９ｓ
NT2 鋼－ｃｒ２３ｎｉ１８
NT2 鋼－ｃｒ２５ｎｉ２０
NT3 ステンレス鋼－３１０
NT3 合金－ｈｋ－４０
NT2 鋼－ｎｉ２５ｃｒ２０
NT3 ステンレス鋼－２０－２５
NT2 鋼－ｎｉ３６ｃｒ１２ｔｉ３ａｌ－ｌ
NT2 合金－ｄ－９
NT2 ｄｕｒｃｏ
NT1 ニモニック １１５
NT1 ビタリウム
NT1 ホスキンス875
NT1 マグネシウム合金－ｚｒ
NT1 レネイ－１００
NT1 レネイ８０
NT1 レネイ９５
NT1 鋼－ｃｄ４ｍｃｕ
NT1 鋼－ｃｒ２ｍｏ
NT2 鋼－ａｓｔｍ－ａ５４２
NT1 鋼－ｃｒ２１ｍｎ９ｎｉ６
NT2 ステンレス鋼－２１－６－９
NT1 鋼－ｃｒ２ｍｏｎｉｎｂ
NT1 鋼－ｃｒ２ｍｏｖ
NT1 鋼－ｃｒ２ｎｉｍｏｖ
NT1 鋼－ｃｒ５ｍｏ
NT1 鋼－ｃｒａｌｎｉｍｏ
NT1 鋼－ｃｒｍｏｖ
NT1 鋼－ｎｉ３ｃｒｍｏ

NT2 鋼－ａｓｔｍ－ａ５４３
NT1 鋼－ｎｉ３ｃｒｍｏｖ
NT1 鋼－ｎｉ４ｃｒｗ
NT1 合金－ni５１cr４８
NT2 インコネル６７１
NT1 合金－ni５９cr３０fe９
NT2 インコネル６９０
NT1 合金－ni６０ｃｏ１５ｃｒ１０ａｌ６ｔｉ５ｍｏ３
NT2 合金－ｉｎ－１００
NT1 合金－ni６２cr１６mo１５fe３
NT2 ハステロイｓ
NT1 合金－ｂ－１９００
NT1 合金－ｃｏ３６ｃｒ２２ｎｉ２２ｗ１５ｆｅ３
NT2 ハイネス188合金
NT1 合金－ｃｏ４３ｃｒ２０ｆｅ１８ｎｉ１３ｗ３
NT2 ハーパー
NT1 合金－ｃｏ６０ｃｒ３０ｗ４
NT2 ステライト６
NT1 合金－ｃｏ54ｃｒ20ｗ15ｎｉ10
NT2 ハイネス２５合金
NT2 合金－ｈｓ－２５
NT1 合金－ｄ－９７９
NT1 合金－ｆｅ46ｎｉ33ｃｒ21
NT2 インコロイ８００
NT2 インコロイ８０２
NT1 合金－ｆｅ４０ｎｉ３５ｃｒ２２
NT1 合金－ｆｅ４４ｎｉ３３ｃｒ２１
NT2 インコロイ８００ｈ
NT1 合金－ｉｎ－１０２
NT1 合金－ｋｈｎ５０ｍｂｖｙｕ
NT1 合金－ｍａｒ－ｍ２４６
NT1 合金－ｍｎ－２１
NT1 合金－ｍｏ－ｒｅ－１
NT1 合金－ｍｐ３５ｎ
NT1 合金－ｎｉ４１ｆｅ４０ｃｒ１６ｎｂ３
NT2 インコネル７０６
NT1 合金－ｎｉ４３ｆｅ３０ｃｒ２２ｍｏ３
NT2 インコロイ８２５
NT1 合金－ｎｉ４５ｆｅ３４ｃｒ２０
NT1 合金－ｎｉ４６ｃｒ２３ｃｏ１９ｔｉ５ａｌ４
NT2 合金－ｉｎ－９３９
NT1 合金－ｎｉ５０ｃｏ２０ｃｒ１５ａｌ５ｍｏ５
NT2 ニモニック １０５
NT1 合金－ｎｉ５０ｃｒ２２ｆｅ１８ｍｏ９
NT2 ハステロイｘｒ
NT1 合金－ｎｉ５０ｍｏ３２ｃｒ１５ｓｉ３
NT1 合金－ｎｉ５９ｃｒ２０ｃｏ１７ｔｉ２
NT1 合金－ｎｉ６１ｃｒ１６ｃｏ９ａｌ３ｔｉ３ｗ３
NT2 合金－ｉｎ－７３８
NT1 合金－ｎｉ６１ｃｒ２２ｍｏ９ｎｂ４ｆｅ３
NT2 インコネル６２５
NT1 合金－ｎｉ６１ｃｒ２３ｆｅ１４
NT1 合金－ｎｉ６５ｃｒ２５ｍｏ１０
NT2 ニモニック ８６
NT1 合金－ｎｉ７３ｃｒ１５ｆｅ７ｔｉ３
NT2 インコネルｘ７５０
NT1 合金－ｎｉ７３ｃｒ２０ｍｎ３ｎｂ３
NT2 インコネル８２
NT1 合金－ｎｉ７４ｃｒ１３ａｌ６ｍｏ４
NT2 インコネル７１３ｃ
NT1 合金－ｎｉ７５ｃｒ１２ａｌ６ｍｏ５
NT2 インコネル７１３ｌｃ
NT1 合金－ｎｉ７６ｃｒ２０ｔｉ２
NT2 ニモニック ８０ａ
NT1 合金－ｎｉ７７ｃｒ２０ｔｉ２
NT1 合金－ｎｉ７８ｃｒ２１
NT1 合金－ｎｉ８０ｃｒ２０
NT1 合金－ｎｉ43ｆｅ33ｃｒ16ｍｏ3
NT2 ニモニック ｐｅ１６
NT1 合金－ｎｉ49ｃｒ22ｆｅ18ｍｏ9
NT2 ハステロイｘ
NT1 合金－ｎｉ53ｃｒ19ｆｅ19ｎｂ5ｍｏ3
NT2 インコネル７１８
NT1 合金－ｎｉ54ｃｒ22ｃｏ13ｍｏ9
NT2 インコネル６１７
NT1 合金－ｎｉ54ｍｏ17ｃｒ16ｆｅ6ｗ4
NT2 ハステロイｃ
NT1 合金－ｎｉ55ｃｏ17ｃｒ15ｍｏ5ａｌ4ｔｉ4
NT2 アストロロイ
NT1 合金－ｎｉ55ｃｒ19ｃｏ11ｍｏ10ｔｉ3
NT2 レネイ４１
NT1 合金－ｎｉ58ｃｒ20ｃｏ14ｍｏ4ｔｉ3
NT2 ワスパロイ
NT1 合金－ｎｉ60ｆｅ24ｃｒ16
NT2 ニクロム
NT1 合金－ｎｉ70ｍｏ17ｃｒ7ｆｅ5
NT2 ハステロイｎ
NT2 ｉｎｏｒ－８
NT1 合金－ｎｉ76ｃｒ15ｆｅ8
NT2 インコネル６００
NT1 合金－ｒａ－３３３
NT1 合金－ｓ－５９０
NT1 合金－ｓ－８１６
NT1 合金－ｔｉ７８ｃｒ１１ｍｏ７ａｌ３
NT1 合金－ｔｉ８８ｍｏ８ａｌ３
NT1 合金－ｔｉ９１ａｌ５ｃｒ２
NT1 合金－ｖ－３６
NT1 合金－ｖ８７ｃｒ９ｆｅ３
NT1 ｇｅ ２５４１
NT1 ｍｉｓｃｏ金属
NT1 ｎｉ－ｈａｒｄ
NT1 ｎｉ－ｏ－ｎｅｌ
NT1 ｓｉｃｒｏｍｏ ９ｍ
NT1 ｓｗｅｅｔａｌｌｏｙ
NT1 ｔｄニッケルクロム

クロム酸

*BT1 クロム化合物
BT1 酸素化合物
*BT1 無機酸
RT クロム酸塩
RT 酸化クロム

クロム酸塩

特定の化合物は、（陽イオン）化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。
*BT1 クロム化合物
BT1 酸素化合物
RT クロム酸
RT 酸化クロム

クロム鉄鉱

1996-07-16
特定の化合物は、（陽イオン）化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。
*BT1 クロム化合物
BT1 酸素化合物
RT 酸化クロム

クロム添加合金

１％未満のクロム（Ｃｒ）を含む合金はここに含まれる。
*BT1 クロム合金
NT1 鋼－ｃｒｍｏ
NT1 鋼－ｃｒｎｉ
NT1 鋼－ｍｎｃｕｍｏ
NT2 鋼－ａｓｔｍ－ａ５３７
NT1 鋼－ｎｉ３ｃｒ
NT1 鋼－ｎｉｃｒ
NT1 鋼－ｎｉｃｒｍｏ
NT1 鋼－ｎｉｍｏｃｒ
NT1 合金－ｎｉ６５ｍｏ２８ｆｅ５
NT2 ハステロイｂ
NT1 合金－ｚｒ９８ｓｎ－２
NT2 ジルカロイ２
NT1 合金－ｚｒ９８ｓｎ－４
NT2 ジルカロイ４

クロム同位体

1999-07-16
BT1 同位体
NT1 クロム42
NT1 クロム43
NT1 クロム44
NT1 クロム45
NT1 クロム46
NT1 クロム47
NT1 クロム48
NT1 クロム49
NT1 クロム50
NT1 クロム51
NT1 クロム52
NT1 クロム53
NT1 クロム54
NT1 クロム55
NT1 クロム56
NT1 クロム57
NT1 クロム58
NT1 クロム59
NT1 クロム60
NT1 クロム61
NT1 クロム62
NT1 クロム63
NT1 クロム64
NT1 クロム65
NT1 クロム66
NT1 クロム67
NT1 クロム68

クロム複合物

*BT1 遷移元素複合物

グロメット作戦
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-11-23
*BT1 核爆発
*BT1 地下爆発
RT 地中爆発

クロメル
1996-01-25
*BT1 ニッケル基合金
NT1 合金－ｎｉ８０ｃｒ２０
NT1 合金－ｎｉ60ｆｅ24ｃｒ16
NT2 ニクロム

クロメル a
INIS: 1983-11-07; ETDE: 2002-06-13
USE 合金－ｎｉ８０ｃｒ２０

クロメル c
INIS: 1983-11-07; ETDE: 2002-06-13
USE 合金－ｎｉ60ｆｅ24ｃｒ16

クロモトロプ酸
*BT1 スルホン酸
*BT1 ヒドロオキシ化合物
RT 染料

クロモン
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-10-23
1994 年 9 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE ピロン

クロモ力学
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-11-28
USE 量子色力学

クロラール
UF トリクロロアセトアルデヒド
*BT1 アルデヒド
*BT1 有機塩素化合物
RT アセトアルデヒド

クロラニル
UF テトラクロロベンゾキノン
*BT1 ベンゾキノン
*BT1 有機塩素化合物
RT クロラニル酸

クロラニル酸
*BT1 ベンゾキノン
RT クロラニル
RT 有機酸

クロラミン
UF クロラミン－ｂ
UF クロラミン－ｔ
*BT1 アミン
*BT1 有機塩素化合物
RT アミド
RT スルホン酸

クロラミン－ｂ
USE クロラミン

クロラミン－ｔ
USE クロラミン

クロラムフェニコール
*BT1 抗生物質

クロラムブシル
1993-08-03
*BT1 アミン
*BT1 モノカルボン酸
*BT1 抗悪性腫瘍薬
*BT1 有機塩素化合物

クロリメット
2000-04-12
*BT1 ニッケル基合金
*BT1 モリブデン合金

クロリン
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-07-18
*BT1 ポルフィリン
RT シトクロム

クロルテトラサイクリン
1996-10-22
1996 年 10 月まで有効なディスクリプタであった。
USE テトラサイクリン

クロルプロマジン
*BT1 アミン
*BT1 フェノチアジン
*BT1 催眠鎮静薬
*BT1 精神安定薬
*BT1 有機塩素化合物

クロルメロドリン
ETDE: 1981-04-20
USE ネオヒドリン

クロレラ属
*BT1 単細胞藻
*BT1 緑藻植物門

クロロアルカリ産業
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-04-17
USE 塩素
USE 化学工業
USE 水酸化ナトリウム
USE 炭酸ナトリウム

クロロイ鋼
1996-07-23
不特定のクロロイ合金。
*BT1 鋼
NT1 鋼－ｃｒ２ｍｏ
NT2 鋼－ａｓｔｍ－ａ５４２
NT1 鋼－ｃｒ１３
NT2 ステンレス鋼－４１０
NT1 鋼－ｃｒ１６
NT2 ステンレス鋼－４３０
NT1 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１０
NT2 ステンレス鋼－１８－１０
NT1 鋼－ｃｒ５ｍｏ

クロロイ鋼１２
INIS: 1983-11-07; ETDE: 2002-06-13
USE 鋼－ｃｒ１３

クロロイ鋼１８
INIS: 1983-11-07; ETDE: 2002-06-13
USE 鋼－ｃｒ１６

クロロイ鋼２
INIS: 1983-11-07; ETDE: 2002-06-13
USE 鋼－ｃｒ２ｍｏ

クロロイ鋼２９９
INIS: 1996-07-23; ETDE: 1997-03-17
USE ステンレス鋼

クロロイ鋼３０３５
INIS: 1983-11-07; ETDE: 2002-06-13
USE 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１０

クロロイ鋼５
INIS: 1983-11-07; ETDE: 2002-06-13
USE 鋼－ｃｒ５ｍｏ

クロロウラシル
INIS: 1983-06-02; ETDE: 1982-11-08
*BT1 ウラシル
*BT1 有機塩素化合物

クロロチアジド
1996-07-18
1996 年 7 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 利尿薬

クロロブタジエン
USE ネオプレン

クロロフルオロカーボン
INIS: 1992-06-19; ETDE: 1992-04-01
UF ｃｆｃ（クロロフルオロカーボン）
*BT1 有機フッ素化合物
*BT1 有機塩素化合物
RT オゾン層
RT フッ化脂肪族炭化水素
RT フロン
RT 塩素化脂肪族炭化水素
RT 温室効果ガス
RT 冷媒

クロロプレン
USE ネオプレン

クロロホルム
UF トリクロロメタン
*BT1 塩素化脂肪族炭化水素
RT メタン
RT 麻酔薬
RT 有機溶剤

クロロメタン
INIS: 1982-02-09; ETDE: 2002-06-13
USE 塩化メチル

クワッド・シティーズ－１号炉
エクセロン原子力発電会社、コルドバ、イリノイ州、米国。
UF コルドバ・クワッド・シティーズ－１号炉
*BT1 沸騰水型原子炉

クワッド・シティーズ－２号炉
エクセロン原子力発電会社、コルドバ、イリノイ州、米国。
UF コルドバ・クワッド・シティーズ－２号炉
*BT1 沸騰水型原子炉

グワユールゴムノキ
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-01-15
UF グアユールゴムノキ
*BT1 ゴムノキ
RT 天然ゴム

クンガラウラン鉱床
INIS: 1978-07-03; ETDE: 1978-08-07
*BT1 ウラン鉱床
RT ウラン鉱石
RT 北部準州

グンドレミンゲン krb 炉
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-08-19
USE ｒｗｅ－バイエルンヴェルク炉

グンドレミンゲンー１号炉
INIS: 1975-08-20; ETDE: 2002-06-13
USE ｒｗｅーバイエルンヴェルク炉

グンドレミンゲンー２号炉
1975-08-20
グンドレミンゲン、ドイツ連邦。
UF ｋｒｂü－ｂ炉
UF ｒｗｅーバイエルンヴェルクー ｂ炉
*BT1 沸騰水型原子炉

グンドレミンゲンー３号炉
1975-08-20
グンドレミンゲン、ドイツ連邦。
UF ｋｒｂü－ｃ炉
UF ｒｗｅーバイエルンヴェルクー ｃ炉
*BT1 沸騰水型原子炉

くん蒸剤
BT1 農薬
RT 臭化メチル
RT 保存
RT 粒害虫駆除

ケイ化イットリウム
INIS: 1977-07-05; ETDE: 1976-05-13
*BT1 イットリウム化合物
*BT1 ケイ化物

ケイ化イリジウム
INIS: 1984-04-04; ETDE: 1984-05-09
*BT1 イリジウム化合物
*BT1 ケイ化物

ケイ化ウラン
*BT1 ウラン化合物
*BT1 ケイ化物

ケイ化エルビウム
INIS: 1975-10-29; ETDE: 1975-12-16
*BT1 エルビウム化合物
*BT1 ケイ化物

ケイ化ガドリニウム
*BT1 ガドリニウム化合物
*BT1 ケイ化物

ケイ化カルシウム
INIS: 2000-05-02; ETDE: 1976-06-07
*BT1 カルシウム化合物
*BT1 ケイ化物

ケイ化クロム
1982-04-14
*BT1 クロム化合物
*BT1 ケイ化物

ケイ化ゲルマニウム
INIS: 1990-09-24; ETDE: 1976-03-11
*BT1 ケイ化物
BT1 ゲルマニウム化合物

ケイ化コバルト
1978-08-30
*BT1 ケイ化物
*BT1 コバルト化合物

ケイ化サマリウム
INIS: 1975-10-29; ETDE: 1975-12-16
*BT1 ケイ化物
*BT1 サマリウム化合物

ケイ化ジスプロシウム
*BT1 ケイ化物
*BT1 ジスプロシウム化合物

ケイ化ジルコニウム
1976-11-08
*BT1 ケイ化物
*BT1 ジルコニウム化合物

ケイ化スカンジウム
INIS: 1978-05-19; ETDE: 1978-03-03
*BT1 ケイ化物
*BT1 スカンジウム化合物

ケイ化セリウム
1975-10-29
*BT1 ケイ化物
*BT1 セリウム化合物

ケイ化タングステン
1975-10-29
*BT1 ケイ化物
*BT1 タングステン化合物

ケイ化タンタル
1979-01-18
*BT1 ケイ化物
*BT1 タンタル化合物

ケイ化チタン
1979-04-27
*BT1 ケイ化物
*BT1 チタン化合物

ケイ化テルビウム
*BT1 ケイ化物
*BT1 テルビウム化合物

ケイ化ニオブ
1976-01-27
*BT1 ケイ化物
*BT1 ニオブ化合物

ケイ化ニッケル
INIS: 1976-01-27; ETDE: 1975-10-28
*BT1 ケイ化物
*BT1 ニッケル化合物

ケイ化バナジウム
*BT1 ケイ化物
*BT1 バナジウム化合物

ケイ化ハフニウム
1979-04-27
*BT1 ケイ化物
*BT1 ハフニウム化合物

ケイ化パラジウム
INIS: 1976-10-29; ETDE: 1976-02-19
*BT1 ケイ化物
*BT1 パラジウム化合物

ケイ化ホウ素
INIS: 1985-09-06; ETDE: 1981-03-16
*BT1 ケイ化物
BT1 ホウ素化合物

ケイ化マグネシウム
INIS: 1976-10-07; ETDE: 1975-10-28
*BT1 ケイ化物
*BT1 マグネシウム化合物

ケイ化マンガン
INIS: 1977-01-26; ETDE: 1976-07-07
*BT1 ケイ化物
*BT1 マンガン化合物

ケイ化モリブデン
1975-10-09
*BT1 ケイ化物
*BT1 モリブデン化合物

ケイ化ランタン
1984-04-04
*BT1 ケイ化物
*BT1 ランタン化合物

ケイ化リチウム
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-23
*BT1 ケイ化物
*BT1 リチウム化合物

ケイ化ルテニウム
INIS: 1986-07-09; ETDE: 1985-10-25
*BT1 ケイ化物
*BT1 ルテニウム化合物

ケイ化レニウム
INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-12-20
*BT1 ケイ化物
*BT1 レニウム化合物

ケイ化鉄
INIS: 1977-01-26; ETDE: 1976-08-24
*BT1 ケイ化物
*BT1 鉄化合物

ケイ化銅
1977-01-26
*BT1 ケイ化物
*BT1 銅化合物

ケイ化白金
INIS: 1978-07-17; ETDE: 1978-08-07
*BT1 ケイ化物
*BT1 白金化合物

ケイ化物
1997-06-19
BT1 ケイ素化合物
NT1 アメリシウムケイ化物
NT1 アルミニウムケイ化物
NT1 イッテルビウムケイ化物
NT1 カリウムケイ化物
NT1 ケイ化イットリウム
NT1 ケイ化イリジウム
NT1 ケイ化ウラン
NT1 ケイ化エルビウム
NT1 ケイ化ガドリニウム
NT1 ケイ化カルシウム
NT1 ケイ化クロム
NT1 ケイ化ゲルマニウム
NT1 ケイ化コバルト
NT1 ケイ化サマリウム
NT1 ケイ化ジスプロシウム
NT1 ケイ化ジルコニウム
NT1 ケイ化スカンジウム
NT1 ケイ化セリウム
NT1 ケイ化タングステン
NT1 ケイ化タンタル
NT1 ケイ化チタン
NT1 ケイ化テルビウム
NT1 ケイ化ニオブ
NT1 ケイ化ニッケル

NT1 ケイ化バナジウム
NT1 ケイ化ハフニウム
NT1 ケイ化パラジウム
NT1 ケイ化ホウ素
NT1 ケイ化マグネシウム
NT1 ケイ化マンガン
NT1 ケイ化モリブデン
NT1 ケイ化ランタン
NT1 ケイ化リチウム
NT1 ケイ化ルテニウム
NT1 ケイ化レニウム
NT1 ケイ化鉄
NT1 ケイ化銅
NT1 ケイ化白金
NT1 セシウムケイ化物
NT1 ツリウムケイ化物
NT1 トリウムケイ化物
NT1 ナトリウムケイ化物
NT1 ネオジムケイ化物
NT1 プラセオジムケイ化物
NT1 ホルミウムケイ化物
NT1 ユウロピウムケイ化物
NT1 ルテチウムケイ化物
NT1 ルビジウムケイ化物
NT1 ロジウムケイ化物
NT1 亜鉛ケイ化物
NT1 金ケイ化物
RT ケイ素合金
RT ケイ素添加合金
RT 金属間化合物

けい骨（脛骨）

*BT1 骨格
RT 脚

ケイ酸

2012 年 8 月まで、HYDROGEN SILICIDES がこの概念を表現するために使用された。

BT1 ケイ素化合物
BT1 酸素化合物
*BT1 無機酸
RT ケイ酸水素

ケイ酸アルミニウム

BT1 アルミニウム化合物
*BT1 ケイ酸塩
RT カオリナイト
RT ケイ酸塩鉱物
RT スメクタイト
RT バーミキュライト、苦土蛭石
RT ペタル石
RT ポルックス石
RT 正長石
RT 電気石
RT 葉ろう石
RT 緑簾石

ケイ酸イッテルビウム

*BT1 イッテルビウム化合物
*BT1 ケイ酸塩

ケイ酸イットリウム

1996-07-08
*BT1 イットリウム化合物
*BT1 ケイ酸塩
RT カイノス石
RT ケイ酸塩鉱物

ケイ酸インジウム

INIS: 1996-07-18; ETDE: 1975-09-11
1996 年 7 月から 2007 年 11 月まで、INDIUM COMPOUNDS および SILICATES がこの概念を表現するために使用された。

BT1 インジウム化合物
*BT1 ケイ酸塩

ケイ酸ウラン

1996-11-13
*BT1 ウラン化合物
*BT1 ケイ酸塩
RT ウラノフェン
RT ウラントール石
RT ウラン鉱物
RT エカナイト
RT ケイ酸塩鉱物
RT スクロドフスカ石
RT ソディ石
RT マッキントシュ石
RT ランキル石

ケイ酸エステル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-03-04
USE 有機シリコン化合物

ケイ酸カドミウム

BT1 カドミウム化合物
*BT1 ケイ酸塩

ケイ酸カリウム

1996-11-13
*BT1 カリウム化合物
*BT1 ケイ酸塩
RT ケイ酸塩鉱物

ケイ酸カルシウム

1996-11-13
*BT1 カルシウム化合物
*BT1 ケイ酸塩
RT ウラノフェン
RT カイノス石
RT ケイ酸塩鉱物
RT ザクロ石
RT ランキル石
RT ローベン石
RT 珪灰鉄鉱
RT 緑簾石

ケイ酸クロム

*BT1 クロム化合物
*BT1 ケイ酸塩

ケイ酸ゲルマニウム

*BT1 ケイ酸塩
BT1 ゲルマニウム化合物

ケイ酸コバルト

*BT1 ケイ酸塩
*BT1 コバルト化合物

ケイ酸ジルコニウム

1996-11-13
*BT1 ケイ酸塩
*BT1 ジルコニウム化合物
RT アルブ石
RT ケイ酸塩鉱物
RT ジルコン
RT メソディアライト
RT ローベン石
RT ロボゼライト

ケイ酸スカンジウム

*BT1 ケイ酸塩
*BT1 スカンジウム化合物

ケイ酸ストロンチウム

*BT1 ケイ酸塩
*BT1 ストロンチウム化合物

ケイ酸チタン

*BT1 ケイ酸塩
*BT1 チタン化合物
RT ケイ酸塩鉱物
RT チタン石

ケイ酸トリウム

1996-11-13
*BT1 ケイ酸塩
*BT1 トリウム化合物
RT ウラントール石
RT エカナイト
RT ケイ酸塩鉱物
RT トール石
RT トリウム鉱物
RT フレヤ石
RT マイトランダイト
RT マッキントシュ石
RT 褐簾石
RT 水トリウム石

ケイ酸ナトリウム

1996-06-26
*BT1 ケイ酸塩
*BT1 ナトリウム化合物
RT ケイ酸塩鉱物
RT ポルックス石
RT ローベン石
RT ロボゼライト

ケイ酸ニッケル

*BT1 ケイ酸塩
*BT1 ニッケル化合物

ケイ酸ネオジム

*BT1 ケイ酸塩
*BT1 ネオジム化合物

ケイ酸バナジウム

*BT1 ケイ酸塩
*BT1 バナジウム化合物

ケイ酸ハフニウム

*BT1 ケイ酸塩
*BT1 ハフニウム化合物

ケイ酸バリウム

*BT1 ケイ酸塩
*BT1 バリウム化合物

ケイ酸ベリリウム

*BT1 ケイ酸塩
*BT1 ベリリウム化合物
RT ケイ酸塩鉱物
RT ヘルバイト
RT 緑柱石

ケイ酸マグネシウム

*BT1 ケイ酸塩
*BT1 マグネシウム化合物
RT ガンカキ石
RT カンラン石
RT ケイ酸塩鉱物

RT スクロドフスカ石
RT バーミキュライト、苦土蛭石
RT 海泡石
RT 滑石
RT 蛇紋石
RT 溶岩

ケイ酸マンガン

*BT1 ケイ酸塩
*BT1 マンガン化合物
RT ケイ酸塩鉱物
RT ヘルバイト

ケイ酸モリブデン

*BT1 ケイ酸塩
*BT1 モリブデン化合物

ケイ酸ランタン

1996-11-13
*BT1 ケイ酸塩
*BT1 ランタン化合物

ケイ酸リチウム

*BT1 ケイ酸塩
*BT1 リチウム化合物
RT ペタル石

ケイ酸ルテチウム

INIS: 1979-02-21; ETDE: 1977-04-12
*BT1 ケイ酸塩
*BT1 ルテチウム化合物

ケイ酸ルビジウム

INIS: 1977-01-26; ETDE: 1976-11-01
*BT1 ケイ酸塩
*BT1 ルビジウム化合物

ケイ酸亜鉛

*BT1 ケイ酸塩
BT1 亜鉛化合物

ケイ酸鉛

*BT1 ケイ酸塩
BT1 鉛化合物
RT アラモス石

ケイ酸塩

1997-06-19
UF *酸性ケイ酸塩*
SF *ガドリン石*
BT1 ケイ素化合物
BT1 酸素化合物
NT1 アメリシウムケイ酸塩
NT1 ウラニルケイ酸塩
NT1 キュリウムケイ酸塩
NT1 ケイ酸アルミニウム
NT1 ケイ酸イッテルビウム
NT1 ケイ酸イットリウム
NT1 ケイ酸インジウム
NT1 ケイ酸ウラン
NT1 ケイ酸カドミウム
NT1 ケイ酸カリウム
NT1 ケイ酸カルシウム
NT1 ケイ酸クロム
NT1 ケイ酸ゲルマニウム
NT1 ケイ酸コバルト
NT1 ケイ酸ジルコニウム
NT1 ケイ酸スカンジウム
NT1 ケイ酸ストロンチウム
NT1 ケイ酸チタン
NT1 ケイ酸トリウム
NT1 ケイ酸ナトリウム
NT1 ケイ酸ニッケル
NT1 ケイ酸ネオジム
NT1 ケイ酸バナジウム
NT1 ケイ酸ハフニウム
NT1 ケイ酸バリウム
NT1 ケイ酸ベリリウム
NT1 ケイ酸マグネシウム
NT1 ケイ酸マンガン
NT1 ケイ酸モリブデン
NT1 ケイ酸ランタン
NT1 ケイ酸リチウム
NT1 ケイ酸ルテチウム
NT1 ケイ酸ルビジウム
NT1 ケイ酸亜鉛
NT1 ケイ酸鉛
NT1 ケイ酸水素
NT1 ケイ酸鉄
NT1 ケイ酸銅
NT1 サマリウムケイ酸塩
NT1 ジスプロシウムケイ酸塩
NT1 セリウムケイ酸塩
NT1 タンタルケイ酸塩
NT1 ツリウムケイ酸塩
NT1 ニオブケイ酸塩
NT1 プラセオジムケイ酸塩
NT1 プルトニウムケイ酸塩
NT1 ホウ素ケイ酸塩
NT1 ホルミウムケイ酸塩
NT1 ユウロピウムケイ酸塩
NT1 ラジウムケイ酸塩
NT1 珪酸セシウム
RT 酸化ケイ素

ケイ酸塩鉱物

INIS: 1996-11-13; ETDE: 1982-05-12
下記の UF に記されたものは ETDE の有効なディスクリプタであった。
UF *イットリア石*
UF *ウラノフェン石*
UF *エルピド石*
UF *カタプレイ石*
UF *シルト石*
UF *スティーンストラップ石*
UF *セル石*
UF *ドウスクロドウスク石*
UF *トロゴム石*
UF *ハットン石*
UF *ボルトウッド石*
UF *ユージアル石*
UF *輝石*
BT1 鉱物
NT1 アラモス石
NT1 アルブ石
NT1 ウラノフェン
NT1 ウラントール石
NT1 エカナイト
NT1 カイノス石
NT1 カオリナイト
NT1 ガンカキ石
NT1 カンラン石
NT1 クリストバライト
NT1 コフィン石
NT1 ザクロ石
NT1 ジルコン
NT1 スクロドフスカ石
NT1 ゼオライト、沸石
NT2 クリノプチロライト、クライノタイロ沸石
NT2 ヒューランダイト、輝沸石
NT2 フォージャサイト、フォージャス沸石
NT2 モルデナイト、モルデン沸石
NT2 ワイラカイト
NT2 濁沸石
NT1 ソディ石
NT1 チタン石
NT1 トール石
NT2 ジニンジャイト
NT1 フレヤ石
NT1 ペタル石
NT1 ヘルバイト
NT1 ポルックス石
NT1 マイトランダイト
NT1 マッキントシュ石
NT1 メソディアライト
NT1 ランキル石
NT1 ローベン石
NT1 ロボゼライト
NT1 雲母
NT2 バーミキュライト、苦土蛭石
NT2 黒雲母
NT2 白雲母
NT1 灰鉄輝石
NT1 角閃石
NT2 普通角セン石
NT1 滑石
NT1 褐簾石
NT1 珪灰鉄鉱
NT1 蛇紋石
NT1 水トリウム石
NT1 長石
NT2 灰長石
NT2 正長石
NT1 電気石
NT1 透輝石
NT1 粘土
NT2 アタパルジャイト
NT2 イライト
NT2 オパリナスクレイ（オパール質粘土）
NT2 カオリン
NT2 クリノプチロライト、クライノタイロ沸石
NT2 スメクタイト
NT2 ベントナイト
NT2 ボーム粘土
NT2 モンモリロナイト
NT2 海泡石
NT2 漂布土
NT1 葉ろう石
NT1 緑柱石
NT1 緑泥石鉱物
NT1 緑簾石
RT カンラン岩
RT キンバーライト
RT ケイ酸アルミニウム
RT ケイ酸イットリウム
RT ケイ酸ウラン
RT ケイ酸カリウム
RT ケイ酸カルシウム
RT ケイ酸ジルコニウム
RT ケイ酸チタン
RT ケイ酸トリウム
RT ケイ酸ナトリウム
RT ケイ酸ベリリウム
RT ケイ酸マグネシウム
RT ケイ酸マンガン
RT ケイ酸鉄
RT セリウムケイ酸塩

RT ニオブケイ酸塩
RT ホウ素ケイ酸塩
RT 酸化ケイ素
RT 石英
RT 斑レイ岩
RT 溶岩

ケイ酸水素

2012 年 7 月まで、SILICIC ACID がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 ケイ酸塩
BT1 水素化合物
RT ケイ酸

ケイ酸鉄

1996-11-13
*BT1 ケイ酸塩
*BT1 鉄化合物
RT カンラン石
RT ケイ酸塩鉱物
RT ザクロ石
RT バーミキュライト、苦土蛭石
RT ヘルバイト
RT 珪灰鉄鉱
RT 緑簾石

ケイ酸銅

1996-11-13
*BT1 ケイ酸塩
*BT1 銅化合物

ケイ素

*BT1 半金属元素
NT1 シリセン

ケイ素 22

INIS: 1987-11-02; ETDE: 1987-12-23
*BT1 ケイ素同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 軽い核

ケイ素 23

INIS: 1986-08-19; ETDE: 1984-05-08
*BT1 ケイ素同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 軽い核

ケイ素 24

*BT1 ケイ素同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 軽い核

ケイ素 25

*BT1 ケイ素同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 軽い核

ケイ素 26

*BT1 ケイ素同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 軽い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ケイ素 27

*BT1 ケイ素同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 軽い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ケイ素 28

*BT1 ケイ素同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 軽い核
RT ケイ素 28 ビーム
RT ケイ素 28 反応

ケイ素 28 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ケイ素 28 ビーム

*BT1 イオンビーム
RT ケイ素 28

ケイ素 28 反応

*BT1 重イオン反応
RT ケイ素 28

ケイ素 29

*BT1 ケイ素同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 軽い核
RT ケイ素 29 ビーム
RT ケイ素 29 反応

ケイ素 29 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ケイ素 29 ビーム

INIS: 1991-03-22; ETDE: 1991-04-09
*BT1 イオンビーム
RT ケイ素 29

ケイ素 29 反応

INIS: 1978-04-21; ETDE: 1978-07-06
*BT1 重イオン反応
RT ケイ素 29

ケイ素 30

*BT1 ケイ素同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 軽い核

ケイ素 30 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ケイ素 30 反応

INIS: 1980-02-26; ETDE: 1980-03-29
*BT1 重イオン反応

ケイ素 31

*BT1 ケイ素同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 軽い核
*BT1 時間寿命放射性同位体

ケイ素 32

*BT1 ケイ素同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 軽い核
*BT1 年寿命放射性同位体

ケイ素 32 ターゲット

INIS: 1981-07-06; ETDE: 1981-08-04
BT1 ターゲット

ケイ素 32 崩壊放射性同位体

INIS: 1990-01-30; ETDE: 1990-02-13
*BT1 重イオン崩壊放射性同位体
NT1 プルトニウム 238
RT ケイ素 32 放出崩壊

ケイ素 32 放出崩壊

INIS: 1990-01-30; ETDE: 1990-02-13
*BT1 重イオン放出崩壊
RT ケイ素 32 崩壊放射性同位体

ケイ素 33

*BT1 ケイ素同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 軽い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ケイ素 34

*BT1 ケイ素同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 軽い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ケイ素 34 ターゲット

INIS: 1992-09-23; ETDE: 1985-05-31
BT1 ターゲット

ケイ素 34 放出崩壊

INIS: 1989-10-27; ETDE: 1989-11-21
*BT1 重イオン放出崩壊

ケイ素 35

*BT1 ケイ素同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 軽い核

ケイ素 36

*BT1 ケイ素同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 軽い核

ケイ素 37

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-10-23
*BT1 ケイ素同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 軽い核

ケイ素 38

INIS: 1980-07-24; ETDE: 1980-02-11
*BT1 ケイ素同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 軽い核

ケイ素 39

INIS: 1980-07-24; ETDE: 1980-02-11
*BT1 ケイ素同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 軽い核

ケイ素 40
INIS: 1989-09-14; ETDE: 1989-10-16
*BT1 ケイ素同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 軽い核

ケイ素 41
INIS: 1989-09-14; ETDE: 1989-10-16
*BT1 ケイ素同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

ケイ素 42
INIS: 1979-02-21; ETDE: 1979-03-28
*BT1 ケイ素同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

ケイ素 43
2007-12-21
*BT1 ケイ素同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

ケイ素 44
2007-12-21
*BT1 ケイ素同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

ケイ素アルセニド
INIS: 1979-09-18; ETDE: 1977-06-02
BT1 ケイ素化合物
*BT1 ヒ化物

ケイ素イオン
*BT1 イオン

ケイ素テルル化物
2013-05-15
BT1 ケイ素化合物
*BT1 テルル化物

ケイ素化合物
SILANES、*SILOXANES*、*および SILICONES をも見よ。*
NT1 ケイ化物
NT2 アメリシウムケイ化物
NT2 アルミニウムケイ化物
NT2 イッテルビウムケイ化物
NT2 カリウムケイ化物
NT2 ケイ化イットリウム
NT2 ケイ化イリジウム
NT2 ケイ化ウラン
NT2 ケイ化エルビウム
NT2 ケイ化ガドリニウム
NT2 ケイ化カルシウム
NT2 ケイ化クロム
NT2 ケイ化ゲルマニウム
NT2 ケイ化コバルト
NT2 ケイ化サマリウム
NT2 ケイ化ジスプロシウム
NT2 ケイ化ジルコニウム
NT2 ケイ化スカンジウム
NT2 ケイ化セリウム
NT2 ケイ化タングステン
NT2 ケイ化タンタル
NT2 ケイ化チタン
NT2 ケイ化テルビウム
NT2 ケイ化ニオブ
NT2 ケイ化ニッケル
NT2 ケイ化バナジウム
NT2 ケイ化ハフニウム
NT2 ケイ化パラジウム
NT2 ケイ化ホウ素
NT2 ケイ化マグネシウム
NT2 ケイ化マンガン
NT2 ケイ化モリブデン
NT2 ケイ化ランタン
NT2 ケイ化リチウム
NT2 ケイ化ルテニウム
NT2 ケイ化レニウム
NT2 ケイ化鉄
NT2 ケイ化銅
NT2 ケイ化白金
NT2 セシウムケイ化物
NT2 ツリウムケイ化物
NT2 トリウムケイ化物
NT2 ナトリウムケイ化物
NT2 ネオジムケイ化物
NT2 プラセオジムケイ化物
NT2 ホルミウムケイ化物
NT2 ユウロピウムケイ化物
NT2 ルテチウムケイ化物
NT2 ルビジウムケイ化物
NT2 ロジウムケイ化物
NT2 亜鉛ケイ化物
NT2 金ケイ化物
NT1 ケイ酸
NT1 ケイ酸塩
NT2 アメリシウムケイ酸塩
NT2 ウラニルケイ酸塩
NT2 キュリウムケイ酸塩
NT2 ケイ酸アルミニウム
NT2 ケイ酸イッテルビウム
NT2 ケイ酸イットリウム
NT2 ケイ酸インジウム
NT2 ケイ酸ウラン
NT2 ケイ酸カドミウム
NT2 ケイ酸カリウム
NT2 ケイ酸カルシウム
NT2 ケイ酸クロム
NT2 ケイ酸ゲルマニウム
NT2 ケイ酸コバルト
NT2 ケイ酸ジルコニウム
NT2 ケイ酸スカンジウム
NT2 ケイ酸ストロンチウム
NT2 ケイ酸チタン
NT2 ケイ酸トリウム
NT2 ケイ酸ナトリウム
NT2 ケイ酸ニッケル
NT2 ケイ酸ネオジム
NT2 ケイ酸バナジウム
NT2 ケイ酸ハフニウム
NT2 ケイ酸バリウム
NT2 ケイ酸ベリリウム
NT2 ケイ酸マグネシウム
NT2 ケイ酸マンガン
NT2 ケイ酸モリブデン
NT2 ケイ酸ランタン
NT2 ケイ酸リチウム
NT2 ケイ酸ルテチウム
NT2 ケイ酸ルビジウム
NT2 ケイ酸亜鉛
NT2 ケイ酸鉛
NT2 ケイ酸水素
NT2 ケイ酸鉄
NT2 ケイ酸銅
NT2 サマリウムケイ酸塩
NT2 ジスプロシウムケイ酸塩
NT2 セリウムケイ酸塩
NT2 タンタルケイ酸塩
NT2 ツリウムケイ酸塩
NT2 ニオブケイ酸塩
NT2 プラセオジムケイ酸塩
NT2 プルトニウムケイ酸塩
NT2 ホウ素ケイ酸塩
NT2 ホルミウムケイ酸塩
NT2 ユウロピウムケイ酸塩
NT2 ラジウムケイ酸塩
NT2 珪酸セシウム
NT1 ケイ素アルセニド
NT1 ケイ素テルル化物
NT1 ケイ素水酸化物
NT1 シラン
NT1 ハロゲン化ケイ素
NT2 フッ化ケイ素
NT2 ヨウ化ケイ素
NT2 塩化ケイ素
NT2 臭化ケイ素
NT1 ホウ化ケイ素
NT1 リン化ケイ素
NT1 リン酸ケイ素
NT1 酸化ケイ素
NT1 炭化ケイ素
NT1 窒化ケイ素
NT1 硫化ケイ素
RT 有機シリコン化合物

ケイ素合金
1996-11-13
１％以上のケイ素（Ｓｉ）を含む合金。
UF シクロマル鋼
BT1 合金
NT1 ケイ素添加合金
NT2 アスコロイ鋼
NT2 アルジュール
NT2 ジュラニッケル
NT2 ステンレス鋼－ｚｃｎｄ１７－１３
NT2 ディスカロイ
NT2 ボンダル鋼
NT2 ミッドヴェール
NT2 鋼－ｃｒ１６ｎｉ９ｍｏ２
NT2 合金－ａｌ９５ｃｕ４
NT3 ジュラルミン
NT2 合金－ｆｅ４０ｎｉ３５ｃｒ２２
NT2 合金－ｈｓ－３１
NT2 合金－ｎ２８ｔ３
NT2 合金－ｎｉ７８ｃｒ２１
NT2 合金－ｎｉ８０ｃｒ２０
NT2 合金－ｎｉ９４ｍｎ３ａｌ２
NT3 アルメル
NT2 合金－ｓ－８１６
NT2 合金－ｖ－３６
NT2 ｎｉ－ｈａｒｄ
NT1 コルモノイ合金
NT1 ジュリロン
NT1 スーパーサーム
NT1 トリバロイ８００
NT1 合金－ｍｏ－ｒｅ－１
NT1 合金－ｎｉ５０ｍｏ３２ｃｒ１５ｓｉ３
NT1 合金－ｒａ－３３３
NT1 鋳鉄
RT ケイ化物

ケイ素水酸化物
BT1 ケイ素化合物
*BT1 水酸化物

ケイ素添加合金
1996-11-13
１％未満のケイ素（Ｓｉ）を含む合金はここに含まれる。
*BT1 ケイ素合金
NT1 アスコロイ鋼
NT1 アルジュール
NT1 ジュラニッケル
NT1 ステンレス鋼－ｚｃｎｄ１７－１３
NT1 ディスカロイ
NT1 ボンダル鋼
NT1 ミッドヴェール
NT1 鋼－ｃｒ１６ｎｉ９ｍｏ２
NT1 合金－ａｌ９５ｃｕ４
NT2 ジュラルミン
NT1 合金－ｆｅ４０ｎｉ３５ｃｒ２２
NT1 合金－ｈｓ－３１
NT1 合金－ｎ２８ｔ３
NT1 合金－ｎｉ７８ｃｒ２１
NT1 合金－ｎｉ８０ｃｒ２０
NT1 合金－ｎｉ９４ｍｎ３ａｌ２
NT2 アルメル
NT1 合金－ｓ－８１６
NT1 合金－ｖ－３６
NT1 ｎｉ－ｈａｒｄ
RT ケイ化物

ケイ素同位体
1999-07-16
BT1 同位体
NT1 ケイ素 22
NT1 ケイ素 23
NT1 ケイ素 24
NT1 ケイ素 25
NT1 ケイ素 26
NT1 ケイ素 27
NT1 ケイ素 28
NT1 ケイ素 29
NT1 ケイ素 30
NT1 ケイ素 31
NT1 ケイ素 32
NT1 ケイ素 33
NT1 ケイ素 34
NT1 ケイ素 35
NT1 ケイ素 36
NT1 ケイ素 37
NT1 ケイ素 38
NT1 ケイ素 39
NT1 ケイ素 40
NT1 ケイ素 41
NT1 ケイ素 42
NT1 ケイ素 43
NT1 ケイ素 44

ケイ素複合物
BT1 複合体

けい肺症（硅肺症）
USE 塵肺症

ケイ皮酸
UF フェニルアクリル酸－β
*BT1 モノカルボン酸

ケーオニウム
INIS: 1985-11-19; ETDE: 1985-12-13
RT パイオニウム
RT ミューオニウム
RT 束縛状態
RT ｋ中間子プラス
RT ｋ中間子マイナス
RT ｋ中間子原子

ケーシング
2000-04-12
USE カバー

ケーシング（井戸）
INIS: 1992-05-26; ETDE: 1981-01-27
USE 井戸ケーシング

ケープケネディ
*BT1 フロリダ州

ケープフィア川
*BT1 川
RT ノースカロライナ州

ケーブル
INIS: 1981-07-06; ETDE: 1976-08-04
電気ケーブルと構造ケーブル
UF テンドン（構造的）
NT1 電気ケーブル
NT2 ガス絶縁式ケーブル
NT2 極低温ケーブル
NT2 超伝導ケーブル
NT2 同軸ケーブル
NT2 無機物絶縁ケーブル
NT2 ｏｆ（オイル充填）ケーブル
RT チェーン
RT ロープ

ケーブル（電気）
2000-04-12
USE 電気ケーブル

ケール
1991-12-16
*BT1 アブラナ属

ゲガスプロセス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-02-19
石炭ガス化-クリーンな低 BTU ガスの産生のために最適化されたガス洗浄プロセス。
*BT1 石炭ガス化
RT 低カロリーガス

ケシ
*BT1 双子葉植物綱
*BT1 薬用植物
RT アヘン
RT モルヒネ

ゲスゲン炉
デニケン、ゾロトゥルン、スイス。
UF 原子力発電所ゲスゲン・デニケン
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

ケスターリッツ・チューレス理論
INIS: 1992-01-08; ETDE: 1991-03-04
RT 高ｔｃ超伝導体
RT 相転移
RT 超伝導
RT 超流動

ケセロフチェー１号炉
INIS: 1990-01-29; ETDE: 1990-02-13
スロバキア東部。
*BT1 ロシア型加圧水型炉

ケソンフィリピン炉
USE ｐｒｒ－１号炉

ゲッター
真空雰囲気下での精製に使用される材料。特定の材料をも見よ。
RT ゲッタリング
RT スパッタイオンポンプ
RT 真空ポンプ
RT 電子管

ゲッタリング
RT ゲッター
RT 吸着
RT 電子管

けつ岩
*BT1 堆積岩
NT1 オイルシェール
NT2 黒色頁岩
NT1 粘土岩
RT シルト岩
RT 酸化鉱物
RT 酸化鉄
RT 使用済シェール
RT 石英
RT 炭酸塩鉱物
RT 長石
RT 沈泥
RT 粘土

げっ歯動物（齧歯動物）
1996-11-13
1997 年 3 月まで、CHIPMUNKS はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF カンガルーネズミ
UF シマリス
*BT1 ほ乳動物（哺乳動物）
NT1 アレチネズミ
NT1 ハタネズミ
NT1 ハムスター
NT1 プレーリードッグ
NT1 マウス
NT2 遺伝子導入マウス
NT1 モルモット
NT1 ラット
NT1 リス
RT 疾病媒介動物
RT 有害生物防除

ケテン
*BT1 有機酸素化合物
RT カルボン酸

ケトステロイド（尿）
USE 尿ケトステロイド

ケトプロピオン酸－α
USE ピルビン酸

ケトン
1996-10-23
下記の UF に記されたものの多くは ETDE の有効なディスクリプタであった。
UF アクリドン
UF アミノプロピオフェノン－パラ

UF　*ダイアナボル（メタンドロステノロン）*
UF　*トリケトヒドリンダン*
UF　*ニンヒドリン*
UF　*ビオラントロン*
UF　*フロリジン*
UF　*フロリジン（2'－グルコシドフロレチン）*
UF　*フロレドジン*
UF　*ｎｄｐｐ*
UF　*ｐａｐｐ（アミノプロピオフェノ－パラ）*
BT1　有機化合物
NT1　アセチルアセトン
NT1　アセトフェノン
NT1　アセトン
NT1　アンドロステロン
NT1　アンドロステンジオン
NT1　エストロン
NT1　クルクミン
NT1　コルチコステロイド
NT2　グルココルチコイド
NT3　コルチコステロン
NT3　コルチゾン
NT3　デキサメタゾン
NT3　ヒドロコルチゾン
NT3　プレドニゾロン
NT3　プレドニゾン
NT2　ミネラルコルチコイド
NT3　アルドステロン
NT1　シクロヘキサノン
NT1　ショウノウ
NT1　ソルボース
NT1　テストテスロン
NT1　トリアセトンアミン－ｎ－オキシル
NT1　トロポン
NT1　ヒドロオキシアンドロステノン
NT1　ヒドロキシプレグネノン
NT1　ヒドロキシプロピオフェノン
NT1　フルクトース
NT1　ベンゾフェノン
NT1　メチルイソブチル
NT1　リブロース
NT1　黄体ホルモン
NT1　２－３－ペンタンジオン
NT1　ｔｔａ
RT　イミン
RT　エノール
RT　オキシム
RT　キノン類
RT　セミカルバゾン
RT　ヒドラゾン
RT　ルミノール

ケト吉草酸－γ
USE　レブリン酸

ケト酸

カルボン酸に限定。
UF　*オキソカルボン酸*
*BT1　カルボン酸
NT1　アセト酢酸
NT1　キヌレニン
NT1　ピルビン酸
NT1　レブリン酸

ケト酪酸－β
USE　アセト酢酸

ケニア共和国

BT1　アフリカ
BT1　発展途上国

ケネベック川

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1980-10-27
*BT1　川
RT　メイン州

ゲノム突然変異

BT1　突然変異
RT　異数性
RT　核型（遺伝学）
RT　性染色体不分離
RT　多倍数性
RT　倍数性

ケフェイド変光星

*BT1　脈動星

ケブラー
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-07-06
USE　アラミド

ケベック州

*BT1　カナダ
RT　オタワ川
RT　セントローレンス川（st lawrence river）

ケポン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-09-11
*BT1　殺虫剤
RT　有機塩素化合物

ケミカルミーリング
USE　化学的切削加工

ケミコ法
2000-04-12
煙道ガスから二酸化硫黄を除去するために酸化マグネシウムの水性懸濁液を用いた処理。1994 年3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　脱硫

ケムスイートプロセス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-05-06
亜鉛化合物を用いて低価値サワーガスをスイートガスにするためのバッチ操作。1994 年9 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　脱硫

ケラチン

*BT1　硬タンパク質

グラニオール
1996-10-23
1996 年10 月まで有効なディスクリプタであった。
USE　アルコール
USE　テルペン類

ゲル

*BT1　コロイド
NT1　ヒドロゲル
NT1　親水高分子
RT　チキソトロピー
RT　閉塞剤

ケルカリア
USE　へん形動物門（へん形動物門）

ゲルジュオイ・シュタイン理論
1996-06-28
1996 年6 月まで有効なディスクリプタであった。
SEE　励起関数

ケルダール法

RT　窒素
RT　定量化学分析

ケルト海
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-05-07
USE　アイリッシュ海

ケルビン・ヘルムホルツの不安定性
USE　ヘルムホルツの不安定性

ケルプ
INIS: 1992-01-13; ETDE: 1976-12-15
USE　海藻

ゲルマニウム

*BT1　金属元素
NT1　ゲルマネン

ゲルマニウム 58

2007-01-30
*BT1　ゲルマニウム同位体
*BT1　偶偶核
*BT1　中重核

ゲルマニウム 59

2007-01-30
*BT1　ゲルマニウム同位体
*BT1　偶奇核
*BT1　中重核

ゲルマニウム 60

2007-01-30
*BT1　ゲルマニウム同位体
*BT1　ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1　偶偶核
*BT1　中重核

ゲルマニウム 61

INIS: 1978-01-13; ETDE: 1977-08-24
*BT1　ゲルマニウム同位体
*BT1　ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1　ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1　偶奇核
*BT1　中重核

ゲルマニウム 62

INIS: 2003-01-03; ETDE: 2002-12-26
*BT1　ゲルマニウム同位体
*BT1　ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1　偶偶核
*BT1　中重核
*BT1　陽子崩壊放射性同位体

ゲルマニウム 63

2007-01-30
*BT1　ゲルマニウム同位体
*BT1　ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1　ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1　偶奇核
*BT1　中重核
*BT1　電子捕獲放射性同位体

ゲルマニウム 64

*BT1　ゲルマニウム同位体
*BT1　ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1　偶偶核
*BT1　中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ゲルマニウム 65

*BT1 ゲルマニウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ゲルマニウム 66

*BT1 ゲルマニウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

ゲルマニウム 67

*BT1 ゲルマニウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ゲルマニウム 68

*BT1 ゲルマニウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体
RT 放射性同位体ジェネレータ

ゲルマニウム 69

*BT1 ゲルマニウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

ゲルマニウム 70

*BT1 ゲルマニウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

ゲルマニウム 70 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ゲルマニウム 70 反応

INIS: 1992-04-16; ETDE: 1992-08-12
*BT1 重イオン反応

ゲルマニウム 71

*BT1 ゲルマニウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

ゲルマニウム 71 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ゲルマニウム 72

*BT1 ゲルマニウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

ゲルマニウム 72 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ゲルマニウム 73

*BT1 ゲルマニウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 内部転換放射性同位体

ゲルマニウム 73 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ゲルマニウム 74

*BT1 ゲルマニウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
RT ゲルマニウム 74 ビーム
RT ゲルマニウム 74 反応

ゲルマニウム 74 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ゲルマニウム 74 ビーム

*BT1 イオンビーム
RT ゲルマニウム 74

ゲルマニウム 74 反応

1978-11-24
*BT1 重イオン反応
RT ゲルマニウム 74

ゲルマニウム 75

*BT1 ゲルマニウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ゲルマニウム 75 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ゲルマニウム 76

*BT1 ゲルマニウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
RT ゲルマニウム 76 ビーム

ゲルマニウム 76 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ゲルマニウム 76 ビーム

*BT1 イオンビーム
RT ゲルマニウム 76

ゲルマニウム 76 反応

INIS: 1976-03-02; ETDE: 1976-04-19
*BT1 重イオン反応

ゲルマニウム 77

*BT1 ゲルマニウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ゲルマニウム 78

*BT1 ゲルマニウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核

ゲルマニウム 79

*BT1 ゲルマニウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ゲルマニウム 80

*BT1 ゲルマニウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ゲルマニウム 81

*BT1 ゲルマニウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ゲルマニウム 82

*BT1 ゲルマニウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ゲルマニウム 83

*BT1 ゲルマニウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ゲルマニウム 84

*BT1 ゲルマニウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ゲルマニウム 85

1991-05-02
*BT1 ゲルマニウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

ゲルマニウム 86
2007-01-30
*BT1 ゲルマニウム同位体
*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

ゲルマニウム 86 ターゲット
INIS: 1980-07-24; ETDE: 1980-08-12
BT1 ターゲット

ゲルマニウム 87
2007-01-30
*BT1 ゲルマニウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

ゲルマニウム 88
2007-01-30
*BT1 ゲルマニウム同位体
*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

ゲルマニウム 89
2007-01-30
*BT1 ゲルマニウム同位体
*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

ゲルマニウムイオン
*BT1 イオン

ゲルマニウムダイオード
*BT1 半導体ダイオード

ゲルマニウム化合物
1997-06-17
NT1 ケイ化ゲルマニウム
NT1 ケイ酸ゲルマニウム
NT1 ゲルマニウム化物
NT1 ゲルマニウム酸
NT2 ゲルマニウム酸ビスマス
NT2 ゲルマン酸鉛
NT1 セレン化ゲルマニウム
NT1 テルル化ゲルマニウム
NT1 ハロゲン化ゲルマニウム
NT2 フッ化ゲルマニウム
NT2 ヨウ化ゲルマニウム
NT2 塩化ゲルマニウム
NT2 臭化ゲルマニウム
NT1 ヒ化ゲルマニウム
NT1 ホウ化ゲルマニウム
NT1 リン化ゲルマニウム
NT1 リン酸ゲルマニウム
NT1 酸化ゲルマニウム
NT1 水酸化ゲルマニウム
NT1 水素化ゲルマニウム
NT1 炭化ゲルマニウム
NT1 窒化ゲルマニウム
NT1 硫化ゲルマニウム

ゲルマニウム化物
INIS: 1989-07-19; ETDE: 1989-08-01
BT1 ゲルマニウム化合物

ゲルマニウム基合金
*BT1 ゲルマニウム合金

ゲルマニウム検出器
INIS: 2000-01-25; ETDE: 1978-12-28
USE ゲルマニウム半導体検出器

ゲルマニウム検出器（高純度）
INIS: 1975-12-09; ETDE: 2002-06-13
USE 高純度ゲルマニウム検出器

ゲルマニウム合金
１％以上のゲルマニウム（Ｇｅ）を含む合金。
BT1 合金
NT1 ゲルマニウム基合金
NT1 ゲルマニウム添加合金

ゲルマニウム酸
特定の化合物は、NT として記載されている下記のものを除き、（陽イオン）化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。
BT1 ゲルマニウム化合物
BT1 酸素化合物
NT1 ゲルマニウム酸ビスマス
NT1 ゲルマン酸鉛
RT 酸化ゲルマニウム

ゲルマニウム酸ビスマス
INIS: 1983-12-01; ETDE: 1983-07-07
*BT1 ゲルマニウム酸
BT1 ビスマス化合物
RT 無機リン光体

ゲルマニウム添加合金
１％未満のゲルマニウム（Ｇｅ）を含む合金はここに含まれる。
*BT1 ゲルマニウム合金

ゲルマニウム同位体
1999-07-16
BT1 同位体
NT1 ゲルマニウム 58
NT1 ゲルマニウム 59
NT1 ゲルマニウム 60
NT1 ゲルマニウム 61
NT1 ゲルマニウム 62
NT1 ゲルマニウム 63
NT1 ゲルマニウム 64
NT1 ゲルマニウム 65
NT1 ゲルマニウム 66
NT1 ゲルマニウム 67
NT1 ゲルマニウム 68
NT1 ゲルマニウム 69
NT1 ゲルマニウム 70
NT1 ゲルマニウム 71
NT1 ゲルマニウム 72
NT1 ゲルマニウム 73
NT1 ゲルマニウム 74
NT1 ゲルマニウム 75
NT1 ゲルマニウム 76
NT1 ゲルマニウム 77
NT1 ゲルマニウム 78
NT1 ゲルマニウム 79
NT1 ゲルマニウム 80
NT1 ゲルマニウム 81
NT1 ゲルマニウム 82
NT1 ゲルマニウム 83
NT1 ゲルマニウム 84
NT1 ゲルマニウム 85
NT1 ゲルマニウム 86
NT1 ゲルマニウム 87
NT1 ゲルマニウム 88
NT1 ゲルマニウム 89

ゲルマニウム半導体検出器
UF *ゲルマニウム検出器*
*BT1 半導体検出器
NT1 リチウムドリフト型ｇｅ検出器
NT1 高純度ゲルマニウム検出器

ゲルマニウム複合物
BT1 複合体

ゲルマネン
2015-06-22
*BT1 ゲルマニウム
RT ２次元系

ゲルマン
1984 年12 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 水素化ゲルマニウム

ゲルマン酸鉛
2018-01-24
*BT1 ゲルマニウム酸
BT1 鉛化合物
RT 赤外分光計

ゲル・マン理論
RT ストレンジネス
RT 量子数

ゲル化
RT コロイド
RT ゾル・ゲル法

ゲル浸透クロマトグラフィー
INIS: 1984-04-04; ETDE: 1983-05-21
*BT1 クロマトグラフィー

ケルーF
*BT1 ポリエチレン
*BT1 有機フッ素化合物
*BT1 有機塩素化合物

ケロージェン
1999-09-01
頁岩が破壊的な蒸留を受ける際に油を産出する、オイルシェール中の固体、瀝青準鉱物物質。
*BT1 れき青質材料（瀝青質材料）
*BT1 有機物
RT オイルシェール
RT シェール油

ケロッグプロセス
2000-04-12
高熱量ガスを製造するためのM. W. ケロッグ社プロセス。熱を提供し、おそらく反応を触媒する溶融塩（炭酸ナトリウム）を用いて製造された合成ガスは、メタン化される。
UF *溶融塩プロセス（ケロッグ）*
*BT1 石炭ガス化
BT1 ｓｎｇプロセス
RT 高カロリーガス

ケロッグ・ルスト・ウェスティングハウスプロセス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-07-19
USE ｋｒｗガス化プロセス

グロンチン
USE　スペルミン

ケンタッキー州
1997-06-19
*BT1　ｕｓａ（アメリカ合衆国）
RT　イリノイ川流域
RT　オハイオ川
RT　カンバーランド川
RT　ショーニー蒸気プラント
RT　チャタヌーガ累層
RT　テネシー渓谷地域
RT　テネシー川
RT　パデューカ濃縮工場
RT　ミシシッピー川

ケンブリッジ電子加速器
UF　ｃｅａ (*加速器*)
*BT1　シンクロトロン

けん（腱）
INIS: 1992-01-16; ETDE: 1992-02-14
*BT1　結合組織
RT　筋肉

ゲージ不変性
UF　*ゲージ変換*
BT1　不変性原理
RT　アハラノフ・ボーム効果
RT　インスタントン
RT　ウォード恒等式
RT　オペレータ製品拡大
RT　ストレンジネス
RT　バリオン数
RT　レプトン数
RT　格子場の理論
RT　場の量子論
RT　超重力
RT　超電荷
RT　電荷保存
RT　統一ゲージ模型
RT　量子色力学

ゲージ変換
USE　ゲージ不変性

ゲージ（ひずみ）
USE　ひずみ計

ゲージ（圧力）
USE　圧力計

グーストアハト-1 研究炉
USE　ｆｒｇ－１号炉

グーストアハト-2 研究炉
USE　ｆｒｇ－２号炉

ゲート回路
BT1　電子回路
RT　スイッチング回路
RT　論理回路

ゲーム理論
INIS: 1996-05-06; ETDE: 1977-05-07
ゲーム、ビジネス、またはその他のトラブルの状況で、利得を最大化し損失を最小限にするための数学の応用。
*BT1　統計学
RT　意思決定
RT　確率
RT　情報理論

コアキャッチャー
炉心溶融事故後溶融した炉心の破片を保持するための炉心下の装置。
BT1　原子炉構成要素
RT　メルト・スルー
RT　炉心
RT　炉心溶融
RT　炉心溶融物

コアバレル
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-07-05
1997 年 4 月まで、CORING EQUIPMENT がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
USE　せん孔設備

コア掘り設備
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-07-05
1997 年 4 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　せん孔設備

コア掘り流体
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-12-14
RT　ボーリングコア
RT　掘削流体
RT　切断取り外し

コア偏極（核）
INIS: 1984-04-04; ETDE: 2000-11-20
USE　核コア
USE　励起

コア（ボーリング）
USE　ボーリングコア

コア（核）
USE　核コア

コア（磁気）
USE　磁気コア

ゴイアニア放射線緊急事態
INIS: 1988-08-02; ETDE: 2002-06-13
ゴイアニア、ゴイアス州、ブラジル。
USE　ブラジル連邦共和国
USE　放射能事故

コイルプロセス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-06
石油と石炭の混合物に水素添加するためのプロセス。1994 年 3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　石炭液化

コイル（磁気）
USE　マグネットコイル

コイル（電気）
USE　電気コイル

コイ目コイ科ヒメハヤ属
INIS: 1993-07-14; ETDE: 1984-08-20
USE　ファットヘッドミノー

コウモリ
1993-04-29
*BT1　ほ乳動物（哺乳動物）

こう虫（鉤虫)
1974 年から 1997 年 3 月まで、NIPPOSTRONGYLUS はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF　*ニッポストロンギルス*
BT1　寄生者
*BT1　線形動物門
RT　寄生虫症

コーカサス山脈
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-06-14
RT　アゼルバイジャン共和国
RT　アルメニア共和国
RT　グルジア共和国
RT　ロシア連邦

コーキング
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-11-09
1997 年 2 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SEE　空気浸入
SEE　耐気候性
SEE　封印

コーキングプラント
INIS: 1991-10-03; ETDE: 1979-06-06
BT1　工業プラント
RT　コークス化
RT　コークス炉

コークス
1999-07-09
UF　*ビーハイブコークス*
UF　*石油コークス*
NT1　オーブンコークス
NT1　粉コークス
RT　コークス化
RT　コークス炉
RT　化石燃料
RT　形成コークス過程
RT　固体燃料
RT　石炭
RT　半成コークス
RT　半成コークス化

コークス化
1991-10-03
コークスを生産するための石炭の乾留。
*BT1　炭化
RT　クリーンコーク法
RT　コーキングプラント
RT　コークス
RT　コークス炉
RT　レトルト処理
RT　石炭
RT　半成コークス
RT　半成コークス化

コークス炉
INIS: 1992-06-30; ETDE: 1975-07-29
コークスを生産する石炭の乾留用オーブン。
UF　*スロットオーブン*
RT　コーキングプラント
RT　コークス
RT　コークス化
RT　形成コークス過程
RT　炭化

コークス炉ガス
1991-10-02
USE　石炭ガス

コーサイト
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-07-06
二酸化ケイ素の多形体。1995 年 2 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　酸化ケイ素
USE　酸化鉱物

コーシー問題
1999-04-13
RT 境界条件
RT 境界値問題
RT 偏微分方程式

コージー蓄積リング
INIS: 1992-04-16; ETDE: 1992-08-12
冷却シンクロトロン蓄積リング、ユーリヒ総合研究機構、ユーリッヒ、ノルトライン・ヴェストファーレン州、ドイツ連邦。
UF *ユーリッヒ蓄積リング*
*BT1 シンクロトロン
BT1 蓄積リング

コーディネート原子価
BT1 原子価
RT 結晶格子
RT 構造的化学分析
RT 配位数
RT 複合体

コートジボワール共和国
INIS: 1997-01-07; ETDE: 1996-12-24
1997 年 1 月まで、IVORY COAST がこの概念を表現するために使用された。
UF *象牙海岸*
BT1 アフリカ
BT1 発展途上国

コーニング
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-11
USE チャンネリング

コーネル
2000-04-12
*BT1 クロム合金
*BT1 コバルト合金
*BT1 チタン合金
*BT1 ニッケル基合金
*BT1 鉄合金

コーネル・トリガマーク２型炉
コーネル大学、イサカ、ニューヨーク州、米国。
UF *トリガー２型コーネル炉*
*BT1 トリガ型原子炉
*BT1 訓練用原子炉

コーネル大学ゼロ出力炉
1993-11-05
USE ｚｐｒ炉（コーネル大学）

コーネル電子陽電子蓄積リング
INIS: 1979-01-18; ETDE: 1979-02-23
USE ｃｅｓｒ蓄積リング

コーネル１０-ＧＥＶシンクロトロン
*BT1 シンクロトロン

コーヒー
USE 飲料

コーヒーの木
*BT1 双子葉植物綱
RT コーヒー豆

コーヒー豆
INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-12-20
BT1 種子
RT コーヒーの木
RT 飲料

コーラルキャニオン原子炉（マリブ）－１号炉
2000-04-12
USE マリブ－１号炉

コーラル再処理工場
2009-12-23
鉛セル中の次世代燃料のコンパクトな再処理、インディラ・ガンジー原子力センター、カルパッカム、インド。増殖炉燃料再処理のための実証プラント。
UF *鉛セル内次世代燃料コンパクト再処理*
BT1 実証プラント
*BT1 燃料再処理工場
RT カルパッカムｌｍｆｂｒ炉
RT 混合炭化物燃料

コーラル－１号炉
非冷却、原子力機関（スペイン）、マドリード、スペイン。
*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 高速炉
*BT1 濃縮ウラン炉

コールタール
*BT1 ビチューメン
RT クレオソート
RT コールタール塩基
RT コールタール酸
RT コールタール油
RT れき青質材料（瀝青質材料）

コールタール塩基
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-04-19
BT1 塩基
BT1 有機化合物
RT コールタール
RT コールタール油

コールタール酸
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-04-19
*BT1 有機酸
RT コールタール
RT コールタール油

コールタール油
1992-07-22
*BT1 油
RT コールタール
RT コールタール塩基
RT コールタール酸

コールダホールＡ－１号炉
シースケール、カンブリア州、英国。2003 年に恒久的シャットダウン。
UF *ａ－１号炉（コールダホール）*
*BT1 プルトニウム生産炉
*BT1 マグノックス型炉
*BT1 二酸化炭素冷却炉
*BT1 熱中性子炉

コールダホールＡ－２号炉
シースケール、カンブリア州、英国。2003 年に恒久的シャットダウン。
UF *ａ－２号炉（コールダホール）*
*BT1 プルトニウム生産炉
*BT1 マグノックス型炉
*BT1 二酸化炭素冷却炉
*BT1 熱中性子炉

コールダホールＢ－３号炉
シースケール、カンブリア州、英国。2003 年に恒久的シャットダウン。
*BT1 プルトニウム生産炉
*BT1 マグノックス型炉
*BT1 二酸化炭素冷却炉
*BT1 熱中性子炉

コールダホールＢ－４号炉
シースケール、カンブリア州、英国。2003 年に恒久的シャットダウン。
*BT1 プルトニウム生産炉
*BT1 マグノックス型炉
*BT1 二酸化炭素冷却炉
*BT1 熱中性子炉

コールテックプロセス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-07-07
USE 燃料供給系

コールドウオータープロセス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-06-07
カチオン性、アニオン性および非アニオン性湿潤剤の様々なタイプを使用して、タールサンドからビチューメンを回収するために使用されるプロセス。
BT1 流体圧入プロセス
RT オイルサンド
RT ビチューメン

コールドトラップ
BT1 トラップ
BT1 蒸気凝縮器

コールドリカバリー
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-05-18
1997 年 2 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SEE 吸熱源
SEE 冷凍

コールドレイク鉱床
1992-03-05
*BT1 オイルサンド鉱床
RT アルバータ州
RT オイルサンド
RT カナダ
RT サスカチェワン州

コールプラウ
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-06-06
USE ホーベル

コールプレーナ
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-06-06
USE ホーベル

コール酸
*BT1 胆汁酸

コーン
1983-09-05
RT 型

コーン（トウモロコシ）
USE トウモロコシ

コカイン
*BT1 アルカロイド
*BT1 抗うつ薬
*BT1 麻酔薬

コギツネ
INIS: 1993-02-18; ETDE: 1985-03-12
USE キツネ

ゴキブリ
*BT1 防翅目

コクヌストモドキ
*BT1 カブトムシ

コケ
1986-03-04
*BT1 コケ植物門

コケムシ動物門
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-02-22
BT1 水生生物
*BT1 無脊椎動物

コケ植物門
INIS: 1991-12-13; ETDE: 1989-06-01
BT1 植物
NT1 コケ

ココア製品
UF カカオの実
BT1 食品
RT カカオノキ

ココナッツ
*BT1 果実
RT ココヤシ

ココヤシ
*BT1 樹木
*BT1 単子葉植物綱
RT ココナッツ

コジェネレーション（co-generation）
INIS: 1982-12-03; ETDE: 1977-01-28
1980 年11 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE コジェネレーション（cogeneration）

コジェネレーション（COGENERATION）
INIS: 1982-12-03; ETDE: 1980-10-27
1980 年11 月まで、CO-GENERATION がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。1978 年11 月から1997 年2 月まで、DEUS はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF コジェネレーション（co-generation）
UF デュアルエネルギー利用システム
UF 複合蒸気発電
UF 複合熱発電
UF ｄｅｕｓ（デュアルエネルギー利用システム）
BT1 水蒸気発生
BT1 発電
RT エネルギーシステム
RT トータルエネルギーシステム
RT 地域暖房
RT 熱貫流総合コミュニティエネルギーシステム
RT 廃棄物固形燃料発電所
RT 廃棄物利用
RT 廃熱
RT 廃熱ボイラ
RT 廃熱利用
RT 複合目的発電所

コジェマ・ピエールラット
INIS: 1977-03-29; ETDE: 1977-06-03
2010 年4 月まで有効なディスクリプタであった。
USE アレバｎｃ社・ピエールラット

コジェマ・マルクール
INIS: 1977-03-29; ETDE: 1977-06-03
2010 年4 月まで有効なディスクリプタであった。
USE アレバｎｃ社・マルクール

コジェマ・ラハーグ
INIS: 1977-03-29; ETDE: 1977-06-02
2010 年4 月まで有効なディスクリプタであった。
USE アレバｎｃ社・ラハーグ

コジェマ（フランス核燃料会社）
INIS: 1977-03-29; ETDE: 1977-06-02
2010 年4 月まで有効なディスクリプタであった。
USE アレバｎｃ社

コシュコノングー１号炉
ウィスコンシン電力会社、ヘイブン、ウィスコンシン州、米国。1978 年7 月から、HAVEN-1 REACTOR がこの概念を表現するために使用された。1980 年にキャンセル。
*BT1 ヘイブンー１号炉

コシュコノングー２号炉
ウィスコンシン電力会社、ヘイブン、ウィスコンシン州、米国。1978 年7 月から、HAVEN-2 REACTOR がこの概念を表現するために使用された。1978 年にキャンセル。
*BT1 ヘイブンー２号炉

コショウ
トウガラシ植物の実。
UF パプリカ
UF 唐辛子
*BT1 野菜
RT スパイス
RT トウガラシ属

コスター・クローニッヒ遷移
BT1 エネルギー準位遷移
BT1 オージェ効果

コスタリカ共和国
*BT1 中央アメリカ
BT1 発展途上国

コスチームプロセス
2000-04-12
摂氏４００度～４５０度と４０００ｐｓｉｇで撹拌反応器中へ、一酸化炭素かつ/また合成ガス流とともに、亜炭由来の油中に微粉炭から成るスラリーのポンピングを伴うプロセス。
*BT1 石炭液化

コスミド
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1988-04-15
プラスミド配列を有し、この配列をバクテリオファージが認識する。ＤＮＡのクローニングにベクターとして用いる。
RT バクテリオファージ
RT ｄｎａクローニング

コスモス
USE 宇宙

コスモス衛星
BT1 衛星
RT インターコスモス磁気圏観測衛星
RT プロトン衛星

コズロドイ１号炉
1990-12-06
エネルギー省、コズロドイ、ブルガリア。2002 年に恒久的シャットダウン。1990 年12 月まで、KOZLODUJ-1 REACTOR がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 ロシア型加圧水型炉

コズロドイ２号炉
1990-12-06
エネルギー省、コズロドイ、ブルガリア。2002 年に恒久的シャットダウン。1990 年12 月まで、KOZLODUJ-2 REACTOR がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 ロシア型加圧水型炉

コズロドイ３号炉
INIS: 1990-12-06; ETDE: 1991-01-15
エネルギー省、コズロドイ、ブルガリア。2006 年に恒久的シャットダウン。1990 年12 月まで、KOZLODUJ-3 REACTOR がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 ロシア型加圧水型炉

コズロドイ４号炉
INIS: 1993-05-04; ETDE: 1994-08-10
エネルギー省、コズロドイ、ブルガリア。2006 年に恒久的シャットダウン。
*BT1 ロシア型加圧水型炉

コズロドイ５号炉
INIS: 1993-02-09; ETDE: 1993-03-04
エネルギー省、コズロドイ、ブルガリア。
*BT1 ロシア型加圧水型炉

コズロドイ６号炉
INIS: 1993-05-04; ETDE: 1994-08-10
エネルギー省、コズロドイ、ブルガリア。
*BT1 ロシア型加圧水型炉

コソーブ法
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-09-11
ユニークな溶媒中で選択的に吸着することにより、ガス状の混合物からの一酸化炭素を分離する方法。1995 年2 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 一酸化炭素
USE 溶媒抽出

コソ温泉
INIS: 1992-06-04; ETDE: 1979-07-18
*BT1 カリフォルニア州

コッククロフト・ウォルトン型加速器
*BT1 静電加速器

コッセル方法
*RT ラウエ法

コットン・ムートン効果
USE フォークト効果

コッパーズプロセス

2000-04-12
炭塵から水性ガスまたは合成ガスを製造するプロセス。
*BT1 石炭ガス化

コッパーズ・トチェクプロセス

2000-04-12
すべてのタイプの石炭を、ガス化炉（耐火内張りの円錐形の端部を有する、水平で、円筒形の容器）内で蒸気と酸素とともに、大気圧と華氏３３００度で反応させ、中または高熱量ガスを生成することができるプロセス。
*BT1 石炭ガス化
RT ｓｎｇプロセス

コッパーズ真空炭酸塩プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-08-09
1994 年3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 脱硫

ゴディヴァ炉

ＬＡＮＬ、ロスアラモス、ニューメキシコ州、米国。
*BT1 ゼロ出力原子炉

コデイノン

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1978-07-06
1994 年4 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE アルカロイド

コデイン

1996-07-08
*BT1 アルカロイド
*BT1 催眠鎮静薬
*BT1 鎮痛薬
RT ヘロイン
RT モルヒネ

コドン

RT ヌクレオチド
RT リボゾーム
RT 遺伝子
RT 遺伝子オペロン
RT 遺伝子調節

コナラ属

USE オーク

コネクター

SF *連接*
*BT1 導体装置
RT スイッチ
RT 終端接続箱

コネチカット・ヤンキー炉

コネチカット・ヤンキー原子力社、ハダムネック、コネティカット州、米国。
1996 年にシャットダウン。廃炉。
UF *ハダム・ネック炉*
UF *ヤンキー・コネチカット炉*
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

コネチカット州

1997-06-17
*BT1 ｕｓａ（アメリカ合衆国）
RT コネチカット川
RT コネチカット川流域
RT ロング・アイランド湾
RT 米国東海岸

コネチカット川

1997-06-17
*BT1 川
RT コネチカット州
RT コネチカット川流域
RT ニューハンプシャー州
RT バーモント州
RT マサチューセッツ州

コネチカット川流域

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-09-19
BT1 流域
RT コネチカット州
RT コネチカット川
RT ニューハンプシャー州
RT バーモント州
RT マサチューセッツ州

コノーズ・キーＢ炉

*BT1 動力炉
*BT1 二酸化炭素冷却炉
*BT1 ａｇｒ（改良型ガス冷却）型炉

コノコガス化プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-06-13
プロセスは、ブリティッシュ・ガス/ルルギ・スラグ形成ガス化技術とコノコ社が開発したシフト/メタン化技術に基づいている。1993 年7 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 石炭ガス化

コノコプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-11-01
硫化カルシウム酸化マグネシウムを形成するために、華氏1775 度と15 気圧で、炭酸カルシウム酸化マグネシウムと硫化水素を反応させることにより、石炭ガス化から低BTU ガスの脱硫。1994 年3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 脱硫

コパイバの木

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-02-09
1997 年3 月まで、COPAIFERA がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
USE 樹木

コパイフェラの木

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-06-17
ディーゼルエンジンでは、処理せずに、直接使用することができる油を生成する木。1997 年3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 樹木

こはく

*BT1 その他の有機化合物

コハク酸

*BT1 ジカルボン酸
RT アスパラギン酸

コバルト

*BT1 遷移元素

コバルト 49

2007-01-24
*BT1 コバルト同位体
*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 陽子崩壊放射性同位体

コバルト 50

INIS: 1992-09-22; ETDE: 1984-05-08
*BT1 コバルト同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核

コバルト 51

2007-01-24
*BT1 コバルト同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

コバルト 52

1995-02-27
*BT1 コバルト同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 陽子崩壊放射性同位体

コバルト 53

*BT1 コバルト同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 陽子崩壊放射性同位体

コバルト 54

*BT1 コバルト同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 分寿命放射性同位体

コバルト 55

*BT1 コバルト同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

コバルト 56

*BT1 コバルト同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

コバルト 56 ターゲット

INIS: 1982-10-28; ETDE: 1982-11-30
BT1 ターゲット

コバルト 57

*BT1 コバルト同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

コバルト 57 ターゲット

INIS: 1977-01-25; ETDE: 1977-04-13
BT1 ターゲット

コバルト 58
*BT1 コバルト同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

コバルト 58 ターゲット
INIS: 1976-07-06; ETDE: 1976-08-24
BT1 ターゲット

コバルト 59
*BT1 コバルト同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核

コバルト 59 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

コバルト 59 反応
1984-11-30
*BT1 重イオン反応

コバルト 60
*BT1 コバルト同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

コバルト 60 ターゲット
INIS: 1975-12-09; ETDE: 1976-07-12
BT1 ターゲット

コバルト 61
*BT1 コバルト同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核

コバルト 62
*BT1 コバルト同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 分寿命放射性同位体

コバルト 63
*BT1 コバルト同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

コバルト 64
*BT1 コバルト同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核

コバルト 65
INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-10-23
*BT1 コバルト同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

コバルト 66
INIS: 1986-01-21; ETDE: 1986-02-21
*BT1 コバルト同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核

コバルト 67
INIS: 1986-01-21; ETDE: 1986-02-21
*BT1 コバルト同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核

コバルト 68
INIS: 1986-08-19; ETDE: 1986-09-05
*BT1 コバルト同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核

コバルト 69
INIS: 1986-08-19; ETDE: 1986-09-05
*BT1 コバルト同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核

コバルト 70
INIS: 1986-08-19; ETDE: 1986-09-05
*BT1 コバルト同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核

コバルト 71
2007-01-24
*BT1 コバルト同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核

コバルト 72
2007-01-24
*BT1 コバルト同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核

コバルト 73
2007-01-24
*BT1 コバルト同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核

コバルト 74
2007-01-24
*BT1 コバルト同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核

コバルト 75
2007-01-24
*BT1 コバルト同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核

コバルトイオン
*BT1 イオン

コバルト化合物
1997-06-17
BT1 遷移元素化合物
NT1 ケイ化コバルト
NT1 ケイ酸コバルト
NT1 セレン化コバルト
NT1 タングステン酸コバルト
NT1 テルル化コバルト
NT1 ハロゲン化コバルト
NT2 フッ化コバルト
NT2 ヨウ化コバルト
NT2 塩化コバルト
NT2 臭化コバルト
NT1 ヒ化コバルト
NT1 ホウ化コバルト
NT1 リン化コバルト
NT1 リン酸コバルト
NT1 過塩素酸コバルト
NT1 酸化コバルト
NT1 硝酸コバルト
NT1 水酸化コバルト
NT1 水素化コバルト
NT1 炭化コバルト
NT1 炭酸コバルト
NT1 硫化コバルト
NT1 硫酸コバルト

コバルト基合金
1996-11-13
下記の UF に記されたものは ETDE の有効なディスクリプタであった。
UF ビカロイ 1 合金
UF ビカロイ 2 合金
UF 合金－ｃｏ52ｆｅ35ｖ13
UF 合金－ｃｏ52ｃｒ17ｆｅ15ｍｏ3ｓｉ3
UF 合金－１－６０５
*BT1 コバルト合金
NT1 ステライト
NT2 合金－ｃｏ６０ｃｒ３０ｗ４
NT3 ステライト６
NT2 合金－ｃｏ54ｃｒ20ｗ15ｎｉ10
NT3 ハイネス２５合金
NT3 合金－ｈｓ－２５
NT2 合金－ｈｓ－３１
NT1 トリバロイ４００
NT1 トリバロイ８００
NT1 ハイネス合金
NT2 合金－ｃｏ３６ｃｒ２２ｎｉ２２ｗ１５ｆｅ３
NT3 ハイネス 188 合金
NT2 合金－ｃｏ６０ｃｒ３０ｗ４
NT3 ステライト６
NT2 合金－ｃｏ54ｃｒ20ｗ15ｎｉ10
NT3 ハイネス２５合金
NT3 合金－ｈｓ－２５
NT1 合金－ｃｏ４３ｃｒ２０ｆｅ１８ｎｉ１３ｗ３
NT2 ハーバー
NT1 合金－ｃｏ５２ｆｅ３５ｖ１０

NT1 合金－ｃｏ50ｆｅ50
NT2 パーメンジュール
NT1 ｍａｒ－ｍ５０９合金

コバルト鉱石

BT1 鉱石

コバルト合金

1996-11-13
１％以上のコバルト（Ｃｏ）を含む合金。
*BT1 遷移元素合金
NT1 アルニコ合金
NT1 ウディメット合金
NT2 ウディメット５００
NT2 合金－ｎｉ53ｃｏ19ｃｒ15ｍｏ5ａｌ4ｔｉ3
NT3 ウディメット７００
NT1 カーボロイ
NT1 カンタル
NT1 コーネル
NT1 コバルト基合金
NT2 ステライト
NT3 合金－ｃｏ６０ｃｒ３０ｗ４
NT4 ステライト6
NT3 合金－ｃｏ54ｃｒ20ｗ15ｎｉ10
NT4 ハイネス２５合金
NT4 合金－ｈｓ－２５
NT3 合金－ｈｓ－３１
NT2 トリバロイ４００
NT2 トリバロイ８００
NT2 ハイネス合金
NT3 合金－ｃｏ３６ｃｒ２２ｎｉ２２ｗ１５ｆｅ３
NT4 ハイネス 188 合金
NT3 合金－ｃｏ６０ｃｒ３０ｗ４
NT4 ステライト6
NT3 合金－ｃｏ54ｃｒ20ｗ15ｎｉ10
NT4 ハイネス２５合金
NT4 合金－ｈｓ－２５
NT2 合金－ｃｏ４３ｃｒ２０ｆｅ１８ｎｉ１３ｗ３
NT3 ハーバー
NT2 合金－ｃｏ５２ｆｅ３５ｖ１０
NT2 合金－ｃｏ50ｆｅ50
NT3 パーメンジュール
NT2 ｍａｒ－ｍ５０９合金
NT1 コバルト添加合金
NT2 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１１ｎｂｃｏ
NT3 ステンレス鋼－３４８
NT2 合金－ni６２cr１６mo１５fe３
NT3 ハステロイｓ
NT2 合金－ｎｉ43ｆｅ33ｃｒ16ｍｏ3
NT3 ニモニック ｐｅ１６
NT1 スーパーサーム
NT1 チムケン合金
NT1 ニモニック １１５
NT1 ハイパコ
NT1 ビタリウム
NT1 レネイ－１００
NT1 レネイ８０
NT1 レネイ９５
NT1 合金－ni６０ｃｏ１５ｃｒ１０ａｌ６ｔｉ５ｍｏ３
NT2 合金－ｉｎ－１００
NT1 合金－yundk 25ba
NT1 合金－ｂ－１９００
NT1 合金－ｆｅ４４ｎｉ３３ｃｒ２１
NT2 インコロイ８００ｈ
NT1 合金－ｆｅ53ｎｉ29ｃｏ18
NT2 コバール
NT1 合金－ｍａｒ－ｍ２４６
NT1 合金－ｍｐ３５ｎ
NT1 合金－ｎｉ４６ｃｒ２３ｃｏ１９ｔｉ５ａｌ４
NT2 合金－ｉｎ－９３９
NT1 合金－ｎｉ５０ｃｏ２０ｃｒ１５ａｌ５ｍｏ５
NT2 ニモニック １０５
NT1 合金－ｎｉ５９ｃｒ２０ｃｏ１７ｔｉ２
NT1 合金－ｎｉ６１ｃｒ１６ｃｏ９ａｌ３ｔｉ３ｗ３
NT2 合金－ｉｎ－７３８
NT1 合金－ｎｉ６５ｍｏ２８ｆｅ５
NT2 ハステロイｂ
NT1 合金－ｎｉ49ｃｒ22ｆｅ18ｍｏ9
NT2 ハステロイｘ
NT1 合金－ｎｉ54ｃｒ22ｃｏ13ｍｏ9
NT2 インコネル６１７
NT1 合金－ｎｉ54ｍｏ17ｃｒ16ｆｅ6ｗ4
NT2 ハステロイｃ
NT1 合金－ｎｉ55ｃｏ17ｃｒ15ｍｏ5ａｌ4ｔｉ4
NT2 アストロロイ
NT1 合金－ｎｉ55ｃｒ19ｃｏ11ｍｏ10ｔｉ3
NT2 レネイ４１
NT1 合金－ｎｉ58ｃｒ20ｃｏ14ｍｏ4ｔｉ3
NT2 ワスパロイ
NT1 合金－ｒａ－３３３
NT1 合金－ｓ－５９０
NT1 合金－ｓ－８１６
NT1 合金－ｖ－３６
NT1 磁石鋼－ｋｓ
NT1 銅ニッケルコバルト合金

コバルト添加合金

１％未満のコバルト（Ｃｏ）を含む合金はここに含まれる。
*BT1 コバルト合金
NT1 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１１ｎｂｃｏ
NT2 ステンレス鋼－３４８
NT1 合金－ni６２cr１６mo１５fe３
NT2 ハステロイｓ
NT1 合金－ｎｉ43ｆｅ33ｃｒ16ｍｏ3
NT2 ニモニック ｐｅ１６

コバルト同位体

1999-07-16
BT1 同位体
NT1 コバルト 49
NT1 コバルト 50
NT1 コバルト 51
NT1 コバルト 52
NT1 コバルト 53
NT1 コバルト 54
NT1 コバルト 55
NT1 コバルト 56
NT1 コバルト 57
NT1 コバルト 58
NT1 コバルト 59
NT1 コバルト 60
NT1 コバルト 61
NT1 コバルト 62
NT1 コバルト 63
NT1 コバルト 64
NT1 コバルト 65
NT1 コバルト 66
NT1 コバルト 67
NT1 コバルト 68
NT1 コバルト 69
NT1 コバルト 70
NT1 コバルト 71
NT1 コバルト 72
NT1 コバルト 73
NT1 コバルト 74
NT1 コバルト 75

コバルト複合物

*BT1 遷移元素複合物

コバール

1993-10-03
*BT1 合金－ｆｅ53ｎｉ29ｃｏ18

コヒーレントチューブ模型

INIS: 1977-06-13; ETDE: 1977-10-20
UF コレクティブチューブ模型
UF チューブ模型
*BT1 原子核模型
*BT1 粒子模型
RT コヒーレント生成
RT 核反応
RT 多重発生
RT 非干渉性生産
RT 粒子相互作用

コヒーレント加速器

1985-12-10
1986 年まで、COLLECTIVE ACCELERATORS がこの概念を表現するために使用された。
BT1 加速器
RT 集団加速器

コヒーレント光

*BT1 電磁放射線

コヒーレント状態

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13
消滅演算子の固有状態。
USE 固有状態
USE 消滅演算子

コヒーレント生成

BT1 粒子生成
*BT1 粒子相互作用
RT コヒーレントチューブ模型

コヒーレント長

1999-07-20
クーパー対の電子間の相互作用の範囲。
*BT1 長さ
RT ギンツブルグ・ランダウの理論
RT クーパー対
RT 超伝導

コヒーレント反ストークスラマン分光学

INIS: 1986-04-04; ETDE: 1983-03-07
USE ラマン分光

コフィン石

*BT1 ウラン鉱物
*BT1 ケイ酸塩鉱物

コブラ号炉

1995-01-11
USE ｋｂｒ－１号炉

コフレンテス炉
INIS: 1977-04-07; ETDE: 1977-06-02
コフレンテス、バレンシア県、スペイン。
*BT1 沸騰水型原子炉

コプロセッシング
INIS: 2000-06-27; ETDE: 1988-02-26
石炭と石油残渣を一緒に処理。
BT1 処理

こぶ胃
USE 胃
USE 反芻動物

コペルニシウム
2010-05-19
2010 年5 月まで、元素112 がこの元素を表現するために使用された。
UF ウンウンビウム
UF エカ水銀
UF 元素112
*BT1 超アクチニド元素

コペルニシウム 277
2010-05-19
2010 年5 月まで、ELEMENT 112 277 がこの概念を表現するために使用された。
UF 元素112 277
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 コペルニシウム同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核

コペルニシウム 278
2010-05-19
*BT1 コペルニシウム同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核

コペルニシウム 282
2010-05-19
*BT1 コペルニシウム同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 重い核

コペルニシウム 283
2010-05-19
2010 年5 月まで、ELEMENT 112 283 がこの概念を表現するために使用された。
UF 元素112 283
*BT1 コペルニシウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 重い核
*BT1 分寿命放射性同位体

コペルニシウム 284
2010-05-19
*BT1 コペルニシウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 重い核

コペルニシウム 285
2010-05-19
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 コペルニシウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核
*BT1 秒寿命放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

コペルニシウムイオン
2018-01-24
*BT1 イオン

コペルニシウム化合物
2010-05-19
2010 年5 月まで、ELEMENT 112 COMPOUNDS がこの概念を表現するために使用された。
UF 元素112 化合物
*BT1 超アクチニド化合物

コペルニシウム同位体
2010-05-19
2010 年5 月まで、ELEMENT 112 COMPOUNDS がこの概念を表現するために使用された。
UF 元素112 同位体
BT1 同位体
NT1 コペルニシウム 277
NT1 コペルニシウム 278
NT1 コペルニシウム 282
NT1 コペルニシウム 283
NT1 コペルニシウム 284
NT1 コペルニシウム 285

コボルディズム理論
2000-04-12
1994 年9 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE トポロジー

ゴマ
INIS: 2001-02-28; ETDE: 2002-01-18
*BT1 双子葉植物綱
RT ごま油

ゴマユバチ
1997-01-28
1996 年10 月まで有効なディスクリプタであった。
USE スズメバチ

コマンチェ・ピーク－１号炉
TXU 電力会社、グレン ローズ、テキサス州、米国。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

コマンチェ・ピーク－２号炉
TXU 電力会社、グレン ローズ、テキサス州、米国。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

ごま油
UF ギギリー油
UF ジンジャリー油
UF ジンジリー油
UF チル油
UF ティール油
UF ティル油
UF ベニ油
UF ベン油
*BT1 植物油
RT ゴマ

コミッショニング
1996-04-29
NT1 原子炉稼働
RT デコミッショニング

コミッショニング（原子炉）
USE 原子炉稼働

コミュニティ
1992-03-17
1977 年9 月から1997 年3 月まで、PLANNED COMMUNITIES はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SF 計画共同体
RT 家庭部門
RT 社会経済的要因
RT 人口
RT ｉｃｅｓプログラム

ゴム
*BT1 エラストマー
*BT1 有機高分子
NT1 シラスチック
NT1 バイトン
NT1 ブナゴム
NT1 ラテックス
NT1 天然ゴム
RT エチレンプロピレンジエンポリマー
RT ゴム工業
RT 加硫
RT 可塑剤
RT 合成物質
RT 誘電材料

ゴムアカシア
UF アラビアゴム
*BT1 多糖類
RT アラビノース

コムギ
UF コムギ属
*BT1 穀類

コムギ属
USE コムギ

ゴムノキ
1997-06-17
*BT1 トウダイグサ属
*BT1 樹木
NT1 グワユールゴムノキ
NT1 パラゴムノキ属
RT 天然ゴム

ゴム工業
INIS: 1993-09-01; ETDE: 1980-05-23
BT1 産業
RT ゴム

ゴム石
1997-01-28
1996 年10 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ウラン鉱物
USE 酸化鉱物

ゴム（天然）
USE 天然ゴム

コヨーテ
INIS: 1993-02-18; ETDE: 1981-04-17
UF 小型オオカミ

*BT1 ほ乳動物（哺乳動物）
RT オオカミ
RT キツネ
RT 野生動物

コラーゲン
*BT1 硬タンパク質
RT ヒドロキシプロリン
RT プロリン
RT 結合組織
RT 線維芽細胞

コライダー検出器（フェルミ研究所）
INIS: 1991-12-17; ETDE: 1985-12-13
USE フェルミ研究所コライダー検出器

コランダム
*BT1 酸化鉱物
NT1 サファイア
NT1 ルビー
RT 酸化アルミニウム

コラントレン
*BT1 多環芳香族炭化水素

コラー１号炉
INIS: 1981-10-15; ETDE: 1978-06-14
*BT1 ロシア型加圧水型炉

コラー２号炉
INIS: 1981-10-15; ETDE: 1978-06-14
*BT1 ロシア型加圧水型炉

コラー３号炉
INIS: 1981-10-15; ETDE: 1981-11-10
*BT1 ロシア型加圧水型炉

コラー４号炉
INIS: 1981-10-15; ETDE: 1981-11-10
*BT1 ロシア型加圧水型炉

コリウス属
1997-01-28
1996 年 10 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ハーブ
USE 双子葉植物綱

コリオリの力
RT バックベンディング
RT 回転

コリメーター
RT シャッター
RT ビーム光学
RT 遮蔽
RT 断層撮影法
RT 放射線治療

コリン
*BT1 アルコール
*BT1 四級アンモニウム化合物
*BT1 脂肪作用薬
RT アセチルコリン
RT レシチン
RT 脂質

コリンエステラーゼ
酵素番号 3.1.1.7 と 酵素番号 3.1.1.8.
*BT1 カルボキシルエステラーゼ
RT アセチルコリン

コルク
RT 樹皮
RT 木材

ゴルコフ・エリアシュベルグ理論
INIS: 1977-07-05; ETDE: 1976-01-07
磁気不純物から生じるギャップレス超伝導の理論。
UF エリアシュベルク方程式
RT 超伝導

ゴルジ装置
USE ゴルジ複合体

ゴルジ体
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1991-08-21
USE ゴルジ複合体

ゴルジ複合体
INIS: 1999-04-20; ETDE: 1991-08-21
1994 年 8 月まで、ORGANOIDS がこの概念を表現するために使用された。
UF オルガノイド
UF ゴルジ装置
UF ゴルジ体
UF ディクチオソーム
BT1 細胞成分
RT リソソーム
RT 細胞膜
RT 小胞体
RT 糖脂質
RT 糖蛋白質
RT 翻訳後修飾

コルチコイド
USE コルチコステロイド

コルチコステロイド
UF コルチコイド
*BT1 ケトン
*BT1 ステロイドホルモン
*BT1 ヒドロオキシ化合物
*BT1 プレグナン
*BT1 副腎ホルモン
NT1 グルココルチコイド
NT2 コルチコステロン
NT2 コルチゾン
NT2 デキサメタゾン
NT2 ヒドロコルチゾン
NT2 プレドニゾロン
NT2 プレドニゾン
NT1 ミネラルコルチコイド
NT2 アルドステロン
RT クッシング症候群
RT 男性ホルモン
RT ａｃｔｈ（副腎皮質刺激ホルモン）

コルチコステロン
*BT1 グルココルチコイド

コルチゾン
*BT1 グルココルチコイド

コルチゾール
USE ヒドロコルチゾン

コルドバ・クワッド・シティーズ－１号炉
USE クワッド・シティーズ－１号炉

コルドバ・クワッド・シティーズ－２号炉
USE クワッド・シティーズ－２号炉

コルドバ炉
INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-28
*BT1 天然ウラン原子炉
*BT1 ｃａｎｄｕ型炉
*BT1 ｐｈｗｒ（加圧重水型）炉

コルトベーク・ドフリース方程式
*BT1 偏微分方程式

コルヒチン
*BT1 アルカロイド
*BT1 解熱薬
*BT1 有糸分裂阻害薬
RT 多倍数性

コルビー実験
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-21
USE アンヴィル作戦

ゴルフェッシュー１号炉
INIS: 1984-07-23; ETDE: 1984-09-05
フランス電力会社、ゴルフェッシュ、タルヌ・エ・ガロンヌ県、フランス。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

ゴルフェッシュー２号炉
1995-06-29
フランス電力会社、ゴルフェッシュ、タルヌ・エ・ガロンヌ県、フランス。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

コルブサイト
2000-04-12
*BT1 酸化鉱物
*BT1 放射性鉱物
RT 酸化バナジウム

コルモゴロフ方程式
2000-03-28
1996 年 3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SEE チャップマン・コルモゴロフ方程式
SEE フォッカー・プランク方程式

コルモノイ合金
*BT1 クロム合金
*BT1 ケイ素合金
*BT1 ニッケル基合金
*BT1 ホウ素合金
*BT1 耐食合金
*BT1 鉄合金

コレカルシフェロール
UF ビタミンｄ３
*BT1 ビタミンｄ

コレクタ変調試験施設
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-11-08
USE ｍｓｓｔｆ（中温度ソーラーシステム試験施設）

コレクティブチューブ模型
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-04
USE コヒーレントチューブ模型

コレクトロン
USE 自己出力形中性子検出器

コレステロール
1996-10-23
*BT1 ステロール
RT ミエリン

RT 脂質

コレラ
*BT1 細菌病

コロイド
BT1 分散
NT1 アルギン酸
NT1 ゲル
NT2 ヒドロゲル
NT2 親水高分子
NT1 ゼラチン
NT1 ゾル
NT2 エアロゾル
NT3 煙
NT4 タバコ煙
NT3 放射性エアロゾル
NT1 ラジオコロイド
NT2 トロトラスト
NT1 寒天
NT1 乳剤
NT2 ミクロエマルジョン
NT2 写真乳剤
NT1 泡状物質
NT2 海綿状プラスチック
NT2 尿素フォルムアルデヒド発泡樹脂
RT ガム
RT ゲル化
RT ゾル・ゲル法
RT ブラウン運動
RT ミセル系
RT 解こう剤
RT 衝突
RT 超伝導コロイド探知器
RT 透析
RT 粒子
RT 粒度

コロイド凝固
USE 凝結

コロジオン
USE ニトロセルロース

コロナ計数
*BT1 放射線検出器
RT スパークカウンタ
RT 比例計数管

コロナ放電
BT1 放電
RT リヒテンベルグ図形

コロナ（恒星）
INIS: 1984-02-22; ETDE: 2002-06-13
USE 恒星コロナ

コロナ（太陽）
USE 太陽コロナ

コロニー形成
INIS: 1976-07-30; ETDE: 1976-11-01
NT1 ひ臓コロニー形成（脾臓コロニー形成）
RT クローン化
RT 細胞培養
RT 動物細胞

コロニー形成幹細胞
ETDE: 2005-01-28
脾臓上のコロニー形成に限定。2005 年 1 月まで、CFU がこの概念を表現するために使用された。
UF ｃｆｕ（コロニー形成幹細胞）
RT ひ臓コロニー形成（脾臓コロニー形成）
RT 幹細胞

コロラド・トリガマーク３型炉
2000-04-12
SF トリガマーク３型原子炉
*BT1 トリガ型原子炉
*BT1 訓練用原子炉

コロラド高原
BT1 山

コロラド州
1997-06-19
UF クリスタルリバー
*BT1 ｕｓａ（アメリカ合衆国）
NT1 サンドウオッシュ堆積盆地
NT1 マホガニーゾーン
RT イエロークリーク
RT イエロークリーク流域
RT ガニソン川
RT グリーンリバー層
RT コロラド川流域
RT ノースプラット川流域
RT パラドックス盆地
RT ピケインスクリーク
RT ピケインスクリーク流域
RT ホワイトリバー
RT ユインタ構造
RT ユインタ盆地
RT リオブランコオイルシェールプロジェクト
RT リオ・グランデ川
RT リオ・グランデ裂け目
RT ロッキーフラット核兵器工場
RT ワサッチ層
RT 二畳紀盆地
RT 米国海軍オイルシェール備蓄

コロラド川
*BT1 川
RT コロラド川流域

コロラド川流域
1991-10-03
BT1 流域
RT コロラド州
RT コロラド川

コロンビアの機関
INIS: 1987-04-28; ETDE: 1987-06-09
BT1 国家機関
NT1 ｉａｎ

コロンビアミズーリ研究炉
INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-13
USE ｍｕｒｒ炉

コロンビア共和国
*BT1 南アメリカ
BT1 発展途上国
RT アンデス山脈

コロンビア高ベータトカマク型装置
INIS: 1991-08-12; ETDE: 1991-09-13
UF ｈｂｔ－ｅｐ
*BT1 トカマク型装置

コロンビア川
*BT1 川
RT コロンビア川流域
RT ワシントン州

コロンビア川流域
INIS: 1991-10-03; ETDE: 1978-10-23
BT1 流域
NT1 パスコ盆地
RT アイダホ州
RT オレゴン州
RT コロンビア川
RT ワシントン州

コロンビア特別区
ETDE: 1978-09-11
USE ワシントン dc

コロンビア発電所
2005-09-15
USE ｗｎｐ（ワシントン公益電力供給会社）－２号炉

コロンビウム
USE ニオブ

ころ軸受
BT1 軸受

コンカナバリン A
INIS: 1981-02-27; ETDE: 1981-03-13
1990 年 11 月まで、CONCANAVALIN がこの概念を表現するために使用された。
BT1 レクチン
*BT1 赤血球凝集素
RT リンパ球
RT 細胞増殖
RT 細胞分裂周期
RT 有糸分裂

コンクリーション
2000-01-20
堆積岩の特定の自生鉱物組成が団塊状または不規則に濃集したもの。
BT1 鉱床
RT 岩石
RT 鉱物

コンクリート
*BT1 建築材料
NT1 プレストレストコンクリート
NT1 鉄筋コンクリート
RT コンクリートブロック
RT セメント
RT モルタル
RT 砂
RT 遮蔽材
RT 舗装
RT ｃｐｃ（コンクリート・プラスチック合成物）

コンクリートブロック
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-07-18
*BT1 建築材料
RT コンクリート

コンクリート水平材
RT 鉄筋コンクリート

コンゴキンシャサトリガ型炉
USE トリコ炉

コンゴーレッド
1996-10-22
1996 年 10 月まで有効なディスクリプタであった。
USE アゾ染料
USE アミン
USE インジケーター
USE スルホン酸

コンゴ共和国
BT1 アフリカ
BT1 発展途上国
NT1 ブラザヴィル

コンゴ民主共和国
1997-08-20
1997 年 8 月まで、ZAIRE REPUBLIC がこの概念を表現するために使用された。
UF *コンゴ（旧ザイール）*
UF *ザイール共和国（republic of zaire）*
UF *ザイール共和国（zaire republic）*
BT1 アフリカ
BT1 発展途上国
NT1 キンシャサ

コンゴ（旧ザイール）
1997 年 9 月まで、ZAIRE REPUBLIC がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
USE コンゴ民主共和国

コンサルタント
INIS: 1999-08-19; ETDE: 1980-07-09
BT1 個人
RT 契約

コンシューマ・ミシガン・パリセード炉
USE パリセードー１号炉

コンシュマー・パワー社ミッドランドー１号
2000-04-12
USE ミッドランドー１号炉

コンシュマー・パワー社ミッドランドー１号炉
INIS: 1993-11-05; ETDE: 2002-06-13
USE ミッドランドー１号炉

コンシュマー・パワー社ミッドランドー２号
2000-04-12
USE ミッドランドー２号炉

コンシュマー・パワー社ミッドランドー２号炉
INIS: 1993-11-05; ETDE: 2002-06-13
USE ミッドランドー２号炉

コンスタンタン
1993-10-03
*BT1 合金－ｃｕ52ｎｉ47

コンソートー２号炉
インペリアル・カレッジ・ロンドン、ロンドン大学、アスコット、バークシャー州、英国。
*BT1 プール型原子炉
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

コンソリデーテッド・エジソン社トリウム炉
1993-11-05
USE インディアン・ポイントー１号炉

コンソル FGD プロセス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-08-24
二酸化硫黄除去および外部ドラム反応のための充填層ガス洗浄機を含有するポンプアラウンドループを通して、チオ硫酸カリウム濃縮水溶液を循環させる。
*BT1 脱硫
RT ガス洗浄機

コンソル撹拌床プロセス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-28
撹拌機ブレードを装備した容器内における最下底炭の流動床乾留。
RT 炭
RT 炭化

コンソル合成ガスプロセス
2000-04-12
粗い石炭ケーキングおよび非ケーキング・ペレットは、従来の方法で固定床内でガス化され、空気と一緒になり低熱量ガスを、酸素と一緒になり合成ガスを生成する。
*BT1 石炭ガス化

コンソル合成燃料プロセス
2000-04-12
USE 石炭液化

コンティグ
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1994-02-24
染色体の切断によって、50 万～500 万の塩基対の DNA の部分と連続的に重なり合って生成されたＤＮＡ配列断片群。
*BT1 ｄｎａ
RT エンドヌクレアーゼ
RT 遺伝子マッピング
RT 染色体

コンデンサ (電気)
USE コンデンサー

コンデンサー
UF *コンデンサ (電気)*
UF *電気コンデンサ*
*BT1 電気設備
RT エネルギー蓄積
RT エネルギー蓄積システム
RT 静電気学
RT 電源
RT 誘電材料
RT 容量内蔵エネルギー貯蔵設備

コンデンサー電離箱
UF *ポケット電離箱*
*BT1 線量計
*BT1 電離箱
RT 電位計

コンデンサー冷却系
1980-07-24
原子力発電所や化石燃料発電所の放熱目的。開サイクルまたは閉サイクル回路設計であってもよい。
*BT1 補助給水系
*BT1 冷却系統
RT 原子炉冷却系

コンデンセート
NT1 天然ガスコンデンセート
RT 蒸気凝縮

コンドライト
*BT1 石質隕石

コンドロイチン
*BT1 ムコ多糖
RT ムコ蛋白

ゴンドワナ
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1989-09-08
RT プレートテクトニクス

コンパクト
RT 締固め機
RT 突固め
RT 粉末

コンパクトコミッション
INIS: 1992-08-20; ETDE: 1984-03-19
小規模加盟国の共同交渉・調整機関。
RT 州政府
RT 政府間協力
RT 低レベル放射性廃棄物
RT 放射性廃棄物管理

コンパクトトーラス
INIS: 1983-03-15; ETDE: 1982-10-05
アスペクト比が一にほぼ等しいトーラス。
UF *コンパクトトロイド*
BT1 トーラス
*BT1 密閉系プラズマ装置
NT1 ロタマク装置
NT1 逆転磁場テータピンチ装置
RT トロイダル配位
RT プラズマ
RT プラズマリング
RT 点火球形トーラス

コンパクトトロイド
INIS: 1990-12-07; ETDE: 2002-06-13
USE コンパクトトーラス

コンパクトナトリウム冷却炉
USE ｋｎｋ（カールスルーエ）炉

コンパクトヘリカル型装置（ｃｈｓ）トルサトロン
1991-02-11
USE ｃｈｓトルサトロン

コンパクトリニアコライダー
2015-09-08
最大衝突エネルギー5 TeV で計画中のリニア電子・陽電子コライダー。
UF *ｃｌｉｃ（コンパクトリニアコライダー）*
*BT1 リニアコライダー

コンパクト化

INIS: 1985-10-23; ETDE: 1985-11-19
時空間次元数を低減することができるプロセス。
UF *次元コンパクト化*
RT カルーツァ・クライン理論
RT 時空
RT 寸法
RT 対称性の破れ
RT 超重力

コンパクト点火トカマク型装置

INIS: 1987-04-28; ETDE: 1986-11-20
ＴＦＴＲ後の次のステップとして提案されたトカマク。
*BT1 トカマク型装置
*BT1 トカマク型炉
RT 熱核融合点火

コンバッション・エンジニアリング社石炭ガス化プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-05-07
USE コンバッション・エンジニアリング社同伴燃料プロセス

コンバッション・エンジニアリング社同伴燃料プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-05-07
圧力下の酸素吹き込み燃焼で動作を変更することができる二点石炭供給の低圧空気吹き噴流床ガス化装置を用いた処理。
UF *コンバッション・エンジニアリング社石炭ガス化プロセス*
*BT1 石炭ガス化
RT 飛沫同伴

コンバトルプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-24
石炭選炭スラリーの洗浄と脱水のためにドイツで開発されたプロセス。1994 年 9 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 選炭

コンパレータ回路

信号間の一致不一致の指標を提供する。
BT1 電子回路

コンバータ（イメージ）

USE イメージコンバータ

コンバータ（パルス）

USE パルスコンバータ

コンパートメント

RT 細胞外空間
RT 残留関数
RT 生物物理学
RT 保持
RT 放射性核種動態

コンピュータ

1996-11-13
下記の UF に記されたものの多くは ETDE の有効なディスクリプタであった。
UF *アムダールコンピュータ*
UF *ウラルコンピュータ*
UF *オリオンコンピュータ*
UF *オンラインコンピュータ*
UF *サーバー（コンピュータ）*
UF *ゼロックスデータシステムズコンピュータ*
UF *バリアンコンピュータ*
UF *バローズ社コンピュータ*
UF *フェランチコンピュータ*
UF *マニアック・コンピュータ*
UF *ミダスコンピュータ*
UF *光学計算機*
UF *純流体コンピュータ*
UF *ａｔｌａｓコンピュータ*
UF *ｄｅｎｅｌｃｏｒ社コンピュータ*
UF *ｇｅコンピュータ*
UF *ｉｌｌｉａｃコンピュータ*
UF *ｋｄｆコンピュータ*
UF *ｐｈｉｌｃｏコンピュータ*
UF *ｔｏｓｂａｃコンピュータ*
UF *ｘｄｓコンピュータ*
NT1 アップルコンピュータ
NT1 アナログ計算機
NT1 クレイコンピュータ
NT1 シーメンスコンピュータ
NT1 デジタル計算機
NT2 アレイプロセッサー
NT2 スーパーコンピュータ
NT2 マイクロコンピュータ
NT3 パーソナルコンピュータ
NT2 計算器
NT2 耐故障性コンピュータ
NT1 ノード・コンピュータ
NT1 ハイパーキューブコンピュータ
NT1 ハイブリッド計算機
NT1 ハネウェルコンピュータ
NT1 プロセスコンピュータ
NT1 ミンスクコンピュータ
NT1 ユニバック社コンピュータ
NT1 日立コンピュータ
NT1 富士通コンピュータ
NT1 量子コンピューター
NT1 ｂｅｓｍコンピュータ
NT1 ｃｄｃコンピュータ
NT1 ｄｅｃコンピュータ
NT2 ｐｄｐコンピュータ
NT1 ｅｓコンピュータ
NT1 ｆａｃｏｍコンピュータ
NT1 ｈｐ（ヒューレットパッカード）コンピュータ
NT1 ｉｂｍコンピュータ
NT1 ｉｃｌコンピュータ
NT1 ｎｅｃコンピュータ
NT1 ｒａｚｄａｎコンピュータ
NT1 ｓｄｓコンピュータ
RT アナログシステム
RT コンピュータネットワーク
RT コンピュータ・アーキテクチャ
RT コンピュータ計算
RT コンピュータ支援設計
RT コンピュータ出力装置
RT コンピュータ制御システム
RT デジタルシステム
RT データフロー処理
RT データ処理
RT ファストバスシステム
RT プログラミング
RT ベクトルプロセッシング
RT マイクロプロセッサ
RT メモリー管理
RT リアルタイムシステム
RT 核計測モジュール
RT 機械翻訳
RT 磁気コア
RT 人工知能
RT 設備インタフェース
RT 電子装置
RT 並列処理
RT ｃａｍａｃシステム

コンピュータグラフィックス

1982-12-03
各種ディスプレイ装置、プリンタ、プロッタ等とコンピュータ処理を組み合わせた技術で、情報をグラフィックまたは絵画的形式にする。
UF *チャーノフの顔形グラフ*
RT コンピュータグラフィックス装置
RT コンピュータ計算
RT コンピュータ支援設計
RT コンピュータ出力装置
RT ダイヤグラム
RT データ可視化
RT プロッター
RT 対話型ディスプレイ装置
RT 表示装置

コンピュータグラフィックス装置

BT1 コンピュータ出力装置
NT1 プロッター
NT1 表示装置
NT2 対話型ディスプレイ装置
RT コンピュータグラフィックス
RT コンピュータ計算
RT コンピュータ支援設計
RT ダイヤグラム

コンピュータコード

コンピュータ・コードは、その名称の「最初の文字」と「ＣＯＤＥＳ」で表現する。もし、最初の文字が数字で始まっている場合には NUMBER CODES を用いよ。
UF *コンピュータプログラム*
SF *テキスト編集プログラム*
SF *乱数発生*
NT1 計算機実行プログラム
NT1 数値コード
NT1 翻訳プログラム
NT1 ａコード
NT1 ｂコード
NT1 ｃコード
NT1 ｄコード
NT1 ｅコード
NT1 ｆコード
NT1 ｇコード
NT1 ｈコード
NT1 ｉコード
NT1 ｊコード
NT1 ｋコード
NT1 ｌコード
NT1 ｍコード
NT1 ｎコード
NT1 ｏコード
NT1 ｐコード
NT1 ｑコード
NT1 ｒコード
NT1 ｓコード
NT1 ｔコード
NT1 ｕコード
NT1 ｖコード
NT1 ｗコード
NT1 ｘコード
NT1 ｙコード
NT1 ｚコード

RT アルゴリズム
RT コンピュータプログラムドキュメンテーション
RT プログラミング
RT プログラミング言語
RT 音声合成

コンピュータシミュレーション

INIS: 1996-04-16; ETDE: 1979-04-11
数学的な形式でプロセス、デバイスまたは概念の表現をコンピュータが計算したもの。
UF *計算機シミュレーション*
UF *計算流体力学*
BT1 シミュレーション
NT1 ラージ・エディ・シミュレーション
RT エネルギーモデル
RT コンピュータ計算
RT データ可視化
RT データ処理
RT 数値解析
RT 分子動力学法

コンピュータネットワーク

INIS: 1995-10-27; ETDE: 1976-11-01
二種類以上の相互接続されたコンピューティング・ユニットからなる複合体。
UF *ネットワーク（コンピュータ）*
NT1 インターネット
NT1 ローカル・エリア・ネットワーク
RT オンラインシステム
RT コンピュータ
RT サイバー攻撃
RT データ伝送
RT リアルタイムシステム
RT 情報システム

コンピュータプログラミング
USE プログラミング

コンピュータプログラム
USE コンピュータコード

コンピュータプログラムドキュメンテーション

INIS: 1987-09-22; ETDE: 1987-10-23
コンピュータコードのインストールおよび使用を可能にする実際のドキュメントについて、リテラリーインジケーターのVと組み合わせた場合に限定。
RT コンピュータコード
RT プログラミング
RT プログラミング言語
RT マニュアル

コンピュータ・アーキテクチャ

INIS: 1987-02-25; ETDE: 1986-07-25
コンピュータ・システムを形成するための論理要素の集合。
RT アレイプロセッサー
RT コンピュータ
RT コンピュータ出力装置
RT デジタルシステム
RT ニューラルネットワーク
RT リアルタイムシステム
RT 設備インタフェース
RT 電子装置
RT 分散構造

コンピュータ計算

手段であって、結果ではない。
UF *計算（コンピュータ）*
RT コンピュータ
RT コンピュータグラフィックス
RT コンピュータグラフィックス装置
RT コンピュータシミュレーション
RT データ可視化
RT データ解析
RT 感度解析
RT 境界要素法
RT 計算格子
RT 数値解析
RT 数理モデル

コンピュータ言語
USE プログラミング言語

コンピュータ支援教育
2016-06-24
2016年6月まで有効なディスクリプタであった。
USE ｅラーニング

コンピュータ支援教育

INIS: 2000-03-28; ETDE: 1987-12-10

コンピュータ支援製造

INIS: 1984-01-18; ETDE: 1983-07-07
UF *ｃａｍ（コンピュータ支援製造）*
BT1 製造
RT オンライン制御システム
RT コンピュータ支援設計
RT 工作機械
RT 自動化
RT 生産
RT 製作

コンピュータ支援設計

INIS: 1977-07-05; ETDE: 1976-02-19
BT1 デザイン
RT コンピュータ
RT コンピュータグラフィックス
RT コンピュータグラフィックス装置
RT コンピュータ支援製造
RT 計画
RT 数理モデル

コンピュータ出力装置

INIS: 1990-12-06; ETDE: 1976-03-22
NT1 コンピュータグラフィックス装置
NT2 プロッター
NT2 表示装置
NT3 対話型ディスプレイ装置
RT コンピュータ
RT コンピュータグラフィックス
RT コンピュータ・アーキテクチャ

コンピュータ制御システム

INIS: 1991-10-07; ETDE: 1980-03-04
*BT1 オンライン制御システム
NT1 適応システム
RT エネルギー制御システム
RT コンピュータ
RT サイバー攻撃
RT 制御装置
RT 多重性
RT 耐故障性コンピュータ

コンピュータ断層撮影
INIS: 1980-04-02; ETDE: 1980-05-07
USE コンピュータ断層撮影法

コンピュータ断層撮影法

INIS: 1980-04-02; ETDE: 1980-05-06
対象物の周りで、いくつかの異なる角度で構成されたX線、光子または粒子のナロービームを透過測定し、対象物の断面の鮮明な画像を取得するためコンピュータプログラムと共に使用する撮像技術。
UF *コンピュータ断層撮影*
*BT1 断層撮影法
NT1 光子コンピュータ断層撮影法
NT1 放射型コンピュータ断層撮影法
NT2 単光子放射型コンピュータ断層撮影法
NT2 陽電子コンピュータ断層撮影法
NT2 ｅｃａｔ（放射型コンピュータ体軸断層撮影法）走査
NT1 陽子コンピュータ断層撮影法
NT1 ｃａｔ走査
RT イメージスキャナ
RT データ可視化
RT 画像処理
RT 順次走査
RT 生物医学ラジオグラフィー
RT ｃｔ－誘導放射線治療

コンピュータx線体軸断層撮影走査
INIS: 1978-01-16; ETDE: 1978-03-03
USE ｃａｔ走査

コンプトンダイオード探知器

*BT1 放射線検出器
RT ガンマ線検出
RT 自己出力形検出器

コンプトン効果

1998-02-18
UF *コンプトン散乱*
*BT1 弾性散乱
*BT1 電磁相互作用
RT クライン・仁科方程式
RT コンプトン散乱断層ｘ線撮影
RT コンプトン波長

コンプトン散乱
USE コンプトン効果

コンプトン散乱断層Ｘ線撮影

INIS: 1980-04-02; ETDE: 1980-05-06
外部線源によって生成される平面ガンマビームの９０度のコンプトン散乱ガンマカメラによる検出に基づく。
*BT1 断層撮影法
RT ガンマ線カメラ
RT コンプトン効果
RT 生物医学ラジオグラフィー

コンプトン波長

1998-02-18
粒子の波長特性、その値は、h/（MC）である。
RT コンプトン効果

コンプトン分光計

*BT1 ガンマ線スペクトロメータ

コンプライアンス

INIS: 1993-07-28; ETDE: 1976-11-01
SF *エスクロー勘定*
RT 違反
RT 勧告
RT 基準
RT 規則

RT 強制力
RT 行政手続
RT 法的側面
RT 法律

コンプライアンス監査

INIS: 1994-09-29; ETDE: 1983-05-21
BT1 監査

コンプレイナサイト

2000-04-12
*BT1 ウラン鉱物
*BT1 酸化鉱物
RT 酸化ウラン

コンプレッサーブレード

INIS: 1999-03-02; ETDE: 1975-10-01
1999 年 3 月まで、COMPRESSORS および TURBINE BLADES がこの概念を表現するために使用された。
UF *ブレード（コンプレッサー）*
RT タービンブレード
RT 圧縮機

コンブ属

*BT1 海藻
*BT1 褐色植物
RT アルギン酸塩

コンベア

INIS: 1985-12-10; ETDE: 1977-03-04
*BT1 運搬装置
NT1 チェーンコンベヤー
NT1 ベルトコンベア
RT マテリアルハンドリング
RT 鉱山設備
RT 輸送

コンラッド鉱石鉱山

INIS: 1989-11-24; ETDE: 1989-12-08
*BT1 鉱山
*BT1 放射性廃棄物施設
RT 地中処分
RT 中レベル放射性廃棄物
RT 低レベル放射性廃棄物
RT 立坑掘削

こん棒石（棍棒石）

1996-07-18
1996 年 7 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 炭酸塩鉱物
USE 放射性鉱物

ゴールデンハムスター属

USE ハムスター

ゴールドストーンダイヤグラム

UF *サワダ法*
UF *ブルックナー・ゴールドストーン理論*
UF *ブルックナー・サワダ理論*
UF *ブルックナー近似*
*BT1 ダイヤグラム
RT 多体問題

ゴールドストーンボソン

基底状態が系のもつ対称性を破っている状況で生じる質量ゼロの粒子。
BT1 ボソン
*BT1 仮説粒子
NT1 アキシオン
NT1 マヨロン
RT 不変性原理
RT ｓｕ群

ゴールドハーバー・テラー模型

USE 巨大共鳴模型

ゴールドベルガー・トライマン関係

RT カップリング
RT パイオン
RT 弱い相互作用
RT 場の量子論

ゴールドベルガー模型

UF *サーバー・ゴールドベルガー模型*
*BT1 原子核模型

ゴールレーベン塩ドーム

INIS: 1989-11-24; ETDE: 1989-12-08
*BT1 放射性廃棄物施設
RT 塩分付着
RT 岩塩空洞
RT 高レベル放射性廃棄物
RT 地中処分

サークルクリフ鉱床

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-07-07
*BT1 オイルサンド鉱床
RT オイルサンド
RT ユタ州

サージ

RT パルス
RT 過電圧
RT 過電流
RT 水理学
RT 中間体
RT 電圧レギュレーター
RT 電位
RT 電気過渡現象
RT 電気制御器
RT 電流
RT 流体流動
RT ｖａｒ制御システム

サーバー・ゴールドベルガー模型

USE ゴールドベルガー模型

サーバー理論

RT ストリッピング

サーバー（コンピュータ）

2005-05-25
USE コンピュータ

サービス部門

INIS: 1992-10-23; ETDE: 1980-08-12
RT 家庭部門
RT 部門別分析
RT 民間営利部門

サーフ II 蓄積リング

INIS: 1984-07-20; ETDE: 1984-08-20
ＮＢＳシンクロトロン紫外線放射光施設。
UF *シンクロトロン紫外域放射施設（ｎｂｓ）*
UF *ｎｂｓシンクロトロン紫外線施設*
BT1 蓄積リング
*BT1 放射光源

サーフェーシング

INIS: 2000-07-24; ETDE: 1978-07-05
USE 表面硬化

サーベイモニター

*BT1 放射線モニター

サーベイ（放射能）

USE 放射線モニタリング

サーボ機構

*BT1 制御装置
RT アクチュエータ
RT フィードバック
RT 遠隔制御

サーマルフォトグラフィー

INIS: 1978-07-03; ETDE: 1977-09-19
USE 赤外線サーモグラフィー

サーマルリカバリー

INIS: 1992-04-06; ETDE: 1981-05-18
BT1 増進回収法
RT 原位置燃焼
RT 水蒸気噴射

サーミスター

BT1 半導体素子
RT 抵抗器

サーミ人

2008-09-01
北部スウェーデン、ノルウェー、フィンランド、ロシアのコラ半島の一部に暮らす北ヨーロッパの先住民族の人々。2008 年 9 月まで、LAPPS がこの概念を表現するために使用された。
UF *ラップ人*
*BT1 少数派
*BT1 先住民
RT エスキモー族
RT スウェーデン王国
RT ノルウェー王国
RT フィンランド共和国
RT ロシア連邦
RT 北極地帯

サーメット

UF *硬質合金*
UF *焼結炭化物*
*BT1 複合材料
NT1 ｔｄ ニッケル
NT1 ｔｄ ニッケルクロム
RT セラミックス
RT 耐火物

サーモアクチノミセス属

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-03-29
*BT1 バクテリア
RT 酵素加水分解

サーモグラフィー

INIS: 1978-07-31; ETDE: 1978-09-11
過渡的熱伝達技術。
BT1 測定方法
NT1 赤外線サーモグラフィー
RT 遠隔探査
RT 温度測定
RT 赤外線
RT 冷熱試験

サーモスタット

*BT1 制御装置

NT1 クライオスタット
RT 温度制御

サーモス炉

INIS: 1979-02-21; ETDE: 1979-03-28
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 プロセス加熱用原子炉
*BT1 熱中性子炉

サーモックスプロセス

1996-07-08
1996 年6 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 再処理

サーモン実験

BT1 ヴェラ作戦

サイアロン

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1982-02-08
USE 酸化アルミニウム
USE 窒化ケイ素

ザイール共和国（republic of zaire）

1997 年9 月まで、ZAIRE REPUBLIC がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
USE コンゴ民主共和国

ザイール共和国（zaire republic）

1997-08-20
1997 年8 月まで有効なディスクリプタであった。
USE コンゴ民主共和国

サイオト川

2000-04-12
1996 年2 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE オハイオ州
USE 川

ザイオン発電所１号炉

USE ザイオン－１号炉

ザイオン発電所２号炉

USE ザイオン－２号炉

ザイオン－１号炉

コモンウェルス・エジソン社、ザイオン、イリノイ州、米国。1997 年にシャットダウン。
UF ザイオン発電所１号炉
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

ザイオン－２号炉

コモンウェルス・エジソン社、ザイオン、イリノイ州、米国。1963 年にシャットダウン。
UF ザイオン発電所２号炉
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

サイカシン

2000-04-12
1994 年4 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE アゾ化合物
USE 発癌物質
USE 六炭糖

さいきゃく綱（鰓脚綱）

INIS: 1993-07-13; ETDE: 1981-06-15
*BT1 甲殻類
NT1 アルテミア属
NT1 ミジンコ属

サイクル（熱力学）

USE 熱力学サイクル

サイクロトロン

*BT1 円形加速器
NT1 クラコーu-120 サイクロトロン
NT1 マイクロトロン
NT2 レーストラックマイクロトロン
NT1 可変エネルギーサイクロトロン
NT2 カルカッタサイクロトロン
NT2 チャンディーガルサイクロトロン
NT1 超伝導サイクロトロン
NT2 テキサス超電導サイクロトロン
NT2 ミラノ超伝導サイクロトロン
NT1 等時性サイクロトロン
NT2 アイントホーフェンサイクロトロン
NT2 アリスサイクロトロン
NT2 オスロサイクロトロン
NT2 オルセーサイクロトロン
NT2 カールスルーエサイクロトロン
NT2 カザフスタンサイクロトロン
NT2 キエフサイクロトロン
NT2 クラコーaic-144 サイクロトロン
NT2 グルノーブルサイクロトロン
NT2 サイクロンサイクロトロン
NT2 サラサイクロトロン
NT2 テキサス超電導サイクロトロン
NT2 テキサスａ&ｍ大　サイクロトロン
NT2 デブレツェンサイクロトロン
NT2 ハジサイクロトロン（haizy cyclotron）
NT2 プリンストンサイクロトロン
NT2 ブルックヘブン国立研究所サイクロトロン
NT2 ミュンヘン suse サイクロトロン
NT2 ミュンヘンコンパクトサイクロトロン
NT2 ミラノ超伝導サイクロトロン
NT2 ワルシャワサイクロトロン
NT2 東京大学原子核研究所（ｉｎｓ）サイクロトロン
NT2 東北サイクロトロン
NT2 ａａｂｏサイクロトロン
NT2 ｃｒｎｌ超伝導サイクロトロン
NT2 ｇａｎｉｌサイクロトロン
NT2 ｈｉｒｆｌ（重イオン研究施設蘭州）サイクロトロン
NT2 ｉｎｒサイクロトロン
NT2 ｉｐｃｒサイクロトロン（理研ｒｉビームファクトリー）
NT2 ｉｕ（インディアナ大学）サイクロトロン
NT2 ｊｉｎｒ（ドゥブナ合同原子核研究所）サイクロトロン
NT3 ｊｉｎｒ（ドゥブナ合同原子核研究所）u-400 サイクロトロン
NT3 ｊｉｎｒ　ｄｃ－110 サイクロトロン
NT3 ｊｉｎｒ　ｕ－400ｍサイクロトロン
NT2 ｊｕｌｉｃサイクロトロン
NT2 ｋｖｉサイクロトロン
NT2 ｍｓｕサイクロトロン
NT2 ｎａｃサイクロトロン
NT2 ｎｉｒｓ（放射線医学総合研究所）サイクロトロン
NT2 ｎｒｌサイクロトロン
NT2 ｏｒｎｌイソクロナスサイクロトロン
NT2 ｒｃｎｐ（大阪大学核物理研究センター）サイクロトロン
NT2 ｓｉｎサイクロトロン
NT2 ｔｒｉｕｍｆサイクロトロン
NT2 ｕｃｌｒｌサイクロトロン
NT3 ｌｂｌ（ローレンス・バークレー研究所)８８インチサイクロトロン
NT1 分離軌道型サイクロトロン
NT1 ｎｂｉサイクロトロン
RT シンクロサイクロトロン
RT ディー電極

サイクロトロン共鳴

BT1 共鳴
NT1 アズベル・カーナー共鳴
NT1 イオンサイクロトロン共鳴
NT1 電子サイクロトロン共鳴
RT イオンサイクロトロン共鳴分光学
RT サイクロトロン放射

サイクロトロン周波数

UF 周波数（サイクロトロン）
RT サイクロトロン倍音
RT サイクロトロン不安定性
RT サイクロトロン放射
RT ジャイロ振動数

サイクロトロン倍音

*BT1 倍音
RT サイクロトロン周波数
RT バーンスタインモード

サイクロトロン不安定性

*BT1 プラズマミクロ不安定性
RT サイクロトロン周波数

サイクロトロン放射

*BT1 制動放射（bremsstrahlung）
RT サイクロトロン共鳴
RT サイクロトロン周波数
RT シンクロトロン放射
RT ｉｃｒ（イオンサイクロトロン）共鳴加熱

サイクロメトリー

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-11-24
空気または他の気体の水蒸気含有量の測定に関連する科学技術。HUMIDITY かつまた MOISTURE をも見よ。1997 年3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 湿度計

サイクロンサイクロトロン

INIS: 1984-01-18; ETDE: 1983-03-24
ルーヴァン・カトリック大学サイクロトロン。
UF ルーヴァン・カトリック大学アイソクロナス・サイクロトロン
UF ルーヴァン・カトリック大学・サイクロトロン
*BT1 重イオン加速器
*BT1 等時性サイクロトロン

サイクロン燃焼器

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-26
BT1 燃焼器

サイジング
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-12-14
1996年5月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　サイズ

サイズ
1981年12月から1996年5月まで、SIZINGはＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF　*サイジング*
NT1　粒径
NT1　粒度
NT1　臨界サイズ
RT　厚さ
RT　寸法
RT　幅
RT　容積

サイズウェル原子力発電所a
1998-11-04
USE　サイズウェルーａ炉

サイズウェル原子力発電所b
1998-11-04
USE　サイズウェルーｂ炉

サイズウェルーＡ炉
サイズウェル、サフォーク州、英国。
UF　*サイズウェル原子力発電所a*
*BT1　マグノックス型炉
*BT1　二酸化炭素冷却炉
*BT1　熱中性子炉

サイズウェルーＢ炉
サイズウェル、サフォーク州、英国。
UF　*サイズウェル原子力発電所b*
*BT1　ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

サイダム条件
UF　*サイダム理論*
RT　プラズマ不安定性
RT　メルシエ条件

サイダム理論
USE　サイダム条件

サイトカイン
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1995-07-21
USE　リンホカイン

サイトリックスプロセス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-23
ピーボディによってライセンス化された排煙脱硫プロセス。1994年3月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　脱硫
USE　廃棄物処理

サイトリハビリテーション
INIS: 1990-09-24; ETDE: 1990-10-09
USE　改善措置

サイトリホス
2000-04-12
1994年4月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　アミン
USE　ヌクレオチド
USE　放射線防護剤

サイト（原子力施設）
INIS: 1976-12-08; ETDE: 2002-06-13
より具体的な施設のディスクリプタを用いよ。
USE　原子力施設

サイバネティクス
RT　マン・マシンシステム
RT　情報理論
RT　制御

サイバースドルフ研究センター
INIS: 1988-06-22; ETDE: 1988-07-15
UF　*オーストリアサイバースドルフ研究センター*
UF　*ｏｅｆｚｓ（オーストリアサイバースドルフ研究センター）*
*BT1　オーストリアの機関
RT　アストラ炉

サイバー攻撃
2018-07-12
脆弱性の高いシステムへの(またはその内部での)不正アクセスによるある特定の標的の破壊、あるいは不正アクセスによる盗難、改ざん、妨害の意図に基づき機密情報やその情報資産を不正に取得しようとする、ネットワーク上の悪意のある行為。
BT1　犯罪
BT1　謀略妨害行為
RT　コンピュータネットワーク
RT　コンピュータ制御システム
RT　脆弱性
RT　秘密情報

サイム樟脳
USE　チモール

ザイモサン
1996-07-23
微生物感染に応答して免疫系を活性化するために使用される酵母から単離されたタンパク質-炭水化物複合体。ザイモサンの作用はプロペリジンを刺激する能力に由来する。
RT　酵母
RT　多糖類
RT　補体

ザイモモナス菌
INIS: 1993-07-20; ETDE: 1982-05-12
*BT1　バクテリア
RT　嫌気条件

サイラス炉
バーバ原子力研究センター、トロンベイ、マハーラーシュトラ州、インド。2010年に恒久的シャットダウン。
UF　*カナダ-インド炉*
UF　*ｃｉｒ炉*
*BT1　タンク型原子炉
*BT1　訓練用原子炉
*BT1　研究炉
*BT1　試験炉
*BT1　重水減速炉
*BT1　水冷却型原子炉
*BT1　天然ウラン原子炉
*BT1　同位体製造用原子炉
*BT1　熱中性子炉

サイラトロン
*BT1　ガス放電管
RT　スイッチング回路
RT　整流管

サイリスター
BT1　半導体素子
RT　スイッチング回路
RT　整流器

サイレドン
1996-11-13
1997年3月まで、AXOLOTLがＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
USE　サンショウウオ（salamanders）

サイロックスプロセス
2000-04-12
アンモニウムチオヒ酸塩を用いた硫化水素を除去するための湿式洗浄プロセス。
1994年3月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　脱硫

サイン・ゴルドン方程式
INIS: 1977-06-14; ETDE: 1976-12-16
量子場理論を定義する２つの時空間次元における場の方程式。
*BT1　場の方程式
RT　場の量子論

サウジアラビア王国
BT1　アジア
BT1　アラブ諸国
BT1　中東
BT1　発展途上国
RT　ｏａｐｅｃ（アラブ石油輸出国機構）
RT　ｏｐｅｃ（石油輸出国機構）

サウスウェスト実験用高速酸化物炉
1993-11-09
USE　セフォー炉

サウスカロライナ州
1997-06-19
*BT1　ｕｓａ（アメリカ合衆国）
RT　サバンナ・リバー工場
RT　サバンナ川
RT　サンティー川
RT　米国東海岸

サウスダコタ州
*BT1　ｕｓａ（アメリカ合衆国）
NT1　テーブルマウンテン地域
RT　ウィリストン盆地
RT　ミズーリ川

サウスヘブン・ミシガン炉
ETDE: 2001-01-23
USE　パリセードー１号炉

サウス・テキサスー１号炉
ＳＴＰニュークリア・オペレーション社、ベイシティ、テキサス州、米国。
*BT1　ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

サウス・テキサスー２号炉
ＳＴＰニュークリア・オペレーション社、ベイシティ、テキサス州、米国。
*BT1　ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

ザカリアセン模型
RT 場の量子論

サギノー川
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-12-08
*BT1 川
RT ミシガン州
RT 水力発電所

サクソン・ウッズポテンシャル
USE ウッド・サクソンポテンシャル

サクラメント・ランチェ・セコー１号炉
INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-06-13
USE ランチェ・セコー１号炉

サクラメント・ランチェ・セコー２号炉
INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-06-13
USE ランチェ・セコー２号炉

サクランボ
*BT1 果実
RT バラ科
RT 果樹

サクレーシンクロトロン
USE サターン

サクレー原子力研究センター（ｃｅａ）
USE ｃｅａサクレー原子力研究センター

サクレーＬＩＮＡＣ
*BT1 線形加速器

ザクロ石
1996-11-13
ケイ酸塩ガーネットに限定。
UF アンドラダイト
*BT1 ケイ酸塩鉱物
RT ケイ酸カルシウム
RT ケイ酸鉄
RT フェライトガーネット

さく井
1992-02-21
BT1 穿孔
RT スパークドリル
RT せん孔設備
RT ドリル
RT 井戸
RT 回転ドリル
RT 回転掘削
RT 掘さく装置
RT 傾斜掘り
RT 抗井封印
RT 削岩
RT 切断取り外し
RT 探鉱井
RT 地熱井
RT 油圧機器
RT ｍｗｄ（掘削時測定）システム

サケ
*BT1 そ河魚

ササグ
INIS: 1992-05-07; ETDE: 2002-06-13
USE リョクトウ

サスカチェワン州
1996-07-16
1996 年 8 月まで、BEAVERLODGE はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF ビーバーロッジ
*BT1 カナダ
RT アサバスカ湖
RT ウィリストン盆地
RT キーレイク鉱山
RT クラフレイク鉱山
RT コールドレイク鉱床
RT ビーバーロッジ鉱山
RT ワイバーン油田

サスクハナ蒸気発電所ユニット－１
1993-11-09
USE サスケハナ－１号炉

サスクハナ蒸気発電所ユニット－２
1993-11-09
USE サスケハナ－２号炉

サスケハナ川
*BT1 川
RT ニューヨーク州
RT ペンシルベニア州
RT メリーランド州

サスケハナ－１号炉
ＰＰＬ、サスケハナ、ベリック、ペンシルバニア州、米国。
UF サスケハナ蒸気発電所ユニット－１
*BT1 沸騰水型原子炉

サスケハナ－２号炉
ＰＰＬ、サスケハナ、ベリック、ペンシルバニア州、米国。
UF サスケハナ蒸気発電所ユニット－２
*BT1 沸騰水型原子炉

サソール-II プロセス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-04
液化プロセスは、ルルギ圧ガス化、フィッシャー・トロプシュ合成、および、レクチゾル法に基づいて、ガソリン及び他の石油製品を生産するために循環流動床反応器を使用。
*BT1 石炭液化
RT フィッシャー・トロプシュ合成
RT ルルギ法
RT レクチゾール法

サソールプロセス
2000-04-12
南アフリカ・石炭・石油・ガス会社（サソール社）プロセス。石炭から合成原油への変換のための間接的なプロセスで、一酸化炭素および水素への完全ガス化によるもので、フィッシャー・トロプシュ合成が続く。
*BT1 石炭液化

サソリ
*BT1 クモ綱

サターン
UF サクレーシンクロトロン
*BT1 シンクロトロン

サターン II
INIS: 1979-12-20; ETDE: 1980-01-24
*BT1 シンクロトロン

サッカーロッドポンプ
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-05-10
USE ロッドポンプ

サッカリン
*BT1 チアゾール
*BT1 有機酸素化合物

サッカロース
UF ショ糖
UF 砂糖
*BT1 二糖類
RT 製糖工業

サッカロミセス属
*BT1 酵母
NT1 出芽酵母

サックストン炉
ウェスティングハウス社原子炉査定センター、ワルツミル、ペンシルバニア州、米国。1972 年にシャットダウン、1996 年に廃炉。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

サトウキビ
*BT1 アシ
RT 作物
RT 糖蜜

サトウダイコン
INIS: 1991-12-16; ETDE: 1977-06-02
*BT1 テンサイ

サドベリーニュートリノ天文台
INIS: 1992-08-06; ETDE: 1992-09-10
サドベリー、オンタリオ州、カナダ。
RT ニュートリノ検出
RT 地下施設

さなぎ
RT ライフサイクル
RT 昆虫
RT 年齢層
RT 変態

サナダムシ
USE 条虫綱

サニーサイド鉱床
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-05-07
*BT1 オイルサンド鉱床
RT オイルサンド
RT ユタ州

サニクロ 30
INIS: 1996-07-23; ETDE: 1978-12-20
1996 年 7 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 合金－ｆｅ46ｎｉ33ｃｒ21

サニクロ 70
INIS: 1983-11-07; ETDE: 2002-06-13
USE 合金－ｎｉ76ｃｒ15ｆｅ8

サバンナ
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-10-07
木々が点在する草原が特徴の明確な生物群系。
*BT1 陸上生態系

RT 乾燥地
RT 熱帯地域

サバンナ・リバープロセス開発炉
1993-11-09
USE ｐｄｐ炉

サバンナ・リバー・プラントｃ炉
INIS: 1993-11-09; ETDE: 1983-11-23
USE ｃ炉

サバンナ・リバー・プラントｋ炉
1993-11-09
USE ｋ炉

サバンナ・リバー・プラントｌ炉
INIS: 1993-11-09; ETDE: 1982-05-12
USE ｌ炉

サバンナ・リバー・プラントｐ炉
1993-11-09
USE ｐ炉

サバンナ・リバー・プラントｒ炉
1993-11-09
USE ｒ炉

サバンナ・リバー研究所ｒｔｒ炉
USE ｒｔｒ炉

サバンナ・リバー工場
SF *エネルギー応用システム試験施設*
SF *東施設*
*BT1 米国エネルギー省
*BT1 米国ａｅｃ（原子力委員会）
*BT1 米国ｅｒｄａ（エネルギー研究開発庁）
RT サウスカロライナ州

サバンナ・リバー試験原子炉－３０５
USE ｓｒ－３０５炉

サバンナ加圧型臨界未満実験
1993-11-09
USE ｐｓｅ炉

サバンナ川
*BT1 川
RT サウスカロライナ州
RT ジョージア州

サバンナ炉
米国原子力委員会、米国商務省、米国海事委員会、米国。永久にシャットダウン、1972 年に廃炉。
UF *原子力船サバンナ炉*
*BT1 船舶推進用原子炉
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉
RT 原子力船サバンナ

サバンナ（原子力船）
USE 原子力船サバンナ

サハ・ラングミュア方程式
USE サハ方程式

サハ方程式
UF *サハ・ラングミュア方程式*
BT1 方程式
RT 熱力学
RT 放電

サファイア
1976-05-05
*BT1 コランダム

サファリ-1 号炉
南アフリカ原子力公社、プレトリア、南アフリカ。
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 試験炉
*BT1 水減速炉
*BT1 水冷却型原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

サブガライト
2000-04-12
*BT1 ウラン鉱物
RT ウランリン酸塩
RT リン酸アルミニウム

サブクーリング
BT1 冷却
RT 蒸気凝縮

サブクール沸騰
UF *局部沸騰*
UF *表面沸騰*
*BT1 沸騰

サブシステム試験施設
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-11-08
USE ｍｓｓｔｆ（中温度ソーラーシステム試験施設）

サブマージアーク溶接
*BT1 アーク溶接

サプレッション
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-01-26
USE 抑制

サボテン
1979-09-18
UF *サボテン科*
*BT1 双子葉植物綱

サボテン科
1979-11-02
USE サボテン

サボニウス回転子
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-02-19
BT1 回転子
RT 垂直軸風力タービン

サポニン
*BT1 配糖体

ザポロジェー１号炉
INIS: 1984-08-23; ETDE: 1984-09-20
ウクライナ。
*BT1 ロシア型加圧水型炉

ザポロジェー２号炉
INIS: 1986-12-09; ETDE: 1987-02-24
ウクライナ。
*BT1 ロシア型加圧水型炉

ザポロジェー３号炉
INIS: 1990-01-29; ETDE: 1990-02-13
ウクライナ。
*BT1 ロシア型加圧水型炉

ザポロジェー４号炉
INIS: 1990-01-29; ETDE: 1990-02-13
ウクライナ。
*BT1 ロシア型加圧水型炉

ザポロジェー５号炉
2001-02-21
ウクライナ。
*BT1 ロシア型加圧水型炉

ザポロジェー６号炉
2001-02-21
ウクライナ。
*BT1 ロシア型加圧水型炉

サポート柱
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-06-06
RT 支持具

サマー１号炉
サウス・カロライナ・エレクトリック・アンド・ガス社、ジェンキンズビル、サウスカロライナ州、米国。
UF *ヴァージル・ｃ・サマー１号炉*
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

ザマック
2000-04-12
*BT1 アルミニウム合金
*BT1 カドミウム添加合金
*BT1 スズ添加合金
*BT1 マグネシウム添加合金
*BT1 亜鉛基合金
*BT1 鉄添加合金
*BT1 銅合金

サマリウム
*BT1 希土類
RT サマリウム振動

サマリウム 128
2007-04-20
*BT1 サマリウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核

サマリウム 129
2007-04-20
*BT1 サマリウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

サマリウム 130
2006-12-20
*BT1 サマリウム同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

サマリウム 131
INIS: 1987-02-25; ETDE: 1987-05-01
*BT1 サマリウム同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 秒寿命放射性同位体

サマリウム 132
2007-04-20
*BT1 サマリウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

サマリウム 133

INIS: 1977-06-13; ETDE: 1977-10-20

*BT1 サマリウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

サマリウム 134

INIS: 1977-06-13; ETDE: 1977-10-20

*BT1 サマリウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

サマリウム 135

INIS: 1977-06-14; ETDE: 1977-10-20

*BT1 サマリウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

サマリウム 136

INIS: 1982-08-27; ETDE: 1982-07-08

*BT1 サマリウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

サマリウム 137

*BT1 サマリウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

サマリウム 138

*BT1 サマリウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

サマリウム 139

*BT1 サマリウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

サマリウム 140

*BT1 サマリウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

サマリウム 141

*BT1 サマリウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

サマリウム 142

*BT1 サマリウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 電子捕獲放射性同位体

サマリウム 143

*BT1 サマリウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

サマリウム 144

*BT1 サマリウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核

サマリウム 144 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

サマリウム 144 反応

INIS: 1980-07-24; ETDE: 1980-08-12

*BT1 重イオン反応

サマリウム 145

*BT1 サマリウム同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

サマリウム 145 ターゲット

INIS: 1975-10-23; ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

サマリウム 146

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 サマリウム同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核
*BT1 年寿命放射性同位体

サマリウム 146 ターゲット

INIS: 1975-12-19; ETDE: 1976-07-12

BT1 ターゲット

サマリウム 147

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 サマリウム同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 年寿命放射性同位体

サマリウム 147 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

サマリウム 148

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 サマリウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核
*BT1 年寿命放射性同位体

サマリウム 148 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

サマリウム 149

*BT1 サマリウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核

サマリウム 149 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

サマリウム 150

*BT1 サマリウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核

サマリウム 150 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

サマリウム 151

*BT1 サマリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体

サマリウム 151 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

サマリウム 152

*BT1 サマリウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核

サマリウム 152 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

サマリウム 153

*BT1 サマリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 日寿命放射性同位体

サマリウム 154

*BT1 サマリウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核

サマリウム 154 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

サマリウム 154 反応
INIS: 1980-07-24; ETDE: 1980-08-12
*BT1 重イオン反応

サマリウム 155
*BT1 サマリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 分寿命放射性同位体

サマリウム 156
*BT1 サマリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体

サマリウム 157
*BT1 サマリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 分寿命放射性同位体

サマリウム 158
*BT1 サマリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核
*BT1 分寿命放射性同位体

サマリウム 159
INIS: 1986-10-29; ETDE: 1986-11-20
*BT1 サマリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 秒寿命放射性同位体

サマリウム 160
INIS: 1986-10-29; ETDE: 1986-11-20
*BT1 サマリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核
*BT1 秒寿命放射性同位体

サマリウム 161
2007-04-20
*BT1 サマリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 秒寿命放射性同位体

サマリウム 162
2007-04-20
*BT1 サマリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核
*BT1 秒寿命放射性同位体

サマリウム 163
2007-04-20
*BT1 サマリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核

サマリウム 164
2007-04-20
*BT1 サマリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核

サマリウム 165
2007-04-20
*BT1 サマリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核

サマリウムイオン
*BT1 イオン

サマリウムケイ酸塩
*BT1 ケイ酸塩
*BT1 サマリウム化合物

サマリウムハロゲン化物
2012-07-25
*BT1 サマリウム化合物
*BT1 ハロゲン化物
NT1 フッ化サマリウム
NT1 ヨウ化サマリウム
NT1 塩化サマリウム
NT1 臭化サマリウム

サマリウム化合物
1997-06-19
BT1 希土類化合物
NT1 ケイ化サマリウム
NT1 サマリウムケイ酸塩
NT1 サマリウムハロゲン化物
NT2 フッ化サマリウム
NT2 ヨウ化サマリウム
NT2 塩化サマリウム
NT2 臭化サマリウム
NT1 セレン化サマリウム
NT1 タングステン酸サマリウム
NT1 テルル化サマリウム
NT1 ヒ化サマリウム
NT1 ホウ化サマリウム
NT1 リン化サマリウム
NT1 リン酸サマリウム
NT1 過塩素酸サマリウム
NT1 酸化サマリウム
NT1 硝酸サマリウム
NT1 水酸化サマリウム
NT1 水素化サマリウム
NT1 炭化サマリウム
NT1 炭酸サマリウム
NT1 窒化サマリウム
NT1 硫化サマリウム
NT1 硫酸サマリウム

サマリウム基合金
*BT1 サマリウム合金

サマリウム効果
2000-04-12
USE サマリウム振動

サマリウム合金
1％以上のサマリウム（Ｓｍ）を含む合金。
*BT1 希土類合金
NT1 サマリウム基合金
NT1 サマリウム添加合金

サマリウム振動
2000-04-12
原子炉の運転に対する核分裂生成物サマリウムの影響。
UF *サマリウム効果*
BT1 ポイズニング
RT サマリウム
RT 核毒物
RT 原子炉毒物質除去
RT 発振

サマリウム添加合金
1％未満のサマリウム（Ｓｍ）を含む合金はここに含まれる。
*BT1 サマリウム合金
*BT1 希土類添加合金

サマリウム同位体
BT1 同位体
NT1 サマリウム 128
NT1 サマリウム 129
NT1 サマリウム 130
NT1 サマリウム 131
NT1 サマリウム 132
NT1 サマリウム 133
NT1 サマリウム 134
NT1 サマリウム 135
NT1 サマリウム 136
NT1 サマリウム 137
NT1 サマリウム 138
NT1 サマリウム 139
NT1 サマリウム 140
NT1 サマリウム 141
NT1 サマリウム 142
NT1 サマリウム 143
NT1 サマリウム 144
NT1 サマリウム 145
NT1 サマリウム 146
NT1 サマリウム 147
NT1 サマリウム 148
NT1 サマリウム 149
NT1 サマリウム 150
NT1 サマリウム 151
NT1 サマリウム 152
NT1 サマリウム 153
NT1 サマリウム 154
NT1 サマリウム 155
NT1 サマリウム 156
NT1 サマリウム 157
NT1 サマリウム 158
NT1 サマリウム 159
NT1 サマリウム 160
NT1 サマリウム 161
NT1 サマリウム 162
NT1 サマリウム 163
NT1 サマリウム 164
NT1 サマリウム 165

サマリウム複合物
*BT1 希土類複合物

サミットー１号炉
デルマーバ・パワー・アンド・ライト社、ケント社、デラウェア州、米国。1975年、建設開始前にキャンセル。
*BT1 ヘリウム冷却炉
*BT1 高温ガス冷却（ｈｔｇｒ）型炉
*BT1 動力炉
*BT1 濃縮ウラン炉

サミットー２号炉
デルマーバ・パワー・アンド・ライト社、ケント社、デラウェア州、米国。1975年、建設開始前にキャンセル。
*BT1 ヘリウム冷却炉
*BT1 高温ガス冷却（ｈｔｇｒ）型炉
*BT1 動力炉
*BT1 濃縮ウラン炉

サモア
2018-07-24
BT1 オセアニア
BT1 島
BT1 発展途上国
RT 太平洋

サラサール・トリガマークiii型炉
INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-13
USE トリガー３型サラサール炉

サラサイクロトロン
INIS: 1984-06-25; ETDE: 1984-02-10
ローヌアルプス加速器システム（Systeme Accelerateur Rhone-Alpes）。インジェクタサイクロトロンと後段加速器サイクロトロンの、２つのサイクロトロンで構成。
UF *加速器システム・ローヌアルプス*
*BT1 等時性サイクロトロン

サラセミア
*BT1 貧血症

サラム・ワインバーグゲージ模型
INIS: 1995-08-10; ETDE: 1995-11-29
USE ワインバーグ・サラムゲージ模型

サラム仮説
USE リー・ヤン理論

サリー発電所ユニットー１
USE サリーー１号炉

サリー発電所ユニットー２
USE サリーー２号炉

サリーー１号炉
バージニア・エレクトリック・アンド・パワー社、サリー、バージニア州、米国。
UF *サリー発電所ユニットー１*
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

サリーー２号炉
バージニア・エレクトリック・アンド・パワー社、サリー、バージニア州、米国。
UF *サリー発電所ユニットー２*
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

サリーー３号炉
バージニア・エレクトリック・アンド・パワー社、サリー、バージニア州、米国。1977年、建設開始前にキャンセル。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

サリーー４号炉
バージニア・エレクトリック・アンド・パワー社、サリー、バージニア州、米国。1977年、建設開始前にキャンセル。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

サリチル酸
1996-10-23
UF *ヒドロキシ安息香酸ーオルト*
*BT1 ヒドロキシ酸

サリュート軌道ステーション
*BT1 宇宙船
BT1 衛星

サル
*BT1 霊長類
NT1 アカゲザル
NT1 ヒヒ
RT 類人猿

サルガッソウー海
*BT1 大西洋

サルコシン
UF *メチルアミノ酢酸*
UF *メチルグリココール*
*BT1 アミノ酸
RT グリシン

サルソン
USE アブラナ属

サルファダイアジン
1996-10-23
1996年10月まで有効なディスクリプタであった。
USE スルホンアミド
USE ピリミジン類

サルフィバンプロセス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-09-14
モノ・エタノール・アミン洗浄を使用したコークス炉ガス脱硫プロセス。
*BT1 脱硫

サルフェクス法
2000-04-12
1996年8月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 再処理

サルフリーンプロセス
2000-04-12
液Sを生成するためのクラウステールユニットからの残留ガスの脱硫プロセス。硫化水素および二酸化硫黄を反応ガス混合物のSの露点以下の温度で反応させる。
*BT1 脱硫

サルミン
1996-07-08
1996年6月まで有効なディスクリプタであった。
USE *プロタミン*

サルモネラ属
1996-07-18
*BT1 バクテリア
NT1 ネズミチフス菌
RT 腸チフス

サワークルードオイル
INIS: 1993-03-23; ETDE: 1993-04-16
USE サワー原油

サワー原油
INIS: 1993-03-23; ETDE: 1976-03-11
硫黄および硫黄化合物を異常に多量に含む原油。
UF *サワークルードオイル*
UF *高硫黄原油*
*BT1 石油
RT 硫黄
RT 硫化水素

サワダ法
USE ゴールドストーンダイヤグラム

サンアントニオ湾
2000-04-12
*BT1 メキシコ湾
RT テキサス州

サンゴ礁
2013-11-27
*BT1 リーフ
RT サンゴ虫

サンゴ虫
*BT1 刺胞動物門
RT サンゴ礁

サンシャイン作戦
UF *プロジェクト・サンシャイン*
RT 放射性降下物

サンショウウオ（SALAMANDERS）
1996-11-13
1997年3月まで、AXOLOTLはＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF *アホロートル*
UF *イモリ（newts）*
UF *サイレドン*
*BT1 両生類
NT1 ヨーロッパイモリ（triturus）
RT カエル

サンタバーバラ海峡
INIS: 1992-06-16; ETDE: 1977-01-28
*BT1 太平洋
RT カリフォルニア州
RT 大陸棚

サンタマリア・デ・ガローニャ原子力発電所
1995-02-20
USE ガローニャ炉

サンタマリア・デ・ガローニャ炉
1993-11-09
USE ガローニャ炉

サンタルバンー１号炉
INIS: 1984-07-20; ETDE: 1984-09-05
フランス電力会社、サン・タルバン・デュ・ローヌ／サン・モーリス・レクシル、イゼール県、フランス。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

サンタルバンー２号炉
INIS: 1984-07-20; ETDE: 1984-09-05
フランス電力会社、サン・タルバン・デュ・ローヌ／サン・モーリス・レクシル、イゼール県、フランス。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

サンタローザ鉱床
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-07-07
*BT1 オイルサンド鉱床
RT オイルサンド
RT ニューメキシコ州

サンダーバード作戦
INIS: 1983-09-05; ETDE: 1975-11-26
石炭層の核分断に続く、石炭のその場ガス化。
UF *プロジェクト・サンダーバード*
RT 核爆発
RT 石炭ガス化
RT 地下爆発

サンディアパルス炉ーii
USE ｓｐｒ－２号炉

サンディアパルス炉ーiii
INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-13
USE ｓｐｒ－３号炉

サンディアパルス炉ーiv
INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-13
USE ｓｐｒ－４号炉

サンディアパルス炉－４
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-08-11
USE ｓｐｒ－４号炉

サンディア研究所
Sandia National Laboratories と名称変更された。以後、Sandia National Laboratories がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 サンディア国立研究所
*BT1 米国ａｅｃ（原子力委員会）
*BT1 米国ｅｒｄａ（エネルギー研究開発庁）
RT カリフォルニア州
RT トノパ演習射撃地域
RT ニューメキシコ州

サンディア国立研究所
INIS: 1984-04-04; ETDE: 1994-08-18
以前、SANDIA LABORATORIES がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 米国エネルギー省
NT1 サンディア研究所
RT カリフォルニア州
RT トノパ演習射撃地域
RT ニューメキシコ州

サンティー川
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-08-09
*BT1 川
RT サウスカロライナ州

サンドウオッシュ堆積盆地
2000-04-12
*BT1 コロラド州
RT オイルシェール鉱床
RT グリーンリバー層

サンドストーン作戦
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-11-20
*BT1 核爆発

サンドビックーｈｔ８ｘ６
ETDE: 2002-06-13
USE 鋼－ｃｒ２ｍｏｎｉｎｂ

サントワックス
1996-07-08
1996 年6 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ポリフェニル
USE ろう

サンパウロｉｅａゼロ出力炉
INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-06-13
USE ｉｅａ－ｚｐｒ炉

サンパウロｉｅａｒ－１号炉
INIS: 1985-12-10; ETDE: 2002-06-13
USE ｉｅａｒ－１号炉

サンバーナディノ山脈
2000-04-12
BT1 山
RT カリフォルニア州

ザンビア共和国
UF *ローデシア（北）*
UF *北ローデシア*
BT1 アフリカ
BT1 発展途上国

サンビーム作戦
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-11-20
*BT1 核爆発
*BT1 地下爆発
RT 地中爆発

サンファン発電所
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-12-16
1995 年1 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 化石燃料発電所

サンプラ
1999-07-07
BT1 装置（equipment）
NT1 エアサンプラー
RT フィルタ
RT 標本抽出

サンフランシスコ湾
*BT1 太平洋
RT カリフォルニア州

サンプル交換機
RT マテリアルハンドリング
RT 遠隔操作
RT 試料保持器
RT 実験室設備

サンマリノ共和国
2000-05-03
*BT1 西ヨーロッパ
BT1 先進国
RT イタリア共和国

サン・オノフレー１号炉
サザン・カリフォルニア・エジソン社、サンクレメンテ、カリフォルニア州、米国。1992 年に永久にシャットダウン。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

サン・オノフレー２号炉
サザン・カリフォルニア・エジソン社、サンクレメンテ、カリフォルニア州、米国。2013 年に恒久的シャットダウン。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

サン・オノフレー３号炉
サザン・カリフォルニア・エジソン社、サンクレメンテ、カリフォルニア州、米国。2013 年に恒久的シャットダウン。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

サン・デザートー１号炉
INIS: 1977-10-17; ETDE: 1977-05-07
サンディエゴ・ガス・アンド・エレクトリック社、ブライス、カリフォルニア州、米国。1978 年、建設開始前にキャンセル。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

サン・デザートー２号炉
INIS: 1977-10-17; ETDE: 1977-05-07
サンディエゴ・ガス・アンド・エレクトリック社、ブライス、カリフォルニア州、米国。1978 年、建設開始前にキャンセル。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

サン・ピエロ・ア・グラードピサ炉
USE ｒｔｓ－１号炉

サン・ローランー１号炉
2010 年8 月まで有効なディスクリプタであった。
USE サン・ローランーａ１号炉

サン・ローランー２号炉
2010 年8 月まで有効なディスクリプタであった。
USE サン・ローランーａ２号炉

サン・ローランーＡ１号炉
2010-08-17
フランス電力会社、サン・ローラン・ヌーアン、ロワール・エ・シェール県、フランス。2010 年8 月まで、SAINT LAURENT-1 REACTOR がこの概念を表現するために使用された。
UF *サン・ローランー１号炉*
UF *ｅｄｆ－４号炉（シノンー４号炉）*
*BT1 動力炉
*BT1 二酸化炭素冷却炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 ｇｃｒ（ガス冷却）型炉

サン・ローランーＡ２号炉
2010-08-17
フランス電力会社、サン・ローラン・ヌーアン、ロワール・エ・シェール県、フランス。1992 年に恒久的シャットダウン。2010 年8 月まで、SAINT LAURENT-2 REACTOR がこの概念を表現するために使用された。
UF *サン・ローランー２号炉*
*BT1 動力炉
*BT1 二酸化炭素冷却炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 ｇｃｒ（ガス冷却）型炉

サン・ローランーＢ１号炉
1995-10-02
UF *サン・ローランｓｌｂ１号炉*
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

サン・ローランーＢ２号炉
2010-08-17
フランス電力会社、サン・ローラン・ヌーアン、ロワール・エ・シェール県、フランス。
UF *サン・ローランｓｌｂ２号炉*
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

サン・ローランｓｌｂ１号炉
2010-08-17
USE サン・ローランーｂ１号炉

サン・ローランｓｌｂ２号炉
2010-08-17
USE サン・ローランーｂ２号炉

ザールベルグ・オットーガス化プロセス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-11-09
並流キャブレターで、２５バール、スラグの融点以下で動作する高温プロセス。
*BT1 石炭ガス化

ザールベルグ・ホルタープロセス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-09
添加物を用いた湿式石灰スクラビングプロセス。石膏副産物。
*BT1 脱硫
RT 廃棄物処理

ジアセチルモルヒネ
USE ヘロイン

ジアゾ化
BT1 化学反応
RT 有機窒素化合物

ジアゾ化合物
*BT1 有機窒素化合物
NT1 トリン
NT1 ピリジルアゾナフトール
NT1 ピリジルアゾレソルシノール
RT アゾ染料
RT 染料

シアナミド
*BT1 炭酸誘導体
*BT1 有機窒素化合物

シアニン色素
INIS: 1983-06-02; ETDE: 1979-05-02
BT1 染料
RT 複素環式化合物
RT 芳香族

シアヌル酸化物
*BT1 トリアジン
*BT1 有機酸素化合物

シアノアセチレン
2000-04-12
USE プロピオロニトリル

シアノーゲン
RT シアン化物

シアノコバラミン
USE ビタミンｂ１２

シアノ鉄酸塩
INIS: 1975-10-23; ETDE: 2002-06-13
USE フェリシアン化物

ジアホラーゼ
INIS: 2000-04-03; ETDE: 1981-01-12
UF *ジアホラーゼ（脱水素酵素）*
UF *フラビンタンパク質酵素*
*BT1 イソアロキサジン
*BT1 酸化還元酵素

ジアホラーゼ（脱水素酵素）
2000-04-03
1996 年7 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ジアホラーゼ

ジアマルコ・ベトロコーク硫黄法
2000-04-12
アルカリヒ酸塩または亜ヒ酸塩溶液で酸性ガスを洗浄することにより、天然ガス又は合成ガスから硫化水素を連続的に除去するための方法。
*BT1 脱硫

ジアミノカプロン酸
USE リジン

ジアミノシクロヘキサン四酢酸
1995-02-16
USE ｄｃｔａ（ジアミノシクロヘキサン四酢酸）

ジアミノビフェニル
USE ベンジジン

ジアミルスルホキシド
USE ｄｐｓｏ（ジペンチルスルホキシド）

シアル酸
RT アミン
RT ガングリオシド
RT 有機酸

ジアンチピリルメタン
INIS: 1984-04-04; ETDE: 1984-05-10
USE ピラゾリン

シアン化水素
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-08-19
2012 年7 月まで、HYDROCYANIC ACID がこの概念を表現するために使用された。
BT1 シアン化物
BT1 水素化合物
RT シアン化水素酸

シアン化水素酸
2012 年8 月まで、この概念は hydrogen cyanides により表現された。
*BT1 無機酸
RT シアン化水素

シアン化物
下記の下位語のようなエネルギー研究開発に重要なものを除いて、特定の化合物は、（陽イオン）化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。
NT1 シアン化水素
RT シアノーゲン
RT シアン酸塩

シアン酸塩
1995-01-11
特定の化合物は、（陽イオン）化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。
*BT1 炭酸誘導体
BT1 窒素化合物
RT イソシアン酸塩
RT シアン化物
RT 酸素化合物

シーコークプロセス
2000-04-12
アトランティック・リファイニング社、現在のアトランティック・リッチフィールド社によって開発された、気体、液体、固体生成物ストリームを生成するために、石炭の揮発性物質から液体およびガスの収率を最大にするガス及びチャーの部分的な逆流を伴う石炭の流動層熱分解。
*BT1 石炭ガス化

シーサット海洋観測衛星
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-29
BT1 衛星
RT 遠隔探査
RT 空中調査

ジイソプロピルエーテル
USE イソプロピルエーテル

シータ（１６４０）共鳴
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-12-26
1988 年2 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE ｆ２（１７２０）中間子

シータ（１６９０）共鳴
INIS: 1987-12-21; ETDE: 2002-06-13
1987 年12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ｆ２（１７２０）中間子

シーディング（プラズマ）
INIS: 1976-10-29; ETDE: 2002-06-13
USE プラズマシーディング

シート
1996-04-18
箔よりも厚くプレートよりも薄い。
RT キャスト方法
RT プレート
RT リボンからシート結晶成長法
RT リボンからリボン結晶成長法
RT 逆ステパノフ 法
RT 樹枝状ウェブ成長方法
RT 箔

シーブルックー１号炉
北大西洋エネルギーサービス社、シーブルック、ニューハンプシャー州、米国。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

シーブルックー２号炉
ニューハンプシャー・パブリック・サービス社、シーブルック、ニューハンプシャー州、米国。1988 年、建設開始前にキャンセル。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

シーベルト
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-12
単位、概念、定義に関する研究。
EQUIVALENT DOSE RANGE をも見よ。
1982 年から 1997 年 4 月まで、SIEVERT UNIT がこの概念を表現するために使用された。
USE 放射線量単位
USE ｓｉ単位

シーベルト単位
1997-06-05
DOSE EQUIVALENTS をも見よ。１９８１年５月から１９９７年６月まで有効なディスクリプタであった。
USE 放射線量単位
USE ｓｉ単位

シーベルト範囲
2012-05-30
*BT1 等価線量範囲

シーベルト毎時範囲
2013-01-23
BT1 放射線量率範囲

シーベルト毎年範囲
2013-01-23
BT1 放射線量率範囲

シーボーギウム
2004-03-19
2004 年 3 月まで、元素 106 がこの元素を表現するために使用された。
UF ウンニルヘキシウム
UF エカタングステン
UF 元素 106
*BT1 超アクチニド元素

シーボーギウム 258
2007-04-23
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 シーボーギウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 重い核

シーボーギウム 259
2004-03-19
2004 年 3 月まで、ELEMENT 106 259 がこの概念を表現するために使用された。
UF 元素 106 259
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 シーボーギウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 重い核

シーボーギウム 260
2004-03-19
2004 年 3 月まで、ELEMENT 106 260 がこの概念を表現するために使用された。
UF 元素 106 260
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 シーボーギウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 重い核

シーボーギウム 261
2004-03-19
2004 年 3 月まで、ELEMENT 106 261 がこの概念を表現するために使用された。
*UF 元素 106 261
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 シーボーギウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 重い核

シーボーギウム 262
2004-03-19
2004 年 3 月まで、ELEMENT 106 262 がこの概念を表現するために使用された。
*UF 元素 106 262
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 シーボーギウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 重い核

シーボーギウム 263
2004-03-19
2004 年 3 月まで、ELEMENT 106 263 がこの概念を表現するために使用された。
*UF 元素 106 263
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 シーボーギウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 重い核

シーボーギウム 264
2007-04-23
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 シーボーギウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 重い核

シーボーギウム 265
2004-03-19
2004 年 3 月まで、ELEMENT 106 265 がこの概念を表現するために使用された。
*UF 元素 106 265
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 シーボーギウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 重い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

シーボーギウム 266
2004-03-19
2004 年 3 月まで、ELEMENT 106 266 がこの概念を表現するために使用された。
*UF 元素 106 266
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 シーボーギウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 重い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

シーボーギウム 268
2007-04-23
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 シーボーギウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 重い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

シーボーギウム 270
2007-04-23
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 シーボーギウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 重い核
*BT1 分寿命放射性同位体

シーボーギウム 271
2007-04-23
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 シーボーギウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 重い核
*BT1 分寿命放射性同位体

シーボーギウム 272
2007-04-23
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 シーボーギウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 重い核

シーボーギウム 273
2007-04-23
*BT1 シーボーギウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 重い核

シーボーギウムイオン
2018-01-24
*BT1 イオン

シーボーギウム化合物
2004-03-19
2004 年 3 月まで、ELEMENT 106 COMPOUNDS がこの概念を表現するために使用された。
*UF 元素 106 化合物
*BT1 超アクチニド化合物

シーボーギウム同位体
2004-03-19
2004 年 3 月まで、ELEMENT 106 ISOTOPES がこの概念を表現するために使用された。
UF 元素 106 同位体
BT1 同位体
NT1 シーボーギウム 258
NT1 シーボーギウム 259
NT1 シーボーギウム 260
NT1 シーボーギウム 261
NT1 シーボーギウム 262
NT1 シーボーギウム 263
NT1 シーボーギウム 264
NT1 シーボーギウム 265
NT1 シーボーギウム 266
NT1 シーボーギウム 268

NT1 シーボーギウム 270
NT1 シーボーギウム 271
NT1 シーボーギウム 272
NT1 シーボーギウム 273

シーボード法
2000-04-12
製油および石油ガス流から硫化水素を除去するための湿式洗浄プロセス。1994 年 3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 脱硫

シーム溶接
INIS: 1976-03-17; ETDE: 2002-06-13
USE 溶接継手

シーメンスコンピュータ
INIS: 1977-10-17; ETDE: 1977-11-10
BT1 コンピュータ

シーメンス研修炉
USE ｓｕｒ－１００ シリーズ炉

シーリング材
BT1 材料
RT グラウチング
RT 封印
RT 防水加工

ジェイソン炉
英国国防省、原子力工学局、王立海軍大学、ロンドン、英国。
UF *英国王立海軍大学－ジェイソン炉*
*BT1 アルゴノート型炉
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 研究炉

シェーパイト
*BT1 ウラン鉱物
*BT1 酸化鉱物
RT 酸化ウラン

ジェームス・ポート－１号炉
ロングアイランド・ライティング社、ジェームスポート、ニューヨーク州、米国。1980 年、建設開始前にキャンセル。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

ジェームス・ポート－２号炉
ロングアイランド・ライティング社、ジェームスポート、ニューヨーク州、米国。1980 年、建設開始前にキャンセル。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

ジェームス・ａ・フィッツパトリック炉
USE フィッツパトリック炉

ジェームス川
*BT1 川
RT バージニア州

シェールガス
2000-04-12
*BT1 ガス
RT オイルシェール

シェールタール
2000-04-12
*BT1 タール
RT シェールタール塩基
RT シェールタール酸
RT シェールタール油
RT れき青質材料（瀝青質材料）

シェールタール塩基
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-07-07
BT1 塩基
BT1 有機化合物
RT シェールタール

シェールタール酸
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-24
*BT1 有機酸
RT シェールタール

シェールタール水
2000-04-12
*BT1 廃水

シェールタール油
2000-04-12
*BT1 油
RT シェールタール
RT シェール油

シェール採掘
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-02-09
USE オイルシェール採掘

シェール油
*BT1 石油
NT1 シェール油留分
RT イクタモール
RT オイルシェール
RT オイルシェール産業
RT ケロージェン
RT シェールタール油
RT フィッシャー分析試験法
RT 合成石油
RT 水素化乾留評価法
RT 熱分解油

シェール油留分
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-11
UF *緑油*
*BT1 シェール油
RT オイルシェール

ジェシー効果
あるガスに不純物を添加した場合の、イオン化特性の変化。
RT ガス
RT 電離
RT 不純物

ジエチルエーテル
USE エチルエーテル

ジエチルジチオカルバミン酸化物
USE ｄｅｄｔｃ（ジエチルジチオカルバミン酸化物）

ジエチレントリアミン五酢酸
1995-02-16
USE ｄｔｐａ（ジエチレントリアミン五酢酸）

ジェットエンジン燃料
1994-08-26
SF *航空機燃料*
SF *航空燃料*
*BT1 液体燃料
RT 水素燃料

ジェットドリル
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-03-08
*BT1 ドリル
RT ドリルビット
RT ノズル
RT 噴流

ジェット気流.
2013-12-13
RT 大気循環
RT 風

ジェット模型
INIS: 1976-08-17; ETDE: 1976-11-01
UF *非相関ジェット模型*
UF *ｕｊｍ（非相関ジェット模型）*
*BT1 粒子模型
RT 非相関粒子模型

ジェネレータ座標方法
BT1 計算法
RT ボソン展開
RT 核構造
RT 対相互作用
RT 量子力学

ジェネレータ（ラジオアイソトープ）
USE 放射性同位体ジェネレータ

ジェファーソン・ラボラトリ
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1997-03-28
USE ｃｅｂａｆ加速器

ジェファーソン実験施設 MEIC（中間エネルギー電子・イオンコライダー）
2015-08-27
*BT1 シンクロトロン
BT1 蓄積リング
RT ｃｅｂａｆ加速器

ジェム（地面効果艇）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-08-09
USE エアクッション艇

ジェメズ山脈
2000-04-12
BT1 山
RT ニューメキシコ州

シェラウド
燃料集合体を通る冷却液の流れを安定させるため、燃料集合体の有効長を包むカバー。
*BT1 原子炉冷却系
RT ジャケット
RT 燃料チャンネル
RT 燃料集合体

シエラネバダ・コロラド
BT1 山
RT カスケード山脈
RT カリフォルニア州

シエラレオネ共和国
BT1 アフリカ
BT1 発展途上国

シェル-UOP 酸化銅プロセス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-04-12
アルミナ吸着剤上のドライ酸化銅を用いて煙道ガスから、二酸化硫黄および窒素酸化物を同時に除去するためのプロセス。
SF *シェル・煙道ガス脱硫プロセス*
*BT1 脱硫
RT 脱硝化作用

RT 廃棄物処理

シェルター
NT1 動物保護施設
NT1 放射性降下物避難地下壕
RT 核爆発
RT 核兵器
RT 局所降下
RT 建物
RT 遮蔽
RT 地下構造
RT 放射線防護（radiation protection）
RT 民間防衛

シェル・ガス化プロセス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-01-23
一酸化炭素、水素の生成、およびメタンのＳＮＧへの炭化水素の部分酸化。
BT1 ｓｎｇプロセス
RT 石油
RT 炭化水素
RT 部分酸化プロセス

シェル・クラウス排ガス処理プロセス
2000-04-12
USE スコット・プロセス

シェル・ペレット熱交換レトルト乾留
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-27
大規模熱キャリアペレットへの上向きシェール流の流動床プロセス。
UF ｓｐｈｅｒ（*殻ペレット熱交換レトルト乾留*）
RT オイルシェール
RT レトルト処理

シェル・煙道ガス脱硫プロセス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-12-22
SEE シェル-uop 酸化銅プロセス

シェルーコパー・ガス化プロセス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-04-14
中間熱量ガスを生成するため、石炭、水蒸気および酸素を用いた連行、加圧システム。
*BT1 石炭ガス化

ジエン
*BT1 ポリエン
NT1 アレン
NT1 イソプレン
NT1 シクロペンタジエン
NT1 フェロセン
NT1 ブタジエン
NT1 ペンタジエン

ジェンティリー炉
ETDE: 2002-06-13
2018 年より前はジェンティリー 1 号炉が使われた。
USE ジェンティリー１号炉
USE ジェンティリー２号炉

ジェンティリー１号炉
ニコレ、ケベック州、カナダ。1977 年に恒久的シャットダウン。
UF *ジェンティリー炉*
*BT1 天然ウラン原子炉
*BT1 ｃａｎｄｕ型炉
*BT1 ｈｗｌｗｒ型炉

ジェンティリー２号炉
ニコレ、ケベック州、カナダ。2012 年に建設キャンセル。
UF *ジェンティリー炉*
*BT1 天然ウラン原子炉
*BT1 ｃａｎｄｕ型炉
*BT1 ｐｈｗｒ（加圧重水型）炉

ジオール
USE グリコール

ジオキサン
UF *ジオキシエチレンエーテル*
UF *１、４－ジオキサン*
*BT1 複素環式化合物
*BT1 有機酸素化合物

ジオキシエチレンエーテル
USE ジオキサン

シカ
UF *カリブー*
UF *トナカイ*
UF *ヘラジカ*
UF *ミュールジカ*
*BT1 反芻動物
RT 枝角

ジカウィルス
2018-07-17
*BT1 ウィルス
RT ウイルス性疾患
RT 蚊

シカゴ
INIS: 1992-07-08; ETDE: 1977-10-20
*BT1 イリノイ州
BT1 市街地

シカゴサイクロトロン
1994-08-22
1994 年 6 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 等時性サイクロトロン

シカゴシンクロサイクロトロン
1996-07-18
1996 年 7 月まで有効なディスクリプタであった。
USE シンクロサイクロトロン

シカゴパイルー２号炉
USE ｃｐ（シカゴパイル）－２号炉

ジカルボン酸
1996-07-18
UF *ベリロン*
UF *ｄｓｎａｄｎｓ*
*BT1 カルボン酸
NT1 アジピン酸
NT1 イタコン酸
NT1 グルタル酸
NT1 コハク酸
NT1 シュウ酸
NT1 セバシン酸
NT1 テレフタル酸
NT1 フタル酸
NT1 フマル酸
NT1 マレイン（maleic）酸
NT1 マロン酸
RT イミド

しきいエネルギー
BT1 エネルギー
RT 核反応
RT 散乱
RT 相互作用

しきい検出器
*BT1 中性子検出器
RT 核分裂ホイル探知器
RT 核分裂電離箱
RT 放射化検出器

しきい剛性
UF *地磁気硬度遮断*
RT 宇宙線
RT 地球磁場

しきい線量
*BT1 放射線量

しきい電流
INIS: 1999-03-08; ETDE: 1981-10-24
要求された結果を得るために必要な最小電流。
*BT1 電流
RT 電流リミッター

ジギタリス
*BT1 双子葉植物綱
*BT1 薬用植物

ジギタリス配糖体
2000-03-27
*BT1 強心配糖体
NT1 ジギトキシン
NT1 ジゴキシン

ジギトキシン
*BT1 ジギタリス配糖体
RT ジゴキシン

シキミ酸
*BT1 ヒドロキシ酸

ジグ
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-02-19
鉱石、クリーンコールなどをフィルタまたは濃縮するために、水に浸し振動させる装置。
BT1 濃縮機
RT 選別
RT 分離工程
RT 密度

シグマパイル
RT 減速材
RT 中性子源

シグマバリオン
INIS: 1995-07-17; ETDE: 1988-02-26
SF *シグマ（１６４０）共鳴*
*BT1 ハイペロン
NT1 シグマ粒子
NT2 シグマプラス粒子
NT2 シグママイナス粒子
NT2 シグマ中性粒子
NT2 反シグマ粒子
NT1 シグマ（１３８５）バリオン
NT1 シグマ（１６６０）バリオン
NT1 シグマ（１６７０）バリオン
NT1 シグマ（１７５０）バリオン

NT1 シグマ（１７７０）バリオン
NT1 シグマ（１７７５）バリオン
NT1 シグマ（１９１５）バリオン
NT1 シグマ（１９４０）バリオン
NT1 シグマ（２０３０）バリオン
NT1 シグマ（２４５５）バリオン

シグマプラス
1987-12-21
1987 年12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE シグマプラス粒子

シグマプラス粒子
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-26
1987 年12 月まで、SIGMA PLUS がこの概念を表現するために使用された。
UF シグマプラス
SF シグマ（１１９３）共鳴
*BT1 シグマ粒子

シグママイナス
1987-12-21
1987 年12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE シグママイナス粒子

シグママイナス原子
USE ハドロン原子

シグママイナス粒子
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-26
1987 年12 月まで、SIGMA MINUS がこの概念を表現するために使用された。
UF シグママイナス
SF シグマ（１１９３）共鳴
*BT1 シグマ粒子

シグマモデル
1995-07-17
UF シグマ（４１０）共鳴
*BT1 ボソン交換模型
RT スカラー中間子
RT 擬スカラー中間子

ジクマロール
1996-07-18
1996 年7 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 抗凝固薬

シグマログ
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-04-11
SEE ｍｗｄ（掘削時測定）システム

シグマ項
*BT1 カレント交換子

シグマ中性
1987-12-21
1987 年12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE シグマ中性粒子

シグマ中性粒子
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-26
1987 年12 月まで、SIGMA NEUTRAL がこの概念を表現するために使用された。
UF シグマ中性
SF シグマ（１１９３）共鳴
*BT1 シグマ粒子

シグマ粒子
*BT1 シグマバリオン
NT1 シグマプラス粒子
NT1 シグママイナス粒子
NT1 シグマ中性粒子
NT1 反シグマ粒子

シグマ粒子ビーム
*BT1 ハイペロンビーム

シグマ（１１９３）共鳴
INIS: 1987-12-21; ETDE: 2002-06-13
SEE シグマプラス粒子
SEE シグママイナス粒子
SEE シグマ中性粒子

シグマ（１３８５）バリオン
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-26
1987 年12 月まで、SIGMA-1385 RESONANCES がこの概念を表現するために使用された。
UF シグマ（１３８５）共鳴
*BT1 シグマバリオン

シグマ（１３８５）共鳴
1987-12-21
1987 年12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE シグマ（１３８５）バリオン

シグマ（１６４０）共鳴
2000-04-12
1988 年8 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SEE シグマバリオン

シグマ（１６６０）バリオン
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-03
1987 年12 月まで、SIGMA-1660 RESONANCES がこの概念を表現するために使用された。
UF シグマ（１６６０）共鳴
*BT1 シグマバリオン

シグマ（１６６０）共鳴
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1977-04-12
1987 年12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE シグマ（１６６０）バリオン

シグマ（１６７０）バリオン
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-03
1987 年12 月まで、SIGMA-1670 RESONANCES がこの概念を表現するために使用された。
UF シグマ（１６７０）共鳴
*BT1 シグマバリオン

シグマ（１６７０）共鳴
1987-12-21
1987 年12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE シグマ（１６７０）バリオン

シグマ（１７５０）バリオン
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-03
1987 年12 月まで、SIGMA-1750 RESONANCES がこの概念を表現するために使用された。
UF シグマ（１７５０）共鳴
*BT1 シグマバリオン

シグマ（１７５０）共鳴
1987-12-21
1987 年12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE シグマ（１７５０）バリオン

シグマ（１７６５）共鳴
1987-12-21
1987 年12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE シグマ（１７７５）バリオン

シグマ（１７７０）バリオン
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-03
*BT1 シグマバリオン

シグマ（１７７５）バリオン
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-03
1987 年12 月まで、SIGMA-1765 RESONANCES がこの概念を表現するために使用された。
UF シグマ（１７６５）共鳴
*BT1 シグマバリオン

シグマ（１９１０）共鳴
1987-12-21
1987 年12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE シグマ（１９１５）バリオン

シグマ（１９１５）バリオン
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-03
1987 年12 月まで、SIGMA-1910 RESONANCES がこの概念を表現するために使用された。
UF シグマ（１９１０）共鳴
*BT1 シグマバリオン

シグマ（１９４０）バリオン
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-03
1987 年12 月まで、SIGMA-1940 RESONANCES がこの概念を表現するために使用された。
UF シグマ（１９４０）共鳴
*BT1 シグマバリオン

シグマ（１９４０）共鳴
1987-12-21
1987 年12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE シグマ（１９４０）バリオン

シグマ（２０３０）バリオン
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-07
1987 年12 月まで、SIGMA-2030 RESONANCES がこの概念を表現するために使用された。
UF シグマ（２０３０）共鳴
*BT1 シグマバリオン

シグマ（２０３０）共鳴
1987-12-21
1987 年12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE シグマ（２０３０）バリオン

シグマ（２４３０）共鳴
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1979-09-26
1987 年12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE シグマｃ（２４５５）バリオン

シグマ（２４５５）バリオン
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-07
1987 年12 月まで、SIGMA-2455 RESONANCES がこの概念を表現するために使用された。
UF シグマ（２４５５）共鳴
*BT1 シグマバリオン

シグマ（２４５５）共鳴
1987-12-21
1987年12月まで有効なディスクリプタであった。
USE　シグマ（２４５５）バリオン

シグマ（４１０）共鳴
2000-04-12
1988年8月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　シグマモデル

シグマＣ（２４５５）バリオン
1995-08-07
1987年12月まで、SIGMA-2430 RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。その後1995年7月まで、SIGMA C-2450 BARYONSがこの概念を表現するために使用された。
UF　*シグマ（２４３０）共鳴*
UF　*シグマｃ（２４５０）バリオン*
*BT1 チャームバリオン

シグマｃ（２４５０）バリオン
INIS: 1995-08-07; ETDE: 1988-02-19
1987年12月から1995年7月まで有効なディスクリプタであった。
USE　シグマｃ（２４５５）バリオン

シクラーゼ
INIS: 1983-02-03; ETDE: 1983-03-07
*BT1 脱離酵素
RT　リンタンパク質

ジグリコールモノアルキルエーテル
1996-06-26
1996年6月まで、CARBITOLSはＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　エーテル類
USE　グリコール
USE　有機溶剤

シクロアルカン
1975年2月から1997年2月まで、ADAMANTANEはＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF　*アダマンタン*
UF　*凝縮シクロアルカン*
*BT1 アルカン
NT1　シクロヘキサン
NT1　デカリン

シクロアルキン
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-10-24
*BT1 アルキン

シクロアルケン
1997-06-17
UF　*カンフェン*
*BT1 アルケン
NT1　クアドリシクレン
NT1　シクロペンタジエン
NT1　ノルボルナジエン

シクロスポリン
INIS: 1992-07-16; ETDE: 1992-08-24
UF　*シクロスポリンa*
*BT1 ペプチド
*BT1 免疫抑制薬
RT　免疫抑制

シクロスポリンa
INIS: 1992-07-16; ETDE: 1992-08-24
USE　シクロスポリン

シクロヘキサノール
1981-12-23
*BT1 アルコール

シクロヘキサノン
*BT1 ケトン

シクロヘキサン
*BT1 シクロアルカン
RT　ヘキサン

シクロヘキシミド
*BT1 抗生物質
*BT1 殺菌薬

シクロヘキシレンジニトリロ四酢酸
1995-02-16
USE　ｃｄｔａ（シクロヘキシレンジニトリロ四酢酸）

シクロヘプタトリエノン
USE　トロポン

シクロペンタジエン
*BT1 ジエン
*BT1 シクロアルケン

シクロペンタンジアミン四酢酸
1996-07-18
1997年3月まで、CPDTAがＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
USE　アミノ酸
USE　キレート化剤

シクロホスファミド
USE　エンドキサン

シクロマル鋼
2000-04-12
1995年2月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　アルミニウム合金
USE　クロム合金
USE　ケイ素合金
USE　鉄基合金

ジクロロジエチルアミン
USE　ナイトロジェンマスタード

ジクロロジフェニルトリクロロエタン（ｄｄｔ）
USE　ｄｄｔ（ジクロロジフェニルトリクロロエタン）

ジクロロメタン
1982-02-09
USE　塩化メチレン

ジゴキシン
UF　*ラノキシン*
*BT1 ジギタリス配糖体
RT　ジギトキシン

シスタホス
1975-11-07
UF　*ナトリウムアミノエチルチオホスフェイト*
*BT1 アミン
*BT1 チオリン酸エステル
*BT1 放射線防護剤
*BT1 有機リン化合物
RT　チオ酸

シスタミン
UF　*２、２－ジチオビスエチルアミン*
*BT1 アミン
*BT1 放射線防護剤
*BT1 有機硫黄化合物
RT　システアミン

シスタミン（ヘキサメチレンテトラミン）
INIS: 1984-05-24; ETDE: 2002-06-13
USE　ウロトロピン

シスチン
1996-07-18
*BT1 アミノ酸
*BT1 二硫化物
RT　システイン

システアミン
ETDE: 2005-02-02
2005年1月まで、MEAがこの概念を表現するために使用された。
UF　*アミノエタンチオール*
UF　*メルカプトエチルアミン*
UF　*メルカミン*
UF　*ｍｅａ（メルカプトエタノールアミン)*
*BT1 アミン
*BT1 チオール
*BT1 放射線防護剤
RT　シスタミン

システイン
UF　*メルカプトアラニン－β*
*BT1 アミノ酸
*BT1 チオール
RT　シスチン
RT　ホモシステイン

システム故障解析
潜在的、または実際のシステム障害につながる事象を分析する技術。
SF　*故障進展*
BT1　システム分析
NT1　故障モード分析
NT1　故障樹解析
RT　数理論理学

システム分析
1975-11-11
システムや部品の信頼性試験のために、技術研究管理や、故障確率の計算などの問題の分野で使用される。
NT1　システム故障解析
　NT2　故障モード分析
　NT2　故障樹解析
RT　エネルギー分析
RT　シミュレーション
RT　パラメトリック分析
RT　マン・マシンシステム
RT　安全工学
RT　機能不全
RT　原子炉安全
RT　原子炉保護システム
RT　信頼性
RT　制御系
RT　統計学
RT　統計模型
RT　ｎｃｓｒ（国立システム信頼性センター）

シストロン
USE　遺伝子

ジスプロシウム
*BT1 希土類

ジスプロシウム 138
2007-10-22
*BT1 ジスプロシウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

ジスプロシウム 139
2007-10-22
*BT1 ジスプロシウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

ジスプロシウム 140
2004-10-19
*BT1 ジスプロシウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ジスプロシウム 141
INIS: 1984-08-23; ETDE: 1984-09-05
*BT1 ジスプロシウム同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ジスプロシウム 142
INIS: 1987-02-25; ETDE: 1987-05-01
*BT1 ジスプロシウム同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ジスプロシウム 143
INIS: 1984-08-23; ETDE: 1984-09-05
*BT1 ジスプロシウム同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ジスプロシウム 144
INIS: 1986-10-29; ETDE: 1986-11-20
*BT1 ジスプロシウム同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ジスプロシウム 145
INIS: 1982-08-27; ETDE: 1982-07-08
*BT1 ジスプロシウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ジスプロシウム 146
1981-09-17
*BT1 ジスプロシウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ジスプロシウム 147
ETDE: 1975-07-29
*BT1 ジスプロシウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ジスプロシウム 148
*BT1 ジスプロシウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ジスプロシウム 149
*BT1 ジスプロシウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ジスプロシウム 150
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ジスプロシウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ジスプロシウム 151
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ジスプロシウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ジスプロシウム 152
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ジスプロシウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 電子捕獲放射性同位体

ジスプロシウム 153
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ジスプロシウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 電子捕獲放射性同位体

ジスプロシウム 154
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ジスプロシウム同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核
*BT1 年寿命放射性同位体

ジスプロシウム 154 ターゲット
INIS: 1977-09-15; ETDE: 1977-11-10
BT1 ターゲット

ジスプロシウム 155
*BT1 ジスプロシウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 電子捕獲放射性同位体

ジスプロシウム 156
*BT1 ジスプロシウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核

ジスプロシウム 156 ターゲット
INIS: 1976-02-11; ETDE: 1976-07-12
BT1 ターゲット

ジスプロシウム 157
*BT1 ジスプロシウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 電子捕獲放射性同位体

ジスプロシウム 158
*BT1 ジスプロシウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核

ジスプロシウム 158 ターゲット
INIS: 1975-09-26; ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ジスプロシウム 159
*BT1 ジスプロシウム同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

ジスプロシウム 160
*BT1 ジスプロシウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核

ジスプロシウム 160 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ジスプロシウム 161
*BT1 ジスプロシウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核

ジスプロシウム 161 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ジスプロシウム 161 反応
1984-11-30
*BT1 重イオン反応

ジスプロシウム 162
*BT1 ジスプロシウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核

ジスプロシウム 162 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ジスプロシウム 163
*BT1 ジスプロシウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核

ジスプロシウム 163 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ジスプロシウム 164
*BT1 ジスプロシウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核

ジスプロシウム 164 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ジスプロシウム 165
*BT1 ジスプロシウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ジスプロシウム 165 ターゲット
INIS: 1981-08-06; ETDE: 1981-09-22
BT1 ターゲット

ジスプロシウム 166
*BT1 ジスプロシウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核
*BT1 日寿命放射性同位体

ジスプロシウム 167
*BT1 ジスプロシウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 分寿命放射性同位体

ジスプロシウム 168
INIS: 1982-08-27; ETDE: 1980-05-06
*BT1 ジスプロシウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核
*BT1 分寿命放射性同位体

ジスプロシウム 169
INIS: 1990-12-05; ETDE: 1991-01-15
*BT1 ジスプロシウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ジスプロシウム 170
2007-10-22
*BT1 ジスプロシウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ジスプロシウム 171
2007-10-22
*BT1 ジスプロシウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ジスプロシウム 172
2007-10-22
*BT1 ジスプロシウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核

ジスプロシウム 173
2007-10-22
*BT1 ジスプロシウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核

ジスプロシウムイオン
*BT1 イオン

ジスプロシウムケイ酸塩
INIS: 1991-09-16; ETDE: 1982-12-01
*BT1 ケイ酸塩
*BT1 ジスプロシウム化合物

ジスプロシウムセレン化物
INIS: 1982-02-10; ETDE: 1977-12-22
*BT1 ジスプロシウム化合物
*BT1 セレン化物

ジスプロシウムタングステン酸塩
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-02
*BT1 ジスプロシウム化合物
*BT1 タングステン酸塩

ジスプロシウムホウ化物
*BT1 ジスプロシウム化合物
*BT1 ホウ化物

ジスプロシウム化合物
1997-06-17
BT1 希土類化合物
NT1 ケイ化ジスプロシウム
NT1 ジスプロシウムケイ酸塩
NT1 ジスプロシウムセレン化物
NT1 ジスプロシウムタングステン酸塩
NT1 ジスプロシウムホウ化物
NT1 ジスプロシウム窒化物
NT1 テルル化ジスプロシウム
NT1 ハロゲン化ジスプロシウム
NT2 フッ化ジスプロシウム
NT2 ヨウ化ジスプロシウム
NT2 塩化ジスプロシウム
NT2 臭化ジスプロシウム
NT1 リン化ジスプロシウム
NT1 リン酸ジスプロシウム
NT1 過塩素酸ジスプロシウム
NT1 酸化ジスプロシウム
NT1 硝酸ジスプロシウム
NT1 水酸化ジスプロシウム
NT1 水素化ジスプロシウム
NT1 炭化ジスプロシウム
NT1 硫化ジスプロシウム
NT1 硫酸ジスプロシウム

ジスプロシウム基合金
*BT1 ジスプロシウム合金

ジスプロシウム合金
1％以上のジスプロジウム（Ｄｙ）を含む合金。
*BT1 希土類合金
NT1 ジスプロシウム基合金
NT1 ジスプロシウム添加合金

ジスプロシウム窒化物
*BT1 ジスプロシウム化合物
*BT1 窒化物

ジスプロシウム添加合金
1％未満のジスプロジウム（Ｄｙ）を含む合金はここに含まれる。
*BT1 ジスプロシウム合金
*BT1 希土類添加合金

ジスプロシウム同位体
BT1 同位体
NT1 ジスプロシウム 138
NT1 ジスプロシウム 139
NT1 ジスプロシウム 140
NT1 ジスプロシウム 141
NT1 ジスプロシウム 142
NT1 ジスプロシウム 143
NT1 ジスプロシウム 144
NT1 ジスプロシウム 145
NT1 ジスプロシウム 146
NT1 ジスプロシウム 147
NT1 ジスプロシウム 148
NT1 ジスプロシウム 149
NT1 ジスプロシウム 150
NT1 ジスプロシウム 151
NT1 ジスプロシウム 152
NT1 ジスプロシウム 153
NT1 ジスプロシウム 154
NT1 ジスプロシウム 155
NT1 ジスプロシウム 156
NT1 ジスプロシウム 157
NT1 ジスプロシウム 158
NT1 ジスプロシウム 159
NT1 ジスプロシウム 160
NT1 ジスプロシウム 161
NT1 ジスプロシウム 162
NT1 ジスプロシウム 163
NT1 ジスプロシウム 164
NT1 ジスプロシウム 165
NT1 ジスプロシウム 166
NT1 ジスプロシウム 167
NT1 ジスプロシウム 168
NT1 ジスプロシウム 169
NT1 ジスプロシウム 170

NT1 ジスプロシウム 171
NT1 ジスプロシウム 172
NT1 ジスプロシウム 173

ジスプロシウム複合物
*BT1 希土類複合物

シソーラス
INIS: 1977-09-06; ETDE: 1977-11-28
USE 標準用語

シダ
UF アカウキクサ
BT1 植物

ジチオール
UF ジメルカプトエタン
UF １、２－エタンジチオール
*BT1 チオール
BT1 試薬
NT1 ジメルカプロール
NT1 ユニチオール

シチジル酸
1996-07-18
*BT1 ヌクレオチド
RT シチジン
RT シトシン

シチジン
*BT1 ヌクレオシド
*BT1 ピリミジン類
RT シチジル酸
RT シトシン
RT デオキシシチジン

ジチゾン
UF ジフェニルチオカルバゾン
*BT1 カルバゾン
BT1 キレート化剤
BT1 試薬
*BT1 有機硫黄化合物

シチリア
INIS: 1992-06-04; ETDE: 1980-08-12
*BT1 イタリア共和国

シッピングポート加圧水型原子炉
1993-11-09
USE シッピングポート炉

シッピングポート炉
米国原子力委員会、エネルギー省、シッピングポート、ペンシルバニア州、米国。1974 年にＰＷＲとしてはシャットダウン。1977 年にＬＷＢＲとして再開。1982 年に閉鎖。
UF シッピングポート加圧水型原子炉
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

シッフ塩基
*BT1 イミン

シトクロム
1997-06-17
ヘム補欠分子族が含む電子輸送タンパク質。
*BT1 タンパク質
BT1 色素
RT クロリン
RT シトクロムオキシダーゼ
RT レドックス法
RT 光合成の反応中心
RT 混合機能オキシダーゼ
RT 補酵素

シトクロムオキシダーゼ
*BT1 オキシダーゼ
RT シトクロム
RT 混合機能オキシダーゼ

シトシン
*BT1 アミン
*BT1 ピリミジン類
*BT1 有機酸素化合物
RT シチジル酸
RT シチジン

シトステロール
*BT1 ステロール

シトルリン
UF ウレイドアミノ吉草酸
*BT1 アミノ酸
RT 尿素

シトロボルム因子
UF ホリニン酸
UF ロイコボリン
RT ビタミンｂ群
RT 葉酸

シナ海
INIS: 1992-01-16; ETDE: 1981-03-16
UF 東シナ海
UF 南シナ海
*BT1 太平洋

シニアセンター
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-09
USE 公共建築物

シニアー１号炉
INIS: 1977-09-06; ETDE: 1976-10-13
1977 年から 1985 年 7 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE ｓｎｒ（ナトリウム冷却高速増殖）炉

シニアー２号炉
1976-10-29
カルカー、ノルトライン・ヴェストファーレン州、ドイツ連邦。
*BT1 ナトリウム冷却炉
*BT1 動力炉
*BT1 ｌｍｆｂｒ（液体金属冷却高速増殖）型炉

ジニトロソレソルシノール
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-07-18
USE ニトロソ化合物

ジニトロフェノール
UF ｄｎｐ（ジニトロフェノール）
*BT1 ニトロ化合物
*BT1 フェノール類
RT ニトロフェノール

ジニンジャイト
2000-04-12
*BT1 トール石

シネマトグラフィー
INIS: 1986-01-21; ETDE: 1986-03-04
動画撮影。
BT1 写真

シノンーＡ１号炉
2010-08-17
フランス電力会社、アヴォワンヌ、アンドル・エ・ロワール県、フランス。1973 年に恒久的シャットダウン。2010 年 8 月まで、CHINON-1 REACTOR がこの概念を表現するために使用された。
UF シノン－１号炉
UF ｅｄｆ－１号炉（シノン－１号炉）
*BT1 動力炉
*BT1 二酸化炭素冷却炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 ｇｃｒ（ガス冷却）型炉

シノンーＡ２号炉
2010-08-17
フランス電力会社、アヴォワンヌ、アンドル・エ・ロワール県、フランス。1987 年に恒久的シャットダウン。2010 年 8 月まで、CHINON-2 REACTOR がこの概念を表現するために使用された。
UF シノン－２号炉
UF ｅｄｆ－２号炉（シノン－２号炉）
*BT1 動力炉
*BT1 二酸化炭素冷却炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 ｇｃｒ（ガス冷却）型炉

シノンーＡ３号炉
2010-08-17
フランス電力会社、アヴォワンヌ、アンドル・エ・ロワール県、フランス。1990 年に恒久的シャットダウン。2010 年 8 月まで、CHINON-3 REACTOR がこの概念を表現するために使用された。
UF シノン－３号炉
UF ｅｄｆ－３号炉（シノン－３号炉）
*BT1 動力炉
*BT1 二酸化炭素冷却炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 ｇｃｒ（ガス冷却）型炉

シノンーＢ２号炉
2010-08-17
フランス電力会社、アヴォワンヌ、アンドル・エ・ロワール県、フランス。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

シノンーＢ３号炉
2010-08-17
フランス電力会社、アヴォワンヌ、アンドル・エ・ロワール県、フランス。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

シノンーＢ４号炉
2010-08-17
フランス電力会社、アヴォワンヌ、アンドル・エ・ロワール県、フランス。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

シノン－１号炉
2010 年 8 月まで有効なディスクリプタであった。
USE シノンーａ１号炉

シノン－２号炉
2010 年 8 月まで有効なディスクリプタであった。
USE シノンーａ２号炉

シノン－３号炉
2010 年 8 月まで有効なディスクリプタであった。
USE シノン－a３号炉

シノン－Ｂ１号炉
1995-02-15
フランス電力会社、アヴォワンヌ、アンドル・エ・ロワール県、フランス。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

シノ・ユナイテッド・球状トカマク型装置
2006-07-25
USE ｓｕｎｉｓｔ スフェロマック

シバ慣性閉じ込め装置施設
INIS: 1978-04-21; ETDE: 1978-02-14
ＬＬＬ（ローレンス・リバモア研究所）大型ネオジウム・レーザー設備。レーザー核融合実験のために使用。
RT ネオジムレーザ
RT ノバ慣性閉じ込め装置
RT ノベット施設
RT レーザー核融合炉
RT ローレンス・リバモア研究所
RT ローレンス・リバモア国立研究所

ジヒドロオキシプロピオン酸
USE グリセリン酸

ジヒドロオキシベンゼン－オルト
USE ピロカテコール

ジヒドロオキシベンゼン－メタ
USE レソルシノール

ジヒドロオキシ芳香族化合物
USE ポリフェノール

ジヒドロキシコハク酸
USE 酒石酸

ジビニルベンゼン
INIS: 1982-06-09; ETDE: 1979-07-18
*BT1 芳香族

ジピリダモール
INIS: 1992-08-06; ETDE: 1992-09-10
*BT1 ピペリジン
*BT1 血管拡張薬

シビーリ炉
INIS: 1985-09-09; ETDE: 1985-10-10
UF 原子力船シビーリ炉
UF 砕氷船シビーリ炉
*BT1 船舶推進用原子炉
RT 原子力船シビーリ

シビーリ（原子力船）
INIS: 1985-09-09; ETDE: 2002-06-13
USE 原子力船シビーリ

シファーポテンシャル
INIS: 1976-10-29; ETDE: 1976-12-16
*BT1 核子・核子ポテンシャル
RT 核子・核子相互作用

ジファニルアセチレン
2017-04-21
USE トラン

ジフェニルエタン（１，２－）
ETDE: 2002-06-13
USE ビベンジル

ジフェニルカルバジド
USE ｄｐｃａ（ジフェニルカルバジド）

ジフェニルカルバゾン
1996-10-23
1996 年 10 月まで有効なディスクリプタであった。
USE カルバゾン

ジフェニルカルビノール
USE ベンズヒドロール

ジフェニルグリコール酸
USE ベンジル酸

ジフェニルケトン
USE ベンゾフェノン

ジフェニルチオカルバゾン
USE ジチゾン

ジフェニルピクリルヒドラジル
USE ｄｐｐｈ（ジフェニルピクリルヒドラジル）

ジフェニルホスフィン酸化物
USE 有機リン化合物

ジフェニルメタノール
USE ベンズヒドロール

ジブチルエーテル
USE ブチルエーテル

ジブチルリン酸塩
USE ｄｂｐ

ジブチ共和国
INIS: 1992-05-07; ETDE: 1981-01-30
1981 年まで、AFARS AND ISSAS がこの概念を表現するために使用された。
UF 仏領アファル・イッサ
BT1 アフリカ
BT1 アラブ諸国

ジフテリア
*BT1 細菌病

シフト反応プロセス
INIS: 2000-05-02; ETDE: 1975-10-28
水素／一酸化炭素比を高めるためにガス化製品への蒸気の追加を使用した処理。
RT メタン化
RT 石炭ガス化

ジブラルタル
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-10-24
1995 年 1 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SEE 英国

ジヘキシル-n、n-ジエチルカルバミル-メチレンホスホン酸塩
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-06-23
USE ｄｈｄｅｃｍｐ（ジエチルカルバモイルメチルフォスフォネート）

シベックスプロセス
INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-06-14
*BT1 再処理
RT プルトニウムリサイクル
RT 核物質転換
RT 溶媒抽出
RT ｆｂｒ型炉

シベリア
INIS: 1993-03-18; ETDE: 1978-06-14
BT1 アジア
*BT1 ロシア連邦
RT チュクチ海

シベルタ実験
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-21
USE アンヴィル作戦

ジベレリン a3
USE ジベレリン酸

ジベレリン酸
UF ジベレリン a3
*BT1 ヒドロキシ酸
*BT1 ラクトン
RT オーキシン

ジベンゾピロール
USE カルバゾール

ジペンチルスルホキシド
USE ｄｐｓｏ（ジペンチルスルホキシド）

ジボラン
USE ボラン

シボー－１号炉
2004-05-11
フランス電力会社、シボー、ヴィエンヌ県、フランス。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

シボー－２号炉
2004-05-11
フランス電力会社、シボー、ヴィエンヌ県、フランス。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

シマスズキ
INIS: 1992-09-08; ETDE: 1978-01-23
*BT1 そ河魚

シマリス
1997-01-28
1996 年 10 月まで有効なディスクリプタであった。
USE げっ歯動物（齧歯動物）

シマロン・ウラン工場
INIS: 1994-08-12; ETDE: 1976-05-17
1994 年 8 月まで有効なディスクリプタであった。
USE シマロン・ウラン燃料工場

シマロン・ウラン燃料工場
INIS: 1994-08-12; ETDE: 1975-11-28
1994 年 8 月まで、CIMARRON URANIUM PLANT がこの概念を表現するために使用された。
UF シマロン・ウラン工場
BT1 工業プラント
*BT1 燃料成型加工施設
RT シマロン・プルトニウム生産工場

シマロン・プルトニウム工場
INIS: 1994-08-12; ETDE: 2002-06-13
USE シマロン・プルトニウム生産工場

シマロン・プルトニウム生産工場
1994-08-12
1994 年 8 月まで、CIMARRON PLUTONIUM PLANT がこの概念を表現するために使用された。
UF シマロン・プルトニウム工場
BT1 工業プラント
*BT1 燃料成型加工施設
RT シマロン・ウラン燃料工場

シミアンウィルス
UF ｓｖ ４０ウイルス
*BT1 ウィルス

シミュレーション
1996-07-18
UF モデリング
NT1 コンピュータシミュレーション
NT2 ラージ・エディ・シミュレーション
NT1 プラズマシミュレーション
NT1 原子炉事故シミュレーション
RT システム分析
RT シミュレーター
RT スケーリング則
RT ボックスモデル
RT 音声合成
RT 機能模型
RT 数理モデル

シミュレーター
BT1 アナログシステム
BT1 機能模型
NT1 原子炉シミュレータ
NT1 太陽光シミュレーター
RT シミュレーション
RT ミクロ生態系
RT モックアップ
RT 縮尺模型

シミュレーター（原子炉）
1999-09-20
USE 原子炉シミュレータ

ジメチルエーテル
INIS: 1976-07-30; ETDE: 2002-06-13
USE メチルエーテル

ジメチルグルオキシム
*BT1 オキシム
BT1 試薬

ジメチルケトン
USE アセトン

ジメチルスルフィド
1992-01-07
USE 硫化ジメチル

ジメチルスルホキシド
USE ｄｍｓｏ（ジメチルスルホキシド）

ジメチルフェノール
2000-04-12
USE キシレノール

ジメチルプロパン（２，２－）
ETDE: 2002-06-13
USE ２－２－ジメチルプロパン

ジメチルプロピオン酸
USE ピバル酸

ジメチルベンズアントラセン（ＤＭＢＡ）
INIS: 1980-05-14; ETDE: 1979-07-18
UF ｄｍｂａ（ジメチルベンズアントラセン）
*BT1 多環芳香族炭化水素
RT 腫瘍
RT 発癌物質

ジメチルベンゼン
USE キシレン

ジメチルホルムアミド
2018-01-24
UF ｄｍｆ（ジメチルホルムアミド）
*BT1 アミド
RT 有機溶剤

ジメトキシメタン
2002-06-07
USE メチラール

ジメルカプトエタン
USE ジチオール

ジメルカプトプロパノール
USE ジメルカプロール

ジメルカプロール
ETDE: 2005-02-01
2005 年 1 月まで、BAL がこの概念を表現するために使用された。
UF ジメルカプトプロパノール
UF 英国製ルイサイト解毒剤
UF ｂａｌ (英国のルイサイト解毒剤)
BT1 キレート化剤
*BT1 ジチオール
*BT1 放射線防護剤
RT ユニチオール

シメン
UF イソプロピルトルエンーパラ
*BT1 アルキル化芳香族
RT チモール

シャーウッド計画
2000-04-12
1997 年 3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SEE 熱核反応

ジャーナル軸受
BT1 軸受

シャーパイト
2000-04-12
1995 年 1 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE ウラン鉱物
USE 炭酸塩鉱物

ジャービスベイ炉
*BT1 動力炉

シャーマンテーブル
RT スピン
RT 異方性

シャーリー盆地ウラン工場
1996-07-23
1996 年 7 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 核燃料プラント

シャールジャ
INIS: 1992-05-07; ETDE: 1976-08-05
USE アラブ首長国連邦

シャーロン・ハリス－１号炉
USE ハリス－１号炉

シャーロン・ハリス－２号炉
USE ハリス－２号炉

シャーロン・ハリス－３号炉
USE ハリス－３号炉

シャーロン・ハリス－４号炉
USE ハリス－４号炉

ジャイロコン
INIS: 1981-03-10; ETDE: 1979-05-25
偏向変調によって動作する電子管。
BT1 電子管
RT クライストロン
RT 高周波系
RT 電源

ジャイロスコープ
RT 回転
RT 歳差運動
RT 測定器

ジャイロトロン
INIS: 1995-06-14; ETDE: 1978-04-06
USE マイクロ波増幅器

ジャイロミル型垂直軸風力タービン
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-02
高速で方向を変更可能な垂直ブレードを垂直軸タービン。
*BT1 垂直軸風力タービン

ジャイロ振動数
UF 周波数（ジャイロコンパス）
RT サイクロトロン周波数

ジャイロ電気比
1996-07-18
1996 年 7 月まで有効なディスクリプタであった。
SEE 角運動量
SEE 電気モーメント

ジャガイモ
UF じゃがいも塊茎
BT1 塊茎
*BT1 野菜
RT バレイショ
RT 発芽抑制

じゃがいも塊茎
USE ジャガイモ

じゃがいも植物
USE バレイショ

ジャカルタｉｒｔ－２０００炉
USE ｉｒｔ－２０００ジャカルタ炉

ジャケット
加熱または冷却されるべき物体を囲む装置、例えば、水ジャケット。
RT シェラウド
RT スリーブ
RT 原子炉構成要素
RT 燃料被覆管

ジャストロー理論
RT ハードコアポテンシャル
RT 核子・核子ポテンシャル

シャタリング
1975-11-27
USE 破片

ジャックソン模型
RT 核反応
RT 複合核

シャッター
INIS: 1982-10-29; ETDE: 1979-02-27
RT カーテン
RT カバー
RT コリメーター
RT 開放
RT 建物
RT 光学系
RT 遮光
RT 遮蔽
RT 窓
RT 断熱
RT 中性子チョッパ
RT 日よけ

シャットダウン
INIS: 1983-03-14; ETDE: 1991-06-26
1991 年 6 月まで、SHUTDOWNS はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
NT1 原子炉停止
NT2 スクラム
RT キャンセル
RT デコミッショニング
RT 電力供給停止

シャットダウン（原子炉）
2000-04-12
USE 原子炉停止

シャトル
USE ラビットチューブ

シャトルカー
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-27
USE 無軌道車両

ジャトロファ（南洋油桐）
2009-12-08
*BT1 双子葉植物綱
*BT1 低木

ジャビルカ鉱山
INIS: 1978-07-03; ETDE: 1978-08-07
*BT1 ウラン鉱床
RT ウラン鉱石
RT 北部準州

シャフト
2000-04-12
鉱山や地下掘削でカバーされる概念には使用しない。1997 年 3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。

シャフト（メカニカル）
INIS: 1976-09-06; ETDE: 2002-06-13
USE メカニカルシャフト

シャペロニン
1994-07-14
USE 熱ショックタンパク質

ジャマイカ
BT1 ラテンアメリカ
*BT1 大アンティル諸島
BT1 発展途上国

シャリオット実験
2000-04-12
1996 年 3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE ブラウシェア作戦

ジャルノビェツ炉
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-03-04
2001 年 5 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタで、上位語は BT1 PWR TYPE REACTORS であった。
USE ｗｗｒ型炉

シャルパックチェンバー
USE マルチワイヤ比例電離箱

シャルピー試験
*BT1 衝撃試験
*BT1 破壊試験

ジャルマイト
2000-04-12
*BT1 ウラン鉱物

シャワー
雨については RAIN を用いよ。安全シャワーについては、SAFETY SHOWERS を用いよ。
NT1 カスケードシャワー
NT1 宇宙線シャワー
NT2 広域宇宙線空気シャワー

シャワーカウンタ
層状吸収におけるカスケードシャワーが基本の、高エネルギーガンマ線や高エネルギー粒子を検出。
UF *イオン化熱量計*
UF *全吸収分光計*
UF *熱量計探知器*
UF *熱量計（粒子）*
*BT1 放射線検出器
RT スタンフォードリニアコライダー検出器
RT フェルミ研究所コライダー検出器
RT 宇宙線検出
RT ｇｅｖ領域

シャワー（安全）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-11-24
USE 安全シャワー

ジャワ（島）
2002-11-13
USE インドネシア共和国

ジャングルプロジェクト
2000-04-12
1996 年 3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 核爆発

シュヴァルツシルド解
USE シュヴァルツシルド計量

シュヴァルツシルド計量
UF *シュヴァルツシルド解*
UF *シュヴァルツシルド時空*
UF *シュヴァルツシルド場*
BT1 計量
RT 一般相対性理論
RT 宇宙論
RT 重力

シュヴァルツシルド時空
USE シュヴァルツシルド計量

シュヴァルツシルド場
USE シュヴァルツシルド計量

シュヴァルツシルト半径
RT ブラックホール
RT 重力崩壊

シュウィンガーソース理論
RT 因果律
RT 場の量子論
RT 素粒子

シュウィンガー・朝永形式
*BT1 量子電気力学

シュウィンガー関数方程式
*BT1 微分方程式
RT 場の量子論

シュヴィンガー項
RT カレント交換子
RT デルタ関数

シュヴィンガー変分法
*BT1 変分法
RT リップマン・シュウィンガー方程式
RT 量子力学

ジュース
USE 飲料

ジュート
*BT1 ツナソ属
RT 織物
RT 繊維類

シュードモナス属
*BT1 バクテリア

シューマン・ルンゲ帯
RT スペクトル

ジュール・トムソン効果
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-09-11
ジュール - トムソン膨張を受けるガスの温度の変化。1997 年 3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SEE 熱力学

ジュール・ホロビッツ炉
2005-02-10
高中性子束材料試験炉、カダラッシュ、サン・ポール・レ・デュランス、フランス。建設中。2021 年臨界予定。
UF *原子炉ジュール・ホロビッツ*
UF ｊｈｒ炉
UF ｒｊｈ炉
*BT1 プール型原子炉
*BT1 材料試験型炉
*BT1 実験炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ジュール加熱
UF *オームプラズマ加熱*
*BT1 プラズマ加熱
*BT1 電気加熱
NT1 電流駆動加熱

シュウ酸
*BT1 ジカルボン酸

シュウ酸エステル
*BT1 カルボン酸エステル
RT シュウ酸塩

シュウ酸塩
BT1 カルボン酸塩
RT シュウ酸エステル

シュコダ（プルゼニ）炉
INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-13
USE ｓｒ－ｏａ炉

シュターデ炉
2003 年に恒久的シャットダウン。
UF 原子力発電所シュターデ
UF ｋｋｓ（シュターデ）炉
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

シュタルク効果
RT スペクトルシフト
RT 磁気光学効果
RT 線幅拡大
RT 電場

シュタルク炉
カールスルーエ高速熱原子炉。1997 年より廃炉の措置。
UF ｓａｒ－２号炉
*BT1 アルゴノート型炉
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 熱中性子炉

シュテルマー理論
RT 荷電粒子
RT 磁場

シュテルン・ゲルラッハ実験
RT スピン配列
RT ビーム
RT 測定方法

シュテンダールー１号炉
INIS: 1986-08-19; ETDE: 1986-09-05
シュテンダール、ザクセン・アンハルト州、ドイツ連邦。
*BT1 ロシア型加圧水型炉

ジュニペルス属
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-12-11
USE ヒマラヤスギ

シュピッツァー自己衝突時間
ETDE: 2002-06-13
USE シュピッツァー理論

シュピッツァー自己衝突時間の理論
2000-04-12
USE シュピッツァー理論

シュピッツァー値
USE シュピッツァー理論

シュピッツァー理論
UF シュピッツァー自己衝突時間
UF シュピッツァー自己衝突時間の理論
UF シュピッツァー値
*BT1 荷電粒子輸送理論
RT プラズマ

シュブヌコフ・ド・ハース効果
RT ホール効果
RT 磁気抵抗
RT 磁場

シュブロン石炭液化プロセス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-01-21
処理シーケンスは、２つの独立した密結合反応ゾーンを使う。第１は、溶解反応を含み、制御する。第２は水素化精製反応を含み、制御する。1993 年７月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 石炭液化

シュマルフェルド・ウィンターシャルプロセス
2000-04-12
1993 年７月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 石炭ガス化

シュミットトリガ回路
USE マルチバイブレーター

シュミットモデル
RT スピン
RT 一粒子模型

シュミット・ヴィシニスキ技術
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-02-11
USE 熱変換器法

シュミット線
RT スピン
RT 核磁気モーメント

シュメハウゼン-2 号炉
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-09-11
*BT1 ヘリウム冷却炉
*BT1 高温ガス冷却（ｈｔｇｒ）型炉
*BT1 動力炉
*BT1 濃縮ウラン炉

シュメハウゼントリウム高温ガス炉
USE ｔｈｔｒ－３００炉

シュメハウゼン炉
INIS: 1995-05-02; ETDE: 2002-06-13
USE ｔｈｔｒ－３００炉

ジュラナリウム
2000-04-12
*BT1 アルミニウム基合金
*BT1 マグネシウム合金

ジュラニッケル
2000-04-12
*BT1 アルミニウム合金
*BT1 ケイ素添加合金
*BT1 チタン添加合金
*BT1 ニッケル基合金
*BT1 マンガン添加合金
*BT1 鉄添加合金
*BT1 銅添加合金

ジュラフレフ・プロセス
2000-04-12
1993 年７月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 石炭ガス化

ジュラルミン
1993-10-03
*BT1 合金－ａｌ９５ｃｕ４

ジュラ紀
INIS: 1992-04-14; ETDE: 1977-10-19
*BT1 中生代

シュリーレン法
BT1 写真
RT 可視光
RT 屈折
RT 不透明度

ジュリロン
2000-04-12
*BT1 ケイ素合金
*BT1 マンガン添加合金
*BT1 炭素添加合金
*BT1 鉄基合金

シュルツ法
RT きめ
RT 回折方法

シュレジンガー表示
INIS: 1976-03-17; ETDE: 2002-06-13
USE シュレジンガー描像

シュレジンガー描像
INIS: 1976-03-17; ETDE: 1976-01-23
UF シュレジンガー表示
RT ハイゼンベルグ描像
RT 場の量子論
RT 量子力学

シュレジンガー方程式
*BT1 波動方程式
RT ディラック方程式
RT ヨスト関数
RT 波動関数
RT 量子力学

シュレッキングル石
1996-07-08
1996 年６月まで有効なディスクリプタであった。
USE ウラン鉱物
USE ハロゲン化鉱物
USE 炭酸塩鉱物
USE 硫酸塩鉱物

シュレッダー
INIS: 1987-05-26; ETDE: 1983-04-28
*BT1 マテリアルハンドリング装置
RT 切削工具

ジュレン
UF １、２、４、５－テトラメチルベンゼン
*BT1 アルキル化芳香族

ジュワーびん
INIS: 1985-07-18; ETDE: 1977-06-30
1985 年８月まで有効なディスクリプタであった。
USE デュアー瓶

しゅんせつ
INIS: 1991-10-11; ETDE: 1978-04-05
RT しゅんせつ廃土
RT 掘削

しゅんせつ廃土
INIS: 1991-10-11; ETDE: 1978-04-05
RT しゅんせつ
RT 固体廃棄物

RT 鉱物廃棄物
RT 捨石場
RT 堆積物

ショウガ
INIS: 1996-04-26; ETDE: 1996-05-03
USE スパイス

ショウジョウバエ
*BT1 ミバエ

ショウノウ
*BT1 ケトン
*BT1 テルペン類
RT セルロイド

しょう膜（漿膜）
BT1 膜
NT1 胸膜
NT1 心外膜
NT1 腸間膜
NT1 腹膜

ジョージア工科大研究炉
USE ｇｔｒｒ炉

ジョージア州
1997-06-17
*BT1 ｕｓａ（アメリカ合衆国）
NT1 アトランタ
RT オルタマハ川
RT サバンナ川
RT チャタヌーガ累層
RT チャタフチ川
RT 米国東海岸

ジョージア（共和国）
INIS: 1993-02-01; ETDE: 1993-04-08
USE グルジア共和国

ジョージ堆
INIS: 1992-06-09; ETDE: 1978-12-11
マサチューセッツ州東の大陸棚。
RT 大西洋
RT 中部大西洋海湾

ショータイト
2000-04-12
炭酸ナトリウムおよび炭酸カルシウムの混合。
*BT1 炭酸塩鉱物
RT 炭酸カルシウム
RT 炭酸ナトリウム

ジヨードサイロニン
1983-09-06
*BT1 甲状腺ホルモン
RT チロニン
RT トリヨードチロニン

ジヨードチロシン
*BT1 アミノ酸
*BT1 ヒドロキシ酸
*BT1 有機ヨウ素化合物
RT チロシン

ショート（電気）
INIS: 1983-10-14; ETDE: 2002-06-13
USE 電気事故

ショーニー蒸気プラント
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-11-10
*BT1 化石燃料発電所
RT ケンタッキー州
RT テネシー渓谷開発公社

ショーハム炉
ロングアイランド・ライティング社、ショアハム、ニューヨーク州、米国。1989年にシャットダウン、1995年に廃炉。
*BT1 沸騰水型原子炉

ジョーラム実験
1994-10-14
マンドレル作戦中に実施された実験。1994年9月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 核爆発
USE 地下爆発

ジョールン（土壌）
INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13
USE 土

ショール実験
1996-07-23
1996年7月まで有効なディスクリプタであった。
USE ヴェラ作戦

ジョーンズ還元器
2000-04-12
RT 還元

ショーA号炉
フランス電力会社、ショー、アルデンヌ県、フランス。1991年に恒久的シャットダウン。2010年8月まで、ARDENNES REACTORがこの概念を表現するために使用された。
UF アルデンヌ炉
UF セナ炉
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

ショーB－1号炉
INIS: 1984-07-23; ETDE: 1984-09-05
フランス電力会社、ショー、アルデンヌ県、フランス。2010年8月まで、ARDENNES B-1 REACTORがこの概念を表現するために使用された。
UF アルデンヌｂ－1号炉
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

ショーB－2号炉
2004-05-11
フランス電力会社、ショー、アルデンヌ県、フランス。2010年8月まで、ARDENNES B-2 REACTORがこの概念を表現するために使用された。
UF アルデンヌｂ－2号炉
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

ジョジョバ
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-11-25
USE ホホバ

ジョセフソン効果
RT ジョセフソン接合
RT 超伝導

ジョセフソン接合
*BT1 超伝導合流点
RT ジョセフソン効果

ジョゼフ・ｍ・ファーリー－1号炉
USE ファーリー-1号炉

ジョゼフ・ｍ・ファーリー－2号炉
USE ファーリー-2号炉

ショック（医学）
USE 生物学的ショック

ショック（衝撃）
USE 衝撃

ショック（生物学的）
USE 生物学的ショック

ショック（電気）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-07-24
USE 電気ショック

ショットキー欠陥
*BT1 空格子点

ショットキー効果
RT 熱電子学

ショットキー障壁ダイオード
1997-06-19
*BT1 半導体ダイオード
RT ショットキー障壁太陽電池
RT トンネルダイオード

ショットキー障壁太陽電池
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-07-18
*BT1 太陽電池
RT ショットキー障壁ダイオード
RT ｍｉｓ（金属絶縁半導体）太陽電池

ショットピーニング
UF ピーニング
BT1 表面処理
*BT1 冷間加工
RT スケール除法
RT 表面硬化
RT 表面掃除

ショッピングセンター
INIS: 1993-03-23; ETDE: 1979-05-02
*BT1 商用ビル

ジョミニー式一端焼入技術
2000-04-12
1996年7月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SEE 急冷硬化

ショ糖
USE サッカロース

ジラード・チャルマーズ反応
*BT1 ホットアトム化学

シラキュース化学粉砕プロセス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-07-27
無水アンモニアのようなある種の低分子量化合物が、天然マセラル境界及び鉱物質粒界に沿って石炭を破壊する現象に基づくプロセス。1994年3月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SEE 選炭
SEE 脱硫

シラスチック
*BT1 ゴム
*BT1 シリコーン

シラチャ炉
INIS: 1985-03-15; ETDE: 1985-04-09
USE アオバイ-1号炉

シラック装置
*BT1 トロイダルテータピンチ装置

シラン
UF 水素化ケイ素
BT1 ケイ素化合物
*BT1 水素化物
*BT1 有機シリコン化合物

シリアの機関
2004-03-31
BT1 国家機関

シリアミニチュア中性子源炉
2004-03-15
USE ｓｒｒ－１号炉

シリアンハムスター
USE ハムスター

シリア・アラブ共和国
BT1 アジア
BT1 アラブ諸国
BT1 中東
BT1 発展途上国
RT ユーフラテス川
RT ｏａｐｅｃ（アラブ石油輸出国機構）

シリウスシンクロトロン
USE トムスク・シンクロトロン

シリウス装置
*BT1 ステラレータ

シリカ
INIS: 1999-09-17; ETDE: 1993-08-31
二酸化ケイ素の鉱物形態。ＳｉO2。
*BT1 酸化鉱物
NT1 オパール
RT 酸化ケイ素

シリカゲル
BT1 吸着剤
RT イオン交換材料
RT 吸着
RT 酸化ケイ素

シリカ質含有岩石
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-02-23
USE 砂岩

シリコーン
1996-06-26
1996 年6 月まで、DC RESINS はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF ｄｃ樹脂
*BT1 シロキサン
BT1 高分子
NT1 シラスチック

シリコン(リチウム) 検出器
INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-13
USE リチウムドリフト型シリコン検出器

シリコンアルセニド太陽電池
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-07-18
*BT1 太陽電池

シリコンストリップ検出器
INIS: 2004-06-11; ETDE: 2004-07-08
*BT1 ｓｉ半導体検出器

シリコンダイオード
*BT1 半導体ダイオード

シリコン太陽電池
1997-06-19
*BT1 太陽電池
NT1 ｓｏｃ（セラミック基板上シリコン）太陽電池

シリコン半導体検出器
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-12-28
USE ｓｉ半導体検出器

シリセン
2015-06-22
*BT1 ケイ素
RT 六方晶系

シリンダ
円筒状のもの。コンテナについては、GAS CYLINDERS のようなディスクリプタを見よ。
RT パイプ
RT 円筒型形状
RT 管
RT 型
RT 棒

ジルカロイ
不特定のジルカロイ合金。
*BT1 ジルコニウム基合金
NT1 合金－ｚｒ９８ｓｎ－２
NT2 ジルカロイ２
NT1 合金－ｚｒ９８ｓｎ－４
NT2 ジルカロイ４

ジルカロイ２
1993-10-03
*BT1 合金－ｚｒ９８ｓｎ－２

ジルカロイ４
1993-10-03
*BT1 合金－ｚｒ９８ｓｎ－４

ジルコニウム
*BT1 遷移元素
NT1 アルファ・ジルコニウム
NT1 オメガ・ジルコニウム
NT1 ベータ・ジルコニウム

ジルコニウム 100
*BT1 ジルコニウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ジルコニウム 101
*BT1 ジルコニウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ジルコニウム 102
*BT1 ジルコニウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ジルコニウム 103
*BT1 ジルコニウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ジルコニウム 104
*BT1 ジルコニウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ジルコニウム 105
2006-09-04
*BT1 ジルコニウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

ジルコニウム 106
2007-05-14
*BT1 ジルコニウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

ジルコニウム 107
2007-05-14
*BT1 ジルコニウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

ジルコニウム 108
2007-05-14
*BT1 ジルコニウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

ジルコニウム 109
2006-09-04
*BT1 ジルコニウム同位体
*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

ジルコニウム 110
2007-05-14
*BT1 ジルコニウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

ジルコニウム 78
2007-05-14
*BT1 ジルコニウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

ジルコニウム 79
2007-05-14
*BT1 ジルコニウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

ジルコニウム 80
*BT1 ジルコニウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

ジルコニウム 81
*BT1 ジルコニウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 分寿命放射性同位体

ジルコニウム 82
*BT1 ジルコニウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 分寿命放射性同位体

ジルコニウム 83
*BT1 ジルコニウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ジルコニウム 84
*BT1 ジルコニウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ジルコニウム 85
*BT1 ジルコニウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ジルコニウム 86
*BT1 ジルコニウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

ジルコニウム 87
*BT1 ジルコニウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ジルコニウム 88
*BT1 ジルコニウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

ジルコニウム 89
*BT1 ジルコニウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ジルコニウム 90
*BT1 ジルコニウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

ジルコニウム 90 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ジルコニウム 90 反応
INIS: 1984-06-21; ETDE: 1984-07-10
*BT1 重イオン反応

ジルコニウム 91
*BT1 ジルコニウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

ジルコニウム 91 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ジルコニウム 92
*BT1 ジルコニウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

ジルコニウム 92 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ジルコニウム 92 反応
INIS: 1985-01-17; ETDE: 1985-02-22
*BT1 重イオン反応

ジルコニウム 93
*BT1 ジルコニウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 年寿命放射性同位体

ジルコニウム 93 ターゲット
INIS: 1986-01-21; ETDE: 1981-08-21
BT1 ターゲット

ジルコニウム 94
*BT1 ジルコニウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

ジルコニウム 94 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ジルコニウム 95
*BT1 ジルコニウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 日寿命放射性同位体

ジルコニウム 96
*BT1 ジルコニウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

ジルコニウム 96 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ジルコニウム 96 反応
INIS: 1985-01-17; ETDE: 1985-02-22
*BT1 重イオン反応

ジルコニウム 97
*BT1 ジルコニウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核

ジルコニウム 98
*BT1 ジルコニウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ジルコニウム 99
*BT1 ジルコニウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ジルコニウムイオン
*BT1 イオン

ジルコニウム化合物
1996-07-08
BT1 遷移元素化合物
NT1 ケイ化ジルコニウム
NT1 ケイ酸ジルコニウム
NT1 ジルコン酸塩
NT2 ｐｌｚｔ（チタン酸ジルコン酸ランタン鉛）
NT2 ｐｚｔ（ジルコンチタン酸鉛）
NT1 セレン化ジルコニウム
NT1 タングステン酸ジルコニウム
NT1 テルル化ジルコニウム
NT1 ハロゲン化ジルコニウム
NT2 フッ化ジルコニウム
NT2 ヨウ化ジルコニウム
NT2 塩化ジルコニウム
NT2 臭化ジルコニウム
NT1 ヒ化ジルコニウム
NT1 ホウ化ジルコニウム
NT1 リン化ジルコニウム
NT1 リン酸ジルコニウム
NT1 過塩素酸ジルコニウム
NT1 酸化ジルコニウム
NT1 硝酸ジルコニウム
NT1 水酸化ジルコニウム
NT1 水素化ジルコニウム
NT1 炭化ジルコニウム
NT1 炭酸ジルコニウム
NT1 窒化ジルコニウム
NT1 硫化ジルコニウム
NT1 硫酸ジルコニウム

ジルコニウム基合金
*BT1 ジルコニウム合金
NT1 ジルカロイ
NT2 合金－ｚｒ９８ｓｎ－２
NT3 ジルカロイ２
NT2 合金－ｚｒ９８ｓｎ－４
NT3 ジルカロイ４
NT1 合金－ｚｒ９７ｎｂ３

ジルコニウム鉱石
1986-03-04
BT1 鉱石

ジルコニウム合金
1995-02-27
１％以上のジルコニウム（Ｚｒ）を含む合金。
UF トランセージ１２９合金
UF トランセージ１３４合金
*BT1 遷移元素合金
NT1 ジルコニウム基合金
NT2 ジルカロイ
NT3 合金－ｚｒ９８ｓｎ－２
NT4 ジルカロイ２
NT3 合金－ｚｒ９８ｓｎ－４
NT4 ジルカロイ４
NT2 合金－ｚｒ９７ｎｂ３
NT1 ジルコニウム添加合金
NT2 マグネシウム合金－ｅｋ
NT2 マグネシウム合金－ｅｚ
NT2 マグネシウム合金－ｈｋ３１ａ
NT2 レネイ８０
NT2 レネイ９５
NT2 合金－ni６０ｃｏ１５ｃｒ１０ａｌ６ｔｉ５ｍｏ３
NT3 合金－ｉｎ－１００
NT2 合金－ｉｎ－１０２
NT2 合金－ｍｏ９９
NT3 合金－zm-2a
NT3 合金－ｔｚｍ
NT2 合金－ｍｏ９９ｂ
NT2 合金－ｎ－１０ｍ
NT2 合金－ｎ－９ｍ
NT2 合金－ｎｉ４６ｃｒ２３ｃｏ１９ｔｉ５ａｌ４
NT3 合金－ｉｎ－９３９
NT2 合金－ｎｉ５９ｃｒ２０ｃｏ１７ｔｉ２
NT2 合金－ｎｉ６１ｃｒ１６ｃｏ９ａｌ３ｔｉ３ｗ３
NT3 合金－ｉｎ－７３８
NT2 合金－ｎｉ７４ｃｒ１３ａｌ６ｍｏ４
NT3 インコネル７１３ｃ
NT2 合金－ｎｉ７５ｃｒ１２ａｌ６ｍｏ５
NT3 インコネル７１３ｌｃ
NT2 合金－ｎｉ７６ｃｒ２０ｔｉ２
NT3 ニモニック ８０ａ
NT2 合金－ｎｉ43ｆｅ33ｃｒ16ｍｏ3
NT3 ニモニック ｐｅ１６
NT2 合金－ｎｉ55ｃｏ17ｃｒ15ｍｏ5ａｌ4ｔｉ4
NT3 アストロロイ
NT2 合金－ｎｉ58ｃｒ20ｃｏ14ｍｏ4ｔｉ3
NT3 ワスパロイ
NT1 合金－ｃ１０３
NT1 合金－ｔｉ８９ａｌ６ｍｏ３
NT1 合金－ｔｉ９０ａｌ６
NT1 合金－ｕ90ｎｂ7ｚｒ3
NT1 合金－ｖ８７ｃｒ９ｆｅ３

ジルコニウム添加合金
1996-07-17
１％未満のジルコニウム（Ｚｒ）を含む合金はここに含まれる。
*BT1 ジルコニウム合金
NT1 マグネシウム合金－ｅｋ
NT1 マグネシウム合金－ｅｚ
NT1 マグネシウム合金－ｈｋ３１ａ
NT1 レネイ８０
NT1 レネイ９５
NT1 合金－ni６０ｃｏ１５ｃｒ１０ａｌ６ｔｉ５ｍｏ３
NT2 合金－ｉｎ－１００
NT1 合金－ｉｎ－１０２
NT1 合金－ｍｏ９９
NT2 合金－zm-2a
NT2 合金－ｔｚｍ
NT1 合金－ｍｏ９９ｂ
NT1 合金－ｎ－１０ｍ
NT1 合金－ｎ－９ｍ
NT1 合金－ｎｉ４６ｃｒ２３ｃｏ１９ｔｉ５ａｌ４
NT2 合金－ｉｎ－９３９
NT1 合金－ｎｉ５９ｃｒ２０ｃｏ１７ｔｉ２
NT1 合金－ｎｉ６１ｃｒ１６ｃｏ９ａｌ３ｔｉ３ｗ３
NT2 合金－ｉｎ－７３８
NT1 合金－ｎｉ７４ｃｒ１３ａｌ６ｍｏ４
NT2 インコネル７１３ｃ
NT1 合金－ｎｉ７５ｃｒ１２ａｌ６ｍｏ５
NT2 インコネル７１３ｌｃ
NT1 合金－ｎｉ７６ｃｒ２０ｔｉ２
NT2 ニモニック ８０ａ
NT1 合金－ｎｉ43ｆｅ33ｃｒ16ｍｏ3
NT2 ニモニック ｐｅ１６
NT1 合金－ｎｉ55ｃｏ17ｃｒ15ｍｏ5ａｌ4ｔｉ4
NT2 アストロロイ
NT1 合金－ｎｉ58ｃｒ20ｃｏ14ｍｏ4ｔｉ3
NT2 ワスパロイ

ジルコニウム同位体
1999-07-16
BT1 同位体
NT1 ジルコニウム 100
NT1 ジルコニウム 101
NT1 ジルコニウム 102
NT1 ジルコニウム 103
NT1 ジルコニウム 104
NT1 ジルコニウム 105
NT1 ジルコニウム 106
NT1 ジルコニウム 107
NT1 ジルコニウム 108
NT1 ジルコニウム 109
NT1 ジルコニウム 110
NT1 ジルコニウム 78
NT1 ジルコニウム 79
NT1 ジルコニウム 80
NT1 ジルコニウム 81
NT1 ジルコニウム 82
NT1 ジルコニウム 83
NT1 ジルコニウム 84
NT1 ジルコニウム 85
NT1 ジルコニウム 86
NT1 ジルコニウム 87
NT1 ジルコニウム 88
NT1 ジルコニウム 89
NT1 ジルコニウム 90
NT1 ジルコニウム 91
NT1 ジルコニウム 92
NT1 ジルコニウム 93
NT1 ジルコニウム 94
NT1 ジルコニウム 95
NT1 ジルコニウム 96
NT1 ジルコニウム 97
NT1 ジルコニウム 98
NT1 ジルコニウム 99

ジルコニウム複合物
*BT1 遷移元素複合物

ジルコノライト
INIS: 1981-09-17; ETDE: 1981-06-13
*BT1 酸化鉱物
RT シンロックプロセス
RT 酸化カルシウム
RT 酸化ジルコニウム
RT 酸化チタン

ジルコン
*BT1 ケイ酸塩鉱物
RT カルダサイト
RT ケイ酸ジルコニウム

ジルコンチタン酸鉛
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-01-21
USE ｐｚｔ（ジルコンチタン酸鉛）

ジルコン酸塩
特定の化合物は、NT として記載されている下記のものを除き、（陽イオン）化合物形式のディスクリプタと、上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。
*BT1 ジルコニウム化合物
BT1 酸素化合物
NT1 ｐｌｚｔ（チタン酸ジルコン酸ランタン鉛）
NT1 ｐｚｔ（ジルコンチタン酸鉛）
RT 酸化ジルコニウム

シルト岩
INIS: 1992-05-21; ETDE: 1984-07-20
*BT1 堆積岩
RT けつ岩
RT 砂岩

シルト石
1996-07-18
1996 年 7 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ウラン鉱物
USE ケイ酸塩鉱物

ジルフレクス法
*BT1 再処理
RT 溶媒抽出

シルル紀
INIS: 1992-04-14; ETDE: 1977-10-19
*BT1 古生代

シレーヌ炉
INIS: 1982-06-09; ETDE: 1982-07-08
最終シャットダウン実施。廃炉計画中。
*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 研究炉

*BT1 濃縮ウラン炉

シレーネ炉

シレーネ、ラティーナ県、イタリア。
1988 年に建設キャンセル。
*BT1 圧力管型原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 ｈｗｌｗｒ型炉

シレックスプロセス
2001-03-06
USE レーザー同位体分離

シロイヌナズナ属

*BT1 双子葉植物綱

シロエット炉

2007 年より廃炉の措置。
UF グルノーブルメルジーネ－２号炉
UF メルジーネ－２号炉
*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 プール型原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

シロエ炉

CEA/CEN グルノーブル、グルノーブル、フランス。
*BT1 プール型原子炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

シロキサン

*BT1 有機シリコン化合物
NT1 シリコーン
NT2 シラスチック
RT 酸化ケイ素

シロップ
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-03-12
USE 糖蜜

シンガポール共和国

BT1 アジア
BT1 島
BT1 発展途上国
RT 太平洋

シンク

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-10
質量またはエネルギー系から削除される点、線、または領域。
NT1 吸熱源
NT1 炭素吸収源
RT 拡散
RT 環境移行
RT 吸収

シンクイガ
INIS: 1975-12-19; ETDE: 1979-05-03
USE ヒメハマキ

シンクルード
1994-09-29
USE 合成石油

シンクロサイクロトロン

1996-07-18
1997 年3 月まで、CHICAGO SYNCHROCYCLOTRON はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF シカゴシンクロサイクロトロン
UF ファゾトロン
UF 周波数調節サイクロトロン
UF ｆｍサイクロトロン
*BT1 円形加速器
NT1 ウプサラシンクロサイクロトロン
NT1 オルセーシンクロサイクロトロン
NT1 ハーウェル・シンクロサイクロトロン
NT1 ハーバード・シンクロサイクロトロン
NT1 バークレーシンクロサイクロトロン
NT1 マギルシンクロサイクロトロン
NT1 レニングラードシンクロサイクロトロン
NT1 ｃｅｒｎ シンクロサイクロトロン
NT1 ｉｋｏシンクロサイクロトロン
NT1 ｊｉｎｒフェソトロン
RT サイクロトロン
RT シンクロトロン

シンクロトロン

1996-07-18
BIRMINGHAM SYNCHROTRON、CALTECH SYNCHROTRON、 OMNITRON は、ＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF オムニトロン
UF カリフォルニア工科大学シンクロトロン
UF シンクロファゾトロン
UF バーミンガム・シンクロトロン
UF ｃｉｔシンクロトロン
*BT1 円形加速器
NT1 エレバンシンクロトロン
NT1 ケンブリッジ電子加速器
NT1 コージー蓄積リング
NT1 コーネル１０-ｇｅｖシンクロトロン
NT1 サターン
NT1 サターン ii
NT1 ジェファーソン実験施設 meic（中間エネルギー電子・イオンコライダー）
NT1 セルプホフ・シンクロトロン
NT1 セルプホフ・テバトロン
NT1 トムスク・シンクロトロン
NT1 ニムロッドシンクロトロン
NT1 パクラ・シンクロトロン
NT1 フェルミ研究所テバトロン（陽子反陽子衝突型加速器）
NT1 フェルミ研究所加速器
NT1 フラスカティシンクロトロン
NT1 プリンストンシンクロトロン
NT1 ブルックヘブン国立研究所 ags
NT1 ベバトロン
NT1 ボン・シンクロトロン
NT1 超電導超大型コライダー
NT1 東京シンクロトロン（ｋｅｋ－ａｔｆ）
NT1 陽子加速装置
NT1 ｃｅｒｎ ｌｈｃ(大型ハドロンコライダー)
NT1 ｃｅｒｎ ｐｓ（陽子）シンクロトロン
NT1 ｃｅｒｎ ｓｐｓ（スーパー陽子）シンクロトロン
NT1 ｄｅｓｙ（ドイツ電子シンクロトロン）
NT1 ｅｓｃａｒ蓄積リング
NT1 ｆｉａｎ（科学アカデミー物理学研究所）シンクロトロン
NT1 ｈｉｍａｃ（放射線医学総合研究所重粒子線がん治療装置）
NT1 ｉｔｅｐ(理論実験物理研究所)シンクロトロン
NT1 ｊ－ｐａｒｃシンクロトロン
NT1 ｊｉｎｒニュークロトロン
NT1 ｋｅｋシンクロトロン
NT1 ｌａｍｐｆ（ロスアラモス中間子物理研究施設）シンクロトロンii
NT1 ｌｅｐ蓄積リング
NT1 ｌｕｓｙ
NT1 ｍｕｒａシンクロトロン
NT1 ｎｉｎａシンクロトロン
NT1 ｓｅｓａｍｅ蓄積リング
NT1 ｓｉｓシンクロトロン
NT1 ｚｇｓ（ゼロ傾斜シンクロトロン）
RT シンクロサイクロトロン
RT ｎｓｌｓ（国立シンクロトロン光源研究所）

シンクロトロン紫外域放射施設（ｎｂｓ）
INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-06-13
USE サーフii蓄積リング

シンクロトロン振動

*BT1 ビーム力学
BT1 発振

シンクロトロン放射

UF 磁気制動放射
UF 制動放射（磁気）
*BT1 制動放射（bremsstrahlung）
RT ウィグラー磁石
RT サイクロトロン放射
RT 放射光源

シンクロファゾトロン
USE シンクロトロン

シンコニン
1996-07-18
ANTIMICROBIAL AGENTS と ANTIPYRETICS をも見よ。1996 年7 月まで有効なディスクリプタであった。
USE アルカロイド

ジンジャリー油
USE ごま油

ジンジリー油
USE ごま油

シンセイン・プロセス

2000-04-12
華氏１８００度ト５００～１０００ｐｓｉの圧力で流動床ガス化炉内の蒸気と酸素を石炭と反応させて、中間または高熱量ガスを製造するための米国鉱山局プロセス。
*BT1 石炭ガス化
RT ｓｎｇプロセス

シンソイル・プロセス

2000-04-12
乱流水素を流しながら固定床触媒反応器に石炭スラリーを供給することによって、石炭を燃料油に変換する米国鉱山局プロセス。動作条件は、２０００～４０００ＰＳＩＧであり、石炭は液化し、脱硫される。
*BT1 石炭液化

シンタン
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-09-28
ホルムアルデヒドまたは他のアルデヒド類と芳香族化合物のスルホン化された縮合生成物である、合成なめし材料の任意の仲間。1994 年4 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SEE スルホン酸
SEE 芳香族

シンチグラフィ
USE シンチスキャニング

シンチスキャニング

UF シンチグラフィ
BT1 診断技術
*BT1 放射性同位体走査
NT1 放射免疫シンチグラフィ
RT 核医学
RT 骨密度計
RT 診断
RT 像
RT 二核種減算法
RT 標識化合物
RT 放射性医薬品

シンチレーション

RT 放射線ルミネセンス

シンチレーションカメラ
INIS: 1976-03-17; ETDE: 2002-06-13
USE ガンマ線カメラ

シンチレーション計数

BT1 計数技術
RT シンチレーション計数器
RT シンチレーション冷却
RT 液体シンチレーター

シンチレーション計数器

UF シンチレーション検出器
UF シンチレーション箱
*BT1 放射線検出器
NT1 ガスシンチレーション検出器
NT1 シンチレータ光ダイオード探知器
NT1 液体シンチレーション計数器
NT1 固体シンチレーター検出器
NT2 プラスチックシンチレーション検出器
NT2 ヨウ化ナトリウム検出器
NT2 ｂｇｏ検出器
RT シンチレーション計数
RT シンチレーション冷却
RT ルミネッセンス箱
RT 蛍リン光体
RT 光電子増培管
RT 光導体
RT 線量計
RT 反跳陽子探知器

シンチレーション検出器
USE シンチレーション計数器

シンチレーション箱
USE シンチレーション計数器

シンチレーション冷却

UF 冷却（シンチレーション）
RT シンチレーション計数
RT シンチレーション計数器
RT 液体シンチレーション計数器

シンチレータ
INIS: 1975-12-17; ETDE: 2002-06-13
USE 蛍リン光体

シンチレータ光ダイオード探知器

*BT1 シンチレーション計数器

シンテターゼ
USE リガーゼ

ジントールプロセス

2000-04-12
合成ガソリンを製造する鉄と炭酸ナトリウム触媒による一酸化炭素と水素との反応。
*BT1 石炭液化

ジンバブエ共和国

INIS: 1980-09-12; ETDE: 1980-10-07
1980 年10 月まで、SOUTHERN RHODESIA がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
BT1 アフリカ
BT1 発展途上国
NT1 南ローデシア

シンプレクティック群
USE ｓｐ群

シンプレックスプロセス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-10-23
コロンビア大学で開発された、石炭やバイオマスのための、スラッギング移動負荷ガス化プロセス。1994 年3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 石炭ガス化

シンポジウム
USE 会議

ジンマー－１号炉

シンシナティ・ガス・アンド・エレクトリック社、モスクワ、オハイオ州、米国。1984 年、建設開始前にキャンセル。
UF ウィリアムｈ．ジンマー－1 号炉
*BT1 沸騰水型原子炉

ジンマー－２号炉

1980-02-26
シンシナティ・ガス・アンド・エレクトリック社、モスクワ、オハイオ州、米国。1978 年、建設開始前にキャンセル。
UF ウィリアムｈ．ジンマー－2 号炉
*BT1 沸騰水型原子炉

シンロック
INIS: 1981-02-27; ETDE: 1981-03-13
USE 合成岩石

シンロックプロセス

INIS: 1981-11-27; ETDE: 1980-03-29
RT ジルコノライト
RT ペロブスカイト
RT ホーランド石
RT 放射性廃棄物処理

シン砂
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-03-08
硫化水銀鉱物。1995 年2 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 硫化鉱物

じん帯

*BT1 結合組織

ジーグバーン分光計
USE 並列磁気分光器

ジーナー１号炉

ロチェスター・ガス・アンド・エレクトリック社、オンタリオ、ニューヨーク州、米国。
UF ロバート・ｅ・ギネイー1 号炉
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

ジーナー２号炉

オンタリオ、ニューヨーク州、米国。原子炉は発注されず。
UF ロバート・ｅ・ギネイー2 号炉
*BT1 動力炉

ジーノ

2013-08-26
*BT1 ｓ粒子（超対称性粒子）
RT ニュートラリーノ
RT ｚ中性ボソン

ジープ炉

チョークリバー、オンタリオ州、カナダ。1973 年より廃炉の措置。
UF ゼロ出力実験用原子炉
*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 プルトニウム炉
*BT1 研究炉
*BT1 重水減速炉
*BT1 天然ウラン原子炉

ジープ－２号炉

核エネルギー研究所、ケーラー、ノルウェー。
UF 連合財団実験用原子炉－2 号
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 重水減速炉
*BT1 重水冷却炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ジー（２プロピル）エーテル
USE イソプロピルエーテル

ジー２－エチルヘキシルリン酸
USE ｈｄｅｈｐ（ビス（２－エチルヘキシル）リン酸）

スイギュウ

*BT1 反芻動物
RT 飼育動物

スイスの機関

INIS: 1980-09-12; ETDE: 1980-10-07
BT1 国家機関

スイス核破砕中性子源
2016-06-09
ポール・シュラー研究所、ビリゲン、スイス。
UF　ｓｉｎｑ（スイス核破砕中性子源）
*BT1 核破砕中性子源施設

スイス原子力研究サイクロトロン
1993-11-09
USE　ｓｉｎサイクロトロン

スイス放射光源
2000-06-02
ポール・シュラー研究所、ビリゲン、アールガウ州、スイス。
UF　ｓｌｓ（スイス放射光源）
*BT1 放射光源
RT　光源
RT　ｘ線源

スイス連邦
1995-04-03
*BT1 西ヨーロッパ
BT1　先進国
RT　アルプス山脈
RT　ライン川
RT　ローヌ川
RT　ｏｅｃｄ（経済協力開発機構）

スイッチ
UF　接触器
UF　電気接触器
UF　電気的スイッチ
*BT1 電気設備
NT1　クライオトロン
NT1　プラズマスイッチ
NT1　半導体スイッチ
RT　インターロック
RT　コネクター
RT　スイッチング回路
RT　バイメタル
RT　回路遮断器
RT　継電器
RT　設備保護装置
RT　絶縁油
RT　電気接点
RT　電気導火線
RT　放電
RT　ｑスイッチ

スイッチグラス
2009-04-22
*BT1 イネ科
RT　セルロースエタノール
RT　バイオマス

スイッチングダイオード
*BT1 半導体ダイオード
RT　トランジスタスイッチング回路

スイッチング回路
BT1　電子回路
NT1　トランジスタスイッチング回路
RT　ゲート回路
RT　サイラトロン
RT　サイリスター
RT　スイッチ
RT　回路遮断器
RT　継電器
RT　計数回路

スイミングプール
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-10-28
BT1　地表水

スイミングプールタンク型原子炉炉オーストリア
1993-11-09
USE　アストラ炉

スイミングプール型原子炉
USE　プール型原子炉

すい星
NT1　ハレー彗星
RT　太陽系

すい臓（膵臓）
BT1　消化器系
*BT1 内分泌腺
RT　アミラーゼ
RT　インスリン
RT　キモトリプシン
RT　グルカゴン
RT　トリプシン

スーフォールズパスファインダー炉
USE　パスファインダー炉

スヴィエルク　アガタ炉
USE　アガタ炉

スヴィエルク　アンナ炉
USE　アンナ炉

スヴィエルク　エヴァ炉
USE　エヴァ炉

スヴィエルク　マリア炉
USE　マリア炉

スヴィエルク研究炉マリーラ
USE　マリーラ炉

スヴィエルク　ＬＩＮＡＣ
*BT1 線形加速器

スヴィエルク　Ｒ－２号炉
2000-04-12
UF　ｒ－ｉｉ スヴィエルク炉
*BT1 プール型原子炉
*BT1 研究炉

スウェージング
*BT1 材料加工
RT　鍛造

スウェーデンの機関
INIS: 1976-09-06; ETDE: 1976-11-01
BT1　国家機関

スウェーデン王国
*BT1 スカンジナビア諸国
BT1　先進国
RT　サーミ人
RT　ランドスタッド鉱床
RT　ｏｅｃｄ（経済協力開発機構）

スウェーデンｒ－１号炉
USE　ｒ－１号炉

スウェーデンｒ－２号炉
USE　ｒ－２号炉

スウェーデンｒ２－０号炉
USE　ｒ２－０号炉

スーダン共和国
BT1　アフリカ
BT1　アラブ諸国
BT1　発展途上国
RT　ナイル川
RT　紅海

スーパーカクラ炉
1975-11-27
ローレンス・リバモア国立研究所、リバモア、カリフォルニア州、米国。高速臨界実験炉。1979 年にシャットダウン。
*BT1 パルス型炉
*BT1 研究試験炉

スーパーカミオカンデ・ニュートリノ検出器
2016-12-12
大型水チェレンコフ検出器。地下1000ｍに設置。飛騨市、岐阜県、日本。
SF　東海－神岡間長基線ニュートリノ振動実験(t2k 実験)
SF　ｔ２ｋ実験
*BT1 ニュートリノ検出器
RT　チェレンコフカウンタ

スーパーコンデンサー
2005-07-05
SEE　容量内蔵エネルギー貯蔵設備

スーパーコンピュータ
INIS: 1997-06-17; ETDE: 1984-11-09
付与角運動量の最低エネルギー状態。
*BT1 デジタル計算機
RT　クレイコンピュータ
RT　ハイパーキューブコンピュータ
RT　ベクトルプロセッシング
RT　ｃｄｃコンピュータ
RT　ｃｅｄａｒコンピュータ
RT　ｎｅｃコンピュータ

スーパーサーム
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-08-09
*BT1 クロム合金
*BT1 ケイ素合金
*BT1 コバルト合金
*BT1 タングステン合金
*BT1 ニッケル合金
*BT1 鉄合金

スーパーファンド
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-01-28
1980 年スーパファンド法。公法９６－５１０。1991 年11 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　米国スーパーファンド法

スーパーフェニックス炉（super phenix reactor）
クレ・メプー、イゼール県、フランス。2010 年8 月まで有効なディスクリプタであった。
USE　スーパーフェニックス炉（superphenix reactor）

スーパーフェニックス炉（SUPERPHENIX REACTOR）
2010-08-17
フランス電力会社、クレ・メプー、イゼール県、フランス。1998 年に恒久的シャットダウン。2010 年8 月まで、SUPER

PHENIX REACTOR がこの概念を表現するために使用された。
UF *クレ・マルヴィル炉*
UF *スーパーフェニックス炉（super phenix reactor）*
*BT1 ナトリウム冷却炉
*BT1 プルトニウム炉
*BT1 濃縮ウラン炉
*BT1 ｌｍｆｂｒ（液体金属冷却高速増殖）型炉

スーパーヘテロダイン受信機
1976-02-11
USE ヘテロダイン受信機

スーパー重イオン線形加速器
UF *バークレー・スーパー重イオン線形加速器*
*BT1 ｈｉｌａｃｓ（重イオン線形加速器）
RT ベバラック

スーペリア・プロセス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-03-08
シェール処理時に使用される円環格子レトルト。ナーコとドーソナイトは、シェールオイルの連産品。
RT オイルシェール

スーペルオキシドディスムターゼ
INIS: 1986-12-03; ETDE: 1984-02-10
UF ｓｏｄ（スーペルオキシドディスムターゼ）
*BT1 酸化還元酵素

スーレーヌ放射性廃棄物保管所
INIS: 1993-04-19; ETDE: 2002-06-13
USE オーブ処分場

スエズ運河
INIS: 1992-06-04; ETDE: 1978-02-14
*BT1 内陸水路
RT エジプト・アラブ共和国

スエズ湾
INIS: 1992-06-04; ETDE: 1976-01-07
*BT1 紅海

スカイシャイン
2018-02-22
核技術施設や放射線を用いる医療機関より排出される電離放射線のうち、間接的に、大気から反射と散乱により地表に戻るもの。
*BT1 電離放射線
RT 線量測定
RT 放射線モニタリング

スカイラブ
*BT1 宇宙船
BT1 衛星

スカジット川
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-10-27
*BT1 川
RT ワシントン州
RT 水力発電所

スカジット－１号炉
ピュージェット・サウンド・パワー・アンド・ライト社、セドロウーリー、ワシントン州、米国。1983 年、建設開始前にキャンセル。
*BT1 沸騰水型原子炉
RT ｇｅ（ゼネラル・エレクトリック社）標準炉

スカジット－２号炉
ピュージェット・サウンド・パワー・アンド・ライト社、セドロウーリー、ワシントン州、米国。1983 年、建設開始前にキャンセル。
*BT1 沸騰水型原子炉
RT ｇｅ（ゼネラル・エレクトリック社）標準炉

スカベンジング
RT ホットアトム化学
RT 基
RT 放射線化学

スカラー
RT テンソル
RT 擬スカラー
RT 数学

スカラー場
RT 場の量子論

スカラー中間子
スピンおよびパリティー0+を備えた中間子。
*BT1 中間子
NT1 カイ０（３４１５）中間子
NT1 ａ0（９８０）中間子
NT1 ｆ0（９８０）中間子
NT1 ｋ*0（１４３０）中間子
NT1 ｆ0（１２４０）中間子
NT1 ｆ0（１３００）中間子
NT1 ｆ0（１５９０）中間子
NT1 ｆ0（１７３０）中間子
RT シグマモデル

スカラベ炉
1999-09-24
放射線防護・核安全研究所、ＣＥＡ、サン・ポール・レ・デュランス、フランス。廃炉。
*BT1 プール型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 熱中性子炉

スカンジウム
*BT1 遷移元素

スカンジウム 36
2007-04-20
*BT1 スカンジウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 軽い核
*BT1 陽子崩壊放射性同位体

スカンジウム 37
2007-04-20
*BT1 スカンジウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 軽い核
*BT1 陽子崩壊放射性同位体

スカンジウム 38
2007-04-20
*BT1 スカンジウム同位体
*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 軽い核
*BT1 陽子崩壊放射性同位体

スカンジウム 39
1989-07-19
*BT1 スカンジウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 軽い核
*BT1 陽子崩壊放射性同位体

スカンジウム 40
*BT1 スカンジウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 軽い核

スカンジウム 41
*BT1 スカンジウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核

スカンジウム 42
*BT1 スカンジウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

スカンジウム 43
*BT1 スカンジウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核

スカンジウム 44
*BT1 スカンジウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

スカンジウム 45
*BT1 スカンジウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核

スカンジウム 45 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

スカンジウム 45 反応
INIS: 1980-11-28; ETDE: 1981-01-09
*BT1 重イオン反応

スカンジウム 46
*BT1 スカンジウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

スカンジウム 47
*BT1 スカンジウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 日寿命放射性同位体

スカンジウム 47 ターゲット
INIS: 1992-09-23; ETDE: 1979-07-24
BT1 ターゲット

スカンジウム 48
*BT1 スカンジウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 日寿命放射性同位体

スカンジウム 49
*BT1 スカンジウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 分寿命放射性同位体

スカンジウム 50
*BT1 スカンジウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 分寿命放射性同位体

スカンジウム 51
*BT1 スカンジウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

スカンジウム 52
INIS: 1984-10-19; ETDE: 1976-05-13
*BT1 スカンジウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

スカンジウム 53
INIS: 1991-02-11; ETDE: 1981-01-30
*BT1 スカンジウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核

スカンジウム 54
1991-02-11
*BT1 スカンジウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核

スカンジウム 55
1991-02-11
*BT1 スカンジウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核

スカンジウム 56
2007-04-20
*BT1 スカンジウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核

スカンジウム 57
2005-03-11
*BT1 スカンジウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核

スカンジウム 58
2005-03-11
*BT1 スカンジウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核

スカンジウム 59
2007-04-20
*BT1 スカンジウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核

スカンジウム 60
2007-04-20
*BT1 スカンジウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核

スカンジウム 61
2009-06-02
*BT1 スカンジウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核

スカンジウムイオン
*BT1 イオン

スカンジウム化合物
1997-06-19
BT1 遷移元素化合物
NT1 ケイ化スカンジウム
NT1 ケイ酸スカンジウム
NT1 セレン化スカンジウム
NT1 タングステン酸スカンジウム
NT1 ハロゲン化スカンジウム
NT2 フッ化スカンジウム
NT2 ヨウ化スカンジウム
NT2 塩化スカンジウム
NT2 臭化スカンジウム
NT1 ホウ化スカンジウム
NT1 リン化スカンジウム
NT1 リン酸スカンジウム
NT1 過塩素酸スカンジウム
NT1 酸化スカンジウム
NT1 硝酸スカンジウム
NT1 水酸化スカンジウム
NT1 水素化スカンジウム
NT1 炭化スカンジウム
NT1 炭酸スカンジウム
NT1 窒化スカンジウム
NT1 硫化スカンジウム
NT1 硫酸スカンジウム

スカンジウム基合金
*BT1 スカンジウム合金

スカンジウム合金
1995-02-27
１％以上のスカンジウム（Ｓｃ）を含む合金。
*BT1 遷移元素合金
NT1 スカンジウム基合金
NT1 スカンジウム添加合金

スカンジウム添加合金
１％未満のスカンジウム（Ｓｃ）を含む合金はここに含まれる。
*BT1 スカンジウム合金

スカンジウム同位体
1999-07-16
BT1 同位体
NT1 スカンジウム 36
NT1 スカンジウム 37
NT1 スカンジウム 38
NT1 スカンジウム 39
NT1 スカンジウム 40
NT1 スカンジウム 41
NT1 スカンジウム 42
NT1 スカンジウム 43
NT1 スカンジウム 44
NT1 スカンジウム 45
NT1 スカンジウム 46
NT1 スカンジウム 47
NT1 スカンジウム 48
NT1 スカンジウム 49
NT1 スカンジウム 50
NT1 スカンジウム 51
NT1 スカンジウム 52
NT1 スカンジウム 53
NT1 スカンジウム 54
NT1 スカンジウム 55
NT1 スカンジウム 56
NT1 スカンジウム 57
NT1 スカンジウム 58
NT1 スカンジウム 59
NT1 スカンジウム 60
NT1 スカンジウム 61

スカンジウム複合物
*BT1 遷移元素複合物

スカンジナビア諸国
1995-04-03
*BT1 西ヨーロッパ
NT1 スウェーデン王国
NT1 デンマーク王国
NT1 ノルウェー王国
NT1 フィンランド共和国

スキマー
INIS: 1992-07-21; ETDE: 1976-08-04
油流出のクリーンアップおよび除去。
UF オイルスキマー
*BT1 汚染制御装置
RT 沖合作業
RT 石油流出

スキャナー（イメージ）
USE イメージスキャナ

スキャナー（ビーム）
INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13
USE ビームスキャナ

スキャナー（光学式）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-04-12
1997年3月まで、OPTICAL SCANNERSがＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
USE イメージスキャナ
USE 光学機器

スキャナー（放射性同位体）
INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13
USE 放射性同位体スキャナ

スキュラ装置
*BT1 線形テータピンチ装置

スキルミオン
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-01-24
USE スキルムポテンシャル
USE ソリトン

スキルムポテンシャル
UF スキルミオン
*BT1 核子・核子ポテンシャル
RT 核反応
RT 弾性散乱
RT 非弾性散乱

スクアラン
*BT1 アルカン

スクアリリウム染料
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-03
BT1 染料
RT 複素環式化合物
RT 芳香族
RT 有機窒素化合物

スクアレン
*BT1 テルペン類
*BT1 ポリエン

スクーナー実験
1994-10-14
バウライン作戦中に実施された実験。1994年9月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE クレーター爆発
USE 地下爆発
USE 熱核融合爆発

スクラップ
INIS: 1986-04-04; ETDE: 1978-03-09
通常、生成プロセスからの材料で、使えるように再処理またはリサイクル可能なもの。
*BT1 固体廃棄物
NT1 スクラップ金属
RT 再資源化
RT 産業廃棄物
RT 都市廃棄物
RT 廃棄物処理

スクラップ金属
INIS: 1994-09-08; ETDE: 1977-08-09
金属の製造、金属機器の製造や陳腐化からの金属の廃棄物。
*BT1 スクラップ
*BT1 金属元素
RT 金属工業
RT 産業廃棄物

スクラム
UF 原子炉緊急停止
*BT1 原子炉停止
RT スクラム失敗事象(atws)
RT スクラム棒
RT 可溶性毒物
RT 原子炉安全ヒューズ
RT 原子炉保護システム
RT 流体毒物制御

スクラム失敗事象(ATWS)
1975-09-01
スクラム不能過渡変動。
UF スクラム不能過渡変動（ａｎｔｉｃｉｐａｔｅｄ ｔｒａｎｓｉｅｎｔ ｗｉｔｈｏｕｔ ｓｃｒａｍ）
SF タービントリップ
SF ヒートシンク損失
SF 外部電源喪失
SF 給水喪失
*BT1 原子炉事故
RT スクラム
RT 設計基準事故
RT 中間体

スクラム不能過渡変動（ａｎｔｉｃｉｐａｔｅｄ ｔｒａｎｓｉｅｎｔ ｗｉｔｈｏｕｔ ｓｃｒａｍ）
2017-07-18
USE スクラム失敗事象(atws)

スクラム棒
UF 安全棒
UF 緊急停止制御棒
*BT1 制御要素
RT スクラム
RT 中性子吸収体

スクリーニング
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-05-03
回転、シェイキング、振動、またはスクリーンを攪拌することにより、異なるサイズの開口部を有するスクリーンを用いて様々なサイズの粒子を分離するプロセス。
RT 選別

スクリーニング（核）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1997-03-31
USE 核選別

スクリーン
1996-05-14
無数に穿孔されたプレートまたは金網製の透過性障壁は、指定されたサイズよりも大きい粒子またはオブジェクトが、フローストリーム中の特定のポイントを超えて通過することを防ぐために使用。それより小さいものはすべて通過できる。陰極線管上のように、あらゆるタイプの画像が表示されている画面を見るものに関連してカバーされる概念には使用しない。
NT1 トロンメル
RT カーテン
RT フィルタ
RT 汚損
RT 格子
RT 侵害
RT 摂取構造
RT 選別
RT 濃縮機
RT 分離工程
RT 粒度クラシファイア

スクリーン印刷
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-27
*BT1 表面被覆法
RT マスキング
RT 被覆

スクリバ原子力発電所
ETDE: 2002-06-13
USE ナインマイルポイントー１号炉

スクリューピンチ
円筒形のプラズマ平衡で、真空場の軸方向および方位角にあるすべての構成物が同じサイズである。
BT1 ピンチ効果
RT トロイダルスクリューピンチ装置
RT 線形スクリューピンチ装置

スクリュー不安定性
USE ヘリカル不安定性

スクレーパー
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-05-24
BT1 装置（equipment）
RT パイプ
RT パイプライン
RT 坑井サービス
RT 脱ろう
RT 表面掃除

スクロドフスカ石
2000-04-12
*BT1 ウラン鉱物
*BT1 ケイ酸塩鉱物
RT ケイ酸ウラン
RT ケイ酸マグネシウム

スケート場
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-12-21
RT 公共建築物
RT 商用ビル

スケーラー
UF スケーリングユニット
*BT1 電子装置
RT パルス技術
RT 計数回路
RT 計数管
RT 放射線検出器

スケーリング
1999-05-18
高温で金属上の金属酸化物の厚い層を形成。また、冷却管またはボイラーのような金属表面上の水からの無機固体溶質の堆積。
RT スケールコントロール
RT スケール除法
RT 沈降
RT 沈着
RT 腐食
RT 腐食生成物

スケーリングユニット
USE スケーラー

スケーリング則
RT シミュレーション
RT 校正

RT 縮尺模型
RT 数理モデル

スケールコントロール

INIS: 1999-05-12; ETDE: 1978-05-03
BT1 制御
RT スケーリング
RT スケール除法
RT 防食処理

スケールハイト

2000-05-23
大気中のある場所の密度と温度との関係の測定。
*BT1 高さ
RT 見かけ高さ
RT 電離層

スケール次元

特定の量子場のスケール変換性である自然数特性。
NT1 異常次元
NT1 正準次元
RT スケール不変性
RT 場の量子論
RT 等角不変性

スケール除法

BT1 表面仕上げ
RT ショットピーニング
RT スケーリング
RT スケールコントロール
RT 洗鉱
RT 表面掃除

スケール不変性

BT1 不変性原理
RT スケール次元
RT 等角不変性
RT 粒子ラピディティー

スケジュール

INIS: 1986-07-09; ETDE: 1983-05-21
RT パート法
RT 管理
RT 契約管理
RT 計画
RT 建設
RT 時間遅延
RT 編成
RT 予測

スコッチ実験

INIS: 1994-10-14; ETDE: 1977-01-10
ラッチキー作戦中に実施された実験。1994 年 9 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 核爆発
USE 地下爆発

スコットランド

INIS: 1984-11-30; ETDE: 1984-12-27
USE 英国

スコットランド研究炉センターutr-100 炉

1993-11-09
USE ｓｒｒｃ－ｕｔｒ－１００炉

スコット・プロセス

2000-04-12
約９５%から９９．８%以上の通常のレベルから、クラウスユニットの硫黄回収効率を上げるためのプロセス。
UF シェル・クラウス排ガス処理プロセス
*BT1 脱硫

すす

INIS: 2000-04-05; ETDE: 1976-07-07
BT1 燃焼生成物
*BT1 微粒
BT1 粒子
RT 煙
RT 石炭
RT 大気汚染
RT 炭素化合物

スズ

*BT1 金属元素

スズ 100

INIS: 1985-09-06; ETDE: 1985-03-12
*BT1 スズ同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

スズ 101

INIS: 1992-09-23; ETDE: 1985-10-25
*BT1 スズ同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

スズ 102

INIS: 1997-02-07; ETDE: 1985-03-12
*BT1 スズ同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

スズ 103

INIS: 1980-07-24; ETDE: 1980-08-12
*BT1 スズ同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

スズ 104

INIS: 1976-11-08; ETDE: 1976-09-15
*BT1 スズ同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

スズ 105

INIS: 1980-07-24; ETDE: 1980-08-12
*BT1 スズ同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

スズ 106

*BT1 スズ同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

スズ 107

*BT1 スズ同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

スズ 108

*BT1 スズ同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

スズ 109

*BT1 スズ同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

スズ 110

*BT1 スズ同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

スズ 110 ターゲット

INIS: 1980-07-24; ETDE: 1980-08-12
BT1 ターゲット

スズ 111

*BT1 スズ同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

スズ 112

*BT1 スズ同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

スズ 112 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

スズ 112 反応

INIS: 1991-10-22; ETDE: 1991-11-26
*BT1 重イオン反応

スズ 113

*BT1 スズ同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体
RT 放射性同位体ジェネレータ

スズ 114
*BT1 スズ同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

スズ 114 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

スズ 115
*BT1 スズ同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

スズ 115 ターゲット
INIS: 1976-10-29; ETDE: 1976-12-16
BT1 ターゲット

スズ 116
*BT1 スズ同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

スズ 116 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

スズ 116 反応
INIS: 1987-11-02; ETDE: 1987-12-23
*BT1 重イオン反応

スズ 117
*BT1 スズ同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 日寿命放射性同位体

スズ 117 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

スズ 118
*BT1 スズ同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

スズ 118 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

スズ 118 反応
INIS: 1987-06-29; ETDE: 1987-07-09
*BT1 重イオン反応

スズ 119
*BT1 スズ同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

スズ 119 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

スズ 120
*BT1 スズ同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

スズ 120 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

スズ 120 ビーム
INIS: 1984-05-24; ETDE: 1984-06-29
*BT1 イオンビーム

スズ 120 反応
INIS: 1978-07-03; ETDE: 1978-08-07
*BT1 重イオン反応

スズ 121
*BT1 スズ同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体

スズ 122
*BT1 スズ同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

スズ 122 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

スズ 122 反応
INIS: 1980-09-12; ETDE: 1980-10-07
*BT1 重イオン反応

スズ 123
*BT1 スズ同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 日寿命放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

スズ 124
*BT1 スズ同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

スズ 124 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

スズ 124 反応
INIS: 1980-12-01; ETDE: 1981-01-09
*BT1 重イオン反応

スズ 125
*BT1 スズ同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 日寿命放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

スズ 125 ターゲット
INIS: 1992-09-23; ETDE: 1984-10-10
BT1 ターゲット

スズ 126
*BT1 スズ同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 年寿命放射性同位体

スズ 126 ターゲット
INIS: 1980-04-02; ETDE: 1980-05-06
BT1 ターゲット

スズ 127
*BT1 スズ同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核
*BT1 分寿命放射性同位体

スズ 128
*BT1 スズ同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

スズ 129
*BT1 スズ同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 分寿命放射性同位体

スズ 130
*BT1 スズ同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 分寿命放射性同位体

スズ 131
*BT1 スズ同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

スズ 132
*BT1 スズ同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

スズ 133
*BT1 スズ同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

スズ 134
*BT1 スズ同位体

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

スズ 135

2004-12-15
*BT1 スズ同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

スズ 136

2007-04-23
*BT1 スズ同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

スズ 137

2004-12-15
*BT1 スズ同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

スズ 99

2007-04-23
*BT1 スズ同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

スズイオン

*BT1 イオン

スズホウ化物

1996-07-15
1996 年 6 月から 2008 年 2 月まで、TIN COMPOUNDS および BORIDES がこの概念を表現するために使用された。
BT1 スズ化合物
*BT1 ホウ化物

スズメバチ

1996-11-13
1997 年 3 月まで、HABROBRACON はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF ゴマユバチ
*BT1 膜翅目

スズ化合物

1997-06-19
NT1 スズホウ化物
NT1 スズ酸塩
NT2 スズ酸カドミウム
NT1 スタナイド
NT1 セレン化スズ
NT1 タングステン酸スズ
NT1 テルル化スズ
NT1 ハロゲン化スズ
NT2 フッ化スズ
NT2 ヨウ化スズ
NT2 塩化スズ
NT2 臭化スズ
NT1 ヒ化スズ
NT1 リン化スズ
NT1 リン酸スズ
NT1 酸化スズ
NT1 水酸化スズ
NT1 水素化スズ
NT1 炭化スズ
NT1 窒化スズ
NT1 硫化スズ
NT1 硫酸スズ

スズ基合金

*BT1 スズ合金

スズ鉱石

INIS: 1978-08-30; ETDE: 1975-10-01
BT1 鉱石

スズ合金

１％以上のスズ（Ｓｎ）を含む合金。
UF トランセージ１７５合金
BT1 合金
NT1 オンス金属
NT1 スズ基合金
NT1 スズ添加合金
NT2 ザマック
NT1 セロベンド合金
NT1 ターンメタル
NT1 ニュートン-金属
NT1 リヒテンベルグ合金
NT1 ローズ-金属
NT1 合金-bi50pb25cd12sn12
NT2 ウッド金属
NT1 合金－ｚｒ９８ｓｎ－２
NT2 ジルカロイ２
NT1 合金－ｚｒ９８ｓｎ－４
NT2 ジルカロイ４
NT1 青銅

スズ酸カドミウム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-02-19
BT1 カドミウム化合物
*BT1 スズ酸塩

スズ酸塩

1997-06-17
下記の NT として記載されているようなエネルギーの研究開発に重要なものを除いた特定の化合物は、（陽イオン）化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。
BT1 スズ化合物
BT1 酸素化合物
NT1 スズ酸カドミウム
RT 酸化スズ

スズ添加合金

１％未満のスズ（Ｓｎ）を含む合金はここに含まれる。
*BT1 スズ合金
NT1 ザマック

スズ同位体

1999-07-16
BT1 同位体
NT1 スズ 100
NT1 スズ 101
NT1 スズ 102
NT1 スズ 103
NT1 スズ 104
NT1 スズ 105
NT1 スズ 106
NT1 スズ 107
NT1 スズ 108
NT1 スズ 109
NT1 スズ 110
NT1 スズ 111
NT1 スズ 112
NT1 スズ 113
NT1 スズ 114
NT1 スズ 115
NT1 スズ 116
NT1 スズ 117
NT1 スズ 118
NT1 スズ 119
NT1 スズ 120
NT1 スズ 121
NT1 スズ 122
NT1 スズ 123
NT1 スズ 124
NT1 スズ 125
NT1 スズ 126
NT1 スズ 127
NT1 スズ 128
NT1 スズ 129
NT1 スズ 130
NT1 スズ 131
NT1 スズ 132
NT1 スズ 133
NT1 スズ 134
NT1 スズ 135
NT1 スズ 136
NT1 スズ 137
NT1 スズ 99

スズ複合物

BT1 複合体

スタージス号ー洋上原子力発電所

1993-11-09
USE ｍｈ-１ａ炉

スターファイヤー トカマク型装置

INIS: 1981-07-06; ETDE: 1980-03-29
*BT1 トカマク型装置

スターフィッシュ実験

1994-10-14
ドミニク作戦中に実施された実験。1994 年 9 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 核爆発
USE 大気圏内核実験

スターリングエンジン

スターリング熱力学サイクルで動作するエンジン。
*BT1 熱機関
RT スターリングサイクル
RT 再生
RT 太陽熱エンジン
RT 蓄熱器
RT ａａｐｓ（先端自動車推進システム）

スターリングサイクル

BT1 熱力学サイクル
RT スターリングエンジン
RT 熱力学

スターリング実験

BT1 ヴェラ作戦

スターリングー１号炉

ロチェスター・ガス・アンド・エレクトリック社、オスウェゴ、ニューヨーク州、米国。1980 年、建設開始前にキャンセル。

*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

スターリングー２号炉

2000-04-12

ロチェスター・ガス・アンド・エレクトリック社、オスウェゴ、ニューヨーク州、米国。1980 年、建設開始前にキャンセル。

*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

スタズビッｒ－２号炉

USE ｒ－２号炉

スタズビックｆｒ－０号炉

USE ｆｒ－０炉

スタズビックｒ２－０号炉

USE ｒ２－０号炉

スタッド溶接

INIS: 1976-03-17; ETDE: 2002-06-13

USE 溶接

スタッファー・アクアクラウス・プロセス

2000-04-12

多様な廃ガス流中の二酸化硫黄濃度を下限まで低減することができる簡単で効率的な吸収法。テールガス中のすべての硫黄化合物は、焼却されて二酸化硫黄になり、次いでアクアクラウス溶媒に吸収される。1994 年3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。

USE 脱硫

スタップ・イプシランティス・メトロポリス理論

1996-07-08

1996 年8 月まで、STAPP THEORY はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。

SEE 核子

SEE 波動伝播

スタナイド

2013-07-08

基幹(陽イオン)化合物のデスクリプターとそれに対するイオンのデスクリプターを組み合わせ、特定の化合物をインデックスする。

BT1 スズ化合物

スタンバイモード

2004-05-13

RT 運転

RT 起動

RT 電気設備

RT 電子装置

スタンフォードリニアコライダー

INIS: 1984-02-22; ETDE: 1983-06-20

UF ｓｌｃ（スタンフォードリニアコライダー）

*BT1 リニアコライダー

RT スタンフォードリニアコライダー検出器

RT スタンフォード線形加速器センター

RT スタンフォード線形加速器センター20-gev ｌｉｎａｃ

スタンフォードリニアコライダー検出器

INIS: 1992-01-14; ETDE: 1986-01-14

１００ＧｅＶのまでの電子・陽電子相互作用を研究するために設計されたＳＬＡＣリニアコライダー（ＳＬＣ）のための検出器。

UF *スタンフォード大規模検出器*

UF *ｓｌｃ検知器*

SF *ｓｌｄ（スタンフォード大規模検出器）*

*BT1 放射線検出器

RT シャワーカウンタ

RT スタンフォードリニアコライダー

RT チェレンコフカウンタ

RT ドリフトチェンバー

スタンフォード線形加速器センター

INIS: 1995-02-17; ETDE: 1976-12-16

UF ｓｌａｃ（スタンフォード線形加速器センター）

*BT1 米国エネルギー省

*BT1 米国ｅｒｄａ（エネルギー研究開発庁）

RT カリフォルニア州

RT スタンフォードリニアコライダー

RT スタンフォード線形加速器センター1.2-gev ｌｉｎａｃ

RT スタンフォード線形加速器センター20-gev ｌｉｎａｃ

スタンフォード線形加速器センター1.2-GEV ＬＩＮＡＣ

1995-03-02

1995 年2 月まで、STANFORD 1200-MEV LINAC がこの概念を表現するために使用された。

UF *スタンフォード線形加速器センター1200mev ｌｉｎａｃ*

*BT1 線形加速器

RT スタンフォード線形加速器センター

スタンフォード線形加速器センター1200mev ｌｉｎａｃ

INIS: 1995-03-02; ETDE: 2002-06-13

1995 年2 月まで有効なディスクリプタであった。

USE スタンフォード線形加速器センター1.2-gev ｌｉｎａｃ

スタンフォード線形加速器センター20-GEV ＬＩＮＡＣ

UF *スタンフォード線形加速器センター2 マイルｌｉｎａｃ*

*BT1 線形加速器

RT スタンフォードリニアコライダー

RT スタンフォード線形加速器センター

スタンフォード線形加速器センター2 マイルｌｉｎａｃ

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-13

USE スタンフォード線形加速器センター20-gev ｌｉｎａｃ

スタンフォード大規模検出器

INIS: 1991-12-17; ETDE: 2002-06-13

USE スタンフォードリニアコライダー検出器

スタンレイ鉱山

INIS: 1982-10-28; ETDE: 1982-11-30

*BT1 ウラン鉱山

RT エリオット湖

スチルガス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-10

USE 精油所ガス

スチルバミジン

1996-07-08

1996 年6 月まで有効なディスクリプタであった。

USE アミジン

スチルベストロール

*BT1 ポリフェノール

RT エストロゲン

RT スチルベン

スチルベン

UF *１、２－ジフェニルエチレン*

*BT1 芳香族

RT スチルベストロール

RT 有機態水晶燐光体

スチレン

UF *ビニルベンゼン*

UF *フェニルエチレン*

*BT1 アルキル化芳香族

RT ビニル単量体

RT ポリスチレン

スチレン高分子

USE ポリスチレン

スチレン－ジビニルベンゼン共重合体

USE ポリスチレン-dvb

スツルム・リウビル方程式

*BT1 微分方程式

RT グリーン関数

RT 固有関数

ステアリン酸塩

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-11-01

BT1 カルボン酸塩

RT オクタデカン酸

スティームボート・スプリングス

2000-04-12

調査中の未開発の地熱場。

*BT1 ネバダ州

スティーンストラップ石

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1991-10-22

1996 年10 月まで有効なディスクリプタであった。

USE ウラン鉱物

USE ケイ酸塩鉱物

USE トリウム鉱物

USE リン酸塩鉱物

スティショバイト

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-10-20

主に、二酸化ケイ素からなる鉱物。

*BT1 酸化鉱物

RT 酸化ケイ素

スティルトンハッシュドエコー実験
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-09-11
USE ベッドロック作戦

ステイン

RT バンド技術
RT 清浄
RT 染料
RT 組織学的技術

ステッパー電動機
2006-07-03
パルス信号が出た時、一定の角度だけ例えば９０度、回す電気モーター。
SEE 電動機

ステパノフ法
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-02-11
SEE 逆ステパノフ法

ステライト

1996-11-13
UF ステライト１５６
UF ハイネスステライトｎｏ ２１
UF 合金－ｃｏ62ｃｒ28ｍｏ6ｎｉ3
UF 合金－ｃｏ64ｃｒ29ｗ4
UF 合金－ｃｏ66ｃｒ26ｗ6
UF 合金－ｈｓ－２１
*BT1 コバルト基合金
NT1 合金－ｃｏ６０ｃｒ３０ｗ４
NT2 ステライト６
NT1 合金－ｃｏ54ｃｒ20ｗ15ｎｉ10
NT2 ハイネス２５合金
NT2 合金－ｈｓ－２５
NT1 合金－ｈｓ－３１

ステライト１５６
INIS: 1996-07-17; ETDE: 1978-10-30
1996 年7月まで有効なディスクリプタであった。
USE クロム合金
USE ステライト
USE タングステン合金

ステライト６

INIS: 1993-10-03; ETDE: 1978-10-30
*UF ストゥーディ
UF 合金－ｈｓ－6
*BT1 合金－ｃｏ６０ｃｒ３０ｗ４

ステライト６（デロロ）
INIS: 1996-11-13; ETDE: 1984-07-10
USE デロロステライト６

ステライルニュートリノ

2016-12-12
重力とのみ相互作用をする仮説上のニュートリノ。
*UF イナートニュートリノ
*BT1 ニュートリノ
*BT1 仮説粒子

ステラレータ

1996-07-18
CLASP DEVICE、 PULSATOR STELLARATOR、 TOR DEVICES、 W STELLARATORS は、ＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
*UF クラスプ装置
*UF パルセータ・ステラレータ
*UF ｔｏｒ装置
*BT1 密閉系プラズマ装置
NT1 ヴェンデルスタイン－２ｂステラレーター
NT1 ヴェンデルスタイン－７ステラレーター
NT1 ウラガンステラレーター
NT1 シリウス装置
NT1 ステラレーターモデルｃ
NT1 トルサトロンステラレータ
NT2 ａｔトルサトロン
NT2 ｃｈｓトルサトロン
NT2 ｔｊ－ｉｕトルサトロン
NT2 ｖｉｎｔ トルサトロン
NT1 ベガステラレータ
NT1 ヘリオトロン－ｅステラレーター
NT1 ｃｌｅｏステラレーター
NT1 ｈｅｌｉａｃステラレータ
NT2 ｈ－１ヘリカル型装置
NT2 ｈｓｘステラレーター
NT2 ｓｈｅｉｌａヘリカル型装置
NT2 ｔｊ－iiヘリカル型装置
NT1 ｉｍｓステラレーター
NT1 ｊｉｐｐステラレーター
NT1 ｊｉｐｐ ｔ－ii装置
NT1 ｌ－２ステラレーター
NT1 ｐｒｏｔｏ－ｃｌｅｏステラレータ
RT クルスカル限界
RT ステラレーター型炉
RT ダイバータ
RT バナナ領域
RT フィルシュ・シュルター領域
RT プラズマ径方向分布
RT モード有理面
RT 鋸歯状振動
RT 磁気面
RT ｍａｒｆｅ（周辺プラズマの熱的不安定性）

ステラレーターモデル C

*BT1 ステラレータ

ステラレーター型炉

INIS: 1995-01-16; ETDE: 1976-09-15
BT1 熱核融合炉
RT ステラレータ

ステリアン酸
USE オクタデカン酸

ステルンハイマー公式

RT 多極子

ステロイド

BT1 有機化合物
NT1 アンドロスタン
NT2 男性ホルモン
NT3 アンドロステロン
NT3 アンドロステンジオン
NT3 テストテスロン
NT3 ヒドロオキシアンドロステノン
NT1 エストラン
NT2 エストラジオール
NT3 フッ化エストラジオール
NT2 エストリオール
NT2 エストロン
NT1 ステロール
NT2 エルゴステロール
NT2 コレステロール
NT2 シトステロール
NT2 胆汁酸
NT3 コール酸
NT1 プレグナン
NT2 コルチコステロイド
NT3 グルココルチコイド
NT4 コルチコステロン
NT4 コルチゾン
NT4 デキサメタゾン
NT4 ヒドロコルチゾン
NT4 プレドニゾロン
NT4 プレドニゾン
NT3 ミネラルコルチコイド
NT4 アルドステロン
NT2 ヒドロキシプレグネノン
NT2 黄体ホルモン
RT ホルモン
RT 強心薬
RT 尿ケトステロイド

ステロイドホルモン

BT1 ホルモン
NT1 エストロゲン
NT2 エストラジオール
NT3 フッ化エストラジオール
NT2 エストリオール
NT2 エストロン
NT1 コルチコステロイド
NT2 グルココルチコイド
NT3 コルチコステロン
NT3 コルチゾン
NT3 デキサメタゾン
NT3 ヒドロコルチゾン
NT3 プレドニゾロン
NT3 プレドニゾン
NT2 ミネラルコルチコイド
NT3 アルドステロン
NT1 黄体ホルモン
NT1 男性ホルモン
NT2 アンドロステロン
NT2 アンドロステンジオン
NT2 テストテスロン
NT2 ヒドロオキシアンドロステノン
RT 副腎ホルモン

ステロール

1996-10-23
*UF ラノリン
*UF 羊毛脂
*BT1 ステロイド
*BT1 ヒドロオキシ化合物
NT1 エルゴステロール
NT1 コレステロール
NT1 シトステロール
NT1 胆汁酸
NT2 コール酸

ステンレス鋼

1996-07-23
下記の UF に記されたものは ETDE の有効なディスクリプタであった。
*UF クロロイ鋼２９９
*UF ステンレス鋼－１８－４－１
*UF ステンレス鋼－１９－９ －ｄ１
*UF テネロン
*UF 鋼－０００ｋｈ２５
*UF 鋼－０００ｋｈ２８
*UF 鋼－００ｋｈ２０ｎ３２ｔ
*UF 鋼－０３ｋｈ１３ａｇ１３
*UF 鋼－０ｋｈ１８ｇ８ｎ２ｔ
*UF 鋼－ｃｒ１７ｍｎ１５ｎｎｉ
*BT1 高合金鋼
NT1 クロム鋼
NT2 クロムモリブデン鋼
NT3 ニッケルクロムモリブデン鋼

NT4 鋼－ｃｒ１１ｎｉ１０ｍｏ２ｔｉ－ｌ
NT4 鋼－ｃｒ１５ｎｉ１５ｍｏｔｉｂ
NT4 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１３ｍｏｎｂｖ
NT4 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１５ｍｏ３ｎｂ
NT4 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１６ｍｏｎｂ
NT4 鋼－ｃｒ１６ｎｉ８ｍｏ２
NT5 ステンレス鋼－１６－８－２
NT4 鋼－ｃｒ１６ｎｉ９ｍｏ２
NT4 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏ３
NT5 ステンレス鋼－３１６
NT4 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏ３－ｌ
NT5 ステンレス鋼－３１６ｌ
NT5 ステンレス鋼－ｚｃｎｄ１７－１３
NT4 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏｎｂ
NT4 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１３ｍｏ２ｔｉ
NT4 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１３ｍｏ３ｔｉ
NT4 鋼－ｎｉ２６ｃｒ１５ｔｉ２ｍｏｖａｌｂ
NT5 合金－ａ－２８６
NT4 合金－ｍ－８１３
NT2 ステンレス鋼－４０６
NT2 ミッドヴェール
NT2 鋼－ｃｒ１６ｎｉ
NT2 鋼－ｃｒ１７ｎｉ４ｍｏ３
NT2 鋼－ｃｒ９ｍｏｎｂｖ
NT2 鋼－ｃｒ１０ｍｏ２
NT2 鋼－ｃｒ１２
NT3 ステンレス鋼－４０３
NT2 鋼－ｃｒ１２ｍｏｎｉｖ
NT2 鋼－ｃｒ１２ｍｏｖ
NT3 合金－ｈｔ－９
NT2 鋼－ｃｒ１３
NT3 ステンレス鋼－４１０
NT2 鋼－ｃｒ１３ａｌ
NT3 ステンレス鋼－４０５
NT2 鋼－ｃｒ１６
NT3 ステンレス鋼－４３０
NT2 鋼－ｃｒ１７ｃｕ４ｎｉ４ｎｂ－ｌ
NT3 ステンレス鋼－１７－４ｐｈ
NT2 鋼－ｃｒ１７ｍｏ
NT3 ステンレス鋼－４４０
NT2 鋼－ｃｒ１８
NT2 鋼－ｃｒ２５
NT3 ステンレス鋼－４４６
NT2 鋼－ｃｒ９ｍｏ
NT2 磁石鋼－ｋｓ
NT1 ステンレス鋼－３１７
NT1 ステンレス鋼－３１８
NT1 ステンレス鋼－４２２
NT1 ステンレス鋼－ｆｖ－５４８
NT1 ステンレス鋼－ｊｂｋ－７５
NT1 ステンレス鋼－ｍ－５０
NT1 ニッケルクロム鋼
NT2 エンデューロ
NT2 カーペンター鋼
NT2 ステンレス鋼－１７－７ｐｈ
NT2 ステンレス鋼－３０３
NT2 ステンレス鋼－３２９
NT2 ステンレス鋼－ｐｈ－１５－７ｍｏ
NT2 チムケン合金
NT2 ニッケルクロムモリブデン鋼
NT3 鋼－ｃｒ１１ｎｉ１０ｍｏ２ｔｉ－ｌ
NT3 鋼－ｃｒ１５ｎｉ１５ｍｏｔｉｂ
NT3 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１３ｍｏｎｂｖ
NT3 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１５ｍｏ３ｎｂ
NT3 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１６ｍｏｎｂ
NT3 鋼－ｃｒ１６ｎｉ８ｍｏ２
NT4 ステンレス鋼－１６－８－２
NT3 鋼－ｃｒ１６ｎｉ９ｍｏ２
NT3 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏ３
NT4 ステンレス鋼－３１６
NT3 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏ３－ｌ
NT4 ステンレス鋼－３１６ｌ
NT4 ステンレス鋼－ｚｃｎｄ１７－１３
NT3 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏｎｂ
NT3 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１３ｍｏ２ｔｉ
NT3 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１３ｍｏ３ｔｉ
NT3 鋼－ｎｉ２６ｃｒ１５ｔｉ２ｍｏｖａｌｂ
NT4 合金－ａ－２８６
NT3 合金－ｍ－８１３
NT2 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１０－ｌ
NT2 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１３
NT2 鋼－ｃｒ１７ｎｉ７
NT3 ステンレス鋼－３０１
NT2 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１０
NT3 ステンレス鋼－１８－１０
NT2 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１０ｔｉ
NT3 ステンレス鋼－３２１
NT2 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１１
NT3 鋼－ｘ６ｃｒｎｉ１８１１
NT2 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１１ｎｂ
NT3 ステンレス鋼－３４７
NT2 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１１ｎｂｃｏ
NT3 ステンレス鋼－３４８
NT2 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１２
NT3 ステンレス鋼－３０５
NT2 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１２ｔｉ
NT2 鋼－ｃｒ１８ｎｉ８
NT3 ステンレス鋼－１８－８
NT2 鋼－ｃｒ１８ｎｉ９
NT3 ステンレス鋼－３０２
NT2 鋼－ｃｒ１８ｎｉ９ｔｉ
NT2 鋼－ｃｒ１９ｎｉ１０
NT3 ステンレス鋼－３０４
NT2 鋼－ｃｒ１９ｎｉ１０－ｌ
NT3 ステンレス鋼－３０４ｌ
NT2 鋼－ｃｒ２０ｎｉ１１
NT3 ステンレス鋼－３０８
NT2 鋼－ｃｒ２０ｎｉ１１－ｌ
NT3 ステンレス鋼－３０８ｌ
NT2 鋼－ｃｒ２３ｎｉ１４
NT3 ステンレス鋼－３０９
NT3 ステンレス鋼－３０９ｓ
NT2 鋼－ｃｒ２３ｎｉ１８
NT2 鋼－ｃｒ２５ｎｉ２０
NT3 ステンレス鋼－３１０
NT3 合金－ｈｋ－４０
NT2 鋼－ｎｉ２５ｃｒ２０
NT3 ステンレス鋼－２０－２５
NT2 鋼－ｎｉ３６ｃｒ１２ｔｉ３ａｌ－ｌ
NT2 合金－ｄ－９
NT2 ｄｕｒｃｏ
NT1 鋼－ｃｒ２１ｍｎ９ｎｉ６
NT2 ステンレス鋼－２１－６－９
NT1 低炭素高合金鋼
NT2 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１０－ｌ
NT2 鋼－ｃｒ１１ｎｉ１０ｍｏ２ｔｉ－ｌ
NT2 鋼－ｃｒ１７ｃｕ４ｎｉ４ｎｂ－ｌ
NT3 ステンレス鋼－１７－４ｐｈ
NT2 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏ３－ｌ
NT3 ステンレス鋼－３１６ｌ
NT3 ステンレス鋼－ｚｃｎｄ１７－１３
NT2 鋼－ｃｒ１９ｎｉ１０－ｌ
NT3 ステンレス鋼－３０４ｌ
NT2 鋼－ｃｒ２０ｎｉ１１－ｌ
NT3 ステンレス鋼－３０８ｌ
NT2 鋼－ｎｉ３６ｃｒ１２ｔｉ３ａｌ－ｌ
NT1 ｓｗｅｅｔａｌｌｏｙ
RT 耐食合金
RT 耐熱合金

ステンレス鋼－１６－８－２

INIS: 1993-10-03; ETDE: 1975-10-28
*BT1 鋼－ｃｒ１６ｎｉ８ｍｏ２

ステンレス鋼－１７－４ＰＨ

INIS: 1993-10-03; ETDE: 1978-02-15
*BT1 鋼－ｃｒ１７ｃｕ４ｎｉ４ｎｂ－ｌ

ステンレス鋼－１７－７ＰＨ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-29
*BT1 アルミニウム合金
*BT1 ニッケルクロム鋼

ステンレス鋼－１８－１０

INIS: 1993-10-03; ETDE: 1979-05-29
*BT1 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１０

ステンレス鋼－１８－４－１

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-11-23
1989 年までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE ステンレス鋼

ステンレス鋼－１８－８

1993-10-03
*BT1 鋼－ｃｒ１８ｎｉ８

ステンレス鋼－１９－９ －ｄ１

2000-04-12
1989 年までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE ステンレス鋼

ステンレス鋼－２０－２５

1993-10-03
*BT1 鋼－ｎｉ２５ｃｒ２０

ステンレス鋼－２１－６－９

INIS: 1993-10-03; ETDE: 1979-12-10
UF ニトロニック/ナイトロニック４０

*BT1 鋼－ｃｒ２１ｍｎ９ｎｉ６

ステンレス鋼－３０１
1993-10-03
*BT1 鋼－ｃｒ１７ｎｉ７

ステンレス鋼－３０２
1993-10-03
*BT1 鋼－ｃｒ１８ｎｉ９

ステンレス鋼－３０３
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-10-10
*BT1 ニッケルクロム鋼

ステンレス鋼－３０４
1993-10-03
*BT1 鋼－ｃｒ１９ｎｉ１０

ステンレス鋼－３０４Ｌ
1993-10-03
*BT1 鋼－ｃｒ１９ｎｉ１０－ｌ

ステンレス鋼－３０５
INIS: 1993-10-03; ETDE: 1976-04-19
*BT1 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１２

ステンレス鋼－３０８
1993-10-03
*BT1 鋼－ｃｒ２０ｎｉ１１

ステンレス鋼－３０８Ｌ
INIS: 1993-10-03; ETDE: 1978-10-23
*BT1 鋼－ｃｒ２０ｎｉ１１－ｌ

ステンレス鋼－３０９
1993-10-03
*BT1 鋼－ｃｒ２３ｎｉ１４

ステンレス鋼－３０９Ｓ
1993-10-03
*BT1 鋼－ｃｒ２３ｎｉ１４

ステンレス鋼－３１０
1993-10-03
*BT1 鋼－ｃｒ２５ｎｉ２０

ステンレス鋼－３１６
1993-10-03
*BT1 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏ３

ステンレス鋼－３１６Ｌ
1993-10-03
*BT1 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏ３－ｌ

ステンレス鋼－３１７
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-09-11
*BT1 ステンレス鋼

ステンレス鋼－３１８
2000-04-12
*BT1 ステンレス鋼

ステンレス鋼－３２１
1993-10-03
*BT1 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１０ｔｉ

ステンレス鋼－３２９
2000-04-12
*BT1 ニッケルクロム鋼

ステンレス鋼－３３０
INIS: 1997-01-28; ETDE: 1977-07-23
1996 年 10 月まで有効なディスクリプタであった。
USE オーステナイト鋼

USE ニッケルクロム鋼

ステンレス鋼－３４７
1993-10-03
*BT1 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１１ｎｂ

ステンレス鋼－３４８
1993-10-03
*BT1 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１１ｎｂｃｏ

ステンレス鋼－４０３
1993-10-03
*BT1 鋼－ｃｒ１２

ステンレス鋼－４０５
1993-10-03
*BT1 鋼－ｃｒ１３ａｌ

ステンレス鋼－４０６
2000-04-12
*BT1 クロム鋼

ステンレス鋼－４１０
1999-10-08
1999 年 10 月まで、STEEL-CR13 がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 鋼－ｃｒ１３

ステンレス鋼－４２２
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-11-01
*BT1 ステンレス鋼

ステンレス鋼－４３０
1993-10-03
*BT1 鋼－ｃｒ１６

ステンレス鋼－４３１
INIS: 1997-01-28; ETDE: 1977-04-12
1996 年 10 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 鋼－ｃｒ１６ｎｉ

ステンレス鋼－４４０
1993-10-03
*BT1 鋼－ｃｒ１７ｍｏ

ステンレス鋼－４４６
1993-10-03
*BT1 鋼－ｃｒ２５

ステンレス鋼－４４１ｎ
INIS: 1997-01-28; ETDE: 1981-03-13
1996 年 10 月まで有効なディスクリプタであった。
USE クロム鋼
USE ニッケル合金
USE モリブデン合金
USE 低炭素高合金鋼

ステンレス鋼－ａｍ３５０
1997-01-28
1996 年 10 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 鋼－ｃｒ１７ｎｉ４ｍｏ３

ステンレス鋼－ＦＶ－５４８
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-25
*BT1 ステンレス鋼

ステンレス鋼－ｆｖ５４８
1983-11-07
USE 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏｎｂ

ステンレス鋼－ＪＢＫ－７５
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-01-24
*BT1 ステンレス鋼
*BT1 チタン合金
*BT1 ニッケル合金

ステンレス鋼－Ｍ－５０
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-11-23
*BT1 ステンレス鋼
*BT1 モリブデン合金

ステンレス鋼－ＰＨ－１５－７ＭＯ
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-29
*BT1 ニッケルクロム鋼

ステンレス鋼－ｚ２ｃｎ１８－１０
INIS: 1997-01-28; ETDE: 1979-05-29
1996 年 10 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１０－ｌ

ステンレス鋼－ｚ２ｃｎ１８－１０ｎ
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-29
1989 年までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE ニッケルクロム鋼

ステンレス鋼－ｚ２ｃｎｄ１７－１２
INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-29
1989 年までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏ３－ｌ

ステンレス鋼－ｚ３ｃｍｎ１８－８－６ｎ
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-29
1989 年までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE ニッケルクロム鋼

ステンレス鋼－ｚ３ｃｎｄ１７－１２
INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-29
1989 年までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏ３－ｌ

ステンレス鋼－ｚ３ｃｎｄ１８－１３
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-29
1989 年までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE ニッケルクロム鋼

ステンレス鋼－ｚ６ｃｎ１８－１０
INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-29
1989 年までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１０

ステンレス鋼－ｚ６ｃｎｄ１７－１２
INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-29
1989 年までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏ３

ステンレス鋼－ｚ６ｃｎｄ１７－１３ｂ
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-29
1989 年までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE ニッケルクロム鋼

ステンレス鋼－ｚ６ｃｎｄｔ１７－１３ｂ
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-29
1989 年までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE ニッケルクロム鋼

ステンレス鋼－ｚ６ｃｎｔ１８－１０
INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-29
1989 年までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　鋼－ｃｒ１８ｎｉ１０ｔｉ

ステンレス鋼－ｚ６ｃｎｔ１８－１２ｂ
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-29
1989 年までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　ニッケルクロム鋼

ステンレス鋼－ｚ８ｃｎｔ１８－１０
INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-29
1989 年までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　鋼－ｃｒ１８ｎｉ１０ｔｉ

ステンレス鋼－ＺＣＮＤ１７－１３

INIS: 1993-10-03; ETDE: 1979-05-29
*BT1　ケイ素添加合金
*BT1　マンガン合金
*BT1　鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏ３－ｌ

ストゥーディ
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-12-20
USE　ステライト６

ストークスの法則

RT　粘性流

ストークスパラメーター

RT　偏光

ストークス数

2013-07-19
BT1　無次元数
BT1　流体流動
RT　抗力
RT　流量
RT　粒子

ストーブ

INIS: 1993-02-15; ETDE: 1976-08-04
UF　*ストーブ（ガス燃焼）*
UF　*ストーブ（まき燃焼）*
UF　*ストーブ（石炭燃焼）*
UF　*ストーブ（電気）*
UF　*まきストーブ*
*BT1　器具
RT　オーブン
RT　まき燃焼器具
RT　石炭燃焼器具

ストーブ（ガス燃焼）
INIS: 1993-02-15; ETDE: 2001-03-07
USE　ガス器具
USE　ストーブ

ストーブ（まき燃焼）
INIS: 1993-02-15; ETDE: 2001-03-07
USE　ストーブ
USE　まき燃焼器具

ストーブ（石炭燃焼）
INIS: 1993-02-15; ETDE: 2001-03-07
USE　ストーブ
USE　石炭燃焼器具

ストーブ（電気）
INIS: 1993-02-15; ETDE: 2001-03-07
USE　ストーブ
USE　電気器具

ストーン・ウェブスター社イオニア式プロセス

2000-04-12
二酸化硫黄を吸収するために苛性ソーダ水溶液を用いた脱硫プロセス。溶液は電解セルに再生される。
*BT1　脱硫

ストーン・ウェブスター社ガス化プロセス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-04
石炭に水素を段階的に添加することにより、石炭から低硫黄燃料を生産するプロセス。第一段階では石炭を液化するため、十分な水素が添加される。次いで、メタン、エタン、及び芳香族液体製品に水素化ガス化される。1994 年3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　石炭ガス化

ストーン・ウェブスター社レファレンスｐｗｒ
INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-13
USE　ｓｗｅ・ｓｓａｒ標準プラント

ストーン・ウェブスター社石炭解決策ガス化プロセス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-24
USE　石炭ガス化

ストックバーガー法

BT1　結晶成長法
RT　結晶成長

ストックホルムｒ－１号炉
USE　ｒ－１号炉

ストラグリング

2008-10-20
パスに沿ったランダム衝突による粒子状横断物質の範囲内での変動。関係する粒子に関するディスクリプタと組み合わせて用いる。
RT　エネルギー損失
RT　荷電粒子輸送理論
RT　減速
RT　阻止能
RT　領域

ストラスブール・クロネンブルグ炉

ストラスブール大学、原子炉部門、ストラスブール、フランス。2010 年より廃炉の措置。
*BT1　アルゴノート型炉
*BT1　訓練用原子炉

ストラティンスキー理論

RT　核分裂
RT　原子核模型

ストランド破壊

1998-02-16
BT1　ｄｎａ損傷
RT　ピリミジン二量体
RT　化学的放射線効果
RT　生物学的放射線効果
RT　分解
RT　分子生物学
RT　放射線効果
RT　放射線傷害
RT　ｄｎａ
RT　ｄｎａ修復
RT　ｒｎａ（リボ核酸）

ストリークカメラ

INIS: 1986-10-29; ETDE: 1984-09-21
時間が1 つの座標軸である二次元画像を生成するカメラ。
BT1　カメラ
RT　ストリーク写真
RT　放射線検出器

ストリーク写真

BT1　写真
RT　ストリークカメラ

ストリーマ放電箱

*BT1　放電箱

ストリーミング（放射線）
USE　放射線ストリーミング

ストリエーション

RT　放電

ストリキニーネ

*BT1　アルカロイド
*BT1　インドール

ストリッパー
USE　ビームストリッパー

ストリッパーホイル
USE　ビームストリッパー

ストリッピング

核反応に限定。電子ストリッピングについては、ELECTRON LOSS を用いよ。
*BT1　移行反応
RT　オッペンハイマー・フィリップス過程
RT　サーバー理論
RT　バトラー理論

ストレイト実験
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-21
USE　アンヴィル作戦

ストレージ・バッテリ
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-05-13
USE　蓄電池

ストレス（生物学的）
USE　生物学的ストレス

ストレッチモデル
USE　整列カップリング計画

ストレットフォード法

2000-04-12
硫化水素の完全除去と、有機硫黄化合物の部分的除去により、天然ガスおよび工業ガスをスウィートニングするプロセス。ガスは、炭酸ナトリウム、バナジン酸ナトリウム、アントラキノンジスルホン酸を含有する水溶液で洗浄する。
*BT1　脱硫

ストレプチジンキナーゼ
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-04-20
1997 年3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　リン酸転移酵素
USE　血栓溶解薬

ストレプトキナーゼ
1984-01-18
1984年1月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。streptokinase がこの概念を表現するために使用された。
USE 連鎖球菌プロテイナーゼ

ストレプトゾシン

INIS: 2000-03-29; ETDE: 1981-04-20
UF ストレプトゾトシン
UF ストレプトゾトシン7
*BT1 抗悪性腫瘍薬
*BT1 抗生物質

ストレプトゾトシン
2000-03-29
2000年3月まで、ANTIBIOTICS、ANTINEOPLASTIC DRUGS のような応用を表すディスクリプタとともに、SACCHARIDES、NITROSO COMPOUNDS を組み合わせて、この概念を表現するために使用された。
USE ストレプトゾシン

ストレプトゾトシン7
2000-04-12
1981年4月まで、ANTIBIOTICS および NITROSO COMPOUNDS および SACCHARIDES がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
USE ストレプトゾシン

ストレプトマイシン

*BT1 抗生物質
RT ストレプトミセス属放線菌
RT 結核

ストレプトミセス属放線菌

*BT1 バクテリア
RT ストレプトマイシン

ストレルキナイト
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-12-16
1996年8月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE ウラン鉱物
USE 酸化鉱物

ストレンジオニウム

INIS: 1995-10-04; ETDE: 1988-02-01
ストレンジクォークと反ストレンジクォーク束縛状態。
BT1 クォーコニウム
*BT1 中間子
NT1 ｆ2’（１５２５）中間子
RT ストレンジ粒子
RT ｓクォーク

ストレンジネス

BT1 粒子特性
RT ゲル・マン理論
RT ゲージ不変性
RT ストレンジネスアナログ共鳴
RT ストレンジ粒子

ストレンジネスアナログ共鳴

UF アナログ共鳴（ストレンジネス）
RT エネルギー準位
RT ストレンジネス
RT 核反応

ストレンジネス交換反応

INIS: 1981-11-27; ETDE: 1979-04-12
反応物のストレンジネスが交換される核反応。
BT1 核反応

ストレンジバリオン
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-16
USE ハイペロン

ストレンジ中間子

INIS: 1995-08-07; ETDE: 1988-02-02
*UF k*共鳴*
UF k（１２４０）共鳴
UF k（１８７１）共鳴
UF l（１７７０）共鳴
*BT1 ストレンジ粒子
*BT1 中間子
NT1 ｂｓ中間子
NT1 ｄ*s（２１１０）中間子
NT1 ｄ　ｓ中間子
NT1 ｄ　ｓ－２５３６中間子
NT1 ｋ*0（１４３０）中間子
NT1 ｋ*2（１４３０）中間子
NT1 ｋ*3（１７８０）中間子
NT1 ｋ*4（２０４５）中間子
NT1 ｋ*（１４１０）中間子
NT1 ｋ*（１６８０）中間子
NT1 ｋ*（８９２）中間子
NT1 ｋ中間子
NT2 宇宙ｋ中間子
NT2 中性ｋ中間子
NT3 短寿命中性ｋ中間子
NT3 中性反ｋ中間子
NT3 長寿命中性ｋ中間子
NT2 反ｋ中間子
NT3 中性反ｋ中間子
NT2 ｋ中間子プラス
NT2 ｋ中間子マイナス
NT1 ｋ（１４６０）中間子
NT1 ｋ（１８３０）中間子
NT1 ｋ１（１２７０）中間子
NT1 ｋ１（１４００）中間子
NT1 ｋ２（１７７０）中間子
NT1 ｋ２（１８２０）中間子

ストレンジ粒子

1995-10-04
BT1 素粒子
NT1 ストレンジ中間子
NT2 ｂｓ中間子
NT2 ｄ*s（２１１０）中間子
NT2 ｄ　ｓ中間子
NT2 ｄ　ｓ－２５３６中間子
NT2 ｋ*0（１４３０）中間子
NT2 ｋ*2（１４３０）中間子
NT2 ｋ*3（１７８０）中間子
NT2 ｋ*4（２０４５）中間子
NT2 ｋ*（１４１０）中間子
NT2 ｋ*（１６８０）中間子
NT2 ｋ*（８９２）中間子
NT2 ｋ中間子
NT3 宇宙ｋ中間子
NT3 中性ｋ中間子
NT4 短寿命中性ｋ中間子
NT4 中性反ｋ中間子
NT4 長寿命中性ｋ中間子
NT3 反ｋ中間子
NT4 中性反ｋ中間子
NT3 ｋ中間子プラス
NT3 ｋ中間子マイナス
NT2 ｋ（１４６０）中間子
NT2 ｋ（１８３０）中間子
NT2 ｋ１（１２７０）中間子
NT2 ｋ１（１４００）中間子
NT2 ｋ２（１７７０）中間子
NT2 ｋ２（１８２０）中間子
NT1 スプーリオン
NT1 ハイペロン
NT2 オメガバリオン
NT3 オメガ粒子
NT4 オメガマイナス粒子
NT4 反オメガ粒子
NT3 オメガ（２２５０）バリオン
NT2 グザイバリオン
NT3 グザイ粒子
NT4 グザイマイナス粒子
NT4 グザイ中性粒子
NT4 反グザイ粒子
NT3 グザイ（１５３０）バリオン
NT3 グザイ（１６９０）バリオン
NT3 グザイ（１８２０）バリオン
NT3 グザイ（１９５０）バリオン
NT3 グザイ（２０３０）バリオン
NT3 グザイ（２２５０）バリオン
NT3 グザイ（２５００）バリオン
NT2 シグマバリオン
NT3 シグマ粒子
NT4 シグマプラス粒子
NT4 シグママイナス粒子
NT4 シグマ中性粒子
NT4 反シグマ粒子
NT3 シグマ（１３８５）バリオン
NT3 シグマ（１６６０）バリオン
NT3 シグマ（１６７０）バリオン
NT3 シグマ（１７５０）バリオン
NT3 シグマ（１７７０）バリオン
NT3 シグマ（１７７５）バリオン
NT3 シグマ（１９１５）バリオン
NT3 シグマ（１９４０）バリオン
NT3 シグマ（２０３０）バリオン
NT3 シグマ（２４５５）バリオン
NT2 ラムダバリオン
NT3 ラムダ粒子
NT4 反ラムダ粒子
NT3 ラムダ（１４０５）バリオン
NT3 ラムダ（１５２０）バリオン
NT3 ラムダ（１６００）バリオン
NT3 ラムダ（１６７０）バリオン
NT3 ラムダ（１６９０）バリオン
NT3 ラムダ（１８００）バリオン
NT3 ラムダ（１８１０）バリオン
NT3 ラムダ（１８２０）バリオン
NT3 ラムダ（１８３０）バリオン
NT3 ラムダ（１８９０）バリオン
NT3 ラムダ（２１００）バリオン
NT3 ラムダ（２１１０）バリオン
NT2 ラムダｎ（２１３０）ダイバリオン
NT2 反ハイペロン
NT3 反オメガ粒子
NT3 反グザイ粒子
NT3 反シグマ粒子
NT3 反ラムダ粒子
NT2 ｚ*バリオン
NT1 ｓクォーク
NT2 ｓアンチクォーク
RT ストレンジオニウム
RT ストレンジネス

ストロファンチン
INIS: 1990-12-07; ETDE: 1984-06-14
1990 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 強心薬

ストロファンチン（多環式化合物）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-04-20
*BT1 強心配糖体
NT1 ウワバイン

ストロファンチン（炭水化物）
2000-04-12
*BT1 配糖体

ストロンチウム
*BT1 アルカリ土類金属

ストロンチウム 100
INIS: 1979-04-27; ETDE: 1979-05-25
*BT1 ストロンチウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

ストロンチウム 101
INIS: 1984-06-21; ETDE: 1984-03-19
*BT1 ストロンチウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

ストロンチウム 102
INIS: 1986-01-21; ETDE: 1985-08-08
*BT1 ストロンチウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

ストロンチウム 103
2007-07-27
*BT1 ストロンチウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

ストロンチウム 104
2007-07-27
*BT1 ストロンチウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

ストロンチウム 105
2007-07-27
*BT1 ストロンチウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

ストロンチウム 73
2007-07-27
*BT1 ストロンチウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

ストロンチウム 74
2007-07-27
*BT1 ストロンチウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

ストロンチウム 75
INIS: 1996-06-17; ETDE: 1996-05-31
*BT1 ストロンチウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

ストロンチウム 76
INIS: 1992-03-26; ETDE: 1992-08-12
*BT1 ストロンチウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ストロンチウム 77
INIS: 1976-10-29; ETDE: 1976-12-16
*BT1 ストロンチウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ストロンチウム 78
1976-01-27
*BT1 ストロンチウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ストロンチウム 79
*BT1 ストロンチウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ストロンチウム 80
*BT1 ストロンチウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

ストロンチウム 81
*BT1 ストロンチウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ストロンチウム 82
*BT1 ストロンチウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

ストロンチウム 83
*BT1 ストロンチウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ストロンチウム 84
*BT1 ストロンチウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

ストロンチウム 84 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ストロンチウム 85
*BT1 ストロンチウム同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

ストロンチウム 86
*BT1 ストロンチウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

ストロンチウム 86 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ストロンチウム 87
*BT1 ストロンチウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

ストロンチウム 87 ターゲット
INIS: 1976-03-17; ETDE: 1976-07-12
BT1 ターゲット

ストロンチウム 88
*BT1 ストロンチウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

ストロンチウム 88 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ストロンチウム 89
*BT1 ストロンチウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 日寿命放射性同位体

ストロンチウム 90
*BT1 ストロンチウム同位体

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 年寿命放射性同位体
RT 放射性同位体ジェネレータ

ストロンチウム 90 ターゲット

INIS: 1983-09-01; ETDE: 1976-11-01
BT1 ターゲット

ストロンチウム 91

*BT1 ストロンチウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核

ストロンチウム 92

*BT1 ストロンチウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核

ストロンチウム 93

*BT1 ストロンチウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 分寿命放射性同位体

ストロンチウム 94

*BT1 ストロンチウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 分寿命放射性同位体

ストロンチウム 95

*BT1 ストロンチウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ストロンチウム 96

*BT1 ストロンチウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ストロンチウム 97

*BT1 ストロンチウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

ストロンチウム 98

*BT1 ストロンチウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

ストロンチウム 99

1976-03-17
*BT1 ストロンチウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

ストロンチウムイオン

*BT1 イオン

ストロンチウム化合物

1996-07-23
BT1 アルカリ土類金属化合物
NT1 ウラン酸ストロンチウム
NT1 ケイ酸ストロンチウム
NT1 タングステン酸ストロンチウム
NT1 チタン酸ストロンチウム
NT1 ハロゲン化ストロンチウム
NT2 フッ化ストロンチウム
NT2 ヨウ化ストロンチウム
NT2 塩化ストロンチウム
NT2 臭化ストロンチウム
NT1 ホウ化ストロンチウム
NT1 リン酸ストロンチウム
NT1 過塩素酸ストロンチウム
NT1 酸化ストロンチウム
NT1 硝酸ストロンチウム
NT1 水酸化ストロンチウム
NT1 水素化ストロンチウム
NT1 炭化ストロンチウム
NT1 炭酸ストロンチウム
NT1 硫化ストロンチウム
NT1 硫酸ストロンチウム

ストロンチウム基合金

1996-07-23
1996 年 7 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ストロンチウム合金

ストロンチウム合金

1996-07-23
１％以上のストロンチウム（Ｓｒ）を含む合金。
UF ストロンチウム基合金
BT1 合金
NT1 ストロンチウム添加合金

ストロンチウム添加合金

１％未満のストロンチウム（Ｓｒ）を含む合金はここに含まれる。
*BT1 ストロンチウム合金

ストロンチウム同位体

1999-02-01
*BT1 アルカリ土類同位体
NT1 ストロンチウム 100
NT1 ストロンチウム 101
NT1 ストロンチウム 102
NT1 ストロンチウム 103
NT1 ストロンチウム 104
NT1 ストロンチウム 105
NT1 ストロンチウム 73
NT1 ストロンチウム 74
NT1 ストロンチウム 75
NT1 ストロンチウム 76
NT1 ストロンチウム 77
NT1 ストロンチウム 78
NT1 ストロンチウム 79
NT1 ストロンチウム 80
NT1 ストロンチウム 81
NT1 ストロンチウム 82
NT1 ストロンチウム 83
NT1 ストロンチウム 84
NT1 ストロンチウム 85
NT1 ストロンチウム 86
NT1 ストロンチウム 87
NT1 ストロンチウム 88
NT1 ストロンチウム 89
NT1 ストロンチウム 90
NT1 ストロンチウム 91
NT1 ストロンチウム 92
NT1 ストロンチウム 93
NT1 ストロンチウム 94
NT1 ストロンチウム 95
NT1 ストロンチウム 96
NT1 ストロンチウム 97
NT1 ストロンチウム 98
NT1 ストロンチウム 99
RT 親骨性物質

ストロンチウム複合物

*BT1 アルカリ土類金属錯体

スナップ 蓄電池

1996-07-08
原子力補助電力用蓄電池システム。
UF スナップ　１　蓄電池
UF スナップ　１１　蓄電池
UF スナップ　１３　蓄電池
UF スナップ　１５　蓄電池
UF スナップ　２１　蓄電池
UF スナップ　２３　蓄電池
UF スナップ　２９　蓄電池
UF スナップ　３　蓄電池
UF スナップ　７　蓄電池
*BT1 原子力電池
NT1 スナップ　１９　蓄電池
NT1 スナップ　２７　蓄電池
NT1 スナップ　９　蓄電池

スナップ　１　蓄電池

1996-07-08
1996 年 6 月まで有効なディスクリプタであった。
USE スナップ 蓄電池

スナップ　１１　蓄電池

1996-07-08
1996 年 6 月まで有効なディスクリプタであった。
USE スナップ 蓄電池

スナップ　１３　蓄電池

1996-07-08
1996 年 6 月まで有効なディスクリプタであった。
USE スナップ 蓄電池

スナップ　１５　蓄電池

2000-04-12
1996 年 3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE スナップ 蓄電池

スナップ　１９　蓄電池

*BT1 スナップ 蓄電池

スナップ　２１　蓄電池

2000-04-12
1996 年 8 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE スナップ 蓄電池

スナップ　２３　蓄電池

2000-04-12
1996 年 8 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE スナップ 蓄電池

スナップ　２７　蓄電池
*BT1 スナップ 蓄電池

スナップ　２９　蓄電池
2000-04-12
1996 年8 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　スナップ 蓄電池

スナップ　３　蓄電池
1996-07-08
1996 年6 月まで有効なディスクリプタであった。
USE　スナップ 蓄電池

スナップ　７　蓄電池
2000-04-12
1996 年3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　スナップ 蓄電池

スナップ　９　蓄電池
*BT1 スナップ 蓄電池

スニーク炉
カールスルーエ原子力研究所、カールスルーエ、バーデン・ヴュルテンベルク州、ドイツ連邦。1997 年より廃炉の措置。
UF　高速ゼロ出力配置カールスルーエ
*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 空気冷却炉
*BT1 研究炉
*BT1 高速炉
RT　プルトニウム炉
RT　濃縮ウラン炉

スネークリバープレーン
INIS: 1992-04-06; ETDE: 1981-08-04
SF　地質区
RT　アイダホ州
RT　イエローストーン国立公園
RT　オレゴン州
RT　ネバダ州
RT　ワイオミング州

スパイキュール
USE　太陽紅炎

スパイク（熱）
USE　熱スパイク

スパイス
1996-04-26
UF　ショウガ
RT　コショウ
RT　トウガラシ属
RT　食品
RT　風味

スパッタイオンポンプ
*BT1 真空ポンプ
RT　ゲッター
RT　スパッタリング
RT　フィリップス真空計
RT　ペニング放電

スパッタリング
NT1　陰極スパッター
NT1　中性子スパッタリング
RT　アーク溶接
RT　イオンビーム
RT　スパッタイオンポンプ
RT　蒸着被覆
RT　真空コーティング
RT　沈着

スパークカウンタ
UF　ローゼンブラムカウンタ
*BT1 放射線検出器
RT　コロナ計数
RT　放電箱

スパークドリル
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-07-07
*BT1 ドリル
RT　さく井
RT　ドリルビット
RT　削岩
RT　電気火花

スパーク質量分析計
*BT1 質量分析計

スパージャ
2000-07-11
長さ方向に沿って等間隔に穴のある配管や配管からなる液体分配装置。
UF　多孔分散管
RT　噴霧

スピネル
*BT1 酸化鉱物
RT　酸化アルミニウム
RT　酸化マグネシウム
RT　磁鉄鉱

スピノル
NT1　ディラック・スピノル方程式
NT1　マヨラナスピノル
NT1　マヨラナ・ワイルスピノル
NT1　ワイルスピノル
RT　クリフォード代数
RT　スピン
RT　ベクトル
RT　場の量子論
RT　超演算子
RT　超弦理論
RT　超対称性

スピノル場
INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-05-01
RT　場の量子論

スピノル対称
1984-12-04
USE　ボソン・フェルミオン対称性

スピペロン
INIS: 1994-07-20; ETDE: 1987-04-24
*BT1 自律神経作用薬
RT　ドーパミン

スピロヘータ
*BT1 バクテリア
RT　梅毒

スピン
BT1　角運動量
BT1　粒子特性
RT　キラリティー
RT　シャーマンテーブル
RT　シュミットモデル
RT　シュミット線
RT　スピノル
RT　スピンフリップ
RT　スピン・スピン緩和
RT　スピン格子緩和
RT　スピン交換
RT　スピン配列
RT　ハイゼンベルグ模型
RT　パウリ回転演算子
RT　ヘリシティ
RT　モリソン規則
RT　ヨース・ワインバーグ方程式
RT　ワイル方程式
RT　軌道角運動量
RT　高スピン状態
RT　二成分ニュートリノ理論
RT　量子数

スピンエコー
*RT　核磁気共鳴

スピンオフ
2000-04-12
USE　技術移転

スピングラス状態
INIS: 1978-07-03; ETDE: 1977-08-24
非磁性の金属合金に電子スピンをもった物質、つまり磁性体を不純物として混ぜた物質の、磁性体の電子スピンが乱雑なまま固まった状態。
RT　強磁性物質
RT　磁性

スピンネットワーク
2014-02-26
RT　ループ量子重力理論

スピンフリップ
RT　スピン
RT　核反応速度論
RT　非弾性散乱

スピン・スピン緩和
BT1　緩和
RT　スピン
RT　核磁気共鳴

スピン・スピン相互作用
USE　ｊ－ｊ結合

スピン格子緩和
BT1　緩和
RT　スピン
RT　核磁気共鳴

スピン軌道相互作用
USE　ｌ－ｓ結合

スピン交換
CHEMICAL REACTIONS でカバーされる概念には使用しない。
RT　スピン
RT　交換相互作用

スピン波
RT　マグノン

スピン配列
量子物理学におけるプロセスと条件に限定。POLARIZATION をも見よ。
BT1　方位
RT　シュテルン・ゲルラッハ実験
RT　スピン
RT　ミューオン・スピン緩和
RT　核磁性

RT 核整列
RT 分極非対称比
RT 偏極ビーム
RT 偏極標的
RT 粒子特性

スピン物理検出器
2018-04-20
USE ｎｉｃａ ｓｐｄ検出器

スピーチ
2000-04-12
RT 音声合成
RT 音波
RT 通信

スフィンゴミエリン
*BT1 リン脂質

スフェレーター（磁気浮上内部導体装置）
*BT1 内部導体型装置

スフェロマック装置
INIS: 1981-07-06; ETDE: 1979-10-23
アスペクト比がほぼ1に等しいトカマク。
*BT1 トカマク型装置
NT1 グローバスーｍ スフェロマック
NT1 ｃｄｘーｕ スフェロマック
NT1 ｃｔｘスフェロマック
NT1 ｍａｓｔトカマク型装置
NT1 ｎｓｔｘトカマク装置
NT1 ｓｓｐｘ装置
NT1 ｓｕｎｉｓｔ スフェロマック
NT1 ｔｓ－３装置

スプライシング
INIS: 1995-06-09; ETDE: 1994-02-25
イントロンが成熟メッセンジャーRNA分子を形成するために、遺伝子転写産物から除去されるプロセス。
BT1 ｒｎａプロセッシング
RT イントロン
RT エキソン
RT 遺伝子調節
RT 核タンパク質
RT ｒｎａ（リボ核酸）

スプライン関数
INIS: 1978-09-28; ETDE: 1978-10-19
BT1 関数
RT 級数展開
RT 数学
RT 多項式
RT 内挿

スプラット冷却
BT1 冷却
RT 急冷硬化

スプリットテーブル炉
ＩＮＥＥＬ、アイダホフォールズ、アイダホ州、米国。
UF ｓｔｒ炉（スプリットテーブル）
*BT1 ゼロ出力原子炉

スプリットリング共振器
2014-10-28
メタマテリアルに対し強い磁気的結合をもたらす、人工的に作られた構造を有する。
*BT1 共振器
RT メタマテリアル

スプレー系（原子炉格納容器）
USE 原子炉格納容器スプレー系

スプレー塗装
UF *金属溶射*
*BT1 表面被覆法
NT1 プラズマアーク溶射
NT1 火炎溶射
RT 溶射被覆

スプレー冷却
INIS: 1976-07-30; ETDE: 1976-11-01
BT1 冷却
RT 液滴
RT 噴霧
RT 噴霧冷却

スプレッドF
*BT1 ｆ領域

スプーリオン
*BT1 ストレンジ粒子
*BT1 仮説粒子
RT 選択規則

スペイン
1995-04-03
*BT1 西ヨーロッパ
BT1 発展途上国
NT1 カナリア諸島
RT ビスケー湾
RT ｏｅｃｄ（経済協力開発機構）

スペインの機関
INIS: 1977-04-07; ETDE: 1977-06-03
BT1 国家機関

スペイン系アメリカ人
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-01-21
UF *アメリカのヒスパニック*
*BT1 少数派
RT 社会学

スペインｊｅｎ－１研究炉
USE ｊｅｎ－１号炉

スペインｊｅｎ－２研究炉
USE ｊｅｎ－２号炉

スペクトル
NT1 アルファ線スペクトル
NT1 エネルギースペクトル
NT1 ガンマ線スペクトル
NT1 ベータ線スペクトル
NT1 マイクロ波スペクトル
NT1 ラマンスペクトル
NT1 可視スペクトル
NT1 核分裂スペクトル
NT1 吸収スペクトル
NT1 紫外スペクトル
NT2 極紫外線スペクトル
NT1 質量スペクトル
NT1 重陽子スペクトル
NT1 赤外スペクトル
NT1 損失質量スペクトル
NT1 中性子スペクトル
NT2 ワット分裂スペクトル
NT1 電子エネルギースペクトル
NT1 放出スペクトル
NT1 陽子スペクトル
NT1 ｎｍｒスペクトル
NT1 ｘ線スペクトル
RT エディントン理論
RT シューマン・ルンゲ帯
RT スペクトルシフト
RT スペクトル反応
RT パッシェン線
RT バルマー線
RT フラウンホーファー線
RT ライマン線
RT ラマン効果
RT リュードベリ・クライン・リース法
RT 線幅
RT 線幅拡大
RT 線幅縮小
RT 多スペクトル走査装置
RT 超微細構造
RT 微細構造
RT 粒子多重項

スペクトルアンフォールディング法
*BT1 データ処理
RT 中性子スペクトル

スペクトルシフト
UF *アイソトープ偏移*
UF *同位体偏移*
NT1 ラムシフト
RT アインシュタイン効果
RT シュタルク効果
RT スペクトル
RT ゼーマン効果
RT ドップラー効果
RT ナイトシフト
RT ナイト効果
RT 化学シフト

スペクトルシフト制御
中性子スペクトルを意図的に変化させる減速材制御の種類。
*BT1 配列制御

スペクトルブロードニング
USE 線幅拡大

スペクトル関数
BT1 関数
NT1 スペクトル密度
RT 分散関係

スペクトル硬化
UF *硬化剤（スペクトル）*
RT 中性子スペクトル

スペクトル縮小
INIS: 1976-07-16; ETDE: 1977-06-30
USE 線幅縮小

スペクトル反応
INIS: 1995-04-10; ETDE: 1977-06-24
RT エネルギースペクトル
RT エネルギー依存性
RT スペクトル
RT 感度
RT 効率

RT 性能

スペクトル密度

UF *密度（スペクトル）*
*BT1 スペクトル関数
RT エネルギースペクトル

スペクトル（核分裂）
2000-04-12
USE 核分裂スペクトル

スペクトル（吸収）
2000-04-12
USE 吸収スペクトル

スペクトル（中性子）
2000-04-12
USE 中性子スペクトル

スペクトロホン
INIS: 1978-02-23; ETDE: 2002-06-13
USE 光音響分光計

スペクトロメーター

BT1 測定器
NT1 アルファ線スペクトロメータ
NT1 ガンマ線スペクトロメータ
NT2 コンプトン分光計
NT2 メスバウアー分光計
NT2 電子対スペクトロメータ
NT1 フーリエ変換分光器
NT1 ベータ線スペクトロメータ
NT1 宇宙線分光計
NT1 核分裂片分光計
NT1 光学分光計
NT1 紫外分光計
NT1 磁気分析器
NT2 磁界レンズ分光計
NT2 並列磁気分光器
NT1 質量分析計
NT2 スパーク質量分析計
NT2 定常質量分析計
NT2 動的質量分析計
NT3 エネルギー収支質量分析計
NT3 飛行時間型質量分析計
NT1 重イオン分光計
NT1 静電スペクトロメーター
NT1 赤外分光計
NT2 光音響分光計
NT1 損失質量分析器
NT1 多粒子分光計
NT1 中性子スペクトロメータ
NT2 ボナー球分光計
NT1 中性粒子分析器
NT1 電子スペクトロメータ
NT1 飛行時間スペクトロメーター
NT2 飛行時間型質量分析計
NT1 陽子分光計
NT1 ｅｐｒ分光計
NT1 ｎｍｒ分光計
NT1 ｘ線分光計
RT パルス分析器
RT モノクロメータ
RT 回折格子
RT 干渉計
RT 同時スペクトリメトリー
RT 分光学
RT 分光光度計
RT 放射線検出
RT 放射線検出器

スペリオル湖

1980-07-24
*BT1 五大湖

すべり速度

1999-10-07
BT1 速度
RT 滑り

すべり率

BT1 無次元数
RT 滑り

すべり流

クヌーセン数０．０１から０．１の間の領域における希薄気体の流れ。
*BT1 ガスフロー

スペルミジン

*BT1 アミン

スペルミン

UF *グロンチン*
UF *ニュリジン*
UF *ムスクラミン*
*BT1 アミン

スペンサー・ファノ理論

RT 中性子減速理論

スベンスカ　クラフトａｂ１号炉
USE バーセベック－１号炉

スベンスカ　クラフトａｂ２号炉
INIS: 1978-04-21; ETDE: 1978-07-06
USE バーセベック－２号炉

スペーサー

RT フィン
RT 原子炉構成要素
RT 燃料要素クラスタ

スペースシャトル

INIS: 1983-02-04; ETDE: 1979-09-26
*BT1 宇宙船
BT1 航空機
RT 宇宙飛行

スポットウェルディング
INIS: 1976-03-17; ETDE: 2002-06-13
USE 溶接

スポラディック Ｅ層

*BT1 ｅ領域

スポーツ施設

2004-09-14
UF *施設（スポーツ）*
RT レクリエーション地域
RT 建物

スマートグリッド

2013-07-19
デジタル処理と通信を活用して性能(利便性)を改善するもの。
*BT1 電力系統
RT 出力分配システム

スメクタイト

INIS: 1981-02-27; ETDE: 1976-11-29
グリーンクレイ。
*BT1 粘土
RT ケイ酸アルミニウム

スモーキー実験
INIS: 1994-10-14; ETDE: 1981-07-06
プラムボブ作戦中に実施された実験。1994 年9 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 核爆発
USE 大気圏内核実験

スモッグ

INIS: 2000-05-08; ETDE: 1975-11-28
2000 年5 月まで、AIR POLLUTION がこの概念を表現するために使用された。
RT 光化学オキシダント
RT 視界
RT 大気汚染
RT 大気化学

スモレンスクー１号炉

INIS: 1984-08-23; ETDE: 1984-09-20
*BT1 軽水冷却黒鉛減速型炉
*BT1 動力炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

スモレンスクー２号炉

INIS: 1984-08-23; ETDE: 1984-09-20
*BT1 軽水冷却黒鉛減速型炉
*BT1 動力炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

スモレンスクー３号炉

INIS: 1994-12-22; ETDE: 1995-01-03
*BT1 軽水冷却黒鉛減速型炉
*BT1 動力炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

スラグ

RT 種子スラグ相互作用
RT 脈石

スラチス・シーグバーン分光計
USE 磁界レンズ分光計

スラッグ（燃料）
USE 燃料棒

スラッジ

INIS: 1992-02-28; ETDE: 1976-05-17
NT1 下水汚泥
RT スラリー
RT 堆積物
RT 廃棄物

スラット型太陽熱集熱器

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-10-25
UF *直鎖状セグメントアレイ型太陽熱集熱器*
*BT1 集光型太陽熱集熱器

スラブ

プレートよりも厚く、主に遮蔽研究で使用する。
RT プレート
RT 型
RT 斜方晶系形状

スラリー

1996-07-08
UF *パルプ*
*BT1 懸濁液
*BT1 混合物

NT1 燃料スラリー
RT スラッジ
RT スラリーパイプライン
RT 下水汚泥
RT 水力輸送
RT 選鉱（ore processing）

スラリーパイプライン

INIS: 1993-02-15; ETDE: 1975-08-19
BT1 パイプライン
RT スラリー
RT 水力輸送
RT 石炭

スラリー原子炉

*BT1 燃料分散炉
RT 燃料スラリー

スラリー（燃料）

USE 燃料スラリー

スリーブ

RT ジャケット
RT 原子炉構成要素

スリーマイル・アイランドー１号炉

アメジェンエネルギー社、ミドルタウン、ペンシルバニア州、米国。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

スリーマイル・アイランドー２号炉

ＧＰＵ原子力社、ミドルタウン、ペンシルバニア州、米国。1979 年、事故のためシャットダウン。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

スリップ注型法

セラミックスの手順。冶金ではない。
*BT1 鋳造
RT セラミックス

スリナム共和国

*BT1 南アメリカ
BT1 発展途上国

スリランカ民主社会主義共和国

UF セイロン
BT1 アジア
BT1 島
BT1 発展途上国
RT インド洋

スリリング模型

RT メロン
RT 場の量子論

スループ実験

1997-01-28
1996 年 2 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE プラウシェア作戦

スルファニル酸

UF アミノベンゼンスルホン酸ーパラ
*BT1 アミン
*BT1 スルホン酸

スルファミン酸

1994-07-01
*BT1 無機酸

スルフィノール・プロセス

2000-04-12
天然ガス、製油所ガス、合成ガスおよび液化天然ガス原料から、硫化水素、二酸化炭素、硫化カルボニル、およびメルカプタンなどの酸性ガス成分を除去するプロセス。
*BT1 脱硫

スルフィン酸

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2000-11-27
USE 有機酸
USE 有機硫黄化合物

スルフェンアミド

2000-04-12
*BT1 アミド
*BT1 有機硫黄化合物

スルフヒドリル化合物

USE チオール

スルフヒドリル基

BT1 基

スルフリル化合物

1994-09-29
BT1 硫黄化合物
RT 硫酸

スルホキシド

*BT1 有機硫黄化合物
NT1 ｄｍｓｏ（ジメチルスルホキシド）
NT1 ｄｐｓｏ（ジペンチルスルホキシド）

スルホフェニル・ナフタレンスルホン酸

1996-10-23
1997 年 3 月まで、SPADNS がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
USE スルホン
USE スルホン酸

スルホン

1996-10-23
UF スルホフェニル・ナフタレンスルホン酸
UF ｓｐａｄｎｓ（スルホフェニル・ナフタレンスルホン酸）
*BT1 有機硫黄化合物

スルホンアミド

1996-10-23
UF サルファダイアジン
*BT1 アミド
*BT1 抗菌薬
*BT1 有機硫黄化合物
RT スルホン酸

スルホン塩素化

*BT1 スルホン化
*BT1 塩素化

スルホン化

BT1 化学反応
NT1 スルホン塩素化

スルホン酸

1996-10-23
UF エリオグラウシン
UF コンゴーレッド
UF スルホフェニル・ナフタレンスルホン酸
UF ベリロン
UF 酸性クロム染料
UF ｄｓｎａｄｎｓ
UF ｓｐａｄｎｓ（スルホフェニル・ナフタレンスルホン酸）
SF シンタン
*BT1 有機酸
*BT1 有機硫黄化合物
NT1 アルセナゾ
NT1 エバンスブルー
NT1 エリオクロム染料
NT1 クロモトロプ酸
NT1 スルファニル酸
NT1 タウリン
NT1 チロン
NT1 トリパンブルー
NT1 トリン
NT1 ニトロソｒ塩
NT1 フェロン
NT1 ブロモスルホフタレイン
NT1 メチルオレンジ
NT1 ユニチオール
RT クロラミン
RT スルホンアミド
RT スルホン酸エステル
RT スルホン酸塩

スルホン酸エステル

1997-06-19
*BT1 エステル類
*BT1 有機硫黄化合物
NT1 アルキルベンゼンスルホン酸塩
NT1 エチルメタンスルホン酸塩
NT1 メタンスルホン酸メチル
NT1 石油スルホン酸塩
RT スルホン酸
RT スルホン酸塩

スルホン酸塩

1997-06-19
スルホン酸塩。エステルについては、SULFONIC ACIDESTERS を見よ。
*BT1 有機硫黄化合物
NT1 インドシアニングリーン
NT1 石油スルホン酸塩
RT スルホン酸
RT スルホン酸エステル

スレーター軌道

USE スレーター方法

スレーター行列式

USE スレーター方法

スレーター積分

USE スレーター方法

スレーター方法

UF スレーター軌道
UF スレーター行列式
UF スレーター積分
BT1 計算法
RT 整列カップリング計画
RT 電子構造
RT 波動関数

スローポーク ＲＭＣ炉

2018-05-30
キングストン、オンタリオ州、カナダ。カナダ王立軍事大学に所在。
UF *スローポーク ｒｍｃ*
UF *スローポーク・２ ｒｍｃ(研究炉)*
UF *ｒｍｃ スローポーク*
*BT1 スローポーク型炉

スローポーク ＳＲＣ炉

2018-05-30
キングストン、サスカチュワン州、カナダ。SRC 環境分析研究所に所在。
UF *スローポーク ｓｒｃ*
UF *スローポーク・２ ｓｒｃ(研究炉)*
UF *ｓｒｃ スローポーク*
*BT1 スローポーク型炉
RT 中性子放射化分析

スローポーク ｒｍｃ

2018-05-30
USE スローポーク ｒｍｃ炉

スローポーク ｓｒｃ

2018-05-30
USE スローポーク ｓｒｃ炉

スローポーク・アルバータ炉

INIS: 1979-12-20; ETDE: 1980-01-24
アルバータ大学薬学部、エドモントン、アルバータ州、カナダ。廃炉。
UF *アルバータ大スローポーク炉*
UF *アルバータ大学スローポーク炉*
*BT1 スローポーク型炉

スローポーク・オタワ炉

カナダ原子力公社、オタワ、オンタリオ州、カナダ。
UF *オタワスロー・ポーク炉*
UF *スローポーク炉（オタワ）*
UF *ａｅｃｌ放射化学スローポーク炉*
*BT1 スローポーク型炉

スローポーク・ダルジー炉

INIS: 1979-12-20; ETDE: 1980-01-24
ダルジー大学、ハリファックス、ノバスコシア州、カナダ。2008 年に恒久的シャットダウン。
UF *ダルジー大学スローポーク炉*
*BT1 スローポーク型炉

スローポーク・トロント炉

トロント大学、トロント、オンタリオ州、カナダ。恒久的シャットダウン。
UF *スローポーク炉（トロント）*
UF *トロント大スローポーク炉*
UF *トロント大学スローポーク炉*
*BT1 スローポーク型炉

スローポーク・モナ炉

2018-08-20
モナ、ジャマイカ。
UF *ｕｗｉｃｎｓ スローポーク*
*BT1 スローポーク型炉

スローポーク・モントリオール炉

INIS: 1979-12-20; ETDE: 1980-01-24
モントリオール大学、工芸学校、モントリオール、ケベック州、カナダ。
UF *モントリオール大スローポーク炉*
UF *モントリオール大学スローポーク炉*
*BT1 スローポーク型炉

スローポーク・２ ｒｍｃ(研究炉)

2018-05-30
USE スローポーク ｒｍｃ炉

スローポーク・２ ｓｒｃ(研究炉)

2018-05-30
USE スローポーク ｓｒｃ炉

スローポーク・ＷＮＲＥ炉

INIS: 1986-10-29; ETDE: 1986-11-20
ホワイトシェル原子力研究所、ピナワ、マニトバ州、カナダ。
*BT1 スローポーク型炉
*BT1 プロセス加熱用原子炉
RT 地域暖房

スローポーク型炉

INIS: 1979-12-20; ETDE: 1980-01-24
UF *安全低出力臨界実験（ｓｌｏｗｐｏｋｅ）*
*BT1 プール型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 濃縮ウラン炉
NT1 スローポーク ｒｍｃ炉
NT1 スローポーク ｓｒｃ炉
NT1 スローポーク・アルバータ炉
NT1 スローポーク・オタワ炉
NT1 スローポーク・ダルジー炉
NT1 スローポーク・トロント炉
NT1 スローポーク・モナ炉
NT1 スローポーク・モントリオール炉
NT1 スローポーク・ｗｎｒｅ炉

スローポーク炉（オタワ）

2000-04-12
USE スローポーク・オタワ炉

スローポーク炉（トロント）

2000-04-12
USE スローポーク・トロント炉

スロットオーブン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-27
USE コークス炉

スロバキアサイクロトロンセンター

2002-12-17
USE スロバキア共和国サイクロトロンセンター

スロバキアの機関

1994-01-07
1994 年1 月まで、CZECHOSLOVAK ORGANIZATIONS がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
SF *チェコスロバキアの機関*
BT1 国家機関
NT1 スロバキア共和国サイクロトロンセンター
NT1 ｊａｖｙｓ社
NT1 ｕｊｄ（スロバキア原子力規制局）
NT1 ｖｕｊｅ（スロバキア原子力発電研究所）

スロバキア共和国

INIS: 1994-02-28; ETDE: 1993-05-06
1993 年1 月から1994 年3 月まで有効なディスクリプタであった。
USE スロバキア共和国

スロバキア共和国

INIS: 1994-02-28; ETDE: 1994-03-07
1994 年3 月まで、CZECHOSLOVAKIA がこの概念を表現するために使用された。
UF *スロバキア共和国*
SF *チェコスロバキア*
*BT1 東欧
BT1 発展途上国
RT ヴァーフ川
RT ドナウ川
RT ボフニチェ放射性廃棄物再処理センター
RT ホロン川
RT マニビエ運河（スロバキア）
RT モホフチェ液体放射性廃棄物最終処理施設
RT ｄｕｄｖａｈ川（スロバキア）

スロバキア共和国サイクロトロンセンター

2002-12-17
UF *スロバキアサイクロトロンセンター*
*BT1 スロバキアの機関

スロバキア原子力規制局（nuclear regulatory authority of the slovak republic）

2002-12-17
USE ｕｊｄ（スロバキア原子力規制局）

スロバキア原子力規制局（slovak nuclear regulatory authority）

2002-12-17
USE ｕｊｄ（スロバキア原子力規制局）

スロバキア原子力規制局（urad jadroveho dozoru slovenskej republiky）

2002-12-17
USE ｕｊｄ（スロバキア原子力規制局）

スロバキア原子力発電研究所（nuclear power plant research institute）

2002-12-17
USE ｖｕｊｅ（スロバキア原子力発電研究所）

スロバキア原子力発電研究所（vyskumny ustav jadrovych elektrarni）

2002-12-17
USE ｖｕｊｅ（スロバキア原子力発電研究所）

スロバキア重水減速ガス冷却炉

INIS: 1993-11-08; ETDE: 2002-06-13
USE ボフニチェａ－１号炉

スロベニアの機関

2004-03-31
BT1 国家機関

スロベニア共和国

1993-01-14
SF *ユーゴスラビア連邦共和国*
*BT1 東欧
RT アルプス山脈

スワジランド王国

BT1 アフリカ
BT1 発展途上国

スワンプ
INIS: 1976-10-29; ETDE: 1976-07-07
主に低木や木の自然植生を支える水浸しの土地。
UF *湿原*
*BT1 湿地帯
*BT1 陸上生態系
RT エバーグレーズ国立公園
RT 水草帯
RT 地表水

ズーニー実験
INIS: 1994-10-14; ETDE: 1984-05-23
レッドウィング作戦中に実施された実験。1994 年9 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 核爆発
USE 表面爆発

セイシェル（共和国）
2003-05-23
USE セーシェル共和国

セイファート銀河
BT1 銀河
RT クェーサー
RT とかげ座ｂｌ型天体

セイヨウスモモ
*BT1 果実
RT バラ科

セイヨウナシ
*BT1 果実
RT バラ科

セイヨウミツバチ
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-04-17
USE ミツバチ

セイロン
USE スリランカ民主社会主義共和国

ゼイン
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-01-24
トウモロコシのタンパク質栄養価の大部分に貢献するトウモロコシ由来のタンパク質粉末。
*BT1 タンパク質
RT トウモロコシ

セヴァーン川
INIS: 1991-12-11; ETDE: 1976-01-07
*BT1 川
RT 英国

セーシェル共和国
2003-05-20
UF *セイシェル（共和国）*
BT1 アフリカ
BT1 発展途上国

セーレム原子力発電所ユニット-1
1993-11-09
USE セーレムー１号炉

セーレム原子力発電所ユニット-2
1993-11-09
USE セーレムー２号炉

セーレムー１号炉
ニュージャージー電力ガス公共事業会社、セーレム、ニュージャージー州、米国。
UF *セーレム原子力発電所ユニット-1*
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

セーレムー２号炉
ニュージャージー電力ガス公共事業会社、セーレム、ニュージャージー州、米国。
UF *セーレム原子力発電所ユニット-2*
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

ゼオライト、沸石
アルミニウムと、ナトリウムまたはカルシウムのいずれかまたは両方の水和ケイ酸塩の一種。1975 年4 月から1996 年3 月まで、ANALCIME はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF *方沸石*
*BT1 ケイ酸塩鉱物
*BT1 無機イオン交換体
NT1 クリノプチロライト、クライノタイロ沸石
NT1 ヒューランダイト、輝沸石
NT1 フォージャサイト、フォージャス沸石
NT1 モルデナイト、モルデン沸石
NT1 ワイラカイト
NT1 濁沸石
RT 乾燥剤

セキュリティ
1996 年5 月まで、SURVEILLANCE はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。1984 年7 月から1997 年4 月まで、CRYPTOGRAPHY は有効なディスクリプタであった。1987 年5 月から1997 年5 月まで、TERRORISM は有効なディスクリプタであった。
UF *セキュリティコントロール*
SF *テロ*
SF *監視*
SF *文書廃棄*
NT1 国家安全保障
RT セキュリティ違反
RT 安全
RT 暗号法
RT 核鑑識
RT 核物質防護
RT 警備職員
RT 降水阻止
RT 識別システム
RT 侵入発見システム
RT 人間侵入
RT 生体認証
RT 窃盗
RT 動き検出システム
RT 入退室管理システム
RT 秘密情報
RT 秘密保護
RT 物理的防護装置
RT 謀略妨害行為

セキュリティコントロール
INIS: 1990-12-21; ETDE: 2002-06-13
1990 年12 月まで、RISK ANALYSIS は有効なディスクリプタであった。
USE セキュリティ

セキュリティシール
INIS: 1976-09-06; ETDE: 1976-11-01
BT1 封印
BT1 物理的防護装置
RT 保障措置

セキュリティ違反
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-24
BT1 違反
RT セキュリティ
RT 個人
RT 国家安全保障
RT 秘密保護

セクイム・ベイ
新ＨＡＰＯ海洋研究所のサイト。
*BT1 太平洋
*BT1 湾
RT ワシントン州
RT ｈａｐｏ（ハンフォード原子製品作動）

セクターサイクロトロン
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1987-10-22
USE 等時性サイクロトロン

セクレチン
*BT1 ペプチドホルモン
RT 小腸
RT 分泌

セコイヤー原子力発電所ユニットー１
1999-09-17
USE セコイヤー１号炉

セコイヤー原子力発電所ユニットー２
1999-09-17
USE セコイヤー２号炉

セコイヤー１号炉
TVA、ソディ デイジー、テネシー州、米国。
UF *セコイヤー原子力発電所ユニットー１*
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

セコイヤー２号炉
TVA、ソディ デイジー、テネシー州、米国。
UF *セコイヤー原子力発電所ユニットー２*
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

セコイヤーＵＦ６生産プラント
BT1 工業プラント
*BT1 米国エネルギー省
*BT1 米国ａｅｃ（原子力委員会）
*BT1 米国ｅｒｄａ（エネルギー研究開発庁）
RT オクラホマ州
RT 六フッ化ウラン

セサミプロセス
INIS: 1998-06-30; ETDE: 1998-10-20
*BT1 再処理
RT アメリシウム
RT 酸化

セザール炉
CEA/CEN、カダラッシュ、サン・ポール・レ・デュランス、フランス。1978 年より廃炉の措置。
*BT1 研究炉
*BT1 黒鉛減速炉
*BT1 実験炉
*BT1 天然ウラン原子炉
*BT1 二酸化炭素冷却炉
*BT1 熱中性子炉
RT 濃縮ウラン炉

セシウム 112
2007-10-22
*BT1 セシウム同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 陽子崩壊放射性同位体

セシウム 113
INIS: 1980-07-24; ETDE: 1980-08-12
*BT1 セシウム同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 陽子崩壊放射性同位体

セシウム 114
INIS: 1979-01-18; ETDE: 1979-02-23
*BT1 セシウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

セシウム 115
INIS: 1979-01-18; ETDE: 1979-02-23
*BT1 セシウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

セシウム 116
*BT1 セシウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

セシウム 117
*BT1 セシウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

セシウム 118
*BT1 セシウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

セシウム 119
*BT1 セシウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

セシウム 120
*BT1 セシウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

セシウム 121
*BT1 セシウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

セシウム 122
*BT1 セシウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

セシウム 123
*BT1 セシウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

セシウム 124
*BT1 セシウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

セシウム 125
*BT1 セシウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

セシウム 126
*BT1 セシウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

セシウム 127
*BT1 セシウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

セシウム 128
*BT1 セシウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

セシウム 129
*BT1 セシウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

セシウム 130
*BT1 セシウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

セシウム 131
*BT1 セシウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

セシウム 131 ターゲット
1988-02-02
BT1 ターゲット

セシウム 132
*BT1 セシウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

セシウム 132 ターゲット
INIS: 1979-02-21; ETDE: 1979-03-28
BT1 ターゲット

セシウム 133
*BT1 セシウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核

セシウム 133 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

セシウム 134
*BT1 セシウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体

セシウム 134 ターゲット
1988-02-02
BT1 ターゲット

セシウム 135
*BT1 セシウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体

*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 年寿命放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

セシウム 135 ターゲット

INIS: 1988-02-02; ETDE: 1981-08-21
BT1 ターゲット

セシウム 136

*BT1 セシウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 日寿命放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

セシウム 137

*BT1 セシウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 年寿命放射性同位体
RT 放射性同位体ジェネレータ

セシウム 137 ターゲット

INIS: 1988-08-02; ETDE: 1981-08-21
BT1 ターゲット

セシウム 138

*BT1 セシウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

セシウム 139

*BT1 セシウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 分寿命放射性同位体

セシウム 140

*BT1 セシウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 分寿命放射性同位体

セシウム 141

*BT1 セシウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

セシウム 142

*BT1 セシウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

セシウム 143

*BT1 セシウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

セシウム 144

*BT1 セシウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

セシウム 145

*BT1 セシウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核

セシウム 146

*BT1 セシウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核

セシウム 147

INIS: 1979-04-27; ETDE: 1978-12-11
*BT1 セシウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核

セシウム 148

INIS: 1979-04-27; ETDE: 1979-05-25
*BT1 セシウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核

セシウム 149

2002-01-11
*BT1 セシウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核

セシウム 150

2002-01-11
*BT1 セシウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核

セシウム 151

2007-10-22
*BT1 セシウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核

セシウムイオン

*BT1 イオン

セシウムケイ化物

1988-02-02
*BT1 ケイ化物
*BT1 セシウム化合物

セシウムテルル化物

INIS: 1983-02-03; ETDE: 1979-05-03
*BT1 セシウム化合物
*BT1 テルル化物

セシウム化合物

1996-06-26
BT1 アルカリ金属化合物
NT1 ウラン酸セシウム
NT1 セシウムケイ化物
NT1 セシウムテルル化物
NT1 セレン化セシウム
NT1 タングステン酸セシウム
NT1 ハロゲン化セシウム
NT2 フッ化セシウム
NT2 ヨウ化セシウム
NT2 塩化セシウム
NT2 臭化セシウム
NT1 リン酸セシウム
NT1 過塩素酸セシウム
NT1 珪酸セシウム
NT1 酸化セシウム
NT1 硝酸セシウム
NT1 水酸化セシウム
NT1 水素化セシウム
NT1 炭化セシウム
NT1 炭酸セシウム
NT1 窒化セシウム
NT1 硫化セシウム
NT1 硫酸セシウム

セシウム基合金

*BT1 セシウム合金

セシウム合金

１％以上のセシウム（Ｃｓ）を含む合金。
BT1 合金
NT1 セシウム基合金
NT1 セシウム添加合金

セシウム添加合金

１％未満のセシウム（Ｃｓ）を含む合金はここに含まれる。
*BT1 セシウム合金

セシウム同位体

1999-07-16
BT1 同位体
NT1 セシウム 112
NT1 セシウム 113
NT1 セシウム 114
NT1 セシウム 115
NT1 セシウム 116
NT1 セシウム 117
NT1 セシウム 118
NT1 セシウム 119
NT1 セシウム 120
NT1 セシウム 121
NT1 セシウム 122
NT1 セシウム 123
NT1 セシウム 124
NT1 セシウム 125
NT1 セシウム 126
NT1 セシウム 127
NT1 セシウム 128
NT1 セシウム 129
NT1 セシウム 130
NT1 セシウム 131
NT1 セシウム 132

NT1 セシウム 133
NT1 セシウム 134
NT1 セシウム 135
NT1 セシウム 136
NT1 セシウム 137
NT1 セシウム 138
NT1 セシウム 139
NT1 セシウム 140
NT1 セシウム 141
NT1 セシウム 142
NT1 セシウム 143
NT1 セシウム 144
NT1 セシウム 145
NT1 セシウム 146
NT1 セシウム 147
NT1 セシウム 148
NT1 セシウム 149
NT1 セシウム 150
NT1 セシウム 151

セシウム複合物
*BT1 アルカリ金属錯体

セシウム（caesium）
ETDE: 2002-06-13
USE セシウム（cesium）

セシウム（CESIUM）
UF セシウム（caesium）
*BT1 アルカリ金属

セタン価
2000-04-12
USE アンチノック性

セダン実験
*BT1 クレーター爆発
BT1 プラウシェア作戦

セッケン
*BT1 その他の有機化合物
RT 洗剤
RT 乳化剤
RT 有機酸

セテン価
2000-04-12
USE アンチノック性

セナ炉
アルデンヌ原子力エネルギー社、ショー、県、フランス。
USE ショーａ号炉

セニオリティー番号
BT1 量子数
RT 量子力学

ゼニス炉
UF ゼロ出力窒素加熱熱中性子炉
*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 黒鉛減速炉
*BT1 窒素冷却炉
*BT1 熱中性子炉
RT トリウム炉
RT プルトニウム炉
RT 濃縮ウラン炉

セネガル共和国
BT1 アフリカ
BT1 発展途上国

セネデスムス属
*BT1 単細胞藻
*BT1 緑藻植物門

ゼネラル・アトミック社燃料製作施設
1996-07-18
1996年7月まで有効なディスクリプタであった。
USE 燃料成型加工施設

ゼネラル・アトミック社標準炉
1993-11-08
USE ｇａ（ゼネラル・アトミックス社）標準炉

ゼネラル・エレクトリック社原子力試験炉
1993-11-08
USE ｎｔｒ炉

ゼネラル・エレクトリック社試験炉
2000-01-11
USE ｇｅｔｒ炉

ゼネラル・エレクトリック社標準炉
2000-01-11
USE ｇｅ（ゼネラル・エレクトリック社）標準炉

ゼノタイム
*BT1 リン酸塩鉱物
RT ペグマタイト
RT リン酸イットリウム
RT 花崗岩

セバシン酸
*BT1 ジカルボン酸

ゼファー炉
UF ゼロ出力高速炉－ｚｅｐｈｙｒ
*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 プルトニウム炉
*BT1 高速炉
*BT1 材料試験型炉
*BT1 天然ウラン原子炉

セファリン
1996-10-22
1996年10月まで有効なディスクリプタであった。
USE アミン
USE リン脂質

セフォー炉
米国原子力委員会、ゼネラル・エレクトリック社、フェイエットビル近郊、アーカンソー州、米国。
UF サウスウェスト実験用高速酸化物炉
*BT1 ナトリウム冷却炉
*BT1 プルトニウム炉
*BT1 高速炉
*BT1 実験炉
*BT1 動力炉

セプタム電磁石
1999-07-02
*BT1 磁石
RT ビーム光学
RT ビーム抽出
RT マグネットコイル
RT 磁気的分析器
RT 静電セプタム

ゼブラ炉
UKAEA、ウィンフリス、英国。
UF ゼロ出力増殖炉集合体
*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 ｆｂｒ型炉
RT プルトニウム炉
RT 濃縮ウラン炉

セミカルバジド
*BT1 炭酸誘導体
*BT1 有機酸素化合物
*BT1 有機窒素化合物

セミカルバゾン
*BT1 炭酸誘導体
*BT1 有機窒素化合物
RT アルデヒド
RT ケトン

セミバッチ培養
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-06-14
RT 回分培養
RT 嫌気性消化
RT 好気性消化
RT 単細胞タンパク質
RT 培地
RT 発酵
RT 連続培養

セミパラチンスク核実験場
INIS: 1997-11-07; ETDE: 1998-06-01
BT1 核実験場
RT カザフスタン共和国
RT 核爆発
RT 核兵器

セミレプトン崩壊
INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-05-01
崩壊生成物のうち、少なくとも一つのニュートリノとハドロンの弱い崩壊。
*BT1 弱い粒子崩壊
RT ニュートリノ
RT ベータ崩壊
RT レプトン
RT レプトン崩壊
RT 弱いハドロン崩壊

セメンタイト
1995-11-22
化合物、鉄カーバイド（Ｆｅ3Ｃ）。鋼中にラメラ構造。
*BT1 金属間化合物
*BT1 炭化鉄
RT パーライト
RT マルテンサイト
RT 鋼

セメント
*BT1 建築材料
NT1 ポルトランドセメント
NT1 石こうセメント
RT グラウチング
RT コンクリート
RT セメント工業
RT セメント付け
RT モルタル
RT 閉塞剤

セメント工業
INIS: 1994-09-13; ETDE: 1977-07-23
BT1 産業
RT セメント
RT ポルトランドセメント

セメント付け
INIS: 2000-06-27; ETDE: 1981-08-21
RT グラウチング
RT セメント
RT 井戸ケーシング
RT 抗井封印
RT 施栓
RT 接着
RT 突固め
RT 封印

セラシア属
*BT1 バクテリア

ゼラチン
*BT1 コロイド
*BT1 タンパク質

セラフィールド再処理工場
INIS: 1984-06-21; ETDE: 1984-07-10
UF *ウィンズケール再処理工場*
*BT1 燃料再処理工場

セラミックス
RT うわぐすり
RT エナメル
RT カーバイド
RT ガラス
RT サーメット
RT スリップ注型法
RT セラミック組織学
RT ホウ化物
RT 混合酸化物燃料
RT 混合窒化物燃料
RT 酸化物
RT 磁器
RT 耐火物
RT 窒化物
RT 粘土
RT 誘電体飛跡検出器
RT 窯業
RT ｐｚｔ（ジルコンチタン酸鉛）

セラミックス溶融炉
INIS: 1981-02-27; ETDE: 1980-01-24
液体または焼成高レベル放射性廃棄物をガラス化するための電気炉。
UF *ガラス溶融炉*
*BT1 電気炉
RT ガラス固化
RT 液体廃棄物
RT 固化
RT 高レベル放射性廃棄物
RT 放射性廃棄物処理

セラミック基板上シリコン太陽電池
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-07-18
USE ｓｏｃ（セラミック基板上シリコン）太陽電池

セラミック組織学
INIS: 1978-08-30; ETDE: 1978-10-19
微細構造の特徴付けの、および試料調製技術を含むセラミック材料の立体測定法因子とトポロジー因子の特徴付けのための方法。
RT エッチング
RT オートラジオグラフィ
RT セラミックス
RT ポロシティ、多孔性、間げき率
RT ミクロ構造
RT レプリカ技術
RT 亀裂
RT 顕微鏡写真学
RT 顕微鏡法
RT 材料試験
RT 試料調製
RT 照射後試験
RT 電子マイクロプローブ分析
RT 破面解析
RT 微小硬度
RT 表面特性
RT 粒度

セリアナイト
1996-06-26
1996 年 6 月まで有効なディスクリプタであった。
USE トリウム鉱物
USE 酸化鉱物

セリウム
*BT1 希土類
NT1 アルファ・セリウム
NT1 ガンマ・セリウム
NT1 ベータ・セリウム

セリウム 119
2007-01-22
*BT1 セリウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

セリウム 120
2007-01-22
*BT1 セリウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

セリウム 121
2002-02-27
*BT1 セリウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

セリウム 122
2007-01-22
*BT1 セリウム同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

セリウム 123
INIS: 1984-08-23; ETDE: 1984-09-20
*BT1 セリウム同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

セリウム 124
INIS: 1979-02-21; ETDE: 1979-03-28
*BT1 セリウム同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核
*BT1 秒寿命放射性同位体

セリウム 125
INIS: 1979-02-21; ETDE: 1979-03-28
*BT1 セリウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 秒寿命放射性同位体

セリウム 126
*BT1 セリウム同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

セリウム 127
INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-28
*BT1 セリウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

セリウム 128
*BT1 セリウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

セリウム 129
*BT1 セリウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

セリウム 130
*BT1 セリウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

セリウム 131
*BT1 セリウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

セリウム 132
*BT1 セリウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 電子捕獲放射性同位体

セリウム 133
*BT1 セリウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 内部転換放射性同位体

セリウム 134
*BT1 セリウム同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

セリウム 135
*BT1 セリウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

セリウム 136
*BT1 セリウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核

セリウム 136 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

セリウム 137
*BT1 セリウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

セリウム 138
*BT1 セリウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核

セリウム 138 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

セリウム 139
*BT1 セリウム同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

セリウム 140
*BT1 セリウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核

セリウム 140 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

セリウム 141
*BT1 セリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 日寿命放射性同位体

セリウム 141 ターゲット
INIS: 1975-10-23; ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

セリウム 142
*BT1 セリウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核

セリウム 142 ターゲット
INIS: 1975-10-23; ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

セリウム 143
*BT1 セリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 日寿命放射性同位体

セリウム 144
*BT1 セリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核
*BT1 日寿命放射性同位体

セリウム 144 ターゲット
INIS: 1992-09-22; ETDE: 1981-08-21
BT1 ターゲット

セリウム 145
*BT1 セリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 分寿命放射性同位体

セリウム 146
*BT1 セリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核
*BT1 分寿命放射性同位体

セリウム 147
*BT1 セリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 秒寿命放射性同位体

セリウム 148
*BT1 セリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核
*BT1 秒寿命放射性同位体

セリウム 149
INIS: 1977-06-13; ETDE: 1975-09-11
*BT1 セリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 秒寿命放射性同位体

セリウム 150
*BT1 セリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核
*BT1 秒寿命放射性同位体

セリウム 151
INIS: 1977-01-26; ETDE: 1976-11-17
*BT1 セリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 秒寿命放射性同位体

セリウム 152
INIS: 1990-06-25; ETDE: 1990-08-02
*BT1 セリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核
*BT1 秒寿命放射性同位体

セリウム 153
2007-01-22
*BT1 セリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核

セリウム 154
2007-01-22
*BT1 セリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核

セリウム 155
2007-01-22
*BT1 セリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核

セリウム 156
2007-01-22
*BT1 セリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核

セリウム 157
2007-01-22
*BT1 セリウム同位体

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核

セリウムアルセニド

INIS: 1978-07-17; ETDE: 1978-10-19
*BT1 セリウム化合物
*BT1 ヒ化物

セリウムイオン

*BT1 イオン

セリウムケイ酸塩

1996-07-18
*BT1 ケイ酸塩
*BT1 セリウム化合物
RT カイノス石
RT ケイ酸塩鉱物

セリウムハロゲン化物

2012-07-19
*BT1 セリウム化合物
*BT1 ハロゲン化物
NT1 フッ化セリウム
NT1 ヨウ化セリウム
NT1 塩化セリウム
NT1 臭化セリウム

セリウム化合物

BT1 希土類化合物
NT1 ケイ化セリウム
NT1 セリウムアルセニド
NT1 セリウムケイ酸塩
NT1 セリウムハロゲン化物
NT2 フッ化セリウム
NT2 ヨウ化セリウム
NT2 塩化セリウム
NT2 臭化セリウム
NT1 セレン化セリウム
NT1 タングステン酸セリウム
NT1 テルル化セリウム
NT1 ホウ化セリウム
NT1 リン化セリウム
NT1 リン酸セリウム
NT1 過塩素酸セリウム
NT1 酸化セリウム
NT1 硝酸セリウム
NT1 水酸化セリウム
NT1 水素化セリウム
NT1 炭化セリウム
NT1 炭酸セリウム
NT1 窒化セリウム
NT1 硫化セリウム
NT1 硫酸セリウム

セリウム基合金

*BT1 セリウム合金
NT1 ミッシュメタル

セリウム合金

１％以上のセリウム（Ｃｅ）を含む合金。
*BT1 希土類合金
NT1 セリウム基合金
NT2 ミッシュメタル
NT1 セリウム添加合金

セリウム添加合金

1996-11-13
１％未満のセリウム（Ｃｅ）を含む合金はここに含まれる。
*BT1 セリウム合金
*BT1 希土類添加合金

セリウム同位体

BT1 同位体
NT1 セリウム 119
NT1 セリウム 120
NT1 セリウム 121
NT1 セリウム 122
NT1 セリウム 123
NT1 セリウム 124
NT1 セリウム 125
NT1 セリウム 126
NT1 セリウム 127
NT1 セリウム 128
NT1 セリウム 129
NT1 セリウム 130
NT1 セリウム 131
NT1 セリウム 132
NT1 セリウム 133
NT1 セリウム 134
NT1 セリウム 135
NT1 セリウム 136
NT1 セリウム 137
NT1 セリウム 138
NT1 セリウム 139
NT1 セリウム 140
NT1 セリウム 141
NT1 セリウム 142
NT1 セリウム 143
NT1 セリウム 144
NT1 セリウム 145
NT1 セリウム 146
NT1 セリウム 147
NT1 セリウム 148
NT1 セリウム 149
NT1 セリウム 150
NT1 セリウム 151
NT1 セリウム 152
NT1 セリウム 153
NT1 セリウム 154
NT1 セリウム 155
NT1 セリウム 156
NT1 セリウム 157

セリウム複合物

*BT1 希土類複合物

セリン

UF ヒドロオキシαアラニンβ
*BT1 アミノ酸
*BT1 ヒドロキシ酸

セリンプロテアーゼ

INIS: 1986-12-03; ETDE: 1981-01-12
酵素番号3.4.21.
UF プロパージン
*BT1 ペプチド加水分解酵素
NT1 カリクレイン
NT1 キモトリプシン
NT1 トリプシン
NT1 トロンビン
NT1 フィブリノリジン

セルシウス蓄積リング

INIS: 1986-07-09; ETDE: 1989-08-16
BT1 蓄積リング
RT ウプサラシンクロサイクロトロン

セルビア・モンテネグロ

2004-03-08
2004年3月から2006年11月まで有効なディスクリプタであった。1992年から2004年3月まで、YUGOSLAVIAがこの概念を表現するために使用された。
SEE セルビア共和国
SEE モンテネグロ共和国

セルビア共和国

2006-11-20
SF セルビア・モンテネグロ
SF ユーゴスラビア連邦共和国
*BT1 東欧
BT1 発展途上国
RT ドナウ川

セルプコフ高エネルギー研究所（inst fiziki vysokikh ehnergij）

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-13
USE ｉｈｅｐ（セルプコフ高エネルギー研究所）

セルプコフ高エネルギー研究所（institute for high energy physics）

INIS: 1993-11-08; ETDE: 2002-06-13
USE ｉｈｅｐ（セルプコフ高エネルギー研究所）

セルフサービスステーション

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-09
USE ガソリンスタンド

セルプホフ・シンクロトロン

UF ｕ－７０シンクロトロン
*BT1 シンクロトロン
RT セルプホフ・テバトロン
RT ｉｈｅｐ（セルプコフ高エネルギー研究所）

セルプホフ・テバトロン

INIS: 1985-11-16; ETDE: 1985-12-13
セルプホフ・シンクロトロンを基本とする３－TeV加速蓄積複合体。
*BT1 シンクロトロン
BT1 蓄積リング
RT セルプホフ・シンクロトロン

セルフポンプシステム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-11-07
BT1 循環系
RT ポンピング
RT ポンプ
RT 熱サイフォン効果

セルラーゼ（cellulases）

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-03-03
酵素番号3.2.1.4.
USE セルラーゼ（cellulase）

セルラーゼ（CELLULASE）

INIS: 1996-11-13; ETDE: 1981-01-12
酵素番号 ３．２．１．４．
UF セルラーゼ（cellulases）
UF セルロースを加水分解活動
*BT1 ｏ－グリコシル加水分解酵素
RT 酵素加水分解

ゼルリナ炉
バーバ原子力研究センター、トロンベイ、マハーラーシュトラ州、インド。1983年より廃炉の措置。
UF *格子研究及び新集合体研究用ゼロ出力原子炉*
*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 重水減速炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 有機材減速型炉

セルロイド
RT ショウノウ
RT セルロースエステル
RT ニトロセルロース

セルロース
UF *エトセル*
*BT1 多糖類
RT セルロースエステル
RT セルロースエタノール
RT セロファン
RT バイオマス
RT バガス
RT ヘミセルロース
RT ポリアセタール
RT レーヨン
RT 脱リグニン

セルロースエステル
1999-04-27
*BT1 エステル類
NT1 ニトロセルロース
RT セルロイド
RT セルロース

セルロースエタノール
2009-04-22
*BT1 バイオエタノール
RT スイッチグラス
RT セルロース
RT トウモロコシ

セルロースを加水分解活動
INIS: 1985-07-23; ETDE: 1979-05-25
セルロース分解効率の尺度。1997年2月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE セルラーゼ（cellulase）
USE 酵素加水分解

セルロプラスミン
*BT1 グロブリンーα
*BT1 金属タンパク質
*BT1 銅複合物

セル石
1996-07-18
1996年7月まで有効なディスクリプタであった。
USE ケイ酸塩鉱物

セル（原子炉）
USE 原子炉セル

セレウス菌
*BT1 バチルス属

セレクゾール法
2000-04-12
ガス精製、および、ポリエチレングリコール、商品名セレクソールというジメチルエーテルを用いて、物理的吸収によって、ガス流から、硫化水素、二酸化炭素、硫化カルボニル、メルカプタン等を除去するプロセス。
*BT1 脱硫

セレスティン炉
*BT1 トリチウム生産炉
*BT1 重水減速炉
*BT1 重水冷却炉
*BT1 同位体製造用原子炉

セレブロシド
*BT1 糖脂質
RT アミド
RT ガラクトース

セレン
*BT1 半金属元素

セレン 64
2007-03-16
*BT1 セレン同位体
*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

セレン 65
1993-06-25
*BT1 セレン同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

セレン 66
INIS: 2003-01-03; ETDE: 2002-12-26
*BT1 セレン同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 陽子崩壊放射性同位体

セレン 67
INIS: 1996-06-17; ETDE: 1996-05-31
*BT1 セレン同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

セレン 68
*BT1 セレン同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 分寿命放射性同位体

セレン 69
*BT1 セレン同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

セレン 70
*BT1 セレン同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

セレン 71
*BT1 セレン同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

セレン 72
*BT1 セレン同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

セレン 72 ターゲット
INIS: 1976-02-11; ETDE: 1976-07-12
BT1 ターゲット

セレン 73
*BT1 セレン同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

セレン 74
*BT1 セレン同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

セレン 74 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

セレン 75
*BT1 セレン同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

セレン 75 ターゲット
INIS: 1984-06-21; ETDE: 1982-10-20
BT1 ターゲット

セレン 76
*BT1 セレン同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

セレン 76 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

セレン 76 反応
INIS: 1988-06-22; ETDE: 1988-07-15
*BT1 重イオン反応

セレン 77
*BT1 セレン同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

*BT1 秒寿命放射性同位体

セレン 77 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

セレン 78
*BT1 セレン同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

セレン 78 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

セレン 79
*BT1 セレン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

セレン 80
*BT1 セレン同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

セレン 80 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

セレン 80 反応
INIS: 1986-01-21; ETDE: 1986-02-21
*BT1 重イオン反応

セレン 81
*BT1 セレン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

セレン 82
*BT1 セレン同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

セレン 82 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

セレン 82 反応
INIS: 1980-12-01; ETDE: 1981-01-09
*BT1 重イオン反応

セレン 83
*BT1 セレン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 分寿命放射性同位体

セレン 84
*BT1 セレン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 分寿命放射性同位体

セレン 85
*BT1 セレン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

セレン 86
*BT1 セレン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

セレン 87
*BT1 セレン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

セレン 88
*BT1 セレン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

セレン 89
1976-07-06
*BT1 セレン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

セレン 91
1976-03-17
*BT1 セレン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

セレンイオン
*BT1 イオン

セレンカーバイド
INIS: 1996-07-08; ETDE: 2002-06-13
1996 年 6 月から 2007 年 11 月まで、SELENIUM COMPOUNDS および CARBIDES がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 カーバイド
BT1 セレン化合物

セレングート・グーツェル方程式
2000-04-12
1996 年 8 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 中性子減速理論

セレングート近似
2000-04-12
1996 年 8 月まで、SELENGUT-GOERTZEL EQUATION はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 中性子減速理論

セレンテルル化物
INIS: 1991-09-16; ETDE: 1982-05-12
BT1 セレン化合物
*BT1 テルル化物

セレン化アルミニウム
INIS: 1991-09-16; ETDE: 1978-09-13
BT1 アルミニウム化合物
*BT1 セレン化物

セレン化アンチモン
INIS: 1979-11-02; ETDE: 1976-01-07
BT1 アンチモン化合物
*BT1 セレン化物

セレン化イッテルビウム
INIS: 1977-01-25; ETDE: 1977-04-13
*BT1 イッテルビウム化合物
*BT1 セレン化物

セレン化イットリウム
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-28
*BT1 イットリウム化合物
*BT1 セレン化物

セレン化インジウム
1976-03-17
BT1 インジウム化合物
*BT1 セレン化物

セレン化インジウム太陽電池
INIS: 1992-05-28; ETDE: 1981-07-18
*BT1 太陽電池

セレン化ウラン
1976-02-05
*BT1 ウラン化合物
*BT1 セレン化物

セレン化エルビウム
INIS: 1978-08-30; ETDE: 1977-12-22
*BT1 エルビウム化合物
*BT1 セレン化物

セレン化カドミウム
BT1 カドミウム化合物
*BT1 セレン化物

セレン化カドミウム太陽電池
1992-05-28
*BT1 太陽電池

セレン化ガドリニウム
INIS: 1977-01-25; ETDE: 1976-08-24
*BT1 ガドリニウム化合物
*BT1 セレン化物

セレン化カリウム
INIS: 1991-09-16; ETDE: 1978-04-06
*BT1 カリウム化合物
*BT1 セレン化物

セレン化ガリウム
1976-07-06
BT1 ガリウム化合物
*BT1 セレン化物

セレン化クロム
INIS: 1976-11-17; ETDE: 1976-08-24
*BT1 クロム化合物
*BT1 セレン化物

セレン化ゲルマニウム
1977-10-17
BT1 ゲルマニウム化合物
*BT1 セレン化物

セレン化コバルト
INIS: 1991-09-16; ETDE: 1980-03-04
*BT1 コバルト化合物
*BT1 セレン化物

セレン化サマリウム
INIS: 1980-02-26; ETDE: 1977-08-24
*BT1 サマリウム化合物
*BT1 セレン化物

セレン化ジルコニウム
*BT1 ジルコニウム化合物
*BT1 セレン化物

セレン化スカンジウム
INIS: 1996-07-23; ETDE: 1979-02-23
1996 年 7 月から 2007 年 11 月まで、SCANDIUM COMPOUNDS および SELENIDES がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 スカンジウム化合物
*BT1 セレン化物

セレン化スズ
1976-07-16
BT1 スズ化合物
*BT1 セレン化物

セレン化セシウム
INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-10-23
*BT1 セシウム化合物
*BT1 セレン化物

セレン化セリウム
INIS: 1976-10-29; ETDE: 1976-12-16
*BT1 セリウム化合物
*BT1 セレン化物

セレン化タリウム
INIS: 1980-09-12; ETDE: 1975-08-19
*BT1 セレン化物
BT1 タリウム化合物

セレン化タングステン
1978-07-31
*BT1 セレン化物
*BT1 タングステン化合物

セレン化タンタル
1976-02-05
*BT1 セレン化物
*BT1 タンタル化合物

セレン化チタン
INIS: 1978-07-03; ETDE: 1978-02-15
*BT1 セレン化物
*BT1 チタン化合物

セレン化トリウム
1975-10-23
*BT1 セレン化物
*BT1 トリウム化合物

セレン化ナトリウム
INIS: 1991-09-16; ETDE: 1985-10-25
*BT1 セレン化物
*BT1 ナトリウム化合物

セレン化ニオブ
*BT1 セレン化物
*BT1 ニオブ化合物

セレン化ニッケル
INIS: 1991-09-16; ETDE: 1976-12-15
*BT1 セレン化物
*BT1 ニッケル化合物

セレン化ネプツニウム
INIS: 1977-06-13; ETDE: 1976-01-23
*BT1 セレン化物
*BT1 ネプツニウム化合物

セレン化バナジウム
INIS: 1979-09-18; ETDE: 1977-11-09
*BT1 セレン化物
*BT1 バナジウム化合物

セレン化ハフニウム
*BT1 セレン化物
*BT1 ハフニウム化合物

セレン化パラジウム
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-11
*BT1 セレン化物
*BT1 パラジウム化合物

セレン化ビスマス
1979-09-18
*BT1 セレン化物
BT1 ビスマス化合物

セレン化ヒ素
INIS: 1978-02-23; ETDE: 1975-08-19
*BT1 セレン化物
BT1 ヒ素化合物

セレン化プラセオジム
*BT1 セレン化物
*BT1 プラセオジム化合物

セレン化プルトニウム
INIS: 1979-02-21; ETDE: 1979-03-28
*BT1 セレン化物
*BT1 プルトニウム化合物

セレン化ベリリウム
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-05-07
*BT1 セレン化物
*BT1 ベリリウム化合物

セレン化マンガン
INIS: 1979-04-27; ETDE: 1978-11-14
*BT1 セレン化物
*BT1 マンガン化合物

セレン化モリブデン
*BT1 セレン化物
*BT1 モリブデン化合物

セレン化ユウロピウム
INIS: 1976-10-29; ETDE: 1975-09-11
*BT1 セレン化物
*BT1 ユウロピウム化合物

セレン化ランタン
*BT1 セレン化物
*BT1 ランタン化合物

セレン化リチウム
*BT1 セレン化物
*BT1 リチウム化合物

セレン化ルテニウム
INIS: 1991-09-16; ETDE: 1976-04-19
*BT1 セレン化物
*BT1 ルテニウム化合物

セレン化ルビジウム
INIS: 1991-09-16; ETDE: 1980-09-05
*BT1 セレン化物
*BT1 ルビジウム化合物

セレン化レニウム
1991-09-16
*BT1 セレン化物
*BT1 レニウム化合物

セレン化亜鉛
*BT1 セレン化物
BT1 亜鉛化合物

セレン化鉛
1977-01-25
*BT1 セレン化物
BT1 鉛化合物

セレン化銀
INIS: 1978-07-03; ETDE: 1976-08-04
*BT1 セレン化物
*BT1 銀化合物

セレン化合物
1996-07-08
NT1 オキシセレン化物
NT1 セレンカーバイド
NT1 セレンテルル化物
NT1 セレン化物
NT2 アメリシウムセレン化物
NT2 カリフォルニウムセレン化物
NT2 キュリウムセレン化物
NT2 ジスプロシウムセレン化物
NT2 セレン化アルミニウム
NT2 セレン化アンチモン
NT2 セレン化イッテルビウム
NT2 セレン化イットリウム
NT2 セレン化インジウム
NT2 セレン化ウラン
NT2 セレン化エルビウム
NT2 セレン化カドミウム
NT2 セレン化ガドリニウム
NT2 セレン化カリウム
NT2 セレン化ガリウム
NT2 セレン化クロム
NT2 セレン化ゲルマニウム
NT2 セレン化コバルト
NT2 セレン化サマリウム
NT2 セレン化ジルコニウム
NT2 セレン化スカンジウム
NT2 セレン化スズ
NT2 セレン化セシウム
NT2 セレン化セリウム
NT2 セレン化タリウム
NT2 セレン化タングステン
NT2 セレン化タンタル
NT2 セレン化チタン
NT2 セレン化トリウム
NT2 セレン化ナトリウム
NT2 セレン化ニオブ
NT2 セレン化ニッケル
NT2 セレン化ネプツニウム
NT2 セレン化バナジウム
NT2 セレン化ハフニウム
NT2 セレン化パラジウム

NT2 セレン化ビスマス
NT2 セレン化ヒ素
NT2 セレン化プラセオジム
NT2 セレン化プルトニウム
NT2 セレン化ベリリウム
NT2 セレン化マンガン
NT2 セレン化モリブデン
NT2 セレン化ユウロピウム
NT2 セレン化ランタン
NT2 セレン化リチウム
NT2 セレン化ルテニウム
NT2 セレン化ルビジウム
NT2 セレン化レニウム
NT2 セレン化亜鉛
NT2 セレン化鉛
NT2 セレン化銀
NT2 セレン化水銀
NT2 セレン化鉄
NT2 セレン化銅
NT2 ツリウムセレン化物
NT2 テクネチウムセレン化物
NT2 テルビウムセレン化物
NT2 バークリウムセレン化物
NT2 ホルミウムセレン化物
NT2 ルテチウムセレン化物
NT2 ロジウムセレン化物
NT1 セレン酸塩
NT1 ハロゲン化セレン
NT2 フッ化セレン
NT2 ヨウ化セレン
NT2 塩化セレン
NT2 臭化セレン
NT1 亜セレン酸塩
NT1 酸化セレン
NT1 水素化セレン
NT1 硫化セレン
NT1 ｔｍｔｓｆ

セレン化水銀

1976-03-02
*BT1 セレン化物
BT1 水銀化合物

セレン化水素

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-05-12
USE 水素化セレン

セレン化鉄

INIS: 1976-11-08; ETDE: 1976-12-16
*BT1 セレン化物
*BT1 鉄化合物

セレン化銅

INIS: 1976-07-08; ETDE: 1975-10-01
*BT1 セレン化物
*BT1 銅化合物

セレン化物

1997-06-19
BT1 カルコゲニド
BT1 セレン化合物
NT1 アメリシウムセレン化物
NT1 カリフォルニウムセレン化物
NT1 キュリウムセレン化物
NT1 ジスプロシウムセレン化物
NT1 セレン化アルミニウム
NT1 セレン化アンチモン
NT1 セレン化イッテルビウム
NT1 セレン化イットリウム
NT1 セレン化インジウム
NT1 セレン化ウラン
NT1 セレン化エルビウム
NT1 セレン化カドミウム
NT1 セレン化ガドリニウム
NT1 セレン化カリウム
NT1 セレン化ガリウム
NT1 セレン化クロム
NT1 セレン化ゲルマニウム
NT1 セレン化コバルト
NT1 セレン化サマリウム
NT1 セレン化ジルコニウム
NT1 セレン化スカンジウム
NT1 セレン化スズ
NT1 セレン化セシウム
NT1 セレン化セリウム
NT1 セレン化タリウム
NT1 セレン化タングステン
NT1 セレン化タンタル
NT1 セレン化チタン
NT1 セレン化トリウム
NT1 セレン化ナトリウム
NT1 セレン化ニオブ
NT1 セレン化ニッケル
NT1 セレン化ネプツニウム
NT1 セレン化バナジウム
NT1 セレン化ハフニウム
NT1 セレン化パラジウム
NT1 セレン化ビスマス
NT1 セレン化ヒ素
NT1 セレン化プラセオジム
NT1 セレン化プルトニウム
NT1 セレン化ベリリウム
NT1 セレン化マンガン
NT1 セレン化モリブデン
NT1 セレン化ユウロピウム
NT1 セレン化ランタン
NT1 セレン化リチウム
NT1 セレン化ルテニウム
NT1 セレン化ルビジウム
NT1 セレン化レニウム
NT1 セレン化亜鉛
NT1 セレン化鉛
NT1 セレン化銀
NT1 セレン化水銀
NT1 セレン化鉄
NT1 セレン化銅
NT1 ツリウムセレン化物
NT1 テクネチウムセレン化物
NT1 テルビウムセレン化物
NT1 バークリウムセレン化物
NT1 ホルミウムセレン化物
NT1 ルテチウムセレン化物
NT1 ロジウムセレン化物
RT オキシセレン化物
RT セレン合金
RT 金属間化合物

セレン鉱石

1996-07-23
1996 年 7 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 鉱石

セレン合金

1 %以上のセレン（Ｓｅ）を含む合金。
BT1 合金
NT1 セレン添加合金
RT セレン化物

セレン酸塩

特定の化合物は、（陽イオン）化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。
BT1 セレン化合物
BT1 酸素化合物
RT 酸化セレン

セレン太陽電池

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-11
*BT1 太陽電池

セレン添加合金

*BT1 セレン合金

セレン同位体

1999-07-16
BT1 同位体
NT1 セレン 64
NT1 セレン 65
NT1 セレン 66
NT1 セレン 67
NT1 セレン 68
NT1 セレン 69
NT1 セレン 70
NT1 セレン 71
NT1 セレン 72
NT1 セレン 73
NT1 セレン 74
NT1 セレン 75
NT1 セレン 76
NT1 セレン 77
NT1 セレン 78
NT1 セレン 79
NT1 セレン 80
NT1 セレン 81
NT1 セレン 82
NT1 セレン 83
NT1 セレン 84
NT1 セレン 85
NT1 セレン 86
NT1 セレン 87
NT1 セレン 88
NT1 セレン 89
NT1 セレン 91

セレン複合物

BT1 複合体

ゼロエネルギー収支

ETDE: 1976-05-19
USE 損益分岐

ゼロエミッション車

2005-07-05
USE 低公害車

ゼログラフィー

UF *x 線電子写真*
RT 写真
RT 静電気学

セロソルブ

UF *グリコールモノアルキルエーテル*
*BT1 エーテル類
*BT1 グリコール
*BT1 有機溶剤

ゼロックスデータシステムズコンピュータ

INIS: 1996-07-08; ETDE: 2002-05-24
USE コンピュータ

セロトニン
*BT1 トリプタミン
*BT1 ヒドロオキシ化合物
*BT1 交感神経模倣薬
*BT1 神経調節物質
*BT1 放射線防護剤
NT1 ブホテニン

セロビオース
*BT1 二糖類

セロファン
*BT1 多糖類
RT セルロース

セロベンド合金
2000-04-12
*BT1 カドミウム合金
*BT1 スズ合金
*BT1 ビスマス基合金
*BT1 鉛合金

ゼロ・グラビティ
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-12-21
USE 無重力

セロ・プリエト地熱発電所
1992-06-04
BT1 地熱フィールド
RT メキシコ合衆国
RT 地熱水系

ゼロ音波
RT 音波
RT 超流動
RT 波動伝播

ゼロ傾斜シンクロトロン
USE ｚｇｓ（ゼロ傾斜シンクロトロン）

ゼロ出力研究炉－３号（ａｎｌ）
INIS: 1993-11-10; ETDE: 2002-05-24
USE ｚｐｒ－３号炉（ａｎｌ）

ゼロ出力研究炉－６号（ａｎｌ）
INIS: 1993-11-10; ETDE: 2002-05-24
USE ｚｐｒ－６号炉（ａｎｌ）

ゼロ出力研究炉－９号（ａｎｌ）
INIS: 1993-11-10; ETDE: 2002-05-24
USE ｚｐｒ－９号炉（ａｎｌ）

ゼロ出力原子炉
1995-12-08
UF ハイトレックス－２号炉
UF 熱電子炉臨界実験
UF 臨界集合体
UF 炉内熱イオン炉
UF ｃｅｐｆｒ−1 号炉
UF ｉｔｒ炉
UF ｓｒ－０ｆ炉
UF ｔｒｃｅ（熱イオン炉臨界実験）
SF バークレー核実験室炉
SF ｂｎｌ炉
SF ｆｃｅｌ炉
*BT1 実験炉
NT1 アーミン炉
NT1 アガタ炉
NT1 アキロン炉
NT1 アンナ炉
NT1 イゼベル炉
NT1 ヴェラ炉
NT1 クロッカス炉
NT1 コーラル－１号炉
NT1 ゴディヴァ炉
NT1 シレーヌ炉
NT1 シロエット炉
NT1 ジープ炉
NT1 スニーク炉
NT1 スプリットテーブル炉
NT1 ゼニス炉
NT1 ゼファー炉
NT1 ゼブラ炉
NT1 ゼルリナ炉
NT1 ディンプル炉
NT1 ネプチューン炉
NT1 ハイトレックス－１号炉
NT1 パーカ炉
NT1 ヒーロー炉
NT1 ビッグ１０炉
NT1 プラズマコアアセンブリ
NT1 フラットトップ炉
NT1 プルニマ炉
NT1 プルニマー２号炉
NT1 ペギー炉
NT1 ペリンデュナ炉
NT1 ホラティウス炉
NT1 マズルカ炉
NT1 マリーラ炉
NT1 マリウス炉
NT1 ミネルヴェ炉
NT1 ユノ炉
NT1 レンセリアー臨界施設
NT1 ロスポ炉
NT1 重水臨界実験装置
NT1 ａｋｒ－１号炉
NT1 ａｎｅｘ炉
NT1 ａｐｆａ-３号炉
NT1 ｂｆｓ炉
NT1 ｃｆｒｍｆ炉
NT1 ｃｍｌ炉
NT1 ｅｃｅｌ炉
NT1 ｅｎｔｃ ｌｗｓｒ(light water subcritical reactor)炉
NT1 ｅｔｒｃ炉
NT1 ｆｃａ（高速炉臨界実験装置）
NT1 ｆｒ－０炉
NT1 ｇｉａｃｉｎｔ炉
NT1 ｈｗｚｐｒ炉
NT1 ｉｅａ－ｚｐｒ炉
NT1 ｉｆｒ炉
NT1 ｉｐｅｎ－ｍｂ－１号炉
NT1 ｋａｈｔｅｒ炉
NT1 ｋｂｒ－１号炉
NT1 ｋｒｉｔｚ炉
NT1 ｋｕｃａ（京都大学臨界実験集合体）
NT1 ｌｐｔｆ炉
NT1 ｌｒ－０炉
NT1 ｌｖｒ－１５炉
NT1 ｎｓｆ－ｒｆｐ炉
NT1 ｏｒ－ｃｅｆ（オークリッジ臨界実験施設）
NT1 ｏｒｎｌ－ｐｃａ炉
NT1 ｐｄｐ炉
NT1 ｐｒｃｆ炉
NT1 ｐｔｆ－ｕｎｃ炉
NT1 ｒ－ｂ炉
NT1 ｒａ－０号炉
NT1 ｒａ－２号炉
NT1 ｒａ－８号炉
NT1 ｒａｋｅ－２号炉
NT1 ｒｂ－１号炉
NT1 ｒｂ－３号炉
NT1 ｒｉｔｍｏ炉
NT1 ｓａｒｅｆ（安全性研究実験施設）炉
NT1 ｓｈｃａ炉
NT1 ｓｍ－１未臨界集合体
NT1 ｓｒ－ｏａ炉
NT1 ｓｔａｃｙ（定常臨界実験装置）
NT1 ｔｃａ（軽水臨界実験装置）
NT1 ｔｒ－０炉
NT1 ｔｒａｃｙ（過渡臨界実験装置）
NT1 ｚｌｆｒ炉
NT1 ｚｐｐｒ炉
NT1 ｚｐｒ炉（コーネル大学）
NT1 ｚｐｒ－３号炉（ａｎｌ）
NT1 ｚｐｒ－６号炉（ａｎｌ）
NT1 ｚｐｒ－９号炉（ａｎｌ）
NT1 ｚｒ－６号炉
RT 原子炉格子

ゼロ出力原子炉（コーネル大学）
INIS: 1993-11-10; ETDE: 2002-05-24
USE ｚｐｒ炉（コーネル大学）

ゼロ出力高速炉－ｚｅｐｈｙｒ
1993-11-10
USE ゼファー炉

ゼロ出力実験用原子炉
USE ジープ炉

ゼロ出力増殖炉集合体
1993-11-10
USE ゼブラ炉

ゼロ出力窒素加熱熱中性子炉
1993-11-10
USE ゼニス炉

ゼロ出力有機実験炉
2000-04-12
USE ロスポ炉

ゼロ出力臨界実験ミネルヴェ炉
2000-04-12
USE ミネルヴェ炉

ゼロ範囲近似
*BT1 近似
RT 核反応速度論
RT 弾性散乱
RT 有限範囲相互作用

センキット・ネヴィス
INIS: 1997-09-25; ETDE: 1998-02-24
*BT1 小アンティル諸島

センギーライト
2000-04-12
*BT1 ウラン鉱物
*BT1 酸化鉱物
RT 酸化ウラン
RT 酸化バナジウム
RT 酸化銅

センサー
2007-06-29
センサーを構成要素とする計器に関するディスクリプタと組み合わせて用いる。
RT プローブ
RT 遠隔探査
RT 感覚器官
RT 測定器
RT 電子装置

ぜんそく（喘息）
INIS: 1978-02-23; ETDE: 1976-10-13
*BT1 呼吸（器）系疾患
RT 免疫系疾患

セントクレア川
2000-04-12
*BT1 川
RT カナダ
RT ミシガン州

セントジョン川
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-10-28
*BT1 川
RT カナダ

セントビンセント及びグレナディーン諸島
INIS: 1992-04-24; ETDE: 1992-06-23
BT1 ラテンアメリカ
*BT1 西インド諸島
BT1 発展途上国

セントルシア
INIS: 1990-06-25; ETDE: 1990-08-02
BT1 ラテンアメリカ
*BT1 西インド諸島
BT1 発展途上国

セントローレンス川（saint lawrence river）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-01-15
USE セントローレンス川（st lawrence river）

セントローレンス川（ST LAWRENCE RIVER）
INIS: 1976-07-06; ETDE: 1976-08-25
UF セントローレンス川（saint lawrence river）
*BT1 川
RT オンタリオ州
RT ケベック州
RT ニューヨーク州

セント・ヘレンズ山
INIS: 1992-06-12; ETDE: 1981-08-04
*BT1 カスケード山脈
RT ワシントン州
RT 火山

セント・ルーシー－１号炉
INIS: 1990-06-25; ETDE: 2002-06-13
USE ルーシー－１号炉

セント・ルーシー－２号炉
INIS: 1990-06-25; ETDE: 2002-06-13
USE ルーシー－２号炉

セン亜鉛鉱
2000-04-12
硫化亜鉛、ＺｎＳ、立方晶。1997 年3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 硫化鉱物

せん孔設備
INIS: 1992-03-11; ETDE: 1976-03-11
1984 年7 月から1997 年4 月まで、CORING EQUIPMENT はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF コアバレル
UF コア掘り設備
UF ダイヤモンドドリル装置
BT1 装置（equipment）
NT1 ドリル
NT2 ジェットドリル
NT2 スパークドリル
NT2 回転ドリル
NT3 ターボドリル
NT2 打撃式ドリル
NT2 地下ペネトレーター
NT1 ドリルパイプ
NT1 ドリルビット
NT1 掘さく装置
NT1 噴出防止装置
RT さく井
RT 回転掘削
RT 掘削流体

せん孔（岩石）
USE 削岩

せん孔（材料）
USE 材料せん孔

せん断
RT リチャードソン数
RT リバースせん断
RT 引張特性
RT 応力
RT 回転変換
RT 磁場
RT 流体流動

せん断強度
USE せん断特性

せん断特性
UF せん断強度
UF 強度（せん断）
BT1 機械的性質

せん断波（地震）
INIS: 1980-05-14; ETDE: 1976-11-17
USE 地震ｓ波

ぜん虫（蠕虫）
2005 年9 月まで有効なディスクリプタであった。
SEE へん形動物門（へん形動物門）
SEE 寄生者

セン炉
USE ガガリアーノ炉

ゼーガス法
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-05
残留燃料油または重質原油から合成ガス製造のための非触媒熱水蒸気改質プロセス。1995 年1 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 水蒸気改質プロセス

ゼータ（核融合）装置
*BT1 ｔｌｐ装置

ゼーベック効果
RT 熱電気

ゼーマンスペクトル
USE ゼーマン効果

ゼーマン共鳴
USE ゼーマン効果

ゼーマン効果
UF ゼーマンスペクトル
UF ゼーマン共鳴
UF ゼーマン変遷
RT スペクトルシフト
RT パッシェン・バック効果
RT 磁気光学効果
RT 磁場
RT 二重共鳴分光法

ゼーマン変遷
USE ゼーマン効果

ソヴィエト研究炉ｉｒｔ
USE ｉｒｔ炉

ソヴィエト研究炉ｉｒｔ－ｃ
2000-04-12
USE ｉｒｔ－ｃ炉

ソヴィエト研究炉ｉｒｔ－ｆ
2000-04-12
USE ｉｒｔ－ｆ炉

ソヴィエト増殖１号炉
USE ｓｂｒ－１号炉

ソヴィエト増殖２号炉
USE ｓｂｒ－２号炉

ソヴィエト増殖５号炉
USE ｓｂｒ－５号炉

ソヴィエト連邦
2000-04-12
旧ソ連を構成していた国が下記にリスト化されているので、必要なものをその中から１つ以上を用いよ。1997 年9 月まで、USSR がこの概念を表現するために使用された。
SEE アゼルバイジャン共和国
SEE アルメニア共和国
SEE ウクライナ
SEE ウズベキスタン共和国
SEE エストニア共和国
SEE カザフスタン共和国
SEE キルギス共和国
SEE グルジア共和国
SEE タジキスタン共和国
SEE トルクメニスタン
SEE ベラルーシ共和国
SEE モルドバ共和国
SEE ラトビア共和国
SEE リトアニア共和国
SEE ロシア連邦

ゾウムシ類
USE カブトムシ

ゾウリムシ属
*BT1 繊毛虫類

ソウルトリガマークii型炉
INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-13
USE トリガー２型ソウル炉

ソウルトリガマークiii型炉
INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-13
USE トリガー３型ソウル炉

ソースターム
INIS: 1985-11-19; ETDE: 1985-12-13
重大原子炉事故時などに、原子力施設や施設から環境へ放出される放射能や、単位時間あたりの異なる放射性核種の量。
RT リスク評価
RT 核分裂生成物
RT 核分裂生成物放出
RT 原子炉事故
RT 封じ込め

RT 放射線量
RT 炉心溶融

ソーセージ形不安定性

*BT1 プラズママクロ不安定性

ソーダ雲母

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-01-26
雲母族の黄色や緑がかった鉱物。1995 年 1 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 雲母

ソーダ灰

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-03-08
USE 炭酸ナトリウム

ソードフィッシュ実験

1994-10-14
ドミニク作戦中に実施された実験。1994 年 9 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 核爆発
USE 水中爆発

ソーラーチムニー

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-11-08
BT1 煙突
RT トルネード型垂直軸風力タービン
RT 太陽熱発電所
RT 風力タービン

ソーラーバッテリー

1992-05-29
USE 太陽電池アレイ

ソーラーポンド

INIS: 2000-05-08; ETDE: 1975-09-11
*BT1 太陽熱収集器
*BT1 池
NT1 ルーフポンド
RT 太陽熱温水器
RT 膨張式コレクタ

ソーラーワン太陽熱発電所

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-04-07
USE バースト一太陽エネルギー試験発電所

ソーラー建築

INIS: 1992-03-10; ETDE: 1979-12-10
太陽光の観点から、太陽熱、向き、季節を統合に考慮に入れた建物の設計。
UF エネルギー生産指向ビル構成
BT1 建築様式
RT パッシブ太陽熱暖房システム
RT パッシブ太陽熱冷房システム
RT 建築家
RT 建物
RT 太陽エネルギー
RT 太陽熱暖房システム
RT 太陽熱冷房システム

ソーラー発電所

1976-07-06
BT1 発電所
NT1 塩分濃度勾配発電所
NT1 海洋温度差発電所
NT1 軌道上太陽発電所
NT1 太陽光発電所
NT1 太陽熱発電所
NT2 タワー式中央集光型太陽熱発電所
NT3 バースト一太陽エネルギー試験発電所
NT2 分散形集熱器発電所
RT 衛星軌道太陽熱反射鏡

ソディ石

*BT1 ウラン鉱物
*BT1 ケイ酸塩鉱物
RT ケイ酸ウラン

ソナー

INIS: 1994-07-01; ETDE: 1976-11-01
1994 年 6 月まで、RANGE FINDERS がこの概念を表現するために使用された。
UF 水中音響航法および測距装置
*BT1 レンジファインダー
RT 音波
RT 周波数較差
RT 電気設備
RT 電子装置

その他の有機化合物

有機材料で、通常は自然に生成されたもので、有機化合物の未確認物や混合物で構成されたもの。
BT1 有機化合物
NT1 アスファルタイト
NT1 こはく
NT1 セッケン
NT1 タール
NT2 シェールタール
NT2 ビチューメン
NT3 アスファルト
NT3 コールタール
NT3 チューコライト
NT1 ピッチ
NT1 ろう
NT2 カーボワックス
NT2 パラフィン剤
NT1 油
NT2 コールタール油
NT2 シェールタール油
NT2 トール油
NT2 トリオレイン
NT2 リピオドール
NT2 魚油
NT2 桐油
NT2 潤滑油
NT2 植物油
NT3 あまに油（linseed oil）
NT3 オリーブ油
NT3 ごま油
NT3 だいず油
NT3 トウモロコシ油（corn oil）
NT3 パーム油
NT3 ヒマシ油（castor oil）
NT3 ヒマワリ油
NT3 らっかせい油
NT3 綿実油
NT2 精油
NT2 絶縁油
NT2 道路油
NT2 熱分解油
NT2 廃油

そば

*BT1 単子葉植物綱
RT 穀類

ソビエト社会主義共和国連邦

2000-04-12
旧ソ連を構成していた国が下記にリスト化されているので、必要なものをその中から 1 つ以上を用いよ。1997 年 9 月まで、USSR がこの概念を表現するために使用された。
SEE アゼルバイジャン共和国
SEE アルメニア共和国
SEE ウクライナ
SEE ウズベキスタン共和国
SEE エストニア共和国
SEE カザフスタン共和国
SEE キルギス共和国
SEE グルジア共和国
SEE タジキスタン共和国
SEE トルクメニスタン
SEE ベラルーシ共和国
SEE モルドバ共和国
SEE ラトビア共和国
SEE リトアニア共和国
SEE ロシア連邦

ソビエト連邦の機関

INIS: 1997-07-30; ETDE: 1975-12-16
1997 年 7 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ロシアの機関

ソフィアｉｒｔ－２０００炉

INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-06-13
USE ｉｒｔ－ソフィア炉

ソフトコアポテンシャル

*BT1 核ポテンシャル

ソマトスタチン

INIS: 1980-05-14; ETDE: 1979-02-05
UF 成長ホルモン分泌抑制要因
UF 成長ホルモン放出抑制因子
RT ポリペプチド
RT ホルモン
RT ｓｔｈ（成長ホルモン）

ソマリア民主共和国

BT1 アフリカ
BT1 アラブ諸国
BT1 発展途上国

ソラマメ属

UF カラスノエンドウ
*BT1 マメ科

ソラレン

*BT1 抗凝固薬
*BT1 複素環式化合物
*BT1 有機酸素化合物
RT クマリン（coumarin）
RT ベンゾフラン

ソリーター１号原子力発電所

USE ソリーター１号炉

ソリーター１号炉

2006 年に恒久的シャットダウン。
UF ソリーター１号原子力発電所
UF ホセ・カブレラ炉
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

ソリトン
拡張素粒子の可能なモデルとして、最近関心事の非線形古典場の方程式の安定した、形状の保存および局所解。
UF スキルミオン
BT1 準粒子
RT インスタントン
RT フォノン
RT ベックルンド（baecklund）変換
RT 渦理論
RT 拡張粒子模型
RT 衝撃波
RT 場の方程式

ソリノックス法
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-12-13
*BT1 脱硫
RT 脱硝化作用

ゾル
*BT1 コロイド
NT1 エアロゾル
NT2 煙
NT3 タバコ煙
NT2 放射性エアロゾル
RT 溶液

ソルツ・ソ・フォレ地熱発電所
2005-02-21
バ・ラン県、フランス。
BT1 地熱フィールド
RT フランス共和国

ソルテックスプロセス
1996-07-08
1996 年 6 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ピューレックス法

ソルトン・シー地熱発電所
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-07-29
BT1 地熱フィールド
RT カリフォルニア州
RT ソルトン湖

ソルトン湖
2000-04-12
*BT1 湖
RT インペリアルバレー
RT ソルトン・シー地熱発電所
RT 地熱フィールド

ソルト・ヴォールト作戦
UF *プロジェクト・ソルト・ヴォールト*
RT 塩分付着
RT 廃棄物処分
RT 放射性廃棄物

ソルビトール
*BT1 単糖
*BT1 利尿薬
RT ソルボース

ソルビン酸
*BT1 モノカルボン酸

ソルベッソ
*BT1 有機溶剤
RT 芳香族

ソルボース
*BT1 ケトン
*BT1 六炭糖
RT ソルビトール

ゾル・ゲル法
RT ゲル化
RT コロイド
RT 核燃料サイクル
RT 再処理

ソレク原子力研究センター
INIS: 1979-12-20; ETDE: 1979-11-23
*BT1 イスラエル原子力委員会

ソレックス法
*BT1 再処理
RT 溶媒抽出

ソレノイド
UF *超伝導ソレノイド*
UF *誘導質*
*BT1 電気コイル
RT アクチュエータ
RT マグネットコイル

ソロモン諸島
2018-06-27
BT1 オセアニア
BT1 島
BT1 発展途上国

ゾンデ
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-05-03
USE プローブ

ゾンマーフェルト・ワトソン理論
UF *ワトソン法*
RT 量子力学

ゾンマーフェルト積分
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-10-01
下記のディスクリプタに加え、適切なら、ANTENNAS を用いよ。1996 年 5 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 積分

ゾンマーフェルト定数
UF *ゾンマーフェルト微細構造定数*
BT1 無次元数
RT 微細構造

ゾンマーフェルト微細構造定数
USE ゾンマーフェルト定数

ゾーン
NT1 ギニエ・プレストン帯
NT1 ブリュアン域
NT1 熱影響部（溶接）

そ河魚
INIS: 1991-08-09; ETDE: 1983-03-07
産卵のために海から川の流れを遡る魚。
*BT1 魚類
NT1 サケ
NT1 シマスズキ
RT 魚プランクトン
RT 魚道施設

ターキー・ポイント－３号炉
フロリダ・パワー・アンド・ライト社、フロリダシティ、フロリダ州、米国。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

ターキー・ポイント－４号炉
フロリダ・パワー・アンド・ライト社、フロリダシティ、フロリダ州、米国。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

ターゲット
1998-01-29
NT1 アインスタイニウム 253 ターゲット
NT1 アインスタイニウム 254 ターゲット
NT1 アインスタイニウム 255 ターゲット
NT1 アクチニウム 227 ターゲット
NT1 アスタチン 212 ターゲット
NT1 アメリシウム 241 ターゲット
NT1 アメリシウム 242 ターゲット
NT1 アメリシウム 243 ターゲット
NT1 アルゴン 36 ターゲット
NT1 アルゴン 37 ターゲット
NT1 アルゴン 38 ターゲット
NT1 アルゴン 40 ターゲット
NT1 アルミニウム 25 ターゲット
NT1 アルミニウム 26 ターゲット
NT1 アルミニウム 27 ターゲット
NT1 アルミニウム 28 ターゲット
NT1 アンチモン 118 ターゲット
NT1 アンチモン 120 ターゲット
NT1 アンチモン 121 ターゲット
NT1 アンチモン 123 ターゲット
NT1 アンチモン 127 ターゲット
NT1 イオンビームターゲット
NT1 イッテルビウム 168 ターゲット
NT1 イッテルビウム 169 ターゲット
NT1 イッテルビウム 170 ターゲット
NT1 イッテルビウム 171 ターゲット
NT1 イッテルビウム 172 ターゲット
NT1 イッテルビウム 173 ターゲット
NT1 イッテルビウム 174 ターゲット
NT1 イッテルビウム 176 ターゲット
NT1 イットリウム 87 ターゲット
NT1 イットリウム 88 ターゲット
NT1 イットリウム 89 ターゲット
NT1 イリジウム 189 ターゲット
NT1 イリジウム 190 ターゲット
NT1 イリジウム 191 ターゲット
NT1 イリジウム 193 ターゲット
NT1 イリジウム 194 ターゲット
NT1 インジウム 110 ターゲット
NT1 インジウム 113 ターゲット
NT1 インジウム 115 ターゲット
NT1 インジウム 127 ターゲット
NT1 ウラン 232 ターゲット
NT1 ウラン 233 ターゲット
NT1 ウラン 234 ターゲット
NT1 ウラン 235 ターゲット
NT1 ウラン 236 ターゲット
NT1 ウラン 237 ターゲット
NT1 ウラン 238 ターゲット
NT1 ウラン 239 ターゲット
NT1 ウラン 240 ターゲット
NT1 ウラン 243 ターゲット
NT1 エルビウム 162 ターゲット
NT1 エルビウム 163 ターゲット
NT1 エルビウム 164 ターゲット

NT1 エルビウム 165 ターゲット
NT1 エルビウム 166 ターゲット
NT1 エルビウム 167 ターゲット
NT1 エルビウム 168 ターゲット
NT1 エルビウム 170 ターゲット
NT1 オスミウム 184 ターゲット
NT1 オスミウム 186 ターゲット
NT1 オスミウム 187 ターゲット
NT1 オスミウム 188 ターゲット
NT1 オスミウム 189 ターゲット
NT1 オスミウム 190 ターゲット
NT1 オスミウム 191 ターゲット
NT1 オスミウム 192 ターゲット
NT1 オスミウム 193 ターゲット
NT1 カドミウム 106 ターゲット
NT1 カドミウム 108 ターゲット
NT1 カドミウム 109 ターゲット
NT1 カドミウム 110 ターゲット
NT1 カドミウム 111 ターゲット
NT1 カドミウム 112 ターゲット
NT1 カドミウム 113 ターゲット
NT1 カドミウム 114 ターゲット
NT1 カドミウム 116 ターゲット
NT1 ガドリニウム 142 ターゲット
NT1 ガドリニウム 148 ターゲット
NT1 ガドリニウム 152 ターゲット
NT1 ガドリニウム 154 ターゲット
NT1 ガドリニウム 155 ターゲット
NT1 ガドリニウム 156 ターゲット
NT1 ガドリニウム 157 ターゲット
NT1 ガドリニウム 158 ターゲット
NT1 ガドリニウム 159 ターゲット
NT1 ガドリニウム 160 ターゲット
NT1 カリウム 39 ターゲット
NT1 カリウム 40 ターゲット
NT1 カリウム 41 ターゲット
NT1 ガリウム 65 ターゲット
NT1 ガリウム 67 ターゲット
NT1 ガリウム 69 ターゲット
NT1 ガリウム 71 ターゲット
NT1 カリフォルニウム 244 ターゲット
NT1 カリフォルニウム 246 ターゲット
NT1 カリフォルニウム 249 ターゲット
NT1 カリフォルニウム 250 ターゲット
NT1 カリフォルニウム 251 ターゲット
NT1 カリフォルニウム 252 ターゲット
NT1 カリフォルニウム 254 ターゲット
NT1 カルシウム 39 ターゲット
NT1 カルシウム 40 ターゲット
NT1 カルシウム 41 ターゲット
NT1 カルシウム 42 ターゲット
NT1 カルシウム 43 ターゲット
NT1 カルシウム 44 ターゲット
NT1 カルシウム 46 ターゲット
NT1 カルシウム 48 ターゲット
NT1 カルシウム 49 ターゲット
NT1 キセノン 123 ターゲット
NT1 キセノン 124 ターゲット
NT1 キセノン 125 ターゲット
NT1 キセノン 126 ターゲット
NT1 キセノン 127 ターゲット
NT1 キセノン 128 ターゲット
NT1 キセノン 129 ターゲット
NT1 キセノン 130 ターゲット
NT1 キセノン 131 ターゲット
NT1 キセノン 132 ターゲット
NT1 キセノン 134 ターゲット
NT1 キセノン 136 ターゲット
NT1 キュリウム 242 ターゲット
NT1 キュリウム 243 ターゲット
NT1 キュリウム 244 ターゲット
NT1 キュリウム 245 ターゲット
NT1 キュリウム 246 ターゲット
NT1 キュリウム 247 ターゲット
NT1 キュリウム 248 ターゲット
NT1 キュリウム 249 ターゲット
NT1 キュリウム 250 ターゲット
NT1 クリプトン 76 ターゲット
NT1 クリプトン 77 ターゲット
NT1 クリプトン 78 ターゲット
NT1 クリプトン 80 ターゲット
NT1 クリプトン 82 ターゲット
NT1 クリプトン 83 ターゲット
NT1 クリプトン 84 ターゲット
NT1 クリプトン 85 ターゲット
NT1 クリプトン 86 ターゲット
NT1 クロム 50 ターゲット
NT1 クロム 52 ターゲット
NT1 クロム 53 ターゲット
NT1 クロム 54 ターゲット
NT1 クロム 56 ターゲット
NT1 ケイ素 28 ターゲット
NT1 ケイ素 29 ターゲット
NT1 ケイ素 30 ターゲット
NT1 ケイ素 32 ターゲット
NT1 ケイ素 34 ターゲット
NT1 ゲルマニウム 70 ターゲット
NT1 ゲルマニウム 71 ターゲット
NT1 ゲルマニウム 72 ターゲット
NT1 ゲルマニウム 73 ターゲット
NT1 ゲルマニウム 74 ターゲット
NT1 ゲルマニウム 75 ターゲット
NT1 ゲルマニウム 76 ターゲット
NT1 ゲルマニウム 86 ターゲット
NT1 コバルト 56 ターゲット
NT1 コバルト 57 ターゲット
NT1 コバルト 58 ターゲット
NT1 コバルト 59 ターゲット
NT1 コバルト 60 ターゲット
NT1 サマリウム 144 ターゲット
NT1 サマリウム 145 ターゲット
NT1 サマリウム 146 ターゲット
NT1 サマリウム 147 ターゲット
NT1 サマリウム 148 ターゲット
NT1 サマリウム 149 ターゲット
NT1 サマリウム 150 ターゲット
NT1 サマリウム 151 ターゲット
NT1 サマリウム 152 ターゲット
NT1 サマリウム 154 ターゲット
NT1 ジスプロシウム 154 ターゲット
NT1 ジスプロシウム 156 ターゲット
NT1 ジスプロシウム 158 ターゲット
NT1 ジスプロシウム 160 ターゲット
NT1 ジスプロシウム 161 ターゲット
NT1 ジスプロシウム 162 ターゲット
NT1 ジスプロシウム 163 ターゲット
NT1 ジスプロシウム 164 ターゲット
NT1 ジスプロシウム 165 ターゲット
NT1 ジルコニウム 90 ターゲット
NT1 ジルコニウム 91 ターゲット
NT1 ジルコニウム 92 ターゲット
NT1 ジルコニウム 93 ターゲット
NT1 ジルコニウム 94 ターゲット
NT1 ジルコニウム 96 ターゲット
NT1 スカンジウム 45 ターゲット
NT1 スカンジウム 47 ターゲット
NT1 スズ 110 ターゲット
NT1 スズ 112 ターゲット
NT1 スズ 114 ターゲット
NT1 スズ 115 ターゲット
NT1 スズ 116 ターゲット
NT1 スズ 117 ターゲット
NT1 スズ 118 ターゲット
NT1 スズ 119 ターゲット
NT1 スズ 120 ターゲット
NT1 スズ 122 ターゲット
NT1 スズ 124 ターゲット
NT1 スズ 125 ターゲット
NT1 スズ 126 ターゲット
NT1 ストロンチウム 84 ターゲット
NT1 ストロンチウム 86 ターゲット
NT1 ストロンチウム 87 ターゲット
NT1 ストロンチウム 88 ターゲット
NT1 ストロンチウム 90 ターゲット
NT1 セシウム 131 ターゲット
NT1 セシウム 132 ターゲット
NT1 セシウム 133 ターゲット
NT1 セシウム 134 ターゲット
NT1 セシウム 135 ターゲット
NT1 セシウム 137 ターゲット
NT1 セリウム 136 ターゲット
NT1 セリウム 138 ターゲット
NT1 セリウム 140 ターゲット
NT1 セリウム 141 ターゲット
NT1 セリウム 142 ターゲット
NT1 セリウム 144 ターゲット
NT1 セレン 72 ターゲット
NT1 セレン 74 ターゲット
NT1 セレン 75 ターゲット
NT1 セレン 76 ターゲット
NT1 セレン 77 ターゲット
NT1 セレン 78 ターゲット
NT1 セレン 80 ターゲット
NT1 セレン 82 ターゲット
NT1 タリウム 203 ターゲット
NT1 タリウム 205 ターゲット
NT1 タリウム 207 ターゲット
NT1 タリウム 209 ターゲット
NT1 タングステン 180 ターゲット
NT1 タングステン 182 ターゲット
NT1 タングステン 183 ターゲット
NT1 タングステン 184 ターゲット
NT1 タングステン 185 ターゲット
NT1 タングステン 186 ターゲット
NT1 タンタル 179 ターゲット
NT1 タンタル 180 ターゲット
NT1 タンタル 181 ターゲット
NT1 タンタル 182 ターゲット
NT1 チタン 44 ターゲット
NT1 チタン 45 ターゲット
NT1 チタン 46 ターゲット
NT1 チタン 47 ターゲット
NT1 チタン 48 ターゲット
NT1 チタン 49 ターゲット
NT1 チタン 50 ターゲット
NT1 ツリウム 169 ターゲット
NT1 ツリウム 171 ターゲット
NT1 テクネチウム 99 ターゲット
NT1 テルビウム 159 ターゲット
NT1 テルビウム 160 ターゲット
NT1 テルル 119 ターゲット
NT1 テルル 120 ターゲット
NT1 テルル 122 ターゲット
NT1 テルル 123 ターゲット
NT1 テルル 124 ターゲット
NT1 テルル 125 ターゲット
NT1 テルル 126 ターゲット
NT1 テルル 128 ターゲット
NT1 テルル 130 ターゲット
NT1 トリウム 228 ターゲット

NT1 トリウム 229 ターゲット
NT1 トリウム 230 ターゲット
NT1 トリウム 231 ターゲット
NT1 トリウム 232 ターゲット
NT1 トリウム 233 ターゲット
NT1 トリウム 234 ターゲット
NT1 トリウム 238 ターゲット
NT1 トリウム 239 ターゲット
NT1 トリチウムターゲット
NT1 ナトリウム 21 ターゲット
NT1 ナトリウム 22 ターゲット
NT1 ナトリウム 23 ターゲット
NT1 ニオブ 91 ターゲット
NT1 ニオブ 92 ターゲット
NT1 ニオブ 93 ターゲット
NT1 ニオブ 94 ターゲット
NT1 ニオブ 95 ターゲット
NT1 ニオブ 96 ターゲット
NT1 ニッケル 56 ターゲット
NT1 ニッケル 57 ターゲット
NT1 ニッケル 58 ターゲット
NT1 ニッケル 59 ターゲット
NT1 ニッケル 60 ターゲット
NT1 ニッケル 61 ターゲット
NT1 ニッケル 62 ターゲット
NT1 ニッケル 63 ターゲット
NT1 ニッケル 64 ターゲット
NT1 ネオジム 142 ターゲット
NT1 ネオジム 143 ターゲット
NT1 ネオジム 144 ターゲット
NT1 ネオジム 145 ターゲット
NT1 ネオジム 146 ターゲット
NT1 ネオジム 147 ターゲット
NT1 ネオジム 148 ターゲット
NT1 ネオジム 149 ターゲット
NT1 ネオジム 150 ターゲット
NT1 ネオン 20 ターゲット
NT1 ネオン 21 ターゲット
NT1 ネオン 22 ターゲット
NT1 ネプツニウム 232 ターゲット
NT1 ネプツニウム 236 ターゲット
NT1 ネプツニウム 237 ターゲット
NT1 ネプツニウム 238 ターゲット
NT1 ネプツニウム 239 ターゲット
NT1 バナジウム 48 ターゲット
NT1 バナジウム 49 ターゲット
NT1 バナジウム 50 ターゲット
NT1 バナジウム 51 ターゲット
NT1 ハフニウム 174 ターゲット
NT1 ハフニウム 176 ターゲット
NT1 ハフニウム 177 ターゲット
NT1 ハフニウム 178 ターゲット
NT1 ハフニウム 179 ターゲット
NT1 ハフニウム 180 ターゲット
NT1 パラジウム 102 ターゲット
NT1 パラジウム 104 ターゲット
NT1 パラジウム 105 ターゲット
NT1 パラジウム 106 ターゲット
NT1 パラジウム 107 ターゲット
NT1 パラジウム 108 ターゲット
NT1 パラジウム 110 ターゲット
NT1 パラジウム 118 ターゲット
NT1 バリウム 127 ターゲット
NT1 バリウム 130 ターゲット
NT1 バリウム 134 ターゲット
NT1 バリウム 135 ターゲット
NT1 バリウム 136 ターゲット
NT1 バリウム 137 ターゲット
NT1 バリウム 138 ターゲット
NT1 バリウム 139 ターゲット
NT1 バークリウム 249 ターゲット
NT1 ビスマス 207 ターゲット
NT1 ビスマス 208 ターゲット
NT1 ビスマス 209 ターゲット
NT1 ビスマス 210 ターゲット
NT1 ヒ素 75 ターゲット
NT1 フェルミウム 253 ターゲット
NT1 フェルミウム 254 ターゲット
NT1 フェルミウム 255 ターゲット
NT1 フェルミウム 256 ターゲット
NT1 フェルミウム 257 ターゲット
NT1 フェルミウム 258 ターゲット
NT1 フェルミウム 259 ターゲット
NT1 フェルミウム 260 ターゲット
NT1 フッ素 16 ターゲット
NT1 フッ素 17 ターゲット
NT1 フッ素 18 ターゲット
NT1 フッ素 19 ターゲット
NT1 プラセオジム 141 ターゲット
NT1 プルトニウム 235 ターゲット
NT1 プルトニウム 236 ターゲット
NT1 プルトニウム 237 ターゲット
NT1 プルトニウム 238 ターゲット
NT1 プルトニウム 239 ターゲット
NT1 プルトニウム 240 ターゲット
NT1 プルトニウム 241 ターゲット
NT1 プルトニウム 242 ターゲット
NT1 プルトニウム 243 ターゲット
NT1 プルトニウム 244 ターゲット
NT1 プロトアクチニウム 231 ターゲット
NT1 プロトアクチニウム 232 ターゲット
NT1 プロトアクチニウム 233 ターゲット
NT1 プロメチウム 145 ターゲット
NT1 プロメチウム 147 ターゲット
NT1 プロメチウム 149 ターゲット
NT1 ヘリウム 3 ターゲット
NT1 ヘリウム 4 ターゲット
NT1 ヘリウム 6 ターゲット
NT1 ベリリウム 10 ターゲット
NT1 ベリリウム 11 ターゲット
NT1 ベリリウム 6 ターゲット
NT1 ベリリウム 7 ターゲット
NT1 ベリリウム 8 ターゲット
NT1 ベリリウム 9 ターゲット
NT1 ホウ素 10 ターゲット
NT1 ホウ素 11 ターゲット
NT1 ホウ素 12 ターゲット
NT1 ホウ素 13 ターゲット
NT1 ホウ素 8 ターゲット
NT1 ホルミウム 165 ターゲット
NT1 ポロニウム 208 ターゲット
NT1 ポロニウム 210 ターゲット
NT1 マグネシウム 23 ターゲット
NT1 マグネシウム 24 ターゲット
NT1 マグネシウム 25 ターゲット
NT1 マグネシウム 26 ターゲット
NT1 マグネシウム 27 ターゲット
NT1 マンガン 51 ターゲット
NT1 マンガン 52 ターゲット
NT1 マンガン 53 ターゲット
NT1 マンガン 54 ターゲット
NT1 マンガン 55 ターゲット
NT1 モリブデン 100 ターゲット
NT1 モリブデン 92 ターゲット
NT1 モリブデン 94 ターゲット
NT1 モリブデン 95 ターゲット
NT1 モリブデン 96 ターゲット
NT1 モリブデン 97 ターゲット
NT1 モリブデン 98 ターゲット
NT1 ユウロピウム 151 ターゲット
NT1 ユウロピウム 152 ターゲット
NT1 ユウロピウム 153 ターゲット
NT1 ユウロピウム 154 ターゲット
NT1 ユウロピウム 155 ターゲット
NT1 ヨウ素 127 ターゲット
NT1 ヨウ素 128 ターゲット
NT1 ヨウ素 129 ターゲット
NT1 ラジウム 226 ターゲット
NT1 ランタン 139 ターゲット
NT1 リチウム 11 ターゲット
NT1 リチウム 6 ターゲット
NT1 リチウム 7 ターゲット
NT1 リチウム 8 ターゲット
NT1 リチウム 9 ターゲット
NT1 リン 30 ターゲット
NT1 リン 31 ターゲット
NT1 リン 32 ターゲット
NT1 ルテチウム 174 ターゲット
NT1 ルテチウム 175 ターゲット
NT1 ルテチウム 176 ターゲット
NT1 ルテニウム 100 ターゲット
NT1 ルテニウム 101 ターゲット
NT1 ルテニウム 102 ターゲット
NT1 ルテニウム 103 ターゲット
NT1 ルテニウム 104 ターゲット
NT1 ルテニウム 96 ターゲット
NT1 ルテニウム 98 ターゲット
NT1 ルテニウム 99 ターゲット
NT1 ルビジウム 84 ターゲット
NT1 ルビジウム 85 ターゲット
NT1 ルビジウム 87 ターゲット
NT1 ルビジウム 88 ターゲット
NT1 レーザーターゲット
NT1 レニウム 184 ターゲット
NT1 レニウム 185 ターゲット
NT1 レニウム 186 ターゲット
NT1 レニウム 187 ターゲット
NT1 ロジウム 103 ターゲット
NT1 ロジウム 96 ターゲット
NT1 亜鉛 64 ターゲット
NT1 亜鉛 65 ターゲット
NT1 亜鉛 66 ターゲット
NT1 亜鉛 67 ターゲット
NT1 亜鉛 68 ターゲット
NT1 亜鉛 70 ターゲット
NT1 鉛 200 ターゲット
NT1 鉛 202 ターゲット
NT1 鉛 204 ターゲット
NT1 鉛 205 ターゲット
NT1 鉛 206 ターゲット
NT1 鉛 207 ターゲット
NT1 鉛 208 ターゲット
NT1 鉛 209 ターゲット
NT1 鉛 210 ターゲット
NT1 塩素 35 ターゲット
NT1 塩素 36 ターゲット
NT1 塩素 37 ターゲット
NT1 金 187 ターゲット
NT1 金 193 ターゲット
NT1 金 194 ターゲット
NT1 金 195 ターゲット
NT1 金 196 ターゲット
NT1 金 197 ターゲット
NT1 金 198 ターゲット
NT1 金 199 ターゲット
NT1 銀 106 ターゲット
NT1 銀 107 ターゲット

NT1 銀 108 ターゲット
NT1 銀 109 ターゲット
NT1 銀 110 ターゲット
NT1 酸素 14 ターゲット
NT1 酸素 15 ターゲット
NT1 酸素 16 ターゲット
NT1 酸素 17 ターゲット
NT1 酸素 18 ターゲット
NT1 臭素 71 ターゲット
NT1 臭素 76 ターゲット
NT1 臭素 79 ターゲット
NT1 臭素 81 ターゲット
NT1 重水素ターゲット
NT1 水銀 193 ターゲット
NT1 水銀 196 ターゲット
NT1 水銀 198 ターゲット
NT1 水銀 199 ターゲット
NT1 水銀 200 ターゲット
NT1 水銀 201 ターゲット
NT1 水銀 202 ターゲット
NT1 水銀 204 ターゲット
NT1 水銀 206 ターゲット
NT1 水素 1 ターゲット
NT1 炭素 11 ターゲット
NT1 炭素 12 ターゲット
NT1 炭素 13 ターゲット
NT1 炭素 14 ターゲット
NT1 炭素 16 ターゲット
NT1 窒素 12 ターゲット
NT1 窒素 13 ターゲット
NT1 窒素 14 ターゲット
NT1 窒素 15 ターゲット
NT1 窒素 16 ターゲット
NT1 鉄 54 ターゲット
NT1 鉄 55 ターゲット
NT1 鉄 56 ターゲット
NT1 鉄 57 ターゲット
NT1 鉄 58 ターゲット
NT1 電子ビームターゲット
NT1 銅 61 ターゲット
NT1 銅 63 ターゲット
NT1 銅 64 ターゲット
NT1 銅 65 ターゲット
NT1 白金 190 ターゲット
NT1 白金 192 ターゲット
NT1 白金 194 ターゲット
NT1 白金 195 ターゲット
NT1 白金 196 ターゲット
NT1 白金 198 ターゲット
NT1 偏極標的
NT1 硫黄 32 ターゲット
NT1 硫黄 33 ターゲット
NT1 硫黄 34 ターゲット
NT1 硫黄 36 ターゲット
RT ターゲットチェンバー
RT 位置決め
RT 核反応
RT 散乱
RT 分極非対称比

ターゲットチェンバー

BT1 加速器実験施設
RT ターゲット
RT 加速器

ターゲット保持器

INIS: 1976-03-25; ETDE: 2002-06-13
USE 試料保持器

タータリアン炉

INIS: 1990-01-29; ETDE: 1990-02-13
タタール、ロシア連邦。
*BT1 ロシア型加圧水型炉

タービン

UF *速度ポンプ反応タービン*
SF ｋｒｏｖマシン
*BT1 ターボ機械
NT1 ガスタービン
NT2 石炭燃焼ガスタービン
NT1 ロータリセパレータタービン
NT1 蒸気タービン
NT1 水力タービン
NT2 ポンプタービン
NT1 半径方向流出反応タービン
NT1 半径流タービン
NT1 風力タービン
NT2 渦増幅型風力タービン
NT2 拡散増幅型風力タービン
NT2 垂直軸風力タービン
NT3 ジャイロミル型垂直軸風力タービン
NT3 トルネード型垂直軸風力タービン
NT2 水平軸風力タービン
RT タービンブレード
RT ターボドリル
RT ターボ過給機
RT ヘリカル回転式スクリューエキスパンダ
RT 水力発電所
RT 動作流体

タービントリップ

2017-07-18
SEE スクラム失敗事象(atws)

タービンブレード

UF *ブレード（タービン）*
RT コンプレッサーブレード
RT タービン

タービンポンプ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-01-24
USE ポンプタービン

タービン発電機

SF *ブラウン・スタンダード・タービン・アイランド*
SF ｃ ｆブラウン・スタンダード・タービン・アイランド
*BT1 ターボ機械
*BT1 発電機
RT 水力タービン

ターボジェットエンジン

1992-06-12
*BT1 ターボ機械
*BT1 内燃機関
RT ターボファンエンジン

ターボドリル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-08-21
*BT1 ターボ機械
*BT1 回転ドリル
RT タービン
RT 穿孔

ターボファンエンジン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-05-23
*BT1 ターボ機械
*BT1 内燃機関
RT ターボジェットエンジン

ターボ過給機

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-04-09
*BT1 ターボ機械
*BT1 過給機
RT タービン

ターボ機械

INIS: 1997-06-19; ETDE: 1976-09-28
*BT1 機械類
NT1 タービン
NT2 ガスタービン
NT3 石炭燃焼ガスタービン
NT2 ロータリセパレータタービン
NT2 蒸気タービン
NT2 水力タービン
NT3 ポンプタービン
NT2 半径方向流出反応タービン
NT2 半径流タービン
NT2 風力タービン
NT3 渦増幅型風力タービン
NT3 拡散増幅型風力タービン
NT3 垂直軸風力タービン
NT4 ジャイロミル型垂直軸風力タービン
NT4 トルネード型垂直軸風力タービン
NT3 水平軸風力タービン
NT1 タービン発電機
NT1 ターボジェットエンジン
NT1 ターボドリル
NT1 ターボファンエンジン
NT1 ターボ過給機
RT ポンプ
RT 圧縮機

ターボ分子ポンプ

*BT1 真空ポンプ

タール

*BT1 その他の有機化合物
NT1 シェールタール
NT1 ビチューメン
NT2 アスファルト
NT2 コールタール
NT2 チューコライト
RT ピッチ

タールサンド

1975-09-01
USE オイルサンド

タールサンド・トライアングル鉱床

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-05-07
*BT1 オイルサンド鉱床
RT オイルサンド
RT ユタ州

タールサンド廃石

1992-05-04
USE オイルサンド廃石

タールサンド油

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-07-07
USE ビチューメン

ターンメタル

2000-04-12
*BT1 アンチモン合金
*BT1 スズ合金

*BT1 鉛基合金

ダイアナボル（メタンドロステノロン）
1996-10-23
1996 年 10 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ケトン
USE ヒドロオキシ化合物
USE 男性ホルモン

ダイアメックスプロセス
INIS: 1998-06-30; ETDE: 1998-10-20
*BT1 再処理
RT アミド
RT 溶媒抽出

ダイアモックスプロセス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-01-30
このプロセスでは、アンモニアが吸着剤として使用され、ストリッピング硫化水素がクラウスプロセスに供給される。
1994 年 9 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 脱硫

ダイオードチューブ
BT1 電子管
NT1 熱電子二極管

ダイオードトランジスタ
ETDE: 1975-09-11
USE トランジスター

ダイオード励起固体レーザー
INIS: 1996-04-17; ETDE: 1997-05-08
*BT1 固体レーザー
RT ｉｃｆ（慣性閉込め核融合）装置

ダイオード（半導体）
USE 半導体ダイオード

タイオガ窒素除去プロセス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-22
1995 年 2 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 除去
USE 窒素

ダイオキシン
INIS: 1987-02-25; ETDE: 1980-03-29
*BT1 複素環式化合物
*BT1 有機酸素化合物
RT 防腐剤

ダイオドラスト
1996-07-18
1996 年 7 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ピリジン類
USE 造影剤
USE 複素環酸
USE 有機ヨウ素化合物

ダイオン
電気と磁気の両方の電荷を備えた仮想粒子。
*BT1 仮説粒子

ダイコン
*BT1 双子葉植物綱
*BT1 野菜
RT アブラナ属

タイコ社プロセス
2000-04-12
煙道ガスから、二酸化硫黄、一酸化窒素、二酸化窒素を除去する方法。1994 年 3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 脱硫

ダイジェスタガス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-10-24
USE メタン

ダイス
RT 圧縮成型
RT 押出し加工
RT 鍛造
RT 鋳型
RT 鋳造

ダイズ
UF ダイズ豆の木
*BT1 マメ科
RT ダイズ豆
RT マグサ

ダイズ豆
BT1 種子
*BT1 野菜
RT ダイズ

ダイズ豆の木
USE ダイズ

だいず油
UF ダイズ油
UF 大豆油
UF 中国豆油
*BT1 トリグリセリド
*BT1 植物油

ダイズ油
USE だいず油

ダイソン表示
RT ボソン展開
RT 場の量子論

ダイナマイト
*BT1 化学爆薬

ダイナミトロン
*BT1 静電加速器
RT タンデム型静電加速器

ダイニングカー実験
INIS: 1994-10-14; ETDE: 1975-11-11
ベッドロック作戦中に実施された実験。
1994 年 9 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 核爆発
USE 地下爆発

ダイノード
RT 電子増倍管

タイの機関
2004-03-31
BT1 国家機関

ダイバリオン
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-19
1987 年 12 月まで、DIBARYON RESONANCES がこの概念を表現するために使用された。
UF ダイバリオン共鳴
UF バリオン数２共鳴
*BT1 バリオン
NT1 ダイプロトン
NT1 ラムダｎ（２１３０）ダイバリオン
NT1 重中性子
NT1 ｎｎ－２１７０ダイバリオン
NT1 ｎｎ－２２５０ダイバリオン

ダイバリオン共鳴
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1979-02-27
1987 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ダイバリオン

ダイバータ
1995-11-21
NT1 エルゴディックダイバータ
NT1 トロイダル磁場ダイバータ
NT1 バンドルダイバータ
NT1 ポロイダル磁場ダイバータ
RT ステラレータ
RT プラズマ不純物
RT 磁気面
RT 磁場構成
RT 排気系
RT ｈ－モードプラズマ閉じ込め

ダイプロトン
*BT1 ダイバリオン
*BT1 陽子
RT ヘリウム 2

タイプ－iii超伝導体
USE 第二種超伝導体

タイボ実験
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-11
ベッドロック作戦中に実施された実験。
1995 年 1 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 核爆発
USE 地下爆発

タイミング回路
BT1 電子回路
RT 計時特性
RT 時間測定
RT 掃引回路
RT 不感時間
RT 弁別器

タイヤ
1992-03-16
RT 車両
RT 車輪

ダイヤグラム
1996-01-24
重要な図、表、グラフ、図面に限る。
UF デザイン（技術図面）
UF 曲線
UF 図表
SF グラフ
BT1 情報
NT1 ゴールドストーンダイヤグラム

NT1 ナイキスト線図
NT1 ノモグラム
NT1 ファインマンダイヤグラム
NT1 フェルミプロット
NT1 ブラッグ曲線
NT1 フローシート
NT1 ヘルツシュプルング・ラッセル図
NT1 モリエー線図
NT1 ヤング図
NT1 光学深度曲線
NT2 分光学成長曲線
NT1 工学図面
NT1 散布図
NT2 アーガンド図
NT2 ダリッツプロット
NT2 プリズムプロット
NT1 状態図
NT1 心電図
NT1 太陽図
NT1 熱化学ダイヤグラム
NT1 ｓ－ｎ線図
RT コンピュータグラフィックス
RT コンピュータグラフィックス装置
RT デザイン
RT パターン認識
RT 地図

ダイヤモンド

BT1 鉱物
*BT1 炭素

ダイヤモンドドリル装置

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-08-09
USE せん孔設備

ダイヤモンド計数器

USE 結晶計数器

ダイヤル・ペインター

BT1 個人
RT 発光塗料

ダイラタンシー

INIS: 1999-05-14; ETDE: 1982-11-08
液体と固体粒子の混合物で、小さい剪断応力には液体のように振る舞い、大きい剪断応力には固体のように振る舞う。
BT1 機械的性質
RT 圧縮性
RT 応力
RT 岩盤力学
RT 変形
RT 容積

ダイレクトゲインシステム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-09-04
1980 年9 月まで、HEAT GAIN がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
*BT1 パッシブ太陽熱暖房システム
RT ヒートゲイン

ダイレクト収集コンバータ

UF *放射電気セル*
BT1 直接エネルギー変換器
NT1 ベータ放射セル
RT 原子力電池

タイロン－１号炉

ノーザン・ステーツ・パワー社、デュラン、ウィスコンシン州、米国。1979 年、建設開始前にキャンセル。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

タイロン－２号炉

ノーザン・ステーツ・パワー社、デュラン、ウィスコンシン州、米国。1974 年、建設開始前にキャンセル。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

タイ王国

BT1 アジア
BT1 発展途上国

タイ研究炉－１号炉

USE ｔｒｒ－１号炉

ダウエックス

USE 有機イオン交換体

タウオン

INIS: 1978-07-03; ETDE: 1978-08-08
USE タウ粒子

ダウケミカルトリガマークi型炉

1993-11-05
USE ダウ・トリガマーク１型炉

ダウサム

2000-04-12
USE ビフェニル
USE フェニルエーテル

タウニュートリノ

INIS: 1978-08-30; ETDE: 1978-02-14
*BT1 ニュートリノ
*BT1 重いレプトン

ダウプッシャー７００

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-03-04
USE ポリアミド

タウリン

UF *アミノエタンスルホン酸*
*BT1 アミン
*BT1 スルホン酸

タウレプトン

INIS: 1979-04-27; ETDE: 1979-05-25
USE タウ粒子

タウンゼンドなだれ放電

USE タウンゼンド放電

タウンゼンドプロセス

2000-04-12
吸湿性の有機液体中の二酸化硫黄の溶液で処理することにより天然ガスを甘くするプロセス。例えば、１０%以下の水を含有しないジエチレングリコール。1994 年3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SEE 脱硫

タウンゼンド公式

USE タウンゼンド放電

タウンゼンド放電

UF *タウンゼンドなだれ放電*
UF *タウンゼンド公式*
UF *タウンゼンド理論*
UF *雪崩乗法*
BT1 放電
RT アバランシェ・クエンチング

タウンゼンド理論

USE タウンゼンド放電

ダウン症

UF *蒙古症*
*BT1 遺伝病
*BT1 先天性形成異常
*BT1 先天性疾患
RT 染色体異常（chromosomal aberrations）

ダウ・ガス化プロセス

INIS: 1992-07-06; ETDE: 1986-03-04
加圧、噴流床、スラッギング、スラリー床ガス化。
*BT1 石炭ガス化
RT 飛沫同伴

ダウ・トリガマーク１型炉

ダウ・ケミカル社、ミッドランド、ミシガン州、米国。
UF *ダウケミカルトリガマークi型炉*
*BT1 トリガ型原子炉
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉

ダウ・液化プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-07-18
エマルジョン技術と、部分的固体除去のための液体サイクロンと、液液抽出に基づいた、消耗系触媒システム。
*BT1 石炭液化

タウ粒子

INIS: 1978-07-03; ETDE: 1978-02-14
UF *タウオン*
UF *タウレプトン*
*BT1 重いレプトン
RT 電子・ミュー中間子τの普遍性

タカハックスプロセス

2000-04-12
特に、低い初期硫化水素濃度かつまた高二酸化炭素/硫化水素比を有するそれらの、ガス流から硫化水素を９９．９%まで除去する方法。
*BT1 脱硫

タキオン

光の速度より高速で移動するという仮説粒子。架空の静止質量を持つ。
*BT1 仮説粒子

タクシー

INIS: 1992-02-18; ETDE: 1979-11-23
BT1 車両
RT 運輸部門
RT 貨物車
RT 交通機関
RT 自動車
RT 搭乗者

タクソノミー

1976-05-05
分類の一般原則に関する研究。
RT 生物学

ダクト

UF *通風ダクト*
RT ディフューザ

RT パイプ
RT 開放
RT 管
RT 燃料チャンネル
RT 風洞

ダグラスポイントサイト
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-01-24
1994 年 9 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE メリーランド州
USE 発電所

ダグラスポイント発電所
USE ダグラス・ポイント・オンタリオ炉

ダグラスポイントー１号炉
ポトマック・エレクトリック・パワー社、メリーランド州、米国。1977 年、建設開始前にキャンセル。
*BT1 沸騰水型原子炉

ダグラスポイントー２号炉
ポトマック・エレクトリック・パワー社、メリーランド州、米国。1977 年、建設開始前にキャンセル。
*BT1 沸騰水型原子炉

ダグラス・ポイント・オンタリオ炉
INIS: 1975-09-25; ETDE: 1975-12-16
1976 年まで、CANDU REACTOR がこの概念を表現するために使用された。
UF *ダグラスポイント発電所*
*BT1 天然ウラン原子炉
*BT1 ｃａｎｄｕ型炉
*BT1 ｐｈｗｒ（加圧重水型）炉

ダクロン
UF *テリレン*
*BT1 ポリエチレン・テレフタラート
RT グリコール
RT テレフタル酸
RT 織物
RT 繊維類

たこ
2007-05-16
糸もしくはロープの先に繋がれた小型の風の力による空気より重い飛行物体。KITES と呼ばれるタカの種類であるトビでカバーされる概念には使用しない。
BT1 航空機

タジキスタン共和国
INIS: 1997-08-20; ETDE: 1993-04-08
1993 年 1 月まで、USSR がこの概念を表現するために使用された。
SF *ソヴィエト連邦*
SF *ソビエト社会主義共和国連邦*
SF *ｕｓｓｒ*
BT1 アジア

タシケントｗｗｒ－ｓ炉
INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-13
USE ｗｗｒ－ｓ－タシケント炉

タスクスケジュール操作
INIS: 1992-04-02; ETDE: 1985-01-28
コンピュータ内のデータのルーティング。
*BT1 データ処理
RT アレイプロセッサー
RT 計算機実行プログラム
RT 並列処理

ダストプラズマ
2018-10-04
電荷ダスト粒子を含むプラズマ。
BT1 プラズマ
RT 宇宙塵
RT 天体物理学

タスマニア州
*BT1 オーストラリア連邦
BT1 島
RT インド洋
RT タスマン海
RT 太平洋

タスマン海
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-04-12
*BT1 太平洋
RT オーストラリア連邦
RT タスマニア州
RT ニュージーランド

タティオ地熱発電所
2000-04-12
BT1 地熱フィールド
RT チリ共和国

ダニ
*BT1 クモ綱

ダニーボーイ実験
1994-10-14
ヌガ作戦中に実施された実験。1994 年 9 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE クレーター爆発
USE 核爆発

ダニ類
*BT1 クモ綱
RT 寄生者
RT 疾病媒介動物
RT 有害生物防除

タバキンポテンシャル
BT1 ポテンシャル
RT 核ポテンシャル
RT 核子
RT 核子・核子ポテンシャル

タバコ
RT タバコ煙
RT タバコ属
RT 作物

タバコモザイクウィルス
*BT1 ウィルス
RT 植物病

タバコ煙
*BT1 煙
RT タバコ
RT タバコ製品

タバコ植物
USE タバコ属

タバコ製品
2000-04-12
SF *紙巻きたばこ
RT タバコ煙
RT タバコ属

タバコ属
UF *タバコ植物*
*BT1 双子葉植物綱
RT タバコ
RT タバコ製品

ダビイド石
2000-04-12
*BT1 ウラン鉱物
RT ウランリン酸塩
RT リン酸鉛

タピオ石
2000-04-12
*BT1 酸化鉱物
RT 酸化タンタル
RT 酸化ニオブ
RT 酸化鉄

ダビドフ・フィリポフ模型
UF *ダビドフ模型*
*BT1 原子核模型
RT 集団模型

ダビドフ模型
USE ダビドフ・フィリポフ模型

タピロ炉
ＣＮＥＮ、カサクシア・センター、ローマ、イタリア。
*BT1 研究炉
*BT1 高速炉
*BT1 試験炉

ダブレット・トカマク型核融合炉
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-27
*BT1 トカマク型炉

ダブレットー２トカマク装置
八重極形状。
*BT1 トカマク型装置

ダブレットー３トカマク装置
INIS: 1976-05-05; ETDE: 1979-04-12
UF *ｄｉｉｉ－ｄトカマク型装置*
*BT1 トカマク型装置

ダペックス法
*BT1 再処理
RT 溶媒抽出

ダホメ王国
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-10
1994 年 9 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE ベナン共和国

タマネギ
1999-08-10
*BT1 単子葉植物綱
*BT1 野菜
NT1 アリウムセパ
RT タマネギバエ
RT 発芽抑制
RT 鱗茎

タマネギバエ
*BT1 ハエ
RT タマネギ

ダム
UF *防波堤*
RT 魚道施設
RT 洪水調節
RT 自由越流堤
RT 水力発電所
RT 築堤
RT 貯水池

タム・ダンコフの方法
BT1 計算法
RT ボソン展開
RT 量子力学

タモキシフェン
INIS: 1981-05-11; ETDE: 1981-06-13
UF ｔａｍ（タモキシフェン）
*BT1 有機窒素化合物
RT エストロゲン
RT 受容体

タラ
*BT1 魚類

ダラトトリガマークii型炉
INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-13
USE トリガー２型ダラト炉

タラプールー１号炉
ボイザー、マハーラーシュトラ州、インド。
*BT1 沸騰水型原子炉

タラプールー２号炉
ボイザー、マハーラーシュトラ州、インド。
*BT1 沸騰水型原子炉

タラプールー３号炉
2005-07-22
インド原子力発電公社、ボイザー、マハーラシュトラ州、インド。
*BT1 動力炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 ｐｈｗｒ（加圧重水型）炉

タラプールー４号炉
2005-07-22
インド原子力発電公社、ボイザー、マハーラシュトラ州、インド。
*BT1 動力炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 ｐｈｗｒ（加圧重水型）炉

タラ・ミラー型装置
INIS: 1984-07-20; ETDE: 1984-02-23
タンデムミラー実験、ＭＩＴ、米国。
*BT1 タンデムミラー

ダリウス風車
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-02-19
BT1 回転子
RT 垂直軸風力タービン

タリウム
*BT1 金属元素

タリウム 176
2007-04-23
*BT1 タリウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 陽子崩壊放射性同位体

タリウム 177
2007-04-23
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 タリウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 陽子崩壊放射性同位体

タリウム 178
2007-04-23
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 タリウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

タリウム 179
INIS: 1983-09-01; ETDE: 1983-08-25
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 タリウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核

タリウム 180
2007-04-23
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 タリウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

タリウム 181
2007-04-23
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 タリウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

タリウム 182
INIS: 1986-07-09; ETDE: 1981-09-08
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 タリウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 重い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

タリウム 183
INIS: 1992-09-23; ETDE: 1981-09-22
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 タリウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 重い核

タリウム 184
1977-01-25
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 タリウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

タリウム 185
INIS: 1977-01-25; ETDE: 1977-04-13
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 タリウム同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 重い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

タリウム 186
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 タリウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

タリウム 187
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 タリウム同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

タリウム 188
*BT1 タリウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

タリウム 189
*BT1 タリウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

タリウム 190
*BT1 タリウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

タリウム 191
*BT1 タリウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

タリウム 192
*BT1 タリウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

タリウム 193
*BT1 タリウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

タリウム 194
*BT1 タリウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

タリウム 195
*BT1 タリウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

タリウム 196
*BT1 タリウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

タリウム 197
*BT1 タリウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

タリウム 198
*BT1 タリウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 内部転換放射性同位体

タリウム 199
*BT1 タリウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

タリウム 200
*BT1 タリウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

タリウム 201
*BT1 タリウム同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

タリウム 202
*BT1 タリウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

タリウム 203
*BT1 タリウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 重い核

タリウム 203 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

タリウム 204
*BT1 タリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体

タリウム 205
*BT1 タリウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 重い核

タリウム 205 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

タリウム 205 反応
INIS: 1978-04-21; ETDE: 1978-07-06
*BT1 重イオン反応

タリウム 206
UF ラジウム e//
*BT1 タリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 重い核
*BT1 分寿命放射性同位体

タリウム 207
UF アクチニウム c//
*BT1 タリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 重い核
*BT1 秒寿命放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

タリウム 207 ターゲット
1980-05-14
BT1 ターゲット

タリウム 208
UF トリウム c//
*BT1 タリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 重い核
*BT1 分寿命放射性同位体

タリウム 209
*BT1 タリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 重い核
*BT1 分寿命放射性同位体

タリウム 209 ターゲット
INIS: 1984-06-21; ETDE: 1984-07-10
BT1 ターゲット

タリウム 210
UF ラジウム c//
*BT1 タリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 重い核
*BT1 分寿命放射性同位体

タリウム 211
2007-04-23
*BT1 タリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 重い核

タリウム 212
2007-04-23
*BT1 タリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 重い核

タリウムイオン
*BT1 イオン

タリウムウラン酸塩
1996-07-23
1996 年 7 月から 2008 年 2 月まで、THALLIUM COMPOUNDS および URANATES がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 ウラン酸塩
BT1 タリウム化合物

タリウム化合物
1997-06-19
NT1 セレン化タリウム
NT1 タリウムウラン酸塩
NT1 タングステン酸タリウム
NT1 テルル化タリウム
NT1 ハロゲン化タリウム
NT2 フッ化タリウム
NT2 ヨウ化タリウム
NT2 塩化タリウム
NT2 臭化タリウム
NT1 リン酸タリウム
NT1 過塩素酸タリウム
NT1 酸化タリウム
NT1 硝酸タリウム
NT1 水酸化タリウム
NT1 水素化タリウム
NT1 炭化タリウム

NT1 炭酸タリウム
NT1 硫化タリウム
NT1 硫酸タリウム

タリウム基合金
*BT1 タリウム合金

タリウム合金
1％以上のタリウム（Ｔｌ）を含む合金。
BT1 合金
NT1 タリウム基合金
NT1 タリウム添加合金

タリウム添加合金
1％未満のタリウム（Ｔｌ）を含む合金はここに含まれる。
*BT1 タリウム合金

タリウム同位体
1999-07-16
BT1 同位体
NT1 タリウム 176
NT1 タリウム 177
NT1 タリウム 178
NT1 タリウム 179
NT1 タリウム 180
NT1 タリウム 181
NT1 タリウム 182
NT1 タリウム 183
NT1 タリウム 184
NT1 タリウム 185
NT1 タリウム 186
NT1 タリウム 187
NT1 タリウム 188
NT1 タリウム 189
NT1 タリウム 190
NT1 タリウム 191
NT1 タリウム 192
NT1 タリウム 193
NT1 タリウム 194
NT1 タリウム 195
NT1 タリウム 196
NT1 タリウム 197
NT1 タリウム 198
NT1 タリウム 199
NT1 タリウム 200
NT1 タリウム 201
NT1 タリウム 202
NT1 タリウム 203
NT1 タリウム 204
NT1 タリウム 205
NT1 タリウム 206
NT1 タリウム 207
NT1 タリウム 208
NT1 タリウム 209
NT1 タリウム 210
NT1 タリウム 211
NT1 タリウム 212

タリウム複合物
BT1 複合体

ダリッツプロット
最終状態の粒子の運動量または質量分布の位相空間プロット。
*BT1 散布図
RT 位相空間
RT 共鳴粒子
RT 質量
RT 線運動量

ダルシーの法則
RT 流体流動

ダルジー大学スローポーク炉
INIS: 1993-11-05; ETDE: 1980-01-24
USE スローポーク・ダルジー炉

タルスピーク法
INIS: 1979-01-18; ETDE: 1978-08-07
*BT1 再処理
RT 溶媒抽出

ダルハート盆地
INIS: 1992-06-05; ETDE: 1984-02-10
BT1 二畳紀盆地
RT テキサス州
RT 放射性廃棄物処分

タルミ積分
BT1 積分
RT 殻模型

ダルムシュタットシンクロトロン
1991-02-11
USE ｓｉｓシンクロトロン

ダルムシュタット蓄積リング
INIS: 1992-02-22; ETDE: 1992-03-09
USE ｅｓｒ蓄積リング

ダレックスプロセス
2000-04-12
1997 年3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 再処理

タワーシールディング－１号炉
USE ｔｓｒ－１号炉

タワーシールディング－２号炉
USE ｔｓｒ－２号炉

タワー式中央集光型太陽熱集熱器
2000-04-12
*BT1 集光型太陽熱集熱器
RT タワー式中央集光型太陽熱発電所
RT 改良型コンポーネント試験施設
RT 中央集光型試験施設

タワー式中央集光型太陽熱発電所
INIS: 1999-10-08; ETDE: 1975-09-11
UF *ユーレリオス太陽エネルギー発電所*
UF *中央集光型（タワー型）太陽熱発電所*
*BT1 太陽熱発電所
NT1 バーストー太陽エネルギー試験発電所
RT タワー式中央集光型太陽熱集熱器
RT 改良型コンポーネント試験施設
RT 中央受熱器
RT 中央集光型試験施設

たわみ性
UF *剛性*
*BT1 引張特性
RT 曲げ強度

タンカー
INIS: 1992-05-22; ETDE: 1976-03-11
UF *原油タンカー*
UF *超大型タンカー*
UF ｕｌｃｃ（超大型タンカー）
UF ｖｌｃｃ（大型石油タンカー）
BT1 船舶
RT 海上輸送
RT 深海油槽所
RT 瀬取り（ライタリング）
RT 石油

タンク
1975 年4 月から1997 年2 月まで、ACCUMULATORS はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF *アキュムレーター*
BT1 格納容器
NT1 フローティングルーフタンク
NT1 油圧アキュムレータ
RT ライナ
RT 顕熱蓄熱方式
RT 水素吸蔵

タングステン
UF *ウォルフラム*
*BT1 遷移元素
*BT1 耐火金属
NT1 アルファ・タングステン

タングステン 157
2009-08-28
*BT1 タングステン同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

タングステン 158
INIS: 1986-05-08; ETDE: 1986-07-03
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 タングステン同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

タングステン 159
INIS: 1986-05-08; ETDE: 1986-07-03
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 タングステン同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

タングステン 160
INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-10-23
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 タングステン同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

タングステン 161
INIS: 1986-05-08; ETDE: 1988-12-05
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 タングステン同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

タングステン 162
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 タングステン同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

タングステン 163

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 タングステン同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

タングステン 164

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 タングステン同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

タングステン 165

INIS: 1976-02-11; ETDE: 1975-10-01
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 タングステン同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

タングステン 166

INIS: 1976-02-11; ETDE: 1975-10-01
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 タングステン同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

タングステン 167

INIS: 1985-11-18; ETDE: 1985-12-13
*BT1 タングステン同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

タングステン 168

INIS: 1984-02-23; ETDE: 1984-03-06
*BT1 タングステン同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

タングステン 169

INIS: 1985-10-22; ETDE: 1979-09-26
*BT1 タングステン同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

タングステン 170

*BT1 タングステン同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

タングステン 171

*BT1 タングステン同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

タングステン 172

*BT1 タングステン同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

タングステン 173

*BT1 タングステン同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

タングステン 174

*BT1 タングステン同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

タングステン 175

*BT1 タングステン同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

タングステン 176

*BT1 タングステン同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 内部転換放射性同位体

タングステン 177

*BT1 タングステン同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

タングステン 178

*BT1 タングステン同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

タングステン 179

*BT1 タングステン同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

タングステン 180

*BT1 タングステン同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

タングステン 180 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

タングステン 181

*BT1 タングステン同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

タングステン 182

*BT1 タングステン同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核

タングステン 182 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

タングステン 183

*BT1 タングステン同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

タングステン 183 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

タングステン 183 反応

INIS: 1984-02-23; ETDE: 1984-03-06
*BT1 重イオン反応

タングステン 184

*BT1 タングステン同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核

タングステン 184 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

タングステン 184 ビーム

INIS: 1977-02-08; ETDE: 1977-04-13
*BT1 イオンビーム

タングステン 184 反応

INIS: 1982-10-28; ETDE: 1982-11-30
*BT1 重イオン反応

タングステン 185

*BT1 タングステン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

タングステン 185 ターゲット

INIS: 1985-11-16; ETDE: 1985-12-11
BT1 ターゲット

タングステン 186
*BT1 タングステン同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核

タングステン 186 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

タングステン 187
*BT1 タングステン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核
*BT1 日寿命放射性同位体

タングステン 188
*BT1 タングステン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核
*BT1 日寿命放射性同位体

タングステン 189
*BT1 タングステン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核
*BT1 分寿命放射性同位体

タングステン 190
*BT1 タングステン同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核
*BT1 分寿命放射性同位体

タングステン 191
2007-04-23
*BT1 タングステン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核

タングステン 192
*BT1 タングステン同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核

タングステンイオン
*BT1 イオン

タングステンリン酸塩
1988-02-02
*BT1 タングステン化合物
BT1 リン化合物
BT1 酸素化合物
RT タングストリン酸

タングステン化合物
1997-06-19
BT1 遷移元素化合物
BT1 耐火金属化合物
NT1 ケイ化タングステン
NT1 セレン化タングステン
NT1 タングステンリン酸塩
NT1 タングステン酸塩
NT2 ウラニルタングステン酸塩
NT2 ウランタングステン酸塩
NT2 エルビウムタングステン酸塩
NT2 ジスプロシウムタングステン酸塩
NT2 タングステン酸'ビスマス
NT2 タングステン酸アルミニウム
NT2 タングステン酸アンモニウム
NT2 タングステン酸イッテルビウム
NT2 タングステン酸イットリウム
NT2 タングステン酸インジウム
NT2 タングステン酸カドミウム
NT2 タングステン酸ガドリニウム
NT2 タングステン酸カリウム
NT2 タングステン酸カルシウム
NT2 タングステン酸コバルト
NT2 タングステン酸サマリウム
NT2 タングステン酸ジルコニウム
NT2 タングステン酸スカンジウム
NT2 タングステン酸スズ
NT2 タングステン酸ストロンチウム
NT2 タングステン酸セシウム
NT2 タングステン酸セリウム
NT2 タングステン酸タリウム
NT2 タングステン酸トリウム
NT2 タングステン酸ナトリウム
NT2 タングステン酸ニッケル
NT2 タングステン酸ネオジム
NT2 タングステン酸ハフニウム
NT2 タングステン酸バリウム
NT2 タングステン酸プラセオジム
NT2 タングステン酸マンガン
NT2 タングステン酸ランタン
NT2 タングステン酸リチウム
NT2 タングステン酸ルテチウム
NT2 タングステン酸ルビジウム
NT2 タングステン酸亜鉛
NT2 タングステン酸鉛
NT2 タングステン酸銀
NT2 タングステン酸鉄
NT2 タングステン酸銅
NT2 タンタルタングステン酸塩
NT2 チタンタングステン酸塩
NT2 バナジウムタングステン酸塩
NT1 タングステン水酸化物
NT1 タングストリン酸
NT1 テルル化タングステン
NT1 ハロゲン化タングステン
NT2 フッ化タングステン
NT2 ヨウ化タングステン
NT2 塩化タングステン
NT2 臭化タングステン
NT1 ホウ化タングステン
NT1 リン化タングステン
NT1 酸化タングステン
NT2 ナトリウムタングステン青銅
NT1 水素化タングステン
NT1 炭化タングステン
NT1 窒化タングステン
NT1 硫化タングステン

タングステン基合金
*BT1 タングステン合金
NT1 合金－ｍｏ－ｒｅ－２

タングステン鉱石
BT1 鉱石

タングステン合金
1996-11-13
１％以上のタングステン（W）を含む合金。
UF *ステライト１５６*
UF *合金－ｃｏ64ｃｒ29ｗ4*
UF *合金－ｃｏ66ｃｒ26ｗ6*
UF *合金－ｅｈｉ　８６８*
UF *合金－ｅｈｐ－５６７*
UF *合金－ｋｈｎ６０ｂ*
UF *合金－ｋｈｎ６０ｖ*
UF *合金－ｎ５５ｍ２０ｖ２５*
UF *合金－ｎ６５ｍ２０ｖ１５*
UF *合金－ｎｉ60ｃｒ25ｗ15*
UF *合金－ｎｉ65ｍｏ16ｃｒ15ｗ4*
UF *合金－ｖｚｈ９８*
*BT1 遷移元素合金
NT1 アスター８１１ｃ鋼
NT1 ウディメット５００
NT1 カーボロイ
NT1 スーパーサーム
NT1 タングステン基合金
NT2 合金－ｍｏ－ｒｅ－２
NT1 タングステン青銅
NT1 タングステン添加合金
NT2 鋼－ｎｉ４ｃｒｗ
NT2 合金－ni６２cr１６mo１５fe３
NT3 ハステロイｓ
NT2 合金－ｎｉ５０ｃｒ２２ｆｅ１８ｍｏ９
NT3 ハステロイｘｒ
NT2 合金－ｎｉ49ｃｒ22ｆｅ18ｍｏ9
NT3 ハステロイｘ
NT1 ミッドヴェール
NT1 レネイ８０
NT1 レネイ９５
NT1 合金－ｃ１０３
NT1 合金－ｃｏ３６ｃｒ２２ｎｉ２２ｗ１５ｆｅ３
NT2 ハイネス 188 合金
NT1 合金－ｃｏ４３ｃｒ２０ｆｅ１８ｎｉ１３ｗ３
NT2 ハーバー
NT1 合金－ｃｏ６０ｃｒ３０ｗ４
NT2 ステライト6
NT1 合金－ｃｏ54ｃｒ20w15ｎｉ10
NT2 ハイネス２５合金
NT2 合金－ｈｓ－２５
NT1 合金－ｄ－９７９
NT1 合金－ｉｎ－１０２
NT1 合金－ｋｈｎ５０ｍｂｖｙｕ
NT1 合金－ｍａｒ－ｍ２４６
NT1 合金－ｍｎ－２１
NT1 合金－ｍｏ－ｒｅ－１
NT1 合金－ｎｉ６１ｃｒ１６ｃｏ９ａｌ３ｔｉ３ｗ３
NT2 合金－ｉｎ－７３８
NT1 合金－ｎｉ54ｍｏ17ｃｒ16ｆｅ6ｗ4
NT2 ハステロイｃ
NT1 合金－ｒａ－３３３
NT1 合金－ｓ－５９０
NT1 合金－ｓ－８１６
NT1 合金－ｔａ90ｗ8ｈｆ
NT2 タンタル合金－ｔ１１１
NT1 合金－ｖ－３６
NT1 磁石鋼－ｋｓ

タングステン酸'ビスマス
INIS: 1981-11-27; ETDE: 1977-07-23
*BT1 タングステン酸塩
BT1 ビスマス化合物

タングステン酸アルミニウム
INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-10-23
BT1 アルミニウム化合物
*BT1 タングステン酸塩

タングステン酸アンモニウム
INIS: 1978-07-17; ETDE: 1977-06-02
BT1 アンモニウム化合物
*BT1 タングステン酸塩

タングステン酸イッテルビウム
INIS: 1979-02-21; ETDE: 1979-03-28
*BT1 イッテルビウム化合物
*BT1 タングステン酸塩

タングステン酸イットリウム
INIS: 1980-02-26; ETDE: 1980-03-29
*BT1 イットリウム化合物
*BT1 タングステン酸塩

タングステン酸インジウム
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-11-17
BT1 インジウム化合物
*BT1 タングステン酸塩

タングステン酸カドミウム
BT1 カドミウム化合物
*BT1 タングステン酸塩
*BT1 無機リン光体

タングステン酸ガドリニウム
1988-02-02
*BT1 ガドリニウム化合物
*BT1 タングステン酸塩

タングステン酸カリウム
INIS: 1978-05-19; ETDE: 1976-01-23
*BT1 カリウム化合物
*BT1 タングステン酸塩

タングステン酸カルシウム
*BT1 カルシウム化合物
*BT1 タングステン酸塩
*BT1 無機リン光体

タングステン酸コバルト
INIS: 1991-09-16; ETDE: 1978-07-05
*BT1 コバルト化合物
*BT1 タングステン酸塩

タングステン酸サマリウム
INIS: 1980-02-26; ETDE: 1976-11-01
*BT1 サマリウム化合物
*BT1 タングステン酸塩

タングステン酸ジルコニウム
1978-09-28
*BT1 ジルコニウム化合物
*BT1 タングステン酸塩

タングステン酸スカンジウム
INIS: 1982-06-09; ETDE: 1982-07-08
*BT1 スカンジウム化合物
*BT1 タングステン酸塩

タングステン酸スズ
2000-04-12
BT1 スズ化合物
*BT1 タングステン酸塩

タングステン酸ストロンチウム
INIS: 1979-04-27; ETDE: 1976-11-17
*BT1 ストロンチウム化合物
*BT1 タングステン酸塩

タングステン酸セシウム
1978-05-19
*BT1 セシウム化合物
*BT1 タングステン酸塩

タングステン酸セリウム
INIS: 1991-09-16; ETDE: 1977-06-02
*BT1 セリウム化合物
*BT1 タングステン酸塩

タングステン酸タリウム
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-11-17
BT1 タリウム化合物
*BT1 タングステン酸塩

タングステン酸トリウム
1997-01-28
1996 年 10 月から 2008 年 2 月まで、THORIUM COMPOUNDS および TUNGSTATES がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 タングステン酸塩
*BT1 トリウム化合物

タングステン酸ナトリウム
1976-10-07
*BT1 タングステン酸塩
*BT1 ナトリウム化合物

タングステン酸ニッケル
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-06-07
*BT1 タングステン酸塩
*BT1 ニッケル化合物

タングステン酸ネオジム
INIS: 1980-02-26; ETDE: 1977-06-02
*BT1 タングステン酸塩
*BT1 ネオジム化合物

タングステン酸ハフニウム
INIS: 1996-07-18; ETDE: 1978-03-03
1996 年 7 月から 2008 年 2 月まで、HAFNIUM COMPOUNDS および TUNGSTATES がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 タングステン酸塩
*BT1 ハフニウム化合物

タングステン酸バリウム
INIS: 1978-02-23; ETDE: 1976-03-11
*BT1 タングステン酸塩
*BT1 バリウム化合物

タングステン酸プラセオジム
INIS: 1991-09-16; ETDE: 1977-06-02
*BT1 タングステン酸塩
*BT1 プラセオジム化合物

タングステン酸マンガン
INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-10-23
*BT1 タングステン酸塩
*BT1 マンガン化合物

タングステン酸ランタン
1983-06-01
*BT1 タングステン酸塩
*BT1 ランタン化合物

タングステン酸リチウム
INIS: 1978-05-19; ETDE: 1977-06-02
*BT1 タングステン酸塩
*BT1 リチウム化合物

タングステン酸ルテチウム
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1990-05-16
*BT1 タングステン酸塩
*BT1 ルテチウム化合物

タングステン酸ルビジウム
1978-05-19
*BT1 タングステン酸塩
*BT1 ルビジウム化合物

タングステン酸亜鉛
INIS: 1981-11-25; ETDE: 1982-01-07
*BT1 タングステン酸塩
BT1 亜鉛化合物

タングステン酸鉛
INIS: 1979-04-27; ETDE: 1979-05-25
*BT1 タングステン酸塩
BT1 鉛化合物

タングステン酸塩
1997-06-19
*BT1 タングステン化合物
BT1 酸素化合物
NT1 ウラニルタングステン酸塩
NT1 ウランタングステン酸塩
NT1 エルビウムタングステン酸塩
NT1 ジスプロシウムタングステン酸塩
NT1 タングステン酸ビスマス
NT1 タングステン酸アルミニウム
NT1 タングステン酸アンモニウム
NT1 タングステン酸イッテルビウム
NT1 タングステン酸イットリウム
NT1 タングステン酸インジウム
NT1 タングステン酸カドミウム
NT1 タングステン酸ガドリニウム
NT1 タングステン酸カリウム
NT1 タングステン酸カルシウム
NT1 タングステン酸コバルト
NT1 タングステン酸サマリウム
NT1 タングステン酸ジルコニウム
NT1 タングステン酸スカンジウム
NT1 タングステン酸スズ
NT1 タングステン酸ストロンチウム
NT1 タングステン酸セシウム
NT1 タングステン酸セリウム
NT1 タングステン酸タリウム
NT1 タングステン酸トリウム
NT1 タングステン酸ナトリウム
NT1 タングステン酸ニッケル
NT1 タングステン酸ネオジム
NT1 タングステン酸ハフニウム
NT1 タングステン酸バリウム
NT1 タングステン酸プラセオジム
NT1 タングステン酸マンガン
NT1 タングステン酸ランタン
NT1 タングステン酸リチウム
NT1 タングステン酸ルテチウム
NT1 タングステン酸ルビジウム
NT1 タングステン酸亜鉛
NT1 タングステン酸鉛
NT1 タングステン酸銀
NT1 タングステン酸鉄
NT1 タングステン酸銅
NT1 タンタルタングステン酸塩
NT1 チタンタングステン酸塩
NT1 バナジウムタングステン酸塩

タングステン酸銀
INIS: 1978-05-19; ETDE: 1978-07-05
*BT1 タングステン酸塩
*BT1 銀化合物

タングステン酸鉄
INIS: 1977-09-15; ETDE: 1977-06-02
*BT1 タングステン酸塩
*BT1 鉄化合物

タングステン酸銅
*BT1 タングステン酸塩
*BT1 銅化合物

タングステン水減速原子炉
2000-04-12
USE ｔｗｍｒ炉

タングステン水酸化物
*BT1 タングステン化合物
*BT1 水酸化物

タングステン青銅
*BT1 タングステン合金
*BT1 銅基合金

タングステン添加合金
1996-07-17
１％未満のタングステン（W）を含む合金はここに含まれる。
*BT1 タングステン合金
NT1 鋼－ｎｉ４ｃｒｗ
NT1 合金－ni６２cr１６mo１５fe３
NT2 ハステロイｓ
NT1 合金－ｎｉ５０ｃｒ２２ｆｅ１８ｍｏ９
NT2 ハステロイｘｒ
NT1 合金－ｎｉ49ｃｒ22ｆｅ18ｍｏ9
NT2 ハステロイｘ

タングステン同位体
1999-07-16
BT1 同位体
NT1 タングステン 157
NT1 タングステン 158
NT1 タングステン 159
NT1 タングステン 160
NT1 タングステン 161
NT1 タングステン 162
NT1 タングステン 163
NT1 タングステン 164
NT1 タングステン 165
NT1 タングステン 166
NT1 タングステン 167
NT1 タングステン 168
NT1 タングステン 169
NT1 タングステン 170
NT1 タングステン 171
NT1 タングステン 172
NT1 タングステン 173
NT1 タングステン 174
NT1 タングステン 175
NT1 タングステン 176
NT1 タングステン 177
NT1 タングステン 178
NT1 タングステン 179
NT1 タングステン 180
NT1 タングステン 181
NT1 タングステン 182
NT1 タングステン 183
NT1 タングステン 184
NT1 タングステン 185
NT1 タングステン 186
NT1 タングステン 187
NT1 タングステン 188
NT1 タングステン 189
NT1 タングステン 190
NT1 タングステン 191
NT1 タングステン 192

タングステン複合物
*BT1 遷移元素複合物

タングストリン酸
UF ウォルフラモリン酸
UF リンウォルフラム酸
UF リンタングステン酸
*BT1 タングステン化合物
BT1 リン化合物
BT1 酸素化合物
*BT1 無機酸
*RT タングステンリン酸塩
*RT ヘテロポリアニオン
*RT リン酸
*RT 酸化タングステン

タンクファーム
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-10
USE 貯蔵施設

タンク回路
BT1 電子回路
*RT 蓄積エネルギー

タンク型原子炉
UF ｂｒ－３－ｖｎ号炉
BT1 原子炉
NT1 アキロン炉
NT1 イスプラー1号炉
NT1 エヴァ炉
NT1 オシリス炉
NT1 オルフェ炉
NT1 カミニ炉
NT1 グルノーブル炉
NT1 サーモス炉
NT1 サイラス炉
NT1 サファリ-1号炉
NT1 ジープ炉
NT1 ジープ－２号炉
NT1 ディドー炉
NT1 トリガー１型ミシガン炉
NT1 ノラ炉
NT1 プルート炉
NT1 プルニマー３号炉
NT1 ペガーズ炉
NT1 ペリンデュナ炉
NT1 ボーラックス－１号炉
NT1 ボーラックス－２号炉
NT1 ボーラックス－３号炉
NT1 ボーラックス－４号炉
NT1 ボーラックス－５号炉
NT1 ミール炉
NT1 モンダレーｅｌ－１号炉
NT1 モンダレーｅｌ－２号炉
NT1 モンダレーｅｌ－３号炉
NT1 ヤヌス炉
NT1 ユノ炉
NT1 ロスポ炉
NT1 核燃焼炉
NT1 重水臨界実験装置
NT1 台湾研究用原子炉
NT1 ａａｒｒ炉（アルゴンヌ新型実験原子炉）
NT1 ａｌｒｒ炉
NT1 ａｔｒ炉
NT1 ａｔｓｒ炉
NT1 ｂｒ－０２号炉
NT1 ｂｒ－１号炉
NT1 ｂｒ－２号炉
NT1 ｃｐ（シカゴパイル）－３号炉
NT1 ｃｐ（シカゴパイル）－５号炉
NT1 ｃｐ－３ｍ号炉
NT1 ｄｉｏｒｉｔ炉
NT1 ｄｍｔｒ炉
NT1 ｄｒ－３号炉
NT1 ｅｃｏ（臨界実験 orgel 計画）炉
NT1 ｅｏｃｒ炉
NT1 ｅｏｌｅ炉
NT1 ｅｓａｄａ－ｖｅｓｒ炉
NT1 ｅｓｓｏｒ炉
NT1 ｅｔｒ（工学試験）炉
NT1 ｅｔｒｒ－１号炉
NT1 ｅｗｇ－１号炉
NT1 ｆｉｒ－１号炉
NT1 ｆｒ－２号炉
NT1 ｆｒｊ－２号炉
NT1 ｇｅｔｒ炉
NT1 ｇｔｒｒ炉
NT1 ｈｂｗｒ炉
NT1 ｈｆｂｒ（高中性子束ビーム）炉
NT1 ｈｆｉｒ（定常中性子源）炉
NT1 ｈｆｒ（高中性子束）炉
NT1 ｈｉｆａｒ（オーストラリア高中性子束）炉
NT1 ｈｗｃｔｒ炉
NT1 ｉｇｒ炉
NT1 ｉｒｒ－２号炉
NT1 ｊｍｔｒ（材料試験）炉
NT1 ｊｒｒ－２号炉
NT1 ｊｒｒ－３号炉
NT1 ｌｉｔｒ炉
NT1 ｌｏｆｔ（冷却材喪失事故実験）炉
NT1 ｌｐｔｒ炉
NT1 ｍｉｔｒ（マサチューセッツ工科大学）炉
NT1 ｍｎｓｒ型炉
NT2 ガール－１号炉
NT2 ｅｎｔｃｍｎｓｒ(miniature neutron source reactor)炉
NT2 ｍｎｓｒ－ｃｉａｅ（北京）炉
NT2 ｍｎｓｒ－ｓｄ（山東）炉
NT2 ｍｎｓｒ－ｓｈ（上海）炉
NT2 ｍｎｓｒ－ｓｚ（深圳）炉
NT2 ｎｉｒｒ－１号炉
NT2 ｐａｒｒ－２号炉
NT2 ｓｒｒ－１号炉
NT1 ｍｒｒ炉
NT1 ｍｔｒ（材料試験）炉
NT1 ｍｕｒｒ炉
NT1 ｎｂｓｒ炉
NT1 ｎｅｔｒ炉
NT1 ｎｒｕ炉
NT1 ｎｒｘ炉
NT1 ｎｔｒ炉
NT1 ｏｒｒ炉
NT1 ｏｗｒ炉
NT1 ｐｂｒ炉
NT1 ｐｂｒ（米国出力逸走試験施設）炉
NT1 ｐｉｋ炉

NT1 ｐｒｃｆ炉
NT1 ｐｒｒ炉
NT1 ｐｓｅ炉
NT1 ｒ－１号炉
NT1 ｒ－２号炉
NT1 ｒ－ａ炉
NT1 ｒａ－０号炉
NT1 ｒａ－２号炉
NT1 ｒａ－３号炉
NT1 ｒａ－４号炉
NT1 ｒａ－５号炉
NT1 ｒａｋｅ－２号炉
NT1 ｒｂ－３号炉
NT1 ｒｐｔ炉
NT1 ｓｍ－２号炉
NT1 ｓｐｅｒｔ－１号炉
NT1 ｓｐｅｒｔ－２号炉
NT1 ｓｐｅｒｔ－３号炉
NT1 ｓｒ－１炉
NT1 ｓｒ－ｏａ炉
NT1 ｔｃａ（軽水臨界実験装置）
NT1 ｔｓｒ－１号炉
NT1 ｗｎｔｒ炉
NT1 ｗｒ－１号炉
NT1 ｗｔｒ炉
NT1 ｗｗｒ型炉
NT2 ブダペスト訓練炉
NT2 ｉｒｔバグダッド炉
NT2 ｉｒｔ－１ リビア炉
NT2 ｌｖｒ－１５炉
NT2 ｗｗｒ－２炉
NT2 ｗｗｒ－ｋ－アルマトイ炉
NT2 ｗｗｒ－ｍ－キエフ炉
NT2 ｗｗｒ－ｍ－レニングラード炉
NT2 ｗｗｒ－ｓｍ－ロッセンドルフ炉
NT2 ｗｗｒ－ｓ－カイロ炉
NT2 ｗｗｒ－ｓ－タシケント炉
NT2 ｗｗｒ－ｓ－ブカレスト炉
NT2 ｗｗｒ－ｓ－ブダペスト炉
NT2 ｗｗｒ－ｓ－プラハ炉
NT2 ｗｗｒ－ｓ－モスクワ炉
NT2 ｗｗｒ－ｚ炉
NT1 ｚｅｄ－２号炉
NT1 ｚｌｆｒ炉
NT1 ｚｐｒ炉（コーネル大学）

ダンコフ補正

RT 共鳴を逃れる確率

タンザニア連合共和国

2003 年 7 月まで、短縮形である TANZANIA がこの概念を表現するために使用された。
UF *タンザニア（連合共和国）*
BT1 アフリカ
BT1 発展途上国

タンザニア（連合共和国）

2003-07-09
USE タンザニア連合共和国

ダンジネスーA炉

ダンジネス・ポイント、ケント州、英国。1990 年に恒久的シャットダウン。
*BT1 マグノックス型炉
*BT1 二酸化炭素冷却炉
*BT1 熱中性子炉

ダンジネスーB炉

ロムニー・マーシュ、ケント州、英国。
*BT1 動力炉
*BT1 二酸化炭素冷却炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 ａｇｒ（改良型ガス冷却）型炉

タンタル

*BT1 遷移元素
*BT1 耐火金属

タンタル 155

2008-01-16
*BT1 タンタル同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 陽子崩壊放射性同位体

タンタル 156

INIS: 1989-07-19; ETDE: 1989-08-01
*BT1 タンタル同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 陽子崩壊放射性同位体

タンタル 157

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-10-23
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 タンタル同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 陽子崩壊放射性同位体

タンタル 158

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-10-23
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 タンタル同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

タンタル 159

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-10-23
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 タンタル同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

タンタル 160

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-10-23
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 タンタル同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

タンタル 161

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-10-23
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 タンタル同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

タンタル 162

INIS: 1985-10-23; ETDE: 1985-11-13
*BT1 タンタル同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

タンタル 163

INIS: 1980-12-01; ETDE: 1980-08-25
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 タンタル同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

タンタル 164

INIS: 1982-08-27; ETDE: 1982-09-10
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 タンタル同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

タンタル 165

INIS: 1982-08-27; ETDE: 1982-09-10
*BT1 タンタル同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

タンタル 166

1975-08-22
*BT1 タンタル同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

タンタル 167

INIS: 1976-07-06; ETDE: 1976-04-19
*BT1 タンタル同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

タンタル 168

*BT1 タンタル同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

タンタル 169

INIS: 1975-10-23; ETDE: 1975-08-19
*BT1 タンタル同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

タンタル 170

*BT1 タンタル同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核

*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

タンタル 171
*BT1 タンタル同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

タンタル 172
*BT1 タンタル同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

タンタル 173
*BT1 タンタル同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

タンタル 174
*BT1 タンタル同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

タンタル 175
*BT1 タンタル同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

タンタル 176
*BT1 タンタル同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

タンタル 177
*BT1 タンタル同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

タンタル 178
*BT1 タンタル同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

タンタル 179
*BT1 タンタル同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体

タンタル 179 ターゲット
INIS: 1986-04-02; ETDE: 1985-12-11
BT1 ターゲット

タンタル 180
*BT1 タンタル同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

タンタル 180 ターゲット
INIS: 1976-02-11; ETDE: 1976-07-12
BT1 ターゲット

タンタル 181
*BT1 タンタル同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 重い核

タンタル 181 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

タンタル 182
*BT1 タンタル同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 重い核
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

タンタル 182 ターゲット
INIS: 1976-08-17; ETDE: 1976-11-01
BT1 ターゲット

タンタル 183
*BT1 タンタル同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 重い核
*BT1 日寿命放射性同位体

タンタル 184
*BT1 タンタル同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 重い核

タンタル 185
*BT1 タンタル同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 重い核
*BT1 分寿命放射性同位体

タンタル 186
*BT1 タンタル同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 重い核
*BT1 分寿命放射性同位体

タンタル 187
2008-01-16
*BT1 タンタル同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 重い核
*BT1 分寿命放射性同位体

タンタル 188
2008-01-16
*BT1 タンタル同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 重い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

タンタル 189
2008-01-16
*BT1 タンタル同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 重い核

タンタル 190
2008-01-16
*BT1 タンタル同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 重い核

タンタルアルセニド
2013-05-15
*BT1 タンタル化合物
*BT1 ヒ化物

タンタルイオン
*BT1 イオン

タンタルケイ酸塩
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-03-27
*BT1 ケイ酸塩
*BT1 タンタル化合物

タンタルタングステン酸塩
INIS: 1979-09-18; ETDE: 1976-04-19
*BT1 タングステン酸塩
*BT1 タンタル化合物

タンタル化合物
1997-06-19
BT1 遷移元素化合物
BT1 耐火金属化合物
NT1 ケイ化タンタル
NT1 セレン化タンタル
NT1 タンタルアルセニド
NT1 タンタルケイ酸塩
NT1 タンタルタングステン酸塩
NT1 タンタル酸塩
NT1 タンタル硫酸塩
NT1 テルル化タンタル
NT1 ハロゲン化タンタル
NT2 フッ化タンタル
NT2 ヨウ化タンタル
NT2 塩化タンタル
NT2 臭化タンタル
NT1 ホウ化タンタル
NT1 リン化タンタル
NT1 リン酸タンタル
NT1 酸化タンタル
NT1 水酸化タンタル

NT1 水素化タンタル
NT1 炭化タンタル
NT1 窒化タンタル
NT1 硫化タンタル

タンタル基合金

SF 合金－ｔａ－１０ｖ
*BT1 タンタル合金
NT1 アスター８１１ｃ鋼
NT1 タンタル合金－ｔ２２２
NT1 合金－ｔａ90w8ｈｆ
NT2 タンタル合金－ｔ１１１

タンタル鉱石

BT1 鉱石

タンタル合金

1995-02-27
１％以上のタンタル（Ｔａ）を含む合金。
*BT1 遷移元素合金
NT1 カーボロイ
NT1 タンタル基合金
NT2 アスター８１１ｃ鋼
NT2 タンタル合金－ｔ２２２
NT2 合金－ｔａ90w8ｈｆ
NT3 タンタル合金－ｔ１１１
NT1 タンタル添加合金
NT2 合金－ｎ－１０ｍ
NT1 合金－ｂ－１９００
NT1 合金－ｃ１０３
NT1 合金－ｍａｒ－ｍ２４６
NT1 合金－ｎｉ４６ｃｒ２３ｃｏ１９ｔｉ5ａｌ４
NT2 合金－ｉｎ－９３９
NT1 合金－ｎｉ６１ｃｒ１６ｃｏ９ａｌ３ｔｉ３ｗ３
NT2 合金－ｉｎ－７３８
NT1 合金－ｓ－８１６
NT1 合金－ｖ－３６

タンタル合金－Ｔ１１１

1993-10-03
*BT1 合金－ｔａ90w8ｈｆ

タンタル合金－Ｔ２２２

2000-04-12
*BT1 タンタル基合金

タンタル酸塩

特定の化合物は、（陽イオン）化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。
*BT1 タンタル化合物
BT1 酸素化合物
RT 酸化タンタル

タンタル石

*BT1 酸化鉱物
RT 酸化タンタル
RT 酸化マンガン
RT 酸化鉄

タンタル添加合金

1996-07-16
１％未満のタンタル（Ｔａ）を含む合金はここに含まれる。
*BT1 タンタル合金
NT1 合金－ｎ－１０ｍ

タンタル同位体

1999-07-16
BT1 同位体
NT1 タンタル 155
NT1 タンタル 156
NT1 タンタル 157
NT1 タンタル 158
NT1 タンタル 159
NT1 タンタル 160
NT1 タンタル 161
NT1 タンタル 162
NT1 タンタル 163
NT1 タンタル 164
NT1 タンタル 165
NT1 タンタル 166
NT1 タンタル 167
NT1 タンタル 168
NT1 タンタル 169
NT1 タンタル 170
NT1 タンタル 171
NT1 タンタル 172
NT1 タンタル 173
NT1 タンタル 174
NT1 タンタル 175
NT1 タンタル 176
NT1 タンタル 177
NT1 タンタル 178
NT1 タンタル 179
NT1 タンタル 180
NT1 タンタル 181
NT1 タンタル 182
NT1 タンタル 183
NT1 タンタル 184
NT1 タンタル 185
NT1 タンタル 186
NT1 タンタル 187
NT1 タンタル 188
NT1 タンタル 189
NT1 タンタル 190

タンタル複合物

*BT1 遷移元素複合物

タンタル硫酸塩

1982-02-10
*BT1 タンタル化合物
*BT1 硫酸塩

ダンテトカマク型装置

INIS: 1984-08-24; ETDE: 1984-10-24
デンマークトカマク実験。
*BT1 トカマク型装置

タンデムミラー

1983-09-06
1983 年9 月まで、TMX DEVICES がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
*BT1 磁気鏡
NT1 ガンマー１０ミラー型装置
NT1 タラ・ミラー型装置
NT1 パイドロスミラー型装置
NT1 ｔｍｘミラー型装置
*RT ｔｌｍ配位
RT ｔｍｒ炉

タンデムミラー型炉

INIS: 1981-07-06; ETDE: 1981-08-04
USE ｔｍｒ炉

タンデムミラー実験 uclll

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-13
USE ｔｍｘミラー型装置

タンデムミラー装置

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-04-17
SEE ｔｍｒ炉
SEE ｔｍｘミラー型装置

タンデム型静電加速器

INIS: 1996-07-18; ETDE: 1979-08-09
1979 年2 月まで、VAN DE GRAAFF ACCELERATORS がこの概念を表現するために使用された。
UF ｌｅａｒｎタンデム加速器
*BT1 静電加速器
NT1 アンタレスタンデム加速器
NT1 オルセータンデム加速器
NT1 ビビットロンタンデム加速器
NT1 日本原子力研究所タンデム加速器
NT1 ｃｒｎｌ ｍｐタンデム加速器
RT ダイナミトロン
RT バンデグラフ型加速器

タンニン

USE タンニン酸

タンニン酸

UF ガロタンニン酸
UF タンニン
UF 二没食子酸
*BT1 カルボン酸
*BT1 ポリフェノール

タンパク質

1996-07-23
BT1 有機化合物
NT1 アクチン
NT1 アルブミン
NT2 ルシフェリン
NT1 カゼイン
NT1 カルモジュリン
NT1 グロビン
NT2 ヘモグロビン
NT3 メトヘモグロビン
NT2 ミオグロビン
NT1 グロブリン
NT2 アンギオテンシン
NT2 グロブリン－α
NT3 セルロプラスミン
NT3 ハプトグロビン
NT2 グロブリン－β
NT3 トランスフェリン
NT2 グロブリン－γ
NT2 チログロブリン
NT2 フィブリノーゲン
NT2 ミオシン
NT2 ラクトフェリン
NT2 免疫グロブリン
NT1 シトクロム
NT1 ゼイン
NT1 ゼラチン
NT1 トロポミオシン
NT1 ヒストン
NT1 フィトクロム
NT2 葉緑素
NT1 プロタミン
NT1 ペプチド
NT2 グリシルグリシン
NT2 シクロスポリン
NT2 ポリペプチド
NT3 エンドセリン

- **NT3** エンドルフィン
  - **NT4** エンケファリン
- **NT3** ガストリン
- **NT3** カルシトニン
- **NT3** キニン
  - **NT4** ブラジキニン
- **NT3** グルカゴン
- **NT3** グルタチオン
- **NT3** レプチン

NT1 ペプチドホルモン
- **NT2** インスリン
- **NT2** エリスロポイエチン
- **NT2** ガストリン
- **NT2** カルシトニン
- **NT2** グルカゴン
- **NT2** セクレチン
- **NT2** チロニン
- **NT2** レプチン
- **NT2** 甲状腺ホルモン
  - **NT3** ジヨードサイロニン
  - **NT3** チロカルシトニン
  - **NT3** チロキシン
  - **NT3** トリヨードチロニン
- **NT2** 脳下垂体ホルモン
  - **NT3** オキシトシン
  - **NT3** バソプレッシン
  - **NT3** リベリン
    - **NT4** ｌｈ－ｒｈ（黄体形成ホルモン・放出ホルモン）
  - **NT3** 性腺刺激ホルモン
    - **NT4** 黄体形成ホルモン
    - **NT4** ｆｓｈ（ろ胞刺激ホルモン）
    - **NT4** ｈｃｇ（ヒト絨毛性ゴナドトロピン）
    - **NT4** ｌｔｈ
  - **NT3** ａｃｔｈ（副腎皮質刺激ホルモン）
  - **NT3** ｓｔｈ（成長ホルモン）
  - **NT3** ｔｓｈ（甲状腺刺激ホルモン）
- **NT2** 副甲状腺ホルモン
- **NT2** ｔｒｈ（甲状腺刺激ホルモン放出ホルモン）

NT1 ペプトン

NT1 ムコ蛋白
- **NT2** ハプトグロビン
- **NT2** 植物性赤血球凝集素
- **NT2** 内因子

NT1 リポタンパク質
- **NT2** アポリポ蛋白質
- **NT2** ミエリン

NT1 リンタンパク質

NT1 ロドプシン

NT1 核タンパク質

NT1 金属タンパク質
- **NT2** セルロプラスミン
- **NT2** トランスフェリン
- **NT2** フェリチン
- **NT2** フェレドキシン
- **NT2** ヘモシアニン
- **NT2** ラクトフェリン
- **NT2** ルブレドキシン
- **NT2** 金属結合性タンパク質
- **NT2** 血鉄素

NT1 血液凝固因子
- **NT2** ウロキナーゼ
- **NT2** カリクレイン
- **NT2** トロンビン
- **NT2** トロンボプラスチン
- **NT2** フィブリノーゲン
- **NT2** プラスミノゲン
- **NT2** プロトロンビン
- **NT2** 線維素

NT1 硬タンパク質
- **NT2** ケラチン
- **NT2** コラーゲン
- **NT2** にかわ
- **NT2** 線維素

NT1 酵素
- **NT2** トランスフェラーゼ
  - **NT3** グリコシルトランスフェラーゼ
    - **NT4** ヘキソシル トランスフェラーゼ
    - **NT4** ペントシルトランスフェラーゼ
      - **NT5** ヒポキサンチン・ホスホリボシルトランスフェラーゼ
  - **NT3** リングループトランスフェラーゼ
    - **NT4** ヌクレオチジルトランスフェラーゼ
      - **NT5** ポリメラーゼ
        - **NT6** ｄｎａポリメラーゼ
        - **NT6** ｒｎａポリメラーゼ
    - **NT4** リン酸転移酵素
      - **NT5** ヘキソキナーゼ
  - **NT3** 第１４族元素転移酵素
    - **NT4** メチル基転移酵素
  - **NT3** 窒素トランスフェラーゼ
    - **NT4** アミノトランスフェラーゼ
- **NT2** リガーゼ
- **NT2** 異性化酵素
- **NT2** 遺伝子組換タンパク質
- **NT2** 加水分解酵素
  - **NT3** エステラーゼ
    - **NT4** カルボキシルエステラーゼ
      - **NT5** コリンエステラーゼ
      - **NT5** リパーゼ類
    - **NT4** ホスファターゼ
      - **NT5** アルカリホスファターゼ
      - **NT5** ヌクレオチダーゼ
      - **NT5** 酸性ホスファターゼ
    - **NT4** ホスホジエステラーゼ
      - **NT5** ヌクレアーゼ
        - **NT6** リボ核酸アーゼ
        - **NT6** ｄｎａ加水分解酵素
          - **NT7** エンドヌクレアーゼ
  - **NT3** グリコシル加水分解酵素
    - **NT4** ｏ－グリコシル加水分解酵素
      - **NT5** アミラーゼ
      - **NT5** ガラクトシダーゼ
      - **NT5** キシラナーゼ（xylanase）
      - **NT5** グルクロニダーゼ
      - **NT5** グルコシダーゼ
      - **NT5** セルラーゼ（cellulase）
      - **NT5** ヒアルロニダーゼ
      - **NT5** リソチーム
  - **NT3** ペプチド加水分解酵素
    - **NT4** アミノペプチターゼ
    - **NT4** カルボキシペプチターゼ（carboxypeptidases）
    - **NT4** セリンプロテアーゼ
      - **NT5** カリクレイン
      - **NT5** キモトリプシン
      - **NT5** トリプシン
      - **NT5** トロンビン
      - **NT5** フィブリノリジン
    - **NT4** 酸性プロテイナーゼ
      - **NT5** ペプシン
    - **NT4** 非特異的ペプチダーゼ
      - **NT5** ウロキナーゼ
      - **NT5** レニン
    - **NT4** ｓｈ－プロティナーゼ
      - **NT5** カテプシン（cathepsins）
      - **NT5** パパイン
      - **NT5** 連鎖球菌プロテイナーゼ
  - **NT3** 酸脱水酵素
    - **NT4** ホスホ加水分解酵素
      - **NT5** ａｔｐアーゼ
    - **NT4** ｇｔｐ－ａｓｅｓ
  - **NT3** 非・ペプチド c-n 加水分解酵素
    - **NT4** アミジナーゼ
    - **NT4** アミダーゼ
      - **NT5** アルギナーゼ
      - **NT5** ウレアーゼ
- **NT2** 酸化還元酵素
  - **NT3** アミンオキシダーゼ
  - **NT3** アリール 4-モノオキシゲナーゼ
  - **NT3** オキシゲナーゼ
    - **NT4** 混合機能オキシダーゼ
  - **NT3** オキシダーゼ
    - **NT4** シトクロムオキシダーゼ
    - **NT4** ルシフェラーゼ
  - **NT3** ジアホラーゼ
  - **NT3** スーペルオキシドディスムターゼ
  - **NT3** ニトロ基脱水素酵素
    - **NT4** ニトロゲナーゼ（nitrogenase）
  - **NT3** ヒドロキシラーゼ
    - **NT4** チロシナーゼ
  - **NT3** ヒドロゲナーゼ（hydrogenases）
  - **NT3** ヘミアセタール脱水素酵素
    - **NT4** アルコール脱水素酵素
    - **NT4** 乳酸脱水素酵素
  - **NT3** ペルオキシダーゼ
    - **NT4** カタラーゼ
- **NT2** 脱離酵素
  - **NT3** シクラーゼ
  - **NT3** 炭素・炭素リアーゼ
    - **NT4** アルデヒド・リアーゼ
    - **NT4** アルドラーゼ
    - **NT4** カルボキシ・リアーゼ
      - **NT5** カルボキシラーゼ
      - **NT5** リブロース二リン酸カルボキシラーゼ
      - **NT5** 脱炭酸酵素
  - **NT3** 炭素酸素リアーゼ
    - **NT4** ヒアルロニダーゼ
    - **NT4** ヒドロリアーゼ
      - **NT5** 炭酸脱水酵素
  - **NT3** ｄｎａメチラーゼ
- **NT2** ｄｎａヘリカーゼ

NT1 成長因子
- **NT2** リンホカイン
  - **NT3** インターフェロン

NT1 転写要素

NT1 糖タンパク質
- **NT2** アビジン
- **NT2** 黄体形成ホルモン
- **NT2** 糖蛋白質
  - **NT3** ラクトフェリン
  - **NT3** 卵白アルブミン

NT1 熱ショックタンパク質

NT1 補体

NT1 膜タンパク質
- **NT2** チラコイド膜のタンパク質

NT3 フィコビリ蛋白質
NT4 フィコシアニン
NT2 ポーリン
NT2 受容体
NT1 葉緑素結合タンパク質
NT1 ｐｂｉ（タンパク質結合ヨウ素）
RT アミノ酸
RT アミノ酸配列
RT タンパク質加水分解
RT タンパク質構造
RT タンパク質変性
RT ピーナッツ
RT ポリアミド
RT 血しょう
RT 食品
RT 単細胞タンパク質
RT 透析
RT 微小管
RT 翻訳後修飾
RT ｃｐｂ（競合タンパク結合）

タンパク質加水分解

*BT1 分解
NT1 線維素溶解
RT クロストリジウム属
RT タンパク質
RT ペプチド加水分解酵素
RT 異化作用
RT 翻訳後修飾

タンパク質結合ヨウ素

USE ｐｂｉ（タンパク質結合ヨウ素）

タンパク質工学

INIS: 1994-09-08; ETDE: 1988-04-15
所望の特性を増強するためにタンパク質の一次構造を変化すること。
RT アミノ酸配列
RT ポリメラーゼ連鎖反応
RT 遺伝子工学
RT 構造活性相関
RT 生化学反応速度論
RT 生物工学

タンパク質構造

1984-12-04
RT アミノ酸
RT アミノ酸配列
RT タンパク質
RT タンパク質変性
RT 構造活性相関
RT 分子構造
RT 翻訳後修飾

タンパク質配列

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-02-10
USE アミノ酸配列

タンパク質変性

UF 変性（タンパク質）
RT タンパク質
RT タンパク質構造
RT 熱処理
RT 分子構造
RT ｐｈ価

ダンパ（ガス流）

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-01-30
1997 年 2 月まで、DRAFT CONTROL SYSTEMS がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
USE ガスフロー
USE 流量調整弁

ダンピエール－１号炉

INIS: 1991-03-22; ETDE: 1991-04-09
フランス電力会社、ダンピエール・アン・ビュリー、ロワレ県、フランス。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

ダンピエール－２号炉

1996-09-20
フランス電力会社、ダンピエール・アン・ビュリー、ロワレ県、フランス。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

ダンピエール－３号炉

2003-07-24
フランス電力会社、ダンピエール・アン・ビュリー、ロワレ県、フランス。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

ダンピエール－４号炉

2003-07-24
フランス電力会社、ダンピエール・アン・ビュリー、ロワレ県、フランス。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

タンブラープロジェクト

1996-07-15
1996 年 6 月まで有効なディスクリプタであった。
SEE 核兵器

タンムズ－１号炉

INIS: 1985-06-07; ETDE: 1985-07-18
USE ｔｚ１炉

タンムズ－２号炉

INIS: 1985-06-07; ETDE: 1985-07-18
USE ｔｚ２炉

ダーズバリ・シンクロトロン

USE ｎｉｎａシンクロトロン

ダーティーボム

2009-09-08
USE 放射能兵器

ダービーｚｐｒネプチューン

USE ネプチューン炉

ダームスタチウム

2004-03-19
2004 年 3 月まで、元素 110 がこの元素を表現するために使用された。
UF ウンウンニリウム
UF エカプラチナ
UF 元素 110
*BT1 超アクチニド元素

ダームスタチウム 267

2007-08-29
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ダームスタチウム同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核

ダームスタチウム 269

2004-03-19
2004 年 3 月まで、ELEMENT 110 269 がこの概念を表現するために使用された。
UF 元素 110 269
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ダームスタチウム同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核

ダームスタチウム 270

2004-03-19
2004 年 3 月まで、ELEMENT 110 270 がこの概念を表現するために使用された。
UF 元素 110 270
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ダームスタチウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核

ダームスタチウム 271

2004-11-30
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ダームスタチウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核

ダームスタチウム 272

2007-08-29
*BT1 ダームスタチウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 重い核

ダームスタチウム 273

2007-08-29
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ダームスタチウム同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核

ダームスタチウム 279

2007-08-29
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ダームスタチウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 重い核

ダームスタチウム 281

2007-08-29
*BT1 ダームスタチウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 重い核

ダームスタチウムイオン

2018-01-24
*BT1 イオン

ダームスタチウム化合物

2004-03-19
2004 年 3 月まで、ELEMENT 110 COUMPOUNDS がこの概念を表現するために使用された。
UF 元素 110 化合物
*BT1 超アクチニド化合物

ダームスタチウム同位体

2004-03-19
2004 年3 月まで、ELEMENT 110 ISOTOPES がこの概念を表現するために使用された。
UF *元素110 同位体*
BT1 同位体
NT1 ダームスタチウム 267
NT1 ダームスタチウム 269
NT1 ダームスタチウム 270
NT1 ダームスタチウム 271
NT1 ダームスタチウム 272
NT1 ダームスタチウム 273
NT1 ダームスタチウム 279
NT1 ダームスタチウム 281

ダーリントンサイト

INIS: 1993-01-14; ETDE: 1993-05-06
ダーリントン、オンタリオ州、カナダ。
BT1 原子炉立地
RT ダーリントン－１号炉
RT ダーリントン－２号炉
RT ダーリントン－３号炉
RT ダーリントン－４号炉

ダーリントン－１号炉

INIS: 1976-11-08; ETDE: 1976-12-16
ダーリントン、オンタリオ州、カナダ。
*BT1 天然ウラン原子炉
*BT1 ｃａｎｄｕ型炉
*BT1 ｐｈｗｒ（加圧重水型）炉
RT ダーリントンサイト

ダーリントン－２号炉

INIS: 1976-11-08; ETDE: 1976-12-16
ダーリントン、オンタリオ州、カナダ。
*BT1 天然ウラン原子炉
*BT1 ｃａｎｄｕ型炉
*BT1 ｐｈｗｒ（加圧重水型）炉
RT ダーリントンサイト

ダーリントン－３号炉

INIS: 1976-11-08; ETDE: 1976-12-16
ダーリントン、オンタリオ州、カナダ。
*BT1 天然ウラン原子炉
*BT1 ｃａｎｄｕ型炉
*BT1 ｐｈｗｒ（加圧重水型）炉
RT ダーリントンサイト

ダーリントン－４号炉

INIS: 1976-11-08; ETDE: 1977-05-07
ダーリントン、オンタリオ州、カナダ。
*BT1 天然ウラン原子炉
*BT1 ｃａｎｄｕ型炉
*BT1 ｐｈｗｒ（加圧重水型）炉
RT ダーリントンサイト

チアジアゾール

１つの硫黄原子と２つの窒素原子を含む五員環の複素環式環を含む化合物。
*BT1 アゾール
*BT1 有機硫黄化合物

チアゾリジン

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13
USE チアゾール

チアゾール

１つの硫黄原子と１つの窒素原子を含む五員環の複素環式環を含む化合物。
UF *チアゾリジン*
*BT1 アゾール
*BT1 有機硫黄化合物
NT1 サッカリン
NT1 チアミン
NT1 ベンゾチアゾール

チアミン

UF *ビタミンｂ１*
*BT1 アミン
*BT1 チアゾール
*BT1 ビタミンｂ群
*BT1 ヒドロオキシ化合物
*BT1 ピリミジン類

チアンジュ炉

チアンジュ、リェージュ、ベルギー。
UF *チアンジュ－１号炉*
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

チアンジュ－１号炉

INIS: 1982-04-14; ETDE: 1982-05-07
USE チアンジュ炉

チアンジュ－２号炉

INIS: 1982-04-14; ETDE: 1982-05-07
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

チアンジュ－３号炉

INIS: 1982-04-14; ETDE: 1982-05-07
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

チーグラー触媒

BT1 触媒
RT 触媒作用

チーク実験

1994-10-14
ハードタック作戦中に実施された実験。
1994 年9 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 核爆発
USE 大気圏内核実験

チーズ

*BT1 乳製品
RT 乳清

チイル基

Ｒが有機成分である、ＲＳ－基。
BT1 基

チェーシャー実験

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-21
USE アンヴィル作戦

チェーン

INIS: 1999-02-12; ETDE: 1988-01-21
RT ケーブル
RT ロープ
RT ワイヤー

チェーンコンベヤー

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-09-10
*BT1 コンベア
RT 坑内運送
RT 鉱山設備
RT 輸送

チェコスロバキア

1994-08-22
1994 年8 月まで有効なディスクリプタであった。
SEE スロバキア共和国
SEE チェコ共和国

チェコスロバキアの機関

1994-02-28
1994 年2 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SEE スロバキアの機関
SEE チェコの機関

チェコスロバキア１ｒ－０炉

INIS: 1998-07-07; ETDE: 1995-01-03
USE ｌｒ－０炉

チェコスロバキアｔｒ－０炉

USE ｔｒ－０炉

チェコの機関

INIS: 1998-01-29; ETDE: 1994-02-24
1994 年2 月まで、CZECHOSLOVAK ORGANIZATIONS がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
SF *チェコスロバキアの機関*
BT1 国家機関
NT1 ｓｕｊｂ（チェコ原子力安全局）
NT1 ｕｊｖ（チェコ共和国原子力研究所）
NT1 ｕｖｖｖｒ（放射性同位元素研究・生産・応用研究所）

チェコ共和国

INIS: 1993-01-14; ETDE: 1993-04-08
1994 年3 月まで、CZECHOSLOVAKIA がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
SF *チェコスロバキア*
*BT1 東欧
BT1 発展途上国
RT ヴルタヴァ川
RT ｏｅｃｄ（経済協力開発機構）

チェコ共和国原子力研究所（ustav jaderneho vyzkumu）

INIS: 1997-11-05; ETDE: 2002-05-24
USE ｕｊｖ（チェコ共和国原子力研究所）

チェコ共和国原子力研究所（ustav jadernych vyzkumu）

2000-04-12
USE ｕｊｖ（チェコ共和国原子力研究所）

チェコ原子力安全局

INIS: 1998-01-29; ETDE: 1998-02-24
USE ｓｕｊｂ（チェコ原子力安全局）

チェコｗｗｒ－ｃ炉

2000-04-12
USE ｗｗｒ－ｓ－プラハ炉

チェコｗｗｒ－ｓ炉

INIS: 1998-09-23; ETDE: 2002-03-27
USE ｌｖｒ－１５炉

チェサピーク湾

*BT1 大西洋
*BT1 湾
RT バージニア州
RT メリーランド州
RT 中部大西洋海湾

チェビシェフ近似

USE 多項式

チェペルクロスー１号炉
アナン、スコットランド、英国。2004 年に恒久的シャットダウン。
*BT1 プルトニウム生産炉
*BT1 マグノックス型炉
*BT1 二酸化炭素冷却炉
*BT1 熱中性子炉

チェペルクロスー２号炉
アナン、スコットランド、英国。2004 年に恒久的シャットダウン。
*BT1 プルトニウム生産炉
*BT1 マグノックス型炉
*BT1 二酸化炭素冷却炉
*BT1 熱中性子炉

チェペルクロスー３号炉
アナン、スコットランド、英国。2004 年に恒久的シャットダウン。
*BT1 プルトニウム生産炉
*BT1 マグノックス型炉
*BT1 二酸化炭素冷却炉
*BT1 熱中性子炉

チェペルクロスー４号炉
アナン、スコットランド、英国。
*BT1 プルトニウム生産炉
*BT1 マグノックス型炉
*BT1 二酸化炭素冷却炉
*BT1 熱中性子炉

チェラ石
INIS: 1984-04-04; ETDE: 2003-01-03
2003 年 1 月まで、QUARTZITES がこの概念を表現するために使用された。
USE モナズ石

チェリーミバエ
INIS: 1996-07-23; ETDE: 1976-01-26
1976 年 1 月から 1997 年 3 月まで、RHAGOLETIS CERASI がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
USE ミバエ

チェルナボーダー１号炉
INIS: 1982-08-27; ETDE: 1990-10-09
経済財政省、ルーマニア電力庁、チェルナボーダ、コンスタンツァ州、ルーマニア。
*BT1 天然ウラン原子炉
*BT1 ｃａｎｄｕ型炉
*BT1 ｐｈｗｒ（加圧重水型）炉

チェルナボーダー２号炉
2011-01-25
経済財政省、ルーマニア電力庁、チェルナボーダ、コンスタンツァ州、ルーマニア。
*BT1 天然ウラン原子炉
*BT1 ｃａｎｄｕ型炉
*BT1 ｐｈｗｒ（加圧重水型）炉

チェルノブイリー１号炉
INIS: 1984-08-23; ETDE: 1984-09-20
ウクライナ。
*BT1 軽水冷却黒鉛減速型炉
*BT1 動力炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

チェルノブイリー２号炉
INIS: 1984-08-23; ETDE: 1984-09-20
ウクライナ。1991 年に恒久的シャットダウン。
*BT1 軽水冷却黒鉛減速型炉
*BT1 動力炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

チェルノブイリー３号炉
INIS: 1984-08-23; ETDE: 1984-09-20
ウクライナ。2000 年に恒久的シャットダウン。
*BT1 軽水冷却黒鉛減速型炉
*BT1 動力炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

チェルノブイリー４号炉
INIS: 1984-08-23; ETDE: 1984-09-20
ウクライナ。1986 年に恒久的シャットダウン。
*BT1 軽水冷却黒鉛減速型炉
*BT1 動力炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉
*RT プリピャチ（pripet）川

チェレンコフカウンタ
*UF チェレンコフ検出器
*BT1 放射線検出器
*RT スーパーカミオカンデ・ニュートリノ検出器
*RT スタンフォードリニアコライダー検出器
*RT チェレンコフ検出

チェレンコフ検出
INIS: 1993-05-06; ETDE: 1975-10-28
BT1 計数技術
*RT チェレンコフカウンタ

チェレンコフ検出器
USE チェレンコフカウンタ

チェレンコフ線
*UF バビロフ・チェレンコフ放射
*BT1 電磁放射線
*RT 光円錐

チェロキー－１号炉
デューク・パワー社、ブラックスバーグ、サウスカロライナ州、米国。1983 年、建設開始前にキャンセル。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

チェロキー－２号炉
デューク・パワー社、ブラックスバーグ、サウスカロライナ州、米国。1982 年、建設開始前にキャンセル。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

チェロキー－３号炉
デューク・パワー社、ブラックスバーグ、サウスカロライナ州、米国。1982 年、建設開始前にキャンセル。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

チェンタウロ型イベント
INIS: 1999-03-23; ETDE: 1979-08-07
関連付けられているパイ中性中間子のない高ハドロン多重度の宇宙線イベント。
*RT クォーク
*RT ハドロン
*RT 宇宙線
*RT 宇宙線シャワー
*RT 火の玉モデル
*RT 核物質
*RT 広域宇宙線空気シャワー
*RT 多重発生
*RT 粒子相互作用

チオアルコール
USE チオール

チオウラシル
*BT1 ウラシル
*BT1 チオール
*BT1 抗甲状腺薬
*BT1 代謝拮抗薬

チオエーテル
1995-11-22
USE 有機硫黄化合物

チオール
*UF スルフヒドリル化合物
*UF チオアルコール
*UF メルカプタン
*BT1 有機硫黄化合物
NT1 システアミン
NT1 システイン
NT1 ジチオール
NT2 ジメルカプロール
NT2 ユニチオール
NT1 チオウラシル
NT1 チオナリド
NT1 ペニシラミン
NT1 マラチオン
NT1 メルカプトエチルグアニジン
NT1 メルカプトプリン
NT1 ｍｐｇ（２－メルカプトロピオニルグリシン）

チオカルバミド
USE チオ尿素類

チオクト酸
*UF リポ酸（α）
*BT1 脂肪作用薬
*BT1 二硫化物
*BT1 複素環酸

チオシアン化物
USE チオシアン酸塩

チオシアン酸
*RT チオシアン酸塩

チオシアン酸アンモニウム
INIS: 1991-09-18; ETDE: 1982-09-10
BT1 アンモニウム化合物
*BT1 チオシアン酸塩

チオシアン酸塩
1995-01-11
*UF チオシアン化物
*UF ロダン化物
*UF ロダン酸塩
*UF 硫シアン化物
*BT1 抗甲状腺薬

*BT1 炭酸誘導体
*BT1 有機硫黄化合物
NT1 チオシアン酸アンモニウム
RT イソチオシアネート
RT チオシアン酸

チオソルビックプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-08-24
二酸化硫黄は、スクラバーで亜硫酸マグネシウムを亜硫酸水素に変換され、可溶性亜硫酸マグネシウムと炭酸カルシウム沈殿物に再生される。
*BT1 脱硫
RT ガス洗浄機
RT 廃棄物処理

チオナフテン

UF *ベンゾチオフェン*
*BT1 複素環式化合物
*BT1 有機硫黄化合物
RT 多環式硫黄ヘテロサイクル

チオナリド

UF *ナフチル化チオグリコールアミノ*
*BT1 アミド
*BT1 チオール
BT1 試薬
RT グリコール酸

チオニン

*BT1 アミン
*BT1 複素環式化合物
*BT1 有機窒素化合物
*BT1 有機硫黄化合物
RT フェノチアジン

チオネート

ETDE: 1976-11-17
*BT1 有機硫黄化合物

チオフェノール

*BT1 有機硫黄化合物

チオフェン

*BT1 複素環式化合物
*BT1 有機硫黄化合物
RT 多環式硫黄ヘテロサイクル
RT ｔｔａ

チオフェンス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-11-23
USE 多環式硫黄ヘテロサイクル

チオペンタール

1996-10-23
1996 年 10 月まで有効なディスクリプタであった。
USE バルビツール酸塩
USE 有機硫黄化合物

チオホスゲン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-06-13
1994 年 4 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 有機塩素化合物
USE 有機硫黄化合物

チオリン酸エステル

*BT1 エステル類
NT1 ガンマホス
NT1 シスタホス
NT1 パラチオン
RT 有機リン化合物
RT 有機硫黄化合物

チオ化合物

USE 有機硫黄化合物

チオ酸

*BT1 有機酸
*BT1 有機硫黄化合物
RT シスタホス

チオ尿素

*BT1 チオ尿素類
*BT1 抗甲状腺薬

チオ尿素類

UF *チオカルバミド*
*BT1 炭酸誘導体
*BT1 有機硫黄化合物
NT1 チオ尿素
NT1 ベータアミノエチルイソチオ尿素
RT アミド

チオ硫酸塩

RT 硫酸塩

チキソトロピー

INIS: 1992-07-21; ETDE: 1976-07-07
振動力を受けたときに、ゲルが液化する性質。
RT ゲル
RT レオロジー
RT 安定性
RT 塑性
RT 粘性

ちぎれ不安定性

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-09-11
*BT1 プラズママクロ不安定性
RT プラズマ分散

チグリス川

INIS: 1988-05-13; ETDE: 1988-06-24
*BT1 川
RT イラク共和国
RT トルコ共和国

チコナル

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1975-12-16
1996 年 10 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 鉄基合金

チタン

*BT1 遷移元素
NT1 アルファ・チタニウム
NT1 ベータ・チタニウム
RT クロール法

チタン 38

2008-01-28
*BT1 チタン同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 軽い核

チタン 39

1988-11-16
*BT1 チタン同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 軽い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

チタン 40

INIS: 1990-05-16; ETDE: 1990-06-01
*BT1 チタン同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 軽い核

チタン 41

*BT1 チタン同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

チタン 42

*BT1 チタン同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

チタン 43

*BT1 チタン同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

チタン 44

*BT1 チタン同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体

チタン 44 ターゲット

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-09-11
BT1 ターゲット

チタン 45

*BT1 チタン同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

チタン 45 ターゲット

INIS: 1977-11-21; ETDE: 1978-03-08
BT1 ターゲット

チタン 46

*BT1 チタン同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

チタン 46 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

チタン 46 反応

INIS: 1985-11-18; ETDE: 1981-06-13
*BT1 重イオン反応

チタン 47

*BT1 チタン同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

チタン 47 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

チタン 48
*BT1 チタン同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

チタン 48 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

チタン 48 ビーム
INIS: 1989-05-29; ETDE: 1989-06-21
*BT1 イオンビーム

チタン 48 反応
INIS: 1977-09-15; ETDE: 1978-03-08
*BT1 重イオン反応

チタン 49
*BT1 チタン同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
RT チタン 49 反応

チタン 49 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

チタン 49 反応
INIS: 1992-09-23; ETDE: 1985-09-24
*BT1 重イオン反応
RT チタン 49

チタン 50
*BT1 チタン同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
RT チタン 50 反応

チタン 50 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

チタン 50 ビーム
INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-10-23
*BT1 イオンビーム

チタン 50 反応
*BT1 重イオン反応
RT チタン 50

チタン 51
*BT1 チタン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 分寿命放射性同位体

チタン 52
*BT1 チタン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 分寿命放射性同位体

チタン 53
INIS: 1976-11-08; ETDE: 1976-09-15
*BT1 チタン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

チタン 54
1980-11-07
*BT1 チタン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

チタン 55
INIS: 1991-02-11; ETDE: 1981-01-30
*BT1 チタン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

チタン 56
INIS: 1986-08-19; ETDE: 1981-01-30
*BT1 チタン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

チタン 57
INIS: 1986-08-19; ETDE: 1986-09-05
*BT1 チタン同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

チタン 58
2005-03-11
*BT1 チタン同位体
*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

チタン 59
2005-03-11
*BT1 チタン同位体
*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

チタン 60
2005-03-11
*BT1 チタン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

チタン 61
2008-01-28
*BT1 チタン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

チタン 62
2008-01-28
*BT1 チタン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

チタン 63
2008-01-28
*BT1 チタン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

チタンアルセニド
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-06-14
1993 年 1 月から 2008 年 2 月まで、TITANIUM COMPOUNDS および ARSENIDES がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 チタン化合物
*BT1 ヒ化物

チタンイオン
*BT1 イオン

チタンタングステン酸塩
2000-04-12
*BT1 タングステン酸塩
*BT1 チタン化合物

チタン化合物
1997-06-19
BT1 遷移元素化合物
NT1 ケイ化チタン
NT1 ケイ酸チタン
NT1 セレン化チタン
NT1 チタンアルセニド
NT1 チタンタングステン酸塩
NT1 チタン化物
NT1 チタン酸塩
NT2 チタン酸カドミウム
NT2 チタン酸ストロンチウム
NT2 チタン酸リチウム
NT2 ｐｌｚｔ（チタン酸ジルコン酸ランタン鉛）
NT2 ｐｚｔ（ジルコンチタン酸鉛）
NT1 チタン硝酸塩
NT1 テルル化チタン
NT1 ハロゲン化チタン
NT2 フッ化チタン
NT2 ヨウ化チタン
NT2 塩化チタン
NT2 臭化チタン
NT1 ホウ化チタン
NT1 リン化チタン
NT1 リン酸チタン
NT1 酸化チタン
NT1 水酸化チタン
NT1 水素化チタン
NT1 炭化チタン
NT1 窒化チタン
NT1 硫化チタン
NT1 硫酸チタン

チタン化物
2013-06-03
基幹(陽イオン)化合物のデスクリプターとそれに対するイオンのデスクリプターを組み合わせ、特定の化合物をインデックスする。
*BT1 チタン化合物

チタン基合金

UF *トランセージ１１７合金*
UF *トランセージ１２０合金*
UF *トランセージ１２９合金*
UF *トランセージ１３４合金*
UF *トランセージ１７５合金*
UF *合金-60t*
UF *合金－ｖｔ３０*
SF *合金－ｔｓ５*
*BT1 チタン合金
NT1 合金－ｔｉ７８ｃｒ１１ｍｏ７ａｌ３
NT1 合金－ｔｉ８８ｍｏ８ａｌ３
NT1 合金－ｔｉ８９ａｌ６ｍｏ３
NT1 合金－ｔｉ９０ａｌ６
NT1 合金－ｔｉ９０ａｌ６ｍｏ３
NT1 合金－ｔｉ９０ａｌ６ｖ４
NT1 合金－ｔｉ９０ｍｏ７ａｌ２
NT1 合金－ｔｉ９１ａｌ４ｍｏ３
NT1 合金－ｔｉ９１ａｌ５ｃｒ２
NT1 合金－ｔｉ９９

チタン鉱石

INIS: 1993-01-13; ETDE: 1992-09-14
BT1 鉱石

チタン合金

1996-11-13
１％以上のチタン（Ｔｉ）を含む合金。
UF *ニチノール*
*BT1 遷移元素合金
NT1 インコロイ９０１
NT1 ウディメット合金
NT2 ウディメット５００
NT2 合金－ｎｉ53ｃｏ19ｃｒ15ｍｏ5ａｌ4ｔｉ3
NT3 ウディメット７００
NT1 カーボロイ
NT1 コーネル
NT1 ステンレス鋼－ｊｂｋ－７５
NT1 チタン基合金
NT2 合金－ｔｉ７８ｃｒ１１ｍｏ７ａｌ３
NT2 合金－ｔｉ８８ｍｏ８ａｌ３
NT2 合金－ｔｉ８９ａｌ６ｍｏ３
NT2 合金－ｔｉ９０ａｌ６
NT2 合金－ｔｉ９０ａｌ６ｍｏ３
NT2 合金－ｔｉ９０ａｌ６ｖ４
NT2 合金－ｔｉ９０ｍｏ７ａｌ２
NT2 合金－ｔｉ９１ａｌ４ｍｏ３
NT2 合金－ｔｉ９１ａｌ５ｃｒ２
NT2 合金－ｔｉ９９
NT1 チタン添加合金
NT2 ジュラニッケル
NT2 鋼－ｃｒ１５ｎｉ１５ｍｏｔｉｂ
NT2 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１３ｍｏ２ｔｉ
NT2 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１３ｍｏ３ｔｉ
NT2 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１０ｔｉ
NT3 ステンレス鋼－３２１
NT2 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１２ｔｉ
NT2 鋼－ｃｒ１８ｎｉ９ｔｉ
NT2 合金－ni５１cr４８
NT3 インコネル６７１
NT2 合金－ni５９cr３０fe９
NT3 インコネル６９０
NT2 合金－ｆｅ46ｎｉ33ｃｒ21
NT3 インコロイ８００
NT3 インコロイ８０２
NT2 合金－ｆｅ４４ｎｉ３３ｃｒ２１
NT3 インコロイ８００ｈ
NT2 合金－ｉｎ－１０２
NT2 合金－ｍｏ９９
NT3 合金－zm-2a
NT3 合金－ｔｚｍ
NT2 合金－ｎ－１０ｍ
NT2 合金－ｎｉ４３ｆｅ３０ｃｒ２２ｍｏ３
NT3 インコロイ８２５
NT2 合金－ｎｉ６１ｃｒ２２ｍｏ９ｎｂ４ｆｅ３
NT3 インコネル６２５
NT2 合金－ｎｉ７３ｃｒ２０ｍｎ３ｎｂ３
NT3 インコネル８２
NT2 合金－ｎｉ７４ｃｒ１３ａｌ６ｍｏ４
NT3 インコネル７１３ｃ
NT2 合金－ｎｉ７５ｃｒ１２ａｌ６ｍｏ５
NT3 インコネル７１３ｌｃ
NT2 合金－ｎｉ７８ｃｒ２１
NT2 合金－ｎｉ53ｃｒ19ｆｅ19ｎｂ5ｍｏ3
NT3 インコネル７１８
NT2 合金－ｎｉ70ｍｏ17ｃｒ7ｆｅ5
NT3 ハステロイｎ
NT3 ｉｎｏｒ－８
NT2 合金－ｎｉ76ｃｒ15ｆｅ8
NT3 インコネル６００
NT1 ディスカロイ
NT1 レネイ－１００
NT1 レネイ８０
NT1 レネイ９５
NT1 鋼－ｃｒ１１ｎｉ１０ｍｏ２ｔｉ－ｌ
NT1 鋼－ｎｉ２６ｃｒ１５ｔｉ２ｍｏｖａｌｂ
NT2 合金－ａ－２８６
NT1 鋼－ｎｉ３６ｃｒ１２ｔｉ３ａｌ－ｌ
NT1 合金－ni６０ｃｏ１５ｃｒ１０al６ｔｉ５ｍｏ３
NT2 合金－ｉｎ－１００
NT1 合金－ｂ－１９００
NT1 合金－ｃ１０３
NT1 合金－ｄ－９７９
NT1 合金－ｉｎ－８５３
NT1 合金－ｍ－８１３
NT1 合金－ｍａｒ－ｍ２４６
NT1 合金－ｎ２８ｔ３
NT1 合金－ｎｉ４１ｆｅ４０ｃｒ１６ｎｂ３
NT2 インコネル７０６
NT1 合金－ｎｉ４６ｃｒ２３ｃｏ１９ｔｉ５ａｌ４
NT2 合金－ｉｎ－９３９
NT1 合金－ｎｉ５０ｃｏ２０ｃｒ１５ａｌ５ｍｏ５
NT2 ニモニック １０５
NT1 合金－ｎｉ５９ｃｒ２０ｃｏ１７ｔｉ２
NT1 合金－ｎｉ６１ｃｒ１６ｃｏ９ａｌ３ｔｉ３ｗ３
NT2 合金－ｉｎ－７３８
NT1 合金－ｎｉ７３ｃｒ１５ｆｅ７ｔｉ３
NT2 インコネルｘ７５０
NT1 合金－ｎｉ７６ｃｒ２０ｔｉ２
NT2 ニモニック ８０ａ
NT1 合金－ｎｉ７７ｃｒ２０ｔｉ２
NT1 合金－ｎｔ２５ａ５
NT1 合金－ｎｉ43ｆｅ33ｃｒ16ｍｏ3
NT2 ニモニック ｐｅ１６
NT1 合金－ｎｉ55ｃｏ17ｃｒ15ｍｏ5ａｌ4ｔｉ4
NT2 アストロロイ
NT1 合金－ｎｉ55ｃｒ19ｃｏ11ｍｏ10ｔｉ3
NT2 レネイ４１
NT1 合金－ｎｉ58ｃｒ20ｃｏ14ｍｏ4ｔｉ3
NT2 ワスパロイ
NT1 ｎｉ－ｏ－ｎｅｌ

チタン酸カドミウム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-11-14
BT1 カドミウム化合物
*BT1 チタン酸塩

チタン酸ストロンチウム

INIS: 1990-05-17; ETDE: 1976-09-28
*BT1 ストロンチウム化合物
*BT1 チタン酸塩

チタン酸リチウム

2003-06-04
*BT1 チタン酸塩
*BT1 リチウム化合物

チタン酸塩

1997-06-17
*BT1 チタン化合物
BT1 酸素化合物
NT1 チタン酸カドミウム
NT1 チタン酸ストロンチウム
NT1 チタン酸リチウム
NT1 ｐｌｚｔ（チタン酸ジルコン酸ランタン鉛）
NT1 ｐｚｔ（ジルコンチタン酸鉛）
RT 酸化チタン

チタン硝酸塩

*BT1 チタン化合物
*BT1 硝酸塩

チタン石

UF *クサビ石*
*BT1 ケイ酸塩鉱物
RT ケイ酸チタン

チタン添加合金

1996-11-13
１％未満のチタン（Ｔｉ）を含む合金はここに含まれる。
*BT1 チタン合金
NT1 ジュラニッケル
NT1 鋼－ｃｒ１５ｎｉ１５ｍｏｔｉｂ
NT1 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１３ｍｏ２ｔｉ
NT1 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１３ｍｏ３ｔｉ
NT1 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１０ｔｉ
NT2 ステンレス鋼－３２１
NT1 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１２ｔｉ
NT1 鋼－ｃｒ１８ｎｉ９ｔｉ
NT1 合金－ni５１cr４８
NT2 インコネル６７１
NT1 合金－ni５９cr３０fe９
NT2 インコネル６９０

NT1 合金－ｆｅ46ｎｉ33ｃｒ21
NT2 インコロイ８００
NT2 インコロイ８０２
NT1 合金－ｆｅ４４ｎｉ３３ｃｒ２１
NT2 インコロイ８００ｈ
NT1 合金－ｉｎ－１０２
NT1 合金－ｍｏ９９
NT2 合金－zm-2a
NT2 合金－ｔｚｍ
NT1 合金－ｎ－１０ｍ
NT1 合金－ｎｉ４３ｆｅ３０ｃｒ２２ｍｏ３
NT2 インコロイ８２５
NT1 合金－ｎｉ６１ｃｒ２２ｍｏ９ｎｂ４ｆｅ３
NT2 インコネル６２５
NT1 合金－ｎｉ７３ｃｒ２０ｍｎ３ｎｂ３
NT2 インコネル８２
NT1 合金－ｎｉ７４ｃｒ１３ａｌ６ｍｏ４
NT2 インコネル７１３ｃ
NT1 合金－ｎｉ７５ｃｒ１２ａｌ６ｍｏ５
NT2 インコネル７１３ｌｃ
NT1 合金－ｎｉ７８ｃｒ２１
NT1 合金－ｎｉ53ｃｒ19ｆｅ19ｎｂ5ｍｏ3
NT2 インコネル７１８
NT1 合金－ｎｉ70ｍｏ17ｃｒ7ｆｅ5
NT2 ハステロイｎ
NT2 ｉｎｏｒ－８
NT1 合金－ｎｉ76ｃｒ15ｆｅ8
NT2 インコネル６００

チタン同位体

1999-07-16
BT1 同位体
NT1 チタン 38
NT1 チタン 39
NT1 チタン 40
NT1 チタン 41
NT1 チタン 42
NT1 チタン 43
NT1 チタン 44
NT1 チタン 45
NT1 チタン 46
NT1 チタン 47
NT1 チタン 48
NT1 チタン 49
NT1 チタン 50
NT1 チタン 51
NT1 チタン 52
NT1 チタン 53
NT1 チタン 54
NT1 チタン 55
NT1 チタン 56
NT1 チタン 57
NT1 チタン 58
NT1 チタン 59
NT1 チタン 60
NT1 チタン 61
NT1 チタン 62
NT1 チタン 63

チタン複合物

*BT1 遷移元素複合物

チップベーン付ローター

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-09-13
ローター先端に直角に取り付けられた小さな翼を持つ水平軸タービン。
UF 動的インデューサ使用回転翼
BT1 回転子
RT 水平軸風力タービン
RT 風力タービン

チッペ石

1997-01-28
1996 年 10 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ウラン鉱物
USE 硫酸塩鉱物

ちつ（膣）

USE 雌性器

チフス

*BT1 リケッチア感染症
RT リケッチア

チベット

2000-04-12
*BT1 中華人民共和国

チミジル酸

*BT1 ヌクレオチド
RT チミン

チミジン

*BT1 ヌクレオシド
*BT1 ピリミジン類
NT1 フッ化チミジン
RT チミン

チミン

1996-07-08
UF ５－メチルウラシル
UF ５－メチル ウラシル
*BT1 ウラシル
RT チミジル酸
RT チミジン

チムケン合金

2000-04-12
*BT1 コバルト合金
*BT1 ニッケルクロム鋼
*BT1 モリブデン合金

チモール

UF イソプロピルクレゾール
UF サイム樟脳
UF ヒドロキシパラシメン
UF 胸腺酸
*BT1 フェノール類
RT シメン

チャ

1980-11-07
USE チャノキ

チャーノフの顔形グラフ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-06-06
多次元のデータセットの分析に使われる定型化された顔。1994 年 9 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE コンピュータグラフィックス
USE データ処理

チャームバリオン

INIS: 1995-07-17; ETDE: 1988-02-05
1987 年 12 月まで、CHARMED BARYON RESONANCES がこの概念を表現するために使用された。
UF チャームバリオン共鳴
*BT1 チャーム粒子
*BT1 バリオン
NT1 オメガｃ中性バリオン
NT1 グザイｃプラスバリオン
NT1 グザイｃ中性バリオン
NT1 シグマｃ（２４５５）バリオン
NT1 ラムダｃプラスバリオン
NT1 ラムダｃ（２６２５）バリオン

チャームバリオン共鳴

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1978-10-19
1987 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE チャームバリオン

チャーム中間子

INIS: 1995-07-17; ETDE: 1988-02-02
1988 年 2 月まで、CHARMED MESON RESONANCES がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
UF チャーム中間子共鳴
UF ｄ共鳴
*BT1 チャーム粒子
*BT1 中間子
NT1 ｂｃ中間子
NT1 ｄ*2（２４６０）中間子
NT1 ｄ*s（２１１０）中間子
NT1 ｄ*（２０１０）中間子
NT1 ｄ1（２４２０）中間子
NT1 ｄ中間子
NT2 ｄプラス中間子
NT2 ｄマイナス中間子
NT2 ｄ中性中間子
NT3 反ｄ中性中間子
NT1 ｄ ｓ中間子
NT1 ｄ ｓ－２５３６中間子

チャーム中間子共鳴

INIS: 1988-03-08; ETDE: 1978-01-23
1987 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE チャーム中間子

チャーム粒子

1995-09-08
BT1 素粒子
NT1 チャームバリオン
NT2 オメガｃ中性バリオン
NT2 グザイｃプラスバリオン
NT2 グザイｃ中性バリオン
NT2 シグマｃ（２４５５）バリオン
NT2 ラムダｃプラスバリオン
NT2 ラムダｃ（２６２５）バリオン
NT1 チャーム中間子
NT2 ｂｃ中間子
NT2 ｄ*2（２４６０）中間子
NT2 ｄ*s（２１１０）中間子
NT2 ｄ*（２０１０）中間子
NT2 ｄ1（２４２０）中間子
NT2 ｄ中間子
NT3 ｄプラス中間子
NT3 ｄマイナス中間子
NT3 ｄ中性中間子
NT4 反ｄ中性中間子
NT2 ｄ ｓ中間子

NT2 ｄ　ｓ－２５３６中間子
NT1 ｃクォーク
NT2 ｃアンチクォーク
RT アイソスピン
RT カラーモデル
RT クォーク模型
RT チャーモニウム
RT ハドロン
RT 超電荷
RT ｓｕ（3）群

チャーモニウム

INIS: 1995-09-08; ETDE: 1976-11-01
チャームクォークと反チャームクォーク束縛状態。
BT1 クォーコニウム
*BT1 中間子
NT1 イータｃ（２９８０）中間子
NT1 イータｃ（３５９０）中間子
NT1 カイ０（３４１５）中間子
NT1 カイ１（３５１０）中間子
NT1 カイ２（３５５５）中間子
NT1 プサイ（３６８５）中間子
NT1 プサイ（３７７０）中間子
NT1 プサイ（４０４０）中間子
NT1 プサイ（４１６０）中間子
NT1 プサイ（４４１５）中間子
NT1 ｊ/φ（３０９７）中間子
RT チャーム粒子
RT フレーバーモデル
RT ミューオニウム
RT 束縛状態
RT ｃクォーク

チャイニーズハムスター
USE ハムスター

チャイニーズハムスター卵巣細胞（ｃｈｏ細胞）
INIS: 1984-01-18; ETDE: 1983-09-15
USE ｃｈｏ細胞（チャイニーズハムスター卵巣細胞）

チャカルタヤ

*BT1 ボリビア共和国

チャシュマー１号炉

2017-10-30
クンディアン、パンジャブ州、パキスタン。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

チャシュマー２号炉

2017-10-30
クンディアン、パンジャブ州、パキスタン。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

チャシュマー３号炉

2017-10-30
クンディアン、パンジャブ州、パキスタン。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

チャタヌーガ

2000-04-12
*BT1 テネシー州
BT1 市街地

チャタヌーガ頁岩
INIS: 1977-03-14; ETDE: 2002-06-13
USE チャタヌーガ累層

チャタヌーガ累層

INIS: 1977-03-14; ETDE: 1976-01-23
ジョージア(米国州)
UF *チャタヌーガ頁岩*
*BT1 アパラチア山脈盆地
BT1 地質学構成
RT アーカンソー州
RT アラバマ州
RT イリノイ州
RT ウラン鉱床
RT ウラン鉱石
RT オイルシェール鉱床
RT オクラホマ州
RT オハイオ州
RT カンザス州
RT ケンタッキー州
RT ジョージア州
RT テネシー州
RT ミシシッピー州
RT ミズーリ州
RT 黒色頁岩
RT 地層

チャタフチ川

2000-04-12
ジョージア(米国州)
*BT1 川
RT アラバマ州
RT ジョージア州
RT フロリダ州

チャップマン・エンスコッグ理論

RT 輸送理論

チャップマン・コルモゴロフ方程式

過去の既知の状態という観点から、ある時刻の遷移確率としての状態を定める確率過程の理論で使われる一組の方程式。
SF *コルモゴロフ方程式*
*BT1 微分方程式
RT マルコフ過程
RT 確率過程
RT 原子炉動特性方程式

チャップマン・フェラーロ問題

RT 太陽風
RT 輸送理論

チャド共和国

BT1 アフリカ
BT1 発展途上国

チャノキ

INIS: 1980-07-24; ETDE: 1980-08-12
UF *チャ*
*BT1 双子葉植物綱
RT お茶の葉
RT 飲料

チャンディーガルサイクロトロン

INIS: 1983-06-01; ETDE: 1983-03-24
*BT1 可変エネルギーサイクロトロン

チャンドラセカール・フェルミ理論
USE チャンドラセカール理論

チャンドラセカール理論

UF *チャンドラセカール・フェルミ理論*
RT 恒星
RT 天体物理学

チャンネリング

UF *コーニング*
UF *ディチャネリング*
UF *ブロッキング*
NT1 イオンチャネリング
NT1 電子チャネリング
NT1 陽子チャンネリング
NT1 陽電子チャンネリング

チャンネル（原子炉）
USE 原子炉チャンネル

チャンバー型熱処理炉

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-11-17
UF *窒窯*
UF *窒炉*
BT1 炉

チューコライト

1996-06-26
*BT1 ウラン鉱物
*BT1 トリウム鉱物
*BT1 ビチューメン
RT 希土類
RT 閃ウラン鉱

チューブ模型
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-04
USE コヒーレントチューブ模型

チュー・ロー理論

BT1 計算法
RT 強い相互作用

ちゅう密六方構造（稠密六方構造）
USE ｈｃｐ（ちゅう密六方構造格子、稠密六方構造格子）

チュクチ海

INIS: 1997-08-20; ETDE: 1985-07-19
アジアと北アメリカの間にあるベーリング海峡の北方にある北極海の一部。
*BT1 北極海
RT アラスカ州
RT シベリア
RT 北極地帯

チュコトカ炉
USE ビリービン炉

チュニジアの機関

2004-03-31
BT1 国家機関

チュニジア共和国

BT1 アフリカ
BT1 アラブ諸国
BT1 発展途上国

チョークリバー

*BT1 オンタリオ州

チョークリバーサイクロトロン
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-24
USE ｃｒｎｌ超伝導サイクロトロン

チョークリバープール試験炉
USE ｐｔｒ炉

チョークリバー原子力研究所
*BT1 カナダ原子力公社
RT カナダ

チョークリバー超伝導サイクロトロン
INIS: 1993-11-04; ETDE: 2002-06-13
USE ｃｒｎｌ超伝導サイクロトロン

チョークリバーｚｅｄ－２号炉
INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-13
USE ｚｅｄ－２号炉

チョーク（石灰石）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-06-14
USE 石灰石

チョーク（方解石）
INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13
USE 方解石

チョクラルスキー法
BT1 結晶成長法
RT 結晶成長

チョッパー（ビーム）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-03
USE ビームパルサー

チョッパ（中性子）
USE 中性子チョッパ

チラコイド膜のタンパク質
INIS: 1993-08-05; ETDE: 1987-07-31
*BT1 膜タンパク質
NT1 フィコビリ蛋白質
NT2 フィコシアニン
RT 光合成
RT 光合成膜

チラミン
*BT1 アミン
*BT1 フェノール類
*BT1 交感神経模倣薬

チリの機関
2004-03-31
BT1 国家機関

チリ共和国
1997-06-17
*BT1 南アメリカ
BT1 発展途上国
RT アンデス山脈
RT タティオ地熱発電所

チル油
USE ごま油

チロカルシトニン
*BT1 甲状腺ホルモン
RT カルシウム

チロキシン
UF ｔ４ホルモン（チロキシン）
*BT1 アミノ酸
*BT1 甲状腺ホルモン
*BT1 有機ヨウ素化合物
RT エーテル類
RT チログロブリン
RT チロニン

チログロブリン
*BT1 グロブリン
RT チロキシン
RT ヨウ素
RT 甲状腺
RT 甲状腺ホルモン

チロシナーゼ
*BT1 ヒドロキシラーゼ

チロシン
*BT1 アミノ酸
*BT1 ヒドロキシ酸
RT ジヨードチロシン
RT フェニルアラニン
RT メチルチロシン（methyl tyrosine）
RT メラニン

チロニン
UF デシオドチロキシン
*BT1 アミノ酸
*BT1 ヒドロキシ酸
*BT1 ペプチドホルモン
RT エーテル類
RT ジヨードサイロニン
RT チロキシン
RT トリヨードチロニン
RT 甲状腺ホルモン

チロン
*BT1 スルホン酸
*BT1 ナトリウム化合物
*BT1 ポリフェノール
BT1 試薬

ツイスター理論
INIS: 1978-07-31; ETDE: 1975-08-19
時空間の量子化されたポイント。
UF *ペンローズ・ツイスター理論*
RT 時空
RT 重力
RT 統一場理論
RT 量子力学

ツィッターベベーグング
RT 量子力学

ツィッタウ教育研究炉
1980-11-07
USE ｚｌｆｒ炉

ツヴェンテンドルフ炉
INIS: 1982-09-21; ETDE: 1982-10-20
USE ツルナーフェルト炉

ツール（教育的）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-11-08
USE 教育ツール

ツェツェバエ
USE グロシナ属

ツェナーダイオード
USE 接合ダイオード

ツェマッハ・グラウバー形式
1996-07-15
1996 年 6 月まで有効なディスクリプタであった。
SEE 散乱
SEE 熱中性子

ツェランリニアック
INIS: 1996-07-23; ETDE: 1979-05-25
1996 年 7 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 線形加速器

ツガ
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1988-02-02
ツガ属。
*BT1 球果植物門

ツナソ属
*BT1 双子葉植物綱
NT1 ジュート

ツノガレイ
*BT1 魚類
RT 海産食品
RT 食物連鎖

ツバル
1991-07-02
*BT1 ミクロネシア連邦
RT 太平洋

つぶし加工
1992 年 2 月まで、現在は COMMINUTION が使用されている pulverizing の概念を表現するために使用された。
BT1 粉砕
RT 選鉱（ore processing）
RT 選炭
RT 破片
RT 微粉機

ツベルクリン
BT1 抗原

ツヤムン石
*BT1 ウラン鉱物
*BT1 酸化鉱物
RT 酸化ウラン
RT 酸化カルシウム
RT 酸化バナジウム

ツリウム
*BT1 希土類

ツリウム **144**
2005-11-22
*BT1 ツリウム同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 陽子崩壊放射性同位体

ツリウム **145**
INIS: 2003-01-03; ETDE: 2002-12-26
*BT1 ツリウム同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 陽子崩壊放射性同位体

ツリウム **146**
INIS: 2003-01-03; ETDE: 2002-12-26
*BT1 ツリウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 陽子崩壊放射性同位体

ツリウム **147**
1982-06-09
*BT1 ツリウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核

*BT1 陽子崩壊放射性同位体

ツリウム 148

1982-06-09
*BT1 ツリウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

ツリウム 149

INIS: 1985-04-22; ETDE: 1985-05-07
*BT1 ツリウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核

ツリウム 150

1981-09-17
*BT1 ツリウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核

ツリウム 151

INIS: 1982-08-27; ETDE: 1976-11-17
*BT1 ツリウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ツリウム 152

INIS: 1980-12-01; ETDE: 1980-09-05
*BT1 ツリウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ツリウム 153

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ツリウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ツリウム 154

INIS: 1977-02-08; ETDE: 1977-04-13
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ツリウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ツリウム 155

1976-01-28
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ツリウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ツリウム 156

1976-03-02
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ツリウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ツリウム 157

1977-01-25
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ツリウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ツリウム 158

*BT1 ツリウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ツリウム 159

*BT1 ツリウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ツリウム 160

*BT1 ツリウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ツリウム 161

*BT1 ツリウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ツリウム 162

*BT1 ツリウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ツリウム 163

*BT1 ツリウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 電子捕獲放射性同位体

ツリウム 164

*BT1 ツリウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ツリウム 165

*BT1 ツリウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

ツリウム 166

*BT1 ツリウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 電子捕獲放射性同位体

ツリウム 167

*BT1 ツリウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

ツリウム 168

*BT1 ツリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

ツリウム 169

*BT1 ツリウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核

ツリウム 169 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ツリウム 170

*BT1 ツリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

ツリウム 171

*BT1 ツリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 年寿命放射性同位体

ツリウム 171 ターゲット

INIS: 1992-09-23; ETDE: 1982-01-21
BT1 ターゲット

ツリウム 172

*BT1 ツリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 日寿命放射性同位体

ツリウム 173
*BT1 ツリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 時間寿命放射性同位体

ツリウム 174
*BT1 ツリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 分寿命放射性同位体

ツリウム 175
*BT1 ツリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 分寿命放射性同位体

ツリウム 176
*BT1 ツリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 分寿命放射性同位体

ツリウム 177
INIS: 1984-06-21; ETDE: 1984-07-10
*BT1 ツリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 分寿命放射性同位体

ツリウム 178
2008-01-25
*BT1 ツリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ツリウム 179
2008-01-25
*BT1 ツリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ツリウムイオン
*BT1 イオン

ツリウムカーバイド
*BT1 カーバイド
*BT1 ツリウム化合物

ツリウムケイ化物
INIS: 1978-07-31; ETDE: 1976-01-23
*BT1 ケイ化物
*BT1 ツリウム化合物

ツリウムケイ酸塩
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-11-09
*BT1 ケイ酸塩
*BT1 ツリウム化合物

ツリウムセレン化物
*BT1 セレン化物
*BT1 ツリウム化合物

ツリウムテルル化物
*BT1 ツリウム化合物
*BT1 テルル化物

ツリウムハロゲン化物
2012-07-25
*BT1 ツリウム化合物
*BT1 ハロゲン化物
NT1 フッ化ツリウム
NT1 ヨウ化ツリウム
NT1 塩化ツリウム
NT1 臭化ツリウム

ツリウムリン化物
INIS: 1996-07-23; ETDE: 1975-11-28
1996 年 7 月から 2007 年 11 月まで、THULIUM COMPOUNDS および PHOSPHIDES がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 ツリウム化合物
*BT1 リン化物

ツリウム化合物
1997-06-19
BT1 希土類化合物
NT1 ツリウムカーバイド
NT1 ツリウムケイ化物
NT1 ツリウムケイ酸塩
NT1 ツリウムセレン化物
NT1 ツリウムテルル化物
NT1 ツリウムハロゲン化物
NT2 フッ化ツリウム
NT2 ヨウ化ツリウム
NT2 塩化ツリウム
NT2 臭化ツリウム
NT1 ツリウムリン化物
NT1 ツリウム水素化物
NT1 ツリウム窒化物
NT1 ヒ化ツリウム
NT1 ホウ化ツリウム
NT1 リン酸ツリウム
NT1 過塩素酸ツリウム
NT1 酸化ツリウム
NT1 硝酸ツリウム
NT1 水酸化ツリウム
NT1 硫化ツリウム
NT1 硫酸ツリウム

ツリウム基合金
*BT1 ツリウム合金

ツリウム合金
１％以上のツリウム（Ｔｍ）を含む合金。
*BT1 希土類合金
NT1 ツリウム基合金
NT1 ツリウム添加合金

ツリウム水素化物
*BT1 ツリウム化合物
*BT1 水素化物

ツリウム窒化物
*BT1 ツリウム化合物
*BT1 窒化物

ツリウム添加合金
１％未満のツリウム（Ｔｍ）を含む合金はここに含まれる。
*BT1 ツリウム合金
*BT1 希土類添加合金

ツリウム同位体
BT1 同位体
NT1 ツリウム 144
NT1 ツリウム 145
NT1 ツリウム 146
NT1 ツリウム 147
NT1 ツリウム 148
NT1 ツリウム 149
NT1 ツリウム 150
NT1 ツリウム 151
NT1 ツリウム 152
NT1 ツリウム 153
NT1 ツリウム 154
NT1 ツリウム 155
NT1 ツリウム 156
NT1 ツリウム 157
NT1 ツリウム 158
NT1 ツリウム 159
NT1 ツリウム 160
NT1 ツリウム 161
NT1 ツリウム 162
NT1 ツリウム 163
NT1 ツリウム 164
NT1 ツリウム 165
NT1 ツリウム 166
NT1 ツリウム 167
NT1 ツリウム 168
NT1 ツリウム 169
NT1 ツリウム 170
NT1 ツリウム 171
NT1 ツリウム 172
NT1 ツリウム 173
NT1 ツリウム 174
NT1 ツリウム 175
NT1 ツリウム 176
NT1 ツリウム 177
NT1 ツリウム 178
NT1 ツリウム 179

ツリウム複合物
*BT1 希土類複合物

ツルナーフェルト炉
ツヴェンテンドルフ、オーストリア。建設は終了、しかし、1987 年、運転されることなく、廃炉。
UF ツヴェンテンドルフ炉
*BT1 沸騰水型原子炉

ツンドラ
RT 気候
RT 北極地帯
RT 陸上生態系

ディアブロ・キャニオン－１号炉
パシフィック・ガス・アンド・エレクトリック社、アビラ ビーチ、カリフォルニア州、米国。
UF パシフィックガス・ディアブロ・キャニオン－１号炉
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

ディアブロ・キャニオン－２号炉
パシフィック・ガス・アンド・エレクトリック社、アビラ ビーチ、カリフォルニア州、米国。
UF *パシフィックガス・ディアブロ・キャニオン－２号炉*
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

ディーゼルエンジン
1990-12-06
1990 年 12 月まで、DIESEL MOTORS がこの概念を表現するために使用された。
UF *ディーゼルモーター*
*BT1 内燃機関
RT 燃料噴射装置
RT 複式燃料機関

ディーゼルモーター
1990-12-06
1990 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ディーゼルエンジン

ディーゼル燃料
1991-10-10
UF *ディーゼル油（油留分）*
*BT1 液体燃料
*BT1 軽油
RT エタノール燃料
RT バイオディーゼル燃料

ディーゼル油（油留分）
INIS: 1992-01-09; ETDE: 1976-03-11
USE ディーゼル燃料

ディープリバー
*BT1 オンタリオ州

ティーポットプロジェクト
RT 核兵器

ディーラー
INIS: 1992-04-03; ETDE: 1979-10-03
USE 販売業者

ディールス・アルダー反応
*BT1 環化

ディール変化
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-10-07
USE 日別変化

ティール油
USE ごま油

ディー電極
BT1 電極
RT サイクロトロン
RT 質量分析計

ティウィ地熱発電所
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-07-23
BT1 地熱フィールド
RT フィリピン共和国

ディエン地熱発電所
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-04-28
BT1 地熱フィールド
RT インドネシア共和国

ディクチオソーム
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1991-08-21
USE ゴルジ複合体

ティグ溶接
*BT1 ミグ溶接

ディスカロイ
2000-04-12
*BT1 アルミニウム添加合金
*BT1 クロム合金
*BT1 ケイ素添加合金
*BT1 チタン合金
*BT1 ニッケル合金
*BT1 マンガン添加合金
*BT1 モリブデン合金
*BT1 炭素添加合金
*BT1 鉄基合金

ディスク型ＭＨＤ発電機
INIS: 1993-02-19; ETDE: 1979-05-03
UF *放射状超音速流れｍｈｄ発電機*
*BT1 ｍｈｄ（電磁流体）発電機

ディスク（磁気）
USE 磁気ディスク

ディチャネリング
USE チャンネリング

ティッセン・ガロクシープロセス
2000-04-12
1993 年 7 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SEE 石炭ガス化

ディデリカイト
2000-04-12
*BT1 ウラン鉱物
*BT1 炭酸塩鉱物
RT ウラン炭酸塩

ディドー-ユーリッヒ炉
USE ｆｒｊ－２号炉

ディドー炉
UKAEA、ハーウェル、英国。
UF *ｕｋａｅａ－ディドー炉*
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 材料試験型炉
*BT1 重水減速炉
*BT1 重水冷却炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ディフェンスの原子サポート政府機関トリガマーク f 型炉
1993-11-05
USE ａｆｒｒｉ炉

ディフューザ
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-11-29
流体の高速低圧流が低速高圧流に変換されるダクト、チャンバ、またはセクション。
RT ダクト
RT パイプ
RT バッフル
RT 流体流動
RT ｍｈｄ（電磁流体力学）チャンネル

ティモール海
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1995-10-03
*BT1 インド洋
RT インドネシア共和国
RT オーストラリア連邦

ディラチーノ
2013-11-07
*BT1 ｓ粒子（超対称性粒子）
RT ディラトン

ディラックのデルタ関数
USE デルタ関数

ディラック・スピノル方程式
2016-05-10
BT1 スピノル
*BT1 ディラック方程式

ディラック・ヘステン方程式
*BT1 微分方程式

ディラック宇宙論
BT1 宇宙論

ディラック演算子
UF *ディラック行列*
*BT1 量子演算子
RT ディラック方程式
RT 量子電気力学

ディラック近似
*BT1 近似
RT 量子力学

ディラック形状因子
*BT1 形状因子

ディラック行列
USE ディラック演算子

ディラック単極子
USE 磁気単極子

ディラック方程式
*BT1 場の方程式
*BT1 波動方程式
NT1 ディラック・スピノル方程式
RT シュレジンガー方程式
RT ディラック演算子
RT ホルディ・ボートホイゼン変換
RT マヨラナ方程式
RT ヨース・ワインバーグ方程式
RT 電子
RT 特殊相対性理論
RT 量子電気力学

ディラトン
2013-10-24
*BT1 仮説粒子
RT カルーツァ・クライン理論
RT ディラチーノ
RT 弦模型

ディラビア属
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-09
セルロースをグルコースに分解するができる好熱性菌。1997 年 3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 真菌類

ディリクレの問題
BT1 境界値問題
RT 微分方程式
RT 偏微分方程式

ディルドリン
*BT1 殺虫剤

ティル油
USE　ごま油

ディレクトリ
INIS: 1999-03-02; ETDE: 1978-10-23
1999 年 3 月まで、INDEXES がこの概念を表現するために使用された。
BT1　ドキュメントタイプ
RT　*カタログ*
RT　索引

ディンプル炉
非冷却、可変燃料原子炉、UKAEA、ウィンフリス、英国。
UF　*重水素減速低エネルギー原子炉*
*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 試験炉
*BT1 重水減速炉
*BT1 熱中性子炉

テータピンチ
BT1　ピンチ効果
RT　トロイダルテータピンチ装置
RT　線形テータピンチ装置
RT　標準テータピンチ炉

テーブルマウンテン地域
2000-04-12
*BT1 サウスダコタ州

テェマチックマッピング
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1991-02-22
USE　多重スペクトル写真

テーリング
INIS: 1981-02-27; ETDE: 1979-05-31
様々な製品の製造過程で分離した固体残留物。
UF　*鉱くず*
*BT1 固体廃棄物
NT1　オイルサンド廃石
NT1　工場廃石
RT　改善措置
RT　鉱物廃棄物
RT　選鉱（ore processing）
RT　分離工程

テールイオン
1994-02-28
運動エネルギー分布の高エネルギー尾部にあるイオン。
UF　*高エネルギーイオン*
UF　*上熱イオン*
*BT1 イオン
RT　テール電子
RT　非平衡プラズマ
RT　分布関数

テール電子
1994-02-28
暴走ではないが、運動エネルギー分布の高エネルギー尾部にある電子。
UF　*高エネルギー電子*
UF　*上熱電子*
*BT1 電子
RT　テールイオン
RT　逃走電子
RT　非平衡プラズマ
RT　分布関数

デオキシウリジン
*BT1 ウラシル
*BT1 ヌクレオシド
*BT1 代謝拮抗薬
RT　ヨウ素デオキシウリジン
RT　ｂｕｄｒ（ブロモデオキシウリジン）
RT　ｆｕｄｒ（フルオロデオキシウリジン）

デオキシシチジル酸
1996-07-18
1996 年 7 月まで有効なディスクリプタであった。
USE　ヌクレオチド

デオキシシチジン
UF　*デオキシシチジンユリア*
*BT1 ヌクレオシド
*BT1 ピリミジン類
RT　シチジン

デオキシシチジンユリア
USE　デオキシシチジン
USE　尿

デオキシペントース核酸
USE　ｄｎａ

デオキシリボヌクレアーゼ
USE　ｄｎａ加水分解酵素

デオキシリボース
*BT1 アルデヒド
*BT1 ペントース
RT　リボシド

デオキシリボ核酸
USE　ｄｎａ

テオフィリン
UF　*１、３－ジメチルキサンチン*
*BT1 キサンチン
*BT1 血管拡張薬
*BT1 利尿薬

テオブロマ
1977-04-07
USE　カカオノキ

テオブロミン
UF　*３、７－ジメチルキサンチン*
*BT1 キサンチン
*BT1 血管拡張薬
*BT1 利尿薬

テオリスーデン・ヴォイマー１号炉
INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-06-13
USE　オルキルオトー１号炉

テオリスーデン・ヴォイマー２号炉
INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-06-13
USE　オルキルオトー２号炉

テオリスーデン・ヴォイマー３号炉
2005-09-08
USE　オルキルオトー３号炉

デカトロン
USE　計数管

デカノール
UF　*デシルアルコール*
*BT1 アルコール

デカヒドロナフタレン
USE　デカリン

デカリン
UF　*デカヒドロナフタレン*
*BT1 シクロアルカン
RT　ナフタレン

デカルソ
USE　イオン交換材料

デカルボキシラーゼ
1982-06-09
1982 年 6 月まで有効なディスクリプタであった。decarboxylase がこの概念を表現するために使用された。
USE　脱炭酸酵素

デカン
1984-04-04
*BT1 アルカン

デカンテーション
BT1　分離工程
RT　堆積作用

デカン酸
UF　*カプリン酸*
*BT1 モノカルボン酸

デカ装置
*BT1 磁気鏡

テキサコガス化プロセス
INIS: 1992-07-21; ETDE: 1977-05-07
石炭、炭素質燃料と酸素は、華氏１２００～２２００度、３００～４５００ｐｓｉの温度と圧力で、一酸化炭素および水素で反応させる。蒸気は任意に使用することができる。メタン収率を最適化するために、水素と一酸化炭素は反応器に再循環される。高熱量オフガスは、パイプライン品質のアップグレードに適している。
*BT1 石炭ガス化

テキサス州
1997-06-19
*BT1 ｕｓａ（アメリカ合衆国）
RT　ガルヴェストン湾
RT　サンアントニオ湾
RT　ダルハート盆地
RT　パロデュロ流域
RT　パンテックスプラント
RT　ブラゾス川
RT　マタゴルダ湾
RT　ユヴァルデ鉱床
RT　リオ・グランデ川
RT　二畳紀盆地
RT　米国メキシコ湾岸

テキサス大トリガ型炉
INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-13
USE　トリガ型テキサス炉

テキサス大学トリガ型炉
1993-11-10
USE　トリガ型テキサス炉

テキサス大学実験用トカマク型装置（ｔｅｘｔ）
INIS: 1978-07-17; ETDE: 1978-03-08
USE　ｔｅｘｔ（テキサス大学実験用トカマク型）装置

テキサス超電導サイクロトロン

INIS: 1990-12-15; ETDE: 1983-03-24
1990 年 12 月まで、TEXAS A AND M K500 CYCLOTRON がこの概念を表現するために使用された。
UF テキサスａ&m大　ｋ５００サイクロトロン
*BT1 重イオン加速器
*BT1 超伝導サイクロトロン
*BT1 等時性サイクロトロン

テキサスA&M大　サイクロトロン

*UF テキサスａ&m大　可変エネルギーサイクロトロン
*BT1 等時性サイクロトロン

テキサスａ&m大　カレッジステーション訓練炉

1993-11-10
USE ｎｓｃｒ炉

テキサスａ&m大　可変エネルギーサイクロトロン

INIS: 1993-11-10; ETDE: 2002-06-13
USE テキサスａ&m大　サイクロトロン

テキサスａ&m大　ｋ５００サイクロトロン

INIS: 1990-12-15; ETDE: 2002-06-13
1990 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE テキサス超電導サイクロトロン

デキサメタゾン

*BT1 グルココルチコイド

デキストラン

*BT1 多糖類
*BT1 代用血液

デキストリン

*UF でんぷんゴム
*BT1 多糖類

デキストロン酸

USE グルコン酸

テキスト編集プログラム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-06-14
テキスト、レポート、またはコンピュータコードなどを作成したり変更したりする、多くの場合コンピュータコードである手段。下記のディスクリプタ、かつまた、適切な場合には MODIFICATIONS を用いよ。1996 年 5 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SEE コンピュータコード

テクストライト

*BT1 有機高分子

テクタイト

*UF オーストラリアライト
*UF オブシディアナイト
*UF ビリトナイト
*UF モルダバイト
*RT いん石
*RT 鉱物

テクニカル・ライティング

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-11-24
1992 年 6 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SEE ドキュメントタイプ
SEE 情報

テクネチウム

*UF マスリウム
*BT1 遷移元素
*BT1 耐火金属

テクネチウム 100

*BT1 テクネチウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

テクネチウム 101

*BT1 テクネチウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 分寿命放射性同位体

テクネチウム 102

*BT1 テクネチウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

テクネチウム 103

*BT1 テクネチウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

テクネチウム 104

*BT1 テクネチウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 分寿命放射性同位体

テクネチウム 105

*BT1 テクネチウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 分寿命放射性同位体

テクネチウム 106

*BT1 テクネチウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

テクネチウム 107

*BT1 テクネチウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

テクネチウム 108

*BT1 テクネチウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

テクネチウム 109

1976-07-06
*BT1 テクネチウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

テクネチウム 110

1976-07-06
*BT1 テクネチウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核

テクネチウム 111

INIS: 1988-11-16; ETDE: 1988-12-02
*BT1 テクネチウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核

テクネチウム 112

INIS: 1990-12-05; ETDE: 1991-01-15
*BT1 テクネチウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核

テクネチウム 113

1998-10-21
*BT1 テクネチウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核

テクネチウム 114

2008-01-16
*BT1 テクネチウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核

テクネチウム 115

2008-01-16
*BT1 テクネチウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核

テクネチウム 116

2008-01-16
*BT1 テクネチウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核

テクネチウム 117
2008-01-16
*BT1 テクネチウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核

テクネチウム 118
2008-01-16
*BT1 テクネチウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核

テクネチウム 85
2008-01-16
*BT1 テクネチウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

テクネチウム 86
2008-01-16
*BT1 テクネチウム同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

テクネチウム 87
2008-01-16
*BT1 テクネチウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

テクネチウム 88
1996-05-14
*BT1 テクネチウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

テクネチウム 89
INIS: 1992-09-23; ETDE: 1981-03-16
*BT1 テクネチウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核

テクネチウム 90
*BT1 テクネチウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

テクネチウム 91
*BT1 テクネチウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

テクネチウム 92
*BT1 テクネチウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

テクネチウム 93
*BT1 テクネチウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

テクネチウム 94
*BT1 テクネチウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

テクネチウム 95
*BT1 テクネチウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

テクネチウム 96
*BT1 テクネチウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

テクネチウム 97
*BT1 テクネチウム同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体

テクネチウム 98
*BT1 テクネチウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 年寿命放射性同位体

テクネチウム 99
*BT1 テクネチウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体

テクネチウム 99 ターゲット
INIS: 1975-10-23; ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

テクネチウムイオン
*BT1 イオン

テクネチウムカーバイド
*BT1 カーバイド
*BT1 テクネチウム化合物

テクネチウムセレン化物
1992-09-17
*BT1 セレン化物
*BT1 テクネチウム化合物

テクネチウムテルル化物
2000-04-12
1993 年 1 月から 2008 年 2 月まで、TECHNETIUM COMPOUNDS および TELLURIDES がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 テクネチウム化合物
*BT1 テルル化物

テクネチウムハロゲン化物
2012-07-25
*BT1 テクネチウム化合物
*BT1 ハロゲン化物
NT1 テクネチウム臭化物
NT1 フッ化テクネチウム
NT1 ヨウ化テクネチウム
NT1 塩化テクネチウム

テクネチウムリン酸塩
INIS: 1981-03-10; ETDE: 1980-10-27
*BT1 テクネチウム化合物
*BT1 リン酸塩

テクネチウム化合物
BT1 遷移元素化合物
BT1 耐火金属化合物
NT1 テクネチウムカーバイド
NT1 テクネチウムセレン化物
NT1 テクネチウムテルル化物
NT1 テクネチウムハロゲン化物
NT2 テクネチウム臭化物
NT2 フッ化テクネチウム
NT2 ヨウ化テクネチウム
NT2 塩化テクネチウム
NT1 テクネチウムリン酸塩
NT1 テクネチウム酸
NT1 テクネチウム水素化物
NT1 パーテクネチウム酸
NT1 酸化テクネチウム
NT1 硫化テクネチウム

テクネチウム基合金
*BT1 テクネチウム合金

テクネチウム合金
1995-02-27
１％以上のテクネチウム（Ｔｃ）を含む合金。
*BT1 遷移元素合金
NT1 テクネチウム基合金
NT1 テクネチウム添加合金

テクネチウム酸
特定の化合物は、（陽イオン）化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。
*BT1 テクネチウム化合物
BT1 酸素化合物
RT 酸化テクネチウム

テクネチウム臭化物
1984-08-23
*BT1 テクネチウムハロゲン化物
*BT1 臭化物

テクネチウム水素化物
INIS: 1983-03-14; ETDE: 1982-09-10
*BT1 テクネチウム化合物
*BT1 水素化物

テクネチウム添加合金
１％未満のテクネチウム（Ｔｃ）を含む合金はここに含まれる。
*BT1 テクネチウム合金

テクネチウム同位体
1999-07-16
BT1 同位体
NT1 テクネチウム 100
NT1 テクネチウム 101
NT1 テクネチウム 102
NT1 テクネチウム 103
NT1 テクネチウム 104
NT1 テクネチウム 105
NT1 テクネチウム 106
NT1 テクネチウム 107
NT1 テクネチウム 108
NT1 テクネチウム 109
NT1 テクネチウム 110
NT1 テクネチウム 111
NT1 テクネチウム 112
NT1 テクネチウム 113
NT1 テクネチウム 114
NT1 テクネチウム 115
NT1 テクネチウム 116
NT1 テクネチウム 117
NT1 テクネチウム 118
NT1 テクネチウム 85
NT1 テクネチウム 86
NT1 テクネチウム 87
NT1 テクネチウム 88
NT1 テクネチウム 89
NT1 テクネチウム 90
NT1 テクネチウム 91
NT1 テクネチウム 92
NT1 テクネチウム 93
NT1 テクネチウム 94
NT1 テクネチウム 95
NT1 テクネチウム 96
NT1 テクネチウム 97
NT1 テクネチウム 98
NT1 テクネチウム 99

テクネチウム複合物
*BT1 遷移元素複合物

テクノロジーアセスメント
INIS: 1991-08-16; ETDE: 1976-07-07
RT デルファイ法
RT 最適技術
RT 産業
RT 実行可能性調査
RT 適正技術

デコミッショニング
1996-04-29
NT1 原子炉デコミッショニング
RT キャンセル
RT コミッショニング
RT シャットダウン
RT 改善措置

デコミッショニング免許
2013-11-20
BT1 免許（licenses）

デザイン
1991-10-08
概念的デザインに限定。より具体的なディスクリプタの使用が推奨される。
UF *デザインレポート*
NT1 コンピュータ支援設計
NT1 原子炉設計
RT ダイヤグラム
RT 計画
RT 工学図面
RT 仕様
RT 実行可能性調査

デザインレポート
2003-10-21
USE デザイン
USE 安全レポート

デザイン（技術図面）
ETDE: 2002-06-13
USE ダイヤグラム

デザイン（仕様書）
INIS: 1993-11-05; ETDE: 2002-06-13
USE 仕様

デサルフォビブリオ属
INIS: 1993-06-08; ETDE: 1981-11-10
硫酸を還元して硫化水素にする絶対嫌気性菌の属。
*BT1 硫酸還元菌

デシオドチロキシン
USE チロニン

デジタイザー
非デジタル情報をディジタル情報に変換するための装置。
*BT1 信号コンディショナー
NT1 らせん型読み取り機ディジタイザ
NT1 陰極線管ディジタイザ
NT1 走査測定プロジェクター
NT1 飛点ディジタイザ
RT アナログ・デジタル変換器
RT あわ箱
RT イメージスキャナ
RT オンライン測定システム
RT データ処理
RT ビデオテープ
RT 時間・デジタル変換器
RT 信号処理
RT 電子装置
RT 放電箱

デジタルシステム
RT アナログ・デジタル変換器
RT コンピュータ
RT コンピュータ・アーキテクチャ
RT デジタル・アナログ変換器
RT 時間・デジタル変換器
RT 電子回路
RT 電子装置

デジタルフィルター
INIS: 1986-03-04; ETDE: 1977-07-23
アナログ領域における望ましくない周波数を減衰させるコンピュータによる手段。
RT アレイプロセッサー
RT デジタル周波数分析
RT データ処理
RT 画像処理
RT 周波数分析

デジタル・アナログ変換器
UF *変換器（デジタル・アナログ）*
*BT1 電子装置
RT アナログシステム
RT デジタルシステム

デジタル回路
UF *符号化回路*
BT1 電子回路
RT 順序回路

デジタル計算機
1996-11-13
CII COMPUTERS、PARAMETER COMPUTERS はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF *データ処理装置*
UF *パラメーターコンピュータ*
UF *ｃｉｉコンピュータ*
BT1 コンピュータ
NT1 アレイプロセッサー
NT1 スーパーコンピュータ
NT1 マイクロコンピュータ
NT2 パーソナルコンピュータ
NT1 計算器
NT1 耐故障性コンピュータ

デジタル周波数分析
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-07-23
アナログ領域における周波数成分を推定するための計算手順。
BT1 周波数分析
RT デジタルフィルター
RT データ処理
RT 数学演算子

デシメートル波放射（１－３ｄｍ）
2000-03-31
USE 電波放射
USE ｇｈｚ領域０１－１００

デシメートル波放射（３－１０ｄｍ）
2000-04-12
USE 電波放射
USE ｍｈｚ領域１００－１０００

デシルアミン－トリ
USE ｔｄａ（トリーデシルアミン）

デシルアルコール
USE デカノール

デスオキシリボ核酸
USE ｄｎａ

テストテスロン
*BT1 ケトン
*BT1 ヒドロオキシ化合物
*BT1 男性ホルモン

デストルガスプロセス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-11-01
唯一の生成物としてチャーガスと熱分解ガス（燃料ガス）を、空気を全く使用しない熱分解室での間接加熱によるガス化で生成するプロセス。1995 年 2 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SEE 廃棄物処理

テスト粒子
RT 荷電粒子

テスラリニアコライダー
INIS: 2005-10-27; ETDE: 2002-09-17
TeV エネルギーの超伝導線形加速器。
*BT1 リニアコライダー

デソクシコルチコステロン酢酸
1996-10-23
1997 年 3 月まで、DOCA がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
USE ミネラルコルチコイド

デソノックス法
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1990-05-15
USE ｓｏｘ・ｎｏｘ複合プロセス

デソレックス法
2000-04-12
1994 年 9 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 脱硫

テチャ川
1996-06-26
*BT1 川
RT ロシア連邦

デック効果
共鳴粒子の質量スペクトルの力学的ピーク。
RT 共鳴粒子
RT 動態

テドラー
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-03
*BT1 フッ化脂肪族炭化水素
*BT1 プラスチック
*BT1 ポリビニル

テトラエチルアンモニウム臭化物
1996-10-23
1997 年 3 月まで、TEAB がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
USE 四級アンモニウム化合物
USE 臭化物

テトラエチル鉛
ETDE: 2005-02-01
2005 年 1 月まで、TEL がこの概念を表現するために使用された。
UF ｔｅｌ（テトラエチル鉛）
BT1 鉛化合物
*BT1 有機金属化合物
RT 燃料添加剤

テトラクロロベンゾキノン
USE クロラニル

テトラクロロメタン
1985-07-22
1985 年 8 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 四塩化炭素

テトラサイクリン
1996-10-22
1997 年 3 月まで、CHLORTETRACYCLINE はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF *クロルテトラサイクリン*
*BT1 抗生物質
NT1 オキシテトラサイクリン

テトラセン
*BT1 多環芳香族炭化水素

テトラゾリウム
*BT1 テトラゾール
*BT1 塩化物

テトラゾール
4 つの窒素原子を含む五員環の複素環式環を含む化合物。
*BT1 アゾール
NT1 テトラゾリウム

テトラチアフルバレン
INIS: 2000-03-29; ETDE: 2005-02-01
2005 年 1 月まで、TTF がこの概念を表現するために使用された。
UF ｔｔｆ（テトラチアフルバレン）
*BT1 複素環式化合物
*BT1 有機硫黄化合物

テトラチアフルバレン テトラシアノキノジメタン
INIS: 2000-05-02; ETDE: 1975-10-01
USE ｔｔｆ－ｔｃｎｑ（テトラチアフルバレン テトラシアノキノジメタン）

テトラデカン酸
UF *ミリスチン酸*
*BT1 モノカルボン酸

テトラヒドロオキシブタン
USE エリスリトール

テトラヒドロナフタレン
USE テトラリン

テトラヒドロピラン
*BT1 ピラン
RT エーテル類

テトラヒドロピロール
USE ピロリジン

テトラヒドロフラン
INIS: 2000-04-04; ETDE: 1979-11-23
UF ｔｈｆ（テトラヒドロフラン）
*BT1 フラン類
NT1 ｍｔｈｆ（メチルテトラヒドロフラン）

テトラヒメナ属
*BT1 繊毛虫類

テトラフェニルエチレングリコール
2000-04-12
1996 年 2 月まで、BENZOPINACOL がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
USE エチレングリコール

テトラフルオロメタン
INIS: 1985-07-22; ETDE: 1976-08-24
1985 年 8 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 四フッ化炭素

テトラメチルエチレングリコール
USE ピナコール

テトラメチルテトラセレナフルバレン
INIS: 1983-10-14; ETDE: 1983-04-07
USE ｔｍｔｓｆ

テトラメチル－４－ピペリドン－ｎ－オキシル
2000-04-12
USE トリアセトンアミン－ｎ－オキシル

テトラメチレンジアミン
USE プトレシン

テトラリン
UF *テトラヒドロナフタレン*
*BT1 ヒドロ芳香族
*BT1 芳香族
RT ナフタレン

テトリル
2000-04-12
*BT1 アミン
*BT1 ニトロ化合物
*BT1 化学爆薬

デトロイト川
2000-04-12
*BT1 川
RT ミシガン州

テネシートカマク型装置
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-05-08
USE ｔｅｎｔｏｋ炉

テネシー渓谷開発公社
INIS: 1997-06-19; ETDE: 1976-01-07
UF ｔｖａ（テネシー渓谷開発公社）
*BT1 米国の機関
RT ウィドークリーク蒸気プラント
RT キングストン蒸気プラント
RT ショーニー蒸気プラント
RT テネシー渓谷地域
RT パラダイス蒸気プラント
RT リトルテネシー川

テネシー渓谷開発公社－１号炉
ETDE: 2002-06-13
USE ｔｖａ－１号炉

テネシー渓谷開発公社－２号炉
ETDE: 2002-06-13
USE ｔｖａ－２号炉

テネシー渓谷地域
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-09-13
BT1 流域
RT アラバマ州
RT クリンチリバー
RT ケンタッキー州
RT テネシー渓谷開発公社
RT テネシー州
RT テネシー川
RT リトルテネシー川

テネシー州
1997-06-19
*BT1 ｕｓａ（アメリカ合衆国）
NT1 オークリッジ
NT1 チャタヌーガ
RT オークリッジ保護区
RT カンバーランド川
RT キングストン蒸気プラント
RT クリンチリバー
RT チャタヌーガ累層
RT テネシー渓谷地域
RT テネシー川
RT ミシシッピー川
RT リトルテネシー川
RT 核燃料再処理再循環センター
RT ｏｒｇｄｐ（オークリッジガス拡散炉）
RT ｏｒｎｌ（オークリッジ国立研究所）
RT ｙ－１２プラント

テネシー川
1997-06-19
*BT1 川
RT アラバマ州
RT ケンタッキー州
RT テネシー渓谷地域
RT テネシー州

テネシン
2017-04-11
2017 年3 月まで、元素117 がこの元素を表現するために使用された。
UF *ウンウンセプチウム*
UF *エカアスタチン*
*BT1 超アクチニド元素

テネシンイオン
2018-01-24
*BT1 イオン

テネシン同位体
2017-04-11
2017 年3 月まで、ELEMENT 117 ISOTOPES がこの概念を表現するために使用された。
UF *元素117 同位体*
BT1 同位体

テネロン
INIS: 1996-07-23; ETDE: 1978-12-20
1997 年3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE ステンレス鋼

テノイルトリフルオロアセトン
USE ｔｔａ

デバイカットオフ
USE デバイ長

テバイン
1996-07-08
*BT1 モルヒネ

デバイ・シェラー法
BT1 回折方法
RT 構造的化学分析
RT 粉末
RT ｘ線回折

デバイ・ワラー因子
RT 回折
RT 格子振動

デバイ温度
UF *温度（デバイ）*
RT 比熱

デバイ遮蔽
USE デバイ長

デバイ遮蔽距離
USE デバイ長

デバイ長
1999-07-20
UF *デバイカットオフ*
UF *デバイ遮蔽*
UF *デバイ遮蔽距離*
*BT1 長さ
RT プラズマ密度

テバトロン（フェルミ研究所陽子反陽子コライダー）
INIS: 1984-02-22; ETDE: 2002-06-13
USE フェルミ研究所テバトロン（陽子反陽子衝突型加速器）

テバトロン（陽子反陽子コライダー）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-09-15
1985 年7 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE フェルミ研究所テバトロン（陽子反陽子衝突型加速器）

デヒドロエピアンドロステロン
USE ヒドロオキシアンドロステノン

デフェロキサミン
UF *ｄｆａ*
*BT1 アミン
BT1 キレート化剤

デブリ（放射性）
USE 核分裂生成物

デブレツェンサイクロトロン
INIS: 1985-05-15; ETDE: 1985-07-18
ハンガリー原子核研究所、デブレツェン、ハンガリー。
UF *ａｔｏｍｋｉサイクロトロン*
*BT1 等時性サイクロトロン

テフロン
*BT1 プラスチック
*BT1 ポリテトラフルオロエチレン

テヘラン原子力研究センター
INIS: 1976-10-07; ETDE: 1976-11-01
UF *原子力研究センター、テヘラン*
*BT1 イランの機関

テヘラン大学研究炉
1993-11-10
USE ｕｔｒｒ炉

テヘラン大研究炉
INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-06-13
USE ｕｔｒｒ炉

デボン紀
INIS: 1992-04-14; ETDE: 1977-10-19
*BT1 古生代

デボン紀頁岩
INIS: 1992-07-22; ETDE: 1980-10-27
USE 黒色頁岩

デマンドリミター
INIS: 1978-08-30; ETDE: 1977-03-08
USE 電流リミッター

テムズ川
INIS: 1976-02-11; ETDE: 1976-04-19
*BT1 川

デメスメークライト
1996-06-26
1996 年6 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ウラン鉱物
USE 酸化鉱物

テメリン－1 号炉
INIS: 1986-09-26; ETDE: 1988-02-09
*BT1 ロシア型加圧水型炉

テメリン－２号炉
2003-03-10
*BT1 ロシア型加圧水型炉

デメロール
USE ペチジン

デモクリトス炉
ギリシャ原子力委員会、デモクリトス、ギリシャ。
UF *ギリシャ研究炉（デモクリトス炉）*
UF *ｇｒｒ（デモクリトス）炉*
*BT1 プール型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

デュアー瓶
INIS: 1985-07-18; ETDE: 1976-08-24
1985 年8 月まで、DEWAR FLASKS がこの概念を表現するために使用された。
UF *ジュワーびん*
BT1 格納容器
RT 低温学

デュアルエネルギー利用システム
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-11-14
1978 年11 月から1997 年2 月まで、DEUS がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
USE コジェネレーション（cogeneration）

デュアン・アーノルド－１号炉
ニュークリア・マネジメント社、パロ、アイオワ州、米国。
*BT1 沸騰水型原子炉

デュオプラズマトロン
*BT1 プラズマトロンイオン源

デュモン石
1996-07-18
1996 年7 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ウラン鉱物
USE リン酸塩鉱物

デラウェア州
*BT1 ｕｓａ（アメリカ合衆国）
RT デラウェア川
RT デラウェア湾
RT 米国東海岸

デラウェア川
*BT1 川
RT デラウェア州
RT ニュージャージー州
RT ニューヨーク州
RT ペンシルベニア州

デラウェア湾
INIS: 1992-01-09; ETDE: 1978-09-13
*BT1 大西洋
*BT1 湾
RT デラウェア州

テラベクレル範囲
2012-05-31
BT1 放射能範囲

テラヘルツ周波数領域
2003-03-21
USE ｔｈｚ領域

テラマイシン
USE オキシテトラサイクリン

テラワット出力領域
INIS: 1988-04-15; ETDE: 1989-09-18
BT1 出力領域
NT1 出力領域０１－１０ ｔｗ
NT1 出力領域１０－１００ ｔｗ
NT1 出力領域１００－１０００ ｔｗ

テリレン
USE ダクロン

デルタバリオン
INIS: 1995-07-17; ETDE: 1988-02-19
UF デルタ（１９６０）共鳴
UF デルタ（２８５０）共鳴
*BT1 ｎ*バリオン
NT1 デルタ（１２３２）バリオン
NT1 デルタ（１６００）バリオン
NT1 デルタ（１６２０）バリオン
NT1 デルタ（１７００）バリオン
NT1 デルタ（１９００）バリオン
NT1 デルタ（１９０５）バリオン
NT1 デルタ（１９１０）バリオン
NT1 デルタ（１９２０）バリオン
NT1 デルタ（１９３０）バリオン
NT1 デルタ（１９５０）バリオン
NT1 デルタ（２０００）バリオン
NT1 デルタ（２１５０）バリオン
NT1 デルタ（２２００）バリオン
NT1 デルタ（２４００）バリオン
NT1 デルタ（２４２０）バリオン
NT1 デルタ（３０００）バリオン

デルタ・プルトニウム
*BT1 プルトニウム

デルタ関数
UF ディラックのデルタ関数
BT1 関数
RT シュヴィンガー項

デルタ共鳴（バリオン）
1976-08-17
USE ｎ*バリオン

デルタ共鳴（中間子）
2000-04-12
USE 中間子

デルタ型鉄
*BT1 鉄

デルタ線
BT1 放射線
RT 電子
RT 電離放射線
RT 反跳

デルタ（１２３２）バリオン
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-19
1987 年 12 月まで、DELTA-1236
RESONANCES がこの概念を表現するために使用された。
UF デルタ（１２３６）共鳴
*BT1 デルタバリオン

デルタ（１２３６）共鳴
1987-12-21
1987 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE デルタ（１２３２）バリオン

デルタ（１６００）バリオン
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-19
1987 年 12 月まで、DELTA-1650
RESONANCES がこの概念を表現するために使用された。
UF デルタ（１６５０）共鳴
*BT1 デルタバリオン

デルタ（１６２０）バリオン
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-19
*BT1 デルタバリオン

デルタ（１６５０）共鳴
1987-12-21
1987 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE デルタ（１６００）バリオン

デルタ（１６７０）共鳴
1987-12-21
1987 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE デルタ（１７００）バリオン

デルタ（１７００）バリオン
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-19
1987 年 12 月まで、DELTA-1670
RESONANCES がこの概念を表現するために使用された。
UF デルタ（１６７０）共鳴
*BT1 デルタバリオン

デルタ（１８７７）共鳴
2000-04-12
1988 年 8 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SEE ｎ*バリオン

デルタ（１８９０）共鳴
1987-12-21
1987 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE デルタ（１９００）バリオン

デルタ（１９００）バリオン
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-19
1987 年 12 月まで、DELTA-1890
RESONANCES がこの概念を表現するために使用された。
UF デルタ（１８９０）共鳴
*BT1 デルタバリオン

デルタ（１９０５）バリオン
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-19
*BT1 デルタバリオン

デルタ（１９１０）バリオン
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-19
1987 年 12 月まで、DELTA-1910
RESONANCES がこの概念を表現するために使用された。
UF デルタ（１９１０）共鳴
*BT1 デルタバリオン

デルタ（１９１０）共鳴
1987-12-21
1987 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE デルタ（１９１０）バリオン

デルタ（１９２０）バリオン
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-19
*BT1 デルタバリオン

デルタ（１９３０）バリオン
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-19
*BT1 デルタバリオン

デルタ（１９５０）バリオン
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-19
1987 年 12 月まで、DELTA-1950
RESONANCES がこの概念を表現するために使用された。
UF デルタ（１９５０）共鳴
*BT1 デルタバリオン

デルタ（１９５０）共鳴
1987-12-21
1987 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE デルタ（１９５０）バリオン

デルタ（１９６０）共鳴
1988-03-08
1987 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE デルタバリオン

デルタ（２０００）バリオン
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-19
*BT1 デルタバリオン

デルタ（２１５０）バリオン
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-19
*BT1 デルタバリオン

デルタ（２２００）バリオン
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-19
1987 年 12 月まで、DELTA-2200
RESONANCES がこの概念を表現するために使用された。
UF デルタ（２２００）共鳴
*BT1 デルタバリオン

デルタ（２２００）共鳴
1987-12-21
1987 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE デルタ（２２００）バリオン

デルタ（２４００）バリオン
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-19
*BT1 デルタバリオン

デルタ（２４２０）バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-19
1987 年 12 月まで、DELTA-2420 RESONANCES がこの概念を表現するために使用された。
UF デルタ（２４２０）共鳴
*BT1 デルタバリオン

デルタ（２４２０）共鳴
1987-12-21
1987 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE デルタ（２４２０）バリオン

デルタ（２８５０）共鳴
1988-03-08
1996 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE デルタバリオン

デルタ（３０００）バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-19
1987 年 12 月まで、DELTA-3230 RESONANCES がこの概念を表現するために使用された。
UF デルタ（３２３０）共鳴
*BT1 デルタバリオン

デルタ（３２３０）共鳴
1987-12-21
1987 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE デルタ（３０００）バリオン

デルタ（９６６）共鳴
1987-12-21
1987 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE a0（９８０）中間子

テルビウム

*BT1 希土類

テルビウム 135

2007-04-23
*BT1 テルビウム同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 陽子崩壊放射性同位体

テルビウム 136

2007-04-23
*BT1 テルビウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

テルビウム 137

2007-04-23
*BT1 テルビウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 陽子崩壊放射性同位体

テルビウム 138

2007-04-23
*BT1 テルビウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 陽子崩壊放射性同位体

テルビウム 139

INIS: 1999-12-23; ETDE: 2000-07-14
*BT1 テルビウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

テルビウム 140

INIS: 1987-02-25; ETDE: 1987-05-01
*BT1 テルビウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 秒寿命放射性同位体

テルビウム 141

INIS: 1988-04-15; ETDE: 1988-05-23
*BT1 テルビウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

テルビウム 142

2007-04-23
*BT1 テルビウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

テルビウム 143

1985-06-07
*BT1 テルビウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

テルビウム 144

INIS: 1982-06-09; ETDE: 1982-03-10
*BT1 テルビウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

テルビウム 145

INIS: 1982-06-09; ETDE: 1982-03-29
*BT1 テルビウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 秒寿命放射性同位体

テルビウム 146

*BT1 テルビウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

テルビウム 147

*BT1 テルビウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

テルビウム 148

*BT1 テルビウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

テルビウム 149

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 テルビウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

テルビウム 150

*BT1 テルビウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

テルビウム 151

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 テルビウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

テルビウム 152

*BT1 テルビウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

テルビウム 153

*BT1 テルビウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

テルビウム 154
*BT1 テルビウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 電子捕獲放射性同位体

テルビウム 155
*BT1 テルビウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

テルビウム 156
*BT1 テルビウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

テルビウム 157
*BT1 テルビウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体

テルビウム 158
*BT1 テルビウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

テルビウム 159
*BT1 テルビウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核

テルビウム 159 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

テルビウム 160
*BT1 テルビウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 日寿命放射性同位体

テルビウム 160 ターゲット
INIS: 1979-04-27; ETDE: 1979-05-25
BT1 ターゲット

テルビウム 161
*BT1 テルビウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 日寿命放射性同位体

テルビウム 162
*BT1 テルビウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 分寿命放射性同位体

テルビウム 163
*BT1 テルビウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 分寿命放射性同位体

テルビウム 164
*BT1 テルビウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 分寿命放射性同位体

テルビウム 165
INIS: 1986-04-28; ETDE: 1986-07-03
*BT1 テルビウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 分寿命放射性同位体

テルビウム 166
1996-11-27
*BT1 テルビウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 秒寿命放射性同位体

テルビウム 167
2007-04-23
*BT1 テルビウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 秒寿命放射性同位体

テルビウム 168
2007-04-23
*BT1 テルビウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 秒寿命放射性同位体

テルビウム 169
2007-04-23
*BT1 テルビウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 秒寿命放射性同位体

テルビウム 170
2007-04-23
*BT1 テルビウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 秒寿命放射性同位体

テルビウム 171
2007-04-23
*BT1 テルビウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核

テルビウムイオン
*BT1 イオン

テルビウムカーバイド
*BT1 カーバイド
*BT1 テルビウム化合物

テルビウムセレン化物
INIS: 1985-03-15; ETDE: 1978-09-13
*BT1 セレン化物
*BT1 テルビウム化合物

テルビウムハロゲン化物
2012-07-25
*BT1 テルビウム化合物
*BT1 ハロゲン化物
NT1 フッ化テルビウム
NT1 ヨウ化テルビウム
NT1 塩化テルビウム
NT1 臭化テルビウム

テルビウムホウ化物
*BT1 テルビウム化合物
*BT1 ホウ化物

テルビウム化合物
1996-07-08
BT1 希土類化合物
NT1 ケイ化テルビウム
NT1 テルビウムカーバイド
NT1 テルビウムセレン化物
NT1 テルビウムハロゲン化物
NT2 フッ化テルビウム
NT2 ヨウ化テルビウム
NT2 塩化テルビウム
NT2 臭化テルビウム
NT1 テルビウムホウ化物
NT1 テルビウム窒化物
NT1 テルル化テルビウム
NT1 ヒ化テルビウム
NT1 リン化テルビウム
NT1 リン酸テルビウム
NT1 過塩素酸テルビウム
NT1 酸化テルビウム
NT1 硝酸テルビウム
NT1 水酸化テルビウム
NT1 水素化テルビウム
NT1 炭酸テルビウム
NT1 硫化テルビウム
NT1 硫酸テルビウム

テルビウム基合金
*BT1 テルビウム合金

テルビウム合金
1％以上のテルビウム（Ｔｂ）を含む合金。
*BT1 希土類合金
NT1 テルビウム基合金
NT1 テルビウム添加合金

テルビウム窒化物
*BT1 テルビウム化合物

*BT1 窒化物

テルビウム添加合金

1％未満のテルビウム（Ｔｂ）を含む合金はここに含まれる。
*BT1 テルビウム合金
*BT1 希土類添加合金

テルビウム同位体

BT1 同位体
NT1 テルビウム 135
NT1 テルビウム 136
NT1 テルビウム 137
NT1 テルビウム 138
NT1 テルビウム 139
NT1 テルビウム 140
NT1 テルビウム 141
NT1 テルビウム 142
NT1 テルビウム 143
NT1 テルビウム 144
NT1 テルビウム 145
NT1 テルビウム 146
NT1 テルビウム 147
NT1 テルビウム 148
NT1 テルビウム 149
NT1 テルビウム 150
NT1 テルビウム 151
NT1 テルビウム 152
NT1 テルビウム 153
NT1 テルビウム 154
NT1 テルビウム 155
NT1 テルビウム 156
NT1 テルビウム 157
NT1 テルビウム 158
NT1 テルビウム 159
NT1 テルビウム 160
NT1 テルビウム 161
NT1 テルビウム 162
NT1 テルビウム 163
NT1 テルビウム 164
NT1 テルビウム 165
NT1 テルビウム 166
NT1 テルビウム 167
NT1 テルビウム 168
NT1 テルビウム 169
NT1 テルビウム 170
NT1 テルビウム 171

テルビウム複合物

*BT1 希土類複合物

デルファイ法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-04
BT1 予測
RT テクノロジーアセスメント
RT 管理
RT 計画

デルフィニウム属
USE キンポウゲ科

テルフェニル

1996-10-23
1997年3月まで、TERPHENYL-METAはＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF *テルフェニルーメタ*
*BT1 ポリフェニル
NT1 テルフェニルーオルト
NT1 テルフェニルーパラ
RT プラスチックシンチレータ
RT 液体シンチレーター

テルフェニルーオルト

*BT1 テルフェニル

テルフェニルーパラ

*BT1 テルフェニル

テルフェニルーメタ
1996-10-23
1996年10月まで有効なディスクリプタであった。
USE テルフェニル

デルフト高等教育炉
USE ｈｏｒ炉

デルブリュック散乱

*BT1 非弾性散乱

テルペン類

1996-10-23
UF *カンフェン*
UF *グラニオール*
BT1 有機化合物
NT1 カロチノイド
NT1 ショウノウ
NT1 スクアレン
NT1 テレビン
RT 油

テルミットプロセス

*BT1 還元
RT 溶接

テルル

*BT1 半金属元素

テルル 105

2007-04-19
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 テルル同位体
*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

テルル 106

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 テルル同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

テルル 107

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 テルル同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

テルル 108

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 テルル同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

テルル 109

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 テルル同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

テルル 110

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 テルル同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

テルル 111

*BT1 テルル同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

テルル 112

*BT1 テルル同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

テルル 113

*BT1 テルル同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

テルル 114

*BT1 テルル同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

テルル 115

*BT1 テルル同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

テルル 116

*BT1 テルル同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

テルル 117

*BT1 テルル同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

テルル 118
*BT1 テルル同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

テルル 119
*BT1 テルル同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

テルル 119 ターゲット
INIS: 1975-09-01; ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

テルル 120
*BT1 テルル同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

テルル 120 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

テルル 121
*BT1 テルル同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

テルル 122
*BT1 テルル同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

テルル 122 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

テルル 123
*BT1 テルル同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体

テルル 123 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

テルル 124
*BT1 テルル同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

テルル 124 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

テルル 125
*BT1 テルル同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

テルル 125 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

テルル 126
*BT1 テルル同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

テルル 126 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

テルル 127
*BT1 テルル同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核
*BT1 日寿命放射性同位体

テルル 128
*BT1 テルル同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

テルル 128 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

テルル 129
*BT1 テルル同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核
*BT1 日寿命放射性同位体

テルル 130
*BT1 テルル同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

テルル 130 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

テルル 130 反応
INIS: 1980-12-01; ETDE: 1981-01-09
*BT1 重イオン反応

テルル 131
*BT1 テルル同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 日寿命放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

テルル 132
*BT1 テルル同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 日寿命放射性同位体
RT 放射性同位体ジェネレータ

テルル 133
*BT1 テルル同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 分寿命放射性同位体

テルル 134
*BT1 テルル同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 分寿命放射性同位体

テルル 135
*BT1 テルル同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

テルル 136
*BT1 テルル同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

テルル 137
*BT1 テルル同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

テルル 138
1976-03-17
*BT1 テルル同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

テルル 139
2007-04-19
*BT1 テルル同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

テルル 140
2007-04-19
*BT1 テルル同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

テルル **141**
2007-04-19
*BT1 テルル同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

テルル **142**
2007-04-19
*BT1 テルル同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

テルルアルセニド
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-02-19
BT1 テルル化合物
*BT1 ヒ化物

テルルイオン
*BT1 イオン

テルル化アメリシウム
INIS: 1997-01-28; ETDE: 1976-01-23
1996 年 10 月から 2008 年 2 月まで、AMERICIUM COMPOUNDS および TELLURIDES がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 アメリシウム化合物
*BT1 テルル化物

テルル化アルミニウム
INIS: 1991-09-16; ETDE: 1975-09-11
BT1 アルミニウム化合物
*BT1 テルル化物

テルル化アンチモン
1979-02-21
BT1 アンチモン化合物
*BT1 テルル化物

テルル化イリジウム
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-06-07
*BT1 イリジウム化合物
*BT1 テルル化物

テルル化インジウム
BT1 インジウム化合物
*BT1 テルル化物

テルル化ウラン
1976-02-05
*BT1 ウラン化合物
*BT1 テルル化物

テルル化カドミウム
BT1 カドミウム化合物
*BT1 テルル化物

テルル化カドミウム(亜鉛)（CDZNTE)半導体検出器
2017-02-02
UF ｃｄｚｎｔｅ（テルル化カドミウム(亜鉛)（ｃｄｚｎｔｅ）半導体検出器）
UF ｃｚｔ（テルル化カドミウム(亜鉛)（ｃｄｚｎｔｅ）半導体検出器）
*BT1 半導体検出器

テルル化カドミウム検出器
USE ｃｄｔｅ半導体探知器

テルル化カドミウム太陽電池
1992-05-28
*BT1 太陽電池

テルル化ガドリニウム
INIS: 1977-01-25; ETDE: 1977-04-13
*BT1 ガドリニウム化合物
*BT1 テルル化物

テルル化カリウム
INIS: 1979-09-18; ETDE: 1978-01-23
*BT1 カリウム化合物
*BT1 テルル化物

テルル化ガリウム
1977-09-06
BT1 ガリウム化合物
*BT1 テルル化物

テルル化クロム
INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-06-14
*BT1 クロム化合物
*BT1 テルル化物

テルル化ゲルマニウム
1977-10-17
BT1 ゲルマニウム化合物
*BT1 テルル化物

テルル化コバルト
INIS: 1991-09-16; ETDE: 1978-06-14
*BT1 コバルト化合物
*BT1 テルル化物

テルル化サマリウム
INIS: 1977-10-17; ETDE: 1976-08-24
*BT1 サマリウム化合物
*BT1 テルル化物

テルル化ジスプロシウム
INIS: 1978-02-23; ETDE: 1977-10-20
*BT1 ジスプロシウム化合物
*BT1 テルル化物

テルル化ジルコニウム
INIS: 1976-11-08; ETDE: 1976-12-16
*BT1 ジルコニウム化合物
*BT1 テルル化物

テルル化スズ
BT1 スズ化合物
*BT1 テルル化物

テルル化セリウム
INIS: 1985-03-15; ETDE: 1980-06-23
*BT1 セリウム化合物
*BT1 テルル化物

テルル化タリウム
INIS: 1979-09-18; ETDE: 1975-11-28
BT1 タリウム化合物
*BT1 テルル化物

テルル化タングステン
2000-04-12
*BT1 タングステン化合物
*BT1 テルル化物

テルル化タンタル
INIS: 1980-07-24; ETDE: 1975-11-11
*BT1 タンタル化合物
*BT1 テルル化物

テルル化チタン
INIS: 1979-09-18; ETDE: 1978-09-11
*BT1 チタン化合物
*BT1 テルル化物

テルル化テルビウム
INIS: 1978-02-23; ETDE: 1977-10-20
*BT1 テルビウム化合物
*BT1 テルル化物

テルル化ナトリウム
INIS: 1979-02-21; ETDE: 1976-11-01
*BT1 テルル化物
*BT1 ナトリウム化合物

テルル化ニオブ
INIS: 1979-05-28; ETDE: 1975-11-11
*BT1 テルル化物
*BT1 ニオブ化合物

テルル化ニッケル
INIS: 1984-07-23; ETDE: 1980-02-11
*BT1 テルル化物
*BT1 ニッケル化合物

テルル化ネオジム
1976-03-17
*BT1 テルル化物
*BT1 ネオジム化合物

テルル化ネプツニウム
1976-02-24
*BT1 テルル化物
*BT1 ネプツニウム化合物

テルル化バナジウム
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1991-07-30
*BT1 テルル化物
*BT1 バナジウム化合物

テルル化ハフニウム
INIS: 1985-09-06; ETDE: 1978-09-11
*BT1 テルル化物
*BT1 ハフニウム化合物

テルル化パラジウム
INIS: 1978-02-23; ETDE: 1976-06-07
*BT1 テルル化物
*BT1 パラジウム化合物

テルル化ビスマス
*BT1 テルル化物
BT1 ビスマス化合物

テルル化ヒ素
INIS: 1977-03-01; ETDE: 1975-08-19
*BT1 テルル化物
BT1 ヒ素化合物

テルル化プラセオジム
*BT1 テルル化物
*BT1 プラセオジム化合物

テルル化ベリリウム
INIS: 1991-09-16; ETDE: 1977-05-07
*BT1 テルル化物
*BT1 ベリリウム化合物

テルル化マグネシウム
INIS: 1991-09-16; ETDE: 1975-09-11
*BT1 テルル化物
*BT1 マグネシウム化合物

テルル化マンガン
1978-11-24
*BT1 テルル化物
*BT1 マンガン化合物

テルル化モリブデン
*BT1 テルル化物
*BT1 モリブデン化合物

テルル化ユウロピウム
INIS: 1976-05-05; ETDE: 1975-09-11
*BT1 テルル化物
*BT1 ユウロピウム化合物

テルル化ランタン
*BT1 テルル化物
*BT1 ランタン化合物

テルル化リチウム
INIS: 1977-06-14; ETDE: 1976-11-29
*BT1 テルル化物
*BT1 リチウム化合物

テルル化ルテニウム
INIS: 1991-09-16; ETDE: 1977-03-04
*BT1 テルル化物
*BT1 ルテニウム化合物

テルル化ルビジウム
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-03
*BT1 テルル化物
*BT1 ルビジウム化合物

テルル化レニウム
2000-04-12
*BT1 テルル化物
*BT1 レニウム化合物

テルル化亜鉛
1976-02-11
*BT1 テルル化物
BT1 亜鉛化合物

テルル化鉛
*BT1 テルル化物
BT1 鉛化合物

テルル化金
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-28
*BT1 テルル化物
*BT1 金化合物

テルル化銀
INIS: 1978-09-28; ETDE: 1976-02-19
*BT1 テルル化物
*BT1 銀化合物

テルル化合物
1997-06-19
NT1 オキシテルル化物
NT1 テルルアルセニド
NT1 テルル化物
NT2 イッテルビウムテルル化物
NT2 イットリウムテルル化物
NT2 エルビウムテルル化物
NT2 カリフォルニウムテルル化物
NT2 キュリウムテルル化物
NT2 ケイ素テルル化物
NT2 セシウムテルル化物
NT2 セレンテルル化物
NT2 ツリウムテルル化物
NT2 テクネチウムテルル化物
NT2 テルル化アメリシウム
NT2 テルル化アルミニウム
NT2 テルル化アンチモン
NT2 テルル化イリジウム
NT2 テルル化インジウム
NT2 テルル化ウラン
NT2 テルル化カドミウム
NT2 テルル化ガドリニウム
NT2 テルル化カリウム
NT2 テルル化ガリウム
NT2 テルル化クロム
NT2 テルル化ゲルマニウム
NT2 テルル化コバルト
NT2 テルル化サマリウム
NT2 テルル化ジスプロシウム
NT2 テルル化ジルコニウム
NT2 テルル化スズ
NT2 テルル化セリウム
NT2 テルル化タリウム
NT2 テルル化タングステン
NT2 テルル化タンタル
NT2 テルル化チタン
NT2 テルル化テルビウム
NT2 テルル化ナトリウム
NT2 テルル化ニオブ
NT2 テルル化ニッケル
NT2 テルル化ネオジム
NT2 テルル化ネプツニウム
NT2 テルル化バナジウム
NT2 テルル化ハフニウム
NT2 テルル化パラジウム
NT2 テルル化ビスマス
NT2 テルル化ヒ素
NT2 テルル化プラセオジム
NT2 テルル化ベリリウム
NT2 テルル化マグネシウム
NT2 テルル化マンガン
NT2 テルル化モリブデン
NT2 テルル化ユウロピウム
NT2 テルル化ランタン
NT2 テルル化リチウム
NT2 テルル化ルテニウム
NT2 テルル化ルビジウム
NT2 テルル化レニウム
NT2 テルル化亜鉛
NT2 テルル化鉛
NT2 テルル化金
NT2 テルル化銀
NT2 テルル化水銀
NT2 テルル化鉄
NT2 テルル化銅
NT2 テルル化白金
NT2 トリウムテルル化物
NT2 バークリウムテルル化物
NT2 プルトニウムテルル化物
NT2 ホルミウムテルル化物
NT2 ロジウムテルル化物
NT1 テルル酸
NT1 テルル酸塩
NT1 ハロゲン化テルル
NT2 フッ化テルル
NT2 ヨウ化テルル
NT2 塩化テルル
NT2 臭化テルル
NT1 酸化テルル
NT1 硝酸テルル
NT1 水酸化テルル
NT1 水素化テルル
NT1 硫化テルル

テルル化水銀
*BT1 テルル化物
BT1 水銀化合物

テルル化鉄
INIS: 1984-07-23; ETDE: 1978-09-11
*BT1 テルル化物
*BT1 鉄化合物

テルル化銅
1978-02-23
*BT1 テルル化物
*BT1 銅化合物

テルル化白金
INIS: 1985-12-11; ETDE: 1976-06-07
*BT1 テルル化物
*BT1 白金化合物

テルル化物
1997-06-19
BT1 カルコゲニド
BT1 テルル化合物
NT1 イッテルビウムテルル化物
NT1 イットリウムテルル化物
NT1 エルビウムテルル化物
NT1 カリフォルニウムテルル化物
NT1 キュリウムテルル化物
NT1 ケイ素テルル化物
NT1 セシウムテルル化物
NT1 セレンテルル化物
NT1 ツリウムテルル化物
NT1 テクネチウムテルル化物
NT1 テルル化アメリシウム
NT1 テルル化アルミニウム
NT1 テルル化アンチモン
NT1 テルル化イリジウム
NT1 テルル化インジウム
NT1 テルル化ウラン
NT1 テルル化カドミウム
NT1 テルル化ガドリニウム
NT1 テルル化カリウム
NT1 テルル化ガリウム
NT1 テルル化クロム
NT1 テルル化ゲルマニウム
NT1 テルル化コバルト
NT1 テルル化サマリウム
NT1 テルル化ジスプロシウム
NT1 テルル化ジルコニウム
NT1 テルル化スズ
NT1 テルル化セリウム
NT1 テルル化タリウム
NT1 テルル化タングステン
NT1 テルル化タンタル
NT1 テルル化チタン
NT1 テルル化テルビウム
NT1 テルル化ナトリウム
NT1 テルル化ニオブ
NT1 テルル化ニッケル
NT1 テルル化ネオジム
NT1 テルル化ネプツニウム
NT1 テルル化バナジウム
NT1 テルル化ハフニウム
NT1 テルル化パラジウム
NT1 テルル化ビスマス
NT1 テルル化ヒ素
NT1 テルル化プラセオジム
NT1 テルル化ベリリウム
NT1 テルル化マグネシウム
NT1 テルル化マンガン

NT1 テルル化モリブデン
NT1 テルル化ユウロピウム
NT1 テルル化ランタン
NT1 テルル化リチウム
NT1 テルル化ルテニウム
NT1 テルル化ルビジウム
NT1 テルル化レニウム
NT1 テルル化亜鉛
NT1 テルル化鉛
NT1 テルル化金
NT1 テルル化銀
NT1 テルル化水銀
NT1 テルル化鉄
NT1 テルル化銅
NT1 テルル化白金
NT1 トリウムテルル化物
NT1 バークリウムテルル化物
NT1 プルトニウムテルル化物
NT1 ホルミウムテルル化物
NT1 ロジウムテルル化物
RT オキシテルル化物
RT テルル合金
RT 金属間化合物

テルル鉱石

BT1 鉱石

テルル合金

１％以上のテルル（Ｔｅ）を含む合金。
BT1 合金
NT1 テルル添加合金
RT テルル化物

テルル酸

BT1 テルル化合物
BT1 酸素化合物
*BT1 無機酸

テルル酸塩

特定の化合物は、（陽イオン）化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。
BT1 テルル化合物
BT1 酸素化合物
RT 酸化テルル

テルル添加合金

*BT1 テルル合金

テルル同位体

1999-07-16
BT1 同位体
NT1 テルル 105
NT1 テルル 106
NT1 テルル 107
NT1 テルル 108
NT1 テルル 109
NT1 テルル 110
NT1 テルル 111
NT1 テルル 112
NT1 テルル 113
NT1 テルル 114
NT1 テルル 115
NT1 テルル 116
NT1 テルル 117
NT1 テルル 118
NT1 テルル 119
NT1 テルル 120
NT1 テルル 121
NT1 テルル 122
NT1 テルル 123
NT1 テルル 124
NT1 テルル 125
NT1 テルル 126
NT1 テルル 127
NT1 テルル 128
NT1 テルル 129
NT1 テルル 130
NT1 テルル 131
NT1 テルル 132
NT1 テルル 133
NT1 テルル 134
NT1 テルル 135
NT1 テルル 136
NT1 テルル 137
NT1 テルル 138
NT1 テルル 139
NT1 テルル 140
NT1 テルル 141
NT1 テルル 142

テルル複合物

BT1 複合体

テレビジョン

RT テレビジョンカメラ
RT ビデオテープ
RT 遠隔監視装置
RT 撮像管
RT 通信
RT 放射線防護（radiation protection）
RT 無線装置
RT ｘ線

テレビジョンカメラ

INIS: 1992-05-22; ETDE: 1977-03-04
BT1 カメラ
RT テレビジョン
RT ビジコン

テレビン

*BT1 テルペン類
*BT1 有機溶剤
RT 炭化水素

テレフタル酸

UF *ベンゼンジカルボン酸ーパラ*
*BT1 ジカルボン酸
RT ダクロン
RT ポリエチレン・テレフタラート

テロ
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1987-05-06
1997 年3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SEE セキュリティ
SEE 核拡散
SEE 脆弱性
SEE 謀略妨害行為

テロマー

1995-01-27
染色体の特化した先端部。
RT 染色体
RT 染色体異常（chromosomal aberrations）
RT ｄｎａ複製

テロメリゼーション

*BT1 重合

デロロステライト６

INIS: 2000-03-29; ETDE: 1984-07-10
UF *ステライト６（デロロ）*

テワ実験
INIS: 1994-10-14; ETDE: 1984-05-23
レッドウィング作戦中に実施された実験。1994 年9 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 核爆発
USE 大気圏内核実験

てんかん（癲癇）

INIS: 1980-07-24; ETDE: 1976-07-07
*BT1 神経系疾病

テンサイ

*BT1 双子葉植物綱
*BT1 野菜
NT1 サトウダイコン

テンソル

NT1 エネルギー運動量テンソル
NT1 ベクトル
NT2 アイソベクトル
NT1 リッチテンソル
NT1 誘電率テンソル
RT スカラー
RT テンソル力
RT 計量
RT 数学

テンソル支配模型

UF *テンソル中間子支配*
*BT1 粒子模型
RT テンソル中間子

テンソル場

INIS: 1992-10-19; ETDE: 1992-11-04
RT 場の量子論

テンソル中間子

1995-08-07
１以上のスピンを備えた中間子。
*BT1 中間子
NT1 オメガ３（１６７０）中間子
NT1 カイ２（３５５５）中間子
NT1 カイｂ２（９９１５）中間子
NT1 パイ２（１６７０）中間子
NT1 パイ２（２１００）中間子
NT1 ファイ３（１８５０）中間子
NT1 ロー３（１６９０）中間子
NT1 ロー３（２２５０）中間子
NT1 ロー５（２３５０）中間子
NT1 ａ2（１３２０）中間子
NT1 ａ４（２０４０）中間子
NT1 ｄ*2（２４６０）中間子
NT1 ｆ2’（１５２５）中間子
NT1 ｆ2（１２７０）中間子
NT1 ｆ2（１４３０）中間子
NT1 ｆ2（１７２０）中間子
NT1 ｆ4（２０５０）中間子
NT1 ｆ4（２３００）中間子
NT1 ｆ6（２５１０）中間子
NT1 ｋ*2（１４３０）中間子
NT1 ｋ*3（１７８０）中間子
NT1 ｋ*4（２０４５）中間子
NT1 ｋ２（１７７０）中間子
NT1 ｋ２（１８２０）中間子
NT1 ａ６（２４５０）中間子
NT1 ｆ2（１８１０）中間子

NT1 ｆ２（２０１０）中間子
NT1 ｆ２（２３００）中間子
NT1 ｆ２（２３４０）中間子
RT テンソル支配模型
RT 中間子九重項
RT 非中心力

テンソル中間子支配
USE テンソル支配模型

テンソル力
RT テンソル
RT ベクトル
RT ポテンシャル
RT 核力

デンドリマー
2014-03-28
中心から規則的に分枝した構造を持つ樹状高分子。
BT1 分子
RT ナノ材料
RT 高分子

テンドン（構造的）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-09-11
USE ケーブル

デンバー効果
RT 電荷キャリヤー

でんぷん
UF *澱粉*
BT1 試薬
*BT1 多糖類
RT ポリアセタール

でんぷんゴム
USE デキストリン

デンマークの機関
ETDE: 1975-08-19
BT1 国家機関
NT1 デンマーク原子力委員会
NT1 リソ国立研究所
NT2 リソ研究所

デンマーク王国
*BT1 スカンジナビア諸国
BT1 先進国
RT グリーンランド
RT フェロー諸島
RT ｏｅｃｄ（経済協力開発機構）

デンマーク原子力委員会
ETDE: 1975-09-11
*BT1 デンマークの機関

デンマーク炉－１
USE ｄｒ－１号炉

デンマーク炉－２
USE ｄｒ－２号炉

デンマーク炉－３
USE ｄｒ－３号炉

デ・ジッターグループ
*BT1 リー群
RT デ・ジッター宇宙

デ・ジッター宇宙
2007-08-13
*BT1 数学的空間
RT デ・ジッターグループ
RT ローレンツ群
RT 弦理論
RT 時空
RT 超弦理論

データ
データフラッギングでは、通常、より詳細なディスクリプタを用いよ。
UF *測定値*
SF *記録情報*
SF *値*
SF *表*
BT1 情報
NT1 データ編纂
NT1 数値データ
NT2 財務データ
NT2 実験データ
NT2 統計データ
NT2 評価済データ
NT2 編纂データ
NT2 理論データ
RT データベース管理
RT データ共分散
RT データ処理
RT 情報需要
RT 多重性
RT 比較評価
RT ｃｉｎｄａ

データセット
2012-05-23
BT1 ドキュメントタイプ
NT1 福島事故データ

データタギング
INIS: 1999-05-13; ETDE: 1980-05-23
UF *数値データタギング*
RT データベース管理
RT 情報システム
RT 情報検索

データフロー処理
INIS: 1992-08-18; ETDE: 1984-02-10
BT1 プログラミング
RT アルゴリズム
RT コンピュータ

データベース管理
INIS: 1986-07-09; ETDE: 1978-07-05
BT1 管理
RT データ
RT データタギング
RT データ処理
RT データ編纂
RT 核データ収集
RT 情報
RT 情報システム
RT 情報検索
RT 地理情報システム

データ圧
INIS: 1986-07-09; ETDE: 1978-09-11
USE 油層圧

データ可視化
2015-03-13
UF *可視化（データ）*
*BT1 データ解析
RT コンピュータグラフィックス
RT コンピュータシミュレーション
RT コンピュータ計算
RT コンピュータ断層撮影法
RT 数値データ
RT 流れの可視化

データ解析
INIS: 1991-10-08; ETDE: 1975-12-16
*BT1 データ処理
NT1 クラスター解析
NT1 データ可視化
RT コンピュータ計算
RT プロニー法
RT 地上較正

データ記憶装置
USE 記憶装置

データ共分散
INIS: 1985-12-10; ETDE: 1979-02-27
測定量の統計的不確実性に関連。
UF *測定値における不確実性*
RT データ
RT 確度
RT 誤り
RT 統計学

データ形式
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-06-07
1997年2月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE ドキュメントタイプ

データ収集
UF *収集（データ）*
SF *政府企業データ交換計画（ｇｉｄｅｐ）*
SF *ｇｉｄｅｐ（政府企業データ交換計画）*
*BT1 データ処理
RT データ編纂
RT 記録システム
RT 編纂データ
RT 報告要求

データ収集システム
データを機械可読形式にデータを変換し、コンピュータの記憶装置に収集するためのシステム。
RT ファストバスシステム
RT 核計測モジュール
RT 記録システム
RT 識別システム
RT 電子装置
RT 読み出し回路
RT ｃａｍａｃシステム

データ処理
2000-02-01
ユニットファクトの操作。
UF *チャーノフの顔形グラフ*
UF *ハンドリング（データ）*
UF *処理（データ）*
UF *電子データ処理*
SF *カード穿孔機*
BT1 処理
NT1 スペクトルアンフォールディング法
NT1 タスクスケジュール操作
NT1 データ解析
NT2 クラスター解析
NT2 データ可視化
NT1 データ収集
NT1 データ編纂
NT1 メモリー管理

NT1 分散データ処理
RT アレイプロセッサー
RT イメージスキャナ
RT エキスパートシステム
RT コンピュータ
RT コンピュータシミュレーション
RT デジタイザー
RT デジタルフィルター
RT デジタル周波数分析
RT データ
RT データベース管理
RT データ伝送
RT データ伝送システム
RT パターン認識
RT パーソナルコンピュータ
RT プロニー法
RT マルチパラメータ解析
RT 画像処理
RT 記録システム
RT 計算器
RT 検証
RT 周波数分析
RT 情報理論

データ処理装置
INIS: 1984-04-04; ETDE: 1984-05-10
USE デジタル計算機

データ妥当性検証
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-17
USE 検証

データ伝送

1984 年7 月から1997 年4 月まで、CRYPTOGRAPHY はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF *伝送（データ）*
BT1 通信
NT1 遠隔測定
RT コンピュータネットワーク
RT データ処理
RT データ伝送システム
RT ひずみ信号
RT 暗号法
RT 核計測モジュール
RT 信号
RT 信号処理
RT 設備インタフェース
RT 伝送制御装置
RT 電話
RT 量子テレポーテーション
RT ｃａｍａｃシステム

データ伝送システム

INIS: 1985-03-19; ETDE: 1982-02-23
RT データ処理
RT データ伝送
RT 通信

データ表示システム
USE 表示装置

データ表示装置
USE 表示装置

データ編纂

1985-12-10
大量のデータを編纂するプロセス。データフラッギングには COMPILED DATA を使用する。
*BT1 データ
*BT1 データ処理
RT データベース管理
RT データ収集
RT ドキュメンテーション
RT 核データ収集
RT 情報システム
RT 情報センター
RT 図書館
RT 福島事故データ
RT 編纂データ

データ編纂（評価済）
INIS: 1978-10-20; ETDE: 2002-06-13
USE 評価済データ

デービス・ベッセ炉
INIS: 1990-12-06; ETDE: 1976-02-19
1990 年12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE デービス・ベッセー１号炉

デービス・ベッセー１号炉

1975-10-29
ファーストエナジー・ニュークリア・オペレーティング社、オーク ハーバー、オハイオ州、米国。
UF *オークハーバーオハイオ炉*
UF *デービス・ベッセ炉*
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

デービス・ベッセー２号炉

1977-10-17
トレド・エジソン社、オークハーバー、オハイオ州、米国。1980 年、建設開始前にキャンセル。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

デービス・ベッセー３号炉

1977-10-17
トレド・エジソン社、オークハーバー、オハイオ州、米国。1980 年、建設開始前にキャンセル。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

デービド鉱
1997-01-28
1996 年10 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ウラン鉱物
USE 酸化鉱物

デービーs-h 法
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-12-26
排煙脱硫のためのループ内強制酸化法を使用した石灰ベース、ギ酸緩衝化プロセス。1994 年9 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 脱硫

ドア

BT1 開放
NT1 防嵐ドア
RT エアカーテン
RT 建物

ドイツ
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-09-28
第二次世界大戦前の研究をインデックスするため。1992 年6 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE ドイツ連邦共和国

ドイツの機関

UF *東ドイツの機関*
BT1 国家機関
NT1 カールスルーエ研究所
NT1 ドイツ施設・原子炉安全協会
NT1 ユーリッヒ研究所
NT1 原子炉安全委員会
NT1 放射線障害防止委員会
NT1 連邦放射線障害防止局
NT1 ｉｐｐガーヒンク研究所
NT1 ｗａｋ（カールスルーエ再処理工場）
NT1 ｚｆｉ（科学アカデミー同位体・放射線中央研究所）ライプツィッヒ
NT1 ｚｆｋ（ロッセンドルフ原子力研究所）
RT ドイツ連邦共和国

ドイツ原子炉安全協会
INIS: 1994-07-14; ETDE: 1977-10-19
1994 年7 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ドイツ施設・原子炉安全協会

ドイツ施設・原子炉安全協会

1994-07-14
ドイツ連邦共和国の技術検査協会の一部門。1994 年7 月まで、GES FUER REAKTORSICHERHEIT がこの概念を表現するために使用された。
UF *ドイツ原子炉安全協会*
UF *原子炉安全協会*
UF *ｇｒｓ（施設・原子炉安全協会）*
*BT1 ドイツの機関
RT 安全基準
RT 原子炉安全
RT 原子炉免許
RT 査察

ドイツ民主共和国
1991-05-02
1991 年5 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ドイツ連邦共和国

ドイツ連邦共和国

INIS: 1997-06-19; ETDE: 1979-10-23
UF *ドイツ*
UF *ドイツ民主共和国*
UF *ドイツ連邦共和国*
UF *ドイツ（民主共和国）*
UF *ドイツ（連邦共和国）*
UF *西ドイツ*
*BT1 西ヨーロッパ
BT1 先進国
RT アッセ岩塩鉱山
RT アルプス山脈
RT ウーラッハ地熱発電所
RT エルツ山脈鉱床
RT ドイツの機関
RT ドナウ川
RT ライン川
RT ｏｅｃｄ（経済協力開発機構）

ドイツ連邦共和国
1984-07-20
USE ドイツ連邦共和国

ドイツ（マインツ）トリガマークii型炉
1993-11-08
USE トリガー２型マインツ炉

ドイツ（民主共和国）
USE ドイツ連邦共和国

ドイツ（連邦共和国）
2000-04-12
USE　ドイツ連邦共和国

トウガラシ属
*BT1　双子葉植物綱
RT　コショウ
RT　スパイス

トウゴマ
UF　*ヒマシ油（ricinum communis）*
*BT1　トウダイグサ属
*BT1　薬用植物
RT　ヒマシ油（castor oil）

ドウスクロドウスク石
1997-01-28
1996 年 10 月まで有効なディスクリプタであった。
USE　ウラン鉱物
USE　ケイ酸塩鉱物

トウダイグサ属
INIS: 1997-06-17; ETDE: 1979-07-24
ラテックス保有植物や炭化水素の源となりうるもの。
UF　*ナンキンハゼ*
*BT1　双子葉植物綱
NT1　ゴムノキ
NT2　グワユールゴムノキ
NT2　パラゴムノキ属
NT1　トウゴマ
NT1　トウワタ

ドゥバイ
INIS: 1992-05-07; ETDE: 1976-08-05
USE　アラブ首長国連邦

ドゥブナ
2000-04-12
*BT1　ロシア連邦

ドゥブナ ibr-2 炉
INIS: 1978-01-13; ETDE: 2002-06-13
USE　ｉｂｒ－２号炉

ドゥブナシンクロサイクロトロン
USE　ｊｉｎｒフェソトロン

ドゥブナパルス炉
2000-04-12
USE　ｉｂｒ－２号炉

ドゥブナ合同原子核研究所
INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-04-17
USE　ｊｉｎｒ（ドゥブナ合同原子核研究所）

ドゥブナｊｉｎｒ
INIS: 1975-10-09; ETDE: 2002-06-13
USE　ｊｉｎｒ（ドゥブナ合同原子核研究所）

トウモロコシ
UF　*ギョクショクショ*
UF　*コーン（トウモロコシ)*
UF　*とうもろこしの茎葉*
*BT1　穀類
RT　ゼイン
RT　セルロースエタノール

とうもろこしの茎葉
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-04-11
USE　トウモロコシ
USE　農業廃棄物

トウモロコシ油（CORN OIL）
UF　*トウモロコシ油（maize oil）*
*BT1　トリグリセリド
*BT1　植物油

トウモロコシ油（maize oil）
USE　トウモロコシ油（corn oil）

トゥルースモデル
INIS: 1984-04-04; ETDE: 1979-11-07
1995 年 1 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　フレーバーモデル

トゥルクサイクロトロン
USE　ａａｂｏサイクロトロン

トウワタ
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-04-14
炭化水素を生産する植物。合成石油の可能性がある資源。
*BT1　トウダイグサ属

トゥン・イスマイル原子力研究センター
INIS: 1985-01-17; ETDE: 1985-02-22
マレーシア。
USE　ｐｕｓｐａｔｉ（マレーシア原子力研究センター）

トーゴ共和国
INIS: 1981-02-27; ETDE: 1980-08-12
BT1　アフリカ
BT1　発展途上国

トータルエネルギーシステム
1982-12-03
高効率の積分エネルギーシステム、例えば、ガス燃焼タービンまたはエンジンで、電気エネルギーを生成し、暖房および冷房などの用途において排熱を利用するシステム。
UF　*統合ユーティリティシステム*
UF　*ｉｕｓ（統合ユーティリティシステム）*
BT1　エネルギーシステム
RT　エネルギー消費
RT　エネルギー保存
RT　コジェネレーション（cogeneration）
RT　モジュラー統合ユーティリティシステム
RT　水蒸気発生プラント
RT　統合エネルギーユーティリティシステム
RT　複合サイクル
RT　ｉｃｅｓプログラム

トータルフローシステム
2000-04-12
熱水源ブライン蒸気混合物が、タービン及び発電システムを駆動するために混合相エキスパンダーを通過するシステム。
BT1　エネルギーシステム
RT　ロータリセパレータタービン
RT　蒸気
RT　水
RT　地熱エネルギー変換
RT　地熱発電所
RT　熱力学サイクル

トーネス炉
INIS: 1981-02-27; ETDE: 1981-03-13
ダンバー、イーストロージアン、英国。
*BT1　動力炉
*BT1　二酸化炭素冷却炉
*BT1　熱中性子炉
*BT1　ａｇｒ（改良型ガス冷却）型炉

トーバーナイト（リン銅ウラン鉱）
*BT1　ウラン鉱物
*BT1　リン酸塩鉱物
RT　ウランリン酸塩
RT　リン酸銅

トーマス・ジェファーソン国立加速器施設
INIS: 1999-09-23; ETDE: 1997-03-28
USE　ｃｅｂａｆ加速器

トーマス・フェルミ・ディラック模型
USE　トーマス・フェルミ模型

トーマス・フェルミ模型
1999-03-17
UF　*トーマス・フェルミ・ディラック模型*
UF　*フェルミ・トーマス模型*
*BT1　原子模型
RT　原子核模型

トーラーポール
USE　ローレンツポール

トーラス
NT1　コンパクトトーラス
NT2　ロタマク装置
NT2　逆転磁場テータピンチ装置
RT　アスペクト比
RT　トロイダル配位
RT　バンピートーラス
RT　リング
RT　回転変換
RT　輪形隙間

トーラス-II トカマク型装置
INIS: 1977-02-08; ETDE: 1977-04-13
ＥＵＲＡＴＯＭ－ＣＥＡ内に建設される装置。
*BT1　トカマク型装置

トール石
*BT1　ケイ酸塩鉱物
*BT1　トリウム鉱物
NT1　ジニンジャイト
RT　ケイ酸トリウム
RT　黒砂

トール油
INIS: 1999-05-03; ETDE: 1980-11-08
木材パルプ廃液から派生した黄色・黒色、悪臭、樹脂性の混合物。潤滑油およびグリースで使用される。
*BT1　油

トーレイパイン・トリガマークiii型炉
2000-04-12
USE　トリガー３型ラ・ホイヤ炉

トーレイパイン・トリガマーク３型炉
INIS: 1993-11-10; ETDE: 2002-06-13
USE　トリガー３型ラ・ホイヤ炉

トカゲ
*BT1 は虫類

とかげ座ＢＬ型天体
INIS: 1981-10-15; ETDE: 1980-03-29
BT1 宇宙電波源
RT クェーサー
RT セイファート銀河

トカポール型装置
INIS: 1981-07-06; ETDE: 1978-12-11
*BT1 トカマク型装置
*BT1 内部導体型装置

トカマク etf
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-17
1985 年7月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE ｅｔｆトカマク型装置

トカマクフォントネ・オ・ローズ
USE トカマク核融合試験炉

トカマク加熱アルフベン（スイス）
INIS: 1984-04-04; ETDE: 1984-05-08
USE ｔｃａトカマク型装置

トカマク加熱アルフベン（ブラジル）
2004-07-09
USE ｔｃａｂｒトカマク型装置

トカマク核融合試験炉
UF *トカマクフォントネ・オ・ローズ*
*BT1 トカマク型装置

トカマク核融合炉心実験装置
INIS: 1994-04-11; ETDE: 1984-10-24
USE ｔｆｃｘ炉

トカマク型核融合試験炉（ｔｆｔｒ）
INIS: 1977-11-02; ETDE: 1975-09-11
USE ｔｆｔｒトカマク型装置

トカマク型核融合実験装置
INIS: 1993-11-10; ETDE: 2002-06-13
USE ｔｅｘｔｏｒトカマク型装置

トカマク型装置
1998-01-28
UF *束保存トカマク*
UF *ｓｍａｒｔｏｒ装置*
*BT1 密閉系プラズマ装置
NT1 アディタヤ・トカマク型装置
NT1 アルカトール装置
NT1 キャスタートカマク型装置
NT1 コロンビア高ベータトカマク型装置
NT1 コンパクト点火トカマク型装置
NT1 スターファイヤー トカマク型装置
NT1 スフェロマック装置
NT2 グローバスーｍ スフェロマック
NT2 ｃｄｘーｕ スフェロマック
NT2 ｃｔｘスフェロマック
NT2 ｍａｓｔトカマク型装置
NT2 ｎｓｔｘトカマク装置
NT2 ｓｓｐｘ装置
NT2 ｓｕｎｉｓｔ スフェロマック
NT2 ｔｓ－３装置
NT1 ダブレットー２トカマク装置
NT1 ダブレットー３トカマク装置
NT1 ダンテトカマク型装置
NT1 トーラス-ii トカマク型装置
NT1 トカポール型装置
NT1 トカマク核融合試験炉
NT1 トスカトカマク型装置
NT1 パイドロスーｔトカマク型装置
NT1 パルセータ装置
NT1 バレンヌ・トカマク型装置
NT1 ペチュラトカマク型装置
NT1 国際トカマク型装置
NT1 点火球形トーラス
NT1 二成分トーラス
NT1 連続電流トカマク
NT1 ａｃｔ装置
NT1 ａｓｄｅｘトカマク型装置
NT1 ａｔｃ装置（断熱環状圧縮機）
NT1 ｃｏｍｐａｓｓーｄトカマク型装置
NT1 ｃｔ－６ｂトカマク型装置
NT1 ｄｉｔｅトカマク型装置
NT1 ｅｔｆトカマク型装置
NT1 ｆｔトカマク型装置
NT1 ｈｌ－１トカマク型装置
NT1 ｈｌ－１ｍトカマク型装置
NT1 ｈｌ－２トカマク型装置
NT1 ｈｌ－２ａトカマク型装置
NT1 ｈｔ－２トカマク型装置
NT1 ｈｔ－６ｂトカマク型装置
NT1 ｈｔ－６ｍトカマク型装置
NT1 ｈｔ－７トカマク型装置
NT1 ｈｔ－７ｕトカマク型装置
NT1 ｈｙｂｔｏｋトカマク型装置
NT1 ｉｓｔｔｏｋトカマク型装置
NT1 ｉｓｘトカマク型装置
NT1 ｉｔｅｒトカマク型装置
NT1 ｊｅｔトカマク型装置
NT1 ｊｆｔ－２トカマク型装置
NT1 ｊｆｔ－２ｍトカマク型装置
NT1 ｊｆｔ－２ａトカマク型装置
NT1 ｊｉｐｐ ｔーii装置
NT1 ｊｔ－６０トカマク型装置
NT1 ｊｔ－６０ｕトカマク型装置
NT1 ｊｘｆｒトカマク型装置
NT1 ｋｔ－２トカマク型装置
NT1 ｌｔ－３トカマク型装置
NT1 ｌｔ－４トカマク型装置
NT1 ｍｔ－１トカマク型装置
NT1 ｍｔｘトカマク型装置
NT1 ｎｅｔ（次期ヨーロッパトーラス）トカマク型装置
NT1 ｏｒｍａｋ装置（オークリッジトカマク装置）
NT1 ｐｂｘトカマク装置
NT1 ｐｄｘ（ポロイダルダイバータ実験）装置
NT1 ｐｌｔ装置
NT1 ｒｔｐトカマク型装置
NT1 ｓｉｎｐトカマク型装置
NT1 ｓｔトカマク型装置
NT1 ｓｔａｒｔトカマク型装置
NT1 ｓｔｏｒーｍトカマク型装置
NT1 ｓｔｘ装置
NT1 ｓｕｒｍａｃトカマク
NT1 ｔ－１０トカマク型装置
NT1 ｔ－１４トカマク型装置
NT1 ｔ－１５トカマク型装置
NT1 ｔ－７トカマク型装置
NT1 ｔｂｒトカマク型装置
NT1 ｔｃａトカマク型装置
NT1 ｔｃａｂｒトカマク型装置
NT1 ｔｃｖトカマク型装置
NT1 ｔｅｘｔ（テキサス大学実験用トカマク型）装置
NT1 ｔｅｘｔｏｒトカマク型装置
NT1 ｔｆｔｒトカマク型装置
NT1 ｔｉｂｅｒーｘトカマク型装置
NT1 ｔｊ－１トカマク型装置
NT1 ｔｎｔーａトカマク型装置
NT1 ｔｏｋｏｌｏｓｈｅトカマク型装置
NT1 ｔｏｒｍａｃ装置
NT1 ｔｏｒｔｕｓトカマク型装置
NT1 ｔｐｘ装置
NT1 ｔｒｉａｍー１トカマク型装置
NT1 ｔｕｍａｎトカマク装置
NT1 ｔｏｒｅ ｓｕｐｒａトカマク型装置
NT1 ｕｗｍａｋ装置（ウィスコンシン大学）
NT1 ｖｅｒｓａｔｏｒトカマク型装置
NT1 ｗｔーiiiトカマク型装置
RT トカマク型炉
RT バナナ領域
RT フィルシュ・シュルター領域
RT プラズマ径方向分布
RT プラズマ分散
RT プラトー領域
RT ベガステラレータ
RT モード有理面
RT 鋸歯状振動
RT 磁気面
RT ｈーモードプラズマ閉じ込め
RT ｍａｒｆｅ（周辺プラズマの熱的不安定性）

トカマク型装置バレンヌ
1983-09-06
USE バレンヌ・トカマク型装置

トカマク型炉
INIS: 1997-06-19; ETDE: 1976-09-15
BT1 熱核融合炉
NT1 コンパクト点火トカマク型装置
NT1 ダブレット・トカマク型核融合炉
NT1 ｉｔｅｒトカマク型装置
NT1 ｔｅｎｔｏｋ炉
NT1 ｔｆｃｘ炉
NT1 ｔｎｓ炉
RT トカマク型装置
RT 核融合中性子源施設

トカマク模型 st
USE ｓｔトカマク型装置

トガリネズミ
*BT1 ほ乳動物（哺乳動物）

ドキソルビシン
INIS: 1980-11-07; ETDE: 1980-04-14
UF *アドリアマイシン*
*BT1 抗悪性腫瘍薬
*BT1 抗生物質
RT 突然変異誘発

ドキュメンテーション
記録された知識の収集、コーディング、および普及。
RT データ編纂
RT プライバシー保護法
RT 情報システム
RT 情報検索
RT 知識保存
RT 報告要求

ドキュメントタイプ
その適切な使用方法については、下記のディスクリプタごとに、スコープノートを見よ。
UF データ形式
SF テクニカル・ライティング
NT1 ウェブサイト
NT1 オーディオファイル
NT1 カタログ
NT1 ディレクトリ
NT1 データセット
NT2 福島事故データ
NT1 ビデオファイル
NT1 プログレスレポート
NT1 マニュアル
NT1 レビュー
NT1 会議録
NT1 環境評価報告書
NT1 規制指導書
NT1 講演
NT1 索引
NT1 辞書
NT1 書誌
NT1 審理
NT1 特許
RT 安全レポート
RT 抄録

トグル作戦
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-11-23
*BT1 核爆発
*BT1 地下爆発
NT1 リオブランコ実験
RT 地中爆発

ドコバニv－2号炉
1997-08-20
1997年8月まで有効なディスクリプタであった。
SEE ドコバニー１号炉
SEE ドコバニー２号炉
SEE ドコバニー３号炉
SEE ドコバニー４号炉

ドコバニー１号炉
1997-08-20
ドコバニー、南モラビア、チェコ共和国
SF *ドコバニv－2号炉*
SF *v－2号炉（ドコバニ）*
*BT1 ロシア型加圧水型炉

ドコバニー２号炉
1997-08-20
ドコバニー、南モラビア、チェコ共和国
SF *ドコバニv－2号炉*
SF *v－2号炉（ドコバニ）*
*BT1 ロシア型加圧水型炉

ドコバニー３号炉
1997-08-20
ドコバニー、南モラビア、チェコ共和国
SF *ドコバニv－2号炉*
SF *v－2号炉（ドコバニ）*
*BT1 ロシア型加圧水型炉

ドコバニー４号炉
1997-08-20
ドコバニー、南モラビア、チェコ共和国
SF *ドコバニv－2号炉*
SF *v－2号炉（ドコバニ）*
*BT1 ロシア型加圧水型炉

トコフェロール
USE ビタミンｅ

ドジョウ
USE 魚類

トスカトカマク型装置
INIS: 1987-06-29; ETDE: 1987-07-09
*BT1 トカマク型装置

トスコールプロセス
2000-04-12
オイルシェール社熱分解プロセスでは、高発熱量と、より多くの石油とガスとともに、チャーがを生成される。高温のセラミックボールは、熱源として使用される。
*BT1 石炭ガス化
RT トスコ・ダインプロセス

トスコプロセス
2000-04-12
華氏約４００度に予熱し粉砕された生の頁岩は、熱分解ドラムに輸送され、約華氏１１００度に予熱されたセラミックボールと混合される。頁岩が華氏約９００度に達した時、ケロジェンから炭化水素蒸気への変換は実質的に完了した。熱分解蒸気は、その後、凝縮し、分画し、精製のための更新設備につながる。
RT オイルシェール

トスコ・ダインプロセス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-01-30
石炭は中熱量ガス、液体製品、およびチャーに熱分解され、チャーは、流動床ガス化炉で低熱量ガスに変換される。
*BT1 石炭ガス化
RT トスコールプロセス
RT 複合サイクル発電所

トッピングサイクル
1984-04-04
RT 熱力学サイクル

トップクォーク
INIS: 1995-12-01; ETDE: 2002-06-13
USE ｔクォーク

トップクォーク模型
INIS: 1984-04-04; ETDE: 1979-11-07
USE フレーバーモデル

ドップラーシフト減衰法
INIS: 1979-12-20; ETDE: 1980-01-24
USE ｄｓａ（ドップラーシフト減衰）法

ドップラーブロードニング
BT1 線幅拡大
RT ドップラー係数
RT ドップラー効果

ドップラー係数
BT1 反応度係数
RT ドップラーブロードニング
RT 温度係数

ドップラー効果
RT スペクトルシフト
RT ドップラーブロードニング
RT 赤方偏移
RT ｄｓａ（ドップラーシフト減衰）法

ドップラロン
2000-04-12
USE 準粒子

トッポニウム
INIS: 1986-05-23; ETDE: 1985-12-11
トップクォークと反トップクォーク束縛状態。
BT1 クォーコニウム
*BT1 中間子
RT フレーバーモデル
RT 最高粒子
RT 束縛状態
RT ｔクォーク

ドデカン
*BT1 アルカン

ドデカン酸
UF *ラウリン酸*
*BT1 モノカルボン酸

ドデシル基
UF *ラウリル基*
*BT1 アルキル基

ドナウ川
*BT1 川
RT ウクライナ
RT オーストリア共和国
RT スロバキア共和国
RT セルビア共和国
RT ドイツ連邦共和国
RT ハンガリー共和国
RT ブルガリア共和国
RT ルーマニア（romania）
RT 黒海

トナカイ
USE シカ

ドナルド・ｃ・クック－１号炉
USE クック－１号炉

ドナルド・ｃ・クック－２号炉
USE クック－２号炉

ドナン理論
RT 拡散
RT 浸透
RT 電解質、電界液

ドニエプル（dnepr）川
INIS: 1992-05-13; ETDE: 2002-06-13
USE ドニエプル（dnieper）川

ドニエプル（DNIEPER）川
INIS: 1992-05-13; ETDE: 1992-06-22
UF *ドニエプル（dnepr）川*
*BT1 川
RT ウクライナ
RT プリピャチ（pripet）川
RT 黒海

トノサマバッタ
*BT1 バッタ

トノパ演習射撃地域
INIS: 1976-02-05; ETDE: 1975-08-19
*BT1 ネバダ州
BT1 軍用施設
BT1 試験施設
RT サンディア研究所
RT サンディア国立研究所

RT ネバダ核実験場

ドハース・ファンアルフェン効果

RT 反磁性

トパーズ炉

*BT1 実験炉
*BT1 水素化物減速炉
*BT1 動力炉
RT 水素化物減速
RT 熱電子エネルギー変換器

ドブニウム

2004-03-18
2004 年 3 月まで、元素 105 がこの元素を表現するために使用された。
UF *ウンニルペンチウム*
UF *エカタンタル*
UF *ハーニウム*
UF *元素 105*
*BT1 超アクチニド元素

ドブニウム 255

2004-03-18
2004 年 3 月まで、ELEMENT 105 255 がこの概念を表現するために使用された。
UF *元素 105 255*
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ドブニウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 重い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ドブニウム 256

2004-03-18
2004 年 3 月まで、ELEMENT 105 256 がこの概念を表現するために使用された。
UF *元素 105 256*
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ドブニウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 重い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ドブニウム 257

2004-03-18
2004 年 3 月まで、ELEMENT 105 257 がこの概念を表現するために使用された。
UF *元素 105 257*
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ドブニウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 重い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ドブニウム 258

2004-03-19
2004 年 3 月まで、ELEMENT 105 258 がこの概念を表現するために使用された。
UF *元素 105 258*
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ドブニウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ドブニウム 259

2004-03-19
2004 年 3 月まで、ELEMENT 105 259 がこの概念を表現するために使用された。
UF *元素 105 259*
*BT1 ドブニウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 重い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ドブニウム 260

2004-03-19
2004 年 3 月まで、元素 105 260 がこの元素を表現するために使用された。
UF *元素 105 260*
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ドブニウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 重い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ドブニウム 261

2004-03-19
2004 年 3 月まで、ELEMENT 105 261 がこの概念を表現するために使用された。
UF *元素 105 261*
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ドブニウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 重い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ドブニウム 262

2004-03-19
2004 年 3 月まで、ELEMENT 105 262 がこの概念を表現するために使用された。
UF *元素 105 262*
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ドブニウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 重い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ドブニウム 263

2004-03-19
2004 年 3 月まで、ELEMENT 105 263 がこの概念を表現するために使用された。
UF *元素 105 263*
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ドブニウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 重い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ドブニウム 264

2007-01-24
*BT1 ドブニウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 重い核
*BT1 分寿命放射性同位体

ドブニウム 265

2007-01-24
*BT1 ドブニウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 重い核
*BT1 分寿命放射性同位体

ドブニウム 266

2007-01-24
*BT1 ドブニウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 重い核
*BT1 分寿命放射性同位体

ドブニウム 267

2007-01-24
*BT1 ドブニウム同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 重い核

ドブニウム 268

2006-10-11
*BT1 ドブニウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 重い核
*BT1 日寿命放射性同位体

ドブニウム 269

2007-01-24
*BT1 ドブニウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 重い核

ドブニウムイオン

2018-01-24
*BT1 イオン

ドブニウム化合物

2004-03-19
2004 年 3 月まで、ELEMENT 105 COMPOUNDS がこの概念を表現するために使用された。
UF *元素 105 化合物*
*BT1 超アクチニド化合物

ドブニウム同位体

2004-03-18
2004 年 3 月まで、ELEMENT 105 ISOTOPES がこの概念を表現するために使用された。
UF *元素 105 同位体*
BT1 同位体
NT1 ドブニウム 255
NT1 ドブニウム 256
NT1 ドブニウム 257
NT1 ドブニウム 258
NT1 ドブニウム 259
NT1 ドブニウム 260
NT1 ドブニウム 261
NT1 ドブニウム 262
NT1 ドブニウム 263
NT1 ドブニウム 264
NT1 ドブニウム 265
NT1 ドブニウム 266
NT1 ドブニウム 267
NT1 ドブニウム 268
NT1 ドブニウム 269

ドブロイ波長

1998-02-26
BT1 波長
RT 量子力学

トペテ
2000-04-12
*BT1 クロム合金
*BT1 ニッケル基合金
*BT1 耐熱合金

トペテa
INIS: 1983-11-07; ETDE: 2002-06-13
USE 合金－ｎｉ８０ｃｒ２０

トペテc
INIS: 1983-11-07; ETDE: 2002-06-13
USE 合金－ｎｉ60ｆｅ24ｃｒ16

トポロジー
UF コボルディズム理論
BT1 数学
NT1 微分位相幾何学
RT グラフ理論
RT フラクタル
RT ホログラフィック原理
RT 位相写像
RT 周期性
RT 数学多様体
RT 寸法
RT 大域解析学
RT 不変量埋込み法

トマソンコレクタ
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-09-11
USE 細流タイプコレクタ

トマト
*BT1 果実

ドミニカ共和国
*BT1 イスパニョーラ島
BT1 ラテンアメリカ
BT1 発展途上国

ドミニク作戦
UF プロジェクト・ドミニク
*BT1 核爆発
*RT 水中爆発
*RT 大気圏内核実験

トムスク・シンクロトロン
UF シリウスシンクロトロン
*BT1 シンクロトロン

トムソン散乱
*BT1 非弾性散乱

ドライアウト
RT バーンアウト
RT ホットスポット
RT 再加湿
RT 熱流束

トライデント施設
INIS: 1999-07-26; ETDE: 1999-09-03
LANL のネオジムレーザー施設、米国。
RT ネオジムレーザ
RT レーザー核融合炉
RT ｌａｎｌ（ロスアラモス科学研究所）

トライボロジー
INIS: 1992-02-26; ETDE: 1978-04-05
相対的な動きで相互作用する表面（摩擦）の物理的、化学的、および冶金学的現象を扱う科学。
RT 軸受
RT 潤滑
RT 潤滑材
RT 潤滑油
RT 表面特性
RT 摩擦
RT 摩耗

トラヴァーレ地熱発電所
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-12-11
BT1 地熱フィールド
RT イタリア共和国
RT 蒸気卓越系

ドラグライン
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-10-24
長いジブからワイヤロープでつり下げたショベルを手前へたぐりよせて掘削をする。
*BT1 土工機械
*RT 掘削
RT 鉱山設備

ドラゴン炉
*BT1 トリウム炉
*BT1 ヘリウム冷却炉
*BT1 高温ガス冷却（ｈｔｇｒ）型炉
*BT1 実験炉
*BT1 動力炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

トラック
1999-03-15
1999 年3 月まで、VEHICLES がこの概念を表現するために使用された。
UF トラック輸送
BT1 車両
RT ロードテスト
RT 搭乗者

ドラッグ効果
USE 電気泳動

トラック輸送
INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-03-26
USE トラック
USE 道路輸送

トラッピング
1996-07-23
格子内の電子または正孔のトラッピング、フィールド内の粒子のとラッピングを含む。
NT1 バナナ領域
RT プラトー領域
RT 温室効果
RT 結晶格子
RT 磁場
RT 正孔

トラップ
格子内の電子または正孔のトラッピング、フィールド内の粒子のとラッピングのための装置。FILTERS をも見よ。
NT1 コールドトラップ
NT1 蒸気トラップ
RT ルミネッセンス
RT 過渡容量分光法
RT 空格子点
RT 光伝導性
RT 光分解
RT 正孔
RT 電子
RT 半導体材料

トラテロルコ条約（ラテンアメリカ及びカリブ海域核兵器禁止条約）
INIS: 1975-12-09; ETDE: 1976-01-26
ラテンアメリカ核兵器禁止条約。
UF ラテンアメリカにおける核兵器禁止条約
UF ラテンアメリカ核兵器禁止条約
UF 核兵器・ラテンアメリカ禁止条約
UF 核兵器禁止（ラテンアメリカ条約）
BT1 条約
RT 核兵器
RT 軍縮管理

トラバーチン
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-01-23
地面や地表水の溶液から炭酸カルシウム堆積物。
*BT1 石灰石
RT 炭酸カルシウム

ドラフト制御システム
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-01-30
1997 年2 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE ガスフロー
USE 流量調整弁

ドラムウオール
INIS: 1992-08-25; ETDE: 1979-02-27
UF ベアウオール
*BT1 パッシブ太陽熱暖房システム
*BT1 パッシブ太陽熱冷房システム
BT1 壁
RT 建物

ドラムカッター
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-05-23
*BT1 カッタローダ
RT 石炭鉱業

トラン
UF ジファニルアセチレン
UF フェニルアセチレン
*BT1 芳香族

トランキライザ
USE 精神安定薬

トランジスター
UF ダイオードトランジスタ
BT1 半導体素子
NT1 フォトトランジスター
NT1 接合トランジスタ
NT1 電界効果トランジスタ
NT2 ｍｏｓｆｅｔ（金属酸化膜形電界効果トランジスタ）
NT1 表面障壁トランジスター
NT1 ｍｉｓ（金属絶縁シリコン）トランジスタ
NT1 ｍｏｓトランジスタ
NT2 ｍｏｓｆｅｔ（金属酸化膜形電界効果トランジスタ）
RT トランジスター増幅器
RT トランジスタ発信器
RT 電子回路

トランジスター増幅器
*BT1 増幅器
RT トランジスター

トランジスタスイッチング回路
*BT1 スイッチング回路
RT スイッチングダイオード

トランジスタトリガ回路
*BT1 トリガ回路

トランジスタ発信器
*BT1 振動子
RT トランジスター
RT パルス回路

トランジットタイム加熱
トランジットタイム磁気ポンピング加熱。
UF *走行時間加熱*
UF *ｔｔｍｐ（トランジットタイム加熱）*
*BT1 磁気ポンプ加熱
RT ランダウ減衰
RT 高速磁気音波

トランスアミナーゼ
USE アミノトランスフェラーゼ

トランスアラスカパイプライン
INIS: 1992-06-04; ETDE: 1976-11-17
USE アラスカ石油パイプライン

トランスバール州
*BT1 南アフリカ共和国
RT ウイットウオータスランド

トランスフェラーゼ
酵素番号2.
*BT1 酵素
NT1 グリコシルトランスフェラーゼ
NT2 ヘキソシル トランスフェラーゼ
NT2 ペントシルトランスフェラーゼ
NT3 ヒポキサンチン・ホスホリボシルトランスフェラーゼ
NT1 リングループトランスフェラーゼ
NT2 ヌクレオチジルトランスフェラーゼ
NT3 ポリメラーゼ
NT4 ｄｎａポリメラーゼ
NT4 ｒｎａポリメラーゼ
NT2 リン酸転移酵素
NT3 ヘキソキナーゼ
NT1 第１４族元素転移酵素
NT2 メチル基転移酵素
NT1 窒素トランスフェラーゼ
NT2 アミノトランスフェラーゼ

トランスフェリン
*BT1 グロブリンーβ
*BT1 金属タンパク質

トランスポゾン
INIS: 1991-07-02; ETDE: 1987-12-17
ゲノム内で転移する能力をＤＮＡ配列に与える、反復末端配列を有するＤＮＡの一部。
RT プラスミド
RT 遺伝子
RT 遺伝子工学
RT 遺伝的変異性
RT ｄｎａクローニング

トランス油
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-12
USE 絶縁油

トランセージ１１７合金
2000-04-12
1995 年2 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE チタン基合金

トランセージ１２０合金
2000-04-12
1995 年2 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE チタン基合金

トランセージ１２９合金
2000-04-12
2001 年5 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE ジルコニウム合金
USE チタン基合金
USE バナジウム合金

トランセージ１３４合金
2000-04-12
1995 年2 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE ジルコニウム合金
USE チタン基合金
USE バナジウム合金

トランセージ１７５合金
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-11-20
1995 年2 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE スズ合金
USE チタン基合金
USE バナジウム合金

トリアジン
３つの窒素原子を含む六員環の複素環式環を含む化合物。
*BT1 アジン
NT1 シアヌル酸化物
NT1 メラミン
RT アトラジン

トリアセトンアミンーＮーオキシル
UF *テトラメチルー４ーピペリドンーｎーオキシル*
UF *ｔａｎ（トリアセトンアミンーｎーオキシル）*
*BT1 ケトン
*BT1 ピペリジン
*BT1 放射線増感剤
*BT1 有機酸素化合物

トリアゾール
３つの窒素原子を含む五員環の複素環式環を含む化合物。
*BT1 アゾール

トリウム
*BT1 アクチニド、アクチナイド、アクチノイド（actinoid）
NT1 アルファ・トリウム
NT1 ベータ・トリウム
RT 自然放射能

トリウム 208
2008-01-25
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 トリウム同位体
*BT1 偶偶核

トリウム 209
2008-01-25
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 トリウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核

トリウム 210
2008-01-25
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 トリウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核

トリウム 211
2008-01-25
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 トリウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核

トリウム 212
INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-10-23
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 トリウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核

トリウム 213
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 トリウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核

トリウム 214
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 トリウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核

トリウム 215
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 トリウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 秒寿命放射性同位体

トリウム 216
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 トリウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核

トリウム 217
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 トリウム同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体

*BT1 偶奇核

トリウム 218
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 トリウム同位体
*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核

トリウム 219
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 トリウム同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核

トリウム 220
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 トリウム同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核

トリウム 221
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 トリウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核

トリウム 222
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 トリウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核

トリウム 223
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 トリウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 秒寿命放射性同位体

トリウム 224
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 トリウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 秒寿命放射性同位体

トリウム 225
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 トリウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

トリウム 226
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 トリウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 分寿命放射性同位体

トリウム 227
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 トリウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 日寿命放射性同位体

トリウム 228
*UF ラジオトリウム
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 トリウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 年寿命放射性同位体

トリウム 228 ターゲット
INIS: 1986-10-29; ETDE: 1984-09-21
BT1 ターゲット

トリウム 229
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 トリウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 年寿命放射性同位体

トリウム 229 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

トリウム 230
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 トリウム同位体
*BT1 ネオン 24 崩壊ラジオアイソトープ
*BT1 偶偶核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体

トリウム 230 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

トリウム 231
UF ウラン x2
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 トリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 日寿命放射性同位体

トリウム 231 ターゲット
INIS: 1977-11-21; ETDE: 1978-03-08
BT1 ターゲット

トリウム 232
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 トリウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体
RT トリウムサイクル

トリウム 232 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

トリウム 232 反応
INIS: 1987-08-27; ETDE: 1987-10-26
*BT1 重イオン反応

トリウム 233
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 トリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 分寿命放射性同位体

トリウム 233 ターゲット
INIS: 1977-11-21; ETDE: 1978-03-08
BT1 ターゲット

トリウム 234
UF ウラン x1
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 トリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

トリウム 234 ターゲット
INIS: 1992-09-23; ETDE: 1984-09-21
BT1 ターゲット

トリウム 235
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 トリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 分寿命放射性同位体

トリウム 236
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 トリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 分寿命放射性同位体

トリウム 237
1994-04-11
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 トリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 分寿命放射性同位体

トリウム 238
INIS: 1980-12-01; ETDE: 1981-01-09
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 トリウム同位体
*BT1 偶偶核

トリウム 238 ターゲット
INIS: 1992-09-23; ETDE: 1980-06-22
BT1 ターゲット

トリウム 239 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

トリウム a
USE ポロニウム 216

トリウム b
USE 鉛 212

トリウム c
USE ビスマス 212

トリウム c/
USE ポロニウム 212

トリウム c//
USE タリウム 208

トリウム d
USE 鉛 208

トリウム x
USE　ラジウム 224

トリウムアルセニド
INIS: 1980-12-02; ETDE: 1976-08-04
*BT1　トリウム化合物
*BT1　ヒ化物

トリウムイオン
*BT1　イオン

トリウムケイ化物
INIS: 1977-07-05; ETDE: 1976-03-11
*BT1　ケイ化物
*BT1　トリウム化合物

トリウムサイクル
INIS: 1978-02-23; ETDE: 1977-09-19
原子炉燃料で、核分裂性アイソトープに転換可能な材料としてトリウムを使用する。
BT1　核燃料サイクル
RT　トリウム 232
RT　核燃料

トリウムテルル化物
INIS: 1976-02-24; ETDE: 1976-04-19
*BT1　テルル化物
*BT1　トリウム化合物

トリウムリン酸塩
*BT1　トリウム化合物
*BT1　リン酸塩
RT　トリウム鉱物
RT　モナズ石

トリウム化合物
1996-11-13
BT1　アクチニド化合物
NT1　ケイ酸トリウム
NT1　セレン化トリウム
NT1　タングステン酸トリウム
NT1　トリウムアルセニド
NT1　トリウムケイ化物
NT1　トリウムテルル化物
NT1　トリウムリン酸塩
NT1　トリウム水素化物
NT1　ハロゲン化トリウム
NT2　フッ化トリウム
NT2　ヨウ化トリウム
NT2　塩化トリウム
NT2　臭化トリウム
NT1　ホウ化トリウム
NT1　リン化トリウム
NT1　過塩素酸トリウム
NT1　酸化トリウム
NT2　トロトラスト
NT1　硝酸トリウム
NT1　水酸化トリウム
NT1　炭化トリウム
NT1　炭酸トリウム
NT1　窒化トリウム
NT1　硫化トリウム
NT1　硫酸トリウム

トリウム基合金
*BT1　トリウム合金

トリウム鉱石
BT1　鉱石
RT　トリウム堆積物
RT　トリウム埋蔵量

トリウム鉱物
1996-11-13
UF　*イットリア石*
UF　*ウランホウトリウム鉱*
UF　*エシナイト*
UF　*スティーンストラップ石*
UF　*セリアナイト*
UF　*トロゴム石*
UF　*ハットン石*
*BT1　放射性鉱物
NT1　ウラントール石
NT1　エカナイト
NT1　チューコライト
NT1　トール石
NT2　ジニンジャイト
NT1　バスネス石
NT1　ブランネル石
NT1　フレヤ石
NT1　マイトランダイト
NT1　マッキントシュ石
NT1　モナズ石
NT1　リンドツク石
NT1　ロドクニカイト
NT1　褐簾石
NT1　水トリウム石
NT1　苗木石
NT1　方トリウム石
RT　ケイ酸トリウム
RT　トリウムリン酸塩
RT　酸化トリウム

トリウム高温ガス原型炉
1993-11-10
USE　ｔｈｔｒ－３００炉

トリウム合金
１％以上のトリウム（Ｔｈ）を含む合金。
*BT1　アクチニド合金
NT1　トリウム基合金
NT1　トリウム添加合金
NT1　マグネシウム合金－ｈｋ３１ａ

トリウム水素化物
*BT1　トリウム化合物
*BT1　水素化物

トリウム堆積物
INIS: 1986-05-26; ETDE: 1986-11-18
BT1　鉱床
RT　トリウム鉱石

トリウム添加合金
１％未満のトリウム（Ｔｈ）を含む合金はここに含まれる。
*BT1　トリウム合金

トリウム同位体
1999-07-16
BT1　同位体
NT1　トリウム 208
NT1　トリウム 209
NT1　トリウム 210
NT1　トリウム 211
NT1　トリウム 212
NT1　トリウム 213
NT1　トリウム 214
NT1　トリウム 215
NT1　トリウム 216
NT1　トリウム 217
NT1　トリウム 218
NT1　トリウム 219
NT1　トリウム 220
NT1　トリウム 221
NT1　トリウム 222
NT1　トリウム 223
NT1　トリウム 224
NT1　トリウム 225
NT1　トリウム 226
NT1　トリウム 227
NT1　トリウム 228
NT1　トリウム 229
NT1　トリウム 230
NT1　トリウム 231
NT1　トリウム 232
NT1　トリウム 233
NT1　トリウム 234
NT1　トリウム 235
NT1　トリウム 236
NT1　トリウム 237
NT1　トリウム 238

トリウム複合物
*BT1　アクチニド複合物

トリウム埋蔵量
INIS: 1986-05-26; ETDE: 1976-04-19
*BT1　埋蔵量
RT　トリウム鉱石

トリウム炉
BT1　原子炉
NT1　ドラゴン炉
NT1　ボーラックス－４号炉
NT1　ａｖｒ（ユーリッヒ）炉
NT1　ｅｒｒ炉
NT1　ｓｒｅ炉
NT1　ｔｈｔｒ－３００炉
RT　ゼニス炉
RT　ｉｅａ－ｚｐｒ炉

トリエチレンテトラアミン六酢酸
1995-02-16
USE　ｔｅｔａｈａ（トリエチレンテトラアミン六酢酸）

トリエチレンテトラミン
USE　ｔｅｔａ（トリエチレンテトラミン）

トリエチレンメラミン
USE　アルキル化剤

トリオキサン
*BT1　複素環式化合物
*BT1　有機酸素化合物
RT　有機溶剤

トリオキシグルタル酸
1996-10-23
1997 年 3 月まで、TRIHYDROXYGLUTARIC ACID がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
USE　ヒドロキシ酸

トリオクチルアミン
ETDE: 2005-02-01
2005 年 1 月まで、TOA がこの概念を表現するために使用された。
UF　*ｔｏａ（トリオクチルアミン）*
*BT1　アミン
BT1　キレート化剤

トリオクチルホスフィン酸化物
ETDE: 2005-02-01
2005 年1 月まで、TOPO がこの概念を表現するために使用された。
UF ｔｏｐｏ*(トリオクチルホスフィン酸化物)*
*BT1 ホスフィンオキシド
*BT1 有機リン化合物

トリオクチルホスフィン硫化物
ETDE: 2005-02-01
2005 年1 月まで、TOPS がこの概念を表現するために使用された。
UF ｔｏｐｓ（トリオクチルホスフィン硫化物）
*BT1 有機リン化合物
*BT1 有機硫黄化合物

トリオレイン
UF オレイン
UF グリセリントリオレアート
*BT1 トリグリセリド
*BT1 油
RT オレイン酸

トリカスタンー１号炉
INIS: 1985-10-22; ETDE: 1985-11-13
フランス電力会社、サン・ポール・トロワ・シャトー、ドローム県、フランス。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

トリカスタンー２号炉
2010-07-06
フランス電力会社、サン・ポール・トロワ・シャトー、ドローム県、フランス。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

トリカスタンー３号炉
2010-07-06
フランス電力会社、サン・ポール・トロワ・シャトー、ドローム県、フランス。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

トリカスタンー４号炉
INIS: 1988-04-15; ETDE: 1988-05-23
フランス電力会社、サン・ポール・トロワ・シャトー、ドローム県、フランス。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

トリガスプロセス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-04-12
２段階の超高圧ガス化装置を平行して使用する、ビチューメン（瀝青炭）研究社プロセス。1994 年3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 石炭ガス化

トリガマークi型ハイデルベルグ炉
2000-04-12
USE トリガー１型ハイデルベルグ炉

トリガマークii型原子炉
2000-04-12
USE トリガー２型炉

トリガマーク１型ハイデルベルグ炉
INIS: 1993-11-10; ETDE: 2002-06-13
USE トリガー１型ハイデルベルグ炉

トリガマーク２型原子炉
ETDE: 2002-06-13
たとえば、CORNELL TRIGA-MK-2 REACTOR のような特定の炉型をも見よ。
USE トリガー２型炉

トリガマーク３型原子炉
2000-04-12
SEE コロラド・トリガマーク３型炉
SEE ａｔｐｒ炉

トリカルバリル酸
1996-10-23
1996 年10 月まで有効なディスクリプタであった。
USE カルボン酸

トリガ回路
*BT1 パルス回路
NT1 トランジスタトリガ回路

トリガ型ｆｄａｓａ炉
USE ａｆｒｒｉ炉

トリガ型コンゴ炉
USE トリコ炉

トリガ型テキサス炉
バルコネス研究センター、テキサス大学、オースチン近郊、テキサス州、米国。1988 年にシャットダウン。
UF テキサス大トリガ型炉
UF テキサス大学トリガ型炉
*BT1 トリガ型原子炉
*BT1 パルス型炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉

トリガ型プスパチ炉
1984-12-04
USE ｒｔｐ炉

トリガ型ブラジル炉
核放射線研究所、パンプーリャ市立大学、ミナスジェライス州、ブラジル。
UF ブラジルトリガ型炉
UF ミナスジェライス大トリガ型炉
UF ミナスジェライス大学トリガ型炉
UF ｉｐｒ－１号炉
*BT1 トリガ型原子炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉

トリガ型ベテラン炉
オマハ退役軍人省医療センター／米国退役軍人省、オマハ、ネブラスカ州、米国。
UF オマハベテラン・トリガマーク１型炉
UF 復員軍人病院トリガ型炉
*BT1 トリガ型原子炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉

トリガ型ペンシルバニア炉
USE ｐｓｔｒ炉

トリガ型マークｆ原型炉
2000-04-12
USE ａｔｐｒ炉

トリガ型原子炉
1995-01-10
*BT1 研究試験炉
*BT1 固体均質号炉
*BT1 水減速炉
*BT1 水素化物減速炉
*BT1 水冷却型原子炉
*BT1 濃縮ウラン炉
NT1 カルティニーｐｐｎｙ炉
NT1 ガルフ・トリガマーク３型炉
NT1 コーネル・トリガマーク２型炉
NT1 コロラド・トリガマーク３型炉
NT1 ダウ・トリガマーク１型炉
NT1 トリガ型テキサス炉
NT1 トリガ型ブラジル炉
NT1 トリガ型ベテラン炉
NT1 トリガー１型アリゾナ炉
NT1 トリガー１型カリフォルニア炉
NT1 トリガー１型ハイデルベルグ炉
NT1 トリガー１型ハノーバー炉
NT1 トリガー１型ハンフォード炉
NT1 トリガー１型ミシガン炉
NT1 トリガー２型イリノイ炉
NT1 トリガー２型ウィーン炉
NT1 トリガー２型カンザス炉
NT1 トリガー２型ソウル炉
NT1 トリガー２型ダラト炉
NT1 トリガー２型パヴィア炉
NT1 トリガー２型バングラデシュ炉
NT1 トリガー２型バンドン炉
NT1 トリガー２型ピテシュチ炉
NT1 トリガー２型マインツ炉
NT1 トリガー２型リュブリャナ炉
NT1 トリガー２型ローマ炉
NT1 トリガー２型武蔵工業大学炉
NT1 トリガー２型立教大学炉
NT1 トリガー２型炉
NT1 トリガー３型サラサール炉
NT1 トリガー３型ソウル炉
NT1 トリガー３型ミュンヘン炉
NT1 トリガー３型ラ・ホイヤ炉
NT1 トリコ炉
NT1 ａｆｒｒｉ炉
NT1 ａｔｐｒ炉
NT1 ｆｉｒ－１号炉
NT1 ｆｒｆ－２号炉
NT1 ｆｒｎ炉
NT1 ｌｏｐｒａ炉
NT1 ｎｓｃｒ炉
NT1 ｏｓｔｒ炉
NT1 ｐｒｐｒ炉
NT1 ｐｓｔｒ炉
NT1 ｒｔｐ炉
NT1 ｔｒｉｃｏii炉
NT1 ｕｃｂｒｒ炉
NT1 ｕｗｎｒ炉
NT1 ｗｓｕｒ炉

トリガー１型アリゾナ炉
INIS: 1988-11-16; ETDE: 1987-04-08
アリゾナ大学、トゥーソン、アリゾナ州、米国。1988 年12 月まで、TRIGA-1-ARIZONA がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 トリガ型原子炉

トリガー１型カリフォルニア炉
ETDE: 1978-03-03
カリフォルニア大学、アーバイン、カリフォルニア州、米国。
UF アーバイントリガマークi型炉
UF アーバイントリガ型炉
UF カリフォルニア・アーバイントリガマークi型炉
UF カリフォルニア大学アーバイン炉
UF ｕｃｉｒｒ炉
*BT1 トリガ型原子炉
*BT1 パルス型炉
*BT1 同位体製造用原子炉

*BT1 熱中性子炉

トリガー１型ハイデルベルグ炉

2006 年より廃炉の措置。
UF トリガマークi型ハイデルベルグ炉
UF トリガマーク１型ハイデルベルグ炉
UF ハイデルベルグ・トリガマークi型炉－ｄｋｆｚ炉
SF トリガー２型ハイデルベルグ炉
*BT1 トリガ型原子炉
*BT1 熱中性子炉

トリガー１型ハノーバー炉

1991-07-02
2008 年より廃炉の措置。
UF ハノーバートリガマークi型炉
UF ｆｒｈ炉
*BT1 トリガ型原子炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉

トリガー１型ハンフォード炉

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-01-30
ウェスティングハウス・ハンフォード社、リッチランド、ワシントン州、米国。
UF ハンフォード中性子ラジオグラフィー施設
*BT1 トリガ型原子炉
*BT1 材料試験型炉

トリガー１型ミシガン炉

INIS: 1976-02-11; ETDE: 1977-01-31
ミシガン州立大学、イーストランシング、ミシガン州、米国。1988 年にシャットダウン、廃炉。1990 年 11 月まで、MICHIGAN STATE TRIGA MK-1 REACTOR がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
UF ミシガン州トリガマークi炉
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 トリガ型原子炉
*BT1 パルス型炉
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 試験炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉

トリガー２型イリノイ炉

イリノイ大学、アーバナ、イリノイ州、米国。
UF イリノイ大トリガマーク２型炉
UF イリノイ大学トリガマークii型炉
UF イリノイ大学トリガマーク２型炉
*BT1 トリガ型原子炉
*BT1 パルス型炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉

トリガー２型ウィーン炉

オーストリア大学連合原子力研究所、オーストリア科学研究省、ウィーン、オーストリア。
UF ウィーントリガマークii型炉
UF オーストリアトリガマークii型炉
UF オーストリアトリガマーク２型炉
*BT1 トリガ型原子炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉

トリガー２型カンザス炉

カンザス州立大学、マンハッタン、カンザス州、米国。
UF カンザス州立大学トリガマークii型炉
*BT1 トリガ型原子炉
*BT1 パルス型炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉

トリガー２型コーネル炉

INIS: 1984-06-25; ETDE: 2002-06-13
USE コーネル・トリガマーク２型炉

トリガー２型ソウル炉

韓国原子力研究所、チョンリャン、ソウル、大韓民国。
UF ソウルトリガマークii型炉
UF 韓国トリガマークii型炉
*BT1 トリガ型原子炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉

トリガー２型ダラト炉

原子力研究所、ダラト、ベトナム
UF ダラトトリガマークii型炉
UF ベトナムトリガマークii型炉
UF ベトナムトリガマーク２型炉
*BT1 トリガ型原子炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉

トリガー２型ハイデルベルグ炉

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-08-19
SEE トリガー１型ハイデルベルグ炉

トリガー２型パヴィア炉

パビア、イタリア。
UF パヴィアトリガマークii炉
UF レナトリガマークii型パルス炉
*BT1 トリガ型原子炉
*BT1 パルス型炉
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 試験炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉

トリガー２型バングラデシュ炉

INIS: 1999-09-24; ETDE: 1999-11-30
原子力研究所、ダッカ、バングラデッシュ。
*BT1 トリガ型原子炉
*BT1 パルス型炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉

トリガー２型バンドン炉

1995-01-10
UF インドネシアトリガマークii型（バンドン）炉
*BT1 トリガ型原子炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉

トリガー２型ピテシュチ炉

1999-09-24
原子力研究所、ピテシュティ、ルーマニア。
*BT1 トリガ型原子炉
*BT1 パルス型炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉

トリガー２型マインツ炉

核化学研究所、マインツ大学、マインツ、ラインラント・プファルツ州、ドイツ連邦。
UF ドイツ（マインツ）トリガマークii型炉
UF マインツ・トリガマークii型炉
*BT1 トリガ型原子炉
*BT1 パルス型炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉

トリガー２型リュブリャナ炉

1997-11-11
ヨゼフ・ステファン研究所、リュブリャナ、スロベニア。
UF ユーゴスラビアトリガマークii型炉
UF ユーゴスラビアトリガマーク２型炉
UF リュブリャナトリガマークii型炉
*BT1 トリガ型原子炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉

トリガー２型ローマ炉

UF イタリアトリガマークii型炉
UF イタリアトリガマーク２型炉
UF カサッチアー１号炉
UF ローマトリガマークii型炉
UF ｒｃ－１号炉
*BT1 トリガ型原子炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉

トリガー２型武蔵工業大学炉

武蔵工業大学、川崎、神奈川県、日本。
UF 武蔵工業大学トリガ型炉
*BT1 トリガ型原子炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉

トリガー２型立教大学炉

立教大学原子力研究所、横須賀、神奈川県、日本。
UF 立教大学トリガマークii型炉
UF 立教大学トリガマーク２型炉
*BT1 トリガ型原子炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉

トリガー２型炉

UF トリガマークii型原子炉
UF トリガマーク２型原子炉
*BT1 トリガ型原子炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉

トリガー３型ガルフ炉

INIS: 1984-06-25; ETDE: 2002-06-13
USE ガルフ・トリガマーク３型炉

トリガー３型サラサール炉

UF サラサール・トリガマークiii型炉
UF メキシコトリガマークiii型炉
UF メキシコトリガマーク３型炉
*BT1 トリガ型原子炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉

トリガー３型ソウル炉
1980-07-24
韓国原子力研究所、チョンリャン、ソウル、大韓民国。
UF *ソウルトリガマークiii型炉*
UF *韓国トリガマークiii型炉*
*BT1 トリガ型原子炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉

トリガー３型ミュンヘン炉
2000-04-12
*BT1 トリガ型原子炉
*BT1 パルス型炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉

トリガー３型ラ・ホイヤ炉
ラ・ホイヤ、カリフォルニア州、米国。
UF *トーレイパイン・トリガマークiii型炉*
UF *トーレイパイン・トリガマーク３型炉*
UF *ラホーヤ・トリガマークiii型炉*
*BT1 トリガ型原子炉

トリグリセリド
1996-10-22
UF *クロトン油*
UF *ハズ油*
UF *乳脂肪*
*BT1 エステル類
*BT1 脂質
NT1 あまに油（linseed oil）
NT1 オリーブ油
NT1 だいず油
NT1 トウモロコシ油（corn oil）
NT1 トリオレイン
NT1 らっかせい油
RT *グリセロール*
RT *油*

トリクロロアセトアルデヒド
USE クロラール

トリクロロメタン
1982-02-09
USE クロロホルム

トリクロロ酢酸
2014-03-28
*BT1 モノカルボン酸
*BT1 塩素化脂肪族炭化水素

トリケトヒドリンダン
1996-10-23
1997 年3 月まで、NINHYDRIN がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
USE ケトン

トリコデルマ ビリディ
INIS: 1991-12-16; ETDE: 1977-11-29
UF *糸状真菌*
*BT1 トリコデルマ属

トリコデルマ属
INIS: 1991-12-16; ETDE: 1978-03-03
*BT1 真菌類
NT1 トリコデルマ ビリディ

トリコ炉
キンシャサ、コンゴ民主共和国。1970 年に恒久的シャットダウン。
UF *コンゴキンシャサトリガ型炉*
UF *トリガ型コンゴ炉*
UF *ｔｒｉｃｏｉ炉*
*BT1 トリガ型原子炉
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉

ドリスヴィアティ湖（リトアニア）
1997-08-20
USE ｄｒｕｋｓｈｉａｉ湖（リトアニア）

トリスタンセパレータ
INIS: 1986-05-23; ETDE: 1985-03-26
BNL における高流量ビーム原子炉に位置する、中性子過剰不定核研究のためのオンライン同位体分離器施設。
*BT1 原子炉実験施設
BT1 電磁同位元素分離符
RT ｈｆｂｒ（高中性子束ビーム）炉

トリスタンプロジェクト
INIS: 1981-09-18; ETDE: 1981-10-24
USE トリスタン蓄積リング

トリスタン蓄積リング
INIS: 1981-09-18; ETDE: 1981-10-24
日本における粒子の貯蔵と加速を行う置換可能な交差型リング。
UF *トリスタンプロジェクト*
UF *ｋｅｋ（高エネルギー物理学研究所）インターセクティング蓄積加速器*
BT1 蓄積リング

ドリス蓄積リング
BT1 蓄積リング

トリチウム
UF *水素3*
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 軽い核
*BT1 水素同位体
*BT1 年寿命放射性同位体
RT *トリチウムメーター*
RT *トリチウム抽出プラント*
RT *トリトン*
RT *熱核融合燃料*

トリチウムイオン
1996-03-04
*BT1 イオン
RT ｄ－ｔ反応

トリチウムシステム試験アセンブリ
INIS: 1986-07-09; ETDE: 1983-05-21
熱核反応装置に必要なものと同様の方法でトリチウムの安全な取り扱いを試験し、実証するための施設。
UF *ｔｓｔａ（トリチウムシステム試験アセンブリ）*
BT1 試験施設
RT *熱核融合燃料*
RT *熱核融合炉燃料装荷*

トリチウムターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

トリチウムメーター
INIS: 1981-09-17; ETDE: 1978-09-11
*BT1 メーター
RT *トリチウム*
RT *化学分析*

トリチウム化合物
1996-06-19
UF *三重水素化合物*
BT1 水素化合物
NT1 三重水素化
NT2 ヘリウム三重水素化
NT2 三重水素化リチウム
NT2 重水素三重水素化
NT2 水素三重水素化
NT1 酸化トリチウム
RT *トリチウム抽出プラント*
RT *標識化合物*

トリチウム回収
ETDE: 1975-09-11
熱核反応炉かつまた装置。
UF *回収（トリチウム）*
SF *回収*
RT *プラズマ閉込め*
RT *増殖*
RT *増殖ブランケット*
RT *熱核装置*
RT *熱核融合炉*

トリチウム水
1996-06-19
USE 酸化トリチウム

トリチウム水素化物
INIS: 1976-07-06; ETDE: 2002-06-13
USE 水素三重水素化

トリチウム生産炉
*BT1 照射炉
NT1 セレスティン炉

トリチウム抽出プラント
INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-12-20
*BT1 同位体分離施設
RT *トリチウム*
RT *トリチウム化合物*
RT *重水*

トリドデシルアミン
UF *トリラウリルアミン*
*BT1 アミン
BT1 キレート化剤

トリトン
SF *三重陽子*
BT1 荷電粒子
NT1 反トリトン
RT *トリチウム*
RT *トリトンビーム*

トリトンビーム
*BT1 放射性イオンビーム
RT *トリトン*

トリトン反応
*BT1 荷電粒子反応

トリトン炉
CEA、パリ、フランス。2010 年より廃炉の措置。
*BT1 プール型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

トリニダード・トバゴ共和国
1992-06-04
*BT1 小アンティル諸島

トリニティ実験
*BT1 核爆発
*BT1 大気圏内核実験

トリニトロトルエン
USE ｔｎｔ

トリニトロフェノール
USE ピクリン酸

トリノニルアミン
2000-04-12
1996 年 2 月まで、TNA がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
USE アミン
USE キレート化剤

トリノ・ベルチェレッセ炉
USE ｓｅｌｎｉ炉

トリパノソーマ
2000-04-12
*RT 寄生者

トリパノソーマ属
BT1 寄生者
*BT1 鞭毛虫類
RT グロシナ属
RT トリパノゾーマ病

トリパノゾーマ病
*BT1 寄生虫症
RT トリパノソーマ属

トリパフラビン
USE アクリフラビン

トリバロイ４００
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-08-07
*BT1 クロム合金
*BT1 コバルト基合金
*BT1 モリブデン合金
*BT1 鉄合金

トリバロイ７００
INIS: 1997-01-28; ETDE: 1978-10-23
1996 年 10 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 合金－ｎｉ５０ｍｏ３２ｃｒ１５ｓｉ３

トリバロイ８００
INIS: 1993-10-03; ETDE: 1979-08-07
*BT1 クロム合金
*BT1 ケイ素合金
*BT1 コバルト基合金
*BT1 モリブデン合金
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金
*BT1 鉄合金

トリパンブルー
*BT1 アゾ染料
*BT1 アミン
*BT1 スルホン酸
*BT1 ナフトール

トリヒドロオキシグルタル酸
1996-10-23
1996 年 10 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ヒドロキシ酸

トリヒドロオキシ安息香酸
USE 没食子酸

トリヒドロオキシ芳香族化合物
USE ポリフェノール

トリフェニルホスフィン
2014-03-28
*BT1 リン化水素
*BT1 有機リン化合物

トリフェニルホスフィン酸化物
ETDE: 2005-02-01
2005 年 1 月まで、TPO がこの概念を表現するために使用された。
UF ｔｐｏ（トリフェニルホスフィン酸化物）
*BT1 ホスフィンオキシド
*BT1 有機リン化合物

トリフェニルメタン染料
1996-10-22
UF アウリン
UF アウリントリカルボン酸
UF アルミノン
UF クロムすみれ
BT1 染料
*BT1 芳香族
NT1 メチルチモールブルー
NT1 メチルバイオレット

トリフェニレン
*BT1 多環芳香族炭化水素

トリプシン
酵素番号 3.4.21.4.
*BT1 セリンプロテアーゼ
RT すい臓（膵臓）
RT 消化

トリプタミン
1996-06-26
*BT1 アミン
*BT1 インドール
NT1 セロトニン
NT2 ブホテニン
NT1 メラトニン

トリブチルホスフィン酸化物
ETDE: 2005-02-01
2005 年 1 月まで、TBPO がこの概念を表現するために使用された。
UF ｔｂｐｏ（トリブチルホスフィン酸化物）
*BT1 ホスフィンオキシド
*BT1 有機リン化合物

ドリフトチェンバー
UF マルチワイヤドリフトチェンバー
*BT1 マルチワイヤ比例電離箱
NT1 時間射影チェンバー
RT イオン移動度スペクトル検出器
RT スタンフォードリニアコライダー検出器
RT フェルミ研究所コライダー検出器
RT 射影放電箱

ドリフトチューブ
RT 線形加速器

トリプトファン
*BT1 アミノ酸
*BT1 インドール
*BT1 複素環酸
RT ヒドロキシトリプトファン

ドリフトポンピング
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-11-09
イオントラップバウンス周波数に近い周波数で、イオントラップ空間に垂直なエネルギーをポンプする、プラズマの高周波ポンピングの一種。イオンが限界までドリフトするように測地曲率ドリフトによって半径変位が強化される。1994 年 9 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 高周波加熱

ドリフト不安定性
*BT1 プラズマミクロ不安定性
RT プラズマドリフト

ドリフト（イオン）
USE イオンドリフト

ドリフト（プラズマ）
USE プラズマドリフト

ドリフト（電子）
USE 電子ドリフト

トリプラズマトロン
*BT1 プラズマトロンイオン源

トリメチルベンゼン-sym
ETDE: 2002-06-13
USE メシチレン

トリメチル酢酸
USE ピバル酸

トリヨードチロニン
UF ｔ３ホルモン（トリヨードチロニン）
*BT1 甲状腺ホルモン
*RT ジヨードサイロニン
RT チロニン

トリラウリルアミン
1985-07-19
1985 年 7 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE トリドデシルアミン

トリリョ－1 号炉
INIS: 1979-05-28; ETDE: 1979-09-06
トリリョ、グアダラハラ県、スペイン。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

ドリル
INIS: 1992-05-08; ETDE: 1977-03-08
*BT1 せん孔設備
NT1 ジェットドリル
NT1 スパークドリル
NT1 回転ドリル
NT2 ターボドリル

NT1 打撃式ドリル
NT1 地下ペネトレーター
RT さく井
RT ドリルパイプ
RT ドリルビット
RT 削岩

トリルアミン
USE トルイジン

ドリルカッティング取り外し
INIS: 1993-03-23; ETDE: 1983-03-23
USE 切断取り外し

ドリルステム試験
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-02
裸坑あるいはケーシング内のドリルステムを用いて油脈やガス脈を掘り当てて生産可能性を証明するための試験。
BT1 試験
RT 天然ガス井
RT 油井

ドリルパイプ
INIS: 1992-03-25; ETDE: 1977-03-08
*BT1 せん孔設備
*BT1 パイプ
RT ドリル

ドリルビット
INIS: 1976-03-25; ETDE: 1975-09-11
*BT1 せん孔設備
*BT1 道具
RT ジェットドリル
RT スパークドリル
RT ドリル
RT 回転ドリル
RT 工作機械
RT 材料せん孔
RT 穿孔
RT 打撃式ドリル

ドリルホール
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-05-31
USE ボーリング孔

トリル基
*BT1 アリール基

ドリル検層
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-12-11
USE ｍｗｄ（掘削時測定）システム

トリン
*BT1 ジアゾ化合物
*BT1 スルホン酸
*BT1 ナフトール
BT1 ヒ素化合物
BT1 試薬

トリー２－エチルヘキシルリン酸塩
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-12-01
USE リン酸エステル

トリー２Ａ炉
2000-04-12
カリフォルニア大学、ローレンス放射線研究所、マーキュリー実験場、マーキュリー、ネバダ州、米国。1961 年に解体。
SF *実験用推進試験炉*
*BT1 空気冷却炉
*BT1 研究炉
*BT1 試験炉
*BT1 実験炉
*BT1 推進用原子炉

トリー２Ｃ炉
カリフォルニア大学、ローレンス放射線研究所、マーキュリー実験場、マーキュリー、ネバダ州、米国。
SF *実験用推進試験炉*
*BT1 空気冷却炉
*BT1 試験炉
*BT1 実験炉
*BT1 推進用原子炉

ドル
*BT1 反応度単位

トルイジン
UF *アミノトルエン*
UF *トリルアミン*
*BT1 アミン
RT トルイジンブルー
RT トルエン

トルイジンブルー
*BT1 アゾ染料
RT トルイジン

トルイレンレッド
1996-10-23
1997 年 3 月まで、NEUTRAL RED がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
USE アミン
USE インジケーター
USE ピラジン

ドルーバ炉
INIS: 1986-03-04; ETDE: 1989-06-23
バーバ原子力研究センター、トロンベイ、マハーラーシュトラ州、インド。ＩＮＩＳは 1986 年 3 月まで、ETDE は 1989 年 6 月まで、TROMBAY R-5 REACTOR がこの概念を表現するために使用された。
UF *トロンベイｒ－５号炉*
*BT1 研究炉
*BT1 試験炉
*BT1 重水減速炉
*BT1 重水冷却炉
*BT1 天然ウラン原子炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉

トルエン
UF *メチルベンゼン*
*BT1 アルキル化芳香族
RT トルイジン
RT ｔｎｔ

トルク
RT ねじれ

トルクメニスタン
INIS: 1997-08-20; ETDE: 1993-04-08
1993 年 1 月まで、USSR がこの概念を表現するために使用された。
SF *ソヴィエト連邦*
SF *ソビエト社会主義共和国連邦*
SF *ｕｓｓｒ*
BT1 アジア
RT カスピ海

トルコの機関
2003-08-26
BT1 国家機関
NT1 トルコ原子力機関

トルコ共和国
1997-06-17
UF *マルマラ海*
UF *マルマラ海（marmara sea）*
UF *マルマラ海（sea of marmara）*
BT1 アジア
BT1 中東
BT1 発展途上国
RT クズルデレ地熱発電所
RT チグリス川
RT ユーフラテス川
RT 黒海
RT ｏｅｃｄ（経済協力開発機構）

トルコ原子力機関
2003-08-27
*BT1 トルコの機関

トルコ－１号炉
USE ｔｒ－１号炉

トルコ－２号炉
1991-07-02
USE ｔｒ－２号炉

トルサトロンステラレータ
1996-03-04
1990 年 12 月まで、TORSATRON STELLARATOR がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
UF *ウラガン－３ステラレーター*
*BT1 ステラレータ
NT1 ａｔｆトルサトロン
NT1 ｃｈｓトルサトロン
NT1 ｔｊ－ｉｕトルサトロン
NT1 ｖｉｎｔ トルサトロン
RT ヘリオトロン
RT ｌｈｄヘリカル型装置

トルネード
BT1 嵐
RT 天気
RT 風
RT 乱れ

トルネード型垂直軸風力タービン
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-02
グラマンエアロスペース社の、シリンダーの下に大きな空気取り入れ口を持つ縦型スロットシリンダー底の垂直軸風力タービンの名前。
*BT1 垂直軸風力タービン
RT ソーラーチムニー

トルネード装置
*BT1 内部導体型装置

トルバン岩（灯油頁岩）
2000-04-12
*BT1 ボッグヘッド炭
RT 鉱物

トルラ
UF *トルロプシス*
*BT1 酵母

トルロプシス
USE トルラ

ドレインダウンシステム
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-03-03
例えばソーラーコレクターのような機器の構成要素で、機器が危険なほど低い温度に達すると水を排水することにより凍結を防止する。SOLAR COLLECTORS もしくはSOLAR WATER HEATERS といった関連する機器を表すディスクリプタとその下記のディスクリプタを用いよ。1996 年3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 凍結防止

トレーサ技術
SF *放射性トレーサー*
BT1 同位体アプリケーション
NT1 同位体希釈
NT1 二核種減算法
NT1 標識付けプール技術
NT1 放射受容体測定
NT1 放射性トレーサー検層
NT1 放射免疫検出法
NT2 放射免疫シンチグラフィ
NT2 放射免疫検定
RT オートラジオグラフィ
RT ラジオ・リリース分析
RT 核医学
RT 診断
RT 診断技術
RT 腎撮影
RT 生物学的マーカー
RT 捜査
RT 動態機能検査
RT 標識化合物
RT 放射性医薬品
RT 放射性核種移動
RT 放射性核種動態
RT 放射線生物学

トレース量
1995-06-21
UF *微量元素*
RT イオン注入
RT ドープ物質
RT 結晶ドーピング
RT 微量分析
RT 不純物
RT 包有物
RT 無担体同位体

トレーラー
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-02-11
1997 年3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SEE 車両

トレオニン
*BT1 アミノ酸
*BT1 ヒドロキシ酸

ドレスデン－１号炉
コモンウェルス・エジソン社、モリス、イリノイ州、米国。 1978 年にシャットダウン。1993 年に廃炉。
*BT1 沸騰水型原子炉

ドレスデン－２号炉
エクセロン原子力発電会社、モリス、イリノイ州、米国。
*BT1 沸騰水型原子炉

ドレスデン－３号炉
エクセロン原子力発電会社、モリス、イリノイ州、米国。
*BT1 沸騰水型原子炉

トレタミン
USE アルキル化剤

ドレル模型
RT 光生成

トロイダルスクリューピンチ装置
*BT1 トロイダルピンチ装置
NT1 ｓｔｐ－３ｍ装置
NT1 ｔｐｅ－２スクリューピンチ
RT スクリューピンチ

トロイダルテータピンチ装置
*BT1 トロイダルピンチ装置
NT1 シラック装置
RT テータピンチ
RT 標準テータピンチ炉

トロイダルピンチ型炉
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-09-15
1985 年7 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE トロイダルピンチ装置

トロイダルピンチ装置
UF *トロイダルピンチ型炉*
*BT1 ピンチ装置
*BT1 密閉系プラズマ装置
NT1 トロイダルスクリューピンチ装置
NT2 ｓｔｐ－３ｍ装置
NT2 ｔｐｅ－２スクリューピンチ
NT1 トロイダルテータピンチ装置
NT2 シラック装置
NT1 逆転磁場ピンチ装置
NT2 アルテミス逆磁場ピンチ型装置
NT2 ｅｘｔｒａｐ－ｔ２逆磁場ピンチ型装置
NT2 ｈｂｔｘ逆磁場ピンチ型装置
NT2 ｍｓｔ逆磁場ピンチ型装置
NT2 ｒｆｘ逆磁場ピンチ型装置
NT2 ｔｐｅ－１　ｒｍ１５逆磁場ピンチ型装置
NT2 ｔｐｅ－ｒｘ逆磁場ピンチ型装置
NT2 ｚｔ－４０逆磁場ピンチ型装置
NT2 ｚｔ－ｐ逆磁場ピンチ型装置
NT1 ｔｌｐ装置
NT2 ゼータ（核融合）装置
RT バナナ領域

トロイダル磁場ダイバータ
INIS: 1981-07-06; ETDE: 1989-09-18
トロイダル磁場に区分線を形成するために、ポロイダル磁場線を置換するダイバータ。
BT1 ダイバータ
RT バンドルダイバータ

トロイダル縦ピンチ装置
USE ｔｌｐ装置

トロイダル配位
*BT1 環状型磁気配位
*BT1 輪形隙間
RT コンパクトトーラス
RT トーラス
RT 回転変換
RT 逆転磁場ピンチ装置
RT ｔｌｍ配位

トロージャン炉
ポートランド・ジェネラル・エレクトリック社、プレスコット、オレゴン州、米国。1992 年にシャットダウン、1996 年に廃炉。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

トロースフィニド１号炉
メリオネスシャー、ウェールズ、英国。トロースフィニド1 と2 号炉は1991 年に恒久的シャットダウン。
*BT1 マグノックス型炉
*BT1 二酸化炭素冷却炉
*BT1 熱中性子炉

トロコトロン
USE 計数管

トロゴム石
1997-01-28
1996 年10 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ケイ酸塩鉱物
USE トリウム鉱物

トロトラスト
*BT1 ラジオコロイド
*BT1 酸化トリウム
BT1 造影剤

トロナ
2000-04-12
天然に存在するセスキ炭酸ナトリウム。
*BT1 炭酸塩鉱物
RT 炭酸ナトリウム

トロポスキエン形
2000-04-12
垂直軸を中心に回転させた場合に均一な密度と断面が前提の完全フレキシブルケーブル形状。この形状が垂直軸上で動作するタービンブレードのために使用される場合、回転によりブレードが曲がることはない。全ての応力は純粋な張力である。
BT1 型
RT 風力タービン

トロポミオシン
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-01-15
*BT1 タンパク質
RT アクチン
RT ミオシン
RT 筋肉

トロポン
UF *シクロヘプタトリエノン*
*BT1 ケトン

ドロマイト
普通の菱面体造岩鉱物。
UF *苦灰石*
SF *パールスパー*

*BT1 炭酸塩鉱物
RT 石灰石
RT 炭酸カルシウム
RT 炭酸マグネシウム
RT 方解石

トロリーバス
2005-04-20
USE バス
USE 電気自動車
USE 無軌道車両

トロン
USE ラドン 220

トロント大スローポーク炉
INIS: 1993-11-10; ETDE: 2002-06-13
USE スローポーク・トロント炉

トロント大学スローポーク炉
INIS: 1993-11-10; ETDE: 1980-01-24
USE スローポーク・トロント炉

トロンビン
酵素番号3.4.21.5.
*BT1 セリンプロテアーゼ
*BT1 血液凝固因子
RT 血栓症

トロンブ壁
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-10-20
*BT1 パッシブ太陽熱暖房システム
BT1 壁
RT 建物
RT 顕熱蓄熱方式

トロンベイｒ－５号炉
1986-03-04
1986 年3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。trombay r-5 reactor がこの概念を表現するために使用された。
USE ドルーバ炉

トロンボプラスチン
*BT1 血液凝固因子

トロンメル
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-04-09
BT1 スクリーン
RT 粒度クラシファイア

トンガ
2018-07-24
BT1 オセアニア
BT1 島
BT1 発展途上国
RT 太平洋

ドンキー
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-05
USE ロバ

トンクス・ダットナー共鳴
2000-04-12
1995 年1 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SEE プラズマ波

トンクス・ラングミュア振動
USE トンクス・ラングミュア理論

トンクス・ラングミュア理論
UF トンクス・ラングミュア振動
RT プラズマ波

トンゴナン地熱発電所
INIS: 1992-06-04; ETDE: 1979-09-06
BT1 地熱フィールド
RT フィリピン共和国

トンネリング
INIS: 1993-08-02; ETDE: 1978-05-03
電子トンネル効果でカバーされる概念には使用しない。それらについては、TUNNEL EFFECT を用いよ。
RT トンネル
RT 坑内採掘
RT 立坑掘削

トンネル
1997-06-17
BT1 地下施設
NT1 採掘道路
RT トンネリング
RT ピストン効果
RT 管
RT 掘削
RT 坑道削進
RT 鉱山
RT 地下ペネトレーター
RT 地下構造
RT 風洞
RT 立坑掘削

トンネルダイオード
*BT1 半導体ダイオード
RT ショットキー障壁ダイオード

トンネル掘削機
INIS: 1999-05-20; ETDE: 1985-04-09
BT1 装置（equipment）
RT 掘削
RT 鉱山設備

トンネル効果
RT トンネル接合
RT 超伝導
RT 超伝導合流点

トンネル接合
2016-04-19
2 つの導電物質間に薄い絶縁層や電位のような遮断層をもつ接合。
NT1 磁気トンネル接合
NT1 超伝導合流点
NT2 ジョセフソン接合
NT1 ｍｉｍジャンクション
RT トンネル効果

トンネル炉（TUNNEL FURNACES）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-11
UF トンネル炉（tunnel kilns）
BT1 炉

トンネル炉（tunnel kilns）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-11
USE トンネル炉（tunnel furnaces）

ドーソン石
2000-04-12
主な成分としてアルミニウム・ナトリウム・炭素からなる白い針状結晶の放射状集合体鉱物。
*BT1 炭酸塩鉱物
RT アルミニウム化合物
RT 水酸化物
RT 炭酸ナトリウム

ドーデバルト炉
ドデワールト、ヘルダーラント州、オランダ。1997 年3 月に恒久的シャットダウン。
UF ｇｋｎ炉（ドーデバルト炉）
*BT1 沸騰水型原子炉

ドーパ
UF ３、４－ジヒドロオキシフェニルアラニン
*BT1 アミノ酸
*BT1 ヒドロキシ酸
*BT1 神経調節物質
RT ドーパミン
RT フェニルアラニン

ドーパミン
*BT1 アミン
*BT1 ポリフェノール
*BT1 強心薬
*BT1 交感神経模倣薬
*BT1 神経調節物質
RT スピペロン
RT ドーパ
RT ピロカテコール

ドーピング（結晶）
USE 結晶ドーピング

ドープ物質
UF 材料（ドープ）
BT1 材料
RT イオン注入
RT トレース量
RT フッ素添加物
RT 塩素添加物
RT 結晶ドーピング
RT 臭素添加物
RT 半導体材料

ドーム構造
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-05-06
UF ドーム（構造）
BT1 機械的構造
RT 殻
RT 建物
RT 天井の高い部屋

ドーム（構造）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-05-06
USE ドーム構造

ドールー１号炉
ドエル・ベーフェレン、フランドル、ベルギー。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

ドールー２号炉
ドエル・ベーフェレン、フランドル、ベルギー。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

ドールー３号炉
INIS: 1977-09-15; ETDE: 1977-11-10
ドエル・ベーフェレン、フランドル、ベルギー。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

ドールー４号炉
INIS: 1981-05-11; ETDE: 1981-06-13
ドエル・ベーフェレン、フランドル、ベルギー。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

ドーンレイ高速増殖原型炉
2000-04-12
USE ｐｆｒ（高速増殖原型）炉

ドーンレイ高速炉
USE ｄｆｒ（ドーンレイ高速）炉

ドーンレイ材料試験炉
1993-11-05
USE ｄｍｔｒ炉

ナイアガラ川
INIS: 1992-06-04; ETDE: 1983-03-07
*BT1 川
RT ニューヨーク州

ナイアシン
INIS: 1976-02-05; ETDE: 2002-04-16
USE ニコチン酸

ナイキスト線図
*BT1 ダイヤグラム
RT フィードバック
RT 原子炉安定性
RT 発振

ナイジェリアミニチュア中性子源炉
2004-11-30
USE ｎｉｒｒ－１号炉

ナイジェリア連邦共和国
BT1 アフリカ
BT1 発展途上国
RT ニジェール川
RT ｏｐｅｃ（石油輸出国機構）

ナイトシフト
RT スペクトルシフト
RT 核磁気共鳴

ナイトロジェンマスタード
UF ジクロロジエチルアミン
UF ビス（クロロエチル）アミン
UF マスタード（窒素）
*BT1 アミン
BT1 アルキル化剤
*BT1 有機塩素化合物
RT 突然変異原

ナイト効果
RT スペクトルシフト

ナイル川
*BT1 川
RT エジプト・アラブ共和国
RT スーダン共和国

ナイロン
*BT1 プラスチック
*BT1 ポリアミド

ナインマイルポイント－１号炉
ＮＭＰＮＳ - コンステレーション・エナジー・グループの子会社、ノーススクリバ、ニューヨーク州、米国。
UF スクリバ原子力発電所
*BT1 沸騰水型原子炉

ナインマイルポイント－２号炉
ＮＭＰＮＳ - コンステレーション・エナジー・グループの子会社、ノーススクリバ、ニューヨーク州、米国。
UF オスウェゴ原子力発電所
*BT1 沸騰水型原子炉

ナウル共和国
INIS: 1987-03-24; ETDE: 1987-11-24
*BT1 ミクロネシア連邦
RT 太平洋

ナキウサギ
1996-07-08
1996 年 6 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ほ乳動物（哺乳動物）

ナス属
INIS: 1979-01-18; ETDE: 1979-02-23
*BT1 双子葉植物綱
NT1 バレイショ

ナチュラルアナログ
INIS: 1993-09-17; ETDE: 1993-11-08
UF 地質学ナチュラルアナログ
RT ウラン鉱山
RT ウラン鉱床
RT 地質学構成
RT 地質構造
RT 放射性核種移動
RT 放射性廃棄物処分

ナチュラルキラー細胞
INIS: 1992-01-28; ETDE: 1992-02-14
UF ｎｋ（ナチュラルキラー）細胞
*BT1 白血球
RT リンパ球
RT 免疫

ナチュラル・ブリッジ国定公園
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-09-08
BT1 公共用地
RT ユタ州
RT 光起電力供給

ナック
INIS: 1986-03-04; ETDE: 2002-04-16
下記のディスクリプタ、もしくは適切な下位語を用いよ。
USE カリウム合金
USE ナトリウム合金

ナッツ
1982-01-13
1982 年 2 月まで、SEEDS がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
*BT1 果実
NT1 クリ

ナツメヤシ
*BT1 果実

ナトリウム
*BT1 アルカリ金属

ナトリウム 18
2008-01-16
*BT1 ナトリウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 軽い核

ナトリウム 19
*BT1 ナトリウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 軽い核
*BT1 陽子崩壊放射性同位体

ナトリウム 20
*BT1 ナトリウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 軽い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

ナトリウム 21
*BT1 ナトリウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 軽い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ナトリウム 21 ターゲット
INIS: 1986-12-09; ETDE: 1987-02-24
BT1 ターゲット

ナトリウム 22
*BT1 ナトリウム同位体
*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 軽い核
*BT1 年寿命放射性同位体

ナトリウム 22 ターゲット
INIS: 1976-10-07; ETDE: 1976-11-01
BT1 ターゲット

ナトリウム 23
*BT1 ナトリウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 軽い核
RT ナトリウム 23 ビーム

ナトリウム 23 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ナトリウム 23 ビーム
INIS: 1976-07-06; ETDE: 1976-08-24
*BT1 イオンビーム
RT ナトリウム 23

ナトリウム 23 反応
INIS: 1978-09-28; ETDE: 1978-10-19
*BT1 重イオン反応

ナトリウム 24
*BT1 ナトリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 軽い核
*BT1 時間寿命放射性同位体

ナトリウム 25
*BT1 ナトリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核

*BT1 軽い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ナトリウム 26
*BT1 ナトリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 軽い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ナトリウム 27
*BT1 ナトリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 軽い核

ナトリウム 28
*BT1 ナトリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 軽い核

ナトリウム 29
*BT1 ナトリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 軽い核

ナトリウム 30
*BT1 ナトリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 軽い核

ナトリウム 31
*BT1 ナトリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 軽い核

ナトリウム 32
*BT1 ナトリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 軽い核

ナトリウム 33
*BT1 ナトリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 軽い核

ナトリウム 34
INIS: 1984-06-21; ETDE: 1984-07-10
*BT1 ナトリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 軽い核

ナトリウム 35
INIS: 1984-02-23; ETDE: 1983-06-20
*BT1 ナトリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 軽い核

ナトリウム 37
2008-01-16
*BT1 ナトリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 軽い核

ナトリウム n-o-ヨードベンゾイルアミノ酢酸塩
INIS: 1975-10-23; ETDE: 2002-06-13
USE ヒップラン

ナトリウムアミノエチルチオホスフェイト
INIS: 1975-11-07; ETDE: 2002-06-13
USE シスタホス

ナトリウムイオン
*BT1 イオン

ナトリウムケイ化物
INIS: 1996-07-23; ETDE: 1976-07-07
1996 年 7 月から 2007 年 11 月まで、SODIUM COMPOUNDS および SILICIDES がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 ケイ化物
*BT1 ナトリウム化合物

ナトリウムタングステン青銅
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-08-09
金属元素や非金属元素からなる金属物質シリーズの一つ。
UF 青銅（ナトリウムタングステン）
*BT1 酸化タングステン
*BT1 酸化ナトリウム
*RT ペロフスキー石

ナトリウムホウ化物
*BT1 ナトリウム化合物
*BT1 ホウ化物

ナトリウム化合物
1996-10-23
UF クエン酸ナトリウム
UF ハイパック
UF ラウリル硫酸ナトリウム
BT1 アルカリ金属化合物
NT1 ウラン酸ナトリウム
NT1 ケイ酸ナトリウム
NT1 セレン化ナトリウム
NT1 タングステン酸ナトリウム
NT1 チロン
NT1 テルル化ナトリウム
NT1 ナトリウムケイ化物
NT1 ナトリウムホウ化物
NT1 ハロゲン化ナトリウム
NT2 フッ化ナトリウム
NT2 ヨウ化ナトリウム
NT2 塩化ナトリウム
NT2 臭化ナトリウム
NT1 ホウ砂
NT1 リン化ナトリウム
NT1 リン酸ナトリウム
NT1 ロッシェル塩
NT1 過塩素酸ナトリウム
NT1 酸化ナトリウム
NT2 ナトリウムタングステン青銅
NT1 硝酸ナトリウム
NT1 水酸化ナトリウム
NT1 水素化ナトリウム
NT1 炭化ナトリウム
NT1 炭酸ナトリウム
NT1 窒化ナトリウム
NT1 硫化ナトリウム
NT1 硫酸ナトリウム

ナトリウム基合金
*BT1 ナトリウム合金

ナトリウム鉱物
2000-04-12
MINERALS の下のより具体的なディスクリプタを使用せよ。1982 年 5 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 鉱物

ナトリウム合金
１％以上のナトリウム（Ｎａ）を含む合金。
UF ナック
BT1 合金
NT1 ナトリウム基合金
NT1 ナトリウム添加合金

ナトリウム黒鉛型炉
UF ナトリウム冷却黒鉛減速炉
*BT1 ナトリウム冷却炉
*BT1 黒鉛減速炉
NT1 ｓｒｅ炉
*RT 動力炉

ナトリウム添加合金
１％未満のナトリウム（Ｎａ）を含む合金はここに含まれる。
*BT1 ナトリウム合金

ナトリウム同位体
1999-07-16
BT1 同位体
NT1 ナトリウム 18
NT1 ナトリウム 19
NT1 ナトリウム 20
NT1 ナトリウム 21
NT1 ナトリウム 22
NT1 ナトリウム 23
NT1 ナトリウム 24
NT1 ナトリウム 25
NT1 ナトリウム 26
NT1 ナトリウム 27
NT1 ナトリウム 28
NT1 ナトリウム 29
NT1 ナトリウム 30
NT1 ナトリウム 31
NT1 ナトリウム 32
NT1 ナトリウム 33
NT1 ナトリウム 34
NT1 ナトリウム 35
NT1 ナトリウム 37

ナトリウム複合物
*BT1 アルカリ金属錯体

ナトリウム硫黄蓄電池
1996-06-19
*BT1 金属・非金属蓄電池

ナトリウム冷却ジルコニウム水素化物減速炉
1993-11-09
USE ｓｚｒ型炉

ナトリウム冷却高速増殖炉
USE ｓｎｒ（ナトリウム冷却高速増殖）炉

ナトリウム冷却黒鉛減速炉
1999-09-17
USE ナトリウム黒鉛型炉

ナトリウム冷却炉
*BT1 液体金属冷却炉
NT1 エンリコ・フェルミ－１号炉
NT1 クリンチリバー高速増殖炉
NT1 シニアー２号炉
NT1 スーパーフェニックス炉（superphenix reactor）
NT1 セフォー炉
NT1 ナトリウム黒鉛型炉
NT2 ｓｒｅ炉
NT1 フェニックス炉
NT1 ベロヤルスク－３号炉
NT1 ベロヤルスク－４号炉
NT1 もんじゅ
NT1 ラプソディー炉
NT1 ランプレー１号炉
NT1 ｂｎ-１６００炉
NT1 ｂｎ-３５０炉
NT1 ｂｎ－１２００炉
NT1 ｂｏｒ－６０（ウリャノフスク）炉
NT1 ｃｄｆｒ（商用実証高速）炉
NT1 ｅｂｒ－１号炉
NT1 ｅｂｒ－２号炉
NT1 ｆｆｔｆ（高速中性子束試験装置）炉
NT1 ｈｎｐｆ（ハラム原子力発電施設）炉
NT1 ｋｎｋ（カールスルーエ）炉
NT1 ｋｎｋ（カールスルーエ）－２号炉
NT1 ｐｆｒ（高速増殖原型）炉
NT1 ｓｂｒ－５号炉
NT1 ｓｅｒ炉
NT1 ｓｎａｐ－ｔｓｆ炉
NT1 ｓｎａｐ １０号炉
NT2 ｓ１０ｆｓ－１号炉
NT2 ｓ１０ｆｓ－３号炉
NT2 ｓ１０ｆｓ－４号炉
NT1 ｓｎａｐｔｒａｎ炉
NT1 ｓｎｒ（ナトリウム冷却高速増殖）炉
NT1 ｚｒｒ炉
RT ｎａｋ冷却炉

ナトリウム炉実験
USE ｓｒｅ炉

ナトリウム（液体）－水反応
INIS: 1977-09-15; ETDE: 2002-06-13
USE 溶融金属－水反応

ナトリウム－水反応
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-04-12
USE 溶融金属－水反応

ナトロオツナイト
2000-04-12
*BT1 ウラン鉱物
RT ウランリン酸塩

ナノアンペアビーム電流
INIS: 1976-02-11; ETDE: 1975-10-28
１０-9～１０-6 アンペア。
*BT1 ビーム電流

ナノエレクトロニクス
2014-08-20
RT ナノテクノロジー
RT 電子回路
RT ｎｅｍｓ（ナノ電気機械システム）

ナノグレイ範囲
2012-05-30
*BT1 吸収線量範囲

ナノシーベルト毎時範囲
2013-01-23
BT1 放射線量率範囲

ナノチューブ
2003-11-03
BT1 ナノ構造
NT1 カーボンナノチューブ

ナノテクノロジー
2003-11-03
RT ナノエレクトロニクス
RT ナノ化学
RT ナノ構造
RT ナノ流体
RT ナノ流体素子力学

ナノファイバー
2014-10-28
BT1 ナノ構造

ナノワイヤー
2014-10-28
BT1 ナノ構造

ナノ化学
2014-10-28

BT1 化学
RT ナノテクノロジー

ナノ構造
INIS: 2003-03-18; ETDE: 2003-11-03
量子効果がしばしば見られるナノメートルサイズ範囲のコンポーネント、デバイス、または構造物。適切なほかのディスクリプタと組み合わせて用いる。2003 年 3 月から 10 月まで、NANOSTRUCTURE がこの概念を表現するために使用された。
NT1 ナノチューブ
NT2 カーボンナノチューブ
NT1 ナノファイバー
NT1 ナノワイヤー
NT1 量子ドット
NT1 量子井戸
NT1 量子細線
RT ナノテクノロジー
RT ミクロ構造
RT 固体
RT 電子
RT 電子構造
RT 半導体材料

ナノ材料
2014-10-28
多くが 1nm-100nm のナノサイズ粒子からなる物質、材料。NANOSTRUCTURES をも見よ。
BT1 材料
NT1 ナノ複合材料
RT デンドリマー
RT ナノ粒子
RT メタマテリアル

ナノ電気機械システム
2014-08-26
USE ｎｅｍｓ（ナノ電気機械システム）

ナノ秒寿命放射性同位体
1980-11-07
１０-9～１０-6 秒。2003 年 6 月まで、NANOSEC LIVING RADIOISOTOPES がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 放射性同位体
NT1 アクチニウム 217
NT1 アスタチン 213
NT1 アスタチン 214
NT1 アルゴン 30
NT1 アルミニウム 40
NT1 アンチモン 113
NT1 アンチモン 117
NT1 オスミウム 182
NT1 ガドリニウム 136
NT1 ガドリニウム 147
NT1 ガドリニウム 148
NT1 カリウム 40
NT1 カルシウム 34
NT1 クリプトン 86
NT1 クリプトン 97
NT1 クロム 65
NT1 クロム 66
NT1 ゲルマニウム 86
NT1 ゲルマニウム 88
NT1 ゲルマニウム 89
NT1 コバルト 49
NT1 ジルコニウム 109
NT1 スカンジウム 38
NT1 セレン 64
NT1 チタン 58
NT1 チタン 59
NT1 テルル 105
NT1 トリウム 218
NT1 ナトリウム 22
NT1 ネオン 33
NT1 ネプツニウム 237
NT1 バナジウム 61
NT1 バナジウム 62
NT1 バナジウム 63
NT1 バリウム 138
NT1 ビスマス 211
NT1 フェルミウム 256
NT1 フッ素 18
NT1 フッ素 28
NT1 フッ素 30
NT1 フッ素 31
NT1 フランシウム 211
NT1 フランシウム 212
NT1 フランシウム 213
NT1 フランシウム 215
NT1 フランシウム 216
NT1 プルトニウム 237
NT1 プロトアクチニウム 219
NT1 プロトアクチニウム 220
NT1 ポロニウム 210
NT1 ポロニウム 212
NT1 マグネシウム 37
NT1 マグネシウム 39
NT1 マンガン 45
NT1 モリブデン 92
NT1 モリブデン 94
NT1 ラジウム 216

NT1 ラドン 210
NT1 ラドン 211
NT1 ラドン 214
NT1 リン 25
NT1 ルビジウム 85
NT1 ロジウム 90
NT1 ロジウム 91
NT1 鉛 194
NT1 鉛 200
NT1 塩素 29
NT1 塩素 30
NT1 酸素 25
NT1 酸素 26
NT1 酸素 27
NT1 臭素 83
NT1 炭素 21
RT 半減期
RT 有効寿命

ナノ複合材料

2014-10-28
*BT1 ナノ材料

ナノ流体

2014-10-28
ナノ粒子を含む流体
*BT1 懸濁液
BT1 流体
RT ナノテクノロジー
RT ナノ粒子

ナノ流体素子力学

2014-10-28
ナノサイズ構造における流体素子の力学
*BT1 流体力学（fluid mechanics）
RT ナノテクノロジー

ナノ粒子

2014-08-20
1 から 100nm の空気動力学的直径を有する粒子。
BT1 粒子
RT ナノ材料
RT ナノ流体

ナバレク鉱山

INIS: 1978-07-03; ETDE: 1978-08-07
*BT1 ウラン鉱床
RT ウラン鉱石
RT 北部準州

ナビエ・ストークスの方程式

1982-12-08
NAVIER-STOKES EQUATION が、1980 年8月までＥＴＤＥの、1983 年1月までＩＮＩＳの、有効なディスクリプタであった。
*BT1 偏微分方程式
RT 運動方程式
RT 粘性流
RT 非圧縮性流
RT 流体力学（fluid mechanics）

ナビゲーション

INIS: 1992-04-01; ETDE: 1982-03-29
航路を進める。
RT はしけ
RT 航空機
RT 船舶
RT 輸送

ナフサ

2000-04-12
１６０～２２０℃の範囲で蒸留するコールタール油、１７５－２０４℃の範囲で蒸留する石油。
BT1 留出物
NT1 リグロイン
RT 石油製品

ナフタル酸
USE フタル酸

ナフタレン

*BT1 多環芳香族炭化水素
RT アセナフテン
RT デカリン
RT テトラリン

ナフチル化チオグリコールアミノ
USE チオナリド

ナフチル基

*BT1 アリール基

ナフテン
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-03-08
USE ヒドロ芳香族

ナフトール

1996-10-22
UF *ナフトール−α*
UF *ナフトール−β*
UF *ヒドロキシナフタレン*
UF *ベリロン*
UF *酸性クロム染料*
UF *ｄｓｎａｄｎｓ*
*BT1 フェノール類
NT1 トリパンブルー
NT1 トリン
NT1 ニトロソｒ塩
NT1 ピリジルアゾナフトール
NT1 １－ニトロソ－２－ナフトール

ナフトール−α
USE ナフトール

ナフトール−β
USE ナフトール

ナホコライト

2000-04-12
天然の炭酸水素ナトリウムからなる白い単斜晶鉱物。
*BT1 炭酸塩鉱物
RT 炭酸ナトリウム
RT 統合型原位置処理

ナマフィヨール地熱発電所

2000-04-12
BT1 地熱フィールド
RT アイスランド共和国

ナミビア共和国

INIS: 1992-04-24; ETDE: 1984-06-29
1992 年7月まで、SOUTH WEST AFRICA がこの概念を表現するために使用された。
UF *南西アフリカ（south west africa）*
UF *南西アフリカ（southwest africa）*
BT1 アフリカ
RT 南アフリカ共和国

ナローラ－１号炉

ナローラ、ウッタル・プラデーシュ州、インド。
*BT1 天然ウラン原子炉
*BT1 動力炉
*BT1 ｐｈｗｒ（加圧重水型）炉

ナローラ－２号炉

ナローラ、ウッタル・プラデーシュ州、インド。
*BT1 天然ウラン原子炉
*BT1 動力炉
*BT1 ｐｈｗｒ（加圧重水型）炉

ナンキンハゼ
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-04-14
炭化水素を生産する植物。合成石油の可能性がある資源。1997 年3月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE トウダイグサ属

ニーダアイヒバッハ　ＫＫＮ炉

UF *原子力発電所ニーダアイヒバッハ*
UF *ｋｋｎ（ニーダアイヒバッハ）炉*
*BT1 圧力管型原子炉
*BT1 二酸化炭素冷却炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉
*BT1 ｈｗｇｃｒ（重水減速ガス冷却）型炉

ニールス・ボーア研究所サイクロトロン
INIS: 1985-06-10; ETDE: 1985-07-19
USE ｎｂｉサイクロトロン

ニオブ

UF *コロンビウム*
*BT1 遷移元素
*BT1 耐火金属
NT1 アルファ・ニオブ
NT1 ベータ・ニオブ

ニオブ 100

*BT1 ニオブ同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ニオブ 101

*BT1 ニオブ同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ニオブ 102

*BT1 ニオブ同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ニオブ 103

*BT1 ニオブ同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ニオブ 104
INIS: 1976-11-08; ETDE: 1976-09-15
*BT1 ニオブ同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ニオブ 105
*BT1 ニオブ同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ニオブ 106
INIS: 1981-08-18; ETDE: 1980-10-28
*BT1 ニオブ同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ニオブ 107
2007-04-19
*BT1 ニオブ同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核

ニオブ 108
1996-11-27
*BT1 ニオブ同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核

ニオブ 109
2007-04-19
*BT1 ニオブ同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核

ニオブ 110
2007-04-19
*BT1 ニオブ同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核

ニオブ 111
2007-04-19
*BT1 ニオブ同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核

ニオブ 112
2007-04-19
*BT1 ニオブ同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核

ニオブ 113
2007-04-19
*BT1 ニオブ同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核

ニオブ 81
2007-04-19
*BT1 ニオブ同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核

ニオブ 82
2007-04-19
*BT1 ニオブ同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

ニオブ 83
1988-10-10
*BT1 ニオブ同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ニオブ 84
1977-11-02
*BT1 ニオブ同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ニオブ 85
INIS: 1997-02-07; ETDE: 1980-05-06
*BT1 ニオブ同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ニオブ 86
*BT1 ニオブ同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ニオブ 87
*BT1 ニオブ同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ニオブ 88
*BT1 ニオブ同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ニオブ 89
*BT1 ニオブ同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核

ニオブ 90
*BT1 ニオブ同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ニオブ 91
*BT1 ニオブ同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体

ニオブ 91 ターゲット
INIS: 1992-09-23; ETDE: 1977-03-04
BT1 ターゲット

ニオブ 92
*BT1 ニオブ同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体

ニオブ 92 ターゲット
INIS: 1988-05-13; ETDE: 1983-03-23
BT1 ターゲット

ニオブ 93
*BT1 ニオブ同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体
RT ニオブ 93 反応

ニオブ 93 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ニオブ 93 反応
INIS: 1976-01-28; ETDE: 1976-03-12
*BT1 重イオン反応
RT ニオブ 93

ニオブ 94
*BT1 ニオブ同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核

*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ニオブ 94 ターゲット

INIS: 1976-10-07; ETDE: 1976-11-01
BT1 ターゲット

ニオブ 95

*BT1 ニオブ同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 日寿命放射性同位体

ニオブ 95 ターゲット

INIS: 1979-11-02; ETDE: 1979-01-30
BT1 ターゲット

ニオブ 96

*BT1 ニオブ同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核

ニオブ 96 ターゲット

INIS: 1976-10-07; ETDE: 1976-11-01
BT1 ターゲット

ニオブ 97

*BT1 ニオブ同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ニオブ 98

*BT1 ニオブ同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ニオブ 99

*BT1 ニオブ同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ニオブアルセニド

INIS: 1982-08-27; ETDE: 1982-05-24
*BT1 ニオブ化合物
*BT1 ヒ化物

ニオブイオン

*BT1 イオン

ニオブケイ酸塩

*BT1 ケイ酸塩
*BT1 ニオブ化合物
RT ケイ酸塩鉱物
RT メソディアライト

ニオブハロゲン化物

2012-07-20
*BT1 ニオブ化合物
*BT1 ハロゲン化物
NT1 フッ化ニオブ
NT1 ヨウ化ニオブ
NT1 塩化ニオブ
NT1 臭化ニオブ

ニオブ化合物

1997-06-17
BT1 遷移元素化合物
BT1 耐火金属化合物
NT1 ケイ化ニオブ
NT1 セレン化ニオブ
NT1 テルル化ニオブ
NT1 ニオブアルセニド
NT1 ニオブケイ酸塩
NT1 ニオブハロゲン化物
NT2 フッ化ニオブ
NT2 ヨウ化ニオブ
NT2 塩化ニオブ
NT2 臭化ニオブ
NT1 ニオブ酸塩
NT1 ニオブ硫酸塩
NT1 フッ化ニオブ
NT1 ホウ化ニオブ
NT1 ヨウ化ニオブ
NT1 リン化ニオブ
NT1 リン酸ニオブ
NT1 塩化ニオブ
NT1 酸化ニオブ
NT1 臭化ニオブ
NT1 硝酸ニオブ
NT1 水酸化ニオブ
NT1 水素化ニオブ
NT1 炭化ニオビブ
NT1 窒化ニオブ
NT1 硫化ニオブ

ニオブ基合金

1996-07-16
UF 合金 su31
UF 合金－ｂ－６６
UF 合金－ｂ－８８
UF 合金－ｃ１２９ｙ
UF 合金－ｃｂ－１
UF 合金－ｃｂ－７５２
UF 合金－ｄ－４３
UF 合金－ｄｈ－２４５
UF 合金－ｆｓ－８５
UF 合金－ｖｕｓ－６
SF 合金－ｖｎ－３
*BT1 ニオブ合金
NT1 合金－ｃ１０３
NT1 合金－ｎ－１０ｍ
NT1 合金－ｎ－９ｍ
NT1 合金－ｎｔ２５ａ５

ニオブ鉱石

BT1 鉱石

ニオブ合金

1996-11-13
１％以上のニオブ（Ｎｂ）を含む合金。
UF 合金－ｆｅ48ｃｒ24ｎｉ24
UF 合金－ｉｎ－５１９
UF ｉｎ－５１９
*BT1 遷移元素合金
NT1 ニオブ基合金
NT2 合金－ｃ１０３
NT2 合金－ｎ－１０ｍ
NT2 合金－ｎ－９ｍ
NT2 合金－ｎｔ２５ａ５
NT1 ニオブ添加合金
NT2 鋼－ｃｒ９ｍｏｎｂｖ
NT2 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１３ｍｏｎｂｖ
NT2 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１５ｍｏ３ｎｂ
NT2 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１６ｍｏｎｂ
NT2 鋼－ｃｒ１７ｃｕ４ｎｉ４ｎｂ－ｌ
NT3 ステンレス鋼－１７－４ｐｈ
NT2 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏｎｂ
NT2 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１１ｎｂ
NT3 ステンレス鋼－３４７
NT2 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１１ｎｂｃｏ
NT3 ステンレス鋼－３４８
NT2 鋼－ｃｒ２ｍｏｎｉｎｂ
NT2 合金－yundk 25ba
NT2 合金－ｎｉ４５ｆｅ３４ｃｒ２０
NT2 合金－ｎｉ４６ｃｒ２３ｃｏ１９ｔｉ５ａｌ４
NT3 合金－ｉｎ－９３９
NT2 合金－ｎｉ６１ｃｒ１６ｃｏ９ａｌ３ｔｉ３ｗ３
NT3 合金－ｉｎ－７３８
NT2 合金－ｎｉ７３ｃｒ１５ｆｅ７ｔｉ３
NT3 インコネルｘ７５０
NT1 レネイ９５
NT1 鋼－ｉｎ－７８７
NT1 合金－ｉｎ－１０２
NT1 合金－ｋｈｎ５０ｍｂｖｙｕ
NT1 合金－ｍｎ－２１
NT1 合金－ｎｉ４１ｆｅ４０ｃｒ１６ｎｂ３
NT2 インコネル７０６
NT1 合金－ｎｉ６１ｃｒ２２ｍｏ９ｎｂ４ｆｅ３
NT2 インコネル６２５
NT1 合金－ｎｉ７３ｃｒ２０ｍｎ３ｎｂ３
NT2 インコネル８２
NT1 合金－ｎｉ７４ｃｒ１３ａｌ６ｍｏ４
NT2 インコネル７１３ｃ
NT1 合金－ｎｉ７５ｃｒ１２ａｌ６ｍｏ５
NT2 インコネル７１３ｌｃ
NT1 合金－ｎｉ53ｃｒ19ｆｅ19ｎｂ5ｍｏ3
NT2 インコネル７１８
NT1 合金－ｓ－５９０
NT1 合金－ｓ－８１６
NT1 合金－ｕ90ｎｂ7ｚｒ3
NT1 合金－ｖ－３６
NT1 合金－ｚｒ９７ｎｂ３

ニオブ酸塩

特定の化合物は、（陽イオン）化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。
*BT1 ニオブ化合物
BT1 酸素化合物

ニオブ添加合金
1996-11-13
１％未満のニオブ（Ｎｂ）を含む合金はここに含まれる。
*BT1 ニオブ合金
NT1 鋼－ｃｒ９ｍｏｎｂｖ
NT1 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１３ｍｏｎｂｖ
NT1 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１５ｍｏ３ｎｂ
NT1 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１６ｍｏｎｂ
NT1 鋼－ｃｒ１７ｃｕ４ｎｉ４ｎｂ－ｌ
NT2 ステンレス鋼－１７－４ｐｈ
NT1 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏｎｂ
NT1 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１１ｎｂ
NT2 ステンレス鋼－３４７
NT1 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１１ｎｂｃｏ
NT2 ステンレス鋼－３４８
NT1 鋼－ｃｒ２ｍｏｎｉｎｂ
NT1 合金－yundk 25ba
NT1 合金－ｎｉ４５ｆｅ３４ｃｒ２０
NT1 合金－ｎｉ４６ｃｒ２３ｃｏ１９ｔｉ５ａｌ４
NT2 合金－ｉｎ－９３９
NT1 合金－ｎｉ６１ｃｒ１６ｃｏ９ａｌ３ｔｉ３ｗ３
NT2 合金－ｉｎ－７３８
NT1 合金－ｎｉ７３ｃｒ１５ｆｅ７ｔｉ３
NT2 インコネルｘ７５０

ニオブ同位体
1999-07-16
BT1 同位体
NT1 ニオブ 100
NT1 ニオブ 101
NT1 ニオブ 102
NT1 ニオブ 103
NT1 ニオブ 104
NT1 ニオブ 105
NT1 ニオブ 106
NT1 ニオブ 107
NT1 ニオブ 108
NT1 ニオブ 109
NT1 ニオブ 110
NT1 ニオブ 111
NT1 ニオブ 112
NT1 ニオブ 113
NT1 ニオブ 81
NT1 ニオブ 82
NT1 ニオブ 83
NT1 ニオブ 84
NT1 ニオブ 85
NT1 ニオブ 86
NT1 ニオブ 87
NT1 ニオブ 88
NT1 ニオブ 89
NT1 ニオブ 90
NT1 ニオブ 91
NT1 ニオブ 92
NT1 ニオブ 93
NT1 ニオブ 94
NT1 ニオブ 95
NT1 ニオブ 96
NT1 ニオブ 97
NT1 ニオブ 98
NT1 ニオブ 99

ニオブ複合物
*BT1 遷移元素複合物

ニオブ硫酸塩
*BT1 ニオブ化合物
*BT1 硫酸塩

ニカメイチュウ
*BT1 ガ

ニカラグア共和国
1997-06-17
*BT1 中央アメリカ
BT1 発展途上国
RT モモトンボ地熱発電所

にかわ
*BT1 硬タンパク質

ニクロブレーズ 50
2000-04-12
*BT1 クロム合金
*BT1 ニッケル基合金
*BT1 リン化物

ニクロム
1993-10-03
*BT1 合金－ｎｉ60ｆｅ24ｃｒ16

ニクロムｖ
INIS: 1983-11-07; ETDE: 2002-04-16
USE 合金－ｎｉ８０ｃｒ２０

ニコチン
*BT1 アルカロイド
*BT1 ピリジン類
*BT1 ピロリジン
*BT1 副交感神経刺激薬
*BT1 副交感神経遮断薬

ニコチンアミド
UF *ビタミンｐｐ*
UF *ｐｐ－要素*
*BT1 アミド
*BT1 ビタミンｂ群
*BT1 ピリジン類
RT ニコチン酸
RT 複素環酸
RT ｎａｄ（ニコチンアミドアデニンジヌクレオチド）
RT ｎａｄｈ２（二リンジハイドロピリジンヌクレオチド）
RT ｎａｄｐ（ニコチンアミドアデニンジヌクレオチドリン酸）

ニコチンアミドアデニンジヌクレオチド
1995-02-16
USE ｎａｄ（ニコチンアミドアデニンジヌクレオチド）

ニコチンアミドアデニンジヌクレオチドリン酸
INIS: 1995-02-16; ETDE: 1980-06-22
USE ｎａｄｐ（ニコチンアミドアデニンジヌクレオチドリン酸）

ニコチン酸
1976-02-05
UF *ナイアシン*
*BT1 ビタミンｂ群
*BT1 ピリジン類
*BT1 モノカルボン酸
*BT1 複素環酸
RT ニコチンアミド

ニジェール共和国
BT1 アフリカ
BT1 発展途上国
RT ニジェール川

ニジェール川
INIS: 1976-07-06; ETDE: 1976-08-24
*BT1 川
RT ギニア共和国
RT ナイジェリア連邦共和国
RT ニジェール共和国
RT ベナン共和国
RT マリ共和国

ニセアカシア
INIS: 1999-07-20; ETDE: 1986-04-29
UF *ハリエンジュ*
*BT1 マメ科
*BT1 樹木
RT 菌根

ニチノール
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-25
ＴｉとＮｉの形状記憶合金。適切な下記のディスクリプタと SHAPE MEMORY EFFECT を用いよ。1996 年 5 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE チタン合金
USE ニッケル合金

ニチノール熱機関
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-11
作動流体としてニチノールと呼ばれる形状記憶ニッケルチタン金属間化合物を組み込んだ固体系から成る熱機械変換器を有する熱機関。
*BT1 熱機関
RT 形状記憶効果
RT 太陽熱エンジン

ニッケル
*BT1 遷移元素
RT 黒ニッケル
RT ｔｄ ニッケル

ニッケル 48
2007-03-14
*BT1 ニッケル同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

ニッケル 49
INIS: 2001-05-23; ETDE: 2001-04-30
*BT1 ニッケル同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

ニッケル 50
2002-08-13
*BT1 ニッケル同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

ニッケル 51
2007-03-14
*BT1 ニッケル同位体
*BT1 偶奇核

*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

ニッケル 52

INIS: 1996-06-17; ETDE: 1996-05-31
*BT1 ニッケル同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

ニッケル 53

INIS: 1976-05-05; ETDE: 1976-08-24
*BT1 ニッケル同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

ニッケル 54

1978-02-23
*BT1 ニッケル同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

ニッケル 55

*BT1 ニッケル同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

ニッケル 56

*BT1 ニッケル同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

ニッケル 56 ターゲット

INIS: 1992-09-23; ETDE: 1981-11-24
BT1 ターゲット

ニッケル 57

*BT1 ニッケル同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

ニッケル 57 ターゲット

INIS: 1985-12-10; ETDE: 1979-07-24
BT1 ターゲット

ニッケル 58

*BT1 ニッケル同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
RT ニッケル 58 反応

ニッケル 58 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ニッケル 58 ビーム

INIS: 1976-10-07; ETDE: 1976-11-01
*BT1 イオンビーム

ニッケル 58 反応

*BT1 重イオン反応
RT ニッケル 58

ニッケル 59

*BT1 ニッケル同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体

ニッケル 59 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ニッケル 59 反応

INIS: 1984-06-21; ETDE: 1984-07-10
*BT1 重イオン反応

ニッケル 60

*BT1 ニッケル同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

ニッケル 60 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ニッケル 60 ビーム

INIS: 1979-01-18; ETDE: 1979-02-23
*BT1 イオンビーム

ニッケル 60 反応

INIS: 1976-10-07; ETDE: 1976-11-01
*BT1 重イオン反応

ニッケル 61

*BT1 ニッケル同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

ニッケル 61 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ニッケル 61 反応

INIS: 1986-12-09; ETDE: 1987-02-24
*BT1 重イオン反応

ニッケル 62

*BT1 ニッケル同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

ニッケル 62 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ニッケル 62 反応

1995-03-23
*BT1 重イオン反応

ニッケル 63

*BT1 ニッケル同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 年寿命放射性同位体

ニッケル 63 ターゲット

INIS: 1992-07-06; ETDE: 1992-08-07
BT1 ターゲット

ニッケル 64

*BT1 ニッケル同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

ニッケル 64 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ニッケル 64 反応

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-28
*BT1 重イオン反応

ニッケル 65

*BT1 ニッケル同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核

ニッケル 66

*BT1 ニッケル同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 日寿命放射性同位体

ニッケル 67

*BT1 ニッケル同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ニッケル 68

*BT1 ニッケル同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

ニッケル 69

*BT1 ニッケル同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ニッケル 70

2005-01-25
*BT1 ニッケル同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ニッケル 71

INIS: 1990-05-17; ETDE: 1990-06-01
*BT1 ニッケル同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ニッケル 72

INIS: 1990-05-17; ETDE: 1990-06-01
*BT1 ニッケル同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核

*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ニッケル 73

INIS: 1990-05-17; ETDE: 1990-06-01
*BT1 ニッケル同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

ニッケル 74

INIS: 1990-08-24; ETDE: 1990-09-10
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ニッケル 75

2007-03-14
*BT1 ニッケル同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

ニッケル 76

2007-03-14
*BT1 ニッケル同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

ニッケル 77

2007-03-14
*BT1 ニッケル同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

ニッケル 78

INIS: 1980-11-28; ETDE: 1981-01-09
*BT1 ニッケル同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

ニッケル　80

2017-09-15
*BT1 ニッケル同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

ニッケルイオン

*BT1 イオン

ニッケルクロム-td

USE　ｔｄニッケルクロム

ニッケルクロムモリブデン鋼

INIS: 1996-11-13; ETDE: 1988-12-16
Mo を含むＣｒ-Ni 鋼。
UF　鋼－１３ｃｒ６ｎｉｍｏ
UF　鋼－４２ｋｈ２ｇｓｎｍ
UF　鋼－ｃｒ１３ｎｉ６ｍｏ－ｌ
UF　鋼－ｅｈｐ６９９
UF　鋼－ｋｈ１４ｋ９ｎ６ｍ５
UF　鋼－ｋｈ１５ｎ２０ｍ２ｔ２
UF　鋼－ｋｈ１７ｎ５ｍ３
UF　鋼－ｎｉ１７ｃｒ１４ｍｏｔｉ－ｌ
*BT1 クロムモリブデン鋼
*BT1 ニッケルクロム鋼
NT1 鋼－ｃｒ１１ｎｉ１０ｍｏ２ｔｉ－ｌ
NT1 鋼－ｃｒ１５ｎｉ１５ｍｏｔｉｂ
NT1 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１３ｍｏｎｂｖ
NT1 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１５ｍｏ３ｎｂ
NT1 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１６ｍｏｎｂ
NT1 鋼－ｃｒ１６ｎｉ８ｍｏ２
NT2 ステンレス鋼－１６－８－２
NT1 鋼－ｃｒ１６ｎｉ９ｍｏ２
NT1 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏ３
NT2 ステンレス鋼－３１６
NT1 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏ３－ｌ
NT2 ステンレス鋼－３１６ｌ
NT2 ステンレス鋼－ｚｃｎｄ１７－１３
NT1 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏｎｂ
NT1 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１３ｍｏ２ｔｉ
NT1 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１３ｍｏ３ｔｉ
NT1 鋼－ｎｉ２６ｃｒ１５ｔｉ２ｍｏｖａｌｂ
NT2 合金－ａ－２８６
NT1 合金－ｍ－８１３

ニッケルクロム鋼

1996-11-13
重要な合金元素としてCr と Ni を含む高合金鋼。1983 年11 月まで、Cr 含有量がＮｉ含有量よりも多い鋼に限定して使用されたディスクリプタであった。
UF　ステンレス鋼－３３０
UF　ステンレス鋼－ｚ２ｃｎ１８－１０ｎ
UF　ステンレス鋼－ｚ３ｃｍｎ１８－８－６ｎ
UF　ステンレス鋼－ｚ３ｃｎｄ１８－１３
UF　ステンレス鋼－ｚ６ｃｎｄ１７－１３ｂ
UF　ステンレス鋼－ｚ６ｃｎｄｔ１７－１３ｂ
UF　ステンレス鋼－ｚ６ｃｎｔ１８－１２ｂ
UF　鋼－０００ｋｈ１８ｎ１３
UF　鋼－０００ｋｈ２０ｎ１６ａｇ６
UF　鋼－０３ｋｈ１１ｎ１０ｍ２ｔｋ６
UF　鋼－０ｋｈ１９ｎｔ
UF　鋼－１８ｋｈ１６ｎ６
UF　鋼－１ｋｈ１６ｎ１４ｖ２ｂｒｅｈｐ１７
UF　鋼－１ｋｈ１６ｎ４ｂ
UF　鋼－２０ｋｈ２ｎ２ｍ
UF　鋼－２０ｋｈｎ３ｍｆ
UF　鋼－２ｋｈ１８ｎ８ｖ２
UF　鋼－３ｋｈ１５ｎ１３ｙｕ３
UF　鋼－４０ｋｈ１３ｎ８ｇ８
UF　鋼－４ｋｈ１２ｎ８ｇ８ｍｆｂ
UF　鋼－４ｋｈ１４ｎｖ２ｍ
UF　鋼－ｃｒ１３ｍｎ８ｎｉ８
UF　鋼－ｄｉｎ－１－４４４９
UF　鋼－ｋｈ１４ｎ８ｙｕｍ２
UF　鋼－ｋｈ１５ｎ７ｙｕｍ２
UF　鋼－ｋｈ１５ｎ９ｙｕ
UF　鋼－ｋｈ１８ｎ８
UF　鋼－ｎｉ３６ｃｒ１８
*BT1 クロム合金
*BT1 ステンレス鋼
*BT1 ニッケル合金
NT1 エンデューロ
NT1 カーペンター鋼
NT1 ステンレス鋼－１７－７ｐｈ
NT1 ステンレス鋼－３０３
NT1 ステンレス鋼－３２９
NT1 ステンレス鋼－ｐｈ－１５－７ｍｏ
NT1 チムケン合金
NT1 ニッケルクロムモリブデン鋼
NT2 鋼－ｃｒ１１ｎｉ１０ｍｏ２ｔｉ－ｌ
NT2 鋼－ｃｒ１５ｎｉ１５ｍｏｔｉｂ
NT2 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１３ｍｏｎｂｖ
NT2 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１５ｍｏ３ｎｂ
NT2 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１６ｍｏｎｂ
NT2 鋼－ｃｒ１６ｎｉ８ｍｏ２
NT3 ステンレス鋼－１６－８－２
NT2 鋼－ｃｒ１６ｎｉ９ｍｏ２
NT2 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏ３
NT3 ステンレス鋼－３１６
NT2 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏ３－ｌ
NT3 ステンレス鋼－３１６ｌ
NT3 ステンレス鋼－ｚｃｎｄ１７－１３
NT2 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏｎｂ
NT2 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１３ｍｏ２ｔｉ
NT2 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１３ｍｏ３ｔｉ
NT2 鋼－ｎｉ２６ｃｒ１５ｔｉ２ｍｏｖａｌｂ
NT3 合金－ａ－２８６
NT2 合金－ｍ－８１３
NT1 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１０－ｌ
NT1 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１３
NT1 鋼－ｃｒ１７ｎｉ７
NT2 ステンレス鋼－３０１
NT1 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１０
NT2 ステンレス鋼－１８－１０
NT1 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１０ｔｉ
NT2 ステンレス鋼－３２１
NT1 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１１
NT2 鋼－ｘ６ｃｒｎｉ１８１１
NT1 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１１ｎｂ
NT2 ステンレス鋼－３４７
NT1 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１１ｎｂｃｏ
NT2 ステンレス鋼－３４８
NT1 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１２
NT2 ステンレス鋼－３０５
NT1 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１２ｔｉ
NT1 鋼－ｃｒ１８ｎｉ８
NT2 ステンレス鋼－１８－８
NT1 鋼－ｃｒ１８ｎｉ９
NT2 ステンレス鋼－３０２
NT1 鋼－ｃｒ１８ｎｉ９ｔｉ
NT1 鋼－ｃｒ１９ｎｉ１０
NT2 ステンレス鋼－３０４
NT1 鋼－ｃｒ１９ｎｉ１０－ｌ
NT2 ステンレス鋼－３０４ｌ
NT1 鋼－ｃｒ２０ｎｉ１１
NT2 ステンレス鋼－３０８
NT1 鋼－ｃｒ２０ｎｉ１１－ｌ
NT2 ステンレス鋼－３０８ｌ
NT1 鋼－ｃｒ２３ｎｉ１４
NT2 ステンレス鋼－３０９
NT2 ステンレス鋼－３０９ｓ

NT1 鋼－ｃｒ２３ｎｉ１８
NT1 鋼－ｃｒ２５ｎｉ２０
NT2 ステンレス鋼－３１０
NT2 合金－ｈｋ－４０
NT1 鋼－ｎｉ２５ｃｒ２０
NT2 ステンレス鋼－２０－２５
NT1 鋼－ｎｉ３６ｃｒ１２ｔｉ３ａｌ－ｌ
NT1 合金－ｄ－９
NT1 ｄｕｒｃｏ
RT ニッケル鋼

ニッケル・カドミウム蓄電池

1992-10-02
*BT1 金属・金属酸化物蓄電池

ニックル・クロム鋼
1983-11-14
主な合金元素としてＮｉおよびＣｒを含む鋼。Ｎｉ含有量はＣｒ含有量よりも高い。1983年11月まで有効なディスクリプタであった。nickel-chromium steelsがこの概念を表現するために使用された。
USE クロム合金
USE ニッケル鋼

ニックル・トリウム酸化物の分散
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-04-11
USE ｔｄニッケル

ニッケル・亜鉛蓄電池

2000-04-12
*BT1 金属・金属酸化物蓄電池

ニックル・鉄蓄電池
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-10-27
USE 鉄・ニッケル蓄電池

ニッケル化合物

1997-06-17
BT1 遷移元素化合物
NT1 ケイ化ニッケル
NT1 ケイ酸ニッケル
NT1 セレン化ニッケル
NT1 タングステン酸ニッケル
NT1 テルル化ニッケル
NT1 ニッケル酸塩
NT1 ニッケル窒化物
NT1 ハロゲン化ニッケル
NT2 フッ化ニッケル
NT2 ヨウ化ニッケル
NT2 塩化ニッケル
NT2 臭化ニッケル
NT1 ヒ化ニッケル
NT1 ホウ化ニッケル
NT1 リン化ニッケル
NT1 リン酸ニッケル
NT1 酸化ニッケル
NT1 硝酸ニッケル
NT1 水酸化ニッケル
NT1 水素化ニッケル
NT1 炭化ニッケル
NT1 炭酸ニッケル
NT1 硫化ニッケル
NT1 硫酸ニッケル

ニッケル基合金

1996-11-27
下記のUFに記された多くのものはETDEの有効なディスクリプタであった。
UF パーマロイc
UF 合金-79nm
UF 合金－ｅｈｉ８２６
UF 合金－ｅｈｉ８６８
UF 合金－ｅｈｐ－１９９
UF 合金－ｅｈｐ－４９６
UF 合金－ｅｈｐ－５６７
UF 合金－ｇｍｒ－２３５
UF 合金－ｈｄ－８０７７
UF 合金－ｋｈ２０ｎ８０ｔ
UF 合金－ｋｈｎ５６ｖｍｔｙｕ
UF 合金－ｋｈｎ６０ｂ
UF 合金－ｋｈｎ６０ｖ
UF 合金－ｋｈｎ６０ｖｔ
UF 合金－ｋｈｎ６７ｖｍｔｙｕ
UF 合金－ｋｈｎ７７ｔｙｕ
UF 合金－ｍ－２５２
UF 合金－ｍａ－７５４
UF 合金－ｍｍ－００１１
UF 合金－ｎ５５ｍ２０ｖ２５
UF 合金－ｎ６５ｍ２０ｖ１５
UF 合金－ｎｉ56ｃｒ21ｗ10ｍｏ5ｆｅ4ａｌ2
UF 合金－ｎｉ60ｃｒ25ｗ15
UF 合金－ｎｉ65ｍｏ16ｃｒ15ｗ4
UF 合金－ｎｉ67ｃｒ19ｍｏ5ｗ5ｔｉ3
UF 合金－ｎｉ68ｃｒ15ｗ6ａｌ3ｍｏ3ｆｅ2
UF 合金－ｎｉ80ｆｅ16ｍｏ4
UF 合金－ｎｉ42ｆｅ36ｃｒ12ｍｏ6ｔｉ3
UF 合金－ｎｉ45ｃｒ23ｆｅ19ｃｏ3ｍｏ3ｗ3
UF 合金－ｎｉ58ｃｒ14ｃｏ8ａｌ4ｍｏ4ｎｂ4ｗ4
UF 合金－ｎｉ60ｃｒ14ｃｏ10ｔｉ5ｍｏ4ｗ4ａｌ3
UF 合金－ｖｚｈ９８
UF 合金－ｗａｚ－１６
UF ｈｄ ８０７７
UF ｍａ ７５４
UF ｍｍ－００１１
UF ｗａｚ １６（ｎｉ基合金）
*BT1 ニッケル合金
NT1 イリウム
NT1 インコネル合金
NT2 インコネル７００
NT2 インコネル７３８
NT2 インコネル７３９
NT2 合金－ni５１cr４８
NT3 インコネル６７１
NT2 合金－ni５９cr３０fe９
NT3 インコネル６９０
NT2 合金－ni６０ｃｏ１５ｃｒ１０ａｌ６ｔｉ５ｍｏ３
NT3 合金－ｉｎ－１００
NT2 合金－ｎｉ４１ｆｅ４０ｃｒ１６ｎｂ３
NT3 インコネル７０６
NT2 合金－ｎｉ４６ｃｒ２３ｃｏ１９ｔｉ５ａｌ４
NT3 合金－ｉｎ－９３９
NT2 合金－ｎｉ６１ｃｒ１６ｃｏ９ａｌ３ｔｉ３ｗ３
NT3 合金－ｉｎ－７３８
NT2 合金－ｎｉ６１ｃｒ２２ｍｏ９ｎｂ４ｆｅ３
NT3 インコネル６２５
NT2 合金－ｎｉ６１ｃｒ２３ｆｅ１４
NT2 合金－ｎｉ７３ｃｒ１５ｆｅ７ｔｉ３
NT3 インコネルｘ７５０
NT2 合金－ｎｉ７３ｃｒ２０ｍｎ３ｎｂ３
NT3 インコネル８２
NT2 合金－ｎｉ７４ｃｒ１３ａｌ６ｍｏ４
NT3 インコネル７１３ｃ
NT2 合金－ｎｉ７５ｃｒ１２ａｌ６ｍｏ５
NT3 インコネル７１３ｌｃ
NT2 合金－ｎｉ53ｃｒ19ｆｅ19ｎｂ5ｍｏ3
NT3 インコネル７１８
NT2 合金－ｎｉ54ｃｒ22ｃｏ13ｍｏ9
NT3 インコネル６１７
NT2 合金－ｎｉ76ｃｒ15ｆｅ8
NT3 インコネル６００
NT1 インコロイ９０１
NT1 ウディメット合金
NT2 ウディメット５００
NT2 合金－ｎｉ53ｃｏ19ｃｒ15ｍｏ5ａｌ4ｔｉ3
NT3 ウディメット７００
NT1 クロメル
NT2 合金－ｎｉ８０ｃｒ２０
NT2 合金－ｎｉ60ｆｅ24ｃｒ16
NT3 ニクロム
NT1 クロリメット
NT1 コーネル
NT1 コルモノイ合金
NT1 ジュラニッケル
NT1 トペテ
NT1 ニクロブレーズ50
NT1 ニモニック
NT2 ニモニック １１５
NT2 ニモニック １１５ａ
NT2 合金－ｎｉ５０ｃｏ２０ｃｒ１５ａｌ５ｍｏ５
NT3 ニモニック １０５
NT2 合金－ｎｉ５９ｃｒ２０ｃｏ１７ｔｉ２
NT2 合金－ｎｉ６５ｃｒ２５ｍｏ１０
NT3 ニモニック ８６
NT2 合金－ｎｉ７６ｃｒ２０ｔｉ２
NT3 ニモニック ８０ａ
NT2 合金－ｎｉ43ｆｅ33ｃｒ16ｍｏ3
NT3 ニモニック ｐｅ１６
NT2 合金－ｎｉ76ｃｒ15ｆｅ8
NT3 インコネル６００
NT1 ハステロイ
NT2 合金－ni６２cr１６mo１５fe３
NT3 ハステロイｓ
NT2 合金－ｎｉ５０ｃｒ２２ｆｅ１８ｍｏ９
NT3 ハステロイｘｒ
NT2 合金－ｎｉ６５ｍｏ２８ｆｅ５
NT3 ハステロイｂ
NT2 合金－ｎｉ49ｃｒ22ｆｅ18ｍｏ9
NT3 ハステロイｘ
NT2 合金－ｎｉ54ｍｏ17ｃｒ16ｆｅ6ｗ4
NT3 ハステロイｃ
NT2 合金－ｎｉ70ｍｏ17ｃｒ7ｆｅ5
NT3 ハステロイｎ
NT3 ｉｎｏｒ－８
NT1 モネル
NT2 合金－ｎｉ６６ｃｕ３２
NT3 モネル４００
NT1 レネイ－１００

NT1 レネイ８０
NT1 レネイ９５
NT1 合金－ｂ－１９００
NT1 合金－ｉｎ－１０２
NT1 合金－ｉｎ－８５３
NT1 合金－ｍａｒ－ｍ２４６
NT1 合金－ｍｎ－２１
NT1 合金－ｍｏ－ｒｅ－２
NT1 合金－ｎｉ４３ｆｅ３０ｃｒ２２ｍｏ３
NT2 インコロイ８２５
NT1 合金－ｎｉ４５ｆｅ３４ｃｒ２０
NT1 合金－ｎｉ５０ｍｏ３２ｃｒ１５ｓｉ３
NT1 合金－ｎｉ７７ｃｒ２０ｔｉ２
NT1 合金－ｎｉ７８ｃｒ２１
NT1 合金－ｎｉ７９ｆｅ１６ｍｏ４
NT1 合金－ｎｉ９４ｍｎ３ａｌ２
NT2 アルメル
NT1 合金－ｎｘ－１８８
NT1 合金－ｎｉ55ｃｏ17ｃｒ15ｍｏ5ａｌ4ｔｉ4
NT2 アストロロイ
NT1 合金－ｎｉ55ｃｒ19ｃｏ11ｍｏ10ｔｉ3
NT2 レネイ４１
NT1 合金－ｎｉ58ｃｒ20ｃｏ14ｍｏ4ｔｉ3
NT2 ワスパロイ
NT1 合金－ｒａ－３３３
NT1 ｔｄニッケルクロム

ニッケル鉱石

BT1 鉱石

ニッケル鋼

1994-07-01
主な合金元素としてNiを含む鋼。1994年6月まで、NICKEL ALLOYSがこの概念を表現するために使用された。
UF ニッケル・クロム鋼
UF 鋼－０００ｋｈ２０ｎ２０
UF 鋼－１－ｋｈ１８ｎ２０ｔ３ｐ
UF 鋼－３０ｎ９ｋ４
UF 鋼－３７ｋｈｎ３ｔ
UF 鋼－４０ｋｈ２ｎ５ｓｍ
UF 鋼－ｋｈ１２ｎ２０ｔ３ｐ
UF 鋼－ｋｈ１８ｎ２２ｖ２ｔ２
UF 鋼－ｋｈｎ３５ｖｔ
UF 鋼－ｎ２６ｋｈｔ１
UF 鋼－ｖｚｈ１０２
*BT1 ニッケル合金
BT1 鋼
NT1 ｓｗｅｅｔａｌｌｏｙ
RT ニッケルクロム鋼

ニッケル合金

1996-11-13
１％以上のニッケル（Ｎｉ）を含む合金。
UF ステンレス鋼－４４１ｎ
UF ニチノール
UF マノライト９００
UF リフラクタロイ
UF レジスタル（rezistal）合金
UF 鋼－０ｋｈ２１ｎ５ｔ
UF 鋼－０ｋｈ２２ｎ５ｔ
UF 鋼－２０ｎ１４
UF 鋼－ａｓｔｍ－ａ３５０（ｇｒ３）
UF 鋼－ｃｒ２１ｎｉ５ｔｉ
UF 鋼－ｃｒ２２ｎｉ５ｔｉ
UF 鋼－ｃｒ２６ｎｉ５ｍｏ－ｌ
UF 鋼－ｄｉｎ－１－６３４８
UF 鋼－ｎｉ３ｍｏｖ
UF 鋼－ｎｉ４
UF 合金－ｆｅ48ｃｒ24ｎｉ24
UF 合金－ｉｎ－５１９
UF 白銅
UF 洋銀
UF 洋白
UF ｉｎ－５１９
*BT1 遷移元素合金
NT1 アスコロイ鋼
NT1 アルニコ合金
NT1 インバー
NT1 オーソノル
NT1 スーパーサーム
NT1 ステンレス鋼－ｊｂｋ－７５
NT1 ディスカロイ
NT1 ニッケルクロム鋼
NT2 エンデューロ
NT2 カーペンター鋼
NT2 ステンレス鋼－１７－７ｐｈ
NT2 ステンレス鋼－３０３
NT2 ステンレス鋼－３２９
NT2 ステンレス鋼－ｐｈ－１５－７ｍｏ
NT2 チムケン合金
NT2 ニッケルクロムモリブデン鋼
NT3 鋼－ｃｒ１１ｎｉ１０ｍｏ２ｔｉ－ｌ
NT3 鋼－ｃｒ１５ｎｉ１５ｍｏｔｉｂ
NT3 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１３ｍｏｎｂｖ
NT3 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１５ｍｏ３ｎｂ
NT3 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１６ｍｏｎｂ
NT3 鋼－ｃｒ１６ｎｉ８ｍｏ２
NT4 ステンレス鋼－１６－８－２
NT3 鋼－ｃｒ１６ｎｉ９ｍｏ２
NT3 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏ３
NT4 ステンレス鋼－３１６
NT3 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏ３－ｌ
NT4 ステンレス鋼－３１６ｌ
NT4 ステンレス鋼－ｚｃｎｄ１７－１３
NT3 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏｎｂ
NT3 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１３ｍｏ２ｔｉ
NT3 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１３ｍｏ３ｔｉ
NT3 鋼－ｎｉ２６ｃｒ１５ｔｉ２ｍｏｖａｌｂ
NT4 合金－ａ－２８６
NT3 合金－ｍ－８１３
NT2 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１０－ｌ
NT2 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１３
NT2 鋼－ｃｒ１７ｎｉ７
NT3 ステンレス鋼－３０１
NT2 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１０
NT3 ステンレス鋼－１８－１０
NT2 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１０ｔｉ
NT3 ステンレス鋼－３２１
NT2 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１１
NT3 鋼－ｘ６ｃｒｎｉ１８１１
NT2 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１１ｎｂ
NT3 ステンレス鋼－３４７
NT2 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１１ｎｂｃｏ
NT3 ステンレス鋼－３４８
NT2 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１２
NT3 ステンレス鋼－３０５
NT2 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１２ｔｉ
NT2 鋼－ｃｒ１８ｎｉ８
NT3 ステンレス鋼－１８－８
NT2 鋼－ｃｒ１８ｎｉ９
NT3 ステンレス鋼－３０２
NT2 鋼－ｃｒ１８ｎｉ９ｔｉ
NT2 鋼－ｃｒ１９ｎｉ１０
NT3 ステンレス鋼－３０４
NT2 鋼－ｃｒ１９ｎｉ１０－ｌ
NT3 ステンレス鋼－３０４ｌ
NT2 鋼－ｃｒ２０ｎｉ１１
NT3 ステンレス鋼－３０８
NT2 鋼－ｃｒ２０ｎｉ１１－ｌ
NT3 ステンレス鋼－３０８ｌ
NT2 鋼－ｃｒ２３ｎｉ１４
NT3 ステンレス鋼－３０９
NT3 ステンレス鋼－３０９ｓ
NT2 鋼－ｃｒ２３ｎｉ１８
NT2 鋼－ｃｒ２５ｎｉ２０
NT3 ステンレス鋼－３１０
NT3 合金－ｈｋ－４０
NT2 鋼－ｎｉ２５ｃｒ２０
NT3 ステンレス鋼－２０－２５
NT2 鋼－ｎｉ３６ｃｒ１２ｔｉ３ａｌ－ｌ
NT2 合金－ｄ－９
NT2 ｄｕｒｃｏ
NT1 ニッケル基合金
NT2 イリウム
NT2 インコネル合金
NT3 インコネル７００
NT3 インコネル７３８
NT3 インコネル７３９
NT3 合金－ni５１cr４８
NT4 インコネル６７１
NT3 合金－ni５９cr３０fe９
NT4 インコネル６９０
NT3 合金－ni６０ｃｏ１５ｃｒ１０ａｌ6ｔｉ５ｍｏ３
NT4 合金－ｉｎ－１００
NT3 合金－ｎｉ４１ｆｅ４０ｃｒ１６ｎｂ３
NT4 インコネル７０６
NT3 合金－ｎｉ４６ｃｒ２３ｃｏ１９ｔｉ５ａｌ４
NT4 合金－ｉｎ－９３９
NT3 合金－ｎｉ６１ｃｒ１６ｃｏ９ａｌ３ｔｉ３ｗ３
NT4 合金－ｉｎ－７３８
NT3 合金－ｎｉ６１ｃｒ２２ｍｏ９ｎｂ４ｆｅ３
NT4 インコネル６２５
NT3 合金－ｎｉ６１ｃｒ２３ｆｅ１４
NT3 合金－ｎｉ７３ｃｒ１５ｆｅ７ｔｉ３
NT4 インコネルｘ７５０
NT3 合金－ｎｉ７３ｃｒ２０ｍｎ３ｎｂ３
NT4 インコネル８２
NT3 合金－ｎｉ７４ｃｒ１３ａｌ６ｍｏ４
NT4 インコネル７１３ｃ
NT3 合金－ｎｉ７５ｃｒ１２ａｌ６ｍｏ５

NT4 インコネル７１３ｌｃ
NT3 合金－ｎｉ53ｃｒ19ｆｅ19ｎｂ5ｍｏ3
NT4 インコネル７１８
NT3 合金－ｎｉ54ｃｒ22ｃｏ13ｍｏ9
NT4 インコネル６１７
NT3 合金－ｎｉ76ｃｒ15ｆｅ8
NT4 インコネル６００
NT2 インコロイ９０１
NT2 ウディメット合金
NT3 ウディメット５００
NT3 合金－ｎｉ53ｃｏ19ｃｒ15ｍｏ5ａｌ4ｔｉ3
NT4 ウディメット７００
NT2 クロメル
NT3 合金－ｎｉ８０ｃｒ２０
NT3 合金－ｎｉ60ｆｅ24ｃｒ16
NT4 ニクロム
NT2 クロリメット
NT2 コーネル
NT2 コルモノイ合金
NT2 ジュラニッケル
NT2 トペテ
NT2 ニクロブレーズ50
NT2 ニモニック
NT3 ニモニック １１５
NT3 ニモニック １１５ａ
NT3 合金－ｎｉ５０ｃｏ２０ｃｒ１５ａｌ５ｍｏ５
NT4 ニモニック １０５
NT3 合金－ｎｉ５９ｃｒ２０ｃｏ１７ｔｉ２
NT3 合金－ｎｉ６５ｃｒ２５ｍｏ１０
NT4 ニモニック ８６
NT3 合金－ｎｉ７６ｃｒ２０ｔｉ２
NT4 ニモニック ８０ａ
NT3 合金－ｎｉ43ｆｅ33ｃｒ16ｍｏ3
NT4 ニモニック ｐｅ１６
NT3 合金－ｎｉ76ｃｒ15ｆｅ8
NT4 インコネル６００
NT2 ハステロイ
NT3 合金－ni６２cr１６mo１５fe３
NT4 ハステロイｓ
NT3 合金－ｎｉ５０ｃｒ２２ｆｅ１８ｍｏ９
NT4 ハステロイｘｒ
NT3 合金－ｎｉ６５ｍｏ２８ｆｅ５
NT4 ハステロイｂ
NT3 合金－ｎｉ49ｃｒ22ｆｅ18ｍｏ9
NT4 ハステロイｘ
NT3 合金－ｎｉ54ｍｏ17ｃｒ16ｆｅ6ｗ4
NT4 ハステロイｃ
NT3 合金－ｎｉ70ｍｏ17ｃｒ7ｆｅ5
NT4 ハステロイｎ
NT4 ｉｎｏｒ－８
NT2 モネル
NT3 合金－ｎｉ６６ｃｕ３２
NT4 モネル４００
NT2 レネイ－１００
NT2 レネイ８０
NT2 レネイ９５
NT2 合金－ｂ－１９００
NT2 合金－ｉｎ－１０２
NT2 合金－ｉｎ－８５３
NT2 合金－ｍａｒ－ｍ２４６
NT2 合金－ｍｎ－２１
NT2 合金－ｍｏ－ｒｅ－２
NT2 合金－ｎｉ４３ｆｅ３０ｃｒ２２ｍｏ３
NT3 インコロイ８２５
NT2 合金－ｎｉ４５ｆｅ３４ｃｒ２０
NT2 合金－ｎｉ５０ｍｏ３２ｃｒ１５ｓｉ３
NT2 合金－ｎｉ７７ｃｒ２０ｔｉ２
NT2 合金－ｎｉ７８ｃｒ２１
NT2 合金－ｎｉ７９ｆｅ１６ｍｏ４
NT2 合金－ｎｉ９４ｍｎ３ａｌ２
NT3 アルメル
NT2 合金－ｎｘ－１８８
NT2 合金－ｎｉ55ｃｏ17ｃｒ15ｍｏ5ａｌ4ｔｉ4
NT3 アストロロイ
NT2 合金－ｎｉ55ｃｒ19ｃｏ11ｍｏ10ｔｉ3
NT3 レネイ４１
NT2 合金－ｎｉ58ｃｒ20ｃｏ14ｍｏ4ｔｉ3
NT3 ワスパロイ
NT2 合金－ｒａ－３３３
NT2 ｔｄニッケルクロム
NT1 ニッケル鋼
NT2 ｓｗｅｅｔａｌｌｏｙ
NT1 ニッケル添加合金
NT2 オンス金属
NT2 鋼－ｃｒ１２ｍｏｎｉｖ
NT2 鋼－ｃｒ２ｍｏｎｉｎｂ
NT2 鋼－ｃｒ２ｍｏｖ
NT2 鋼－ｃｒａｌｎｉｍｏ
NT2 鋼－ｃｒｍｏ
NT2 鋼－ｃｒｍｏｖ
NT2 鋼－ｃｒｎｉ
NT2 鋼－ｍｎｃｕｍｏ
NT3 鋼－ａｓｔｍ－ａ５３７
NT2 鋼－ｍｎｎｉｍｏ
NT3 鋼－ａｓｔｍ－ａ５３３－ｂ
NT2 鋼－ｎｉｍｏｃｒ
NT2 合金－ｚｒ９８ｓｎ－２
NT3 ジルカロイ２
NT1 パーマロイ
NT1 マンガニン
NT1 紅砒ニッケル鉱合金
NT1 鋼－ｃｄ４ｍｃｕ
NT1 鋼－ｃｒ１６ｎｉ
NT1 鋼－ｃｒ１７ｎｉ４ｍｏ３
NT1 鋼－ｃｒ１７ｃｕ４ｎｉ４ｎｂ－ｌ
NT2 ステンレス鋼－１７－４ｐｈ
NT1 鋼－ｃｒ２１ｍｎ９ｎｉ６
NT2 ステンレス鋼－２１－６－９
NT1 鋼－ｃｒ２ｎｉｍｏｖ
NT1 鋼－ｉｎ－７８７
NT1 鋼－ｍｎｎｉｍｏｖ
NT1 鋼－ｎｉ３ｃｒ
NT1 鋼－ｎｉ３ｃｒｍｏ
NT2 鋼－ａｓｔｍ－ａ５４３
NT1 鋼－ｎｉ３ｃｒｍｏｖ
NT1 鋼－ｎｉ４ｃｒｗ
NT1 鋼－ｎｉｃｒ
NT1 鋼－ｎｉｃｒｍｏ
NT1 合金－yundk 25ba
NT1 合金－ｃｏ３６ｃｒ２２ｎｉ２２ｗ１５ｆｅ３
NT2 ハイネス188合金
NT1 合金－ｃｏ４３ｃｒ２０ｆｅ１８ｎｉ１３ｗ３
NT2 ハーバー
NT1 合金－ｃｏ６０ｃｒ３０ｗ４
NT2 ステライト6
NT1 合金－ｃｏ54ｃｒ20w15ｎｉ10
NT2 ハイネス２５合金
NT2 合金－ｈｓ－２５
NT1 合金－ｃｕ52ｎｉ47
NT2 コンスタンタン
NT1 合金－ｄ－９７９
NT1 合金－ｆｅ46ｎｉ33ｃｒ21
NT2 インコロイ８００
NT2 インコロイ８０２
NT1 合金－ｆｅ４０ｎｉ３５ｃｒ２２
NT1 合金－ｆｅ４４ｎｉ３３ｃｒ２１
NT2 インコロイ８００ｈ
NT1 合金－ｆｅ53ｎｉ29ｃｏ18
NT2 コバール
NT1 合金－ｈｓ－３１
NT1 合金－ｍｏ－ｒｅ－１
NT1 合金－ｍｐ３５ｎ
NT1 合金－ｎ２８ｔ３
NT1 合金－ｓ－５９０
NT1 合金－ｓ－８１６
NT1 合金－ｖ－３６
NT1 銅ニッケルコバルト合金
NT1 ｍｉｓｃｏ金属
NT1 ｎｉ－ｈａｒｄ
NT1 ｎｉ－ｏ－ｎｅｌ

ニックル合金ｐｅ１６

INIS: 1975-08-20; ETDE: 2002-04-26

USE 合金－ｎｉ43ｆｅ33ｃｒ16ｍｏ3

ニッケル酸塩

特定の化合物は、（陽イオン）化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。

*BT1 ニッケル化合物
BT1 酸素化合物
RT 酸化ニッケル

ニッケル水素電池

1992-05-07

*BT1 金属ガス蓄電池

ニッケル窒化物

*BT1 ニッケル化合物
*BT1 窒化物

ニッケル添加合金

1996-07-23

１％未満のニッケル（Ｎｉ）を含む合金はここに含まれる。

*BT1 ニッケル合金
NT1 オンス金属
NT1 鋼－ｃｒ１２ｍｏｎｉｖ
NT1 鋼－ｃｒ２ｍｏｎｉｎｂ
NT1 鋼－ｃｒ２ｍｏｖ
NT1 鋼－ｃｒａｌｎｉｍｏ
NT1 鋼－ｃｒｍｏ
NT1 鋼－ｃｒｍｏｖ
NT1 鋼－ｃｒｎｉ
NT1 鋼－ｍｎｃｕｍｏ
NT2 鋼－ａｓｔｍ－ａ５３７
NT1 鋼－ｍｎｎｉｍｏ
NT2 鋼－ａｓｔｍ－ａ５３３－ｂ

NT1 鋼－ｎｉｍｏｃｒ
NT1 合金－ｚｒ９８ｓｎ－２
NT2 ジルカロイ２

ニッケル同位体

1999-07-16
BT1 同位体
NT1 ニッケル 48
NT1 ニッケル 49
NT1 ニッケル 50
NT1 ニッケル 51
NT1 ニッケル 52
NT1 ニッケル 53
NT1 ニッケル 54
NT1 ニッケル 55
NT1 ニッケル 56
NT1 ニッケル 57
NT1 ニッケル 58
NT1 ニッケル 59
NT1 ニッケル 60
NT1 ニッケル 61
NT1 ニッケル 62
NT1 ニッケル 63
NT1 ニッケル 64
NT1 ニッケル 65
NT1 ニッケル 66
NT1 ニッケル 67
NT1 ニッケル 68
NT1 ニッケル 69
NT1 ニッケル 70
NT1 ニッケル 71
NT1 ニッケル 72
NT1 ニッケル 73
NT1 ニッケル 75
NT1 ニッケル 76
NT1 ニッケル 77
NT1 ニッケル 78
NT1 ニッケル　80

ニッケル複合物

*BT1 遷移元素複合物

ニッポストロンギルス

1997-01-28
1996 年 10 月まで有効なディスクリプタであった。
USE こう虫（鉤虫)

ニトリル

UF ポリアクリロニトリル
*BT1 有機窒素化合物
NT1 アクリロニトリル
NT1 アセトニトリル
NT1 プロピオロニトリル
NT1 ｔｔｆ－ｔｃｎｑ（テトラチアフルバレン テトラシアノキノジメタン）
RT イソニトリル
RT カルボン酸

ニトリロ三酢酸

USE ｎｔａ（ニトリロ三酢酸）

ニトロキシル基

INIS: 1981-08-06; ETDE: 1981-09-22
BT1 基

ニトログリセリン

2000-04-12
*BT1 化学爆薬
*BT1 硝酸エステル
RT グリセロール

ニトログナーゼ（nitrogenases）

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-12-11
1981 年 1 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE ニトロゲナーゼ（nitrogenase）

ニトログナーゼ（NITROGENASE）

INIS: 1983-10-14; ETDE: 1981-01-12
UF ニトログナーゼ（nitrogenases）
*BT1 ニトロ基脱水素酵素
RT 窒素固定

ニトロセルロース

UF コロジオン
UF ピロキシリン
UF 綿薬
*BT1 セルロースエステル
*BT1 化学爆薬
*BT1 硝酸エステル
*BT1 多糖類
RT セルロイド

ニトロソアミン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-01-21
*BT1 アミン
*BT1 ニトロソ化合物
*RT 突然変異原
RT 発癌物質

ニトロソ化合物

UF ジニトロソレソルシノール
*BT1 有機窒素化合物
NT1 ニトロソアミン
NT1 ニトロソ尿素
NT1 ニトロソｒ塩
NT1 メチルニトロソ尿素
NT1 １－ニトロソ－２－ナフトール

ニトロソ尿素

INIS: 1985-01-17; ETDE: 1984-06-29
*BT1 ニトロソ化合物
RT 尿素

ニトロソR塩

*BT1 スルホン酸
*BT1 ナフトール
*BT1 ニトロソ化合物

ニトロニック/ナイトロニック４０

INIS: 1980-09-11; ETDE: 1979-12-10
USE ステンレス鋼－２１－６－９

ニトロフェノール

*BT1 ニトロ化合物
*BT1 フェノール類
RT ジニトロフェノール

ニトロベンゼン

*BT1 ニトロ化合物
RT ベンゼン

ニトロメタン

INIS: 1980-12-01; ETDE: 1976-09-14
*BT1 ニトロ化合物
*BT1 化学爆薬
RT メタン

ニトロ化

INIS: 1978-07-03; ETDE: 1976-02-19
BT1 化学反応
*RT ニトロ化合物
RT 窒素

ニトロ化合物

1996-07-08
*UF ｎｄｐｐ
*BT1 有機窒素化合物
NT1 ジニトロフェノール
NT1 テトリル
NT1 ニトロフェノール
NT1 ニトロベンゼン
NT1 ニトロメタン
NT1 ピクリン酸
NT1 ミソニダゾール
NT1 メトロニダゾール
NT1 多環式ニトロ化合物化合物
NT1 ｄｐｐｈ（ジフェニルピクリルヒドラジル）
NT1 ｔｎｔ
RT ニトロ化

ニトロ還元酵素

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-06-29
硝酸化合物の還元に関与する酵素群。
1997 年 3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE ニトロ基脱水素酵素

ニトロ基脱水素酵素

INIS: 2000-03-29; ETDE: 1981-01-12
酵素番号 1.7.。1974 年から 1997 年 3 月まで、URICASE がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。1984 年 6 月から 1997 年 3 月まで、NITROREDUCTASES がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
UF ウリカーゼ
UF ニトロ還元酵素
*BT1 酸化還元酵素
NT1 ニトロゲナーゼ（nitrogenase）

ニホニウム

2017-04-11
2017 年 3 月まで、元素 113 がこの元素を表現するために使用された。
UF ウンウントリウム
UF エカタリウム
UF 元素 113
*BT1 超アクチニド元素

ニホニウム 278

2017-04-11
2017 年 3 月まで、ELEMENT 113 278 がこの概念を表現するために使用された。
UF 元素 113 278
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ニホニウム同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 重い核

ニホニウム 283

2017-04-11
2017 年 3 月まで、ELEMENT 113 283 がこの概念を表現するために使用された。
UF 元素 113 283
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ニホニウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 重い核

ニホニウム 284

2017-04-11
2017 年 3 月まで、ELEMENT 113 284 がこの概念を表現するために使用された。
UF *元素 113 284*
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ニホニウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 重い核

ニホニウムイオン

2018-01-24
*BT1 イオン

ニホニウム化合物

2017-04-11
2017 年 3 月まで、ELEMENT 113 COMPOUNDS がこの概念を表現するために使用された。
UF *元素 113 化合物*
*BT1 超アクチニド化合物

ニホニウム同位体

2017-04-11
2017 年 3 月まで、ELEMENT 113 ISOTOPES がこの概念を表現するために使用された。
UF *元素 113 同位体*
BT1 同位体
NT1 ニホニウム 278
NT1 ニホニウム 283
NT1 ニホニウム 284

ニムロッドシンクロトロン

UF *ハーウェル・シンクロトロン*
*BT1 シンクロトロン

ニモニック

1996-07-16
不特定のニモニック合金。
UF *ニモニック ｐｅ１３*
UF *合金－ｎｉ48ｃｒ22ｆｅ18ｍｏ9*
*BT1 ニッケル基合金
NT1 ニモニック １１５
NT1 ニモニック １１５ａ
NT1 合金－ｎｉ５０ｃｏ２０ｃｒ１５ａｌ５ｍｏ５
NT2 ニモニック １０５
NT1 合金－ｎｉ５９ｃｒ２０ｃｏ１７ｔｉ２
NT1 合金－ｎｉ６５ｃｒ２５ｍｏ１０
NT2 ニモニック ８６
NT1 合金－ｎｉ７６ｃｒ２０ｔｉ２
NT2 ニモニック ８０ａ
NT1 合金－ｎｉ43ｆｅ33ｃｒ16ｍｏ3
NT2 ニモニック ｐｅ１６
NT1 合金－ｎｉ76ｃｒ15ｆｅ8
NT2 インコネル６００
RT インコネル合金

ニモニック １０５

1993-10-03
*BT1 合金－ｎｉ５０ｃｏ２０ｃｒ１５ａｌ５ｍｏ５

ニモニック １１５

2000-04-12
*BT1 アルミニウム合金
*BT1 クロム合金
*BT1 コバルト合金
*BT1 ニモニック
*BT1 モリブデン合金

ニモニック １１５Ａ

2000-04-12
*BT1 ニモニック

ニモニック ８０Ａ

1993-10-03
*BT1 合金－ｎｉ７６ｃｒ２０ｔｉ２

ニモニック ８６

INIS: 1993-10-03; ETDE: 1982-02-23
*BT1 合金－ｎｉ６５ｃｒ２５ｍｏ１０

ニモニック ＰＥ１６

1993-10-03
*BT1 合金－ｎｉ43ｆｅ33ｃｒ16ｍｏ3

ニモニック ９０

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1977-06-03
1996 年 10 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 合金－ｎｉ５９ｃｒ２０ｃｏ１７ｔｉ２

ニモニック ｐｅ１３

INIS: 1996-07-17; ETDE: 1979-10-23
1996 年 7 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ニモニック

ニューイングランド

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-07-06
USE ｕｓａ（アメリカ合衆国）

ニューイングランド電力会社原子力プロジェクト－１

INIS: 1993-11-09; ETDE: 1977-01-28
USE ｎｅｐ-1 号炉

ニューイングランド電力会社原子力プロジェクト－２

INIS: 1993-11-09; ETDE: 1977-01-28
USE ｎｅｐ-2 号炉

ニューイングランド発電－１号炉

INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-04-16
USE ｎｅｐ-1 号炉

ニューイングランド発電－２号炉

INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-04-16
USE ｎｅｐ-2 号炉

ニューカッスル病

*BT1 ウイルス性疾患
RT ウィルス
RT 鳥

ニューカレドニア

INIS: 1992-06-12; ETDE: 1979-12-10
BT1 オセアニア

ニューギニア島

ETDE: 1979-09-26
BT1 オーストララシア
BT1 島
NT1 パプアニューギニア独立国
RT オーストラリア連邦
RT ニュージーランド
RT 太平洋

ニュークロトロンにおけるバリオンマター（baryonic matter）

2018-04-20
USE ｎｉｃａ ｂｍ@ｎ検出器

ニューサウスウェールズ州

1997-06-17
*BT1 オーストラリア連邦
RT グレン・デービス施設

ニュージャージー州

1997-06-17
*BT1 ｕｓａ（アメリカ合衆国）
RT デラウェア川
RT ニューヨーク湾
RT ハドソン川
RT 米国東海岸

ニュージャージー州ボーデンタウン・ニューボールド島－１号炉

ETDE: 2002-06-16
USE ホープクリーク－１号炉

ニュージャージー州ボーデンタウン・ニューボールド島－２号炉

ETDE: 2002-06-16
USE ホープクリーク－２号炉

ニュージーランド

1997-06-19
BT1 オーストララシア
BT1 先進国
BT1 島
RT オセアニア
RT カウェラウ地熱発電所
RT タスマン海
RT ニューギニア島
RT ブロードランズ地熱発電所
RT ワイオタプ地熱発電所
RT ワイラケイ地熱発電所
RT 太平洋
RT ｏｅｃｄ（経済協力開発機構）

ニュージーランドの機関

1986-04-03
BT1 国家機関

ニュートラリーノ

2013-08-26
*BT1 ｓ粒子（超対称性粒子）
RT ジーノ
RT ヒグシーノ
RT フォティーノ

ニュートラルレッド

1996-10-23
1996 年 10 月まで有効なディスクリプタであった。
USE アミン
USE インジケーター
USE ピラジン

ニュートリノ

UF *ｊ－ｐａｒｃ・ニュートリノ実験施設*
*BT1 レプトン
*BT1 無質量粒子
NT1 ステライルニュートリノ
NT1 タウニュートリノ
NT1 ミューオンニュートリノ
NT2 ミューオン反ニュートリノ
NT1 宇宙ニュートリノ
NT1 原子炉ニュートリノ
NT1 太陽ニュートリノ
NT1 大気ニュートリノ
NT2 ｃｏｎｖｅｎｔｉｏｎａｌニュートリノ
NT2 ｐｒｏｍｐｔニュートリノ

NT1 地中ニュートリノ（geoneutrinos）
NT1 電子ニュートリノ
NT2 電子反ニュートリノ
NT1 反ニュートリノ
NT2 ミューオン反ニュートリノ
NT2 電子反ニュートリノ
RT ウィンプス
RT セミレプトン崩壊
RT ニュートリノ検出器
RT ニュートリノ振動
RT ファインマン・ゲル・マン理論
RT マヨラナスピノル
RT レプトン崩壊
RT 二成分ニュートリノ理論

ニュートリノビーム

*BT1 レプトンビーム
NT1 反中性微子ビーム

ニュートリノを放出しない二重ベータ崩壊

2016-05-10
*BT1 二重ベータ崩壊
RT ニュートリノ振動
RT マヨラナスピノル

ニュートリノ・ニュートリノ相互作用

*BT1 レプトン・レプトン相互作用

ニュートリノ・ミュー中間子相互作用

*BT1 レプトン・レプトン相互作用

ニュートリノ・核子相互作用

*BT1 レプトン・核子相互作用
NT1 ニュートリノ・中性子相互作用
NT2 反中性微子・中性子相互作用
NT1 ニュートリノ・陽子相互作用
NT2 反中性微子・陽子相互作用
NT1 反中性微子・核子相互作用
NT2 反中性微子・中性子相互作用
NT2 反中性微子・陽子相互作用

ニュートリノ・重陽子相互作用

1996 年5 月まで、ＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE ニュートリノ・中性子相互作用
USE ニュートリノ・陽子相互作用

ニュートリノ・中間子相互作用

*BT1 レプトン・中間子相互作用

ニュートリノ・中性子相互作用

1975 年1 月から 1996 年5 月まで、NEUTRINO-DEUTERON INTERACTIONS はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF ニュートリノ・重陽子相互作用
*BT1 ニュートリノ・核子相互作用
NT1 反中性微子・中性子相互作用

ニュートリノ・電子相互作用

*BT1 レプトン・レプトン相互作用
NT1 反中性微子・電子相互作用

ニュートリノ・陽子相互作用

1975 年1 月から 1996 年5 月まで、NEUTRINO-DEUTERON INTERACTIONS はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF ニュートリノ・重陽子相互作用
*BT1 ニュートリノ・核子相互作用
NT1 反中性微子・陽子相互作用

ニュートリノ検出

*BT1 放射線検出
RT サドベリーニュートリノ天文台
RT ニュートリノ検出器
RT ｄｕｍａｎｄ（深海ミュオンおよびニュートリノ検出）計画

ニュートリノ検出器

2016-12-12
*BT1 放射線検出器
NT1 アイスキューブ・ニュートリノ検出器
NT1 スーパーカミオカンデ・ニュートリノ検出器
NT1 バイカル・ニュートリノ望遠鏡
NT1 ボレキィシノ（borexino）検出器
RT ニュートリノ
RT ニュートリノ検出

ニュートリノ混合角

2015-11-26
BT1 混合角
RT ニュートリノ振動

ニュートリノ振動

INIS: 1983-10-14; ETDE: 1983-11-09
２種類以上のニュートリノの周期的な形質転換。お互いに質量および電荷固有状態の干渉。
RT ニュートリノ
RT ニュートリノを放出しない二重ベータ崩壊
RT ニュートリノ混合角
RT 混合比
RT 弱い相互作用

ニュートリノ地球物理学

2016-12-13
USE 地球物理学
USE 地中ニュートリノ（geoneutrinos）

ニュートリノ天文学

2016-12-13
COSMIC NEUTRINOS または SOLAR NEUTRINOS、NEUTRINO DETECTION など、適宜他の関連するディスクリプタを追加すること。
USE 天文学

ニュートリノ天文物理学

2016-12-13
COSMIC NEUTRINOS または SOLAR NEUTRINOS、NEUTRINO DETECTION など、適宜他の関連するディスクリプタを追加すること。
USE 天体物理学

ニュートリノ反応

*BT1 レプトン反応

ニュートン-金属

2000-04-12
*BT1 スズ合金
*BT1 ビスマス基合金
*BT1 鉛合金

ニュートン法

INIS: 1978-08-30; ETDE: 1976-02-19
*BT1 反復法
RT 数学
RT 数値解
RT 多項式

ニュートン力学

USE 古典力学

ニューハンプシャー州

1997-06-17
*BT1 ｕｓａ（アメリカ合衆国）
RT コネチカット川
RT コネチカット川流域
RT メイン湾
RT 米国東海岸

ニューファンドランド・ラブラドール州

*BT1 カナダ
BT1 島
RT 大西洋

ニューブランズウィック州

*BT1 カナダ

ニューヘブリディーズ諸島

1992-06-04
BT1 島
RT 太平洋

ニューボールド島－１号炉

ニュージャージー電力ガス公共事業会社、ニュージャージー州、米国。1973 年11 月に、建設サイトの変更により、HOPE CREEK-1 REACTOR と名称変更された。以後、HOPE CREEK-1 REACTOR がこの概念を表現するために使用された。

ニューボールド島－２号炉

ETDE: 1976-08-04
ニュージャージー電力ガス公共事業会社、ニュージャージー州、米国。1973 年11 月に、建設サイトの変更により、HOPE CREEK-2 REACTOR と名称変更された。以後、HOPE CREEK-2 REACTOR がこの概念を表現するために使用された。1981 年、建設開始前にキャンセル。
USE ホープクリーク－２号炉

ニューマトロン加速器（高エネルギー重イオン加速器）

INIS: 1984-02-22; ETDE: 1984-03-06
*BT1 重イオン加速器

ニューメキシコ州

1997-06-19
*BT1 ｕｓａ（アメリカ合衆国）
NT1 ロスアラモス
RT サンタローザ鉱床
RT サンディア研究所
RT サンディア国立研究所
RT ジェメズ山脈
RT バカ地熱発電所
RT リオ・グランデ川
RT リオ・グランデ裂け目
RT 吸入毒物学研究研究所
RT 二畳紀盆地

RT ｌａｎｌ（ロスアラモス科学研究所）
RT ｗｉｐｐ（廃棄物隔離パイロットプラント）

ニューヨーク市
*BT1 ニューヨーク州
BT1 市街地

ニューヨーク州
1997-06-17
*BT1 ｕｓａ（アメリカ合衆国）
NT1 ニューヨーク市
RT アディロンダック山地
RT アレゲーニ川
RT サスケハナ川
RT セントローレンス川（st lawrence river）
RT デラウェア川
RT ナイアガラ川
RT ニューヨーク湾
RT ハドソン川
RT モホーク川
RT ロング・アイランド湾
RT 米国東海岸
RT ｂｎｌ（ブルックヘブン国立研究所）
RT ｋａｐｌ（クノール原子力研究所）

ニューヨーク湾
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-29
大陸縁辺と、北はロングアイランドと西はニュージャージー州で囲まれた、大西洋海岸線の湾曲部上の海の部分。
*BT1 中部大西洋海湾
RT ニュージャージー州
RT ニューヨーク州
RT 大陸棚
RT 米国東海岸

ニューラルネットワーク
INIS: 1989-09-15; ETDE: 1989-10-16
人間の脳の神経系を模倣して構築された超並列的な分散情報処理システム。
RT エキスパートシステム
RT コンピュータ・アーキテクチャ
RT 遺伝的アルゴリズム
RT 人工知能

ニューロン
USE 神経細胞

ニューロントランスミッション
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-07-27
USE 生物電気

ニュリジン
USE スペルミン

ニルソンスキーム
USE ニルソン・モッテルソン模型

ニルソンポテンシャル
USE ニルソン・モッテルソン模型

ニルソン・モッテルソン模型
UF *ニルソンスキーム*
UF *ニルソンポテンシャル*
UF *ニルソン模型*
UF *ボーア・モッテルソン模型*
UF *ボーア近似*
UF *モッテルソン・ニルソン模型*
UF *近似（ボーア）*
*BT1 原子核模型

ニルソン模型
USE ニルソン・モッテルソン模型

ニワトリ
1996-07-08
UF *雌鳥*
*BT1 家禽
RT 回虫目

ニンジン
*BT1 双子葉植物綱
*BT1 野菜

ニンニク
1992-09-09
*BT1 単子葉植物綱
RT ガーリック
RT 鱗茎

ニンバス気象衛星
INIS: 1983-09-06; ETDE: 1980-03-04
BT1 衛星

ニンヒドリン
1996-10-23
1996 年 10 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ケトン

ヌープ硬度
RT 硬度

ヌガ作戦
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-11-23
*BT1 核爆発
*BT1 地下爆発
RT 地中爆発

ヌクレアーゼ
*BT1 ホスホジエステラーゼ
NT1 リボ核酸アーゼ
NT1 ｄｎａ加水分解酵素
NT2 エンドヌクレアーゼ
RT ルテウス球菌
RT 核タンパク質
RT 核酸

ヌクレアーゼ（デオキシリボヌクレアーゼ）
USE ｄｎａ加水分解酵素

ヌクレアーゼ（リボヌクレアーゼ）
USE リボ核酸アーゼ

ヌクレオシド
*BT1 ヌクレオチド
BT1 リボシド
NT1 アデノシン
NT1 イノシン
NT1 ウリジン
NT1 グアノシン
NT1 シチジン
NT1 チミジン
NT2 フッ化チミジン
NT1 デオキシウリジン
NT1 デオキシシチジン
NT1 ヨウ素デオキシウリジン
NT1 ｂｕｄｒ（ブロモデオキシウリジン）
NT1 ｆｕｄｒ（フルオロデオキシウリジン）
RT ピリミジン類
RT プリン
RT 生物指標

ヌクレオソーム
INIS: 1984-08-23; ETDE: 1980-04-14
クロマチンのサブユニットは、ＤＮＡ－ヒストン複合体で構成。
BT1 クロマチン
RT ヒストン
RT ｄｎａ

ヌクレオチジルトランスフェラーゼ
INIS: 1986-12-03; ETDE: 1981-01-12
酵素番号 2.7.7.
*BT1 リングループトランスフェラーゼ
NT1 ポリメラーゼ
NT2 ｄｎａポリメラーゼ
NT2 ｒｎａポリメラーゼ

ヌクレオチダーゼ
酵素番号 3.1.3.31 と酵素番号 3.1.3.5 と酵素番号 3.1.3.6.
*BT1 ホスファターゼ

ヌクレオチド
1996-07-18
CYTRIPHOS と DEOXYCYTIDYLIC ACID は、ＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF *サイトリホス*
UF *デオキシシチジル酸*
BT1 有機化合物
NT1 アデニル酸
NT1 イノシン三リン酸
NT1 ウリジル酸
NT1 ウリジン二リン酸グルコース
NT1 グアニル酸
NT1 シチジル酸
NT1 チミジル酸
NT1 ヌクレオシド
NT2 アデノシン
NT2 イノシン
NT2 ウリジン
NT2 グアノシン
NT2 シチジン
NT2 チミジン
NT3 フッ化チミジン
NT2 デオキシウリジン
NT2 デオキシシチジン
NT2 ヨウ素デオキシウリジン
NT2 ｂｕｄｒ（ブロモデオキシウリジン）
NT2 ｆｕｄｒ（フルオロデオキシウリジン）
NT1 ａｄｐ（アデノシン二リン酸）
NT1 ａｍｐ（アデノシン一リン酸）
NT1 ａｔｐ（アデノシン三リン酸）
NT1 ｎａｄ（ニコチンアミドアデニンジヌクレオチド）
NT1 ｎａｄｈ２（二リンジハイドロピリジンヌクレオチド）
NT1 ｎａｄｐ（ニコチンアミドアデニンジヌクレオチドリン酸）
NT1 ｕｍｐ（ウリジン一リン酸）
NT1 ｕｔｐ（ウリジン三リン酸）
RT オリゴヌクレオチド
RT コドン
RT ヒポキサンチン
RT 核酸

RT 有機酸
RT ｄｎａ塩基配列決定

ヌクレオチド脱水素酵素
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-12
酵素番号1.6.。1997年3月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 酸化還元酵素

ヌッセルト数
BT1 無次元数
RT 境界層
RT 強制対流
RT 熱伝導率
RT 粘性

ヌナブト準州
2006-07-28
*BT1 カナダ

ネールポイント
USE ネール温度

ネール温度
UF *ネールポイント*
*BT1 遷移温度
RT 磁化率
RT 反強磁性

ネオカルジノスタチン
INIS: 1979-12-20; ETDE: 1980-01-24
*BT1 抗悪性腫瘍薬
*BT1 抗生物質
*BT1 放射線類似作用薬
RT 化学療法
RT 腫瘍
RT 突然変異原
RT 有糸分裂阻害薬

ネオクペロン
2000-04-12
1995年2月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE アミン

ネオジム
*BT1 希土類

ネオジム 124
2007-03-13
*BT1 ネオジム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核

ネオジム 125
2004-12-15
*BT1 ネオジム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

ネオジム 126
2007-03-13
*BT1 ネオジム同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

ネオジム 127
INIS: 1984-10-19; ETDE: 1984-11-06
*BT1 ネオジム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ネオジム 128
INIS: 1984-10-19; ETDE: 1984-11-06
*BT1 ネオジム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核

ネオジム 129
INIS: 1977-06-14; ETDE: 1977-10-20
*BT1 ネオジム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ネオジム 130
*BT1 ネオジム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ネオジム 131
INIS: 1977-06-14; ETDE: 1977-10-20
*BT1 ネオジム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ネオジム 132
INIS: 1977-06-14; ETDE: 1977-10-20
*BT1 ネオジム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ネオジム 133
INIS: 1977-06-14; ETDE: 1977-10-20
*BT1 ネオジム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ネオジム 134
1976-01-27
*BT1 ネオジム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ネオジム 135
*BT1 ネオジム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ネオジム 136
*BT1 ネオジム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ネオジム 137
*BT1 ネオジム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ネオジム 138
*BT1 ネオジム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 電子捕獲放射性同位体

ネオジム 139
*BT1 ネオジム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ネオジム 140
*BT1 ネオジム同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

ネオジム 141
*BT1 ネオジム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ネオジム 142
*BT1 ネオジム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核

ネオジム 142 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ネオジム 142 反応
1984-02-23
*BT1 重イオン反応

ネオジム 143
*BT1 ネオジム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 希土類核

*BT1 偶奇核

ネオジム 143 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ネオジム 144
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ネオジム同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核
*BT1 年寿命放射性同位体

ネオジム 144 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ネオジム 145
*BT1 ネオジム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核

ネオジム 145 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ネオジム 146
*BT1 ネオジム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核

ネオジム 146 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ネオジム 147
*BT1 ネオジム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

ネオジム 147 ターゲット
INIS: 1980-07-24; ETDE: 1980-08-12
BT1 ターゲット

ネオジム 148
*BT1 ネオジム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核

ネオジム 148 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ネオジム 149
*BT1 ネオジム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体

ネオジム 149 ターゲット
INIS: 1980-07-24; ETDE: 1980-08-12
BT1 ターゲット

ネオジム 150
*BT1 ネオジム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核
*RT ネオジム 150 反応

ネオジム 150 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ネオジム 150 反応
*BT1 重イオン反応
RT ネオジム 150

ネオジム 151
*BT1 ネオジム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 分寿命放射性同位体

ネオジム 152
*BT1 ネオジム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核
*BT1 分寿命放射性同位体

ネオジム 153
INIS: 1987-08-27; ETDE: 1987-10-02
*BT1 ネオジム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ネオジム 154
*BT1 ネオジム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ネオジム 155
INIS: 1987-08-27; ETDE: 1987-09-18
*BT1 ネオジム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ネオジム 156
INIS: 1987-08-27; ETDE: 1987-10-02
*BT1 ネオジム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ネオジム 157
2007-03-13
*BT1 ネオジム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核

ネオジム 158
2007-03-13
*BT1 ネオジム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核

ネオジム 159
2007-03-13
*BT1 ネオジム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核

ネオジム 160
2007-03-13
*BT1 ネオジム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核

ネオジム 161
2007-03-13
*BT1 ネオジム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核

ネオジムイオン
*BT1 イオン

ネオジムケイ化物
*BT1 ケイ化物
*BT1 ネオジム化合物

ネオジムレーザ
*BT1 固体レーザー
RT オクタル 82 施設
RT オメガ慣性閉じ込め装置
RT シバ慣性閉じ込め装置施設
RT トライデント施設
RT ノバ慣性閉じ込め装置
RT ノベット施設
RT バルカン慣性閉じ込め装置
RT フーバス慣性閉じ込め装置施設
RT 激光慣性閉じ込め装置
RT ｇｄｌ施設

ネオジム化合物
BT1 希土類化合物
NT1 ケイ酸ネオジム
NT1 タングステン酸ネオジム
NT1 テルル化ネオジム
NT1 ネオジムケイ化物
NT1 ハロゲン化ネオジム
NT2 フッ化ネオジム
NT2 ヨウ化ネオジム
NT2 塩化ネオジム
NT2 臭化ネオジム
NT1 ホウ化ネオジム
NT1 リン酸ネオジム
NT1 過塩素酸ネオジム
NT1 酸化ネオジム
NT1 硝酸ネオジム
NT1 水酸化ネオジム
NT1 水素化ネオジム
NT1 炭化ネオジム
NT1 炭酸ネオジム
NT1 窒化ネオジム
NT1 硫化ネオジム
NT1 硫酸ネオジム

ネオジム基合金
*BT1 ネオジム合金

ネオジム合金
１％以上のネオジム（Ｎｄ）を含む合金。
*BT1 希土類合金
NT1 ネオジム基合金
NT1 ネオジム添加合金

ネオジム添加合金
１％未満のネオジム（Ｎｄ）を含む合金はここに含まれる。
*BT1 ネオジム合金
*BT1 希土類添加合金

ネオジム同位体
BT1 同位体
NT1 ネオジム 124
NT1 ネオジム 125
NT1 ネオジム 126
NT1 ネオジム 127
NT1 ネオジム 128
NT1 ネオジム 129
NT1 ネオジム 130
NT1 ネオジム 131
NT1 ネオジム 132
NT1 ネオジム 133
NT1 ネオジム 134
NT1 ネオジム 135
NT1 ネオジム 136
NT1 ネオジム 137
NT1 ネオジム 138
NT1 ネオジム 139
NT1 ネオジム 140
NT1 ネオジム 141
NT1 ネオジム 142
NT1 ネオジム 143
NT1 ネオジム 144
NT1 ネオジム 145
NT1 ネオジム 146
NT1 ネオジム 147
NT1 ネオジム 148
NT1 ネオジム 149
NT1 ネオジム 150
NT1 ネオジム 151
NT1 ネオジム 152
NT1 ネオジム 153
NT1 ネオジム 154
NT1 ネオジム 155
NT1 ネオジム 156
NT1 ネオジム 157
NT1 ネオジム 158
NT1 ネオジム 159
NT1 ネオジム 160
NT1 ネオジム 161

ネオジム複合物
*BT1 希土類複合物

ネオヒドリン
UF クロルメロドリン
*BT1 利尿薬

ネオプレン
UF クロロブタジエン
UF クロロプレン
UF ２－クロロ－１、３ブタジエン
*BT1 エラストマー
*BT1 有機塩素化合物
*BT1 有機高分子
RT ブタジエン

ネオペンタン
USE ２－２－ジメチルプロパン

ネオマイシン
INIS: 1999-02-26; ETDE: 1981-04-20
1999 年 2 月まで、広義語の ANTIBIOTICS がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 抗生物質

ネオン
*BT1 希ガス

ネオン 16
*BT1 ネオン同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 軽い核

ネオン 17
*BT1 ネオン同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 軽い核

ネオン 18
*BT1 ネオン同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 軽い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ネオン 19
*BT1 ネオン同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 軽い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ネオン 19 ビーム
INIS: 1988-11-16; ETDE: 1988-12-02
*BT1 放射性イオンビーム

ネオン 20
*BT1 ネオン同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 軽い核
RT ネオン 20 ビーム
RT ネオン 20 反応

ネオン 20 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ネオン 20 ビーム
*BT1 イオンビーム
RT ネオン 20

ネオン 20 反応
*BT1 重イオン反応
RT ネオン 20

ネオン 21
*BT1 ネオン同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 軽い核

ネオン 21 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ネオン 22
*BT1 ネオン同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 軽い核
RT ネオン 22 ビーム
RT ネオン 22 反応

ネオン 22 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ネオン 22 ビーム
*BT1 イオンビーム
RT ネオン 22

ネオン 22 反応
*BT1 重イオン反応
RT ネオン 22

ネオン 23
*BT1 ネオン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 軽い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ネオン 24
*BT1 ネオン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 軽い核
*BT1 分寿命放射性同位体

ネオン 24 崩壊ラジオアイソトープ
INIS: 1986-03-04; ETDE: 1989-06-23
*BT1 重イオン崩壊放射性同位体
NT1 ウラン 232
NT1 ウラン 233
NT1 ウラン 234
NT1 トリウム 230
NT1 プロトアクチニウム 231
RT ネオン 24 放出崩壊

ネオン 24 放出崩壊
INIS: 1986-03-04; ETDE: 1989-06-23
*BT1 重イオン放出崩壊
RT ネオン 24 崩壊ラジオアイソトープ

ネオン 25
*BT1 ネオン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 軽い核

ネオン 26
*BT1 ネオン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 軽い核

ネオン 27
*BT1 ネオン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 軽い核

ネオン 28
INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-04-11
*BT1 ネオン同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 軽い核

ネオン 29
1985-10-22
*BT1 ネオン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 軽い核

ネオン 29 反応
INIS: 1992-09-23; ETDE: 1985-07-23
*BT1 重イオン反応

ネオン 30
1985-10-22
*BT1 ネオン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 軽い核

ネオン 31
2007-03-13
*BT1 ネオン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 軽い核

ネオン 32
INIS: 1990-07-24; ETDE: 1990-08-06
*BT1 ネオン同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 軽い核

ネオン 33
2007-03-13
*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
*BT1 ネオン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 軽い核

ネオン 34
2007-03-13
*BT1 ネオン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 軽い核

ネオンイオン
*BT1 イオン

ネオンハロゲン化物
2012-07-20
*BT1 ネオン化合物
*BT1 ハロゲン化物
NT1 ネオンフッ化物
NT1 ネオンヨウ化物
NT1 ネオン塩化物
NT1 ネオン臭化物

ネオンフッ化物
*BT1 ネオンハロゲン化物
*BT1 フッ化物

ネオンヨウ化物
*BT1 ネオンハロゲン化物
*BT1 ヨウ化物

ネオン塩化物
*BT1 ネオンハロゲン化物
*BT1 塩化物

ネオン化合物
1996-06-28
BT1 希ガス化合物
NT1 ネオンハロゲン化物
NT2 ネオンフッ化物
NT2 ネオンヨウ化物
NT2 ネオン塩化物
NT2 ネオン臭化物
NT1 ネオン酸化物
NT1 水素化ネオン

ネオン酸化物
1996-06-28
1996 年 6 月から 2007 年 11 月まで、NEON COMPOUNDS および OXIDES がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 ネオン化合物
*BT1 酸化物

ネオン臭化物
2013-05-15
*BT1 ネオンハロゲン化物
*BT1 臭化物

ネオン同位体
1999-07-16
BT1 同位体
NT1 ネオン 16
NT1 ネオン 17
NT1 ネオン 18
NT1 ネオン 19
NT1 ネオン 20
NT1 ネオン 21
NT1 ネオン 22
NT1 ネオン 23
NT1 ネオン 24
NT1 ネオン 25
NT1 ネオン 26
NT1 ネオン 27
NT1 ネオン 28
NT1 ネオン 29
NT1 ネオン 30
NT1 ネオン 31
NT1 ネオン 32
NT1 ネオン 33
NT1 ネオン 34

ネオン複合物
BT1 複合体

ネガトロン
USE 電子

ネゲブ原子力研究センター
INIS: 1979-12-20; ETDE: 1979-11-23
*BT1 イスラエル原子力委員会

ねじ
USE 留め金具

ねじきり
USE 締め具

ねじれ
*RT トルク
*RT バネ
*RT 変形

ねじ込み継手
INIS: 1988-11-16; ETDE: 1982-10-05
BT1 継手

ねじ（機械）
INIS: 1982-01-13; ETDE: 1982-02-11
USE 留め金具

ネストール炉
UKAEA、ウィンフリス、英国。
UF 中性子源熱炉
UF ｕｋａｅａ－ネストール炉
*BT1 アルゴノート型炉
*BT1 研究炉
*BT1 熱中性子炉

ネズミイルカ類
INIS: 1991-09-30; ETDE: 1981-06-15
USE クジラ目

ネズミサシ
INIS: 1992-01-15; ETDE: 2002-02-28
USE ヒマラヤスギ

ネズミチフス菌
*BT1 サルモネラ属

ネッカー炉
1992-05-28
1992 年 6 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE ネッカー－１号炉

ネッカー－１号炉
INIS: 1992-03-11; ETDE: 1992-06-22
2011 年に恒久的シャットダウン。1992 年 3 月まで、NECKAR REACTOR がこの概念を表現するために使用された。
UF ネッカー炉
UF 共同原子力発電会社ネッカー
UF ｇｋｎ（ネッカー共同原子力発電会社－１号炉
SF ｇｋｎ（ネッカー共同原子力発電会社）炉
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

ネッカー－２号炉
1979-11-02
UF ｇｋｎ（ネッカー共同原子力発電会社－２号炉
SF ｇｋｎ（ネッカー共同原子力発電会社）炉
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

ネットワーク分析
INIS: 1983-06-02; ETDE: 1976-07-07
その構成、要素値、駆動力からネットワークの電気的特性の算出。
*RT 回路理論
*RT 数学
*RT 配置

ネットワーク（コンピュータ）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-11-02
USE コンピュータネットワーク

ネバダ核実験場
1999-01-25
BT1 核実験場
*BT1 米国エネルギー省
*RT アーバー作戦
*RT トノパ演習射撃地域
*RT ネバダ州
*RT ユッカマウンテン

RT 核爆発
RT 核兵器

ネバダ州

*BT1 ｕｓａ（アメリカ合衆国）
NT1 スティームボート・スプリングス
NT1 トノパ演習射撃地域
RT グレートベースン
RT スネークリバープレーン
RT ネバダ核実験場
RT ユッカマウンテン

ネバダ大学炉

2000-04-12
ネバダ大学、レノ、ネバダ州、米国。１９７４年にシャットダウン。
UF *ネバダ大学１－７７炉*
UF *ネバダ大１－７７炉*
UF *１－７７ネバダ大学炉*
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 水均質炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ネバダ大学１－７７炉

2000-04-12
USE ネバダ大学炉

ネバダ大１－７７炉

2000-04-12
USE ネバダ大学炉

ネパール連邦民主共和国

BT1 アジア
BT1 発展途上国

ネプチューン炉

UF *ダービーｚｐｒネプチューン*
*BT1 ゼロ出力原子炉

ネプツニウム

1996-06-28
UF *ベータ・ネプツニウム*
*BT1 アクチニド、アクチナイド、アクチノイド（actinoid）
*BT1 超ウラン元素
NT1 アルファ・ネプツニウム
NT1 ガンマ・ネプツニウム

ネプツニウム 225

1992-03-18
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ネプツニウム同位体
*BT1 奇偶核

ネプツニウム 226

INIS: 1990-12-05; ETDE: 1991-01-15
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ネプツニウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核

ネプツニウム 227

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ネプツニウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核

ネプツニウム 228

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 ネプツニウム同位体
*BT1 奇奇核

ネプツニウム 229

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ネプツニウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 分寿命放射性同位体

ネプツニウム 230

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ネプツニウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ネプツニウム 231

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ネプツニウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ネプツニウム 232

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 ネプツニウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ネプツニウム 232 ターゲット

INIS: 1976-07-06; ETDE: 1976-08-24
BT1 ターゲット

ネプツニウム 233

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ネプツニウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ネプツニウム 234

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 ネプツニウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

ネプツニウム 235

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ネプツニウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体

ネプツニウム 236

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 ネプツニウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体

ネプツニウム 236 ターゲット

INIS: 1981-07-06; ETDE: 1981-08-04
BT1 ターゲット

ネプツニウム 237

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
*BT1 ネプツニウム同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体

ネプツニウム 237 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ネプツニウム 238

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 ネプツニウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 日寿命放射性同位体

ネプツニウム 238 ターゲット

INIS: 1977-11-21; ETDE: 1978-03-08
BT1 ターゲット

ネプツニウム 239

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 ネプツニウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 日寿命放射性同位体

ネプツニウム 239 ターゲット

INIS: 1984-02-23; ETDE: 1979-08-09
BT1 ターゲット

ネプツニウム 240

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 ネプツニウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ネプツニウム 241

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 ネプツニウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 分寿命放射性同位体

ネプツニウム 242

INIS: 1981-09-17; ETDE: 1979-07-24
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 ネプツニウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 分寿命放射性同位体

ネプツニウム 243

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-04-12
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 ネプツニウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 分寿命放射性同位体

ネプツニウム 244
INIS: 1987-02-25; ETDE: 1987-05-01
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 ネプツニウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 分寿命放射性同位体

ネプツニウムイオン
*BT1 イオン

ネプツニウムカーバイド
*BT1 カーバイド
*BT1 ネプツニウム化合物

ネプツニウムハロゲン化物
2012-07-20
*BT1 ネプツニウム化合物
*BT1 ハロゲン化物
NT1 フッ化ネプツニウム
NT1 ヨウ化ネプツニウム
NT1 塩化ネプツニウム
NT1 臭化ネプツニウム

ネプツニウムリン化物
*BT1 ネプツニウム化合物
*BT1 リン化物

ネプツニウム化合物
1996-11-13
BT1 アクチニド化合物
BT1 超ウラン化合物
NT1 セレン化ネプツニウム
NT1 テルル化ネプツニウム
NT1 ネプツニウムカーバイド
NT1 ネプツニウムハロゲン化物
NT2 フッ化ネプツニウム
NT2 ヨウ化ネプツニウム
NT2 塩化ネプツニウム
NT2 臭化ネプツニウム
NT1 ネプツニウムリン化物
NT1 ネプツニウム水酸化物
NT1 ネプツニウム水素化物
NT1 ネプツニウム炭酸塩
NT1 ネプツニウム硫化物
NT1 ネプツニウム硫酸塩
NT1 ネプツニル化合物
NT1 ヒ化ネプツニウム
NT1 ホウ化ネプツニウム
NT1 リン酸ネプツニウム
NT1 過塩素酸ネプツニウム
NT1 酸化ネプツニウム
NT1 硝酸ネプツニウム
NT1 窒化ネプツニウム

ネプツニウム基合金
1997 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ネプツニウム合金

ネプツニウム合金
１％以上のネプツニウム（Ｎｐ）を含む合金。
UF ネプツニウム基合金
*BT1 アクチニド合金
NT1 ネプツニウム添加合金

ネプツニウム水酸化物
*BT1 ネプツニウム化合物
*BT1 水酸化物

ネプツニウム水素化物
INIS: 1976-11-17; ETDE: 1976-03-11
*BT1 ネプツニウム化合物
*BT1 水素化物

ネプツニウム炭酸塩
*BT1 ネプツニウム化合物
*BT1 炭酸塩

ネプツニウム添加合金
１％未満のネプツニウム（Ｎｐ）を含む合金はここに含まれる。
*BT1 ネプツニウム合金

ネプツニウム同位体
1999-07-16
BT1 同位体
NT1 ネプツニウム 225
NT1 ネプツニウム 226
NT1 ネプツニウム 227
NT1 ネプツニウム 228
NT1 ネプツニウム 229
NT1 ネプツニウム 230
NT1 ネプツニウム 231
NT1 ネプツニウム 232
NT1 ネプツニウム 233
NT1 ネプツニウム 234
NT1 ネプツニウム 235
NT1 ネプツニウム 236
NT1 ネプツニウム 237
NT1 ネプツニウム 238
NT1 ネプツニウム 239
NT1 ネプツニウム 240
NT1 ネプツニウム 241
NT1 ネプツニウム 242
NT1 ネプツニウム 243
NT1 ネプツニウム 244

ネプツニウム複合物
*BT1 アクチニド複合物
*BT1 超ウラン複合物
NT1 ネプツニル複合物

ネプツニウム硫化物
*BT1 ネプツニウム化合物
*BT1 硫化物

ネプツニウム硫酸塩
*BT1 ネプツニウム化合物
*BT1 硫酸塩

ネプツニル化合物
*BT1 ネプツニウム化合物
*RT ネプツニル複合物

ネプツニル複合物
1983-09-06
*BT1 ネプツニウム複合物
*RT ネプツニル化合物

ネブラスカ州
1997-06-17
*BT1 ｕｓａ（アメリカ合衆国）
*RT ノースプラット川流域
*RT ミズーリ川

ネマータ
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-05-31
USE 線形動物門

ネルキン理論
BT1 輸送理論

ネルソン川
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-10-28
*BT1 川
*RT カナダ

ネルンストの熱定理
*RT 熱力学

ネルンスト・エッティングスハウゼン効果
USE ネルンスト効果

ネルンスト効果
熱が磁力線を横切って流れるとき、起電力（ＥＭＦ）が垂直な方向に生成される。
UF エッチングスハウゼン・ネルンスト効果
UF ネルンスト・エッティングスハウゼン効果
*RT エッチングハウゼン効果
*RT ホール効果
*RT リーギ・ルデュック効果

ネンブタール
UF ペントバルビタール
*BT1 バルビツール酸塩

ノイヘルベルク研究炉
USE ｆｒｎ炉

ノイポッツ－１号炉
INIS: 1978-07-31; ETDE: 1978-09-11
ノイポツ、ラインラント・プファルツ州、ドイツ連邦。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

ノイポッツ－２号炉
INIS: 1978-07-31; ETDE: 1978-09-11
ノイポツ、ラインラント・プファルツ州、ドイツ連邦。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

ノイマン関数
INIS: 1975-11-07; ETDE: 2002-04-16
USE ベッセル関数

ノイマン級数
1984-02-22
ベッセル関数で展開される任意の関数。
BT1 級数展開
*RT ベッセル関数

ノーザン・ステーツ社モンティセロ炉
USE モンティセロ炉

ノージャンシュールセーヌ－１号炉
INIS: 1984-07-23; ETDE: 1984-09-05
2010 年 8 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ノージャン－１号炉

ノージャンシュールセーヌ－２号炉
INIS: 1984-07-23; ETDE: 1984-09-05
2010 年 8 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ノージャン－２号炉

ノージャンー１号炉
2010-08-17
フランス電力会社、ノージャン・シュル・セーヌ、オーブ県、フランス。2010 年 8 月まで、NOGENT SUR SEINE-1 REACTOR がこの概念を表現するために使用された。
UF *ノージャンシュールセーヌー 1 号炉*
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

ノージャンー２号炉
2010-08-17
フランス電力会社、ノージャン・シュル・セーヌ、オーブ県、フランス。2010 年 8 月まで、NOGENT SUR SEINE-2 REACTOR がこの概念を表現するために使用された。
UF *ノージャンシュールセーヌー２号炉*
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

ノースアンナー１号炉
バージニア・エレクトリック・アンド・パワー社、ミネラル、バージニア州、米国。
UF *バージニア州ミネラル・ノースアンナー 1 号炉*
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

ノースアンナー２号炉
バージニア・エレクトリック・アンド・パワー社、ミネラル、バージニア州、米国。
UF *バージニア州ミネラル・ノースアンナー２号炉*
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

ノースアンナー３号炉
バージニア・エレクトリック・アンド・パワー社、ミネラル、バージニア州、米国。1982 年、建設開始前にキャンセル。
UF *バージニア州ミネラル・ノースアンナー３号炉*
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

ノースアンナー４号炉
バージニア・エレクトリック・アンド・パワー社、ミネラル、バージニア州、米国。1980 年、建設開始前にキャンセル。
UF *バージニア州ミネラル・ノースアンナー４号炉*
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

ノースウエスト準州
1996-07-08
1996 年 7 月まで、PORT RADIUM はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF *ポートラジウム*
*BT1 カナダ

ノースカロライナ・パルスター炉
USE パルサー・ローリー炉

ノースカロライナ州
1997-06-17
*BT1 ｕｓａ（アメリカ合衆国）
RT オンスロー湾
RT ケープフィア川
RT 米国東海岸

ノースカロライナ州立大学研究炉－１
1993-11-09
USE ｎｃｓｃｒ－１号炉

ノースコースト－１号炉
プエルトリコ水資源公社、アレシボ、プエルトリコ、米国。以前は、Aguirre-1 Reactor で、移転改名した。1978 年、建設開始前にキャンセル。
UF *アギーレ-1 号炉*
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉
RT アギーレ炉

ノーズコーン
2000-04-12
1997 年 3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SEE 宇宙船

ノーススター・プロジェクト
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-10-13
北部中央シベリアからアメリカ東海岸に天然ガスを出荷するという提案。
RT 液化天然ガス
RT 国際協定

ノースダコタ州
*BT1 ｕｓａ（アメリカ合衆国）
RT ウィリストン盆地
RT ミズーリ川

ノースプラット川
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-10-20
*BT1 川
RT ノースプラット川流域

ノースプラット川流域
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-10-20
BT1 流域
RT コロラド州
RT ネブラスカ州
RT ノースプラット川
RT ワイオミング州

ノード・コンピュータ
INIS: 1976-08-17; ETDE: 1976-11-01
BT1 コンピュータ

ノーベリウム
*BT1 アクチニド、アクチナイド、アクチノイド（actinoid）
*BT1 超プルトニウム元素

ノーベリウム 248
2007-04-19
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 ノーベリウム同位体
*BT1 偶偶核

ノーベリウム 250
INIS: 1976-03-25; ETDE: 1975-11-26
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 ノーベリウム同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 自発核分裂放射性同位体

ノーベリウム 251
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ノーベリウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核

ノーベリウム 252
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ノーベリウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ノーベリウム 253
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ノーベリウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ノーベリウム 254
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ノーベリウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ノーベリウム 255
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ノーベリウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ノーベリウム 256
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ノーベリウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ノーベリウム 257
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ノーベリウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ノーベリウム 258
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 ノーベリウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 自発核分裂放射性同位体

ノーベリウム 259
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ノーベリウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ノーベリウム 260
INIS: 1978-08-14; ETDE: 1978-10-19
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ノーベリウム同位体
*BT1 偶偶核

ノーベリウム 261
INIS: 1987-02-25; ETDE: 1987-05-01
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 ノーベリウム同位体
*BT1 偶奇核

ノーベリウム 262
INIS: 1987-02-25; ETDE: 1987-05-01
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 ノーベリウム同位体
*BT1 偶偶核

ノーベリウム 263
2007-04-19
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 ノーベリウム同位体
*BT1 偶奇核

ノーベリウム 264
INIS: 1993-03-10; ETDE: 1993-04-16
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 ノーベリウム同位体
*BT1 偶偶核

ノーベリウムイオン
2018-01-24
*BT1 イオン

ノーベリウムイオン
1996-07-18
1996 年7月まで有効なディスクリプタであった。

ノーベリウム化合物
1996-07-18
BT1 アクチニド化合物
*BT1 超プルトニウム化合物
NT1 ノーベリウム酸化物

ノーベリウム酸化物
1996-07-18
1996 年7月から 2007 年11 月まで、NOBELIUM COMPOUNDS およびOXIDES がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 ノーベリウム化合物
*BT1 酸化物

ノーベリウム同位体
1999-07-16
BT1 同位体
NT1 ノーベリウム 248
NT1 ノーベリウム 250
NT1 ノーベリウム 251
NT1 ノーベリウム 252
NT1 ノーベリウム 253
NT1 ノーベリウム 254
NT1 ノーベリウム 255
NT1 ノーベリウム 256
NT1 ノーベリウム 257
NT1 ノーベリウム 258
NT1 ノーベリウム 259
NT1 ノーベリウム 260
NT1 ノーベリウム 261
NT1 ノーベリウム 262
NT1 ノーベリウム 263
NT1 ノーベリウム 264

ノーベリウム複合物
*BT1 アクチニド複合物
*BT1 超ウラン複合物

ノール原子力研究所
USE ｋａｐｌ（クノール原子力研究所）

ノーレン・シファー異常
RT アイソバリックアナログ
RT クーロンエネルギー

ノカルジア属
*BT1 バクテリア
RT アクチノマイセス属

ノジュラー腐食
INIS: 1992-06-17; ETDE: 1992-07-02
*BT1 腐食

ノズル
RT エアロゾル発生器
RT オリフィス
RT ジェットドリル
RT 管取付け部品
RT 燃料噴射装置
RT 分離ノズル方法
RT 噴流
RT 流量計

ノッキング制御
INIS: 1999-05-12; ETDE: 1981-03-16
BT1 制御
RT アンチノック性
RT 自己点火
RT 自動車用燃料
RT 制御装置
RT 内燃機関
RT 燃焼

ノックアウト反応
*BT1 直接反応
RT ノックオン反応
RT 反跳

ノックオン
RT 反跳

ノックオン電子
USE 電子

ノックオン反応
*BT1 直接反応
RT ノックアウト反応

ノッチ
RT 亀裂
RT 衝撃試験

ノトバイオート
USE 無菌動物

ノナン酸
UF *ノニル酸*
UF *ペラルゴン酸*
*BT1 モノカルボン酸

ノニル基
1996-07-18
1996 年7月まで有効なディスクリプタであった。
USE アルキル基

ノニル酸
USE ノナン酸

ノバスコシア州
*BT1 カナダ

ノバセカイト
2000-04-12
*BT1 ウラン鉱物
*BT1 酸化鉱物
RT 酸化ウラン
RT 酸化ヒ素
RT 酸化マグネシウム

ノバヤゼムリャ島
INIS: 1995-11-22; ETDE: 1996-09-09
*BT1 ロシア連邦
BT1 島
RT 核爆発
RT 放射性廃棄物処分
RT 北極地帯

ノバ慣性閉じ込め装置
INIS: 1981-08-31; ETDE: 1978-04-28
レーザー核融合実験のためのＬＬＬのシヴァ施設のアップグレード版。
RT シバ慣性閉じ込め装置施設
RT ネオジムレーザ
RT ノベット施設
RT レーザー核融合炉
RT ローレンス・リバモア研究所
RT ローレンス・リバモア国立研究所

ノベット施設
INIS: 1985-10-23; ETDE: 1983-11-09
ターゲット照射実験に使用するため、基本波と調波で運転される、ＬＬＮＬの二本のビームネオジムレーザー施設、米国。
RT シバ慣性閉じ込め装置施設
RT ネオジムレーザ
RT ノバ慣性閉じ込め装置
RT ローレンス・リバモア国立研究所

ノボカイン
USE プロカイン

ノボボロネジー１号炉
ノボボロネジ、ロシア連邦。1988 年に恒久的シャットダウン。2003 年6 月まで、WWER-1 REACTOR がこの概念を表現するために使用された。
UF *ｗｗｅｒ（ノボボロネジ）－１号炉*
*BT1 ロシア型加圧水型炉

ノボボロネジー２号炉
ノボボロネジ、ロシア連邦。1990 年に恒久的シャットダウン。2003 年6 月まで、WWER-2 REACTOR がこの概念を表現するために使用された。
UF *ｗｗｅｒ（ノボボロネジ）－２号炉*
*BT1 ロシア型加圧水型炉

ノボボロネジー３号炉
ノボボロネジ、ロシア連邦。2016 年に恒久的シャットダウン。2003 年6 月まで、WWER-3 REACTOR がこの概念を表現するために使用された。
UF *ｗｗｅｒ（ノボボロネジ）－３号炉*
*BT1 ロシア型加圧水型炉

ノボボロネジー４号炉
2003 年 6 月まで、WWER-4 REACTOR がこの概念を表現するために使用された。
UF ｗｗｅｒ（ノボボロネジ）－４号炉
*BT1 ロシア型加圧水型炉

ノボボロネジー５号炉
2003 年 6 月まで、WWER-5 REACTOR がこの概念を表現するために使用された。
UF ｗｗｅｒ（ノボボロネジ）－５号炉
*BT1 ロシア型加圧水型炉

ノモグラム
*BT1 ダイヤグラム

ノラ炉
UF *ノルウェーの研究炉ノラ*
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 重水減速炉
*BT1 重水冷却炉
*BT1 熱中性子炉
RT 天然ウラン原子炉
RT 濃縮ウラン炉

ノリルスク研究炉 rg-1m
INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-04-16
USE ｒｇ－１ｍ号炉

ノルアドレナリン
UF *ノルエピネフリン*
*BT1 強心薬
*BT1 交感神経模倣薬
*BT1 神経調節物質
*BT1 副腎ホルモン

ノルウェーの機関
BT1 国家機関

ノルウェーの研究炉ノラ
1993-11-09
USE ノラ炉

ノルウェー王国
*BT1 スカンジナビア諸国
BT1 先進国
RT サーミ人
RT ｏｅｃｄ（経済協力開発機構）

ノルエピネフリン
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-04-20
USE ノルアドレナリン

ノルドストランド石
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-10-01
*BT1 酸化鉱物
RT 水酸化アルミニウム

ノルトハイム・スカーレッタ法
RT 制御棒価値

ノルトハイム方程式
USE 逆時間方程式

ノルボルナジエン
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-12-22
*BT1 シクロアルケン

ノンブランド独立市場商人
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-28
USE 販売業者

ハーウェル・シンクロサイクロトロン
*BT1 シンクロサイクロトロン

ハーウェル・シンクロトロン
USE ニムロッドシンクロトロン

ハーウェル・プルート炉
USE プルート炉

ハーウェル原子力研究所
USE ａｅｒｅ（ハーウェル原子力研究所）

ハーグの定理
RT ファイ４場理論
RT 場の量子論

ハーグ・荒木分野理論
INIS: 1977-11-21; ETDE: 1978-03-08
USE 代数場理論

ハーツビルー１号炉
TVA、ハーツビル、テネシー州、米国。
1976 年、建設開始後 1984 年にキャンセル。
*BT1 沸騰水型原子炉
RT ｇｅ（ゼネラル・エレクトリック社）標準炉

ハーツビルー２号炉
TVA、ハーツビル、テネシー州、米国。
1976 年、建設開始後 1984 年にキャンセル。
*BT1 沸騰水型原子炉
RT ｇｅ（ゼネラル・エレクトリック社）標準炉

ハーツビルー３号炉
TVA、ハーツビル、テネシー州、米国。
1982 年、建設開始前にキャンセル。
*BT1 沸騰水型原子炉
RT ｇｅ（ゼネラル・エレクトリック社）標準炉

ハーツビルー４号炉
TVA、ハーツビル、テネシー州、米国。
1982 年、建設開始前にキャンセル。
*BT1 沸騰水型原子炉
RT ｇｅ（ゼネラル・エレクトリック社）標準炉

ハードコアピンチ
BT1 ピンチ効果
RT 線形ハードコアピンチ装置

ハードコアポテンシャル
1996-06-28
*BT1 核ポテンシャル
RT ジャストロー理論
RT 核子

ハードコリジョン模型
INIS: 1978-07-03; ETDE: 1978-04-05
発射体またはサブユニットの二体衝突に際し、高エネルギーシステム源を減少させる模型。
*BT1 粒子模型

ハードタック作戦
2000-05-16
UF *プロジェクト・ハードタック*
*BT1 核爆発
RT エニウェトク島

ハードハット実験
1996-07-18
1996 年 7 月まで有効なディスクリプタであった。
USE プラウシェア作戦

ハートリー・フォック・ボゴリューボフ理論
1976-02-11
核の自己無どう着場に適用されるハートリーフォック法。
RT ハートリー・フォック法
RT ボゴリューボフ変換
RT ボソン展開
RT 核構造
RT 原子核模型
RT 自己無どう着場

ハートリー・フォック法
UF *ハートリー近似*
UF *フォック自己無頓着場*
UF *フォック方法*
*BT1 近似
RT ハートリー・フォック・ボゴリューボフ理論
RT 核構造
RT 原子核模型
RT 原子模型
RT 自己無どう着場
RT 電子構造

ハートリー近似
USE ハートリー・フォック法

ハートルプール炉
ハートリプール、ダーラム州、英国。
*BT1 動力炉
*BT1 二酸化炭素冷却炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 ａｇｒ（改良型ガス冷却）型炉

ハーニウム
INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-13
USE ドブニウム

ハーバー
1993-10-03
*BT1 合金－ｃｏ４３ｃｒ２０ｆｅ１８ｎｉ１３ｗ３

ハーバード・シンクロサイクロトロン
*BT1 シンクロサイクロトロン

ハービッグ・ハロー天体
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1989-04-19
星の進化としては非常に初期の段階であると考えられる、多くの暗い雲の表面に見られる星雲の小さなかすかなパッチ。
RT 恒星進化
RT 星雲

ハーブ
1996-11-13
UF *コリウス属*
BT1 植物
NT1 インド大麻
NT1 リムナンテス

ハーフタイム
USE 半減期

ハーフビーク実験
INIS: 1994-10-14; ETDE: 1977-01-10
フリントロック作戦中に実施された実験。1994 年9 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 核爆発
USE 地下爆発

ハーベストプロセス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-01-10
UKAEA と英国原子燃料会社が開発した。核分裂生成物は、固体酸化物に還元され、ガラスに融解され、水中で金属キャスクに保存された。
*BT1 放射性廃棄物処理
RT ガラス固化
RT 核燃料サイクル
RT 核物質管理
RT 固化
RT 放射性廃棄物貯蔵

ハーモニー炉
CEA/CEN、カダラッシュ、サン・ポール・レ・デュランス、フランス。2009 年より廃炉の措置。
*BT1 空気冷却炉
*BT1 研究炉
*BT1 高速炉
*BT1 試験炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ハーモニカ装置
2000-04-12
1991 年6 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。1991 年6 月から1997 年3 月まで、それ以来削除されてしまったHARMONICA-2 DEVICE がこの概念を表現するために使用された。
USE 熱核装置

ハーンマイトナーｖｉｃｋｓｉ加速器
INIS: 1993-11-08; ETDE: 2002-06-13
USE ｖｉｃｋｓｉ加速器（ハーンマイトナー研究所重イオン加速器）

ハイイロギツネ
INIS: 1993-02-18; ETDE: 1985-03-12
USE キツネ

パイエルス・ナバロ力
RT 結晶構造
RT 転位

パイエルス方法
UF ウィグナー方法
UF カプール・パイエルス方法
RT 光中性子
RT 制動放射（bremsstrahlung）
RT 断面積
RT 複合核

バイオエタノール
2009-04-22
*BT1 エタノール
NT1 セルロースエタノール
RT エタノール燃料
RT バイオ燃料
RT 代替燃料

バイオガス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-23
USE メタン

バイオガスプロセス
INIS: 1992-09-09; ETDE: 1975-10-28
固体の都市廃棄物、下水をパイプライン質の燃料ガスと無臭、安定した固体に変換するための嫌気性消化プロセス。
UF ｉｇｔ社廃棄物プロセス
*BT1 嫌気性消化
RT 廃棄物処理プラント

バイオディーゼル燃料
2013-07-24
純バイオディーゼル燃料、またバイオディーゼルと化石ディーゼルの混合燃料に使用されうる。
*BT1 バイオ燃料
*BT1 液体燃料
RT ディーゼル燃料

パイオニア宇宙探査機
*BT1 宇宙船

パイオニウム
1985-11-19
π+中間子とπ-中間子束縛状態。
RT ケーオニウム
RT パイオンプラス
RT パイオンマイナス
RT パイオン原子
RT ミューオニウム
RT 束縛状態

パイオニゼーション
*BT1 多重発生
RT クラスタ放出模型

バイオマス
INIS: 1996-11-13; ETDE: 1975-07-29
単位面積あたりの生息する生物の総重量。あるいはその中の群ごとの総量。
UF 現存量
SF 再生可能資源
*BT1 再生可能エネルギー資源
NT1 エネルギー作物
RT ガマ
RT キシラン
RT スイッチグラス
RT セルロース
RT バイオマス栽培場
RT バイオ燃料
RT バッファローゴード
RT プランクトン
RT ヘミセルロース
RT リグニン
RT 含油樹脂
RT 固体燃料
RT 自動加水分解
RT 収穫
RT 植物
RT 森林減少
RT 生物学的物質
RT 生物変換反応
RT 製糖工業
RT 代替燃料
RT 木材
RT 木質燃料
RT 立木密度

バイオマス栽培場
INIS: 1991-09-25; ETDE: 1976-09-14
燃料へ変換するためのエネルギーを収集する目的でエネルギー作物の成長や収穫する地上もしくは海上の領域。
UF 栽培場（バイオマス）
RT バイオマス
RT 作物
RT 薪炭林
RT 造林
RT 短期育成
RT 農業
RT 農場

バイオマス燃料
2004-08-30
USE バイオ燃料

バイオマス変換プラント
INIS: 1991-09-24; ETDE: 1979-10-23
バイオマスを燃料に変換するプラント。
BT1 工業プラント
RT エタノールプラント
RT メタノールプラント
RT 化学プラント
RT 合成燃料

バイオリアクター
INIS: 1986-05-23; ETDE: 1983-03-23
1983 年3 月まで、CHEMICAL REACTORS がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
UF 生物学的反応器
RT 化学反応器
RT 酸化
RT 水処理
RT 生分解
RT 廃水

バイオレメディエーション
2002-01-11
UF 生物学的レメディエーション
BT1 改善措置
RT 微生物

パイオン
UF ミューオン・π中間子相互作用
*BT1 擬スカラー中間子
NT1 パイオンプラス
NT1 パイオンマイナス
NT1 パイオン中性
NT1 宇宙π中間子
RT ゴールドベルガー・トライマン関係
RT パイオン凝縮
RT パイミュー原子
RT パイ中間子ｋ中間子原子
RT ａｂｃ効果

パイオンビーム
*BT1 中間子ビーム

パイオンプラス
*BT1 パイオン
RT パイオニウム

パイオンプラス・重陽子相互作用
2000-04-12
1975 年2 月から1996 年5 月まで、PION-DEUTERON INTERACTIONS がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
USE パイオンプラス・中性子相互作用

USE パイオンプラス・陽子相互作用

パイオンプラス・中性子相互作用

INIS: 1977-01-25; ETDE: 1976-07-09
UF パイオンプラス・重陽子相互作用
*BT1 パイオン・中性子相互作用

パイオンプラス・陽子相互作用

INIS: 1977-01-25; ETDE: 1976-07-09
UF パイオンプラス・重陽子相互作用
*BT1 パイオン・陽子相互作用

パイオンプラス反応

INIS: 1977-01-25; ETDE: 1976-07-09
*BT1 パイオン反応

パイオンマイナス

*BT1 パイオン
RT パイオニウム

パイオンマイナス・重陽子相互作用

2000-04-12
1975 年2 月から1996 年5 月まで、PION-DEUTERON INTERACTIONS がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
USE パイオンマイナス・中性子相互作用
USE パイオンマイナス・陽子相互作用

パイオンマイナス・中性子相互作用

INIS: 1977-01-25; ETDE: 1976-07-09
UF パイオンマイナス・重陽子相互作用
*BT1 パイオン・中性子相互作用

パイオンマイナス・陽子相互作用

INIS: 1977-01-25; ETDE: 1976-07-09
UF パイオンマイナス・重陽子相互作用
*BT1 パイオン・陽子相互作用

パイオンマイナス反応

INIS: 1977-01-25; ETDE: 1976-07-09
*BT1 パイオン反応

パイオン・パイオン相互作用

*BT1 中間子・中間子相互作用

パイオン・ハイペロン相互作用

*BT1 中間子・ハイペロン相互作用

パイオン・核子相互作用

*BT1 中間子・核子相互作用
NT1 パイオン・中性子相互作用
NT2 パイオンプラス・中性子相互作用
NT2 パイオンマイナス・中性子相互作用
NT1 パイオン・陽子相互作用
NT2 パイオンプラス・陽子相互作用
NT2 パイオンマイナス・陽子相互作用

パイオン・重陽子相互作用

下記のディスクリプタ、もしくは、同じワードブロック内の下位の、より具体的なディスクリプタを用いよ。1996 年5 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE パイオン・中性子相互作用
USE パイオン・陽子相互作用

パイオン・中性子相互作用

1975 年2 月から1996 年5 月まで、PION-DEUTERON INTERACTIONS はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF パイオン・重陽子相互作用
*BT1 パイオン・核子相互作用
NT1 パイオンプラス・中性子相互作用
NT1 パイオンマイナス・中性子相互作用

パイオン・陽子相互作用

1975 年2 月から1996 年5 月まで、PION-DEUTERON INTERACTIONS はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF パイオン・重陽子相互作用
*BT1 パイオン・核子相互作用
NT1 パイオンプラス・陽子相互作用
NT1 パイオンマイナス・陽子相互作用

パイオン・Ｋ中間子相互作用

*BT1 中間子・中間子相互作用

パイオン凝縮

INIS: 1978-08-14; ETDE: 1977-06-21
*UF パイ濃縮物
RT パイオン
RT ボーズ・アインシュタイン凝縮
RT 核物質

パイオン検出

*BT1 放射線検出
RT パイオン放射量測定

パイオン原子

*BT1 中間子原子
RT パイオニウム

パイオン交換模型

USE ｏｐｅ模型

パイオン中性

*BT1 パイオン
RT プリマコフ効果

パイオン反応

*BT1 中間子反応
NT1 パイオンプラス反応
NT1 パイオンマイナス反応

パイオン放射量測定

BT1 線量測定
RT パイオン検出

バイオ吸着剤

吸着能力を有するバイオ材料。
BT1 吸着剤
RT 液体廃棄物
RT 吸着
RT 菌類
RT 収着特性
RT 除染

バイオ光分解

INIS: 1992-02-18; ETDE: 1977-12-22
エネルギー源として光を用いた化合物の生物学的媒介の化学分解。
*SF 微生物過程
*BT1 光分解
BT1 生物変換反応
RT 光合成
RT 水素生成

バイオ燃料

2004-08-30
バイオ由来の原料から得られた燃料。
*UF バイオマス燃料
*BT1 代替燃料
NT1 バイオディーゼル燃料
NT1 木質燃料
RT エネルギー作物
RT バイオエタノール
RT バイオマス

ハイガスプロセス

2000-04-12
軽油を用い石炭をスラリー化し、三段階ガス化炉を用いて高熱量ガスを製造する、ガス技術研究所（ＩＧＴ）の水素添加ガス化プロセス。
*UF ｉｇｔ社水素添加ガス化プロセス
*BT1 石炭ガス化
BT1 ｓｎｇプロセス
RT 高カロリーガス

バイガスプロセス

2000-04-12
１０００－１５００ＰＳＩの圧力で、ステージ１とステージ２でそれぞれ３０００度と１７００度の温度で、ガス化炉運転中に蒸気と石炭との反応により、中または高熱量ガスを製造する方法を含む瀝青炭の研究。ガス化装置は、低熱量ガス生成を適度な圧力で行うため、酸素ではなく空気で動作させることができる。
*BT1 石炭ガス化
RT ｓｎｇプロセス

バイカル・ニュートリノ実験

2016-12-12
USE バイカル・ニュートリノ望遠鏡

バイカル・ニュートリノ望遠鏡

2016-12-12
バイカル湖内南側、湖岸から3.5ｋｍ、湖底1100ｍに設置、シベリア、ロシア連邦。
*UF バイカル・ニュートリノ実験
*BT1 ニュートリノ検出器

バイカル湖

INIS: 1984-10-19; ETDE: 1984-11-06
*BT1 湖

バイキング宇宙探査機

INIS: 1977-06-13; ETDE: 1976-09-28
*BT1 宇宙船

バイコール

RT ガラス

バイスタンダー効果

2014-07-23
放射線生物学。
*BT1 生物学的放射線効果

RT 生物学的適合
RT 放射線感受性効果

ハイゼンベルグ原理
USE 不確定性原理

ハイゼンベルグ表示
USE ハイゼンベルグ描像

ハイゼンベルグ描像
UF *ハイゼンベルグ表示*
RT シュレジンガー描像
RT 場の量子論
RT 量子力学

ハイゼンベルグ模型
*BT1 結晶模型
RT スピン
RT ファイ４場理論
RT 強磁性
RT 電子構造

ハイチ共和国
INIS: 1988-04-15; ETDE: 1979-09-26
*BT1 イスパニョーラ島
BT1 ラテンアメリカ
BT1 発展途上国

ハイデルベルグ・トリガマークi型炉－ｄｋｆｚ炉
INIS: 1993-11-08; ETDE: 2002-06-13
USE トリガー１型ハイデルベルグ炉

ハイデルベルグ蓄積リング
INIS: 1993-09-16; ETDE: 1993-11-08
USE ｔｓｒ蓄積リング

ハイトラー・ロンドンの理論
1996-07-18
1997 年3 月まで、HEITLER-LONDON WAVES がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
UF *ハイトラー・ロンドン波*
RT 結合エネルギー

ハイトラー・ロンドン波
2000-03-28
1996 年7 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ハイトラー・ロンドンの理論

ハイドレイン法
2000-04-12
水素をCH4 に直接変換することによる石炭からパイプラインガスの製造。1000PSI の水素が725 度で自由落下微粉炭を通って上方に流れる。炭素、硫化水素、ダストが製品から除去される。
*BT1 石炭ガス化
BT1 ｓｎｇプロセス

ハイトレックス－１号炉
INIS: 1977-02-08; ETDE: 1977-04-13
*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 黒鉛減速炉
*BT1 熱中性子炉

ハイトレックス－２号炉
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-08-20
1991 年6 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE ゼロ出力原子炉

パイドロスミラー型装置
INIS: 1989-02-24; ETDE: 1989-03-20
*BT1 タンデムミラー

パイドロス－Ｔトカマク型装置
INIS: 1995-06-30; ETDE: 1995-07-03
ウィスコンシン大学、マディソン、ウィスコンシン州、米国。
*BT1 トカマク型装置

ハイドロトーティング・プロセス
2000-04-12
細かく砕いたオイルシェールを、水素の存在下で、高圧下でレトルト処理する、テキサコ社によって開発された方法。
RT オイルシェール
RT レトルト処理

ハイドロフラク流体
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-10-05
USE 切断

バイトン
*BT1 ゴム

パイナップル
INIS: 1993-07-16; ETDE: 1981-04-17
*BT1 果実

ハイネス 188 合金
1993-10-03
*BT1 合金－ｃｏ３６ｃｒ２２ｎｉ２２ｗ１５ｆｅ３

ハイネスステライト６ｂ
1997-01-28
1996 年10 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 合金－ｃｏ６０ｃｒ３０ｗ４

ハイネスステライトｎｏ ２１
1997-01-28
1996 年9 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ステライト
USE ハイネス合金

ハイネス合金
1996-09-12
UF *ハイネスステライトｎｏ ２１*
UF *合金－ｃｏ62ｃｒ28ｍｏ6ｎｉ3*
UF *合金－ｈｓ－２１*
*BT1 コバルト基合金
NT1 合金－ｃｏ３６ｃｒ２２ｎｉ２２ｗ１５ｆｅ３
NT2 ハイネス 188 合金
NT1 合金－ｃｏ６０ｃｒ３０ｗ４
NT2 ステライト6
NT1 合金－ｃｏ54ｃｒ20w15ｎｉ10
NT2 ハイネス２５合金
NT2 合金－ｈｓ－２５

ハイネス２５合金
1993-10-03
*BT1 合金－ｃｏ54ｃｒ20w15ｎｉ10

ハイパコ
2000-04-12
*BT1 コバルト合金
*BT1 鉄基合金

バイパス
UF *分路*
RT 血管
RT 原子炉冷却系
RT 冷却ループ

ハイパック
1996-10-23
1996 年10 月まで有効なディスクリプタであった。
USE アミド
USE ナトリウム化合物
USE 有機ヨウ素化合物

ハイパーキューブコンピュータ
INIS: 1991-10-01; ETDE: 1987-10-22
各プロセッサは、個々にメモリを持っており、数多くの他のプロセッサに接続されているコンピュータ・アーキテクチャ。
BT1 コンピュータ
RT アレイプロセッサー
RT スーパーコンピュータ

ハイパーフラグメント
USE ハイパー核

ハイパー核
UF *ハイパーフラグメント*
BT1 核分裂片
BT1 原子核
RT ハイペロン

バイパー炉
英国国防省、バークシャー州、英国。
UF *バーサタイル中間パルス実験用炉*
*BT1 パルス型炉
*BT1 研究炉
*BT1 高速炉
*BT1 試験炉
*BT1 濃縮ウラン炉
*BT1 有機材減速型炉

ハイピュアプロセス
2000-04-12
硫化水素は1 ppm 以下、二酸化炭素は数ppm まで除去しなければならない場合のガス精製方法。
USE 脱硫

パイプ
UF *管（誘導）*
BT1 管
NT1 ドリルパイプ
NT1 マリンライザ
NT1 水圧管
RT シリンダ
RT スクレーパー
RT ダクト
RT ディフューザ
RT パイプホイップ
RT パイプライン
RT ヒートパイプ
RT ボアスコープ
RT 井戸ケーシング
RT 管取付け部品
RT 拘束
RT 錘線測量

パイプホイップ
INIS: 1984-01-18; ETDE: 1991-03-08
配管内の流れの変化によるパイプの大振幅の機械的動き。
RT パイプ
RT 蒸気管
RT 動荷重

パイプライン
1978 年4 月から1997 年2 月まで、FREIGHT PIPELINES はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF *貨物パイプライン*
SF *エネルギー輸送*
SF *輸送（エネルギー）*
NT1 アラスカガスパイプライン
NT1 アラスカ石油パイプライン
NT1 スラリーパイプライン
NT1 蒸気管
NT1 北極ガスパイプライン
RT ガス水和物
RT スクレーパー
RT パイプ
RT 圧気輸送
RT 位置決め
RT 管取付け部品
RT 極性ガスプロジェクト
RT 水力輸送
RT 通行権
RT 天然ガス配送システム
RT 輸送

パイプライン・ガス
2000-04-12
USE 高カロリーガス

ハイブリッドシステム
1992-04-14
本質的に同じ機能を実行する二つの異なるタイプの構成要素を使用するシステム。
RT ハイブリッド電気自動車
RT 混成炉
RT 送電
RT 熱核融合炉

ハイブリッド形成法
UF *異型接合体*
UF *交雑*
UF *混入（遺伝子）*
UF *同型複合体*
NT1 ｄｎａ複合体形成
NT2 ｄｎａクローニング
RT 遺伝学
RT 遺伝子工学
RT 電子構造
RT 波動関数

ハイブリッド計算機
BT1 コンピュータ

ハイブリッド電気自動車
1992-04-14
*BT1 電気自動車
RT ハイブリッドシステム
RT 蓄電池

ハイフレックスプロセス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-07-06
ハイフレックス過程では、炭素質原料は連行流反応器内で水素または他の気体と同時に熱分解温度まで加熱される。これで、異なる操作圧力や分解率を選択することにより、変化に富んだ製品のスレートを生産できる。1993 年7 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 石炭ガス化

パイプ拘束
INIS: 1981-02-27; ETDE: 1981-03-16
USE 拘束

パイプ式暖房方式
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-09-19
*BT1 室内暖房
RT 電気加熱

ハイペロン
UF *ストレンジバリオン*
*BT1 ストレンジ粒子
*BT1 バリオン
NT1 オメガバリオン
NT2 オメガ粒子
NT3 オメガマイナス粒子
NT3 反オメガ粒子
NT2 オメガ（２２５０）バリオン
NT1 グザイバリオン
NT2 グザイ粒子
NT3 グザイマイナス粒子
NT3 グザイ中性粒子
NT3 反グザイ粒子
NT2 グザイ（１５３０）バリオン
NT2 グザイ（１６９０）バリオン
NT2 グザイ（１８２０）バリオン
NT2 グザイ（１９５０）バリオン
NT2 グザイ（２０３０）バリオン
NT2 グザイ（２２５０）バリオン
NT2 グザイ（２５００）バリオン
NT1 シグマバリオン
NT2 シグマ粒子
NT3 シグマプラス粒子
NT3 シグママイナス粒子
NT3 シグマ中性粒子
NT3 反シグマ粒子
NT2 シグマ（１３８５）バリオン
NT2 シグマ（１６６０）バリオン
NT2 シグマ（１６７０）バリオン
NT2 シグマ（１７５０）バリオン
NT2 シグマ（１７７０）バリオン
NT2 シグマ（１７７５）バリオン
NT2 シグマ（１９１５）バリオン
NT2 シグマ（１９４０）バリオン
NT2 シグマ（２０３０）バリオン
NT2 シグマ（２４５５）バリオン
NT1 ラムダバリオン
NT2 ラムダ粒子
NT3 反ラムダ粒子
NT2 ラムダ（１４０５）バリオン
NT2 ラムダ（１５２０）バリオン
NT2 ラムダ（１６００）バリオン
NT2 ラムダ（１６７０）バリオン
NT2 ラムダ（１６９０）バリオン
NT2 ラムダ（１８００）バリオン
NT2 ラムダ（１８１０）バリオン
NT2 ラムダ（１８２０）バリオン
NT2 ラムダ（１８３０）バリオン
NT2 ラムダ（１８９０）バリオン
NT2 ラムダ（２１００）バリオン
NT2 ラムダ（２１１０）バリオン
NT1 ラムダｎ（２１３０）ダイバリオン
NT1 反ハイペロン
NT2 反オメガ粒子
NT2 反グザイ粒子
NT2 反シグマ粒子
NT2 反ラムダ粒子
NT1 ｚ*バリオン
RT ハイパー核

ハイペロンビーム
1996-07-18
1997 年3 月まで、OMEGA PARTICLE BEAMS はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。1996 年8 月まで、XI PARTICLE BEAMS はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF *オメガ粒子ビーム*
UF *グザイ粒子ビーム*
*BT1 粒子ビーム
NT1 シグマ粒子ビーム
NT1 ラムダ粒子ビーム

ハイペロン・ハイペロン相互作用
*BT1 バリオン・バリオン相互作用

ハイペロン反応
*BT1 バリオン反応

ハイポキシア
USE アノキシア

パイボスー１Ａ炉
LASL、ロスアラモス、ニューメキシコ州、米国。
UF *ロケット炉実験パイボス-1a*
*BT1 宇宙船推進用原子炉
*BT1 水素冷却炉

パイボスー１Ｂ炉
LASL、ロスアラモス、ニューメキシコ州、米国。
UF *ロケット炉実験パイボス-1b*
*BT1 宇宙船推進用原子炉
*BT1 水素冷却炉

パイボスー２Ａ炉
LASL、ロスアラモス、ニューメキシコ州、米国。
UF *ロケット炉実験パイボス-2a*
*BT1 宇宙船推進用原子炉
*BT1 水素冷却炉

パイミュー原子
INIS: 1983-02-04; ETDE: 1982-05-24
クーロン拘束状態の荷電π中間子と反荷電μ中間子。
RT パイオン
RT ミューオン
RT ミューオン原子
RT 束縛状態
RT 中間子原子

バイメタル
RT スイッチ

バイメタル腐食
USE 電気化学的腐食

ハイランドウラン工場
1996-07-18
1996 年7 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 核燃料プラント

パイルオシレーション法
UF *オシレーション法（パイル）*
RT 原子炉内振動子
RT 反応度

パイル交換技術
UF *置換技術*
RT 反応度

パイル中性子
*BT1 中性子

ハイレラーアースの座標
BT1 座標
RT 量子力学

ハイレラーアース・シェール・ナイト手順
1993-11-08
USE ｈｓｋ手順

パイロカーボン
2000-04-12
USE 熱分解炭素

パイロソルプロセス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-09-24
二段階の石炭の水素化処理。４５５℃から４６５℃、２００バールの圧力で部分的な水素化処理し、約５００℃、水素の存在下で、水素化残基のコーキング。
*BT1 石炭液化

パイロットプラント
UF *プラント（パイロット）*
BT1 機能模型
NT1 バースト一太陽エネルギー試験発電所
NT1 ｗｉｐｐ（廃棄物隔離パイロットプラント）
RT パメラ・プラント
RT プロセス開発試験設備
RT モックアップ
RT 工業プラント
RT 実証プラント
RT ｈｅｆ（ホット実験施設）

パイロテックプロセス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-04-12
シュレッダーゴミは理論空気量以下で振動コンベア上で加熱され、フォスター・ウィーラー社が開発したこのプロセスで低熱量ガスを生成。
USE 低カロリーガス
USE 廃棄物処理

ハイロハックスプロセス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-01-30
硫酸及び硫酸アンモニウムに吸着された硫黄化合物の湿式酸化。1995 年 1 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 脱硫

パイロリシス
1998-01-28
UF *熱分解*
BT1 熱化学法
*BT1 分解
NT1 か焼（焜焼）
NT1 クラッキング
NT2 触媒クラッキング
NT2 水素化分解
NT2 熱クラッキング
NT1 迅速水素化熱分解プロセス
RT オキシデンタルフラッシュ熱分解プロセス
RT プロックス熱分解プロセス
RT ランドガード熱分解システム
RT レトルト処理
RT ローププロセス
RT 解離
RT 合成ガスプロセス
RT 熱分解生成物
RT 熱劣化
RT 分解蒸留
RT 溶融熱分解処理

バイロン－１号炉
エクセロン原子力発電会社、バイロン、イリノイ州、米国。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

バイロン－２号炉
エクセロン原子力発電会社、バイロン、イリノイ州、米国。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

パイロ電気
INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-04-26
温度変化によって電気極性の状態を生成する特定の結晶の性質。
USE 温度依存
USE 電荷
USE 偏光

バインベリー実験
1994-10-13
エメリー作戦中に実施された実験。1994 年 9 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 核爆発
USE 地下爆発

ハインリヒ石
2000-04-12
*BT1 ウラン鉱物
*BT1 酸化鉱物
RT 酸化ウラン
RT 酸化バリウム
RT 酸化ヒ素

パイン・ボーム理論
UF *ボーム・バインズ理論*
RT 電子ガス

ばい焼
*BT1 酸化
RT 乾式冶金

はい性細胞（胚性細胞）
UF *羊膜細胞*
BT1 動物細胞
RT エンブリオ

パイ中間子Ｋ中間子原子
INIS: 1985-11-19; ETDE: 1985-12-13
クーロン結合状態の荷電π中間子と逆荷電Ｋ中間子。
RT パイオン
RT 束縛状態
RT 中間子原子
RT ｋ中間子

はい乳（胚乳）
BT1 植物組織
RT 種子

パイ濃縮物
INIS: 1978-08-14; ETDE: 2002-04-26
USE パイオン凝縮

はい発生（胚発生）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-12-15
USE 個体発生

パイ（１０１６）共鳴
2000-04-12
1988 年 8 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 中間子

パイ（１３００）中間子
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-01-29
*BT1 擬スカラー中間子

パイ（１６４０）共鳴
1987-12-21
1987 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE パイ２（１６７０）中間子

パイ（１７７０）中間子
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-01
*BT1 擬スカラー中間子

パイ２（１６７０）中間子
1995-08-07
1987 年 12 月まで、PI-1640 RESONANCES がこの概念を表現するために使用された。その後 1995 年 7 月まで、PI2-1680 MESONS がこの概念を表現するために使用された。
UF *パイ（１６４０）共鳴*
UF *パイ２（１６８０）中間子*
UF *ａ３共鳴*
*BT1 テンソル中間子

パイ２（１６８０）中間子
INIS: 1995-08-07; ETDE: 1988-02-01
1987 年 12 月から 1995 年 7 月まで有効なディスクリプタであった。
USE パイ２（１６７０）中間子

パイ２（２１００）中間子
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-01
*BT1 テンソル中間子

パヴィアトリガマークii炉
INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-04-26
USE トリガー２型パヴィア炉

ハウザー・フェッシュバッハ理論
BT1 核理論
RT 核反応
RT 非弾性散乱
RT 複合核

パウジェスカヤ地熱発電所
2000-04-12
BT1 地熱フィールド
RT 地熱水系

ハウスドルフ空間
*BT1 数学的空間

パウダーリバー流域
INIS: 1992-06-04; ETDE: 1985-08-22
*BT1 モンタナ州
*BT1 ワイオミング州

BT1 流域
RT 石炭鉱床
RT 石油鉱床
RT 堆積盆地
RT 天然ガス鉱床

バウライン作戦
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-11-23
1995 年2月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 核爆発
USE 地下爆発

パウリの原理
UF *パウリの排他律*
UF *排他原理*
RT 粒子数
RT 量子力学

パウリの排他律
USE パウリの原理

パウリ回転演算子
UF *パウリ行列*
*BT1 角運動量演算子
RT スピン

パウリ形状因子
*BT1 形状因子

パウリ行列
USE パウリ回転演算子

ハエ
*BT1 双翅目
NT1 グロシナ属
NT1 タマネギバエ
NT1 ミバエ
NT2 ウリミバエ
NT3 オリーブミバエ
NT2 カリブミバエ
NT2 ショウジョウバエ
NT2 ミバエ科セラティティス属チチュウカイミバエ
NT1 ラセンウジバエ

バガス
INIS: 1999-07-07; ETDE: 1976-01-23
*BT1 農業廃棄物
RT セルロース

バカ地熱発電所
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-09
BT1 地熱フィールド
RT ニューメキシコ州
RT 地熱水系

パキスタンの機関
2004-03-31
BT1 国家機関

パキスタンミニチュア中性子源炉
2004-03-15
USE ｐａｒｒ－２号炉

パキスタン・イスラム共和国
BT1 アジア
BT1 発展途上国

パキスタン原子力研究炉
2000-04-12
USE ｐａｒｒ－１号炉

パキスタン（東）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-05-17
USE バングラデシュ人民共和国

バキューム・カーボネートプロセス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-01-30
*BT1 脱硫
RT 廃棄物処理

パクシュ－１号炉
パクシュ、トルナ県、ハンガリー。
UF *ハンガリー・パクシュ－1 号炉*
*BT1 ロシア型加圧水型炉

パクシュ－２号炉
パクシュ、トルナ県、ハンガリー。
UF *ハンガリー・パクシュ－2 号炉*
*BT1 ロシア型加圧水型炉

パクシュ－３号炉
INIS: 1980-07-24; ETDE: 1980-08-12
パクシュ、トルナ県、ハンガリー。
UF *ハンガリー・パクシュ－3 号炉*
*BT1 ロシア型加圧水型炉

パクシュ－４号炉
INIS: 1980-07-24; ETDE: 1980-08-12
パクシュ、トルナ県、ハンガリー。
UF *ハンガリー・パクシュ－4 号炉*
*BT1 ロシア型加圧水型炉

バグダッドｗｗｒ－ｓ炉
INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-13
USE ｉｒｔバグダッド炉

バクテリア
1997-06-17
UF *細胞（バクテリア）*
BT1 微生物
NT1 アエロモナス属
NT1 アクチノマイセス属
NT2 フランキア属
NT1 かん菌パルバム（桿菌パルバム）
NT1 かん菌ファシアンス（桿菌ファシアンス）
NT1 クレブシエラ属
NT1 クロストリジウム属
NT2 ウェルシュ菌
NT2 クロストリジウム・アセトブチリカム
NT2 クロストリジウム・サーモサッカロリチカム
NT2 クロストリジウム・サーモセラム
NT2 ボツリヌス菌
NT2 酪酸菌
NT1 サーモアクチノミセス属
NT1 ザイモモナス菌
NT1 サルモネラ属
NT2 ネズミチフス菌
NT1 シュードモナス属
NT1 ストレプトミセス属放線菌
NT1 スピロヘータ
NT1 セラシア属
NT1 ノカルジア属
NT1 バチルス属
NT2 セレウス菌
NT2 リケニホルミス菌
NT2 巨大菌
NT2 枯草菌
NT2 硫黄菌属酸化細菌
NT2 硫黄菌属鉄酸化細菌
NT1 ブドウ球菌属
NT1 ブルセラ属
NT1 プロテウス属
NT1 ヘモフィラス属
NT1 マイコバクテリウム
NT2 結核菌
NT1 ミクロコッカス属
NT2 ルテウス球菌
NT2 単球菌
NT2 放射線耐性菌
NT1 メタン酸化細菌
NT1 メタン生成菌
NT2 クロストリジウム・アセトブチリカム
NT1 レジオネラ・アニサ
NT1 レジオネラ菌
NT1 光合成細菌
NT2 ロドシュードモナス属
NT2 ロドスピリルム属
NT1 好気菌
NT1 根粒菌属
NT1 髄膜炎菌
NT1 赤痢菌属
NT1 大腸菌
NT1 大腸菌群
NT1 窒素固定菌
NT1 乳酸かん菌属（乳酸桿菌属）
NT1 肺炎双球菌
NT1 硫黄酸化菌
NT2 ロドコッカス属
NT2 硫黄菌属酸化細菌
NT2 硫黄菌属鉄酸化細菌
NT1 硫酸還元菌
NT2 デサルフォビブリオ属
NT1 連鎖球菌
RT バクテリア胞子
RT バクテリオファージ
RT プランクトン
RT マイコプラズマ
RT ワクチン
RT 菌体内毒素
RT 細菌病
RT 殺菌剤
RT 宿主細胞回復
RT 消毒剤
RT 窒素固定
RT 伝染性
RT 毒素
RT 無菌動物

バクテリア胞子
BT1 胞子
RT バクテリア
RT 保存
RT 滅菌

バクテリオファージ
1997-06-17
UF *ファージ*
*BT1 ウィルス
RT コスミド
RT バクテリア
RT プラーク形成
RT 宿主細胞回復

パクラ・シンクロトロン
*BT1 シンクロトロン

バケットホイール掘削機
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-28
*BT1 鉱山設備
*BT1 土工機械

パサマコディ発電所
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-11
*BT1 潮力発電所

ハザンプロセス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-27
全乾式化学石炭洗浄プロセス。微粉炭中のミネラル成分が（有毒な）ガス状の鉄ペンタカルボニルと反応し、鉱物硫黄と他の鉱物成分が強い磁気を帯び、乾式磁気分離法により分離することができる。1994年3月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 脱硫

はしか
INIS: 1976-06-23; ETDE: 1976-08-24
USE 麻疹

はしかウイルス
INIS: 1980-04-02; ETDE: 1980-05-06
USE 麻疹ウィルス

はしけ
INIS: 1992-05-08; ETDE: 1977-01-10
RT ナビゲーション
RT 船舶
RT 輸送

はしご近似
*BT1 近似
RT 場の量子論

ハジサイクロトロン（HAIZY CYCLOTRON）
INIS: 1983-06-01; ETDE: 1983-07-07
ハンブルク等時性サイクロトロン。
UF *ハジサイクロトロン（haizy）*
*BT1 等時性サイクロトロン

ハジサイクロトロン（haizy）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-24
1985年7月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE ハジサイクロトロン（haizy cyclotron）

パシフィックガス・ディアブロ・キャニオン－１号炉
1993-11-09
USE ディアブロ・キャニオン－１号炉

パシフィックガス・ディアブロ・キャニオン－２号炉
1993-11-09
USE ディアブロ・キャニオン－２号炉

パシフィックノースウエスト研究所
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-09-10
USE バッテルパシフィックノースウエスト研究所

バス
1992-09-09
UF *トロリーバス*
BT1 車両
RT ロードテスト
RT 交通機関
RT 搭乗者

パスカル
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-12-11
BT1 プログラミング言語

ハスキーpup 実験
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-21
USE アンヴィル作戦

ハスキーエース実験
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-09-11
アーバー作戦中に実施された実験。1995年1月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 核爆発
USE 地下爆発

パスコ石
2000-04-12
*BT1 酸化鉱物
*BT1 放射性鉱物
RT 酸化カルシウム
RT 酸化バナジウム

パスコ盆地
INIS: 1992-06-04; ETDE: 1984-08-20
*BT1 コロンビア川流域
RT ハンフォード放射性廃棄物地下保管施設
RT ワシントン州
RT 放射性廃棄物処分

ハステロイ
UF *ハステロイｃ－２７６*
UF *ハステロイｃ－４*
UF *ハステロイｆ*
*BT1 ニッケル基合金
NT1 合金－ni６２cr１６mo１５fe３
NT2 ハステロイｓ
NT1 合金－ｎｉ５０ｃｒ２２ｆｅ１８ｍｏ９
NT2 ハステロイｘｒ
NT1 合金－ｎｉ６５ｍｏ２８ｆｅ５
NT2 ハステロイｂ
NT1 合金－ｎｉ49ｃｒ22ｆｅ18ｍｏ9
NT2 ハステロイｘ
NT1 合金－ｎｉ54ｍｏ17ｃｒ16ｆｅ6ｗ4
NT2 ハステロイｃ
NT1 合金－ｎｉ70ｍｏ17ｃｒ7ｆｅ5
NT2 ハステロイｎ
NT2 ｉｎｏｒ－８
RT 耐食合金

ハステロイＢ
1993-10-03
*BT1 合金－ｎｉ６５ｍｏ２８ｆｅ５

ハステロイＣ
1993-10-03
*BT1 合金－ｎｉ54ｍｏ17ｃｒ16ｆｅ6ｗ4

ハステロイｃ－２７６
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-01-30
USE ハステロイ

ハステロイｃ－４
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-01-30
USE ハステロイ

ハステロイｆ
2000-04-12
1995年1月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE ハステロイ

ハステロイＮ
1993-10-03
*BT1 合金－ｎｉ70ｍｏ17ｃｒ7ｆｅ5

ハステロイＳ
INIS: 1993-10-03; ETDE: 1979-08-09
*BT1 合金－ni６２cr１６mo１５fe３

ハステロイＸ
1993-10-03
*BT1 合金－ｎｉ49ｃｒ22ｆｅ18ｍｏ9

ハステロイＸＲ
INIS: 1993-10-03; ETDE: 1982-02-23
*BT1 合金－ｎｉ５０ｃｒ２２ｆｅ１８ｍｏ９

バスネス石
*BT1 トリウム鉱物
*BT1 酸化鉱物
RT 酸化トリウム

パスファインダー炉
ノーザン・ステーツ・パワー社、スーフォールズ、サウスダコタ州、米国。1967年に廃炉。
UF *スー フォールズパスファインダー炉*
*BT1 沸騰水型原子炉

はずみ車
*BT1 エネルギー蓄積システム
BT1 回転子
BT1 機械的エネルギー貯蔵設備
RT エネルギー蓄積
RT フライホイールエネルギー貯蔵
RT フライホイールカー

バス海峡
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-04-12
1995年2月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE オーストラリア連邦
USE 海

ハズ油
1996-10-22
1997年3月まで、CROTON OILがＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
USE トリグリセリド
USE 植物油

バセット石
2000-04-12
*BT1 ウラン鉱物

バセドー氏病
USE 甲状腺機能亢進症

バソプレッシン
UF *抗利尿ホルモン*
*BT1 脳下垂体ホルモン
RT 尿細管

バター
1996-10-22
*BT1 乳製品

バターカップ
USE キンポウゲ科

パターソン方法
BT1 計算法
RT 回折方法
RT 結晶学

バターンフィリピン発電所
INIS: 1983-12-01; ETDE: 1984-01-27
USE ｐｎｐｐ－１号炉

パターン認識
INIS: 1976-05-07; ETDE: 1975-12-16
積極的な人間の介在なしに形状やパターンを識別。
UF *フィンガープリント法（原油もれ）*
UF *原油もれフィンガープリント法*
RT イメージスキャナ
RT イメージ管
RT クラスター解析
RT ダイヤグラム
RT データ処理
RT 規準認識マーカー
RT 視界
RT 識別システム
RT 像
RT 表示装置
RT 粒子飛跡

ハタネズミ
*BT1 げっ歯動物（齧歯動物）

ハダム・ネック炉
USE コネチカット・ヤンキー炉

バチカン教皇庁
2008-03-28
UF *バチカン市国*
*BT1 西ヨーロッパ
BT1 先進国
RT イタリア共和国

バチカン市国
2008-03-28
USE バチカン教皇庁

はちのす構造
INIS: 1993-03-11; ETDE: 1976-01-07
単層材料（または２次元材料）の場合、CRYSTAL LATTICES を見よ。
BT1 機械的構造
RT 太陽熱収集器

はちみつ
ETDE: 1975-09-11
BT1 食品

バチルアルコール
1996-06-26
オクタデシル・グリセリル・エーテル・アルファとしても知られている。1996 年 6 月まで有効なディスクリプタであった。
USE アルコール
USE エーテル類

バチルス属
UF *フェロバチルス・フェロオキシダンス*
*BT1 バクテリア
NT1 セレウス菌
NT1 リケニホルミス菌
NT1 巨大菌
NT1 枯草菌
NT1 硫黄菌属酸化細菌
NT1 硫黄菌属鉄酸化細菌

バッカースドルフ再処理工場
INIS: 1995-09-18; ETDE: 1988-05-23
バッカースドルフ再処理工場、バイエルン州、ドイツ連邦。
UF *再処理工場バッカースドルフ*
UF *ｗａｗ（バッカースドルフ再処理工場）*
*BT1 燃料再処理工場
RT 再処理
RT 使用済燃料
RT 使用済燃料要素

バッカクキン属
1996-07-18
1996 年 7 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 寄生者
USE 真菌類

バッキンガムポテンシャル
BT1 ポテンシャル
RT 原子間力

バックグラウンドノイズ
BT1 雑音
RT 電波雑音

バックグラウンド放射線
UF *地上バックグラウンド*
BT1 放射線
RT レリック放射
RT 宇宙線
RT 自然放射能

バックコンタクト方式太陽電池
INIS: 1992-05-28; ETDE: 1980-06-06
*BT1 太陽電池

バッグハウス
INIS: 1991-09-19; ETDE: 1978-03-03
気流から浮遊煤塵とガスを取り除くためにバッグフィルタを保持するための構造。
*BT1 汚染制御装置
RT 織布フィルタ
RT 大気汚染制御

バックベンディング
INIS: 1977-03-01; ETDE: 1977-04-12
重大な角運動量の変形核の慣性モーメントの急増。
RT イラスト状態
RT コリオリの力
RT 回転
RT 回転状態
RT 核構造
RT 角運動量
RT 慣性モーメント
RT 高スピン状態
RT 変形核
RT ｖｍｉ模型

バックリング
原子炉内の中性子密度分布のため。座屈構造については、DEFORMATION もしくは FAILURES を見よ。
NT1 幾何学的バックリング
NT1 材料バックリング
RT 臨界

バッグ模型
INIS: 1976-03-02; ETDE: 1975-11-28
一定の現象の外圧のアクションによってスペースの有限領域内にいくつかのハドロンフィールドが制限される相対論的粒子モデル。
UF *クォークの閉じ込め*
*BT1 クォーク模型
*BT1 拡張粒子模型
RT 量子色力学

パッケージ炉
輸送および組立を簡素化するために特別に設計されたコンパクトな発電用原子炉。
*BT1 可搬型炉
*BT1 動力炉

ハッシウム
2004-03-19
2004 年 3 月まで、元素 108 がこの元素を表現するために使用された。
UF *ウンニルオクチウム*
UF *エカオスミウム*
UF *元素 108*
*BT1 超アクチニド元素

ハッシウム 263
2007-01-30
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ハッシウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核

ハッシウム 264
2004-03-19
2004 年 3 月まで、ELEMENT 108 264 がこの概念を表現するために使用された。
UF *元素 108 264*
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ハッシウム同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 重い核

ハッシウム 265
2004-03-19
2004 年 3 月まで、ELEMENT 108 265 がこの概念を表現するために使用された。
UF *元素 108 265*
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ハッシウム同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 重い核

ハッシウム 266
2004-03-19
2004 年 3 月まで、ELEMENT 108 266 がこの概念を表現するために使用された。
UF *元素 108 266*
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ハッシウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核

ハッシウム 267
2004-11-30
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ハッシウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核

ハッシウム 269
2007-01-30
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ハッシウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ハッシウム 270
2004-03-19
2004 年 3 月まで、ELEMENT 108 270 がこの概念を表現するために使用された。
UF 元素 108 270
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ハッシウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ハッシウム 271
2006-09-04
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ハッシウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ハッシウム 272
2007-01-30
*BT1 ハッシウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ハッシウム 274
2007-01-30
*BT1 ハッシウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核
*BT1 分寿命放射性同位体

ハッシウム 275
2007-01-30
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ハッシウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核

ハッシウム 276
2007-01-30
*BT1 ハッシウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 重い核

ハッシウムイオン
2018-01-24
*BT1 イオン

ハッシウム化合物
2004-03-19
2004 年 3 月まで、ELEMENT 108 COMPOUNDS がこの概念を表現するために使用された。
UF 元素 108 化合物
*BT1 超アクチニド化合物

ハッシウム同位体
2004-03-19
2004 年 3 月まで、ELEMENT 108 ISOTOPES がこの概念を表現するために使用された。
UF 元素 108 同位体
BT1 同位体
NT1 ハッシウム 263
NT1 ハッシウム 264
NT1 ハッシウム 265
NT1 ハッシウム 266
NT1 ハッシウム 267
NT1 ハッシウム 269
NT1 ハッシウム 270
NT1 ハッシウム 271
NT1 ハッシウム 272
NT1 ハッシウム 274
NT1 ハッシウム 275
NT1 ハッシウム 276

パッシェンカーブ
USE パッシェンの法則

パッシェンの法則
UF パッシェンカーブ
UF パッシェン最小限
RT ガス
RT 火花ギャップ
RT 絶縁破壊
RT 電位
RT 放電

パッシェン・バック効果
RT ゼーマン効果
RT 微細構造

パッシェン最小限
USE パッシェンの法則

パッシェン線
RT スペクトル

パッシブ太陽熱温水器
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-09
*BT1 太陽熱温水器
NT1 熱ダイオード太陽電池パネル
*RT 熱サイフォン効果

パッシブ太陽熱暖房システム
INIS: 2000-05-08; ETDE: 1977-07-23
*BT1 太陽熱暖房システム
NT1 ダイレクトゲインシステム
NT1 ドラムウオール
NT1 トロンブ壁
NT1 ビーズウオール
NT1 ルーフポンド
NT1 水管壁
NT1 熱ダイオード太陽電池パネル
*RT カーテン
*RT ソーラー建築
*RT 空気式太陽熱集熱器
*RT 建物負荷・太陽熱収集器比率
*RT 二重通気工法建築物
*RT 付属温室

パッシブ太陽熱冷房システム
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-07-23
*BT1 太陽熱冷房システム
NT1 ドラムウオール
NT1 ビーズウオール
NT1 ルーフポンド
*RT カーテン
*RT ソーラー建築

ハッシュドエコー実験
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-12-16
USE ベッドロック作戦

バッタ
*BT1 直翅目
NT1 トノサマバッタ

ハッチェットライト
1996-06-28
1996 年 6 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ウラン鉱物
USE 酸化鉱物

バッチローディング
BT1 原子炉燃料装荷

ハッチンソン島－１号炉
USE ルーシー－１号炉

ハッチンソン島－２号炉
USE ルーシー－２号炉

ハッチ実験
1994-10-14
マンドレル作戦中に実施された実験。1994 年 9 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 核爆発
USE 地下爆発

ハッチー１号炉
サザンニュークリア・オペレーティング社、バックスレイ、ジョージア州、米国。
UF エドウィン・ｉ・ハッチー１号炉
*BT1 沸騰水型原子炉

ハッチー２号炉
サザンニュークリア・オペレーティング社、バックスレイ、ジョージア州、米国。
UF エドウィン・ｉ・ハッチー２号炉
*BT1 沸騰水型原子炉

バッテルコロンバス研究所
INIS: 1977-09-06; ETDE: 1976-11-17
*BT1 米国ｅｒｄａ（エネルギー研究開発庁）
*RT オハイオ州

バッテルパシフィックノースウエスト研究所
INIS: 1976-10-07; ETDE: 1976-07-07
UF パシフィックノースウエスト研究所
UF ｐｎｌ（バッテルパシフィックノースウエスト実験室）
*BT1 米国エネルギー省
*BT1 米国ｅｒｄａ（エネルギー研究開発庁）
*RT ハンフォード放射性廃棄物地下保管施設

RT ｈａｐｏ（ハンフォード原子製品作動）

バッテル・メモリアル研究所炉

USE ｂｒｒ炉

バッテル研究炉

USE ｂｒｒ炉

ハットン石

1997-01-28
1996 年 10 月まで有効なディスクリプタであった。

USE ケイ酸塩鉱物
USE トリウム鉱物

パット炉

2000-04-12
陸上設置潜水艦用原型炉。廃炉。

UF *原型炉陸上設置（潜水艦用）*
*BT1 研究炉
*BT1 試験炉
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

バッハ・タマイド理論

1996-06-26
1996 年 6 月まで有効なディスクリプタであった。

SEE 粒子構造

バッファローゴード

INIS: 1991-12-16; ETDE: 1980-11-25

UF *ククルビタ フォエチディッシマ*
*BT1 双子葉植物綱
RT *バイオマス*
RT *乾燥地*
RT *種子*
RT *精油*

バッファローパルサー炉

USE パルサー・バッファロー炉

バッファロープロジェクト

1996-06-26
1996 年 6 月まで有効なディスクリプタであった。

USE 核爆発

バッフル

INIS: 1985-12-10; ETDE: 1976-11-17
例えば熱交換器で、液体の流れを調節するプレート。

*BT1 流量調整弁
RT *ディフューザ*
RT *バッフル管*
RT *流体流動*

ハッブル・ヒューメイソンシフト

USE ハッブル効果

バッフル管

BT1 管
RT *バッフル*

ハッブル効果

UF *ハッブル・ヒューメイソンシフト*
RT *宇宙*
RT *宇宙論*
RT *赤方偏移*
RT *膨張*

パデューカ濃縮工場

*BT1 気体拡散プラント
*BT1 米国エネルギー省
*BT1 米国ａｅｃ（原子力委員会）
*BT1 米国ｅｒｄａ（エネルギー研究開発庁）
RT ケンタッキー州

バテル社石炭熱水プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-09-11
固体燃料を生産するために、黄鉄鉱を 99%のおよび有機物を 70%除去するための閉ループ浸出工程。

UF *バテル社選炭プロセス*
*BT1 脱硫

バテル社選炭プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-09-11

USE バテル社石炭熱水プロセス

バデレー石

*BT1 酸化鉱物
*BT1 放射性鉱物
RT *カルダサイト*
RT *酸化ジルコニウム*
RT *酸化ハフニウム*

パデ近似

*BT1 近似
RT *級数展開*

パテ地熱発電所

2000-04-12

BT1 地熱フィールド
RT *メキシコ合衆国*
RT *地熱水系*

ハト

*BT1 鳥
RT *家禽*

ハドソン川

*BT1 川
RT *ニュージャージー州*
RT *ニューヨーク州*

バトラー・ボルン近似

USE バトラー理論

バトラー理論

UF *バトラー・ボルン近似*
RT *ストリッピング*

ハドロン

UF *ｊ－ｐａｒｃ ハドロン実験施設*
BT1 素粒子
NT1 バリオン
NT2 ダイバリオン
NT3 ダイプロトン
NT3 ラムダｎ（２１３０）ダイバリオン
NT3 重中性子
NT3 ｎｎ－２１７０ダイバリオン
NT3 ｎｎ－２２５０ダイバリオン
NT2 チャームバリオン
NT3 オメガｃ中性バリオン
NT3 グザイｃプラスバリオン
NT3 グザイｃ中性バリオン
NT3 シグマｃ（２４５５）バリオン
NT3 ラムダｃプラスバリオン
NT3 ラムダｃ（２６２５）バリオン
NT2 ハイペロン
NT3 オメガバリオン
NT4 オメガ粒子
NT5 オメガマイナス粒子
NT5 反オメガ粒子
NT4 オメガ（２２５０）バリオン
NT3 グザイバリオン
NT4 グザイ粒子
NT5 グザイマイナス粒子
NT5 グザイ中性粒子
NT5 反グザイ粒子
NT4 グザイ（１５３０）バリオン
NT4 グザイ（１６９０）バリオン
NT4 グザイ（１８２０）バリオン
NT4 グザイ（１９５０）バリオン
NT4 グザイ（２０３０）バリオン
NT4 グザイ（２２５０）バリオン
NT4 グザイ（２５００）バリオン
NT3 シグマバリオン
NT4 シグマ粒子
NT5 シグマプラス粒子
NT5 シグママイナス粒子
NT5 シグマ中性粒子
NT5 反シグマ粒子
NT4 シグマ（１３８５）バリオン
NT4 シグマ（１６６０）バリオン
NT4 シグマ（１６７０）バリオン
NT4 シグマ（１７５０）バリオン
NT4 シグマ（１７７０）バリオン
NT4 シグマ（１７７５）バリオン
NT4 シグマ（１９１５）バリオン
NT4 シグマ（１９４０）バリオン
NT4 シグマ（２０３０）バリオン
NT4 シグマ（２４５５）バリオン
NT3 ラムダバリオン
NT4 ラムダ粒子
NT5 反ラムダ粒子
NT4 ラムダ（１４０５）バリオン
NT4 ラムダ（１５２０）バリオン
NT4 ラムダ（１６００）バリオン
NT4 ラムダ（１６７０）バリオン
NT4 ラムダ（１６９０）バリオン
NT4 ラムダ（１８００）バリオン
NT4 ラムダ（１８１０）バリオン
NT4 ラムダ（１８２０）バリオン
NT4 ラムダ（１８３０）バリオン
NT4 ラムダ（１８９０）バリオン
NT4 ラムダ（２１００）バリオン
NT4 ラムダ（２１１０）バリオン
NT3 ラムダｎ（２１３０）ダイバリオン
NT3 反ハイペロン
NT4 反オメガ粒子
NT4 反グザイ粒子
NT4 反シグマ粒子
NT4 反ラムダ粒子
NT3 ｚ*バリオン
NT2 ビューティバリオン
NT3 ラムダｂ中性バリオン
NT2 核子
NT3 光核子
NT4 光中性子
NT4 光陽子
NT3 中性子
NT4 パイル中性子
NT4 ベータ遅発中性子
NT4 宇宙中性子
NT4 核分裂中性子
NT5 即発中性子
NT5 遅発中性子
NT4 共鳴中性子
NT4 光中性子
NT4 高速中性子

NT4 多重中性子
NT5 三重中性子
NT5 四重中性子
NT5 重中性子
NT4 太陽中性子
NT4 中速中性子
NT4 低温中性子
NT5 超冷中性子
NT4 低速中性子
NT4 熱外中性子
NT4 熱中性子
NT4 反中性子
NT3 反核子
NT4 反中性子
NT4 反陽子
NT3 陽子
NT4 ダイプロトン
NT4 宇宙陽子
NT4 光陽子
NT4 即発陽子
NT4 太陽陽子
NT4 遅発陽子
NT4 反陽子
NT4 捕捉陽子
NT2 反バリオン
NT3 反ハイペロン
NT4 反オメガ粒子
NT4 反グザイ粒子
NT4 反シグマ粒子
NT4 反ラムダ粒子
NT3 反核子
NT4 反中性子
NT4 反陽子
NT2 ｎ*バリオン
NT3 デルタバリオン
NT4 デルタ（１２３２）バリオン
NT4 デルタ（１６００）バリオン
NT4 デルタ（１６２０）バリオン
NT4 デルタ（１７００）バリオン
NT4 デルタ（１９００）バリオン
NT4 デルタ（１９０５）バリオン
NT4 デルタ（１９１０）バリオン
NT4 デルタ（１９２０）バリオン
NT4 デルタ（１９３０）バリオン
NT4 デルタ（１９５０）バリオン
NT4 デルタ（２０００）バリオン
NT4 デルタ（２１５０）バリオン
NT4 デルタ（２２００）バリオン
NT4 デルタ（２４００）バリオン
NT4 デルタ（２４２０）バリオン
NT4 デルタ（３０００）バリオン
NT3 ｎバリオン
NT4 ｎ（１４４０）バリオン
NT4 ｎ（１５２０）バリオン
NT4 ｎ（１５３５）バリオン
NT4 ｎ（１６５０）バリオン
NT4 ｎ（１６７５）バリオン
NT4 ｎ（１６８０）バリオン
NT4 ｎ（１７００）バリオン
NT4 ｎ（１７１０）バリオン
NT4 ｎ（１７２０）バリオン
NT4 ｎ（１９６０）バリオン
NT4 ｎ（１９９０）バリオン
NT4 ｎ（２０００）バリオン
NT4 ｎ（２０８０）バリオン
NT4 ｎ（２１００）バリオン
NT4 ｎ（２１９０）バリオン
NT4 ｎ（２２５０）バリオン
NT4 ｎ（３０００）バリオン
NT1 共鳴粒子
NT2 エキゾチック共鳴
NT1 中間子
NT2 スカラー中間子
NT3 カイ０（３４１５）中間子
NT3 ａ0（９８０）中間子
NT3 ｆ0（９８０）中間子
NT3 ｋ*0（１４３０）中間子
NT3 ｆ0（１２４０）中間子
NT3 ｆ0（１３００）中間子
NT3 ｆ0（１５９０）中間子
NT3 ｆ0（１７３０）中間子
NT2 ストレンジオニウム
NT3 ｆ2’（１５２５）中間子
NT2 ストレンジ中間子
NT3 ｂｓ中間子
NT3 ｄ*ｓ（２１１０）中間子
NT3 ｄ　ｓ中間子
NT3 ｄ　ｓ－２５３６中間子
NT3 ｋ*0（１４３０）中間子
NT3 ｋ*2（１４３０）中間子
NT3 ｋ*3（１７８０）中間子
NT3 ｋ*4（２０４５）中間子
NT3 ｋ*（１４１０）中間子
NT3 ｋ*（１６８０）中間子
NT3 ｋ*（８９２）中間子
NT3 ｋ中間子
NT4 宇宙ｋ中間子
NT4 中性ｋ中間子
NT5 短寿命中性ｋ中間子
NT5 中性反ｋ中間子
NT5 長寿命中性ｋ中間子
NT4 反ｋ中間子
NT5 中性反ｋ中間子
NT4 ｋ中間子プラス
NT4 ｋ中間子マイナス
NT3 ｋ（１４６０）中間子
NT3 ｋ（１８３０）中間子
NT3 ｋ１（１２７０）中間子
NT3 ｋ１（１４００）中間子
NT3 ｋ２（１７７０）中間子
NT3 ｋ２（１８２０）中間子
NT2 チャーム中間子
NT3 ｂｃ中間子
NT3 ｄ*2（２４６０）中間子
NT3 ｄ*ｓ（２１１０）中間子
NT3 ｄ*（２０１０）中間子
NT3 ｄ1（２４２０）中間子
NT3 ｄ中間子
NT4 ｄプラス中間子
NT4 ｄマイナス中間子
NT4 ｄ中性中間子
NT5 反ｄ中性中間子
NT3 ｄ　ｓ中間子
NT3 ｄ　ｓ－２５３６中間子
NT2 チャーモニウム
NT3 イータｃ（２９８０）中間子
NT3 イータｃ（３５９０）中間子
NT3 カイ０（３４１５）中間子
NT3 カイ１（３５１０）中間子
NT3 カイ２（３５５５）中間子
NT3 プサイ（３６８５）中間子
NT3 プサイ（３７７０）中間子
NT3 プサイ（４０４０）中間子
NT3 プサイ（４１６０）中間子
NT3 プサイ（４４１５）中間子
NT3 ｊ/φ（３０９７）中間子
NT2 テンソル中間子
NT3 オメガ３（１６７０）中間子
NT3 カイ２（３５５５）中間子
NT3 カイｂ２（９９１５）中間子
NT3 パイ２（１６７０）中間子
NT3 パイ２（２１００）中間子
NT3 ファイ３（１８５０）中間子
NT3 ロー３（１６９０）中間子
NT3 ロー３（２２５０）中間子
NT3 ロー５（２３５０）中間子
NT3 ａ2（１３２０）中間子
NT3 ａ４（２０４０）中間子
NT3 ｄ*2（２４６０）中間子
NT3 ｆ2’（１５２５）中間子
NT3 ｆ2（１２７０）中間子
NT3 ｆ2（１４３０）中間子
NT3 ｆ2（１７２０）中間子
NT3 ｆ4（２０５０）中間子
NT3 ｆ4（２３００）中間子
NT3 ｆ6（２５１０）中間子
NT3 ｋ*2（１４３０）中間子
NT3 ｋ*3（１７８０）中間子
NT3 ｋ*4（２０４５）中間子
NT3 ｋ２（１７７０）中間子
NT3 ｋ２（１８２０）中間子
NT3 ａ６（２４５０）中間子
NT3 ｆ2（１８１０）中間子
NT3 ｆ2（２０１０）中間子
NT3 ｆ2（２３００）中間子
NT3 ｆ2（２３４０）中間子
NT2 トッポニウム
NT2 バリオニウム
NT2 ビューティ中間子
NT3 ｂｃ中間子
NT3 ｂｓ中間子
NT3 ｂ中間子
NT4 ｂプラス中間子
NT4 ｂマイナス中間子
NT4 ｂ中性中間子
NT5 反ｂ中性中間子
NT3 ｂ*（５３２５）中間子
NT2 ファイ中間子
NT3 ファイ（１０２０）中間子
NT3 ファイ（１６８０）中間子
NT3 ファイ３（１８５０）中間子
NT2 ベクトル中間子
NT3 ウプシロン（１００２３）中間子
NT3 ウプシロン（１０３５５）中間子
NT3 ウプシロン（１０５８０）中間子
NT3 ウプシロン（１０８６０）中間子
NT3 ウプシロン（１１０２０）中間子
NT3 ウプシロン（９４６０）中間子
NT3 オメガ（１４２０）中間子
NT3 オメガ（１６００）中間子
NT3 オメガ（７８２）中間子
NT3 ファイ（１０２０）中間子
NT3 ファイ（１６８０）中間子
NT3 プサイ（３６８５）中間子
NT3 プサイ（３７７０）中間子
NT3 プサイ（４０４０）中間子
NT3 プサイ（４１６０）中間子
NT3 プサイ（４４１５）中間子
NT3 ロー（１４５０）中間子
NT3 ロー（１７００）中間子
NT3 ロー（２１５０）中間子
NT3 ロー（７７０）中間子
NT3 ｄ*（２０１０）中間子
NT3 ｊ/φ（３０９７）中間子

NT3 k*（１４１０）中間子
NT3 k*（１６８０）中間子
NT3 k*（８９２）中間子
NT3 b*（５３２５）中間子
NT2 ボトモニウム
NT3 ウプシロン（１００２３）中間子
NT3 ウプシロン（１０３５５）中間子
NT3 ウプシロン（１０５８０）中間子
NT3 ウプシロン（１０８６０）中間子
NT3 ウプシロン（１１０２０）中間子
NT3 ウプシロン（９４６０）中間子
NT3 カイｂ０（１０２３５）中間子
NT3 カイｂ０（９８６０）中間子
NT3 カイｂ１（１０２５５）中間子
NT3 カイｂ１（９８９０）中間子
NT3 カイｂ２（１０２７０）中間子
NT3 カイｂ２（９９１５）中間子
NT2 擬スカラー中間子
NT3 イータプライム（９５８）中間子
NT3 イータ中間子
NT3 イータ（１２９５）中間子
NT3 イータ（１４４０）中間子
NT3 イータｃ（２９８０）中間子
NT3 パイオン
NT4 パイオンプラス
NT4 パイオンマイナス
NT4 パイオン中性
NT4 宇宙π中間子
NT3 パイ（１３００）中間子
NT3 パイ（１７７０）中間子
NT3 擬スカラー反中間子
NT4 反ｂ中性中間子
NT4 反ｄ中性中間子
NT3 ｂｃ中間子
NT3 ｂｓ中間子
NT3 ｂ中間子
NT4 ｂプラス中間子
NT4 ｂマイナス中間子
NT4 ｂ中性中間子
NT5 反ｂ中性中間子
NT3 ｄ中間子
NT4 ｄプラス中間子
NT4 ｄマイナス中間子
NT4 ｄ中性中間子
NT5 反ｄ中性中間子
NT3 ｄ　ｓ中間子
NT3 ｋ中間子
NT4 宇宙ｋ中間子
NT4 中性ｋ中間子
NT5 短寿命中性ｋ中間子
NT5 中性反ｋ中間子
NT5 長寿命中性ｋ中間子
NT4 反ｋ中間子
NT5 中性反ｋ中間子
NT4 ｋ中間子プラス
NT4 ｋ中間子マイナス
NT3 ｋ（１４６０）中間子
NT3 ｋ（１８３０）中間子
NT2 軸性ベクトル中間子
NT3 カイ１（３５１０）中間子
NT3 カイｂ１（９８９０）中間子
NT3 ａ１（１２６０）中間子
NT3 ｂ１（１２３５）中間子
NT3 ｄ１（２４２０）中間子
NT3 ｄ　ｓ－２５３６中間子
NT3 ｆ１（１２８５）中間子
NT3 ｆ１（１４２０）中間子
NT3 ｆ１（１５１０）中間子
NT3 ｈ１（１１７０）中間子
NT3 ｋ１（１２７０）中間子
NT3 ｋ１（１４００）中間子
NT2 反中間子
NT3 擬スカラー反中間子
NT4 反ｂ中性中間子
NT4 反ｄ中性中間子
NT2 ｘ（１７００）中間子
NT2 ｘ（１９３５）中間子
NT2 ｘ（２２２０）中間子
NT2 ｘ（３０７５）中間子
RT チェンタウロ型イベント
RT チャーム粒子
RT メロシュ変換
RT ｃｉｍモデル

ハドロンクラスタ
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-06-14
USE クラスタ放出模型

ハドロン・ハドロン相互作用

*BT1 粒子相互作用
NT1 バリオン・バリオン相互作用
NT2 ハイペロン・ハイペロン相互作用
NT2 核子・ハイペロン相互作用
NT2 核子・核子相互作用
NT3 中性子・中性子相互作用
NT3 陽子・核子相互作用
NT4 陽子・中性子相互作用
NT4 陽子・陽子相互作用
NT2 核子・重陽子相互作用
NT3 陽子・重陽子相互作用
NT2 核子・反核子相互作用
NT3 中性子・反中性子相互作用
NT3 反陽子・中性子相互作用
NT3 陽子・反中性子相互作用
NT3 陽子・反陽子相互作用
NT1 中間子・バリオン相互作用
NT2 中間子・ハイペロン相互作用
NT3 パイオン・ハイペロン相互作用
NT3 ｋ中間子・ハイペロン相互作用
NT2 中間子・核子相互作用
NT3 パイオン・核子相互作用
NT4 パイオン・中性子相互作用
NT5 パイオンプラス・中性子相互作用
NT5 パイオンマイナス・中性子相互作用
NT4 パイオン・陽子相互作用
NT5 パイオンプラス・陽子相互作用
NT5 パイオンマイナス・陽子相互作用
NT3 ｋ中間子・核子相互作用
NT4 ｋ中間子・中性子相互作用
NT5 中性ｋ中間子・中性子相互作用
NT5 ｋ中間子プラス・中性子相互作用
NT5 ｋ中間子マイナス・中性子相互作用
NT4 ｋ中間子・陽子相互作用
NT5 中性ｋ中間子・陽子相互作用
NT5 ｋ中間子プラス・陽子相互作用
NT5 ｋ中間子マイナス・陽子相互作用
NT1 中間子・中間子相互作用
NT2 パイオン・パイオン相互作用
NT2 パイオン・ｋ中間子相互作用
NT2 ｋ中間子・ｋ中間子相互作用
RT 強い相互作用
RT 電磁相互作用

ハドロン原子

原子軌道で結合した反陽子やΣ-粒子のようなハドロンを伴った原子。
UF *エキゾティック原子*
UF *シグママイナス原子*
UF *反陽子原子*
BT1 原子
NT1 プロトニウム
NT1 中間子原子
NT2 パイオン原子
NT2 ｋ中間子原子

ハドロン反応

BT1 核反応
NT1 バリオン反応
NT2 ハイペロン反応
NT2 核子反応
NT3 中性子反応
NT4 高速中性子核分裂
NT4 熱中性子核分裂
NT3 反核子反応
NT4 反中性子反応
NT4 反陽子反応
NT3 陽子反応
NT1 中間子反応
NT2 パイオン反応
NT3 パイオンプラス反応
NT3 パイオンマイナス反応
NT2 ｋ中間子反応
NT3 中性ｋ中間子反応
NT3 ｋマイナス中間子反応
NT3 ｋ中間子プラス反応
RT 時空モデル

ハドロン粒子崩壊

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-28
ハドロン相互作用による粒子崩壊。
*BT1 粒子崩壊
RT 強い相互作用

バナジウム

*BT1 遷移元素

バナジウム 40

2008-01-28
*BT1 バナジウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 軽い核
*BT1 陽子崩壊放射性同位体

バナジウム 41

2008-01-28
*BT1 バナジウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核

*BT1 陽子崩壊放射性同位体

バナジウム 42

INIS: 1997-02-07; ETDE: 1978-07-05

*BT1 バナジウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

バナジウム 43

1993-01-13

*BT1 バナジウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

バナジウム 44

1986-04-02

*BT1 バナジウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核

バナジウム 45

INIS: 1997-02-07; ETDE: 1980-04-14

*BT1 バナジウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

バナジウム 46

*BT1 バナジウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核

バナジウム 47

*BT1 バナジウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

バナジウム 48

*BT1 バナジウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

バナジウム 48 ターゲット

INIS: 1982-10-28; ETDE: 1979-06-06

BT1 ターゲット

バナジウム 49

*BT1 バナジウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

バナジウム 49 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

バナジウム 50

*BT1 バナジウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体

バナジウム 50 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

バナジウム 51

*BT1 バナジウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核

バナジウム 51 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

バナジウム 51 反応

INIS: 1985-11-16; ETDE: 1985-12-11

*BT1 重イオン反応

バナジウム 52

*BT1 バナジウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 分寿命放射性同位体

バナジウム 53

*BT1 バナジウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 分寿命放射性同位体

バナジウム 54

*BT1 バナジウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

バナジウム 55

INIS: 1978-07-03; ETDE: 1978-02-14

*BT1 バナジウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

バナジウム 56

1980-11-07

*BT1 バナジウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核

バナジウム 57

INIS: 1986-08-19; ETDE: 1981-01-30

*BT1 バナジウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核

バナジウム 58

INIS: 1986-08-19; ETDE: 1981-01-30

*BT1 バナジウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核

バナジウム 59

INIS: 1986-08-19; ETDE: 1986-09-05

*BT1 バナジウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核

バナジウム 60

INIS: 1986-08-19; ETDE: 1986-09-05

*BT1 バナジウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核

バナジウム 61

2005-03-14

*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
*BT1 バナジウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核

バナジウム 62

2005-03-14

*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
*BT1 バナジウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核

バナジウム 63

2005-03-14

*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
*BT1 バナジウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核

バナジウム 64

2008-01-28

*BT1 バナジウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核

バナジウム 65

2008-01-28

*BT1 バナジウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核

バナジウム 66

2009-06-02

*BT1 バナジウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核

バナジウムイオン

*BT1 イオン

バナジウムタングステン酸塩
1996-07-15
1996 年6 月から2008 年2 月まで、VANADIUM COMPOUNDS および TUNGSTATES がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 タングステン酸塩
*BT1 バナジウム化合物

バナジウムリン化物
INIS: 1980-11-07; ETDE: 1979-04-11
*BT1 バナジウム化合物
*BT1 リン化物

バナジウム化合物
1997-06-19
BT1 遷移元素化合物
NT1 ケイ化バナジウム
NT1 ケイ酸バナジウム
NT1 セレン化バナジウム
NT1 テルル化バナジウム
NT1 バナジウムタングステン酸塩
NT1 バナジウムリン化物
NT1 バナジウム硝酸塩
NT1 バナジン酸塩
NT2 バナジン酸ウラン
NT2 バナジン酸カリウム
NT1 ハロゲン化バナジウム
NT2 フッ化バナジウム
NT2 ヨウ化バナジウム
NT2 塩化バナジウム
NT2 臭化バナジウム
NT1 ヒ化バナジウム
NT1 ホウ化バナジウム
NT1 リン酸バナジウム
NT1 酸化バナジウム
NT1 水酸化バナジウム
NT1 水素化バナジウム
NT1 炭化バナジウム
NT1 窒化バナジウム
NT1 硫化バナジウム
NT1 硫酸バナジウム

バナジウム基合金
*BT1 バナジウム合金
NT1 合金－ｖ８７ｃｒ９ｆｅ３

バナジウム鉱石
1976-02-11
BT1 鉱石

バナジウム鉱物
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-10-28
MINERALS の下のより具体的なディスクリプタを用いよ。1982 年5 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 鉱物

バナジウム合金
1996-11-13
１％以上のバナジウム（Ｖ）を含む合金。
UF トランセージ１２９合金
UF トランセージ１３４合金
UF トランセージ１７５合金
UF ビカロイ１合金
UF ビカロイ２合金
UF 鋼－４０ｋ１４ｇ１８ｆ
UF 合金－ｃｏ52ｆｅ35ｖ13
UF 合金－ｅｈｐ－４９６
*BT1 遷移元素合金
NT1 バナジウム基合金
NT2 合金－ｖ８７ｃｒ９ｆｅ３
NT1 バナジウム添加合金
NT2 鋼－ｃｒ９ｍｏｎｂｖ
NT2 鋼－ｃｒ１２ｍｏｎｉｖ
NT2 鋼－ｃｒ１２ｍｏｖ
NT3 合金－ｈｔ－９
NT2 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１３ｍｏｎｂｖ
NT2 鋼－ｃｒ２ｍｏｖ
NT2 鋼－ｃｒ２ｎｉｍｏｖ
NT2 鋼－ｃｒｍｏｖ
NT2 鋼－ｍｎｎｉｍｏｖ
NT2 鋼－ｎｉ２６ｃｒ１５ｔｉ２ｍｏｖａｌｂ
NT3 合金－ａ－２８６
NT2 鋼－ｎｉ３ｃｒｍｏ
NT3 鋼－ａｓｔｍ－ａ５４３
NT2 鋼－ｎｉ３ｃｒｍｏｖ
NT2 合金－ni６０ｃｏ１５ｃｒ１０ａｌ6ｔｉ５ｍｏ３
NT3 合金－ｉｎ－１００
NT2 合金－ni６２cr１６mo１５fe３
NT3 ハステロイｓ
NT2 合金－ｎｉ６５ｍｏ２８ｆｅ５
NT3 ハステロイｂ
NT2 合金－ｎｉ54ｍｏ17ｃｒ16ｆｅ6ｗ4
NT3 ハステロイｃ
NT2 合金－ｔｉ９０ａｌ６
NT1 合金－ｃｏ５２ｆｅ３５ｖ１０
NT1 合金－ｔｉ９０ａｌ６ｖ４
NT1 合金－ｔｉ９１ａｌ４ｍｏ３

バナジウム硝酸塩
INIS: 1976-10-29; ETDE: 1976-12-16
*BT1 バナジウム化合物
*BT1 硝酸塩

バナジウム添加合金
1996-11-13
１％未満のバナジウム（Ｖ）を含む合金はここに含まれる。
*BT1 バナジウム合金
NT1 鋼－ｃｒ９ｍｏｎｂｖ
NT1 鋼－ｃｒ１２ｍｏｎｉｖ
NT1 鋼－ｃｒ１２ｍｏｖ
NT2 合金－ｈｔ－９
NT1 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１３ｍｏｎｂｖ
NT1 鋼－ｃｒ２ｍｏｖ
NT1 鋼－ｃｒ２ｎｉｍｏｖ
NT1 鋼－ｃｒｍｏｖ
NT1 鋼－ｍｎｎｉｍｏｖ
NT1 鋼－ｎｉ２６ｃｒ１５ｔｉ２ｍｏｖａｌｂ
NT2 合金－ａ－２８６
NT1 鋼－ｎｉ３ｃｒｍｏ
NT2 鋼－ａｓｔｍ－ａ５４３
NT1 鋼－ｎｉ３ｃｒｍｏｖ
NT1 合金－ni６０ｃｏ１５ｃｒ１０ａｌ６ｔｉ５ｍｏ３
NT2 合金－ｉｎ－１００
NT1 合金－ni６２cr１６mo１５fe３
NT2 ハステロイｓ
NT1 合金－ｎｉ６５ｍｏ２８ｆｅ５
NT2 ハステロイｂ
NT1 合金－ｎｉ54ｍｏ17ｃｒ16ｆｅ6ｗ4
NT2 ハステロイｃ
NT1 合金－ｔｉ９０ａｌ６

バナジウム同位体
1999-07-16
BT1 同位体
NT1 バナジウム 40
NT1 バナジウム 41
NT1 バナジウム 42
NT1 バナジウム 43
NT1 バナジウム 44
NT1 バナジウム 45
NT1 バナジウム 46
NT1 バナジウム 47
NT1 バナジウム 48
NT1 バナジウム 49
NT1 バナジウム 50
NT1 バナジウム 51
NT1 バナジウム 52
NT1 バナジウム 53
NT1 バナジウム 54
NT1 バナジウム 55
NT1 バナジウム 56
NT1 バナジウム 57
NT1 バナジウム 58
NT1 バナジウム 59
NT1 バナジウム 60
NT1 バナジウム 61
NT1 バナジウム 62
NT1 バナジウム 63
NT1 バナジウム 64
NT1 バナジウム 65
NT1 バナジウム 66

バナジウム複合物
*BT1 遷移元素複合物

バナジン酸ウラン
*BT1 ウラン化合物
*BT1 バナジン酸塩
RT カルノー石

バナジン酸カリウム
INIS: 1991-09-16; ETDE: 1981-06-13
*BT1 カリウム化合物
*BT1 バナジン酸塩

バナジン酸塩
エネルギーの研究開発に重要なものを除いた特定の化合物は、「（陽イオン）化合物」形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。
*BT1 バナジウム化合物
BT1 酸素化合物
NT1 バナジン酸ウラン
NT1 バナジン酸カリウム
RT 酸化バナジウム

バナナ
*BT1 果実
RT バナナの木
RT 果樹

バナナの木
INIS: 1975-12-09; ETDE: 1976-01-26
*BT1 単子葉植物綱
RT バナナ
RT 果樹

バナナ領域
トロイダル装置の中に粒子を閉じ込める特別のメカニズム。
BT1 トラッピング
RT ステラレータ

RT トカマク型装置
RT トロイダルピンチ装置
RT 新古典輸送理論
RT 捕足粒子不安定性

バナハ空間
*BT1 数学的空間
NT1 ヒルベルト空間
RT ベクトル

パナマ運河
1996-07-08
*BT1 内陸水路

パナマ運河地帯
1996-07-08
1996 年 6 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 中央アメリカ

パナマ共和国
*BT1 中央アメリカ
BT1 発展途上国

パニンドコプロセス
2000-04-12
微粉炭は、酸素水蒸気あるいは空気水蒸気混合物が充填されている円筒の中心に供給される。２１０または１２５ＢＴＵ／ｓｃｆの合成ガスが生成される。1993 年 7 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 石炭ガス化

バヌアツ
2018-07-24
BT1 オセアニア
BT1 島
BT1 発展途上国
RT 太平洋

ハヌルー１号炉
2017-10-25
USE 蔚珍（ulchin）－１号炉

ハヌルー２号炉
2017-10-25
USE 蔚珍（ulchin）－２号炉

ハヌルー３号炉
2017-10-25
USE 蔚珍（ulchin）－３号炉

ハヌルー４号炉
2017-10-25
USE 蔚珍（ulchin）－４号炉

ハヌルー６号炉
2017-10-25
USE 蔚珍－６号炉

バネ
機械的バネに限定。
BT1 機械部品
RT ねじれ
RT 機械振動

ハネウェルコンピュータ
BT1 コンピュータ

パネル
INIS: 1999-05-26; ETDE: 1985-04-09
RT 坑内採掘
RT 壁

ハノーバートリガマークi型炉
2000-05-12
USE トリガー１型ハノーバー炉

パノフスキー比
低エネルギーのπ中間子が陽子に吸収される場合に二種類の反応が起こるが、この二つの反応の起こる断面積の比。
BT1 無次元数
RT 光生成
RT 捕獲

バノン実験
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-21
USE アンヴィル作戦

パパイア
*BT1 果実

パパイン
酵素番号 3.4.22.2.
*BT1 ｓｈープロティナーゼ

バハマ諸島
*BT1 西インド諸島
BT1 発展途上国
RT 大西洋

ハバード模型
INIS: 1992-04-24; ETDE: 1992-07-09
*BT1 結晶模型
RT 強磁性
RT 高ｔｃ超伝導体
RT 帯理論
RT 超伝導
RT 電子構造
RT 反強磁性

バビロフ・チェレンコフ放射
USE チェレンコフ線

パプア
INIS: 1992-06-04; ETDE: 1978-10-25
USE パプアニューギニア独立国

パプアニューギニア独立国
INIS: 1992-02-21; ETDE: 1978-10-25
1992 年 2 月まで、NEW GUINEA がこの概念を表現するために使用された。
UF *パプア*
*BT1 ニューギニア島

バブコック・アンド・ウィルコックス lpr 炉
2000-04-12
USE ｌｐｒ炉

バブコック・アンド・ウィルコックス・デュポン過程
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-05-07
同伴酸素にブローされた石炭ガス化システムは、スラグの大部分を灰から取り除き、石炭投入ポイント上部の水壁部屋を通す通路により残りを冷却するデザインを採用して、高圧下での運転を可能にし、溶けた石炭灰に耐えられるよう設計されている。
*BT1 石炭ガス化
RT 飛沫同伴

バブコック・アンド・ウィルコックス試験炉
1993-11-04
USE ｂａｗｔｒ炉

バブコック・アンド・ウィルコックス社標準炉
1993-11-04
USE ｂｗ（バブコック・アンド・ウィルコックス社）標準炉

ハプトグロビン
*BT1 グロブリンーα
*BT1 ムコ蛋白

ハフニウム
*BT1 遷移元素
*BT1 耐火金属
NT1 アルファ・ハフニウム
NT1 ベータ・ハフニウム

ハフニウム 153
2007-11-01
*BT1 ハフニウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

ハフニウム 154
INIS: 1986-05-05; ETDE: 1986-07-03
*BT1 ハフニウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ハフニウム 155
INIS: 1986-05-05; ETDE: 1986-07-03
*BT1 ハフニウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

ハフニウム 156
INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-10-23
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ハフニウム同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

ハフニウム 157
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ハフニウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

ハフニウム 158
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ハフニウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ハフニウム 159
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ハフニウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

ハフニウム 160

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ハフニウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ハフニウム 161

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ハフニウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ハフニウム 162

INIS: 1982-06-09; ETDE: 1982-02-08
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ハフニウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ハフニウム 163

INIS: 1980-12-01; ETDE: 1980-08-25
*BT1 ハフニウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ハフニウム 164

INIS: 1982-04-14; ETDE: 1982-02-08
*BT1 ハフニウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 分寿命放射性同位体

ハフニウム 165

INIS: 1982-06-09; ETDE: 1982-07-08
*BT1 ハフニウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 分寿命放射性同位体

ハフニウム 166

*BT1 ハフニウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ハフニウム 167

*BT1 ハフニウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ハフニウム 168

*BT1 ハフニウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ハフニウム 169

*BT1 ハフニウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ハフニウム 170

*BT1 ハフニウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

ハフニウム 171

*BT1 ハフニウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

ハフニウム 172

*BT1 ハフニウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体

ハフニウム 173

*BT1 ハフニウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

ハフニウム 174

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ハフニウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 年寿命放射性同位体

ハフニウム 174 ターゲット

INIS: 1977-09-15; ETDE: 1977-05-07
BT1 ターゲット

ハフニウム 175

*BT1 ハフニウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

ハフニウム 176

*BT1 ハフニウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

ハフニウム 176 ターゲット

INIS: 1976-04-03; ETDE: 1976-07-12
BT1 ターゲット

ハフニウム 177

*BT1 ハフニウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ハフニウム 177 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ハフニウム 178

*BT1 ハフニウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ハフニウム 178 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ハフニウム 179

*BT1 ハフニウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ハフニウム 179 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ハフニウム 180

*BT1 ハフニウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核
*BT1 内部転換放射性同位体

ハフニウム 180 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ハフニウム 181

*BT1 ハフニウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核
*BT1 日寿命放射性同位体

ハフニウム 182

*BT1 ハフニウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 重い核
*BT1 年寿命放射性同位体

ハフニウム 183

*BT1 ハフニウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 重い核

ハフニウム 184
*BT1 ハフニウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 重い核

ハフニウム 185
*BT1 ハフニウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核

ハフニウム 186
*BT1 ハフニウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核

ハフニウム 187
2007-11-01
*BT1 ハフニウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ハフニウム 188
2007-11-01
*BT1 ハフニウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ハフニウムアルセニド
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-06-14
*BT1 ハフニウム化合物
*BT1 ヒ化物

ハフニウムイオン
*BT1 イオン

ハフニウム化合物
1997-06-17
BT1 遷移元素化合物
BT1 耐火金属化合物
NT1 ケイ化ハフニウム
NT1 ケイ酸ハフニウム
NT1 セレン化ハフニウム
NT1 タングステン酸ハフニウム
NT1 テルル化ハフニウム
NT1 ハフニウムアルセニド
NT1 ハフニウム酸塩
NT1 ハロゲン化ハフニウム
NT2 フッ化ハフニウム
NT2 ヨウ化ハフニウム
NT2 塩化ハフニウム
NT2 臭化ハフニウム
NT1 ホウ化ハフニウム
NT1 リン化ハフニウム
NT1 リン酸ハフニウム
NT1 過塩素酸ハフニウム
NT1 酸化ハフニウム
NT1 硝酸ハフニウム
NT1 水酸化ハフニウム
NT1 水素化ハフニウム
NT1 炭化ハフニウム
NT1 窒化ハフニウム
NT1 硫化ハフニウム
NT1 硫酸ハフニウム

ハフニウム基合金
*BT1 ハフニウム合金

ハフニウム合金
1995-02-27
１％以上のハフニウム（Ｈｆ）を含む合金。
*BT1 遷移元素合金
NT1 ハフニウム基合金
NT1 ハフニウム添加合金
NT2 アスター８１１ｃ鋼
NT1 合金－ｃ１０３
NT1 合金－ｔａ90ｗ8ｈｆ
NT2 タンタル合金－ｔ１１１

ハフニウム酸塩
特定の化合物は、（陽イオン）化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。
*BT1 ハフニウム化合物
BT1 酸素化合物
RT 酸化ハフニウム

ハフニウム添加合金
2000-04-10
１％未満のハフニウム（Ｈｆ）を含む合金はここに含まれる。
*BT1 ハフニウム合金
NT1 アスター８１１ｃ鋼

ハフニウム同位体
1999-07-16
BT1 同位体
NT1 ハフニウム 153
NT1 ハフニウム 154
NT1 ハフニウム 155
NT1 ハフニウム 156
NT1 ハフニウム 157
NT1 ハフニウム 158
NT1 ハフニウム 159
NT1 ハフニウム 160
NT1 ハフニウム 161
NT1 ハフニウム 162
NT1 ハフニウム 163
NT1 ハフニウム 164
NT1 ハフニウム 165
NT1 ハフニウム 166
NT1 ハフニウム 167
NT1 ハフニウム 168
NT1 ハフニウム 169
NT1 ハフニウム 170
NT1 ハフニウム 171
NT1 ハフニウム 172
NT1 ハフニウム 173
NT1 ハフニウム 174
NT1 ハフニウム 175
NT1 ハフニウム 176
NT1 ハフニウム 177
NT1 ハフニウム 178
NT1 ハフニウム 179
NT1 ハフニウム 180
NT1 ハフニウム 181
NT1 ハフニウム 182
NT1 ハフニウム 183
NT1 ハフニウム 184
NT1 ハフニウム 185
NT1 ハフニウム 186
NT1 ハフニウム 187
NT1 ハフニウム 188

ハフニウム複合物
*BT1 遷移元素複合物

パプリカ
INIS: 1984-04-04; ETDE: 2001-01-23
USE コショウ

バブル線量計
INIS: 2003-12-17; ETDE: 2004-01-07
*BT1 線量計
RT 個人線量測定
RT 中性子線量測定

ハフ・アンド・パフプロセス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-06-07
USE 流体圧入プロセス

ハフ・パウエル装置
USE 飛点ディジタイザ

バベシア属
*BT1 胞子虫類
RT 赤血球

ハマダラ蚊
USE 蚊

バマッハプロセス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-04-12
石炭乾留法に由来し、水素、メタンおよび一酸化炭素から成る中間ＢＴＵ都市ガスを使用して、二酸化硫黄を硫黄元素にするために独自の触媒を使用するドイツのプロセス。1994 年 9 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 廃棄物処理

ハミルトニアン
UF *エネルギー演算子*
UF *ハミルトン演算子*
*BT1 量子演算子
RT ハミルトン関数
RT 可積分性
RT 瞬間近似
RT 詳細釣り合いの原理

ハミルトン・ヤコビの方程式
*BT1 偏微分方程式
RT ハミルトン関数
RT 運動方程式
RT 力学

ハミルトン演算子
USE ハミルトニアン

ハミルトン関数
BT1 関数
RT ハミルトニアン
RT ハミルトン・ヤコビの方程式
RT リミットサイクル
RT 運動方程式
RT 古典力学

ハム
USE 食肉

ハムウェントロップ炉
INIS: 1976-02-11; ETDE: 1976-04-19
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

パムコ・プロセス
2000-04-12
溶媒抽出中および抽出後の水素化により、石炭を合成原油に直接接触転化するスペンサー・ケミカル社プロセス。
*BT1 石炭液化

ハムスター
UF キヌゲネズミ属
UF ゴールデンハムスター属
UF シリアンハムスター
UF チャイニーズハムスター
*BT1 げっ歯動物（齧歯動物）

パメラ・プラント
1988-02-02
高レベル放射性廃棄物ガラス固化工場、モル、ベルギー。
*BT1 放射性廃棄物施設
RT ガラス固化
RT パイロットプラント
RT 高レベル放射性廃棄物
RT 放射性廃棄物処理

パラアミノ安息香酸
USE ｐａｂａ（パラアミノ安息香酸）

パラオ合金
2000-04-12
８０％の金と２０％のパラジウムで作られた合金。
*BT1 パラジウム合金
*BT1 金基合金

パラオ諸島
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-05-21
USE 太平洋諸島信託統治領

パラグアイ共和国
1982-02-09
*BT1 南アメリカ
BT1 発展途上国

パラグアイ共和国機関
2005-07-06
BT1 国家機関
NT1 パラグアイｃｎｅａ（原子力委員会）

パラグアイＣＮＥＡ（原子力委員会）
2005-07-06
原子力委員会。
UF ｃｎｅａ（パラグアイ）
*BT1 パラグアイ共和国機関

バラクター
USE 可変容量ダイオード

バラコボー１号炉
INIS: 1984-08-23; ETDE: 1984-09-20
*BT1 ロシア型加圧水型炉

バラコボー２号炉
INIS: 1986-12-09; ETDE: 1987-02-24
*BT1 ロシア型加圧水型炉

バラコボー３号炉
1998-10-21
*BT1 ロシア型加圧水型炉

バラコボー４号炉
2002-08-13
*BT1 ロシア型加圧水型炉

パラゴムノキ属
*BT1 ゴムノキ

パラジウム
*BT1 白金族金属

パラジウム 100
*BT1 パラジウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

パラジウム 101
*BT1 パラジウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

パラジウム 102
*BT1 パラジウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

パラジウム 102 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

パラジウム 103
*BT1 パラジウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

パラジウム 104
*BT1 パラジウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

パラジウム 104 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

パラジウム 105
*BT1 パラジウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

パラジウム 105 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

パラジウム 106
*BT1 パラジウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

パラジウム 106 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

パラジウム 107
*BT1 パラジウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 年寿命放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

パラジウム 107 ターゲット
INIS: 1978-07-03; ETDE: 1977-11-28
BT1 ターゲット

パラジウム 108
*BT1 パラジウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

パラジウム 108 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

パラジウム 109
*BT1 パラジウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核
*BT1 分寿命放射性同位体

パラジウム 110
*BT1 パラジウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

パラジウム 110 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

パラジウム 110 反応
1992-02-04
*BT1 重イオン反応

パラジウム 111
*BT1 パラジウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核
*BT1 分寿命放射性同位体

パラジウム 112
*BT1 パラジウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核
*BT1 内部転換放射性同位体

パラジウム 113
*BT1 パラジウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 分寿命放射性同位体

パラジウム 114
*BT1 パラジウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 分寿命放射性同位体

パラジウム 115
*BT1 パラジウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

パラジウム 116
*BT1 パラジウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

パラジウム 117
*BT1 パラジウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

パラジウム 118
1976-07-06
*BT1 パラジウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

パラジウム 118 ターゲット
INIS: 1979-12-20; ETDE: 1979-07-18
BT1 ターゲット

パラジウム 118 反応
INIS: 1979-12-20; ETDE: 1979-07-18
*BT1 重イオン反応

パラジウム 119
INIS: 1991-03-22; ETDE: 1991-04-09
*BT1 パラジウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

パラジウム 120
INIS: 1993-04-13; ETDE: 1993-07-06
*BT1 パラジウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

パラジウム 121
2007-11-22
*BT1 パラジウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

パラジウム 122
2007-11-22
*BT1 パラジウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

パラジウム 123
2007-11-22
*BT1 パラジウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

パラジウム 124
2007-11-22
*BT1 パラジウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

パラジウム 91
2007-11-22
*BT1 パラジウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

パラジウム 92
2007-11-22
*BT1 パラジウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

パラジウム 93
2001-11-30
*BT1 パラジウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

パラジウム 94
1996-02-14
*BT1 パラジウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

パラジウム 95
1981-09-17
*BT1 パラジウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

パラジウム 96
*BT1 パラジウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

パラジウム 97
*BT1 パラジウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

パラジウム 98
*BT1 パラジウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

パラジウム 99
*BT1 パラジウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

パラジウムアルセニド
INIS: 1991-09-16; ETDE: 1976-07-07
*BT1 パラジウム化合物
*BT1 ヒ化物

パラジウムイオン
*BT1 イオン

パラジウムカーバイド
*BT1 カーバイド
*BT1 パラジウム化合物

パラジウムハロゲン化物
2012-07-25
*BT1 パラジウム化合物
*BT1 ハロゲン化物
NT1 フッ化パラジウム
NT1 ヨウ化パラジウム
NT1 塩化パラジウム
NT1 臭化パラジウム

パラジウムリン化物
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-10-01
*BT1 パラジウム化合物
*BT1 リン化物

パラジウム化合物
1997-06-19
BT1 遷移元素化合物
NT1 ケイ化パラジウム
NT1 セレン化パラジウム
NT1 テルル化パラジウム
NT1 パラジウムアルセニド
NT1 パラジウムカーバイド
NT1 パラジウムハロゲン化物
NT2 フッ化パラジウム
NT2 ヨウ化パラジウム
NT2 塩化パラジウム
NT2 臭化パラジウム
NT1 パラジウムリン化物
NT1 ホウ化パラジウム
NT1 酸化パラジウム
NT1 硝酸パラジウム
NT1 水酸化パラジウム
NT1 水素化パラジウム
NT1 窒化パラジウム
NT1 硫化パラジウム

パラジウム基合金
*BT1 パラジウム合金

パラジウム合金
１％以上のパラジウム（Ｐｄ）を含む合金。
*BT1 白金金属合金
NT1 パラオ合金
NT1 パラジウム基合金
RT パラジウム添加合金

パラジウム添加合金
１％未満のパラジウム（Ｐｄ）を含む合金はここに含まれる。
RT パラジウム合金

パラジウム同位体
1999-07-16
BT1 同位体
NT1 パラジウム 100
NT1 パラジウム 101
NT1 パラジウム 102
NT1 パラジウム 103
NT1 パラジウム 104
NT1 パラジウム 105
NT1 パラジウム 106
NT1 パラジウム 107
NT1 パラジウム 108
NT1 パラジウム 109
NT1 パラジウム 110
NT1 パラジウム 111
NT1 パラジウム 112
NT1 パラジウム 113
NT1 パラジウム 114
NT1 パラジウム 115
NT1 パラジウム 116
NT1 パラジウム 117
NT1 パラジウム 118
NT1 パラジウム 119
NT1 パラジウム 120
NT1 パラジウム 121
NT1 パラジウム 122
NT1 パラジウム 123
NT1 パラジウム 124
NT1 パラジウム 91
NT1 パラジウム 92
NT1 パラジウム 93
NT1 パラジウム 94
NT1 パラジウム 95
NT1 パラジウム 96
NT1 パラジウム 97
NT1 パラジウム 98
NT1 パラジウム 99

パラジウム複合物
*BT1 遷移元素複合物

パラシュート
2000-04-12
RT 空気力学
RT 再突入

バラスト
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-23
蛍光灯もしくは水銀灯の電流を適切な運転に見合う値に制限する装置。
RT 蛍光灯
RT 照明装置

パラダイス蒸気プラント
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-09-13
*BT1 化石燃料発電所
RT テネシー渓谷開発公社

パラチオン
INIS: 1976-05-07; ETDE: 1976-08-04
*BT1 チオリン酸エステル
*BT1 殺虫剤
*BT1 有機リン化合物
*BT1 有機窒素化合物

パラチフス
1996-07-18
1996 年 7 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 細菌病

パラトゥンカ地熱発電所
2000-04-12
BT1 地熱フィールド

パラドックス盆地
INIS: 1986-07-09; ETDE: 1984-03-19
南東ユタ州と南西部のコロラド州に約 10 000 平方マイルの面積で横たわる塩がコアとなる背斜層。
RT コロラド州
RT ユタ州
RT 放射性廃棄物処分

ハラトニコフ理論
RT 超流動
RT 熱力学

バラトン湖
1983-09-06
*BT1 湖

パラバン酸
USE イミダゾール
USE 有機酸素化合物

パラフィン
USE アルカン

パラフィン剤
*BT1 アルカン
*BT1 ろう
RT 遮蔽材

パラフィン除去
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-10-24
USE 脱ろう

パラホプロセス
2000-04-12
垂直キルンレトルト処理の間の熱伝達が使用済みシェール残留炭の内部燃焼によって達成されるオイルシェール処理方法。別の方法では、レトルト内で燃焼しない高温の再循環ガスを利用する。
RT オイルシェール

ハラム原子力発電施設
USE ｈｎｐｆ（ハラム原子力発電施設）炉

パラメーターコンピュータ
1997-01-28
1996 年 10 月まで、有効なディスクリプタであった。
USE デジタル計算機

パラメトリック増幅
*BT1 増幅器
RT 周波数変換機

パラメトリック発振器
INIS: 1994-06-27; ETDE: 1978-12-11
*BT1 振動子
RT 光学機器

パラメトリック不安定性
UF *非・線形プラズマ不安定性*
UF *非線形プラズマ不安定性*
*BT1 プラズママクロ不安定性
RT 交流電流
RT 電場

パラメトリック分析
INIS: 1992-03-09; ETDE: 1980-03-04
設計や動作パラメータの変更に起因するシステム特性の変更に関する実験的または理論的研究。
NT1 プロニー法
RT システム分析
RT マルチパラメータ解析
RT レスポンス関数
RT 感度解析
RT 最適化
RT 数理モデル

パランキン実験
2000-04-12
1996 年 7 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE クレーター爆発
USE 地下爆発

ハラング不連続
UF *真夜中不連続*
BT1 オーロラオーバル
RT オーロラ
RT 電離層

バランス（マス）
USE マスバランス

パラ・シェップ石
2000-04-12
*BT1 ウラン鉱物
*BT1 酸化鉱物
RT 酸化ウラン

パラ・ジーン
INIS: 1982-01-13; ETDE: 1977-12-22
USE プラスミド

パラ・チャージ
INIS: 1996-07-18; ETDE: 1976-11-01
1996 年 7 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 粒子特性

バラ科
INIS: 1992-01-13; ETDE: 1989-06-05
バラ目の双子葉植物の大きな科。
*BT1 双子葉植物綱
NT1 イチゴ
RT アンズ
RT サクランボ
RT セイヨウスモモ
RT セイヨウナシ
RT モモ
RT ラズベリー
RT りんご

パラ統計
INIS: 1977-01-26; ETDE: 1977-04-13
RT フェルミ統計

RT ボーズ・アインシュタイン統計
RT 多元環
RT 統計力学

バリア
1996-04-18
SEE 拡散隔膜
SEE 換気バリア

バリアンコンピュータ
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-28
1997 年3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE コンピュータ

ハリー実験
INIS: 1994-10-14; ETDE: 1981-07-06
アップショット作戦中に実施された実験。1994 年9 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 核爆発
USE 大気圏内核実験

バリウム
*BT1 アルカリ土類金属

バリウム 114
1995-06-29
*BT1 バリウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 炭素 12 崩壊ラジオアイソトープ
*BT1 中重核

バリウム 115
1995-06-29
*BT1 バリウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

バリウム 116
1995-06-29
*BT1 バリウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

バリウム 117
INIS: 1977-06-14; ETDE: 1976-01-07
*BT1 バリウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

バリウム 118
1995-06-29
*BT1 バリウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

バリウム 119
*BT1 バリウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

バリウム 120
*BT1 バリウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

バリウム 121
*BT1 バリウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

バリウム 122
*BT1 バリウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

バリウム 123
*BT1 バリウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

バリウム 124
*BT1 バリウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

バリウム 125
*BT1 バリウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

バリウム 126
*BT1 バリウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

バリウム 127
*BT1 バリウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

バリウム 127 ターゲット
INIS: 1992-09-22; ETDE: 1977-05-07
BT1 ターゲット

バリウム 128
*BT1 バリウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

バリウム 129
*BT1 バリウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

バリウム 130
*BT1 バリウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

バリウム 130 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

バリウム 131
*BT1 バリウム同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

バリウム 132
*BT1 バリウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

バリウム 133
*BT1 バリウム同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体

バリウム 134
*BT1 バリウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

バリウム 134 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

バリウム 135
*BT1 バリウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

バリウム 135 ターゲット

INIS: 1977-04-07; ETDE: 1977-03-04
BT1 ターゲット

バリウム 136

*BT1 バリウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

バリウム 136 ターゲット

INIS: 1976-02-11; ETDE: 1976-07-12
BT1 ターゲット

バリウム 137

*BT1 バリウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 分寿命放射性同位体

バリウム 137 ターゲット

INIS: 1977-04-07; ETDE: 1977-06-02
BT1 ターゲット

バリウム 138

*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
*BT1 バリウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

バリウム 138 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

バリウム 139

*BT1 バリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核

バリウム 139 ターゲット

INIS: 1975-10-23; ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

バリウム 140

*BT1 バリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 日寿命放射性同位体

バリウム 141

*BT1 バリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 分寿命放射性同位体

バリウム 142

*BT1 バリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 分寿命放射性同位体

バリウム 143

*BT1 バリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

バリウム 144

*BT1 バリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

バリウム 145

*BT1 バリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

バリウム 146

*BT1 バリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

バリウム 147

INIS: 1977-06-13; ETDE: 1977-10-19
*BT1 バリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

バリウム 148

INIS: 1977-06-13; ETDE: 1976-03-25
*BT1 バリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

バリウム 149

1986-01-21
*BT1 バリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

バリウム 150

2007-09-26
*BT1 バリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

バリウム 151

2007-09-26
*BT1 バリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

バリウム 152

2007-09-26
*BT1 バリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

バリウム 153

2007-09-26
*BT1 バリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

バリウムイオン

*BT1 イオン

バリウム化合物

BT1 アルカリ土類金属化合物
NT1 ケイ酸バリウム
NT1 タングステン酸バリウム
NT1 ハロゲン化バリウム
NT2 フッ化バリウム
NT2 ヨウ化バリウム
NT2 塩化バリウム
NT2 臭化バリウム
NT1 ホウ化バリウム
NT1 リン酸バリウム
NT1 過塩素酸バリウム
NT1 酸化バリウム
NT1 硝酸バリウム
NT1 水酸化バリウム
NT1 水素化バリウム
NT1 炭化バリウム
NT1 炭酸バリウム
NT1 窒化バリウム
NT1 硫化バリウム
NT1 硫酸バリウム

バリウム基合金

*BT1 バリウム合金

バリウム合金

１％以上のバリウム（Ｂａ）を含む合金。
BT1 合金
NT1 バリウム基合金
NT1 バリウム添加合金

バリウム添加合金

１％未満のバリウム（Ｂａ）を含む合金はここに含まれる。
*BT1 バリウム合金

バリウム同位体

1999-02-01
*BT1 アルカリ土類同位体
NT1 バリウム 114
NT1 バリウム 115
NT1 バリウム 116
NT1 バリウム 117
NT1 バリウム 118
NT1 バリウム 119
NT1 バリウム 120
NT1 バリウム 121
NT1 バリウム 122
NT1 バリウム 123
NT1 バリウム 124
NT1 バリウム 125
NT1 バリウム 126
NT1 バリウム 127

NT1 バリウム 128
NT1 バリウム 129
NT1 バリウム 130
NT1 バリウム 131
NT1 バリウム 132
NT1 バリウム 133
NT1 バリウム 134
NT1 バリウム 135
NT1 バリウム 136
NT1 バリウム 137
NT1 バリウム 138
NT1 バリウム 139
NT1 バリウム 140
NT1 バリウム 141
NT1 バリウム 142
NT1 バリウム 143
NT1 バリウム 144
NT1 バリウム 145
NT1 バリウム 146
NT1 バリウム 147
NT1 バリウム 148
NT1 バリウム 149
NT1 バリウム 150
NT1 バリウム 151
NT1 バリウム 152
NT1 バリウム 153

バリウム複合物

*BT1 アルカリ土類金属錯体

ハリエンジュ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-04-29
USE ニセアカシア

バリオニウム

INIS: 1978-08-14; ETDE: 1978-04-06
バリオニウム状態、プロトン-反プロトン閾値近くの狭い共鳴は、主にバリオン－反バリオンシステムに対して、クォーク２個と反クォーク２個からなる粒子の量子数を持つ中間子。
*BT1 中間子
RT クォーコニウム
RT バリオン
RT プロトニウム

バリオン

UF *バリオン共鳴*
UF *ｄ*+共鳴*
UF *ｄ*共鳴*
UF *ｄ*０共鳴*
UF *ｙ＊共鳴*
SF *ｄ*フェノメノン*
SF *ｄ＊効果*
*BT1 ハドロン
BT1 フェルミオン
NT1 ダイバリオン
NT2 ダイプロトン
NT2 ラムダｎ（２１３０）ダイバリオン
NT2 重中性子
NT2 ｎｎ－２１７０ダイバリオン
NT2 ｎｎ－２２５０ダイバリオン
NT1 チャームバリオン
NT2 オメガｃ中性バリオン
NT2 グザイｃプラスバリオン
NT2 グザイｃ中性バリオン
NT2 シグマｃ（２４５５）バリオン
NT2 ラムダｃプラスバリオン
NT2 ラムダｃ（２６２５）バリオン
NT1 ハイペロン
NT2 オメガバリオン
NT3 オメガ粒子
NT4 オメガマイナス粒子
NT4 反オメガ粒子
NT3 オメガ（２２５０）バリオン
NT2 グザイバリオン
NT3 グザイ粒子
NT4 グザイマイナス粒子
NT4 グザイ中性粒子
NT4 反グザイ粒子
NT3 グザイ（１５３０）バリオン
NT3 グザイ（１６９０）バリオン
NT3 グザイ（１８２０）バリオン
NT3 グザイ（１９５０）バリオン
NT3 グザイ（２０３０）バリオン
NT3 グザイ（２２５０）バリオン
NT3 グザイ（２５００）バリオン
NT2 シグマバリオン
NT3 シグマ粒子
NT4 シグマプラス粒子
NT4 シグママイナス粒子
NT4 シグマ中性粒子
NT4 反シグマ粒子
NT3 シグマ（１３８５）バリオン
NT3 シグマ（１６６０）バリオン
NT3 シグマ（１６７０）バリオン
NT3 シグマ（１７５０）バリオン
NT3 シグマ（１７７０）バリオン
NT3 シグマ（１７７５）バリオン
NT3 シグマ（１９１５）バリオン
NT3 シグマ（１９４０）バリオン
NT3 シグマ（２０３０）バリオン
NT3 シグマ（２４５５）バリオン
NT2 ラムダバリオン
NT3 ラムダ粒子
NT4 反ラムダ粒子
NT3 ラムダ（１４０５）バリオン
NT3 ラムダ（１５２０）バリオン
NT3 ラムダ（１６００）バリオン
NT3 ラムダ（１６７０）バリオン
NT3 ラムダ（１６９０）バリオン
NT3 ラムダ（１８００）バリオン
NT3 ラムダ（１８１０）バリオン
NT3 ラムダ（１８２０）バリオン
NT3 ラムダ（１８３０）バリオン
NT3 ラムダ（１８９０）バリオン
NT3 ラムダ（２１００）バリオン
NT3 ラムダ（２１１０）バリオン
NT2 ラムダｎ（２１３０）ダイバリオン
NT2 反ハイペロン
NT3 反オメガ粒子
NT3 反グザイ粒子
NT3 反シグマ粒子
NT3 反ラムダ粒子
NT2 ｚ*バリオン
NT1 ビューティバリオン
NT2 ラムダｂ中性バリオン
NT1 核子
NT2 光核子
NT3 光中性子
NT3 光陽子
NT2 中性子
NT3 パイル中性子
NT3 ベータ遅発中性子
NT3 宇宙中性子
NT3 核分裂中性子
NT4 即発中性子
NT4 遅発中性子
NT3 共鳴中性子
NT3 光中性子
NT3 高速中性子
NT3 多重中性子
NT4 三重中性子
NT4 四重中性子
NT4 重中性子
NT3 太陽中性子
NT3 中速中性子
NT3 低温中性子
NT4 超冷中性子
NT3 低速中性子
NT3 熱外中性子
NT3 熱中性子
NT3 反中性子
NT2 反核子
NT3 反中性子
NT3 反陽子
NT2 陽子
NT3 ダイプロトン
NT3 宇宙陽子
NT3 光陽子
NT3 即発陽子
NT3 太陽陽子
NT3 遅発陽子
NT3 反陽子
NT3 捕捉陽子
NT1 反バリオン
NT2 反ハイペロン
NT3 反オメガ粒子
NT3 反グザイ粒子
NT3 反シグマ粒子
NT3 反ラムダ粒子
NT2 反核子
NT3 反中性子
NT3 反陽子
NT1 ｎ*バリオン
NT2 デルタバリオン
NT3 デルタ（１２３２）バリオン
NT3 デルタ（１６００）バリオン
NT3 デルタ（１６２０）バリオン
NT3 デルタ（１７００）バリオン
NT3 デルタ（１９００）バリオン
NT3 デルタ（１９０５）バリオン
NT3 デルタ（１９１０）バリオン
NT3 デルタ（１９２０）バリオン
NT3 デルタ（１９３０）バリオン
NT3 デルタ（１９５０）バリオン
NT3 デルタ（２０００）バリオン
NT3 デルタ（２１５０）バリオン
NT3 デルタ（２２００）バリオン
NT3 デルタ（２４００）バリオン
NT3 デルタ（２４２０）バリオン
NT3 デルタ（３０００）バリオン
NT2 ｎバリオン
NT3 ｎ（１４４０）バリオン
NT3 ｎ（１５２０）バリオン
NT3 ｎ（１５３５）バリオン
NT3 ｎ（１６５０）バリオン
NT3 ｎ（１６７５）バリオン
NT3 ｎ（１６８０）バリオン
NT3 ｎ（１７００）バリオン
NT3 ｎ（１７１０）バリオン
NT3 ｎ（１７２０）バリオン
NT3 ｎ（１９６０）バリオン
NT3 ｎ（１９９０）バリオン
NT3 ｎ（２０００）バリオン
NT3 ｎ（２０８０）バリオン
NT3 ｎ（２１００）バリオン
NT3 ｎ（２１９０）バリオン
NT3 ｎ（２２５０）バリオン

NT3 ｎ（３０００）バリオン
RT バリオニウム
RT バリオン数

バリオンマター（baryonic matter）検出器
2018-04-20
USE ｎｉｃａ ｂｍ@ｎ検出器

バリオン・バリオン相互作用

1975 年 1 月から 1996 年 5 月まで、NEUTRINO-DEUTERON INTERACTIONS はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。2017 年 9 月に、BARYON-BARYON INTERACTIONS は再導入されたディスクリプタであった。それまでの間、PROTON-NEUTRON INTERACTIONS および PROTON-PROTON INTERACTIONS がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 ハドロン・ハドロン相互作用
NT1 ハイペロン・ハイペロン相互作用
NT1 核子・ハイペロン相互作用
NT1 核子・核子相互作用
NT2 中性子・中性子相互作用
NT2 陽子・核子相互作用
NT3 陽子・中性子相互作用
NT3 陽子・陽子相互作用
NT1 核子・重陽子相互作用
NT2 陽子・重陽子相互作用
NT1 核子・反核子相互作用
NT2 中性子・反中性子相互作用
NT2 反陽子・中性子相互作用
NT2 陽子・反中性子相互作用
NT2 陽子・反陽子相互作用

バリオン共鳴
1988-03-08
1987 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE バリオン

バリオン交換模型

*BT1 周辺模型

バリオン十重項

*BT1 粒子多重項

バリオン数

RT ゲージ不変性
RT バリオン
RT 中性子振動

バリオン数２共鳴
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-27
USE ダイバリオン

バリオン八重項

*BT1 粒子多重項
RT 八重項模型

バリオン反応

*BT1 ハドロン反応
NT1 ハイペロン反応
NT1 核子反応
NT2 中性子反応
NT3 高速中性子核分裂
NT3 熱中性子核分裂
NT2 反核子反応
NT3 反中性子反応
NT3 反陽子反応
NT2 陽子反応

バリオン分光学

INIS: 1979-01-18; ETDE: 1979-02-23
BT1 分光学

ハリケーン

BT1 嵐
RT モンスーン
RT 水面波
RT 低気圧(cyclones)
RT 天気
RT 風
RT 乱れ

ハリコフＬＩＮＡＣ

*BT1 線形加速器

バリスター
非線形半導体抵抗。
USE 半導体低抗体

ハリス－１号炉

カロライナ・パワー・アンド・ライト社、ボンサル、ノースカロライナ州、米国。
UF シャーロン・ハリス－1 号炉
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

ハリス－２号炉

カロライナ・パワー・アンド・ライト社、ボンサル、ノースカロライナ州、米国。1983 年、建設開始前にキャンセル。
UF シャーロン・ハリス－2 号炉
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

ハリス－３号炉

カロライナ・パワー・アンド・ライト社、ボンサル、ノースカロライナ州、米国。1981 年、建設開始前にキャンセル。
UF シャーロン・ハリス－3 号炉
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

ハリス－４号炉

カロライナ・パワー・アンド・ライト社、ボンサル、ノースカロライナ州、米国。1981 年、建設開始前にキャンセル。
UF シャーロン・ハリス－4 号炉
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

パリセード－１号炉

ニュークリア・マネジメント社、サウスヘブン、ミシガン州、米国。
UF コンシューマ・ミシガン・パリセード炉
UF サウスヘブン・ミシガン炉
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

パリティ

1996-06-28
1996 年 7 月まで、MINAMI AMBIGUITY はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SF 南アンビギュイティ
BT1 粒子特性
RT モリソン規則
RT 量子数
RT ｐ不変性

パリティ非保存
USE ｐ不変性

バリノマイシン

1977-11-02
*BT1 抗生物質
RT 脂質

ハリモンド石

2000-04-12
*BT1 ウラン鉱物
*BT1 酸化鉱物
RT 酸化ウラン
RT 酸化ヒ素
RT 酸化鉛

パリュエルー１号炉

INIS: 1981-05-11; ETDE: 1981-06-13
フランス電力会社、カニー・バルヴィル、セーヌ・マリティーム県、フランス。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

パリュエルー２号炉

INIS: 1981-07-13; ETDE: 1981-08-04
フランス電力会社、カニー・バルヴィル、セーヌ・マリティーム県、フランス。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

パリュエルー３号炉

INIS: 1981-07-13; ETDE: 1981-08-04
フランス電力会社、カニー・バルヴィル、セーヌ・マリティーム県、フランス。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

パリュエルー４号炉

INIS: 1981-07-13; ETDE: 1981-08-04
フランス電力会社、カニー・バルヴィル、セーヌ・マリティーム県、フランス。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

バリン

UF アミノイソ吉草酸−α
*BT1 アミノ酸

パリンピノン地熱発電所

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1984-02-23
UF 南部ネグロス島地熱発電所
BT1 地熱フィールド
RT フィリピン共和国

パリ気候変動協定
2016-04-20
USE パリ協定

パリ協定

2016-04-20
2020 年以降の二酸化酸素削減策にかかる、国連気候変動枠組条約 (UNFCCC) 内の協定。
UF パリ気候変動協定
*BT1 多国間協定
RT カーボンフットプリント（二酸化炭素の占めるスペース）
RT 汚染防止法
RT 温室効果ガス
RT 環境保護
RT 気候変動
RT 京都議定書
RT 二酸化炭素
RT 排出税
RT 排出量取引
RT ｕｎｆｃｃｃ（国連気候変動枠組条約）

パリ条約を補足するブリュッセル条約
2000-04-12
USE　ｂｃｓｔｐｃ（パリ条約を補足するブリュッセル条約）

パリ条約（原子力分野の第三者責任に関する）
USE　ｐｃｏｔｐｌ（原子力分野の第三者責任に関するパリ条約）

バルーニング不安定性
INIS: 1979-05-28; ETDE: 1979-08-07
*BT1 *プラズママクロ不安定性*

バルカン慣性閉じ込め装置
INIS: 1999-07-26; ETDE: 1999-09-03
ネオジムレーザー施設、ラザフォード・アップルトン研究所、英国。
RT　ネオジムレーザ
RT　レーザー核融合炉

バルク遮蔽 －１号炉
USE　ｂｓｒ-１号炉

バルク遮蔽 －２号炉
USE　ｂｓｒ-２号炉

バルク半導体検出器
*BT1 半導体検出器
RT　結晶計数器

パルサー
BT1　宇宙電波源
RT　カニ星雲
RT　磁気星
RT　星震
RT　中性子星
RT　超新星残がい

パルサー・バッファロー炉
ニューヨーク州立大学、バッファロー、ニューヨーク州、米国。
UF　*バッファローパルサー炉*
UF　*西ニューヨーク州原子力研究センター原子炉*
UF　*ｂｕｓｐｒ炉*
*BT1 プール型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

パルサー・ローリー炉
ノースカロライナ州立大学、ローリー、ノースカロライナ州、米国。
UF　*ノースカロライナ・パルスター炉*
UF　*ローリー・パルサー炉*
UF　*ｎｃｕｓｐｒ炉*
*BT1 プール型原子炉
*BT1 研究炉

パルサー概念
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-26
パルサーは、金属電機子やプラズマ電機子を用いた磁束圧縮によって、パルス電力を生成するシステムである。1995 年2月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　*パルス発生器*
USE　磁気圧縮

パルス
1999-07-01
食用のマメ科作物の種子でカバーされる概念には使用しない。
UF　*インパルス*
UF　*衝撃（パルス）*
UF　*電気的パルス*
NT1　電磁パルス
NT2　内部電磁パルス
RT　サージ
RT　パルス技術
RT　パルス中性子技術
RT　パルス立上がり時間
RT　ビームパルサー
RT　信号
RT　心電図
RT　脈動

パルスコラム
USE　抽出塔

パルスコンバータ
UF　*コンバータ（パルス）*
*BT1 電子装置
NT1　時間・デジタル変換器
NT1　時間・波高変換器
NT1　電流周波数変換器
RT　パルス技術

パルスパイルアップ
RT　計時特性
RT　時間分解能

パルスビームディフレクター
2000-04-12
USE　ビームパルサー

パルス回路
BT1　電子回路
NT1　トリガ回路
NT2　トランジスタトリガ回路
NT1　パルス弁別器
NT1　マルチバイブレーター
NT2　フリップ・フロップ回路
NT1　信号コンディショナー
NT2　デジタイザー
NT3　らせん型読み取り機ディジタイザ
NT3　陰極線管ディジタイザ
NT3　走査測定プロジェクター
NT3　飛点ディジタイザ
NT2　パルス波形器
RT　トランジスタ発信器
RT　パルス技術
RT　パルス増幅器
RT　パルス発生器
RT　パルス分析器
RT　計数回路
RT　同時回路

パルス技術
RT　スケーラー
RT　パルス
RT　パルスコンバータ
RT　パルス回路
RT　パルス積分器
RT　パルス増幅器
RT　パルス発生器
RT　パルス分析器
RT　プラズマスイッチ
RT　共振器
RT　計数回路
RT　計数管
RT　計数技術
RT　計数率計
RT　振動子
RT　遅延回路
RT　電子装置
RT　放射線検出
RT　放射線検出器

パルス型炉
UF　*バースト炉*
BT1　原子炉
NT1　カルパッカムｐｆｒ炉
NT1　ギドラ炉
NT1　スーパーカクラ炉
NT1　トリガ型テキサス炉
NT1　トリガー１型カリフォルニア炉
NT1　トリガー１型ミシガン炉
NT1　トリガー２型イリノイ炉
NT1　トリガー２型カンザス炉
NT1　トリガー２型パヴィア炉
NT1　トリガー２型バングラデシュ炉
NT1　トリガー２型ピテシュチ炉
NT1　トリガー２型マインツ炉
NT1　トリガー３型ミュンヘン炉
NT1　バイパー炉
NT1　ヘクター炉
NT1　ａｃｐｒ（円形炉心パルス）炉
NT1　ａｐｒｆ炉（アバディーンメリーランド炉）
NT1　ａｔｐｒ炉
NT1　ｂｉｇｒ炉
NT1　ｂｉｒ炉
NT1　ｆｂｒｆ炉
NT1　ｆｉｒ－１号炉
NT1　ｈｐｒｒ炉
NT1　ｉｂｒ－２号炉
NT1　ｉｂｒ－３０号炉
NT1　ｉｇｒ炉
NT1　ｎｓｒｒ（原子炉安全性研究）炉
NT1　ｏｓｔｒ炉
NT1　ｐｂｒ（米国出力逸走試験施設）炉
NT1　ｓｏｒａ炉
NT1　ｓｐｒ－２号炉
NT1　ｓｐｒ－３号炉
NT1　ｓｐｒ－４号炉
NT1　ｔｉｂｒ炉
NT1　ｕｃｂｒｒ炉
NT1　ｗｓｕｒ炉
NT1　ｘａｐｒ炉（西安パルス炉）
RT　反応度挿入

パルス黒鉛炉
INIS: 2003-11-26; ETDE: 2003-12-03
クルチャトフ市、東カザフスタン。
USE　ｉｇｒ炉

パルス磁石コイル
*BT1 マグネットコイル

パルス照射
BT1　照射
RT　ビームパルサー
RT　時間的線量分布
RT　線量率
RT　放射線量率範囲

パルス積分器
UF　*積分器（パルス）*

*BT1 電子装置
RT パルス技術
RT 計数率計

パルス増幅器

*BT1 増幅器
RT カソードホロワ
RT パルス回路
RT パルス技術

パルス中性子技術

RT パルス
RT 中性子ガイド
RT 中性子ビーム

パルス燃焼

INIS: 1997-06-19; ETDE: 1980-08-12
*BT1 燃焼
RT パルス燃焼器
RT バーナー
RT 燃焼管理
RT 燃焼室

パルス燃焼器

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-12
BT1 燃焼器
RT パルス燃焼
RT バーナー
RT 燃焼管理
RT 燃焼室

パルス波形器

UF *クリッパ回路*
UF *パルス幅延長器*
*BT1 信号コンディショナー
RT パルス発生器
RT 信号処理

パルス発生器

UF *パルサー概念*
UF *発生器（パルス）*
*BT1 関数発生器
NT1 高電圧パルスジェネレータ
NT2 マルクスジェネレータ
RT パルス回路
RT パルス技術
RT パルス波形器
RT プラズマスイッチ
RT ブロッキング発振器
RT マルチバイブレーター
RT 周波数変換機

パルス幅延長器

USE パルス波形器

パルス分析器

UF *波高分析器*
UF *分析器（パルス）*
*BT1 電子装置
NT1 マルチ・チャネル分析器
RT スペクトロメーター
RT パルス回路
RT パルス技術
RT パルス弁別器

パルス弁別器

*BT1 パルス回路
*BT1 弁別器
RT パルス分析器

パルス溶融炉

BT1 熱核融合炉
NT1 パルスｄ－ｔ炉
NT2 標準テータピンチ炉
RT レーザー間接照射爆縮
RT レーザー直接照射爆縮
RT レーザー爆縮

パルス立上がり時間

UF *立上り時間*
BT1 計時特性
RT パルス
RT ピーク
RT 時間測定

パルスＤ－Ｔ炉

*BT1 パルス溶融炉
*BT1 ｄ－ｔ炉
NT1 標準テータピンチ炉

パルスＭＨＤ発電機

INIS: 1993-04-27; ETDE: 1977-05-07
爆発物、衝撃波管、プラズマジェットなどによって駆動されるMHD発電機。
UF *爆発駆動型ｍｈｄ発電機*
*BT1 ｍｈｄ（電磁流体）発電機

パルセータ・ステラレータ

1994-08-22
1994年8月まで有効なディスクリプタであった。
USE ステラレータ

パルセータ装置

2000-04-12
*BT1 トカマク型装置

バルセロナアルゴノート炉

USE アルゴス炉

ハルデン沸騰重水型原子炉

1993-11-08
USE ｈｂｗｒ炉

ハルトマン番号

BT1 無次元数
RT 抗力
RT 電磁流体力学
RT 粘性
RT 流体流動

バルト海

*BT1 海

バルバドス

INIS: 1992-06-12; ETDE: 1979-12-10
*BT1 小アンティル諸島

ハルパーン・ストルティンスキー理論

1996-07-18
1996年7月まで有効なディスクリプタであった。
SEE 角分布

バルビツール酸塩

1996-10-23
1996年8月まで、AMYTALはＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF *アミタール*
UF *アモバルビタール*
UF *チオペンタール*
UF *バルビツル酸*
UF *ペントタール*
*BT1 ピリミジン類
*BT1 催眠鎮静薬
*BT1 麻酔薬
*BT1 有機酸素化合物
NT1 ネンブタール
NT1 フェノバルビタール

バルビツル酸

USE バルビツール酸塩

パルプ

USE スラリー

パルプ廃液

INIS: 1993-02-15; ETDE: 1978-08-07
パルプ中の木材の消化からでる液体流出物。
UF *亜硫酸パルプ廃液*
UF *黒液*
*BT1 液体廃棄物
*BT1 産業廃棄物
RT 廃棄物処分
RT 廃棄物利用

バルマースペクトル

USE バルマー線

バルマー線

バルマー線に関連するすべての推移の様相を含む。
UF *バルマースペクトル*
UF *ｈアルファ線*
UF *ｈガンマ線*
UF *ｈベータ線*
RT スペクトル
RT リュードベリ補正
RT 水素

パルミチン酸

USE ヘキサデカン酸

パル・カロライナ・ｃｖｔｒ炉

USE ｃｖｔｒ（カロライナス）炉

バレイショ

UF *じゃがいも植物*
*BT1 ナス属
RT ジャガイモ

ハレー彗星

INIS: 1986-08-19; ETDE: 1986-09-05
BT1 すい星
RT 太陽系

バレシトス炉

2000-04-12
USE ｅｖｓｒ炉

バレシトスｖｂｗｒ炉

USE ｖｂｗｒ炉

バレスク理論

USE プリゴジンの定理

ハレックスプロセス

2000-04-12
1996年3月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE ピューレックス法

バレンヌ・トカマク型装置

1983-09-06
UF *トカマク型装置バレンヌ*
*BT1 トカマク型装置

バローズ社コンピュータ
1997-01-28
1996 年 10 月まで有効なディスクリプタであった。
USE コンピュータ

ハロー状態
1995-07-03
USE 核ハロー

パロキシプロピオン
INIS: 2005-01-31; ETDE: 2005-02-01
USE ヒドロキシプロピオフェノン

ハロゲン
*BT1 非金属元素
NT1 アスタチン
NT1 フッ素
NT1 ヨウ素
NT1 塩素
NT1 臭素

ハロゲン化
BT1 化学反応
NT1 アスタチン化
NT1 フッ素化
NT1 ヨウ化
NT1 塩素化
NT2 スルホン塩素化
NT1 臭素化

ハロゲン化アルミニウム
2012-07-19
BT1 アルミニウム化合物
*BT1 ハロゲン化物
NT1 フッ化アルミニウム
NT1 ヨウ化アルミニウム
NT1 塩化アルミニウム
NT1 臭化アルミニウム

ハロゲン化アンチモン
2012-07-19
BT1 アンチモン化合物
*BT1 ハロゲン化物
NT1 フッ化アンチモン
NT1 ヨウ化アンチモン
NT1 塩化アンチモン
NT1 臭化アンチモン

ハロゲン化アンモニウム
INIS: 1984-01-18; ETDE: 1977-03-08
BT1 アンモニウム化合物
*BT1 ハロゲン化物
NT1 フッ化アンモニウム
NT1 塩化アンモニウム

ハロゲン化イッテルビウム
2012-07-25
*BT1 イッテルビウム化合物
*BT1 ハロゲン化物
NT1 フッ化イッテルビウム
NT1 ヨウ化イッテルビウム
NT1 塩化イッテルビウム
NT1 臭化イッテルビウム

ハロゲン化イリジウム
2012-07-19
*BT1 イリジウム化合物
*BT1 ハロゲン化物
NT1 フッ化イリジウム
NT1 塩化イリジウム

ハロゲン化インジウム
2012-07-19
BT1 インジウム化合物
*BT1 ハロゲン化物
NT1 フッ化インジウム
NT1 ヨウ化インジウム
NT1 塩化インジウム
NT1 臭化インジウム

ハロゲン化ウラニル
2012-07-25
*BT1 ウラニル化合物
*BT1 ハロゲン化物
NT1 フッ化ウラニル
NT1 塩化ウラニル

ハロゲン化ウラン
2012-07-25
*BT1 ウラン化合物
*BT1 ハロゲン化物
NT1 フッ化ウラン
NT2 五フッ化ウラン
NT2 四フッ化ウラン
NT2 六フッ化ウラン
NT1 ヨウ化ウラン
NT1 塩化ウラン
NT1 臭化ウラン

ハロゲン化エルビウム
2012-07-19
*BT1 エルビウム化合物
*BT1 ハロゲン化物
NT1 フッ化エルビウム
NT1 ヨウ化エルビウム
NT1 塩化エルビウム
NT1 臭化エルビウム

ハロゲン化オスミウム
2012-07-20
*BT1 オスミウム化合物
*BT1 ハロゲン化物
NT1 フッ化オスミウム
NT1 塩化オスミウム

ハロゲン化カドミウム
1984-04-04
BT1 カドミウム化合物
*BT1 ハロゲン化物
NT1 フッ化カドミウム
NT1 ヨウ化カドミウム
NT1 塩化カドミウム
NT1 臭化カドミウム

ハロゲン化ガドリニウム
2012-07-19
*BT1 ガドリニウム化合物
*BT1 ハロゲン化物
NT1 フッ化ガドリニウム
NT1 ヨウ化ガドリニウム
NT1 塩化ガドリニウム
NT1 臭化ガドリニウム

ハロゲン化カリウム
2012-07-25
*BT1 カリウム化合物
*BT1 ハロゲン化物
NT1 フッ化カリウム
NT1 ヨウ化カリウム
NT1 塩化カリウム
NT1 臭化カリウム

ハロゲン化ガリウム
INIS: 1991-09-16; ETDE: 1984-06-29
BT1 ガリウム化合物
*BT1 ハロゲン化物
NT1 フッ化ガリウム
NT1 ヨウ化ガリウム
NT1 塩化ガリウム
NT1 臭化ガリウム

ハロゲン化カルシウム
1983-10-14
*BT1 カルシウム化合物
*BT1 ハロゲン化物
NT1 フッ化カルシウム
NT1 ヨウ化カルシウム
NT1 塩化カルシウム
NT1 臭化カルシウム

ハロゲン化キセノン
2012-07-25
*BT1 キセノン化合物
*BT1 ハロゲン化物
NT1 キセノン臭化物
NT1 フッ化キセノン
NT1 ヨウ化キセノン
NT1 塩化キセノン

ハロゲン化ケイ素
INIS: 1991-09-16; ETDE: 1978-02-15
BT1 ケイ素化合物
*BT1 ハロゲン化物
NT1 フッ化ケイ素
NT1 ヨウ化ケイ素
NT1 塩化ケイ素
NT1 臭化ケイ素

ハロゲン化ゲルマニウム
2012-07-19
BT1 ゲルマニウム化合物
*BT1 ハロゲン化物
NT1 フッ化ゲルマニウム
NT1 ヨウ化ゲルマニウム
NT1 塩化ゲルマニウム
NT1 臭化ゲルマニウム

ハロゲン化コバルト
2012-07-19
*BT1 コバルト化合物
*BT1 ハロゲン化物
NT1 フッ化コバルト
NT1 ヨウ化コバルト
NT1 塩化コバルト
NT1 臭化コバルト

ハロゲン化ジスプロシウム
2012-07-19
*BT1 ジスプロシウム化合物
*BT1 ハロゲン化物
NT1 フッ化ジスプロシウム
NT1 ヨウ化ジスプロシウム
NT1 塩化ジスプロシウム
NT1 臭化ジスプロシウム

ハロゲン化ジルコニウム
2012-07-25
*BT1 ジルコニウム化合物
*BT1 ハロゲン化物
NT1 フッ化ジルコニウム
NT1 ヨウ化ジルコニウム
NT1 塩化ジルコニウム
NT1 臭化ジルコニウム

ハロゲン化スカンジウム
2012-07-25
*BT1 スカンジウム化合物
*BT1 ハロゲン化物
NT1 フッ化スカンジウム
NT1 ヨウ化スカンジウム
NT1 塩化スカンジウム
NT1 臭化スカンジウム

ハロゲン化スズ
INIS: 1991-09-16; ETDE: 1977-06-24
BT1 スズ化合物
*BT1 ハロゲン化物
NT1 フッ化スズ
NT1 ヨウ化スズ
NT1 塩化スズ
NT1 臭化スズ

ハロゲン化ストロンチウム
2012-07-25
*BT1 ストロンチウム化合物
*BT1 ハロゲン化物
NT1 フッ化ストロンチウム
NT1 ヨウ化ストロンチウム
NT1 塩化ストロンチウム
NT1 臭化ストロンチウム

ハロゲン化セシウム
2012-07-19
*BT1 セシウム化合物
*BT1 ハロゲン化物
NT1 フッ化セシウム
NT1 ヨウ化セシウム
NT1 塩化セシウム
NT1 臭化セシウム

ハロゲン化セレン
2012-07-25
BT1 セレン化合物
*BT1 ハロゲン化物
NT1 フッ化セレン
NT1 ヨウ化セレン
NT1 塩化セレン
NT1 臭化セレン

ハロゲン化タリウム
INIS: 1985-01-17; ETDE: 1976-05-13
BT1 タリウム化合物
*BT1 ハロゲン化物
NT1 フッ化タリウム
NT1 ヨウ化タリウム
NT1 塩化タリウム
NT1 臭化タリウム

ハロゲン化タングステン
2012-07-25
*BT1 タングステン化合物
*BT1 ハロゲン化物
NT1 フッ化タングステン
NT1 ヨウ化タングステン
NT1 塩化タングステン
NT1 臭化タングステン

ハロゲン化タンタル
2012-07-25
*BT1 タンタル化合物
*BT1 ハロゲン化物
NT1 フッ化タンタル
NT1 ヨウ化タンタル
NT1 塩化タンタル
NT1 臭化タンタル

ハロゲン化チオニル
2012-07-25
*BT1 ハロゲン化物
*BT1 有機硫黄化合物
NT1 塩化チオニル

ハロゲン化チタン
2012-07-25
*BT1 チタン化合物
*BT1 ハロゲン化物
NT1 フッ化チタン
NT1 ヨウ化チタン
NT1 塩化チタン
NT1 臭化チタン

ハロゲン化テルル
INIS: 1991-09-16; ETDE: 1975-10-01
BT1 テルル化合物
*BT1 ハロゲン化物
NT1 フッ化テルル
NT1 ヨウ化テルル
NT1 塩化テルル
NT1 臭化テルル

ハロゲン化トリウム
2012-07-25
*BT1 トリウム化合物
*BT1 ハロゲン化物
NT1 フッ化トリウム
NT1 ヨウ化トリウム
NT1 塩化トリウム
NT1 臭化トリウム

ハロゲン化ナトリウム
2012-07-25
*BT1 ナトリウム化合物
*BT1 ハロゲン化物
NT1 フッ化ナトリウム
NT1 ヨウ化ナトリウム
NT1 塩化ナトリウム
NT1 臭化ナトリウム

ハロゲン化ニッケル
2012-07-20
*BT1 ニッケル化合物
*BT1 ハロゲン化物
NT1 フッ化ニッケル
NT1 ヨウ化ニッケル
NT1 塩化ニッケル
NT1 臭化ニッケル

ハロゲン化ネオジム
2012-07-20
*BT1 ネオジム化合物
*BT1 ハロゲン化物
NT1 フッ化ネオジム
NT1 ヨウ化ネオジム
NT1 塩化ネオジム
NT1 臭化ネオジム

ハロゲン化バナジウム
2012-07-25
*BT1 バナジウム化合物
*BT1 ハロゲン化物
NT1 フッ化バナジウム
NT1 ヨウ化バナジウム
NT1 塩化バナジウム
NT1 臭化バナジウム

ハロゲン化ハフニウム
2012-07-19
*BT1 ハフニウム化合物
*BT1 ハロゲン化物
NT1 フッ化ハフニウム
NT1 ヨウ化ハフニウム
NT1 塩化ハフニウム
NT1 臭化ハフニウム

ハロゲン化バリウム
2012-07-19
*BT1 バリウム化合物
*BT1 ハロゲン化物
NT1 フッ化バリウム
NT1 ヨウ化バリウム
NT1 塩化バリウム
NT1 臭化バリウム

ハロゲン化ビスマス
2012-07-19
*BT1 ハロゲン化物
BT1 ビスマス化合物
NT1 フッ化ビスマス
NT1 ヨウ化ビスマス
NT1 塩化ビスマス
NT1 臭化ビスマス

ハロゲン化プラセオジム
2012-07-25
*BT1 ハロゲン化物
*BT1 プラセオジム化合物
NT1 フッ化プラセオジム
NT1 ヨウ化プラセオジム
NT1 塩化プラセオジム
NT1 臭化プラセオジム

ハロゲン化プルトニウム
2012-07-25
*BT1 ハロゲン化物
*BT1 プルトニウム化合物
NT1 フッ化プルトニウム
NT1 ヨウ化プルトニウム
NT1 塩化プルトニウム
NT1 臭化プルトニウム

ハロゲン化ベリリウム
2008-02-07
*BT1 ハロゲン化物
*BT1 ベリリウム化合物
NT1 フッ化ベリリウム
NT1 ヨウ化ベリリウム
NT1 塩化ベリリウム
NT1 臭化ベリリウム

ハロゲン化ホウ素
2012-07-19
*BT1 ハロゲン化物
BT1 ホウ素化合物
NT1 フッ化ホウ素
NT1 ヨウ化ホウ素
NT1 塩化ホウ素
NT1 臭化ホウ素

ハロゲン化ホルミウム
2012-07-19
*BT1 ハロゲン化物
*BT1 ホルミウム化合物
NT1 フッ化ホルミウム
NT1 ヨウ化ホルミウム
NT1 塩化ホルミウム
NT1 臭化ホルミウム

ハロゲン化マグネシウム
2012-07-19
*BT1 ハロゲン化物

*BT1 マグネシウム化合物
NT1 フッ化マグネシウム
NT1 ヨウ化マグネシウム
NT1 塩化マグネシウム
NT1 臭化マグネシウム

ハロゲン化マンガン

INIS: 1991-09-16; ETDE: 1975-07-29
*BT1 ハロゲン化物
*BT1 マンガン化合物
NT1 フッ化マンガン
NT1 ヨウ化マンガン
NT1 塩化マンガン
NT1 臭化マンガン

ハロゲン化モリブデン

2012-07-19
*BT1 ハロゲン化物
*BT1 モリブデン化合物
NT1 フッ化モリブデン
NT1 ヨウ化モリブデン
NT1 塩化モリブデン
NT1 臭化モリブデン

ハロゲン化ユウロピウム

2012-07-19
*BT1 ハロゲン化物
*BT1 ユウロピウム化合物
NT1 フッ化ユウロピウム
NT1 ヨウ化ユウロピウム
NT1 塩化ユウロピウム
NT1 臭化ユウロピウム

ハロゲン化ランタン

2012-07-19
*BT1 ハロゲン化物
*BT1 ランタン化合物
NT1 フッ化ランタン
NT1 ヨウ化ランタン
NT1 塩化ランタン
NT1 臭化ランタン

ハロゲン化リチウム

1981-08-06
*BT1 ハロゲン化物
*BT1 リチウム化合物
NT1 フッ化リチウム
NT1 ヨウ化リチウム
NT1 塩化リチウム
NT1 臭化リチウム

ハロゲン化リン

2012-07-25
*BT1 ハロゲン化物
BT1 リン化合物
NT1 フッ化リン
NT1 ヨウ化リン
NT1 塩化リン
NT1 臭化リン

ハロゲン化ルビジウム

2012-07-25
*BT1 ハロゲン化物
*BT1 ルビジウム化合物
NT1 フッ化ルビジウム
NT1 ヨウ化ルビジウム
NT1 塩化ルビジウム
NT1 臭化ルビジウム

ハロゲン化レニウム

INIS: 1991-09-16; ETDE: 1975-07-29
*BT1 ハロゲン化物
*BT1 レニウム化合物
NT1 フッ化レニウム
NT1 ヨウ化レニウム
NT1 塩化レニウム
NT1 臭化レニウム

ハロゲン化亜鉛

1991-09-16
*BT1 ハロゲン化物
BT1 亜鉛化合物
NT1 フッ化亜鉛
NT1 ヨウ化亜鉛
NT1 塩化亜鉛
NT1 臭化亜鉛

ハロゲン化亜鉛プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-07-07
石炭抽出物および亜瀝青炭の水素化および水素化分解のための、ハロゲン化亜鉛触媒を用いたコノコ・コールディベロップメント社プロセス。1994 年3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 石炭液化

ハロゲン化鉛

1984-04-04
*BT1 ハロゲン化物
BT1 鉛化合物
NT1 フッ化鉛
NT1 ヨウ化鉛
NT1 塩化鉛
NT1 臭化鉛

ハロゲン化金

2012-07-19
*BT1 ハロゲン化物
*BT1 金化合物
NT1 フッ化金
NT1 ヨウ化金
NT1 塩化金
NT1 臭化金

ハロゲン化銀

2012-07-25
*BT1 ハロゲン化物
*BT1 銀化合物
NT1 フッ化銀
NT1 ヨウ化銀
NT1 塩化銀
NT1 臭化銀

ハロゲン化鉱物

INIS: 1996-07-08; ETDE: 1982-05-12
UF シュレッキンゲル石
BT1 鉱物
NT1 カーナル石
NT1 岩塩
NT1 蛍石
RT フッ化カルシウム
RT 塩化カリウム
RT 塩化マグネシウム

ハロゲン化合物

無機化合物に限定。ORGANIC HALOGEN COMPOUNDS をも見よ。
NT1 アスタチン化合物
NT2 アスタチンハロゲン化物
NT3 アスタチンヨウ化物
NT3 アスタチン塩化物
NT3 アスタチン臭化物
NT1 オキシハロゲン化物
NT2 オキシクロライド
NT2 オキシフッ化物
NT2 オキシ臭化物
NT2 酸ヨウ化物
NT1 ハロゲン化物
NT2 アインスタイニウムハロゲン化物
NT3 アインスタイニウムフッ化物
NT3 アインスタイニウムヨウ化物
NT3 アインスタイニウム塩化物
NT3 アインスタイニウム臭化物
NT2 アクチニウムハロゲン化物
NT3 フッ化アクチニウム
NT3 塩化アクチニウム
NT3 臭化アクチニウム
NT2 アスタチンハロゲン化物
NT3 アスタチンヨウ化物
NT3 アスタチン塩化物
NT3 アスタチン臭化物
NT2 アメリシウムハロゲン化物
NT3 アメリシウムヨウ化物
NT3 アメリシウム塩化物
NT3 アメリシウム臭化物
NT3 フッ化アメリシウム
NT2 アルゴンハロゲン化物
NT3 アルゴンヨウ化物
NT3 アルゴン塩化物
NT3 フッ化アルゴン
NT2 イットリウムハロゲン化物
NT3 フッ化イットリウム
NT3 ヨウ化イットリウム
NT3 塩化イットリウム
NT3 臭化イットリウム
NT2 カリフォルニウムハロゲン化物
NT3 カリフォルニウムフッ化物
NT3 カリフォルニウムヨウ化物
NT3 カリフォルニウム塩化物
NT3 カリフォルニウム臭化物
NT2 キュリウムハロゲン化物
NT3 キュリウムフッ化物
NT3 キュリウムヨウ化物
NT3 キュリウム塩化物
NT3 キュリウム臭化物
NT2 クリプトンハロゲン化物
NT3 クリプトン臭化物
NT3 フッ化クリプトン
NT3 塩化クリプトン
NT2 クロムハロゲン化物
NT3 フッ化クロム
NT3 ヨウ化クロム
NT3 塩化クロム
NT3 臭化クロム
NT2 サマリウムハロゲン化物
NT3 フッ化サマリウム
NT3 ヨウ化サマリウム
NT3 塩化サマリウム
NT3 臭化サマリウム
NT2 セリウムハロゲン化物
NT3 フッ化セリウム
NT3 ヨウ化セリウム
NT3 塩化セリウム
NT3 臭化セリウム
NT2 ツリウムハロゲン化物
NT3 フッ化ツリウム
NT3 ヨウ化ツリウム
NT3 塩化ツリウム
NT3 臭化ツリウム
NT2 テクネチウムハロゲン化物
NT3 テクネチウム臭化物
NT3 フッ化テクネチウム

NT3 ヨウ化テクネチウム
NT3 塩化テクネチウム
NT2 テルビウムハロゲン化物
NT3 フッ化テルビウム
NT3 ヨウ化テルビウム
NT3 塩化テルビウム
NT3 臭化テルビウム
NT2 ニオブハロゲン化物
NT3 フッ化ニオブ
NT3 ヨウ化ニオブ
NT3 塩化ニオブ
NT3 臭化ニオブ
NT2 ネオンハロゲン化物
NT3 ネオンフッ化物
NT3 ネオンヨウ化物
NT3 ネオン塩化物
NT3 ネオン臭化物
NT2 ネプツニウムハロゲン化物
NT3 フッ化ネプツニウム
NT3 ヨウ化ネプツニウム
NT3 塩化ネプツニウム
NT3 臭化ネプツニウム
NT2 パラジウムハロゲン化物
NT3 フッ化パラジウム
NT3 ヨウ化パラジウム
NT3 塩化パラジウム
NT3 臭化パラジウム
NT2 ハロゲン化アルミニウム
NT3 フッ化アルミニウム
NT3 ヨウ化アルミニウム
NT3 塩化アルミニウム
NT3 臭化アルミニウム
NT2 ハロゲン化アンチモン
NT3 フッ化アンチモン
NT3 ヨウ化アンチモン
NT3 塩化アンチモン
NT3 臭化アンチモン
NT2 ハロゲン化アンモニウム
NT3 フッ化アンモニウム
NT3 塩化アンモニウム
NT2 ハロゲン化イッテルビウム
NT3 フッ化イッテルビウム
NT3 ヨウ化イッテルビウム
NT3 塩化イッテルビウム
NT3 臭化イッテルビウム
NT2 ハロゲン化イリジウム
NT3 フッ化イリジウム
NT3 塩化イリジウム
NT2 ハロゲン化インジウム
NT3 フッ化インジウム
NT3 ヨウ化インジウム
NT3 塩化インジウム
NT3 臭化インジウム
NT2 ハロゲン化ウラニル
NT3 フッ化ウラニル
NT3 塩化ウラニル
NT2 ハロゲン化ウラン
NT3 フッ化ウラン
NT4 五フッ化ウラン
NT4 四フッ化ウラン
NT4 六フッ化ウラン
NT3 ヨウ化ウラン
NT3 塩化ウラン
NT3 臭化ウラン
NT2 ハロゲン化エルビウム
NT3 フッ化エルビウム
NT3 ヨウ化エルビウム
NT3 塩化エルビウム
NT3 臭化エルビウム
NT2 ハロゲン化オスミウム
NT3 フッ化オスミウム
NT3 塩化オスミウム
NT2 ハロゲン化カドミウム
NT3 フッ化カドミウム
NT3 ヨウ化カドミウム
NT3 塩化カドミウム
NT3 臭化カドミウム
NT2 ハロゲン化ガドリニウム
NT3 フッ化ガドリニウム
NT3 ヨウ化ガドリニウム
NT3 塩化ガドリニウム
NT3 臭化ガドリニウム
NT2 ハロゲン化カリウム
NT3 フッ化カリウム
NT3 ヨウ化カリウム
NT3 塩化カリウム
NT3 臭化カリウム
NT2 ハロゲン化ガリウム
NT3 フッ化ガリウム
NT3 ヨウ化ガリウム
NT3 塩化ガリウム
NT3 臭化ガリウム
NT2 ハロゲン化カルシウム
NT3 フッ化カルシウム
NT3 ヨウ化カルシウム
NT3 塩化カルシウム
NT3 臭化カルシウム
NT2 ハロゲン化キセノン
NT3 キセノン臭化物
NT3 フッ化キセノン
NT3 ヨウ化キセノン
NT3 塩化キセノン
NT2 ハロゲン化ケイ素
NT3 フッ化ケイ素
NT3 ヨウ化ケイ素
NT3 塩化ケイ素
NT3 臭化ケイ素
NT2 ハロゲン化ゲルマニウム
NT3 フッ化ゲルマニウム
NT3 ヨウ化ゲルマニウム
NT3 塩化ゲルマニウム
NT3 臭化ゲルマニウム
NT2 ハロゲン化コバルト
NT3 フッ化コバルト
NT3 ヨウ化コバルト
NT3 塩化コバルト
NT3 臭化コバルト
NT2 ハロゲン化ジスプロシウム
NT3 フッ化ジスプロシウム
NT3 ヨウ化ジスプロシウム
NT3 塩化ジスプロシウム
NT3 臭化ジスプロシウム
NT2 ハロゲン化ジルコニウム
NT3 フッ化ジルコニウム
NT3 ヨウ化ジルコニウム
NT3 塩化ジルコニウム
NT3 臭化ジルコニウム
NT2 ハロゲン化スカンジウム
NT3 フッ化スカンジウム
NT3 ヨウ化スカンジウム
NT3 塩化スカンジウム
NT3 臭化スカンジウム
NT2 ハロゲン化スズ
NT3 フッ化スズ
NT3 ヨウ化スズ
NT3 塩化スズ
NT3 臭化スズ
NT2 ハロゲン化ストロンチウム
NT3 フッ化ストロンチウム
NT3 ヨウ化ストロンチウム
NT3 塩化ストロンチウム
NT3 臭化ストロンチウム
NT2 ハロゲン化セシウム
NT3 フッ化セシウム
NT3 ヨウ化セシウム
NT3 塩化セシウム
NT3 臭化セシウム
NT2 ハロゲン化セレン
NT3 フッ化セレン
NT3 ヨウ化セレン
NT3 塩化セレン
NT3 臭化セレン
NT2 ハロゲン化タリウム
NT3 フッ化タリウム
NT3 ヨウ化タリウム
NT3 塩化タリウム
NT3 臭化タリウム
NT2 ハロゲン化タングステン
NT3 フッ化タングステン
NT3 ヨウ化タングステン
NT3 塩化タングステン
NT3 臭化タングステン
NT2 ハロゲン化タンタル
NT3 フッ化タンタル
NT3 ヨウ化タンタル
NT3 塩化タンタル
NT3 臭化タンタル
NT2 ハロゲン化チオニル
NT3 塩化チオニル
NT2 ハロゲン化チタン
NT3 フッ化チタン
NT3 ヨウ化チタン
NT3 塩化チタン
NT3 臭化チタン
NT2 ハロゲン化テルル
NT3 フッ化テルル
NT3 ヨウ化テルル
NT3 塩化テルル
NT3 臭化テルル
NT2 ハロゲン化トリウム
NT3 フッ化トリウム
NT3 ヨウ化トリウム
NT3 塩化トリウム
NT3 臭化トリウム
NT2 ハロゲン化ナトリウム
NT3 フッ化ナトリウム
NT3 ヨウ化ナトリウム
NT3 塩化ナトリウム
NT3 臭化ナトリウム
NT2 ハロゲン化ニッケル
NT3 フッ化ニッケル
NT3 ヨウ化ニッケル
NT3 塩化ニッケル
NT3 臭化ニッケル
NT2 ハロゲン化ネオジム
NT3 フッ化ネオジム
NT3 ヨウ化ネオジム
NT3 塩化ネオジム
NT3 臭化ネオジム
NT2 ハロゲン化バナジウム
NT3 フッ化バナジウム
NT3 ヨウ化バナジウム
NT3 塩化バナジウム
NT3 臭化バナジウム
NT2 ハロゲン化ハフニウム
NT3 フッ化ハフニウム
NT3 ヨウ化ハフニウム
NT3 塩化ハフニウム
NT3 臭化ハフニウム
NT2 ハロゲン化バリウム

NT3 フッ化バリウム
NT3 ヨウ化バリウム
NT3 塩化バリウム
NT3 臭化バリウム
NT2 ハロゲン化ビスマス
NT3 フッ化ビスマス
NT3 ヨウ化ビスマス
NT3 塩化ビスマス
NT3 臭化ビスマス
NT2 ハロゲン化プラセオジム
NT3 フッ化プラセオジム
NT3 ヨウ化プラセオジム
NT3 塩化プラセオジム
NT3 臭化プラセオジム
NT2 ハロゲン化プルトニウム
NT3 フッ化プルトニウム
NT3 ヨウ化プルトニウム
NT3 塩化プルトニウム
NT3 臭化プルトニウム
NT2 ハロゲン化ベリリウム
NT3 フッ化ベリリウム
NT3 ヨウ化ベリリウム
NT3 塩化ベリリウム
NT3 臭化ベリリウム
NT2 ハロゲン化ホウ素
NT3 フッ化ホウ素
NT3 ヨウ化ホウ素
NT3 塩化ホウ素
NT3 臭化ホウ素
NT2 ハロゲン化ホルミウム
NT3 フッ化ホルミウム
NT3 ヨウ化ホルミウム
NT3 塩化ホルミウム
NT3 臭化ホルミウム
NT2 ハロゲン化マグネシウム
NT3 フッ化マグネシウム
NT3 ヨウ化マグネシウム
NT3 塩化マグネシウム
NT3 臭化マグネシウム
NT2 ハロゲン化マンガン
NT3 フッ化マンガン
NT3 ヨウ化マンガン
NT3 塩化マンガン
NT3 臭化マンガン
NT2 ハロゲン化モリブデン
NT3 フッ化モリブデン
NT3 ヨウ化モリブデン
NT3 塩化モリブデン
NT3 臭化モリブデン
NT2 ハロゲン化ユウロピウム
NT3 フッ化ユウロピウム
NT3 ヨウ化ユウロピウム
NT3 塩化ユウロピウム
NT3 臭化ユウロピウム
NT2 ハロゲン化ランタン
NT3 フッ化ランタン
NT3 ヨウ化ランタン
NT3 塩化ランタン
NT3 臭化ランタン
NT2 ハロゲン化リチウム
NT3 フッ化リチウム
NT3 ヨウ化リチウム
NT3 塩化リチウム
NT3 臭化リチウム
NT2 ハロゲン化リン
NT3 フッ化リン
NT3 ヨウ化リン
NT3 塩化リン
NT3 臭化リン
NT2 ハロゲン化ルビジウム
NT3 フッ化ルビジウム
NT3 ヨウ化ルビジウム
NT3 塩化ルビジウム
NT3 臭化ルビジウム
NT2 ハロゲン化レニウム
NT3 フッ化レニウム
NT3 ヨウ化レニウム
NT3 塩化レニウム
NT3 臭化レニウム
NT2 ハロゲン化亜鉛
NT3 フッ化亜鉛
NT3 ヨウ化亜鉛
NT3 塩化亜鉛
NT3 臭化亜鉛
NT2 ハロゲン化鉛
NT3 フッ化鉛
NT3 ヨウ化鉛
NT3 塩化鉛
NT3 臭化鉛
NT2 ハロゲン化金
NT3 フッ化金
NT3 ヨウ化金
NT3 塩化金
NT3 臭化金
NT2 ハロゲン化銀
NT3 フッ化銀
NT3 ヨウ化銀
NT3 塩化銀
NT3 臭化銀
NT2 ハロゲン化水銀
NT3 フッ化水銀
NT3 ヨウ化水銀
NT3 塩化水銀
NT3 臭化水銀
NT2 ハロゲン化水素
NT3 フッ化水素
NT3 ヨウ化水素
NT3 塩化水素
NT3 臭化水素
NT2 ハロゲン化炭素
NT3 フッ化炭素
NT2 ハロゲン化窒素
NT3 フッ化窒素
NT3 ヨウ化窒素
NT3 塩化窒素
NT3 臭化窒素
NT2 ハロゲン化鉄
NT3 フッ化鉄
NT3 塩化鉄
NT3 臭化鉄
NT2 ハロゲン化銅
NT3 フッ化銅
NT3 ヨウ化銅
NT3 塩化銅
NT3 臭化銅
NT2 ハロゲン化白金
NT3 フッ化白金
NT3 ヨウ化白金
NT3 塩化白金
NT3 臭化白金
NT2 ハロゲン化硫黄
NT3 フッ化硫黄
NT3 塩化硫黄
NT2 バークリウムハロゲン化物
NT3 バークリウム塩化物
NT3 バークリウム臭化物
NT3 フッ化バークリウム
NT2 ヒ素ハロゲン化物
NT3 フッ化ヒ素
NT3 ヨウ化ヒ素
NT3 塩化ヒ素
NT3 臭化ヒ素
NT2 フェルミウムハロゲン化物
NT3 フェルミウムヨウ化物
NT3 フェルミウム臭化物
NT3 塩化フェルミウム
NT2 フッ化物
NT3 アインスタイニウムフッ化物
NT3 カリフォルニウムフッ化物
NT3 キュリウムフッ化物
NT3 ネオンフッ化物
NT3 フッ化アクチニウム
NT3 フッ化アメリシウム
NT3 フッ化アルゴン
NT3 フッ化アルミニウム
NT3 フッ化アンチモン
NT3 フッ化アンモニウム
NT3 フッ化イッテルビウム
NT3 フッ化イットリウム
NT3 フッ化イリジウム
NT3 フッ化インジウム
NT3 フッ化ウラニル
NT3 フッ化ウラン
NT4 五フッ化ウラン
NT4 四フッ化ウラン
NT4 六フッ化ウラン
NT3 フッ化エルビウム
NT3 フッ化オスミウム
NT3 フッ化カドミウム
NT3 フッ化ガドリニウム
NT3 フッ化カリウム
NT3 フッ化ガリウム
NT3 フッ化カルシウム
NT3 フッ化キセノン
NT3 フッ化クリプトン
NT3 フッ化クロム
NT3 フッ化ケイ素
NT3 フッ化ゲルマニウム
NT3 フッ化コバルト
NT3 フッ化サマリウム
NT3 フッ化ジスプロシウム
NT3 フッ化ジルコニウム
NT3 フッ化スカンジウム
NT3 フッ化スズ
NT3 フッ化ストロンチウム
NT3 フッ化セシウム
NT3 フッ化セリウム
NT3 フッ化セレン
NT3 フッ化タリウム
NT3 フッ化タングステン
NT3 フッ化タンタル
NT3 フッ化チタン
NT3 フッ化ツリウム
NT3 フッ化テクネチウム
NT3 フッ化テルビウム
NT3 フッ化テルル
NT3 フッ化トリウム
NT3 フッ化ナトリウム
NT3 フッ化ニオブ
NT3 フッ化ニッケル
NT3 フッ化ネオジム
NT3 フッ化ネプツニウム
NT3 フッ化バナジウム
NT3 フッ化ハフニウム
NT3 フッ化パラジウム
NT3 フッ化バリウム
NT3 フッ化バークリウム
NT3 フッ化ビスマス
NT3 フッ化ヒ素
NT3 フッ化プラセオジム

NT3 フッ化プルトニウム
NT3 フッ化プロトアクチニウム
NT3 フッ化プロメチウム
NT3 フッ化ベリリウム
NT3 フッ化ホウ素
NT3 フッ化ホルミウム
NT3 フッ化マグネシウム
NT3 フッ化マンガン
NT3 フッ化モリブデン
NT3 フッ化ユウロピウム
NT3 フッ化ヨウ素
NT3 フッ化ラジウム
NT3 フッ化ラドン
NT3 フッ化ランタン
NT3 フッ化リチウム
NT3 フッ化リン
NT3 フッ化ルテニウム
NT3 フッ化ルビジウム
NT3 フッ化レニウム
NT3 フッ化ロジウム
NT3 フッ化亜鉛
NT3 フッ化鉛
NT3 フッ化塩素
NT3 フッ化金
NT3 フッ化銀
NT3 フッ化臭素
NT3 フッ化水銀
NT3 フッ化水素
NT3 フッ化炭素
NT3 フッ化窒素
NT3 フッ化鉄
NT3 フッ化銅
NT3 フッ化白金
NT3 フッ化硫黄
NT3 ポロニウムフッ化物
NT3 ルテチウムフッ化物
NT2 フランシウムハロゲン化物
NT3 フランシウム塩化物
NT2 プロトアクチニウムハロゲン化物
NT3 フッ化プロトアクチニウム
NT3 プロトアクチニウムヨウ化物
NT3 塩化プロトアクチニウム
NT3 臭化プロトアクチニウム
NT2 プロメチウムハロゲン化物
NT3 フッ化プロメチウム
NT3 プロメチウムヨウ化物
NT3 塩化プロメチウム
NT3 臭化プロメチウム
NT2 ヘリウムハロゲン化物
NT3 ヘリウム塩化物
NT2 ポロニウムハロゲン化物
NT3 ポロニウムフッ化物
NT3 ヨウ化ポロニウム
NT3 塩化ポロニウム
NT3 臭化ポロニウム
NT2 ヨウ化物
NT3 アインスタイニウムヨウ化物
NT3 アスタチンヨウ化物
NT3 アメリシウムヨウ化物
NT3 アルゴンヨウ化物
NT3 カリフォルニウムヨウ化物
NT3 キュリウムヨウ化物
NT3 ネオンヨウ化物
NT3 フェルミウムヨウ化物
NT3 プロトアクチニウムヨウ化物
NT3 プロメチウムヨウ化物
NT3 ヨウ化アルミニウム
NT3 ヨウ化アンチモン
NT3 ヨウ化イッテルビウム
NT3 ヨウ化イットリウム
NT3 ヨウ化インジウム
NT3 ヨウ化ウラン
NT3 ヨウ化エルビウム
NT3 ヨウ化カドミウム
NT3 ヨウ化ガドリニウム
NT3 ヨウ化カリウム
NT3 ヨウ化ガリウム
NT3 ヨウ化カルシウム
NT3 ヨウ化キセノン
NT3 ヨウ化クロム
NT3 ヨウ化ケイ素
NT3 ヨウ化ゲルマニウム
NT3 ヨウ化コバルト
NT3 ヨウ化サマリウム
NT3 ヨウ化ジスプロシウム
NT3 ヨウ化ジルコニウム
NT3 ヨウ化スカンジウム
NT3 ヨウ化スズ
NT3 ヨウ化ストロンチウム
NT3 ヨウ化セシウム
NT3 ヨウ化セリウム
NT3 ヨウ化セレン
NT3 ヨウ化タリウム
NT3 ヨウ化タングステン
NT3 ヨウ化タンタル
NT3 ヨウ化チタン
NT3 ヨウ化ツリウム
NT3 ヨウ化テクネチウム
NT3 ヨウ化テルビウム
NT3 ヨウ化テルル
NT3 ヨウ化トリウム
NT3 ヨウ化ナトリウム
NT3 ヨウ化ニオブ
NT3 ヨウ化ニッケル
NT3 ヨウ化ネオジム
NT3 ヨウ化ネプツニウム
NT3 ヨウ化バナジウム
NT3 ヨウ化ハフニウム
NT3 ヨウ化パラジウム
NT3 ヨウ化バリウム
NT3 ヨウ化ビスマス
NT3 ヨウ化ヒ素
NT3 ヨウ化プラセオジム
NT3 ヨウ化プルトニウム
NT3 ヨウ化ベリリウム
NT3 ヨウ化ホウ素
NT3 ヨウ化ホルミウム
NT3 ヨウ化ポロニウム
NT3 ヨウ化マグネシウム
NT3 ヨウ化マンガン
NT3 ヨウ化モリブデン
NT3 ヨウ化ユウロピウム
NT3 ヨウ化ランタン
NT3 ヨウ化リチウム
NT3 ヨウ化リン
NT3 ヨウ化ルテチウム
NT3 ヨウ化ルビジウム
NT3 ヨウ化レニウム
NT3 ヨウ化亜鉛
NT3 ヨウ化鉛
NT3 ヨウ化金
NT3 ヨウ化銀
NT3 ヨウ化水銀
NT3 ヨウ化水素
NT3 ヨウ化窒素
NT3 ヨウ化鉄
NT4 ハロゲン化鉄
NT5 フッ化鉄
NT5 塩化鉄
NT5 臭化鉄
NT3 ヨウ化銅
NT3 ヨウ化白金
NT2 ヨウ素ハロゲン化物
NT3 フッ化ヨウ素
NT3 塩化ヨウ素
NT3 臭化ヨウ素
NT2 ラザホージウムハロゲン化物
NT3 ラザホージウム塩化物
NT2 ラジウムハロゲン化物
NT3 フッ化ラジウム
NT3 塩化ラジウム
NT3 臭化ラジウム
NT2 ラドンハロゲン化物
NT3 フッ化ラドン
NT2 ルテチウムハロゲン化物
NT3 ヨウ化ルテチウム
NT3 ルテチウムフッ化物
NT3 ルテチウム塩化物
NT3 ルテチウム臭化物
NT2 ルテニウムハロゲン化物
NT3 フッ化ルテニウム
NT3 塩化ルテニウム
NT3 臭化ルテニウム
NT2 ロジウムハロゲン化物
NT3 フッ化ロジウム
NT3 塩化ロジウム
NT3 臭化ロジウム
NT2 塩化物
NT3 アインスタイニウム塩化物
NT3 アスタチン塩化物
NT3 アメリシウム塩化物
NT3 アルゴン塩化物
NT3 カリフォルニウム塩化物
NT3 キュリウム塩化物
NT3 テトラゾリウム
NT3 ネオン塩化物
NT3 バークリウム塩化物
NT3 フランシウム塩化物
NT3 ヘリウム塩化物
NT3 メチレンブルー
NT3 ラザホージウム塩化物
NT3 ルテチウム塩化物
NT3 塩化アクチニウム
NT3 塩化アルミニウム
NT3 塩化アンチモン
NT3 塩化アンモニウム
NT3 塩化イッテルビウム
NT3 塩化イットリウム
NT3 塩化イリジウム
NT3 塩化インジウム
NT3 塩化ウラニル
NT3 塩化ウラン
NT3 塩化エルビウム
NT3 塩化オスミウム
NT3 塩化カドミウム
NT3 塩化ガドリニウム
NT3 塩化カリウム
NT3 塩化ガリウム
NT3 塩化カルシウム
NT3 塩化キセノン
NT3 塩化クリプトン
NT3 塩化クロム
NT3 塩化ケイ素
NT3 塩化ゲルマニウム
NT3 塩化コバルト
NT3 塩化サマリウム
NT3 塩化ジスプロシウム
NT3 塩化ジルコニウム
NT3 塩化スカンジウム

NT3 塩化スズ
NT3 塩化ストロンチウム
NT3 塩化セシウム
NT3 塩化セリウム
NT3 塩化セレン
NT3 塩化タリウム
NT3 塩化タングステン
NT3 塩化タンタル
NT3 塩化チオニル
NT3 塩化チタン
NT3 塩化ツリウム
NT3 塩化テクネチウム
NT3 塩化テルビウム
NT3 塩化テルル
NT3 塩化トリウム
NT3 塩化ナトリウム
NT3 塩化ニオブ
NT3 塩化ニッケル
NT3 塩化ネオジム
NT3 塩化ネプツニウム
NT3 塩化バナジウム
NT3 塩化ハフニウム
NT3 塩化パラジウム
NT3 塩化バリウム
NT3 塩化ビスマス
NT3 塩化ヒ素
NT3 塩化フェルミウム
NT3 塩化プラセオジム
NT3 塩化プルトニウム
NT3 塩化プロトアクチニウム
NT3 塩化プロメチウム
NT3 塩化ベリリウム
NT3 塩化ホウ素
NT3 塩化ホルミウム
NT3 塩化ポロニウム
NT3 塩化マグネシウム
NT3 塩化マンガン
NT3 塩化モリブデン
NT3 塩化ユウロピウム
NT3 塩化ヨウ素
NT3 塩化ラジウム
NT3 塩化ランタン
NT3 塩化リチウム
NT3 塩化リン
NT3 塩化ルテニウム
NT3 塩化ルビジウム
NT3 塩化レニウム
NT3 塩化ロジウム
NT3 塩化亜鉛
NT3 塩化鉛
NT3 塩化金
NT3 塩化銀
NT3 塩化臭素
NT3 塩化水銀
NT3 塩化水素
NT3 塩化窒素
NT3 塩化鉄
NT3 塩化銅
NT3 塩化白金
NT3 塩化硫黄
NT2 塩素ハロゲン化物
NT3 フッ化塩素
NT2 臭化物
NT3 アインスタイニウム臭化物
NT3 アスタチン臭化物
NT3 アメリシウム臭化物
NT3 カリフォルニウム臭化物
NT3 キセノン臭化物
NT3 キュリウム臭化物
NT3 クリプトン臭化物
NT3 テクネチウム臭化物
NT3 ネオン臭化物
NT3 バークリウム臭化物
NT3 フェルミウム臭化物
NT3 ルテチウム臭化物
NT3 臭化アクチニウム
NT3 臭化アルミニウム
NT3 臭化アンチモン
NT3 臭化イッテルビウム
NT3 臭化イットリウム
NT3 臭化インジウム
NT3 臭化ウラン
NT3 臭化エルビウム
NT3 臭化カドミウム
NT3 臭化ガドリニウム
NT3 臭化カリウム
NT3 臭化ガリウム
NT3 臭化カルシウム
NT3 臭化クロム
NT3 臭化ケイ素
NT3 臭化ゲルマニウム
NT3 臭化コバルト
NT3 臭化サマリウム
NT3 臭化ジスプロシウム
NT3 臭化ジルコニウム
NT3 臭化スカンジウム
NT3 臭化スズ
NT3 臭化ストロンチウム
NT3 臭化セシウム
NT3 臭化セリウム
NT3 臭化セレン
NT3 臭化タリウム
NT3 臭化タングステン
NT3 臭化タンタル
NT3 臭化チタン
NT3 臭化ツリウム
NT3 臭化テルビウム
NT3 臭化テルル
NT3 臭化トリウム
NT3 臭化ナトリウム
NT3 臭化ニオブ
NT3 臭化ニッケル
NT3 臭化ネオジム
NT3 臭化ネプツニウム
NT3 臭化バナジウム
NT3 臭化ハフニウム
NT3 臭化パラジウム
NT3 臭化バリウム
NT3 臭化ビスマス
NT3 臭化ヒ素
NT3 臭化プラセオジム
NT3 臭化プルトニウム
NT3 臭化プロトアクチニウム
NT3 臭化プロメチウム
NT3 臭化ベリリウム
NT3 臭化ホウ素
NT3 臭化ホルミウム
NT3 臭化ポロニウム
NT3 臭化マグネシウム
NT3 臭化マンガン
NT3 臭化モリブデン
NT3 臭化ユウロピウム
NT3 臭化ヨウ素
NT3 臭化ラジウム
NT3 臭化ランタン
NT3 臭化リチウム
NT3 臭化リン
NT3 臭化ルテニウム
NT3 臭化ルビジウム
NT3 臭化レニウム
NT3 臭化ロジウム
NT3 臭化亜鉛
NT3 臭化鉛
NT3 臭化金
NT3 臭化銀
NT3 臭化水銀
NT3 臭化水素
NT3 臭化窒素
NT3 臭化鉄
NT3 臭化銅
NT3 臭化白金
NT2 臭素ハロゲン化物
NT3 フッ化臭素
NT3 塩化臭素
NT1 フッ素化合物
NT2 オキシフッ化物
NT2 フッ化水素酸
NT2 フッ化物
NT3 アインスタイニウムフッ化物
NT3 カリフォルニウムフッ化物
NT3 キュリウムフッ化物
NT3 ネオンフッ化物
NT3 フッ化アクチニウム
NT3 フッ化アメリシウム
NT3 フッ化アルゴン
NT3 フッ化アルミニウム
NT3 フッ化アンチモン
NT3 フッ化アンモニウム
NT3 フッ化イッテルビウム
NT3 フッ化イットリウム
NT3 フッ化イリジウム
NT3 フッ化インジウム
NT3 フッ化ウラニル
NT3 フッ化ウラン
NT4 五フッ化ウラン
NT4 四フッ化ウラン
NT4 六フッ化ウラン
NT3 フッ化エルビウム
NT3 フッ化オスミウム
NT3 フッ化カドミウム
NT3 フッ化ガドリニウム
NT3 フッ化カリウム
NT3 フッ化ガリウム
NT3 フッ化カルシウム
NT3 フッ化キセノン
NT3 フッ化クリプトン
NT3 フッ化クロム
NT3 フッ化ケイ素
NT3 フッ化ゲルマニウム
NT3 フッ化コバルト
NT3 フッ化サマリウム
NT3 フッ化ジスプロシウム
NT3 フッ化ジルコニウム
NT3 フッ化スカンジウム
NT3 フッ化スズ
NT3 フッ化ストロンチウム
NT3 フッ化セシウム
NT3 フッ化セリウム
NT3 フッ化セレン
NT3 フッ化タリウム
NT3 フッ化タングステン
NT3 フッ化タンタル
NT3 フッ化チタン
NT3 フッ化ツリウム
NT3 フッ化テクネチウム
NT3 フッ化テルビウム
NT3 フッ化テルル
NT3 フッ化トリウム
NT3 フッ化ナトリウム
NT3 フッ化ニオブ

NT3 フッ化ニッケル
NT3 フッ化ネオジム
NT3 フッ化ネプツニウム
NT3 フッ化バナジウム
NT3 フッ化ハフニウム
NT3 フッ化パラジウム
NT3 フッ化バリウム
NT3 フッ化バークリウム
NT3 フッ化ビスマス
NT3 フッ化ヒ素
NT3 フッ化プラセオジム
NT3 フッ化プルトニウム
NT3 フッ化プロトアクチニウム
NT3 フッ化プロメチウム
NT3 フッ化ベリリウム
NT3 フッ化ホウ素
NT3 フッ化ホルミウム
NT3 フッ化マグネシウム
NT3 フッ化マンガン
NT3 フッ化モリブデン
NT3 フッ化ユウロピウム
NT3 フッ化ヨウ素
NT3 フッ化ラジウム
NT3 フッ化ラドン
NT3 フッ化ランタン
NT3 フッ化リチウム
NT3 フッ化リン
NT3 フッ化ルテニウム
NT3 フッ化ルビジウム
NT3 フッ化レニウム
NT3 フッ化ロジウム
NT3 フッ化亜鉛
NT3 フッ化鉛
NT3 フッ化塩素
NT3 フッ化金
NT3 フッ化銀
NT3 フッ化臭素
NT3 フッ化水銀
NT3 フッ化水素
NT3 フッ化炭素
NT3 フッ化窒素
NT3 フッ化鉄
NT3 フッ化銅
NT3 フッ化白金
NT3 フッ化硫黄
NT3 ポロニウムフッ化物
NT3 ルテチウムフッ化物
NT2 フッ素酸塩
NT2 フルオロホウ酸
NT2 フルオロホウ酸塩
NT2 酸化フッ素
NT2 次亜フッ素酸
NT1 ヨウ素化合物
NT2 ヨウ化水素酸
NT2 ヨウ化物
NT3 アインスタイニウムヨウ化物
NT3 アスタチンヨウ化物
NT3 アメリシウムヨウ化物
NT3 アルゴンヨウ化物
NT3 カリフォルニウムヨウ化物
NT3 キュリウムヨウ化物
NT3 ネオンヨウ化物
NT3 フェルミウムヨウ化物
NT3 プロトアクチニウムヨウ化物
NT3 プロメチウムヨウ化物
NT3 ヨウ化アルミニウム
NT3 ヨウ化アンチモン
NT3 ヨウ化イッテルビウム
NT3 ヨウ化イットリウム
NT3 ヨウ化インジウム
NT3 ヨウ化ウラン
NT3 ヨウ化エルビウム
NT3 ヨウ化カドミウム
NT3 ヨウ化ガドリニウム
NT3 ヨウ化カリウム
NT3 ヨウ化ガリウム
NT3 ヨウ化カルシウム
NT3 ヨウ化キセノン
NT3 ヨウ化クロム
NT3 ヨウ化ケイ素
NT3 ヨウ化ゲルマニウム
NT3 ヨウ化コバルト
NT3 ヨウ化サマリウム
NT3 ヨウ化ジスプロシウム
NT3 ヨウ化ジルコニウム
NT3 ヨウ化スカンジウム
NT3 ヨウ化スズ
NT3 ヨウ化ストロンチウム
NT3 ヨウ化セシウム
NT3 ヨウ化セリウム
NT3 ヨウ化セレン
NT3 ヨウ化タリウム
NT3 ヨウ化タングステン
NT3 ヨウ化タンタル
NT3 ヨウ化チタン
NT3 ヨウ化ツリウム
NT3 ヨウ化テクネチウム
NT3 ヨウ化テルビウム
NT3 ヨウ化テルル
NT3 ヨウ化トリウム
NT3 ヨウ化ナトリウム
NT3 ヨウ化ニオブ
NT3 ヨウ化ニッケル
NT3 ヨウ化ネオジム
NT3 ヨウ化ネプツニウム
NT3 ヨウ化バナジウム
NT3 ヨウ化ハフニウム
NT3 ヨウ化パラジウム
NT3 ヨウ化バリウム
NT3 ヨウ化ビスマス
NT3 ヨウ化ヒ素
NT3 ヨウ化プラセオジム
NT3 ヨウ化プルトニウム
NT3 ヨウ化ベリリウム
NT3 ヨウ化ホウ素
NT3 ヨウ化ホルミウム
NT3 ヨウ化ポロニウム
NT3 ヨウ化マグネシウム
NT3 ヨウ化マンガン
NT3 ヨウ化モリブデン
NT3 ヨウ化ユウロピウム
NT3 ヨウ化ランタン
NT3 ヨウ化リチウム
NT3 ヨウ化リン
NT3 ヨウ化ルテチウム
NT3 ヨウ化ルビジウム
NT3 ヨウ化レニウム
NT3 ヨウ化亜鉛
NT3 ヨウ化鉛
NT3 ヨウ化金
NT3 ヨウ化銀
NT3 ヨウ化水銀
NT3 ヨウ化水素
NT3 ヨウ化窒素
NT3 ヨウ化鉄
NT4 ハロゲン化鉄
NT5 フッ化鉄
NT5 塩化鉄
NT5 臭化鉄
NT3 ヨウ化銅
NT3 ヨウ化白金
NT2 ヨウ素ハロゲン化物
NT3 フッ化ヨウ素
NT3 塩化ヨウ素
NT3 臭化ヨウ素
NT2 ヨウ素酸
NT2 ヨウ素酸塩
NT2 過ヨウ素酸
NT2 過ヨウ素酸塩
NT2 酸ヨウ化物
NT2 酸化ヨウ素
NT2 次亜ヨウ素酸
NT1 塩素化合物
NT2 オキシクロライド
NT2 亜塩素酸
NT2 塩化物
NT3 アインスタイニウム塩化物
NT3 アスタチン塩化物
NT3 アメリシウム塩化物
NT3 アルゴン塩化物
NT3 カリフォルニウム塩化物
NT3 キュリウム塩化物
NT3 テトラゾリウム
NT3 ネオン塩化物
NT3 バークリウム塩化物
NT3 フランシウム塩化物
NT3 ヘリウム塩化物
NT3 メチレンブルー
NT3 ラザホージウム塩化物
NT3 ルテチウム塩化物
NT3 塩化アクチニウム
NT3 塩化アルミニウム
NT3 塩化アンチモン
NT3 塩化アンモニウム
NT3 塩化イッテルビウム
NT3 塩化イットリウム
NT3 塩化イリジウム
NT3 塩化インジウム
NT3 塩化ウラニル
NT3 塩化ウラン
NT3 塩化エルビウム
NT3 塩化オスミウム
NT3 塩化カドミウム
NT3 塩化ガドリニウム
NT3 塩化カリウム
NT3 塩化ガリウム
NT3 塩化カルシウム
NT3 塩化キセノン
NT3 塩化クリプトン
NT3 塩化クロム
NT3 塩化ケイ素
NT3 塩化ゲルマニウム
NT3 塩化コバルト
NT3 塩化サマリウム
NT3 塩化ジスプロシウム
NT3 塩化ジルコニウム
NT3 塩化スカンジウム
NT3 塩化スズ
NT3 塩化ストロンチウム
NT3 塩化セシウム
NT3 塩化セリウム
NT3 塩化セレン
NT3 塩化タリウム
NT3 塩化タングステン
NT3 塩化タンタル
NT3 塩化チオニル
NT3 塩化チタン
NT3 塩化ツリウム
NT3 塩化テクネチウム
NT3 塩化テルビウム

NT3 塩化テルル
NT3 塩化トリウム
NT3 塩化ナトリウム
NT3 塩化ニオブ
NT3 塩化ニッケル
NT3 塩化ネオジム
NT3 塩化ネプツニウム
NT3 塩化バナジウム
NT3 塩化ハフニウム
NT3 塩化パラジウム
NT3 塩化バリウム
NT3 塩化ビスマス
NT3 塩化ヒ素
NT3 塩化フェルミウム
NT3 塩化プラセオジム
NT3 塩化プルトニウム
NT3 塩化プロトアクチニウム
NT3 塩化プロメチウム
NT3 塩化ベリリウム
NT3 塩化ホウ素
NT3 塩化ホルミウム
NT3 塩化ポロニウム
NT3 塩化マグネシウム
NT3 塩化マンガン
NT3 塩化モリブデン
NT3 塩化ユウロピウム
NT3 塩化ヨウ素
NT3 塩化ラジウム
NT3 塩化ランタン
NT3 塩化リチウム
NT3 塩化リン
NT3 塩化ルテニウム
NT3 塩化ルビジウム
NT3 塩化レニウム
NT3 塩化ロジウム
NT3 塩化亜鉛
NT3 塩化鉛
NT3 塩化金
NT3 塩化銀
NT3 塩化臭素
NT3 塩化水銀
NT3 塩化水素
NT3 塩化窒素
NT3 塩化鉄
NT3 塩化銅
NT3 塩化白金
NT3 塩化硫黄
NT2 塩酸
NT2 塩素ハロゲン化物
NT3 フッ化塩素
NT2 塩素酸
NT2 塩素酸塩
NT2 塩素硝酸塩
NT2 過塩素酸
NT2 過塩素酸塩
NT3 過塩素酸アメリシウム
NT3 過塩素酸アルミニウム
NT3 過塩素酸アンモニウム
NT3 過塩素酸イッテルビウム
NT3 過塩素酸イットリウム
NT3 過塩素酸インジウム
NT3 過塩素酸ウラニル
NT3 過塩素酸ウラン
NT3 過塩素酸エルビウム
NT3 過塩素酸カドミウム
NT3 過塩素酸ガドリニウム
NT3 過塩素酸カリウム
NT3 過塩素酸カルシウム
NT3 過塩素酸クロム
NT3 過塩素酸コバルト
NT3 過塩素酸サマリウム
NT3 過塩素酸ジスプロシウム
NT3 過塩素酸ジルコニウム
NT3 過塩素酸スカンジウム
NT3 過塩素酸ストロンチウム
NT3 過塩素酸セシウム
NT3 過塩素酸セリウム
NT3 過塩素酸タリウム
NT3 過塩素酸ツリウム
NT3 過塩素酸テルビウム
NT3 過塩素酸トリウム
NT3 過塩素酸ナトリウム
NT3 過塩素酸ネオジム
NT3 過塩素酸ネプツニウム
NT3 過塩素酸ハフニウム
NT3 過塩素酸バリウム
NT3 過塩素酸プラセオジム
NT3 過塩素酸プルトニウム
NT3 過塩素酸ホルミウム
NT3 過塩素酸マグネシウム
NT3 過塩素酸マンガン
NT3 過塩素酸ユウロピウム
NT3 過塩素酸ランタン
NT3 過塩素酸リチウム
NT3 過塩素酸ルテチウム
NT3 過塩素酸ルビジウム
NT3 過塩素酸亜鉛
NT3 過塩素酸鉛
NT3 過塩素酸銀
NT3 過塩素酸水銀
NT3 過塩素酸鉄
NT3 過塩素酸銅
NT2 酸化塩素
NT2 次亜塩素酸
NT1 臭素化合物
NT2 オキシ臭化物
NT2 過臭素酸塩
NT2 酸化臭素
NT2 臭化水素酸
NT2 臭化物
NT3 アインスタイニウム臭化物
NT3 アスタチン臭化物
NT3 アメリシウム臭化物
NT3 カリフォルニウム臭化物
NT3 キセノン臭化物
NT3 キュリウム臭化物
NT3 クリプトン臭化物
NT3 テクネチウム臭化物
NT3 ネオン臭化物
NT3 バークリウム臭化物
NT3 フェルミウム臭化物
NT3 ルテチウム臭化物
NT3 臭化アクチニウム
NT3 臭化アルミニウム
NT3 臭化アンチモン
NT3 臭化イッテルビウム
NT3 臭化イットリウム
NT3 臭化インジウム
NT3 臭化ウラン
NT3 臭化エルビウム
NT3 臭化カドミウム
NT3 臭化ガドリニウム
NT3 臭化カリウム
NT3 臭化ガリウム
NT3 臭化カルシウム
NT3 臭化クロム
NT3 臭化ケイ素
NT3 臭化ゲルマニウム
NT3 臭化コバルト
NT3 臭化サマリウム
NT3 臭化ジスプロシウム
NT3 臭化ジルコニウム
NT3 臭化スカンジウム
NT3 臭化スズ
NT3 臭化ストロンチウム
NT3 臭化セシウム
NT3 臭化セリウム
NT3 臭化セレン
NT3 臭化タリウム
NT3 臭化タングステン
NT3 臭化タンタル
NT3 臭化チタン
NT3 臭化ツリウム
NT3 臭化テルビウム
NT3 臭化テルル
NT3 臭化トリウム
NT3 臭化ナトリウム
NT3 臭化ニオブ
NT3 臭化ニッケル
NT3 臭化ネオジム
NT3 臭化ネプツニウム
NT3 臭化バナジウム
NT3 臭化ハフニウム
NT3 臭化パラジウム
NT3 臭化バリウム
NT3 臭化ビスマス
NT3 臭化ヒ素
NT3 臭化プラセオジム
NT3 臭化プルトニウム
NT3 臭化プロトアクチニウム
NT3 臭化プロメチウム
NT3 臭化ベリリウム
NT3 臭化ホウ素
NT3 臭化ホルミウム
NT3 臭化ポロニウム
NT3 臭化マグネシウム
NT3 臭化マンガン
NT3 臭化モリブデン
NT3 臭化ユウロピウム
NT3 臭化ヨウ素
NT3 臭化ラジウム
NT3 臭化ランタン
NT3 臭化リチウム
NT3 臭化リン
NT3 臭化ルテニウム
NT3 臭化ルビジウム
NT3 臭化レニウム
NT3 臭化ロジウム
NT3 臭化亜鉛
NT3 臭化鉛
NT3 臭化金
NT3 臭化銀
NT3 臭化水銀
NT3 臭化水素
NT3 臭化窒素
NT3 臭化鉄
NT3 臭化銅
NT3 臭化白金
NT2 臭素ハロゲン化物
NT3 フッ化臭素
NT3 塩化臭素
NT2 臭素酸
NT2 臭素酸塩
RT 有機ハロゲン化合物

ハロゲン化脂環式炭化水素

2000-04-12
UF *臭素化脂環式炭化水素*
*BT1 有機ハロゲン化合物
NT1 フッ化脂環式炭化水素

NT1 ヨウ化脂環式炭化水素
NT1 塩素化脂環式炭化水素
NT2 リンデン（殺虫剤除草剤）

ハロゲン化脂肪族炭化水素

1991-09-30
1991 年 10 月まで、ORGANIC HALOGEN COMPOUNDS がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 有機ハロゲン化合物
NT1 フッ化脂肪族炭化水素
NT2 テドラー
NT2 フッ化メチル
NT2 フルオロホルム
NT2 ポリテトラフルオロエチレン
NT3 テフロン
NT2 四フッ化炭素
NT1 フロン
NT1 ヨウ化脂肪族炭化水素
NT2 ヨウ化メチル
NT2 ヨードホルム
NT1 塩素化脂肪族炭化水素
NT2 クロロホルム
NT2 トリクロロ酢酸
NT2 塩化ビニール
NT2 塩化メチル
NT2 四塩化炭素
NT2 ｐｖｃ（ポリ塩化ビニール）
NT1 臭素化脂肪族炭化水素
NT2 ブロモホルム
NT2 臭化メチル
RT 冷媒

ハロゲン化水銀

1988-11-16
*BT1 ハロゲン化物
BT1 水銀化合物
NT1 フッ化水銀
NT1 ヨウ化水銀
NT1 塩化水銀
NT1 臭化水銀

ハロゲン化水素

2012-07-26
*BT1 ハロゲン化物
BT1 水素化合物
NT1 フッ化水素
NT1 ヨウ化水素
NT1 塩化水素
NT1 臭化水素

ハロゲン化炭化水素
ETDE: 2002-06-13
USE 有機ハロゲン化合物

ハロゲン化炭素

2012-07-19
*BT1 ハロゲン化物
BT1 炭素化合物
NT1 フッ化炭素

ハロゲン化窒素

2012-07-20
*BT1 ハロゲン化物
BT1 窒素化合物
NT1 フッ化窒素
NT1 ヨウ化窒素
NT1 塩化窒素
NT1 臭化窒素

ハロゲン化鉄

2012-07-19
*BT1 ハロゲン化物
*BT1 ヨウ化鉄
*BT1 鉄化合物
NT1 フッ化鉄
NT1 塩化鉄
NT1 臭化鉄

ハロゲン化銅

1986-04-03
*BT1 ハロゲン化物
*BT1 銅化合物
NT1 フッ化銅
NT1 ヨウ化銅
NT1 塩化銅
NT1 臭化銅

ハロゲン化白金

2012-07-25
*BT1 ハロゲン化物
*BT1 白金化合物
NT1 フッ化白金
NT1 ヨウ化白金
NT1 塩化白金
NT1 臭化白金

ハロゲン化物

UF 酸ハロゲン化物
BT1 ハロゲン化合物
NT1 アインスタイニウムハロゲン化物
NT2 アインスタイニウムフッ化物
NT2 アインスタイニウムヨウ化物
NT2 アインスタイニウム塩化物
NT2 アインスタイニウム臭化物
NT1 アクチニウムハロゲン化物
NT2 フッ化アクチニウム
NT2 塩化アクチニウム
NT2 臭化アクチニウム
NT1 アスタチンハロゲン化物
NT2 アスタチンヨウ化物
NT2 アスタチン塩化物
NT2 アスタチン臭化物
NT1 アメリシウムハロゲン化物
NT2 アメリシウムヨウ化物
NT2 アメリシウム塩化物
NT2 アメリシウム臭化物
NT2 フッ化アメリシウム
NT1 アルゴンハロゲン化物
NT2 アルゴンヨウ化物
NT2 アルゴン塩化物
NT2 フッ化アルゴン
NT1 イットリウムハロゲン化物
NT2 フッ化イットリウム
NT2 ヨウ化イットリウム
NT2 塩化イットリウム
NT2 臭化イットリウム
NT1 カリフォルニウムハロゲン化物
NT2 カリフォルニウムフッ化物
NT2 カリフォルニウムヨウ化物
NT2 カリフォルニウム塩化物
NT2 カリフォルニウム臭化物
NT1 キュリウムハロゲン化物
NT2 キュリウムフッ化物
NT2 キュリウムヨウ化物
NT2 キュリウム塩化物
NT2 キュリウム臭化物
NT1 クリプトンハロゲン化物
NT2 クリプトン臭化物
NT2 フッ化クリプトン
NT2 塩化クリプトン
NT1 クロムハロゲン化物
NT2 フッ化クロム
NT2 ヨウ化クロム
NT2 塩化クロム
NT2 臭化クロム
NT1 サマリウムハロゲン化物
NT2 フッ化サマリウム
NT2 ヨウ化サマリウム
NT2 塩化サマリウム
NT2 臭化サマリウム
NT1 セリウムハロゲン化物
NT2 フッ化セリウム
NT2 ヨウ化セリウム
NT2 塩化セリウム
NT2 臭化セリウム
NT1 ツリウムハロゲン化物
NT2 フッ化ツリウム
NT2 ヨウ化ツリウム
NT2 塩化ツリウム
NT2 臭化ツリウム
NT1 テクネチウムハロゲン化物
NT2 テクネチウム臭化物
NT2 フッ化テクネチウム
NT2 ヨウ化テクネチウム
NT2 塩化テクネチウム
NT1 テルビウムハロゲン化物
NT2 フッ化テルビウム
NT2 ヨウ化テルビウム
NT2 塩化テルビウム
NT2 臭化テルビウム
NT1 ニオブハロゲン化物
NT2 フッ化ニオブ
NT2 ヨウ化ニオブ
NT2 塩化ニオブ
NT2 臭化ニオブ
NT1 ネオンハロゲン化物
NT2 ネオンフッ化物
NT2 ネオンヨウ化物
NT2 ネオン塩化物
NT2 ネオン臭化物
NT1 ネプツニウムハロゲン化物
NT2 フッ化ネプツニウム
NT2 ヨウ化ネプツニウム
NT2 塩化ネプツニウム
NT2 臭化ネプツニウム
NT1 パラジウムハロゲン化物
NT2 フッ化パラジウム
NT2 ヨウ化パラジウム
NT2 塩化パラジウム
NT2 臭化パラジウム
NT1 ハロゲン化アルミニウム
NT2 フッ化アルミニウム
NT2 ヨウ化アルミニウム
NT2 塩化アルミニウム
NT2 臭化アルミニウム
NT1 ハロゲン化アンチモン
NT2 フッ化アンチモン
NT2 ヨウ化アンチモン
NT2 塩化アンチモン
NT2 臭化アンチモン
NT1 ハロゲン化アンモニウム
NT2 フッ化アンモニウム
NT2 塩化アンモニウム
NT1 ハロゲン化イッテルビウム
NT2 フッ化イッテルビウム
NT2 ヨウ化イッテルビウム
NT2 塩化イッテルビウム
NT2 臭化イッテルビウム
NT1 ハロゲン化イリジウム

NT2 フッ化イリジウム
NT2 塩化イリジウム
NT1 ハロゲン化インジウム
NT2 フッ化インジウム
NT2 ヨウ化インジウム
NT2 塩化インジウム
NT2 臭化インジウム
NT1 ハロゲン化ウラニル
NT2 フッ化ウラニル
NT2 塩化ウラニル
NT1 ハロゲン化ウラン
NT2 フッ化ウラン
NT3 五フッ化ウラン
NT3 四フッ化ウラン
NT3 六フッ化ウラン
NT2 ヨウ化ウラン
NT2 塩化ウラン
NT2 臭化ウラン
NT1 ハロゲン化エルビウム
NT2 フッ化エルビウム
NT2 ヨウ化エルビウム
NT2 塩化エルビウム
NT2 臭化エルビウム
NT1 ハロゲン化オスミウム
NT2 フッ化オスミウム
NT2 塩化オスミウム
NT1 ハロゲン化カドミウム
NT2 フッ化カドミウム
NT2 ヨウ化カドミウム
NT2 塩化カドミウム
NT2 臭化カドミウム
NT1 ハロゲン化ガドリニウム
NT2 フッ化ガドリニウム
NT2 ヨウ化ガドリニウム
NT2 塩化ガドリニウム
NT2 臭化ガドリニウム
NT1 ハロゲン化カリウム
NT2 フッ化カリウム
NT2 ヨウ化カリウム
NT2 塩化カリウム
NT2 臭化カリウム
NT1 ハロゲン化ガリウム
NT2 フッ化ガリウム
NT2 ヨウ化ガリウム
NT2 塩化ガリウム
NT2 臭化ガリウム
NT1 ハロゲン化カルシウム
NT2 フッ化カルシウム
NT2 ヨウ化カルシウム
NT2 塩化カルシウム
NT2 臭化カルシウム
NT1 ハロゲン化キセノン
NT2 キセノン臭化物
NT2 フッ化キセノン
NT2 ヨウ化キセノン
NT2 塩化キセノン
NT1 ハロゲン化ケイ素
NT2 フッ化ケイ素
NT2 ヨウ化ケイ素
NT2 塩化ケイ素
NT2 臭化ケイ素
NT1 ハロゲン化ゲルマニウム
NT2 フッ化ゲルマニウム
NT2 ヨウ化ゲルマニウム
NT2 塩化ゲルマニウム
NT2 臭化ゲルマニウム
NT1 ハロゲン化コバルト
NT2 フッ化コバルト
NT2 ヨウ化コバルト
NT2 塩化コバルト
NT2 臭化コバルト
NT1 ハロゲン化ジスプロシウム
NT2 フッ化ジスプロシウム
NT2 ヨウ化ジスプロシウム
NT2 塩化ジスプロシウム
NT2 臭化ジスプロシウム
NT1 ハロゲン化ジルコニウム
NT2 フッ化ジルコニウム
NT2 ヨウ化ジルコニウム
NT2 塩化ジルコニウム
NT2 臭化ジルコニウム
NT1 ハロゲン化スカンジウム
NT2 フッ化スカンジウム
NT2 ヨウ化スカンジウム
NT2 塩化スカンジウム
NT2 臭化スカンジウム
NT1 ハロゲン化スズ
NT2 フッ化スズ
NT2 ヨウ化スズ
NT2 塩化スズ
NT2 臭化スズ
NT1 ハロゲン化ストロンチウム
NT2 フッ化ストロンチウム
NT2 ヨウ化ストロンチウム
NT2 塩化ストロンチウム
NT2 臭化ストロンチウム
NT1 ハロゲン化セシウム
NT2 フッ化セシウム
NT2 ヨウ化セシウム
NT2 塩化セシウム
NT2 臭化セシウム
NT1 ハロゲン化セレン
NT2 フッ化セレン
NT2 ヨウ化セレン
NT2 塩化セレン
NT2 臭化セレン
NT1 ハロゲン化タリウム
NT2 フッ化タリウム
NT2 ヨウ化タリウム
NT2 塩化タリウム
NT2 臭化タリウム
NT1 ハロゲン化タングステン
NT2 フッ化タングステン
NT2 ヨウ化タングステン
NT2 塩化タングステン
NT2 臭化タングステン
NT1 ハロゲン化タンタル
NT2 フッ化タンタル
NT2 ヨウ化タンタル
NT2 塩化タンタル
NT2 臭化タンタル
NT1 ハロゲン化チオニル
NT2 塩化チオニル
NT1 ハロゲン化チタン
NT2 フッ化チタン
NT2 ヨウ化チタン
NT2 塩化チタン
NT2 臭化チタン
NT1 ハロゲン化テルル
NT2 フッ化テルル
NT2 ヨウ化テルル
NT2 塩化テルル
NT2 臭化テルル
NT1 ハロゲン化トリウム
NT2 フッ化トリウム
NT2 ヨウ化トリウム
NT2 塩化トリウム
NT2 臭化トリウム
NT1 ハロゲン化ナトリウム
NT2 フッ化ナトリウム
NT2 ヨウ化ナトリウム
NT2 塩化ナトリウム
NT2 臭化ナトリウム
NT1 ハロゲン化ニッケル
NT2 フッ化ニッケル
NT2 ヨウ化ニッケル
NT2 塩化ニッケル
NT2 臭化ニッケル
NT1 ハロゲン化ネオジム
NT2 フッ化ネオジム
NT2 ヨウ化ネオジム
NT2 塩化ネオジム
NT2 臭化ネオジム
NT1 ハロゲン化バナジウム
NT2 フッ化バナジウム
NT2 ヨウ化バナジウム
NT2 塩化バナジウム
NT2 臭化バナジウム
NT1 ハロゲン化ハフニウム
NT2 フッ化ハフニウム
NT2 ヨウ化ハフニウム
NT2 塩化ハフニウム
NT2 臭化ハフニウム
NT1 ハロゲン化バリウム
NT2 フッ化バリウム
NT2 ヨウ化バリウム
NT2 塩化バリウム
NT2 臭化バリウム
NT1 ハロゲン化ビスマス
NT2 フッ化ビスマス
NT2 ヨウ化ビスマス
NT2 塩化ビスマス
NT2 臭化ビスマス
NT1 ハロゲン化プラセオジム
NT2 フッ化プラセオジム
NT2 ヨウ化プラセオジム
NT2 塩化プラセオジム
NT2 臭化プラセオジム
NT1 ハロゲン化プルトニウム
NT2 フッ化プルトニウム
NT2 ヨウ化プルトニウム
NT2 塩化プルトニウム
NT2 臭化プルトニウム
NT1 ハロゲン化ベリリウム
NT2 フッ化ベリリウム
NT2 ヨウ化ベリリウム
NT2 塩化ベリリウム
NT2 臭化ベリリウム
NT1 ハロゲン化ホウ素
NT2 フッ化ホウ素
NT2 ヨウ化ホウ素
NT2 塩化ホウ素
NT2 臭化ホウ素
NT1 ハロゲン化ホルミウム
NT2 フッ化ホルミウム
NT2 ヨウ化ホルミウム
NT2 塩化ホルミウム
NT2 臭化ホルミウム
NT1 ハロゲン化マグネシウム
NT2 フッ化マグネシウム
NT2 ヨウ化マグネシウム
NT2 塩化マグネシウム
NT2 臭化マグネシウム
NT1 ハロゲン化マンガン
NT2 フッ化マンガン
NT2 ヨウ化マンガン
NT2 塩化マンガン
NT2 臭化マンガン
NT1 ハロゲン化モリブデン
NT2 フッ化モリブデン

NT2 ヨウ化モリブデン
NT2 塩化モリブデン
NT2 臭化モリブデン
NT1 ハロゲン化ユウロピウム
NT2 フッ化ユウロピウム
NT2 ヨウ化ユウロピウム
NT2 塩化ユウロピウム
NT2 臭化ユウロピウム
NT1 ハロゲン化ランタン
NT2 フッ化ランタン
NT2 ヨウ化ランタン
NT2 塩化ランタン
NT2 臭化ランタン
NT1 ハロゲン化リチウム
NT2 フッ化リチウム
NT2 ヨウ化リチウム
NT2 塩化リチウム
NT2 臭化リチウム
NT1 ハロゲン化リン
NT2 フッ化リン
NT2 ヨウ化リン
NT2 塩化リン
NT2 臭化リン
NT1 ハロゲン化ルビジウム
NT2 フッ化ルビジウム
NT2 ヨウ化ルビジウム
NT2 塩化ルビジウム
NT2 臭化ルビジウム
NT1 ハロゲン化レニウム
NT2 フッ化レニウム
NT2 ヨウ化レニウム
NT2 塩化レニウム
NT2 臭化レニウム
NT1 ハロゲン化亜鉛
NT2 フッ化亜鉛
NT2 ヨウ化亜鉛
NT2 塩化亜鉛
NT2 臭化亜鉛
NT1 ハロゲン化鉛
NT2 フッ化鉛
NT2 ヨウ化鉛
NT2 塩化鉛
NT2 臭化鉛
NT1 ハロゲン化金
NT2 フッ化金
NT2 ヨウ化金
NT2 塩化金
NT2 臭化金
NT1 ハロゲン化銀
NT2 フッ化銀
NT2 ヨウ化銀
NT2 塩化銀
NT2 臭化銀
NT1 ハロゲン化水銀
NT2 フッ化水銀
NT2 ヨウ化水銀
NT2 塩化水銀
NT2 臭化水銀
NT1 ハロゲン化水素
NT2 フッ化水素
NT2 ヨウ化水素
NT2 塩化水素
NT2 臭化水素
NT1 ハロゲン化炭素
NT2 フッ化炭素
NT1 ハロゲン化窒素
NT2 フッ化窒素
NT2 ヨウ化窒素
NT2 塩化窒素
NT2 臭化窒素
NT1 ハロゲン化鉄
NT2 フッ化鉄
NT2 塩化鉄
NT2 臭化鉄
NT1 ハロゲン化銅
NT2 フッ化銅
NT2 ヨウ化銅
NT2 塩化銅
NT2 臭化銅
NT1 ハロゲン化白金
NT2 フッ化白金
NT2 ヨウ化白金
NT2 塩化白金
NT2 臭化白金
NT1 ハロゲン化硫黄
NT2 フッ化硫黄
NT2 塩化硫黄
NT1 バークリウムハロゲン化物
NT2 バークリウム塩化物
NT2 バークリウム臭化物
NT2 フッ化バークリウム
NT1 ヒ素ハロゲン化物
NT2 フッ化ヒ素
NT2 ヨウ化ヒ素
NT2 塩化ヒ素
NT2 臭化ヒ素
NT1 フェルミウムハロゲン化物
NT2 フェルミウムヨウ化物
NT2 フェルミウム臭化物
NT2 塩化フェルミウム
NT1 フッ化物
NT2 アインスタイニウムフッ化物
NT2 カリフォルニウムフッ化物
NT2 キュリウムフッ化物
NT2 ネオンフッ化物
NT2 フッ化アクチニウム
NT2 フッ化アメリシウム
NT2 フッ化アルゴン
NT2 フッ化アルミニウム
NT2 フッ化アンチモン
NT2 フッ化アンモニウム
NT2 フッ化イッテルビウム
NT2 フッ化イットリウム
NT2 フッ化イリジウム
NT2 フッ化インジウム
NT2 フッ化ウラニル
NT2 フッ化ウラン
NT3 五フッ化ウラン
NT3 四フッ化ウラン
NT3 六フッ化ウラン
NT2 フッ化エルビウム
NT2 フッ化オスミウム
NT2 フッ化カドミウム
NT2 フッ化ガドリニウム
NT2 フッ化カリウム
NT2 フッ化ガリウム
NT2 フッ化カルシウム
NT2 フッ化キセノン
NT2 フッ化クリプトン
NT2 フッ化クロム
NT2 フッ化ケイ素
NT2 フッ化ゲルマニウム
NT2 フッ化コバルト
NT2 フッ化サマリウム
NT2 フッ化ジスプロシウム
NT2 フッ化ジルコニウム
NT2 フッ化スカンジウム
NT2 フッ化スズ
NT2 フッ化ストロンチウム
NT2 フッ化セシウム
NT2 フッ化セリウム
NT2 フッ化セレン
NT2 フッ化タリウム
NT2 フッ化タングステン
NT2 フッ化タンタル
NT2 フッ化チタン
NT2 フッ化ツリウム
NT2 フッ化テクネチウム
NT2 フッ化テルビウム
NT2 フッ化テルル
NT2 フッ化トリウム
NT2 フッ化ナトリウム
NT2 フッ化ニオブ
NT2 フッ化ニッケル
NT2 フッ化ネオジム
NT2 フッ化ネプツニウム
NT2 フッ化バナジウム
NT2 フッ化ハフニウム
NT2 フッ化パラジウム
NT2 フッ化バリウム
NT2 フッ化バークリウム
NT2 フッ化ビスマス
NT2 フッ化ヒ素
NT2 フッ化プラセオジム
NT2 フッ化プルトニウム
NT2 フッ化プロトアクチニウム
NT2 フッ化プロメチウム
NT2 フッ化ベリリウム
NT2 フッ化ホウ素
NT2 フッ化ホルミウム
NT2 フッ化マグネシウム
NT2 フッ化マンガン
NT2 フッ化モリブデン
NT2 フッ化ユウロピウム
NT2 フッ化ヨウ素
NT2 フッ化ラジウム
NT2 フッ化ラドン
NT2 フッ化ランタン
NT2 フッ化リチウム
NT2 フッ化リン
NT2 フッ化ルテニウム
NT2 フッ化ルビジウム
NT2 フッ化レニウム
NT2 フッ化ロジウム
NT2 フッ化亜鉛
NT2 フッ化鉛
NT2 フッ化塩素
NT2 フッ化金
NT2 フッ化銀
NT2 フッ化臭素
NT2 フッ化水銀
NT2 フッ化水素
NT2 フッ化炭素
NT2 フッ化窒素
NT2 フッ化鉄
NT2 フッ化銅
NT2 フッ化白金
NT2 フッ化硫黄
NT2 ポロニウムフッ化物
NT2 ルテチウムフッ化物
NT1 フランシウムハロゲン化物
NT2 フランシウム塩化物
NT1 プロトアクチニウムハロゲン化物
NT2 フッ化プロトアクチニウム
NT2 プロトアクチニウムヨウ化物
NT2 塩化プロトアクチニウム
NT2 臭化プロトアクチニウム
NT1 プロメチウムハロゲン化物
NT2 フッ化プロメチウム
NT2 プロメチウムヨウ化物

NT2 塩化プロメチウム
NT2 臭化プロメチウム
NT1 ヘリウムハロゲン化物
NT2 ヘリウム塩化物
NT1 ポロニウムハロゲン化物
NT2 ポロニウムフッ化物
NT2 ヨウ化ポロニウム
NT2 塩化ポロニウム
NT2 臭化ポロニウム
NT1 ヨウ化物
NT2 アインスタイニウムヨウ化物
NT2 アスタチンヨウ化物
NT2 アメリシウムヨウ化物
NT2 アルゴンヨウ化物
NT2 カリフォルニウムヨウ化物
NT2 キュリウムヨウ化物
NT2 ネオンヨウ化物
NT2 フェルミウムヨウ化物
NT2 プロトアクチニウムヨウ化物
NT2 プロメチウムヨウ化物
NT2 ヨウ化アルミニウム
NT2 ヨウ化アンチモン
NT2 ヨウ化イッテルビウム
NT2 ヨウ化イットリウム
NT2 ヨウ化インジウム
NT2 ヨウ化ウラン
NT2 ヨウ化エルビウム
NT2 ヨウ化カドミウム
NT2 ヨウ化ガドリニウム
NT2 ヨウ化カリウム
NT2 ヨウ化ガリウム
NT2 ヨウ化カルシウム
NT2 ヨウ化キセノン
NT2 ヨウ化クロム
NT2 ヨウ化ケイ素
NT2 ヨウ化ゲルマニウム
NT2 ヨウ化コバルト
NT2 ヨウ化サマリウム
NT2 ヨウ化ジスプロシウム
NT2 ヨウ化ジルコニウム
NT2 ヨウ化スカンジウム
NT2 ヨウ化スズ
NT2 ヨウ化ストロンチウム
NT2 ヨウ化セシウム
NT2 ヨウ化セリウム
NT2 ヨウ化セレン
NT2 ヨウ化タリウム
NT2 ヨウ化タングステン
NT2 ヨウ化タンタル
NT2 ヨウ化チタン
NT2 ヨウ化ツリウム
NT2 ヨウ化テクネチウム
NT2 ヨウ化テルビウム
NT2 ヨウ化テルル
NT2 ヨウ化トリウム
NT2 ヨウ化ナトリウム
NT2 ヨウ化ニオブ
NT2 ヨウ化ニッケル
NT2 ヨウ化ネオジム
NT2 ヨウ化ネプツニウム
NT2 ヨウ化バナジウム
NT2 ヨウ化ハフニウム
NT2 ヨウ化パラジウム
NT2 ヨウ化バリウム
NT2 ヨウ化ビスマス
NT2 ヨウ化ヒ素
NT2 ヨウ化プラセオジム
NT2 ヨウ化プルトニウム
NT2 ヨウ化ベリリウム
NT2 ヨウ化ホウ素
NT2 ヨウ化ホルミウム
NT2 ヨウ化ポロニウム
NT2 ヨウ化マグネシウム
NT2 ヨウ化マンガン
NT2 ヨウ化モリブデン
NT2 ヨウ化ユウロピウム
NT2 ヨウ化ランタン
NT2 ヨウ化リチウム
NT2 ヨウ化リン
NT2 ヨウ化ルテチウム
NT2 ヨウ化ルビジウム
NT2 ヨウ化レニウム
NT2 ヨウ化亜鉛
NT2 ヨウ化鉛
NT2 ヨウ化金
NT2 ヨウ化銀
NT2 ヨウ化水銀
NT2 ヨウ化水素
NT2 ヨウ化窒素
NT2 ヨウ化鉄
NT3 ハロゲン化鉄
NT4 フッ化鉄
NT4 塩化鉄
NT4 臭化鉄
NT2 ヨウ化銅
NT2 ヨウ化白金
NT1 ヨウ素ハロゲン化物
NT2 フッ化ヨウ素
NT2 塩化ヨウ素
NT2 臭化ヨウ素
NT1 ラザホージウムハロゲン化物
NT2 ラザホージウム塩化物
NT1 ラジウムハロゲン化物
NT2 フッ化ラジウム
NT2 塩化ラジウム
NT2 臭化ラジウム
NT1 ラドンハロゲン化物
NT2 フッ化ラドン
NT1 ルテチウムハロゲン化物
NT2 ヨウ化ルテチウム
NT2 ルテチウムフッ化物
NT2 ルテチウム塩化物
NT2 ルテチウム臭化物
NT1 ルテニウムハロゲン化物
NT2 フッ化ルテニウム
NT2 塩化ルテニウム
NT2 臭化ルテニウム
NT1 ロジウムハロゲン化物
NT2 フッ化ロジウム
NT2 塩化ロジウム
NT2 臭化ロジウム
NT1 塩化物
NT2 アインスタイニウム塩化物
NT2 アスタチン塩化物
NT2 アメリシウム塩化物
NT2 アルゴン塩化物
NT2 カリフォルニウム塩化物
NT2 キュリウム塩化物
NT2 テトラゾリウム
NT2 ネオン塩化物
NT2 バークリウム塩化物
NT2 フランシウム塩化物
NT2 ヘリウム塩化物
NT2 メチレンブルー
NT2 ラザホージウム塩化物
NT2 ルテチウム塩化物
NT2 塩化アクチニウム
NT2 塩化アルミニウム
NT2 塩化アンチモン
NT2 塩化アンモニウム
NT2 塩化イッテルビウム
NT2 塩化イットリウム
NT2 塩化イリジウム
NT2 塩化インジウム
NT2 塩化ウラニル
NT2 塩化ウラン
NT2 塩化エルビウム
NT2 塩化オスミウム
NT2 塩化カドミウム
NT2 塩化ガドリニウム
NT2 塩化カリウム
NT2 塩化ガリウム
NT2 塩化カルシウム
NT2 塩化キセノン
NT2 塩化クリプトン
NT2 塩化クロム
NT2 塩化ケイ素
NT2 塩化ゲルマニウム
NT2 塩化コバルト
NT2 塩化サマリウム
NT2 塩化ジスプロシウム
NT2 塩化ジルコニウム
NT2 塩化スカンジウム
NT2 塩化スズ
NT2 塩化ストロンチウム
NT2 塩化セシウム
NT2 塩化セリウム
NT2 塩化セレン
NT2 塩化タリウム
NT2 塩化タングステン
NT2 塩化タンタル
NT2 塩化チオニル
NT2 塩化チタン
NT2 塩化ツリウム
NT2 塩化テクネチウム
NT2 塩化テルビウム
NT2 塩化テルル
NT2 塩化トリウム
NT2 塩化ナトリウム
NT2 塩化ニオブ
NT2 塩化ニッケル
NT2 塩化ネオジム
NT2 塩化ネプツニウム
NT2 塩化バナジウム
NT2 塩化ハフニウム
NT2 塩化パラジウム
NT2 塩化バリウム
NT2 塩化ビスマス
NT2 塩化ヒ素
NT2 塩化フェルミウム
NT2 塩化プラセオジム
NT2 塩化プルトニウム
NT2 塩化プロトアクチニウム
NT2 塩化プロメチウム
NT2 塩化ベリリウム
NT2 塩化ホウ素
NT2 塩化ホルミウム
NT2 塩化ポロニウム
NT2 塩化マグネシウム
NT2 塩化マンガン
NT2 塩化モリブデン
NT2 塩化ユウロピウム
NT2 塩化ヨウ素
NT2 塩化ラジウム
NT2 塩化ランタン
NT2 塩化リチウム
NT2 塩化リン
NT2 塩化ルテニウム
NT2 塩化ルビジウム
NT2 塩化レニウム

NT2 塩化ロジウム
NT2 塩化亜鉛
NT2 塩化鉛
NT2 塩化金
NT2 塩化銀
NT2 塩化臭素
NT2 塩化水銀
NT2 塩化水素
NT2 塩化窒素
NT2 塩化鉄
NT2 塩化銅
NT2 塩化白金
NT2 塩化硫黄
NT1 塩素ハロゲン化物
NT2 フッ化塩素
NT1 臭化物
NT2 アインスタイニウム臭化物
NT2 アスタチン臭化物
NT2 アメリシウム臭化物
NT2 カリフォルニウム臭化物
NT2 キセノン臭化物
NT2 キュリウム臭化物
NT2 クリプトン臭化物
NT2 テクネチウム臭化物
NT2 ネオン臭化物
NT2 バークリウム臭化物
NT2 フェルミウム臭化物
NT2 ルテチウム臭化物
NT2 臭化アクチニウム
NT2 臭化アルミニウム
NT2 臭化アンチモン
NT2 臭化イッテルビウム
NT2 臭化イットリウム
NT2 臭化インジウム
NT2 臭化ウラン
NT2 臭化エルビウム
NT2 臭化カドミウム
NT2 臭化ガドリニウム
NT2 臭化カリウム
NT2 臭化ガリウム
NT2 臭化カルシウム
NT2 臭化クロム
NT2 臭化ケイ素
NT2 臭化ゲルマニウム
NT2 臭化コバルト
NT2 臭化サマリウム
NT2 臭化ジスプロシウム
NT2 臭化ジルコニウム
NT2 臭化スカンジウム
NT2 臭化スズ
NT2 臭化ストロンチウム
NT2 臭化セシウム
NT2 臭化セリウム
NT2 臭化セレン
NT2 臭化タリウム
NT2 臭化タングステン
NT2 臭化タンタル
NT2 臭化チタン
NT2 臭化ツリウム
NT2 臭化テルビウム
NT2 臭化テルル
NT2 臭化トリウム
NT2 臭化ナトリウム
NT2 臭化ニオブ
NT2 臭化ニッケル
NT2 臭化ネオジム
NT2 臭化ネプツニウム
NT2 臭化バナジウム
NT2 臭化ハフニウム
NT2 臭化パラジウム
NT2 臭化バリウム
NT2 臭化ビスマス
NT2 臭化ヒ素
NT2 臭化プラセオジム
NT2 臭化プルトニウム
NT2 臭化プロトアクチニウム
NT2 臭化プロメチウム
NT2 臭化ベリリウム
NT2 臭化ホウ素
NT2 臭化ホルミウム
NT2 臭化ポロニウム
NT2 臭化マグネシウム
NT2 臭化マンガン
NT2 臭化モリブデン
NT2 臭化ユウロピウム
NT2 臭化ヨウ素
NT2 臭化ラジウム
NT2 臭化ランタン
NT2 臭化リチウム
NT2 臭化リン
NT2 臭化ルテニウム
NT2 臭化ルビジウム
NT2 臭化レニウム
NT2 臭化ロジウム
NT2 臭化亜鉛
NT2 臭化鉛
NT2 臭化金
NT2 臭化銀
NT2 臭化水銀
NT2 臭化水素
NT2 臭化窒素
NT2 臭化鉄
NT2 臭化銅
NT2 臭化白金
NT1 臭素ハロゲン化物
NT2 フッ化臭素
NT2 塩化臭素

ハロゲン化芳香族炭化水素

1991-10-01
1991 年10 月まで、AROMATICS および ORGANIC HALOGEN COMPOUNDS が、この概念を表現するために使用された。
*BT1 芳香族
*BT1 有機ハロゲン化合物
NT1 フッ化芳香族炭化水素
NT1 ヨウ化芳香族炭化水素
NT1 塩素化芳香族炭化水素
NT2 アルドリン
NT2 ポリ塩化ビフェニル
NT1 臭素化芳香族炭化水素

ハロゲン化硫黄

2012-07-25
*BT1 ハロゲン化物
BT1 硫黄化合物
NT1 フッ化硫黄
NT1 塩化硫黄

ハロセイン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-27
*BT1 ポリウレタン

パロデュロ流域

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-02-10
BT1 二畳紀盆地
RT テキサス州
RT 放射性廃棄物処分

パロ・ヴェルデ－１号炉

アリゾナ・パブリック・サービス社、ウィンターズバーグ、アリゾナ州、米国。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉
RT ｃｅ（コンバッション・エンジニアリング社）標準炉

パロ・ヴェルデ－２号炉

アリゾナ・パブリック・サービス社、ウィンターズバーグ、アリゾナ州、米国。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉
RT ｃｅ（コンバッション・エンジニアリング社）標準炉

パロ・ヴェルデ－３号炉

アリゾナ・パブリック・サービス社、ウィンターズバーグ、アリゾナ州、米国。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉
RT ｃｅ（コンバッション・エンジニアリング社）標準炉

パロ・ヴェルデ－４号炉

INIS: 1978-07-31; ETDE: 1978-06-14
アリゾナ・パブリック・サービス社、ウィンターズバーグ、アリゾナ州、米国。
1979 年、建設開始前にキャンセル。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉
RT ｃｅ（コンバッション・エンジニアリング社）標準炉

パロ・ヴェルデ－５号炉

INIS: 1978-07-31; ETDE: 1978-06-14
アリゾナ・パブリック・サービス社、ウィンターズバーグ、アリゾナ州、米国。
1979 年、建設開始前にキャンセル。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉
RT ｃｅ（コンバッション・エンジニアリング社）標準炉

ハワイ州

BT1 島
*BT1 ｕｓａ（アメリカ合衆国）
RT キラウェア火山
RT 太平洋

パン

BT1 食品
RT 小麦粉

バンアレン帯
USE 放射線帯

バンカー油
INIS: 1992-05-21; ETDE: 1976-01-23
USE 残留燃料

ハンガリーの機関

1986-04-03
BT1 国家機関
NT1 ａｔｏｍｋｉ（ハンガリー原子力研究所）

ハンガリー・パクシュー１号炉
USE パクシュー１号炉

ハンガリー・パクシュー２号炉
USE パクシュー２号炉

ハンガリー・パクシュー３号炉
INIS: 1980-07-24; ETDE: 1980-08-12
USE パクシュー３号炉

ハンガリー・パクシュー４号炉
INIS: 1980-07-24; ETDE: 1980-08-12
USE パクシュー４号炉

ハンガリー共和国
*BT1 東欧
BT1 発展途上国
RT ドナウ川
RT ｏｅｃｄ（経済協力開発機構）

ハンガリー原子力研究所
INIS: 1986-04-03; ETDE: 2002-03-28
USE ａｔｏｍｋｉ（ハンガリー原子力研究所）

ハンガリーｗｗｒ－ｃ炉
USE ｗｗｒ－ｓ－ブダペスト炉

バングラデシュの機関
INIS: 1983-07-15; ETDE: 1983-09-15
BT1 国家機関

バングラデシュ人民共和国
UF *パキスタン（東）*
UF *東パキスタン*
BT1 アジア
BT1 発展途上国
RT ガンジス川（ganga river）

ハンケル関数
USE ベッセル関数

ハンケル変換
*BT1 積分変換

バンコク条約
1999-01-26
南東アジア核兵器禁止条約。
BT1 条約
RT 核兵器
RT 軍縮管理

バンスター７
1997-01-28
1997年3月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 合金－ｖ８７ｃｒ９ｆｅ３

ハンターストン－Ａ炉
ハンターストン、エアシャイア、英国。1990年に恒久的シャットダウン。
*BT1 マグノックス型炉
*BT1 二酸化炭素冷却炉
*BT1 熱中性子炉

ハンターストン－Ｂ炉
ハンターストン、エアシャイア、英国。
*BT1 動力炉
*BT1 二酸化炭素冷却炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 ａｇｒ（改良型ガス冷却）型炉

ハンダ継手
BT1 継手
RT ハンダ付け

ハンダ付け
UF *軟質はんだ付け*
*BT1 溶接
RT ハンダ継手
RT ろう付け

ハンダ付フラックス（solder fluxes）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-08-19
1981年10月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 治金フラックス

ハンダ付フラックス（soldering fluxes）
INIS: 1981-08-06; ETDE: 1981-09-22
USE 治金フラックス

バンチング（ビーム）
USE ビームバンチング

バンデグラフ型加速器
1996-07-18
UF *ｌｅａｒｎタンデム加速器*
*BT1 静電加速器
NT1 オルセータンデム加速器
NT1 ビビットロンタンデム加速器
NT1 日本原子力研究所タンデム加速器
NT1 ｃｒｎｌｍｐタンデム加速器
RT タンデム型静電加速器
RT ｖｉｃｋｓｉ加速器（ハーンマイトナー研究所重イオン加速器）

パンテックスプラント
INIS: 1977-09-06; ETDE: 1976-11-17
*BT1 米国エネルギー省
*BT1 米国ｅｒｄａ（エネルギー研究開発庁）
RT テキサス州

バンデロス－１号炉
バンデロス、タラゴナ、スペイン。1990年に恒久的シャットダウン。
*BT1 動力炉
*BT1 二酸化炭素冷却炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 ｇｃｒ（ガス冷却）型炉

バンデロス－２号炉
INIS: 1995-02-15; ETDE: 1986-04-29
バンデロス、タラゴナ、スペイン。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

ハンドカー実験
1994-10-14
ウェットストーン作戦中に実施された実験。1994年9月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 核爆発
USE 地下爆発

パントテン酸
UF *ビタミンｂ５*
*BT1 アミノ酸
*BT1 ビタミンｂ群
*BT1 ヒドロキシ酸
RT アラニン－β

ハンドブック
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-29
USE マニュアル

ハンドリング（データ）
USE データ処理

ハンドリング（マテリアル）
USE マテリアルハンドリング

バンドルダイバータ
INIS: 1981-07-06; ETDE: 1979-09-26
磁力線束抽出ダイバータ。
BT1 ダイバータ
RT トロイダル磁場ダイバータ

ハンドレー実験
1994-10-14
マンドレル作戦中に実施された実験。1994年9月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 核爆発
USE 地下爆発

バンド技術
INIS: 1978-04-21; ETDE: 1978-07-06
染色体異常を可視化するための技術。
BT1 細胞学的技術
RT ステイン
RT ヒト染色体
RT 遺伝子マッピング
RT 生物学的局在
RT 染色体
RT 染色体異常（chromosomal aberrations）

ハンビッー１号炉
2017-06-09
霊光郡、大韓民国。2017年6月まで、YONGGWANG-1 REACTORがこの概念を表現するために使用された。
UF *霊光－１号炉*
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

ハンビッー２号炉
2017-06-09
霊光郡、大韓民国。2017年6月まで、YONGGWANG-2 REACTORがこの概念を表現するために使用された。
UF *霊光－２号炉*
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

ハンビッー３号炉
2017-06-09
霊光郡、大韓民国。2017年6月まで、YONGGWANG-3 REACTORがこの概念を表現するために使用された。
UF *霊光－３号炉*
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

ハンビッー４号炉
2017-06-09
霊光郡、大韓民国。2017年6月まで、YONGGWANG-4 REACTORがこの概念を表現するために使用された。
UF *霊光－４号炉*
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

ハンビッー５号炉
2017-06-09
霊光郡、大韓民国。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

ハンビッー６号炉
2017-06-09
霊光郡、大韓民国。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

バンピートーラス
INIS: 1984-02-22; ETDE: 1984-03-06
*BT1 磁気鏡
NT1 エルモバンピートーラス
RT トーラス

パンファーストンレトルト
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-11
1995年1月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE レトルト

バンプインテール不安定性
*BT1 プラズマミクロ不安定性
RT 共鳴

ハンフォード核生産操作
USE ｈａｐｏ（ハンフォード原子製品作動）

ハンフォード技術開発研究所
INIS: 1995-02-16; ETDE: 1980-01-15
UF ｈｅｄｌ（*ハンフォード技術開発研究所*）
*BT1 米国エネルギー省
RT ハンフォード放射性廃棄物地下保管施設
RT ワシントン州
RT ｆｆｔｆ（高速中性子束試験装置）炉
RT ｈａｐｏ（ハンフォード原子製品作動）

ハンフォード生産炉
*BT1 プルトニウム生産炉

ハンフォード中性子ラジオグラフィー施設
INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-01-30
USE トリガー１型ハンフォード炉

ハンフォード放射性廃棄物地下保管施設
INIS: 1976-10-29; ETDE: 1976-07-07
*BT1 米国エネルギー省
*BT1 米国ｅｒｄａ（エネルギー研究開発庁）
RT パスコ盆地
RT バッテルパシフィックノースウエスト研究所
RT ハンフォード技術開発研究所
RT ワシントン州
RT ｈａｐｏ（ハンフォード原子製品作動）

ハンフォード－２号炉
ワシントン・パブリック・パワー・サプライ・システム社、リッチランド、ワシントン州、米国。名称がワシントン公共電源システム原子力プロジェクト番号2に変更され、短縮形のWNP-2 REACTORがこの概念を表現するために使用された。2005年8月まで有効なディスクリプタであった。
USE ｗｎｐ（ワシントン公益電力供給会社）－２号炉

ハンフォード３０５試験炉
2000-04-12
USE ｈｅｗ－３０５炉

パンプス蓄積リング
INIS: 1977-09-15; ETDE: 1977-11-10
原子分子過程光子・ユニバーサル研究蓄積リング施設、アムステルダム、オランダ。
BT1 蓄積リング

ハンブルグ・シンクロトロン
USE ｄｅｓｙ（ドイツ電子シンクロトロン）

パンリー－１号炉
INIS: 1984-07-23; ETDE: 1984-09-05
フランス電力会社、サン・マルタン・アン・カンパーニュ／パンリー、セーヌ・マリティーム県、フランス。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

パンリー－２号炉
2010-08-17
フランス電力会社、サン・マルタン・アン・カンパーニュ／パンリー、セーヌ・マリティーム県、フランス。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

パンリー－３号炉
2010-08-17
欧州加圧水型原子炉、フランス電力会社、サン・マルタン・アン・カンパーニュ／パンリー、セーヌ・マリティーム県、フランス。2012年に建設開始予定。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

はんれい岩
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-12
1994年9月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 深成岩

パーカス・エヴィック方程式
BT1 方程式
RT 多体問題

バーガーベクトル
RT 転位

パーカ炉
INIS: 1979-02-21; ETDE: 1976-12-16
ＬＡＮＬ、ロスアラモス、ニューメキシコ州、米国。1987年にシャットダウン。
UF ｌａｓｌ（ロスアラモス科学研究所）臨界集合体
*BT1 ゼロ出力原子炉

パーキンス－１号炉
デューク・パワー社、モックスビル、ノースカロライナ州、米国。1982年、建設開始前にキャンセル。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

パーキンス－２号炉
デューク・パワー社、モックスビル、ノースカロライナ州、米国。1982年、建設開始前にキャンセル。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

パーキンス－３号炉
デューク・パワー社、モックスビル、ノースカロライナ州、米国。1982年、建設開始前にキャンセル。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

バークリウム
*BT1 アクチニド、アクチナイド、アクチノイド（actinoid）
*BT1 超プルトニウム元素

バークリウム 235
2007-07-10
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 バークリウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

バークリウム 236
2007-07-10
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 バークリウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

バークリウム 237
2007-07-10
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 バークリウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

バークリウム 238
2007-07-10
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 バークリウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

バークリウム 239
2007-07-10
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 バークリウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

バークリウム 240
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 バークリウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

バークリウム 241
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 バークリウム同位体
*BT1 奇偶核

バークリウム 242
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 バークリウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

バークリウム 243
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 バークリウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 内部転換放射性同位体

バークリウム 244
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 バークリウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 自発核分裂放射性同位体

*BT1 電子捕獲放射性同位体

バークリウム 245
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 バークリウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

バークリウム 246
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 バークリウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

バークリウム 247
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 バークリウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 年寿命放射性同位体

バークリウム 248
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 バークリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 電子捕獲放射性同位体

バークリウム 249
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 バークリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

バークリウム 249 ターゲット
INIS: 1976-10-07; ETDE: 1976-11-01
BT1 ターゲット

バークリウム 250
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 バークリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体

バークリウム 251
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 バークリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 分寿命放射性同位体

バークリウム 252
2007-07-10
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 バークリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 分寿命放射性同位体

バークリウム 253
2007-07-10
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 バークリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 分寿命放射性同位体

バークリウム 254
2007-07-10
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 バークリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 分寿命放射性同位体

バークリウムアルセニド
INIS: 1996-07-16; ETDE: 1978-10-23
1996 年 7 月から 2008 年 2 月まで、BERKELIUM COMPOUNDS および ARSENIDES がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 バークリウム化合物
*BT1 ヒ化物

バークリウムイオン
*BT1 イオン

バークリウムセレン化物
INIS: 1996-07-16; ETDE: 1978-10-23
1996 年 7 月から 2007 年 11 月まで、BERKELIUM COMPOUNDS および SELENIDES がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 セレン化物
*BT1 バークリウム化合物

バークリウムテルル化物
INIS: 1996-07-16; ETDE: 1978-10-23
1996 年 7 月から 2008 年 2 月まで、BERKELIUM COMPOUNDS および TELLURIDES がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 テルル化物
*BT1 バークリウム化合物

バークリウムハロゲン化物
2012-07-19
*BT1 ハロゲン化物
*BT1 バークリウム化合物
NT1 バークリウム塩化物
NT1 バークリウム臭化物
NT1 フッ化バークリウム

バークリウムリン化物
INIS: 1996-07-16; ETDE: 1978-10-23
1996 年 7 月から 2007 年 11 月まで、BERKELIUM COMPOUNDS および PHOSPHIDES がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 バークリウム化合物
*BT1 リン化物

バークリウムリン酸塩
1996-07-16
1996 年 7 月から 2007 年 11 月まで、BERKELIUM COMPOUNDS および PHOSPHATES がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 バークリウム化合物
*BT1 リン酸塩

バークリウム塩化物
*BT1 バークリウムハロゲン化物
*BT1 塩化物

バークリウム化合物
1996-11-13
UF バークリウム添加合金
BT1 アクチニド化合物
*BT1 超プルトニウム化合物
NT1 バークリウムアルセニド
NT1 バークリウムセレン化物
NT1 バークリウムテルル化物
NT1 バークリウムハロゲン化物
NT2 バークリウム塩化物
NT2 バークリウム臭化物
NT2 フッ化バークリウム
NT1 バークリウムリン化物
NT1 バークリウムリン酸塩
NT1 バークリウム硝酸塩
NT1 バークリウム水素化物
NT1 バークリウム窒化物
NT1 バークリウム硫化物
NT1 バークリウム硫酸塩
NT1 酸化バークリウム

バークリウム合金
INIS: 1979-04-27; ETDE: 1978-10-23
１％以上のバークリウム（Ｂｋ）を含む合金。
*BT1 アクチニド合金

バークリウム臭化物
1997-01-28
1996 年 10 月から 2007 年 9 月まで、BERKELIUM COMPOUNDS および BROMIDES がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 バークリウムハロゲン化物
*BT1 臭化物

バークリウム硝酸塩
*BT1 バークリウム化合物
*BT1 硝酸塩

バークリウム水素化物
1997-01-28
1996 年 11 月から 2007 年 11 月まで、BERKELIUM COMPOUNDS および HYDRIDES がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 バークリウム化合物
*BT1 水素化物

バークリウム窒化物
1997-01-28
1996 年 11 月から 2007 年 11 月まで、BERKELIUM COMPOUNDS および NITRIDES が、この概念を表現するために使用された。
*BT1 バークリウム化合物
*BT1 窒化物

バークリウム添加合金
2000-04-12
1993 年 8 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE バークリウム化合物
USE 合金

バークリウム同位体
1999-07-16
BT1 同位体
NT1 バークリウム 235
NT1 バークリウム 236
NT1 バークリウム 237
NT1 バークリウム 238

NT1 バークリウム 239
NT1 バークリウム 240
NT1 バークリウム 241
NT1 バークリウム 242
NT1 バークリウム 243
NT1 バークリウム 244
NT1 バークリウム 245
NT1 バークリウム 246
NT1 バークリウム 247
NT1 バークリウム 248
NT1 バークリウム 249
NT1 バークリウム 250
NT1 バークリウム 251
NT1 バークリウム 252
NT1 バークリウム 253
NT1 バークリウム 254

バークリウム複合物

*BT1 アクチニド複合物
*BT1 超ウラン複合物

バークリウム硫化物

1996-06-26
1996 年6 月から 2007 年11 月まで、BERKELIUM COMPOUNDS および SULFIDES がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 バークリウム化合物
*BT1 硫化物

バークリウム硫酸塩

1996-07-16
1996 年7 月から 2007 年11 月まで、BERKELIUM COMPOUNDS および SULFATES が、この概念を表現するために使用された。
*BT1 バークリウム化合物
*BT1 硫酸塩

バークレーシンクロサイクロトロン

*BT1 シンクロサイクロトロン

バークレートリガ型炉
USE ｕｃｂｒｒ炉

バークレー・スーパー重イオン線形加速器
USE スーパー重イオン線形加速器

バークレー・ベバラック
INIS: 1976-01-28; ETDE: 1979-05-03
USE ベバラック

バークレー核実験室炉
2000-04-12
SEE ゼロ出力原子炉
SEE 研究炉
SEE 黒鉛減速炉

バークレー研究炉
2005-05-20
カリフォルニア大学、バークレー、カリフォルニア州、米国。
USE ｕｃｂｒｒ炉

バークレーｅｓｃａｒ蓄積リング
INIS: 1976-02-11; ETDE: 1979-05-09
USE ｅｓｃａｒ蓄積リング

バークレー１号炉

バークレー、グロスターシャー、英国。バークレー－１と２号炉は1989 と 1988 年に恒久的シャットダウン。
*BT1 マグノックス型炉
*BT1 二酸化炭素冷却炉
*BT1 熱中性子炉

パーク（エネルギー）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-09
USE エネルギーパーク

パーク（原子力）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-09
USE 原子力パーク

バーサタイル中間パルス実験用炉
1993-11-10
USE バイパー炉

バージニア工科大学訓練炉
1993-11-10
USE ｖｐｉ－ｕｔｒ－１０炉

バージニア州

*BT1 ｕｓａ（アメリカ合衆国）
RT ジェームス川
RT チェサピーク湾
RT ポトマック川
RT ポトマック川流域
RT 米国東海岸

バージニア州ミネラル・ノースアンナー１号炉
INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-03-28
USE ノースアンナー１号炉

バージニア州ミネラル・ノースアンナー２号炉
INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-03-28
USE ノースアンナー２号炉

バージニア州ミネラル・ノースアンナー３号炉
INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-03-28
USE ノースアンナー３号炉

バージニア州ミネラル・ノースアンナー４号炉
INIS: 2002-04-03; ETDE: 2002-03-28
USE ノースアンナー４号炉

バージニア大学原子炉
2000-04-12
USE ｕｖａｒ炉

バージニア大学炉
INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-05-24
USE ｕｖａｒ炉

バーストー太陽エネルギー試験発電所

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-01-24
カリフォルニア州バーストーにある１０ｍＷの太陽光中央集光型パイロットプラント。
UF ソーラーワン太陽熱発電所
*BT1 タワー式中央集光型太陽熱発電所
*BT1 パイロットプラント

バーストスラグモニター
USE 破損燃料モニター

バーストスラグ検出
USE 破損燃料検出

バースト炉
USE パルス型炉

パースペックス

*BT1 プラスチック
*BT1 ポリアクリラート

バーセベック－１号炉

バーセベック、マルメ、スェーデン。1999 年11 月に恒久的シャットダウン。
UF スベンスカ クラフトａｂ１号炉
*BT1 沸騰水型原子炉

バーセベック－２号炉

INIS: 1978-04-21; ETDE: 1978-07-06
バーセベック、マルメ、スェーデン。2005 年5 月に恒久的シャットダウン。
UF スベンスカ クラフトａｂ２号炉
*BT1 沸騰水型原子炉

パーソナルコンピュータ

INIS: 1994-06-27; ETDE: 1985-04-09
1994 年6 月まで、MICROCOMPUTERS がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 マイクロコンピュータ
RT データ処理

パーソンス石
INIS: 1996-07-08; ETDE: 2002-04-26
1996 年6 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ウラン鉱物
USE リン酸塩鉱物

バーディーン・クーパー・シュリファー理論
USE ｂｃｓ理論

パーテクネチウム酸

特定の化合物は、（陽イオン）化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。
*BT1 テクネチウム化合物
BT1 酸素化合物
RT 酸化テクネチウム

パートタイムワークスケジュール
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-05-08
USE 選択的勤務時間制

バートルズビルエネルギー技術センター

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-10-23
*BT1 米国エネルギー省

パートン
INIS: 1980-02-26; ETDE: 1980-03-29
1980 年2 月から 2006 年3 月まで有効なディスクリプタであった。
SEE クォーク
SEE グルーオン

パートン模型
2006 年3 月まで有効なディスクリプタであった。
SEE クォーク模型
SEE グルーオン模型

バートン－１号炉

アラバマ・パワー・アンド・ライト社、米国。1977 年、建設開始前にキャンセル。
*BT1 沸騰水型原子炉

バートン－２号炉

アラバマ・パワー・アンド・ライト社、米国。1977 年、建設開始前にキャンセル。
*BT1 沸騰水型原子炉

バートンー３号炉
アラバマ・パワー・アンド・ライト社、米国。1975 年、建設開始前にキャンセル。
*BT1 沸騰水型原子炉

バートンー４号炉
アラバマ・パワー・アンド・ライト社、米国。1975 年、建設開始前にキャンセル。
*BT1 沸騰水型原子炉

パート法
遂行評価レビュー技法。
UF *クリティカル・パス法*
UF *ｃｐｍ（クリティカル・パス法）*
RT スケジュール
RT 計画

バーナー
1997-06-19
NT1 オイルバーナー
NT1 ガスバーナー
RT パルス燃焼
RT パルス燃焼器
RT フラッシュバック
RT 給炭機
RT 焼却炉
RT 吹き飛ばし
RT 燃焼
RT 燃焼器
RT 炉

バーナー重油
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-11
USE 暖房油

バーニヤクロノトロン
1996-07-15
1996 年 6 月まで有効なディスクリプタであった。
USE クロノトロン

バーバ原子力研究センター
USE ｂａｒｃ（バーバ原子力研究所）

バーバ散乱
*BT1 弾性散乱
RT メルレル散乱
RT 量子電気力学

パーマロイ
1996-11-13
UF *パーマロイｃ*
UF *合金－ｎｉ80ｆｅ16ｍｏ4*
*BT1 ニッケル合金
*BT1 鉄合金

パーマロイｃ
INIS: 1996-11-13; ETDE: 2002-04-26
USE ニッケル基合金
USE パーマロイ

バーミキュライト、苦土蛭石
*BT1 雲母
*BT1 無機イオン交換体
RT ケイ酸アルミニウム
RT ケイ酸マグネシウム
RT ケイ酸鉄

バーミューダ諸島
INIS: 1984-02-22; ETDE: 1980-06-06
BT1 島
RT 英国
RT 大西洋

バーミンガム・シンクロトロン
1996-07-16
1996 年 7 月まで有効なディスクリプタであった。
USE シンクロトロン

バーム
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-26
USE 盛土

パームチット（無機）
USE 無機イオン交換体

パームチット（有機）
USE 有機イオン交換体

パーム油
INIS: 2001-06-19; ETDE: 2001-11-30
*BT1 植物油
RT アブラヤシ

パーメンジュール
1993-10-03
*BT1 合金－ｃｏ50ｆｅ50

バーモント・ヤンキー炉
エンタジー・ニュークリア・オペレーション社、バーノン、バーモント州、米国。2014 年 12 月に恒久的シャットダウン。
UF *ヤンキー・バーモント炉*
*BT1 沸騰水型原子炉

バーモント州
1997-06-17
*BT1 ｕｓａ（アメリカ合衆国）
RT コネチカット川
RT コネチカット川流域

パーライト
フェライト鋼とセメンタイトの合金。
UF *真珠岩（鉄・炭素合金）*
RT セメンタイト
RT フェライト相
RT 鋼
RT 鋳鉄

バールサドル
USE カラム充填

パールスパー
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-31
SEE アンケル石
SEE ドロマイト

バールプッツ放射性廃棄物処分施設
INIS: 1987-05-26; ETDE: 1991-08-20
ファールプッツ放射性廃棄物処理施設、ブッシュマンランド、南アフリカ共和国。
*BT1 放射性廃棄物施設

パール脈動
USE 脈動

バーレーン王国
INIS: 1982-12-03; ETDE: 1976-10-13
BT1 アジア
BT1 アラブ諸国
BT1 中東
BT1 島
BT1 発展途上国
RT ｏａｐｅｃ（アラブ石油輸出国機構）

バーンアウト
RT ドライアウト
RT ホットスポット
RT 原子炉事故
RT 伝熱
RT 熱流束
RT 燃料要素

バーンアウト装置
*BT1 磁気鏡

バーンウェル燃料加工施設
*BT1 燃料再処理工場

バーンスタインモード
BT1 振動モード
RT イオン波
RT イオン波不安定性
RT サイクロトロン倍音
RT プラズマ加熱

バーン炉
農業原子力研究所、ヴァーヘニンゲン、オランダ。
UF *ヴァーヘニンゲンバーン炉*
*BT1 プール型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 試験炉

は虫類
1997-06-17
*BT1 脊椎動物
NT1 カメ
NT1 トカゲ
NT1 ヘビ
NT1 ワニ

ピアス電子銃
*BT1 電子源
BT1 電子銃

ピアス不安定性
1983-09-06
BT1 不安定度
RT ビーム・プラズマ系
RT 電子ビーム

ピアチェ装置
2000-04-12
1995 年 1 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 線形テータピンチ装置

ヒアルロニダーゼ
酵素番号 3.2.1.35 と酵素番号 3.2.1.36.
*BT1 炭素酸素リアーゼ
*BT1 ｏ－グリコシル加水分解酵素
RT ヒアルロン酸

ヒアルロン酸
*BT1 ムコ多糖
RT グルクロン酸
RT ヒアルロニダーゼ

ヒーター
NT1 エアヒーター
NT2 空気式太陽熱集熱器
NT1 温水器
NT2 太陽熱温水器

NT3 パッシブ太陽熱温水器
NT4 熱ダイオード太陽電池パネル
NT1 給水加熱器
NT1 室内暖房具
NT2 対流放熱器
NT1 熱電ヒーター
NT1 放射放熱器
RT 伝熱
RT 熱
RT 熱生産

ヒーター油
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-11
USE 暖房油

ヒートアイランド
2009-01-29
多くは都市開発や廃熱の放出により、周囲よりも大幅に暑くなっている地域。
BT1 熱源
RT 市街地
RT 地域暖房
RT 廃熱

ヒートゲイン
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-23
*BT1 伝熱
RT ダイレクトゲインシステム
RT 太陽熱率
RT 暖房負荷
RT 熱橋
RT 冷房負荷

ヒートシンク損失
2017-07-18
SEE スクラム失敗事象(atws)

ヒートパイプ
多くの場合、熱電子変換器に関連した伝熱装置。熱い流体を１つの場所から他の場所へ輸送するためのパイプではない。
UF *化学ヒートパイプ*
RT パイプ
RT ヒートパイプしん
RT 伝熱
RT 毛細血管流動

ヒートパイプしん
INIS: 1992-07-21; ETDE: 1976-07-07
RT ヒートパイプ
RT 毛細血管流動

ヒートポンプ
1979-09-18
NT1 ガスヒートポンプ
NT1 化学ヒートポンプ
NT1 空気熱源ヒートポンプ
NT1 水源ヒートポンプ
NT1 太陽熱利用ヒートポンプ
NT1 地中熱源ヒートポンプ
RT ポンプ
RT 加熱
RT 伝熱
RT 電気加熱
RT 動作係数
RT 動作流体
RT 熱交換器
RT 冷却
RT 冷凍

ヒートメーター
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-10-24
サーマルシステムを通過する作動流体への、または作動流体からのエネルギーの流れを測定するための装置。
UF *ｂｔｕ計量*
*BT1 メーター

ヒーラ細胞
*BT1 発がん細胞
RT インビトロ（試験管内で）
RT クローン細胞

ヒーロー炉
UF *ホット実験用ゼロエネルギー炉*
*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 黒鉛減速炉
*BT1 試験炉
*BT1 二酸化炭素冷却炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ピエールラット原子力研究センター（ｃｅａ）
USE ｃｅａピエールラット原子力研究センター

ヒオスシアミン
1996-07-18
1996 年 7 月まで有効なディスクリプタであった。
USE アルカロイド

ビオチン
UF *ビタミンｈ*
*BT1 イミダゾール
*BT1 ビタミンｂ群
*BT1 複素環酸
*BT1 有機硫黄化合物

ビオテルムガスプロセス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-12-14
UF *ｉｇｔ社生物熱的ガス化*
*BT1 ガス化
RT メタン
RT 生物変換反応

ビオテルモホルプロセス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-07-18
発酵と熱化学プロセスを組み合わせることにより、バイオマスを液体燃料へ変換するために IGT によって開発された方法。1994 年 9 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 熱化学法
USE 発酵

ビオフラボノイド
UF *ビタミンｐ*
BT1 ビタミン

ビオラントロン
1996-07-15
1996 年 6 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ケトン

ビオ・サバール法則
RT 磁場

ビカロイ１合金
1997-01-28
1996 年 10 月まで有効なディスクリプタであった。
USE コバルト基合金
USE バナジウム合金
USE 鉄合金

ビカロイ２合金
INIS: 1996-07-16; ETDE: 1978-12-20
1996 年 7 月まで有効なディスクリプタであった。
USE コバルト基合金
USE バナジウム合金
USE 鉄合金

ヒキガエル
INIS: 1993-07-19; ETDE: 1977-09-19
1993 年 7 月まで、FROGS がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 両生類
RT カエル

ビキニ環礁
*BT1 マーシャル諸島共和国
RT キャッスルプロジェクト
RT レッドウィングプロジェクト

ヒグシーノ
2013-08-26
*BT1 ｓ粒子（超対称性粒子）
RT ニュートラリーノ
RT ヒグスボソン

ヒグスボソン
INIS: 1976-07-16; ETDE: 1976-11-01
BT1 ボソン
BT1 素粒子
RT ヒグシーノ
RT 対称性の破れ

ヒクソス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-26
水素化金属に基づく化学ヒートポンプ。水素化金属変換・貯蔵システム。
USE 化学ヒートポンプ

ビクトリア州
*BT1 オーストラリア連邦

ピグミー
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-05-18
1982 年 10 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE ピグミー施設

ピグミー施設
INIS: 1982-09-21; ETDE: 1982-10-20
UF *ピグミー*
UF *医学照射用パイオン発生装置*
*BT1 メソンファクトリー
RT 四重極型リニアック
RT 照射装置
RT 線形加速器

ピクリン酸
UF *トリニトロフェノール*
UF *ピクロ硝酸*
UF *ｔｎｐ（トリニトロフェノール）*
*BT1 ニトロ化合物
*BT1 フェノール類
*BT1 化学爆薬
RT 有機酸

ピクル基
BT1 基

ピクロ硝酸
USE ピクリン酸

ピケインスクリーク
2000-04-12
*BT1 川
RT コロラド州

ピケインスクリーク流域
2000-04-12
BT1 流域
RT オイルシェール鉱床
RT グリーンリバー層
RT コロラド州

ヒゲカビ属
1997-01-28
1996 年 10 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 真菌類

ひげ結晶
*BT1 単結晶（monocrystals）

ピコアンペアビーム電流
１０$^{-12}$～１０$^{-9}$ アンペア。
*BT1 ビーム電流

ピコリン
UF メチルピリジン
*BT1 ピリジン類
NT1 ピコリン酸
RT ピリドキサール

ピコリン酸
UF ２－ピリジンカルボン酸
*BT1 ピコリン
*BT1 複素環酸

ビジコン
*BT1 撮像管
RT テレビジョンカメラ

ビジターセンター
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-09
USE 公共建築物

ビジネス
INIS: 1992-02-21; ETDE: 1980-06-06
商品やサービスの売買。また、生産、商業、かつ/またサービスに関わる個人、連携関係、組織の活動。
NT1 マーケティング
NT1 小規模事業者
NT1 調達
RT マーケット
RT 経済機構
RT 産業
RT 反トラスト法
RT 部門別分析
RT 貿易

ビショフプロセス
2000-04-12
スペースと費用の節約の観点から一度の操作で、排ガスから粉塵と二酸化硫黄を除去するために、アルカリ性添加剤を用いて捜査できる調整可能な湿式プロセス。
*BT1 石灰・石灰岩湿式洗浄法
RT 廃棄物処理

ビスエチレンジチオロテトラチアフルバレン
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-11-19
USE ｂｅｄｔ－ｔｔｆ（有機電荷移動錯体）

ビスケーン湾
*BT1 大西洋
*BT1 湾
RT フロリダ州

ビスケー湾
INIS: 1985-07-23; ETDE: 1981-11-10
UF ビスケー湾（フランス、スペイン）
*BT1 大西洋
*BT1 湾
RT スペイン
RT フランス共和国

ビスケー湾（フランス、スペイン）
INIS: 1985-07-23; ETDE: 2002-06-13
USE ビスケー湾

ビスコース
*BT1 キサントゲン酸塩
*BT1 多糖類

ヒスタミナーゼ
1997-01-28
1996 年 10 月まで有効なディスクリプタであった。
USE アミンオキシダーゼ

ヒスタミン
*BT1 アミン
*BT1 イミダゾール
RT アレルギー
RT 抗ヒスタミン剤
RT 毛細血管

ヒスチジン
*BT1 アミノ酸
*BT1 イミダゾール
*BT1 複素環酸

ヒステリシス
RT エネルギー損失
RT 許容誤差
RT 減衰
RT 内部摩擦

ヒストン
*BT1 タンパク質
RT ヌクレオソーム
RT 核タンパク質

ピストン
INIS: 1993-07-23; ETDE: 1976-01-07
BT1 機械部品
RT 内燃機関

ピストン効果
2011-01-25
走行中の車両に起因するトンネル内の強制的な空気の流れ。
BT1 物質移動
RT トンネル
RT 圧縮空気
RT 列車

ビスマス
*BT1 金属元素

ビスマス 184
2007-01-17
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ビスマス同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 重い核

ビスマス 185
2007-01-17
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ビスマス同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 重い核
*BT1 陽子崩壊放射性同位体

ビスマス 186
INIS: 1997-06-05; ETDE: 2000-08-02
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ビスマス同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 重い核

ビスマス 187
2007-01-17
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ビスマス同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 重い核

ビスマス 188
1980-11-07
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ビスマス同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 重い核

ビスマス 189
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ビスマス同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 重い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ビスマス 190
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ビスマス同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ビスマス 191
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ビスマス同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ビスマス 192
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 ビスマス同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ビスマス 193

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ビスマス同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ビスマス 194

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ビスマス同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ビスマス 195

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ビスマス同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ビスマス 196

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ビスマス同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ビスマス 197

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ビスマス同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ビスマス 198

*BT1 ビスマス同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ビスマス 199

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ビスマス同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ビスマス 200

*BT1 ビスマス同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ビスマス 201

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ビスマス同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ビスマス 202

*BT1 ビスマス同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

ビスマス 203

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ビスマス同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

ビスマス 204

*BT1 ビスマス同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

ビスマス 205

*BT1 ビスマス同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

ビスマス 206

*BT1 ビスマス同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

ビスマス 207

*BT1 ビスマス同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体

ビスマス 207 ターゲット

INIS: 1978-01-16; ETDE: 1978-03-03
BT1 ターゲット

ビスマス 208

*BT1 ビスマス同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体

ビスマス 208 ターゲット

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1978-11-14
BT1 ターゲット

ビスマス 209

*BT1 ビスマス同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 重い核

ビスマス 209 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ビスマス 209 ビーム

1983-03-15
*BT1 イオンビーム

ビスマス 209 反応

1980-11-07
*BT1 重イオン反応

ビスマス 210

UF ラジウム e
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ビスマス同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 重い核
*BT1 日寿命放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体

ビスマス 210 ターゲット

INIS: 1976-10-29; ETDE: 1976-08-24
BT1 ターゲット

ビスマス 211

UF アクチニウム c
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
*BT1 ビスマス同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 重い核
*BT1 分寿命放射性同位体

ビスマス 212

UF トリウム c
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ビスマス同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 重い核
*BT1 分寿命放射性同位体

ビスマス 213

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ビスマス同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 重い核
*BT1 分寿命放射性同位体

ビスマス 214

UF ラジウム c
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ビスマス同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 奇奇核
*BT1 重い核
*BT1 分寿命放射性同位体

ビスマス 215
*BT1 ビスマス同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 重い核
*BT1 分寿命放射性同位体

ビスマス 216
INIS: 1989-05-29; ETDE: 1989-06-21
*BT1 ビスマス同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 重い核
*BT1 分寿命放射性同位体

ビスマス 217
2007-01-17
*BT1 ビスマス同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 重い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ビスマス 218
2006-10-11
*BT1 ビスマス同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 重い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ビスマスイオン
*BT1 イオン

ビスマスゲルマニウム酸化物検出器
INIS: 1984-08-24; ETDE: 1984-07-10
USE ｂｇｏ検出器

ビスマスホウ化物
1996-07-16
1996 年 7 月から 2008 年 2 月まで、BISMUTH COMPOUNDS および BORIDES がこの概念を表現するために使用された。
BT1 ビスマス化合物
*BT1 ホウ化物

ビスマス化合物
1996-07-16
NT1 ウラン酸ビスマス
NT1 ゲルマニウム酸ビスマス
NT1 セレン化ビスマス
NT1 タングステン酸'ビスマス
NT1 テルル化ビスマス
NT1 ハロゲン化ビスマス
NT2 フッ化ビスマス
NT2 ヨウ化ビスマス
NT2 塩化ビスマス
NT2 臭化ビスマス
NT1 ビスマスホウ化物
NT1 リン酸ビスマス
NT1 酸化ビスマス
NT1 硝酸ビスマス
NT1 水酸化ビスマス
NT1 水素化ビスマス
NT1 炭酸ビスマス
NT1 硫化ビスマス
NT1 硫酸ビスマス

ビスマス基合金
*BT1 ビスマス合金
NT1 セロベンド合金
NT1 ニュートン-金属
NT1 リヒテンベルグ合金
NT1 鉛ビスマス共晶
NT1 合金-bi50pb25cd12sn12
NT2 ウッド金属

ビスマス鉱石
BT1 鉱石

ビスマス合金
1％以上のビスマス（Ｂｉ）を含む合金。
BT1 合金
NT1 ビスマス基合金
NT2 セロベンド合金
NT2 ニュートン-金属
NT2 リヒテンベルグ合金
NT2 鉛ビスマス共晶
NT2 合金-bi50pb25cd12sn12
NT3 ウッド金属
NT1 ビスマス添加合金
NT1 ローズ-金属

ビスマス添加合金
1％未満のビスマス（Ｂｉ）を含む合金はここに含まれる。
*BT1 ビスマス合金

ビスマス同位体
1999-07-16
BT1 同位体
NT1 ビスマス 184
NT1 ビスマス 185
NT1 ビスマス 186
NT1 ビスマス 187
NT1 ビスマス 188
NT1 ビスマス 189
NT1 ビスマス 190
NT1 ビスマス 191
NT1 ビスマス 192
NT1 ビスマス 193
NT1 ビスマス 194
NT1 ビスマス 195
NT1 ビスマス 196
NT1 ビスマス 197
NT1 ビスマス 198
NT1 ビスマス 199
NT1 ビスマス 200
NT1 ビスマス 201
NT1 ビスマス 202
NT1 ビスマス 203
NT1 ビスマス 204
NT1 ビスマス 205
NT1 ビスマス 206
NT1 ビスマス 207
NT1 ビスマス 208
NT1 ビスマス 209
NT1 ビスマス 210
NT1 ビスマス 211
NT1 ビスマス 212
NT1 ビスマス 213
NT1 ビスマス 214
NT1 ビスマス 215
NT1 ビスマス 216
NT1 ビスマス 217
NT1 ビスマス 218

ビスマス複合物
BT1 複合体

ひずみ
RT ひずみ計
RT ひずみ硬化
RT ひずみ速度
RT ひずみ軟化
RT ポアソン比
RT ラチェッティング
RT 引張特性
RT 応力
RT 弾性
RT 変形

ひずみ計
1976 年 10 月から 1997 年 3 月まで、TENSIOMETERS はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF *ゲージ（ひずみ）*
SF *張力計*
BT1 測定器
RT ひずみ
RT 機械試験
RT 伸縮計

ひずみ硬化
UF *加工硬化*
UF *衝撃波硬化剤（shock wave hardening）*
UF *衝撃波硬化剤（shock-wave hardening）*
BT1 硬化
RT ひずみ
RT 冷間加工

ひずみ時効
BT1 エージング
RT 冷間加工

ひずみ信号
1976-03-25
RT データ伝送
RT 音波
RT 信号
RT 電磁放射線
RT 電波放射

ひずみ速度
INIS: 1986-05-23; ETDE: 1976-01-07
RT ひずみ
RT 引張特性
RT 静荷重

ひずみ軟化
1977-07-05
変形時に示した金属の軟化。金属によって、高温または低温のどちらかで発生する可能性がある。
UF *加工軟化*
RT ひずみ

ひずみ波ボルン近似
USE ｄｗｂａ（ひずみ波ボルン近似）

ひずみ波理論
RT 核反応速度論
RT ｄｗｂａ（ひずみ波ボルン近似）

ビス（クロロエチル）アミン
USE ナイトロジェンマスタード

ビス（フェニルオキサゾリル）ベンゼン
2000-04-12
USE　ｐｏｐｏｐ（ビスフェニルオキサゾリルベンゼン）

ビス（２－エチルヘキシル）リン酸
USE　ｈｄｅｈｐ（ビス（２－エチルヘキシル）リン酸）

ビタミン
NT1　アスコルビン酸
NT1　ビオフラボノイド
NT1　ビタミンａ
NT1　ビタミンｂ群
NT2　カルニチン
NT2　チアミン
NT2　ニコチンアミド
NT2　ニコチン酸
NT2　パントテン酸
NT2　ビオチン
NT2　ビタミンｂ１２
NT2　ピリドキシン
NT2　リボフラビン
NT2　葉酸
NT1　ビタミンｄ
NT2　エルゴカルシフェロール
NT2　コレカルシフェロール
NT1　ビタミンｅ
NT1　ビタミンｋ
RT　カロチノイド
RT　食餌
RT　食品
RT　食品添加物
RT　新陳代謝
RT　生化学
RT　薬物

ビタミンＡ
UF　*アクセロフトール*
UF　*レチノール*
BT1　ビタミン
RT　カロチノイド
RT　レチノイン酸

ビタミンＢ群
BT1　ビタミン
NT1　カルニチン
NT1　チアミン
NT1　ニコチンアミド
NT1　ニコチン酸
NT1　パントテン酸
NT1　ビオチン
NT1　ビタミンｂ１２
NT1　ピリドキシン
NT1　リボフラビン
NT1　葉酸
RT　アデニン
RT　シトロボルム因子
RT　ピリドキサール
RT　脂肪作用薬
RT　補酵素
RT　ｐａｂａ（パラアミノ安息香酸）

ビタミンｂ－ｔ
USE　カルニチン

ビタミンｂ１
USE　チアミン

ビタミンＢ１２
UF　*シアノコバラミン*
*BT1　ビタミンｂ群
*BT1　造血薬
RT　内因子
RT　貧血症

ビタミンｂ２
USE　リボフラビン

ビタミンｂ５
USE　パントテン酸

ビタミンｂ６
USE　ピリドキシン

ビタミンｃ
USE　アスコルビン酸

ビタミンＤ
BT1　ビタミン
NT1　エルゴカルシフェロール
NT1　コレカルシフェロール
RT　クル病（rickets）

ビタミンｄ２
USE　エルゴカルシフェロール

ビタミンｄ３
USE　コレカルシフェロール

ビタミンＥ
UF　*トコフェロール*
BT1　ビタミン

ビタミンｈ
USE　ビオチン

ビタミンｈ－１
USE　ｐａｂａ（パラアミノ安息香酸）

ビタミンＫ
*BT1　キノン類
BT1　ビタミン
RT　ユビキノン
RT　血液凝固因子
RT　抗凝固薬

ビタミンｐ
USE　ビオフラボノイド

ビタミンｐｐ
USE　ニコチンアミド

ビタリウム
2000-04-12
*BT1　クロム合金
*BT1　コバルト合金
*BT1　モリブデン合金

ヒダントイン
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-05-07
*BT1　イミダゾール
RT　尿素

ビチューメン
1996-06-26
UF　*オイルサンド油*
UF　*タールサンド油*
UF　*ブローン歴青*
UF　*抽出性有機物*
*BT1　タール
NT1　アスファルト
NT1　コールタール
NT1　チューコライト
RT　アスファルタイト
RT　オイルサンド
RT　オイルシェール
RT　コールドウオータープロセス
RT　れき青質材料（瀝青質材料）
RT　廃棄物処理

ビッカース硬度
RT　硬度

ピッカー原子力施設
USE　ｐｎｐｆ炉

ピッカー有機物減速炉
USE　ｐｎｐｆ炉

ピッカリングサイト
INIS: 1993-01-14; ETDE: 1993-05-06
ピカリング、オンタリオ州、カナダ。
BT1　原子炉立地
RT　ピッカリングー１号炉
RT　ピッカリングー２号炉
RT　ピッカリングー３号炉
RT　ピッカリングー４号炉
RT　ピッカリングー５号炉
RT　ピッカリングー６号炉
RT　ピッカリングー７号炉
RT　ピッカリングー８号炉

ピッカリングー１号炉
ピッカリング、オンタリオ州、カナダ。
UF　*オンタリオ加圧重水型ピッカリングー１号炉*
*BT1　天然ウラン原子炉
*BT1　ｃａｎｄｕ型炉
*BT1　ｐｈｗｒ（加圧重水型）炉
RT　ピッカリングサイト

ピッカリングー２号炉
ピッカリング、オンタリオ州、カナダ。
2007 年に恒久的シャットダウン。
UF　*オンタリオ加圧重水型ピッカリングー２号炉*
*BT1　天然ウラン原子炉
*BT1　ｃａｎｄｕ型炉
*BT1　ｐｈｗｒ（加圧重水型）炉
RT　ピッカリングサイト

ピッカリングー３号炉
ピッカリング、オンタリオ州、カナダ。
2008 年に恒久的シャットダウン。
UF　*オンタリオ加圧重水型ピッカリングー３号炉*
*BT1　天然ウラン原子炉
*BT1　ｃａｎｄｕ型炉
*BT1　ｐｈｗｒ（加圧重水型）炉
RT　ピッカリングサイト

ピッカリングー４号炉
ピッカリング、オンタリオ州、カナダ。
UF　*オンタリオ加圧重水型ピッカリングー４号炉*
*BT1　天然ウラン原子炉
*BT1　ｃａｎｄｕ型炉
*BT1　ｐｈｗｒ（加圧重水型）炉
RT　ピッカリングサイト

ピッカリングー５号炉
1977-11-21
ピカリング、オンタリオ州、カナダ。
UF　*オンタリオ加圧重水型ピッカリングー５号炉*
*BT1　天然ウラン原子炉
*BT1　ｃａｎｄｕ型炉
*BT1　ｐｈｗｒ（加圧重水型）炉
RT　ピッカリングサイト

ピッカリングー６号炉
1977-11-21
ピカリング、オンタリオ州、カナダ。
UF *オンタリオ加圧重水型ピッカリングー６号炉*
*BT1 天然ウラン原子炉
*BT1 ｃａｎｄｕ型炉
*BT1 ｐｈｗｒ（加圧重水型）炉
RT ピッカリングサイト

ピッカリングー７号炉
1977-11-21
ピカリング、オンタリオ州、カナダ。
UF *オンタリオ加圧重水型ピッカリングー７号炉*
*BT1 天然ウラン原子炉
*BT1 ｃａｎｄｕ型炉
*BT1 ｐｈｗｒ（加圧重水型）炉
RT ピッカリングサイト

ピッカリングー８号炉
1977-11-21
ピカリング、オンタリオ州、カナダ。
UF *オンタリオ加圧重水型ピッカリングー８号炉*
*BT1 天然ウラン原子炉
*BT1 ｃａｎｄｕ型炉
*BT1 ｐｈｗｒ（加圧重水型）炉
RT ピッカリングサイト

ピックアップ反応
*BT1 移行反応

ヒッグス模型
INIS: 1977-01-26; ETDE: 1976-04-19
スカラー場がＳＵ（３）の下でオクテットを形成する、有質量ベクトルボソンを記述するゲージ不変モデル。
*BT1 粒子模型
RT インスタントン
RT ベクトル中間子
RT 場の量子論
RT ｓｕ（３）群

ビッグ・ロック・ポイント炉
コンシュマー・パワー社、シャルルボワ、ミシガン州、米国。1997 年にシャットダウン。
*BT1 沸騰水型原子炉

ビッグ１０炉
ＬＡＮＬ、ロスアラモス、ニューメキシコ州、米国。
*BT1 ゼロ出力原子炉

ヒツジ
UF *子ヒツジ*
*BT1 飼育動物
*BT1 反芻動物
RT 食肉
RT 肺虫

ピッチ
タールの分解蒸留からの残渣。
*BT1 その他の有機化合物
RT タール

ピッチ角
USE 傾斜角

ピッチ（原子炉パラメーター）
USE 原子炉格子パラメーター

ピッツバーグ
INIS: 1992-07-22; ETDE: 1976-09-14
*BT1 ペンシルベニア州
BT1 市街地

ピッツバーグエネルギー技術センター
INIS: 1995-02-16; ETDE: 1979-03-29
*BT1 米国エネルギー省

ピッツバーグオキシ脱硫プロセス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-10-23
高温高圧で微粉炭と水の混合物に空気をバブリングすることによって石炭から無機および有機硫黄を除去する、ピッツバーグエネルギー技術センターで開発されたプロセス。1994 年3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 脱硫

ピッツバーグ・ミッドウェイ溶剤洗練石炭プロセス
2000-04-12
USE ｓｒｃ過程

ヒップラン
UF *オルトヨウ化ヒプル酸ナトリウム*
UF *オルトヨードヒプレート*
UF *ナトリウム n-o-ヨードベンゾイルアミノ酢酸塩*
UF *ヨウ化ヒプル酸*
UF *ヨウ化ヒプル酸ナトリウム*
UF *ヨード馬尿酸ナトリウム*
UF *ｎ－ｏ－ヨードベンゾイルアミノ酢酸塩*
BT1 造影剤
RT 馬尿酸

ビデオテープ
INIS: 1985-03-19; ETDE: 1981-06-13
*BT1 磁気テープ
RT デジタイザー
RT テレビジョン
RT 遠隔監視装置
RT 画像処理
RT 像

ビデオファイル
2012-05-23
BT1 ドキュメントタイプ

ヒト
1997-06-17
性別、年齢を問わずすべての人類。
*BT1 霊長類
NT1 高齢者
NT1 子供
NT2 乳幼児
NT1 女性
NT1 男性
RT 患者
RT 個人
RT 社会学
RT 人口
RT 人類学
RT 成人
RT 青年期
RT 年齢層
RT 標準人（reference man）
RT 老人

ヒト X 染色体
INIS: 1992-01-08; ETDE: 1988-04-15
*BT1 ヒト染色体
*BT1 ｘ染色体

ヒト Y 染色体
INIS: 1992-01-08; ETDE: 1988-04-15
*BT1 ヒト染色体
*BT1 ｙ染色体

ヒドウウラン石
1996-07-15
1996 年6 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ウラン鉱物
USE 酸化鉱物

ピトー管
RT 流量計

ヒドラ
*BT1 刺胞動物門

ヒドラジド
*BT1 有機窒素化合物
NT1 イソニアジド
RT ヒドラジン
RT 有機酸

ヒドラジン
1996-07-08
BT1 窒素化合物
RT ヒドラジド
RT ヒドラゾン
RT ｄｐｐｈ（ジフェニルピクリルヒドラジル）

ヒドラジン燃料電池
2000-04-12
*BT1 燃料電池

ヒドラゾン
*BT1 有機窒素化合物
RT アルデヒド
RT ケトン
RT ヒドラジン

ヒドラ炉
2004-09-09
ロシア研究センター、クルチャトフ研究所、モスクワ、ロシア連邦。
USE ギドラ炉

ビトリニット
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-27
BT1 マセラル

ヒドロオキシアンドロステノン
UF *デヒドロエピアンドロステロン*
*BT1 ケトン
*BT1 ヒドロオキシ化合物
*BT1 男性ホルモン

ヒドロオキシエチルエチレンジアミントリ-酢酸
ヒドロオキシエチルエチレンジアミントリ-酢酸。
USE ｈｅｄｔａ（ヒドロオキシエチルエチレンジアミントリ-酢酸）

ヒドロオキシキシレン
2000-04-12
USE キシレノール

ヒドロオキシジフェニル酢酸
USE ベンジル酸

ヒドロオキシベンゼン
USE フェノール

ヒドロオキシα アラニンβ
USE セリン

ヒドロオキシ化合物

1996-10-23
有機化合物のみで、糖類、グリコシド、ヒドロキシ酸は除く。
UF キヌレン酸
UF ダイアナボル（メタンドロステノロン）
UF プレグナンジオール
UF プレグナントリオール
UF ｔｍｐｎ（テトラメチル－ピペリジノール－ｎ－オキシル）
BT1 有機化合物
NT1 アリザリン
NT1 アルコール
NT2 エタノール
NT3 バイオエタノール
NT4 セルロースエタノール
NT2 エノール
NT2 エリスリトール
NT2 オクタノール
NT2 グリコール
NT3 エチレングリコール
NT4 ポリエチレングリコール
NT5 カーボワックス
NT5 プルロニクス
NT3 セロソルブ
NT3 ピナコール
NT3 ブタンジオール
NT3 ｅｇｔａ（エチレングリコールテトラ酢酸）
NT2 グリセロール
NT2 コリン
NT2 シクロヘキサノール
NT2 デカノール
NT2 ブタノール
NT2 プロパノール
NT2 ヘキサノール
NT2 ベンジルアルコール
NT2 ベンズヒドロール
NT2 ペンタノール
NT2 ミソニダゾール
NT2 メタノール
NT2 メトロニダゾール
NT2 ２－メチルプロパノール
NT2 ｐｖａ（ポリビニールアルコール）
NT1 アンドロステロン
NT1 ウラシル
NT2 ウリジン
NT2 オロト酸
NT2 クロロウラシル
NT2 チオウラシル
NT2 チミン
NT2 デオキシウリジン
NT2 フルオロウラシル
NT3 ｆｕｄｒ（フルオロデオキシウリジン）
NT2 ブロモウラシル
NT3 ｂｕｄｒ（ブロモデオキシウリジン）
NT2 ヨウ素ウラシル
NT3 ヨウ素デオキシウリジン
NT1 エストラジオール
NT2 フッ化エストラジオール
NT1 エストリオール
NT1 エストロン
NT1 エフェドリン
NT1 オキシム
NT2 ジメチルグルオキシム
NT2 ベンゾインオキシム
NT1 オキシン
NT1 カルミン酸
NT1 キニザリン
NT1 グアニン
NT1 クペロン
NT1 クロモトロプ酸
NT1 コルチコステロイド
NT2 グルココルチコイド
NT3 コルチコステロン
NT3 コルチゾン
NT3 デキサメタゾン
NT3 ヒドロコルチゾン
NT3 プレドニゾロン
NT3 プレドニゾン
NT2 ミネラルコルチコイド
NT3 アルドステロン
NT1 ステロール
NT2 エルゴステロール
NT2 コレステロール
NT2 シトステロール
NT2 胆汁酸
NT3 コール酸
NT1 セロトニン
NT2 ブホテニン
NT1 チアミン
NT1 テストテスロン
NT1 ヒドロオキシアンドロステノン
NT1 ヒドロキサム酸
NT2 ベンゾヒドロキサム酸
NT1 ヒドロキシプレグネノン
NT1 ヒドロキシ尿素
NT1 ヒポキサンチン
NT1 ピリドキシン
NT1 フェノール類
NT2 エリオクロム染料
NT2 キシレノール
NT2 クレゾール
NT2 ジニトロフェノール
NT2 チモール
NT2 チラミン
NT2 ナフトール
NT3 トリパンブルー
NT3 トリン
NT3 ニトロソｒ塩
NT3 ピリジルアゾナフトール
NT3 １－ニトロソ－２－ナフトール
NT2 ニトロフェノール
NT2 ピクリン酸
NT2 ヒドロキシプロピオフェノン
NT2 フェノール
NT2 フェノールフタレイン
NT2 ポリフェノール
NT3 アルセナゾ
NT3 カテコールアミン
NT3 クエルセチン
NT3 クルクミン
NT3 スチルベストロール
NT3 タンニン酸
NT3 チロン
NT3 ドーパミン
NT3 ピリジルアゾレソルシノール
NT3 ピロカテコール
NT3 ピロガロール
NT3 フルオレセイン
NT4 エリスロシン
NT3 ブロモスルホフタレイン
NT3 ヘマトキシリン
NT3 モリン
NT3 レソルシノール
NT1 フェロン
NT1 メラニン
NT1 ロジゾン酸
NT1 葉酸
NT1 ｂｐｈ（ベンゾイルフェニルｌヒドロオキシルアミン）
RT イノシトール類
RT ヒドロキシル化
RT ヒドロキシ酸

ヒドロキサム酸

*BT1 アミン
*BT1 ヒドロオキシ化合物
NT1 ベンゾヒドロキサム酸
RT 有機酸

ヒドロキシエチルイミノ２酢酸
USE ｈｅｉｄａ（ヒドロキシエチルイミノ２酢酸）

ヒドロキシコハク酸
USE リンゴ酸

ヒドロキシトリプトファン

*BT1 アミノ酸
*BT1 ヒドロキシ酸
*BT1 放射線防護剤
RT トリプトファン

ヒドロキシトルエン
USE クレゾール

ヒドロキシナフタレン
USE ナフトール

ヒドロキシパラシメン
USE チモール

ヒドロキシプレグネノン

UF プレグネノロン
*BT1 ケトン
*BT1 ヒドロオキシ化合物
*BT1 プレグナン
RT 黄体ホルモン

ヒドロキシプロピオフェノン

ETDE: 2005-02-01
2005 年 1 月まで、POP がこの概念を表現するために使用された。
UF パロキシプロピオン
UF ｐｏｐ（パロキシプロピオン）
*BT1 ケトン
*BT1 フェノール類

ヒドロキシプロピオン酸－α
USE 乳酸

ヒドロキシプロリン

*BT1 アミノ酸
*BT1 ヒドロキシ酸
*BT1 ピロリジン
*BT1 複素環酸
RT コラーゲン
RT プロリン

ヒドロキシラーゼ
INIS: 1982-02-10; ETDE: 1981-01-12
1982年2月まで、HYDROXYLASEがこの概念を表現するために使用された。
UF *水酸化酵素*
*BT1 酸化還元酵素
NT1 チロシナーゼ

ヒドロキシルアミン
*BT1 アミン
RT オキシム

ヒドロキシル化
INIS: 1977-07-05; ETDE: 1976-12-16
BT1 化学反応
RT ヒドロオキシ化合物
RT 水酸化物

ヒドロキシル基
BT1 基
RT 酸素化合物
RT 水酸化物

ヒドロキシ安息香酸－オルト
USE サリチル酸

ヒドロキシ酸
1996-10-23
カルボン酸に限定。その他の酸については、HYDROXY COMPOUNDSを見よ。SULFONIC ACIDSのような特定の酸のグループに関するディスクリプタと組み合わせて用いる。
UF *アウリントリカルボン酸*
UF *アルミノン*
UF *クロムすみれ*
UF *トリオキシグルタル酸*
UF *トリヒドロオキシグルタル酸*
UF *ポドフィリン酸*
UF *メリロート酸*
*BT1 カルボン酸
NT1 アセチルサリチル酸
NT1 エオシン
NT1 ガラクツロン酸
NT1 カルニチン
NT1 クエン酸
NT1 グリコール酸
NT1 グリセリン酸
NT1 グルクロン酸
NT1 グルコン酸
NT1 サリチル酸
NT1 シキミ酸
NT1 ジベレリン酸
NT1 ジヨードチロシン
NT1 セリン
NT1 チロシン
NT1 チロニン
NT1 トレオニン
NT1 ドーパ
NT1 パントテン酸
NT1 ヒドロキシトリプトファン
NT1 ヒドロキシプロリン
NT1 フルオレセイン
NT2 エリスロシン
NT1 ベンジル酸
NT1 マンデル酸
NT1 メチルチロシン（methyl tyrosine）
NT1 メバロン酸
NT1 リンゴ酸
NT1 ローズベンガル
NT1 酒石酸
NT1 乳酸
NT1 没食子酸
NT1 ｅｄｄｈａ（エチレンビスイミノビス（(２-ヒドロキシフェニル)酢酸））
NT1 ｈｅｄｔａ（ヒドロオキシエチルエチレンジアミントリ-酢酸）
NT1 ｈｅｉｄａ（ヒドロキシエチルイミノ２酢酸）
RT ヒドロオキシ化合物
RT ラクトン

ヒドロキシ酢酸
USE グリコール酸

ヒドロキシ尿素
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-11
*BT1 アミド
*BT1 ヒドロオキシ化合物

ヒドロゲナーゼ（HYDROGENASES）
INIS: 1984-06-21; ETDE: 1981-01-12
酵素番号1.12.
UF *ヒドロゲナーゼ（hydrogenase）*
*BT1 酸化還元酵素

ヒドロゲナーゼ（hydrogenase）
1984-06-21
1984年7月まで有効なディスクリプタであった。
USE ヒドロゲナーゼ（hydrogenases）

ヒドロゲル
2006-02-06
二相コロイド系で、分散相（粒子）が水と合わされたもの。
*BT1 ゲル
RT 高分子
RT 水

ヒドロコルチゾン
UF *コルチゾール*
*BT1 グルココルチコイド

ヒドロニウムイオン
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-08-24
USE オキソニウムイオン

ヒドロニウム基
BT1 基
RT 水

ヒドロペルオキシ基
ＨＯ２（ヒドロペルオキシ基）。
UF *ペルヒドロキシル基*
UF *ｈｏ２（ヒドロペルオキシ基）*
BT1 基

ヒドロホルミル化
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-06-20
USE カルボニル化

ヒドロリアーゼ
INIS: 1986-12-03; ETDE: 1981-01-12
酵素番号4.2.1.
*BT1 炭素酸素リアーゼ
NT1 炭酸脱水酵素

ヒドロ芳香族
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1991-08-27
UF *ナフテン*
BT1 有機化合物
NT1 テトラリン
RT 酸化還元反応（redox reactions）
RT 芳香族

ヒト細胞
USE 動物細胞

ヒト染色体
INIS: 1997-06-17; ETDE: 1991-12-05
1991年10月まで、CHROMOSOMESがこの概念を表現するために使用された。
BT1 染色体
NT1 ヒトx染色体
NT1 ヒトy染色体
NT1 ヒト１番染色体
NT1 ヒト１２番染色体
NT1 ヒト１３番染色体
NT1 ヒト１４番染色体
NT1 ヒト１５番染色体
NT1 ヒト１６番染色体
NT1 ヒト１７番染色体
NT1 ヒト１８番染色体
NT1 ヒト１９番染色体
NT1 ヒト２番染色体
NT1 ヒト２１番染色体
NT1 ヒト２２番染色体
NT1 ヒト３番染色体
NT1 ヒト５番染色体
NT1 ヒト６番染色体
NT1 ヒト７番染色体
NT1 ヒト８番染色体
NT1 ヒト９番染色体
NT1 フィラデルフィア染色体
RT クロマチン
RT バンド技術
RT 遺伝子
RT 遺伝子マッピング
RT 遺伝子調節
RT 遺伝的影響
RT 核型（遺伝学）
RT 核小体
RT 細胞核
RT 染色体ソーティング
RT 染色体異常（chromosomal aberrations）
RT 染色分体
RT 有糸分裂
RT ｄｎａ
RT ｄｎａ修復
RT ｒｆｌｐ（制限酵素切断片多型）

ヒト胎盤性乳腺刺激ホルモン
USE ｈｐｌ（ヒト胎盤ラクトゲン）

ヒト免疫不全ウイルス
2004-05-28
USE エイズウィルス

ヒト絨毛性ゴナドトロピン
USE ｈｃｇ（ヒト絨毛性ゴナドトロピン）

ヒト１番染色体
INIS: 1994-01-04; ETDE: 1993-12-28
*BT1 ヒト染色体

ヒト１２番染色体
1993-02-17
*BT1 ヒト染色体

ヒト１３番染色体
INIS: 1994-01-04; ETDE: 1993-12-28
*BT1 ヒト染色体

ヒト１４番染色体
1993-02-17
*BT1 ヒト染色体

ヒト１５番染色体
INIS: 1994-01-04; ETDE: 1993-12-28
*BT1 ヒト染色体

ヒト１６番染色体
INIS: 1992-01-14; ETDE: 1987-10-22
*BT1 ヒト染色体

ヒト１７番染色体
INIS: 1991-12-11; ETDE: 1989-01-27
*BT1 ヒト染色体

ヒト１８番染色体
INIS: 1991-12-11; ETDE: 1992-01-24
*BT1 ヒト染色体

ヒト１９番染色体
INIS: 1991-12-11; ETDE: 1987-07-31
*BT1 ヒト染色体

ヒト２番染色体
1992-10-28
*BT1 ヒト染色体

ヒト２１番染色体
INIS: 1991-12-11; ETDE: 1987-07-31
*BT1 ヒト染色体

ヒト２２番染色体
1992-09-24
*BT1 ヒト染色体

ヒト３番染色体
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1992-11-30
*BT1 ヒト染色体

ヒト５番染色体
INIS: 1991-12-11; ETDE: 1988-04-15
*BT1 ヒト染色体

ヒト６番染色体
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1993-12-28
*BT1 ヒト染色体

ヒト７番染色体
INIS: 1994-01-04; ETDE: 1993-12-28
*BT1 ヒト染色体

ヒト８番染色体
1993-02-17
*BT1 ヒト染色体

ヒト９番染色体
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1993-12-28
*BT1 ヒト染色体

ピナコール
UF テトラメチルエチレングリコール
*BT1 グリコール

ピニクチド
INIS: 1989-11-24; ETDE: 1976-09-14
NT1 アンチモン化物
NT2 アンチモン化インジウム
NT2 アンチモン化ガリウム
NT1 ヒ化物
NT2 アメリシウムヒ化物
NT2 カリフォルニウムアルセニド
NT2 キュリウムヒ化物
NT2 ケイ素アルセニド
NT2 セリウムアルセニド
NT2 タンタルアルセニド
NT2 チタンアルセニド
NT2 テルルアルセニド
NT2 トリウムアルセニド
NT2 ニオブアルセニド
NT2 ハフニウムアルセニド
NT2 パラジウムアルセニド
NT2 バークリウムアルセニド
NT2 ヒ化アルミニウム
NT2 ヒ化イットリウム
NT2 ヒ化インジウム
NT2 ヒ化ウラン
NT2 ヒ化カドミウム
NT2 ヒ化ガドリニウム
NT2 ヒ化ガリウム
NT2 ヒ化ゲルマニウム
NT2 ヒ化コバルト
NT2 ヒ化サマリウム
NT2 ヒ化ジルコニウム
NT2 ヒ化スズ
NT2 ヒ化ツリウム
NT2 ヒ化テルビウム
NT2 ヒ化ニッケル
NT2 ヒ化ネプツニウム
NT2 ヒ化バナジウム
NT2 ヒ化プラセオジム
NT2 ヒ化マグネシウム
NT2 ヒ化マンガン
NT2 ヒ化ユウロピウム
NT2 ヒ化リチウム
NT2 ヒ化ルテニウム
NT2 ヒ化亜鉛
NT2 ヒ化銀
NT2 ヒ化鉄
NT2 ヒ化白金
NT2 プルトニウムアルセニド
NT2 ホウ素アルセニド
NT2 モリブデンアルセニド
NT2 ロジウムアルセニド
NT2 銅アルセニド
NT1 リン化物
NT2 アメリシウム リン化物
NT2 イッテルビウムリン化物
NT2 イットリウムリン化物
NT2 エルビウムリン化物
NT2 キュリウムリン化物
NT2 ツリウムリン化物
NT2 ニクロブレーズ 50
NT2 ネプツニウムリン化物
NT2 バナジウムリン化物
NT2 パラジウムリン化物
NT2 バークリウムリン化物
NT2 プラセオジムリン化物
NT2 ユウロピウムリン化物
NT2 リン化アルミニウム
NT2 リン化インジウム
NT2 リン化ウラン
NT2 リン化オスミウム
NT2 リン化カドミウム
NT2 リン化ガドリニウム
NT2 リン化カリウム
NT2 リン化ガリウム
NT2 リン化ケイ素
NT2 リン化ゲルマニウム
NT2 リン化コバルト
NT2 リン化サマリウム
NT2 リン化ジスプロシウム
NT2 リン化ジルコニウム
NT2 リン化スカンジウム
NT2 リン化スズ
NT2 リン化セリウム
NT2 リン化タングステン
NT2 リン化タンタル
NT2 リン化チタン
NT2 リン化テルビウム
NT2 リン化トリウム
NT2 リン化ナトリウム
NT2 リン化ニオブ
NT2 リン化ニッケル
NT2 リン化ハフニウム
NT2 リン化プルトニウム
NT2 リン化ベリリウム
NT2 リン化ホウ素
NT2 リン化ホルミウム
NT2 リン化マンガン
NT2 リン化モリブデン
NT2 リン化ランタン
NT2 リン化リチウム
NT2 リン化ルテニウム
NT2 リン化ロジウム
NT2 リン化亜鉛
NT2 リン化鉄
NT2 リン化銅
NT2 リン化白金
NT1 窒化物
NT2 アルゴン窒化物
NT2 エルビウム窒化物
NT2 カリフォルニウム窒化物
NT2 ジスプロシウム窒化物
NT2 ツリウム窒化物
NT2 テルビウム窒化物
NT2 ニッケル窒化物
NT2 バークリウム窒化物
NT2 ラジウム窒化物
NT2 窒化アメリシウム
NT2 窒化アルミニウム
NT2 窒化イッテルビウム
NT2 窒化イットリウム
NT2 窒化イリジウム
NT2 窒化インジウム
NT2 窒化ウラン
NT2 窒化オスミウム
NT2 窒化ガドリニウム
NT2 窒化カリウム
NT2 窒化ガリウム
NT2 窒化カルシウム
NT2 窒化キュリウム
NT2 窒化クロム
NT2 窒化ケイ素
NT2 窒化ゲルマニウム
NT2 窒化サマリウム
NT2 窒化ジルコニウム
NT2 窒化スカンジウム
NT2 窒化スズ
NT2 窒化セシウム
NT2 窒化セリウム
NT2 窒化タングステン
NT2 窒化タンタル
NT2 窒化チタン
NT2 窒化トリウム
NT2 窒化ナトリウム
NT2 窒化ニオブ
NT2 窒化ネオジム
NT2 窒化ネプツニウム
NT2 窒化バナジウム
NT2 窒化ハフニウム
NT2 窒化パラジウム
NT2 窒化バリウム

NT2 窒化プラセオジム
NT2 窒化プルトニウム
NT2 窒化ベリリウム
NT2 窒化ホウ素
NT2 窒化ホルミウム
NT2 窒化マグネシウム
NT2 窒化マンガン
NT2 窒化モリブデン
NT2 窒化ユウロピウム
NT2 窒化ランタン
NT2 窒化リチウム
NT2 窒化リン
NT2 窒化ルテニウム
NT2 窒化レニウム
NT2 窒化ロジウム
NT2 窒化亜鉛
NT2 窒化鉛
NT2 窒化銀
NT2 窒化炭素
NT2 窒化鉄
NT2 窒化銅
NT2 窒化白金
NT2 窒化硫黄

ビニリデン基

BT1 基

ビニルシアン化物

USE アクリロニトリル

ビニルベンゼン

USE スチレン

ビニル基

*BT1 アルキル基

ビニル単量体

BT1 単量体
RT アクリラート
RT アクリルアミド
RT アクリル酸
RT アクリル酸エステル
RT アクリロニトリル
RT アクロレイン
RT スチレン
RT メタクリル酸
RT メタクリル酸エステル
RT メタクリル酸塩
RT 酢酸ビニル

ピネラスプラント

INIS: 1977-09-06; ETDE: 1976-11-17
*BT1 米国エネルギー省
*BT1 米国ｅｒｄａ（エネルギー研究開発庁）
RT フロリダ州

ビノフレックス

USE ポリビニル

ヒバマタ属

*BT1 海藻
*BT1 褐色植物

ピバル酸

UF ジメチルプロピオン酸
UF トリメチル酢酸
*BT1 モノカルボン酸

ピパード理論

RT 超伝導

ヒヒ

1985-12-11
1986 年まで、APES がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 サル

ビビットロンタンデム加速器

INIS: 1990-12-15; ETDE: 1991-08-20
原子力研究センター、ストラスブール、フランス。
*BT1 タンデム型静電加速器
*BT1 バンデグラフ型加速器

ビピリジン

UF メチルビオローゲン
*BT1 ピリジン類

ビフェニル

UF ダウサム
*BT1 芳香族
RT ベンジジン

ビフェニルジアミン

USE ベンジジン

ビブリス炉

1990-12-07
1990 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ビブリス－１号炉

ビブリス－a 号炉

2000-04-12
ビブリス、ヘッセン州、ドイツ連邦。
USE ビブリス－１号炉

ビブリス－b 号炉

1990-12-07
USE ビブリス－２号炉

ビブリス－c 号炉

INIS: 1976-10-07; ETDE: 1976-11-02
ビブリス、ヘッセン州、ドイツ連邦。
USE ビブリス－３号炉

ビブリス－d 号炉

INIS: 1976-10-07; ETDE: 1976-11-02
ビブリス、ヘッセン州、ドイツ連邦。
USE ビブリス－４号炉

ビブリス－１号炉

INIS: 1990-12-07; ETDE: 1991-01-22
ビブリス、ヘッセン州、ドイツ連邦。
2011 年に恒久的シャットダウン。1990 年 12 月まで、BIBLIS REACTOR がこの概念を表現するために使用された。
UF ビブリス炉
UF ビブリス－a 号炉
UF 原子力発電所ビブリス
UF 原子力発電所ビブリス－a
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

ビブリス－２号炉

INIS: 1990-12-07; ETDE: 1991-01-22
ビブリス、ヘッセン州、ドイツ連邦。
2011 年に恒久的シャットダウン。1990 年 12 月まで、BIBLIS-B REACTOR がこの概念を表現するために使用された。
UF ビブリス－b 号炉
UF 原子力発電所ビブリス－b
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

ビブリス－３号炉

INIS: 1976-10-07; ETDE: 1976-11-01
ビブリス、ヘッセン州、ドイツ連邦。
1995 年、計画はキャンセル。
UF ビブリス－c 号炉
UF 原子力発電所ビブリス－３号炉
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

ビブリス－４号炉

INIS: 1976-10-07; ETDE: 1976-11-01
ビブリス、ヘッセン州、ドイツ連邦。
1979 年、計画はキャンセル。
UF ビブリス－d 号炉
UF 原子力発電所ビブリス－４号炉
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

ビブロン模型

INIS: 1992-08-06; ETDE: 1992-09-10
*BT1 原子核模型
RT クラスタ模型

ピペラジン

*BT1 ピラジン
RT アミン

ピペリジン

UF ヘキサヒドロピリジン
UF ペンタメチレンイミン
UF ｔｍｐｎ（テトラメチル－ピペリジノール－ｎ－オキシル）
*BT1 アミン
*BT1 ピリジン類
NT1 ジピリダモール
NT1 トリアセトンアミン－ｎ－オキシル
NT1 ペチジン

ビベンジル

UF ジフェニルエタン（１，２－）
UF １、２－フェニルエタン
*BT1 芳香族

ヒポキサンチン

*BT1 ヒドロオキシ化合物
*BT1 プリン
RT イノシン
RT キサンチン
RT ヌクレオチド

ヒポキサンチン・グアニン・ホスホリボシルトランスフェラーゼ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-06-13
USE ヒポキサンチン・ホスホリボシルトランスフェラーゼ

ヒポキサンチン・ホスホリボシルトランスフェラーゼ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-06-13
UF ヒポキサンチン・グアニン・ホスホリボシルトランスフェラーゼ
*BT1 ペントシルトランスフェラーゼ

ビホスフェイト

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-09-22
1977 年 7 月から 1997 年 2 月まで、ACID PHOSPHATES がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
USE リン酸塩

ヒマシ油（CASTOR OIL）

*BT1 植物油
RT トウゴマ

ヒマシ油（ricinum communis）
USE トウゴマ

ヒマラヤスギ
INIS: 1992-01-15; ETDE: 1985-12-11
UF ジュニペルス属
UF ネズミサシ
*BT1 球果植物門
*BT1 樹木

ヒマラヤ山脈
1977-11-02
BT1 山

ヒマワリ
UF キクイモ
UF ヘリアンサス・アナス
*BT1 双子葉植物綱

ヒマワリ油
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-03-06
*BT1 植物油

ヒメウイキョウ
USE キンポウゲ科

ヒメハマキ
UF シンクイガ
*BT1 ガ
RT りんご

ピュージェット・サウンド
INIS: 1992-06-04; ETDE: 1976-04-19
*BT1 太平洋
RT ワシントン州

ピュージェット・サウンド海軍造船所
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-07-23
1995 年2 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 管理施設
USE 船舶

ヒューズ（電気）
USE 電気導火線

ヒューズ（炉安全）
USE 原子炉安全ヒューズ

ビューティバリオン
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-19
UF ボトムバリオン
*BT1 バリオン
*BT1 ビューティ粒子
NT1 ラムダｂ中性バリオン

ビューティ中間子
INIS: 1995-08-07; ETDE: 1988-02-02
UF ボトム中間子
*BT1 ビューティ粒子
*BT1 中間子
NT1 ｂｃ中間子
NT1 ｂｓ中間子
NT1 ｂ中間子
NT2 ｂプラス中間子
NT2 ｂマイナス中間子
NT2 ｂ中性中間子
NT3 反ｂ中性中間子
NT1 ｂ*（５３２５）中間子

ビューティ模型
INIS: 1984-04-04; ETDE: 1979-11-07
1995 年1 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE フレーバーモデル

ビューティ粒子
INIS: 1995-10-04; ETDE: 1979-04-11
UF ボトム粒子
BT1 素粒子
NT1 ビューティバリオン
NT2 ラムダｂ中性バリオン
NT1 ビューティ中間子
NT2 ｂｃ中間子
NT2 ｂｓ中間子
NT2 ｂ中間子
NT3 ｂプラス中間子
NT3 ｂマイナス中間子
NT3 ｂ中性中間子
NT4 反ｂ中性中間子
NT2 ｂ*（５３２５）中間子
NT1 ｂクォーク
NT2 ｂアンチクォーク
RT クォーク模型
RT フレーバーモデル
RT ボトモニウム
RT 最高粒子

ヒューマンファクター
1982-02-09
事象や状況などに影響を与える人間の行動の諸相。たとえば、原子力発電所の操作員の行動。
SF 心理学
RT マン・マシンシステム
RT 安全
RT 安全工学
RT 安全文化
RT 機能不全
RT 挙動
RT 個人
RT 事故
RT 社会学
RT 態度
RT 美学
RT 薬物乱用
RT ｍｔｏ（人間・技術・組織）モデル

ヒューランダイト、輝沸石
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-01-23
ゼオライト鉱物。
*BT1 ゼオライト、沸石

ピューレックス法
1996-07-08
1996 年まで、HALEX PROCESS および SALTEX PROCESS はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF ソルテックスプロセス
UF ハレックスプロセス
*BT1 再処理
RT 溶媒抽出

ヒューレットパッカードコンピュータ
USE ｈｐ（ヒューレットパッカード）コンピュータ

ピューロマイシン
*BT1 抗悪性腫瘍薬
*BT1 抗生物質

ヒューロン湖
*BT1 五大湖

ビュジェイ１号炉
フランス電力会社、サン・ヴルバ、アン県、フランス。
UF ｅｄｆ－５号炉（シノン－５号炉）
*BT1 動力炉
*BT1 二酸化炭素冷却炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 ｇｃｒ（ガス冷却）型炉

ビュジェイ２号炉
フランス電力会社、サン・ヴルバ、アン県、フランス。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

ビュジェイ３号炉
1983-09-05
フランス電力会社、サン・ヴルバ、アン県、フランス。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

ビュジェイ４号炉
INIS: 1980-07-24; ETDE: 1980-08-12
フランス電力会社、サン・ヴルバ、アン県、フランス。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

ビュジェイ５号炉
INIS: 1988-05-13; ETDE: 1988-06-24
フランス電力会社、サン・ヴルバ、アン県、フランス。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

ひょう
BT1 大気降下物
RT 天気
RT 氷

ピラジン
1996-10-23
一位と四位に複数の窒素原子を含む六員環の複素環式環を含む化合物。
UF トルイレンレッド
UF ニュートラルレッド
UF １、４－ダイアジン
*BT1 アジン
NT1 ピペラジン
NT1 フェナジン
RT プテリジン

ピラゾリン
UF アミノピリン
UF ジアンチピリルメタン
UF ｄａｍ（ジアンチピリルメタン）
*BT1 ピラゾール
NT1 アンチピリン

ピラゾール
一位と二位に複数の窒素原子を含む五員環の複素環式環を含む化合物。
*BT1 アゾール
NT1 インダゾール
NT1 ピラゾリン
NT2 アンチピリン

ピラニ真空計
*BT1 真空計
*BT1 熱線ゲージ

ヒラマメ属
2017-05-17
UF レンズマメ
*BT1 マメ科
RT レンズマメ（食用種子）

ヒラメ（魚）
INIS: 1982-01-13; ETDE: 2002-06-13
USE 魚類

ピラン
1996-06-28
1つの酸素原子を含む六員環の複素環式環を含む化合物。
*BT1 酸素複素環化合物
NT1 クエルセチン
NT1 クマリン（coumarin）
NT1 テトラヒドロピラン
NT1 ピロン
NT1 ヘマトキシリン

ビリアル定理
力学に限定。
RT 運動エネルギー
RT 統計学
RT 粒子
RT 力学

ビリアル方程式
1999-07-07
熱力学に限定。
BT1 方程式
RT ガス
RT ファンデルワールス力
RT 状態方程式
RT 熱力学

ビリータイト
2000-04-12
*BT1 ウラン鉱物
*BT1 酸化鉱物
RT 酸化ウラン
RT 酸化バリウム

ビリービン炉
チュクチ自治地区、ロシア連邦。
UF チュコトカ炉
*BT1 軽水冷却黒鉛減速型炉
*BT1 実験炉
*BT1 動力炉
*BT1 熱中性子炉

ビリグンサイクロトロン
USE ｓｉｎサイクロトロン

ピリコン・ペックプロセス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-11-08
アンモニア化リン酸肥料を製造するために排ガス中の「活性化」リン鉱石、アンモニア、二酸化硫黄を使用する脱硫プロセス。1994年3月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 脱硫

ピリジニウム化合物
*BT1 ピリジン類
*BT1 四級アンモニウム化合物

ピリジルアゾナフトール
ETDE: 2005-02-01
2005年1月まで、PANがこの概念を表現するために使用された。
UF ピリジンアゾヒドロキシナフタリン
UF ｐａｎ（ピリジルアゾナフトール）
*BT1 ジアゾ化合物
*BT1 ナフトール
*BT1 ピリジン類

ピリジルアゾレソルシノール
*BT1 ジアゾ化合物
*BT1 ピリジン類
*BT1 ポリフェノール
BT1 試薬

ピリジル基
BT1 基

ピリジン
INIS: 1992-09-18; ETDE: 1992-10-13
1992年4月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。1992年4月から10月まで、PYRIDINESがＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
*BT1 ピリジン類

ピリジンアゾヒドロキシナフタリン
USE ピリジルアゾナフトール

ピリジン類
1996-07-18
1つの窒素原子を含む六員環の複素環式環を含む化合物。
UF ダイオドラスト
UF ヨードピラセット
*BT1 アジン
NT1 アクリジン
NT2 アクリジンオレンジ
NT2 フラビン
NT3 アクリフラビン
NT3 プロフラビン
NT1 キノリン
NT2 オキシン
NT2 キナルジン
NT2 フェロン
NT1 ニコチン
NT1 ニコチンアミド
NT1 ニコチン酸
NT1 ピコリン
NT2 ピコリン酸
NT1 ピピリジン
NT1 ピペリジン
NT2 ジピリダモール
NT2 トリアセトンアミンーｎーオキシル
NT2 ペチジン
NT1 ピリジニウム化合物
NT1 ピリジルアゾナフトール
NT1 ピリジルアゾレソルシノール
NT1 ピリジン
NT1 ピリドキサール
NT1 ピリドキシリデングルタメイト
NT1 ピリドキシン
RT イソニアジド
RT ｎａｄ（ニコチンアミドアデニンジヌクレオチド）

ピリダジン
一位と二位に複数の窒素原子を含む六員環の複素環式環を含む化合物。
*BT1 アジン
NT1 フタラジン
NT2 ルミノール

ピリドキサール
*BT1 アルデヒド
*BT1 ピリジン類
*BT1 有機酸素化合物
RT ピコリン
RT ビタミンｂ群
RT 補酵素

ピリドキシリデングルタメイト
INIS: 1977-11-21; ETDE: 1978-03-08
*BT1 グルタミン酸
*BT1 ピリジン類

ピリドキシン
UF ビタミンｂ６
*BT1 ビタミンｂ群
*BT1 ヒドロオキシ化合物
*BT1 ピリジン類

ピリトナイト
USE テクタイト

ピリベルジン
1996-10-22
1996年10月まで有効なディスクリプタであった。
USE ピロール
USE 色素
USE 複素環酸

ピリミジン二量体
INIS: 1986-03-04; ETDE: 1984-06-29
細胞の放射線被ばくに起因する二つの隣接するピリミジンヌクレオチドの化学的融合の産物。
BT1 二量体
RT ストランド破壊
RT ピリミジン類
RT 突然変異
RT ｄｎａ修復

ピリミジン類
1996-10-23
一位と三位に複数の窒素原子を含む六員環の複素環式環を含む化合物。
UF サルファダイアジン
UF プルプル酸
UF ムレキシド
UF １、３－ジアジン
*BT1 アジン
NT1 アロキサン
NT1 ウラシル
NT2 ウリジン
NT2 オロト酸
NT2 クロロウラシル
NT2 チオウラシル
NT2 チミン
NT2 デオキシウリジン
NT2 フルオロウラシル
NT3 ｆｕｄｒ（フルオロデオキシウリジン）
NT2 ブロモウラシル
NT3 ｂｕｄｒ（ブロモデオキシウリジン）
NT2 ヨウ素ウラシル

NT3 ヨウ素デオキシウリジン
NT1 シチジン
NT1 シトシン
NT1 チアミン
NT1 チミジン
NT2 フッ化チミジン
NT1 デオキシシチジン
NT1 バルビツール酸塩
NT2 ネンブタール
NT2 フェノバルビタール
RT ヌクレオシド
RT ピリミジン二量体
RT プテリジン

ビリルビン

*BT1 ピロール
BT1 色素
*BT1 複素環酸
RT 胆汁

ピルグリム炉

1990-12-07
1990 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ピルグリムー１号炉

ピルグリムー１号炉

エンタジー・ニュークリア・ジェネレーション社、プリムス、マサチューセッツ州、米国。
UF *ピルグリム炉*
UF *プリマスピルグリム動力炉*
*BT1 沸騰水型原子炉

ピルグリムー２号炉

ボストン・エジソン社、プリムス、マサチューセッツ州、米国。1981 年、建設開始前にキャンセル。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

ピルグリムー３号炉

ボストン・エジソン社、プリムス、マサチューセッツ州、米国。1974 年、建設開始前にキャンセル。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

ビルドアップ

1999-04-14
UF *集積*
UF *放射蓄積*
RT 空間的線量分布
RT 散乱
RT 遮蔽
RT 深部線量分布
RT 電離
RT 電離放射線
RT 放射線
RT 放射線生態学的濃縮
RT 放射線量

ビルバオアルゴノート炉

USE ａｒｂｉ炉

ピルビン酸

UF *ケトプロピオン酸ーα*
*BT1 ケト酸

ヒルベルト空間

*BT1 バナハ空間

ヒルベルト変換

*BT1 積分変換

ビルマ

1999-01-26
1999 年 1 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ミャンマー連邦

ヒル・ホイラー理論

RT 原子核模型
RT 集団模型

ビル建築業者

INIS: 1993-04-28; ETDE: 1981-06-13
UF *ビル建築請負業者*
BT1 個人
RT 建築家
RT 建築工業
RT 職工

ビル建築請負業者

INIS: 1993-04-28; ETDE: 1981-06-13
USE ビル建築業者

ヒル方程式

*BT1 微分方程式

ビル（製造）

USE 製作

ビル（組立）

USE 建設

ビレット実験

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-21
USE アンヴィル作戦

ピレン

*BT1 多環芳香族炭化水素

ピロール

1996-10-22
1 つの窒素原子を含む五員環の複素環式環を含む化合物。
UF *ウロビリノゲン*
UF *ビリベルジン*
*BT1 アゾール
NT1 インドール
NT2 インジゴ
NT2 インドシアニングリーン
NT2 ストリキニーネ
NT2 トリプタミン
NT3 セロトニン
NT4 ブホテニン
NT3 メラトニン
NT2 トリプトファン
NT2 ビンブラスチン
NT2 リゼルギン酸
NT2 レセルピン
NT1 ビリルビン
NT1 ピロリジン
NT2 ニコチン
NT2 ヒドロキシプロリン
NT2 プロリン
NT1 ピロリドン
NT2 ｐｖｐ（ポリビニールピロリドン）
RT カルバゾール

ピロカテコール

UF *カテコール*
UF *ジヒドロオキシベンゼンーオルト*
UF *ピロカテシン*
UF *１、２ージヒドロオキシベンゼン*
*BT1 ポリフェノール
BT1 現像液
RT カテコールアミン
RT ドーパミン
RT ピロカテコール バイオレット

ピロカテコール バイオレット

BT1 インジケーター
BT1 染料
RT ピロカテコール

ピロカテシン

USE ピロカテコール

ピロカルピン

*BT1 アルカロイド
*BT1 副交感神経刺激薬

ピロガロール

UF *焦性没食子酸*
UF *１、２、３ートリヒドロキシベンゼン*
*BT1 ポリフェノール
BT1 現像液

ピロキシリン

USE ニトロセルロース

ヒロハハコヤナギ

INIS: 1992-01-10; ETDE: 1979-03-27
*BT1 ポプラ
RT ヤマナラシ

ピロラーゼ（トリプトファン）

1996-11-13
1997 年 3 月まで、TRYPTOPHAN OXYGENASE がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
USE オキシゲナーゼ

ピロリジノン

1996-04-29
USE ピロリドン

ピロリジン

UF *テトラヒドロピロール*
*BT1 アミン
*BT1 ピロール
NT1 ニコチン
NT1 ヒドロキシプロリン
NT1 プロリン

ピロリドン

UF *ピロリジノン*
UF *ブチロラクタム*
*BT1 ピロール
*BT1 ラクタム
NT1 ｐｖｐ（ポリビニールピロリドン）

ピロリン酸塩

BT1 リン化合物
BT1 酸素化合物

ピロン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-10-23
オキソピラン。
UF *クロモン*
*BT1 ピラン

ヒンクリー・ポイントーB 炉

ヒンクリー・ポイント、サマセット、英国。
*BT1 動力炉
*BT1 二酸化炭素冷却炉

*BT1 熱中性子炉
*BT1 ａｇｒ（改良型ガス冷却）型炉

ヒンクリー・ポイントーA炉

ヒンクリー・ポイント、サマセット、英国。2000 年に恒久的シャットダウン。
*BT1 マグノックス型炉
*BT1 二酸化炭素冷却炉
*BT1 熱中性子炉

ピンストライプ実験

2000-04-12
フリントロック作戦中に実施された実験。1994 年9 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 核爆発
USE 地下爆発

ピンチ効果

NT1 スクリューピンチ
NT1 テータピンチ
NT1 ハードコアピンチ
NT1 逆転磁場ピンチ
NT1 縦ピンチ
NT2 ベルトピンチ
RT ピンチ装置
RT プラズマ
RT プラズマフィラメント
RT プラズマ集束
RT リミッタ
RT 磁気圧縮
RT 磁場構成

ピンチ装置

UF ｇｒｏｍ装置
UF ｔｅｓｉ装置
BT1 熱核装置
NT1 トロイダルピンチ装置
NT2 トロイダルスクリューピンチ装置
NT3 ｓｔｐ－３ｍ装置
NT3 ｔｐｅ－２スクリューピンチ
NT2 トロイダルテータピンチ装置
NT3 シラック装置
NT2 逆転磁場ピンチ装置
NT3 アルテミス逆磁場ピンチ型装置
NT3 ｅｘｔｒａｐ－ｔ２逆磁場ピンチ型装置
NT3 ｈｂｔｘ逆磁場ピンチ型装置
NT3 ｍｓｔ逆磁場ピンチ型装置
NT3 ｒｆｘ逆磁場ピンチ型装置
NT3 ｔｐｅ－１ ｒｍ１５逆磁場ピンチ型装置
NT3 ｔｐｅ－ｒｘ逆磁場ピンチ型装置
NT3 ｚｔ－４０逆磁場ピンチ型装置
NT3 ｚｔ－ｐ逆磁場ピンチ型装置
NT2 ｔｌｐ装置
NT3 ゼータ（核融合）装置
NT1 逆転磁場テータピンチ装置
NT1 線形ピンチ装置
NT2 線形スクリューピンチ装置
NT2 線形テータピンチ装置
NT3 イザール装置
NT3 スキュラ装置
NT2 線形ハードコアピンチ装置
NT2 線形ｚピンチ装置
RT ピンチ効果
RT リミッタ

ビンブラスチン

*BT1 アルカロイド
*BT1 インドール
*BT1 有糸分裂阻害薬
RT 白血病

ピン止め力

USE 磁束

ピン（燃料）

USE 燃料ピン

ピーウィーー１号炉

LASL、ロスアラモス、ニューメキシコ州、米国。
*BT1 宇宙船推進用原子炉
*BT1 水素冷却炉

ピーウィーー２号炉

LASL、ロスアラモス、ニューメキシコ州、米国。
*BT1 宇宙船推進用原子炉
*BT1 水素冷却炉

ピーウィーー３号炉

LASL、ロスアラモス、ニューメキシコ州、米国。
*BT1 宇宙船推進用原子炉
*BT1 水素冷却炉

ピーウィーー４号炉

LASL、ロスアラモス、ニューメキシコ州、米国。
*BT1 宇宙船推進用原子炉
*BT1 水素冷却炉

ピーク

NT1 エスケープピーク
RT パルス立上がり時間
RT 中間体

ビーグル

*BT1 犬

ピーク電力

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-06
USE ピーク負荷

ピーク電力利用発電所

INIS: 1995-02-27; ETDE: 1979-02-27
BT1 発電所
NT1 圧縮空気貯蔵発電所
NT1 揚水式発電所
RT オフピークエネルギー貯蔵
RT ガスタービン発電所
RT 圧縮空気電力貯蔵設備
RT 火力発電所
RT 磁気エネルギー貯蔵設備
RT 水力発電所
RT 熱エネルギー貯蔵設備
RT 負荷管理
RT 容量内蔵エネルギー貯蔵設備

ピーク負荷

INIS: 1982-12-03; ETDE: 1979-09-06
指定の時間間隔で最大瞬間負荷または最大平均負荷。
UF ピーク電力
RT 電気事業
RT 電力需要
RT 負荷管理
RT 負荷分析

ピーク負荷料金制

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1976-03-22
BT1 価格
RT オフピーク電力
RT 公共事業
RT 電力
RT 電力計
RT 負荷管理
RT 利用時間帯別価格決定法

ビーコンプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-04-17
ビーコン・プロセスは、２つの主反応によって、低～中熱量ガスをメタンに富む高熱量ガスに変換する。触媒の存在下で、炭素は、一酸化炭素から二酸化炭素にシフトすることによって付着する。付着炭素と触媒がメタンへの水素化のために活躍する。
*BT1 石炭ガス化
RT メタン化
RT 合成ガス

ビーズウオール

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-27
*BT1 パッシブ太陽熱暖房システム
*BT1 パッシブ太陽熱冷房システム
BT1 壁
RT 窓
RT 断熱

ピース川

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1975-11-28
*BT1 川
RT アルバータ州
RT ブリティッシュ・コロンビア州

ピース川鉱床

1992-06-04
*BT1 オイルサンド鉱床
RT アルバータ州
RT オイルサンド
RT カナダ

ピーチ・ボトムー１号炉

フィラデルフィア電気会社、ペンシルバニア州、米国。1974 年にシャットダウン。
UF ｈｔｇｒピーチボトム炉
*BT1 ヘリウム冷却炉
*BT1 高温ガス冷却（ｈｔｇｒ）型炉
*BT1 動力炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ピーチ・ボトムー２号炉

エクセロン原子力発電会社、デルタ、ペンシルバニア州、米国。
*BT1 沸騰水型原子炉

ピーチ・ボトムー３号炉

エクセロン原子力発電会社、デルタ、ペンシルバニア州、米国。
*BT1 沸騰水型原子炉

ビーデンハーン・ローズ理論

1996-07-16
1996 年7 月まで有効なディスクリプタであった。
SEE 角相関
SEE 角分布

ピートガスプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-08-07
希薄相、同時短期滞留時間水素添加ガス化と流動床ノンスラッギングチャーガス化。
*BT1 石炭ガス化
BT1 ｓｎｇプロセス

ビート波加速器

INIS: 1988-02-02; ETDE: 1987-09-03
２つのレーザビームがプラズマ中で重なり合い、その周波数の差はプラズマ振動の固有振動数であるという概念を用いたレーザー駆動加速器。
*BT1 線形加速器
RT プラズマ波
RT レーザー光線

ビーナス炉

2008 年にこの炉は高速増殖炉に変更された。2011 年に引き続き、鉛ベース臨界炉のために粒子加速器と組み合わされた。
UF ヴァルカン核実験研究
*BT1 加速器駆動未臨界システム
*BT1 実験炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉
*BT1 ｌｍｆｂｒ（液体金属冷却高速増殖）型炉

ピーナッツ

UF 落花生
BT1 種子
RT タンパク質
RT マメ科

ピーニング

USE ショットピーニング

ビーハイブコークス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-27
1994 年 9 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE コークス

ビーバーバレー－１号炉

ファーストエナジー・ニュークリア・オペレーティング社、シッピングポート、ペンシルバニア州、米国。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

ビーバーバレー－２号炉

ファーストエナジー・ニュークリア・オペレーティング社、シッピングポート、ペンシルバニア州、米国。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

ビーバーロッジ

1996-07-16
1996 年 7 月まで有効なディスクリプタであった。
USE サスカチェワン州

ビーバーロッジ鉱山

INIS: 1975-10-23; ETDE: 1975-12-16
サスカチュワン州、カナダ。
*BT1 ウラン鉱山
RT サスカチェワン州

ビーボンプロセス

2000-04-12
クラウス・ユニットのテールガスを浄化するため、二酸化硫黄を２５０ｐｐｍ以下まで硫黄をかなり除去するプロセス。このプロセスは水素化、冷却、湿式酸化抽出、硫黄副産物生成を組み合わせたもの。
*BT1 脱硫

ビーム

NT1 イオンビーム
NT2 アルミニウム 27 ビーム
NT2 ガドリニウム 155 ビーム
NT2 カリウム 39 ビーム
NT2 カリウム 41 ビーム
NT2 カルシウム 40 ビーム
NT2 カルシウム 48 ビーム
NT2 キセノン 129 ビーム
NT2 キセノン 131 ビーム
NT2 キセノン 132 ビーム
NT2 キセノン 136 ビーム
NT2 クリプトン 84 ビーム
NT2 クリプトン 86 ビーム
NT2 ケイ素 28 ビーム
NT2 ケイ素 29 ビーム
NT2 ゲルマニウム 74 ビーム
NT2 ゲルマニウム 76 ビーム
NT2 スズ 120 ビーム
NT2 タングステン 184 ビーム
NT2 チタン 48 ビーム
NT2 チタン 50 ビーム
NT2 ナトリウム 23 ビーム
NT2 ニッケル 58 ビーム
NT2 ニッケル 60 ビーム
NT2 ネオン 20 ビーム
NT2 ネオン 22 ビーム
NT2 ビスマス 209 ビーム
NT2 フッ素 19 ビーム
NT2 ヘリウム 3 ビーム
NT2 ヘリウム 4 ビーム
NT3 アルファビーム
NT2 ベリリウム 9 ビーム
NT2 ホウ素 10 ビーム
NT2 ホウ素 11 ビーム
NT2 マグネシウム 24 ビーム
NT2 マグネシウム 25 ビーム
NT2 ヨウ素 127 ビーム
NT2 ランタン 139 ビーム
NT2 リチウム 6 ビーム
NT2 リチウム 7 ビーム
NT2 リン 31 ビーム
NT2 鉛 208 ビーム
NT2 塩素 35 ビーム
NT2 塩素 37 ビーム
NT2 金 197 ビーム
NT2 銀 107 ビーム
NT2 酸素 16 ビーム
NT2 酸素 18 ビーム
NT2 臭素 79 ビーム
NT2 重陽子ビーム
NT2 水素 1 マイナスビーム
NT2 炭素 12 ビーム
NT2 炭素 13 ビーム
NT2 窒素 14 ビーム
NT2 窒素 15 ビーム
NT2 鉄 56 ビーム
NT2 鉄 58 ビーム
NT2 銅 63 ビーム
NT2 放射性イオンビーム
NT3 アルゴン 38 ビーム
NT3 アルゴン 39 ビーム
NT3 アルゴン 40 ビーム
NT3 アルミニウム 26 ビーム
NT3 ウラン 238 ビーム
NT3 トリトンビーム
NT3 ネオン 19 ビーム
NT3 ヘリウム 6 ビーム
NT3 ヘリウム 8 ビーム
NT3 ベリリウム 10 ビーム
NT3 ベリリウム 11 ビーム
NT3 ベリリウム 7 ビーム
NT3 ホウ素 12 ビーム
NT3 ホウ素 8.ビーム
NT3 リチウム 11 ビーム
NT3 リチウム 8 ビーム
NT3 塩素 39 ビーム
NT3 炭素 10 ビーム
NT3 炭素 11 ビーム
NT3 炭素 14 ビーム
NT3 窒素 13 ビーム
NT3 硫黄 38 ビーム
NT2 硫黄 32 ビーム
NT1 クラスタビーム
NT1 原子ビーム
NT1 光子ビーム
NT1 衝突ビーム
NT1 二次ビーム
NT2 ヘリウム 8 ビーム
NT2 炭素 11 ビーム
NT1 反粒子ビーム
NT2 反核子ビーム
NT3 反陽子ビーム
NT2 反中性微子ビーム
NT1 分子ビーム
NT1 偏極ビーム
NT1 粒子ビーム
NT2 ハイペロンビーム
NT3 シグマ粒子ビーム
NT3 ラムダ粒子ビーム
NT2 レプトンビーム
NT3 ニュートリノビーム
NT4 反中性微子ビーム
NT3 ミューオンビーム
NT3 電子ビーム
NT3 陽電子ビーム
NT2 核子ビーム
NT3 中性子ビーム
NT3 陽子ビーム
NT2 中間子ビーム
NT3 イータ中間子ビーム
NT3 パイオンビーム
NT3 ｋ中間子ビーム
RT シュテルン・ゲルラッハ実験
RT ビームパルサー
RT ビーム・プラズマ系

ビームアクセプタンス

UF アクセプタンス（ビーム）
RT ビーム光学

ビームエミッタンス

UF エミッタンス（ビーム）
UF ビームパービアンス
RT ビーム光学
RT 輝度

ビームスキャナ

UF スキャナー（ビーム）
*BT1 ビームモニター
RT ビームプロファイル
RT ビーム位置

ビームストリッパー
UF *ストリッパー*
UF *ストリッパーホイル*
RT イオンビーム
RT 荷電交換
RT 原子ビーム
RT 電荷状態
RT 電子損失

ビームスプリティング
1975-10-09
RT ビーム光学

ビームダンプ
実験後の加速器ビームを吸収するシールド材の質量。
BT1 加速器実験施設
RT 加速器

ビームチョッパー
1975-08-26
USE ビームパルサー

ビームパルサー
1975-09-25
UF *チョッパー（ビーム）*
UF *パルスビームディフレクター*
UF *ビームチョッパー*
NT1 中性子チョッパ
RT パルス
RT パルス照射
RT ビーム
RT ビーム形成

ビームバンチング
UF *バンチング（ビーム）*
*BT1 ビーム力学
RT ビーム形成
RT ビーム光学
RT ビーム集群器

ビームパービアンス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-07-06
USE ビームエミッタンス
USE 空間電荷

ビームプロファイル
UF *ビーム幅*
RT ビームスキャナ
RT ビームモニター
RT ビームモニタリング
RT ビーム形成

ビームモニター
UF *モニター（ビーム）*
*BT1 モニター
NT1 ビームスキャナ
NT1 ファラデーカップ
NT1 電磁誘導センサ
RT ビームプロファイル
RT ビームモニタリング
RT ビーム位置
RT ビーム電流
RT ビーム分析器

ビームモニタリング
UF *モニタリング（ビーム）*
BT1 モニタリング
RT ビームプロファイル
RT ビームモニター
RT ビーム位置
RT ビーム電流
RT 電磁誘導センサ

ビーム・ガス分光学
USE イオン分光法

ビーム・ビーム相互作用
INIS: 1999-03-23; ETDE: 1979-05-25
RT ビーム蓄積
RT ビーム力学
RT 衝突ビーム

ビーム・フォイル分光
USE イオン分光法

ビーム・プラズマ系
RT ピアス不安定性
RT ビーム
RT プラズマ
RT ホイッスラー不安定性

ビーム位置
RT ビームスキャナ
RT ビームモニター
RT ビームモニタリング

ビーム曲磁石
*BT1 磁石
RT ビーム光学
RT 磁気的分析器

ビーム形成
1975-08-22
RT ビームパルサー
RT ビームバンチング
RT ビームプロファイル
RT ビーム光学
RT 集束

ビーム光学
RT キッカー電磁石
RT コリメーター
RT セプタム電磁石
RT ビームアクセプタンス
RT ビームエミッタンス
RT ビームスプリティング
RT ビームバンチング
RT ビーム曲磁石
RT ビーム形成
RT ビーム焦点磁石
RT ビーム抽出
RT ビーム入射
RT ビーム輸送
RT ビーム力学
RT モノクロメータ
RT 一直線
RT 幾何収差
RT 光学
RT 光学系
RT 集束
RT 色収差
RT 静電セプタム
RT 静電ミラー
RT 静電レンズ

ビーム孔
原子炉外実験のために放射線のビームを通過させるための原子炉貫通孔。
*BT1 原子炉チャンネル
*BT1 原子炉実験施設

ビーム集群器
RT ビームバンチング

ビーム焦点磁石
*BT1 磁石
RT ビーム光学
RT 四極子

ビーム生成
UF *生成（ビーム）*
RT ビーム入射

ビーム蓄積
RT ビーム・ビーム相互作用
RT ビーム力学

ビーム中性化
UF *中性化（ビーム）*
RT 荷電交換
RT 電離
RT 粒子ビーム

ビーム抽出
UF *抽出（ビーム）*
RT キッカー電磁石
RT セプタム電磁石
RT ビーム光学

ビーム電流
UF *電流（ビーム）*
BT1 流れ
NT1 キロアンペアビーム電流
NT1 ナノアンペアビーム電流
NT1 ピコアンペアビーム電流
NT1 マイクロアンペアビーム電流
NT1 ミリアンペアビーム電流
NT1 メガアンペアビーム電流
NT1 増幅器ビーム電流
RT ビームモニター
RT ビームモニタリング
RT ファラデーカップ
RT 電流密度

ビーム入射
UF *入射（ビーム）*
NT1 イオンビーム入射
NT2 分子イオンビーム入射
NT1 クラスタビーム入射
NT1 プラズマビーム入射
NT1 相対論的ビーム入射
NT1 中性原子ビーム入射
NT1 電子ビーム入射
RT ビーム光学
RT ビーム生成
RT ビーム入射加熱
RT 熱核装置
RT 粒子ブースター

ビーム入射加熱
*BT1 プラズマ加熱
RT ビーム入射
RT 原子ビーム源

ビーム爆発
INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13
USE ビーム力学

ビーム幅
USE ビームプロファイル

ビーム分析器
荷電粒子ビームの運動量分析。
NT1 磁気的分析器
NT1 静電分析器
RT ビームモニター

RT モノクロメータ

ビーム分離器
二次ビームの速度分離。
RT 加速器

ビーム明度
衝突ビーム相互作用率。
RT 衝突ビーム
RT 相互作用
RT 電子冷却

ビーム輸送
UF *レーザー誘導*
UF *輸送（ビーム）*
RT ビーム光学

ビーム力学
加速器内部における粒子ビームの動き。
UF *ビーム爆発*
UF *爆発（粒子ビーム）*
UF *力学（ビーム）*
*BT1 動力学
NT1 シンクロトロン振動
NT1 ビームバンチング
NT1 ベータトロン振動
NT1 位相振動
RT ビーム・ビーム相互作用
RT ビーム光学
RT ビーム蓄積
RT ビーム冷却
RT 位相安定性
RT 加速器
RT 軌跡
RT 軌道
RT 軌道安定性
RT 負質量効果

ビーム冷却
INIS: 1982-04-13; ETDE: 1979-05-03
粒子ビームの品質を改善するため。
NT1 確率冷却
NT2 運動量冷却
NT1 電子冷却
RT ビーム力学

ビーム（構造的）
INIS: 1983-09-06; ETDE: 1977-08-24
USE 構造的ビーム

ヒ化アルミニウム
BT1 アルミニウム化合物
*BT1 ヒ化物

ヒ化イットリウム
INIS: 1996-07-15; ETDE: 1976-09-14
1996 年 6 月から 2008 年 2 月まで、YTTRIUM COMPOUNDS および ARSENIDES がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 イットリウム化合物
*BT1 ヒ化物

ヒ化インジウム
BT1 インジウム化合物
*BT1 ヒ化物

ヒ化ウラン
*BT1 ウラン化合物
*BT1 ヒ化物

ヒ化カドミウム
INIS: 1978-04-21; ETDE: 1975-11-11
BT1 カドミウム化合物
*BT1 ヒ化物

ヒ化ガドリニウム
INIS: 1977-10-17; ETDE: 1977-08-09
*BT1 ガドリニウム化合物
*BT1 ヒ化物

ヒ化ガリウム
BT1 ガリウム化合物
*BT1 ヒ化物

ヒ化ガリウム太陽電池
1992-05-28
*BT1 太陽電池

ヒ化ゲルマニウム
INIS: 1978-02-23; ETDE: 1975-11-11
BT1 ゲルマニウム化合物
*BT1 ヒ化物

ヒ化コバルト
INIS: 1991-09-16; ETDE: 1976-08-04
*BT1 コバルト化合物
*BT1 ヒ化物

ヒ化サマリウム
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-03-04
*BT1 サマリウム化合物
*BT1 ヒ化物

ヒ化ジルコニウム
INIS: 1996-07-15; ETDE: 1976-12-16
1996 年 6 月から 2008 年 2 月まで、ZIRCONIUM COMPOUNDS および ARSENIDES がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 ジルコニウム化合物
*BT1 ヒ化物

ヒ化スズ
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-11
BT1 スズ化合物
*BT1 ヒ化物

ヒ化ツリウム
INIS: 1996-07-15; ETDE: 1975-10-28
1996 年 6 月から 2008 年 2 月まで、TERBIUM COMPOUNDS および ARSENIDES がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 ツリウム化合物
*BT1 ヒ化物

ヒ化テルビウム
INIS: 1996-07-08; ETDE: 1976-09-14
1996 年 6 月から 2008 年 2 月まで、TERBIUM COMPOUNDS および ARSENIDES がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 テルビウム化合物
*BT1 ヒ化物

ヒ化ニッケル
INIS: 1991-09-16; ETDE: 1976-07-07
*BT1 ニッケル化合物
*BT1 ヒ化物

ヒ化ネプツニウム
*BT1 ネプツニウム化合物
*BT1 ヒ化物

ヒ化バナジウム
1996-07-15
1996 年 6 月から 2008 年 2 月まで、VANADIUM COMPOUNDS および ARSENIDES がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 バナジウム化合物
*BT1 ヒ化物

ヒ化プラセオジム
INIS: 1976-02-05; ETDE: 1975-10-28
*BT1 ヒ化物
*BT1 プラセオジム化合物

ヒ化マグネシウム
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-11-29
*BT1 ヒ化物
*BT1 マグネシウム化合物

ヒ化マンガン
INIS: 1976-11-08; ETDE: 1976-12-16
*BT1 ヒ化物
*BT1 マンガン化合物

ヒ化ユウロピウム
INIS: 1989-09-14; ETDE: 1976-08-24
*BT1 ヒ化物
*BT1 ユウロピウム化合物

ヒ化リチウム
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-09-05
*BT1 ヒ化物
*BT1 リチウム化合物

ヒ化ルテニウム
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-06-14
*BT1 ヒ化物
*BT1 ルテニウム化合物

ヒ化亜鉛
1978-07-03
*BT1 ヒ化物
BT1 亜鉛化合物

ヒ化銀
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-08-09
*BT1 ヒ化物
*BT1 銀化合物

ヒ化鉄
INIS: 1992-09-17; ETDE: 1978-09-11
*BT1 ヒ化物
*BT1 鉄化合物

ヒ化白金
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-08-09
*BT1 ヒ化物
*BT1 白金化合物

ヒ化物
1997-06-19
BT1 ピニクチド
BT1 ヒ素化合物
NT1 アメリシウムヒ化物
NT1 カリフォルニウムアルセニド
NT1 キュリウムヒ化物
NT1 ケイ素アルセニド
NT1 セリウムアルセニド
NT1 タンタルアルセニド
NT1 チタンアルセニド
NT1 テルルアルセニド

NT1 トリウムアルセニド
NT1 ニオブアルセニド
NT1 ハフニウムアルセニド
NT1 パラジウムアルセニド
NT1 バークリウムアルセニド
NT1 ヒ化アルミニウム
NT1 ヒ化イットリウム
NT1 ヒ化インジウム
NT1 ヒ化ウラン
NT1 ヒ化カドミウム
NT1 ヒ化ガドリニウム
NT1 ヒ化ガリウム
NT1 ヒ化ゲルマニウム
NT1 ヒ化コバルト
NT1 ヒ化サマリウム
NT1 ヒ化ジルコニウム
NT1 ヒ化スズ
NT1 ヒ化ツリウム
NT1 ヒ化テルビウム
NT1 ヒ化ニッケル
NT1 ヒ化ネプツニウム
NT1 ヒ化バナジウム
NT1 ヒ化プラセオジム
NT1 ヒ化マグネシウム
NT1 ヒ化マンガン
NT1 ヒ化ユウロピウム
NT1 ヒ化リチウム
NT1 ヒ化ルテニウム
NT1 ヒ化亜鉛
NT1 ヒ化銀
NT1 ヒ化鉄
NT1 ヒ化白金
NT1 プルトニウムアルセニド
NT1 ホウ素アルセニド
NT1 モリブデンアルセニド
NT1 ロジウムアルセニド
NT1 銅アルセニド
RT ヒ素合金
RT 金属間化合物

ヒ酸塩

特定の化合物は、（陽イオン）化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。
BT1 ヒ素化合物
BT1 酸素化合物
RT 酸化ヒ素

ひ腫（脾腫）

BT1 症状
BT1 病理学的変化
RT ひ臓（脾臓）
RT 血液疾患
RT 白血病

ヒ素

*BT1 半金属元素

ヒ素 60

2007-04-19
*BT1 ヒ素同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核

ヒ素 61

2007-04-19
*BT1 ヒ素同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核

ヒ素 62

2007-04-19
*BT1 ヒ素同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 陽子崩壊放射性同位体

ヒ素 63

2007-04-19
*BT1 ヒ素同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 陽子崩壊放射性同位体

ヒ素 64

INIS: 2003-01-03; ETDE: 2002-12-26
*BT1 ヒ素同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 陽子崩壊放射性同位体

ヒ素 65

INIS: 1990-12-05; ETDE: 1991-01-14
*BT1 ヒ素同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核

ヒ素 66

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-03-29
*BT1 ヒ素同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核

ヒ素 67

INIS: 1978-07-03; ETDE: 1978-04-06
*BT1 ヒ素同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ヒ素 68

*BT1 ヒ素同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 分寿命放射性同位体

ヒ素 69

*BT1 ヒ素同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 分寿命放射性同位体

ヒ素 70

*BT1 ヒ素同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ヒ素 71

*BT1 ヒ素同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

ヒ素 72

*BT1 ヒ素同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

ヒ素 73

*BT1 ヒ素同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

ヒ素 74

*BT1 ヒ素同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

ヒ素 75

*BT1 ヒ素同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核

ヒ素 75 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ヒ素 76

*BT1 ヒ素同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 日寿命放射性同位体

ヒ素 77

*BT1 ヒ素同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 日寿命放射性同位体

ヒ素 78

*BT1 ヒ素同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核

ヒ素 79

*BT1 ヒ素同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 分寿命放射性同位体

ヒ素 80

*BT1 ヒ素同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ヒ素 81
*BT1 ヒ素同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ヒ素 82
*BT1 ヒ素同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ヒ素 83
*BT1 ヒ素同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ヒ素 84
*BT1 ヒ素同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ヒ素 85
*BT1 ヒ素同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ヒ素 86
*BT1 ヒ素同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核

ヒ素 87
*BT1 ヒ素同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核

ヒ素 88
2007-04-19
*BT1 ヒ素同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核

ヒ素 89
2007-04-19
*BT1 ヒ素同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核

ヒ素 90
2007-04-19
*BT1 ヒ素同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核

ヒ素 91
2007-04-19
*BT1 ヒ素同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核

ヒ素 92
2007-04-19
*BT1 ヒ素同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核

ヒ素イオン
*BT1 イオン

ヒ素ハロゲン化物
2012-07-19
*BT1 ハロゲン化物
BT1 ヒ素化合物
NT1 フッ化ヒ素
NT1 ヨウ化ヒ素
NT1 塩化ヒ素
NT1 臭化ヒ素

ヒ素リサイクルプロセス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-01-30
1994 年3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 脱硫

ヒ素化合物
1996-06-26
UF アルソニウム化合物
UF カコジル酸
NT1 セレン化ヒ素
NT1 テルル化ヒ素
NT1 トリン
NT1 ヒ化物
NT2 アメリシウムヒ化物
NT2 カリフォルニウムアルセニド
NT2 キュリウムヒ化物
NT2 ケイ素アルセニド
NT2 セリウムアルセニド
NT2 タンタルアルセニド
NT2 チタンアルセニド
NT2 テルルアルセニド
NT2 トリウムアルセニド
NT2 ニオブアルセニド
NT2 ハフニウムアルセニド
NT2 パラジウムアルセニド
NT2 バークリウムアルセニド
NT2 ヒ化アルミニウム
NT2 ヒ化イットリウム
NT2 ヒ化インジウム
NT2 ヒ化ウラン
NT2 ヒ化カドミウム
NT2 ヒ化ガドリニウム
NT2 ヒ化ガリウム
NT2 ヒ化ゲルマニウム
NT2 ヒ化コバルト
NT2 ヒ化サマリウム
NT2 ヒ化ジルコニウム
NT2 ヒ化スズ
NT2 ヒ化ツリウム
NT2 ヒ化テルビウム
NT2 ヒ化ニッケル
NT2 ヒ化ネプツニウム
NT2 ヒ化バナジウム
NT2 ヒ化プラセオジム
NT2 ヒ化マグネシウム
NT2 ヒ化マンガン
NT2 ヒ化ユウロピウム
NT2 ヒ化リチウム
NT2 ヒ化ルテニウム
NT2 ヒ化亜鉛
NT2 ヒ化銀
NT2 ヒ化鉄
NT2 ヒ化白金
NT2 プルトニウムアルセニド
NT2 ホウ素アルセニド
NT2 モリブデンアルセニド
NT2 ロジウムアルセニド
NT2 銅アルセニド
NT1 ヒ酸塩
NT1 ヒ素ハロゲン化物
NT2 フッ化ヒ素
NT2 ヨウ化ヒ素
NT2 塩化ヒ素
NT2 臭化ヒ素
NT1 酸化ヒ素
NT1 水素化ヒ素
NT1 硫化ヒ素
RT 有機ヒ素化合物

ヒ素合金
1％以上のヒ素（Ａｓ）を含む合金。
BT1 合金
NT1 ヒ素添加合金
RT ヒ化物

ヒ素添加合金
*BT1 ヒ素合金

ヒ素同位体
1999-07-16
BT1 同位体
NT1 ヒ素 60
NT1 ヒ素 61
NT1 ヒ素 62
NT1 ヒ素 63
NT1 ヒ素 64
NT1 ヒ素 65
NT1 ヒ素 66
NT1 ヒ素 67
NT1 ヒ素 68
NT1 ヒ素 69
NT1 ヒ素 70
NT1 ヒ素 71
NT1 ヒ素 72
NT1 ヒ素 73
NT1 ヒ素 74
NT1 ヒ素 75
NT1 ヒ素 76
NT1 ヒ素 77
NT1 ヒ素 78
NT1 ヒ素 79
NT1 ヒ素 80
NT1 ヒ素 81
NT1 ヒ素 82
NT1 ヒ素 83
NT1 ヒ素 84
NT1 ヒ素 85
NT1 ヒ素 86
NT1 ヒ素 87
NT1 ヒ素 88
NT1 ヒ素 89
NT1 ヒ素 90

NT1 ヒ素 91
NT1 ヒ素 92

ヒ素複合物
BT1 複合体

ひ臓コロニー形成（脾臓コロニー形成）
BT1 コロニー形成
RT キメラ
RT コロニー形成幹細胞
RT ひ臓（脾臓）
RT 血球新生
RT 放射線照射キメラ

ひ臓細胞（脾臓細胞）
*BT1 体細胞
RT ひ臓（脾臓）

ひ臓摘出（脾臓摘出）
*BT1 外科
RT ひ臓（脾臓）
RT リンパ系

ひ臓（脾臓）
*BT1 器官
RT ひ腫（脾腫）
RT ひ臓コロニー形成（脾臓コロニー形成）
RT ひ臓細胞（脾臓細胞）
RT ひ臓摘出（脾臓摘出）
RT マクロファージ
RT リンパ系
RT 血液循環
RT 血球新生
RT 細網内皮系
RT 腹部
RT 腹膜
RT 免疫系疾患

ファージ
USE バクテリオファージ

ファーネス油
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-11
USE 暖房油

ファーリー-1 号炉
サザンニュークリア・オペレーティング社、ドーサン、アラバマ州、米国。
UF *ジョゼフ・m・ファーリー－1 号炉*
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

ファーリー-2 号炉
サザンニュークリア・オペレーティング社、ドーサン、アラバマ州、米国。
UF *ジョゼフ・m・ファーリー－2 号炉*
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

ファーンウム－１号炉
INIS: 1977-02-08; ETDE: 1977-04-13
ファーンウム、ノルトライン・ヴェストファーレン州、ドイツ連邦。
UF *原子力発電所ファーンウム－1 号炉*
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

ファーンウム－２号炉
INIS: 1977-02-08; ETDE: 1977-04-13
ファーンウム、ノルトライン・ヴェストファーレン州、ドイツ連邦。
UF *原子力発電所ファーンウム－2 号炉*
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

ファイアストリーク模型
INIS: 1978-09-28; ETDE: 1978-10-19
USE 核の火の玉模型

ファイバーオプティクス
INIS: 1979-04-27; ETDE: 1978-09-11
ガラス、プラスチックまたは他の透明な材料の長く細い柔軟繊維を介して光を伝送する技術。
BT1 光学
RT 光ファイバー
RT 光学機器
RT 光学系
RT 光学的性質
RT 光電子素子
RT 光透過

ファイバー空間（位相写像）
USE 写像ファイバー空間

ファインバーグ・パイス理論
1996-07-18
1996 年7 月まで有効なディスクリプタであった。
SEE レプトン
SEE 弱い相互作用

ファインマンガス模型
*BT1 統計模型
*BT1 粒子模型

ファインマンダイヤグラム
*BT1 ダイヤグラム
RT 場の量子論

ファインマンの経路積分
*BT1 経路積分
RT ウィルソンループ
RT 伝播関数
RT 量子力学

ファインマン・ゲル・マン理論
RT ニュートリノ
RT ベータ崩壊

ファインマン方法
UF *ウエルトン法*
BT1 計算法
RT 中性子輸送理論
RT 輸送理論

ファイ中間子
2007-03-02
*BT1 中間子
NT1 ファイ（１０２０）中間子
NT1 ファイ（１６８０）中間子
NT1 ファイ３（１８５０）中間子

ファイ（１０１９）共鳴
1987-12-21
1987 年12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ファイ（１０２０）中間子

ファイ（１０２０）中間子
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-01-25
1987 年12 月まで、PHI-1019 RESONANCES がこの概念を表現するために使用された。
UF *ファイ（１０１９）共鳴*
*BT1 ファイ中間子
*BT1 ベクトル中間子

ファイ（１６８０）中間子
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-01
*BT1 ファイ中間子
*BT1 ベクトル中間子

ファイ３（１８５０）中間子
1995-08-07
1995 年7 月まで、PHI J-1850 MESONS がこの概念を表現するために使用された。
UF *ファイｊ（１８５０）中間子*
*BT1 テンソル中間子
*BT1 ファイ中間子

ファイ４場理論
INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-05-01
*BT1 場の量子論
RT イジング模型
RT ハーグの定理
RT ハイゼンベルグ模型
RT 境界条件
RT 局所性
RT 放射補正

ファイｊ（１８５０）中間子
INIS: 1995-08-07; ETDE: 1988-02-01
1995 年7 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ファイ３（１８５０）中間子

ファウラー・ノルトハイム理論
UF *ファウラー方程式*
RT 光電効果

ファウラー方程式
USE ファウラー・ノルトハイム理論

ファジィ論理学
1991-07-02
BT1 数理論理学
RT カオス理論
RT 確率
RT 集合論
RT 数理モデル

ファストバスシステム
INIS: 1983-09-06; ETDE: 1983-03-23
RT オンライン制御システム
RT オンライン測定システム
RT コンピュータ
RT データ収集システム
RT 核計測モジュール
RT 設備インタフェース
RT ｃａｍａｃシステム

ファゾトロン
USE シンクロサイクロトロン

ファットヘッドミノー
INIS: 1993-07-14; ETDE: 1984-08-20
UF *コイ目コイ科ヒメハヤ属*
*BT1 魚類
RT 魚プランクトン
RT 淡水

ファデーエフ方程式
BT1 方程式
RT リップマン・シュウィンガー方程式
RT 三体問題
RT 多重散乱

ファネロカエテ属
INIS: 1991-12-16; ETDE: 1979-03-29
リグニン分解菌。
*BT1 真菌類

ファノ・リヒテン模型
USE 電子昇位模型

ファノ因子
BT1 無次元数
RT 電離
RT 半導体材料

ファブリー・ペロー干渉計
*BT1 干渉計

ファブリキウス嚢
USE リンパ系
USE 鳥

ファラデーカップ
UF *ファラデーケージ*
*BT1 ビームモニター
RT ビーム電流
RT 電気測定器

ファラデーケージ
USE ファラデーカップ

ファラデー回転
USE ファラデー効果

ファラデー効果
UF *ファラデー回転*
RT 磁気光学効果
RT 電磁放射線
RT 偏光

ファラデー電磁誘導
BT1 誘導

ファラデー電流
*BT1 電流

ファラデー発電機
USE ｍｈｄ（電磁流体）発電機

ファラデー法
RT 磁場

ファラデー法則
RT 電解

ファンディ湾
1991-09-19
この湾は、現在かなり大規模な潮力発電所のサイトとして検討されている。
*BT1 大西洋
*BT1 湾
RT カナダ

ファンデルワールス力
RT ビリアル方程式
RT 吸着
RT 分子
RT 分子間力

ファントム
*BT1 モックアップ
RT 機能模型
RT 深部線量分布
RT 生物学的模型
RT 組織等価物質
RT 等線量曲線
RT 放射線治療

ファンホーベ・ヒューゲンホルツ理論
UF *フーゲンホルツ・パインの理論*
RT 多体問題

ファンホーベ・プリゴジン理論
USE プリゴジンの定理

ファンホーベ模型
*BT1 粒子模型
RT レッジェ極

ファンホーベ理論
RT 減速
RT 輸送理論

ブイ
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-04
RT 沖合作業
RT 海洋学
RT 気象学
RT 航法計器
RT 水質汚染

フィードバック
UF *気候フィードバック*
RT サーボ機構
RT ナイキスト線図
RT 規制理論
RT 制御
RT 閉ループ制御

フィールツの干渉
RT ベータ崩壊

フィールツ・パウリ理論
RT 量子力学

フィールドオフィス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-24
USE 米国エネルギー省現地事務所

フィールドフロー分別
2014-03-28
BT1 分離工程

フィコシアニン
1997-06-19
*BT1 フィコビリ蛋白質
BT1 色素
RT フィコビリソーム

フィコビリソーム
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-03-10
BT1 細胞成分
RT フィコシアニン
RT フィコビリ蛋白質
RT 光合成
RT 色素
RT 藻類

フィコビリン
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1987-04-24
BT1 色素
RT フィコビリ蛋白質
RT 光合成の反応中心

フィコビリ蛋白質
INIS: 1997-06-19; ETDE: 1987-04-10
*BT1 チラコイド膜のタンパク質
NT1 フィコシアニン
RT フィコビリソーム
RT フィコビリン
RT 光合成膜
RT 色素

フィジー諸国共和国
BT1 島
RT 太平洋

フィステル
BT1 病理学的変化
RT かいよう
RT 壊死

フィソスチグミン
ETDE: 1981-04-20
USE エゼリン

フィチン酸
*BT1 リン酸エステル
*BT1 脂肪作用薬
*BT1 有機酸
RT イノシトール

フィックの法則
RT 拡散
RT 中性子拡散方程式
RT 中性子輸送理論

フィッシウム
RT 核燃料
RT 核分裂生成物

フィッシャー・トロプシュ/モービルプロセス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-02-10
各段階で異なる触媒を用いた合成ガスからガソリンへの二段階プロセス。1994 年 3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SEE 石炭ガス化
SEE 石炭液化

フィッシャー・トロプシュ合成
UF *ｓｙｎｔｈｉｎｅプロセス*
BT1 化学反応
RT サソール-ii プロセス
RT 水素化
RT 炭化水素

フィッシャー分析試験法
2000-04-12
RT オイルシェール
RT シェール油

フィッシュ ボーン不安定性
INIS: 1984-06-25; ETDE: 1984-07-10
*BT1 プラズママクロ不安定性

フィッショントラック
BT1 粒子飛跡
RT 核分裂破片
RT 年代推定

フィッツパトリック炉
エンタジー・ニュークリア・オペレーション社、ノース・スクリバ、ニューヨーク州、米国。
UF *イートン発電炉*
UF *ジェームス・ａ・フィッツパトリック炉*
*BT1 沸騰水型原子炉

フィップスベントー１号炉
INIS: 1978-01-16; ETDE: 1975-12-16
TVA、サーゴーインズビル、テネシー州、米国。1982 年、建設開始前にキャンセル。
*BT1 沸騰水型原子炉
RT ｇｅ（ゼネラル・エレクトリック社）標準炉

フィップスベントー２号炉
INIS: 1978-01-16; ETDE: 1975-12-16
TVA、サーゴーインズビル、テネシー州、米国。1982 年、建設開始前にキャンセル。
*BT1 沸騰水型原子炉
RT ｇｅ（ゼネラル・エレクトリック社）標準炉

フィトクロム
1985-07-19
1985 年 8 月まで、単数形が使用された。
UF *フィトクロム様*
*BT1 タンパク質
BT1 色素
NT1 葉緑素

フィトクロム様
INIS: 1985-07-19; ETDE: 2002-04-26
1985 年 8 月まで有効なディスクリプタであった。
USE フィトクロム

フィブリノーゲン
*BT1 グロブリン
*BT1 血液凝固因子

フィブリノリジン
ETDE: 1981-06-13
酵素番号 ３．４．２１．７．
UF *プラスミン*
*BT1 セリンプロテアーゼ
*BT1 血栓溶解薬
RT 血液凝固
RT 血液凝固因子
RT 血栓症
RT 抗凝固薬
RT 線維素溶解

フィヨルド
INIS: 1992-06-04; ETDE: 1980-11-25
急な斜面、深い海底、海から分離する浅いシルを備えた入江。
*BT1 河口
RT 塩分
RT 海水

フィラデルフィア染色体
UF *ｐｈ染色体*
*BT1 ヒト染色体
RT 骨髄性白血病

フィラデルフィア電力炉－１号炉
1993-11-09
USE リメリック－１号炉

フィラデルフィア電力炉－２号炉
1993-11-09
USE リメリック－２号炉

フィラメント
RT ワイヤー

フィラメント水晶カウンタ
低温で結晶のアルゴン、キセノン、メタンなどを充満したガンマ・カウンタ。
*BT1 結晶計数器
RT ガンマ線検出

フィラメント（プラズマ）
USE プラズマフィラメント

フィリップスブルグ－１号炉
フィリップスブルグ、ドイツ連邦。2011 年 8 月に恒久的シャットダウン。
UF *原子力発電所フィリップスブルグ－１号炉*
UF *ｋｋｐ－1 フィリップスブルグ炉*
*BT1 沸騰水型原子炉

フィリップスブルグ－２号炉
UF *原子力発電所フィリップスブルグ－２号炉*
UF *ｋｋｐ－2 フィリップスブルグ炉*
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

フィリップス真空計
UF *ペニングゲージ*
*BT1 電離ゲージ
RT スパッタイオンポンプ

フィリピンの機関
INIS: 1977-09-06; ETDE: 1977-06-02
BT1 国家機関
NT1 フィリピン原子力研究所
NT2 フィリピン原子力委員会
NT2 フィリピン原子力研究所

フィリピン共和国
1997-06-19
BT1 アジア
BT1 島
BT1 発展途上国
RT ティウィ地熱発電所
RT トンゴナン地熱発電所
RT パリンピノン地熱発電所
RT 太平洋

フィリピン研究炉－１号炉
USE ｐｒｒ－１号炉

フィリピン原研
INIS: 1990-12-17; ETDE: 2002-04-26
1990 年 6 月から 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE フィリピン原子力研究所

フィリピン原子力委員会
INIS: 1977-09-06; ETDE: 1977-10-19
フィリピン原子力委員会は、1988 年に廃止、フィリピン原子力研究所に置き換えられた。
UF *ｐａｅｃ（フィリピン原子力委員会）*
*BT1 フィリピン原子力研究所

フィリピン原子力研究所
INIS: 1990-12-17; ETDE: 1990-10-09
フィリピン原子力研究所、1988 年に設立、フィリピンの原子力委員会の後継。
UF *フィリピン原研*
*BT1 フィリピンの機関
NT1 フィリピン原子力委員会
NT1 フィリピン原子力研究所

フィリピン原子力研究所
INIS: 1995-02-16; ETDE: 1977-10-19
*BT1 フィリピン原子力研究所

フィリピン原子力発電所－１号炉
INIS: 1993-11-09; ETDE: 1982-07-08
USE ｐｎｐｐ－１号炉

フィリングステーション
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-09
USE ガソリンスタンド

フィルシュ・シュルター領域
INIS: 1981-10-15; ETDE: 1979-01-30
接続長より短い平均自由行程が特徴のトカマクプラズマ中の輸送領域。この領域では、拡散係数は q2 倍の古典的値で、q >/= 1 は安全係数。
RT ステラレータ
RT トカマク型装置
RT 衝突プラズマ
RT 新古典輸送理論

フィルタ
DIGITAL FILTERS をも見よ。
NT1 エアフィルタ
NT1 機械式ろ過器
NT2 粒子充填層フィルター
NT1 光フィルター
NT1 磁気ろ過器
NT1 織布フィルタ
NT1 電気フィルタ
NT1 電磁フィルタ
RT エアロゾル
RT サンプラ
RT スクリーン
RT ろ過
RT 汚損
RT 換気
RT 珪藻土（diatomaceous earth）
RT 懸濁液
RT 限外ろ過
RT 呼吸マスク
RT 集塵装置
RT 洗鉱
RT 選別
RT 熱ガスクリーンアップ
RT 粉じん
RT 冷却材クリーンアップシステム

フィルタ（電気）
2000-04-12
USE 電気フィルタ

フィルム
PHOTOGRAPHIC FILMS もしくは NUCLEAR EMULSIONS でカバーされる概念には使用しない。
NT1 遮熱中間膜
NT1 超伝導フィルム
NT1 薄膜
RT 加熱ミラー

RT 層
RT 箔
RT 被覆
RT 防水加工

フィルムバッジ
USE 写真フィルム線量計

フィルムレス放電箱
*BT1 放電箱
NT1 ワイヤ放電箱
NT1 音放電箱

フィルム線量計
USE 写真フィルム線量計

フィルム線量測定
BT1 線量測定
RT 写真フィルム線量計

フィルム流動
1975-08-20
BT1 流体流動
RT ヘリウムii
RT 超流動

フィレンツェ油
USE オリーブ油

フィン
RT スペーサー
RT 羽根
RT 原子炉構成要素

フィンガープリント法（原油もれ）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-08-07
USE パターン認識
USE 石油流出

フィンランドの機関
INIS: 1976-08-17; ETDE: 1976-11-01
BT1 国家機関

フィンランド共和国
*BT1 スカンジナビア諸国
BT1 先進国
RT サーミ人
RT ｏｅｃｄ（経済協力開発機構）

フィンランド－１号炉
USE ｆｉｒ－１号炉

フーゲンホルツ・パインの理論
USE ファンホーベ・ヒューゲンホルツ理論

フーコー電流
2000-04-12
磁束の変化によって導体の内部に誘導される電流。1994年9月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 磁束
USE 電流

フーバス慣性閉じ込め装置施設
INIS: 1992-08-18; ETDE: 1987-04-08
レーザー核融合実験ネオジムガラスレーザー施設。リムイユ、フランス。
RT ネオジムレーザ

フーバス炉
INIS: 1990-05-17; ETDE: 1990-06-01
放射線防護・核安全研究所、ＣＥＡ、サン・ポール・レ・デュランス、フランス。廃炉の措置中。
*BT1 プール型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

フーリエの熱方程式
*BT1 偏微分方程式
RT 伝熱

フーリエ解析
UF *解析（フーリエ）*
RT 基準振動解析
RT 周波数分析
RT 数学

フーリエ変換
*BT1 積分変換

フーリエ変換分光器
INIS: 1991-10-22; ETDE: 1983-07-20
*BT1 スペクトロメーター
RT 発光分光学

フゥルテーンポテンシャル
1976-07-06
*BT1 核ポテンシャル

フェッシュバッハ・ポーター・ワイスコップ模型
USE 光学模型

フェッシュバッハ・ワイスコップ模型
RT 核反応

フェッセンハイム－１号炉
フランス電力会社、フェッセンハイム、オー・ラン県、フランス。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

フェッセンハイム－２号炉
フランス電力会社、フェッセンハイム、オー・ラン県、フランス。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

フェナジン
*BT1 ピラジン

フェナセチン
1981年4月まで、ANALGESICS およびANTIPYRETICS がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
USE 解熱薬
USE 鎮痛薬

フェナントレン
*BT1 多環芳香族炭化水素

フェナントロリン
*BT1 アザアレーン
NT1 フェナントロリン-オルト
NT1 フェロイン

フェナントロリン-オルト
*BT1 フェナントロリン
BT1 試薬
RT フェロイン

フェニックス装置
*BT1 磁気鏡

フェニックス炉
マルクール、ガール県、フランス。2010年に恒久的シャットダウン。
UF *マルクールフェニックス炉*
*BT1 ナトリウム冷却炉
*BT1 プルトニウム炉
*BT1 動力炉
*BT1 濃縮ウラン炉
*BT1 ｌｍｆｂｒ（液体金属冷却高速増殖）型炉

フェニルアクリル酸－β
USE ケイ皮酸

フェニルアセチレン
USE トラン

フェニルアミン
USE アニリン

フェニルアラニン
UF *アミノフェニル酢酸－α*
*BT1 アミノ酸
*BT1 芳香族
RT チロシン
RT ドーパ

フェニルイソプロピルアミン
USE ベンゼドリン

フェニルエーテル
2000-04-12
UF *ダウサム*
*BT1 エーテル類

フェニルエチレン
USE スチレン

フェニルカルビノール
1982-02-10
USE ベンジルアルコール

フェニルヒドロキシルアミン
USE クペロン

フェニルメチルエーテル
USE アニソール

フェニル基
*BT1 アリール基

フェニレン基
BT1 基

フェネチル基
*BT1 アリール基

フェノール
UF *ヒドロオキシベンゼン*
*BT1 フェノール類

フェノールフタレイン
BT1 インジケーター
*BT1 カルボン酸エステル
*BT1 フェノール類
RT フタル酸

フェノール類
1996-07-16
1996年6月まで、BAMBP はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF *アミドール*

UF *ブチル基α－メチルベンジルフェノール*
UF *ｂａｍｂｐ（ブチル・アルファ・メチルベンジルフェノール）*
*BT1 ヒドロオキシ化合物
*BT1 芳香族
NT1 エリオクロム染料
NT1 キシレノール
NT1 クレゾール
NT1 ジニトロフェノール
NT1 チモール
NT1 チラミン
NT1 ナフトール
NT2 トリパンブルー
NT2 トリン
NT2 ニトロソｒ塩
NT2 ピリジルアゾナフトール
NT2 １－ニトロソ－２－ナフトール
NT1 ニトロフェノール
NT1 ピクリン酸
NT1 ヒドロキシプロピオフェノン
NT1 フェノール
NT1 フェノールフタレイン
NT1 ポリフェノール
NT2 アルセナゾ
NT2 カテコールアミン
NT2 クエルセチン
NT2 クルクミン
NT2 スチルベストロール
NT2 タンニン酸
NT2 チロン
NT2 ドーパミン
NT2 ピリジルアゾレソルシノール
NT2 ピロカテコール
NT2 ピロガロール
NT2 フルオレセイン
NT3 エリスロシン
NT2 ブロモスルホフタレイン
NT2 ヘマトキシリン
NT2 モリン
NT2 レソルシノール
RT アルコキシド
RT フェノソルバンプロセス
RT フェノラート
RT ベークライト
RT 脱石炭酸処理

フェノキシ基

BT1 基

フェノソルバンプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-23
イソプロピルエーテル系溶剤と向流接触法によりガス液からフェノールを抽出するための独自のプロセス。
*BT1 溶媒抽出
RT フェノール類

フェノチアジン

*BT1 アジン
*BT1 有機硫黄化合物
NT1 クロルプロマジン
NT1 メチレンブルー
RT チオニン
RT 精神安定薬

フェノバルビタール

UF *ルミナール*
*BT1 バルビツール酸塩
*BT1 抗けいれん薬

フェノラート

INIS: 1979-12-20; ETDE: 1976-11-17
RT フェノール類

フェライト

特定の化合物は、（陽イオン）化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。
*BT1 フェリ磁性物質
BT1 酸素化合物
*BT1 鉄化合物
RT 酸化鉄

フェライトガーネット

一般的にY3M5O12の形式で表される鉱物で、ここで、Yはイットリウムまたは他の希土類元素、Mは通常は鉄であるが他の金属でも可。珪酸塩ガーネットについては、GARNETSを用いよ。
UF *イットリウムアルミニウムガーネット*
UF *鉄ガーネット*
*BT1 酸化鉱物
RT ザクロ石
RT フェリ磁性物質

フェライト鋼

INIS: 1979-05-28; ETDE: 1979-09-06
*BT1 鋼
NT1 鋼－ｃｒ９ｍｏｎｂｖ
NT1 鋼－ｃｒ１２ｍｏｎｉｖ
NT1 鋼－ｃｒ１３ａｌ
NT2 ステンレス鋼－４０５
NT1 鋼－ｃｒ１６
NT2 ステンレス鋼－４３０
NT1 鋼－ｃｒ２５
NT2 ステンレス鋼－４４６
NT1 鋼－ｃｒ９ｍｏ
RT フェライト相
RT 耐食合金

フェライト相

α-鉄中の炭素の固溶体。
*BT1 炭素添加合金
*BT1 鉄合金
RT アルファ型鉄
RT パーライト
RT フェライト鋼
RT マルテンサイト
RT 固溶体
RT 鋼
RT 鋼－ｃｒ２ｍｏｎｉｎｂ
RT 磁鉄鉱

フェランチコンピュータ

1996-07-18
1996年7月まで有効なディスクリプタであった。
USE コンピュータ

フェリシアン化物

UF *シアノ鉄酸塩*
*BT1 鉄複合物

フェリチン

*BT1 金属タンパク質
*BT1 鉄複合物
RT 血鉄素
RT 鉄

フェリックス施設

INIS: 1992-01-07; ETDE: 1983-06-20
核融合炉材料の電磁効果研究のための実験試験施設。アルゴンヌ国立研究所、米国。
UF *核融合電磁誘導実験*
BT1 試験施設
RT 熱核融合炉

フェリ磁気共鳴

INIS: 1977-09-06; ETDE: 1977-10-19
*BT1 磁気共鳴
RT フェリ磁性
RT フェリ磁性物質

フェリ磁性

BT1 磁性
RT フェリ磁気共鳴
RT フェリ磁性物質
RT 強磁性
RT 反強磁性

フェリ磁性物質

UF *物質（フェリ磁性）*
*BT1 磁性材料
NT1 フェライト
RT フェライトガーネット
RT フェリ磁気共鳴
RT フェリ磁性
RT ペロフスキー石

フェルガナ石

2000-04-12
*BT1 ウラン鉱物
*BT1 酸化鉱物
RT 酸化ウラン
RT 酸化バナジウム

フェルスマイト

2000-04-12
*BT1 放射性鉱物

プエルトリコ

BT1 ラテンアメリカ
*BT1 大アンティル諸島
*BT1 ｕｓａ（アメリカ合衆国）

プエルトリコプールタイプ炉

USE ｐｒｐｒ炉

プエルトリコ・ボーナス炉

USE ボーナス炉

プエルトリコ原子力センター１－７７炉

1993-11-09
USE ｐｒｎｃ－ｌ－７７炉

フェルナンド生産プラント

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1991-03-11
USE 核燃料物質生産センター

フェルマーの原理

RT 波動伝播

フェルミウム

*BT1 アクチニド、アクチナイド、アクチノイド（actinoid）
*BT1 超プルトニウム元素

フェルミウム **241**

2008-10-20
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 フェルミウム同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体

*BT1 偶奇核
*BT1 自発核分裂放射性同位体

フェルミウム 242

INIS: 1976-03-25; ETDE: 1975-11-26
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 フェルミウム同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 自発核分裂放射性同位体

フェルミウム 243

INIS: 1986-06-09; ETDE: 1982-03-11
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 フェルミウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核

フェルミウム 244

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 フェルミウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 自発核分裂放射性同位体

フェルミウム 245

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 フェルミウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 秒寿命放射性同位体

フェルミウム 246

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 フェルミウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

フェルミウム 247

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 フェルミウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

フェルミウム 248

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 フェルミウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

フェルミウム 249

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 フェルミウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

フェルミウム 250

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 フェルミウム同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

フェルミウム 251

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 フェルミウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 電子捕獲放射性同位体

フェルミウム 252

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 フェルミウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

フェルミウム 253

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 フェルミウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

フェルミウム 253 ターゲット

1980-05-14
BT1 ターゲット

フェルミウム 254

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 フェルミウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 自発核分裂放射性同位体

フェルミウム 254 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

フェルミウム 255

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 フェルミウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 自発核分裂放射性同位体

フェルミウム 255 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

フェルミウム 256

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
*BT1 フェルミウム同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 自発核分裂放射性同位体

フェルミウム 256 ターゲット

1980-05-14
BT1 ターゲット

フェルミウム 257

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 フェルミウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

フェルミウム 257 ターゲット

INIS: 1976-03-02; ETDE: 1976-07-12
BT1 ターゲット

フェルミウム 258

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 フェルミウム同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 自発核分裂放射性同位体

フェルミウム 258 ターゲット

1980-05-14
BT1 ターゲット

フェルミウム 259

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 フェルミウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

フェルミウム 259 ターゲット

1980-05-14
BT1 ターゲット

フェルミウム 260

2007-10-22
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 フェルミウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 自発核分裂放射性同位体

フェルミウム 260 ターゲット

1980-05-14
BT1 ターゲット

フェルミウム 264

2010-05-19
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 フェルミウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 自発核分裂放射性同位体

フェルミウムイオン

*BT1 イオン

フェルミウムハロゲン化物

2008-02-07
*BT1 ハロゲン化物
*BT1 フェルミウム化合物
NT1 フェルミウムヨウ化物
NT1 フェルミウム臭化物
NT1 塩化フェルミウム

フェルミウムヨウ化物

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1987-10-02
1996 年 10 月から 2008 年 2 月まで、FERMIUM COMPOUNDS および IODIDES がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 フェルミウムハロゲン化物
*BT1 ヨウ化物

フェルミウム化合物

1996-11-13
BT1 アクチニド化合物

*BT1 超プルトニウム化合物
NT1 フェルミウムハロゲン化物
NT2 フェルミウムヨウ化物
NT2 フェルミウム臭化物
NT2 塩化フェルミウム
NT1 フェルミウム酸化物

フェルミウム酸化物

1996-07-18
1996 年 7 月から 2007 年 11 月まで、FERMIUM COMPOUNDS および OXIDES がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 フェルミウム化合物
*BT1 酸化物

フェルミウム臭化物

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1987-10-02
*BT1 フェルミウムハロゲン化物
*BT1 臭化物

フェルミウム同位体

1999-07-16
BT1 同位体
NT1 フェルミウム 241
NT1 フェルミウム 242
NT1 フェルミウム 243
NT1 フェルミウム 244
NT1 フェルミウム 245
NT1 フェルミウム 246
NT1 フェルミウム 247
NT1 フェルミウム 248
NT1 フェルミウム 249
NT1 フェルミウム 250
NT1 フェルミウム 251
NT1 フェルミウム 252
NT1 フェルミウム 253
NT1 フェルミウム 254
NT1 フェルミウム 255
NT1 フェルミウム 256
NT1 フェルミウム 257
NT1 フェルミウム 258
NT1 フェルミウム 259
NT1 フェルミウム 260
NT1 フェルミウム 264

フェルミウム複合物

*BT1 アクチニド複合物
*BT1 超ウラン複合物

フェルミオン

NT1 クォーク
NT2 反クォーク
NT3 ｂアンチクォーク
NT3 ｃアンチクォーク
NT3 ｄアンチクォーク
NT3 ｓアンチクォーク
NT3 ｔアンチクォーク
NT3 ｕアンチクォーク
NT2 ｂクォーク
NT3 ｂアンチクォーク
NT2 ｃクォーク
NT3 ｃアンチクォーク
NT2 ｄクォーク
NT3 ｄアンチクォーク
NT2 ｓクォーク
NT3 ｓアンチクォーク
NT2 ｔクォーク
NT3 ｔアンチクォーク
NT2 ｕクォーク
NT3 ｕアンチクォーク
NT1 バリオン
NT2 ダイバリオン
NT3 ダイプロトン
NT3 ラムダｎ（２１３０）ダイバリオン
NT3 重中性子
NT3 ｎｎ－２１７０ダイバリオン
NT3 ｎｎ－２２５０ダイバリオン
NT2 チャームバリオン
NT3 オメガｃ中性バリオン
NT3 グザイｃプラスバリオン
NT3 グザイｃ中性バリオン
NT3 シグマｃ（２４５５）バリオン
NT3 ラムダｃプラスバリオン
NT3 ラムダｃ（２６２５）バリオン
NT2 ハイペロン
NT3 オメガバリオン
NT4 オメガ粒子
NT5 オメガマイナス粒子
NT5 反オメガ粒子
NT4 オメガ（２２５０）バリオン
NT3 グザイバリオン
NT4 グザイ粒子
NT5 グザイマイナス粒子
NT5 グザイ中性粒子
NT5 反グザイ粒子
NT4 グザイ（１５３０）バリオン
NT4 グザイ（１６９０）バリオン
NT4 グザイ（１８２０）バリオン
NT4 グザイ（１９５０）バリオン
NT4 グザイ（２０３０）バリオン
NT4 グザイ（２２５０）バリオン
NT4 グザイ（２５００）バリオン
NT3 シグマバリオン
NT4 シグマ粒子
NT5 シグマプラス粒子
NT5 シグママイナス粒子
NT5 シグマ中性粒子
NT5 反シグマ粒子
NT4 シグマ（１３８５）バリオン
NT4 シグマ（１６６０）バリオン
NT4 シグマ（１６７０）バリオン
NT4 シグマ（１７５０）バリオン
NT4 シグマ（１７７０）バリオン
NT4 シグマ（１７７５）バリオン
NT4 シグマ（１９１５）バリオン
NT4 シグマ（１９４０）バリオン
NT4 シグマ（２０３０）バリオン
NT4 シグマ（２４５５）バリオン
NT3 ラムダバリオン
NT4 ラムダ粒子
NT5 反ラムダ粒子
NT4 ラムダ（１４０５）バリオン
NT4 ラムダ（１５２０）バリオン
NT4 ラムダ（１６００）バリオン
NT4 ラムダ（１６７０）バリオン
NT4 ラムダ（１６９０）バリオン
NT4 ラムダ（１８００）バリオン
NT4 ラムダ（１８１０）バリオン
NT4 ラムダ（１８２０）バリオン
NT4 ラムダ（１８３０）バリオン
NT4 ラムダ（１８９０）バリオン
NT4 ラムダ（２１００）バリオン
NT4 ラムダ（２１１０）バリオン
NT3 ラムダｎ（２１３０）ダイバリオン
NT3 反ハイペロン
NT4 反オメガ粒子
NT4 反グザイ粒子
NT4 反シグマ粒子
NT4 反ラムダ粒子
NT3 ｚ*バリオン
NT2 ビューティバリオン
NT3 ラムダｂ中性バリオン
NT2 核子
NT3 光核子
NT4 光中性子
NT4 光陽子
NT3 中性子
NT4 パイル中性子
NT4 ベータ遅発中性子
NT4 宇宙中性子
NT4 核分裂中性子
NT5 即発中性子
NT5 遅発中性子
NT4 共鳴中性子
NT4 光中性子
NT4 高速中性子
NT4 多重中性子
NT5 三重中性子
NT5 四重中性子
NT5 重中性子
NT4 太陽中性子
NT4 中速中性子
NT4 低温中性子
NT5 超冷中性子
NT4 低速中性子
NT4 熱外中性子
NT4 熱中性子
NT4 反中性子
NT3 反核子
NT4 反中性子
NT4 反陽子
NT3 陽子
NT4 ダイプロトン
NT4 宇宙陽子
NT4 光陽子
NT4 即発陽子
NT4 太陽陽子
NT4 遅発陽子
NT4 反陽子
NT4 捕捉陽子
NT2 反バリオン
NT3 反ハイペロン
NT4 反オメガ粒子
NT4 反グザイ粒子
NT4 反シグマ粒子
NT4 反ラムダ粒子
NT3 反核子
NT4 反中性子
NT4 反陽子
NT2 ｎ*バリオン
NT3 デルタバリオン
NT4 デルタ（１２３２）バリオン
NT4 デルタ（１６００）バリオン
NT4 デルタ（１６２０）バリオン
NT4 デルタ（１７００）バリオン
NT4 デルタ（１９００）バリオン
NT4 デルタ（１９０５）バリオン
NT4 デルタ（１９１０）バリオン
NT4 デルタ（１９２０）バリオン
NT4 デルタ（１９３０）バリオン
NT4 デルタ（１９５０）バリオン
NT4 デルタ（２０００）バリオン
NT4 デルタ（２１５０）バリオン
NT4 デルタ（２２００）バリオン
NT4 デルタ（２４００）バリオン
NT4 デルタ（２４２０）バリオン

NT4 デルタ（３０００）バリオン
NT3 ｎバリオン
NT4 ｎ（１４４０）バリオン
NT4 ｎ（１５２０）バリオン
NT4 ｎ（１５３５）バリオン
NT4 ｎ（１６５０）バリオン
NT4 ｎ（１６７５）バリオン
NT4 ｎ（１６８０）バリオン
NT4 ｎ（１７００）バリオン
NT4 ｎ（１７１０）バリオン
NT4 ｎ（１７２０）バリオン
NT4 ｎ（１９６０）バリオン
NT4 ｎ（１９９０）バリオン
NT4 ｎ（２０００）バリオン
NT4 ｎ（２０８０）バリオン
NT4 ｎ（２１００）バリオン
NT4 ｎ（２１９０）バリオン
NT4 ｎ（２２５０）バリオン
NT4 ｎ（３０００）バリオン
NT1 マヨラナフェルミオン
NT1 レプトン
NT2 ニュートリノ
NT3 ステライルニュートリノ
NT3 タウニュートリノ
NT3 ミューオンニュートリノ
NT4 ミューオン反ニュートリノ
NT3 宇宙ニュートリノ
NT3 原子炉ニュートリノ
NT3 太陽ニュートリノ
NT3 大気ニュートリノ
NT4 ｃｏｎｖｅｎｔｉｏｎａｌニュートリノ
NT4 ｐｒｏｍｐｔニュートリノ
NT3 地中ニュートリノ（geoneutrinos）
NT3 電子ニュートリノ
NT4 電子反ニュートリノ
NT3 反ニュートリノ
NT4 ミューオン反ニュートリノ
NT4 電子反ニュートリノ
NT2 ミューオン
NT3 ミューオンプラス
NT3 ミューオンマイナス
NT3 宇宙線ミューオン
NT2 重いレプトン
NT3 タウニュートリノ
NT3 タウ粒子
NT3 重い中性μ中間子
NT2 電子
NT3 エキソ電子
NT3 テール電子
NT3 宇宙電子
NT3 即発電子
NT3 太陽電子
NT3 逃走電子
NT3 捕足電子
NT3 溶媒和電子
NT2 反レプトン
NT3 ミューオンプラス
NT3 反ニュートリノ
NT4 ミューオン反ニュートリノ
NT4 電子反ニュートリノ
NT3 陽電子
NT4 宇宙陽電子
RT フェルミ統計
RT ボソン・フェルミオン対称性

フェルミオン・ボソン対称性
1984-12-04
USE ボソン・フェルミオン対称性

フェルミガス模型
*BT1 原子核模型

フェルミダイヤグラム
USE フェルミプロット

フェルミのベータ崩壊理論
USE フェルミ相互作用

フェルミプロット
UF *カリープロット*
UF *フェルミダイヤグラム*
UF *フェルミ・カリープロット*
*BT1 ダイヤグラム
RT ベータ崩壊

フェルミ・カリープロット
USE フェルミプロット

フェルミ・セグレ公式
RT 磁気モーメント

フェルミ・ディラックガス
USE フェルミ気体

フェルミ・ディラック統計
INIS: 1975-09-16; ETDE: 1976-05-19
USE フェルミ統計

フェルミ・トーマス模型
USE トーマス・フェルミ模型

フェルミ・ワイツゼッカー公式
USE フェルミ相互作用

フェルミ液体
USE フェルミ気体

フェルミ気体
UF *フェルミ・ディラックガス*
UF *フェルミ液体*
UF *フェルミ流体*
RT ガス
RT フェルミ統計
RT ボーズ・アインシュタインガス
RT 電子ガス

フェルミ擬ポテンシャル
USE フェルミ相互作用

フェルミ共鳴
BT1 共鳴

フェルミ研究所
1995-01-27
*BT1 米国エネルギー省
RT イリノイ州

フェルミ研究所コライダー検出器
1992-01-14
２ＴｅＶ重心エネルギー陽子反陽子衝突検出器。
UF *コライダー検出器（フェルミ研究所）*
UF *ｃｄｆ（フェルミ研究所コライダー検出器）*
*BT1 放射線検出器
RT シャワーカウンタ
RT ドリフトチェンバー
RT 射影放電箱

フェルミ研究所テバトロン（陽子反陽子衝突型加速器）
INIS: 1984-02-22; ETDE: 1984-03-06
ＴｅＶ範囲の陽子シンクロトロン、フェルミ国立加速器研究所。
UF *テバトロン（フェルミ研究所陽子反陽子コライダー）*
UF *テバトロン（陽子反陽子コライダー）*
*BT1 シンクロトロン
RT フェルミ研究所加速器

フェルミ研究所加速器
INIS: 1977-10-17; ETDE: 1975-11-11
シンクロトロン、ブースターシンクロトロン、リニアック施設。フェルミ国立加速器研究所、バタビア、イリノイ州、米国。
UF *フェルミ国立加速器研究所*
UF *ｎａｌ（フェルミ国立加速器研究所）シンクロトロン*
*BT1 シンクロトロン
RT フェルミ研究所テバトロン（陽子反陽子衝突型加速器）
RT ｐｏｐａｅ蓄積リング

フェルミ国立加速器研究所
2000-04-12
USE フェルミ研究所加速器

フェルミ準位
UF *フェルミ面*
BT1 エネルギー準位
RT クーパー対
RT 帯理論

フェルミ相互作用
UF *フェルミのベータ崩壊理論*
UF *フェルミ・ワイツゼッカー公式*
UF *フェルミ擬ポテンシャル*
UF *フェルミ定数*
UF *四体フェルミ相互作用*
*BT1 弱い相互作用
RT プリマコフ理論
RT ｖ－ａ理論

フェルミ定数
USE フェルミ相互作用

フェルミ統計
INIS: 1975-09-16; ETDE: 1975-10-28
UF *フェルミ・ディラック統計*
RT パラ統計
RT フェルミオン
RT フェルミ気体
RT ボーズ・アインシュタイン統計
RT 統計力学

フェルミ年齢
USE フェルミ年齢理論
USE 中性子年齢

フェルミ年齢理論
UF *フェルミ年齢*
BT1 中性子減速理論
RT 減速
RT 中性子年齢

フェルミ面
USE フェルミ準位

フェルミ流体
USE フェルミ気体

フェレドキシン
INIS: 1993-08-26; ETDE: 1978-07-06
*BT1 金属タンパク質
RT ルブレドキシン

フェロアン
2000-04-12
1995 年2 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SEE 炭酸塩

フェロイン
*BT1 フェナントロリン
BT1 試薬
RT フェナントロリン-オルト
RT 鉄複合物

フェロー諸島
UF フェロ諸島(フェロー諸島, faeroe islands)
BT1 島
RT デンマーク王国
RT 大西洋

フェロシアン化物
UF ブルシアンブルー
*BT1 鉄複合物

フェロセン
*BT1 ジエン
*BT1 鉄複合物

フェロックス法
2000-04-12
1994 年3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 脱硫

フェロバチルス・フェロオキシダンス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-09-19
1994 年9 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE バチルス属

フェロモン
BT1 化学誘引剤
BT1 分泌
RT 酵母
RT 昆虫
RT 性

フェロン
*BT1 キノリン
*BT1 スルホン酸
*BT1 ヒドロオキシ化合物
BT1 試薬
*BT1 有機ヨウ素化合物

フェロ諸島(フェロー諸島, faeroe islands)
USE フェロー諸島

フォイルゲン法
RT 細胞化学
RT ｄｎａ

フォーカソン
1976-03-17
固体中の粒子のように振る舞う集束衝突シークエンス。
BT1 準粒子

フォークドリバー－１号炉
ジャージー・セントラル・パワー・アンド・ライト社、フォークドリバー、ニュージャージー州、米国。1990 年、建設開始前にキャンセル。
UF オイスター・クリーク－２号炉
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

フォークト効果
UF コットン・ムートン効果
BT1 磁気光学効果
RT プラズマ
RT 可視光
RT 偏光

フォージャサイト、フォージャス沸石
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-07-18
*BT1 ゼオライト、沸石

フォーチェ・ヴェルデ炉
USE ラティーナ炉

フォートレス実験
1994-10-14
クロスタイ作戦中に実施された実験。
1994 年9 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 核爆発
USE 地下爆発

フォートワースａｓｔｒ炉
2000-04-12
USE ａｓｔｒ炉

フォートワースｇｔｒ炉
USE ｇｔｒ炉

フォート・カルフーン－１号炉
INIS: 1999-04-15; ETDE: 1978-09-13
USE カルフーン－１号炉

フォート・カルフーン－２号炉
INIS: 1999-04-15; ETDE: 1978-09-13
USE カルフーン－２号炉

フォート・シェフチェンコ炉
USE ｂｎ-３５０炉

フォート・セント・ブレイン炉（高温ガス炉原型炉）
USE ブレイン炉

フォード原子炉
USE ｆｎｒ炉

フォーブッシュ減少
UF フォーブッシュ実験
UF フォーブッシュ低下
RT 宇宙線
RT 磁気あらし
RT 太陽フレア
RT 太陽風

フォーブッシュ実験
USE フォーブッシュ減少

フォーブッシュ低下
USE フォーブッシュ減少

フォールサイクロトロン
INIS: 1983-06-01; ETDE: 1983-07-07
USE ｎａｃサイクロトロン

フォールディング模型
INIS: 1989-11-24; ETDE: 1989-12-08
*BT1 原子核模型

フォールトツリーシステム
USE 故障樹解析

フォスターホイラー社ガス化プロセス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-05-07
USE 複合サイクルｆｗプロセス

フォッカー・プランク係数
USE フォッカー・プランク方程式

フォッカー・プランク方程式
UF フォッカー・プランク係数
UF ベッセル微分方程式
SF コルモゴロフ方程式
*BT1 偏微分方程式
RT イオン化気体
RT 輸送理論

フォック自己無頓着場
USE ハートリー・フォック法

フォック表示
RT 場の量子論
RT 数学的空間

フォック方法
USE ハートリー・フォック法

フォティーノ
2013-08-26
*BT1 ｓ粒子（超対称性粒子）
RT ニュートラリーノ
RT 光子

フォトグラフ
USE 像

フォトトランジスター
*BT1 トランジスター
RT 暗電流
RT 光ダイオード
RT 光電検出器
RT 光電池

フォトルミネセンス
*BT1 ルミネッセンス
RT 走査光学顕微鏡検査法

フォトレジスター
*BT1 抵抗器

フォノン
BT1 準粒子
RT ウムクラップ過程
RT ソリトン
RT ランダウ液体ヘリウム理論
RT 音響ｅｓｒ（電子スピン共鳴）
RT 音響ｎｍｒ（核磁気共鳴）
RT 光音響効果
RT 準粒子フォノン模型
RT 電子・フォノンカップリング

フォルスマルク－１号炉
エストハンマル、ウプサラ県、スウェーデン。
*BT1 沸騰水型原子炉

フォルスマルク－２号炉
INIS: 1977-02-08; ETDE: 1977-04-13
エストハンマル、ウプサラ県、スウェーデン。
*BT1 沸騰水型原子炉

フォルスマルク－３号炉
INIS: 1976-09-06; ETDE: 1976-11-01
エストハンマル、ウプサラ県、スウェーデン。
*BT1 沸騰水型原子炉

フォルテッシモ炉
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-08-19
USE ラプソディー炉

フォルマリール石
2000-04-12
*BT1 ウラン鉱物
RT 酸化ウラン
RT 酸化鉛

フォルマリス
USE ホルムアルデヒド

フォルモサ（台湾）
2000-04-12
USE 台湾

フォンティーナ実験
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-21
USE アンヴィル作戦

フォントネ・オ・ローズ原子力研究センター（ｃｅａ）
USE ｃｅａフォントネ・オ・ローズ原子力研究センター

フォン・ニュートン理論
1996-07-18
1997 年3 月まで、FONG THEORY がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
SEE 核分裂生成物

フォン理論
1996-07-18
1996 年7 月まで有効なディスクリプタであった。
SEE 核分裂生成物

ブカレスト wwr-s 炉
INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-13
USE ｗｗｒ－ｓ－ブカレスト炉

ふげん新型転換炉
USE ｊａｔｒ（ふげん）炉

フコース
USE 六炭糖

プサイ共鳴
INIS: 1988-03-08; ETDE: 1976-11-02
1987 年12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 中間子

プサイ（３１０５）共鳴
1987-12-21
1987 年12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ｊ/φ（３０９７）中間子

プサイ（３６８５）中間子
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-01
1987 年12 月まで、PSI-3695
RESONANCES がこの概念を表現するために使用された。
UF プサイ（３６９５）共鳴
*BT1 チャーモニウム
*BT1 ベクトル中間子

プサイ（３６９５）共鳴
1987-12-21
1987 年12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE プサイ（３６８５）中間子

プサイ（３７７０）中間子
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-01
1987 年12 月まで、PSI-3772
RESONANCES がこの概念を表現するために使用された。
UF プサイ（３７７２）共鳴
*BT1 チャーモニウム
*BT1 ベクトル中間子

プサイ（３７７２）共鳴
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1978-04-06
1987 年12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE プサイ（３７７０）中間子

プサイ（４０２８）共鳴
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1978-07-06
1987 年12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE プサイ（４０４０）中間子

プサイ（４０３０）中間子
INIS: 1995-08-07; ETDE: 1988-02-01
1987 年12 月から1995 年7 月まで有効なディスクリプタであった。
USE プサイ（４０４０）中間子

プサイ（４０４０）中間子
1995-08-07
1987 年12 月まで、PSI-4028
RESONANCES がこの概念を表現するために使用された。その後1995 年7 月まで、PSI-4030 MESONS がこの概念を表現するために使用された。
UF プサイ（４０２８）共鳴
UF プサイ（４０３０）中間子
*BT1 チャーモニウム
*BT1 ベクトル中間子

プサイ（４１００）共鳴
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1975-10-28
1987 年12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE プサイ（４１６０）中間子

プサイ（４１６０）中間子
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-01
1987 年12 月まで、PSI-4100
RESONANCES がこの概念を表現するために使用された。
UF プサイ（４１００）共鳴
*BT1 チャーモニウム
*BT1 ベクトル中間子

プサイ（４３００）共鳴
INIS: 1988-03-08; ETDE: 1975-12-16
1987 年12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 中間子

プサイ（４４１４）共鳴
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1978-07-06
1987 年12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE プサイ（４４１５）中間子

プサイ（４４１５）中間子
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-01
1987 年12 月まで、PSI-4414
RESONANCES がこの概念を表現するために使用された。
UF プサイ（４４１４）共鳴
*BT1 チャーモニウム
*BT1 ベクトル中間子

フザリウム
BT1 寄生者
*BT1 真菌類

ブシェール－１号炉
2004-05-10
USE イラン－1 号炉

ブシェール－２号炉
2004-05-10
USE イラン－2 号炉

フジャイラ
INIS: 1992-05-07; ETDE: 1976-08-05
USE アラブ首長国連邦

プスパチ トリガ型炉
1984-12-04
USE ｒｔｐ炉

ブスルファン
USE ミレラン

ブタ
UF 豚
*BT1 ほ乳動物（哺乳動物）
*BT1 飼育動物
NT1 ミニブタ
RT 食肉

ブタジエン
*BT1 ジエン
RT ネオプレン
RT ブナゴム
RT 有機高分子

ブタノール
UF ブチルアルコール
UF 酪酸アルコール
*BT1 アルコール

ブダペスト wwr-s 炉
INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-13
USE ｗｗｒ－ｓ－ブダペスト炉

ブダペスト訓練炉
1980-09-12
ブダペスト工科経済大学、ブダペスト、ハンガリー。
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 ｗｗｒ型炉

フタマタタンポポ属
*BT1 双子葉植物綱

フタラジン
*BT1 ピリダジン
NT1 ルミノール

フタル酸
UF ナフタル酸
UF ベンゼンジカルボン酸－オルト
*BT1 ジカルボン酸
RT エオシン

RT フェノールフタレイン
RT フルオレセイン
RT ブロモスルホフタレイン
RT ローズベンガル
RT ローダミン

フタル酸エステル
*BT1 エステル類
RT フタル酸塩

フタル酸塩
BT1 カルボン酸塩
RT フタル酸エステル

フタロシアニン
BT1 染料
*BT1 複素環式化合物
RT 銅複合物

ブタン
*BT1 アルカン

ブタンジオール
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-07-18
*BT1 グリコール

ブタン酸
USE 酪酸

ブチリル基
1996-07-16
1996 年 7 月まで有効なディスクリプタであった。
USE アシル基

ブチルアミン
INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13
USE アミン

ブチルアルコール
USE ブタノール

ブチルエーテル
UF *ジブチルエーテル*
*BT1 エーテル類
RT 有機溶剤

ブチル基
*BT1 アルキル基

ブチル基 α-メチルベンジルフェノール
1996-06-26
1996 年 6 月まで、BAMBP がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
USE フェノール類

ブチレン
USE ブテン

ブチロラクタム
1996-04-29
USE ピロリドン

フックの法則
RT ポアソン比
RT ヤング率
RT 弾性

ブッシング
RT 軸受

フッド山
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-09-10
*BT1 オレゴン州
*BT1 カスケード山脈

フッ化アクチニウム
INIS: 1996-06-26; ETDE: 1975-10-28
1996 年 6 月から 2008 年 2 月まで、ACTINIUM COMPOUNDS および FLUORIDES がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 アクチニウムハロゲン化物
*BT1 フッ化物

フッ化アメリシウム
*BT1 アメリシウムハロゲン化物
*BT1 フッ化物

フッ化アルゴン
*BT1 アルゴンハロゲン化物
*BT1 フッ化物

フッ化アルミニウム
*BT1 ハロゲン化アルミニウム
*BT1 フッ化物

フッ化アンチモン
*BT1 ハロゲン化アンチモン
*BT1 フッ化物

フッ化アンモニウム
INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-10-23
*BT1 ハロゲン化アンモニウム
*BT1 フッ化物

フッ化イッテルビウム
*BT1 ハロゲン化イッテルビウム
*BT1 フッ化物

フッ化イットリウム
*BT1 イットリウムハロゲン化物
*BT1 フッ化物

フッ化イリジウム
*BT1 ハロゲン化イリジウム
*BT1 フッ化物

フッ化インジウム
*BT1 ハロゲン化インジウム
*BT1 フッ化物

フッ化ウラニル
1982-06-09
*BT1 ハロゲン化ウラニル
*BT1 フッ化物

フッ化ウラン
*BT1 ハロゲン化ウラン
*BT1 フッ化物
NT1 五フッ化ウラン
NT1 四フッ化ウラン
NT1 六フッ化ウラン

フッ化エストラジオール
2018-01-25
*BT1 エストラジオール
*BT1 有機フッ素化合物

フッ化エルビウム
*BT1 ハロゲン化エルビウム
*BT1 フッ化物

フッ化オスミウム
*BT1 ハロゲン化オスミウム
*BT1 フッ化物

フッ化カドミウム
*BT1 ハロゲン化カドミウム
*BT1 フッ化物

フッ化ガドリニウム
*BT1 ハロゲン化ガドリニウム
*BT1 フッ化物

フッ化カリウム
*BT1 カリウム化合物
*BT1 ハロゲン化カリウム
*BT1 フッ化物

フッ化ガリウム
*BT1 ハロゲン化ガリウム
*BT1 フッ化物

フッ化カルシウム
*BT1 ハロゲン化カルシウム
*BT1 フッ化物
RT ハロゲン化鉱物
RT 蛍石
RT 熱ルミネッセンス線量計

フッ化キセノン
*BT1 ハロゲン化キセノン
*BT1 フッ化物

フッ化クリプトン
*BT1 クリプトンハロゲン化物
*BT1 フッ化物

フッ化クロム
*BT1 クロムハロゲン化物
*BT1 フッ化物

フッ化ケイ素
*BT1 ハロゲン化ケイ素
*BT1 フッ化物

フッ化ゲルマニウム
*BT1 ハロゲン化ゲルマニウム
*BT1 フッ化物

フッ化コバルト
*BT1 ハロゲン化コバルト
*BT1 フッ化物

フッ化サマリウム
*BT1 サマリウムハロゲン化物
*BT1 フッ化物

フッ化ジスプロシウム
*BT1 ハロゲン化ジスプロシウム
*BT1 フッ化物

フッ化ジルコニウム
*BT1 ハロゲン化ジルコニウム
*BT1 フッ化物

フッ化スカンジウム
*BT1 ハロゲン化スカンジウム
*BT1 フッ化物

フッ化スズ
*BT1 ハロゲン化スズ
*BT1 フッ化物

フッ化ストロンチウム
*BT1 ハロゲン化ストロンチウム
*BT1 フッ化物

フッ化セシウム
*BT1 ハロゲン化セシウム
*BT1 フッ化物

フッ化セリウム
*BT1 セリウムハロゲン化物
*BT1 フッ化物

フッ化セレン
*BT1 ハロゲン化セレン
*BT1 フッ化物

フッ化タリウム
*BT1 ハロゲン化タリウム
*BT1 フッ化物

フッ化タングステン
*BT1 ハロゲン化タングステン
*BT1 フッ化物

フッ化タンタル
*BT1 ハロゲン化タンタル
*BT1 フッ化物

フッ化チタン
*BT1 ハロゲン化チタン
*BT1 フッ化物

フッ化チミジン
2018-01-25
*BT1 チミジン
*BT1 有機フッ素化合物

フッ化ツリウム
*BT1 ツリウムハロゲン化物
*BT1 フッ化物

フッ化テクネチウム
*BT1 テクネチウムハロゲン化物
*BT1 フッ化物

フッ化テルビウム
*BT1 テルビウムハロゲン化物
*BT1 フッ化物

フッ化テルル
*BT1 ハロゲン化テルル
*BT1 フッ化物

フッ化トリウム
*BT1 ハロゲン化トリウム
*BT1 フッ化物

フッ化ナトリウム
*BT1 ハロゲン化ナトリウム
*BT1 フッ化物

フッ化ニオブ
*BT1 ニオブハロゲン化物
*BT1 ニオブ化合物
*BT1 フッ化物

フッ化ニッケル
*BT1 ハロゲン化ニッケル
*BT1 フッ化物

フッ化ネオジム
*BT1 ハロゲン化ネオジム
*BT1 フッ化物

フッ化ネプツニウム
*BT1 ネプツニウムハロゲン化物
*BT1 フッ化物

フッ化バナジウム
*BT1 ハロゲン化バナジウム
*BT1 フッ化物

フッ化ハフニウム
*BT1 ハロゲン化ハフニウム
*BT1 フッ化物

フッ化パラジウム
*BT1 パラジウムハロゲン化物
*BT1 フッ化物

フッ化バリウム
*BT1 ハロゲン化バリウム
*BT1 フッ化物

フッ化バークリウム
*BT1 バークリウムハロゲン化物
*BT1 フッ化物

フッ化ビスマス
*BT1 ハロゲン化ビスマス
*BT1 フッ化物

フッ化ヒ素
*BT1 ヒ素ハロゲン化物
*BT1 フッ化物

フッ化フッ素
USE フッ素

フッ化プラセオジム
*BT1 ハロゲン化プラセオジム
*BT1 フッ化物

フッ化プルトニウム
*BT1 ハロゲン化プルトニウム
*BT1 フッ化物

フッ化プロトアクチニウム
*BT1 フッ化物
*BT1 プロトアクチニウムハロゲン化物

フッ化プロメチウム
*BT1 フッ化物
*BT1 プロメチウムハロゲン化物

フッ化ベリリウム
*BT1 ハロゲン化ベリリウム
*BT1 フッ化物
RT フリーベ

フッ化ホウ素
*BT1 ハロゲン化ホウ素
*BT1 フッ化物
RT フルオロホウ酸塩

フッ化ホルミウム
*BT1 ハロゲン化ホルミウム
*BT1 フッ化物

フッ化マグネシウム
*BT1 ハロゲン化マグネシウム
*BT1 フッ化物

フッ化マンガン
*BT1 ハロゲン化マンガン
*BT1 フッ化物

フッ化メチル
INIS: 1978-07-31; ETDE: 1978-09-11
*BT1 フッ化脂肪族炭化水素
RT メタン

フッ化モリブデン
*BT1 ハロゲン化モリブデン
*BT1 フッ化物

フッ化ユウロピウム
*BT1 ハロゲン化ユウロピウム
*BT1 フッ化物

フッ化ヨウ素
UF *フッ素ヨウ化物*
*BT1 フッ化物
*BT1 ヨウ素ハロゲン化物

フッ化ラジウム
1996-07-08
1996 年 6 月から 2008 年 2 月まで、RADIUM COMPOUNDS および FLUORIDES がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 フッ化物
*BT1 ラジウムハロゲン化物

フッ化ラドン
*BT1 フッ化物
*BT1 ラドンハロゲン化物

フッ化ランタン
*BT1 ハロゲン化ランタン
*BT1 フッ化物

フッ化リチウム
*BT1 ハロゲン化リチウム
*BT1 フッ化物
RT フリーベ
RT 熱ルミネッセンス線量計
RT 誘電体飛跡検出器

フッ化リン
*BT1 ハロゲン化リン
*BT1 フッ化物

フッ化ルテニウム
*BT1 フッ化物
*BT1 ルテニウムハロゲン化物

フッ化ルビジウム
*BT1 ハロゲン化ルビジウム
*BT1 フッ化物

フッ化レニウム
*BT1 ハロゲン化レニウム
*BT1 フッ化物

フッ化ロジウム
*BT1 フッ化物
*BT1 ロジウムハロゲン化物

フッ化亜鉛
*BT1 ハロゲン化亜鉛
*BT1 フッ化物

フッ化鉛
*BT1 ハロゲン化鉛
*BT1 フッ化物

フッ化塩素
UF *塩化フッ素*

*BT1 フッ化物
*BT1 塩素ハロゲン化物

フッ化金
*BT1 ハロゲン化金
*BT1 フッ化物

フッ化銀
*BT1 ハロゲン化銀
*BT1 フッ化物

フッ化酸素
USE 酸化フッ素

フッ化脂環式炭化水素
2000-04-12
*BT1 ハロゲン化脂環式炭化水素
*BT1 有機フッ素化合物

フッ化脂肪族炭化水素
1991-09-30
1991 年 10 月まで、ORGANIC FLUORINE COMPOUNDS がこの概念を表現するために使用された。
UF ポリ（フッ化ビニリデン）
*BT1 ハロゲン化脂肪族炭化水素
*BT1 有機フッ素化合物
NT1 テドラー
NT1 フッ化メチル
NT1 フルオロホルム
NT1 ポリテトラフルオロエチレン
NT2 テフロン
NT1 四フッ化炭素
RT クロロフルオロカーボン

フッ化臭素
UF フッ素臭化物
*BT1 フッ化物
*BT1 臭素ハロゲン化物

フッ化水銀
*BT1 ハロゲン化水銀
*BT1 フッ化物

フッ化水素
2012 年 8 月まで、HYDROFLUORIC ACID がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 ハロゲン化水素
*BT1 フッ化物
RT フッ化水素酸

フッ化水素酸
2012 年 8 月まで、この概念は hydrogen fluorides により表現された。
*BT1 フッ素化合物
*BT1 無機酸
RT フッ化水素

フッ化炭化水素
ETDE: 2002-06-13
USE 有機フッ素化合物

フッ化炭素
*BT1 ハロゲン化炭素
*BT1 フッ化物

フッ化窒素
*BT1 ハロゲン化窒素
*BT1 フッ化物

フッ化鉄
*BT1 ハロゲン化鉄
*BT1 フッ化物

フッ化銅
*BT1 ハロゲン化銅
*BT1 フッ化物

フッ化白金
*BT1 ハロゲン化白金
*BT1 フッ化物

フッ化物
1996-11-13
*BT1 ハロゲン化物
*BT1 フッ素化合物
NT1 アインスタイニウムフッ化物
NT1 カリフォルニウムフッ化物
NT1 キュリウムフッ化物
NT1 ネオンフッ化物
NT1 フッ化アクチニウム
NT1 フッ化アメリシウム
NT1 フッ化アルゴン
NT1 フッ化アルミニウム
NT1 フッ化アンチモン
NT1 フッ化アンモニウム
NT1 フッ化イッテルビウム
NT1 フッ化イットリウム
NT1 フッ化イリジウム
NT1 フッ化インジウム
NT1 フッ化ウラニル
NT1 フッ化ウラン
NT2 五フッ化ウラン
NT2 四フッ化ウラン
NT2 六フッ化ウラン
NT1 フッ化エルビウム
NT1 フッ化オスミウム
NT1 フッ化カドミウム
NT1 フッ化ガドリニウム
NT1 フッ化カリウム
NT1 フッ化ガリウム
NT1 フッ化カルシウム
NT1 フッ化キセノン
NT1 フッ化クリプトン
NT1 フッ化クロム
NT1 フッ化ケイ素
NT1 フッ化ゲルマニウム
NT1 フッ化コバルト
NT1 フッ化サマリウム
NT1 フッ化ジスプロシウム
NT1 フッ化ジルコニウム
NT1 フッ化スカンジウム
NT1 フッ化スズ
NT1 フッ化ストロンチウム
NT1 フッ化セシウム
NT1 フッ化セリウム
NT1 フッ化セレン
NT1 フッ化タリウム
NT1 フッ化タングステン
NT1 フッ化タンタル
NT1 フッ化チタン
NT1 フッ化ツリウム
NT1 フッ化テクネチウム
NT1 フッ化テルビウム
NT1 フッ化テルル
NT1 フッ化トリウム
NT1 フッ化ナトリウム
NT1 フッ化ニオブ
NT1 フッ化ニッケル
NT1 フッ化ネオジム
NT1 フッ化ネプツニウム
NT1 フッ化バナジウム
NT1 フッ化ハフニウム
NT1 フッ化パラジウム
NT1 フッ化バリウム
NT1 フッ化バークリウム
NT1 フッ化ビスマス
NT1 フッ化ヒ素
NT1 フッ化プラセオジム
NT1 フッ化プルトニウム
NT1 フッ化プロトアクチニウム
NT1 フッ化プロメチウム
NT1 フッ化ベリリウム
NT1 フッ化ホウ素
NT1 フッ化ホルミウム
NT1 フッ化マグネシウム
NT1 フッ化マンガン
NT1 フッ化モリブデン
NT1 フッ化ユウロピウム
NT1 フッ化ヨウ素
NT1 フッ化ラジウム
NT1 フッ化ラドン
NT1 フッ化ランタン
NT1 フッ化リチウム
NT1 フッ化リン
NT1 フッ化ルテニウム
NT1 フッ化ルビジウム
NT1 フッ化レニウム
NT1 フッ化ロジウム
NT1 フッ化亜鉛
NT1 フッ化鉛
NT1 フッ化塩素
NT1 フッ化金
NT1 フッ化銀
NT1 フッ化臭素
NT1 フッ化水銀
NT1 フッ化水素
NT1 フッ化炭素
NT1 フッ化窒素
NT1 フッ化鉄
NT1 フッ化銅
NT1 フッ化白金
NT1 フッ化硫黄
NT1 ポロニウムフッ化物
NT1 ルテチウムフッ化物
RT オキシフッ化物
RT フッ素添加物

フッ化物揮発法
*BT1 乾式冶金
*BT1 再処理
RT 揮発性
RT 蒸留
RT 熔練

フッ化芳香族炭化水素
1991-10-01
*BT1 ハロゲン化芳香族炭化水素
*BT1 有機フッ素化合物

フッ化硫黄
*BT1 ハロゲン化硫黄
*BT1 フッ化物
RT ガス絶縁変電所

フッ素
UF フッ化フッ素
*BT1 ハロゲン

フッ素 14
*BT1 フッ素同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 軽い核

*BT1 陽子崩壊放射性同位体

フッ素 15
INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-09-11
*BT1 フッ素同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 軽い核

フッ素 16
*BT1 フッ素同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 軽い核

フッ素 16 ターゲット
INIS: 1992-09-22; ETDE: 1977-05-07
BT1 ターゲット

フッ素 17
*BT1 フッ素同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 軽い核
*BT1 分寿命放射性同位体

フッ素 17 ターゲット
1998-01-29
BT1 ターゲット

フッ素 18
*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
*BT1 フッ素同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 軽い核
*BT1 時間寿命放射性同位体

フッ素 18 ターゲット
INIS: 1980-04-02; ETDE: 1979-08-09
BT1 ターゲット

フッ素 19
*BT1 フッ素同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 軽い核
RT フッ素 19 反応

フッ素 19 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

フッ素 19 ビーム
INIS: 1976-10-07; ETDE: 1976-11-01
*BT1 イオンビーム

フッ素 19 反応
*BT1 重イオン反応
RT フッ素 19

フッ素 20
*BT1 フッ素同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 軽い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

フッ素 21
*BT1 フッ素同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 軽い核

*BT1 秒寿命放射性同位体

フッ素 22
*BT1 フッ素同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 軽い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

フッ素 23
*BT1 フッ素同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 軽い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

フッ素 24
*BT1 フッ素同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 軽い核

フッ素 25
*BT1 フッ素同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 軽い核

フッ素 26
INIS: 1980-07-24; ETDE: 1980-02-11
*BT1 フッ素同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 軽い核

フッ素 27
INIS: 1986-04-02; ETDE: 1981-12-14
*BT1 フッ素同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 軽い核

フッ素 28
2007-01-30
*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
*BT1 フッ素同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 軽い核

フッ素 29
INIS: 1989-09-14; ETDE: 1989-10-16
*BT1 フッ素同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 軽い核

フッ素 30
2007-01-30
*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
*BT1 フッ素同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 軽い核

フッ素 31
2007-01-30
*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
*BT1 フッ素同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 軽い核

フッ素イオン
*BT1 イオン

フッ素ヨウ化物
USE フッ化ヨウ素

フッ素化
*BT1 ハロゲン化

フッ素化合物
BT1 ハロゲン化合物
NT1 オキシフッ化物
NT1 フッ化水素酸
NT1 フッ化物
NT2 アインスタイニウムフッ化物
NT2 カリフォルニウムフッ化物
NT2 キュリウムフッ化物
NT2 ネオンフッ化物
NT2 フッ化アクチニウム
NT2 フッ化アメリシウム
NT2 フッ化アルゴン
NT2 フッ化アルミニウム
NT2 フッ化アンチモン
NT2 フッ化アンモニウム
NT2 フッ化イッテルビウム
NT2 フッ化イットリウム
NT2 フッ化イリジウム
NT2 フッ化インジウム
NT2 フッ化ウラニル
NT2 フッ化ウラン
NT3 五フッ化ウラン
NT3 四フッ化ウラン
NT3 六フッ化ウラン
NT2 フッ化エルビウム
NT2 フッ化オスミウム
NT2 フッ化カドミウム
NT2 フッ化ガドリニウム
NT2 フッ化カリウム
NT2 フッ化ガリウム
NT2 フッ化カルシウム
NT2 フッ化キセノン
NT2 フッ化クリプトン
NT2 フッ化クロム
NT2 フッ化ケイ素
NT2 フッ化ゲルマニウム
NT2 フッ化コバルト
NT2 フッ化サマリウム
NT2 フッ化ジスプロシウム
NT2 フッ化ジルコニウム
NT2 フッ化スカンジウム
NT2 フッ化スズ
NT2 フッ化ストロンチウム
NT2 フッ化セシウム
NT2 フッ化セリウム
NT2 フッ化セレン
NT2 フッ化タリウム
NT2 フッ化タングステン
NT2 フッ化タンタル
NT2 フッ化チタン
NT2 フッ化ツリウム
NT2 フッ化テクネチウム
NT2 フッ化テルビウム
NT2 フッ化テルル
NT2 フッ化トリウム
NT2 フッ化ナトリウム
NT2 フッ化ニオブ
NT2 フッ化ニッケル
NT2 フッ化ネオジム
NT2 フッ化ネプツニウム
NT2 フッ化バナジウム
NT2 フッ化ハフニウム
NT2 フッ化パラジウム
NT2 フッ化バリウム

NT2 フッ化バークリウム
NT2 フッ化ビスマス
NT2 フッ化ヒ素
NT2 フッ化プラセオジム
NT2 フッ化プルトニウム
NT2 フッ化プロトアクチニウム
NT2 フッ化プロメチウム
NT2 フッ化ベリリウム
NT2 フッ化ホウ素
NT2 フッ化ホルミウム
NT2 フッ化マグネシウム
NT2 フッ化マンガン
NT2 フッ化モリブデン
NT2 フッ化ユウロピウム
NT2 フッ化ヨウ素
NT2 フッ化ラジウム
NT2 フッ化ラドン
NT2 フッ化ランタン
NT2 フッ化リチウム
NT2 フッ化リン
NT2 フッ化ルテニウム
NT2 フッ化ルビジウム
NT2 フッ化レニウム
NT2 フッ化ロジウム
NT2 フッ化亜鉛
NT2 フッ化鉛
NT2 フッ化塩素
NT2 フッ化金
NT2 フッ化銀
NT2 フッ化臭素
NT2 フッ化水銀
NT2 フッ化水素
NT2 フッ化炭素
NT2 フッ化窒素
NT2 フッ化鉄
NT2 フッ化銅
NT2 フッ化白金
NT2 フッ化硫黄
NT2 ポロニウムフッ化物
NT2 ルテチウムフッ化物
NT1 フッ素酸塩
NT1 フルオロホウ酸
NT1 フルオロホウ酸塩
NT1 酸化フッ素
NT1 次亜フッ素酸
RT 有機フッ素化合物

フッ素酸塩

特定の化合物は、（陽イオン）化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。
*BT1 フッ素化合物
BT1 酸素化合物

フッ素臭化物
USE フッ化臭素

フッ素添加物

1989-07-20
RT ドープ物質
RT フッ化物
RT 結晶ドーピング

フッ素同位体

1999-07-16
BT1 同位体
NT1 フッ素 14
NT1 フッ素 15
NT1 フッ素 16
NT1 フッ素 17
NT1 フッ素 18
NT1 フッ素 19
NT1 フッ素 20
NT1 フッ素 21
NT1 フッ素 22
NT1 フッ素 23
NT1 フッ素 24
NT1 フッ素 25
NT1 フッ素 26
NT1 フッ素 27
NT1 フッ素 28
NT1 フッ素 29
NT1 フッ素 30
NT1 フッ素 31

フッ素複合物

BT1 複合体

プティプロセス
2000-04-12
1995 年1 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 脱硫

プテリジン

UF *プテリン*
*BT1 アザアレーン
NT1 アミノプテリン
NT1 葉酸
RT ピラジン
RT ピリミジン類

プテリン
USE プテリジン

プテロイルグルタミン酸
USE 葉酸

ブテン

UF *ブチレン*
*BT1 アルケン

ブドウ

*BT1 果実

ブドウ球菌属

*BT1 バクテリア

ブドカー加速器
USE プラズマベータトロン

ブトキシ基

*BT1 アルコキシル基

プトレシン

UF *テトラメチレンジアミン*
UF *１、４－ジアミノブタン*
*BT1 アミン

ブナゴム

*BT1 ゴム
RT ブタジエン

ブナノキ

INIS: 1991-12-16; ETDE: 1978-09-11
*BT1 樹木
*BT1 双子葉植物綱

フナ属
USE 金魚

ブビアックーディディエ・プロセス
2000-04-12
1993 年7 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 石炭ガス化

ブホテニン

1996-06-26
*BT1 セロトニン
*BT1 幻覚薬

フマックス法
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-01-30
1995 年2 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 脱硫

フマル酸

*BT1 ジカルボン酸

フミン酸

*BT1 有機酸
RT フルボ酸
RT 土
RT 腐植土

フメリヌィーツィクィイ（KHMELNITSKIJ）－１号炉

INIS: 1989-09-14; ETDE: 1989-10-16
ネティシャイン、フメリヌィーツィクィイ州、ウクライナ。
UF *フメリヌィーツィクィイ（khmelnitski）－１号炉*
*BT1 ロシア型加圧水型炉

フメリヌィーツィクィイ（KHMELNITSKIJ）－２号炉

2017-10-30
ネティシャイン、フメリヌィーツィクィイ州、ウクライナ。
UF *フメリヌィーツィクィイ（khmelnitski）－２号炉*
*BT1 ロシア型加圧水型炉

フメリヌィーツィクィイ（khmelnitski）－１号炉
2017-10-30
USE フメリヌィーツィクィイ（khmelnitskij）－１号炉

フメリヌィーツィクィイ（khmelnitski）－２号炉
2017-10-30
USE フメリヌィーツィクィイ（khmelnitskij）－２号炉

フュージリア作戦
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-10-25
1994 年9 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 核爆発
USE 地下爆発

フューム
USE エアロゾル

プラーク形成

INIS: 1978-04-21; ETDE: 1978-07-06
RT ウィルス
RT クローン細胞
RT バクテリオファージ
RT 生物検定

プラージュ

*BT1 太陽活動
RT 彩層
RT 白斑

ブラーマ施設
2016-07-13
バーバー原子力研究センター。トロンベイ、ムンバイ、マハーラーシュトラ、インド。
*BT1 加速器駆動未臨界システム
RT ｂａｒｃ（バーバ原子力研究所）

フラーレン
INIS: 1992-04-08; ETDE: 1992-01-09
ジオデシックドームに似た中空な球状の構成で60個の炭素原子を含む炭素同素体。
*BT1 炭素
RT カーボンナノチューブ
RT グラフェン
RT 原子クラスタ

フライアッシュ
UF *粉砕燃料灰*
*BT1 エアロゾル廃棄物
*BT1 灰
RT 固体廃棄物
RT 石灰・ソーダ焼結プロセス
RT 大気汚染
RT 微粒

プライス・アンダーソン法（原子力損害賠償法）
INIS: 1978-04-21; ETDE: 1976-10-13
BT1 法律
RT 原子力損害賠償責任
RT 原子力保険
RT 法的側面
RT 民事責任

フライス削り
微粉化の意味での粉砕については、COMMINUTION を用いよ。
BT1 機械加工
RT フライス盤
RT 機械的脱被覆

フライス盤
*BT1 工作機械
RT フライス削り

ブライト・ウィグナー公式
UF *単一レベル共鳴公式*
RT マルチレベル分析
RT 断面積

プライバシー保護法
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-10-13
1974年の米国のプライバシー法。
BT1 法律
RT ドキュメンテーション
RT 情報

フライホイールエネルギー貯蔵
INIS: 1993-03-25; ETDE: 1976-10-13
*BT1 エネルギー蓄積
RT はずみ車
RT フライホイールカー

フライホイールカー
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-03-27
BT1 車両
RT はずみ車
RT フライホイールエネルギー貯蔵

ブラインシュリンプ
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-06-15
USE アルテミア属

ブラインド川
*BT1 川

プラウシェア作戦
1996-07-23
下記のUFに記されたものはETDEの有効なディスクリプタであった。
UF *シャリオット実験*
UF *スループ実験*
UF *ハードハット実験*
UF *プロジェクト・プラウシェア*
UF *ブロンコ実験*
NT1 ガスバギー計画（イベント）
NT1 グノーム実験
NT1 セダン実験
NT1 リオブランコ実験
RT クレーター爆発
RT 核爆発
RT 原子力掘削
RT 地下爆発
RT 表面爆発

ブラウンシュバイク研究炉
USE ｆｍｒｂ炉

ブラウンシュバイク実験炉
1993-11-04
USE ｆｍｒｂ炉

ブラウンフィールド
2013-11-27
クリーンアップされた後に再利用される可能性を有する、以前の産業または商業目的のために使用された土地で多くの場合汚染されていた。
RT 改善措置
RT 開墾
RT 土壌汚染制御
RT 土地利用
RT 放棄地

ブラウンフェリー－１号炉
TVA、ディケーター、アラバマ州、米国。
*BT1 混合スペクトル型炉
*BT1 沸騰水型原子炉

ブラウンフェリー－２号炉
TVA、ディケーター、アラバマ州、米国。
*BT1 混合スペクトル型炉
*BT1 沸騰水型原子炉

ブラウンフェリー－３号炉
TVA、ディケーター、アラバマ州、米国。
*BT1 混合スペクトル型炉
*BT1 沸騰水型原子炉

フラウンホーファースペクトル
USE フラウンホーファー線

フラウンホーファー線
UF *フラウンホーファースペクトル*
RT スペクトル

ブラウン・スタンダード・タービン・アイランド
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-07-29
1995年2月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SEE タービン発電機
SEE 蒸気システム
SEE 沸騰水型原子炉

ブラウン運動
RT コロイド
RT 運動
RT 衝突

プラウ（コール）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-06-06
USE ホーベル

プラエトリアン作戦
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-11-09
*BT1 核爆発
RT 地下爆発
RT 地中爆発

フラグアー１号炉
INIS: 1993-02-11; ETDE: 1993-03-04
フラグア、シエンフエーゴス、キューバ。2000年、建設はキャンセル。
*BT1 ロシア型加圧水型炉

フラクショナルペアレンテージ係数
n-粒子状態に対する波動関数を形成するための、（n-1）粒子と1粒子のための波動関数の適切な反対称組み合わせのための数値係数。
RT 軌道角運動量
RT 波動関数
RT ｎ*バリオン

フラクソイド
USE 磁束

フラクタル
INIS: 1987-05-26; ETDE: 1987-06-09
フラクタルは、倍率をどう変えても同じに見える構造を有する。
RT トポロジー
RT 計量

フラクチャー層
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-08-24
USE 断裂型貯留層

ブラザヴィル
2000-04-12
*BT1 コンゴ共和国

プラジオクレーサイト
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-31
USE 斜長岩

ブラジキニン
1993-08-03
1993年8月まで、上位語であるKININSがこの概念を表現するために使用された。
*BT1 キニン

プラシブｓプロセス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-12-22
分子篩を用いた固定床二酸化硫黄吸着プロセス。1994年3月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 脱硫

ブラジル CNEN
INIS: 1982-08-27; ETDE: 1982-09-10
ブラジル原子力委員会。
UF *ブラジル国立原子力委員会*
UF *原子力委員会ブラジル*

*BT1 ブラジルの機関

ブラジル LNLS

1991-02-11
ブラジル放射光研究所。
UF ブラジル放射光研究所
*BT1 ブラジルの機関

ブラジルトリガ型炉
INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-13
USE トリガ型ブラジル炉

ブラジルの lnls シンクロトロン
1991-02-11
USE ｌｎｌｓ蓄積リング

ブラジルの機関

INIS: 1977-03-29; ETDE: 1977-06-03
BT1 国家機関
NT1 ブラジル cnen
NT1 ブラジル lnls
NT1 ブラジル原子力開発公社

ブラジル・アルゼンチン核物質計量管理機関（agencia brasil-argentina contabil controle mater nuclear）
INIS: 1999-06-22; ETDE: 2002-06-06
USE ａｂａｃｃ（ブラジル・アルゼンチン核物質計量管理機関）

ブラジル・アルゼンチン核物質計量管理機関（argentina-brasil agencia contabil controle mater nuclear）
INIS: 1999-06-22; ETDE: 2002-06-07
USE ａｂａｃｃ（ブラジル・アルゼンチン核物質計量管理機関）

ブラジル・アルゼンチン核物質計量管理機関（brasil-argentina agencia contabil controle mater nuclear）
INIS: 1999-06-22; ETDE: 2002-06-13
USE ａｂａｃｃ（ブラジル・アルゼンチン核物質計量管理機関）

ブラジル・アルゼンチン核物質計量管理機関（nuclear mater, agencia brasilargentina contabil controle）
INIS: 1999-06-22; ETDE: 2002-04-17
USE ａｂａｃｃ（ブラジル・アルゼンチン核物質計量管理機関）

ブラジル原子力開発公社

INIS: 1977-03-29; ETDE: 1977-06-03
*BT1 ブラジルの機関

ブラジル国立原子力委員会
INIS: 1993-11-05; ETDE: 2002-06-13
USE ブラジル cnen

ブラジル多目的炉
2018-03-07
USE ｒｂｍ炉

ブラジル放射光研究所
1991-02-11
USE ブラジル lnls

ブラジル連邦共和国

UF ゴイアニア放射線緊急事態
*BT1 南アメリカ
BT1 発展途上国
RT アマゾン川
RT オサムウツミ鉱山

フラジール
USE メトロニダゾール

フラスカーティ国立研究所

2016-12-12
UF フラスカーティ国立研究所（laboratori nazionali di frascati）
RT フラスカティ ｌｉｎａｃ
RT フラスカティシンクロトロン
RT ｉｎｆｎ（核物理国立研究所）

フラスカーティ国立研究所（laboratori nazionali di frascati）
2016-12-12
USE フラスカーティ国立研究所

フラスカティ ＬＩＮＡＣ

*BT1 線形加速器
RT フラスカーティ国立研究所

フラスカティシンクロトロン

*BT1 シンクロトロン
RT フラスカーティ国立研究所

フラスカティ・トカマク型装置
INIS: 1983-10-14; ETDE: 1983-11-09
USE ｆｔトカマク型装置

フラスコ
USE キャスク

フラスコモ属

*BT1 緑藻植物門

プラスチック

1996-08-05
1994 年 7 月まで、ORGANIC POLYMERS がこの概念を表現するために使用された。
UF ラミナック
*BT1 合成物質
*BT1 石油化学製品
*BT1 有機高分子
NT1 アラミド
NT1 テドラー
NT1 テフロン
NT1 ナイロン
NT1 パースペックス
NT1 プレクシグラス
NT1 ベークライト
NT1 ポリウレタン
NT2 ハロセイン
NT1 ポリスチレン
NT1 ホルムバール
NT1 マイラー
NT1 ルサイト
NT1 強化プラスチック
NT1 熱可塑性
RT プラスチック産業
RT ｃｐｃ（コンクリート・プラスチック合成物）

プラスチックシンチレーションカウンタ
USE プラスチックシンチレーション検出器

プラスチックシンチレーション検出器

UF プラスチックシンチレーションカウンタ
*BT1 固体シンチレーター検出器
RT プラスチックシンチレータ

プラスチックシンチレータ

BT1 蛍リン光体
RT アントラセン
RT テルフェニル
RT プラスチックシンチレーション検出器

プラスチック産業

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-11-14
BT1 産業
RT プラスチック

プラスチック特性
USE 塑性

プラストキノン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-07-18
*BT1 ベンゾキノン
RT 光合成

プラズマ

NT1 アンビプラズマ
NT1 ダストプラズマ
NT1 ホットプラズマ
NT1 レーザー生成プラズマ
NT1 回転プラズマ
NT1 均質プラズマ
NT1 固体プラズマ
NT2 電子－正孔液滴
NT1 光学的に厚いプラズマ
NT1 光学的に薄いプラズマ
NT1 高ベータプラズマ
NT1 衝突プラズマ
NT1 静かなプラズマ
NT1 相対論的プラズマ
NT1 中間ベータプラズマ
NT1 低ベータプラズマ
NT1 非平衡プラズマ
NT1 不均質プラズマ
NT1 分裂プラズマ
NT1 平衡プラズマ
NT1 無衝突プラズマ
NT1 量子プラズマ
NT1 冷プラズマ
NT1 ｗａｒｍｄｅｎｓｅｍａｔｔｅｒ（ｗｄｍ）
RT アスペクト比
RT イオン化気体
RT イオン構成
RT ガスブランケット
RT グラッド・シャフラノフ方程式
RT コンパクトトーラス
RT シュピッツァー理論
RT ピンチ効果
RT ビーム・プラズマ系
RT フォークト効果
RT プラズマイーター
RT プラズマシミュレーション
RT プラズマスクレイプ・オフ層
RT プラズマドリフト
RT プラズマフィラメント
RT プラズマリング
RT プラズマ加速
RT プラズマ加熱
RT プラズマ径方向分布
RT プラズマ集束
RT プラズマ診断
RT プラズマ生成
RT プラズマ波
RT プラズマ反磁性
RT プラズマ不安定性
RT プラズマ不純物
RT プラズマ閉込め

RT プラズマ膨張
RT プラズマ密度
RT プラズモイド
RT ブートストラップ電流
RT ホルツマーク理論
RT ボルツマン・ブラソフ方程式
RT ボーム条件
RT マスバランス
RT ラングミュア周波数
RT 案内中心近似
RT 運動論的方程式
RT 鋸歯状振動
RT 磁気島
RT 磁場リップル
RT 磁場構成
RT 新古典輸送理論
RT 損益分岐
RT 損失コーン
RT 太陽風
RT 電気アーク
RT 電磁流体力学
RT 非誘導電流駆動
RT 不純物
RT 分布関数
RT 壁面効果

プラズマアーク溶射

*BT1 スプレー塗装
BT1 プラズマ技術

プラズマアーク溶接

*BT1 アーク溶接
BT1 プラズマ技術

プラズマイーター

*BT1 電気プローブ
*BT1 流量計
RT プラズマ
RT プラズマ診断
RT 電子密度
RT 流量

プラズマイオン源

2018-02-26
BT1 イオン源
NT1 アーク放電イオン源
NT2 真空アークイオン源
NT3 ｍｅｖｖａイオン源
NT1 グロー放電イオン源
NT1 プラズマトロンイオン源
NT2 デュオプラズマトロン
NT2 トリプラズマトロン
NT1 ペニングイオン源
NT1 マイクロ波イオン源
NT1 マグネトロンイオン源
NT1 高周波イオン源
NT1 多カスプイオン源
RT プラズマ技術

プラズマコアアセンブリ

INIS: 1977-04-07; ETDE: 1975-08-19
ＬＡＮＬ、ロスアラモス、ニューメキシコ州、米国。1987 年にシャットダウン。
UF *ｌａｓｌ（ロスアラモス科学研究所）コールド臨界集合体*
UF *ｐｃａ－ｌａｓｌ施設*
*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 気体燃料炉

プラズマさや

RT 境界層
RT 再突入
RT ｍａｒｆｅ（周辺プラズマの熱的不安定性）

プラズマシーディング

1976-10-29
ＭＨＤに限定。
UF *シーディング（プラズマ）*
RT 使用済シード
RT 種子スラグ相互作用
RT 種子回復
RT 電離
RT 電離電圧
RT ｍｈｄ（電磁流体力学）チャンネル
RT ｍｈｄ（電磁流体）発電機

プラズマシート

1999-04-28
*BT1 地球磁気圏
RT 磁気圏尾

プラズマジェット

RT プラズマフィラメント
RT プラズマ加速
RT プラズマ銃

プラズマシミュレーション

UF *モデル（プラズマ）*
BT1 シミュレーション
RT プラズマ
RT プラズマ流体方程式
RT 機能模型

プラズマスイッチ

INIS: 1986-01-21; ETDE: 1983-04-28
操作のために電流伝導プラズマを採用したスイッチ。
UF *プラズマ開放スイッチ*
UF *プラズマ浸食開始スイッチ*
UF *反射スイッチ*
UF *ｐｅｏｓ（プラズマ浸食開放スイッチ）*
*BT1 スイッチ
RT パルス技術
RT パルス発生器
RT プラズマ技術

プラズマスクレイプ・オフ層

1983-09-06
*BT1 境界層
RT プラズマ
RT プラズマ不純物

プラズマドリフト

UF *ドリフト（プラズマ）*
RT ドリフト不安定性
RT プラズマ
RT プラズマ膨張
RT プラズマ流体方程式
RT 両極性拡散

プラズマトロン

BT1 電子管
RT プラズマ技術

プラズマトロンイオン源

2018-02-26
*BT1 プラズマイオン源
NT1 デュオプラズマトロン
NT1 トリプラズマトロン

プラズマビーム入射

BT1 ビーム入射

プラズマフィラメント

UF *フィラメント（プラズマ）*
RT ピンチ効果
RT プラズマ
RT プラズマジェット
RT プラズマ集束

プラズマベータトロン

UF *ブドカー加速器*
*BT1 集団加速器
RT ベータトロン

プラズママクロ不安定性

UF *ｍｈｄ不安定性（プラズマ）*
*BT1 プラズマ不安定性
NT1 キンク不安定性
NT1 ソーセージ形不安定性
NT1 ちぎれ不安定性
NT1 パラメトリック不安定性
NT1 バルーニング不安定性
NT1 フィッシュ ボーン不安定性
NT1 フルート不安定性
NT1 ヘリカル不安定性
NT1 ヘルムホルツの不安定性
NT1 ホイッスラー不安定性
NT1 縁局所化モード
NT1 傾斜不安定性
NT1 捕足粒子不安定性
RT プラズマ分散
RT レイリー・テイラーの不安定性
RT 崩壊不安定性

プラズマミクロ不安定性

*BT1 プラズマ不安定性
NT1 イオン波不安定性
NT1 サイクロトロン不安定性
NT1 ドリフト不安定性
NT1 バンプインテール不安定性
NT1 ホース不安定性
NT1 損失コーン不安定性
NT1 負質量不安定性
NT1 複流不安定性
RT 崩壊不安定性

プラズマリング

INIS: 1984-02-22; ETDE: 1984-03-06
RT コンパクトトーラス
RT プラズマ
RT プラズマ銃

プラズマレンズ

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-04-26
USE 電磁レンズ

プラズマ圧

UF *圧力（プラズマ）*
RT ベータ値

プラズマ遠心分離機

INIS: 1985-07-23; ETDE: 1989-09-15
UF *真空アーク遠心分離機*
*BT1 遠心機
RT 同位体分離

プラズマ温度

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-04-26
USE イオン温度
USE 電子温度

プラズマ化学

2018-11-28
プラズマ化学は、化学と物理のプロセス、低温プラズマ反応、また基礎プラズマ化学技術について研究する、物理化学分野の一つである。
*BT1 物理化学
RT プラズマ技術

プラズマ加速

BT1 加速度
RT プラズマ
RT プラズマジェット
RT プラズマ銃

プラズマ加速器

USE プラズマ銃

プラズマ加熱

BT1 加熱
NT1 ジュール加熱
NT2 電流駆動加熱
NT1 ビーム入射加熱
NT1 レーザー加熱
NT1 高周波加熱
NT2 磁気ポンプ加熱
NT3 トランジットタイム加熱
NT3 音波加熱
NT3 衝突加熱
NT2 低域混成加熱
NT2 ｅｃｒ（電子サイクロトロン共鳴）加熱
NT2 ｉｃｒ（イオンサイクロトロン）共鳴加熱
NT1 衝撃加熱
NT1 断熱圧縮加熱
NT1 乱流加熱
RT バーンスタインモード
RT プラズマ
RT プラズマ生成
RT プラズマ電位
RT マイクロ波加熱
RT モード変換
RT 熱核装置

プラズマ開放スイッチ

INIS: 1986-01-21; ETDE: 2002-06-13
USE プラズマスイッチ

プラズマ技術

2018-11-28
NT1 プラズマアーク溶射
NT1 プラズマアーク溶接
RT プラズマイオン源
RT プラズマスイッチ
RT プラズマトロン
RT プラズマ化学
RT プラズマ炉
RT 表面仕上げ
RT 放電

プラズマ径方向分布

INIS: 1989-09-14; ETDE: 1989-10-16
UF 径方向分布（プラズマ）
RT ステラレータ
RT トカマク型装置
RT プラズマ
RT 空間分布
RT 磁気面
RT 磁束座標

プラズマ圏

1999-04-28
*BT1 地球磁気圏
RT プラズマ圏界面
RT 国際磁気圏研究
RT 磁気圏尾

プラズマ圏界面

1999-04-28
*BT1 地球磁気圏
RT プラズマ圏
RT 境界層
RT 国際磁気圏研究
RT 磁気圏尾
RT 損失コーン

プラスマ細胞

USE 形質細胞

プラズマ周波数

USE ラングミュア周波数

プラズマ集束

RT ピンチ効果
RT プラズマ
RT プラズマフィラメント
RT プラズマ銃
RT プラズマ焦点装置
RT プラズマ密度

プラズマ銃

UF プラズマ加速器
UF 銃（プラズマ）
RT プラズマジェット
RT プラズマリング
RT プラズマ加速
RT プラズマ集束
RT 衝撃点火核融合ドライバー

プラズマ焦点装置

1999-07-26
*BT1 オープンプラズマ装置
NT1 ｐｆ－１０００装置
NT1 ｐｆ－３装置
RT プラズマ集束

プラズマ振動

USE プラズマ波

プラズマ浸食開始スイッチ

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-04-26
USE プラズマスイッチ

プラズマ診断

UF 診断（プラズマ）
RT プラズマ
RT プラズマイーター
RT リミッタ
RT 音プローブ
RT 中性粒子分析器

プラズマ生成

UF 生成（プラズマ）
RT プラズマ
RT プラズマ加熱
RT レーザー生成プラズマ
RT 高周波放電
RT 電離
RT 熱核装置

プラズマ電位

INIS: 1988-11-16; ETDE: 1988-12-05
磁力線に沿ったプラズマの静電位。
BT1 電位
RT プラズマ加熱
RT 荷電交換
RT 磁気ミラー配位
RT 磁気鏡

プラズマ電流

ETDE: 2002-04-26
USE 電流

プラズマ二極管

USE 熱電子二極管

プラズマ波

UF プラズマ振動
UF ラングミュア振動
UF 振動（プラズマ）
UF 静電波
SF トンクス・ダットナー共鳴
NT1 イオン波
NT2 イオンプラズマ波
NT2 イオン音波
NT1 プラズマ表面波
NT1 電子プラズマ波
RT アルヴェーン波
RT ウェークフィールド加速器
RT トンクス・ラングミュア理論
RT ビート波加速器
RT プラズマ
RT プラズモン
RT ホイッスラー不安定性
RT ランダウ減衰
RT 基準振動解析
RT 周波数混合
RT 振動モード
RT 倍音
RT 分散関係
RT 崩壊不安定性
RT 流体磁気波

プラズマ反磁性

*BT1 反磁性
RT プラズマ

プラズマ表面波

2001-01-08
UF 表面波（プラズマ）
BT1 プラズマ波
RT 境界層
RT 波動伝播
RT 流体磁気波

プラズマ不安定性

BT1 不安定度
NT1 プラズママクロ不安定性
NT2 キンク不安定性
NT2 ソーセージ形不安定性
NT2 ちぎれ不安定性
NT2 パラメトリック不安定性
NT2 バルーニング不安定性
NT2 フィッシュ ボーン不安定性
NT2 フルート不安定性
NT2 ヘリカル不安定性
NT2 ヘルムホルツの不安定性
NT2 ホイッスラー不安定性
NT2 縁局所化モード
NT2 傾斜不安定性
NT2 捕足粒子不安定性

NT1 プラズマミクロ不安定性
NT2 イオン波不安定性
NT2 サイクロトロン不安定性
NT2 ドリフト不安定性
NT2 バンプインテール不安定性
NT2 ホース不安定性
NT2 損失コーン不安定性
NT2 負質量不安定性
NT2 複流不安定性
NT1 重力不安定性
NT1 絶対不安定
NT1 対流不安定
NT1 爆発的不安定性
NT1 崩壊不安定性
RT サイダム条件
RT プラズマ
RT プラズマ膨張
RT メルシエ条件
RT 非線形問題
RT 不安定度成長率
RT 負質量効果
RT 分散関係
RT ｍａｒｆｅ（周辺プラズマの熱的不安定性）
RT ｍｈｄ（電磁流体力学）均衡

プラズマ不純物

INIS: 1995-07-03; ETDE: 1990-05-16
BT1 不純物
RT ダイバータ
RT プラズマ
RT プラズマスクレイプ・オフ層
RT リミッタ
RT 壁面効果
RT 粒子流入

プラズマ分散

1983-09-06
RT ちぎれ不安定性
RT トカマク型装置
RT プラズママクロ不安定性
RT プラズマ閉込め
RT 鋸歯状振動
RT 非線形問題
RT 閉じ込め時間
RT 粒子損失

プラズマ閉込め

1996-04-16
1983 年 1 月まで、CONFINEMENT がこの概念を表現するために使用された。
BT1 閉じ込め
NT1 慣性閉込め
NT1 磁気閉込め
NT2 ｈーモードプラズマ閉じ込め
NT2 ｌーモードプラズマ閉じ込め
RT ガスブランケット
RT トリチウム回収
RT プラズマ
RT プラズマ分散
RT プラトー領域
RT マスバランス
RT リミッタ
RT 鋸歯状振動
RT 磁気面
RT 熱障壁
RT 閉じ込め時間
RT 粒子損失
RT ｍａｒｆｅ（周辺プラズマの熱的不安定性）

プラズマ壁相互作用
INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-04-26
USE 壁面効果

プラズマ膨張

BT1 膨張
RT プラズマ
RT プラズマドリフト
RT プラズマ不安定性
RT プラズマ密度

プラズマ密度

UF *密度（プラズマ）*
RT デバイ長
RT プラズマ
RT プラズマ集束
RT プラズマ膨張
RT ローソン条件

プラズマ流体方程式

INIS: 1988-11-16; ETDE: 1988-12-05
UF *流体方程式（プラズマ）*
*BT1 ボルツマン・ブラソフ方程式
RT プラズマシミュレーション
RT プラズマドリフト
RT モーメント法
RT 電磁流体力学

プラズマ炉

BT1 炉
RT アーク炉
RT プラズマ技術

プラズマ（クォーク）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-09-15
USE クォーク物質

プラズマ（血液）
USE 血しょう

プラスミド

INIS: 1997-06-17; ETDE: 1977-12-22
UF *パラ・ジーン*
BT1 細胞成分
RT トランスポゾン
RT 遺伝学
RT 遺伝子
RT 細胞質

プラスミノゲン

INIS: 1984-05-24; ETDE: 1981-04-20
*BT1 血液凝固因子
*BT1 血栓溶解薬

プラスミン
INIS: 1993-08-26; ETDE: 1981-01-12
USE フィブリノリジン

プラズモイド

RT プラズマ

プラスモジウム属

*BT1 胞子虫類
RT マラリア

プラズモン

BT1 準粒子
RT プラズマ波
RT 固体プラズマ

プラス・マイナス比率
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-05
USE マイナス・プラス比率

プラセオジム

*BT1 希土類

プラセオジム 121

INIS: 1992-09-23; ETDE: 1979-07-24
*BT1 プラセオジム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核

プラセオジム 122

2007-04-20
*BT1 プラセオジム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核

プラセオジム 123

2007-04-20
*BT1 プラセオジム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核

プラセオジム 124

INIS: 1987-02-25; ETDE: 1987-05-01
*BT1 プラセオジム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 秒寿命放射性同位体

プラセオジム 125

2004-12-15
*BT1 プラセオジム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

プラセオジム 126

INIS: 1984-10-19; ETDE: 1984-11-06
*BT1 プラセオジム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 秒寿命放射性同位体

プラセオジム 127

1998-09-23
*BT1 プラセオジム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

プラセオジム 128

INIS: 1985-07-22; ETDE: 1985-08-08
*BT1 プラセオジム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

プラセオジム 129

INIS: 1977-06-14; ETDE: 1977-10-20
*BT1 プラセオジム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

プラセオジム 130

INIS: 1977-06-14; ETDE: 1977-10-20

*BT1 プラセオジム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

プラセオジム 131

INIS: 1977-06-14; ETDE: 1977-10-20

*BT1 プラセオジム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 分寿命放射性同位体

プラセオジム 132

*BT1 プラセオジム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

プラセオジム 133

*BT1 プラセオジム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

プラセオジム 134

*BT1 プラセオジム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

プラセオジム 135

*BT1 プラセオジム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

プラセオジム 136

*BT1 プラセオジム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

プラセオジム 137

*BT1 プラセオジム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 電子捕獲放射性同位体

プラセオジム 138

*BT1 プラセオジム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

プラセオジム 139

*BT1 プラセオジム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 電子捕獲放射性同位体

プラセオジム 140

*BT1 プラセオジム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

プラセオジム 141

*BT1 プラセオジム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核

プラセオジム 141 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

プラセオジム 142

*BT1 プラセオジム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

プラセオジム 143

*BT1 プラセオジム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 日寿命放射性同位体

プラセオジム 144

*BT1 プラセオジム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 分寿命放射性同位体

プラセオジム 145

*BT1 プラセオジム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 時間寿命放射性同位体

プラセオジム 146

*BT1 プラセオジム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 分寿命放射性同位体

プラセオジム 147

*BT1 プラセオジム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 分寿命放射性同位体

プラセオジム 148

*BT1 プラセオジム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 分寿命放射性同位体

プラセオジム 149

*BT1 プラセオジム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 分寿命放射性同位体

プラセオジム 150

*BT1 プラセオジム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 秒寿命放射性同位体

プラセオジム 151

1977-01-26

*BT1 プラセオジム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 秒寿命放射性同位体

プラセオジム 152

INIS: 1984-06-21; ETDE: 1984-07-10

*BT1 プラセオジム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 秒寿命放射性同位体

プラセオジム 153

INIS: 1987-08-27; ETDE: 1987-09-18

*BT1 プラセオジム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 秒寿命放射性同位体

プラセオジム 154

1988-10-10

*BT1 プラセオジム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 秒寿命放射性同位体

プラセオジム 155

2007-04-20

*BT1 プラセオジム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核

プラセオジム 156

2007-04-20

*BT1 プラセオジム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核

プラセオジム 157
2007-04-20
*BT1 プラセオジム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核

プラセオジム 158
2007-04-20
*BT1 プラセオジム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核

プラセオジム 159
2007-04-20
*BT1 プラセオジム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核

プラセオジムイオン
*BT1 イオン

プラセオジムカーバイド
*BT1 カーバイド
*BT1 プラセオジム化合物

プラセオジムケイ化物
INIS: 1975-10-29; ETDE: 1975-12-16
*BT1 ケイ化物
*BT1 プラセオジム化合物

プラセオジムケイ酸塩
1988-10-10
*BT1 ケイ酸塩
*BT1 プラセオジム化合物

プラセオジムホウ化物
*BT1 プラセオジム化合物
*BT1 ホウ化物

プラセオジムリン化物
INIS: 1977-07-05; ETDE: 1975-11-28
*BT1 プラセオジム化合物
*BT1 リン化物

プラセオジム化合物
BT1 希土類化合物
NT1 セレン化プラセオジム
NT1 タングステン酸プラセオジム
NT1 テルル化プラセオジム
NT1 ハロゲン化プラセオジム
NT2 フッ化プラセオジム
NT2 ヨウ化プラセオジム
NT2 塩化プラセオジム
NT2 臭化プラセオジム
NT1 ヒ化プラセオジム
NT1 プラセオジムカーバイド
NT1 プラセオジムケイ化物
NT1 プラセオジムケイ酸塩
NT1 プラセオジムホウ化物
NT1 プラセオジムリン化物
NT1 リン酸プラセオジム
NT1 過塩素酸プラセオジム
NT1 酸化プラセオジム
NT1 硝酸プラセオジム
NT1 水酸化プラセオジム
NT1 水素化プラセオジム
NT1 炭酸プラセオジム
NT1 窒化プラセオジム
NT1 硫化プラセオジム
NT1 硫酸プラセオジム

プラセオジム基合金
*BT1 プラセオジム合金

プラセオジム合金
1％以上のプラセオジム（Ｐｒ）を含む合金。
*BT1 希土類合金
NT1 プラセオジム基合金
RT プラセオジム添加合金

プラセオジム添加合金
1％未満のプラセオジム（Ｐｒ）を含む合金はここに含まれる。
*BT1 希土類添加合金
RT プラセオジム合金

プラセオジム同位体
BT1 同位体
NT1 プラセオジム 121
NT1 プラセオジム 122
NT1 プラセオジム 123
NT1 プラセオジム 124
NT1 プラセオジム 125
NT1 プラセオジム 126
NT1 プラセオジム 127
NT1 プラセオジム 128
NT1 プラセオジム 129
NT1 プラセオジム 130
NT1 プラセオジム 131
NT1 プラセオジム 132
NT1 プラセオジム 133
NT1 プラセオジム 134
NT1 プラセオジム 135
NT1 プラセオジム 136
NT1 プラセオジム 137
NT1 プラセオジム 138
NT1 プラセオジム 139
NT1 プラセオジム 140
NT1 プラセオジム 141
NT1 プラセオジム 142
NT1 プラセオジム 143
NT1 プラセオジム 144
NT1 プラセオジム 145
NT1 プラセオジム 146
NT1 プラセオジム 147
NT1 プラセオジム 148
NT1 プラセオジム 149
NT1 プラセオジム 150
NT1 プラセオジム 151
NT1 プラセオジム 152
NT1 プラセオジム 153
NT1 プラセオジム 154
NT1 プラセオジム 155
NT1 プラセオジム 156
NT1 プラセオジム 157
NT1 プラセオジム 158
NT1 プラセオジム 159

プラセオジム複合物
*BT1 希土類複合物

ブラゾス川
2000-04-12
*BT1 川
RT テキサス州

ブラソフ・マクスウェル方程式
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1995-09-22
USE ボルツマン・ブラソフ方程式

ブラソフ不安定性
ETDE: 2002-05-24
USE ボルツマン・ブラソフ方程式

ブラソフ方程式
USE ボルツマン・ブラソフ方程式

プラチェック関数
UF *ベーテ・プラチェック・モデル*
BT1 関数
RT 中性子減速理論

フラックスポンプ
1975-08-22
極低温直流発電機。
UF *超伝導フラックスポンプ*
BT1 超伝導装置
*BT1 発電機

ブラッグゾーン
USE ブラッグ曲線

ブラッグの法則
USE ブラッグ反射

ブラッグピーク
USE ブラッグ曲線

ブラックフォックスー１号炉
INIS: 1976-07-06; ETDE: 1976-03-11
オクラホマ・パブリック・サービス社、イノーラ、オクラホマ州、米国。1982 年、建設開始前にキャンセル。
*BT1 沸騰水型原子炉
RT ｇｅ（ゼネラル・エレクトリック社）標準炉

ブラックフォックスー２号炉
INIS: 1976-07-06; ETDE: 1976-03-11
オクラホマ・パブリック・サービス社、イノーラ、オクラホマ州、米国。1982 年、建設開始前にキャンセル。
*BT1 沸騰水型原子炉
RT ｇｅ（ゼネラル・エレクトリック社）標準炉

ブラックホール
RT カーフィールド
RT シュヴァルツシルト半径
RT ホログラフィック原理
RT ホワイトホール
RT 宇宙論
RT 恒星
RT 降着円盤
RT 高エネルギー限界
RT 重力崩壊

ブラックリキッド
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-08-07
*BT1 液体
RT 太陽光吸収装置
RT 太陽熱収集器
RT 伝熱流体

ブラッグ・グレイ電離箱
UF *空気等価壁電離箱*
UF *空洞電離箱*
UF *組織等価電離箱*
*BT1 線量計
*BT1 電離箱

ブラック・クローソン・システム
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-22
一般廃棄物を湿式処理によって、物質やエネルギーを回収するための廃棄物処理システム。1994 年9 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 廃棄物処理

ブラッグ回析
USE ブラッグ反射

ブラッグ角
USE ブラッグ反射

ブラッグ曲線
UF *ブラッグゾーン*
UF *ブラッグピーク*
*BT1 ダイヤグラム
RT エネルギー損失
RT 線エネルギー付与
RT 電離

ブラッグ反射
UF *ブラッグの法則*
UF *ブラッグ回析*
UF *ブラッグ角*
UF *ラウエ・ブラッグ散乱*
BT1 反射
RT 散漫散乱
RT ｘ線回折

フラッシュオーバー
INIS: 1985-12-10; ETDE: 1975-09-11
BT1 放電
RT 絶縁破壊
RT 電気アーク
RT 電気火花
RT 電気事故
RT 電流

フラッシュチューブ
*BT1 ガス放電管

フラッシュバック
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-01-28
バーナーやトーチの縁へ炎が後方へと燃える。
RT バーナー
RT 炎
RT 化学爆発
RT 火炎伝播
RT 吹き飛ばし

フラッシュ加熱
BT1 加熱
RT 蒸気
RT 蒸発
RT 蒸留

フラッシュ式水蒸気システム
2000-04-12
地熱井からの温水と蒸気の混合物を分離器内に送り出し、飽和蒸気はその後多段タービンを駆動するために使用され、残りの熱い液体が廃棄されるシステム。
*BT1 蒸気システム
RT フラッシング
RT 気水分離器
RT 蒸気
RT 蒸気タービン
RT 地熱エネルギー変換
RT 地熱発電所
RT 熱力学サイクル

フラッシング
1976-05-07
*BT1 蒸発
RT フラッシュ式水蒸気システム
RT 蒸気

ブラッセル核物質海上運送条約、１９７１
ETDE: 2003-01-03
USE ｂｃｏｃｌｍｃｎｍ（核物質の海上運送の分野における民事責任に関する条約）

ブラッセル原子力船運航者の責任に関する条約
ETDE: 2003-01-03
USE ｂｃｏｌｏｎｓ（原子力船運航者の責任に関する条約）

ブラッドウェルー１号炉
サウスミンスター、エセックス、英国。ブラッドウェルー１と２号炉は2002 年に恒久的シャットダウン。
*BT1 マグノックス型炉
*BT1 二酸化炭素冷却炉
*BT1 熱中性子炉

フラットトップ炉
ＬＡＮＬ、ロスアラモス、ニューメキシコ州、米国。
*BT1 ゼロ出力原子炉

プラットホーム搭載型原子力発電所
USE 海上原子力発電所

ブラット・ビーデンハーン形式
RT 角分布

プラトー領域
INIS: 1982-11-30; ETDE: 1980-04-14
実効クーロン散乱レートによって特徴付けられる衝突頻度領域は、ボロイダル遷移周波数と同じか、よりも高いが、接続長よりも平均自由行程以下である。この領域において、輸送係数は、衝突頻度とは無関係である。
RT トカマク型装置
RT トラッピング
RT プラズマ閉込め
RT 新古典輸送理論

プラナリア
*BT1 渦虫類

プラハ wwr-s 炉
INIS: 1998-09-23; ETDE: 2002-03-27
USE ｌｖｒ－１５炉

フラビン
*BT1 アクリジン
*BT1 アミン
NT1 アクリフラビン
NT1 プロフラビン

フラビンタンパク質酵素
1996-07-18
USE ジアホラーゼ

フラビン（イソアロキサジン骨格）
USE イソアロキサジン

ブラフトヴィツェー１号炉
INIS: 1988-04-15; ETDE: 1988-05-23
北モラビア、チェコ共和国
*BT1 ロシア型加圧水型炉

フラベノイド
ETDE: 1975-09-11
2004 年1 月まで有効なディスクリプタであった。
USE フラボノイド

フラボノイド
2004-01-14
2004 年1 月までFLAVENOIDS と綴られた。
UF *フラベノイド*
*BT1 有機酸素化合物
NT1 フラボン
NT2 クエルセチン
NT2 モリン

フラボン
1996-06-28
UF *ヘスペリジン*
*BT1 フラボノイド
NT1 クエルセチン
NT1 モリン

ブラボー実験
INIS: 1994-10-14; ETDE: 1984-05-23
キャッスル作戦中に実施された実験。1994 年9 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 熱核融合爆発
USE 表面爆発

ブラマプトラ川
INIS: 1993-10-01; ETDE: 1993-11-08
*BT1 川
RT インド

フラマンビルー１号炉
INIS: 1984-07-20; ETDE: 1984-09-05
フランス電力会社、フラマンビル、マンシュ県、フランス。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

フラマンビルー２号炉
INIS: 1984-07-20; ETDE: 1984-09-05
フランス電力会社、フラマンビル、マンシュ県、フランス。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

フラマンビルー３号炉
2010-08-17
欧州加圧水型原子炉、フランス電力会社、フラマンヴィル、マンシュ県、フランス。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

プラムブルック炉施設
USE ｐｂｒ炉

プラムブルックｎａｓａ－ｔｒ
USE ｐｂｒ炉

プラムボブ作戦
UF *プロジェクト・プラムボブ*
UF *ボルツマン実験*
*BT1 核爆発
RT 核兵器

フランキア属
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-07-08
*BT1 アクチノマイセス属
RT 共生
RT 菌根
RT 窒素固定

プランクトン
漂流あるいは弱い泳ぎの水生生物。
BT1 水生生物
NT1 魚プランクトン
NT1 植物プランクトン
NT1 動物プランクトン
RT バイオマス
RT バクテリア
RT ミジンコ属
RT 原生動物門
RT 生物学的物質
RT 単細胞藻
RT 地表水

プランクの放射公式
RT 黒体放射
RT 熱力学

プランクの放射則
RT 量子力学

フランクフルト研究炉
USE ｆｒｆ炉

フランクフルト研究炉－２号炉
USE ｆｒｆ－２号炉

フランクループ
USE らせん転位

フランク・コンドンの原理
RT エネルギー準位遷移

フランク・リード源
2000-04-12
歪みのある結晶においてループ状転位が生成される源。1995 年 2 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SEE 転位

フランク転位
ETDE: 2002-06-13
USE らせん転位

ブランケット（ガス）
INIS: 1976-07-30; ETDE: 2002-06-13
USE ガスブランケット

ブランケット（増殖）
USE 増殖ブランケット

フランケンシュタイン
USE 走査測定プロジェクター

ブランケンベックラー・シュガー方程式
*BT1 積分方程式
RT ベーテ・サルピータの方程式
RT リップマン・シュウィンガー方程式
RT 散乱
RT 粒子生成

フランコグルマン高中性子束炉
USE グルノーブル炉

フランジ
RT 継手

フランシウム
*BT1 アルカリ金属

フランシウム 199
INIS: 1999-07-21; ETDE: 2002-01-18
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 フランシウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 重い核

フランシウム 200
INIS: 1995-10-03; ETDE: 1995-09-22
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 フランシウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 重い核

フランシウム 201
INIS: 1979-05-28; ETDE: 1979-09-06
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 フランシウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 重い核

フランシウム 202
INIS: 1979-05-28; ETDE: 1979-09-06
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 フランシウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 重い核

フランシウム 203
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 フランシウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 重い核

フランシウム 204
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 フランシウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

フランシウム 205
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 フランシウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 重い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

フランシウム 206
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 フランシウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

フランシウム 207
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 フランシウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

フランシウム 208
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 フランシウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

フランシウム 209
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 フランシウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

フランシウム 210
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 フランシウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

フランシウム 211
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
*BT1 フランシウム同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

フランシウム 212
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
*BT1 フランシウム同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

フランシウム 213
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
*BT1 フランシウム同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

フランシウム 214
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 フランシウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 重い核

フランシウム 215
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
*BT1 フランシウム同位体

*BT1 奇偶核
*BT1 重い核

フランシウム 216
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
*BT1 フランシウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 重い核

フランシウム 217
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 フランシウム同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 重い核

フランシウム 218
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 フランシウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 重い核

フランシウム 219
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 フランシウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 重い核

フランシウム 220
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 フランシウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 重い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

フランシウム 221
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 フランシウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 重い核
*BT1 分寿命放射性同位体

フランシウム 222
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 フランシウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 重い核
*BT1 分寿命放射性同位体

フランシウム 223
UF アクチニウム k
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 フランシウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 重い核
*BT1 分寿命放射性同位体

フランシウム 224
*BT1 フランシウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 重い核
*BT1 分寿命放射性同位体

フランシウム 225
*BT1 フランシウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 重い核
*BT1 分寿命放射性同位体

フランシウム 226
INIS: 1976-07-06; ETDE: 1976-08-24
*BT1 フランシウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 重い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

フランシウム 227
INIS: 1976-07-06; ETDE: 1975-08-19
*BT1 フランシウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 重い核
*BT1 分寿命放射性同位体

フランシウム 228
INIS: 1976-07-06; ETDE: 1975-08-19
*BT1 フランシウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 重い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

フランシウム 229
INIS: 1979-01-18; ETDE: 1975-08-19
*BT1 フランシウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 重い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

フランシウム 230
INIS: 1979-05-28; ETDE: 1979-09-06
*BT1 フランシウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 重い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

フランシウム 231
1985-05-15
*BT1 フランシウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 重い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

フランシウム 232
INIS: 1990-12-05; ETDE: 1991-01-15
*BT1 フランシウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 重い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

フランシウムイオン
*BT1 イオン

フランシウムハロゲン化物
2007-01-19
*BT1 ハロゲン化物
*BT1 フランシウム化合物
NT1 フランシウム塩化物

フランシウム塩化物
1996-07-18
1996 年 7 月から 2007 年 1 月まで、FRANCIUM COMPOUNDS および HALIDES がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 フランシウムハロゲン化物
*BT1 塩化物

フランシウム化合物
1996-07-18
BT1 アルカリ金属化合物
NT1 フランシウムハロゲン化物
NT2 フランシウム塩化物
RT フランシウム添加合金

フランシウム合金
2000-04-12
BT1 合金
NT1 フランシウム添加合金

フランシウム添加合金
1996-01-24
1％未満のフランシウム（Ｆｒ）を含む合金はここに含まれる。
*BT1 フランシウム合金
RT フランシウム化合物

フランシウム同位体
1999-07-16
BT1 同位体
NT1 フランシウム 199
NT1 フランシウム 200
NT1 フランシウム 201
NT1 フランシウム 202
NT1 フランシウム 203
NT1 フランシウム 204
NT1 フランシウム 205
NT1 フランシウム 206
NT1 フランシウム 207
NT1 フランシウム 208
NT1 フランシウム 209
NT1 フランシウム 210
NT1 フランシウム 211
NT1 フランシウム 212
NT1 フランシウム 213
NT1 フランシウム 214
NT1 フランシウム 215
NT1 フランシウム 216
NT1 フランシウム 217
NT1 フランシウム 218
NT1 フランシウム 219
NT1 フランシウム 220
NT1 フランシウム 221
NT1 フランシウム 222
NT1 フランシウム 223
NT1 フランシウム 224
NT1 フランシウム 225
NT1 フランシウム 226
NT1 フランシウム 227
NT1 フランシウム 228
NT1 フランシウム 229
NT1 フランシウム 230
NT1 フランシウム 231
NT1 フランシウム 232

フランシウム複合物
1996-07-18
1997 年3 月から 2007 年1 月まで、ALKALI METAL COMPLEXES がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 アルカリ金属錯体

プランジャーポンプ
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-05-10
USE ロッドポンプ

プランジャー方法
INIS: 1984-01-18; ETDE: 1984-02-10
核準位の寿命を決定するための方法。
USE 荷電プランジャー方法

ブランズウィック－１号炉
カロライナ・パワー・アンド・ライト社、サウスポート、ノースカロライナ州、米国。
*BT1 沸騰水型原子炉

ブランズウィック－２号炉
カロライナ・パワー・アンド・ライト社、サウスポート、ノースカロライナ州、米国。
*BT1 沸騰水型原子炉

フランスの機関
BT1 国家機関
NT1 アレバｎｃ社
NT2 アレバｎｃ社・ピエールラット
NT2 アレバｎｃ社・マルクール
NT2 アレバｎｃ社・マルベシ
NT2 アレバｎｃ社・ミラマ
NT2 アレバｎｃ社・ラハーグ
NT1 フランス電力庁
NT1 ｃｅａ（フランス原子力庁）
NT2 ｃｅａカダラッシュ原子力研究センター
NT2 ｃｅａグルノーブル原子力研究センター
NT2 ｃｅａサクレー原子力研究センター
NT2 ｃｅａピエールラット原子力研究センター
NT2 ｃｅａブイヤー・ル・シャテー原子力研究センター
NT2 ｃｅａフォントネ・オ・ローズ原子力研究センター
NT2 ｃｅａマルクール原子力研究センター
NT2 ｃｅａラハーグ原子力研究センター

フランス・ミネルヴェ炉
USE ミネルヴェ炉

フランス核燃料会社（コジェマ）
1977-03-29
SEE アレバｎｃ社

フランス共和国
1997-06-17
*BT1 西ヨーロッパ
BT1 先進国
NT1 レユニオン諸島
RT アルプス山脈
RT ソルツ・ソ・フォレ地熱発電所
RT ビスケー湾
RT フランス国立科学センターソーラー施設
RT ライン川
RT ローヌ川
RT ｃｅａ（フランス原子力庁）
RT ｏｅｃｄ（経済協力開発機構）

フランス原子力庁
INIS: 1993-11-05; ETDE: 2002-06-13
USE ｃｅａ（フランス原子力庁）

フランス国立科学センターソーラー施設
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-02-08
フランス国立科学研究センター（ＣＮＲＳ）の太陽炉施設、オデイヨ、フランス。
BT1 試験施設
RT フランス共和国
RT 太陽炉

フランス電力庁
INIS: 1995-02-15; ETDE: 1983-03-24
*BT1 フランスの機関

フランス領ギアナ
*BT1 南アメリカ

フランセビル石
1996-07-18
1996 年7 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ウラン鉱物
USE 酸化鉱物

プラントル数
BT1 無次元数
RT 拡散
RT 境界層
RT 伝熱
RT 熱拡散率
RT 熱力学的性質
RT 粘性流

プラント凝縮液
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-10
天然ガスプラント液で、ほとんどはペンタンか、より重いもので、天然ガス処理プラントにおけるガス吸入口分離機または洗浄機で液体として分離、回収する。
*BT1 天然ガス液
RT 液化石油ガス

プラント（パイロット）
USE パイロットプラント

プラント（工業）
USE 工業プラント

プラント（発電）
USE 発電所

ブランネル石
*BT1 ウラン鉱物
*BT1 トリウム鉱物
*BT1 酸化鉱物
RT 酸化ウラン
RT 酸化チタン
RT 酸化トリウム

フラン類
1996-10-23
UF *フリルジオキシム*
*BT1 複素環式化合物
*BT1 有機酸素化合物
NT1 テトラヒドロフラン
NT2 ｍｔｈｆ（メチルテトラヒドロフラン）
NT1 フルフラール
NT1 ベンゾフラン
RT キネチン
RT 酸素複素環化合物

フラ川
2009-05-20
USE ユーフラテス川

フリアンビエントプロセス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-02-23
1993 年7 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 石炭液化

プリアンプ
*BT1 増幅器

フリーデル・クラフト反応
BT1 化学反応

フリーベ
INIS: 1975-08-20; ETDE: 1975-10-01
フッ素、リチウムとベリリウムの溶融塩。
*BT1 溶融塩
RT フッ化ベリリウム
RT フッ化リチウム
RT 増殖ブランケット
RT 熱核融合炉炉壁

ブリガム・ヤング大学実験室炉
2000-04-12
USE ｂｙｕ　ｌ－７７炉

プリゴジンの定理
UF *バレスク理論*
UF *ファンホーベ・プリゴジン理論*
UF *プリゴジン・バレスク理論*
RT 不可逆過程

プリゴジン・バレスク理論
USE プリゴジンの定理

ブリザード鉱床
INIS: 1981-02-27; ETDE: 1981-03-13
*BT1 ウラン鉱床
RT ウラン鉱石
RT ブリティッシュ・コロンビア州

ブリスタ
INIS: 1976-10-07; ETDE: 1976-11-01
外部からの物理的もしくは化学的効果による物質近傍または物質の表面に生じる。
RT 加熱
RT 気泡
RT 表面
RT 放射線効果
RT 膨潤

プリズム
INIS: 2000-01-21; ETDE: 1976-02-19
RT 幾何学
RT 型

プリズムプロット
INIS: 1977-07-05; ETDE: 1977-10-19
３粒子の最終状態の位相空間プロット。
*BT1 散布図
RT 位相空間
RT 共鳴粒子

RT 線運動量

プリセトロン蓄積リング
1996-07-08
1996 年 6 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 蓄積リング

プリソルプロセス
2000-04-12
Ｎ－メチルピロリドン（ＮＭＰ）中の物理吸着を用いて合成ガス、天然ガス流から酸性ガスを除去する方法。
*BT1 脱硫

ブリッグス評価基準
絶対プラズマ不安定性と対流プラズマ不安定性を区別。
RT 絶対不安定
RT 対流不安定

フリック線量計
USE 化学線量計

ブリッジマン法
BT1 結晶成長法
RT 結晶成長

フリップ・フロップ回路
UF *エクルス・ジョルダン回路*
*BT1 マルチバイブレーター

ブリティッシュ・コロンビア州
*BT1 カナダ
RT ピース川
RT ブリザード鉱床

ブリネル硬さ
RT 硬度

プリピャチ（PRIPET）川
INIS: 1992-05-13; ETDE: 1992-09-21
UF *プリピャチ（pripyat）川*
*BT1 川
RT ウクライナ
RT チェルノブイリ－４号炉
RT ドニエプル（dnieper）川

プリピャチ（pripyat）川
INIS: 1992-05-13; ETDE: 1992-09-21
USE プリピャチ（pripet）川

プリマコフ効果
*BT1 光生成
RT パイオン中性

プリマコフ理論
RT フェルミ相互作用

プリマスピルグリム動力炉
USE ピルグリム－１号炉

プリメン
*BT1 アミン

ブリュアン域
BT1 ゾーン
RT 帯理論

ブリュアン効果
UF *ブリュアン散乱*
*BT1 干渉性散乱

ブリュアン散乱
USE ブリュアン効果

ブリュアン定理
2000-04-12
ある状態のハートリーフォック近似の波動関数と、１電子励起の波動関数が異なる場合、これらの２つを接続するハミルトニアン行列要素はゼロとなる定理。
RT エネルギー準位
RT 行列要素
RT 波動関数

フリルジオキシム
1996-10-23
1996 年 10 月まで有効なディスクリプタであった。
USE オキシム
USE フラン類

プリン
*BT1 アザアレーン
NT1 アデニン
NT2 キネチン
NT1 イノシン
NT1 キサンチン
NT2 カフェイン
NT2 テオフィリン
NT2 テオブロミン
NT2 尿酸
NT1 グアニン
NT1 グアノシン
NT1 ヒポキサンチン
NT1 メルカプトプリン
RT ヌクレオシド

ブリンクマン・クラマース近似
*BT1 近似
RT 散乱
RT 摂動論

プリンスエドワードアイランド州
INIS: 1979-02-21; ETDE: 1980-07-23
*BT1 カナダ
BT1 島
RT 大西洋

プリンストンサイクロトロン
*BT1 等時性サイクロトロン

プリンストンシンクロトロン
*BT1 シンクロトロン

プリンストンベータ実験（ｐｂｘトカマク型装置）
INIS: 1988-11-16; ETDE: 2001-01-23
USE ｐｂｘトカマク装置

プリンストン大型トーラス
INIS: 1975-10-23; ETDE: 1975-08-19
USE ｐｌｔ装置

フリントロック作戦
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-11-01
1994 年 9 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 核爆発
USE 地下爆発

プリント回路
BT1 電子回路
RT 超小型電子回路

フルア社エコナミンプロセス
2000-04-12
酸性不純物の硫化水素と二酸化炭素除去のために。基本的にアルカノールアミン、ジグリコールアミンの水溶液を用いた処理。1995 年 2 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 脱硫

フルア社溶剤プロセス
2000-04-12
天然または合成ガス流から高濃度の酸性不純物の二酸化炭素および硫化水素の除去のために、無水プロピレンカーボネートを用いた処理。1994 年 3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 脱硫

ブルーギャラクシー
*BT1 クェーサー

フルーク（吸虫）
1982-01-13
USE 吸虫綱

ブルースサイト
INIS: 1993-01-14; ETDE: 1993-05-06
ティバートン、オンタリオ州、カナダ。
BT1 原子炉立地
RT ブルースー１号炉
RT ブルースー２号炉
RT ブルースー３号炉
RT ブルースー４号炉
RT ブルースー５号炉
RT ブルースー６号炉
RT ブルースー７号炉
RT ブルースー８号炉

ブルースー１号炉
ティバートン、オンタリオ州、カナダ。
*BT1 天然ウラン原子炉
*BT1 ｃａｎｄｕ型炉
*BT1 ｐｈｗｒ（加圧重水型）炉
RT ブルースサイト

ブルースー２号炉
ティバートン、オンタリオ州、カナダ。
*BT1 天然ウラン原子炉
*BT1 ｃａｎｄｕ型炉
*BT1 ｐｈｗｒ（加圧重水型）炉
RT ブルースサイト

ブルースー３号炉
ティバートン、オンタリオ州、カナダ。
*BT1 天然ウラン原子炉
*BT1 ｃａｎｄｕ型炉
*BT1 ｐｈｗｒ（加圧重水型）炉
RT ブルースサイト

ブルースー４号炉
ティバートン、オンタリオ州、カナダ。
*BT1 天然ウラン原子炉
*BT1 ｃａｎｄｕ型炉
*BT1 ｐｈｗｒ（加圧重水型）炉
RT ブルースサイト

ブルースー５号炉
INIS: 1978-07-03; ETDE: 1978-08-07
ティバートン、オンタリオ州、カナダ。
*BT1 天然ウラン原子炉
*BT1 ｃａｎｄｕ型炉
*BT1 ｐｈｗｒ（加圧重水型）炉

RT ブルースサイト

ブルース－６号炉

INIS: 1978-07-03; ETDE: 1978-08-07
ティバートン、オンタリオ州、カナダ。
*BT1 天然ウラン原子炉
*BT1 ｃａｎｄｕ型炉
*BT1 ｐｈｗｒ（加圧重水型）炉
RT ブルースサイト

ブルース－７号炉

INIS: 1978-07-03; ETDE: 1978-08-07
ティバートン、オンタリオ州、カナダ。
*BT1 天然ウラン原子炉
*BT1 ｃａｎｄｕ型炉
*BT1 ｐｈｗｒ（加圧重水型）炉
RT ブルースサイト

ブルース－８号炉

INIS: 1978-07-03; ETDE: 1978-08-07
ティバートン、オンタリオ州、カナダ。
*BT1 天然ウラン原子炉
*BT1 ｃａｎｄｕ型炉
*BT1 ｐｈｗｒ（加圧重水型）炉
RT ブルースサイト

フルード数

BT1 無次元数
RT 流体流動

フルート不安定性

UF 交換型不安定性
*BT1 プラズママクロ不安定性
RT メルシエ条件
RT 水力学

プルート炉

UF ハーウェル・プルート炉
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 材料試験型炉
*BT1 重水減速炉
*BT1 重水冷却炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ブルーノ・ロイシュナー１号炉
USE グライフスバルト１号炉

ブルーノ・ロイシュナー２号炉
USE グライフスバルト２号炉

ブルーノ・ロイシュナー３号炉
INIS: 1978-07-31; ETDE: 1978-09-11
USE グライフスバルト３号炉

ブルーノ・ロイシュナー４号炉
INIS: 1978-07-31; ETDE: 1978-09-11
USE グライフスバルト４号炉

ブルーベリー

INIS: 1993-07-13; ETDE: 1984-12-26
*BT1 ベリー

プルーム

SF 放出（産業）
RT 液体廃棄物
RT 煙
RT 気体廃棄物
RT 水質汚染
RT 大気汚染
RT 熱汚染
RT 廃熱
RT 排気筒
RT 排出税
RT 野積み処分

ブルー・ヒルズ－１号炉

ガルフ・ステーツ・ユーティリティ社、ニュートン、テキサス州、米国。1978 年、建設開始前にキャンセル。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

ブルー・ヒルズ－２号炉

ガルフ・ステーツ・ユーティリティ社、ニュートン、テキサス州、米国。1978 年、建設開始前にキャンセル。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

フルエンス（中性子）
USE 中性子フルエンス

フルオランテン
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-11-25
USE 多環芳香族炭化水素

フルオレセイン

1999-07-08
*BT1 ヒドロキシ酸
*BT1 ポリフェノール
BT1 染料
NT1 エリスロシン
RT フタル酸
RT 蛍光発光

フルオレン

*BT1 多環芳香族炭化水素

フルオロウラシル

*BT1 ウラシル
*BT1 代謝拮抗薬
*BT1 有機フッ素化合物
NT1 ｆｕｄｒ（フルオロデオキシウリジン）

フルオロッド
USE ｒｐｌ（蛍光）線量計

フルオロデオキシウリジン
USE ｆｕｄｒ（フルオロデオキシウリジン）

フルオロデオキシグルコース

INIS: 1986-05-23; ETDE: 1985-10-25
*BT1 代謝拮抗薬
RT グルコース

フルオロホウ酸

INIS: 1991-09-16; ETDE: 1985-02-22
*BT1 フッ素化合物
BT1 ホウ素化合物
*BT1 無機酸
RT フルオロホウ酸塩

フルオロホウ酸塩

1999-04-07
*BT1 フッ素化合物
BT1 ホウ素化合物
RT フッ化ホウ素
RT フルオロホウ酸

フルオロホルム

*BT1 フッ化脂肪族炭化水素
RT メタン
RT 炭化水素

ブルガリアの機関

1999-07-12
BT1 国家機関

ブルガリア共和国

*BT1 東欧
BT1 発展途上国
RT ドナウ川
RT 黒海
RT 中央計画経済

ブルガリア研究炉ｉｒｔ－２０００
1993-11-04
USE ｉｒｔ－ソフィア炉

ブルキナファソ

1994-02-28
2005 年 2 月まで、UPPER VOLTA は有効なディスクリプタであった。
UF オートボルタ
BT1 アフリカ
BT1 発展途上国

フルクトース

UF レブロース
*BT1 ケトン
*BT1 六炭糖

フルクラム作戦
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-10-30
1994 年 9 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 核爆発
USE 地下爆発

フルサービスステーション
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-09
USE ガソリンスタンド

プルシアンブルー
ETDE: 2002-04-26
USE カリウム化合物
USE フェロシアン化物

ブルセラ属

*BT1 バクテリア

ブルックナーポテンシャル
USE ブルックナーモデル

ブルックナーモデル

UF ブルックナーポテンシャル
UF ブルックナー・ワトソン理論
*BT1 原子核模型
RT ブルックナー方法

ブルックナー・ガンメルポテンシャル
USE ブルックナー方法

ブルックナー・ガンメル・ワイトナー理論
USE ブルックナー方法

ブルックナー・ゴールドストーン理論
USE ゴールドストーンダイヤグラム

ブルックナー・サワダ理論
USE ゴールドストーンダイヤグラム

ブルックナー・ワトソン理論
USE ブルックナーモデル

ブルックナー近似
USE ゴールドストーンダイヤグラム

ブルックナー方法

UF ブルックナー・ガンメルポテンシャル
UF ブルックナー・ガンメル・ワイトナー理論
BT1 計算法

RT ブルックナーモデル
RT 核子
RT 原子核模型

ブルックヘブン交差型ストレージ加速器
1993-11-04
USE イザベル蓄積リング

ブルックヘブン国立研究所
USE ｂｎｌ（ブルックヘブン国立研究所）

ブルックヘブン国立研究所 200ＭＥＶライナック
INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-12-10
*BT1 線形加速器
RT ブルックヘブン国立研究所 ags

ブルックヘブン国立研究所 AGS
*BT1 シンクロトロン
RT ブルックヘブン国立研究所 200ｍｅｖライナック

ブルックヘブン国立研究所サイクロトロン
*BT1 等時性サイクロトロン

ブルックヘブン国立研究所医学研究炉
INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-03-28
USE ｍｒｒ炉

ブルックヘブン国立研究所医療研究炉
1993-11-04
USE ｍｒｒ炉

ブルックヘブン国立研究所高中性子束ビーム炉
1993-11-04
USE ｈｆｂｒ（高中性子束ビーム）炉

ブルックヘブン国立研究所黒鉛研究炉
1993-11-04
USE ｂｇｒｒ炉

ブルックヘブン国立研究所ＲＨＩＣ（相対論的重イオンコライダー）
INIS: 1986-05-23; ETDE: 1986-01-14
相対論的重イオン衝突型加速器施設は、旧イザベル蓄積リングトンネル内に位置している。
UF 相対論的重イオンコライダー（ブルックヘブン国立研究所）
UF ｒｈｉｃ（ブルックヘブン国立研究所相対論的重イオンコライダー）
*BT1 重イオン加速器
BT1 蓄積リング
RT イザベル蓄積リング
RT ブルックヘブンｅｒｈｉｃ（高エネルギー電子・イオンコライダー）
RT ｐｈｅｎｉｘ検出器
RT ｐｈｏｂｏｓ検出器
RT ｓｔａｒ検出器

ブルックヘブンＥＲＨＩＣ（高エネルギー電子・イオンコライダー）
2015-09-08
BNL で計画中の電子・イオンコライダー。
*BT1 ｌｉｎａｃ蓄積加速器
RT ブルックヘブン国立研究所ｒｈｉｃ（相対論的重イオンコライダー）

プルトニウム
1996-01-24
UF 動的材料計量システム
UF ｄｙｍａｃシステム
*BT1 アクチニド、アクチナイド、アクチノイド（actinoid）
*BT1 超ウラン元素
NT1 アルファ・プルトニウム
NT1 イプシロン・プルトニウム
NT1 ガンマ・プルトニウム
NT1 デルタ・プルトニウム
NT1 ベータ・プルトニウム
RT プルトニウムリサイクル
RT 核燃料

プルトニウム 228
INIS: 1992-09-23; ETDE: 1979-11-23
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 プルトニウム同位体
*BT1 偶偶核

プルトニウム 229
1994-04-11
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 プルトニウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 秒寿命放射性同位体

プルトニウム 230
INIS: 1990-12-05; ETDE: 1979-11-23
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 プルトニウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核

プルトニウム 231
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 プルトニウム同位体
*BT1 偶奇核

プルトニウム 232
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 プルトニウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

プルトニウム 233
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 プルトニウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

プルトニウム 234
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 プルトニウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 電子捕獲放射性同位体

プルトニウム 235
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 プルトニウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

プルトニウム 235 ターゲット
ETDE: 1976-08-24
BT1 ターゲット

プルトニウム 236
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 プルトニウム同位体
*BT1 マグネシウム 28 崩壊ラジオアイソトープ
*BT1 偶偶核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体

プルトニウム 236 ターゲット
1977-11-02
BT1 ターゲット

プルトニウム 237
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
*BT1 プルトニウム同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

プルトニウム 237 ターゲット
INIS: 1977-01-25; ETDE: 1977-04-13
BT1 ターゲット

プルトニウム 238
1997-02-07
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ケイ素 32 崩壊放射性同位体
*BT1 プルトニウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体

プルトニウム 238 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

プルトニウム 239
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 プルトニウム同位体
*BT1 偶奇核

*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体

プルトニウム 239 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

プルトニウム 240

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 プルトニウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体

プルトニウム 240 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

プルトニウム 241

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 プルトニウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体

プルトニウム 241 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

プルトニウム 242

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 プルトニウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体

プルトニウム 242 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

プルトニウム 243

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 プルトニウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 自発核分裂放射性同位体

プルトニウム 243 ターゲット

INIS: 1977-11-21; ETDE: 1978-03-08
BT1 ターゲット

プルトニウム 244

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 プルトニウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体

プルトニウム 244 ターゲット

INIS: 1976-07-06; ETDE: 1976-08-24
BT1 ターゲット

プルトニウム 245

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 プルトニウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体

プルトニウム 246

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 プルトニウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 日寿命放射性同位体

プルトニウム 247

INIS: 1985-03-15; ETDE: 1983-09-15
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 プルトニウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 日寿命放射性同位体

プルトニウム 248

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 プルトニウム同位体
*BT1 偶偶核

プルトニウム 250

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 プルトニウム同位体
*BT1 偶偶核

プルトニウムアルセニド

INIS: 1979-02-21; ETDE: 1979-03-28
*BT1 ヒ化物
*BT1 プルトニウム化合物

プルトニウムイオン

*BT1 イオン

プルトニウムケイ酸塩

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1984-09-05
1996 年 11 月から 2007 年 11 月まで、PLUTONIUM COMPOUNDS および SILICATES がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 ケイ酸塩
*BT1 プルトニウム化合物

プルトニウムテルル化物

INIS: 1976-02-24; ETDE: 1976-04-19
*BT1 テルル化物
*BT1 プルトニウム化合物

プルトニウムリサイクル

再装荷燃料の再処理済み燃料からプルトニウムを利用。
*BT1 クローズド燃料サイクル
RT シベックスプロセス
RT プルトニウム
RT 燃料サイクルセンター

プルトニウムリサイクル試験炉
USE ｐｒｔｒ炉

プルトニウムリサイクル臨界施設
USE ｐｒｃｆ炉

プルトニウム化合物

1996-11-13
BT1 アクチニド化合物
BT1 超ウラン化合物
NT1 セレン化プルトニウム
NT1 ハロゲン化プルトニウム
NT2 フッ化プルトニウム
NT2 ヨウ化プルトニウム
NT2 塩化プルトニウム
NT2 臭化プルトニウム
NT1 プルトニウムアルセニド
NT1 プルトニウムケイ酸塩
NT1 プルトニウムテルル化物
NT1 プルトニウム水酸化物
NT1 プルトニウム硫酸塩
NT1 プルトニル化合物
NT1 ホウ化プルトニウム
NT1 リン化プルトニウム
NT1 リン酸プルトニウム
NT1 過塩素酸プルトニウム
NT1 過酸化プルトニウム
NT1 酸化プルトニウム
NT2 二酸化プルトニウム
NT1 硝酸プルトニウム
NT1 水素化プルトニウム
NT1 炭化プルトニウム
NT1 炭酸プルトニウム
NT1 窒化プルトニウム
NT1 硫化プルトニウム

プルトニウム基合金

*BT1 プルトニウム合金

プルトニウム合金

１％以上のプルトニウム（Ｐｕ）を含む合金。
*BT1 アクチニド合金
NT1 プルトニウム基合金
RT プルトニウム添加合金

プルトニウム水酸化物

*BT1 プルトニウム化合物
*BT1 水酸化物

プルトニウム生産炉

*BT1 生産炉
NT1 ウィンズケール生産炉
NT1 コールダホールａ－１号炉
NT1 コールダホールａ－２号炉
NT1 コールダホールｂ－３号炉
NT1 コールダホールｂ－４号炉
NT1 チェペルクロス－１号炉
NT1 チェペルクロス－２号炉
NT1 チェペルクロス－３号炉
NT1 チェペルクロス－４号炉
NT1 ハンフォード生産炉
NT1 ｇ－１号炉
NT1 ｇ－２号炉
NT1 ｇ－３号炉
NT1 ｎ炉

プルトニウム添加合金

１％未満のプルトニウム（Ｐｕ）を含む合金はここに含まれる。
RT プルトニウム合金

プルトニウム同位体

1999-07-16
BT1 同位体
NT1 プルトニウム 228
NT1 プルトニウム 229
NT1 プルトニウム 230
NT1 プルトニウム 231
NT1 プルトニウム 232
NT1 プルトニウム 233
NT1 プルトニウム 234
NT1 プルトニウム 235
NT1 プルトニウム 236
NT1 プルトニウム 237
NT1 プルトニウム 238
NT1 プルトニウム 239

NT1 プルトニウム 240
NT1 プルトニウム 241
NT1 プルトニウム 242
NT1 プルトニウム 243
NT1 プルトニウム 244
NT1 プルトニウム 245
NT1 プルトニウム 246
NT1 プルトニウム 247
NT1 プルトニウム 248
NT1 プルトニウム 250

プルトニウム複合物
*BT1 アクチニド複合物
*BT1 超ウラン複合物
NT1 プルトニル複合物

プルトニウム硫酸塩
*BT1 プルトニウム化合物
*BT1 硫酸塩

プルトニウム炉
BT1 原子炉
NT1 クレメンティーン炉
NT1 ジープ炉
NT1 スーパーフェニックス炉（superphenix reactor）
NT1 ゼファー炉
NT1 セフォー炉
NT1 フェニックス炉
NT1 マズルカ炉
NT1 ラプソディー炉
NT1 ランプレー１号炉
NT1 ｅｂｒ－１号炉
NT1 ｈｃｌｗｒ型炉
NT1 ｊａｔｒ（ふげん）炉
NT1 ｐｒｃｆ炉
NT1 ｓｂｒ－１号炉
NT1 ｓｂｒ－２号炉
NT1 ｓｂｒ－５号炉
NT1 ｓｔａｃｙ（定常臨界実験装置）
NT1 ｔｒａｃｙ（過渡臨界実験装置）
RT ヴェラ炉
RT クリンチリバー高速増殖炉
RT スニーク炉
RT ゼニス炉
RT ゼブラ炉
RT ベロヤルスク－３号炉
RT ｂｎ-３５０炉
RT ｅｂｒ－２号炉
RT ｐｆｒ（高速増殖原型）炉

プルトニル化合物
*BT1 プルトニウム化合物
RT プルトニル複合物

プルトニル複合物
1983-09-06
*BT1 プルトニウム複合物
RT プルトニル化合物

フルトン－１号炉
フィラデルフィア電力エネルギー社、ペンシルベニア州、米国。1975 年、建設開始前にキャンセル。
*BT1 ヘリウム冷却炉
*BT1 高温ガス冷却（ｈｔｇｒ）型炉
*BT1 動力炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

フルトン－２号炉
フィラデルフィア電力エネルギー社、ペンシルベニア州、米国。1975 年、建設開始前にキャンセル。
*BT1 ヘリウム冷却炉
*BT1 高温ガス冷却（ｈｔｇｒ）型炉
*BT1 動力炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

プルドーベイ
INIS: 1992-01-09; ETDE: 1977-06-02
*BT1 ボフォート海
*BT1 湾
RT アラスカ州

プルニマ炉
1983 年より廃炉の措置。
UF *プルニマー１号炉*
*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 高速炉

プルニマー１号炉
INIS: 1981-11-27; ETDE: 1982-01-07
USE プルニマ炉

プルニマー２号炉
INIS: 1981-10-15; ETDE: 1981-11-10
1986 年より廃炉の措置。
*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 高速炉

プルニマー３号炉
INIS: 1993-03-11; ETDE: 1993-04-16
バーバ原子力研究センター、ムンバイ、インド。1991 年より廃炉の措置。
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 研究試験炉
*BT1 水減速炉
*BT1 水冷却型原子炉
*BT1 熱中性子炉

ブルネイ・ダルサラーム国
INIS: 1993-01-26; ETDE: 1976-07-07

BT1 アジア

フルハム・サイモン・カーブ法
2000-04-12
ガス工場からのアンモニア液と直接煙道ガスを反応させ、溶液の処理により硫酸アンモニウムと硫黄を取り出すことによって、煙道ガスから硫黄を回収する方法。
USE 脱硫

フルビィッツ効果
UF *ベーテ・フルビッツ効果*
RT 原子核模型

フルフラール
UF *２－フラールアルデヒド*
*BT1 アルデヒド
*BT1 フラン類

プルプル酸
1996-07-18
ムレキシドとしても知られている。
USE ピリミジン類
USE 染料
USE 有機酸素化合物

フルボ酸
*BT1 有機酸
RT フミン酸
RT 土
RT 腐植土

ブルマイヤーサイクル
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-01-23
BT1 熱力学サイクル
RT 太陽熱空調機

プルマンワシントン州立大学炉
1993-11-09
USE ｗｓｕｒ炉

フルレックスプロセス
2000-04-12
1996 年３月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 再処理

プルロニクス
*BT1 ポリエチレングリコール
*BT1 洗剤

ブルンジ共和国
INIS: 1992-06-04; ETDE: 1983-06-20
BT1 アフリカ
BT1 発展途上国

ブルンスビュッテル炉
ハンブルク、ドイツ連邦。2011 年８月に恒久的シャットダウン。
SF ｋｋｂ炉
*BT1 沸騰水型原子炉

プレアデ装置
*BT1 磁気鏡

ブレアフェーズ規則
USE ブレア模型

フレアリング
INIS: 1999-05-18; ETDE: 1979-12-10
RT エネルギー損失
RT 天然ガス
RT 燃焼

ブレア模型
UF *ブレアフェーズ規則*
RT 弾性散乱

ブレイトンサイクル
断熱圧縮、等圧加熱、断熱膨張、等圧冷却から構成される熱力学的サイクル。
BT1 熱力学サイクル
RT ブレイトンサイクル電力システム
RT 熱力学

ブレイトンサイクル電力システム
1999-01-29
1999 年１月まで、BRAYTON CYCLE およびPOWER GENERATION がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 電力系統
RT ガスタービン
RT ブレイトンサイクル
RT 太陽熱エンジン

プレインスボロー ｉ ｒ ｌプールタイプ炉
USE ｉｒｌ炉

ブレイン炉
コロラド・パブリック・サービス社、コロラド州、米国。1989 年にシャットダウン、1996 年に廃炉。
UF *フォート・セント・ブレイン炉（高温ガス炉原型炉）*
*BT1 ヘリウム冷却炉
*BT1 高温ガス冷却（ｈｔｇｒ）型炉
*BT1 動力炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ブレーキ
BT1 機械部品
NT1 水ブレーキ
RT エネルギー回収ブレーキ

フレーザー・ファルコ方法
USE 分散関係

フレーザー川
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-11
*BT1 川
RT カナダ

プレート
シートまたはフォイルよりも厚い。
RT シート
RT スラブ
RT 型
RT 斜方晶系形状
RT 箔
RT 方形形状

ブレードウッド－１号炉
エクセロン原子力発電会社、ブレードウッド、イリノイ州、米国。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

ブレードウッド－２号炉
エクセロン原子力発電会社、ブレードウッド、イリノイ州、米国。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

プレートテクトニクス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-04
少ない数（１０－２５）の大規模で広範な厚いプレートを特徴とした地球モデルに基づくグローバルテクトニクスで、（大陸と海洋地殻と海洋マントルの両方の分野から構成されるブロック）で、それぞれはマントル内で粘性のある下地層上に「浮いており」、多かれ少なかれ他とは独立して移動している。
BT1 構造地質学
RT ゴンドワナ
RT 海洋底拡大
RT 古地磁気学
RT 地殻
RT 沈み込み帯

ブレード（コンプレッサー）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-10-01
USE コンプレッサーブレード

ブレード（タービン）
USE タービンブレード

フレーバーモデル
INIS: 1977-07-05; ETDE: 1977-10-19
UF *トゥルースモデル*
UF *トップクォーク模型*
UF *ビューティ模型*
UF *ボトムクォーク模型*
*BT1 クォーク模型
RT チャーモニウム
RT トッポニウム
RT ビューティ粒子
RT 最高粒子
RT 小林・益川行列
RT 量子フレーバ力学
RT 量子色力学
RT 量子数

フレーバ力学
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-25
USE 量子フレーバ力学

プレーリードッグ
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-12-22
*BT1 げっ歯動物（齧歯動物）

ブレーン
2007-08-13
弦理論とその仲間の（M-理論とブレーン宇宙論）で表示される、高次元時空。
UF *ｐ－ブレーン*
UF *ｓ－ブレーン*
NT1 ｄブレーン
RT 宇宙膨張
RT 宇宙模型
RT 弦理論
RT 粒子模型

ブレーン宇宙論
2007-08-13
USE ｍ理論

ブレーン模型
2007-08-13
USE ｍ理論

ブレーン理論
2007-08-13
USE ｍ理論

ブレオマイシン
*BT1 抗悪性腫瘍薬
*BT1 抗生物質
*BT1 有糸分裂阻害薬
RT 治療
RT 腫瘍

プレオン
INIS: 1984-07-20; ETDE: 1984-08-20
クォークとレプトンの両方の構成要素である仮定粒子。
*BT1 仮説粒子
RT カラーモデル
RT クォーク
RT レプトン
RT 合成模型

プレクシグラス
*BT1 プラスチック
*BT1 ポリアクリラート
RT ｐｍｍａ（ポリメタクリル酸メチル樹脂）

プレクトン
2013-10-24
*BT1 仮説粒子
RT エニオン

プレグナン
1996-10-23
UF *プレグナンジオール*
UF *プレグナントリオール*
*BT1 ステロイド
NT1 コルチコステロイド
NT2 グルココルチコイド
NT3 コルチコステロン
NT3 コルチゾン
NT3 デキサメタゾン
NT3 ヒドロコルチゾン
NT3 プレドニゾロン
NT3 プレドニゾン
NT2 ミネラルコルチコイド
NT3 アルドステロン
NT1 ヒドロキシプレグネノン
NT1 黄体ホルモン

プレグナンジオール
INIS: 1996-10-23; ETDE: 1980-11-25
1996 年 10 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ヒドロオキシ化合物
USE プレグナン

プレグナントリオール
INIS: 1996-07-08; ETDE: 1980-11-25
1996 年 6 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ヒドロオキシ化合物
USE プレグナン

プレグネノロン
USE ヒドロキシプレグネノン

プレザントン米国ｎｔｒ炉
USE ｎｔｒ炉

プレシオ治療
USE 放射線治療

プレス
RT 圧縮成型
RT 押出し加工
RT 工作機械
RT 鍛造
RT 道具

プレストレストコンクリート
*BT1 コンクリート
*BT1 複合材料

ブレッガー鉱
2000-04-12
*BT1 閃ウラン鉱

フレックスタイム
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-21
USE 選択的勤務時間制

フレッティング腐食
*BT1 腐食

プレドニゾロン
*BT1 グルココルチコイド

プレドニゾン
*BT1 グルココルチコイド

フレドホルム形積分方程式
*BT1 積分方程式

フレネルレンズ
1976-06-23
通常のレンズを同心円状の領域に分割し厚みを減らしたレンズであり、のこぎり状の断面を持つ。
BT1 レンズ

RT 太陽光集光器

フレネル係数

1 から屈折率の 2 乗の逆数を引いた値。
RT 可視光
RT 屈折
RT 屈折率（refractive index）

フレネル反射鏡

INIS: 1992-07-09; ETDE: 1981-09-08
滑らかな反射器、例えば、放物面反射器の光学特性を有するように配置された、向きを変化させることができるミラー。
BT1 鏡
*BT1 太陽熱反射鏡

プレハブビル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-01-07
UF 金属製工場製造ビル
UF 工場製造ビル
BT1 建物
RT 移動住宅

フレヤ石

2000-04-12
*BT1 ケイ酸塩鉱物
*BT1 トリウム鉱物
RT ケイ酸トリウム

プレリー・アイランドー１号炉

ニュークリア・マネジメント社、レッドウィング、ミネソタ州、米国。
UF レッドウィング・プレリーアイランドー 1 号炉
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

プレリー・アイランドー２号炉

ニュークリア・マネジメント社、レッドウィング、ミネソタ州、米国。
UF レッドウィング・プレリーアイランドー 2 号炉
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

フレロビウム

2013-06-05
2013 年 6 月までは元素 114 がこの元素を表現するために使用された。
UF ウンウンクワジウム
UF エカ鉛
UF 元素 114
*BT1 超アクチニド元素

フレロビウム 285

2014-03-28
2013 年 6 月まで、 ELEMENT 114 285 がこの概念を表現するために使用された。
UF 元素 114 285
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 フレロビウム同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核

フレロビウム 286

2014-03-28
2013 年 6 月まで、 ELEMENT 114 286 がこの概念を表現するために使用された。
UF 元素 114 286
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 フレロビウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 重い核

フレロビウム 287

2014-03-28
2013 年 6 月まで、 ELEMENT 114 287 がこの概念を表現するために使用された。
UF 元素 114 287
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 フレロビウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核

フレロビウム 288

2014-03-28
2013 年 6 月まで、 ELEMENT 114 288 がこの概念を表現するために使用された。
UF 元素 114 288
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 フレロビウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核

フレロビウム 289

2014-03-28
2013 年 6 月まで、 ELEMENT 114 289 がこの概念を表現するために使用された。
UF 元素 114 289
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 フレロビウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

フレロビウム 292

2014-03-28
2013 年 6 月まで、 ELEMENT 114 292 がこの概念を表現するために使用された。
UF 元素 114 292
*BT1 フレロビウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核

フレロビウムイオン

2018-01-24
*BT1 イオン

フレロビウム化合物

2014-03-28
2013 年 6 月まで、 ELEMENT 114 COMPOUNDS がこの概念を表現するために使用された。
UF 元素 114 化合物
*BT1 超アクチニド化合物

フレロビウム同位体

2014-03-28
2013 年 6 月まで、 ELEMENT 114 ISOTOPES がこの概念を表現するために使用された。
UF 元素 114 同位体
BT1 同位体
NT1 フレロビウム 285
NT1 フレロビウム 286
NT1 フレロビウム 287
NT1 フレロビウム 288
NT1 フレロビウム 289
NT1 フレロビウム 292

フレンケル欠陥

*BT1 空格子点

ブレンステッド酸

INIS: 1996-08-05; ETDE: 1983-09-15
プロトン供与体としての酸。
*BT1 無機酸
RT ルイス酸

プレンフロプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1989-05-31
コッペルス・トチェク加圧大気圧プロセスから派生した加圧噴流床ガス化プロセス。
*BT1 石炭ガス化

ブレンリス炉

2010-08-17
USE モンダレーｅｌ－４号炉

フロイント・アジュバント

RT 抗原

ブロークンペア近似

1978-08-14
核におけるペアリング相関関係を扱うために開発された、核子番号を保存する方法。セニョリティ・シェル・モデルへの近似で、準粒子の残留相互作用を考慮に入れたもの。
*BT1 近似
RT 核理論
RT 殻模型

フローサイトメーター

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-09-14
USE 細胞流システム

フローシート

UF フローシート
*BT1 ダイヤグラム

フローシート

USE フローシート

ブローダウン

RT 冷却材喪失事故

フローティングゾーン技術

USE 帯域融解

フローティングルーフタンク

INIS: 1992-07-08; ETDE: 1981-08-04
*BT1 タンク
RT 石油
RT 貯蔵施設

ブロードニング（ライン）

INIS: 1978-09-28; ETDE: 2002-06-13
USE 線幅拡大

ブロードランズ地熱発電所

2000-04-12
BT1 地熱フィールド
RT ニュージーランド
RT 地熱水系

フローニンゲン大学原子核物理研究所

INIS: 1977-09-06; ETDE: 1977-10-19
USE ｋｖｉ（原子核物理研究所）

フローニンゲン大学原子核物理研究所サイクロトロン

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-02-28
USE ｋｖｉサイクロトロン

フローニングン（ｋｖｉ）サイクロトロン
INIS: 1983-06-01; ETDE: 1983-07-07
USE　ｋｖｉサイクロトロン

プローブ
UF　*ゾンデ*
NT1　イオンプローブ
NT1　ミューオンプローブ
NT1　音プローブ
NT1　磁気プローブ
NT1　重陽子プローブ
NT1　静電探針
NT1　中性子プローブ
NT1　電気プローブ
NT2　プラズマイーター
NT2　ラングミュアプローブ
NT1　電子プローブ
NT1　陽子プローブ
RT　センサー
RT　坑井検層設備
RT　測定器

フローモデル
UF　*模型（流れ）*
BT1　数理モデル
RT　熱水力
RT　流体流動

ブローリー地熱発電所
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-07-27
*BT1　カリフォルニア州
BT1　地熱フィールド

フローレンサイト
1996-06-26
1996 年6 月まで有効なディスクリプタであった。
USE　リン酸塩鉱物
USE　放射性鉱物

ブローン歴青
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-02-19
熱いアスファルトを通じて、制御された条件下で、空気を吹き付けてビチューメンを生産する特殊な型。1994 年4 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　ビチューメン

フロー計数管
UF　*流体流動カウンタ*
*BT1　放射線検出器
RT　ガイガー・ミューラー計数管
RT　比例計数管

プロカイン
UF　*ノボカイン*
*BT1　麻酔薬

プロカ方程式
*BT1　偏微分方程式
RT　量子力学

プログノーズ科学衛星
BT1　衛星

プログラミング
コンピュータ・プログラミングに限定。PLANNING をも見よ。
UF　*コンピュータプログラミング*
NT1　データフロー処理
NT1　ベクトルプロセッシング
NT1　並列処理
RT　エキスパートシステム
RT　グラフィカルユーザーインターフェース
RT　コンピュータ
RT　コンピュータコード
RT　コンピュータプログラムドキュメンテーション
RT　プログラミング言語
RT　メモリー管理
RT　計算機実行プログラム
RT　人工知能
RT　耐故障性コンピュータ
RT　知識ベース
RT　翻訳プログラム

プログラミング言語
1996-07-23
ＥＴＤＥの有効なディスクリプタであったＵＦの項目に示されている特定の言語だけでなく、自然言語。
UF　*コンピュータ言語*
UF　*言語（プログラミング）*
UF　*自然言語*
UF　*模擬*
UF　*ｆｏｒｔｈ*
UF　*ｐｌ－１１言語*
UF　*ｓｐｅａｋｅａｓｙ*
NT1　パスカル
NT1　プロローグ
NT1　ａｄａ
NT1　ａｌｇｏｌ
NT1　ｂａｓｉｃ
NT1　ｃｏｂｏｌ
NT1　ｆｏｒｔｒａｎ
NT1　ｊａｖａ
NT1　ｌｉｓｐ（リスト処理プログラム）
NT1　ｐｌ／i言語
RT　コンピュータコード
RT　コンピュータプログラムドキュメンテーション
RT　プログラミング
RT　翻訳プログラム

プログレスレポート
INIS: 1987-09-22; ETDE: 1987-10-23
プログレスレポートに対して、リテラリーインジケーターのY と組み合わせた場合に限定。
BT1　ドキュメントタイプ

プログスチン
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-10-23
USE　黄体ホルモン

フロケ機能
BT1　関数
RT　微分方程式

プロジェクション溶接
1996-07-23
1996 年7 月まで有効なディスクリプタであった。
USE　抵抗溶接

プロジェクター（走査）
USE　走査測定プロジェクター

プロジェクト・アイビー
2002-06-07
1996 年3 月まで、IVY PROJECT はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　核爆発

プロジェクト・アップショット
1976-11-17
USE　アップショット作戦

プロジェクト・アポロ
USE　アポロ計画

プロジェクト・アンヴィル
INIS: 1978-04-21; ETDE: 2002-06-13
USE　アンヴィル作戦

プロジェクト・ヴェラ
1976-11-17
USE　ヴェラ作戦

プロジェクト・キャッスル
1976-11-17
USE　キャッスルプロジェクト

プロジェクト・グリーンハウス
1976-11-17
USE　グリーンハウス作戦

プロジェクト・クロスロード
1976-11-17
USE　クロスロード作戦

プロジェクト・サンシャイン
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-05-17
USE　サンシャイン作戦

プロジェクト・サンダーバード
INIS: 1983-09-05; ETDE: 1975-11-26
USE　サンダーバード作戦

プロジェクト・ジャングル
2002-06-07
1996 年3 月まで、JANGLE PROJECT はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　核爆発

プロジェクト・ソルト・ヴォールト
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-12-08
USE　ソルト・ヴォールト作戦

プロジェクト・ドミニク
1976-11-17
USE　ドミニク作戦

プロジェクト・ハードタック
1976-11-17
USE　ハードタック作戦

プロジェクト・バッファロー
1996-06-26
1996 年6 月まで、BUFFALO PROJECT はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　核爆発

プロジェクト・プラウシェア
USE　プラウシェア作戦

プロジェクト・プラムボブ
1976-11-17
USE　プラムボブ作戦

プロジェクト・ベッドロック
INIS: 1976-11-08; ETDE: 2002-06-13
USE　ベッドロック作戦

プロジェクト・レッドウィング
INIS: 1985-01-17; ETDE: 2002-06-13
USE　レッドウィングプロジェクト

プロジェクト管理
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-09-05
USE 計画管理

プロジェクト独立評価システム
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-23
USE ｐｉｅｓ（プロジェクト独立評価システム）

プロスタグランジン
RT ホルモン
RT 前立腺

プロセスコンピュータ
INIS: 1976-07-16; ETDE: 1979-05-25
通常デジタルである、技術プロセスの制御に使用されるコンピュータ。
BT1 コンピュータ
RT オンライン制御システム
RT リアルタイムシステム
RT 原子炉制御系

プロセス加熱
INIS: 2000-05-17; ETDE: 1975-09-12
工業プロセスのための熱。
UF *熱（プロセス）*
*BT1 熱
NT1 太陽プロセス熱
NT1 地熱プロセス加熱
RT プロセス加熱用原子炉
RT レトルト処理
RT 複合目的発電所

プロセス加熱用原子炉
BT1 原子炉
NT1 オゲスタ炉
NT1 サーモス炉
NT1 スローポーク・ｗｎｒｅ炉
NT1 ミッドランド－１号炉
NT1 ミッドランド－２号炉
NT1 ｎｈｒ－５炉（清華大学低温熱供給炉）
NT1 ｐｍ－２ａ炉
NT1 ｓｅｒ炉
NT1 ｓｌ－１号炉
NT1 ｓｍ－１ａ号炉
NT1 ｓｎａｐ－ｔｓｆ炉
NT1 ｓｎａｐ １０号炉
NT2 ｓ１０ｆｓ－１号炉
NT2 ｓ１０ｆｓ－３号炉
NT2 ｓ１０ｆｓ－４号炉
RT プロセス加熱
RT 動力炉

プロセス解決
INIS: 1992-04-02; ETDE: 1978-04-27
UF *メッキ溶液*
*BT1 溶液

プロセス開発試験設備
INIS: 1984-04-04; ETDE: 1977-01-10
UF *ｐｄｕ（プロセス開発試験設備）*
BT1 機能模型
RT パイロットプラント
RT ベンチスケール実験
RT 現地試験
RT 実証プラント

プロセス開発炉
USE ｐｄｐ炉

プロセス制御
INIS: 1992-02-04; ETDE: 1975-12-16
BT1 制御
RT 再処理
RT 処理
RT 選鉱（ore processing）
RT 廃棄物処理

プロダクション検層
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-01-10
石油や天然ガス井の生産状況を測定するために、管の内部で実行される検層。計装には、流量計、大型圧力計、濃度計、水削り速度計、温度計、放射性トレーサーツール、キャリパー、ケーシングカラー探知器、流体サンプラーなど。
BT1 坑井検層

プロタミン
1996-07-08
1996 年 8 月まで、SALMIN はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF *サルミン*
*BT1 タンパク質
*BT1 血液凝固薬
RT 核タンパク質

プロチウム
INIS: 1975-09-01; ETDE: 2002-04-26
USE 水素 1

ブロッキング
USE チャンネリング

ブロッキング発振器
*BT1 振動子
RT パルス発生器

プロックス熱分解プロセス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-26
高熱量ガスにアップグレードすることができる低熱量ガスの生産用高温ゾーンを供給するために、純酸素を用いた固体廃棄物の熱分解のためのユニオンカーバイド社プロセス。
UF *ユニオン・カーバイド廃棄物処理システム*
*BT1 廃棄物処理
RT パイロリシス
RT 固体廃棄物
RT 廃棄物処理プラント

ブロックドルフ炉
INIS: 1976-09-06; ETDE: 1976-11-01
ヴィルシュターマールシュ、ホルシュタイン州、ドイツ連邦。
UF *原子力発電所ブロックドルフ炉*
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

プロッター
*BT1 コンピュータグラフィックス装置
RT コンピュータグラフィックス
RT 表示装置

プロップ剤
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-01-10
一般的には砂や岩石、地下の地層が破砕されたときに形成される人工割れ目を支えるために使用される材料。
RT ボーリング孔連結
RT 抗井封印
RT 天然ガス井

ブロッホの定理
RT 量子力学

ブロッホ壁
1976-02-05
隣接する強磁性領域間の数百の格子定数の有限の厚さを持つ遷移層。
BT1 領域構造

ブロッホ方程式
BT1 方程式
RT 磁気共鳴

プロテウス属
*BT1 バクテリア
RT 土
RT 糞便

プロテウス炉
連邦原子力研究所、ヴュレンリンゲン、アールガウ州、スイス。
UF *ヴュレンリンゲンプロテウス炉*
*BT1 研究炉
*BT1 黒鉛減速炉
*BT1 試験炉
*BT1 濃縮ウラン炉

プロテオリピド
USE リポタンパク質

プロトアクチニウム
*BT1 アクチニド、アクチナイド、アクチノイド（actinoid）

プロトアクチニウム 212
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1997-10-10
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 プロトアクチニウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核

プロトアクチニウム 213
INIS: 1995-05-22; ETDE: 1995-06-08
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 プロトアクチニウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核

プロトアクチニウム 214
INIS: 1995-05-22; ETDE: 1995-06-08
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 プロトアクチニウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核

プロトアクチニウム 215
INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-10-23
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 プロトアクチニウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核

プロトアクチニウム 216
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 プロトアクチニウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核

プロトアクチニウム 217

1977-09-15
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 プロトアクチニウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核

プロトアクチニウム 218

INIS: 1977-09-15; ETDE: 1977-11-10
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 プロトアクチニウム同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核

プロトアクチニウム 219

INIS: 1986-12-09; ETDE: 1987-02-24
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
*BT1 プロトアクチニウム同位体
*BT1 奇偶核

プロトアクチニウム 220

1984-11-30
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
*BT1 プロトアクチニウム同位体
*BT1 奇奇核

プロトアクチニウム 221

1984-11-30
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 プロトアクチニウム同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核

プロトアクチニウム 222

INIS: 1977-03-01; ETDE: 1976-12-15
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 プロトアクチニウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核

プロトアクチニウム 223

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 プロトアクチニウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核

プロトアクチニウム 224

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 プロトアクチニウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核

プロトアクチニウム 225

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 プロトアクチニウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 秒寿命放射性同位体

プロトアクチニウム 226

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 プロトアクチニウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

プロトアクチニウム 227

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 プロトアクチニウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

プロトアクチニウム 228

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 プロトアクチニウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 電子捕獲放射性同位体

プロトアクチニウム 229

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 プロトアクチニウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

プロトアクチニウム 230

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 プロトアクチニウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

プロトアクチニウム 231

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ネオン 24 崩壊ラジオアイソトープ
*BT1 プロトアクチニウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 年寿命放射性同位体

プロトアクチニウム 231 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

プロトアクチニウム 232

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 プロトアクチニウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 日寿命放射性同位体

プロトアクチニウム 232 ターゲット

1979-11-02
BT1 ターゲット

プロトアクチニウム 233

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 プロトアクチニウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 日寿命放射性同位体

プロトアクチニウム 233 ターゲット

INIS: 1980-07-24; ETDE: 1980-08-12
BT1 ターゲット

プロトアクチニウム 234

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 プロトアクチニウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

プロトアクチニウム 235

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 プロトアクチニウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 分寿命放射性同位体

プロトアクチニウム 236

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 プロトアクチニウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 分寿命放射性同位体

プロトアクチニウム 237

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 プロトアクチニウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 分寿命放射性同位体

プロトアクチニウム 238

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 プロトアクチニウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 分寿命放射性同位体

プロトアクチニウム 239

1996-01-11
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 プロトアクチニウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核

プロトアクチニウム 240

2007-11-22
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 プロトアクチニウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核

プロトアクチニウムイオン

*BT1 イオン

プロトアクチニウムハロゲン化物

2008-02-07
*BT1 ハロゲン化物
*BT1 プロトアクチニウム化合物
NT1 フッ化プロトアクチニウム
NT1 プロトアクチニウムヨウ化物
NT1 塩化プロトアクチニウム
NT1 臭化プロトアクチニウム

プロトアクチニウムヨウ化物
1997-01-28
1996年10月から2008年2月まで、PROTACTINIUM COMPOUNDS およびIODIDES がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 プロトアクチニウムハロゲン化物
*BT1 ヨウ化物

プロトアクチニウムリン酸塩
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-09-15
1997年3月から2007年11月まで、PROTACTINIUM COMPOUNDS およびPHOSPHATES がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 プロトアクチニウム化合物
*BT1 リン酸塩

プロトアクチニウム化合物
1996-11-13
UF プロトアクチニウム添加合金
BT1 アクチニド化合物
NT1 プロトアクチニウムハロゲン化物
NT2 フッ化プロトアクチニウム
NT2 プロトアクチニウムヨウ化物
NT2 塩化プロトアクチニウム
NT2 臭化プロトアクチニウム
NT1 プロトアクチニウムリン酸塩
NT1 プロトアクチニウム硝酸塩
NT1 プロトアクチニウム水酸化物
NT1 プロトアクチニウム水素化物
NT1 プロトアクチニウム硫酸塩
NT1 酸化プロトアクチニウム
NT1 炭化プロトアクチニウム

プロトアクチニウム合金
1996-07-23
１％以上のプロトアクチニウム（Ｐａ）を含む合金。
UF プロトアクチニウム添加合金
*BT1 アクチニド合金

プロトアクチニウム硝酸塩
1996-07-23
1996年7月から2007年11月まで、PROTACTINIUM COMPOUNDS およびNITRATES がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 プロトアクチニウム化合物
*BT1 硝酸塩

プロトアクチニウム水酸化物
1996-07-23
1996年7月から2007年11月まで、PROTACTINIUM COMPOUNDS およびHYDROXIDES がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 プロトアクチニウム化合物
*BT1 水酸化物

プロトアクチニウム水素化物
INIS: 1997-01-28; ETDE: 1984-08-06
1996年11月から2007年11月まで、PROTACTINIUM COMPOUNDS およびHYDRIDES がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 プロトアクチニウム化合物
*BT1 水素化物

プロトアクチニウム添加合金
2000-03-28
1996年7月まで有効なディスクリプタであった。
USE プロトアクチニウム化合物
USE プロトアクチニウム合金

プロトアクチニウム同位体
1999-07-16
BT1 同位体
NT1 プロトアクチニウム 212
NT1 プロトアクチニウム 213
NT1 プロトアクチニウム 214
NT1 プロトアクチニウム 215
NT1 プロトアクチニウム 216
NT1 プロトアクチニウム 217
NT1 プロトアクチニウム 218
NT1 プロトアクチニウム 219
NT1 プロトアクチニウム 220
NT1 プロトアクチニウム 221
NT1 プロトアクチニウム 222
NT1 プロトアクチニウム 223
NT1 プロトアクチニウム 224
NT1 プロトアクチニウム 225
NT1 プロトアクチニウム 226
NT1 プロトアクチニウム 227
NT1 プロトアクチニウム 228
NT1 プロトアクチニウム 229
NT1 プロトアクチニウム 230
NT1 プロトアクチニウム 231
NT1 プロトアクチニウム 232
NT1 プロトアクチニウム 233
NT1 プロトアクチニウム 234
NT1 プロトアクチニウム 235
NT1 プロトアクチニウム 236
NT1 プロトアクチニウム 237
NT1 プロトアクチニウム 238
NT1 プロトアクチニウム 239
NT1 プロトアクチニウム 240

プロトアクチニウム複合物
*BT1 アクチニド複合物

プロトアクチニウム硫酸塩
1996-07-23
1996年7月から2007年11月まで、PROTACTINIUM COMPOUNDS およびSULFATES がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 プロトアクチニウム化合物
*BT1 硫酸塩

プロトニウム
2000-04-10
*BT1 ハドロン原子
RT バリオニウム
RT ポジトロニウム
RT ミューオニウム
RT 反陽子
RT 陽子

プロトポルフィリン
*BT1 ポルフィリン
BT1 色素
RT ヘモグロビン

プロトロンビン
*BT1 血液凝固因子

プロトン衛星
BT1 衛星
RT インターコスモス磁気圏観測衛星
RT コスモス衛星

プロトン交換膜燃料電池
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1999-09-09
UF 高分子電解質燃料電池
*BT1 固体電解質燃料電池
RT 再生燃料電池
RT 直接メタノール型燃料電池

プロトン磁気共鳴スペクトル
INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-04-26
USE 陽子
USE ｎｍｒスペクトル

プロトン励起x線分光法分析
INIS: 1993-11-09; ETDE: 1980-10-07
USE ｐｉｘｅ（粒子励起ｘ線）分析法

プロニー法
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-10-03
複素指数の合計と合わせることにより、実験データのパラメトリック特性評価を得る手段。
BT1 パラメトリック分析
BT1 数学
RT データ解析
RT データ処理
RT 最小自乗近似
RT 数値解析

プロパイン
USE プロピン

プロパジエン
USE アレン

プロパノール
UF プロパノール（１－）
UF プロピルアルコール
UF １－プロパノール
UF ２－プロパノール
*BT1 アルコール

プロパノール（１－）
ETDE: 2002-04-26
USE プロパノール

プロパノン
USE アセトン

プロパルギル基
*BT1 アルキル基

プロパン
*BT1 アルカン

プロパージン
2000-04-12
補体の一成分。1997年3月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE セリンプロテアーゼ
USE 補体

プロピオロニトリル
2000-04-12
UF シアノアセチレン
*BT1 ニトリル

プロピオン酸
*BT1 モノカルボン酸

プロピルアルコール
USE プロパノール

プロピル基
*BT1 アルキル基

プロピレン
UF *プロペン*
*BT1 アルケン
RT ポリプロピレン

プロピン
UF *プロパイン*
UF *メチルアセチレン*
*BT1 アルキン

プロフラビン
*BT1 フラビン
BT1 突然変異原
RT アクリフラビン

プロペナール
USE アクロレイン

プロペン
USE プロピレン

プロマジン
USE 精神安定薬

プロメタジン
ETDE: 1981-04-20
1994年4月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 抗ヒスタミン剤

プロメチウム
UF *イリニウム*
*BT1 希土類

プロメチウム 126
2007-11-22
*BT1 プロメチウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

プロメチウム 127
2007-11-22
*BT1 プロメチウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

プロメチウム 128
2007-11-22
*BT1 プロメチウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

プロメチウム 129
2006-01-18
*BT1 プロメチウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

プロメチウム 130
INIS: 1985-07-22; ETDE: 1985-08-08
*BT1 プロメチウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

プロメチウム 131
INIS: 1998-10-20; ETDE: 1998-11-04
*BT1 プロメチウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

プロメチウム 132
INIS: 1977-06-14; ETDE: 1977-10-20
*BT1 プロメチウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

プロメチウム 133
INIS: 1977-06-14; ETDE: 1977-10-20
*BT1 プロメチウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

プロメチウム 134
INIS: 1977-04-07; ETDE: 1977-06-03
*BT1 プロメチウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

プロメチウム 135
INIS: 1976-01-28; ETDE: 1976-03-12
*BT1 プロメチウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

プロメチウム 136
*BT1 プロメチウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

プロメチウム 137
*BT1 プロメチウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

プロメチウム 138
*BT1 プロメチウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

プロメチウム 139
*BT1 プロメチウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

プロメチウム 140
*BT1 プロメチウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

プロメチウム 141
*BT1 プロメチウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

プロメチウム 142
*BT1 プロメチウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

プロメチウム 143
*BT1 プロメチウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

プロメチウム 144
*BT1 プロメチウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体

プロメチウム 145
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 プロメチウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体

プロメチウム 145 ターゲット
INIS: 1992-09-23; ETDE: 1986-04-29
BT1 ターゲット

プロメチウム 146
*BT1 プロメチウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体

プロメチウム 147
*BT1 プロメチウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核

*BT1 年寿命放射性同位体

プロメチウム 147 ターゲット

INIS: 1984-05-24; ETDE: 1980-01-15
BT1 ターゲット

プロメチウム 148

*BT1 プロメチウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 日寿命放射性同位体

プロメチウム 149

*BT1 プロメチウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 日寿命放射性同位体

プロメチウム 149 ターゲット

INIS: 1976-03-17; ETDE: 1976-07-12
BT1 ターゲット

プロメチウム 150

*BT1 プロメチウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 時間寿命放射性同位体

プロメチウム 151

*BT1 プロメチウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 日寿命放射性同位体

プロメチウム 152

*BT1 プロメチウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 分寿命放射性同位体

プロメチウム 153

*BT1 プロメチウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 分寿命放射性同位体

プロメチウム 154

*BT1 プロメチウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 分寿命放射性同位体

プロメチウム 155

INIS: 1982-04-14; ETDE: 1981-09-08
*BT1 プロメチウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 秒寿命放射性同位体

プロメチウム 156

INIS: 1986-10-29; ETDE: 1986-11-20
*BT1 プロメチウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 秒寿命放射性同位体

プロメチウム 157

INIS: 1987-08-27; ETDE: 1987-10-02
*BT1 プロメチウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 秒寿命放射性同位体

プロメチウム 158

INIS: 1987-08-27; ETDE: 1987-10-02
*BT1 プロメチウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 秒寿命放射性同位体

プロメチウム 159

2007-11-22
*BT1 プロメチウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 秒寿命放射性同位体

プロメチウム 160

2007-11-22
*BT1 プロメチウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核

プロメチウム 161

2007-11-22
*BT1 プロメチウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核

プロメチウム 162

2007-11-22
*BT1 プロメチウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核

プロメチウム 163

2007-11-22
*BT1 プロメチウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核

プロメチウムイオン

*BT1 イオン

プロメチウムハロゲン化物

2008-02-07
*BT1 ハロゲン化物
*BT1 プロメチウム化合物
NT1 フッ化プロメチウム
NT1 プロメチウムヨウ化物
NT1 塩化プロメチウム
NT1 臭化プロメチウム

プロメチウムヨウ化物

1996-07-23
1996 年 7 月から 2008 年 2 月まで、PROMETHIUM COMPOUNDS および IODIDES がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 プロメチウムハロゲン化物
*BT1 ヨウ化物

プロメチウムリン酸塩

2000-04-12
1997 年 3 月から 2007 年 11 月まで、PROMETHIUM COMPOUNDS および PHOSPHATES がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 プロメチウム化合物
*BT1 リン酸塩

プロメチウム化合物

1997-06-19
BT1 希土類化合物
NT1 プロメチウムハロゲン化物
NT2 フッ化プロメチウム
NT2 プロメチウムヨウ化物
NT2 塩化プロメチウム
NT2 臭化プロメチウム
NT1 プロメチウムリン酸塩
NT1 プロメチウム硝酸塩
NT1 プロメチウム水酸化物
NT1 酸化プロメチウム

プロメチウム合金

1996-07-23
PROMETHIUM ADDITIONS をも見よ。1996 年 7 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 希土類合金

プロメチウム硝酸塩

*BT1 プロメチウム化合物
*BT1 硝酸塩

プロメチウム水酸化物

2000-04-12
*BT1 プロメチウム化合物
*BT1 水酸化物

プロメチウム添加合金

1996-07-23
1％未満のプロメチウム（Pm）を含む合金はここに含まれる。
*BT1 希土類添加合金

プロメチウム同位体

BT1 同位体
NT1 プロメチウム 126
NT1 プロメチウム 127
NT1 プロメチウム 128
NT1 プロメチウム 129
NT1 プロメチウム 130
NT1 プロメチウム 131
NT1 プロメチウム 132
NT1 プロメチウム 133
NT1 プロメチウム 134
NT1 プロメチウム 135
NT1 プロメチウム 136
NT1 プロメチウム 137
NT1 プロメチウム 138
NT1 プロメチウム 139
NT1 プロメチウム 140
NT1 プロメチウム 141
NT1 プロメチウム 142
NT1 プロメチウム 143
NT1 プロメチウム 144
NT1 プロメチウム 145
NT1 プロメチウム 146

NT1 プロメチウム 147
NT1 プロメチウム 148
NT1 プロメチウム 149
NT1 プロメチウム 150
NT1 プロメチウム 151
NT1 プロメチウム 152
NT1 プロメチウム 153
NT1 プロメチウム 154
NT1 プロメチウム 155
NT1 プロメチウム 156
NT1 プロメチウム 157
NT1 プロメチウム 158
NT1 プロメチウム 159
NT1 プロメチウム 160
NT1 プロメチウム 161
NT1 プロメチウム 162
NT1 プロメチウム 163

プロメチウム複合物

*BT1 希土類複合物

プロメックスプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-26
液体金属の抽出に続く溶融塩を用いた抽出によるセラミック酸化物または炭化物燃料の再処理方法。1995 年 1 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 再処理

ブロモアミン

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1980-12-08
1994 年 4 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE アミン
USE 有機臭素化合物

ブロモウラシル

*BT1 ウラシル
*BT1 代謝拮抗薬
*BT1 有機臭素化合物
NT1 ｂｕｄｒ（ブロモデオキシウリジン）

ブロモスルホフタレイン

BT1 インジケーター
*BT1 カルボン酸エステル
*BT1 スルホン酸
*BT1 ポリフェノール
BT1 試薬
*BT1 有機臭素化合物
RT フタル酸
RT 放射性医薬品

ブロモデオキシウリジン

USE ｂｕｄｒ（ブロモデオキシウリジン）

ブロモホルム

*BT1 臭素化脂肪族炭化水素
RT メタン
RT 炭化水素

プロラクチン

USE ｌｔｈ

フロリジン

1996-10-23
1997 年 3 月まで、PHLORIZIN がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
USE ケトン
USE 配糖体

フロリジン（2'－グルコシドフロレチン）

1996-10-23
1996 年 10 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ケトン
USE 配糖体

フロリダ海流

INIS: 1992-02-18; ETDE: 1977-06-21
USE メキシコ湾流

フロリダ州

1997-06-17
*BT1 ｕｓａ（アメリカ合衆国）
NT1 ケープケネディ
RT エバーグレーズ国立公園
RT チャタフチ川
RT ビスケーン湾
RT ピネラスプラント
RT 米国メキシコ湾岸
RT 米国東海岸

フロリダ大学炉

2000-04-12
USE ｕｆｔｒ炉

フロリダ大炉

USE ｕｆｔｒ炉

プロリン

UF *２－ピロリジンカルボン酸*
*BT1 アミノ酸
*BT1 ピロリジン
*BT1 複素環酸
RT コラーゲン
RT ヒドロキシプロリン

フロレドジン

1996-10-23
1997 年 3 月まで、PHLORIZIN がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
USE ケトン
USE 配糖体

プロローグ

INIS: 1989-04-20; ETDE: 1985-12-11
BT1 プログラミング言語

フロン

*BT1 ハロゲン化脂肪族炭化水素
RT クロロフルオロカーボン
RT 炭化水素
RT 低温学
RT 冷媒

プロング

USE 粒子飛跡

ブロンコ実験

2000-04-12
1994 年 9 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE プラウシェア作戦
USE 核爆発

フンボルトガス化プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-04-28
このプロセスは、溶融鉄中の炭素の溶解に基づく。タールや他の重い炭化水素のような副産物を生じずに、石炭は完全に変換される。生成されたガスは、実質的に硫黄を含まない。
*BT1 石炭ガス化

フンボルト湾

1996-07-18
1996 年 7 月まで有効なディスクリプタであった。
USE カリフォルニア州
USE 太平洋

フンボルト湾炉

パシフィック・ガス・アンド・エレクトリック社、ユリイカ、カリフォルニア州、米国。1976 年にシャットダウン。1988 年に廃炉。
*BT1 沸騰水型原子炉

ブースター（粒子）

USE 粒子ブースター

ブータン王国

INIS: 1990-01-30; ETDE: 1990-02-13
BT1 アジア
BT1 発展途上国

ブートストラップ電流

INIS: 1989-04-20; ETDE: 1989-05-11
*BT1 電流
RT プラズマ
RT 新古典輸送理論
RT 非誘導電流駆動

ブートストラップ模型

*BT1 合成模型
RT カップリング

プール

1992-04-07
USE 池

プール型原子炉

UF *スイミングプール型原子炉*
*BT1 水減速炉
*BT1 水冷却型原子炉
NT1 アガタ炉
NT1 アストラ炉
NT1 アプサラ炉
NT1 アボガドロｒｓ－１号炉
NT1 イアン－ｒ１号炉
NT1 イシス炉
NT1 オパール炉
NT1 カブリ炉
NT1 ガルフ・トリガマーク３型炉
NT1 クロッカス炉
NT1 コンソート－２号炉
NT1 ジュール・ホロビッツ炉
NT1 シロエット炉
NT1 シロエ炉
NT1 スヴィエルク　ｒ－２号炉
NT1 スカラベ炉
NT1 スローポーク型炉
NT2 スローポーク ｒｍｃ炉
NT2 スローポーク ｓｒｃ炉
NT2 スローポーク・アルバータ炉
NT2 スローポーク・オタワ炉
NT2 スローポーク・ダルジー炉
NT2 スローポーク・トロント炉
NT2 スローポーク・モナ炉
NT2 スローポーク・モントリオール炉
NT2 スローポーク・ｗｎｒｅ炉
NT1 デモクリトス炉
NT1 トリトン炉
NT1 パルサー・バッファロー炉
NT1 パルサー・ローリー炉

NT1 バーン炉
NT1 フーバス炉
NT1 ヘラルド炉
NT1 ホラティウス炉
NT1 マーリン炉
NT1 マリア炉
NT1 マリーラ炉
NT1 ミネルヴェ炉
NT1 メルジーネ－１号炉
NT1 ラナ炉
NT1 ラ・レイナｒｅｃｈ－１号炉
NT1 リド炉
NT1 ロ・アギーレｒｅｃｈ－２号炉
NT1 東芝原子炉（ｔｔｒ－1）
NT1 ａｒｍｆ－１号炉
NT1 ａｔｒｃ炉
NT1 ｂａｗｔｒ炉
NT1 ｂｅｒ－２号炉
NT1 ｂｒｒ炉
NT1 ｂｓｒ-1号炉
NT1 ｂｓｒ-2号炉
NT1 ｃａｒｒ炉
NT1 ｃｍｒｒ炉
NT1 ｃｐ－６号炉
NT1 ｄｒ－２号炉
NT1 ｅｔｒｃ炉
NT1 ｅｔｒｒ－２号炉
NT1 ｆｍｒｂ炉
NT1 ｆｎｒ炉
NT1 ｆｒｇ－１号炉
NT1 ｆｒｇ－２号炉
NT1 ｆｒｊ－１号炉
NT1 ｆｒｍ炉
NT1 ｆｒｍ－ii炉
NT1 ｆｒｎ炉
NT1 ｇａ　シオアベッシー.炉
NT1 ｇｔｒ炉
NT1 ｈａｎａｒｏ（先進的高中性子束）炉
NT1 ｈｏｒ炉
NT1 ｈｔｒ（日立エンジニアリング教育訓練用原子炉）
NT1 ｉｅａｒ－１号炉
NT1 ｉｈｎｉ－１炉
NT1 ｉｒ－１００炉
NT1 ｉｒｌ炉
NT1 ｉｒｒ－１号炉
NT1 ｉｒｔ炉
NT1 ｉｒｔ－ソフィア炉
NT1 ｉｒｔ－２０００ジャカルタ炉
NT1 ｉｒｔ－２０００モスクワ炉
NT1 ｉｒｔ－ｃ炉
NT1 ｉｒｔ－ｄｐｒｋ炉
NT1 ｉｒｔ－ｆ炉
NT1 ｉｖｖ－２ｍ炉
NT1 ｉｖｖ－７炉
NT1 ｊｅｎ炉
NT1 ｊｅｎ－１号炉
NT1 ｊｅｎ－２号炉
NT1 ｊｒｒ－３号改造炉
NT1 ｊｒｒ－４号炉
NT1 ｋｕｒ（京都大学研究用原子）炉
NT1 ｌｐｒ炉
NT1 ｌｐｔｒ炉
NT1 ｌｒ－０炉
NT1 ｌｔｉｒ炉
NT1 ｍｎｒ炉
NT1 ｎｓｃｒ炉
NT1 ｎｕｒ炉
NT1 ｏｓｕｒ炉
NT1 ｐａｒｒ－１号炉
NT1 ｐｉｋ物理モデル炉
NT1 ｐｒｐｒ炉
NT1 ｐｒｒ－１号炉
NT1 ｐｓｔｒ炉
NT1 ｐｔｒ炉
NT1 ｐｕｒ－１号炉
NT1 ｒ２－０号炉
NT1 ｒａ-１０号炉
NT1 ｒａ－６号炉
NT1 ｒａ－８号炉
NT1 ｒｂｍ炉
NT1 ｒｉｎｓｃ炉
NT1 ｒｉｔｍｏ炉
NT1 ｒｐ－１０号炉
NT1 ｒｔｓ－１号炉
NT1 ｒｖ－１号炉
NT1 ｓａｐｈｉｒ炉
NT1 ｓｐｅｒｔ－４号炉
NT1 ｓｐｒ ｉａｅ炉
NT1 ｓｐｒｒ－３００炉
NT1 ｓｔｅｋ炉
NT1 ｓｔｉｒ炉
NT1 ｔｈｅｔｉｓ炉
NT1 ｔｈｏｒ炉
NT1 ｔｒ－１号炉
NT1 ｔｒ－２号炉
NT1 ｔｒｒ－１号炉
NT1 ｔｚ１炉
NT1 ｔｚ２炉
NT1 ｕｋｎｒ炉
NT1 ｕｍｎｅ－１号炉
NT1 ｕｍｒｒ炉
NT1 ｕｔｒｒ炉
NT1 ｕｖａｒ炉
NT1 ｕｗｎｒ炉
NT1 ｖｒ－１号炉
NT1 ｗｐｉｒ炉
NT1 ｗｓｕｒ炉
NT1 ｘａｐｒ炉（西安パルス炉）

プール型試験用原子炉チョークリバー
1993-11-09
USE　ｐｔｒ炉

プール型臨界集合体ｏｒｎｌ
USE　ｏｒｎｌ－ｐｃａ炉

プール実験
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-21
USE　アンヴィル作戦

プール沸騰
*BT1 沸騰

プール（燃料貯蔵）
INIS: 1985-01-17; ETDE: 2002-04-26
USE　燃料貯蔵プール

ふ化
INIS: 1992-09-18; ETDE: 1975-10-28
RT　卵

ベアード・アルパート真空計
*BT1 電離ゲージ

ベアウオール
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-27
USE　ドラムウオール

ヘイウッドモデル
2000-03-28
1996年7月まで有効なディスクリプタであった。
USE　中性子輸送理論

ヘイシャム－A炉
ヘイシャム、ランカシャー、英国。
*BT1 動力炉
*BT1 二酸化炭素冷却炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 ａｇｒ（改良型ガス冷却）型炉

ヘイシャム－B炉
ヘイシャム、ランカシャー、英国。
*BT1 動力炉
*BT1 二酸化炭素冷却炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 ａｇｒ（改良型ガス冷却）型炉

ベイツ研究所ｌｉｎａｃ　ｍｉｔ
INIS: 1977-11-21; ETDE: 1978-03-08
USE　ｍｉｔベイツ研究所ライナック

ヘイデス地下研究施設（ベルギー）
2005-03-18
ブームクレイ層形成における高レベル放射性廃棄物処分のための実験サイト、モル、ベルギー。
BT1　地下施設
*BT1 放射性廃棄物施設
RT　ボーム粘土

ベイナイト
RT　マルテンサイト
RT　鋼

ヘイブン－１号炉
INIS: 1978-08-14; ETDE: 1978-06-14
ウィスコンシン電力会社、ヘイブン、ウィスコンシン州、米国。1980年、建設開始前にキャンセル。ウィスコンシンユーティリティプロジェクトの標準化プラント。1978年7月まで、KOSHKONONG-1 REACTORがこの概念を表現するために使用された。
UF　*ｗｕｐ－１号炉*
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉
NT1 コシュコノング－１号炉

ヘイブン－２号炉
INIS: 1978-08-14; ETDE: 1978-06-14
ウィスコンシン電力会社、ヘイブン、ウィスコンシン州、米国。1978年、建設開始前にキャンセル。ウィスコンシンユーティリティプロジェクトの標準化プラント。1978年7月まで、KOSHKONONG-2 REACTORがこの概念を表現するために使用された。
UF　*ｗｕｐ－２号炉*
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉
NT1 コシュコノング－２号炉

ベイリアイト
1996-06-26
1996年6月まで有効なディスクリプタであった。
USE　ウラン鉱物
USE　炭酸塩鉱物

ベイリープロセス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-07-07
固形の都市ゴミを中間ＢＴＵガスへ転換する際に空気を使用する流動床熱分解プロセス。1994 年9 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 廃棄物処理

ベイリー－１号炉
ノーザン・インディアナ公共事業会社、バイリータウン、インディアナ州、米国。1981 年、建設開始前にキャンセル。
*BT1 沸騰水型原子炉

ヘインズ法
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-01-28
アルカリ金属アルミノケイ酸塩を使用して脱硫・硫黄回収を行う吸着プロセス。1994 年3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 脱硫

ヘーバー地熱発電所
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-10-01
BT1 地熱フィールド
RT カリフォルニア州

ベガステラレータ
UF *ベガトカマク型装置*
UF *ベガ装置*
*BT1 ステラレータ
RT トカマク型装置

ベガトカマク型装置
INIS: 1977-06-13; ETDE: 2002-05-24
USE ベガステラレータ

ペカンノキ
INIS: 1992-01-10; ETDE: 1979-05-31
*BT1 樹木
*BT1 双子葉植物綱

ベガード則
RT 結晶格子
RT 合金系

ベガ宇宙探査機
INIS: 1985-04-22; ETDE: 1985-05-07
*BT1 宇宙船

ベガ装置
INIS: 1977-06-13; ETDE: 2002-05-24
USE ベガステラレータ

ペガーズ臨界実験
USE ペギー炉

ペガーズ炉
カダラッシュ原子力研究センター、サン・ポール・レ・デュランス、フランス。1974 年より廃炉の措置。
UF *カダラッシュ燃料要素試験炉*
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 試験炉
*BT1 水減速炉
*BT1 水冷却型原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ヘキサデカン
*BT1 アルカン

ヘキサデカン酸
UF *パルミチン酸*
*BT1 モノカルボン酸

ヘキサノール
UF *ヘキシルアルコール*
*BT1 アルコール

ヘキサヒドロピリジン
USE ピペリジン

ヘキサメチレンジアミン四酢酸
1996-10-23
1997 年3 月まで、HMDTA がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
USE アミノ酸
USE キレート化剤

ヘキサメチレンテトラミン
USE ウロトロピン

ヘキサン
*BT1 アルカン
RT シクロヘキサン

ヘキサン酸
UF *カプロン酸*
*BT1 モノカルボン酸

ヘキシルアルコール
USE ヘキサノール

ヘキシル基
*BT1 アルキル基

ヘキセン
*BT1 アルケン

ヘキソキナーゼ
*BT1 リン酸転移酵素

ヘキソサミン
*BT1 アミン
*BT1 六炭糖
NT1 グルコサミン

ヘキソシル トランスフェラーゼ
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-06-13
酵素番号2.4.1.
*BT1 グリコシルトランスフェラーゼ

ペギー炉
1976 年より廃炉の措置。
UF *ペガーズ臨界実験*
*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 水減速炉
*BT1 水冷却型原子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

へき開
BT1 ミクロ構造
RT 結晶化
RT 結晶成長

べき級数
BT1 級数展開
RT 数学

ヘクサポール
BT1 多極子

ヘクター炉
UKAEA、ウィンフリス、英国。
UF *ホット濃縮黒鉛減速熱中性子振動炉*
*BT1 パルス型炉
*BT1 研究炉
*BT1 黒鉛減速炉
*BT1 材料試験型炉
*BT1 二酸化炭素冷却炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ペクチン
*BT1 多糖類
*BT1 代用血液
RT ガラクツロン酸
RT グルクロン酸

ヘクトライト
USE モンモリロナイト

ベクトル
BT1 テンソル
NT1 アイソベクトル
RT スピノル
RT テンソル力
RT バナハ空間
RT ヘルムホルツ定理
RT ポインティング定理
RT ラプラシアン
RT 固有ベクトル
RT 数学

ベクトルカレント
*BT1 代数カレント
RT 軸性ベクトルカレント
RT ｃｖｃ理論
RT ｐｃｖｃ理論
RT ｖ－ａ理論

ベクトルプロセッシング
INIS: 1997-06-17; ETDE: 1983-11-09
BT1 プログラミング
RT アルゴリズム
RT コンピュータ
RT スーパーコンピュータ
RT 並列処理
RT ｃｅｄａｒコンピュータ

ベクトル支配模型
*BT1 粒子模型
RT ベクトル中間子

ベクトル軸のベクトル理論
USE ｖ－ａ理論

ベクトル場
RT 場の量子論
RT 量子色力学

ベクトル中間子
1995-08-07
スピンおよびパリティー1-を備えた中間子。
SF *ウプシロン共鳴*
*BT1 中間子
NT1 ウプシロン（１００２３）中間子
NT1 ウプシロン（１０３５５）中間子
NT1 ウプシロン（１０５８０）中間子
NT1 ウプシロン（１０８６０）中間子
NT1 ウプシロン（１１０２０）中間子
NT1 ウプシロン（９４６０）中間子
NT1 オメガ（１４２０）中間子
NT1 オメガ（１６００）中間子
NT1 オメガ（７８２）中間子
NT1 ファイ（１０２０）中間子

NT1 ファイ（１６８０）中間子
NT1 プサイ（３６８５）中間子
NT1 プサイ（３７７０）中間子
NT1 プサイ（４０４０）中間子
NT1 プサイ（４１６０）中間子
NT1 プサイ（４４１５）中間子
NT1 ロー（１４５０）中間子
NT1 ロー（１７００）中間子
NT1 ロー（２１５０）中間子
NT1 ロー（７７０）中間子
NT1 ｄ*（２０１０）中間子
NT1 ｊ/φ（３０９７）中間子
NT1 ｋ*（１４１０）中間子
NT1 ｋ*（１６８０）中間子
NT1 ｋ*（８９２）中間子
NT1 ｂ*（５３２５）中間子
RT グルーオン
RT グルーオン模型
RT ヒッグス模型
RT ベクトル支配模型
RT 中間子九重項

ベクトル電流部分的保存則
1993-11-09
USE ｐｃｖｃ理論

ペグマタイト

非常に粗い粒度の火成岩、インターロッキングクリスタルを伴い、通常不規則な岩脈、鉱脈、レンズ、特に、地球の奥深くで固まったと考えられている大きな貫入性の火成岩の固まりの周りで、見つかる。
*BT1 深成岩
RT ゼノタイム
RT 雲母
RT 花崗岩
RT 長石

ベクレル
2012-06-04
RADIOACTIVITY RANGE をも見よ。
USE 放射線量単位
USE ｓｉ単位

ベクレル石

*BT1 ウラン鉱物
*BT1 酸化鉱物
RT 酸化ウラン
RT 酸化カルシウム

ベクレル範囲

2012-05-31
BT1 放射能範囲
NT1 ベクレル範囲１０－１００
NT1 ベクレル範囲０１－１０
NT1 ベクレル範囲１００－１０００

ベクレル範囲１０－１００

2012-05-31
*BT1 ベクレル範囲

ベクレル範囲０１－１０

2012-05-31
*BT1 ベクレル範囲

ベクレル範囲１００－１０００

2012-05-31
*BT1 ベクレル範囲

へこみ（腐食）
INIS: 1979-05-28; ETDE: 1979-09-06
USE 腐食デンティング

ベスブ石

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-04-17
*BT1 ウラン鉱物

ヘスペリジン
1996-06-28
1996 年 6 月まで有効なディスクリプタであった。
USE フラボン
USE 配糖体

ベタイン

*BT1 アミノ酸
*BT1 四級アンモニウム化合物
*BT1 脂肪作用薬
RT カルニチン

ペタベクレル範囲

2012-05-31
BT1 放射能範囲

ペタル石

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-01-21
リチウム・アルミニウム珪酸塩の式単位で、ペグマタイト内に発生。
*BT1 ケイ酸塩鉱物
RT ケイ酸アルミニウム
RT ケイ酸リチウム

ペタワットレーザー
INIS: 2003-08-15; ETDE: 2002-10-02
USE ペタワット出力領域
USE レーザー

ペタワット出力領域

INIS: 2003-08-15; ETDE: 2002-09-17
１０^{15}～１０^{18} W。
UF ペタワットレーザー
BT1 出力領域
NT1 出力領域０１－１０ ｐｗ
NT1 出力領域１０－１００ ｐｗ
NT1 出力領域１００－１０００ ｐｗ

ペチジン

UF デメロール
UF メペリジン
UF ｄｏｌａｎｔａｌ
*BT1 ピペリジン
*BT1 モノカルボン酸
*BT1 鎮痛薬
*BT1 芳香族
*BT1 麻薬（narcotics）

ペチュラトカマク型装置

INIS: 1975-11-11; ETDE: 1975-12-16
*BT1 トカマク型装置

ベックサイクル
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-12
SEE ミスト・リフトサイクル
SEE リフトサイクル

ベックルンド（backlund）変換
INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13
USE ベックルンド（baecklund）変換

ベックルンド（BAECKLUND）変換

1980-05-14
UF ベックルンド（backlund）変換
BT1 変換
RT ソリトン
RT 非線形問題

ベッセル関数

UF ノイマン関数
UF ハンケル関数
BT1 関数
RT ノイマン級数

ベッセル微分方程式
USE フォッカー・プランク方程式

ベッティ電力研究所

ベティス原子力研究所、ペンシルベニア州、米国。
*BT1 米国エネルギー省
*BT1 米国ａｅｃ（原子力委員会）
*BT1 米国ｅｒｄａ（エネルギー研究開発庁）
RT ペンシルベニア州

ベッドロック作戦

INIS: 1999-03-23; ETDE: 1976-07-07
UF スティルトンハッシュドエコー実験
UF ハッシュドエコー実験
UF プロジェクト・ベッドロック
*BT1 核爆発
RT 地下爆発
RT 地中爆発

ベツナウ－１号炉

ベツナウ、デッティンゲン、スイス。
UF 北東スイス発電－１号炉
UF ｎｏｋ－１号炉
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

ベツナウ－２号炉

ベツナウ、デッティンゲン、スイス。
UF 北東スイス発電－２号炉
UF ｎｏｋ－２号炉
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

ペテルスブルグ原子物理学研究所

1997-08-08
1997 年 7 月まで、LENINGRAD INSTITUTE OF NUCLEAR PHYSICS がこの概念を表現するために使用された。
UF ペテルブルク核物理研究所
UF レニングラード核物理学研究所
*BT1 国立研究センター・クルチャトフ研究所

ペテルブルク核物理研究所
2016-07-28
USE ペテルスブルグ原子物理学研究所

ヘテロダイン受信機

1976-02-11
UF スーパーヘテロダイン受信機
*BT1 マイクロ波装置
*BT1 無線装置
RT 周波数変換機
RT 放射計

ヘテロポリアニオン

*BT1 陰イオン
BT1 複合体
RT タングストリン酸
RT モリブドリン酸

ヘテロポリ酸
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-08-08
リン酸との比重>4 である金属錯体酸。MOLYBDOPHOSPHORIC ACID、TUNGSTOPHOSPHORIC ACID をも見よ。1997 年3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　無機酸

ヘテロ接合
INIS: 1982-08-27; ETDE: 1981-07-18
1981 年7 月まで、SEMICONDUCTOR JUNCTIONS がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
BT1　半導体接合
RT　ホモ接合
RT　量子井戸

ペテンstek 炉
USE　ｓｔｅｋ炉

ペテン高中性子束炉
USE　ｈｆｒ（高中性子束）炉

ペテン低中性子束炉
USE　ｌｆｒ炉

ベトナムトリガマークii型炉
2000-04-12
USE　トリガー２型ダラト炉

ベトナムトリガマーク２型炉
INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-05-24
USE　トリガー２型ダラト炉

ベトナムの機関
1993-08-06
BT1　国家機関

ベトナム社会主義共和国
INIS: 1977-10-17; ETDE: 1978-03-08
BT1　アジア
BT1　発展途上国
RT　中央計画経済

ペトラ蓄積リング
INIS: 1976-07-16; ETDE: 1976-09-15
陽電子－電子－タンデム－リング加速器施設。
BT1　蓄積リング

ペトロシックスプロセス
2000-04-12
ブラジル国営石油会社ペトロブラス社により開発されたプロセスで、オイルシェール微粉を処理することができる。再循環ガスを加熱するために外部加熱炉を使用する以外はガス燃焼のプロセスと同様。
RT　オイルシェール

ペトロフ・ガレルキン法
USE　ガレルキン・ペトロフ法

ベナン共和国
INIS: 1992-06-04; ETDE: 1981-07-18
UF　*ダホメ王国*
BT1　アフリカ
RT　ニジェール川

ベニオフ帯
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-06-04
地震震源クラスタに沿って大陸の下に沈み込む平面。これは下降面の上面に相当する。1995 年2 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　地震
USE　沈み込み帯

ペニシラミン
UF　*メルカプトアミノイソ吉草酸*
UF　*メルカプトバリン*
*BT1　アミノ酸
BT1　キレート化剤
*BT1　チオール
*BT1　放射線防護剤

ペニシリン
*BT1　抗生物質

ペニングイオン源
UF　*ｐｉｇ型イオン源*
*BT1　プラズマイオン源
RT　ペニング放電

ペニンググージ
USE　フィリップス真空計

ペニング効果
RT　電離

ペニング放電
UF　*直交磁場放電*
BT1　放電
RT　スパッタイオンポンプ
RT　ペニングイオン源

ベニ油
USE　ごま油

ベネズエラ・ボリバル共和国
*BT1　南アメリカ
BT1　発展途上国
RT　アンデス山脈
RT　ｏｐｅｃ（石油輸出国機構）

ベネチアーノ模型
*BT1　粒子模型
NT1　双対共鳴模型
RT　散乱振幅

ペネトレーター
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-10-01
NT1　地中貫通型爆弾
NT2　地下ペネトレーター
RT　兵器

ペネレックプロセス
2000-04-12
二酸化硫黄を三酸化硫黄へ酸化するＶ触媒を用いた排ガスの脱硫プロセス。
*BT1　脱硫
RT　硫黄

ベバトロン
*BT1　シンクロトロン
RT　ベバラック

ベバラック
INIS: 1999-01-20; ETDE: 1975-10-01
ベバトロンへのローレンス・バークレー国立研究所の重イオン線形加速器(superHILAC) のリンク。
UF　*バークレー・ベバラック*
*BT1　円形加速器
RT　スーパー重イオン線形加速器
RT　ベバトロン

ヘパリン
*BT1　ムコ多糖
*BT1　抗凝固薬
*BT1　有機硫黄化合物
RT　マスト細胞

ヘパリン敵対者
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-04-20
1994 年4 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　血液凝固薬

ヘビ
*BT1　は虫類

ペプシン
酵素番号3.4.23.1 と酵素番号3.4.23.2 と酵素番号3.4.23.3.
*BT1　酸性プロテイナーゼ
RT　胃
RT　消化

ヘプタン
*BT1　アルカン

ヘプタン酸
UF　*エナント酸*
UF　*ヘプチル酸*
*BT1　モノカルボン酸

ペプチド
*BT1　タンパク質
NT1　グリシルグリシン
NT1　シクロスポリン
NT1　ポリペプチド
NT2　エンドセリン
NT2　エンドルフィン
NT3　エンケファリン
NT2　ガストリン
NT2　カルシトニン
NT2　キニン
NT3　ブラジキニン
NT2　グルカゴン
NT2　グルタチオン
NT2　レプチン
RT　発熱物質

ペプチドホルモン
1995-07-03
*BT1　タンパク質
BT1　ホルモン
NT1　インスリン
NT1　エリスロポイエチン
NT1　ガストリン
NT1　カルシトニン
NT1　グルカゴン
NT1　セクレチン
NT1　チロニン
NT1　レプチン
NT1　甲状腺ホルモン
NT2　ジヨードサイロニン
NT2　チロカルシトニン
NT2　チロキシン
NT2　トリヨードチロニン
NT1　脳下垂体ホルモン
NT2　オキシトシン
NT2　バソプレッシン
NT2　リベリン
NT3　ｌｈ－ｒｈ（黄体形成ホルモン・放出ホルモン）
NT2　性腺刺激ホルモン

NT3 黄体形成ホルモン
NT3 ｆｓｈ（ろ胞刺激ホルモン）
NT3 ｈｃｇ（ヒト絨毛性ゴナドトロピン）
NT3 ｌｔｈ
NT2 ａｃｔｈ（副腎皮質刺激ホルモン）
NT2 ｓｔｈ（成長ホルモン）
NT2 ｔｓｈ（甲状腺刺激ホルモン）
NT1 副甲状腺ホルモン
NT1 ｔｒｈ（甲状腺刺激ホルモン放出ホルモン）
RT ラクトゲン
RT 成長因子

ペプチド加水分解酵素

酵素番号3.4.
*BT1 加水分解酵素
NT1 アミノペプチターゼ
NT1 カルボキシペプチターゼ（carboxypeptidases）
NT1 セリンプロテアーゼ
NT2 カリクレイン
NT2 キモトリプシン
NT2 トリプシン
NT2 トロンビン
NT2 フィブリノリジン
NT1 酸性プロテイナーゼ
NT2 ペプシン
NT1 非特異的ペプチダーゼ
NT2 ウロキナーゼ
NT2 レニン
NT1 ｓｈ－プロティナーゼ
NT2 カテプシン（cathepsins）
NT2 パパイン
NT2 連鎖球菌プロテイナーゼ
RT タンパク質加水分解

ヘプチル基

*BT1 アルキル基

ヘプチル酸
USE ヘプタン酸

ヘプテン

*BT1 アルケン

ペプトン

*BT1 タンパク質

ペブルスプリングス－１号炉

ポートランド・ジェネラル・エレクトリック社、アーリントン、オレゴン州、米国。1982 年、建設開始前にキャンセル。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

ペブルスプリングス－２号炉

ポートランド・ジェネラル・エレクトリック社、アーリントン、オレゴン州、米国。1982 年、建設開始前にキャンセル。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

ペブルベッド炉

*BT1 ガス冷却炉
*BT1 固体均質号炉
NT1 ａｖｒ（ユーリッヒ）炉
NT1 ｔｈｔｒ－３００炉
NT1 ｖｇ－４００炉
NT1 ｖｇｒ－５０炉

ヘマチン
USE ヘム

ヘマトキシリン

1996-06-28
*BT1 ピラン
*BT1 ポリフェノール
BT1 染料

ヘマトポルフィリン

*BT1 ポルフィリン
BT1 色素
RT ヘモグロビン

ヘマトポルフィリン（ヘム）
USE ヘム

ヘミアセタール脱水素酵素

INIS: 2000-04-03; ETDE: 1981-01-12
酵素番号1.1.
*BT1 酸化還元酵素
NT1 アルコール脱水素酵素
NT1 乳酸脱水素酵素

ヘミセルロース

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-06-14
植物細胞のセルロース繊維の周囲にある複合糖、ヘキソース糖、ペントース糖、ウロン型糖酸のグループ。セルロースとは化学的に関係はない。
*BT1 多糖類
NT1 キシラン
RT セルロース
RT バイオマス
RT リグニン
RT 木材

ヘミン
USE ヘム

ヘム

UF ヘマチン
UF ヘマトポルフィリン（ヘム）
UF ヘミン
*BT1 ポルフィリン
BT1 色素
RT カルボキシヘモグロビン
RT ヘモグロビン
RT メトヘモグロビン
RT 鉄

ヘモグロビン

*BT1 グロビン
*BT1 ポルフィリン
BT1 色素
NT1 メトヘモグロビン
RT カルボキシヘモグロビン
RT プロトポルフィリン
RT ヘマトポルフィリン
RT ヘム
RT 血鉄素
RT 呼吸
RT 赤血球
RT 鉄
RT 貧血症

ヘモシアニン

*BT1 金属タンパク質
RT 血液

ヘモフィラス属

UF ヘモフィルス属
*BT1 バクテリア

ヘモフィルス属
USE ヘモフィラス属

ヘラジカ
USE シカ

ペラティゼーション手順
1996-07-18
1997 年3 月まで、FEINBERG-PAIS THEORY がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
SEE レプトン
SEE 弱い相互作用

ベラドンナ
1997-01-28
1996 年10 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 双子葉植物綱
USE 薬用植物

ベラルーシ共和国

INIS: 1997-08-20; ETDE: 1993-03-15
1993 年1 月まで、BYELORUSSIAN SSR がこの概念を表現するために使用された。
UF *白ロシア社会主義共和国*
SF *ソヴィエト連邦*
SF *ソビエト社会主義共和国連邦*
SF *ｕｓｓｒ*
*BT1 東欧

ペラルゴン酸
USE ノナン酸

ヘラルド炉

英国国防省、アルダーマストン、レディング、バークシャー州、英国。
*BT1 プール型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 試験炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ヘリアンサス・アナス
USE ヒマワリ

ベリー

*BT1 果実
NT1 イチゴ
NT1 ブルーベリー
NT1 ラズベリー

ベリーズ

INIS: 1997-04-29; ETDE: 1979-12-10
*BT1 中央アメリカ
BT1 発展途上国

ペリーマン－１号炉

INIS: 1978-01-16; ETDE: 1977-09-19
ボルチモア・ガス・アンド・エレクトリック社、ペリマン、メリーランド州、米国。1972 年、建設開始前にキャンセル。
*BT1 水減速炉
*BT1 水冷却型原子炉
*BT1 動力炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ペリーマン－２号炉

INIS: 1978-01-16; ETDE: 1977-09-19
ボルチモア・ガス・アンド・エレクトリック社、ペリマン、メリーランド州、米国。1972 年、建設開始前にキャンセル。
*BT1 水減速炉

*BT1 水冷却型原子炉
*BT1 動力炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ペリー－１号炉

ファーストエナジー・ニュークリア・オペレーティング社、ノースペリー、オハイオ州、米国。
*BT1 沸騰水型原子炉

ペリー－２号炉

クリーブランド電力会社、ノースペリー、オハイオ州、米国。1979 年の建設開始後 1994 年にキャンセル。
*BT1 沸騰水型原子炉

ヘリウム

*BT1 希ガス
RT ヘリウム脆化
RT 低温液体

ヘリウム 10

*BT1 ヘリウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 軽い核

ヘリウム 2

1980-02-26
*BT1 ヘリウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 軽い核
RT ダイプロトン

ヘリウム 3

*BT1 ヘリウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 軽い核
NT1 ヘリウム 3a
NT1 ヘリウム 3a1
NT1 ヘリウム 3b
RT ヘリウム 3 ビーム
RT 量子流体

ヘリウム 3A

INIS: 1975-10-23; ETDE: 1975-08-19
超流動ヘリウム 3 の位相。
*BT1 ヘリウム 3
RT 超流動

ヘリウム 3A1

INIS: 1981-08-31; ETDE: 1977-06-02
超流動ヘリウム 3 の位相。
*BT1 ヘリウム 3
RT 超流動

ヘリウム 3B

INIS: 1975-10-23; ETDE: 1975-08-19
超流動ヘリウム 3 の位相。
*BT1 ヘリウム 3
RT 超流動

ヘリウム 3 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ヘリウム 3 ビーム

*BT1 イオンビーム
RT ヘリウム 3

ヘリウム 3 反応

*BT1 荷電粒子反応

ヘリウム 4

*BT1 ヘリウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 軽い核
NT1 ヘリウム i
NT1 ヘリウム ii
RT ヘリウム 4 ビーム
RT ラムダ点
RT 量子流体

ヘリウム 4 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ヘリウム 4 ビーム

*BT1 イオンビーム
NT1 アルファビーム
RT ヘリウム 4

ヘリウム 4 反応

USE アルファ反応

ヘリウム 5

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ヘリウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 軽い核

ヘリウム 6

*BT1 ヘリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 軽い核
RT ヘリウム 6 ビーム

ヘリウム 6 ターゲット

INIS: 1986-01-21; ETDE: 1977-05-07
BT1 ターゲット

ヘリウム 6 ビーム

2014-04-25
*BT1 放射性イオンビーム
RT ヘリウム 6

ヘリウム 6 反応

INIS: 1985-07-22; ETDE: 1985-08-08
*BT1 重イオン反応

ヘリウム 7

*BT1 ヘリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 軽い核

ヘリウム 8

*BT1 ヘリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 軽い核
RT ヘリウム 8 ビーム

ヘリウム 8 ビーム

INIS: 1985-05-15; ETDE: 1985-07-18
*BT1 二次ビーム
*BT1 放射性イオンビーム
RT ヘリウム 8

ヘリウム 8 反応

INIS: 1985-07-22; ETDE: 1985-08-08
*BT1 重イオン反応

ヘリウム 9

*BT1 ヘリウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 軽い核

ヘリウムイオン

*BT1 イオン
NT1 ヘリウム灰
RT アルファ粒子

ヘリウムジェット方法

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13
USE 反応生成物輸送システム

ヘリウムハロゲン化物

2012-07-19
*BT1 ハロゲン化物
*BT1 ヘリウム化合物
NT1 ヘリウム塩化物

ヘリウム・キセノンレーザー

INIS: 1992-08-11; ETDE: 1980-05-06
*BT1 ガスレーザー

ヘリウム・ネオンレーザー

INIS: 1976-05-05; ETDE: 1976-06-07
*BT1 ガスレーザー

ヘリウム塩化物

*BT1 ヘリウムハロゲン化物
*BT1 塩化物

ヘリウム化合物

1996-06-28
BT1 希ガス化合物
NT1 ヘリウムハロゲン化物
NT2 ヘリウム塩化物
NT1 ヘリウム三重水素化
NT1 ヘリウム酸化物
NT1 ヘリウム水酸化物
NT1 水素化ヘリウム

ヘリウム灰

INIS: 1990-02-28; ETDE: 1990-03-15
熱核反応生成物。
*BT1 ヘリウムイオン
RT アルファ粒子
RT 強制冷却方式リミタ
RT 熱核反応

ヘリウム希釈冷凍

*BT1 冷凍
RT ヘリウム希釈冷凍機
RT 低温学
RT 冷蔵庫

ヘリウム希釈冷凍機

1982-06-09
BT1 冷蔵庫
RT クライオスタット
RT ヘリウム希釈冷凍

ヘリウム三重水素化

1977-09-06
*BT1 ヘリウム化合物
*BT1 三重水素化

ヘリウム酸化物
2000-04-12
1996 年 7 月から 2007 年 11 月まで、HELIUM COMPOUNDS および OXIDES がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 ヘリウム化合物
*BT1 酸化物

ヘリウム水酸化物
1996-06-28
1996 年 6 月から 2007 年 11 月まで、HELIUM COMPOUNDS および HYDROXIDES がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 ヘリウム化合物
*BT1 水酸化物

ヘリウム生産率
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-26
USE 格子間ヘリウム発生

ヘリウム脆化
INIS: 1992-06-17; ETDE: 1985-03-26
金属格子中にヘリウム取り込みに起因する、金属の破壊強度の低下。
BT1 脆化
RT ヘリウム
RT 格子間ヘリウム発生
RT 脆性
RT 破壊特性

ヘリウム同位体
1999-07-16
BT1 同位体
NT1 ヘリウム 10
NT1 ヘリウム 2
NT1 ヘリウム 3
NT2 ヘリウム 3a
NT2 ヘリウム 3a1
NT2 ヘリウム 3b
NT1 ヘリウム 4
NT2 ヘリウムi
NT2 ヘリウムii
NT1 ヘリウム 5
NT1 ヘリウム 6
NT1 ヘリウム 7
NT1 ヘリウム 8
NT1 ヘリウム 9

ヘリウム燃焼
INIS: 1978-09-28; ETDE: 1978-10-20
天体物理分野のプロセスに限定。
BT1 星の燃焼
RT わい星（矮星）
RT 元素の合成
RT 恒星進化
RT 赤色巨星

ヘリウム発生
INIS: 1990-12-15; ETDE: 1983-04-28
1990 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 格子間ヘリウム発生

ヘリウム複合物
BT1 複合体

ヘリウム方法
USE 同位体年代測定

ヘリウム冷却炉
1998-01-29
*BT1 ガス冷却炉
NT1 ヴィダルー１号炉
NT1 ヴィダルー２号炉
NT1 サミットー１号炉
NT1 サミットー２号炉
NT1 シュメハウゼン-2 号炉
NT1 ドラゴン炉
NT1 ピーチ・ボトムー１号炉
NT1 フルトンー１号炉
NT1 フルトンー２号炉
NT1 ブレイン炉
NT1 超高温ガス冷却炉
NT1 ａｖｒ（ユーリッヒ）炉
NT1 ｅｂｏｒ炉
NT1 ｅｇｃｒ炉
NT1 ｇｃｆｒ（ガス冷却高速増殖）炉
NT1 ｇｃｒｅ（ガス冷却式原子）炉
NT1 ｈｔｒ-10 炉（清華大学高温ガス炉）
NT1 ｈｔｔｒ（高温工学試験研究）炉
NT1 ｉｅａ－ｚｐｒ炉
NT1 ｔｈｔｒ－３００炉
NT1 ｕｈｔｒｅｘ炉
NT1 ｖｇ－４００炉
NT1 ｖｇｒ－５０炉
RT 高温ガス冷却（ｈｔｇｒ）型炉

ヘリウムI
ラムダ点（約２．２Ｋ）以上の温度で安定している液体ヘリウム４の位相。
*BT1 ヘリウム 4

ヘリウムII
絶対零度とラムダ点（約２．２Ｋ）以上の温度の間で安定している液体ヘリウム４の位相。
*BT1 ヘリウム 4
*BT1 量子流体
RT フィルム流動
RT ランダウ液体ヘリウム理論
RT 超流動

ヘリオシス属
USE ワタノミムシ

ヘリオスタット
INIS: 1992-03-27; ETDE: 1976-01-07
*BT1 太陽熱設備
NT1 太陽光追尾システム
RT 制御系
RT 太陽光追尾
RT 中央集光型試験施設

ヘリオス施設
INIS: 1995-03-28; ETDE: 1979-07-24
レーザー核融合のためにロスアラモスで使用される大規模ＣＯ２レーザー施設。
RT アンタレス施設
RT レーザー核融合炉
RT 炭酸ガスレーザー
RT ｌａｎｌ（ロスアラモス科学研究所）

ヘリオス装置
*BT1 ｑ装置

ヘリオトロン
1998-09-29
*BT1 密閉系プラズマ装置
RT トルサトロンステラレータ
RT ｌｈｄヘリカル型装置

ヘリオトロンーＥステラレーター
INIS: 1999-07-26; ETDE: 1999-09-03
京都大学ヘリオトロン核融合研究センター、京都府、日本。
*BT1 ステラレータ

ペリオド（原子炉）
USE 原子炉ペリオド

ヘリカル回転式スクリューエキスパンダ
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-02
UF リショルム・エンジン
RT タービン
RT ロータリーエンジン

ヘリカル不安定性
UF スクリュー不安定性
*BT1 プラズママクロ不安定性

ペリクラリア属
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-08-07
セルラーゼ生産菌。1997 年 3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 真菌類

ヘリコプター
INIS: 1992-02-21; ETDE: 1982-04-09
BT1 航空機

ヘリコン共鳴
BT1 共鳴
RT 超伝導

ヘリコン波
*BT1 電磁放射線

ヘリシティ
BT1 粒子特性
RT キラリティー
RT スピン
RT 角運動量

ベリャーエフ理論
RT 核構造
RT 超伝導

ベリリア
INIS: 1975-09-01; ETDE: 1979-05-03
USE 酸化ベリリウム

ベリリウム
1996-07-16
1996 年 8 月まで、BERYLLIUM-ALPHA および BERYLLIUM-BET はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF アルファ型ベリリウム
UF ベリリウム減速
UF ベータ型ベリリウム
*BT1 アルカリ土類金属
RT 減速材

ベリリウム 10
*BT1 ベリリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 軽い核
*BT1 年寿命放射性同位体
RT ベリリウム 10 ビーム

ベリリウム 10 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ベリリウム 10 ビーム
2014-04-25
*BT1 放射性イオンビーム
RT ベリリウム 10

ベリリウム 11
*BT1 ベリリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 軽い核
*BT1 秒寿命放射性同位体
RT ベリリウム 11 ビーム

ベリリウム 11 ターゲット
INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-10-23
BT1 ターゲット

ベリリウム 11 ビーム
2014-04-25
*BT1 放射性イオンビーム
RT ベリリウム 11

ベリリウム 11 反応
1995-03-28
*BT1 重イオン反応

ベリリウム 12
*BT1 ベリリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 軽い核

ベリリウム 13
*BT1 ベリリウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 軽い核

ベリリウム 14
*BT1 ベリリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 軽い核

ベリリウム 15
2007-09-26
*BT1 ベリリウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 軽い核

ベリリウム 16
2007-09-26
*BT1 ベリリウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 軽い核

ベリリウム 5
*BT1 ベリリウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 軽い核

ベリリウム 6
*BT1 ベリリウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 軽い核

ベリリウム 6 ターゲット
INIS: 1992-09-22; ETDE: 1977-05-07
BT1 ターゲット

ベリリウム 7
*BT1 ベリリウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 軽い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体
RT ベリリウム 7 ビーム
RT ベリリウム 7 反応

ベリリウム 7 ターゲット
INIS: 1976-11-08; ETDE: 1976-12-16
BT1 ターゲット

ベリリウム 7 ビーム
*BT1 放射性イオンビーム
RT ベリリウム 7

ベリリウム 7 反応
INIS: 1984-01-18; ETDE: 1985-10-25
*BT1 重イオン反応
RT ベリリウム 7

ベリリウム 8
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ベリリウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 軽い核

ベリリウム 8 ターゲット
INIS: 1979-02-21; ETDE: 1979-03-28
BT1 ターゲット

ベリリウム 8 反応
INIS: 1983-09-05; ETDE: 1981-01-30
*BT1 重イオン反応

ベリリウム 9
*BT1 ベリリウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 軽い核
RT ベリリウム 9 ビーム

ベリリウム 9 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ベリリウム 9 ビーム
*BT1 イオンビーム
RT ベリリウム 9

ベリリウム 9 反応
*BT1 重イオン反応

ベリリウムイオン
*BT1 イオン

ベリリウムホウ化物
*BT1 ベリリウム化合物
*BT1 ホウ化物

ベリリウム化合物
1997-06-17
SF *ガドリン石*
BT1 アルカリ土類金属化合物
NT1 ケイ酸ベリリウム
NT1 セレン化ベリリウム
NT1 テルル化ベリリウム
NT1 ハロゲン化ベリリウム
NT2 フッ化ベリリウム
NT2 ヨウ化ベリリウム
NT2 塩化ベリリウム
NT2 臭化ベリリウム
NT1 ベリリウムホウ化物
NT1 リン化ベリリウム
NT1 リン酸ベリリウム
NT1 酸化ベリリウム
NT1 硝酸ベリリウム
NT1 水酸化ベリリウム
NT1 水素化ベリリウム
NT1 炭化ベリリウム
NT1 炭酸ベリリウム
NT1 窒化ベリリウム
NT1 硫化ベリリウム
NT1 硫酸ベリリウム
RT ベリリウム中毒症
RT 減速材

ベリリウム基合金
*BT1 ベリリウム合金

ベリリウム減速
USE ベリリウム

ベリリウム減速炉
UF *炉内熱イオン炉*
UF *ｉｔｒ炉*
*BT1 金属減速型炉
NT1 アガタ炉
NT1 マリア炉
NT1 核燃焼炉
NT1 ｂｒ－０２号炉
NT1 ｅｂｏｒ炉
NT1 ｅｗｇ－１号炉

ベリリウム合金
１％以上のベリリウム（Ｂｅ）を含む合金。
BT1 合金
NT1 ベリリウム基合金
NT1 ベリリウム添加合金
RT 減速材

ベリリウム中毒症
*BT1 塵肺症
RT ベリリウム化合物

ベリリウム添加合金
１％未満のベリリウム（Ｂｅ）を含む合金はここに含まれる。
*BT1 ベリリウム合金

ベリリウム同位体
1999-02-01
*BT1 アルカリ土類同位体
NT1 ベリリウム 10
NT1 ベリリウム 11
NT1 ベリリウム 12
NT1 ベリリウム 13
NT1 ベリリウム 14
NT1 ベリリウム 15
NT1 ベリリウム 16
NT1 ベリリウム 5
NT1 ベリリウム 6
NT1 ベリリウム 7
NT1 ベリリウム 8
NT1 ベリリウム 9

ベリリウム複合物
*BT1 アルカリ土類金属錯体

ペリレン
*BT1 多環芳香族炭化水素

ベリロン
1996-06-26
1996 年 6 月まで有効なディスクリプタであった。
USE アゾ染料
USE アルソン酸
USE ジカルボン酸
USE スルホン酸
USE ナフトール

ペリンダバ条約
1999-01-26
アフリカ核兵器禁止条約。
BT1 条約
RT 核兵器
RT 軍縮管理

ペリンデュナ炉
*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 重水減速炉
*BT1 重水冷却炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ペルー共和国
*BT1 南アメリカ
BT1 発展途上国
RT アマゾン川
RT アンデス山脈

ペルオキシダーゼ
酵素番号 1.11.
*BT1 酸化還元酵素
NT1 カタラーゼ
RT ポルフィリン

ペルオキソ基
BT1 基

ペルオキソ二硫酸
BT1 酸素化合物
BT1 硫黄化合物
RT 過硫酸塩
RT 硫酸

ベルギウスプロセス
2000-04-12
高い圧力と温度での水素で処理することによる合成原油への石炭の触媒転換。
*BT1 石炭液化

ベルギーの機関
INIS: 1980-09-12; ETDE: 1980-10-07
BT1 国家機関

ベルギー王国
1995-04-03
*BT1 西ヨーロッパ
BT1 先進国
RT ｏｅｃｄ（経済協力開発機構）

ベルギー炉－３／ｖｕｌｃａｉｎ

ベルギー０２号炉
USE ｂｒ－０２号炉

ベルギー１号炉
USE ｂｒ－１号炉

ベルギー２号炉
USE ｂｒ－２号炉

ベルギー３号炉
USE ｂｒ－３号炉

ベルグバウ・フォルシュンクプロセス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-09-19
硫黄回収を伴う活性コークスに吸着により 120 から 150℃で二酸化硫黄を除去する。
*BT1 脱硫
RT 廃棄物処理

ベルグバウ・フォルシュンク・フォスター・ウィラープロセス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-04-12
排ガスから、二酸化硫黄、窒素酸化物、微粒子を吸着し硫黄元素を生成するチャー移動床を用いたドライプロセス。ユニークな特徴は、ルーバー、移動床吸着、チャー熱再生のためのホット不活性砂、そして二酸化硫黄を減らして硫黄にするために石炭を利用すること。1994 年 9 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 脱硫

ペルシャ湾
1992-06-04
*BT1 アラビア海
NT1 ホルムズ海峡

ベルセン
USE ｅｄｔａ（エチレンジアミン四酢酸）

ヘルタープロセス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-03-04
炭酸塩の沈殿を防止し、硫酸カルシウムに酸化される亜硫酸カルシウムの沈殿を促進するために塩化物イオンの存在下で石灰乳による、スクラブ水に溶解した排ガス二酸化硫黄との反応。1994 年 3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 脱硫

ヘルツシュプルング・ラッセル図
*BT1 ダイヤグラム
RT 恒星進化

ベルトコンベア
INIS: 1992-07-22; ETDE: 1980-08-12
*BT1 コンベア
RT 採鉱
RT 石炭鉱業

ベルトピンチ
*BT1 縦ピンチ

ベルヌーイの法則
RT 流体流動

ベルヌーイ法
2000-04-12
微細な粉末原料を結晶シード上に酸水素炎を用いて滴下する、単結晶の成長方法。
BT1 炎
BT1 結晶成長法
RT 結晶成長
RT 単結晶（monocrystals）

ベルの不等式
INIS: 1977-10-17; ETDE: 1976-11-17
USE ベル定理

ヘルバイト
2000-04-12
*BT1 ケイ酸塩鉱物
RT ケイ酸ベリリウム
RT ケイ酸マンガン
RT ケイ酸鉄

ペルヒドロキシル基
2000-04-12
ＨＯ2（ヒドロペルオキシ基）。
USE ヒドロペルオキシ基

ベルビル・シュール・ロアール－１号炉
INIS: 1984-07-20; ETDE: 1984-09-05
2010 年 8 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ベルビル－１号炉

ベルビル・シュール・ロアール－２号炉
INIS: 1984-07-20; ETDE: 1984-09-05
2010 年 8 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ベルビル－２号炉

ベルビル－１号炉
2010-08-17
フランス電力会社、ベルヴィル・シュル・ロワール、シュリー・プレ・レレ、シェール県、フランス。2010 年 8 月まで、BELLEVILLE SUR LOIRE-1 REACTOR がこの概念を表現するために使用された。
UF *ベルビル・シュール・ロアール－１号炉*
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

ベルビル－２号炉
2010-08-17
フランス電力会社、ベルヴィル・シュル・ロワール、シュリー・プレ・レレ、シェール県、フランス。2010 年 8 月まで、BELLEVILLE SUR LOIRE-1 REACTOR がこの概念を表現するために使用された。
UF *ベルビル・シュール・ロアール－２号炉*
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

ベルフォンテ－１号炉
TVA、スコッツボロ、アラバマ州、米国。無期限繰り延べ。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

ベルフォンテ－２号炉
TVA、スコッツボロ、アラバマ州、米国。無期限繰り延べ。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

ヘルムホルツの自由エネルギー
USE 自由エネルギー

ヘルムホルツの不安定性
UF *ケルビン・ヘルムホルツの不安定性*
*BT1 プラズママクロ不安定性
RT 流体流動

ヘルムホルツ定理
RT ベクトル

ヘルメックスプロセス
1996-06-28
1996 年6 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 再処理

ベルリン－2 号研究炉
USE ｂｅｒ－２号炉

ベル定理
INIS: 1977-10-17; ETDE: 1976-11-17
ある量子力学の予測はローカルな隠れた変数理論の全体と矛盾していることを証明する定理。
UF *ベルの不等式*
RT 陰の変数
RT 量子力学

ベル炉
ニューヨーク・ステート・エレクトリック・アンド・ガス社、カユガ湖、ニューヨーク州、米国。1972 年、建設開始前にキャンセル。
*BT1 沸騰水型原子炉

ペレー・ウィルキンス模型
USE ペレー・バック型モデル

ペレー・バック型モデル
UF *ペレー・ウィルキンス模型*
*BT1 原子核模型
RT 光学模型
RT 非局所ポテンシャル

ペレット
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-10-13
UF *木質ペレット*
NT1 吸収材ペレット
NT1 減速ペレット
NT1 増殖ペレット
NT1 燃料ペレット
NT1 廃棄物ペレット

ペレット化
INIS: 1981-02-27; ETDE: 1975-10-01
*BT1 成形
RT 凝集
RT 減速ペレット
RT 成型
RT 増殖ペレット
RT 突固め
RT 燃料ペレット
RT 廃棄物ペレット

ペレット入射
1983-03-15
UF *入射（ペレット）*
RT 熱核融合燃料
RT 熱核融合炉燃料装荷
RT 燃料ペレット
RT 燃料供給系

ペレトロン
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-08-09
1980 年12 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE ペレトロン加速器

ペレトロン加速器
INIS: 1979-12-20; ETDE: 1980-01-24
UF *ペレトロン*
*BT1 静電加速器
NT1 ５ｕペレトロン加速器

ヘロイン
1996-07-08
UF *ジアセチルモルヒネ*
*BT1 麻薬（narcotics）
RT コデイン
RT モルヒネ

ベローズ
拡張可能な構造に限定。ベローズが構成要素である装置に関するディスクリプタと組み合わせて用いる。たとえば、VALVES やBLOWERS。
RT ポンプ
RT 圧力計
RT 伸縮継手
RT 送風機
RT 弁

ペロブスカイト
ＣａＴｉO3。
*BT1 ペロフスキー石
*BT1 酸化鉱物
RT キンバーライト
RT シンロックプロセス
RT 酸化カルシウム
RT 酸化チタン

ペロフスカイト型結晶構造
INIS: 1984-04-25; ETDE: 1984-05-23
USE 立方格子

ペロフスキー石
INIS: 1994-07-14; ETDE: 1976-09-28
最密格子を持つ鉱物で、一般式はＡＢX3 で、ＡとＢは金属、Ｘは非金属で通常酸素。
BT1 鉱物
NT1 ペロブスカイト
RT ナトリウムタングステン青銅
RT フェリ磁性物質
RT 酸化鉱物

ベロヤルスク－１号炉
ザレチニ、スベルドロフスク州、ロシア連邦。1983 年に恒久的シャットダウン。廃炉の措置中。
UF ｂｎｐｓ（ベロヤルスク）－１号炉
SF *ウラル山脈原子力発電所*
*BT1 軽水冷却黒鉛減速型炉
*BT1 動力炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ベロヤルスク－２号炉
ザレチニ、スベルドロフスク州、ロシア連邦。1990 年に恒久的シャットダウン。廃炉の措置中。
UF ｂｎｐｓ（ベロヤルスク）－２号炉
SF *ウラル山脈原子力発電所*
*BT1 軽水冷却黒鉛減速型炉
*BT1 動力炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ベロヤルスク－３号炉
ザレチニ、スベルドロフスク州、ロシア連邦。
UF ｂｎ－６００（ベロヤルスク－３号）炉
SF *ウラル山脈原子力発電所*
*BT1 ナトリウム冷却炉
*BT1 動力炉
*BT1 ｌｍｆｂｒ（液体金属冷却高速増殖）型炉
RT プルトニウム炉
RT 濃縮ウラン炉

ベロヤルスク－４号炉
INIS: 1990-01-29; ETDE: 1990-02-13
ザレチニ、スベルドロフスク州、ロシア連邦。
UF ｂｎ－８００炉
*BT1 ナトリウム冷却炉
*BT1 動力炉
*BT1 ｌｍｆｂｒ（液体金属冷却高速増殖）型炉

ベンジイミダゾール
*BT1 イミダゾール

ベンジジン
1996-10-22
UF *ジアミノビフェニル*
UF *ビフェニルジアミン*
*BT1 アミン
*BT1 芳香族
RT ビフェニル

ベンジルアルコール
1982-02-10
UF *フェニルカルビノール*
*BT1 アルコール
*BT1 芳香族

ペンシルバニア紀
INIS: 1992-05-22; ETDE: 1977-10-19
1990 年4 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 石炭紀

ペンシルバニア州トリガ型炉
INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-04-26
USE ｐｓｔｒ炉

ペンシルバニア州立大学ブリージール炉
2010-10-14
ペンシルバニア州立大学、ユニバーシティパーク、ペンシルバニア州、米国。
USE ｐｓｔｒ炉

ペンシルバニア州立大学研究炉
1993-11-09
USE ｐｓｔｒ炉

ペンシルベニア州
*BT1 ｕｓａ（アメリカ合衆国）
NT1 ピッツバーグ
RT アレゲーニ川
RT オハイオ川
RT サスケハナ川
RT デラウェア川
RT ベッティ電力研究所

RT ポトマック川流域
RT モノンガヒーラ川流域

ベンジル基
*BT1 アリール基

ベンジル酸
UF *ジフェニルグリコール酸*
UF *ヒドロオキシジフェニル酢酸*
*BT1 ヒドロキシ酸

ベンジン
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-12-17
USE リグロイン

ベンズアルデヒト
UF *安息香アルデヒド*
*BT1 アルデヒド

ベンズアントラセン
*BT1 多環芳香族炭化水素

ベンズヒドロール
UF *ジフェニルカルビノール*
UF *ジフェニルメタノール*
UF *ベンゾヒドロール*
*BT1 アルコール

ベンゼドリン
UF *フェニルイソプロピルアミン*
*BT1 アンフェタミン

ベンゼン
*BT1 芳香族
RT アニリン
RT ニトロベンゼン

ベンゼンジカルボン酸－オルト
USE フタル酸

ベンゼンジカルボン酸－パラ
USE テレフタル酸

ベンゾイルアミノ酢酸
USE 馬尿酸

ベンゾイルグリコール
USE 馬尿酸

ベンゾイルグリシン
USE 馬尿酸

ベンゾイルフェニルヒドロオキシルアミン
USE ｂｐｈ（ベンゾイルフェニルｌヒドロオキシルアミン）

ベンゾイル化
*BT1 アシル化

ベンゾイル基
BT1 基

ベンゾインオキシム
*BT1 オキシム

ベンゾオキサゾール
*BT1 オキサゾール

ベンゾキノン
1996-10-23
1997 年3 月まで、QUINHYDRONE はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF *キノン（chinone）*
UF *キノン（quinone）*
UF *キンヒドロン*
*BT1 キノン類
NT1 クロラニル
NT1 クロラニル酸
NT1 プラストキノン
NT1 ユビキノン

ベンゾチアゾール
*BT1 チアゾール

ベンゾチオフェン
USE チオナフテン

ベンゾヒドロール
USE ベンズヒドロール

ベンゾヒドロキサム酸
*BT1 ヒドロキサム酸
RT 安息香酸

ベンゾピナコール
2000-04-12
1996 年2 月まで、TETRAPHENYLETHYLENE GLYCOL がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
USE グリコール

ベンゾピレン
*BT1 多環芳香族炭化水素

ベンゾピロール
USE インドール

ベンゾフェノン
UF *ジフェニルケトン*
*BT1 ケトン

ベンゾフラン
*BT1 フラン類
RT ソラレン
RT 有機高分子

ペンタエリトリトールテトラニトラート
USE ｐｅｔｎ（四硝酸ペンタエリスリットペンスリット）

ペンタジエン
2000-05-04
*BT1 ジエン

ペンタシン
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-06
1995 年1 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 放射線防護剤

ペンタセン
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-09-23
UF *２、３、４、７－ジベンゾアントラセン*
*BT1 多環芳香族炭化水素

ペンタノール
UF *アミルアルコール*
UF *ペンチルアルコール*
*BT1 アルコール

ペンタメチレンイミン
USE ピペリジン

ペンタメチレンジアミン
USE カダベリン

ペンタン
*BT1 アルカン

ペンタンジオン（２，３）
ETDE: 2002-04-26
USE ２－３－ペンタンジオン

ペンタン酸
USE 吉草酸

ベンチスケール実験
1981-05-11
UF *実験室スケール実験*
RT プロセス開発試験設備
RT 現地試験
RT 試験
RT 実験室設備
RT 実行可能性調査
RT 実証プラント

ベンチマーク
INIS: 1979-05-28; ETDE: 1978-09-11
UF *ベンチマーク試験*
RT 基準
RT 規準認識マーカー
RT 実験データ
RT 標準化

ベンチマーク試験
INIS: 1979-05-28; ETDE: 2002-06-13
USE ベンチマーク

ベンチュリースクラバ
2013-11-27
*BT1 湿式スクラバ

ベンチュリ管
RT 流量計

ペンチルアルコール
USE ペンタノール

ペンチル基
UF *アミル基*
*BT1 アルキル基

ベンチレーション・システム
INIS: 1992-04-13; ETDE: 1978-01-23
RT 換気
RT 気流
RT 空気浄化システム
RT 空調
RT 室内空調システム
RT 置換換気

ペンテン
*BT1 アルケン

ペントース
*BT1 単糖
NT1 アラビノース
NT1 キシロース
NT1 デオキシリボース
NT1 リブロース
NT1 リボース
RT リボシド

ペントシルトランスフェラーゼ
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-06-13
酵素番号2.4.2.
*BT1 グリコシルトランスフェラーゼ
NT1 ヒポキサンチン・ホスホリボシルトランスフェラーゼ

ペントタール
1996-10-23
1997年3月まで、THIOPENTALがＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
USE バルビツール酸塩
USE 有機硫黄化合物

ベントナイト
柔らかく、可塑性、多孔質、明るい色の岩でコロイド珪酸から主として成り、粘土鉱物（主にモンモリロナイト群）から本質的に構成される。
*BT1 粘土
*BT1 無機イオン交換体
RT モンモリロナイト

ペントバルビタール
ETDE: 1981-04-20
1982年10月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE ネンブタール

ベンハム実験
1994-10-13
バウライン作戦中に実施された実験。
1994年9月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 核爆発
USE 地下爆発

ベンフィールド・プロセス
2000-04-12
石炭や石油の部分酸化やナフサ改質による代替天然ガスの製造時に生じるサワー天然ガスと生ガスから、二酸化炭素、硫化水素、硫化カルボニルを除去するための方法。
*BT1 脱硫

ペンフォールド・ライス法
RT 制動放射（bremsstrahlung）

ペンローズ・ツイスター理論
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-08-19
USE ツイスター理論

へん形動物門（へん形動物門）
UF *ケルカリア*
UF *虫（条虫）*
SF *ぜん虫（蠕虫）*
*BT1 無脊椎動物
NT1 渦虫類
NT2 プラナリア
NT1 吸虫綱
NT2 肝蛭属
NT2 住血吸虫属
NT1 条虫綱

へん桃腺（扁桃腺）
USE リンパ系
USE 咽頭

ベン油
USE ごま油

ベーカー山
INIS: 1992-06-12; ETDE: 1976-08-24
*BT1 カスケード山脈
RT ワシントン州

ベークライト
*BT1 プラスチック
RT フェノール類
RT ホルムアルデヒド
RT 樹脂

ベーコン
USE 食肉

ベースボールシーム構造
*BT1 開放型磁気配位

ベースボール装置
*BT1 オープンプラズマ装置

ペースメーカー
USE 心臓ペースメーカー

ベータII装置
INIS: 1981-10-15; ETDE: 1979-03-28
この装置は以前は2XIIBとして知られていた。
*BT1 磁気鏡

ベータアミノエチルイソチオ尿素
INIS: 2005-01-31; ETDE: 2005-02-01
2005年1月まで、AETがこの概念を表現するために使用された。
UF *アミノエチルイソチウロニウム臭化物*
UF *アミノエチルチオプソイドウレア*
UF *ａｅｔ(アミノエチルチオプソイドウレア)*
*BT1 アミン
*BT1 チオ尿素類
*BT1 放射線防護剤

ベータトロン
*BT1 円形加速器
RT プラズマベータトロン

ベータトロン振動
*BT1 ビーム力学
BT1 発振
RT ｑ－シフト

ベータビーム（電子）
USE 電子ビーム

ベータビーム（陽電子）
USE 陽電子ビーム

ベータプラス崩壊
UF *陽電子崩壊*
*BT1 ベータ崩壊
RT ベータプラス崩壊放射性同位体
RT 遅発陽子
RT 電子捕獲崩壊

ベータプラス崩壊放射性同位体
1997-02-07
*BT1 ベータ崩壊放射性同位体
NT1 アスタチン 205
NT1 アスタチン 206
NT1 アメリシウム 235
NT1 アメリシウム 236
NT1 アルゴン 31
NT1 アルゴン 32
NT1 アルゴン 33
NT1 アルゴン 34
NT1 アルゴン 35
NT1 アルミニウム 22
NT1 アルミニウム 23
NT1 アルミニウム 24
NT1 アルミニウム 25
NT1 アルミニウム 26
NT1 アンチモン 104
NT1 アンチモン 105
NT1 アンチモン 108
NT1 アンチモン 110
NT1 アンチモン 111
NT1 アンチモン 112
NT1 アンチモン 113
NT1 アンチモン 114
NT1 アンチモン 115
NT1 アンチモン 116
NT1 アンチモン 117
NT1 アンチモン 118
NT1 アンチモン 120
NT1 アンチモン 122
NT1 イッテルビウム 153
NT1 イッテルビウム 158
NT1 イッテルビウム 160
NT1 イッテルビウム 161
NT1 イッテルビウム 162
NT1 イッテルビウム 163
NT1 イッテルビウム 165
NT1 イッテルビウム 167
NT1 イットリウム 79
NT1 イットリウム 80
NT1 イットリウム 81
NT1 イットリウム 82
NT1 イットリウム 83
NT1 イットリウム 84
NT1 イットリウム 85
NT1 イットリウム 86
NT1 イットリウム 87
NT1 イットリウム 88
NT1 イリジウム 178
NT1 イリジウム 179
NT1 イリジウム 180
NT1 イリジウム 181
NT1 イリジウム 182
NT1 イリジウム 183
NT1 イリジウム 184
NT1 イリジウム 185
NT1 イリジウム 186
NT1 イリジウム 188
NT1 イリジウム 190
NT1 インジウム 100
NT1 インジウム 103
NT1 インジウム 104
NT1 インジウム 105
NT1 インジウム 106
NT1 インジウム 107
NT1 インジウム 108
NT1 インジウム 109
NT1 インジウム 110
NT1 インジウム 112
NT1 インジウム 114
NT1 エルビウム 145
NT1 エルビウム 146
NT1 エルビウム 147
NT1 エルビウム 148
NT1 エルビウム 149
NT1 エルビウム 150
NT1 エルビウム 151
NT1 エルビウム 152
NT1 エルビウム 153
NT1 エルビウム 154
NT1 エルビウム 155
NT1 エルビウム 156
NT1 エルビウム 157
NT1 エルビウム 158
NT1 エルビウム 159

NT1 エルビウム 161
NT1 エルビウム 163
NT1 オスミウム 172
NT1 オスミウム 173
NT1 オスミウム 174
NT1 オスミウム 175
NT1 オスミウム 176
NT1 オスミウム 177
NT1 オスミウム 178
NT1 オスミウム 179
NT1 オスミウム 181
NT1 オスミウム 183
NT1 カドミウム 100
NT1 カドミウム 101
NT1 カドミウム 102
NT1 カドミウム 103
NT1 カドミウム 104
NT1 カドミウム 105
NT1 カドミウム 107
NT1 カドミウム 97
NT1 カドミウム 98
NT1 カドミウム 99
NT1 ガドリニウム 135
NT1 ガドリニウム 137
NT1 ガドリニウム 139
NT1 ガドリニウム 142
NT1 ガドリニウム 143
NT1 ガドリニウム 144
NT1 ガドリニウム 145
NT1 ガドリニウム 146
NT1 ガドリニウム 147
NT1 カリウム 35
NT1 カリウム 36
NT1 カリウム 37
NT1 カリウム 38
NT1 カリウム 40
NT1 ガリウム 60
NT1 ガリウム 62
NT1 ガリウム 63
NT1 ガリウム 64
NT1 ガリウム 65
NT1 ガリウム 66
NT1 ガリウム 68
NT1 カルシウム 36
NT1 カルシウム 37
NT1 カルシウム 38
NT1 カルシウム 39
NT1 キセノン 110
NT1 キセノン 111
NT1 キセノン 112
NT1 キセノン 113
NT1 キセノン 114
NT1 キセノン 115
NT1 キセノン 116
NT1 キセノン 117
NT1 キセノン 118
NT1 キセノン 119
NT1 キセノン 120
NT1 キセノン 121
NT1 キセノン 122
NT1 キセノン 123
NT1 キセノン 125
NT1 キュリウム 232
NT1 クリプトン 69
NT1 クリプトン 71
NT1 クリプトン 72
NT1 クリプトン 73
NT1 クリプトン 74
NT1 クリプトン 75
NT1 クリプトン 77
NT1 クリプトン 79
NT1 クロム 42
NT1 クロム 45
NT1 クロム 46
NT1 クロム 47
NT1 クロム 49
NT1 ケイ素 24
NT1 ケイ素 25
NT1 ケイ素 26
NT1 ケイ素 27
NT1 ゲルマニウム 61
NT1 ゲルマニウム 63
NT1 ゲルマニウム 64
NT1 ゲルマニウム 65
NT1 ゲルマニウム 66
NT1 ゲルマニウム 67
NT1 ゲルマニウム 69
NT1 コバルト 52
NT1 コバルト 53
NT1 コバルト 54
NT1 コバルト 55
NT1 コバルト 56
NT1 コバルト 58
NT1 サマリウム 132
NT1 サマリウム 133
NT1 サマリウム 134
NT1 サマリウム 135
NT1 サマリウム 136
NT1 サマリウム 137
NT1 サマリウム 138
NT1 サマリウム 139
NT1 サマリウム 140
NT1 サマリウム 141
NT1 サマリウム 142
NT1 サマリウム 143
NT1 ジスプロシウム 140
NT1 ジスプロシウム 145
NT1 ジスプロシウム 146
NT1 ジスプロシウム 147
NT1 ジスプロシウム 148
NT1 ジスプロシウム 149
NT1 ジスプロシウム 150
NT1 ジスプロシウム 151
NT1 ジスプロシウム 152
NT1 ジスプロシウム 153
NT1 ジスプロシウム 155
NT1 ジスプロシウム 157
NT1 ジルコニウム 81
NT1 ジルコニウム 82
NT1 ジルコニウム 83
NT1 ジルコニウム 84
NT1 ジルコニウム 85
NT1 ジルコニウム 87
NT1 ジルコニウム 89
NT1 スカンジウム 40
NT1 スカンジウム 41
NT1 スカンジウム 42
NT1 スカンジウム 43
NT1 スカンジウム 44
NT1 スズ 100
NT1 スズ 102
NT1 スズ 103
NT1 スズ 105
NT1 スズ 106
NT1 スズ 107
NT1 スズ 108
NT1 スズ 109
NT1 スズ 111
NT1 ストロンチウム 75
NT1 ストロンチウム 76
NT1 ストロンチウム 77
NT1 ストロンチウム 78
NT1 ストロンチウム 79
NT1 ストロンチウム 80
NT1 ストロンチウム 81
NT1 ストロンチウム 83
NT1 セシウム 114
NT1 セシウム 115
NT1 セシウム 116
NT1 セシウム 117
NT1 セシウム 118
NT1 セシウム 119
NT1 セシウム 120
NT1 セシウム 121
NT1 セシウム 122
NT1 セシウム 123
NT1 セシウム 124
NT1 セシウム 125
NT1 セシウム 126
NT1 セシウム 127
NT1 セシウム 128
NT1 セシウム 129
NT1 セシウム 130
NT1 セシウム 132
NT1 セリウム 121
NT1 セリウム 125
NT1 セリウム 127
NT1 セリウム 128
NT1 セリウム 129
NT1 セリウム 130
NT1 セリウム 131
NT1 セリウム 132
NT1 セリウム 133
NT1 セリウム 135
NT1 セリウム 137
NT1 セレン 65
NT1 セレン 67
NT1 セレン 68
NT1 セレン 69
NT1 セレン 70
NT1 セレン 71
NT1 セレン 73
NT1 タリウム 182
NT1 タリウム 184
NT1 タリウム 186
NT1 タリウム 188
NT1 タリウム 189
NT1 タリウム 190
NT1 タリウム 191
NT1 タリウム 192
NT1 タリウム 193
NT1 タリウム 194
NT1 タリウム 195
NT1 タリウム 196
NT1 タリウム 197
NT1 タリウム 198
NT1 タリウム 200
NT1 タングステン 157
NT1 タングステン 168
NT1 タングステン 169
NT1 タングステン 170
NT1 タングステン 171
NT1 タングステン 172
NT1 タングステン 173
NT1 タングステン 175
NT1 タングステン 177
NT1 タングステン 190
NT1 タンタル 165
NT1 タンタル 166
NT1 タンタル 167

NT1 タンタル 168
NT1 タンタル 169
NT1 タンタル 170
NT1 タンタル 171
NT1 タンタル 172
NT1 タンタル 173
NT1 タンタル 174
NT1 タンタル 175
NT1 タンタル 176
NT1 タンタル 177
NT1 タンタル 178
NT1 チタン 39
NT1 チタン 40
NT1 チタン 41
NT1 チタン 42
NT1 チタン 43
NT1 チタン 45
NT1 ツリウム 148
NT1 ツリウム 156
NT1 ツリウム 157
NT1 ツリウム 158
NT1 ツリウム 159
NT1 ツリウム 160
NT1 ツリウム 161
NT1 ツリウム 162
NT1 ツリウム 163
NT1 ツリウム 164
NT1 ツリウム 165
NT1 ツリウム 166
NT1 テクネチウム 88
NT1 テクネチウム 89
NT1 テクネチウム 90
NT1 テクネチウム 91
NT1 テクネチウム 92
NT1 テクネチウム 93
NT1 テクネチウム 94
NT1 テクネチウム 95
NT1 テクネチウム 96
NT1 テルビウム 139
NT1 テルビウム 141
NT1 テルビウム 143
NT1 テルビウム 144
NT1 テルビウム 145
NT1 テルビウム 146
NT1 テルビウム 147
NT1 テルビウム 148
NT1 テルビウム 149
NT1 テルビウム 150
NT1 テルビウム 151
NT1 テルビウム 152
NT1 テルビウム 153
NT1 テルビウム 154
NT1 テルビウム 156
NT1 テルル 107
NT1 テルル 108
NT1 テルル 109
NT1 テルル 110
NT1 テルル 111
NT1 テルル 112
NT1 テルル 113
NT1 テルル 114
NT1 テルル 115
NT1 テルル 116
NT1 テルル 117
NT1 テルル 118
NT1 テルル 119
NT1 テルル 121
NT1 ナトリウム 20
NT1 ナトリウム 21
NT1 ナトリウム 22
NT1 ニオブ 83
NT1 ニオブ 84
NT1 ニオブ 85
NT1 ニオブ 87
NT1 ニオブ 88
NT1 ニオブ 89
NT1 ニオブ 90
NT1 ニオブ 92
NT1 ニッケル 49
NT1 ニッケル 50
NT1 ニッケル 52
NT1 ニッケル 53
NT1 ニッケル 55
NT1 ニッケル 56
NT1 ニッケル 57
NT1 ネオジム 127
NT1 ネオジム 128
NT1 ネオジム 129
NT1 ネオジム 130
NT1 ネオジム 131
NT1 ネオジム 132
NT1 ネオジム 133
NT1 ネオジム 134
NT1 ネオジム 135
NT1 ネオジム 136
NT1 ネオジム 137
NT1 ネオジム 138
NT1 ネオジム 139
NT1 ネオジム 141
NT1 ネオン 17
NT1 ネオン 18
NT1 ネオン 19
NT1 ネプツニウム 234
NT1 バナジウム 42
NT1 バナジウム 43
NT1 バナジウム 44
NT1 バナジウム 45
NT1 バナジウム 46
NT1 バナジウム 47
NT1 バナジウム 48
NT1 ハフニウム 154
NT1 ハフニウム 155
NT1 ハフニウム 162
NT1 ハフニウム 163
NT1 ハフニウム 166
NT1 ハフニウム 167
NT1 ハフニウム 168
NT1 ハフニウム 169
NT1 パラジウム 101
NT1 パラジウム 93
NT1 パラジウム 94
NT1 パラジウム 95
NT1 パラジウム 97
NT1 パラジウム 98
NT1 パラジウム 99
NT1 バリウム 114
NT1 バリウム 115
NT1 バリウム 116
NT1 バリウム 117
NT1 バリウム 118
NT1 バリウム 119
NT1 バリウム 120
NT1 バリウム 121
NT1 バリウム 122
NT1 バリウム 123
NT1 バリウム 124
NT1 バリウム 125
NT1 バリウム 126
NT1 バリウム 127
NT1 バリウム 129
NT1 バークリウム 236
NT1 バークリウム 238
NT1 ビスマス 194
NT1 ビスマス 197
NT1 ビスマス 200
NT1 ビスマス 202
NT1 ビスマス 203
NT1 ビスマス 205
NT1 ビスマス 206
NT1 ビスマス 207
NT1 ヒ素 66
NT1 ヒ素 67
NT1 ヒ素 68
NT1 ヒ素 69
NT1 ヒ素 70
NT1 ヒ素 71
NT1 ヒ素 72
NT1 ヒ素 74
NT1 フッ素 17
NT1 フッ素 18
NT1 プラセオジム 126
NT1 プラセオジム 127
NT1 プラセオジム 129
NT1 プラセオジム 130
NT1 プラセオジム 131
NT1 プラセオジム 132
NT1 プラセオジム 133
NT1 プラセオジム 134
NT1 プラセオジム 135
NT1 プラセオジム 136
NT1 プラセオジム 137
NT1 プラセオジム 138
NT1 プラセオジム 139
NT1 プラセオジム 140
NT1 プロトアクチニウム 230
NT1 プロメチウム 132
NT1 プロメチウム 133
NT1 プロメチウム 134
NT1 プロメチウム 135
NT1 プロメチウム 136
NT1 プロメチウム 137
NT1 プロメチウム 138
NT1 プロメチウム 139
NT1 プロメチウム 140
NT1 プロメチウム 141
NT1 プロメチウム 142
NT1 ホウ素 8
NT1 ホルミウム 145
NT1 ホルミウム 146
NT1 ホルミウム 147
NT1 ホルミウム 148
NT1 ホルミウム 149
NT1 ホルミウム 150
NT1 ホルミウム 151
NT1 ホルミウム 152
NT1 ホルミウム 153
NT1 ホルミウム 154
NT1 ホルミウム 155
NT1 ホルミウム 156
NT1 ホルミウム 157
NT1 ホルミウム 158
NT1 ホルミウム 160
NT1 ホルミウム 162
NT1 ポロニウム 198
NT1 ポロニウム 199
NT1 ポロニウム 200
NT1 ポロニウム 201
NT1 ポロニウム 202
NT1 ポロニウム 203
NT1 ポロニウム 205

NT1 ポロニウム 207
NT1 マグネシウム 20
NT1 マグネシウム 21
NT1 マグネシウム 22
NT1 マグネシウム 23
NT1 マンガン 48
NT1 マンガン 49
NT1 マンガン 50
NT1 マンガン 51
NT1 マンガン 52
NT1 モリブデン 86
NT1 モリブデン 87
NT1 モリブデン 88
NT1 モリブデン 89
NT1 モリブデン 90
NT1 モリブデン 91
NT1 ユウロピウム 132
NT1 ユウロピウム 134
NT1 ユウロピウム 135
NT1 ユウロピウム 136
NT1 ユウロピウム 138
NT1 ユウロピウム 139
NT1 ユウロピウム 140
NT1 ユウロピウム 141
NT1 ユウロピウム 142
NT1 ユウロピウム 143
NT1 ユウロピウム 144
NT1 ユウロピウム 145
NT1 ユウロピウム 146
NT1 ユウロピウム 147
NT1 ユウロピウム 148
NT1 ユウロピウム 150
NT1 ユウロピウム 152
NT1 ヨウ素 110
NT1 ヨウ素 111
NT1 ヨウ素 112
NT1 ヨウ素 113
NT1 ヨウ素 114
NT1 ヨウ素 115
NT1 ヨウ素 116
NT1 ヨウ素 117
NT1 ヨウ素 118
NT1 ヨウ素 119
NT1 ヨウ素 120
NT1 ヨウ素 121
NT1 ヨウ素 122
NT1 ヨウ素 124
NT1 ヨウ素 126
NT1 ヨウ素 128
NT1 ラドン 207
NT1 ラドン 209
NT1 ランタン 121
NT1 ランタン 125
NT1 ランタン 126
NT1 ランタン 127
NT1 ランタン 128
NT1 ランタン 129
NT1 ランタン 130
NT1 ランタン 131
NT1 ランタン 132
NT1 ランタン 133
NT1 ランタン 134
NT1 ランタン 135
NT1 ランタン 136
NT1 リン 26
NT1 リン 28
NT1 リン 29
NT1 リン 30
NT1 ルテチウム 153
NT1 ルテチウム 161
NT1 ルテチウム 162
NT1 ルテチウム 163
NT1 ルテチウム 164
NT1 ルテチウム 165
NT1 ルテチウム 166
NT1 ルテチウム 167
NT1 ルテチウム 168
NT1 ルテチウム 169
NT1 ルテチウム 170
NT1 ルテチウム 171
NT1 ルテチウム 174
NT1 ルテニウム 88
NT1 ルテニウム 89
NT1 ルテニウム 92
NT1 ルテニウム 93
NT1 ルテニウム 95
NT1 ルビジウム 73
NT1 ルビジウム 74
NT1 ルビジウム 75
NT1 ルビジウム 76
NT1 ルビジウム 77
NT1 ルビジウム 78
NT1 ルビジウム 79
NT1 ルビジウム 80
NT1 ルビジウム 81
NT1 ルビジウム 82
NT1 ルビジウム 84
NT1 レニウム 165
NT1 レニウム 170
NT1 レニウム 171
NT1 レニウム 172
NT1 レニウム 174
NT1 レニウム 175
NT1 レニウム 176
NT1 レニウム 177
NT1 レニウム 178
NT1 レニウム 179
NT1 レニウム 180
NT1 レニウム 182
NT1 ロジウム 100
NT1 ロジウム 102
NT1 ロジウム 91
NT1 ロジウム 92
NT1 ロジウム 93
NT1 ロジウム 94
NT1 ロジウム 95
NT1 ロジウム 96
NT1 ロジウム 97
NT1 ロジウム 98
NT1 ロジウム 99
NT1 亜鉛 57
NT1 亜鉛 59
NT1 亜鉛 60
NT1 亜鉛 61
NT1 亜鉛 62
NT1 亜鉛 63
NT1 亜鉛 65
NT1 鉛 187
NT1 鉛 188
NT1 鉛 189
NT1 鉛 190
NT1 鉛 191
NT1 鉛 192
NT1 鉛 193
NT1 鉛 194
NT1 鉛 195
NT1 鉛 199
NT1 鉛 201
NT1 塩素 31
NT1 塩素 32
NT1 塩素 33
NT1 塩素 34
NT1 塩素 36
NT1 金 182
NT1 金 184
NT1 金 185
NT1 金 186
NT1 金 187
NT1 金 188
NT1 金 189
NT1 金 190
NT1 金 192
NT1 金 194
NT1 金 196
NT1 銀 100
NT1 銀 101
NT1 銀 102
NT1 銀 103
NT1 銀 104
NT1 銀 105
NT1 銀 106
NT1 銀 108
NT1 銀 94
NT1 銀 96
NT1 銀 98
NT1 銀 99
NT1 酸素 13
NT1 酸素 14
NT1 酸素 15
NT1 臭素 69
NT1 臭素 70
NT1 臭素 71
NT1 臭素 72
NT1 臭素 73
NT1 臭素 74
NT1 臭素 75
NT1 臭素 76
NT1 臭素 77
NT1 臭素 78
NT1 臭素 80
NT1 水銀 179
NT1 水銀 181
NT1 水銀 182
NT1 水銀 183
NT1 水銀 184
NT1 水銀 185
NT1 水銀 186
NT1 水銀 187
NT1 水銀 188
NT1 水銀 191
NT1 水銀 193
NT1 炭素 10
NT1 炭素 11
NT1 炭素 9
NT1 窒素 12
NT1 窒素 13
NT1 鉄 45
NT1 鉄 46
NT1 鉄 49
NT1 鉄 51
NT1 鉄 52
NT1 鉄 53
NT1 銅 56
NT1 銅 57
NT1 銅 58
NT1 銅 59
NT1 銅 60
NT1 銅 61
NT1 銅 62
NT1 銅 64

NT1 白金 174
NT1 白金 182
NT1 白金 183
NT1 白金 184
NT1 白金 185
NT1 白金 187
NT1 白金 189
NT1 硫黄 28
NT1 硫黄 29
NT1 硫黄 30
NT1 硫黄 31
RT ベータプラス崩壊

ベータマイナス崩壊

*BT1 ベータ崩壊
NT1 二重ベータ崩壊
NT2 ニュートリノを放出しない二重ベータ崩壊
RT ベータマイナス崩壊放射性同位体
RT ベータ遅発中性子

ベータマイナス崩壊放射性同位体

1998-01-27
*BT1 ベータ崩壊放射性同位体
NT1 アインスタイニウム 254
NT1 アインスタイニウム 255
NT1 アインスタイニウム 256
NT1 アインスタイニウム 257
NT1 アクチニウム 226
NT1 アクチニウム 227
NT1 アクチニウム 228
NT1 アクチニウム 229
NT1 アクチニウム 230
NT1 アクチニウム 231
NT1 アクチニウム 232
NT1 アクチニウム 233
NT1 アクチニウム 234
NT1 アクチニウム 235
NT1 アクチニウム 236
NT1 アスタチン 217
NT1 アスタチン 218
NT1 アスタチン 219
NT1 アスタチン 220
NT1 アスタチン 221
NT1 アスタチン 222
NT1 アスタチン 223
NT1 アメリシウム 242
NT1 アメリシウム 244
NT1 アメリシウム 245
NT1 アメリシウム 246
NT1 アメリシウム 247
NT1 アメリシウム 248
NT1 アメリシウム 249
NT1 アルゴン 39
NT1 アルゴン 41
NT1 アルゴン 42
NT1 アルゴン 43
NT1 アルゴン 44
NT1 アルゴン 45
NT1 アルゴン 46
NT1 アルゴン 48
NT1 アルゴン 52
NT1 アルゴン 53
NT1 アルミニウム 28
NT1 アルミニウム 29
NT1 アルミニウム 30
NT1 アルミニウム 31
NT1 アルミニウム 32
NT1 アルミニウム 34
NT1 アルミニウム 36
NT1 アルミニウム 37
NT1 アルミニウム 40
NT1 アルミニウム 41
NT1 アルミニウム 42
NT1 アンチモン 122
NT1 アンチモン 124
NT1 アンチモン 125
NT1 アンチモン 126
NT1 アンチモン 127
NT1 アンチモン 128
NT1 アンチモン 129
NT1 アンチモン 130
NT1 アンチモン 131
NT1 アンチモン 132
NT1 アンチモン 133
NT1 アンチモン 134
NT1 アンチモン 135
NT1 アンチモン 136
NT1 アンチモン 137
NT1 アンチモン 138
NT1 アンチモン 139
NT1 イッテルビウム 175
NT1 イッテルビウム 177
NT1 イッテルビウム 178
NT1 イッテルビウム 179
NT1 イッテルビウム 180
NT1 イッテルビウム 181
NT1 イットリウム 100
NT1 イットリウム 101
NT1 イットリウム 102
NT1 イットリウム 103
NT1 イットリウム 104
NT1 イットリウム 105
NT1 イットリウム 106
NT1 イットリウム 107
NT1 イットリウム 108
NT1 イットリウム 90
NT1 イットリウム 91
NT1 イットリウム 92
NT1 イットリウム 93
NT1 イットリウム 94
NT1 イットリウム 95
NT1 イットリウム 96
NT1 イットリウム 97
NT1 イットリウム 98
NT1 イットリウム 99
NT1 イリジウム 192
NT1 イリジウム 194
NT1 イリジウム 195
NT1 イリジウム 196
NT1 イリジウム 197
NT1 イリジウム 198
NT1 イリジウム 199
NT1 イリジウム 202
NT1 インジウム 112
NT1 インジウム 114
NT1 インジウム 115
NT1 インジウム 116
NT1 インジウム 117
NT1 インジウム 118
NT1 インジウム 119
NT1 インジウム 120
NT1 インジウム 121
NT1 インジウム 122
NT1 インジウム 123
NT1 インジウム 124
NT1 インジウム 125
NT1 インジウム 126
NT1 インジウム 127
NT1 インジウム 128
NT1 インジウム 129
NT1 インジウム 130
NT1 インジウム 131
NT1 インジウム 132
NT1 インジウム 133
NT1 インジウム 134
NT1 インジウム 135
NT1 ウラン 237
NT1 ウラン 239
NT1 ウラン 240
NT1 ウラン 241
NT1 ウラン 242
NT1 エルビウム 169
NT1 エルビウム 171
NT1 エルビウム 172
NT1 エルビウム 173
NT1 エルビウム 174
NT1 エルビウム 175
NT1 エルビウム 176
NT1 エルビウム 177
NT1 オスミウム 191
NT1 オスミウム 193
NT1 オスミウム 194
NT1 オスミウム 195
NT1 オスミウム 196
NT1 オスミウム 197
NT1 オスミウム 199
NT1 オスミウム 200
NT1 カドミウム 113
NT1 カドミウム 115
NT1 カドミウム 117
NT1 カドミウム 118
NT1 カドミウム 119
NT1 カドミウム 120
NT1 カドミウム 121
NT1 カドミウム 122
NT1 カドミウム 123
NT1 カドミウム 124
NT1 カドミウム 125
NT1 カドミウム 126
NT1 カドミウム 127
NT1 カドミウム 128
NT1 カドミウム 129
NT1 カドミウム 130
NT1 カドミウム 131
NT1 カドミウム 132
NT1 ガドリニウム 159
NT1 ガドリニウム 161
NT1 ガドリニウム 162
NT1 ガドリニウム 163
NT1 ガドリニウム 164
NT1 ガドリニウム 165
NT1 ガドリニウム 166
NT1 ガドリニウム 168
NT1 カリウム 40
NT1 カリウム 42
NT1 カリウム 43
NT1 カリウム 44
NT1 カリウム 45
NT1 カリウム 46
NT1 カリウム 47
NT1 カリウム 48
NT1 カリウム 49
NT1 カリウム 50
NT1 カリウム 51
NT1 カリウム 52
NT1 カリウム 53
NT1 カリウム 54
NT1 カリウム 55

NT1 カリウム 56
NT1 ガリウム 70
NT1 ガリウム 72
NT1 ガリウム 73
NT1 ガリウム 74
NT1 ガリウム 75
NT1 ガリウム 76
NT1 ガリウム 77
NT1 ガリウム 78
NT1 ガリウム 79
NT1 ガリウム 80
NT1 ガリウム 81
NT1 ガリウム 82
NT1 ガリウム 83
NT1 ガリウム 84
NT1 ガリウム 85
NT1 ガリウム 86
NT1 カリフォルニウム 253
NT1 カリフォルニウム 255
NT1 カルシウム 45
NT1 カルシウム 47
NT1 カルシウム 49
NT1 カルシウム 50
NT1 カルシウム 51
NT1 カルシウム 52
NT1 カルシウム 53
NT1 カルシウム 54
NT1 カルシウム 55
NT1 カルシウム 56
NT1 カルシウム 57
NT1 カルシウム 58
NT1 カルシウム 60
NT1 キセノン 133
NT1 キセノン 135
NT1 キセノン 137
NT1 キセノン 138
NT1 キセノン 139
NT1 キセノン 140
NT1 キセノン 141
NT1 キセノン 142
NT1 キセノン 143
NT1 キセノン 144
NT1 キセノン 145
NT1 キセノン 147
NT1 キュリウム 249
NT1 キュリウム 250
NT1 キュリウム 251
NT1 クリプトン 100
NT1 クリプトン 85
NT1 クリプトン 87
NT1 クリプトン 88
NT1 クリプトン 89
NT1 クリプトン 90
NT1 クリプトン 91
NT1 クリプトン 92
NT1 クリプトン 93
NT1 クリプトン 94
NT1 クリプトン 95
NT1 クリプトン 97
NT1 クリプトン 99
NT1 クロム 55
NT1 クロム 56
NT1 クロム 57
NT1 クロム 58
NT1 クロム 59
NT1 クロム 60
NT1 クロム 62
NT1 クロム 63
NT1 クロム 64
NT1 クロム 65
NT1 クロム 66
NT1 クロム 67
NT1 クロム 68
NT1 ケイ素 31
NT1 ケイ素 32
NT1 ケイ素 33
NT1 ケイ素 34
NT1 ケイ素 35
NT1 ケイ素 36
NT1 ケイ素 37
NT1 ケイ素 38
NT1 ケイ素 39
NT1 ケイ素 43
NT1 ケイ素 44
NT1 ゲルマニウム 75
NT1 ゲルマニウム 77
NT1 ゲルマニウム 78
NT1 ゲルマニウム 79
NT1 ゲルマニウム 80
NT1 ゲルマニウム 81
NT1 ゲルマニウム 82
NT1 ゲルマニウム 83
NT1 ゲルマニウム 84
NT1 ゲルマニウム 85
NT1 ゲルマニウム 86
NT1 ゲルマニウム 87
NT1 ゲルマニウム 88
NT1 ゲルマニウム 89
NT1 コバルト 60
NT1 コバルト 61
NT1 コバルト 62
NT1 コバルト 63
NT1 コバルト 64
NT1 コバルト 65
NT1 コバルト 66
NT1 コバルト 67
NT1 コバルト 71
NT1 コバルト 72
NT1 コバルト 73
NT1 コバルト 74
NT1 コバルト 75
NT1 サマリウム 151
NT1 サマリウム 153
NT1 サマリウム 155
NT1 サマリウム 156
NT1 サマリウム 157
NT1 サマリウム 158
NT1 サマリウム 159
NT1 サマリウム 160
NT1 サマリウム 161
NT1 サマリウム 162
NT1 サマリウム 163
NT1 サマリウム 164
NT1 サマリウム 165
NT1 ジスプロシウム 165
NT1 ジスプロシウム 166
NT1 ジスプロシウム 167
NT1 ジスプロシウム 168
NT1 ジスプロシウム 169
NT1 ジスプロシウム 170
NT1 ジスプロシウム 171
NT1 ジスプロシウム 172
NT1 ジスプロシウム 173
NT1 ジルコニウム 100
NT1 ジルコニウム 101
NT1 ジルコニウム 102
NT1 ジルコニウム 103
NT1 ジルコニウム 104
NT1 ジルコニウム 105
NT1 ジルコニウム 106
NT1 ジルコニウム 107
NT1 ジルコニウム 108
NT1 ジルコニウム 109
NT1 ジルコニウム 110
NT1 ジルコニウム 93
NT1 ジルコニウム 95
NT1 ジルコニウム 97
NT1 ジルコニウム 98
NT1 ジルコニウム 99
NT1 スカンジウム 46
NT1 スカンジウム 47
NT1 スカンジウム 48
NT1 スカンジウム 49
NT1 スカンジウム 50
NT1 スカンジウム 51
NT1 スカンジウム 52
NT1 スカンジウム 53
NT1 スカンジウム 56
NT1 スカンジウム 57
NT1 スカンジウム 58
NT1 スカンジウム 59
NT1 スカンジウム 60
NT1 スカンジウム 61
NT1 スズ 121
NT1 スズ 123
NT1 スズ 125
NT1 スズ 126
NT1 スズ 127
NT1 スズ 128
NT1 スズ 129
NT1 スズ 130
NT1 スズ 131
NT1 スズ 132
NT1 スズ 133
NT1 スズ 134
NT1 スズ 135
NT1 スズ 136
NT1 スズ 137
NT1 ストロンチウム 100
NT1 ストロンチウム 101
NT1 ストロンチウム 102
NT1 ストロンチウム 103
NT1 ストロンチウム 104
NT1 ストロンチウム 105
NT1 ストロンチウム 89
NT1 ストロンチウム 90
NT1 ストロンチウム 91
NT1 ストロンチウム 92
NT1 ストロンチウム 93
NT1 ストロンチウム 94
NT1 ストロンチウム 95
NT1 ストロンチウム 96
NT1 ストロンチウム 97
NT1 ストロンチウム 98
NT1 ストロンチウム 99
NT1 セシウム 130
NT1 セシウム 132
NT1 セシウム 134
NT1 セシウム 135
NT1 セシウム 136
NT1 セシウム 137
NT1 セシウム 138
NT1 セシウム 139
NT1 セシウム 140
NT1 セシウム 141
NT1 セシウム 142
NT1 セシウム 143
NT1 セシウム 144
NT1 セシウム 145
NT1 セシウム 146

NT1 セシウム 147
NT1 セシウム 148
NT1 セシウム 149
NT1 セシウム 150
NT1 セシウム 151
NT1 セリウム 141
NT1 セリウム 143
NT1 セリウム 144
NT1 セリウム 145
NT1 セリウム 146
NT1 セリウム 147
NT1 セリウム 148
NT1 セリウム 149
NT1 セリウム 150
NT1 セリウム 151
NT1 セリウム 152
NT1 セリウム 153
NT1 セリウム 154
NT1 セリウム 155
NT1 セリウム 156
NT1 セリウム 157
NT1 セレン 79
NT1 セレン 81
NT1 セレン 83
NT1 セレン 84
NT1 セレン 85
NT1 セレン 86
NT1 セレン 87
NT1 セレン 88
NT1 セレン 89
NT1 セレン 91
NT1 タリウム 204
NT1 タリウム 206
NT1 タリウム 207
NT1 タリウム 208
NT1 タリウム 209
NT1 タリウム 210
NT1 タリウム 211
NT1 タリウム 212
NT1 タングステン 185
NT1 タングステン 187
NT1 タングステン 188
NT1 タングステン 189
NT1 タングステン 191
NT1 タンタル 180
NT1 タンタル 182
NT1 タンタル 183
NT1 タンタル 184
NT1 タンタル 185
NT1 タンタル 186
NT1 タンタル 187
NT1 タンタル 188
NT1 タンタル 189
NT1 タンタル 190
NT1 チタン 51
NT1 チタン 52
NT1 チタン 53
NT1 チタン 54
NT1 チタン 55
NT1 チタン 56
NT1 チタン 58
NT1 チタン 59
NT1 チタン 60
NT1 チタン 61
NT1 チタン 62
NT1 チタン 63
NT1 ツリウム 168
NT1 ツリウム 170
NT1 ツリウム 171
NT1 ツリウム 172
NT1 ツリウム 173
NT1 ツリウム 174
NT1 ツリウム 175
NT1 ツリウム 176
NT1 ツリウム 177
NT1 ツリウム 178
NT1 ツリウム 179
NT1 テクネチウム 100
NT1 テクネチウム 101
NT1 テクネチウム 102
NT1 テクネチウム 103
NT1 テクネチウム 104
NT1 テクネチウム 105
NT1 テクネチウム 106
NT1 テクネチウム 107
NT1 テクネチウム 108
NT1 テクネチウム 109
NT1 テクネチウム 110
NT1 テクネチウム 111
NT1 テクネチウム 112
NT1 テクネチウム 113
NT1 テクネチウム 114
NT1 テクネチウム 115
NT1 テクネチウム 116
NT1 テクネチウム 117
NT1 テクネチウム 118
NT1 テクネチウム 98
NT1 テクネチウム 99
NT1 テルビウム 156
NT1 テルビウム 158
NT1 テルビウム 160
NT1 テルビウム 161
NT1 テルビウム 162
NT1 テルビウム 163
NT1 テルビウム 164
NT1 テルビウム 165
NT1 テルビウム 166
NT1 テルビウム 167
NT1 テルビウム 168
NT1 テルビウム 169
NT1 テルビウム 170
NT1 テルビウム 171
NT1 テルル 127
NT1 テルル 129
NT1 テルル 131
NT1 テルル 132
NT1 テルル 133
NT1 テルル 134
NT1 テルル 135
NT1 テルル 136
NT1 テルル 137
NT1 テルル 138
NT1 テルル 139
NT1 テルル 140
NT1 テルル 141
NT1 テルル 142
NT1 トリウム 231
NT1 トリウム 233
NT1 トリウム 234
NT1 トリウム 235
NT1 トリウム 236
NT1 トリウム 237
NT1 トリチウム
NT1 ナトリウム 24
NT1 ナトリウム 25
NT1 ナトリウム 26
NT1 ナトリウム 27
NT1 ナトリウム 28
NT1 ナトリウム 29
NT1 ナトリウム 30
NT1 ナトリウム 31
NT1 ナトリウム 32
NT1 ナトリウム 33
NT1 ナトリウム 34
NT1 ナトリウム 35
NT1 ナトリウム 37
NT1 ニオブ 100
NT1 ニオブ 101
NT1 ニオブ 102
NT1 ニオブ 103
NT1 ニオブ 104
NT1 ニオブ 105
NT1 ニオブ 106
NT1 ニオブ 107
NT1 ニオブ 108
NT1 ニオブ 109
NT1 ニオブ 110
NT1 ニオブ 111
NT1 ニオブ 112
NT1 ニオブ 113
NT1 ニオブ 94
NT1 ニオブ 95
NT1 ニオブ 96
NT1 ニオブ 97
NT1 ニオブ 98
NT1 ニオブ 99
NT1 ニッケル 63
NT1 ニッケル 65
NT1 ニッケル 66
NT1 ニッケル 67
NT1 ニッケル 69
NT1 ニッケル 70
NT1 ニッケル 71
NT1 ニッケル 72
NT1 ニッケル 73
NT1 ニッケル 74
NT1 ニッケル 75
NT1 ニッケル 76
NT1 ニッケル 77
NT1 ニッケル 80
NT1 ネオジム 147
NT1 ネオジム 149
NT1 ネオジム 151
NT1 ネオジム 152
NT1 ネオジム 153
NT1 ネオジム 154
NT1 ネオジム 155
NT1 ネオジム 156
NT1 ネオジム 157
NT1 ネオジム 158
NT1 ネオジム 159
NT1 ネオジム 160
NT1 ネオジム 161
NT1 ネオン 23
NT1 ネオン 24
NT1 ネオン 25
NT1 ネオン 26
NT1 ネオン 27
NT1 ネオン 29
NT1 ネオン 30
NT1 ネオン 31
NT1 ネオン 33
NT1 ネオン 34
NT1 ネプツニウム 236
NT1 ネプツニウム 238
NT1 ネプツニウム 239
NT1 ネプツニウム 240
NT1 ネプツニウム 241
NT1 ネプツニウム 242
NT1 ネプツニウム 243

NT1 ネプツニウム 244
NT1 バナジウム 50
NT1 バナジウム 52
NT1 バナジウム 53
NT1 バナジウム 54
NT1 バナジウム 55
NT1 バナジウム 56
NT1 バナジウム 57
NT1 バナジウム 58
NT1 バナジウム 61
NT1 バナジウム 62
NT1 バナジウム 63
NT1 バナジウム 64
NT1 バナジウム 65
NT1 バナジウム 66
NT1 ハフニウム 181
NT1 ハフニウム 182
NT1 ハフニウム 183
NT1 ハフニウム 184
NT1 ハフニウム 187
NT1 ハフニウム 188
NT1 パラジウム 107
NT1 パラジウム 109
NT1 パラジウム 111
NT1 パラジウム 112
NT1 パラジウム 113
NT1 パラジウム 114
NT1 パラジウム 115
NT1 パラジウム 116
NT1 パラジウム 117
NT1 パラジウム 118
NT1 パラジウム 119
NT1 パラジウム 120
NT1 パラジウム 121
NT1 パラジウム 122
NT1 パラジウム 123
NT1 パラジウム 124
NT1 バリウム 139
NT1 バリウム 140
NT1 バリウム 141
NT1 バリウム 142
NT1 バリウム 143
NT1 バリウム 144
NT1 バリウム 145
NT1 バリウム 146
NT1 バリウム 147
NT1 バリウム 148
NT1 バリウム 149
NT1 バリウム 150
NT1 バリウム 151
NT1 バリウム 152
NT1 バリウム 153
NT1 バークリウム 248
NT1 バークリウム 249
NT1 バークリウム 250
NT1 バークリウム 251
NT1 バークリウム 252
NT1 バークリウム 253
NT1 バークリウム 254
NT1 ビスマス 210
NT1 ビスマス 211
NT1 ビスマス 212
NT1 ビスマス 213
NT1 ビスマス 214
NT1 ビスマス 215
NT1 ビスマス 216
NT1 ビスマス 217
NT1 ビスマス 218
NT1 ヒ素 74
NT1 ヒ素 76
NT1 ヒ素 77
NT1 ヒ素 78
NT1 ヒ素 79
NT1 ヒ素 80
NT1 ヒ素 81
NT1 ヒ素 82
NT1 ヒ素 83
NT1 ヒ素 84
NT1 ヒ素 85
NT1 ヒ素 86
NT1 ヒ素 87
NT1 ヒ素 88
NT1 ヒ素 89
NT1 ヒ素 90
NT1 ヒ素 91
NT1 ヒ素 92
NT1 フッ素 20
NT1 フッ素 21
NT1 フッ素 22
NT1 フッ素 23
NT1 フッ素 24
NT1 フッ素 25
NT1 フッ素 26
NT1 フッ素 27
NT1 プラセオジム 142
NT1 プラセオジム 143
NT1 プラセオジム 144
NT1 プラセオジム 145
NT1 プラセオジム 146
NT1 プラセオジム 147
NT1 プラセオジム 148
NT1 プラセオジム 149
NT1 プラセオジム 150
NT1 プラセオジム 151
NT1 プラセオジム 152
NT1 プラセオジム 153
NT1 プラセオジム 154
NT1 プラセオジム 155
NT1 プラセオジム 156
NT1 プラセオジム 157
NT1 プラセオジム 158
NT1 プラセオジム 159
NT1 フランシウム 220
NT1 フランシウム 222
NT1 フランシウム 223
NT1 フランシウム 224
NT1 フランシウム 225
NT1 フランシウム 226
NT1 フランシウム 227
NT1 フランシウム 228
NT1 フランシウム 229
NT1 フランシウム 230
NT1 フランシウム 231
NT1 プルトニウム 241
NT1 プルトニウム 243
NT1 プルトニウム 245
NT1 プルトニウム 246
NT1 プロトアクチニウム 230
NT1 プロトアクチニウム 232
NT1 プロトアクチニウム 233
NT1 プロトアクチニウム 234
NT1 プロトアクチニウム 235
NT1 プロトアクチニウム 236
NT1 プロトアクチニウム 237
NT1 プロトアクチニウム 238
NT1 プロトアクチニウム 239
NT1 プロトアクチニウム 240
NT1 プロメチウム 146
NT1 プロメチウム 147
NT1 プロメチウム 148
NT1 プロメチウム 149
NT1 プロメチウム 150
NT1 プロメチウム 151
NT1 プロメチウム 152
NT1 プロメチウム 153
NT1 プロメチウム 154
NT1 プロメチウム 155
NT1 プロメチウム 156
NT1 プロメチウム 157
NT1 プロメチウム 158
NT1 プロメチウム 159
NT1 プロメチウム 160
NT1 プロメチウム 161
NT1 プロメチウム 162
NT1 プロメチウム 163
NT1 ヘリウム 6
NT1 ヘリウム 7
NT1 ヘリウム 8
NT1 ベリリウム 10
NT1 ベリリウム 11
NT1 ベリリウム 12
NT1 ベリリウム 14
NT1 ホウ素 12
NT1 ホウ素 13
NT1 ホウ素 14
NT1 ホウ素 15
NT1 ホウ素 16
NT1 ホウ素 17
NT1 ホウ素 19
NT1 ホルミウム 164
NT1 ホルミウム 166
NT1 ホルミウム 167
NT1 ホルミウム 168
NT1 ホルミウム 169
NT1 ホルミウム 170
NT1 ホルミウム 171
NT1 ホルミウム 172
NT1 ホルミウム 173
NT1 ホルミウム 174
NT1 ホルミウム 175
NT1 ポロニウム 215
NT1 ポロニウム 218
NT1 ポロニウム 219
NT1 ポロニウム 220
NT1 マグネシウム 27
NT1 マグネシウム 28
NT1 マグネシウム 29
NT1 マグネシウム 30
NT1 マグネシウム 31
NT1 マグネシウム 32
NT1 マグネシウム 33
NT1 マグネシウム 34
NT1 マグネシウム 37
NT1 マグネシウム 38
NT1 マグネシウム 39
NT1 マグネシウム 40
NT1 マンガン 56
NT1 マンガン 57
NT1 マンガン 58
NT1 マンガン 59
NT1 マンガン 60
NT1 マンガン 61
NT1 マンガン 62
NT1 マンガン 63
NT1 マンガン 66
NT1 マンガン 67
NT1 マンガン 68
NT1 マンガン 69
NT1 マンガン 70
NT1 モリブデン 101

NT1 モリブデン 102
NT1 モリブデン 103
NT1 モリブデン 104
NT1 モリブデン 105
NT1 モリブデン 106
NT1 モリブデン 107
NT1 モリブデン 108
NT1 モリブデン 109
NT1 モリブデン 110
NT1 モリブデン 111
NT1 モリブデン 112
NT1 モリブデン 113
NT1 モリブデン 114
NT1 モリブデン 115
NT1 モリブデン 99
NT1 ユウロピウム 150
NT1 ユウロピウム 152
NT1 ユウロピウム 154
NT1 ユウロピウム 155
NT1 ユウロピウム 156
NT1 ユウロピウム 157
NT1 ユウロピウム 158
NT1 ユウロピウム 159
NT1 ユウロピウム 160
NT1 ユウロピウム 161
NT1 ユウロピウム 162
NT1 ユウロピウム 163
NT1 ユウロピウム 164
NT1 ユウロピウム 165
NT1 ユウロピウム 166
NT1 ユウロピウム 167
NT1 ヨウ素 126
NT1 ヨウ素 128
NT1 ヨウ素 129
NT1 ヨウ素 130
NT1 ヨウ素 131
NT1 ヨウ素 132
NT1 ヨウ素 133
NT1 ヨウ素 134
NT1 ヨウ素 135
NT1 ヨウ素 136
NT1 ヨウ素 137
NT1 ヨウ素 138
NT1 ヨウ素 139
NT1 ヨウ素 140
NT1 ヨウ素 141
NT1 ヨウ素 142
NT1 ヨウ素 143
NT1 ヨウ素 144
NT1 ラジウム 225
NT1 ラジウム 227
NT1 ラジウム 228
NT1 ラジウム 229
NT1 ラジウム 230
NT1 ラジウム 231
NT1 ラジウム 232
NT1 ラドン 221
NT1 ラドン 223
NT1 ラドン 224
NT1 ラドン 225
NT1 ラドン 226
NT1 ラドン 227
NT1 ラドン 228
NT1 ラドン 229
NT1 ランタン 138
NT1 ランタン 140
NT1 ランタン 141
NT1 ランタン 142
NT1 ランタン 143
NT1 ランタン 144
NT1 ランタン 145
NT1 ランタン 146
NT1 ランタン 147
NT1 ランタン 148
NT1 ランタン 149
NT1 ランタン 150
NT1 ランタン 151
NT1 ランタン 152
NT1 ランタン 153
NT1 ランタン 154
NT1 ランタン 155
NT1 リチウム 11
NT1 リチウム 13
NT1 リチウム 8
NT1 リチウム 9
NT1 リン 32
NT1 リン 33
NT1 リン 34
NT1 リン 35
NT1 リン 36
NT1 リン 37
NT1 リン 38
NT1 リン 40
NT1 リン 41
NT1 リン 42
NT1 ルテチウム 176
NT1 ルテチウム 177
NT1 ルテチウム 178
NT1 ルテチウム 179
NT1 ルテチウム 180
NT1 ルテチウム 181
NT1 ルテチウム 182
NT1 ルテチウム 183
NT1 ルテチウム 184
NT1 ルテチウム 187
NT1 ルテニウム 103
NT1 ルテニウム 105
NT1 ルテニウム 106
NT1 ルテニウム 107
NT1 ルテニウム 108
NT1 ルテニウム 109
NT1 ルテニウム 110
NT1 ルテニウム 111
NT1 ルテニウム 112
NT1 ルテニウム 113
NT1 ルテニウム 114
NT1 ルテニウム 115
NT1 ルテニウム 116
NT1 ルテニウム 117
NT1 ルテニウム 118
NT1 ルテニウム 119
NT1 ルテニウム 120
NT1 ルビジウム 100
NT1 ルビジウム 84
NT1 ルビジウム 86
NT1 ルビジウム 87
NT1 ルビジウム 88
NT1 ルビジウム 89
NT1 ルビジウム 90
NT1 ルビジウム 91
NT1 ルビジウム 92
NT1 ルビジウム 93
NT1 ルビジウム 94
NT1 ルビジウム 95
NT1 ルビジウム 96
NT1 ルビジウム 97
NT1 ルビジウム 98
NT1 ルビジウム 99
NT1 レニウム 186
NT1 レニウム 187
NT1 レニウム 188
NT1 レニウム 189
NT1 レニウム 190
NT1 レニウム 191
NT1 レニウム 192
NT1 レニウム 193
NT1 レニウム 194
NT1 レニウム 195
NT1 レニウム 196
NT1 ロジウム 102
NT1 ロジウム 104
NT1 ロジウム 105
NT1 ロジウム 106
NT1 ロジウム 107
NT1 ロジウム 108
NT1 ロジウム 109
NT1 ロジウム 110
NT1 ロジウム 111
NT1 ロジウム 112
NT1 ロジウム 113
NT1 ロジウム 114
NT1 ロジウム 115
NT1 ロジウム 116
NT1 ロジウム 117
NT1 ロジウム 118
NT1 ロジウム 119
NT1 ロジウム 120
NT1 ロジウム 121
NT1 ロジウム 122
NT1 亜鉛 69
NT1 亜鉛 71
NT1 亜鉛 72
NT1 亜鉛 73
NT1 亜鉛 74
NT1 亜鉛 75
NT1 亜鉛 76
NT1 亜鉛 77
NT1 亜鉛 78
NT1 亜鉛 79
NT1 亜鉛 80
NT1 亜鉛 81
NT1 亜鉛 82
NT1 亜鉛 83
NT1 鉛 209
NT1 鉛 210
NT1 鉛 211
NT1 鉛 212
NT1 鉛 213
NT1 鉛 214
NT1 塩素 36
NT1 塩素 38
NT1 塩素 39
NT1 塩素 40
NT1 塩素 41
NT1 塩素 50
NT1 金 196
NT1 金 198
NT1 金 199
NT1 金 200
NT1 金 201
NT1 金 202
NT1 金 203
NT1 金 204
NT1 金 205
NT1 銀 108
NT1 銀 110
NT1 銀 111
NT1 銀 112
NT1 銀 113
NT1 銀 114

NT1 銀 115
NT1 銀 116
NT1 銀 117
NT1 銀 118
NT1 銀 119
NT1 銀 120
NT1 銀 121
NT1 銀 122
NT1 銀 123
NT1 銀 124
NT1 銀 125
NT1 銀 126
NT1 銀 127
NT1 銀 128
NT1 銀 129
NT1 銀 130
NT1 酸素 19
NT1 酸素 20
NT1 酸素 21
NT1 酸素 22
NT1 酸素 23
NT1 酸素 24
NT1 臭素 80
NT1 臭素 82
NT1 臭素 83
NT1 臭素 84
NT1 臭素 85
NT1 臭素 86
NT1 臭素 87
NT1 臭素 88
NT1 臭素 89
NT1 臭素 90
NT1 臭素 91
NT1 臭素 92
NT1 臭素 93
NT1 臭素 94
NT1 臭素 95
NT1 臭素 96
NT1 臭素 97
NT1 水銀 203
NT1 水銀 205
NT1 水銀 206
NT1 炭素 14
NT1 炭素 15
NT1 炭素 16
NT1 炭素 17
NT1 炭素 18
NT1 窒素 16
NT1 窒素 17
NT1 窒素 18
NT1 窒素 19
NT1 窒素 20
NT1 窒素 22
NT1 窒素 23
NT1 中性子過剰同位体
NT1 鉄 59
NT1 鉄 60
NT1 鉄 61
NT1 鉄 62
NT1 鉄 63
NT1 鉄 64
NT1 鉄 69
NT1 鉄 70
NT1 鉄 71
NT1 鉄 72
NT1 銅 64
NT1 銅 66
NT1 銅 67
NT1 銅 68
NT1 銅 69
NT1 銅 70
NT1 銅 71
NT1 銅 72
NT1 銅 73
NT1 銅 74
NT1 銅 75
NT1 銅 76
NT1 銅 77
NT1 銅 78
NT1 銅 79
NT1 銅 80
NT1 白金 197
NT1 白金 199
NT1 白金 200
NT1 白金 201
NT1 硫黄 35
NT1 硫黄 37
NT1 硫黄 38
NT1 硫黄 39
NT1 硫黄 40
NT1 硫黄 43
RT ベータマイナス崩壊

ベータ・ウラン
*BT1 ウラン

ベータ・ジルコニウム
*BT1 ジルコニウム

ベータ・セリウム
INIS: 1977-09-06; ETDE: 1977-06-02
*BT1 セリウム

ベータ・チタニウム
*BT1 チタン

ベータ・トリウム
*BT1 トリウム

ベータ・ニオブ
*BT1 ニオブ

ベータ・ネプツニウム
INIS: 1996-06-28; ETDE: 2002-04-16
1996 年 6 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ネプツニウム

ベータ・ハフニウム
*BT1 ハフニウム

ベータ・プルトニウム
*BT1 プルトニウム

ベータ型ベリリウム
1996-07-16
1996 年 7 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ベリリウム

ベータ型マンガン
1996-06-28
1996 年 6 月まで有効なディスクリプタであった。
USE マンガン

ベータ型黄銅
*BT1 黄銅

ベータ型鉄
1996-07-18
1996 年 7 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 鉄

ベータ検出
*BT1 荷電粒子検出
RT ベータ線スペクトロメータ
RT ベータ分光学
RT ベータ放射量測定
RT ベータ粒子
RT 電子検出
RT 陽電子検出

ベータ源
*BT1 粒子源
RT ベータ粒子

ベータ線スペクトリメトリー
INIS: 1975-10-23; ETDE: 2002-06-13
USE ベータ分光学

ベータ線スペクトル
BT1 スペクトル
RT ベータ線スペクトロメータ
RT ベータ崩壊

ベータ線スペクトロメータ
*BT1 スペクトロメーター
RT ベータ検出
RT ベータ線スペクトル
RT 電子検出

ベータ線ラジオグラフィー
1976-10-29
紙、薄い箔、その他薄い材料を調べる技術。
*BT1 工業用 x 線撮影法

ベータ線後方散乱厚さ計
USE 放射分析ゲージ

ベータ値
BT1 無次元数
RT プラズマ圧
RT 逆転磁場ピンチ装置
RT 高ベータプラズマ
RT 磁場
RT 中間ベータプラズマ
RT 低ベータプラズマ

ベータ遅発中性子
INIS: 1985-01-17; ETDE: 1988-10-12
*BT1 中性子
RT ベータマイナス崩壊
RT 遅発中性子の先行核
RT 中性子過剰同位体

ベータ遅発陽子
INIS: 1985-01-17; ETDE: 2002-06-13
USE 遅発陽子

ベータ分光学
UF *ベータ線スペクトリメトリー*
BT1 分光学
RT ベータ検出

ベータ崩壊
1996-07-08
中性子と核のβ崩壊。
SF *ウェイ・ウィグナー公式*
*BT1 原子核崩壊
NT1 ベータプラス崩壊
NT1 ベータマイナス崩壊
NT2 二重ベータ崩壊
NT3 ニュートリノを放出しない二重ベータ崩壊
NT1 電子捕獲崩壊

NT2 k電子捕獲
NT2 l電子捕獲
NT2 m捕獲
RT ガモフ・テラー規則
RT クニップ・ウーレンベック理論
RT セミレプトン崩壊
RT ファインマン・ゲル・マン理論
RT フィールツの干渉
RT フェルミプロット
RT ベータ線スペクトル
RT ベータ崩壊放射性同位体
RT ベータ粒子
RT リー・ヤン理論
RT 内部イオン化
RT 二成分ニュートリノ理論
RT ｆｔ値

ベータ崩壊放射性同位体

1997-02-07
*BT1 放射性同位体
NT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
NT2 アスタチン 205
NT2 アスタチン 206
NT2 アメリシウム 235
NT2 アメリシウム 236
NT2 アルゴン 31
NT2 アルゴン 32
NT2 アルゴン 33
NT2 アルゴン 34
NT2 アルゴン 35
NT2 アルミニウム 22
NT2 アルミニウム 23
NT2 アルミニウム 24
NT2 アルミニウム 25
NT2 アルミニウム 26
NT2 アンチモン 104
NT2 アンチモン 105
NT2 アンチモン 108
NT2 アンチモン 110
NT2 アンチモン 111
NT2 アンチモン 112
NT2 アンチモン 113
NT2 アンチモン 114
NT2 アンチモン 115
NT2 アンチモン 116
NT2 アンチモン 117
NT2 アンチモン 118
NT2 アンチモン 120
NT2 アンチモン 122
NT2 イッテルビウム 153
NT2 イッテルビウム 158
NT2 イッテルビウム 160
NT2 イッテルビウム 161
NT2 イッテルビウム 162
NT2 イッテルビウム 163
NT2 イッテルビウム 165
NT2 イッテルビウム 167
NT2 イットリウム 79
NT2 イットリウム 80
NT2 イットリウム 81
NT2 イットリウム 82
NT2 イットリウム 83
NT2 イットリウム 84
NT2 イットリウム 85
NT2 イットリウム 86
NT2 イットリウム 87
NT2 イットリウム 88
NT2 イリジウム 178
NT2 イリジウム 179
NT2 イリジウム 180
NT2 イリジウム 181
NT2 イリジウム 182
NT2 イリジウム 183
NT2 イリジウム 184
NT2 イリジウム 185
NT2 イリジウム 186
NT2 イリジウム 188
NT2 イリジウム 190
NT2 インジウム 100
NT2 インジウム 103
NT2 インジウム 104
NT2 インジウム 105
NT2 インジウム 106
NT2 インジウム 107
NT2 インジウム 108
NT2 インジウム 109
NT2 インジウム 110
NT2 インジウム 112
NT2 インジウム 114
NT2 エルビウム 145
NT2 エルビウム 146
NT2 エルビウム 147
NT2 エルビウム 148
NT2 エルビウム 149
NT2 エルビウム 150
NT2 エルビウム 151
NT2 エルビウム 152
NT2 エルビウム 153
NT2 エルビウム 154
NT2 エルビウム 155
NT2 エルビウム 156
NT2 エルビウム 157
NT2 エルビウム 158
NT2 エルビウム 159
NT2 エルビウム 161
NT2 エルビウム 163
NT2 オスミウム 172
NT2 オスミウム 173
NT2 オスミウム 174
NT2 オスミウム 175
NT2 オスミウム 176
NT2 オスミウム 177
NT2 オスミウム 178
NT2 オスミウム 179
NT2 オスミウム 181
NT2 オスミウム 183
NT2 カドミウム 100
NT2 カドミウム 101
NT2 カドミウム 102
NT2 カドミウム 103
NT2 カドミウム 104
NT2 カドミウム 105
NT2 カドミウム 107
NT2 カドミウム 97
NT2 カドミウム 98
NT2 カドミウム 99
NT2 ガドリニウム 135
NT2 ガドリニウム 137
NT2 ガドリニウム 139
NT2 ガドリニウム 142
NT2 ガドリニウム 143
NT2 ガドリニウム 144
NT2 ガドリニウム 145
NT2 ガドリニウム 146
NT2 ガドリニウム 147
NT2 カリウム 35
NT2 カリウム 36
NT2 カリウム 37
NT2 カリウム 38
NT2 カリウム 40
NT2 ガリウム 60
NT2 ガリウム 62
NT2 ガリウム 63
NT2 ガリウム 64
NT2 ガリウム 65
NT2 ガリウム 66
NT2 ガリウム 68
NT2 カルシウム 36
NT2 カルシウム 37
NT2 カルシウム 38
NT2 カルシウム 39
NT2 キセノン 110
NT2 キセノン 111
NT2 キセノン 112
NT2 キセノン 113
NT2 キセノン 114
NT2 キセノン 115
NT2 キセノン 116
NT2 キセノン 117
NT2 キセノン 118
NT2 キセノン 119
NT2 キセノン 120
NT2 キセノン 121
NT2 キセノン 122
NT2 キセノン 123
NT2 キセノン 125
NT2 キュリウム 232
NT2 クリプトン 69
NT2 クリプトン 71
NT2 クリプトン 72
NT2 クリプトン 73
NT2 クリプトン 74
NT2 クリプトン 75
NT2 クリプトン 77
NT2 クリプトン 79
NT2 クロム 42
NT2 クロム 45
NT2 クロム 46
NT2 クロム 47
NT2 クロム 49
NT2 ケイ素 24
NT2 ケイ素 25
NT2 ケイ素 26
NT2 ケイ素 27
NT2 ゲルマニウム 61
NT2 ゲルマニウム 63
NT2 ゲルマニウム 64
NT2 ゲルマニウム 65
NT2 ゲルマニウム 66
NT2 ゲルマニウム 67
NT2 ゲルマニウム 69
NT2 コバルト 52
NT2 コバルト 53
NT2 コバルト 54
NT2 コバルト 55
NT2 コバルト 56
NT2 コバルト 58
NT2 サマリウム 132
NT2 サマリウム 133
NT2 サマリウム 134
NT2 サマリウム 135
NT2 サマリウム 136
NT2 サマリウム 137
NT2 サマリウム 138
NT2 サマリウム 139
NT2 サマリウム 140
NT2 サマリウム 141
NT2 サマリウム 142
NT2 サマリウム 143
NT2 ジスプロシウム 140

NT2 ジスプロシウム 145
NT2 ジスプロシウム 146
NT2 ジスプロシウム 147
NT2 ジスプロシウム 148
NT2 ジスプロシウム 149
NT2 ジスプロシウム 150
NT2 ジスプロシウム 151
NT2 ジスプロシウム 152
NT2 ジスプロシウム 153
NT2 ジスプロシウム 155
NT2 ジスプロシウム 157
NT2 ジルコニウム 81
NT2 ジルコニウム 82
NT2 ジルコニウム 83
NT2 ジルコニウム 84
NT2 ジルコニウム 85
NT2 ジルコニウム 87
NT2 ジルコニウム 89
NT2 スカンジウム 40
NT2 スカンジウム 41
NT2 スカンジウム 42
NT2 スカンジウム 43
NT2 スカンジウム 44
NT2 スズ 100
NT2 スズ 102
NT2 スズ 103
NT2 スズ 105
NT2 スズ 106
NT2 スズ 107
NT2 スズ 108
NT2 スズ 109
NT2 スズ 111
NT2 ストロンチウム 75
NT2 ストロンチウム 76
NT2 ストロンチウム 77
NT2 ストロンチウム 78
NT2 ストロンチウム 79
NT2 ストロンチウム 80
NT2 ストロンチウム 81
NT2 ストロンチウム 83
NT2 セシウム 114
NT2 セシウム 115
NT2 セシウム 116
NT2 セシウム 117
NT2 セシウム 118
NT2 セシウム 119
NT2 セシウム 120
NT2 セシウム 121
NT2 セシウム 122
NT2 セシウム 123
NT2 セシウム 124
NT2 セシウム 125
NT2 セシウム 126
NT2 セシウム 127
NT2 セシウム 128
NT2 セシウム 129
NT2 セシウム 130
NT2 セシウム 132
NT2 セリウム 121
NT2 セリウム 125
NT2 セリウム 127
NT2 セリウム 128
NT2 セリウム 129
NT2 セリウム 130
NT2 セリウム 131
NT2 セリウム 132
NT2 セリウム 133
NT2 セリウム 135
NT2 セリウム 137
NT2 セレン 65
NT2 セレン 67
NT2 セレン 68
NT2 セレン 69
NT2 セレン 70
NT2 セレン 71
NT2 セレン 73
NT2 タリウム 182
NT2 タリウム 184
NT2 タリウム 186
NT2 タリウム 188
NT2 タリウム 189
NT2 タリウム 190
NT2 タリウム 191
NT2 タリウム 192
NT2 タリウム 193
NT2 タリウム 194
NT2 タリウム 195
NT2 タリウム 196
NT2 タリウム 197
NT2 タリウム 198
NT2 タリウム 200
NT2 タングステン 157
NT2 タングステン 168
NT2 タングステン 169
NT2 タングステン 170
NT2 タングステン 171
NT2 タングステン 172
NT2 タングステン 173
NT2 タングステン 175
NT2 タングステン 177
NT2 タングステン 190
NT2 タンタル 165
NT2 タンタル 166
NT2 タンタル 167
NT2 タンタル 168
NT2 タンタル 169
NT2 タンタル 170
NT2 タンタル 171
NT2 タンタル 172
NT2 タンタル 173
NT2 タンタル 174
NT2 タンタル 175
NT2 タンタル 176
NT2 タンタル 177
NT2 タンタル 178
NT2 チタン 39
NT2 チタン 40
NT2 チタン 41
NT2 チタン 42
NT2 チタン 43
NT2 チタン 45
NT2 ツリウム 148
NT2 ツリウム 156
NT2 ツリウム 157
NT2 ツリウム 158
NT2 ツリウム 159
NT2 ツリウム 160
NT2 ツリウム 161
NT2 ツリウム 162
NT2 ツリウム 163
NT2 ツリウム 164
NT2 ツリウム 165
NT2 ツリウム 166
NT2 テクネチウム 88
NT2 テクネチウム 89
NT2 テクネチウム 90
NT2 テクネチウム 91
NT2 テクネチウム 92
NT2 テクネチウム 93
NT2 テクネチウム 94
NT2 テクネチウム 95
NT2 テクネチウム 96
NT2 テルビウム 139
NT2 テルビウム 141
NT2 テルビウム 143
NT2 テルビウム 144
NT2 テルビウム 145
NT2 テルビウム 146
NT2 テルビウム 147
NT2 テルビウム 148
NT2 テルビウム 149
NT2 テルビウム 150
NT2 テルビウム 151
NT2 テルビウム 152
NT2 テルビウム 153
NT2 テルビウム 154
NT2 テルビウム 156
NT2 テルル 107
NT2 テルル 108
NT2 テルル 109
NT2 テルル 110
NT2 テルル 111
NT2 テルル 112
NT2 テルル 113
NT2 テルル 114
NT2 テルル 115
NT2 テルル 116
NT2 テルル 117
NT2 テルル 118
NT2 テルル 119
NT2 テルル 121
NT2 ナトリウム 20
NT2 ナトリウム 21
NT2 ナトリウム 22
NT2 ニオブ 83
NT2 ニオブ 84
NT2 ニオブ 85
NT2 ニオブ 87
NT2 ニオブ 88
NT2 ニオブ 89
NT2 ニオブ 90
NT2 ニオブ 92
NT2 ニッケル 49
NT2 ニッケル 50
NT2 ニッケル 52
NT2 ニッケル 53
NT2 ニッケル 55
NT2 ニッケル 56
NT2 ニッケル 57
NT2 ネオジム 127
NT2 ネオジム 128
NT2 ネオジム 129
NT2 ネオジム 130
NT2 ネオジム 131
NT2 ネオジム 132
NT2 ネオジム 133
NT2 ネオジム 134
NT2 ネオジム 135
NT2 ネオジム 136
NT2 ネオジム 137
NT2 ネオジム 138
NT2 ネオジム 139
NT2 ネオジム 141
NT2 ネオン 17
NT2 ネオン 18
NT2 ネオン 19
NT2 ネプツニウム 234
NT2 バナジウム 42
NT2 バナジウム 43
NT2 バナジウム 44

NT2 バナジウム 45
NT2 バナジウム 46
NT2 バナジウム 47
NT2 バナジウム 48
NT2 ハフニウム 154
NT2 ハフニウム 155
NT2 ハフニウム 162
NT2 ハフニウム 163
NT2 ハフニウム 166
NT2 ハフニウム 167
NT2 ハフニウム 168
NT2 ハフニウム 169
NT2 パラジウム 101
NT2 パラジウム 93
NT2 パラジウム 94
NT2 パラジウム 95
NT2 パラジウム 97
NT2 パラジウム 98
NT2 パラジウム 99
NT2 バリウム 114
NT2 バリウム 115
NT2 バリウム 116
NT2 バリウム 117
NT2 バリウム 118
NT2 バリウム 119
NT2 バリウム 120
NT2 バリウム 121
NT2 バリウム 122
NT2 バリウム 123
NT2 バリウム 124
NT2 バリウム 125
NT2 バリウム 126
NT2 バリウム 127
NT2 バリウム 129
NT2 バークリウム 236
NT2 バークリウム 238
NT2 ビスマス 194
NT2 ビスマス 197
NT2 ビスマス 200
NT2 ビスマス 202
NT2 ビスマス 203
NT2 ビスマス 205
NT2 ビスマス 206
NT2 ビスマス 207
NT2 ヒ素 66
NT2 ヒ素 67
NT2 ヒ素 68
NT2 ヒ素 69
NT2 ヒ素 70
NT2 ヒ素 71
NT2 ヒ素 72
NT2 ヒ素 74
NT2 フッ素 17
NT2 フッ素 18
NT2 プラセオジム 126
NT2 プラセオジム 127
NT2 プラセオジム 129
NT2 プラセオジム 130
NT2 プラセオジム 131
NT2 プラセオジム 132
NT2 プラセオジム 133
NT2 プラセオジム 134
NT2 プラセオジム 135
NT2 プラセオジム 136
NT2 プラセオジム 137
NT2 プラセオジム 138
NT2 プラセオジム 139
NT2 プラセオジム 140
NT2 プロトアクチニウム 230
NT2 プロメチウム 132
NT2 プロメチウム 133
NT2 プロメチウム 134
NT2 プロメチウム 135
NT2 プロメチウム 136
NT2 プロメチウム 137
NT2 プロメチウム 138
NT2 プロメチウム 139
NT2 プロメチウム 140
NT2 プロメチウム 141
NT2 プロメチウム 142
NT2 ホウ素 8
NT2 ホルミウム 145
NT2 ホルミウム 146
NT2 ホルミウム 147
NT2 ホルミウム 148
NT2 ホルミウム 149
NT2 ホルミウム 150
NT2 ホルミウム 151
NT2 ホルミウム 152
NT2 ホルミウム 153
NT2 ホルミウム 154
NT2 ホルミウム 155
NT2 ホルミウム 156
NT2 ホルミウム 157
NT2 ホルミウム 158
NT2 ホルミウム 160
NT2 ホルミウム 162
NT2 ポロニウム 198
NT2 ポロニウム 199
NT2 ポロニウム 200
NT2 ポロニウム 201
NT2 ポロニウム 202
NT2 ポロニウム 203
NT2 ポロニウム 205
NT2 ポロニウム 207
NT2 マグネシウム 20
NT2 マグネシウム 21
NT2 マグネシウム 22
NT2 マグネシウム 23
NT2 マンガン 48
NT2 マンガン 49
NT2 マンガン 50
NT2 マンガン 51
NT2 マンガン 52
NT2 モリブデン 86
NT2 モリブデン 87
NT2 モリブデン 88
NT2 モリブデン 89
NT2 モリブデン 90
NT2 モリブデン 91
NT2 ユウロピウム 132
NT2 ユウロピウム 134
NT2 ユウロピウム 135
NT2 ユウロピウム 136
NT2 ユウロピウム 138
NT2 ユウロピウム 139
NT2 ユウロピウム 140
NT2 ユウロピウム 141
NT2 ユウロピウム 142
NT2 ユウロピウム 143
NT2 ユウロピウム 144
NT2 ユウロピウム 145
NT2 ユウロピウム 146
NT2 ユウロピウム 147
NT2 ユウロピウム 148
NT2 ユウロピウム 150
NT2 ユウロピウム 152
NT2 ヨウ素 110
NT2 ヨウ素 111
NT2 ヨウ素 112
NT2 ヨウ素 113
NT2 ヨウ素 114
NT2 ヨウ素 115
NT2 ヨウ素 116
NT2 ヨウ素 117
NT2 ヨウ素 118
NT2 ヨウ素 119
NT2 ヨウ素 120
NT2 ヨウ素 121
NT2 ヨウ素 122
NT2 ヨウ素 124
NT2 ヨウ素 126
NT2 ヨウ素 128
NT2 ラドン 207
NT2 ラドン 209
NT2 ランタン 121
NT2 ランタン 125
NT2 ランタン 126
NT2 ランタン 127
NT2 ランタン 128
NT2 ランタン 129
NT2 ランタン 130
NT2 ランタン 131
NT2 ランタン 132
NT2 ランタン 133
NT2 ランタン 134
NT2 ランタン 135
NT2 ランタン 136
NT2 リン 26
NT2 リン 28
NT2 リン 29
NT2 リン 30
NT2 ルテチウム 153
NT2 ルテチウム 161
NT2 ルテチウム 162
NT2 ルテチウム 163
NT2 ルテチウム 164
NT2 ルテチウム 165
NT2 ルテチウム 166
NT2 ルテチウム 167
NT2 ルテチウム 168
NT2 ルテチウム 169
NT2 ルテチウム 170
NT2 ルテチウム 171
NT2 ルテチウム 174
NT2 ルテニウム 88
NT2 ルテニウム 89
NT2 ルテニウム 92
NT2 ルテニウム 93
NT2 ルテニウム 95
NT2 ルビジウム 73
NT2 ルビジウム 74
NT2 ルビジウム 75
NT2 ルビジウム 76
NT2 ルビジウム 77
NT2 ルビジウム 78
NT2 ルビジウム 79
NT2 ルビジウム 80
NT2 ルビジウム 81
NT2 ルビジウム 82
NT2 ルビジウム 84
NT2 レニウム 165
NT2 レニウム 170
NT2 レニウム 171
NT2 レニウム 172
NT2 レニウム 174
NT2 レニウム 175
NT2 レニウム 176
NT2 レニウム 177
NT2 レニウム 178

NT2 レニウム 179
NT2 レニウム 180
NT2 レニウム 182
NT2 ロジウム 100
NT2 ロジウム 102
NT2 ロジウム 91
NT2 ロジウム 92
NT2 ロジウム 93
NT2 ロジウム 94
NT2 ロジウム 95
NT2 ロジウム 96
NT2 ロジウム 97
NT2 ロジウム 98
NT2 ロジウム 99
NT2 亜鉛 57
NT2 亜鉛 59
NT2 亜鉛 60
NT2 亜鉛 61
NT2 亜鉛 62
NT2 亜鉛 63
NT2 亜鉛 65
NT2 鉛 187
NT2 鉛 188
NT2 鉛 189
NT2 鉛 190
NT2 鉛 191
NT2 鉛 192
NT2 鉛 193
NT2 鉛 194
NT2 鉛 195
NT2 鉛 199
NT2 鉛 201
NT2 塩素 31
NT2 塩素 32
NT2 塩素 33
NT2 塩素 34
NT2 塩素 36
NT2 金 182
NT2 金 184
NT2 金 185
NT2 金 186
NT2 金 187
NT2 金 188
NT2 金 189
NT2 金 190
NT2 金 192
NT2 金 194
NT2 金 196
NT2 銀 100
NT2 銀 101
NT2 銀 102
NT2 銀 103
NT2 銀 104
NT2 銀 105
NT2 銀 106
NT2 銀 108
NT2 銀 94
NT2 銀 96
NT2 銀 98
NT2 銀 99
NT2 酸素 13
NT2 酸素 14
NT2 酸素 15
NT2 臭素 69
NT2 臭素 70
NT2 臭素 71
NT2 臭素 72
NT2 臭素 73
NT2 臭素 74
NT2 臭素 75
NT2 臭素 76
NT2 臭素 77
NT2 臭素 78
NT2 臭素 80
NT2 水銀 179
NT2 水銀 181
NT2 水銀 182
NT2 水銀 183
NT2 水銀 184
NT2 水銀 185
NT2 水銀 186
NT2 水銀 187
NT2 水銀 188
NT2 水銀 191
NT2 水銀 193
NT2 炭素 10
NT2 炭素 11
NT2 炭素 9
NT2 窒素 12
NT2 窒素 13
NT2 鉄 45
NT2 鉄 46
NT2 鉄 49
NT2 鉄 51
NT2 鉄 52
NT2 鉄 53
NT2 銅 56
NT2 銅 57
NT2 銅 58
NT2 銅 59
NT2 銅 60
NT2 銅 61
NT2 銅 62
NT2 銅 64
NT2 白金 174
NT2 白金 182
NT2 白金 183
NT2 白金 184
NT2 白金 185
NT2 白金 187
NT2 白金 189
NT2 硫黄 28
NT2 硫黄 29
NT2 硫黄 30
NT2 硫黄 31
NT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
NT2 アインスタイニウム 254
NT2 アインスタイニウム 255
NT2 アインスタイニウム 256
NT2 アインスタイニウム 257
NT2 アクチニウム 226
NT2 アクチニウム 227
NT2 アクチニウム 228
NT2 アクチニウム 229
NT2 アクチニウム 230
NT2 アクチニウム 231
NT2 アクチニウム 232
NT2 アクチニウム 233
NT2 アクチニウム 234
NT2 アクチニウム 235
NT2 アクチニウム 236
NT2 アスタチン 217
NT2 アスタチン 218
NT2 アスタチン 219
NT2 アスタチン 220
NT2 アスタチン 221
NT2 アスタチン 222
NT2 アスタチン 223
NT2 アメリシウム 242
NT2 アメリシウム 244
NT2 アメリシウム 245
NT2 アメリシウム 246
NT2 アメリシウム 247
NT2 アメリシウム 248
NT2 アメリシウム 249
NT2 アルゴン 39
NT2 アルゴン 41
NT2 アルゴン 42
NT2 アルゴン 43
NT2 アルゴン 44
NT2 アルゴン 45
NT2 アルゴン 46
NT2 アルゴン 48
NT2 アルゴン 52
NT2 アルゴン 53
NT2 アルミニウム 28
NT2 アルミニウム 29
NT2 アルミニウム 30
NT2 アルミニウム 31
NT2 アルミニウム 32
NT2 アルミニウム 34
NT2 アルミニウム 36
NT2 アルミニウム 37
NT2 アルミニウム 40
NT2 アルミニウム 41
NT2 アルミニウム 42
NT2 アンチモン 122
NT2 アンチモン 124
NT2 アンチモン 125
NT2 アンチモン 126
NT2 アンチモン 127
NT2 アンチモン 128
NT2 アンチモン 129
NT2 アンチモン 130
NT2 アンチモン 131
NT2 アンチモン 132
NT2 アンチモン 133
NT2 アンチモン 134
NT2 アンチモン 135
NT2 アンチモン 136
NT2 アンチモン 137
NT2 アンチモン 138
NT2 アンチモン 139
NT2 イッテルビウム 175
NT2 イッテルビウム 177
NT2 イッテルビウム 178
NT2 イッテルビウム 179
NT2 イッテルビウム 180
NT2 イッテルビウム 181
NT2 イットリウム 100
NT2 イットリウム 101
NT2 イットリウム 102
NT2 イットリウム 103
NT2 イットリウム 104
NT2 イットリウム 105
NT2 イットリウム 106
NT2 イットリウム 107
NT2 イットリウム 108
NT2 イットリウム 90
NT2 イットリウム 91
NT2 イットリウム 92
NT2 イットリウム 93
NT2 イットリウム 94
NT2 イットリウム 95
NT2 イットリウム 96
NT2 イットリウム 97
NT2 イットリウム 98
NT2 イットリウム 99
NT2 イリジウム 192
NT2 イリジウム 194

NT2 イリジウム 195
NT2 イリジウム 196
NT2 イリジウム 197
NT2 イリジウム 198
NT2 イリジウム 199
NT2 イリジウム 202
NT2 インジウム 112
NT2 インジウム 114
NT2 インジウム 115
NT2 インジウム 116
NT2 インジウム 117
NT2 インジウム 118
NT2 インジウム 119
NT2 インジウム 120
NT2 インジウム 121
NT2 インジウム 122
NT2 インジウム 123
NT2 インジウム 124
NT2 インジウム 125
NT2 インジウム 126
NT2 インジウム 127
NT2 インジウム 128
NT2 インジウム 129
NT2 インジウム 130
NT2 インジウム 131
NT2 インジウム 132
NT2 インジウム 133
NT2 インジウム 134
NT2 インジウム 135
NT2 ウラン 237
NT2 ウラン 239
NT2 ウラン 240
NT2 ウラン 241
NT2 ウラン 242
NT2 エルビウム 169
NT2 エルビウム 171
NT2 エルビウム 172
NT2 エルビウム 173
NT2 エルビウム 174
NT2 エルビウム 175
NT2 エルビウム 176
NT2 エルビウム 177
NT2 オスミウム 191
NT2 オスミウム 193
NT2 オスミウム 194
NT2 オスミウム 195
NT2 オスミウム 196
NT2 オスミウム 197
NT2 オスミウム 199
NT2 オスミウム 200
NT2 カドミウム 113
NT2 カドミウム 115
NT2 カドミウム 117
NT2 カドミウム 118
NT2 カドミウム 119
NT2 カドミウム 120
NT2 カドミウム 121
NT2 カドミウム 122
NT2 カドミウム 123
NT2 カドミウム 124
NT2 カドミウム 125
NT2 カドミウム 126
NT2 カドミウム 127
NT2 カドミウム 128
NT2 カドミウム 129
NT2 カドミウム 130
NT2 カドミウム 131
NT2 カドミウム 132
NT2 ガドリニウム 159
NT2 ガドリニウム 161
NT2 ガドリニウム 162
NT2 ガドリニウム 163
NT2 ガドリニウム 164
NT2 ガドリニウム 165
NT2 ガドリニウム 166
NT2 ガドリニウム 168
NT2 カリウム 40
NT2 カリウム 42
NT2 カリウム 43
NT2 カリウム 44
NT2 カリウム 45
NT2 カリウム 46
NT2 カリウム 47
NT2 カリウム 48
NT2 カリウム 49
NT2 カリウム 50
NT2 カリウム 51
NT2 カリウム 52
NT2 カリウム 53
NT2 カリウム 54
NT2 カリウム 55
NT2 カリウム 56
NT2 ガリウム 70
NT2 ガリウム 72
NT2 ガリウム 73
NT2 ガリウム 74
NT2 ガリウム 75
NT2 ガリウム 76
NT2 ガリウム 77
NT2 ガリウム 78
NT2 ガリウム 79
NT2 ガリウム 80
NT2 ガリウム 81
NT2 ガリウム 82
NT2 ガリウム 83
NT2 ガリウム 84
NT2 ガリウム 85
NT2 ガリウム 86
NT2 カリフォルニウム 253
NT2 カリフォルニウム 255
NT2 カルシウム 45
NT2 カルシウム 47
NT2 カルシウム 49
NT2 カルシウム 50
NT2 カルシウム 51
NT2 カルシウム 52
NT2 カルシウム 53
NT2 カルシウム 54
NT2 カルシウム 55
NT2 カルシウム 56
NT2 カルシウム 57
NT2 カルシウム 58
NT2 カルシウム 60
NT2 キセノン 133
NT2 キセノン 135
NT2 キセノン 137
NT2 キセノン 138
NT2 キセノン 139
NT2 キセノン 140
NT2 キセノン 141
NT2 キセノン 142
NT2 キセノン 143
NT2 キセノン 144
NT2 キセノン 145
NT2 キセノン 147
NT2 キュリウム 249
NT2 キュリウム 250
NT2 キュリウム 251
NT2 クリプトン 100
NT2 クリプトン 85
NT2 クリプトン 87
NT2 クリプトン 88
NT2 クリプトン 89
NT2 クリプトン 90
NT2 クリプトン 91
NT2 クリプトン 92
NT2 クリプトン 93
NT2 クリプトン 94
NT2 クリプトン 95
NT2 クリプトン 97
NT2 クリプトン 99
NT2 クロム 55
NT2 クロム 56
NT2 クロム 57
NT2 クロム 58
NT2 クロム 59
NT2 クロム 60
NT2 クロム 62
NT2 クロム 63
NT2 クロム 64
NT2 クロム 65
NT2 クロム 66
NT2 クロム 67
NT2 クロム 68
NT2 ケイ素 31
NT2 ケイ素 32
NT2 ケイ素 33
NT2 ケイ素 34
NT2 ケイ素 35
NT2 ケイ素 36
NT2 ケイ素 37
NT2 ケイ素 38
NT2 ケイ素 39
NT2 ケイ素 43
NT2 ケイ素 44
NT2 ゲルマニウム 75
NT2 ゲルマニウム 77
NT2 ゲルマニウム 78
NT2 ゲルマニウム 79
NT2 ゲルマニウム 80
NT2 ゲルマニウム 81
NT2 ゲルマニウム 82
NT2 ゲルマニウム 83
NT2 ゲルマニウム 84
NT2 ゲルマニウム 85
NT2 ゲルマニウム 86
NT2 ゲルマニウム 87
NT2 ゲルマニウム 88
NT2 ゲルマニウム 89
NT2 コバルト 60
NT2 コバルト 61
NT2 コバルト 62
NT2 コバルト 63
NT2 コバルト 64
NT2 コバルト 65
NT2 コバルト 66
NT2 コバルト 67
NT2 コバルト 71
NT2 コバルト 72
NT2 コバルト 73
NT2 コバルト 74
NT2 コバルト 75
NT2 サマリウム 151
NT2 サマリウム 153
NT2 サマリウム 155
NT2 サマリウム 156
NT2 サマリウム 157
NT2 サマリウム 158
NT2 サマリウム 159
NT2 サマリウム 160

NT2 サマリウム 161
NT2 サマリウム 162
NT2 サマリウム 163
NT2 サマリウム 164
NT2 サマリウム 165
NT2 ジスプロシウム 165
NT2 ジスプロシウム 166
NT2 ジスプロシウム 167
NT2 ジスプロシウム 168
NT2 ジスプロシウム 169
NT2 ジスプロシウム 170
NT2 ジスプロシウム 171
NT2 ジスプロシウム 172
NT2 ジスプロシウム 173
NT2 ジルコニウム 100
NT2 ジルコニウム 101
NT2 ジルコニウム 102
NT2 ジルコニウム 103
NT2 ジルコニウム 104
NT2 ジルコニウム 105
NT2 ジルコニウム 106
NT2 ジルコニウム 107
NT2 ジルコニウム 108
NT2 ジルコニウム 109
NT2 ジルコニウム 110
NT2 ジルコニウム 93
NT2 ジルコニウム 95
NT2 ジルコニウム 97
NT2 ジルコニウム 98
NT2 ジルコニウム 99
NT2 スカンジウム 46
NT2 スカンジウム 47
NT2 スカンジウム 48
NT2 スカンジウム 49
NT2 スカンジウム 50
NT2 スカンジウム 51
NT2 スカンジウム 52
NT2 スカンジウム 53
NT2 スカンジウム 56
NT2 スカンジウム 57
NT2 スカンジウム 58
NT2 スカンジウム 59
NT2 スカンジウム 60
NT2 スカンジウム 61
NT2 スズ 121
NT2 スズ 123
NT2 スズ 125
NT2 スズ 126
NT2 スズ 127
NT2 スズ 128
NT2 スズ 129
NT2 スズ 130
NT2 スズ 131
NT2 スズ 132
NT2 スズ 133
NT2 スズ 134
NT2 スズ 135
NT2 スズ 136
NT2 スズ 137
NT2 ストロンチウム 100
NT2 ストロンチウム 101
NT2 ストロンチウム 102
NT2 ストロンチウム 103
NT2 ストロンチウム 104
NT2 ストロンチウム 105
NT2 ストロンチウム 89
NT2 ストロンチウム 90
NT2 ストロンチウム 91
NT2 ストロンチウム 92
NT2 ストロンチウム 93
NT2 ストロンチウム 94
NT2 ストロンチウム 95
NT2 ストロンチウム 96
NT2 ストロンチウム 97
NT2 ストロンチウム 98
NT2 ストロンチウム 99
NT2 セシウム 130
NT2 セシウム 132
NT2 セシウム 134
NT2 セシウム 135
NT2 セシウム 136
NT2 セシウム 137
NT2 セシウム 138
NT2 セシウム 139
NT2 セシウム 140
NT2 セシウム 141
NT2 セシウム 142
NT2 セシウム 143
NT2 セシウム 144
NT2 セシウム 145
NT2 セシウム 146
NT2 セシウム 147
NT2 セシウム 148
NT2 セシウム 149
NT2 セシウム 150
NT2 セシウム 151
NT2 セリウム 141
NT2 セリウム 143
NT2 セリウム 144
NT2 セリウム 145
NT2 セリウム 146
NT2 セリウム 147
NT2 セリウム 148
NT2 セリウム 149
NT2 セリウム 150
NT2 セリウム 151
NT2 セリウム 152
NT2 セリウム 153
NT2 セリウム 154
NT2 セリウム 155
NT2 セリウム 156
NT2 セリウム 157
NT2 セレン 79
NT2 セレン 81
NT2 セレン 83
NT2 セレン 84
NT2 セレン 85
NT2 セレン 86
NT2 セレン 87
NT2 セレン 88
NT2 セレン 89
NT2 セレン 91
NT2 タリウム 204
NT2 タリウム 206
NT2 タリウム 207
NT2 タリウム 208
NT2 タリウム 209
NT2 タリウム 210
NT2 タリウム 211
NT2 タリウム 212
NT2 タングステン 185
NT2 タングステン 187
NT2 タングステン 188
NT2 タングステン 189
NT2 タングステン 191
NT2 タンタル 180
NT2 タンタル 182
NT2 タンタル 183
NT2 タンタル 184
NT2 タンタル 185
NT2 タンタル 186
NT2 タンタル 187
NT2 タンタル 188
NT2 タンタル 189
NT2 タンタル 190
NT2 チタン 51
NT2 チタン 52
NT2 チタン 53
NT2 チタン 54
NT2 チタン 55
NT2 チタン 56
NT2 チタン 58
NT2 チタン 59
NT2 チタン 60
NT2 チタン 61
NT2 チタン 62
NT2 チタン 63
NT2 ツリウム 168
NT2 ツリウム 170
NT2 ツリウム 171
NT2 ツリウム 172
NT2 ツリウム 173
NT2 ツリウム 174
NT2 ツリウム 175
NT2 ツリウム 176
NT2 ツリウム 177
NT2 ツリウム 178
NT2 ツリウム 179
NT2 テクネチウム 100
NT2 テクネチウム 101
NT2 テクネチウム 102
NT2 テクネチウム 103
NT2 テクネチウム 104
NT2 テクネチウム 105
NT2 テクネチウム 106
NT2 テクネチウム 107
NT2 テクネチウム 108
NT2 テクネチウム 109
NT2 テクネチウム 110
NT2 テクネチウム 111
NT2 テクネチウム 112
NT2 テクネチウム 113
NT2 テクネチウム 114
NT2 テクネチウム 115
NT2 テクネチウム 116
NT2 テクネチウム 117
NT2 テクネチウム 118
NT2 テクネチウム 98
NT2 テクネチウム 99
NT2 テルビウム 156
NT2 テルビウム 158
NT2 テルビウム 160
NT2 テルビウム 161
NT2 テルビウム 162
NT2 テルビウム 163
NT2 テルビウム 164
NT2 テルビウム 165
NT2 テルビウム 166
NT2 テルビウム 167
NT2 テルビウム 168
NT2 テルビウム 169
NT2 テルビウム 170
NT2 テルビウム 171
NT2 テルル 127
NT2 テルル 129
NT2 テルル 131
NT2 テルル 132
NT2 テルル 133
NT2 テルル 134
NT2 テルル 135

NT2 テルル 136
NT2 テルル 137
NT2 テルル 138
NT2 テルル 139
NT2 テルル 140
NT2 テルル 141
NT2 テルル 142
NT2 トリウム 231
NT2 トリウム 233
NT2 トリウム 234
NT2 トリウム 235
NT2 トリウム 236
NT2 トリウム 237
NT2 トリチウム
NT2 ナトリウム 24
NT2 ナトリウム 25
NT2 ナトリウム 26
NT2 ナトリウム 27
NT2 ナトリウム 28
NT2 ナトリウム 29
NT2 ナトリウム 30
NT2 ナトリウム 31
NT2 ナトリウム 32
NT2 ナトリウム 33
NT2 ナトリウム 34
NT2 ナトリウム 35
NT2 ナトリウム 37
NT2 ニオブ 100
NT2 ニオブ 101
NT2 ニオブ 102
NT2 ニオブ 103
NT2 ニオブ 104
NT2 ニオブ 105
NT2 ニオブ 106
NT2 ニオブ 107
NT2 ニオブ 108
NT2 ニオブ 109
NT2 ニオブ 110
NT2 ニオブ 111
NT2 ニオブ 112
NT2 ニオブ 113
NT2 ニオブ 94
NT2 ニオブ 95
NT2 ニオブ 96
NT2 ニオブ 97
NT2 ニオブ 98
NT2 ニオブ 99
NT2 ニッケル 63
NT2 ニッケル 65
NT2 ニッケル 66
NT2 ニッケル 67
NT2 ニッケル 69
NT2 ニッケル 70
NT2 ニッケル 71
NT2 ニッケル 72
NT2 ニッケル 73
NT2 ニッケル 74
NT2 ニッケル 75
NT2 ニッケル 76
NT2 ニッケル 77
NT2 ニッケル 80
NT2 ネオジム 147
NT2 ネオジム 149
NT2 ネオジム 151
NT2 ネオジム 152
NT2 ネオジム 153
NT2 ネオジム 154
NT2 ネオジム 155
NT2 ネオジム 156
NT2 ネオジム 157
NT2 ネオジム 158
NT2 ネオジム 159
NT2 ネオジム 160
NT2 ネオジム 161
NT2 ネオン 23
NT2 ネオン 24
NT2 ネオン 25
NT2 ネオン 26
NT2 ネオン 27
NT2 ネオン 29
NT2 ネオン 30
NT2 ネオン 31
NT2 ネオン 33
NT2 ネオン 34
NT2 ネプツニウム 236
NT2 ネプツニウム 238
NT2 ネプツニウム 239
NT2 ネプツニウム 240
NT2 ネプツニウム 241
NT2 ネプツニウム 242
NT2 ネプツニウム 243
NT2 ネプツニウム 244
NT2 バナジウム 50
NT2 バナジウム 52
NT2 バナジウム 53
NT2 バナジウム 54
NT2 バナジウム 55
NT2 バナジウム 56
NT2 バナジウム 57
NT2 バナジウム 58
NT2 バナジウム 61
NT2 バナジウム 62
NT2 バナジウム 63
NT2 バナジウム 64
NT2 バナジウム 65
NT2 バナジウム 66
NT2 ハフニウム 181
NT2 ハフニウム 182
NT2 ハフニウム 183
NT2 ハフニウム 184
NT2 ハフニウム 187
NT2 ハフニウム 188
NT2 パラジウム 107
NT2 パラジウム 109
NT2 パラジウム 111
NT2 パラジウム 112
NT2 パラジウム 113
NT2 パラジウム 114
NT2 パラジウム 115
NT2 パラジウム 116
NT2 パラジウム 117
NT2 パラジウム 118
NT2 パラジウム 119
NT2 パラジウム 120
NT2 パラジウム 121
NT2 パラジウム 122
NT2 パラジウム 123
NT2 パラジウム 124
NT2 バリウム 139
NT2 バリウム 140
NT2 バリウム 141
NT2 バリウム 142
NT2 バリウム 143
NT2 バリウム 144
NT2 バリウム 145
NT2 バリウム 146
NT2 バリウム 147
NT2 バリウム 148
NT2 バリウム 149
NT2 バリウム 150
NT2 バリウム 151
NT2 バリウム 152
NT2 バリウム 153
NT2 バークリウム 248
NT2 バークリウム 249
NT2 バークリウム 250
NT2 バークリウム 251
NT2 バークリウム 252
NT2 バークリウム 253
NT2 バークリウム 254
NT2 ビスマス 210
NT2 ビスマス 211
NT2 ビスマス 212
NT2 ビスマス 213
NT2 ビスマス 214
NT2 ビスマス 215
NT2 ビスマス 216
NT2 ビスマス 217
NT2 ビスマス 218
NT2 ヒ素 74
NT2 ヒ素 76
NT2 ヒ素 77
NT2 ヒ素 78
NT2 ヒ素 79
NT2 ヒ素 80
NT2 ヒ素 81
NT2 ヒ素 82
NT2 ヒ素 83
NT2 ヒ素 84
NT2 ヒ素 85
NT2 ヒ素 86
NT2 ヒ素 87
NT2 ヒ素 88
NT2 ヒ素 89
NT2 ヒ素 90
NT2 ヒ素 91
NT2 ヒ素 92
NT2 フッ素 20
NT2 フッ素 21
NT2 フッ素 22
NT2 フッ素 23
NT2 フッ素 24
NT2 フッ素 25
NT2 フッ素 26
NT2 フッ素 27
NT2 プラセオジム 142
NT2 プラセオジム 143
NT2 プラセオジム 144
NT2 プラセオジム 145
NT2 プラセオジム 146
NT2 プラセオジム 147
NT2 プラセオジム 148
NT2 プラセオジム 149
NT2 プラセオジム 150
NT2 プラセオジム 151
NT2 プラセオジム 152
NT2 プラセオジム 153
NT2 プラセオジム 154
NT2 プラセオジム 155
NT2 プラセオジム 156
NT2 プラセオジム 157
NT2 プラセオジム 158
NT2 プラセオジム 159
NT2 フランシウム 220
NT2 フランシウム 222
NT2 フランシウム 223
NT2 フランシウム 224
NT2 フランシウム 225
NT2 フランシウム 226
NT2 フランシウム 227

NT2 フランシウム 228
NT2 フランシウム 229
NT2 フランシウム 230
NT2 フランシウム 231
NT2 プルトニウム 241
NT2 プルトニウム 243
NT2 プルトニウム 245
NT2 プルトニウム 246
NT2 プロトアクチニウム 230
NT2 プロトアクチニウム 232
NT2 プロトアクチニウム 233
NT2 プロトアクチニウム 234
NT2 プロトアクチニウム 235
NT2 プロトアクチニウム 236
NT2 プロトアクチニウム 237
NT2 プロトアクチニウム 238
NT2 プロトアクチニウム 239
NT2 プロトアクチニウム 240
NT2 プロメチウム 146
NT2 プロメチウム 147
NT2 プロメチウム 148
NT2 プロメチウム 149
NT2 プロメチウム 150
NT2 プロメチウム 151
NT2 プロメチウム 152
NT2 プロメチウム 153
NT2 プロメチウム 154
NT2 プロメチウム 155
NT2 プロメチウム 156
NT2 プロメチウム 157
NT2 プロメチウム 158
NT2 プロメチウム 159
NT2 プロメチウム 160
NT2 プロメチウム 161
NT2 プロメチウム 162
NT2 プロメチウム 163
NT2 ヘリウム 6
NT2 ヘリウム 7
NT2 ヘリウム 8
NT2 ベリリウム 10
NT2 ベリリウム 11
NT2 ベリリウム 12
NT2 ベリリウム 14
NT2 ホウ素 12
NT2 ホウ素 13
NT2 ホウ素 14
NT2 ホウ素 15
NT2 ホウ素 16
NT2 ホウ素 17
NT2 ホウ素 19
NT2 ホルミウム 164
NT2 ホルミウム 166
NT2 ホルミウム 167
NT2 ホルミウム 168
NT2 ホルミウム 169
NT2 ホルミウム 170
NT2 ホルミウム 171
NT2 ホルミウム 172
NT2 ホルミウム 173
NT2 ホルミウム 174
NT2 ホルミウム 175
NT2 ポロニウム 215
NT2 ポロニウム 218
NT2 ポロニウム 219
NT2 ポロニウム 220
NT2 マグネシウム 27
NT2 マグネシウム 28
NT2 マグネシウム 29
NT2 マグネシウム 30
NT2 マグネシウム 31
NT2 マグネシウム 32
NT2 マグネシウム 33
NT2 マグネシウム 34
NT2 マグネシウム 37
NT2 マグネシウム 38
NT2 マグネシウム 39
NT2 マグネシウム 40
NT2 マンガン 56
NT2 マンガン 57
NT2 マンガン 58
NT2 マンガン 59
NT2 マンガン 60
NT2 マンガン 61
NT2 マンガン 62
NT2 マンガン 63
NT2 マンガン 66
NT2 マンガン 67
NT2 マンガン 68
NT2 マンガン 69
NT2 マンガン 70
NT2 モリブデン 101
NT2 モリブデン 102
NT2 モリブデン 103
NT2 モリブデン 104
NT2 モリブデン 105
NT2 モリブデン 106
NT2 モリブデン 107
NT2 モリブデン 108
NT2 モリブデン 109
NT2 モリブデン 110
NT2 モリブデン 111
NT2 モリブデン 112
NT2 モリブデン 113
NT2 モリブデン 114
NT2 モリブデン 115
NT2 モリブデン 99
NT2 ユウロピウム 150
NT2 ユウロピウム 152
NT2 ユウロピウム 154
NT2 ユウロピウム 155
NT2 ユウロピウム 156
NT2 ユウロピウム 157
NT2 ユウロピウム 158
NT2 ユウロピウム 159
NT2 ユウロピウム 160
NT2 ユウロピウム 161
NT2 ユウロピウム 162
NT2 ユウロピウム 163
NT2 ユウロピウム 164
NT2 ユウロピウム 165
NT2 ユウロピウム 166
NT2 ユウロピウム 167
NT2 ヨウ素 126
NT2 ヨウ素 128
NT2 ヨウ素 129
NT2 ヨウ素 130
NT2 ヨウ素 131
NT2 ヨウ素 132
NT2 ヨウ素 133
NT2 ヨウ素 134
NT2 ヨウ素 135
NT2 ヨウ素 136
NT2 ヨウ素 137
NT2 ヨウ素 138
NT2 ヨウ素 139
NT2 ヨウ素 140
NT2 ヨウ素 141
NT2 ヨウ素 142
NT2 ヨウ素 143
NT2 ヨウ素 144
NT2 ラジウム 225
NT2 ラジウム 227
NT2 ラジウム 228
NT2 ラジウム 229
NT2 ラジウム 230
NT2 ラジウム 231
NT2 ラジウム 232
NT2 ラドン 221
NT2 ラドン 223
NT2 ラドン 224
NT2 ラドン 225
NT2 ラドン 226
NT2 ラドン 227
NT2 ラドン 228
NT2 ラドン 229
NT2 ランタン 138
NT2 ランタン 140
NT2 ランタン 141
NT2 ランタン 142
NT2 ランタン 143
NT2 ランタン 144
NT2 ランタン 145
NT2 ランタン 146
NT2 ランタン 147
NT2 ランタン 148
NT2 ランタン 149
NT2 ランタン 150
NT2 ランタン 151
NT2 ランタン 152
NT2 ランタン 153
NT2 ランタン 154
NT2 ランタン 155
NT2 リチウム 11
NT2 リチウム 13
NT2 リチウム 8
NT2 リチウム 9
NT2 リン 32
NT2 リン 33
NT2 リン 34
NT2 リン 35
NT2 リン 36
NT2 リン 37
NT2 リン 38
NT2 リン 40
NT2 リン 41
NT2 リン 42
NT2 ルテチウム 176
NT2 ルテチウム 177
NT2 ルテチウム 178
NT2 ルテチウム 179
NT2 ルテチウム 180
NT2 ルテチウム 181
NT2 ルテチウム 182
NT2 ルテチウム 183
NT2 ルテチウム 184
NT2 ルテチウム 187
NT2 ルテニウム 103
NT2 ルテニウム 105
NT2 ルテニウム 106
NT2 ルテニウム 107
NT2 ルテニウム 108
NT2 ルテニウム 109
NT2 ルテニウム 110
NT2 ルテニウム 111
NT2 ルテニウム 112
NT2 ルテニウム 113
NT2 ルテニウム 114
NT2 ルテニウム 115
NT2 ルテニウム 116
NT2 ルテニウム 117

NT2 ルテニウム 118
NT2 ルテニウム 119
NT2 ルテニウム 120
NT2 ルビジウム 100
NT2 ルビジウム 84
NT2 ルビジウム 86
NT2 ルビジウム 87
NT2 ルビジウム 88
NT2 ルビジウム 89
NT2 ルビジウム 90
NT2 ルビジウム 91
NT2 ルビジウム 92
NT2 ルビジウム 93
NT2 ルビジウム 94
NT2 ルビジウム 95
NT2 ルビジウム 96
NT2 ルビジウム 97
NT2 ルビジウム 98
NT2 ルビジウム 99
NT2 レニウム 186
NT2 レニウム 187
NT2 レニウム 188
NT2 レニウム 189
NT2 レニウム 190
NT2 レニウム 191
NT2 レニウム 192
NT2 レニウム 193
NT2 レニウム 194
NT2 レニウム 195
NT2 レニウム 196
NT2 ロジウム 102
NT2 ロジウム 104
NT2 ロジウム 105
NT2 ロジウム 106
NT2 ロジウム 107
NT2 ロジウム 108
NT2 ロジウム 109
NT2 ロジウム 110
NT2 ロジウム 111
NT2 ロジウム 112
NT2 ロジウム 113
NT2 ロジウム 114
NT2 ロジウム 115
NT2 ロジウム 116
NT2 ロジウム 117
NT2 ロジウム 118
NT2 ロジウム 119
NT2 ロジウム 120
NT2 ロジウム 121
NT2 ロジウム 122
NT2 亜鉛 69
NT2 亜鉛 71
NT2 亜鉛 72
NT2 亜鉛 73
NT2 亜鉛 74
NT2 亜鉛 75
NT2 亜鉛 76
NT2 亜鉛 77
NT2 亜鉛 78
NT2 亜鉛 79
NT2 亜鉛 80
NT2 亜鉛 81
NT2 亜鉛 82
NT2 亜鉛 83
NT2 鉛 209
NT2 鉛 210
NT2 鉛 211
NT2 鉛 212
NT2 鉛 213
NT2 鉛 214
NT2 塩素 36
NT2 塩素 38
NT2 塩素 39
NT2 塩素 40
NT2 塩素 41
NT2 塩素 50
NT2 金 196
NT2 金 198
NT2 金 199
NT2 金 200
NT2 金 201
NT2 金 202
NT2 金 203
NT2 金 204
NT2 金 205
NT2 銀 108
NT2 銀 110
NT2 銀 111
NT2 銀 112
NT2 銀 113
NT2 銀 114
NT2 銀 115
NT2 銀 116
NT2 銀 117
NT2 銀 118
NT2 銀 119
NT2 銀 120
NT2 銀 121
NT2 銀 122
NT2 銀 123
NT2 銀 124
NT2 銀 125
NT2 銀 126
NT2 銀 127
NT2 銀 128
NT2 銀 129
NT2 銀 130
NT2 酸素 19
NT2 酸素 20
NT2 酸素 21
NT2 酸素 22
NT2 酸素 23
NT2 酸素 24
NT2 臭素 80
NT2 臭素 82
NT2 臭素 83
NT2 臭素 84
NT2 臭素 85
NT2 臭素 86
NT2 臭素 87
NT2 臭素 88
NT2 臭素 89
NT2 臭素 90
NT2 臭素 91
NT2 臭素 92
NT2 臭素 93
NT2 臭素 94
NT2 臭素 95
NT2 臭素 96
NT2 臭素 97
NT2 水銀 203
NT2 水銀 205
NT2 水銀 206
NT2 炭素 14
NT2 炭素 15
NT2 炭素 16
NT2 炭素 17
NT2 炭素 18
NT2 窒素 16
NT2 窒素 17
NT2 窒素 18
NT2 窒素 19
NT2 窒素 20
NT2 窒素 22
NT2 窒素 23
NT2 中性子過剰同位体
NT2 鉄 59
NT2 鉄 60
NT2 鉄 61
NT2 鉄 62
NT2 鉄 63
NT2 鉄 64
NT2 鉄 69
NT2 鉄 70
NT2 鉄 71
NT2 鉄 72
NT2 銅 64
NT2 銅 66
NT2 銅 67
NT2 銅 68
NT2 銅 69
NT2 銅 70
NT2 銅 71
NT2 銅 72
NT2 銅 73
NT2 銅 74
NT2 銅 75
NT2 銅 76
NT2 銅 77
NT2 銅 78
NT2 銅 79
NT2 銅 80
NT2 白金 197
NT2 白金 199
NT2 白金 200
NT2 白金 201
NT2 硫黄 35
NT2 硫黄 37
NT2 硫黄 38
NT2 硫黄 39
NT2 硫黄 40
NT2 硫黄 43
NT1 電子捕獲放射性同位体
NT2 アインスタイニウム 240
NT2 アインスタイニウム 241
NT2 アインスタイニウム 242
NT2 アインスタイニウム 244
NT2 アインスタイニウム 245
NT2 アインスタイニウム 246
NT2 アインスタイニウム 247
NT2 アインスタイニウム 248
NT2 アインスタイニウム 249
NT2 アインスタイニウム 250
NT2 アインスタイニウム 251
NT2 アインスタイニウム 252
NT2 アインスタイニウム 254
NT2 アクチニウム 214
NT2 アクチニウム 215
NT2 アクチニウム 222
NT2 アクチニウム 223
NT2 アクチニウム 224
NT2 アクチニウム 226
NT2 アスタチン 195
NT2 アスタチン 197
NT2 アスタチン 199
NT2 アスタチン 200
NT2 アスタチン 201
NT2 アスタチン 202
NT2 アスタチン 203
NT2 アスタチン 204

NT2 アスタチン 205
NT2 アスタチン 206
NT2 アスタチン 207
NT2 アスタチン 208
NT2 アスタチン 209
NT2 アスタチン 210
NT2 アスタチン 211
NT2 アメリシウム 231
NT2 アメリシウム 232
NT2 アメリシウム 233
NT2 アメリシウム 234
NT2 アメリシウム 235
NT2 アメリシウム 236
NT2 アメリシウム 237
NT2 アメリシウム 238
NT2 アメリシウム 239
NT2 アメリシウム 240
NT2 アメリシウム 242
NT2 アメリシウム 244
NT2 アルゴン 37
NT2 アンチモン 103
NT2 アンチモン 107
NT2 アンチモン 109
NT2 アンチモン 110
NT2 アンチモン 111
NT2 アンチモン 112
NT2 アンチモン 113
NT2 アンチモン 114
NT2 アンチモン 115
NT2 アンチモン 116
NT2 アンチモン 117
NT2 アンチモン 118
NT2 アンチモン 119
NT2 アンチモン 120
NT2 アンチモン 122
NT2 イッテルビウム 148
NT2 イッテルビウム 149
NT2 イッテルビウム 153
NT2 イッテルビウム 155
NT2 イッテルビウム 156
NT2 イッテルビウム 157
NT2 イッテルビウム 158
NT2 イッテルビウム 159
NT2 イッテルビウム 160
NT2 イッテルビウム 161
NT2 イッテルビウム 162
NT2 イッテルビウム 163
NT2 イッテルビウム 164
NT2 イッテルビウム 165
NT2 イッテルビウム 166
NT2 イッテルビウム 167
NT2 イッテルビウム 169
NT2 イットリウム 78
NT2 イットリウム 79
NT2 イットリウム 80
NT2 イットリウム 81
NT2 イットリウム 83
NT2 イットリウム 84
NT2 イットリウム 85
NT2 イットリウム 86
NT2 イットリウム 87
NT2 イットリウム 88
NT2 イリジウム 178
NT2 イリジウム 179
NT2 イリジウム 180
NT2 イリジウム 181
NT2 イリジウム 182
NT2 イリジウム 183
NT2 イリジウム 184
NT2 イリジウム 185
NT2 イリジウム 186
NT2 イリジウム 187
NT2 イリジウム 188
NT2 イリジウム 189
NT2 イリジウム 190
NT2 イリジウム 192
NT2 インジウム 102
NT2 インジウム 103
NT2 インジウム 104
NT2 インジウム 105
NT2 インジウム 106
NT2 インジウム 107
NT2 インジウム 108
NT2 インジウム 109
NT2 インジウム 110
NT2 インジウム 111
NT2 インジウム 112
NT2 インジウム 114
NT2 インジウム 97
NT2 インジウム 98
NT2 インジウム 99
NT2 ウラン 228
NT2 ウラン 229
NT2 ウラン 231
NT2 エルビウム 143
NT2 エルビウム 144
NT2 エルビウム 146
NT2 エルビウム 147
NT2 エルビウム 149
NT2 エルビウム 150
NT2 エルビウム 151
NT2 エルビウム 152
NT2 エルビウム 153
NT2 エルビウム 154
NT2 エルビウム 155
NT2 エルビウム 156
NT2 エルビウム 157
NT2 エルビウム 158
NT2 エルビウム 159
NT2 エルビウム 160
NT2 エルビウム 161
NT2 エルビウム 163
NT2 エルビウム 165
NT2 オスミウム 166
NT2 オスミウム 167
NT2 オスミウム 168
NT2 オスミウム 169
NT2 オスミウム 170
NT2 オスミウム 171
NT2 オスミウム 172
NT2 オスミウム 173
NT2 オスミウム 174
NT2 オスミウム 175
NT2 オスミウム 176
NT2 オスミウム 177
NT2 オスミウム 178
NT2 オスミウム 179
NT2 オスミウム 180
NT2 オスミウム 181
NT2 オスミウム 182
NT2 オスミウム 183
NT2 オスミウム 185
NT2 カドミウム 100
NT2 カドミウム 101
NT2 カドミウム 102
NT2 カドミウム 103
NT2 カドミウム 104
NT2 カドミウム 105
NT2 カドミウム 107
NT2 カドミウム 109
NT2 カドミウム 96
NT2 カドミウム 97
NT2 ガドリニウム 135
NT2 ガドリニウム 141
NT2 ガドリニウム 143
NT2 ガドリニウム 144
NT2 ガドリニウム 145
NT2 ガドリニウム 146
NT2 ガドリニウム 147
NT2 ガドリニウム 149
NT2 ガドリニウム 151
NT2 ガドリニウム 153
NT2 カリウム 40
NT2 ガリウム 62
NT2 ガリウム 63
NT2 ガリウム 64
NT2 ガリウム 65
NT2 ガリウム 66
NT2 ガリウム 67
NT2 ガリウム 68
NT2 ガリウム 70
NT2 カリフォルニウム 241
NT2 カリフォルニウム 243
NT2 カリフォルニウム 245
NT2 カリフォルニウム 247
NT2 カルシウム 41
NT2 キセノン 110
NT2 キセノン 111
NT2 キセノン 112
NT2 キセノン 113
NT2 キセノン 114
NT2 キセノン 115
NT2 キセノン 116
NT2 キセノン 117
NT2 キセノン 118
NT2 キセノン 119
NT2 キセノン 120
NT2 キセノン 121
NT2 キセノン 122
NT2 キセノン 123
NT2 キセノン 125
NT2 キセノン 127
NT2 キュリウム 232
NT2 キュリウム 233
NT2 キュリウム 234
NT2 キュリウム 235
NT2 キュリウム 238
NT2 キュリウム 239
NT2 キュリウム 241
NT2 クリプトン 69
NT2 クリプトン 71
NT2 クリプトン 72
NT2 クリプトン 73
NT2 クリプトン 74
NT2 クリプトン 75
NT2 クリプトン 76
NT2 クリプトン 77
NT2 クリプトン 79
NT2 クリプトン 81
NT2 クロム 48
NT2 クロム 49
NT2 クロム 51
NT2 ゲルマニウム 63
NT2 ゲルマニウム 64
NT2 ゲルマニウム 65
NT2 ゲルマニウム 66
NT2 ゲルマニウム 67
NT2 ゲルマニウム 68
NT2 ゲルマニウム 69
NT2 ゲルマニウム 71

NT2 コバルト 49
NT2 コバルト 51
NT2 コバルト 55
NT2 コバルト 56
NT2 コバルト 57
NT2 コバルト 58
NT2 サマリウム 129
NT2 サマリウム 130
NT2 サマリウム 132
NT2 サマリウム 133
NT2 サマリウム 134
NT2 サマリウム 135
NT2 サマリウム 136
NT2 サマリウム 137
NT2 サマリウム 138
NT2 サマリウム 139
NT2 サマリウム 140
NT2 サマリウム 141
NT2 サマリウム 142
NT2 サマリウム 143
NT2 サマリウム 145
NT2 ジスプロシウム 138
NT2 ジスプロシウム 139
NT2 ジスプロシウム 140
NT2 ジスプロシウム 141
NT2 ジスプロシウム 143
NT2 ジスプロシウム 144
NT2 ジスプロシウム 145
NT2 ジスプロシウム 147
NT2 ジスプロシウム 148
NT2 ジスプロシウム 149
NT2 ジスプロシウム 150
NT2 ジスプロシウム 151
NT2 ジスプロシウム 152
NT2 ジスプロシウム 153
NT2 ジスプロシウム 155
NT2 ジスプロシウム 157
NT2 ジスプロシウム 159
NT2 ジルコニウム 78
NT2 ジルコニウム 79
NT2 ジルコニウム 84
NT2 ジルコニウム 85
NT2 ジルコニウム 86
NT2 ジルコニウム 87
NT2 ジルコニウム 88
NT2 ジルコニウム 89
NT2 スカンジウム 44
NT2 スズ 100
NT2 スズ 102
NT2 スズ 106
NT2 スズ 107
NT2 スズ 108
NT2 スズ 109
NT2 スズ 110
NT2 スズ 111
NT2 スズ 113
NT2 スズ 99
NT2 ストロンチウム 73
NT2 ストロンチウム 74
NT2 ストロンチウム 76
NT2 ストロンチウム 78
NT2 ストロンチウム 79
NT2 ストロンチウム 80
NT2 ストロンチウム 81
NT2 ストロンチウム 82
NT2 ストロンチウム 83
NT2 ストロンチウム 85
NT2 ストロンチウム 87
NT2 セシウム 114
NT2 セシウム 115
NT2 セシウム 116
NT2 セシウム 117
NT2 セシウム 118
NT2 セシウム 119
NT2 セシウム 120
NT2 セシウム 121
NT2 セシウム 122
NT2 セシウム 123
NT2 セシウム 124
NT2 セシウム 125
NT2 セシウム 126
NT2 セシウム 127
NT2 セシウム 128
NT2 セシウム 129
NT2 セシウム 130
NT2 セシウム 131
NT2 セシウム 132
NT2 セシウム 134
NT2 セリウム 119
NT2 セリウム 120
NT2 セリウム 121
NT2 セリウム 122
NT2 セリウム 123
NT2 セリウム 126
NT2 セリウム 127
NT2 セリウム 128
NT2 セリウム 129
NT2 セリウム 130
NT2 セリウム 131
NT2 セリウム 132
NT2 セリウム 133
NT2 セリウム 134
NT2 セリウム 135
NT2 セリウム 137
NT2 セリウム 139
NT2 セレン 69
NT2 セレン 70
NT2 セレン 71
NT2 セレン 72
NT2 セレン 73
NT2 セレン 75
NT2 タリウム 178
NT2 タリウム 180
NT2 タリウム 181
NT2 タリウム 184
NT2 タリウム 186
NT2 タリウム 187
NT2 タリウム 188
NT2 タリウム 189
NT2 タリウム 190
NT2 タリウム 191
NT2 タリウム 192
NT2 タリウム 193
NT2 タリウム 194
NT2 タリウム 195
NT2 タリウム 196
NT2 タリウム 197
NT2 タリウム 198
NT2 タリウム 199
NT2 タリウム 200
NT2 タリウム 201
NT2 タリウム 202
NT2 タリウム 204
NT2 タングステン 161
NT2 タングステン 162
NT2 タングステン 163
NT2 タングステン 164
NT2 タングステン 165
NT2 タングステン 166
NT2 タングステン 168
NT2 タングステン 169
NT2 タングステン 170
NT2 タングステン 171
NT2 タングステン 172
NT2 タングステン 173
NT2 タングステン 174
NT2 タングステン 175
NT2 タングステン 176
NT2 タングステン 177
NT2 タングステン 178
NT2 タングステン 179
NT2 タングステン 181
NT2 タンタル 156
NT2 タンタル 158
NT2 タンタル 159
NT2 タンタル 160
NT2 タンタル 165
NT2 タンタル 166
NT2 タンタル 167
NT2 タンタル 168
NT2 タンタル 169
NT2 タンタル 170
NT2 タンタル 171
NT2 タンタル 172
NT2 タンタル 173
NT2 タンタル 174
NT2 タンタル 175
NT2 タンタル 176
NT2 タンタル 177
NT2 タンタル 178
NT2 タンタル 179
NT2 タンタル 180
NT2 チタン 39
NT2 チタン 44
NT2 チタン 45
NT2 ツリウム 148
NT2 ツリウム 152
NT2 ツリウム 153
NT2 ツリウム 154
NT2 ツリウム 155
NT2 ツリウム 156
NT2 ツリウム 157
NT2 ツリウム 158
NT2 ツリウム 159
NT2 ツリウム 160
NT2 ツリウム 161
NT2 ツリウム 162
NT2 ツリウム 163
NT2 ツリウム 164
NT2 ツリウム 165
NT2 ツリウム 166
NT2 ツリウム 167
NT2 ツリウム 168
NT2 ツリウム 170
NT2 テクネチウム 85
NT2 テクネチウム 86
NT2 テクネチウム 87
NT2 テクネチウム 90
NT2 テクネチウム 91
NT2 テクネチウム 92
NT2 テクネチウム 93
NT2 テクネチウム 94
NT2 テクネチウム 95
NT2 テクネチウム 96
NT2 テクネチウム 97
NT2 テルビウム 136
NT2 テルビウム 137
NT2 テルビウム 138
NT2 テルビウム 139
NT2 テルビウム 141

NT2 テルビウム 142
NT2 テルビウム 143
NT2 テルビウム 144
NT2 テルビウム 146
NT2 テルビウム 147
NT2 テルビウム 148
NT2 テルビウム 149
NT2 テルビウム 150
NT2 テルビウム 151
NT2 テルビウム 152
NT2 テルビウム 153
NT2 テルビウム 154
NT2 テルビウム 155
NT2 テルビウム 156
NT2 テルビウム 157
NT2 テルビウム 158
NT2 テルル 107
NT2 テルル 108
NT2 テルル 109
NT2 テルル 110
NT2 テルル 111
NT2 テルル 112
NT2 テルル 113
NT2 テルル 114
NT2 テルル 115
NT2 テルル 116
NT2 テルル 117
NT2 テルル 118
NT2 テルル 119
NT2 テルル 121
NT2 テルル 123
NT2 ドブニウム 258
NT2 トリウム 225
NT2 ナトリウム 20
NT2 ニオブ 82
NT2 ニオブ 84
NT2 ニオブ 85
NT2 ニオブ 86
NT2 ニオブ 87
NT2 ニオブ 88
NT2 ニオブ 90
NT2 ニオブ 91
NT2 ニオブ 92
NT2 ニッケル 48
NT2 ニッケル 51
NT2 ニッケル 56
NT2 ニッケル 57
NT2 ニッケル 59
NT2 ネオジム 125
NT2 ネオジム 126
NT2 ネオジム 129
NT2 ネオジム 130
NT2 ネオジム 132
NT2 ネオジム 133
NT2 ネオジム 134
NT2 ネオジム 135
NT2 ネオジム 136
NT2 ネオジム 137
NT2 ネオジム 138
NT2 ネオジム 139
NT2 ネオジム 140
NT2 ネオジム 141
NT2 ネプツニウム 230
NT2 ネプツニウム 231
NT2 ネプツニウム 232
NT2 ネプツニウム 233
NT2 ネプツニウム 234
NT2 ネプツニウム 235
NT2 ネプツニウム 236
NT2 ノーベリウム 253
NT2 ノーベリウム 254
NT2 ノーベリウム 255
NT2 ノーベリウム 259
NT2 バナジウム 42
NT2 バナジウム 45
NT2 バナジウム 47
NT2 バナジウム 48
NT2 バナジウム 49
NT2 バナジウム 50
NT2 ハフニウム 154
NT2 ハフニウム 155
NT2 ハフニウム 157
NT2 ハフニウム 158
NT2 ハフニウム 159
NT2 ハフニウム 160
NT2 ハフニウム 162
NT2 ハフニウム 163
NT2 ハフニウム 166
NT2 ハフニウム 167
NT2 ハフニウム 168
NT2 ハフニウム 169
NT2 ハフニウム 170
NT2 ハフニウム 171
NT2 ハフニウム 172
NT2 ハフニウム 173
NT2 ハフニウム 175
NT2 パラジウム 100
NT2 パラジウム 101
NT2 パラジウム 103
NT2 パラジウム 91
NT2 パラジウム 92
NT2 パラジウム 94
NT2 パラジウム 95
NT2 パラジウム 96
NT2 パラジウム 97
NT2 パラジウム 98
NT2 パラジウム 99
NT2 バリウム 117
NT2 バリウム 119
NT2 バリウム 120
NT2 バリウム 121
NT2 バリウム 122
NT2 バリウム 123
NT2 バリウム 124
NT2 バリウム 125
NT2 バリウム 126
NT2 バリウム 127
NT2 バリウム 128
NT2 バリウム 129
NT2 バリウム 131
NT2 バリウム 133
NT2 バークリウム 235
NT2 バークリウム 236
NT2 バークリウム 237
NT2 バークリウム 238
NT2 バークリウム 239
NT2 バークリウム 240
NT2 バークリウム 242
NT2 バークリウム 243
NT2 バークリウム 244
NT2 バークリウム 245
NT2 バークリウム 246
NT2 バークリウム 248
NT2 ビスマス 190
NT2 ビスマス 191
NT2 ビスマス 192
NT2 ビスマス 193
NT2 ビスマス 194
NT2 ビスマス 195
NT2 ビスマス 196
NT2 ビスマス 197
NT2 ビスマス 198
NT2 ビスマス 199
NT2 ビスマス 200
NT2 ビスマス 201
NT2 ビスマス 202
NT2 ビスマス 203
NT2 ビスマス 204
NT2 ビスマス 205
NT2 ビスマス 206
NT2 ビスマス 207
NT2 ビスマス 208
NT2 ヒ素 67
NT2 ヒ素 70
NT2 ヒ素 71
NT2 ヒ素 72
NT2 ヒ素 73
NT2 ヒ素 74
NT2 フェルミウム 247
NT2 フェルミウム 249
NT2 フェルミウム 251
NT2 フェルミウム 253
NT2 プラセオジム 125
NT2 プラセオジム 127
NT2 プラセオジム 128
NT2 プラセオジム 129
NT2 プラセオジム 130
NT2 プラセオジム 132
NT2 プラセオジム 133
NT2 プラセオジム 134
NT2 プラセオジム 135
NT2 プラセオジム 136
NT2 プラセオジム 137
NT2 プラセオジム 138
NT2 プラセオジム 139
NT2 プラセオジム 140
NT2 プラセオジム 142
NT2 フランシウム 204
NT2 フランシウム 206
NT2 フランシウム 207
NT2 フランシウム 208
NT2 フランシウム 209
NT2 フランシウム 210
NT2 フランシウム 211
NT2 フランシウム 212
NT2 フランシウム 213
NT2 プルトニウム 232
NT2 プルトニウム 233
NT2 プルトニウム 234
NT2 プルトニウム 235
NT2 プルトニウム 237
NT2 プロトアクチニウム 226
NT2 プロトアクチニウム 227
NT2 プロトアクチニウム 228
NT2 プロトアクチニウム 229
NT2 プロトアクチニウム 230
NT2 プロメチウム 126
NT2 プロメチウム 127
NT2 プロメチウム 128
NT2 プロメチウム 129
NT2 プロメチウム 130
NT2 プロメチウム 131
NT2 プロメチウム 132
NT2 プロメチウム 133
NT2 プロメチウム 134
NT2 プロメチウム 135
NT2 プロメチウム 136
NT2 プロメチウム 137
NT2 プロメチウム 138
NT2 プロメチウム 139

NT2 プロメチウム 140
NT2 プロメチウム 141
NT2 プロメチウム 142
NT2 プロメチウム 143
NT2 プロメチウム 144
NT2 プロメチウム 145
NT2 プロメチウム 146
NT2 ベリリウム 7
NT2 ホルミウム 142
NT2 ホルミウム 143
NT2 ホルミウム 145
NT2 ホルミウム 147
NT2 ホルミウム 149
NT2 ホルミウム 150
NT2 ホルミウム 151
NT2 ホルミウム 152
NT2 ホルミウム 153
NT2 ホルミウム 154
NT2 ホルミウム 155
NT2 ホルミウム 156
NT2 ホルミウム 157
NT2 ホルミウム 158
NT2 ホルミウム 159
NT2 ホルミウム 160
NT2 ホルミウム 161
NT2 ホルミウム 162
NT2 ホルミウム 163
NT2 ホルミウム 164
NT2 ポロニウム 196
NT2 ポロニウム 197
NT2 ポロニウム 198
NT2 ポロニウム 199
NT2 ポロニウム 200
NT2 ポロニウム 201
NT2 ポロニウム 202
NT2 ポロニウム 203
NT2 ポロニウム 204
NT2 ポロニウム 205
NT2 ポロニウム 206
NT2 ポロニウム 207
NT2 ポロニウム 208
NT2 ポロニウム 209
NT2 マンガン 51
NT2 マンガン 52
NT2 マンガン 53
NT2 マンガン 54
NT2 メンデレビウム 245
NT2 メンデレビウム 246
NT2 メンデレビウム 248
NT2 メンデレビウム 249
NT2 メンデレビウム 250
NT2 メンデレビウム 251
NT2 メンデレビウム 252
NT2 メンデレビウム 253
NT2 メンデレビウム 254
NT2 メンデレビウム 255
NT2 メンデレビウム 256
NT2 メンデレビウム 257
NT2 メンデレビウム 258
NT2 モリブデン 83
NT2 モリブデン 87
NT2 モリブデン 88
NT2 モリブデン 89
NT2 モリブデン 90
NT2 モリブデン 91
NT2 モリブデン 93
NT2 ユウロピウム 132
NT2 ユウロピウム 133
NT2 ユウロピウム 139
NT2 ユウロピウム 140
NT2 ユウロピウム 141
NT2 ユウロピウム 142
NT2 ユウロピウム 143
NT2 ユウロピウム 144
NT2 ユウロピウム 145
NT2 ユウロピウム 146
NT2 ユウロピウム 147
NT2 ユウロピウム 148
NT2 ユウロピウム 149
NT2 ユウロピウム 150
NT2 ユウロピウム 152
NT2 ユウロピウム 154
NT2 ヨウ素 110
NT2 ヨウ素 111
NT2 ヨウ素 112
NT2 ヨウ素 113
NT2 ヨウ素 114
NT2 ヨウ素 115
NT2 ヨウ素 116
NT2 ヨウ素 117
NT2 ヨウ素 118
NT2 ヨウ素 119
NT2 ヨウ素 120
NT2 ヨウ素 121
NT2 ヨウ素 122
NT2 ヨウ素 123
NT2 ヨウ素 124
NT2 ヨウ素 125
NT2 ヨウ素 126
NT2 ヨウ素 128
NT2 ラジウム 213
NT2 ラジウム 214
NT2 ラドン 198
NT2 ラドン 200
NT2 ラドン 201
NT2 ラドン 202
NT2 ラドン 203
NT2 ラドン 204
NT2 ラドン 205
NT2 ラドン 206
NT2 ラドン 207
NT2 ラドン 208
NT2 ラドン 209
NT2 ラドン 210
NT2 ラドン 211
NT2 ランタン 117
NT2 ランタン 118
NT2 ランタン 119
NT2 ランタン 120
NT2 ランタン 121
NT2 ランタン 122
NT2 ランタン 123
NT2 ランタン 124
NT2 ランタン 125
NT2 ランタン 126
NT2 ランタン 127
NT2 ランタン 128
NT2 ランタン 129
NT2 ランタン 130
NT2 ランタン 131
NT2 ランタン 132
NT2 ランタン 133
NT2 ランタン 134
NT2 ランタン 135
NT2 ランタン 136
NT2 ランタン 137
NT2 ランタン 138
NT2 ルテチウム 150
NT2 ルテチウム 153
NT2 ルテチウム 154
NT2 ルテチウム 155
NT2 ルテチウム 156
NT2 ルテチウム 157
NT2 ルテチウム 158
NT2 ルテチウム 159
NT2 ルテチウム 160
NT2 ルテチウム 161
NT2 ルテチウム 162
NT2 ルテチウム 163
NT2 ルテチウム 164
NT2 ルテチウム 165
NT2 ルテチウム 166
NT2 ルテチウム 167
NT2 ルテチウム 168
NT2 ルテチウム 169
NT2 ルテチウム 170
NT2 ルテチウム 171
NT2 ルテチウム 172
NT2 ルテチウム 173
NT2 ルテチウム 174
NT2 ルテニウム 87
NT2 ルテニウム 90
NT2 ルテニウム 91
NT2 ルテニウム 92
NT2 ルテニウム 93
NT2 ルテニウム 94
NT2 ルテニウム 95
NT2 ルテニウム 97
NT2 ルビジウム 76
NT2 ルビジウム 77
NT2 ルビジウム 78
NT2 ルビジウム 79
NT2 ルビジウム 81
NT2 ルビジウム 82
NT2 ルビジウム 83
NT2 ルビジウム 84
NT2 ルビジウム 86
NT2 レニウム 163
NT2 レニウム 164
NT2 レニウム 165
NT2 レニウム 168
NT2 レニウム 170
NT2 レニウム 171
NT2 レニウム 172
NT2 レニウム 173
NT2 レニウム 174
NT2 レニウム 175
NT2 レニウム 176
NT2 レニウム 177
NT2 レニウム 178
NT2 レニウム 179
NT2 レニウム 180
NT2 レニウム 181
NT2 レニウム 182
NT2 レニウム 183
NT2 レニウム 184
NT2 レニウム 186
NT2 ローレンシウム 251
NT2 ローレンシウム 254
NT2 ローレンシウム 255
NT2 ローレンシウム 256
NT2 ロジウム 100
NT2 ロジウム 101
NT2 ロジウム 102
NT2 ロジウム 104
NT2 ロジウム 89
NT2 ロジウム 90
NT2 ロジウム 91
NT2 ロジウム 92
NT2 ロジウム 93

NT2 ロジウム 95
NT2 ロジウム 96
NT2 ロジウム 97
NT2 ロジウム 98
NT2 ロジウム 99
NT2 亜鉛 55
NT2 亜鉛 56
NT2 亜鉛 60
NT2 亜鉛 61
NT2 亜鉛 62
NT2 亜鉛 63
NT2 亜鉛 65
NT2 鉛 186
NT2 鉛 187
NT2 鉛 188
NT2 鉛 189
NT2 鉛 190
NT2 鉛 191
NT2 鉛 192
NT2 鉛 193
NT2 鉛 194
NT2 鉛 195
NT2 鉛 196
NT2 鉛 197
NT2 鉛 198
NT2 鉛 199
NT2 鉛 200
NT2 鉛 201
NT2 鉛 202
NT2 鉛 203
NT2 鉛 205
NT2 塩素 36
NT2 金 180
NT2 金 181
NT2 金 182
NT2 金 183
NT2 金 184
NT2 金 185
NT2 金 186
NT2 金 187
NT2 金 188
NT2 金 189
NT2 金 190
NT2 金 191
NT2 金 192
NT2 金 193
NT2 金 194
NT2 金 195
NT2 金 196
NT2 銀 100
NT2 銀 101
NT2 銀 102
NT2 銀 103
NT2 銀 104
NT2 銀 105
NT2 銀 106
NT2 銀 108
NT2 銀 110
NT2 銀 93
NT2 銀 95
NT2 銀 96
NT2 銀 97
NT2 銀 98
NT2 銀 99
NT2 臭素 67
NT2 臭素 68
NT2 臭素 71
NT2 臭素 73
NT2 臭素 74
NT2 臭素 75
NT2 臭素 76
NT2 臭素 77
NT2 臭素 78
NT2 臭素 80
NT2 水銀 177
NT2 水銀 178
NT2 水銀 179
NT2 水銀 180
NT2 水銀 181
NT2 水銀 182
NT2 水銀 183
NT2 水銀 184
NT2 水銀 185
NT2 水銀 186
NT2 水銀 187
NT2 水銀 188
NT2 水銀 189
NT2 水銀 190
NT2 水銀 191
NT2 水銀 192
NT2 水銀 193
NT2 水銀 194
NT2 水銀 195
NT2 水銀 197
NT2 窒素 13
NT2 鉄 45
NT2 鉄 52
NT2 鉄 53
NT2 鉄 55
NT2 銅 55
NT2 銅 58
NT2 銅 60
NT2 銅 61
NT2 銅 62
NT2 銅 64
NT2 白金 173
NT2 白金 174
NT2 白金 175
NT2 白金 176
NT2 白金 177
NT2 白金 178
NT2 白金 179
NT2 白金 180
NT2 白金 181
NT2 白金 182
NT2 白金 183
NT2 白金 184
NT2 白金 185
NT2 白金 186
NT2 白金 187
NT2 白金 188
NT2 白金 189
NT2 白金 191
NT2 白金 193
RT ベータ崩壊

ベータ放射セル

*BT1 ダイレクト収集コンバータ
RT 半導体ダイオード

ベータ放射量測定

BT1 線量測定
RT ベータ検出

ベータ粒子

原子核から放出されたもの。
BT1 荷電粒子
*BT1 電離放射線
RT ベータ検出
RT ベータ源
RT ベータ崩壊
RT 電子
RT 陽電子

ベーターW構造

2015年6月まで、BETA-W LATTICESがこの概念を表現するために使用された。
UF ベーターw格子
UF ａ－１５化合物
BT1 結晶構造

ベーターw格子

2015-06-22
2015年6月まで有効なディスクリプタであった。
USE ベーターw構造

ベーテ・ゴールドストーン近似

USE ベーテ・ゴールドストーン方程式

ベーテ・ゴールドストーン方程式

UF *ベーテ・ゴールドストーン近似*
BT1 方程式
RT 多体問題

ベーテ・サルピータの方程式

BT1 方程式
RT ブランケンベックラー・シュガー方程式
RT 場の量子論

ベーテ・テート方法

RT 原子炉安全
RT 数学

ベーテ・ハイトラー・シッフ公式

USE ベーテ・ハイトラー理論

ベーテ・ハイトラー理論

UF *ベーテ・ハイトラー・シッフ公式*
RT 制動放射（bremsstrahlung）
RT 電子対生成
RT 分岐比

ベーテ・プラチェック・モデル

USE プラチェック関数

ベーテ・フルビッツ効果

USE フルビィッツ効果

ベーテ・ワイツゼッカーサイクル

INIS: 1978-09-28; ETDE: 1979-05-03
USE ｃｎｏサイクル

ベーテ・ワイツゼッカー関係

USE ワイゼッカー公式

ベーリング海

*BT1 太平洋
RT アリューシャン列島

ポアズイユの流れ

USE 層流

ボアスコープ

INIS: 1975-11-11; ETDE: 1975-12-16
管、パイプ、もしくは孔の内側表面を検査するための、通常、光学装置。
RT パイプ
RT ボーリング孔
RT 圧力管
RT 管
RT 坑井検層
RT 望遠鏡

ポアソン比
BT1 機械的性質
BT1 無次元数
RT ひずみ
RT フックの法則
RT 弾性

ポアソン方程式
*BT1 偏微分方程式
RT ラプラス方程式

ポアンカレ・バートランド公式
1992-03-11
RT 積分法
RT 輸送理論

ポアンカレ群
*BT1 リー群
NT1 ローレンツ群
RT ローレンツ変換

ホイスティング
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-05-03
1997 年3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE マテリアルハンドリング

ホイスト
1999-07-12
1999 年7 月まで、CRANES がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 マテリアルハンドリング装置
RT ウィンチ
RT グラブ
RT クレーン
RT マテリアルハンドリング

ポイズニング
原子炉内で生成された物質による反応性の削減。例えば、キセノン、サマリウム、または原子炉内に封入されたホウ素などの材料。
UF *キセノン効果*
NT1 キセノン振動
NT1 サマリウム振動
RT 可燃性毒物
RT 核毒物
RT 原子炉動特性
RT 反応度
RT 流体毒物制御

ホイスラ合金
*BT1 アルミニウム合金
*BT1 マンガン合金
*BT1 耐食合金
*BT1 銅基合金
RT 黄銅
RT 青銅

ホイッスラーモード
INIS: 1988-11-16; ETDE: 2002-05-24
USE ホイッスラー不安定性

ホイッスラー電波
*BT1 電波雑音
RT 稲妻
RT 極光ヒス
RT 空電

ホイッスラー不安定性
INIS: 1988-11-16; ETDE: 1985-10-25
UF *ホイッスラーモード*
*BT1 プラズママクロ不安定性
RT ビーム・プラズマ系
RT プラズマ波

ボイド
RT 気泡
RT 空洞
RT 欠陥
RT 沸騰検出

ボイド係数
BT1 反応度係数

ボイド率
RT 液体
RT 蒸気

ホイヘンスの原理
RT 波動伝播

ボイラー
NT1 蒸気発生器
NT2 水蒸気発生器
NT1 廃棄物固形燃料ボイラ
NT1 廃熱ボイラ
NT1 復水ボイラー
NT1 流動層ボイラ
RT ボイラー燃料
RT 給水
RT 給炭機
RT 原子炉冷却系
RT 脱気装置
RT 地域暖房
RT 中央受熱器
RT 伝熱
RT 熱生産
RT 燃焼管理
RT 沸騰

ボイラー燃料
INIS: 1993-02-15; ETDE: 1981-01-30
1975 年5 月から1981 年1 月まで、BOILER FUEL はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
BT1 燃料
RT ボイラー
RT 化石燃料発電所
RT 水蒸気発生器

ポインティングベクトル
USE ポインティング定理

ポインティング定理
UF *ポインティングベクトル*
RT ベクトル
RT マクスウェルの方程式
RT 束密度
RT 放射線束

ポイント・ビーチー１号炉
ニュークリア・マネジメント社、ツークリークス、ウィスコンシン州、米国。
UF *ウィスコンシンポイントビーチー１号炉*
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

ポイント・ビーチー２号炉
ニュークリア・マネジメント社、ツークリークス、ウィスコンシン州、米国。
UF *ウィスコンシンポイントビーチー２号炉*
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

ポイント・ルプローー１号炉
INIS: 1977-02-08; ETDE: 1977-04-13
セントジョーンズ、ニューブランズウィック州、カナダ。
*BT1 天然ウラン原子炉
*BT1 ｃａｎｄｕ型炉
*BT1 ｐｈｗｒ（加圧重水型）炉

ポイント・ルプローー２号炉
INIS: 1986-08-19; ETDE: 1986-09-05
セントジョーンズ、ニューブランズウィック州、カナダ。
*BT1 天然ウラン原子炉
*BT1 ｃａｎｄｕ型炉
*BT1 ｐｈｗｒ（加圧重水型）炉

ポイント汚染物質源
INIS: 1992-03-09; ETDE: 1977-11-28
発生源が明示されていない一般的な文献のために使用。
BT1 汚染源
RT 移動汚染発生源
RT 汚染
RT 水質汚染
RT 大気汚染

ホウケイ酸ガラス
INIS: 1980-11-07; ETDE: 1980-07-09
低熱膨張耐熱性ガラス。
UF *ホウケイ酸塩*
BT1 ガラス
NT1 耐熱性ガラス
RT ホウ素ケイ酸塩
RT ホウ素燐酸塩ガラス

ホウケイ酸塩
INIS: 1980-11-07; ETDE: 1980-07-23
1980 年7 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ホウケイ酸ガラス

ぼうこう（膀胱）
*BT1 尿路
RT 骨盤

ホウリン酸塩
INIS: 1981-02-27; ETDE: 1980-10-07
USE ホウ素燐酸塩ガラス

ホウレンソウ
*BT1 双子葉植物綱
*BT1 野菜

ホウ化アルミニウム
BT1 アルミニウム化合物
*BT1 ホウ化物

ホウ化イッテルビウム
*BT1 イッテルビウム化合物
*BT1 ホウ化物

ホウ化イットリウム
*BT1 イットリウム化合物
*BT1 ホウ化物

ホウ化イリジウム
*BT1 イリジウム化合物
*BT1 ホウ化物

ホウ化ウラン
*BT1 ウラン化合物
*BT1 ホウ化物

ホウ化オスミウム
INIS: 1976-02-05; ETDE: 1975-12-16
*BT1 オスミウム化合物
*BT1 ホウ化物

ホウ化ガドリニウム
*BT1 ガドリニウム化合物
*BT1 ホウ化物

ホウ化カルシウム
*BT1 カルシウム化合物
*BT1 ホウ化物

ホウ化クロム
*BT1 クロム化合物
*BT1 ホウ化物

ホウ化ケイ素
BT1 ケイ素化合物
*BT1 ホウ化物

ホウ化ゲルマニウム
INIS: 1991-09-16; ETDE: 1978-10-23
BT1 ゲルマニウム化合物
*BT1 ホウ化物

ホウ化コバルト
*BT1 コバルト化合物
*BT1 ホウ化物

ホウ化サマリウム
*BT1 サマリウム化合物
*BT1 ホウ化物

ホウ化ジルコニウム
*BT1 ジルコニウム化合物
*BT1 ホウ化物

ホウ化スカンジウム
*BT1 スカンジウム化合物
*BT1 ホウ化物

ホウ化ストロンチウム
1996-07-23
1996 年 7 月から 2008 年 2 月まで、STRONTIUM COMPOUNDS および BORIDES がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 ストロンチウム化合物
*BT1 ホウ化物

ホウ化セリウム
*BT1 セリウム化合物
*BT1 ホウ化物

ホウ化タングステン
*BT1 タングステン化合物
*BT1 ホウ化物

ホウ化タンタル
*BT1 タンタル化合物
*BT1 ホウ化物

ホウ化チタン
*BT1 チタン化合物
*BT1 ホウ化物

ホウ化ツリウム
*BT1 ツリウム化合物
*BT1 ホウ化物

ホウ化トリウム
*BT1 トリウム化合物
*BT1 ホウ化物

ホウ化ニオブ
*BT1 ニオブ化合物
*BT1 ホウ化物

ホウ化ニッケル
*BT1 ニッケル化合物
*BT1 ホウ化物

ホウ化ネオジム
*BT1 ネオジム化合物
*BT1 ホウ化物

ホウ化ネプツニウム
1997-01-28
1996 年 10 月から 2008 年 2 月まで、NEPTUNIUM COMPOUNDS および BORIDES がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 ネプツニウム化合物
*BT1 ホウ化物

ホウ化バナジウム
*BT1 バナジウム化合物
*BT1 ホウ化物

ホウ化ハフニウム
*BT1 ハフニウム化合物
*BT1 ホウ化物

ホウ化パラジウム
1991-09-16
*BT1 パラジウム化合物
*BT1 ホウ化物

ホウ化バリウム
*BT1 バリウム化合物
*BT1 ホウ化物

ホウ化プルトニウム
*BT1 プルトニウム化合物
*BT1 ホウ化物

ホウ化ホルミウム
*BT1 ホウ化物
*BT1 ホルミウム化合物

ホウ化マグネシウム
*BT1 ホウ化物
*BT1 マグネシウム化合物

ホウ化マンガン
*BT1 ホウ化物
*BT1 マンガン化合物

ホウ化モリブデン
*BT1 ホウ化物
*BT1 モリブデン化合物

ホウ化ランタン
*BT1 ホウ化物
*BT1 ランタン化合物

ホウ化ルテチウム
*BT1 ホウ化物
*BT1 ルテチウム化合物

ホウ化ルテニウム
1976-02-05
*BT1 ホウ化物
*BT1 ルテニウム化合物

ホウ化レニウム
*BT1 ホウ化物
*BT1 レニウム化合物

ホウ化ロジウム
1977-09-06
*BT1 ホウ化物
*BT1 ロジウム化合物

ホウ化鉄
*BT1 ホウ化物
*BT1 鉄化合物

ホウ化物
1996-11-13
BT1 ホウ素化合物
NT1 インジウムホウ化物
NT1 エルビウムホウ化物
NT1 カドミウムホウ化物
NT1 カリウムホウ化物
NT1 ジスプロシウムホウ化物
NT1 スズホウ化物
NT1 テルビウムホウ化物
NT1 ナトリウムホウ化物
NT1 ビスマスホウ化物
NT1 プラセオジムホウ化物
NT1 ベリリウムホウ化物
NT1 ホウ化アルミニウム
NT1 ホウ化イッテルビウム
NT1 ホウ化イットリウム
NT1 ホウ化イリジウム
NT1 ホウ化ウラン
NT1 ホウ化オスミウム
NT1 ホウ化ガドリニウム
NT1 ホウ化カルシウム
NT1 ホウ化クロム
NT1 ホウ化ケイ素
NT1 ホウ化ゲルマニウム
NT1 ホウ化コバルト
NT1 ホウ化サマリウム
NT1 ホウ化ジルコニウム
NT1 ホウ化スカンジウム
NT1 ホウ化ストロンチウム
NT1 ホウ化セリウム
NT1 ホウ化タングステン
NT1 ホウ化タンタル
NT1 ホウ化チタン
NT1 ホウ化ツリウム
NT1 ホウ化トリウム
NT1 ホウ化ニオブ
NT1 ホウ化ニッケル
NT1 ホウ化ネオジム
NT1 ホウ化ネプツニウム
NT1 ホウ化バナジウム
NT1 ホウ化ハフニウム
NT1 ホウ化パラジウム
NT1 ホウ化バリウム
NT1 ホウ化プルトニウム
NT1 ホウ化ホルミウム
NT1 ホウ化マグネシウム
NT1 ホウ化マンガン
NT1 ホウ化モリブデン
NT1 ホウ化ランタン
NT1 ホウ化ルテチウム
NT1 ホウ化ルテニウム

NT1 ホウ化レニウム
NT1 ホウ化ロジウム
NT1 ホウ化鉄
NT1 ユウロピウムホウ化物
NT1 リチウムホウ化物
NT1 亜鉛ホウ化物
NT1 銅ホウ化物
RT セラミックス
RT 金属間化合物

ホウ砂
*BT1 ナトリウム化合物
*BT1 ホウ酸塩

ホウ酸
BT1 ホウ素化合物
BT1 酸素化合物
*BT1 無機酸
RT ホウ酸塩

ホウ酸塩
例えば、以下の下位語に記載されているようなエネルギーの研究開発に重要なものを除いた特定の化合物は、「(陽イオン)化合物」形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。
BT1 ホウ素化合物
BT1 酸素化合物
NT1 ホウ砂
RT ホウ酸
RT 酸化ホウ素

ボウ硝
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-11-07
USE 硫酸ナトリウム

ホウ素
*BT1 半金属元素

ホウ素 10
*BT1 ホウ素同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 軽い核
RT ホウ素 10 ビーム
RT ホウ素 10 反応

ホウ素 10 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ホウ素 10 ビーム
*BT1 イオンビーム
RT ホウ素 10

ホウ素 10 反応
*BT1 重イオン反応
RT ホウ素 10

ホウ素 11
*BT1 ホウ素同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 軽い核
RT ホウ素 11 ビーム
RT ホウ素 11 反応

ホウ素 11 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ホウ素 11 ビーム
*BT1 イオンビーム
RT ホウ素 11

ホウ素 11 反応
*BT1 重イオン反応
RT ホウ素 11

ホウ素 12
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ホウ素同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 軽い核
RT ホウ素 12 ビーム

ホウ素 12 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ホウ素 12 ビーム
2014-04-25
*BT1 放射性イオンビーム
RT ホウ素 12

ホウ素 13
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ホウ素同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 軽い核

ホウ素 13 ターゲット
INIS: 1975-12-19; ETDE: 1976-07-12
BT1 ターゲット

ホウ素 14
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ホウ素同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 軽い核

ホウ素 15
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ホウ素同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 軽い核

ホウ素 16
1992-09-22
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ホウ素同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 軽い核

ホウ素 17
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ホウ素同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 軽い核

ホウ素 18
INIS: 1985-07-22; ETDE: 1985-02-07
*BT1 ホウ素同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 軽い核

ホウ素 19
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ホウ素同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 軽い核

ホウ素 6
2007-10-01
*BT1 ホウ素同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 軽い核

ホウ素 7
*BT1 ホウ素同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 軽い核

ホウ素 8
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ホウ素同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 軽い核
RT ホウ素 8.ビーム

ホウ素 8.ビーム
2014-04-25
*BT1 放射性イオンビーム
RT ホウ素 8

ホウ素 8 ターゲット
INIS: 1992-09-22; ETDE: 1981-11-10
BT1 ターゲット

ホウ素 8 反応
1995-05-03
*BT1 重イオン反応

ホウ素 9
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ホウ素同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 軽い核

ホウ素アルセニド
INIS: 1989-04-20; ETDE: 1976-12-15
*BT1 ヒ化物
BT1 ホウ素化合物

ホウ素イオン
*BT1 イオン

ホウ素ケイ酸塩
*BT1 ケイ酸塩
BT1 ホウ素化合物
RT ケイ酸塩鉱物
RT ホウケイ酸ガラス
RT 電気石

ホウ素化合物
1996-08-05
NT1 ケイ化ホウ素
NT1 ハロゲン化ホウ素
NT2 フッ化ホウ素
NT2 ヨウ化ホウ素
NT2 塩化ホウ素
NT2 臭化ホウ素
NT1 フルオロホウ酸
NT1 フルオロホウ酸塩
NT1 ホウ化物
NT2 インジウムホウ化物
NT2 エルビウムホウ化物
NT2 カドミウムホウ化物
NT2 カリウムホウ化物

NT2 ジスプロシウムホウ化物
NT2 スズホウ化物
NT2 テルビウムホウ化物
NT2 ナトリウムホウ化物
NT2 ビスマスホウ化物
NT2 プラセオジムホウ化物
NT2 ベリリウムホウ化物
NT2 ホウ化アルミニウム
NT2 ホウ化イッテルビウム
NT2 ホウ化イットリウム
NT2 ホウ化イリジウム
NT2 ホウ化ウラン
NT2 ホウ化オスミウム
NT2 ホウ化ガドリニウム
NT2 ホウ化カルシウム
NT2 ホウ化クロム
NT2 ホウ化ケイ素
NT2 ホウ化ゲルマニウム
NT2 ホウ化コバルト
NT2 ホウ化サマリウム
NT2 ホウ化ジルコニウム
NT2 ホウ化スカンジウム
NT2 ホウ化ストロンチウム
NT2 ホウ化セリウム
NT2 ホウ化タングステン
NT2 ホウ化タンタル
NT2 ホウ化チタン
NT2 ホウ化ツリウム
NT2 ホウ化トリウム
NT2 ホウ化ニオブ
NT2 ホウ化ニッケル
NT2 ホウ化ネオジム
NT2 ホウ化ネプツニウム
NT2 ホウ化バナジウム
NT2 ホウ化ハフニウム
NT2 ホウ化パラジウム
NT2 ホウ化バリウム
NT2 ホウ化プルトニウム
NT2 ホウ化ホルミウム
NT2 ホウ化マグネシウム
NT2 ホウ化マンガン
NT2 ホウ化モリブデン
NT2 ホウ化ランタン
NT2 ホウ化ルテチウム
NT2 ホウ化ルテニウム
NT2 ホウ化レニウム
NT2 ホウ化ロジウム
NT2 ホウ化鉄
NT2 ユウロピウムホウ化物
NT2 リチウムホウ化物
NT2 亜鉛ホウ化物
NT2 銅ホウ化物
NT1 ホウ酸
NT1 ホウ酸塩
NT2 ホウ砂
NT1 ホウ素アルセニド
NT1 ホウ素ケイ酸塩
NT1 ボラン
NT1 ボロハイドライド
NT2 水素化ほう素ウラン
NT1 ボロン酸
NT1 リン化ホウ素
NT1 リン酸ホウ素
NT1 酸化ホウ素
NT1 水酸化ホウ素
NT1 水素化ホウ素
NT1 炭化ホウ素
NT1 窒化ホウ素
NT1 硫化ホウ素
RT 有機ホウ素化合物

ホウ素希釈事故
2017-07-18
USE ホウ素希釈不制御

ホウ素希釈不制御
2017-07-18
UF ホウ素希釈事故
*BT1 原子炉事故

ホウ素合金
1％以上のホウ素（B）を含む合金。
BT1 合金
NT1 コルモノイ合金
NT1 ホウ素添加合金
NT2 インコロイ９０１
NT2 レネイ８０
NT2 鋼－ｃｒ１５ｎｉ１５ｍｏｔｉｂ
NT2 鋼－ｎｉ２６ｃｒ１５ｔｉ２ｍｏｖａｌｂ
NT3 合金－ａ－２８６
NT2 合金－ni６０ｃｏ１５ｃｒ１０al6ｔｉ５ｍｏ３
NT3 合金－ｉｎ－１００
NT2 合金－ni６２cr１６mo１５fe３
NT3 ハステロイｓ
NT2 合金－ｉｎ－１０２
NT2 合金－ｍｏ９９ｂ
NT2 合金－ｎｉ４６ｃｒ２３ｃｏ１９ｔｉ５ａｌ４
NT3 合金－ｉｎ－９３９
NT2 合金－ｎｉ５９ｃｒ２０ｃｏ１７ｔｉ２
NT2 合金－ｎｉ６１ｃｒ１６ｃｏ９ａｌ３ｔｉ３ｗ３
NT3 合金－ｉｎ－７３８
NT2 合金－ｎｉ７４ｃｒ１３ａｌ６ｍｏ４
NT3 インコネル７１３ｃ
NT2 合金－ｎｉ７５ｃｒ１２ａｌ６ｍｏ５
NT3 インコネル７１３ｌｃ
NT2 合金－ｎｉ７６ｃｒ２０ｔｉ２
NT3 ニモニック ８０ａ
NT2 合金－ｎｉ７７ｃｒ２０ｔｉ２
NT2 合金－ｎｉ43ｆｅ33ｃｒ16ｍｏ3
NT3 ニモニック ｐｅ１６
NT2 合金－ｎｉ53ｃｏ19ｃｒ15ｍｏ5ａｌ4ｔｉ3
NT3 ウディメット７００
NT2 合金－ｎｉ55ｃｏ17ｃｒ15ｍｏ5ａｌ4ｔｉ4
NT3 アストロロイ
NT2 合金－ｎｉ55ｃｒ19ｃｏ11ｍｏ10ｔｉ3
NT3 レネイ４１
NT2 合金－ｎｉ58ｃｒ20ｃｏ14ｍｏ4ｔｉ3
NT3 ワスパロイ

ホウ素注入
1995-05-02
USE 安全注入

ホウ素添加合金
1996-11-13
１％未満のホウ素（B）を含む合金はここに含まれる。
*BT1 ホウ素合金
NT1 インコロイ９０１
NT1 レネイ８０
NT1 鋼－ｃｒ１５ｎｉ１５ｍｏｔｉｂ
NT1 鋼－ｎｉ２６ｃｒ１５ｔｉ２ｍｏｖａｌｂ
NT2 合金－ａ－２８６
NT1 合金－ni６０ｃｏ１５ｃｒ１０al６ｔｉ５ｍｏ３
NT2 合金－ｉｎ－１００
NT1 合金－ni６２cr１６mo１５fe３
NT2 ハステロイｓ
NT1 合金－ｉｎ－１０２
NT1 合金－ｍｏ９９ｂ
NT1 合金－ｎｉ４６ｃｒ２３ｃｏ１９ｔｉ５ａｌ４
NT2 合金－ｉｎ－９３９
NT1 合金－ｎｉ５９ｃｒ２０ｃｏ１７ｔｉ２
NT1 合金－ｎｉ６１ｃｒ１６ｃｏ９ａｌ３ｔｉ３ｗ３
NT2 合金－ｉｎ－７３８
NT1 合金－ｎｉ７４ｃｒ１３ａｌ６ｍｏ４
NT2 インコネル７１３ｃ
NT1 合金－ｎｉ７５ｃｒ１２ａｌ６ｍｏ５
NT2 インコネル７１３ｌｃ
NT1 合金－ｎｉ７６ｃｒ２０ｔｉ２
NT2 ニモニック ８０ａ
NT1 合金－ｎｉ７７ｃｒ２０ｔｉ２
NT1 合金－ｎｉ43ｆｅ33ｃｒ16ｍｏ3
NT2 ニモニック ｐｅ１６
NT1 合金－ｎｉ53ｃｏ19ｃｒ15ｍｏ5ａｌ4ｔｉ3
NT2 ウディメット７００
NT1 合金－ｎｉ55ｃｏ17ｃｒ15ｍｏ5ａｌ4ｔｉ4
NT2 アストロロイ
NT1 合金－ｎｉ55ｃｒ19ｃｏ11ｍｏ10ｔｉ3
NT2 レネイ４１
NT1 合金－ｎｉ58ｃｒ20ｃｏ14ｍｏ4ｔｉ3
NT2 ワスパロイ

ホウ素同位体
1999-07-16
BT1 同位体
NT1 ホウ素 10
NT1 ホウ素 11
NT1 ホウ素 12
NT1 ホウ素 13
NT1 ホウ素 14
NT1 ホウ素 15
NT1 ホウ素 16
NT1 ホウ素 17
NT1 ホウ素 18
NT1 ホウ素 19
NT1 ホウ素 6
NT1 ホウ素 7
NT1 ホウ素 8
NT1 ホウ素 9

ホウ素被覆計数器
*BT1 中性子検出器
*BT1 比例計数管

ホウ素被覆電離箱
*BT1 中性子検出器
*BT1 電離箱

ホウ素複合物
BT1 複合体

ホウ素燐酸塩ガラス
INIS: 2000-04-04; ETDE: 1980-10-07
低熱膨張耐熱性ガラス。
UF *ホウリン酸塩*
BT1 ガラス
RT ホウケイ酸ガラス
RT リン酸ホウ素
RT リン酸塩ガラス

ボエジャー宇宙探査機
INIS: 1978-04-21; ETDE: 1978-07-06
*BT1 宇宙船

ホース
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-01-07
BT1 管

ホース不安定性
UF *ガーデンホース不安定性*
UF *消火ホース不安定性*
*BT1 プラズマミクロ不安定性

ホーニング
BT1 機械加工
RT 磨砕

ホープクリーク－１号炉
ニュージャージー電力ガス公共事業会社、セーラム、ニュージャージー州、米国。1973 年 11 月まで、NEWBOLD ISLAND-1 REACTOR がこの概念を表現するために使用された。
UF *ニュージャージー州ボーデンタウン・ニューボールド島－１号炉*
UF *公益事業ニューボールド島－１号炉*
*BT1 沸騰水型原子炉

ホープクリーク－２号炉
ニュージャージー電力ガス公共事業会社、セーラム、ニュージャージー州、米国。1981 年、建設開始前にキャンセル。1973 年 11 月まで、NEWBOLD ISLAND-2 REACTOR がこの概念を表現するために使用された。
UF *ニュージャージー州ボーデンタウン・ニューボールド島－２号炉*
UF *ニューボールド島－２号炉*
UF *公益事業ニューボールド島－２号炉*
*BT1 沸騰水型原子炉

ホーベル
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-06-06
UF *コールブラウ*
UF *コールブレーナ*
UF *ブラウ（コール）*
*BT1 カッタローダ

ホームズ・ストレットフォードプロセス
2000-04-12
石炭から製造された燃料ガスから硫黄化合物を除去する方法。
*BT1 脱硫

ホーランド石
INIS: 1981-09-18; ETDE: 1981-06-13
*BT1 酸化鉱物
RT シンロックプロセス
RT 酸化アルミニウム
RT 酸化チタン
RT 酸化バリウム

ホール
2006-05-26
SEE 天井の高い部屋

ホール効果
RT エッチングハウゼン効果
RT シュブヌコフ・ド・ハース効果
RT ネルンスト効果
RT リーギ・ルデュック効果
RT 導電体

ホール発電機
USE ｍｈｄ（電磁流体）発電機

ポクラン実験
INIS: 1994-10-14; ETDE: 1976-01-26
1994 年 9 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 核爆発
USE 地中爆発

ポケット計算機
INIS: 1985-12-10; ETDE: 1978-11-14
USE 計算器

ポケット電離箱
USE コンデンサー電離箱

ボゴリューボフ・valatin 関係
USE ボゴリューボフ変換

ボゴリューボフ変換
UF *ボゴリューボフ・valatin 関係*
*BT1 正準変換
RT ハートリー・フォック・ボゴリューボフ理論

ボゴリューボフ方法
BT1 計算法
RT 超伝導

ボゴリューボフ理論
USE ｂｂｇｋｙ方程式

ホジキン病
UF *リンパ肉芽腫症*
UF *悪性リンパ肉芽腫*
*BT1 リンパ腫

ポジトロニウム
1975 年 12 月から 1996 年 5 月まで、POSITRONIUM CHEMISTRY はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SF *ポジトロニウム化学*
RT プロトニウム
RT ポジトロニウム化合物
RT ミューオニウム
RT 原子
RT 電子
RT 陽電子

ポジトロニウム化学
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-12-16
下記のディスクリプタの一つに加え、CHEMISTRY、 CHEMICAL PROPERTIES、CHEMICAL REACTIONS もしくはその下位語を用いよ。 1996 年 5 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SEE ポジトロニウム
SEE ポジトロニウム化合物

ポジトロニウム化合物
INIS: 1985-09-09; ETDE: 1977-05-07
（Ｘ；Ｐｓ）または（Ｘ－；ｅ＋）タイプの原子ポジトロニウムシステム。
SF *ポジトロニウム化学*
RT ポジトロニウム

ホスキンス 875
2000-04-12
*BT1 アルミニウム合金
*BT1 クロム合金
*BT1 鉄基合金

ホスゲン
UF *オキシ塩化炭素*
UF *塩化カルボニル*
*BT1 炭酸誘導体
*BT1 有機塩素化合物

ポスタム
1995-11-06
USE ポロニウム 210

ボスニア・ヘルツェゴビナ
INIS: 1997-11-11; ETDE: 2000-10-12
SF *ユーゴスラビア連邦共和国*
*BT1 東欧

ホスファターゼ
酵素番号 3.1.3.
*BT1 エステラーゼ
NT1 アルカリホスファターゼ
NT1 ヌクレオチダーゼ
NT1 酸性ホスファターゼ
RT イノシン三リン酸

ホスファチジルコリン
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-03-04
USE レシチン

ホスフィンオキシド
INIS: 1992-01-07; ETDE: 1985-09-23
*BT1 リン化水素
BT1 酸素化合物
NT1 トリオクチルホスフィン酸化物
NT1 トリフェニルホスフィン酸化物
NT1 トリブチルホスフィン酸化物
NT1 ｃｍｐｏ
RT 有機リン化合物

ホスフィン酸
1992-01-10
1992 年まで、ORGANOPHOSPHINIC ACIDS がこの概念を表現するために使用された。
UF *有機ホスフィン酸*
*BT1 有機リン化合物
*BT1 有機酸
RT ホスフィン酸エステル

ホスフィン酸エステル
*BT1 エステル類
*BT1 有機リン化合物
RT ホスフィン酸

ホスフィン酸エチロンエチル
2000-04-12
USE 放射線防護剤
USE 有機硫黄化合物

ホスホクレアチン
*BT1 アミノ酸
*BT1 有機リン化合物

RT クレアチン

ホスホジエステラーゼ

INIS: 1986-12-03; ETDE: 1981-01-12
酵素番号3.1.4.
*BT1 エステラーゼ
NT1 ヌクレアーゼ
NT2 リボ核酸アーゼ
NT2 ｄｎａ加水分解酵素
NT3 エンドヌクレアーゼ

ホスホリラーゼ
USE リン酸転移酵素

ホスホン酸

1994-03-15
*BT1 有機リン化合物
*BT1 有機酸

ホスホン酸エステル

SF *ｄｅｈｐａ（ホスホン酸ジ(2-エチルヘキシル)）*
*BT1 エステル類
*BT1 有機リン化合物
NT1 ｄａｍｐａ（ホスホン酸ジイソアミルメチル）
NT1 ｄｈｄｅｃｍｐ（ジエチルカルバモイルメチルフォスフォネート）

ホスホン酸ジイソアミルメチル
USE ｄａｍｐａ（ホスホン酸ジイソアミルメチル）

ホスホン酸ジイソペンチルメチル
USE ｄａｍｐａ（ホスホン酸ジイソアミルメチル）

ホスホ加水分解酵素

INIS: 1985-09-09; ETDE: 1981-01-30
酵素番号3.6.1.
*BT1 酸脱水酵素
NT1 ａｔｐアーゼ

ホセ・カブレラ炉
USE ソリーター１号炉

ホソバオカヒジキ
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-04-17
1997年3月まで、TUMBLEWEEDSがＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
USE 双子葉植物綱

ボソン

NT1 グルーオン
NT1 ゴールドストーンボソン
NT2 アキシオン
NT2 マヨロン
NT1 ヒグスボソン
NT1 レプトクオーク
NT1 光子
NT2 宇宙光子
NT1 中間ボソン
NT2 中間ベクトルボゾン
NT3 ｗプラスボソン
NT3 ｗマイナスボソン
NT3 ｚ中性ボソン
NT1 中間子
NT2 スカラー中間子
NT3 カイ０（３４１５）中間子
NT3 ａ0（９８０）中間子
NT3 ｆ0（９８０）中間子
NT3 ｋ*0（１４３０）中間子
NT3 ｆ0（１２４０）中間子
NT3 ｆ0（１３００）中間子
NT3 ｆ0（１５９０）中間子
NT3 ｆ0（１７３０）中間子
NT2 ストレンジオニウム
NT3 ｆ2’（１５２５）中間子
NT2 ストレンジ中間子
NT3 ｂｓ中間子
NT3 ｄ*ｓ（２１１０）中間子
NT3 ｄ　ｓ中間子
NT3 ｄ　ｓ－２５３６中間子
NT3 ｋ*0（１４３０）中間子
NT3 ｋ*2（１４３０）中間子
NT3 ｋ*3（１７８０）中間子
NT3 ｋ*4（２０４５）中間子
NT3 ｋ*（１４１０）中間子
NT3 ｋ*（１６８０）中間子
NT3 ｋ*（８９２）中間子
NT3 ｋ中間子
NT4 宇宙ｋ中間子
NT4 中性ｋ中間子
NT5 短寿命中性ｋ中間子
NT5 中性反ｋ中間子
NT5 長寿命中性ｋ中間子
NT4 反ｋ中間子
NT5 中性反ｋ中間子
NT4 ｋ中間子プラス
NT4 ｋ中間子マイナス
NT3 ｋ（１４６０）中間子
NT3 ｋ（１８３０）中間子
NT3 ｋ１（１２７０）中間子
NT3 ｋ１（１４００）中間子
NT3 ｋ２（１７７０）中間子
NT3 ｋ２（１８２０）中間子
NT2 チャーム中間子
NT3 ｂｃ中間子
NT3 ｄ*2（２４６０）中間子
NT3 ｄ*ｓ（２１１０）中間子
NT3 ｄ*（２０１０）中間子
NT3 ｄ1（２４２０）中間子
NT3 ｄ中間子
NT4 ｄプラス中間子
NT4 ｄマイナス中間子
NT4 ｄ中性中間子
NT5 反ｄ中性中間子
NT3 ｄ　ｓ中間子
NT3 ｄ　ｓ－２５３６中間子
NT2 チャーモニウム
NT3 イータｃ（２９８０）中間子
NT3 イータｃ（３５９０）中間子
NT3 カイ０（３４１５）中間子
NT3 カイ１（３５１０）中間子
NT3 カイ２（３５５５）中間子
NT3 プサイ（３６８５）中間子
NT3 プサイ（３７７０）中間子
NT3 プサイ（４０４０）中間子
NT3 プサイ（４１６０）中間子
NT3 プサイ（４４１５）中間子
NT3 ｊ/φ（３０９７）中間子
NT2 テンソル中間子
NT3 オメガ３（１６７０）中間子
NT3 カイ２（３５５５）中間子
NT3 カイｂ２（９９１５）中間子
NT3 パイ２（１６７０）中間子
NT3 パイ２（２１００）中間子
NT3 ファイ３（１８５０）中間子
NT3 ロー３（１６９０）中間子
NT3 ロー３（２２５０）中間子
NT3 ロー５（２３５０）中間子
NT3 ａ2（１３２０）中間子
NT3 ａ４（２０４０）中間子
NT3 ｄ*2（２４６０）中間子
NT3 ｆ2’（１５２５）中間子
NT3 ｆ2（１２７０）中間子
NT3 ｆ2（１４３０）中間子
NT3 ｆ2（１７２０）中間子
NT3 ｆ４（２０５０）中間子
NT3 ｆ４（２３００）中間子
NT3 ｆ6（２５１０）中間子
NT3 ｋ*2（１４３０）中間子
NT3 ｋ*3（１７８０）中間子
NT3 ｋ*4（２０４５）中間子
NT3 ｋ２（１７７０）中間子
NT3 ｋ２（１８２０）中間子
NT3 ａ６（２４５０）中間子
NT3 ｆ2（１８１０）中間子
NT3 ｆ2（２０１０）中間子
NT3 ｆ2（２３００）中間子
NT3 ｆ2（２３４０）中間子
NT2 トッポニウム
NT2 バリオニウム
NT2 ビューティ中間子
NT3 ｂｃ中間子
NT3 ｂｓ中間子
NT3 ｂ中間子
NT4 ｂプラス中間子
NT4 ｂマイナス中間子
NT4 ｂ中性中間子
NT5 反ｂ中性中間子
NT3 ｂ*（５３２５）中間子
NT2 ファイ中間子
NT3 ファイ（１０２０）中間子
NT3 ファイ（１６８０）中間子
NT3 ファイ３（１８５０）中間子
NT2 ベクトル中間子
NT3 ウプシロン（１００２３）中間子
NT3 ウプシロン（１０３５５）中間子
NT3 ウプシロン（１０５８０）中間子
NT3 ウプシロン（１０８６０）中間子
NT3 ウプシロン（１１０２０）中間子
NT3 ウプシロン（９４６０）中間子
NT3 オメガ（１４２０）中間子
NT3 オメガ（１６００）中間子
NT3 オメガ（７８２）中間子
NT3 ファイ（１０２０）中間子
NT3 ファイ（１６８０）中間子
NT3 プサイ（３６８５）中間子
NT3 プサイ（３７７０）中間子
NT3 プサイ（４０４０）中間子
NT3 プサイ（４１６０）中間子
NT3 プサイ（４４１５）中間子
NT3 ロー（１４５０）中間子
NT3 ロー（１７００）中間子
NT3 ロー（２１５０）中間子
NT3 ロー（７７０）中間子
NT3 ｄ*（２０１０）中間子
NT3 ｊ/φ（３０９７）中間子
NT3 ｋ*（１４１０）中間子
NT3 ｋ*（１６８０）中間子
NT3 ｋ*（８９２）中間子
NT3 ｂ*（５３２５）中間子
NT2 ボトモニウム
NT3 ウプシロン（１００２３）中間子

NT3 ウプシロン（１０３５５）中間子
NT3 ウプシロン（１０５８０）中間子
NT3 ウプシロン（１０８６０）中間子
NT3 ウプシロン（１１０２０）中間子
NT3 ウプシロン（９４６０）中間子
NT3 カイｂ０（１０２３５）中間子
NT3 カイｂ０（９８６０）中間子
NT3 カイｂ１（１０２５５）中間子
NT3 カイｂ１（９８９０）中間子
NT3 カイｂ２（１０２７０）中間子
NT3 カイｂ２（９９１５）中間子
NT2 擬スカラー中間子
NT3 イータプライム（９５８）中間子
NT3 イータ中間子
NT3 イータ（１２９５）中間子
NT3 イータ（１４４０）中間子
NT3 イータｃ（２９８０）中間子
NT3 パイオン
NT4 パイオンプラス
NT4 パイオンマイナス
NT4 パイオン中性
NT4 宇宙π中間子
NT3 パイ（１３００）中間子
NT3 パイ（１７７０）中間子
NT3 擬スカラー反中間子
NT4 反ｂ中性中間子
NT4 反ｄ中性中間子
NT3 ｂｃ中間子
NT3 ｂｓ中間子
NT3 ｂ中間子
NT4 ｂプラス中間子
NT4 ｂマイナス中間子
NT4 ｂ中性中間子
NT5 反ｂ中性中間子
NT3 ｄ中間子
NT4 ｄプラス中間子
NT4 ｄマイナス中間子
NT4 ｄ中性中間子
NT5 反ｄ中性中間子
NT3 ｄ　ｓ中間子
NT3 ｋ中間子
NT4 宇宙ｋ中間子
NT4 中性ｋ中間子
NT5 短寿命中性ｋ中間子
NT5 中性反ｋ中間子
NT5 長寿命中性ｋ中間子
NT4 反ｋ中間子
NT5 中性反ｋ中間子
NT4 ｋ中間子プラス
NT4 ｋ中間子マイナス
NT3 ｋ（１４６０）中間子
NT3 ｋ（１８３０）中間子
NT2 軸性ベクトル中間子
NT3 カイ１（３５１０）中間子
NT3 カイｂ１（９８９０）中間子
NT3 ａ１（１２６０）中間子
NT3 ｂ１（１２３５）中間子
NT3 ｄ１（２４２０）中間子
NT3 ｄ　ｓ－２５３６中間子
NT3 ｆ１（１２８５）中間子
NT3 ｆ１（１４２０）中間子
NT3 ｆ１（１５１０）中間子
NT3 ｈ１（１１７０）中間子
NT3 ｋ１（１２７０）中間子
NT3 ｋ１（１４００）中間子
NT2 反中間子
NT3 擬スカラー反中間子
NT4 反ｂ中性中間子
NT4 反ｄ中性中間子
NT2 ｘ（１７００）中間子
NT2 ｘ（１９３５）中間子
NT2 ｘ（２２２０）中間子
NT2 ｘ（３０７５）中間子
RT ボソン・フェルミオン対称性
RT ボーズ・アインシュタインガス
RT ボーズ・アインシュタイン統計
RT 相互作用ボソン模型

ボソン・フェルミオン対称性

1984-12-04
ボソンとフェルミオンが共通の対称性を共有するフェルミオンだけでなく、既存の数のボソンを含む系の対称性。
UF *スピノル対称*
UF *フェルミオン・ボソン対称性*
UF *力学的ボソン・フェルミオン対称性*
BT1 対称性
RT フェルミオン
RT ボソン
RT ボソン展開
RT 相互作用ボソン模型
RT 力学的なグループ

ボソン化
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-11-08
USE ボソン展開

ボソン交換模型

UF *中間子交換*
*BT1 周辺模型
NT1 シグマモデル
NT1 ｏｂｅ模型
NT2 ｏｐｅ模型
NT3 エレクトリックボーン模型
RT 深非弾性散乱

ボソン展開

INIS: 1986-01-21; ETDE: 1984-11-08
UF *ボソン化*
RT ジェネレータ座標方法
RT ダイソン表示
RT タム・ダンコフの方法
RT ハートリー・フォック・ボゴリューボフ理論
RT ボソン・フェルミオン対称性
RT 級数展開
RT 集団模型
RT 相互作用ボソン模型
RT 乱雑位相近似
RT 量子演算子
RT 量子力学

ボックスカー実験
1994-10-13
クロスタイ作戦中に実施された実験。1994年9月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 核爆発
USE 地下爆発

ボックスモデル

INIS: 1992-03-10; ETDE: 1987-07-31
BT1 数理モデル
RT シミュレーション
RT 海洋循環
RT 気候モデル
RT 大気循環

ボッグヘッド炭

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-05-03
*BT1 腐泥炭
NT1 トルバン岩（灯油頁岩）

ポッケルスセル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-02-14
電子制御可能な光変調器や光学スイッチ。
RT 液晶

ボッシュプロセス

2000-04-12
一酸化炭素と水蒸気から水素を製造するための触媒法。
BT1 化学反応
RT 一酸化炭素
RT 蒸気
RT 水素生成

ホットアトム化学

核変換から得られる（1 ｅＶ以上の）高運動エネルギーの原子やイオンの化学反応。
UF *核変換の化学的効果*
UF *反跳化学*
*BT1 放射化学
NT1 ジラード・チャルマーズ反応
RT スカベンジング
RT 核反応
RT 原子価
RT 反跳
RT 保持

ホットスポット

RT ドライアウト
RT バーンアウト
RT ホットスポット係数
RT 火山
RT 原子炉冷却系
RT 再加湿
RT 伝熱
RT 燃料被覆管

ホットスポット係数

BT1 無次元数
RT ホットスポット
RT 原子炉安全

ホットスポット（生物学的）
USE 生物学的ホットスポット

ホットセル

放射性物質の遠隔操作のための遮蔽された部屋。
*BT1 実験室設備
RT グローブボックス
RT ホットラボ
RT マニピュレータ
RT 遠隔監視装置
RT 遠隔操作
RT 遠隔操作装置
RT 遮蔽

RT 潜望鏡
RT 放射線防護（radiation protection）

ホットチャンネル
RT ホットチャンネル係数
RT 原子炉冷却系
RT 燃料チャンネル

ホットチャンネル係数
BT1 無次元数
RT ホットチャンネル
RT 原子炉安全

ホットな核
1994-04-12
４ＭｅＶを超える温度を有する核。
BT1 原子核

ホットプラズマ
BT1 *プラズマ*

ホットプレス法
UF *熱間静水圧圧縮成形*
*BT1 圧縮成型
RT 熱間加工

ホットラボ
UF *放射化学実験室*
BT1 原子力施設
BT1 実験室
RT ホットセル
RT マニピュレータ
RT 遠隔操作
RT 実験室設備
RT 潜望鏡
RT 放射線障害
RT 放射線防護（radiation protection）
RT 放射能

ポット・ブローシュプロセス
2000-04-12
溶媒抽出後の水素化による合成原油への石炭の直接変換。1994 年3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 石炭液化

ホット実験施設
INIS: 1990-12-06; ETDE: 1980-10-27
1990 年12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ｈｅｆ（ホット実験施設）

ホット実験用ゼロエネルギー炉
1993-11-08
USE ヒーロー炉

ホット濃縮黒鉛減速熱中性子振動炉
1993-11-08
USE ヘクター炉

ホッパ
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-03-04
UF *燃料庫*
BT1 格納容器

ボツリヌス菌
*BT1 クロストリジウム属

ボツワナ共和国
BT1 アフリカ
BT1 発展途上国

ホテイアオイ
INIS: 1991-12-16; ETDE: 1977-11-29
BT1 水生生物
*BT1 単子葉植物綱

ボディー構成
NT1 骨密度
RT 体
RT 定量化学分析

ホテル
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-17
UF *モーテル（motels）*
UF *モーテル（motor inns）*
UF *宿屋*
*BT1 商用ビル
RT 観光
RT 住宅建築物

ポテンシャル
INIS: 1996-06-28; ETDE: 1979-04-11
差別化によって誘導される力の数学的構造。ELECTRIC POTENTIAL でカバーされる概念には使用しない。
UF *ポテンシャル障壁*
UF *レヴィポテンシャル*
UF *レヴィ・クラインの可能性*
UF *周期的ポテンシャル*
NT1 タバキンポテンシャル
NT1 バッキンガムポテンシャル
NT1 マフィン・ティンポテンシャル
NT1 モースポテンシャル
NT1 レナード・ジョーンズ・ポテンシャル
NT1 ロッシュ等ポテンシャル
NT1 核ポテンシャル
NT2 ウッド・サクソンポテンシャル
NT2 ソフトコアポテンシャル
NT2 ハードコアポテンシャル
NT2 フゥルテーンポテンシャル
NT2 井戸型ポテンシャル
NT2 核分裂障壁
NT2 調和ポテンシャル
NT2 湯川ポテンシャル
NT1 核子・核子ポテンシャル
NT2 ガウスポテンシャル
NT2 シファーポテンシャル
NT2 スキルムポテンシャル
NT2 リードポテンシャル
NT2 山口ポテンシャル
NT2 表面デルタポテンシャル
NT2 浜田・ジョンストンポテンシャル
NT1 中心力ポテンシャル
NT1 非局所ポテンシャル
NT1 表面ポテンシャル
NT1 木原ポテンシャル
NT1 ｏｐｅポテンシャル
NT2 ガンメル・ターレルポテンシャル
RT テンソル力
RT ポテンシャル散乱
RT ローゼンフェルド力
RT 位置エネルギー
RT 核力
RT 基本相互作用
RT 原子間力
RT 重力場
RT 電磁場
RT 非中心力
RT 分子間力

ポテンシャル散乱
*BT1 弾性散乱
RT クーロン散乱
RT ポテンシャル

ポテンシャル障壁
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-04-11
USE ポテンシャル

ポテンシャル流
BT1 流体流動

ポテンションスタット
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-03-28
電量滴定法中の作用電極の電位を制御する自動器具。
BT1 測定器
RT ボルタンメトリー
RT 滴定
RT 電位差計

ホドスコープ
RT 計数技術
RT 望遠鏡カウンタ

ポドビルニアク接触器
*BT1 抽出装置
RT 遠心分離
RT 溶媒抽出

ポドフィリン酸
1996-10-23
1996 年10 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ヒドロキシ酸

ポトマック川
1977-09-06
*BT1 川
RT ウェストヴァージニア州
RT バージニア州
RT ポトマック川流域
RT メリーランド州

ポトマック川流域
INIS: 1992-01-14; ETDE: 1980-11-08
BT1 流域
RT ウェストヴァージニア州
RT バージニア州
RT ペンシルベニア州
RT ポトマック川
RT メリーランド州
RT ワシントン dc

ボトミングサイクル
1996-08-05
1996 年7 月まで、THERMODYNAMIC CYCLES がこの概念を表現するために使用された。
BT1 熱力学サイクル

ボトムクォーク模型
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-11-07
USE フレーバーモデル

ボトムバリオン
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-16
USE ビューティバリオン

ボトム中間子
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1984-12-26
USE ビューティ中間子

ボトム粒子
INIS: 1985-01-17; ETDE: 1985-02-22
USE ビューティ粒子

ボトモニウム
INIS: 1995-10-04; ETDE: 1988-02-01
ボトムクォークと反ボトムクォーク束縛状態。
SF ウプシロン共鳴
BT1 クォーコニウム
*BT1 中間子
NT1 ウプシロン（１００２３）中間子
NT1 ウプシロン（１０３５５）中間子
NT1 ウプシロン（１０５８０）中間子
NT1 ウプシロン（１０８６０）中間子
NT1 ウプシロン（１１０２０）中間子
NT1 ウプシロン（９４６０）中間子
NT1 カイｂ０（１０２３５）中間子
NT1 カイｂ０（９８６０）中間子
NT1 カイｂ１（１０２５５）中間子
NT1 カイｂ１（９８９０）中間子
NT1 カイｂ２（１０２７０）中間子
NT1 カイｂ２（９９１５）中間子
RT ビューティ粒子
RT ｂクォーク

ボナー球検出器
UF 多球型中性子探知器
*BT1 減速探知器

ボナー球分光計
*BT1 中性子スペクトロメータ

ホバークラフト
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-08-09
USE エアクッション艇

ボフォート海
INIS: 1991-09-19; ETDE: 1977-04-12
*BT1 北極海
NT1 プルドーベイ

ボフニチェプラント
2004-12-15
USE ボフニチェ放射性廃棄物再処理センター

ボフニチェ放射性廃棄物再処理センター
2004-12-15
UF ボフニチェプラント
UF ｂｓｃｒａｏ（ボフニチェ放射性廃棄物再処理センター）
*BT1 放射性廃棄物施設
RT スロバキア共和国
RT マニビエ運河（スロバキア）
RT 中レベル放射性廃棄物
RT 低レベル放射性廃棄物

ボフニチェＡ－１号炉
トルナヴァ、スロバキア。
UF スロバキア重水減速ガス冷却炉
UF ａ－１号炉（ボフニチェ）
UF ｋｓ－１５０炉
*BT1 天然ウラン原子炉
*BT1 動力炉
*BT1 二酸化炭素冷却炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 ｈｗｇｃｒ（重水減速ガス冷却）型炉

ボフニチェＡ－２号炉
トルナヴァ、スロバキア。
UF ａ－２号炉（ボフニチェ）
*BT1 天然ウラン原子炉
*BT1 動力炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 ｈｗｇｃｒ（重水減速ガス冷却）型炉

ボフニチェＶ－１号炉
トルナヴァ、スロバキア。2006 年に恒久的シャットダウン。
UF ボフニツェ１号炉
UF ボフニツェ２号炉
UF ｖ－１炉（ボフニチェ）
*BT1 ロシア型加圧水型炉

ボフニチェＶ－２号炉
INIS: 1979-05-28; ETDE: 1979-09-06
トルナヴァ、スロバキア。2008 年に恒久的シャットダウン。
UF ボフニツェ３号炉
UF ボフニツェ４号炉
UF ｖ－２炉（ボフニチェ）
*BT1 ロシア型加圧水型炉

ボフニツェ１号炉
2017-10-25
USE ボフニチェｖ－１号炉

ボフニツェ２号炉
2017-10-25
USE ボフニチェｖ－１号炉

ボフニツェ３号炉
2017-10-25
USE ボフニチェｖ－２号炉

ボフニツェ４号炉
2017-10-25
USE ボフニチェｖ－２号炉

ホフマンプロセス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-04-17
沸騰触媒床において石炭と過熱水蒸気中のアルカリとの混入混合物を用いたガス化プロセス。1993 年７月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 石炭ガス化

ポプラ
*BT1 樹木
*BT1 双子葉植物綱
NT1 ヒロハハコヤナギ
NT1 ヤマナラシ

ホホバ
INIS: 1992-01-09; ETDE: 1980-11-25
*UF ジョジョバ
*BT1 双子葉植物綱
*BT1 低木
RT 乾燥地

ホマライト
INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-03-27
LOCA 条件でPWR 圧力容器内の亀裂伝播の光弾性分析に使用される脆いポリエステル。
*BT1 ポリエチレン・テレフタラート
RT アラルダイト
RT 応力解析
RT 光弾性

ポメランチュクの定理
RT 全断面図
RT 相互作用
RT 反粒子ビーム
RT 粒子ビーム

ポメランチュク極
RT レッジェ極

ポメランチュク粒子
UF ポメロン
BT1 準粒子
RT モリソン規則
RT レッジェ極

ポメロン
USE ポメランチュク粒子

ホモシスチン
1996-07-18
1996 年７月まで有効なディスクリプタであった。
USE アミノ酸

ホモシステイン
ETDE: 1997-03-15
*BT1 アミノ酸
RT システイン

ホモジネート
RT インビトロ（試験管内で）
RT 器官
RT 生物学的物質
RT 動物細胞
RT 動物組織

ホモ接合
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-07-18
BT1 半導体接合
RT ヘテロ接合

ホラティウス炉
*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 プール型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ポラリトン
INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-04-26
USE ポーラロン

ボラン
1996-08-05
UF ジボラン
BT1 ホウ素化合物
*BT1 水素化物
RT カルボラン

ポリアクリラート
UF アクリル高分子
*BT1 エステル類
*BT1 ポリビニル
NT1 パースペックス
NT1 プレクシグラス
NT1 ルサイト
NT1 ｐｍｍａ（ポリメタクリル酸メチル樹脂）
RT メタクリル酸

ポリアクリロニトリル
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-12-08
USE ニトリル
USE 有機高分子

ポリアセタール
*BT1 有機高分子
NT1 ポリオキシメチレン
NT1 ホルムバール
RT アセタール類
RT イヌリン
RT キチン
RT セルロース
RT でんぷん
RT リグニン

ポリアセチレン
INIS: 1994-07-21; ETDE: 1981-07-18
*BT1 ポリエン
*BT1 有機高分子
RT アセチレン
RT 電解質、電界液

ポリアミド
1996-08-05
UF *ダウプッシャー７００*
*BT1 有機高分子
NT1 ナイロン
NT1 ポリウレタン
NT2 ハロセイン
RT アミド
RT アルブミン
RT タンパク質

ポリイソプレン
*BT1 エラストマー
*BT1 有機高分子
RT イソプレン

ホリー実験
INIS: 1994-10-14; ETDE: 1976-03-12
ハードタック作戦中に実施された実験。
1994 年 9 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 核爆発
USE 表面爆発

ポリウレタン
*BT1 プラスチック
*BT1 ポリアミド
NT1 ハロセイン
RT ウレタン

ポリエーテル
USE ポリエチレングリコール

ポリエステル
1996-07-18
UF *ラミナック*
*BT1 エステル類
*BT1 有機高分子
NT1 ポリエチレン・テレフタラート
NT2 ダクロン
NT2 ホマライト
NT2 マイラー

ポリエチレン
1996-01-24
UF *エチレン高分子*
UF *ポリテン*
UF *マーレックス*
*BT1 ポリオレフィン
NT1 ケルーｆ
NT1 ポリテトラフルオロエチレン
NT2 テフロン
RT 風防材料

ポリエチレンオキシド
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-05-13
USE ポリエチレングリコール

ポリエチレングリコール
UF *ポリエーテル*
UF *ポリエチレンオキシド*
*BT1 エチレングリコール
*BT1 有機高分子
NT1 カーボワックス
NT1 プルロニクス
RT エーテル類

ポリエチレン・テレフタラート
2017-11-13
2017 年 11 月まで、POLYETHYLENE TEREPHTHALATE は禁止語であった。POLYESTERS がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 ポリエステル
NT1 ダクロン
NT1 ホマライト
NT1 マイラー
RT エチレングリコール
RT テレフタル酸

ポリエチレン・テレフタラート
2000-04-12

ポリエン
*BT1 炭化水素
NT1 ジエン
NT2 アレン
NT2 イソプレン
NT2 シクロペンタジエン
NT2 フェロセン
NT2 ブタジエン
NT2 ペンタジエン
NT1 スクアレン
NT1 ポリアセチレン
RT アルケン

ポリオウィルス
*BT1 ウィルス
RT 脊髄性小児麻痺

ポリオーマウィルス
*BT1 腫瘍形成ウィルス

ポリオキシメチレン
*BT1 ポリアセタール
RT ホルムアルデヒド

ポリオレフィン
*BT1 有機高分子
NT1 ポリエチレン
NT2 ケルーｆ
NT2 ポリテトラフルオロエチレン
NT3 テフロン
NT1 ポリスチレン
NT1 ポリスチレン-dvb
NT1 ポリプロピレン

ポリカーボネート
*BT1 炭酸塩
*BT1 有機高分子

ポリスチレン
UF *スチレン高分子*
*BT1 プラスチック
*BT1 ポリオレフィン
*BT1 ポリビニル
RT スチレン

ポリスチレン-DVB
UF *スチレン－ジビニルベンゼン共重合体*
*BT1 ポリオレフィン
*BT1 有機イオン交換体

ポリチオン酸
USE 酸素化合物
USE 無機酸
USE 硫黄化合物

ポリチオン酸塩
USE 酸素化合物
USE 硫黄化合物

ポリテトラオキサン
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-12-08
USE 酸素複素環化合物
USE 有機高分子

ポリテトラフルオロエチレン
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-05-03
UF *ｐｔｆｅ（ポリテトラフルオロエチレン）*
*BT1 フッ化脂肪族炭化水素
*BT1 ポリエチレン
NT1 テフロン

ポリテン
USE ポリエチレン

ホリニン酸
USE シトロボルム因子

ポリハライト
INIS: 1982-10-29; ETDE: 1981-12-14
*BT1 硫酸塩鉱物
RT 硫酸カリウム
RT 硫酸カルシウム
RT 硫酸マグネシウム

ボリビア共和国
*BT1 南アメリカ
BT1 発展途上国
NT1 チャカルタヤ
RT アンデス山脈

ポリヒドロオキシ芳香族化合物
USE ポリフェノール

ポリビニールアルコール
USE ｐｖａ（ポリビニールアルコール）

ポリビニールピロリドン
USE ｐｖｐ（ポリビニールピロリドン）

ポリビニル
UF *ビノフレックス*
UF *ポリ（フッ化ビニリデン）*
*BT1 有機高分子
NT1 テドラー
NT1 ポリアクリラート
NT2 パースペックス
NT2 プレクシグラス
NT2 ルサイト
NT2 ｐｍｍａ（ポリメタクリル酸メチル樹脂）
NT1 ポリスチレン
NT1 ポリ酢酸ビニル
NT1 ｐｖａ（ポリビニールアルコール）

NT1 ｐｖｃ（ポリ塩化ビニール）
NT1 ｐｖｐ（ポリビニールピロリドン）
RT 風防材料

ホリフィールド重イオン研究施設
INIS: 1978-08-14; ETDE: 1977-07-23
USE ｈｈｉｒｆ（ホリフィールド重イオン研究施設）加速器

ポリフェニル

1996-07-08
UF *サントワックス*
*BT1 多環芳香族炭化水素
NT1 テルフェニル
NT2 テルフェニルーオルト
NT2 テルフェニルーパラ
RT 有機高分子
RT 有機材減速
RT 有機材冷却

ポリフェノール

1996-06-28
UF *アウリン*
UF *ジヒドロオキシ芳香族化合物*
UF *トリヒドロオキシ芳香族化合物*
UF *ポリヒドロオキシ芳香族化合物*
*BT1 フェノール類
NT1 アルセナゾ
NT1 カテコールアミン
NT1 クエルセチン
NT1 クルクミン
NT1 スチルベストロール
NT1 タンニン酸
NT1 チロン
NT1 ドーパミン
NT1 ピリジルアゾレソルシノール
NT1 ピロカテコール
NT1 ピロガロール
NT1 フルオレセイン
NT2 エリスロシン
NT1 ブロモスルホフタレイン
NT1 ヘマトキシリン
NT1 モリン
NT1 レソルシノール

ポリプロピレン

*BT1 ポリオレフィン
RT プロピレン

ポリペプチド

*BT1 ペプチド
NT1 エンドセリン
NT1 エンドルフィン
NT2 エンケファリン
NT1 ガストリン
NT1 カルシトニン
NT1 キニン
NT2 ブラジキニン
NT1 グルカゴン
NT1 グルタチオン
NT1 レプチン
RT ソマトスタチン

ポリポラス・ベルシカラー

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1987-04-24
*BT1 菌類

ポリマー攻法
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-06-07
SEE マイクロエマルジョン攻法
SEE 水攻法

ポリメタクリル酸メチル
INIS: 1981-02-27; ETDE: 1980-03-04
USE ｐｍｍａ（ポリメタクリル酸メチル樹脂）

ポリメラーゼ

*BT1 ヌクレオチジルトランスフェラーゼ
NT1 ｄｎａポリメラーゼ
NT1 ｒｎａポリメラーゼ

ポリメラーゼ連鎖反応

1994-06-27
選択した遺伝子やその他のＤＮＡ断片のコピーを多数作製するための生化学（インビトロ）の方法。遺伝子コピーのこうした量は出発物質ニーズを供給するために要求される。配列決定のために、他の化学的分析のために、または遺伝子もしくはタンパク質工学のために要求される。
UF *ｐｃｒ（ポリメラーゼ連鎖反応）*
BT1 遺伝子増幅
RT タンパク質工学
RT 遺伝子工学
RT 遺伝子突然変異
RT 生物工学
RT ｄｎａクローニング

ポリ塩化ビニール
USE ｐｖｃ（ポリ塩化ビニール）

ポリ塩化ビフェニル

INIS: 1992-09-16; ETDE: 1992-10-07
UF *ｐｃｂ（ポリクロロビフェニル）*
UF *ｐｃｂ（多塩素化ビフェニル）*
*BT1 塩素化芳香族炭化水素
RT 毒性材料

ポリ酢酸ビニル

2005-02-22
*BT1 ポリビニル
*BT1 酢酸エステル

ポリ（イソプチレン酸化物）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-12-08
USE エポキシド
USE 有機高分子

ポリ（フッ化ビニリデン）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-11-25
USE フッ化脂肪族炭化水素
USE ポリビニル

ボルガ川

*BT1 川
RT ロシア連邦

ボルサ・チカ－１号炉

2000-04-12
米国。
*BT1 沸騰水型原子炉

ボルサ・チカ－２号炉

2000-04-12
米国。
*BT1 沸騰水型原子炉

ボルセラ炉

ボルセラ、ゼーラント州、オランダ。
UF *発電用ボルセラ炉*
UF *ｋｃｂ（ボルセラ）炉*
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

ボルタンメトリー

UF *クーロメトリー*
RT ポテンショスタット
RT 定量化学分析
RT 電解
RT 電解槽
RT 流れ

ボルタ電池
USE 蓄電池

ボルチモアキャニオン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-12-11
中部大西洋岸州沖の沈降地。
*BT1 大西洋

ポルックス石

INIS: 1983-06-02; ETDE: 1982-11-08
*BT1 ケイ酸塩鉱物
RT ケイ酸アルミニウム
RT ケイ酸ナトリウム
RT 珪酸セシウム

ホルツハイマープロセス
2000-04-12
オイルシェールの地下でのガス化のためのプロセス、頁岩の総エネルギー含量を利用する。廃熱は、特別な蒸気発生器と蒸留塔で利用される。1995 年 1 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE オイルシェール
USE 原位置ガス化

ホルツマーク理論

RT プラズマ

ボルツマン・ブラソフ方程式

1995-09-06
UF *ブラソフ・マクスウェル方程式*
UF *ブラソフ不安定性*
UF *ブラソフ方程式*
UF *リウビル方程式*
UF *無衝突ボルツマン方程式*
SF *マクスウェル・ボルツマン方程式（maxwell-boltzmann system）*
*BT1 偏微分方程式
NT1 プラズマ流体方程式
RT プラズマ
RT 準線形問題
RT 輸送理論

ボルツマン因子
USE ボルツマン統計

ボルツマン近似
USE ボルツマン統計

ボルツマン実験
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-11-23
USE プラムボブ作戦
USE 大気圏内核実験

ボルツマン衝突全体
USE ボルツマン方程式

ボルツマン統計

UF *ボルツマン因子*
UF *ボルツマン近似*
UF *マクスウェル・ボルツマン統計*
UF *マクスウェル・ボルツマン分布*
UF *マクスウェル速度分布則*
UF *マクスウェル統計*
UF *マクスウェル分布*

RT 統計力学
RT 分布
RT ｈ定理

ボルツマン方程式

1996-07-18
UF *ボルツマン衝突全体*
UF *ボルツマン輸送方程式*
UF *ボルン・グリーン・イヴォン方程式*
UF *マクスウェル・ボルツマン方程式（maxwell-boltzmann equation）*
*BT1 運動論的方程式
*BT1 積分微分方程式
*BT1 偏微分方程式
RT ガス
RT 衝突確率法
RT 衝突積分
RT 統計力学
RT 輸送理論
RT ｐ１近似
RT ｐ２近似
RT ｐ３近似

ボルツマン輸送方程式
USE ボルツマン方程式

ホルディ・ボートホイゼン変換

*BT1 正準変換
RT ディラック方程式

ボルト
ETDE: 2002-06-13
USE 留め金具

ボルトアンペア特性
USE 電気伝導率

ボルトアンペア無効電力制御システム
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-23
USE ｖａｒ制御システム

ボルトウッド石
1997-01-28
1996 年 10 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ウラン鉱物
USE ケイ酸塩鉱物

ポルトガルの機関

2004-03-31
BT1 国家機関

ポルトガル共和国

1995-04-03
*BT1 西ヨーロッパ
BT1 発展途上国
NT1 アゾレス諸島
RT ｏｅｃｄ（経済協力開発機構）

ポルトガルｊｅｎ研究炉
USE ｊｅｎ炉

ボルドニーピーク

RT 転位
RT 内部摩擦

ポルトランドセメント

1992-05-08
*BT1 セメント
RT セメント工業
RT 使用済シェール
RT 石灰・ソーダ焼結プロセス

ボルト継手

BT1 継手

ボルト締め
USE 締め具

ポルフィリン

1997-06-17
UF *エチオポルフィリン*
*BT1 複素環酸
*BT1 有機窒素化合物
NT1 クロリン
NT1 プロトポルフィリン
NT1 ヘマトポルフィリン
NT1 ヘム
NT1 ヘモグロビン
NT2 メトヘモグロビン
NT1 ミオグロビン
NT1 血鉄素
NT1 葉緑素
RT ペルオキシダーゼ
RT 色素

ホルボールエステル

INIS: 1981-12-23; ETDE: 1980-05-06
*BT1 エステル類
RT 発癌物質

ホルマール（メチラール）
USE メチラール

ホルマリン
USE ホルムアルデヒド

ホルミウム

*BT1 希土類

ホルミウム 140

2007-02-14
*BT1 ホルミウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 陽子崩壊放射性同位体

ホルミウム 141

INIS: 2001-03-15; ETDE: 2001-02-12
*BT1 ホルミウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 陽子崩壊放射性同位体

ホルミウム 142

2007-02-14
*BT1 ホルミウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

ホルミウム 143

2004-12-15
*BT1 ホルミウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

ホルミウム 144

INIS: 1987-02-25; ETDE: 1987-05-01
*BT1 ホルミウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核

ホルミウム 145

INIS: 1988-04-15; ETDE: 1988-05-23
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ホルミウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ホルミウム 146

1981-09-17
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ホルミウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ホルミウム 147

1982-06-09
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ホルミウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

ホルミウム 148

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-04-11
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ホルミウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ホルミウム 149

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ホルミウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ホルミウム 150

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ホルミウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ホルミウム 151

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ホルミウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ホルミウム 152

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ホルミウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ホルミウム 153

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ホルミウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ホルミウム 154

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ホルミウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ホルミウム 155

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ホルミウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ホルミウム 156

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ホルミウム同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ホルミウム 157

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ホルミウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ホルミウム 158

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ホルミウム同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ホルミウム 159

*BT1 ホルミウム同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ホルミウム 160

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ホルミウム同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ホルミウム 161

*BT1 ホルミウム同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ホルミウム 162

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ホルミウム同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ホルミウム 163

*BT1 ホルミウム同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ホルミウム 164

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ホルミウム同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ホルミウム 165

*BT1 ホルミウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核

ホルミウム 165 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ホルミウム 165 反応

INIS: 1983-09-05; ETDE: 1982-07-08
*BT1 重イオン反応

ホルミウム 166

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ホルミウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 日寿命放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体

ホルミウム 167

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ホルミウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 時間寿命放射性同位体

ホルミウム 168

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ホルミウム同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 分寿命放射性同位体

ホルミウム 169

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ホルミウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 分寿命放射性同位体

ホルミウム 170

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ホルミウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 秒寿命放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ホルミウム 171

INIS: 1988-03-08; ETDE: 1988-04-07
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ホルミウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ホルミウム 172

INIS: 1990-12-05; ETDE: 1991-01-14
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ホルミウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ホルミウム 173

2007-02-14
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ホルミウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ホルミウム 174

2007-02-14
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ホルミウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ホルミウム 175

2007-02-14
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ホルミウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ホルミウムイオン

*BT1 イオン

ホルミウムケイ化物

INIS: 1975-10-29; ETDE: 1975-12-16
*BT1 ケイ化物
*BT1 ホルミウム化合物

ホルミウムケイ酸塩
INIS: 1990-07-24; ETDE: 1982-12-01
*BT1 ケイ酸塩
*BT1 ホルミウム化合物

ホルミウムセレン化物
INIS: 1984-08-27; ETDE: 1977-12-22
*BT1 セレン化物
*BT1 ホルミウム化合物

ホルミウムテルル化物
INIS: 1988-02-02; ETDE: 1978-05-03
*BT1 テルル化物
*BT1 ホルミウム化合物

ホルミウム化合物
1997-06-17
BT1 希土類化合物
NT1 ハロゲン化ホルミウム
NT2 フッ化ホルミウム
NT2 ヨウ化ホルミウム
NT2 塩化ホルミウム
NT2 臭化ホルミウム
NT1 ホウ化ホルミウム
NT1 ホルミウムケイ化物
NT1 ホルミウムケイ酸塩
NT1 ホルミウムセレン化物
NT1 ホルミウムテルル化物
NT1 ホルミウム水素化物
NT1 リン化ホルミウム
NT1 リン酸ホルミウム
NT1 過塩素酸ホルミウム
NT1 酸化ホルミウム
NT1 硝酸ホルミウム
NT1 水酸化ホルミウム
NT1 炭化ホルミウム
NT1 炭酸ホルミウム
NT1 窒化ホルミウム
NT1 硫化ホルミウム
NT1 硫酸ホルミウム

ホルミウム基合金
*BT1 ホルミウム合金

ホルミウム合金
1％以上のホルミウム（Ｈｏ）を含む合金。
*BT1 希土類合金
NT1 ホルミウム基合金
NT1 ホルミウム添加合金

ホルミウム水素化物
*BT1 ホルミウム化合物
*BT1 水素化物

ホルミウム添加合金
1％未満のホルミウム（Ｈｏ）を含む合金はここに含まれる。
*BT1 ホルミウム合金
*BT1 希土類添加合金

ホルミウム同位体
BT1 同位体
NT1 ホルミウム 140
NT1 ホルミウム 141
NT1 ホルミウム 142
NT1 ホルミウム 143
NT1 ホルミウム 144
NT1 ホルミウム 145
NT1 ホルミウム 146
NT1 ホルミウム 147
NT1 ホルミウム 148
NT1 ホルミウム 149
NT1 ホルミウム 150
NT1 ホルミウム 151
NT1 ホルミウム 152
NT1 ホルミウム 153
NT1 ホルミウム 154
NT1 ホルミウム 155
NT1 ホルミウム 156
NT1 ホルミウム 157
NT1 ホルミウム 158
NT1 ホルミウム 159
NT1 ホルミウム 160
NT1 ホルミウム 161
NT1 ホルミウム 162
NT1 ホルミウム 163
NT1 ホルミウム 164
NT1 ホルミウム 165
NT1 ホルミウム 166
NT1 ホルミウム 167
NT1 ホルミウム 168
NT1 ホルミウム 169
NT1 ホルミウム 170
NT1 ホルミウム 171
NT1 ホルミウム 172
NT1 ホルミウム 173
NT1 ホルミウム 174
NT1 ホルミウム 175

ホルミウム複合物
*BT1 希土類複合物

ホルミルプテロイン酸
USE 葉酸

ホルミル基
*BT1 アシル基
RT ホルムアルデヒド

ホルムアミド
*BT1 アミド
RT ギ酸

ホルムアルデヒド
UF *オキシメチレン*
UF *ギ酸アルデヒド*
UF *フォルマリス*
UF *ホルマリン*
UF *ホルモール*
*BT1 アルデヒド
RT ベークライト
RT ポリオキシメチレン
RT ホルミル基
RT メチラール
RT 尿素フォルムアルデヒド発泡樹脂

ホルムアルデヒドジメチルアセタール
USE メチラール

ホルムアルデヒド燃料電池
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-01-07
*BT1 燃料電池

ホルムズ海峡
INIS: 1992-06-04; ETDE: 1980-10-27
*BT1 ペルシャ湾

ホルムバール
*BT1 プラスチック
*BT1 ポリアセタール

ホルモール
USE ホルムアルデヒド

ホルモン
NT1 ステロイドホルモン
NT2 エストロゲン
NT3 エストラジオール
NT4 フッ化エストラジオール
NT3 エストリオール
NT3 エストロン
NT2 コルチコステロイド
NT3 グルココルチコイド
NT4 コルチコステロン
NT4 コルチゾン
NT4 デキサメタゾン
NT4 ヒドロコルチゾン
NT4 プレドニゾロン
NT4 プレドニゾン
NT3 ミネラルコルチコイド
NT4 アルドステロン
NT2 黄体ホルモン
NT2 男性ホルモン
NT3 アンドロステロン
NT3 アンドロステンジオン
NT3 テストテスロン
NT3 ヒドロオキシアンドロステノン
NT1 ペプチドホルモン
NT2 インスリン
NT2 エリスロポイエチン
NT2 ガストリン
NT2 カルシトニン
NT2 グルカゴン
NT2 セクレチン
NT2 チロニン
NT2 レプチン
NT2 甲状腺ホルモン
NT3 ジヨードサイロニン
NT3 チロカルシトニン
NT3 チロキシン
NT3 トリヨードチロニン
NT2 脳下垂体ホルモン
NT3 オキシトシン
NT3 バソプレッシン
NT3 リベリン
NT4 ｌｈ－ｒｈ（黄体形成ホルモン・放出ホルモン）
NT3 性腺刺激ホルモン
NT4 黄体形成ホルモン
NT4 ｆｓｈ（ろ胞刺激ホルモン）
NT4 ｈｃｇ（ヒト絨毛性ゴナドトロピン）
NT4 ｌｔｈ
NT3 ａｃｔｈ（副腎皮質刺激ホルモン）
NT3 ｓｔｈ（成長ホルモン）
NT3 ｔｓｈ（甲状腺刺激ホルモン）
NT2 副甲状腺ホルモン
NT2 ｔｒｈ（甲状腺刺激ホルモン放出ホルモン）
NT1 副腎ホルモン
NT2 アドレナリン
NT2 コルチコステロイド
NT3 グルココルチコイド
NT4 コルチコステロン
NT4 コルチゾン
NT4 デキサメタゾン
NT4 ヒドロコルチゾン
NT4 プレドニゾロン
NT4 プレドニゾン
NT3 ミネラルコルチコイド

NT4 アルドステロン
NT2 ノルアドレナリン
RT アブシジン酸
RT ステロイド
RT ソマトスタチン
RT プロスタグランジン
RT 刺激作用
RT 受容体
RT 生化学
RT 生体恒常性
RT 生理学
RT 内因子
RT 内分泌腺
RT 内分泌腺疾患

ホルモン拮抗薬
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-04-20
下記のディスクリプタ、もしくは、下位語ディスクリプタを用いよ。1997年3月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 薬物

ホルンフェルス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-12
1995年1月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 変成岩

ボルン・インフェルト理論
RT マクスウェルの方程式
RT 電気力学

ボルン・オッペンハイマー近似
*BT1 近似
RT 散乱
RT 断熱近似

ボルン・カルマン理論
RT 比熱

ボルン・グリーン・イヴォン方程式
ETDE: 2002-06-13
USE ボルツマン方程式

ボルン・ボゴリューボフ・グリーン・カークウッド・イヴォン
1993-11-04
USE ｂｂｇｋｙ方程式

ボルン・メイヤー方程式
BT1 方程式

ボルン近似
UF *ボルン断面図*
UF *平面波ボルン近似*
UF *ｐｗｂａ（歪み波ボルン近似）*
*BT1 近似
NT1 結合チャンネルボルン近似
NT1 ｄｗｂａ（ひずみ波ボルン近似）
RT 散乱
RT 摂動論
RT 量子力学

ボルン断面図
USE ボルン近似

ボレキィシノ（BOREXINO）検出器
2016-12-12
*BT1 ニュートリノ検出器
RT グラン・サッソ国立研究所

ポロイダルダイバータ
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-26
1985年7月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE ポロイダル磁場ダイバータ

ポロイダルダイバータ実験
INIS: 1978-07-03; ETDE: 1977-11-28
USE ｐｄｘ（ポロイダルダイバータ実験）装置

ポロイダル磁場ダイバータ
INIS: 1981-07-06; ETDE: 1981-08-04
ポロイダル磁場に区分線を形成するために、ポロイダル磁場線を置換するダイバータ。
UF *ポロイダルダイバータ*
BT1 ダイバータ
RT ｐｂｘトカマク装置
RT ｐｄｘ（ポロイダルダイバータ実験）装置

ボローニャ－１号炉
USE ｒｂ－１号炉

ボローニャ－２号炉
USE ｒｂ－２号炉

ボローニャ－３号炉
USE ｒｂ－３号炉

ホロー陽極
2004-12-20
*BT1 陽極

ボロキシデーションプロセス
ＬＭＦＢＲ使用済燃料から揮発性の核分裂生成物を除去するように設計された分離プロセス。
BT1 前処理工程

ホログラフィー
RT 写真

ホログラフィック原理
2015-06-01
空間の体積中の全情報（記述）はその空間境界上の情報（記述）に等しいことに対応する、という数学的原理。
RT トポロジー
RT ブラックホール
RT 宇宙
RT 弦理論
RT 場の量子論
RT 量子重力

ポロシティ、多孔性、間げき率
UF *捕収剤特性*
UF *捕収剤特性（岩石）*
RT セラミック組織学
RT 欠陥
RT 焼結
RT 多孔性材料
RT 透過性
RT 微細孔構造
RT 油層障害
RT 漏れ

ポロシメータ
BT1 測定器

ポロニウム
*BT1 金属元素
RT 自然放射能

ポロニウム 186
2007-05-23
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ポロニウム同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核

ポロニウム 187
2007-05-23
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ポロニウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核

ポロニウム 188
2002-08-13
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ポロニウム同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核

ポロニウム 189
2007-04-19
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ポロニウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核

ポロニウム 190
INIS: 2000-06-15; ETDE: 2002-03-28
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ポロニウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核

ポロニウム 191
2007-04-19
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ポロニウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核

ポロニウム 192
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ポロニウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核

ポロニウム 193
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ポロニウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核

ポロニウム 194
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ポロニウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核

ポロニウム 195
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 ポロニウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ポロニウム 196

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ポロニウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ポロニウム 197

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ポロニウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ポロニウム 198

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ポロニウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ポロニウム 199

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ポロニウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ポロニウム 200

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ポロニウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ポロニウム 201

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ポロニウム同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ポロニウム 202

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ポロニウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ポロニウム 203

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ポロニウム同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ポロニウム 204

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ポロニウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

ポロニウム 205

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ポロニウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 内部転換放射性同位体

ポロニウム 206

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ポロニウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

ポロニウム 207

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ポロニウム同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ポロニウム 208

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ポロニウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体

ポロニウム 208 ターゲット

1983-03-14
BT1 ターゲット

ポロニウム 209

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ポロニウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体

ポロニウム 210

1995-11-06
UF ポスタム
UF ラジウム f
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
*BT1 ポロニウム同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核
*BT1 日寿命放射性同位体

ポロニウム 210 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ポロニウム 211

UF アクチニウム c/
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ポロニウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ポロニウム 212

UF トリウム c/
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
*BT1 ポロニウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ポロニウム 213

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ポロニウム同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核

ポロニウム 214

UF ラジウム c/
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ポロニウム同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核

ポロニウム 215

UF アクチニウム a
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ポロニウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核

ポロニウム 216

UF トリウム a
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ポロニウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核

ポロニウム 217

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ポロニウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核

*BT1 秒寿命放射性同位体

ポロニウム 218

UF ラジウム a
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ポロニウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核
*BT1 分寿命放射性同位体

ポロニウム 219

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ポロニウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核

ポロニウム 220

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ポロニウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核

ポロニウムイオン

*BT1 イオン

ポロニウムハロゲン化物

2008-02-07
*BT1 ハロゲン化物
BT1 ポロニウム化合物
NT1 ポロニウムフッ化物
NT1 ヨウ化ポロニウム
NT1 塩化ポロニウム
NT1 臭化ポロニウム

ポロニウムフッ化物

1996-07-08
1996 年 6 月から 2008 年 2 月まで、POLONIUM COMPOUNDS および FLUORIDES がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 フッ化物
*BT1 ポロニウムハロゲン化物

ポロニウム化合物

1996-07-23
UF ポロニウム添加合金
NT1 ポロニウムハロゲン化物
NT2 ポロニウムフッ化物
NT2 ヨウ化ポロニウム
NT2 塩化ポロニウム
NT2 臭化ポロニウム
NT1 ポロニウム硝酸塩
NT1 酸化ポロニウム

ポロニウム合金

1996-07-23
１％以上のポロニウム（Ｐｏ）を含む合金。
UF ポロニウム添加合金
BT1 合金

ポロニウム硝酸塩

1996-07-23
1996 年 7 月から 2007 年 11 月まで、POLONIUM COMPOUNDS および NITRATES がこの概念を表現するために使用された。
BT1 ポロニウム化合物
*BT1 硝酸塩

ポロニウム添加合金

2000-03-28
1996 年 7 月まで、有効なディスクリプタであった。
USE ポロニウム化合物
USE ポロニウム合金

ポロニウム同位体

BT1 同位体
NT1 ポロニウム 186
NT1 ポロニウム 187
NT1 ポロニウム 188
NT1 ポロニウム 189
NT1 ポロニウム 190
NT1 ポロニウム 191
NT1 ポロニウム 192
NT1 ポロニウム 193
NT1 ポロニウム 194
NT1 ポロニウム 195
NT1 ポロニウム 196
NT1 ポロニウム 197
NT1 ポロニウム 198
NT1 ポロニウム 199
NT1 ポロニウム 200
NT1 ポロニウム 201
NT1 ポロニウム 202
NT1 ポロニウム 203
NT1 ポロニウム 204
NT1 ポロニウム 205
NT1 ポロニウム 206
NT1 ポロニウム 207
NT1 ポロニウム 208
NT1 ポロニウム 209
NT1 ポロニウム 210
NT1 ポロニウム 211
NT1 ポロニウム 212
NT1 ポロニウム 213
NT1 ポロニウム 214
NT1 ポロニウム 215
NT1 ポロニウム 216
NT1 ポロニウム 217
NT1 ポロニウム 218
NT1 ポロニウム 219
NT1 ポロニウム 220

ポロニウム複合物

BT1 複合体

ボロネジＡＳＴ－５００炉

INIS: 1990-01-29; ETDE: 1990-02-13
ボロネジ、ロシア連邦。
*BT1 水減速炉
*BT1 水冷却型原子炉
*BT1 熱中性子炉

ボロハイドライド

下記の NT として記載されているようなエネルギーの研究開発に重要なものを除いた特定の化合物は、「（陽イオン）化合物」形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。
BT1 ホウ素化合物
BT1 水素化合物
NT1 水素化ほう素ウラン

ボロメーター

BT1 測定器
RT 温度計
RT 温度測定

ボロン酸

BT1 ホウ素化合物
*BT1 有機酸

ホロン川

2004-12-15
*BT1 川
RT スロバキア共和国

ホワイトシェル原子力研究所

USE ｗｎｒｅ（ホワイトシェル原子力研究所）

ホワイトシェルー１号炉

USE ｗｒ－１号炉

ホワイトホール

INIS: 1977-10-17; ETDE: 1976-06-07
時間反転ブラックホール。成長強度と光子エネルギーを持つ拡大源。
RT ブラックホール
RT 宇宙論
RT 起源
RT 恒星

ホワイトリバー

2000-04-12
White River Basin でカバーされる概念には使用しない。アーカンソー州とミズーリ州の地理的に離れた領域。
*BT1 川
RT コロラド州
RT ユタ州

ホワイトリバーシェールプロジェクト

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-11
RT オイルシェール
RT ユタ州

ホワイトリバー流域

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-11-28
コロラド州とユタ州を流れる White River でカバーされる概念には使用しない。
RT アーカンソー州
RT ミズーリ州

ホワイト・サンズ太陽光施設

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-10-24
米軍太陽光試験施設、ホワイトサンズ、ニューメキシコ州、米国。
BT1 試験施設
RT 太陽炉

ホンジュラス共和国

*BT1 中央アメリカ
BT1 発展途上国

ボンダル鋼

2000-04-12
*BT1 アルミニウム基合金
*BT1 ケイ素添加合金
*BT1 マグネシウム添加合金
*BT1 マンガン添加合金
*BT1 銅合金

ポンデロモーティブ効果

INIS: 1989-04-20; ETDE: 2002-04-26
USE ポンデロモーティブ力

ポンデロモーティブ力

INIS: 1989-04-20; ETDE: 1989-05-11
UF ポンデロモーティブ効果

RT クーロン場
RT ローレンツ力
RT 荷電粒子
RT 電磁場

ボンヌヴィル電力管理局

INIS: 1991-08-09; ETDE: 1977-03-04
*BT1 米国エネルギー省
RT 電力

ポンピング

1999-08-26
SF *レーザーポンピング*
NT1 核ポンピング
NT1 光ポンピング
NT1 電気ポンピング
NT2 電子ビームポンピング
RT セルフポンプシステム
RT ポンプ
RT マテリアルハンドリング
RT 循環系
RT 水位降下
RT 揚水発電

ポンピング（レーザー）

INIS: 1975-11-07; ETDE: 2002-04-26
USE 光ポンピング

ポンピング（核）

INIS: 1975-11-07; ETDE: 2002-04-26
USE 核ポンピング

ポンピング（電気）

INIS: 1995-04-10; ETDE: 2002-04-26
USE 電気ポンピング

ポンプ

UF *水圧ラム*
BT1 装置（equipment）
NT1 ロッドポンプ
NT1 遠心ポンプ
NT1 真空ポンプ
NT2 クライオポンプ
NT2 スパッタイオンポンプ
NT2 ターボ分子ポンプ
NT1 水ポンプ
NT2 太陽熱駆動水ポンプ
NT1 電磁ポンプ
NT1 風力ポンプ
RT セルフポンプシステム
RT ターボ機械
RT ヒートポンプ
RT ベローズ
RT ポンピング
RT 圧縮機
RT 原子炉構成要素
RT 原子炉冷却系
RT 自動車付属品
RT 循環系
RT 送風機

ポンプタービン

INIS: 1992-02-19; ETDE: 1980-01-24
可逆水車。
UF *タービンポンプ*
UF *可逆タービン*
*BT1 水力タービン
RT 揚水式発電所
RT 揚水発電

ボンベ還元

*BT1 還元

ボン・シンクロトロン

UF *ｅｌｓａシンクロトロン*
*BT1 シンクロトロン
RT ｅｌｓａ加速器複合施設

ボーアの定理

UF *ボーア・ゾンマーフェルトの理論*
RT 原子模型

ボーア・ゾンマーフェルトの理論

USE ボーアの定理

ボーア・ホイラー理論

RT 核分裂
RT 原子核模型

ボーア・モッテルソン模型

USE ニルソン・モッテルソン模型

ボーア近似

USE ニルソン・モッテルソン模型

ボーキサイト

鉄分含有水酸化アルミニウム。
*BT1 アルミニウム鉱石
RT 水酸化アルミニウム

ボーズ・アインシュタインガス

RT フェルミ気体
RT ボソン
RT ボーズ・アインシュタイン統計

ボーズ・アインシュタイン凝縮

RT パイオン凝縮
RT 超流動

ボーズ・アインシュタイン統計

RT クーパー対
RT パラ統計
RT フェルミ統計
RT ボソン
RT ボーズ・アインシュタインガス
RT 統計力学

ポーター・トーマス分布

RT 準位幅
RT 複合核

ポーツマスガス拡散プラント

INIS: 1975-10-09; ETDE: 1975-12-16
SF *ポーツマスプラント*
*BT1 気体拡散プラント
*BT1 米国エネルギー省
*BT1 米国ｅｒｄａ（エネルギー研究開発庁）
RT オハイオ州

ポーツマスプラント

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1976-05-19
SEE ポーツマスガス拡散プラント
SEE ポーツマス遠心分離機濃縮工場

ポーツマス遠心分離機濃縮工場

INIS: 1982-08-27; ETDE: 1981-05-18
UF *ｇｃｅｐ（遠心分離機濃縮工場）*
SF *ポーツマスプラント*
*BT1 遠心分離機濃縮工場
*BT1 米国エネルギー省
RT オハイオ州

ポートヴァン・リーシャテレア効果

2000-04-12
均一に増加するストレスを受けた場合、試料の非円滑な変形を継続的に繰り返す。1996 年5 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 変形

ポートマントー実験

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-12-16
ベッドロック作戦中に実施された実験。1995 年1 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 核爆発
USE 地下爆発

ポートラジウム

1996-07-08
1996 年6 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ノースウエスト準州

ボーナス炉

1968 年6 月に恒久的シャットダウン。
UF *プエルトリコ・ボーナス炉*
UF *沸騰水型核過熱原子炉*
UF *ｂｗｒ過熱装置プエルトリコ炉*
*BT1 沸騰水型原子炉

ボーム・グロスの方法

USE ボーム条件

ボーム・バインズ理論

USE パイン・ボーム理論

ボーム条件

UF *ボーム・グロスの方法*
UF *ボーム理論*
RT プラズマ

ボーム粘土

2003-08-27
UF *ボーム粘土形成*
*BT1 粘土
RT ヘイデス地下研究施設（ベルギー）
RT 海洋処分
RT 地質学構成
RT 地中処分
RT 放射性廃棄物処分

ボーム粘土形成

2003-08-27
シルト・粘土の形成、放射性廃棄物処分のための可能なサイトとして検討。
USE ボーム粘土
USE 地質学構成

ボーム理論

USE ボーム条件

ボーラックスー１号炉

ＡＮＬ／ＩＮＥＥＬ、アイダホフォールズ、アイダホ州、米国。1954 年にシャットダウン。
UF *沸騰水型原子炉実験 1*
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 実験炉
*BT1 水減速炉
*BT1 水冷却型原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ボーラックスー２号炉

ＡＮＬ／ＩＮＥＥＬ、アイダホフォールズ、アイダホ州、米国。1955 年にシャットダウン。
UF *沸騰水型原子炉実験 2*

*BT1 タンク型原子炉
*BT1 実験炉
*BT1 水減速炉
*BT1 水冷却型原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ボーラックスー３号炉

ＡＮＬ／ＩＮＥＥＬ、アイダホフォールズ、アイダホ州、米国。1956 年にシャットダウン。
UF 沸騰水型原子炉実験３
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 実験炉
*BT1 水減速炉
*BT1 水冷却型原子炉
*BT1 動力炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ボーラックスー４号炉

ＡＮＬ／ＩＮＥＥＬ、アイダホフォールズ、アイダホ州、米国。1958 年にシャットダウン。
UF 沸騰水型原子炉実験４
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 トリウム炉
*BT1 実験炉
*BT1 水減速炉
*BT1 水冷却型原子炉
*BT1 動力炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ボーラックスー５号炉

2000-04-12
ＡＮＬ／ＩＮＥＥＬ、アイダホフォールズ、アイダホ州、米国。1964 年にシャットダウン。
UF 沸騰水型原子炉実験５
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 試験炉
*BT1 水減速炉
*BT1 水冷却型原子炉
*BT1 動力炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ポーラログラフィ

RT 定量化学分析
RT 電解

ポーラロン

UF ポラリトン
BT1 準粒子

ポーランドの機関

INIS: 1988-11-16; ETDE: 1981-08-04
BT1 国家機関
NT1 ポーランド原子力庁

ポーランド共和国

1997-03-07
*BT1 東欧
BT1 発展途上国
RT ｏｅｃｄ（経済協力開発機構）

ポーランド原子力庁

INIS: 1992-01-28; ETDE: 1992-02-14
*BT1 ポーランドの機関

ポーランド政府マリーラ炉

1993-11-09
USE マリーラ炉

ボーリウム

2004-03-19
2004 年3 月まで、元素107 がこの元素を表現するために使用された。
UF ウンニルセプチウム
UF エカレニウム
UF 元素107
*BT1 超アクチニド元素

ボーリウム 260

2007-01-19
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ボーリウム同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 重い核

ボーリウム 261

2004-03-19
2004 年3 月まで、ELEMENT 107 261 がこの概念を表現するために使用された。
UF 元素107 261
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ボーリウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 重い核

ボーリウム 262

2004-03-19
2004 年3 月まで、ELEMENT 107 262 がこの概念を表現するために使用された。
UF 元素107 262
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ボーリウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 重い核

ボーリウム 263

2007-01-19
*BT1 ボーリウム同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 重い核

ボーリウム 264

2004-03-19
2004 年3 月まで、ELEMENT 107 264 がこの概念を表現するために使用された。
UF 元素107 264
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ボーリウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 重い核

ボーリウム 265

2006-06-12
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ボーリウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 重い核

ボーリウム 266

2007-01-19
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ボーリウム同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 重い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ボーリウム 267

2007-01-19
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ボーリウム同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 重い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ボーリウム 271

2006-09-04
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ボーリウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 重い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ボーリウム 272

2007-01-19
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ボーリウム同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 重い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ボーリウム 273

2007-01-19
*BT1 ボーリウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 重い核

ボーリウム 274

2007-01-19
*BT1 ボーリウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 重い核

ボーリウム 275

2007-01-19
*BT1 ボーリウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 重い核
*BT1 分寿命放射性同位体

ボーリウムイオン

2018-01-24
*BT1 イオン

ボーリウム化合物

2004-03-19
2004 年3 月まで、ELEMENT 107 COMPOUNDS がこの概念を表現するために使用された。
UF 元素107 化合物
*BT1 超アクチニド化合物

ボーリウム同位体

2004-03-19
2004 年3 月まで、ELEMENT 107 ISOTOPES がこの概念を表現するために使用された。
UF *元素107 同位体*
BT1 同位体
NT1 ボーリウム 260
NT1 ボーリウム 261
NT1 ボーリウム 262
NT1 ボーリウム 263
NT1 ボーリウム 264
NT1 ボーリウム 265
NT1 ボーリウム 266
NT1 ボーリウム 267
NT1 ボーリウム 271
NT1 ボーリウム 272
NT1 ボーリウム 273
NT1 ボーリウム 274
NT1 ボーリウム 275

ポーリン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1987-07-22
細胞膜を小分子が選択的に横断することができる膜貫通タンパク質。
*BT1 膜タンパク質
RT 膜輸送

ボーリングコア

特殊な中空タイプのドリルビットによって地下形成のサンプルとして取り出した、硬い岩や土壌部分の円筒形または柱状の断片。
UF *コア（ボーリング）*
RT コア掘り流体
RT 坑井検層

ポーリング研究炉

USE ｐｒｒ炉

ボーリング孔

UF *ドリルホール*
BT1 空洞
RT ボアスコープ
RT 井戸
RT 開放
RT 坑井検層
RT 込め物
RT 削岩
RT 探鉱井
RT 地下ペネトレーター
RT 電気連結
RT 土工機械
RT 油層障害

ボーリング孔連結

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-11-29
鉱床におけるボーリング孔間のチャネルまたは亀裂の創生は気体や液体の動きを容易にする。
UF *連結（ボーリング孔）*
NT1 電気連結
RT プロップ剤

ボールベアリング

BT1 軸受

ポー川

INIS: 1975-12-17; ETDE: 1976-08-24
*BT1 川
RT イタリア共和国

ほ乳動物（哺乳動物）

1996-11-13
1996 年7 月まで、PIKAS はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF *アナウサギ*
UF *ナキウサギ*
UF *マナティー属*
*BT1 脊椎動物
NT1 ウサギ
NT1 オオカミ
NT1 カワウソ
NT1 キツネ
NT1 クジラ目
NT1 クマ
NT1 げっ歯動物（齧歯動物）
NT2 アレチネズミ
NT2 ハタネズミ
NT2 ハムスター
NT2 プレーリードッグ
NT2 マウス
NT3 遺伝子導入マウス
NT2 モルモット
NT2 ラット
NT2 リス
NT1 コウモリ
NT1 コヨーテ
NT1 トガリネズミ
NT1 ブタ
NT2 ミニブタ
NT1 ロバ
NT1 犬
NT2 ビーグル
NT1 猫
NT1 馬
NT1 反芻動物
NT2 シカ
NT2 スイギュウ
NT2 ヒツジ
NT2 ヤギ
NT2 ラクダ
NT2 ラマ
NT2 牛
NT3 子牛
NT3 牝牛
NT1 鰭脚類
NT1 有袋類
NT1 霊長類
NT2 サル
NT3 アカゲザル
NT3 ヒヒ
NT2 ヒト
NT3 高齢者
NT3 子供
NT4 乳幼児
NT3 女性
NT3 男性
NT2 類人猿

マークv シンクロトロン

USE ｍｕｒａシンクロトロン

マーケット

売り買いの機会。
UF *市場占有率*
NT1 現金取引市場
RT カルテル
RT グローバリゼーション
RT ビジネス
RT マーケティング
RT 協同組合
RT 経済学
RT 国内供給
RT 国内総生産
RT 国民総生産
RT 再販業者
RT 需要供給
RT 商業化
RT 小規模事業者
RT 小売業者
RT 独占
RT 販売業者
RT 貿易
RT 民間営利部門
RT 予測

マーケティング

INIS: 1992-03-05; ETDE: 1979-11-23
生産者から顧客に製品移動に関与した関数の集合。
UF *市場調査*
SF *石油マーケティング慣行法*
BT1 ビジネス
RT マーケット
RT 小売業者
RT 宣伝
RT 反トラスト法
RT 販売

マーシャル諸島共和国

*BT1 ミクロネシア連邦
NT1 エニウェトク島
NT1 ビキニ環礁
RT 核爆発
RT 太平洋

マーシュ実験

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-21
USE アンヴィル作戦

マージン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-03
USE 利益

マーブル・ヒル－１号炉

INIS: 1976-05-07; ETDE: 1975-11-28
インディアナ・パブリック・サービス社、マディソン、インディアナ州、米国。1985 年、建設開始前にキャンセル。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

マーブル・ヒル－２号炉

INIS: 1976-05-07; ETDE: 1975-11-28
インディアナ・パブリック・サービス社、マディソン、インディアナ州、米国。1985 年、建設開始前にキャンセル。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

マーベル実験

1994-10-14
プラウシェア作戦中に実施された実験。1994 年9 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 核爆発
USE 地下爆発

マーリン・ユーリッヒ炉

USE ｆｒｊ－１号炉

マーリン炉

2000-04-12
UF *オルダーマストン炉マーリン*
UF *ｕｋａｅａ－マーリン炉*
*BT1 プール型原子炉

*BT1 訓練用原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 材料試験型炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

マール岩
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-07-07
USE 泥灰岩

マーレックス
2000-04-12
1996年3月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE ポリエチレン

マイクロアレイ技術
2006-01-26
例えば、細胞が同時に多数の遺伝子の発現を制御する方法の決定における有用な生物工学手法。
BT1 生物工学
RT 遺伝子マッピング
RT 遺伝子調節
RT 転写

マイクロアンペアビーム電流
１０-6～０．０００１　アンペア。
*BT1 ビーム電流

マイクロエマルジョン攻法
INIS: 1992-01-16; ETDE: 1976-06-07
UF マイセラー・ポリマー攻法
SF ポリマー攻法
*BT1 混和性フェーズ置換え
RT 坑井刺激法
RT 石油
RT 増進回収法

マイクロエレクトロニクス
RT 超小型電子回路
RT ｍｅｍｓ（微小電気機械システム）

マイクログレイ範囲
2012-05-30
*BT1 吸収線量範囲
NT1 マイクログレイ範囲１０－１００
NT1 マイクログレイ範囲０１－１０
NT1 マイクログレイ範囲１００－１０００

マイクログレイ範囲１０－１００
2012-05-30
*BT1 マイクログレイ範囲

マイクログレイ範囲０１－１０
2012-05-30
*BT1 マイクログレイ範囲

マイクログレイ範囲１００－１０００
2012-05-30
*BT1 マイクログレイ範囲

マイクロコンピュータ
INIS: 1988-08-02; ETDE: 1976-08-05
*BT1 デジタル計算機
NT1 パーソナルコンピュータ

マイクロシーベルト範囲
2012-05-30
*BT1 等価線量範囲

マイクロシーベルト毎時範囲
2013-01-23
BT1 放射線量率範囲
NT1 マイクロシーベルト毎時範囲０１－１０
NT1 マイクロシーベルト毎時範囲１０－１００
NT1 マイクロシーベルト毎時範囲１００－１０００

マイクロシーベルト毎時範囲０１－１０
2013-01-23
*BT1 マイクロシーベルト毎時範囲

マイクロシーベルト毎時範囲１０－１００
2013-01-23
*BT1 マイクロシーベルト毎時範囲

マイクロシーベルト毎時範囲１００－１０００
2013-01-23
*BT1 マイクロシーベルト毎時範囲

マイクロチャネル電子乗数
INIS: 1976-02-11; ETDE: 1976-04-19
*BT1 電子増倍管

マイクロドジメトリー
BT1 線量測定
RT エネルギー損失
RT 空間的線量分布
RT 線エネルギー付与
RT 壁面効果

マイクロトロン
*BT1 サイクロトロン
NT1 レーストラックマイクロトロン

マイクロプロセッサ
INIS: 1977-03-01; ETDE: 1976-08-04
*BT1 超小型電子回路
RT アレイプロセッサー
RT コンピュータ

マイクロラジオグラフィー
INIS: 1983-03-15; ETDE: 1975-10-01
UF ラジオグラフィー（マイクロ）
RT 工業用ｘ線撮影法
RT 生物医学ラジオグラフィー

マイクロ波イオン源
2018-02-26
*BT1 プラズマイオン源

マイクロ波スペクトル
BT1 スペクトル
RT マイクロ波放射

マイクロ波加熱
INIS: 1994-01-07; ETDE: 1981-07-18
BT1 加熱
RT プラズマ加熱
RT マイクロ波放射
RT 電子レンジ

マイクロ波乾燥機
INIS: 2000-04-19; ETDE: 1980-06-23
*BT1 マイクロ波装置
BT1 乾燥機
RT マイクロ波放射
RT 電子レンジ

マイクロ波装置
*BT1 電子装置
NT1 ヘテロダイン受信機
NT1 マイクロ波乾燥機
NT1 マイクロ波増幅器
NT2 メーザー
NT1 マイクロ波電子管
NT2 クライストロン
NT2 マグネトロン
NT2 レーザトロン
NT2 後進波管
NT2 進行波管
NT1 ｓｑｕｉｄ装置
RT マイクロ波放射
RT 共振器
RT 空洞共振器
RT 超伝導空洞共鳴器
RT 導波管
RT 無線装置

マイクロ波送電
1995-02-27
BT1 送電
RT レクテナ
RT 高周波系
RT 電源
RT 電力系統

マイクロ波増幅器
UF ジャイロトロン
UF 電子サイクロトロンメーザ
*BT1 マイクロ波装置
*BT1 増幅器
NT1 メーザー

マイクロ波電子管
*BT1 マイクロ波装置
BT1 電子管
NT1 クライストロン
NT1 マグネトロン
NT1 レーザトロン
NT1 後進波管
NT1 進行波管
RT 熱電子管

マイクロ波放射
UF 極超短波放射
UF ｅｈｆ（極超短波）放射
*BT1 電磁放射線
NT1 レリック放射
RT マイクロ波スペクトル
RT マイクロ波加熱
RT マイクロ波乾燥機
RT マイクロ波装置
RT メーザー
RT 電子レンジ

マイクロ波放出
USE 高周波放電

マイクロ発電

2006-05-15
出力約５０キロワット以下の電気や熱の発生。
BT1 発電
RT 小規模水力発電所
RT 小規模低落差水力発電所
RT 太陽光発電所
RT 太陽熱発電所
RT 熱生産
RT 燃料電池発電所

マイクロ秒寿命放射性同位体

1997-02-07
１０-6～０．０００１ 秒。2003 年 6 月まで、MICROSEC LIVING RADIOISOTOPES がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 放射性同位体
NT1 アクチニウム 216
NT1 アクチニウム 218
NT1 アクチニウム 219
NT1 アスタチン 215
NT1 アスタチン 216
NT1 イッテルビウム 153
NT1 イリジウム 164
NT1 イリジウム 165
NT1 ウラン 219
NT1 ウラン 222
NT1 ウラン 223
NT1 ウラン 224
NT1 オスミウム 161
NT1 クリプトン 84
NT1 クリプトン 85
NT1 クロム 64
NT1 コペルニシウム 277
NT1 コペルニシウム 278
NT1 コペルニシウム 282
NT1 ジスプロシウム 140
NT1 スズ 102
NT1 セシウム 112
NT1 セシウム 113
NT1 ダームスタチウム 267
NT1 ダームスタチウム 269
NT1 ダームスタチウム 273
NT1 ツリウム 144
NT1 ツリウム 145
NT1 テクネチウム 86
NT1 テルビウム 135
NT1 テルル 106
NT1 トリウム 217
NT1 トリウム 219
NT1 トリウム 220
NT1 ニホニウム 278
NT1 ネオン 34
NT1 ノーベリウム 250
NT1 ハッシウム 264
NT1 ハッシウム 265
NT1 ハフニウム 156
NT1 ビスマス 185
NT1 ビスマス 187
NT1 フェルミウム 241
NT1 フェルミウム 242
NT1 フェルミウム 258
NT1 フランシウム 212
NT1 フランシウム 213
NT1 フランシウム 217
NT1 フレロビウム 285
NT1 プロトアクチニウム 218
NT1 プロトアクチニウム 221
NT1 ポロニウム 186
NT1 ポロニウム 188
NT1 ポロニウム 213
NT1 ポロニウム 214
NT1 ボーリウム 260
NT1 ボーリウム 263
NT1 マイトネリウム 266
NT1 メンデレビウム 245
NT1 ユウロピウム 130
NT1 ヨウ素 109
NT1 ヨウ素 116
NT1 ヨウ素 121
NT1 ヨウ素 122
NT1 ラザホージウム 253
NT1 ラザホージウム 254
NT1 ラジウム 217
NT1 ラジウム 218
NT1 ラドン 194
NT1 ラドン 215
NT1 ラドン 216
NT1 ラドン 217
NT1 ルテチウム 154
NT1 ルテニウム 87
NT1 ルビジウム 76
NT1 レニウム 159
NT1 レニウム 160
NT1 レニウム 194
NT1 ロジウム 89
NT1 鉛 178
NT1 金 170
NT1 金 171
NT1 水銀 171
NT1 水銀 172
NT1 水銀 173
NT1 水銀 201
NT1 白金 166
NT1 白金 167
RT 半減期
RT 有効寿命

マイク実験
INIS: 1996-01-24; ETDE: 1984-06-29
アイビー作戦中に実施された実験。1994 年 9 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 熱核融合爆発
USE 表面爆発

マイケルソン干渉計

INIS: 1977-03-01; ETDE: 1977-04-12
*BT1 干渉計

マイコトキシン

INIS: 1992-09-09; ETDE: 1994-08-10
*BT1 毒素
NT1 アフラトキシン
RT 菌類
RT 毒性

マイコバクテリウム

*BT1 バクテリア
NT1 結核菌
RT らい病

マイコプラズマ

BT1 微生物
NT1 アコレプラズマ・レイドロウィｂ
RT バクテリア

マイセナー・オクセンフェルト効果

RT 超伝導

マイセラー・ポリマー攻法
INIS: 1992-01-16; ETDE: 1976-06-07
USE マイクロエマルジョン攻法

マイティエピック実験
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-21
アンビル作戦中に実施された実験。1995 年 1 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 核爆発
USE 地下爆発

マイトネリウム

2004-03-19
2004 年 3 月まで、元素 109 がこの元素を表現するために使用された。
UF ウンニルエンニウム
UF エカイリジウム
UF 元素 109
*BT1 超アクチニド元素

マイトネリウム 265

2007-03-13
*BT1 マイトネリウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 重い核
*BT1 分寿命放射性同位体

マイトネリウム 266

2004-03-19
2004 年 3 月まで、ELEMENT 109 266 がこの概念を表現するために使用された。
UF 元素 109 266
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 マイトネリウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 重い核

マイトネリウム 267

2007-03-13
*BT1 マイトネリウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 重い核

マイトネリウム 268

2004-03-19
2004 年 3 月まで、ELEMENT 109 268 がこの概念を表現するために使用された。
UF 元素 109 268
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 マイトネリウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 重い核

マイトネリウム 270

2007-03-13
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 マイトネリウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 重い核

マイトネリウム 271
2007-03-13
*BT1 マイトネリウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 重い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

マイトネリウム 272
2007-03-13
*BT1 マイトネリウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 重い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

マイトネリウム 273
2007-03-13
*BT1 マイトネリウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 重い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

マイトネリウム 274
2007-03-13
*BT1 マイトネリウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 重い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

マイトネリウム 275
2007-03-13
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 マイトネリウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 重い核

マイトネリウム 276
2007-03-13
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 マイトネリウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 重い核

マイトネリウム 279
2007-03-13
*BT1 マイトネリウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 重い核
*BT1 分寿命放射性同位体

マイトネリウムイオン
2018-01-24
*BT1 イオン

マイトネリウム化合物
2010-01-22
UF 元素 109 化合物
*BT1 超アクチニド化合物

マイトネリウム同位体
2004-03-19
2004 年 3 月まで、ELEMENT 109 ISOTOPES がこの概念を表現するために使用された。
UF 元素 109 同位体
BT1 同位体
NT1 マイトネリウム 265
NT1 マイトネリウム 266
NT1 マイトネリウム 267
NT1 マイトネリウム 268
NT1 マイトネリウム 270
NT1 マイトネリウム 271
NT1 マイトネリウム 272
NT1 マイトネリウム 273
NT1 マイトネリウム 274
NT1 マイトネリウム 275
NT1 マイトネリウム 276
NT1 マイトネリウム 279

マイトマイシン
*BT1 抗悪性腫瘍薬
*BT1 抗生物質
*BT1 有糸分裂阻害薬

マイトランダイト
2000-04-12
*BT1 ケイ酸塩鉱物
*BT1 トリウム鉱物
*RT ケイ酸トリウム

マイナス・プラス比率
UF プラス・マイナス比率
UF 荷電比
BT1 無次元数
*RT 電荷

マイマイガ
USE マイマイガ属マイマイガ

マイマイガ属マイマイガ
UF マイマイガ
*BT1 ガ

マイヤー法
2000-04-12
硫酸第二鉄の浸出による石炭から黄鉄鉱の硫黄を除去する方法。
*BT1 脱硫

マイラー
*BT1 プラスチック
*BT1 ポリエチレン・テレフタラート
*RT グリコール

マインツ・トリガマークii型炉
INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-03-28
USE トリガー２型マインツ炉

マインツ単位
INIS: 1983-06-30; ETDE: 2002-03-28
USE 透水係数

マインマウス発電プラント
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-10
USE 化石燃料発電所
USE 炭鉱

マウス
*BT1 げっ歯動物（齧歯動物）
NT1 遺伝子導入マウス

マウンド実験室
*BT1 米国エネルギー省
*BT1 米国ａｅｃ（原子力委員会）
*BT1 米国ｅｒｄａ（エネルギー研究開発庁）
*RT オハイオ州

マカオ
BT1 アジア

マカク属
USE アカゲザル

まきストーブ
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1993-01-20
USE ストーブ
USE まき燃焼器具

マギルシンクロサイクロトロン
*BT1 シンクロサイクロトロン

マキ・パラメータ
USE ギンツブルグ・ランダウの理論

まき燃焼器具
INIS: 1993-01-22; ETDE: 1979-08-07
UF ストーブ（まき燃焼）
UF まきストーブ
*BT1 器具
NT1 薪炉
*RT オーブン
*RT ストーブ

マクガイヤー－１号炉
デューク・エナジー社、ハンターズビル、ノースカロライナ州、米国。
UF ウィリアム・ｂ・マクガイヤー－１号炉
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

マクガイヤー－２号炉
デューク・エナジー社、ハンターズビル、ノースカロライナ州、米国。
UF ウィリアム・ｂ・マクガイヤー－２号炉
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

マグサ
*BT1 家畜飼養
BT1 植物
*RT イネ科
*RT クローバー
*RT ダイズ
*RT 牛
*RT 放牧
*RT 牧草地

マクスウェルの方程式
*BT1 偏微分方程式
*RT ポインティング定理
*RT ボルン・インフェルト理論
*RT 場の方程式
*RT 電気力学
*RT 電磁場

マクスウェル・ボルツマン統計
USE ボルツマン統計

マクスウェル・ボルツマン分布
USE ボルツマン統計

マクスウェル・ボルツマン方程式（maxwell-boltzmann equation）
ETDE: 2002-03-28
USE ボルツマン方程式

マクスウェル・ボルツマン方程式（maxwell-boltzmann system）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1995-09-01
SEE ボルツマン・ブラソフ方程式

マクスウェル速度分布則
USE ボルツマン統計

マクスウェル統計
USE ボルツマン統計

マクスウェル分布
USE　ボルツマン統計

マクダウェル・ウェルマン法
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-27
ガス化炉は連続自動重力石炭供給システム、回転火格子、および高架式灰溜めを有する、ガス化プロセス。ガス発生室は完全に水ジャケット化されている。内壁は1インチ厚の鋼板製でれんが張りは必要ない。水ジャケット内の廃熱により必要な蒸気を生成する。1993年7月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　石炭ガス化

マグナリウム
2000-04-12
*BT1 アルミニウム基合金
*BT1 マグネシウム合金
*BT1 銅合金

マグニチュード
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-06-14
地震観測によって決定された地震や放出される歪みエネルギーの強さの尺度。1996年3月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　地震

マグネシウム
*BT1 アルカリ土類金属

マグネシウム 19
2004-09-14
*BT1 マグネシウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 軽い核

マグネシウム 20
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 マグネシウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 軽い核

マグネシウム 21
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 マグネシウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 軽い核

マグネシウム 22
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 マグネシウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 軽い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

マグネシウム 23
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 マグネシウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 軽い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

マグネシウム 23 ターゲット
INIS: 1976-04-03; ETDE: 1976-07-12
BT1　ターゲット

マグネシウム 24
*BT1 マグネシウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 軽い核
RT マグネシウム 24 ビーム
RT マグネシウム 24 反応

マグネシウム 24 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1　ターゲット

マグネシウム 24 ビーム
INIS: 1976-01-27; ETDE: 1976-03-12
*BT1 イオンビーム
RT マグネシウム 24

マグネシウム 24 反応
*BT1 重イオン反応
RT マグネシウム 24

マグネシウム 25
1995-01-04
*BT1 マグネシウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 軽い核
RT マグネシウム 25 ビーム

マグネシウム 25 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1　ターゲット

マグネシウム 25 ビーム
1995-01-04
*BT1 イオンビーム
RT マグネシウム 25

マグネシウム 25 反応
INIS: 1982-04-14; ETDE: 1981-08-04
*BT1 重イオン反応

マグネシウム 26
*BT1 マグネシウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 軽い核

マグネシウム 26 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1　ターゲット

マグネシウム 26 反応
INIS: 1982-06-09; ETDE: 1982-07-08
*BT1 重イオン反応

マグネシウム 27
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 マグネシウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 軽い核
*BT1 分寿命放射性同位体

マグネシウム 27 ターゲット
INIS: 1979-04-27; ETDE: 1979-05-25
BT1　ターゲット

マグネシウム 28
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 マグネシウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 軽い核
*BT1 時間寿命放射性同位体
RT 放射性同位体ジェネレータ

マグネシウム 28 崩壊ラジオアイソトープ
INIS: 1990-01-30; ETDE: 1990-02-13
*BT1 重イオン崩壊放射性同位体
NT1 ウラン 234
NT1 プルトニウム 236
RT マグネシウム 28 放出崩壊

マグネシウム 28 放出崩壊
INIS: 1990-01-30; ETDE: 1990-02-13
*BT1 重イオン放出崩壊
RT マグネシウム 28 崩壊ラジオアイソトープ

マグネシウム 29
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 マグネシウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 軽い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

マグネシウム 30
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 マグネシウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 軽い核

マグネシウム 30 放出崩壊
INIS: 1989-10-27; ETDE: 1989-11-21
*BT1 重イオン放出崩壊

マグネシウム 31
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 マグネシウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 軽い核

マグネシウム 32
INIS: 1977-10-17; ETDE: 1977-08-09
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 マグネシウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 軽い核

マグネシウム 33
INIS: 1980-07-24; ETDE: 1980-02-11
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 マグネシウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 軽い核

マグネシウム 34
INIS: 1980-07-24; ETDE: 1980-02-11
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 マグネシウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 軽い核

マグネシウム 35
INIS: 1989-09-14; ETDE: 1989-10-16
*BT1 マグネシウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 軽い核

マグネシウム 36
INIS: 1989-09-14; ETDE: 1989-10-16
*BT1 マグネシウム同位体

*BT1 偶偶核
*BT1 軽い核

マグネシウム 37

2007-02-15
*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 マグネシウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 軽い核

マグネシウム 38

2006-12-20
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 マグネシウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 軽い核

マグネシウム 39

2006-09-04
*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 マグネシウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 軽い核

マグネシウム 40

2005-01-19
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 マグネシウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 軽い核

マグネシウムイオン

*BT1 イオン

マグネシウムカーバイド

*BT1 カーバイド
*BT1 マグネシウム化合物

マグネシウムスラリー洗浄法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-04-12
プロセスは、湿式スクラバーにおいて二酸化硫黄を吸収するために酸化マグネシウムを使用する。スクラバー中で形成された亜硫酸マグネシウムの水性スラリーを乾燥し、酸化マグネシウムを再生するために焼成し、硫酸または硫黄元素を回収するために、二酸化硫黄に富むガス流を生成する。
*BT1 脱硫
RT 洗鉱
RT 廃棄物処理

マグネシウム化合物

1997-06-17
BT1 アルカリ土類金属化合物
NT1 グリニャール試薬
NT1 ケイ化マグネシウム
NT1 ケイ酸マグネシウム
NT1 テルル化マグネシウム
NT1 ハロゲン化マグネシウム
NT2 フッ化マグネシウム
NT2 ヨウ化マグネシウム
NT2 塩化マグネシウム
NT2 臭化マグネシウム
NT1 ヒ化マグネシウム
NT1 ホウ化マグネシウム
NT1 マグネシウムカーバイド
NT1 マグネシウム硫化物
NT1 リン酸マグネシウム
NT1 過塩素酸マグネシウム
NT1 酸化マグネシウム
NT1 硝酸マグネシウム
NT1 水酸化マグネシウム
NT1 水素化マグネシウム
NT1 炭酸マグネシウム
NT1 窒化マグネシウム
NT1 硫酸マグネシウム

マグネシウム基合金

*BT1 マグネシウム合金
NT1 マグネシウム合金－ａｚ３１ｂ
NT1 マグネシウム合金－ｅｋ
NT1 マグネシウム合金－ｅｚ
NT1 マグネシウム合金－ｈｋ３１ａ
NT1 マグネシウム合金－ｚｒ
NT1 マグノックス

マグネシウム合金

1％以上のマグネシウム（Ｍｇ）を含む合金。
BT1 合金
NT1 ジュラナリウム
NT1 マグナリウム
NT1 マグネシウム基合金
NT2 マグネシウム合金－ａｚ３１ｂ
NT2 マグネシウム合金－ｅｋ
NT2 マグネシウム合金－ｅｚ
NT2 マグネシウム合金－ｈｋ３１ａ
NT2 マグネシウム合金－ｚｒ
NT2 マグノックス
NT1 マグネシウム添加合金
NT2 ザマック
NT2 ボンダル鋼
NT2 合金－ａｌ９５ｃｕ４
NT3 ジュラルミン

マグネシウム合金－ＡＺ３１Ｂ

2000-04-12
*BT1 アルミニウム合金
*BT1 マグネシウム基合金
*BT1 マンガン添加合金
*BT1 亜鉛合金

マグネシウム合金－ＥＫ

2000-04-12
*BT1 ジルコニウム添加合金
*BT1 マグネシウム基合金
*BT1 希土類合金

マグネシウム合金－ＥＺ

2000-04-12
*BT1 ジルコニウム添加合金
*BT1 マグネシウム基合金
*BT1 亜鉛合金
*BT1 希土類合金

マグネシウム合金－ＨＫ３１Ａ

2000-04-12
*BT1 ジルコニウム添加合金
*BT1 トリウム合金
*BT1 マグネシウム基合金

マグネシウム合金－ＺＲ

2000-04-12
*BT1 クロム合金
*BT1 マグネシウム基合金
*BT1 亜鉛合金

マグネシウム添加合金

1％未満のマグネシウム（Ｍｇ）を含む合金はここに含まれる。
*BT1 マグネシウム合金
NT1 ザマック
NT1 ボンダル鋼
NT1 合金－ａｌ９５ｃｕ４
NT2 ジュラルミン

マグネシウム同位体

1999-02-01
*BT1 アルカリ土類同位体
NT1 マグネシウム 19
NT1 マグネシウム 20
NT1 マグネシウム 21
NT1 マグネシウム 22
NT1 マグネシウム 23
NT1 マグネシウム 24
NT1 マグネシウム 25
NT1 マグネシウム 26
NT1 マグネシウム 27
NT1 マグネシウム 28
NT1 マグネシウム 29
NT1 マグネシウム 30
NT1 マグネシウム 31
NT1 マグネシウム 32
NT1 マグネシウム 33
NT1 マグネシウム 34
NT1 マグネシウム 35
NT1 マグネシウム 36
NT1 マグネシウム 37
NT1 マグネシウム 38
NT1 マグネシウム 39
NT1 マグネシウム 40

マグネシウム複合物

*BT1 アルカリ土類金属錯体

マグネシウム硫化物

*BT1 マグネシウム化合物
*BT1 硫化物

マグネックス法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-09-04
USE 脱硫

マグネットコイル

UF *コイル（磁気）*
UF *磁気コイル*
*BT1 電気コイル
NT1 パルス磁石コイル
RT セプタム電磁石
RT ソレノイド
RT 巻き上げ機
RT 磁石
RT 超伝導コイル
RT 超伝導磁石

マグネトロン

*BT1 マイクロ波電子管
RT クライストロン
RT 高周波系

マグネトロンイオン源

2018-02-26
*BT1 プラズマイオン源

マグノックス

*BT1 マグネシウム基合金
RT マグノックス型炉

マグノックス型炉

*BT1 天然ウラン原子炉
*BT1 動力炉
*BT1 ｇｃｒ（ガス冷却）型炉
NT1 ウィルファ炉

NT1 オールドベリーｰａ炉
NT1 コールダホールａ－１号炉
NT1 コールダホールａ－２号炉
NT1 コールダホールｂ－３号炉
NT1 コールダホールｂ－４号炉
NT1 サイズウェルｰａ炉
NT1 ダンジネスｰａ炉
NT1 チェペルクロスｰ１号炉
NT1 チェペルクロスｰ２号炉
NT1 チェペルクロスｰ３号炉
NT1 チェペルクロスｰ４号炉
NT1 トロースフィニド１号炉
NT1 ハンターストンｰａ炉
NT1 バークレｰ１号炉
NT1 ヒンクリー・ポイントｰａ炉
NT1 ブラッドウェルｰ１号炉
NT1 ラティーナ炉
NT1 東海第二１号機
RT マグノックス
RT 二酸化炭素冷却炉

マグノン

BT1 準粒子
RT スピン波

マグマ

1996-04-29
天然に存在する流動性岩材で、地球の内部で発生し、侵入や押出が可能なもの。この物質から結晶作用またはその他の固化の過程によって火成岩が形成されると考えられている。
RT 火山
RT 火山活動
RT 火成活動
RT 火成岩
RT 溶岩

マクマード・サウンド中型発電所３ａ

1993-11-09
USE ｐｍ－３ａ炉

マクマスター大学原子炉

1993-11-09
USE ｍｎｒ炉

マグママックスプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-11-29
USE 二元流体系

マグマ系

1992-03-30
主要な熱源がマグマだまりである地熱システム。
BT1 地熱系

マグロ

*BT1 魚類

マクロファージ

*BT1 結合組織細胞
*BT1 食細胞
RT ひ臓（脾臓）
RT 細網内皮系
RT 食作用

マケドニアの機関

2004-03-31
BT1 国家機関

マケドニア・旧ユーゴスラビア共和国

INIS: 1997-06-05; ETDE: 1998-04-10
UF *マケドニア共和国（旧ユーゴスラビア共和国）*
UF *ユーゴスラビア（マケドニア）*
UF *旧ユーゴスラビア・マケドニア共和国*
SF *ユーゴスラビア連邦共和国*
*BT1 東欧
BT1 発展途上国

マケドニア共和国（旧ユーゴスラビア共和国）

INIS: 1997-06-05; ETDE: 1998-04-10
USE マケドニア・旧ユーゴスラビア共和国

マサチューセッツ工科大学炉

1993-11-09
USE ｍｉｔｒ（マサチューセッツ工科大学）炉

マサチューセッツ工科大学ａｌｃａｔｏｒ（トカマク型装置）

1993-11-09
USE アルカトール装置

マサチューセッツ州

1997-06-17
*BT1 ｕｓａ（アメリカ合衆国）
RT コネチカット川
RT コネチカット川流域
RT メイン湾
RT 米国東海岸

マシューイアイト

1996-07-18
1996 年 7 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ウラン鉱物
USE 酸化鉱物

マジョラナ理論

マス

*BT1 魚類
RT 海産食品

マスキング

INIS: 1992-02-21; ETDE: 1980-03-29
選択的に堆積またはエッチングにより被覆領域を確保するために半導体または他の表面上に被覆またはコーティングを施す。
SF *耐性*
RT エッチング
RT カバー
RT スクリーン印刷
RT 沈着
RT 被覆

マスク

USE 呼吸マスク

マスタード（窒素）

USE ナイトロジェンマスタード

マスター計量

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-10-03
集合住宅住まいにおけるガスもしくは電気エネルギー消費量を記録するための単一メーターの使用。
BT1 調量
RT ガス事業
RT ガス量計
RT 測定方法
RT 天然ガス
RT 電気事業
RT 電力
RT 電力計

マスト細胞

UF *好塩基性（結合組織）*
*BT1 結合組織細胞
RT ヘパリン

マスバランス

UF *バランス（マス）*
RT プラズマ
RT プラズマ閉込め
RT 熱核装置
RT 熱核融合炉
RT 閉じ込め

マスリウム

USE テクネチウム

マズルカ炉

UF *カダラッシュ・モデル・サージェネラチック炉*
*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 プルトニウム炉
*BT1 空気冷却炉
*BT1 高速炉
*BT1 濃縮ウラン炉

マセラル

INIS: 1997-06-19; ETDE: 1977-06-24
石炭を組成する基本的な均一な単位成分として微細組織成分が識別。
NT1 イナーチニット
NT1 エクジニット
NT1 ビトリニット
NT1 レジニット
RT リソタイプ
RT 岩石学
RT 石炭

マゼラン雲

BT1 銀河

マダガスカル共和国

BT1 アフリカ
BT1 島
BT1 発展途上国
NT1 マラガシ共和国
RT インド洋

マタゴルダ湾

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-11-23
*BT1 湾
RT テキサス州

マダラスローター

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-10-23
BT1 回転子
RT 垂直軸風力タービン

マチウ方程式

*BT1 微分方程式

マツ

*BT1 球果植物門
*BT1 樹木

マッキントシュ石
2000-04-12
*BT1 ウラン鉱物
*BT1 ケイ酸塩鉱物
*BT1 トリウム鉱物
RT ケイ酸ウラン
RT ケイ酸トリウム

マックス・プランク・プラズマ物理研究所
INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-03-28
USE ｉｐｐガーヒンク研究所

マッジョーレ湖
1996-07-18
1996 年7 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 湖

マッセイ・モア方程式
1996-06-28
1996 年6 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 方程式

マッハの原理
BT1 仮説
RT 一般相対性理論
RT 宇宙論
RT 時空

マッハ・ツェンダー干渉計
*BT1 干渉計

マッハ数
BT1 速度
BT1 無次元数
RT 空気力学
RT 衝撃波
RT 流量

マティーセンの規則
RT 電気伝導率
RT 熱伝導率

マテリアルハンドリング
1997-06-05
1978 年5 月から1997 年3 月まで、HOISTING はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。1979 年8 月から1997 年3 月まで、RETRIEVAL SYSTEMS はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF *ハンドリング（マテリアル）*
UF *ホイスティング*
SF *情報検索システム*
NT1 坑内運送
NT1 取り出し
NT1 瀬取り（ライタリング）
NT1 装荷
RT ウィンチ
RT グラブ
RT クレーン
RT コンベア
RT サンプル交換機
RT ホイスト
RT ポンピング
RT マテリアルハンドリング装置
RT ローダ
RT 運搬装置
RT 遠隔操作
RT 貨物
RT 固体流動
RT 再資源化
RT 材料
RT 水力輸送
RT 送り出し
RT 直接接触取扱い
RT 燃料供給系
RT 廃棄物検索
RT 輸送

マテリアルハンドリング装置
INIS: 1983-09-06; ETDE: 1980-02-11
BT1 装置（equipment）
NT1 ウィンチ
NT1 グラブ
NT1 シュレッダー
NT1 ホイスト
NT1 ミキサー
NT1 運搬装置
NT2 コンベア
NT3 チェーンコンベヤー
NT3 ベルトコンベア
NT2 ローダ
NT3 カッタローダ
NT4 ドラムカッター
NT4 ホーベル
NT4 頭出しマシン
NT4 連続採炭機
NT2 鉱車
NT1 遠隔操作装置
NT2 クレーン
NT2 マニピュレータ
NT1 土工機械
NT2 ドラグライン
NT2 バケットホイール掘削機
RT マテリアルハンドリング
RT ロボット
RT 遠隔操作
RT 直接接触取扱い
RT 輸送

マドラスー１号炉
2018-01-26
USE カルパッカムー１号炉

マドラスー２号炉
2018-01-26
USE カルパッカムー２号炉

マトリクス材
UF *電解質タイル*
BT1 材料
RT 原子炉材料
RT 黒鉛
RT 樹脂
RT 燃料電池
RT 燃料要素

マトリクス分離
INIS: 1978-08-30; ETDE: 1978-10-19
ラジカルやイオンなど不安定で反応性の高い化学種を極低温で反応性の低い固体（マトリックス）のなかに埋め込み、単離して分析し、化学的、物理的、分光学的および他の特性を調査するための方法。
RT クラスレート
RT 原子
RT 分光学
RT 分子
RT 分子構造

マナティー属
INIS: 1997-01-28; ETDE: 1979-03-29
1996 年10 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ほ乳動物（哺乳動物）
USE 水生生物

マニアック・コンピュータ
1996-06-28
1996 年6 月まで有効なディスクリプタであった。
USE コンピュータ

マニオク
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-11-14
USE キャッサバ

マニトバ州
*BT1 カナダ
RT ウィリストン盆地

マニビエ運河（スロバキア）
2004-12-15
UF *運河マニビエ*
*BT1 内陸水路
RT スロバキア共和国
RT ボフニチェ放射性廃棄物再処理センター

マニピュレータ
*BT1 遠隔操作装置
*BT1 実験室設備
RT ホットセル
RT ホットラボ
RT 遠隔操作
RT 距離
RT 遮蔽
RT 手
RT 水中施設
RT 水中操作

マニュアル
文献全体がマニュアルである文献に付与すべきである。
UF *ハンドブック*
BT1 ドキュメントタイプ
RT コンピュータプログラムドキュメンテーション
RT 勧告
RT 教育
RT 情報

マノライト３６ｘ
INIS: 1997-01-28; ETDE: 1979-08-09
1996 年10 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 鉄基合金

マノライト９００
INIS: 1997-01-28; ETDE: 1979-08-09
1996 年10 月まで有効なディスクリプタであった。
USE クロム合金
USE ニッケル合金
USE 鉄基合金

マフィン・ティンポテンシャル
BT1 ポテンシャル
RT 電子構造
RT 波動関数

マプスー１号炉
2018-01-26
USE カルパッカムー１号炉

マプスー２炉
2018-01-26
USE　カルパッカムー２号炉

マホガニー
USE　樹木

マホガニーゾーン
2000-04-12
*BT1 グリーンリバー層
*BT1 コロラド州
RT オイルシェール

マメ科
1997-06-17
UF *アメリカサイカチの木*
*BT1 双子葉植物綱
NT1 アルファルファ
NT1 インゲンマメ属
NT1 エンドウ属
NT1 クローバー
NT1 ソラマメ属
NT1 ダイズ
NT1 ニセアカシア
NT1 ヒラマメ属
NT1 メスキート
NT1 リョクトウ
RT ピーナッツ
RT ミモシン
RT 根粒菌属

マヤークプラント
1996-06-26
BT1 原子力施設
RT ロシア連邦
RT 燃料再処理工場

マヤグスプエルトリコプール炉
2000-04-12
USE　ｐｒｐｒ炉

マヤグスプエルトリコ１－７７炉
1993-11-09
USE　ｐｒｎｃ－ｌ－７７炉

マヨラナスピノル
2016-05-10

SF *マヨラナ理論*
BT1 スピノル
RT ニュートリノ
RT ニュートリノを放出しない二重ベータ崩壊
RT マヨラナフェルミオン
RT マヨラナ方程式
RT 超伝導

マヨラナフェルミオン
2016-05-10
SF *マヨラナ理論*
BT1 フェルミオン
RT マヨラナスピノル
RT マヨラナ方程式
RT 反粒子

マヨラナ・ワイルスピノル
2016-05-10
BT1 スピノル

マヨラナ方程式
2016-05-10
SF *マヨラナ理論*
*BT1 波動方程式
RT ディラック方程式
RT マヨラナスピノル
RT マヨラナフェルミオン

マヨラナ理論
2016-05-10
2016 年5 月まで有効なディスクリプタであった。
SEE　マヨラナスピノル
SEE　マヨラナフェルミオン
SEE　マヨラナ方程式

マヨロン
2013-11-07
*BT1 ゴールドストーンボソン

マラウイ共和国
BT1 アフリカ
BT1 発展途上国

マラガシ共和国
INIS: 1992-06-04; ETDE: 1979-12-10
*BT1 マダガスカル共和国

マラチオン
*BT1 カルボン酸エステル
*BT1 チオール
*BT1 殺虫剤
*BT1 有機リン化合物
*BT1 有機酸素化合物

マラヤ
USE　マレーシア

マラヤ連邦
USE　マレーシア

マラリア
*BT1 寄生虫症
RT プラスモジウム属
RT 蚊
RT 血液疾患

マリアナ諸島
INIS: 1992-06-09; ETDE: 1979-12-17
*BT1 太平洋諸島信託統治領
NT1 グアム

マリア炉
原子核研究所、スビルク、ポーランド。
UF *スヴィエルク　マリア炉*
*BT1 プール型原子炉
*BT1 ベリリウム減速炉
*BT1 研究試験炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

マリーナ
INIS: 1992-06-12; ETDE: 1977-11-09
RT 海
RT 港湾
RT 内陸水路

マリーラ炉
原子力研究所、鉱業冶金アカデミー、クラクフ、ポーランド。
UF *スヴィエルク研究炉マリーラ*
UF *ポーランド政府マリーラ炉*
*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 プール型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 濃縮ウラン炉

マリウス炉
CEA/CEN、カダラッシュ、サン・ポール・レ・デュランス、フランス。1987 年より廃炉の措置。
UF *カダラッシュ炉マリウス*
*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 黒鉛減速炉
*BT1 天然ウラン原子炉
*BT1 熱中性子炉

マリナー宇宙探査機
*BT1 宇宙船

マリニャサイト
2000-04-12
*BT1 酸化鉱物
RT 酸化ジルコニウム
RT 酸化チタン
RT 酸化ニオブ

マリファナ
INIS: 1991-12-16; ETDE: 1981-05-18
USE　インド大麻

マリブー１号炉
2000-04-12
ロスアンジェルス市水道電気局、米国。1972 年、建設開始前にキャンセル。
UF *コーラルキャニオン原子炉（マリブ）－1 号炉*
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

マリンライザ
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-04-12
流体が上方向に移動するパイプ。オフショア事業における大口径パイプで、海底の噴出防止スタックから、海上プラットフォームのデリック床下に、あるいはガスや石油を運ぶ大口径パイプやフローラインに延長されたもの。
UF *掘さくライザ*
UF *生産ライザ*
*BT1 パイプ
RT 海上作業台船
RT 海洋掘削

マリ共和国
INIS: 1976-07-06; ETDE: 1976-08-24
BT1 アフリカ
BT1 発展途上国
RT ニジェール川

マルエージング鋼
INIS: 1979-05-28; ETDE: 1979-03-05
最大25％のニッケルを含有し、硬化析出物が老化することによって形成される強靭低炭素マルテンサイト鋼。
UF *ｍａｒ－２５０合金*
*BT1 マルテンサイト系鋼
RT マルテンサイト

マルカリアン銀河
異常に強く連続した紫外線を放出している銀河。
BT1 銀河
RT 宇宙電波源

マルクールｇ１号炉
USE　ｇ－１号炉

マルクールｇ２号炉
USE　ｇ－２号炉

マルクールｇ３号炉
USE ｇ－３号炉

マルクールフェニックス炉
USE フェニックス炉

マルクール（ｃｅａ）
USE ｃｅａマルクール原子力研究センター

マルクスジェネレータ
INIS: 1986-01-21; ETDE: 1985-08-22
並列にコンデンサを充電し、高圧直流電圧を生成するために迅速に放電するパルス電力デバイス。高圧直流電力パルスは、光イオン融合やいくつかのレーザー核融合システムに使用されている。
*BT1 高電圧パルスジェネレータ
*BT1 電源

マルコフ過程
BT1 確率過程
RT チャップマン・コルモゴロフ方程式
RT 故障モード分析

マルシャーク境界条件
UF *マルシャーク条件*
BT1 境界条件
RT ミルン問題
RT 角分布
RT 球面調和関数法

マルシャーク条件
USE マルシャーク境界条件
USE マルタン・シュヴィンガー理論

マルタン・シュヴィンガー理論
UF *マルシャーク条件*
UF *マルタン・パフ・シュヴィンガー理論*
RT 多体問題

マルタン・パフ・シュヴィンガー理論
USE マルタン・シュヴィンガー理論

マルタ共和国
INIS: 1995-04-03; ETDE: 1979-12-10
*BT1 西ヨーロッパ
BT1 島
RT 地中海

マルチチャネル分析器
INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-03-28
USE マルチ・チャネル分析器

マルチバイブレーター
UF *シュミットトリガ回路*
*BT1 パルス回路
NT1 フリップ・フロップ回路
RT パルス発生器

マルチパラメータ解析
UF *マルチパラメータ分析*
RT データ処理
RT パラメトリック分析

マルチパラメータ分析
INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-03-28
USE マルチパラメータ解析

マルチプロセッサー
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-08-08
USE アレイプロセッサー

マルチレベル分析
UF *マルチ・レベル分析*
RT ブライト・ウィグナー公式
RT 共鳴
RT 断面積
RT ｒ行列

マルチワイヤドリフトチェンバー
USE ドリフトチェンバー

マルチワイヤ電離箱
UF *マルチ・ワイヤ電離箱*
*BT1 電離箱

マルチワイヤ比例電離箱
UF *シャルパックチェンバー*
UF *マルチ・ワイヤ比例電離箱*
UF *ｍｗｐｃ（高速二次元ｘ線検出器）*
*BT1 比例計数管
NT1 ドリフトチェンバー
NT2 時間射影チェンバー
RT ワイヤ放電箱
RT 射影放電箱
RT 電離箱

マルチ・チャネル分析器
UF *マルチチャネル分析器*
*BT1 パルス分析器

マルチ・レベル分析
INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-03-28
USE マルチレベル分析

マルチ・ワイヤ電離箱
INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-03-28
USE マルチワイヤ電離箱

マルチ・ワイヤ比例電離箱
INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-03-28
USE マルチワイヤ比例電離箱

マルティニク島
INIS: 1992-06-04; ETDE: 1980-08-12
*BT1 小アンティル諸島

マルテンサイト
1996-07-18
*BT1 炭素添加合金
*BT1 鉄合金
RT アルファ型鉄
RT オーステナイト
RT セメンタイト
RT フェライト相
RT ベイナイト
RT マルエージング鋼
RT マルテンサイト系鋼
RT 鋼

マルテンサイト系鋼
INIS: 1983-11-09; ETDE: 1989-11-06
*BT1 鋼
NT1 マルエージング鋼
NT1 鋼－ｃｒ１６ｎｉ
NT1 鋼－ｃｒ１０ｍｏ２
NT1 鋼－ｃｒ１２
NT2 ステンレス鋼－４０３
NT1 鋼－ｃｒ１２ｍｏｖ
NT2 合金－ｈｔ－９
NT1 鋼－ｃｒ１３
NT2 ステンレス鋼－４１０
NT1 鋼－ｃｒ１７ｃｕ４ｎｉ４ｎｂ－ｌ
NT2 ステンレス鋼－１７－４ｐｈ
NT1 鋼－ｃｒ１７ｍｏ
NT2 ステンレス鋼－４４０
NT1 鋼－ｃｒ１８
RT マルテンサイト

マルビッケン炉
1970 年に計画キャンセル。
*BT1 動力炉
*BT1 濃縮ウラン炉
*BT1 ｂｈｗｒ型炉

マルベリー合金
1997-01-28
1996 年 10 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 合金－ｕ90ｎｂ7ｚｒ3

マルマラ海
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-05-17
1996 年 7 月まで、MARMARA SEA はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE トルコ共和国
USE 海

マルマラ海（marmara sea）
1996-06-28
1996 年 6 月まで有効なディスクリプタであった。
USE トルコ共和国
USE 海

マルマラ海（sea of marmara）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-05-17
1996 年 7 月まで、MARMARA SEA はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE トルコ共和国
USE 海

マルメム効果
1986-08-19
USE 形状記憶効果

マレイン（MALEIC）酸
UF *マレイン（maleinic）酸*
*BT1 ジカルボン酸

マレイン（maleinic）酸
USE マレイン（maleic）酸

マレーシア
UF *マラヤ*
UF *マラヤ連邦*
BT1 アジア
BT1 発展途上国

マレーシアの機関
1984-12-04
BT1 国家機関
NT1 ｍｉｎｔ（マレーシア原子力技術研究所）
NT1 ｐｕｓｐａｔｉ（マレーシア原子力研究センター）

マレーシア原子力庁
INIS: 2001-10-30; ETDE: 2002-03-28
USE ｍｉｎｔ（マレーシア原子力技術研究所）

マロン酸
*BT1 ジカルボン酸

マンガニン
2000-04-12
*BT1 ニッケル合金

*BT1 マンガン合金
*BT1 銅基合金

マンガン

1996-06-28
1996 年 7 月まで、MANGANESE-BETA および MANGANESE-GAMMA はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF *ベータ型マンガン*
*BT1 遷移元素
NT1 アルファ型マンガン

マンガン 44

*BT1 マンガン同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核

マンガン 45

2007-02-15
*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
*BT1 マンガン同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 陽子崩壊放射性同位体

マンガン 46

*BT1 マンガン同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核

マンガン 47

*BT1 マンガン同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核

マンガン 48

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 マンガン同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核

マンガン 49

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 マンガン同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核

マンガン 50

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 マンガン同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 分寿命放射性同位体

マンガン 51

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 マンガン同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

マンガン 51 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

マンガン 52

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 マンガン同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

マンガン 52 ターゲット

INIS: 1992-09-23; ETDE: 1979-06-06
BT1 ターゲット

マンガン 53

*BT1 マンガン同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体

マンガン 53 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

マンガン 54

*BT1 マンガン同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

マンガン 54 ターゲット

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1977-04-12
BT1 ターゲット

マンガン 55

*BT1 マンガン同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核

マンガン 55 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

マンガン 55 反応

1984-11-30
*BT1 重イオン反応

マンガン 56

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 マンガン同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核

マンガン 57

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 マンガン同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 分寿命放射性同位体

マンガン 58

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 マンガン同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

マンガン 59

INIS: 1976-11-08; ETDE: 1976-09-15
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 マンガン同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

マンガン 60

INIS: 1978-07-03; ETDE: 1978-04-06
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 マンガン同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

マンガン 61

1980-11-07
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 マンガン同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核

マンガン 62

1982-06-09
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 マンガン同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核

マンガン 63

INIS: 1986-01-21; ETDE: 1986-02-21
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 マンガン同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核

マンガン 64

INIS: 1986-08-19; ETDE: 1986-09-05
*BT1 マンガン同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核

マンガン 65

INIS: 1986-08-19; ETDE: 1986-09-05
*BT1 マンガン同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核

マンガン 66

2007-02-15
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 マンガン同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核

マンガン 67

2007-02-15
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 マンガン同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核

マンガン 68

2007-02-15
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 マンガン同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核

マンガン 69
2007-02-15
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 マンガン同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核

マンガン 70
2009-06-02
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 マンガン同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核

マンガンイオン
*BT1 イオン

マンガン化合物
1996-07-18
BT1 遷移元素化合物
NT1 ケイ化マンガン
NT1 ケイ酸マンガン
NT1 セレン化マンガン
NT1 タングステン酸マンガン
NT1 テルル化マンガン
NT1 ハロゲン化マンガン
NT2 フッ化マンガン
NT2 ヨウ化マンガン
NT2 塩化マンガン
NT2 臭化マンガン
NT1 ヒ化マンガン
NT1 ホウ化マンガン
NT1 マンガン酸塩
NT1 リン化マンガン
NT1 リン酸マンガン
NT1 過マンガン酸塩
NT1 過塩素酸マンガン
NT1 酸化マンガン
NT1 硝酸マンガン
NT1 水酸化マンガン
NT1 水素化マンガン
NT1 炭化マンガン
NT1 炭酸マンガン
NT1 窒化マンガン
NT1 硫化マンガン
NT1 硫酸マンガン

マンガン基合金
*BT1 マンガン合金

マンガン鉱石
UF マンガン団塊
BT1 鉱石

マンガン鋼
INIS: 1996-11-13; ETDE: 1982-11-08
STEEL-20M5 およびSTEEL VNT は、ＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF 鋼－２０ｍ５
UF 鋼ｖｎｔ
UF ｖｎｔ合金
*BT1 マンガン合金
*BT1 鋼

マンガン合金
1996-11-13
１％以上のマンガン（Ｍｎ）を含む合金。
UF 鋼－４０ｋ１４ｇ１８ｆ
UF 鋼－４０ｋｈ１３ｎ８ｇ８
UF 鋼－ｃｒ１３ｍｎ８ｎｉ８
*BT1 遷移元素合金
NT1 ステンレス鋼－ｚｃｎｄ１７－１３
NT1 ホイスラ合金
NT1 マンガニン
NT1 マンガン基合金
NT1 マンガン鋼
NT1 マンガン添加合金
NT2 アスコロイ鋼
NT2 ジュラニッケル
NT2 ジュリロン
NT2 ディスカロイ
NT2 ボンダル鋼
NT2 マグネシウム合金－ａｚ３１ｂ
NT2 ミッドヴェール
NT2 鋼－ｃｒ１６ｎｉ９ｍｏ２
NT2 合金－ａｌ９５ｃｕ４
NT3 ジュラルミン
NT2 合金－ｆｅ４０ｎｉ３５ｃｒ２２
NT2 合金－ｆｅ53ｎｉ29ｃｏ18
NT3 コバール
NT2 合金－ｈｓ－３１
NT2 合金－ｎ２８ｔ３
NT2 合金－ｎｉ６６ｃｕ３２
NT3 モネル４００
NT2 合金－ｎｉ７８ｃｒ２１
NT2 合金－ｖ－３６
NT2 ｎｉ－ｈａｒｄ
NT1 鋼－ｃｒ２１ｍｎ９ｎｉ６
NT2 ステンレス鋼－２１－６－９
NT1 鋼－ｍｎｃｕｍｏ
NT2 鋼－ａｓｔｍ－ａ５３７
NT1 鋼－ｍｎｍｏ
NT2 鋼－ａｓｔｍ－ａ３０２
NT1 鋼－ｍｎｎｉｍｏ
NT2 鋼－ａｓｔｍ－ａ５３３－ｂ
NT1 鋼－ｍｎｎｉｍｏｖ
NT1 合金－ｃｏ４３ｃｒ２０ｆｅ１８ｎｉ１３ｗ３
NT2 ハーバー
NT1 合金－ｍｏ－ｒｅ－１
NT1 合金－ｎｉ７３ｃｒ２０ｍｎ３ｎｂ３
NT2 インコネル８２
NT1 合金－ｎｉ９４ｍｎ３ａｌ２
NT2 アルメル
NT1 合金－ｓ－８１６

マンガン酸塩
特定の化合物は、（陽イオン）化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。
*BT1 マンガン化合物
BT1 酸素化合物
RT 酸化マンガン

マンガン団塊
USE マンガン鉱石

マンガン添加合金
1996-11-13
１％未満のマンガン（Ｍｎ）を含む合金はここに含まれる。
*BT1 マンガン合金
NT1 アスコロイ鋼
NT1 ジュラニッケル
NT1 ジュリロン
NT1 ディスカロイ
NT1 ボンダル鋼
NT1 マグネシウム合金－ａｚ３１ｂ
NT1 ミッドヴェール
NT1 鋼－ｃｒ１６ｎｉ９ｍｏ２
NT1 合金－ａｌ９５ｃｕ４
NT2 ジュラルミン
NT1 合金－ｆｅ４０ｎｉ３５ｃｒ２２
NT1 合金－ｆｅ53ｎｉ29ｃｏ18
NT2 コバール
NT1 合金－ｈｓ－３１
NT1 合金－ｎ２８ｔ３
NT1 合金－ｎｉ６６ｃｕ３２
NT2 モネル４００
NT1 合金－ｎｉ７８ｃｒ２１
NT1 合金－ｖ－３６
NT1 ｎｉ－ｈａｒｄ

マンガン同位体
1999-07-16
BT1 同位体
NT1 マンガン 44
NT1 マンガン 45
NT1 マンガン 46
NT1 マンガン 47
NT1 マンガン 48
NT1 マンガン 49
NT1 マンガン 50
NT1 マンガン 51
NT1 マンガン 52
NT1 マンガン 53
NT1 マンガン 54
NT1 マンガン 55
NT1 マンガン 56
NT1 マンガン 57
NT1 マンガン 58
NT1 マンガン 59
NT1 マンガン 60
NT1 マンガン 61
NT1 マンガン 62
NT1 マンガン 63
NT1 マンガン 64
NT1 マンガン 65
NT1 マンガン 66
NT1 マンガン 67
NT1 マンガン 68
NT1 マンガン 69
NT1 マンガン 70

マンガン複合物
*BT1 遷移元素複合物

マングローブ
INIS: 1992-01-09; ETDE: 1975-11-28
*BT1 樹木
*BT1 双子葉植物綱

マンゴー
*BT1 果実

マンシュ処分場
INIS: 1993-04-19; ETDE: 1993-07-06
*BT1 放射性廃棄物施設

マンチェスターリバプール大学研究炉
1993-11-09
USE ｕｒｒ炉

マンツメタル
2000-04-12
*BT1 亜鉛合金
*BT1 銅基合金
RT 黄銅

マンデルスタム表示
1996-07-18
1997年3月まで、KHURI REPRESENTATIONはＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SF *クーリ表示*
RT 分散関係
RT ｓ チャンネル
RT ｔ チャンネル
RT ｕチャンネル

マンデル酸
UF *アミグダリン酸*
*BT1 ヒドロキシ酸

マンドレル作戦
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-11-23
*BT1 核爆発
*BT1 地下爆発
RT 地中爆発

マンノース
*BT1 アルデヒド
*BT1 六炭糖

マンノムスチン
USE アルキル化剤

マンハッタン計画
RT 核兵器

マン・マシンシステム
INIS: 1983-02-04; ETDE: 1982-06-07
人、マシンとプロセスの相互作用。
RT グラフィカルユーザーインターフェース
RT サイバネティクス
RT システム分析
RT ヒューマンファクター
RT 遠隔操作
RT 個人
RT 自動化
RT 人間工学
RT 制御系
RT 制御室
RT 通信
RT 表示装置
RT ｍｔｏ（人間・技術・組織）モデル

ミール軌道ステーション
INIS: 1989-10-30; ETDE: 1989-11-21
*BT1 宇宙船
BT1 衛星

ミール炉
UF *メレケス－ミール炉*
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 実験炉
*BT1 水減速炉
*BT1 水冷却型原子炉
*BT1 熱中性子炉

ミエリン
*BT1 リポタンパク質
*BT1 細胞膜
RT コレステロール
RT 神経
RT 神経細胞

ミオグロビン
*BT1 グロビン
*BT1 ポルフィリン
BT1 色素
RT 筋肉

ミオシン
*BT1 グロブリン
RT トロポミオシン

ミガスプロセス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-11-25
過剰の過熱水蒸気が、一酸化炭素比の高い水素ガスを生成する反応熱を供給するプロセス。1994年3月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 石炭ガス化

ミキサー
INIS: 1992-09-04; ETDE: 1976-01-23
UF *混合機*
SF *混和機*
*BT1 マテリアルハンドリング装置
RT ミキサーセトラ

ミキサーセトラ
*BT1 抽出装置
RT ミキサー
RT 混合
RT 実験室設備

ミグダル理論
RT 制動放射（bremsstrahlung）

ミクト磁性
2000-04-12
超常磁性であるいくつかの合金が示す特性。
*BT1 強磁性
*BT1 反強磁性

ミグマ装置
1995-09-14
融合が自己衝突ビームのイオン中に発生する非熱的、非パルス装置。
BT1 熱核装置
RT イオンビーム
RT 歳差運動

ミクロエマルジョン
INIS: 1992-02-21; ETDE: 1976-07-07
油、水、界面活性剤および補助界面活性剤の光学的に等方性の透明な、安定した分散液、多くの場合、後者はアルコールである。
*BT1 乳剤
RT ミセル系
RT 坑井刺激法

ミクロコッカス属
*BT1 バクテリア
NT1 ルテウス球菌
NT1 単球菌
NT1 放射線耐性菌

ミクロサイスミックモニター
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-10-30
USE 音響モニター

ミクロソーム
*BT1 リボゾーム
RT 混合機能オキシダーゼ
RT ｒｎａ（リボ核酸）

ミクロネシア連邦
INIS: 1985-06-10; ETDE: 1978-12-11
フィリピン東の西部太平洋の島。マリアナ、パラオ、キャロライン、マーシャルとギルバート諸島が含まれる。
BT1 オセアニア
BT1 島
NT1 キリバス共和国
NT1 ツバル
NT1 ナウル共和国
NT1 マーシャル諸島共和国
NT2 エニウェトク島
NT2 ビキニ環礁
RT 太平洋

ミクロ構造
1999-05-19
NT1 ウィドマンステッテン組織
NT1 へき開
NT1 微細孔構造
NT1 粒界
NT1 粒径
NT1 粒子配向
NT1 粒子密度
RT セラミック組織学
RT ナノ構造
RT 金属組織学
RT 結晶格子
RT 結晶欠陥
RT 固体
RT 状態図
RT 双晶形成
RT 相転移
RT 包有物

ミクロ生態系
INIS: 1999-05-18; ETDE: 1981-07-06
全体の生態系で発生する重要なコンポーネントと重要なプロセスを示すように設計された実験単位。
RT シミュレーター
RT モックアップ
RT 機能模型
RT 数理モデル
RT 生物学的模型

ミグ溶接
*BT1 アーク溶接
NT1 ティグ溶接

ミサイル
NT1 巡航ミサイル
RT ミサイル地下格納庫
RT ミサイル発射サイト
RT ロケット
RT 再突入
RT 再突入ビークル
RT 姿勢制御ロケット
RT 推進系
RT 打ち上げ
RT 弾薬
RT 飛行試験

ミサイル地下格納庫
2000-04-12
RT ミサイル
RT 国防

ミサイル発射サイト
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-01-15
RT ミサイル

RT ロケット
RT 打ち上げ

ミサイル防衛

1975-10-23
RT 原子炉安全
RT 原子炉事故
RT 原子炉保護システム
RT 衝撃

ミシガン湖

*BT1 五大湖

ミシガン州

1997-06-19
*BT1 ｕｓａ（アメリカ合衆国）
RT オーサブル川
RT グランドリバー
RT サギノー川
RT セントクレア川
RT デトロイト川
RT メノミニー川

ミシガン州トリガマークi炉

1976-02-11
1990 年 11 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE トリガー１型ミシガン炉

ミシガン州立大学サイクロトロン

1993-11-09
USE ｍｓｕサイクロトロン

ミシシッピー州

*BT1 ｕｓａ（アメリカ合衆国）
RT チャタヌーガ累層
RT ミシシッピー川
RT 米国メキシコ湾岸

ミシシッピー川

*BT1 川
RT アーカンソー州
RT アイオワ州
RT イリノイ州
RT ウィスコンシン州
RT ケンタッキー州
RT テネシー州
RT ミシシッピー州
RT ミシシッピー川流域
RT ミズーリ州
RT ミネソタ州
RT ルイジアナ州

ミシシッピー川流域

INIS: 1992-01-14; ETDE: 1977-04-12
BT1 流域
RT ミシシッピー川

ミシシッピ紀

INIS: 1992-05-22; ETDE: 1977-10-19
1990 年 4 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 石炭紀

ミジンコ属

*BT1 さいきゃく綱（鰓脚綱）
RT プランクトン
RT 動物プランクトン

ミスト・リフトサイクル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-12
UF ｏｔｅｃミストリフトサイクル
SF ベックサイクル
*BT1 リフトサイクル

ミスト分離器

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-03-08
衝突、流れ方向の変化、速度変化、遠心力、フィルタ、または合体パックによって、ガス流から液体ミストまたは液滴を除去する装置。
UF *液滴捕そく分離器*
*BT1 抽出装置

ミズーリ鉱山校炉

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-03-28
USE ｕｍｒｒ炉

ミズーリ州

*BT1 ｕｓａ（アメリカ合衆国）
RT カンザスシティープラント
RT チャタヌーガ累層
RT ホワイトリバー流域
RT ミシシッピー川
RT ミズーリ川
RT ミズーリ川流域

ミズーリ川

1997-06-17
*BT1 川
RT アイオワ州
RT カンザス州
RT サウスダコタ州
RT ネブラスカ州
RT ノースダコタ州
RT ミズーリ州
RT ミズーリ川流域
RT モンタナ州

ミズーリ川流域

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-24
BT1 流域
RT ミズーリ州
RT ミズーリ川

ミズーリ大コロンビア研究炉

1993-11-09
USE ｍｕｒｒ炉

ミズーリ大ローラ研究炉

1993-11-09
USE ｕｍｒｒ炉

ミズーリ大学コロンビア研究炉

1993-11-10
USE ｍｕｒｒ炉

ミズーリ大学ローラ研究炉

1993-11-10
USE ｕｍｒｒ炉

ミセル系

INIS: 1994-07-01; ETDE: 1975-08-19
分子の超顕微鏡的凝集。
RT コロイド
RT ミクロエマルジョン
RT 分子
RT 粒子

ミソニダゾール

INIS: 1981-08-06; ETDE: 1981-01-09
UF ２－ニトロイミダゾール
UF ｒｏ－０７－０５８２（ミソニダゾール）
*BT1 アルコール
*BT1 イミダゾール
*BT1 ニトロ化合物
*BT1 抗悪性腫瘍薬
*BT1 放射線増感剤
RT 化学療法

ミダスコンピュータ

1996-07-18
1996 年 7 月まで有効なディスクリプタであった。
USE コンピュータ

ミッシュメタル

*BT1 セリウム基合金
*BT1 ランタン合金

ミッドヴェール

2000-04-12
*BT1 クロム鋼
*BT1 ケイ素添加合金
*BT1 タングステン合金
*BT1 マンガン添加合金

ミッドウェスト再処理工場

UF *モリスプラント*
*BT1 燃料再処理工場

ミッドランドー１号炉

コンシューマー・パワー社、ミッドランド、ミシガン州、米国。1973 年の建設開始後 1986 年にキャンセル。
UF *コンシュマー・パワー社ミッドランドー１号*
UF *コンシュマー・パワー社ミッドランドー１号炉*
*BT1 プロセス加熱用原子炉
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

ミッドランドー２号炉

コンシュマー・パワー社、ミッドランド、ミシガン州、米国。1973 年の建設開始後 1986 年にキャンセル。
UF *コンシュマー・パワー社ミッドランドー２号*
UF *コンシュマー・パワー社ミッドランドー２号炉*
*BT1 プロセス加熱用原子炉
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

ミツバチ

INIS: 1993-07-12; ETDE: 1981-04-17
UF *セイヨウミツバチ*
*BT1 膜翅目

ミトーゲン

INIS: 1981-10-15; ETDE: 1978-11-14
細胞分裂または細胞が幼若化活性するような刺激を誘導する物質。
NT1 エリスロポイエチン
NT1 植物性赤血球凝集素
NT1 成長因子
NT2 リンホカイン
NT3 インターフェロン
RT 応答変更要素
RT 細胞分裂
RT 刺激作用
RT 組織抽出物
RT 免疫学

ミトコンドリア

BT1 細胞成分
RT クレブス回路
RT 亜細胞分布
RT 細胞質

ミドリムシ属
*BT1 単細胞藻
*BT1 鞭毛虫類
*BT1 緑虫植物門

ミナスジェライス大トリガ型炉
INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-03-28
USE トリガ型ブラジル炉

ミナスジェライス大学トリガ型炉
1993-11-10
USE トリガ型ブラジル炉

ミニアータ実験
2000-04-12
グロメット作戦中に実施された実験。
1995 年 1 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 核爆発
USE 地下爆発

ミニサービスステーション
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-09
USE ガソリンスタンド

ミニチュア中性子源炉
2004-03-15
USE ｍｎｓｒ型炉

ミニブタ
*BT1 ブタ

ミニマーズ炉
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-04-11
*BT1 磁気ミラー型炉
RT ｍａｒｓ炉

ミネソタ州
*BT1 ｕｓａ（アメリカ合衆国）
RT ミシシッピー川

ミネソタ大学ｌｉｎａｃ
2000-04-12
1996 年 2 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 線形加速器

ミネラルコルチコイド
1996-10-23
1997 年 3 月まで、DOCA はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
*UF デソクシコルチコステロン酢酸
*UF ｄｏｃａ（ミネラルコルチコイド）
*BT1 コルチコステロイド
NT1 アルドステロン

ミネルヴェ炉
CEA/CEN、カダラッシュ、サン・ポール・レ・デュランス、フランス。
*UF ゼロ出力臨界実験ミネルヴェ炉
*UF フランス・ミネルヴェ炉
*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 プール型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ミバエ
1996-07-23
1976 年 1 月から 1997 年 3 月まで、RHAGOLETIS CERASI はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
*UF チェリーミバエ
*UF ヨーロッパオウトウミバエ
*BT1 ハエ
NT1 ウリミバエ
NT2 オリーブミバエ
NT1 カリブミバエ
NT1 ショウジョウバエ
NT1 ミバエ科セラティティス属チチュウカイミバエ

ミバエ科セラティティス属チチュウカイミバエ
*UF 地中海ミバエ
*BT1 ミバエ

ミミズ
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-12-15
USE 環形動物門

ミモシン
*BT1 アミノ酸
RT マメ科
RT 毒性

ミャンマー連邦
1999-01-26
1999 年 1 月まで、BURMA がこの概念を表現するために使用された。
*UF ビルマ
BT1 アジア
BT1 発展途上国

ミューオニウム
RT ケーオニウム
RT チャーモニウム
RT パイオニウム
RT プロトニウム
RT ポジトロニウム
RT ミューオンプラス
RT ミューオンプローブ
RT 原子
RT 電子

ミューオン
*BT1 レプトン
NT1 ミューオンプラス
NT1 ミューオンマイナス
NT1 宇宙線ミューオン
RT パイミュー原子
RT ミューオン数
RT 重い中性μ中間子
RT 電子・ミュー中間子の普遍性
RT 電子・ミュー中間子τの普遍性

ミューオンイオン
INIS: 1978-01-13; ETDE: 1978-03-03
*BT1 イオン
RT ミューオン原子
RT ミューオン分子

ミューオンニュートリノ
*UF 中性中間子
*BT1 ニュートリノ
NT1 ミューオン反ニュートリノ

ミューオンビーム
*BT1 レプトンビーム
RT ミューオンプローブ

ミューオンプラス
*UF 反ミュー中間子
*BT1 ミューオン
*BT1 反レプトン
RT ミューオニウム
RT ミューオンプローブ
RT ミューオンペア
RT ミューオン分子

ミューオンプローブ
INIS: 1975-08-22; ETDE: 1976-08-24
凝縮物質の性質を調べるために用いる、偏極正ミューオンビーム。
BT1 プローブ
RT ミューオニウム
RT ミューオンビーム
RT ミューオンプラス
RT ミューオン・スピン緩和

ミューオンペア
INIS: 1975-09-16; ETDE: 1975-10-28
RT ミューオンプラス
RT ミューオンマイナス
RT 電子対生成

ミューオンマイナス
*BT1 ミューオン
RT ミューオンペア
RT ミューオン原子
RT ミューオン触媒核融合
RT ミューオン分子

ミューオン・スピン回転
INIS: 1988-02-02; ETDE: 1986-11-20
USE ミューオン・スピン緩和

ミューオン・スピン緩和
INIS: 1988-02-02; ETDE: 1986-11-20
試料の偏極ミュオンを停止させ、そこでミューオンスピン力学を測定することにより、材料の磁気的性質を研究する手段。
*UF ミューオン・スピン回転
*UF ミューオン・スピン共鳴
*UF ｍｕ ｓｒ（ミューオン・スピン緩和法）
BT1 緩和
RT スピン配列
RT ミューオンプローブ
RT 結晶格子
RT 磁気共鳴
RT 磁気特性

ミューオン・スピン共鳴
INIS: 1988-02-02; ETDE: 1986-11-20
USE ミューオン・スピン緩和

ミューオン・ミューオン相互作用
*BT1 レプトン・レプトン相互作用

ミューオン・π中間子相互作用
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-12-22
1996 年 3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE パイオン
USE ミューオン・中間子相互作用

ミューオン・核子相互作用
*BT1 レプトン・核子相互作用
NT1 ミューオン・中性子相互作用
NT1 ミューオン・陽子相互作用

ミューオン・重陽子相互作用
1996 年 3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE ミューオン・中性子相互作用

USE　ミューオン・陽子相互作用

ミューオン・中間子相互作用

1977 年12 月から1996 年3 月まで、MUON-PION INTERACTIONS はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF　*ミューオン・π 中間子相互作用*
*BT1 レプトン・中間子相互作用

ミューオン・中性子相互作用

1975 年2 月から1996 年3 月まで、MUON-DEUTERON INTERACTIONS はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF　*ミューオン・重陽子相互作用*
*BT1 ミューオン・核子相互作用

ミューオン・陽子相互作用

1975 年2 月から1996 年3 月まで、MUON-DEUTERON INTERACTIONS はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF　*ミューオン・重陽子相互作用*
*BT1 ミューオン・核子相互作用

ミューオン検出

*BT1 荷電粒子検出
RT　宇宙線検出
RT　ｄｕｍａｎｄ（深海ミュオンおよびニュートリノ検出）計画

ミューオン原子

1999-03-18
BT1　原子
RT　パイミュー原子
RT　ミューオンイオン
RT　ミューオンマイナス
RT　ミューオン分子
RT　中間子原子

ミューオン原子衝突

INIS: 1986-01-21; ETDE: 1986-03-04
*BT1 原子衝突

ミューオン触媒核融合

INIS: 1985-04-22; ETDE: 1985-05-07
*BT1 熱核反応
RT　ミューオンマイナス
RT　ミューオン分子
RT　重水素三重水素化

ミューオン数

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-28
BT1　レプトン数
RT　ミューオン

ミューオン反ニュートリノ

*BT1 ミューオンニュートリノ
*BT1 反ニュートリノ

ミューオン反応

*BT1 レプトン反応
*BT1 荷電粒子反応

ミューオン分子

*BT1 メシッチ分子
RT　ミューオンイオン
RT　ミューオンプラス
RT　ミューオンマイナス
RT　ミューオン原子
RT　ミューオン触媒核融合

ミュールジカ
USE　シカ

ミューレベルグ炉

ミューレベルク、ベルン、スイス。
UF　*原子力発電所ミューレベルグ炉*
UF　*ａｋｍミューレベルグ炉*
UF　*ａｋｍ炉（ミューレベルグ）*
*BT1 沸騰水型原子炉

ミュラー施設

2016-07-11
ハイテク利用のために計画中の多目的ハイブリッド研究炉；臨界または未臨界が可能な形態の陽子加速器。モル、ベルギー。
UF　*ミュラー炉*
*BT1 鉛ビスマス冷却炉
*BT1 加速器駆動未臨界システム
*BT1 研究炉
*BT1 高速炉

ミュラー炉
2016-07-11
USE　ミュラー施設

ミュルハイム・ケールリッヒ炉

ETDE: 1975-09-11
ミュルハイム・ケールリヒ、ラインラント・プファルツ州、ドイツ連邦。1988 年に恒久的シャットダウン。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

ミュンスター実験
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-21
USE　アンヴィル作戦

ミュンヘン SUSE サイクロトロン

INIS: 1984-07-20; ETDE: 1984-08-20
UF　*ミュンヘン超伝導セクターサイクロトロン*
UF　*ｓｕｓｅサイクロトロン（ミュンヘン）*
*BT1 重イオン加速器
*BT1 等時性サイクロトロン

ミュンヘンコンパクトサイクロトロン

INIS: 1983-06-01; ETDE: 1991-03-19
1991 年3 月まで、MUNICH CYCLOTRON がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
UF　*ミュンヘンサイクロトロン*
*BT1 等時性サイクロトロン

ミュンヘンサイクロトロン
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-24
1991 年3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　ミュンヘンコンパクトサイクロトロン

ミュンヘン研究炉
USE　ｆｒｍ炉

ミュンヘン超伝導セクターサイクロトロン
INIS: 1993-11-09; ETDE: 1984-08-20
USE　ミュンヘン suse サイクロトロン

ミラー型磁気閉じ込め核融合大型実験装置
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-10-19
USE　ｍｆｔｆ（ミラー型磁気閉じ込め核融合大型実験装置）

ミラー型新型炉研究
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-06-20
USE　ｍａｒｓ炉

ミラー指数

RT　結晶格子

ミラー比

INIS: 1975-08-20; ETDE: 1975-10-01
BT1　無次元数
RT　磁気ミラー配位
RT　磁気鏡
RT　磁場

ミラノ超伝導サイクロトロン

INIS: 1990-12-17; ETDE: 1983-03-24
1990 年12 月まで、MILAN SUPERCOND CYCLOTRON がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 重イオン加速器
*BT1 超伝導サイクロトロン
*BT1 等時性サイクロトロン

ミリアンペアビーム電流

０．００１～１　アンペア。
*BT1 ビーム電流

ミリグレイ範囲

2012-05-30
*BT1 吸収線量範囲
NT1　ミリグレイ範囲１０－１００
NT1　ミリグレイ範囲０１－１０
NT1　ミリグレイ範囲１００－１０００

ミリグレイ範囲１０－１００

2012-05-30
*BT1 ミリグレイ範囲

ミリグレイ範囲０１－１０

2012-05-30
*BT1 ミリグレイ範囲

ミリグレイ範囲１００－１０００

2012-05-30
*BT1 ミリグレイ範囲

ミリシーベルト範囲

2012-05-30
*BT1 等価線量範囲
NT1　ミリシーベルト範囲１０－１００
NT1　ミリシーベルト範囲０１－１０
NT1　ミリシーベルト範囲１００－１０００

ミリシーベルト範囲１０－１００

2012-05-30
*BT1 ミリシーベルト範囲

ミリシーベルト範囲０１－１０

2012-05-30
*BT1 ミリシーベルト範囲

ミリシーベルト範囲１００－１０００

2012-05-30
*BT1 ミリシーベルト範囲

ミリシーベルト毎時範囲

2013-01-23
BT1　放射線量率範囲

NT1 ミリシーベルト毎時範囲０１－１０
NT1 ミリシーベルト毎時範囲１０－１００
NT1 ミリシーベルト毎時範囲１００－１０００

ミリシーベルト毎時範囲０１－１０

2013-01-23
*BT1 ミリシーベルト毎時範囲

ミリシーベルト毎時範囲１０－１００

2013-01-23
*BT1 ミリシーベルト毎時範囲

ミリシーベルト毎時範囲１００－１０００

2013-01-23
*BT1 ミリシーベルト毎時範囲

ミリシーベルト毎年範囲

2013-01-23
BT1 放射線量率範囲
NT1 ミリシーベルト毎年範囲０１－１０
NT1 ミリシーベルト毎年範囲１０－１００
NT1 ミリシーベルト毎年範囲１００－１０００

ミリシーベルト毎年範囲０１－１０

2013-01-23
*BT1 ミリシーベルト毎年範囲

ミリシーベルト毎年範囲１０－１００

2013-01-23
*BT1 ミリシーベルト毎年範囲

ミリシーベルト毎年範囲１００－１０００

2013-01-23
*BT1 ミリシーベルト毎年範囲

ミリスチン酸
USE テトラデカン酸

ミリベクレル範囲

2012-05-31
BT1 放射能範囲

ミリヘルツ領域

BT1 周波数較差

ミリワット出力領域

INIS: 1988-04-15; ETDE: 1990-11-05
UF 出力領域ミリ w
BT1 出力領域
NT1 出力領域０１－１０ ミリ w
NT1 出力領域１０－１００ ミリ w
NT1 出力領域１００－１０００ ミリ w

ミリ電子ボルト領域

1999-07-08
BT1 エネルギー領域

ミリ秒寿命放射性同位体

1998-01-27
０．００１～１秒。2003 年 6 月まで、MILLISEC LIVING RADIOISOTOPES がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 放射性同位体
NT1 アクチニウム 206
NT1 アクチニウム 207
NT1 アクチニウム 208
NT1 アクチニウム 209
NT1 アクチニウム 210
NT1 アクチニウム 211
NT1 アクチニウム 212
NT1 アクチニウム 213
NT1 アクチニウム 215
NT1 アクチニウム 220
NT1 アクチニウム 221
NT1 アスタチン 191
NT1 アスタチン 192
NT1 アスタチン 193
NT1 アスタチン 194
NT1 アスタチン 195
NT1 アスタチン 196
NT1 アスタチン 197
NT1 アスタチン 212
NT1 アスタチン 217
NT1 アルゴン 31
NT1 アルゴン 32
NT1 アルゴン 33
NT1 アルゴン 34
NT1 アルゴン 48
NT1 アルゴン 52
NT1 アルゴン 53
NT1 アルミニウム 22
NT1 アルミニウム 23
NT1 アルミニウム 24
NT1 アルミニウム 31
NT1 アルミニウム 32
NT1 アルミニウム 34
NT1 アンチモン 104
NT1 アンチモン 134
NT1 アンチモン 136
NT1 イッテルビウム 148
NT1 イッテルビウム 149
NT1 イッテルビウム 154
NT1 イッテルビウム 175
NT1 イットリウム 100
NT1 イットリウム 101
NT1 イットリウム 102
NT1 イットリウム 103
NT1 イットリウム 104
NT1 イットリウム 107
NT1 イットリウム 108
NT1 イットリウム 78
NT1 イットリウム 88
NT1 イットリウム 93
NT1 イットリウム 97
NT1 イットリウム 98
NT1 イリジウム 166
NT1 イリジウム 167
NT1 イリジウム 169
NT1 イリジウム 194
NT1 インジウム 114
NT1 インジウム 128
NT1 インジウム 129
NT1 インジウム 130
NT1 インジウム 131
NT1 インジウム 132
NT1 インジウム 133
NT1 インジウム 134
NT1 インジウム 135
NT1 インジウム 97
NT1 インジウム 98
NT1 ウラン 217
NT1 ウラン 218
NT1 ウラン 225
NT1 ウラン 226
NT1 エルビウム 151
NT1 オスミウム 162
NT1 オスミウム 164
NT1 オスミウム 165
NT1 オスミウム 166
NT1 オスミウム 167
NT1 カドミウム 125
NT1 カドミウム 126
NT1 カドミウム 127
NT1 カドミウム 128
NT1 カドミウム 129
NT1 カドミウム 130
NT1 カドミウム 131
NT1 カドミウム 132
NT1 カドミウム 95
NT1 カドミウム 96
NT1 ガドリニウム 134
NT1 ガドリニウム 168
NT1 カリウム 35
NT1 カリウム 36
NT1 カリウム 50
NT1 カリウム 51
NT1 カリウム 52
NT1 カリウム 53
NT1 カリウム 54
NT1 ガリウム 60
NT1 ガリウム 62
NT1 ガリウム 72
NT1 ガリウム 82
NT1 ガリウム 83
NT1 ガリウム 84
NT1 カルシウム 36
NT1 カルシウム 37
NT1 カルシウム 38
NT1 カルシウム 39
NT1 カルシウム 53
NT1 キセノン 109
NT1 キセノン 110
NT1 キセノン 111
NT1 キセノン 143
NT1 キセノン 145
NT1 キセノン 147
NT1 クリプトン 71
NT1 クリプトン 94
NT1 クリプトン 95
NT1 クリプトン 99
NT1 クロム 45
NT1 クロム 46
NT1 クロム 47
NT1 クロム 60
NT1 クロム 62
NT1 クロム 63
NT1 クロム 64
NT1 クロム 65
NT1 クロム 66
NT1 クロム 67
NT1 ケイ素 24
NT1 ケイ素 25
NT1 ケイ素 35
NT1 ケイ素 36
NT1 ゲルマニウム 60
NT1 ゲルマニウム 61

NT1 ゲルマニウム 62
NT1 ゲルマニウム 63
NT1 ゲルマニウム 71
NT1 ゲルマニウム 73
NT1 ゲルマニウム 85
NT1 ゲルマニウム 87
NT1 コバルト 52
NT1 コバルト 53
NT1 コバルト 54
NT1 コバルト 64
NT1 コバルト 66
NT1 コバルト 67
NT1 コバルト 71
NT1 コバルト 72
NT1 コバルト 73
NT1 コペルニシウム 284
NT1 サマリウム 128
NT1 サマリウム 129
NT1 サマリウム 164
NT1 サマリウム 165
NT1 シーボーギウム 258
NT1 シーボーギウム 259
NT1 シーボーギウム 260
NT1 シーボーギウム 261
NT1 シーボーギウム 262
NT1 シーボーギウム 263
NT1 シーボーギウム 264
NT1 ジスプロシウム 138
NT1 ジスプロシウム 139
NT1 ジスプロシウム 149
NT1 ジルコニウム 105
NT1 ジルコニウム 79
NT1 ジルコニウム 90
NT1 スカンジウム 40
NT1 スカンジウム 41
NT1 スカンジウム 42
NT1 スカンジウム 50
NT1 スカンジウム 56
NT1 スカンジウム 57
NT1 スカンジウム 58
NT1 スカンジウム 59
NT1 スカンジウム 60
NT1 スズ 135
NT1 スズ 136
NT1 スズ 137
NT1 スズ 99
NT1 ストロンチウム 100
NT1 ストロンチウム 101
NT1 ストロンチウム 102
NT1 ストロンチウム 75
NT1 ストロンチウム 97
NT1 ストロンチウム 98
NT1 ストロンチウム 99
NT1 セシウム 114
NT1 セシウム 116
NT1 セシウム 145
NT1 セシウム 146
NT1 セシウム 147
NT1 セシウム 148
NT1 セシウム 149
NT1 セシウム 150
NT1 セシウム 151
NT1 セリウム 119
NT1 セリウム 120
NT1 セリウム 156
NT1 セリウム 157
NT1 セレン 65
NT1 セレン 66
NT1 セレン 67
NT1 セレン 89
NT1 セレン 91
NT1 タリウム 176
NT1 タリウム 177
NT1 タリウム 178
NT1 タリウム 179
NT1 タリウム 183
NT1 タングステン 157
NT1 タングステン 159
NT1 タングステン 160
NT1 タングステン 161
NT1 タンタル 156
NT1 タンタル 157
NT1 タンタル 158
NT1 タンタル 159
NT1 タンタル 182
NT1 ダームスタチウム 270
NT1 ダームスタチウム 271
NT1 ダームスタチウム 273
NT1 ダームスタチウム 279
NT1 チタン 39
NT1 チタン 40
NT1 チタン 41
NT1 チタン 42
NT1 チタン 43
NT1 チタン 58
NT1 チタン 59
NT1 チタン 60
NT1 チタン 61
NT1 ツリウム 146
NT1 ツリウム 147
NT1 ツリウム 150
NT1 テクネチウム 110
NT1 テクネチウム 111
NT1 テクネチウム 112
NT1 テクネチウム 113
NT1 テクネチウム 114
NT1 テクネチウム 115
NT1 テクネチウム 116
NT1 テクネチウム 117
NT1 テクネチウム 85
NT1 テクネチウム 86
NT1 テルビウム 136
NT1 テルビウム 137
NT1 テルビウム 138
NT1 テルビウム 142
NT1 テルビウム 146
NT1 テルビウム 171
NT1 テルル 107
NT1 トリウム 209
NT1 トリウム 210
NT1 トリウム 211
NT1 トリウム 212
NT1 トリウム 213
NT1 トリウム 214
NT1 トリウム 216
NT1 トリウム 221
NT1 トリウム 222
NT1 トリウム 223
NT1 ナトリウム 19
NT1 ナトリウム 20
NT1 ナトリウム 24
NT1 ナトリウム 27
NT1 ナトリウム 28
NT1 ナトリウム 29
NT1 ナトリウム 30
NT1 ナトリウム 31
NT1 ナトリウム 32
NT1 ナトリウム 33
NT1 ナトリウム 34
NT1 ナトリウム 35
NT1 ニオブ 107
NT1 ニオブ 108
NT1 ニオブ 109
NT1 ニオブ 110
NT1 ニオブ 111
NT1 ニオブ 113
NT1 ニオブ 81
NT1 ニオブ 82
NT1 ニッケル 49
NT1 ニッケル 50
NT1 ニッケル 52
NT1 ニッケル 53
NT1 ニッケル 55
NT1 ニッケル 73
NT1 ニッケル 75
NT1 ニッケル 76
NT1 ニッケル 80
NT1 ニホニウム 283
NT1 ニホニウム 284
NT1 ネオジム 124
NT1 ネオジム 125
NT1 ネオジム 159
NT1 ネオジム 160
NT1 ネオジム 161
NT1 ネオン 17
NT1 ネオン 25
NT1 ネオン 26
NT1 ネオン 31
NT1 ネプツニウム 226
NT1 ネプツニウム 227
NT1 ノーベリウム 251
NT1 ノーベリウム 254
NT1 ノーベリウム 258
NT1 ハッシウム 265
NT1 ハッシウム 266
NT1 ハッシウム 267
NT1 ハッシウム 275
NT1 バナジウム 42
NT1 バナジウム 44
NT1 バナジウム 45
NT1 バナジウム 46
NT1 バナジウム 64
NT1 バナジウム 65
NT1 ハフニウム 155
NT1 ハフニウム 156
NT1 ハフニウム 157
NT1 パラジウム 117
NT1 パラジウム 119
NT1 パラジウム 120
NT1 パラジウム 92
NT1 バリウム 114
NT1 バリウム 115
NT1 バリウム 116
NT1 バリウム 136
NT1 バリウム 147
NT1 バリウム 148
NT1 バリウム 149
NT1 バリウム 150
NT1 ビスマス 184
NT1 ビスマス 186
NT1 ビスマス 187
NT1 ヒ素 64
NT1 ヒ素 66
NT1 ヒ素 75
NT1 ヒ素 84
NT1 ヒ素 86
NT1 ヒ素 87
NT1 フェルミウム 243
NT1 フェルミウム 244
NT1 フッ素 24

NT1 プラセオジム 157
NT1 プラセオジム 158
NT1 プラセオジム 159
NT1 フランシウム 199
NT1 フランシウム 200
NT1 フランシウム 201
NT1 フランシウム 202
NT1 フランシウム 203
NT1 フランシウム 206
NT1 フランシウム 214
NT1 フランシウム 218
NT1 フランシウム 219
NT1 プルトニウム 230
NT1 フレロビウム 286
NT1 フレロビウム 287
NT1 フレロビウム 288
NT1 プロトアクチニウム 212
NT1 プロトアクチニウム 213
NT1 プロトアクチニウム 214
NT1 プロトアクチニウム 215
NT1 プロトアクチニウム 216
NT1 プロトアクチニウム 217
NT1 プロトアクチニウム 222
NT1 プロトアクチニウム 223
NT1 プロトアクチニウム 224
NT1 ヘリウム 6
NT1 ヘリウム 8
NT1 ベリリウム 12
NT1 ベリリウム 14
NT1 ホウ素 12
NT1 ホウ素 13
NT1 ホウ素 14
NT1 ホウ素 15
NT1 ホウ素 17
NT1 ホウ素 8
NT1 ホルミウム 140
NT1 ホルミウム 141
NT1 ホルミウム 142
NT1 ホルミウム 143
NT1 ホルミウム 144
NT1 ホルミウム 148
NT1 ポロニウム 187
NT1 ポロニウム 189
NT1 ポロニウム 190
NT1 ポロニウム 191
NT1 ポロニウム 192
NT1 ポロニウム 193
NT1 ポロニウム 194
NT1 ポロニウム 211
NT1 ポロニウム 215
NT1 ポロニウム 216
NT1 ボーリウム 261
NT1 ボーリウム 262
NT1 ボーリウム 264
NT1 ボーリウム 265
NT1 マイトネリウム 266
NT1 マイトネリウム 267
NT1 マイトネリウム 268
NT1 マイトネリウム 270
NT1 マイトネリウム 275
NT1 マイトネリウム 276
NT1 マグネシウム 19
NT1 マグネシウム 20
NT1 マグネシウム 21
NT1 マグネシウム 30
NT1 マグネシウム 31
NT1 マンガン 48
NT1 マンガン 49
NT1 マンガン 50
NT1 マンガン 61
NT1 マンガン 62
NT1 マンガン 63
NT1 マンガン 66
NT1 マンガン 67
NT1 マンガン 68
NT1 マンガン 69
NT1 メンデレビウム 245
NT1 メンデレビウム 246
NT1 モスコビウム 287
NT1 モスコビウム 288
NT1 モリブデン 109
NT1 モリブデン 111
NT1 モリブデン 83
NT1 モリブデン 89
NT1 ユウロピウム 131
NT1 ユウロピウム 132
NT1 ユウロピウム 133
NT1 ユウロピウム 134
NT1 ユウロピウム 165
NT1 ユウロピウム 166
NT1 ユウロピウム 167
NT1 ヨウ素 108
NT1 ヨウ素 110
NT1 ヨウ素 140
NT1 ヨウ素 141
NT1 ヨウ素 142
NT1 ラザホージウム 254
NT1 ラザホージウム 256
NT1 ラザホージウム 258
NT1 ラザホージウム 260
NT1 ラザホージウム 262
NT1 ラジウム 203
NT1 ラジウム 204
NT1 ラジウム 205
NT1 ラジウム 206
NT1 ラジウム 213
NT1 ラジウム 215
NT1 ラジウム 219
NT1 ラジウム 220
NT1 ラドン 193
NT1 ラドン 195
NT1 ラドン 197
NT1 ラドン 198
NT1 ラドン 199
NT1 ラドン 213
NT1 ラドン 218
NT1 ランタン 117
NT1 ランタン 150
NT1 リチウム 10
NT1 リチウム 11
NT1 リチウム 8
NT1 リチウム 9
NT1 リバモリウム 290
NT1 リバモリウム 291
NT1 リン 26
NT1 リン 27
NT1 リン 28
NT1 リン 38
NT1 ルテチウム 150
NT1 ルテチウム 151
NT1 ルテチウム 152
NT1 ルテチウム 153
NT1 ルテチウム 155
NT1 ルテチウム 156
NT1 ルテチウム 161
NT1 ルテチウム 170
NT1 ルテニウム 114
NT1 ルテニウム 115
NT1 ルテニウム 116
NT1 ルテニウム 117
NT1 ルテニウム 118
NT1 ルビジウム 100
NT1 ルビジウム 74
NT1 ルビジウム 95
NT1 ルビジウム 96
NT1 ルビジウム 97
NT1 ルビジウム 98
NT1 ルビジウム 99
NT1 レニウム 161
NT1 レニウム 162
NT1 レニウム 163
NT1 レニウム 164
NT1 レントゲニウム 272
NT1 レントゲニウム 273
NT1 レントゲニウム 274
NT1 レントゲニウム 279
NT1 ローレンシウム 257
NT1 ロジウム 115
NT1 ロジウム 116
NT1 ロジウム 118
NT1 ロジウム 120
NT1 ロジウム 121
NT1 ロジウム 122
NT1 ロジウム 92
NT1 亜鉛 57
NT1 亜鉛 59
NT1 亜鉛 80
NT1 亜鉛 81
NT1 鉛 179
NT1 鉛 180
NT1 鉛 181
NT1 鉛 182
NT1 鉛 184
NT1 鉛 205
NT1 鉛 207
NT1 塩素 31
NT1 塩素 32
NT1 塩素 50
NT1 金 172
NT1 金 173
NT1 金 174
NT1 金 175
NT1 金 191
NT1 銀 120
NT1 銀 121
NT1 銀 123
NT1 銀 124
NT1 銀 125
NT1 銀 126
NT1 銀 127
NT1 銀 128
NT1 銀 129
NT1 銀 130
NT1 銀 94
NT1 銀 95
NT1 酸素 13
NT1 酸素 24
NT1 臭素 70
NT1 臭素 91
NT1 臭素 92
NT1 臭素 93
NT1 臭素 94
NT1 水銀 174
NT1 水銀 175
NT1 水銀 176
NT1 水銀 177
NT1 水銀 178
NT1 炭素 16
NT1 炭素 17
NT1 炭素 18

NT1 炭素 9
NT1 窒素 12
NT1 窒素 18
NT1 窒素 19
NT1 鉄 45
NT1 鉄 46
NT1 鉄 49
NT1 鉄 51
NT1 鉄 69
NT1 鉄 70
NT1 銅 55
NT1 銅 56
NT1 銅 57
NT1 銅 76
NT1 銅 77
NT1 銅 78
NT1 銅 79
NT1 銅 80
NT1 白金 168
NT1 白金 169
NT1 白金 170
NT1 白金 171
NT1 白金 172
NT1 白金 173
NT1 白金 174
NT1 白金 184
NT1 硫黄 26
NT1 硫黄 28
NT1 硫黄 29
RT 半減期
RT 有効寿命

ミリｋ領域
INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-03-28
USE 温度領域（０００００－００１３ｋ）

ミルストン－１号炉
ドミニオン・ニュークリア・コネチカット社、ウォーターフォード、コネチカット州、米国。１９９５年にシャットダウン。１９９８年に恒久的に閉鎖。
*BT1 沸騰水型原子炉

ミルストン－２号炉
ドミニオン・ニュークリア・コネチカット社、ウォーターフォード、コネチカット州、米国。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

ミルストン－３号炉
ドミニオン・ニュークリア・コネチカット社、ウォーターフォード、コネチカット州、米国。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

ミルロウ実験
1994-10-14
マンドレル作戦中に実施された実験。1994 年 9 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 核爆発
USE 地下爆発

ミルン問題
RT マルシャーク境界条件
RT 角分布
RT 中性子輸送理論

ミレラン
UF *ブスルファン*
BT1 アルキル化剤

ミンコフスキー空間
*BT1 数学的空間
RT ローレンツ変換
RT 光円錐
RT 相対性理論

ミンスクコンピュータ
BT1 コンピュータ

ムコ多糖
*BT1 アミン
*BT1 多糖類
NT1 キチン
NT1 コンドロイチン
NT1 ヒアルロン酸
NT1 ヘパリン
RT 糖タンパク質

ムコ蛋白
*BT1 タンパク質
*BT1 多糖類
NT1 ハプトグロビン
NT1 植物性赤血球凝集素
NT1 内因子
RT コンドロイチン
RT リソチーム
RT 糖タンパク質

ムスクラミン
USE スペルミン

むつ炉
日本原子力研究所、むつ、青森県、日本。
UF *原子力船むつ炉*
UF *船舶炉むつ*
UF *日本原子力船炉むつ*
*BT1 船舶推進用原子炉
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉
RT 原子力船むつ

むつ（原子力船）
USE 原子力船むつ

ムラサキイガイ
INIS: 1992-03-10; ETDE: 1981-06-17
*BT1 軟体動物門

ムラサキウラン鉱
2000-07-24
*BT1 ウラン鉱物
*BT1 酸化鉱物
RT 酸化ウラン

ムラサキツユクサ属
*BT1 単子葉植物綱

ムル石
*BT1 酸化鉱物
*BT1 無機イオン交換体

ムレキシド
1996-07-18
プルプル酸としても知られている。1996 年 7 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ピリミジン類
USE 染料
USE 有機酸素化合物

メアリキャサリーン鉱山
*BT1 ウラン鉱山
RT オーストラリア連邦

メイン・ヤンキー・アトミック・パワー社炉
1993-11-03
USE メイン・ヤンキー炉

メイン・ヤンキー炉
メイン・ヤンキー・アトミックパワー社、ウィスカセット、メイン州、米国。１９９６年にシャットダウン。
UF *メイン・ヤンキー・アトミック・パワー社炉*
UF *ヤンキー・メイン炉*
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

メイン州
*BT1 ｕｓａ（アメリカ合衆国）
RT ケネベック川
RT 米国東海岸

メイン湾
1975-12-09
*BT1 大西洋
RT ニューハンプシャー州
RT マサチューセッツ州

メーザー
励起誘導放射によるマイクロ波増幅。
SF *誘導放出装置*
*BT1 マイクロ波増幅器
RT マイクロ波放射
RT レーザー
RT 線源
RT 誘導放出
RT 量子エレクトロニクス
RT ｇａｓｅｒｓ

メーター
INIS: 2000-02-01; ETDE: 1980-11-08
BT1 測定器
NT1 カーボンメーター
NT1 ガス量計
NT1 クリノメーター(傾角計、傾斜計)
NT1 トリチウムメーター
NT1 ヒートメーター
NT1 酸素メーター
NT1 水素メーター
NT1 電力計
NT1 反応度計
NT1 放射能メーター
NT1 流量計
NT2 プラズマイーター
NT1 硫黄メーター
RT 計測学、計量学

メートル波
USE メガヘルツ領域
USE 電波放射

メートル法
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-12-16
RT ｓｉ単位

メープル型炉
INIS: 1991-12-11; ETDE: 1992-06-22
多目的応用物理格子実験炉。1992 年 1 月まで、MAPLE REACTOR がこの概念を表現するために使用された。
UF *多目的応用物理学格子炉*
*BT1 研究試験炉
*BT1 重水減速炉
*BT1 水減速炉
*BT1 水冷却型原子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

メープル炉

2000-04-12
多目的応用物理格子実験炉。2008 年に恒久的シャットダウン。
*BT1 研究試験炉
*BT1 重水減速炉
*BT1 水減速炉
*BT1 水冷却型原子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

メガアンペアビーム電流

INIS: 1976-10-07; ETDE: 1976-07-07
１０⁶～１０⁹ アンペア。
*BT1 ビーム電流

メガグレイ範囲

2014-06-27
*BT1 吸収線量範囲

メガトロン

1996-06-28
1996 年 6 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 線形ピンチ装置

メカニカルシャフト

INIS: 1976-09-06; ETDE: 1987-02-20
1975 年 1 月から 1997 年 3 月まで、SHAFTS がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
UF シャフト（メカニカル）
BT1 機械部品

メガベクレル範囲

2012-05-31
BT1 放射能範囲
NT1 メガベクレル範囲 01-10
NT1 メガベクレル範囲 10-100
NT1 メガベクレル範囲 100-1000

メガベクレル範囲 01-10

2014-10-29
*BT1 メガベクレル範囲

メガベクレル範囲 10-100

2014-10-29
*BT1 メガベクレル範囲

メガベクレル範囲 100-1000

2014-10-29
*BT1 メガベクレル範囲

メガヘルツ領域

UF メートル波
UF 超短波
UF 超短波放射
UF ｖｈｆ
UF ｖｈｆ放射
BT1 周波数較差
NT1 ｍｈｚ領域０１－１００
NT1 ｍｈｚ領域１００－１０００
*RT 電波天文学

メガワット出力領域

INIS: 1988-04-15; ETDE: 1989-08-10
BT1 出力領域
NT1 出力領域０１－１０ ｍｗ
NT1 出力領域１０－１００ ｍｗ
NT1 出力領域１００－１０００ ｍｗ

メキサミン

*BT1 エーテル類
*BT1 放射線防護剤

メキシコトリガマークiii型炉

2000-04-12
USE トリガー３型サラサール炉

メキシコトリガマーク３型炉

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-03-28
USE トリガー３型サラサール炉

メキシコの機関

INIS: 1975-12-09; ETDE: 1976-01-26
BT1 国家機関

メキシコ合衆国

1997-06-19
BT1 ラテンアメリカ
BT1 発展途上国
BT1 北アメリカ
*RT セロ・プリエト地熱発電所
*RT パテ地熱発電所
*RT リオ・グランデ川
*RT ｏｅｃｄ（経済協力開発機構）

メキシコ湾

1997-06-17
*BT1 カリブ海
NT1 ガルヴェストン湾
NT1 サンアントニオ湾
*RT 米国メキシコ湾岸

メキシコ湾流

INIS: 1992-02-18; ETDE: 1977-06-21
UF フロリダ海流
*BT1 水流
*RT 大西洋
*RT 中部大西洋海湾

メシチル基

*BT1 アリール基

メシチレン

UF トリメチルベンゼン-sym
UF １、３、５－トリメチルベンゼン
*BT1 アルキル化芳香族

メシッチ分子

BT1 分子
NT1 ミューオン分子
*RT 中間子
*RT 中間子原子

メス

NT1 女性
*RT 性
*RT 性依存
*RT 動物

メスキート

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-05-18
*BT1 マメ科
*BT1 樹木

メスバウアー効果

*RT 共鳴蛍光
*RT 構造的化学分析
*RT 反跳
*RT 無反動断片

メスバウアー分光

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-03-28
USE メスバウアー分光計

メスバウアー分光計

UF メスバウアー分光
*BT1 ガンマ線スペクトロメータ

メソアトム

USE 中間子原子

メソディアライト

2000-04-12
*BT1 ケイ酸塩鉱物
*RT ケイ酸ジルコニウム
*RT ニオブケイ酸塩

メソンファクトリー

BT1 加速器
NT1 ピグミー施設
NT1 ｌａｍｐｆ（ロスアラモス中間子物理研究施設）シンクロトロンii
NT1 ｌａｍｐｆ（ロスアラモス中間子物理研究施設）ｌｉｎａｃ

メタギャラクシー

USE 宇宙

メタクリル酸

UF メタクリル酸-α
*BT1 モノカルボン酸
*RT ビニル単量体
*RT ポリアクリラート

メタクリル酸-α

USE メタクリル酸

メタクリル酸エステル

1975 年 3 月から 1997 年 3 月まで、METHYL METHACRYLATE はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF メタクリル酸メチル
*BT1 カルボン酸エステル
*RT ビニル単量体
*RT ｐｍｍａ（ポリメタクリル酸メチル樹脂）

メタクリル酸メチル

PMMA をも見よ。1997 年 3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE メタクリル酸エステル

メタクリル酸塩

BT1 カルボン酸塩
*RT ビニル単量体

メタノール

UF カルビノール
UF メチルアルコール
UF メチル燃料
UF 木精
*BT1 アルコール
*RT メタノール燃料
*RT 液相メタノールプロセス

メタノールプラント

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-23
BT1 工業プラント
*RT ガソリンプラント
*RT バイオマス変換プラント
*RT 化学プラント
*RT 石炭ガス化

メタノール燃料
INIS: 1992-04-13; ETDE: 1979-09-06
純メタノール、メタノールと水混合物、または添加メタノール。メタノールとガソリン混合物については、GASOHOL を用いよ。
*BT1 アルコール燃料
RT ガソホール
RT メタノール
RT 自動車用燃料

メタマテリアル
2014-10-28
BT1 材料
RT スプリットリング共振器
RT ナノ材料

メタミクト状態
INIS: 1985-06-10; ETDE: 1982-02-23
本来の外部形態を保持したまま、放射線損傷により元々の結晶質鉱物が非晶質鉱物になった状態。
RT 結晶構造
RT 鉱物
RT 物理的な放射効果

メタヨードベンジルグアニジン
INIS: 1995-01-10; ETDE: 1987-04-24
USE ｍｉｂｇ（メタヨードベンジルグアニジン）

メタル・トランスファー法
BT1 分離工程
RT 溶融塩炉

メタロイド
USE 半金属元素

メタン
UF *ダイジェスタガス*
UF *バイオガス*
UF *家畜ふん尿ガス*
UF *炭層メタン*
UF *爆発性ガス*
*BT1 アルカン
RT エチルメタンスルホン酸塩
RT クロロホルム
RT ニトロメタン
RT ビオテルムガスプロセス
RT フッ化メチル
RT フルオロホルム
RT ブロモホルム
RT メタン酸化細菌
RT ヨウ化メチル
RT ヨードホルム
RT 塩化メチル
RT 塩化メチレン
RT 温室効果ガス
RT 四フッ化炭素
RT 四塩化炭素
RT 臭化メチル
RT 低温液体
RT 埋立地ガス

メタンスルホン酸メチル
INIS: 1985-07-22; ETDE: 1976-05-17
1985 年 8 月まで、MMS が使用された。
UF *ｍｍｓ（メタンスルホン酸メチル）*
*BT1 スルホン酸エステル
BT1 突然変異原

メタンハイドレート
INIS: 1993-01-28; ETDE: 1983-01-21
USE ガス水和物

メタンハイドレート鉱床
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-01-21
USE 天然ガス水和鉱床

メタンリッチガスプロセス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-01-26
USE ｓｎｇプロセス

メタン化
2000-04-12
一酸化炭素と水素からメタンの調製。
BT1 化学反応
RT シフト反応プロセス
RT ビーコンプロセス
RT 還元
RT 合成ガス

メタン酸化細菌
INIS: 1992-07-21; ETDE: 1983-05-21
メタンの酸化により成長エネルギーを確保するグラム陰性菌。
*BT1 バクテリア
RT メタン
RT 細胞培養

メタン生成菌
INIS: 1981-05-11; ETDE: 1978-03-03
メタンを生成する様々な有機材料を発酵させる細菌。
*BT1 バクテリア
NT1 クロストリジウム・アセトブチリカム

メチオニン
UF *メチルチオアミノ酪酸*
UF *メチルメルカプトアミノ酪酸*
*BT1 アミノ酸
*BT1 脂肪作用薬
*BT1 有機硫黄化合物
RT メチル基転移酵素

メチラール
UF *ジメトキシメタン*
UF *ホルマール（メチラール）*
UF *ホルムアルデヒドジメチルアセタール*
*BT1 エーテル類
RT ホルムアルデヒド

メチリデン基
USE メチレン基

メチルアセチレン
USE プロピン

メチルアミノ酢酸
USE サルコシン

メチルアミン
INIS: 1975-09-16; ETDE: 1975-10-28
*BT1 アミン

メチルアルコール
USE メタノール

メチルイソブチル
UF *ｍｉｂｋ（メチルイソブチル）*
*BT1 ケトン

メチルエーテル
1976-07-30
UF *ジメチルエーテル*
*BT1 エーテル類
RT 有機溶剤

メチルエチルジケトン
USE ２－３－ペンタンジオン

メチルオレンジ
*BT1 アゾ染料
*BT1 アミン
BT1 インジケーター
*BT1 スルホン酸

メチルグリココール
USE サルコシン

メチルチオアミノ酪酸
USE メチオニン

メチルチモールブルー
BT1 インジケーター
*BT1 トリフェニルメタン染料

メチルチロシン（METHYL TYROSINE）
INIS: 1981-08-06; ETDE: 1981-09-22
UF *メチルチロシン（methyltyrosine）*
*BT1 アミノ酸
*BT1 ヒドロキシ酸
*BT1 芳香族
RT チロシン
RT メラニン
RT 放射性医薬品

メチルチロシン（methyltyrosine）
INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13
USE メチルチロシン（methyl tyrosine）

メチルテトラヒドロフラン
1984-06-21
USE ｍｔｈｆ（メチルテトラヒドロフラン）

メチルナフタレン
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-02-21
*BT1 アルキル化芳香族
*BT1 多環芳香族炭化水素

メチルニトロソ尿素
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-07-23
UF *ｍｎｕ（メチルニトロソ尿素）*
*BT1 ニトロソ化合物
*BT1 炭酸誘導体
BT1 突然変異原

メチルバイオレット
UF *クリスタルバイオレット*
*BT1 アミン
*BT1 トリフェニルメタン染料

メチルビオローゲン
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-12-08
USE ビピリジン

メチルピリジン
USE ピコリン

メチルフェニルケトン
USE アセトフェノン

メチルフェニル基エーテル
USE アニソール

メチルフェノール
USE クレゾール

メチルブタン（２－）
INIS: 1983-09-06; ETDE: 2002-03-28
USE ２－メチルブタン

メチルプロパノール（２－）
ETDE: 2002-03-28
USE ２－メチルプロパノール

メチルプロパン（２－）
ETDE: 2002-03-28
USE ２－メチルプロパン

メチルプロペン（２－）
ETDE: 2002-03-28
USE ２－メチルプロペン

メチルベンゼン
USE トルエン

メチルメルカプトアミノ酪酸
USE メチオニン

メチルレッド
*BT1 アゾ染料
*BT1 アミノ酸
BT1 インジケーター

メチル化
BT1 化学反応
RT メチル基転移酵素

メチル基
*BT1 アルキル基

メチル基転移酵素
INIS: 1985-12-11; ETDE: 1984-06-29
一つの化合物から別の化合物へメチル基の移行を触媒する酵素群。
*BT1 第１４族元素転移酵素
RT メチオニン
RT メチル化
RT ｄｎａメチラーゼ
RT ｄｎａ修復

メチル水銀
INIS: 1999-03-03; ETDE: 1976-05-11
*BT1 有機水銀剤

メチル燃料
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-05-13
メタノールと制御された量のＣ２、Ｃ４アルコール類の独自のブレンド商標名。
USE アルコール
USE メタノール

メチレンブルー
*BT1 アミン
*BT1 フェノチアジン
*BT1 塩化物
*BT1 抗菌薬

メチレン基
UF *メチリデン基*
BT1 基

メッキ
プロセスに限定。
*BT1 表面被覆法
NT1 気相メッキ
NT1 電気メッキ
RT クラッディング
RT 圧延

メッキ溶液
INIS: 1992-04-02; ETDE: 1986-01-24
USE プロセス解決

メットガラス
INIS: 1984-01-18; ETDE: 2002-03-28
USE 金属ガラス

メディカル・センター
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-12-22
1985 年7月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 医療施設

メテナミン
INIS: 1984-05-24; ETDE: 1981-04-20
1994 年4月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 抗菌薬

メトキシベンゼン
USE アニソール

メトキシ基
*BT1 アルコキシル基

メトトレキサート
UF *アメトプテリン*
*BT1 代謝拮抗薬

メトヘモグロビン
*BT1 ヘモグロビン
RT ヘム
RT 呼吸
RT 赤血球

メトリザミド
INIS: 1981-08-06; ETDE: 1981-09-22
UF *アミパク*
*BT1 アミド
BT1 造影剤

メトロニダゾール
UF *フラジール*
*BT1 アルコール
*BT1 イミダゾール
*BT1 ニトロ化合物
*BT1 抗悪性腫瘍薬
*BT1 放射線増感剤

メノミニー川
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-12-08
*BT1 川
RT ウィスコンシン州
RT ミシガン州
RT 水力発電所

メバロン酸
*BT1 ヒドロキシ酸

メペリジン
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-04-20
USE ペチジン

メモリー管理
INIS: 1992-08-18; ETDE: 1987-04-24
マルチタスク環境内のコンピュータの主記憶装置の割り当て作業。
*BT1 データ処理
RT コンピュータ
RT プログラミング
RT 計算機実行プログラム
RT 並列処理

メラトニン
*BT1 トリプタミン
RT 松果体

メラニン
UF *メラニン形成細胞*
*BT1 ヒドロオキシ化合物
BT1 色素
*BT1 有機窒素化合物
RT チロシン
RT メチルチロシン（methyl tyrosine）
RT 髪
RT 皮膚

メラニン形成細胞
USE メラニン
USE 動物細胞

メラノバナダイト
2000-04-12
*BT1 酸化鉱物
*BT1 放射性鉱物
RT 酸化カルシウム
RT 酸化バナジウム

メラミン
*BT1 アミン
*BT1 トリアジン
RT 有機高分子

メリーランド州
1997-06-17
UF *ダグラスポイントサイト*
*BT1 ｕｓａ（アメリカ合衆国）
RT サスケハナ川
RT チェサピーク湾
RT ポトマック川
RT ポトマック川流域
RT 米国東海岸

メリーランド大学炉
2000-04-12
USE ｕｍｎｅ－１号炉

メリーランド大炉
INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-03-28
USE ｕｍｎｅ－１号炉

メリット酸
*BT1 カルボン酸

メリビオース
1996-06-28
1996 年6月まで有効なディスクリプタであった。
USE 二糖類

メリロート酸
INIS: 1996-06-28; ETDE: 2002-03-28
1996 年6月まで有効なディスクリプタであった。
USE ヒドロキシ酸

メリン変換
*BT1 積分変換

メルカプタン
USE チオール

メルカプトアミノイソ吉草酸
USE ペニシラミン

メルカプトアラニンーβ
USE システイン

メルカプトエチルアミン
USE システアミン

メルカプトエチルグアニジン
ETDE: 2005-01-28
2005 年 1 月まで、MEG がこの概念を表現するために使用された。
UF ｍｅｇ（メルカプトエチルグアニジン）
*BT1 チオール
*BT1 炭酸誘導体
*BT1 放射線防護剤
RT グアニジン

メルカプトバリン
USE ペニシラミン

メルカプトプリン
*BT1 チオール
*BT1 プリン
*BT1 代謝拮抗薬

メルカプトプロピルアミン
*BT1 放射線防護剤

メルカミン
USE システアミン

メルシエ条件
INIS: 1985-10-23; ETDE: 1985-11-19
RT グラッド・シャフラノフ方程式
RT サイダム条件
RT プラズマ不安定性
RT フルート不安定性
RT 電磁流体力学

メルジーネ－１号炉
CEA、グルノーブル研究センター、グルノーブル、フランス。2010 年より廃炉の措置。
UF *グルノーブルメルジーネ－ 1 号炉*
*BT1 プール型原子炉
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

メルジーネ－２号炉
USE シロエット炉

メルト・スルー
2017-07-18
UF *原子炉圧力容器損傷*
*BT1 炉心溶融
RT コアキャッチャー

メルレル散乱
*BT1 弾性散乱
RT バーバ散乱
RT 量子電気力学

メレクス－arbus 炉
USE ａｒｂｕｓ炉

メレクス－ミール炉
USE ミール炉

メレクス　ｓｍ２炉
USE ｓｍ－２号炉

メロシュ変換
BT1 変換
RT クォーク
RT ハドロン
RT 場の量子論

メロン
INIS: 1983-02-03; ETDE: 1978-10-23
特定の場の方程式の解のクラス。メロンは半ユニットのトポロジー電荷を持つ粒子として出現する。
BT1 準粒子
RT インスタントン
RT クォーク模型
RT スリリング模型
RT 場の方程式

メンデレーエフ周期システム
USE 周期系

メンデレビウム
*BT1 アクチニド、アクチナイド、アクチノイド（actinoid）
*BT1 超プルトニウム元素

メンデレビウム 245
2007-11-22
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 メンデレビウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 電子捕獲放射性同位体

メンデレビウム 246
2007-11-22
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 メンデレビウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 電子捕獲放射性同位体

メンデレビウム 247
INIS: 1986-06-09; ETDE: 1982-03-11
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 メンデレビウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 秒寿命放射性同位体

メンデレビウム 248
1980-07-24
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 メンデレビウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

メンデレビウム 249
1977-01-25
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 メンデレビウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

メンデレビウム 250
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 メンデレビウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

メンデレビウム 251
1977-01-26
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 メンデレビウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

メンデレビウム 252
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 メンデレビウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

メンデレビウム 253
INIS: 1977-01-26; ETDE: 1976-11-01
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 メンデレビウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

メンデレビウム 254
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 メンデレビウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

メンデレビウム 255
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 メンデレビウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

メンデレビウム 256
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 メンデレビウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 電子捕獲放射性同位体

メンデレビウム 257
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 メンデレビウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 電子捕獲放射性同位体

メンデレビウム 258
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 メンデレビウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

メンデレビウム 259
*BT1 アクチニド原子核

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 メンデレビウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 自発核分裂放射性同位体

メンデレビウム 260

INIS: 1986-03-04; ETDE: 1985-04-09
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 メンデレビウム同位体
*BT1 奇奇核

メンデレビウム 261

INIS: 1987-02-25; ETDE: 1987-05-01
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 メンデレビウム同位体
*BT1 奇偶核

メンデレビウム 262

2007-11-22
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 メンデレビウム同位体
*BT1 奇奇核

メンデレビウムイオン

2018-01-24
*BT1 イオン

メンデレビウムイオン

1996-07-18
1996 年 7 月まで有効なディスクリプタであった。

メンデレビウム化合物

1996-06-28
BT1 アクチニド化合物
*BT1 超プルトニウム化合物
NT1 メンデレビウム酸化物
RT メンデレビウム添加物

メンデレビウム酸化物

1996-06-28
1996 年 6 月から 2007 年 11 月まで、MENDELEVIUM COMPOUNDS および OXIDES がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 メンデレビウム化合物
*BT1 酸化物

メンデレビウム添加物

2000-04-12
RT メンデレビウム化合物

メンデレビウム同位体

1999-07-16
BT1 同位体
NT1 メンデレビウム 245
NT1 メンデレビウム 246
NT1 メンデレビウム 247
NT1 メンデレビウム 248
NT1 メンデレビウム 249
NT1 メンデレビウム 250
NT1 メンデレビウム 251
NT1 メンデレビウム 252
NT1 メンデレビウム 253
NT1 メンデレビウム 254
NT1 メンデレビウム 255
NT1 メンデレビウム 256
NT1 メンデレビウム 257
NT1 メンデレビウム 258
NT1 メンデレビウム 259
NT1 メンデレビウム 260
NT1 メンデレビウム 261
NT1 メンデレビウム 262

メンデレビウム複合物

*BT1 アクチニド複合物
*BT1 超ウラン複合物

メンドサ州

*BT1 アルゼンチン共和国

メンドシノ－１号炉

メンドシノ、カリフォルニア州、米国。建設開始前にキャンセル。
*BT1 沸騰水型原子炉

メンドシノ－２号炉

メンドシノ、カリフォルニア州、米国。建設開始前にキャンセル。
*BT1 沸騰水型原子炉

モアタ炉

オーストラリア原子力委員会、ルーカスハイツ、オーストラリア。1995 年にシャットダウン、廃炉。
UF *オーストラリアの moata 炉*
*BT1 アルゴノート型炉
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 研究炉

モーガンタウンエネルギー技術センター

INIS: 1993-06-07; ETDE: 1980-09-05
*BT1 米国エネルギー省

モースポテンシャル

BT1 ポテンシャル
RT 原子間力

モーター

1999-07-06
BT1 エンジン
NT1 空気圧モーター
NT1 電動機
NT2 超伝導モーター

モーターサイクル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-21
BT1 車両

モーターバイクル

ETDE: 2002-03-28
USE 車両

モーターボート

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-06-07
RT レクリエーション車両
RT 船舶

モーテル（motels）

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-17
USE ホテル

モーテル（motor inns）

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-17
USE ホテル

モードコントロール

INIS: 1984-05-28; ETDE: 1978-03-08
BT1 制御
RT モード選択
RT レーザー
RT 振動モード
RT 波動伝播

モード選択

INIS: 1992-08-11; ETDE: 1978-02-14
BT1 同調
RT モードコントロール
RT モード同期
RT レーザー
RT 周波数選択
RT 振動モード

モード同期

RT モード選択
RT レーザー

モード変換

INIS: 1991-03-22; ETDE: 1991-04-09
電磁波のあるモードから別のモードへの変換。
RT プラズマ加熱
RT 共鳴
RT 振動モード
RT 波動伝播

モード有理面

INIS: 1991-03-22; ETDE: 1991-04-09
UF *有理表面*
*BT1 磁気面
RT ステラレータ
RT トカマク型装置

モード（光学）

USE 光学モード

モード（振動）

USE 振動モード

モード（単一粒子）

USE 単一粒子モード

モービル社 M－ガソリンプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-12-16
メタノールを一段階触媒転換でガソリンに。粗メタノールは、石炭ガス化合成ガスまたは天然ガスから製造される。
RT ガソリン
RT ガソリンプラント
RT 合成石油
RT 合成燃料

モーメント法

BT1 計算法
RT プラズマ流体方程式
RT 輸送理論

モーリシャス共和国

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1981-05-18
BT1 島
BT1 発展途上国
RT インド洋

モーリタニア・イスラム共和国

BT1 アフリカ
BT1 アラブ諸国
BT1 発展途上国

モールスレーベン岩塩採掘坑

INIS: 1992-02-04; ETDE: 1991-11-25
*BT1 放射性廃棄物施設
RT 塩分付着
RT 岩塩空洞
RT 地中処分
RT 中レベル放射性廃棄物

RT 低レベル放射性廃棄物

モクテツマ石

2000-04-12
*BT1 ウラン鉱物
*BT1 酸化鉱物
RT 酸化ウラン
RT 酸化テルル
RT 酸化鉛

モザイク現象

NT1 キメラ
NT2 放射線照射キメラ
NT1 並体結合
RT 遺伝的影響
RT 突然変異

モザンビーク共和国

BT1 アフリカ
BT1 発展途上国

モジホコリ属

*BT1 菌類

モジュール構成

INIS: 1983-09-06; ETDE: 1979-10-23
USE モジュラー構造

モジュラー構造

INIS: 1983-09-06; ETDE: 1979-10-23
UF *モジュール構成*
RT エネルギー施設
RT 核計測モジュール
RT 機械的構造
RT 建設
RT 建築工業
RT 工業プラント
RT 小型モジュラー炉
RT 製作
RT 分散構造
RT ｃａｍａｃシステム

モジュラー統合ユーティリティシステム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 2005-02-10
すべてのユーティリティサービスを提供する住宅開発やコミュニティ内にある小さな工場。2005 年 1 月まで、MIUS がこの概念を表現するために使用された。
UF *ｍｉｕｓ（モジュラー集積ユーティリティシステム)*
*BT1 統合エネルギーユーティリティシステム
RT トータルエネルギーシステム
RT 公共事業
RT 集中暖房プラント
RT ｉｃｅｓプログラム

モジュラー廃熱発電所

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-05-31
SEE 複合目的発電所

モシンスキー変換

2000-04-12
調和振動子に基づいた、実験室と重心系間の波動関数を変換するための係数。
*BT1 直交変換
*BT1 量子演算子

モスクワ研究炉

2000-04-12
USE ｍｒ炉

モスクワｉｒｔ－２０００炉

INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-03-28
USE ｉｒｔ－２０００モスクワ炉

モスクワｗｗｒ－ｓ炉

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-03-28
USE ｗｗｒ－ｓ－モスクワ炉

モスコビウム

2017-04-11
2017 年 3 月まで、元素 115 がこの元素を表現するために使用された。
UF *ウンウンペンチウム*
UF *エカビスマス*
*BT1 超アクチニド元素

モスコビウム 287

2017-04-11
2017 年 3 月まで、ELEMENT 115 287 がこの概念を表現するために使用された。
UF *元素 115 287*
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 モスコビウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 重い核

モスコビウム 288

2017-04-11
2017 年 3 月まで、ELEMENT 115 288 がこの概念を表現するために使用された。
UF *元素 115 288*
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 モスコビウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 重い核

モスコビウムイオン

2018-01-24
*BT1 イオン

モスコビウム同位体

2017-04-11
2017 年 3 月まで、ELEMENT 115 ISOTOPES がこの概念を表現するために使用された。
UF *元素 115 同位体*
BT1 同位体
NT1 モスコビウム 287
NT1 モスコビウム 288

モックアップ

BT1 構造モデル
NT1 ファントム
RT シミュレーター
RT パイロットプラント
RT ミクロ生態系
RT 機能模型
RT 試験施設
RT 縮尺模型
RT 数理モデル
RT 生物学的模型

モッテルソン・ニルソン模型

USE ニルソン・モッテルソン模型

モット散乱

*BT1 弾性散乱

モデリング

INIS: 1976-09-06; ETDE: 2002-03-28
USE シミュレーション

モデル（プラズマ）

USE プラズマシミュレーション

モデル（恒星）

INIS: 1975-10-23; ETDE: 1975-12-16
USE 恒星モデル

モデル（構造）

USE 構造モデル

モデル（数理）

USE 数理モデル

モナコ公国

1995-04-03
*BT1 西ヨーロッパ
BT1 先進国

モナコ国際環境研究所（国際原子力機関）

INIS: 2004-06-11; ETDE: 2004-07-08
2004 年 6 月まで、ILMR がこの概念を表現するために使用された。
UF *ｉａｅａモナコ国際環境研究所*
UF *ｉｌｍｒ（国際原子力機関モナコ国際環境研究所）*
*BT1 ｉａｅａ（国際原子力機関）

モナズ石

UF *チェラ石*
*BT1 トリウム鉱物
*BT1 リン酸塩鉱物
RT トリウムリン酸塩

モニーク実験

1994-10-14
1994 年 9 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 核爆発
USE 地中爆発

モニター

INIS: 1984-12-04; ETDE: 1980-11-08
下位語のディスクリプタの使用が推奨される。
BT1 測定器
NT1 ビームモニター
NT2 ビームスキャナ
NT2 ファラデーカップ
NT2 電磁誘導センサ
NT1 水質汚染モニター
NT1 大気汚染モニター
NT2 凝縮粒子計数器
NT1 破損燃料モニター
NT1 放射線モニター
NT2 サーベイモニター
NT2 液体汚染モニター
NT2 照射線量率計
NT2 中性子監視
NT2 表面汚染モニター
RT 原子炉監視システム

モニター（ビーム）

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-11-09
USE ビームモニター

モニター（水質汚染）

INIS: 1992-01-15; ETDE: 2002-03-28
USE 水質汚染モニター

モニター（大気汚染）

INIS: 1991-09-18; ETDE: 1976-07-07
USE 大気汚染モニター

モニター（破損燃料）
2000-04-12
USE　破損燃料モニター

モニター（放射線）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-11-09
USE　放射線モニター

モニタリング
下位語のディスクリプタの使用が推奨される。
UF　*モニタリングネットワーク*
SF　*監視*
NT1　ビームモニタリング
NT1　温度監視
NT1　音響モニター
NT1　金属破片監視
NT1　空中モニタリング
NT1　大気汚染測定
NT2　エアロゾルモニター
NT1　放射線モニタリング
NT2　個人モニタリング
RT　検出
RT　原子炉監視システム
RT　水質汚染モニター
RT　制御

モニタリングネットワーク
USE　モニタリング

モニタリング（ビーム）
2000-04-12
USE　ビームモニタリング

モニタリング（放射線）
2000-04-12
USE　放射線モニタリング

モニリア
USE　カンジダ属

モネル
*BT1 ニッケル基合金
NT1　合金－ｎｉ６６ｃｕ３２
NT2　モネル４００

モネル４００
INIS: 1993-10-03; ETDE: 1978-12-20
*BT1 合金－ｎｉ６６ｃｕ３２

モネルｒ－４０５
INIS: 1983-11-07; ETDE: 2002-03-28
USE　合金－ｎｉ６６ｃｕ３２

モノカルボン酸
1996-10-23
UF　*イオグリカム酸*
*BT1 カルボン酸
NT1　アクリル酸
NT1　アブシジン酸
NT1　アラキドン酸
NT1　イソ吉草酸
NT1　イソ酪酸
NT1　ウロン酸
NT1　エイコサン酸
NT1　オクタデカン酸
NT1　オクタン酸
NT1　オレイン酸
NT1　ギ酸
NT1　グリコール酸
NT1　クロトン酸
NT1　クロラムブシル
NT1　ケイ皮酸
NT1　ソルビン酸
NT1　デカン酸
NT1　テトラデカン酸
NT1　ドデカン酸
NT1　トリクロロ酢酸
NT1　ニコチン酸
NT1　ノナン酸
NT1　ピバル酸
NT1　プロピオン酸
NT1　ヘキサデカン酸
NT1　ヘキサン酸
NT1　ペチジン
NT1　ヘプタン酸
NT1　メタクリル酸
NT1　リノール酸
NT1　リノレン酸
NT1　安息香酸
NT1　吉草酸
NT1　酢酸
NT1　酪酸

モノクロメータ
RT　スペクトロメーター
RT　ビーム光学
RT　ビーム分析器

モノクロロエチレン
INIS: 1992-03-17; ETDE: 1984-05-08
USE　塩化ビニール

モノドデシルリン酸
USE　ｍｄｐａ（リン酸モノドデシル）

モノレール
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-11-08
BT1　鉄道
RT　鉄道輸送

モノンガヒーラ川流域
INIS: 1992-01-14; ETDE: 1977-07-23
BT1　流域
RT　ウェストヴァージニア州
RT　ペンシルベニア州

モバイル炉
運転中も可搬できる設計。
SF　*７１０炉*
BT1　原子炉
NT1　宇宙用電力源原子炉
NT2　宇宙船推進用原子炉
NT3　キウイ号炉
NT4　キウイ-ｔｎｔ炉
NT3　パイボス－１ａ炉
NT3　パイボス－１ｂ炉
NT3　パイボス－２ａ炉
NT3　ピーウィー－１号炉
NT3　ピーウィー－２号炉
NT3　ピーウィー－３号炉
NT3　ピーウィー－４号炉
NT3　ローバー炉
NT3　ｎｅｒｖａ（ロケット飛翔体応用原子力エンジン）炉
NT3　ｎｒｘ－ａ１炉
NT3　ｎｒｘ－ａ２炉
NT3　ｎｒｘ－ａ３炉
NT3　ｎｒｘ－ａ４－ｅｓｔ炉
NT3　ｎｒｘ－ａ５炉
NT3　ｎｒｘ－ａ６炉
NT3　ｎｒｘ－ａ７炉
NT3　ｔｗｍｒ炉
NT3　ｘｅ－２号炉
NT2　ｓｎａｐ炉
NT3　ｓｎａｐ　１０号炉
NT4　ｓ１０ｆｓ－１号炉
NT4　ｓ１０ｆｓ－３号炉
NT4　ｓ１０ｆｓ－４号炉
NT3　ｓｎａｐ　２号炉
NT4　ｓ２ｄｓ炉
NT3　ｓｎａｐ　５０号炉
NT3　ｓｎａｐ　８号炉
NT4　ｓ８ｄｒ炉
NT4　ｓ８ｅｒ炉
NT1　ｍｈ-１ａ炉
NT1　ｍｌ－１号炉
NT1　ｓ１ｃ原型炉
RT　熱電子炉

モホーク川
*BT1 川
RT　ニューヨーク州

モホール計画
1996-07-18
1996年7月まで有効なディスクリプタであった。
SEE　地殻
SEE　地球マントル

モホフチェ液体放射性廃棄物最終処理施設
2012-11-27
スロバキアのモホフチェにある低・中間レベル液体廃棄物の焼却、セメント固化、アスファルト固化プラント。
UF　*最終処理施設　液体放射性廃棄物モホフチェ*
BT1　原子力施設
*BT1 放射性廃棄物施設
RT　スロバキア共和国
RT　中レベル放射性廃棄物
RT　低レベル放射性廃棄物
RT　ｊａｖｙｓ社

モホフチェ国立放射性廃棄物貯蔵所
2002-12-17
USE　モホフチェ放射性廃棄物貯蔵所

モホフチェ放射性廃棄物貯蔵所
2002-12-17
UF　*モホフチェ国立放射性廃棄物貯蔵所*
UF　*放射性廃棄物貯蔵所モホフチェ*
*BT1 放射性廃棄物施設

モホフチェ－１号炉
INIS: 1984-10-19; ETDE: 1984-11-06
*BT1 ロシア型加圧水型炉

モホフチェ－２号炉
1994-09-30
*BT1 ロシア型加圧水型炉

モミ
INIS: 1992-02-05; ETDE: 1985-12-11
UF　*モミ属*
*BT1 球果植物門
*BT1 樹木

モミジバフウ
INIS: 1992-01-13; ETDE: 1987-03-24
紅葉葉楓。
*BT1 樹木
*BT1 双子葉植物綱

モミ属
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-12-11
USE モミ

モモ
*BT1 果実
RT バラ科
RT 果樹

モモトンボ地熱発電所
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-07-20
BT1 地熱フィールド
RT ニカラグア共和国

モリエール理論
RT 多重散乱

モリエー線図
1999-08-18
*BT1 ダイヤグラム
RT 蒸気
RT 熱力学

モリスプラント
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-09-13
USE ミッドウェスト再処理工場

モリソン規則
ポメロン交換のための経験則。
RT スピン
RT パリティ
RT ポメランチュク粒子
RT 交換相互作用
RT 粒子相互作用

モリブデン
*BT1 遷移元素
*BT1 耐火金属

モリブデン 100
*BT1 モリブデン同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

モリブデン 100 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

モリブデン 100 反応
INIS: 1984-06-21; ETDE: 1984-08-20
*BT1 重イオン反応

モリブデン 101
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 モリブデン同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 分寿命放射性同位体

モリブデン 102
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 モリブデン同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 分寿命放射性同位体

モリブデン 103
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 モリブデン同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 分寿命放射性同位体

モリブデン 104
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 モリブデン同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 分寿命放射性同位体

モリブデン 105
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 モリブデン同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

モリブデン 106
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 モリブデン同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

モリブデン 107
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 モリブデン同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

モリブデン 108
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 モリブデン同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

モリブデン 109
1998-01-27
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 モリブデン同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

モリブデン 110
2004-02-16
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 モリブデン同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

モリブデン 111
2007-06-06
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 モリブデン同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

モリブデン 112
2007-06-06
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 モリブデン同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

モリブデン 113
2007-06-06
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 モリブデン同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

モリブデン 114
2007-06-06
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 モリブデン同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

モリブデン 115
2007-06-06
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 モリブデン同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

モリブデン 83
2007-06-06
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 モリブデン同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

モリブデン 84
INIS: 1991-03-22; ETDE: 1991-04-09
*BT1 モリブデン同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

モリブデン 85
INIS: 1978-04-21; ETDE: 1978-07-06
*BT1 モリブデン同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

モリブデン 86
INIS: 1994-12-22; ETDE: 1995-01-03
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 モリブデン同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

モリブデン 87
1977-11-02
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 モリブデン同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

モリブデン 88
INIS: 1976-11-08; ETDE: 1976-09-15
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 モリブデン同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

モリブデン 89
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 モリブデン同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

モリブデン 90
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 モリブデン同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

モリブデン 91
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 モリブデン同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

モリブデン 92
*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
*BT1 モリブデン同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

モリブデン 92 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

モリブデン 92 反応
1983-10-14
*BT1 重イオン反応

モリブデン 93
*BT1 モリブデン同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体

モリブデン 94
*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
*BT1 モリブデン同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

モリブデン 94 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

モリブデン 95
*BT1 モリブデン同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

モリブデン 95 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

モリブデン 96
*BT1 モリブデン同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

モリブデン 96 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

モリブデン 96 反応
1989-12-08
*BT1 重イオン反応

モリブデン 97
*BT1 モリブデン同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

モリブデン 97 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

モリブデン 98
*BT1 モリブデン同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

モリブデン 98 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

モリブデン 98 反応
INIS: 1987-05-26; ETDE: 1988-12-05
*BT1 重イオン反応

モリブデン 99
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 モリブデン同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 日寿命放射性同位体
RT 放射性同位体ジェネレータ

モリブデンアルセニド
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-11
*BT1 ヒ化物
*BT1 モリブデン化合物

モリブデンイオン
*BT1 イオン

モリブデンブルー
*BT1 酸化モリブデン
BT1 色素

モリブデン鉛鉱
1996-07-23
1996 年 7 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 酸化鉱物

モリブデン化合物
1997-06-17
BT1 遷移元素化合物
BT1 耐火金属化合物
NT1 ケイ化モリブデン
NT1 ケイ酸モリブデン
NT1 セレン化モリブデン
NT1 テルル化モリブデン
NT1 ハロゲン化モリブデン
NT2 フッ化モリブデン
NT2 ヨウ化モリブデン
NT2 塩化モリブデン
NT2 臭化モリブデン
NT1 ホウ化モリブデン
NT1 モリブデンアルセニド
NT1 モリブデン酸
NT1 モリブデン酸塩
NT1 モリブデン硝酸塩
NT1 モリブデン水酸化物
NT1 モリブデン水素化物
NT1 モリブデン炭酸塩
NT1 モリブデン硫酸塩
NT1 モリブドリン酸
NT1 モリブドリン酸塩
NT1 リン化モリブデン
NT1 リン酸モリブデン
NT1 酸化モリブデン
NT2 モリブデンブルー
NT1 炭化モリブデン
NT1 窒化モリブデン
NT1 硫化モリブデン

モリブデン基合金
SF 合金－ｔｚｃ
*BT1 モリブデン合金
NT1 合金－ｍｏ９９
NT2 合金－zm-2a
NT2 合金－ｔｚｍ
NT1 合金－ｍｏ９９ｂ

モリブデン鉱石
BT1 鉱石

モリブデン合金
1996-11-13
１％以上のモリブデン（Ｍｏ）を含む合金。
UF ステンレス鋼－４４１ｎ
UF リフラクタロイ
UF 鋼－ｃｒ２６ｎｉ５ｍｏ－ｌ
UF 合金－ｅｈｐ－４９６
UF 合金－ｅｈｐ－５６７
UF 合金－ｎ５５ｍ２０ｖ２５
UF 合金－ｎ６５ｍ２０ｖ１５
UF 合金－ｎｉ65ｍｏ16ｃｒ15ｗ4
UF 合金－ｎｉ80ｆｅ16ｍｏ4
*BT1 遷移元素合金
NT1 イリウム
NT1 インコロイ９０１
NT1 ウディメット合金
NT2 ウディメット５００
NT2 合金－ｎｉ53ｃｏ19ｃｒ15ｍｏ5ａｌ4ｔｉ3
NT3 ウディメット７００
NT1 クロムモリブデン鋼
NT2 ニッケルクロムモリブデン鋼
NT3 鋼－ｃｒ１１ｎｉ１０ｍｏ２ｔｉ－ｌ
NT3 鋼－ｃｒ１５ｎｉ１５ｍｏｔｉｂ
NT3 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１３ｍｏｎｂｖ
NT3 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１５ｍｏ３ｎｂ
NT3 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１６ｍｏｎｂ
NT3 鋼－ｃｒ１６ｎｉ８ｍｏ２
NT4 ステンレス鋼－１６－８－２
NT3 鋼－ｃｒ１６ｎｉ９ｍｏ２
NT3 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏ３
NT4 ステンレス鋼－３１６
NT3 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏ３－ｌ
NT4 ステンレス鋼－３１６ｌ

NT4 ステンレス鋼－ｚｃｎｄ１７－１３
NT3 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏｎｂ
NT3 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１３ｍｏ２ｔｉ
NT3 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１３ｍｏ３ｔｉ
NT3 鋼－ｎｉ２６ｃｒ１５ｔｉ２ｍｏｖａｌｂ
NT4 合金－ａ－２８６
NT3 合金－ｍ－８１３
NT1 クロリメット
NT1 ステンレス鋼－ｍ－５０
NT1 チムケン合金
NT1 ディスカロイ
NT1 トリバロイ４００
NT1 トリバロイ８００
NT1 ニモニック １１５
NT1 ビタリウム
NT1 モリブデン基合金
NT2 合金－ｍｏ９９
NT3 合金－zm-2a
NT3 合金－ｔｚｍ
NT2 合金－ｍｏ９９ｂ
NT1 モリブデン添加合金
NT2 鋼－ｃｒ２ｍｏ
NT3 鋼－ａｓｔｍ－ａ５４２
NT2 鋼－ｃｒ１２ｍｏｎｉｖ
NT2 鋼－ｃｒ１２ｍｏｖ
NT3 合金－ｈｔ－９
NT2 鋼－ｃｒ１７ｍｏ
NT3 ステンレス鋼－４４０
NT2 鋼－ｃｒ２ｍｏｎｉｎｂ
NT2 鋼－ｃｒ２ｍｏｖ
NT2 鋼－ｃｒ２ｎｉｍｏｖ
NT2 鋼－ｃｒ５ｍｏ
NT2 鋼－ｃｒ９ｍｏ
NT2 鋼－ｃｒａｌｎｉｍｏ
NT2 鋼－ｃｒｍｏ
NT2 鋼－ｃｒｍｏｖ
NT2 鋼－ｍｎｃｕｍｏ
NT3 鋼－ａｓｔｍ－ａ５３７
NT2 鋼－ｍｎｍｏ
NT3 鋼－ａｓｔｍ－ａ３０２
NT2 鋼－ｍｎｎｉｍｏ
NT3 鋼－ａｓｔｍ－ａ５３３－ｂ
NT2 鋼－ｍｎｎｉｍｏｖ
NT2 鋼－ｎｉ３ｃｒｍｏ
NT3 鋼－ａｓｔｍ－ａ５４３
NT2 鋼－ｎｉ３ｃｒｍｏｖ
NT2 鋼－ｎｉｃｒｍｏ
NT2 鋼－ｎｉｍｏｃｒ
NT2 合金－ｔｉ９０ａｌ６
NT1 レネイ－１００
NT1 レネイ８０
NT1 レネイ９５
NT1 鋼－ｃｄ４ｍｃｕ
NT1 鋼－ｃｒ１７ｎｉ４ｍｏ３
NT1 鋼－ｃｒ９ｍｏｎｂｖ
NT1 鋼－ｃｒ１０ｍｏ２
NT1 鋼－ｉｎ－７８７
NT1 合金－ni６０ｃｏ１５ｃｒ１０ａｌ６ｔｉ５ｍｏ３
NT2 合金－ｉｎ－１００
NT1 合金－ni６２cr１６mo１５fe３
NT2 ハステロイｓ
NT1 合金－ｂ－１９００
NT1 合金－ｃｏ４３ｃｒ２０ｆｅ１８ｎｉ１３ｗ３
NT2 ハーバー
NT1 合金－ｄ－９７９
NT1 合金－ｉｎ－１０２
NT1 合金－ｋｈｎ５０ｍｂｖｙｕ
NT1 合金－ｍａｒ－ｍ２４６
NT1 合金－ｍｎ－２１
NT1 合金－ｍｐ３５ｎ
NT1 合金－ｎ－１０ｍ
NT1 合金－ｎ－９ｍ
NT1 合金－ｎｉ４３ｆｅ３０ｃｒ２２ｍｏ３
NT2 インコロイ８２５
NT1 合金－ｎｉ５０ｃｏ２０ｃｒ１５ａｌ５ｍｏ５
NT2 ニモニック １０５
NT1 合金－ｎｉ５０ｃｒ２２ｆｅ１８ｍｏ９
NT2 ハステロイｘｒ
NT1 合金－ｎｉ５０ｍｏ３２ｃｒ１５ｓｉ３
NT1 合金－ｎｉ６１ｃｒ１６ｃｏ９ａｌ３ｔｉ３ｗ３
NT2 合金－ｉｎ－７３８
NT1 合金－ｎｉ６１ｃｒ２２ｍｏ９ｎｂ４ｆｅ３
NT2 インコネル６２５
NT1 合金－ｎｉ６５ｃｒ２５ｍｏ１０
NT2 ニモニック ８６
NT1 合金－ｎｉ７４ｃｒ１３ａｌ６ｍｏ４
NT2 インコネル７１３ｃ
NT1 合金－ｎｉ７５ｃｒ１２ａｌ６ｍｏ５
NT2 インコネル７１３ｌｃ
NT1 合金－ｎｉ７９ｆｅ１６ｍｏ４
NT1 合金－ｎｘ－１８８
NT1 合金－ｎｉ43ｆｅ33ｃｒ16ｍｏ3
NT2 ニモニック ｐｅ１６
NT1 合金－ｎｉ49ｃｒ22ｆｅ18ｍｏ9
NT2 ハステロイｘ
NT1 合金－ｎｉ53ｃｒ19ｆｅ19ｎｂ5ｍｏ3
NT2 インコネル７１８
NT1 合金－ｎｉ54ｃｒ22ｃｏ13ｍｏ9
NT2 インコネル６１７
NT1 合金－ｎｉ54ｍｏ17ｃｒ16ｆｅ6ｗ4
NT2 ハステロイｃ
NT1 合金－ｎｉ55ｃｏ17ｃｒ15ｍｏ5ａｌ4ｔｉ4
NT2 アストロロイ
NT1 合金－ｎｉ55ｃｒ19ｃｏ11ｍｏ10ｔｉ3
NT2 レネイ４１
NT1 合金－ｎｉ58ｃｒ20ｃｏ14ｍｏ4ｔｉ3
NT2 ワスパロイ
NT1 合金－ｎｉ70ｍｏ17ｃｒ7ｆｅ5
NT2 ハステロイｎ
NT2 ｉｎｏｒ－８
NT1 合金－ｒａ－３３３
NT1 合金－ｓ－５９０
NT1 合金－ｓ－８１６
NT1 合金－ｔｉ７８ｃｒ１１ｍｏ７ａｌ３
NT1 合金－ｔｉ８８ｍｏ８ａｌ３
NT1 合金－ｔｉ８９ａｌ６ｍｏ３
NT1 合金－ｔｉ９０ａｌ６ｍｏ３
NT1 合金－ｔｉ９０ｍｏ７ａｌ２
NT1 合金－ｔｉ９１ａｌ４ｍｏ３
NT1 合金－ｔｉ９１ａｌ５ｃｒ２
NT1 合金－ｖ－３６
NT1 ｎｉ－ｏ－ｎｅｌ
NT1 ｓｉｃｒｏｍｏ ９ｍ

モリブデン酸

2000-04-12
*BT1 モリブデン化合物
*BT1 無機酸

モリブデン酸塩

特定の化合物は、（陽イオン）化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。
*BT1 モリブデン化合物
BT1 酸素化合物
RT 酸化モリブデン

モリブデン硝酸塩

INIS: 1996-07-18; ETDE: 1976-12-16
1996 年 7 月から 2007 年 11 月まで、MOLYBDENUM COMPOUNDS および NITRATES がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 モリブデン化合物
*BT1 硝酸塩

モリブデン水酸化物

ETDE: 1975-08-19
*BT1 モリブデン化合物
*BT1 水酸化物

モリブデン水素化物

*BT1 モリブデン化合物
*BT1 水素化物

モリブデン炭酸塩

INIS: 1979-01-18; ETDE: 1979-02-23
*BT1 モリブデン化合物
*BT1 炭酸塩

モリブデン添加合金

1996-11-13
１％未満のモリブデン（Ｍｏ）を含む合金はここに含まれる。
*BT1 モリブデン合金
NT1 鋼－ｃｒ２ｍｏ
NT2 鋼－ａｓｔｍ－ａ５４２
NT1 鋼－ｃｒ１２ｍｏｎｉｖ
NT1 鋼－ｃｒ１２ｍｏｖ
NT2 合金－ｈｔ－９
NT1 鋼－ｃｒ１７ｍｏ
NT2 ステンレス鋼－４４０
NT1 鋼－ｃｒ２ｍｏｎｉｎｂ
NT1 鋼－ｃｒ２ｍｏｖ
NT1 鋼－ｃｒ２ｎｉｍｏｖ
NT1 鋼－ｃｒ５ｍｏ
NT1 鋼－ｃｒ９ｍｏ
NT1 鋼－ｃｒａｌｎｉｍｏ
NT1 鋼－ｃｒｍｏ
NT1 鋼－ｃｒｍｏｖ
NT1 鋼－ｍｎｃｕｍｏ
NT2 鋼－ａｓｔｍ－ａ５３７
NT1 鋼－ｍｎｍｏ
NT2 鋼－ａｓｔｍ－ａ３０２
NT1 鋼－ｍｎｎｉｍｏ
NT2 鋼－ａｓｔｍ－ａ５３３－ｂ
NT1 鋼－ｍｎｎｉｍｏｖ
NT1 鋼－ｎｉ３ｃｒｍｏ
NT2 鋼－ａｓｔｍ－ａ５４３
NT1 鋼－ｎｉ３ｃｒｍｏｖ

NT1 鋼－ｎｉｃｒｍｏ
NT1 鋼－ｎｉｍｏｃｒ
NT1 合金－ｔｉ９０ａｌ６

モリブデン同位体

1999-07-16
BT1 同位体
NT1 モリブデン 100
NT1 モリブデン 101
NT1 モリブデン 102
NT1 モリブデン 103
NT1 モリブデン 104
NT1 モリブデン 105
NT1 モリブデン 106
NT1 モリブデン 107
NT1 モリブデン 108
NT1 モリブデン 109
NT1 モリブデン 110
NT1 モリブデン 111
NT1 モリブデン 112
NT1 モリブデン 113
NT1 モリブデン 114
NT1 モリブデン 115
NT1 モリブデン 83
NT1 モリブデン 84
NT1 モリブデン 85
NT1 モリブデン 86
NT1 モリブデン 87
NT1 モリブデン 88
NT1 モリブデン 89
NT1 モリブデン 90
NT1 モリブデン 91
NT1 モリブデン 92
NT1 モリブデン 93
NT1 モリブデン 94
NT1 モリブデン 95
NT1 モリブデン 96
NT1 モリブデン 97
NT1 モリブデン 98
NT1 モリブデン 99

モリブデン複合物

*BT1 遷移元素複合物

モリブデン硫酸塩

*BT1 モリブデン化合物
*BT1 硫酸塩

モリブドリン酸

1980-05-14
UF リンモリブデン酸
*BT1 モリブデン化合物
BT1 リン化合物
BT1 酸素化合物
*BT1 無機酸
RT ヘテロポリアニオン
RT リン酸
RT 酸化モリブデン

モリブドリン酸塩

INIS: 1985-09-09; ETDE: 1985-10-11
特定の化合物は、（陽イオン）化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。
*BT1 モリブデン化合物
BT1 リン化合物
BT1 酸素化合物
RT リン酸塩

モリン

*BT1 フラボン
*BT1 ポリフェノール
BT1 試薬
BT1 染料

モルジブ共和国

2008-05-23
BT1 アジア
BT1 島
BT1 発展途上国
RT インド洋

モルダバイト
USE テクタイト

モルタル

RT グラウチング
RT コンクリート
RT セメント
RT 建築材料

モルデナイト、モルデン沸石

1993-03-10
ゼオライト鉱物。
*BT1 ゼオライト、沸石

モルトックス酸素プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-11-20
エアープロダクツ・アンド・ケミカルズ社の酸素製造用プロセス。
RT 酸素プラント

モルドバ共和国

INIS: 1997-08-20; ETDE: 1993-04-08
1993 年 1 月まで、USSR がこの概念を表現するために使用された。
SF ソヴィエト連邦
SF ソビエト社会主義共和国連邦
SF ｕｓｓｒ
*BT1 東欧
RT 黒海

モルニヤ衛星

BT1 衛星

モルヒネ

1999-01-25
*BT1 アヘン
*BT1 アルカロイド
NT1 テバイン
RT ケシ
RT コデイン
RT ヘロイン

モルホリン

*BT1 アミン
*BT1 エーテル類
*BT1 複素環式化合物
*BT1 有機窒素化合物

モルモット

*BT1 げっ歯動物（齧歯動物）

モルラナイト
1996-07-18
1996 年 7 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ウラン鉱物
USE 酸化鉱物

モレーン

BT1 鉱床

モレキュラーシーブプロセス

2000-04-12
脱水と、天然ガスから二酸化炭素及び硫黄化合物を除去する工程。
*BT1 脱硫

モロコシ属

*BT1 穀類

モロッコの機関

2004-03-31
BT1 国家機関

モロッコ王国

BT1 アフリカ
BT1 アラブ諸国
BT1 発展途上国

モンゴル国
INIS: 1995-01-24; ETDE: 2002-06-13
USE モンゴル人民共和国

モンゴル人民共和国

INIS: 1995-01-24; ETDE: 1979-09-27
UF モンゴル国
BT1 アジア
RT 中央計画経済

モンサントシステム
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-01-23
USE ランドガード熱分解システム

もんじゅ

核燃料サイクル機構、敦賀、福井県、日本。2017 年に恒久的シャットダウン。
UF もんじゅ（ｍｏｎｊｕ）
UF 原型炉高速炉日本
UF 高速原型炉日本
UF 日本高速原型炉
UF ｊｐｆｒ炉（高速原型炉）
*BT1 ナトリウム冷却炉
*BT1 動力炉
*BT1 ｌｍｆｂｒ（液体金属冷却高速増殖）型炉

もんじゅ（ｍｏｎｊｕ）
2018-04-05
USE もんじゅ

モンスーン

INIS: 1992-03-31; ETDE: 1986-07-08
BT1 嵐
RT ハリケーン
RT 雨

モンタギュー－１号炉

ノースイースト・ニュークリア・エナジー社、モンタギュー、マサチューセッツ州、米国。1980 年、建設開始前にキャンセル。
*BT1 沸騰水型原子炉

モンタギュー－２号炉

ノースイースト・ニュークリア・エナジー社、モンタギュー、マサチューセッツ州、米国。1980 年、建設開始前にキャンセル。
*BT1 沸騰水型原子炉

モンタナ州

*BT1 ｕｓａ（アメリカ合衆国）
NT1 パウダーリバー流域
RT イエローストーン国立公園

RT ウィリストン盆地
RT ミズーリ川
RT 西部押しかぶせ断層帯

モンタルト・ディ・カストロ－１号炉

INIS: 1985-03-15; ETDE: 1985-04-09
ラティウム、イタリア。1988 年、建設はキャンセル。
UF *アルトラツィオ－１号炉*
UF *ｅｎｅｌ－６号炉*
*BT1 沸騰水型原子炉

モンタルト・ディ・カストロ－２号炉

INIS: 1985-03-15; ETDE: 1985-04-09
ラティウム、イタリア。1988 年、建設はキャンセル。
UF *アルトラツィオ－２号炉*
UF *ｅｎｅｌ－８号炉*
*BT1 沸騰水型原子炉

モンダレーＥＬ－１号炉

1987 年より廃炉の措置。
UF *ｚｏｅ炉*
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 実験炉
*BT1 重水減速炉
*BT1 重水冷却炉
*BT1 天然ウラン原子炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉

モンダレーＥＬ－２号炉

*BT1 タンク型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 重水減速炉
*BT1 天然ウラン原子炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 二酸化炭素冷却炉
*BT1 熱中性子炉

モンダレーＥＬ－３号炉

サクレ、ジフ・シュル・イヴェット、フランス。
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 材料試験型炉
*BT1 重水減速炉
*BT1 重水冷却炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

モンダレーＥＬ－４号炉

フランス電力会社、ブレンリス／ロオクフレ、モンダレ、フィニステール県、フランス。
UF *ブレンリス炉*
UF *モンダレ炉*
*BT1 圧力管型原子炉
*BT1 二酸化炭素冷却炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉
*BT1 ｈｗｇｃｒ（重水減速ガス冷却）型炉

モンダレ炉
2010-08-17
USE モンダレーｅｌ－４号炉

モンタンろう
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-24
USE ろう

モンティセロ炉

ニュークリア・マネジメント社、モンティチェロ、ミネソタ州、米国。
UF *ノーザン・ステーツ社モンティセロ炉*
*BT1 沸騰水型原子炉

モンテカルロ法

BT1 計算法
NT1 量子モンテカルロ法
NT2 拡散モンテカルロ法（diffusion monte carlo method）
NT2 変分モンテカルロ法（variational monte carlo method）
RT 確率
RT 確率過程
RT 偶然性
RT 故障樹解析
RT 中性子輸送理論
RT 輸送理論

モンテクコリーノ　ｒｂ－３号炉
USE ｒｂ－３号炉

モンテクコリーノ　ｒｂ－１号炉
USE ｒｂ－１号炉

モンテクコリーノ　ｒｂ－２号炉
USE ｒｂ－２号炉

モンテネグロ共和国

2006-11-20
SF *セルビア・モンテネグロ*
SF *ユーゴスラビア連邦共和国*
*BT1 東欧
BT1 発展途上国

モンテ・アミアータ地熱発電所

2000-04-12
BT1 地熱フィールド
RT イタリア共和国

モントリオール大スローポーク炉
INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-03-28
USE スローポーク・モントリオール炉

モントリオール大学スローポーク炉
INIS: 1993-11-10; ETDE: 1980-01-24
USE スローポーク・モントリオール炉

モンモリロナイト

粘土鉱物。
UF *ヘクトライト*
*BT1 粘土
*BT1 無機イオン交換体
RT ベントナイト

モンローズ石

2000-04-12
*BT1 ウラン鉱物
RT 砂岩

ヤーン・テラー効果

RT エネルギー準位
RT 分子

ヤエナリ

INIS: 1981-08-06; ETDE: 1981-09-22
BT1 種子
*BT1 豆
RT インゲンマメ属
RT リョクトウ

ヤエナリの木
INIS: 1992-05-07; ETDE: 1993-01-20
USE リョクトウ

ヤギ

*BT1 飼育動物
*BT1 反芻動物

やく（葯）
USE おしべ

やけど

*BT1 負傷
NT1 閃光火傷
NT1 放射線やけど
RT 安全シャワー
RT 火災
RT 皮膚病

ヤコビ関数

BT1 関数

ヤナギ

INIS: 1992-01-13; ETDE: 1984-05-08
*BT1 樹木
*BT1 双子葉植物綱

ヤヌス炉

ＡＮＬ、アルゴンヌ、イリノイ州、米国。1992 年にシャットダウン。
UF *生物学的研究炉ヤヌス*
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 水減速炉
*BT1 水冷却型原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ヤブカ属
USE 蚊

ヤマナラシ

INIS: 1992-01-10; ETDE: 1976-08-04
*BT1 ポプラ
RT ヒロハハコヤナギ

ヤマノイモ

ヤマノイモ属植物の塊根。
*BT1 双子葉植物綱
*BT1 野菜

ヤリナ（YALINA）施設

2016-07-11
動力・核エネルギー合同研究所、ソスニ、ミンスク、ベラルーシ。
*BT1 加速器駆動未臨界システム

ヤンキーロー号炉

ヤンキー・アトミック・エレクトリック社、ロウ、マサチューセッツ州、米国。1991 年にシャットダウン。1995 年に廃炉。
UF *ヤンキー・ロー炉*
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

ヤンキー・コネチカット炉
USE コネチカット・ヤンキー炉

ヤンキー・バーモント炉
USE バーモント・ヤンキー炉

ヤンキー・メイン炉
USE メイン・ヤンキー炉

ヤンキー・ロー炉
USE ヤンキーロー号炉

ヤンキー実験
INIS: 1994-10-14; ETDE: 1984-05-23
キャッスル作戦中に実施された実験。
1994 年 9 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 核爆発
USE 大気圏内核実験

ヤング図
*BT1 ダイヤグラム
RT 群論

ヤング模型
RT 輸送理論

ヤング率
BT1 機械的性質
RT フックの法則
RT 弾性

ヤンの定理
RT 核反応
RT 角分布

ヤン・フェルドマンフォルマリズム
RT 場の量子論
RT ｓ行列

ヤン・ミルズ理論
RT アイソスピン
RT インスタントン
RT ウィルソンループ
RT 場の量子論
RT 量子色力学

ヤン・リー分布
USE リー・ヤン理論

ユインタ構造
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-12-16
ユタ州とコロラド州のユインタ盆地にある始新世の時代のと大陸起源の地層。
*BT1 グリーンリバー層
RT オイルシェール
RT オイルシェール鉱床
RT コロラド州
RT ユインタ盆地
RT ユタ州

ユインタ盆地
2000-04-12
RT オイルシェール鉱床
RT コロラド州
RT ユインタ構造
RT ユタ州

ユヴァルデ鉱床
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-07-07
*BT1 オイルサンド鉱床
RT オイルサンド
RT テキサス州

ユーカリ
INIS: 1978-01-13; ETDE: 1978-03-03
*BT1 樹木
*BT1 双子葉植物綱

ユークセン石
2000-04-12
1994 年 9 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE ウラン鉱物

ユークリッド空間
*UF ユークリッド量子場理論
*BT1 リーマン空間

ユークリッド量子場理論
INIS: 1977-11-21; ETDE: 1978-03-08
USE ユークリッド空間
USE 構成的場の理論

ユーゴスラビアトリガマークii型炉
2000-04-12
USE トリガー２型リュブリャナ炉

ユーゴスラビアトリガマーク２型炉
INIS: 1984-06-22; ETDE: 2002-05-24
USE トリガー２型リュブリャナ炉

ユーゴスラビア連邦共和国
2004 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。
SEE クロアチア共和国
SEE スロベニア共和国
SEE セルビア共和国
SEE ボスニア・ヘルツェゴビナ
SEE マケドニア・旧ユーゴスラビア共和国
SEE モンテネグロ共和国

ユーゴスラビア（マケドニア）
INIS: 1997-06-05; ETDE: 1998-04-10
USE マケドニア・旧ユーゴスラビア共和国

ユーゴスラビアｒ－ａ炉ｖｉｎｃａ
USE ｒ－ａ炉

ユーゴスラビアｒ－ｂ炉ｖｉｎｃａ
USE ｒ－ｂ炉

ユーコン準州
INIS: 1979-01-18; ETDE: 1979-02-23
*BT1 カナダ

ユーコン川
INIS: 1992-06-04; ETDE: 1978-10-25
*BT1 川
RT アラスカ州

ユージアル石
INIS: 1997-01-28; ETDE: 1975-10-01
1996 年 10 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ケイ酸塩鉱物

ユーフラテス川
2009-05-20
*UF フラ川
*BT1 川
RT イラク共和国
RT シリア・アラブ共和国
RT トルコ共和国

ユーフラビン
USE アクリフラビン

ユーラトム（ヨーロッパ原子力共同体）
*UF ヨーロッパ原子力共同体（ユーラトム）
*BT1 欧州連合
RT ヨーロッパ

ユーリッヒ・ディドー炉
USE ｆｒｊ－２号炉

ユーリッヒ・マーリン炉
USE ｆｒｊ－１号炉

ユーリッヒ研究所
1995-03-27
1995 年 3 月まで、KERNFORSCHUNGSANLAGE JUELICH がこの概念を表現するために使用された。
*UF ユーリッヒ（原子力研究所）
*UF 原子力研究所ユーリッヒ
*BT1 ドイツの機関

ユーリッヒ蓄積リング
INIS: 1992-04-16; ETDE: 2002-02-28
USE コージー蓄積リング

ユーリッヒ（原子力研究所）
INIS: 1984-06-21; ETDE: 1995-10-30
USE ユーリッヒ研究所

ユーリッヒａｖｒ炉
INIS: 1993-11-03; ETDE: 2002-06-07
USE ａｖｒ（ユーリッヒ）炉

ユーレックスプロセス
*BT1 再処理
RT アミン
RT 溶媒抽出

ユーレリオス太陽エネルギー発電所
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-02-21
1994 年 9 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE タワー式中央集光型太陽熱発電所

ユーロケミック（欧州核燃料再処理会社）
RT 再処理

ユーロダラー
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-28
USE ユーロ市場

ユーロディフ（ヨーロッパウラン濃縮機構）
INIS: 1975-11-11; ETDE: 1975-12-16
欧州のウラン濃縮プラントの建設を促進するために 1972 年 3 月に設立された国際機構。
BT1 国際機関
RT 気体拡散プラント

ユウロピウム
*BT1 希土類

ユウロピウム 130
INIS: 2003-01-03; ETDE: 2002-12-26
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 ユウロピウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 陽子崩壊放射性同位体

ユウロピウム 131
INIS: 2003-01-03; ETDE: 2002-12-26
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 ユウロピウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 陽子崩壊放射性同位体

ユウロピウム 132

2007-01-30
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 ユウロピウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 陽子崩壊放射性同位体

ユウロピウム 133

2007-01-30
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 ユウロピウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

ユウロピウム 134

INIS: 1989-10-27; ETDE: 1989-11-21
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 ユウロピウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核

ユウロピウム 135

INIS: 1989-10-27; ETDE: 1989-11-21
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ユウロピウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ユウロピウム 136

INIS: 1986-04-02; ETDE: 1985-12-11
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ユウロピウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ユウロピウム 137

INIS: 1988-04-15; ETDE: 1984-08-20
*BT1 ユウロピウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核

ユウロピウム 138

INIS: 1977-06-14; ETDE: 1977-10-20
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ユウロピウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ユウロピウム 139

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ユウロピウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ユウロピウム 140

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ユウロピウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ユウロピウム 141

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ユウロピウム同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ユウロピウム 142

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ユウロピウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ユウロピウム 143

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ユウロピウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ユウロピウム 144

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ユウロピウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ユウロピウム 145

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ユウロピウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

ユウロピウム 146

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ユウロピウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

ユウロピウム 147

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ユウロピウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

ユウロピウム 148

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ユウロピウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

ユウロピウム 149

*BT1 ユウロピウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

ユウロピウム 150

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ユウロピウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体

ユウロピウム 151

*BT1 ユウロピウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核

ユウロピウム 151 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ユウロピウム 152

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ユウロピウム同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体

ユウロピウム 152 ターゲット

INIS: 1977-11-21; ETDE: 1977-12-22
BT1 ターゲット

ユウロピウム 153

*BT1 ユウロピウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核

ユウロピウム 153 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ユウロピウム 154

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ユウロピウム同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ユウロピウム 154 ターゲット

INIS: 1977-11-21; ETDE: 1978-03-08
BT1 ターゲット

ユウロピウム 155

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ユウロピウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 年寿命放射性同位体

ユウロピウム 155 ターゲット
INIS: 1979-12-20; ETDE: 1980-01-24
BT1 ターゲット

ユウロピウム 156
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ユウロピウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 日寿命放射性同位体

ユウロピウム 157
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ユウロピウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 時間寿命放射性同位体

ユウロピウム 158
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ユウロピウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 分寿命放射性同位体

ユウロピウム 159
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ユウロピウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 分寿命放射性同位体

ユウロピウム 160
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ユウロピウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ユウロピウム 161
INIS: 1986-10-29; ETDE: 1986-11-20
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ユウロピウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ユウロピウム 162
INIS: 1987-08-27; ETDE: 1987-10-02
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ユウロピウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ユウロピウム 163
2007-01-30
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ユウロピウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ユウロピウム 164
2007-01-30
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ユウロピウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ユウロピウム 165
2007-01-30
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 ユウロピウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核

ユウロピウム 166
2007-01-30
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 ユウロピウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核

ユウロピウム 167
2007-01-30
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 ユウロピウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核

ユウロピウムイオン
*BT1 イオン

ユウロピウムケイ化物
INIS: 1975-10-29; ETDE: 1975-12-16
*BT1 ケイ化物
*BT1 ユウロピウム化合物

ユウロピウムケイ酸塩
*BT1 ケイ酸塩
*BT1 ユウロピウム化合物

ユウロピウムホウ化物
*BT1 ホウ化物
*BT1 ユウロピウム化合物

ユウロピウムリン化物
INIS: 1983-10-14; ETDE: 1977-11-28
*BT1 ユウロピウム化合物
*BT1 リン化物

ユウロピウム化合物
BT1 希土類化合物
NT1 セレン化ユウロピウム
NT1 テルル化ユウロピウム
NT1 ハロゲン化ユウロピウム
NT2 フッ化ユウロピウム
NT2 ヨウ化ユウロピウム
NT2 塩化ユウロピウム
NT2 臭化ユウロピウム
NT1 ヒ化ユウロピウム
NT1 ユウロピウムケイ化物
NT1 ユウロピウムケイ酸塩
NT1 ユウロピウムホウ化物
NT1 ユウロピウムリン化物
NT1 リン酸ユウロピウム
NT1 過塩素酸ユウロピウム
NT1 酸化ユーロピウム
NT1 硝酸ユウロピウム
NT1 水酸化ユウロピウム
NT1 水素化ユウロピウム
NT1 炭化ユウロピウム
NT1 炭酸ユウロピウム
NT1 窒化ユウロピウム
NT1 硫化ユウロピウム
NT1 硫酸ユウロピウム

ユウロピウム基合金
*BT1 ユウロピウム合金

ユウロピウム合金
1％以上のユーロピウム（Ｅｕ）を含む合金。
*BT1 希土類合金
NT1 ユウロピウム基合金
NT1 ユウロピウム添加合金

ユウロピウム添加合金
1％未満のユーロピウム（Ｅｕ）を含む合金はここに含まれる。
*BT1 ユウロピウム合金
*BT1 希土類添加合金

ユウロピウム同位体
BT1 同位体
NT1 ユウロピウム 130
NT1 ユウロピウム 131
NT1 ユウロピウム 132
NT1 ユウロピウム 133
NT1 ユウロピウム 134
NT1 ユウロピウム 135
NT1 ユウロピウム 136
NT1 ユウロピウム 137
NT1 ユウロピウム 138
NT1 ユウロピウム 139
NT1 ユウロピウム 140
NT1 ユウロピウム 141
NT1 ユウロピウム 142
NT1 ユウロピウム 143
NT1 ユウロピウム 144
NT1 ユウロピウム 145
NT1 ユウロピウム 146
NT1 ユウロピウム 147
NT1 ユウロピウム 148
NT1 ユウロピウム 149
NT1 ユウロピウム 150
NT1 ユウロピウム 151
NT1 ユウロピウム 152
NT1 ユウロピウム 153
NT1 ユウロピウム 154
NT1 ユウロピウム 155
NT1 ユウロピウム 156
NT1 ユウロピウム 157
NT1 ユウロピウム 158
NT1 ユウロピウム 159
NT1 ユウロピウム 160
NT1 ユウロピウム 161
NT1 ユウロピウム 162
NT1 ユウロピウム 163
NT1 ユウロピウム 164
NT1 ユウロピウム 165
NT1 ユウロピウム 166
NT1 ユウロピウム 167

ユウロピウム複合物
*BT1 希土類複合物

ユーロ市場
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-10-03
通貨当事国以外の金融機関で、預金と貸出に利用できるお金で、いかなる国の統制も受けず、ほぼ世界最大規模の銀行を手中に収め、預金準備率や他国の規制を受けない。
UF ユーロダラー
UF ユーロ通貨
RT 国際協力

RT 資本
RT 投資

ユーロ通貨
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-28
USE ユーロ市場

ゆう薬かけ（釉薬かけ）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-23
光を入れるために使用する透明または半透明の材料の被覆。1997年4月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 風防材料

ユタ州
1997-06-19
*BT1 ｕｓａ（アメリカ合衆国）
NT1 ルーズベルト温泉
RT アスファルトリッジ鉱床
RT グリーンリバー層
RT グレートベースン
RT グレート・ソルト湖
RT サークルクリフ鉱床
RT サニーサイド鉱床
RT タールサンド・トライアングル鉱床
RT ナチュラル・ブリッジ国定公園
RT パラドックス盆地
RT ホワイトリバー
RT ホワイトリバーシェールプロジェクト
RT ユインタ構造
RT ユインタ盆地
RT 西部押しかぶせ断層帯
RT 米国海軍オイルシェール備蓄
RT ｐｒスプリングス鉱床

ユッカマウンテン
INIS: 1985-01-17; ETDE: 1984-06-29
BT1 山
RT ネバダ核実験場
RT ネバダ州
RT 放射性廃棄物処分

ユナイティド・ニュークリア社実証試験施設
1993-11-09
USE ｐｔｆ－ｕｎｃ炉

ユナイティド・ニュークリア社実証試験炉
2000-04-12
USE ｐｔｆ－ｕｎｃ炉

ユニオンオイル社プロセス
2000-04-12
プロセス熱を供給するための燃焼を支援するために、空気を用いて粗粉砕頁岩を移動床に注入する、直接加熱型のシェールレトルトプロセス。
RT オイルシェール

ユニオン・カーバイド廃棄物処理システム
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-26
USE プロックス熱分解プロセス

ユニクラッキング・ｈｄｓプロセス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-05-12
水素の存在下での原油や石油残渣の脱硫のための固定床触媒プロセス。
USE 脱硫

ユニタリー性
RT ユニタリー対称性
RT 非ユニタリー表現
RT ｓ行列

ユニタリー対称性
BT1 対称性
RT ユニタリー性
RT ｓｕ群
RT ｕ群

ユニチオール
*BT1 ジチオール
*BT1 スルホン酸
RT ジメルカプロール

ユニット
NT1 自然単位
NT2 ユニトン
NT1 度日
NT1 反応度単位
NT2 ドル
NT2 逆時間反応度
NT1 放射線量単位
NT1 ｓｉ単位

ユニトン
*BT1 自然単位
RT 重力場
RT 重力量子

ユニバック社コンピュータ
BT1 コンピュータ

ユニポーラートランジスタ
USE 電界効果トランジスタ

ユネスコ
INIS: 1975-11-07; ETDE: 1975-12-16
国際連合教育科学文化機関。
BT1 国際機関
RT 国際連合

ユノ炉
UF ｕｋａｅａ－ユノ炉
*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 重水減速炉
*BT1 水減速炉
*BT1 熱中性子炉

ユビキノン
*BT1 ベンゾキノン
BT1 補酵素
RT ビタミンｋ

ゆらぎ
INIS: 1999-07-15; ETDE: 1975-07-29
確率変動。
BT1 変差
NT1 ランダウのゆらぎ
RT 雑音

ユリス炉
ＩＮＳＴＮ、ＣＥＮ、サクレ、ジフ・シュル・イヴェット、フランス。廃炉の措置中。
*BT1 アルゴノート型炉
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 熱中性子炉

ユリ属
*BT1 単子葉植物綱

ユングストロームプロセス
2000-04-12
その場でのシェールオイルの電熱生産。1995年1月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE オイルシェール
USE 原位置蒸留

ヨウ化
*BT1 ハロゲン化
RT 脱ヨウ素

ヨウ化アルミニウム
*BT1 ハロゲン化アルミニウム
*BT1 ヨウ化物

ヨウ化アンチモン
*BT1 ハロゲン化アンチモン
*BT1 ヨウ化物

ヨウ化イッテルビウム
*BT1 ハロゲン化イッテルビウム
*BT1 ヨウ化物

ヨウ化イットリウム
*BT1 イットリウムハロゲン化物
*BT1 ヨウ化物

ヨウ化インジウム
*BT1 ハロゲン化インジウム
*BT1 ヨウ化物

ヨウ化ウラン
*BT1 ハロゲン化ウラン
*BT1 ヨウ化物

ヨウ化エルビウム
*BT1 ハロゲン化エルビウム
*BT1 ヨウ化物

ヨウ化カドミウム
*BT1 ハロゲン化カドミウム
*BT1 ヨウ化物

ヨウ化ガドリニウム
*BT1 ハロゲン化ガドリニウム
*BT1 ヨウ化物

ヨウ化カリウム
*BT1 カリウム化合物
*BT1 ハロゲン化カリウム
*BT1 ヨウ化物
*BT1 無機リン光体
RT ルゴール

ヨウ化ガリウム
*BT1 ハロゲン化ガリウム
*BT1 ヨウ化物

ヨウ化カルシウム
*BT1 ハロゲン化カルシウム
*BT1 ヨウ化物

ヨウ化キセノン
INIS: 1980-11-07; ETDE: 1978-10-23
*BT1 ハロゲン化キセノン
*BT1 ヨウ化物

ヨウ化クロム
*BT1 クロムハロゲン化物
*BT1 ヨウ化物

ヨウ化ケイ素
*BT1 ハロゲン化ケイ素
*BT1 ヨウ化物

ヨウ化ゲルマニウム
*BT1 ハロゲン化ゲルマニウム
*BT1 ヨウ化物

ヨウ化コバルト
*BT1 ハロゲン化コバルト
*BT1 ヨウ化物

ヨウ化サマリウム
*BT1 サマリウムハロゲン化物
*BT1 ヨウ化物

ヨウ化ジスプロシウム
*BT1 ハロゲン化ジスプロシウム
*BT1 ヨウ化物

ヨウ化ジルコニウム
*BT1 ハロゲン化ジルコニウム
*BT1 ヨウ化物

ヨウ化スカンジウム
*BT1 ハロゲン化スカンジウム
*BT1 ヨウ化物

ヨウ化スズ
*BT1 ハロゲン化スズ
*BT1 ヨウ化物

ヨウ化ストロンチウム
*BT1 ハロゲン化ストロンチウム
*BT1 ヨウ化物

ヨウ化セシウム
*BT1 ハロゲン化セシウム
*BT1 ヨウ化物
*BT1 無機リン光体

ヨウ化セリウム
*BT1 セリウムハロゲン化物
*BT1 ヨウ化物

ヨウ化セレン
*BT1 ハロゲン化セレン
*BT1 ヨウ化物

ヨウ化タリウム
*BT1 ハロゲン化タリウム
*BT1 ヨウ化物

ヨウ化タングステン
*BT1 ハロゲン化タングステン
*BT1 ヨウ化物

ヨウ化タンタル
*BT1 ハロゲン化タンタル
*BT1 ヨウ化物

ヨウ化チタン
*BT1 ハロゲン化チタン
*BT1 ヨウ化物

ヨウ化ツリウム
*BT1 ツリウムハロゲン化物
*BT1 ヨウ化物

ヨウ化テクネチウム
*BT1 テクネチウムハロゲン化物
*BT1 ヨウ化物

ヨウ化テルビウム
*BT1 テルビウムハロゲン化物
*BT1 ヨウ化物

ヨウ化テルル
*BT1 ハロゲン化テルル
*BT1 ヨウ化物

ヨウ化トリウム
*BT1 ハロゲン化トリウム
*BT1 ヨウ化物

ヨウ化ナトリウム
*BT1 ハロゲン化ナトリウム
*BT1 ヨウ化物
*BT1 無機リン光体

ヨウ化ナトリウム検出器
INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-02-05
UF ヨウ化ナトリウム探知器
*BT1 固体シンチレーター検出器

ヨウ化ナトリウム探知器
INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-02-05
USE ヨウ化ナトリウム検出器

ヨウ化ニオブ
*BT1 ニオブハロゲン化物
*BT1 ニオブ化合物
*BT1 ヨウ化物

ヨウ化ニッケル
*BT1 ハロゲン化ニッケル
*BT1 ヨウ化物

ヨウ化ネオジム
*BT1 ハロゲン化ネオジム
*BT1 ヨウ化物

ヨウ化ネプツニウム
*BT1 ネプツニウムハロゲン化物
*BT1 ヨウ化物

ヨウ化バナジウム
*BT1 ハロゲン化バナジウム
*BT1 ヨウ化物

ヨウ化ハフニウム
*BT1 ハロゲン化ハフニウム
*BT1 ヨウ化物

ヨウ化パラジウム
*BT1 パラジウムハロゲン化物
*BT1 ヨウ化物

ヨウ化バリウム
*BT1 ハロゲン化バリウム
*BT1 ヨウ化物

ヨウ化ビスマス
*BT1 ハロゲン化ビスマス
*BT1 ヨウ化物

ヨウ化ヒプル酸
INIS: 1975-10-23; ETDE: 2002-06-13
USE ヒップラン

ヨウ化ヒプル酸ナトリウム
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-12
USE ヒップラン

ヨウ化ヒ素
*BT1 ヒ素ハロゲン化物
*BT1 ヨウ化物

ヨウ化プラセオジム
*BT1 ハロゲン化プラセオジム
*BT1 ヨウ化物

ヨウ化プルトニウム
*BT1 ハロゲン化プルトニウム
*BT1 ヨウ化物

ヨウ化ベリリウム
1996-07-16
1996 年 7 月から 2008 年 2 月まで、BERYLLIUM COMPOUNDS および IODIDES がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 ハロゲン化ベリリウム
*BT1 ヨウ化物

ヨウ化ホウ素
*BT1 ハロゲン化ホウ素
*BT1 ヨウ化物

ヨウ化ホルミウム
*BT1 ハロゲン化ホルミウム
*BT1 ヨウ化物

ヨウ化ポロニウム
1996-07-23
1996 年 7 月から 2008 年 2 月まで、POLONIUM COMPOUNDS および IODIDES がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 ポロニウムハロゲン化物
*BT1 ヨウ化物

ヨウ化マグネシウム
*BT1 ハロゲン化マグネシウム
*BT1 ヨウ化物

ヨウ化マンガン
*BT1 ハロゲン化マンガン
*BT1 ヨウ化物

ヨウ化メチル
*BT1 ヨウ化脂肪族炭化水素
*RT メタン
*RT ｉｏｄｏｘプロセス

ヨウ化モリブデン
*BT1 ハロゲン化モリブデン
*BT1 ヨウ化物

ヨウ化ユウロピウム
*BT1 ハロゲン化ユウロピウム
*BT1 ヨウ化物

ヨウ化ランタン
*BT1 ハロゲン化ランタン
*BT1 ヨウ化物

ヨウ化リチウム
*BT1 ハロゲン化リチウム
*BT1 ヨウ化物
*BT1 無機リン光体

ヨウ化リン
*BT1 ハロゲン化リン
*BT1 ヨウ化物

ヨウ化ルテチウム
*BT1 ヨウ化物

*BT1 ルテチウムハロゲン化物

ヨウ化ルビジウム
*BT1 ハロゲン化ルビジウム
*BT1 ヨウ化物

ヨウ化レニウム
INIS: 1979-01-18; ETDE: 1976-12-15
*BT1 ハロゲン化レニウム
*BT1 ヨウ化物

ヨウ化亜鉛
*BT1 ハロゲン化亜鉛
*BT1 ヨウ化物

ヨウ化鉛
*BT1 ハロゲン化鉛
*BT1 ヨウ化物

ヨウ化金
*BT1 ハロゲン化金
*BT1 ヨウ化物

ヨウ化銀
*BT1 ハロゲン化銀
*BT1 ヨウ化物

ヨウ化脂環式炭化水素
2000-04-12
*BT1 ハロゲン化脂環式炭化水素
*BT1 有機ヨウ素化合物

ヨウ化脂肪族炭化水素
1991-09-30
1991 年 10 月まで、ORGANIC IODINE COMPOUNDS がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 ハロゲン化脂肪族炭化水素
*BT1 有機ヨウ素化合物
NT1 ヨウ化メチル
NT1 ヨードホルム

ヨウ化水銀
*BT1 ハロゲン化水銀
*BT1 ヨウ化物

ヨウ化水銀探知器
INIS: 1975-12-09; ETDE: 2002-03-28
USE ヨウ化水銀半導体検出器

ヨウ化水銀半導体検出器
INIS: 1975-12-09; ETDE: 1976-01-26
ヨウ化水銀半導体検出器。
UF ヨウ化水銀探知器
*BT1 半導体検出器

ヨウ化水素
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-02-09
2012 年 8 月まで、HYDRIODIC ACID がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 ハロゲン化水素
*BT1 ヨウ化物
*RT ヨウ化水素酸

ヨウ化水素酸
2012 年 8 月まで、hydrogen iodides がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 ヨウ素化合物
*BT1 無機酸
*RT ヨウ化水素

ヨウ化炭化水素
ETDE: 2002-06-13
USE 有機ヨウ素化合物

ヨウ化窒素
2000-04-12
*BT1 ハロゲン化窒素
*BT1 ヨウ化物

ヨウ化鉄
*BT1 ヨウ化物
NT1 ハロゲン化鉄
NT2 フッ化鉄
NT2 塩化鉄
NT2 臭化鉄

ヨウ化銅
*BT1 ハロゲン化銅
*BT1 ヨウ化物

ヨウ化白金
*BT1 ハロゲン化白金
*BT1 ヨウ化物

ヨウ化物
1997-06-17
*BT1 ハロゲン化物
*BT1 ヨウ素化合物
NT1 アインスタイニウムヨウ化物
NT1 アスタチンヨウ化物
NT1 アメリシウムヨウ化物
NT1 アルゴンヨウ化物
NT1 カリフォルニウムヨウ化物
NT1 キュリウムヨウ化物
NT1 ネオンヨウ化物
NT1 フェルミウムヨウ化物
NT1 プロトアクチニウムヨウ化物
NT1 プロメチウムヨウ化物
NT1 ヨウ化アルミニウム
NT1 ヨウ化アンチモン
NT1 ヨウ化イッテルビウム
NT1 ヨウ化イットリウム
NT1 ヨウ化インジウム
NT1 ヨウ化ウラン
NT1 ヨウ化エルビウム
NT1 ヨウ化カドミウム
NT1 ヨウ化ガドリニウム
NT1 ヨウ化カリウム
NT1 ヨウ化ガリウム
NT1 ヨウ化カルシウム
NT1 ヨウ化キセノン
NT1 ヨウ化クロム
NT1 ヨウ化ケイ素
NT1 ヨウ化ゲルマニウム
NT1 ヨウ化コバルト
NT1 ヨウ化サマリウム
NT1 ヨウ化ジスプロシウム
NT1 ヨウ化ジルコニウム
NT1 ヨウ化スカンジウム
NT1 ヨウ化スズ
NT1 ヨウ化ストロンチウム
NT1 ヨウ化セシウム
NT1 ヨウ化セリウム
NT1 ヨウ化セレン
NT1 ヨウ化タリウム
NT1 ヨウ化タングステン
NT1 ヨウ化タンタル
NT1 ヨウ化チタン
NT1 ヨウ化ツリウム
NT1 ヨウ化テクネチウム
NT1 ヨウ化テルビウム
NT1 ヨウ化テルル
NT1 ヨウ化トリウム
NT1 ヨウ化ナトリウム
NT1 ヨウ化ニオブ
NT1 ヨウ化ニッケル
NT1 ヨウ化ネオジム
NT1 ヨウ化ネプツニウム
NT1 ヨウ化バナジウム
NT1 ヨウ化ハフニウム
NT1 ヨウ化パラジウム
NT1 ヨウ化バリウム
NT1 ヨウ化ビスマス
NT1 ヨウ化ヒ素
NT1 ヨウ化プラセオジム
NT1 ヨウ化プルトニウム
NT1 ヨウ化ベリリウム
NT1 ヨウ化ホウ素
NT1 ヨウ化ホルミウム
NT1 ヨウ化ポロニウム
NT1 ヨウ化マグネシウム
NT1 ヨウ化マンガン
NT1 ヨウ化モリブデン
NT1 ヨウ化ユウロピウム
NT1 ヨウ化ランタン
NT1 ヨウ化リチウム
NT1 ヨウ化リン
NT1 ヨウ化ルテチウム
NT1 ヨウ化ルビジウム
NT1 ヨウ化レニウム
NT1 ヨウ化亜鉛
NT1 ヨウ化鉛
NT1 ヨウ化金
NT1 ヨウ化銀
NT1 ヨウ化水銀
NT1 ヨウ化水素
NT1 ヨウ化窒素
NT1 ヨウ化鉄
NT2 ハロゲン化鉄
NT3 フッ化鉄
NT3 塩化鉄
NT3 臭化鉄
NT1 ヨウ化銅
NT1 ヨウ化白金
*RT 酸ヨウ化物

ヨウ化芳香族炭化水素
1991-10-01
*BT1 ハロゲン化芳香族炭化水素
*BT1 有機ヨウ素化合物

ヨウ素
UF ヨウ素ヨウ化物
*BT1 ハロゲン
*RT チログロブリン
*RT ヨウ素添加物
*RT ルゴール
*RT 甲状腺
*RT 甲状腺ホルモン
*RT ｉｏｄｏｘプロセス

ヨウ素 108
INIS: 1991-03-22; ETDE: 1991-04-09
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 ヨウ素同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核

ヨウ素 109
INIS: 1984-06-21; ETDE: 1984-07-10
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体

*BT1 ヨウ素同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 陽子崩壊放射性同位体

ヨウ素 110

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-28
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 ヨウ素同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

ヨウ素 111

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-28
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ヨウ素同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ヨウ素 112

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-28
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ヨウ素同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ヨウ素 113

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-28
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ヨウ素同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ヨウ素 114

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-03-08
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ヨウ素同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ヨウ素 115

1978-07-03
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ヨウ素同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ヨウ素 116

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 ヨウ素同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ヨウ素 117

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ヨウ素同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ヨウ素 118

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ヨウ素同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ヨウ素 119

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ヨウ素同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ヨウ素 120

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ヨウ素同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ヨウ素 121

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 ヨウ素同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

ヨウ素 122

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 ヨウ素同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ヨウ素 123

*BT1 ヨウ素同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

ヨウ素 124

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ヨウ素同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

ヨウ素 125

*BT1 ヨウ素同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

ヨウ素 126

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ヨウ素同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

ヨウ素 127

*BT1 ヨウ素同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核

ヨウ素 127 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ヨウ素 127 ビーム

INIS: 1979-04-27; ETDE: 1979-05-25
*BT1 イオンビーム

ヨウ素 127 反応

1984-05-28
*BT1 重イオン反応

ヨウ素 128

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ヨウ素同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ヨウ素 128 ターゲット

INIS: 1984-07-20; ETDE: 1984-08-20
BT1 ターゲット

ヨウ素 129

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ヨウ素同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体

ヨウ素 129 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ヨウ素 130

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ヨウ素同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ヨウ素 131

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ヨウ素同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 日寿命放射性同位体

ヨウ素 132
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ヨウ素同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核
*BT1 内部転換放射性同位体

ヨウ素 133
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ヨウ素同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ヨウ素 134
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ヨウ素同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 分寿命放射性同位体

ヨウ素 135
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ヨウ素同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核

ヨウ素 136
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ヨウ素同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ヨウ素 137
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ヨウ素同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ヨウ素 138
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ヨウ素同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ヨウ素 139
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ヨウ素同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ヨウ素 140
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 ヨウ素同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核

ヨウ素 141
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 ヨウ素同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核

ヨウ素 142
INIS: 1986-04-28; ETDE: 1986-07-03
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 ヨウ素同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核

ヨウ素 143
2007-11-01
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ヨウ素同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核

ヨウ素 144
2007-11-01
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ヨウ素同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核

ヨウ素イオン
*BT1 イオン

ヨウ素ウラシル
*BT1 ウラシル
*BT1 代謝拮抗薬
*BT1 有機ヨウ素化合物
NT1 ヨウ素デオキシウリジン

ヨウ素デオキシウリジン
UF ｉｕｄｒ
*BT1 ヌクレオシド
*BT1 ヨウ素ウラシル
RT デオキシウリジン

ヨウ素ハロゲン化物
2012-07-19
*BT1 ハロゲン化物
*BT1 ヨウ素化合物
NT1 フッ化ヨウ素
NT1 塩化ヨウ素
NT1 臭化ヨウ素

ヨウ素ヨウ化物
USE ヨウ素

ヨウ素レーザー
1995-07-21
*BT1 ガスレーザー

ヨウ素化合物
BT1 ハロゲン化合物
NT1 ヨウ化水素酸
NT1 ヨウ化物
NT2 アインスタイニウムヨウ化物
NT2 アスタチンヨウ化物
NT2 アメリシウムヨウ化物
NT2 アルゴンヨウ化物
NT2 カリフォルニウムヨウ化物
NT2 キュリウムヨウ化物
NT2 ネオンヨウ化物
NT2 フェルミウムヨウ化物
NT2 プロトアクチニウムヨウ化物
NT2 プロメチウムヨウ化物
NT2 ヨウ化アルミニウム
NT2 ヨウ化アンチモン
NT2 ヨウ化イッテルビウム
NT2 ヨウ化イットリウム
NT2 ヨウ化インジウム
NT2 ヨウ化ウラン
NT2 ヨウ化エルビウム
NT2 ヨウ化カドミウム
NT2 ヨウ化ガドリニウム
NT2 ヨウ化カリウム
NT2 ヨウ化ガリウム
NT2 ヨウ化カルシウム
NT2 ヨウ化キセノン
NT2 ヨウ化クロム
NT2 ヨウ化ケイ素
NT2 ヨウ化ゲルマニウム
NT2 ヨウ化コバルト
NT2 ヨウ化サマリウム
NT2 ヨウ化ジスプロシウム
NT2 ヨウ化ジルコニウム
NT2 ヨウ化スカンジウム
NT2 ヨウ化スズ
NT2 ヨウ化ストロンチウム
NT2 ヨウ化セシウム
NT2 ヨウ化セリウム
NT2 ヨウ化セレン
NT2 ヨウ化タリウム
NT2 ヨウ化タングステン
NT2 ヨウ化タンタル
NT2 ヨウ化チタン
NT2 ヨウ化ツリウム
NT2 ヨウ化テクネチウム
NT2 ヨウ化テルビウム
NT2 ヨウ化テルル
NT2 ヨウ化トリウム
NT2 ヨウ化ナトリウム
NT2 ヨウ化ニオブ
NT2 ヨウ化ニッケル
NT2 ヨウ化ネオジム
NT2 ヨウ化ネプツニウム
NT2 ヨウ化バナジウム
NT2 ヨウ化ハフニウム
NT2 ヨウ化パラジウム
NT2 ヨウ化バリウム
NT2 ヨウ化ビスマス
NT2 ヨウ化ヒ素
NT2 ヨウ化プラセオジム
NT2 ヨウ化プルトニウム
NT2 ヨウ化ベリリウム
NT2 ヨウ化ホウ素
NT2 ヨウ化ホルミウム
NT2 ヨウ化ポロニウム
NT2 ヨウ化マグネシウム
NT2 ヨウ化マンガン
NT2 ヨウ化モリブデン
NT2 ヨウ化ユウロピウム
NT2 ヨウ化ランタン
NT2 ヨウ化リチウム
NT2 ヨウ化リン
NT2 ヨウ化ルテチウム
NT2 ヨウ化ルビジウム
NT2 ヨウ化レニウム
NT2 ヨウ化亜鉛
NT2 ヨウ化鉛
NT2 ヨウ化金
NT2 ヨウ化銀
NT2 ヨウ化水銀
NT2 ヨウ化水素
NT2 ヨウ化窒素

NT2 ヨウ化鉄
NT3 ハロゲン化鉄
NT4 フッ化鉄
NT4 塩化鉄
NT4 臭化鉄
NT2 ヨウ化銅
NT2 ヨウ化白金
NT1 ヨウ素ハロゲン化物
NT2 フッ化ヨウ素
NT2 塩化ヨウ素
NT2 臭化ヨウ素
NT1 ヨウ素酸
NT1 ヨウ素酸塩
NT1 過ヨウ素酸
NT1 過ヨウ素酸塩
NT1 酸ヨウ化物
NT1 酸化ヨウ素
NT1 次亜ヨウ素酸
RT 有機ヨウ素化合物

ヨウ素価

2000-04-12
油脂や脂肪などの物質の飽和の尺度。
RT 化学組成

ヨウ素還元滴定

*BT1 滴定

ヨウ素酸

*BT1 ヨウ素化合物
BT1 酸素化合物
*BT1 無機酸
RT ヨウ素酸塩

ヨウ素酸塩

特定の化合物は、（陽イオン）化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。
*BT1 ヨウ素化合物
BT1 酸素化合物
RT ヨウ素酸

ヨウ素添加物

INIS: 1976-07-16; ETDE: 1976-09-15
RT ヨウ素

ヨウ素同位体

1999-07-16
BT1 同位体
NT1 ヨウ素 108
NT1 ヨウ素 109
NT1 ヨウ素 110
NT1 ヨウ素 111
NT1 ヨウ素 112
NT1 ヨウ素 113
NT1 ヨウ素 114
NT1 ヨウ素 115
NT1 ヨウ素 116
NT1 ヨウ素 117
NT1 ヨウ素 118
NT1 ヨウ素 119
NT1 ヨウ素 120
NT1 ヨウ素 121
NT1 ヨウ素 122
NT1 ヨウ素 123
NT1 ヨウ素 124
NT1 ヨウ素 125
NT1 ヨウ素 126
NT1 ヨウ素 127
NT1 ヨウ素 128
NT1 ヨウ素 129
NT1 ヨウ素 130
NT1 ヨウ素 131
NT1 ヨウ素 132
NT1 ヨウ素 133
NT1 ヨウ素 134
NT1 ヨウ素 135
NT1 ヨウ素 136
NT1 ヨウ素 137
NT1 ヨウ素 138
NT1 ヨウ素 139
NT1 ヨウ素 140
NT1 ヨウ素 141
NT1 ヨウ素 142
NT1 ヨウ素 143
NT1 ヨウ素 144

ヨウ素複合物

BT1 複合体

ヨース・ワインバーグ方程式

*BT1 微分方程式
RT スピン
RT ディラック方程式
RT 量子電気力学

ヨードクロロキン

INIS: 1996-10-23; ETDE: 1981-09-22
1996 年 10 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 有機ヨウ素化合物
USE 有機塩素化合物

ヨードピラセット

1996-07-18
1997 年 3 月まで、DIODRAST がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
USE ピリジン類
USE 造影剤
USE 複素環酸
USE 有機ヨウ素化合物

ヨードホルム

*BT1 ヨウ化脂肪族炭化水素
RT メタン
RT 炭化水素

ヨード馬尿酸ナトリウム

INIS: 1975-10-23; ETDE: 1980-08-12
USE ヒップラン

ヨーロッパ

1995-04-03
NT1 西ヨーロッパ
NT2 アイスランド共和国
NT2 アイルランド
NT2 イタリア共和国
NT3 アペニン山脈
NT3 シチリア
NT2 オーストリア共和国
NT2 オランダ王国
NT2 ギリシャ共和国
NT2 サンマリノ共和国
NT2 スイス連邦
NT2 スカンジナビア諸国
NT3 スウェーデン王国
NT3 デンマーク王国
NT3 ノルウェー王国
NT3 フィンランド共和国
NT2 スペイン
NT3 カナリア諸島
NT2 ドイツ連邦共和国
NT2 バチカン教皇庁
NT2 フランス共和国
NT3 レユニオン諸島
NT2 ベルギー王国
NT2 ポルトガル共和国
NT3 アゾレス諸島
NT2 マルタ共和国
NT2 モナコ公国
NT2 ルクセンブルク大公国
NT2 英国
NT1 東欧
NT2 アルバニア共和国
NT2 ウクライナ
NT3 クリミア半島
NT2 エストニア共和国
NT2 クロアチア共和国
NT2 スロバキア共和国
NT2 スロベニア共和国
NT2 セルビア共和国
NT2 チェコ共和国
NT2 ハンガリー共和国
NT2 ブルガリア共和国
NT2 ベラルーシ共和国
NT2 ボスニア・ヘルツェゴビナ
NT2 ポーランド共和国
NT2 マケドニア・旧ユーゴスラビア共和国
NT2 モルドバ共和国
NT2 モンテネグロ共和国
NT2 ラトビア共和国
NT2 リトアニア共和国
NT2 ルーマニア（romania）
NT2 ロシア連邦
NT3 カムチャッカ半島
NT3 シベリア
NT3 ドゥブナ
NT3 ノバヤゼムリャ島
NT3 ロボゼロ
NT3 千島列島
RT ユーラトム（ヨーロッパ原子力共同体）
RT 欧州連合

ヨーロッパイモリ（TRITURUS）

SF *三重陽子*
*BT1 サンショウウオ（salamanders）

ヨーロッパオウトウミバエ

INIS: 1996-07-23; ETDE: 1976-01-26
1996 年 7 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ミバエ

ヨーロッパ原子力共同体（ユーラトム）

1999-07-08
USE ユーラトム（ヨーロッパ原子力共同体）

ヨーロッパ合同原子核研究機関

USE ｃｅｒｎ（ヨーロッパ合同原子核研究機関）

ヨスト関数

BT1 関数
RT シュレジンガー方程式
RT 散乱

よどみ点
INIS: 1993-05-06; ETDE: 1976-09-14
流体粒子の本体に対する速度がゼロである本体流のポイント。
RT 炎
RT 流体力学（fluid mechanics）

ヨハン石
1996-07-18
1996 年 7 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ウラン鉱物
USE 硫酸塩鉱物

ヨルダンの機関
2004-03-31
BT1 国家機関

ヨルダン・ハシェミット王国
1979-12-20
BT1 アジア
BT1 アラブ諸国
BT1 中東
BT1 発展途上国

ラージ・エディ・シミュレーション
2009-12-09
乱流体の流れを支配する偏微分方程式の解の数値手法。
*BT1 コンピュータシミュレーション
RT 乱流

ラアス・アル・ハイマ
INIS: 1992-05-07; ETDE: 1976-08-05
USE アラブ首長国連邦

ラーベス相
RT 金属間化合物
RT 結晶格子

ラーマー核歳差運動
USE ラーマー歳差運動

ラーマー歳差運動
UF ラーマー核歳差運動
BT1 歳差運動

ラーマー電子
USE ラーマー半径

ラーマー半径
UF ラーマー電子
UF 磁気回転半径
RT 磁場

ラーモントバイト
1996-06-28
1996 年 6 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ウラン鉱物
USE リン酸塩鉱物

ライオルミネセンス
INIS: 1977-09-06; ETDE: 1977-10-19
*BT1 ルミネッセンス
*BT1 化学的放射線効果
RT 線量測定

ライザー分解
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-10-13
USE 石炭液化

ライセンス申請
INIS: 1996-02-12; ETDE: 1980-08-25
UF 認可申請
BT1 行政手続
RT 免許（licenses）

ライテックランプ
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-07-23
USE 蛍光灯

ライデン実験
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-21
USE アンヴィル作戦

ライナ
1977-11-21
UF ライニング
RT タンク
RT ライナス炉
RT ライニング過程
RT 格納容器
RT 殻
RT 表面被覆法
RT 封印

ライナイト
2000-04-12
*BT1 アルミニウム基合金
*BT1 亜鉛合金
*BT1 鉄合金
*BT1 銅合金

ライナス炉
INIS: 1981-08-31; ETDE: 1978-01-23
BT1 熱核融合炉
RT ライナ
RT 磁気圧縮
RT 爆縮

ライニング
INIS: 1977-11-21; ETDE: 2002-03-28
USE ライナ

ライニング過程
RT ライナ
RT 表面被覆法

ライノトロン
2000-04-12
線形加速器と円形加速器の組み合わせで、そこでは特殊な磁場反射鏡の中を、粒子がリニアック中一つの方向、別の方向へと交互に通過する。1991 年 6 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 円形加速器

ライヒ・ムーア公式
RT 核反応
RT 共鳴

ライフサイクル
RT さなぎ
RT 高齢者
RT 子供
RT 寿命
RT 成熟
RT 成人
RT 成長
RT 生存率
RT 青年期
RT 乳幼児
RT 妊娠
RT 年齢層
RT 複製
RT 卵細胞
RT 老人

ライフサイクルアセスメント
INIS: 2001-03-27; ETDE: 2001-04-30
UF エコバランス
SF エネルギー含量
RT エネルギー消費
RT ライフサイクル費用
RT 環境影響
RT 環境政策
RT 資源保護

ライフサイクル費用
INIS: 1992-04-14; ETDE: 1976-04-19
あるシステムの全寿命中の正確な推定合計費用。
BT1 費用
RT ライフサイクルアセスメント
RT 外部費用
RT 経済学
RT 資金回収期間
RT 耐用寿命
RT 費用見積り
RT 費用便益分析

ライプシュタット炉
*BT1 沸騰水型原子炉

ライフスタイル
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-11-14
個人、もっと一般的にはコミュニティの日常生活や、組織によって影響を受けている価値の型が組織化されている様式。1997 年 3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SEE 挙動
SEE 社会経済的要因
SEE 余暇活動

ライブタイム
INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-03-28
入力信号に対して実際に作動している機器の時間。
USE 不感時間

ライプツィッヒ科学アカデミー同位体・放射線中央研究所
INIS: 1993-11-10; ETDE: 2002-05-24
USE ｚｆｉ（科学アカデミー同位体・放射線中央研究所）ライプツィッヒ

ライプツィッヒｚｆｉ（科学アカデミー同位体・放射線中央研究所）
INIS: 1986-05-23; ETDE: 2002-03-09
USE ｚｆｉ（科学アカデミー同位体・放射線中央研究所）ライプツィッヒ

ライマンアルファ線放射
USE ライマン線

ライマンアルファ線放出
USE ライマン線

ライマン系列
USE ライマン線

ライマン線
リーマン線に関連するすべての推移の様相を含む。
UF ライマンアルファ線放射

UF ライマンアルファ線放出
UF ライマン系列
UF ライマン連続帯
RT スペクトル
RT 水素

ライマン連続帯
USE ライマン線

ライムギ
1996-07-18
UF ライムギ属
*BT1 穀類

ライムギ属
USE ライムギ

ライリー・モーガンプロセス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-08-24
工業ガス供給プラントのための古いモルガン式固定床ガス化装置の再設計。1994年3月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 石炭ガス化

ラインスベルグ AKW１号炉
グランセ、ラインスベルク、ドイツ連邦。1990年に恒久的シャットダウン。
UF ラインスベルグakw１号炉
UF ａｋｗ１号ラインスベルグ炉
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

ラインスベルグakw１号炉
INIS: 1993-11-03; ETDE: 2002-06-07
USE ラインスベルグ akw１号炉

ラインルフト法
2000-04-12
華氏３００度での活性炭上の二酸化硫黄の吸着による石炭からの硫黄酸化物の排出量の削減。次いで、華氏２２０度まで煙道ガスを冷却し、二酸化硫黄は三酸化硫黄に酸化され、、チャー上に吸着された三酸化硫黄は、硫酸を形成する吸着水と結合する。次いでチャー上に吸着され、三酸化硫黄は、硫酸を形成する吸着水と結合する。1994年3月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 脱硫

ライン川
*BT1 川
RT オーストリア共和国
RT オランダ王国
RT スイス連邦
RT ドイツ連邦共和国
RT フランス共和国

らい病
*BT1 細菌病
RT マイコバクテリウム

ラウエ・ブラッグ散乱
USE ブラッグ反射

ラウエ法
BT1 回折方法
RT コッセル方法
RT 結晶格子
RT 構造的化学分析
RT ｘ線回折

ラウス肉腫ウイルス
INIS: 1976-03-25; ETDE: 1975-08-19
USE 腫瘍形成ウィルス

ラウブ石
2000-04-12
*BT1 ウラン鉱物
*BT1 酸化鉱物
RT 酸化ウラン
RT 酸化カルシウム
RT 酸化バナジウム

ラウリル基
USE ドデシル基

ラウリル硫酸ナトリウム
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-12-08
USE ナトリウム化合物
USE 硫酸エステル

ラウリン酸
USE ドデカン酸

ラオス人民民主共和国
BT1 アジア
BT1 発展途上国

ラカー係数
UF ６ｊ－シンボル
RT ウィグナー係数
RT グレブシュ・ゴルダン係数
RT 角運動量
RT 群論
RT 量子力学

ラクダ
INIS: 1992-03-02; ETDE: 1992-02-05
*BT1 反芻動物
RT 飼育動物

ラクタム
UF 環状アミド
*BT1 アミド
NT1 ピロリドン
NT2 ｐｖｐ（ポリビニールピロリドン）
RT アミノ酸
RT 複素環式化合物

ラクトゲン
INIS: 1982-12-07; ETDE: 1979-02-27
NT1 ｈｐｌ（ヒト胎盤ラクトゲン）
RT ペプチドホルモン
RT 下垂体
RT 胎盤

ラクトフェリン
INIS: 1981-08-06; ETDE: 1981-04-17
*BT1 グロブリン
*BT1 金属タンパク質
*BT1 糖蛋白質
*BT1 有機金属化合物
RT 鉄複合物

ラクトン
UF 環状エステル
*BT1 エステル類
*BT1 複素環式化合物
NT1 クマリン（coumarin）
NT1 ジベレリン酸
RT ヒドロキシ酸

ラグナ・ヴェルデー１号炉
1978-02-23
アルトルセロ、ベラクルス州、メキシコ。
*BT1 沸騰水型原子炉

ラグナ・ヴェルデー２号炉
INIS: 1987-02-25; ETDE: 1982-02-08
アルトルセロ、ベラクルス州、メキシコ。
*BT1 沸騰水型原子炉

ラグランジアン
USE ラグランジュの関数

ラグランジュの関数
UF ラグランジアン
BT1 関数
RT ラグランジュの方程式
RT 位置エネルギー
RT 運動エネルギー
RT 運動方程式
RT 力学

ラグランジュの方程式
*BT1 偏微分方程式
RT ラグランジュの関数
RT 力学

ラグランジュ場の方程式
USE ラグランジュ場の理論

ラグランジュ場の理論
UF グロス・ヌヴー模型
UF ラグランジュ場の方程式
UF 正準量子場理論
*BT1 場の量子論

ラクロス炉
USE ｌａｃｂｗｒ炉

ラゲール多項式
*BT1 多項式

ラサールー１号炉
エクセロン原子力発電会社、セネカ、イリノイ州、米国。
*BT1 沸騰水型原子炉

ラサールー２号炉
エクセロン原子力発電会社、セネカ、イリノイ州、米国。
*BT1 沸騰水型原子炉

ラザフォード後方散乱分光学
2002-11-25
2002年12月まで、RUTHERFORD SCATTERING およびBACKSCATTERINGがこの概念を表現するために使用された。
UF ラザフォード後方散乱法
UF ｒｂｓ（ラザフォード後方散乱分光学）
BT1 分光学
RT イオン分光法
RT ラザフォード散乱
RT 後方散乱

ラザフォード後方散乱法
2002-11-25
USE ラザフォード後方散乱分光学

ラザフォード散乱
*BT1 弾性散乱
RT ラザフォード後方散乱分光学

ラザフォード石
1997-01-28
1996 年 10 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ウラン鉱物
USE 炭酸塩鉱物

ラザホージウム
2004-03-12
2004 年 3 月まで、元素 104 がこの元素を表現するために使用された。
UF 元素 104
UF エカハフニウム
UF クルチャトビウム
UF 元素 104
*BT1 超アクチニド元素

ラザホージウム 253
2004-03-12
2004 年 3 月まで、ELEMENT 104 253 がこの概念を表現するために使用された。
UF 元素 104 253
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 ラザホージウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 重い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ラザホージウム 254
2004-03-12
2004 年 3 月まで、ELEMENT 104 254 がこの概念を表現するために使用された。
UF 元素 104 254
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 ラザホージウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 重い核

ラザホージウム 255
2004-03-12
2004 年 3 月まで、ELEMENT 104 255 がこの概念を表現するために使用された。
UF 元素 104 255
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ラザホージウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 重い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ラザホージウム 256
2004-03-12
2004 年 3 月まで、ELEMENT 104 256 がこの概念を表現するために使用された。
UF 元素 104 256
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 ラザホージウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 重い核

ラザホージウム 257
2004-03-12
2004 年 3 月まで、ELEMENT 104 257 がこの概念を表現するために使用された。
UF 元素 104 257
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ラザホージウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 重い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ラザホージウム 258
2004-03-12
2004 年 3 月まで、ELEMENT 104 258 がこの概念を表現するために使用された。
UF 元素 104 258
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 ラザホージウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 重い核

ラザホージウム 259
2004-03-12
2004 年 3 月まで、ELEMENT 104 259 がこの概念を表現するために使用された。
UF 元素 104 259
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ラザホージウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 重い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ラザホージウム 260
2004-03-12
2004 年 3 月まで、ELEMENT 104 260 がこの概念を表現するために使用された。
UF 元素 104 260
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 ラザホージウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 重い核

ラザホージウム 261
2004-03-12
2004 年 3 月まで、ELEMENT 104 261 がこの概念を表現するために使用された。
UF 元素 104 261
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ラザホージウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 重い核
*BT1 分寿命放射性同位体

ラザホージウム 262
2004-03-15
2004 年 3 月まで、ELEMENT 104 262 がこの概念を表現するために使用された。
UF 元素 104 262
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 ラザホージウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 重い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ラザホージウム 263
2004-03-15
2004 年 3 月まで、ELEMENT 104 263 がこの概念を表現するために使用された。
UF 元素 104 263
*BT1 ラザホージウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 重い核
*BT1 分寿命放射性同位体

ラザホージウム 264
2007-12-21
*BT1 ラザホージウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核

ラザホージウム 265
2007-12-21
*BT1 ラザホージウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核

ラザホージウム 266
2007-12-21
*BT1 ラザホージウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核

ラザホージウム 267
2007-12-21
*BT1 ラザホージウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 重い核

ラザホージウム 268
2007-12-21
*BT1 ラザホージウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核

ラザホージウムイオン
2018-01-24
*BT1 イオン

ラザホージウムハロゲン化物
2012-07-25
*BT1 ハロゲン化物
*BT1 ラザホージウム化合物
NT1 ラザホージウム塩化物

ラザホージウム塩化物
2004-03-15
2004 年 3 月まで、ELEMENT 104 CHLORIDES がこの概念を表現するために使用された。
UF 元素 104 塩化物
*BT1 ラザホージウムハロゲン化物
*BT1 塩化物

ラザホージウム化合物
2004-03-15
2004 年 3 月まで、ELEMENT 104 COMPOUNDS がこの概念を表現するために使用された。
UF 元素 104 化合物
*BT1 超アクチニド化合物
NT1 ラザホージウムハロゲン化物
NT2 ラザホージウム塩化物

ラザホージウム同位体

2004-03-12
2004 年 3 月まで、ELEMENT 104 ISOTOPES がこの概念を表現するために使用された。
UF *元素 104 同位体*
BT1 同位体
NT1 ラザホージウム 253
NT1 ラザホージウム 254
NT1 ラザホージウム 255
NT1 ラザホージウム 256
NT1 ラザホージウム 257
NT1 ラザホージウム 258
NT1 ラザホージウム 259
NT1 ラザホージウム 260
NT1 ラザホージウム 261
NT1 ラザホージウム 262
NT1 ラザホージウム 263
NT1 ラザホージウム 264
NT1 ラザホージウム 265
NT1 ラザホージウム 266
NT1 ラザホージウム 267
NT1 ラザホージウム 268

ラザホージウム複合物

2004-03-15
2004 年 3 月まで、ELEMENT 104 COMPLEXES がこの概念を表現するために使用された。
UF *元素 104 複合物*
*BT1 超アクチニド複合物

ラジウム

*BT1 アルカリ土類金属
RT 自然放射能

ラジウム 201

2007-11-22
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ラジウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核

ラジウム 202

2007-11-22
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ラジウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核

ラジウム 203

2007-11-22
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 ラジウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核

ラジウム 204

2007-11-22
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 ラジウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核

ラジウム 205

INIS: 1988-04-15; ETDE: 1988-05-23
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 ラジウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核

ラジウム 206

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 ラジウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核

ラジウム 207

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ラジウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ラジウム 208

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ラジウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ラジウム 209

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ラジウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ラジウム 210

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ラジウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ラジウム 211

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ラジウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ラジウム 212

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ラジウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ラジウム 213

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 ラジウム同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ラジウム 214

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ラジウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ラジウム 215

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 ラジウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核

ラジウム 216

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
*BT1 ラジウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核

ラジウム 217

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 ラジウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核

ラジウム 218

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 ラジウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核

ラジウム 219

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 ラジウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核

ラジウム 220

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 ラジウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核

ラジウム 221

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ラジウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ラジウム 222

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ラジウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核
*BT1 炭素 14 崩壊ラジオアイソトープ
*BT1 秒寿命放射性同位体

ラジウム 223

UF *アクチニウム x*
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ラジウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核
*BT1 炭素 14 崩壊ラジオアイソトープ
*BT1 日寿命放射性同位体

ラジウム 224

UF *トリウム x*
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ラジウム同位体
*BT1 偶偶核

*BT1 重い核
*BT1 炭素 14 崩壊ラジオアイソトープ
*BT1 日寿命放射性同位体

ラジウム 225
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ラジウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

ラジウム 226
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ラジウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核
*BT1 炭素 14 崩壊ラジオアイソトープ
*BT1 年寿命放射性同位体

ラジウム 226 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ラジウム 227
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ラジウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核
*BT1 分寿命放射性同位体

ラジウム 228
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ラジウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体

ラジウム 229
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ラジウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核
*BT1 分寿命放射性同位体

ラジウム 230
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ラジウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 重い核
*BT1 内部転換放射性同位体

ラジウム 231
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ラジウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核
*BT1 分寿命放射性同位体

ラジウム 232
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ラジウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核
*BT1 分寿命放射性同位体

ラジウム 233
*BT1 ラジウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ラジウム 234
*BT1 ラジウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ラジウム a
USE ポロニウム 218

ラジウム b
USE 鉛 214

ラジウム c
USE ビスマス 214

ラジウム c/
USE ポロニウム 214

ラジウム c//
USE タリウム 210

ラジウム d
USE 鉛 210

ラジウム e
USE ビスマス 210

ラジウム e//
USE タリウム 206

ラジウム g
USE 鉛 206

ラジウムイオン
*BT1 イオン

ラジウムケイ酸塩
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-11
1993 年 1 月から 2007 年 11 月まで、RADIUM COMPOUNDS および SILICATES がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 ケイ酸塩
*BT1 ラジウム化合物

ラジウムハロゲン化物
2008-02-07
*BT1 ハロゲン化物
*BT1 ラジウム化合物
NT1 フッ化ラジウム
NT1 塩化ラジウム
NT1 臭化ラジウム

ラジウム化合物
1997-06-19
UF ラジウム添加合金
BT1 アルカリ土類金属化合物
NT1 ラジウムケイ酸塩
NT1 ラジウムハロゲン化物
NT2 フッ化ラジウム
NT2 塩化ラジウム
NT2 臭化ラジウム
NT1 ラジウム窒化物
NT1 酸化ラジウム
NT1 硝酸ラジウム
NT1 炭酸ラジウム
NT1 硫酸ラジウム

ラジウム窒化物
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1994-08-10
*BT1 ラジウム化合物
*BT1 窒化物

ラジウム添加合金
2000-04-12
1993 年 8 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE ラジウム化合物
USE 合金

ラジウム同位体
1999-02-01
*BT1 アルカリ土類同位体
NT1 ラジウム 201
NT1 ラジウム 202
NT1 ラジウム 203
NT1 ラジウム 204
NT1 ラジウム 205
NT1 ラジウム 206
NT1 ラジウム 207
NT1 ラジウム 208
NT1 ラジウム 209
NT1 ラジウム 210
NT1 ラジウム 211
NT1 ラジウム 212
NT1 ラジウム 213
NT1 ラジウム 214
NT1 ラジウム 215
NT1 ラジウム 216
NT1 ラジウム 217
NT1 ラジウム 218
NT1 ラジウム 219
NT1 ラジウム 220
NT1 ラジウム 221
NT1 ラジウム 222
NT1 ラジウム 223
NT1 ラジウム 224
NT1 ラジウム 225
NT1 ラジウム 226
NT1 ラジウム 227
NT1 ラジウム 228
NT1 ラジウム 229
NT1 ラジウム 230
NT1 ラジウム 231
NT1 ラジウム 232
NT1 ラジウム 233
NT1 ラジウム 234
RT 親骨性物質

ラジウム複合物
*BT1 アルカリ土類金属錯体

ラジウム f
USE ポロニウム 210

ラジエータ
放熱器に限定。
BT1 熱交換器

ラジエータカウンタ
RT 原子核乳剤、原子核乾板
RT 半導体検出器
RT 反跳陽子探知器
RT 放射化検出器

ラジオアイソトープ熱源
UF 熱源（ラジオアイソトープ）
BT1 熱源
RT エネルギー
RT 原子力電池
RT 熱電発生器
RT 放射性廃棄物

ラジオオートグラフィ
USE オートラジオグラフィ

ラジオグラフ
USE 像

ラジオグラフィー（オート）
USE オートラジオグラフィ

ラジオグラフィー（マイクロ）
INIS: 1983-03-15; ETDE: 1975-10-01
USE マイクロラジオグラフィー

ラジオグラフィー（工業）
USE 工業用ｘ線撮影法

ラジオグラフィー（生物医学）
USE 生物医学ラジオグラフィー

ラジオクロマトグラフィー
*BT1 クロマトグラフィー

ラジオコロイド
*BT1 コロイド
NT1 トロトラスト
RT 金 198
RT 同位体アプリケーション
RT 放射性医薬品
RT 放射性廃棄物

ラジオトリウム
USE トリウム 228

ラジオリリース分析
INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-04-26
USE ラジオ・リリース分析

ラジオ・リリース分析
放射性物質を放出するコンバータ物質と化学的に反応する測定対象物質。
UF *ラジオリリース分析*
*BT1 定量化学分析
RT ガス分析
RT トレーサ技術

ラシヒリング
USE カラム充填

ラジャスタン－１号炉
コタ、ラージャスターン州、インド。
UF *ラップー１号炉*
*BT1 天然ウラン原子炉
*BT1 ｃａｎｄｕ型炉
*BT1 ｐｈｗｒ（加圧重水型）炉

ラジャスタン－２号炉
コタ、ラージャスターン州、インド。
UF *ラップー２号炉*
*BT1 天然ウラン原子炉
*BT1 ｃａｎｄｕ型炉
*BT1 ｐｈｗｒ（加圧重水型）炉

ラジャスタン－３号炉
INIS: 1993-02-09; ETDE: 1993-03-04
コタ、ラージャスターン州、インド。
*BT1 天然ウラン原子炉
*BT1 ｃａｎｄｕ型炉
*BT1 ｐｈｗｒ（加圧重水型）炉

ラジャスタン－４号炉
INIS: 1993-02-09; ETDE: 1993-03-04
コタ、ラージャスターン州、インド。
*BT1 天然ウラン原子炉
*BT1 ｃａｎｄｕ型炉
*BT1 ｐｈｗｒ（加圧重水型）炉

ラジャスタン－５号炉
2005-07-22
インド原子力発電公社、コタ、ラージャスターン州、インド。
*BT1 動力炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 ｐｈｗｒ（加圧重水型）炉

ラジャスタン－６号炉
2005-07-22
インド原子力発電公社、コタ、ラージャスターン州、インド。
*BT1 動力炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 ｐｈｗｒ（加圧重水型）炉

ラズベリー
INIS: 1976-06-23; ETDE: 1976-08-24
*BT1 ベリー
RT バラ科

ラセミ化
RT ラセミ化合物
RT 異性化酵素
RT 立体化学

ラセミ化合物
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-02-19
光学的に不活性で、右旋性と左旋性異性体の５０：５０の数比でつくった会合体。
UF *アキラル*
RT ラセミ化
RT 立体化学

ラセンウジバエ
INIS: 1975-09-09; ETDE: 1975-10-28
*BT1 ハエ
RT 寄生者
RT 飼育動物

らせん軌道分光計
USE 並列磁気分光器

らせん型読み取り機ディジタイザ
*BT1 デジタイザー

らせん形状（三次元）
BT1 配置
RT 磁場構成
RT 分子構造
RT ｄｎａ

らせん形状（二次元）
BT1 配置

らせん転位
UF *フランクループ*
UF *フランク転位*
*BT1 転位

らせん導波管
BT1 導波管

ラチェッティング
INIS: 1984-08-24; ETDE: 1976-07-07
繰り返し荷重によって生じるもしくは、強化される進行性の歪み。
BT1 変形
RT クリープ
RT ひずみ
RT 応力
RT 機械的構造
RT 動荷重

ラッカー
BT1 被覆

らっかせい油
*BT1 トリグリセリド
*BT1 植物油

ラック（燃料）
INIS: 1980-04-02; ETDE: 1978-10-25
USE 燃料ラック

ラッセルビル－１アーカンソー炉
1993-11-09
USE アーカンソー・ニュークリア・ワン－１号炉

ラッセルビル－２アーカンソー炉
1993-11-09
USE アーカンソー・ニュークリア・ワン－２号炉

ラッセル・ソーンダーズ結合
USE １－ｓ結合

ラッチキー作戦
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-11-01
*BT1 核爆発
*BT1 地下爆発
RT 地中爆発

ラット
*BT1 げっ歯動物（齧歯動物）

ラットカンガルー
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-06-15
USE 有袋類

ラット肝
1997-01-28
1996年10月まで有効なディスクリプタであった。
USE オキシゲナーゼ

ラップ人
2008年9月まで有効なディスクリプタであった。
USE サーミ人

ラップー１号炉
USE ラジャスタン－１号炉

ラップー２号炉
USE ラジャスタン－２号炉

ラティーナ炉
ボルゴ・サボティーノ、ラティーナ県、イタリア。1987年に恒久的シャットダウン。
UF *フォーチェ・ヴェルデ炉*
*BT1 マグノックス型炉
*BT1 二酸化炭素冷却炉
*BT1 熱中性子炉

ラティール実験
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-11
アーバー作戦中に実施された実験。1995年1月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 核爆発
USE 地下爆発

ラテックス
*BT1 ゴム

RT 天然ゴム
RT 乳剤
RT 被覆
RT 保護被覆

ラテロ検層
INIS: 2000-06-27; ETDE: 1979-05-02
USE 比抵抗検層

ラテンアメリカ
INIS: 1986-03-04; ETDE: 1978-08-07
NT1 キューバ共和国
NT1 ジャマイカ
NT1 セントビンセント及びグレナディーン諸島
NT1 セントルシア
NT1 ドミニカ共和国
NT1 ハイチ共和国
NT1 プエルトリコ
NT1 メキシコ合衆国
NT1 中央アメリカ
NT2 エルサルバドル共和国
NT2 グアテマラ共和国
NT2 コスタリカ共和国
NT2 ニカラグア共和国
NT2 パナマ共和国
NT2 ベリーズ
NT2 ホンジュラス共和国
NT1 南アメリカ
NT2 アルゼンチン共和国
NT3 メンドサ州
NT2 ウルグアイ東方共和国
NT2 エクアドル共和国
NT2 ガイアナ共和国
NT2 コロンビア共和国
NT2 スリナム共和国
NT2 チリ共和国
NT2 パラグアイ共和国
NT2 ブラジル連邦共和国
NT2 フランス領ギアナ
NT2 ベネズエラ・ボリバル共和国
NT2 ペルー共和国
NT2 ボリビア共和国
NT3 チャカルタヤ
RT 西インド諸島

ラテンアメリカにおける核兵器禁止条約
INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-13
USE トラテロルコ条約（ラテンアメリカ及びカリブ海域核兵器禁止条約）

ラテンアメリカ・エネルギー機構（latin american energy organization）
2006-10-11
USE ｏｌａｄｅ（ラテンアメリカ・エネルギー機構）

ラテンアメリカ・エネルギー機構（organizacion latinoamericana de energia）
2006-10-11
USE ｏｌａｄｅ（ラテンアメリカ・エネルギー機構）

ラテンアメリカ核兵器禁止条約
INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-03-09
USE トラテロルコ条約（ラテンアメリカ及びカリブ海域核兵器禁止条約）

ラド
1997-06-05
RADIATION DOSES をも見よ。
USE 放射線量単位

ラドスタムの公式
RT 破砕

ラトビアの機関
2004-03-31
BT1 国家機関

ラトビア共和国
INIS: 1997-08-20; ETDE: 1993-03-15
1993 年 1 月まで、USSR がこの概念を表現するために使用された。
SF *ソヴィエト連邦*
SF *ソビエト社会主義共和国連邦*
SF ｕｓｓｒ
*BT1 東欧

ラドン
*BT1 希ガス
RT 自然放射能

ラドン **193**
2007-04-19
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 ラドン同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核

ラドン **194**
2007-04-19
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 ラドン同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核

ラドン **195**
2007-04-19
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 ラドン同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核

ラドン **196**
INIS: 1992-09-23; ETDE: 1978-12-28
*BT1 ラドン同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核

ラドン **197**
INIS: 1995-10-03; ETDE: 1995-09-22
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 ラドン同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核

ラドン **198**
2007-04-19
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 ラドン同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

ラドン **199**
INIS: 1980-11-07; ETDE: 1978-09-11
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 ラドン同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核

ラドン **200**
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ラドン同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ラドン **201**
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ラドン同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ラドン **202**
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ラドン同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ラドン **203**
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ラドン同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ラドン **204**
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ラドン同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ラドン **205**
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ラドン同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ラドン **206**
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ラドン同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ラドン **207**
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ラドン同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ラドン **208**
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 ラドン同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ラドン 209
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ラドン同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ラドン 210
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
*BT1 ラドン同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 内部転換放射性同位体

ラドン 211
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
*BT1 ラドン同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 内部転換放射性同位体

ラドン 212
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ラドン同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核
*BT1 分寿命放射性同位体

ラドン 213
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 ラドン同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核

ラドン 214
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
*BT1 ラドン同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核

ラドン 215
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 ラドン同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核

ラドン 216
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 ラドン同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核

ラドン 217
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 ラドン同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核

ラドン 218
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 ラドン同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核

ラドン 219
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ラドン同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ラドン 220
UF トロン
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ラドン同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ラドン 221
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ラドン同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核
*BT1 分寿命放射性同位体

ラドン 222
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ラドン同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核
*BT1 日寿命放射性同位体

ラドン 223
1983-09-01
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ラドン同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核
*BT1 分寿命放射性同位体

ラドン 224
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ラドン同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 重い核

ラドン 225
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ラドン同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核
*BT1 分寿命放射性同位体

ラドン 226
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ラドン同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核
*BT1 分寿命放射性同位体

ラドン 227
INIS: 1987-01-28; ETDE: 1987-02-19
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ラドン同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ラドン 228
INIS: 1989-07-19; ETDE: 1989-08-01
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ラドン同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ラドン 229
2009-06-02
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ラドン同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核

ラドンイオン
*BT1 イオン

ラドンハロゲン化物
2012-07-25
*BT1 ハロゲン化物
*BT1 ラドン化合物
NT1 フッ化ラドン

ラドンモニター
USE エマノメーター

ラドン化合物
1996-01-24
BT1 希ガス化合物
NT1 ラドンハロゲン化物
NT2 フッ化ラドン
NT1 ラドン酸化物

ラドン酸化物
*BT1 ラドン化合物
*BT1 酸化物

ラドン同位体
1999-07-16
BT1 同位体
NT1 ラドン 193
NT1 ラドン 194
NT1 ラドン 195
NT1 ラドン 196
NT1 ラドン 197
NT1 ラドン 198
NT1 ラドン 199
NT1 ラドン 200
NT1 ラドン 201
NT1 ラドン 202
NT1 ラドン 203
NT1 ラドン 204
NT1 ラドン 205
NT1 ラドン 206
NT1 ラドン 207
NT1 ラドン 208
NT1 ラドン 209
NT1 ラドン 210
NT1 ラドン 211
NT1 ラドン 212
NT1 ラドン 213

NT1 ラドン 214
NT1 ラドン 215
NT1 ラドン 216
NT1 ラドン 217
NT1 ラドン 218
NT1 ラドン 219
NT1 ラドン 220
NT1 ラドン 221
NT1 ラドン 222
NT1 ラドン 223
NT1 ラドン 224
NT1 ラドン 225
NT1 ラドン 226
NT1 ラドン 227
NT1 ラドン 228
NT1 ラドン 229

ラドン複合物

2012-05-04
BT1 複合体

ラナ炉

イタリア原子力委員会、ローマ、イタリア。1981 年より廃炉の措置。
UF イスプラー２号ラナ炉
UF カサッチア・ラナ炉
*BT1 プール型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ラノキシン
USE ジゴキシン

ラノリン
1996-10-23
1996 年 10 月まで有効なディスクリプタであった。
USE エステル類
USE ステロール
USE 脂質

ラビットチューブ

1995-05-09
UF シャトル
*BT1 原子炉実験施設
BT1 反応生成物輸送システム

ラビットブラシ
INIS: 1994-08-22; ETDE: 1982-03-11
1994 年 4 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 双子葉植物綱
USE 低木

ラピディティー
ETDE: 2002-05-01
USE 粒子ラピディティー

ラフィノース

*BT1 オリゴ糖

ラプソディー炉

CEA/CEN、カダラッシュ、サン・ポール・レ・デュランス、フランス。1984 年より廃炉の措置。
UF カダラーシュ・ラプソディー炉
UF フォルテッシモ炉
*BT1 ナトリウム冷却炉
*BT1 プルトニウム炉
*BT1 試験炉
*BT1 濃縮ウラン炉
*BT1 ｌｍｆｂｒ（液体金属冷却高速増殖）型炉

ラフト川渓谷

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-05-17
BT1 谷
*RT アイダホ州

ラプラシアン

UF ラプラス演算子
BT1 数学演算子
*RT ベクトル
*RT 拡散方程式

ラプラス演算子
USE ラプラシアン

ラプラス変換

*BT1 積分変換

ラプラス方程式

*BT1 偏微分方程式
*RT ポアソン方程式
*RT 球面調和関数

ラブレース生物医学・環境研究所
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-07-27
USE 吸入毒物学研究研究所

ラブ波
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-07-05
1997 年 3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 地震表面波

ラホーヤ・トリガマークiii型炉
INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-03-09
USE トリガー３型ラ・ホイヤ炉

ラマ

*BT1 反芻動物

ラマンスペクトル

INIS: 1976-02-05; ETDE: 1975-10-01
BT1 スペクトル
*RT ラマン効果
*RT ラマン分光
*RT レーザー分光学

ラマン効果

*RT スペクトル
*RT ラマンスペクトル
*RT ラマン分光
*RT 可視光
*RT 散乱
*RT 紫外線

ラマン分光

INIS: 1986-04-04; ETDE: 1983-03-07
1983 年 3 月まで、RAMAN SPECTRA がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
UF コヒーレント反ストークスラマン分光学
UF ｃａｒｓ（分光学）
*BT1 レーザー分光学
*RT ラマンスペクトル
*RT ラマン効果
*RT 定量化学分析

ラミナック
1996-07-18
1996 年 7 月まで有効なディスクリプタであった。
USE プラスチック
USE ポリエステル

ラミノグラフィー
USE 断層撮影法

ラムザウアー・タウンゼンド効果
USE ラムザウアー効果

ラムザウアー効果

UF ラムザウアー・タウンゼンド効果
*RT 弾性散乱

ラムジェットエンジン

*BT1 内燃機関

ラムシフト

UF ラム・ラザフォードシフト
BT1 スペクトルシフト
*RT エネルギー準位

ラムジャングルプロジェクト
2000-04-12
USE ラムジャングル鉱山

ラムジャングル鉱山

INIS: 1999-10-28; ETDE: 1999-11-01
1999 年 10 月まで、RUM JUNGLE と綴られた。
UF ラムジャングルプロジェクト
*BT1 ウラン鉱山
*RT オーストラリア連邦

ラムダバリオン

1995-07-17
*BT1 ハイペロン
NT1 ラムダ粒子
NT2 反ラムダ粒子
NT1 ラムダ（１４０５）バリオン
NT1 ラムダ（１５２０）バリオン
NT1 ラムダ（１６００）バリオン
NT1 ラムダ（１６７０）バリオン
NT1 ラムダ（１６９０）バリオン
NT1 ラムダ（１８００）バリオン
NT1 ラムダ（１８１０）バリオン
NT1 ラムダ（１８２０）バリオン
NT1 ラムダ（１８３０）バリオン
NT1 ラムダ（１８９０）バリオン
NT1 ラムダ（２１００）バリオン
NT1 ラムダ（２１１０）バリオン

ラムダ中性
USE ラムダ粒子

ラムダ点

*BT1 遷移温度
*RT ヘリウム 4
*RT 超流動

ラムダ粒子

UF ラムダ中性
UF ラムダ（１１１５）共鳴
*BT1 ラムダバリオン
NT1 反ラムダ粒子

ラムダ粒子ビーム

*BT1 ハイペロンビーム

ラムダ（１１１５）共鳴
INIS: 1987-12-21; ETDE: 2002-03-09
1987 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ラムダ粒子

ラムダ（１４０５）バリオン
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-19
1987年12月まで、LAMBDA-1405 RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。
UF ラムダ（１４０５）共鳴
*BT1 ラムダバリオン

ラムダ（１４０５）共鳴
1987-12-21
1987年12月まで有効なディスクリプタであった。
USE ラムダ（１４０５）バリオン

ラムダ（１５２０）バリオン
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-19
1987年12月まで、LAMBDA-1520 RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。
UF ラムダ（１５２０）共鳴
*BT1 ラムダバリオン

ラムダ（１５２０）共鳴
1987-12-21
1987年12月まで有効なディスクリプタであった。
USE ラムダ（１５２０）バリオン

ラムダ（１６００）バリオン
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-19
*BT1 ラムダバリオン

ラムダ（１６７０）バリオン
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-19
1987年12月まで、LAMBDA-1670 RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。
UF ラムダ（１６７０）共鳴
*BT1 ラムダバリオン

ラムダ（１６７０）共鳴
1987-12-21
1987年12月まで有効なディスクリプタであった。
USE ラムダ（１６７０）バリオン

ラムダ（１６９０）バリオン
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-19
1987年12月まで、LAMBDA-1690 RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。
UF ラムダ（１６９０）共鳴
*BT1 ラムダバリオン

ラムダ（１６９０）共鳴
1987-12-21
1987年12月まで有効なディスクリプタであった。
USE ラムダ（１６９０）バリオン

ラムダ（１８００）バリオン
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-19
*BT1 ラムダバリオン

ラムダ（１８１０）バリオン
1995-07-17
*BT1 ラムダバリオン

ラムダ（１８１５）共鳴
1987-12-21
1987年12月まで有効なディスクリプタであった。
USE ラムダ（１８２０）バリオン

ラムダ（１８２０）バリオン
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-19
1987年12月まで、LAMBDA-1815 RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。
UF ラムダ（１８１５）共鳴
*BT1 ラムダバリオン

ラムダ（１８３０）バリオン
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-25
1987年12月まで、LAMBDA-1830 RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。
UF ラムダ（１８３０）共鳴
*BT1 ラムダバリオン

ラムダ（１８３０）共鳴
1987-12-21
1987年12月まで有効なディスクリプタであった。
USE ラムダ（１８３０）バリオン

ラムダ（１８９０）バリオン
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-25
*BT1 ラムダバリオン

ラムダ（２１００）バリオン
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-25
1987年12月まで、LAMBDA-2100 RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。
UF ラムダ（２１００）共鳴
*BT1 ラムダバリオン

ラムダ（２１００）共鳴
1987-12-21
1987年12月まで有効なディスクリプタであった。
USE ラムダ（２１００）バリオン

ラムダ（２１１０）バリオン
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-25
*BT1 ラムダバリオン

ラムダ（２２５０）共鳴
INIS: 1985-01-17; ETDE: 1978-10-23
1985年1月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE ラムダｃプラスバリオン

ラムダ（２２６０）共鳴
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-26
USE ラムダｃプラスバリオン

ラムダ（２２８２）共鳴
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-02-22
USE ラムダｃプラスバリオン

ラムダＢ中性バリオン
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-19
*BT1 ビューティバリオン

ラムダＣプラスバリオン
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-19
1987年12月まで、LAMBDAC PLUSがこの概念を表現するために使用された。
UF ラムダ（２２５０）共鳴
UF ラムダ（２２６０）共鳴
UF ラムダ（２２８２）共鳴
UF ラムダｃプラス
UF ｃ（２２６０）共鳴
*BT1 チャームバリオン

ラムダＣ（２６２５）バリオン
1995-07-17
*BT1 チャームバリオン

ラムダＮ（２１３０）ダイバリオン
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-16
*BT1 ダイバリオン
*BT1 ハイペロン

ラムダｃプラス
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1985-01-28
1987年12月まで有効なディスクリプタであった。
USE ラムダｃプラスバリオン

ラム・ラザフォードシフト
2000-04-12
USE ラムシフト

ラメラ
*RT 層

ララミーエネルギー技術センター
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-12-11
*BT1 米国エネルギー省

ララミーエネルギー研究センター
2000-04-12
*BT1 米国エネルギー省
*BT1 米国ｅｒｄａ（エネルギー研究開発庁）

ラリタ・シュウィンガー理論
*RT 波動方程式
*RT 量子力学

ラルデレロ地熱発電所
1992-06-04
BT1 地熱フィールド
*RT イタリア共和国
*RT 蒸気卓越系

ラレイナ炉
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-05-31
USE 研究炉

ラロトンガ条約
INIS: 1992-01-07; ETDE: 1992-02-10
BT1 条約
*RT 核兵器
*RT 軍縮管理
*RT 国際協定

ラワルピンディ研究炉
USE ｐａｒｒ－１号炉

ランキル石
2000-04-12
*BT1 ウラン鉱物
*BT1 ケイ酸塩鉱物
*RT ケイ酸ウラン
*RT ケイ酸カルシウム

ランキンサイクル
一定の圧力、等エントロピー膨張、一定の圧力で熱除去、等エントロピー圧縮の熱付加からなる理想的な熱力学的サイクル。蒸気サイクルとして知られている蒸気発電プラントなどの作業流体として、凝縮性蒸気で動作する熱エンジンとヒー

トポンプ設備の性能のための理想的な標準として使用。
BT1 熱力学サイクル
RT ランキンサイクルパワーシステム
RT 熱力学

ランキンサイクルエンジン
1992-11-04
*BT1 熱機関
RT ランキンサイクルパワーシステム
RT 自動車
RT 蒸気
RT 蒸気発生器

ランキンサイクルパワーシステム
1992-03-11
*BT1 電力系統
RT ランキンサイクル
RT ランキンサイクルエンジン

ランキン・ユゴニオの式
1999-07-07
BT1 方程式
RT 衝撃波

ラングミュアプローブ
*BT1 電気プローブ

ラングミュア周波数
UF *プラズマ周波数*
UF *周波数（ラングミュア）*
RT プラズマ

ラングミュア振動
USE プラズマ波

ランジュバン方程式
BT1 方程式
RT 磁場

ランス発電所
INIS: 1992-08-26; ETDE: 1975-07-29
*BT1 潮力発電所

ランダウカーブ
RT 散乱
RT 特異点
RT s 行列

ランダウのゆらぎ
1999-07-15
UF *ランダウ分布*
*BT1 ゆらぎ
RT エネルギー損失

ランダウ・ギンツブルク・ピタエフスキー理論
USE ギンツブルグ・ピタエフスキー理論

ランダウ・ゼーナーの公式
RT 位置エネルギー
RT 衝突

ランダウ液体ヘリウム理論
UF *二流体理論*
RT フォノン
RT ヘリウムii
RT ロトン
RT 超流動

ランダウ吸収
USE ランダウ減衰

ランダウ減衰
UF *ランダウ吸収*
BT1 減衰
RT トランジットタイム加熱
RT プラズマ波

ランダウ準粒子
BT1 準粒子
RT クォーク模型
RT 粒子構造

ランダウ分布
USE ランダウのゆらぎ

ランダウ領域構造
1976-03-25
磁界が薄膜平坦超伝導プレートに鋭角に印加されたときの中間状態に関する、ランダウによって提案された構造。SUPERCONDUCTORS もしくはその下に列挙されている具体的なディスクリプタと組み合わせて用いる。1975 年 1 月から 1996 年 3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 領域構造

ランタニド
USE 希土類

ランタン
*BT1 希土類

ランタン **117**
2007-11-20
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 ランタン同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 陽子崩壊放射性同位体

ランタン **118**
2007-11-20
*BT1 ランタン同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ランタン **119**
2007-11-20
*BT1 ランタン同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ランタン **120**
INIS: 1984-08-23; ETDE: 1984-09-05
*BT1 ランタン同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ランタン **121**
INIS: 1989-02-24; ETDE: 1989-03-20
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ランタン同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ランタン **122**
INIS: 1984-08-23; ETDE: 1984-09-05
*BT1 ランタン同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ランタン **123**
INIS: 1979-02-21; ETDE: 1979-03-28
*BT1 ランタン同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ランタン **124**
*BT1 ランタン同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ランタン **125**
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ランタン同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ランタン **126**
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ランタン同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ランタン **127**
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ランタン同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ランタン **128**
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ランタン同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ランタン **129**
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ランタン同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ランタン **130**
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ランタン同位体
*BT1 奇奇核

*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ランタン 131
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ランタン同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ランタン 132
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ランタン同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ランタン 133
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ランタン同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 電子捕獲放射性同位体

ランタン 134
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ランタン同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ランタン 135
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ランタン同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 電子捕獲放射性同位体

ランタン 136
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ランタン同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ランタン 137
*BT1 ランタン同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体

ランタン 138
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ランタン同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体

ランタン 139
*BT1 ランタン同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核

ランタン 139 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ランタン 139 ビーム
INIS: 1979-01-18; ETDE: 1979-02-23
*BT1 イオンビーム

ランタン 139 反応
INIS: 1976-01-28; ETDE: 1976-03-12
*BT1 重イオン反応

ランタン 140
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ランタン同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 日寿命放射性同位体

ランタン 141
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ランタン同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 時間寿命放射性同位体

ランタン 142
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ランタン同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 時間寿命放射性同位体

ランタン 143
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ランタン同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 分寿命放射性同位体

ランタン 144
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ランタン同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ランタン 145
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ランタン同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ランタン 146
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ランタン同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ランタン 147
INIS: 1977-06-13; ETDE: 1977-10-20
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ランタン同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ランタン 148
INIS: 1977-06-13; ETDE: 1977-10-20
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ランタン同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ランタン 149
INIS: 1986-03-04; ETDE: 1986-04-11
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ランタン同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ランタン 150
1995-10-02
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 ランタン同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核

ランタン 151
2007-11-20
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ランタン同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核

ランタン 152
2007-11-20
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ランタン同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核

ランタン 153
2007-11-20
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ランタン同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核

ランタン 154
2007-11-20
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ランタン同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核

ランタン 155
2007-11-20
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ランタン同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核

ランタンイオン
*BT1 イオン

ランタンクロム鉄鉱
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-07-24
USE 酸化クロム
USE 酸化ランタン

ランタン化合物
BT1 希土類化合物
NT1 ケイ化ランタン
NT1 ケイ酸ランタン
NT1 セレン化ランタン

NT1 タングステン酸ランタン
NT1 テルル化ランタン
NT1 ハロゲン化ランタン
NT2 フッ化ランタン
NT2 ヨウ化ランタン
NT2 塩化ランタン
NT2 臭化ランタン
NT1 ホウ化ランタン
NT1 リン化ランタン
NT1 リン酸ランタン
NT1 過塩素酸ランタン
NT1 酸化ランタン
NT1 硝酸ランタン
NT1 水酸化ランタン
NT1 水素化ランタン
NT1 炭化ランタン
NT1 炭酸ランタン
NT1 窒化ランタン
NT1 硫化ランタン
NT1 硫酸ランタン
NT1 ｐｌｚｔ（チタン酸ジルコン酸ランタン鉛）

ランタン基合金

*BT1 ランタン合金

ランタン合金

１％以上のランタン（Ｌａ）を含む合金。
*BT1 希土類合金
NT1 ミッシュメタル
NT1 ランタン基合金
NT1 ランタン添加合金
NT2 合金－ｃｏ３６ｃｒ２２ｎｉ２２ｗ１５ｆｅ３
NT3 ハイネス 188 合金

ランタン添加合金

１％未満のランタン（Ｌａ）を含む合金はここに含まれる。
*BT1 ランタン合金
*BT1 希土類添加合金
NT1 合金－ｃｏ３６ｃｒ２２ｎｉ２２ｗ１５ｆｅ３
NT2 ハイネス 188 合金

ランタン同位体

1995-10-02
BT1 同位体
NT1 ランタン 117
NT1 ランタン 118
NT1 ランタン 119
NT1 ランタン 120
NT1 ランタン 121
NT1 ランタン 122
NT1 ランタン 123
NT1 ランタン 124
NT1 ランタン 125
NT1 ランタン 126
NT1 ランタン 127
NT1 ランタン 128
NT1 ランタン 129
NT1 ランタン 130
NT1 ランタン 131
NT1 ランタン 132
NT1 ランタン 133
NT1 ランタン 134
NT1 ランタン 135
NT1 ランタン 136
NT1 ランタン 137
NT1 ランタン 138
NT1 ランタン 139
NT1 ランタン 140
NT1 ランタン 141
NT1 ランタン 142
NT1 ランタン 143
NT1 ランタン 144
NT1 ランタン 145
NT1 ランタン 146
NT1 ランタン 147
NT1 ランタン 148
NT1 ランタン 149
NT1 ランタン 150
NT1 ランタン 151
NT1 ランタン 152
NT1 ランタン 153
NT1 ランタン 154
NT1 ランタン 155

ランタン複合物

*BT1 希土類複合物

ランチェ・セコー１号炉

サクラメント都市工学適用地域、クレイ・ステーション、カリフォルニア州、米国。1989 年にシャットダウン。1995 年に廃炉。
UF サクラメント・ランチェ・セコー１号炉
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

ランチェ・セコー２号炉

クレイ・ステーション、カリフォルニア州、米国。原子炉は発注されず。
UF サクラメント・ランチェ・セコー２号炉
*BT1 動力炉

ランデの間隔則
USE ランデ因子

ランデのｇ因子
USE ランデ因子

ランデ因子

UF ランデの間隔則
UF ランデのｇ因子
UF ランデ分配要素
UF ｇ因子（ランデ）
BT1 無次元数
*RT エネルギー準位

ランデ分配要素
USE ランデ因子

ランドガード固形廃棄物処分システム
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-02-24
USE ランドガード熱分解システム

ランドガード熱分解システム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-01-23
UF モンサントシステム
UF ランドガード固形廃棄物処分システム
*BT1 廃棄物処理
*RT パイロリシス
*RT 固体廃棄物
*RT 廃棄物処理プラント

ランドサット地球観測衛星

INIS: 1983-06-02; ETDE: 1980-03-04
BT1 衛星
*RT 遠隔探査
*RT 航空調査
*RT 探査

ランドシンクロトロン
USE ｌｕｓｙ

ランドスタッド鉱床

INIS: 1980-12-01; ETDE: 1981-01-09
*BT1 ウラン鉱床
*RT ウラン鉱石
*RT スウェーデン王国

ランプ
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-07-23
USE 電球

ランプレー１号炉

ＬＡＮＬ、ロスアラモス、ニューメキシコ州、米国。
UF ロスアラモス溶融プルトニウム原子炉実験
*BT1 ナトリウム冷却炉
*BT1 プルトニウム炉
*BT1 高速炉
*BT1 実験炉
*BT1 動力炉

ランプレー２号炉
USE ｆｒｃｔｆ炉

ランプロファイア

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-12
*BT1 火山岩
NT1 キンバーライト

ランベルトの法則

*RT 角分布

ラン細菌

INIS: 1983-02-03; ETDE: 1983-03-07
UF 藍藻植物
BT1 微生物

ラ・レイナＲＥＣＨ－１号炉

INIS: 1989-02-24; ETDE: 1989-03-20
ラ・レイナ、サンチアゴ、チリ。
UF ｒｅｃｈ－１炉
*BT1 プール型原子炉
*BT1 研究炉

リアプノフ方法

INIS: 1976-09-06; ETDE: 1976-11-01
UF リャプノフ法
BT1 計算法
*RT リミットサイクル
*RT 安定性
*RT 微分方程式

リアルタイムシステム

NT1 ｍｗｄ（掘削時測定）システム
*RT アナログシステム
*RT オンラインシステム
*RT オンライン制御システム
*RT コンピュータ
*RT コンピュータネットワーク
*RT コンピュータ・アーキテクチャ
*RT プロセスコンピュータ
*RT 制御系
*RT 伝達関数

リーギ・ルデュック効果

*RT エッチングハウゼン効果
*RT ネルンスト効果
*RT ホール効果

RT 磁場
RT 伝熱
RT 熱伝導率

リーサスザル
USE アカゲザル

リースコンデンセート
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-23
天然ガスを生産する際に副産物として回収される液体。
*BT1 天然ガス液
RT 液化石油ガス

リース契約
1995-04-06
NT1 土地賃貸借契約
RT 協定
RT 契約
RT 行政手続
RT 資源調査
RT 第三者利用
RT 法的側面

リードポテンシャル
*BT1 核子・核子ポテンシャル
RT 核子・核子相互作用

リード抄録
1991-08-02
BT1 抄録

リービジャイト
1996-06-28
1996年6月まで有効なディスクリプタであった。
USE ウラン鉱物
USE 炭酸塩鉱物

リーフ
INIS: 1992-06-04; ETDE: 1980-04-14
水の表面付近の一続きの岩や砂。
BT1 地質構造
NT1 サンゴ礁
RT 海
RT 岩石
RT 砂

リーマンシート
1997-08-20
UF リーマン面
RT 関数

リーマンマニフォールド
USE リーマン空間

リーマン関数
BT1 関数
RT 微分方程式

リーマン幾何学
USE リーマン空間

リーマン球面
USE リーマン空間

リーマン曲率テンソル
USE リーマン空間

リーマン空間
1997-08-20
UF リーマンマニフォールド
UF リーマン幾何学
UF リーマン球面
UF リーマン曲率テンソル
UF リーマン計量
*BT1 数学的空間
NT1 ユークリッド空間
RT リッチテンソル
RT 滑らかな多様体
RT 曲線座標

リーマン計量
USE リーマン空間

リーマン波
USE 衝撃波

リーマン面
1997-08-20
USE リーマンシート

リール・ショーンモデル
2000-04-12
太陽光発電や結晶中の光導電効果。1995年2月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 結晶
USE 光起電力効果

リー・ヤン理論
UF サラム仮説
UF ヤン・リー分布
RT ベータ崩壊
RT ｐ不変性

リー群
BT1 対称群
NT1 デ・ジッターグループ
NT1 ポアンカレ群
NT2 ローレンツ群
NT1 階位付リー群
NT1 等角グループ
NT1 反ドジッター群
NT1 ｏ群
NT1 ｓｌ群
NT1 ｓｏ群
NT2 ｓｏ（１０）群
NT2 ｓｏ（１２）群
NT2 ｓｏ（２）群
NT2 ｓｏ（３）群
NT2 ｓｏ（４）群
NT2 ｓｏ（５）群
NT2 ｓｏ（６）群
NT2 ｓｏ（８）群
NT1 ｓｐ群
NT1 ｓｕ群
NT2 ｓｕ（２）群
NT2 ｓｕ（３）群
NT2 ｓｕ（４）群
NT2 ｓｕ（５）群
NT2 ｓｕ（６）群
NT2 ｓｕ（７）群
NT2 ｓｕ（８）群
NT2 ｓｕ（９）群
NT1 ｓｗ群
NT1 ｕ群
NT2 ｕ（１）群
NT2 ｕ（１２）群
NT2 ｕ（２）群
NT2 ｕ（３）群
NT2 ｕ（４）群
NT2 ｕ（５）群
NT2 ｕ（６）群
RT 格子場の理論

リー代数
INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-12-20
USE 階位付リー群

リー模型
*BT1 粒子模型

リウビルの定理
RT 位相空間
RT 統計力学

リウビル方程式
ETDE: 2002-03-28
USE ボルツマン・ブラソフ方程式

リウマチ性疾患（RHEUMATIC DISEASES）
1999-09-20
UF リウマチ性疾患（rheumatoid diseases）
UF 関節炎
BT1 疾病
NT1 脊椎炎
RT 関節
RT 骨格疾患
RT 骨組織

リウマチ性疾患（rheumatoid diseases）
USE リウマチ性疾患（rheumatic diseases）

リオブランコオイルシェールプロジェクト
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-11
UF ｃ－ａ地域プロトタイプオイルシェール計画
RT オイルシェール
RT コロラド州

リオブランコ実験
*BT1 トグル作戦
BT1 プラウシェア作戦
RT 天然ガス

リオメーター
BT1 測定器

リオ・グランデ川
INIS: 1992-06-04; ETDE: 1980-09-04
*BT1 川
RT コロラド州
RT テキサス州
RT ニューメキシコ州
RT メキシコ合衆国

リオ・グランデ裂け目
INIS: 1992-06-16; ETDE: 1976-08-24
RT コロラド州
RT ニューメキシコ州
RT 地溝帯

リオ原子力工学研究所炉
1993-11-08
USE ｒｉｅｎ－１号炉

リオ宣言
2000-01-03
環境と開発に関するリオデジャネイロ宣言。
*BT1 多国間協定
RT 温室効果
RT 環境影響
RT 環境政策

RT 環境保護
RT 気候変動
RT 排出税
RT 排出量取引

リカッチ方程式
*BT1 微分方程式

リガーゼ
酵素番号6.
UF *シンテターゼ*
*BT1 酵素
RT 生合成
RT 配位子
RT 複合体

リグニン
*BT1 多糖類
RT キシラン
RT バイオマス
RT ヘミセルロース
RT ポリアセタール
RT 樹皮
RT 脱リグニン
RT 配糖体
RT 木材

リグロイン
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-12-16
ペンタンとヘキサンを主成分とする、２０℃から１３５℃の範囲で沸騰する石油ナフサ留分のどれか。
UF *ベンジン*
UF *石油エーテル*
*BT1 ナフサ
BT1 石油製品

リケッチア
BT1 微生物
RT チフス
RT リケッチア感染症
RT 昆虫

リケッチア感染症
INIS: 1982-12-08; ETDE: 1981-01-12
*BT1 感染症
NT1 チフス
RT リケッチア
RT 移植片対宿主病

リケニホルミス菌
INIS: 1993-07-13; ETDE: 1986-01-14
*BT1 バチルス属
RT 微生物利用ｅｏｒ（石油増進回収法）

リサイクル（核燃料）
USE 核燃料サイクル

リショルム・エンジン
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-07-20
USE ヘリカル回転式スクリューエキスパンダ

リション模型
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-10-10
1995 年1月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 合成模型

リジン
UF *ジアミノカプロン酸*
*BT1 アミノ酸

リス
1996-11-13
*BT1 げっ歯動物（齧歯動物）

リスク
USE 災害

リスク解析
INIS: 1985-07-19; ETDE: 1978-04-27
1985 年8月まで有効なディスクリプタであった。
USE リスク評価

リスク評価
INIS: 1985-07-19; ETDE: 1977-09-19
1985 年8月まで、RISK ANALYSIS がこの概念を表現するために使用された。
UF *リスク解析*
UF *確率論的安全評価*
UF *決定論的安全評価*
RT エネルギー源開発
RT ソースターム
RT 安全域
RT 安全解析
RT 核燃料サイクル
RT 確率
RT 確率論的評価
RT 決定論的評価
RT 原子力発電所
RT 災害
RT 信頼性
RT 地震活動度
RT 認可規則
RT 燃料再処理工場
RT 放射性廃棄物管理
RT ａｌａｒａ（合理的に達成可能な限り低く）
RT ｍｔｏ（人間・技術・組織）モデル

リゼルギン酸
*BT1 アルカロイド
*BT1 インドール
*BT1 複素環酸

リソソーム
1999-04-20
RT ゴルジ複合体
RT 亜細胞分布

リソタイプ
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-05-03
RT マセラル
RT 岩石学
RT 石炭

リソチーム
酵素番号3.2.1.17.
*BT1 ｏ－グリコシル加水分解酵素
RT ムコ蛋白
RT 多糖類

リゾプテリン
USE 葉酸

リソ研究所
INIS: 1977-03-14; ETDE: 1977-06-03
1978 年初頭に、RISOE NATIONAL LABORATORY と名称変更された。以後、RISOE NATIONAL LABORATORY がこの概念を表現するために使用された。
UF *研究所リソ*
*BT1 リソ国立研究所

リソ国立研究所
INIS: 1978-04-21; ETDE: 1978-07-06
2012 年1月1日に独立機関としての運営を停止。1978 年まで、RISOE RESEARCH ESTABLISHMENT として知られていた。このディスクリプタは1978 年から 2011 年までの期間に関連する論文に限り使用すること。1978 年まで、RISOE RESEARCH ESTABLISHMENT がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 デンマークの機関
NT1 リソ研究所

リチウム
*BT1 アルカリ金属

リチウム 10
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 リチウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 軽い核

リチウム 11
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 リチウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 軽い核
RT リチウム 11 ビーム

リチウム 11 ターゲット
INIS: 1998-01-27; ETDE: 1998-02-24
BT1 ターゲット

リチウム 11 ビーム
2014-04-25
*BT1 放射性イオンビーム
RT リチウム 11

リチウム 11 反応
INIS: 1990-01-30; ETDE: 1990-02-13
*BT1 重イオン反応

リチウム 12
1992-09-22
*BT1 リチウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 軽い核

リチウム 13
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 リチウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 軽い核

リチウム 3
*BT1 リチウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 軽い核

リチウム 4
*BT1 リチウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 軽い核

リチウム 5
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 リチウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 軽い核

リチウム 6
*BT1 リチウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 軽い核
RT リチウム 6 ビーム
RT リチウム 6 反応

リチウム 6 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

リチウム 6 ビーム
*BT1 イオンビーム
RT リチウム 6

リチウム 6 反応
*BT1 重イオン反応
RT リチウム 6

リチウム 7
*BT1 リチウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 軽い核
RT リチウム 7 ビーム
RT リチウム 7 反応

リチウム 7 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

リチウム 7 ビーム
*BT1 イオンビーム
RT リチウム 7

リチウム 7 反応
*BT1 重イオン反応
RT リチウム 7

リチウム 8
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 リチウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 軽い核
RT リチウム 8 ビーム

リチウム 8 ターゲット
INIS: 1991-10-22; ETDE: 1991-11-26
BT1 ターゲット

リチウム 8 ビーム
2014-04-25
*BT1 放射性イオンビーム
RT リチウム 8

リチウム 8 反応
INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-10-23
*BT1 重イオン反応

リチウム 9
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 リチウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 軽い核

リチウム 9 ターゲット
INIS: 1976-03-17; ETDE: 1976-07-12
BT1 ターゲット

リチウム 9 反応
INIS: 1991-03-22; ETDE: 1991-04-09
*BT1 重イオン反応

リチウムイオン
*BT1 イオン

リチウムイオン電池
2015-03-13
*BT1 蓄電池

リチウムウラン酸塩
INIS: 1975-11-27; ETDE: 1975-08-19
*BT1 ウラン酸塩
*BT1 リチウム化合物

リチウムカーバイド
*BT1 カーバイド
*BT1 リチウム化合物

リチウムドリフト型ジャンクション検出器
*BT1 リチウムドリフト型検出器
*BT1 接合検出器

リチウムドリフト型シリコン検出器
UF シリコン (リチウム) 検出器
*BT1 リチウムドリフト型検出器
*BT1 ｓｉ半導体検出器

リチウムドリフト型検出器
*BT1 半導体検出器
NT1 リチウムドリフト型ジャンクション検出器
NT1 リチウムドリフト型シリコン検出器
NT1 リチウムドリフト型ｇｅ検出器

リチウムドリフト型ＧＥ検出器
UF ｇｅ（リチウム）検知器
*BT1 ゲルマニウム半導体検出器
*BT1 リチウムドリフト型検出器

リチウムホウ化物
*BT1 ホウ化物
*BT1 リチウム化合物

リチウムポリマー電池
2008-07-04
高分子のイオン伝導性電解質を使用したリチウム電池。
*BT1 金属・非金属蓄電池

リチウム・水・空気蓄電池
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-01-07
*BT1 金属ガス蓄電池

リチウム・銅塩化物蓄電池
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-22
*BT1 金属・非金属蓄電池

リチウム・硫黄電池
1993-01-28
*BT1 金属・非金属蓄電池

リチウム塩素蓄電池
2000-04-12
*BT1 金属ガス蓄電池

リチウム化合物
1997-06-17
BT1 アルカリ金属化合物
NT1 ケイ化リチウム
NT1 ケイ酸リチウム
NT1 セレン化リチウム
NT1 タングステン酸リチウム
NT1 チタン酸リチウム
NT1 テルル化リチウム
NT1 ハロゲン化リチウム
NT2 フッ化リチウム
NT2 ヨウ化リチウム
NT2 塩化リチウム
NT2 臭化リチウム
NT1 ヒ化リチウム
NT1 リチウムウラン酸塩
NT1 リチウムカーバイド
NT1 リチウムホウ化物
NT1 リチウム硫化物
NT1 リン化リチウム
NT1 リン酸リチウム
NT1 過塩素酸リチウム
NT1 酸化リチウム
NT1 硝酸リチウム
NT1 水酸化リチウム
NT1 水素化リチウム
NT2 三重水素化リチウム
NT2 重水素化リチウム
NT1 炭酸リチウム
NT1 窒化リチウム
NT1 硫酸リチウム

リチウム基合金
*BT1 リチウム合金

リチウム合金
１％以上のリチウム（Ｌｉ）を含む合金。
BT1 合金
NT1 リチウム基合金
NT1 リチウム添加合金

リチウム添加合金
１％未満のリチウム（Ｌｉ）を含む合金はここに含まれる。
*BT1 リチウム合金

リチウム同位体
1999-07-16
BT1 同位体
NT1 リチウム 10
NT1 リチウム 11
NT1 リチウム 12
NT1 リチウム 13
NT1 リチウム 3
NT1 リチウム 4
NT1 リチウム 5
NT1 リチウム 6
NT1 リチウム 7
NT1 リチウム 8
NT1 リチウム 9

リチウム複合物
*BT1 アルカリ金属錯体

リチウム硫化物
*BT1 リチウム化合物
*BT1 硫化物

リチウム冷却型原子炉実験
2000-04-12
USE リチウム冷却炉
USE 実験炉

リチウム冷却炉
1976-05-07
UF リチウム冷却型原子炉実験
UF ｌｃｒｅ（リチウム冷却型原子炉実験）炉
*BT1 液体金属冷却炉

リチャードソン・ダッシュマン方程式
USE リチャードソン方程式

リチャードソン数
BT1 無次元数
RT せん断
RT 対流
RT 二相流
RT 乱流

リチャードソン方程式
UF リチャードソン・ダッシュマン方程式
BT1 方程式
RT 熱電子学

リッチー・エルドリッチ理論
2000-04-12
1996 年 8 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SEE 摂動論

リッチテンソル
BT1 テンソル
RT リーマン空間

リッチランド
INIS: 1999-03-03; ETDE: 1979-03-05
*BT1 ワシントン州
BT1 市街地

リッチランドパワープルトニウム生産炉
INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-05-11
USE ｎ炉

リッチランド物理定数試験炉
1993-11-09
USE ｐｃｔｒ炉（物理定数試験用原子炉）

リッチランドｎｐｒ炉
USE ｎ炉

リッチランドｆｆｔｆ（高速中性子束試験装置）炉
USE ｆｆｔｆ（高速中性子束試験装置）炉

リッツ・レイリー法
USE リッツ法

リッツ変化法
USE リッツ法

リッツ法
UF リッツ・レイリー法
UF リッツ変化法
UF レイリー・リッツ法
BT1 計算法
RT 変分法

リップマン・シュウィンガー方程式
*BT1 積分方程式
RT シュヴィンガー変分法
RT ファデーエフ方程式
RT ブランケンベックラー・シュガー方程式
RT 準ポテンシャル方程式
RT 量子力学

リトアニアの機関
INIS: 1999-07-14; ETDE: 1999-08-30
BT1 国家機関

リトアニア共和国
INIS: 1997-08-20; ETDE: 1993-01-28
1993 年 1 月まで、USSR がこの概念を表現するために使用された。
SF ソヴィエト連邦
SF ソビエト社会主義共和国連邦
SF ｕｓｓｒ
*BT1 東欧

リトルテネシー川
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-05-18
*BT1 川
RT テネシー渓谷開発公社
RT テネシー渓谷地域
RT テネシー州
RT 水力発電所

リトルボーイ
INIS: 2000-05-30; ETDE: 1984-11-29
日本の広島上空で炸裂した原爆の名称。
*BT1 核兵器
RT 核爆発
RT 原子爆弾生存者
RT 広島
RT 大気圏内核実験

リド炉
UF ｕｋａｅａ－リド炉
*BT1 プール型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

リニアコライダー
INIS: 1993-08-02; ETDE: 1987-12-15
*BT1 線形加速器
NT1 コンパクトリニアコライダー
NT1 スタンフォードリニアコライダー
NT1 テスラリニアコライダー
NT1 国際リニアコライダー
RT 衝突ビーム

リノール酸
*BT1 モノカルボン酸

リノレン酸
*BT1 モノカルボン酸

リバモリウム
2013-06-05
2013 年 6 月までは元素 116 がこの元素を表現するために使用された。
UF ウンウンヘキシウム
UF エカポロニウム
UF 元素 116
*BT1 超アクチニド元素

リバモリウム 290
2014-03-28
2013 年 6 月まで、ELEMENT 116 290 がこの概念を表現するために使用された。
UF 元素 116 290
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 リバモリウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核

リバモリウム 291
2014-03-28
2013 年 6 月まで、ELEMENT 116 291 がこの概念を表現するために使用された。
UF 元素 116 291
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 リバモリウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核

リバモリウム 292
2014-03-28
2013 年 6 月まで、ELEMENT 116 292 がこの概念を表現するために使用された。
UF 元素 116 292
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 リバモリウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核

リバモリウム 293
2014-03-28
2013 年 6 月まで、ELEMENT 116 293 がこの概念を表現するために使用された。
UF 元素 116 293
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 リバモリウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核

リバモリウムイオン
2018-01-24
*BT1 イオン

リバモリウム同位体
2014-03-28
2013 年 6 月まで、ELEMENT 116 ISOTOPES がこの概念を表現するために使用された。
UF 元素 116 同位体
BT1 同位体
NT1 リバモリウム 290
NT1 リバモリウム 291
NT1 リバモリウム 292
NT1 リバモリウム 293

リバースせん断
INIS: 1999-07-26; ETDE: 1999-09-03
RT せん断
RT 回転変換

リパーゼ
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-12
酵素番号 3.1.1.3.。1981 年 1 月から 1990 年 1 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE リパーゼ類

リパーゼ類

1981年1月から1990年1月まで、ＥＴＤＥの無効なディスクリプタであった。その間は、LIPASEがＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
UF　リパーゼ
*BT1 カルボキシルエステラーゼ

リバーベンドー１号炉

エンタジー・オペレーション社、セント・フランシスビル、ルイジアナ州、米国。
*BT1 沸騰水型原子炉

リバーベンドー２号炉

ガルフ・ステーツ・ユーティリティ社、セント・フランシスビル、ルイジアナ州、米国。1975年の建設開始後1984年にキャンセル。
*BT1 沸騰水型原子炉

リバーモアプール型原子炉
USE　ｌｐｔｒ炉

リビア
1997-01-06
1997年1月まで有効なディスクリプタであった。
USE　大リビア・アラブ社会主義人民ジャマーヒリーヤ国

リビアｉｒｔ－１号炉
2005-01-24
USE　ｉｒｔ－１リビア炉

リピオドール

BT1　造影剤
*BT1 油
*BT1 有機ヨウ素化合物

リヒテンベルグプロセス
2000-04-12
1995年1月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　石炭ガス化

リヒテンベルグ合金

2000-04-12
*BT1 スズ合金
*BT1 ビスマス基合金
*BT1 鉛合金

リヒテンベルグ図形

RT　コロナ放電
RT　絶縁破壊
RT　誘電材料

リプチニット
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1987-07-24
USE　エクジニット

リフト
2006-08-23
USE　エレベーター

リフトサイクル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-12
発電用水車を回転させるように移動された水の位置エネルギーを増加させる揚水プロセスを利用したオープン・パワーサイクル。
UF　泡リフトサイクル
UF　ｏｔｅｃリフトサイクル
UF　ｏｔｅｃ泡リフトサイクル
SF　ベックサイクル
BT1　熱力学サイクル
NT1　ミスト・リフトサイクル
RT　海洋温度差発電所
RT　開放サイクル系

リフラクタロイ
1997-01-28
1996年10月まで有効なディスクリプタであった。
USE　クロム合金
USE　ニッケル合金
USE　モリブデン合金
USE　鉄合金

リブロース

*BT1 ケトン
*BT1 ペントース

リブロース二リン酸カルボキシラーゼ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-10-25
*BT1 カルボキシ・リアーゼ
RT　光合成
RT　炭素循環
RT　二酸化炭素固定
RT　葉緑体

リベット
USE　留め金具

リベット留め
USE　締め具

リベリア共和国

BT1　アフリカ
BT1　発展途上国

リベリン

INIS: 1983-02-03; ETDE: 1983-03-07
UF　放出ホルモン
UF　放出要素
*BT1 脳下垂体ホルモン
NT1　ｌｈ－ｒｈ（黄体形成ホルモン・放出ホルモン）

リボシド

NT1　ヌクレオシド
NT2　アデノシン
NT2　イノシン
NT2　ウリジン
NT2　グアノシン
NT2　シチジン
NT2　チミジン
NT3　フッ化チミジン
NT2　デオキシウリジン
NT2　デオキシシチジン
NT2　ヨウ素デオキシウリジン
NT2　ｂｕｄｒ（ブロモデオキシウリジン）
NT2　ｆｕｄｒ（フルオロデオキシウリジン）
RT　デオキシリボース
RT　ペントース
RT　核酸

リポソーム

INIS: 1980-02-26; ETDE: 1979-07-18
細胞膜の脂質二重膜を模して、一つの分子上に親水性部分と疎水性部分とを持たせた分子から作られる複合体。細胞と融合させて内部の分子を細胞内に導入する実験に利用される。
UF　多重膜脂質小嚢
RT　化学療法
RT　細胞質
RT　細胞成分
RT　脂質
RT　担体

リボゾーム

1999-04-20
BT1　細胞成分
NT1　ミクロソーム
RT　コドン
RT　リボゾームリボ核酸
RT　亜細胞分布
RT　ｒｎａ（リボ核酸）

リボゾームリボ核酸

INIS: 1990-04-19; ETDE: 1985-11-19
UF　ｒ－リボ核酸
*BT1 ｒｎａ（リボ核酸）
RT　リボゾーム
RT　核小体

リポタンパク質

UF　プロテオリピド
*BT1 タンパク質
*BT1 脂質
NT1　アポリポ蛋白質
NT1　ミエリン
RT　膜タンパク質

リボヌクレアーゼ
USE　リボ核酸アーゼ

リボフラビン

UF　ビタミンｂ２
*BT1 ビタミンｂ群
RT　リボース

リボンからシート結晶成長法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-07-18
BT1　結晶成長法
RT　シート
RT　リボンからリボン結晶成長法

リボンからリボン結晶成長法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-02-11
多結晶リボンが予熱された領域に供給され、溶融し、再結晶化するフロートゾーン結晶成長法。
UF　ｒｔｒ（リボンからリボン結晶成長）法
BT1　結晶成長法
RT　シート
RT　リボンからシート結晶成長法
RT　結晶成長
RT　帯域融解

リボース

*BT1 アルデヒド
*BT1 ペントース
RT　リボフラビン

リボ核酸
USE　ｒｎａ（リボ核酸）

リボ核酸アーゼ

1995-01-10
酵素番号3.1.4.22と酵素番号3.1.4.34.
UF　ヌクレアーゼ（リボヌクレアーゼ）

UF リボヌクレアーゼ
*BT1 ヌクレアーゼ
RT ｒｎａプロセッシング

リポ酸（α）
USE チオクト酸

リポ多糖類
*BT1 脂質
*BT1 多糖類

リミッタ
UF 隔膜（核融合装置）
UF 絶縁リミタ
NT1 強制冷却方式リミタ
RT ピンチ効果
RT ピンチ装置
RT プラズマ診断
RT プラズマ不純物
RT プラズマ閉込め
RT 熱核装置

リミッター回路
BT1 電子回路

リミットサイクル
1994-02-28
ある吸引域において他のすべての解曲線に傾向があるような力学問題の周期解。
BT1 アトラクター
RT ハミルトン関数
RT リアプノフ方法
RT 位相空間
RT 運動方程式
RT 化学反応速度論
RT 軌跡
RT 軌道
RT 動力学
RT 非線形問題
RT 非平衡プラズマ
RT 微分方程式

リムナンテス
INIS: 1991-12-16; ETDE: 1982-03-11
UF リムナンテス　アルバ
*BT1 ハーブ
*BT1 双子葉植物綱
RT 潤滑油
RT 炭化水素

リムナンテス　アルバ
INIS: 1991-12-16; ETDE: 1982-03-11
USE リムナンテス

リメリック－１号炉
エクセロン原子力発電会社、リメリック、ペンシルバニア州、米国。
UF フィラデルフィア電力炉－１号炉
*BT1 沸騰水型原子炉

リメリック－２号炉
エクセロン原子力発電会社、リメリック、ペンシルバニア州、米国。
UF フィラデルフィア電力炉－２号炉
*BT1 沸騰水型原子炉

リャプノフ法
INIS: 1976-09-06; ETDE: 1976-11-01
USE リアプノフ方法

リュードベリ・クライン・リース法
UF ｒｋｒ（リュードベリ・クライン・リース）法
BT1 計算法
RT スペクトル
RT 振動状態
RT 電子構造

リュードベリ状態
1981-04-03
1981 年4 月まで、RYDBERG CORRECTION がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
*BT1 励起状態
RT リュードベリ補正
RT 電子構造

リュードベリ定数
1997 年3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 普遍定数

リュードベリ補正
BT1 補正
RT エネルギースペクトル
RT エネルギー準位
RT バルマー線
RT リュードベリ状態

リュードベリ方程式
BT1 方程式

リュブリャナトリガマークii型炉
INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-03-28
USE トリガー２型リュブリャナ炉

リョクトウ
INIS: 1992-05-05; ETDE: 1993-01-20
UF ササゲ
UF ヤエナリの木
*BT1 マメ科
RT ヤエナリ

リン
*BT1 非金属元素

リン 21
*BT1 リン同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 軽い核

リン 24
INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-05-01
*BT1 リン同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 軽い核

リン 25
2002-02-27
*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
*BT1 リン同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 軽い核

リン 26
INIS: 1983-09-01; ETDE: 1983-04-28
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 リン同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 軽い核

リン 27
1986-04-02
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 リン同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 軽い核

リン 28
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 リン同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 軽い核

リン 29
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 リン同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 軽い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

リン 30
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 リン同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 軽い核
*BT1 分寿命放射性同位体

リン 30 ターゲット
INIS: 1992-09-23; ETDE: 1984-11-29
BT1 ターゲット

リン 31
*BT1 リン同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 軽い核

リン 31 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

リン 31 ビーム
1983-09-01
*BT1 イオンビーム

リン 31 反応
INIS: 1978-04-21; ETDE: 1978-07-06
*BT1 重イオン反応

リン 32
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 リン同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 軽い核
*BT1 日寿命放射性同位体

リン 32 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

リン 33
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 リン同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 軽い核
*BT1 日寿命放射性同位体

リン 34
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 リン同位体
*BT1 奇奇核

*BT1 軽い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

リン 35
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 リン同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 軽い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

リン 36
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 リン同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 軽い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

リン 37
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 リン同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 軽い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

リン 38
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 リン同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 軽い核

リン 39
INIS: 1977-10-17; ETDE: 1977-08-09
*BT1 リン同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 軽い核

リン 40
INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-10-23
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 リン同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 軽い核

リン 41
INIS: 1980-07-24; ETDE: 1980-02-11
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 リン同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核

リン 42
INIS: 1980-07-24; ETDE: 1980-02-11
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 リン同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核

リン 43
INIS: 1989-09-14; ETDE: 1989-10-16
*BT1 リン同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核

リン 44
INIS: 1989-09-14; ETDE: 1989-10-16
*BT1 リン同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核

リン 45
INIS: 1990-04-19; ETDE: 1990-05-16
*BT1 リン同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核

リン 46
INIS: 1990-04-19; ETDE: 1990-11-20
*BT1 リン同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核

リンイオン
*BT1 イオン

リンウォルフラム酸
USE タングストリン酸

リンウラニル石
1996-07-08
1996 年 6 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ウラン鉱物
USE リン酸塩鉱物

リング
RT トーラス
RT 型
RT 配置

リングオーブン法
2000-04-12
元素の定性的検出のため、濾紙円盤に一滴の溶質の濃度。1995 年 1 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SEE 化学分析

リングハルス－１号炉
リングハルス、ヴァールベリ、スウェーデン。
*BT1 沸騰水型原子炉

リングハルス－２号炉
リングハルス、ヴァールベリ、スウェーデン。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

リングハルス－３号炉
リングハルス、ヴァールベリ、スウェーデン。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

リングハルス－４号炉
INIS: 1982-10-28; ETDE: 1982-11-30
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

リングループトランスフェラーゼ
INIS: 1986-12-03; ETDE: 1981-01-30
酵素番号 2.7.
*BT1 トランスフェラーゼ
NT1 ヌクレオチジルトランスフェラーゼ
NT2 ポリメラーゼ
NT3 ｄｎａポリメラーゼ
NT3 ｒｎａポリメラーゼ
NT1 リン酸転移酵素
NT2 ヘキソキナーゼ

リングレーザー
INIS: 1992-08-18; ETDE: 1982-06-07
BT1 レーザー

リング（蓄積）
USE 蓄積リング

リンゲン KWL 炉
エムスラント、ドイツ連邦。1977 年 1 月に恒久的シャットダウン。
UF *原子力発電所リンゲン*
UF *ｋｗｌ（リンゲン）炉*
*BT1 沸騰水型原子炉

りんご
*BT1 果実
RT バラ科
RT ヒメハマキ
RT 果樹

リンゴ酸
UF *ヒドロキシコハク酸*
*BT1 ヒドロキシ酸

リンタングステン酸
USE タングストリン酸

リンタンパク質
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1987-04-24
補欠分子族としてリン酸を持つタンパク質。
*BT1 タンパク質
RT シクラーゼ
RT リン酸転移酵素
RT 翻訳後修飾

リンチバーグプール炉
2000-04-12
USE ｌｐｒ炉

リンデン（殺虫剤除草剤）
INIS: 1976-05-07; ETDE: 1976-08-04
UF *ガンマヘクサクロロヘキサン*
UF *ガンマ六塩化ベンゼン*
*BT1 塩素化脂環式炭化水素
*BT1 殺虫剤

リンドツク石
2000-04-12
*BT1 トリウム鉱物
*BT1 酸化鉱物
RT 酸化トリウム
RT 酸化ニオブ

リンパ
*BT1 体液
RT リンパ系

リンバリウムウラン石
1997-01-28
1996 年 10 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ウラン鉱物
USE リン酸塩鉱物

リンパ芽球腫
USE リンパ腫

リンパ管
UF *胸管*
BT1 リンパ系
RT リンパ節
RT 血管腫
RT 静脈

リンパ球
UF *類リンパ球*
*BT1 結合組織細胞

*BT1 白血球
RT コンカナバリン a
RT ナチュラルキラー細胞
RT リンパ球減少（症）
RT リンパ系
RT リンパ腫
RT リンホカイン
RT 胸腺
RT 形質細胞
RT 植物性赤血球凝集素
RT 組織適合抗原
RT 放射線症候群
RT 免疫
RT 免疫系疾患
RT 融合細胞

リンパ球減少（症）

*BT1 白血球減少（症）
RT リンパ球

リンパ球生成

USE 白血球生成

リンパ系

UF *ファブリキウス嚢*
UF *へん桃腺（扁桃腺）*
UF *虫垂*
NT1 リンパ管
NT1 リンパ節
NT1 胸腺
RT ひ臓摘出（脾臓摘出）
RT ひ臓（脾臓）
RT リンパ
RT リンパ球
RT リンパ腫
RT 器官
RT 細網内皮系
RT 循環器系
RT 肺
RT 白血病
RT 放射線症候群

リンパ腫

UF *リンパ芽球腫*
UF *リンパ肉芽腫*
*BT1 腫瘍
*BT1 免疫系疾患
NT1 ホジキン病
NT1 リンパ肉腫
RT リンパ球
RT リンパ系

リンパ節

BT1 リンパ系
RT リンパ管
RT 細網内皮系
RT 免疫系疾患

リンパ肉芽腫

USE リンパ腫

リンパ肉芽腫症

USE ホジキン病

リンパ肉腫

*BT1 リンパ腫
*BT1 肉腫

リンホカイン

INIS: 1999-09-08; ETDE: 1981-01-09
マイトジェンの抗原によって刺激されたリンパ球から放出される生物学的に活性な分子。
UF *インターロイキン*
UF *サイトカイン*
*BT1 成長因子
NT1 インターフェロン
RT リンパ球
RT 補体
RT 免疫

リンモリブデン酸

1980-05-14
USE モリブドリン酸

リン化アルミニウム

INIS: 1983-02-03; ETDE: 1980-02-11
BT1 アルミニウム化合物
*BT1 リン化物

リン化インジウム

BT1 インジウム化合物
*BT1 リン化物

リン化インジウム太陽電池

INIS: 1992-05-28; ETDE: 1978-12-11
*BT1 太陽電池

リン化ウラン

*BT1 ウラン化合物
*BT1 リン化物

リン化オスミウム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-06-14
*BT1 オスミウム化合物
*BT1 リン化物

リン化カドミウム

INIS: 1977-01-25; ETDE: 1975-09-11
BT1 カドミウム化合物
*BT1 リン化物

リン化ガドリニウム

INIS: 1979-02-21; ETDE: 1976-08-25
*BT1 ガドリニウム化合物
*BT1 リン化物

リン化カリウム

INIS: 1991-09-16; ETDE: 1984-12-26
*BT1 カリウム化合物
*BT1 リン化物

リン化ガリウム

BT1 ガリウム化合物
*BT1 リン化物

リン化ガリウム太陽電池

2000-04-12
*BT1 太陽電池

リン化ケイ素

INIS: 1978-04-21; ETDE: 1978-07-06
BT1 ケイ素化合物
*BT1 リン化物

リン化ゲルマニウム

INIS: 1978-07-03; ETDE: 1975-11-28
BT1 ゲルマニウム化合物
*BT1 リン化物

リン化コバルト

INIS: 1977-07-05; ETDE: 1975-09-11
*BT1 コバルト化合物
*BT1 リン化物

リン化サマリウム

INIS: 1979-04-27; ETDE: 1979-05-25
*BT1 サマリウム化合物
*BT1 リン化物

リン化ジスプロシウム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-04-12
*BT1 ジスプロシウム化合物
*BT1 リン化物

リン化ジルコニウム

*BT1 ジルコニウム化合物
*BT1 リン化物

リン化スカンジウム

INIS: 1981-02-27; ETDE: 1980-10-07
*BT1 スカンジウム化合物
*BT1 リン化物

リン化スズ

INIS: 1977-01-25; ETDE: 1975-11-11
BT1 スズ化合物
*BT1 リン化物

リン化セリウム

INIS: 1978-07-17; ETDE: 1976-12-15
*BT1 セリウム化合物
*BT1 リン化物

リン化タングステン

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1976-07-07
*BT1 タングステン化合物
*BT1 リン化物

リン化タンタル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-09-14
*BT1 タンタル化合物
*BT1 リン化物

リン化チタン

INIS: 1991-09-16; ETDE: 1985-12-13
*BT1 チタン化合物
*BT1 リン化物

リン化テルビウム

INIS: 1977-01-25; ETDE: 1976-08-04
*BT1 テルビウム化合物
*BT1 リン化物

リン化トリウム

*BT1 トリウム化合物
*BT1 リン化物

リン化ナトリウム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-12-26
1993 年 1 月から 2007 年 11 月まで、SODIUM COMPOUNDS および PHOSPHIDES がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 ナトリウム化合物
*BT1 リン化物

リン化ニオブ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-09-14
*BT1 ニオブ化合物
*BT1 リン化物

リン化ニッケル
INIS: 1976-01-27; ETDE: 1975-10-01
*BT1 ニッケル化合物
*BT1 リン化物

リン化ハフニウム
INIS: 1991-09-16; ETDE: 1979-02-23
*BT1 ハフニウム化合物
*BT1 リン化物

リン化プルトニウム
*BT1 プルトニウム化合物
*BT1 リン化物

リン化ベリリウム
INIS: 1996-07-16; ETDE: 1977-06-02
1996 年 7 月から 2007 年 11 月まで、BERYLLIUM COMPOUNDS および PHOSPHIDES がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 ベリリウム化合物
*BT1 リン化物

リン化ホウ素
INIS: 1978-07-03; ETDE: 1976-03-11
BT1 ホウ素化合物
*BT1 リン化物

リン化ホルミウム
INIS: 1978-07-03; ETDE: 1977-04-12
*BT1 ホルミウム化合物
*BT1 リン化物

リン化マンガン
INIS: 1980-11-07; ETDE: 1976-03-11
*BT1 マンガン化合物
*BT1 リン化物

リン化モリブデン
INIS: 1978-07-03; ETDE: 1976-07-07
*BT1 モリブデン化合物
*BT1 リン化物

リン化ランタン
INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-10-23
*BT1 ランタン化合物
*BT1 リン化物

リン化リチウム
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-12-26
*BT1 リチウム化合物
*BT1 リン化物

リン化ルテニウム
1978-07-03
*BT1 リン化物
*BT1 ルテニウム化合物

リン化ロジウム
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-07-07
*BT1 リン化物
*BT1 ロジウム化合物

リン化亜鉛
INIS: 1978-04-21; ETDE: 1975-12-16
*BT1 リン化物
BT1 亜鉛化合物

リン化亜鉛太陽電池
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-30
*BT1 太陽電池

リン化合物
NT1 タングステンリン酸塩
NT1 タングストリン酸
NT1 ハロゲン化リン
NT2 フッ化リン
NT2 ヨウ化リン
NT2 塩化リン
NT2 臭化リン
NT1 ピロリン酸塩
NT1 モリブドリン酸
NT1 モリブドリン酸塩
NT1 リン化水素
NT2 トリフェニルホスフィン
NT2 ホスフィンオキシド
NT3 トリオクチルホスフィン酸化物
NT3 トリフェニルホスフィン酸化物
NT3 トリブチルホスフィン酸化物
NT3 ｃｍｐｏ
NT1 リン化物
NT2 アメリシウム リン化物
NT2 イッテルビウムリン化物
NT2 イットリウムリン化物
NT2 エルビウムリン化物
NT2 キュリウムリン化物
NT2 ツリウムリン化物
NT2 ニクロブレーズ 50
NT2 ネプツニウムリン化物
NT2 バナジウムリン化物
NT2 パラジウムリン化物
NT2 バークリウムリン化物
NT2 プラセオジムリン化物
NT2 ユウロピウムリン化物
NT2 リン化アルミニウム
NT2 リン化インジウム
NT2 リン化ウラン
NT2 リン化オスミウム
NT2 リン化カドミウム
NT2 リン化ガドリニウム
NT2 リン化カリウム
NT2 リン化ガリウム
NT2 リン化ケイ素
NT2 リン化ゲルマニウム
NT2 リン化コバルト
NT2 リン化サマリウム
NT2 リン化ジスプロシウム
NT2 リン化ジルコニウム
NT2 リン化スカンジウム
NT2 リン化スズ
NT2 リン化セリウム
NT2 リン化タングステン
NT2 リン化タンタル
NT2 リン化チタン
NT2 リン化テルビウム
NT2 リン化トリウム
NT2 リン化ナトリウム
NT2 リン化ニオブ
NT2 リン化ニッケル
NT2 リン化ハフニウム
NT2 リン化プルトニウム
NT2 リン化ベリリウム
NT2 リン化ホウ素
NT2 リン化ホルミウム
NT2 リン化マンガン
NT2 リン化モリブデン
NT2 リン化ランタン
NT2 リン化リチウム
NT2 リン化ルテニウム
NT2 リン化ロジウム
NT2 リン化亜鉛
NT2 リン化鉄
NT2 リン化銅
NT2 リン化白金
NT1 リン酸
NT1 リン酸塩
NT2 アメリシウムリン酸塩
NT2 ウランリン酸塩
NT2 テクネチウムリン酸塩
NT2 トリウムリン酸塩
NT2 バークリウムリン酸塩
NT2 プロトアクチニウムリン酸塩
NT2 プロメチウムリン酸塩
NT2 リン酸アルミニウム
NT2 リン酸アンモニウム
NT2 リン酸イッテルビウム
NT2 リン酸イットリウム
NT2 リン酸インジウム
NT2 リン酸ウラニル
NT2 リン酸エルビウム
NT2 リン酸カドミウム
NT2 リン酸ガドリニウム
NT2 リン酸カリウム
NT2 リン酸ガリウム
NT2 リン酸カルシウム
NT2 リン酸クロム
NT2 リン酸ケイ素
NT2 リン酸ゲルマニウム
NT2 リン酸コバルト
NT2 リン酸サマリウム
NT2 リン酸ジスプロシウム
NT2 リン酸ジルコニウム
NT2 リン酸スカンジウム
NT2 リン酸スズ
NT2 リン酸ストロンチウム
NT2 リン酸セシウム
NT2 リン酸セリウム
NT2 リン酸タリウム
NT2 リン酸タンタル
NT2 リン酸チタン
NT2 リン酸ツリウム
NT2 リン酸テルビウム
NT2 リン酸ナトリウム
NT2 リン酸ニオブ
NT2 リン酸ニッケル
NT2 リン酸ネオジム
NT2 リン酸ネプツニウム
NT2 リン酸バナジウム
NT2 リン酸ハフニウム
NT2 リン酸バリウム
NT2 リン酸ビスマス
NT2 リン酸プラセオジム
NT2 リン酸プルトニウム
NT2 リン酸ベリリウム
NT2 リン酸ホウ素
NT2 リン酸ホルミウム
NT2 リン酸マグネシウム
NT2 リン酸マンガン
NT2 リン酸モリブデン
NT2 リン酸ユウロピウム
NT2 リン酸ランタン
NT2 リン酸リチウム
NT2 リン酸ルテチウム
NT2 リン酸ルビジウム
NT2 リン酸亜鉛
NT2 リン酸鉛
NT2 リン酸銀
NT2 リン酸水素
NT2 リン酸鉄

NT2 リン酸銅
NT2 過リン酸石灰
NT1 亜リン酸
NT1 酸化リン
NT1 次亜リン酸
NT1 水素化リン
NT1 窒化リン
NT1 硫化リン
RT 有機リン化合物

リン化水素

BT1 リン化合物
NT1 トリフェニルホスフィン
NT1 ホスフィンオキシド
NT2 トリオクチルホスフィン酸化物
NT2 トリフェニルホスフィン酸化物
NT2 トリブチルホスフィン酸化物
NT2 ｃｍｐｏ
RT 水素化リン
RT 農薬
RT 有害生物防除
RT 有機リン化合物

リン化鉄

INIS: 1976-11-08; ETDE: 1975-10-01
*BT1 リン化物
*BT1 鉄化合物

リン化銅

1991-09-16
*BT1 リン化物
*BT1 銅化合物

リン化白金

INIS: 1991-09-16; ETDE: 1977-03-04
*BT1 リン化物
*BT1 白金化合物

リン化物

1997-06-19
BT1 ピニクチド
BT1 リン化合物
NT1 アメリシウム リン化物
NT1 イッテルビウムリン化物
NT1 イットリウムリン化物
NT1 エルビウムリン化物
NT1 キュリウムリン化物
NT1 ツリウムリン化物
NT1 ニクロブレーズ 50
NT1 ネプツニウムリン化物
NT1 バナジウムリン化物
NT1 パラジウムリン化物
NT1 バークリウムリン化物
NT1 プラセオジムリン化物
NT1 ユウロピウムリン化物
NT1 リン化アルミニウム
NT1 リン化インジウム
NT1 リン化ウラン
NT1 リン化オスミウム
NT1 リン化カドミウム
NT1 リン化ガドリニウム
NT1 リン化カリウム
NT1 リン化ガリウム
NT1 リン化ケイ素
NT1 リン化ゲルマニウム
NT1 リン化コバルト
NT1 リン化サマリウム
NT1 リン化ジスプロシウム
NT1 リン化ジルコニウム
NT1 リン化スカンジウム
NT1 リン化スズ
NT1 リン化セリウム
NT1 リン化タングステン
NT1 リン化タンタル
NT1 リン化チタン
NT1 リン化テルビウム
NT1 リン化トリウム
NT1 リン化ナトリウム
NT1 リン化ニオブ
NT1 リン化ニッケル
NT1 リン化ハフニウム
NT1 リン化プルトニウム
NT1 リン化ベリリウム
NT1 リン化ホウ素
NT1 リン化ホルミウム
NT1 リン化マンガン
NT1 リン化モリブデン
NT1 リン化ランタン
NT1 リン化リチウム
NT1 リン化ルテニウム
NT1 リン化ロジウム
NT1 リン化亜鉛
NT1 リン化鉄
NT1 リン化銅
NT1 リン化白金
RT リン添加合金

リン光

*BT1 ルミネッセンス
RT 蛍リン光体
RT 残光

リン鉱

INIS: 1980-05-14; ETDE: 1976-10-13
*BT1 堆積岩
NT1 燐灰岩
RT リン酸カルシウム
RT リン酸塩鉱物
RT 炭酸カルシウム

リン酸

2012 年 8 月まで、hydrogen phosphates がこの概念を表現するために使用された。
BT1 リン化合物
BT1 酸素化合物
*BT1 無機酸
RT タングストリン酸
RT モリブドリン酸
RT リン酸水素

リン酸アルミニウム

1996-06-26
BT1 アルミニウム化合物
*BT1 リン酸塩
RT サブガライト
RT リン酸塩鉱物

リン酸アンモニウム

INIS: 1981-02-27; ETDE: 1978-04-28
BT1 アンモニウム化合物
*BT1 リン酸塩

リン酸イッテルビウム

INIS: 1975-10-23; ETDE: 1975-12-16
*BT1 イッテルビウム化合物
*BT1 リン酸塩

リン酸イットリウム

*BT1 イットリウム化合物
*BT1 リン酸塩
RT ゼノタイム
RT リン酸塩鉱物

リン酸インジウム

INIS: 1978-09-28; ETDE: 1978-10-19
BT1 インジウム化合物
*BT1 リン酸塩

リン酸ウラニル

INIS: 1978-07-31; ETDE: 1978-09-11
*BT1 ウラニル化合物
*BT1 リン酸塩

リン酸エステル

UF *トリ－２－エチルヘキシルリン酸塩*
UF *ｔ２ｅｈｐ（トリ－２－エチルヘキシルリン酸塩）*
*BT1 エステル類
*BT1 有機リン化合物
NT1 フィチン酸
NT1 リン酸ブチル
NT2 ｄｂｐ
NT2 ｍｂｐ（リン酸モノブチル）
NT2 ｔｂｐ（リン酸トリブチル）
NT1 ｈｄｅｈｐ（ビス（２－エチルヘキシル）リン酸）
NT1 ｍｄｐａ（リン酸モノドデシル）
NT1 ｔｃｐ（リン酸トリクレジル）

リン酸エルビウム

INIS: 1986-01-21; ETDE: 1984-03-06
*BT1 エルビウム化合物
*BT1 リン酸塩

リン酸カドミウム

BT1 カドミウム化合物
*BT1 リン酸塩

リン酸ガドリニウム

*BT1 ガドリニウム化合物
*BT1 リン酸塩

リン酸カリウム

*BT1 カリウム化合物
*BT1 リン酸塩

リン酸ガリウム

INIS: 1977-09-15; ETDE: 1975-10-01
BT1 ガリウム化合物
*BT1 リン酸塩

リン酸カルシウム

1996-06-28
UF *カルシウム・ヒドロキシアパタイト*
*BT1 カルシウム化合物
*BT1 リン酸塩
RT リン鉱

リン酸クロム

*BT1 クロム化合物
*BT1 リン酸塩

リン酸ケイ素

BT1 ケイ素化合物
*BT1 リン酸塩

リン酸ゲルマニウム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-10-23
BT1 ゲルマニウム化合物
*BT1 リン酸塩

リン酸コバルト

*BT1 コバルト化合物

*BT1 リン酸塩

リン酸サマリウム
*BT1 サマリウム化合物
*BT1 リン酸塩

リン酸ジスプロシウム
1975-10-23
*BT1 ジスプロシウム化合物
*BT1 リン酸塩

リン酸ジルコニウム
*BT1 ジルコニウム化合物
*BT1 リン酸塩

リン酸スカンジウム
INIS: 1976-09-06; ETDE: 1976-11-01
*BT1 スカンジウム化合物
*BT1 リン酸塩

リン酸スズ
BT1 スズ化合物
*BT1 リン酸塩

リン酸ストロンチウム
*BT1 ストロンチウム化合物
*BT1 リン酸塩

リン酸セシウム
*BT1 セシウム化合物
*BT1 リン酸塩

リン酸セリウム
1996-06-26
*BT1 セリウム化合物
*BT1 リン酸塩
RT リン酸塩鉱物

リン酸タリウム
INIS: 1979-01-18; ETDE: 1979-02-23
BT1 タリウム化合物
*BT1 リン酸塩

リン酸タンタル
1984-01-18
*BT1 タンタル化合物
*BT1 リン酸塩

リン酸チタン
*BT1 チタン化合物
*BT1 リン酸塩

リン酸ツリウム
INIS: 1975-10-23; ETDE: 1975-12-16
*BT1 ツリウム化合物
*BT1 リン酸塩

リン酸テルビウム
*BT1 テルビウム化合物
*BT1 リン酸塩

リン酸トリクレシル
USE ｔｃｐ（リン酸トリクレジル）

リン酸トリブチル
USE ｔｂｐ（リン酸トリブチル）

リン酸ナトリウム
*BT1 ナトリウム化合物
*BT1 リン酸塩

リン酸ニオブ
*BT1 ニオブ化合物
*BT1 リン酸塩

リン酸ニッケル
*BT1 ニッケル化合物
*BT1 リン酸塩

リン酸ネオジム
*BT1 ネオジム化合物
*BT1 リン酸塩

リン酸ネプツニウム
INIS: 1997-01-28; ETDE: 1982-02-23
1996 年 11 月から 2007 年 11 月まで、NEPTUNIUM COMPOUNDS および PHOSPHATES がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 ネプツニウム化合物
*BT1 リン酸塩

リン酸バナジウム
*BT1 バナジウム化合物
*BT1 リン酸塩

リン酸ハフニウム
*BT1 ハフニウム化合物
*BT1 リン酸塩

リン酸バリウム
*BT1 バリウム化合物
*BT1 リン酸塩
RT リン酸塩鉱物

リン酸ビスマス
BT1 ビスマス化合物
*BT1 リン酸塩

リン酸ブチル
*BT1 リン酸エステル
NT1 ｄｂｐ
NT1 ｍｂｐ（リン酸モノブチル）
NT1 ｔｂｐ（リン酸トリブチル）

リン酸プラセオジム
1975-10-23
*BT1 プラセオジム化合物
*BT1 リン酸塩

リン酸プルトニウム
*BT1 プルトニウム化合物
*BT1 リン酸塩

リン酸ベリリウム
*BT1 ベリリウム化合物
*BT1 リン酸塩

リン酸ホウ素
BT1 ホウ素化合物
*BT1 リン酸塩
RT ホウ素燐酸塩ガラス

リン酸ホルミウム
1975-10-23
*BT1 ホルミウム化合物
*BT1 リン酸塩

リン酸マグネシウム
*BT1 マグネシウム化合物
*BT1 リン酸塩
RT リン酸塩鉱物
RT 燐苦土ウラン石

リン酸マンガン
*BT1 マンガン化合物
*BT1 リン酸塩

リン酸モノブチル
INIS: 1988-08-02; ETDE: 1982-10-05
USE ｍｂｐ（リン酸モノブチル）

リン酸モリブデン
*BT1 モリブデン化合物
*BT1 リン酸塩

リン酸ユウロピウム
INIS: 1975-10-23; ETDE: 1975-12-16
*BT1 ユウロピウム化合物
*BT1 リン酸塩

リン酸ランタン
*BT1 ランタン化合物
*BT1 リン酸塩

リン酸リチウム
*BT1 リチウム化合物
*BT1 リン酸塩

リン酸ルテチウム
INIS: 1975-10-23; ETDE: 1975-12-16
*BT1 リン酸塩
*BT1 ルテチウム化合物

リン酸ルビジウム
*BT1 リン酸塩
*BT1 ルビジウム化合物

リン酸亜鉛
*BT1 リン酸塩
BT1 亜鉛化合物

リン酸鉛
1996-07-18
*BT1 リン酸塩
BT1 鉛化合物
RT ダビイド石
RT リン酸塩鉱物

リン酸塩
1997-06-17
塩に限定。 PHOSPHORIC ACID ESTERS をも見よ。
UF *ビホスフェイト*
UF *酸性リン酸塩*
BT1 リン化合物
BT1 酸素化合物
NT1 アメリシウムリン酸塩
NT1 ウランリン酸塩
NT1 テクネチウムリン酸塩
NT1 トリウムリン酸塩
NT1 バークリウムリン酸塩
NT1 プロトアクチニウムリン酸塩
NT1 プロメチウムリン酸塩
NT1 リン酸アルミニウム
NT1 リン酸アンモニウム
NT1 リン酸イッテルビウム
NT1 リン酸イットリウム
NT1 リン酸インジウム
NT1 リン酸ウラニル
NT1 リン酸エルビウム
NT1 リン酸カドミウム
NT1 リン酸ガドリニウム
NT1 リン酸カリウム
NT1 リン酸ガリウム
NT1 リン酸カルシウム
NT1 リン酸クロム
NT1 リン酸ケイ素
NT1 リン酸ゲルマニウム
NT1 リン酸コバルト

NT1 リン酸サマリウム
NT1 リン酸ジスプロシウム
NT1 リン酸ジルコニウム
NT1 リン酸スカンジウム
NT1 リン酸スズ
NT1 リン酸ストロンチウム
NT1 リン酸セシウム
NT1 リン酸セリウム
NT1 リン酸タリウム
NT1 リン酸タンタル
NT1 リン酸チタン
NT1 リン酸ツリウム
NT1 リン酸テルビウム
NT1 リン酸ナトリウム
NT1 リン酸ニオブ
NT1 リン酸ニッケル
NT1 リン酸ネオジム
NT1 リン酸ネプツニウム
NT1 リン酸バナジウム
NT1 リン酸ハフニウム
NT1 リン酸バリウム
NT1 リン酸ビスマス
NT1 リン酸プラセオジム
NT1 リン酸プルトニウム
NT1 リン酸ベリリウム
NT1 リン酸ホウ素
NT1 リン酸ホルミウム
NT1 リン酸マグネシウム
NT1 リン酸マンガン
NT1 リン酸モリブデン
NT1 リン酸ユウロピウム
NT1 リン酸ランタン
NT1 リン酸リチウム
NT1 リン酸ルテチウム
NT1 リン酸ルビジウム
NT1 リン酸亜鉛
NT1 リン酸鉛
NT1 リン酸銀
NT1 リン酸水素
NT1 リン酸鉄
NT1 リン酸銅
NT1 過リン酸石灰
RT モリブドリン酸塩
RT 燐灰岩

リン酸塩

1976-02-05
塩に限定。PHOSPHONIC ACID ESTERS をも見よ。
*BT1 有機リン化合物

リン酸塩ガラス

2000-04-04
主成分として五酸化リンを有するガラス。
BT1 ガラス
RT ホウ素燐酸塩ガラス
RT ｒｐｌ（蛍光）線量計

リン酸塩鉱物

INIS: 1996-11-13; ETDE: 1982-05-12
UF *スティーンストラップ石*
UF *デュモン石*
UF *パーソンス石*
UF *フローレンサイト*
UF *ラーモントバイト*
UF *リンウラニル石*
UF *リンバリウムウラン石*
BT1 鉱物
NT1 ゼノタイム
NT1 トーバーナイト（リン銅ウラン鉱）
NT1 モナズ石
NT1 人形石
NT1 燐灰ウラン石
NT1 燐灰石
NT1 燐苦土ウラン石
RT ウランリン酸塩
RT リン鉱
RT リン酸アルミニウム
RT リン酸イットリウム
RT リン酸セリウム
RT リン酸バリウム
RT リン酸マグネシウム
RT リン酸鉛
RT リン酸銅
RT 燐灰岩

リン酸塩法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-04-12
煙道ガスから二酸化硫黄を吸収するためにリン酸ナトリウム溶液を用いた水性緩衝吸収過程。1994 年 3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 脱硫

リン酸化

BT1 化学反応

リン酸銀

*BT1 リン酸塩
*BT1 銀化合物

リン酸水素

2012 年 7 月まで、PHOSPHORIC ACID がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 リン酸塩
BT1 水素化合物
RT リン酸

リン酸鉄

*BT1 リン酸塩
*BT1 鉄化合物

リン酸転移酵素

1996-11-13
酵素番号 2.7.1 から酵素番号 2.7.6 と酵素番号 2.7.8 から酵素番号 2.7.9.
UF *キナーゼ*
UF *キナーゼ（フォスフォトランスフェラーゼ）*
UF *ストレプチジンキナーゼ*
UF *ホスホリラーゼ*
*BT1 リングループトランスフェラーゼ
NT1 ヘキソキナーゼ
RT リンタンパク質

リン酸銅

*BT1 リン酸塩
*BT1 銅化合物
RT トーバーナイト（リン銅ウラン鉱）
RT リン酸塩鉱物

リン脂質

1996-10-22
UF *セファリン*
UF *リン脂質*
*BT1 エステル類
*BT1 脂質
*BT1 有機リン化合物
NT1 カルジオリピン
NT1 スフィンゴミエリン
NT1 レシチン

リン脂質

USE リン脂質

リン添加合金

BT1 合金
RT リン化物

リン同位体

1999-07-16
BT1 同位体
NT1 リン 21
NT1 リン 24
NT1 リン 25
NT1 リン 26
NT1 リン 27
NT1 リン 28
NT1 リン 29
NT1 リン 30
NT1 リン 31
NT1 リン 32
NT1 リン 33
NT1 リン 34
NT1 リン 35
NT1 リン 36
NT1 リン 37
NT1 リン 38
NT1 リン 39
NT1 リン 40
NT1 リン 41
NT1 リン 42
NT1 リン 43
NT1 リン 44
NT1 リン 45
NT1 リン 46

リン複合物

BT1 複合体

り患率（罹患率）

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-07-06
USE 病気発生

ルイジアナ州

*BT1 ｕｓａ（アメリカ合衆国）
RT ミシシッピー川
RT 米国メキシコ湾岸

ルイスピーク

UF *ルイス効果*
RT 核反応

ルイス塩基

1994-06-27
電子対を与えることができる化学種。
BT1 塩基
RT ルイス酸

ルイス効果

USE ルイスピーク

ルイス酸

1994-06-27
電子対を受け取ることができる化学種。
*BT1 無機酸
RT ブレンステッド酸
RT ルイス塩基

ルイス数

2007-01-08
BT1 無次元数

RT 伝熱
RT 物質移動

ルイス川

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-05-18
*BT1 川
RT ワシントン州
RT 水力発電所

ルーヴァン・カトリック大学アイソクロナス・サイクロトロン

INIS: 1984-01-18; ETDE: 2002-03-28
USE サイクロンサイクロトロン

ルーヴァン・カトリック大学・サイクロトロン

INIS: 1993-11-10; ETDE: 2002-05-11
USE サイクロンサイクロトロン

ルウヴィル可積分性

2018-02-16
BT1 可積分性

ルーカサイティン

2000-04-12
白血球の形成を刺激する血液中の物質。1995 年1月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SEE 血球新生
SEE 白血球

ルーカサイト

USE 白血球

ルーカスプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-04-12
クラウスプラントからの低硫黄煙道ガスは、低い余剰空気で焼却され、三酸化硫黄、酸素、および硫化水素を除去するためにコークスフィルターに通し、そして水性アルカリリン酸溶液での吸収により、二酸化硫黄が取り除かれる。硫黄が回収される。1995 年1月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 脱硫

ルーシー－１号炉

フロリダ・パワー・アンド・ライト社、フォートピアス、フロリダ州、米国。
UF セント・ルーシー－１号炉
UF ハッチンソン島－１号炉
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

ルーシー－２号炉

フロリダ・パワー・アンド・ライト社、フォートピアス、フロリダ州、米国。
UF セント・ルーシー－２号炉
UF ハッチンソン島－２号炉
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

ルーズベルト温泉

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-01-30
*BT1 ユタ州
BT1 ｋｇｒａ（地熱資源存在確認領域）
RT 地熱フィールド

ルーセンス炉

*BT1 圧力管型原子炉
*BT1 二酸化炭素冷却炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉
*BT1 ｈｗｇｃｒ（重水減速ガス冷却）型炉

ルーダーマン・キッテルカップリング

BT1 カップリング

ルーナ宇宙探査機

INIS: 1979-02-21; ETDE: 1979-03-28
*BT1 宇宙船

ルーフボルト

INIS: 1999-05-19; ETDE: 1976-07-07
*BT1 鉱山設備
RT 支持具
RT 地層圧制御

ルーフポンド

INIS: 2000-05-08; ETDE: 1979-02-27
*BT1 ソーラーポンド
*BT1 パッシブ太陽熱暖房システム
*BT1 パッシブ太陽熱冷房システム
RT 屋根

ループ量子重力理論

2014-02-26
*BT1 量子重力
RT スピンネットワーク
RT 一般相対性理論

ループ（冷却）

USE 冷却ループ

ループ（炉内）

USE 炉内ループ

ルーマス・クリーン燃料社石炭プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-10-24
USE 石炭液化

ルーマニアの機関

1999-05-11
BT1 国家機関

ルーマニア（ROMANIA）

UF ルーマニア（rumania）
*BT1 東欧
BT1 発展途上国
RT ドナウ川
RT 黒海
RT 中央計画経済

ルーマニア（rumania）

USE ルーマニア（romania）

ルーマニアｗｗｒ－ｃ炉

USE ｗｗｒ－ｓ－カレスト炉

ルール１００ガス化プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-04-07
ルール100 ガス化装置は、基本的には、高圧操作のための修正を加えたルルギ式のガス化炉である。
*BT1 石炭ガス化

ルクセンブルク大公国

1995-04-03
*BT1 西ヨーロッパ
BT1 先進国
RT ｏｅｃｄ（経済協力開発機構）

ルゴール

UF ルゴール液
RT グリセロール
RT ヨウ化カリウム
RT ヨウ素

ルゴール液

USE ルゴール

ルサイト

*BT1 プラスチック
*BT1 ポリアクリラート
RT ｐｍｍａ（ポリメタクリル酸メチル樹脂）

ルシフェラーゼ

*BT1 オキシダーゼ

ルシフェリン

*BT1 アルブミン

ルジャンドル多項式

*BT1 多項式
RT 球面調和関数法

るつぼ

RT 鋳造
RT 融解
RT 炉

ルテウス球菌

INIS: 1977-10-17; ETDE: 1977-11-10
*BT1 ミクロコッカス属
RT ヌクレアーゼ

ルテチウム

*BT1 希土類

ルテチウム 150

2007-02-15
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 ルテチウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 陽子崩壊放射性同位体

ルテチウム 151

INIS: 1983-09-05; ETDE: 1982-07-27
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 ルテチウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 陽子崩壊放射性同位体

ルテチウム 152

INIS: 1988-10-10; ETDE: 1987-11-24
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 ルテチウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核

ルテチウム 153

INIS: 1986-05-05; ETDE: 1986-07-03
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 ルテチウム同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

ルテチウム 154

1984-11-30
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 ルテチウム同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核

*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ルテチウム 155

INIS: 1976-01-27; ETDE: 1975-09-12
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 ルテチウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

ルテチウム 156

INIS: 1976-11-08; ETDE: 1976-09-14
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 ルテチウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

ルテチウム 157

INIS: 1978-04-21; ETDE: 1978-07-06
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ルテチウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ルテチウム 158

INIS: 1979-12-20; ETDE: 1980-01-24
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ルテチウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ルテチウム 159

INIS: 1980-12-01; ETDE: 1981-01-09
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ルテチウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ルテチウム 160

INIS: 1979-12-20; ETDE: 1980-01-24
*BT1 ルテチウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ルテチウム 161

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 ルテチウム同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ルテチウム 162

INIS: 1976-07-06; ETDE: 1976-04-19
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ルテチウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ルテチウム 163

INIS: 1979-12-20; ETDE: 1980-01-24
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ルテチウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ルテチウム 164

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ルテチウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ルテチウム 165

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ルテチウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ルテチウム 166

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ルテチウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ルテチウム 167

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ルテチウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ルテチウム 168

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ルテチウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ルテチウム 169

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ルテチウム同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ルテチウム 170

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 ルテチウム同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

ルテチウム 171

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ルテチウム同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ルテチウム 172

*BT1 ルテチウム同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ルテチウム 173

*BT1 ルテチウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体

ルテチウム 174

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ルテチウム同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体

ルテチウム 174 ターゲット

INIS: 1975-12-19; ETDE: 1976-07-12
BT1 ターゲット

ルテチウム 175

*BT1 ルテチウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核

ルテチウム 175 ターゲット

ETDE: 1976-07-12
BT1 ターゲット

ルテチウム 176

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ルテチウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体

ルテチウム 176 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ルテチウム 177

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ルテチウム同位体

*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 日寿命放射性同位体

ルテチウム 178
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ルテチウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 分寿命放射性同位体

ルテチウム 179
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ルテチウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 時間寿命放射性同位体

ルテチウム 180
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ルテチウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 分寿命放射性同位体

ルテチウム 181
INIS: 1982-06-09; ETDE: 1982-07-08
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ルテチウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 重い核
*BT1 分寿命放射性同位体

ルテチウム 182
1982-06-09
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ルテチウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 重い核
*BT1 分寿命放射性同位体

ルテチウム 183
1983-03-14
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ルテチウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 重い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ルテチウム 184
INIS: 1988-03-08; ETDE: 1988-04-07
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ルテチウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 重い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ルテチウム 187
INIS: 1992-09-22; ETDE: 1982-06-07
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ルテチウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 重い核
*BT1 分寿命放射性同位体

ルテチウムイオン
*BT1 イオン

ルテチウムカーバイド
*BT1 カーバイド
*BT1 ルテチウム化合物

ルテチウムケイ化物
INIS: 1978-07-31; ETDE: 1978-09-11
*BT1 ケイ化物
*BT1 ルテチウム化合物

ルテチウムセレン化物
INIS: 1996-06-28; ETDE: 1975-11-28
1996 年 6 月から 2007 年 11 月まで、LUTETIUM COMPOUNDS および SELENIDES がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 セレン化物
*BT1 ルテチウム化合物

ルテチウムハロゲン化物
2012-07-19
*BT1 ハロゲン化物
*BT1 ルテチウム化合物
NT1 ヨウ化ルテチウム
NT1 ルテチウムフッ化物
NT1 ルテチウム塩化物
NT1 ルテチウム臭化物

ルテチウムフッ化物
*BT1 フッ化物
*BT1 ルテチウムハロゲン化物

ルテチウム塩化物
*BT1 ルテチウムハロゲン化物
*BT1 塩化物

ルテチウム化合物
1997-06-17
BT1 希土類化合物
NT1 ケイ酸ルテチウム
NT1 タングステン酸ルテチウム
NT1 ホウ化ルテチウム
NT1 リン酸ルテチウム
NT1 ルテチウムカーバイド
NT1 ルテチウムケイ化物
NT1 ルテチウムセレン化物
NT1 ルテチウムハロゲン化物
NT2 ヨウ化ルテチウム
NT2 ルテチウムフッ化物
NT2 ルテチウム塩化物
NT2 ルテチウム臭化物
NT1 ルテチウム酸化物
NT1 ルテチウム硝酸塩
NT1 ルテチウム水酸化物
NT1 ルテチウム水素化物
NT1 ルテチウム硫化物
NT1 ルテチウム硫酸塩
NT1 過塩素酸ルテチウム
NT1 炭酸ルテチウム

ルテチウム基合金
*BT1 ルテチウム合金

ルテチウム合金
1 %以上のルテチウム（Ｌｕ）を含む合金。
*BT1 希土類合金
NT1 ルテチウム基合金
NT1 ルテチウム添加合金

ルテチウム酸化物
*BT1 ルテチウム化合物
*BT1 酸化物

ルテチウム臭化物
*BT1 ルテチウムハロゲン化物
*BT1 臭化物

ルテチウム硝酸塩
*BT1 ルテチウム化合物
*BT1 硝酸塩

ルテチウム水酸化物
*BT1 ルテチウム化合物
*BT1 水酸化物

ルテチウム水素化物
*BT1 ルテチウム化合物
*BT1 水素化物

ルテチウム添加合金
1 %未満のルテチウム（Ｌｕ）を含む合金はここに含まれる。
*BT1 ルテチウム合金
*BT1 希土類添加合金

ルテチウム同位体
BT1 同位体
NT1 ルテチウム 150
NT1 ルテチウム 151
NT1 ルテチウム 152
NT1 ルテチウム 153
NT1 ルテチウム 154
NT1 ルテチウム 155
NT1 ルテチウム 156
NT1 ルテチウム 157
NT1 ルテチウム 158
NT1 ルテチウム 159
NT1 ルテチウム 160
NT1 ルテチウム 161
NT1 ルテチウム 162
NT1 ルテチウム 163
NT1 ルテチウム 164
NT1 ルテチウム 165
NT1 ルテチウム 166
NT1 ルテチウム 167
NT1 ルテチウム 168
NT1 ルテチウム 169
NT1 ルテチウム 170
NT1 ルテチウム 171
NT1 ルテチウム 172
NT1 ルテチウム 173
NT1 ルテチウム 174
NT1 ルテチウム 175
NT1 ルテチウム 176
NT1 ルテチウム 177
NT1 ルテチウム 178
NT1 ルテチウム 179
NT1 ルテチウム 180
NT1 ルテチウム 181
NT1 ルテチウム 182
NT1 ルテチウム 183
NT1 ルテチウム 184
NT1 ルテチウム 187

ルテチウム複合物
*BT1 希土類複合物

ルテチウム硫化物
*BT1 ルテチウム化合物
*BT1 硫化物

ルテチウム硫酸塩
*BT1 ルテチウム化合物
*BT1 硫酸塩

ルテニウム
*BT1 耐火金属
*BT1 白金族金属

ルテニウム 100
*BT1 ルテニウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

ルテニウム 100 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ルテニウム 101
*BT1 ルテニウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

ルテニウム 101 ターゲット
INIS: 1976-10-07; ETDE: 1976-11-01
BT1 ターゲット

ルテニウム 102
*BT1 ルテニウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

ルテニウム 102 ターゲット
INIS: 1975-10-23; ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ルテニウム 103
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ルテニウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 日寿命放射性同位体

ルテニウム 103 ターゲット
INIS: 1984-02-23; ETDE: 1981-08-21
BT1 ターゲット

ルテニウム 104
*BT1 ルテニウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

ルテニウム 104 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ルテニウム 104 反応
INIS: 1984-08-23; ETDE: 1984-09-20
*BT1 重イオン反応

ルテニウム 105
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ルテニウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核

ルテニウム 106
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ルテニウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 年寿命放射性同位体

ルテニウム 107
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ルテニウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 分寿命放射性同位体

ルテニウム 108
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ルテニウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 分寿命放射性同位体

ルテニウム 109
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ルテニウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ルテニウム 110
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ルテニウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ルテニウム 111
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ルテニウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ルテニウム 112
1979-01-18
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ルテニウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ルテニウム 113
INIS: 1979-01-18; ETDE: 1979-02-23
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ルテニウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ルテニウム 114
1993-03-09
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 ルテニウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

ルテニウム 115
2007-06-06
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 ルテニウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

ルテニウム 116
2007-06-06
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 ルテニウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

ルテニウム 117
2007-06-06
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 ルテニウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

ルテニウム 118
2007-06-06
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 ルテニウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

ルテニウム 119
2007-06-06
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ルテニウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

ルテニウム 120
2007-06-06
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ルテニウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

ルテニウム 87
2007-06-06
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 ルテニウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

ルテニウム 88
1995-02-27
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ルテニウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

ルテニウム 89
1999-09-22
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ルテニウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ルテニウム 90
INIS: 1996-11-27; ETDE: 1996-01-12
*BT1 ルテニウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ルテニウム 91
1983-09-05
*BT1 ルテニウム同位体

*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ルテニウム 92
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ルテニウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ルテニウム 93
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ルテニウム同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ルテニウム 94
*BT1 ルテニウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ルテニウム 95
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ルテニウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

ルテニウム 96
*BT1 ルテニウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

ルテニウム 96 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ルテニウム 97
*BT1 ルテニウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

ルテニウム 98
*BT1 ルテニウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

ルテニウム 98 ターゲット
1979-02-21
BT1 ターゲット

ルテニウム 99
*BT1 ルテニウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

ルテニウム 99 ターゲット
INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-12-20
BT1 ターゲット

ルテニウムイオン
*BT1 イオン

ルテニウムニトロシル
*BT1 ルテニウム化合物

ルテニウムハロゲン化物
2012-07-25
*BT1 ハロゲン化物
*BT1 ルテニウム化合物
NT1 フッ化ルテニウム
NT1 塩化ルテニウム
NT1 臭化ルテニウム

ルテニウム化合物
1997-06-19
BT1 遷移元素化合物
BT1 耐火金属化合物
NT1 ケイ化ルテニウム
NT1 セレン化ルテニウム
NT1 テルル化ルテニウム
NT1 ヒ化ルテニウム
NT1 ホウ化ルテニウム
NT1 リン化ルテニウム
NT1 ルテニウムニトロシル
NT1 ルテニウムハロゲン化物
NT2 フッ化ルテニウム
NT2 塩化ルテニウム
NT2 臭化ルテニウム
NT1 ルテニウム水素化物
NT1 酸化ルテニウム
NT1 硝酸ルテニウム
NT1 水酸化ルテニウム
NT1 炭化ルテニウム
NT1 窒化ルテニウム
NT1 硫化ルテニウム
NT1 硫酸ルテニウム

ルテニウム基合金
*BT1 ルテニウム合金

ルテニウム合金
1％以上のルテニウム（Ｒｕ）を含む合金。
*BT1 白金金属合金
NT1 ルテニウム基合金
NT1 ルテニウム添加合金

ルテニウム水素化物
INIS: 1976-02-05; ETDE: 1975-10-28
*BT1 ルテニウム化合物
*BT1 水素化物

ルテニウム添加合金
1％未満のルテニウム（Ｒｕ）を含む合金はここに含まれる。
*BT1 ルテニウム合金

ルテニウム同位体
1999-07-16
BT1 同位体
NT1 ルテニウム 100
NT1 ルテニウム 101
NT1 ルテニウム 102
NT1 ルテニウム 103
NT1 ルテニウム 104
NT1 ルテニウム 105
NT1 ルテニウム 106
NT1 ルテニウム 107
NT1 ルテニウム 108
NT1 ルテニウム 109
NT1 ルテニウム 110
NT1 ルテニウム 111
NT1 ルテニウム 112
NT1 ルテニウム 113
NT1 ルテニウム 114
NT1 ルテニウム 115
NT1 ルテニウム 116
NT1 ルテニウム 117
NT1 ルテニウム 118
NT1 ルテニウム 119
NT1 ルテニウム 120
NT1 ルテニウム 87
NT1 ルテニウム 88
NT1 ルテニウム 89
NT1 ルテニウム 90
NT1 ルテニウム 91
NT1 ルテニウム 92
NT1 ルテニウム 93
NT1 ルテニウム 94
NT1 ルテニウム 95
NT1 ルテニウム 96
NT1 ルテニウム 97
NT1 ルテニウム 98
NT1 ルテニウム 99

ルテニウム複合物
*BT1 遷移元素複合物

ルビジウム
*BT1 アルカリ金属

ルビジウム 100
INIS: 1976-03-02; ETDE: 1975-11-11
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 ルビジウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核

ルビジウム 101
*BT1 ルビジウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核

ルビジウム 102
*BT1 ルビジウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核

ルビジウム 103
INIS: 1982-06-09; ETDE: 1982-07-08
*BT1 ルビジウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核

ルビジウム 71
2007-12-21
*BT1 ルビジウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 陽子崩壊放射性同位体

ルビジウム 72
2007-12-21
*BT1 ルビジウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核

*BT1 陽子崩壊放射性同位体

ルビジウム 73

INIS: 1992-09-23; ETDE: 1980-06-22
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ルビジウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核

ルビジウム 74

INIS: 1977-06-14; ETDE: 1977-10-20
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 ルビジウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核

ルビジウム 75

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ルビジウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ルビジウム 76

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 ルビジウム同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ルビジウム 77

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ルビジウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ルビジウム 78

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ルビジウム同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ルビジウム 79

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ルビジウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ルビジウム 80

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ルビジウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ルビジウム 81

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ルビジウム同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ルビジウム 82

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ルビジウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ルビジウム 83

*BT1 ルビジウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

ルビジウム 84

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ルビジウム同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ルビジウム 84 ターゲット

INIS: 1976-07-06; ETDE: 1976-08-24
BT1 ターゲット

ルビジウム 85

*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
*BT1 ルビジウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核

ルビジウム 85 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ルビジウム 86

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ルビジウム同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ルビジウム 87

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ルビジウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 年寿命放射性同位体

ルビジウム 87 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ルビジウム 88

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ルビジウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 分寿命放射性同位体

ルビジウム 88 ターゲット

INIS: 1980-07-24; ETDE: 1980-08-12
BT1 ターゲット

ルビジウム 89

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ルビジウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 分寿命放射性同位体

ルビジウム 90

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ルビジウム同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 分寿命放射性同位体

ルビジウム 91

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ルビジウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ルビジウム 92

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ルビジウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ルビジウム 93

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ルビジウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ルビジウム 94

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ルビジウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ルビジウム 95

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 ルビジウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核

ルビジウム 96

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 ルビジウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核

ルビジウム 97

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 ルビジウム同位体
*BT1 奇偶核

*BT1 中重核

ルビジウム 98
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 ルビジウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核

ルビジウム 99
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 ルビジウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核

ルビジウムイオン
*BT1 イオン

ルビジウムケイ化物
INIS: 1991-09-16; ETDE: 1977-01-10
*BT1 ケイ化物
*BT1 ルビジウム化合物

ルビジウム化合物
1997-06-19
BT1 アルカリ金属化合物
NT1 ウラン酸ルビジウム
NT1 ケイ酸ルビジウム
NT1 セレン化ルビジウム
NT1 タングステン酸ルビジウム
NT1 テルル化ルビジウム
NT1 ハロゲン化ルビジウム
NT2 フッ化ルビジウム
NT2 ヨウ化ルビジウム
NT2 塩化ルビジウム
NT2 臭化ルビジウム
NT1 リン酸ルビジウム
NT1 ルビジウムケイ化物
NT1 過塩素酸ルビジウム
NT1 酸化ルビジウム
NT1 硝酸ルビジウム
NT1 水酸化ルビジウム
NT1 水素化ルビジウム
NT1 炭化ルビジウム
NT1 炭酸ルビジウム
NT1 硫化ルビジウム
NT1 硫酸ルビジウム

ルビジウム基合金
*BT1 ルビジウム合金

ルビジウム合金
１％以上のルビジウム（Ｒｂ）を含む合金。
BT1 合金
NT1 ルビジウム基合金
NT1 ルビジウム添加合金

ルビジウム添加合金
１％未満のルビジウム（Ｒｂ）を含む合金はここに含まれる。
*BT1 ルビジウム合金

ルビジウム同位体
1999-07-16
BT1 同位体
NT1 ルビジウム 100
NT1 ルビジウム 101
NT1 ルビジウム 102
NT1 ルビジウム 103
NT1 ルビジウム 71
NT1 ルビジウム 72
NT1 ルビジウム 73
NT1 ルビジウム 74
NT1 ルビジウム 75
NT1 ルビジウム 76
NT1 ルビジウム 77
NT1 ルビジウム 78
NT1 ルビジウム 79
NT1 ルビジウム 80
NT1 ルビジウム 81
NT1 ルビジウム 82
NT1 ルビジウム 83
NT1 ルビジウム 84
NT1 ルビジウム 85
NT1 ルビジウム 86
NT1 ルビジウム 87
NT1 ルビジウム 88
NT1 ルビジウム 89
NT1 ルビジウム 90
NT1 ルビジウム 91
NT1 ルビジウム 92
NT1 ルビジウム 93
NT1 ルビジウム 94
NT1 ルビジウム 95
NT1 ルビジウム 96
NT1 ルビジウム 97
NT1 ルビジウム 98
NT1 ルビジウム 99

ルビジウム複合物
*BT1 アルカリ金属錯体

ルビー
*BT1 コランダム

ルビーレーザー
*BT1 固体レーザー

ルブレイエー１号炉
1995-10-02
フランス電力会社、ブロウ・エ・サン・ルイ、ジロンド県、フランス。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

ルブレイエー２号炉
2010-08-17
フランス電力会社、ブロウ・エ・サン・ルイ、ジロンド県、フランス。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

ルブレイエー３号炉
2010-08-17
フランス電力会社、ブロウ・エ・サン・ルイ、ジロンド県、フランス。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

ルブレイエー４号炉
2010-08-17
フランス電力会社、ブロウ・エ・サン・ルイ、ジロンド県、フランス。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

ルブレドキシン
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-08-24
*BT1 金属タンパク質
RT フェレドキシン
RT 鉄複合物

ルプール炉
UF ｒｎｐｐールプール炉
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

ルミナール
USE フェノバルビタール

ルミネッセンス
*BT1 光子放射
NT1 フォトルミネセンス
NT1 ライオルミネセンス
NT1 リン光
NT1 陰極ルミネセンス
NT1 化学発光
NT1 蛍光発光
NT2 共鳴蛍光
NT1 生物発光
NT1 電界発光
NT1 熱ルミネッセンス
NT2 放射線熱ルミネッセンス
NT1 放射線ルミネセンス
NT2 放射線熱ルミネッセンス
RT グロー曲線
RT トラップ
RT 夜光雲

ルミネッセンス線量計
*BT1 線量計
NT1 熱ルミネッセンス線量計
NT1 ｒｐｌ（蛍光）線量計
RT ガラスシンチレータ
RT 蛍リン光体
RT 誘電体飛跡検出器

ルミネッセンス箱
RT シンチレーション計数器
RT 蛍リン光体

ルミノール
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-01-21
酸化されると青みがかった発光をする結晶性化合物。
UF ５アミノ２、３-ジヒドロ－１、４－フタラジン－ジオン
*BT1 アミン
*BT1 フタラジン
RT ケトン
RT 化学発光

ルリソン実験
1994-10-14
マンドレル作戦中に実施された実験。1994 年 9 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 核爆発
USE 地下爆発

ルルギ・スラッギングプロセス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-03-29
*BT1 石炭ガス化
RT ルルギ法

ルルギ・ルアガスプロセス
2000-04-12
細かく砕いたシェールをレトルト処理する間接熱工程。熱キャリアの固体（砂粒、コークス粒子、または使用済み頁岩固形分）は、レトルト処理が行われるスクリュー型コンベアで頁岩と混合される。
RT オイルシェール
RT レトルト処理

ルルギ循環流動床燃焼ガス化プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-10-07
循環流動床ガス化プロセス。
*BT1 石炭ガス化
RT ルルギ法

ルルギ法

2000-04-12
華氏１１５０度から１４００度、３５０から４５０ｐｓｉの圧力で移動床ガス化で、非粘結炭が中熱量あるいは高熱量ガスに変換されるプロセス。酸素の代わりに空気の置換で、低熱量ガスを生成する。
*BT1 石炭ガス化
RT サソール-iiプロセス
RT ルルギ・スラッギングプロセス
RT ルルギ循環流動床燃焼ガス化プロセス
RT ｓｎｇプロセス

ルワンダ共和国

INIS: 1991-10-22; ETDE: 1979-12-10
BT1 アフリカ
BT1 発展途上国

ルング・クッタ法

INIS: 1981-03-23; ETDE: 1978-08-07
自己最適化補間法。
*BT1 数値解
*BT1 反復法
RT 数学
RT 内挿
RT 微分方程式

レイノルズ数

BT1 無次元数
NT1 磁気レイノルズ数
RT 境界層
RT 粘性流
RT 摩擦因子
RT 乱流

レイリー・シュレジンガー公式

RT 摂動論

レイリー・テイラーの不安定性

BT1 不安定度
RT プラズママクロ不安定性
RT 水力学
RT 流体流動

レイリー・リッツ法

USE リッツ法

レイリー散乱

*BT1 干渉性散乱

レイリー数

2007-01-08
BT1 無次元数
RT 強制対流
RT 自然対流

レイリー波

1999-09-17
RT 格子振動
RT 地下爆発
RT 地震
RT 地震波
RT 地震波検出
RT 地震表面波

レインアウト

USE 洗い流し

レヴィポテンシャル

1996-06-28
1996年7月まで、LEVY-KLEIN POTENTIALがＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
USE ポテンシャル

レヴィ・クラインの可能性

1996-06-28
1996年6月まで有効なディスクリプタであった。
USE ポテンシャル

レーザトロン

INIS: 1986-05-23; ETDE: 1986-11-14
*BT1 マイクロ波電子管
RT 高周波系
RT 電源

レーザー

1999-02-22
励起誘導放射による光増幅。
UF ペタワットレーザー
SF 誘導放出装置
NT1 ガスレーザー
NT2 エキシマーレーザー
NT3 クリプトンフッ化物レーザー
NT3 クリプトン塩化物レーザー
NT2 ガスダイナミックレーザー
NT2 ヘリウム・キセノンレーザー
NT2 ヘリウム・ネオンレーザー
NT2 ヨウ素レーザー
NT2 一酸化炭素レーザ
NT2 金属蒸気レーザー
NT2 炭酸ガスレーザー
NT1 リングレーザー
NT1 液体レーザー
NT2 色素レーザー
NT1 化学レーザー
NT1 固体レーザー
NT2 ダイオード励起固体レーザー
NT2 ネオジムレーザ
NT2 ルビーレーザー
NT2 半導体レーザー
NT1 自由電子レーザー
NT1 ｘ線レーザー
RT メーザー
RT モードコントロール
RT モード選択
RT モード同期
RT レーザードップラー風力計
RT レーザー鏡
RT レーザー空洞
RT レーザー光線
RT レーザー材料
RT レーザー同位体分離
RT レーザー兵器
RT 核ポンピング
RT 光ポンピング
RT 光レーダー
RT 光源
RT 周波数選択
RT 線源
RT 多・光子過程
RT 電気ポンピング
RT 電子ビームポンピング
RT 誘導放出
RT 量子エレクトロニクス
RT 量子光学
RT ｇａｓｅｒｓ
RT ｑスイッチ

レーザーイオン源

2018-02-26
BT1 イオン源
NT1 レーザープラズマイオン源
NT1 共鳴レーザーイオン源

レーザーターゲット

INIS: 1981-08-31; ETDE: 1978-09-11
SF 慣性閉込め核融合装置ターゲット
SF ｉｃｆターゲット
BT1 ターゲット
RT イオンビームターゲット
RT レーザー間接照射爆縮
RT レーザー光線
RT レーザー直接照射爆縮
RT レーザー爆縮
RT 慣性閉込め
RT 電子ビームターゲット
RT 熱核融合燃料

レーザードップラー風力計

INIS: 1993-04-21; ETDE: 1992-07-02
*BT1 風速計
RT レーザー
RT レーザー光線

レーザードリル

INIS: 1976-07-06; ETDE: 1976-08-24
*BT1 材料せん孔
RT レーザー光線

レーザーパワー伝送

INIS: 1992-08-11; ETDE: 2002-04-26
USE レーザー光送電

レーザービーム加工

INIS: 1982-09-21; ETDE: 1977-11-09
BT1 機械加工

レーザープラズマイオン源

2018-02-26
*BT1 レーザーイオン源

レーザーポンピング

INIS: 2000-03-28; ETDE: 1981-08-21
PUMPINGの下位語のディスクリプタを用いよ。
SEE ポンピング

レーザー加熱

*BT1 プラズマ加熱
RT レーザー間接照射爆縮
RT レーザー光線
RT レーザー生成プラズマ
RT レーザー直接照射爆縮
RT レーザー爆縮

レーザー核融合炉

INIS: 1999-04-19; ETDE: 1976-09-15
BT1 熱核融合炉
NT1 カスケード炉
NT1 ｈｙｌｉｆｅコンバータ
RT アンタレス施設
RT オーロラ施設
RT オメガ慣性閉じ込め装置
RT シバ慣性閉じ込め装置施設
RT トライデント施設

RT ノバ慣性閉じ込め装置
RT バルカン慣性閉じ込め装置
RT ヘリオス施設
RT レーザー間接照射爆縮
RT レーザー直接照射爆縮
RT レーザー爆縮
RT 慣性核融合ドライバー
RT 慣性閉込め
RT 激光慣性閉じ込め装置
RT ｇｄｌ施設
RT ｉｃｆ（慣性閉込め核融合）装置

レーザー間接照射爆縮

INIS: 1995-07-21; ETDE: 1992-06-11
ターゲットカプセルに吸収される前に、ドライバー・エネルギーがX線に変換されるようなレーザー爆縮。
*BT1 レーザー爆縮
RT パルス溶融炉
RT レーザーターゲット
RT レーザー加熱
RT レーザー核融合炉
RT レーザー生成プラズマ
RT レーザー直接照射爆縮
RT 慣性核融合ドライバー
RT 間接照射駆動慣性閉じ込め核融合

レーザー鏡

1999-07-15
BT1 鏡
RT レーザー

レーザー空洞

1975-08-22
RT レーザー

レーザー光線

UF *レーザー誘導*
*BT1 電磁放射線
RT ビート波加速器
RT レーザー
RT レーザーターゲット
RT レーザードップラー風力計
RT レーザードリル
RT レーザー加熱
RT レーザー材料
RT レーザー溶接
RT 可視光
RT 光レーダー
RT 単色放射線
RT 超放射

レーザー光送電

INIS: 1992-08-11; ETDE: 1980-10-07
UF *レーザーパワー伝送*
BT1 送電
RT 電力系統

レーザー材料

1992-08-11
BT1 材料
RT レーザー
RT レーザー光線

レーザー生成プラズマ

BT1 プラズマ
RT プラズマ生成
RT レーザー加熱
RT レーザー間接照射爆縮
RT レーザー直接照射爆縮
RT レーザー爆縮

レーザー直接照射爆縮

INIS: 1995-07-21; ETDE: 1992-06-11
ドライバー・エネルギーが直接ターゲットカプセルに吸収されるレーザー爆縮。
*BT1 レーザー爆縮
RT パルス溶融炉
RT レーザーターゲット
RT レーザー加熱
RT レーザー核融合炉
RT レーザー間接照射爆縮
RT レーザー生成プラズマ
RT 慣性核融合ドライバー
RT 直接照射駆動慣性閉じ込め核融合

レーザー同位体分離

レーザ光子ビームは同位体のいずれかを選択的に励起あるいはイオン化する。次いで電磁的、化学的、または他の方法によって遊離することができる。
UF シレックスプロセス
UF ａｖｌｉｓ（原子蒸気レーザー同位体分離）
UF ｍｌｉｓ（分子法レーザー同位体分離）
*BT1 同位体分離
RT レーザー

レーザー爆縮

UF *熱核融合内部破裂（レーザ）*
BT1 爆縮
NT1 レーザー間接照射爆縮
NT1 レーザー直接照射爆縮
RT パルス溶融炉
RT レーザーターゲット
RT レーザー加熱
RT レーザー核融合炉
RT レーザー生成プラズマ
RT 核融合収率
RT 慣性閉込め

レーザー分光学

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1978-12-20
BT1 分光学
NT1 ラマン分光
RT ラマンスペクトル
RT 吸収分光学
RT 蛍光分光光度法

レーザー兵器

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-03-05
*BT1 エネルギー指向型兵器
RT レーザー

レーザー誘導

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-09-05
荷電粒子ビームを誘導する手段。レーザービームはガスを通してチャネルを光イオン化。得られたプラズマがビームを強く集束し誘導する。1997年3月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE ビーム輸送
USE レーザー光線

レーザー溶接

*BT1 溶接
RT レーザー光線

レーストラックマイクロトロン

INIS: 1985-07-23; ETDE: 1985-08-09
２つの偏向電磁石とそれらの間の線形加速器を持つマイクロトロン。
*BT1 マイクロトロン

レーダー

1980年3月から1997年3月まで、SYNTHETIC-APERTURE RADARはＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF *合成開口レーダー*
UF *放射線検出と範囲*
*BT1 レンジファインダー
NT1 音波レーダー
NT1 光レーダー
RT 周波数較差
RT 電気設備
RT 電子装置
RT 電波放射
RT 無線装置

レート構造

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-06
1997年3月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 価格

レーニン炉

UF *原子力船レーニン炉*
UF *砕氷船レーニン炉*
*BT1 船舶推進用原子炉
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉
RT 原子力船レーニン

レーニン（原子力船）

USE 原子力船レーニン

レーマン・ケーレン表示

RT 場の量子論

レーマン・シマンチク・ツィンマーマン方法

USE ｌｓｚ理論

レーヨン

*BT1 多糖類
RT セルロース
RT 織物
RT 繊維類

レールガン加速器

INIS: 1981-09-18; ETDE: 1980-01-15
慣性閉じ込め核融合に使用するマクロ粒子加速器の種類。
BT1 加速器
RT 衝撃点火核融合
RT 衝撃点火核融合ドライバー

レーン・トーマス・ウィグナー模型

*BT1 原子核模型

レーン・ロブソン理論

RT 核反応
RT 散乱

レオニード・ブレジネフ炉

INIS: 1984-08-27; ETDE: 1994-08-10
1982年11月まで、ARKTIKA REACTORがこの概念を表現するために使用された。
UF *アルクチカ炉*
UF *原子力船アルクチカ炉*

UF *原子力船レオニード・ブレジネフ炉*
UF *砕氷船アルクチカ炉*
UF *砕氷船レオニード・ブレジネフ炉*
*BT1 船舶推進用原子炉
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉
RT 原子力船レオニード・ブレジネフ

レオニード・ブレジネフ（原子力船）
INIS: 1984-08-27; ETDE: 1994-08-10
USE 原子力船レオニード・ブレジネフ

レオロジー
INIS: 1982-10-29; ETDE: 1975-09-11
物質の変形や流れの研究。
RT チキソトロピー
RT 機械的性質
RT 粘性
RT 物質
RT 変形
RT 流体流動

レギュレーター（電圧）
USE 電圧レギュレーター

れき岩（礫岩）
地層に限定。
*BT1 堆積岩
NT1 カルクレート
RT 硬砂岩

れき青ウラン（瀝青ウラン）
*BT1 閃ウラン鉱

れき青質材料（瀝青質材料）
1993-06-08
多くの有機物もしくは少なくとも炭素含有物質で、主に、通常ビチューメンとして記載されているタール状炭化水素の形。
*BT1 炭素質材料
NT1 オイルサンド
NT1 オイルシェール
NT2 黒色頁岩
NT1 ケロージェン
RT コールタール
RT シェールタール
RT ビチューメン

れき青炭（瀝青炭）
1991-09-25
SF *軟質炭*
*BT1 黒炭
RT 亜歴青炭

レクチゾール法
2000-04-12
合成ガスまたはＳＮＧ製造のための石炭ガス化によって製造される粗ガスから、二酸化炭素、硫化水素、アンモニア、シアン化水素、ガム剤、高級炭化水素、他の不純物を、除去するための溶媒としてメタノールを用いた処理。改質ガス、特に合成ガスを生成する炭化水素の部分酸化により生成されるガスから、硫化水素、硫化カルボニルおよび二酸化炭素の除去。酸性成分の適度な内容物除去のための低温プラント（液化及び分画）を有するガス浄化の統合。
*BT1 脱硫
RT サソール-ii プロセス

レクチン
INIS: 1999-07-20; ETDE: 1981-10-24
物質が抗体であることが知られていないが、抗原と特異的に結合し、免疫反応に似た現象を生み出す。
NT1 コンカナバリン a
RT 抗原
RT 抗原抗体反応
RT 抗体

レクテナ
2000-04-12
マイクロ波エネルギーを直流に変換する装置。
*BT1 アンテナ
RT マイクロ波送電

レクリエーション車両
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-07-18
BT1 車両
RT モーターボート
RT レクリエーション地域
RT 搭乗者

レクリエーション地域
INIS: 1985-09-09; ETDE: 1977-06-21
SF *公園*
RT スポーツ施設
RT レクリエーション車両
RT 環境
RT 観光
RT 公共用地
RT 土地利用
RT 美学

レジオネラ・アニサ
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-05-31
*BT1 バクテリア
RT 感染症
RT 細菌病

レジオネラ菌
INIS: 1993-07-15; ETDE: 1983-06-20
レジオネラ症の原因細菌。
*BT1 バクテリア
RT 感染症
RT 細菌病
RT 冷却系統

レジスタル（resistal）合金
2000-04-12
USE 銅基合金

レジスタル（rezistal）合金
2000-04-12
1995 年2 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE クロム合金
USE ニッケル合金
USE 鉄基合金

レシチン
UF *ホスファチジルコリン*
*BT1 リン脂質
RT グリセロール
RT コリン

レジニット
INIS: 1997-06-19; ETDE: 1996-03-29
BT1 マセラル

レストラン
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-07-05
UF *カフェテリア*
UF *食堂*
RT 商用ビル
RT 小規模事業者
RT 食品
RT 食品産業
RT 民間営利部門

レスポンス関数
外部行為に対するシステムの応答を記述。
BT1 関数
RT パラメトリック分析
RT 感度解析
RT 機械的構造
RT 構造モデル
RT 数理モデル
RT 測定器
RT 電子回路

レセルピン
*BT1 アルカロイド
*BT1 インドール
*BT1 交感神経遮断薬
*BT1 降圧薬
*BT1 催眠鎮静薬
*BT1 精神安定薬

レソックスプロセス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-04-12
入口の９０％の二酸化硫黄を硫黄元素に変換するために、触媒および還元剤として無煙炭を使用する、フォスターウィーが開発した独自のプロセス。
*BT1 脱硫
RT 資源回収
RT 廃棄物処理
RT 硫黄

レソト王国
BT1 アフリカ
BT1 発展途上国

レソルシノール
UF *ジヒドロオキシベンゼン－メタ*
UF *レゾルシン*
UF *１、３－ジヒドロオキシベンゼン*
*BT1 ポリフェノール
BT1 現像液

レゾルシン
USE レソルシノール

レタス
*BT1 双子葉植物綱
*BT1 野菜

レチノイン酸
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-05-24
*BT1 カルボン酸エステル
RT ビタミン a

レチノール
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-05-24
USE ビタミン a

レックスコプロセス
2000-04-12
無煙燃料を製造する処理。
SEE 石炭

レッジェカット
RT レッジェ極

レッジェ軌跡
RT レッジェ極

レッジェ極
RT ファンホーベ模型
RT ポメランチュク極
RT ポメランチュク粒子
RT レッジェカット
RT レッジェ軌跡
RT レッジェ微積分学
RT ローレンツポール
RT 共謀関係
RT 交換縮退
RT 散乱振幅
RT 場の量子論
RT 線吸収模型
RT ａｂｆｓｔ方程式

レッジェ微積分学
RT レッジェ極
RT 数学
RT 相対性理論

レッジモントプロセス
2000-04-12
石炭スラリー中の黄鉄鉱を水溶性の硫酸塩に変換するための酸素浸出工程。
*BT1 脱硫
RT 黄鉄鉱（pyrite）

レッドウィングプロジェクト
UF プロジェクト・レッドウィング
RT ビキニ環礁
RT 核爆発
RT 核兵器
RT 大気圏内核実験
RT 表面爆発

レッドウィング・プレリーアイランド－１号炉
INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-05-03
USE プレリー・アイランド－１号炉

レッドウィング・プレリーアイランド－２号炉
INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-05-03
USE プレリー・アイランド－２号炉

レッドマッド実験
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-10
フルクラム作戦中に実施された実験。1994 年 9 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 核爆発
USE 地下爆発

レッドレベル－３号炉
ETDE: 2002-05-03
USE クリスタルリバー－３号炉

レッドレベル－４号炉
ETDE: 2002-05-03
USE クリスタルリバー－４号炉

レドックスフロー電池
2007-05-16
*BT1 蓄電池
RT 酸化還元燃料電池

レドックス法
*BT1 再処理
RT アスコルビン酸
RT シトクロム
RT 酸化還元酵素
RT 補酵素
RT 溶媒抽出

レトルト
2000-07-11
UF パンファーストンレトルト
BT1 化学反応器
*BT1 蒸留設備
RT レトルト処理

レトルト済油母頁岩
INIS: 1992-04-13; ETDE: 1979-07-18
USE 使用済シェール

レトルト処理
1980-07-24
天然に存在する堆積物から望ましい物質を抽出する方法。
SF 撫順プロセス
*BT1 選鉱（ore processing）
*BT1 分解
NT1 原位置蒸留
RT オイルシェール
RT コークス化
RT シェル・ペレット熱交換レトルト乾留
RT ハイドロトーティング・プロセス
RT パイロリシス
RT プロセス加熱
RT ルルギ・ルアガスプロセス
RT レトルト
RT ローププロセス
RT 加熱
RT 改良型原位置処理
RT 原位置処理
RT 分解蒸留
RT ｈｙｔｏｒｔプロセス
RT ｎｔｕプロセス
RT ｔ３プロセス

レナード・ジョーンズ・ポテンシャル
BT1 ポテンシャル
RT 原子間力

レナトリガマークii型パルス炉
1984-06-21
USE トリガー２型パヴィア炉

レニウム
*BT1 遷移元素
*BT1 耐火金属

レニウム 159
2007-07-10
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 レニウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 陽子崩壊放射性同位体

レニウム 160
2007-07-10
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 レニウム同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 陽子崩壊放射性同位体

レニウム 161
INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-10-23
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 レニウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核

レニウム 162
INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-10-23
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 レニウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核

レニウム 163
INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-10-23
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 レニウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

レニウム 164
INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-10-23
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 レニウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

レニウム 165
INIS: 1983-09-01; ETDE: 1983-07-07
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 レニウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

レニウム 166
INIS: 1979-04-27; ETDE: 1979-05-25
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 レニウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

レニウム 167
INIS: 1979-04-27; ETDE: 1979-05-25
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 レニウム同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

レニウム 168
INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-12-20
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 レニウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

レニウム 169

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-12-20

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 レニウム同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

レニウム 170

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 レニウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

レニウム 171

INIS: 1987-09-22; ETDE: 1987-10-02

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 レニウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

レニウム 172

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 レニウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

レニウム 173

*BT1 レニウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

レニウム 174

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 レニウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

レニウム 175

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 レニウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

レニウム 176

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 レニウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

レニウム 177

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 レニウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

レニウム 178

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 レニウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

レニウム 179

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 レニウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

レニウム 180

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 レニウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

レニウム 181

*BT1 レニウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

レニウム 182

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 レニウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

レニウム 183

*BT1 レニウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

レニウム 184

*BT1 レニウム同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

レニウム 184 ターゲット

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1977-04-12

BT1 ターゲット

レニウム 185

*BT1 レニウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 重い核

レニウム 185 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

レニウム 186

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 レニウム同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体

レニウム 186 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

レニウム 187

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 レニウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 重い核
*BT1 年寿命放射性同位体

レニウム 187 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

レニウム 188

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 レニウム同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 重い核
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

レニウム 189

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 レニウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 重い核
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

レニウム 190

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 レニウム同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 重い核
*BT1 分寿命放射性同位体

レニウム 191

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 レニウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 重い核
*BT1 分寿命放射性同位体

レニウム 192

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 レニウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 重い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

レニウム 193

2007-07-10

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 レニウム同位体

*BT1 奇偶核
*BT1 重い核

レニウム 194

2007-07-10
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 レニウム同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 重い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

レニウム 195

2010-03-02
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 レニウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 重い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

レニウム 196

2010-03-02
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 レニウム同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 重い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

レニウムイオン

*BT1 イオン

レニウム化合物

1997-06-19
BT1 遷移元素化合物
BT1 耐火金属化合物
NT1 ケイ化レニウム
NT1 セレン化レニウム
NT1 テルル化レニウム
NT1 ハロゲン化レニウム
NT2 フッ化レニウム
NT2 ヨウ化レニウム
NT2 塩化レニウム
NT2 臭化レニウム
NT1 ホウ化レニウム
NT1 レニウム酸塩
NT1 レニウム水素化物
NT1 レニウム炭酸塩
NT1 過レニウム酸塩
NT1 酸化レニウム
NT1 水酸化レニウム
NT1 炭化レニウム
NT1 窒化レニウム
NT1 硫化レニウム
NT1 硫酸レニウム

レニウム基合金

*BT1 レニウム合金

レニウム鉱石

1996-07-23
1996 年7月まで有効なディスクリプタであった。
USE 鉱石

レニウム合金

1995-02-27
１％以上のレニウム（Ｒｅ）を含む合金。
*BT1 遷移元素合金
NT1 レニウム基合金
NT1 レニウム添加合金

レニウム酸塩

特定の化合物は、（陽イオン）化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。
*BT1 レニウム化合物
BT1 酸素化合物
RT 酸化レニウム

レニウム水素化物

1979-11-02
*BT1 レニウム化合物
*BT1 水素化物

レニウム炭酸塩

2000-04-12
*BT1 レニウム化合物
*BT1 炭酸塩

レニウム添加合金

１％未満のレニウム（Ｒｅ）を含む合金はここに含まれる。
*BT1 レニウム合金

レニウム同位体

1999-07-16
BT1 同位体
NT1 レニウム 159
NT1 レニウム 160
NT1 レニウム 161
NT1 レニウム 162
NT1 レニウム 163
NT1 レニウム 164
NT1 レニウム 165
NT1 レニウム 166
NT1 レニウム 167
NT1 レニウム 168
NT1 レニウム 169
NT1 レニウム 170
NT1 レニウム 171
NT1 レニウム 172
NT1 レニウム 173
NT1 レニウム 174
NT1 レニウム 175
NT1 レニウム 176
NT1 レニウム 177
NT1 レニウム 178
NT1 レニウム 179
NT1 レニウム 180
NT1 レニウム 181
NT1 レニウム 182
NT1 レニウム 183
NT1 レニウム 184
NT1 レニウム 185
NT1 レニウム 186
NT1 レニウム 187
NT1 レニウム 188
NT1 レニウム 189
NT1 レニウム 190
NT1 レニウム 191
NT1 レニウム 192
NT1 レニウム 193
NT1 レニウム 194
NT1 レニウム 195
NT1 レニウム 196

レニウム複合物

*BT1 遷移元素複合物

レニャーロ国立研究所

2016-12-12
UF *レニャーロ国立研究所（laboratori nazionali di legnaro）*
RT ｉｎｆｎ（核物理国立研究所）

レニャーロ国立研究所（laboratori nazionali di legnaro）

2016-12-12
USE レニャーロ国立研究所

レニン

酵素番号 3.4.99.1 と酵素番号 3.4.99.2 と酵素番号 3.4.99.3.
*BT1 非特異的ペプチダーゼ
RT 血圧
RT 腎臓

レニングラード wwr-m 炉

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-03-09
USE ｗｗｒ－ｍ－レニングラード炉

レニングラードシンクロサイクロトロン

2000-04-12
*BT1 シンクロサイクロトロン

レニングラード核物理学研究所

INIS: 1997-08-08; ETDE: 1977-04-12
1997 年7月まで有効なディスクリプタであった。
USE ペテルスブルグ原子物理学研究所

レニングラードー１号炉

ソスノヴイ・ボール、レニングラード、ロシア連邦。
UF *ｒｂｍｋ－１０００炉*
*BT1 軽水冷却黒鉛減速型炉
*BT1 動力炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

レニングラードー２号炉

ソスノヴイ・ボール、レニングラード、ロシア連邦。
*BT1 軽水冷却黒鉛減速型炉
*BT1 動力炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

レニングラードー３号炉

INIS: 1984-08-23; ETDE: 1984-09-20
*BT1 軽水冷却黒鉛減速型炉
*BT1 動力炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

レニングラードー４号炉

INIS: 1984-08-23; ETDE: 1984-09-20
*BT1 軽水冷却黒鉛減速型炉
*BT1 動力炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

レネイー１００

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-12-20
*BT1 アルミニウム合金
*BT1 クロム合金
*BT1 コバルト合金
*BT1 チタン合金
*BT1 ニッケル基合金
*BT1 モリブデン合金

レネイ４１
1993-10-03
*BT1 合金－ｎｉ55ｃｒ19ｃｏ11ｍｏ10ｔｉ3
*BT1 炭素添加合金
*BT1 鉄合金

レネイ８０
INIS: 1993-10-03; ETDE: 1978-12-20
*BT1 アルミニウム合金
*BT1 クロム合金
*BT1 コバルト合金
*BT1 ジルコニウム添加合金
*BT1 タングステン合金
*BT1 チタン合金
*BT1 ニッケル基合金
*BT1 ホウ素添加合金
*BT1 モリブデン合金
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金

レネイ９５
INIS: 1993-10-03; ETDE: 1976-02-19
*BT1 アルミニウム合金
*BT1 クロム合金
*BT1 コバルト合金
*BT1 ジルコニウム添加合金
*BT1 タングステン合金
*BT1 チタン合金
*BT1 ニオブ合金
*BT1 ニッケル基合金
*BT1 モリブデン合金
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金
*BT1 炭素添加合金
*BT1 鉄添加合金

レバノンの機関
2004-03-31
BT1 国家機関

レバノン共和国
BT1 アジア
BT1 アラブ諸国
BT1 中東
BT1 発展途上国

レビトロン装置
*BT1 内部導体型装置

レビュー
仕事やデータの批判的評価で、通常、大量の参考文献を伴う。
BT1 ドキュメントタイプ
RT 研究計画

レビンガー・ベーテ理論
UF レビンガー方法
RT 核子
RT 光生成

レビンガー方法
USE レビンガー・ベーテ理論

レビンソンの定理
RT 散乱
RT 量子力学

レプチン
2003-02-10
*BT1 ペプチドホルモン
*BT1 ポリペプチド
RT 脂肪
RT 脂肪細胞
RT 脂肪組織

レプトクオーク
2013-10-24
BT1 ボソン
*BT1 仮説粒子

レプトン
1996-07-18
1997 年3 月まで、FEINBERG-PAIS THEORY はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SF ファインバーグ・パイス理論
SF ペラティゼーション手順
BT1 フェルミオン
BT1 素粒子
NT1 ニュートリノ
NT2 ステライルニュートリノ
NT2 タウニュートリノ
NT2 ミューオンニュートリノ
NT3 ミューオン反ニュートリノ
NT2 宇宙ニュートリノ
NT2 原子炉ニュートリノ
NT2 太陽ニュートリノ
NT2 大気ニュートリノ
NT3 ｃｏｎｖｅｎｔｉｏｎａｌニュートリノ
NT3 ｐｒｏｍｐｔニュートリノ
NT2 地中ニュートリノ（geoneutrinos）
NT2 電子ニュートリノ
NT3 電子反ニュートリノ
NT2 反ニュートリノ
NT3 ミューオン反ニュートリノ
NT3 電子反ニュートリノ
NT1 ミューオン
NT2 ミューオンプラス
NT2 ミューオンマイナス
NT2 宇宙線ミューオン
NT1 重いレプトン
NT2 タウニュートリノ
NT2 タウ粒子
NT2 重い中性μ中間子
NT1 電子
NT2 エキソ電子
NT2 テール電子
NT2 宇宙電子
NT2 即発電子
NT2 太陽電子
NT2 逃走電子
NT2 捕足電子
NT2 溶媒和電子
NT1 反レプトン
NT2 ミューオンプラス
NT2 反ニュートリノ
NT3 ミューオン反ニュートリノ
NT3 電子反ニュートリノ
NT2 陽電子
NT3 宇宙陽電子
RT セミレプトン崩壊
RT プレオン
RT レプトン数

レプトンビーム
*BT1 粒子ビーム
NT1 ニュートリノビーム
NT2 反中性微子ビーム
NT1 ミューオンビーム
NT1 電子ビーム
NT1 陽電子ビーム

レプトン・ハイペロン相互作用
1996-10-22
1996 年10 月まで有効なディスクリプタであった。
USE レプトン・バリオン相互作用

レプトン・ハドロン相互作用
*BT1 粒子相互作用
NT1 レプトン・バリオン相互作用
NT2 レプトン・核子相互作用
NT3 ニュートリノ・核子相互作用
NT4 ニュートリノ・中性子相互作用
NT5 反中性微子・中性子相互作用
NT4 ニュートリノ・陽子相互作用
NT5 反中性微子・陽子相互作用
NT4 反中性微子・核子相互作用
NT5 反中性微子・中性子相互作用
NT5 反中性微子・陽子相互作用
NT3 ミューオン・核子相互作用
NT4 ミューオン・中性子相互作用
NT4 ミューオン・陽子相互作用
NT3 レプトン・中性子相互作用
NT4 反レプトン・中性子相互作用
NT5 反中性微子・中性子相互作用
NT3 レプトン・陽子相互作用
NT4 反レプトン・陽子相互作用
NT5 反中性微子・陽子相互作用
NT3 深非弾性散乱
NT3 電子・核子相互作用
NT4 電子・中性子相互作用
NT4 電子・陽子相互作用
NT1 レプトン・中間子相互作用
NT2 ニュートリノ・中間子相互作用
NT2 ミューオン・中間子相互作用
NT2 電子・中間子相互作用
NT3 電子・π中間子相互作用
RT 弱い相互作用
RT 電磁相互作用

レプトン・バリオン相互作用
1996-10-22
1997 年3 月まで、LEPTON-HYPERON INTERACTIONS はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF レプトン・ハイペロン相互作用
*BT1 レプトン・ハドロン相互作用
NT1 レプトン・核子相互作用
NT2 ニュートリノ・核子相互作用
NT3 ニュートリノ・中性子相互作用
NT4 反中性微子・中性子相互作用
NT3 ニュートリノ・陽子相互作用
NT4 反中性微子・陽子相互作用
NT3 反中性微子・核子相互作用
NT4 反中性微子・中性子相互作用
NT4 反中性微子・陽子相互作用
NT2 ミューオン・核子相互作用
NT3 ミューオン・中性子相互作用
NT3 ミューオン・陽子相互作用
NT2 レプトン・中性子相互作用
NT3 反レプトン・中性子相互作用
NT4 反中性微子・中性子相互作用
NT2 レプトン・陽子相互作用
NT3 反レプトン・陽子相互作用
NT4 反中性微子・陽子相互作用

NT2 深非弾性散乱
NT2 電子・核子相互作用
NT3 電子・中性子相互作用
NT3 電子・陽子相互作用

レプトン・レプトン相互作用
*BT1 粒子相互作用
NT1 ニュートリノ・ニュートリノ相互作用
NT1 ニュートリノ・ミュー中間子相互作用
NT1 ニュートリノ・電子相互作用
NT2 反中性微子・電子相互作用
NT1 ミューオン・ミューオン相互作用
NT1 電子・ミュー中間子相互作用
NT1 電子・電子相互作用
NT1 電子・陽電子相互作用
NT1 陽電子・陽電子相互作用
RT 弱い相互作用
RT 電磁相互作用

レプトン・核子相互作用
*BT1 レプトン・バリオン相互作用
NT1 ニュートリノ・核子相互作用
NT2 ニュートリノ・中性子相互作用
NT3 反中性微子・中性子相互作用
NT2 ニュートリノ・陽子相互作用
NT3 反中性微子・陽子相互作用
NT2 反中性微子・核子相互作用
NT3 反中性微子・中性子相互作用
NT3 反中性微子・陽子相互作用
NT1 ミューオン・核子相互作用
NT2 ミューオン・中性子相互作用
NT2 ミューオン・陽子相互作用
NT1 レプトン・中性子相互作用
NT2 反レプトン・中性子相互作用
NT3 反中性微子・中性子相互作用
NT1 レプトン・陽子相互作用
NT2 反レプトン・陽子相互作用
NT3 反中性微子・陽子相互作用
NT1 深非弾性散乱
NT1 電子・核子相互作用
NT2 電子・中性子相互作用
NT2 電子・陽子相互作用

レプトン・重陽子相互作用
USE レプトン反応
USE 重水素ターゲット

レプトン・中間子相互作用
*BT1 レプトン・ハドロン相互作用
NT1 ニュートリノ・中間子相互作用
NT1 ミューオン・中間子相互作用
NT1 電子・中間子相互作用
NT2 電子・π中間子相互作用

レプトン・中性子相互作用
INIS: 1977-01-25; ETDE: 1977-04-13
*BT1 レプトン・核子相互作用
NT1 反レプトン・中性子相互作用
NT2 反中性微子・中性子相互作用

レプトン・陽子相互作用
ETDE: 1975-09-11
*BT1 レプトン・核子相互作用
NT1 反レプトン・陽子相互作用
NT2 反中性微子・陽子相互作用

レプトン数
NT1 ミューオン数
RT ゲージ不変性
RT レプトン

レプトン反応
UF *レプトン・重陽子相互作用*
BT1 核反応
NT1 ニュートリノ反応
NT1 ミューオン反応
NT1 電子反応
NT2 電子核分裂
NT1 陽電子反応
RT ｅｍｃ効果

レプトン崩壊
すべての崩壊生成物の少なくとも一つはニュートリノであるレプトンである弱い崩壊。
*BT1 弱い相互作用
*BT1 弱い粒子崩壊
RT セミレプトン崩壊
RT ニュートリノ

レプリカ
RT レプリカ技術
RT 結晶模型
RT 電子顕微鏡法

レプリカ技術
RT セラミック組織学
RT レプリカ

レプリコン
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1987-04-24
細胞分裂時に染色体の複製が開始する（特定のDNAまたはRNA配列の）染色体の部分。
BT1 遺伝子
RT 細胞増殖
RT 細胞分裂周期

レブリン酸
UF *アセチルプロピオン酸－β*
UF *ケト吉草酸－γ*
*BT1 ケト酸

レブロース
USE フルクトース

レベデフ物理研究所シンクロトロン
USE ｆｉａｎ（科学アカデミー物理学研究所）シンクロトロン

レベル指示器
BT1 測定器
RT 放射分析ゲージ

レム
単位、概念、定義に関する研究。DOSE EQUIVALENTSをも見よ。
USE 放射線量単位

レメルシェン炉
INIS: 1976-07-19; ETDE: 1976-09-15
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

レモニス－１号炉
INIS: 1977-04-07; ETDE: 1977-06-03
レモニス、ビスカヤ州、スペイン。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

レモニス－２号炉
INIS: 1977-04-07; ETDE: 1977-06-03
レモニス、ビスカヤ州、スペイン。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

レモン
*BT1 果実
RT カンキツ類

レユニオン諸島
2004-05-28
*BT1 フランス共和国
BT1 島
RT インド洋

レリーズ限界
RT 放射性廃棄物
RT 放射線障害
RT 野積み処分

レリック放射
INIS: 1984-04-25; ETDE: 1984-05-23
宇宙初期から信じられている宇宙熱マイクロ波背景放射。
UF *宇宙マイクロ波背景放射*
UF *残存放射*
UF *ｃｍｂ（宇宙マイクロ波背景）放射*
*BT1 マイクロ波放射
RT バックグラウンド放射線
RT 宇宙
RT 宇宙線

レンガ
*BT1 建築材料
RT アドビれんが

レンジファインダー
INIS: 1976-03-25; ETDE: 1975-11-28
BT1 測定器
NT1 ソナー
NT1 レーダー
NT2 音波レーダー
NT2 光レーダー

レンジャー鉱床
INIS: 1977-03-14; ETDE: 1977-06-03
*BT1 ウラン鉱床
RT ウラン鉱石
RT 北部準州

レンジャー作戦
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1987-05-06
*BT1 核爆発
*BT1 大気圏内核実験

レンズ
NT1 フレネルレンズ
NT1 重力レンズ
NT1 静電レンズ
NT1 電磁レンズ
RT 光学系

レンズマメ
2017-05-17
USE ヒラマメ属

レンズマメ（食用種子）
2017-05-17
BT1 種子
RT ヒラマメ属

レンズ（水晶）
USE 水晶体

レンセリアー臨界施設
レンセラー工科大学、トロイ、ニューヨーク州、米国。
*BT1 ゼロ出力原子炉

レントゲニウム
2006-01-11
2006 年 1 月まで、元素 111 がこの元素を表現するために使用された。
UF ウンウンウニウム
UF エカ金
UF 元素 111
*BT1 超アクチニド元素

レントゲニウム 272
2006-01-11
2006 年 1 月まで、ELEMENT 111 272 がこの概念を表現するために使用された。
UF 元素 111 272
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 レントゲニウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 重い核

レントゲニウム 273
2007-05-14
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 レントゲニウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 重い核

レントゲニウム 274
2007-05-14
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 レントゲニウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 重い核

レントゲニウム 279
2006-01-11
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 レントゲニウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 重い核

レントゲニウム 280
2006-01-11
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 レントゲニウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 重い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

レントゲニウムイオン
2018-01-24
*BT1 イオン

レントゲニウム化合物
2006-01-11
2006 年 1 月まで、ELEMENT 111 COMPOUNDS がこの概念を表現するために使用された。
UF 元素 111 化合物
*BT1 超アクチニド化合物

レントゲニウム同位体
2006-01-11
2006 年 1 月まで、ELEMENT 111 ISOTOPES がこの概念を表現するために使用された。
UF 元素 111 同位体
BT1 同位体
NT1 レントゲニウム 272
NT1 レントゲニウム 273
NT1 レントゲニウム 274
NT1 レントゲニウム 279
NT1 レントゲニウム 280

レントゲン（照射線量の単位）
単位、概念、定義に関する研究。DOSE EQUIVALENTS をも見よ。
USE 放射線量単位

ロイコボリン
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-12-11
USE シトロボルム因子

ロイシン
UF アミノイソカプロン酸−α
*BT1 アミノ酸

ロイドミンスター鉱床
2000-04-12
*BT1 オイルサンド鉱床

ロイヤリティ
INIS: 1999-03-04; ETDE: 1978-11-14
権利使用による製品や利益の分け前の、所有者または権限付与者への支払い。
BT1 所得
RT 経済学
RT 鉱物資源
*RT 利益

ろう
1997-06-17
UF サントワックス
UF モンタンろう
*BT1 その他の有機化合物
NT1 カーボワックス
NT1 パラフィン剤
*RT 脱ろう

ろうそう
*BT1 免疫系疾患
*RT 皮膚
*RT 皮膚病

ろう付け
UF 硬質ハンダ
*BT1 溶接
*RT ハンダ付け
*RT ろう付け結合
*RT ろう付け合金

ろう付け結合
BT1 継手
*RT ろう付け

ろう付け合金
BT1 合金
*RT ろう付け
*RT 溶加材

ローウェル工科大学炉
1993-11-09
USE ｌｔｉｒ炉

ローカル・エリア・ネットワーク
1994-04-12
UF ｌａｎｓ（ローカルエリアネットワーク）
BT1 コンピュータネットワーク

ローザンヌトカマク型装置
INIS: 1984-04-04; ETDE: 1984-05-08
USE ｔｃａトカマク型装置

ローズ-金属
2000-04-12
*BT1 スズ合金
*BT1 ビスマス合金
*BT1 鉛合金

ローズベンガル
BT1 インジケーター
*BT1 ヒドロキシ酸
BT1 試薬
BT1 染料
*BT1 有機ヨウ素化合物
*BT1 有機塩素化合物
*RT フタル酸

ローゼンフェルド混合物
USE ローゼンフェルド力

ローゼンフェルド力
UF ローゼンフェルド混合物
*RT ポテンシャル
*RT 核子
*RT 核子・核子ポテンシャル

ローゼンブラムカウンタ
USE スパークカウンタ

ローゼンブルースの公式
*RT 四元運動量移行
*RT 弾性散乱
*RT 断面積

ローゼンブルース・ネルキン模型
1996-07-23
1996 年 7 月まで有効なディスクリプタであった。
SEE 中性子輸送理論

ローソン条件
INIS: 1978-05-19; ETDE: 1978-07-05
核融合炉の炉心プラズマに対する条件を、イオン温度と、プラズマ密度と閉込め時間の積の形で整理したもの。イオン温度は 2 億℃ 以上、密度と閉込め時間の積は 10^{14}（s/cm³）以上。
*RT プラズマ密度
*RT 損益分岐
*RT 熱核装置
*RT 閉じ込め時間

ローダ
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-04-09
*BT1 運搬装置
NT1 カッタローダ
NT2 ドラムカッター
NT2 ホーベル
NT2 頭出しマシン
NT2 連続採炭機
*RT マテリアルハンドリング
*RT 坑内運送

ロータス施設
INIS: 1985-12-10; ETDE: 1986-01-16
RT 混成炉
RT 増殖ブランケット

ローダミン
*BT1 アミン
BT1 試薬
BT1 染料
*BT1 複素環酸
*BT1 有機酸素化合物
RT フタル酸

ロータリーエンジン
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-10-01
SF ｋｒｏｖマシン
*BT1 内燃機関
NT1 ヴァンケルエンジン
RT ヘリカル回転式スクリューエキスパンダ

ロータリセパレータタービン
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-04
*BT1 タービン
RT トータルフローシステム

ローデシア（南）
USE 南ローデシア

ローデシア（北）
USE ザンビア共和国

ロードアイランド原子力センター炉
USE ｒｉｎｓｃ炉

ロードアイランド州
*BT1 ｕｓａ（アメリカ合衆国）
RT 米国東海岸

ロードテスト
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-05-07
BT1 試験
RT トラック
RT バス
RT 自動車
RT 車両

ロートリーグンデ時代
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-10-20
USE 二畳紀

ローヌ川
*BT1 川
RT スイス連邦
RT フランス共和国

ローパー共鳴
USE ｎ（１４４０）バリオン

ローバー炉
UF *ロケット実験炉ローバー*
*BT1 宇宙船推進用原子炉
*BT1 実験炉
*BT1 水素冷却炉

ロープ
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-10-30
RT ケーブル
RT チェーン
RT ワイヤー

ローププロセス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1989-10-06
リサイクル油熱分解抽出。
RT オイルサンド
RT オイルシェール
RT パイロリシス
RT レトルト処理

ロープライム共鳴
USE ロー（１７００）中間子

ローベン石
2000-04-12
*BT1 ケイ酸塩鉱物
RT ケイ酸カルシウム
RT ケイ酸ジルコニウム
RT ケイ酸ナトリウム

ローマトリガマークii型炉
INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-05-11
USE トリガー２型ローマ炉

ローム層
BT1 土
RT 粘土

ローヤルゼリー
2000-04-12
1996 年8 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SEE 放射線防護剤

ローラ研究炉
INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-05-11
USE ｕｍｒｒ炉

ローリー・パルサー炉
USE パルサー・ローリー炉

ローリーーｎｃｓｃ研究炉－１号炉
1993-11-09
USE ｎｃｓｃｒ－１号炉

ロール溶接
USE 鍛接

ローレンシウム
*BT1 アクチニド、アクチナイド、アクチノイド（actinoid）
*BT1 超プルトニウム元素

ローレンシウム 251
2007-11-13
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ローレンシウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

ローレンシウム 252
2002-01-11
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ローレンシウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ローレンシウム 253
INIS: 1986-06-09; ETDE: 1988-12-05
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ローレンシウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ローレンシウム 254
INIS: 1986-06-09; ETDE: 1988-12-05
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ローレンシウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ローレンシウム 255
INIS: 1977-01-25; ETDE: 1976-04-19
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ローレンシウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ローレンシウム 256
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ローレンシウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ローレンシウム 257
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 ローレンシウム同位体
*BT1 奇偶核

ローレンシウム 258
INIS: 1986-06-09; ETDE: 1976-04-19
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ローレンシウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ローレンシウム 259
INIS: 1977-01-25; ETDE: 1976-11-01
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ローレンシウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ローレンシウム 260
INIS: 1986-03-04; ETDE: 1985-06-26
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ローレンシウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 分寿命放射性同位体

ローレンシウム 261
INIS: 1987-02-25; ETDE: 1987-04-10
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 ローレンシウム同位体
*BT1 奇偶核

ローレンシウム 262
INIS: 1987-02-25; ETDE: 1987-04-10
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 ローレンシウム同位体
*BT1 奇奇核

ローレンシウム 263
INIS: 1987-02-25; ETDE: 1987-05-01
*BT1 アクチニド原子核

*BT1 ローレンシウム同位体
*BT1 奇偶核

ローレンシウム 264

2007-11-13
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ローレンシウム同位体
*BT1 奇奇核

ローレンシウム 265

2007-11-13
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ローレンシウム同位体
*BT1 奇偶核

ローレンシウム 266

2007-11-13
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ローレンシウム同位体
*BT1 奇奇核

ローレンシウムイオン

2018-01-24
*BT1 イオン

ローレンシウム化合物

1996-07-18
SF ローレンシウム添加物
BT1 アクチニド化合物
*BT1 超プルトニウム化合物

ローレンシウム添加物

2000-04-12
1995 年1月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SEE ローレンシウム化合物

ローレンシウム同位体

1999-07-16
BT1 同位体
NT1 ローレンシウム 251
NT1 ローレンシウム 252
NT1 ローレンシウム 253
NT1 ローレンシウム 254
NT1 ローレンシウム 255
NT1 ローレンシウム 256
NT1 ローレンシウム 257
NT1 ローレンシウム 258
NT1 ローレンシウム 259
NT1 ローレンシウム 260
NT1 ローレンシウム 261
NT1 ローレンシウム 262
NT1 ローレンシウム 263
NT1 ローレンシウム 264
NT1 ローレンシウム 265
NT1 ローレンシウム 266

ローレンシウム複合物

1996-07-18
1996 年7月まで有効なディスクリプタであった。1997 年3月から 2012 年5 月まで、ACTINIDE COMPLEXES および TRANSURANIUM COMPLEXES がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 アクチニド複合物
*BT1 超プルトニウム複合物
BT1 複合体

ローレンス・バークレー研究所

UF カリフォルニア大学ローレンス放射実験室
UF ｌｂｌ（ローレンス・バークレー研究所)
UF ｕｃｌｂｌ（ローレンス・バークレー研究所）
*BT1 米国エネルギー省
*BT1 米国ａｅｃ（原子力委員会）
*BT1 米国ｅｒｄａ（エネルギー研究開発庁）
RT カリフォルニア州

ローレンス・リバモア研究所

LAWRENCE LIVERMORE NATIONAL LABORATORY と名称変更された。以後、LAWRENCE LIVERMORE NATIONAL LABORATORY がこの概念を表現するために使用された。
UF ｕｃｌｌｌ（ローレンス・リバモア研究所）
*BT1 ローレンス・リバモア国立研究所
*BT1 米国ａｅｃ（原子力委員会）
*BT1 米国ｅｒｄａ（エネルギー研究開発庁）
*RT カリフォルニア州
RT シバ慣性閉じ込め装置施設
RT ノバ慣性閉じ込め装置
RT ｔｍｘミラー型装置*

ローレンス・リバモア国立研究所

INIS: 1993-11-09; ETDE: 1994-08-18
以前、LAWRENCE LIVERMORE LABORATORY がこの概念を表現するために使用された。
UF ｌｌｎｌ（ローレンス・リバモア国立研究所）
*BT1 米国エネルギー省
NT1 ローレンス・リバモア研究所
RT カリフォルニア州
RT シバ慣性閉じ込め装置施設
RT ノバ慣性閉じ込め装置
RT ノベット施設*

ローレンツガス

UF ローレンツプラズマ
*BT1 完全電離ガス

ローレンツプラズマ

USE ローレンツガス

ローレンツポール

*UF トーラーポール
RT レッジェ極*

ローレンツ群

*BT1 ポアンカレ群
RT デ・ジッター宇宙
RT 反ドジッター空間*

ローレンツ不変性

BT1 不変性原理
*RT ローレンツ変換
RT 特殊相対性理論*

ローレンツ変換

1999-08-25
BT1 変換
*RT ポアンカレ群
RT ミンコフスキー空間
RT ローレンツ不変性
RT 極限破砕
RT 時空
RT 実験室系
RT 重心系（center-of-mass system）
RT 特殊相対性理論*

ローレンツ力

*RT ポンデロモーティブ力
RT 荷電粒子
RT 磁場
RT 相互作用*

ローン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-04-14
1996 年3 月まで、FINANCIAL ASSISTANCE がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
USE 資金調達

ローン保証

INIS: 1982-12-03; ETDE: 1981-01-27
1997 年3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 金銭的誘因

ロー（１２５０）共鳴

1987-12-21
1987 年12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ロー（１４５０）中間子

ロー（１２５０）中間子

INIS: 1995-08-07; ETDE: 1988-01-28
1987 年12 月から 1995 年7 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ロー（１４５０）中間子

ロー（１４５０）中間子

1995-08-07
1987 年12 月まで、RHO-1250 RESONANCES がこの概念を表現するために使用された。その後 1995 年7 月まで、RHO-1250 MESONS がこの概念を表現するために使用された。
*UF ロー（１２５０）共鳴
UF ロー（１２５０）中間子*
*BT1 ベクトル中間子

ロー（１５００）共鳴

INIS: 1988-03-08; ETDE: 1975-10-28
1987 年12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 中間子

ロー（１６００）共鳴

1987-12-21
1987 年12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ロー（１７００）中間子

ロー（１６００）中間子

INIS: 1995-08-07; ETDE: 1988-02-01
1987 年12 月から 1995 年7 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ロー（１７００）中間子

ロー（１６７０）共鳴

1987-12-21
1987 年12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ロー３（１６９０）中間子

ロー（１７００）共鳴
1988-03-08
1987 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 中間子

ロー（１７００）中間子
1995-08-07
1987 年 12 月まで、RHO-1600 RESONANCES がこの概念を表現するために使用された。その後 1995 年 7 月まで、RHO-1600 MESONS がこの概念を表現するために使用された。
UF ロープライム共鳴
UF ロー（１６００）共鳴
UF ロー（１６００）中間子
*BT1 ベクトル中間子

ロー（２１５０）中間子
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-01
*BT1 ベクトル中間子

ロー（７６５）共鳴
1987-12-21
1987 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ロー（７７０）中間子

ロー（７７０）中間子
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-01-25
1987 年 12 月まで、RHO-765 RESONANCES がこの概念を表現するために使用された。
UF ロー（７６５）共鳴
*BT1 ベクトル中間子

ロー３（１６９０）中間子
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-01
1987 年 12 月まで、RHO-1670 RESONANCES がこの概念を表現するために使用された。
UF ロー（１６７０）共鳴
UF g 共鳴
*BT1 テンソル中間子

ロー３（２２５０）中間子
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-01
1987 年 12 月まで、T-2200 RESONANCES がこの概念を表現するために使用された。
UF ｔ－２２００共鳴
*BT1 テンソル中間子

ロー５（２３５０）中間子
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-01
*BT1 テンソル中間子

ロクスビー・ダウンズ鉱床
INIS: 1980-12-01; ETDE: 1981-01-09
*BT1 ウラン鉱床
*RT ウラン鉱石
*RT オリンピックダム鉱山
*RT 南オーストラリア州

ロケット
1996-07-16
1996 年 8 月まで、ATLAS ROCKETS はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF アトラスロケット
*RT ミサイル
*RT ミサイル発射サイト
*RT ロケットエンジン
*RT 宇宙船
*RT 宇宙飛行
*RT 航法計器
*RT 再突入
*RT 推進系
*RT 打ち上げ
*RT 弾薬
*RT 電子誘導
*RT 発射体

ロケットエンジン
1994-08-26
*BT1 熱機関
*RT ロケット

ロケット実験炉ローバー
2000-04-12
USE ローバー炉

ロケット飛翔体応用原子力エンジン
USE ｎｅｒｖａ（ロケット飛翔体応用原子力エンジン）炉

ロケット炉実験パイボス-1a
1993-11-09
USE パイボスー１ａ炉

ロケット炉実験パイボス-1b
1993-11-09
USE パイボスー１ｂ炉

ロケット炉実験パイボス-2a
1993-11-09
USE パイボスー２ａ炉

ロゴスキーコイル
*BT1 電気コイル

ロシアアザミ
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-04-17
1997 年 3 月まで、TUMBLEWEEDS がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
USE 双子葉植物綱

ロシアの機関
1997-07-30
1997 年 7 月まで、USSR ORGANIZATIONS がこの概念を表現するために使用された。
UF ソビエト連邦の機関
BT1 国家機関
NT1 ロシア原子力・放射線安全監視国家委員会 rossii
NT1 ロスアトム
NT1 国立研究センター・クルチャトフ研究所
NT2 ペテルスブルグ原子物理学研究所
NT2 ｉｈｅｐ（セルプコフ高エネルギー研究所）
NT2 ｉｔｅｐ（理論・実験物理研究所）

ロシア型加圧水型炉
1997-08-20
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉
NT1 アルメニア１号炉
NT1 アルメニア２号炉
NT1 カリーニンー１号炉
NT1 カリーニンー２号炉
NT1 カリーニンー３号炉
NT1 カリーニンー４号炉
NT1 クダンクラムー１号炉
NT1 クダンクラムー２号炉
NT1 グライフスバルト１号炉
NT1 グライフスバルト２号炉
NT1 グライフスバルト３号炉
NT1 グライフスバルト４号炉
NT1 グライフスバルト５号炉
NT1 グライフスバルト６号炉
NT1 ケセロフチェー１号炉
NT1 コズロドイ１号炉
NT1 コズロドイ２号炉
NT1 コズロドイ３号炉
NT1 コズロドイ４号炉
NT1 コズロドイ５号炉
NT1 コズロドイ６号炉
NT1 コラー１号炉
NT1 コラー２号炉
NT1 コラー３号炉
NT1 コラー４号炉
NT1 ザポロジェー１号炉
NT1 ザポロジェー２号炉
NT1 ザポロジェー３号炉
NT1 ザポロジェー４号炉
NT1 ザポロジェー５号炉
NT1 ザポロジェー６号炉
NT1 シュテンダールー１号炉
NT1 タータリアン炉
NT1 テメリンー1号炉
NT1 テメリンー２号炉
NT1 ドコバニー１号炉
NT1 ドコバニー２号炉
NT1 ドコバニー３号炉
NT1 ドコバニー４号炉
NT1 ノボボロネジー１号炉
NT1 ノボボロネジー２号炉
NT1 ノボボロネジー３号炉
NT1 ノボボロネジー４号炉
NT1 ノボボロネジー５号炉
NT1 パクシュー１号炉
NT1 パクシュー２号炉
NT1 パクシュー３号炉
NT1 パクシュー４号炉
NT1 バラコボー１号炉
NT1 バラコボー２号炉
NT1 バラコボー３号炉
NT1 バラコボー４号炉
NT1 フメリヌィーツィクィイ（khmelnitskij）－１号炉
NT1 フメリヌィーツィクィイ（khmelnitskij）－２号炉
NT1 フラグアー１号炉
NT1 ブラフトヴィツェー１号炉
NT1 ボフニチェｖー１号炉
NT1 ボフニチェｖー２号炉
NT1 モホフチェー１号炉
NT1 モホフチェー２号炉
NT1 ロストフー１号炉
NT1 ロストフー２号炉
NT1 ロストフー３号炉
NT1 ロビーサー１号炉
NT1 ロビーサー２号炉
NT1 ロブノー１号炉
NT1 ロブノー２号炉
NT1 ロブノー３号炉
NT1 ロブノー４号炉
NT1 ロブノー５号炉
NT1 田湾－１号炉
NT1 田湾－２号炉
NT1 南ウクライナー１号炉
NT1 南ウクライナー２号炉
NT1 南ウクライナー３号炉

ロシア原子力・放射線安全監視国家委員会
INIS: 1997-08-08; ETDE: 1977-06-03
1997 年 7 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ロシア原子力・放射線安全監視国家委員会 rossii

ロシア原子力・放射線安全監視国家委員会 ROSSII
1997-08-08
1997 年 7 月まで、GOSATOMNADZOR がこの概念を表現するために使用された。
UF ロシア原子力・放射線安全監視国家委員会
UF ロシア原子力放射線安全監視国家委員会
UF ロシア連邦原子力と放射線安全局
*BT1 ロシアの機関

ロシア原子力放射線安全監視国家委員会
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1997-08-23
USE ロシア原子力・放射線安全監視国家委員会 rossii

ロシア連邦
INIS: 1997-08-20; ETDE: 1992-12-03
1993 年 1 月まで、USSR がこの概念を表現するために使用された。
SF ソヴィエト連邦
SF ソビエト社会主義共和国連邦
SF ｕｓｓｒ
*BT1 東欧
NT1 カムチャッカ半島
NT1 シベリア
NT1 ドゥブナ
NT1 ノバヤゼムリャ島
NT1 ロボゼロ
NT1 千島列島
RT ウラル山脈
RT カスピ海
RT コーカサス山脈
RT サーミ人
RT テチャ川
RT ボルガ川
RT マヤークプラント
RT ｋｙｓｈｔｙｍプラント

ロシア連邦原子力と放射線安全局
1997-08-08
USE ロシア原子力・放射線安全監視国家委員会 rossii

ロジウム
*BT1 耐火金属
*BT1 白金族金属

ロジウム 100
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ロジウム同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ロジウム 101
*BT1 ロジウム同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体

ロジウム 102
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ロジウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

ロジウム 103
*BT1 ロジウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ロジウム 103 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ロジウム 104
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ロジウム同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ロジウム 105
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ロジウム同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ロジウム 106
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ロジウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ロジウム 107
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ロジウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 分寿命放射性同位体

ロジウム 108
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ロジウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ロジウム 109
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ロジウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 分寿命放射性同位体

ロジウム 110
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ロジウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ロジウム 111
INIS: 1979-01-18; ETDE: 1979-02-23
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ロジウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ロジウム 112
1985-01-17
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ロジウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ロジウム 113
INIS: 1988-11-16; ETDE: 1988-12-02
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ロジウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ロジウム 114
INIS: 1988-06-22; ETDE: 1988-07-15
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ロジウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ロジウム 115
INIS: 1988-11-16; ETDE: 1988-12-02
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 ロジウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核

ロジウム 116
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 ロジウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核

ロジウム 117
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ロジウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ロジウム 118
2000-12-28
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 ロジウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核

ロジウム 119

2007-11-22
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ロジウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核

ロジウム 120

2007-11-22
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 ロジウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核

ロジウム 121

2007-11-22
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 ロジウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核

ロジウム 122

2007-11-22
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 ロジウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核

ロジウム 89

2006-10-11
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 ロジウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

ロジウム 90

2004-12-20
*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
*BT1 ロジウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ロジウム 91

2004-11-30
*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ロジウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ロジウム 92

1999-03-23
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 ロジウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ロジウム 93

2004-11-30
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ロジウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ロジウム 94

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ロジウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ロジウム 95

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ロジウム同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ロジウム 96

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ロジウム同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ロジウム 96 ターゲット

INIS: 1975-11-27; ETDE: 1976-07-12
BT1 ターゲット

ロジウム 97

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ロジウム同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ロジウム 98

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ロジウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ロジウム 99

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ロジウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

ロジウムアルセニド

2013-05-15
*BT1 ヒ化物
*BT1 ロジウム化合物

ロジウムイオン

*BT1 イオン

ロジウムケイ化物

INIS: 1987-08-27; ETDE: 1985-07-18
*BT1 ケイ化物
*BT1 ロジウム化合物

ロジウムセレン化物

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-22
*BT1 セレン化物
*BT1 ロジウム化合物

ロジウムテルル化物

INIS: 1991-09-16; ETDE: 1976-07-07
*BT1 テルル化物
*BT1 ロジウム化合物

ロジウムハロゲン化物

2012-07-25
*BT1 ハロゲン化物
*BT1 ロジウム化合物
NT1 フッ化ロジウム
NT1 塩化ロジウム
NT1 臭化ロジウム

ロジウム化合物

1997-06-19
BT1 遷移元素化合物
BT1 耐火金属化合物
NT1 ホウ化ロジウム
NT1 リン化ロジウム
NT1 ロジウムアルセニド
NT1 ロジウムケイ化物
NT1 ロジウムセレン化物
NT1 ロジウムテルル化物
NT1 ロジウムハロゲン化物
NT2 フッ化ロジウム
NT2 塩化ロジウム
NT2 臭化ロジウム
NT1 ロジウム水素化物
NT1 酸化ロジウム
NT1 硝酸ロジウム
NT1 水酸化ロジウム
NT1 炭化ロジウム
NT1 窒化ロジウム
NT1 硫化ロジウム

ロジウム基合金

*BT1 ロジウム合金

ロジウム合金

１％以上のロジウム（Ｒｈ）を含む合金。
*BT1 白金金属合金
NT1 ロジウム基合金
NT1 ロジウム添加合金

ロジウム水素化物

1978-11-24
*BT1 ロジウム化合物
*BT1 水素化物

ロジウム添加合金

１％未満のロジウム（Ｒｈ）を含む合金はここに含まれる。
*BT1 ロジウム合金

ロジウム同位体

1999-07-16
BT1 同位体
NT1 ロジウム 100

NT1 ロジウム 101
NT1 ロジウム 102
NT1 ロジウム 103
NT1 ロジウム 104
NT1 ロジウム 105
NT1 ロジウム 106
NT1 ロジウム 107
NT1 ロジウム 108
NT1 ロジウム 109
NT1 ロジウム 110
NT1 ロジウム 111
NT1 ロジウム 112
NT1 ロジウム 113
NT1 ロジウム 114
NT1 ロジウム 115
NT1 ロジウム 116
NT1 ロジウム 117
NT1 ロジウム 118
NT1 ロジウム 119
NT1 ロジウム 120
NT1 ロジウム 121
NT1 ロジウム 122
NT1 ロジウム 89
NT1 ロジウム 90
NT1 ロジウム 91
NT1 ロジウム 92
NT1 ロジウム 93
NT1 ロジウム 94
NT1 ロジウム 95
NT1 ロジウム 96
NT1 ロジウム 97
NT1 ロジウム 98
NT1 ロジウム 99

ロジウム複合物
*BT1 遷移元素複合物

ロジゾン酸
*BT1 キノン類
*BT1 ヒドロオキシ化合物
BT1 試薬
RT 有機酸

ロスアトム
2016-07-28
国営原子力企業、モスクワ、ロシア連邦。
*BT1 ロシアの機関

ロスアラモス
INIS: 1992-06-04; ETDE: 1979-03-05
*BT1 ニューメキシコ州
BT1 市街地

ロスアラモスウォーターボイラー炉
2000-04-12
USE ｓｕｐｏ炉

ロスアラモス研究所
1995-04-03
1980 年に、Los Alamos National Laboratory と名称変更された。1995 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。LASL がこの概念を表現するために使用された。
USE ｌａｎｌ（ロスアラモス科学研究所）

ロスアラモス国立研究所
INIS: 1984-04-04; ETDE: 1989-06-30
USE ｌａｎｌ（ロスアラモス科学研究所）

ロスアラモス国立研究所オメガウェスト炉
1993-11-09
USE ｏｗｒ炉

ロスアラモス中間子物理研究施設
USE ｌａｍｐｆ（ロスアラモス中間子物理研究施設）ｌｉｎａｃ

ロスアラモス溶融プルトニウム原子炉実験
1993-11-09
USE ランプレー１号炉

ロスアンジェルス
1992-07-21
*BT1 カリフォルニア州
BT1 市街地

ロストフ－１号炉
2015-03-31
ロストフ原子力発電所、ヴォルゴドンスク、ロシア連邦。
*BT1 ロシア型加圧水型炉

ロストフ－２号炉
2015-03-31
ロストフ原子力発電所、ヴォルゴドンスク、ロシア連邦。
*BT1 ロシア型加圧水型炉

ロストフ－３号炉
2017-10-30
ヴォルゴドンスク近郊、ロストフ州、ロシア連邦。
*BT1 ロシア型加圧水型炉

ロスポ炉
1986-10-29
1983 年より廃炉の措置。
UF カサッチア・ロスポ炉
UF ゼロ出力有機実験炉
*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 濃縮ウラン炉
*BT1 有機材減速型炉

ロスラント近似
*BT1 近似
RT 境界層
RT 伝熱
RT 熱放射

ロタマク装置
INIS: 1986-08-19; ETDE: 1986-09-05
回転磁界がトロイダルプラズマ電流を維持するために使用される小型トーラス装置。
*BT1 コンパクトトーラス

ロダン化物
USE チオシアン酸塩

ロダン酸塩
USE チオシアン酸塩

ロッキーフラット核兵器工場
*BT1 米国エネルギー省
*BT1 米国ａｅｃ（原子力委員会）
*BT1 米国ｅｒｄａ（エネルギー研究開発庁）
RT コロラド州

ロッキーフラット核兵器工場原子力安全施設
1993-11-09
USE ｎｓｆ－ｒｆｐ炉

ロッキー山脈
BT1 山
RT カナダ
RT ｕｓａ（アメリカ合衆国）

ロッキー山脈押しかぶせ断層帯
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-07-27
USE 西部押しかぶせ断層帯

ロッキー山脈地域
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-10-20
1982 年 6 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE ｕｓａ（アメリカ合衆国）

ロッキング曲線
INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-05-11
USE 中性子回折

ロックインアンプ
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-03-06
強力な雑音に埋もれた微少信号を高感度に検出するために、外部信号を用いていくつかの自動同期を使用した増幅器。
*BT1 増幅器
RT 電子回路
RT 利得

ロックウェル・インターナショナル社プロセス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-23
SEE 溶融塩石炭ガス化プロセス
SEE 溶融塩廃棄物ガス化プロセス

ロックウェル硬さ
RT 硬度

ロックウェル社フラッシュ水添液化プロセス
2000-04-12
USE ｃｓ－ｒプロセス

ロックガスプロセス
2000-04-12
ガス化プラントでの消費用低熱量燃料ガスを生成するために、溶融炭酸ナトリウム培地中で石炭の部分酸化を用いて石炭をガス化するプロセス。1994 年 3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 石炭ガス化

ロックスプリングサイト
2000-04-12
*BT1 ワイオミング州
RT オイルシェール鉱床

ロッシィアルファ法
RT 原子炉ペリオド

ロッシェル塩
*BT1 カリウム化合物
*BT1 ナトリウム化合物
*BT1 酒石酸塩
RT 酒石酸

ロッシュローブ
USE ロッシュ等ポテンシャル

ロッシュ等ポテンシャル
UF ロッシュローブ
BT1 ポテンシャル
RT 重力場
RT 連星

ロッセンドルフ wwr-sm 炉
INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-05-11
USE ｗｗｒ－ｓｍ－ロッセンドルフ炉

ロッセンドルフ原子力研究所
1991-05-02
USE ｚｆｋ（ロッセンドルフ原子力研究所）

ロッセンドルフ臨界集合体実験
INIS: 1993-11-09; ETDE: 1975-09-11
USE ｒａｋｅ－２号炉

ロッテルダムスポット市場
INIS: 1992-01-29; ETDE: 1979-12-10
USE 現金取引市場

ロッドバンドル
INIS: 1976-07-30; ETDE: 1975-07-29
1995 年 1 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 燃料要素クラスタ

ロッドポンプ
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-03-19
UF サッカーロッドポンプ
UF ブランジャーポンプ
*BT1 ポンプ
*RT 天然ガス井

ロッド射出事故
*BT1 反応度事故
*RT 制御要素
*RT 反応度挿入

ロドクニカイト
2000-04-12
*BT1 ウラン鉱物
*BT1 トリウム鉱物
*BT1 酸化鉱物
*RT 酸化ウラン
*RT 酸化チタン
*RT 酸化トリウム

ロドコッカス属
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1992-11-20
*BT1 硫黄酸化菌
*RT 選炭
*RT 脱硫

ロドシュードモナス属
*BT1 光合成細菌

ロドスピリルム属
*BT1 光合成細菌

ロドプシン
INIS: 1986-03-04; ETDE: 1983-09-15
緋色感光色素。
UF 視紅
UF 網膜色素
*BT1 タンパク質
BT1 色素
*RT 網膜

ロトン
BT1 準粒子
*RT ランダウ液体ヘリウム理論
*RT 渦理論

ロバ
*UF ドンキー
*BT1 ほ乳動物（哺乳動物）

ロバチェフスキー・ボーヤイ幾何学
USE ロバチェフスキー幾何学

ロバチェフスキー幾何学
1999-08-24
UF ロバチェフスキー・ボーヤイ幾何学
UF ロバチェフスキー空間
*BT1 幾何学
*RT 数学的空間

ロバチェフスキー空間
USE ロバチェフスキー幾何学

ロバート・ｅ・ギネイー１号炉
USE ジーナー１号炉

ロバート・ｅ・ギネイー２号炉
USE ジーナー２号炉

ロビンソン－２号炉
カロライナ・パワー・アンド・ライト社、ハーツヴィル、サウスカロライナ州、米国。
UF カロライナ・パワー・アンド・ライト社ロビンソン－２号炉
UF ｈ・ｂ・ロビンソン－２号炉
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

ロビー
INIS: 1982-12-03; ETDE: 1980-12-08
USE 利益集団

ロビーサー１号炉
1976-08-13
ロヴィーサ、フィンランド。
UF イマトラン・ボイマ動力炉
UF イマトラン・ボイマー１号炉
UF ｌｏｖｉｉｓａ炉
*BT1 ロシア型加圧水型炉

ロビーサー２号炉
1976-08-13
ロヴィーサ、フィンランド。
UF イマトラン・ボイマー２号炉
*BT1 ロシア型加圧水型炉

ロブスター
INIS: 1977-04-07; ETDE: 1976-01-07
*BT1 十脚目
*RT クルマエビ
*RT 海産食品

ロブノー１号炉
INIS: 1984-08-23; ETDE: 1978-04-06
*BT1 ロシア型加圧水型炉

ロブノー２号炉
INIS: 1984-08-23; ETDE: 1978-04-06
*BT1 ロシア型加圧水型炉

ロブノー３号炉
INIS: 1984-08-23; ETDE: 1978-04-06
*BT1 ロシア型加圧水型炉

ロブノー４号炉
INIS: 1984-08-23; ETDE: 1984-09-20
*BT1 ロシア型加圧水型炉

ロブノー５号炉
INIS: 1984-08-23; ETDE: 1984-09-20
*BT1 ロシア型加圧水型炉

ロフレコプロセス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-06-06
ゲオ・カイネティック社が開発した、低コストのフロントエンドを持つ、水平その場レトルトプロセス。シェールベッドは比較的薄く、表面に近い領域。
*RT オイルシェール

ロボゼライト
2000-04-12
*BT1 ケイ酸塩鉱物
*RT ケイ酸ジルコニウム
*RT ケイ酸ナトリウム

ロボゼロ
2000-04-12
*BT1 ロシア連邦

ロボット
INIS: 1984-04-04; ETDE: 1982-12-01
BT1 装置（equipment）
*RT マテリアルハンドリング装置
*RT 遠隔操作装置
*RT 制御系
*RT 制御装置

ロマシュカ電源用原子炉
クルチャトフ研究所、モスクワ、ロシア連邦。
UF クルチャトフ研究所ロマシュカ炉
*BT1 研究炉
*BT1 固体均質号炉

ロムバッハプロセス
2000-04-12
1993 年 7 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 石炭ガス化

ロメオ実験
INIS: 1994-10-14; ETDE: 1984-05-23
キャッスル作戦中に実施された実験。
1994 年 9 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 核爆発
USE 大気圏内核実験

ロリポップ実験
1997-01-28
1996 年 2 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE ヴェラ作戦

ロルフトンｎｐｄ－２号炉
1977-01-25
1985 年 7 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE ｎｐｄ炉

ロングカウンタ
*BT1 減速探知器

ロングショット実験
BT1 ヴェラ作戦

ロングバレー
INIS: 1992-06-04; ETDE: 1976-04-19
BT1 谷
*RT カリフォルニア州

ロングレンズ分光計
USE 磁界レンズ分光計

ロング・アイランド湾
INIS: 1992-04-08; ETDE: 1981-03-17
*BT1 河口
*BT1 大西洋
RT コネチカット州
RT ニューヨーク州
RT 中部大西洋海湾

ロンドンダンピング条約
INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-03-27
USE ｌｃｐｍｐｄｐｗ（廃棄物その他の物の投棄による海洋汚染の防止に関する条約）（ロンドン条約）

ロンドン海上人命安全条約
USE ｓｏｌａｓ条約（海上人命安全条約）

ロンドン海洋投棄条約
INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-03-28
1972 年の廃棄物その他の物の投棄による海洋汚染の防止に関するロンドン条約
USE ｌｃｐｍｐｄｐｗ（廃棄物その他の物の投棄による海洋汚染の防止に関する条約）（ロンドン条約）

ロンドン方程式
BT1 方程式
RT 超伝導

ロ・アギーレＲＥＣＨ－２号炉
INIS: 1989-02-24; ETDE: 1989-03-20
ロ・アギーレ、サンチアゴ、チリ。2002 年に恒久的シャットダウン。
UF ｒｅｃｈ－２炉
*BT1 プール型原子炉
*BT1 研究炉

ろ過
BT1 分離工程
NT1 限外ろ過
RT フィルタ
RT 磁気ろ過器
RT 電磁フィルタ
RT 熱ガスクリーンアップ

ろ紙クロマトグラフィー
USE クロマトグラフィー

ろ胞刺激ホルモン
USE ｆｓｈ（ろ胞刺激ホルモン）

ワーチェスタ工芸研究所プール型原子炉
1993-11-10
USE ｗｐｉｒ炉

ワイエルシュトラスの解析関数
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-01-23
BT1 関数
RT 数学

ワイオタプ地熱発電所
2000-04-12
BT1 地熱フィールド
RT ニュージーランド

ワイオミング州
1997-06-19
*BT1 ｕｓａ（アメリカ合衆国）
NT1 パウダーリバー流域
NT1 ロックスプリングサイト
NT1 ワシャキー盆地
RT イエローストーン国立公園
RT グリーンリバー層
RT スネークリバープレーン
RT ノースプラット川流域
RT ワサッチ層
RT 西部押しかぶせ断層帯
RT 米国海軍石油備蓄

ワイスコップ模型
*BT1 蒸発模型

ワイゼッカー・フェルミ公式
USE ワイゼッカー公式

ワイゼッカー公式
UF *ベーテ・ワイツゼッカー関係*
UF *ワイゼッカー・フェルミ公式*
RT 液滴模型
RT 質量数

ワイゼンベルグ法
RT 回転結晶法

ワイドギャップ放電箱
*BT1 放電箱

ワイトマン場の理論
*BT1 公理論的場の理論

ワイバーン油田
2008-06-10
炭素貯留のための候補サイトとして研究されている石油鉱床。
*BT1 油田
RT サスカチェワン州
RT 炭素隔離

ワイヤー
NT1 起爆電橋線
NT1 超伝導線材
RT チェーン
RT フィラメント
RT ロープ
RT 棒

ワイヤー（燃料）
USE 燃料ワイヤ

ワイヤ放電箱
*BT1 フィルムレス放電箱
RT マルチワイヤ比例電離箱

ワイラカイト
2000-04-12
方沸石のカルシウム類似体。
*BT1 ゼオライト、沸石

ワイラケイ地熱発電所
1993-02-08
BT1 地熱フィールド
RT ニュージーランド
RT 地熱水系

ワイルスピノル
2016-05-10
BT1 スピノル

ワイル場
USE ワイル統一理論

ワイル統一理論
UF *ワイル場*
*BT1 統一場理論
RT 重力場
RT 中性弱カレント
RT 電磁場

ワイル方程式
BT1 方程式
RT スピン

ワイン
USE 飲料

ワインバーグレプトン模型
1995-08-10
1995 年 7 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ワインバーグ・サラムゲージ模型

ワインバーグ・サラムゲージ模型
INIS: 1995-08-10; ETDE: 1976-10-13
1995 年 7 月まで、WEINBERG LEPTON MODEL がこの概念を表現するために使用された。
UF *サラム・ワインバーグゲージ模型*
UF *ワインバーグレプトン模型*
UF *ワインバーグ模型*
UF *電弱相互作用模型*
UF *電弱模型*
UF *標準電弱模型*
*BT1 統一ゲージ模型
*BT1 統一場理論
RT 大統一理論
RT 標準模型
RT 量子フレーバ力学

ワインバーグ角
INIS: 1995-08-10; ETDE: 1985-07-23
中性電流弱い相互作用を記述するために使用されている電弱相互作用の標準モデルのパラメータ。
UF *電弱混入角度*
BT1 混合角
RT 荷電カレント相互作用
RT 混合比
RT 弱い相互作用
RT 中間ベクトルボゾン
RT 中性カレント相互作用
RT 標準模型

ワインバーグ模型
1995-08-10
1995 年 11 月まで、WEINBERG LEPTON MODEL がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
USE ワインバーグ・サラムゲージ模型

わい星（矮星）
BT1 恒星
NT1 黒色わい星（黒色矮星）
NT1 赤色わい星（赤色矮星）
NT1 白色わい星
RT ヘリウム燃焼

ワクシニアウィルス
*BT1 ウィルス

ワクチン
RT ウィルス
RT バクテリア
RT 菌類
RT 抗原
RT 接種
RT 免疫

ワゴンホイール実験
1994-10-14
プラウシェア作戦中に実施された実験。1994年9月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 核爆発
USE 地中爆発

ワサッチ層
1984-04-04
BT1 地質学構成
RT ウラン鉱床
RT オイルシェール
RT コロラド州
RT ワイオミング州
RT 天然ガス
RT 天然ガス鉱床

ワシャキー盆地
2000-04-12
*BT1 ワイオミング州
RT オイルシェール鉱床
RT グリーンリバー層

ワシントン DC
UF *コロンビア特別区*
*BT1 ｕｓａ（アメリカ合衆国）
RT ポトマック川流域

ワシントン公益電力供給会社－１号炉
USE ｗｎｐ（ワシントン公益電力供給会社）－１号炉

ワシントン公益電力供給会社－２号炉
INIS: 1984-06-21; ETDE: 1997-03-28
USE ｗｎｐ（ワシントン公益電力供給会社）－２号炉

ワシントン公益電力供給会社－３号炉
INIS: 1984-06-21; ETDE: 1997-03-28
USE ｗｎｐ（ワシントン公益電力供給会社）－３号炉

ワシントン公益電力供給会社－４号炉
INIS: 1984-06-21; ETDE: 1997-03-28
USE ｗｎｐ（ワシントン公益電力供給会社）－４号炉

ワシントン公益電力供給会社－５号炉
INIS: 1984-06-21; ETDE: 1997-03-28
USE ｗｎｐ（ワシントン公益電力供給会社）－５号炉

ワシントン公共電力供給システム－１号炉
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1997-03-28
USE ｗｎｐ（ワシントン公益電力供給会社）－１号炉

ワシントン公共電力供給システム－２号炉
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1997-03-28
USE ｗｎｐ（ワシントン公益電力供給会社）－２号炉

ワシントン公共電力供給システム－３号炉
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1997-03-28
USE ｗｎｐ（ワシントン公益電力供給会社）－３号炉

ワシントン公共電力供給システム－４号炉
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1997-03-28
USE ｗｎｐ（ワシントン公益電力供給会社）－４号炉

ワシントン公共電力供給システム－５号炉
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1997-03-28
USE ｗｎｐ（ワシントン公益電力供給会社）－５号炉

ワシントン州
1999-03-03
*BT1 ｕｓａ（アメリカ合衆国）
NT1 リッチランド
RT カスケード山脈
RT コロンビア川
RT コロンビア川流域
RT スカジット川
RT セクイム・ベイ
RT セント・ヘレンズ山
RT パスコ盆地
RT ハンフォード技術開発研究所
RT ハンフォード放射性廃棄物地下保管施設
RT ピュージェット・サウンド
RT ベーカー山
RT ルイス川
RT 米国西海岸

ワシントン州立大学炉
1993-11-10
USE ｗｓｕｒ炉

ワシントン大学炉
2000-04-12
USE ｕｗｔｒ炉

ワシントン大学（シアトル）炉
INIS: 1993-11-10; ETDE: 2002-05-24
USE ｕｗｔｒ炉

ワスパロイ
1993-10-03
*BT1 合金－ｎｉ58ｃｒ20ｃｏ14ｍｏ4ｔｉ3

ワタノミムシ
UF *ヘリオシス属*
*BT1 ガ
RT 綿の木

ワタミゾウムシ
USE ワタミハナゾウムシ

ワタミハナゾウムシ
UF *ワタミゾウムシ*
*BT1 カブトムシ
RT 綿の木

ワッツバー－１号炉
TVA、スプリングシティ、テネシー州、米国。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

ワッツバー－２号炉
TVA、スプリングシティ、テネシー州、米国。無期限に延期：建設は1990年代初頭で停止。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

ワッデン海
1999-01-12
*BT1 北海
RT オランダ王国

ワット出力領域
INIS: 1988-04-15; ETDE: 1989-08-10
BT1 出力領域
NT1 出力領域０１－１０ ｗ
NT1 出力領域１０－１００ ｗ
NT1 出力領域１００－１０００ ｗ

ワット数
INIS: 1985-01-18; ETDE: 1977-09-19
USE 電力入力

ワット分布
USE ワット分裂スペクトル

ワット分裂スペクトル
UF *ワット分布*
UF *ワット分裂源*
*BT1 中性子スペクトル
RT 核分裂
RT 即発中性子
RT 熱中性子
RT 熱中性子核分裂

ワット分裂源
USE ワット分裂スペクトル

ワトソン法
USE ゾンマーフェルト・ワトソン理論

ワニ
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-03-04
*BT1 は虫類

ワニス
BT1 被覆
RT 誘電材料

ワバスカ鉱床
1992-06-04
*BT1 オイルサンド鉱床
RT アルバータ州
RT オイルサンド
RT カナダ

ワバマン湖
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-28
*BT1 湖
RT カナダ

わら
INIS: 1991-12-11; ETDE: 1978-12-11
RT 植物茎
RT 農業廃棄物

ワラント
INIS: 2000-04-19; ETDE: 1979-07-24
RT 消費者保護
RT 装置（equipment）
RT 法的側面

ワルサープロセス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-08-11
肥料として直接使用するための乾燥最終生成物として、硫酸アンモニウムペレットを生成するためにアンモニアが使用される脱硫プロセス。
*BT1 脱硫

ワルシャワサイクロトロン
INIS: 1982-07-22; ETDE: 1982-08-11
*BT1 重イオン加速器
*BT1 等時性サイクロトロン

ワレッカ模型
INIS: 1984-10-23; ETDE: 1984-11-08
核力の担体として、スカラーとベクトルのフィールドを持つ核物質の平均場理論。
*BT1 原子核模型
RT 核物質

μ 中間子、重い中性
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-08-09
USE 重い中性 μ 中間子

亜セレン酸塩
特定の化合物は、（陽イオン）化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。
BT1 セレン化合物
BT1 酸素化合物

亜リン酸
UF 亜リン酸エステル
BT1 リン化合物
BT1 酸素化合物
*BT1 無機酸

亜リン酸エステル
特定の亜リン酸エステルは、（陽イオン）化合物形式のディスクリプタと PHOSPHOROUS ACID を組み合わせる。
USE 亜リン酸

亜鉛
*BT1 金属元素

亜鉛 54
2008-01-28
*BT1 亜鉛同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 陽子崩壊放射性同位体

亜鉛 55
2008-01-28
*BT1 亜鉛同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 陽子崩壊放射性同位体

亜鉛 56
2008-01-28
*BT1 亜鉛同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 陽子崩壊放射性同位体

亜鉛 57
INIS: 1976-05-05; ETDE: 1976-06-07
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 亜鉛同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

亜鉛 58
INIS: 1986-09-26; ETDE: 1984-05-08
*BT1 亜鉛同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

亜鉛 59
INIS: 1982-06-09; ETDE: 1982-03-10
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 亜鉛同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

亜鉛 60
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 亜鉛同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

亜鉛 61
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 亜鉛同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

亜鉛 62
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 亜鉛同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

亜鉛 63
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 亜鉛同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

亜鉛 64
*BT1 亜鉛同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

亜鉛 64 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

亜鉛 64 反応
INIS: 1983-10-14; ETDE: 1983-11-09
*BT1 重イオン反応

亜鉛 65
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 亜鉛同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

亜鉛 65 ターゲット
INIS: 1984-05-24; ETDE: 1984-02-10
BT1 ターゲット

亜鉛 66
*BT1 亜鉛同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

亜鉛 66 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

亜鉛 67
*BT1 亜鉛同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

亜鉛 67 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

亜鉛 68
*BT1 亜鉛同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

亜鉛 68 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

亜鉛 68 反応
INIS: 1976-03-02; ETDE: 1976-04-19
*BT1 重イオン反応

亜鉛 69
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 亜鉛同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核
*BT1 分寿命放射性同位体

亜鉛 70
*BT1 亜鉛同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

亜鉛 70 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

亜鉛 70 反応
INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-05-01
*BT1 重イオン反応

亜鉛 71
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 亜鉛同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核
*BT1 分寿命放射性同位体

亜鉛 72
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 亜鉛同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 日寿命放射性同位体

亜鉛 73
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 亜鉛同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

亜鉛 74
1976-11-08
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 亜鉛同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 分寿命放射性同位体

亜鉛 75
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 亜鉛同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

亜鉛 76
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 亜鉛同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

亜鉛 77
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 亜鉛同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

亜鉛 78
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 亜鉛同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

亜鉛 79
INIS: 1977-06-13; ETDE: 1976-07-07
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 亜鉛同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

亜鉛 80
INIS: 1985-06-07; ETDE: 1985-07-18
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 亜鉛同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

亜鉛 81
1992-03-18
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 亜鉛同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

亜鉛 82
2008-01-28
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 亜鉛同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

亜鉛 83
2008-01-28
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 亜鉛同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

亜鉛イオン
*BT1 イオン

亜鉛ケイ化物
2000-04-12
*BT1 ケイ化物
BT1 亜鉛化合物

亜鉛ホウ化物
*BT1 ホウ化物
BT1 亜鉛化合物

亜鉛マンガン蓄電池
2000-04-12
*BT1 金属・金属酸化物蓄電池

亜鉛塩素蓄電池
2000-04-12
*BT1 金属ガス蓄電池

亜鉛化合物
1997-06-19
NT1 ケイ酸亜鉛
NT1 セレン化亜鉛
NT1 タングステン酸亜鉛
NT1 テルル化亜鉛
NT1 ハロゲン化亜鉛
NT2 フッ化亜鉛
NT2 ヨウ化亜鉛
NT2 塩化亜鉛
NT2 臭化亜鉛
NT1 ヒ化亜鉛
NT1 リン化亜鉛
NT1 リン酸亜鉛
NT1 亜鉛ケイ化物
NT1 亜鉛ホウ化物
NT1 亜鉛酸塩
NT1 過塩素酸亜鉛
NT1 酸化亜鉛
NT1 硝酸亜鉛
NT1 水酸化亜鉛
NT1 水素化亜鉛
NT1 炭化亜鉛
NT1 炭酸亜鉛
NT1 窒化亜鉛
NT1 硫化亜鉛
NT1 硫酸亜鉛

亜鉛拡散被覆法（シェラダイジング）
USE 拡散被覆法

亜鉛基合金
*BT1 亜鉛合金
NT1 ザマック

亜鉛空気蓄電池
2000-04-12
*BT1 金属ガス蓄電池

亜鉛鉱石
BT1 鉱石

亜鉛合金
1996-06-28
１％以上の亜鉛（Ｚｎ）を含む合金。
UF 白銅
UF 洋銀
UF 洋白
BT1 合金
NT1 オンス金属
NT1 マグネシウム合金－ａｚ３１ｂ
NT1 マグネシウム合金－ｅｚ
NT1 マグネシウム合金－ｚｒ
NT1 マンツメタル
NT1 ライナイト
NT1 亜鉛基合金
NT2 ザマック
NT1 亜鉛添加合金
NT2 紅砒ニッケル鉱合金
NT1 黄銅
NT2 アルファ型黄銅
NT2 ベータ型黄銅

亜鉛酸塩
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-11
BT1 亜鉛化合物

亜鉛臭素蓄電池
INIS: 1992-09-30; ETDE: 1979-02-23
*BT1 金属・非金属蓄電池

亜鉛蒸留精錬法
INIS: 1980-07-24; ETDE: 1979-12-10
USE 高温化学処理

亜鉛添加合金
１％未満の亜鉛（Ｚｎ）を含む合金はここに含まれる。
*BT1 亜鉛合金
NT1 紅砒ニッケル鉱合金

亜鉛同位体
1999-07-16
BT1 同位体
NT1 亜鉛 54
NT1 亜鉛 55
NT1 亜鉛 56
NT1 亜鉛 57
NT1 亜鉛 58
NT1 亜鉛 59
NT1 亜鉛 60
NT1 亜鉛 61
NT1 亜鉛 62
NT1 亜鉛 63
NT1 亜鉛 64
NT1 亜鉛 65
NT1 亜鉛 66
NT1 亜鉛 67
NT1 亜鉛 68
NT1 亜鉛 69
NT1 亜鉛 70
NT1 亜鉛 71
NT1 亜鉛 72
NT1 亜鉛 73
NT1 亜鉛 74
NT1 亜鉛 75
NT1 亜鉛 76
NT1 亜鉛 77
NT1 亜鉛 78
NT1 亜鉛 79
NT1 亜鉛 80
NT1 亜鉛 81
NT1 亜鉛 82
NT1 亜鉛 83

亜鉛複合物
BT1 複合体

亜塩素酸
*BT1 塩素化合物
BT1 酸素化合物
*BT1 無機酸

亜塩素酸塩
INIS: 1984-04-25; ETDE: 2002-06-13
亜塩素酸塩。
USE 塩素化合物

USE 酸素化合物

亜音速流
BT1 流体流動
RT 圧縮性流れ
RT 空気力学

亜細胞オルガネラ
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1991-08-21
USE 細胞成分

亜細胞分布
INIS: 1987-04-28; ETDE: 1985-12-13
BT1 分布
RT ミトコンドリア
RT リソソーム
RT リボゾーム
RT 細胞核
RT 細胞成分
RT 細胞膜
RT 超遠心分離

亜酸化窒素
INIS: 1984-04-04; ETDE: 1976-01-07
N_2O（一酸化二窒素）。
*BT1 酸化窒素
RT 麻酔薬

亜硝酸
BT1 酸素化合物
BT1 窒素化合物
*BT1 無機酸
RT 亜硝酸塩

亜硝酸エステル
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-12-16
*BT1 エステル類

亜硝酸塩
特定の化合物は、（陽イオン）化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。
BT1 酸素化合物
BT1 窒素化合物
RT 亜硝酸

亜炭
SF *軟質炭*
*BT1 褐炭
RT 亜歴青炭

亜致死線量照射
BT1 照射
RT 致死線量照射
RT 致死放射投与量
RT 用量反応関係

亜麻仁
USE アマ

亜硫酸
BT1 酸素化合物
*BT1 無機酸
BT1 硫黄化合物
RT 亜硫酸塩

亜硫酸パルプ廃液
INIS: 1993-02-15; ETDE: 1978-08-08
USE パルプ廃液

亜硫酸塩
特定の化合物は、（陽イオン）化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。
BT1 酸素化合物
BT1 硫黄化合物
NT1 酸性亜硫酸塩
RT 亜硫酸

亜歴青炭
1992-05-22
瀝青炭と褐炭の中間である石炭。
*BT1 石炭
RT れき青炭（瀝青炭）
RT 亜炭

悪性リンパ肉芽腫
USE ホジキン病

悪性腫瘍
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-30
USE 腫瘍

悪性貧血
USE 貧血症

圧延
*BT1 材料加工
RT クラッディング
RT メッキ
RT 突固め
RT 熱間加工
RT 冷間加工

圧気輸送
1976-09-06
BT1 輸送
RT パイプライン
RT 気体力学
RT 反応生成物輸送システム

圧効果
INIS: 1992-04-29; ETDE: 1984-03-19
1993年6月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 圧力依存

圧縮
NT1 磁気圧縮
RT 圧縮ガス
RT 圧縮比
RT 加圧

圧縮ガス
INIS: 1985-01-17; ETDE: 1976-03-11
*BT1 ガス
NT1 圧縮空気
NT1 圧縮天然ガス
RT 圧縮
RT 圧縮空気貯蔵発電所
RT 圧縮空気電力貯蔵
RT 圧縮空気電力貯蔵設備
RT 圧縮性
RT 気体圧縮機

圧縮バリオンマター実験
2017-11-01
USE ｃｂｍ検出器

圧縮機
SF *凝縮器*
NT1 過給機
NT2 ターボ過給機
NT1 気体圧縮機
NT1 電磁流体コンプレッサー
RT コンプレッサーブレード
RT ターボ機械
RT ポンプ
RT 加圧器
RT 原子炉冷却系
RT 送風機

圧縮強度
UF *強度（圧縮）*
BT1 機械的性質
RT 引張特性

圧縮空気
1992-01-16
*BT1 圧縮ガス
*BT1 空気
RT ピストン効果
RT 圧縮空気貯蔵発電所
RT 圧縮空気電力貯蔵
RT 圧縮空気電力貯蔵設備

圧縮空気貯蔵発電所
INIS: 1993-01-27; ETDE: 1978-09-13
圧縮空気貯蔵発電所。
UF ｃａｅｓ（圧縮空気貯蔵）プラント
*BT1 ピーク電力利用発電所
RT 圧縮ガス
RT 圧縮空気
RT 圧縮空気電力貯蔵
RT 圧縮空気電力貯蔵設備

圧縮空気電力貯蔵
INIS: 1993-01-27; ETDE: 1976-09-28
UF ｃａｅｓ（圧縮空気電力貯蔵）
*BT1 エネルギー蓄積
RT 圧縮ガス
RT 圧縮空気
RT 圧縮空気貯蔵発電所
RT 圧縮空気電力貯蔵設備

圧縮空気電力貯蔵設備
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-09-19
BT1 装置（equipment）
RT エネルギー蓄積システム
RT ピーク電力利用発電所
RT 圧縮ガス
RT 圧縮空気
RT 圧縮空気貯蔵発電所
RT 圧縮空気電力貯蔵

圧縮性
BT1 機械的性質
RT グリューナイゼン定数
RT ダイラタンシー
RT 圧縮ガス

圧縮性流れ
BT1 流体流動
RT ガスフロー
RT 亜音速流
RT 空気力学
RT 遷音速流
RT 超音速流

圧縮成型
*BT1 材料加工
NT1 ホットプレス法
NT1 常温圧縮成形
RT ダイス

RT プレス
RT 押出し加工
RT 鍛造
RT 突固め

圧縮天然ガス

2015-03-31
*BT1 圧縮ガス
*BT1 天然ガス

圧縮比

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-03-17
内燃機関において、隙間空間の体積に対する、ピストンによって押し出された容量プラス隙間空間との比率。
BT1 無次元数
RT 圧縮
RT 内燃機関

圧縮率変化

INIS: 1993-03-09; ETDE: 1975-10-01
BT1 圧力測定
RT 間隙圧
RT 水文学

圧電気

BT1 電気

圧入流体

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-08-08
油井とガス井。
USE 後押し液

圧力依存

PRESSURE RANGE のワードブロックから関連するディスクリプタを組み合わせる。
UF *圧効果*
RT 圧力低下
RT 圧力領域
RT 過圧力

圧力管

BT1 管
RT カランドリア
RT ボアスコープ
RT 原子炉冷却系

圧力管型原子炉

1999-09-07
*BT1 動力炉
NT1 アトーチャー１号炉
NT1 アトーチャー２号炉
NT1 カルパッカム－１号炉
NT1 カルパッカム－２号炉
NT1 シレーネ炉
NT1 ニーダアイヒバッハ　ｋｋｎ炉
NT1 モンダレーｅｌ－４号炉
NT1 ルーセンス炉
NT1 蒸気発生重水炉
NT1 ｃａｎｄｕ型炉
NT2 エンバルセ炉
NT2 カイガー１号炉
NT2 カイガー２号炉
NT2 カクラパー－１号炉
NT2 カクラパー－２号炉
NT2 コルドバ炉
NT2 ジェンティリー１号炉
NT2 ジェンティリー２号炉
NT2 ダグラス・ポイント・オンタリオ炉
NT2 ダーリントン－１号炉
NT2 ダーリントン－２号炉
NT2 ダーリントン－３号炉
NT2 ダーリントン－４号炉
NT2 チェルナボーダー１号炉
NT2 チェルナボーダー２号炉
NT2 ピッカリング－１号炉
NT2 ピッカリング－２号炉
NT2 ピッカリング－３号炉
NT2 ピッカリング－４号炉
NT2 ピッカリング－５号炉
NT2 ピッカリング－６号炉
NT2 ピッカリング－７号炉
NT2 ピッカリング－８号炉
NT2 ブルース－１号炉
NT2 ブルース－２号炉
NT2 ブルース－３号炉
NT2 ブルース－４号炉
NT2 ブルース－５号炉
NT2 ブルース－６号炉
NT2 ブルース－７号炉
NT2 ブルース－８号炉
NT2 ポイント・ルプロー－１号炉
NT2 ポイント・ルプロー－２号炉
NT2 ラジャスタン－１号炉
NT2 ラジャスタン－２号炉
NT2 ラジャスタン－３号炉
NT2 ラジャスタン－４号炉
NT2 月城（wolsung）－１号炉
NT2 月城（wolsung）－２号炉
NT2 月城（wolsung）－３号炉
NT2 月城（wolsung）－４号炉
NT2 秦山－３－１号炉
NT2 秦山－３－２号炉
NT2 ｋａｎｕｐｐ（カラチ原子力発電所）炉
NT2 ｎｐｄ炉
NT1 ｃｖｔｒ（カロライナス）炉
NT1 ｊａｔｒ（ふげん）炉
NT1 ｐｒｔｒ炉

圧力係数

BT1 反応度係数

圧力計

UF *ゲージ（圧力）*
UF *圧力計*
BT1 測定器
NT1 気圧計
NT1 真空計
NT2 クヌーセンゲージ
NT2 ピラニ真空計
NT2 電離ゲージ
NT3 フィリップス真空計
NT3 ベアード・アルパート真空計
NT3 放射線真空計
NT1 熱線ゲージ
NT2 ピラニ真空計
RT ベローズ
RT 圧力測定

圧力計

USE 圧力計

圧力勾配

RT オンサガー関係
RT 圧力測定
RT 圧力低下
RT 加圧

圧力制御

1986-04-04
BT1 制御
RT 圧力測定
RT 圧力調整器
RT 圧力放出
RT 圧力容器
RT 圧力抑制

圧力測定

NT1 圧縮率変化
RT 圧力計
RT 圧力勾配
RT 圧力制御
RT 大気圧
RT 地球気圧測定法

圧力団体

INIS: 1982-12-03; ETDE: 1980-12-08
USE 利益集団

圧力調整器

*BT1 制御装置
RT 圧力制御

圧力低下

RT 圧力依存
RT 圧力勾配
RT 流体流動
RT 流量

圧力保持

INIS: 1984-12-04; ETDE: 1976-07-07
USE 加圧

圧力放出

RT 圧力制御
RT 安全工学
RT 原子炉安全
RT 災害

圧力容器

UF *容器（圧力）*
BT1 格納容器
RT オートクレーブ
RT 圧力制御
RT 圧力抑制
RT 過圧力
RT 管取付け部品
RT 減圧
RT 減圧システム

圧力抑制

水スプレーのようないくつかの手法により格納容器内の圧力を抑制すること。
RT 圧力制御
RT 圧力容器
RT 凝縮箱
RT 原子炉安全
RT 原子炉格納容器スプレー系
RT 原子炉事故

圧力領域

2003-11-19
NT1 圧力領域１ナノｐａ以下
NT1 圧力領域ギガｐａ
NT1 圧力領域キロｐａ
NT1 圧力領域ナノｐａ
NT1 圧力領域マイクロｐａ
NT1 圧力領域ミリｐａ
NT1 圧力領域メガｐａ
NT2 圧力領域メガｐａ ０１－１０

NT2 圧力領域メガｐａ １０－１００
NT2 圧力領域メガｐａ １００－１０００
NT1 圧力領域ｐａ
RT 圧力依存
RT 真空ポンプ

圧力領域１ナノＰＡ以下

2003-11-19
０～１０-9 パスカル。2003 年11 月まで、ULTRAHIGH VACUUM がこの概念を表現するために使用された。
UF *真空（1 ナノｐａ未満）*
UF *真空（７．５ｘ１０－１２ トル以下）*
SF *超高真空*
BT1 圧力領域

圧力領域ギガＰＡ

2003-11-19
１０9～１０12 パスカル。2003 年11 月まで、VERY HIGH PRESSURE がこの概念を表現するために使用された。
UF *圧力（１００００ａｔｍ以上）*
SF *超高圧*
BT1 圧力領域

圧力領域キロＰＡ

2003-11-19
１０3～１０6 パスカル。2003 年11 月まで、MEDIUM PRESSURE もしくはLOW PRESSURE がこの概念を表現するために使用された。
UF *圧力（１－１０ バール）*
UF *圧力（１－１０ ａｔｍ）*
UF *圧力（１０－１０００ ミリバール）*
UF *圧力（７．５ － ７．５ｘ１03 トル）*
UF *真空（７．５ － ７．５ｘ１０３ トル）*
SF *真空（低）*
SF *中圧*
SF *低圧*
SF *低真空*
BT1 圧力領域

圧力領域ナノＰＡ

2003-11-19
１０-9～１０-6 パスカル。2003 年11 月まで、ULTRAHIGH VACUUM がこの概念を表現するために使用された。
UF *真空（１－１０００ ナノｐａ）*
UF *真空（７．５ｘ１０－１２ － ７．５ｘ１０－９ トル）*
SF *超高真空*
BT1 圧力領域

圧力領域マイクロＰＡ

2003-11-19
１０-6～１０-3 パスカル。2003 年11 月まで、HIGH VACUUM がこの概念を表現するために使用された。
UF *真空（１－１０００ マイクロｐａ）*
UF *真空（７．５ｘ１０－９ － ７．５ｘ１０－６ トル）*
SF *高真空*
SF *超高真空*
BT1 圧力領域

圧力領域ミリＰＡ

2003-11-19
１０-3～１ パスカル。2003 年11 月まで、MEDIUM VACUUM もしくはHIGH VACUUM がこの概念を表現するために使用された。
UF *真空（１－１０００ ミリｐａ）*
UF *真空（７．５ｘ１０－６ － ７．５ｘ１０－３ トル）*
SF *極低圧*
SF *高真空*
SF *中真空*
BT1 圧力領域

圧力領域メガＰＡ

2003-11-19
１０6～１０9 パスカル。
BT1 圧力領域
NT1 圧力領域メガｐａ ０１－１０
NT1 圧力領域メガｐａ １０－１００
NT1 圧力領域メガｐａ １００－１０００

圧力領域メガＰＡ ０１－１０

2003-11-19
2003 年11 月まで、MEDIUM PRESSURE がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
UF *圧力（１０－１００ バール）*
UF *圧力（１０－１００ ａｔｍ）*
SF *中圧*
*BT1 圧力領域メガｐａ

圧力領域メガＰＡ １０－１００

2003-11-19
2003 年11 月まで、HIGH PRESSURE がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
UF *圧力（０１００－１０００ ａｔｍ）*
UF *高圧*
*BT1 圧力領域メガｐａ

圧力領域メガＰＡ １００－１０００

2003-11-19
2003 年11 月まで、VERY HIGH PRESSURE がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
UF *圧力（１０００－１００００ ａｔｍ）*
SF *超高圧*
*BT1 圧力領域メガｐａ

圧力領域ＰＡ

2003-11-19
１～１０００ パスカル。2003 年11 月まで、LOW PRESSURE もしくはMEDIUM VACUUM がこの概念を表現するために使用された。
UF *圧力（１－１０ ミリバール）*
UF *圧力（７．５ｘ１０-3 - ７．５ トル）*
UF *真空断熱パネル*
UF *真空（１－１０００ ｐａ）*
UF *真空（７．５ｘ１０－３ － ７．５ トル）*
SF *極低圧*
SF *真空（低）*
SF *中真空*
SF *低圧*
SF *低真空*
BT1 圧力領域

圧力（プラズマ）
USE プラズマ圧

圧力（蒸気）
USE 蒸気圧

圧力（放射）
USE 放射圧

圧力（臨界）
USE 臨界圧

圧力（０１００－１０００ ａｔｍ）
USE 圧力領域メガｐａ １０－１００

圧力（１－１０ バール）
2003-11-19
USE 圧力領域キロｐａ

圧力（１－１０ ミリバール）
2003-11-19
USE 圧力領域ｐａ

圧力（１－１０ ａｔｍ）
2003-11-19
USE 圧力領域キロｐａ

圧力（１０－１００ バール）
2003-11-19
USE 圧力領域メガｐａ ０１－１０

圧力（１０－１００ ａｔｍ）
2003-11-19
USE 圧力領域メガｐａ ０１－１０

圧力（１０－１０００ ミリバール）
2003-11-19
USE 圧力領域キロｐａ

圧力（１０００－１００００ ａｔｍ）
2003-11-19
USE 圧力領域メガｐａ １００－１０００

圧力（１００００ ａｔｍ以上）
2003-11-19
USE 圧力領域ギガｐａ

圧力（７．５ － ７．５ｘ１０3 トル）
2003-11-19
USE 圧力領域キロｐａ

圧力（７．５ｘ１０-3 - ７．５ トル）
2003-11-19
USE 圧力領域ｐａ

安山岩

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-10-28
中性長石と１つまたは複数の苦鉄質成分から本質的に構成される火山岩。
*BT1 火山岩

安全

1997-06-17
個人の安全と防護の一般的側面。
UF *保護（安全）*
UF *防護*
NT1 原子炉安全
NT1 労働安全
RT アクシデントマネジメント
RT セキュリティ
RT ヒューマンファクター
RT 安全シャワー
RT 安全レポート

RT 安全解析
RT 安全基準
RT 安全工学
RT 火災検知器
RT 機能不全
RT 緊急時対応計画
RT 健康被害
RT 個人
RT 坑内救護
RT 工学的安全システム
RT 災害
RT 事故
RT 消火
RT 消火器
RT 人間工学
RT 損害
RT 品質管理
RT 品質保証
RT 負傷
RT 米国職業衛生法
RT 放射線防護（radiation protection）
RT 謀略妨害行為
RT 防火
RT 民間防衛
RT 倫理的側面
RT 労働条件
RT ａｌａｒａ（合理的に達成可能な限り低く）

安全シャワー

UF *シャワー（安全）*
UF *緊急シャワー*
RT やけど
RT 安全
RT 応急手当
RT 災害
RT 除染
RT 洗濯
RT 放射線防護（radiation protection）

安全レポート

INIS: 1976-12-08; ETDE: 1991-03-07
安全レポートに関する項目についてであって、それ自身が安全レポートであるものは除く。
UF *デザインレポート*
RT ドキュメントタイプ
RT 安全
RT 安全解析
RT 認可規則

安全域

INIS: 2004-11-26; ETDE: 2004-12-01
通常の安全動作条件と、デバイスまたはコンポーネントが失敗する条件との差。
RT リスク評価
RT 安全基準
RT 安全工学
RT 原子炉安全
RT 工学的安全システム
RT 信頼性

安全解析

INIS: 1976-12-08; ETDE: 1991-03-07
RT リスク評価
RT 安全
RT 安全レポート
RT 確率論的評価
RT 決定論的評価
RT 広報活動
RT 認可規則

安全基準

UF *基準（安全）*
BT1 基準
NT1 最大吸入量
NT1 最大許容レベル
NT1 最大許容活動
NT1 最大許容身体負荷量
NT1 最大許容摂取
NT1 最大許容線量
NT1 最大許容濃度
NT1 最大許容被爆量
NT1 最大許容放射能汚染
NT1 線量限度
NT1 年摂取限界
RT ドイツ施設・原子炉安全協会
RT 安全
RT 安全域
RT 改装
RT 勧告
RT 規則
RT 原子炉安全
RT 認可
RT 標準化
RT 米国連邦放射線審議会
RT 放射線防護法
RT 放射線防護（radiation protection）
RT 法的側面

安全工学

1999-07-06
BT1 工学
RT システム分析
RT ヒューマンファクター
RT 圧力放出
RT 安全
RT 安全域
RT 安全文化
RT 火災
RT 警報システム
RT 原子炉安全
RT 工学的安全システム
RT 災害
RT 凍結防止
RT 放射線煙感知器
RT 免震設計

安全試験施設炉
INIS: 1977-06-13; ETDE: 1976-11-17
USE ｓｔｆ炉

安全性研究実験施設炉
INIS: 1993-11-09; ETDE: 1976-08-24
USE ｓａｒｅｆ（安全性研究実験施設）炉

安全性（原子力）
USE 放射線防護（radiation protection）

安全性（原子炉）
2000-04-12
USE 原子炉安全

安全注入

1995-05-02
UF *ホウ素注入*
RT 原子炉保護システム
RT ｅｃｃｓ（非常用炉心冷却装置）

安全低出力臨界実験（ｓｌｏｗｐｏｋｅ）
INIS: 1979-12-20; ETDE: 1980-01-24
USE スローポーク型炉

安全文化

2003-01-17
安全性問題が大きな注目を受けていることを確立する態度や特性のグループ。
UF *原子力安全文化*
UF *文化（安全）*
BT1 態度
RT ヒューマンファクター
RT 安全工学
RT 挙動
RT 教育
RT 原子炉オペレータ
RT 原子炉メンテナンス
RT 原子炉運転
RT 品質保証
RT 倫理的側面

安全弁
INIS: 1976-02-05; ETDE: 1985-03-12
USE 逃がし弁

安全棒
USE スクラム棒

安息香アルデヒド
USE ベンズアルデヒト

安息香酸

1996-10-23
*BT1 モノカルボン酸
RT ベンゾヒドロキサム酸
RT 安息香酸
RT 過酸化ベンゾイル

安息香酸

2018-01-24
BT1 カルボン酸塩
RT 安息香酸

安定化

1998-10-30
1998 年 10 月まで、STABILITY がこの概念を表現するために使用された。
RT 安定性
RT 抑制
RT ｖａｒ制御システム

安定化超伝導体

BT1 超伝導体

安定性

NT1 位相安定性
NT1 軌道安定性
NT1 原子炉安定性
NT1 斜面安定性
RT チキソトロピー
RT リアプノフ方法
RT 安定化
RT 不安定度
RT 平衡

安定性（核分裂炉）
INIS: 1982-11-29; ETDE: 2002-06-13
USE 原子炉安定性

安定性（炉）
2000-04-12
USE 原子炉安定性

安定同位体

BT1 同位体
NT1 アルゴン 36
NT1 アルゴン 38
NT1 アルゴン 40

NT1 アルミニウム 27
NT1 アンチモン 121
NT1 アンチモン 123
NT1 イッテルビウム 168
NT1 イッテルビウム 170
NT1 イッテルビウム 171
NT1 イッテルビウム 172
NT1 イッテルビウム 173
NT1 イッテルビウム 174
NT1 イッテルビウム 176
NT1 イットリウム 89
NT1 イリジウム 191
NT1 イリジウム 193
NT1 インジウム 113
NT1 エルビウム 162
NT1 エルビウム 164
NT1 エルビウム 166
NT1 エルビウム 167
NT1 エルビウム 168
NT1 エルビウム 170
NT1 オスミウム 184
NT1 オスミウム 186
NT1 オスミウム 187
NT1 オスミウム 188
NT1 オスミウム 189
NT1 オスミウム 190
NT1 オスミウム 192
NT1 カドミウム 106
NT1 カドミウム 108
NT1 カドミウム 110
NT1 カドミウム 111
NT1 カドミウム 112
NT1 カドミウム 113
NT1 カドミウム 114
NT1 カドミウム 116
NT1 ガドリニウム 154
NT1 ガドリニウム 155
NT1 ガドリニウム 156
NT1 ガドリニウム 157
NT1 ガドリニウム 158
NT1 ガドリニウム 160
NT1 カリウム 39
NT1 カリウム 41
NT1 ガリウム 69
NT1 ガリウム 71
NT1 カルシウム 40
NT1 カルシウム 42
NT1 カルシウム 43
NT1 カルシウム 44
NT1 カルシウム 46
NT1 カルシウム 48
NT1 キセノン 124
NT1 キセノン 126
NT1 キセノン 128
NT1 キセノン 129
NT1 キセノン 130
NT1 キセノン 131
NT1 キセノン 132
NT1 キセノン 134
NT1 キセノン 136
NT1 クリプトン 78
NT1 クリプトン 80
NT1 クリプトン 82
NT1 クリプトン 83
NT1 クリプトン 84
NT1 クリプトン 86
NT1 クロム 50
NT1 クロム 52
NT1 クロム 53
NT1 クロム 54
NT1 ケイ素 28
NT1 ケイ素 29
NT1 ケイ素 30
NT1 ゲルマニウム 70
NT1 ゲルマニウム 72
NT1 ゲルマニウム 73
NT1 ゲルマニウム 74
NT1 ゲルマニウム 76
NT1 コバルト 59
NT1 サマリウム 144
NT1 サマリウム 148
NT1 サマリウム 149
NT1 サマリウム 150
NT1 サマリウム 152
NT1 サマリウム 154
NT1 ジスプロシウム 156
NT1 ジスプロシウム 158
NT1 ジスプロシウム 160
NT1 ジスプロシウム 161
NT1 ジスプロシウム 162
NT1 ジスプロシウム 163
NT1 ジスプロシウム 164
NT1 ジルコニウム 90
NT1 ジルコニウム 91
NT1 ジルコニウム 92
NT1 ジルコニウム 94
NT1 ジルコニウム 96
NT1 スカンジウム 45
NT1 スズ 112
NT1 スズ 114
NT1 スズ 115
NT1 スズ 116
NT1 スズ 117
NT1 スズ 118
NT1 スズ 119
NT1 スズ 120
NT1 スズ 122
NT1 スズ 124
NT1 ストロンチウム 84
NT1 ストロンチウム 86
NT1 ストロンチウム 87
NT1 ストロンチウム 88
NT1 セシウム 133
NT1 セリウム 136
NT1 セリウム 138
NT1 セリウム 140
NT1 セリウム 142
NT1 セレン 74
NT1 セレン 76
NT1 セレン 77
NT1 セレン 78
NT1 セレン 80
NT1 セレン 82
NT1 タリウム 203
NT1 タリウム 205
NT1 タングステン 180
NT1 タングステン 182
NT1 タングステン 183
NT1 タングステン 184
NT1 タングステン 186
NT1 タンタル 181
NT1 チタン 46
NT1 チタン 47
NT1 チタン 48
NT1 チタン 49
NT1 チタン 50
NT1 ツリウム 169
NT1 テルビウム 159
NT1 テルル 120
NT1 テルル 122
NT1 テルル 123
NT1 テルル 124
NT1 テルル 125
NT1 テルル 126
NT1 テルル 128
NT1 テルル 130
NT1 ナトリウム 23
NT1 ニオブ 93
NT1 ニッケル 58
NT1 ニッケル 60
NT1 ニッケル 61
NT1 ニッケル 62
NT1 ニッケル 64
NT1 ネオジム 142
NT1 ネオジム 143
NT1 ネオジム 145
NT1 ネオジム 146
NT1 ネオジム 148
NT1 ネオジム 150
NT1 ネオン 20
NT1 ネオン 21
NT1 ネオン 22
NT1 バナジウム 51
NT1 ハフニウム 176
NT1 ハフニウム 177
NT1 ハフニウム 178
NT1 ハフニウム 179
NT1 ハフニウム 180
NT1 パラジウム 102
NT1 パラジウム 104
NT1 パラジウム 105
NT1 パラジウム 106
NT1 パラジウム 108
NT1 パラジウム 110
NT1 バリウム 130
NT1 バリウム 132
NT1 バリウム 134
NT1 バリウム 135
NT1 バリウム 136
NT1 バリウム 137
NT1 バリウム 138
NT1 ビスマス 209
NT1 ヒ素 75
NT1 フッ素 19
NT1 プラセオジム 141
NT1 ヘリウム 3
NT2 ヘリウム 3a
NT2 ヘリウム 3a1
NT2 ヘリウム 3b
NT1 ヘリウム 4
NT2 ヘリウムi
NT2 ヘリウムii
NT1 ベリリウム 9
NT1 ホウ素 10
NT1 ホウ素 11
NT1 ホルミウム 165
NT1 マグネシウム 24
NT1 マグネシウム 25
NT1 マグネシウム 26
NT1 マンガン 55
NT1 モリブデン 100
NT1 モリブデン 92
NT1 モリブデン 94
NT1 モリブデン 95
NT1 モリブデン 96
NT1 モリブデン 97
NT1 モリブデン 98
NT1 ユウロピウム 151
NT1 ユウロピウム 153
NT1 ヨウ素 127

NT1 ランタン 139
NT1 リチウム 6
NT1 リチウム 7
NT1 リン 31
NT1 ルテチウム 175
NT1 ルテニウム 100
NT1 ルテニウム 101
NT1 ルテニウム 102
NT1 ルテニウム 104
NT1 ルテニウム 96
NT1 ルテニウム 98
NT1 ルテニウム 99
NT1 ルビジウム 85
NT1 レニウム 185
NT1 レニウム 187
NT1 ロジウム 103
NT1 亜鉛 64
NT1 亜鉛 66
NT1 亜鉛 67
NT1 亜鉛 68
NT1 亜鉛 70
NT1 鉛 204
NT1 鉛 206
NT1 鉛 207
NT1 鉛 208
NT1 塩素 35
NT1 塩素 37
NT1 金 197
NT1 銀 107
NT1 銀 109
NT1 酸素 16
NT1 酸素 17
NT1 酸素 18
NT1 臭素 79
NT1 臭素 81
NT1 重水素
NT1 水銀 196
NT1 水銀 198
NT1 水銀 199
NT1 水銀 200
NT1 水銀 201
NT1 水銀 202
NT1 水銀 204
NT1 水素 1
NT1 炭素 12
NT1 炭素 13
NT1 窒素 14
NT1 窒素 15
NT1 鉄 54
NT1 鉄 56
NT1 鉄 57
NT1 鉄 58
NT1 銅 63
NT1 銅 65
NT1 白金 192
NT1 白金 194
NT1 白金 195
NT1 白金 196
NT1 白金 198
NT1 硫黄 32
NT1 硫黄 33
NT1 硫黄 34
NT1 硫黄 36
RT 担体
RT 転座
RT 魔法核

暗号法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-07-20
秘密のコードによるメッセージの暗号化と解読。1997 年 4 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。2005 年 10 月に、Joint Thesaurus に再導入された。
NT1 量子暗号
RT セキュリティ
RT データ伝送
RT 情報
RT 通信
RT 秘密保護

暗黒物質

INIS: 1985-01-17; ETDE: 1985-03-12
宇宙における。
USE 不輝炎物質

暗修復

USE ｄｎａ修復

暗電流

2017-03-28
感光性デバイスに光子が入らない時にそのデバイスに流れる、相対的に小さい電流。
*BT1 漏れ電流
RT フォトトランジスター
RT 光ダイオード
RT 光電管
RT 光電検出器
RT 電荷結合素子

案内中心近似

*BT1 近似
RT プラズマ
RT 運動
RT 荷電粒子
RT 回転
RT 磁場

伊方１号機

四国電力、伊方、愛媛県、日本。2016 年に恒久的シャットダウン。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

伊方２号機

INIS: 1985-11-16; ETDE: 1985-12-11
四国電力、伊方、愛媛県、日本。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

伊方３号機

INIS: 1989-10-27; ETDE: 1989-11-21
四国電力、伊方、愛媛県、日本。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

位相のずれ

RT アーガンド図
RT アハラノフ・ボーム効果
RT 散乱
RT 部分波

位相安定性

BT1 安定性
RT ビーム力学

位相因子

INIS: 2000-06-27; ETDE: 1977-09-19
USE 力率

位相空間

*BT1 数学的空間
RT アトラクター
RT エルゴード仮説
RT ダリッツプロット
RT プリズムプロット
RT リウビルの定理
RT リミットサイクル
RT 数学

位相研究

RT 状態図
RT 相転移
RT 熱化学ダイヤグラム
RT 熱力学的活性

位相写像

UF 写像（位相）
BT1 写像
BT1 変換
NT1 等角写像
RT グラフ理論
RT トポロジー
RT 写像ファイバー空間
RT 数学多様体

位相振動

*BT1 ビーム力学
BT1 発振

位相速度

BT1 速度
RT 波動伝播

位相葉層構造

RT 滑らかな多様体
RT 微分位相幾何学
RT 表面

位置エネルギー

BT1 エネルギー
NT1 核分裂障壁
RT ポテンシャル
RT ラグランジュの関数
RT ランダウ・ゼーナーの公式
RT 運動エネルギー

位置依存

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-08-07
USE 空間依存性

位置演算子

*BT1 量子演算子
RT 座標

位置決め

INIS: 1982-12-07; ETDE: 1977-03-08
SITE SELECTION でカバーされる概念には使用しない。
UF 据え付け
RT ターゲット
RT パイプライン
RT 一直線
RT 海上作業台船
RT 格納スペース
RT 姿勢制御ロケット
RT 船舶
RT 全地球測位システム
RT 燃料要素
RT 炉内機器

位置指示器

USE 変位計

位置（光学）

USE 座標

位置（無線）
USE 座標

意思決定
INIS: 1996-05-06; ETDE: 1976-08-04
決定に至るための正式なプロセスを記述した文書。すなわち、方針や手続を確立するために、代替物およびそれに関連する技術の中で選択を行う。1982 年 9 月から 1997 年 3 月まで、OPERATIONS RESEARCH がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
SF *オペレーションズ・リサーチ*
RT ゲーム理論
RT 計画
RT 決定木分析
RT 諮問委員会
RT 時系列解析
RT 訴訟参加人
RT 地域協力

為替相場
INIS: 1992-07-23; ETDE: 1984-09-21
USE 外国為替相場

異化作用
BT1 新陳代謝
RT タンパク質加水分解
RT 解糖
RT 分解

異型接合体
USE ハイブリッド形成法

異形染色体
UF *性染色体*
BT1 染色体
NT1 x 染色体
NT2 ヒト x 染色体
NT1 y 染色体
NT2 ヒト y 染色体
RT 性
RT 染色体異常（chromosomal aberrations）

異質染色質
BT1 クロマチン
RT 染色体切断

異種金属接触腐食
USE 電気化学的腐食

異常高圧貯留層
1992-07-10
圧力が常静水圧を超えている地下貯留槽。
BT1 エネルギーシステム
RT 地質学的圧力変則
RT 地熱系
RT 天然ガス鉱床
RT 油層圧

異常次元
UF *非・正準次元*
UF *非正準次元*
BT1 スケール次元

異常（染色体）
USE 染色体異常（chromosomal aberrations）

異常（発育）
USE 奇形

異数性
BT1 倍数性
RT ゲノム突然変異
RT 性染色体不分離

異性化
INIS: 1976-07-06; ETDE: 1976-09-14
炭化水素または他の有機化合物を異性体に変換する方法。
UF *互変異性*
BT1 化学反応
RT 異性化酵素

異性化酵素
酵素番号 5.
*BT1 酵素
RT ラセミ化
RT 異性化
RT 異性体

異性体
化学における幾何異性体および立体異性体に限定。ISOMERIC NUCLEI をも見よ。
NT1 鏡像異性体
RT 異性化酵素
RT 立体化学

異性体シフト
核の異性体と基底状態とのずれ。
RT 異性体核

異性体核
BT1 原子核
RT 異性体シフト
RT 異性体転移
RT 異性体比
RT 核異性体転移同位体
RT 核分裂異性核

異性体転移
BT1 エネルギー準位遷移
RT 異性体核
RT 核異性体転移同位体
RT 崩壊

異性体比
INIS: 1986-05-23; ETDE: 1985-11-19
核反応で同じ核種の励起状態と基底状態を取り込むための断面の比率。
BT1 無次元数
RT 異性体核

異方性
RT シャーマンテーブル
RT 横エネルギー
RT 質量分配
RT 等方性
RT 配置
RT 非対称
RT 分布
RT 方位

移行
INIS: 1991-08-09; ETDE: 1976-05-13
RT 魚道施設
RT 個体群動態

移行反応
核反応に限定。CHARGE EXCHANGE、ELECTRON TRANSFER をも見よ。
UF *準弾性反応*
*BT1 直接反応
NT1 ストリッピング
NT1 ピックアップ反応
NT1 多重核子移行反応
NT2 多核子移行反応
NT2 ２核子移行反応
NT2 ３核子移行反応
NT2 ４核子移行反応
NT3 アルファ移行反応
NT1 １核子移行反応
RT 中性子転送
RT 不完全核融合反応

移行（q 二乗）
INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-28
USE 四元運動量移行

移行（エネルギー）
USE エネルギー移行

移行（運動量）
INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-11-14
USE 運動量移行

移行（核）
INIS: 1991-08-09; ETDE: 1979-03-05
USE アメーバ効果

移行（角運動量）
INIS: 1978-09-28; ETDE: 2002-06-13
USE 角運動量移行

移行（環境）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-03-12
SEE 環境移行

移行（四元運動量）
INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-28
USE 四元運動量移行

移行（直線運動量）
USE 直線運動量移行

移植
NT1 移植片
RT キメラ
RT グラフトホスト反応
RT 移植片対宿主病
RT 形成外科
RT 免疫
RT 免疫抑制
RT 輸血

移植片
BT1 移植
RT グラフトホスト反応
RT 放射性同位元素標識免疫検定学

移植片対宿主病
RT ウイルス性疾患
RT グラフトホスト反応
RT リケッチア感染症
RT 移植
RT 寄生虫症
RT 菌類病

移動汚染発生源
INIS: 1992-03-09; ETDE: 1978-04-05
発生源が明示されていない一般的な文献のために使用。AUTOMOBILES のように、特定の移動発生源をも見よ
BT1 汚染源
RT ポイント汚染物質源
RT 汚染
RT 大気汚染

RT 定常汚染物質源

移動界面境界条件
BT1 境界条件

移動距離
1999-07-20
UF *移動領域*
*BT1 長さ
RT 拡散距離
RT 減速距離

移動住宅
2000-04-12
*BT1 住宅建築物
RT プレハブビル
RT 家
RT 家庭部門
RT 車両
RT 世帯

移動性
モノの移動には、TRANSPORT を用いよ。
NT1 正孔移動度
NT1 担体移動度
NT1 粒子移動度
NT2 イオン移動度
NT2 電子移動度

移動領域
USE 移動距離

移動（環境中での）
2000-04-12
USE 放射性核種移動

移動（環境放射性核種）
INIS: 1993-11-10; ETDE: 2002-06-13
USE 放射性核種移動

移動（物質）
USE 物質移動

移動（放射性核種）
INIS: 1991-08-09; ETDE: 1981-01-27
USE 放射性核種移動

移動（有機体中の放射性核種）
INIS: 1993-11-10; ETDE: 2002-06-13
USE 放射性核種動態

移流
INIS: 1976-02-24; ETDE: 1976-04-19
物理量がその流れや圧力によって水平方向に運ばれること。
BT1 物質移動
RT 拡散
RT 浸透
RT 水流
RT 対流
RT 風
RT 流体流動

緯度効果
1999-07-16
*BT1 地理的変異
RT 赤道

胃
UF *こぶ胃*
*BT1 器官
*BT1 消化管
RT おう吐
RT ガストリン
RT ペプシン
RT 胃酸
RT 胃切除術
RT 内因子

胃酸
*BT1 体液
RT ガストリン
RT 胃
RT 消化
RT 分泌

胃切除術
*BT1 外科
RT 胃
RT 消化器系疾患

胃投与
USE 経口投与

萎縮
BT1 病理学的変化

衣服
UF *靴*
UF *洗濯場*
NT1 防護服
NT2 手袋
RT 衣服乾燥機
RT 衣服洗濯機
RT 消費者製品
RT 織物

衣服乾燥機
INIS: 1993-07-29; ETDE: 1977-06-21
BT1 乾燥機
*BT1 電気器具
RT ガス器具
RT 衣服
RT 衣服洗濯機

衣服洗濯機
INIS: 1993-07-29; ETDE: 1977-06-21
UF *洗濯機、衣服*
*BT1 電気器具
RT 衣服
RT 衣服乾燥機
RT 洗濯

違反
INIS: 1993-06-04; ETDE: 1979-11-23
法令を遵守しないこと。不変原則の違反ではない。
UF *可能性の高い違反の通知*
NT1 セキュリティ違反
RT コンプライアンス
RT 規則
RT 強制力
RT 行政手続
RT 法律

遺跡群
INIS: 1985-12-10; ETDE: 1978-07-06
RT 考古学
RT 考古学的標本
RT 文化財
RT 立地選定

遺伝
USE 遺伝学

遺伝学
UF *遺伝*
BT1 生物学
RT ハイブリッド形成法
RT プラスミド
RT 遺伝的影響
RT 遺伝病
RT 核酸
RT 細胞学
RT 生物進化
RT 動物育種

遺伝子
1996-05-03
UF *シストロン*
UF *遺伝子座*
NT1 レプリコン
NT1 致死遺伝子
NT1 発癌遺伝子
RT イントロン
RT エキソン
RT コドン
RT トランスポゾン
RT ヒト染色体
RT プラスミド
RT 遺伝子オペロン
RT 遺伝子マッピング
RT 遺伝子型
RT 遺伝子工学
RT 遺伝子組換
RT 遺伝子調節
RT 遺伝子突然変異
RT 遺伝的影響
RT 原位置ハイブリダイゼーション
RT 染色体
RT 転写
RT ｒｆｌｐ（制限酵素切断片多型）

遺伝子オペロン
INIS: 1985-11-19; ETDE: 1984-06-29
一つの転写因子によって同時に発現が制御される複数の遺伝子が存在するゲノム上の領域、あるいはその複数の遺伝子の組。
RT コドン
RT 遺伝子
RT 遺伝子調節
RT 染色体
RT ｄｎａ
RT ｒｎａ（リボ核酸）

遺伝子プロモーター
INIS: 1985-11-19; ETDE: 1984-06-29
USE 遺伝子抑制体

遺伝子マッピング
INIS: 1997-06-17; ETDE: 1976-08-24
染色体上の遺伝子の線形配置をグラフィカルに表現。
BT1 写像
RT コンティグ
RT バンド技術
RT ヒト染色体
RT マイクロアレイ技術
RT 遺伝子
RT 原位置ハイブリダイゼーション
RT 染色体
RT ｄｎａ複合体形成
RT ｒｆｌｐ（制限酵素切断片多型）

遺伝子活性剤
INIS: 1985-11-19; ETDE: 2002-06-13
USE 遺伝子調節

遺伝子型
RT 遺伝子
RT 個体発生
RT 突然変異誘発
RT 表現型

遺伝子工学
INIS: 1984-12-04; ETDE: 1981-07-18
BT1 生物工学
NT1 核酸複合体形成
NT2 原位置ハイブリダイゼーション
NT2 ｄｎａ複合体形成
NT3 ｄｎａクローニング
RT タンパク質工学
RT トランスポゾン
RT ハイブリッド形成法
RT ポリメラーゼ連鎖反応
RT 遺伝子
RT 遺伝子治療
RT 遺伝子増幅
RT 遺伝子調節
RT 遺伝子突然変異
RT 遺伝的放射線効果
RT 細胞分化
RT 分子生物学
RT ｄｎａ

遺伝子座
USE 遺伝子

遺伝子治療
2003-08-26
病気の進展を司る欠陥遺伝子を補正する技術。
*BT1 治療
RT 遺伝子工学
RT 遺伝子突然変異

遺伝子制御
*BT1 有害生物防除
RT 昆虫
RT 染色体異常（chromosomal aberrations）
RT 突然変異
RT 突然変異誘発
RT 不妊

遺伝子組換
UF *組換（遺伝子）*
RT 遺伝子
RT 遺伝子組換タンパク質
RT 遺伝子突然変異
RT 遺伝的変異性
RT 乗換
RT 組換え dna
RT ｄｎａミスマッチ

遺伝子組換タンパク質
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1987-07-22
減数分裂時の遺伝子組換えと交差を仲介するだけでなく、DNA の修復に関与する酵素群。
*BT1 酵素
RT エンドヌクレアーゼ
RT 遺伝子組換
RT 核タンパク質
RT 減数分裂
RT 乗換
RT ｄｎａ修復

遺伝子増幅
INIS: 1993-08-26; ETDE: 1986-01-24
蛋白質生成物が高レベルで生成されるように、ある遺伝子がゲノム上で本来のコピー数以上に増加すること。
NT1 ポリメラーゼ連鎖反応
RT 遺伝子工学
RT 細胞分化
RT 組換え dna
RT 免疫グロブリン

遺伝子調節
INIS: 1995-06-09; ETDE: 1985-11-19
遺伝子または遺伝子ファミリーの発現を制御する働きをするの複雑系生化学的事象。
UF *遺伝子活性剤*
NT1 酵素誘導
RT イントロン
RT エキソン
RT コドン
RT スプライシング
RT ヒト染色体
RT マイクロアレイ技術
RT 遺伝子
RT 遺伝子オペロン
RT 遺伝子工学
RT 遺伝子抑制体
RT 生合成
RT 染色体
RT 転写
RT 転写要素

遺伝子導入マウス
1992-03-02
*BT1 マウス
*BT1 遺伝子導入動物

遺伝子導入植物
1996-04-16
明示されている場合、トランスジェニック種を示すディスクリプタと組み合わせて用いる。
BT1 植物

遺伝子導入動物
1992-03-02
BT1 動物
NT1 遺伝子導入マウス

遺伝子突然変異
UF *点突然変異*
BT1 突然変異
RT ポリメラーゼ連鎖反応
RT 遺伝子
RT 遺伝子工学
RT 遺伝子治療
RT 遺伝子組換
RT 組換え dna

遺伝子抑制体
INIS: 1991-10-22; ETDE: 1984-06-29
染色体の制御セグメントを結合することにより複数の遺伝子の転写をブロックするタンパク質の一種。コード化された産物遺伝子は合成されることができないので、遺伝子によって付与される機能は発現しない。
UF *遺伝子プロモーター*
RT 遺伝子調節
RT 核タンパク質
RT 酵素誘導
RT 転写
RT 転写要素

遺伝的アルゴリズム
2018-03-01
*BT1 アルゴリズム
RT ニューラルネットワーク
RT 最適化
RT 数値解

遺伝的影響
BT1 生物学的効果
NT1 遺伝的放射線効果
RT ヒト染色体
RT モザイク現象
RT 遺伝学
RT 遺伝子
RT 奇形発生因子
RT 姉妹染色分体交換
RT 生殖腺
RT 先天性形成異常
RT 染色体
RT 突然変異
RT 放射線量当量

遺伝的変異性
2000-01-11
UF *変異性（遺伝的）*
BT1 生物学的変異性
RT トランスポゾン
RT 遺伝子組換
RT 生態学的均衡
RT ｒｆｌｐ（制限酵素切断片多型）

遺伝的放射線効果
*BT1 遺伝的影響
*BT1 生物学的放射線効果
RT 遺伝子工学
RT 遺伝有意線量
RT 姉妹染色分体交換
RT 染色体消失
RT 晩発性放射線効果

遺伝病
UF *色素性乾皮症*
BT1 疾病
NT1 ダウン症
NT1 血友病
RT 遺伝学
RT 鎌状赤血球貧血
RT 姉妹染色分体交換
RT 先天性疾患
RT 染色体異常（chromosomal aberrations）
RT 突然変異
RT 突然変異体

遺伝有意線量
UF ｇｓｄ
*BT1 放射線量
RT 遺伝的放射線効果
RT 個体群
RT 放射線障害
RT 用量反応関係

遺留水
2000-04-12
析出時の堆積物や、噴出火成岩の隙間に閉じ込められた水。1997 年 2 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 間隙水

医学
UF *内科学*
NT1 温泉学
NT1 外科
NT2 ひ臓摘出（脾臓摘出）
NT2 胃切除術
NT2 下垂体切除術
NT2 肝切除
NT2 去勢
NT2 胸腺摘除術
NT2 形成外科
NT2 喉頭切除術
NT2 甲状腺切除
NT2 腎切除術
NT2 副腎摘出術
NT1 核医学
NT2 放射線学
NT3 生物医学ラジオグラフィー
NT4 イオノグラフィックイメージング
NT4 骨密度計
NT4 腎撮影
NT4 ｘ線透視法
NT3 放射線治療
NT4 アフターローディング
NT4 小線源照射療法
NT5 放射線塞栓形成法
NT4 体外照射療法
NT4 中性子療法
NT5 中性子捕獲療法
NT4 放射免疫治療
NT4 ｃｔ－誘導放射線治療
NT1 眼科学
NT1 血液学
NT1 産業医学
NT1 歯科医
NT1 治療
NT2 遺伝子治療
NT2 応急手当
NT2 化学療法
NT2 照射後治療
NT2 複合療法
NT2 放射線治療
NT3 アフターローディング
NT3 小線源照射療法
NT4 放射線塞栓形成法
NT3 体外照射療法
NT3 中性子療法
NT4 中性子捕獲療法
NT3 放射免疫治療
NT3 ｃｔ－誘導放射線治療
NT2 免疫療法
NT3 放射免疫治療
NT2 輸血
NT1 獣医学
NT1 小児科学
NT1 神経学
NT1 針鎮痛
NT1 熱帯医学
NT1 婦人科学
NT1 予防衛生
RT 医療職員
RT 医療品
RT 患者
RT 疾病
RT 診断
RT 診断技術
RT 診断利用
RT 生物学
RT 病院
RT 病理学
RT 麻酔
RT ｗｈｏ（国連世界保健機関）

医学照射用パイオン発生装置
INIS: 1993-11-09; ETDE: 1981-05-18
USE ピグミー施設

医学的検査、健康診断
INIS: 1976-12-08; ETDE: 1978-07-05
BT1 医療監視
RT 診断
RT 予防衛生

医薬品
USE 薬物

医療監視
1996 年 5 月まで、SURVEILLANCE はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF *監視（医療）*
SF *監視*
NT1 医学的検査、健康診断
RT 医療記録
RT 個人
RT 個人モニタリング
RT 線量預託
RT 晩発性放射線効果
RT 放射線量
RT 放射能汚染
RT 予防衛生

医療記録
INIS: 1976-12-08; ETDE: 1979-05-25
RT 医療監視

医療施設
INIS: 1976-12-08; ETDE: 1979-09-26
UF *メディカル・センター*
NT1 病院
RT 建物
RT 公共医療
RT 公衆衛生

医療職員
BT1 個人
NT1 放射線業務従事者
RT 医学

医療品
NT1 外科器具
NT1 人工器官
NT2 人工心臓
RT 医学
RT 薬物
RT ｉｓｏｍｅｄ

井戸
1976-05-07
NT1 ガスコンデンセート井
NT1 空井戸
NT1 処分井戸
NT1 水井戸
NT1 探鉱井
NT1 地熱井
NT1 注入井
NT1 天然ガス井
NT1 廃坑井
NT1 油井
RT さく井
RT ボーリング孔
RT 井戸ケーシング
RT 貫通
RT 穿孔
RT 破裂
RT 油層障害

井戸ケーシング
1992-05-26
UF *ケーシング（井戸）*
BT1 装置（equipment）
RT セメント付け
RT パイプ
RT 井戸

井戸型ポテンシャル
*BT1 核ポテンシャル

井戸元価格
INIS: 1992-04-09; ETDE: 1979-06-06
油田やガス田（すなわち井戸元）の受け渡し地点で売り手がオファーする価格。
BT1 価格
RT 天然ガス井
RT 油井

井戸修理
INIS: 1992-03-05; ETDE: 1981-05-18
USE 坑井サービス

域内市場
INIS: 1995-03-02; ETDE: 1995-01-03
1987 年 12 月まで、COMMON MARKET がこの概念を表現するために使用された。
UF *欧州経済共同体*
UF *共同市場*
UF *単一市場*
*BT1 欧州連合

育成
NT1 大量飼育
RT 栄養
RT 昆虫
RT 飼育動物
RT 食餌
RT 動物の成長

一群理論
*BT1 中性子輸送理論

一酸化炭素
UF *コソーブ法*
*BT1 酸化炭素
RT カルボキシヘモグロビン
RT カルボニル
RT ボッシュプロセス

一酸化炭素レーザ
*BT1 ガスレーザー

一酸化窒素
INIS: 1984-04-04; ETDE: 1976-01-07
ＮＯ（一酸化窒素）。
*BT1 酸化窒素

一次宇宙線
*BT1 宇宙線
NT1 宇宙アルファ粒子
NT1 宇宙ガンマ線バースト
NT1 宇宙核
NT1 宇宙ｘ線バースト
RT 宇宙ガンマ線線源
RT 宇宙線源

一次回収
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-23
UF *自然減*
SF *回収*
RT 石油
RT 天然ガス

一次元計算
UF *計算（1次元）*
UF *1次元計算*
RT 随伴差分法
RT 数学

一次電池
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-05-17
RT 蓄電池
RT 電気化学的電池

一次二次ハイブリッド蓄電池
2000-04-12
一次電池と二次電池からなるハイブリッドシステム。
*BT1 蓄電池

一次冷却材ループ
2018-03-19
USE 一次冷却材回路

一次冷却材回路
UF *一次冷却材ループ*
*BT1 原子炉冷却系
NT1 冷却材クリーンアップシステム
RT 電磁フィルタ

一直線
NUCLEAR ALIGNMENT でカバーされる概念には使用しない。
RT ビーム光学
RT 位置決め

一倍性
BT1 倍数性
RT 配偶子

一般人の姿勢
INIS: 1978-01-13; ETDE: 1977-07-23
USE 世論

一般相対性理論
2000-01-11
UF *アインシュタイン引力理論*
BT1 場の理論
BT1 相対性理論
RT アインシュタインの場の方程式
RT アインシュタイン・マクスウェル方程式
RT アインシュタイン効果
RT エネルギー運動量テンソル
RT カルーツァ・クライン理論
RT シュヴァルツシルド計量
RT マッハの原理
RT ループ量子重力理論
RT 宇宙定数
RT 宇宙模型
RT 宇宙論
RT 重力
RT 重力レンズ
RT 重力場
RT 重力放射
RT 等価原理
RT 不輝炎物質
RT 量子重力
RT m理論

一般法
INIS: 1990-12-15; ETDE: 2002-06-13
1990年12月まで有効なディスクリプタであった。
USE 法律

一般量子場理論
INIS: 1977-11-21; ETDE: 1978-03-08
USE 公理論的場の理論

一腹子数
RT 子孫

一粒子模型
UF *独立粒子模型*
*BT1 原子核模型
RT シュミットモデル
RT 原子模型
RT 準粒子フォノン模型

逸泥
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-10-24
坑内に送り込んだ掘削流体量の一部または全量が返ってこなくなった状態。1997年3月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 掘削流体
USE 損失

稲妻
BT1 放電
NT1 球電光
RT ホイッスラー電波
RT 嵐

咽喉
USE 咽頭

咽頭
UF *へん桃腺（扁桃腺）*
UF *咽喉*
UF *鼻咽腔*
*BT1 器官
BT1 呼吸器系
BT1 消化器系
RT 口腔
RT 首

因果律
RT シュウィンガーソース理論
RT 量子力学

因数分解
RT 数学

引火性
INIS: 1977-11-21; ETDE: 1976-04-19
BT1 燃焼性
RT 火災
RT 点火
RT 燃焼

引火点
INIS: 1992-07-10; ETDE: 1975-11-11
USE 燃焼性

引張強さ
USE 引張特性

引張特性
UF *引張強さ*
UF *強度（引張）*
BT1 機械的性質
NT1 たわみ性
NT1 延性
RT せん断
RT ひずみ
RT ひずみ速度
RT 圧縮強度
RT 応力
RT 極限強さ
RT 耐力強度

飲用水
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-02-11
USE 飲料水

飲料
UF *コーヒー*
UF *ジュース*
UF *ワイン*
UF *紅茶*
BT1 食品
RT お茶の葉
RT コーヒー豆
RT チャノキ
RT 飲料水
RT 牛乳
RT 経口摂取
RT 食餌

飲料産業
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-01-15
BT1 産業
RT ガラス産業
RT 金属工業
RT 食品産業

飲料水
UF *飲用水*
*BT1 水
RT 飲料
RT 経口摂取
RT 食餌
RT 食品
RT 水処理
RT 水冷装置
RT 淡水
RT 補助給水系

院内中性子照射
2018-06-04
USE ｉｈｎｉ－１炉

陰イオン
1981年5月から1997年2月まで、CARBANIONS はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF *カルボアニオン*
UF *水酸基イオン*
UF *負イオン*
*BT1 イオン
NT1 ヘテロポリアニオン
NT1 水素イオン１マイナス
RT イオンビーム
RT イオン交換材料
RT 化学状態
RT 電解

陰の変数
1985-11-18
1985年12月まで、NONMEASURABLE VARIABLES がこの概念を表現するために使用された。
UF *非・測定変数*

UF *非測定変数*
RT ベル定理
RT 波動関数
RT 量子力学

陰影効果
RT 核反応
RT 散乱
RT 断面積

陰極
BT1 電極
NT1 光電陰極
NT1 中空陰極
RT 陰極ルミネセンス
RT 電子管
RT 熱電子エミッタ

陰極スパッター
BT1 スパッタリング
RT 気相メッキ
RT 物理気相成長法

陰極ルミネセンス
陰極線励起放射。
*BT1 ルミネッセンス
RT 陰極
RT 発光分光学

陰極線管
BT1 電子管
RT イメージ管
RT オシログラフ
RT 電子走査
RT 表示装置

陰極線管ディジタイザ
UF *ｐｅｐｒ装置*
*BT1 デジタイザー

陰極防食
INIS: 1999-10-08; ETDE: 1977-03-08
1999 年 10 月まで、CORROSION PROTECTION がこの概念を表現するために使用された。
BT1 防食処理
RT 孔食
RT 電気化学的腐食

陰電子
USE 電子

右旋性左旋性光学異性体
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-02-23
USE 鏡像異性体

宇宙
UF *コスモス*
UF *メタギャラクシー*
RT ハッブル効果
RT ホログラフィック原理
RT レリック放射
RT 宇宙模型
RT 宇宙臨界密度
RT 宇宙論
RT 銀河の進化
RT 銀河系間空間
RT 不輝炎物質

宇宙アルファ粒子
1983-03-14
1983 年 3 月まで、COSMIC RADIATION および ALPHA PARTICLES がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 アルファ粒子
*BT1 一次宇宙線

宇宙ガス
*BT1 ガス
RT 光学深度曲線
RT 星雲
RT 星間空間
RT 星間粒
RT 分光学成長曲線

宇宙ガンマ線
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-23
USE 宇宙光子

宇宙ガンマ線バースト
*BT1 一次宇宙線
RT 宇宙ガンマ線線源
RT 宇宙 x 線バースト

宇宙ガンマ線線源
BT1 宇宙線源
RT ガンマ線
RT ガンマ線天文学
RT 一次宇宙線
RT 宇宙ガンマ線バースト
RT 宇宙光子

宇宙ニュートリノ
INIS: 1983-03-14; ETDE: 1975-07-29
1975 年 7 月まで、NEUTRINOS がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
*BT1 ニュートリノ
*BT1 宇宙線

宇宙のインフレーション
2014-02-26
USE インフレーション宇宙

宇宙マイクロ波背景放射
2003-05-30
USE レリック放射

宇宙 II 中間子
INIS: 1983-03-14; ETDE: 1975-07-29
1975 年 7 月まで、PIONS がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
*BT1 パイオン
*BT1 二次宇宙線

宇宙化学
BT1 化学
RT 化学組成
RT 金属量
RT 元素の合成
RT 元素組成

宇宙核
INIS: 1983-03-14; ETDE: 1975-07-29
1983 年 3 月まで、COSMIC RADIATION および NUCLEI がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 一次宇宙線
BT1 原子核

宇宙光子
INIS: 1983-03-14; ETDE: 1975-07-29
1975 年 7 月まで、PHOTONS がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
UF *宇宙ガンマ線*
UF *宇宙 x 線*
*BT1 宇宙線
*BT1 光子
RT 宇宙ガンマ線線源
RT 宇宙 x 線源
RT x 線銀河

宇宙黒体放射
USE 黒体放射

宇宙雑音
USE 電波雑音

宇宙進化論
USE 宇宙論

宇宙塵
BT1 粉じん
RT ダストプラズマ
RT 星雲
RT 星間空間
RT 星間粒
RT 星降着

宇宙線
1996-07-08
太陽からの放射線については、SOLAR RADIATION を見よ。
UF *宇宙粒子*
SF *正の超過*
*BT1 電離放射線
NT1 一次宇宙線
NT2 宇宙アルファ粒子
NT2 宇宙ガンマ線バースト
NT2 宇宙核
NT2 宇宙 x 線バースト
NT1 宇宙ニュートリノ
NT1 宇宙光子
NT1 宇宙陽子
NT1 硬成分
NT1 軟成分
NT1 二次宇宙線
NT2 宇宙 π 中間子
NT2 宇宙線シャワー
NT3 広域宇宙線空気シャワー
NT2 宇宙線ミューオン
NT2 宇宙中性子
NT2 宇宙電子
NT2 宇宙陽電子
NT2 宇宙 k 中間子
RT ガンマ線天文学
RT しきい剛性
RT チェンタウロ型イベント
RT バックグラウンド放射線
RT フォーブッシュ減少
RT レリック放射
RT 宇宙線検出
RT 宇宙線伝播
RT 宇宙線流束
RT 宇宙電波源
RT 宇宙飛行
RT 宇宙 x 線源
RT 恒星活動
RT 恒星放射
RT 太陽放射

RT 超音速輸送機
RT 東西非対称
RT 南北非対称
RT ｘ線銀河

宇宙線シャワー

BT1 シャワー
*BT1 二次宇宙線
NT1 広域宇宙線空気シャワー
RT カスケードシャワー
RT チェンタウロ型イベント

宇宙線ミューオン

INIS: 1983-03-14; ETDE: 1975-07-29
1983 年3 月まで、COSMIC RADIATION およびMUONS がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 ミューオン
*BT1 二次宇宙線

宇宙線検出

*BT1 放射線検出
RT シャワーカウンタ
RT ミューオン検出
RT 宇宙線
RT 宇宙線分光計
RT 荷電粒子検出
RT 放射線検出器
RT 望遠鏡カウンタ

宇宙線源

NT1 宇宙ガンマ線線源
NT1 宇宙ｘ線源
NT2 宇宙ｘ線バースト
NT2 ｘ線銀河
RT 一次宇宙線
RT 宇宙電波源

宇宙線伝播

RT 宇宙線
RT 宇宙線流束

宇宙線分光計

*BT1 スペクトロメーター
RT 宇宙線検出

宇宙線流束

UF 束（宇宙線）
BT1 放射線束
RT 宇宙線
RT 宇宙線伝播

宇宙船

1995-09-08
1975 年1 月から1997 年3 月まで、NOSE CONES はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。1976 年8 月から1997 年3 月まで、SPACE VEHICLE COMPONENTS はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。1980 年10 月から1997 年3 月まで、SPACE TRANSPORT はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF 宇宙船コンポーネント
SF ノーズコーン
BT1 車両
NT1 ヴェネラ宇宙探査機
NT1 サリュート軌道ステーション
NT1 スカイラブ
NT1 スペースシャトル
NT1 パイオニア宇宙探査機
NT1 バイキング宇宙探査機
NT1 ベガ宇宙探査機
NT1 ボエジャー宇宙探査機
NT1 マリナー宇宙探査機
NT1 ミール軌道ステーション
NT1 ルーナ宇宙探査機
NT1 火星宇宙探査機
NT1 国際宇宙ステーション
NT1 再突入ビークル
RT イオンゾンデ
RT ロケット
RT 宇宙船電源
RT 宇宙飛行
RT 衛星
RT 空間
RT 航空宇宙産業
RT 航法計器
RT 再突入
RT 姿勢制御ロケット
RT 打ち上げ
RT 電子誘導

宇宙船コンポーネント

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-24
必要に応じて、材料や部品に関するディスクリプタを用いよ。1997 年3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 宇宙船

宇宙船推進用原子炉

*BT1 宇宙用電力源原子炉
*BT1 推進用原子炉
NT1 キウイ号炉
NT2 キウイ-ｔｎｔ炉
NT1 パイボスー１ａ炉
NT1 パイボスー１ｂ炉
NT1 パイボスー２ａ炉
NT1 ピーウィーー１号炉
NT1 ピーウィーー２号炉
NT1 ピーウィーー３号炉
NT1 ピーウィーー４号炉
NT1 ローバー炉
NT1 ｎｅｒｖａ（ロケット飛翔体応用原子力エンジン）炉
NT1 ｎｒｘ－ａ１炉
NT1 ｎｒｘ－ａ２炉
NT1 ｎｒｘ－ａ３炉
NT1 ｎｒｘ－ａ４－ｅｓｔ炉
NT1 ｎｒｘ－ａ５炉
NT1 ｎｒｘ－ａ６炉
NT1 ｎｒｘ－ａ７炉
NT1 ｔｗｍｒ炉
NT1 ｘｅ－２号炉
RT 水素冷却炉
RT 分裂プラズマ

宇宙船電源

*BT1 電源
RT 宇宙船
RT 原子力電池
RT 電力

宇宙中性子

INIS: 1983-03-14; ETDE: 1975-07-29
1983 年3 月まで、COSMIC RADIATION およびNEUTRONS がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 中性子
*BT1 二次宇宙線

宇宙定数

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1984-05-08
膨張も収縮もしない静的な宇宙モデルのために導入したアインシュタイン重力場方程式の宇宙項の係数。
RT アインシュタインの場の方程式
RT 一般相対性理論
RT 時空

宇宙電子

INIS: 1983-03-14; ETDE: 1975-07-29
1983 年3 月まで、COSMIC RADIATION およびELECTRONS がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 電子
*BT1 二次宇宙線

宇宙電波源

NT1 クェーサー
NT2 ブルーギャラクシー
NT1 とかげ座ｂｌ型天体
NT1 パルサー
NT1 超新星残がい
NT2 カニ星雲
NT1 電波銀河
NT1 ｈ１領域
NT1 ｈ２領域
RT マルカリアン銀河
RT 宇宙線
RT 宇宙線源
RT 電波天文学
RT 電波放射

宇宙飛行

1980 年10 月から1997 年3 月まで、SPACE TRANSPORT はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
RT アポロ計画
RT ヴェネラ宇宙探査機
RT オゴ地球物理観測衛星
RT スペースシャトル
RT ロケット
RT 宇宙線
RT 宇宙船
RT 衛星
RT 火星宇宙探査機
RT 軌道周回太陽観測衛星
RT 空間
RT 再突入
RT 太陽フレア
RT 放射線防護（radiation protection）
RT 無重力

宇宙飛行士

BT1 個人
RT 航空関連事業従事者

宇宙兵器

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-11-29
UF 対ミサイル用システム
UF 対衛星システム
RT エネルギー指向型兵器
RT 国防
RT 弾道ミサイル防衛

宇宙膨張

2015-06-05
初期宇宙における指数関数的な空間膨張。
UF 膨張（宇宙）
RT インフレーション宇宙

RT ブレーン
RT 宇宙模型
RT 銀河の進化
RT 弦理論
RT 量子重力

宇宙模型

UF *アインシュタイン・デジッターモデル*
UF *模型（宇宙）*
BT1 数理モデル
NT1 インフレーション宇宙
RT ブレーン
RT 一般相対性理論
RT 宇宙
RT 宇宙膨張
RT 宇宙臨界密度
RT 渦理論
RT 銀河の進化
RT 原始惑星
RT 原子星
RT 星降着
RT 太陽系星雲
RT 膨張
RT 惑星系降着
RT m理論

宇宙輸送

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-10-27
SPACE FLIGHT かつまた SPACE VEHICLES かつまた 下記のディスクリプタを用いよ。1997 年3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 輸送

宇宙用電力源原子炉

UF *宇宙用電力源装置用原子炉*
UF *ｓｐｕｒ炉*
*BT1 モバイル炉
*BT1 動力炉
NT1 宇宙船推進用原子炉
NT2 キウイ号炉
NT3 キウイ-ｔｎｔ炉
NT2 パイボスー１ａ炉
NT2 パイボスー１ｂ炉
NT2 パイボスー２ａ炉
NT2 ピーウィーー１号炉
NT2 ピーウィーー２号炉
NT2 ピーウィーー３号炉
NT2 ピーウィーー４号炉
NT2 ローバー炉
NT2 ｎｅｒｖａ（ロケット飛翔体応用原子力エンジン）炉
NT2 ｎｒｘ－ａ１炉
NT2 ｎｒｘ－ａ２炉
NT2 ｎｒｘ－ａ３炉
NT2 ｎｒｘ－ａ４－ｅｓｔ炉
NT2 ｎｒｘ－ａ５炉
NT2 ｎｒｘ－ａ６炉
NT2 ｎｒｘ－ａ７炉
NT2 ｔｗｍｒ炉
NT2 ｘｅ－２号炉
NT1 ｓｎａｐ炉
NT2 ｓｎａｐ １０号炉
NT3 ｓ１０ｆｓ－１号炉
NT3 ｓ１０ｆｓ－３号炉
NT3 ｓ１０ｆｓ－４号炉
NT2 ｓｎａｐ ２号炉
NT3 ｓ２ｄｓ炉
NT2 ｓｎａｐ ５０号炉
NT2 ｓｎａｐ ８号炉
NT3 ｓ８ｄｒ炉
NT3 ｓ８ｅｒ炉

宇宙用電力源装置用原子炉

2000-04-12
USE 宇宙用電力源原子炉

宇宙陽子

INIS: 1983-03-14; ETDE: 1975-07-29
1975 年7 月まで、PROTONS がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
*BT1 宇宙線
*BT1 陽子

宇宙陽電子

INIS: 1983-03-14; ETDE: 1975-07-29
1983 年3 月まで、COSMIC RADIATION およびPOSITRONS がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 二次宇宙線
*BT1 陽電子

宇宙粒子

USE 宇宙線

宇宙臨界密度

2014-02-26
RT 宇宙
RT 宇宙模型

宇宙論

UF *宇宙進化論*
NT1 ディラック宇宙論
NT1 量子宇宙論
RT シュヴァルツシルド計量
RT ハッブル効果
RT ブラックホール
RT ホワイトホール
RT マッハの原理
RT 一般相対性理論
RT 宇宙
RT 起源
RT 銀河の進化
RT 恒星進化
RT 高エネルギー限界
RT 時空
RT 赤方偏移
RT 低エネルギー限界
RT 天体物理学
RT 普遍定数
RT 物質

宇宙Ｋ中間子

INIS: 1985-12-10; ETDE: 1975-07-29
1975 年7 月まで、KAONS がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
*BT1 二次宇宙線
*BT1 ｋ中間子

宇宙Ｘ線バースト

INIS: 1983-02-04; ETDE: 1981-03-17
*BT1 一次宇宙線
*BT1 宇宙ｘ線源
RT 宇宙ガンマ線バースト
RT ｘ線

宇宙Ｘ線源

BT1 宇宙線源
NT1 宇宙ｘ線バースト
NT1 ｘ線銀河
RT ガンマ線天文学
RT 宇宙光子
RT 宇宙線
RT 降着円盤
RT ｘ線

宇宙ｘ線

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-23
USE 宇宙光子

羽根

RT フィン
RT 原子炉構成要素

羽毛

RT 鳥
RT 皮膚

雨

BT1 大気降下物
NT1 酸性雨
RT モンスーン
RT 雨水
RT 液滴
RT 自然災害
RT 雪
RT 洗い流し
RT 地滑り
RT 嵐

雨戸

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-21
*BT1 窓
RT 耐気候性
RT 断熱

雨水

*BT1 水
NT1 林内雨
RT 雨
RT 降水阻止
RT 大気降下物
RT 流出

渦

RT 乱れ

渦巻流動

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1976-11-01
1981 年10 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 渦流れ

渦増幅型風力タービン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-02
翼端からの渦空気流を利用する空気力学的翼の終端部に位置する水平軸タービン。
*BT1 風力タービン
RT 水平軸風力タービン

渦虫類

*BT1 へん形動物門（へん形動物門）
NT1 プラナリア

渦電流

電流に限定。
*BT1 電流
RT 渦電流探傷検査

渦電流探傷検査

*BT1 過流探傷検査
RT 渦電流

渦鞭毛虫類
INIS: 1980-09-12; ETDE: 1980-10-07
*BT1 鞭毛虫類

渦理論
2014-07-04
流体力学には使用しない。
RT アブリコソフ理論
RT ソリトン
RT ロトン
RT 宇宙模型
RT 銀河の進化
RT 弦理論
RT 固体物理学
RT 高エネルギー物理学
RT 場の量子論

渦流れ
1981 年 10 月まで、SWIRL FLOW がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
UF *渦巻流動*
BT1 流体流動
RT 超流動

渦（磁気）
USE 磁束

蔚珍（ULCHIN）－１号炉
1991-07-02
蔚珍郡、大韓民国。
UF *ハヌル－１号炉*
UF *蔚珍（uljin）－１号炉*
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

蔚珍（ULCHIN）－２号炉
1991-07-02
蔚珍郡、大韓民国。
UF *ハヌル－２号炉*
UF *蔚珍（uljin）－２号炉*
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

蔚珍（ULCHIN）－３号炉
INIS: 1997-10-03; ETDE: 1998-02-24
蔚珍郡、大韓民国。
UF *ハヌル－３号炉*
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

蔚珍（ULCHIN）－４号炉
1997-10-03
蔚珍郡、大韓民国。
UF *ハヌル－４号炉*
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

蔚珍（uljin）－１号炉
1991-07-02
USE 蔚珍（ulchin）－１号炉

蔚珍（uljin）－２号炉
1991-07-02
USE 蔚珍（ulchin）－２号炉

蔚珍－5 号炉
2017-10-25
蔚珍郡、大韓民国。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

蔚珍－６号炉
2017-10-25
蔚珍郡、大韓民国。
UF *ハヌル－６号炉*
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

浦項放射光実験施設
2003-05-08
*BT1 放射光源
RT 光源

運河マニビエ
2004-12-15
USE マニビエ運河（スロバキア）

運河（水路）
USE 内陸水路

運送保険
USE 保険

運転
NT1 原子炉運転
NT2 原子炉メンテナンス
RT スタンバイモード
RT 起動
RT 自動車運転者
RT 保守管理

運転費
INIS: 1982-12-03; ETDE: 1979-02-23
BT1 費用
RT 経済分析
RT 資本化費用

運転（核分裂炉）
INIS: 1982-11-30; ETDE: 2002-04-17
USE 原子炉運転

運転（原子炉）
2000-04-12
USE 原子炉運転

運動
NT1 回転
NT1 固有運動
NT1 地動
RT ブラウン運動
RT 案内中心近似
RT 運動エネルギー
RT 角運動量
RT 軌跡
RT 線運動量
RT 速度
RT 動態

運動エネルギー
BT1 エネルギー
NT1 横エネルギー
RT カーマ
RT ビリアル定理
RT ラグランジュの関数
RT 位置エネルギー
RT 運動
RT 角運動量
RT 慣性モーメント
RT 線運動量
RT 速度
RT 低温核分裂
RT 粒子ラピディティー

運動学（粒子）
USE 粒子運動学

運動方程式
*BT1 偏微分方程式
RT ナビエ・ストークスの方程式
RT ハミルトン・ヤコビの方程式
RT ハミルトン関数
RT ラグランジュの関数
RT リミットサイクル
RT 正準変換
RT 調和振動子
RT 非調和振動子
RT 粒子運動学
RT 力学

運動量移行
INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-11-14
UF *移行（運動量）*
NT1 角運動量移行
NT1 四元運動量移行
NT1 直線運動量移行

運動量冷却
INIS: 1982-04-13; ETDE: 1982-05-07
ビーム運動量の統計的変動を感知、補正するフィードバックによって、荷電粒子ビームの惰行のエミッタンスの緩やかな低減。
UF *確率運動量冷却*
*BT1 確率冷却

運動量（横）
USE 横運動量

運動量（角）
USE 角運動量

運動量（縦）
USE 縦運動量

運動量（線）
USE 線運動量

運動論的方程式
1996-07-18
原子炉動特性については、REACTOR KINETICS EQUATIONS を見よ。
BT1 方程式
NT1 ボルツマン方程式
RT ガス
RT プラズマ
RT 衝突
RT 統計力学

運搬装置
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-04-17
*BT1 マテリアルハンドリング装置
NT1 コンベア
NT2 チェーンコンベヤー
NT2 ベルトコンベア
NT1 ローダ
NT2 カッタローダ
NT3 ドラムカッター
NT3 ホーベル
NT3 頭出しマシン
NT3 連続採炭機
NT1 鉱車
RT マテリアルハンドリング
RT 坑内運送
RT 鉱山設備

運輸部門
INIS: 1998-11-12; ETDE: 1977-07-23
SF *最終需要部門*
RT タクシー
RT 交通機関
RT 部門別分析
RT 輸送

運用寿命
INIS: 1992-02-26; ETDE: 1976-08-05
USE 耐用寿命

雲
地球大気中の雲に限定。星間雲については、COSMIC DUST もしくは COSMIC GASES を見よ。
NT1 放射能雲
NT1 夜光雲
RT 気象学
RT 空
RT 水
RT 大気降下物
RT 天気
RT 曇天
RT 嵐

雲母
UF *ソーダ雲母*
*BT1 ケイ酸塩鉱物
NT1 バーミキュライト、苦土蛭石
NT1 黒雲母
NT1 白雲母
RT キンバーライト
RT ペグマタイト
RT 誘電材料
RT 誘電体飛跡検出器

雲量（気象学）
1992-03-25
USE 曇天

映像増強管
UF *増強管（映像）*
RT イメージコンバータ
RT 画像処理
RT 放射線防護（radiation protection）
RT ｘ線透視法

栄養
RT 育成
RT 栄養欠乏
RT 栄養素
RT 家畜飼養
RT 食餌
RT 食品
RT 大量飼育
RT 動物育種

栄養欠乏
UF *栄養失調*
UF *欠乏（栄養）*
RT 栄養
RT 食餌

栄養失調
USE 栄養欠乏

栄養素
RT 栄養
RT 給餌
RT 樹液
RT 食餌
RT 食品
RT 生体異物
RT 培地
RT 肥料
RT 富栄養化

栄養繁殖
1999-05-05
BT1 クローン化
RT 植物
RT 不定芽技術
RT 複製

永久磁石
*BT1 磁石
RT 磁気特性

永久凍土層
INIS: 1992-07-21; ETDE: 1976-01-23
永続的に凍結した地面で、数年間氷点下の温度が継続する場所に発生。
RT アラスカノーススロープ
RT アラスカ石油パイプライン
RT 土
RT 北極地帯

永年方程式
BT1 方程式
RT 固有値
RT 行列

英国
1995-04-03
UF *イングランド*
UF *グレートブリテンおよび北部アイルランド連合王国（英国）*
UF *スコットランド*
UF *北アイルランド*
SF *ジブラルタル*
*BT1 西ヨーロッパ
BT1 先進国
RT アイリッシュ海
RT セヴァーン川
RT バーミューダ諸島
RT ｈｂｔｘ逆磁場ピンチ型装置
RT ｏｅｃｄ（経済協力開発機構）
RT ｕｋａｅａ（英国原子力公社）

英国ガス会社プロセス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-01-07
USE ｃｒｇ（低温改質）プロセス

英国の機関
BT1 国家機関
NT1 英国国立物理学研究所
NT1 英国石炭会社
NT1 英国ｎｉｉ（原子力施設検査局）
NT1 ｂｎｆｌ（英国原子燃料会社）
NT1 ｎｃｓｒ（国立システム信頼性センター）
NT1 ｎｒｐｂ（英国放射線防護委員会）
NT1 ｕｋａｅａ（英国原子力公社）
NT2 カラム研究所
NT2 ａｅｒｅ（ハーウェル原子力研究所）

英国王立海軍大学－ジェイソン炉
1993-11-10
USE ジェイソン炉

英国原子燃料会社
INIS: 1980-04-02; ETDE: 1980-05-06
USE ｂｎｆｌ（英国原子燃料会社）

英国原子力公社
1977-03-14
USE ｕｋａｅａ（英国原子力公社）

英国原子力施設検査局
INIS: 1993-11-10; ETDE: 1983-07-07
USE 英国ｎｉｉ（原子力施設検査局）

英国国立物理学研究所
INIS: 1994-08-12; ETDE: 1983-03-07
1994 年 8 月まで、UK NATIONAL PHYSICAL LAB がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 英国の機関

英国実験原子炉事業団
1993-11-04
USE ｂｅｐｏ炉

英国製ルイサイト解毒剤
INIS: 2005-01-31; ETDE: 2005-02-01
USE ジメルカプロール

英国石炭会社
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1989-05-17
*BT1 英国の機関

英国放射線防護委員会
INIS: 1993-11-09; ETDE: 1980-01-24
USE ｎｒｐｂ（英国放射線防護委員会）

英国ＮＩＩ（原子力施設検査局）
INIS: 1983-06-02; ETDE: 1983-07-07
英国原子力施設検査局。
UF *英国原子力施設検査局*
UF *原子力施設検査局*
UF *ｎｉｉ（英国原子力施設検査局）*
*BT1 英国の機関

英領ギアナ
1999-05-05
現在のガイアナ共和国、1999 年 5 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ガイアナ共和国

衛星
1996-01-24
NT1 アストロン衛星
NT1 アリエル衛星
NT1 アルーエット衛星
NT1 インターコスモス磁気圏観測衛星
NT1 オゴ地球物理観測衛星
NT1 コスモス衛星
NT1 サリュート軌道ステーション
NT1 シーサット海洋観測衛星
NT1 スカイラブ
NT1 ニンバス気象衛星
NT1 プログノーズ科学衛星
NT1 プロトン衛星
NT1 ミール軌道ステーション
NT1 モルニヤ衛星
NT1 ランドサット地球観測衛星
NT1 軌道周回太陽観測衛星
NT1 月
NT1 国際宇宙ステーション
NT1 生物衛星
NT1 静止衛星
NT1 静止気象衛星
NT1 探査衛星
NT1 電力継電衛星
NT1 ａｔｓ（応用技術）衛星
NT1 ｉｍｐ衛星
RT 宇宙船
RT 宇宙飛行
RT 遠隔探査
RT 軌道上太陽発電所
RT 全地球測位システム

衛星軌道太陽熱反射鏡
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-02-11
地上の太陽光発電所に濃縮太陽放射を提供。
*BT1 太陽熱反射鏡
RT ソーラー発電所
RT 軌道上太陽発電所

衛星大気
INIS: 1981-11-25; ETDE: 1982-01-07
衛星の大気。
BT1 大気
NT1 月の大気

衛星電力システム
INIS: 1993-02-18; ETDE: 1979-05-02
USE 軌道上太陽発電所

衛生埋立地
INIS: 1982-09-21; ETDE: 1975-09-11
廃棄物の生物学的に安全な処分のための埋立場所。
UF *埋め立て*
UF *埋立*
*BT1 廃棄物処分
RT 地層処分
RT 米国スーパーファンド法
RT 埋立地ガス

衛生（公衆）
INIS: 1982-12-03; ETDE: 2002-06-13
USE 公衆衛生

液・液抽出
INIS: 1975-10-23; ETDE: 2002-03-28
USE 溶媒抽出

液化
UF *熔解*
BT1 熱化学法
NT1 原位置液化
NT1 石炭液化
NT2 エクソン液化プロセス
NT2 オキシデンタルフラッシュ熱分解プロセス
NT2 コスチームプロセス
NT2 サソール-ii プロセス
NT2 サソールプロセス
NT2 シンソイル・プロセス
NT2 ジントールプロセス
NT2 ダウ・液化プロセス
NT2 パイロソルプロセス
NT2 パムコ・プロセス
NT2 ベルギウスプロセス
NT2 液相メタノールプロセス
NT2 触媒水素化溶媒和プロセス
NT2 迅速水素化熱分解プロセス
NT2 ｂｃｌプロセス
NT2 ｃｆｆｃプロセス
NT2 ｃｏｅｄプロセス
NT2 ｈ－石炭プロセス
NT2 ｓｒｃ－ｉｉプロセス
NT2 ｔｓｌプロセス
RT 蒸気凝縮
RT 融解

液化ガス
INIS: 1992-03-10; ETDE: 1982-01-21
*BT1 液体
NT1 液化石油ガス
NT1 液化天然ガス
RT 低温液体

液化機
2000-04-12
USE 蒸気凝縮器

液化石油ガス
1992-03-10
UF *ｌｐ（液化石油）ガス*
*BT1 液化ガス
BT1 石油製品
*BT1 天然ガス液
RT プラント凝縮液
RT リースコンデンセート
RT 液化天然ガス
RT 暖房油
RT ｌｐｇ（液化石油ガス）産業

液化天然ガス
1992-03-10
UF *ｌｎｇ（液化天然ガス）*
*BT1 液化ガス
*BT1 天然ガス
RT ノーススター・プロジェクト
RT 液化石油ガス
RT 液化天然ガス工業
RT 液体燃料
RT 天然ガス液
RT 臨港施設
RT ｌｎｇ（液化天然ガス）プラント

液化天然ガスもれ
INIS: 1992-04-09; ETDE: 1980-06-06
USE ガスもれ

液化天然ガス工業
INIS: 1993-04-27; ETDE: 1978-06-14
*BT1 天然ガス産業
RT 液化天然ガス
RT ｌｎｇ（液化天然ガス）プラント

液晶
*BT1 液体
BT1 結晶
RT ポッケルスセル

液状アスファルト
INIS: 1992-04-02; ETDE: 1976-01-23
USE 石油残留物

液相エピタキシ
INIS: 1999-07-30; ETDE: 1982-10-20
基板と接触している過飽和融液からの沈殿から得られたエピタキシャル成長。薄膜結晶成長技術のひとつである。
*BT1 エピタキシー
RT 結晶成長

液相メタノールプロセス
INIS: 1999-05-19; ETDE: 1983-05-21
ＤＯＥのためにケミカル・システムズ社が開発した間接的石炭液化プロセス。
*BT1 石炭液化
RT メタノール

液相メタン発酵プロセス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-05-17
ＥＲＤＡとＡＧＡの後援の下でケミカル・システムズ社が開発したプロセス。全体的な目的は、液体流動床を使用して、石炭由来の合成ガスをＳＮＧの主成分としてのメタンに変換するための実用的かつ有用な方法を開発することである。1994 年3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 石炭ガス化

液相焼結
USE 焼結

液体
UF *液体磁石*
UF *強磁性流体*
UF *磁気液体*
BT1 流体
NT1 ブラックリキッド
NT1 液化ガス
NT2 液化石油ガス
NT2 液化天然ガス
NT1 液晶
NT1 液体金属
NT1 石炭液体油
NT1 天然ガス液
NT2 プラント凝縮液
NT2 リースコンデンセート
NT2 液化石油ガス
NT2 天然ガスコンデンセート
NT1 ｄｎａｐｌ（重非水液）
RT ボイド率
RT 液体の流れ
RT 液滴
RT 構造係数
RT 状態図
RT 蒸気
RT 静圧軸受ベアリング
RT 分散
RT 流動点

液体イオン交換器
*BT1 イオン交換材料

液体サイクロン
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-07-27
USE 粉体分離器

液体シンチレーション計数器
*BT1 シンチレーション計数器
RT シンチレーション冷却
RT 液体シンチレーター

液体シンチレーター
BT1 蛍リン光体
RT シンチレーション計数
RT テルフェニル
RT 液体シンチレーション計数器

液体ナトリウム・水反応
INIS: 1977-09-15; ETDE: 2002-03-28
USE 溶融金属－水反応

液体の流れ
BT1 流体流動
RT 液体
RT 混相流
RT 水力学
RT 透水係数
RT 二相流

RT 熱伝導率

液体レーザー

INIS: 1999-08-16; ETDE: 1977-05-07
BT1 レーザー
NT1 色素レーザー

液体汚染モニター

*BT1 放射線モニター
RT 放射能汚染

液体均質炉

*BT1 均質原子炉
*BT1 流体燃料炉
NT1 水均質炉
NT2 アーガス炉
NT2 ギドラ炉
NT2 ネバダ大学炉
NT2 ａｉ－ｌ－７７炉
NT2 ｂｅｒ－２号炉
NT2 ｂｙｕ　ｌ－７７炉
NT2 ｃｅｓｎｅｆ（エンリコフェルミ原子力研究センター）炉
NT2 ｄｒ－１号炉
NT2 ｆｒｆ炉
NT2 ｈｒｅ-２炉
NT2 ｊｒｒ－１号炉
NT2 ｋｅｗｂ炉
NT2 ｋｓｔｒ炉
NT2 ｎｃｓｃｒ－１号炉
NT2 ｐｒｎｃ－ｌ－７７炉
NT2 ｓｕｐｏ炉
NT2 ｗｒｒｒ炉
RT 燃料溶液

液体金属

UF 液体金属冷却材
*BT1 液体
*BT1 金属元素
RT 冷却材

液体金属・水反応

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-02
USE 溶融金属－水反応

液体金属試験施設

2000-04-12
USE 試験施設

液体金属燃料

*BT1 液体燃料
*BT1 核燃料
RT 流体燃料炉

液体金属冷却材

USE 液体金属

液体金属冷却炉

BT1 原子炉
NT1 カリウム冷却炉
NT2 ｅｂｒ－１号炉
NT2 ｓｅｒ炉
NT2 ｓｎａｐ－ｔｓｆ炉
NT2 ｓｎａｐ　１０号炉
NT3 ｓ１０ｆｓ－１号炉
NT3 ｓ１０ｆｓ－３号炉
NT3 ｓ１０ｆｓ－４号炉
NT2 ｓｎａｐｔｒａｎ炉
NT1 ナトリウム冷却炉
NT2 エンリコ・フェルミ－１号炉
NT2 クリンチリバー高速増殖炉
NT2 シニア－２号炉
NT2 スーパーフェニックス炉（superphenix reactor）
NT2 セフォー炉
NT2 ナトリウム黒鉛型炉
NT3 ｓｒｅ炉
NT2 フェニックス炉
NT2 ベロヤルスク－３号炉
NT2 ベロヤルスク－４号炉
NT2 もんじゅ
NT2 ラプソディー炉
NT2 ランプレー１号炉
NT2 ｂｎ-１６００炉
NT2 ｂｎ-３５０炉
NT2 ｂｎ－１２００炉
NT2 ｂｏｒ－６０（ウリャノフスク）炉
NT2 ｃｄｆｒ（商用実証高速）炉
NT2 ｅｂｒ－１号炉
NT2 ｅｂｒ－２号炉
NT2 ｆｆｔｆ（高速中性子束試験装置）炉
NT2 ｈｎｐｆ（ハラム原子力発電施設）炉
NT2 ｋｎｋ（カールスルーエ）炉
NT2 ｋｎｋ（カールスルーエ）－２号炉
NT2 ｐｆｒ（高速増殖原型）炉
NT2 ｓｂｒ－５号炉
NT2 ｓｅｒ炉
NT2 ｓｎａｐ－ｔｓｆ炉
NT2 ｓｎａｐ　１０号炉
NT3 ｓ１０ｆｓ－１号炉
NT3 ｓ１０ｆｓ－３号炉
NT3 ｓ１０ｆｓ－４号炉
NT2 ｓｎａｐｔｒａｎ炉
NT2 ｓｎｒ（ナトリウム冷却高速増殖）炉
NT2 ｚｒｒ炉
NT1 リチウム冷却炉
NT1 鉛冷却炉
NT2 鉛ビスマス冷却炉
NT3 ミュラー施設
NT2 ｂｒｅｓｔ－ｏｄ－３００炉
NT1 水銀冷却炉
NT2 クレメンティーン炉
NT2 ｓｂｒ－２号炉
NT1 ｌｍｆｂｒ（液体金属冷却高速増殖）型炉
NT2 エンリコ・フェルミ－１号炉
NT2 カルパッカムｌｍｆｂｒ炉
NT2 クリンチリバー高速増殖炉
NT2 シニアー２号炉
NT2 スーパーフェニックス炉（superphenix reactor）
NT2 ビーナス炉
NT2 フェニックス炉
NT2 ベロヤルスク－３号炉
NT2 ベロヤルスク－４号炉
NT2 もんじゅ
NT2 ラプソディー炉
NT2 常陽炉
NT2 ｂｎ-１６００炉
NT2 ｂｎ-３５０炉
NT2 ｂｎ－１２００炉
NT2 ｂｏｒ－６０（ウリャノフスク）炉
NT2 ｃｄｆｒ（商用実証高速）炉
NT2 ｄｆｒ（ドーンレイ高速）炉
NT2 ｅｂｒ－１号炉
NT2 ｅｂｒ－２号炉
NT2 ｐｆｒ（高速増殖原型）炉
NT2 ｐｌｂｒ炉
NT2 ｓｂｒ－１号炉
NT2 ｓｂｒ－２号炉
NT2 ｓｂｒ－５号炉
NT2 ｓｎｒ（ナトリウム冷却高速増殖）炉
NT1 ｎａｋ冷却炉
NT2 ｅｂｒ－１号炉
NT2 ｓ１０ｆｓ－１号炉
NT2 ｓ１０ｆｓ－３号炉
NT2 ｓ１０ｆｓ－４号炉
NT2 ｓ２ｄｓ炉
NT2 ｓ８ｄｒ炉
NT2 ｓ８ｅｒ炉
NT2 ｓｅｒ炉
NT2 ｓｎａｐｔｒａｎ炉
NT1 ｓｚｒ型炉
NT2 ｋｎｋ（カールスルーエ）炉
NT2 ｋｎｋ（カールスルーエ）－２号炉

液体金属ＭＨＤ発電機

1975-12-09
*BT1 閉サイクルｍｈｄ発電機

液体磁石

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-03-12
1997 年 3 月まで、MAGNETIC LIQUIDS がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
USE 液体
USE 磁性材料

液体浸透探傷検査

UF 蛍光浸透探傷試験
UF 浸透探傷検査（液体）
*BT1 非破壊試験

液体卓越熱水対流系

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-11
SEE 地熱水系

液体電離箱

*BT1 電離箱

液体燃料

BT1 燃料
NT1 アルコール燃料
NT2 エタノール燃料
NT2 メタノール燃料
NT1 ガソホール
NT1 ガソリン
NT2 無鉛化ガソリン
NT1 ジェットエンジン燃料
NT1 ディーゼル燃料
NT1 バイオディーゼル燃料
NT1 液体金属燃料
NT1 酸素添加燃料
NT1 灯油
NT1 燃料油
NT2 残留燃料
NT2 暖房油
NT1 燃料溶液
NT1 溶融塩燃料（molten salt fuels）
RT 液化天然ガス
RT 自動車用燃料
RT 石炭液体油

液体廃棄物

UF 液体流出物
UF 汚水処理

UF *下水処理*
UF *廃液*
UF *流出物（液体）*
SF *放出（産業）*
BT1 廃棄物
NT1 パルプ廃液
NT1 廃水
NT2 シェールタール水
RT セラミックス溶融炉
RT バイオ吸着剤
RT プルーム
RT 化学的酸素要求量
RT 化学流出物
RT 再注入
RT 産業廃棄物
RT 酸性鉱山排水
RT 湿式酸化過程
RT 浸出液
RT 水
RT 水質汚染モニター
RT 生化学的酸素要求量
RT 生物学的廃棄物
RT 地下水
RT 地層処分
RT 地表水
RT 廃棄物形態
RT 廃棄物処分
RT 廃棄物処分法
RT 廃棄物処理
RT 排出税
RT 放射性流出物
RT 有機性廃棄物

液体排出

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-11
源から地下水などの流体を抜き取るプロセス。また抜き取られた流体の量。
UF *地下水排出*
RT 地下水
RT 地熱流体

液体比例カウンタ

*BT1 比例計数管

液体保持回復

BT1 生物学的回復

液体流出物

USE 液体廃棄物

液柱クロマトグラフィー

INIS: 1977-04-07; ETDE: 1977-06-03
*BT1 クロマトグラフィー
NT1 高速液体クロマトグラフィー

液滴

BT1 粒子
RT エアロゾル
RT スプレー冷却
RT 雨
RT 液体
RT 洗い流し
RT 大気降下物
RT 微粒化
RT 噴霧
RT 粒度

液滴捕そく分離器

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-03-08
USE ミスト分離器

液滴模型

*BT1 原子核模型
RT ワイゼッカー公式
RT 中性子放出

疫学

RT エイズ
RT 感染症
RT 原子爆弾生存者
RT 疾病
RT 人口
RT 病害抵抗性
RT 病気発生
RT 予防衛生

越境汚染

INIS: 1976-12-08; ETDE: 1980-03-29
放射性でない汚染に限定。放射性汚染については TRANSFRONTIER CONTAMINATION を用いよ。
UF *国境を越えた汚染*
BT1 汚染
RT 越境放射能汚染
RT 遠距離輸送
RT 汚染規制
RT 汚染防止法
RT 二国間条約

越境放射能汚染

INIS: 1976-12-08; ETDE: 1978-03-08
放射性汚染に限定。TRANSFRONTIER POLLUTION をも見よ。
BT1 放射能汚染
RT 越境汚染
RT 環境移行
RT 二国間条約
RT 放射性核種移動
RT 放射能汚染規制

越冬

UF *芽層*
RT 睡眠
RT 低体温症

円形ポイント集光装置

INIS: 1992-03-30; ETDE: 1978-10-25
USE 放物型円板太陽熱集熱器

円形加速器

UF *ライノトロン*
BT1 加速器
NT1 サイクロトロン
NT2 クラコーu-120 サイクロトロン
NT2 マイクロトロン
NT3 レーストラックマイクロトロン
NT2 可変エネルギーサイクロトロン
NT3 カルカッタサイクロトロン
NT3 チャンディーガルサイクロトロン
NT2 超伝導サイクロトロン
NT3 テキサス超電導サイクロトロン
NT3 ミラノ超伝導サイクロトロン
NT2 等時性サイクロトロン
NT3 アイントホーフェンサイクロトロン
NT3 アリスサイクロトロン
NT3 オスロサイクロトロン
NT3 オルセーサイクロトロン
NT3 カールスルーエサイクロトロン
NT3 カザフスタンサイクロトロン
NT3 キエフサイクロトロン
NT3 クラコーaic-144 サイクロトロン
NT3 グルノーブルサイクロトロン
NT3 サイクロンサイクロトロン
NT3 サラサイクロトロン
NT3 テキサス超電導サイクロトロン
NT3 テキサスａ&m大　サイクロトロン
NT3 デブレツェンサイクロトロン
NT3 ハジサイクロトロン（haizy cyclotron）
NT3 プリンストンサイクロトロン
NT3 ブルックヘブン国立研究所サイクロトロン
NT3 ミュンヘン suse サイクロトロン
NT3 ミュンヘンコンパクトサイクロトロン
NT3 ミラノ超伝導サイクロトロン
NT3 ワルシャワサイクロトロン
NT3 東京大学原子核研究所（ｉｎｓ）サイクロトロン
NT3 東北サイクロトロン
NT3 ａａｂｏサイクロトロン
NT3 ｃｒｎｌ超伝導サイクロトロン
NT3 ｇａｎｉｌサイクロトロン
NT3 ｈｉｒｆｌ（重イオン研究施設蘭州）サイクロトロン
NT3 ｉｎｒサイクロトロン
NT3 ｉｐｃｒサイクロトロン（理研ｒｉビームファクトリー）
NT3 ｉｕ（インディアナ大学）サイクロトロン
NT3 ｊｉｎｒ（ドゥブナ合同原子核研究所）サイクロトロン
NT4 ｊｉｎｒ（ドゥブナ合同原子核研究所）u-400 サイクロトロン
NT4 ｊｉｎｒ　ｄｃ－110 サイクロトロン
NT4 ｊｉｎｒ　ｕ－400m サイクロトロン
NT3 ｊｕｌｉｃサイクロトロン
NT3 ｋｖｉサイクロトロン
NT3 ｍｓｕサイクロトロン
NT3 ｎａｃサイクロトロン
NT3 ｎｉｒｓ（放射線医学総合研究所）サイクロトロン
NT3 ｎｒｌサイクロトロン
NT3 ｏｒｎｌイソクロナスサイクロトロン
NT3 ｒｃｎｐ（大阪大学核物理研究センター）サイクロトロン
NT3 ｓｉｎサイクロトロン
NT3 ｔｒｉｕｍｆサイクロトロン
NT3 ｕｃｌｒｌサイクロトロン
NT4 ｌｂｌ（ローレンス・バークレー研究所)８８インチサイクロトロン
NT2 分離軌道型サイクロトロン
NT2 ｎｂｉサイクロトロン
NT1 シンクロサイクロトロン
NT2 ウプサラシンクロサイクロトロン

NT2 オルセーシンクロサイクロトロン
NT2 ハーウェル・シンクロサイクロトロン
NT2 ハーバード・シンクロサイクロトロン
NT2 バークレーシンクロサイクロトロン
NT2 マギルシンクロサイクロトロン
NT2 レニングラードシンクロサイクロトロン
NT2 ｃｅｒｎ　シンクロサイクロトロン
NT2 ｉｋｏシンクロサイクロトロン
NT2 ｊｉｎｒフェソトロン
NT1 シンクロトロン
NT2 エレバンシンクロトロン
NT2 ケンブリッジ電子加速器
NT2 コージー蓄積リング
NT2 コーネル１０-ｇｅｖシンクロトロン
NT2 サターン
NT2 サターンii
NT2 ジェファーソン実験施設 meic（中間エネルギー電子・イオンコライダー）
NT2 セルプホフ・シンクロトロン
NT2 セルプホフ・テバトロン
NT2 トムスク・シンクロトロン
NT2 ニムロッドシンクロトロン
NT2 パクラ・シンクロトロン
NT2 フェルミ研究所テバトロン（陽子反陽子衝突型加速器）
NT2 フェルミ研究所加速器
NT2 フラスカティシンクロトロン
NT2 プリンストンシンクロトロン
NT2 ブルックヘブン国立研究所 ags
NT2 ベバトロン
NT2 ボン・シンクロトロン
NT2 超電導超大型コライダー
NT2 東京シンクロトロン（ｋｅｋ－ａｔｆ）
NT2 陽子加速装置
NT2 ｃｅｒｎ　ｌｈｃ(大型ハドロンコライダー)
NT2 ｃｅｒｎ　ｐｓ（陽子）シンクロトロン
NT2 ｃｅｒｎ　ｓｐｓ（スーパー陽子）シンクロトロン
NT2 ｄｅｓｙ（ドイツ電子シンクロトロン）
NT2 ｅｓｃａｒ蓄積リング
NT2 ｆｉａｎ（科学アカデミー物理学研究所）シンクロトロン
NT2 ｈｉｍａｃ（放射線医学総合研究所重粒子線がん治療装置）
NT2 ｉｔｅｐ(理論実験物理研究所)シンクロトロン
NT2 ｊ－ｐａｒｃシンクロトロン
NT2 ｊｉｎｒニュークロトロン
NT2 ｋｅｋシンクロトロン
NT2 ｌａｍｐｆ（ロスアラモス中間子物理研究施設）シンクロトロンii
NT2 ｌｅｐ蓄積リング
NT2 ｌｕｓｙ
NT2 ｍｕｒａシンクロトロン
NT2 ｎｉｎａシンクロトロン
NT2 ｓｅｓａｍｅ蓄積リング
NT2 ｓｉｓシンクロトロン
NT2 ｚｇｓ（ゼロ傾斜シンクロトロン）
NT1 ベバラック
NT1 ベータトロン
NT1 ｆａｉｒ加速器複合施設
NT1 ｎｉｃａコライダー
RT 空洞共振器
RT 高周波系
RT 超伝導空洞共鳴器
RT 導波管

円形形状

BT1 配置

円形炉心パルス炉

USE ａｃｐｒ（円形炉心パルス）炉

円形炉心研究炉

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-10-23
USE ａｃｐｒ（円形炉心パルス）炉

円錐形状

ETDE: 1975-09-11
BT1 配置

円筒型異常

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-07-24
USE 幾何収差

円筒型形状

BT1 配置
RT シリンダ

円盤（降着）

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13
USE 降着円盤

園芸

INIS: 1992-02-18; ETDE: 1980-10-27
果物、野菜、花卉の成長に関する科学。
BT1 農業
RT ガーデニング
RT 温室
RT 収穫

堰付き油回収システム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-01-23
*BT1 汚染制御装置
RT 水質汚染制御
RT 石油流出

延伸

*BT1 材料加工
RT 冷間加工

延性

*BT1 引張特性
RT 延性・脆性遷移
RT 脆性・延性遷移
RT 塑性

延性・脆性遷移

UF *遷移（延性・脆性）*
RT 延性
RT 脆化
RT 脆性
RT 遷移温度

沿岸

USE 岸

沿岸サイト

INIS: 1992-10-05; ETDE: 1979-12-10
海上サイトと沿岸サイトの両方について触れている場合、海上サイトと組み合わせて用いることに限定。
RT 海上サイト

沿岸水域

1997-06-19
地理的意味合いに限定。法的意味合いについては、TERRITORIAL WATERS を用いよ。
BT1 地表水
NT1 河口
NT2 フィヨルド
NT2 ロング・アイランド湾
NT1 湾
NT2 オンスロー湾
NT2 ガルヴェストン湾
NT2 セクイム・ベイ
NT2 チェサピーク湾
NT2 デラウェア湾
NT2 ビスケーン湾
NT2 ビスケー湾
NT2 ファンディ湾
NT2 プルドーベイ
NT2 マタゴルダ湾
RT 沿岸地域管理法（coastal zone management acts）
RT 沿岸領域
RT 海
RT 海上サイト
RT 岸
RT 専管水域
RT 大陸縁辺
RT 大陸斜面
RT 大陸棚
RT 中部大西洋海湾
RT 南大西洋海岸

沿岸地域管理法（COASTAL ZONE MANAGEMENT ACTS）

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1994-08-17
1994 年 8 月まで、単数形が用いられた。
UF *沿岸地域管理法（coastal zone management act）*
BT1 法律
RT 沿岸水域
RT 沿岸領域
RT 大陸棚

沿岸地域管理法（coastal zone management act）

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1994-08-18
USE 沿岸地域管理法（coastal zone management acts）

沿岸領域

INIS: 1997-06-17; ETDE: 1976-02-19
海や湖、海岸線近くの、不特定範囲の陸域。
NT1 河川三角州
NT1 岸
RT 沿岸水域
RT 沿岸地域管理法（coastal zone management acts）
RT 洪水調節

演算子（数学）

USE 数学演算子

演算子（量子理論）
INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-04-17
USE 量子演算子

演算子（量子力学）
USE 量子演算子

演算増幅器
*BT1 増幅器

炎
SF 火の玉
NT1 ベルヌーイ法
NT1 層流火炎
RT フラッシュバック
RT よどみ点
RT 火炎伝播
RT 消炎
RT 吹き飛ばし
RT 点火
RT 燃焼
RT 抑制

炎光光度分析
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-12
USE 発光分光学

炎光光度法
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-11-08
BT1 光度計測
RT 分光学
RT 分光測光

炎症
BT1 症状
BT1 病理学的変化
RT 解熱薬
RT 感染症
RT 旋毛虫症
RT 肉芽腫
RT 肺臓炎

煙
*BT1 エアロゾル
BT1 残留
NT1 タバコ煙
RT すす
RT プルーム
RT 視界
RT 排気筒
RT 放射線煙感知器

煙道ガス
1976-07-16
UF 燃焼ガス
*BT1 気体廃棄物
RT 乾式スクラバー
RT 湿式スクラバ
RT 洗鉱
RT 選択接触還元
RT 燃焼生成物
RT 復水ボイラー

煙突
1975-08-22
気体の排出については、STACKS を用いよ
。
NT1 ソーラーチムニー
RT 空洞
RT 暖炉
RT 地下爆発
RT 排気系
RT 爆破刺激

縁局所化モード
INIS: 1989-12-07; ETDE: 1990-01-03
UF ｅｌｍ（プラズマ物理学）
*BT1 プラズママクロ不安定性
RT ｈーモードプラズマ閉じ込め

縁放採用
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-23
SEE 人事管理

遠隔監視装置
BT1 装置（equipment）
RT テレビジョン
RT ビデオテープ
RT ホットセル
RT 遠隔操作装置
RT 光学系
RT 実験室設備
RT 照明装置

遠隔治療
INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13
USE 放射線治療

遠隔制御
BT1 制御
RT サーボ機構
RT 遠隔操作
RT 油圧制御装置

遠隔操作
RT グローブボックス
RT サンプル交換機
RT ホットセル
RT ホットラボ
RT マテリアルハンドリング
RT マテリアルハンドリング装置
RT マニピュレータ
RT マン・マシンシステム
RT 遠隔制御
RT 遠隔操作装置
RT 距離
RT 原子炉燃料装荷
RT 原子炉燃料装荷装置
RT 仕事
RT 試料保持器
RT 自動化
RT 潜望鏡
RT 直接接触取扱い
RT 放射線防護（radiation protection）
RT 無菌室

遠隔操作装置
1979 年 8 月から 1997 年 3 月まで、
RETRIEVAL SYSTEMS はＥＴＤＥの有効な
ディスクリプタであった。
SF 情報検索システム
*BT1 マテリアルハンドリング装置
NT1 クレーン
NT1 マニピュレータ
RT ホットセル
RT ロボット
RT 遠隔監視装置
RT 遠隔操作
RT 実験室設備
RT 補助系

遠隔測定
*BT1 データ伝送
RT ｍｗｄ（掘削時測定）システム

遠隔探査
1978-09-28
地質探査のためのように、飛行機や人工
衛星から測定を行うための技術。
RT サーモグラフィー
RT シーサット海洋観測衛星
RT センサー
RT ランドサット地球観測衛星
RT 衛星
RT 音波レーダー
RT 空中モニタリング
RT 空中調査
RT 光レーダー
RT 航空調査
RT 静止衛星
RT 静止気象衛星
RT 多重スペクトル写真
RT 探査
RT 地上較正
RT 物理探査

遠隔地
INIS: 1994-10-13; ETDE: 1978-06-14
UF 隔離
RT 農村地域

遠隔伝送制御装置システム
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-01-23
発電プラントまたはプロセス装置内のデ
ータ及び制御信号を遠隔送信するための
システム。
RT オンライン制御システム
RT 伝送制御装置

遠距離相互作用
USE 相互作用範囲

遠距離輸送
INIS: 1992-09-16; ETDE: 1983-08-25
*BT1 環境移行
RT 越境汚染
RT 汚染
RT 汚染物質
RT 水質汚染
RT 大気汚染

遠紫外線
波長領域　２０００－４００オングスト
ローム。
UF 真空紫外線
*BT1 紫外線

遠心ポンプ
INIS: 1994-06-27; ETDE: 1979-09-26
*BT1 ポンプ

遠心機
BT1 濃縮機
NT1 ガス遠心分離機
NT1 プラズマ遠心分離機
NT1 超遠心機

遠心高速分析器
2000-04-12
RT 化学分析

遠心抽出器
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-10-24
USE 抽出装置

遠心分離
BT1 分離工程

NT1 ガス遠心分離
NT1 超遠心分離
RT ポドビルニアク接触器
RT 遠心分離機濃縮工場
RT 堆積作用
RT 超遠心機
RT 同位体分離

遠心分離機
INIS: 1976-10-07; ETDE: 1976-03-22
USE 慣性分離器

遠心分離機濃縮工場
INIS: 1978-02-23; ETDE: 1976-05-17
UF *超遠心濃縮工場*
UF *濃縮工場（遠心分離機）*
UF *濃縮工場（超遠心分離機）*
*BT1 同位体分離施設
NT1 ポーツマス遠心分離機濃縮工場
NT1 六ヶ所ウラン濃縮プラント
RT ガス遠心分離
RT 遠心分離
RT 超遠心分離

遠赤外線
波長領域　５０－１０００ミクロン。
*BT1 赤外線

遠達放射効果
*BT1 生物学的放射線効果
RT 局部照射
RT 部分照射
RT 放射毒

鉛
*BT1 金属元素
RT 遮蔽材

鉛 178
2007-02-14
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 鉛同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

鉛 179
2007-02-14
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 鉛同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

鉛 180
1996-10-10
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 鉛同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

鉛 181
2007-02-14
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 鉛同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核

鉛 182
INIS: 1988-02-02; ETDE: 1987-07-22
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 鉛同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核

鉛 183
INIS: 1981-02-27; ETDE: 1981-03-13
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 鉛同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核

鉛 184
INIS: 1980-07-24; ETDE: 1980-08-12
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 鉛同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核

鉛 185
ETDE: 1975-08-19
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 鉛同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

鉛 186
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 鉛同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

鉛 187
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 鉛同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

鉛 188
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 鉛同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

鉛 189
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 鉛同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

鉛 190
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 鉛同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

鉛 191
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 鉛同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

鉛 192
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 鉛同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

鉛 193
1975-10-29
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 鉛同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

鉛 194
*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 鉛同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

鉛 195
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 鉛同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

鉛 196
*BT1 鉛同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

鉛 197
*BT1 鉛同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

鉛 198
*BT1 鉛同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

鉛 199
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 鉛同位体
*BT1 核異性体転移同位体

*BT1 偶奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

鉛 200

*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
*BT1 鉛同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

鉛 200 ターゲット

INIS: 1979-12-20; ETDE: 1980-01-24
BT1 ターゲット

鉛 201

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 鉛同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

鉛 202

*BT1 鉛同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体

鉛 202 ターゲット

INIS: 1978-07-03; ETDE: 1978-08-07
BT1 ターゲット

鉛 203

*BT1 鉛同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

鉛 204

*BT1 安定同位体
*BT1 鉛同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 重い核

鉛 204 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

鉛 205

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 鉛同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体

鉛 205 ターゲット

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-04-05
BT1 ターゲット

鉛 206

UF ラジウム g
*BT1 安定同位体
*BT1 鉛同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核

鉛 206 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

鉛 206 反応

INIS: 1986-08-19; ETDE: 1986-09-05
*BT1 重イオン反応

鉛 207

UF アクチニウム d
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 鉛同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核

鉛 207 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

鉛 208

UF トリウム d
*BT1 安定同位体
*BT1 鉛同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核

鉛 208 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

鉛 208 ビーム

INIS: 1978-05-19; ETDE: 1978-07-05
*BT1 イオンビーム

鉛 208 反応

INIS: 1978-04-21; ETDE: 1978-07-06
*BT1 重イオン反応

鉛 209

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 鉛同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 重い核

鉛 209 ターゲット

INIS: 1976-07-30; ETDE: 1976-11-01
BT1 ターゲット

鉛 210

UF ラジウム d
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 鉛同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核
*BT1 年寿命放射性同位体

鉛 210 ターゲット

INIS: 1976-07-06; ETDE: 1976-08-24
BT1 ターゲット

鉛 211

UF アクチニウム b
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 鉛同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核
*BT1 分寿命放射性同位体

鉛 212

UF トリウム b
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 鉛同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 重い核

鉛 213

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 鉛同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核
*BT1 分寿命放射性同位体

鉛 214

UF ラジウム b
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 鉛同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核
*BT1 分寿命放射性同位体

鉛 215

*BT1 鉛同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核

鉛 216

*BT1 鉛同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核

鉛イオン

*BT1 イオン

鉛カーバイド

2000-04-12
*BT1 カーバイド
BT1 鉛化合物

鉛セル内次世代燃料コンパクト再処理

2009-12-23
USE コーラル再処理工場

鉛ビスマス共晶

2018-05-15
*BT1 ビスマス基合金
*BT1 鉛合金
RT 鉛ビスマス冷却炉
RT 冷却材

鉛ビスマス冷却炉

2018-05-15
冷却材として鉛(44.5%)とビスマス(55.5%)の共晶金属が使用される。
*BT1 鉛冷却炉
NT1 ミュラー施設
RT 鉛ビスマス共晶

鉛化合物
1997-06-17
NT1 ケイ酸鉛
NT1 ゲルマン酸鉛
NT1 セレン化鉛
NT1 タングステン酸鉛
NT1 テトラエチル鉛
NT1 テルル化鉛
NT1 ハロゲン化鉛
NT2 フッ化鉛
NT2 ヨウ化鉛
NT2 塩化鉛
NT2 臭化鉛
NT1 リン酸鉛
NT1 鉛カーバイド
NT1 鉛酸塩
NT1 過塩素酸鉛
NT1 酸化鉛
NT1 硝酸鉛
NT1 水酸化鉛
NT1 水素化鉛
NT1 炭酸鉛
NT1 窒化鉛
NT1 硫化鉛
NT1 硫酸鉛
NT1 ｐｌｚｔ（チタン酸ジルコン酸ランタン鉛）
NT1 ｐｚｔ（ジルコンチタン酸鉛）

鉛基合金
*BT1 鉛合金
NT1 ターンメタル

鉛鉱石
BT1 鉱石

鉛鉱物
2000-04-12
USE 鉱物

鉛合金
1％以上の鉛（Ｐｂ）を含む合金。
BT1 合金
NT1 オンス金属
NT1 セロベンド合金
NT1 ニュートン-金属
NT1 リヒテンベルグ合金
NT1 ローズ-金属
NT1 鉛ビスマス共晶
NT1 鉛基合金
NT2 ターンメタル
NT1 鉛添加合金
NT1 合金-bi50pb25cd12sn12
NT2 ウッド金属

鉛酸塩
特定の化合物は、（陽イオン）化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。
BT1 鉛化合物
BT1 酸素化合物
RT 酸化鉛

鉛蓄電池
1992-05-04
UF *蓄電池（鉛）*
*BT1 蓄電池

鉛添加合金
1％未満の鉛（Ｐｂ）を含む合金はここに含まれる。
*BT1 鉛合金

鉛同位元素法
USE 同位体年代測定

鉛同位体
1999-07-16
BT1 同位体
NT1 鉛 178
NT1 鉛 179
NT1 鉛 180
NT1 鉛 181
NT1 鉛 182
NT1 鉛 183
NT1 鉛 184
NT1 鉛 185
NT1 鉛 186
NT1 鉛 187
NT1 鉛 188
NT1 鉛 189
NT1 鉛 190
NT1 鉛 191
NT1 鉛 192
NT1 鉛 193
NT1 鉛 194
NT1 鉛 195
NT1 鉛 196
NT1 鉛 197
NT1 鉛 198
NT1 鉛 199
NT1 鉛 200
NT1 鉛 201
NT1 鉛 202
NT1 鉛 203
NT1 鉛 204
NT1 鉛 205
NT1 鉛 206
NT1 鉛 207
NT1 鉛 208
NT1 鉛 209
NT1 鉛 210
NT1 鉛 211
NT1 鉛 212
NT1 鉛 213
NT1 鉛 214
NT1 鉛 215
NT1 鉛 216

鉛筆型燃料
USE 燃料ピン

鉛複合物
BT1 複合体

鉛冷却炉
2018-05-15
*BT1 液体金属冷却炉
NT1 鉛ビスマス冷却炉
NT2 ミュラー施設
NT1 ｂｒｅｓｔ－ｏｄ－３００炉

塩
具体的な塩をも見よ。
NT1 溶融塩
NT2 フリーベ
RT 塩水
RT 塩分
RT 脱塩

塩移動法
INIS: 1980-07-24; ETDE: 1979-12-10
USE 高温化学処理

塩化アクチニウム
INIS: 1996-06-26; ETDE: 1975-10-28
1996 年 6 月から 2008 年 2 月まで、ACTINIUM COMPOUNDS および CHLORIDES がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 アクチニウムハロゲン化物
*BT1 塩化物

塩化アルミニウム
*BT1 ハロゲン化アルミニウム
*BT1 塩化物

塩化アンチモン
*BT1 ハロゲン化アンチモン
*BT1 塩化物

塩化アンモニウム
INIS: 1978-04-21; ETDE: 1975-12-16
*BT1 ハロゲン化アンモニウム
*BT1 塩化物

塩化イッテルビウム
*BT1 ハロゲン化イッテルビウム
*BT1 塩化物

塩化イットリウム
*BT1 イットリウムハロゲン化物
*BT1 塩化物

塩化イリジウム
*BT1 ハロゲン化イリジウム
*BT1 塩化物

塩化インジウム
*BT1 ハロゲン化インジウム
*BT1 塩化物

塩化ウラニル
INIS: 1982-06-09; ETDE: 1977-06-21
*BT1 ハロゲン化ウラニル
*BT1 塩化物

塩化ウラン
*BT1 ハロゲン化ウラン
*BT1 塩化物

塩化エルビウム
*BT1 ハロゲン化エルビウム
*BT1 塩化物

塩化オスミウム
*BT1 ハロゲン化オスミウム
*BT1 塩化物

塩化カドミウム
*BT1 ハロゲン化カドミウム
*BT1 塩化物

塩化ガドリニウム
*BT1 ハロゲン化ガドリニウム
*BT1 塩化物

塩化カリウム
*BT1 カリウム化合物
*BT1 ハロゲン化カリウム
*BT1 塩化物
RT カーナル石

RT ハロゲン化鉱物

塩化ガリウム
*BT1 ハロゲン化ガリウム
*BT1 塩化物

塩化カルシウム
*BT1 ハロゲン化カルシウム
*BT1 塩化物

塩化カルボニル
USE ホスゲン

塩化キセノン
*BT1 ハロゲン化キセノン
*BT1 塩化物

塩化クリプトン
*BT1 クリプトンハロゲン化物
*BT1 塩化物

塩化クロム
*BT1 クロムハロゲン化物
*BT1 塩化物

塩化ケイ素
*BT1 ハロゲン化ケイ素
*BT1 塩化物

塩化ゲルマニウム
*BT1 ハロゲン化ゲルマニウム
*BT1 塩化物

塩化コバルト
*BT1 ハロゲン化コバルト
*BT1 塩化物

塩化サマリウム
*BT1 サマリウムハロゲン化物
*BT1 塩化物

塩化ジスプロシウム
*BT1 ハロゲン化ジスプロシウム
*BT1 塩化物

塩化ジルコニウム
*BT1 ハロゲン化ジルコニウム
*BT1 塩化物

塩化スカンジウム
*BT1 ハロゲン化スカンジウム
*BT1 塩化物

塩化スズ
*BT1 ハロゲン化スズ
*BT1 塩化物

塩化ストロンチウム
*BT1 ハロゲン化ストロンチウム
*BT1 塩化物

塩化セシウム
*BT1 ハロゲン化セシウム
*BT1 塩化物

塩化セリウム
*BT1 セリウムハロゲン化物
*BT1 塩化物

塩化セレン
*BT1 ハロゲン化セレン
*BT1 塩化物

塩化タリウム
*BT1 ハロゲン化タリウム
*BT1 塩化物

塩化タングステン
*BT1 ハロゲン化タングステン
*BT1 塩化物

塩化タンタル
*BT1 ハロゲン化タンタル
*BT1 塩化物

塩化チオニル
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-06-04
*BT1 ハロゲン化チオニル
*BT1 塩化物

塩化チタン
*BT1 ハロゲン化チタン
*BT1 塩化物

塩化ツリウム
*BT1 ツリウムハロゲン化物
*BT1 塩化物

塩化テクネチウム
*BT1 テクネチウムハロゲン化物
*BT1 塩化物

塩化テルビウム
*BT1 テルビウムハロゲン化物
*BT1 塩化物

塩化テルル
*BT1 ハロゲン化テルル
*BT1 塩化物

塩化トリウム
*BT1 ハロゲン化トリウム
*BT1 塩化物

塩化ナトリウム
*BT1 ハロゲン化ナトリウム
*BT1 塩化物
RT 岩塩

塩化ニオブ
*BT1 ニオブハロゲン化物
*BT1 ニオブ化合物
*BT1 塩化物

塩化ニッケル
*BT1 ハロゲン化ニッケル
*BT1 塩化物

塩化ネオジム
*BT1 ハロゲン化ネオジム
*BT1 塩化物

塩化ネプツニウム
*BT1 ネプツニウムハロゲン化物
*BT1 塩化物

塩化バナジウム
*BT1 ハロゲン化バナジウム
*BT1 塩化物

塩化ハフニウム
*BT1 ハロゲン化ハフニウム
*BT1 塩化物

塩化パラジウム
*BT1 パラジウムハロゲン化物
*BT1 塩化物

塩化バリウム
*BT1 ハロゲン化バリウム
*BT1 塩化物

塩化ビスマス
*BT1 ハロゲン化ビスマス
*BT1 塩化物

塩化ビニール
INIS: 1992-03-17; ETDE: 1984-05-08
UF モノクロロエチレン
*BT1 塩素化脂肪族炭化水素

塩化ヒ素
*BT1 ヒ素ハロゲン化物
*BT1 塩化物

塩化フェルミウム
1996-07-18
1996 年 7 月から 2008 年 2 月まで、FERMIUM COMPOUNDS および CHLORIDES がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 フェルミウムハロゲン化物
*BT1 塩化物

塩化フッ素
USE フッ化塩素

塩化プラセオジム
*BT1 ハロゲン化プラセオジム
*BT1 塩化物

塩化プルトニウム
*BT1 ハロゲン化プルトニウム
*BT1 塩化物

塩化プロトアクチニウム
*BT1 プロトアクチニウムハロゲン化物
*BT1 塩化物

塩化プロメチウム
*BT1 プロメチウムハロゲン化物
*BT1 塩化物

塩化ベリリウム
*BT1 ハロゲン化ベリリウム
*BT1 塩化物

塩化ホウ素
*BT1 ハロゲン化ホウ素
*BT1 塩化物

塩化ホルミウム
*BT1 ハロゲン化ホルミウム
*BT1 塩化物

塩化ポロニウム
1996-07-08
1996 年 6 月から 2008 年 2 月まで、POLONIUM COMPOUNDS および CHLORIDES がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 ポロニウムハロゲン化物
*BT1 塩化物

塩化マグネシウム
*BT1 ハロゲン化マグネシウム

*BT1 塩化物
RT カーナル石
RT ハロゲン化鉱物

塩化マンガン
*BT1 ハロゲン化マンガン
*BT1 塩化物

塩化メチル
INIS: 1978-07-31; ETDE: 1978-09-11
UF クロロメタン
*BT1 塩素化脂肪族炭化水素
RT メタン

塩化メチレン
1982-02-09
UF ジクロロメタン
*BT1 有機塩素化合物
RT メタン

塩化モリブデン
*BT1 ハロゲン化モリブデン
*BT1 塩化物

塩化ユウロピウム
*BT1 ハロゲン化ユウロピウム
*BT1 塩化物

塩化ヨウ素
UF 塩素ヨウ化物
*BT1 ヨウ素ハロゲン化物
*BT1 塩化物

塩化ラジウム
*BT1 ラジウムハロゲン化物
*BT1 塩化物

塩化ランタン
*BT1 ハロゲン化ランタン
*BT1 塩化物

塩化リチウム
*BT1 ハロゲン化リチウム
*BT1 塩化物

塩化リン
*BT1 ハロゲン化リン
*BT1 塩化物

塩化ルテニウム
*BT1 ルテニウムハロゲン化物
*BT1 塩化物

塩化ルビジウム
*BT1 ハロゲン化ルビジウム
*BT1 塩化物

塩化レニウム
*BT1 ハロゲン化レニウム
*BT1 塩化物

塩化ロジウム
*BT1 ロジウムハロゲン化物
*BT1 塩化物

塩化亜鉛
*BT1 ハロゲン化亜鉛
*BT1 塩化物

塩化鉛
*BT1 ハロゲン化鉛
*BT1 塩化物

塩化金
*BT1 ハロゲン化金
*BT1 塩化物

塩化銀
*BT1 ハロゲン化銀
*BT1 塩化物

塩化臭素
UF 塩素臭化物
*BT1 塩化物
*BT1 臭素ハロゲン化物

塩化水銀
*BT1 ハロゲン化水銀
*BT1 塩化物

塩化水素
2012 年 8 月まで、HYDROCHLORIC ACID がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 ハロゲン化水素
*BT1 塩化物
RT 塩酸

塩化窒素
*BT1 ハロゲン化窒素
*BT1 塩化物

塩化鉄
*BT1 ハロゲン化鉄
*BT1 塩化物

塩化銅
*BT1 ハロゲン化銅
*BT1 塩化物

塩化白金
*BT1 ハロゲン化白金
*BT1 塩化物

塩化物
1996-07-18
*BT1 ハロゲン化物
*BT1 塩素化合物
NT1 アインスタイニウム塩化物
NT1 アスタチン塩化物
NT1 アメリシウム塩化物
NT1 アルゴン塩化物
NT1 カリフォルニウム塩化物
NT1 キュリウム塩化物
NT1 テトラゾリウム
NT1 ネオン塩化物
NT1 バークリウム塩化物
NT1 フランシウム塩化物
NT1 ヘリウム塩化物
NT1 メチレンブルー
NT1 ラザホージウム塩化物
NT1 ルテチウム塩化物
NT1 塩化アクチニウム
NT1 塩化アルミニウム
NT1 塩化アンチモン
NT1 塩化アンモニウム
NT1 塩化イッテルビウム
NT1 塩化イットリウム
NT1 塩化イリジウム
NT1 塩化インジウム
NT1 塩化ウラニル
NT1 塩化ウラン
NT1 塩化エルビウム
NT1 塩化オスミウム
NT1 塩化カドミウム
NT1 塩化ガドリニウム
NT1 塩化カリウム
NT1 塩化ガリウム
NT1 塩化カルシウム
NT1 塩化キセノン
NT1 塩化クリプトン
NT1 塩化クロム
NT1 塩化ケイ素
NT1 塩化ゲルマニウム
NT1 塩化コバルト
NT1 塩化サマリウム
NT1 塩化ジスプロシウム
NT1 塩化ジルコニウム
NT1 塩化スカンジウム
NT1 塩化スズ
NT1 塩化ストロンチウム
NT1 塩化セシウム
NT1 塩化セリウム
NT1 塩化セレン
NT1 塩化タリウム
NT1 塩化タングステン
NT1 塩化タンタル
NT1 塩化チオニル
NT1 塩化チタン
NT1 塩化ツリウム
NT1 塩化テクネチウム
NT1 塩化テルビウム
NT1 塩化テルル
NT1 塩化トリウム
NT1 塩化ナトリウム
NT1 塩化ニオブ
NT1 塩化ニッケル
NT1 塩化ネオジム
NT1 塩化ネプツニウム
NT1 塩化バナジウム
NT1 塩化ハフニウム
NT1 塩化パラジウム
NT1 塩化バリウム
NT1 塩化ビスマス
NT1 塩化ヒ素
NT1 塩化フェルミウム
NT1 塩化プラセオジム
NT1 塩化プルトニウム
NT1 塩化プロトアクチニウム
NT1 塩化プロメチウム
NT1 塩化ベリリウム
NT1 塩化ホウ素
NT1 塩化ホルミウム
NT1 塩化ポロニウム
NT1 塩化マグネシウム
NT1 塩化マンガン
NT1 塩化モリブデン
NT1 塩化ユウロピウム
NT1 塩化ヨウ素
NT1 塩化ラジウム
NT1 塩化ランタン
NT1 塩化リチウム
NT1 塩化リン
NT1 塩化ルテニウム
NT1 塩化ルビジウム
NT1 塩化レニウム
NT1 塩化ロジウム
NT1 塩化亜鉛
NT1 塩化鉛
NT1 塩化金
NT1 塩化銀
NT1 塩化臭素
NT1 塩化水銀
NT1 塩化水素

NT1 塩化窒素
NT1 塩化鉄
NT1 塩化銅
NT1 塩化白金
NT1 塩化硫黄
RT オキシクロライド
RT 塩素添加物

塩化物揮発法

*BT1 乾式冶金
*BT1 再処理
RT 揮発性
RT 蒸留
RT 熔練

塩化硫黄

*BT1 ハロゲン化硫黄
*BT1 塩化物

塩基

NT1 コールタール塩基
NT1 シェールタール塩基
NT1 ルイス塩基
RT 酸中和容量
RT 水酸化物
RT 無水物
RT ｐｈ価

塩酸

2012 年 8 月まで、hydrogen chlorides がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 塩素化合物
*BT1 無機酸
RT 塩化水素
RT 王水

塩酸メサドン

INIS: 1984-05-24; ETDE: 1976-12-15
*BT1 麻薬（narcotics）

塩水

食塩を飽和または強く含浸させた水溶液。
RT 塩
RT 塩水帯水層
RT 塩分
RT 海水
RT 処分井戸
RT 地熱流体
RT 溶液

塩水帯水層

2008-05-23
BT1 帯水層
RT 塩水
RT 塩分
RT 海水

塩析剤

RT 沈降
RT 溶媒抽出

塩素

UF *クロロアルカリ産業*
UF *塩素塩化物*
*BT1 ハロゲン

塩素 28

2007-01-24
*BT1 塩素同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 軽い核
*BT1 陽子崩壊放射性同位体

塩素 29

2007-01-24
*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
*BT1 塩素同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 軽い核
*BT1 陽子崩壊放射性同位体

塩素 30

2007-01-24
*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
*BT1 塩素同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 軽い核
*BT1 陽子崩壊放射性同位体

塩素 31

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 塩素同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 軽い核

塩素 32

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 塩素同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 軽い核

塩素 33

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 塩素同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 軽い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

塩素 34

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 塩素同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 軽い核
*BT1 秒寿命放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

塩素 35

*BT1 安定同位体
*BT1 塩素同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 軽い核
RT 塩素 35 ビーム

塩素 35 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

塩素 35 ビーム

1975-11-27
*BT1 イオンビーム
RT 塩素 35

塩素 35 反応

*BT1 重イオン反応

塩素 36

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 塩素同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 軽い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体

塩素 36 ターゲット

INIS: 1985-07-22; ETDE: 1985-08-08
BT1 ターゲット

塩素 37

*BT1 安定同位体
*BT1 塩素同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 軽い核
RT 塩素 37 反応

塩素 37 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

塩素 37 ビーム

1993-08-03
*BT1 イオンビーム

塩素 37 反応

ETDE: 1975-09-11
*BT1 重イオン反応
RT 塩素 37

塩素 38

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 塩素同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 軽い核
*BT1 秒寿命放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

塩素 39

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 塩素同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 軽い核
*BT1 分寿命放射性同位体

塩素 39 ビーム

INIS: 1986-12-09; ETDE: 1987-02-24
*BT1 放射性イオンビーム

塩素 40

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 塩素同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 軽い核
*BT1 分寿命放射性同位体

塩素 41

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 塩素同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

塩素 42

*BT1 塩素同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核

塩素 43

INIS: 1977-03-01; ETDE: 1976-12-15
*BT1 塩素同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核

塩素 44
INIS: 1976-03-17; ETDE: 1976-02-19
*BT1 塩素同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核

塩素 45
INIS: 1986-04-02; ETDE: 1986-07-03
*BT1 塩素同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核

塩素 46
INIS: 1989-09-14; ETDE: 1989-10-16
*BT1 塩素同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核

塩素 47
INIS: 1989-09-14; ETDE: 1989-10-16
*BT1 塩素同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核

塩素 48
INIS: 1989-09-14; ETDE: 1989-10-16
*BT1 塩素同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核

塩素 49
INIS: 1989-09-14; ETDE: 1989-10-16
*BT1 塩素同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核

塩素 50
2007-01-24
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 塩素同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核

塩素 51
INIS: 1990-04-19; ETDE: 1990-05-16
*BT1 塩素同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核

塩素イオン
*BT1 イオン

塩素ハロゲン化物
2012-07-19
*BT1 ハロゲン化物
*BT1 塩素化合物
NT1 フッ化塩素

塩素ヨウ化物
USE 塩化ヨウ素

塩素ログ
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-03-27
USE 中性子・ガンマ検層

塩素塩化物
USE 塩素

塩素化
*BT1 ハロゲン化
NT1 スルホン塩素化
RT 脱塩素

塩素化合物
UF *亜塩素酸塩*
BT1 ハロゲン化合物
NT1 オキシクロライド
NT1 亜塩素酸
NT1 塩化物
NT2 アインスタイニウム塩化物
NT2 アスタチン塩化物
NT2 アメリシウム塩化物
NT2 アルゴン塩化物
NT2 カリフォルニウム塩化物
NT2 キュリウム塩化物
NT2 テトラゾリウム
NT2 ネオン塩化物
NT2 バークリウム塩化物
NT2 フランシウム塩化物
NT2 ヘリウム塩化物
NT2 メチレンブルー
NT2 ラザホージウム塩化物
NT2 ルテチウム塩化物
NT2 塩化アクチニウム
NT2 塩化アルミニウム
NT2 塩化アンチモン
NT2 塩化アンモニウム
NT2 塩化イッテルビウム
NT2 塩化イットリウム
NT2 塩化イリジウム
NT2 塩化インジウム
NT2 塩化ウラニル
NT2 塩化ウラン
NT2 塩化エルビウム
NT2 塩化オスミウム
NT2 塩化カドミウム
NT2 塩化ガドリニウム
NT2 塩化カリウム
NT2 塩化ガリウム
NT2 塩化カルシウム
NT2 塩化キセノン
NT2 塩化クリプトン
NT2 塩化クロム
NT2 塩化ケイ素
NT2 塩化ゲルマニウム
NT2 塩化コバルト
NT2 塩化サマリウム
NT2 塩化ジスプロシウム
NT2 塩化ジルコニウム
NT2 塩化スカンジウム
NT2 塩化スズ
NT2 塩化ストロンチウム
NT2 塩化セシウム
NT2 塩化セリウム
NT2 塩化セレン
NT2 塩化タリウム
NT2 塩化タングステン
NT2 塩化タンタル
NT2 塩化チオニル
NT2 塩化チタン
NT2 塩化ツリウム
NT2 塩化テクネチウム
NT2 塩化テルビウム
NT2 塩化テルル
NT2 塩化トリウム
NT2 塩化ナトリウム
NT2 塩化ニオブ
NT2 塩化ニッケル
NT2 塩化ネオジム
NT2 塩化ネプツニウム
NT2 塩化バナジウム
NT2 塩化ハフニウム
NT2 塩化パラジウム
NT2 塩化バリウム
NT2 塩化ビスマス
NT2 塩化ヒ素
NT2 塩化フェルミウム
NT2 塩化プラセオジム
NT2 塩化プルトニウム
NT2 塩化プロトアクチニウム
NT2 塩化プロメチウム
NT2 塩化ベリリウム
NT2 塩化ホウ素
NT2 塩化ホルミウム
NT2 塩化ポロニウム
NT2 塩化マグネシウム
NT2 塩化マンガン
NT2 塩化モリブデン
NT2 塩化ユウロピウム
NT2 塩化ヨウ素
NT2 塩化ラジウム
NT2 塩化ランタン
NT2 塩化リチウム
NT2 塩化リン
NT2 塩化ルテニウム
NT2 塩化ルビジウム
NT2 塩化レニウム
NT2 塩化ロジウム
NT2 塩化亜鉛
NT2 塩化鉛
NT2 塩化金
NT2 塩化銀
NT2 塩化臭素
NT2 塩化水銀
NT2 塩化水素
NT2 塩化窒素
NT2 塩化鉄
NT2 塩化銅
NT2 塩化白金
NT2 塩化硫黄
NT1 塩酸
NT1 塩素ハロゲン化物
NT2 フッ化塩素
NT1 塩素酸
NT1 塩素酸塩
NT1 塩素硝酸塩
NT1 過塩素酸
NT1 過塩素酸塩
NT2 過塩素酸アメリシウム
NT2 過塩素酸アルミニウム
NT2 過塩素酸アンモニウム
NT2 過塩素酸イッテルビウム
NT2 過塩素酸イットリウム
NT2 過塩素酸インジウム
NT2 過塩素酸ウラニル
NT2 過塩素酸ウラン
NT2 過塩素酸エルビウム
NT2 過塩素酸カドミウム
NT2 過塩素酸ガドリニウム
NT2 過塩素酸カリウム
NT2 過塩素酸カルシウム
NT2 過塩素酸クロム
NT2 過塩素酸コバルト
NT2 過塩素酸サマリウム
NT2 過塩素酸ジスプロシウム
NT2 過塩素酸ジルコニウム
NT2 過塩素酸スカンジウム
NT2 過塩素酸ストロンチウム
NT2 過塩素酸セシウム
NT2 過塩素酸セリウム
NT2 過塩素酸タリウム
NT2 過塩素酸ツリウム

NT2 過塩素酸テルビウム
NT2 過塩素酸トリウム
NT2 過塩素酸ナトリウム
NT2 過塩素酸ネオジム
NT2 過塩素酸ネプツニウム
NT2 過塩素酸ハフニウム
NT2 過塩素酸バリウム
NT2 過塩素酸プラセオジム
NT2 過塩素酸プルトニウム
NT2 過塩素酸ホルミウム
NT2 過塩素酸マグネシウム
NT2 過塩素酸マンガン
NT2 過塩素酸ユウロピウム
NT2 過塩素酸ランタン
NT2 過塩素酸リチウム
NT2 過塩素酸ルテチウム
NT2 過塩素酸ルビジウム
NT2 過塩素酸亜鉛
NT2 過塩素酸鉛
NT2 過塩素酸銀
NT2 過塩素酸水銀
NT2 過塩素酸鉄
NT2 過塩素酸銅
NT1 酸化塩素
NT1 次亜塩素酸
RT 有機塩素化合物

塩素化脂環式炭化水素

2000-04-12
*BT1 ハロゲン化脂環式炭化水素
*BT1 有機塩素化合物
NT1 リンデン（殺虫剤除草剤）

塩素化脂肪族炭化水素

1991-09-30
1991 年 10 月まで、ORGANIC CHLORINE COMPOUNDS がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 ハロゲン化脂肪族炭化水素
*BT1 有機塩素化合物
NT1 クロロホルム
NT1 トリクロロ酢酸
NT1 塩化ビニール
NT1 塩化メチル
NT1 四塩化炭素
NT1 ｐｖｃ（ポリ塩化ビニール）
RT クロロフルオロカーボン

塩素化炭化水素

ETDE: 2002-06-13
USE 有機塩素化合物

塩素化芳香族炭化水素

1991-10-01
*BT1 ハロゲン化芳香族炭化水素
*BT1 有機塩素化合物
NT1 アルドリン
NT1 ポリ塩化ビフェニル

塩素酸

*BT1 塩素化合物
BT1 酸素化合物
*BT1 無機酸
RT 塩素酸塩

塩素酸塩

特定の化合物は、（陽イオン）化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。
*BT1 塩素化合物
BT1 酸素化合物
RT 塩素酸

塩素臭化物

USE 塩化臭素

塩素硝酸塩

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1989-10-24
*BT1 塩素化合物
*BT1 硝酸塩

塩素添加物

RT ドープ物質
RT 塩化物
RT 結晶ドーピング

塩素同位体

1999-07-16
BT1 同位体
NT1 塩素 28
NT1 塩素 29
NT1 塩素 30
NT1 塩素 31
NT1 塩素 32
NT1 塩素 33
NT1 塩素 34
NT1 塩素 35
NT1 塩素 36
NT1 塩素 37
NT1 塩素 38
NT1 塩素 39
NT1 塩素 40
NT1 塩素 41
NT1 塩素 42
NT1 塩素 43
NT1 塩素 44
NT1 塩素 45
NT1 塩素 46
NT1 塩素 47
NT1 塩素 48
NT1 塩素 49
NT1 塩素 50
NT1 塩素 51

塩素複合物

BT1 複合体

塩素量

2013-08-28
USE 塩分

塩分

UF *塩素量*
RT フィヨルド
RT 塩
RT 塩水
RT 塩水帯水層
RT 塩分勾配
RT 塩類土壌
RT 河口
RT 海水
RT 脱塩

塩分勾配

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-09-19
RT 塩分
RT 海水

塩分濃度勾配発電所

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-09-19
UF *浸透膜発電所*
*BT1 ソーラー発電所
RT 海水

塩分付着

1997-06-19
UF *岩塩*
BT1 鉱床
RT アッセ岩塩鉱山
RT ゴールレーベン塩ドーム
RT ソルト・ヴォールト作戦
RT モールスレーベン岩塩採掘坑
RT 岩塩
RT 岩塩空洞
RT 地中処分
RT 背斜
RT 放射性廃棄物処分
RT ｗｉｐｐ（廃棄物隔離パイロットプラント）

塩類土壌

2013-11-27
BT1 土
RT 塩分

汚水処理

ETDE: 2002-06-13
USE 液体廃棄物
USE 廃棄物処分

汚染

放射性でない汚染に限定。放射性汚染については、CONTAMINATION を用いよ。
NT1 越境汚染
NT1 水質汚染
NT1 騒音公害
NT1 大気汚染
NT2 屋内空気汚染
NT1 土壌汚染
NT1 熱汚染
RT ガスもれ
RT ポイント汚染物質源
RT 移動汚染発生源
RT 遠距離輸送
RT 汚染規制
RT 汚染制御装置
RT 汚染物質
RT 汚染防止
RT 環境
RT 環境悪化
RT 重金属
RT 身体負荷量
RT 石灰添加
RT 地球規模の側面
RT 定常汚染物質源
RT 農薬
RT 廃棄物
RT 排出税
RT 排出量取引
RT 美学
RT 有害物質もれ
RT ｄｎａｐｌ（重非水液）
RT ｌｃｐｍｐｄｐｗ（廃棄物その他の物の投棄による海洋汚染の防止に関する条約）（ロンドン条約）

汚染規制

非放射性物質汚染の規制に限定。CONTAMINATION REGULATIONS をも見よ。
*BT1 規則
RT 越境汚染
RT 汚染
RT 汚染制御
RT 汚染防止

RT 汚染防止法
RT 強制力
RT 公害防止局
RT 水質汚濁防止法
RT 大気浄化法
RT 放射能汚染規制
RT 連邦試験検査工程

汚染源

INIS: 1992-03-09; ETDE: 1979-12-10
UF *領域汚染源*
NT1 ポイント汚染物質源
NT1 移動汚染発生源
NT1 定常汚染物質源
RT 汚染物質
RT 炭素源

汚染制御

INIS: 1986-04-04; ETDE: 1977-03-04
発生源で形成された後、汚染物質の除去または管理。
BT1 制御
NT1 水質汚染制御
NT1 騒音公害制御
NT1 大気汚染制御
NT2 炭素隔離
NT1 土壌汚染制御
NT1 油汚染閉じ込め
RT 汚染規制
RT 汚染制御装置
RT 汚染防止
RT 石灰添加
RT 米国クリーンコール技術計画

汚染制御装置

INIS: 1976-06-23; ETDE: 1975-11-11
BT1 装置（equipment）
NT1 アフターバーナー
NT1 エアフィルタ
NT1 ガス洗浄機
NT2 乾式スクラバー
NT2 湿式スクラバ
NT3 ベンチュリースクラバ
NT1 スキマ―
NT1 バッグハウス
NT1 堰付き油回収システム
NT1 回転ディスク除去方式
NT1 触媒コンバーター
NT1 石油保留ブーム
NT1 電気集じん器
NT1 排気再循環システム
NT1 防音造粒機
NT1 ｐｃｖ（クランク室換気）装置
RT オフガスシステム
RT 汚染
RT 汚染制御
RT 慣性分離器
RT 環境工学
RT 空気浄化
RT 空気浄化システム
RT 織布フィルタ
RT 触媒燃焼器
RT 洗鉱
RT 騒音公害制御
RT 大気汚染制御
RT 野積み処分
RT 流動層燃焼装置
RT 硫黄メーター
RT 粒子充填層フィルター

汚染物質

INIS: 1981-02-27; ETDE: 1981-03-13
放射性汚染物質でカバーされる概念には使用しない。それらについては、RADIOACTIVE WASTES もしくは関連語を用いよ。
RT 遠距離輸送
RT 汚染
RT 汚染源
RT 汚染防止
RT 化学流出物
RT 産業廃棄物
RT 生物学的廃棄物
RT 都市廃棄物
RT 農薬
RT 放射能汚染

汚染防止

INIS: 1983-06-30; ETDE: 1978-02-14
発生源での汚染防止。
NT1 水質汚染防止
NT1 騒音公害低減
NT1 大気汚染防止
NT1 土壌汚染防止
RT 汚染
RT 汚染規制
RT 汚染制御
RT 汚染物質
RT 化学流出物
RT 緩和措置
RT 重金属

汚染防止法

1990-12-15
1990 年 12 月まで、POLLUTION LAW がこの概念を表現するために使用された。
BT1 法律
NT1 水質汚濁防止法
NT1 大気浄化法
NT1 米国スーパーファンド法
RT パリ協定
RT 越境汚染
RT 汚染規制
RT 京都議定書
RT 公害防止局

汚染（熱）

2000-04-12
USE 熱汚染

汚損

INIS: 1996-05-14; ETDE: 1975-11-28
通常は水環境中の機器、例えば熱交換器で発生する不要物質の沈着。
NT1 生物学的汚損
RT スクリーン
RT フィルタ
RT 侵害
RT 水質汚染
RT 析出
RT 沈着
RT 腐食
RT 放射能汚染
RT 防汚剤

汚泥（下水）

INIS: 1977-11-21; ETDE: 2002-06-13
USE 下水汚泥

応急手当

UF *心肺機能蘇生法*
UF *ｃｐｒ（心肺蘇生法）*
*BT1 治療
RT アクシデントマネジメント
RT 安全シャワー
RT 健康被害
RT 事故
RT 単独摂取
RT 負傷

応答マトリクス方法

BT1 計算法
*BT1 原子炉動特性方程式
RT 臨界

応答変更要素

生物学的効果。
UF *酸素効果（放射線生物学）*
UF *防護化学物質*
SF *腫瘍壊死因子*
NT1 放射線増感剤
NT2 トリアセトンアミン－ｎ－オキシル
NT2 ミソニダゾール
NT2 メトロニダゾール
NT2 ｆｕｄｒ（フルオロデオキシウリジン）
NT2 ｎｅｍ（n-エチルマレイミド）
NT1 放射線防護剤
NT2 カリクレイン
NT2 ガンマホス
NT2 グルタチオン
NT2 シスタホス
NT2 シスタミン
NT2 システアミン
NT2 ジメルカプロール
NT2 セロトニン
NT3 ブホテニン
NT2 ヒドロキシトリプトファン
NT2 ペニシラミン
NT2 ベータアミノエチルイソチオ尿素
NT2 メキサミン
NT2 メルカプトエチルグアニジン
NT2 メルカプトプロピルアミン
NT2 ｄｔｐａ（ジエチレントリアミン五酢酸）
NT2 ｍｐｇ（２－メルカプトロピオニルグリシン）
RT ミトーゲン
RT 酸素富化率
RT 生物学的回復
RT 生物学的効果
RT 副腎摘出術
RT 放射線感受性
RT 放射線効果

応力

機械的応力に限定。BIOLOGICAL STRESS をも見よ。
UF *負荷（圧力）*
NT1 残留応力
NT1 熱応力
NT1 流動応力
RT せん断
RT ダイラタンシー
RT ひずみ
RT ラチェッティング
RT 引張特性
RT 応力解析
RT 応力緩和
RT 間隙圧

RT 機械試験
RT 機械的性質
RT 材料試験
RT 静荷重
RT 動荷重
RT 熱弾性
RT 風力荷重
RT ｓ－ｎ線図

応力解析

RT ホマライト
RT 応力
RT 応力拡大係数
RT 光弾性

応力拡大係数

INIS: 1978-08-14; ETDE: 1978-10-19
UF *応力集中係数*
RT 応力解析
RT 機械試験
RT 亀裂
RT 亀裂伝播
RT 欠陥
RT 破壊特性
RT 破壊力学
RT 破損

応力緩和

UF *応力除去*
UF *緩和（応力）*
UF *軽減（応力）*
BT1 緩和
RT クリープ
RT 応力
RT 焼きなまし
RT 熱処理

応力集中係数

INIS: 1978-08-14; ETDE: 2002-06-13
USE 応力拡大係数

応力除去

USE 応力緩和

応力腐食

*BT1 腐食

押しかぶせ断層帯

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-07-27
USE 西部押しかぶせ断層帯

押込試験

2017-04-24
物質の機械的特性試験法
*BT1 材料試験
RT 硬度

押出し加工

*BT1 材料加工
NT1 共押出法
RT ダイス
RT プレス
RT 圧縮成型
RT 熱間加工
RT 冷間加工

横エネルギー

INIS: 1989-04-20; ETDE: 1989-01-26
粒子・ターゲット、またはビーム・ターゲット相互作用間で検出された、初期粒子方向またはビーム方向に関して測定されたゼロ以外の角度の、任意の粒子、または粒子グループの運動エネルギー。
*BT1 運動エネルギー
RT エネルギースペクトル
RT 異方性
RT 横運動量
RT 核反応
RT 角分布
RT 粒子相互作用

横運動量

UF *運動量（横）*
BT1 線運動量
RT 横エネルギー
RT 核反応
RT 縦運動量
RT 重心系（center-of-mass system）
RT 相互作用
RT 直線パス近似
RT 粒子相互作用

横隔膜

INIS: 1980-09-12; ETDE: 1980-10-07
胸と腹部の空洞を仕切る。
*BT1 器官
BT1 筋肉
RT 胸部
RT 呼吸
RT 肺
RT 腹部

横紋筋肉腫

*BT1 筋肉腫

欧州ミュー中間子共同研究効果

INIS: 1993-11-08; ETDE: 1985-06-25
USE ｅｍｃ効果

欧州宇宙機関

INIS: 1982-04-13; ETDE: 1982-05-07
USE ｅｓａ（欧州宇宙機関）

欧州宇宙研究機関

1995-10-27
USE ｅｓａ（欧州宇宙機関）

欧州核破砕源

2016-06-09
ルンド市、スウェーデン。
UF *ｅｓｓ（欧州核破砕源）*
*BT1 核破砕中性子源施設

欧州共同体

1997-01-28
1994 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 欧州連合

欧州経済共同体

USE 域内市場

欧州原子力機関

1995-03-28
USE ｎｅａ（原子力機関）

欧州石炭鋼共同体

USE ｅｃｓｃ（欧州石炭鋼共同体）

欧州標準化委員会

INIS: 2004-07-16; ETDE: 2002-10-02
USE ｃｅｎ（欧州標準化委員会）

欧州保障措置研究開発機構

INIS: 1993-11-08; ETDE: 1976-11-02
USE ｅｓａｒｄａ（欧州保障措置研究開発機構）

欧州放射光施設

2000-09-08
グルノーブル、グルノーブル、フランス。
UF *ｅｓｒｆ（欧州放射光施設）*
*BT1 放射光源

欧州連合

INIS: 1995-04-03; ETDE: 1994-10-20
1994 年 12 月まで、EUROPEAN COMMUNITIES がこの概念を表現するために使用された。
UF *欧州共同体*
BT1 国際機関
NT1 ユーラトム（ヨーロッパ原子力共同体）
NT1 域内市場
NT1 ｅｃｓｃ（欧州石炭鋼共同体）
RT ヨーロッパ

王水

RT 塩酸
RT 硝酸

黄河

1996-11-27
*BT1 川
RT 中華人民共和国

黄体ホルモン

1996-10-23
UF *プロゲスチン*
*BT1 ケトン
*BT1 ステロイドホルモン
*BT1 プレグナン
RT ヒドロキシプレグネノン
RT 妊娠
RT 卵巣
RT ｌｔｈ

黄体形成ホルモン

ETDE: 2005-01-28
2005 年 1 月まで、LH がこの概念を表現するために使用された。
UF *間細胞刺激ホルモン*
UF *ｌｈ（黄体形成ホルモン）*
*BT1 性腺刺激ホルモン
*BT1 糖タンパク質
RT 男性ホルモン
RT 発情周期
RT ｌｈ－ｒｈ（黄体形成ホルモン・放出ホルモン）

黄体刺激ホルモン

USE ｌｔｈ

黄鉄鉱（pyrites）

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-04-19
1982 年 5 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 黄鉄鉱（pyrite）

黄鉄鉱（PYRITE）
1978-07-03
UF *黄鉄鉱（pyrites）*
*BT1 硫化鉱物
RT レッジモントプロセス
RT 鉄鉱石
RT 白鉄鉱
RT 硫化鉄

黄道光
UF *光（黄道）*
UF *対日照*
*BT1 電磁放射線
RT 太陽放射
RT 惑星間空間

黄銅
*BT1 亜鉛合金
*BT1 銅基合金
NT1 アルファ型黄銅
NT1 ベータ型黄銅
RT オンス金属
RT ホイスラ合金
RT マンツメタル

黄銅鉱
明るい真鍮黄色正方晶鉱物。
*BT1 硫化鉱物
RT 硫化鉄
RT 硫化銅

黄緑石（PYROCHLORE）
INIS: 1998-10-23; ETDE: 1982-02-11
UF *黄緑石（pyrrhite）*
BT1 鉱物

黄緑石（pyrrhite）
INIS: 1998-10-23; ETDE: 1984-02-10
USE 黄緑石（pyrochlore）

黄疸
BT1 症状
BT1 病理学的変化
RT 肝炎
RT 肝臓

沖合作業
INIS: 1992-05-18; ETDE: 1976-03-11
NT1 海洋掘削
RT スキマー
RT ブイ
RT 海上作業台船
RT 水中施設
RT 水中操作
RT 潜水作業

沖積鉱床
風化崩壊した鉱床や岩石中の有用鉱物が流水によって運ばれ、河床や湖海の砂の中に集中してできた鉱床。
BT1 鉱床
RT 砂
RT 砂鉱床
RT 堆積物
RT 地下水
RT 地表水
RT 土
RT 粘土

沖縄
INIS: 1992-06-04; ETDE: 1980-08-25
BT1 島
RT 日本

屋外
INIS: 2004-05-14; ETDE: 2004-11-02
この概念が重要である文献に限定。
ARCTIC REGIONS のような具体的なディスクリプタもしくは温度範囲を示すディスクリプタを検討せよ。
RT 屋内
RT 外界温度
RT 気候

屋根
INIS: 1986-04-04; ETDE: 1975-09-11
UF *内部空間*
BT1 機械的構造
NT1 屋上緑化
RT ルーフポンド
RT 建物

屋根裏
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-03-27
建物の一部で、すぐに屋根の下、完全にまたは部分的に屋根組内の部分。
RT 建物

屋上緑化
2007-05-11
少なくとも部分的に植生に覆われている屋根で、防水、排水、および成長媒体などの支援システムを含む。
*BT1 屋根

屋内
2004-11-02
この概念が重要である文献に限定。
RT 屋外
RT 屋内空気汚染
RT 屋内空気放射能汚染

屋内空気汚染
INIS: 1994-02-28; ETDE: 1978-09-13
非放射性汚染に限定。ラドンのような放射性物質については、INDOOR AIR CONTAMINATION を用いよ。
*BT1 大気汚染
RT 屋内

屋内空気放射能汚染
1994-02-28
放射性汚染に限定。非放射性物質については、 INDOOR AIR POLLUTION を用いよ。
BT1 放射能汚染
RT 屋内

卸売価格
INIS: 1992-02-23; ETDE: 1979-06-06
1979 年 9 月から 1996 年 3 月まで、WHOLESALE PRICE INDEX はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF *卸売物価指数*
UF *生産者物価指数*
BT1 価格
RT 小売価格

卸売業者
INIS: 1992-04-03; ETDE: 1979-09-28
USE 再販業者

卸売仕入人
INIS: 1992-04-03; ETDE: 1979-09-28
USE 再販業者

卸売販売人
INIS: 1992-04-03; ETDE: 1979-09-28
USE 再販業者

卸売物価指数
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-27
1996 年 3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 卸売価格

温室
1992-08-25
1992 年 8 月まで、BUILDINGS がこの概念を表現するために使用された。
BT1 建物
NT1 付属温室
RT 園芸
RT 農業
RT 養液栽培

温室効果
INIS: 1999-05-05; ETDE: 1976-05-17
UF *地球温暖化*
BT1 気候変動
RT カーボンフットプリント（二酸化炭素の占めるスペース）
RT トラッピング
RT リオ宣言
RT 温室効果ガス
RT 京都議定書
RT 地球大気
RT 伝熱
RT 反射

温室効果ガス
INIS: 1992-04-29; ETDE: 1991-09-04
RT カーボンニュートラル
RT カーボンフットプリント（二酸化炭素の占めるスペース）
RT クロロフルオロカーボン
RT パリ協定
RT メタン
RT 温室効果
RT 京都議定書
RT 酸化窒素
RT 大気汚染
RT 大気化学
RT 炭素隔離
RT 二酸化炭素
RT 排出税
RT 排出量取引
RT ｒｅｄｄ（森林減少・劣化からの温室効果ガス排出削減）

温水器
1992-04-07
UF *湯沸かし*
BT1 ヒーター
*BT1 器具
NT1 太陽熱温水器
NT2 パッシブ太陽熱温水器
NT3 熱ダイオード太陽電池パネル
RT ガス器具
RT 温水暖房
RT 年間サイクルエネルギーシステム

温水系
2000-04-12
1992 年 8 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 地熱水系

温水暖房
INIS: 2000-05-02; ETDE: 1981-06-13
BT1　加熱
NT1　太陽熱温水暖房
NT1　地熱水暖房
RT　温水器
RT　総合建築技術
RT　熱水

温泉
INIS: 2000-01-26; ETDE: 1980-06-06
温泉の温度が地域の年平均気温より高く、人間の体温を下回わる。
SF　*地熱泉*
*BT1　低温泉
RT　熱水系

温泉華
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-31
化学堆積岩。硬い湯垢として堆積したり、地上で冷泉、湖、小川から特に、珪華や石灰華が地面に堆積したり。
*BT1　堆積岩

温泉学
特に、自然鉱水による水浴のいやし効果の科学。
BT1　医学
RT　治療
RT　水

温泉水
2000-03-29
水温が地域平均年間大気温度よりもかなり高い水、一般的には温泉や間欠泉。
1994 年 4 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SEE　間歇泉
SEE　高温泉
SEE　地熱流体
SEE　低温泉

温帯
INIS: 1993-03-25; ETDE: 1980-02-11
北回帰線と北極圏の間、または南回帰線と南極圏の間の領域や地域。
UF　*帯（温）*
RT　寒帯領域
RT　気候

温度の影響
ETDE: 1975-10-28
1993 年 6 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　温度依存

温度依存
UF　*パイロ電気*
UF　*温度の影響*
UF　*熱効果*
UF　*熱的効果*
RT　温度係数
RT　温度分布
RT　温度領域
RT　外界温度
RT　春化処理
RT　熱化学ダイヤグラム
RT　熱水力
RT　熱弾性
RT　燃料棒曲がり

温度拡散
INIS: 1984-12-04; ETDE: 2002-06-13
USE　熱拡散

温度監視
BT1　モニタリング
RT　温度制御
RT　温度測定
RT　原子炉監視システム
RT　赤外線サーモグラフィー
RT　炉内機器

温度係数
BT1　反応度係数
RT　ドップラー係数
RT　温度依存

温度計
BT1　測定器
NT1　雑音温度計
NT1　地質温度計
RT　ボロメーター
RT　温度測定

温度検層
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-11-29
異常の存在を確認するための、深さの関数としての、坑井温度の測定。
BT1　坑井検層
RT　温度測定

温度勾配
1986-05-26
関連する温度領域に関するディスクリプタと組み合わせて用いる。1986 年 6 月まで、TEMPERATURE DISTRIBUTION もしくは SPATIAL DISTRIBUTION というディスクリプタとともに、この概念を表現するために使用された。
UF　*熱勾配*
NT1　地下温度勾配
RT　オンサガー関係
RT　温度分布
RT　外界温度
RT　変温層

温度雑音
BT1　雑音
RT　中間体
RT　変差
RT　冷却

温度制御
1999-04-07
BT1　制御
RT　サーモスタット
RT　温度監視
RT　温度測定
RT　温熱快感
RT　加熱
RT　外界温度
RT　空調
RT　総合建築技術
RT　断熱
RT　冷却

温度測定
RT　サーモグラフィー
RT　ボロメーター
RT　温度監視
RT　温度計
RT　温度検層
RT　温度制御
RT　温度調査
RT　外界温度
RT　古気温
RT　光高温計
RT　坑井温度
RT　高温計
RT　雑音温度計
RT　測定器
RT　地質温度計
RT　地質温度測定
RT　貯留温度
RT　度日
RT　等温線
RT　熱電対
RT　熱量計
RT　熱量測定

温度調査
INIS: 2000-01-21; ETDE: 1980-02-11
UF　*熱調査*
*BT1　物理探査
RT　温度測定
RT　地熱エネルギー探査

温度滴定
2000-04-12
*BT1　滴定

温度分布
1982-12-01
具体的な温度領域に関するディスクリプタと組み合わせて用いる。1983 年 1 月まで、温度領域は、SPATIAL DISTRIBUTION と組み合わせて使用された。
RT　温度依存
RT　温度勾配
RT　外界温度
RT　空間分布
RT　等温線
RT　熱水力

温度領域
INIS: 1992-01-23; ETDE: 1992-02-10
NT1　温度領域（０００００－００１３　ｋ）
NT1　温度領域（００１３－００６５　ｋ）
NT1　温度領域（００６５－０２７３　ｋ）
NT1　温度領域（０２７３－０４００　ｋ）
NT1　温度領域（０４００－１０００　ｋ）
NT1　温度領域（１０００－４０００　ｋ）
NT1　温度領域（４０００　ｋ　以上）
RT　温度依存
RT　外界温度
RT　絶対温度　０　ｋ

温度領域（０００００－００１３　K）
INIS: 1992-01-23; ETDE: 1992-02-10
1992 年 2 月まで、ULTRALOW TEMPERATURE がこの概念を表現するために使用された。
UF　*ミリｋ領域*
UF　*温度（０００００－００１３　ｋ）*
UF　*超低温*

BT1　温度領域
RT　低温学

温度領域（００１３－００６５　K）

INIS: 1992-01-23; ETDE: 1992-02-10
1992 年2 月まで、VERY LOW TEMPERATURE がこの概念を表現するために使用された。
UF　*温度（００１３－００６５　k）*
UF　*極低温*
BT1　温度領域
RT　低温学

温度領域（００６５－０２７３　K）

INIS: 1992-01-23; ETDE: 1992-02-10
1992 年2 月まで、LOW TEMPERATURE がこの概念を表現するために使用された。
UF　*温度（００６５－０２７３　k）*
UF　*低温*
BT1　温度領域
RT　低温学
RT　冷凍法

温度領域（０２７３－０４００　K）

INIS: 1992-01-23; ETDE: 1992-02-10
1992 年2 月まで、MEDIUM TEMPERATURE がこの概念を表現するために使用された。
UF　*温度（０２７３－０４００　k）*
UF　*中温*
BT1　温度領域

温度領域（０４００－１０００　K）

INIS: 1992-01-23; ETDE: 1992-02-10
1992 年2 月まで、HIGH TEMPERATURE がこの概念を表現するために使用された。
UF　*温度（０４００－１０００　k）*
UF　*高温*
BT1　温度領域

温度領域（１０００－４０００　K）

INIS: 1992-01-23; ETDE: 1992-02-10
1992 年2 月まで、VERY HIGH TEMPERATURE がこの概念を表現するために使用された。
UF　*温度（１０００－４０００　k）*
UF　*超高温*
BT1　温度領域

温度領域（４０００　K　以上）

INIS: 1992-07-03; ETDE: 1992-02-10
1992 年2 月まで、ULTRAHIGH TEMPERATURE がこの概念を表現するために使用された。
UF　*温度（４０００　k　以上）*
UF　*超高温度*
BT1　温度領域

温度（イオン）
USE　イオン温度

温度（デバイ）
USE　デバイ温度

温度（外界）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-05-17
USE　外界温度

温度（核）
USE　核温度

温度（光子）
USE　光子温度

温度（遷移）
USE　遷移温度

温度（大気）
INIS: 1993-07-06; ETDE: 2002-06-13
USE　外界温度

温度（地球）
INIS: 1993-07-06; ETDE: 2002-06-13
USE　外界温度

温度（中性子）
USE　中性子温度

温度（電子）
USE　電子温度

温度（陽子）
USE　陽子温度

温度（０００－００１３　k）
2000-04-12
USE　温度領域（０００－００１３　k）

温度（００１３－００６５　k）
2000-04-12
USE　温度領域（００１３－００６５　k）

温度（００６５－０２７３　k）
2000-04-12
USE　温度領域（００６５－０２７３　k）

温度（０２７３－０４００　k）
2000-04-12
USE　温度領域（０２７３－０４００　k）

温度（０４００－１０００　k）
2000-04-12
USE　温度領域（０４００－１０００　k）

温度（０　k）
2000-04-12
USE　絶対温度　０　k

温度（１０００－４０００　k）
2000-04-12
USE　温度領域（１０００－４０００　k）

温度（４０００　k　以上）
2000-04-12
USE　温度領域（４０００　k　以上）

温熱快感

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-12-08
熱環境に満足していることを明示する状態で、空気温度、相対湿度、気流速度のような要因により測定されるもの。
SF　*平均放射温度*
RT　温度制御
RT　環境
RT　建築様式
RT　湿度調整
RT　小気候

温排水
USE　温排水

温排水

UF　*温排水*
UF　*流出物（熱）*
SF　*熱放散*
SF　*放出（産業）*
RT　吸熱源
RT　熱汚染
RT　廃熱
RT　排出税
RT　冷排水

音
USE　音波

音プローブ

INIS: 1975-08-22; ETDE: 1975-10-01
BT1　プローブ
RT　イオン音波
RT　プラズマ診断
RT　音響測定
RT　音検層

音響モニター

1995-07-03
UF　*ミクロサイスミックモニター*
BT1　モニタリング
RT　音響測定
RT　音検層
RT　音波
RT　音波探知
RT　原子炉監視システム
RT　原子炉計装
RT　防音材
RT　炉内機器

音響核磁気共鳴
1993-11-03
USE　音響ｎｍｒ（核磁気共鳴）

音響学

INIS: 1999-01-20; ETDE: 1976-01-23
NT1　磁気音響学
RT　音声合成
RT　音波
RT　光音響効果
RT　防音材

音響警報機構
INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-07
USE　警報システム

音響試験

*BT1　非破壊試験
NT1　音響探傷試験
NT1　超音波探傷検査
RT　音響測定
RT　超音波顕微鏡

音響測定

1995-07-03
音響の特性、量、状態の測定。すなわち機械波。
UF　*音波計測*
NT1　音波探知
RT　音プローブ
RT　音響モニター
RT　音響試験
RT　音検層
RT　音波
RT　雑音量計

RT 地震計
RT 地震探査
RT 超音波探傷検査
RT 防音材

音響探傷試験

*BT1 音響試験

音響電子スピン共鳴

USE 音響ｅｓｒ（電子スピン共鳴）

音響放電箱

USE 音放電箱

音響ＥＳＲ（電子スピン共鳴）

UF *音響電子スピン共鳴*
UF *常磁性共鳴（電子音）*
UF ａｅｐｒ
UF ａｅｓｒ
SF *電子スピンエコー*
*BT1 電子スピン共鳴
RT フォノン
RT 音波
RT 共鳴散乱
RT 減弱

音響ＮＭＲ（核磁気共鳴）

UF *音響核磁気共鳴*
UF *核音響共鳴*
UF *常磁性共鳴（核音響）*
UF ａｎｍｒ
*BT1 核磁気共鳴
RT フォノン
RT 音波
RT 共鳴散乱
RT 減弱

音検層

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1976-06-07
BT1 坑井検層
RT 音プローブ
RT 音響モニター
RT 音響測定
RT 地震源

音声合成

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-07-18
*BT1 電子装置
RT コンピュータコード
RT シミュレーション
RT スピーチ
RT 音響学
RT 音波
RT 電子回路

音波

1997-04-30
FOURTH SOUND、SECOND SOUND、およびTHIRD SOUNDをも見よ。
UF *音*
UF *第一音波*
NT1 超音波
RT イオン音波
RT スピーチ
RT ゼロ音波
RT ソナー
RT ひずみ信号
RT 音響モニター
RT 音響学
RT 音響測定
RT 音響ｅｓｒ（電子スピン共鳴）
RT 音響ｎｍｒ（核磁気共鳴）
RT 音声合成
RT 音波レーダー
RT 音波探知
RT 磁気音響学
RT 周波数混合
RT 第五音波
RT 第三音波
RT 第四音波
RT 第二音波
RT 地震源
RT 調波発生
RT 防音造粒機

音波レーダー

INIS: 1993-05-06; ETDE: 1980-03-29
大気下層部の遠隔調査のためにRADAR技術を備えた音波の使用。
*BT1 レーダー
RT 遠隔探査
RT 音波
RT 気象学

音波加熱

*BT1 磁気ポンプ加熱

音波計測

INIS: 1991-09-18; ETDE: 1976-07-07
USE 音響測定

音波探知

INIS: 1983-06-30; ETDE: 1979-09-06
流体媒質を横断する荷電粒子によって生産された音響信号に基づいた荷電粒子検出技術。
BT1 音響測定
*BT1 荷電粒子検出
RT 音響モニター
RT 音波
RT ｄｕｍａｎｄ（深海ミュオンおよびニュートリノ検出）計画

音放電箱

UF *音響放電箱*
*BT1 フィルムレス放電箱

下顎

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-03-28
USE 顎

下垂体

UF *下垂体*
*BT1 内分泌腺
RT クッシング症候群
RT ラクトゲン
RT 下垂体切除術
RT 視床下部
RT 生体恒常性
RT 先端巨大症
RT 脳下垂体ホルモン

下垂体

USE 下垂体

下垂体切除術

*BT1 外科
RT 下垂体
RT 視床下部
RT 脳下垂体ホルモン

下水

INIS: 1994-08-26; ETDE: 1976-01-27
1994年8月まで、LIQUID WASTESがこの概念を表現するために使用された。
BT1 廃棄物
NT1 下水汚泥
RT 活性汚泥法
RT 堆肥
RT 有機性廃棄物

下水汚泥

INIS: 1976-07-16; ETDE: 1976-01-23
下水処理工程から固形物を沈殿。
UF *汚泥（下水）*
UF *都市汚泥*
BT1 スラッジ
*BT1 下水
*BT1 生物学的廃棄物
RT スラリー
RT 嫌気性消化
RT 地層処分
RT 土壌保全

下水処理

ETDE: 2002-06-13
USE 液体廃棄物
USE 廃棄物処理

下請業者

INIS: 1986-07-09; ETDE: 1983-03-23
USE 契約者

下痢

BT1 症状
RT 小腸炎
RT 消化器系疾患
RT 腸
RT 便秘

化学

NT1 ナノ化学
NT1 宇宙化学
NT1 核化学
NT1 光化学
NT2 太陽光化学
NT1 水化学
NT2 酸中和容量
NT1 生化学
NT2 血液化学
NT2 細胞化学
NT1 石油化学
NT1 大気化学
NT1 地球化学
NT2 生物地球化学
NT1 電気化学
NT1 土壌化学
NT1 物理化学
NT2 プラズマ化学
NT1 放射化学
NT2 ホットアトム化学
NT3 ジラード・チャルマーズ反応
NT1 放射線化学
RT 化学工学
RT 化学的性質
RT 化学反応
RT 化学量論
RT 定性化学分析
RT 定量化学分析

化学コーティング

*BT1 表面被覆法

NT1 化学蒸着
NT1 電解被覆
NT2 陽極酸化処理

化学シフト
RT スペクトルシフト
RT 核磁気共鳴

化学ストレス
2014-03-28
BT1 生物学的ストレス

化学ヒートパイプ
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-02-09
1991年12月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE ヒートパイプ

化学ヒートポンプ
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-26
可逆発熱・吸熱化学反応を利用して高品位の熱エネルギーを輸送し、保存するためのシステム。低温で分解できる化学物質が、再結合するときに出す反応熱を外部に取り出し、化学物質は再循環使用する仕組みのポンプ。
UF *ヒクソス*
BT1 ヒートポンプ
RT 加熱系統
RT 熱化学熱貯蔵
RT 冷却系統

化学プラント
INIS: 1992-03-05; ETDE: 1978-12-28
化学業界が運営する産業施設。
BT1 工業プラント
NT1 ガソリンプラント
NT1 石油化学プラント
RT エタノールプラント
RT バイオマス変換プラント
RT メタノールプラント
RT 化学工業
RT 石油化学製品

化学レーザー
化学結合の作製または破壊を伴う励起過程。
BT1 レーザー
RT 色素レーザー

化学活性化
1999-05-04
UF *活性化（化学）*
RT 酵素再起動
RT 代謝活性化
RT 不活性化
RT 放射化エネルギー
RT 励起

化学吸着
化学反応に続く溶解または吸着。
BT1 化学反応
BT1 収着
BT1 分離工程
RT 吸着
RT 吸着剤
RT 水素吸蔵
RT 洗鉱

化学結合
NT1 二重結合
RT 結合エネルギー
RT 結合角
RT 結合距離
RT 付加物
RT ｄｎａ結合

化学検層
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-10-28
発見された深さに関連して、様々な地質学的形成流体で見つかった化学元素濃度のプロファイリング。
BT1 坑井検層

化学研磨
*BT1 研磨

化学工学
INIS: 1992-02-03; ETDE: 1984-09-05
BT1 工学
RT 化学

化学工業
INIS: 1977-10-17; ETDE: 1975-08-19
UF *クロロアルカリ産業*
BT1 産業
RT 化学プラント

化学資源
INIS: 1992-06-30; ETDE: 1977-03-04
UF *石油化学製品原料*
*BT1 原料
RT 石油化学製品
RT 熱分解ガス
RT 無機化合物
RT 有機化合物

化学受容器
RT 感覚器官
RT 昆虫
RT 臭気
RT 風味

化学状態
UF *種形成（化学）*
RT 陰イオン
RT 化学反応
RT 反跳
RT 陽イオン

化学蒸着
*BT1 化学コーティング
RT 気相メッキ
RT 蒸気相エピタキシー
RT 蒸着被覆

化学製品
特定の化合物または化合物群を見よ。すなわち、CARCINOGENS、DETERGENTS、PLASTICIZERS、ORGANIC COMPOUNDS を見よ。
SEE インジケーター
SEE キレート化剤
SEE 現像液
SEE 石油化学製品
SEE 洗剤
SEE 染料
SEE 添加剤
SEE 無機化合物
SEE 有機化合物

化学戦
INIS: 1992-03-16; ETDE: 1986-02-03
BT1 戦争
RT 化学兵器剤

化学線量計
UF *フリック線量計*
*BT1 線量計
NT1 高分子ゲル線量計
RT 化学放射探知器

化学組成
UF *成分量（化学）*
RT イオン構成
RT ヨウ素価
RT 宇宙化学
RT 化学量論
RT 灰分
RT 金属量
RT 元素組成
RT 水化学
RT 存在量
RT 定量化学分析
RT 硫黄含有

化学蓄熱
INIS: 1993-06-04; ETDE: 2002-06-13
USE 熱化学熱貯蔵

化学調製
UF *調製（化学）*
BT1 合成
RT 化学反応

化学的活性
INIS: 1976-10-07; ETDE: 1977-06-30
USE 熱力学的活性

化学的活性流動床プロセス
2000-04-12
USE ｃａｆｂ（化学的活性流動床）プロセス

化学的酸素要求量
INIS: 1996-08-05; ETDE: 1978-03-08
RT 液体廃棄物
RT 酸素
RT 水界生態系
RT 生化学的酸素要求量

化学的性質
UF *特性（化学的）*
RT 化学
RT 化学反応
RT 親和性
RT 熱劣化

化学的切削加工
UF *ケミカルミーリング*
BT1 機械加工
NT1 電解加工

化学的粗調整
USE 流体毒物制御

化学的脱被覆
*BT1 脱被覆加工

化学的突然変異原
USE 突然変異原

化学的放射線効果
UF *放射線硬化（化学）*
UF *放射線重合*
UF *放射線誘導反応*
BT1 放射線効果
NT1 ライオルミネセンス

NT1 放射線キュアリング
NT1 放射線分解（radiolysis）
NT2 自己放射分解
RT ストランド破壊
RT 宿主細胞回復
RT 放射線化学

化学廃棄物

INIS: 1986-07-09; ETDE: 1982-03-11
その化学的性質ゆえ、重要である廃棄物。RADIOACTIVE WASTES をも見よ。
UF *廃棄物化学物質*
*BT1 非放射性廃棄物
NT1 化学流出物
RT 化学薬品もれ
RT 産業廃棄物
RT 都市廃棄物
RT 有害物質

化学爆発

1996-07-23
UF *カウボーイ実験*
UF *事象（化学爆発）*
UF *中央突風実験*
BT1 爆発
RT クレーター爆発
RT フラッシュバック
RT 化学爆薬
RT 地下爆発
RT 地中爆発
RT 爆破刺激
RT 爆発性破砕

化学爆薬

1975 年5 月から1997 年3 月まで、PYROTECHNIC DEVICES はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。1979 年8 月から1997 年3 月まで、SHAPED CHARGES はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF *高級爆薬*
UF *成形炸薬*
UF *発火装置*
BT1 爆薬
NT1 ダイナマイト
NT1 テトリル
NT1 ニトログリセリン
NT1 ニトロセルロース
NT1 ニトロメタン
NT1 ピクリン酸
NT1 ｐｅｔｎ（四硝酸ペンタエリスリットペンスリット）
NT1 ｔａｔｂ（１、３、５－トリアミノ－２、４、６トリニトロベンゼン）
NT1 ｔｎｔ
RT 化学爆発
RT 爆発限界

化学発光

1999-05-04
*BT1 ルミネッセンス
RT ルミノール

化学反応

UF *イオン反応*
NT1 アシル化
NT2 アセチル化
NT2 ベンゾイル化
NT1 アミノ化
NT1 アリール化反応
NT1 アルキル化
NT1 エステル化
NT1 オゾン化
NT1 カルボキシル化
NT1 カルボニル化
NT1 クライゼン縮合
NT1 ジアゾ化
NT1 スルホン化
NT2 スルホン塩素化
NT1 ニトロ化
NT1 ハロゲン化
NT2 アスタチン化
NT2 フッ素化
NT2 ヨウ化
NT2 塩素化
NT3 スルホン塩素化
NT2 臭素化
NT1 ヒドロキシル化
NT1 フィッシャー・トロプシュ合成
NT1 フリーデル・クラフト反応
NT1 ボッシュプロセス
NT1 メタン化
NT1 メチル化
NT1 リン酸化
NT1 異性化
NT1 化学吸着
NT1 改質プロセス
NT2 自己熱改質プロセス
NT2 水蒸気改質プロセス
NT2 接触改質
NT1 環化
NT2 ディールス・アルダー反応
NT1 還元
NT2 テルミットプロセス
NT2 ボンベ還元
NT2 選択接触還元
NT1 光化学反応
NT2 光合成
NT2 光分解
NT3 バイオ光分解
NT1 酸化
NT2 ばい焼
NT2 燃焼
NT3 パルス燃焼
NT3 逆燃焼
NT3 共燃焼
NT3 原位置燃焼
NT3 自然燃焼
NT3 石炭酸素燃焼プロセス
NT3 多段燃焼
NT3 流動層燃焼
NT1 酸化還元反応（redox reactions）
NT1 重合
NT2 テロメリゼーション
NT2 架橋結合
NT2 共重合
NT2 二量化
NT1 重水素化
NT1 硝化
NT1 水蒸気・鉄プロセス
NT1 水性ガスプロセス
NT1 水素化
NT2 ガルフ hds 法
NT1 水素化
NT1 脱アミノ反応
NT1 脱アルキル
NT1 脱ハロゲン化
NT2 脱ヨウ素
NT2 脱塩素
NT1 脱硝
NT1 脱硝化作用
NT2 選択接触還元
NT2 ｓｏｘ・ｎｏｘ複合プロセス
NT3 ｎｏｘｓｏ法
NT1 脱水酸化物化
NT1 脱水素化
NT1 脱水素環化
NT1 脱石炭酸処理
NT1 脱炭
NT1 脱炭酸
NT1 脱硫
NT2 アルカライズドアルミナ法
NT2 アンモニア・アンモニウム硫酸水素塩法
NT2 オットープロセス
NT2 ガルフ hds 法
NT2 ガーボトル法
NT2 クエン酸塩法
NT2 グラヴィメルトプロセス
NT2 クラウス法
NT2 コンソル fgd プロセス
NT2 サルフィバンプロセス
NT2 サルフリーンプロセス
NT2 ザールベルグ・ホルタープロセス
NT2 ジアマルコ・ベトロコーク硫黄法
NT2 シェル-uop 酸化銅プロセス
NT2 スコット・プロセス
NT2 ストーン・ウェブスター社イオニア式プロセス
NT2 ストレットフォード法
NT2 スルフィノール・プロセス
NT2 セレクゾール法
NT2 ソリノックス法
NT2 タカハックスプロセス
NT2 チオソルビックプロセス
NT2 バキューム・カーボネートプロセス
NT2 バテル社石炭熱水プロセス
NT2 ビーボンプロセス
NT2 プリソルプロセス
NT2 ペネレックプロセス
NT2 ベルグバウ・フォルシュンクプロセス
NT2 ベンフィールド・プロセス
NT2 ホームズ・ストレットフォードプロセス
NT2 マイヤー法
NT2 マグネシウムスラリー洗浄法
NT2 モレキュラーシーブプロセス
NT2 レクチゾール法
NT2 レソックスプロセス
NT2 レッジモントプロセス
NT2 ワルサープロセス
NT2 石灰・石灰岩湿式洗浄法
NT3 ビショフプロセス
NT2 千代田サラブレッド法
NT2 溶剤注入法
NT2 ａｄｉｐ法
NT2 ｃａｆｂ（化学的活性流動床）プロセス
NT2 ｃｅａ－ａｄｌ二重アルカリプロセス
NT2 ｃｎｇ法
NT2 ｆｍｃ社二重アルカリプロセス
NT2 ｊｐｌプロセス
NT2 ｐｅｒｏｘプロセス
NT2 ｒｉｃプロセス
NT2 ｓｏｘ・ｎｏｘ複合プロセス

NT3 ｎｏｘｓｏ法
NT2 ｓｏｘａｌ（シンガポールオキシジェンエア・リキード）法
NT2 ｓｕｌｆ－ｘ法
NT2 ｔｒｗ社プロセス
NT2 ｕｃａｐプロセス
NT2 ｕｎｉｓｕｌｆプロセス
NT2 ｗ－ｌ二酸化硫黄回収プロセス
NT1 窒化硬化法
NT1 腐食
NT2 ノジュラー腐食
NT2 フレッティング腐食
NT2 応力腐食
NT2 割目腐食
NT2 孔食
NT2 電気化学的腐食
NT2 粒界腐食
NT1 部分酸化プロセス
NT1 分解
NT2 タンパク質加水分解
NT3 線維素溶解
NT2 パイロリシス
NT3 か焼（煆焼）
NT3 クラッキング
NT4 触媒クラッキング
NT4 水素化分解
NT4 熱クラッキング
NT3 迅速水素化熱分解プロセス
NT2 レトルト処理
NT3 原位置蒸留
NT2 加溶媒分解
NT3 アセトリシス
NT3 アンモノリシス
NT3 加水分解
NT4 アルカリ条件下で行う加水分解
NT4 鹸化
NT4 酵素加水分解
NT4 酸加水分解
NT4 自動加水分解
NT4 糖化
NT2 解重合
NT2 解糖
NT2 光分解
NT3 バイオ光分解
NT2 自己分解
NT3 自己放射分解
NT2 生分解
NT2 炭化
NT3 コークス化
NT3 電気炭化
NT2 分解蒸留
NT2 放射線分解（radiolysis）
NT3 自己放射分解
NT2 溶血
NT1 芳香族化
NT1 誘導体化
NT1 硫化
NT1 硫酸化
RT エノールピルビン酸二燐酸塩
RT 化学
RT 化学状態
RT 化学調製
RT 化学的性質
RT 化学反応器
RT 化学反応収量
RT 化学量論
RT 岩石・流体相互作用
RT 酸性化
RT 種子スラグ相互作用
RT 触媒作用
RT 親和性
RT 水素移動
RT 同位体交換
RT 熱力学的活性
RT 燃料・被覆相互作用
RT 燃料・冷却材相互作用
RT 廃棄物・岩石相互作用
RT 発酵
RT 反応中間体
RT 平衡
RT 溶融金属－水反応
RT 流動床（fluidized beds）

化学反応器

INIS: 2000-07-11; ETDE: 1975-08-19
UF *容器（化学反応）*
NT1 レトルト
RT バイオリアクター
RT 化学反応
RT 格納容器
RT 装荷率
RT 流動床（fluidized beds）

化学反応収量

UF *収量（化学反応）*
BT1 収量
RT 化学反応

化学反応速度論

*BT1 反応速度論
NT1 燃焼速度論
RT アレニウスの式
RT リミットサイクル
RT 酵素活性
RT 触媒作用
RT 反応中間体
RT 分岐
RT 放射化エネルギー

化学物理学

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-09-05
BT1 物理学
RT 物理化学

化学分析

UF *定量（化学）*
UF *内容分析*
UF *破壊的な化学分析*
SF *リングオーブン法*
NT1 イオン選択性電極分析
NT1 多・元素分析
NT1 定性化学分析
NT1 定量化学分析
NT2 ラジオ・リリース分析
NT2 重量分析
NT3 熱重量分析（thermal gravimetric analysis）
NT2 放射化学分析
NT2 放射分析
NT2 容量分析
NT3 滴定
NT4 ヨウ素還元滴定
NT4 温度滴定
NT4 電位差測定
NT4 電流測定
NT1 非破壊分析
NT2 イオンマイクロプローブ分析
NT2 イオン散乱分析
NT2 核反応分析
NT3 遅発中性子分析
NT2 重陽子微小探査計分析
NT2 遅発中性子分析
NT2 電子マイクロプローブ分析
NT2 放射化分析
NT3 荷電粒子起動分析
NT3 光子活性化分析
NT3 中性子放射化分析
NT2 放射吸収分析
NT2 放射散乱分析
NT2 陽子微小探査計分析
NT2 ｘ線放射分析
NT3 蛍光ｘ線分析
NT3 ｐｉｘｅ（粒子励起ｘ線）分析法
RT イオンプローブ
RT カーボンメーター
RT トリチウムメーター
RT 遠心高速分析器
RT 構造的化学分析
RT 酸素メーター
RT 照射後試験
RT 水化学
RT 水素メーター
RT 捜査
RT 超臨界流体クロマトグラフィー
RT 偏光測定
RT 誘導体化
RT 硫黄メーター
RT ｉｃｐ質量分析

化学兵器剤

INIS: 1999-03-02; ETDE: 1986-02-03
BT1 兵器
RT 化学戦
RT 毒性材料

化学放射探知器

*BT1 放射線検出器
RT 化学線量計

化学薬品もれ

INIS: 1991-09-30; ETDE: 1980-02-11
BT1 事故
RT ガスもれ
RT 化学廃棄物
RT 自然減衰
RT 石油流出
RT 有害物質もれ

化学誘引剤

INIS: 1992-04-16; ETDE: 1992-06-10
NT1 フェロモン
RT 昆虫
RT 臭気
RT 有害生物防除

化学用原子炉

*BT1 照射炉

化学流出物

1975-10-09
UF *流出物（化学）*
*BT1 化学廃棄物
RT 液体廃棄物
RT 汚染物質
RT 汚染防止
RT 気体廃棄物
RT 産業廃棄物
RT 水質汚染モニター
RT 非放射性廃棄物処分
RT 放射性流出物

RT 野積み処分
RT 粒子再懸濁

化学療法

UF *薬物療法*
*BT1 治療
RT ネオカルジノスタチン
RT ミソニダゾール
RT リポソーム
RT 抗アンドロゲン薬
RT 抗悪性腫瘍薬
RT 複合療法
RT 薬物
RT 有糸分裂阻害薬

化学量論

1986-05-26
1986 年 6 月まで、CHEMICAL COMPOSITION がこの概念を表現するために使用された。
RT 化学
RT 化学組成
RT 化学反応

化学（水）
2000-04-12
USE 水化学

化合物（無機）
INIS: 1986-07-10; ETDE: 1980-11-25
USE 無機化合物

化合物（有機）
USE 有機化合物

化粧室

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-21
RT 住宅建築物

化粧品
INIS: 1984-04-04; ETDE: 1984-05-10
USE 消費者製品

化石

INIS: 1980-07-24; ETDE: 1978-02-14
地球の地殻中に地質学的過去におけるある時間を保存した生物の遺跡、追跡、または痕跡。
UF *骨格化石*
UF *植物化石*
RT 古気候学
RT 古生物学
RT 考古学的標本
RT 生物進化
RT 堆積岩
RT 動物

化石燃料

UF *化石燃料埋蔵量*
BT1 エネルギー源
BT1 燃料
NT1 オイルサンド
NT1 オイルシェール
NT2 黒色頁岩
NT1 石炭
NT2 亜歴青炭
NT2 褐炭
NT3 亜炭
NT2 高硫黄石炭
NT2 黒炭
NT3 れき青炭（瀝青炭）
NT3 無煙炭
NT2 低硫黄石炭
NT2 微粉炭
NT2 腐泥炭
NT3 ボッグヘッド炭
NT4 トルバン岩（灯油頁岩）
NT3 燭炭
NT1 石油
NT2 サワー原油
NT2 シェール油
NT3 シェール油留分
NT2 残留石油
NT2 石油留分
NT3 精油所ガス
NT3 石油残留物
NT3 石油蒸留物
NT4 軽油
NT5 ディーゼル燃料
NT5 灯油
NT5 燃料油
NT6 残留燃料
NT6 暖房油
NT1 泥炭
NT1 天然ガス
NT2 圧縮天然ガス
NT2 液化天然ガス
NT2 非生物起源ガス
RT コークス
RT 成型炭
RT 燃料供給系
RT 燃料代替
RT 米国発電所及び産業燃料使用法

化石燃料発電所

1997-06-19
UF *サンファン発電所*
UF *マインマウス発電プラント*
*BT1 火力発電所
NT1 ウィドークリーク蒸気プラント
NT1 キングストン蒸気プラント
NT1 ショーニー蒸気プラント
NT1 パラダイス蒸気プラント
RT ボイラー燃料
RT 石炭燃焼ガスタービン
RT 太陽熱再発電
RT 米国発電所及び産業燃料使用法
RT ｍｈｄ発電所

化石燃料埋蔵量
USE 化石燃料
USE 埋蔵量

仮説

NT1 エルゴード仮説
NT1 マッハの原理
NT1 極限破砕
NT1 負質量
RT 仮想事故
RT 機能模型
RT 構造モデル
RT 数理モデル
RT 比較評価

仮説粒子

1995-09-08
BT1 素粒子
NT1 インフラトン
NT1 ウィンプス
NT1 ゴールドストーンボソン
NT2 アキシオン
NT2 マヨロン
NT1 ステライルニュートリノ
NT1 スプーリオン
NT1 ダイオン
NT1 タキオン
NT1 ディラトン
NT1 プレオン
NT1 プレクトン
NT1 レプトクオーク
NT1 最高粒子
NT2 ｔクォーク
NT3 ｔアンチクォーク
NT1 磁気単極子
NT1 重い中性μ中間子
NT1 重力量子
NT1 ｓ粒子（超対称性粒子）
NT2 ウィーノ
NT2 グラビティーノ
NT2 グルイーノ
NT2 ジーノ
NT2 ディラチーノ
NT2 ニュートラリーノ
NT2 ヒグシーノ
NT2 フォティーノ

仮想事故

2006-06-27
実際に発生していない、仮想事故。できるだけ、事故の内容を示す、たとえば、LOSS OF FLOW、OIL SPILLS といったディスクリプタと組み合わせて用いる。
BT1 事故
RT 仮説
RT 原子炉事故シミュレーション

仮想質量効果
INIS: 1976-03-17; ETDE: 1976-08-24
USE 流体力学的質量効果

仮想状態

BT1 エネルギー準位

仮想粒子

BT1 素粒子
RT 深非弾性散乱

価格

1992-02-21
1979 年 6 月まで、CHARGES がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。1978 年 4 月から 1997 年 3 月まで、RATE STRUCTURE はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF *レート構造*
NT1 ピーク負荷料金制
NT1 井戸元価格
NT1 卸売価格
NT1 限界費用価格決定法
NT1 重付け平均燃料費用
NT1 小売価格
NT1 増分費用価格決定法
NT1 利用時間帯別価格決定法
RT エネルギー費用
RT エンタイトルメント・プログラム
RT 価格規制法
RT 経済弾力性
RT 現金取引市場
RT 所得
RT 小売業者
RT 燃料調整メカニズム
RT 費用
RT 料金

価格規制法
INIS: 1992-02-23; ETDE: 1979-11-23
*BT1 規則
RT 価格
RT 規制緩和
RT 経済政策
RT 米国国家天然ガス政策法

価電子
USE 原子価
USE 電子

加圧
INIS: 1984-12-04; ETDE: 1976-07-07
1990年11月まで、PRESSURIZINGがＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
UF 圧力保持
UF 加圧式
UF 再圧入
RT 圧縮
RT 圧力勾配
RT 加圧器
RT 減圧
RT 中間体
RT 流体圧入法

加圧器
RT 圧縮機
RT 加圧
RT 原子炉冷却系

加圧式
INIS: 1984-12-04; ETDE: 1976-07-07
1990年11月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 加圧

加圧重水炉
1993-11-09
USE ｐｈｗｒ（加圧重水型）炉

加圧水型原子炉
USE ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

加圧水冷却減速炉
1993-11-09
USE ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

加圧臨界未満実験サバンナ
1993-11-09
USE ｐｓｅ炉

加減抵抗器
1996-07-08
1996年6月まで有効なディスクリプタであった。
USE 抵抗器

加工硬化
USE ひずみ硬化

加工軟化
1977-07-05
USE ひずみ軟化

加工熱処理
INIS: 1992-04-13; ETDE: 1982-11-08
特別な材料特性を取得するための、熱処理による材料形成プロセスの組み合わせ。
*BT1 材料加工
BT1 熱処理

加工（材料）
USE 材料加工

加工（食品）
INIS: 1997-06-05; ETDE: 2002-04-26
USE 食品加工

加湿器
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-21
RT 湿度調整
RT 脱湿器
RT 電気器具

加水分解
1997-06-17
BT1 かん散（渙散）
*BT1 加溶媒分解
NT1 アルカリ条件下で行う加水分解
NT1 鹸化
NT1 酵素加水分解
NT1 酸加水分解
NT1 自動加水分解
NT1 糖化
RT エステル類

加水分解酵素
酵素番号3.
*BT1 酵素
NT1 エステラーゼ
NT2 カルボキシルエステラーゼ
NT3 コリンエステラーゼ
NT3 リパーゼ類
NT2 ホスファターゼ
NT3 アルカリホスファターゼ
NT3 ヌクレオチダーゼ
NT3 酸性ホスファターゼ
NT2 ホスホジエステラーゼ
NT3 ヌクレアーゼ
NT4 リボ核酸アーゼ
NT4 ｄｎａ加水分解酵素
NT5 エンドヌクレアーゼ
NT1 グリコシル加水分解酵素
NT2 ｏ－グリコシル加水分解酵素
NT3 アミラーゼ
NT3 ガラクトシダーゼ
NT3 キシラナーゼ（xylanase）
NT3 グルクロニダーゼ
NT3 グルコシダーゼ
NT3 セルラーゼ（cellulase）
NT3 ヒアルロニダーゼ
NT3 リソチーム
NT1 ペプチド加水分解酵素
NT2 アミノペプチターゼ
NT2 カルボキシペプチターゼ（carboxypeptidases）
NT2 セリンプロテアーゼ
NT3 カリクレイン
NT3 キモトリプシン
NT3 トリプシン
NT3 トロンビン
NT3 フィブリノリジン
NT2 酸性プロテイナーゼ
NT3 ペプシン
NT2 非特異的ペプチダーゼ
NT3 ウロキナーゼ
NT3 レニン
NT2 ｓｈ－プロティナーゼ
NT3 カテプシン（cathepsins）
NT3 パパイン
NT3 連鎖球菌プロテイナーゼ
NT1 酸脱水酵素
NT2 ホスホ加水分解酵素
NT3 ａｔｐアーゼ
NT2 ｇｔｐ－ａｓｅｓ
NT1 非・ペプチドc-n加水分解酵素
NT2 アミジナーゼ
NT2 アミダーゼ
NT3 アルギナーゼ
NT3 ウレアーゼ
RT 酵素加水分解

加速器
NT1 コヒーレント加速器
NT1 メソンファクトリー
NT2 ピグミー施設
NT2 ｌａｍｐｆ（ロスアラモス中間子物理研究施設）シンクロトロンii
NT2 ｌａｍｐｆ（ロスアラモス中間子物理研究施設）ｌｉｎａｃ
NT1 レールガン加速器
NT1 円形加速器
NT2 サイクロトロン
NT3 クラコーu-120サイクロトロン
NT3 マイクロトロン
NT4 レーストラックマイクロトロン
NT3 可変エネルギーサイクロトロン
NT4 カルカッタサイクロトロン
NT4 チャンディーガルサイクロトロン
NT3 超伝導サイクロトロン
NT4 テキサス超電導サイクロトロン
NT4 ミラノ超伝導サイクロトロン
NT3 等時性サイクロトロン
NT4 アイントホーフェンサイクロトロン
NT4 アリスサイクロトロン
NT4 オスロサイクロトロン
NT4 オルセーサイクロトロン
NT4 カールスルーエサイクロトロン
NT4 カザフスタンサイクロトロン
NT4 キエフサイクロトロン
NT4 クラコーaic-144サイクロトロン
NT4 グルノーブルサイクロトロン
NT4 サイクロンサイクロトロン
NT4 サラサイクロトロン
NT4 テキサス超電導サイクロトロン
NT4 テキサスａ&m大　サイクロトロン
NT4 デブレツェンサイクロトロン
NT4 ハジサイクロトロン（haizy cyclotron）
NT4 プリンストンサイクロトロン
NT4 ブルックヘブン国立研究所サイクロトロン
NT4 ミュンヘン suseサイクロトロン
NT4 ミュンヘンコンパクトサイクロトロン
NT4 ミラノ超伝導サイクロトロン
NT4 ワルシャワサイクロトロン
NT4 東京大学原子核研究所（ｉｎｓ）サイクロトロン
NT4 東北サイクロトロン
NT4 ａａｂｏサイクロトロン
NT4 ｃｒｎｌ超伝導サイクロトロン
NT4 ｇａｎｉｌサイクロトロン

NT4 ｈｉｒｆｌ（重イオン研究施設蘭州）サイクロトロン
NT4 ｉｎｒサイクロトロン
NT4 ｉｐｃｒサイクロトロン（理研ｒｉビームファクトリー）
NT4 ｉｕ（インディアナ大学）サイクロトロン
NT4 ｊｉｎｒ（ドゥブナ合同原子核研究所）サイクロトロン
NT5 ｊｉｎｒ（ドゥブナ合同原子核研究所）u-400サイクロトロン
NT5 ｊｉｎｒ　ｄｃ－110サイクロトロン
NT5 ｊｉｎｒ　ｕ－400mサイクロトロン
NT4 ｊｕｌｉｃサイクロトロン
NT4 ｋｖｉサイクロトロン
NT4 ｍｓｕサイクロトロン
NT4 ｎａｃサイクロトロン
NT4 ｎｉｒｓ（放射線医学総合研究所）サイクロトロン
NT4 ｎｒｌサイクロトロン
NT4 ｏｒｎｌイソクロナスサイクロトロン
NT4 ｒｃｎｐ（大阪大学核物理研究センター）サイクロトロン
NT4 ｓｉｎサイクロトロン
NT4 ｔｒｉｕｍｆサイクロトロン
NT4 ｕｃｌｒｌサイクロトロン
NT5 ｌｂｌ（ローレンス・バークレー研究所)８８インチサイクロトロン
NT3 分離軌道型サイクロトロン
NT3 ｎｂｉサイクロトロン
NT2 シンクロサイクロトロン
NT3 ウプサラシンクロサイクロトロン
NT3 オルセーシンクロサイクロトロン
NT3 ハーウェル・シンクロサイクロトロン
NT3 ハーバード・シンクロサイクロトロン
NT3 バークレーシンクロサイクロトロン
NT3 マギルシンクロサイクロトロン
NT3 レニングラードシンクロサイクロトロン
NT3 ｃｅｒｎ　シンクロサイクロトロン
NT3 ｉｋｏシンクロサイクロトロン
NT3 ｊｉｎｒフェソトロン
NT2 シンクロトロン
NT3 エレバンシンクロトロン
NT3 ケンブリッジ電子加速器
NT3 コージー蓄積リング
NT3 コーネル１０-ｇｅｖシンクロトロン
NT3 サターン
NT3 サターンii
NT3 ジェファーソン実験施設 meic（中間エネルギー電子・イオンコライダー）
NT3 セルプホフ・シンクロトロン
NT3 セルプホフ・テバトロン
NT3 トムスク・シンクロトロン
NT3 ニムロッドシンクロトロン
NT3 パクラ・シンクロトロン
NT3 フェルミ研究所テバトロン（陽子反陽子衝突型加速器）
NT3 フェルミ研究所加速器
NT3 フラスカティシンクロトロン
NT3 プリンストンシンクロトロン
NT3 ブルックヘブン国立研究所 ags
NT3 ベバトロン
NT3 ボン・シンクロトロン
NT3 超電導超大型コライダー
NT3 東京シンクロトロン（ｋｅｋ－ａｔｆ）
NT3 陽子加速装置
NT3 ｃｅｒｎ　ｌｈｃ(大型ハドロンコライダー)
NT3 ｃｅｒｎ　ｐｓ（陽子）シンクロトロン
NT3 ｃｅｒｎ　ｓｐｓ（スーパー陽子）シンクロトロン
NT3 ｄｅｓｙ（ドイツ電子シンクロトロン）
NT3 ｅｓｃａｒ蓄積リング
NT3 ｆｉａｎ（科学アカデミー物理学研究所）シンクロトロン
NT3 ｈｉｍａｃ（放射線医学総合研究所重粒子線がん治療装置）
NT3 ｉｔｅｐ(理論実験物理研究所）シンクロトロン
NT3 ｊ－ｐａｒｃシンクロトロン
NT3 ｊｉｎｒニュークロトロン
NT3 ｋｅｋシンクロトロン
NT3 ｌａｍｐｆ（ロスアラモス中間子物理研究施設）シンクロトロンii
NT3 ｌｅｐ蓄積リング
NT3 ｌｕｓｙ
NT3 ｍｕｒａシンクロトロン
NT3 ｎｉｎａシンクロトロン
NT3 ｓｅｓａｍｅ蓄積リング
NT3 ｓｉｓシンクロトロン
NT3 ｚｇｓ（ゼロ傾斜シンクロトロン）
NT2 ベバラック
NT2 ベータトロン
NT2 ｆａｉｒ加速器複合施設
NT2 ｎｉｃａコライダー
NT1 集団加速器
NT2 プラズマベータトロン
NT2 前方電離加速器
NT2 電子リング加速器
NT1 重イオン加速器
NT2 カルカッタサイクロトロン
NT2 クラコーu-120 サイクロトロン
NT2 サイクロンサイクロトロン
NT2 テキサス超電導サイクロトロン
NT2 ニューマトロン加速器（高エネルギー重イオン加速器）
NT2 ブルックヘブン国立研究所ｒｈｉｃ（相対論的重イオンコライダー）
NT2 ミュンヘン suse サイクロトロン
NT2 ミラノ超伝導サイクロトロン
NT2 ワルシャワサイクロトロン
NT2 東京大学原子核研究所（ｉｎｓ）サイクロトロン
NT2 東北サイクロトロン
NT2 ｃｒｎｌ超伝導サイクロトロン
NT2 ｇａｎｉｌサイクロトロン
NT2 ｈｈｉｒｆ（ホリフィールド重イオン研究施設）加速器
NT2 ｈｉｌａｃｓ（重イオン線形加速器）
NT3 アトラス超伝導ｌｉｎａｃ
NT3 スーパー重イオン線形加速器
NT2 ｈｉｍａｃ（放射線医学総合研究所重粒子線がん治療装置）
NT2 ｈｉｒｆｌ（重イオン研究施設蘭州）サイクロトロン
NT2 ｉｐｃｒサイクロトロン（理研ｒｉビームファクトリー）
NT2 ｊｉｎｒ（ドゥブナ合同原子核研究所）u-400 サイクロトロン
NT2 ｊｉｎｒ　ｄｃ－110 サイクロトロン
NT2 ｊｉｎｒ　ｕ－400mサイクロトロン
NT2 ｋｖｉサイクロトロン
NT2 ｎａｃサイクロトロン
NT2 ｎｉｃａコライダー
NT2 ｒｃｎｐ（大阪大学核物理研究センター）サイクロトロン
NT2 ｒｉｌａｃ（理研重イオン線型加速器）
NT2 ｓｉｓシンクロトロン
NT2 ｕｎｉｌａｃ（ドイツ重イオン化学研究所加速器）
NT2 ｖｉｃｋｓｉ加速器（ハーンマイトナー研究所重イオン加速器）
NT1 静電加速器
NT2 コッククロフト・ウォルトン型加速器
NT2 ダイナミトロン
NT2 タンデム型静電加速器
NT3 アンタレスタンデム加速器
NT3 オルセータンデム加速器
NT3 ビビットロンタンデム加速器
NT3 日本原子力研究所タンデム加速器
NT3 ｃｒｎｌｍｐタンデム加速器
NT2 バンデグラフ型加速器
NT3 オルセータンデム加速器
NT3 ビビットロンタンデム加速器
NT3 日本原子力研究所タンデム加速器
NT3 ｃｒｎｌｍｐタンデム加速器
NT2 ペレトロン加速器
NT3 ５ｕペレトロン加速器
NT1 線形加速器
NT2 ウェークフィールド加速器
NT2 オルセーｌｉｎａｃ
NT2 サクレーｌｉｎａｃ
NT2 スヴィエルク　ｌｉｎａｃ
NT2 スタンフォード線形加速器センター1.2-gev ｌｉｎａｃ
NT2 スタンフォード線形加速器センター20-gev ｌｉｎａｃ
NT2 ハリコフ ｌｉｎａｃ
NT2 ビート波加速器
NT2 フラスカティ ｌｉｎａｃ
NT2 ブルックヘブン国立研究所 200 ｍｅｖライナック
NT2 リニアコライダー
NT3 コンパクトリニアコライダー
NT3 スタンフォードリニアコライダー
NT3 テスラリニアコライダー
NT3 国際リニアコライダー

NT2 四重極型リニアック
NT2 日本原子力研究所ｌｉｎａｃ
NT2 北京電子陽電子コライダー
NT2 北京陽子ｌｉｎａｃ
NT2 ａｎｕ超伝導ｌｉｎａｃ
NT2 ｃｅｂａｆ加速器
NT2 ｃｅｒｎリニアック
NT2 ｅｌｓａ　ｌｉｎａｃｓ
NT2 ｆａｉｒ加速器複合施設
NT2 ｆｍｉｔ（核融合材料照射試験施設）ライナック
NT2 ｈｉｌａｃｓ（重イオン線形加速器）
NT3 アトラス超伝導ｌｉｎａｃ
NT3 スーパー重イオン線形加速器
NT2 ｊ－ｐａｒｃｌｉｎａｃ
NT2 ｋｅｋ（高エネルギー物理学研究所）ｌｉｎａｃ
NT2 ｌａｍｐｆ（ロスアラモス中間子物理研究施設）ｌｉｎａｃ
NT2 ｌｌｎｌ高度試験加速器
NT2 ｌｕｅ－２００加速器
NT2 ｍｅａライナック
NT2 ｍｉｔベイツ研究所ライナック
NT2 ｎｒｌ（海軍研究試験所）ｌｉｎａｃ
NT2 ｏｒｅｌａ（オークリッジ国立研究所電子線形加速器）
NT2 ｒｉｌａｃ（理研重イオン線型加速器）
NT2 ｕｎｉｌａｃ（ドイツ重イオン化学研究所加速器）
NT1 粒子ビーム核融合加速器
NT1 ｌｉｎａｃ蓄積加速器
NT2 ブルックヘブンｅｒｈｉｃ（高エネルギー電子・イオンコライダー）
NT2 ｃｅｒｎ　ｌｈｅｃ（大型ハドロン・電子コライダー）
RT ターゲットチェンバー
RT ビームダンプ
RT ビーム分離器
RT ビーム力学
RT 加速器駆動核変換（accelerator-driven transmutation）
RT 加速器駆動未臨界システム
RT 加速器実験施設
RT 加速器増殖炉
RT 加速度
RT 衝撃点火核融合ドライバー
RT 真空系統
RT 蓄積リング
RT 同位体生成
RT 粒子ブースター
RT ｅｌｓａ加速器複合施設

加速器システム・ローヌアルプス
INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-06-13
USE サラサイクロトロン

加速器パルス式高速集合体
1993-11-03
USE ａｐｆａ-３号炉

加速器駆動核破砕施設

2016-07-11
*BT1 加速器駆動未臨界システム
RT 加速器駆動核変換（accelerator-driven transmutation）

加速器駆動核変換

2000-03-14

加速器駆動核変換技術
2000-03-14
USE 加速器駆動核変換（accelerator-driven transmutation）

加速器駆動核変換（accelerator driven transmutation）
2016-07-11
2016年7月まで有効なディスクリプタであった。
USE 加速器駆動核変換（accelerator-driven transmutation）

加速器駆動核変換（ACCELERATOR-DRIVEN TRANSMUTATION）

2016-07-11
2016年7月まで、ACCELERATOR DRIVEN TRANSMUTATIONがこの概念を表現するために使用された。
UF *加速器駆動核変換技術*
UF *加速器駆動核変換（accelerator driven transmutation）*
UF ａｄｔｔ（加速器駆動核変換技術）
BT1 消滅処理
RT 加速器
RT 加速器駆動核破砕施設
RT 加速器増殖炉
RT 放射性廃棄物処理

加速器駆動未臨界システム

2016-07-11
UF *加速器駆動未臨界炉*
UF ａｄｓｒ（加速器駆動未臨界炉）
*BT1 未臨界集合体
NT1 ビーナス炉
NT1 ブラーマ施設
NT1 ミュラー施設
NT1 ヤリナ（yalina）施設
NT1 加速器駆動核破砕施設
RT 加速器

加速器駆動未臨界炉
2016-07-11
USE 加速器駆動未臨界システム

加速器型中性子源施設

2016-06-09
BT1 中性子源施設
NT1 核破砕中性子源施設
NT2 オークリッジ核破砕中性子源
NT2 スイス核破砕中性子源
NT2 欧州核破砕源
NT2 中国核破砕源
NT2 ｉｓｉｓ核破砕中性子源
NT2 ｋｉｐｔ中性子源施設
NT1 ｉｐｎｓ（強力パルス中性子源）－ｉシンクロトロン
NT1 ｉｒｅｎ施設

加速器施設
1995-05-10
USE 加速器実験施設

加速器実験施設

2018-06-11
主に加速器を用いる実験用に設計された施設。線形加速器、シンクロトロン、その他関連施設からなる複合施設にはACCELERATOR COMPLEXESを用いる。2018年6月までACCELERATOR FACILITIESがこの概念を表現するために使用された。
UF *加速器施設*
UF ｊ－ｐａｒｃ核破砕実験施設
UF ｊ－ｐａｒｃハドロン実験施設
UF ｊ－ｐａｒｃ・ニュートリノ実験施設
UF ｊ－ｐａｒｃ物質・生命科学実験施設
UF ｊ－ｐａｒｃ　ｍｌｆ
UF ｊ－ｐａｒｃ　ｔｅｆ
NT1 ターゲットチェンバー
NT1 ビームダンプ
RT 加速器
RT 改良型光源
RT 改良型光子源
RT 反応生成物輸送システム

加速器増殖炉

INIS: 1978-07-03; ETDE: 1978-01-23
核分裂物質の生産に使用される加速器。
RT 加速器
RT 加速器駆動核変換（accelerator-driven transmutation）
RT 核燃料
RT 核分裂性物質
RT 増殖
RT 増殖炉

加速度

UF *減速度*
NT1 プラズマ加速
RT ウェークフィールド加速器
RT 加速器
RT 重量測定
RT 速度

加速度計

BT1 測定器
RT 水中音速計

加熱

1999-01-22
NT1 プラズマ加熱
NT2 ジュール加熱
NT3 電流駆動加熱
NT2 ビーム入射加熱
NT2 レーザー加熱
NT2 高周波加熱
NT3 磁気ポンプ加熱
NT4 トランジットタイム加熱
NT4 音波加熱
NT4 衝突加熱
NT3 低域混成加熱
NT3 ｅｃｒ（電子サイクロトロン共鳴）加熱
NT3 ｉｃｒ（イオンサイクロトロン）共鳴加熱
NT2 衝撃加熱
NT2 断熱圧縮加熱
NT2 乱流加熱
NT1 フラッシュ加熱
NT1 マイクロ波加熱
NT1 温水暖房
NT2 太陽熱温水暖房
NT2 地熱水暖房
NT1 過熱
NT2 核過熱

NT1 空気力学的加熱
NT1 室内暖房
NT2 パイプ式暖房方式
NT2 太陽熱空間暖房
NT2 地熱空間暖房
NT2 補助加熱
NT1 焼成
NT1 太陽放射加熱
NT2 太陽熱温水暖房
NT2 太陽熱空間暖房
NT2 太陽熱地域暖房
NT1 地域暖房
NT2 太陽熱地域暖房
NT2 地熱地域暖房
NT1 地熱暖房
NT2 地熱空間暖房
NT2 地熱水暖房
NT2 地熱地域暖房
NT1 電気加熱
NT2 ジュール加熱
NT3 電流駆動加熱
NT2 放射熱ケーブル加熱
NT1 放射加熱
RT エアヒーター
RT ヒートポンプ
RT ブリスタ
RT レトルト処理
RT 温度制御
RT 加熱速度
RT 空調
RT 潜伏期
RT 地下ペネトレーター
RT 伝熱
RT 熱
RT 熱交換器
RT 熱処理
RT 熱劣化
RT 年間サイクルエネルギーシステム
RT 沸騰
RT 融解
RT 冷却
RT ｉｃｅｓプログラム

加熱ミラー

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-23
長波赤外線に対して反射する薄い透明の光学フィルム。
BT1 鏡
RT フィルム
RT 遮熱中間膜
RT 窓
RT 断熱
RT 反射被覆
RT 被覆
RT 風防材料

加熱ループ

2007-07-27
*BT1 加熱系統
RT 伝熱流体
RT 冷却ループ

加熱系統

INIS: 1999-01-22; ETDE: 1977-05-07
UF *床暖房*
SF *熱活性構造材*
SF *熱放射システム*
BT1 エネルギーシステム
NT1 加熱ループ
NT1 太陽熱暖房システム
NT2 パッシブ太陽熱暖房システム
NT3 ダイレクトゲインシステム
NT3 ドラムウオール
NT3 トロンブ壁
NT3 ビーズウオール
NT3 ルーフポンド
NT3 水管壁
NT3 熱ダイオード太陽電池パネル
NT2 太陽熱利用ヒートポンプ
NT1 地熱暖房システム
RT 化学ヒートポンプ
RT 室内空調システム
RT 室内暖房
RT 地域暖房

加熱速度

INIS: 1986-03-04; ETDE: 1976-12-15
RT 加熱
RT 時間依存性

加盟国

国際機関の参加国。
RT 国際機関

加溶媒分解

*BT1 分解
NT1 アセトリシス
NT1 アンモノリシス
NT1 加水分解
NT2 アルカリ条件下で行う加水分解
NT2 鹸化
NT2 酵素加水分解
NT2 酸加水分解
NT2 自動加水分解
NT2 糖化

加硫

RT キュアリング
RT ゴム
RT 加硫エラストマー

加硫エラストマー

1999-06-30
NT1 エボナイト
RT エラストマー
RT 加硫

可逆タービン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-01-24
USE ポンプタービン

可視スペクトル

INIS: 1976-07-30; ETDE: 1976-11-01
BT1 スペクトル
RT 可視光

可視化（データ）

2015-03-20
USE データ可視化

可視化（流れ）

2015-03-20
USE 流れの可視化

可視光

UF *光*
UF *光磁気効果*
*BT1 電磁放射線
RT カー効果
RT シュリーレン法
RT フォークト効果
RT フレネル係数
RT ラマン効果
RT レーザー光線
RT 可視スペクトル
RT 光回復
RT 光源
RT 光散乱
RT 光子ビーム
RT 光周期
RT 光電子素子
RT 視界
RT 照明装置
RT 照明要件
RT 単色放射線
RT 反射率
RT 不透明度

可処分所得

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-03-17
1994 年9 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 所得

可積分系

2018-02-16
最大積分多様性(manifolds)を有する葉層(foliation)を持つ空間の場合で、フロベニウス観(Frobenius sense)において完全積分できる微分系。
BT1 力学系

可積分性

2018-02-16
NT1 ルウヴィル可積分性
NT1 完備可積分性
RT ハミルトニアン
RT 量子系

可塑剤

ヒマシ油またはアマニ油のような化学物質を、柔軟性、加工性、伸張性を付与するためにゴム、樹脂、または他の材料に加えたもの。
RT あまに油（linseed oil）
RT ゴム
RT 有機高分子

可動コイル磁力計

*BT1 磁力計

可燃性毒物

*BT1 核毒物
BT1 中性子吸収体
RT ポイズニング
RT 原子炉制御系
RT 原子炉動特性
RT 制御要素
RT 燃焼度
RT 流体毒物制御

可能性の高い違反の通知

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-10
1997 年3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 違反

可搬型炉

臨界でない場合、部分的に解体された場合に移動することが可能な。
BT1 原子炉
NT1 パッケージ炉
NT1 ｔｉｂｒ炉

可搬式中型発電所２ａ

USE ｐｍ－２ａ炉

可搬式中型発電所３ａ
USE　ｐｍ－３ａ炉

可変エネルギーサイクロトロン
1999-05-19
*BT1 サイクロトロン
NT1 カルカッタサイクロトロン
NT1 チャンディーガルサイクロトロン

可変慣性モーメント模型
USE　ｖｍｉ模型

可変容量ダイオード
UF　バラクター
*BT1 半導体ダイオード

可飽和鉄芯型磁力計
USE　磁束磁力計

可溶性毒物
*BT1 核毒物
RT　スクラム
RT　流体毒物制御

可用性
1999-03-19
UF　供給
RT　エネルギー源
RT　エネルギー保障
RT　経済学
RT　鉱床
RT　鉱石構成
RT　国内供給
RT　需要
RT　生産
RT　電力供給停止
RT　配分
RT　不足
RT　目録

家
1985-07-22
UF　住宅
*BT1 住宅建築物
RT　移動住宅
RT　世帯

家鴨
*BT1 家禽

家禽
1997-06-17
UF　家禽類
*BT1 鳥
NT1 ガチョウ
NT1 ニワトリ
NT1 家鴨
RT　ハト
RT　食品

家禽類
USE　家禽

家具工業
INIS: 1992-03-10; ETDE: 1977-07-23
BT1　産業
RT　木材製品製造業

家畜
USE　飼育動物

家畜ふん尿ガス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-10-01
1983 年3 月まで、INTERMEDIATE BTU GAS がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
USE　メタン
USE　中熱量ガス

家畜飼養
UF　飼料
BT1　食品
NT1 マグサ
RT　栄養
RT　乾燥蒸留穀物残渣
RT　食餌
RT　食品添加物
RT　糖蜜

家庭廃棄物
INIS: 1985-07-18; ETDE: 1980-07-23
1985 年8 月まで有効なディスクリプタであった。
USE　都市廃棄物

家庭部門
INIS: 1993-03-24; ETDE: 1976-04-19
SF　最終需要部門
RT　コミュニティ
RT　サービス部門
RT　移動住宅
RT　市街地
RT　人口
RT　世帯
RT　農村地域
RT　部門別分析
RT　民間営利部門

科学アカデミー原子力中央研究所
INIS: 1993-11-10; ETDE: 1991-05-17
USE　ｚｆｋ（ロッセンドルフ原子力研究所）

科学アカデミー同位体・放射線中央研究所ライプツィッヒ
INIS: 1986-05-23; ETDE: 2002-06-13
USE　ｚｆｉ（科学アカデミー同位体・放射線中央研究所）ライプツィッヒ

果実
植物の食用部分に限定。
BT1　食品
NT1 アボカド
NT1 アンズ
NT1 イチジク
NT1 オリーブ
NT1 オレンジ
NT1 グレープフルーツ
NT1 ココナッツ
NT1 サクランボ
NT1 セイヨウスモモ
NT1 セイヨウナシ
NT1 トマト
NT1 ナッツ
NT2 クリ
NT1 ナツメヤシ
NT1 パイナップル
NT1 バナナ
NT1 パパイア
NT1 ブドウ
NT1 ベリー
NT2 イチゴ
NT2 ブルーベリー
NT2 ラズベリー
NT1 マンゴー
NT1 モモ
NT1 りんご
NT1 レモン
RT　果樹
RT　作物
RT　植物

果実（種子）
USE　種子

果樹
*BT1 樹木
RT　アボカド
RT　アンズ
RT　カンキツ類
RT　サクランボ
RT　バナナ
RT　バナナの木
RT　モモ
RT　りんご
RT　果実

架橋結合
*BT1 重合
RT　放射線キュアリング

架空送電
INIS: 1992-06-04; ETDE: 1976-08-04
BT1　送電
RT　送電塔

河口
*BT1 沿岸水域
NT1 フィヨルド
NT1 ロング・アイランド湾
RT　塩分
RT　海
RT　海上サイト
RT　海上原子力発電所
RT　海水
RT　川
RT　淡水
RT　富栄養化

河口域生態系
USE　水界生態系

河川三角州
INIS: 1992-06-04; ETDE: 1983-08-25
重要な場合、特定の川に関するディスクリプタと組み合わせて用いる。
BT1　沿岸領域
RT　岸
RT　湿地帯
RT　川
RT　堆積物

火の玉
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-02
1995 年1 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SEE　炎
SEE　原爆火の玉

火の玉モデル
UF　２つの火の玉モデル
*BT1 粒子模型
RT　クラスタ放出模型
RT　チェンタウロ型イベント

火の玉（原爆）
INIS: 1975-08-22; ETDE: 2002-06-13
USE 原爆火の玉

火炎温度
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-11
USE 燃焼性

火炎伝播
INIS: 1998-12-08; ETDE: 1976-09-28
RT フラッシュバック
RT 炎
RT 消炎
RT 吹き飛ばし
RT 燃焼速度論

火炎放射分光特性
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-05-12
USE 放射率

火炎溶射
*BT1 スプレー塗装

火花ギャップ
RT パッシェンの法則
RT 絶縁破壊
RT 電気火花
RT 放電

火花加工
BT1 機械加工

火花点火機関
1997-06-19
*BT1 内燃機関
NT1 ヴァンケルエンジン
RT ガソリン
RT 気化器
RT 自動車
RT 燃焼
RT 燃焼室
RT 燃料噴射装置

火花突き合わせ溶接
*BT1 抵抗溶接

火花（電気）
USE 電気火花

火格子
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1997-04-02
USE 格子

火攻法
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1988-05-23
USE 原位置燃焼

火災
RT やけど
RT 安全工学
RT 引火性
RT 火災被害
RT 災害
RT 事故
RT 自然災害
RT 自然燃焼
RT 消火
RT 消火器
RT 耐火性
RT 燃焼
RT 爆発
RT 放射線煙感知器
RT 防火

火災検知器
INIS: 1992-01-22; ETDE: 1986-01-14
BT1 測定器
NT1 放射線煙感知器
RT 安全
RT 警報システム
RT 防火

火災被害
BT1 災害
RT 火災
RT 自然燃焼
RT 消火
RT 防火

火山
1996-04-29
NT1 キラウェア火山
RT カルデラ
RT セント・ヘレンズ山
RT ホットスポット
RT マグマ
RT 火山ガス
RT 火山活動
RT 火山地帯
RT 地殻
RT 地質学
RT 地熱エネルギー
RT 噴火
RT 噴気孔
RT 溶岩

火山ガス
INIS: 1993-03-23; ETDE: 1978-08-08
以前はマグマに溶解していた、火山噴火に放出される揮発性物質。
*BT1 ガス
RT 火山
RT 火山活動
RT 噴気孔流体

火山活動
INIS: 1992-04-13; ETDE: 1975-11-11
マグマとその関連ガスが地球の地殻に上昇し、地球の表面に押し出され、大気中に放出されるプロセス。
RT マグマ
RT 火山
RT 火山ガス
RT 火成活動
RT 噴火
RT 溶岩

火山岩
1976-03-17
*BT1 火成岩
NT1 ランプロファイア
NT2 キンバーライト
NT1 安山岩
NT1 霞石玄武岩
NT1 凝灰岩
NT1 玄武岩
NT2 輝緑岩
NT1 真珠岩
NT1 粗面岩
NT1 流紋岩

火山地帯
1997-06-17
RT 火山
RT 八幡平

火成活動
INIS: 1993-01-22; ETDE: 1978-07-05
マグマの発生、移動、火成岩への固化。
RT マグマ
RT 火山活動
RT 火成岩

火成岩
UF *結晶質岩*
BT1 岩石
NT1 カルダサイト
NT1 火山岩
NT2 ランプロファイア
NT3 キンバーライト
NT2 安山岩
NT2 霞石玄武岩
NT2 凝灰岩
NT2 玄武岩
NT3 輝緑岩
NT2 真珠岩
NT2 粗面岩
NT2 流紋岩
NT1 深成岩
NT2 カンラン岩
NT3 キンバーライト
NT2 ペグマタイト
NT2 花崗岩
NT3 アプライト
NT3 花崗閃緑岩
NT3 石英モンゾニ岩
NT2 閃長岩
NT2 閃緑岩
NT2 斑レイ岩
NT3 斜長岩
NT1 溶岩
RT マグマ
RT 火成活動
RT 基盤岩

火星
BT1 惑星

火星宇宙探査機
INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-28
*BT1 宇宙船
RT 宇宙飛行

火力発電所
BT1 発電所
NT1 化石燃料発電所
NT2 ウィドークリーク蒸気プラント
NT2 キングストン蒸気プラント
NT2 ショーニー蒸気プラント
NT2 パラダイス蒸気プラント
NT1 海洋温度差発電所
NT1 核融合発電プラント
NT1 原子力発電所
NT2 エバスコ社標準プラント
NT2 海上原子力発電所
NT2 地下原子力発電所
NT2 ｂｏｐ・ｓｓａｒ標準プラント
NT2 ｇｉｂｂ・ｓｓａｒ標準プラント
NT2 ｓｗｅ・ｓｓａｒ標準プラント
NT1 太陽熱発電所
NT2 タワー式中央集光型太陽熱発電所
NT3 バーストー太陽エネルギー試験発電所
NT2 分散形集熱器発電所

NT1 地熱発電所
NT1 廃棄物固形燃料発電所
NT1 複合サイクル発電所
NT2 ｍｈｄ発電機 etf
NT1 木質燃料発電所
RT ピーク電力利用発電所
RT 地域暖房
RT 発熱率

花

植物の生殖器官用。
NT1 おしべ
RT 花粉
RT 植物
RT 複製

花粉

*BT1 配偶子
RT 花
RT 花粉学
RT 小胞子
RT 複製

花粉学

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-01-15
花粉と植物の胞子の研究。その飛散や層序学と古生態学における応用を含む。
RT 花粉
RT 古生物学
RT 層序学

花崗岩

*BT1 深成岩
NT1 アプライト
NT1 花崗閃緑岩
NT1 石英モンゾニ岩
RT ゼノタイム
RT ペグマタイト
RT 黒雲母
RT 石英
RT 長石
RT 普通角セン石
RT 流紋岩

花崗閃緑岩

*BT1 花崗岩
RT 石英
RT 長石

荷重（静的）

INIS: 1981-02-27; ETDE: 1976-08-05
USE 静荷重

荷重（動的）

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-05
USE 動荷重

荷電カレント

INIS: 1976-08-17; ETDE: 1976-06-07
*BT1 代数カレント
NT1 荷電弱カレント
RT 荷電カレント相互作用
RT 弱い相互作用
RT 中性カレント
RT 電磁相互作用

荷電カレント相互作用

INIS: 1976-08-17; ETDE: 1976-06-07
*BT1 粒子相互作用
RT ワインバーグ角
RT 荷電カレント
RT 基本相互作用

荷電くりこみ

BT1 くりこみ
RT 電気力学

荷電スピン

USE アイソスピン

荷電プランジャー方法

INIS: 1978-08-30; ETDE: 1978-10-19
核準位の寿命を決定するための方法。
UF *プランジャー方法*
UF *反跳距離方法*
BT1 計数技術
RT 飛行時間法
RT 有効寿命

荷電共役変換不変性

USE ｃ不変性

荷電交換

UF *交換（荷電）*
RT ビームストリッパー
RT ビーム中性化
RT プラズマ電位
RT 水素移動
RT 中性粒子分析器
RT 電子損失
RT 電子捕獲
RT 電離

荷電交換イオン源

2018-02-26
BT1 イオン源

荷電交換相互作用

*BT1 強い相互作用
RT クラスタ放出模型

荷電交換反応

BT1 核反応

荷電弱カレント

INIS: 1976-08-17; ETDE: 1976-11-01
*BT1 荷電カレント
RT 中性弱カレント

荷電独立性

BT1 不変性原理
RT 核子
RT 強い相互作用

荷電半径（核）

USE 核半径

荷電半径（粒子）

USE 粒子半径

荷電比

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-07-05
USE マイナス・プラス比率

荷電輸送

RT 電荷
RT 電荷収集

荷電粒子

以下にリストされている荷電粒子に加えて、ELEMENTARY PARTICLES の下にリストされているものをも見よ。
NT1 アルファ粒子
NT2 宇宙アルファ粒子
NT2 太陽アルファ粒子
NT2 遅発アルファ粒子
NT1 イオン
NT2 アインスタイニウムイオン
NT2 アクチニウムイオン
NT2 アスタチンイオン
NT2 アメリシウムイオン
NT2 アルゴンイオン
NT2 アルミニウムイオン
NT2 アンチモンイオン
NT2 イッテルビウムイオン
NT2 イットリウムイオン
NT2 イリジウムイオン
NT2 インジウムイオン
NT2 ウランイオン
NT2 エルビウムイオン
NT2 オガネソンイオン
NT2 オスミウムイオン
NT2 カドミウムイオン
NT2 ガドリニウムイオン
NT2 カリウムイオン
NT2 ガリウムイオン
NT2 カリフォルニウムイオン
NT2 カルシウムイオン
NT2 キセノンイオン
NT2 キュリウムイオン
NT2 クリプトンイオン
NT2 クロムイオン
NT2 ケイ素イオン
NT2 ゲルマニウムイオン
NT2 コバルトイオン
NT2 コペルニシウムイオン
NT2 サマリウムイオン
NT2 シーボーギウムイオン
NT2 ジスプロシウムイオン
NT2 ジルコニウムイオン
NT2 スカンジウムイオン
NT2 スズイオン
NT2 ストロンチウムイオン
NT2 セシウムイオン
NT2 セリウムイオン
NT2 セレンイオン
NT2 タリウムイオン
NT2 タングステンイオン
NT2 タンタルイオン
NT2 ダームスタチウムイオン
NT2 チタンイオン
NT2 ツリウムイオン
NT2 テールイオン
NT2 テクネチウムイオン
NT2 テネシンイオン
NT2 テルビウムイオン
NT2 テルルイオン
NT2 ドブニウムイオン
NT2 トリウムイオン
NT2 トリチウムイオン
NT2 ナトリウムイオン
NT2 ニオブイオン
NT2 ニッケルイオン
NT2 ニホニウムイオン
NT2 ネオジムイオン
NT2 ネオンイオン
NT2 ネプツニウムイオン
NT2 ノーベリウムイオン
NT2 ハッシウムイオン
NT2 バナジウムイオン
NT2 ハフニウムイオン
NT2 パラジウムイオン
NT2 バリウムイオン
NT2 バークリウムイオン
NT2 ビスマスイオン
NT2 ヒ素イオン
NT2 フェルミウムイオン

NT2 フッ素イオン
NT2 プラセオジムイオン
NT2 フランシウムイオン
NT2 プルトニウムイオン
NT2 フレロビウムイオン
NT2 プロトアクチニウムイオン
NT2 プロメチウムイオン
NT2 ヘリウムイオン
NT3 ヘリウム灰
NT2 ベリリウムイオン
NT2 ホウ素イオン
NT2 ホルミウムイオン
NT2 ポロニウムイオン
NT2 ボーリウムイオン
NT2 マイトネリウムイオン
NT2 マグネシウムイオン
NT2 マンガンイオン
NT2 ミューオンイオン
NT2 メンデレビウムイオン
NT2 モスコビウムイオン
NT2 モリブデンイオン
NT2 ユウロピウムイオン
NT2 ヨウ素イオン
NT2 ラザホージウムイオン
NT2 ラジウムイオン
NT2 ラドンイオン
NT2 ランタンイオン
NT2 リチウムイオン
NT2 リバモリウムイオン
NT2 リンイオン
NT2 ルテチウムイオン
NT2 ルテニウムイオン
NT2 ルビジウムイオン
NT2 レニウムイオン
NT2 レントゲニウムイオン
NT2 ローレンシウムイオン
NT2 ロジウムイオン
NT2 亜鉛イオン
NT2 陰イオン
NT3 ヘテロポリアニオン
NT3 水素イオン１マイナス
NT2 鉛イオン
NT2 塩素イオン
NT2 金イオン
NT2 銀イオン
NT2 軽イオン
NT2 原子イオン
NT2 酸素イオン
NT2 臭素イオン
NT2 重イオン
NT2 重水素イオン
NT2 水銀イオン
NT2 水素イオン
NT3 水素イオン１プラス
NT3 水素イオン１マイナス
NT3 水素イオン２プラス
NT3 水素イオン３プラス
NT2 多価イオン（multicharged ions）
NT2 炭素イオン
NT2 窒素イオン
NT2 鉄イオン
NT2 銅イオン
NT2 白金イオン
NT2 分子イオン
NT3 オキソニウムイオン
NT3 水素イオン２プラス
NT3 水素イオン３プラス
NT2 陽イオン
NT3 水素イオン１プラス
NT3 水素イオン２プラス
NT3 水素イオン３プラス
NT2 硫黄イオン
NT1 トリトン
NT2 反トリトン
NT1 ベータ粒子
NT1 重陽子
NT2 反重陽子
RT イオンビーム
RT エネルギー指向型兵器
RT シュテルマー理論
RT テスト粒子
RT ポンデロモーティブ力
RT ローレンツ力
RT 案内中心近似
RT 荷電粒子降下
RT 荷電粒子反応
RT 荷電粒子輸送
RT 荷電粒子輸送理論
RT 充電状態
RT 電荷収集
RT 電荷状態

荷電粒子起動分析

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1991-08-20
荷電粒子起動分析のプロセス。
UF *分析（荷電粒子起動）*
*BT1 放射化分析

荷電粒子検出

*BT1 放射線検出
NT1 アルファ検出
NT1 イオン検出
NT1 ベータ検出
NT1 ミューオン検出
NT1 音波探知
NT1 電子検出
NT1 陽子検出
NT1 陽電子検出
RT 宇宙線検出
RT 核分裂片検出
RT 放射線検出器
RT 放射線長

荷電粒子降下

NT1 電子降下
NT1 陽子降下
RT オーロラ
RT オーロラオーバル
RT 荷電粒子
RT 昼間側オーロラ
RT 放射線帯

荷電粒子反応

2000-04-12
BT1 核反応
NT1 アルファ反応
NT1 トリトン反応
NT1 ヘリウム３反応
NT1 ミューオン反応
NT1 重陽子反応
NT2 反重陽子反応
NT1 中間子反応
NT2 パイオン反応
NT3 パイオンプラス反応
NT3 パイオンマイナス反応
NT2 ｋ中間子反応
NT3 中性ｋ中間子反応
NT3 ｋマイナス中間子反応
NT3 ｋ中間子プラス反応
NT1 電子反応
NT2 電子核分裂
NT1 陽子反応
RT イオン
RT 荷電粒子

荷電粒子輸送

UF *輸送（荷電粒子）*
BT1 放射輸送
NT1 陽子輸送
RT 荷電粒子
RT 荷電粒子輸送理論

荷電粒子輸送理論

BT1 輸送理論
NT1 シュピッツァー理論
NT1 新古典輸送理論
RT ストラグリング
RT 荷電粒子
RT 荷電粒子輸送
RT 素粒子

貨物

INIS: 1992-06-30; ETDE: 1979-11-23
UF *貨物運送*
RT マテリアルハンドリング
RT 輸送

貨物パイプライン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-06
主たる目的は、固体形態の製品を搬送するためのパイプラインである。油圧輸送と空気輸送をも参照。1997 年 2 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE パイプライン

貨物運送

INIS: 1992-06-30; ETDE: 1979-11-23
USE 貨物

貨物車

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-17
BT1 車両
RT タクシー
RT 貨物車シェアリング
RT 自動車
RT 搭乗者

貨物車シェアリング

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-21
SF *相乗り*
BT1 カーシェアリング
RT エネルギー保存
RT 貨物車
RT 交通機関
RT 道路
RT 陸上運輸

過マンガン酸カリウム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-09-11
1997 年 4 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE カリウム化合物
USE 過マンガン酸塩

過マンガン酸塩

特定の化合物は、（陽イオン）化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。
UF *過マンガン酸カリウム*
*BT1 マンガン化合物
BT1 酸素化合物
RT 酸化マンガン

過ヨウ素酸
*BT1 ヨウ素化合物
BT1 酸素化合物
*BT1 無機酸
RT 過ヨウ素酸塩

過ヨウ素酸塩
特定の化合物は、（陽イオン）化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。
*BT1 ヨウ素化合物
BT1 酸素化合物
RT 過ヨウ素酸

過リン酸石灰
*BT1 リン酸塩
BT1 肥料

過レニウム酸塩
特定の化合物は、（陽イオン）化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。
*BT1 レニウム化合物
BT1 酸素化合物
RT 酸化レニウム

過圧力
2018-02-16
RT 圧力依存
RT 圧力容器
RT 核兵器
RT 爆弾
RT 爆発

過塩素酸
*BT1 塩素化合物
BT1 酸素化合物
*BT1 無機酸
RT 過塩素酸塩

過塩素酸アメリシウム
INIS: 1978-09-28; ETDE: 1978-10-19
*BT1 アメリシウム化合物
*BT1 過塩素酸塩

過塩素酸アルミニウム
INIS: 1989-02-24; ETDE: 1989-03-20
BT1 アルミニウム化合物
*BT1 過塩素酸塩

過塩素酸アンモニウム
INIS: 1989-04-20; ETDE: 1976-08-04
BT1 アンモニウム化合物
*BT1 過塩素酸塩

過塩素酸イッテルビウム
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-10-28
*BT1 イッテルビウム化合物
*BT1 過塩素酸塩

過塩素酸イットリウム
1991-09-16
*BT1 イットリウム化合物
*BT1 過塩素酸塩

過塩素酸インジウム
INIS: 1978-09-28; ETDE: 1977-11-28
BT1 インジウム化合物
*BT1 過塩素酸塩

過塩素酸ウラニル
1985-09-06
*BT1 ウラニル化合物
*BT1 過塩素酸塩

過塩素酸ウラン
1975-09-01
*BT1 ウラン化合物
*BT1 過塩素酸塩

過塩素酸エルビウム
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-10-28
*BT1 エルビウム化合物
*BT1 過塩素酸塩

過塩素酸カドミウム
BT1 カドミウム化合物
*BT1 過塩素酸塩

過塩素酸ガドリニウム
*BT1 ガドリニウム化合物
*BT1 過塩素酸塩

過塩素酸カリウム
*BT1 カリウム化合物
*BT1 過塩素酸塩

過塩素酸カルシウム
1991-09-16
*BT1 カルシウム化合物
*BT1 過塩素酸塩

過塩素酸クロム
INIS: 1983-06-02; ETDE: 1977-04-12
*BT1 クロム化合物
*BT1 過塩素酸塩

過塩素酸コバルト
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-12-16
*BT1 コバルト化合物
*BT1 過塩素酸塩

過塩素酸サマリウム
1991-09-16
*BT1 サマリウム化合物
*BT1 過塩素酸塩

過塩素酸ジスプロシウム
1996-07-18
1996 年 7 月から 2007 年 11 月まで、DYSPROSIUM COMPOUNDS および PERCHLORATES がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 ジスプロシウム化合物
*BT1 過塩素酸塩

過塩素酸ジルコニウム
INIS: 1981-02-27; ETDE: 1978-03-03
*BT1 ジルコニウム化合物
*BT1 過塩素酸塩

過塩素酸スカンジウム
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-11-28
*BT1 スカンジウム化合物
*BT1 過塩素酸塩

過塩素酸ストロンチウム
INIS: 1988-02-02; ETDE: 1977-11-28
*BT1 ストロンチウム化合物
*BT1 過塩素酸塩

過塩素酸セシウム
1978-11-24
*BT1 セシウム化合物
*BT1 過塩素酸塩

過塩素酸セリウム
*BT1 セリウム化合物
*BT1 過塩素酸塩

過塩素酸タリウム
1996-07-23
1996 年 7 月から 2007 年 11 月まで、THALLIUM COMPOUNDS および PERCHLORATES がこの概念を表現するために使用された。
BT1 タリウム化合物
*BT1 過塩素酸塩

過塩素酸ツリウム
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-10-28
*BT1 ツリウム化合物
*BT1 過塩素酸塩

過塩素酸テルビウム
*BT1 テルビウム化合物
*BT1 過塩素酸塩

過塩素酸トリウム
1997-01-28
1996 年 11 月から 2007 年 11 月まで、THORIUM COMPOUNDS および PERCHLORATES がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 トリウム化合物
*BT1 過塩素酸塩

過塩素酸ナトリウム
*BT1 ナトリウム化合物
*BT1 過塩素酸塩

過塩素酸ネオジム
*BT1 ネオジム化合物
*BT1 過塩素酸塩

過塩素酸ネプツニウム
1977-01-26
*BT1 ネプツニウム化合物
*BT1 過塩素酸塩

過塩素酸ハフニウム
INIS: 1991-09-16; ETDE: 1980-03-04
*BT1 ハフニウム化合物
*BT1 過塩素酸塩

過塩素酸バリウム
INIS: 1983-10-14; ETDE: 1975-11-11
*BT1 バリウム化合物
*BT1 過塩素酸塩

過塩素酸プラセオジム
*BT1 プラセオジム化合物
*BT1 過塩素酸塩

過塩素酸プルトニウム
1997-01-28
1996 年 11 月から 2007 年 11 月まで、PLUTONIUM COMPOUNDS および PERCHLORATES がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 プルトニウム化合物
*BT1 過塩素酸塩

過塩素酸ホルミウム
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-10-28
*BT1 ホルミウム化合物
*BT1 過塩素酸塩

過塩素酸マグネシウム
*BT1 マグネシウム化合物
*BT1 過塩素酸塩

過塩素酸マンガン
1996-07-18
1996 年7 月から2007 年11 月まで、MANGANESE COMPOUNDS および PERCHLORATES がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 マンガン化合物
*BT1 過塩素酸塩

過塩素酸ユウロピウム
INIS: 1991-09-16; ETDE: 1975-10-28
*BT1 ユウロピウム化合物
*BT1 過塩素酸塩

過塩素酸ランタン
*BT1 ランタン化合物
*BT1 過塩素酸塩

過塩素酸リチウム
INIS: 1977-10-17; ETDE: 1975-10-28
*BT1 リチウム化合物
*BT1 過塩素酸塩

過塩素酸ルテチウム
1996-06-28
1996 年6 月から2007 年11 月まで、LUTETIUM COMPOUNDS および PERCHLORATES がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 ルテチウム化合物
*BT1 過塩素酸塩

過塩素酸ルビジウム
2000-04-12
*BT1 ルビジウム化合物
*BT1 過塩素酸塩

過塩素酸亜鉛
2000-04-12
BT1 亜鉛化合物
*BT1 過塩素酸塩

過塩素酸鉛
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-05-07
BT1 鉛化合物
*BT1 過塩素酸塩

過塩素酸塩
1997-06-19
*BT1 塩素化合物
BT1 酸素化合物
NT1 過塩素酸アメリシウム
NT1 過塩素酸アルミニウム
NT1 過塩素酸アンモニウム
NT1 過塩素酸イッテルビウム
NT1 過塩素酸イットリウム
NT1 過塩素酸インジウム
NT1 過塩素酸ウラニル
NT1 過塩素酸ウラン
NT1 過塩素酸エルビウム
NT1 過塩素酸カドミウム
NT1 過塩素酸ガドリニウム
NT1 過塩素酸カリウム
NT1 過塩素酸カルシウム
NT1 過塩素酸クロム
NT1 過塩素酸コバルト
NT1 過塩素酸サマリウム
NT1 過塩素酸ジスプロシウム
NT1 過塩素酸ジルコニウム
NT1 過塩素酸スカンジウム
NT1 過塩素酸ストロンチウム
NT1 過塩素酸セシウム
NT1 過塩素酸セリウム
NT1 過塩素酸タリウム
NT1 過塩素酸ツリウム
NT1 過塩素酸テルビウム
NT1 過塩素酸トリウム
NT1 過塩素酸ナトリウム
NT1 過塩素酸ネオジム
NT1 過塩素酸ネプツニウム
NT1 過塩素酸ハフニウム
NT1 過塩素酸バリウム
NT1 過塩素酸プラセオジム
NT1 過塩素酸プルトニウム
NT1 過塩素酸ホルミウム
NT1 過塩素酸マグネシウム
NT1 過塩素酸マンガン
NT1 過塩素酸ユウロピウム
NT1 過塩素酸ランタン
NT1 過塩素酸リチウム
NT1 過塩素酸ルテチウム
NT1 過塩素酸ルビジウム
NT1 過塩素酸亜鉛
NT1 過塩素酸鉛
NT1 過塩素酸銀
NT1 過塩素酸水銀
NT1 過塩素酸鉄
NT1 過塩素酸銅
RT 過塩素酸

過塩素酸銀
*BT1 過塩素酸塩
*BT1 銀化合物

過塩素酸水銀
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-03-03
*BT1 過塩素酸塩
BT1 水銀化合物

過塩素酸鉄
INIS: 1983-10-14; ETDE: 1983-11-09
*BT1 過塩素酸塩
*BT1 鉄化合物

過塩素酸銅
*BT1 過塩素酸塩
*BT1 銅化合物

過給
2000-04-12
USE 過給機

過給機
2000-04-12
UF 過給
BT1 圧縮機
NT1 ターボ過給機
RT 送風機
RT 内燃機関

過酷事故
2017-03-14
REACTOR ACCIDENTS からのデスクリプターも使用して、原子炉の過酷事故に用いる。
*BT1 設計基準事故を超える事故
NT1 炉心崩壊
NT1 炉心溶融
NT2 メルト・スルー

過酸化ウラン
INIS: 1977-11-21; ETDE: 1980-10-28
1985 年7 月まで、URANIUM PEROXIDES はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
*BT1 ウラン化合物
*BT1 過酸化物

過酸化プルトニウム
INIS: 1997-01-28; ETDE: 1980-05-06
1996 年11 月から2007 年11 月まで、PLUTONIUM COMPOUNDS および PEROXIDES がこの概念を表現するために使用された。1991 年3 月までETDE では複数形が使用された。
*BT1 プルトニウム化合物
*BT1 過酸化物

過酸化ベンゾイル
*BT1 過酸化物
*BT1 有機酸素化合物
RT 安息香酸

過酸化水素
*BT1 過酸化物
BT1 水素化合物

過酸化物
1996-11-13
BT1 酸素化合物
NT1 過酸化ウラン
NT1 過酸化プルトニウム
NT1 過酸化ベンゾイル
NT1 過酸化水素
RT 硝酸ペルオキシアセチル

過失責任
INIS: 1990-12-15; ETDE: 2002-06-13
1990 年12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 責任

過臭素酸塩
ETDE: 1975-09-11
特定の化合物は、（陽イオン）化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。
BT1 酸素化合物
*BT1 臭素化合物

過程（断熱）
USE 断熱過程

過程（等エントロピー）
USE 等エントロピー過程

過程（等温）
USE 等温過程

過電圧
1999-06-30
RT サージ
RT 絶縁破壊

RT 中間体
RT 電位
RT 電気過渡現象
RT ｖａｒ制御システム

過電流

1986-04-03
*BT1 電流
RT サージ
RT 中間体

過渡過電力

2017-07-18
USE 過渡過電力事故

過渡過電力事故

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-03-28
安定した冷却水を有するが、燃料要素破損をもたらす保護システム損失の、反応度の連続ランプ状挿入を含む原子炉事故。
UF *過渡過電力*
UF *最高事故*
*BT1 原子炉事故
RT 中間体

過渡核実験炉キウイ

2000-04-12
USE キウイ-ｔｎｔ炉

過渡種

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-08-07
SEE 反応中間体

過渡容量分光法

INIS: 1999-06-23; ETDE: 1983-04-28
半導体の深いエネルギー準位の過渡応答のフーリエ成分を取得する手段。
UF *ｄｌｔｓ（過渡容量分光）法*
BT1 分光学
RT トラップ
RT 中間体
RT 電気容量

過渡臨界実験装置（ｔｒａｃｙ）

INIS: 2001-09-25; ETDE: 2001-11-30
USE ｔｒａｃｙ（過渡臨界実験装置）

過熱

BT1 加熱
NT1 核過熱
RT 過熱器
RT 蒸気
RT 沸点
RT 融点

過熱器

UF *蒸気過熱器*
RT 過熱
RT 原子炉冷却系
RT 水蒸気発生器

過熱蒸気原子炉施設

USE ｈｄｒ炉

過敏症

RT アレルギー
RT 抗原抗体反応
RT 生物学的ショック
RT 免疫

過飽和

BT1 飽和
RT 沈降
RT 溶液
RT 溶解度

過流探傷検査

*BT1 非破壊試験
NT1 渦電流探傷検査

過硫酸塩

特定の化合物は、（陽イオン）化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。
BT1 酸素化合物
BT1 硫黄化合物
RT ペルオキソ二硫酸

過冷却

2008-06-10
BT1 冷却
RT 固化
RT 沸点
RT 融点

霞石玄武岩

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-12
*BT1 火山岩
RT 玄武岩

蚊

UF *ハマダラ蚊*
UF *ヤブカ属*
*BT1 双翅目
RT ジカウィルス
RT マラリア

画像処理

INIS: 2000-02-01; ETDE: 1977-06-02
多くの場合コンピュータが画像を復元するか強化するための手続き。
UF *処理（画像）*
BT1 処理
RT イメージコンバータ
RT イメージスキャナ
RT コンピュータ断層撮影法
RT デジタルフィルター
RT データ処理
RT ビデオテープ
RT 映像増強管
RT 規準認識マーカー
RT 写真
RT 写真複写
RT 像
RT 放射性同位体スキャナ
RT ｃａｔ走査
RT ｅｃａｔ（放射型コンピューター体軸断層撮影法）走査

芽

RT 植物

芽層

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-12-20
夏の暑さおよび乾燥によって引き起こされた不活発または休眠の状態。1989 年 9 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 越冬

介入

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-25
1994 年 4 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 行政手続

会議

1996-05-14
UF *カンファレンス*
UF *シンポジウム*
RT 会議録
RT 審理

会議録

1996-05-14
会議録に関する文献に限定。それ自身が会議録であるものを除く。
BT1 ドキュメントタイプ
RT 会議

会計

1999-01-20
UF *簿記*
NT1 エネルギー会計
RT 核物質管理
RT 割賦償還
RT 監査
RT 管理
RT 債権回収
RT 請求書
RT 損失
RT 調達
RT 不明物質量
RT 物質収支
RT 米国ｇａｏ（会計検査院）
RT 保障措置
RT 目録
RT ａｆｕｄｃ（建設仮勘定）
RT ｃｗｉｐ（進行中の建築工事）

会社法

INIS: 1990-12-15; ETDE: 2002-06-13
1990 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 法律

解こう剤

2014-03-28
BT1 添加剤
RT コロイド
RT 凝結
RT 凝集
RT 懸濁液

解決（論争）

INIS: 1976-12-08; ETDE: 2002-06-13
USE 論争解決

解釈（力学的）

INIS: 1990-12-07; ETDE: 2002-06-13
USE 力学

解重合

*BT1 分解
RT 重合
RT 分子量

解析解法

手順に限定。
BT1 数学解法
RT ガレルキン・ペトロフ法
RT 微分方程式

解析関数

BT1 関数
RT 数理開法
RT 連分数
RT ｓ行列

解析（フーリエ）
USE フーリエ解析

解析（基準振動）
USE 基準振動解析

解体
NT1 原子炉解体

解体撤去（核兵器）
1994-09-30
USE 核兵器解体撤去

解体（核分裂炉）
INIS: 1982-11-30; ETDE: 2002-06-13
USE 原子炉解体

解体（燃料集合体）
USE 燃料集合体解体

解体（炉）
2000-04-12
USE 原子炉解体

解凍
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-11
凍結材料を未凍結状態にもたらすプロセス。
BT1 相転移
RT 除霜
RT 低温生物学
RT 凍結
RT 融解

解糖
BT1 新陳代謝
*BT1 分解
RT 異化作用
RT 酵素
RT 炭水化物
RT 糖類（saccharides）

解毒
INIS: 1984-04-04; ETDE: 1981-03-16
RT 除染
RT 生化学反応速度論
RT 毒性
RT 毒性材料
RT 毒素
RT 有害物質

解乳化
INIS: 1992-10-01; ETDE: 1976-04-19
RT 解乳化剤
RT 乳化
RT 乳化剤
RT 乳剤

解乳化剤
INIS: 1992-10-01; ETDE: 1996-01-09
BT1 添加剤
RT 解乳化
RT 乳化
RT 乳化剤
RT 乳剤

解熱薬
1996-07-18
UF *アセトフェネチジン*
UF *アミノピリン*
UF *フェナセチン*
UF *抗炎症剤*
*BT1 中枢神経系抑制薬
NT1 アセチルサリチル酸
NT1 アンチピリン
NT1 キニーネ
NT1 コルヒチン
RT 炎症
RT 鎮痛薬
RT 発熱

解剖学
BT1 生物学
RT 生理学
RT 体

解離
NT1 前期解離
RT パイロリシス
RT 解離エネルギー
RT 解離熱
RT 光分解
RT 電解
RT 電解質、電界液
RT 電離
RT 反応速度論
RT 分解
RT 分離ガス
RT 放射線分解（radiolysis）

解離エネルギー
結合性に限定。反応性については、DISSOCIATION HEAT を見よ。
UF *解離エネルギー*
BT1 エネルギー
RT 解離
RT 生成熱
RT 分子構造

解離エネルギー
USE 解離エネルギー

解離熱
UF *熱（解離）*
*BT1 反応熱
RT 解離
RT 生成熱
RT 熱化学熱貯蔵

回帰分析
INIS: 1981-07-08; ETDE: 1979-05-09
*BT1 統計学
RT 経済分析
RT 相関
RT 予測

回収
2000-04-12
1992 年 6 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SEE エネルギー回収
SEE トリチウム回収
SEE 一次回収
SEE 資源回収
SEE 種子回復
SEE 生物学的回復
SEE 増進回収法

回収（トリチウム）
ETDE: 1975-09-11
USE トリチウム回収

回折
*BT1 干渉性散乱
NT1 原子ビーム回折
NT1 散漫散乱
NT1 中性子回折
NT1 電子線回折
NT1 ｘ線回折
RT ガンマ線回折計
RT デバイ・ワラー因子
RT 回折格子
RT 回折計
RT 格子
RT 光学的性質
RT 光学的分散

回折解離
INIS: 1975-10-23; ETDE: 2002-06-13
高エネルギーハドロンの衝突。
USE 多重周辺模型
USE 粒子生成

回折解離
USE 回折模型

回折格子
INIS: 1984-01-18; ETDE: 1984-02-10
1989 年 11 月まで、GRATINGS がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
UF *エシェル格子*
UF *エシェロン格子*
RT スペクトロメーター
RT 回折
RT 回折計
RT 光学系
RT ｘ線装置

回折計
BT1 測定器
NT1 ガンマ線回折計
NT1 中性子回折計
NT1 ｘ線回折計
RT 回折
RT 回折格子

回折生産
USE 回折模型

回折方法
NT1 デバイ・シェラー法
NT1 ラウエ法
NT1 回転結晶法
RT シュルツ法
RT パターソン方法
RT 結晶格子
RT 結晶学
RT ｘ線回折計

回折模型
UF *回折解離*
UF *回折生産*
*BT1 粒子模型

回折（x 線）
2000-04-12
USE ｘ線回折

回折（中性子）
2000-04-12
USE 中性子回折

回折（電子線）
2000-04-12
USE 電子線回折

回虫属
*BT1 回虫目
RT 小腸

回虫目
BT1 寄生者
*BT1 線形動物門
NT1 回虫属
RT ニワトリ
RT 腸

回腸
USE 小腸

回転
BT1 運動
RT コリオリの力
RT ジャイロスコープ
RT バックベンディング
RT 案内中心近似
RT 角運動量
RT 慣性モーメント
RT 歳差運動

回転ジェネレータ
1999-06-30
*BT1 発電機
NT1 超伝導ジェネレータ

回転だ円体
INIS: 1976-02-11; ETDE: 1975-10-01
RT 幾何学
RT 型

回転ディスク除去方式
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-01-23
*BT1 汚染制御装置
RT 水質汚染制御
RT 石油流出

回転ドリル
INIS: 1997-06-19; ETDE: 1977-03-08
*BT1 ドリル
NT1 ターボドリル
RT さく井
RT ドリルビット
RT 削岩

回転プラズマ
INIS: 1981-08-31; ETDE: 1981-09-22
BT1 プラズマ

回転掘削
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-03-08
BT1 穿孔
RT さく井
RT せん孔設備
RT 掘削流体
RT 削岩

回転結晶法
BT1 回折方法
RT ワイゼンベルグ法

回転子
SF ｋｒｏｖマシン
NT1 サボニウス回転子
NT1 ダリウス風車
NT1 チップベーン付ローター
NT1 はずみ車
NT1 マダラスローター
RT 機械部品
RT 固定子
RT 電機子

回転状態
UF *回転帯*
UF *集団状態（回転）*
*BT1 励起状態
RT バックベンディング
RT 回転振動模型

回転振動模型
INIS: 1991-09-25; ETDE: 1991-12-05
*BT1 集団模型
RT 回転状態
RT 振動状態
RT 変形核

回転草
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-04-17
1997 年3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 双子葉植物綱

回転帯
USE 回転状態

回転塗布被覆
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-10

回転塗布被覆法
INIS: 1999-08-19; ETDE: 1979-12-10
*BT1 表面被覆法

回転不変性
BT1 不変性原理
RT 軸対称

回転変換
1999-07-26
それ自身で閉じないようなトロイダルチューブ周辺の単一回路内での磁力線変位。
RT せん断
RT トーラス
RT トロイダル配位
RT リバースせん断
RT 逆転磁場ピンチ装置
RT 鋸歯状振動
RT 磁気閉込め
RT 磁気面
RT 磁場
RT 磁場構成
RT 磁束座標
RT 熱核装置

回避
生活システムに限定。
BT1 挙動
RT 条件反射

回復（生物学的）
USE 生物学的回復

回分培養
INIS: 1997-06-19; ETDE: 1978-06-14
RT セミバッチ培養
RT 嫌気性消化
RT 好気性消化
RT 培地
RT 発酵
RT 連続培養

回路遮断器
UF *遮断器（回路）*
BT1 設備保護装置
*BT1 電気設備
RT スイッチ
RT スイッチング回路
RT 絶縁油
RT 電気導火線
RT 電子回路
RT 電流リミッター
RT 避雷器

回路理論
RT ネットワーク分析
RT 電子回路

回路（磁気）
USE 磁気回路

回路（電子）
USE 電子回路

塊茎
NT1 ジャガイモ
RT 植物

塊状ベクトル中間子模型
USE グルーオン模型

塊状転送反応
INIS: 1985-01-18; ETDE: 2002-03-28
USE 不完全核融合反応

壊死
BT1 病理学的変化
NT1 壊疽
NT1 放射線骨壊死
RT かいよう
RT フィステル
RT 虚血
RT 傷

壊変（核分裂）
USE 核分裂

壊変（核粒子）
1993-11-05
SEE 壊滅
SEE 粒子崩壊

壊変（核）
USE 崩壊

壊変（生物学的）
USE 分解

壊滅
SF *壊変（核粒子）*
*BT1 粒子相互作用
RT グリーボフ・リパトフ関係
RT 強い相互作用
RT 電磁相互作用

壊疽
*BT1 壊死
RT かいよう

改質プロセス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-08-19
BT1 化学反応
NT1 自己熱改質プロセス
NT1 水蒸気改質プロセス
NT1 接触改質
RT 水素生成

改修
1985-01-17
RT 改装
RT 緩和措置

RT 建設
RT 最適化
RT 仕様
RT 変差
RT 保守管理
RT 補正

改善措置

INIS: 1985-04-23; ETDE: 1984-06-29
有害物質や電離放射線への人々の潜在的な露出、有害物質による汚染から環境への潜在的な害を軽減するために行なわれる活動。
UF *サイトリハビリテーション*
SF *鉱区再生*
NT1 バイオレメディエーション
RT テーリング
RT デコミッショニング
RT ブラウンフィールド
RT 開墾
RT 環境工学
RT 自然減衰
RT 除染
RT 米国スーパーファンド法
RT 放棄地
RT 放射線防護（radiation protection）
RT 放射線量
RT 放射能汚染

改装

INIS: 1979-04-27; ETDE: 1975-11-11
UF *最新化*
RT 安全基準
RT 改修
RT 建設
RT 建物
RT 太陽熱再発電
RT 認可規則

改良型ガス冷却黒鉛減速炉

1993-11-03
USE ａｇｒ（改良型ガス冷却）型炉

改良型コンポーネント試験施設

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-03-17
ジョージア工科大学によって運営されているエネルギー省太陽熱試験施設。
UF *ａｃｔｆ（改良型コンポーネント試験施設）*
BT1 試験施設
RT タワー式中央集光型太陽熱集熱器
RT タワー式中央集光型太陽熱発電所
RT 中央受熱器

改良型トロイダル装置（ａｔｆ）トルサトロン

INIS: 1993-11-03; ETDE: 2002-06-06
USE ａｔｆトルサトロン

改良型加圧水型原子炉

INIS: 1993-11-08; ETDE: 2002-06-13
USE ｅｆｄｒ－５０炉

改良型原位置処理

2000-04-12
その場レトルト技術といくつかの地下採掘と表面レトルトの組み合わせ。
NT1 オキシ改変原位置処理
NT1 統合型原位置処理
NT1 ｒｉｓｅ（ラブル原位置抽出）
RT レトルト処理
RT 原位置処理
RT 坑内採掘

改良型光源

INIS: 1992-08-17; ETDE: 1992-06-11
ローレンス・バークレー国立研究所、バークレー、カリフォルニア州、米国。
UF *ａｌｓ蓄積リング*
BT1 蓄積リング
*BT1 放射光源
RT 加速器実験施設
RT 光源
RT ｘ線源

改良型光子源

INIS: 1992-08-17; ETDE: 1992-06-11
ＡＮＬ、アルゴンヌ、イリノイ州、米国。
UF *ａｐｓ蓄積リング*
BT1 蓄積リング
*BT1 放射光源
RT 加速器実験施設
RT 光源
RT ｘ線源

改良型採掘

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-23
*BT1 坑内採掘
RT 石炭鉱業

改良型試験加速器

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1988-01-21
SEE ｌｌｎｌ高度試験加速器

改良型実験超伝導トカマク

2006-07-25
USE ｈｔ－７ｕトカマク型装置

改良型表面デルタポテンシャル

INIS: 1975-09-09; ETDE: 1976-05-19
USE 表面デルタポテンシャル

改良比

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-01-21
USE 油層障害

海

1997-06-19
地理的意味合いに限定。法的意味合いについては、HIGH SEAS、 TERRITORIAL WATERS を見よ。
UF *バス海峡*
UF *マルマラ海*
UF *マルマラ海（marmara sea）*
UF *マルマラ海（sea of marmara）*
UF *海洋*
BT1 地表水
NT1 アラル海
NT1 インド洋
NT2 アラビア海
NT3 ペルシャ湾
NT4 ホルムズ海峡
NT2 ティモール海
NT1 カスピ海
NT1 バルト海
NT1 紅海
NT2 スエズ湾
NT1 黒海
NT1 太平洋
NT2 アラスカ湾
NT2 カリフォルニア湾
NT2 サンタバーバラ海峡
NT2 サンフランシスコ湾
NT2 シナ海
NT2 セクイム・ベイ
NT2 タスマン海
NT2 ピュージェット・サウンド
NT2 ベーリング海
NT1 大西洋
NT2 アイリッシュ海
NT2 ウェッデル海
NT2 オンスロー湾
NT2 カリブ海
NT3 メキシコ湾
NT4 ガルヴェストン湾
NT4 サンアントニオ湾
NT2 サルガッソウー海
NT2 チェサピーク湾
NT2 デラウェア湾
NT2 ビスケーン湾
NT2 ビスケー湾
NT2 ファンディ湾
NT2 ボルチモアキャニオン
NT2 メイン湾
NT2 ロング・アイランド湾
NT2 中部大西洋海湾
NT3 ニューヨーク湾
NT2 南大西洋海岸
NT2 北海
NT3 ワッデン海
NT1 地中海
NT2 アドリア海
NT2 エーゲ海
NT1 南極海
NT2 ウェッデル海
NT1 北極海
NT2 チュクチ海
NT2 ボフォート海
NT3 プルドーベイ
RT マリーナ
RT リーフ
RT 沿岸水域
RT 河口
RT 海上サイト
RT 海上原子力発電所
RT 海水
RT 海洋学
RT 海洋循環
RT 海洋底
RT 海洋底拡大
RT 海流の旋廻渦
RT 岸
RT 公海
RT 港湾
RT 水面波
RT 水流
RT 専管水域
RT 測深
RT 潮汐
RT 津波
RT 島
RT 波浪発電機

海れい拡大中心

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-04-24
USE 海洋底拡大

海王星

BT1 惑星

海岸

USE 岸

海軍オイルシェール備蓄

INIS: 2000-03-28; ETDE: 1983-03-23
1992 年2 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 米国海軍オイルシェール備蓄

海軍石油備蓄
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-10-03
1992 年2 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 米国海軍石油備蓄

海軍炉
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-04-14
USE 船舶推進用原子炉

海産食品
BT1 食品
BT1 水産加工品
RT カキ
RT カタツムリ
RT カニ
RT クルマエビ
RT ツノガレイ
RT マス
RT ロブスター
RT 魚類
RT 小エビ

海商法
1990-12-15
1990 年12 月まで、MARITIME LAW がこの概念を表現するために使用された。
BT1 法律
RT 海上輸送
RT 原子力船寄港
RT 公海
RT 専管水域
RT 輸送規則

海上サイト
RT 沿岸サイト
RT 沿岸水域
RT 河口
RT 海
RT 海上原子力発電所
RT 海上作業台船
RT 海洋掘削
RT 岸
RT 原子炉立地
RT 立地選定

海上・人命安全条約
INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-16
USE ｓｏｌａｓ条約（海上人命安全条約）

海上原子力発電所
UF *プラットホーム搭載型原子力発電所*
UF *洋上原子力発電所*
*BT1 原子力発電所
RT アトランティック－１号炉
RT アトランティック－２号炉
RT 河口
RT 海
RT 海上サイト
RT 岸
RT 原子炉立地
RT 立地選定

海上作業台船
INIS: 1992-04-09; ETDE: 1975-08-19
重力プラットフォーム、固定プラットフォーム、浮きプラットフォーム、曳航プラットフォームを含む。
UF *石油採掘用櫓*
UF *船形掘削船*
NT1 浮体式海洋構造物
RT マリンライザ
RT 位置決め
RT 沖合作業
RT 海上サイト
RT 海洋掘削

海上人命安全条約
INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-13
USE ｓｏｌａｓ条約（海上人命安全条約）

海上保険
USE 保険

海上輸送
INIS: 1976-12-08; ETDE: 1977-10-20
BT1 輸送
RT タンカー
RT 海商法
RT 船舶

海水
*BT1 水
RT フィヨルド
RT 塩水
RT 塩水帯水層
RT 塩分
RT 塩分勾配
RT 塩分濃度勾配発電所
RT 河口
RT 海
RT 脱塩
RT 淡水化プラント

海藻
UF *ケルプ*
BT1 植物
BT1 水生生物
NT1 コンブ属
NT1 ヒバマタ属

海底峡谷
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-10-24
大陸縁辺を横切る急な谷状の海底のくぼみ。
BT1 峡谷
RT 海洋底
RT 大陸斜面
RT 大陸棚

海馬
1982-02-09
*BT1 脳
RT 受容体

海泡石
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-02-09
鎖格子粘土鉱物。
*BT1 粘土
RT ケイ酸マグネシウム

海綿状プラスチック
*BT1 泡状物質
*BT1 有機高分子

海面水位
BT1 準位

海洋
USE 海

海洋・大気局
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-01-24
USE 米国ｎｏａａ（海洋・大気局）

海洋温度差発電
INIS: 1991-12-11; ETDE: 1977-04-12
UF *ｏｔｅｃ（海洋温度差発電）*
*BT1 太陽エネルギー変換
RT 海洋温度差発電所

海洋温度差発電所
INIS: 1991-12-11; ETDE: 1977-04-12
UF *太陽熱海上発電所*
*BT1 ソーラー発電所
*BT1 火力発電所
RT リフトサイクル
RT 海洋温度差発電

海洋学
RT ブイ
RT 海
RT 測深
RT 地球
RT 地理学
RT 陸水学

海洋掘削
1992-01-08
BT1 沖合作業
BT1 穿孔
RT マリンライザ
RT 海上サイト
RT 海上作業台船
RT ｍｗｄ（掘削時測定）システム

海洋循環
INIS: 1992-01-20; ETDE: 1986-01-15
運動方程式によって扱うことができる個別の海水塊の大規模な動き。
RT ボックスモデル
RT 海
RT 水流
RT 大循環モデル
RT 湧昇流

海洋処分
UF *海洋投棄*
*BT1 廃棄物処分
RT ボーム粘土
RT 放射性廃棄物処分
RT ｌｃｐｍｐｄｐｗ（廃棄物その他の物の投棄による海洋汚染の防止に関する条約）（ロンドン条約）
RT ｏｅｃｄ ｍｃｍｓｄｒｗ（放射性廃棄物の海洋投棄のための多国間協議監視制度）

海洋乗り物事故
USE 事故

海洋性地殻
INIS: 1986-12-18; ETDE: 1977-09-19
BT1 地殻
RT 大陸地殻
RT 地球

海洋生態系
USE 水界生態系

海洋生物養殖
INIS: 1991-09-18; ETDE: 1976-03-22
USE 水産養殖

海洋測量
INIS: 2000-01-24; ETDE: 1976-11-17
UF *海洋探査*
SF *調査*
RT 地化学探査
RT 物理探査

海洋探査
INIS: 2000-01-24; ETDE: 1976-11-17
USE 海洋測量

海洋底
RT 海
RT 海底峡谷
RT 堆積物
RT 堆積物・水界面
RT 地殻
RT 地形学
RT 土質力学

海洋底拡大
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-04
海洋地殻が中央海嶺や世界地溝系に沿って、マグマの上昇対流によって増加し、新しい材料が年ごとに１～１０センチメートルの割合で離れて移動するという仮説。この運動は、プレートテクトニクス仮説の原動力を提供する。
UF *海れい拡大中心*
RT プレートテクトニクス
RT 海
RT 地殻

海洋投棄
USE 海洋処分

海洋投棄協議制度
INIS: 1993-11-05; ETDE: 2002-06-13
放射性廃棄物の海洋投棄のための多国間協議監視機構。
USE ｏｅｃｄ ｍｃｍｓｄｒｗ（放射性廃棄物の海洋投棄のための多国間協議監視制度）

海流
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-04-12
USE 水流

海流の旋廻渦
2013-12-13
*BT1 水流
RT 海
RT 風

灰
1976-02-11
BT1 残留
BT1 燃焼生成物
NT1 フライアッシュ
RT 灰分
RT 灰分除去
RT 固体廃棄物
RT 微粒

灰化（乾式）
USE 乾式灰化

灰化（湿式）
USE 湿式灰化

灰長石
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-04-17
斜長石長石。
*BT1 長石

灰鉄輝石
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-01-07
単斜輝石グループの黒鉱。
*BT1 ケイ酸塩鉱物

灰分
INIS: 1992-03-18; ETDE: 1984-05-08
RT 化学組成
RT 灰
RT 石炭

灰分除去
1992-07-07
RT 灰
RT 除去
RT 清浄
RT 精製

灰分離装置
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-22
USE 慣性分離器

界面
EQUIPMENT INTERFACES でカバーされる概念には使用しない。
NT1 堆積物・水界面
RT 表面

界面活性剤
UF *表面活性剤*
UF *分散剤（化学）*
NT1 湿潤剤
NT2 洗剤
NT3 プルロニクス
RT 表面張力

界面張力
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-11-25
SEE 表面張力

絵画
INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-04-26
USE 文化財

開ループ制御
INIS: 1976-09-06; ETDE: 1976-11-01
フィードバック無。
BT1 制御

開核
NT1 点積分核
RT 積分方程式

開墾
1976-07-16
SF *開拓*
SF *鉱区再生*
RT ブラウンフィールド
RT 改善措置
RT 再緑化
RT 自然減衰
RT 捨石場
RT 石灰添加
RT 土壌汚染制御
RT 土壌汚染防止
RT 土壌保全
RT 土地資源
RT 土地利用
RT 美学
RT 放棄地
RT 埋戻し
RT 優勢種

開拓
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-10
SEE 開墾

開発
2000-03-27
SEE 資源調査

開放
NT1 オリフィス
NT1 ドア
NT2 防嵐ドア
NT1 気孔
NT1 穴
NT1 窓
NT2 雨戸
RT ガス抜き、ベント
RT クレーター
RT シャッター
RT ダクト
RT ボーリング孔
RT 空洞
RT 坑道
RT 洞穴

開放サイクル系
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-12-16
RT リフトサイクル
RT 開放サイクル冷却系

開放サイクル冷却系
1977-09-06
UF *湿式タイプ冷却塔*
*BT1 冷却系統
RT 開放サイクル系
RT 原子炉冷却系
RT 冷却ループ
RT 冷却塔

開放サイクルＭＨＤ発電機
*BT1 ｍｈｄ（電磁流体）発電機
RT 閉サイクルｍｈｄ発電機

開放型磁気配位
UF *磁気トラップ（開）*
BT1 磁場構成
NT1 カスプ配位
NT1 ベースボールシーム構造
NT1 極小磁界配位
NT1 磁気ミラー配位
NT2 ｔｌｍ配位
RT オープンプラズマ装置

開放電圧
2006-01-19
USE 電位

階位付リー群
INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-12-20
交換関係と反交換関係が含まれている代数的構造によって定義されたリー群。
UF *リー代数*
*BT1 リー群
RT 代数
RT 超重力
RT 超対称性

外科
UF *交感神経切除術*
UF *放射線外科*
UF *迷走神経切断術*
BT1 医学

NT1 ひ臓摘出（脾臓摘出）
NT1 胃切除術
NT1 下垂体切除術
NT1 肝切除
NT1 去勢
NT1 胸腺摘除術
NT1 形成外科
NT1 喉頭切除術
NT1 甲状腺切除
NT1 腎切除術
NT1 副腎摘出術
RT 外科器具
RT 治療
RT 麻酔

外科器具

BT1 医療品
BT1 材料
RT 外科
RT 人工器官
RT ｉｓｏｍｅｄ

外界温度

INIS: 1993-07-06; ETDE: 1976-03-22
環境の温度。
UF *温度（外界）*
UF *温度（大気）*
UF *温度（地球）*
UF *環境温度*
UF *大気温度*
UF *地球温度*
RT 屋外
RT 温度依存
RT 温度勾配
RT 温度制御
RT 温度測定
RT 温度分布
RT 温度領域
RT 核の冬
RT 気候モデル
RT 気候変動

外気圏

BT1 地球大気

外交政策

INIS: 1996-01-09; ETDE: 1976-08-04
SF *方針*
BT1 政策
RT エネルギー政策
RT 軍事援助
RT 経済政策
RT 国際協定
RT 国際協力
RT 戦略兵器制限条約協議
RT 通商停止
RT 輸出
RT 輸入

外国為替相場

INIS: 1992-07-23; ETDE: 1980-03-29
ある通貨の別な通貨による価格。
UF *為替相場*
RT 経済学
RT 貿易

外骨格

*BT1 骨格
RT キョク皮動物門（棘皮動物門）

外傷
USE 負傷

外傷性ショック
USE 生物学的ショック
USE 負傷

外挿

*BT1 数値解
RT 数学
RT 内挿
RT 補外距離

外装
USE 被覆加工

外被構造建築物
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-06-13
USE 二重通気工法建築物

外部磁界
INIS: 1976-01-28; ETDE: 2002-06-13
USE 磁場

外部照射

BT1 照射
NT1 局部照射
NT1 全身照射
NT1 体外照射
RT 局所降下
RT 個人線量測定
RT 遮蔽
RT 照射プラント
RT 照射手順
RT 照射装置
RT 部分照射
RT 放射線防護（radiation protection）
RT 放射能雲

外部性
2004-09-03
USE 外部費用

外部電源喪失
2017-07-18
SEE スクラム失敗事象(atws)

外部熱吸収器

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-02-08
外側の表面で吸収する太陽受熱器。
BT1 太陽受熱器

外部費用

2004-09-03
貸借対照表に含まれていない製品や運用に係わる費用で、環境汚染の健康への影響のような、社会全体で負担するもの。
UF *外部性*
SF *社会的費用*
BT1 費用
RT ライフサイクル費用
RT 費用便益分析

外部変換

BT1 転換
RT エネルギー準位

外洋大陸棚
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-11-23
USE 大陸棚

害虫駆除

NT1 放射線駆除
NT1 粒害虫駆除
RT 農薬
RT 保存
RT 滅菌

街路
1992-03-05
USE 道路

拡散

UF *噴散*
NT1 気体拡散
NT1 自己拡散
NT1 浸透
NT1 熱拡散
NT1 両極性拡散
RT カーケンドール効果
RT シンク
RT ドナン理論
RT フィックの法則
RT プラントル数
RT 移流
RT 原子輸送
RT 混合
RT 浸出
RT 透析
RT 物質移動
RT 平均自由行程
RT 放射性核種移動
RT 膜輸送
RT 乱れ
RT 粒子再懸濁

拡散モンテカルロ法（DIFFUSION MONTE CARLO METHOD）

2018-03-01
*BT1 量子モンテカルロ法

拡散隔膜

1975-11-07
ガス状混合物を微細な貫通孔を有する多孔性物質中を通して低圧側に噴き出させると、隔膜を透過した透析物の軽い分子量成分が濃縮される。ウランを気体上の化合物ＵF6 にし、U238 からU235 を分離するための多段カスケードシステムとして使用。
SF *バリア*
RT 気体拡散プラント
RT 気体拡散法

拡散距離

1999-07-20
UF *拡散面積*
*BT1 長さ
RT 移動距離

拡散増幅型風力タービン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-02
ベンチュリ効果を出すためのダクトのシュラウドで囲まれた水平軸タービン。
*BT1 風力タービン
RT 水平軸風力タービン

拡散箱

*BT1 霧箱
RT エアロゾル

拡散被覆

BT1 被覆
RT 拡散被覆法

拡散被覆法
拡散被覆のプロセス。
UF *アルミニウム拡散被覆法（カロライジング）*
UF *クロム拡散被覆法（クロマイジング）*
UF *亜鉛拡散被覆法（シェラダイジング）*
UF *珪素拡散被覆法（シリコナイジング）*
*BT1 表面被覆法
RT 拡散被覆

拡散方程式
INIS: 2003-07-24; ETDE: 2003-09-02
*BT1 偏微分方程式
NT1 中性子拡散方程式
RT ラプラシアン

拡散面積
USE 拡散距離

拡散溶接
*BT1 溶接

拡張粒子模型
*BT1 粒子模型
NT1 バッグ模型
NT1 弦模型
NT2 超弦模型
RT ソリトン

撹乱
UF *摂動*
UF *電離層効果*
NT1 電離層嵐
NT2 伝播性電離圏擾乱
NT2 突発性電離層擾乱
RT 磁気あらし
RT 地磁気湾形
RT 発振
RT 変差
RT 脈動

撹拌
RT 混合
RT 乱れ

格子
INIS: 1984-01-18; ETDE: 1982-01-21
金属リブまたはワイヤー製の交差配列。SCREENS もしくは INTAKE STRUCTURES でカバーされる概念には使用しない。1989 年 11 月までこの概念を表現するために使用された DIFFRACTION GRATINGS をも見よ。
UF *火格子*
RT スクリーン
RT 回折
RT 導波管
RT 炉

格子間ヘリウム発生
INIS: 1990-12-15; ETDE: 1991-08-14
中性子照射による構造材料の格子構造中のヘリウム生成。1990 年 12 月まで、HELIUM GENERATION がこの概念を表現するために使用された。
UF *ヘリウム生産率*
UF *ヘリウム発生*
SF *ガス生産率*
*BT1 物理的な放射効果
RT ヘリウム脆化
RT 中性子照射量損傷

格子間型
1996-01-24
*BT1 点欠陥
NT1 ｉ中心
RT クラウディオン

格子間水素発生
INIS: 1990-12-15; ETDE: 1991-08-15
中性子照射による構造材料の格子構造中の水素生成。1990 年 12 月まで、HYDROGEN GENERATION がこの概念を表現するために使用された。
UF *水素生産率*
UF *水素発生*
SF *ガス生産率*
*BT1 物理的な放射効果
RT 水素脆化
RT 中性子照射量損傷

格子欠陥
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-08-09
USE 結晶欠陥

格子研究及び新集合体研究用ゼロ出力原子炉
1993-11-10
USE ゼルリナ炉

格子場の理論
INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-12-20
*BT1 構成的場の理論
RT インスタントン
RT ウィルソンループ
RT ゲージ不変性
RT リー群

格子振動
UF *振動（格子）*
RT デバイ・ワラー因子
RT レイリー波
RT 核比熱
RT 結晶構造
RT 振動モード
RT 振動状態
RT 倍音
RT 非調和結晶

格子定数
RT 結晶格子

格子（結晶）
USE 結晶格子

格子（原子炉）
USE 原子炉格子

格納スペース
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-17
保護のための位置決め、例えば、雹あらし時の太陽観測装置反転。
RT 位置決め
RT 貯蔵

格納容器
UF *キャニスター*
UF *容器*
NT1 カプセル
NT1 カランドリア
NT1 キャスク
NT2 使用済燃料キャスク
NT1 タンク
NT2 フローティングルーフタンク
NT2 油圧アキュムレータ
NT1 デュアー瓶
NT1 ホッパ
NT1 圧力容器
NT1 気体シリンダー
NT1 原子炉容器
RT カバー
RT ライナ
RT 化学反応器
RT 原子炉構成要素
RT 梱包容器
RT 遮蔽
RT 線源
RT 封じ込め
RT 輸送

格納容器モックアップ施設
BT1 原子炉安全実験
RT 封じ込め

格納容器研究施設
BT1 原子炉安全実験
RT 封じ込め

核エネルギー
一般的な意味に限定。例えば、エネルギー生産や、エネルギーの異なる資源比較。
UF *原子力エネルギー*
BT1 エネルギー
RT 原子力発電所

核カスケード
UF *カスケード（核）*
UF *核内カスケード*
BT1 エネルギー準位遷移
NT1 ガンマ線カスケード
RT エネルギー準位

核コア
UF *コア偏極（核）*
UF *コア（核）*
RT 核構造

核スピン共鳴
USE 核磁気共鳴

核タンパク質
1995-01-10
*BT1 タンパク質
RT エンドヌクレアーゼ
RT スプライシング
RT ヌクレアーゼ
RT ヒストン
RT プロタミン
RT 遺伝子組換タンパク質
RT 遺伝子抑制体
RT 核酸
RT 転写要素
RT ｄｎａポリメラーゼ
RT ｄｎａメチラーゼ
RT ｄｎａ加水分解酵素
RT ｒｎａプロセッシング
RT ｒｎａポリメラーゼ

核データ収集

核データコレクションに関する文献に限定。それ自身に核データを含むものを除く。

UF *評価済核データファイル*
UF ｅｎｄｆ（評価済核データファイル）
RT データベース管理
RT データ編纂
RT 国際核データ委員会
RT 情報システム
RT 図書館
RT 評価済データ
RT 米国核データ網
RT 編纂データ
RT ｃｉｎｄａ

核の火の玉模型

INIS: 1978-09-28; ETDE: 1978-10-19
相対論的重イオン反応における２つの核の総崩壊のため、核反応モデル。

UF *ファイアストリーク模型*
*BT1 原子核模型
RT 重イオン反応
RT 準核分裂
RT 蒸発模型
RT 破砕
RT 包括的相互作用

核の冬

INIS: 1986-09-26; ETDE: 1985-05-31
核戦争に起因する大気の影響。主な影響としては地球の半分で数ヶ月ほど持続する－４０℃までの温度低下であると考えられる。

RT 外界温度
RT 核爆発
RT 核兵器
RT 環境影響
RT 気候

核の変形

基底状態で変形されていない核の励起状態での変形。

BT1 変形
RT 変形核

核ハロー

1995-07-06

UF *ハロー状態*
UF *中性子ハロー*
UF *陽子ハロー*
RT 核ポテンシャル
RT 核構造

核ポテンシャル

1996-07-08

BT1 ポテンシャル
NT1 ウッド・サクソンポテンシャル
NT1 ソフトコアポテンシャル
NT1 ハードコアポテンシャル
NT1 フゥルテーンポテンシャル
NT1 井戸型ポテンシャル
NT1 核分裂障壁
NT1 調和ポテンシャル
NT1 湯川ポテンシャル
RT ウィグナー・アイゼンバッド理論
RT ガモフ障壁
RT タバキンポテンシャル
RT 核ハロー
RT 核力
RT 光学模型
RT 非局所ポテンシャル
RT 浜田・ジョンストンポテンシャル

核ポンピング

電子によって、または、一般に、荷電粒子ビームによって産生される核内レーザー様ポンピング。

UF *ポンピング（核）*
UF *核励起レーザー*
BT1 ポンピング
RT レーザー
RT 光ポンピング
RT 電気ポンピング
RT 誘導放出
RT ｇａｓｅｒｓ

核モーメント（磁気）

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-04-17
USE 核磁気モーメント

核モーメント（電気）

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-04-17
USE 核電気モーメント

核異性体転移同位体

1997-02-07

*BT1 放射性同位体
NT1 アクチニウム 222
NT1 アスタチン 202
NT1 アメリシウム 242
NT1 アルミニウム 24
NT1 アンチモン 113
NT1 アンチモン 117
NT1 アンチモン 122
NT1 アンチモン 124
NT1 アンチモン 126
NT1 アンチモン 131
NT1 イッテルビウム 153
NT1 イッテルビウム 169
NT1 イッテルビウム 175
NT1 イッテルビウム 176
NT1 イッテルビウム 177
NT1 イットリウム 86
NT1 イットリウム 87
NT1 イットリウム 88
NT1 イットリウム 89
NT1 イットリウム 90
NT1 イットリウム 91
NT1 イットリウム 93
NT1 イットリウム 97
NT1 イリジウム 190
NT1 イリジウム 191
NT1 イリジウム 192
NT1 イリジウム 193
NT1 イリジウム 194
NT1 インジウム 104
NT1 インジウム 107
NT1 インジウム 109
NT1 インジウム 111
NT1 インジウム 112
NT1 インジウム 113
NT1 インジウム 114
NT1 インジウム 115
NT1 インジウム 116
NT1 インジウム 117
NT1 インジウム 118
NT1 インジウム 119
NT1 インジウム 121
NT1 ウラン 235
NT1 エルビウム 151
NT1 エルビウム 167
NT1 オスミウム 182
NT1 オスミウム 183
NT1 オスミウム 189
NT1 オスミウム 190
NT1 オスミウム 191
NT1 オスミウム 192
NT1 カドミウム 100
NT1 カドミウム 111
NT1 カドミウム 113
NT1 ガドリニウム 141
NT1 ガドリニウム 145
NT1 ガドリニウム 147
NT1 ガドリニウム 148
NT1 カリウム 40
NT1 ガリウム 72
NT1 ガリウム 74
NT1 キセノン 125
NT1 キセノン 127
NT1 キセノン 129
NT1 キセノン 131
NT1 キセノン 133
NT1 キセノン 135
NT1 クリプトン 79
NT1 クリプトン 81
NT1 クリプトン 83
NT1 クリプトン 84
NT1 クリプトン 85
NT1 クリプトン 86
NT1 ゲルマニウム 71
NT1 ゲルマニウム 73
NT1 ゲルマニウム 75
NT1 ゲルマニウム 77
NT1 コバルト 58
NT1 コバルト 60
NT1 サマリウム 139
NT1 サマリウム 141
NT1 サマリウム 143
NT1 ジスプロシウム 140
NT1 ジスプロシウム 147
NT1 ジスプロシウム 149
NT1 ジスプロシウム 165
NT1 ジルコニウム 85
NT1 ジルコニウム 87
NT1 ジルコニウム 89
NT1 ジルコニウム 90
NT1 スカンジウム 44
NT1 スカンジウム 46
NT1 スカンジウム 50
NT1 スズ 102
NT1 スズ 113
NT1 スズ 117
NT1 スズ 119
NT1 スズ 121
NT1 スズ 129
NT1 スズ 131
NT1 ストロンチウム 83
NT1 ストロンチウム 85
NT1 ストロンチウム 87
NT1 セシウム 121
NT1 セシウム 123
NT1 セシウム 134
NT1 セシウム 135
NT1 セシウム 136
NT1 セシウム 138
NT1 セリウム 135
NT1 セリウム 137
NT1 セリウム 138
NT1 セリウム 139
NT1 セレン 73
NT1 セレン 77

NT1 セレン 79
NT1 セレン 81
NT1 タリウム 179
NT1 タリウム 185
NT1 タリウム 186
NT1 タリウム 187
NT1 タリウム 193
NT1 タリウム 195
NT1 タリウム 196
NT1 タリウム 197
NT1 タリウム 198
NT1 タリウム 201
NT1 タリウム 206
NT1 タリウム 207
NT1 タングステン 179
NT1 タングステン 180
NT1 タングステン 183
NT1 タングステン 185
NT1 タンタル 182
NT1 ダームスタチウム 271
NT1 ツリウム 150
NT1 ツリウム 162
NT1 ツリウム 164
NT1 テクネチウム 102
NT1 テクネチウム 86
NT1 テクネチウム 93
NT1 テクネチウム 95
NT1 テクネチウム 96
NT1 テクネチウム 97
NT1 テクネチウム 99
NT1 テルビウム 142
NT1 テルビウム 144
NT1 テルビウム 146
NT1 テルビウム 151
NT1 テルビウム 152
NT1 テルビウム 154
NT1 テルビウム 156
NT1 テルビウム 158
NT1 テルル 121
NT1 テルル 123
NT1 テルル 125
NT1 テルル 127
NT1 テルル 129
NT1 テルル 131
NT1 テルル 133
NT1 ドブニウム 267
NT1 ナトリウム 22
NT1 ナトリウム 24
NT1 ニオブ 86
NT1 ニオブ 90
NT1 ニオブ 91
NT1 ニオブ 93
NT1 ニオブ 94
NT1 ニオブ 95
NT1 ニオブ 97
NT1 ネオジム 137
NT1 ネオジム 139
NT1 ネオジム 141
NT1 ネプツニウム 237
NT1 ノーベリウム 254
NT1 ハフニウム 156
NT1 ハフニウム 177
NT1 ハフニウム 178
NT1 ハフニウム 179
NT1 ハフニウム 180
NT1 ハフニウム 182
NT1 パラジウム 107
NT1 パラジウム 109
NT1 パラジウム 111
NT1 パラジウム 117
NT1 バリウム 127
NT1 バリウム 131
NT1 バリウム 133
NT1 バリウム 135
NT1 バリウム 136
NT1 バリウム 137
NT1 バリウム 138
NT1 ビスマス 184
NT1 ビスマス 187
NT1 ビスマス 198
NT1 ビスマス 201
NT1 ビスマス 208
NT1 ビスマス 211
NT1 ヒ素 75
NT1 フェルミウム 250
NT1 フェルミウム 256
NT1 フッ素 18
NT1 プラセオジム 142
NT1 プラセオジム 144
NT1 フランシウム 206
NT1 フランシウム 211
NT1 フランシウム 212
NT1 フランシウム 213
NT1 フランシウム 218
NT1 プルトニウム 237
NT1 プロトアクチニウム 234
NT1 プロメチウム 148
NT1 ホルミウム 148
NT1 ホルミウム 156
NT1 ホルミウム 158
NT1 ホルミウム 159
NT1 ホルミウム 160
NT1 ホルミウム 161
NT1 ホルミウム 162
NT1 ホルミウム 163
NT1 ホルミウム 164
NT1 ホルミウム 168
NT1 ポロニウム 201
NT1 ポロニウム 203
NT1 ポロニウム 207
NT1 ポロニウム 210
NT1 ボーリウム 266
NT1 ボーリウム 267
NT1 ボーリウム 272
NT1 マンガン 60
NT1 モリブデン 89
NT1 モリブデン 91
NT1 モリブデン 92
NT1 モリブデン 93
NT1 モリブデン 94
NT1 ユウロピウム 141
NT1 ユウロピウム 152
NT1 ユウロピウム 154
NT1 ヨウ素 116
NT1 ヨウ素 121
NT1 ヨウ素 122
NT1 ヨウ素 130
NT1 ヨウ素 132
NT1 ヨウ素 133
NT1 ヨウ素 134
NT1 ラジウム 213
NT1 ラドン 197
NT1 ラドン 210
NT1 ラドン 211
NT1 ランタン 132
NT1 ルテチウム 153
NT1 ルテチウム 154
NT1 ルテチウム 161
NT1 ルテチウム 169
NT1 ルテチウム 170
NT1 ルテチウム 171
NT1 ルテチウム 172
NT1 ルテチウム 174
NT1 ルテチウム 177
NT1 ルテニウム 93
NT1 ルビジウム 76
NT1 ルビジウム 78
NT1 ルビジウム 81
NT1 ルビジウム 84
NT1 ルビジウム 85
NT1 ルビジウム 86
NT1 ルビジウム 90
NT1 レニウム 160
NT1 レニウム 167
NT1 レニウム 169
NT1 レニウム 184
NT1 レニウム 186
NT1 レニウム 188
NT1 レニウム 190
NT1 レニウム 194
NT1 レニウム 196
NT1 ロジウム 100
NT1 ロジウム 101
NT1 ロジウム 103
NT1 ロジウム 104
NT1 ロジウム 105
NT1 ロジウム 95
NT1 ロジウム 96
NT1 ロジウム 97
NT1 亜鉛 69
NT1 鉛 194
NT1 鉛 197
NT1 鉛 199
NT1 鉛 200
NT1 鉛 201
NT1 鉛 202
NT1 鉛 203
NT1 鉛 204
NT1 鉛 205
NT1 鉛 207
NT1 塩素 34
NT1 塩素 38
NT1 金 191
NT1 金 193
NT1 金 195
NT1 金 196
NT1 金 197
NT1 金 198
NT1 金 200
NT1 銀 101
NT1 銀 102
NT1 銀 103
NT1 銀 105
NT1 銀 107
NT1 銀 108
NT1 銀 109
NT1 銀 110
NT1 銀 111
NT1 銀 113
NT1 銀 116
NT1 銀 118
NT1 銀 120
NT1 銀 99
NT1 臭素 76
NT1 臭素 77
NT1 臭素 79
NT1 臭素 80
NT1 臭素 82
NT1 臭素 83
NT1 水銀 193

NT1 水銀 195
NT1 水銀 197
NT1 水銀 199
NT1 水銀 201
NT1 鉄 53
NT1 銅 68
NT1 白金 184
NT1 白金 193
NT1 白金 195
NT1 白金 197
NT1 白金 199
RT 異性体核
RT 異性体転移

核医学

UF *放射線診断（放射性核種）*
BT1 医学
NT1 放射線学
NT2 生物医学ラジオグラフィー
NT3 イオノグラフィックイメージング
NT3 骨密度計
NT3 腎撮影
NT3 ｘ線透視法
NT2 放射線治療
NT3 アフターローディング
NT3 小線源照射療法
NT4 放射線塞栓形成法
NT3 体外照射療法
NT3 中性子療法
NT4 中性子捕獲療法
NT3 放射免疫治療
NT3 ｃｔ－誘導放射線治療
RT ガンマ線カメラ
RT クリアランス
RT シンチスキャニング
RT トレーサ技術
RT 診断
RT 診断技術
RT 標識化合物
RT 放射性医薬品
RT 放射性同位体
RT 放射性同位体走査
RT 陽電子カメラ

核温度

UF *温度（核）*
RT エネルギー
RT 原子核
RT 蒸発模型

核音響共鳴

USE 音響ｎｍｒ（核磁気共鳴）

核化学

1999-05-04
化学的方法を用いた核および核反応の研究。1986 年 3 月まで、RADIOCHEMISTRY がこの概念を表現するために使用された。
BT1 化学
RT 核物理学
RT 放射化学

核荷電

USE 原子番号

核過熱

*BT1 過熱

核開発凍結

INIS: 1998-06-10; ETDE: 1987-07-22
核兵器やミサイルの試験、生産、開発、そして核兵器を運ぶために主に設計された新しい航空機の開発に関する相互の凍結。
RT 核軍縮
RT 軍縮管理
RT 国際協定
RT ｃｔｂｔ（包括的核実験禁止条約）
RT ｃｔｂｔｏ（包括的核実験禁止条約機関）
RT ｆｍｃｔ（兵器用核分裂物質生産禁止条約）

核拡散

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1977-08-09
1987 年 5 月から 1997 年 3 月まで、TERRORISM はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF *核不・拡散*
UF *核不拡散*
UF *核兵器拡散*
SF *テロ*
RT 核鑑識
RT 核燃料サイクル
RT 核不拡散政策
RT 核物質保有
RT 核兵器の不拡散に関する条約（核・不拡散条約）
RT 核兵器解体撤去
RT 核抑止力
RT 変性燃料
RT 保障措置
RT 両用技術(民生軍事転用)

核鑑識

2015-11-20
核物質の出所、不法取引、濃縮の証拠を見出すための調査。
*BT1 捜査
RT セキュリティ
RT 核拡散
RT 核爆発探知
RT 核物質転換
RT 保障措置

核基質

BT1 行列

核技術試験炉

2000-04-12
USE ｎｅｔｒ炉

核強磁性

INIS: 1985-03-19; ETDE: 2002-04-17
温度がマイクロケルビン領域に低下した場合に生じる核スピンの順序。
USE 核磁性
USE 強磁性

核軍縮

INIS: 1998-06-10; ETDE: 1980-07-23
SF *軍縮*
RT 核開発凍結
RT 核兵器
RT 核兵器解体撤去
RT 軍縮管理
RT 戦略兵器制限条約協議
RT 保障措置
RT ｃｔｂｔ（包括的核実験禁止条約）
RT ｃｔｂｔｏ（包括的核実験禁止条約機関）
RT ｆｍｃｔ（兵器用核分裂物質生産禁止条約）

核型（遺伝学）

RT ゲノム突然変異
RT ヒト染色体
RT 染色体
RT 染色体異常（chromosomal aberrations）
RT 末端動原体型染色体

核計測モジュール

物理的および電気的に交換可能な標準的計測モジュール。
UF ａｅｃ－ｎｉｍ
UF ｎｉｍ（核計測モジュール）
RT オンライン制御システム
RT コンピュータ
RT データ収集システム
RT データ伝送
RT ファストバスシステム
RT モジュラー構造
RT 電子装置
RT ｃａｍａｃシステム

核検層

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-06-07
USE 放射能検層

核攻撃

USE 核兵器

核構造

1995-07-03
RT イラスト状態
RT エネルギー準位
RT カルテット模型
RT ジェネレータ座標方法
RT ハートリー・フォック・ボゴリューボフ理論
RT ハートリー・フォック法
RT バックベンディング
RT ベリャーエフ理論
RT 核コア
RT 核ハロー
RT 核特性
RT 核半径
RT 奇奇核
RT 奇偶核
RT 偶奇核
RT 偶偶核
RT 軽い核
RT 原子核
RT 原子核模型
RT 重い核
RT 相互作用ボソン模型
RT 中重核
RT 魔法核
RT 粒子コアカップリング模型
RT ｋ倍音方法

核酸

1996-07-08
1996 年 8 月まで、THYMONUCLEIC ACID はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF *胸腺核酸*
BT1 有機化合物

NT1 ｄｎａ
NT2 オリゴヌクレオチド
NT2 コンティグ
NT2 組換え dna
NT1 ｒｎａ（リボ核酸）
NT2 リボゾームリボ核酸
NT2 転移リボ核酸
NT2 伝令ｒｎａ
RT ヌクレアーゼ
RT ヌクレオチド
RT リボシド
RT 遺伝学
RT 核タンパク質
RT 核酸変性
RT 光回復
RT 細胞核
RT 生物学的修復
RT 前兆
RT 二次元電気泳動法

核酸複合体形成

INIS: 1996-05-03; ETDE: 1995-01-04
*BT1 遺伝子工学
NT1 原位置ハイブリダイゼーション
NT1 ｄｎａ複合体形成
NT2 ｄｎａクローニング

核酸変性

核酸の鎖間で水素結合の破壊。
UF *変性（核酸）*
RT 核酸
RT 熱処理
RT 分解
RT 分子構造
RT ｐｈ価

核酸模写

NT1 ｄｎａ複製

核四極子共鳴

BT1 共鳴
RT 核電気モーメント
RT 四極モーメント
RT 準位混合共鳴
RT 電場

核子

1996-07-08
1996 年 8 月まで、STAPP THEORY はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SF *スタップ・イプシランティス・メトロポリス理論*
SF *ｓｔａｐｐ理論*
*BT1 バリオン
NT1 光核子
NT2 光中性子
NT2 光陽子
NT1 中性子
NT2 パイル中性子
NT2 ベータ遅発中性子
NT2 宇宙中性子
NT2 核分裂中性子
NT3 即発中性子
NT3 遅発中性子
NT2 共鳴中性子
NT2 光中性子
NT2 高速中性子
NT2 多重中性子
NT3 三重中性子
NT3 四重中性子
NT3 重中性子
NT2 太陽中性子
NT2 中速中性子
NT2 低温中性子
NT3 超冷中性子
NT2 低速中性子
NT2 熱外中性子
NT2 熱中性子
NT2 反中性子
NT1 反核子
NT2 反中性子
NT2 反陽子
NT1 陽子
NT2 ダイプロトン
NT2 宇宙陽子
NT2 光陽子
NT2 即発陽子
NT2 太陽陽子
NT2 遅発陽子
NT2 反陽子
NT2 捕捉陽子
RT ウルフェンシュタインパラメーター
RT タバキンポテンシャル
RT ハードコアポテンシャル
RT ブルックナー方法
RT レビンガー・ベーテ理論
RT ローゼンフェルド力
RT 荷電独立性
RT 核子・核子ポテンシャル
RT 擬ベクトル結合
RT 山口ポテンシャル
RT 湯川ポテンシャル
RT 有効測定範囲理論
RT ｏｐｅポテンシャル

核子ビーム

*BT1 粒子ビーム
NT1 中性子ビーム
NT1 陽子ビーム

核子・ハイペロン相互作用

*BT1 バリオン・バリオン相互作用

核子・核子ポテンシャル

1996-07-08
UF *ガンメル・ブルックナーポテンシャル*
BT1 ポテンシャル
NT1 ガウスポテンシャル
NT1 シファーポテンシャル
NT1 スキルムポテンシャル
NT1 リードポテンシャル
NT1 山口ポテンシャル
NT1 表面デルタポテンシャル
NT1 浜田・ジョンストンポテンシャル
RT ジャストロー理論
RT タバキンポテンシャル
RT ローゼンフェルド力
RT 核子
RT 共鳴グループ方法
RT 原子核模型
RT 相互作用
RT 湯川ポテンシャル
RT ｏｐｅポテンシャル

核子・核子相互作用

*BT1 バリオン・バリオン相互作用
NT1 中性子・中性子相互作用
NT1 陽子・核子相互作用
NT2 陽子・中性子相互作用
NT2 陽子・陽子相互作用
RT シファーポテンシャル
RT リードポテンシャル

核子・重陽子相互作用

2017-09-19
*BT1 バリオン・バリオン相互作用
NT1 陽子・重陽子相互作用

核子・反核子相互作用

*BT1 バリオン・バリオン相互作用
NT1 中性子・反中性子相互作用
NT1 反陽子・中性子相互作用
NT1 陽子・反中性子相互作用
NT1 陽子・反陽子相互作用

核子等圧線

USE ｎ*バリオン

核子反応

*BT1 バリオン反応
NT1 中性子反応
NT2 高速中性子核分裂
NT2 熱中性子核分裂
NT1 反核子反応
NT2 反中性子反応
NT2 反陽子反応
NT1 陽子反応

核磁気モーメント

UF *核モーメント（磁気）*
BT1 核特性
BT1 磁気モーメント
RT シュミット線
RT 核磁性
RT 四極モーメント
RT 磁気双極モーメント
RT 摂動角相関

核磁気共鳴

UF *核スピン共鳴*
UF *常磁性共鳴（核）*
UF *ｎｍｒ（核磁気共鳴）*
*BT1 磁気共鳴
NT1 音響ｎｍｒ（核磁気共鳴）
NT1 ｔｄ（時間領域）ｎｍｒ
RT オーバーハウザー効果
RT スピンエコー
RT スピン・スピン緩和
RT スピン格子緩和
RT ナイトシフト
RT 化学シフト
RT 核磁性
RT 構造的化学分析
RT 準位混合共鳴
RT 造影剤
RT 二重共鳴分光法
RT ｎｍｒイメージング
RT ｎｍｒスペクトル

核磁気共鳴スペクトル

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-04-17
USE ｎｍｒスペクトル

核磁気検層

INIS: 1978-04-21; ETDE: 1976-06-07
UF *ｎｍｒ検層*
BT1 坑井検層

核磁性

INIS: 1985-03-19; ETDE: 1990-11-20
極低温での核スピンの秩序化。
UF *核強磁性*

BT1 磁性
RT スピン配列
RT 核磁気モーメント
RT 核磁気共鳴

核実験場

1999-01-25
NT1 アズジル核実験場
NT1 セミパラチンスク核実験場
NT1 ネバダ核実験場
RT 核爆発
RT 核兵器

核取引

INIS: 1976-12-08; ETDE: 1978-03-08
特殊核物質、原子力関連のその他の放射性物質、機器、設備、プラントなどを含む貿易や商取引。
UF *取引（核）*
UF *通商（核）*
BT1 貿易
RT 核物質保有
RT 経済政策
RT 経済発展
RT 輸送

核種
USE 同位体

核小体

*BT1 細胞核
RT ヒト染色体
RT リボゾームリボ核酸
RT 染色体
RT ｒｎａ（リボ核酸）

核蒸発
USE 蒸発模型

核整列

RT スピン配列
RT 整列核

核生成

RT 核沸騰
RT 結晶化
RT 結晶成長

核戦争，放射能戦

INIS: 1992-03-16; ETDE: 1987-07-09
爆風や熱の影響とは区別される、電離放射線により犠牲者を生み出すための 薬剤や武器の使用。
BT1 戦争
RT 強化放射兵器
RT 放射能兵器

核選別

UF *スクリーニング（核）*
RT クーロン場
RT 有効電荷

核電気モーメント

UF *核モーメント（電気）*
BT1 核特性
BT1 電気モーメント
RT 核四極子共鳴
RT 四極モーメント
RT 摂動角相関
RT 電気双極子モーメント

核特性

NT1 核磁気モーメント
NT1 核電気モーメント
NT1 核半径
RT 核構造
RT 極限値

核毒物

原子炉内の中性子吸収体。
UF *毒物（核）*
*BT1 原子炉材料
NT1 可燃性毒物
NT1 可溶性毒物
NT1 核分裂生成毒物
RT キセノン振動
RT サマリウム振動
RT ポイズニング
RT 原子炉毒物質除去

核内カスケード
USE 核カスケード

核燃焼炉

LASL、ロスアラモス、ニューメキシコ州、米国。
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 ベリリウム減速炉
*BT1 研究試験炉
*BT1 水減速炉
*BT1 濃縮ウラン炉

核燃料

UF *原子炉燃料*
UF *原子炉燃料（核分裂）*
UF *燃料（核）*
BT1 エネルギー源
*BT1 原子炉材料
BT1 燃料
NT1 液体金属燃料
NT1 合金核燃料
NT2 ウラン・モリブデン燃料
NT1 混合酸化物燃料
NT1 混合炭化物燃料
NT1 混合窒化物燃料
NT1 使用済燃料
NT1 事故耐性核燃料
NT1 燃料溶液
NT1 分散型核燃料
NT1 変性燃料
NT1 溶融塩燃料（molten salt fuels）
RT ウラン
RT トリウムサイクル
RT フィッシウム
RT プルトニウム
RT 加速器増殖炉
RT 核燃料サイクル
RT 核不拡散政策
RT 核物質管理
RT 核分裂性物質
RT 気体燃料
RT 原子炉
RT 親物質
RT 燃焼度
RT 燃料ペレット
RT 燃料・被覆相互作用
RT 燃料・冷却材相互作用
RT 燃料健全性
RT 燃料焼締り
RT 燃料洗浄機
RT 燃料要素
RT 燃料粒子

核燃料サイクル

UF *リサイクル（核燃料）*
NT1 オープン燃料サイクル
NT1 クローズド燃料サイクル
NT2 ウランリサイクル
NT2 プルトニウムリサイクル
NT1 トリウムサイクル
RT ウェスティングハウス社再生燃料プラント
RT ゾル・ゲル法
RT ハーベストプロセス
RT リスク評価
RT 核拡散
RT 核燃料
RT 核物質管理
RT 核分裂性物質
RT 現在価値法
RT 再処理
RT 燃焼度
RT 燃料サイクルセンター
RT 燃料管理
RT 費用
RT 劣化ウラン

核燃料サイクル開発機構
INIS: 1999-06-28; ETDE: 1999-07-02
USE ｊｎｃ（核燃料サイクル開発機構）

核燃料センター
INIS: 1979-02-21; ETDE: 2002-04-17
USE 燃料サイクルセンター

核燃料プラント

1996-07-23
原子炉燃料要素、またはウラン濃縮プロセスの供給物質として使用するのに適した形態で、精錬済みウラン、プルトニウム金属、またはそれらの純粋な化合物生産のためのプラント。
UF *アナコンダウラン工場*
UF *ウラン精錬*
UF *シャーリー盆地ウラン工場*
UF *ハイランドウラン工場*
BT1 原子力施設
BT1 工業プラント
NT1 アレバｎｃ社・マルベシ
NT1 ウェスト・バレーｕｆ６施設
NT1 核燃料物質生産センター
RT ウラン
RT ウラン精鉱
RT 燃料サイクルセンター

核燃料再処理再循環センター

INIS: 1990-12-15; ETDE: 1976-09-14
エクソン原子力施設、ロエイン郡、テネシー州、米国。1990 年12 月まで、EXXON RECOVERY AND RECYCLE PLA がこの概念を表現するために使用された。
UF *エクソン核燃料再処理再循環プラント*
SF *エクソン核施設*
*BT1 燃料再処理工場
RT テネシー州

核燃料転換

核分裂性アイソトープに転換可能な物質の核分裂性物質への変換。
UF *転換（核燃料）*
NT1 増殖
RT 親物質

RT 転換率

核燃料物質生産センター

ファーナルド、オハイオ州、米国。
UF *フェルナンド生産プラント*
*BT1 核燃料プラント
*BT1 米国エネルギー省
*BT1 米国ａｅｃ（原子力委員会）
*BT1 米国ｅｒｄａ（エネルギー研究開発庁）
RT オハイオ州

核燃料要素
USE 燃料要素

核破砕

INIS: 1995-09-08; ETDE: 1989-06-23
1986 年 1 月まで禁止語であった。
SPALLATION がこの概念を表現するために使用された。
BT1 核反応
RT 核分裂
RT 核分裂片
RT 深非弾性重イオン反応
RT 破砕
RT 不完全核融合反応

核破砕中性子源施設

2016-06-09
*BT1 加速器型中性子源施設
NT1 オークリッジ核破砕中性子源
NT1 スイス核破砕中性子源
NT1 欧州核破砕源
NT1 中国核破砕源
NT1 ｉｓｉｓ核破砕中性子源
NT1 ｋｉｐｔ中性子源施設

核破砕中性子源（オークリッジ）
2016-06-09
USE オークリッジ核破砕中性子源

核廃棄物
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-11-23
USE 放射性廃棄物

核爆発

1998-06-10
具体的な個々の核実験は、名称と EVENT 名称でリスト化されている。例えば、BOXCAR EVENT。核実験を伴うすべてのプロジェクトは、名称と PROJECT 名称でリスト化されている。例えば、PLOWSHARE PROJECT。
UF *アイビープロジェクト*
UF *アニー実験*
UF *アルゴス実験*
UF *アルメンドロ実験*
UF *エメリー作戦*
UF *オレンジ実験*
UF *カーペットバッグ実験*
UF *カニキン実験*
UF *カブリオレ実験*
UF *カラバッシュ実験*
UF *グリーリー実験*
UF *ジャングルプロジェクト*
UF *ジョーラム実験*
UF *スコッチ実験*
UF *スターフィッシュ実験*
UF *スモーキー実験*
UF *ズーニー実験*
UF *ソードフィッシュ実験*
UF *ダイニングカー実験*
UF *タイボ実験*
UF *ダニーボーイ実験*
UF *チーク実験*
UF *テワ実験*
UF *ハーフビーク実験*
UF *バインベリー実験*
UF *バウライン作戦*
UF *ハスキーエース実験*
UF *ハッチ実験*
UF *バッファロープロジェクト*
UF *ハリー実験*
UF *ハンドカー実験*
UF *ハンドレー実験*
UF *ピンストライプ実験*
UF *フォートレス実験*
UF *フュージリア作戦*
UF *フリントロック作戦*
UF *フルクラム作戦*
UF *プロジェクト・アイビー*
UF *プロジェクト・ジャングル*
UF *プロジェクト・バッファロー*
UF *ブロンコ実験*
UF *ベンハム実験*
UF *ポクラン実験*
UF *ボックスカー実験*
UF *ホリー実験*
UF *ポートマントー実験*
UF *マーベル実験*
UF *マイティエピック実験*
UF *ミニアータ実験*
UF *ミルロウ実験*
UF *モニーク実験*
UF *ヤンキー実験*
UF *ラティール実験*
UF *ルリソン実験*
UF *レッドマッド実験*
UF *ロメオ実験*
UF *ワゴンホイール実験*
UF *核兵器試験*
UF *原子爆発*
UF *事象（核爆発）*
UF *ａｇｒｉｎｉ実験*
BT1 爆発
NT1 アーバー作戦
NT1 アンヴィル作戦
NT1 ウェットストーン作戦
NT1 キャッスルプロジェクト
NT1 グリーンハウス作戦
NT1 クロスタイ作戦
NT2 ガスバギー計画（イベント）
NT1 クロスロード作戦
NT1 グロメット作戦
NT1 サンドストーン作戦
NT1 サンビーム作戦
NT1 トグル作戦
NT2 リオブランコ実験
NT1 ドミニク作戦
NT1 トリニティ実験
NT1 ヌガ作戦
NT1 ハードタック作戦
NT1 プラエトリアン作戦
NT1 プラムボブ作戦
NT1 ベッドロック作戦
NT1 マンドレル作戦
NT1 ラッチキー作戦
NT1 レンジャー作戦
NT1 熱核融合爆発
RT アズジル核実験場
RT アップショット作戦
RT アリューシャン列島
RT ヴェラ作戦
RT クレーター爆発
RT グローバルフォールアウト
RT サンダーバード作戦
RT シェルター
RT セミパラチンスク核実験場
RT ネバダ核実験場
RT ノバヤゼムリャ島
RT プラウシェア作戦
RT マーシャル諸島共和国
RT リトルボーイ
RT レッドウィングプロジェクト
RT 核の冬
RT 核実験場
RT 核爆発探知
RT 核分裂
RT 核分裂生成物
RT 核兵器
RT 空洞
RT 掘削
RT 原子力掘削
RT 原爆火の玉
RT 広島
RT 国内検出
RT 衝撃波
RT 震動事象
RT 人工放射性帯
RT 水中爆発
RT 耐震効果
RT 大気圏内核実験
RT 地下爆発
RT 地中爆発
RT 地動
RT 長崎
RT 電磁パルス
RT 爆破刺激
RT 爆発性破砕
RT 表面爆発
RT 放射性降下物
RT 放射能雲
RT 民間防衛
RT ｃｔｂｔ（包括的核実験禁止条約）
RT ｃｔｂｔｏ（包括的核実験禁止条約機関）

核爆発探知

1998-06-10
UF *探知（核爆発）*
BT1 検出
RT 核鑑識
RT 核爆発
RT 国内検出
RT 大気圏内核実験
RT 地下爆発
RT 地震波検出
RT ｃｔｂｔ（包括的核実験禁止条約）

核爆薬

BT1 爆薬

核半径

UF *荷電半径（核）*
UF *質量半径（核）*
BT1 核特性
RT 核構造
RT 原子核模型
RT 電荷分布
RT 粒子半径

核反応

1995-05-09

- **NT1** ストレンジネス交換反応
- **NT1** ハドロン反応
  - **NT2** バリオン反応
    - **NT3** ハイペロン反応
    - **NT3** 核子反応
      - **NT4** 中性子反応
        - **NT5** 高速中性子核分裂
        - **NT5** 熱中性子核分裂
      - **NT4** 反核子反応
        - **NT5** 反中性子反応
        - **NT5** 反陽子反応
      - **NT4** 陽子反応
  - **NT2** 中間子反応
    - **NT3** パイオン反応
      - **NT4** パイオンプラス反応
      - **NT4** パイオンマイナス反応
    - **NT3** k 中間子反応
      - **NT4** 中性 k 中間子反応
      - **NT4** k マイナス中間子反応
      - **NT4** k 中間子プラス反応
- **NT1** レプトン反応
  - **NT2** ニュートリノ反応
  - **NT2** ミューオン反応
  - **NT2** 電子反応
    - **NT3** 電子核分裂
  - **NT2** 陽電子反応
- **NT1** 荷電交換反応
- **NT1** 荷電粒子反応
  - **NT2** アルファ反応
  - **NT2** トリトン反応
  - **NT2** ヘリウム 3 反応
  - **NT2** ミューオン反応
  - **NT2** 重陽子反応
    - **NT3** 反重陽子反応
  - **NT2** 中間子反応
    - **NT3** パイオン反応
      - **NT4** パイオンプラス反応
      - **NT4** パイオンマイナス反応
    - **NT3** k 中間子反応
      - **NT4** 中性 k 中間子反応
      - **NT4** k マイナス中間子反応
      - **NT4** k 中間子プラス反応
  - **NT2** 電子反応
    - **NT3** 電子核分裂
  - **NT2** 陽子反応
- **NT1** 核破砕
- **NT1** 核分裂
  - **NT2** 光核分裂
  - **NT2** 高速中性子核分裂
  - **NT2** 三体核分裂
  - **NT2** 四次分裂
  - **NT2** 自発核分裂
  - **NT2** 低温核分裂
  - **NT2** 電子核分裂
  - **NT2** 二体核分裂
  - **NT2** 熱中性子核分裂
- **NT1** 光核反応
  - **NT2** 光核分裂
- **NT1** 室温核融合
- **NT1** 重イオン反応
  - **NT2** アルゴン 36 反応
  - **NT2** アルゴン 40 反応
  - **NT2** アルミニウム 27 反応
  - **NT2** ウラン 235 反応
  - **NT2** ウラン 238 反応
  - **NT2** エルビウム 166 反応
  - **NT2** ガドリニウム 155 反応
  - **NT2** カリウム 39 反応
  - **NT2** カルシウム 40 反応
  - **NT2** カルシウム 42 反応
  - **NT2** カルシウム 44 反応
  - **NT2** カルシウム 48 反応
  - **NT2** キセノン 129 反応
  - **NT2** キセノン 132 反応
  - **NT2** キセノン 134 反応
  - **NT2** キセノン 136 反応
  - **NT2** クリプトン 80 反応
  - **NT2** クリプトン 82 反応
  - **NT2** クリプトン 83 反応
  - **NT2** クリプトン 84 反応
  - **NT2** クリプトン 86 反応
  - **NT2** クロム 52 反応
  - **NT2** クロム 54 反応
  - **NT2** ケイ素 28 反応
  - **NT2** ケイ素 29 反応
  - **NT2** ケイ素 30 反応
  - **NT2** ゲルマニウム 70 反応
  - **NT2** ゲルマニウム 74 反応
  - **NT2** ゲルマニウム 76 反応
  - **NT2** コバルト 59 反応
  - **NT2** サマリウム 144 反応
  - **NT2** サマリウム 154 反応
  - **NT2** ジスプロシウム 161 反応
  - **NT2** ジルコニウム 90 反応
  - **NT2** ジルコニウム 92 反応
  - **NT2** ジルコニウム 96 反応
  - **NT2** スカンジウム 45 反応
  - **NT2** スズ 112 反応
  - **NT2** スズ 116 反応
  - **NT2** スズ 118 反応
  - **NT2** スズ 120 反応
  - **NT2** スズ 122 反応
  - **NT2** スズ 124 反応
  - **NT2** セレン 76 反応
  - **NT2** セレン 80 反応
  - **NT2** セレン 82 反応
  - **NT2** タリウム 205 反応
  - **NT2** タングステン 183 反応
  - **NT2** タングステン 184 反応
  - **NT2** チタン 46 反応
  - **NT2** チタン 48 反応
  - **NT2** チタン 49 反応
  - **NT2** チタン 50 反応
  - **NT2** テルル 130 反応
  - **NT2** トリウム 232 反応
  - **NT2** ナトリウム 23 反応
  - **NT2** ニオブ 93 反応
  - **NT2** ニッケル 58 反応
  - **NT2** ニッケル 59 反応
  - **NT2** ニッケル 60 反応
  - **NT2** ニッケル 61 反応
  - **NT2** ニッケル 62 反応
  - **NT2** ニッケル 64 反応
  - **NT2** ネオジム 142 反応
  - **NT2** ネオジム 150 反応
  - **NT2** ネオン 20 反応
  - **NT2** ネオン 22 反応
  - **NT2** ネオン 29 反応
  - **NT2** パナジウム 51 反応
  - **NT2** パラジウム 110 反応
  - **NT2** パラジウム 118 反応
  - **NT2** ビスマス 209 反応
  - **NT2** フッ素 19 反応
  - **NT2** ヘリウム 6 反応
  - **NT2** ヘリウム 8 反応
  - **NT2** ベリリウム 11 反応
  - **NT2** ベリリウム 7 反応
  - **NT2** ベリリウム 8 反応
  - **NT2** ベリリウム 9 反応
  - **NT2** ホウ素 10 反応
  - **NT2** ホウ素 11 反応
  - **NT2** ホウ素 8 反応
  - **NT2** ホルミウム 165 反応
  - **NT2** マグネシウム 24 反応
  - **NT2** マグネシウム 25 反応
  - **NT2** マグネシウム 26 反応
  - **NT2** マンガン 55 反応
  - **NT2** モリブデン 100 反応
  - **NT2** モリブデン 92 反応
  - **NT2** モリブデン 96 反応
  - **NT2** モリブデン 98 反応
  - **NT2** ヨウ素 127 反応
  - **NT2** ランタン 139 反応
  - **NT2** リチウム 11 反応
  - **NT2** リチウム 6 反応
  - **NT2** リチウム 7 反応
  - **NT2** リチウム 8 反応
  - **NT2** リチウム 9 反応
  - **NT2** リン 31 反応
  - **NT2** ルテニウム 104 反応
  - **NT2** 亜鉛 64 反応
  - **NT2** 亜鉛 68 反応
  - **NT2** 亜鉛 70 反応
  - **NT2** 鉛 206 反応
  - **NT2** 鉛 208 反応
  - **NT2** 塩素 35 反応
  - **NT2** 塩素 37 反応
  - **NT2** 金 197 反応
  - **NT2** 銀 109 反応
  - **NT2** 酸素 14 反応
  - **NT2** 酸素 16 反応
  - **NT2** 酸素 17 反応
  - **NT2** 酸素 18 反応
  - **NT2** 臭素 79 反応
  - **NT2** 臭素 81 反応
  - **NT2** 重イオン核融合反応
  - **NT2** 準核分裂
  - **NT2** 深非弾性重イオン反応
  - **NT2** 炭素 12 反応
  - **NT2** 炭素 13 反応
  - **NT2** 炭素 14 反応
  - **NT2** 窒素 13 反応
  - **NT2** 窒素 14 反応
  - **NT2** 窒素 15 反応
  - **NT2** 鉄 54 反応
  - **NT2** 鉄 56 反応
  - **NT2** 鉄 58 反応
  - **NT2** 銅 63 反応
  - **NT2** 銅 65 反応
  - **NT2** 不完全核融合反応
  - **NT2** 硫黄 32 反応
  - **NT2** 硫黄 33 反応
  - **NT2** 硫黄 34 反応
  - **NT2** 硫黄 36 反応
  - **NT2** 硫黄 39 反応
- **NT1** 前複合核放出
- **NT1** 直接反応
  - **NT2** ノックアウト反応
  - **NT2** ノックオン反応
  - **NT2** 移行反応
    - **NT3** ストリッピング
    - **NT3** ピックアップ反応
    - **NT3** 多重核子移行反応
      - **NT4** 多核子移行反応
      - **NT4** ２核子移行反応
      - **NT4** ３核子移行反応
      - **NT4** ４核子移行反応

NT5 アルファ移行反応
NT3 １核子移行反応
NT2 準自由反応
NT3 準弾性散乱
NT1 二次反応
NT1 熱核反応
NT2 ミューオン触媒核融合
NT2 衝撃点火核融合
NT2 制御熱核融合
NT1 破砕
NT1 反中性微子反応
NT1 複合核反応
NT1 粉砕反応
RT オッペンハイマー・フィリップス過程
RT コヒーレントチューブ模型
RT しきいエネルギー
RT ジャックソン模型
RT スキルムポテンシャル
RT ストレンジネスアナログ共鳴
RT ターゲット
RT ハウザー・フェッシュバッハ理論
RT フェッシュバッハ・ワイスコップ模型
RT ホットアトム化学
RT ヤンの定理
RT ライヒ・ムーア公式
RT ルイスピーク
RT レーン・ロブソン理論
RT 陰影効果
RT 横エネルギー
RT 横運動量
RT 核反応収量
RT 核反応速度論
RT 巨大共鳴
RT 近接散乱
RT 形状因子
RT 結合チャンネルボルン近似
RT 結合チャンネル理論
RT 原子価模型
RT 再散乱
RT 散乱
RT 縦運動量
RT 衝突パラメータ
RT 詳細釣り合いの原理
RT 積分断面積
RT 即発ガンマ線
RT 断面積
RT 遅発ガンマ線
RT 中間共鳴
RT 中間構造
RT 反応生成物輸送システム
RT 分光学因子
RT 偏極製品
RT 捕獲
RT 捕獲対核分裂比
RT 励起関数
RT 連鎖反応
RT ｃｉｎｄａ
RT ｇ行列
RT ｋ行列
RT ｒ行列

核反応収量

UF *収量（核反応）*
BT1 収量
NT1 核分裂収率
NT1 核融合収率
RT 核反応
RT 核分裂片

核反応速度論

*BT1 反応速度論
RT スピンフリップ
RT ゼロ範囲近似
RT ひずみ波理論
RT 核反応
RT 共鳴グループ方法
RT 結合チャンネルボルン近似
RT 再散乱
RT 有限範囲相互作用
RT ｄｗｂａ（ひずみ波ボルン近似）
RT ｑ値

核反応分析

1999-05-04
迅速な核反応生成物の検出および分析に基づく化学分析、例えば、ガンマ線、中性子、または荷電粒子。
UF *分析（核反応）*
UF *ｎｒａ（核反応分析）*
UF *ｐｉｇｅ（陽子誘起ガンマ発光）分析*
*BT1 非破壊分析
NT1 遅発中性子分析
RT 核反応分析器
RT 放射化分析

核反応分析器

INIS: 1986-01-21; ETDE: 1979-01-30
BT1 測定器
RT 核反応分析
RT 遅発中性子分析
RT 中性子放射化分析器
RT 燃料走査

核反応炉
USE 原子炉

核比熱

1976-03-17
格子振動による比熱への貢献。
*BT1 比熱
RT 格子振動
RT 電子比熱

核不・拡散
INIS: 1978-02-23; ETDE: 2002-04-16
USE 核拡散

核不拡散
INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-04-16
USE 核拡散

核不拡散型溶融塩／金属抽出
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-26
USE 再処理

核不拡散政策

INIS: 1998-06-10; ETDE: 1979-09-06
RT 核拡散
RT 核燃料
RT 核物質転換
RT 核兵器
RT 核兵器の不拡散に関する条約（核・不拡散条約）
RT 核兵器解体撤去
RT 軍縮管理
RT 政策
RT ｃｔｂｔ（包括的核実験禁止条約）
RT ｃｔｂｔｏ（包括的核実験禁止条約機関）

核沸騰

*BT1 沸騰
NT1 核沸騰限界
RT 核生成
RT 伝熱

核沸騰限界

UF *限界熱流束*
UF *ｄｎｂ（核沸騰限界）*
*BT1 核沸騰

核物質

UF *核物質密度*
UF *核密度*
UF *中性子物質*
BT1 物質
RT クォーク物質
RT チェンタウロ型イベント
RT パイオン凝縮
RT ワレッカ模型
RT 原子核
RT 中性子星

核物質の海上運送の分野における民事責任に関するブラッセル条約、１９７１
2000-04-12
USE ｂｃｏｃｌｍｃｎｍ（核物質の海上運送の分野における民事責任に関する条約）

核物質の海上運送の分野における民事責任に関する条約
2000-04-12
USE ｂｃｏｃｌｍｃｎｍ（核物質の海上運送の分野における民事責任に関する条約）

核物質の海上運送の分野における民事責任に関する条約、１９７１
USE ｂｃｏｃｌｍｃｎｍ（核物質の海上運送の分野における民事責任に関する条約）

核物質の物理的防護に関する条約
INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-04-17
USE ｃｐｐｎｍ（核物質の防護に関する条約）

核物質の防護に関する条約
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1990-11-26
USE ｃｐｐｎｍ（核物質の防護に関する条約）

核物質管理

UF *核分裂性物質管理*
UF *計量管理（核物質）*
UF *動的材料計量システム*
UF *ｄｙｍａｃシステム*
SF *説明責任*
BT1 管理
NT1 燃料管理
RT ハーベストプロセス
RT 会計
RT 核燃料
RT 核燃料サイクル
RT 核物質保有
RT 核分裂性物質
RT 核分裂性物質
RT 核兵器解体撤去
RT 検出
RT 再処理
RT 識別システム
RT 侵入発見システム

RT 損失
RT 費用
RT 不明物質量
RT 保障措置
RT 放射性廃棄物
RT ｃｐｐｎｍ（核物質の防護に関する条約）

核物質転換

RT シベックスプロセス
RT 核鑑識
RT 核不拡散政策
RT 警備職員
RT 検出
RT 動き検出システム
RT 保障措置
RT 両用技術(民生軍事転用)
RT ｃｐｐｎｍ（核物質の防護に関する条約）

核物質保有

INIS: 1977-04-07; ETDE: 1977-06-03
UF *保有（核物質）*
RT 核拡散
RT 核取引
RT 核物質管理
RT 核兵器の不拡散に関する条約（核・不拡散条約）
RT 保障措置
RT 保障措置規則

核物質防護

INIS: 1976-04-03; ETDE: 1978-03-08
RT セキュリティ
RT 警備職員
RT 侵入発見システム
RT 人間侵入
RT 生体認証
RT 生物侵入
RT 入退室管理システム
RT 秘密保護
RT 保障措置
RT 謀略妨害行為
RT ｃｐｐｎｍ（核物質の防護に関する条約）

核物質防護条約

1993-11-05
USE ｃｐｐｎｍ（核物質の防護に関する条約）

核物質密度

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-04-17
下記のディスクリプタと、NEUTRON DENSITY かつまた PROTON DENSITY を組み合わせて用いる。
USE 核物質

核物理学

年報、教科書など非常に広い範囲の文献に限定。
BT1 物理学
RT 核化学
RT 核理論
RT 高エネルギー物理学
RT 中性子物理

核物理学研究研究所アムステルダム

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-04-17
USE ｉｋｏ（核物理学研究研究所アムステルダム）

核物理学研究所アムステルダム

INIS: 2000-02-08; ETDE: 1978-09-11
USE ｉｋｏ（核物理学研究研究所アムステルダム）

核分子

RT 原子核
RT 相互作用

核分裂

1996-01-24
UF *壊変（核分裂）*
BT1 核反応
NT1 光核分裂
NT1 高速中性子核分裂
NT1 三体核分裂
NT1 四次分裂
NT1 自発核分裂
NT1 低温核分裂
NT1 電子核分裂
NT1 二体核分裂
NT1 熱中性子核分裂
RT ガバナーモデル
RT ストラティンスキー理論
RT ボーア・ホイラー理論
RT ワット分裂スペクトル
RT 核破砕
RT 核爆発
RT 核分裂スペクトル
RT 核分裂収率
RT 核分裂障壁
RT 核分裂性物質
RT 核分裂性物質
RT 核分裂生成物
RT 核分裂破片
RT 核分裂片
RT 原子炉
RT 高速中性子核分裂係数
RT 準核分裂
RT 断裂点モデル
RT 秩序－無秩序型模型
RT 熱中性子核分裂要素
RT 破砕
RT 反跳
RT 分裂プラズマ
RT 臨界
RT 連鎖反応

核分裂スペクトル

UF *スペクトル（核分裂）*
BT1 スペクトル
RT 核分裂
RT 即発中性子

核分裂ホイル探知器

*BT1 中性子検出器
RT しきい検出器
RT 核分裂熱電対探知器
RT 放射化検出器
RT 誘電体飛跡検出器

核分裂異性核

RT 異性体核
RT 自発核分裂

核分裂収率

UF *収率（核分裂）*
*BT1 核反応収量
RT 核分裂
RT 核分裂生成物

核分裂障壁

*BT1 位置エネルギー
*BT1 核ポテンシャル
RT 核分裂
RT 励起

核分裂性物質

任意のプロセスによって分裂を起こすことができる核種を含有する材料。
BT1 材料
NT1 核分裂性物質
RT 加速器増殖炉
RT 核燃料サイクル
RT 核物質管理
RT 核分裂
RT 放射性廃棄物

核分裂性物質

遅い中性子との相互作用により分裂可能な核種を含有する材料。
*BT1 核分裂性物質
RT 核燃料
RT 核物質管理
RT 核分裂

核分裂性物質管理

USE 核物質管理

核分裂生成毒物

*BT1 核毒物

核分裂生成物

1996-07-18
1997 年 3 月まで、FONG THEORY はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF *デブリ（放射性）*
SF *フォン・ニュートン理論*
SF *フォン理論*
BT1 同位体
*BT1 放射性物質
RT ソースターム
RT フィッシウム
RT 核爆発
RT 核分裂
RT 核分裂収率
RT 核分裂生成物放出
RT 原子炉
RT 原子炉格納容器システム
RT 使用済燃料
RT 事故
RT 燃料再処理工場
RT 燃料冷却時間
RT 封じ込め
RT 放射性降下物
RT 放射性廃棄物

核分裂生成物放出

1995-05-10
BIOSPHERE やCOOLANTS などのような放出領域に関するディスクリプタと、判明している場合、具体的な核分裂生成物と組み合わせて用いる。
UF *放出（核分裂生成物）*
RT ソースターム
RT 核分裂生成物
RT 国際原子力事象評価尺度
RT 除去
RT 脱ガス
RT 脱着
RT 封じ込め
RT 放射性廃棄物処分

RT 放射線障害
RT 放射能汚染
RT 漏れ

核分裂中性子

*BT1 中性子
NT1 即発中性子
NT1 遅発中性子
RT 増倍率

核分裂電離箱

*BT1 中性子検出器
*BT1 電離箱
RT しきい検出器

核分裂熱電対探知器

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-03-27
熱電対接合部に重ねられた核分裂性物質の薄膜を用いた中性子検出器。
*BT1 中性子検出器
RT 核分裂ホイル探知器
RT 熱電対

核分裂破片

UF *破片（核分裂）*
BT1 核分裂片
RT フィッショントラック
RT 核分裂

核分裂片

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1977-09-19
核反応生成物。
UF *片（核分裂）*
NT1 アノマロン
NT1 ハイパー核
NT1 核分裂破片
NT1 破砕破片
RT 核破砕
RT 核反応収量
RT 核分裂
RT 破砕

核分裂片検出

*BT1 放射線検出
RT 荷電粒子検出
RT 放射線検出器

核分裂片分光計

*BT1 スペクトロメーター

核分裂率

BT1 無次元数
RT 共鳴中性子
RT 捕獲対核分裂比

核分裂炉制御理論

INIS: 1982-11-29; ETDE: 2002-06-13
USE 原子炉動特性

核分裂炉電源（ｓｎａｐ－１０ａ）過渡試験炉

1993-11-09
USE ｓｎａｐｔｒａｎ炉

核分裂炉電源（ｓｎａｐ－１０ａ）飛行システム試験－１

1993-11-09
USE ｓ１０ｆｓ－１号炉

核分裂炉電源（ｓｎａｐ－１０ａ）飛行システム試験－３

1993-11-09
USE ｓ１０ｆｓ－３号炉

核分裂炉電源（ｓｎａｐ－１０ａ）飛行システム試験－４

1993-11-09
USE ｓ１０ｆｓ－４号炉

核兵器

1998-06-10
1996 年 8 月まで、TUMBLER PROJECT はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF *核攻撃*
UF *核兵器*
UF *原子爆弾*
UF *熱核兵器*
SF *タンブラープロジェクト*
BT1 兵器
NT1 リトルボーイ
NT1 強化放射兵器
RT アズジル核実験場
RT キャッスルプロジェクト
RT シェルター
RT セミパラチンスク核実験場
RT ティーポットプロジェクト
RT トラテロルコ条約（ラテンアメリカ及びカリブ海域核兵器禁止条約）
RT ネバダ核実験場
RT バンコク条約
RT プラムボブ作戦
RT ペリンダバ条約
RT マンハッタン計画
RT ラロトンガ条約
RT レッドウィングプロジェクト
RT 過圧力
RT 核の冬
RT 核軍縮
RT 核実験場
RT 核爆発
RT 核不拡散政策
RT 核抑止力
RT 局所降下
RT 広島
RT 国防
RT 弾道ミサイル防衛
RT 長崎
RT 発射体
RT 放射性降下物
RT 民間防衛
RT ｃｔｂｔ（包括的核実験禁止条約）
RT ｃｔｂｔｏ（包括的核実験禁止条約機関）
RT ｆｍｃｔ（兵器用核分裂物質生産禁止条約）
RT ｕｎｉｄｉｒ（国連軍縮調査研究所）

核兵器

USE 核兵器

核兵器の不拡散に関する条約（核・不拡散条約）

UF *核兵器の不拡散に関する条約（核不拡散条約）*
BT1 条約
RT 核拡散
RT 核不拡散政策
RT 核物質保有
RT 軍縮管理
RT 保障措置
RT 両用技術(民生軍事転用)

核兵器の不拡散に関する条約（核不拡散条約）

INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-04-16
USE 核兵器の不拡散に関する条約（核・不拡散条約）

核兵器・ラテンアメリカ禁止条約

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-04-17
USE トラテロルコ条約（ラテンアメリカ及びカリブ海域核兵器禁止条約）

核兵器解体撤去

1994-09-30
核兵器の解体と、プルトニウムや高濃縮ウランを含むその構成物質の破壊、変換、保管のためのプログラム。
UF *解体撤去（核兵器）*
RT 核拡散
RT 核軍縮
RT 核不拡散政策
RT 核物質管理
RT 軍縮管理

核兵器拡散

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-27
USE 核拡散

核兵器禁止（ラテンアメリカ条約）

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-04-26
USE トラテロルコ条約（ラテンアメリカ及びカリブ海域核兵器禁止条約）

核兵器試験

USE 核爆発

核変換

USE 消滅処理

核変換の化学的効果

INIS: 1993-11-04; ETDE: 2002-06-13
USE ホットアトム化学

核密度

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-04-17
下記のディスクリプタと、NEUTRON DENSITY かつまた PROTON DENSITY を組み合わせて用いる。
USE 核物質

核問題研究所ｒ１

1993-11-08
USE イアンーｒ１号炉

核融合エネルギー

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-09-23
USE 熱核融合炉

核融合科学研究所（ｊｉｐｐ）ステラレーター

1993-11-08
USE ｊｉｐｐステラレーター

核融合収率

1975-09-16
UF *収率（核融合）*
*BT1 核反応収量
RT レーザー爆縮
RT 熱核反応
RT 熱核融合燃料
RT 熱核融合炉

核融合中性子源施設
2016-06-09
UF ｆｎｓ（核融合中性子源）施設
BT1 中性子源施設
RT トカマク型炉
RT 混成炉

核融合電磁誘導実験
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-06-20
USE フェリックス施設

核融合燃料
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-05-23
USE 熱核融合燃料

核融合発電プラント
INIS: 1979-04-27; ETDE: 1978-08-08
*BT1 火力発電所
RT 原子力発電所
RT 熱核融合炉

核融合反応
2000-04-12
SEE 重イオン核融合反応
SEE 熱核反応

核融合反応（重イオン）
INIS: 1985-07-18; ETDE: 2002-06-13
USE 重イオン核融合反応

核融合反応（熱核）
INIS: 1993-11-08; ETDE: 2002-06-13
USE 熱核反応

核融合反応（発エネルギー性）
INIS: 1993-11-08; ETDE: 2002-06-13
USE 熱核反応

核融合反応（発熱エネルギー）
INIS: 1993-11-08; ETDE: 2002-06-13
USE 重イオン核融合反応

核融合炉
USE 熱核融合炉

核融合炉材料
ETDE: 2002-06-13
USE 熱核融合炉材料

核融合（核）
2000-04-12
USE 熱核反応

核抑止力
INIS: 1994-09-29; ETDE: 1984-05-08
核兵器とその使用能力を過剰に持つ核保有敵対者同士が、侵略者になりうる敵対者の報復の可能性を阻止するよう距離を保って確実にすること。
RT 核拡散
RT 核兵器
RT 国家安全保障

核理論
NT1 ハウザー・フェッシュバッハ理論
RT ブロークンペア近似
RT 核物理学

核力
NT1 ウィグナー力
RT テンソル力
RT ポテンシャル
RT 核ポテンシャル
RT 結合エネルギー
RT 質量欠損

核励起レーザー
INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-04-17
下記のディスクリプタと、LASERS のワードブロック内の適切なディスクリプタと組み合わせて用いる。
USE 核ポンピング

核論議
HAZARDS およびHUMAN POPULATIONS がこの概念を表現するために使用された。1983 年 1 月まで、PUBLIC RELATIONS がこの概念を表現するために使用された。
USE 原子力
USE 世論

核論争
USE 広報活動

核（減速）
USE 減速核

核（細胞）
USE 細胞核

核（地球）
INIS: 1988-02-02; ETDE: 2002-06-13
USE 地核

核（燃料）
USE 燃料粒子

殻
構造形式。電子殻については、ELECTRONIC STRUCTURE を用いよ。
RT カバー
RT ドーム構造
RT ライナ
RT 機械的構造

殻模型
1996-07-08
核殻モデルに限定。電子殻モデルについては、ELECTRONIC STRUCTURE を用いよ。
UF *模型（殻）*
UF *連続状態殻模型*
SF *ウィルキンソン理論*
*BT1 原子核模型
NT1 ガバナーモデル
NT1 相互作用ボソン模型
NT1 多・中心シェル模型
RT エリオット模型
RT タルミ積分
RT ブロークンペア近似
RT 弱いカップリング模型
RT 整列カップリング計画

確度
UF *精度*
RT データ共分散
RT 感度
RT 許容誤差
RT 誤り
RT 校正
RT 校正標準
RT 査察
RT 信頼性
RT 特異性
RT 分解能
RT ｓｎ比

確率
RT エルゴード仮説
RT カオス理論
RT ゲーム理論
RT ファジィ論理学
RT モンテカルロ法
RT リスク評価
RT 確率密度関数
RT 確率論的評価
RT 期待値
RT 最尤法フィット
RT 統計学

確率運動量冷却
INIS: 1982-04-13; ETDE: 1982-05-07
USE 運動量冷却

確率過程
NT1 マルコフ過程
RT ガウス過程
RT カオス理論
RT チャップマン・コルモゴロフ方程式
RT モンテカルロ法
RT 統計学

確率密度関数
2007-01-08
実数値関数。集合に対するその関数の積分が確率。確率変数が集合内で値を持つ。
BT1 関数
RT 確率
RT 統計学
RT 密度汎関数法

確率冷却
INIS: 1981-08-31; ETDE: 1979-10-23
ビーム位置もしくは運動量の統計的変動を感知、補正するフィードバックによって、荷電粒子ビームの惰行のエミッタンスの緩やかな低減。
BT1 ビーム冷却
NT1 運動量冷却

確率論的安全評価
2003-12-17
USE リスク評価
USE 確率論的評価

確率論的評価
INIS: 1986-04-04; ETDE: 1983-01-21
量の確率的推定に関連した、未知数と不確実性の計算のための解析手法。
UF *確率論的安全評価*
BT1 計算法
RT リスク評価
RT 安全解析
RT 確率
RT 決定論的評価
RT 故障樹解析
RT 資源査定
RT 統計学
RT 予測

角運動量
1999-02-23
1997 年 3 月まで、GYROELECTRIC RATIO はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF *運動量（角）*
SF *ジャイロ電気比*
NT1 スピン
NT1 軌道角運動量

RT イラスト状態
RT ウィグナー係数
RT キラリティー
RT グレブシュ・ゴルダン係数
RT バックベンディング
RT ヘリシティ
RT ラカー係数
RT 運動
RT 運動エネルギー
RT 回転
RT 角運動量演算子
RT 磁気回転比
RT 線運動量
RT 部分波
RT 量子力学
RT ｄ波
RT ｆ波
RT ｐ波
RT ｓ波

角運動量移行

INIS: 1978-09-28; ETDE: 1978-10-19
UF *移行（角運動量）*
BT1 運動量移行
RT エネルギー移行

角運動量演算子

*BT1 量子演算子
NT1 パウリ回転演算子
NT1 軌道運動量演算子
RT 角運動量

角岩

2000-04-12
*BT1 堆積岩

角閃岩

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-12
*BT1 変成岩

角閃石

結晶構造と化学組成により細かく分類される黒っぽい苦鉄質を含む造岩ケイ酸塩鉱物群。
*BT1 ケイ酸塩鉱物
NT1 普通角セン石

角相関

1996-07-16
1996 年 8 月まで、BIEDENHARN-ROSE THEORY はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF *方位相関*
SF *ビーデンハーン・ローズ理論*
BT1 相関
NT1 摂動角相関
NT2 積分摂動角相関
NT2 微分摂動角相関
RT アブラガム・ポンド理論
RT 角分布
RT 崩壊
RT 粒子運動学

角速度

BT1 速度

角度計

BT1 測定器

角分布

1999-02-23
1996 年 8 月まで、BIEDENHARN-ROSE THEORY および MINAMI AMBIGUITY はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。1997 年 3 月まで、HALPERN-STRUTINSKI THEORY はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SF *ハルパーン・ストルティンスキー理論*
SF *ビーデンハーン・ローズ理論*
SF *南アンビギュイティ*
BT1 分布
RT アドラー・冬の理論
RT アブラガム・ポンド理論
RT カスターニョリ公式
RT ブラット・ビーデンハーン形式
RT マルシャーク境界条件
RT ミルン問題
RT ヤンの定理
RT ランベルトの法則
RT 横エネルギー
RT 角相関
RT 空間依存性
RT 空間分布
RT 後方散乱
RT 小角散乱
RT 入射角（incidence angle）
RT 微分断面積
RT 放出

角膜

*BT1 眼

角（結合）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-11-08
USE 結合角

角（入射）
INIS: 1984-04-04; ETDE: 1980-11-08
USE 入射角（incidence angle）

隔膜（核融合装置）
2000-04-12
USE リミッタ

隔離
INIS: 1994-10-13; ETDE: 1978-06-14
USE 遠隔地

隔離（炭素酸化物）
2004-01-14
USE 炭素隔離

革

RT 皮膚

学校
INIS: 1983-06-30; ETDE: 1983-07-20
USE 文教施設

学校施設（school facilities）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-31
USE 文教施設

学校施設（school plant）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-25
USE 文教施設

学習

NT1 ｅラーニング
RT 挙動
RT 教育
RT 訓練
RT 条件反射
RT 態度

岳の湯地熱発電所

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-08-09
BT1 地熱フィールド
RT 日本

顎

UF *下顎*
UF *歯槽骨*
*BT1 頭蓋骨
RT 歯

掛け売り勘定
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-05-21
1996 年 3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SEE 資金調達

割引率
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-06-14
USE 利率

割増し料金
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-11-23
通常、何らかの特別なサービスのために、余分なまたは追加の手数料や税金。1997 年 3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SEE 税
SEE 料金

割当
1985-12-10
USE 配分

割賦償還

INIS: 1993-07-28; ETDE: 1983-05-21
RT キャンセル
RT 会計
RT 資金調達

割目腐食

1980-11-07
*BT1 腐食

活性移行
INIS: 1976-05-07; ETDE: 1976-08-24
原子炉系内。
USE 放射能移行

活性汚泥法

INIS: 1994-09-29; ETDE: 1976-03-11
*BT1 廃棄物処理
RT 下水
RT 石油精製所

活性化熱
USE 放射化エネルギー

活性化（化学）
USE 化学活性化

活性炭

BT1 吸着剤
*BT1 炭素
RT 吸着
RT 木炭

活性（光学）
INIS: 1977-06-13; ETDE: 2002-06-06
USE 光学活性

活動レベル
1985-12-11
全ての分野で使用可能。1986 年まで、適切な場合、RADIOACTIVITY がこの概念を表現するために使用された。
RT 酵素活性
RT 最大許容活動
RT 太陽活動
RT 放射能
RT 放射能メーター

活動度係数
USE 熱力学的活性
USE 反応速度論

滑らかな多様体
BT1 数学多様体
RT リーマン空間
RT 位相葉層構造
RT 等角写像
RT 微分位相幾何学

滑り
RT すべり速度
RT すべり率
RT 双晶形成
RT 転位
RT 変形

滑り気菌類
USE 粘菌類

滑り摩擦
BT1 摩擦

滑液
USE 関節

滑石
*BT1 ケイ酸塩鉱物
RT ケイ酸マグネシウム

葛根田地熱発電所
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-10-23
BT1 地熱フィールド
RT 日本

褐色植物
INIS: 1991-12-11; ETDE: 1988-12-20
*BT1 藻類
NT1 コンブ属
NT1 ヒバマタ属
NT1 珪藻

褐炭
1992-02-04
SF *軟質炭*
*BT1 石炭
NT1 亜炭

褐炭液化プロセス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-10-10
USE ｂｃｌプロセス

褐鉄鉱
*BT1 酸化鉱物
*BT1 鉄鉱石
RT 酸化鉄
RT 針鉄鉱
RT 赤鉄鉱

褐簾石
1996-11-13
1997 年3 月まで、ORTHITE はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF *カツレン石*
*BT1 ケイ酸塩鉱物
*BT1 トリウム鉱物
RT ケイ酸トリウム

釜山古里－１号炉
USE 古里－１号炉

釜山古里－２号炉
INIS: 1986-09-26; ETDE: 1977-04-14
USE 古里－２号炉

釜山古里－３号炉
INIS: 1997-01-28; ETDE: 2002-04-26
USE 古里－３号炉

釜山古里－４号炉
INIS: 1997-01-28; ETDE: 2002-04-26
USE 古里－４号炉

鎌状赤血球貧血
INIS: 1982-12-07; ETDE: 1981-01-30
*BT1 貧血症
RT 遺伝病
RT 赤血球

乾式スクラバー
INIS: 1992-07-06; ETDE: 1981-07-18
二酸化硫黄と反応させ、バグハウスや集塵機に収集するために、煙道ガスにスラリーを噴霧、または乾燥粉末が注入されるスクラバー。
*BT1 ガス洗浄機
RT 煙道ガス
RT 脱硫
RT 噴霧乾燥

乾式灰化
UF *灰化（乾式）*
RT 試料調製
RT 燃焼

乾式蒸気システム
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-25
USE 蒸気卓越系

乾式貯蔵
INIS: 1996-04-16; ETDE: 1981-06-13
BT1 貯蔵
RT 使用済み燃料のサイト外貯蔵
RT 使用済燃料貯蔵
RT 湿式貯蔵
RT 放射性廃棄物貯蔵

乾式冶金
*BT1 抽出冶金学
NT1 フッ化物揮発法
NT1 塩化物揮発法
RT か焼（焜焼）
RT ばい焼
RT 還元
RT 精錬
RT 溶解炉

乾式冷却塔
2000-04-12
USE 密閉サイクル冷却系
USE 冷却塔

乾性沈着
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-01-15
USE 沈着

乾燥
1978 年12 月から1997 年2 月まで、DEHUMIDIFICATION はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SF *減湿*
NT1 天日乾燥
NT1 噴霧乾燥
RT キュアリング
RT 乾燥機
RT 乾燥剤
RT 蒸発
RT 選炭
RT 太陽熱窯
RT 脱水
RT 凍結乾燥

乾燥機
INIS: 1976-10-07; ETDE: 1975-10-01
1977 年1 月から1997 年2 月まで、DEHYDRATORS はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF *脱水機*
NT1 マイクロ波乾燥機
NT1 衣服乾燥機
NT1 太陽熱乾燥機
RT 乾燥
RT 乾燥剤
RT 蒸発器
RT 脱湿器
RT 脱水設備

乾燥剤
1985-12-10
RT ゼオライト、沸石
RT 乾燥
RT 乾燥機
RT 樹脂
RT 脱湿器
RT 脱水

乾燥蒸留穀物残渣
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-08-04
蒸留に先立ち、アルコール発酵後に得られた穀物マッシュの固体部分を乾燥させることによって生成された残留物。
UF *ｄｄｇ（蒸留器乾燥粒）*
RT アルコール蒸留廃液
RT 家畜飼養
RT 発酵
RT 副産物

乾燥地
INIS: 1992-01-09; ETDE: 1977-03-04
NT1 砂漠
RT サバンナ
RT バッファローゴード
RT ホホバ
RT 干ばつ
RT 土地利用
RT 陸上生態系

乾癬
*BT1 皮膚病
RT 皮膚

冠動脈
*BT1 動脈

RT 心筋梗塞
RT 心筋（解剖学）
RT 心臓
RT 心不全

寒帯領域

INIS: 1992-05-28; ETDE: 1987-02-13
極地と温帯の間の気候や生物群集を有する領域。
RT 温帯
RT 気候
RT 極地域
RT 氷雪圏

寒天

*BT1 コロイド
*BT1 多糖類

勧告

UF *ガイドライン*
UF *放射線防護基準*
RT コンプライアンス
RT マニュアル
RT 安全基準
RT 規制指導書
RT 規則
RT 協定
RT 研究計画
RT 国際電気標準会議
RT 査察
RT 実施
RT 認可
RT 標準人（reference man）
RT 放射線防護（radiation protection）
RT 法的側面
RT ｃｅｎ（欧州標準化委員会）
RT ｉａｅａ（国際原子力機関）
RT ｉｃｒｐ（国際放射線防護委員会）
RT ｉｃｒｕ（国際的放射線単位測定委員会）
RT ｉｓｏ（国際標準化機構）
RT ｓｏｌａｓ条約（海上人命安全条約）

巻き上げ機

INIS: 1999-07-07; ETDE: 1979-05-02
コイルを巻くための機器。
*BT1 機械類
RT マグネットコイル
RT 電気コイル

完新世時代

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-10-20
USE 第四期

完成油

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-10
これ以上の精製プロセスを必要としない製品。1994 年 9 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 石油製品

完全な流れ

INIS: 1992-03-21; ETDE: 1992-05-22
SEE 定常流
SEE 非圧縮性流

完全電離ガス

ガスが巨視的に電気絶縁されていない場合に限定。それ以外の場合は PLASMA を用いよ。
*BT1 イオン化気体
NT1 ローレンツガス

完備可積分性

2018-02-16
BT1 可積分性

官能特性

NT1 臭気
NT1 色
NT1 風味
RT 感覚器官
RT 食品
RT 保存

干ばつ

INIS: 1992-07-23; ETDE: 1986-07-25
深刻な水文学的不均衡を引き起こす異常に乾燥した天候が長く続くこと。
RT 乾燥地
RT 気候
RT 大気降下物
RT 天気
RT 熱ストレス

干渉

RT 電波雑音
RT 波動伝播

干渉計

UF *ｖｌｂシステム*
BT1 測定器
NT1 ファブリー・ペロー干渉計
NT1 マイケルソン干渉計
NT1 マッハ・ツェンダー干渉計
RT インターフェロメトリー
RT スペクトロメーター
RT 電波望遠鏡
RT ｓｑｕｉｄ装置

干渉性散乱

BT1 散乱
NT1 ブリュアン効果
NT1 レイリー散乱
NT1 回折
NT2 原子ビーム回折
NT2 散漫散乱
NT2 中性子回折
NT2 電子線回折
NT2 ｘ線回折
RT 弾性散乱
RT 非調和結晶

干渉要素

RT 不純物

幹細胞

*BT1 体細胞
RT コロニー形成幹細胞
RT 血球新生
RT 骨髄
RT 精子形成

患者

RT ヒト
RT 医学
RT 治療
RT 人口
RT 薬物デリバリー（送達）

感覚器官

*BT1 器官
NT1 眼
NT2 角膜
NT2 結膜
NT2 水晶体
NT2 葡萄膜
NT2 網膜
NT2 涙管
NT1 前庭器
NT1 聴力器官
NT1 味蕾
RT きゅう球（嗅球）
RT センサー
RT 化学受容器
RT 官能特性
RT 感覚器官疾患
RT 受容体
RT 神経系
RT 生体反射
RT 頭
RT 鼻

感覚器官疾患

BT1 疾病
NT1 結膜炎
NT1 白内障
RT 感覚器官
RT 眼科学
RT 神経系疾病
RT 皮膚病

感光性

BT1 感度

感染症

BT1 疾病
NT1 ウイルス性疾患
NT2 インフルエンザ
NT2 エイズ
NT2 ニューカッスル病
NT2 感染性肝炎
NT2 狂犬病
NT2 脊髄性小児麻痺
NT2 帯状疱疹
NT2 単純疱疹
NT2 麻疹
NT1 リケッチア感染症
NT2 チフス
NT1 寄生虫症
NT2 エキノコッカス症（包虫症）
NT2 トリパノゾーマ病
NT2 マラリア
NT2 肝蛭症
NT2 糸状虫症
NT2 住血吸虫症
NT2 旋毛虫症
NT1 菌類病
NT2 真菌症
NT2 白癬
NT1 細菌病
NT2 コレラ
NT2 ジフテリア
NT2 らい病
NT2 結核
NT2 腸チフス
NT2 破傷風
NT2 梅毒
NT2 淋病
RT レジオネラ・アニサ
RT レジオネラ菌
RT 疫学
RT 炎症

RT 感染症治療薬
RT 抗生物質
RT 潜伏期
RT 肉芽腫
RT 敗血症
RT 微生物
RT 病毒性

感染症治療薬

INIS: 1992-02-24; ETDE: 1981-04-20
BT1 薬物
NT1 抗菌薬
NT2 イソニアジド
NT2 キニーネ
NT2 スルホンアミド
NT2 メチレンブルー
NT2 ｆｕｄｒ（フルオロデオキシウリジン）
NT1 抗生物質
NT2 アクチノマイシン
NT2 エリスロマイシン
NT2 クロラムフェニコール
NT2 シクロヘキシミド
NT2 ストレプトゾシン
NT2 ストレプトマイシン
NT2 テトラサイクリン
NT3 オキシテトラサイクリン
NT2 ドキソルビシン
NT2 ネオカルジノスタチン
NT2 ネオマイシン
NT2 バリノマイシン
NT2 ピューロマイシン
NT2 ブレオマイシン
NT2 ペニシリン
NT2 マイトマイシン
RT 感染症
RT 微生物
RT 病原体
RT 有糸分裂阻害薬

感染性肝炎

INIS: 2000-03-28; ETDE: 1981-01-12
UF *肝炎（感染性）*
*BT1 ウイルス性疾患
*BT1 肝炎

感度

特定の材料、性質などの検出用の閾値に関係する定量的側面。
UF *検出限界*
UF *熱安定性*
NT1 感光性
NT1 放射線感受性
RT スペクトル反応
RT 確度
RT 生物学的効果
RT 生物学的適合
RT 特異性
RT 不感時間
RT 分解能

感度解析

INIS: 1981-02-27; ETDE: 1979-07-18
入力パラメータの変動に対する数学的モデルの応答。
RT コンピュータ計算
RT パラメトリック分析
RT レスポンス関数
RT 計算法
RT 誤り
RT 数理モデル

慣性

USE 慣性モーメント

慣性モーメント

UF *慣性*
RT イラスト状態
RT バックベンディング
RT 運動エネルギー
RT 回転
RT 質量
RT 力学
RT ｖｍｉ模型

慣性核融合ドライバー

1995-07-21
NT1 衝撃点火核融合ドライバー
NT2 磁気勾配加速器
RT イオンビーム核融合炉
RT レーザー核融合炉
RT レーザー間接照射爆縮
RT レーザー直接照射爆縮
RT 慣性閉込め

慣性分離器

INIS: 1976-10-07; ETDE: 1976-03-22
キャリアガス流から除去されるべき粒子に遠心力を付与することにより作動する分離機。
UF *遠心分離機*
UF *灰分離装置*
UF *分離器（慣性）*
*BT1 分離設備
NT1 粉体分離器
RT 汚染制御装置
RT 集塵装置

慣性閉込め

INIS: 1999-09-15; ETDE: 1978-04-28
慣性力による動的プラズマ閉じ込め。
*BT1 プラズマ閉込め
RT イオンビームターゲット
RT イオンビーム核融合炉
RT オーロラ施設
RT レーザーターゲット
RT レーザー核融合炉
RT レーザー爆縮
RT 慣性核融合ドライバー
RT 間接照射駆動慣性閉じ込め核融合
RT 衝撃点火核融合
RT 直接照射駆動慣性閉じ込め核融合
RT 電子ビームターゲット
RT 電子ビーム核融合加速器
RT 電子ビーム核融合炉
RT 米国慣性閉じ込め装置施設
RT 粒子ビーム核融合加速器
RT ｉｃｆ（慣性閉込め核融合）装置

慣性閉込め核融合装置

INIS: 1984-08-24; ETDE: 1984-10-24
USE ｉｃｆ（慣性閉込め核融合）装置

慣性閉込め核融合装置ターゲット

INIS: 1999-07-26; ETDE: 2002-06-13
SEE イオンビームターゲット
SEE レーザーターゲット
SEE 電子ビームターゲット

慣性誘導

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-11
RT 航法計器
RT 電子誘導

換羽

INIS: 1981-07-06; ETDE: 1981-08-04
USE 脱皮

換気

UF *自然換気*
UF *通風ダクト*
NT1 置換換気
RT エアロゾル
RT フィルタ
RT ベンチレーション・システム
RT 換気バリア
RT 換気フード
RT 気体廃棄物
RT 気密性
RT 気流
RT 空気
RT 空気浄化
RT 空気浄化システム
RT 空調
RT 総合建築技術
RT 天井扇風機
RT 排気系
RT 排気筒

換気バリア

INIS: 1996-04-18; ETDE: 1978-05-03
鉱山労働者の作業領域で、空気と混合する有害ガスや煙を防止するために、鉱山で使用される物理的な障壁。
UF *阻止（換気バリア）*
SF *バリア*
BT1 工学的安全システム
RT 換気

換気フード

INIS: 1980-09-11; ETDE: 1978-10-23
*BT1 実験室設備
RT 換気
RT 気体廃棄物

汗

UF *蒸散（動物）*
*BT1 生物学的廃棄物
*BT1 体液
RT 排出
RT 皮膚

汗腺

USE 腺
USE 皮膚

潅流組織

INIS: 1975-10-29; ETDE: 1975-12-16
*BT1 動物組織
RT かん流器官（灌流器官）

潅漑

RT 栽培技術
RT 水利用
RT 耐乾燥性
RT 淡水
RT 地表水
RT 土
RT 土壌保全
RT 農業
RT 放射性核種移動

環化

INIS: 1985-06-10; ETDE: 1983-04-28
BT1 化学反応
NT1 ディールス・アルダー反応

環境
RT レクリエーション地域
RT 汚染
RT 温熱快感
RT 環境悪化
RT 環境意識
RT 環境移行
RT 環境影響
RT 環境効果
RT 環境政策
RT 環境被曝経路
RT 環境評価報告書
RT 環境保護
RT 原子炉立地
RT 事故
RT 自然保護区
RT 水圏
RT 水質汚濁防止法
RT 水利用
RT 制御雰囲気
RT 生息地
RT 生態系
RT 生物学的適合
RT 生物圏
RT 大気浄化法
RT 地域分析
RT 地球大気
RT 土地利用
RT 米国国家環境政策法
RT 放射性核種移動
RT 放射性降下物堆積物
RT 放射線防護（radiation protection）
RT 放射能汚染
RT 野生保護法
RT 予防衛生
RT 立地選定

環境悪化
2013-11-27
RT 汚染
RT 環境
RT 環境効果
RT 生息地分断化
RT 放射能汚染

環境意識
2004-08-26
環境、環境の質の維持、および環境悪化の原因に関連する国民の意識。
BT1 世論
RT 環境
RT 環境基準
RT 環境政策

環境移行
INIS: 1982-12-03; ETDE: 1976-11-01
環境中の化学物質、核種などの動き。商品や人の移動ではない。
SF *移行（環境）*
BT1 物質移動
NT1 遠距離輸送
NT1 放射性核種移動
NT1 流出
RT シンク
RT 越境放射能汚染
RT 環境
RT 空気・水相互作用
RT 空気・生物圏相互作用
RT 浸出液
RT 生態濃度
RT 沈降流
RT 放射線生態学的濃縮

環境影響
INIS: 1977-07-05; ETDE: 1977-01-31
提案されたプロジェクトの環境へのありうるもしくは予想される影響。
RT ライフサイクルアセスメント
RT リオ宣言
RT 核の冬
RT 環境
RT 環境効果
RT 環境政策
RT 環境評価報告書
RT 環境保護
RT 京都議定書
RT 重金属
RT 美学

環境温度
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-22
USE 外界温度

環境基準
INIS: 1991-08-07; ETDE: 1979-09-06
NT1 空気品質
NT1 水質
RT 環境意識

環境公園
INIS: 1992-03-30; ETDE: 1978-08-08
USE 自然保護区

環境効果
1991-08-09
環境に関する実際の効果。
RT カーボンフットプリント（二酸化炭素の占めるスペース）
RT 環境
RT 環境悪化
RT 環境影響
RT 環境政策
RT 環境評価報告書
RT 環境保護
RT 水質汚染
RT 生息地分断化
RT 土壌汚染
RT 熱汚染

環境工学
BT1 工学
RT 汚染制御装置
RT 改善措置
RT 空調
RT 美学

環境順化
INIS: 1990-12-05; ETDE: 1975-10-28
1990 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 生物学的適合

環境政策
INIS: 1999-07-07; ETDE: 1978-02-14
SF *方針*
BT1 政策
NT1 水政策
NT1 排出量取引
RT ライフサイクルアセスメント
RT リオ宣言
RT 環境
RT 環境意識
RT 環境影響
RT 環境効果
RT 京都議定書
RT 経済学
RT 計画
RT 持続可能な開発
RT 水質汚濁防止法
RT 大気浄化法
RT 排出税
RT 米国スーパーファンド法
RT 米国国家環境政策法

環境濃度
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-06-14
USE 生態濃度

環境被曝経路
INIS: 1975-09-25; ETDE: 1975-10-01
RT 環境
RT 食物連鎖
RT 生態系
RT 生物学的模型
RT 生物学的利用能
RT 生物侵入
RT 放射性核種移動
RT 放射性廃棄物処分

環境評価報告書
環境影響報告書に関する文献に限定。それ自身が環境影響報告書であるものを除く。
BT1 ドキュメントタイプ
RT 環境
RT 環境影響
RT 環境効果
RT 米国国家環境政策法

環境物質
INIS: 1980-12-02; ETDE: 1978-01-23
環境からの不特定のサンプルに限定。
UF *物質（環境）*
BT1 材料
RT 岩石
RT 空気
RT 鉱石
RT 鉱物
RT 砕岩
RT 水
RT 生物学的物質
RT 堆積物
RT 大気降下物
RT 土

環境保護
2004-08-26
環境に対する人間活動の悪影響を最小限にするための行動。
UF *自然保護*
RT パリ協定
RT リオ宣言
RT 環境
RT 環境影響
RT 環境効果
RT 気候変動
RT 京都議定書
RT 資源保護
RT 持続可能な開発

環境保護庁
1978-07-04
USE 米国ｅｐａ（環境保護庁）

環境暴露
INIS: 1992-02-20; ETDE: 1984-09-21
RT 急性暴露
RT 水質汚染
RT 大気汚染
RT 電離放射線
RT 土壌汚染
RT 突然変異原
RT 発癌物質
RT 慢性被爆
RT 有害物質

環境露出箱
INIS: 1978-09-28; ETDE: 1977-10-20
USE 照射箱

環形動物門
UF *ミミズ*
UF *虫（回虫）*
*BT1 無脊椎動物

環状アデノシン一リン酸
USE ａｍｐ（アデノシン一リン酸）

環状アミド
USE ラクタム

環状エステル
USE ラクトン

環状型磁気配位
1996-01-24
UF *磁気トラップ（閉）*
BT1 磁場構成
NT1 トロイダル配位
NT1 多極構成
NT2 オクタポール構成
NT2 四極構成
NT2 六極子構成
NT1 平均極小磁界配位
RT 密閉系プラズマ装置

環状染色体
BT1 染色体

環状燃料要素
*BT1 燃料要素
RT 燃料洗浄機

環電流
*BT1 電流
RT エレクトロジェット

監査
INIS: 1985-12-10; ETDE: 1979-11-23
確立した手順、指示、仕様、コード、標準などの適切性やそれへの厳守と、実施の効果を決定するために行われる文書による活動。
NT1 エネルギー効率査定
NT1 コンプライアンス監査
RT 会計
RT 管理
RT 検証
RT 査察
RT 債権回収
RT 認可
RT 評価
RT 品質保証
RT 米国エネルギー省監査総監部

監査総監部（米国エネルギー省）
INIS: 1994-09-29; ETDE: 1980-06-06
USE 米国エネルギー省監査総監部

監視
2000-03-29
1996 年5 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SEE セキュリティ
SEE モニタリング
SEE 医療監視
SEE 査察

監視プログラム
INIS: 1988-11-16; ETDE: 1983-08-25
USE 計算機実行プログラム

監視付回収可能貯蔵
INIS: 1994-07-01; ETDE: 1984-02-10
使用済み燃料と高レベル放射性廃棄物の長期的な隔離。放射性物質の封じ込めを確実にするために継続的なモニタリング、容易な回収、定期的なメンテナンスが可能な施設。
*BT1 使用済燃料貯蔵
*BT1 放射性廃棄物貯蔵
RT 高レベル放射性廃棄物
RT 使用済燃料

監視（医療）
ETDE: 2002-06-13
USE 医療監視

監視（原子炉）
2000-03-28
USE 原子炉監視システム

監視（放射能）
USE 放射線モニタリング

管
筒状オブジェクト。DRIFT TUBES、ELECTRON TUBES、IMAGE STORAGE TUBES をも見よ。
NT1 パイプ
NT2 ドリルパイプ
NT2 マリンライザ
NT2 水圧管
NT1 バッフル管
NT1 ホース
NT1 圧力管
NT1 注入管
RT カバー
RT シリンダ
RT ダクト
RT トンネル
RT ボアスコープ
RT 型
RT 原子炉冷却系
RT 腐食デンティング

管継手
BT1 継手
RT 伸縮継手
RT 錘線測量

管取付け部品
RT オリフィス
RT ノズル
RT パイプ
RT パイプライン
RT 圧力容器
RT 拘束
RT 伸縮継手
RT 水道蛇口
RT 錘線測量
RT 封印
RT 弁

管腫
USE 血管腫

管状ピンチ装置（線形）
USE 線形ハードコアピンチ装置

管理
1982 年9 月から1997 年3 月まで、OPERATIONS RESEARCH はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。1981 年6 月から1995 年1 月まで、SENIOR EXECUTIVE SERVICE はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF *行政*
SF *オペレーションズ・リサーチ*
SF *上級幹部制度*
NT1 アクシデントマネジメント
NT1 エネルギー管理
NT1 データベース管理
NT1 核物質管理
NT2 燃料管理
NT1 記録管理
NT1 計画管理
NT2 契約管理
NT1 資源管理
NT1 資産管理
NT1 人事管理
NT1 知識管理
NT2 知識保存
NT1 廃棄物管理
NT2 廃棄物検索
NT2 廃棄物処分
NT3 衛生埋立地
NT3 海洋処分
NT3 地上放出
NT3 地層処分
NT3 地中処分
NT3 非放射性廃棄物処分
NT3 放射性廃棄物処分
NT3 野積み処分
NT2 廃棄物処理
NT3 オキシデンタルフラッシュ熱分解プロセス
NT3 プロックス熱分解プロセス
NT3 ランドガード熱分解システム
NT3 活性汚泥法
NT3 合成ガスプロセス
NT3 資源回収
NT3 湿式酸化過程
NT3 水蒸気ストリッピング
NT3 石灰・ソーダ焼結プロセス
NT3 堆肥化
NT3 放射性廃棄物処理
NT4 ハーベストプロセス
NT3 溶融塩廃棄物ガス化プロセス
NT3 溶融熱分解処理
NT3 流動層式廃棄物ガス化
NT3 ｕｎｉｓｕｌｆプロセス
NT2 廃棄物貯蔵
NT3 放射性廃棄物貯蔵
NT4 監視付回収可能貯蔵
NT2 廃棄物輸送
NT2 非放射性廃棄物管理
NT3 非放射性廃棄物処分
NT2 放射性廃棄物管理
NT3 放射性廃棄物処分

NT3 放射性廃棄物処理
NT4 ハーベストプロセス
NT3 放射性廃棄物貯蔵
NT4 監視付回収可能貯蔵
NT1 品質マネジメント
NT2 品質保証
NT1 負荷管理
RT スケジュール
RT デルファイ法
RT 会計
RT 監査
RT 個人
RT 広報活動
RT 時間遅延
RT 組織模型
RT 地域協力
RT 配分
RT 放牧地
RT 予測
RT 労使関係

管理区域

INIS: 1976-12-08; ETDE: 1978-03-08
特別なモニタリングのために放射線防護規則によって指定された区域。
RT 原子力施設
RT 放射線モニタリング
RT 放射線防護（radiation protection）

管理施設

INIS: 1999-08-04; ETDE: 1981-01-09
UF *ピュージェット・サウンド海軍造船所*
UF *施設（保守）*
RT エネルギー施設
RT 原子力施設
RT 貯蔵施設
RT 保守管理
RT 臨港施設

管理（検査）
USE 査察

管理（廃棄物）
USE 廃棄物管理

管（誘導）
USE パイプ

管（涙）
INIS: 1977-07-05; ETDE: 2002-06-13
USE 涙管

緩衝剤

RT ガス
RT 酸中和容量
RT 溶液
RT ｐｈ価

緩衝装置

RT エネルギー損失
RT 減衰
RT 拘束
RT 衝撃
RT 衝撃波
RT 耐震効果
RT 免震設計

緩和

NT1 スピン・スピン緩和
NT1 スピン格子緩和
NT1 ミューオン・スピン緩和
NT1 応力緩和
RT 緩和時間
RT 緩和損失
RT 脱励起

緩和時間

INIS: 1981-08-18; ETDE: 1980-03-29
RT 緩和
RT 時間依存性

緩和措置

INIS: 1985-09-09; ETDE: 1983-07-20
痛みを伴う、有害、重篤な、悲惨なものの軽減や減少。
RT 汚染防止
RT 改修
RT 最適化
RT 制御

緩和損失

*BT1 エネルギー損失
RT 緩和
RT 双極子
RT 誘電性

緩和（応力）
USE 応力緩和

缶詰製造（食品）
INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13
USE 食品加工

肝がん

*BT1 癌腫
RT 肝臓

肝炎

*BT1 消化器系疾患
NT1 感染性肝炎
RT 黄疸
RT 肝臓

肝炎（感染性）
USE 感染性肝炎

肝硬変

*BT1 消化器系疾患
RT 肝臓

肝細胞
INIS: 1983-06-30; ETDE: 1982-07-08
USE 肝臓細胞

肝切除

*BT1 外科
RT 肝臓
RT 消化器系疾患

肝臓

BT1 消化器系
*BT1 腺
RT グリコーゲン
RT 黄疸
RT 肝がん
RT 肝炎
RT 肝硬変
RT 肝切除
RT 肝臓細胞
RT 細網内皮系
RT 新陳代謝
RT 代謝病
RT 胆汁管
RT 腹部
RT 腹膜
RT 放射線塞栓形成法
RT 門脈系

肝臓再生
USE 生物学的再生

肝臓細胞

INIS: 1983-06-30; ETDE: 1982-06-07
UF *肝細胞*
*BT1 体細胞
RT 肝臓

肝蛭症

*BT1 寄生虫症
RT 肝蛭属

肝蛭属

*BT1 吸虫綱
RT 肝蛭症

観光

INIS: 1999-05-03; ETDE: 1980-06-06
RT ホテル
RT レクリエーション地域
RT 産業
RT 輸送

観賞植物

BT1 植物
RT 美学

貫通

INIS: 1999-01-22; ETDE: 1981-05-18
RT 井戸
RT 抗井封印
RT 天然ガス井

貫入岩
INIS: 1985-10-23; ETDE: 1985-11-13
既に存在していた岩への流体物質の定着から形成された岩。
USE 深成岩

貫入堆積岩
INIS: 1985-10-23; ETDE: 2002-06-13
USE 深成岩

貫入（岩石）
INIS: 1985-07-23; ETDE: 2002-06-13
既に存在していた岩への流体物質の定着過程。下記のディスクリプタと POSITIONING、PETROGENESIS のような適切なディスクリプタと組み合わせて用いる。
USE 深成岩

貫入（水）
INIS: 1985-07-23; ETDE: 2002-06-13
USE 水浸入

貫流冷却系

1993-03-23
*BT1 冷却系統
RT 冷却

還元

化学反応に限定。サイズ、容積の変化については、COMPRESSION、SHRINKAGE、CONTRACTION を見よ。
UF *脱酸*
UF *不均化*
BT1 化学反応
NT1 テルミットプロセス
NT1 ボンベ還元
NT1 選択接触還元

RT クロール法
RT ジョーンズ還元器
RT メタン化
RT 乾式冶金
RT 還元剤
RT 酸化
RT 酸化還元酵素
RT 酸化還元電位
RT 酸化還元反応（redox reactions）

還元ニコチンアミド・アデニン・ジヌクレオチド
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-06-22
USE ｎａｄｈ２（二リンジハイドロピリジンヌクレオチド）

還元酵素
USE 酸化還元酵素

還元剤
INIS: 1980-11-07; ETDE: 1976-09-14
RT 還元
RT 試薬

還元抽出
1999-07-14
*BT1 抽出
RT 溶融塩炉

還付
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-23
USE 原価回収

間隙圧
INIS: 1992-07-21; ETDE: 1983-04-28
間質液の存在によって引き起こされる、飽和土壌中の全垂直応力の一部。
RT 圧縮率変化
RT 応力
RT 間隙水
RT 堆積物
RT 流体静力学

間隙水
INIS: 1994-08-26; ETDE: 1976-08-04
岩と堆積物の粒子の間の孔隙に含まれている地下水。
UF *遺留水*
UF *地層水*
*BT1 地下水
RT 間隙圧
RT 砂岩
RT 貯留岩
RT 貯留流体
RT 天然ガス井
RT 油井

間欠泉
1992-06-04
USE カイザース地熱発電所

間細胞刺激ホルモン
USE 黄体形成ホルモン

間接照射駆動慣性閉じ込め核融合
1999-09-15
ターゲットカプセルに吸収される前に、ドライバー・エネルギーがX線に変換されるような慣性閉じ込め核融合。
RT レーザー間接照射爆縮
RT 慣性閉込め

間歇泉
2000-03-31
断続的に高温の水と蒸気のジェットを噴出する温泉。
UF *オールド・フェイスフル・ガイザー（間欠泉）*
SF *温泉水*
SF *地熱泉*
*BT1 高温泉
RT 地下水
RT 熱水系

関数
1996-04-16
1986年11月から1997年2月まで、FORCING FUNCTIONSはＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF *周期関数*
SF *強制関数*
NT1 エアリー関数
NT1 ガウス関数
NT1 ガンマ関数
NT1 グリーン関数
NT1 スプライン関数
NT1 スペクトル関数
NT2 スペクトル密度
NT1 デルタ関数
NT1 ハミルトン関数
NT1 プラチェック関数
NT1 フロケ機能
NT1 ベッセル関数
NT1 ヤコビ関数
NT1 ヨスト関数
NT1 ラグランジュの関数
NT1 リーマン関数
NT1 レスポンス関数
NT1 ワイエルシュトラスの解析関数
NT1 解析関数
NT1 確率密度関数
NT1 球面調和関数
NT1 強度関数
NT1 固有関数
NT1 構造関数
NT1 残留関数
NT1 仕事関数
NT1 重み関数
NT1 相関関数
NT1 多項式
NT2 エルミート多項式
NT2 ラゲール多項式
NT2 ルジャンドル多項式
NT1 中性子インポータンス関数
NT1 中性子による損傷関数
NT1 超幾何関数
NT1 頂点関数
NT1 伝達関数
NT1 波動関数
NT1 汎関数
NT1 分配関数
NT1 分布関数
NT1 励起関数
RT アルゴリズム
RT リーマンシート
RT 帰納法的関係
RT 級数展開
RT 厳密解
RT 数学
RT 特異点
RT 方程式

関数解析学
INIS: 1976-09-06; ETDE: 1976-11-01
BT1 数学
RT 周期性
RT 数学的空間
RT 数理開法

関数発生器
UF *正弦波発生器*
UF *方形波発生器*
*BT1 電子装置
NT1 パルス発生器
NT2 高電圧パルスジェネレータ
NT3 マルクスジェネレータ

関西電力大島大飯－１号炉
USE 大飯１号機

関西電力大島大飯－２号炉
USE 大飯２号機

関西－１号炉
USE 美浜１号機

関西－２号炉
USE 美浜２号機

関西－３号炉
USE 高浜１号機

関西－４号炉
USE 高浜２号機

関税
INIS: 1992-02-23; ETDE: 1978-06-14
輸入品または輸出品に対して政府が課す税金。
UF *輸入税*
RT 税
RT 貿易
RT 輸出
RT 輸入

関節
UF *滑液*
UF *関節（解剖学）*
*BT1 骨格
RT リウマチ性疾患（rheumatic diseases）
RT 骨格疾患
RT 軟骨

関節炎
USE リウマチ性疾患（rheumatic diseases）

関節（解剖学）
USE 関節

陥没
INIS: 1992-09-01; ETDE: 1979-06-06
RT 坑内採掘
RT 地層圧制御
RT 地層変位

韓国トリガマークii型炉
2000-04-12
USE トリガー２型ソウル炉

韓国トリガマークiii型炉
2000-04-12
USE トリガー３型ソウル炉

韓国の機関
INIS: 1981-12-23; ETDE: 1982-02-09
BT1 国家機関

NT1 ｋａｅｒｉ（韓国原子力研究所）

韓国原子力研究所
INIS: 1993-11-09; ETDE: 2000-10-13
USE ｋａｅｒｉ（韓国原子力研究所）

韓国高度エネルギー研究所
INIS: 1993-11-09; ETDE: 1982-02-09
USE ｋａｅｒｉ（韓国原子力研究所）

韓国（南）
USE 大韓民国

含浸
物質の別のものへの注入または浸透。
RT 吸着

含水量
SEE 湿気
SEE 湿度

含油樹脂
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-31
主にエッセンシャルオイルと樹脂を含有する植物製品。松の木などの植物から得られる。
RT バイオマス
RT 芳香族

含有量（鉱物）
ETDE: 2002-06-06
USE 鉱石構成

岸
湖と陸地、海と陸地の境界の双方。
UF *沿岸*
UF *海岸*
BT1 沿岸領域
RT 沿岸水域
RT 河川三角州
RT 海
RT 海上サイト
RT 海上原子力発電所
RT 湖

癌腫
UF *気管支原性癌*
UF *子宮頚癌*
UF *腺癌*
UF *肺癌*
*BT1 腫瘍
NT1 肝がん
NT1 血管腫
NT1 腺腫
NT1 皮膚悪性腫瘍
NT2 黒色腫
RT 皮膚組織

癌（cancer）
USE 腫瘍

癌（tumors）
USE 腫瘍

眼
UF *強膜*
UF *房水*
*BT1 感覚器官
*BT1 顔
NT1 角膜
NT1 結膜
NT1 水晶体
NT1 葡萄膜
NT1 網膜
NT1 涙管
RT 眼科学
RT 視覚

眼科学
BT1 医学
RT 感覚器官疾患
RT 眼

岩ハネ
INIS: 1992-01-21; ETDE: 1977-05-09
弾性限界を超えて歪んだ岩のエネルギーの爆発的な放出。
UF *ガス炸裂*
RT 岩盤力学
RT 採鉱
RT 災害
RT 震動事象
RT 前兆

岩塩
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-11-10
USE 塩分付着

岩塩
INIS: 2000-04-20; ETDE: 1985-09-23
*BT1 ハロゲン化鉱物
RT 塩化ナトリウム
RT 塩分付着
RT 蒸発岩

岩塩空洞
INIS: 1983-02-03; ETDE: 1979-04-11
BT1 空洞
RT ゴールレーベン塩ドーム
RT モールスレーベン岩塩採掘坑
RT 塩分付着
RT 洞穴
RT 放射性廃棄物処分

岩石
NT1 火成岩
NT2 カルダサイト
NT2 火山岩
NT3 ランプロファイア
NT4 キンバーライト
NT3 安山岩
NT3 霞石玄武岩
NT3 凝灰岩
NT3 玄武岩
NT4 輝緑岩
NT3 真珠岩
NT3 粗面岩
NT3 流紋岩
NT2 深成岩
NT3 カンラン岩
NT4 キンバーライト
NT3 ペグマタイト
NT3 花崗岩
NT4 アプライト
NT4 花崗閃緑岩
NT4 石英モンゾニ岩
NT3 閃長岩
NT3 閃緑岩
NT3 斑レイ岩
NT4 斜長岩
NT2 溶岩
NT1 合成岩石
NT1 堆積岩
NT2 けつ岩
NT3 オイルシェール
NT4 黒色頁岩
NT3 粘土岩
NT2 シルト岩
NT2 リン鉱
NT3 燐灰岩
NT2 れき岩（礫岩）
NT3 カルクレート
NT2 温泉華
NT2 角岩
NT2 砂岩
NT3 硬砂岩
NT2 蒸発岩
NT2 炭酸塩岩
NT3 石灰石
NT4 トラバーチン
NT1 変成岩
NT2 グラニュライト
NT2 角閃岩
NT2 珪岩
NT2 蛇紋岩
NT2 大理石
NT2 片岩
NT2 片麻岩
RT コンクリーション
RT リーフ
RT 環境物質
RT 岩石・流体相互作用
RT 岩石学
RT 岩石生成
RT 岩盤空洞
RT 岩盤力学
RT 基盤岩
RT 月物質
RT 原岩
RT 構造地質学
RT 鉱物
RT 石質隕石
RT 造山運動
RT 帯水層
RT 地球気圧測定法
RT 地層
RT 貯留岩
RT 難透水層
RT 肉眼岩石学
RT 廃棄物・岩石相互作用
RT 被覆岩
RT 非固結岩
RT 帽子岩

岩石・流体相互作用
INIS: 1986-04-04; ETDE: 1975-11-11
RT 化学反応
RT 岩石
RT 地下水
RT 熱水変質
RT 廃棄物・岩石相互作用

岩石学
2000-01-21
地質学の一部で、岩、特に火成岩や変成岩の起源、形成、構造、歴史に関するもの。
BT1 地質学
NT1 岩石生成
NT1 肉眼岩石学
RT マセラル
RT リソタイプ
RT 岩石
RT 記載岩石学.
RT 石炭化

岩石貫入
INIS: 1985-07-23; ETDE: 2002-05-11
既存の岩に流体材料が定置する過程。下記のディスクリプタと POSITIONING、PETROGENESIS など適切なディスクリプタと組み合わせて用いる。
USE 深成岩

岩石生成
岩石学の一分野で、岩、特に火成岩の起源と形成に関するもの。1981 年 8 月から 1997 年 3 月まで、PARAGENESIS はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SF 鉱物共生関係
*BT1 岩石学
*RT 岩石
*RT 起源
*RT 構造地質学
*RT 造山運動
*RT 続成作用

岩盤
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-09-12
*RT 顕熱蓄熱方式
*RT 低温貯蔵
*RT 熱貯蔵

岩盤空洞
INIS: 1998-10-01; ETDE: 1979-04-11
BT1 空洞
*RT 岩石
*RT 洞穴

岩盤力学
環境的影響力に対する岩盤の応答を定量化するための力学と地質学の原理の応用。
BT1 力学
*RT ダイラタンシー
*RT 岩ハネ
*RT 岩石
*RT 機械的性質
*RT 採鉱
*RT 地質学
*RT 地層圧制御
*RT 地層変位
*RT 土質力学
*RT 被覆岩
*RT 落盤

岩粉散布
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-10-20
爆発の危険を減らすために、炭塵を希釈する粉末状の石灰岩やその他のほとんどの不活性ゴミを地下領域に散布。
*RT 炭鉱
*RT 粉じん

岩脈
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-12-08
母岩の亀裂を埋める岩の垂直平板状体。下記のディスクリプタ、もしくは（より適切な場合に GEOLOGIC FORMATIONS）を用いよ。1997 年 2 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 地質構造

岩漿水
2000-04-12
溶融火成岩やマグマから派生した、あるいはそこに存在する蒸気や熱水。
*BT1 地下水

顔
*BT1 頭
NT1 眼
NT2 角膜
NT2 結膜
NT2 水晶体
NT2 葡萄膜
NT2 網膜
NT2 涙管
NT1 鼻
*RT 呼吸マスク
*RT 口腔
*RT 洞

危険係数
BT1 反応度係数

危篤臓器
*BT1 器官
*RT 内部照射
*RT 年摂取限界
*RT 非一様照射
*RT 保持
*RT 放射性核種動態
*RT 放射線量

器械
1982-12-06
USE 装置（equipment）

器官
1996-04-30
BT1 体
NT1 かん流器官（灌流器官）
NT1 ひ臓（脾臓）
NT1 胃
NT1 咽頭
NT1 横隔膜
NT1 感覚器官
NT2 眼
NT3 角膜
NT3 結膜
NT3 水晶体
NT3 葡萄膜
NT3 網膜
NT3 涙管
NT2 前庭器
NT2 聴力器官
NT2 味蕾
NT1 危篤臓器
NT1 胸腺
NT1 血管
NT2 静脈
NT3 門脈系
NT2 動脈
NT3 冠動脈
NT3 頚動脈
NT3 大動脈
NT3 脳動脈
NT2 毛細血管
NT1 骨格
NT2 けい骨（脛骨）
NT2 外骨格
NT2 関節
NT2 脊椎
NT2 大腿骨
NT2 頭蓋骨
NT3 顎
NT1 骨髄
NT1 雌性器
NT2 子宮
NT2 卵巣
NT1 食道
NT1 心臓
NT2 心外膜
NT2 心筋（解剖学）
NT1 腎臓
NT2 糸球体
NT2 尿細管
NT1 舌
NT1 腺
NT2 肝臓
NT2 松果体
NT2 前立腺
NT2 唾腺
NT2 内分泌腺
NT3 すい臓（膵臓）
NT3 下垂体
NT3 甲状腺
NT3 副甲状腺
NT3 副腎
NT2 乳腺
NT1 腸
NT2 小腸
NT2 大腸
NT3 直腸
NT1 尿路
NT2 ぼうこう（膀胱）
NT2 尿管
NT1 脳
NT2 きゅう球（嗅球）
NT2 海馬
NT2 視床
NT2 視床下部
NT2 小脳
NT2 大脳
NT3 大脳皮質
NT1 肺
NT1 皮膚
NT2 爪
NT2 髪
NT2 髪嚢
NT2 表皮
NT1 雄性器
NT2 精巣
NT2 前立腺
*RT ホモジネート
*RT リンパ系
*RT 形態形成
*RT 血流
*RT 呼吸器系
*RT 循環器系
*RT 消化器系
*RT 神経系
*RT 人工臓器
*RT 生体内
*RT 生物学
*RT 生物学的再生
*RT 動物組織
*RT 保持

器官培養
USE 組織培養

器具
1993-01-22
BT1 装置（equipment）
NT1 オーブン
NT2 電子レンジ
NT1 ガス器具
NT1 ストーブ
NT1 まき燃焼器具

NT2 薪炉
NT1 温水器
NT2 太陽熱温水器
NT3 パッシブ太陽熱温水器
NT4 熱ダイオード太陽電池パネル
NT1 室内暖房具
NT2 対流放熱器
NT1 水冷装置
NT1 石炭燃焼器具
NT1 電気器具
NT2 衣服乾燥機
NT2 衣服洗濯機
NT2 食器洗浄機
NT2 電子レンジ
NT1 冷凍庫
RT エアコン

器具（測定）
USE 測定器

基

1996-07-08
化学化合物でカバーされる概念には使用しない。
UF *遊離基*
NT1 アシル基
NT2 アセチル基
NT2 ホルミル基
NT1 アリール基
NT2 トリル基
NT2 ナフチル基
NT2 フェニル基
NT2 フェネチル基
NT2 ベンジル基
NT2 メシチル基
NT1 アルキル基
NT2 アリル基
NT2 イソブチル基
NT2 イソプロピル基
NT2 エチル基
NT2 オクチル基
NT2 ドデシル基
NT2 ビニル基
NT2 ブチル基
NT2 プロパルギル基
NT2 プロピル基
NT2 ヘキシル基
NT2 ヘプチル基
NT2 ペンチル基
NT2 メチル基
NT1 アルコキシル基
NT2 エトキシ基
NT2 ブトキシ基
NT2 メトキシ基
NT1 カルビーン
NT1 カルベン
NT1 カルボニル基
NT1 スルフヒドリル基
NT1 チイル基
NT1 ニトロキシル基
NT1 ピクル基
NT1 ヒドロキシル基
NT1 ヒドロニウム基
NT1 ヒドロペルオキシ基
NT1 ビニリデン基
NT1 ピリジル基
NT1 フェニレン基
NT1 フェノキシ基
NT1 ペルオキソ基
NT1 ベンゾイル基
NT1 メチレン基
NT1 超酸化物基
NT1 ｄｐｐｈ（ジフェニルピクリルヒドラジル）
RT スカベンジング
RT 反応中間体

基質

RT 酵素
RT 触媒担体
RT 層
RT 薄膜

基準

1991-08-14
UF *自動車効率基準*
NT1 エネルギー効率基準
NT1 安全基準
NT2 最大吸入量
NT2 最大許容レベル
NT2 最大許容活動
NT2 最大許容身体負荷量
NT2 最大許容摂取
NT2 最大許容線量
NT2 最大許容濃度
NT2 最大許容被爆量
NT2 最大許容放射能汚染
NT2 線量限度
NT2 年摂取限界
NT1 校正標準
RT コンプライアンス
RT ベンチマーク
RT 規格ドキュメント
RT 国際電気標準会議
RT 仕様
RT 証明
RT 標準化
RT 標準産業分類

基準振動解析

UF *解析（基準振動）*
RT フーリエ解析
RT プラズマ波

基準物質（ビオマーク）
INIS: 1984-10-23; ETDE: 1984-11-08
USE 生物学的マーカー

基準物質（標準）
INIS: 1984-10-23; ETDE: 1984-11-08
USE 校正標準

基準（安全）
ETDE: 2002-06-13
USE 安全基準

基線エコロジー

INIS: 1982-12-03; ETDE: 1977-04-12
何らかの開発が行われる前に、地域内で現場または地理的地域に存在する状況の生態学的状況または研究。開発の影響を評価するための基礎を提供するもの。
BT1 生態学
RT 種多様性
RT 地理情報システム
RT 立地特性調査

基礎

1975-12-17
UF *くい打ち*
UF *建築基礎*
*BT1 支持具
RT 建設
RT 建物
RT 地下室
RT 地盤・構造物相互作用

基礎代謝

BT1 新陳代謝

基底状態

BT1 エネルギー準位

基盤岩

INIS: 2000-01-21; ETDE: 1981-03-16
堆積岩系列の基礎となる変形岩もしくは火成岩。
*BT1 地層
RT 火成岩
RT 岩石
RT 変成岩

基本相互作用

1999-03-23
BT1 相互作用
NT1 強い相互作用
NT2 荷電交換相互作用
NT2 周辺衝突
NT1 弱い相互作用
NT2 フェルミ相互作用
NT2 レプトン崩壊
NT1 重力相互作用
NT1 電磁相互作用
NT2 ウムクラップ過程
NT2 クーロン散乱
NT2 コンプトン効果
NT2 光子・ハドロン相互作用
NT3 光子・バリオン相互作用
NT4 光子・ハイペロン相互作用
NT4 光子・核子相互作用
NT5 光子・中性子相互作用
NT5 光子・陽子相互作用
NT3 光子・中間子相互作用
NT2 光子・光子相互作用
NT2 光生成
NT3 プリマコフ効果
NT2 電気生成
RT ポテンシャル
RT 荷電カレント相互作用
RT 高エネルギー限界
RT 中性カレント相互作用
RT 低エネルギー限界
RT 統一場理論
RT 不変性原理
RT 保存則

基本長さ

1976-08-17
BT1 距離
*BT1 長さ

奇奇核

1997-06-05
奇数個の陽子、奇数個の中性子。
BT1 原子核
NT1 アインスタイニウム 240
NT1 アインスタイニウム 242
NT1 アインスタイニウム 244
NT1 アインスタイニウム 246
NT1 アインスタイニウム 248
NT1 アインスタイニウム 250
NT1 アインスタイニウム 252
NT1 アインスタイニウム 254
NT1 アインスタイニウム 256
NT1 アインスタイニウム 258

NT1 アクチニウム 206
NT1 アクチニウム 208
NT1 アクチニウム 210
NT1 アクチニウム 212
NT1 アクチニウム 214
NT1 アクチニウム 216
NT1 アクチニウム 218
NT1 アクチニウム 220
NT1 アクチニウム 222
NT1 アクチニウム 224
NT1 アクチニウム 226
NT1 アクチニウム 228
NT1 アクチニウム 230
NT1 アクチニウム 232
NT1 アクチニウム 234
NT1 アクチニウム 236
NT1 アスタチン 192
NT1 アスタチン 194
NT1 アスタチン 196
NT1 アスタチン 198
NT1 アスタチン 200
NT1 アスタチン 202
NT1 アスタチン 204
NT1 アスタチン 206
NT1 アスタチン 208
NT1 アスタチン 210
NT1 アスタチン 212
NT1 アスタチン 214
NT1 アスタチン 216
NT1 アスタチン 218
NT1 アスタチン 220
NT1 アスタチン 222
NT1 アメリシウム 232
NT1 アメリシウム 234
NT1 アメリシウム 236
NT1 アメリシウム 238
NT1 アメリシウム 240
NT1 アメリシウム 242
NT1 アメリシウム 244
NT1 アメリシウム 246
NT1 アメリシウム 248
NT1 アルミニウム 22
NT1 アルミニウム 24
NT1 アルミニウム 26
NT1 アルミニウム 28
NT1 アルミニウム 30
NT1 アルミニウム 32
NT1 アルミニウム 34
NT1 アルミニウム 36
NT1 アルミニウム 38
NT1 アルミニウム 40
NT1 アルミニウム 42
NT1 アンチモン 104
NT1 アンチモン 106
NT1 アンチモン 108
NT1 アンチモン 110
NT1 アンチモン 112
NT1 アンチモン 114
NT1 アンチモン 116
NT1 アンチモン 118
NT1 アンチモン 120
NT1 アンチモン 122
NT1 アンチモン 124
NT1 アンチモン 126
NT1 アンチモン 128
NT1 アンチモン 130
NT1 アンチモン 132
NT1 アンチモン 134
NT1 アンチモン 136
NT1 アンチモン 138
NT1 イットリウム 100
NT1 イットリウム 102
NT1 イットリウム 104
NT1 イットリウム 106
NT1 イットリウム 108
NT1 イットリウム 76
NT1 イットリウム 78
NT1 イットリウム 80
NT1 イットリウム 82
NT1 イットリウム 84
NT1 イットリウム 86
NT1 イットリウム 88
NT1 イットリウム 90
NT1 イットリウム 92
NT1 イットリウム 94
NT1 イットリウム 96
NT1 イットリウム 98
NT1 イリジウム 164
NT1 イリジウム 166
NT1 イリジウム 168
NT1 イリジウム 170
NT1 イリジウム 172
NT1 イリジウム 174
NT1 イリジウム 176
NT1 イリジウム 178
NT1 イリジウム 180
NT1 イリジウム 182
NT1 イリジウム 184
NT1 イリジウム 186
NT1 イリジウム 188
NT1 イリジウム 190
NT1 イリジウム 192
NT1 イリジウム 194
NT1 イリジウム 196
NT1 イリジウム 198
NT1 イリジウム 202
NT1 インジウム 100
NT1 インジウム 102
NT1 インジウム 104
NT1 インジウム 106
NT1 インジウム 108
NT1 インジウム 110
NT1 インジウム 112
NT1 インジウム 114
NT1 インジウム 116
NT1 インジウム 118
NT1 インジウム 120
NT1 インジウム 122
NT1 インジウム 124
NT1 インジウム 126
NT1 インジウム 128
NT1 インジウム 130
NT1 インジウム 132
NT1 インジウム 134
NT1 インジウム 98
NT1 カリウム 32
NT1 カリウム 34
NT1 カリウム 36
NT1 カリウム 38
NT1 カリウム 40
NT1 カリウム 42
NT1 カリウム 44
NT1 カリウム 46
NT1 カリウム 48
NT1 カリウム 50
NT1 カリウム 52
NT1 カリウム 54
NT1 カリウム 56
NT1 ガリウム 56
NT1 ガリウム 58
NT1 ガリウム 60
NT1 ガリウム 62
NT1 ガリウム 64
NT1 ガリウム 66
NT1 ガリウム 68
NT1 ガリウム 70
NT1 ガリウム 72
NT1 ガリウム 74
NT1 ガリウム 76
NT1 ガリウム 78
NT1 ガリウム 80
NT1 ガリウム 82
NT1 ガリウム 84
NT1 ガリウム 86
NT1 コバルト 50
NT1 コバルト 52
NT1 コバルト 54
NT1 コバルト 56
NT1 コバルト 58
NT1 コバルト 60
NT1 コバルト 62
NT1 コバルト 64
NT1 コバルト 66
NT1 コバルト 68
NT1 コバルト 70
NT1 コバルト 72
NT1 コバルト 74
NT1 スカンジウム 36
NT1 スカンジウム 38
NT1 スカンジウム 40
NT1 スカンジウム 42
NT1 スカンジウム 44
NT1 スカンジウム 46
NT1 スカンジウム 48
NT1 スカンジウム 50
NT1 スカンジウム 52
NT1 スカンジウム 54
NT1 スカンジウム 56
NT1 スカンジウム 58
NT1 スカンジウム 60
NT1 セシウム 112
NT1 セシウム 114
NT1 セシウム 116
NT1 セシウム 118
NT1 セシウム 120
NT1 セシウム 122
NT1 セシウム 124
NT1 セシウム 126
NT1 セシウム 128
NT1 セシウム 130
NT1 セシウム 132
NT1 セシウム 134
NT1 セシウム 136
NT1 セシウム 138
NT1 セシウム 140
NT1 セシウム 142
NT1 セシウム 144
NT1 セシウム 146
NT1 セシウム 148
NT1 セシウム 150
NT1 タリウム 176
NT1 タリウム 178
NT1 タリウム 180
NT1 タリウム 182
NT1 タリウム 184
NT1 タリウム 186
NT1 タリウム 188
NT1 タリウム 190
NT1 タリウム 192
NT1 タリウム 194

NT1 タリウム 196
NT1 タリウム 198
NT1 タリウム 200
NT1 タリウム 202
NT1 タリウム 204
NT1 タリウム 206
NT1 タリウム 208
NT1 タリウム 210
NT1 タリウム 212
NT1 タンタル 156
NT1 タンタル 158
NT1 タンタル 160
NT1 タンタル 162
NT1 タンタル 164
NT1 タンタル 166
NT1 タンタル 168
NT1 タンタル 170
NT1 タンタル 172
NT1 タンタル 174
NT1 タンタル 176
NT1 タンタル 178
NT1 タンタル 180
NT1 タンタル 182
NT1 タンタル 184
NT1 タンタル 186
NT1 タンタル 188
NT1 タンタル 190
NT1 ツリウム 144
NT1 ツリウム 146
NT1 ツリウム 148
NT1 ツリウム 150
NT1 ツリウム 152
NT1 ツリウム 154
NT1 ツリウム 156
NT1 ツリウム 158
NT1 ツリウム 160
NT1 ツリウム 162
NT1 ツリウム 164
NT1 ツリウム 166
NT1 ツリウム 168
NT1 ツリウム 170
NT1 ツリウム 172
NT1 ツリウム 174
NT1 ツリウム 176
NT1 ツリウム 178
NT1 テクネチウム 100
NT1 テクネチウム 102
NT1 テクネチウム 104
NT1 テクネチウム 106
NT1 テクネチウム 108
NT1 テクネチウム 110
NT1 テクネチウム 112
NT1 テクネチウム 114
NT1 テクネチウム 116
NT1 テクネチウム 118
NT1 テクネチウム 86
NT1 テクネチウム 88
NT1 テクネチウム 90
NT1 テクネチウム 92
NT1 テクネチウム 94
NT1 テクネチウム 96
NT1 テクネチウム 98
NT1 テルビウム 136
NT1 テルビウム 138
NT1 テルビウム 140
NT1 テルビウム 142
NT1 テルビウム 144
NT1 テルビウム 146
NT1 テルビウム 148
NT1 テルビウム 150
NT1 テルビウム 152
NT1 テルビウム 154
NT1 テルビウム 156
NT1 テルビウム 158
NT1 テルビウム 160
NT1 テルビウム 162
NT1 テルビウム 164
NT1 テルビウム 166
NT1 テルビウム 168
NT1 テルビウム 170
NT1 ドブニウム 256
NT1 ドブニウム 258
NT1 ドブニウム 260
NT1 ドブニウム 262
NT1 ドブニウム 264
NT1 ドブニウム 266
NT1 ドブニウム 268
NT1 ナトリウム 18
NT1 ナトリウム 20
NT1 ナトリウム 22
NT1 ナトリウム 24
NT1 ナトリウム 26
NT1 ナトリウム 28
NT1 ナトリウム 30
NT1 ナトリウム 32
NT1 ナトリウム 34
NT1 ニオブ 100
NT1 ニオブ 102
NT1 ニオブ 104
NT1 ニオブ 106
NT1 ニオブ 108
NT1 ニオブ 110
NT1 ニオブ 112
NT1 ニオブ 82
NT1 ニオブ 84
NT1 ニオブ 86
NT1 ニオブ 88
NT1 ニオブ 90
NT1 ニオブ 92
NT1 ニオブ 94
NT1 ニオブ 96
NT1 ニオブ 98
NT1 ニホニウム 278
NT1 ネプツニウム 226
NT1 ネプツニウム 228
NT1 ネプツニウム 230
NT1 ネプツニウム 232
NT1 ネプツニウム 234
NT1 ネプツニウム 236
NT1 ネプツニウム 238
NT1 ネプツニウム 240
NT1 ネプツニウム 242
NT1 ネプツニウム 244
NT1 バナジウム 40
NT1 バナジウム 42
NT1 バナジウム 44
NT1 バナジウム 46
NT1 バナジウム 48
NT1 バナジウム 50
NT1 バナジウム 52
NT1 バナジウム 54
NT1 バナジウム 56
NT1 バナジウム 58
NT1 バナジウム 60
NT1 バナジウム 62
NT1 バナジウム 64
NT1 バナジウム 66
NT1 バークリウム 236
NT1 バークリウム 238
NT1 バークリウム 240
NT1 バークリウム 242
NT1 バークリウム 244
NT1 バークリウム 246
NT1 バークリウム 248
NT1 バークリウム 250
NT1 バークリウム 252
NT1 バークリウム 254
NT1 ビスマス 184
NT1 ビスマス 186
NT1 ビスマス 188
NT1 ビスマス 190
NT1 ビスマス 192
NT1 ビスマス 194
NT1 ビスマス 196
NT1 ビスマス 198
NT1 ビスマス 200
NT1 ビスマス 202
NT1 ビスマス 204
NT1 ビスマス 206
NT1 ビスマス 208
NT1 ビスマス 210
NT1 ビスマス 212
NT1 ビスマス 214
NT1 ビスマス 216
NT1 ビスマス 218
NT1 ヒ素 60
NT1 ヒ素 62
NT1 ヒ素 64
NT1 ヒ素 66
NT1 ヒ素 68
NT1 ヒ素 70
NT1 ヒ素 72
NT1 ヒ素 74
NT1 ヒ素 76
NT1 ヒ素 78
NT1 ヒ素 80
NT1 ヒ素 82
NT1 ヒ素 84
NT1 ヒ素 86
NT1 ヒ素 88
NT1 ヒ素 90
NT1 ヒ素 92
NT1 フッ素 14
NT1 フッ素 16
NT1 フッ素 18
NT1 フッ素 20
NT1 フッ素 22
NT1 フッ素 24
NT1 フッ素 26
NT1 フッ素 28
NT1 フッ素 30
NT1 プラセオジム 122
NT1 プラセオジム 124
NT1 プラセオジム 126
NT1 プラセオジム 128
NT1 プラセオジム 130
NT1 プラセオジム 132
NT1 プラセオジム 134
NT1 プラセオジム 136
NT1 プラセオジム 138
NT1 プラセオジム 140
NT1 プラセオジム 142
NT1 プラセオジム 144
NT1 プラセオジム 146
NT1 プラセオジム 148
NT1 プラセオジム 150
NT1 プラセオジム 152
NT1 プラセオジム 154
NT1 プラセオジム 156
NT1 プラセオジム 158

NT1 フランシウム 200
NT1 フランシウム 202
NT1 フランシウム 204
NT1 フランシウム 206
NT1 フランシウム 208
NT1 フランシウム 210
NT1 フランシウム 212
NT1 フランシウム 214
NT1 フランシウム 216
NT1 フランシウム 218
NT1 フランシウム 220
NT1 フランシウム 222
NT1 フランシウム 224
NT1 フランシウム 226
NT1 フランシウム 228
NT1 フランシウム 230
NT1 フランシウム 232
NT1 プロトアクチニウム 212
NT1 プロトアクチニウム 214
NT1 プロトアクチニウム 216
NT1 プロトアクチニウム 218
NT1 プロトアクチニウム 220
NT1 プロトアクチニウム 222
NT1 プロトアクチニウム 224
NT1 プロトアクチニウム 226
NT1 プロトアクチニウム 228
NT1 プロトアクチニウム 230
NT1 プロトアクチニウム 232
NT1 プロトアクチニウム 234
NT1 プロトアクチニウム 236
NT1 プロトアクチニウム 238
NT1 プロトアクチニウム 240
NT1 プロメチウム 126
NT1 プロメチウム 128
NT1 プロメチウム 130
NT1 プロメチウム 132
NT1 プロメチウム 134
NT1 プロメチウム 136
NT1 プロメチウム 138
NT1 プロメチウム 140
NT1 プロメチウム 142
NT1 プロメチウム 144
NT1 プロメチウム 146
NT1 プロメチウム 148
NT1 プロメチウム 150
NT1 プロメチウム 152
NT1 プロメチウム 154
NT1 プロメチウム 156
NT1 プロメチウム 158
NT1 プロメチウム 160
NT1 プロメチウム 162
NT1 ホウ素 10
NT1 ホウ素 12
NT1 ホウ素 14
NT1 ホウ素 16
NT1 ホウ素 18
NT1 ホウ素 6
NT1 ホウ素 8
NT1 ホルミウム 140
NT1 ホルミウム 142
NT1 ホルミウム 144
NT1 ホルミウム 146
NT1 ホルミウム 148
NT1 ホルミウム 150
NT1 ホルミウム 152
NT1 ホルミウム 154
NT1 ホルミウム 156
NT1 ホルミウム 158
NT1 ホルミウム 160
NT1 ホルミウム 162
NT1 ホルミウム 164
NT1 ホルミウム 166
NT1 ホルミウム 168
NT1 ホルミウム 170
NT1 ホルミウム 172
NT1 ホルミウム 174
NT1 ボーリウム 260
NT1 ボーリウム 262
NT1 ボーリウム 264
NT1 ボーリウム 266
NT1 ボーリウム 272
NT1 ボーリウム 274
NT1 マイトネリウム 266
NT1 マイトネリウム 268
NT1 マイトネリウム 270
NT1 マイトネリウム 272
NT1 マイトネリウム 274
NT1 マイトネリウム 276
NT1 マンガン 44
NT1 マンガン 46
NT1 マンガン 48
NT1 マンガン 50
NT1 マンガン 52
NT1 マンガン 54
NT1 マンガン 56
NT1 マンガン 58
NT1 マンガン 60
NT1 マンガン 62
NT1 マンガン 64
NT1 マンガン 66
NT1 マンガン 68
NT1 マンガン 70
NT1 メンデレビウム 246
NT1 メンデレビウム 248
NT1 メンデレビウム 250
NT1 メンデレビウム 252
NT1 メンデレビウム 254
NT1 メンデレビウム 256
NT1 メンデレビウム 258
NT1 メンデレビウム 260
NT1 メンデレビウム 262
NT1 ユウロピウム 130
NT1 ユウロピウム 132
NT1 ユウロピウム 134
NT1 ユウロピウム 136
NT1 ユウロピウム 138
NT1 ユウロピウム 140
NT1 ユウロピウム 142
NT1 ユウロピウム 144
NT1 ユウロピウム 146
NT1 ユウロピウム 148
NT1 ユウロピウム 150
NT1 ユウロピウム 152
NT1 ユウロピウム 154
NT1 ユウロピウム 156
NT1 ユウロピウム 158
NT1 ユウロピウム 160
NT1 ユウロピウム 162
NT1 ユウロピウム 164
NT1 ユウロピウム 166
NT1 ヨウ素 108
NT1 ヨウ素 110
NT1 ヨウ素 112
NT1 ヨウ素 114
NT1 ヨウ素 116
NT1 ヨウ素 118
NT1 ヨウ素 120
NT1 ヨウ素 122
NT1 ヨウ素 124
NT1 ヨウ素 126
NT1 ヨウ素 128
NT1 ヨウ素 130
NT1 ヨウ素 132
NT1 ヨウ素 134
NT1 ヨウ素 136
NT1 ヨウ素 138
NT1 ヨウ素 140
NT1 ヨウ素 142
NT1 ヨウ素 144
NT1 ランタン 118
NT1 ランタン 120
NT1 ランタン 122
NT1 ランタン 124
NT1 ランタン 126
NT1 ランタン 128
NT1 ランタン 130
NT1 ランタン 132
NT1 ランタン 134
NT1 ランタン 136
NT1 ランタン 138
NT1 ランタン 140
NT1 ランタン 142
NT1 ランタン 144
NT1 ランタン 146
NT1 ランタン 148
NT1 ランタン 150
NT1 ランタン 152
NT1 ランタン 154
NT1 リチウム 10
NT1 リチウム 12
NT1 リチウム 4
NT1 リチウム 6
NT1 リチウム 8
NT1 リン 24
NT1 リン 26
NT1 リン 28
NT1 リン 30
NT1 リン 32
NT1 リン 34
NT1 リン 36
NT1 リン 38
NT1 リン 40
NT1 リン 42
NT1 リン 44
NT1 リン 46
NT1 ルテチウム 150
NT1 ルテチウム 152
NT1 ルテチウム 154
NT1 ルテチウム 156
NT1 ルテチウム 158
NT1 ルテチウム 160
NT1 ルテチウム 162
NT1 ルテチウム 164
NT1 ルテチウム 166
NT1 ルテチウム 168
NT1 ルテチウム 170
NT1 ルテチウム 172
NT1 ルテチウム 174
NT1 ルテチウム 176
NT1 ルテチウム 178
NT1 ルテチウム 180
NT1 ルテチウム 182
NT1 ルテチウム 184
NT1 ルビジウム 100
NT1 ルビジウム 102
NT1 ルビジウム 72
NT1 ルビジウム 74
NT1 ルビジウム 76
NT1 ルビジウム 78
NT1 ルビジウム 80

NT1 ルビジウム 82
NT1 ルビジウム 84
NT1 ルビジウム 86
NT1 ルビジウム 88
NT1 ルビジウム 90
NT1 ルビジウム 92
NT1 ルビジウム 94
NT1 ルビジウム 96
NT1 ルビジウム 98
NT1 レニウム 160
NT1 レニウム 162
NT1 レニウム 164
NT1 レニウム 166
NT1 レニウム 168
NT1 レニウム 170
NT1 レニウム 172
NT1 レニウム 174
NT1 レニウム 176
NT1 レニウム 178
NT1 レニウム 180
NT1 レニウム 182
NT1 レニウム 184
NT1 レニウム 186
NT1 レニウム 188
NT1 レニウム 190
NT1 レニウム 192
NT1 レニウム 194
NT1 レニウム 196
NT1 レントゲニウム 272
NT1 レントゲニウム 274
NT1 レントゲニウム 280
NT1 ローレンシウム 252
NT1 ローレンシウム 254
NT1 ローレンシウム 256
NT1 ローレンシウム 258
NT1 ローレンシウム 260
NT1 ローレンシウム 262
NT1 ローレンシウム 264
NT1 ローレンシウム 266
NT1 ロジウム 100
NT1 ロジウム 102
NT1 ロジウム 104
NT1 ロジウム 106
NT1 ロジウム 108
NT1 ロジウム 110
NT1 ロジウム 112
NT1 ロジウム 114
NT1 ロジウム 116
NT1 ロジウム 118
NT1 ロジウム 120
NT1 ロジウム 122
NT1 ロジウム 90
NT1 ロジウム 92
NT1 ロジウム 94
NT1 ロジウム 96
NT1 ロジウム 98
NT1 塩素 28
NT1 塩素 30
NT1 塩素 32
NT1 塩素 34
NT1 塩素 36
NT1 塩素 38
NT1 塩素 40
NT1 塩素 42
NT1 塩素 44
NT1 塩素 46
NT1 塩素 48
NT1 塩素 50
NT1 金 170
NT1 金 172
NT1 金 174
NT1 金 176
NT1 金 178
NT1 金 180
NT1 金 182
NT1 金 184
NT1 金 186
NT1 金 188
NT1 金 190
NT1 金 192
NT1 金 194
NT1 金 196
NT1 金 198
NT1 金 200
NT1 金 202
NT1 金 204
NT1 銀 100
NT1 銀 102
NT1 銀 104
NT1 銀 106
NT1 銀 108
NT1 銀 110
NT1 銀 112
NT1 銀 114
NT1 銀 116
NT1 銀 118
NT1 銀 120
NT1 銀 122
NT1 銀 124
NT1 銀 126
NT1 銀 128
NT1 銀 130
NT1 銀 94
NT1 銀 96
NT1 銀 98
NT1 臭素 68
NT1 臭素 70
NT1 臭素 72
NT1 臭素 74
NT1 臭素 76
NT1 臭素 78
NT1 臭素 80
NT1 臭素 82
NT1 臭素 84
NT1 臭素 86
NT1 臭素 88
NT1 臭素 90
NT1 臭素 92
NT1 臭素 94
NT1 臭素 96
NT1 重水素
NT1 水素 4
NT1 水素 6
NT1 窒素 10
NT1 窒素 12
NT1 窒素 14
NT1 窒素 16
NT1 窒素 18
NT1 窒素 20
NT1 窒素 22
NT1 窒素 24
NT1 銅 52
NT1 銅 54
NT1 銅 56
NT1 銅 58
NT1 銅 60
NT1 銅 62
NT1 銅 64
NT1 銅 66
NT1 銅 68
NT1 銅 70
NT1 銅 72
NT1 銅 74
NT1 銅 76
NT1 銅 78
NT1 銅 80
RT 核構造

奇偶核

1996-06-17
奇数個の陽子、偶数個の中性子。
BT1 原子核
NT1 アインスタイニウム 241
NT1 アインスタイニウム 243
NT1 アインスタイニウム 245
NT1 アインスタイニウム 247
NT1 アインスタイニウム 249
NT1 アインスタイニウム 251
NT1 アインスタイニウム 253
NT1 アインスタイニウム 255
NT1 アインスタイニウム 257
NT1 アクチニウム 207
NT1 アクチニウム 209
NT1 アクチニウム 211
NT1 アクチニウム 213
NT1 アクチニウム 215
NT1 アクチニウム 217
NT1 アクチニウム 219
NT1 アクチニウム 221
NT1 アクチニウム 223
NT1 アクチニウム 225
NT1 アクチニウム 227
NT1 アクチニウム 229
NT1 アクチニウム 231
NT1 アクチニウム 233
NT1 アクチニウム 235
NT1 アスタチン 191
NT1 アスタチン 193
NT1 アスタチン 195
NT1 アスタチン 197
NT1 アスタチン 199
NT1 アスタチン 201
NT1 アスタチン 203
NT1 アスタチン 205
NT1 アスタチン 207
NT1 アスタチン 209
NT1 アスタチン 211
NT1 アスタチン 213
NT1 アスタチン 215
NT1 アスタチン 217
NT1 アスタチン 219
NT1 アスタチン 221
NT1 アスタチン 223
NT1 アメリシウム 231
NT1 アメリシウム 233
NT1 アメリシウム 235
NT1 アメリシウム 237
NT1 アメリシウム 239
NT1 アメリシウム 241
NT1 アメリシウム 243
NT1 アメリシウム 245
NT1 アメリシウム 247
NT1 アメリシウム 249
NT1 アルミニウム 21
NT1 アルミニウム 23
NT1 アルミニウム 25
NT1 アルミニウム 27
NT1 アルミニウム 29
NT1 アルミニウム 31
NT1 アルミニウム 33

NT1 アルミニウム 35
NT1 アルミニウム 37
NT1 アルミニウム 39
NT1 アルミニウム 41
NT1 アンチモン 103
NT1 アンチモン 105
NT1 アンチモン 107
NT1 アンチモン 109
NT1 アンチモン 111
NT1 アンチモン 113
NT1 アンチモン 115
NT1 アンチモン 117
NT1 アンチモン 119
NT1 アンチモン 121
NT1 アンチモン 123
NT1 アンチモン 125
NT1 アンチモン 127
NT1 アンチモン 129
NT1 アンチモン 131
NT1 アンチモン 133
NT1 アンチモン 135
NT1 アンチモン 137
NT1 アンチモン 139
NT1 イットリウム 101
NT1 イットリウム 103
NT1 イットリウム 105
NT1 イットリウム 107
NT1 イットリウム 77
NT1 イットリウム 79
NT1 イットリウム 81
NT1 イットリウム 83
NT1 イットリウム 85
NT1 イットリウム 87
NT1 イットリウム 89
NT1 イットリウム 91
NT1 イットリウム 93
NT1 イットリウム 95
NT1 イットリウム 97
NT1 イットリウム 99
NT1 イリジウム 165
NT1 イリジウム 167
NT1 イリジウム 169
NT1 イリジウム 171
NT1 イリジウム 173
NT1 イリジウム 175
NT1 イリジウム 177
NT1 イリジウム 179
NT1 イリジウム 181
NT1 イリジウム 183
NT1 イリジウム 185
NT1 イリジウム 187
NT1 イリジウム 189
NT1 イリジウム 191
NT1 イリジウム 193
NT1 イリジウム 195
NT1 イリジウム 197
NT1 イリジウム 199
NT1 インジウム 101
NT1 インジウム 103
NT1 インジウム 105
NT1 インジウム 107
NT1 インジウム 109
NT1 インジウム 111
NT1 インジウム 113
NT1 インジウム 115
NT1 インジウム 117
NT1 インジウム 119
NT1 インジウム 121
NT1 インジウム 123
NT1 インジウム 125
NT1 インジウム 127
NT1 インジウム 129
NT1 インジウム 131
NT1 インジウム 133
NT1 インジウム 135
NT1 インジウム 97
NT1 インジウム 99
NT1 カリウム 33
NT1 カリウム 35
NT1 カリウム 37
NT1 カリウム 39
NT1 カリウム 41
NT1 カリウム 43
NT1 カリウム 45
NT1 カリウム 47
NT1 カリウム 49
NT1 カリウム 51
NT1 カリウム 53
NT1 カリウム 55
NT1 ガリウム 57
NT1 ガリウム 59
NT1 ガリウム 61
NT1 ガリウム 63
NT1 ガリウム 65
NT1 ガリウム 67
NT1 ガリウム 69
NT1 ガリウム 71
NT1 ガリウム 73
NT1 ガリウム 75
NT1 ガリウム 77
NT1 ガリウム 79
NT1 ガリウム 81
NT1 ガリウム 83
NT1 ガリウム 85
NT1 コバルト 49
NT1 コバルト 51
NT1 コバルト 53
NT1 コバルト 55
NT1 コバルト 57
NT1 コバルト 59
NT1 コバルト 61
NT1 コバルト 63
NT1 コバルト 65
NT1 コバルト 67
NT1 コバルト 69
NT1 コバルト 71
NT1 コバルト 73
NT1 コバルト 75
NT1 スカンジウム 37
NT1 スカンジウム 39
NT1 スカンジウム 41
NT1 スカンジウム 43
NT1 スカンジウム 45
NT1 スカンジウム 47
NT1 スカンジウム 49
NT1 スカンジウム 51
NT1 スカンジウム 53
NT1 スカンジウム 55
NT1 スカンジウム 57
NT1 スカンジウム 59
NT1 スカンジウム 61
NT1 セシウム 113
NT1 セシウム 115
NT1 セシウム 117
NT1 セシウム 119
NT1 セシウム 121
NT1 セシウム 123
NT1 セシウム 125
NT1 セシウム 127
NT1 セシウム 129
NT1 セシウム 131
NT1 セシウム 133
NT1 セシウム 135
NT1 セシウム 137
NT1 セシウム 139
NT1 セシウム 141
NT1 セシウム 143
NT1 セシウム 145
NT1 セシウム 147
NT1 セシウム 149
NT1 セシウム 151
NT1 タリウム 177
NT1 タリウム 179
NT1 タリウム 181
NT1 タリウム 183
NT1 タリウム 185
NT1 タリウム 187
NT1 タリウム 189
NT1 タリウム 191
NT1 タリウム 193
NT1 タリウム 195
NT1 タリウム 197
NT1 タリウム 199
NT1 タリウム 201
NT1 タリウム 203
NT1 タリウム 205
NT1 タリウム 207
NT1 タリウム 209
NT1 タリウム 211
NT1 タンタル 155
NT1 タンタル 157
NT1 タンタル 159
NT1 タンタル 161
NT1 タンタル 163
NT1 タンタル 165
NT1 タンタル 167
NT1 タンタル 169
NT1 タンタル 171
NT1 タンタル 173
NT1 タンタル 175
NT1 タンタル 177
NT1 タンタル 179
NT1 タンタル 181
NT1 タンタル 183
NT1 タンタル 185
NT1 タンタル 187
NT1 タンタル 189
NT1 ツリウム 145
NT1 ツリウム 147
NT1 ツリウム 149
NT1 ツリウム 151
NT1 ツリウム 153
NT1 ツリウム 155
NT1 ツリウム 157
NT1 ツリウム 159
NT1 ツリウム 161
NT1 ツリウム 163
NT1 ツリウム 165
NT1 ツリウム 167
NT1 ツリウム 169
NT1 ツリウム 171
NT1 ツリウム 173
NT1 ツリウム 175
NT1 ツリウム 177
NT1 ツリウム 179
NT1 テクネチウム 101
NT1 テクネチウム 103
NT1 テクネチウム 105
NT1 テクネチウム 107
NT1 テクネチウム 109

NT1 テクネチウム 111
NT1 テクネチウム 113
NT1 テクネチウム 115
NT1 テクネチウム 117
NT1 テクネチウム 85
NT1 テクネチウム 87
NT1 テクネチウム 89
NT1 テクネチウム 91
NT1 テクネチウム 93
NT1 テクネチウム 95
NT1 テクネチウム 97
NT1 テクネチウム 99
NT1 テルビウム 135
NT1 テルビウム 137
NT1 テルビウム 139
NT1 テルビウム 141
NT1 テルビウム 143
NT1 テルビウム 145
NT1 テルビウム 147
NT1 テルビウム 149
NT1 テルビウム 151
NT1 テルビウム 153
NT1 テルビウム 155
NT1 テルビウム 157
NT1 テルビウム 159
NT1 テルビウム 161
NT1 テルビウム 163
NT1 テルビウム 165
NT1 テルビウム 167
NT1 テルビウム 169
NT1 テルビウム 171
NT1 ドブニウム 255
NT1 ドブニウム 257
NT1 ドブニウム 259
NT1 ドブニウム 261
NT1 ドブニウム 263
NT1 ドブニウム 265
NT1 ドブニウム 267
NT1 ドブニウム 269
NT1 トリチウム
NT1 ナトリウム 19
NT1 ナトリウム 21
NT1 ナトリウム 23
NT1 ナトリウム 25
NT1 ナトリウム 27
NT1 ナトリウム 29
NT1 ナトリウム 31
NT1 ナトリウム 33
NT1 ナトリウム 35
NT1 ナトリウム 37
NT1 ニオブ 101
NT1 ニオブ 103
NT1 ニオブ 105
NT1 ニオブ 107
NT1 ニオブ 109
NT1 ニオブ 111
NT1 ニオブ 113
NT1 ニオブ 81
NT1 ニオブ 83
NT1 ニオブ 85
NT1 ニオブ 87
NT1 ニオブ 89
NT1 ニオブ 91
NT1 ニオブ 93
NT1 ニオブ 95
NT1 ニオブ 97
NT1 ニオブ 99
NT1 ニホニウム 283
NT1 ニホニウム 284
NT1 ネプツニウム 225
NT1 ネプツニウム 227
NT1 ネプツニウム 229
NT1 ネプツニウム 231
NT1 ネプツニウム 233
NT1 ネプツニウム 235
NT1 ネプツニウム 237
NT1 ネプツニウム 239
NT1 ネプツニウム 241
NT1 ネプツニウム 243
NT1 バナジウム 41
NT1 バナジウム 43
NT1 バナジウム 45
NT1 バナジウム 47
NT1 バナジウム 49
NT1 バナジウム 51
NT1 バナジウム 53
NT1 バナジウム 55
NT1 バナジウム 57
NT1 バナジウム 59
NT1 バナジウム 61
NT1 バナジウム 63
NT1 バナジウム 65
NT1 バークリウム 235
NT1 バークリウム 237
NT1 バークリウム 239
NT1 バークリウム 241
NT1 バークリウム 243
NT1 バークリウム 245
NT1 バークリウム 247
NT1 バークリウム 249
NT1 バークリウム 251
NT1 バークリウム 253
NT1 ビスマス 185
NT1 ビスマス 187
NT1 ビスマス 189
NT1 ビスマス 191
NT1 ビスマス 193
NT1 ビスマス 195
NT1 ビスマス 197
NT1 ビスマス 199
NT1 ビスマス 201
NT1 ビスマス 203
NT1 ビスマス 205
NT1 ビスマス 207
NT1 ビスマス 209
NT1 ビスマス 211
NT1 ビスマス 213
NT1 ビスマス 215
NT1 ビスマス 217
NT1 ヒ素 61
NT1 ヒ素 63
NT1 ヒ素 65
NT1 ヒ素 67
NT1 ヒ素 69
NT1 ヒ素 71
NT1 ヒ素 73
NT1 ヒ素 75
NT1 ヒ素 77
NT1 ヒ素 79
NT1 ヒ素 81
NT1 ヒ素 83
NT1 ヒ素 85
NT1 ヒ素 87
NT1 ヒ素 89
NT1 ヒ素 91
NT1 フッ素 15
NT1 フッ素 17
NT1 フッ素 19
NT1 フッ素 21
NT1 フッ素 23
NT1 フッ素 25
NT1 フッ素 27
NT1 フッ素 29
NT1 フッ素 31
NT1 プラセオジム 121
NT1 プラセオジム 123
NT1 プラセオジム 125
NT1 プラセオジム 127
NT1 プラセオジム 129
NT1 プラセオジム 131
NT1 プラセオジム 133
NT1 プラセオジム 135
NT1 プラセオジム 137
NT1 プラセオジム 139
NT1 プラセオジム 141
NT1 プラセオジム 143
NT1 プラセオジム 145
NT1 プラセオジム 147
NT1 プラセオジム 149
NT1 プラセオジム 151
NT1 プラセオジム 153
NT1 プラセオジム 155
NT1 プラセオジム 157
NT1 プラセオジム 159
NT1 フランシウム 199
NT1 フランシウム 201
NT1 フランシウム 203
NT1 フランシウム 205
NT1 フランシウム 207
NT1 フランシウム 209
NT1 フランシウム 211
NT1 フランシウム 213
NT1 フランシウム 215
NT1 フランシウム 217
NT1 フランシウム 219
NT1 フランシウム 221
NT1 フランシウム 223
NT1 フランシウム 225
NT1 フランシウム 227
NT1 フランシウム 229
NT1 フランシウム 231
NT1 プロトアクチニウム 213
NT1 プロトアクチニウム 215
NT1 プロトアクチニウム 217
NT1 プロトアクチニウム 219
NT1 プロトアクチニウム 221
NT1 プロトアクチニウム 223
NT1 プロトアクチニウム 225
NT1 プロトアクチニウム 227
NT1 プロトアクチニウム 229
NT1 プロトアクチニウム 231
NT1 プロトアクチニウム 233
NT1 プロトアクチニウム 235
NT1 プロトアクチニウム 237
NT1 プロトアクチニウム 239
NT1 プロメチウム 127
NT1 プロメチウム 129
NT1 プロメチウム 131
NT1 プロメチウム 133
NT1 プロメチウム 135
NT1 プロメチウム 137
NT1 プロメチウム 139
NT1 プロメチウム 141
NT1 プロメチウム 143
NT1 プロメチウム 145
NT1 プロメチウム 147
NT1 プロメチウム 149
NT1 プロメチウム 151
NT1 プロメチウム 153
NT1 プロメチウム 155

NT1 プロメチウム 157
NT1 プロメチウム 159
NT1 プロメチウム 161
NT1 プロメチウム 163
NT1 ホウ素 11
NT1 ホウ素 13
NT1 ホウ素 15
NT1 ホウ素 17
NT1 ホウ素 19
NT1 ホウ素 7
NT1 ホウ素 9
NT1 ホルミウム 141
NT1 ホルミウム 143
NT1 ホルミウム 145
NT1 ホルミウム 147
NT1 ホルミウム 149
NT1 ホルミウム 151
NT1 ホルミウム 153
NT1 ホルミウム 155
NT1 ホルミウム 157
NT1 ホルミウム 159
NT1 ホルミウム 161
NT1 ホルミウム 163
NT1 ホルミウム 165
NT1 ホルミウム 167
NT1 ホルミウム 169
NT1 ホルミウム 171
NT1 ホルミウム 173
NT1 ホルミウム 175
NT1 ボーリウム 261
NT1 ボーリウム 263
NT1 ボーリウム 265
NT1 ボーリウム 267
NT1 ボーリウム 271
NT1 ボーリウム 273
NT1 ボーリウム 275
NT1 マイトネリウム 265
NT1 マイトネリウム 267
NT1 マイトネリウム 271
NT1 マイトネリウム 273
NT1 マイトネリウム 275
NT1 マイトネリウム 279
NT1 マンガン 45
NT1 マンガン 47
NT1 マンガン 49
NT1 マンガン 51
NT1 マンガン 53
NT1 マンガン 55
NT1 マンガン 57
NT1 マンガン 59
NT1 マンガン 61
NT1 マンガン 63
NT1 マンガン 65
NT1 マンガン 67
NT1 マンガン 69
NT1 メンデレビウム 245
NT1 メンデレビウム 247
NT1 メンデレビウム 249
NT1 メンデレビウム 251
NT1 メンデレビウム 253
NT1 メンデレビウム 255
NT1 メンデレビウム 257
NT1 メンデレビウム 259
NT1 メンデレビウム 261
NT1 モスコビウム 287
NT1 モスコビウム 288
NT1 ユウロピウム 131
NT1 ユウロピウム 133
NT1 ユウロピウム 135
NT1 ユウロピウム 137
NT1 ユウロピウム 139
NT1 ユウロピウム 141
NT1 ユウロピウム 143
NT1 ユウロピウム 145
NT1 ユウロピウム 147
NT1 ユウロピウム 149
NT1 ユウロピウム 151
NT1 ユウロピウム 153
NT1 ユウロピウム 155
NT1 ユウロピウム 157
NT1 ユウロピウム 159
NT1 ユウロピウム 161
NT1 ユウロピウム 163
NT1 ユウロピウム 165
NT1 ユウロピウム 167
NT1 ヨウ素 109
NT1 ヨウ素 111
NT1 ヨウ素 113
NT1 ヨウ素 115
NT1 ヨウ素 117
NT1 ヨウ素 119
NT1 ヨウ素 121
NT1 ヨウ素 123
NT1 ヨウ素 125
NT1 ヨウ素 127
NT1 ヨウ素 129
NT1 ヨウ素 131
NT1 ヨウ素 133
NT1 ヨウ素 135
NT1 ヨウ素 137
NT1 ヨウ素 139
NT1 ヨウ素 141
NT1 ヨウ素 143
NT1 ランタン 117
NT1 ランタン 119
NT1 ランタン 121
NT1 ランタン 123
NT1 ランタン 125
NT1 ランタン 127
NT1 ランタン 129
NT1 ランタン 131
NT1 ランタン 133
NT1 ランタン 135
NT1 ランタン 137
NT1 ランタン 139
NT1 ランタン 141
NT1 ランタン 143
NT1 ランタン 145
NT1 ランタン 147
NT1 ランタン 149
NT1 ランタン 151
NT1 ランタン 153
NT1 ランタン 155
NT1 リチウム 11
NT1 リチウム 13
NT1 リチウム 3
NT1 リチウム 5
NT1 リチウム 7
NT1 リチウム 9
NT1 リン 21
NT1 リン 25
NT1 リン 27
NT1 リン 29
NT1 リン 31
NT1 リン 33
NT1 リン 35
NT1 リン 37
NT1 リン 39
NT1 リン 41
NT1 リン 43
NT1 リン 45
NT1 ルテチウム 151
NT1 ルテチウム 153
NT1 ルテチウム 155
NT1 ルテチウム 157
NT1 ルテチウム 159
NT1 ルテチウム 161
NT1 ルテチウム 163
NT1 ルテチウム 165
NT1 ルテチウム 167
NT1 ルテチウム 169
NT1 ルテチウム 171
NT1 ルテチウム 173
NT1 ルテチウム 175
NT1 ルテチウム 177
NT1 ルテチウム 179
NT1 ルテチウム 181
NT1 ルテチウム 183
NT1 ルテチウム 187
NT1 ルビジウム 101
NT1 ルビジウム 103
NT1 ルビジウム 71
NT1 ルビジウム 73
NT1 ルビジウム 75
NT1 ルビジウム 77
NT1 ルビジウム 79
NT1 ルビジウム 81
NT1 ルビジウム 83
NT1 ルビジウム 85
NT1 ルビジウム 87
NT1 ルビジウム 89
NT1 ルビジウム 91
NT1 ルビジウム 93
NT1 ルビジウム 95
NT1 ルビジウム 97
NT1 ルビジウム 99
NT1 レニウム 159
NT1 レニウム 161
NT1 レニウム 163
NT1 レニウム 165
NT1 レニウム 167
NT1 レニウム 169
NT1 レニウム 171
NT1 レニウム 173
NT1 レニウム 175
NT1 レニウム 177
NT1 レニウム 179
NT1 レニウム 181
NT1 レニウム 183
NT1 レニウム 185
NT1 レニウム 187
NT1 レニウム 189
NT1 レニウム 191
NT1 レニウム 193
NT1 レニウム 195
NT1 レントゲニウム 273
NT1 レントゲニウム 279
NT1 ローレンシウム 251
NT1 ローレンシウム 253
NT1 ローレンシウム 255
NT1 ローレンシウム 257
NT1 ローレンシウム 259
NT1 ローレンシウム 261
NT1 ローレンシウム 263
NT1 ローレンシウム 265
NT1 ロジウム 101
NT1 ロジウム 103
NT1 ロジウム 105
NT1 ロジウム 107
NT1 ロジウム 109

NT1 ロジウム 111
NT1 ロジウム 113
NT1 ロジウム 115
NT1 ロジウム 117
NT1 ロジウム 119
NT1 ロジウム 121
NT1 ロジウム 89
NT1 ロジウム 91
NT1 ロジウム 93
NT1 ロジウム 95
NT1 ロジウム 97
NT1 ロジウム 99
NT1 塩素 29
NT1 塩素 31
NT1 塩素 33
NT1 塩素 35
NT1 塩素 37
NT1 塩素 39
NT1 塩素 41
NT1 塩素 43
NT1 塩素 45
NT1 塩素 47
NT1 塩素 49
NT1 塩素 51
NT1 金 169
NT1 金 171
NT1 金 173
NT1 金 175
NT1 金 177
NT1 金 179
NT1 金 181
NT1 金 183
NT1 金 185
NT1 金 187
NT1 金 189
NT1 金 191
NT1 金 193
NT1 金 195
NT1 金 197
NT1 金 199
NT1 金 201
NT1 金 203
NT1 金 205
NT1 銀 101
NT1 銀 103
NT1 銀 105
NT1 銀 107
NT1 銀 109
NT1 銀 111
NT1 銀 113
NT1 銀 115
NT1 銀 117
NT1 銀 119
NT1 銀 121
NT1 銀 123
NT1 銀 125
NT1 銀 127
NT1 銀 129
NT1 銀 93
NT1 銀 95
NT1 銀 97
NT1 銀 99
NT1 臭素 67
NT1 臭素 69
NT1 臭素 71
NT1 臭素 73
NT1 臭素 75
NT1 臭素 77
NT1 臭素 79
NT1 臭素 81
NT1 臭素 83
NT1 臭素 85
NT1 臭素 87
NT1 臭素 89
NT1 臭素 91
NT1 臭素 93
NT1 臭素 95
NT1 臭素 97
NT1 水素 1
NT1 水素 5
NT1 水素 7
NT1 窒素 11
NT1 窒素 13
NT1 窒素 15
NT1 窒素 17
NT1 窒素 19
NT1 窒素 21
NT1 窒素 23
NT1 窒素 25
NT1 銅 53
NT1 銅 55
NT1 銅 57
NT1 銅 59
NT1 銅 61
NT1 銅 63
NT1 銅 65
NT1 銅 67
NT1 銅 69
NT1 銅 71
NT1 銅 73
NT1 銅 75
NT1 銅 77
NT1 銅 79
RT 核構造

奇形

UF *異常（発育）*
UF *小頭症*
UF *水頭症*
BT1 病理学的変化
NT1 先天性形成異常
NT2 ダウン症

奇形発生

RT 奇形発生因子
RT 奇形発生因子選別
RT 成長
RT 生物学的放射線効果
RT 先天性形成異常

奇形発生因子

INIS: 1983-09-06; ETDE: 1980-08-25
RT アトラジン
RT 遺伝的影響
RT 奇形発生
RT 奇形発生因子選別
RT 新生児
RT 先天性形成異常
RT 胎児
RT 電離放射線
RT 突然変異原
RT 発癌物質
RT 薬物

奇形発生因子選別

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-12-14
UF *選別（奇形発生因子）*
RT 奇形発生
RT 奇形発生因子
RT 試験
RT 突然変異誘発要因選別

寄宿舎

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-09
USE 住宅建築物

寄生者

1996-07-18
UF *バッカクキン属*
SF *ぜん虫（蠕虫）*
NT1 ウィルス
NT2 インフルエンザウィルス
NT2 エイズウィルス
NT2 ジカウィルス
NT2 シミアンウィルス
NT2 タバコモザイクウィルス
NT2 バクテリオファージ
NT2 ポリオウィルス
NT2 ワクシニアウィルス
NT2 腫瘍形成ウィルス
NT3 アデノウィルス
NT3 ポリオーマウィルス
NT3 白血病ウィルス
NT2 麻疹ウィルス
NT1 ウスチラゴ属
NT1 ウドンコ病菌
NT1 こう虫（鉤虫)
NT1 トリパノソーマ属
NT1 フザリウム
NT1 回虫目
NT2 回虫属
NT1 吸虫綱
NT2 肝蛭属
NT2 住血吸虫属
NT1 条虫綱
NT1 旋毛虫
NT1 肺虫
NT1 胞子虫類
NT2 バベシア属
NT2 プラスモジウム属
RT エキノコッカス症（包虫症）
RT ダニ類
RT トリパノソーマ
RT ラセンウジバエ
RT 寄生虫症
RT 菌類
RT 原生動物門
RT 昆虫
RT 糸状虫症
RT 疾病媒介動物
RT 植物病
RT 線形動物門
RT 農薬
RT 微生物
RT 不妊男性技術
RT 無脊椎動物
RT 有害生物駆除
RT 有害生物防除

寄生虫症

INIS: 1982-12-08; ETDE: 1981-01-12
*BT1 感染症
NT1 エキノコッカス症（包虫症）
NT1 トリパノゾーマ病
NT1 マラリア
NT1 肝蛭症
NT1 糸状虫症
NT1 住血吸虫症
NT1 旋毛虫症
RT こう虫（鉤虫)
RT 移植片対宿主病
RT 寄生者

RT 肺虫

希ガス

UF *希ガス*
*BT1 ガス
*BT1 非金属元素
NT1 アルゴン
NT1 キセノン
NT1 クリプトン
NT1 ネオン
NT1 ヘリウム
NT1 ラドン
RT エマネーション熱分析
RT エマネーション法
RT ガスシンチレーション検出器
RT クラスレート
RT 不活性雰囲気

希ガス
USE 希ガス

希ガス化合物

NT1 アルゴン化合物
NT2 アルゴンハロゲン化物
NT3 アルゴンヨウ化物
NT3 アルゴン塩化物
NT3 フッ化アルゴン
NT2 アルゴン酸化物
NT2 アルゴン水素化物
NT2 アルゴン窒化物
NT1 キセノン化合物
NT2 ハロゲン化キセノン
NT3 キセノン臭化物
NT3 フッ化キセノン
NT3 ヨウ化キセノン
NT3 塩化キセノン
NT2 酸化キセノン
NT2 水素化キセノン
NT1 クリプトン化合物
NT2 クリプトンハロゲン化物
NT3 クリプトン臭化物
NT3 フッ化クリプトン
NT3 塩化クリプトン
NT2 クリプトン酸化物
NT2 クリプトン水素化物
NT1 ネオン化合物
NT2 ネオンハロゲン化物
NT3 ネオンフッ化物
NT3 ネオンヨウ化物
NT3 ネオン塩化物
NT3 ネオン臭化物
NT2 ネオン酸化物
NT2 水素化ネオン
NT1 ヘリウム化合物
NT2 ヘリウムハロゲン化物
NT3 ヘリウム塩化物
NT2 ヘリウム三重水素化
NT2 ヘリウム酸化物
NT2 ヘリウム水酸化物
NT2 水素化ヘリウム
NT1 ラドン化合物
NT2 ラドンハロゲン化物
NT3 フッ化ラドン
NT2 ラドン酸化物

希釈

RT 同位体希釈
RT 溶液

希釈剤
INIS: 1975-10-23; ETDE: 2002-06-13
USE 溶媒

希土類

UF *ランタニド*
UF *希土類元素*
*BT1 金属元素
NT1 イッテルビウム
NT1 エルビウム
NT1 ガドリニウム
NT1 サマリウム
NT1 ジスプロシウム
NT1 セリウム
NT2 アルファ・セリウム
NT2 ガンマ・セリウム
NT2 ベータ・セリウム
NT1 ツリウム
NT1 テルビウム
NT1 ネオジム
NT1 プラセオジム
NT1 プロメチウム
NT1 ホルミウム
NT1 ユウロピウム
NT1 ランタン
NT1 ルテチウム
RT チューコライト

希土類化合物

SF *ガドリン石*
NT1 イッテルビウム化合物
NT2 イッテルビウムケイ化物
NT2 イッテルビウムテルル化物
NT2 イッテルビウムリン化物
NT2 ケイ酸イッテルビウム
NT2 セレン化イッテルビウム
NT2 タングステン酸イッテルビウム
NT2 ハロゲン化イッテルビウム
NT3 フッ化イッテルビウム
NT3 ヨウ化イッテルビウム
NT3 塩化イッテルビウム
NT3 臭化イッテルビウム
NT2 ホウ化イッテルビウム
NT2 リン酸イッテルビウム
NT2 過塩素酸イッテルビウム
NT2 酸化イッテルビウム
NT2 硝酸イッテルビウム
NT2 水酸化イッテルビウム
NT2 水素化イッテルビウム
NT2 炭化イッテルビウム
NT2 炭酸イッテルビウム
NT2 窒化イッテルビウム
NT2 硫化イッテルビウム
NT2 硫酸イッテルビウム
NT1 エルビウム化合物
NT2 エルビウムカーバイド
NT2 エルビウムタングステン酸塩
NT2 エルビウムテルル化物
NT2 エルビウムホウ化物
NT2 エルビウムリン化物
NT2 エルビウム窒化物
NT2 ケイ化エルビウム
NT2 セレン化エルビウム
NT2 ハロゲン化エルビウム
NT3 フッ化エルビウム
NT3 ヨウ化エルビウム
NT3 塩化エルビウム
NT3 臭化エルビウム
NT2 リン酸エルビウム
NT2 過塩素酸エルビウム
NT2 酸化エルビウム
NT2 硝酸エルビウム
NT2 水酸化エルビウム
NT2 水素化エルビウム
NT2 炭酸エルビウム
NT2 硫化エルビウム
NT2 硫酸エルビウム
NT1 ガドリニウム化合物
NT2 ケイ化ガドリニウム
NT2 セレン化ガドリニウム
NT2 タングステン酸ガドリニウム
NT2 テルル化ガドリニウム
NT2 ハロゲン化ガドリニウム
NT3 フッ化ガドリニウム
NT3 ヨウ化ガドリニウム
NT3 塩化ガドリニウム
NT3 臭化ガドリニウム
NT2 ヒ化ガドリニウム
NT2 ホウ化ガドリニウム
NT2 リン化ガドリニウム
NT2 リン酸ガドリニウム
NT2 過塩素酸ガドリニウム
NT2 酸化ガドリニウム
NT2 硝酸ガドリニウム
NT2 水酸化ガドリニウム
NT2 水素化ガドリニウム
NT2 炭化ガドリニウム
NT2 炭酸ガドリニウム
NT2 窒化ガドリニウム
NT2 硫化ガドリニウム
NT2 硫酸ガドリニウム
NT1 サマリウム化合物
NT2 ケイ化サマリウム
NT2 サマリウムケイ酸塩
NT2 サマリウムハロゲン化物
NT3 フッ化サマリウム
NT3 ヨウ化サマリウム
NT3 塩化サマリウム
NT3 臭化サマリウム
NT2 セレン化サマリウム
NT2 タングステン酸サマリウム
NT2 テルル化サマリウム
NT2 ヒ化サマリウム
NT2 ホウ化サマリウム
NT2 リン化サマリウム
NT2 リン酸サマリウム
NT2 過塩素酸サマリウム
NT2 酸化サマリウム
NT2 硝酸サマリウム
NT2 水酸化サマリウム
NT2 水素化サマリウム
NT2 炭化サマリウム
NT2 炭酸サマリウム
NT2 窒化サマリウム
NT2 硫化サマリウム
NT2 硫酸サマリウム
NT1 ジスプロシウム化合物
NT2 ケイ化ジスプロシウム
NT2 ジスプロシウムケイ酸塩
NT2 ジスプロシウムセレン化物
NT2 ジスプロシウムタングステン酸塩
NT2 ジスプロシウムホウ化物
NT2 ジスプロシウム窒化物
NT2 テルル化ジスプロシウム
NT2 ハロゲン化ジスプロシウム
NT3 フッ化ジスプロシウム
NT3 ヨウ化ジスプロシウム
NT3 塩化ジスプロシウム
NT3 臭化ジスプロシウム

NT2 リン化ジスプロシウム
NT2 リン酸ジスプロシウム
NT2 過塩素酸ジスプロシウム
NT2 酸化ジスプロシウム
NT2 硝酸ジスプロシウム
NT2 水酸化ジスプロシウム
NT2 水素化ジスプロシウム
NT2 炭化ジスプロシウム
NT2 硫化ジスプロシウム
NT2 硫酸ジスプロシウム
NT1 セリウム化合物
NT2 ケイ化セリウム
NT2 セリウムアルセニド
NT2 セリウムケイ酸塩
NT2 セリウムハロゲン化物
NT3 フッ化セリウム
NT3 ヨウ化セリウム
NT3 塩化セリウム
NT3 臭化セリウム
NT2 セレン化セリウム
NT2 タングステン酸セリウム
NT2 テルル化セリウム
NT2 ホウ化セリウム
NT2 リン化セリウム
NT2 リン酸セリウム
NT2 過塩素酸セリウム
NT2 酸化セリウム
NT2 硝酸セリウム
NT2 水酸化セリウム
NT2 水素化セリウム
NT2 炭化セリウム
NT2 炭酸セリウム
NT2 窒化セリウム
NT2 硫化セリウム
NT2 硫酸セリウム
NT1 ツリウム化合物
NT2 ツリウムカーバイド
NT2 ツリウムケイ化物
NT2 ツリウムケイ酸塩
NT2 ツリウムセレン化物
NT2 ツリウムテルル化物
NT2 ツリウムハロゲン化物
NT3 フッ化ツリウム
NT3 ヨウ化ツリウム
NT3 塩化ツリウム
NT3 臭化ツリウム
NT2 ツリウムリン化物
NT2 ツリウム水素化物
NT2 ツリウム窒化物
NT2 ヒ化ツリウム
NT2 ホウ化ツリウム
NT2 リン酸ツリウム
NT2 過塩素酸ツリウム
NT2 酸化ツリウム
NT2 硝酸ツリウム
NT2 水酸化ツリウム
NT2 硫化ツリウム
NT2 硫酸ツリウム
NT1 テルビウム化合物
NT2 ケイ化テルビウム
NT2 テルビウムカーバイド
NT2 テルビウムセレン化物
NT2 テルビウムハロゲン化物
NT3 フッ化テルビウム
NT3 ヨウ化テルビウム
NT3 塩化テルビウム
NT3 臭化テルビウム
NT2 テルビウムホウ化物
NT2 テルビウム窒化物
NT2 テルル化テルビウム
NT2 ヒ化テルビウム
NT2 リン化テルビウム
NT2 リン酸テルビウム
NT2 過塩素酸テルビウム
NT2 酸化テルビウム
NT2 硝酸テルビウム
NT2 水酸化テルビウム
NT2 水素化テルビウム
NT2 炭酸テルビウム
NT2 硫化テルビウム
NT2 硫酸テルビウム
NT1 ネオジム化合物
NT2 ケイ酸ネオジム
NT2 タングステン酸ネオジム
NT2 テルル化ネオジム
NT2 ネオジムケイ化物
NT2 ハロゲン化ネオジム
NT3 フッ化ネオジム
NT3 ヨウ化ネオジム
NT3 塩化ネオジム
NT3 臭化ネオジム
NT2 ホウ化ネオジム
NT2 リン酸ネオジム
NT2 過塩素酸ネオジム
NT2 酸化ネオジム
NT2 硝酸ネオジム
NT2 水酸化ネオジム
NT2 水素化ネオジム
NT2 炭化ネオジム
NT2 炭酸ネオジム
NT2 窒化ネオジム
NT2 硫化ネオジム
NT2 硫酸ネオジム
NT1 プラセオジム化合物
NT2 セレン化プラセオジム
NT2 タングステン酸プラセオジム
NT2 テルル化プラセオジム
NT2 ハロゲン化プラセオジム
NT3 フッ化プラセオジム
NT3 ヨウ化プラセオジム
NT3 塩化プラセオジム
NT3 臭化プラセオジム
NT2 ヒ化プラセオジム
NT2 プラセオジムカーバイド
NT2 プラセオジムケイ化物
NT2 プラセオジムケイ酸塩
NT2 プラセオジムホウ化物
NT2 プラセオジムリン化物
NT2 リン酸プラセオジム
NT2 過塩素酸プラセオジム
NT2 酸化プラセオジム
NT2 硝酸プラセオジム
NT2 水酸化プラセオジム
NT2 水素化プラセオジム
NT2 炭酸プラセオジム
NT2 窒化プラセオジム
NT2 硫化プラセオジム
NT2 硫酸プラセオジム
NT1 プロメチウム化合物
NT2 プロメチウムハロゲン化物
NT3 フッ化プロメチウム
NT3 プロメチウムヨウ化物
NT3 塩化プロメチウム
NT3 臭化プロメチウム
NT2 プロメチウムリン酸塩
NT2 プロメチウム硝酸塩
NT2 プロメチウム水酸化物
NT2 酸化プロメチウム
NT1 ホルミウム化合物
NT2 ハロゲン化ホルミウム
NT3 フッ化ホルミウム
NT3 ヨウ化ホルミウム
NT3 塩化ホルミウム
NT3 臭化ホルミウム
NT2 ホウ化ホルミウム
NT2 ホルミウムケイ化物
NT2 ホルミウムケイ酸塩
NT2 ホルミウムセレン化物
NT2 ホルミウムテルル化物
NT2 ホルミウム水素化物
NT2 リン化ホルミウム
NT2 リン酸ホルミウム
NT2 過塩素酸ホルミウム
NT2 酸化ホルミウム
NT2 硝酸ホルミウム
NT2 水酸化ホルミウム
NT2 炭化ホルミウム
NT2 炭酸ホルミウム
NT2 窒化ホルミウム
NT2 硫化ホルミウム
NT2 硫酸ホルミウム
NT1 ユウロピウム化合物
NT2 セレン化ユウロピウム
NT2 テルル化ユウロピウム
NT2 ハロゲン化ユウロピウム
NT3 フッ化ユウロピウム
NT3 ヨウ化ユウロピウム
NT3 塩化ユウロピウム
NT3 臭化ユウロピウム
NT2 ヒ化ユウロピウム
NT2 ユウロピウムケイ化物
NT2 ユウロピウムケイ酸塩
NT2 ユウロピウムホウ化物
NT2 ユウロピウムリン化物
NT2 リン酸ユウロピウム
NT2 過塩素酸ユウロピウム
NT2 酸化ユーロピウム
NT2 硝酸ユウロピウム
NT2 水酸化ユウロピウム
NT2 水素化ユウロピウム
NT2 炭化ユウロピウム
NT2 炭酸ユウロピウム
NT2 窒化ユウロピウム
NT2 硫化ユウロピウム
NT2 硫酸ユウロピウム
NT1 ランタン化合物
NT2 ケイ化ランタン
NT2 ケイ酸ランタン
NT2 セレン化ランタン
NT2 タングステン酸ランタン
NT2 テルル化ランタン
NT2 ハロゲン化ランタン
NT3 フッ化ランタン
NT3 ヨウ化ランタン
NT3 塩化ランタン
NT3 臭化ランタン
NT2 ホウ化ランタン
NT2 リン化ランタン
NT2 リン酸ランタン
NT2 過塩素酸ランタン
NT2 酸化ランタン
NT2 硝酸ランタン
NT2 水酸化ランタン
NT2 水素化ランタン
NT2 炭化ランタン
NT2 炭酸ランタン
NT2 窒化ランタン
NT2 硫化ランタン
NT2 硫酸ランタン

NT2 ｐｌｚｔ（チタン酸ジルコン酸ランタン鉛）
NT1 ルテチウム化合物
NT2 ケイ酸ルテチウム
NT2 タングステン酸ルテチウム
NT2 ホウ化ルテチウム
NT2 リン酸ルテチウム
NT2 ルテチウムカーバイド
NT2 ルテチウムケイ化物
NT2 ルテチウムセレン化物
NT2 ルテチウムハロゲン化物
NT3 ヨウ化ルテチウム
NT3 ルテチウムフッ化物
NT3 ルテチウム塩化物
NT3 ルテチウム臭化物
NT2 ルテチウム酸化物
NT2 ルテチウム硝酸塩
NT2 ルテチウム水酸化物
NT2 ルテチウム水素化物
NT2 ルテチウム硫化物
NT2 ルテチウム硫酸塩
NT2 過塩素酸ルテチウム
NT2 炭酸ルテチウム

希土類核

1997-01-30
UF *希土類同位体*
*BT1 中重核
NT1 イッテルビウム 148
NT1 イッテルビウム 149
NT1 イッテルビウム 150
NT1 イッテルビウム 151
NT1 イッテルビウム 152
NT1 イッテルビウム 153
NT1 イッテルビウム 154
NT1 イッテルビウム 155
NT1 イッテルビウム 156
NT1 イッテルビウム 157
NT1 イッテルビウム 158
NT1 イッテルビウム 159
NT1 イッテルビウム 160
NT1 イッテルビウム 161
NT1 イッテルビウム 162
NT1 イッテルビウム 163
NT1 イッテルビウム 164
NT1 イッテルビウム 165
NT1 イッテルビウム 166
NT1 イッテルビウム 167
NT1 イッテルビウム 168
NT1 イッテルビウム 169
NT1 イッテルビウム 170
NT1 イッテルビウム 171
NT1 イッテルビウム 172
NT1 イッテルビウム 173
NT1 イッテルビウム 174
NT1 イッテルビウム 175
NT1 イッテルビウム 176
NT1 イッテルビウム 177
NT1 イッテルビウム 178
NT1 イッテルビウム 179
NT1 イッテルビウム 180
NT1 イッテルビウム 181
NT1 エルビウム 143
NT1 エルビウム 144
NT1 エルビウム 145
NT1 エルビウム 147
NT1 エルビウム 148
NT1 エルビウム 149
NT1 エルビウム 150
NT1 エルビウム 151
NT1 エルビウム 152
NT1 エルビウム 153
NT1 エルビウム 154
NT1 エルビウム 155
NT1 エルビウム 156
NT1 エルビウム 157
NT1 エルビウム 158
NT1 エルビウム 159
NT1 エルビウム 160
NT1 エルビウム 161
NT1 エルビウム 162
NT1 エルビウム 163
NT1 エルビウム 164
NT1 エルビウム 165
NT1 エルビウム 166
NT1 エルビウム 167
NT1 エルビウム 168
NT1 エルビウム 169
NT1 エルビウム 170
NT1 エルビウム 171
NT1 エルビウム 172
NT1 エルビウム 173
NT1 エルビウム 174
NT1 エルビウム 175
NT1 エルビウム 176
NT1 エルビウム 177
NT1 ガドリニウム 134
NT1 ガドリニウム 135
NT1 ガドリニウム 136
NT1 ガドリニウム 137
NT1 ガドリニウム 138
NT1 ガドリニウム 139
NT1 ガドリニウム 140
NT1 ガドリニウム 141
NT1 ガドリニウム 142
NT1 ガドリニウム 143
NT1 ガドリニウム 144
NT1 ガドリニウム 145
NT1 ガドリニウム 146
NT1 ガドリニウム 147
NT1 ガドリニウム 148
NT1 ガドリニウム 149
NT1 ガドリニウム 150
NT1 ガドリニウム 151
NT1 ガドリニウム 152
NT1 ガドリニウム 153
NT1 ガドリニウム 154
NT1 ガドリニウム 155
NT1 ガドリニウム 156
NT1 ガドリニウム 157
NT1 ガドリニウム 158
NT1 ガドリニウム 159
NT1 ガドリニウム 160
NT1 ガドリニウム 161
NT1 ガドリニウム 162
NT1 ガドリニウム 163
NT1 ガドリニウム 164
NT1 ガドリニウム 165
NT1 ガドリニウム 166
NT1 ガドリニウム 167
NT1 ガドリニウム 168
NT1 ガドリニウム 169
NT1 サマリウム 128
NT1 サマリウム 129
NT1 サマリウム 130
NT1 サマリウム 131
NT1 サマリウム 132
NT1 サマリウム 133
NT1 サマリウム 134
NT1 サマリウム 135
NT1 サマリウム 136
NT1 サマリウム 137
NT1 サマリウム 138
NT1 サマリウム 139
NT1 サマリウム 140
NT1 サマリウム 141
NT1 サマリウム 142
NT1 サマリウム 143
NT1 サマリウム 144
NT1 サマリウム 145
NT1 サマリウム 146
NT1 サマリウム 147
NT1 サマリウム 148
NT1 サマリウム 149
NT1 サマリウム 150
NT1 サマリウム 151
NT1 サマリウム 152
NT1 サマリウム 153
NT1 サマリウム 154
NT1 サマリウム 155
NT1 サマリウム 156
NT1 サマリウム 157
NT1 サマリウム 158
NT1 サマリウム 159
NT1 サマリウム 160
NT1 サマリウム 161
NT1 サマリウム 162
NT1 サマリウム 163
NT1 サマリウム 164
NT1 サマリウム 165
NT1 ジスプロシウム 138
NT1 ジスプロシウム 139
NT1 ジスプロシウム 140
NT1 ジスプロシウム 141
NT1 ジスプロシウム 142
NT1 ジスプロシウム 143
NT1 ジスプロシウム 144
NT1 ジスプロシウム 145
NT1 ジスプロシウム 146
NT1 ジスプロシウム 147
NT1 ジスプロシウム 148
NT1 ジスプロシウム 149
NT1 ジスプロシウム 150
NT1 ジスプロシウム 151
NT1 ジスプロシウム 152
NT1 ジスプロシウム 153
NT1 ジスプロシウム 154
NT1 ジスプロシウム 155
NT1 ジスプロシウム 156
NT1 ジスプロシウム 157
NT1 ジスプロシウム 158
NT1 ジスプロシウム 159
NT1 ジスプロシウム 160
NT1 ジスプロシウム 161
NT1 ジスプロシウム 162
NT1 ジスプロシウム 163
NT1 ジスプロシウム 164
NT1 ジスプロシウム 165
NT1 ジスプロシウム 166
NT1 ジスプロシウム 167
NT1 ジスプロシウム 168
NT1 ジスプロシウム 169
NT1 ジスプロシウム 170
NT1 ジスプロシウム 171
NT1 ジスプロシウム 172
NT1 ジスプロシウム 173
NT1 セリウム 119
NT1 セリウム 120
NT1 セリウム 121
NT1 セリウム 122

NT1 セリウム 123
NT1 セリウム 124
NT1 セリウム 125
NT1 セリウム 126
NT1 セリウム 127
NT1 セリウム 128
NT1 セリウム 129
NT1 セリウム 130
NT1 セリウム 131
NT1 セリウム 132
NT1 セリウム 133
NT1 セリウム 134
NT1 セリウム 135
NT1 セリウム 136
NT1 セリウム 137
NT1 セリウム 138
NT1 セリウム 139
NT1 セリウム 140
NT1 セリウム 141
NT1 セリウム 142
NT1 セリウム 143
NT1 セリウム 144
NT1 セリウム 145
NT1 セリウム 146
NT1 セリウム 147
NT1 セリウム 148
NT1 セリウム 149
NT1 セリウム 150
NT1 セリウム 151
NT1 セリウム 152
NT1 セリウム 153
NT1 セリウム 154
NT1 セリウム 155
NT1 セリウム 156
NT1 セリウム 157
NT1 ツリウム 144
NT1 ツリウム 145
NT1 ツリウム 146
NT1 ツリウム 147
NT1 ツリウム 148
NT1 ツリウム 149
NT1 ツリウム 150
NT1 ツリウム 151
NT1 ツリウム 152
NT1 ツリウム 153
NT1 ツリウム 154
NT1 ツリウム 155
NT1 ツリウム 156
NT1 ツリウム 157
NT1 ツリウム 158
NT1 ツリウム 159
NT1 ツリウム 160
NT1 ツリウム 161
NT1 ツリウム 162
NT1 ツリウム 163
NT1 ツリウム 164
NT1 ツリウム 165
NT1 ツリウム 166
NT1 ツリウム 167
NT1 ツリウム 168
NT1 ツリウム 169
NT1 ツリウム 170
NT1 ツリウム 171
NT1 ツリウム 172
NT1 ツリウム 173
NT1 ツリウム 174
NT1 ツリウム 175
NT1 ツリウム 176
NT1 ツリウム 177
NT1 ツリウム 178
NT1 ツリウム 179
NT1 テルビウム 135
NT1 テルビウム 136
NT1 テルビウム 137
NT1 テルビウム 138
NT1 テルビウム 139
NT1 テルビウム 140
NT1 テルビウム 141
NT1 テルビウム 142
NT1 テルビウム 143
NT1 テルビウム 144
NT1 テルビウム 145
NT1 テルビウム 146
NT1 テルビウム 147
NT1 テルビウム 148
NT1 テルビウム 149
NT1 テルビウム 150
NT1 テルビウム 151
NT1 テルビウム 152
NT1 テルビウム 153
NT1 テルビウム 154
NT1 テルビウム 155
NT1 テルビウム 156
NT1 テルビウム 157
NT1 テルビウム 158
NT1 テルビウム 159
NT1 テルビウム 160
NT1 テルビウム 161
NT1 テルビウム 162
NT1 テルビウム 163
NT1 テルビウム 164
NT1 テルビウム 165
NT1 テルビウム 166
NT1 テルビウム 167
NT1 テルビウム 168
NT1 テルビウム 169
NT1 テルビウム 170
NT1 テルビウム 171
NT1 ネオジム 124
NT1 ネオジム 125
NT1 ネオジム 126
NT1 ネオジム 127
NT1 ネオジム 128
NT1 ネオジム 129
NT1 ネオジム 130
NT1 ネオジム 131
NT1 ネオジム 132
NT1 ネオジム 133
NT1 ネオジム 134
NT1 ネオジム 135
NT1 ネオジム 136
NT1 ネオジム 137
NT1 ネオジム 138
NT1 ネオジム 139
NT1 ネオジム 140
NT1 ネオジム 141
NT1 ネオジム 142
NT1 ネオジム 143
NT1 ネオジム 144
NT1 ネオジム 145
NT1 ネオジム 146
NT1 ネオジム 147
NT1 ネオジム 148
NT1 ネオジム 149
NT1 ネオジム 150
NT1 ネオジム 151
NT1 ネオジム 152
NT1 ネオジム 153
NT1 ネオジム 154
NT1 ネオジム 155
NT1 ネオジム 156
NT1 ネオジム 157
NT1 ネオジム 158
NT1 ネオジム 159
NT1 ネオジム 160
NT1 ネオジム 161
NT1 プラセオジム 121
NT1 プラセオジム 122
NT1 プラセオジム 123
NT1 プラセオジム 124
NT1 プラセオジム 125
NT1 プラセオジム 126
NT1 プラセオジム 127
NT1 プラセオジム 128
NT1 プラセオジム 129
NT1 プラセオジム 130
NT1 プラセオジム 131
NT1 プラセオジム 132
NT1 プラセオジム 133
NT1 プラセオジム 134
NT1 プラセオジム 135
NT1 プラセオジム 136
NT1 プラセオジム 137
NT1 プラセオジム 138
NT1 プラセオジム 139
NT1 プラセオジム 140
NT1 プラセオジム 141
NT1 プラセオジム 142
NT1 プラセオジム 143
NT1 プラセオジム 144
NT1 プラセオジム 145
NT1 プラセオジム 146
NT1 プラセオジム 147
NT1 プラセオジム 148
NT1 プラセオジム 149
NT1 プラセオジム 150
NT1 プラセオジム 151
NT1 プラセオジム 152
NT1 プラセオジム 153
NT1 プラセオジム 154
NT1 プラセオジム 155
NT1 プラセオジム 156
NT1 プラセオジム 157
NT1 プラセオジム 158
NT1 プラセオジム 159
NT1 プロメチウム 126
NT1 プロメチウム 127
NT1 プロメチウム 128
NT1 プロメチウム 129
NT1 プロメチウム 130
NT1 プロメチウム 131
NT1 プロメチウム 132
NT1 プロメチウム 133
NT1 プロメチウム 134
NT1 プロメチウム 135
NT1 プロメチウム 136
NT1 プロメチウム 137
NT1 プロメチウム 138
NT1 プロメチウム 139
NT1 プロメチウム 140
NT1 プロメチウム 141
NT1 プロメチウム 142
NT1 プロメチウム 143
NT1 プロメチウム 144
NT1 プロメチウム 145
NT1 プロメチウム 146
NT1 プロメチウム 147
NT1 プロメチウム 148
NT1 プロメチウム 149
NT1 プロメチウム 150

NT1 プロメチウム 151
NT1 プロメチウム 152
NT1 プロメチウム 153
NT1 プロメチウム 154
NT1 プロメチウム 155
NT1 プロメチウム 156
NT1 プロメチウム 157
NT1 プロメチウム 158
NT1 プロメチウム 159
NT1 プロメチウム 160
NT1 プロメチウム 161
NT1 プロメチウム 162
NT1 プロメチウム 163
NT1 ホルミウム 140
NT1 ホルミウム 141
NT1 ホルミウム 142
NT1 ホルミウム 143
NT1 ホルミウム 144
NT1 ホルミウム 145
NT1 ホルミウム 146
NT1 ホルミウム 147
NT1 ホルミウム 148
NT1 ホルミウム 149
NT1 ホルミウム 150
NT1 ホルミウム 151
NT1 ホルミウム 152
NT1 ホルミウム 153
NT1 ホルミウム 154
NT1 ホルミウム 155
NT1 ホルミウム 156
NT1 ホルミウム 157
NT1 ホルミウム 158
NT1 ホルミウム 159
NT1 ホルミウム 160
NT1 ホルミウム 161
NT1 ホルミウム 162
NT1 ホルミウム 163
NT1 ホルミウム 164
NT1 ホルミウム 165
NT1 ホルミウム 166
NT1 ホルミウム 167
NT1 ホルミウム 168
NT1 ホルミウム 169
NT1 ホルミウム 170
NT1 ホルミウム 171
NT1 ホルミウム 172
NT1 ホルミウム 173
NT1 ホルミウム 174
NT1 ホルミウム 175
NT1 ユウロピウム 130
NT1 ユウロピウム 131
NT1 ユウロピウム 132
NT1 ユウロピウム 133
NT1 ユウロピウム 134
NT1 ユウロピウム 135
NT1 ユウロピウム 136
NT1 ユウロピウム 137
NT1 ユウロピウム 138
NT1 ユウロピウム 139
NT1 ユウロピウム 140
NT1 ユウロピウム 141
NT1 ユウロピウム 142
NT1 ユウロピウム 143
NT1 ユウロピウム 144
NT1 ユウロピウム 145
NT1 ユウロピウム 146
NT1 ユウロピウム 147
NT1 ユウロピウム 148
NT1 ユウロピウム 149
NT1 ユウロピウム 150
NT1 ユウロピウム 151
NT1 ユウロピウム 152
NT1 ユウロピウム 153
NT1 ユウロピウム 154
NT1 ユウロピウム 155
NT1 ユウロピウム 156
NT1 ユウロピウム 157
NT1 ユウロピウム 158
NT1 ユウロピウム 159
NT1 ユウロピウム 160
NT1 ユウロピウム 161
NT1 ユウロピウム 162
NT1 ユウロピウム 163
NT1 ユウロピウム 164
NT1 ユウロピウム 165
NT1 ユウロピウム 166
NT1 ユウロピウム 167
NT1 ランタン 117
NT1 ランタン 118
NT1 ランタン 119
NT1 ランタン 120
NT1 ランタン 121
NT1 ランタン 122
NT1 ランタン 123
NT1 ランタン 124
NT1 ランタン 125
NT1 ランタン 126
NT1 ランタン 127
NT1 ランタン 128
NT1 ランタン 129
NT1 ランタン 130
NT1 ランタン 131
NT1 ランタン 132
NT1 ランタン 133
NT1 ランタン 134
NT1 ランタン 135
NT1 ランタン 136
NT1 ランタン 137
NT1 ランタン 138
NT1 ランタン 139
NT1 ランタン 140
NT1 ランタン 141
NT1 ランタン 142
NT1 ランタン 143
NT1 ランタン 144
NT1 ランタン 145
NT1 ランタン 146
NT1 ランタン 147
NT1 ランタン 148
NT1 ランタン 149
NT1 ランタン 150
NT1 ランタン 151
NT1 ランタン 152
NT1 ランタン 153
NT1 ランタン 154
NT1 ランタン 155
NT1 ルテチウム 150
NT1 ルテチウム 151
NT1 ルテチウム 152
NT1 ルテチウム 153
NT1 ルテチウム 154
NT1 ルテチウム 155
NT1 ルテチウム 156
NT1 ルテチウム 157
NT1 ルテチウム 158
NT1 ルテチウム 159
NT1 ルテチウム 160
NT1 ルテチウム 161
NT1 ルテチウム 162
NT1 ルテチウム 163
NT1 ルテチウム 164
NT1 ルテチウム 165
NT1 ルテチウム 166
NT1 ルテチウム 167
NT1 ルテチウム 168
NT1 ルテチウム 169
NT1 ルテチウム 170
NT1 ルテチウム 171
NT1 ルテチウム 172
NT1 ルテチウム 173
NT1 ルテチウム 174
NT1 ルテチウム 175
NT1 ルテチウム 176
NT1 ルテチウム 177
NT1 ルテチウム 178
NT1 ルテチウム 179
NT1 ルテチウム 180
NT1 ルテチウム 181
NT1 ルテチウム 182
NT1 ルテチウム 183
NT1 ルテチウム 184
NT1 ルテチウム 187

希土類元素
ETDE: 2002-05-01
USE 希土類

希土類合金

1996-07-23
1997年3月まで、PROMETHIUM ALLOYSはＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF プロメチウム合金
BT1 合金
NT1 イッテルビウム合金
NT2 イッテルビウム基合金
NT1 エルビウム合金
NT2 エルビウム基合金
NT2 エルビウム添加合金
NT1 ガドリニウム合金
NT2 ガドリニウム基合金
NT2 ガドリニウム添加合金
NT1 サマリウム合金
NT2 サマリウム基合金
NT2 サマリウム添加合金
NT1 ジスプロシウム合金
NT2 ジスプロシウム基合金
NT2 ジスプロシウム添加合金
NT1 セリウム合金
NT2 セリウム基合金
NT3 ミッシュメタル
NT2 セリウム添加合金
NT1 ツリウム合金
NT2 ツリウム基合金
NT2 ツリウム添加合金
NT1 テルビウム合金
NT2 テルビウム基合金
NT2 テルビウム添加合金
NT1 ネオジム合金
NT2 ネオジム基合金
NT2 ネオジム添加合金
NT1 プラセオジム合金
NT2 プラセオジム基合金
NT1 ホルミウム合金
NT2 ホルミウム基合金
NT2 ホルミウム添加合金
NT1 マグネシウム合金－ｅｋ
NT1 マグネシウム合金－ｅｚ
NT1 ユウロピウム合金
NT2 ユウロピウム基合金
NT2 ユウロピウム添加合金

NT1 ランタン合金
NT2 ミッシュメタル
NT2 ランタン基合金
NT2 ランタン添加合金
NT3 合金－ｃｏ３６ｃｒ２２ｎｉ２２ｗ１５ｆｅ３
NT4 ハイネス 188 合金
NT1 ルテチウム合金
NT2 ルテチウム基合金
NT2 ルテチウム添加合金
NT1 希土類添加合金
NT2 イッテルビウム添加合金
NT2 エルビウム添加合金
NT2 ガドリニウム添加合金
NT2 サマリウム添加合金
NT2 ジスプロシウム添加合金
NT2 セリウム添加合金
NT2 ツリウム添加合金
NT2 テルビウム添加合金
NT2 ネオジム添加合金
NT2 プラセオジム添加合金
NT2 プロメチウム添加合金
NT2 ホルミウム添加合金
NT2 ユウロピウム添加合金
NT2 ランタン添加合金
NT3 合金－ｃｏ３６ｃｒ２２ｎｉ２２ｗ１５ｆｅ３
NT4 ハイネス 188 合金
NT2 ルテチウム添加合金
RT アクチニド合金

希土類添加合金

*BT1 希土類合金
NT1 イッテルビウム添加合金
NT1 エルビウム添加合金
NT1 ガドリニウム添加合金
NT1 サマリウム添加合金
NT1 ジスプロシウム添加合金
NT1 セリウム添加合金
NT1 ツリウム添加合金
NT1 テルビウム添加合金
NT1 ネオジム添加合金
NT1 プラセオジム添加合金
NT1 プロメチウム添加合金
NT1 ホルミウム添加合金
NT1 ユウロピウム添加合金
NT1 ランタン添加合金
NT2 合金－ｃｏ３６ｃｒ２２ｎｉ２２ｗ１５ｆｅ３
NT3 ハイネス 188 合金
NT1 ルテチウム添加合金

希土類同位体
2000-04-12
1997 年3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 希土類核

希土類複合物

BT1 複合体
NT1 イッテルビウム複合物
NT1 エルビウム複合物
NT1 ガドリニウム複合物
NT1 サマリウム複合物
NT1 ジスプロシウム複合物
NT1 セリウム複合物
NT1 ツリウム複合物
NT1 テルビウム複合物
NT1 ネオジム複合物
NT1 プラセオジム複合物
NT1 プロメチウム複合物
NT1 ホルミウム複合物
NT1 ユウロピウム複合物
NT1 ランタン複合物
NT1 ルテチウム複合物

希薄気体

*BT1 ガス

希薄合金

BT1 合金

幾何学

BT1 数学
NT1 ロバチェフスキー幾何学
NT1 微分幾何
RT カスプ配位
RT プリズム
RT 回転だ円体
RT 球面
RT 写像
RT 配置
RT 不変量埋込み法

幾何学上感度
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-08-07
USE 空間依存性

幾何学的バックリング

原子炉内の中性子密度分布の形式。材料のバックリングについては、DEFORMATION もしくはFAILURES を見よ。
BT1 バックリング

幾何収差

UF 円筒型異常
UF 球体収差
RT ビーム光学
RT 光学的性質

揮発
USE 蒸発

揮発性

RT フッ化物揮発法
RT 塩化物揮発法
RT 揮発成分除去
RT 揮発分
RT 蒸留

揮発成分除去

INIS: 1993-02-18; ETDE: 1978-02-14
RT 揮発性
RT 揮発分

揮発分

INIS: 1986-05-26; ETDE: 1976-09-14
容易に蒸発可能な物質。
UF ｖｏｃ（揮発性有機化合物）
BT1 物質
RT 揮発性
RT 揮発成分除去
RT 石炭
RT 熱分解ガス
RT 熱分解生成物
RT 熱分解油

既約表現

UF 表現（既約）
RT 群論
RT 対称群
RT 非ユニタリー表現

期待値

RT 確率
RT 固有関数
RT 固有値
RT 統計学
RT 量子力学

機械加工

NT1 フライス削り
NT1 ホーニング
NT1 レーザービーム加工
NT1 化学的切削加工
NT2 電解加工
NT1 火花加工
NT1 材料せん孔
NT2 レーザードリル
NT2 削岩
NT1 切削
NT1 超音波加工
NT1 電子ビーム加工
NT1 磨砕
RT 工作機械
RT 材料加工
RT 切削液
RT 旋盤
RT 道具
RT 表面仕上げ

機械効率

BT1 効率
RT 歯車

機械工学

INIS: 1999-02-15; ETDE: 1982-07-08
BT1 工学

機械試験

試験された性質に係わるディスクリプタをも見よ。
*BT1 材料試験
NT1 衝撃試験
NT2 シャルピー試験
RT ひずみ計
RT 応力
RT 応力拡大係数
RT 静荷重
RT 動荷重
RT 熱サイクリング
RT 摩耗

機械式ろ過器

1999-07-29
BT1 フィルタ
NT1 粒子充填層フィルター

機械式通風冷却塔
2000-04-12
1997 年3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 強制対流
USE 冷却塔

機械式伝道装置

1992-03-11
BT1 機械部品
RT 歯車
RT 自動車
RT 車両

機械振動
1976年2月から1997年3月まで、PENDULUMSはＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF *振動（機械）*
SF *振子*
RT バネ
RT 減衰
RT 振幅
RT 進行波
RT 定在波
RT 動荷重
RT 倍音
RT 発振
RT 流体力学的質量効果

機械的エネルギー貯蔵設備
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-08-07
NT1 はずみ車
NT1 油圧アキュムレータ
RT エネルギー蓄積
RT エネルギー蓄積システム

機械的研磨
*BT1 研磨

機械的効果
2000-04-12
1981年9月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 機械的性質

機械的構造
UF *カラム（機械的）*
UF *構造（力学）*
UF *塔（構造）*
SF *塔*
NT1 ドーム構造
NT1 はちのす構造
NT1 屋根
NT2 屋上緑化
NT1 橋
NT1 支持具
NT2 基礎
NT2 動力天盤支保
NT3 地盤支保
NT2 燃料ラック
NT1 摂取構造
NT1 送電塔
NT1 排気口構造
RT モジュラー構造
RT ラチェッティング
RT レスポンス関数
RT 殻
RT 建設
RT 建物
RT 地盤・構造物相互作用

機械的性質
UF *機械的効果*
UF *性質（機械的）*
NT1 クリープ
NT1 せん断特性
NT1 ダイラタンシー
NT1 ポアソン比
NT1 ヤング率
NT1 圧縮強度
NT1 圧縮性
NT1 引張特性
NT2 たわみ性
NT2 延性
NT1 曲げ強度
NT1 極限強さ
NT1 硬度
NT2 微小硬度
NT1 衝撃強度
NT1 脆性
NT1 塑性
NT1 耐磨耗性
NT1 耐力強度
NT1 弾性
NT2 光弾性
NT2 熱弾性
NT1 破壊特性
NT1 疲労
NT2 熱疲労
NT2 腐食疲労
RT レオロジー
RT 応力
RT 岩盤力学
RT 超音波顕微鏡
RT 熱劣化
RT 破壊試験
RT 物理冶金学
RT 変形

機械的脱被覆
*BT1 脱被覆加工
RT フライス削り
RT 切削

機械部品
1996-04-18
UF *結合（機械部品）*
NT1 バネ
NT1 ピストン
NT1 ブレーキ
NT2 水ブレーキ
NT1 メカニカルシャフト
NT1 機械式伝道装置
NT1 歯車
RT 回転子
RT 固定子
RT 鋳込

機械翻訳
INIS: 1992-08-18; ETDE: 1976-12-15
コンピュータプログラムの翻訳でカバーされる概念には使用しない。その場合、TRANSLATORSを用いよ。
RT エキスパートシステム
RT コンピュータ
RT 辞書
RT 標準用語

機械類
INIS: 1992-01-16; ETDE: 1979-12-10
BT1 装置（equipment）
NT1 ターボ機械
NT2 タービン
NT3 ガスタービン
NT4 石炭燃焼ガスタービン
NT3 ロータリセパレータタービン
NT3 蒸気タービン
NT3 水力タービン
NT4 ポンプタービン
NT3 半径方向流出反応タービン
NT3 半径流タービン
NT3 風力タービン
NT4 渦増幅型風力タービン
NT4 拡散増幅型風力タービン
NT4 垂直軸風力タービン
NT5 ジャイロミル型垂直軸風力タービン
NT5 トルネード型垂直軸風力タービン
NT4 水平軸風力タービン
NT2 タービン発電機
NT2 ターボジェットエンジン
NT2 ターボドリル
NT2 ターボファンエンジン
NT2 ターボ過給機
NT1 巻き上げ機
NT1 微粉機
NT1 冷蔵機械
RT 製造

機関間協力
INIS: 1994-06-27; ETDE: 1980-08-25
BT1 協力

機関車
INIS: 1993-03-25; ETDE: 1986-01-15
*BT1 列車
RT 軌条車両
RT 鉄道

機能不全
SF *故障進展*
NT1 燃料要素破損
NT1 破損
NT2 水圧破損
NT2 熱破損
NT1 破断
RT アメーバ効果
RT システム分析
RT ヒューマンファクター
RT 安全
RT 災害
RT 事故
RT 衝撃
RT 信頼性
RT 損害
RT 電気事故
RT 電力供給停止
RT 破壊特性
RT 疲労
RT 腐食
RT 漏れ

機能模型
UF *模型（機能的）*
NT1 シミュレーター
NT2 原子炉シミュレータ
NT2 太陽光シミュレーター
NT1 パイロットプラント
NT2 バーストー太陽エネルギー試験発電所
NT2 ｗｉｐｐ（廃棄物隔離パイロットプラント）
NT1 プロセス開発試験設備
RT アナログシステム
RT シミュレーション
RT ファントム
RT プラズマシミュレーション
RT ミクロ生態系
RT モックアップ
RT 仮説
RT 構造モデル
RT 縮尺模型
RT 数理モデル
RT 生物学的模型
RT 比較評価

機能（生物学的）
INIS: 1975-10-23; ETDE: 1976-08-26
USE 生物学的機能

機密解除
INIS: 1998-07-06; ETDE: 1983-03-24
UF *情報の機密解除*
RT 公開情報
RT 秘密情報

帰納法的関係
UF *再帰関係*
RT 関数
RT 微分方程式

気圧計
*BT1 圧力計

気温逆転
INIS: 1976-10-29; ETDE: 1976-12-16
高度が高いところに地表よりも温度の高い層ができることがある。この気象現象を逆転層といい、逆転層ができると大気にフタをした様な状態になり、低高度の逆転層の内側の大気の状態を安定させる。
UF *逆転（気温）*
UF *大気逆転層*
UF *熱逆転*
RT 気象学
RT 大気汚染
RT 地球大気

気化
USE 蒸発

気化器
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-10-25
BT1 燃料供給装置
RT 火花点火機関
RT 内燃機関
RT 燃料空気比

気化熱
UF *潜熱（気化）*
UF *熱（気化）*
*BT1 転移熱
RT 蒸発
RT 潜熱蓄熱

気管
BT1 呼吸器系
RT 気管内投与
RT 縦隔

気管支
BT1 呼吸器系
RT 気管支炎
RT 気道セル
RT 肺

気管支炎
*BT1 呼吸（器）系疾患
RT 気管支

気管支原性癌
USE 癌腫
USE 呼吸（器）系疾患

気管支肺炎
*BT1 肺炎

気管内投与
RT 気管
RT 吸入
RT 放射性核種投与

気球
1999-01-25
BT1 航空機

気候
NT1 小気候
RT ツンドラ
RT 屋外
RT 温帯
RT 核の冬
RT 寒帯領域
RT 干ばつ
RT 気候モデル
RT 気象学
RT 季節
RT 古気候学
RT 砂漠
RT 小氷河時代
RT 生物季節学
RT 大気降下物
RT 大気循環
RT 天気
RT 度日
RT 南極地帯
RT 熱帯地域
RT 風
RT 北極地帯
RT ｗｍｏ（世界気象機関）

気候フィードバック
2013-12-13
USE フィードバック
USE 気候変動

気候モデル
INIS: 1991-12-18; ETDE: 1986-01-24
BT1 数理モデル
RT ボックスモデル
RT 外界温度
RT 気候
RT 気象学
RT 季節変動
RT 古気候学
RT 大気循環
RT 大循環モデル

気候変動
INIS: 1999-05-05; ETDE: 1991-10-28
UF *気候フィードバック*
UF *地球規模気候変動*
NT1 温室効果
RT オゾン層
RT パリ協定
RT リオ宣言
RT 外界温度
RT 環境保護
RT 京都議定書
RT 古気候学
RT 酸性雨
RT 排出税
RT 排出量取引
RT ｕｎｆｃｃｃ（国連気候変動枠組条約）

気孔
INIS: 1992-09-04; ETDE: 1976-01-07
BT1 開放
RT 蒸散
RT 植物

気腫
INIS: 1979-01-18; ETDE: 1977-11-29
*BT1 呼吸（器）系疾患
BT1 病理学的変化
RT 肺

気象学
RT ブイ
RT 雲
RT 音波レーダー
RT 気温逆転
RT 気候
RT 気候モデル
RT 季節
RT 凝結核
RT 高気圧
RT 大気降下物
RT 大気循環
RT 大循環モデル
RT 地球大気
RT 低気圧(cyclones)
RT 天気
RT 曇天
RT 風
RT 嵐
RT 立地選定
RT 立地特性調査
RT ｗｍｏ（世界気象機関）

気水分離器
UF *分離器（汽水）*
*BT1 蒸気分離器
RT フラッシュ式水蒸気システム
RT 原子炉冷却系
RT 水蒸気凝縮器

気相メッキ
*BT1 メッキ
RT 陰極スパッター
RT 化学蒸着
RT 蒸着被覆
RT 真空蒸着
RT 物理気相成長法

気体シリンダー
BT1 格納容器

気体圧縮機
ETDE: 1975-09-12
BT1 圧縮機
RT 圧縮ガス
RT 蒸気圧縮冷却サイクル

気体拡散
BT1 拡散

気体拡散プラント
UF *濃縮工場（ガス拡散）*
*BT1 同位体分離施設
NT1 パデューカ濃縮工場
NT1 ポーツマスガス拡散プラント
NT1 ｏｒｇｄｐ（オークリッジガス拡散炉）
RT ユーロディフ（ヨーロッパウラン濃縮機構）

RT 拡散隔膜
RT 気体拡散法
RT 原子力産業

気体拡散法
*BT1 同位体分離
RT 拡散隔膜
RT 気体拡散プラント
RT ｏｒｇｄｐ（オークリッジガス拡散炉）

気体軸受
BT1 軸受

気体潤滑剤
BT1 潤滑材

気体燃料
2000-01-05
BT1 燃料
NT1 燃料ガス
NT2 高カロリーガス
NT2 中熱量ガス
NT3 水性ガス
NT3 増熱水性ガス
NT3 都市ガス
NT2 低カロリーガス
NT3 発生炉ガス
NT2 天然ガス
NT3 圧縮天然ガス
NT3 液化天然ガス
NT3 非生物起源ガス
NT2 埋立地ガス
RT 核燃料
RT 気体燃料炉
RT 分裂プラズマ

気体燃料炉
*BT1 均質原子炉
*BT1 流体燃料炉
NT1 プラズマコアアセンブリ
NT1 電球炉
NT1 同軸流れ炉
RT 気体燃料

気体廃棄物
UF *ガス状流出物*
UF *放射性気体廃棄物*
UF *流出物（ガス状）*
BT1 廃棄物
NT1 煙道ガス
NT1 排ガス
RT オフガスシステム
RT ガス
RT プルーム
RT 化学流出物
RT 換気
RT 換気フード
RT 産業廃棄物
RT 地上放出
RT 電気集じん器
RT 燃焼生成物
RT 廃棄物形態
RT 廃棄物処分
RT 排気筒
RT 放射性流出物
RT 野積み処分

気体曝露装置
INIS: 1978-09-28; ETDE: 1977-10-20
USE 照射箱

気体飛跡検出器
UF *飛跡検出器（気体）*
*BT1 放射線検出器
NT1 あわ箱
NT2 重液泡箱
NT2 超音波気泡箱
NT2 低温気泡箱
NT1 放電箱
NT2 ストリーマ放電箱
NT2 フィルムレス放電箱
NT3 ワイヤ放電箱
NT3 音放電箱
NT2 ワイドギャップ放電箱
NT2 射影放電箱
NT1 霧箱
NT2 拡散箱
NT2 膨張箱

気体力学
空気または他のガスに関係するか、操作。
*BT1 流体力学（fluid mechanics）
RT 圧気輸送
RT 水理学

気体冷却
BT1 冷却

気中監視(放射線計測)
INIS: 1993-11-03; ETDE: 2002-06-06
USE 空中モニタリング

気道セル
INIS: 1978-11-24; ETDE: 1977-11-28
UF *肺細胞*
*BT1 体細胞
RT 気管支
RT 肺

気泡
RT ブリスタ
RT ボイド
RT 通気
RT 沸騰検出
RT 泡状物質
RT 流れの可視化

気泡成長
UF *成長（気泡）*
RT 沸騰
RT 沸騰検出

気泡病
INIS: 2000-01-04; ETDE: 1976-04-19
*BT1 循環器疾患
RT 魚類
RT 水質

気密性
INIS: 1993-02-16; ETDE: 1979-02-23
RT 換気
RT 空気浸入
RT 建物
RT 室内暖房
RT 漏れ

気流
INIS: 1991-09-18; ETDE: 1981-01-09
*BT1 ガスフロー
RT ベンチレーション・システム
RT 換気
RT 空気
RT 空気浸入
RT 大気循環

汽水生態系
USE 水界生態系

季節
RT 気候
RT 気象学
RT 季節変動
RT 春化処理
RT 大気降下物
RT 天気

季節間蓄熱
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-05-24
UF ｓｔｅｓ（季節間蓄熱）
*BT1 熱貯蔵
RT 顕熱蓄熱方式
RT 潜熱蓄熱

季節別価格決定法
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-05-06
USE 季節変動
USE 利用時間帯別価格決定法

季節変動
UF *季節別価格決定法*
BT1 変差
RT 気候モデル
RT 季節
RT 利用時間帯別価格決定法

規格ドキュメント
INIS: 1987-09-22; ETDE: 1987-10-23
国の規格、あるいは国際規格の本文について、リテラリーインジケーターのWと組み合わせた場合に限定。
RT 基準
RT 国際電気標準会議
RT 標準化
RT ｃｅｎ（欧州標準化委員会）
RT ｉｓｏ（国際標準化機構）

規準認識マーカー
2015-05-18
規準認識や測定のポイントとして、イメージングシステム視野中のイメージ内に設定される対象物体。
RT パターン認識
RT ベンチマーク
RT 画像処理
RT 測定方法

規制緩和
INIS: 1985-12-10; ETDE: 1978-01-23
RT 価格規制法
RT 規則
RT 経済学
RT 経済政策
RT 政策
RT 石油
RT 天然ガス
RT 米国国家天然ガス政策法

規制指導書
文献全体が規制指針である文献に付与すべきである。
BT1 ドキュメントタイプ
RT 勧告
RT 規則
RT 米国ａｅｃ（原子力委員会）

RT 法的側面

規制理論

INIS: 1976-09-06; ETDE: 1976-11-01
RT フィードバック
RT 最適化
RT 制御
RT 微分方程式

規則

1979 年 8 月から 1997 年 3 月まで、LEGAL INCENTIVES はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SF *法的優遇策*
BT1 法律
NT1 汚染規制
NT1 価格規制法
NT1 建築規準
NT1 国際規則
NT2 ｏｅｃｄ ｍｃｍｓｄｒｗ（放射性廃棄物の海洋投棄のための多国間協議監視制度）
NT1 実装規約
NT1 認可規則
NT1 保障措置規則
NT1 放射能汚染規制
NT2 最大許容放射能汚染
NT1 輸送規則
RT コンプライアンス
RT 安全基準
RT 違反
RT 勧告
RT 規制緩和
RT 規制指導書
RT 協定
RT 強制力
RT 経営水平剥奪
RT 公共政策
RT 行政手続
RT 行政命令
RT 国家政府
RT 資源回収法
RT 実施
RT 州政府
RT 修正
RT 消費者保護
RT 垂直分割
RT 政策
RT 地方自治体
RT 土地賃貸借契約
RT 認可
RT 米国公益事業規制政策法
RT 米国ｆｅｒｃ（連邦エネルギー規制委員会）
RT 報告要求
RT 放射線防護（radiation protection）
RT 法的側面
RT 法律本文
RT 立法
RT ａｆｕｄｃ（建設仮勘定）
RT ｉｓｏ（国際標準化機構）
RT ｓｏｌａｓ条約（海上人命安全条約）

記憶装置

UF *データ記憶装置*
UF *記憶装置（データ）*
UF *穿孔カード*
NT1 極低温記憶装置
NT1 磁気記憶装置
NT2 磁気コア
NT2 磁気ディスク
NT2 磁気テープ
NT3 ビデオテープ
NT2 磁気ドラム
NT1 薄膜記憶装置
NT1 半導体記憶装置
RT 穿孔テープ
RT 量子暗号

記憶装置（データ）
USE 記憶装置

記号論理学
INIS: 1986-07-10; ETDE: 1975-11-11
USE 数理論理学

記載岩石学.

INIS: 1993-03-23; ETDE: 1976-12-15
BT1 地質学
RT 岩石学

記録システム

RT データ収集
RT データ収集システム
RT データ処理
RT 計数技術
RT 心電図
RT 測定器
RT 電子装置
RT 読み出し回路

記録管理

INIS: 1992-04-02; ETDE: 1983-11-09
BT1 管理
RT 情報

記録検索
USE 情報検索

記録情報
2000-03-28
SEE データ

起寒剤
INIS: 1976-03-25; ETDE: 1975-10-28
USE 低温液体

起源

UF *震源*
UF *発生*
RT カタゲネシス
RT ホワイトホール
RT 宇宙論
RT 岩石生成
RT 元素の合成
RT 原子星
RT 恒星進化
RT 造山運動
RT 続成作用

起電力

1999-06-30
回路内の電流を生じさせる電位の差、電流の駆動力。化学的作用によるものや電磁誘導によるものなどがある。
RT 蓄電池
RT 電位
RT 電気化学

起動

INIS: 1986-04-04; ETDE: 1976-12-15
NT1 原子炉起動
RT スタンバイモード
RT 運転

起動（核分裂炉）
INIS: 1982-11-29; ETDE: 2002-06-13
USE 原子炉起動

起動（原子炉）
2000-04-12
USE 原子炉起動

起爆
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-27
USE 爆発性破砕

起爆電橋線

BT1 ワイヤー
RT 雷管

起泡分離

BT1 分離工程
RT 浮遊選鉱
RT 泡状物質

軌条車両

INIS: 1981-03-10; ETDE: 1978-08-07
BT1 車両
RT 機関車
RT 鉄道
RT 鉄道輸送
RT 列車

軌跡

RT ビーム力学
RT リミットサイクル
RT 運動
RT 軌道
RT 粒子飛跡

軌道

原子内の電子軌道については、ELECTRONIC STRUCTURE を用いよ。
RT ビーム力学
RT リミットサイクル
RT 軌跡
RT 歳差運動

軌道安定性

BT1 安定性
RT ビーム力学

軌道運動量演算子

*BT1 角運動量演算子

軌道角運動量

BT1 角運動量
RT スピン
RT フラクショナルペアレンテージ係数
RT ｊ－ｊ結合
RT ｌ－ｓ結合

軌道周回太陽観測衛星

BT1 衛星
RT 宇宙飛行
RT 太陽

軌道上太陽発電所

1993-02-18
UF *衛星電力システム*
UF *太陽発電衛星*
*BT1 ソーラー発電所
RT 衛星
RT 衛星軌道太陽熱反射鏡

軌道地球物理観測衛星
INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-04-17
USE オゴ地球物理観測衛星

輝石
1976-05-07
暗い、岩を形成するケイ酸塩鉱物群。1997 年3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE ケイ酸塩鉱物

輝度
*BT1 光学的性質
RT ビームエミッタンス
RT 光度
RT 照度
RT 照明要件

輝緑岩
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-11-10
*BT1 玄武岩

飢餓
USE 断食

鬼首地熱発電所
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-28
BT1 地熱フィールド
RT 日本

亀裂
RT セラミック組織学
RT ノッチ
RT 応力拡大係数
RT 亀裂伝播
RT 欠陥
RT 水圧破損
RT 地質学的裂け目
RT 地質的破砕面
RT 熱破損
RT 破壊特性
RT 破壊力学
RT 破損

亀裂成長
INIS: 1980-09-12; ETDE: 1980-10-07
USE 亀裂伝播

亀裂層
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-08-24
USE 断裂型貯留層

亀裂伝播
INIS: 1980-09-12; ETDE: 1980-10-07
UF *亀裂成長*
SF *故障進展*
RT 応力拡大係数
RT 亀裂
RT 脆性
RT 破壊力学
RT 破損
RT 疲労

技術移転
1977-11-21
UF *スピンオフ*
UF *知識伝達*
RT 技術的影響
RT 教育
RT 原子力工学
RT 国際協力
RT 産業
RT 商業化
RT 情報
RT 情報配信
RT 発展途上国
RT 発明品
RT 米国ｏｔａ（技術評価局）
RT 両用技術(民生軍事転用)

技術開発
INIS: 1984-10-23; ETDE: 2002-06-13
SEE 商業化

技術仕様書
USE 仕様

技術者
INIS: 1992-08-18; ETDE: 1980-01-15
UF *工学職員*
SF *職業人*
BT1 個人
RT 建築工業

技術情報センター
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-06-07
1994 年6 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 情報センター
USE 米国エネルギー省

技術的影響
INIS: 1986-05-26; ETDE: 1983-08-25
RT 技術移転
RT 経済機構
RT 経済的影響
RT 産業
RT 社会経済的要因
RT 社会的影響
RT 商業化
RT 多様化
RT 適正技術
RT 費用便益分析

技術利用
INIS: 1999-07-21; ETDE: 1993-08-31
1992 年6 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。1992 年6 月から1993 年8 月まで、COMMERCIALIZATION がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
UF *使命分析*
RT 最適技術
RT 産業
RT 実行可能性調査
RT 商業化
RT 先進国
RT 適正技術

擬スカラー
RT スカラー

擬スカラー中間子
1995-08-07
スピンおよびパリティー0-を備えた中間子。
*BT1 中間子
NT1 イータプライム（９５８）中間子
NT1 イータ中間子
NT1 イータ（１２９５）中間子
NT1 イータ（１４４０）中間子
NT1 イータｃ（２９８０）中間子
NT1 パイオン
NT2 パイオンプラス
NT2 パイオンマイナス
NT2 パイオン中性
NT2 宇宙π中間子
NT1 パイ（１３００）中間子
NT1 パイ（１７７０）中間子
NT1 擬スカラー反中間子
NT2 反ｂ中性中間子
NT2 反ｄ中性中間子
NT1 ｂｃ中間子
NT1 ｂｓ中間子
NT1 ｂ中間子
NT2 ｂプラス中間子
NT2 ｂマイナス中間子
NT2 ｂ中性中間子
NT3 反ｂ中性中間子
NT1 ｄ中間子
NT2 ｄプラス中間子
NT2 ｄマイナス中間子
NT2 ｄ中性中間子
NT3 反ｄ中性中間子
NT1 ｄ　ｓ中間子
NT1 ｋ中間子
NT2 宇宙ｋ中間子
NT2 中性ｋ中間子
NT3 短寿命中性ｋ中間子
NT3 中性反ｋ中間子
NT3 長寿命中性ｋ中間子
NT2 反ｋ中間子
NT3 中性反ｋ中間子
NT2 ｋ中間子プラス
NT2 ｋ中間子マイナス
NT1 ｋ（１４６０）中間子
NT1 ｋ（１８３０）中間子
RT シグマモデル
RT 中間子九重項

擬スカラー反中間子
1999-03-05
*BT1 擬スカラー中間子
*BT1 反中間子
NT1 反ｂ中性中間子
NT1 反ｄ中性中間子

擬ベクトル結合
BT1 カップリング
RT 核子

擬ベクトル中間子
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-01-25
USE 軸性ベクトル中間子

擬粒子
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-11-29
USE インスタントン

議会公聴会
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-11
USE 審理

議会問合せ
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-23
議会メンバーによる情報要求。CONGRESSIONAL HEARINGS に関連してカバーされる概念には使用しない。
RT 情報

菊池線
RT 結晶構造
RT 転位
RT 電子線回折

吉草酸
UF *ペンタン酸*
*BT1 モノカルボン酸

吉田肉腫
USE 実験腫瘍

詰め込み
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-06-06
UF *梱包*
RT 坑内採掘
RT 地層圧制御
RT 埋戻し

脚
*BT1 四肢
NT1 足
RT けい骨（脛骨）
RT 坐骨神経
RT 大腿骨

逆ステパノフ 法
INIS: 1996-04-18; ETDE: 1980-02-11
非接液染料を使用した境界定義・膜葉成長法。
SF *ステパノフ法*
BT1 結晶成長法
RT シート
RT 結晶成長
RT ｅｆｇ法

逆散乱問題
位相シフトからの散乱ポテンシャルを決定する問題。
RT 散乱

逆時間反応度
*BT1 反応度単位

逆時間方程式
1999-07-07
UF *ノルトハイム方程式*
BT1 方程式
RT 原子炉動特性
RT 反応度

逆浸透
USE 浸透

逆転ピンチ装置（線形）
USE 線形ハードコアピンチ装置

逆転磁場テータピンチ装置
INIS: 1986-08-19; ETDE: 1986-09-05
ポロイダル磁場を持つコンパクトトーラスのタイプに限定。
UF *逆転磁場配位*
*BT1 コンパクトトーラス
*BT1 ピンチ装置

逆転磁場ピンチ
INIS: 1975-12-19; ETDE: 1976-01-26
UF *ｔｒｘ－1*
BT1 ピンチ効果
RT アルテミス逆磁場ピンチ型装置
RT 逆転磁場鏡
RT 磁場反転
RT 磁力線再結合
RT ｈｂｔｘ逆磁場ピンチ型装置
RT ｍｓｔ逆磁場ピンチ型装置
RT ｒｆｘ逆磁場ピンチ型装置
RT ｓｔｘ装置
RT ｔｐｅ－1　ｒｍ１５逆磁場ピンチ型装置
RT ｚｔ－４０逆磁場ピンチ型装置
RT ｚｔ－ｐ逆磁場ピンチ型装置

逆転磁場ピンチ装置
1994-03-15
*BT1 トロイダルピンチ装置
NT1 アルテミス逆磁場ピンチ型装置
NT1 ｅｘｔｒａ－ｔ２逆磁場ピンチ型装置
NT1 ｈｂｔｘ逆磁場ピンチ型装置
NT1 ｍｓｔ逆磁場ピンチ型装置
NT1 ｒｆｘ逆磁場ピンチ型装置
NT1 ｔｐｅ－1　ｒｍ１５逆磁場ピンチ型装置
NT1 ｔｐｅ－ｒｘ逆磁場ピンチ型装置
NT1 ｚｔ－４０逆磁場ピンチ型装置
NT1 ｚｔ－ｐ逆磁場ピンチ型装置
RT トロイダル配位
RT ベータ値
RT 回転変換
RT 磁場構成
RT 電流

逆転磁場ミラー炉
INIS: 1995-01-16; ETDE: 1978-04-06
1995 年1 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 逆転磁場鏡
USE 磁気ミラー型炉

逆転磁場鏡
INIS: 1982-11-30; ETDE: 1991-10-29
UF *逆転磁場ミラー炉*
UF *磁場逆転鏡*
*BT1 磁気鏡
RT 逆転磁場ピンチ
RT 磁場反転

逆転磁場配位
INIS: 1986-08-19; ETDE: 2002-06-13
USE 逆転磁場テータピンチ装置

逆転（気温）
INIS: 1976-10-29; ETDE: 2002-06-13
USE 気温逆転

逆燃焼
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-05-13
*BT1 燃焼
RT 原位置燃焼

逆流
RT クロマトグラフィー
RT 向流システム
RT 溶媒抽出

久保メソッド
USE 久保公式

久保公式
UF *久保メソッド*
UF *久保理論*
RT 統計力学

久保理論
USE 久保公式

吸気口実験
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-21
USE アンヴィル作戦

吸光係数（光学）
2000-03-24
SEE 不透明度

吸湿性
RT 吸着

吸収
1999-03-19
UF *阻止（粒子吸収）*
BT1 収着
NT1 エネルギー吸収
NT1 共鳴吸収
NT1 極冠吸収
NT1 経根吸収
NT1 経皮摂取
NT1 自己吸収
NT1 腸管吸収
NT1 ｋ吸収
RT シンク
RT 吸収スペクトル
RT 吸収材
RT 吸収分光学
RT 吸収率
RT 吸収冷凍サイクル
RT 減速
RT 自己遮蔽
RT 遮蔽
RT 阻止能
RT 点積分核
RT 透過
RT 同化
RT 半値深度
RT 非均質効果
RT 放射線
RT 領域

吸収スペクトル
UF *スペクトル（吸収）*
BT1 スペクトル
RT 吸収
RT 吸収分光学
RT 光学深度曲線
RT 分光学成長曲線

吸収割合（内部照射）
USE 空間的線量分布
USE 内部照射

吸収材
2006-02-06
RT 吸収
RT 収着特性

吸収材ペレット
2003-10-21
BT1 ペレット
BT1 中性子吸収体

吸収線量
SEE 吸収放射線量

吸収線量範囲
2012-05-30
BT1 放射線量範囲
NT1 ギガグレイ範囲
NT1 キログレイ範囲
NT1 グレイ範囲
NT2 グレイ範囲１０－１００
NT2 グレイ範囲０１－１０
NT2 グレイ範囲１００－１０００
NT1 ナノグレイ範囲
NT1 マイクログレイ範囲
NT2 マイクログレイ範囲１０－１００
NT2 マイクログレイ範囲０１－１０
NT2 マイクログレイ範囲１００－１０００

NT1 ミリグレイ範囲
NT2 ミリグレイ範囲１０－１００
NT2 ミリグレイ範囲０１－１０
NT2 ミリグレイ範囲１００－１０００
NT1 メガグレイ範囲
RT 吸収放射線量

吸収装置（太陽光）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-10-19
USE 太陽光吸収装置

吸収熱
UF *熱（吸収）*
*BT1 エンタルピー
*BT1 熱
RT 湿潤熱

吸収分光学
UF *原子吸光分光*
UF *比色分析*
SF *分光化学*
BT1 分光学
RT レーザー分光学
RT 吸収
RT 吸収スペクトル
RT 極紫外線スペクトル
RT 光音響分光計
RT 構造的化学分析
RT 紫外スペクトル
RT 赤外スペクトル
RT 二重共鳴分光法

吸収放射線量
2012-05-30
SF *吸収線量*
*BT1 放射線量
RT 吸収線量範囲

吸収模型
2000-04-12
USE 線吸収模型

吸収模型（線）
INIS: 1976-02-11; ETDE: 2002-06-06
USE 線吸収模型

吸収率
INIS: 1998-10-23; ETDE: 1975-09-30
表面でエネルギー事象に吸収されたエネルギーの比率。
BT1 表面特性
BT1 物理的性質
RT 吸収
RT 光学的性質
RT 分光反射率

吸収冷凍サイクル
INIS: 1992-04-16; ETDE: 1978-05-03
BT1 熱力学サイクル
RT エアコン
RT 吸収
RT 冷却系統
RT 冷蔵機械
RT 冷蔵庫
RT 冷凍

吸収（根）
INIS: 1980-12-01; ETDE: 1981-01-09
USE 経根吸収

吸収（腸管）
USE 腸管吸収

吸収（葉）
INIS: 1980-12-01; ETDE: 1981-01-09
USE 葉面吸収

吸塵装置（塵）
INIS: 1976-10-07; ETDE: 2002-06-13
USE 集塵装置

吸蔵複合体
USE クラスレート

吸着
BT1 収着
RT ゲッタリング
RT シリカゲル
RT バイオ吸着剤
RT ファンデルワールス力
RT 化学吸着
RT 活性炭
RT 含浸
RT 吸湿性
RT 吸着剤
RT 吸着等温線
RT 吸着熱
RT 収着特性
RT 脱着
RT 沈着
RT 表面
RT 表面特性
RT 分子ふるい
RT 分離工程

吸着剤
NT1 シリカゲル
NT1 バイオ吸着剤
NT1 活性炭
NT1 分子ふるい
NT1 木炭
RT 化学吸着
RT 吸着
RT 吸着剤回収系
RT 珪藻土（diatomaceous earth）
RT 収着特性
RT 溶剤注入法

吸着剤回収系
INIS: 1992-03-09; ETDE: 1978-01-23
収着材料を使用した回収。
RT 吸着剤
RT 収着
RT 水質汚染制御
RT 石油流出

吸着質特性
1992-02-23
USE 収着特性

吸着等温線
BT1 等温線
RT 吸着

吸着熱
UF *熱（吸着）*
*BT1 エンタルピー
RT 吸着

吸虫綱
UF *フルーク（吸虫）*
*BT1 へん形動物門（へん形動物門）
BT1 寄生者
NT1 肝蛭属
NT1 住血吸虫属

吸入
BT1 摂取
RT エアロゾル
RT 気管内投与
RT 空気
RT 呼吸
RT 呼吸マスク
RT 呼吸器系
RT 最大吸入量
RT 息
RT 粉じん
RT 放射性核種投与

吸入毒物学研究研究所
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-07-27
UF *ラブレース生物医学・環境研究所*
UF *ｉｔｒｉ（吸入毒物学研究所）*
*BT1 米国エネルギー省
RT ニューメキシコ州

吸入露出箱
INIS: 1978-09-28; ETDE: 1977-10-20
USE 照射箱

吸熱源
1981 年 5 月から 1997 年 2 月まで、COLD RECOVERY はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SF *コールドリカバリー*
BT1 シンク
RT 温排水
RT 蒸気凝縮器
RT 伝熱
RT 熱源
RT 熱力学
RT 廃熱

急性被曝
BT1 急性暴露
BT1 照射
RT 潜伏期間
RT 放射線症候群

急性暴露
INIS: 1985-12-10; ETDE: 1978-06-14
放射線の急性被曝については、ACUTE IRRADIATION を用いよ。
NT1 急性被曝
RT 環境暴露
RT 生物学的効果
RT 毒性
RT 用量反応関係

急速バースト炉施設
USE ｆｂｒｆ炉

急冷
2000-05-18
RT 急冷硬化
RT 焼入れ時効
RT 超伝導
RT 熱処理

急冷硬化
1996-06-28
1996 年 7 月まで、JOMINY END-QUENCH TECHNIQUE はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SF *ジョミニー式一端焼入技術*
BT1 硬化
BT1 熱処理
RT スプラット冷却

RT 急冷

救難活動
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-09-11
NT1 坑内救護

求積法
UF *ガウス求積法*
RT 積分

球果植物門
1997-06-17
*BT1 裸子植物
NT1 エゾマツ
NT1 カラマツ
NT1 ツガ
NT1 ヒマラヤスギ
NT1 マツ
NT1 モミ
RT 樹木
RT 低木

球形状
BT1 配置

球形模型
*BT1 原子核模型

球体収差
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-07-24
USE 幾何収差

球電光
*BT1 稲妻

球面
RT 幾何学
RT 型

球面調和関数
UF *ｃｎ法*
BT1 関数
RT イヴォン方法
RT ラプラス方程式
RT 数学

球面調和関数法
*BT1 近似
NT1 ｐ１近似
NT1 ｐ２近似
NT1 ｐ３近似
RT マルシャーク境界条件
RT ルジャンドル多項式
RT 中性子輸送理論

球（燃料）
2000-04-12
1975年1月から1997年2月まで、FUEL SPHERESはＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 燃料要素

級数展開
NT1 オペレータ製品拡大
NT1 クラスタ展開
NT1 ノイマン級数
NT1 べき級数
RT スプライン関数
RT パデ近似
RT ボソン展開
RT 関数
RT 厳密解
RT 収束
RT 数学
RT 数理開法
RT 超収束関係
RT 方程式
RT 連分数

給餌
NT1 放牧
RT 栄養素
RT 食餌
RT 食品

給水
*BT1 水
RT ボイラー
RT 給水加熱器
RT 原子炉冷却系
RT 鉱物質除去
RT 水化学
RT 水蒸気発生器
RT 脱気装置
RT 補助給水系

給水システム
1976-04-03
USE 補助給水系

給水加熱器
BT1 ヒーター
RT 給水
RT 原子炉冷却系

給水喪失
2017-07-18
SEE スクラム失敗事象(atws)

給炭機
INIS: 1992-03-16; ETDE: 1976-09-14
石炭を供給、ゴミを除去、空気の供給を制御、効率的な燃焼のための可燃物と混合のための、ボイラーまたは燃焼炉で使用される機械装置。
*BT1 燃料供給系
RT バーナー
RT ボイラー
RT 石炭
RT 炉

給油所
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-09
USE ガソリンスタンド

給料
INIS: 1992-10-05; ETDE: 1983-06-20
USE 賃金

旧ユーゴスラビア・マケドニア共和国
INIS: 1997-06-05; ETDE: 1998-04-10
USE マケドニア・旧ユーゴスラビア共和国

牛
UF *ウシ科*
*BT1 飼育動物
*BT1 反芻動物
NT1 子牛
NT1 牝牛
RT イネ科
RT マグサ
RT 食肉
RT 牧草地

牛疫
INIS: 1991-09-19; ETDE: 2002-05-11
USE ウイルス性疾患

牛搾乳者
USE 放射性同位体ジェネレータ

牛肉
USE 食肉

牛乳
BT1 食品
*BT1 体液
RT 飲料
RT 授乳
RT 乳清
RT 乳製品
RT 乳腺
RT 牝牛

去勢
*BT1 外科
RT エストロゲン
RT 治療
RT 生殖腺
RT 男性ホルモン
RT 繁殖障害

巨核球
USE 骨髄細胞

巨星
BT1 恒星
NT1 赤色巨星
NT1 超巨星

巨大共鳴
BT1 共鳴
RT 核反応
RT 巨大共鳴模型
RT 光核反応
RT 断面積

巨大共鳴模型
UF *ゴールドハーバー・テラー模型*
RT 巨大共鳴
RT 共鳴
RT 光核反応
RT 断面積

巨大菌
1975-12-19
*BT1 バチルス属

巨大細胞
USE 発がん細胞

巨大赤芽球性貧血
*BT1 貧血症
RT 赤血球

挙動
生活システムに限定。
SF *ライフスタイル*
SF *心理学*
SF *生き方*
NT1 回避
RT ヒューマンファクター
RT 安全文化
RT 学習
RT 競争
RT 交配
RT 昆虫分散

RT 社会不安
RT 生体反射
RT 生物学的適合
RT 生理学
RT 精神障害
RT 態度
RT 大脳皮質
RT 中枢神経系
RT 中枢神経系作用薬
RT 中枢神経系抑制薬
RT 捕食者・被食者相互作用
RT 余暇活動

虚血

*BT1 血管疾患
*BT1 貧血症
RT アノキシア
RT 壊死
RT 血液循環
RT 血管
RT 心筋梗塞

許容誤差

INIS: 1992-04-13; ETDE: 1976-08-24
RT ヒステリシス
RT 確度
RT 誤り
RT 寸法
RT 生物学的適合
RT 品質管理

距離

NT1 基本長さ
NT1 原子間距離
NT1 相互作用範囲
RT マニピュレータ
RT 遠隔操作
RT 厚さ
RT 自動化
RT 遮蔽
RT 寸法
RT 放射線防護（radiation protection）
RT 領域

鋸歯状振動

INIS: 1988-11-16; ETDE: 1988-12-05
BT1 発振
RT キンク不安定性
RT ステラレータ
RT トカマク型装置
RT プラズマ
RT プラズマ分散
RT プラズマ閉込め
RT 回転変換
RT 磁力線再結合

漁業

INIS: 1992-05-08; ETDE: 1981-08-04
1981 年 8 月まで、AQUACULTURE がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
UF *魚養殖*
UF *魚卵ふ化場*
RT 水産業
RT 水産養殖

漁業法

1990-12-15
1990 年 12 月まで、FISHERY LAW と綴られた。
BT1 法律
RT 公海
RT 専管水域

魚プランクトン

INIS: 1993-06-02; ETDE: 1979-03-28
微細な浮遊卵や魚の幼生。
*BT1 プランクトン
RT そ河魚
RT ファットヘッドミノー
RT 魚類
RT 幼生
RT 卵

魚梯
INIS: 1991-08-09; ETDE: 1980-01-24
USE 魚道施設

魚道
INIS: 1991-08-09; ETDE: 1980-01-24
USE 魚道施設

魚道施設

INIS: 1991-08-09; ETDE: 1980-01-24
魚の移動を可能にするダム周辺部の水路構造。
UF *魚梯*
UF *魚道*
UF *魚用リフト*
UF *魚用水門*
RT そ河魚
RT ダム
RT 移行
RT 魚類
RT 水力発電所

魚粉
USE 水産加工品

魚油

INIS: 1976-10-29; ETDE: 1976-12-16
*BT1 油
RT 魚類
RT 炭化水素

魚油エネルギー開発過程
2000-04-12
USE ｃｏｅｄプロセス

魚用リフト
INIS: 1991-08-09; ETDE: 1980-01-24
USE 魚道施設

魚用水門
INIS: 1991-08-09; ETDE: 1980-01-24
USE 魚道施設

魚養殖
INIS: 1992-05-08; ETDE: 1975-11-12
USE 漁業

魚卵ふ化場
INIS: 1992-05-08; ETDE: 1981-08-21
USE 漁業

魚鱗

INIS: 1992-07-23; ETDE: 1977-05-07
RT 魚類
RT 皮膚

魚類

SEAFOOD でカバーされる食用魚類の概念には使用しない。
UF *ドジョウ*
UF *ヒラメ（魚）*
BT1 水生生物
*BT1 脊椎動物
NT1 ウナギ
NT1 そ河魚
NT2 サケ
NT2 シマスズキ
NT1 タラ
NT1 ツノガレイ
NT1 ファットヘッドミノー
NT1 マグロ
NT1 マス
NT1 金魚
RT エラ
RT 海産食品
RT 気泡病
RT 魚プランクトン
RT 魚道施設
RT 魚油
RT 魚鱗
RT 食品
RT 水産加工品
RT 水産養殖
RT 地表水

京都議定書

2000-09-26
国連の枠組みによる地球規模の気候変動に関する会議での京都議定書。
*BT1 多国間協定
RT カーボンフットプリント（二酸化炭素の占めるスペース）
RT パリ協定
RT 汚染防止法
RT 温室効果
RT 温室効果ガス
RT 環境影響
RT 環境政策
RT 環境保護
RT 気候変動
RT 排出税
RT 排出量取引

京都大学研究用原子炉（ｋｕｒ）
USE ｋｕｒ（京都大学研究用原子）炉

京都大学高中性子束炉
1979-11-02
USE ｋｕｈｆｒ（京都大学高中性子束）炉

京都大学臨界実験集合体（ｋｕｃａ）
INIS: 1993-11-09; ETDE: 1976-06-07
USE ｋｕｃａ（京都大学臨界実験集合体）

供給
INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13
USE 可用性

供給停止

INIS: 1991-12-17; ETDE: 1979-10-23
RT エネルギー供給
RT エネルギー保障
RT 需要供給
RT 通商停止
RT 不足

供給予備力
INIS: 1982-12-03; ETDE: 1977-06-02
USE 容量

供用期間中検査

INIS: 1977-06-13; ETDE: 1977-04-12
BT1 査察
RT 原子炉メンテナンス
RT 非破壊試験

RT 炉内機器

競合タンパク結合

USE ｃｐｂ（競合タンパク結合）

競争

INIS: 1986-07-09; ETDE: 1976-07-07
個体間の競争、すべての領域で使用される。
UF *市場占有率*
RT カルテル
RT 挙動
RT 経済学
RT 個体群動態
RT 再販業者
RT 小売業者
RT 垂直企業結合
RT 垂直分割
RT 水平企業結合
RT 生態遷移
RT 反トラスト法
RT 販売
RT 販売業者
RT 貿易

共押出法

*BT1 押出し加工

共重合

異なる種類の分子の重合。
*BT1 重合

共重合体

INIS: 1975-11-07; ETDE: 1975-12-16
*BT1 有機高分子

共晶

RT 状態図
RT 相転移
RT 相転移材料
RT 偏晶

共振器

INIS: 1999-07-05; ETDE: 1979-02-27
*BT1 電子装置
NT1 スプリットリング共振器
NT1 空洞共振器
NT2 超伝導空洞共鳴器
RT パルス技術
RT マイクロ波装置
RT 共鳴
RT 高周波系
RT 振動子

共生

INIS: 1999-10-21; ETDE: 1976-05-13
生物学に限定。
UF *相利作用*
UF *片利共生*
NT1 菌根
RT フランキア属
RT 根粒菌属
RT 植物
RT 生態学
RT 生物学
RT 動物
RT 捕食者・被食者相互作用

共生星

1983-03-15
本質的に異なるスペクトルクラスの特性を持つ物体。
BT1 恒星
RT 降着円盤
RT 連星

共析晶

RT 状態図
RT 相転移
RT 偏析反応

共沈

*BT1 沈降
RT 凝結
RT 合着

共同原子力発電会社ネッカー

USE ネッカー１号炉

共同市場

1997-01-28
1994 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 域内市場

共燃焼

INIS: 1991-10-03; ETDE: 1981-08-04
ボイラーの中で、例えば、石炭やバイオマスの 2 つの燃料を同時に燃焼。
UF *混合燃焼*
*BT1 燃焼

共沸混合物

RT 蒸留
RT 沸点

共謀関係

RT レッジェ極
RT 散乱

共鳴

UF *アナログ共鳴（アイソバリック）*
NT1 サイクロトロン共鳴
NT2 アズベル・カーナー共鳴
NT2 イオンサイクロトロン共鳴
NT2 電子サイクロトロン共鳴
NT1 フェルミ共鳴
NT1 ヘリコン共鳴
NT1 核四極子共鳴
NT1 巨大共鳴
NT1 混成共鳴
NT1 磁気共鳴
NT2 フェリ磁気共鳴
NT2 核磁気共鳴
NT3 音響ｎｍｒ（核磁気共鳴）
NT3 ｔｄ（時間領域）ｎｍｒ
NT2 強磁性共鳴
NT2 電子スピン共鳴
NT3 音響ｅｓｒ（電子スピン共鳴）
NT2 ｅｌｄｏｒ（電子-電子二重共鳴法）
NT2 ｅｎｄｏｒ（電子核二重共鳴）
NT1 準位混合共鳴
NT1 中間共鳴
NT1 電気共振
NT2 常誘電性共鳴
RT バンプインテール不安定性
RT マルチレベル分析
RT モード変換
RT ライヒ・ムーア公式
RT 巨大共鳴模型
RT 共振器
RT 共鳴蛍光
RT 共鳴散乱
RT 共鳴積分
RT 共鳴粒子
RT 同期化
RT 同調
RT 倍音

共鳴イオン化質量分光学

INIS: 1986-03-04; ETDE: 1985-04-24
SF *ｒｉｍｓ（共鳴イオン化質量分光学）*
*BT1 質量分析
RT ｉｃｐ質量分析

共鳴グループ方法

*BT1 変分法
RT 核子・核子ポテンシャル
RT 核反応速度論
RT 散乱
RT 二体問題

共鳴レーザーイオン源

2018-02-26
*BT1 レーザーイオン源

共鳴を逃れる確率

RT ダンコフ補正
RT 増倍率

共鳴吸収

*BT1 吸収

共鳴蛍光

INIS: 1980-07-24; ETDE: 1980-08-12
*BT1 蛍光発光
RT メスバウアー効果
RT 共鳴
RT 共鳴散乱

共鳴散乱

*BT1 非弾性散乱
RT 音響ｅｓｒ（電子スピン共鳴）
RT 音響ｎｍｒ（核磁気共鳴）
RT 共鳴
RT 共鳴蛍光
RT 深非弾性散乱

共鳴試験炉サバンナ

USE ｒｔｒ炉

共鳴状態

USE エネルギー準位

共鳴積分

BT1 積分
RT 共鳴

共鳴中性子

1996-01-24
*BT1 中性子
RT 核分裂率
RT 中速中性子
RT 中速中性子炉

共鳴粒子

*BT1 ハドロン
NT1 エキゾチック共鳴
RT ダリッツプロット
RT デック効果

RT プリズムプロット
RT 共鳴

共役点
USE 地磁気共役

共有結合性
USE 共有原子価

共有原子価
UF *共有結合性*
RT 結合エネルギー

協定
UF *条約*
NT1 国際協定
NT2 原子力協定
NT2 多国間協定
NT3 パリ協定
NT3 リオ宣言
NT3 京都議定書
NT3 原子力の安全に関する条約
NT3 ｂｃｏｃｌｍｃｎｍ（核物質の海上運送の分野における民事責任に関する条約）
NT3 ｂｃｏｌｏｎｓ（原子力船運航者の責任に関する条約）
NT3 ｂｃｓｔｐｃ（パリ条約を補足するブリュッセル条約）
NT3 ｃａｎａｒｅ（原子力事故及び放射線緊急事態における援助に関する条約）
NT3 ｃｅｎｎａ（原子力事故早期通報条約）
NT3 ｃｐｐｎｍ（核物質の防護に関する条約）
NT3 ｃｓｃｎｄ（原子力損害についての補完的補償に関する条約）
NT3 ｌｃｐｍｐｄｐｗ（廃棄物その他の物の投棄による海洋汚染の防止に関する条約）（ロンドン条約）
NT3 ｐｃｏｔｐｌ（原子力分野の第三者責任に関するパリ条約）
NT3 ｓｏｌａｓ条約（海上人命安全条約）
NT3 ｕｎｆｃｃｃ（国連気候変動枠組条約）
NT3 ｖｃｏｃｌｎｄ（原子力損害の民事責任に関するウイーン条約）
NT2 二国間条約
NT2 ｉａｅａ協定
NT1 損失補償協定
RT リース契約
RT 勧告
RT 規則
RT 協力
RT 契約
RT 交渉
RT 行政手続
RT 実施
RT 送り出し
RT 第三者利用
RT 法律

協同組合
INIS: 2000-06-27; ETDE: 1980-01-15
関連業界や公益事業体に対するディスクリプタと組み合わせて用いよ。
UF *石油協同組合*
UF *電気協同組合*
UF *農業協同組合*
RT マーケット
RT 協力
RT 社会経済的要因
RT 小規模事業者
RT 電気事業
RT 独占
RT 農場

協力
INIS: 1986-07-10; ETDE: 1979-12-17
NT1 機関間協力
NT1 合弁事業
NT1 国際協力
NT1 政府間協力
NT1 地域協力
RT 協定
RT 協同組合
RT 研究施設内比較
RT 連携研究プログラム

協力自発放射
INIS: 1993-11-05; ETDE: 2002-06-13
USE 超放射

境界条件
UF *漸近条件*
NT1 マルシャーク境界条件
NT1 移動界面境界条件
RT コーシー問題
RT ファイ４場理論
RT 境界値問題
RT 漸近解
RT 微分方程式

境界層
BT1 層
NT1 プラズマスクレイプ・オフ層
RT ヌッセルト数
RT プラズマさや
RT プラズマ圏界面
RT プラズマ表面波
RT プラントル数
RT レイノルズ数
RT ロスラント近似
RT 圏界面
RT 流体流動

境界値問題
INIS: 1985-07-22; ETDE: 1976-05-13
1976 年5 月からＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。ＩＮＩＳでは、1982 年4 月まで、BOUNDARY CONDITIONS がこの概念を表現するために使用された。その後1985 年7 月まで、BOUNDARY VALUE PROBLEMS がこの概念を表現するために使用された。
NT1 ディリクレの問題
RT コーシー問題
RT 境界条件
RT 微分方程式

境界要素法
INIS: 1992-01-22; ETDE: 1992-02-14
*BT1 有限要素法
RT コンピュータ計算
RT 計算格子
RT 差分法
RT 数学

境界（結晶粒）
USE 粒界

境膜冷却
BT1 冷却

峡谷
2008-04-29
崖や高層ビルのような2 つのほぼ平行に高い障害物間の溝。
NT1 海底峡谷
RT 高層ビル
RT 山
RT 市街地
RT 谷
RT 地形

強イオン化ガス
１０-4 以上のイオン化因子。
*BT1 イオン化気体

強い相互作用
*BT1 基本相互作用
NT1 荷電交換相互作用
NT1 周辺衝突
RT クォーク・グルオン相互作用
RT チュー・ロー理論
RT ハドロン・ハドロン相互作用
RT ハドロン粒子崩壊
RT 荷電独立性
RT 壊滅
RT 強結合模型
RT 再散乱
RT 大統一理論
RT 標準模型
RT ｃｉｍモデル

強さ（極限）
1980-05-14
USE 極限強さ

強さ（衝撃）
USE 衝撃強度

強化プラスチック
*BT1 プラスチック
*BT1 強化材

強化回復（生物学的）
INIS: 1991-10-22; ETDE: 1992-01-09
USE 生物学的回復

強化材
UF *材料（補強）*
BT1 材料
NT1 強化プラスチック
NT1 鉄筋コンクリート
RT 建築材料
RT 複合材料

強化放射兵器
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-03-16
UF *中性子爆弾*
*BT1 核兵器
RT 核戦争，放射能戦

強吸収模型
*BT1 原子核模型

強結合模型
*BT1 粒子模型
RT カップリング
RT 強い相互作用
RT 弱いカップリング模型

強減衰重イオン反応
INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-06-13
USE 深非弾性重イオン反応

強磁性
UF *核強磁性*
BT1 磁性
NT1 ミクト磁性
RT キュリー点
RT ハイゼンベルグ模型
RT ハバード模型
RT フェリ磁性
RT 強磁性共鳴
RT 反強磁性

強磁性共鳴
INIS: 1976-05-07; ETDE: 1976-08-04
*BT1 磁気共鳴
RT 強磁性
RT 強磁性物質

強磁性物質
UF *物質（強磁性）*
*BT1 磁性材料
RT スピングラス状態
RT 強磁性共鳴
RT 磁性半導体
RT 反強磁性体材料

強磁性流体
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-03-12
1997 年3 月まで、MAGNETIC LIQUIDS がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
USE 液体
USE 磁性材料

強心配糖体
INIS: 2000-03-27; ETDE: 1981-04-20
UF *強心配糖体*
*BT1 強心薬
*BT1 配糖体
NT1 ジギタリス配糖体
NT2 ジギトキシン
NT2 ジゴキシン
NT1 ストロファンチン（多環式化合物）
NT2 ウワバイン

強心配糖体
USE 強心配糖体

強心薬
UF *ストロファンチン*
*BT1 心血管治療薬
NT1 アドレナリン
NT1 ドーパミン
NT1 ノルアドレナリン
NT1 強心配糖体
NT2 ジギタリス配糖体
NT3 ジギトキシン
NT3 ジゴキシン
NT2 ストロファンチン（多環式化合物）
NT3 ウワバイン
RT ステロイド
RT 心臓

強制
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-23
力による強制、制約、または説得。1994 年9 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 法的側面

強制関数
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-11-20
系または系構成要素に加わる力。1997 年2 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SEE 関数

強制対流
強制対流による熱伝達。
UF *機械式通風冷却塔*
UF *強制通風式冷却塔*
*BT1 対流
RT ヌッセルト数
RT レイリー数

強制通風式冷却塔
2000-04-12
1997 年3 月まで、MECHANICAL DRAFT COOLING TOWERS がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
USE 強制対流
USE 冷却塔

強制分極法検層
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-03-29
励磁電流パルスまたはアースインピーダンスの低周波数変動の停止後、地面の電圧のゆっくりとした減衰の測定を含む探査法。
*BT1 電気検層
RT 電気探査

強制力
INIS: 1978-11-24; ETDE: 1976-11-01
RT コンプライアンス
RT 違反
RT 汚染規制
RT 規則
RT 公害防止局
RT 行政手続
RT 実施
RT 米国スーパーファンド法
RT 法的側面
RT 法律

強制冷却方式リミタ
INIS: 1986-07-09; ETDE: 1985-10-25
BT1 リミッタ
RT ヘリウム灰

強中性子発生装置ｌｉｎａｃ
1996-07-18
1997 年3 月まで、ING LINAC がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
USE 線形加速器
USE 中性子源

強直性脊椎炎
USE 脊椎炎

強度関数
BT1 関数
RT エネルギー準位
RT 振動子強度

強度（せん断）
USE せん断特性

強度（圧縮）
USE 圧縮強度

強度（引張）
USE 引張特性

強度（曲げ）
USE 曲げ強度

強度（耐力）
USE 耐力強度

強度（破壊）
USE 破壊特性

強膜
USE 眼

強誘電性物質
UF *物質（強誘電性）*
*BT1 誘電材料
RT 強誘電体変換器
RT 反強誘電材料

強誘電体変換器
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-03-04
BT1 直接エネルギー変換器
RT 強誘電性物質

教育
UF *教示*
NT1 訓練
NT2 ｅラーニング
RT マニュアル
RT 安全文化
RT 学習
RT 技術移転
RT 教育ツール
RT 子供
RT 青年期
RT 文教施設

教育ツール
INIS: 1992-02-05; ETDE: 1977-06-21
学習や理解の促進を助けることを意図した映画、スライド、またはコンピュータ媒体などの活動または材料。
UF *カリキュラムガイド*
UF *ツール（教育的）*
RT 教育
RT 訓練
RT 展示品
RT 文教施設

教育施設
INIS: 1983-06-30; ETDE: 2002-06-13
USE 文教施設

教示
INIS: 1977-03-01; ETDE: 2002-06-13
USE 教育

橋
1991-09-25
BT1 機械的構造
RT 道路

橋絡（電気的）
USE 電橋

狂犬病
INIS: 1982-04-14; ETDE: 1982-05-07
*BT1 ウイルス性疾患

*BT1 脳炎
RT ウィルス
RT 中枢神経系

胸郭
USE 胸部

胸管
USE リンパ管

胸腺
BT1 リンパ系
*BT1 器官
RT カルシトニン
RT リンパ球
RT 胸腺セル
RT 胸腺細胞
RT 胸腺摘除術
RT 胸部
RT 縦隔
RT 免疫系疾患

胸腺セル
*BT1 体細胞
RT 胸腺

胸腺核酸
1996-07-15
1996 年 6 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 核酸

胸腺細胞
*BT1 体細胞
RT 胸腺

胸腺酸
USE チモール

胸腺摘除術
*BT1 外科
RT 胸腺
RT 免疫

胸部
1999-04-06
UF 胸郭
BT1 体
NT1 縦隔
RT 横隔膜
RT 胸腺
RT 胸膜
RT 呼吸器系
RT 心臓
RT 乳腺
RT 肺

胸膜
*BT1 しょう膜（漿膜）
RT 胸部
RT 縦隔
RT 肺

興奮剤（中枢神経系）
INIS: 1993-11-09; ETDE: 1981-04-20
USE 蘇生薬

鏡
1975-10-09
1975 年 1 月から 1996 年 3 月まで、FLAT MIRRORS はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF 平面鏡
NT1 フレネル反射鏡
NT1 レーザー鏡
NT1 加熱ミラー
NT1 静電ミラー
RT 光学系
RT 光学的性質
RT 太陽光集光器
RT 太陽熱反射鏡
RT 反射
RT 放物面反射鏡
RT 望遠鏡

鏡映核
BT1 原子核
RT 同重核

鏡像異性体
INIS: 1994-06-27; ETDE: 1976-02-19
分子構造が互いに鏡像関係にある化学化合物もしくは結晶のペア。
UF キラル分子
UF 右旋性左旋性光学異性体
UF 光学異性体
UF 光学対蹠地
BT1 異性体
RT 立体化学

鏡（磁気）
USE 磁気鏡

凝灰岩
圧縮された火砕流堆積物や火山灰やほこり。
*BT1 火山岩

凝結
UF コロイド凝固
UF 凝固（コロイド）
*BT1 沈降
RT 解こう剤
RT 共沈

凝結核
INIS: 1981-09-17; ETDE: 1978-04-06
地球の大気中の塵などのように、ガスが凝縮した小さな粒子。
RT エアロゾル
RT エイトケン核
RT 気象学
RT 蒸気凝縮
RT 粒子

凝血
USE 血液凝固

凝固点
USE 融点

凝固点降下
USE 凝固点降下法

凝固点降下法
溶質の分子量または溶液の特性を決定するために、溶媒中の溶質により作り出された凝固点降下の測定。
UF 凝固点降下
RT 分子量

凝固（コロイド）
USE 凝結

凝固（血液）
USE 血液凝固

凝集
1985-12-10
UF 集約
RT ペレット化
RT 解こう剤
RT 結晶化
RT 合着
RT 焼結
RT 成型
RT 造粒
RT 沈降
RT 突固め
RT 粘結
RT 付着
RT 粒度

凝集バーナー式ガス化プロセス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-09-14
USE 粘着灰プロセス

凝集素
1999-01-21
BT1 抗体
NT1 赤血球凝集素
NT2 コンカナバリン a
NT2 植物性赤血球凝集素

凝集反応
USE 抗原抗体反応

凝縮シクロアルカン
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-12-16
1995 年 2 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE シクロアルカン

凝縮器
2000-04-12
1995 年 1 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SEE 圧縮機
SEE 蒸気凝縮器
SEE 熱交換器

凝縮器（アイス使用）
INIS: 1977-01-25; ETDE: 2002-06-13
ヒートシンクとして氷を利用した蒸気凝縮器。
USE アイスコンデンサ

凝縮器（蒸気）
USE 蒸気凝縮器

凝縮器（水蒸気）
USE 水蒸気凝縮器

凝縮箱
RT 圧力抑制
RT 原子炉安全
RT 原子炉構成要素
RT 原子炉冷却系
RT 蒸気凝縮
RT 制御装置

凝縮粒子計数器
2013-12-13
*BT1 大気汚染モニター
RT エアロゾル
RT エアロゾルモニター
RT 多段式インパクター

凝縮（蒸気）
USE 蒸気凝縮

暁新世
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-10-20
USE 第三紀

業務災害
BT1 事故

局在（生物学的）
USE 生物学的局在

局所降下
UF 近接降下物
BT1 放射性降下物
RT シェルター
RT 外部照射
RT 核兵器
RT 放射性降下物避難地下壕
RT 民間防衛

局所性
RT ファイ４場理論
RT 場の量子論
RT 非局所ポテンシャル

局所熱平衡
USE ｌｔｅ（局所熱平衡）

局部銀河
USE 天の川

局部照射
UF 遮蔽臓器
*BT1 外部照射
RT 遠達放射効果
RT 空間的線量分布
RT 部分照射

局部星雲群
USE 銀河

局部沸騰
USE サブクール沸騰

局部放射効果
*BT1 生物学的放射線効果
NT1 放射性皮膚炎
NT1 放射線やけど
NT1 放射線骨壊死
RT 部分照射

曲げ
BT1 変形
RT 曲げ強度

曲げ強度
UF 強度（曲げ）
BT1 機械的性質
RT たわみ性
RT 曲げ

曲線
USE ダイヤグラム

曲線座標
INIS: 1985-07-23; ETDE: 1985-08-09
BT1 座標
NT1 磁束座標
RT リーマン空間
RT 計量

極カスプ
INIS: 1975-12-09; ETDE: 1978-03-08
RT オーロラオーバル
RT 地球磁気圏
RT 電子降下
RT 電離層
RT 陽子降下

極サブストーム
USE 地磁気湾形

極冠オーロラ
BT1 オーロラ
RT オーロラオーバル
RT オーロラ帯
RT 電離層
RT 南極地帯
RT 北極地帯

極冠吸収
UF 極電波切れ
UF ｐｃａ（極冠吸収）
*BT1 吸収
RT 極地域
RT 太陽粒子
RT 電波放射

極限強さ
1980-05-14
UF 強さ（極限）
BT1 機械的性質
RT 引張特性

極限値
理論的あるいは実験的に決定された物理的性質に関する上限および/または下限。
SF 制約
RT 核特性
RT 熱力学的性質
RT 粒子特性

極限破砕
UF 破砕（極限）
UF 累積効果
BT1 仮説
RT ローレンツ変換
RT 実験室系
RT 漸近解
RT 多重発生
RT 包括的相互作用
RT 粒子模型

極光ヒス
*BT1 電磁放射線
RT ホイッスラー電波
RT 電離層

極紫外線
波長領域　４００－１００オングストローム。
UF ｘｕｖ（極紫外線）
*BT1 紫外線
RT 極紫外線スペクトル

極紫外線スペクトル
INIS: 1989-09-14; ETDE: 1986-11-20
*BT1 紫外スペクトル
RT 吸収分光学
RT 極紫外線
RT 構造的化学分析
RT 電子構造

極小磁界配位
UF 磁気井戸
*BT1 開放型磁気配位
RT イオンリング
RT ｔｌｍ配位

極性ガスプロジェクト
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-11-17
RT カナダ
RT パイプライン
RT 天然ガス

極性化合物
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-12-08
極性、または電気的特性の局所的な差を示したり、1 つ以上の原子間の原子価結合に関連する双極子モーメントを持っている化合物。
NT1 双性イオン化合物
RT 双極子
RT 電荷
RT 有機化合物

極性溶媒
INIS: 1990-12-07; ETDE: 2002-04-26
1990 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 溶媒

極値問題
INIS: 1976-10-07; ETDE: 1976-11-01
RT 数学

極地域
BT1 氷雪圏
NT1 南極地帯
NT2 南極大陸
NT1 北極地帯
RT 寒帯領域
RT 極冠吸収

極超音速流
BT1 流体流動

極超短波放射
1999-10-15
USE 電波放射
USE ｇｈｚ領域０１－１００

極超短波放射
1993-11-08
USE マイクロ波放射

極超短波放射（高周波）
1993-11-10
USE 電波放射
USE ｇｈｚ領域０１－１００

極超短波放射（低周波）
1993-11-10
USE 電波放射
USE ｍｈｚ領域１００－１０００

極超短波放射（０１－１００ｇｈｚ）
1993-11-10
USE 電波放射
USE ｇｈｚ領域０１－１００

極超短波放射（１００－１０００ｍｈｚ）
1993-11-10
USE 電波放射
USE ｍｈｚ領域１００－１０００

極超短波（高周波）
1993-11-10
USE ｇｈｚ領域１００－１０００

極超短波（低周波）
1993-11-10
USE ｇｈｚ領域０１－１００

極低圧
SEE 圧力領域ミリｐａ
SEE 圧力領域ｐａ

極低温
1992-01-23
1992年2月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 温度領域（００１３－００６５ｋ）

極低温ケーブル
1985-12-10
1986年まで、SUPERCONDUCTING CABLESがこの概念を表現するために使用された。
UF 低温ケーブル
*BT1 電気ケーブル
RT 超伝導ケーブル

極低温記憶装置
BT1 記憶装置

極電波切れ
USE 極冠吸収

桐油
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-09-21
*BT1 油
RT 合成燃料

勤務日
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1993-08-31
1991年12月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。1991年12月から1993年8月まで、ALTERNATIVE WORK SCHEDULESもしくはWORKING CONDITIONSがＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
*RT 個人
RT 雇用
RT 仕事
RT 選択的勤務時間制
RT 労働条件*

均一系触媒作用
INIS: 1992-04-13; ETDE: 1984-07-20
単相内で発生する触媒作用、通常は気体や液体。
BT1 触媒作用

均一混合物
1999-10-11
*BT1 混合物
NT1 溶液
NT2 プロセス解決
NT2 固溶体
NT2 高張液
NT2 浸出液
NT2 水溶液
NT2 等張液
NT2 燃料溶液

均質プラズマ
BT1 プラズマ

均質化方法
INIS: 1981-06-19; ETDE: 1981-08-04
原子炉内の全体的な磁束分布の計算に使用するため、同等の均質化されたパラメータが作り出される、炉心の不均一性が独立した計算で考慮される方法。
BT1 計算法
*RT 原子炉格子パラメーター
RT 中性子拡散方程式
RT 中性子束
RT 中性子輸送理論
RT 非均質効果*

均質原子炉
BT1 原子炉
NT1 液体均質炉
NT2 水均質炉
NT3 アーガス炉
NT3 ギドラ炉
NT3 ネバダ大学炉
NT3 ａｉ－ｌ－７７炉
NT3 ｂｅｒ－２号炉
NT3 ｂｙｕ　ｌ－７７炉
NT3 ｃｅｓｎｅｆ（エンリコフェルミ原子力研究センター）炉
NT3 ｄｒ－１号炉
NT3 ｆｒｆ炉
NT3 ｈｒｅ-２炉
NT3 ｊｒｒ－１号炉
NT3 ｋｅｗｂ炉
NT3 ｋｓｔｒ炉
NT3 ｎｃｓｃｒ－１号炉
NT3 ｐｒｎｃ－ｌ－７７炉
NT3 ｓｕｐｏ炉
NT3 ｗｒｒｒ炉
NT1 気体燃料炉
NT2 プラズマコアアセンブリ
NT2 電球炉
NT2 同軸流れ炉
NT1 固体均質号炉
NT2 エアロジェット・ジェネラル社ニュークレオニクス炉
NT3 ａｇｎ２０１ ｃｏｓｔａｎｚａ(研究炉)
NT2 トリガ型原子炉
NT3 カルティニーｐｐｎｙ炉
NT3 ガルフ・トリガマーク３型炉
NT3 コーネル・トリガマーク２型炉
NT3 コロラド・トリガマーク３型炉
NT3 ダウ・トリガマーク１型炉
NT3 トリガ型テキサス炉
NT3 トリガ型ブラジル炉
NT3 トリガ型ベテラン炉
NT3 トリガー１型アリゾナ炉
NT3 トリガー１型カリフォルニア炉
NT3 トリガー１型ハイデルベルグ炉
NT3 トリガー１型ハノーバー炉
NT3 トリガー１型ハンフォード炉
NT3 トリガー１型ミシガン炉
NT3 トリガー２型イリノイ炉
NT3 トリガー２型ウィーン炉
NT3 トリガー２型カンザス炉
NT3 トリガー２型ソウル炉
NT3 トリガー２型ダラト炉
NT3 トリガー２型パヴィア炉
NT3 トリガー２型バングラデシュ炉
NT3 トリガー２型バンドン炉
NT3 トリガー２型ピテシュチ炉
NT3 トリガー２型マインツ炉
NT3 トリガー２型リュブリャナ炉
NT3 トリガー２型ローマ炉
NT3 トリガー２型武蔵工業大学炉
NT3 トリガー２型立教大学炉
NT3 トリガー２型炉
NT3 トリガー３型サラサール炉
NT3 トリガー３型ソウル炉
NT3 トリガー３型ミュンヘン炉
NT3 トリガー３型ラ・ホイヤ炉
NT3 トリコ炉
NT3 ａｆｒｒｉ炉
NT3 ａｔｐｒ炉
NT3 ｆｉｒ－１号炉
NT3 ｆｒｆ－２号炉
NT3 ｆｒｎ炉
NT3 ｌｏｐｒａ炉
NT3 ｎｓｃｒ炉
NT3 ｏｓｔｒ炉
NT3 ｐｒｐｒ炉
NT3 ｐｓｔｒ炉
NT3 ｒｔｐ炉
NT3 ｔｒｉｃｏii炉
NT3 ｕｃｂｒｒ炉
NT3 ｕｗｎｒ炉
NT3 ｗｓｕｒ炉
NT2 ペブルベッド炉
NT3 ａｖｒ（ユーリッヒ）炉
NT3 ｔｈｔｒ－３００炉
NT3 ｖｇ－４００炉
NT3 ｖｇｒ－５０炉
NT2 ロマシュカ電源用原子炉
NT2 出力過渡炉試験炉
NT2 ａｃｐｒ（円形炉心パルス）炉
NT2 ａｋｒ－１号炉
NT2 ａｎｅｘ炉
NT2 ｅｂｏｒ炉
NT2 ｎｓｒｒ（原子炉安全性研究）炉
NT2 ｓｈｃａ炉
NT2 ｓｕｒ－１００　シリーズ炉
NT1 燃料分散炉
NT2 スラリー原子炉
NT2 流動層原子炉

均質原子炉実験2
2000-04-12
USE ｈｒｅ-２炉

禁止命令
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-12
BT1 行政手続

禁制遷移
UF 遷移（禁制）
BT1 エネルギー準位遷移
*RT 選択規則
RT 崩壊*

筋芽細胞
BT1 筋肉
RT 心筋（解剖学）

筋質細網
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-02-09
*BT1 小胞体
RT 筋肉*

筋組織
1996年4月まで、ANIMAL TISSUESの代わりにTISSUESがこの概念を表現するために使用された。
USE 筋肉
USE 動物組織

筋肉
UF *筋組織*
NT1 横隔膜
NT1 筋芽細胞
NT1 心筋（解剖学）
RT アクチン
RT けん（腱）
RT トロポミオシン
RT ミオグロビン
RT 筋質細網
RT 筋肉腫
RT 四肢
RT 身体運動
RT 舌
RT 旋毛虫症
RT 放射線症候群

筋肉腫
*BT1 肉腫
NT1 横紋筋肉腫
RT 筋肉

筋肉注射
*BT1 注射

筋膜
*BT1 結合組織

緊急シャワー
USE 安全シャワー

緊急時
USE 事故

緊急時省エネルギー条例
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-17
1994 年9 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE エネルギー保存
USE 緊急時対応計画

緊急時石油配分条例
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-11-23
1995 年2 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SEE 緊急時対応計画

緊急時即応準備法
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-04-07
1992 年2 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 米国緊急事態対応法

緊急時対応計画
1995-05-10
1985 年8 月まで、EMERGENCY PROVISIONS がこの概念を表現するために使用された。
UF *緊急時省エネルギー条例*
UF *非常装備*
SF *緊急時石油配分条例*
RT アクシデントマネジメント
RT 安全
RT 緊急避難
RT 計画
RT 原子炉事故
RT 国際原子力事象評価尺度
RT 周辺地域
RT 米国緊急事態対応法
RT 放射能事故

緊急停止制御棒
USE スクラム棒

緊急避難
INIS: 1997-06-17; ETDE: 1983-03-23
保護対策として、場所や地域からの人々の組織化された撤退。
RT 緊急時対応計画
RT 経路指示
RT 坑内救護
RT 事故
RT 周辺地域
RT 住民移住
RT 民間防衛

緊密砂
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-12-08
USE 砂岩
USE 透過性

菌根
INIS: 1999-10-21; ETDE: 1977-06-02
菌類や植物の根の共生関係。
BT1 共生
RT ニセアカシア
RT フランキア属
RT 菌類

菌糸体
BT1 植物組織
RT 菌類

菌体内毒素
*BT1 毒素
RT バクテリア
RT 多糖類
RT 伝染性

菌類
1997-06-19
UF *かび*
BT1 植物
NT1 きのこ
NT1 ポリポラス・ベルシカラー
NT1 モジホコリ属
NT1 真菌類
NT2 アオカビ属
NT2 アカパンカビ属
NT2 アスペルギルス属
NT2 ウスチラゴ属
NT2 ウドンコ病菌
NT2 クモノスカビ属
NT2 トリコデルマ属
NT3 トリコデルマ ビリディ
NT2 ファネロカエテ属
NT2 フザリウム
NT2 酵母
NT3 カンジダ属
NT3 サッカロミセス属
NT4 出芽酵母
NT3 トルラ
NT2 地衣類
NT1 粘菌類
RT バイオ吸着剤
RT マイコトキシン
RT ワクチン
RT 寄生者
RT 菌根
RT 菌糸体
RT 菌類病
RT 殺菌薬
RT 真菌症
RT 白癬
RT 病原体
RT 分生子
RT 胞子

菌類病
INIS: 1982-12-08; ETDE: 1981-01-12
*BT1 感染症
NT1 真菌症
NT1 白癬
RT 移植片対宿主病
RT 菌類
RT 殺菌薬

近畿大学研究用原子炉ｕｔｒ－１０炉
2000-04-12
USE 近畿大学研究用原子炉ｕｔｒ－１０－ｋｉｎｋｉ炉

近畿大学研究用原子炉ＵＴＲ－１０－ＫＩＮＫＩ炉
近畿大学原子力研究所、東大阪、大阪府、、日本。
UF *近畿大学研究用原子炉ｕｔｒ－１０炉*
*BT1 アルゴノート型炉
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 熱中性子炉

近紫外線
波長領域　４０００－２０００オングストローム。
*BT1 紫外線

近似
INIS: 2006-02-06; ETDE: 2006-01-31
このワードブロック内の下位語のディスクリプタの使用が推奨される。
BT1 計算法
NT1 アイコナール近似
NT1 インパルス近似
NT1 ゼロ範囲近似
NT1 ディラック近似
NT1 ハートリー・フォック法
NT1 はしご近似
NT1 パデ近似
NT1 ブリンクマン・クラマース近似
NT1 ブロークンペア近似
NT1 ボルン・オッペンハイマー近似
NT1 ボルン近似
NT2 結合チャンネルボルン近似
NT2 ｄｗｂａ（ひずみ波ボルン近似）
NT1 ロスラント近似
NT1 案内中心近似
NT1 球面調和関数法
NT2 ｐ１近似
NT2 ｐ２近似
NT2 ｐ３近似
NT1 瞬間近似
NT1 単一ポール近似
NT1 断熱近似
NT1 朝永近似
NT1 直線パス近似
NT1 透熱近似
NT1 同値光子近似
NT1 半古典論近似
NT1 乱雑位相近似
NT1 ｆｓｃ近似
NT1 ｗｋｂ近似

近似（ひずみ波）
ETDE: 2002-06-07
USE ｄｗｂａ（ひずみ波ボルン近似）

近似（ボーア）
INIS: 1976-03-17; ETDE: 1976-05-17
USE ニルソン・モッテルソン模型

近似（固定散乱中心）
ETDE: 2002-06-07
USE ｆｓｃ近似

近赤外線
波長領域 ０．８－２．５ミクロン。
*BT1 赤外線

近接効果
RT 超伝導

近接降下物
USE 局所降下

近接散乱
1986-04-04
連続核反応から２つの放出粒子の相互散乱。
BT1 散乱
RT 核反応
RT 終状態相互作用

近藤効果
RT 反強磁性体材料

金
*BT1 遷移元素

金 169
2007-10-22
*BT1 奇偶核
*BT1 金同位体
*BT1 中重核

金 170
INIS: 2003-01-03; ETDE: 2002-12-26
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 金同位体
*BT1 中重核
*BT1 陽子崩壊放射性同位体

金 171
2003-06-26
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 金同位体
*BT1 中重核
*BT1 陽子崩壊放射性同位体

金 172
1994-04-11
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 金同位体
*BT1 中重核

金 173
1983-09-01
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 金同位体
*BT1 中重核

金 174
1983-09-01
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 金同位体
*BT1 中重核

金 175
ETDE: 1975-08-19
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 金同位体
*BT1 中重核

金 176
ETDE: 1975-08-19
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 金同位体
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

金 177
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 金同位体
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

金 178
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 金同位体
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

金 179
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 金同位体
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

金 180
*BT1 奇奇核
*BT1 金同位体
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

金 181
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 金同位体
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

金 182
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 金同位体
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

金 183
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 金同位体
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

金 184
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 金同位体
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

金 185
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 金同位体
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

金 186
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 金同位体
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

金 187
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 金同位体
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

金 187 ターゲット
INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-12-20
BT1 ターゲット

金 188
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 金同位体
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

金 189
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 金同位体
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

金 190
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 金同位体
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

金 191
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇偶核

*BT1 金同位体
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 内部転換放射性同位体

金 192
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 金同位体
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

金 193
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 金同位体
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

金 193 ターゲット
INIS: 1977-11-21; ETDE: 1978-03-08
BT1 ターゲット

金 194
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 金同位体
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

金 194 ターゲット
INIS: 1977-11-21; ETDE: 1978-03-08
BT1 ターゲット

金 195
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 金同位体
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

金 195 ターゲット
INIS: 1977-11-21; ETDE: 1978-03-08
BT1 ターゲット

金 196
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 金同位体
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

金 196 ターゲット
INIS: 1977-11-21; ETDE: 1978-03-08
BT1 ターゲット

金 197
*BT1 安定同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 金同位体
*BT1 重い核
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

金 197 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

金 197 ビーム
INIS: 1979-04-27; ETDE: 1979-05-25
*BT1 イオンビーム

金 197 反応
INIS: 1984-06-21; ETDE: 1984-07-10
*BT1 重イオン反応

金 198
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 金同位体
*BT1 重い核
*BT1 日寿命放射性同位体
RT ラジオコロイド

金 198 ターゲット
INIS: 1977-11-21; ETDE: 1978-03-08
BT1 ターゲット

金 199
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 金同位体
*BT1 重い核
*BT1 日寿命放射性同位体

金 199 ターゲット
INIS: 1977-11-21; ETDE: 1978-03-08
BT1 ターゲット

金 200
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 金同位体
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 重い核
*BT1 分寿命放射性同位体

金 201
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 金同位体
*BT1 重い核
*BT1 分寿命放射性同位体

金 202
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 金同位体
*BT1 重い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

金 203
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 金同位体
*BT1 重い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

金 204
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 金同位体
*BT1 重い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

金 205
1994-04-11
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 金同位体
*BT1 重い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

金イオン
*BT1 イオン

金ケイ化物
INIS: 1985-01-17; ETDE: 1975-12-16
*BT1 ケイ化物
*BT1 金化合物

金化合物
1997-06-17
UF 金酸塩
BT1 遷移元素化合物
NT1 テルル化金
NT1 ハロゲン化金
NT2 フッ化金
NT2 ヨウ化金
NT2 塩化金
NT2 臭化金
NT1 金ケイ化物
NT1 金水素化物
NT1 酸化金

金基合金
*BT1 金合金
NT1 パラオ合金

金魚
UF フナ属
*BT1 魚類

金紅石
*BT1 酸化鉱物
*BT1 放射性鉱物
RT 酸化チタン

金鉱石
BT1 鉱石

金合金
1995-02-27
１％以上の金（Ａｕ）を含む合金。
*BT1 遷移元素合金
NT1 金基合金
NT2 パラオ合金
NT1 金添加合金

金山－１号炉
INIS: 1991-11-06; ETDE: 1992-01-31
台北、台湾。1991 年は、QINSHAN-1 REACTOR がこの概念を表現するために使用された。1991 年以前は、CHINSAN-1 REACTOR がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 沸騰水型原子炉

金山－２号炉
INIS: 1991-11-06; ETDE: 1992-01-31
台北、台湾。1991 年は、QINSHAN-2 REACTOR がこの概念を表現するために使用された。1991 年以前は、CHINSAN-2 REACTOR がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 沸騰水型原子炉

金酸塩
1996-07-16
1996 年 7 月まで、有効なディスクリプタであった。
USE 金化合物
USE 酸素化合物

金水素化物
1978-11-24
*BT1 金化合物
*BT1 水素化物

金星
BT1 惑星

金銭的誘因
INIS: 1997-06-19; ETDE: 1976-12-16
1981 年 1 月から 1997 年 3 月まで、LOAN GUARANTEES はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。1979 年 5 月から 1997 年 4 月まで、SUBSIDIES はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF ローン保証
UF 固定資産税控除
UF 補助金
SF 誘因
NT1 税額控除
RT 経済学
RT 減価償却
RT 国家省エネルギー優遇法
RT 資金回収期間
RT 資金調達
RT 社会経済的要因
RT 税
RT 米国エネルギー税条例
RT 米国景気回復税条例
RT 米国減耗控除
RT 法的側面

金属イオン封鎖剤
USE ｅｄｔａ（エチレンジアミン四酢酸）

金属ガス蓄電池
1997-06-17
*BT1 蓄電池
NT1 アルミニウム空気蓄電池
NT1 カドミウム空気蓄電池
NT1 ニッケル水素電池
NT1 リチウム・水・空気蓄電池
NT1 リチウム塩素蓄電池
NT1 亜鉛塩素蓄電池
NT1 亜鉛空気蓄電池
NT1 銀・水素蓄電池
NT1 鉄・空気蓄電池
RT 燃料電池

金属ガラス
INIS: 1984-01-18; ETDE: 1983-01-21
溶融材料の高速冷却によって生成されたアモルファス合金。
UF ガラス金属
UF ガラス状合金
UF メットガラス
RT ガラス
RT ガラス固化
RT 合金
RT 無定形状態

金属タンパク質
INIS: 1993-08-26; ETDE: 1981-04-17
*BT1 タンパク質
NT1 セルロプラスミン
NT1 トランスフェリン
NT1 フェリチン
NT1 フェレドキシン
NT1 ヘモシアニン
NT1 ラクトフェリン
NT1 ルブレドキシン
NT1 金属結合性タンパク質
NT1 血鉄素
*RT 金属元素
*RT 複合体

金属・金属酸化物蓄電池
1992-10-02
*BT1 蓄電池
NT1 ニッケル・カドミウム蓄電池
NT1 ニッケル・亜鉛蓄電池
NT1 亜鉛マンガン蓄電池
NT1 銀・カドミウム蓄電池
NT1 銀・亜鉛電池
NT1 鉄・ニッケル蓄電池

金属・金属蓄電池
2000-04-12
*BT1 蓄電池

金属・絶縁体太陽電池
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-07-18
USE ｍｉ太陽電池

金属・絶縁体半導体太陽電池
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-07-18
USE ｍｉｓ（金属絶縁半導体）太陽電池

金属・半導体太陽電池
INIS: 1992-05-29; ETDE: 1981-07-18
USE ｍｓ太陽電池

金属・非金属蓄電池
1996-06-19
*BT1 蓄電池
NT1 ナトリウム硫黄蓄電池
NT1 リチウムポリマー電池
NT1 リチウム・銅塩化物蓄電池
NT1 リチウム・硫黄電池
NT1 亜鉛臭素蓄電池

金属学
より具体的なディスクリプタの使用が推奨される。FABRICATION をも見よ。
NT1 抽出冶金学
NT2 乾式冶金
NT3 フッ化物揮発法
NT3 塩化物揮発法
NT2 湿式製錬
NT1 電気冶金
NT1 物理冶金学
NT1 粉末冶金
*RT 治金効果
*RT 帯域精製

金属間化合物
1995-11-22
２種類以上の金属によって構成される化合物。成分元素の違いは、位相の進行、結晶構造の異なりを伴う。(METAL) ALLOYS 形式のディスクリプタで構成金属を表現せよ。
UF 電子化合物
BT1 合金
NT1 セメンタイト
*RT アンチモン化物
*RT ケイ化物
*RT セレン化物
*RT テルル化物
*RT ヒ化物
*RT ホウ化物
*RT ラーベス相
*RT 半金属元素

金属結合性タンパク質
INIS: 1984-12-04; ETDE: 1980-11-25
重金属の解毒を制御する低分子量の金属結合タンパク質。
*BT1 金属タンパク質
*RT 金属元素

金属元素
BT1 元素
NT1 アクチニド、アクチナイド、アクチノイド（actinoid）
NT2 アインスタイニウム
NT2 アクチニウム
NT2 アメリシウム
NT2 ウラン
NT3 アルファ・ウラン
NT3 ガンマ・ウラン
NT3 ベータ・ウラン
NT3 天然ウラン
NT3 濃縮ウラン
NT4 高濃縮ウラン
NT4 中等度濃縮ウラン
NT4 低濃縮ウラン
NT3 劣化ウラン
NT2 カリフォルニウム
NT2 キュリウム
NT2 トリウム
NT3 アルファ・トリウム
NT3 ベータ・トリウム
NT2 ネプツニウム
NT3 アルファ・ネプツニウム
NT3 ガンマ・ネプツニウム
NT2 ノーベリウム
NT2 バークリウム
NT2 フェルミウム
NT2 プルトニウム
NT3 アルファ・プルトニウム
NT3 イプシロン・プルトニウム
NT3 ガンマ・プルトニウム
NT3 デルタ・プルトニウム
NT3 ベータ・プルトニウム
NT2 プロトアクチニウム
NT2 メンデレビウム
NT2 ローレンシウム
NT1 アルカリ金属
NT2 カリウム
NT2 セシウム（cesium）
NT2 ナトリウム
NT2 フランシウム
NT2 リチウム
NT2 ルビジウム

NT1 アルカリ土類金属
NT2 カルシウム
NT2 ストロンチウム
NT2 バリウム
NT2 ベリリウム
NT2 マグネシウム
NT2 ラジウム
NT1 アルミニウム
NT1 アンチモン
NT1 インジウム
NT1 カドミウム
NT1 ガリウム
NT1 ゲルマニウム
NT2 ゲルマネン
NT1 スクラップ金属
NT1 スズ
NT1 タリウム
NT1 ビスマス
NT1 ポロニウム
NT1 亜鉛
NT1 液体金属
NT1 鉛
NT1 希土類
NT2 イッテルビウム
NT2 エルビウム
NT2 ガドリニウム
NT2 サマリウム
NT2 ジスプロシウム
NT2 セリウム
NT3 アルファ・セリウム
NT3 ガンマ・セリウム
NT3 ベータ・セリウム
NT2 ツリウム
NT2 テルビウム
NT2 ネオジム
NT2 プラセオジム
NT2 プロメチウム
NT2 ホルミウム
NT2 ユウロピウム
NT2 ランタン
NT2 ルテチウム
NT1 重金属
NT1 水銀
NT1 遷移元素
NT2 イットリウム
NT2 クロム
NT2 コバルト
NT2 ジルコニウム
NT3 アルファ・ジルコニウム
NT3 オメガ・ジルコニウム
NT3 ベータ・ジルコニウム
NT2 スカンジウム
NT2 タングステン
NT3 アルファ・タングステン
NT2 タンタル
NT2 チタン
NT3 アルファ・チタニウム
NT3 ベータ・チタニウム
NT2 テクネチウム
NT2 ニオブ
NT3 アルファ・ニオブ
NT3 ベータ・ニオブ
NT2 ニッケル
NT2 バナジウム
NT2 ハフニウム
NT3 アルファ・ハフニウム
NT3 ベータ・ハフニウム
NT2 マンガン
NT3 アルファ型マンガン
NT2 モリブデン
NT2 レニウム
NT2 金
NT2 銀
NT2 鉄
NT3 アルファ型鉄
NT3 ガンマ型鉄
NT3 デルタ型鉄
NT2 銅
NT2 白金族金属
NT3 イリジウム
NT3 オスミウム
NT3 パラジウム
NT3 ルテニウム
NT3 ロジウム
NT3 白金
NT1 耐火金属
NT2 イリジウム
NT2 オスミウム
NT2 タングステン
NT3 アルファ・タングステン
NT2 タンタル
NT2 テクネチウム
NT2 ニオブ
NT3 アルファ・ニオブ
NT3 ベータ・ニオブ
NT2 ハフニウム
NT3 アルファ・ハフニウム
NT3 ベータ・ハフニウム
NT2 モリブデン
NT2 ルテニウム
NT2 レニウム
NT2 ロジウム
RT アズベル・カーナー共鳴
RT カルボニル
RT グリューナイゼン公式
RT 金属タンパク質
RT 金属結合性タンパク質
RT 金属工業
RT 合金
RT 仕事関数
RT 半金属元素

金属減速型炉

BT1 原子炉
NT1 ベリリウム減速炉
NT2 アガタ炉
NT2 マリア炉
NT2 核燃焼炉
NT2 ｂｒ－０２号炉
NT2 ｅｂｏｒ炉
NT2 ｅｗｇ－１号炉

金属工業

1992-03-10
UF *鉄鋼業*
BT1 産業
RT スクラップ金属
RT 飲料産業
RT 金属元素
RT 鉱工業
RT 鋳造工場
RT 溶解炉
RT 窯業

金属酸化物半導体太陽電池

INIS: 1992-05-29; ETDE: 1981-07-18
USE ｍｏｓ太陽電池

金属蒸気レーザー

INIS: 1992-08-18; ETDE: 1981-08-21
1992 年 8 月まで、GAS LASERS がこの概念を表現するために使用された。
UF *銅蒸気レーザー*
*BT1 ガスレーザー

金属製工場製造ビル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-01-07
USE プレハブビル

金属組織学

金属の表面加工や検索に関わる冶金の一部に限定。
RT エッチング
RT ミクロ構造
RT 研磨
RT 顕微鏡写真学
RT 顕微鏡法
RT 材料試験
RT 破面解析
RT 表面仕上げ

金属鋳型

2000-04-12
USE 鋳込

金属破片監視

INIS: 1981-08-18; ETDE: 1976-12-16
炉心や冷却系において、外から入り込んだ、あるいは間違っておかれた、あるいは紛失した物体を監視する。
BT1 モニタリング
RT 原子炉監視システム
RT 原子炉計装

金属半導体接合

2016-04-19
BT1 半導体接合
RT ｍｓ太陽電池

金属溶射

USE スプレー塗装

金属量

2014-03-28
天文学で、天体に含まれる水素・ヘリウム以外の元素の割合を指す。
RT 宇宙化学
RT 化学組成
RT 恒星進化

金属－水反応

INIS: 1977-09-06; ETDE: 1977-04-12
USE 溶融金属－水反応

金添加合金

2000-04-05
１％未満の金（Ａｕ）を含む合金はここに含まれる。
*BT1 金合金

金同位体

1999-07-16
BT1 同位体
NT1 金 169
NT1 金 170
NT1 金 171
NT1 金 172
NT1 金 173
NT1 金 174
NT1 金 175
NT1 金 176

NT1 金 177
NT1 金 178
NT1 金 179
NT1 金 180
NT1 金 181
NT1 金 182
NT1 金 183
NT1 金 184
NT1 金 185
NT1 金 186
NT1 金 187
NT1 金 188
NT1 金 189
NT1 金 190
NT1 金 191
NT1 金 192
NT1 金 193
NT1 金 194
NT1 金 195
NT1 金 196
NT1 金 197
NT1 金 198
NT1 金 199
NT1 金 200
NT1 金 201
NT1 金 202
NT1 金 203
NT1 金 204
NT1 金 205

金複合物

*BT1 遷移元素複合物

金融保証

INIS: 1976-12-08; ETDE: 1989-04-19
原子力事業者が民事責任をカバーするために持つ必要がある保険やその他の金融保証。
UF 保証（金融）
RT 責任
RT 損害賠償
RT 保険
RT 労災補償

金緑石

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-06-23
アルミン酸ベリリウム。
*BT1 酸化鉱物
RT 酸化アルミニウム
RT 酸化ベリリウム

銀

*BT1 遷移元素

銀 100

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 銀同位体
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

銀 101

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 銀同位体
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

銀 102

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 銀同位体
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

銀 103

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 銀同位体
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

銀 104

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 銀同位体
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

銀 105

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 銀同位体
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

銀 106

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 銀同位体
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

銀 106 ターゲット

INIS: 1986-01-21; ETDE: 1986-02-21
BT1 ターゲット

銀 107

*BT1 安定同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 銀同位体
*BT1 中重核
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

銀 107 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

銀 107 ビーム

*BT1 イオンビーム

銀 108

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 銀同位体
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

銀 108 ターゲット

INIS: 1977-02-08; ETDE: 1976-09-21
BT1 ターゲット

銀 109

*BT1 安定同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 銀同位体
*BT1 中重核
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

銀 109 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

銀 109 反応

INIS: 1986-05-12; ETDE: 1988-12-05
*BT1 重イオン反応

銀 110

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 銀同位体
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

銀 110 ターゲット

INIS: 1992-09-23; ETDE: 1984-02-10
BT1 ターゲット

銀 111

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 銀同位体
*BT1 中重核
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

銀 112

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 銀同位体
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核

銀 113

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 銀同位体
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核
*BT1 分寿命放射性同位体

銀 114

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 奇奇核
*BT1 銀同位体
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

銀 115

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 銀同位体
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

銀 116

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 銀同位体
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

銀 117

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 銀同位体
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

銀 118

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 銀同位体
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

銀 119

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 銀同位体
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

銀 120

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 銀同位体
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

銀 121

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 銀同位体
*BT1 中重核

銀 122

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 銀同位体
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

銀 123

INIS: 1976-07-30; ETDE: 1976-04-19
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 銀同位体
*BT1 中重核

銀 124

2008-01-16
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 銀同位体
*BT1 中重核

銀 125

2008-01-16
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 銀同位体
*BT1 中重核

銀 126

2008-01-16
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 銀同位体
*BT1 中重核

銀 127

2008-01-16
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 銀同位体
*BT1 中重核

銀 128

2008-01-16
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 銀同位体
*BT1 中重核

銀 129

2008-01-16
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 銀同位体
*BT1 中重核

銀 130

2008-01-16
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 銀同位体
*BT1 中重核

銀 93

2008-01-16
*BT1 奇偶核
*BT1 銀同位体
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

銀 94

2002-08-13
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 銀同位体
*BT1 中重核

銀 95

INIS: 1984-06-21; ETDE: 1983-10-11
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 銀同位体
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

銀 96

1982-06-09
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 銀同位体
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

銀 97

INIS: 1979-02-21; ETDE: 1979-03-28
*BT1 奇偶核
*BT1 銀同位体
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

銀 98

INIS: 1979-02-21; ETDE: 1979-03-28
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 銀同位体
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

銀 99

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 銀同位体
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

銀イオン

*BT1 イオン

銀・カドミウム蓄電池

2000-04-12
*BT1 金属・金属酸化物蓄電池

銀・亜鉛電池

2000-04-12
*BT1 金属・金属酸化物蓄電池

銀・水素蓄電池

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-29
*BT1 金属ガス蓄電池

銀化合物

1997-06-19
BT1 遷移元素化合物
NT1 セレン化銀
NT1 タングステン酸銀
NT1 テルル化銀
NT1 ハロゲン化銀
NT2 フッ化銀

NT2 ヨウ化銀
NT2 塩化銀
NT2 臭化銀
NT1 ヒ化銀
NT1 リン酸銀
NT1 過塩素酸銀
NT1 酸化銀
NT1 硝酸銀
NT1 水酸化銀
NT1 水素化銀
NT1 炭酸銀
NT1 窒化銀
NT1 硫化銀
NT1 硫酸銀

銀河

UF *局部星雲群*
NT1 セイファート銀河
NT1 マゼラン雲
NT1 マルカリアン銀河
NT1 天の川
NT1 電波銀河
NT1 ｘ線銀河
RT 銀河の進化
RT 銀河核
RT 銀河団
RT 星雲
RT 不輝炎物質

銀河の進化

BT1 進化
RT 宇宙
RT 宇宙膨張
RT 宇宙模型
RT 宇宙論
RT 渦理論
RT 銀河
RT 恒星進化
RT 天体物理学
RT 惑星系降着

銀河核

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-12-20
銀河の中心部。
RT 銀河

銀河系間空間

BT1 空間
RT 宇宙
RT 不輝炎物質

銀河団

UF *クラスタ（銀河）*
RT 銀河

銀基合金

*BT1 銀合金

銀行

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-09
USE 商用ビル

銀行口座

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-05-21
SEE 資金調達

銀鉱石

BT1 鉱石

銀合金

1995-02-27
１％以上の銀（Ａｇ）を含む合金。
UF *合金－ｇｅ*
*BT1 遷移元素合金
NT1 銀基合金
NT1 銀添加合金

銀添加合金

１％未満の銀（Ａｇ）を含む合金はここに含まれる。
*BT1 銀合金

銀同位体

1999-07-16
BT1 同位体
NT1 銀 100
NT1 銀 101
NT1 銀 102
NT1 銀 103
NT1 銀 104
NT1 銀 105
NT1 銀 106
NT1 銀 107
NT1 銀 108
NT1 銀 109
NT1 銀 110
NT1 銀 111
NT1 銀 112
NT1 銀 113
NT1 銀 114
NT1 銀 115
NT1 銀 116
NT1 銀 117
NT1 銀 118
NT1 銀 119
NT1 銀 120
NT1 銀 121
NT1 銀 122
NT1 銀 123
NT1 銀 124
NT1 銀 125
NT1 銀 126
NT1 銀 127
NT1 銀 128
NT1 銀 129
NT1 銀 130
NT1 銀 93
NT1 銀 94
NT1 銀 95
NT1 銀 96
NT1 銀 97
NT1 銀 98
NT1 銀 99

銀複合物

*BT1 遷移元素複合物

九州－１号炉

USE 玄海原子力１号炉

九州－２号炉

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-10-23
USE 玄海原子力２号炉

九州－３号炉

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-10-23
USE 川内原子力１号機

九州－４号炉

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-07-18
USE 玄海原子力４号炉

苦灰石

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-31
USE ドロマイト

空

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-09-08
NT1 夜空
RT 雲
RT 太陽
RT 曇天

空井戸

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-02
価値ある提案として、開発が生産に持ち込める十分な量の炭化水素を生産することが期待されていない井戸。石油やガスの存在はあってもなくてもよい。
BT1 井戸
RT 天然ガス井
RT 油井

空格子点

HOLES でカバーされる概念には使用しない。
*BT1 点欠陥
NT1 ショットキー欠陥
NT1 フレンケル欠陥
NT1 色中心
NT2 ａ中心
NT2 ｅ中心
NT2 ｆ中心
NT2 ｈ中心
NT2 ｉ中心
NT2 ｍ中心
NT2 ｒ中心
NT2 ｓ中心
NT2 ｕ中心
NT2 ｖ中心
NT2 ｘ中心
NT2 ｚ中心
RT トラップ

空間

NT1 銀河系間空間
NT1 細胞外空間
NT1 数学的空間
NT2 デ・ジッター宇宙
NT2 ハウスドルフ空間
NT2 バナハ空間
NT3 ヒルベルト空間
NT2 ミンコフスキー空間
NT2 リーマン空間
NT3 ユークリッド空間
NT2 位相空間
NT2 反ドジッター空間
NT1 星間空間
NT1 輪形隙間
NT2 トロイダル配位
NT1 惑星間空間
RT 宇宙船
RT 宇宙飛行

空間依存

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-08-07
1981 年８月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 空間依存性

空間依存性
1999-10-11
空間座標上の任意の量または変数の依存性。
UF *位置依存*
UF *幾何学上感度*
UF *空間依存*
UF *配列依存*
SF *方位角*
RT 角分布
RT 空間分布
RT 座標
RT 数学的空間

空間格子
USE 結晶格子

空間群
UF *グループ(スペース)*
BT1 対称群
RT 群論
RT 結晶格子

空間的解像度
BT1 分解能

空間的線量分布
UF *吸収割合（内部照射）*
UF *実効エネルギー（内部照射）*
UF *分布係数（放射線量）*
BT1 放射線量分布
NT1 深部線量分布
RT ビルドアップ
RT マイクロドジメトリー
RT 局部照射
RT 照射手順
RT 積算線量
RT 等線量曲線
RT 非一様照射
RT 部分照射

空間電荷
UF *ビームパービアンス*
RT 電荷
RT 電荷分布
RT 電子管

空間電荷層
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-04
USE 空乏層

空間反転
USE p 不変性

空間分布
例えば密度または粒子速度のような、空間内の任意の質や量の分布。
UF *深度分布*
UF *動径分布*
BT1 分布
NT1 質量分配
RT プラズマ径方向分布
RT 温度分布
RT 角分布
RT 空間依存性
RT 電荷分布

空間予測法
INIS: 1993-04-21; ETDE: 1983-10-11
局地的変数理論に基づいて、物質の空間的かつまた時間的分布を推定するための統計的方法。
SF *地質統計学*
*BT1 統計学
RT 重み関数
RT 地質調査
RT 統計模型

空気
*BT1 ガス
NT1 圧縮空気
NT1 地表空気
RT エアカーテン
RT エアロゾル
RT 換気
RT 環境物質
RT 気流
RT 吸入
RT 空気浸入
RT 空中モニタリング
RT 空調
RT 呼吸
RT 呼吸マスク
RT 呼吸器系
RT 航空機
RT 息
RT 対流圏
RT 地球大気
RT 窒素固定
RT 通気
RT 二酸化炭素固定
RT 燃料空気比
RT 風
RT 放射性降下物
RT 放射能雲

空気・水相互作用
INIS: 1983-10-14; ETDE: 1980-08-12
RT 環境移行
RT 空気・生物圏相互作用
RT 水面波
RT 対流圏
RT 炭素循環
RT 地表水

空気・生物圏相互作用
INIS: 1992-03-18; ETDE: 1987-02-13
RT 環境移行
RT 空気・水相互作用
RT 物質移動
RT 無機質循環

空気圧モーター
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-10-27
*BT1 モーター

空気式太陽熱集熱器
2000-04-12
伝熱流体として空気を使用する太陽熱収集器。
*BT1 エアヒーター
*BT1 太陽熱収集器
RT パッシブ太陽熱暖房システム
RT 平板型太陽熱集熱器

空気浄化
UF *空気浄化*
BT1 清浄
RT エアフィルタ
RT ガス洗浄機
RT 汚染制御装置
RT 換気
RT 空気浄化システム
RT 空調
RT 総合建築技術
RT 電気集じん器

空気浄化
USE 空気浄化

空気浄化システム
INIS: 1992-01-15; ETDE: 1975-08-19
BT1 工学的安全システム
RT エアフィルタ
RT オフガスシステム
RT ガス洗浄機
RT ベンチレーション・システム
RT 汚染制御装置
RT 換気
RT 空気浄化
RT 空調
RT 電気集じん器

空気浸入
INIS: 1997-06-19; ETDE: 1979-02-23
密閉空間、例えば建物への空気の流れ。
SF *コーキング*
RT ウェザーストリップ
RT エアカーテン
RT エネルギー保存
RT ガスフロー
RT 気密性
RT 気流
RT 空気
RT 建物

空気窓
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-08-20
USE エアカーテン

空気調節器
*BT1 制御装置

空気等価壁電離箱
USE ブラッグ・グレイ電離箱

空気熱源ヒートポンプ
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-07-24
BT1 ヒートポンプ
RT 空調
RT 室内暖房

空気燃料比
INIS: 1992-07-20; ETDE: 1976-07-07
USE 燃料空気比

空気品質
INIS: 1991-08-07; ETDE: 1976-01-07
BT1 環境基準
RT 大気汚染
RT 大気浄化法

空気予熱器
1999-01-22
USE エアヒーター

空気力学
*BT1 流体力学（fluid mechanics）
RT ガスフロー
RT パラシュート
RT マッハ数
RT 亜音速流

RT 圧縮性流れ
RT 空気力学的加熱
RT 航空機
RT 再突入
RT 遷音速流
RT 超音速流
RT 風洞
RT 翼
RT 粒子再懸濁

空気力学的加熱

INIS: 1994-09-08; ETDE: 1982-02-11
空気または他の気体の通過によって生成された本体の表面上の加熱。
BT1 加熱
RT 空気力学
RT 流体流動
RT 流体力学（fluid mechanics）

空気冷却炉

*BT1 ガス冷却炉
NT1 ウィンズケール生産炉
NT1 カルパッカムｐｆｒ炉
NT1 グリープ炉
NT1 スニーク炉
NT1 トリー２ａ炉
NT1 トリー２ｃ炉
NT1 ハーモニー炉
NT1 マズルカ炉
NT1 出力過渡炉試験炉
NT1 ａｆｓｒ炉
NT1 ｂｅｐｏ炉
NT1 ｂｇｒｒ炉
NT1 ｂｒ－１号炉
NT1 ｇ－１号炉
NT1 ｈｐｒｒ炉
NT1 ｓｔｆ炉
NT1 ｘ１０ 炉
NT1 ｘｍａ－１号炉
NT1 ｚｅｄ－２号炉

空港

INIS: 1992-03-11; ETDE: 1975-11-11
RT 交通機関
RT 航空機

空中モニタリング

1999-01-20
例えば、航空機や風船による大気からのモニタリングについてのみ。大気自体のモニタリングには使用しない。
UF 気中監視(放射線計測)
UF 航空機調査
BT1 モニタリング
RT エアロゾル
RT 遠隔探査
RT 空気
RT 空中調査
RT 航空機
RT 航空調査
RT 事故
RT 磁気測量
RT 物理探査
RT 放射性降下物
RT 放射線モニタリング
RT 放射能雲

空中調査

BT1 探鉱
RT シーサット海洋観測衛星
RT 遠隔探査
RT 空中モニタリング
RT 航空調査
RT 磁気測量
RT 探査
RT 放射分析探査

空中浮遊微粒子

1991-08-14
1981 年9 月まで、AEROSOLS および PARTICLES がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
USE 微粒

空中浮遊粒子

INIS: 1991-08-14; ETDE: 1981-09-08
1981 年9 月まで、AEROSOLS および PARTICLES がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
USE 微粒

空腸

USE 小腸

空調

UF 室内冷却
NT1 太陽熱利用空調
NT1 地熱利用空調
RT エアコン
RT ベンチレーション・システム
RT 温度制御
RT 加熱
RT 換気
RT 環境工学
RT 空気
RT 空気浄化
RT 空気浄化システム
RT 空気熱源ヒートポンプ
RT 自動車付属品
RT 湿度調整
RT 水源ヒートポンプ
RT 総合建築技術
RT 断熱
RT 暖房負荷
RT 地中熱源ヒートポンプ
RT 天井扇風機
RT 度日
RT 年間サイクルエネルギーシステム
RT 放射冷却
RT 冷却
RT 冷蔵機械
RT 冷房負荷
RT 労働条件

空電

UF 電子気象観測
*BT1 電波雑音
RT ホイッスラー電波

空洞

1976 年11 月から1997 年3 月まで、UNDERGROUND SPACE
SF 地下空間
NT1 クレーター
NT1 ボーリング孔
NT1 岩塩空洞
NT1 岩盤空洞
NT1 洞
NT1 洞穴
RT ボイド
RT 煙突
RT 開放
RT 核爆発
RT 掘削
RT 結晶欠陥
RT 坑道
RT 水浸入
RT 地下貯蔵
RT 地下爆発

空洞共振

USE 空洞共振器

空洞共振器

UF 空洞共振
*BT1 共振器
NT1 超伝導空洞共鳴器
RT マイクロ波装置
RT 円形加速器
RT 高周波系
RT 同調

空洞電離箱

USE ブラッグ・グレイ電離箱

空乏層

INIS: 1992-05-28; ETDE: 1980-03-04
電気的に絶縁された領域を有する金属と半導体との接触面に形成される電気二重層。
UF 空間電荷層
UF 障壁
SF 障壁層
BT1 層
RT 太陽電池
RT 半導体材料
RT 半導体素子
RT 表面障壁トランジスター
RT 表面障壁型検出器

偶奇核

1998-01-27
偶数の陽子、奇数の中性子。
BT1 原子核
NT1 アルゴン 31
NT1 アルゴン 33
NT1 アルゴン 35
NT1 アルゴン 37
NT1 アルゴン 39
NT1 アルゴン 41
NT1 アルゴン 43
NT1 アルゴン 45
NT1 アルゴン 47
NT1 アルゴン 49
NT1 アルゴン 51
NT1 アルゴン 53
NT1 イッテルビウム 149
NT1 イッテルビウム 151
NT1 イッテルビウム 153
NT1 イッテルビウム 155
NT1 イッテルビウム 157
NT1 イッテルビウム 159
NT1 イッテルビウム 161
NT1 イッテルビウム 163
NT1 イッテルビウム 165
NT1 イッテルビウム 167
NT1 イッテルビウム 169
NT1 イッテルビウム 171
NT1 イッテルビウム 173
NT1 イッテルビウム 175
NT1 イッテルビウム 177
NT1 イッテルビウム 179
NT1 イッテルビウム 181
NT1 ウラン 217
NT1 ウラン 219

NT1 ウラン 221
NT1 ウラン 223
NT1 ウラン 225
NT1 ウラン 227
NT1 ウラン 229
NT1 ウラン 231
NT1 ウラン 233
NT1 ウラン 235
NT1 ウラン 237
NT1 ウラン 239
NT1 ウラン 241
NT1 エルビウム 143
NT1 エルビウム 145
NT1 エルビウム 147
NT1 エルビウム 149
NT1 エルビウム 151
NT1 エルビウム 153
NT1 エルビウム 155
NT1 エルビウム 157
NT1 エルビウム 159
NT1 エルビウム 161
NT1 エルビウム 163
NT1 エルビウム 165
NT1 エルビウム 167
NT1 エルビウム 169
NT1 エルビウム 171
NT1 エルビウム 173
NT1 エルビウム 175
NT1 エルビウム 177
NT1 オスミウム 161
NT1 オスミウム 163
NT1 オスミウム 165
NT1 オスミウム 167
NT1 オスミウム 169
NT1 オスミウム 171
NT1 オスミウム 173
NT1 オスミウム 175
NT1 オスミウム 177
NT1 オスミウム 179
NT1 オスミウム 181
NT1 オスミウム 183
NT1 オスミウム 185
NT1 オスミウム 187
NT1 オスミウム 189
NT1 オスミウム 191
NT1 オスミウム 193
NT1 オスミウム 195
NT1 オスミウム 197
NT1 オスミウム 199
NT1 カドミウム 101
NT1 カドミウム 103
NT1 カドミウム 105
NT1 カドミウム 107
NT1 カドミウム 109
NT1 カドミウム 111
NT1 カドミウム 113
NT1 カドミウム 115
NT1 カドミウム 117
NT1 カドミウム 119
NT1 カドミウム 121
NT1 カドミウム 123
NT1 カドミウム 125
NT1 カドミウム 127
NT1 カドミウム 129
NT1 カドミウム 131
NT1 カドミウム 95
NT1 カドミウム 97
NT1 カドミウム 99
NT1 ガドリニウム 135
NT1 ガドリニウム 137
NT1 ガドリニウム 139
NT1 ガドリニウム 141
NT1 ガドリニウム 143
NT1 ガドリニウム 145
NT1 ガドリニウム 147
NT1 ガドリニウム 149
NT1 ガドリニウム 151
NT1 ガドリニウム 153
NT1 ガドリニウム 155
NT1 ガドリニウム 157
NT1 ガドリニウム 159
NT1 ガドリニウム 161
NT1 ガドリニウム 163
NT1 ガドリニウム 165
NT1 ガドリニウム 167
NT1 ガドリニウム 169
NT1 カリフォルニウム 237
NT1 カリフォルニウム 239
NT1 カリフォルニウム 241
NT1 カリフォルニウム 243
NT1 カリフォルニウム 245
NT1 カリフォルニウム 247
NT1 カリフォルニウム 249
NT1 カリフォルニウム 251
NT1 カリフォルニウム 253
NT1 カリフォルニウム 255
NT1 カルシウム 35
NT1 カルシウム 37
NT1 カルシウム 39
NT1 カルシウム 41
NT1 カルシウム 43
NT1 カルシウム 45
NT1 カルシウム 47
NT1 カルシウム 49
NT1 カルシウム 51
NT1 カルシウム 53
NT1 カルシウム 55
NT1 カルシウム 57
NT1 キセノン 109
NT1 キセノン 111
NT1 キセノン 113
NT1 キセノン 115
NT1 キセノン 117
NT1 キセノン 119
NT1 キセノン 121
NT1 キセノン 123
NT1 キセノン 125
NT1 キセノン 127
NT1 キセノン 129
NT1 キセノン 131
NT1 キセノン 133
NT1 キセノン 135
NT1 キセノン 137
NT1 キセノン 139
NT1 キセノン 141
NT1 キセノン 143
NT1 キセノン 145
NT1 キセノン 147
NT1 キュリウム 233
NT1 キュリウム 235
NT1 キュリウム 237
NT1 キュリウム 239
NT1 キュリウム 241
NT1 キュリウム 243
NT1 キュリウム 245
NT1 キュリウム 247
NT1 キュリウム 249
NT1 キュリウム 251
NT1 クリプトン 69
NT1 クリプトン 71
NT1 クリプトン 73
NT1 クリプトン 75
NT1 クリプトン 77
NT1 クリプトン 79
NT1 クリプトン 81
NT1 クリプトン 83
NT1 クリプトン 85
NT1 クリプトン 87
NT1 クリプトン 89
NT1 クリプトン 91
NT1 クリプトン 93
NT1 クリプトン 95
NT1 クリプトン 97
NT1 クリプトン 99
NT1 クロム 43
NT1 クロム 45
NT1 クロム 47
NT1 クロム 49
NT1 クロム 51
NT1 クロム 53
NT1 クロム 55
NT1 クロム 57
NT1 クロム 59
NT1 クロム 61
NT1 クロム 63
NT1 クロム 65
NT1 クロム 67
NT1 ケイ素 23
NT1 ケイ素 25
NT1 ケイ素 27
NT1 ケイ素 29
NT1 ケイ素 31
NT1 ケイ素 33
NT1 ケイ素 35
NT1 ケイ素 37
NT1 ケイ素 39
NT1 ケイ素 41
NT1 ケイ素 43
NT1 ゲルマニウム 59
NT1 ゲルマニウム 61
NT1 ゲルマニウム 63
NT1 ゲルマニウム 65
NT1 ゲルマニウム 67
NT1 ゲルマニウム 69
NT1 ゲルマニウム 71
NT1 ゲルマニウム 73
NT1 ゲルマニウム 75
NT1 ゲルマニウム 77
NT1 ゲルマニウム 79
NT1 ゲルマニウム 81
NT1 ゲルマニウム 83
NT1 ゲルマニウム 85
NT1 ゲルマニウム 87
NT1 ゲルマニウム 89
NT1 コペルニシウム 277
NT1 コペルニシウム 283
NT1 コペルニシウム 285
NT1 サマリウム 129
NT1 サマリウム 131
NT1 サマリウム 133
NT1 サマリウム 135
NT1 サマリウム 137
NT1 サマリウム 139
NT1 サマリウム 141
NT1 サマリウム 143
NT1 サマリウム 145
NT1 サマリウム 147
NT1 サマリウム 149
NT1 サマリウム 151
NT1 サマリウム 153

NT1 サマリウム 155
NT1 サマリウム 157
NT1 サマリウム 159
NT1 サマリウム 161
NT1 サマリウム 163
NT1 サマリウム 165
NT1 シーボーギウム 259
NT1 シーボーギウム 261
NT1 シーボーギウム 263
NT1 シーボーギウム 265
NT1 シーボーギウム 271
NT1 シーボーギウム 273
NT1 ジスプロシウム 139
NT1 ジスプロシウム 141
NT1 ジスプロシウム 143
NT1 ジスプロシウム 145
NT1 ジスプロシウム 147
NT1 ジスプロシウム 149
NT1 ジスプロシウム 151
NT1 ジスプロシウム 153
NT1 ジスプロシウム 155
NT1 ジスプロシウム 157
NT1 ジスプロシウム 159
NT1 ジスプロシウム 161
NT1 ジスプロシウム 163
NT1 ジスプロシウム 165
NT1 ジスプロシウム 167
NT1 ジスプロシウム 169
NT1 ジスプロシウム 171
NT1 ジスプロシウム 173
NT1 ジルコニウム 101
NT1 ジルコニウム 103
NT1 ジルコニウム 105
NT1 ジルコニウム 107
NT1 ジルコニウム 109
NT1 ジルコニウム 79
NT1 ジルコニウム 81
NT1 ジルコニウム 83
NT1 ジルコニウム 85
NT1 ジルコニウム 87
NT1 ジルコニウム 89
NT1 ジルコニウム 91
NT1 ジルコニウム 93
NT1 ジルコニウム 95
NT1 ジルコニウム 97
NT1 ジルコニウム 99
NT1 スズ 101
NT1 スズ 103
NT1 スズ 105
NT1 スズ 107
NT1 スズ 109
NT1 スズ 111
NT1 スズ 113
NT1 スズ 115
NT1 スズ 117
NT1 スズ 119
NT1 スズ 121
NT1 スズ 123
NT1 スズ 125
NT1 スズ 127
NT1 スズ 129
NT1 スズ 131
NT1 スズ 133
NT1 スズ 135
NT1 スズ 137
NT1 スズ 99
NT1 ストロンチウム 101
NT1 ストロンチウム 103
NT1 ストロンチウム 105
NT1 ストロンチウム 73
NT1 ストロンチウム 75
NT1 ストロンチウム 77
NT1 ストロンチウム 79
NT1 ストロンチウム 81
NT1 ストロンチウム 83
NT1 ストロンチウム 85
NT1 ストロンチウム 87
NT1 ストロンチウム 89
NT1 ストロンチウム 91
NT1 ストロンチウム 93
NT1 ストロンチウム 95
NT1 ストロンチウム 97
NT1 ストロンチウム 99
NT1 セリウム 119
NT1 セリウム 121
NT1 セリウム 123
NT1 セリウム 125
NT1 セリウム 127
NT1 セリウム 129
NT1 セリウム 131
NT1 セリウム 133
NT1 セリウム 135
NT1 セリウム 137
NT1 セリウム 139
NT1 セリウム 141
NT1 セリウム 143
NT1 セリウム 145
NT1 セリウム 147
NT1 セリウム 149
NT1 セリウム 151
NT1 セリウム 153
NT1 セリウム 155
NT1 セリウム 157
NT1 セレン 65
NT1 セレン 67
NT1 セレン 69
NT1 セレン 71
NT1 セレン 73
NT1 セレン 75
NT1 セレン 77
NT1 セレン 79
NT1 セレン 81
NT1 セレン 83
NT1 セレン 85
NT1 セレン 87
NT1 セレン 89
NT1 セレン 91
NT1 タングステン 157
NT1 タングステン 159
NT1 タングステン 161
NT1 タングステン 163
NT1 タングステン 165
NT1 タングステン 167
NT1 タングステン 169
NT1 タングステン 171
NT1 タングステン 173
NT1 タングステン 175
NT1 タングステン 177
NT1 タングステン 179
NT1 タングステン 181
NT1 タングステン 183
NT1 タングステン 185
NT1 タングステン 187
NT1 タングステン 189
NT1 タングステン 191
NT1 ダームスタチウム 267
NT1 ダームスタチウム 269
NT1 ダームスタチウム 271
NT1 ダームスタチウム 273
NT1 ダームスタチウム 279
NT1 ダームスタチウム 281
NT1 チタン 39
NT1 チタン 41
NT1 チタン 43
NT1 チタン 45
NT1 チタン 47
NT1 チタン 49
NT1 チタン 51
NT1 チタン 53
NT1 チタン 55
NT1 チタン 57
NT1 チタン 59
NT1 チタン 61
NT1 チタン 63
NT1 テルル 105
NT1 テルル 107
NT1 テルル 109
NT1 テルル 111
NT1 テルル 113
NT1 テルル 115
NT1 テルル 117
NT1 テルル 119
NT1 テルル 121
NT1 テルル 123
NT1 テルル 125
NT1 テルル 127
NT1 テルル 129
NT1 テルル 131
NT1 テルル 133
NT1 テルル 135
NT1 テルル 137
NT1 テルル 139
NT1 テルル 141
NT1 トリウム 209
NT1 トリウム 211
NT1 トリウム 213
NT1 トリウム 215
NT1 トリウム 217
NT1 トリウム 219
NT1 トリウム 221
NT1 トリウム 222
NT1 トリウム 223
NT1 トリウム 225
NT1 トリウム 227
NT1 トリウム 229
NT1 トリウム 231
NT1 トリウム 233
NT1 トリウム 235
NT1 トリウム 237
NT1 ニッケル 49
NT1 ニッケル 51
NT1 ニッケル 53
NT1 ニッケル 55
NT1 ニッケル 57
NT1 ニッケル 59
NT1 ニッケル 61
NT1 ニッケル 63
NT1 ニッケル 65
NT1 ニッケル 67
NT1 ニッケル 69
NT1 ニッケル 71
NT1 ニッケル 73
NT1 ニッケル 75
NT1 ニッケル 77
NT1 ネオジム 125
NT1 ネオジム 127
NT1 ネオジム 129
NT1 ネオジム 131
NT1 ネオジム 133
NT1 ネオジム 135

NT1 ネオジム 137
NT1 ネオジム 139
NT1 ネオジム 141
NT1 ネオジム 143
NT1 ネオジム 145
NT1 ネオジム 147
NT1 ネオジム 149
NT1 ネオジム 151
NT1 ネオジム 153
NT1 ネオジム 155
NT1 ネオジム 157
NT1 ネオジム 159
NT1 ネオジム 161
NT1 ネオン 17
NT1 ネオン 19
NT1 ネオン 21
NT1 ネオン 23
NT1 ネオン 25
NT1 ネオン 27
NT1 ネオン 29
NT1 ネオン 31
NT1 ネオン 33
NT1 ノーベリウム 251
NT1 ノーベリウム 253
NT1 ノーベリウム 255
NT1 ノーベリウム 257
NT1 ノーベリウム 259
NT1 ノーベリウム 261
NT1 ノーベリウム 263
NT1 ハッシウム 263
NT1 ハッシウム 265
NT1 ハッシウム 267
NT1 ハッシウム 269
NT1 ハッシウム 271
NT1 ハッシウム 275
NT1 ハフニウム 153
NT1 ハフニウム 155
NT1 ハフニウム 157
NT1 ハフニウム 159
NT1 ハフニウム 161
NT1 ハフニウム 163
NT1 ハフニウム 165
NT1 ハフニウム 167
NT1 ハフニウム 169
NT1 ハフニウム 171
NT1 ハフニウム 173
NT1 ハフニウム 175
NT1 ハフニウム 177
NT1 ハフニウム 179
NT1 ハフニウム 181
NT1 ハフニウム 183
NT1 ハフニウム 185
NT1 ハフニウム 187
NT1 パラジウム 101
NT1 パラジウム 103
NT1 パラジウム 105
NT1 パラジウム 107
NT1 パラジウム 109
NT1 パラジウム 111
NT1 パラジウム 113
NT1 パラジウム 115
NT1 パラジウム 117
NT1 パラジウム 119
NT1 パラジウム 121
NT1 パラジウム 123
NT1 パラジウム 91
NT1 パラジウム 93
NT1 パラジウム 95
NT1 パラジウム 97
NT1 パラジウム 99
NT1 バリウム 115
NT1 バリウム 117
NT1 バリウム 119
NT1 バリウム 121
NT1 バリウム 123
NT1 バリウム 125
NT1 バリウム 127
NT1 バリウム 129
NT1 バリウム 131
NT1 バリウム 133
NT1 バリウム 135
NT1 バリウム 137
NT1 バリウム 139
NT1 バリウム 141
NT1 バリウム 143
NT1 バリウム 145
NT1 バリウム 147
NT1 バリウム 149
NT1 バリウム 151
NT1 バリウム 153
NT1 フェルミウム 241
NT1 フェルミウム 243
NT1 フェルミウム 245
NT1 フェルミウム 247
NT1 フェルミウム 249
NT1 フェルミウム 251
NT1 フェルミウム 253
NT1 フェルミウム 255
NT1 フェルミウム 257
NT1 フェルミウム 259
NT1 プルトニウム 229
NT1 プルトニウム 231
NT1 プルトニウム 233
NT1 プルトニウム 235
NT1 プルトニウム 237
NT1 プルトニウム 239
NT1 プルトニウム 241
NT1 プルトニウム 243
NT1 プルトニウム 245
NT1 プルトニウム 247
NT1 フレロビウム 285
NT1 フレロビウム 287
NT1 フレロビウム 289
NT1 ヘリウム 3
NT2 ヘリウム 3a
NT2 ヘリウム 3a1
NT2 ヘリウム 3b
NT1 ヘリウム 5
NT1 ヘリウム 7
NT1 ヘリウム 9
NT1 ベリリウム 11
NT1 ベリリウム 13
NT1 ベリリウム 15
NT1 ベリリウム 5
NT1 ベリリウム 7
NT1 ベリリウム 9
NT1 ポロニウム 187
NT1 ポロニウム 189
NT1 ポロニウム 191
NT1 ポロニウム 193
NT1 ポロニウム 195
NT1 ポロニウム 197
NT1 ポロニウム 199
NT1 ポロニウム 201
NT1 ポロニウム 203
NT1 ポロニウム 205
NT1 ポロニウム 207
NT1 ポロニウム 209
NT1 ポロニウム 211
NT1 ポロニウム 213
NT1 ポロニウム 215
NT1 ポロニウム 217
NT1 ポロニウム 219
NT1 マグネシウム 19
NT1 マグネシウム 21
NT1 マグネシウム 23
NT1 マグネシウム 25
NT1 マグネシウム 27
NT1 マグネシウム 29
NT1 マグネシウム 31
NT1 マグネシウム 33
NT1 マグネシウム 35
NT1 マグネシウム 37
NT1 マグネシウム 39
NT1 モリブデン 101
NT1 モリブデン 103
NT1 モリブデン 105
NT1 モリブデン 107
NT1 モリブデン 109
NT1 モリブデン 111
NT1 モリブデン 113
NT1 モリブデン 115
NT1 モリブデン 83
NT1 モリブデン 85
NT1 モリブデン 87
NT1 モリブデン 89
NT1 モリブデン 91
NT1 モリブデン 93
NT1 モリブデン 95
NT1 モリブデン 97
NT1 モリブデン 99
NT1 ラザホージウム 253
NT1 ラザホージウム 255
NT1 ラザホージウム 257
NT1 ラザホージウム 259
NT1 ラザホージウム 261
NT1 ラザホージウム 263
NT1 ラザホージウム 265
NT1 ラザホージウム 267
NT1 ラジウム 201
NT1 ラジウム 203
NT1 ラジウム 205
NT1 ラジウム 207
NT1 ラジウム 209
NT1 ラジウム 211
NT1 ラジウム 213
NT1 ラジウム 215
NT1 ラジウム 217
NT1 ラジウム 219
NT1 ラジウム 221
NT1 ラジウム 223
NT1 ラジウム 225
NT1 ラジウム 227
NT1 ラジウム 229
NT1 ラジウム 231
NT1 ラジウム 233
NT1 ラドン 193
NT1 ラドン 195
NT1 ラドン 197
NT1 ラドン 199
NT1 ラドン 201
NT1 ラドン 203
NT1 ラドン 205
NT1 ラドン 207
NT1 ラドン 209
NT1 ラドン 211
NT1 ラドン 213
NT1 ラドン 215
NT1 ラドン 217
NT1 ラドン 219

NT1 ラドン 221
NT1 ラドン 223
NT1 ラドン 225
NT1 ラドン 227
NT1 ラドン 229
NT1 リバモリウム 291
NT1 リバモリウム 293
NT1 ルテニウム 101
NT1 ルテニウム 103
NT1 ルテニウム 105
NT1 ルテニウム 107
NT1 ルテニウム 109
NT1 ルテニウム 111
NT1 ルテニウム 113
NT1 ルテニウム 115
NT1 ルテニウム 117
NT1 ルテニウム 119
NT1 ルテニウム 87
NT1 ルテニウム 89
NT1 ルテニウム 91
NT1 ルテニウム 93
NT1 ルテニウム 95
NT1 ルテニウム 97
NT1 ルテニウム 99
NT1 亜鉛 55
NT1 亜鉛 57
NT1 亜鉛 59
NT1 亜鉛 61
NT1 亜鉛 63
NT1 亜鉛 65
NT1 亜鉛 67
NT1 亜鉛 69
NT1 亜鉛 71
NT1 亜鉛 73
NT1 亜鉛 75
NT1 亜鉛 77
NT1 亜鉛 79
NT1 亜鉛 81
NT1 亜鉛 83
NT1 鉛 179
NT1 鉛 181
NT1 鉛 183
NT1 鉛 185
NT1 鉛 187
NT1 鉛 189
NT1 鉛 191
NT1 鉛 193
NT1 鉛 195
NT1 鉛 197
NT1 鉛 199
NT1 鉛 201
NT1 鉛 203
NT1 鉛 205
NT1 鉛 207
NT1 鉛 209
NT1 鉛 211
NT1 鉛 213
NT1 鉛 215
NT1 酸素 13
NT1 酸素 15
NT1 酸素 17
NT1 酸素 19
NT1 酸素 21
NT1 酸素 23
NT1 酸素 25
NT1 酸素 27
NT1 水銀 171
NT1 水銀 173
NT1 水銀 175
NT1 水銀 177
NT1 水銀 179
NT1 水銀 181
NT1 水銀 183
NT1 水銀 185
NT1 水銀 187
NT1 水銀 189
NT1 水銀 191
NT1 水銀 193
NT1 水銀 195
NT1 水銀 197
NT1 水銀 199
NT1 水銀 201
NT1 水銀 203
NT1 水銀 205
NT1 水銀 207
NT1 水銀 209
NT1 水銀 211
NT1 炭素 11
NT1 炭素 13
NT1 炭素 15
NT1 炭素 17
NT1 炭素 19
NT1 炭素 21
NT1 炭素 9
NT1 鉄 45
NT1 鉄 47
NT1 鉄 49
NT1 鉄 51
NT1 鉄 53
NT1 鉄 55
NT1 鉄 57
NT1 鉄 59
NT1 鉄 61
NT1 鉄 63
NT1 鉄 65
NT1 鉄 67
NT1 鉄 69
NT1 鉄 71
NT1 白金 167
NT1 白金 169
NT1 白金 171
NT1 白金 173
NT1 白金 175
NT1 白金 177
NT1 白金 179
NT1 白金 181
NT1 白金 183
NT1 白金 185
NT1 白金 187
NT1 白金 189
NT1 白金 191
NT1 白金 193
NT1 白金 195
NT1 白金 197
NT1 白金 199
NT1 白金 201
NT1 白金 203
NT1 白金 205
NT1 白金 207
NT1 硫黄 27
NT1 硫黄 29
NT1 硫黄 31
NT1 硫黄 33
NT1 硫黄 35
NT1 硫黄 37
NT1 硫黄 39
NT1 硫黄 41
NT1 硫黄 43
NT1 硫黄 45
NT1 硫黄 47
NT1 硫黄 49
RT 核構造

偶偶核

1996-06-17
偶数の陽子、偶数の中性子。
BT1 原子核
NT1 アルゴン 30
NT1 アルゴン 32
NT1 アルゴン 34
NT1 アルゴン 36
NT1 アルゴン 38
NT1 アルゴン 40
NT1 アルゴン 42
NT1 アルゴン 44
NT1 アルゴン 46
NT1 アルゴン 48
NT1 アルゴン 50
NT1 アルゴン 52
NT1 イッテルビウム 148
NT1 イッテルビウム 150
NT1 イッテルビウム 152
NT1 イッテルビウム 154
NT1 イッテルビウム 156
NT1 イッテルビウム 158
NT1 イッテルビウム 160
NT1 イッテルビウム 162
NT1 イッテルビウム 164
NT1 イッテルビウム 166
NT1 イッテルビウム 168
NT1 イッテルビウム 170
NT1 イッテルビウム 172
NT1 イッテルビウム 174
NT1 イッテルビウム 176
NT1 イッテルビウム 178
NT1 イッテルビウム 180
NT1 ウラン 218
NT1 ウラン 220
NT1 ウラン 222
NT1 ウラン 224
NT1 ウラン 226
NT1 ウラン 228
NT1 ウラン 230
NT1 ウラン 232
NT1 ウラン 234
NT1 ウラン 236
NT1 ウラン 238
NT1 ウラン 240
NT1 ウラン 242
NT1 エルビウム 144
NT1 エルビウム 146
NT1 エルビウム 148
NT1 エルビウム 150
NT1 エルビウム 152
NT1 エルビウム 154
NT1 エルビウム 156
NT1 エルビウム 158
NT1 エルビウム 160
NT1 エルビウム 162
NT1 エルビウム 164
NT1 エルビウム 166
NT1 エルビウム 168
NT1 エルビウム 170
NT1 エルビウム 172
NT1 エルビウム 174
NT1 エルビウム 176
NT1 オガネソン 294
NT1 オスミウム 162
NT1 オスミウム 164
NT1 オスミウム 166

NT1 オスミウム 168
NT1 オスミウム 170
NT1 オスミウム 172
NT1 オスミウム 174
NT1 オスミウム 176
NT1 オスミウム 178
NT1 オスミウム 180
NT1 オスミウム 182
NT1 オスミウム 184
NT1 オスミウム 186
NT1 オスミウム 188
NT1 オスミウム 190
NT1 オスミウム 192
NT1 オスミウム 194
NT1 オスミウム 196
NT1 オスミウム 200
NT1 カドミウム 100
NT1 カドミウム 102
NT1 カドミウム 104
NT1 カドミウム 106
NT1 カドミウム 108
NT1 カドミウム 110
NT1 カドミウム 112
NT1 カドミウム 114
NT1 カドミウム 116
NT1 カドミウム 118
NT1 カドミウム 120
NT1 カドミウム 122
NT1 カドミウム 124
NT1 カドミウム 126
NT1 カドミウム 128
NT1 カドミウム 130
NT1 カドミウム 132
NT1 カドミウム 96
NT1 カドミウム 98
NT1 ガドリニウム 134
NT1 ガドリニウム 136
NT1 ガドリニウム 138
NT1 ガドリニウム 140
NT1 ガドリニウム 142
NT1 ガドリニウム 144
NT1 ガドリニウム 146
NT1 ガドリニウム 148
NT1 ガドリニウム 150
NT1 ガドリニウム 152
NT1 ガドリニウム 154
NT1 ガドリニウム 156
NT1 ガドリニウム 158
NT1 ガドリニウム 160
NT1 ガドリニウム 162
NT1 ガドリニウム 164
NT1 ガドリニウム 166
NT1 ガドリニウム 168
NT1 カリフォルニウム 236
NT1 カリフォルニウム 238
NT1 カリフォルニウム 240
NT1 カリフォルニウム 242
NT1 カリフォルニウム 244
NT1 カリフォルニウム 246
NT1 カリフォルニウム 248
NT1 カリフォルニウム 250
NT1 カリフォルニウム 252
NT1 カリフォルニウム 254
NT1 カリフォルニウム 256
NT1 カルシウム 34
NT1 カルシウム 36
NT1 カルシウム 38
NT1 カルシウム 40
NT1 カルシウム 42
NT1 カルシウム 44
NT1 カルシウム 46
NT1 カルシウム 48
NT1 カルシウム 50
NT1 カルシウム 52
NT1 カルシウム 54
NT1 カルシウム 56
NT1 カルシウム 58
NT1 カルシウム 60
NT1 キセノン 110
NT1 キセノン 112
NT1 キセノン 114
NT1 キセノン 116
NT1 キセノン 118
NT1 キセノン 120
NT1 キセノン 122
NT1 キセノン 124
NT1 キセノン 126
NT1 キセノン 128
NT1 キセノン 130
NT1 キセノン 132
NT1 キセノン 134
NT1 キセノン 136
NT1 キセノン 138
NT1 キセノン 140
NT1 キセノン 142
NT1 キセノン 144
NT1 キセノン 146
NT1 キュリウム 232
NT1 キュリウム 234
NT1 キュリウム 236
NT1 キュリウム 238
NT1 キュリウム 240
NT1 キュリウム 242
NT1 キュリウム 244
NT1 キュリウム 246
NT1 キュリウム 248
NT1 キュリウム 250
NT1 キュリウム 252
NT1 クリプトン 100
NT1 クリプトン 70
NT1 クリプトン 72
NT1 クリプトン 74
NT1 クリプトン 76
NT1 クリプトン 78
NT1 クリプトン 80
NT1 クリプトン 82
NT1 クリプトン 84
NT1 クリプトン 86
NT1 クリプトン 88
NT1 クリプトン 90
NT1 クリプトン 92
NT1 クリプトン 94
NT1 クリプトン 96
NT1 クリプトン 98
NT1 クロム 42
NT1 クロム 44
NT1 クロム 46
NT1 クロム 48
NT1 クロム 50
NT1 クロム 52
NT1 クロム 54
NT1 クロム 56
NT1 クロム 58
NT1 クロム 60
NT1 クロム 62
NT1 クロム 64
NT1 クロム 66
NT1 クロム 68
NT1 ケイ素 22
NT1 ケイ素 24
NT1 ケイ素 26
NT1 ケイ素 28
NT1 ケイ素 30
NT1 ケイ素 32
NT1 ケイ素 34
NT1 ケイ素 36
NT1 ケイ素 38
NT1 ケイ素 40
NT1 ケイ素 42
NT1 ケイ素 44
NT1 ゲルマニウム 58
NT1 ゲルマニウム 60
NT1 ゲルマニウム 62
NT1 ゲルマニウム 64
NT1 ゲルマニウム 66
NT1 ゲルマニウム 68
NT1 ゲルマニウム 70
NT1 ゲルマニウム 72
NT1 ゲルマニウム 74
NT1 ゲルマニウム 76
NT1 ゲルマニウム 78
NT1 ゲルマニウム 80
NT1 ゲルマニウム 82
NT1 ゲルマニウム 84
NT1 ゲルマニウム 86
NT1 ゲルマニウム 88
NT1 コペルニシウム 278
NT1 コペルニシウム 282
NT1 コペルニシウム 284
NT1 サマリウム 128
NT1 サマリウム 130
NT1 サマリウム 132
NT1 サマリウム 134
NT1 サマリウム 136
NT1 サマリウム 138
NT1 サマリウム 140
NT1 サマリウム 142
NT1 サマリウム 144
NT1 サマリウム 146
NT1 サマリウム 148
NT1 サマリウム 150
NT1 サマリウム 152
NT1 サマリウム 154
NT1 サマリウム 156
NT1 サマリウム 158
NT1 サマリウム 160
NT1 サマリウム 162
NT1 サマリウム 164
NT1 シーボーギウム 258
NT1 シーボーギウム 260
NT1 シーボーギウム 262
NT1 シーボーギウム 264
NT1 シーボーギウム 266
NT1 シーボーギウム 268
NT1 シーボーギウム 270
NT1 シーボーギウム 272
NT1 ジスプロシウム 138
NT1 ジスプロシウム 140
NT1 ジスプロシウム 142
NT1 ジスプロシウム 144
NT1 ジスプロシウム 146
NT1 ジスプロシウム 148
NT1 ジスプロシウム 150
NT1 ジスプロシウム 152
NT1 ジスプロシウム 154
NT1 ジスプロシウム 156
NT1 ジスプロシウム 158
NT1 ジスプロシウム 160
NT1 ジスプロシウム 162
NT1 ジスプロシウム 164

NT1 ジスプロシウム 166
NT1 ジスプロシウム 168
NT1 ジスプロシウム 170
NT1 ジスプロシウム 172
NT1 ジルコニウム 100
NT1 ジルコニウム 102
NT1 ジルコニウム 104
NT1 ジルコニウム 106
NT1 ジルコニウム 108
NT1 ジルコニウム 110
NT1 ジルコニウム 78
NT1 ジルコニウム 80
NT1 ジルコニウム 82
NT1 ジルコニウム 84
NT1 ジルコニウム 86
NT1 ジルコニウム 88
NT1 ジルコニウム 90
NT1 ジルコニウム 92
NT1 ジルコニウム 94
NT1 ジルコニウム 96
NT1 ジルコニウム 98
NT1 スズ 100
NT1 スズ 102
NT1 スズ 104
NT1 スズ 106
NT1 スズ 108
NT1 スズ 110
NT1 スズ 112
NT1 スズ 114
NT1 スズ 116
NT1 スズ 118
NT1 スズ 120
NT1 スズ 122
NT1 スズ 124
NT1 スズ 126
NT1 スズ 128
NT1 スズ 130
NT1 スズ 132
NT1 スズ 134
NT1 スズ 136
NT1 ストロンチウム 100
NT1 ストロンチウム 102
NT1 ストロンチウム 104
NT1 ストロンチウム 74
NT1 ストロンチウム 76
NT1 ストロンチウム 78
NT1 ストロンチウム 80
NT1 ストロンチウム 82
NT1 ストロンチウム 84
NT1 ストロンチウム 86
NT1 ストロンチウム 88
NT1 ストロンチウム 90
NT1 ストロンチウム 92
NT1 ストロンチウム 94
NT1 ストロンチウム 96
NT1 ストロンチウム 98
NT1 セリウム 120
NT1 セリウム 122
NT1 セリウム 124
NT1 セリウム 126
NT1 セリウム 128
NT1 セリウム 130
NT1 セリウム 132
NT1 セリウム 134
NT1 セリウム 136
NT1 セリウム 138
NT1 セリウム 140
NT1 セリウム 142
NT1 セリウム 144
NT1 セリウム 146
NT1 セリウム 148
NT1 セリウム 150
NT1 セリウム 152
NT1 セリウム 154
NT1 セリウム 156
NT1 セレン 64
NT1 セレン 66
NT1 セレン 68
NT1 セレン 70
NT1 セレン 72
NT1 セレン 74
NT1 セレン 76
NT1 セレン 78
NT1 セレン 80
NT1 セレン 82
NT1 セレン 84
NT1 セレン 86
NT1 セレン 88
NT1 タングステン 158
NT1 タングステン 160
NT1 タングステン 162
NT1 タングステン 164
NT1 タングステン 166
NT1 タングステン 168
NT1 タングステン 170
NT1 タングステン 172
NT1 タングステン 174
NT1 タングステン 176
NT1 タングステン 178
NT1 タングステン 180
NT1 タングステン 182
NT1 タングステン 184
NT1 タングステン 186
NT1 タングステン 188
NT1 タングステン 190
NT1 タングステン 192
NT1 ダームスタチウム 270
NT1 ダームスタチウム 272
NT1 チタン 38
NT1 チタン 40
NT1 チタン 42
NT1 チタン 44
NT1 チタン 46
NT1 チタン 48
NT1 チタン 50
NT1 チタン 52
NT1 チタン 54
NT1 チタン 56
NT1 チタン 58
NT1 チタン 60
NT1 チタン 62
NT1 テルル 106
NT1 テルル 108
NT1 テルル 110
NT1 テルル 112
NT1 テルル 114
NT1 テルル 116
NT1 テルル 118
NT1 テルル 120
NT1 テルル 122
NT1 テルル 124
NT1 テルル 126
NT1 テルル 128
NT1 テルル 130
NT1 テルル 132
NT1 テルル 134
NT1 テルル 136
NT1 テルル 138
NT1 テルル 140
NT1 テルル 142
NT1 トリウム 208
NT1 トリウム 210
NT1 トリウム 212
NT1 トリウム 214
NT1 トリウム 216
NT1 トリウム 218
NT1 トリウム 220
NT1 トリウム 224
NT1 トリウム 226
NT1 トリウム 228
NT1 トリウム 230
NT1 トリウム 232
NT1 トリウム 234
NT1 トリウム 236
NT1 トリウム 238
NT1 ニッケル 48
NT1 ニッケル 50
NT1 ニッケル 52
NT1 ニッケル 54
NT1 ニッケル 56
NT1 ニッケル 58
NT1 ニッケル 60
NT1 ニッケル 62
NT1 ニッケル 64
NT1 ニッケル 66
NT1 ニッケル 68
NT1 ニッケル 70
NT1 ニッケル 72
NT1 ニッケル 74
NT1 ニッケル 76
NT1 ニッケル 78
NT1 ニッケル 80
NT1 ネオジム 124
NT1 ネオジム 126
NT1 ネオジム 128
NT1 ネオジム 130
NT1 ネオジム 132
NT1 ネオジム 134
NT1 ネオジム 136
NT1 ネオジム 138
NT1 ネオジム 140
NT1 ネオジム 142
NT1 ネオジム 144
NT1 ネオジム 146
NT1 ネオジム 148
NT1 ネオジム 150
NT1 ネオジム 152
NT1 ネオジム 154
NT1 ネオジム 156
NT1 ネオジム 158
NT1 ネオジム 160
NT1 ネオン 16
NT1 ネオン 18
NT1 ネオン 20
NT1 ネオン 22
NT1 ネオン 24
NT1 ネオン 26
NT1 ネオン 28
NT1 ネオン 30
NT1 ネオン 32
NT1 ネオン 34
NT1 ノーベリウム 248
NT1 ノーベリウム 250
NT1 ノーベリウム 252
NT1 ノーベリウム 254
NT1 ノーベリウム 256
NT1 ノーベリウム 258
NT1 ノーベリウム 260
NT1 ノーベリウム 262
NT1 ノーベリウム 264

NT1 ハッシウム 264
NT1 ハッシウム 266
NT1 ハッシウム 270
NT1 ハッシウム 272
NT1 ハッシウム 274
NT1 ハッシウム 276
NT1 ハフニウム 154
NT1 ハフニウム 156
NT1 ハフニウム 158
NT1 ハフニウム 160
NT1 ハフニウム 162
NT1 ハフニウム 164
NT1 ハフニウム 166
NT1 ハフニウム 168
NT1 ハフニウム 170
NT1 ハフニウム 172
NT1 ハフニウム 174
NT1 ハフニウム 176
NT1 ハフニウム 178
NT1 ハフニウム 180
NT1 ハフニウム 182
NT1 ハフニウム 184
NT1 ハフニウム 186
NT1 ハフニウム 188
NT1 パラジウム 100
NT1 パラジウム 102
NT1 パラジウム 104
NT1 パラジウム 106
NT1 パラジウム 108
NT1 パラジウム 110
NT1 パラジウム 112
NT1 パラジウム 114
NT1 パラジウム 116
NT1 パラジウム 118
NT1 パラジウム 120
NT1 パラジウム 122
NT1 パラジウム 124
NT1 パラジウム 92
NT1 パラジウム 94
NT1 パラジウム 96
NT1 パラジウム 98
NT1 バリウム 114
NT1 バリウム 116
NT1 バリウム 118
NT1 バリウム 120
NT1 バリウム 122
NT1 バリウム 124
NT1 バリウム 126
NT1 バリウム 128
NT1 バリウム 130
NT1 バリウム 132
NT1 バリウム 134
NT1 バリウム 136
NT1 バリウム 138
NT1 バリウム 140
NT1 バリウム 142
NT1 バリウム 144
NT1 バリウム 146
NT1 バリウム 148
NT1 バリウム 150
NT1 バリウム 152
NT1 フェルミウム 242
NT1 フェルミウム 244
NT1 フェルミウム 246
NT1 フェルミウム 248
NT1 フェルミウム 250
NT1 フェルミウム 252
NT1 フェルミウム 254
NT1 フェルミウム 256
NT1 フェルミウム 258
NT1 フェルミウム 260
NT1 フェルミウム 264
NT1 プルトニウム 228
NT1 プルトニウム 230
NT1 プルトニウム 232
NT1 プルトニウム 234
NT1 プルトニウム 236
NT1 プルトニウム 238
NT1 プルトニウム 240
NT1 プルトニウム 242
NT1 プルトニウム 244
NT1 プルトニウム 246
NT1 プルトニウム 248
NT1 プルトニウム 250
NT1 フレロビウム 286
NT1 フレロビウム 288
NT1 フレロビウム 292
NT1 ヘリウム 10
NT1 ヘリウム 2
NT1 ヘリウム 4
NT2 ヘリウムi
NT2 ヘリウムii
NT1 ヘリウム 6
NT1 ヘリウム 8
NT1 ベリリウム 10
NT1 ベリリウム 12
NT1 ベリリウム 14
NT1 ベリリウム 16
NT1 ベリリウム 6
NT1 ベリリウム 8
NT1 ポロニウム 186
NT1 ポロニウム 188
NT1 ポロニウム 190
NT1 ポロニウム 192
NT1 ポロニウム 194
NT1 ポロニウム 196
NT1 ポロニウム 198
NT1 ポロニウム 200
NT1 ポロニウム 202
NT1 ポロニウム 204
NT1 ポロニウム 206
NT1 ポロニウム 208
NT1 ポロニウム 210
NT1 ポロニウム 212
NT1 ポロニウム 214
NT1 ポロニウム 216
NT1 ポロニウム 218
NT1 ポロニウム 220
NT1 マグネシウム 20
NT1 マグネシウム 22
NT1 マグネシウム 24
NT1 マグネシウム 26
NT1 マグネシウム 28
NT1 マグネシウム 30
NT1 マグネシウム 32
NT1 マグネシウム 34
NT1 マグネシウム 36
NT1 マグネシウム 38
NT1 マグネシウム 40
NT1 モリブデン 100
NT1 モリブデン 102
NT1 モリブデン 104
NT1 モリブデン 106
NT1 モリブデン 108
NT1 モリブデン 110
NT1 モリブデン 112
NT1 モリブデン 114
NT1 モリブデン 84
NT1 モリブデン 86
NT1 モリブデン 88
NT1 モリブデン 90
NT1 モリブデン 92
NT1 モリブデン 94
NT1 モリブデン 96
NT1 モリブデン 98
NT1 ラザホージウム 254
NT1 ラザホージウム 256
NT1 ラザホージウム 258
NT1 ラザホージウム 260
NT1 ラザホージウム 262
NT1 ラザホージウム 264
NT1 ラザホージウム 266
NT1 ラザホージウム 268
NT1 ラジウム 202
NT1 ラジウム 204
NT1 ラジウム 206
NT1 ラジウム 208
NT1 ラジウム 210
NT1 ラジウム 212
NT1 ラジウム 214
NT1 ラジウム 216
NT1 ラジウム 218
NT1 ラジウム 220
NT1 ラジウム 222
NT1 ラジウム 224
NT1 ラジウム 226
NT1 ラジウム 228
NT1 ラジウム 230
NT1 ラジウム 232
NT1 ラジウム 234
NT1 ラドン 194
NT1 ラドン 196
NT1 ラドン 198
NT1 ラドン 200
NT1 ラドン 202
NT1 ラドン 204
NT1 ラドン 206
NT1 ラドン 208
NT1 ラドン 210
NT1 ラドン 212
NT1 ラドン 214
NT1 ラドン 216
NT1 ラドン 218
NT1 ラドン 220
NT1 ラドン 222
NT1 ラドン 224
NT1 ラドン 226
NT1 ラドン 228
NT1 リバモリウム 290
NT1 リバモリウム 292
NT1 ルテニウム 100
NT1 ルテニウム 102
NT1 ルテニウム 104
NT1 ルテニウム 106
NT1 ルテニウム 108
NT1 ルテニウム 110
NT1 ルテニウム 112
NT1 ルテニウム 114
NT1 ルテニウム 116
NT1 ルテニウム 118
NT1 ルテニウム 120
NT1 ルテニウム 88
NT1 ルテニウム 90
NT1 ルテニウム 92
NT1 ルテニウム 94
NT1 ルテニウム 96
NT1 ルテニウム 98
NT1 亜鉛 54
NT1 亜鉛 56
NT1 亜鉛 58

NT1 亜鉛 60
NT1 亜鉛 62
NT1 亜鉛 64
NT1 亜鉛 66
NT1 亜鉛 68
NT1 亜鉛 70
NT1 亜鉛 72
NT1 亜鉛 74
NT1 亜鉛 76
NT1 亜鉛 78
NT1 亜鉛 80
NT1 亜鉛 82
NT1 鉛 178
NT1 鉛 180
NT1 鉛 182
NT1 鉛 184
NT1 鉛 186
NT1 鉛 188
NT1 鉛 190
NT1 鉛 192
NT1 鉛 194
NT1 鉛 196
NT1 鉛 198
NT1 鉛 200
NT1 鉛 202
NT1 鉛 204
NT1 鉛 206
NT1 鉛 208
NT1 鉛 210
NT1 鉛 212
NT1 鉛 214
NT1 鉛 216
NT1 元素 124 312
NT1 酸素 12
NT1 酸素 14
NT1 酸素 16
NT1 酸素 18
NT1 酸素 20
NT1 酸素 22
NT1 酸素 24
NT1 酸素 26
NT1 酸素 28
NT1 水銀 172
NT1 水銀 174
NT1 水銀 176
NT1 水銀 178
NT1 水銀 180
NT1 水銀 182
NT1 水銀 184
NT1 水銀 186
NT1 水銀 188
NT1 水銀 190
NT1 水銀 192
NT1 水銀 194
NT1 水銀 196
NT1 水銀 198
NT1 水銀 200
NT1 水銀 202
NT1 水銀 204
NT1 水銀 206
NT1 水銀 208
NT1 水銀 210
NT1 水銀 212
NT1 炭素 10
NT1 炭素 12
NT1 炭素 14
NT1 炭素 16
NT1 炭素 18
NT1 炭素 20
NT1 炭素 22
NT1 炭素 8
NT1 鉄 46
NT1 鉄 48
NT1 鉄 50
NT1 鉄 52
NT1 鉄 54
NT1 鉄 56
NT1 鉄 58
NT1 鉄 60
NT1 鉄 62
NT1 鉄 64
NT1 鉄 66
NT1 鉄 68
NT1 鉄 70
NT1 鉄 72
NT1 白金 166
NT1 白金 168
NT1 白金 170
NT1 白金 172
NT1 白金 174
NT1 白金 176
NT1 白金 178
NT1 白金 180
NT1 白金 182
NT1 白金 184
NT1 白金 186
NT1 白金 188
NT1 白金 190
NT1 白金 192
NT1 白金 194
NT1 白金 196
NT1 白金 198
NT1 白金 200
NT1 白金 202
NT1 白金 204
NT1 白金 206
NT1 白金 208
NT1 硫黄 24
NT1 硫黄 26
NT1 硫黄 28
NT1 硫黄 30
NT1 硫黄 32
NT1 硫黄 34
NT1 硫黄 36
NT1 硫黄 38
NT1 硫黄 40
NT1 硫黄 42
NT1 硫黄 44
NT1 硫黄 46
NT1 硫黄 48
RT 核構造

偶然性

1995-11-21
1983 年3 月から 1997 年3 月まで、RANDOMNESS はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SF *乱数発生*
RT アトラクター
RT エルゴディックダイバータ
RT モンテカルロ法

偶発突然変異

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-05-01
UF *自然突然変異*
BT1 突然変異

屈折

NT1 複屈折
RT シュリーレン法
RT フレネル係数
RT 屈折率（refractive index）
RT 光学的性質
RT 光学的分散
RT 入射角（incidence angle）
RT 波動伝播

屈折度
INIS: 1976-03-25; ETDE: 1975-09-11
1983 年1 月まで、REFRACTION がこの概念を表現するために使用された。
USE 屈折率（refractive index）

屈折率（index of refraction）
INIS: 1982-12-07; ETDE: 2002-06-13
USE 屈折率（refractive index）

屈折率（REFRACTIVE INDEX）

INIS: 1976-05-05; ETDE: 1991-08-14
UF *屈折度*
UF *屈折率（index of refraction）*
*BT1 光学的性質
RT フレネル係数
RT 屈折
RT 光学的分散
RT 波動伝播

掘さくライザ
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-04-12
USE マリンライザ

掘さく装置

INIS: 1992-03-25; ETDE: 1975-10-01
ボーリング孔を掘削するために必要なすべてのツールと付属設備を完備したドリルマシン。
*BT1 せん孔設備
RT さく井

掘さく泥水
1991-10-11
USE 掘削流体

掘削

NT1 原子力掘削
RT クレーター
RT しゅんせつ
RT ドラグライン
RT トンネル
RT トンネル掘削機
RT 核爆発
RT 空洞
RT 建設
RT 坑内採掘
RT 採鉱
RT 斜面安定性
RT 地下ペネトレーター
RT 土工機械
RT 爆発
RT 立坑掘削
RT 露天採掘（surface mining）

掘削機
INIS: 1983-06-30; ETDE: 1978-05-03
USE 土工機械

掘削時測定
INIS: 1992-08-13; ETDE: 1978-12-11
USE ｍｗｄ（掘削時測定）システム

掘削流体

1991-10-11
井戸掘削に使用される材料に限定。
UF *逸泥*

UF *掘さく泥水*
BT1 流体
RT コア掘り流体
RT せん孔設備
RT 回転掘削
RT 懸濁液
RT 切断取り外し
RT 穿孔

靴
USE 衣服

訓練

INIS: 2000-03-28; ETDE: 1980-10-07
特定の技術の開発やアップグレードで、通常、集中方式や特殊方式によるもの。幅広い、よりゆったりとした教育については、EDUCATION を用いよ。
UF *職業訓練*
UF *職業訓練*
BT1 教育
NT1 ｅラーニング
RT 学習
RT 教育ツール
RT 人的資源

訓練施設
INIS: 1983-06-30; ETDE: 2002-06-13
USE 文教施設

訓練用研究炉京都大学
1993-11-10
USE ｋｕｒ（京都大学研究用原子）炉

訓練用原子炉

*BT1 研究試験炉
NT1 アイオワｕｔｒ－１０炉
NT1 アテネ炉
NT1 アプサラ炉
NT1 アルゴス炉
NT1 アルゴノート炉
NT1 イアン－ｒ１号炉
NT1 エアロジェット・ジェネラル社ニュークレオニクス炉
NT2 ａｇｎ２０１ｃｏｓｔａｎｚａ(研究炉)
NT1 エスサラーム炉
NT1 ガルフ・トリガマーク３型炉
NT1 クイーンメリー大学ｕｔｒ－ｂ炉
NT1 グリープ炉
NT1 コーネル・トリガマーク２型炉
NT1 コロラド・トリガマーク３型炉
NT1 コンソート－２号炉
NT1 サイラス炉
NT1 ジェイソン炉
NT1 シュタルク炉
NT1 ストラスブール・クロネンブルグ炉
NT1 ダウ・トリガマーク１型炉
NT1 トリガー１型ミシガン炉
NT1 トリガー２型パヴィア炉
NT1 トリコ炉
NT1 ネバダ大学炉
NT1 ブダペスト訓練炉
NT1 マーリン炉
NT1 メルジーネ－１号炉
NT1 モアタ炉
NT1 ユリス炉
NT1 近畿大学研究用原子炉ｕｔｒ－１０－ｋｉｎｋｉ炉
NT1 東芝原子炉（ｔｔｒ－１）
NT1 ａｆｒｒｉ炉
NT1 ａｉ－ｌ－７７炉
NT1 ａｋｒ－１号炉
NT1 ａｒｂｉ炉
NT1 ａｔｐｒ炉
NT1 ｂｇｒｒ炉
NT1 ｂｙｕ　ｌ－７７炉
NT1 ｃｅｓｎｅｆ（エンリコフェルミ原子力研究センター）炉
NT1 ｄｒ－１号炉
NT1 ｅｎｔｃ ｌｗｓｒ(light water subcritical reactor)炉
NT1 ｆｉｒ－１号炉
NT1 ｆｎｒ炉
NT1 ｆｒ－０炉
NT1 ｆｒｆ炉
NT1 ｆｒｇ－１号炉
NT1 ｇｔｒｒ炉
NT1 ｈｏｒ炉
NT1 ｈｔｒ（日立エンジニアリング教育訓練用原子炉）
NT1 ｉｌｌ高中性子束炉
NT1 ｉｒ－１００炉
NT1 ｊｒｒ－１号炉
NT1 ｋｕｒ（京都大学研究用原子）炉
NT1 ｌｆｒ炉
NT1 ｍｉｔｒ（マサチューセッツ工科大学）炉
NT1 ｍｕｒｒ炉
NT1 ｎｃｓｃｒ－１号炉
NT1 ｎｓｃｒ炉
NT1 ｏｓｔｒ炉
NT1 ｏｓｕｒ炉
NT1 ｐｒｎｃ－ｌ－７７炉
NT1 ｐｓｔｒ炉
NT1 ｐｕｒ－１号炉
NT1 ｒ－ｂ炉
NT1 ｒａ－１号炉
NT1 ｒｉｅｎ－１号炉
NT1 ｒｔｓ－１号炉
NT1 ｒｖ－１号炉
NT1 ｓｒ－３ｐ炉
NT1 ｓｒｒｃ－ｕｔｒ－１００炉
NT1 ｓｕｒ－１００　シリーズ炉
NT1 ｔｈｅｔｉｓ炉
NT1 ｔｈｏｒ炉
NT1 ｔｒ－１号炉
NT1 ｔｒｉｃｏii炉
NT1 ｔｒｒ－１号炉
NT1 ｕｃｂｒｒ炉
NT1 ｕｆｔｒ炉
NT1 ｕｍｎｅ－１号炉
NT1 ｕｍｒｒ炉
NT1 ｕｒｒ炉
NT1 ｕｖａｒ炉
NT1 ｕｗｎｒ炉
NT1 ｕｗｔｒ炉
NT1 ｖｐｉ－ｕｔｒ－１０炉
NT1 ｖｒ－１号炉
NT1 ｗｎｔｒ炉
NT1 ｗｐｉｒ炉
NT1 ｗｗｒ－ｓ－ブダペスト炉
NT1 ｘ１０ 炉
NT1 ｚｌｆｒ炉
NT1 ｚｐｒ炉（コーネル大学）

群集（生態）
USE 生態系

群青
1996-07-15
1996 年6 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 色素

群定数

BT1 断面積
RT エネルギースペクトル
RT エネルギー領域
RT 多群理論

群葉
USE 葉

群論

1997-08-20
数学に限定。中性子エネルギー群については、MULTIGROUP THEORY を用いよ。
BT1 数学
RT ウィグナー係数
RT ガリレイ変換
RT クリフォード代数
RT グレブシュ・ゴルダン係数
RT ヤング図
RT ラカー係数
RT 既約表現
RT 空間群
RT 周期性
RT 対称群
RT 超対称性
RT 非ユニタリー表現
RT 量子群
RT ｒ行列

軍事援助

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-02-03
RT 外交政策
RT 国際協力
RT 国防

軍事戦略

INIS: 1994-08-26; ETDE: 1986-02-03
RT 戦争

軍需品
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-08-19
1997 年3 月まで、ORDNANCE がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
USE 軍用設備

軍縮
INIS: 1992-01-30; ETDE: 1985-08-09
SEE 核軍縮
SEE 軍縮管理

軍縮管理

INIS: 1998-06-10; ETDE: 1985-08-09
SF *軍縮*
RT トラテロルコ条約（ラテンアメリカ及びカリブ海域核兵器禁止条約）
RT バンコク条約
RT ペリンダバ条約
RT ラロトンガ条約
RT 核開発凍結
RT 核軍縮
RT 核不拡散政策
RT 核兵器の不拡散に関する条約（核・不拡散条約）
RT 核兵器解体撤去
RT 検証

RT 戦略兵器制限条約協議
RT 兵器
RT ａｃｄａ（米国武器規制・軍縮庁）
RT ｃｔｂｔ（包括的核実験禁止条約）
RT ｃｔｂｔｏ（包括的核実験禁止条約機関）
RT ｆｍｃｔ（兵器用核分裂物質生産禁止条約）
RT ｕｎｉｄｉｒ（国連軍縮調査研究所）

軍人

UF *陸軍人員*
BT1 個人
RT 航空関連事業従事者

軍用パルス炉集合体

USE ａｐｒｆ炉（アバディーンメリーランド炉）

軍用施設

INIS: 1998-12-30; ETDE: 1976-03-22
UF *施設（軍用）*
NT1 トノパ演習射撃地域
RT 国防
RT 政府建物

軍用設備

1999-02-23
1975 年 8 月から 1997 年 3 月まで、ORDNANCE はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF *軍需品*
UF *兵器*
BT1 装置（equipment）
RT 弾薬

係留

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-04
RT 港湾
RT 深海油槽所

傾き（中性子束）

USE 中性子束傾き

傾斜バンドギャップ

INIS: 1992-05-28; ETDE: 1978-12-11
RT カスケード太陽電池
RT 太陽電池
RT 帯理論
RT 半導体材料

傾斜バンドギャップ太陽電池

INIS: 1992-05-28; ETDE: 1981-07-18
USE カスケード太陽電池

傾斜メカニズム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-07-18
RT 傾斜角
RT 太陽光追尾
RT 風力タービン
RT 方位

傾斜角

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-26
USE 傾斜角

傾斜角

荷電粒子の速度ベクトルと粒子が移動する磁界との間の角度。
UF *ピッチ角*
UF *傾斜角*
RT 傾斜メカニズム
RT 地球磁場
RT 入射角（incidence angle）

傾斜掘り

INIS: 1992-07-06; ETDE: 1977-04-12
傾斜した掘削。掘削は通常、垂直に始まり、その後徐々に傾斜して掘り進む。
BT1 穿孔
RT さく井
RT 増進回収法
RT 地熱井

傾斜計

2017-03-23
USE クリノメーター(傾角計、傾斜計)

傾斜検層

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-25
USE 地層傾斜計検層

傾斜不安定性

INIS: 1984-02-22; ETDE: 1984-03-06
*BT1 プラズママクロ不安定性

刑務所

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-09
USE 公共建築物

珪灰鉄鉱

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-28
*BT1 ケイ酸塩鉱物
RT ケイ酸カルシウム
RT ケイ酸鉄

珪岩

砂岩から派生した石英岩。
*BT1 変成岩
RT 砂岩
RT 石英

珪酸セシウム

*BT1 ケイ酸塩
*BT1 セシウム化合物
RT ポルックス石

珪素拡散被覆法（シリコナイジング）

USE 拡散被覆法

珪藻

INIS: 1991-12-11; ETDE: 1976-05-13
珪藻の藻類。1992 年 1 月まで、ALGAE および PLANKTON がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 褐色植物
RT 珪藻土（diatomaceous earth）
RT 植物プランクトン

珪藻土（DIATOMACEOUS EARTH）

1992-11-03
大部分が珪藻の乳白色被殻で構成された白色、黄色、またはライトグレーのケイ質土。
UF *珪藻土（kieselguhr）*
RT フィルタ
RT 吸着剤
RT 珪藻

珪藻土（kieselguhr）

1992-11-03
USE 珪藻土（diatomaceous earth）

型

1996-04-30
NT1 トロポスキエン形
NT1 放物線
RT コーン
RT シリンダ
RT スラブ
RT プリズム
RT プレート
RT リング
RT 回転だ円体
RT 管
RT 球面
RT 形状記憶効果
RT 形態学
RT 形態形成
RT 質量分配
RT 寸法
RT 配置
RT 棒

型（鋳型）

USE 鋳型

契約

UF *固定価格契約*
NT1 賃貸借契約
RT コンサルタント
RT リース契約
RT 協定
RT 契約管理
RT 契約者
RT 契約職員
RT 建設
RT 権益闘争
RT 時間遅延
RT 送り出し
RT 第三者利用
RT 提案

契約監理

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-24
USE 契約管理

契約管理

INIS: 1993-03-23; ETDE: 1980-09-05
1983 年 3 月まで、PROGRAM MANAGEMENT がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
UF *契約監理*
*BT1 計画管理
RT スケジュール
RT 契約
RT 契約者

契約者

INIS: 1986-07-09; ETDE: 1983-03-23
契約によりサービスを提供する人もしくは会社。
UF *エネルギー供給契約*
UF *下請業者*
RT 契約
RT 契約管理
RT 契約職員

契約職員

INIS: 1993-07-28; ETDE: 1983-03-23
契約により雇用された人。
BT1 個人
RT 契約
RT 契約者

契約責任
INIS: 1990-12-15; ETDE: 2002-06-13
1990 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 責任

形質細胞
UF *プラスマ細胞*
*BT1 結合組織細胞
RT リンパ球
RT 骨髄

形状因子
BT1 無次元数
BT1 粒子特性
NT1 ディラック形状因子
NT1 パウリ形状因子
NT1 電磁形状因子
RT 核反応
RT 頂点関数

形状記憶効果
1986-08-19
金属試料における形状回復効果。マルテンサイト変態とそれに関連付けられている。
UF *マルメム効果*
RT ニチノール熱機関
RT 型
RT 相転移
RT 弾性

形成コークス過程
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-24
高炉の使用のために、均一なサイズで、炭素化後十分な強度を有する、圧縮された石炭ブリケットを形成するためのプロセス。
RT コークス
RT コークス炉
RT 成型

形成外科
*BT1 外科
RT 移植

形成層
USE 分裂組織

形成（合成）
1975-10-22
USE 合成

形態学
INIS: 1996-04-30; ETDE: 1978-01-23
構造やフォームの研究。
RT 型
RT 形態学的変化
RT 形態形成
RT 結晶構造
RT 構造モデル
RT 配置

形態学的変化
NT1 超微細構造変化
RT 形態学
RT 顕微鏡法
RT 植物育種
RT 生物学的効果
RT 動物組織

形態形成
INIS: 1996-04-30; ETDE: 1996-05-03
RT 器官
RT 型
RT 形態学
RT 個体発生

径方向分布（プラズマ）
INIS: 1989-09-14; ETDE: 2002-04-26
USE プラズマ径方向分布

携帯型機器
INIS: 1983-06-30; ETDE: 1983-07-20
携帯性が珍しいか機器の重要な側面である場合に限定。
BT1 装置（equipment）
RT 携帯用資源
RT 実験室設備

携帯電話
2015-04-16
BT1 電話

携帯用資源
BT1 線源
RT 携帯型機器

景観
INIS: 1997-06-17; ETDE: 1977-06-21
RT 盛土
RT 土地利用
RT 美学

景気回復税条例
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-02-08
1992 年 2 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 米国景気回復税条例

経営水平集約
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-04-12
USE 水平企業結合

経営水平多様化
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-04-12
USE 水平企業結合

経営水平剥奪
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-09-19
RT 規則
RT 石油産業

経口摂取
BT1 摂取
RT 飲料
RT 飲料水
RT 経口投与
RT 口腔
RT 消化
RT 食餌
RT 食品
RT 腸管吸収

経口投与
UF *胃投与*
BT1 摂取
RT 経口摂取
RT 腸管吸収
RT 放射性核種投与

経根吸収
UF *吸収（根）*
*BT1 吸収
BT1 取込み
RT 根

経済学
SF *値*
NT1 経済分析
NT2 産業連関分析
NT2 費用対効果分析
NT2 費用便益分析
NT1 計量経済学
RT マーケット
RT ライフサイクル費用
RT ロイヤリティ
RT 可用性
RT 外国為替相場
RT 環境政策
RT 規制緩和
RT 競争
RT 金銭的誘因
RT 経済機構
RT 経済政策
RT 経済弾力性
RT 経済的影響
RT 経済発展
RT 減価償却
RT 現金取引市場
RT 国民総生産
RT 再販業者
RT 財務データ
RT 支出
RT 資金回収期間
RT 資金調達
RT 資産価値
RT 資本
RT 実行可能性調査
RT 社会経済的要因
RT 需要供給
RT 所得
RT 所得分配
RT 小売業者
RT 税
RT 税額控除
RT 地域分析
RT 低所得者層
RT 投資
RT 売り戻し
RT 費用
RT 貿易
RT 予算
RT 利益

経済機構
国または地域の経済生活の構造。
RT グローバリゼーション
RT ビジネス
RT 技術的影響
RT 経済学
RT 経済分析
RT 国民総生産
RT 産業連関分析
RT 資金調達
RT 小規模事業者
RT 多様化
RT 貸出機関
RT 予測

経済協力開発機構
1993-11-09
USE ｏｅｃｄ（経済協力開発機構）

経済成長
INIS: 1993-02-01; ETDE: 1977-10-20
1992 年2 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 経済発展

経済政策
1999-06-29
BT1 政策
RT 価格規制法
RT 外交政策
RT 核取引
RT 規制緩和
RT 経済学
RT 経済発展
RT 国有化
RT 税
RT 中央計画経済
RT 配分
RT 予測

経済弾力性
INIS: 2000-05-02; ETDE: 1975-11-11
UF *弾力性（経済）*
RT エネルギー代替
RT エネルギー費用
RT 価格
RT 経済学
RT 計量経済学

経済的影響
INIS: 1991-10-11; ETDE: 1977-01-31
RT 技術的影響
RT 経済学
RT 社会経済的要因

経済発展
1997-06-19
UF *経済成長*
UF *成長（経済）*
RT インフレーション
RT 核取引
RT 経済学
RT 経済政策
RT 国内総生産
RT 国民総生産
RT 産業
RT 資源開発
RT 持続可能な開発
RT 商業化
RT 世界銀行
RT 生活水準
RT 先進国
RT 中央計画経済
RT 米国景気回復税条例
RT 民間営利部門

経済分析
INIS: 1999-06-29; ETDE: 1978-04-06
BT1 経済学
NT1 産業連関分析
NT1 費用対効果分析
NT1 費用便益分析
RT エネルギー分析
RT 運転費
RT 回帰分析
RT 経済機構
RT 計量経済学
RT 国民一人当たり値
RT 資本化費用
RT 地域分析

経皮摂取
UF *摂取（経皮）*
*BT1 吸収
BT1 取込み
RT 手袋
RT 皮膚
RT 防護服

経費
INIS: 1992-04-09; ETDE: 1981-07-06
USE 支出

経路指示
INIS: 1984-01-18; ETDE: 1983-09-15
UF *輸送ルート*
RT 緊急避難
RT 周辺地域
RT 鉄道輸送
RT 道路輸送
RT 廃棄物輸送

経路積分
2003-07-24
BT1 積分
NT1 ファインマンの経路積分

継手
機械的継手に限定。 BONE JOINTS をも見よ。
UF *連結*
SF *連接*
NT1 ねじ込み継手
NT1 ハンダ継手
NT1 ボルト継手
NT1 ろう付け結合
NT1 管継手
NT1 伸縮継手
NT1 溶接継手
RT クロージャ
RT フランジ
RT 互換性
RT 接着
RT 締め具

継手
INIS: 1996-04-22; ETDE: 1976-09-28
1996 年4 月まで、MACHINE PARTS がこの概念を表現するために使用された。
RT 接合
RT 留め金具

継電器
*BT1 電気設備
RT スイッチ
RT スイッチング回路
RT 設備保護装置

茎（植物）
USE 植物茎

蛍リン光体
UF *シンチレータ*
UF *蛍光*
NT1 ガラスシンチレータ
NT1 プラスチックシンチレータ
NT1 液体シンチレーター
NT1 無機リン光体
NT2 タングステン酸カドミウム
NT2 タングステン酸カルシウム
NT2 ヨウ化カリウム
NT2 ヨウ化セシウム
NT2 ヨウ化ナトリウム
NT2 ヨウ化リチウム
NT2 硫化カドミウム
NT2 硫化亜鉛
NT1 有機態水晶燐光体
RT シンチレーション計数器
RT リン光
RT ルミネッセンス線量計
RT ルミネッセンス箱
RT 発光型集光器

蛍光
INIS: 1975-12-17; ETDE: 1976-05-17
USE 蛍リン光体

蛍光計
化学分析で使用したり、放射線で生成される蛍光強度を決定するために、単色放射線に曝露された試料によって放射される蛍光放射を測定するための器具。
UF *蛍光測定器*
BT1 測定器
RT 蛍光分光光度法

蛍光集光器
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-02-11
USE 発光型集光器

蛍光浸透探傷試験
USE 液体浸透探傷検査

蛍光線量計
USE ｒｐｌ（蛍光）線量計

蛍光測定器
ETDE: 2002-06-13
USE 蛍光計

蛍光定量法
USE 蛍光分光光度法

蛍光灯
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-07-23
UF *ライテックランプ*
BT1 電球
RT バラスト
RT 照明装置

蛍光発光
UF *消光（蛍光）*
*BT1 ルミネッセンス
NT1 共鳴蛍光
RT フルオレセイン
RT 蛍光分光光度法
RT 蛍光ｘ線分析
RT 超放射
RT 無放射崩壊

蛍光分光光度法
UF *蛍光定量法*
UF *原子蛍光分光法*
UF *分子蛍光分光学*
*BT1 発光分光学
RT レーザー分光学
RT 蛍光計
RT 蛍光発光
RT 蛍光ｘ線分析
RT 定量化学分析

蛍光Ｘ線検層
INIS: 1978-11-24; ETDE: 1977-03-04
*BT1 放射能検層
RT 蛍光ｘ線分析

蛍光Ｘ線分析
UF ｘｅｑｆ分光学
*BT1 ｘ線放射分析
RT 蛍光発光
RT 蛍光分光光度法
RT 蛍光ｘ線検層
RT 蛍光ｘ線分析器
RT 定量化学分析
RT ｘ線

蛍光Ｘ線分析器
RT 蛍光ｘ線分析

蛍石
*BT1 ハロゲン化鉱物
RT フッ化カルシウム

計画
1996-05-06
計画的な人間の努力だけでなくプラントや装置の計画デザイン。
NT1 原子炉計画
NT1 実験計画
RT エネルギー政策
RT キャンセル
RT コンピュータ支援設計
RT スケジュール
RT デザイン
RT デルファイ法
RT パート法
RT 意思決定
RT 環境政策
RT 緊急時対応計画
RT 決定木分析
RT 建設
RT 研究計画
RT 故障樹解析
RT 最適化
RT 諮問委員会
RT 実行可能性調査
RT 実施
RT 実証計画
RT 政策
RT 生産
RT 組織模型
RT 地域協力
RT 配分
RT 編成
RT 予測
RT 立地選定
RT 連携研究プログラム

計画管理
1992-05-21
1992年2月から5月まで、US DOE PROGRAM MANAGEMENTがＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
UF *プロジェクト管理*
UF *財政的管理*
UF *米国エネルギー省管理プログラム事務局*
BT1 管理
NT1 契約管理
RT 研究計画
RT 資産管理
RT 実証計画

計画共同体
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-09-19
1997年3月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SEE コミュニティ
SEE 市街地

計算格子
INIS: 1982-10-29; ETDE: 1979-12-10
例えば中性子輸送計算のような複雑な計算のための座標格子を準備する手順。
RT コンピュータ計算
RT 境界要素法
RT 差分法
RT 座標
RT 数学
RT 節点展開法
RT 有限要素法

計算器
INIS: 1985-12-10; ETDE: 1978-11-14
限られたロジックおよび演算処理を行うことができる小さな、しばしば手持ち式の装置。
UF *ポケット計算機*
*BT1 デジタル計算機
RT データ処理

計算機シミュレーション
INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13
USE コンピュータシミュレーション

計算機実行プログラム
INIS: 1988-11-16; ETDE: 1983-08-25
他のコードを制御し、これらのコードにストレージを割り当て、周辺機器サービスを制御するデジタルコンピュータコード。
UF *オペレーティングシステム（コンピュータ）*
UF *監視プログラム*
UF *実行監視プログラム*
BT1 コンピュータコード
RT タスクスケジュール操作
RT プログラミング
RT メモリー管理

計算法
INIS: 1996-07-08; ETDE: 1975-11-11
NT1 あん点法
NT1 イヴォン方法
NT1 ウィグナー・ザイツ法
NT1 ウィック・チャンドラセカール方法
NT1 オセーン方法
NT1 オムネス・ムスヘリシビーリ方法
NT1 ジェネレータ座標方法
NT1 スレーター方法
NT1 タム・ダンコフの方法
NT1 チュー・ロー理論
NT1 パターソン方法
NT1 ファインマン方法
NT1 ブルックナー方法
NT1 ボゴリューボフ方法
NT1 モーメント法
NT1 モンテカルロ法
NT2 量子モンテカルロ法
NT3 拡散モンテカルロ法（diffusion monte carlo method）
NT3 変分モンテカルロ法（variational monte carlo method）
NT1 リアプノフ方法
NT1 リッツ法
NT1 リュードベリ・クライン・リース法
NT1 応答マトリクス方法
NT1 確率論的評価
NT1 均質化方法
NT1 近似
NT2 アイコナール近似
NT2 インパルス近似
NT2 ゼロ範囲近似
NT2 ディラック近似
NT2 ハートリー・フォック法
NT2 はしご近似
NT2 パデ近似
NT2 ブリンクマン・クラマース近似
NT2 ブロークンペア近似
NT2 ボルン・オッペンハイマー近似
NT2 ボルン近似
NT3 結合チャンネルボルン近似
NT3 ｄｗｂａ（ひずみ波ボルン近似）
NT2 ロスラント近似
NT2 案内中心近似
NT2 球面調和関数法
NT3 ｐ１近似
NT3 ｐ２近似
NT3 ｐ３近似
NT2 瞬間近似
NT2 単一ポール近似
NT2 断熱近似
NT2 朝永近似
NT2 直線パス近似
NT2 透熱近似
NT2 同値光子近似
NT2 半古典論近似
NT2 乱雑位相近似
NT2 ｆｓｃ近似
NT2 ｗｋｂ近似
NT1 決定論的評価
NT1 事例法
NT1 衝突確率法
NT1 随伴差分法
NT1 節点展開法
NT1 線形計画法
NT1 多重衝突方法
NT1 伝達行列法
NT1 動的計画法
NT1 二体衝突方法
NT1 反復法
NT2 ガレルキン・ペトロフ法
NT2 ニュートン法
NT2 ルング・クッタ法
NT2 差分法
NT1 非線形計画法
NT1 分子軌道法
NT1 分子動力学法
NT1 変分法
NT2 シュヴィンガー変分法
NT2 共鳴グループ方法
NT2 密度汎関数法
NT2 ｈｓｋ手順
NT1 有限要素法
NT2 境界要素法
NT1 離散縦座標法
NT1 ｋ倍音方法
NT1 ｌｃａｏ（原子軌道による線形結合法）
NT1 ｎ－ｄ方法
RT アルゴリズム
RT 感度解析

RT 数学解法
RT 数値解
RT 測定方法
RT 量子モンテカルロ法

計算流体力学
2006-04-25
USE コンピュータシミュレーション
USE 流体力学（fluid mechanics）

計算（コンピュータ）
USE コンピュータ計算

計算（多次元）
USE 多次元計算

計算（１次元）
USE 一次元計算

計算（２次元）
USE 二次元計算

計算（３次元）
USE 三次元計算

計算（４次元）
USE 四次元計算

計時特性

例えば、パルス立ち上がり時間や時間分解能のような時間測定に関連する、検出器、回路、またはその他の構成要素の特性。
NT1 パルス立上がり時間
NT1 時間分解能
NT1 不感時間
RT タイミング回路
RT パルスパイルアップ
RT 時間測定

計数回路

BT1 電子回路
RT スイッチング回路
RT スケーラー
RT パルス回路
RT パルス技術
RT 計数管
RT 計数率計
RT 放射線検出
RT 放射線検出器

計数管

UF *デカトロン*
UF *トロコトロン*
BT1 電子管
RT スケーラー
RT パルス技術
RT 計数回路

計数管（放射線）
USE 放射線検出器

計数技術

NT1 シンチレーション計数
NT1 チェレンコフ検出
NT1 荷電プランジャー方法
NT1 光電子勘定
NT1 順次走査
NT1 絶対計数
NT1 全身計数
NT1 低レベル勘定
NT1 同時計数法
NT2 同時スペクトリメトリー
NT2 標識付け光子方法
NT1 放射性同位体走査
NT2 シンチスキャニング
NT3 放射免疫シンチグラフィ
NT1 ４パイ計数
NT1 ｄｓａ（ドップラーシフト減衰）法
RT パルス技術
RT ホドスコープ
RT 記録システム
RT 光位置センサ
RT 電子回路
RT 電子装置
RT 反同時計数
RT 放射線検出器
RT 放射能メーター
RT 放射能分析試験
RT 望遠鏡カウンタ

計数率

RT 計数率計

計数率計

UF *計数率計（計数）*
*BT1 電子装置
NT1 線形率計
NT1 対数量率計
RT パルス技術
RT パルス積分器
RT 計数回路
RT 計数率
RT 照射線量率計

計数率計（計数）
USE 計数率計

計数率計（照射）
USE 照射線量率計

計数率計（線量）
USE 線量率計

計測学、計量学

2017-03-23
NT1 放射性核種計測学、放射性核種計量学
NT1 放射線計測学、放射線計量学
RT メーター

計量

NT1 カー・メトリック
NT1 シュヴァルツシルド計量
RT テンソル
RT フラクタル
RT 曲線座標
RT 行列
RT 時空
RT 重力場
RT 数学
RT 数学的空間
RT 相対性理論
RT 測度論

計量管理（核物質）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1992-04-01
1992 年4 月まで、ACCOUNTABILITY がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
USE 核物質管理

計量経済学

経済データや経済問題の研究への数学的手法の応用。
BT1 経済学
RT 経済弾力性
RT 経済分析
RT 最適化
RT 線形計画法
RT 動的計画法
RT 非線形計画法

警備員
INIS: 1983-06-30; ETDE: 1981-01-27
USE 警備職員

警備検層
INIS: 2000-06-27; ETDE: 1979-05-02
USE 比抵抗検層

警備職員

INIS: 1983-06-30; ETDE: 1981-01-27
UF *警備員*
BT1 個人
RT セキュリティ
RT 核物質転換
RT 核物質防護
RT 保障措置
RT 謀略妨害行為

警報システム

1999-01-25
UF *音響警報機構*
UF *警報系*
NT1 侵入発見システム
NT1 動き検出システム
RT 安全工学
RT 火災検知器
RT 原子炉構成要素
RT 総合建築技術
RT 放射線モニター
RT 放射線モニタリング
RT 放射線煙感知器

警報系
INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-05-24
USE 警報システム

軽イオン

INIS: 1977-09-15; ETDE: 1977-11-10
できる限り ION BEAMS の下位にリストされている特定のディスクリプタを用いよ。
*BT1 イオン
RT イオンビーム
RT イオン検出
RT 多価イオン（multicharged ions）

軽い核

質量数１～４０の核。
BT1 原子核
NT1 アルゴン 30
NT1 アルゴン 31
NT1 アルゴン 32
NT1 アルゴン 33
NT1 アルゴン 34
NT1 アルゴン 35
NT1 アルゴン 36
NT1 アルゴン 37
NT1 アルゴン 38
NT1 アルゴン 39
NT1 アルゴン 40
NT1 アルミニウム 21
NT1 アルミニウム 22
NT1 アルミニウム 23
NT1 アルミニウム 24
NT1 アルミニウム 25
NT1 アルミニウム 26
NT1 アルミニウム 27

NT1 アルミニウム 28
NT1 アルミニウム 29
NT1 アルミニウム 30
NT1 アルミニウム 31
NT1 アルミニウム 32
NT1 アルミニウム 33
NT1 アルミニウム 34
NT1 アルミニウム 35
NT1 アルミニウム 36
NT1 アルミニウム 37
NT1 アルミニウム 38
NT1 アルミニウム 39
NT1 アルミニウム 40
NT1 カリウム 32
NT1 カリウム 33
NT1 カリウム 34
NT1 カリウム 35
NT1 カリウム 36
NT1 カリウム 37
NT1 カリウム 38
NT1 カリウム 39
NT1 カリウム 40
NT1 カルシウム 34
NT1 カルシウム 35
NT1 カルシウム 36
NT1 カルシウム 37
NT1 カルシウム 38
NT1 カルシウム 39
NT1 カルシウム 40
NT1 ケイ素 22
NT1 ケイ素 23
NT1 ケイ素 24
NT1 ケイ素 25
NT1 ケイ素 26
NT1 ケイ素 27
NT1 ケイ素 28
NT1 ケイ素 29
NT1 ケイ素 30
NT1 ケイ素 31
NT1 ケイ素 32
NT1 ケイ素 33
NT1 ケイ素 34
NT1 ケイ素 35
NT1 ケイ素 36
NT1 ケイ素 37
NT1 ケイ素 38
NT1 ケイ素 39
NT1 ケイ素 40
NT1 スカンジウム 36
NT1 スカンジウム 37
NT1 スカンジウム 38
NT1 スカンジウム 39
NT1 スカンジウム 40
NT1 チタン 38
NT1 チタン 39
NT1 チタン 40
NT1 トリチウム
NT1 ナトリウム 18
NT1 ナトリウム 19
NT1 ナトリウム 20
NT1 ナトリウム 21
NT1 ナトリウム 22
NT1 ナトリウム 23
NT1 ナトリウム 24
NT1 ナトリウム 25
NT1 ナトリウム 26
NT1 ナトリウム 27
NT1 ナトリウム 28
NT1 ナトリウム 29
NT1 ナトリウム 30
NT1 ナトリウム 31
NT1 ナトリウム 32
NT1 ナトリウム 33
NT1 ナトリウム 34
NT1 ナトリウム 35
NT1 ナトリウム 37
NT1 ネオン 16
NT1 ネオン 17
NT1 ネオン 18
NT1 ネオン 19
NT1 ネオン 20
NT1 ネオン 21
NT1 ネオン 22
NT1 ネオン 23
NT1 ネオン 24
NT1 ネオン 25
NT1 ネオン 26
NT1 ネオン 27
NT1 ネオン 28
NT1 ネオン 29
NT1 ネオン 30
NT1 ネオン 31
NT1 ネオン 32
NT1 ネオン 33
NT1 ネオン 34
NT1 バナジウム 40
NT1 フッ素 14
NT1 フッ素 15
NT1 フッ素 16
NT1 フッ素 17
NT1 フッ素 18
NT1 フッ素 19
NT1 フッ素 20
NT1 フッ素 21
NT1 フッ素 22
NT1 フッ素 23
NT1 フッ素 24
NT1 フッ素 25
NT1 フッ素 26
NT1 フッ素 27
NT1 フッ素 28
NT1 フッ素 29
NT1 フッ素 30
NT1 フッ素 31
NT1 ヘリウム 10
NT1 ヘリウム 2
NT1 ヘリウム 3
NT2 ヘリウム 3a
NT2 ヘリウム 3a1
NT2 ヘリウム 3b
NT1 ヘリウム 4
NT2 ヘリウムi
NT2 ヘリウムii
NT1 ヘリウム 5
NT1 ヘリウム 6
NT1 ヘリウム 7
NT1 ヘリウム 8
NT1 ヘリウム 9
NT1 ベリリウム 10
NT1 ベリリウム 11
NT1 ベリリウム 12
NT1 ベリリウム 13
NT1 ベリリウム 14
NT1 ベリリウム 15
NT1 ベリリウム 16
NT1 ベリリウム 5
NT1 ベリリウム 6
NT1 ベリリウム 7
NT1 ベリリウム 8
NT1 ベリリウム 9
NT1 ホウ素 10
NT1 ホウ素 11
NT1 ホウ素 12
NT1 ホウ素 13
NT1 ホウ素 14
NT1 ホウ素 15
NT1 ホウ素 16
NT1 ホウ素 17
NT1 ホウ素 18
NT1 ホウ素 19
NT1 ホウ素 6
NT1 ホウ素 7
NT1 ホウ素 8
NT1 ホウ素 9
NT1 マグネシウム 19
NT1 マグネシウム 20
NT1 マグネシウム 21
NT1 マグネシウム 22
NT1 マグネシウム 23
NT1 マグネシウム 24
NT1 マグネシウム 25
NT1 マグネシウム 26
NT1 マグネシウム 27
NT1 マグネシウム 28
NT1 マグネシウム 29
NT1 マグネシウム 30
NT1 マグネシウム 31
NT1 マグネシウム 32
NT1 マグネシウム 33
NT1 マグネシウム 34
NT1 マグネシウム 35
NT1 マグネシウム 36
NT1 マグネシウム 37
NT1 マグネシウム 38
NT1 マグネシウム 39
NT1 マグネシウム 40
NT1 リチウム 10
NT1 リチウム 11
NT1 リチウム 12
NT1 リチウム 13
NT1 リチウム 3
NT1 リチウム 4
NT1 リチウム 5
NT1 リチウム 6
NT1 リチウム 7
NT1 リチウム 8
NT1 リチウム 9
NT1 リン 21
NT1 リン 24
NT1 リン 25
NT1 リン 26
NT1 リン 27
NT1 リン 28
NT1 リン 29
NT1 リン 30
NT1 リン 31
NT1 リン 32
NT1 リン 33
NT1 リン 34
NT1 リン 35
NT1 リン 36
NT1 リン 37
NT1 リン 38
NT1 リン 39
NT1 リン 40
NT1 塩素 28
NT1 塩素 29
NT1 塩素 30
NT1 塩素 31
NT1 塩素 32

NT1 塩素 33
NT1 塩素 34
NT1 塩素 35
NT1 塩素 36
NT1 塩素 37
NT1 塩素 38
NT1 塩素 39
NT1 塩素 40
NT1 酸素 12
NT1 酸素 13
NT1 酸素 14
NT1 酸素 15
NT1 酸素 16
NT1 酸素 17
NT1 酸素 18
NT1 酸素 19
NT1 酸素 20
NT1 酸素 21
NT1 酸素 22
NT1 酸素 23
NT1 酸素 24
NT1 酸素 25
NT1 酸素 26
NT1 酸素 27
NT1 酸素 28
NT1 重水素
NT1 水素 1
NT1 水素 4
NT1 水素 5
NT1 水素 6
NT1 水素 7
NT1 炭素 10
NT1 炭素 11
NT1 炭素 12
NT1 炭素 13
NT1 炭素 14
NT1 炭素 15
NT1 炭素 16
NT1 炭素 17
NT1 炭素 18
NT1 炭素 19
NT1 炭素 20
NT1 炭素 21
NT1 炭素 22
NT1 炭素 8
NT1 炭素 9
NT1 窒素 10
NT1 窒素 11
NT1 窒素 12
NT1 窒素 13
NT1 窒素 14
NT1 窒素 15
NT1 窒素 16
NT1 窒素 17
NT1 窒素 18
NT1 窒素 19
NT1 窒素 20
NT1 窒素 21
NT1 窒素 22
NT1 窒素 23
NT1 窒素 24
NT1 窒素 25
NT1 硫黄 24
NT1 硫黄 26
NT1 硫黄 27
NT1 硫黄 28
NT1 硫黄 29
NT1 硫黄 30
NT1 硫黄 31
NT1 硫黄 32
NT1 硫黄 33
NT1 硫黄 34
NT1 硫黄 35
NT1 硫黄 36
NT1 硫黄 37
NT1 硫黄 38
NT1 硫黄 39
NT1 硫黄 40
RT 核構造

軽減（応力）
USE 応力緩和

軽航空機
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-01-15
1996 年3 月まで、AIRSHIPS がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
USE 航空機

軽水減速炉
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-17
USE 水減速炉

軽水臨界実験装置（ｔｃａ）
USE ｔｃａ（軽水臨界実験装置）

軽水冷却黒鉛減速型炉

1996-02-09
UF *黒鉛減速沸騰軽水冷却圧力管型大型出力型炉*
UF *水冷却黒鉛減速炉*
*BT1 黒鉛減速炉
*BT1 水冷却型原子炉
NT1 イグナリナー１号炉
NT1 イグナリナー２号炉
NT1 クルスクー１号炉
NT1 クルスクー２号炉
NT1 クルスクー３号炉
NT1 クルスクー４号炉
NT1 スモレンスクー１号炉
NT1 スモレンスクー２号炉
NT1 スモレンスクー３号炉
NT1 チェルノブイリー１号炉
NT1 チェルノブイリー２号炉
NT1 チェルノブイリー３号炉
NT1 チェルノブイリー４号炉
NT1 ビリービン炉
NT1 ベロヤルスクー１号炉
NT1 ベロヤルスクー２号炉
NT1 レニングラードー１号炉
NT1 レニングラードー２号炉
NT1 レニングラードー３号炉
NT1 レニングラードー４号炉
NT1 ａｐｓ炉
NT1 ｎ炉
NT1 ｒｐｔ炉
NT1 ｕｗｔｒ炉
RT 動力炉
RT 熱中性子炉
RT 濃縮ウラン炉

軽水冷却増殖型炉

*BT1 水減速炉
*BT1 水冷却型原子炉
*BT1 増殖炉
*BT1 熱中性子炉

軽水冷却炉
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-17
USE 水冷却型原子炉

軽水炉
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-07
USE 水冷却型原子炉

軽石
2000-04-12
明るい色、有孔質、ガラス質岩は、一般的に流紋岩の組成を有する。1997 年3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SEE 研摩材
SEE 流紋岩

軽油

1992-01-09
２０４℃から５９３℃までの一般的な範囲内で、沸騰する石油蒸留物。
*BT1 石油蒸留物
BT1 石油製品
NT1 ディーゼル燃料
NT1 灯油
NT1 燃料油
NT2 残留燃料
NT2 暖房油

頚動脈

*BT1 動脈
RT 首
RT 頭

芸術物
INIS: 1981-12-23; ETDE: 1982-02-09
USE 文化財

鯨
INIS: 1991-09-30; ETDE: 1981-06-15
USE クジラ目

激光慣性閉じ込め装置

INIS: 1985-09-09; ETDE: 1985-10-11
レーザー核融合実験のための大阪大学ネオジムガラスレーザー施設。
RT ネオジムレーザ
RT レーザー核融合炉

激変型変光星
INIS: 1984-05-24; ETDE: 1984-06-29
変光近接連星系で、赤色星から白色矮星に降着物質が流れ込む。
USE 爆発型変光星

激変型連星
INIS: 1984-05-24; ETDE: 2002-06-13
USE 爆発型変光星

欠陥

CRYSTAL DEFECTS でカバーされる概念には使用しない。
UF *きず*
UF *不完全*
RT ボイド
RT ポロシティ、多孔性、間げき率
RT 応力拡大係数
RT 亀裂
RT 破壊力学
RT 破損

欠乏（栄養）
USE 栄養欠乏

決定と命令
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-10
1996 年3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SEE 行政手続

決定木分析

1996-05-06
RT 意思決定

RT 計画
RT 制御

決定論的安全評価
2003-12-17
USE リスク評価
USE 決定論的評価

決定論的評価
2003-12-17
量の決定論的推計に関連した、未知数と不確実性の計算のための解析手法。
UF *決定論的安全評価*
BT1 計算法
RT リスク評価
RT 安全解析
RT 確率論的評価
RT 予測

穴
BT1 開放
RT オリフィス

結核
1996-10-23
*BT1 細菌病
RT ストレプトマイシン
RT 結核菌

結核菌
*BT1 マイコバクテリウム
RT 結核

結合エネルギー
化学結合または原子核結合に限定。材料の結合については BONDING をも見よ。
UF *電子供与体*
UF *電子受容体*
UF *分離エネルギー*
BT1 エネルギー
NT1 対相関エネルギー
NT1 中性子分離エネルギー
RT クーロンエネルギー
RT ハイトラー・ロンドンの理論
RT 化学結合
RT 核力
RT 共有原子価
RT 結合角
RT 結合距離
RT 原子間力
RT 仕事関数
RT 質量欠損
RT 電離電圧
RT 二重結合
RT 分子間力

結合チャンネルボルン近似
UF ｃｃｂａ
*BT1 ボルン近似
RT 核反応
RT 核反応速度論
RT 結合チャンネル理論
RT 散乱

結合チャンネル理論
RT 核反応
RT 結合チャンネルボルン近似
RT 衝突

結合角
UF *角（結合）*
RT 化学結合
RT 結合エネルギー

結合距離
1999-07-20
*BT1 長さ
RT 化学結合
RT 結合エネルギー
RT 分子構造

結合型電力系
INIS: 1992-03-17; ETDE: 1979-05-03
必要な場合、または経済的な理由で必要な場合、タイラインで相互接続したもう一方の予備貯蔵をそれぞれのシステムで有効活用できる、通常個別に動作する２つ以上の電力系統システム。
UF *電力連携系統*
*BT1 電力系統
RT 送電
RT 電力融通
RT 売り戻し
RT 発電
RT 力率

結合高速炉測定装置
1993-11-05
USE ｃｆｒｍｆ炉

結合剤
RT 充填材
RT 接着剤

結合組織
*BT1 動物組織
NT1 けん（腱）
NT1 じん帯
NT1 筋膜
NT1 骨組織
NT2 枝角
NT2 柱骨
NT1 脂肪組織
NT1 軟骨
RT コラーゲン
RT 結合組織細胞
RT 血液
RT 細網内皮系
RT 線維症

結合組織細胞
UF *骨芽細胞*
*BT1 体細胞
NT1 マクロファージ
NT1 マスト細胞
NT1 リンパ球
NT1 形質細胞
NT1 骨細胞
NT1 骨髄細胞
NT1 脂肪細胞
NT1 線維芽細胞
RT 結合組織

結合定数
RT カップリング

結合炉心
*BT1 炉心

結合（機械部品）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-05-10
USE 機械部品

結晶
1996-01-24
1979 年 6 月から 1997 年 2 月まで、CRYSTAL FACES はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。1975 年 2 月から 1997 年 3 月まで、QUANTUM CRYSTALS はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。1975 年 2 月から 1995 年 2 月まで、RIEHL-SCHON MODEL はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF *リール・ショーンモデル*
UF *結晶面*
UF *量子結晶*
NT1 イオン結晶
NT1 液晶
NT1 樹枝状結晶
NT1 多結晶
NT2 双結晶
NT1 単結晶（monocrystals）
NT2 ひげ結晶
NT1 非調和結晶
NT1 分子結晶
RT イオン注入
RT ウムクラップ過程
RT クラスレート
RT 結晶化
RT 結晶格子
RT 結晶学
RT 結晶成長
RT 固体

結晶ドーピング
UF *ドーピング（結晶）*
RT イオン注入
RT トレース量
RT ドープ物質
RT フッ素添加物
RT 塩素添加物
RT 臭素添加物

結晶・相変移
UF *結晶相変移*
BT1 相転移
RT 結晶構造
RT 黒鉛化
RT 秩序・無秩序変態

結晶化
BT1 相転移
RT エピタキシー
RT へき開
RT 核生成
RT 凝集
RT 結晶
RT 結晶成長
RT 固化
RT 再結晶
RT 精製
RT 霜
RT 帯域精製
RT 沈降
RT 分離工程
RT 無機質化
RT 無定形状態
RT 溶解度

結晶格子
UF *格子（結晶）*
UF *空間格子*
BT1 結晶構造

NT1 ２次元系
NT2 五方晶系
NT2 六方晶系
NT1 ３次元格子
NT2 五角形格子
NT2 三斜晶格子
NT2 三方晶系格子
NT2 斜方格子
NT2 正方格子
NT2 単斜晶格子
NT2 立方格子
NT3 面心立方体格子
NT3 ｂｃｃ格子
NT2 六方格子
NT3 ｈｃｐ（ちゅう密六方構造格子、稠密六方構造格子）
RT イオンチャネリング
RT コーディネート原子価
RT トラッピング
RT ベガード則
RT ミクロ構造
RT ミューオン・スピン緩和
RT ミラー指数
RT ラーベス相
RT ラウエ法
RT 回折方法
RT 格子定数
RT 空間群
RT 結晶
RT 結晶学
RT 結晶欠陥
RT 晶癖面
RT 電子チャネリング
RT 電子・フォノンカップリング

結晶学

UF *放射線結晶学*
RT ガンマ線回折計
RT パターソン方法
RT 回折方法
RT 結晶
RT 結晶格子
RT 結晶構造
RT 原子ビーム回折
RT 中性子回折
RT 中性子回折計
RT 電子線回折
RT ｘ線回折
RT ｘ線回折計

結晶計数器

UF *ダイヤモンド計数器*
*BT1 放射線検出器
NT1 フィラメント水晶カウンタ
RT バルク半導体検出器

結晶欠陥

1996-01-24
UF *格子欠陥*
BT1 結晶構造
NT1 積層欠陥
NT1 線欠陥
NT2 クラウディオン
NT2 転位
NT3 らせん転位
NT3 刃状転位
NT1 点欠陥
NT2 格子間型
NT3 ｉ中心
NT2 空格子点
NT3 ショットキー欠陥
NT3 フレンケル欠陥
NT3 色中心
NT4 ａ中心
NT4 ｅ中心
NT4 ｆ中心
NT4 ｈ中心
NT4 ｉ中心
NT4 ｍ中心
NT4 ｒ中心
NT4 ｓ中心
NT4 ｕ中心
NT4 ｖ中心
NT4 ｘ中心
NT4 ｚ中心
RT ミクロ構造
RT 空洞
RT 結晶格子
RT 内部摩擦
RT 熱スパイク
RT 包有物
RT 放射線効果

結晶構造

UF *構造（結晶）*
NT1 ベーターｗ構造
NT1 結晶格子
NT2 ２次元系
NT3 五方晶系
NT3 六方晶系
NT2 ３次元格子
NT3 五角形格子
NT3 三斜晶格子
NT3 三方晶系格子
NT3 斜方格子
NT3 正方格子
NT3 単斜晶格子
NT3 立方格子
NT4 面心立方体格子
NT4 ｂｃｃ格子
NT3 六方格子
NT4 ｈｃｐ（ちゅう密六方構造格子、稠密六方構造格子）
NT1 結晶欠陥
NT2 積層欠陥
NT2 線欠陥
NT3 クラウディオン
NT3 転位
NT4 らせん転位
NT4 刃状転位
NT2 点欠陥
NT3 格子間型
NT4 ｉ中心
NT3 空格子点
NT4 ショットキー欠陥
NT4 フレンケル欠陥
NT4 色中心
NT5 ａ中心
NT5 ｅ中心
NT5 ｆ中心
NT5 ｈ中心
NT5 ｉ中心
NT5 ｍ中心
NT5 ｒ中心
NT5 ｓ中心
NT5 ｕ中心
NT5 ｖ中心
NT5 ｘ中心
NT5 ｚ中心
RT ギニエ・プレストン帯
RT きめ
RT パイエルス・ナバロ力
RT メタミクト状態
RT 格子振動
RT 菊池線
RT 形態学
RT 結晶・相変移
RT 結晶学
RT 結晶場
RT 結晶模型
RT 固体物理学
RT 光学活性
RT 構造係数
RT 軸率
RT 状態密度
RT 双晶形成
RT 秩序パラメーター
RT 同素
RT 配置
RT 物理冶金学

結晶質岩
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-02-09
堆積岩とは対照的な火成岩や変成岩の総称。
USE 火成岩
USE 変成岩

結晶場

RT 結晶構造
RT 電子構造

結晶成長

1996-04-15
UF *成長（結晶）*
RT エピタキシー
RT キャスト方法
RT ストックバーガー法
RT チョクラルスキー法
RT ブリッジマン法
RT へき開
RT ベルヌーイ法
RT リボンからリボン結晶成長法
RT 液相エピタキシ
RT 核生成
RT 逆ステパノフ 法
RT 結晶
RT 結晶化
RT 結晶成長法
RT 樹枝状ウェブ成長方法
RT 蒸気相エピタキシー
RT 帯域融解
RT 熱変換器法
RT 分子線エピタクシー
RT 粒子成長
RT ｅｆｇ法

結晶成長法

INIS: 1996-04-15; ETDE: 1980-02-11
UF *低角度シリコンシート成長方法*
UF *ｌａｓｓ成長方法*
NT1 エピタキシー
NT2 液相エピタキシ
NT2 蒸気相エピタキシー
NT2 分子線エピタクシー
NT1 キャスト方法
NT1 ストックバーガー法
NT1 チョクラルスキー法
NT1 ブリッジマン法
NT1 ベルヌーイ法
NT1 リボンからシート結晶成長法

NT1 リボンからリボン結晶成長法
NT1 逆ステパノフ 法
NT1 樹枝状ウェブ成長方法
NT1 帯域融解
NT1 熱変換器法
NT1 ｅｆｇ法
RT 結晶成長

結晶相変移
INIS: 1984-04-04; ETDE: 1984-05-10
USE 結晶・相変移

結晶面
INIS: 1995-12-11; ETDE: 1979-06-06
USE 結晶
USE 表面

結晶模型
理論に限定。
UF *模型（結晶）*
BT1 数理モデル
NT1 イジング模型
NT1 ハイゼンベルグ模型
NT1 ハバード模型
RT レプリカ
RT 結晶構造

結石
生物学や医学に限定。URINARY TRACT、PANCREAS 等場所を指定するディスクリプタと一緒に付与する。
UF *腎臓結石*
UF *胆石*
RT 腎臓
RT 尿路

結腸
USE 大腸

結膜
*BT1 眼
*BT1 粘膜
RT 結膜炎
RT 皮膚組織

結膜炎
*BT1 感覚器官疾患
RT 結膜

血しょう
UF *プラズマ（血液）*
*BT1 血液
NT1 血清
RT キロミクロン
RT タンパク質
RT 血しょうクリアランス
RT 血液化学
RT 生物指標
RT 代用血液
RT 補体

血しょうクリアランス
UF *血しょう消失率*
BT1 クリアランス
RT 血しょう
RT 甲状腺
RT 時間依存性
RT 診断技術
RT 放射性核種投与
RT 放射性核種動態
RT ｐｂｉ（タンパク質結合ヨウ素）

血しょう消失率
USE 血しょうクリアランス

血圧
RT レニン
RT 血液循環
RT 降圧薬
RT 高血圧症
RT 循環器系
RT 心拍動記録法
RT 低血圧症
RT 動脈

血液
*BT1 体液
NT1 血しょう
NT2 血清
NT1 血球
NT2 血小板
NT2 赤血球
NT3 網赤血球
NT2 白血球
NT3 ナチュラルキラー細胞
NT3 リンパ球
NT3 好塩基性
NT3 好酸性白血球
NT3 好中球
NT3 単球
RT ヘモシアニン
RT 結合組織
RT 血液型
RT 血液系作用薬
RT 血液疾患
RT 血液循環
RT 血球新生
RT 血球数
RT 血鉄素
RT 呼吸
RT 骨髄
RT 出血
RT 生体恒常性
RT 体外照射
RT 尿毒症
RT 敗血症
RT 輸血

血液化学
INIS: 1982-06-09; ETDE: 1980-06-23
*BT1 生化学
RT 血しょう
RT 血液凝固因子
RT 血液疾患
RT 血清
RT 定性化学分析
RT 定量化学分析
RT ｐｂｉ（タンパク質結合ヨウ素）

血液学
BT1 医学
RT 血液疾患

血液凝固
UF *凝血*
UF *凝固（血液）*
RT フィブリノリジン
RT 血液凝固因子
RT 血液系作用薬
RT 血腫
RT 血小板
RT 血清
RT 血栓症
RT 血友病
RT 抗凝固薬
RT 合着
RT 出血

血液凝固因子
*BT1 タンパク質
NT1 ウロキナーゼ
NT1 カリクレイン
NT1 トロンビン
NT1 トロンボプラスチン
NT1 フィブリノーゲン
NT1 プラスミノゲン
NT1 プロトロンビン
NT1 線維素
RT カルシウム
RT ビタミンｋ
RT フィブリノリジン
RT 血液化学
RT 血液凝固
RT 血小板
RT 葉酸

血液凝固薬
INIS: 1984-05-24; ETDE: 1981-04-20
1981 年4 月から1997 年3 月まで、HEMOSTATICS およびHEPARIN ANTAGONISTS はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF *ヘパリン敵対者*
UF *止血*
*BT1 血液系作用薬
NT1 プロタミン
RT 血栓溶解薬
RT 抗凝固薬
RT 造血薬
RT 代用血液

血液型
RT 血液
RT 赤血球
RT 赤血球凝集素
RT 輸血

血液系作用薬
INIS: 1984-05-24; ETDE: 1981-04-20
BT1 薬物
NT1 血液凝固薬
NT2 プロタミン
NT1 血栓溶解薬
NT2 ウロキナーゼ
NT2 フィブリノリジン
NT2 プラスミノゲン
NT1 抗凝固薬
NT2 クマリン（coumarin）
NT2 ソラレン
NT2 ヘパリン
NT1 造血薬
NT2 ビタミンｂ１２
NT2 内因子
NT2 葉酸
NT1 代用血液
NT2 デキストラン
NT2 ペクチン
NT2 ｐｖｐ（ポリビニールピロリドン）
RT 血液
RT 血液凝固
RT 血液疾患

血液疾患
UF *血液病*
BT1 疾病
NT1 血友病
NT1 紫斑病
NT1 赤血球増加症
NT1 白血球減少（症）
NT2 リンパ球減少（症）
NT1 貧血症
NT2 サラセミア
NT2 鎌状赤血球貧血
NT2 巨大赤芽球性貧血
NT2 虚血
RT ひ腫（脾腫）
RT マラリア
RT 血液
RT 血液化学
RT 血液学
RT 血液系作用薬
RT 出血
RT 溶血

血液循環
UF *循環（血液）*
UF *心拍出量*
RT ひ臓（脾臓）
RT 虚血
RT 血圧
RT 血液
RT 血管拡張
RT 血管収縮
RT 血流
RT 塞栓
RT 循環器系
RT 心筋梗塞
RT 心臓
RT 心拍動記録法
RT 人工心臓
RT 腎臓
RT 生理学
RT 肺
RT 並体結合

血液脱水素酵素
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-12
酵素番号1.9.。1997年2月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 酸化還元酵素

血液脳関門
RT 生体恒常性
RT 生理学

血液病
USE 血液疾患

血管
UF *血管造影法*
*BT1 器官
BT1 循環器系
NT1 静脈
NT2 門脈系
NT1 動脈
NT2 冠動脈
NT2 頚動脈
NT2 大動脈
NT2 脳動脈
NT1 毛細血管
RT バイパス
RT 虚血
RT 血管拡張
RT 血管拡張薬
RT 血管疾患
RT 血管腫
RT 血管収縮
RT 血管収縮薬
RT 血管新生
RT 血栓症
RT 血流
RT 塞栓
RT 出血
RT 心血管治療薬
RT 放射線塞栓形成法
RT 毛細管拡張症

血管拡張
INIS: 1990-12-07; ETDE: 1977-10-20
UF *血管拡張作用*
RT 血液循環
RT 血管
RT 血管拡張薬
RT 血管収縮
RT 交感神経模倣薬
RT 心血管治療薬
RT 毛細血管

血管拡張作用
INIS: 1990-12-07; ETDE: 2002-05-24
1990年12月まで有効なディスクリプタであった。
USE 血管拡張

血管拡張薬
INIS: 1984-05-24; ETDE: 1981-04-20
*BT1 心血管治療薬
NT1 ジピリダモール
NT1 テオフィリン
NT1 テオブロミン
RT 血管
RT 血管拡張
RT 血管疾患

血管疾患
*BT1 循環器疾患
NT1 虚血
NT1 血栓症
NT1 高血圧症
NT1 腎硬化症
NT1 動脈硬化症
NT1 毛細管拡張症
RT 血管
RT 血管拡張薬
RT 血管収縮薬
RT 塞栓

血管腫
UF *管腫*
*BT1 癌腫
RT リンパ管
RT 血管

血管収縮
RT 血液循環
RT 血管
RT 血管拡張
RT 血管収縮薬
RT 交感神経模倣薬
RT 心血管治療薬
RT 毛細血管

血管収縮薬
INIS: 1984-05-24; ETDE: 1981-04-20
*BT1 心血管治療薬
NT1 アンギオテンシン
NT1 エフェドリン
RT エンドセリン
RT 血管
RT 血管疾患
RT 血管収縮

血管新生
2009-01-28
新しい血管の成長。
RT 血管
RT 腫瘍
RT 成長因子
RT 発癌

血管造影法
USE 血管
USE 生物医学ラジオグラフィー

血球
*BT1 血液
NT1 血小板
NT1 赤血球
NT2 網赤血球
NT1 白血球
NT2 ナチュラルキラー細胞
NT2 リンパ球
NT2 好塩基性
NT2 好酸性白血球
NT2 好中球
NT2 単球
RT 血球数
RT 骨髄
RT 生物指標

血球凝縮反応
USE 赤血球凝集素

血球新生
UF *血球生成*
UF *造血*
SF *ルーカサイティン*
NT1 血小板新生
NT1 赤血球生成
NT1 白血球生成
RT ひ臓コロニー形成（脾臓コロニー形成）
RT ひ臓（脾臓）
RT 幹細胞
RT 血液
RT 骨髄
RT 骨髄細胞
RT 細胞分化
RT 造血機能

血球数
RT 血液
RT 血球

血球生成
USE 血球新生

血腫
INIS: 1995-09-18; ETDE: 1977-06-21
RT 血液凝固
RT 出血
RT 負傷

血小板
UF *栓球*
*BT1 血球
RT 血液凝固

RT 血液凝固因子
RT 血小板新生

血小板新生

BT1 血球新生
RT 血小板

血清

UF *血清（血液）*
UF *人血清アルブミン*
UF *ｈｓａ（人血清アルブミン）*
*BT1 血しょう
RT 血液化学
RT 血液凝固
RT 免疫血清（immune serums）

血清（血液）
USE 血清

血清（免疫）
USE 免疫血清（immune serums）

血栓症

*BT1 血管疾患
*BT1 循環器疾患
RT トロンビン
RT フィブリノリジン
RT 血液凝固
RT 血管
RT 連鎖球菌プロテイナーゼ

血栓溶解薬

INIS: 1996-11-13; ETDE: 1981-04-20
UF *ストレプチジンキナーゼ*
*BT1 血液系作用薬
NT1 ウロキナーゼ
NT1 フィブリノリジン
NT1 プラスミノゲン
RT 血液凝固薬
RT 抗凝固薬
RT 造血薬
RT 代用血液

血鉄素

*BT1 ポルフィリン
*BT1 金属タンパク質
BT1 色素
RT フェリチン
RT ヘモグロビン
RT 血液
RT 鉄

血友病

INIS: 1987-03-24; ETDE: 1987-11-24
*BT1 遺伝病
*BT1 血液疾患
RT 血液凝固
RT 出血

血流

UF *流れ（血液）*
RT 器官
RT 血液循環
RT 血管
RT 塞栓

月

BT1 衛星
RT アポロ計画
RT 月の大気
RT 月物質

月の大気

*BT1 衛星大気
RT 月
RT 月物質

月経異状

UF *月経過多*
UF *無月経*
*BT1 泌尿生殖器系疾患
RT 月経周期
RT 月経閉止
RT 雌性器
RT 内分泌腺疾患
RT 発情周期
RT 繁殖障害

月経過多
USE 月経異状

月経周期

INIS: 1984-10-23; ETDE: 1984-11-08
RT 月経異状
RT 月経閉止
RT 雌性器
RT 排卵
RT 発情周期
RT 稔性
RT 律動性

月経閉止

RT 月経異状
RT 月経周期
RT 年齢依存
RT 発情周期
RT 稔性

月城（wolsong）－１号炉
2017-10-30
USE 月城（wolsung）－１号炉

月城（wolsong）－２号炉
2017-10-30
USE 月城（wolsung）－２号炉

月城（wolsong）－３号炉
2017-10-30
USE 月城（wolsung）－３号炉

月城（wolsong）－４号炉
2017-10-30
USE 月城（wolsung）－４号炉

月城（WOLSUNG）－１号炉

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-03-03
UF *月城（wolsong）－１号炉*
*BT1 天然ウラン原子炉
*BT1 ｃａｎｄｕ型炉
*BT1 ｐｈｗｒ（加圧重水型）炉

月城（WOLSUNG）－２号炉

INIS: 1991-12-11; ETDE: 1992-01-24
UF *月城（wolsong）－２号炉*
*BT1 天然ウラン原子炉
*BT1 ｃａｎｄｕ型炉
*BT1 ｐｈｗｒ（加圧重水型）炉

月城（WOLSUNG）－３号炉

1994-01-24
UF *月城（wolsong）－３号炉*
*BT1 天然ウラン原子炉
*BT1 ｃａｎｄｕ型炉
*BT1 ｐｈｗｒ（加圧重水型）炉

月城（WOLSUNG）－４号炉

1994-01-24
UF *月城（wolsong）－４号炉*
*BT1 天然ウラン原子炉
*BT1 ｃａｎｄｕ型炉
*BT1 ｐｈｗｒ（加圧重水型）炉

月食
USE 食（太陽、月の）

月物質

UF *物質（月）*
BT1 材料
RT アポロ計画
RT 岩石
RT 月
RT 月の大気
RT 斜長岩
RT 粉じん

月別変化

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1978-04-06
BT1 変差

健康被害

BT1 災害
NT1 放射線障害
RT 安全
RT 応急手当
RT 検疫
RT 公衆衛生
RT 負傷
RT 米国職業衛生法
RT 放射線照射殺菌
RT 放射線防護（radiation protection）
RT 薬物乱用
RT 予防衛生
RT 労働安全

健康保険
INIS: 1990-12-06; ETDE: 1990-10-09
1990 年12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 保険

健全

RT 食品
RT 保存

健全性（燃料）
INIS: 1986-03-04; ETDE: 1985-03-26
USE 燃料健全性

圏界面

1999-04-28
*BT1 対流圏
RT グローバルフォールアウト
RT 境界層
RT 成層圏
RT 放射強制力

嫌気条件

INIS: 1983-02-04; ETDE: 1975-11-28
RT ザイモモナス菌
RT 嫌気性消化
RT 酸素富化率
RT 生分解
RT 分解
RT 油溶性ガス

嫌気性消化

INIS: 1997-06-19; ETDE: 1975-07-29
1978 年 10 月から 1997 年 2 月まで、CELL RECYCLE はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SF *細胞リサイクル*
SF *微生物過程*
BT1 消化
BT1 生物変換反応
NT1 バイオガスプロセス
RT セミバッチ培養
RT 下水汚泥
RT 回分培養
RT 嫌気条件
RT 好熱性生物状態
RT 合成燃料
RT 中温性状態
RT 廃棄物処理
RT 発酵
RT 微生物
RT 連続培養

建設

2000-04-03
製造については、FABRICATION を見よ。
UF *ビル（組立）*
NT1 ｃｗｉｐ（進行中の建築工事）
RT ヴァナキュラー建築
RT スケジュール
RT モジュラー構造
RT 改修
RT 改装
RT 基礎
RT 機械的構造
RT 掘削
RT 契約
RT 計画
RT 建築規準
RT 建築工業
RT 建物
RT 原子力産業
RT 坑道削進
RT 構造的ビーム
RT 設置
RT ａｆｕｄｃ（建設仮勘定）

建設仮勘定

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-11-14
USE ａｆｕｄｃ（建設仮勘定）

建造物（原子炉格納）

2000-04-12
USE 原子炉格納建造物

建築家

INIS: 1992-08-06; ETDE: 1980-01-15
SF *職業人*
BT1 個人
RT ソーラー建築
RT ビル建築業者
RT 建築工業
RT 建築様式
RT 建物

建築基礎

INIS: 1975-12-17; ETDE: 2002-06-13
USE 基礎

建築規準

INIS: 1992-06-30; ETDE: 1978-04-05
*BT1 規則
RT ヴァナキュラー建築
RT 建設

建築許可

INIS: 1976-12-08; ETDE: 1978-03-08
BT1 免許（licenses）

建築工業

INIS: 1992-04-06; ETDE: 1977-09-19
BT1 産業
RT ビル建築業者
RT モジュラー構造
RT 技術者
RT 建設
RT 建築家
RT 建物

建築材料

UF *構造材料*
UF *材料（建築）*
BT1 材料
NT1 アドビれんが
NT1 コンクリート
NT2 プレストレストコンクリート
NT2 鉄筋コンクリート
NT1 コンクリートブロック
NT1 セメント
NT2 ポルトランドセメント
NT2 石こうセメント
NT1 レンガ
RT モルタル
RT 強化材
RT 建物
RT 構造的ビーム
RT 砂
RT 遮蔽材
RT 熱橋
RT 風防材料
RT 複合材料
RT 舗装
RT ｕ値

建築様式

1992-03-10
NT1 ヴァナキュラー建築
NT1 ソーラー建築
RT 温熱快感
RT 建築家
RT 建物
RT 美学
RT 文化資源

建物

1997-06-17
UF *構造物（建物）*
UF *洗濯場*
NT1 オフィスビル
NT1 プレハブビル
NT1 温室
NT2 付属温室
NT1 原子炉格納建造物
NT1 公共建築物
NT1 工業建築物
NT1 校舎
NT1 高層ビル
NT1 実験棟
NT1 住宅建築物
NT2 移動住宅
NT2 家
NT2 集合住宅
NT1 商用ビル
NT2 ショッピングセンター
NT2 ホテル
NT1 政府建物
NT1 低負荷型住居
NT1 動物保護施設
NT1 二重通気工法建築物
NT1 病院
NT1 覆土式建築物
RT アトリウム
RT エアカーテン
RT エネルギー制御システム
RT エレベーター
RT カーテン
RT シェルター
RT シャッター
RT スポーツ施設
RT ソーラー建築
RT ドア
RT ドラムウオール
RT トロンブ壁
RT ドーム構造
RT 医療施設
RT 屋根
RT 屋根裏
RT 改装
RT 基礎
RT 機械的構造
RT 気密性
RT 空気浸入
RT 建設
RT 建築家
RT 建築工業
RT 建築材料
RT 建築様式
RT 建物負荷・太陽熱収集器比率
RT 実験室
RT 床
RT 図書館
RT 窓
RT 窓枠
RT 耐気候性
RT 地下室
RT 地盤・構造物相互作用
RT 天井
RT 天井の高い部屋
RT 天窓
RT 搭乗者
RT 日よけ
RT 排気筒
RT 分散構造
RT 壁
RT 無機物絶縁ケーブル

建物負荷・太陽熱収集器比率

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-05-18
太陽熱収集器領域（平方フィート）に対する建物負荷比率（BTU/ DD）。
UF *ｌｃｒ（建物負荷・太陽熱収集器比率）*
RT パッシブ太陽熱暖房システム
RT 建物
RT 暖房負荷

懸濁液

BT1 分散
NT1 スラリー
NT2 燃料スラリー
NT1 ナノ流体
RT フィルタ
RT 解こう剤
RT 掘削流体

RT 濁度
RT 流動化
RT 流動床（fluidized beds）

懸濁液（燃料）
USE 燃料スラリー

検疫
RT 健康被害
RT 公衆衛生
RT 時間依存性
RT 疾病
RT 潜伏期
RT 潜伏期間
RT 有害生物防除

検死
BT1 診断技術
RT 生体検査
RT 病理学

検出
INIS: 1983-09-06; ETDE: 1979-03-28
NT1 核爆発探知
NT1 捜査
NT2 核鑑識
NT1 地震波検出
NT2 国内検出
NT1 燃料移動測定
NT1 破損燃料検出
NT1 沸騰検出
NT1 放射線検出
NT2 ガンマ線検出
NT2 ニュートリノ検出
NT2 パイオン検出
NT2 宇宙線検出
NT2 荷電粒子検出
NT3 アルファ検出
NT3 イオン検出
NT3 ベータ検出
NT3 ミューオン検出
NT3 音波探知
NT3 電子検出
NT3 陽子検出
NT3 陽電子検出
NT2 核分裂片検出
NT2 中性子検出
NT2 ｋ中間子検出
NT2 ｘ線検出
RT モニタリング
RT 核物質管理
RT 核物質転換
RT 侵入発見システム
RT 制御
RT 動き検出システム
RT 保障措置

検出器（放射線）
USE 放射線検出器

検出限界
INIS: 1976-06-23; ETDE: 2002-06-13
USE 感度

検出（地震）
2000-04-12
USE 地震波検出

検出（破損燃料）
2000-04-12
USE 破損燃料検出

検出（放射線）
2000-04-12
素粒子や放射線を検出するため、RADIATION DETECTION の下位語を参照せよ。
USE 放射線検出

検証
INIS: 1995-04-09; ETDE: 1980-07-09
標準への準拠のための試験行為。
BT1 試験
RT 検証
RT 数理モデル
RT 評価

検証
INIS: 1995-04-09; ETDE: 1983-08-25
報告された情報、データ等の正確性を確認するプロセスまたは結果。
UF *データ妥当性検証*
UF *情報検証*
RT データ処理
RT 監査
RT 軍縮管理
RT 検証
RT 査察
RT 条約
RT 立ち入り検査

検電器
*BT1 電気測定器

検流計
*BT1 電気測定器

権益闘争
INIS: 1993-07-28; ETDE: 1980-08-25
RT 契約
RT 反トラスト法
RT 法的側面

犬
UF *イヌ科*
UF *雑種*
*BT1 ほ乳動物（哺乳動物）
NT1 ビーグル
RT オオカミ
RT キツネ

研究ライセンス
INIS: 1990-12-15; ETDE: 1996-02-09
1990 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 免許（licenses）

研究計画
主題領域あるいは関連組織に関するディスクリプタと組み合わせて用いる。
UF *エネルギー研究諮問委員会*
NT1 連携研究プログラム
NT2 燃料再処理総合プログラム
NT2 ｉｆｉｐ（国際食物照射プロジェクト）
RT レビュー
RT 勧告
RT 計画
RT 計画管理
RT 実験計画
RT 実験室
RT 実証計画
RT 情報需要
RT 米国 napap(全国酸性雨評価計画）
RT 米国国家プログラム計画
RT 歴史的側面

研究計測炉ブラウンシュバイク
USE ｆｍｒｂ炉

研究施設内比較
INIS: 1982-08-27; ETDE: 1982-09-10
RT 協力
RT 校正標準
RT 比較評価
RT 連携研究プログラム

研究試験炉
BT1 原子炉
NT1 アルゴノート型炉
NT2 アテネ炉
NT2 アルゴス炉
NT2 アルゴノート炉
NT2 クイーンメリー大学ｕｔｒ－ｂ炉
NT2 ジェイソン炉
NT2 シュタルク炉
NT2 ストラスブール・クロネンブルグ炉
NT2 ネストール炉
NT2 モアタ炉
NT2 ユリス炉
NT2 近畿大学研究用原子炉ｕｔｒ－１０－ｋｉｎｋｉ炉
NT2 ａｅｇ－ｐｒ－１０号炉
NT2 ａｒｂｉ炉
NT2 ｌｆｒ炉
NT2 ｒａ－１号炉
NT2 ｒｂ－２号炉
NT2 ｒｉｅｎ－１号炉
NT2 ｓｒｒｃ－ｕｔｒ－１００炉
NT2 ｕｆｔｒ炉
NT2 ｕｒｒ炉
NT2 ｖｐｉ－ｕｔｒ－１０炉
NT1 カミニ炉
NT1 カルパッカムｐｆｒ炉
NT1 スーパーカクラ炉
NT1 トリガ型原子炉
NT2 カルティニーｐｐｎｙ炉
NT2 ガルフ・トリガマーク３型炉
NT2 コーネル・トリガマーク２型炉
NT2 コロラド・トリガマーク３型炉
NT2 ダウ・トリガマーク１型炉
NT2 トリガ型テキサス炉
NT2 トリガ型ブラジル炉
NT2 トリガ型ベテラン炉
NT2 トリガー１型アリゾナ炉
NT2 トリガー１型カリフォルニア炉
NT2 トリガー１型ハイデルベルグ炉
NT2 トリガー１型ハノーバー炉
NT2 トリガー１型ハンフォード炉
NT2 トリガー１型ミシガン炉
NT2 トリガー２型イリノイ炉
NT2 トリガー２型ウィーン炉
NT2 トリガー２型カンザス炉
NT2 トリガー２型ソウル炉
NT2 トリガー２型ダラト炉
NT2 トリガー２型パヴィア炉
NT2 トリガー２型バングラデシュ炉
NT2 トリガー２型バンドン炉
NT2 トリガー２型ピテシュチ炉
NT2 トリガー２型マインツ炉
NT2 トリガー２型リュブリャナ炉
NT2 トリガー２型ローマ炉
NT2 トリガー２型武蔵工業大学炉

NT2 トリガー２型立教大学炉
NT2 トリガー２型炉
NT2 トリガー３型サラサール炉
NT2 トリガー３型ソウル炉
NT2 トリガー３型ミュンヘン炉
NT2 トリガー３型ラ・ホイヤ炉
NT2 トリコ炉
NT2 ａｆｒｒｉ炉
NT2 ａｔｐｒ炉
NT2 ｆｉｒ－１号炉
NT2 ｆｒｆ－２号炉
NT2 ｆｒｎ炉
NT2 ｌｏｐｒａ炉
NT2 ｎｓｃｒ炉
NT2 ｏｓｔｒ炉
NT2 ｐｒｐｒ炉
NT2 ｐｓｔｒ炉
NT2 ｒｔｐ炉
NT2 ｔｒｉｃｏii炉
NT2 ｕｃｂｒｒ炉
NT2 ｕｗｎｒ炉
NT2 ｗｓｕｒ炉
NT1 プルニマー３号炉
NT1 マリア炉
NT1 メープル型炉
NT1 メープル炉
NT1 核燃焼炉
NT1 訓練用原子炉
NT2 アイオワｕｔｒ－１０炉
NT2 アテネ炉
NT2 アプサラ炉
NT2 アルゴス炉
NT2 アルゴノート炉
NT2 イアン－ｒ１号炉
NT2 エアロジェット・ジェネラル社ニュークレオニクス炉
NT3 ａｇｎ２０１ｃｏｓｔａｎｚａ(研究炉)
NT2 エスサラーム炉
NT2 ガルフ・トリガマーク３型炉
NT2 クイーンメリー大学ｕｔｒ－ｂ炉
NT2 グリープ炉
NT2 コーネル・トリガマーク２型炉
NT2 コロラド・トリガマーク３型炉
NT2 コンソート－２号炉
NT2 サイラス炉
NT2 ジェイソン炉
NT2 シュタルク炉
NT2 ストラスブール・クロネンブルグ炉
NT2 ダウ・トリガマーク１型炉
NT2 トリガー１型ミシガン炉
NT2 トリガー２型パヴィア炉
NT2 トリコ炉
NT2 ネバダ大学炉
NT2 ブダペスト訓練炉
NT2 マーリン炉
NT2 メルジーネ－１号炉
NT2 モアタ炉
NT2 ユリス炉
NT2 近畿大学研究用原子炉ｕｔｒ－１０－ｋｉｎｋｉ炉
NT2 東芝原子炉（ｔｔｒ－１）
NT2 ａｆｒｒｉ炉
NT2 ａｉ－ｌ－７７炉
NT2 ａｋｒ－１号炉
NT2 ａｒｂｉ炉
NT2 ａｔｐｒ炉
NT2 ｂｇｒｒ炉
NT2 ｂｙｕ　ｌ－７７炉
NT2 ｃｅｓｎｅｆ（エンリコフェルミ原子力研究センター）炉
NT2 ｄｒ－１号炉
NT2 ｅｎｔｃ ｌｗｓｒ(light water subcritical reactor)炉
NT2 ｆｉｒ－１号炉
NT2 ｆｎｒ炉
NT2 ｆｒ－０炉
NT2 ｆｒｆ炉
NT2 ｆｒｇ－１号炉
NT2 ｇｔｒｒ炉
NT2 ｈｏｒ炉
NT2 ｈｔｒ（日立エンジニアリング教育訓練用原子炉）
NT2 ｉｌｌ高中性子束炉
NT2 ｉｒ－１００炉
NT2 ｊｒｒ－１号炉
NT2 ｋｕｒ（京都大学研究用原子）炉
NT2 ｌｆｒ炉
NT2 ｍｉｔｒ（マサチューセッツ工科大学）炉
NT2 ｍｕｒｒ炉
NT2 ｎｃｓｃｒ－１号炉
NT2 ｎｓｃｒ炉
NT2 ｏｓｔｒ炉
NT2 ｏｓｕｒ炉
NT2 ｐｒｎｃ－ｌ－７７炉
NT2 ｐｓｔｒ炉
NT2 ｐｕｒ－１号炉
NT2 ｒ－ｂ炉
NT2 ｒａ－１号炉
NT2 ｒｉｅｎ－１号炉
NT2 ｒｔｓ－１号炉
NT2 ｒｖ－１号炉
NT2 ｓｒ－３ｐ炉
NT2 ｓｒｒｃ－ｕｔｒ－１００炉
NT2 ｓｕｒ－１００　シリーズ炉
NT2 ｔｈｅｔｉｓ炉
NT2 ｔｈｏｒ炉
NT2 ｔｒ－１号炉
NT2 ｔｒｉｃｏii炉
NT2 ｔｒｒ－１号炉
NT2 ｕｃｂｒｒ炉
NT2 ｕｆｔｒ炉
NT2 ｕｍｎｅ－１号炉
NT2 ｕｍｒｒ炉
NT2 ｕｒｒ炉
NT2 ｕｖａｒ炉
NT2 ｕｗｎｒ炉
NT2 ｕｗｔｒ炉
NT2 ｖｐｉ－ｕｔｒ－１０炉
NT2 ｖｒ－１号炉
NT2 ｗｎｔｒ炉
NT2 ｗｐｉｒ炉
NT2 ｗｗｒ－ｓ－ブダペスト炉
NT2 ｘ１０ 炉
NT2 ｚｌｆｒ炉
NT2 ｚｐｒ炉（コーネル大学）
NT1 研究炉
NT2 アーガス炉
NT2 アガタ炉
NT2 アストラ炉
NT2 アテネ炉
NT2 アプサラ炉
NT2 アボガドロｒｓ－１号炉
NT2 アルゴス炉
NT2 アルゴノート炉
NT2 アンナ炉
NT2 イアン－ｒ１号炉
NT2 イシス炉
NT2 イスプラー1号炉
NT2 ヴェラ炉
NT2 エアロジェット・ジェネラル社ニュークレオニクス炉
NT3 ａｇｎ２０１ｃｏｓｔａｎｚａ(研究炉)
NT2 エヴァ炉
NT2 エスサラーム炉
NT2 オシリス炉
NT2 オルフェ炉
NT2 カブリ炉
NT2 カルティニーｐｐｎｙ炉
NT2 ガルフ・トリガマーク３型炉
NT2 ギドラ炉
NT2 グリープ炉
NT2 グルノーブル炉
NT2 クレメンティーン炉
NT2 クロッカス炉
NT2 コーラルー１号炉
NT2 コンソート－２号炉
NT2 サイラス炉
NT2 サファリ-1号炉
NT2 ジェイソン炉
NT2 シレーヌ炉
NT2 ジープ炉
NT2 ジープ－２号炉
NT2 スヴィエルク　ｒ－２号炉
NT2 スカラベ炉
NT2 スニーク炉
NT2 スローポーク型炉
NT3 スローポーク ｒｍｃ炉
NT3 スローポーク ｓｒｃ炉
NT3 スローポーク・アルバータ炉
NT3 スローポーク・オタワ炉
NT3 スローポーク・ダルジー炉
NT3 スローポーク・トロント炉
NT3 スローポーク・モナ炉
NT3 スローポーク・モントリオール炉
NT3 スローポーク・ｗｎｒｅ炉
NT2 セザール炉
NT2 ゼニス炉
NT2 ゼブラ炉
NT2 ゼルリナ炉
NT2 ダウ・トリガマーク１型炉
NT2 タピロ炉
NT2 ディドー炉
NT2 デモクリトス炉
NT2 トリガー１型ミシガン炉
NT2 トリトン炉
NT2 トリー２ａ炉
NT2 ドルーバ炉
NT2 ネストール炉
NT2 ノラ炉
NT2 ハーモニー炉
NT2 バイパー炉
NT2 パット炉
NT2 パルサー・バッファロー炉
NT2 パルサー・ローリー炉
NT2 バーン炉
NT2 ヒーロー炉
NT2 フーバス炉
NT2 プロテウス炉
NT2 ヘクター炉
NT2 ヘラルド炉
NT2 ホラティウス炉
NT2 マーリン炉
NT2 マリーラ炉

NT2 マリウス炉
NT2 ミネルヴェ炉
NT2 ミュラー施設
NT2 メルジーネ－１号炉
NT2 モアタ炉
NT2 モンダレーｅｌ－１号炉
NT2 モンダレーｅｌ－２号炉
NT2 モンダレーｅｌ－３号炉
NT2 ヤヌス炉
NT2 ユノ炉
NT2 ラナ炉
NT2 ラ・レイナｒｅｃｈ－１号炉
NT2 リド炉
NT2 ロマシュカ電源用原子炉
NT2 ロ・アギーレｒｅｃｈ－２号炉
NT2 近畿大学研究用原子炉ｕｔｒ－１０－ｋｉｎｋｉ炉
NT2 台湾研究用原子炉
NT2 東芝原子炉（ｔｔｒ－１）
NT2 ａａｒｒ炉（アルゴンヌ新型実験原子炉）
NT2 ａｃｐｒ（円形炉心パルス）炉
NT2 ａｅｇ－ｐｒ－１０号炉
NT2 ａｆｒｒｉ炉
NT2 ａｆｓｒ炉
NT2 ａｉ－ｌ－７７炉
NT2 ａｌｒｒ炉
NT2 ａｐｒｆ炉（アバディーンメリーランド炉）
NT2 ａｒｂｉ炉
NT2 ａｒｍｆ－１号炉
NT2 ａｔｐｒ炉
NT2 ａｔｓｒ炉
NT2 ｂｅｐｏ炉
NT2 ｂｅｒ－２号炉
NT2 ｂｇｒｒ炉
NT2 ｂｉｇｒ炉
NT2 ｂｉｒ炉
NT2 ｂｒ－０２号炉
NT2 ｂｒ－１号炉
NT2 ｂｒｒ炉
NT2 ｂｓｒ-1号炉
NT2 ｂｓｒ-2号炉
NT2 ｂｙｕ　ｌ－７７炉
NT2 ｃａｒｅｍ　２５炉
NT2 ｃａｒｒ炉
NT2 ｃｅｓｎｅｆ（エンリコフェルミ原子力研究センター）炉
NT2 ｃｍｒｒ炉
NT2 ｃｐ（シカゴパイル）－２号炉
NT2 ｃｐ（シカゴパイル）－３号炉
NT2 ｃｐ（シカゴパイル）－５号炉
NT2 ｃｐ－３ｍ号炉
NT2 ｃｐ－６号炉
NT2 ｄｉｏｒｉｔ炉
NT2 ｄｍｔｒ炉
NT2 ｄｒ－１号炉
NT2 ｄｒ－２号炉
NT2 ｄｒ－３号炉
NT2 ｅｂｏｒ炉
NT2 ｅｂｒ－１号炉
NT2 ｅｃｏ（臨界実験 orgel 計画）炉
NT2 ｅｏｃｒ炉
NT2 ｅｏｌｅ炉
NT2 ｅｔｒ（工学試験）炉
NT2 ｅｔｒｃ炉
NT2 ｅｔｒｒ－１号炉
NT2 ｅｔｒｒ－２号炉
NT2 ｆ－１炉
NT2 ｆｂｒｆ炉
NT2 ｆｆｔｆ（高速中性子束試験装置）炉
NT2 ｆｉｒ－１号炉
NT2 ｆｍｒｂ炉
NT2 ｆｎｒ炉
NT2 ｆｒ－０炉
NT2 ｆｒ－２号炉
NT2 ｆｒｆ炉
NT2 ｆｒｇ－１号炉
NT2 ｆｒｇ－２号炉
NT2 ｆｒｊ－１号炉
NT2 ｆｒｊ－２号炉
NT2 ｆｒｍ炉
NT2 ｆｒｍ－ii炉
NT2 ｆｒｎ炉
NT2 ｇａ　シオアベッシー.炉
NT2 ｇｉａｃｉｎｔ炉
NT2 ｇｔｒｒ炉
NT2 ｈａｎａｒｏ（先進的高中性子束）炉
NT2 ｈｅｗ－３０５炉
NT2 ｈｆｂｒ（高中性子束ビーム）炉
NT2 ｈｆｉｒ（定常中性子源）炉
NT2 ｈｆｒ（高中性子束）炉
NT2 ｈｉｆａｒ（オーストラリア高中性子束）炉
NT2 ｈｏｒ炉
NT2 ｈｐｒｒ炉
NT2 ｈｒｅ-2炉
NT2 ｈｔｌｔｒ炉
NT2 ｈｔｒ（日立エンジニアリング教育訓練用原子炉）
NT2 ｈｗｒｒ（重水冷却重水減速研究）炉
NT2 ｉｂｒ－２号炉
NT2 ｉｂｒ－３０号炉
NT2 ｉｅａ－ｚｐｒ炉
NT2 ｉｅａｒ－１号炉
NT2 ｉｈｎｉ－１炉
NT2 ｉｌｌ高中性子束炉
NT2 ｉｒｌ炉
NT2 ｉｒｒ－１号炉
NT2 ｉｒｒ－２号炉
NT2 ｉｒｔバグダッド炉
NT2 ｉｒｔ炉
NT2 ｉｒｔ－ソフィア炉
NT2 ｉｒｔ－１ リビア炉
NT2 ｉｒｔ－２０００ジャカルタ炉
NT2 ｉｒｔ－２０００モスクワ炉
NT2 ｉｒｔ－ｃ炉
NT2 ｉｒｔ－ｄｐｒｋ炉
NT2 ｉｒｔ－ｆ炉
NT2 ｉｒｔ－m炉
NT2 ｉｖｖ－２m炉
NT2 ｉｖｖ－７炉
NT2 ｊｅｎ炉
NT2 ｊｅｎ－１号炉
NT2 ｊｅｎ－２号炉
NT2 ｊｍｔｒ（材料試験）炉
NT2 ｊｒｒ－１号炉
NT2 ｊｒｒ－２号炉
NT2 ｊｒｒ－３号改造炉
NT2 ｊｒｒ－３号炉
NT2 ｊｒｒ－４号炉
NT2 ｋｉｎｇ炉
NT2 ｋｓｔｒ炉
NT2 ｋｕｈｆｒ（京都大学高中性子束）炉
NT2 ｋｕｒ（京都大学研究用原子）炉
NT2 ｌｆｒ炉
NT2 ｌｐｒ炉
NT2 ｌｐｔｒ炉
NT2 ｌｔｉｒ炉
NT2 ｌｖｒ－１５炉
NT2 ｍｉｔｒ（マサチューセッツ工科大学）炉
NT2 ｍｎｒ炉
NT2 ｍｎｓｒ型炉
NT3 ガール－１号炉
NT3 ｅｎｔｃｍｎｓｒ(miniature neutron source reactor)炉
NT3 ｍｎｓｒ－ｃｉａｅ（北京）炉
NT3 ｍｎｓｒ－ｓｄ（山東）炉
NT3 ｍｎｓｒ－ｓｈ（上海）炉
NT3 ｍｎｓｒ－ｓｚ（深圳）炉
NT3 ｎｉｒｒ－１号炉
NT3 ｐａｒｒ－２号炉
NT3 ｓｒｒ－１号炉
NT2 ｍｒ炉
NT2 ｍｒｒ炉
NT2 ｍｕｒｒ炉
NT2 ｎｂｓｒ炉
NT2 ｎｃｓｃｒ－１号炉
NT2 ｎｈｒ－５炉（清華大学低温熱供給炉）
NT2 ｎｒｕ炉
NT2 ｎｒｘ炉
NT2 ｎｓｒｒ（原子炉安全性研究）炉
NT2 ｎｔｒ炉
NT2 ｎｕｒ炉
NT2 ｏｗｒ炉
NT2 ｐａｒｒ－１号炉
NT2 ｐｂｒ炉
NT2 ｐｃｔｒ炉（物理定数試験用原子炉）
NT2 ｐｉｋ物理モデル炉
NT2 ｐｉｋ炉
NT2 ｐｒｎｃ－ｌ－７７炉
NT2 ｐｒｔｒ炉
NT2 ｐｓｔｒ炉
NT2 ｐｔｒ炉
NT2 ｒ－１号炉
NT2 ｒ－２号炉
NT2 ｒ－ａ炉
NT2 ｒ２－０号炉
NT2 ｒａ-１０号炉
NT2 ｒａ－０号炉
NT2 ｒａ－２号炉
NT2 ｒａ－３号炉
NT2 ｒａ－４号炉
NT2 ｒａ－５号炉
NT2 ｒａ－６号炉
NT2 ｒａ－８号炉
NT2 ｒａｋｅ－２号炉
NT2 ｒｂ－１号炉
NT2 ｒｂｍ炉
NT2 ｒｇ－１ｍ号炉
NT2 ｒｉｅｎ－１号炉
NT2 ｒｉｎｓｃ炉
NT2 ｒｉｔｍｏ炉
NT2 ｒｐ－１０号炉
NT2 ｒｐｔ炉
NT2 ｒｔｓ－１号炉
NT2 ｒｖ－１号炉
NT2 ｓｂｒ－１号炉

NT2 ｓｂｒ－２号炉
NT2 ｓｂｒ－５号炉
NT2 ｓｍ－１未臨界集合体
NT2 ｓｏｒａ炉
NT2 ｓｐｅｒｔ－１号炉
NT2 ｓｐｒ ｉａｅ炉
NT2 ｓｐｒ－２号炉
NT2 ｓｐｒ－３号炉
NT2 ｓｐｒ－４号炉
NT2 ｓｐｒｒ－３００炉
NT2 ｓｒ－１炉
NT2 ｓｒ－ｏａ炉
NT2 ｓｒｒｃ－ｕｔｒ－１００炉
NT2 ｓｔｆ炉
NT2 ｓｕｐｏ炉
NT2 ｔｃａ（軽水臨界実験装置）
NT2 ｔｈｅｔｉｓ炉
NT2 ｔｈｏｒ炉
NT2 ｔｉｂｒ炉
NT2 ｔｒ－１号炉
NT2 ｔｒ－２号炉
NT2 ｔｒｒ－１号炉
NT2 ｔｓｒ－２号炉
NT2 ｕｆｔｒ炉
NT2 ｕｋｎｒ炉
NT2 ｕｍｎｅ－１号炉
NT2 ｕｍｒｒ炉
NT2 ｕｔｒｒ炉
NT2 ｕｖａｒ炉
NT2 ｖｐｉ－ｕｔｒ－１０炉
NT2 ｗｒｒｒ炉
NT2 ｗｓｕｒ炉
NT2 ｗｔｒ炉
NT2 ｗｗｒ－２炉
NT2 ｗｗｒ－ｋ－アルマトイ炉
NT2 ｗｗｒ－ｍ－キエフ炉
NT2 ｗｗｒ－ｍ－レニングラード炉
NT2 ｗｗｒ－ｓｍ－ロッセンドルフ炉
NT2 ｗｗｒ－ｓ－カイロ炉
NT2 ｗｗｒ－ｓ－タシケント炉
NT2 ｗｗｒ－ｓ－ブカレスト炉
NT2 ｗｗｒ－ｓ－プラハ炉
NT2 ｗｗｒ－ｓ－モスクワ炉
NT2 ｗｗｒ－ｚ炉
NT2 ｘ１０炉
NT2 ｘａｐｒ炉（西安パルス炉）
NT2 ｚｌｆｒ炉
NT2 ｚｐｐｒ炉
NT1 試験炉
NT2 アストラ炉
NT2 イスプラ－1号炉
NT2 オルフェ炉
NT2 カルパッカムｌｍｆｂｒ炉
NT2 グルノーブル炉
NT2 サイラス炉
NT2 サファリ-1号炉
NT2 タピロ炉
NT2 ディンプル炉
NT2 トリガー１型ミシガン炉
NT2 トリガー２型パヴィア炉
NT2 トリ－２ａ炉
NT2 トリ－２ｃ炉
NT2 ドルーバ炉
NT2 ハーモニー炉
NT2 バイパー炉
NT2 パット炉
NT2 バーン炉
NT2 ヒーロー炉
NT2 プロテウス炉
NT2 ペガーズ炉
NT2 ヘラルド炉
NT2 ボーラックス－５号炉
NT2 ラプソディー炉
NT2 出力過渡炉試験炉
NT2 ａｉｐｆｒ炉
NT2 ａｒｂｕｓ炉
NT2 ａｓｔｒ炉
NT2 ａｔｐｒ炉
NT2 ａｔｒ炉
NT2 ｂａｗｔｒ炉
NT2 ｂｇｒｒ炉
NT2 ｂｒ－０２号炉
NT2 ｂｒｒ炉
NT2 ｃｅｓｎｅｆ（エンリコフェルミ原子力研究センター）炉
NT2 ｃｐ（シカゴパイル）－５号炉
NT2 ｄｉｏｒｉｔ炉
NT2 ｅｂｏｒ炉
NT2 ｅｂｒ－１号炉
NT2 ｅｃｏ（臨界実験 orgel 計画）炉
NT2 ｅｏｃｒ炉
NT2 ｅｓａｄａ－ｖｅｓｒ炉
NT2 ｅｓｓｏｒ炉
NT2 ｅｔｒ（工学試験）炉
NT2 ｅｔｒｃ炉
NT2 ｆｆｔｆ（高速中性子束試験装置）炉
NT2 ｆｉｒ－１号炉
NT2 ｆｍｒｂ炉
NT2 ｆｎｒ炉
NT2 ｆｒ－２号炉
NT2 ｆｒｃｔｆ炉
NT2 ｆｒｇ－１号炉
NT2 ｆｒｎ炉
NT2 ｇｅｔｒ炉
NT2 ｇｔｒ炉
NT2 ｇｔｒｒ炉
NT2 ｈａｎａｒｏ（先進的高中性子束）炉
NT2 ｈｅｗ－３０５炉
NT2 ｈｆｉｒ（定常中性子源）炉
NT2 ｈｉｆａｒ（オーストラリア高中性子束）炉
NT2 ｈｒｅ-２炉
NT2 ｈｔｌｔｒ炉
NT2 ｈｔｒ-10炉（清華大学高温ガス炉）
NT2 ｉｒｌ炉
NT2 ｉｒｒ－１号炉
NT2 ｉｒｔバグダッド炉
NT2 ｉｒｔ－２０００ジャカルタ炉
NT2 ｉｒｔ－２０００モスクワ炉
NT2 ｊｍｔｒ（材料試験）炉
NT2 ｌｏｆｔ（冷却材喪失事故実験）炉
NT2 ｍｚｆｒ（カールスルーエ）炉
NT2 ｎｅｔｒ炉
NT2 ｎｒｕ炉
NT2 ｎｔｒ炉
NT2 ｏｗｒ炉
NT2 ｒａ－３号炉
NT2 ｒａ－４号炉
NT2 ｒａ－５号炉
NT2 ｒａ－６号炉
NT2 ｒａ－８号炉
NT2 ｒｔｓ－１号炉
NT2 ｓ１ｃ原型炉
NT2 ｓｂｒ－５号炉
NT2 ｓｎａｐｔｒａｎ炉
NT2 ｓｔｆ炉
NT2 ｔｓｒ－１号炉
NT2 ｔｓｒ－２号炉
NT2 ｕｒｒ炉
NT2 ｕｖａｒ炉
NT2 ｗｒ－１号炉
NT2 ｗｔｒ炉
NT1 実験炉
NT2 オパール炉
NT2 キウイ-ｔｎｔ炉
NT2 ジュール・ホロビッツ炉
NT2 セザール炉
NT2 セフォー炉
NT2 ゼロ出力原子炉
NT3 アーミン炉
NT3 アガタ炉
NT3 アキロン炉
NT3 アンナ炉
NT3 イゼベル炉
NT3 ヴェラ炉
NT3 クロッカス炉
NT3 コーラルー１号炉
NT3 ゴディヴァ炉
NT3 シレーヌ炉
NT3 シロエット炉
NT3 ジープ炉
NT3 スニーク炉
NT3 スプリットテーブル炉
NT3 ゼニス炉
NT3 ゼファー炉
NT3 ゼブラ炉
NT3 ゼルリナ炉
NT3 ディンプル炉
NT3 ネプチューン炉
NT3 ハイトレックス－１号炉
NT3 パーカ炉
NT3 ヒーロー炉
NT3 ビッグ１０炉
NT3 プラズマコアアセンブリ
NT3 フラットトップ炉
NT3 プルニマ炉
NT3 プルニマー２号炉
NT3 ペギー炉
NT3 ペリンデュナ炉
NT3 ホラティウス炉
NT3 マズルカ炉
NT3 マリーラ炉
NT3 マリウス炉
NT3 ミネルヴェ炉
NT3 ユノ炉
NT3 レンセリアー臨界施設
NT3 ロスポ炉
NT3 重水臨界実験装置
NT3 ａｋｒ－１号炉
NT3 ａｎｅｘ炉
NT3 ａｐｆａ-３号炉
NT3 ｂｆｓ炉
NT3 ｃｆｒｍｆ炉
NT3 ｃｍｌ炉
NT3 ｅｃｅｌ炉
NT3 ｅｎｔｃ ｌｗｓｒ(light water subcritical reactor)炉
NT3 ｅｔｒｃ炉
NT3 ｆｃａ（高速炉臨界実験装置）
NT3 ｆｒ－０炉
NT3 ｇｉａｃｉｎｔ炉
NT3 ｈｗｚｐｒ炉
NT3 ｉｅａ－ｚｐｒ炉
NT3 ｉｆｒ炉

NT3 ｉｐｅｎ－ｍｂ－１号炉
NT3 ｋａｈｔｅｒ炉
NT3 ｋｂｒ－１号炉
NT3 ｋｒｉｔｚ炉
NT3 ｋｕｃａ（京都大学臨界実験集合体）
NT3 ｌｐｔｆ炉
NT3 ｌｒ－０炉
NT3 ｌｖｒ－１５炉
NT3 ｎｓｆ－ｒｆｐ炉
NT3 ｏｒ－ｃｅｆ（オークリッジ臨界実験施設）
NT3 ｏｒｎｌ－ｐｃａ炉
NT3 ｐｄｐ炉
NT3 ｐｒｃｆ炉
NT3 ｐｔｆ－ｕｎｃ炉
NT3 ｒ－ｂ炉
NT3 ｒａ－０号炉
NT3 ｒａ－２号炉
NT3 ｒａ－８号炉
NT3 ｒａｋｅ－２号炉
NT3 ｒｂ－１号炉
NT3 ｒｂ－３号炉
NT3 ｒｉｔｍｏ炉
NT3 ｓａｒｅｆ（安全性研究実験施設）炉
NT3 ｓｈｃａ炉
NT3 ｓｍ－１未臨界集合体
NT3 ｓｒ－ｏａ炉
NT3 ｓｔａｃｙ（定常臨界実験装置）
NT3 ｔｃａ（軽水臨界実験装置）
NT3 ｔｒ－０炉
NT3 ｔｒａｃｙ（過渡臨界実験装置）
NT3 ｚｌｆｒ炉
NT3 ｚｐｐｒ炉
NT3 ｚｐｒ炉（コーネル大学）
NT3 ｚｐｒ－３号炉（ａｎｌ）
NT3 ｚｐｒ－６号炉（ａｎｌ）
NT3 ｚｐｒ－９号炉（ａｎｌ）
NT3 ｚｒ－６号炉
NT2 トパーズ炉
NT2 ドラゴン炉
NT2 トリ－２ａ炉
NT2 トリ－２ｃ炉
NT2 ビリーピン炉
NT2 ビーナス炉
NT2 ボーラックス－１号炉
NT2 ボーラックス－２号炉
NT2 ボーラックス－３号炉
NT2 ボーラックス－４号炉
NT2 ミール炉
NT2 モンダレーｅｌ－１号炉
NT2 ランプレ－１号炉
NT2 ローバー炉
NT2 出力過渡炉試験炉
NT2 常陽炉
NT2 超高温ガス冷却炉
NT2 未臨界集合体
NT3 加速器駆動未臨界システム
NT4 ビーナス炉
NT4 ブラーマ施設
NT4 ミュラー施設
NT4 ヤリナ（yalina）施設
NT4 加速器駆動核破砕施設
NT3 ｅｎｔｃｌｗｓｒ(light water subcritical reactor)炉
NT3 ｐｓｅ炉
NT3 ｓｍ－１未臨界集合体
NT3 ｓｔｓｆ集合体
NT3 ｖｅｎｕｓ－１炉
NT2 ａｐｓ炉
NT2 ａｒｂｕｓ炉
NT2 ａｔｒｃ炉
NT2 ｂｏｒ－６０（ウリャノフスク）炉
NT2 ｂｒｅｓｔ－ｏｄ－３００炉
NT2 ｃｅｆｒ（中国高速実験）炉
NT2 ｄｆｒ（ドーンレイ高速）炉
NT2 ｅｂｒ－１号炉
NT2 ｅｂｒ－２号炉
NT2 ｅｂｗｒ炉
NT2 ｅｇｃｒ炉
NT2 ｅｏｃｒ炉
NT2 ｅｓａｄａ－ｖｅｓｒ炉
NT2 ｅｗｇ－１号炉
NT2 ｇｃｒｅ（ガス冷却式原子）炉
NT2 ｈｂｗｒ炉
NT2 ｈｄｒ炉
NT2 ｈｒｅ-2炉
NT2 ｈｔｒ-10炉（清華大学高温ガス炉）
NT2 ｈｔｔｒ（高温工学試験研究）炉
NT2 ｉｇｒ炉
NT2 ｉｒ－１００炉
NT2 ｊｐｄｒ（動力試験）炉
NT2 ｋｎｋ（カールスルーエ）炉
NT2 ｋｎｋ（カールスルーエ）－２号炉
NT2 ｍｈ-１ａ炉
NT2 ｍｓｒｅ炉
NT2 ｎｒｘ－ａ１炉
NT2 ｎｒｘ－ａ２炉
NT2 ｎｒｘ－ａ３炉
NT2 ｎｒｘ－ａ４－ｅｓｔ炉
NT2 ｎｒｘ－ａ５炉
NT2 ｎｒｘ－ａ６炉
NT2 ｎｒｘ－ａ７炉
NT2 ｏｍｒｅ炉
NT2 ｓｐｅｒｔ－１号炉
NT2 ｓｐｅｒｔ－２号炉
NT2 ｓｐｅｒｔ－３号炉
NT2 ｓｐｅｒｔ－４号炉
NT2 ｓｒｅ炉
NT2 ｔｚ１炉
NT2 ｔｚ２炉
NT2 ｕｈｔｒｅｘ炉
NT2 ｘｅ－２号炉
NT2 ｘｍａ－１号炉
NT2 ｘｅプライム炉
NT2 ｚｒｒ炉
NT1 東京大学原子炉（弥生）

研究所リソ
INIS: 1977-03-14; ETDE: 2002-05-03
USE リソ研究所

研究用原子炉－１号炉（ｊｒｒ－１号炉）
USE ｊｒｒ－１号炉

研究用原子炉－２号炉（ｊｒｒ－２号炉）
USE ｊｒｒ－２号炉

研究用原子炉－３号炉（ｊｒｒ－３号炉）
USE ｊｒｒ－３号炉

研究用原子炉－４号炉（ｊｒｒ－４号炉）
USE ｊｒｒ－４号炉

研究要員
INIS: 1993-09-06; ETDE: 1995-05-09
SF 職業人
BT1 個人

研究炉
1996-01-24
UF ラレイナ炉
SF バークレー核実験室炉
SF ｂｎｌ炉
*BT1 研究試験炉
NT1 アーガス炉
NT1 アガタ炉
NT1 アストラ炉
NT1 アテネ炉
NT1 アプサラ炉
NT1 アボガドロｒｓ－１号炉
NT1 アルゴス炉
NT1 アルゴノート炉
NT1 アンナ炉
NT1 イアン－ｒ１号炉
NT1 イシス炉
NT1 イスプラ－1号炉
NT1 ヴェラ炉
NT1 エアロジェット・ジェネラル社ニュークレオニクス炉
NT2 ａｇｎ２０１ｃｏｓｔａｎｚａ(研究炉)
NT1 エヴァ炉
NT1 エスサラーム炉
NT1 オシリス炉
NT1 オルフェ炉
NT1 カブリ炉
NT1 カルティニーｐｐｎｙ炉
NT1 ガルフ・トリガマーク３型炉
NT1 ギドラ炉
NT1 グリープ炉
NT1 グルノーブル炉
NT1 クレメンティーン炉
NT1 クロッカス炉
NT1 コーラルー１号炉
NT1 コンソート－２号炉
NT1 サイラス炉
NT1 サファリ-1号炉
NT1 ジェイソン炉
NT1 シレーヌ炉
NT1 ジープ炉
NT1 ジープ－２号炉
NT1 スヴィエルク　ｒ－２号炉
NT1 スカラベ炉
NT1 スニーク炉
NT1 スローポーク型炉
NT2 スローポーク ｒｍｃ炉
NT2 スローポーク ｓｒｃ炉
NT2 スローポーク・アルバータ炉
NT2 スローポーク・オタワ炉
NT2 スローポーク・ダルジー炉
NT2 スローポーク・トロント炉
NT2 スローポーク・モナ炉
NT2 スローポーク・モントリオール炉
NT2 スローポーク・ｗｎｒｅ炉
NT1 セザール炉
NT1 ゼニス炉
NT1 ゼブラ炉
NT1 ゼルリナ炉
NT1 ダウ・トリガマーク１型炉
NT1 タピロ炉
NT1 ディドー炉
NT1 デモクリトス炉

NT1 トリガー１型ミシガン炉
NT1 トリトン炉
NT1 トリー２ａ炉
NT1 ドルーバ炉
NT1 ネストール炉
NT1 ノラ炉
NT1 ハーモニー炉
NT1 バイパー炉
NT1 パット炉
NT1 パルサー・バッファロー炉
NT1 パルサー・ローリー炉
NT1 バーン炉
NT1 ヒーロー炉
NT1 フーバス炉
NT1 プロテウス炉
NT1 ヘクター炉
NT1 ヘラルド炉
NT1 ホラティウス炉
NT1 マーリン炉
NT1 マリーラ炉
NT1 マリウス炉
NT1 ミネルヴェ炉
NT1 ミュラー施設
NT1 メルジーネ－１号炉
NT1 モアタ炉
NT1 モンダレーｅｌ－１号炉
NT1 モンダレーｅｌ－２号炉
NT1 モンダレーｅｌ－３号炉
NT1 ヤヌス炉
NT1 ユノ炉
NT1 ラナ炉
NT1 ラ・レイナｒｅｃｈ－１号炉
NT1 リド炉
NT1 ロマシュカ電源用原子炉
NT1 ロ・アギーレｒｅｃｈ－２号炉
NT1 近畿大学研究用原子炉ｕｔｒ－１０－ｋｉｎｋｉ炉
NT1 台湾研究用原子炉
NT1 東芝原子炉（ｔｔｒ－１）
NT1 ａａｒｒ炉（アルゴンヌ新型実験原子炉）
NT1 ａｃｐｒ（円形炉心パルス）炉
NT1 ａｅｇ－ｐｒ－１０号炉
NT1 ａｆｒｒｉ炉
NT1 ａｆｓｒ炉
NT1 ａｉ－ｌ－７７炉
NT1 ａｌｒｒ炉
NT1 ａｐｒｆ炉（アバディーンメリーランド炉）
NT1 ａｒｂｉ炉
NT1 ａｒｍｆ－１号炉
NT1 ａｔｐｒ炉
NT1 ａｔｓｒ炉
NT1 ｂｅｐｏ炉
NT1 ｂｅｒ－２号炉
NT1 ｂｇｒｒ炉
NT1 ｂｉｇｒ炉
NT1 ｂｉｒ炉
NT1 ｂｒ－０２号炉
NT1 ｂｒ－１号炉
NT1 ｂｒｒ炉
NT1 ｂｓｒ-1号炉
NT1 ｂｓｒ-2号炉
NT1 ｂｙｕ　ｌ－７７炉
NT1 ｃａｒｅｍ　２５炉
NT1 ｃａｒｒ炉
NT1 ｃｅｓｎｅｆ（エンリコフェルミ原子力研究センター）炉
NT1 ｃｍｒｒ炉
NT1 ｃｐ（シカゴパイル）－２号炉
NT1 ｃｐ（シカゴパイル）－３号炉
NT1 ｃｐ（シカゴパイル）－５号炉
NT1 ｃｐ－３ｍ号炉
NT1 ｃｐ－６号炉
NT1 ｄｉｏｒｉｔ炉
NT1 ｄｍｔｒ炉
NT1 ｄｒ－１号炉
NT1 ｄｒ－２号炉
NT1 ｄｒ－３号炉
NT1 ｅｂｏｒ炉
NT1 ｅｂｒ－１号炉
NT1 ｅｃｏ（臨界実験 orgel 計画）炉
NT1 ｅｏｃｒ炉
NT1 ｅｏｌｅ炉
NT1 ｅｔｒ（工学試験）炉
NT1 ｅｔｒｃ炉
NT1 ｅｔｒｒ－１号炉
NT1 ｅｔｒｒ－２号炉
NT1 ｆ－１炉
NT1 ｆｂｒｆ炉
NT1 ｆｆｔｆ（高速中性子束試験装置）炉
NT1 ｆｉｒ－１号炉
NT1 ｆｍｒｂ炉
NT1 ｆｎｒ炉
NT1 ｆｒ－０炉
NT1 ｆｒ－２号炉
NT1 ｆｒｆ炉
NT1 ｆｒｇ－１号炉
NT1 ｆｒｇ－２号炉
NT1 ｆｒｊ－１号炉
NT1 ｆｒｊ－２号炉
NT1 ｆｒｍ炉
NT1 ｆｒｍ－ii炉
NT1 ｆｒｎ炉
NT1 ｇａ　シオアベッシー.炉
NT1 ｇｉａｃｉｎｔ炉
NT1 ｇｔｒｒ炉
NT1 ｈａｎａｒｏ（先進的高中性子束）炉
NT1 ｈｅｗ－３０５炉
NT1 ｈｆｂｒ（高中性子束ビーム）炉
NT1 ｈｆｉｒ（定常中性子源）炉
NT1 ｈｆｒ（高中性子束）炉
NT1 ｈｉｆａｒ（オーストラリア高中性子束）炉
NT1 ｈｏｒ炉
NT1 ｈｐｒｒ炉
NT1 ｈｒｅ-2炉
NT1 ｈｔｌｔｒ炉
NT1 ｈｔｒ（日立エンジニアリング教育訓練用原子炉）
NT1 ｈｗｒｒ（重水冷却重水減速研究）炉
NT1 ｉｂｒ－２号炉
NT1 ｉｂｒ－３０号炉
NT1 ｉｅａ－ｚｐｒ炉
NT1 ｉｅａｒ－１号炉
NT1 ｉｈｎｉ－１炉
NT1 ｉｌｌ高中性子束炉
NT1 ｉｒｌ炉
NT1 ｉｒｒ－１号炉
NT1 ｉｒｒ－２号炉
NT1 ｉｒｔバグダッド炉
NT1 ｉｒｔ炉
NT1 ｉｒｔ－ソフィア炉
NT1 ｉｒｔ－１ リビア炉
NT1 ｉｒｔ－２０００ジャカルタ炉
NT1 ｉｒｔ－２０００モスクワ炉
NT1 ｉｒｔ－ｃ炉
NT1 ｉｒｔ－ｄｐｒｋ炉
NT1 ｉｒｔ－ｆ炉
NT1 ｉｒｔ－ｍ炉
NT1 ｉｖｖ－２ｍ炉
NT1 ｉｖｖ－７炉
NT1 ｊｅｎ炉
NT1 ｊｅｎ－１号炉
NT1 ｊｅｎ－２号炉
NT1 ｊｍｔｒ（材料試験）炉
NT1 ｊｒｒ－１号炉
NT1 ｊｒｒ－２号炉
NT1 ｊｒｒ－３号改造炉
NT1 ｊｒｒ－３号炉
NT1 ｊｒｒ－４号炉
NT1 ｋｉｎｇ炉
NT1 ｋｓｔｒ炉
NT1 ｋｕｈｆｒ（京都大学高中性子束）炉
NT1 ｋｕｒ（京都大学研究用原子）炉
NT1 ｌｆｒ炉
NT1 ｌｐｒ炉
NT1 ｌｐｔｒ炉
NT1 ｌｔｉｒ炉
NT1 ｌｖｒ－１５炉
NT1 ｍｉｔｒ（マサチューセッツ工科大学）炉
NT1 ｍｎｒ炉
NT1 ｍｎｓｒ型炉
NT2 ガール－１号炉
NT2 ｅｎｔｃｍｎｓｒ(miniature neutron source reactor)炉
NT2 ｍｎｓｒ－ｃｉａｅ（北京）炉
NT2 ｍｎｓｒ－ｓｄ（山東）炉
NT2 ｍｎｓｒ－ｓｈ（上海）炉
NT2 ｍｎｓｒ－ｓｚ（深圳）炉
NT2 ｎｉｒｒ－１号炉
NT2 ｐａｒｒ－２号炉
NT2 ｓｒｒ－１号炉
NT1 ｍｒ炉
NT1 ｍｒｒ炉
NT1 ｍｕｒｒ炉
NT1 ｎｂｓｒ炉
NT1 ｎｃｓｃｒ－１号炉
NT1 ｎｈｒ－５炉（清華大学低温熱供給炉）
NT1 ｎｒｕ炉
NT1 ｎｒｘ炉
NT1 ｎｓｒｒ（原子炉安全性研究）炉
NT1 ｎｔｒ炉
NT1 ｎｕｒ炉
NT1 ｏｗｒ炉
NT1 ｐａｒｒ－１号炉
NT1 ｐｂｒ炉
NT1 ｐｃｔｒ炉（物理定数試験用原子炉）
NT1 ｐｉｋ物理モデル炉
NT1 ｐｉｋ炉
NT1 ｐｒｎｃ－ｌ－７７炉
NT1 ｐｒｔｒ炉
NT1 ｐｓｔｒ炉
NT1 ｐｔｒ炉
NT1 ｒ－１号炉
NT1 ｒ－２号炉
NT1 ｒ－ａ炉
NT1 ｒ２－０号炉
NT1 ｒａ-１０号炉
NT1 ｒａ－０号炉
NT1 ｒａ－２号炉
NT1 ｒａ－３号炉
NT1 ｒａ－４号炉

NT1 ｒａ－５号炉
NT1 ｒａ－６号炉
NT1 ｒａ－８号炉
NT1 ｒａｋｅ－２号炉
NT1 ｒｂ－１号炉
NT1 ｒｂｍ炉
NT1 ｒｇ－１ｍ号炉
NT1 ｒｉｅｎ－１号炉
NT1 ｒｉｎｓｃ炉
NT1 ｒｉｔｍｏ炉
NT1 ｒｐ－１０号炉
NT1 ｒｐｔ炉
NT1 ｒｔｓ－１号炉
NT1 ｒｖ－１号炉
NT1 ｓｂｒ－１号炉
NT1 ｓｂｒ－２号炉
NT1 ｓｂｒ－５号炉
NT1 ｓｍ－１未臨界集合体
NT1 ｓｏｒａ炉
NT1 ｓｐｅｒｔ－１号炉
NT1 ｓｐｒ ｉａｅ炉
NT1 ｓｐｒ－２号炉
NT1 ｓｐｒ－３号炉
NT1 ｓｐｒ－４号炉
NT1 ｓｐｒｒ－３００炉
NT1 ｓｒ－１炉
NT1 ｓｒ－ｏａ炉
NT1 ｓｒｒｃ－ｕｔｒ－１００炉
NT1 ｓｔｆ炉
NT1 ｓｕｐｏ炉
NT1 ｔｃａ（軽水臨界実験装置）
NT1 ｔｈｅｔｉｓ炉
NT1 ｔｈｏｒ炉
NT1 ｔｉｂｒ炉
NT1 ｔｒ－１号炉
NT1 ｔｒ－２号炉
NT1 ｔｒｒ－１号炉
NT1 ｔｓｒ－２号炉
NT1 ｕｆｔｒ炉
NT1 ｕｋｎｒ炉
NT1 ｕｍｎｅ－１号炉
NT1 ｕｍｒｒ炉
NT1 ｕｔｒｒ炉
NT1 ｕｖａｒ炉
NT1 ｖｐｉ－ｕｔｒ－１０炉
NT1 ｗｒｒｒ炉
NT1 ｗｓｕｒ炉
NT1 ｗｔｒ炉
NT1 ｗｗｒ－２炉
NT1 ｗｗｒ－ｋ－アルマトイ炉
NT1 ｗｗｒ－ｍ－キエフ炉
NT1 ｗｗｒ－ｍ－レニングラード炉
NT1 ｗｗｒ－ｓｍ－ロッセンドルフ炉
NT1 ｗｗｒ－ｓ－カイロ炉
NT1 ｗｗｒ－ｓ－タシケント炉
NT1 ｗｗｒ－ｓ－ブカレスト炉
NT1 ｗｗｒ－ｓ－プラハ炉
NT1 ｗｗｒ－ｓ－モスクワ炉
NT1 ｗｗｒ－ｚ炉
NT1 ｘ１０ 炉
NT1 ｘａｐｒ炉（西安パルス炉）
NT1 ｚｌｆｒ炉
NT1 ｚｐｐｒ炉

研究炉 ノイヘルベルク
USE ｆｒｎ炉

研究炉グーストアハト−1 号炉
USE ｆｒｇ－１号炉

研究炉グーストアハト－２号炉
USE ｆｒｇ－２号炉

研究炉フランクフルト
USE ｆｒｆ炉

研究炉フランクフルト－２号炉
USE ｆｒｆ－２号炉

研究炉ベルリン－２号炉
USE ｂｅｒ－２号炉

研究炉ミュンヘン
USE ｆｒｍ炉

研削盤
SF *混和機*
*BT1 工作機械
RT 磨砕

研摩材
1975 年 4 月から 1997 年 3 月まで、PUMICE はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SF *軽石*
RT 削磨

研磨
BT1 表面仕上げ
NT1 化学研磨
NT1 機械的研磨
NT1 電気研磨
RT 金属組織学
RT 表面掃除

見かけモル体積
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-09-11
見かけのモル体積は、溶質のモル数で割られた溶剤の体積を引いた溶液の全体積と等しい。
RT 熱力学的性質

見かけ高さ
2000-04-12
垂直入射時の転送信号と電離層エコー間の時間間隔から決定された電離大気層の見かけ上の高さ。
*BT1 高さ
RT スケールハイト
RT 電離層

顕熱蓄熱方式
INIS: 1993-06-04; ETDE: 1977-06-30
材料のフェーズを変更することなく、材料の比熱容量を利用した熱エネルギーの貯蔵。
*BT1 熱貯蔵
RT タンク
RT トロンブ壁
RT 岩盤
RT 季節間蓄熱
RT 水管壁
RT 熱エネルギー貯蔵設備
RT 熱質量

顕微鏡
NT1 イオン顕微鏡
NT1 光学顕微鏡
NT1 電子顕微鏡
RT 顕微鏡法

顕微鏡写真学
BT1 写真
RT セラミック組織学
RT 金属組織学
RT 顕微鏡法
RT 破面解析

顕微鏡法
NT1 イオン顕微鏡法
NT1 原子間力顕微鏡
NT1 光学顕微鏡法
NT2 走査光学顕微鏡検査法
NT1 走査トンネル顕微鏡法
NT1 超音波顕微鏡
NT1 電子顕微鏡法
NT2 走査電子顕微鏡
NT2 透過電子顕微鏡
RT セラミック組織学
RT 金属組織学
RT 形態学的変化
RT 顕微鏡
RT 顕微鏡写真学
RT 組織学
RT 組織学的技術

鹸化
*BT1 加水分解

元素
化学元素に限定。
UF *微量元素*
NT1 金属元素
NT2 アクチニド、アクチナイド、アクチノイド（actinoid）
NT3 アインスタイニウム
NT3 アクチニウム
NT3 アメリシウム
NT3 ウラン
NT4 アルファ・ウラン
NT4 ガンマ・ウラン
NT4 ベータ・ウラン
NT4 天然ウラン
NT4 濃縮ウラン
NT5 高濃縮ウラン
NT5 中等度濃縮ウラン
NT5 低濃縮ウラン
NT4 劣化ウラン
NT3 カリフォルニウム
NT3 キュリウム
NT3 トリウム
NT4 アルファ・トリウム
NT4 ベータ・トリウム
NT3 ネプツニウム
NT4 アルファ・ネプツニウム
NT4 ガンマ・ネプツニウム
NT3 ノーベリウム
NT3 バークリウム
NT3 フェルミウム
NT3 プルトニウム
NT4 アルファ・プルトニウム
NT4 イプシロン・プルトニウム
NT4 ガンマ・プルトニウム
NT4 デルタ・プルトニウム
NT4 ベータ・プルトニウム
NT3 プロトアクチニウム
NT3 メンデレビウム
NT3 ローレンシウム
NT2 アルカリ金属
NT3 カリウム
NT3 セシウム（cesium）
NT3 ナトリウム
NT3 フランシウム

NT3 リチウム
NT3 ルビジウム
NT2 アルカリ土類金属
NT3 カルシウム
NT3 ストロンチウム
NT3 バリウム
NT3 ベリリウム
NT3 マグネシウム
NT3 ラジウム
NT2 アルミニウム
NT2 アンチモン
NT2 インジウム
NT2 カドミウム
NT2 ガリウム
NT2 ゲルマニウム
NT3 ゲルマネン
NT2 スクラップ金属
NT2 スズ
NT2 タリウム
NT2 ビスマス
NT2 ポロニウム
NT2 亜鉛
NT2 液体金属
NT2 鉛
NT2 希土類
NT3 イッテルビウム
NT3 エルビウム
NT3 ガドリニウム
NT3 サマリウム
NT3 ジスプロシウム
NT3 セリウム
NT4 アルファ・セリウム
NT4 ガンマ・セリウム
NT4 ベータ・セリウム
NT3 ツリウム
NT3 テルビウム
NT3 ネオジム
NT3 プラセオジム
NT3 プロメチウム
NT3 ホルミウム
NT3 ユウロピウム
NT3 ランタン
NT3 ルテチウム
NT2 重金属
NT2 水銀
NT2 遷移元素
NT3 イットリウム
NT3 クロム
NT3 コバルト
NT3 ジルコニウム
NT4 アルファ・ジルコニウム
NT4 オメガ・ジルコニウム
NT4 ベータ・ジルコニウム
NT3 スカンジウム
NT3 タングステン
NT4 アルファ・タングステン
NT3 タンタル
NT3 チタン
NT4 アルファ・チタニウム
NT4 ベータ・チタニウム
NT3 テクネチウム
NT3 ニオブ
NT4 アルファ・ニオブ
NT4 ベータ・ニオブ
NT3 ニッケル
NT3 バナジウム
NT3 ハフニウム
NT4 アルファ・ハフニウム
NT4 ベータ・ハフニウム
NT3 マンガン
NT4 アルファ型マンガン
NT3 モリブデン
NT3 レニウム
NT3 金
NT3 銀
NT3 鉄
NT4 アルファ型鉄
NT4 ガンマ型鉄
NT4 デルタ型鉄
NT3 銅
NT3 白金族金属
NT4 イリジウム
NT4 オスミウム
NT4 パラジウム
NT4 ルテニウム
NT4 ロジウム
NT4 白金
NT2 耐火金属
NT3 イリジウム
NT3 オスミウム
NT3 タングステン
NT4 アルファ・タングステン
NT3 タンタル
NT3 テクネチウム
NT3 ニオブ
NT4 アルファ・ニオブ
NT4 ベータ・ニオブ
NT3 ハフニウム
NT4 アルファ・ハフニウム
NT4 ベータ・ハフニウム
NT3 モリブデン
NT3 ルテニウム
NT3 レニウム
NT3 ロジウム
NT1 超ウラン元素
NT2 ネプツニウム
NT3 アルファ・ネプツニウム
NT3 ガンマ・ネプツニウム
NT2 プルトニウム
NT3 アルファ・プルトニウム
NT3 イプシロン・プルトニウム
NT3 ガンマ・プルトニウム
NT3 デルタ・プルトニウム
NT3 ベータ・プルトニウム
NT2 超プルトニウム元素
NT3 アインスタイニウム
NT3 アメリシウム
NT3 カリフォルニウム
NT3 キュリウム
NT3 ノーベリウム
NT3 バークリウム
NT3 フェルミウム
NT3 メンデレビウム
NT3 ローレンシウム
NT3 超アクチニド元素
NT4 オガネソン
NT4 コペルニシウム
NT4 シーボーギウム
NT4 ダームスタチウム
NT4 テネシン
NT4 ドブニウム
NT4 ニホニウム
NT4 ハッシウム
NT4 フレロビウム
NT4 ボーリウム
NT4 マイトネリウム
NT4 モスコビウム
NT4 ラザホージウム
NT4 リバモリウム
NT4 レントゲニウム
NT4 元素 119
NT4 元素 120
NT4 元素 124
NT4 元素 126
NT4 元素 128
NT4 元素 134
NT4 元素 145
NT4 元素 164
NT4 元素 173
NT1 半金属元素
NT2 ケイ素
NT3 シリセン
NT2 セレン
NT2 テルル
NT2 ヒ素
NT2 ホウ素
NT1 非金属元素
NT2 ハロゲン
NT3 アスタチン
NT3 フッ素
NT3 ヨウ素
NT3 塩素
NT3 臭素
NT2 リン
NT2 希ガス
NT3 アルゴン
NT3 キセノン
NT3 クリプトン
NT3 ネオン
NT3 ヘリウム
NT3 ラドン
NT2 酸素
NT2 水素
NT2 炭素
NT3 カーボンナノチューブ
NT3 カーボンブラック
NT3 カルビーン
NT3 グラフェン
NT3 ダイヤモンド
NT3 フラーレン
NT3 活性炭
NT3 黒鉛
NT3 熱分解炭素
NT2 窒素
NT2 硫黄
RT 周期系

元素 104
2004 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ラザホージウム

元素 104 253
INIS: 1986-06-10; ETDE: 1986-08-21
2004 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ラザホージウム 253

元素 104 254
INIS: 1986-06-10; ETDE: 1986-08-22
2004 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ラザホージウム 254

元素 104 255
INIS: 1986-06-10; ETDE: 1986-08-22
2004 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ラザホージウム 255

元素 104 256
INIS: 1986-06-10; ETDE: 1986-08-22
2004 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ラザホージウム 256

元素 104 257
INIS: 1986-06-10; ETDE: 1986-08-22
2004 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ラザホージウム 257

元素 104 258
INIS: 1986-06-10; ETDE: 1986-08-22
2004 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ラザホージウム 258

元素 104 259
INIS: 1986-06-10; ETDE: 1986-08-22
2004 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ラザホージウム 259

元素 104 260
INIS: 1986-06-10; ETDE: 1986-08-22
2004 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ラザホージウム 260

元素 104 261
INIS: 1986-06-10; ETDE: 1986-08-22
2004 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ラザホージウム 261

元素 104 262
INIS: 1986-06-10; ETDE: 1986-08-22
2004 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ラザホージウム 262

元素 104 263
2002-08-13
2004 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ラザホージウム 263

元素 104 塩化物
2004 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ラザホージウム塩化物

元素 104 化合物
2004 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ラザホージウム化合物

元素 104 同位体
1975-09-02
2004 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ラザホージウム同位体

元素 104 複合物
2004 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ラザホージウム複合物

元素 105
2004 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ドブニウム

元素 105 255
INIS: 1986-06-10; ETDE: 1986-08-22
2004 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ドブニウム 255

元素 105 256
2002-01-11
2004 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ドブニウム 256

元素 105 257
INIS: 1986-06-10; ETDE: 1986-08-22
2004 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ドブニウム 257

元素 105 258
INIS: 1986-06-10; ETDE: 1986-08-22
2004 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ドブニウム 258

元素 105 259
INIS: 1986-06-10; ETDE: 1986-08-22
2004 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ドブニウム 259

元素 105 260
INIS: 1986-06-10; ETDE: 1986-08-22
2004 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ドブニウム 260

元素 105 261
INIS: 1986-06-10; ETDE: 1986-08-25
2004 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ドブニウム 261

元素 105 262
INIS: 1986-06-10; ETDE: 1986-08-25
2004 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ドブニウム 262

元素 105 263
INIS: 1992-01-15; ETDE: 1992-02-14
2004 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ドブニウム 263

元素 105 化合物
2004 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ドブニウム化合物

元素 105 同位体
INIS: 1986-06-10; ETDE: 1986-08-21
2004 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ドブニウム同位体

元素 106
2004 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。
USE シーボーギウム

元素 106 259
INIS: 1986-06-10; ETDE: 1986-08-25
2004 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。
USE シーボーギウム 259

元素 106 260
INIS: 1986-06-10; ETDE: 1986-08-25
2004 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。
USE シーボーギウム 260

元素 106 261
INIS: 1986-06-10; ETDE: 1986-08-25
2004 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。
USE シーボーギウム 261

元素 106 262
INIS: 2001-03-15; ETDE: 2001-02-12
2004 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。
USE シーボーギウム 262

元素 106 263
INIS: 1986-06-10; ETDE: 1986-08-25
2004 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。
USE シーボーギウム 263

元素 106 265
INIS: 1996-06-17; ETDE: 1996-05-31
2004 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。
USE シーボーギウム 265

元素 106 266
INIS: 1996-06-17; ETDE: 1996-05-31
2004 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。
USE シーボーギウム 266

元素 106 化合物
2004 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。
USE シーボーギウム化合物

元素 106 同位体
INIS: 1996-06-17; ETDE: 1976-04-19
2004 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。
USE シーボーギウム同位体

元素 107
2004 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ボーリウム

元素 107 261
INIS: 1986-06-10; ETDE: 1986-08-25
2004 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ボーリウム 261

元素 107 262
INIS: 1986-06-10; ETDE: 1986-08-25
2004 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ボーリウム 262

元素 107 264
1995-03-28
2004 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ボーリウム 264

元素 107 化合物
2004 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ボーリウム化合物

元素 107 同位体
INIS: 1995-03-28; ETDE: 1986-08-21
2004 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ボーリウム同位体

元素 108
2004 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ハッシウム

元素 108 264
INIS: 1986-10-29; ETDE: 1986-11-20
2004 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ハッシウム 264

元素 108 265
INIS: 1986-06-10; ETDE: 1986-08-25
2004 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ハッシウム 265

元素 108 266
INIS: 2001-03-15; ETDE: 2001-02-12
2004 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ハッシウム 266

元素 108 270
2002-08-13
2004 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ハッシウム 270

元素 108 化合物
2002-08-13
2004 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ハッシウム化合物

元素 108 同位体
INIS: 1986-06-10; ETDE: 1986-08-21
2004 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ハッシウム同位体

元素 109
2004 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。
USE マイトネリウム

元素 109 266
INIS: 1986-06-10; ETDE: 1986-08-25
2004 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。
USE マイトネリウム 266

元素 109 268
1995-03-28
2004 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。
USE マイトネリウム 268

元素 109 化合物
2010-01-22
USE マイトネリウム化合物

元素 109 同位体
INIS: 1995-03-28; ETDE: 1986-08-21
2004 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。
USE マイトネリウム同位体

元素 110
2004 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ダームスタチウム

元素 110 269
1995-03-23
2004 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ダームスタチウム 269

元素 110 270
INIS: 2001-03-15; ETDE: 2001-02-12
2004 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ダームスタチウム 270

元素 110 化合物
2004 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ダームスタチウム化合物

元素 110 同位体
1995-03-23
2004 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ダームスタチウム同位体

元素 111
2006 年 1 月まで有効なディスクリプタであった。
USE レントゲニウム

元素 111 272
1995-03-28
2006 年 1 月まで有効なディスクリプタであった。
USE レントゲニウム 272

元素 111 化合物
2006 年 1 月まで有効なディスクリプタであった。
USE レントゲニウム化合物

元素 111 同位体
INIS: 1995-03-28; ETDE: 2006-01-09
2006 年 1 月まで有効なディスクリプタであった。
USE レントゲニウム同位体

元素 112
2010 年 5 月まで有効なディスクリプタであった。
USE コペルニシウム

元素 112 277
1996-05-14
USE コペルニシウム 277

元素 112 283
INIS: 1999-06-24; ETDE: 1999-08-24
2010 年 5 月まで有効なディスクリプタであった。
USE コペルニシウム 283

元素 112 化合物
2002-08-13
2010 年 5 月まで有効なディスクリプタであった。
USE コペルニシウム化合物

元素 112 同位体
1996-05-14
2010 年 5 月まで、ELEMENT 112 ISOTOPES がこの概念を表現するために使用された。
USE コペルニシウム同位体

元素 113
2017 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ニホニウム

元素 113 278
2007-05-25
2017 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ニホニウム 278

元素 113 283
2007-05-25
2017 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ニホニウム 283

元素 113 284
2007-05-25
2017 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ニホニウム 284

元素 113 化合物
2017 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ニホニウム化合物

元素 113 同位体
2007-05-25
2017 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ニホニウム同位体

元素 114
USE フレロビウム

元素 114 285
2007-09-25
USE フレロビウム 285

元素 114 286
2007-09-25
USE フレロビウム 286

元素 114 287
2007-09-25
USE フレロビウム 287

元素 114 288
2007-09-25
USE フレロビウム 288

元素 114 289
2007-09-25
USE フレロビウム 289

元素 114 292
2010-05-19
USE フレロビウム 292

元素 114 化合物
USE フレロビウム化合物

元素 114 同位体
2007-09-25
USE フレロビウム同位体

元素 115
2017 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。

元素 115 287
2007-06-19
2017 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。
USE モスコビウム 287

元素 115 288
2007-06-26
2017 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。
USE モスコビウム 288

元素 115 同位体
2007-06-19
2017 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。
USE　モスコビウム同位体

元素 116
INIS: 1977-03-01; ETDE: 1976-12-15
USE　リバモリウム

元素 116 290
2008-10-22
USE　リバモリウム 290

元素 116 291
2008-10-22
USE　リバモリウム 291

元素 116 292
2008-10-22
USE　リバモリウム 292

元素 116 293
2008-10-22
USE　リバモリウム 293

元素 116 同位体
2008-10-22
USE　リバモリウム同位体

元素 117
2017 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。

元素 117 同位体
2007-06-19
2017 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。
USE　テネシン同位体

元素 118
INIS: 1975-10-29; ETDE: 1975-08-19
2017 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。
USE　オガネソン

元素 118 294
2008-10-22
2017 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。
USE　オガネソン 294

元素 118 同位体
2008-10-22
2017 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。
USE　オガネソン同位体

元素 119
INIS: 1981-11-27; ETDE: 1981-08-04
UF　*ウンウンエンニウム*
*BT1 超アクチニド元素

元素 119 同位体
2007-06-19
BT1　同位体

元素 120
INIS: 1981-11-27; ETDE: 1981-08-04
UF　*ウンビニリウム*
*BT1 超アクチニド元素

元素 124
2010-05-19
UF　*ウンビクアジウム*
*BT1 超アクチニド元素

元素 124 312
2010-05-19
*BT1 偶偶核
*BT1 元素 124 同位体
*BT1 重い核

元素 124 同位体
2010-05-19
BT1　同位体
NT1　元素 124 312

元素 126
UF　*ウンビヘキシウム*
*BT1 超アクチニド元素

元素 128
INIS: 1977-09-15; ETDE: 1977-11-10
UF　*ウンビオクチウム*
*BT1 超アクチニド元素

元素 134
INIS: 1977-09-15; ETDE: 1977-11-10
UF　*ウントリクアジウム*
*BT1 超アクチニド元素

元素 145
INIS: 1977-09-15; ETDE: 1977-11-10
UF　*ウンクアドペンチウム*
*BT1 超アクチニド元素

元素 164
INIS: 1977-09-15; ETDE: 1977-11-10
UF　*ウンヘキスクアジウム*
*BT1 超アクチニド元素

元素 173
INIS: 1977-09-15; ETDE: 1977-11-10
UF　*ウンセプトトリウム*
*BT1 超アクチニド元素

元素の合成
UF　*元素合成*
BT1　合成
NT1　重イオン核融合反応
NT1　熱核反応
NT2　ミューオン触媒核融合
NT2　衝撃点火核融合
NT2　制御熱核融合
RT　ヘリウム燃焼
RT　宇宙化学
RT　起源
RT　恒星
RT　水素燃焼
RT　炭素燃焼
RT　ｃｎｏサイクル
RT　ｒ過程
RT　ｓ過程

元素鉱物
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-05-12
下記のディスクリプタを用いよ、もしくは、DIAMONDS やGRAPHITE など、より具体的なディスクリプタを用いよ。
1997 年 2 月まで有効なディスクリプタであった。
USE　鉱物

元素合成
USE　元素の合成

元素組成
ETDE: 1978-09-11
常に関連する元素に関するディスクリプタと組み合わせて用いる。
UF　*組成（元素）*
BT1　存在量
RT　宇宙化学
RT　化学組成
RT　自然発生
RT　同位体比

原位置ガス化
2000-04-12
UF　*ホルツハイマープロセス*
UF　*地下ガス化*
*BT1 ガス化
*BT1 原位置処理
RT　原位置燃焼
RT　石炭ガス化
RT　電気連結

原位置ハイブリダイゼーション
1996-05-03
*BT1 核酸複合体形成
RT　遺伝子
RT　遺伝子マッピング
RT　染色体
RT　ｄｎａ
RT　ｄｎａ複合体形成
RT　ｒｎａ（リボ核酸）

原位置液化
2000-04-12
*BT1 液化
*BT1 原位置処理

原位置処理
2000-02-01
BT1　処理
NT1　原位置ガス化
NT1　原位置液化
NT1　原位置蒸留
NT1　原位置燃焼
NT1　溶解採鉱
RT　オイルシェール
RT　レトルト処理
RT　改良型原位置処理
RT　浸出
RT　浸出液
RT　選鉱（ore processing）
RT　地下爆発

原位置蒸留
2000-04-12
UF　*ユングストロームプロセス*
*BT1 レトルト処理
*BT1 原位置処理
RT　オイルシェール
RT　原位置燃焼
RT　ｒｉｓｅ（ラブル原位置抽出）

原位置燃焼
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-05-17
空気が井戸に注入され、点火は入力井戸で行われ、燃焼ゾーンは生産井戸近くの貯留岩内を伝播する。
UF　*火攻法*
*BT1 原位置処理
*BT1 燃焼
RT　サーマルリカバリー
RT　逆燃焼

RT 原位置ガス化
RT 原位置蒸留

原価回収

INIS: 1992-04-09; ETDE: 1983-03-23
UF *還付*
RT 資金調達
RT 費用
RT 料金

原岩

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-11-10
RT 岩石
RT 貯留岩

原型炉高速炉日本
USE もんじゅ

原型炉陸上設置（潜水艦用）
2000-04-12
USE パット炉

原形質体
USE 植物細胞

原始惑星

RT 宇宙模型
RT 太陽系進化
RT 太陽系星雲
RT 惑星

原子

NT1 ハドロン原子
NT2 プロトニウム
NT2 中間子原子
NT3 パイオン原子
NT3 ｋ中間子原子
NT1 ミューオン原子
NT1 等電子数原子
RT ポジトロニウム
RT マトリクス分離
RT ミューオニウム
RT 原子輸送
RT 増成原理
RT 超放射
RT 普遍定数
RT 木原ポテンシャル

原子イオン

INIS: 1975-11-11; ETDE: 1975-12-16
適切な特定のイオンのディスクリプタと上記のディスクリプタを組み合わせる。
UF *イオン（原子）*
*BT1 イオン

原子クラスタ

INIS: 1992-10-19; ETDE: 1992-11-04
RT イオン対
RT クラスタビーム
RT フラーレン

原子ビーム

UF *ａｂｍｒ方法*
BT1 ビーム
RT ビームストリッパー
RT 原子ビーム源

原子ビーム回折

INIS: 1975-09-26; ETDE: 1975-10-28
*BT1 回折
RT 結晶学

原子ビーム源

INIS: 1977-09-15; ETDE: 1977-11-10
BT1 中性ビーム源
RT イオン源
RT ビーム入射加熱
RT 原子ビーム
RT 中性原子ビーム入射

原子・原子衝突

*BT1 原子衝突
RT 電子交換

原子・分子衝突

*BT1 原子衝突
*BT1 分子衝突
RT 電子交換

原子雲
USE 放射能雲

原子価

1979年2月から1997年3月まで、IONIC POTENTIALはＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF *イオンポテンシャル*
UF *価電子*
UF *原子価状態*
UF *酸化状態*
UF *電子供与体*
UF *電子受容体*
NT1 コーディネート原子価
RT ホットアトム化学
RT 酸化還元電位
RT 放射線化学

原子価状態
USE 原子価

原子価模型

2000-04-12
特定の中性子捕獲反応のためのモデル。
*BT1 原子核模型
RT 核反応
RT 捕獲

原子核

NT1 ハイパー核
NT1 ホットな核
NT1 異性体核
NT1 宇宙核
NT1 奇奇核
NT2 アインスタイニウム 240
NT2 アインスタイニウム 242
NT2 アインスタイニウム 244
NT2 アインスタイニウム 246
NT2 アインスタイニウム 248
NT2 アインスタイニウム 250
NT2 アインスタイニウム 252
NT2 アインスタイニウム 254
NT2 アインスタイニウム 256
NT2 アインスタイニウム 258
NT2 アクチニウム 206
NT2 アクチニウム 208
NT2 アクチニウム 210
NT2 アクチニウム 212
NT2 アクチニウム 214
NT2 アクチニウム 216
NT2 アクチニウム 218
NT2 アクチニウム 220
NT2 アクチニウム 222
NT2 アクチニウム 224
NT2 アクチニウム 226
NT2 アクチニウム 228
NT2 アクチニウム 230
NT2 アクチニウム 232
NT2 アクチニウム 234
NT2 アクチニウム 236
NT2 アスタチン 192
NT2 アスタチン 194
NT2 アスタチン 196
NT2 アスタチン 198
NT2 アスタチン 200
NT2 アスタチン 202
NT2 アスタチン 204
NT2 アスタチン 206
NT2 アスタチン 208
NT2 アスタチン 210
NT2 アスタチン 212
NT2 アスタチン 214
NT2 アスタチン 216
NT2 アスタチン 218
NT2 アスタチン 220
NT2 アスタチン 222
NT2 アメリシウム 232
NT2 アメリシウム 234
NT2 アメリシウム 236
NT2 アメリシウム 238
NT2 アメリシウム 240
NT2 アメリシウム 242
NT2 アメリシウム 244
NT2 アメリシウム 246
NT2 アメリシウム 248
NT2 アルミニウム 22
NT2 アルミニウム 24
NT2 アルミニウム 26
NT2 アルミニウム 28
NT2 アルミニウム 30
NT2 アルミニウム 32
NT2 アルミニウム 34
NT2 アルミニウム 36
NT2 アルミニウム 38
NT2 アルミニウム 40
NT2 アルミニウム 42
NT2 アンチモン 104
NT2 アンチモン 106
NT2 アンチモン 108
NT2 アンチモン 110
NT2 アンチモン 112
NT2 アンチモン 114
NT2 アンチモン 116
NT2 アンチモン 118
NT2 アンチモン 120
NT2 アンチモン 122
NT2 アンチモン 124
NT2 アンチモン 126
NT2 アンチモン 128
NT2 アンチモン 130
NT2 アンチモン 132
NT2 アンチモン 134
NT2 アンチモン 136
NT2 アンチモン 138
NT2 イットリウム 100
NT2 イットリウム 102
NT2 イットリウム 104
NT2 イットリウム 106
NT2 イットリウム 108
NT2 イットリウム 76
NT2 イットリウム 78
NT2 イットリウム 80
NT2 イットリウム 82
NT2 イットリウム 84

NT2 イットリウム 86
NT2 イットリウム 88
NT2 イットリウム 90
NT2 イットリウム 92
NT2 イットリウム 94
NT2 イットリウム 96
NT2 イットリウム 98
NT2 イリジウム 164
NT2 イリジウム 166
NT2 イリジウム 168
NT2 イリジウム 170
NT2 イリジウム 172
NT2 イリジウム 174
NT2 イリジウム 176
NT2 イリジウム 178
NT2 イリジウム 180
NT2 イリジウム 182
NT2 イリジウム 184
NT2 イリジウム 186
NT2 イリジウム 188
NT2 イリジウム 190
NT2 イリジウム 192
NT2 イリジウム 194
NT2 イリジウム 196
NT2 イリジウム 198
NT2 イリジウム 202
NT2 インジウム 100
NT2 インジウム 102
NT2 インジウム 104
NT2 インジウム 106
NT2 インジウム 108
NT2 インジウム 110
NT2 インジウム 112
NT2 インジウム 114
NT2 インジウム 116
NT2 インジウム 118
NT2 インジウム 120
NT2 インジウム 122
NT2 インジウム 124
NT2 インジウム 126
NT2 インジウム 128
NT2 インジウム 130
NT2 インジウム 132
NT2 インジウム 134
NT2 インジウム 98
NT2 カリウム 32
NT2 カリウム 34
NT2 カリウム 36
NT2 カリウム 38
NT2 カリウム 40
NT2 カリウム 42
NT2 カリウム 44
NT2 カリウム 46
NT2 カリウム 48
NT2 カリウム 50
NT2 カリウム 52
NT2 カリウム 54
NT2 カリウム 56
NT2 ガリウム 56
NT2 ガリウム 58
NT2 ガリウム 60
NT2 ガリウム 62
NT2 ガリウム 64
NT2 ガリウム 66
NT2 ガリウム 68
NT2 ガリウム 70
NT2 ガリウム 72
NT2 ガリウム 74
NT2 ガリウム 76
NT2 ガリウム 78
NT2 ガリウム 80
NT2 ガリウム 82
NT2 ガリウム 84
NT2 ガリウム 86
NT2 コバルト 50
NT2 コバルト 52
NT2 コバルト 54
NT2 コバルト 56
NT2 コバルト 58
NT2 コバルト 60
NT2 コバルト 62
NT2 コバルト 64
NT2 コバルト 66
NT2 コバルト 68
NT2 コバルト 70
NT2 コバルト 72
NT2 コバルト 74
NT2 スカンジウム 36
NT2 スカンジウム 38
NT2 スカンジウム 40
NT2 スカンジウム 42
NT2 スカンジウム 44
NT2 スカンジウム 46
NT2 スカンジウム 48
NT2 スカンジウム 50
NT2 スカンジウム 52
NT2 スカンジウム 54
NT2 スカンジウム 56
NT2 スカンジウム 58
NT2 スカンジウム 60
NT2 セシウム 112
NT2 セシウム 114
NT2 セシウム 116
NT2 セシウム 118
NT2 セシウム 120
NT2 セシウム 122
NT2 セシウム 124
NT2 セシウム 126
NT2 セシウム 128
NT2 セシウム 130
NT2 セシウム 132
NT2 セシウム 134
NT2 セシウム 136
NT2 セシウム 138
NT2 セシウム 140
NT2 セシウム 142
NT2 セシウム 144
NT2 セシウム 146
NT2 セシウム 148
NT2 セシウム 150
NT2 タリウム 176
NT2 タリウム 178
NT2 タリウム 180
NT2 タリウム 182
NT2 タリウム 184
NT2 タリウム 186
NT2 タリウム 188
NT2 タリウム 190
NT2 タリウム 192
NT2 タリウム 194
NT2 タリウム 196
NT2 タリウム 198
NT2 タリウム 200
NT2 タリウム 202
NT2 タリウム 204
NT2 タリウム 206
NT2 タリウム 208
NT2 タリウム 210
NT2 タリウム 212
NT2 タンタル 156
NT2 タンタル 158
NT2 タンタル 160
NT2 タンタル 162
NT2 タンタル 164
NT2 タンタル 166
NT2 タンタル 168
NT2 タンタル 170
NT2 タンタル 172
NT2 タンタル 174
NT2 タンタル 176
NT2 タンタル 178
NT2 タンタル 180
NT2 タンタル 182
NT2 タンタル 184
NT2 タンタル 186
NT2 タンタル 188
NT2 タンタル 190
NT2 ツリウム 144
NT2 ツリウム 146
NT2 ツリウム 148
NT2 ツリウム 150
NT2 ツリウム 152
NT2 ツリウム 154
NT2 ツリウム 156
NT2 ツリウム 158
NT2 ツリウム 160
NT2 ツリウム 162
NT2 ツリウム 164
NT2 ツリウム 166
NT2 ツリウム 168
NT2 ツリウム 170
NT2 ツリウム 172
NT2 ツリウム 174
NT2 ツリウム 176
NT2 ツリウム 178
NT2 テクネチウム 100
NT2 テクネチウム 102
NT2 テクネチウム 104
NT2 テクネチウム 106
NT2 テクネチウム 108
NT2 テクネチウム 110
NT2 テクネチウム 112
NT2 テクネチウム 114
NT2 テクネチウム 116
NT2 テクネチウム 118
NT2 テクネチウム 86
NT2 テクネチウム 88
NT2 テクネチウム 90
NT2 テクネチウム 92
NT2 テクネチウム 94
NT2 テクネチウム 96
NT2 テクネチウム 98
NT2 テルビウム 136
NT2 テルビウム 138
NT2 テルビウム 140
NT2 テルビウム 142
NT2 テルビウム 144
NT2 テルビウム 146
NT2 テルビウム 148
NT2 テルビウム 150
NT2 テルビウム 152
NT2 テルビウム 154
NT2 テルビウム 156
NT2 テルビウム 158
NT2 テルビウム 160
NT2 テルビウム 162
NT2 テルビウム 164
NT2 テルビウム 166
NT2 テルビウム 168
NT2 テルビウム 170

NT2 ドブニウム 256
NT2 ドブニウム 258
NT2 ドブニウム 260
NT2 ドブニウム 262
NT2 ドブニウム 264
NT2 ドブニウム 266
NT2 ドブニウム 268
NT2 ナトリウム 18
NT2 ナトリウム 20
NT2 ナトリウム 22
NT2 ナトリウム 24
NT2 ナトリウム 26
NT2 ナトリウム 28
NT2 ナトリウム 30
NT2 ナトリウム 32
NT2 ナトリウム 34
NT2 ニオブ 100
NT2 ニオブ 102
NT2 ニオブ 104
NT2 ニオブ 106
NT2 ニオブ 108
NT2 ニオブ 110
NT2 ニオブ 112
NT2 ニオブ 82
NT2 ニオブ 84
NT2 ニオブ 86
NT2 ニオブ 88
NT2 ニオブ 90
NT2 ニオブ 92
NT2 ニオブ 94
NT2 ニオブ 96
NT2 ニオブ 98
NT2 ニホニウム 278
NT2 ネプツニウム 226
NT2 ネプツニウム 228
NT2 ネプツニウム 230
NT2 ネプツニウム 232
NT2 ネプツニウム 234
NT2 ネプツニウム 236
NT2 ネプツニウム 238
NT2 ネプツニウム 240
NT2 ネプツニウム 242
NT2 ネプツニウム 244
NT2 バナジウム 40
NT2 バナジウム 42
NT2 バナジウム 44
NT2 バナジウム 46
NT2 バナジウム 48
NT2 バナジウム 50
NT2 バナジウム 52
NT2 バナジウム 54
NT2 バナジウム 56
NT2 バナジウム 58
NT2 バナジウム 60
NT2 バナジウム 62
NT2 バナジウム 64
NT2 バナジウム 66
NT2 バークリウム 236
NT2 バークリウム 238
NT2 バークリウム 240
NT2 バークリウム 242
NT2 バークリウム 244
NT2 バークリウム 246
NT2 バークリウム 248
NT2 バークリウム 250
NT2 バークリウム 252
NT2 バークリウム 254
NT2 ビスマス 184
NT2 ビスマス 186
NT2 ビスマス 188
NT2 ビスマス 190
NT2 ビスマス 192
NT2 ビスマス 194
NT2 ビスマス 196
NT2 ビスマス 198
NT2 ビスマス 200
NT2 ビスマス 202
NT2 ビスマス 204
NT2 ビスマス 206
NT2 ビスマス 208
NT2 ビスマス 210
NT2 ビスマス 212
NT2 ビスマス 214
NT2 ビスマス 216
NT2 ビスマス 218
NT2 ヒ素 60
NT2 ヒ素 62
NT2 ヒ素 64
NT2 ヒ素 66
NT2 ヒ素 68
NT2 ヒ素 70
NT2 ヒ素 72
NT2 ヒ素 74
NT2 ヒ素 76
NT2 ヒ素 78
NT2 ヒ素 80
NT2 ヒ素 82
NT2 ヒ素 84
NT2 ヒ素 86
NT2 ヒ素 88
NT2 ヒ素 90
NT2 ヒ素 92
NT2 フッ素 14
NT2 フッ素 16
NT2 フッ素 18
NT2 フッ素 20
NT2 フッ素 22
NT2 フッ素 24
NT2 フッ素 26
NT2 フッ素 28
NT2 フッ素 30
NT2 プラセオジム 122
NT2 プラセオジム 124
NT2 プラセオジム 126
NT2 プラセオジム 128
NT2 プラセオジム 130
NT2 プラセオジム 132
NT2 プラセオジム 134
NT2 プラセオジム 136
NT2 プラセオジム 138
NT2 プラセオジム 140
NT2 プラセオジム 142
NT2 プラセオジム 144
NT2 プラセオジム 146
NT2 プラセオジム 148
NT2 プラセオジム 150
NT2 プラセオジム 152
NT2 プラセオジム 154
NT2 プラセオジム 156
NT2 プラセオジム 158
NT2 フランシウム 200
NT2 フランシウム 202
NT2 フランシウム 204
NT2 フランシウム 206
NT2 フランシウム 208
NT2 フランシウム 210
NT2 フランシウム 212
NT2 フランシウム 214
NT2 フランシウム 216
NT2 フランシウム 218
NT2 フランシウム 220
NT2 フランシウム 222
NT2 フランシウム 224
NT2 フランシウム 226
NT2 フランシウム 228
NT2 フランシウム 230
NT2 フランシウム 232
NT2 プロトアクチニウム 212
NT2 プロトアクチニウム 214
NT2 プロトアクチニウム 216
NT2 プロトアクチニウム 218
NT2 プロトアクチニウム 220
NT2 プロトアクチニウム 222
NT2 プロトアクチニウム 224
NT2 プロトアクチニウム 226
NT2 プロトアクチニウム 228
NT2 プロトアクチニウム 230
NT2 プロトアクチニウム 232
NT2 プロトアクチニウム 234
NT2 プロトアクチニウム 236
NT2 プロトアクチニウム 238
NT2 プロトアクチニウム 240
NT2 プロメチウム 126
NT2 プロメチウム 128
NT2 プロメチウム 130
NT2 プロメチウム 132
NT2 プロメチウム 134
NT2 プロメチウム 136
NT2 プロメチウム 138
NT2 プロメチウム 140
NT2 プロメチウム 142
NT2 プロメチウム 144
NT2 プロメチウム 146
NT2 プロメチウム 148
NT2 プロメチウム 150
NT2 プロメチウム 152
NT2 プロメチウム 154
NT2 プロメチウム 156
NT2 プロメチウム 158
NT2 プロメチウム 160
NT2 プロメチウム 162
NT2 ホウ素 10
NT2 ホウ素 12
NT2 ホウ素 14
NT2 ホウ素 16
NT2 ホウ素 18
NT2 ホウ素 6
NT2 ホウ素 8
NT2 ホルミウム 140
NT2 ホルミウム 142
NT2 ホルミウム 144
NT2 ホルミウム 146
NT2 ホルミウム 148
NT2 ホルミウム 150
NT2 ホルミウム 152
NT2 ホルミウム 154
NT2 ホルミウム 156
NT2 ホルミウム 158
NT2 ホルミウム 160
NT2 ホルミウム 162
NT2 ホルミウム 164
NT2 ホルミウム 166
NT2 ホルミウム 168
NT2 ホルミウム 170
NT2 ホルミウム 172
NT2 ホルミウム 174
NT2 ボーリウム 260
NT2 ボーリウム 262
NT2 ボーリウム 264
NT2 ボーリウム 266

NT2 ボーリウム 272
NT2 ボーリウム 274
NT2 マイトネリウム 266
NT2 マイトネリウム 268
NT2 マイトネリウム 270
NT2 マイトネリウム 272
NT2 マイトネリウム 274
NT2 マイトネリウム 276
NT2 マンガン 44
NT2 マンガン 46
NT2 マンガン 48
NT2 マンガン 50
NT2 マンガン 52
NT2 マンガン 54
NT2 マンガン 56
NT2 マンガン 58
NT2 マンガン 60
NT2 マンガン 62
NT2 マンガン 64
NT2 マンガン 66
NT2 マンガン 68
NT2 マンガン 70
NT2 メンデレビウム 246
NT2 メンデレビウム 248
NT2 メンデレビウム 250
NT2 メンデレビウム 252
NT2 メンデレビウム 254
NT2 メンデレビウム 256
NT2 メンデレビウム 258
NT2 メンデレビウム 260
NT2 メンデレビウム 262
NT2 ユウロピウム 130
NT2 ユウロピウム 132
NT2 ユウロピウム 134
NT2 ユウロピウム 136
NT2 ユウロピウム 138
NT2 ユウロピウム 140
NT2 ユウロピウム 142
NT2 ユウロピウム 144
NT2 ユウロピウム 146
NT2 ユウロピウム 148
NT2 ユウロピウム 150
NT2 ユウロピウム 152
NT2 ユウロピウム 154
NT2 ユウロピウム 156
NT2 ユウロピウム 158
NT2 ユウロピウム 160
NT2 ユウロピウム 162
NT2 ユウロピウム 164
NT2 ユウロピウム 166
NT2 ヨウ素 108
NT2 ヨウ素 110
NT2 ヨウ素 112
NT2 ヨウ素 114
NT2 ヨウ素 116
NT2 ヨウ素 118
NT2 ヨウ素 120
NT2 ヨウ素 122
NT2 ヨウ素 124
NT2 ヨウ素 126
NT2 ヨウ素 128
NT2 ヨウ素 130
NT2 ヨウ素 132
NT2 ヨウ素 134
NT2 ヨウ素 136
NT2 ヨウ素 138
NT2 ヨウ素 140
NT2 ヨウ素 142
NT2 ヨウ素 144
NT2 ランタン 118
NT2 ランタン 120
NT2 ランタン 122
NT2 ランタン 124
NT2 ランタン 126
NT2 ランタン 128
NT2 ランタン 130
NT2 ランタン 132
NT2 ランタン 134
NT2 ランタン 136
NT2 ランタン 138
NT2 ランタン 140
NT2 ランタン 142
NT2 ランタン 144
NT2 ランタン 146
NT2 ランタン 148
NT2 ランタン 150
NT2 ランタン 152
NT2 ランタン 154
NT2 リチウム 10
NT2 リチウム 12
NT2 リチウム 4
NT2 リチウム 6
NT2 リチウム 8
NT2 リン 24
NT2 リン 26
NT2 リン 28
NT2 リン 30
NT2 リン 32
NT2 リン 34
NT2 リン 36
NT2 リン 38
NT2 リン 40
NT2 リン 42
NT2 リン 44
NT2 リン 46
NT2 ルテチウム 150
NT2 ルテチウム 152
NT2 ルテチウム 154
NT2 ルテチウム 156
NT2 ルテチウム 158
NT2 ルテチウム 160
NT2 ルテチウム 162
NT2 ルテチウム 164
NT2 ルテチウム 166
NT2 ルテチウム 168
NT2 ルテチウム 170
NT2 ルテチウム 172
NT2 ルテチウム 174
NT2 ルテチウム 176
NT2 ルテチウム 178
NT2 ルテチウム 180
NT2 ルテチウム 182
NT2 ルテチウム 184
NT2 ルビジウム 100
NT2 ルビジウム 102
NT2 ルビジウム 72
NT2 ルビジウム 74
NT2 ルビジウム 76
NT2 ルビジウム 78
NT2 ルビジウム 80
NT2 ルビジウム 82
NT2 ルビジウム 84
NT2 ルビジウム 86
NT2 ルビジウム 88
NT2 ルビジウム 90
NT2 ルビジウム 92
NT2 ルビジウム 94
NT2 ルビジウム 96
NT2 ルビジウム 98
NT2 レニウム 160
NT2 レニウム 162
NT2 レニウム 164
NT2 レニウム 166
NT2 レニウム 168
NT2 レニウム 170
NT2 レニウム 172
NT2 レニウム 174
NT2 レニウム 176
NT2 レニウム 178
NT2 レニウム 180
NT2 レニウム 182
NT2 レニウム 184
NT2 レニウム 186
NT2 レニウム 188
NT2 レニウム 190
NT2 レニウム 192
NT2 レニウム 194
NT2 レニウム 196
NT2 レントゲニウム 272
NT2 レントゲニウム 274
NT2 レントゲニウム 280
NT2 ローレンシウム 252
NT2 ローレンシウム 254
NT2 ローレンシウム 256
NT2 ローレンシウム 258
NT2 ローレンシウム 260
NT2 ローレンシウム 262
NT2 ローレンシウム 264
NT2 ローレンシウム 266
NT2 ロジウム 100
NT2 ロジウム 102
NT2 ロジウム 104
NT2 ロジウム 106
NT2 ロジウム 108
NT2 ロジウム 110
NT2 ロジウム 112
NT2 ロジウム 114
NT2 ロジウム 116
NT2 ロジウム 118
NT2 ロジウム 120
NT2 ロジウム 122
NT2 ロジウム 90
NT2 ロジウム 92
NT2 ロジウム 94
NT2 ロジウム 96
NT2 ロジウム 98
NT2 塩素 28
NT2 塩素 30
NT2 塩素 32
NT2 塩素 34
NT2 塩素 36
NT2 塩素 38
NT2 塩素 40
NT2 塩素 42
NT2 塩素 44
NT2 塩素 46
NT2 塩素 48
NT2 塩素 50
NT2 金 170
NT2 金 172
NT2 金 174
NT2 金 176
NT2 金 178
NT2 金 180
NT2 金 182
NT2 金 184
NT2 金 186
NT2 金 188
NT2 金 190
NT2 金 192

NT2 金 194
NT2 金 196
NT2 金 198
NT2 金 200
NT2 金 202
NT2 金 204
NT2 銀 100
NT2 銀 102
NT2 銀 104
NT2 銀 106
NT2 銀 108
NT2 銀 110
NT2 銀 112
NT2 銀 114
NT2 銀 116
NT2 銀 118
NT2 銀 120
NT2 銀 122
NT2 銀 124
NT2 銀 126
NT2 銀 128
NT2 銀 130
NT2 銀 94
NT2 銀 96
NT2 銀 98
NT2 臭素 68
NT2 臭素 70
NT2 臭素 72
NT2 臭素 74
NT2 臭素 76
NT2 臭素 78
NT2 臭素 80
NT2 臭素 82
NT2 臭素 84
NT2 臭素 86
NT2 臭素 88
NT2 臭素 90
NT2 臭素 92
NT2 臭素 94
NT2 臭素 96
NT2 重水素
NT2 水素 4
NT2 水素 6
NT2 窒素 10
NT2 窒素 12
NT2 窒素 14
NT2 窒素 16
NT2 窒素 18
NT2 窒素 20
NT2 窒素 22
NT2 窒素 24
NT2 銅 52
NT2 銅 54
NT2 銅 56
NT2 銅 58
NT2 銅 60
NT2 銅 62
NT2 銅 64
NT2 銅 66
NT2 銅 68
NT2 銅 70
NT2 銅 72
NT2 銅 74
NT2 銅 76
NT2 銅 78
NT2 銅 80
NT1 奇偶核
NT2 アインスタイニウム 241
NT2 アインスタイニウム 243
NT2 アインスタイニウム 245
NT2 アインスタイニウム 247
NT2 アインスタイニウム 249
NT2 アインスタイニウム 251
NT2 アインスタイニウム 253
NT2 アインスタイニウム 255
NT2 アインスタイニウム 257
NT2 アクチニウム 207
NT2 アクチニウム 209
NT2 アクチニウム 211
NT2 アクチニウム 213
NT2 アクチニウム 215
NT2 アクチニウム 217
NT2 アクチニウム 219
NT2 アクチニウム 221
NT2 アクチニウム 223
NT2 アクチニウム 225
NT2 アクチニウム 227
NT2 アクチニウム 229
NT2 アクチニウム 231
NT2 アクチニウム 233
NT2 アクチニウム 235
NT2 アスタチン 191
NT2 アスタチン 193
NT2 アスタチン 195
NT2 アスタチン 197
NT2 アスタチン 199
NT2 アスタチン 201
NT2 アスタチン 203
NT2 アスタチン 205
NT2 アスタチン 207
NT2 アスタチン 209
NT2 アスタチン 211
NT2 アスタチン 213
NT2 アスタチン 215
NT2 アスタチン 217
NT2 アスタチン 219
NT2 アスタチン 221
NT2 アスタチン 223
NT2 アメリシウム 231
NT2 アメリシウム 233
NT2 アメリシウム 235
NT2 アメリシウム 237
NT2 アメリシウム 239
NT2 アメリシウム 241
NT2 アメリシウム 243
NT2 アメリシウム 245
NT2 アメリシウム 247
NT2 アメリシウム 249
NT2 アルミニウム 21
NT2 アルミニウム 23
NT2 アルミニウム 25
NT2 アルミニウム 27
NT2 アルミニウム 29
NT2 アルミニウム 31
NT2 アルミニウム 33
NT2 アルミニウム 35
NT2 アルミニウム 37
NT2 アルミニウム 39
NT2 アルミニウム 41
NT2 アンチモン 103
NT2 アンチモン 105
NT2 アンチモン 107
NT2 アンチモン 109
NT2 アンチモン 111
NT2 アンチモン 113
NT2 アンチモン 115
NT2 アンチモン 117
NT2 アンチモン 119
NT2 アンチモン 121
NT2 アンチモン 123
NT2 アンチモン 125
NT2 アンチモン 127
NT2 アンチモン 129
NT2 アンチモン 131
NT2 アンチモン 133
NT2 アンチモン 135
NT2 アンチモン 137
NT2 アンチモン 139
NT2 イットリウム 101
NT2 イットリウム 103
NT2 イットリウム 105
NT2 イットリウム 107
NT2 イットリウム 77
NT2 イットリウム 79
NT2 イットリウム 81
NT2 イットリウム 83
NT2 イットリウム 85
NT2 イットリウム 87
NT2 イットリウム 89
NT2 イットリウム 91
NT2 イットリウム 93
NT2 イットリウム 95
NT2 イットリウム 97
NT2 イットリウム 99
NT2 イリジウム 165
NT2 イリジウム 167
NT2 イリジウム 169
NT2 イリジウム 171
NT2 イリジウム 173
NT2 イリジウム 175
NT2 イリジウム 177
NT2 イリジウム 179
NT2 イリジウム 181
NT2 イリジウム 183
NT2 イリジウム 185
NT2 イリジウム 187
NT2 イリジウム 189
NT2 イリジウム 191
NT2 イリジウム 193
NT2 イリジウム 195
NT2 イリジウム 197
NT2 イリジウム 199
NT2 インジウム 101
NT2 インジウム 103
NT2 インジウム 105
NT2 インジウム 107
NT2 インジウム 109
NT2 インジウム 111
NT2 インジウム 113
NT2 インジウム 115
NT2 インジウム 117
NT2 インジウム 119
NT2 インジウム 121
NT2 インジウム 123
NT2 インジウム 125
NT2 インジウム 127
NT2 インジウム 129
NT2 インジウム 131
NT2 インジウム 133
NT2 インジウム 135
NT2 インジウム 97
NT2 インジウム 99
NT2 カリウム 33
NT2 カリウム 35
NT2 カリウム 37
NT2 カリウム 39
NT2 カリウム 41
NT2 カリウム 43
NT2 カリウム 45
NT2 カリウム 47

NT2 カリウム 49
NT2 カリウム 51
NT2 カリウム 53
NT2 カリウム 55
NT2 ガリウム 57
NT2 ガリウム 59
NT2 ガリウム 61
NT2 ガリウム 63
NT2 ガリウム 65
NT2 ガリウム 67
NT2 ガリウム 69
NT2 ガリウム 71
NT2 ガリウム 73
NT2 ガリウム 75
NT2 ガリウム 77
NT2 ガリウム 79
NT2 ガリウム 81
NT2 ガリウム 83
NT2 ガリウム 85
NT2 コバルト 49
NT2 コバルト 51
NT2 コバルト 53
NT2 コバルト 55
NT2 コバルト 57
NT2 コバルト 59
NT2 コバルト 61
NT2 コバルト 63
NT2 コバルト 65
NT2 コバルト 67
NT2 コバルト 69
NT2 コバルト 71
NT2 コバルト 73
NT2 コバルト 75
NT2 スカンジウム 37
NT2 スカンジウム 39
NT2 スカンジウム 41
NT2 スカンジウム 43
NT2 スカンジウム 45
NT2 スカンジウム 47
NT2 スカンジウム 49
NT2 スカンジウム 51
NT2 スカンジウム 53
NT2 スカンジウム 55
NT2 スカンジウム 57
NT2 スカンジウム 59
NT2 スカンジウム 61
NT2 セシウム 113
NT2 セシウム 115
NT2 セシウム 117
NT2 セシウム 119
NT2 セシウム 121
NT2 セシウム 123
NT2 セシウム 125
NT2 セシウム 127
NT2 セシウム 129
NT2 セシウム 131
NT2 セシウム 133
NT2 セシウム 135
NT2 セシウム 137
NT2 セシウム 139
NT2 セシウム 141
NT2 セシウム 143
NT2 セシウム 145
NT2 セシウム 147
NT2 セシウム 149
NT2 セシウム 151
NT2 タリウム 177
NT2 タリウム 179
NT2 タリウム 181
NT2 タリウム 183
NT2 タリウム 185
NT2 タリウム 187
NT2 タリウム 189
NT2 タリウム 191
NT2 タリウム 193
NT2 タリウム 195
NT2 タリウム 197
NT2 タリウム 199
NT2 タリウム 201
NT2 タリウム 203
NT2 タリウム 205
NT2 タリウム 207
NT2 タリウム 209
NT2 タリウム 211
NT2 タンタル 155
NT2 タンタル 157
NT2 タンタル 159
NT2 タンタル 161
NT2 タンタル 163
NT2 タンタル 165
NT2 タンタル 167
NT2 タンタル 169
NT2 タンタル 171
NT2 タンタル 173
NT2 タンタル 175
NT2 タンタル 177
NT2 タンタル 179
NT2 タンタル 181
NT2 タンタル 183
NT2 タンタル 185
NT2 タンタル 187
NT2 タンタル 189
NT2 ツリウム 145
NT2 ツリウム 147
NT2 ツリウム 149
NT2 ツリウム 151
NT2 ツリウム 153
NT2 ツリウム 155
NT2 ツリウム 157
NT2 ツリウム 159
NT2 ツリウム 161
NT2 ツリウム 163
NT2 ツリウム 165
NT2 ツリウム 167
NT2 ツリウム 169
NT2 ツリウム 171
NT2 ツリウム 173
NT2 ツリウム 175
NT2 ツリウム 177
NT2 ツリウム 179
NT2 テクネチウム 101
NT2 テクネチウム 103
NT2 テクネチウム 105
NT2 テクネチウム 107
NT2 テクネチウム 109
NT2 テクネチウム 111
NT2 テクネチウム 113
NT2 テクネチウム 115
NT2 テクネチウム 117
NT2 テクネチウム 85
NT2 テクネチウム 87
NT2 テクネチウム 89
NT2 テクネチウム 91
NT2 テクネチウム 93
NT2 テクネチウム 95
NT2 テクネチウム 97
NT2 テクネチウム 99
NT2 テルビウム 135
NT2 テルビウム 137
NT2 テルビウム 139
NT2 テルビウム 141
NT2 テルビウム 143
NT2 テルビウム 145
NT2 テルビウム 147
NT2 テルビウム 149
NT2 テルビウム 151
NT2 テルビウム 153
NT2 テルビウム 155
NT2 テルビウム 157
NT2 テルビウム 159
NT2 テルビウム 161
NT2 テルビウム 163
NT2 テルビウム 165
NT2 テルビウム 167
NT2 テルビウム 169
NT2 テルビウム 171
NT2 ドブニウム 255
NT2 ドブニウム 257
NT2 ドブニウム 259
NT2 ドブニウム 261
NT2 ドブニウム 263
NT2 ドブニウム 265
NT2 ドブニウム 267
NT2 ドブニウム 269
NT2 トリチウム
NT2 ナトリウム 19
NT2 ナトリウム 21
NT2 ナトリウム 23
NT2 ナトリウム 25
NT2 ナトリウム 27
NT2 ナトリウム 29
NT2 ナトリウム 31
NT2 ナトリウム 33
NT2 ナトリウム 35
NT2 ナトリウム 37
NT2 ニオブ 101
NT2 ニオブ 103
NT2 ニオブ 105
NT2 ニオブ 107
NT2 ニオブ 109
NT2 ニオブ 111
NT2 ニオブ 113
NT2 ニオブ 81
NT2 ニオブ 83
NT2 ニオブ 85
NT2 ニオブ 87
NT2 ニオブ 89
NT2 ニオブ 91
NT2 ニオブ 93
NT2 ニオブ 95
NT2 ニオブ 97
NT2 ニオブ 99
NT2 ニホニウム 283
NT2 ニホニウム 284
NT2 ネプツニウム 225
NT2 ネプツニウム 227
NT2 ネプツニウム 229
NT2 ネプツニウム 231
NT2 ネプツニウム 233
NT2 ネプツニウム 235
NT2 ネプツニウム 237
NT2 ネプツニウム 239
NT2 ネプツニウム 241
NT2 ネプツニウム 243
NT2 バナジウム 41
NT2 バナジウム 43
NT2 バナジウム 45
NT2 バナジウム 47
NT2 バナジウム 49
NT2 バナジウム 51

NT2 バナジウム 53
NT2 バナジウム 55
NT2 バナジウム 57
NT2 バナジウム 59
NT2 バナジウム 61
NT2 バナジウム 63
NT2 バナジウム 65
NT2 バークリウム 235
NT2 バークリウム 237
NT2 バークリウム 239
NT2 バークリウム 241
NT2 バークリウム 243
NT2 バークリウム 245
NT2 バークリウム 247
NT2 バークリウム 249
NT2 バークリウム 251
NT2 バークリウム 253
NT2 ビスマス 185
NT2 ビスマス 187
NT2 ビスマス 189
NT2 ビスマス 191
NT2 ビスマス 193
NT2 ビスマス 195
NT2 ビスマス 197
NT2 ビスマス 199
NT2 ビスマス 201
NT2 ビスマス 203
NT2 ビスマス 205
NT2 ビスマス 207
NT2 ビスマス 209
NT2 ビスマス 211
NT2 ビスマス 213
NT2 ビスマス 215
NT2 ビスマス 217
NT2 ヒ素 61
NT2 ヒ素 63
NT2 ヒ素 65
NT2 ヒ素 67
NT2 ヒ素 69
NT2 ヒ素 71
NT2 ヒ素 73
NT2 ヒ素 75
NT2 ヒ素 77
NT2 ヒ素 79
NT2 ヒ素 81
NT2 ヒ素 83
NT2 ヒ素 85
NT2 ヒ素 87
NT2 ヒ素 89
NT2 ヒ素 91
NT2 フッ素 15
NT2 フッ素 17
NT2 フッ素 19
NT2 フッ素 21
NT2 フッ素 23
NT2 フッ素 25
NT2 フッ素 27
NT2 フッ素 29
NT2 フッ素 31
NT2 プラセオジム 121
NT2 プラセオジム 123
NT2 プラセオジム 125
NT2 プラセオジム 127
NT2 プラセオジム 129
NT2 プラセオジム 131
NT2 プラセオジム 133
NT2 プラセオジム 135
NT2 プラセオジム 137
NT2 プラセオジム 139
NT2 プラセオジム 141
NT2 プラセオジム 143
NT2 プラセオジム 145
NT2 プラセオジム 147
NT2 プラセオジム 149
NT2 プラセオジム 151
NT2 プラセオジム 153
NT2 プラセオジム 155
NT2 プラセオジム 157
NT2 プラセオジム 159
NT2 フランシウム 199
NT2 フランシウム 201
NT2 フランシウム 203
NT2 フランシウム 205
NT2 フランシウム 207
NT2 フランシウム 209
NT2 フランシウム 211
NT2 フランシウム 213
NT2 フランシウム 215
NT2 フランシウム 217
NT2 フランシウム 219
NT2 フランシウム 221
NT2 フランシウム 223
NT2 フランシウム 225
NT2 フランシウム 227
NT2 フランシウム 229
NT2 フランシウム 231
NT2 プロトアクチニウム 213
NT2 プロトアクチニウム 215
NT2 プロトアクチニウム 217
NT2 プロトアクチニウム 219
NT2 プロトアクチニウム 221
NT2 プロトアクチニウム 223
NT2 プロトアクチニウム 225
NT2 プロトアクチニウム 227
NT2 プロトアクチニウム 229
NT2 プロトアクチニウム 231
NT2 プロトアクチニウム 233
NT2 プロトアクチニウム 235
NT2 プロトアクチニウム 237
NT2 プロトアクチニウム 239
NT2 プロメチウム 127
NT2 プロメチウム 129
NT2 プロメチウム 131
NT2 プロメチウム 133
NT2 プロメチウム 135
NT2 プロメチウム 137
NT2 プロメチウム 139
NT2 プロメチウム 141
NT2 プロメチウム 143
NT2 プロメチウム 145
NT2 プロメチウム 147
NT2 プロメチウム 149
NT2 プロメチウム 151
NT2 プロメチウム 153
NT2 プロメチウム 155
NT2 プロメチウム 157
NT2 プロメチウム 159
NT2 プロメチウム 161
NT2 プロメチウム 163
NT2 ホウ素 11
NT2 ホウ素 13
NT2 ホウ素 15
NT2 ホウ素 17
NT2 ホウ素 19
NT2 ホウ素 7
NT2 ホウ素 9
NT2 ホルミウム 141
NT2 ホルミウム 143
NT2 ホルミウム 145
NT2 ホルミウム 147
NT2 ホルミウム 149
NT2 ホルミウム 151
NT2 ホルミウム 153
NT2 ホルミウム 155
NT2 ホルミウム 157
NT2 ホルミウム 159
NT2 ホルミウム 161
NT2 ホルミウム 163
NT2 ホルミウム 165
NT2 ホルミウム 167
NT2 ホルミウム 169
NT2 ホルミウム 171
NT2 ホルミウム 173
NT2 ホルミウム 175
NT2 ボーリウム 261
NT2 ボーリウム 263
NT2 ボーリウム 265
NT2 ボーリウム 267
NT2 ボーリウム 271
NT2 ボーリウム 273
NT2 ボーリウム 275
NT2 マイトネリウム 265
NT2 マイトネリウム 267
NT2 マイトネリウム 271
NT2 マイトネリウム 273
NT2 マイトネリウム 275
NT2 マイトネリウム 279
NT2 マンガン 45
NT2 マンガン 47
NT2 マンガン 49
NT2 マンガン 51
NT2 マンガン 53
NT2 マンガン 55
NT2 マンガン 57
NT2 マンガン 59
NT2 マンガン 61
NT2 マンガン 63
NT2 マンガン 65
NT2 マンガン 67
NT2 マンガン 69
NT2 メンデレビウム 245
NT2 メンデレビウム 247
NT2 メンデレビウム 249
NT2 メンデレビウム 251
NT2 メンデレビウム 253
NT2 メンデレビウム 255
NT2 メンデレビウム 257
NT2 メンデレビウム 259
NT2 メンデレビウム 261
NT2 モスコビウム 287
NT2 モスコビウム 288
NT2 ユウロピウム 131
NT2 ユウロピウム 133
NT2 ユウロピウム 135
NT2 ユウロピウム 137
NT2 ユウロピウム 139
NT2 ユウロピウム 141
NT2 ユウロピウム 143
NT2 ユウロピウム 145
NT2 ユウロピウム 147
NT2 ユウロピウム 149
NT2 ユウロピウム 151
NT2 ユウロピウム 153
NT2 ユウロピウム 155
NT2 ユウロピウム 157
NT2 ユウロピウム 159
NT2 ユウロピウム 161
NT2 ユウロピウム 163
NT2 ユウロピウム 165
NT2 ユウロピウム 167

NT2 ヨウ素 109
NT2 ヨウ素 111
NT2 ヨウ素 113
NT2 ヨウ素 115
NT2 ヨウ素 117
NT2 ヨウ素 119
NT2 ヨウ素 121
NT2 ヨウ素 123
NT2 ヨウ素 125
NT2 ヨウ素 127
NT2 ヨウ素 129
NT2 ヨウ素 131
NT2 ヨウ素 133
NT2 ヨウ素 135
NT2 ヨウ素 137
NT2 ヨウ素 139
NT2 ヨウ素 141
NT2 ヨウ素 143
NT2 ランタン 117
NT2 ランタン 119
NT2 ランタン 121
NT2 ランタン 123
NT2 ランタン 125
NT2 ランタン 127
NT2 ランタン 129
NT2 ランタン 131
NT2 ランタン 133
NT2 ランタン 135
NT2 ランタン 137
NT2 ランタン 139
NT2 ランタン 141
NT2 ランタン 143
NT2 ランタン 145
NT2 ランタン 147
NT2 ランタン 149
NT2 ランタン 151
NT2 ランタン 153
NT2 ランタン 155
NT2 リチウム 11
NT2 リチウム 13
NT2 リチウム 3
NT2 リチウム 5
NT2 リチウム 7
NT2 リチウム 9
NT2 リン 21
NT2 リン 25
NT2 リン 27
NT2 リン 29
NT2 リン 31
NT2 リン 33
NT2 リン 35
NT2 リン 37
NT2 リン 39
NT2 リン 41
NT2 リン 43
NT2 リン 45
NT2 ルテチウム 151
NT2 ルテチウム 153
NT2 ルテチウム 155
NT2 ルテチウム 157
NT2 ルテチウム 159
NT2 ルテチウム 161
NT2 ルテチウム 163
NT2 ルテチウム 165
NT2 ルテチウム 167
NT2 ルテチウム 169
NT2 ルテチウム 171
NT2 ルテチウム 173
NT2 ルテチウム 175
NT2 ルテチウム 177
NT2 ルテチウム 179
NT2 ルテチウム 181
NT2 ルテチウム 183
NT2 ルテチウム 187
NT2 ルビジウム 101
NT2 ルビジウム 103
NT2 ルビジウム 71
NT2 ルビジウム 73
NT2 ルビジウム 75
NT2 ルビジウム 77
NT2 ルビジウム 79
NT2 ルビジウム 81
NT2 ルビジウム 83
NT2 ルビジウム 85
NT2 ルビジウム 87
NT2 ルビジウム 89
NT2 ルビジウム 91
NT2 ルビジウム 93
NT2 ルビジウム 95
NT2 ルビジウム 97
NT2 ルビジウム 99
NT2 レニウム 159
NT2 レニウム 161
NT2 レニウム 163
NT2 レニウム 165
NT2 レニウム 167
NT2 レニウム 169
NT2 レニウム 171
NT2 レニウム 173
NT2 レニウム 175
NT2 レニウム 177
NT2 レニウム 179
NT2 レニウム 181
NT2 レニウム 183
NT2 レニウム 185
NT2 レニウム 187
NT2 レニウム 189
NT2 レニウム 191
NT2 レニウム 193
NT2 レニウム 195
NT2 レントゲニウム 273
NT2 レントゲニウム 279
NT2 ローレンシウム 251
NT2 ローレンシウム 253
NT2 ローレンシウム 255
NT2 ローレンシウム 257
NT2 ローレンシウム 259
NT2 ローレンシウム 261
NT2 ローレンシウム 263
NT2 ローレンシウム 265
NT2 ロジウム 101
NT2 ロジウム 103
NT2 ロジウム 105
NT2 ロジウム 107
NT2 ロジウム 109
NT2 ロジウム 111
NT2 ロジウム 113
NT2 ロジウム 115
NT2 ロジウム 117
NT2 ロジウム 119
NT2 ロジウム 121
NT2 ロジウム 89
NT2 ロジウム 91
NT2 ロジウム 93
NT2 ロジウム 95
NT2 ロジウム 97
NT2 ロジウム 99
NT2 塩素 29
NT2 塩素 31
NT2 塩素 33
NT2 塩素 35
NT2 塩素 37
NT2 塩素 39
NT2 塩素 41
NT2 塩素 43
NT2 塩素 45
NT2 塩素 47
NT2 塩素 49
NT2 塩素 51
NT2 金 169
NT2 金 171
NT2 金 173
NT2 金 175
NT2 金 177
NT2 金 179
NT2 金 181
NT2 金 183
NT2 金 185
NT2 金 187
NT2 金 189
NT2 金 191
NT2 金 193
NT2 金 195
NT2 金 197
NT2 金 199
NT2 金 201
NT2 金 203
NT2 金 205
NT2 銀 101
NT2 銀 103
NT2 銀 105
NT2 銀 107
NT2 銀 109
NT2 銀 111
NT2 銀 113
NT2 銀 115
NT2 銀 117
NT2 銀 119
NT2 銀 121
NT2 銀 123
NT2 銀 125
NT2 銀 127
NT2 銀 129
NT2 銀 93
NT2 銀 95
NT2 銀 97
NT2 銀 99
NT2 臭素 67
NT2 臭素 69
NT2 臭素 71
NT2 臭素 73
NT2 臭素 75
NT2 臭素 77
NT2 臭素 79
NT2 臭素 81
NT2 臭素 83
NT2 臭素 85
NT2 臭素 87
NT2 臭素 89
NT2 臭素 91
NT2 臭素 93
NT2 臭素 95
NT2 臭素 97
NT2 水素 1
NT2 水素 5
NT2 水素 7
NT2 窒素 11
NT2 窒素 13
NT2 窒素 15
NT2 窒素 17

NT2 窒素 19
NT2 窒素 21
NT2 窒素 23
NT2 窒素 25
NT2 銅 53
NT2 銅 55
NT2 銅 57
NT2 銅 59
NT2 銅 61
NT2 銅 63
NT2 銅 65
NT2 銅 67
NT2 銅 69
NT2 銅 71
NT2 銅 73
NT2 銅 75
NT2 銅 77
NT2 銅 79
NT1 鏡映核
NT1 偶奇核
NT2 アルゴン 31
NT2 アルゴン 33
NT2 アルゴン 35
NT2 アルゴン 37
NT2 アルゴン 39
NT2 アルゴン 41
NT2 アルゴン 43
NT2 アルゴン 45
NT2 アルゴン 47
NT2 アルゴン 49
NT2 アルゴン 51
NT2 アルゴン 53
NT2 イッテルビウム 149
NT2 イッテルビウム 151
NT2 イッテルビウム 153
NT2 イッテルビウム 155
NT2 イッテルビウム 157
NT2 イッテルビウム 159
NT2 イッテルビウム 161
NT2 イッテルビウム 163
NT2 イッテルビウム 165
NT2 イッテルビウム 167
NT2 イッテルビウム 169
NT2 イッテルビウム 171
NT2 イッテルビウム 173
NT2 イッテルビウム 175
NT2 イッテルビウム 177
NT2 イッテルビウム 179
NT2 イッテルビウム 181
NT2 ウラン 217
NT2 ウラン 219
NT2 ウラン 221
NT2 ウラン 223
NT2 ウラン 225
NT2 ウラン 227
NT2 ウラン 229
NT2 ウラン 231
NT2 ウラン 233
NT2 ウラン 235
NT2 ウラン 237
NT2 ウラン 239
NT2 ウラン 241
NT2 エルビウム 143
NT2 エルビウム 145
NT2 エルビウム 147
NT2 エルビウム 149
NT2 エルビウム 151
NT2 エルビウム 153
NT2 エルビウム 155
NT2 エルビウム 157
NT2 エルビウム 159
NT2 エルビウム 161
NT2 エルビウム 163
NT2 エルビウム 165
NT2 エルビウム 167
NT2 エルビウム 169
NT2 エルビウム 171
NT2 エルビウム 173
NT2 エルビウム 175
NT2 エルビウム 177
NT2 オスミウム 161
NT2 オスミウム 163
NT2 オスミウム 165
NT2 オスミウム 167
NT2 オスミウム 169
NT2 オスミウム 171
NT2 オスミウム 173
NT2 オスミウム 175
NT2 オスミウム 177
NT2 オスミウム 179
NT2 オスミウム 181
NT2 オスミウム 183
NT2 オスミウム 185
NT2 オスミウム 187
NT2 オスミウム 189
NT2 オスミウム 191
NT2 オスミウム 193
NT2 オスミウム 195
NT2 オスミウム 197
NT2 オスミウム 199
NT2 カドミウム 101
NT2 カドミウム 103
NT2 カドミウム 105
NT2 カドミウム 107
NT2 カドミウム 109
NT2 カドミウム 111
NT2 カドミウム 113
NT2 カドミウム 115
NT2 カドミウム 117
NT2 カドミウム 119
NT2 カドミウム 121
NT2 カドミウム 123
NT2 カドミウム 125
NT2 カドミウム 127
NT2 カドミウム 129
NT2 カドミウム 131
NT2 カドミウム 95
NT2 カドミウム 97
NT2 カドミウム 99
NT2 ガドリニウム 135
NT2 ガドリニウム 137
NT2 ガドリニウム 139
NT2 ガドリニウム 141
NT2 ガドリニウム 143
NT2 ガドリニウム 145
NT2 ガドリニウム 147
NT2 ガドリニウム 149
NT2 ガドリニウム 151
NT2 ガドリニウム 153
NT2 ガドリニウム 155
NT2 ガドリニウム 157
NT2 ガドリニウム 159
NT2 ガドリニウム 161
NT2 ガドリニウム 163
NT2 ガドリニウム 165
NT2 ガドリニウム 167
NT2 ガドリニウム 169
NT2 カリフォルニウム 237
NT2 カリフォルニウム 239
NT2 カリフォルニウム 241
NT2 カリフォルニウム 243
NT2 カリフォルニウム 245
NT2 カリフォルニウム 247
NT2 カリフォルニウム 249
NT2 カリフォルニウム 251
NT2 カリフォルニウム 253
NT2 カリフォルニウム 255
NT2 カルシウム 35
NT2 カルシウム 37
NT2 カルシウム 39
NT2 カルシウム 41
NT2 カルシウム 43
NT2 カルシウム 45
NT2 カルシウム 47
NT2 カルシウム 49
NT2 カルシウム 51
NT2 カルシウム 53
NT2 カルシウム 55
NT2 カルシウム 57
NT2 キセノン 109
NT2 キセノン 111
NT2 キセノン 113
NT2 キセノン 115
NT2 キセノン 117
NT2 キセノン 119
NT2 キセノン 121
NT2 キセノン 123
NT2 キセノン 125
NT2 キセノン 127
NT2 キセノン 129
NT2 キセノン 131
NT2 キセノン 133
NT2 キセノン 135
NT2 キセノン 137
NT2 キセノン 139
NT2 キセノン 141
NT2 キセノン 143
NT2 キセノン 145
NT2 キセノン 147
NT2 キュリウム 233
NT2 キュリウム 235
NT2 キュリウム 237
NT2 キュリウム 239
NT2 キュリウム 241
NT2 キュリウム 243
NT2 キュリウム 245
NT2 キュリウム 247
NT2 キュリウム 249
NT2 キュリウム 251
NT2 クリプトン 69
NT2 クリプトン 71
NT2 クリプトン 73
NT2 クリプトン 75
NT2 クリプトン 77
NT2 クリプトン 79
NT2 クリプトン 81
NT2 クリプトン 83
NT2 クリプトン 85
NT2 クリプトン 87
NT2 クリプトン 89
NT2 クリプトン 91
NT2 クリプトン 93
NT2 クリプトン 95
NT2 クリプトン 97
NT2 クリプトン 99
NT2 クロム 43
NT2 クロム 45
NT2 クロム 47
NT2 クロム 49
NT2 クロム 51

NT2 クロム 53
NT2 クロム 55
NT2 クロム 57
NT2 クロム 59
NT2 クロム 61
NT2 クロム 63
NT2 クロム 65
NT2 クロム 67
NT2 ケイ素 23
NT2 ケイ素 25
NT2 ケイ素 27
NT2 ケイ素 29
NT2 ケイ素 31
NT2 ケイ素 33
NT2 ケイ素 35
NT2 ケイ素 37
NT2 ケイ素 39
NT2 ケイ素 41
NT2 ケイ素 43
NT2 ゲルマニウム 59
NT2 ゲルマニウム 61
NT2 ゲルマニウム 63
NT2 ゲルマニウム 65
NT2 ゲルマニウム 67
NT2 ゲルマニウム 69
NT2 ゲルマニウム 71
NT2 ゲルマニウム 73
NT2 ゲルマニウム 75
NT2 ゲルマニウム 77
NT2 ゲルマニウム 79
NT2 ゲルマニウム 81
NT2 ゲルマニウム 83
NT2 ゲルマニウム 85
NT2 ゲルマニウム 87
NT2 ゲルマニウム 89
NT2 コペルニシウム 277
NT2 コペルニシウム 283
NT2 コペルニシウム 285
NT2 サマリウム 129
NT2 サマリウム 131
NT2 サマリウム 133
NT2 サマリウム 135
NT2 サマリウム 137
NT2 サマリウム 139
NT2 サマリウム 141
NT2 サマリウム 143
NT2 サマリウム 145
NT2 サマリウム 147
NT2 サマリウム 149
NT2 サマリウム 151
NT2 サマリウム 153
NT2 サマリウム 155
NT2 サマリウム 157
NT2 サマリウム 159
NT2 サマリウム 161
NT2 サマリウム 163
NT2 サマリウム 165
NT2 シーボーギウム 259
NT2 シーボーギウム 261
NT2 シーボーギウム 263
NT2 シーボーギウム 265
NT2 シーボーギウム 271
NT2 シーボーギウム 273
NT2 ジスプロシウム 139
NT2 ジスプロシウム 141
NT2 ジスプロシウム 143
NT2 ジスプロシウム 145
NT2 ジスプロシウム 147
NT2 ジスプロシウム 149
NT2 ジスプロシウム 151
NT2 ジスプロシウム 153
NT2 ジスプロシウム 155
NT2 ジスプロシウム 157
NT2 ジスプロシウム 159
NT2 ジスプロシウム 161
NT2 ジスプロシウム 163
NT2 ジスプロシウム 165
NT2 ジスプロシウム 167
NT2 ジスプロシウム 169
NT2 ジスプロシウム 171
NT2 ジスプロシウム 173
NT2 ジルコニウム 101
NT2 ジルコニウム 103
NT2 ジルコニウム 105
NT2 ジルコニウム 107
NT2 ジルコニウム 109
NT2 ジルコニウム 79
NT2 ジルコニウム 81
NT2 ジルコニウム 83
NT2 ジルコニウム 85
NT2 ジルコニウム 87
NT2 ジルコニウム 89
NT2 ジルコニウム 91
NT2 ジルコニウム 93
NT2 ジルコニウム 95
NT2 ジルコニウム 97
NT2 ジルコニウム 99
NT2 スズ 101
NT2 スズ 103
NT2 スズ 105
NT2 スズ 107
NT2 スズ 109
NT2 スズ 111
NT2 スズ 113
NT2 スズ 115
NT2 スズ 117
NT2 スズ 119
NT2 スズ 121
NT2 スズ 123
NT2 スズ 125
NT2 スズ 127
NT2 スズ 129
NT2 スズ 131
NT2 スズ 133
NT2 スズ 135
NT2 スズ 137
NT2 スズ 99
NT2 ストロンチウム 101
NT2 ストロンチウム 103
NT2 ストロンチウム 105
NT2 ストロンチウム 73
NT2 ストロンチウム 75
NT2 ストロンチウム 77
NT2 ストロンチウム 79
NT2 ストロンチウム 81
NT2 ストロンチウム 83
NT2 ストロンチウム 85
NT2 ストロンチウム 87
NT2 ストロンチウム 89
NT2 ストロンチウム 91
NT2 ストロンチウム 93
NT2 ストロンチウム 95
NT2 ストロンチウム 97
NT2 ストロンチウム 99
NT2 セリウム 119
NT2 セリウム 121
NT2 セリウム 123
NT2 セリウム 125
NT2 セリウム 127
NT2 セリウム 129
NT2 セリウム 131
NT2 セリウム 133
NT2 セリウム 135
NT2 セリウム 137
NT2 セリウム 139
NT2 セリウム 141
NT2 セリウム 143
NT2 セリウム 145
NT2 セリウム 147
NT2 セリウム 149
NT2 セリウム 151
NT2 セリウム 153
NT2 セリウム 155
NT2 セリウム 157
NT2 セレン 65
NT2 セレン 67
NT2 セレン 69
NT2 セレン 71
NT2 セレン 73
NT2 セレン 75
NT2 セレン 77
NT2 セレン 79
NT2 セレン 81
NT2 セレン 83
NT2 セレン 85
NT2 セレン 87
NT2 セレン 89
NT2 セレン 91
NT2 タングステン 157
NT2 タングステン 159
NT2 タングステン 161
NT2 タングステン 163
NT2 タングステン 165
NT2 タングステン 167
NT2 タングステン 169
NT2 タングステン 171
NT2 タングステン 173
NT2 タングステン 175
NT2 タングステン 177
NT2 タングステン 179
NT2 タングステン 181
NT2 タングステン 183
NT2 タングステン 185
NT2 タングステン 187
NT2 タングステン 189
NT2 タングステン 191
NT2 ダームスタチウム 267
NT2 ダームスタチウム 269
NT2 ダームスタチウム 271
NT2 ダームスタチウム 273
NT2 ダームスタチウム 279
NT2 ダームスタチウム 281
NT2 チタン 39
NT2 チタン 41
NT2 チタン 43
NT2 チタン 45
NT2 チタン 47
NT2 チタン 49
NT2 チタン 51
NT2 チタン 53
NT2 チタン 55
NT2 チタン 57
NT2 チタン 59
NT2 チタン 61
NT2 チタン 63
NT2 テルル 105
NT2 テルル 107
NT2 テルル 109
NT2 テルル 111
NT2 テルル 113

NT2 テルル 115
NT2 テルル 117
NT2 テルル 119
NT2 テルル 121
NT2 テルル 123
NT2 テルル 125
NT2 テルル 127
NT2 テルル 129
NT2 テルル 131
NT2 テルル 133
NT2 テルル 135
NT2 テルル 137
NT2 テルル 139
NT2 テルル 141
NT2 トリウム 209
NT2 トリウム 211
NT2 トリウム 213
NT2 トリウム 215
NT2 トリウム 217
NT2 トリウム 219
NT2 トリウム 221
NT2 トリウム 222
NT2 トリウム 223
NT2 トリウム 225
NT2 トリウム 227
NT2 トリウム 229
NT2 トリウム 231
NT2 トリウム 233
NT2 トリウム 235
NT2 トリウム 237
NT2 ニッケル 49
NT2 ニッケル 51
NT2 ニッケル 53
NT2 ニッケル 55
NT2 ニッケル 57
NT2 ニッケル 59
NT2 ニッケル 61
NT2 ニッケル 63
NT2 ニッケル 65
NT2 ニッケル 67
NT2 ニッケル 69
NT2 ニッケル 71
NT2 ニッケル 73
NT2 ニッケル 75
NT2 ニッケル 77
NT2 ネオジム 125
NT2 ネオジム 127
NT2 ネオジム 129
NT2 ネオジム 131
NT2 ネオジム 133
NT2 ネオジム 135
NT2 ネオジム 137
NT2 ネオジム 139
NT2 ネオジム 141
NT2 ネオジム 143
NT2 ネオジム 145
NT2 ネオジム 147
NT2 ネオジム 149
NT2 ネオジム 151
NT2 ネオジム 153
NT2 ネオジム 155
NT2 ネオジム 157
NT2 ネオジム 159
NT2 ネオジム 161
NT2 ネオン 17
NT2 ネオン 19
NT2 ネオン 21
NT2 ネオン 23
NT2 ネオン 25
NT2 ネオン 27
NT2 ネオン 29
NT2 ネオン 31
NT2 ネオン 33
NT2 ノーベリウム 251
NT2 ノーベリウム 253
NT2 ノーベリウム 255
NT2 ノーベリウム 257
NT2 ノーベリウム 259
NT2 ノーベリウム 261
NT2 ノーベリウム 263
NT2 ハッシウム 263
NT2 ハッシウム 265
NT2 ハッシウム 267
NT2 ハッシウム 269
NT2 ハッシウム 271
NT2 ハッシウム 275
NT2 ハフニウム 153
NT2 ハフニウム 155
NT2 ハフニウム 157
NT2 ハフニウム 159
NT2 ハフニウム 161
NT2 ハフニウム 163
NT2 ハフニウム 165
NT2 ハフニウム 167
NT2 ハフニウム 169
NT2 ハフニウム 171
NT2 ハフニウム 173
NT2 ハフニウム 175
NT2 ハフニウム 177
NT2 ハフニウム 179
NT2 ハフニウム 181
NT2 ハフニウム 183
NT2 ハフニウム 185
NT2 ハフニウム 187
NT2 パラジウム 101
NT2 パラジウム 103
NT2 パラジウム 105
NT2 パラジウム 107
NT2 パラジウム 109
NT2 パラジウム 111
NT2 パラジウム 113
NT2 パラジウム 115
NT2 パラジウム 117
NT2 パラジウム 119
NT2 パラジウム 121
NT2 パラジウム 123
NT2 パラジウム 91
NT2 パラジウム 93
NT2 パラジウム 95
NT2 パラジウム 97
NT2 パラジウム 99
NT2 バリウム 115
NT2 バリウム 117
NT2 バリウム 119
NT2 バリウム 121
NT2 バリウム 123
NT2 バリウム 125
NT2 バリウム 127
NT2 バリウム 129
NT2 バリウム 131
NT2 バリウム 133
NT2 バリウム 135
NT2 バリウム 137
NT2 バリウム 139
NT2 バリウム 141
NT2 バリウム 143
NT2 バリウム 145
NT2 バリウム 147
NT2 バリウム 149
NT2 バリウム 151
NT2 バリウム 153
NT2 フェルミウム 241
NT2 フェルミウム 243
NT2 フェルミウム 245
NT2 フェルミウム 247
NT2 フェルミウム 249
NT2 フェルミウム 251
NT2 フェルミウム 253
NT2 フェルミウム 255
NT2 フェルミウム 257
NT2 フェルミウム 259
NT2 プルトニウム 229
NT2 プルトニウム 231
NT2 プルトニウム 233
NT2 プルトニウム 235
NT2 プルトニウム 237
NT2 プルトニウム 239
NT2 プルトニウム 241
NT2 プルトニウム 243
NT2 プルトニウム 245
NT2 プルトニウム 247
NT2 フレロビウム 285
NT2 フレロビウム 287
NT2 フレロビウム 289
NT2 ヘリウム 3
NT3 ヘリウム 3a
NT3 ヘリウム 3a1
NT3 ヘリウム 3b
NT2 ヘリウム 5
NT2 ヘリウム 7
NT2 ヘリウム 9
NT2 ベリリウム 11
NT2 ベリリウム 13
NT2 ベリリウム 15
NT2 ベリリウム 5
NT2 ベリリウム 7
NT2 ベリリウム 9
NT2 ポロニウム 187
NT2 ポロニウム 189
NT2 ポロニウム 191
NT2 ポロニウム 193
NT2 ポロニウム 195
NT2 ポロニウム 197
NT2 ポロニウム 199
NT2 ポロニウム 201
NT2 ポロニウム 203
NT2 ポロニウム 205
NT2 ポロニウム 207
NT2 ポロニウム 209
NT2 ポロニウム 211
NT2 ポロニウム 213
NT2 ポロニウム 215
NT2 ポロニウム 217
NT2 ポロニウム 219
NT2 マグネシウム 19
NT2 マグネシウム 21
NT2 マグネシウム 23
NT2 マグネシウム 25
NT2 マグネシウム 27
NT2 マグネシウム 29
NT2 マグネシウム 31
NT2 マグネシウム 33
NT2 マグネシウム 35
NT2 マグネシウム 37
NT2 マグネシウム 39
NT2 モリブデン 101
NT2 モリブデン 103
NT2 モリブデン 105
NT2 モリブデン 107
NT2 モリブデン 109

NT2 モリブデン 111
NT2 モリブデン 113
NT2 モリブデン 115
NT2 モリブデン 83
NT2 モリブデン 85
NT2 モリブデン 87
NT2 モリブデン 89
NT2 モリブデン 91
NT2 モリブデン 93
NT2 モリブデン 95
NT2 モリブデン 97
NT2 モリブデン 99
NT2 ラザホージウム 253
NT2 ラザホージウム 255
NT2 ラザホージウム 257
NT2 ラザホージウム 259
NT2 ラザホージウム 261
NT2 ラザホージウム 263
NT2 ラザホージウム 265
NT2 ラザホージウム 267
NT2 ラジウム 201
NT2 ラジウム 203
NT2 ラジウム 205
NT2 ラジウム 207
NT2 ラジウム 209
NT2 ラジウム 211
NT2 ラジウム 213
NT2 ラジウム 215
NT2 ラジウム 217
NT2 ラジウム 219
NT2 ラジウム 221
NT2 ラジウム 223
NT2 ラジウム 225
NT2 ラジウム 227
NT2 ラジウム 229
NT2 ラジウム 231
NT2 ラジウム 233
NT2 ラドン 193
NT2 ラドン 195
NT2 ラドン 197
NT2 ラドン 199
NT2 ラドン 201
NT2 ラドン 203
NT2 ラドン 205
NT2 ラドン 207
NT2 ラドン 209
NT2 ラドン 211
NT2 ラドン 213
NT2 ラドン 215
NT2 ラドン 217
NT2 ラドン 219
NT2 ラドン 221
NT2 ラドン 223
NT2 ラドン 225
NT2 ラドン 227
NT2 ラドン 229
NT2 リバモリウム 291
NT2 リバモリウム 293
NT2 ルテニウム 101
NT2 ルテニウム 103
NT2 ルテニウム 105
NT2 ルテニウム 107
NT2 ルテニウム 109
NT2 ルテニウム 111
NT2 ルテニウム 113
NT2 ルテニウム 115
NT2 ルテニウム 117
NT2 ルテニウム 119
NT2 ルテニウム 87
NT2 ルテニウム 89
NT2 ルテニウム 91
NT2 ルテニウム 93
NT2 ルテニウム 95
NT2 ルテニウム 97
NT2 ルテニウム 99
NT2 亜鉛 55
NT2 亜鉛 57
NT2 亜鉛 59
NT2 亜鉛 61
NT2 亜鉛 63
NT2 亜鉛 65
NT2 亜鉛 67
NT2 亜鉛 69
NT2 亜鉛 71
NT2 亜鉛 73
NT2 亜鉛 75
NT2 亜鉛 77
NT2 亜鉛 79
NT2 亜鉛 81
NT2 亜鉛 83
NT2 鉛 179
NT2 鉛 181
NT2 鉛 183
NT2 鉛 185
NT2 鉛 187
NT2 鉛 189
NT2 鉛 191
NT2 鉛 193
NT2 鉛 195
NT2 鉛 197
NT2 鉛 199
NT2 鉛 201
NT2 鉛 203
NT2 鉛 205
NT2 鉛 207
NT2 鉛 209
NT2 鉛 211
NT2 鉛 213
NT2 鉛 215
NT2 酸素 13
NT2 酸素 15
NT2 酸素 17
NT2 酸素 19
NT2 酸素 21
NT2 酸素 23
NT2 酸素 25
NT2 酸素 27
NT2 水銀 171
NT2 水銀 173
NT2 水銀 175
NT2 水銀 177
NT2 水銀 179
NT2 水銀 181
NT2 水銀 183
NT2 水銀 185
NT2 水銀 187
NT2 水銀 189
NT2 水銀 191
NT2 水銀 193
NT2 水銀 195
NT2 水銀 197
NT2 水銀 199
NT2 水銀 201
NT2 水銀 203
NT2 水銀 205
NT2 水銀 207
NT2 水銀 209
NT2 水銀 211
NT2 炭素 11
NT2 炭素 13
NT2 炭素 15
NT2 炭素 17
NT2 炭素 19
NT2 炭素 21
NT2 炭素 9
NT2 鉄 45
NT2 鉄 47
NT2 鉄 49
NT2 鉄 51
NT2 鉄 53
NT2 鉄 55
NT2 鉄 57
NT2 鉄 59
NT2 鉄 61
NT2 鉄 63
NT2 鉄 65
NT2 鉄 67
NT2 鉄 69
NT2 鉄 71
NT2 白金 167
NT2 白金 169
NT2 白金 171
NT2 白金 173
NT2 白金 175
NT2 白金 177
NT2 白金 179
NT2 白金 181
NT2 白金 183
NT2 白金 185
NT2 白金 187
NT2 白金 189
NT2 白金 191
NT2 白金 193
NT2 白金 195
NT2 白金 197
NT2 白金 199
NT2 白金 201
NT2 白金 203
NT2 白金 205
NT2 白金 207
NT2 硫黄 27
NT2 硫黄 29
NT2 硫黄 31
NT2 硫黄 33
NT2 硫黄 35
NT2 硫黄 37
NT2 硫黄 39
NT2 硫黄 41
NT2 硫黄 43
NT2 硫黄 45
NT2 硫黄 47
NT2 硫黄 49
NT1 偶偶核
NT2 アルゴン 30
NT2 アルゴン 32
NT2 アルゴン 34
NT2 アルゴン 36
NT2 アルゴン 38
NT2 アルゴン 40
NT2 アルゴン 42
NT2 アルゴン 44
NT2 アルゴン 46
NT2 アルゴン 48
NT2 アルゴン 50
NT2 アルゴン 52
NT2 イッテルビウム 148
NT2 イッテルビウム 150
NT2 イッテルビウム 152
NT2 イッテルビウム 154
NT2 イッテルビウム 156

NT2 イッテルビウム 158
NT2 イッテルビウム 160
NT2 イッテルビウム 162
NT2 イッテルビウム 164
NT2 イッテルビウム 166
NT2 イッテルビウム 168
NT2 イッテルビウム 170
NT2 イッテルビウム 172
NT2 イッテルビウム 174
NT2 イッテルビウム 176
NT2 イッテルビウム 178
NT2 イッテルビウム 180
NT2 ウラン 218
NT2 ウラン 220
NT2 ウラン 222
NT2 ウラン 224
NT2 ウラン 226
NT2 ウラン 228
NT2 ウラン 230
NT2 ウラン 232
NT2 ウラン 234
NT2 ウラン 236
NT2 ウラン 238
NT2 ウラン 240
NT2 ウラン 242
NT2 エルビウム 144
NT2 エルビウム 146
NT2 エルビウム 148
NT2 エルビウム 150
NT2 エルビウム 152
NT2 エルビウム 154
NT2 エルビウム 156
NT2 エルビウム 158
NT2 エルビウム 160
NT2 エルビウム 162
NT2 エルビウム 164
NT2 エルビウム 166
NT2 エルビウム 168
NT2 エルビウム 170
NT2 エルビウム 172
NT2 エルビウム 174
NT2 エルビウム 176
NT2 オガネソン 294
NT2 オスミウム 162
NT2 オスミウム 164
NT2 オスミウム 166
NT2 オスミウム 168
NT2 オスミウム 170
NT2 オスミウム 172
NT2 オスミウム 174
NT2 オスミウム 176
NT2 オスミウム 178
NT2 オスミウム 180
NT2 オスミウム 182
NT2 オスミウム 184
NT2 オスミウム 186
NT2 オスミウム 188
NT2 オスミウム 190
NT2 オスミウム 192
NT2 オスミウム 194
NT2 オスミウム 196
NT2 オスミウム 200
NT2 カドミウム 100
NT2 カドミウム 102
NT2 カドミウム 104
NT2 カドミウム 106
NT2 カドミウム 108
NT2 カドミウム 110
NT2 カドミウム 112
NT2 カドミウム 114
NT2 カドミウム 116
NT2 カドミウム 118
NT2 カドミウム 120
NT2 カドミウム 122
NT2 カドミウム 124
NT2 カドミウム 126
NT2 カドミウム 128
NT2 カドミウム 130
NT2 カドミウム 132
NT2 カドミウム 96
NT2 カドミウム 98
NT2 ガドリニウム 134
NT2 ガドリニウム 136
NT2 ガドリニウム 138
NT2 ガドリニウム 140
NT2 ガドリニウム 142
NT2 ガドリニウム 144
NT2 ガドリニウム 146
NT2 ガドリニウム 148
NT2 ガドリニウム 150
NT2 ガドリニウム 152
NT2 ガドリニウム 154
NT2 ガドリニウム 156
NT2 ガドリニウム 158
NT2 ガドリニウム 160
NT2 ガドリニウム 162
NT2 ガドリニウム 164
NT2 ガドリニウム 166
NT2 ガドリニウム 168
NT2 カリフォルニウム 236
NT2 カリフォルニウム 238
NT2 カリフォルニウム 240
NT2 カリフォルニウム 242
NT2 カリフォルニウム 244
NT2 カリフォルニウム 246
NT2 カリフォルニウム 248
NT2 カリフォルニウム 250
NT2 カリフォルニウム 252
NT2 カリフォルニウム 254
NT2 カリフォルニウム 256
NT2 カルシウム 34
NT2 カルシウム 36
NT2 カルシウム 38
NT2 カルシウム 40
NT2 カルシウム 42
NT2 カルシウム 44
NT2 カルシウム 46
NT2 カルシウム 48
NT2 カルシウム 50
NT2 カルシウム 52
NT2 カルシウム 54
NT2 カルシウム 56
NT2 カルシウム 58
NT2 カルシウム 60
NT2 キセノン 110
NT2 キセノン 112
NT2 キセノン 114
NT2 キセノン 116
NT2 キセノン 118
NT2 キセノン 120
NT2 キセノン 122
NT2 キセノン 124
NT2 キセノン 126
NT2 キセノン 128
NT2 キセノン 130
NT2 キセノン 132
NT2 キセノン 134
NT2 キセノン 136
NT2 キセノン 138
NT2 キセノン 140
NT2 キセノン 142
NT2 キセノン 144
NT2 キセノン 146
NT2 キュリウム 232
NT2 キュリウム 234
NT2 キュリウム 236
NT2 キュリウム 238
NT2 キュリウム 240
NT2 キュリウム 242
NT2 キュリウム 244
NT2 キュリウム 246
NT2 キュリウム 248
NT2 キュリウム 250
NT2 キュリウム 252
NT2 クリプトン 100
NT2 クリプトン 70
NT2 クリプトン 72
NT2 クリプトン 74
NT2 クリプトン 76
NT2 クリプトン 78
NT2 クリプトン 80
NT2 クリプトン 82
NT2 クリプトン 84
NT2 クリプトン 86
NT2 クリプトン 88
NT2 クリプトン 90
NT2 クリプトン 92
NT2 クリプトン 94
NT2 クリプトン 96
NT2 クリプトン 98
NT2 クロム 42
NT2 クロム 44
NT2 クロム 46
NT2 クロム 48
NT2 クロム 50
NT2 クロム 52
NT2 クロム 54
NT2 クロム 56
NT2 クロム 58
NT2 クロム 60
NT2 クロム 62
NT2 クロム 64
NT2 クロム 66
NT2 クロム 68
NT2 ケイ素 22
NT2 ケイ素 24
NT2 ケイ素 26
NT2 ケイ素 28
NT2 ケイ素 30
NT2 ケイ素 32
NT2 ケイ素 34
NT2 ケイ素 36
NT2 ケイ素 38
NT2 ケイ素 40
NT2 ケイ素 42
NT2 ケイ素 44
NT2 ゲルマニウム 58
NT2 ゲルマニウム 60
NT2 ゲルマニウム 62
NT2 ゲルマニウム 64
NT2 ゲルマニウム 66
NT2 ゲルマニウム 68
NT2 ゲルマニウム 70
NT2 ゲルマニウム 72
NT2 ゲルマニウム 74
NT2 ゲルマニウム 76
NT2 ゲルマニウム 78
NT2 ゲルマニウム 80
NT2 ゲルマニウム 82
NT2 ゲルマニウム 84

NT2 ゲルマニウム 86
NT2 ゲルマニウム 88
NT2 コペルニシウム 278
NT2 コペルニシウム 282
NT2 コペルニシウム 284
NT2 サマリウム 128
NT2 サマリウム 130
NT2 サマリウム 132
NT2 サマリウム 134
NT2 サマリウム 136
NT2 サマリウム 138
NT2 サマリウム 140
NT2 サマリウム 142
NT2 サマリウム 144
NT2 サマリウム 146
NT2 サマリウム 148
NT2 サマリウム 150
NT2 サマリウム 152
NT2 サマリウム 154
NT2 サマリウム 156
NT2 サマリウム 158
NT2 サマリウム 160
NT2 サマリウム 162
NT2 サマリウム 164
NT2 シーボーギウム 258
NT2 シーボーギウム 260
NT2 シーボーギウム 262
NT2 シーボーギウム 264
NT2 シーボーギウム 266
NT2 シーボーギウム 268
NT2 シーボーギウム 270
NT2 シーボーギウム 272
NT2 ジスプロシウム 138
NT2 ジスプロシウム 140
NT2 ジスプロシウム 142
NT2 ジスプロシウム 144
NT2 ジスプロシウム 146
NT2 ジスプロシウム 148
NT2 ジスプロシウム 150
NT2 ジスプロシウム 152
NT2 ジスプロシウム 154
NT2 ジスプロシウム 156
NT2 ジスプロシウム 158
NT2 ジスプロシウム 160
NT2 ジスプロシウム 162
NT2 ジスプロシウム 164
NT2 ジスプロシウム 166
NT2 ジスプロシウム 168
NT2 ジスプロシウム 170
NT2 ジスプロシウム 172
NT2 ジルコニウム 100
NT2 ジルコニウム 102
NT2 ジルコニウム 104
NT2 ジルコニウム 106
NT2 ジルコニウム 108
NT2 ジルコニウム 110
NT2 ジルコニウム 78
NT2 ジルコニウム 80
NT2 ジルコニウム 82
NT2 ジルコニウム 84
NT2 ジルコニウム 86
NT2 ジルコニウム 88
NT2 ジルコニウム 90
NT2 ジルコニウム 92
NT2 ジルコニウム 94
NT2 ジルコニウム 96
NT2 ジルコニウム 98
NT2 スズ 100
NT2 スズ 102
NT2 スズ 104
NT2 スズ 106
NT2 スズ 108
NT2 スズ 110
NT2 スズ 112
NT2 スズ 114
NT2 スズ 116
NT2 スズ 118
NT2 スズ 120
NT2 スズ 122
NT2 スズ 124
NT2 スズ 126
NT2 スズ 128
NT2 スズ 130
NT2 スズ 132
NT2 スズ 134
NT2 スズ 136
NT2 ストロンチウム 100
NT2 ストロンチウム 102
NT2 ストロンチウム 104
NT2 ストロンチウム 74
NT2 ストロンチウム 76
NT2 ストロンチウム 78
NT2 ストロンチウム 80
NT2 ストロンチウム 82
NT2 ストロンチウム 84
NT2 ストロンチウム 86
NT2 ストロンチウム 88
NT2 ストロンチウム 90
NT2 ストロンチウム 92
NT2 ストロンチウム 94
NT2 ストロンチウム 96
NT2 ストロンチウム 98
NT2 セリウム 120
NT2 セリウム 122
NT2 セリウム 124
NT2 セリウム 126
NT2 セリウム 128
NT2 セリウム 130
NT2 セリウム 132
NT2 セリウム 134
NT2 セリウム 136
NT2 セリウム 138
NT2 セリウム 140
NT2 セリウム 142
NT2 セリウム 144
NT2 セリウム 146
NT2 セリウム 148
NT2 セリウム 150
NT2 セリウム 152
NT2 セリウム 154
NT2 セリウム 156
NT2 セレン 64
NT2 セレン 66
NT2 セレン 68
NT2 セレン 70
NT2 セレン 72
NT2 セレン 74
NT2 セレン 76
NT2 セレン 78
NT2 セレン 80
NT2 セレン 82
NT2 セレン 84
NT2 セレン 86
NT2 セレン 88
NT2 タングステン 158
NT2 タングステン 160
NT2 タングステン 162
NT2 タングステン 164
NT2 タングステン 166
NT2 タングステン 168
NT2 タングステン 170
NT2 タングステン 172
NT2 タングステン 174
NT2 タングステン 176
NT2 タングステン 178
NT2 タングステン 180
NT2 タングステン 182
NT2 タングステン 184
NT2 タングステン 186
NT2 タングステン 188
NT2 タングステン 190
NT2 タングステン 192
NT2 ダームスタチウム 270
NT2 ダームスタチウム 272
NT2 チタン 38
NT2 チタン 40
NT2 チタン 42
NT2 チタン 44
NT2 チタン 46
NT2 チタン 48
NT2 チタン 50
NT2 チタン 52
NT2 チタン 54
NT2 チタン 56
NT2 チタン 58
NT2 チタン 60
NT2 チタン 62
NT2 テルル 106
NT2 テルル 108
NT2 テルル 110
NT2 テルル 112
NT2 テルル 114
NT2 テルル 116
NT2 テルル 118
NT2 テルル 120
NT2 テルル 122
NT2 テルル 124
NT2 テルル 126
NT2 テルル 128
NT2 テルル 130
NT2 テルル 132
NT2 テルル 134
NT2 テルル 136
NT2 テルル 138
NT2 テルル 140
NT2 テルル 142
NT2 トリウム 208
NT2 トリウム 210
NT2 トリウム 212
NT2 トリウム 214
NT2 トリウム 216
NT2 トリウム 218
NT2 トリウム 220
NT2 トリウム 224
NT2 トリウム 226
NT2 トリウム 228
NT2 トリウム 230
NT2 トリウム 232
NT2 トリウム 234
NT2 トリウム 236
NT2 トリウム 238
NT2 ニッケル 48
NT2 ニッケル 50
NT2 ニッケル 52
NT2 ニッケル 54
NT2 ニッケル 56
NT2 ニッケル 58
NT2 ニッケル 60
NT2 ニッケル 62
NT2 ニッケル 64

NT2 ニッケル 66
NT2 ニッケル 68
NT2 ニッケル 70
NT2 ニッケル 72
NT2 ニッケル 74
NT2 ニッケル 76
NT2 ニッケル 78
NT2 ニッケル　80
NT2 ネオジム 124
NT2 ネオジム 126
NT2 ネオジム 128
NT2 ネオジム 130
NT2 ネオジム 132
NT2 ネオジム 134
NT2 ネオジム 136
NT2 ネオジム 138
NT2 ネオジム 140
NT2 ネオジム 142
NT2 ネオジム 144
NT2 ネオジム 146
NT2 ネオジム 148
NT2 ネオジム 150
NT2 ネオジム 152
NT2 ネオジム 154
NT2 ネオジム 156
NT2 ネオジム 158
NT2 ネオジム 160
NT2 ネオン 16
NT2 ネオン 18
NT2 ネオン 20
NT2 ネオン 22
NT2 ネオン 24
NT2 ネオン 26
NT2 ネオン 28
NT2 ネオン 30
NT2 ネオン 32
NT2 ネオン 34
NT2 ノーベリウム 248
NT2 ノーベリウム 250
NT2 ノーベリウム 252
NT2 ノーベリウム 254
NT2 ノーベリウム 256
NT2 ノーベリウム 258
NT2 ノーベリウム 260
NT2 ノーベリウム 262
NT2 ノーベリウム 264
NT2 ハッシウム 264
NT2 ハッシウム 266
NT2 ハッシウム 270
NT2 ハッシウム 272
NT2 ハッシウム 274
NT2 ハッシウム 276
NT2 ハフニウム 154
NT2 ハフニウム 156
NT2 ハフニウム 158
NT2 ハフニウム 160
NT2 ハフニウム 162
NT2 ハフニウム 164
NT2 ハフニウム 166
NT2 ハフニウム 168
NT2 ハフニウム 170
NT2 ハフニウム 172
NT2 ハフニウム 174
NT2 ハフニウム 176
NT2 ハフニウム 178
NT2 ハフニウム 180
NT2 ハフニウム 182
NT2 ハフニウム 184
NT2 ハフニウム 186
NT2 ハフニウム 188
NT2 パラジウム 100
NT2 パラジウム 102
NT2 パラジウム 104
NT2 パラジウム 106
NT2 パラジウム 108
NT2 パラジウム 110
NT2 パラジウム 112
NT2 パラジウム 114
NT2 パラジウム 116
NT2 パラジウム 118
NT2 パラジウム 120
NT2 パラジウム 122
NT2 パラジウム 124
NT2 パラジウム 92
NT2 パラジウム 94
NT2 パラジウム 96
NT2 パラジウム 98
NT2 バリウム 114
NT2 バリウム 116
NT2 バリウム 118
NT2 バリウム 120
NT2 バリウム 122
NT2 バリウム 124
NT2 バリウム 126
NT2 バリウム 128
NT2 バリウム 130
NT2 バリウム 132
NT2 バリウム 134
NT2 バリウム 136
NT2 バリウム 138
NT2 バリウム 140
NT2 バリウム 142
NT2 バリウム 144
NT2 バリウム 146
NT2 バリウム 148
NT2 バリウム 150
NT2 バリウム 152
NT2 フェルミウム 242
NT2 フェルミウム 244
NT2 フェルミウム 246
NT2 フェルミウム 248
NT2 フェルミウム 250
NT2 フェルミウム 252
NT2 フェルミウム 254
NT2 フェルミウム 256
NT2 フェルミウム 258
NT2 フェルミウム 260
NT2 フェルミウム 264
NT2 プルトニウム 228
NT2 プルトニウム 230
NT2 プルトニウム 232
NT2 プルトニウム 234
NT2 プルトニウム 236
NT2 プルトニウム 238
NT2 プルトニウム 240
NT2 プルトニウム 242
NT2 プルトニウム 244
NT2 プルトニウム 246
NT2 プルトニウム 248
NT2 プルトニウム 250
NT2 フレロビウム 286
NT2 フレロビウム 288
NT2 フレロビウム 292
NT2 ヘリウム 10
NT2 ヘリウム 2
NT2 ヘリウム 4
NT3 ヘリウムi
NT3 ヘリウムii
NT2 ヘリウム 6
NT2 ヘリウム 8
NT2 ベリリウム 10
NT2 ベリリウム 12
NT2 ベリリウム 14
NT2 ベリリウム 16
NT2 ベリリウム 6
NT2 ベリリウム 8
NT2 ポロニウム 186
NT2 ポロニウム 188
NT2 ポロニウム 190
NT2 ポロニウム 192
NT2 ポロニウム 194
NT2 ポロニウム 196
NT2 ポロニウム 198
NT2 ポロニウム 200
NT2 ポロニウム 202
NT2 ポロニウム 204
NT2 ポロニウム 206
NT2 ポロニウム 208
NT2 ポロニウム 210
NT2 ポロニウム 212
NT2 ポロニウム 214
NT2 ポロニウム 216
NT2 ポロニウム 218
NT2 ポロニウム 220
NT2 マグネシウム 20
NT2 マグネシウム 22
NT2 マグネシウム 24
NT2 マグネシウム 26
NT2 マグネシウム 28
NT2 マグネシウム 30
NT2 マグネシウム 32
NT2 マグネシウム 34
NT2 マグネシウム 36
NT2 マグネシウム 38
NT2 マグネシウム 40
NT2 モリブデン 100
NT2 モリブデン 102
NT2 モリブデン 104
NT2 モリブデン 106
NT2 モリブデン 108
NT2 モリブデン 110
NT2 モリブデン 112
NT2 モリブデン 114
NT2 モリブデン 84
NT2 モリブデン 86
NT2 モリブデン 88
NT2 モリブデン 90
NT2 モリブデン 92
NT2 モリブデン 94
NT2 モリブデン 96
NT2 モリブデン 98
NT2 ラザホージウム 254
NT2 ラザホージウム 256
NT2 ラザホージウム 258
NT2 ラザホージウム 260
NT2 ラザホージウム 262
NT2 ラザホージウム 264
NT2 ラザホージウム 266
NT2 ラザホージウム 268
NT2 ラジウム 202
NT2 ラジウム 204
NT2 ラジウム 206
NT2 ラジウム 208
NT2 ラジウム 210
NT2 ラジウム 212
NT2 ラジウム 214
NT2 ラジウム 216
NT2 ラジウム 218
NT2 ラジウム 220
NT2 ラジウム 222

NT2 ラジウム 224
NT2 ラジウム 226
NT2 ラジウム 228
NT2 ラジウム 230
NT2 ラジウム 232
NT2 ラジウム 234
NT2 ラドン 194
NT2 ラドン 196
NT2 ラドン 198
NT2 ラドン 200
NT2 ラドン 202
NT2 ラドン 204
NT2 ラドン 206
NT2 ラドン 208
NT2 ラドン 210
NT2 ラドン 212
NT2 ラドン 214
NT2 ラドン 216
NT2 ラドン 218
NT2 ラドン 220
NT2 ラドン 222
NT2 ラドン 224
NT2 ラドン 226
NT2 ラドン 228
NT2 リバモリウム 290
NT2 リバモリウム 292
NT2 ルテニウム 100
NT2 ルテニウム 102
NT2 ルテニウム 104
NT2 ルテニウム 106
NT2 ルテニウム 108
NT2 ルテニウム 110
NT2 ルテニウム 112
NT2 ルテニウム 114
NT2 ルテニウム 116
NT2 ルテニウム 118
NT2 ルテニウム 120
NT2 ルテニウム 88
NT2 ルテニウム 90
NT2 ルテニウム 92
NT2 ルテニウム 94
NT2 ルテニウム 96
NT2 ルテニウム 98
NT2 亜鉛 54
NT2 亜鉛 56
NT2 亜鉛 58
NT2 亜鉛 60
NT2 亜鉛 62
NT2 亜鉛 64
NT2 亜鉛 66
NT2 亜鉛 68
NT2 亜鉛 70
NT2 亜鉛 72
NT2 亜鉛 74
NT2 亜鉛 76
NT2 亜鉛 78
NT2 亜鉛 80
NT2 亜鉛 82
NT2 鉛 178
NT2 鉛 180
NT2 鉛 182
NT2 鉛 184
NT2 鉛 186
NT2 鉛 188
NT2 鉛 190
NT2 鉛 192
NT2 鉛 194
NT2 鉛 196
NT2 鉛 198
NT2 鉛 200
NT2 鉛 202
NT2 鉛 204
NT2 鉛 206
NT2 鉛 208
NT2 鉛 210
NT2 鉛 212
NT2 鉛 214
NT2 鉛 216
NT2 元素 124 312
NT2 酸素 12
NT2 酸素 14
NT2 酸素 16
NT2 酸素 18
NT2 酸素 20
NT2 酸素 22
NT2 酸素 24
NT2 酸素 26
NT2 酸素 28
NT2 水銀 172
NT2 水銀 174
NT2 水銀 176
NT2 水銀 178
NT2 水銀 180
NT2 水銀 182
NT2 水銀 184
NT2 水銀 186
NT2 水銀 188
NT2 水銀 190
NT2 水銀 192
NT2 水銀 194
NT2 水銀 196
NT2 水銀 198
NT2 水銀 200
NT2 水銀 202
NT2 水銀 204
NT2 水銀 206
NT2 水銀 208
NT2 水銀 210
NT2 水銀 212
NT2 炭素 10
NT2 炭素 12
NT2 炭素 14
NT2 炭素 16
NT2 炭素 18
NT2 炭素 20
NT2 炭素 22
NT2 炭素 8
NT2 鉄 46
NT2 鉄 48
NT2 鉄 50
NT2 鉄 52
NT2 鉄 54
NT2 鉄 56
NT2 鉄 58
NT2 鉄 60
NT2 鉄 62
NT2 鉄 64
NT2 鉄 66
NT2 鉄 68
NT2 鉄 70
NT2 鉄 72
NT2 白金 166
NT2 白金 168
NT2 白金 170
NT2 白金 172
NT2 白金 174
NT2 白金 176
NT2 白金 178
NT2 白金 180
NT2 白金 182
NT2 白金 184
NT2 白金 186
NT2 白金 188
NT2 白金 190
NT2 白金 192
NT2 白金 194
NT2 白金 196
NT2 白金 198
NT2 白金 200
NT2 白金 202
NT2 白金 204
NT2 白金 206
NT2 白金 208
NT2 硫黄 24
NT2 硫黄 26
NT2 硫黄 28
NT2 硫黄 30
NT2 硫黄 32
NT2 硫黄 34
NT2 硫黄 36
NT2 硫黄 38
NT2 硫黄 40
NT2 硫黄 42
NT2 硫黄 44
NT2 硫黄 46
NT2 硫黄 48

NT1 軽い核

NT2 アルゴン 30
NT2 アルゴン 31
NT2 アルゴン 32
NT2 アルゴン 33
NT2 アルゴン 34
NT2 アルゴン 35
NT2 アルゴン 36
NT2 アルゴン 37
NT2 アルゴン 38
NT2 アルゴン 39
NT2 アルゴン 40
NT2 アルミニウム 21
NT2 アルミニウム 22
NT2 アルミニウム 23
NT2 アルミニウム 24
NT2 アルミニウム 25
NT2 アルミニウム 26
NT2 アルミニウム 27
NT2 アルミニウム 28
NT2 アルミニウム 29
NT2 アルミニウム 30
NT2 アルミニウム 31
NT2 アルミニウム 32
NT2 アルミニウム 33
NT2 アルミニウム 34
NT2 アルミニウム 35
NT2 アルミニウム 36
NT2 アルミニウム 37
NT2 アルミニウム 38
NT2 アルミニウム 39
NT2 アルミニウム 40
NT2 カリウム 32
NT2 カリウム 33
NT2 カリウム 34
NT2 カリウム 35
NT2 カリウム 36
NT2 カリウム 37
NT2 カリウム 38
NT2 カリウム 39
NT2 カリウム 40
NT2 カルシウム 34
NT2 カルシウム 35
NT2 カルシウム 36

NT2 カルシウム 37
NT2 カルシウム 38
NT2 カルシウム 39
NT2 カルシウム 40
NT2 ケイ素 22
NT2 ケイ素 23
NT2 ケイ素 24
NT2 ケイ素 25
NT2 ケイ素 26
NT2 ケイ素 27
NT2 ケイ素 28
NT2 ケイ素 29
NT2 ケイ素 30
NT2 ケイ素 31
NT2 ケイ素 32
NT2 ケイ素 33
NT2 ケイ素 34
NT2 ケイ素 35
NT2 ケイ素 36
NT2 ケイ素 37
NT2 ケイ素 38
NT2 ケイ素 39
NT2 ケイ素 40
NT2 スカンジウム 36
NT2 スカンジウム 37
NT2 スカンジウム 38
NT2 スカンジウム 39
NT2 スカンジウム 40
NT2 チタン 38
NT2 チタン 39
NT2 チタン 40
NT2 トリチウム
NT2 ナトリウム 18
NT2 ナトリウム 19
NT2 ナトリウム 20
NT2 ナトリウム 21
NT2 ナトリウム 22
NT2 ナトリウム 23
NT2 ナトリウム 24
NT2 ナトリウム 25
NT2 ナトリウム 26
NT2 ナトリウム 27
NT2 ナトリウム 28
NT2 ナトリウム 29
NT2 ナトリウム 30
NT2 ナトリウム 31
NT2 ナトリウム 32
NT2 ナトリウム 33
NT2 ナトリウム 34
NT2 ナトリウム 35
NT2 ナトリウム 37
NT2 ネオン 16
NT2 ネオン 17
NT2 ネオン 18
NT2 ネオン 19
NT2 ネオン 20
NT2 ネオン 21
NT2 ネオン 22
NT2 ネオン 23
NT2 ネオン 24
NT2 ネオン 25
NT2 ネオン 26
NT2 ネオン 27
NT2 ネオン 28
NT2 ネオン 29
NT2 ネオン 30
NT2 ネオン 31
NT2 ネオン 32
NT2 ネオン 33
NT2 ネオン 34
NT2 バナジウム 40
NT2 フッ素 14
NT2 フッ素 15
NT2 フッ素 16
NT2 フッ素 17
NT2 フッ素 18
NT2 フッ素 19
NT2 フッ素 20
NT2 フッ素 21
NT2 フッ素 22
NT2 フッ素 23
NT2 フッ素 24
NT2 フッ素 25
NT2 フッ素 26
NT2 フッ素 27
NT2 フッ素 28
NT2 フッ素 29
NT2 フッ素 30
NT2 フッ素 31
NT2 ヘリウム 10
NT2 ヘリウム 2
NT2 ヘリウム 3
NT3 ヘリウム 3a
NT3 ヘリウム 3a1
NT3 ヘリウム 3b
NT2 ヘリウム 4
NT3 ヘリウムi
NT3 ヘリウムii
NT2 ヘリウム 5
NT2 ヘリウム 6
NT2 ヘリウム 7
NT2 ヘリウム 8
NT2 ヘリウム 9
NT2 ベリリウム 10
NT2 ベリリウム 11
NT2 ベリリウム 12
NT2 ベリリウム 13
NT2 ベリリウム 14
NT2 ベリリウム 15
NT2 ベリリウム 16
NT2 ベリリウム 5
NT2 ベリリウム 6
NT2 ベリリウム 7
NT2 ベリリウム 8
NT2 ベリリウム 9
NT2 ホウ素 10
NT2 ホウ素 11
NT2 ホウ素 12
NT2 ホウ素 13
NT2 ホウ素 14
NT2 ホウ素 15
NT2 ホウ素 16
NT2 ホウ素 17
NT2 ホウ素 18
NT2 ホウ素 19
NT2 ホウ素 6
NT2 ホウ素 7
NT2 ホウ素 8
NT2 ホウ素 9
NT2 マグネシウム 19
NT2 マグネシウム 20
NT2 マグネシウム 21
NT2 マグネシウム 22
NT2 マグネシウム 23
NT2 マグネシウム 24
NT2 マグネシウム 25
NT2 マグネシウム 26
NT2 マグネシウム 27
NT2 マグネシウム 28
NT2 マグネシウム 29
NT2 マグネシウム 30
NT2 マグネシウム 31
NT2 マグネシウム 32
NT2 マグネシウム 33
NT2 マグネシウム 34
NT2 マグネシウム 35
NT2 マグネシウム 36
NT2 マグネシウム 37
NT2 マグネシウム 38
NT2 マグネシウム 39
NT2 マグネシウム 40
NT2 リチウム 10
NT2 リチウム 11
NT2 リチウム 12
NT2 リチウム 13
NT2 リチウム 3
NT2 リチウム 4
NT2 リチウム 5
NT2 リチウム 6
NT2 リチウム 7
NT2 リチウム 8
NT2 リチウム 9
NT2 リン 21
NT2 リン 24
NT2 リン 25
NT2 リン 26
NT2 リン 27
NT2 リン 28
NT2 リン 29
NT2 リン 30
NT2 リン 31
NT2 リン 32
NT2 リン 33
NT2 リン 34
NT2 リン 35
NT2 リン 36
NT2 リン 37
NT2 リン 38
NT2 リン 39
NT2 リン 40
NT2 塩素 28
NT2 塩素 29
NT2 塩素 30
NT2 塩素 31
NT2 塩素 32
NT2 塩素 33
NT2 塩素 34
NT2 塩素 35
NT2 塩素 36
NT2 塩素 37
NT2 塩素 38
NT2 塩素 39
NT2 塩素 40
NT2 酸素 12
NT2 酸素 13
NT2 酸素 14
NT2 酸素 15
NT2 酸素 16
NT2 酸素 17
NT2 酸素 18
NT2 酸素 19
NT2 酸素 20
NT2 酸素 21
NT2 酸素 22
NT2 酸素 23
NT2 酸素 24
NT2 酸素 25
NT2 酸素 26
NT2 酸素 27
NT2 酸素 28

NT2 重水素
NT2 水素 1
NT2 水素 4
NT2 水素 5
NT2 水素 6
NT2 水素 7
NT2 炭素 10
NT2 炭素 11
NT2 炭素 12
NT2 炭素 13
NT2 炭素 14
NT2 炭素 15
NT2 炭素 16
NT2 炭素 17
NT2 炭素 18
NT2 炭素 19
NT2 炭素 20
NT2 炭素 21
NT2 炭素 22
NT2 炭素 8
NT2 炭素 9
NT2 窒素 10
NT2 窒素 11
NT2 窒素 12
NT2 窒素 13
NT2 窒素 14
NT2 窒素 15
NT2 窒素 16
NT2 窒素 17
NT2 窒素 18
NT2 窒素 19
NT2 窒素 20
NT2 窒素 21
NT2 窒素 22
NT2 窒素 23
NT2 窒素 24
NT2 窒素 25
NT2 硫黄 24
NT2 硫黄 26
NT2 硫黄 27
NT2 硫黄 28
NT2 硫黄 29
NT2 硫黄 30
NT2 硫黄 31
NT2 硫黄 32
NT2 硫黄 33
NT2 硫黄 34
NT2 硫黄 35
NT2 硫黄 36
NT2 硫黄 37
NT2 硫黄 38
NT2 硫黄 39
NT2 硫黄 40
NT1 重い核
NT2 アクチニド原子核
NT3 アインスタイニウム 240
NT3 アインスタイニウム 241
NT3 アインスタイニウム 242
NT3 アインスタイニウム 243
NT3 アインスタイニウム 244
NT3 アインスタイニウム 245
NT3 アインスタイニウム 246
NT3 アインスタイニウム 247
NT3 アインスタイニウム 248
NT3 アインスタイニウム 249
NT3 アインスタイニウム 250
NT3 アインスタイニウム 251
NT3 アインスタイニウム 252
NT3 アインスタイニウム 253
NT3 アインスタイニウム 254
NT3 アインスタイニウム 255
NT3 アインスタイニウム 256
NT3 アインスタイニウム 257
NT3 アインスタイニウム 258
NT3 アクチニウム 206
NT3 アクチニウム 207
NT3 アクチニウム 208
NT3 アクチニウム 209
NT3 アクチニウム 210
NT3 アクチニウム 211
NT3 アクチニウム 212
NT3 アクチニウム 213
NT3 アクチニウム 214
NT3 アクチニウム 215
NT3 アクチニウム 216
NT3 アクチニウム 217
NT3 アクチニウム 218
NT3 アクチニウム 219
NT3 アクチニウム 220
NT3 アクチニウム 221
NT3 アクチニウム 222
NT3 アクチニウム 223
NT3 アクチニウム 224
NT3 アクチニウム 225
NT3 アクチニウム 226
NT3 アクチニウム 227
NT3 アクチニウム 228
NT3 アクチニウム 229
NT3 アクチニウム 230
NT3 アクチニウム 231
NT3 アクチニウム 232
NT3 アクチニウム 233
NT3 アクチニウム 234
NT3 アクチニウム 235
NT3 アクチニウム 236
NT3 アメリシウム 231
NT3 アメリシウム 232
NT3 アメリシウム 233
NT3 アメリシウム 234
NT3 アメリシウム 235
NT3 アメリシウム 236
NT3 アメリシウム 237
NT3 アメリシウム 238
NT3 アメリシウム 239
NT3 アメリシウム 240
NT3 アメリシウム 241
NT3 アメリシウム 242
NT3 アメリシウム 243
NT3 アメリシウム 244
NT3 アメリシウム 245
NT3 アメリシウム 246
NT3 アメリシウム 247
NT3 アメリシウム 248
NT3 アメリシウム 249
NT3 ウラン 217
NT3 ウラン 218
NT3 ウラン 219
NT3 ウラン 220
NT3 ウラン 221
NT3 ウラン 222
NT3 ウラン 223
NT3 ウラン 224
NT3 ウラン 225
NT3 ウラン 226
NT3 ウラン 227
NT3 ウラン 228
NT3 ウラン 229
NT3 ウラン 230
NT3 ウラン 231
NT3 ウラン 232
NT3 ウラン 233
NT3 ウラン 234
NT3 ウラン 235
NT3 ウラン 236
NT3 ウラン 237
NT3 ウラン 238
NT3 ウラン 239
NT3 ウラン 240
NT3 ウラン 241
NT3 ウラン 242
NT3 カリフォルニウム 236
NT3 カリフォルニウム 237
NT3 カリフォルニウム 238
NT3 カリフォルニウム 239
NT3 カリフォルニウム 240
NT3 カリフォルニウム 241
NT3 カリフォルニウム 242
NT3 カリフォルニウム 243
NT3 カリフォルニウム 244
NT3 カリフォルニウム 245
NT3 カリフォルニウム 246
NT3 カリフォルニウム 247
NT3 カリフォルニウム 248
NT3 カリフォルニウム 249
NT3 カリフォルニウム 250
NT3 カリフォルニウム 251
NT3 カリフォルニウム 252
NT3 カリフォルニウム 253
NT3 カリフォルニウム 254
NT3 カリフォルニウム 255
NT3 カリフォルニウム 256
NT3 キュリウム 232
NT3 キュリウム 233
NT3 キュリウム 234
NT3 キュリウム 235
NT3 キュリウム 236
NT3 キュリウム 237
NT3 キュリウム 238
NT3 キュリウム 239
NT3 キュリウム 240
NT3 キュリウム 241
NT3 キュリウム 242
NT3 キュリウム 243
NT3 キュリウム 244
NT3 キュリウム 245
NT3 キュリウム 246
NT3 キュリウム 247
NT3 キュリウム 248
NT3 キュリウム 249
NT3 キュリウム 250
NT3 キュリウム 251
NT3 キュリウム 252
NT3 トリウム 208
NT3 トリウム 209
NT3 トリウム 210
NT3 トリウム 211
NT3 トリウム 212
NT3 トリウム 213
NT3 トリウム 214
NT3 トリウム 215
NT3 トリウム 216
NT3 トリウム 217
NT3 トリウム 218
NT3 トリウム 219
NT3 トリウム 220
NT3 トリウム 221
NT3 トリウム 222
NT3 トリウム 223
NT3 トリウム 224
NT3 トリウム 225

NT3 トリウム 226
NT3 トリウム 227
NT3 トリウム 228
NT3 トリウム 229
NT3 トリウム 230
NT3 トリウム 231
NT3 トリウム 232
NT3 トリウム 233
NT3 トリウム 234
NT3 トリウム 235
NT3 トリウム 236
NT3 トリウム 237
NT3 トリウム 238
NT3 ネプツニウム 225
NT3 ネプツニウム 226
NT3 ネプツニウム 227
NT3 ネプツニウム 228
NT3 ネプツニウム 229
NT3 ネプツニウム 230
NT3 ネプツニウム 231
NT3 ネプツニウム 232
NT3 ネプツニウム 233
NT3 ネプツニウム 234
NT3 ネプツニウム 235
NT3 ネプツニウム 236
NT3 ネプツニウム 237
NT3 ネプツニウム 238
NT3 ネプツニウム 239
NT3 ネプツニウム 240
NT3 ネプツニウム 241
NT3 ネプツニウム 242
NT3 ネプツニウム 243
NT3 ネプツニウム 244
NT3 ノーベリウム 248
NT3 ノーベリウム 250
NT3 ノーベリウム 251
NT3 ノーベリウム 252
NT3 ノーベリウム 253
NT3 ノーベリウム 254
NT3 ノーベリウム 255
NT3 ノーベリウム 256
NT3 ノーベリウム 257
NT3 ノーベリウム 258
NT3 ノーベリウム 259
NT3 ノーベリウム 260
NT3 ノーベリウム 261
NT3 ノーベリウム 262
NT3 ノーベリウム 263
NT3 ノーベリウム 264
NT3 バークリウム 235
NT3 バークリウム 236
NT3 バークリウム 237
NT3 バークリウム 238
NT3 バークリウム 239
NT3 バークリウム 240
NT3 バークリウム 241
NT3 バークリウム 242
NT3 バークリウム 243
NT3 バークリウム 244
NT3 バークリウム 245
NT3 バークリウム 246
NT3 バークリウム 247
NT3 バークリウム 248
NT3 バークリウム 249
NT3 バークリウム 250
NT3 バークリウム 251
NT3 バークリウム 252
NT3 バークリウム 253
NT3 バークリウム 254
NT3 フェルミウム 241
NT3 フェルミウム 242
NT3 フェルミウム 243
NT3 フェルミウム 244
NT3 フェルミウム 245
NT3 フェルミウム 246
NT3 フェルミウム 247
NT3 フェルミウム 248
NT3 フェルミウム 249
NT3 フェルミウム 250
NT3 フェルミウム 251
NT3 フェルミウム 252
NT3 フェルミウム 253
NT3 フェルミウム 254
NT3 フェルミウム 255
NT3 フェルミウム 256
NT3 フェルミウム 257
NT3 フェルミウム 258
NT3 フェルミウム 259
NT3 フェルミウム 260
NT3 フェルミウム 264
NT3 プルトニウム 228
NT3 プルトニウム 229
NT3 プルトニウム 230
NT3 プルトニウム 231
NT3 プルトニウム 232
NT3 プルトニウム 233
NT3 プルトニウム 234
NT3 プルトニウム 235
NT3 プルトニウム 236
NT3 プルトニウム 237
NT3 プルトニウム 238
NT3 プルトニウム 239
NT3 プルトニウム 240
NT3 プルトニウム 241
NT3 プルトニウム 242
NT3 プルトニウム 243
NT3 プルトニウム 244
NT3 プルトニウム 245
NT3 プルトニウム 246
NT3 プルトニウム 247
NT3 プルトニウム 248
NT3 プルトニウム 250
NT3 プロトアクチニウム 212
NT3 プロトアクチニウム 213
NT3 プロトアクチニウム 214
NT3 プロトアクチニウム 215
NT3 プロトアクチニウム 216
NT3 プロトアクチニウム 217
NT3 プロトアクチニウム 218
NT3 プロトアクチニウム 219
NT3 プロトアクチニウム 220
NT3 プロトアクチニウム 221
NT3 プロトアクチニウム 222
NT3 プロトアクチニウム 223
NT3 プロトアクチニウム 224
NT3 プロトアクチニウム 225
NT3 プロトアクチニウム 226
NT3 プロトアクチニウム 227
NT3 プロトアクチニウム 228
NT3 プロトアクチニウム 229
NT3 プロトアクチニウム 230
NT3 プロトアクチニウム 231
NT3 プロトアクチニウム 232
NT3 プロトアクチニウム 233
NT3 プロトアクチニウム 234
NT3 プロトアクチニウム 235
NT3 プロトアクチニウム 236
NT3 プロトアクチニウム 237
NT3 プロトアクチニウム 238
NT3 プロトアクチニウム 239
NT3 プロトアクチニウム 240
NT3 メンデレビウム 245
NT3 メンデレビウム 246
NT3 メンデレビウム 247
NT3 メンデレビウム 248
NT3 メンデレビウム 249
NT3 メンデレビウム 250
NT3 メンデレビウム 251
NT3 メンデレビウム 252
NT3 メンデレビウム 253
NT3 メンデレビウム 254
NT3 メンデレビウム 255
NT3 メンデレビウム 256
NT3 メンデレビウム 257
NT3 メンデレビウム 258
NT3 メンデレビウム 259
NT3 メンデレビウム 260
NT3 メンデレビウム 261
NT3 メンデレビウム 262
NT3 ローレンシウム 251
NT3 ローレンシウム 252
NT3 ローレンシウム 253
NT3 ローレンシウム 254
NT3 ローレンシウム 255
NT3 ローレンシウム 256
NT3 ローレンシウム 257
NT3 ローレンシウム 258
NT3 ローレンシウム 259
NT3 ローレンシウム 260
NT3 ローレンシウム 261
NT3 ローレンシウム 262
NT3 ローレンシウム 263
NT3 ローレンシウム 264
NT3 ローレンシウム 265
NT3 ローレンシウム 266
NT2 アスタチン 191
NT2 アスタチン 192
NT2 アスタチン 193
NT2 アスタチン 194
NT2 アスタチン 195
NT2 アスタチン 196
NT2 アスタチン 197
NT2 アスタチン 198
NT2 アスタチン 199
NT2 アスタチン 200
NT2 アスタチン 201
NT2 アスタチン 202
NT2 アスタチン 203
NT2 アスタチン 204
NT2 アスタチン 205
NT2 アスタチン 206
NT2 アスタチン 207
NT2 アスタチン 208
NT2 アスタチン 209
NT2 アスタチン 210
NT2 アスタチン 211
NT2 アスタチン 212
NT2 アスタチン 213
NT2 アスタチン 214
NT2 アスタチン 215
NT2 アスタチン 216
NT2 アスタチン 217
NT2 アスタチン 218
NT2 アスタチン 219
NT2 アスタチン 220
NT2 アスタチン 221
NT2 アスタチン 222
NT2 アスタチン 223
NT2 イリジウム 181
NT2 イリジウム 182

NT2 イリジウム 183
NT2 イリジウム 184
NT2 イリジウム 185
NT2 イリジウム 186
NT2 イリジウム 187
NT2 イリジウム 188
NT2 イリジウム 189
NT2 イリジウム 190
NT2 イリジウム 191
NT2 イリジウム 192
NT2 イリジウム 193
NT2 イリジウム 194
NT2 イリジウム 195
NT2 イリジウム 196
NT2 イリジウム 197
NT2 イリジウム 198
NT2 イリジウム 199
NT2 イリジウム 202
NT2 オガネソン 294
NT2 オスミウム 181
NT2 オスミウム 182
NT2 オスミウム 183
NT2 オスミウム 184
NT2 オスミウム 185
NT2 オスミウム 186
NT2 オスミウム 187
NT2 オスミウム 188
NT2 オスミウム 189
NT2 オスミウム 190
NT2 オスミウム 191
NT2 オスミウム 192
NT2 オスミウム 193
NT2 オスミウム 194
NT2 オスミウム 195
NT2 オスミウム 196
NT2 オスミウム 197
NT2 オスミウム 199
NT2 オスミウム 200
NT2 コペルニシウム 277
NT2 コペルニシウム 278
NT2 コペルニシウム 282
NT2 コペルニシウム 283
NT2 コペルニシウム 284
NT2 コペルニシウム 285
NT2 シーボーギウム 258
NT2 シーボーギウム 259
NT2 シーボーギウム 260
NT2 シーボーギウム 261
NT2 シーボーギウム 262
NT2 シーボーギウム 263
NT2 シーボーギウム 264
NT2 シーボーギウム 265
NT2 シーボーギウム 266
NT2 シーボーギウム 268
NT2 シーボーギウム 270
NT2 シーボーギウム 271
NT2 シーボーギウム 272
NT2 シーボーギウム 273
NT2 タリウム 181
NT2 タリウム 182
NT2 タリウム 183
NT2 タリウム 184
NT2 タリウム 185
NT2 タリウム 186
NT2 タリウム 187
NT2 タリウム 188
NT2 タリウム 189
NT2 タリウム 190
NT2 タリウム 191
NT2 タリウム 192
NT2 タリウム 193
NT2 タリウム 194
NT2 タリウム 195
NT2 タリウム 196
NT2 タリウム 197
NT2 タリウム 198
NT2 タリウム 199
NT2 タリウム 200
NT2 タリウム 201
NT2 タリウム 202
NT2 タリウム 203
NT2 タリウム 204
NT2 タリウム 205
NT2 タリウム 206
NT2 タリウム 207
NT2 タリウム 208
NT2 タリウム 209
NT2 タリウム 210
NT2 タリウム 211
NT2 タリウム 212
NT2 タングステン 181
NT2 タングステン 182
NT2 タングステン 183
NT2 タングステン 184
NT2 タングステン 185
NT2 タングステン 186
NT2 タングステン 187
NT2 タングステン 188
NT2 タングステン 189
NT2 タングステン 190
NT2 タングステン 191
NT2 タングステン 192
NT2 タンタル 181
NT2 タンタル 182
NT2 タンタル 183
NT2 タンタル 184
NT2 タンタル 185
NT2 タンタル 186
NT2 タンタル 187
NT2 タンタル 188
NT2 タンタル 189
NT2 タンタル 190
NT2 ダームスタチウム 267
NT2 ダームスタチウム 269
NT2 ダームスタチウム 270
NT2 ダームスタチウム 271
NT2 ダームスタチウム 272
NT2 ダームスタチウム 273
NT2 ダームスタチウム 279
NT2 ダームスタチウム 281
NT2 ドブニウム 255
NT2 ドブニウム 256
NT2 ドブニウム 257
NT2 ドブニウム 258
NT2 ドブニウム 259
NT2 ドブニウム 260
NT2 ドブニウム 261
NT2 ドブニウム 262
NT2 ドブニウム 263
NT2 ドブニウム 264
NT2 ドブニウム 265
NT2 ドブニウム 266
NT2 ドブニウム 267
NT2 ドブニウム 268
NT2 ドブニウム 269
NT2 ニホニウム 278
NT2 ニホニウム 283
NT2 ニホニウム 284
NT2 ハッシウム 263
NT2 ハッシウム 264
NT2 ハッシウム 265
NT2 ハッシウム 266
NT2 ハッシウム 267
NT2 ハッシウム 269
NT2 ハッシウム 270
NT2 ハッシウム 271
NT2 ハッシウム 272
NT2 ハッシウム 274
NT2 ハッシウム 275
NT2 ハッシウム 276
NT2 ハフニウム 181
NT2 ハフニウム 182
NT2 ハフニウム 183
NT2 ハフニウム 184
NT2 ハフニウム 185
NT2 ハフニウム 186
NT2 ハフニウム 187
NT2 ハフニウム 188
NT2 ビスマス 184
NT2 ビスマス 185
NT2 ビスマス 186
NT2 ビスマス 187
NT2 ビスマス 188
NT2 ビスマス 189
NT2 ビスマス 190
NT2 ビスマス 191
NT2 ビスマス 192
NT2 ビスマス 193
NT2 ビスマス 194
NT2 ビスマス 195
NT2 ビスマス 196
NT2 ビスマス 197
NT2 ビスマス 198
NT2 ビスマス 199
NT2 ビスマス 200
NT2 ビスマス 201
NT2 ビスマス 202
NT2 ビスマス 203
NT2 ビスマス 204
NT2 ビスマス 205
NT2 ビスマス 206
NT2 ビスマス 207
NT2 ビスマス 208
NT2 ビスマス 209
NT2 ビスマス 210
NT2 ビスマス 211
NT2 ビスマス 212
NT2 ビスマス 213
NT2 ビスマス 214
NT2 ビスマス 215
NT2 ビスマス 216
NT2 ビスマス 217
NT2 ビスマス 218
NT2 フランシウム 199
NT2 フランシウム 200
NT2 フランシウム 201
NT2 フランシウム 202
NT2 フランシウム 203
NT2 フランシウム 204
NT2 フランシウム 205
NT2 フランシウム 206
NT2 フランシウム 207
NT2 フランシウム 208
NT2 フランシウム 209
NT2 フランシウム 210
NT2 フランシウム 211
NT2 フランシウム 212
NT2 フランシウム 213
NT2 フランシウム 214
NT2 フランシウム 215

NT2 フランシウム 216
NT2 フランシウム 217
NT2 フランシウム 218
NT2 フランシウム 219
NT2 フランシウム 220
NT2 フランシウム 221
NT2 フランシウム 222
NT2 フランシウム 223
NT2 フランシウム 224
NT2 フランシウム 225
NT2 フランシウム 226
NT2 フランシウム 227
NT2 フランシウム 228
NT2 フランシウム 229
NT2 フランシウム 230
NT2 フランシウム 231
NT2 フランシウム 232
NT2 フレロビウム 285
NT2 フレロビウム 286
NT2 フレロビウム 287
NT2 フレロビウム 288
NT2 フレロビウム 289
NT2 フレロビウム 292
NT2 ボロニウム 186
NT2 ボロニウム 187
NT2 ボロニウム 188
NT2 ボロニウム 189
NT2 ボロニウム 190
NT2 ボロニウム 191
NT2 ボロニウム 192
NT2 ボロニウム 193
NT2 ボロニウム 194
NT2 ボロニウム 195
NT2 ボロニウム 196
NT2 ボロニウム 197
NT2 ボロニウム 198
NT2 ボロニウム 199
NT2 ボロニウム 200
NT2 ボロニウム 201
NT2 ボロニウム 202
NT2 ボロニウム 203
NT2 ボロニウム 204
NT2 ボロニウム 205
NT2 ボロニウム 206
NT2 ボロニウム 207
NT2 ボロニウム 208
NT2 ボロニウム 209
NT2 ボロニウム 210
NT2 ボロニウム 211
NT2 ボロニウム 212
NT2 ボロニウム 213
NT2 ボロニウム 214
NT2 ボロニウム 215
NT2 ボロニウム 216
NT2 ボロニウム 217
NT2 ボロニウム 218
NT2 ボロニウム 219
NT2 ボロニウム 220
NT2 ボーリウム 260
NT2 ボーリウム 261
NT2 ボーリウム 262
NT2 ボーリウム 263
NT2 ボーリウム 264
NT2 ボーリウム 265
NT2 ボーリウム 266
NT2 ボーリウム 267
NT2 ボーリウム 271
NT2 ボーリウム 272
NT2 ボーリウム 273
NT2 ボーリウム 274
NT2 ボーリウム 275
NT2 マイトネリウム 265
NT2 マイトネリウム 266
NT2 マイトネリウム 267
NT2 マイトネリウム 268
NT2 マイトネリウム 270
NT2 マイトネリウム 271
NT2 マイトネリウム 272
NT2 マイトネリウム 273
NT2 マイトネリウム 274
NT2 マイトネリウム 275
NT2 マイトネリウム 276
NT2 マイトネリウム 279
NT2 モスコビウム 287
NT2 モスコビウム 288
NT2 ラザホージウム 253
NT2 ラザホージウム 254
NT2 ラザホージウム 255
NT2 ラザホージウム 256
NT2 ラザホージウム 257
NT2 ラザホージウム 258
NT2 ラザホージウム 259
NT2 ラザホージウム 260
NT2 ラザホージウム 261
NT2 ラザホージウム 262
NT2 ラザホージウム 263
NT2 ラザホージウム 264
NT2 ラザホージウム 265
NT2 ラザホージウム 266
NT2 ラザホージウム 267
NT2 ラザホージウム 268
NT2 ラジウム 201
NT2 ラジウム 202
NT2 ラジウム 203
NT2 ラジウム 204
NT2 ラジウム 205
NT2 ラジウム 206
NT2 ラジウム 207
NT2 ラジウム 208
NT2 ラジウム 209
NT2 ラジウム 210
NT2 ラジウム 211
NT2 ラジウム 212
NT2 ラジウム 213
NT2 ラジウム 214
NT2 ラジウム 215
NT2 ラジウム 216
NT2 ラジウム 217
NT2 ラジウム 218
NT2 ラジウム 219
NT2 ラジウム 220
NT2 ラジウム 221
NT2 ラジウム 222
NT2 ラジウム 223
NT2 ラジウム 224
NT2 ラジウム 225
NT2 ラジウム 226
NT2 ラジウム 227
NT2 ラジウム 228
NT2 ラジウム 229
NT2 ラジウム 230
NT2 ラジウム 231
NT2 ラジウム 232
NT2 ラジウム 233
NT2 ラジウム 234
NT2 ラドン 193
NT2 ラドン 194
NT2 ラドン 195
NT2 ラドン 196
NT2 ラドン 197
NT2 ラドン 198
NT2 ラドン 199
NT2 ラドン 200
NT2 ラドン 201
NT2 ラドン 202
NT2 ラドン 203
NT2 ラドン 204
NT2 ラドン 205
NT2 ラドン 206
NT2 ラドン 207
NT2 ラドン 208
NT2 ラドン 209
NT2 ラドン 210
NT2 ラドン 211
NT2 ラドン 212
NT2 ラドン 213
NT2 ラドン 214
NT2 ラドン 215
NT2 ラドン 216
NT2 ラドン 217
NT2 ラドン 218
NT2 ラドン 219
NT2 ラドン 220
NT2 ラドン 221
NT2 ラドン 222
NT2 ラドン 223
NT2 ラドン 224
NT2 ラドン 225
NT2 ラドン 226
NT2 ラドン 227
NT2 ラドン 228
NT2 ラドン 229
NT2 リバモリウム 290
NT2 リバモリウム 291
NT2 リバモリウム 292
NT2 リバモリウム 293
NT2 ルテチウム 181
NT2 ルテチウム 182
NT2 ルテチウム 183
NT2 ルテチウム 184
NT2 ルテチウム 187
NT2 レニウム 181
NT2 レニウム 182
NT2 レニウム 183
NT2 レニウム 184
NT2 レニウム 185
NT2 レニウム 186
NT2 レニウム 187
NT2 レニウム 188
NT2 レニウム 189
NT2 レニウム 190
NT2 レニウム 191
NT2 レニウム 192
NT2 レニウム 193
NT2 レニウム 194
NT2 レニウム 195
NT2 レニウム 196
NT2 レントゲニウム 272
NT2 レントゲニウム 273
NT2 レントゲニウム 274
NT2 レントゲニウム 279
NT2 レントゲニウム 280
NT2 鉛 181
NT2 鉛 182
NT2 鉛 183
NT2 鉛 184
NT2 鉛 185
NT2 鉛 186
NT2 鉛 187
NT2 鉛 188

NT2 鉛 189
NT2 鉛 190
NT2 鉛 191
NT2 鉛 192
NT2 鉛 193
NT2 鉛 194
NT2 鉛 195
NT2 鉛 196
NT2 鉛 197
NT2 鉛 198
NT2 鉛 199
NT2 鉛 200
NT2 鉛 201
NT2 鉛 202
NT2 鉛 203
NT2 鉛 204
NT2 鉛 205
NT2 鉛 206
NT2 鉛 207
NT2 鉛 208
NT2 鉛 209
NT2 鉛 210
NT2 鉛 211
NT2 鉛 212
NT2 鉛 213
NT2 鉛 214
NT2 鉛 215
NT2 鉛 216
NT2 金 181
NT2 金 182
NT2 金 183
NT2 金 184
NT2 金 185
NT2 金 186
NT2 金 187
NT2 金 188
NT2 金 189
NT2 金 190
NT2 金 191
NT2 金 192
NT2 金 193
NT2 金 194
NT2 金 195
NT2 金 196
NT2 金 197
NT2 金 198
NT2 金 199
NT2 金 200
NT2 金 201
NT2 金 202
NT2 金 203
NT2 金 204
NT2 金 205
NT2 元素 124 312
NT2 水銀 181
NT2 水銀 182
NT2 水銀 183
NT2 水銀 184
NT2 水銀 185
NT2 水銀 186
NT2 水銀 187
NT2 水銀 188
NT2 水銀 189
NT2 水銀 190
NT2 水銀 191
NT2 水銀 192
NT2 水銀 193
NT2 水銀 194
NT2 水銀 195
NT2 水銀 196
NT2 水銀 197
NT2 水銀 198
NT2 水銀 199
NT2 水銀 200
NT2 水銀 201
NT2 水銀 202
NT2 水銀 203
NT2 水銀 204
NT2 水銀 205
NT2 水銀 206
NT2 水銀 207
NT2 水銀 208
NT2 水銀 209
NT2 水銀 210
NT2 水銀 211
NT2 水銀 212
NT2 白金 181
NT2 白金 182
NT2 白金 183
NT2 白金 184
NT2 白金 185
NT2 白金 186
NT2 白金 187
NT2 白金 188
NT2 白金 189
NT2 白金 190
NT2 白金 191
NT2 白金 192
NT2 白金 193
NT2 白金 194
NT2 白金 195
NT2 白金 196
NT2 白金 197
NT2 白金 198
NT2 白金 199
NT2 白金 200
NT2 白金 201
NT2 白金 202
NT2 白金 203
NT2 白金 204
NT2 白金 205
NT2 白金 206
NT2 白金 207
NT2 白金 208
NT1 整列核
NT1 中重核
NT2 アルゴン 41
NT2 アルゴン 42
NT2 アルゴン 43
NT2 アルゴン 44
NT2 アルゴン 45
NT2 アルゴン 46
NT2 アルゴン 47
NT2 アルゴン 48
NT2 アルゴン 49
NT2 アルゴン 50
NT2 アルゴン 51
NT2 アルゴン 52
NT2 アルゴン 53
NT2 アルミニウム 41
NT2 アルミニウム 42
NT2 アンチモン 103
NT2 アンチモン 104
NT2 アンチモン 105
NT2 アンチモン 106
NT2 アンチモン 107
NT2 アンチモン 108
NT2 アンチモン 109
NT2 アンチモン 110
NT2 アンチモン 111
NT2 アンチモン 112
NT2 アンチモン 113
NT2 アンチモン 114
NT2 アンチモン 115
NT2 アンチモン 116
NT2 アンチモン 117
NT2 アンチモン 118
NT2 アンチモン 119
NT2 アンチモン 120
NT2 アンチモン 121
NT2 アンチモン 122
NT2 アンチモン 123
NT2 アンチモン 124
NT2 アンチモン 125
NT2 アンチモン 126
NT2 アンチモン 127
NT2 アンチモン 128
NT2 アンチモン 129
NT2 アンチモン 130
NT2 アンチモン 131
NT2 アンチモン 132
NT2 アンチモン 133
NT2 アンチモン 134
NT2 アンチモン 135
NT2 アンチモン 136
NT2 アンチモン 137
NT2 アンチモン 138
NT2 アンチモン 139
NT2 イットリウム 100
NT2 イットリウム 101
NT2 イットリウム 102
NT2 イットリウム 103
NT2 イットリウム 104
NT2 イットリウム 105
NT2 イットリウム 106
NT2 イットリウム 107
NT2 イットリウム 108
NT2 イットリウム 76
NT2 イットリウム 77
NT2 イットリウム 78
NT2 イットリウム 79
NT2 イットリウム 80
NT2 イットリウム 81
NT2 イットリウム 82
NT2 イットリウム 83
NT2 イットリウム 84
NT2 イットリウム 85
NT2 イットリウム 86
NT2 イットリウム 87
NT2 イットリウム 88
NT2 イットリウム 89
NT2 イットリウム 90
NT2 イットリウム 91
NT2 イットリウム 92
NT2 イットリウム 93
NT2 イットリウム 94
NT2 イットリウム 95
NT2 イットリウム 96
NT2 イットリウム 97
NT2 イットリウム 98
NT2 イットリウム 99
NT2 イリジウム 164
NT2 イリジウム 165
NT2 イリジウム 166
NT2 イリジウム 167
NT2 イリジウム 168
NT2 イリジウム 169
NT2 イリジウム 170
NT2 イリジウム 171
NT2 イリジウム 172

NT2 イリジウム 173
NT2 イリジウム 174
NT2 イリジウム 175
NT2 イリジウム 176
NT2 イリジウム 177
NT2 イリジウム 178
NT2 イリジウム 179
NT2 イリジウム 180
NT2 インジウム 100
NT2 インジウム 101
NT2 インジウム 102
NT2 インジウム 103
NT2 インジウム 104
NT2 インジウム 105
NT2 インジウム 106
NT2 インジウム 107
NT2 インジウム 108
NT2 インジウム 109
NT2 インジウム 110
NT2 インジウム 111
NT2 インジウム 112
NT2 インジウム 113
NT2 インジウム 114
NT2 インジウム 115
NT2 インジウム 116
NT2 インジウム 117
NT2 インジウム 118
NT2 インジウム 119
NT2 インジウム 120
NT2 インジウム 121
NT2 インジウム 122
NT2 インジウム 123
NT2 インジウム 124
NT2 インジウム 125
NT2 インジウム 126
NT2 インジウム 127
NT2 インジウム 128
NT2 インジウム 129
NT2 インジウム 130
NT2 インジウム 131
NT2 インジウム 132
NT2 インジウム 133
NT2 インジウム 134
NT2 インジウム 135
NT2 インジウム 97
NT2 インジウム 98
NT2 インジウム 99
NT2 エルビウム 146
NT2 オスミウム 161
NT2 オスミウム 162
NT2 オスミウム 163
NT2 オスミウム 164
NT2 オスミウム 165
NT2 オスミウム 166
NT2 オスミウム 167
NT2 オスミウム 168
NT2 オスミウム 169
NT2 オスミウム 170
NT2 オスミウム 171
NT2 オスミウム 172
NT2 オスミウム 173
NT2 オスミウム 174
NT2 オスミウム 175
NT2 オスミウム 176
NT2 オスミウム 177
NT2 オスミウム 178
NT2 オスミウム 179
NT2 オスミウム 180
NT2 カドミウム 100
NT2 カドミウム 101
NT2 カドミウム 102
NT2 カドミウム 103
NT2 カドミウム 104
NT2 カドミウム 105
NT2 カドミウム 106
NT2 カドミウム 107
NT2 カドミウム 108
NT2 カドミウム 109
NT2 カドミウム 110
NT2 カドミウム 111
NT2 カドミウム 112
NT2 カドミウム 113
NT2 カドミウム 114
NT2 カドミウム 115
NT2 カドミウム 116
NT2 カドミウム 117
NT2 カドミウム 118
NT2 カドミウム 119
NT2 カドミウム 120
NT2 カドミウム 121
NT2 カドミウム 122
NT2 カドミウム 123
NT2 カドミウム 124
NT2 カドミウム 125
NT2 カドミウム 126
NT2 カドミウム 127
NT2 カドミウム 128
NT2 カドミウム 129
NT2 カドミウム 130
NT2 カドミウム 131
NT2 カドミウム 132
NT2 カドミウム 95
NT2 カドミウム 96
NT2 カドミウム 97
NT2 カドミウム 98
NT2 カドミウム 99
NT2 カリウム 41
NT2 カリウム 42
NT2 カリウム 43
NT2 カリウム 44
NT2 カリウム 45
NT2 カリウム 46
NT2 カリウム 47
NT2 カリウム 48
NT2 カリウム 49
NT2 カリウム 50
NT2 カリウム 51
NT2 カリウム 52
NT2 カリウム 53
NT2 カリウム 54
NT2 カリウム 55
NT2 カリウム 56
NT2 ガリウム 56
NT2 ガリウム 57
NT2 ガリウム 58
NT2 ガリウム 59
NT2 ガリウム 60
NT2 ガリウム 61
NT2 ガリウム 62
NT2 ガリウム 63
NT2 ガリウム 64
NT2 ガリウム 65
NT2 ガリウム 66
NT2 ガリウム 67
NT2 ガリウム 68
NT2 ガリウム 69
NT2 ガリウム 70
NT2 ガリウム 71
NT2 ガリウム 72
NT2 ガリウム 73
NT2 ガリウム 74
NT2 ガリウム 75
NT2 ガリウム 76
NT2 ガリウム 77
NT2 ガリウム 78
NT2 ガリウム 79
NT2 ガリウム 80
NT2 ガリウム 81
NT2 ガリウム 82
NT2 ガリウム 83
NT2 ガリウム 84
NT2 ガリウム 85
NT2 ガリウム 86
NT2 カルシウム 41
NT2 カルシウム 42
NT2 カルシウム 43
NT2 カルシウム 44
NT2 カルシウム 45
NT2 カルシウム 46
NT2 カルシウム 47
NT2 カルシウム 48
NT2 カルシウム 49
NT2 カルシウム 50
NT2 カルシウム 51
NT2 カルシウム 52
NT2 カルシウム 53
NT2 カルシウム 54
NT2 カルシウム 55
NT2 カルシウム 56
NT2 カルシウム 57
NT2 カルシウム 58
NT2 カルシウム 60
NT2 キセノン 109
NT2 キセノン 110
NT2 キセノン 111
NT2 キセノン 112
NT2 キセノン 113
NT2 キセノン 114
NT2 キセノン 115
NT2 キセノン 116
NT2 キセノン 117
NT2 キセノン 118
NT2 キセノン 119
NT2 キセノン 120
NT2 キセノン 121
NT2 キセノン 122
NT2 キセノン 123
NT2 キセノン 124
NT2 キセノン 125
NT2 キセノン 126
NT2 キセノン 127
NT2 キセノン 128
NT2 キセノン 129
NT2 キセノン 130
NT2 キセノン 131
NT2 キセノン 132
NT2 キセノン 133
NT2 キセノン 134
NT2 キセノン 135
NT2 キセノン 136
NT2 キセノン 137
NT2 キセノン 138
NT2 キセノン 139
NT2 キセノン 140
NT2 キセノン 141
NT2 キセノン 142
NT2 キセノン 143
NT2 キセノン 144
NT2 キセノン 145
NT2 キセノン 146

NT2 キセノン 147
NT2 クリプトン 100
NT2 クリプトン 69
NT2 クリプトン 70
NT2 クリプトン 71
NT2 クリプトン 72
NT2 クリプトン 73
NT2 クリプトン 74
NT2 クリプトン 75
NT2 クリプトン 76
NT2 クリプトン 77
NT2 クリプトン 78
NT2 クリプトン 79
NT2 クリプトン 80
NT2 クリプトン 81
NT2 クリプトン 82
NT2 クリプトン 83
NT2 クリプトン 84
NT2 クリプトン 85
NT2 クリプトン 86
NT2 クリプトン 87
NT2 クリプトン 88
NT2 クリプトン 89
NT2 クリプトン 90
NT2 クリプトン 91
NT2 クリプトン 92
NT2 クリプトン 93
NT2 クリプトン 94
NT2 クリプトン 95
NT2 クリプトン 96
NT2 クリプトン 97
NT2 クリプトン 98
NT2 クリプトン 99
NT2 クロム 42
NT2 クロム 43
NT2 クロム 44
NT2 クロム 45
NT2 クロム 46
NT2 クロム 47
NT2 クロム 48
NT2 クロム 49
NT2 クロム 50
NT2 クロム 51
NT2 クロム 52
NT2 クロム 53
NT2 クロム 54
NT2 クロム 55
NT2 クロム 56
NT2 クロム 57
NT2 クロム 58
NT2 クロム 59
NT2 クロム 60
NT2 クロム 61
NT2 クロム 62
NT2 クロム 63
NT2 クロム 64
NT2 クロム 65
NT2 クロム 66
NT2 クロム 67
NT2 クロム 68
NT2 ケイ素 41
NT2 ケイ素 42
NT2 ケイ素 43
NT2 ケイ素 44
NT2 ゲルマニウム 58
NT2 ゲルマニウム 59
NT2 ゲルマニウム 60
NT2 ゲルマニウム 61
NT2 ゲルマニウム 62
NT2 ゲルマニウム 63
NT2 ゲルマニウム 64
NT2 ゲルマニウム 65
NT2 ゲルマニウム 66
NT2 ゲルマニウム 67
NT2 ゲルマニウム 68
NT2 ゲルマニウム 69
NT2 ゲルマニウム 70
NT2 ゲルマニウム 71
NT2 ゲルマニウム 72
NT2 ゲルマニウム 73
NT2 ゲルマニウム 74
NT2 ゲルマニウム 75
NT2 ゲルマニウム 76
NT2 ゲルマニウム 77
NT2 ゲルマニウム 78
NT2 ゲルマニウム 79
NT2 ゲルマニウム 80
NT2 ゲルマニウム 81
NT2 ゲルマニウム 82
NT2 ゲルマニウム 83
NT2 ゲルマニウム 84
NT2 ゲルマニウム 85
NT2 ゲルマニウム 86
NT2 ゲルマニウム 87
NT2 ゲルマニウム 88
NT2 ゲルマニウム 89
NT2 コバルト 49
NT2 コバルト 50
NT2 コバルト 51
NT2 コバルト 52
NT2 コバルト 53
NT2 コバルト 54
NT2 コバルト 55
NT2 コバルト 56
NT2 コバルト 57
NT2 コバルト 58
NT2 コバルト 59
NT2 コバルト 60
NT2 コバルト 61
NT2 コバルト 62
NT2 コバルト 63
NT2 コバルト 64
NT2 コバルト 65
NT2 コバルト 66
NT2 コバルト 67
NT2 コバルト 68
NT2 コバルト 69
NT2 コバルト 70
NT2 コバルト 71
NT2 コバルト 72
NT2 コバルト 73
NT2 コバルト 74
NT2 コバルト 75
NT2 ジルコニウム 100
NT2 ジルコニウム 101
NT2 ジルコニウム 102
NT2 ジルコニウム 103
NT2 ジルコニウム 104
NT2 ジルコニウム 105
NT2 ジルコニウム 106
NT2 ジルコニウム 107
NT2 ジルコニウム 108
NT2 ジルコニウム 109
NT2 ジルコニウム 110
NT2 ジルコニウム 78
NT2 ジルコニウム 79
NT2 ジルコニウム 80
NT2 ジルコニウム 81
NT2 ジルコニウム 82
NT2 ジルコニウム 83
NT2 ジルコニウム 84
NT2 ジルコニウム 85
NT2 ジルコニウム 86
NT2 ジルコニウム 87
NT2 ジルコニウム 88
NT2 ジルコニウム 89
NT2 ジルコニウム 90
NT2 ジルコニウム 91
NT2 ジルコニウム 92
NT2 ジルコニウム 93
NT2 ジルコニウム 94
NT2 ジルコニウム 95
NT2 ジルコニウム 96
NT2 ジルコニウム 97
NT2 ジルコニウム 98
NT2 ジルコニウム 99
NT2 スカンジウム 41
NT2 スカンジウム 42
NT2 スカンジウム 43
NT2 スカンジウム 44
NT2 スカンジウム 45
NT2 スカンジウム 46
NT2 スカンジウム 47
NT2 スカンジウム 48
NT2 スカンジウム 49
NT2 スカンジウム 50
NT2 スカンジウム 51
NT2 スカンジウム 52
NT2 スカンジウム 53
NT2 スカンジウム 54
NT2 スカンジウム 55
NT2 スカンジウム 56
NT2 スカンジウム 57
NT2 スカンジウム 58
NT2 スカンジウム 59
NT2 スカンジウム 60
NT2 スカンジウム 61
NT2 スズ 100
NT2 スズ 101
NT2 スズ 102
NT2 スズ 103
NT2 スズ 104
NT2 スズ 105
NT2 スズ 106
NT2 スズ 107
NT2 スズ 108
NT2 スズ 109
NT2 スズ 110
NT2 スズ 111
NT2 スズ 112
NT2 スズ 113
NT2 スズ 114
NT2 スズ 115
NT2 スズ 116
NT2 スズ 117
NT2 スズ 118
NT2 スズ 119
NT2 スズ 120
NT2 スズ 121
NT2 スズ 122
NT2 スズ 123
NT2 スズ 124
NT2 スズ 125
NT2 スズ 126
NT2 スズ 127
NT2 スズ 128
NT2 スズ 129
NT2 スズ 130
NT2 スズ 131
NT2 スズ 132

NT2 スズ 133
NT2 スズ 134
NT2 スズ 135
NT2 スズ 136
NT2 スズ 137
NT2 スズ 99
NT2 ストロンチウム 100
NT2 ストロンチウム 101
NT2 ストロンチウム 102
NT2 ストロンチウム 103
NT2 ストロンチウム 104
NT2 ストロンチウム 105
NT2 ストロンチウム 73
NT2 ストロンチウム 74
NT2 ストロンチウム 75
NT2 ストロンチウム 76
NT2 ストロンチウム 77
NT2 ストロンチウム 78
NT2 ストロンチウム 79
NT2 ストロンチウム 80
NT2 ストロンチウム 81
NT2 ストロンチウム 82
NT2 ストロンチウム 83
NT2 ストロンチウム 84
NT2 ストロンチウム 85
NT2 ストロンチウム 86
NT2 ストロンチウム 87
NT2 ストロンチウム 88
NT2 ストロンチウム 89
NT2 ストロンチウム 90
NT2 ストロンチウム 91
NT2 ストロンチウム 92
NT2 ストロンチウム 93
NT2 ストロンチウム 94
NT2 ストロンチウム 95
NT2 ストロンチウム 96
NT2 ストロンチウム 97
NT2 ストロンチウム 98
NT2 ストロンチウム 99
NT2 セシウム 112
NT2 セシウム 113
NT2 セシウム 114
NT2 セシウム 115
NT2 セシウム 116
NT2 セシウム 117
NT2 セシウム 118
NT2 セシウム 119
NT2 セシウム 120
NT2 セシウム 121
NT2 セシウム 122
NT2 セシウム 123
NT2 セシウム 124
NT2 セシウム 125
NT2 セシウム 126
NT2 セシウム 127
NT2 セシウム 128
NT2 セシウム 129
NT2 セシウム 130
NT2 セシウム 131
NT2 セシウム 132
NT2 セシウム 133
NT2 セシウム 134
NT2 セシウム 135
NT2 セシウム 136
NT2 セシウム 137
NT2 セシウム 138
NT2 セシウム 139
NT2 セシウム 140
NT2 セシウム 141
NT2 セシウム 142
NT2 セシウム 143
NT2 セシウム 144
NT2 セシウム 145
NT2 セシウム 146
NT2 セシウム 147
NT2 セシウム 148
NT2 セシウム 149
NT2 セシウム 150
NT2 セシウム 151
NT2 セレン 64
NT2 セレン 65
NT2 セレン 66
NT2 セレン 67
NT2 セレン 68
NT2 セレン 69
NT2 セレン 70
NT2 セレン 71
NT2 セレン 72
NT2 セレン 73
NT2 セレン 74
NT2 セレン 75
NT2 セレン 76
NT2 セレン 77
NT2 セレン 78
NT2 セレン 79
NT2 セレン 80
NT2 セレン 81
NT2 セレン 82
NT2 セレン 83
NT2 セレン 84
NT2 セレン 85
NT2 セレン 86
NT2 セレン 87
NT2 セレン 88
NT2 セレン 89
NT2 セレン 91
NT2 タリウム 176
NT2 タリウム 177
NT2 タリウム 178
NT2 タリウム 179
NT2 タリウム 180
NT2 タングステン 157
NT2 タングステン 158
NT2 タングステン 159
NT2 タングステン 160
NT2 タングステン 161
NT2 タングステン 162
NT2 タングステン 163
NT2 タングステン 164
NT2 タングステン 165
NT2 タングステン 166
NT2 タングステン 167
NT2 タングステン 168
NT2 タングステン 169
NT2 タングステン 170
NT2 タングステン 171
NT2 タングステン 172
NT2 タングステン 173
NT2 タングステン 174
NT2 タングステン 175
NT2 タングステン 176
NT2 タングステン 177
NT2 タングステン 178
NT2 タングステン 179
NT2 タングステン 180
NT2 タンタル 155
NT2 タンタル 156
NT2 タンタル 157
NT2 タンタル 158
NT2 タンタル 159
NT2 タンタル 160
NT2 タンタル 161
NT2 タンタル 162
NT2 タンタル 163
NT2 タンタル 164
NT2 タンタル 165
NT2 タンタル 166
NT2 タンタル 167
NT2 タンタル 168
NT2 タンタル 169
NT2 タンタル 170
NT2 タンタル 171
NT2 タンタル 172
NT2 タンタル 173
NT2 タンタル 174
NT2 タンタル 175
NT2 タンタル 176
NT2 タンタル 177
NT2 タンタル 178
NT2 タンタル 179
NT2 タンタル 180
NT2 チタン 41
NT2 チタン 42
NT2 チタン 43
NT2 チタン 44
NT2 チタン 45
NT2 チタン 46
NT2 チタン 47
NT2 チタン 48
NT2 チタン 49
NT2 チタン 50
NT2 チタン 51
NT2 チタン 52
NT2 チタン 53
NT2 チタン 54
NT2 チタン 55
NT2 チタン 56
NT2 チタン 57
NT2 チタン 58
NT2 チタン 59
NT2 チタン 60
NT2 チタン 61
NT2 チタン 62
NT2 チタン 63
NT2 テクネチウム 100
NT2 テクネチウム 101
NT2 テクネチウム 102
NT2 テクネチウム 103
NT2 テクネチウム 104
NT2 テクネチウム 105
NT2 テクネチウム 106
NT2 テクネチウム 107
NT2 テクネチウム 108
NT2 テクネチウム 109
NT2 テクネチウム 110
NT2 テクネチウム 111
NT2 テクネチウム 112
NT2 テクネチウム 113
NT2 テクネチウム 114
NT2 テクネチウム 115
NT2 テクネチウム 116
NT2 テクネチウム 117
NT2 テクネチウム 118
NT2 テクネチウム 85
NT2 テクネチウム 86
NT2 テクネチウム 87
NT2 テクネチウム 88
NT2 テクネチウム 89
NT2 テクネチウム 90
NT2 テクネチウム 91

NT2 テクネチウム 92
NT2 テクネチウム 93
NT2 テクネチウム 94
NT2 テクネチウム 95
NT2 テクネチウム 96
NT2 テクネチウム 97
NT2 テクネチウム 98
NT2 テクネチウム 99
NT2 テルル 105
NT2 テルル 106
NT2 テルル 107
NT2 テルル 108
NT2 テルル 109
NT2 テルル 110
NT2 テルル 111
NT2 テルル 112
NT2 テルル 113
NT2 テルル 114
NT2 テルル 115
NT2 テルル 116
NT2 テルル 117
NT2 テルル 118
NT2 テルル 119
NT2 テルル 120
NT2 テルル 121
NT2 テルル 122
NT2 テルル 123
NT2 テルル 124
NT2 テルル 125
NT2 テルル 126
NT2 テルル 127
NT2 テルル 128
NT2 テルル 129
NT2 テルル 130
NT2 テルル 131
NT2 テルル 132
NT2 テルル 133
NT2 テルル 134
NT2 テルル 135
NT2 テルル 136
NT2 テルル 137
NT2 テルル 138
NT2 テルル 139
NT2 テルル 140
NT2 テルル 141
NT2 テルル 142
NT2 ニオブ 100
NT2 ニオブ 101
NT2 ニオブ 102
NT2 ニオブ 103
NT2 ニオブ 104
NT2 ニオブ 105
NT2 ニオブ 106
NT2 ニオブ 107
NT2 ニオブ 108
NT2 ニオブ 109
NT2 ニオブ 110
NT2 ニオブ 111
NT2 ニオブ 112
NT2 ニオブ 113
NT2 ニオブ 81
NT2 ニオブ 82
NT2 ニオブ 83
NT2 ニオブ 84
NT2 ニオブ 85
NT2 ニオブ 86
NT2 ニオブ 87
NT2 ニオブ 88
NT2 ニオブ 89
NT2 ニオブ 90
NT2 ニオブ 91
NT2 ニオブ 92
NT2 ニオブ 93
NT2 ニオブ 94
NT2 ニオブ 95
NT2 ニオブ 96
NT2 ニオブ 97
NT2 ニオブ 98
NT2 ニオブ 99
NT2 ニッケル 48
NT2 ニッケル 49
NT2 ニッケル 50
NT2 ニッケル 51
NT2 ニッケル 52
NT2 ニッケル 53
NT2 ニッケル 54
NT2 ニッケル 55
NT2 ニッケル 56
NT2 ニッケル 57
NT2 ニッケル 58
NT2 ニッケル 59
NT2 ニッケル 60
NT2 ニッケル 61
NT2 ニッケル 62
NT2 ニッケル 63
NT2 ニッケル 64
NT2 ニッケル 65
NT2 ニッケル 66
NT2 ニッケル 67
NT2 ニッケル 68
NT2 ニッケル 69
NT2 ニッケル 70
NT2 ニッケル 71
NT2 ニッケル 72
NT2 ニッケル 73
NT2 ニッケル 74
NT2 ニッケル 75
NT2 ニッケル 76
NT2 ニッケル 77
NT2 ニッケル 78
NT2 ニッケル 80
NT2 バナジウム 41
NT2 バナジウム 42
NT2 バナジウム 43
NT2 バナジウム 44
NT2 バナジウム 45
NT2 バナジウム 46
NT2 バナジウム 47
NT2 バナジウム 48
NT2 バナジウム 49
NT2 バナジウム 50
NT2 バナジウム 51
NT2 バナジウム 52
NT2 バナジウム 53
NT2 バナジウム 54
NT2 バナジウム 55
NT2 バナジウム 56
NT2 バナジウム 57
NT2 バナジウム 58
NT2 バナジウム 59
NT2 バナジウム 60
NT2 バナジウム 61
NT2 バナジウム 62
NT2 バナジウム 63
NT2 バナジウム 64
NT2 バナジウム 65
NT2 バナジウム 66
NT2 ハフニウム 153
NT2 ハフニウム 154
NT2 ハフニウム 155
NT2 ハフニウム 156
NT2 ハフニウム 157
NT2 ハフニウム 158
NT2 ハフニウム 159
NT2 ハフニウム 160
NT2 ハフニウム 161
NT2 ハフニウム 162
NT2 ハフニウム 163
NT2 ハフニウム 164
NT2 ハフニウム 165
NT2 ハフニウム 166
NT2 ハフニウム 167
NT2 ハフニウム 168
NT2 ハフニウム 169
NT2 ハフニウム 170
NT2 ハフニウム 171
NT2 ハフニウム 172
NT2 ハフニウム 173
NT2 ハフニウム 174
NT2 ハフニウム 175
NT2 ハフニウム 176
NT2 ハフニウム 177
NT2 ハフニウム 178
NT2 ハフニウム 179
NT2 ハフニウム 180
NT2 パラジウム 100
NT2 パラジウム 101
NT2 パラジウム 102
NT2 パラジウム 103
NT2 パラジウム 104
NT2 パラジウム 105
NT2 パラジウム 106
NT2 パラジウム 107
NT2 パラジウム 108
NT2 パラジウム 109
NT2 パラジウム 110
NT2 パラジウム 111
NT2 パラジウム 112
NT2 パラジウム 113
NT2 パラジウム 114
NT2 パラジウム 115
NT2 パラジウム 116
NT2 パラジウム 117
NT2 パラジウム 118
NT2 パラジウム 119
NT2 パラジウム 120
NT2 パラジウム 121
NT2 パラジウム 122
NT2 パラジウム 123
NT2 パラジウム 124
NT2 パラジウム 91
NT2 パラジウム 92
NT2 パラジウム 93
NT2 パラジウム 94
NT2 パラジウム 95
NT2 パラジウム 96
NT2 パラジウム 97
NT2 パラジウム 98
NT2 パラジウム 99
NT2 バリウム 114
NT2 バリウム 115
NT2 バリウム 116
NT2 バリウム 117
NT2 バリウム 118
NT2 バリウム 119
NT2 バリウム 120
NT2 バリウム 121
NT2 バリウム 122
NT2 バリウム 123
NT2 バリウム 124

NT2 バリウム 125
NT2 バリウム 126
NT2 バリウム 127
NT2 バリウム 128
NT2 バリウム 129
NT2 バリウム 130
NT2 バリウム 131
NT2 バリウム 132
NT2 バリウム 133
NT2 バリウム 134
NT2 バリウム 135
NT2 バリウム 136
NT2 バリウム 137
NT2 バリウム 138
NT2 バリウム 139
NT2 バリウム 140
NT2 バリウム 141
NT2 バリウム 142
NT2 バリウム 143
NT2 バリウム 144
NT2 バリウム 145
NT2 バリウム 146
NT2 バリウム 147
NT2 バリウム 148
NT2 バリウム 149
NT2 バリウム 150
NT2 バリウム 151
NT2 バリウム 152
NT2 バリウム 153
NT2 ヒ素 60
NT2 ヒ素 61
NT2 ヒ素 62
NT2 ヒ素 63
NT2 ヒ素 64
NT2 ヒ素 65
NT2 ヒ素 66
NT2 ヒ素 67
NT2 ヒ素 68
NT2 ヒ素 69
NT2 ヒ素 70
NT2 ヒ素 71
NT2 ヒ素 72
NT2 ヒ素 73
NT2 ヒ素 74
NT2 ヒ素 75
NT2 ヒ素 76
NT2 ヒ素 77
NT2 ヒ素 78
NT2 ヒ素 79
NT2 ヒ素 80
NT2 ヒ素 81
NT2 ヒ素 82
NT2 ヒ素 83
NT2 ヒ素 84
NT2 ヒ素 85
NT2 ヒ素 86
NT2 ヒ素 87
NT2 ヒ素 88
NT2 ヒ素 89
NT2 ヒ素 90
NT2 ヒ素 91
NT2 ヒ素 92
NT2 マンガン 44
NT2 マンガン 45
NT2 マンガン 46
NT2 マンガン 47
NT2 マンガン 48
NT2 マンガン 49
NT2 マンガン 50
NT2 マンガン 51
NT2 マンガン 52
NT2 マンガン 53
NT2 マンガン 54
NT2 マンガン 55
NT2 マンガン 56
NT2 マンガン 57
NT2 マンガン 58
NT2 マンガン 59
NT2 マンガン 60
NT2 マンガン 61
NT2 マンガン 62
NT2 マンガン 63
NT2 マンガン 64
NT2 マンガン 65
NT2 マンガン 66
NT2 マンガン 67
NT2 マンガン 68
NT2 マンガン 69
NT2 マンガン 70
NT2 モリブデン 100
NT2 モリブデン 101
NT2 モリブデン 102
NT2 モリブデン 103
NT2 モリブデン 104
NT2 モリブデン 105
NT2 モリブデン 106
NT2 モリブデン 107
NT2 モリブデン 108
NT2 モリブデン 109
NT2 モリブデン 110
NT2 モリブデン 111
NT2 モリブデン 112
NT2 モリブデン 113
NT2 モリブデン 114
NT2 モリブデン 115
NT2 モリブデン 83
NT2 モリブデン 84
NT2 モリブデン 85
NT2 モリブデン 86
NT2 モリブデン 87
NT2 モリブデン 88
NT2 モリブデン 89
NT2 モリブデン 90
NT2 モリブデン 91
NT2 モリブデン 92
NT2 モリブデン 93
NT2 モリブデン 94
NT2 モリブデン 95
NT2 モリブデン 96
NT2 モリブデン 97
NT2 モリブデン 98
NT2 モリブデン 99
NT2 ヨウ素 108
NT2 ヨウ素 109
NT2 ヨウ素 110
NT2 ヨウ素 111
NT2 ヨウ素 112
NT2 ヨウ素 113
NT2 ヨウ素 114
NT2 ヨウ素 115
NT2 ヨウ素 116
NT2 ヨウ素 117
NT2 ヨウ素 118
NT2 ヨウ素 119
NT2 ヨウ素 120
NT2 ヨウ素 121
NT2 ヨウ素 122
NT2 ヨウ素 123
NT2 ヨウ素 124
NT2 ヨウ素 125
NT2 ヨウ素 126
NT2 ヨウ素 127
NT2 ヨウ素 128
NT2 ヨウ素 129
NT2 ヨウ素 130
NT2 ヨウ素 131
NT2 ヨウ素 132
NT2 ヨウ素 133
NT2 ヨウ素 134
NT2 ヨウ素 135
NT2 ヨウ素 136
NT2 ヨウ素 137
NT2 ヨウ素 138
NT2 ヨウ素 139
NT2 ヨウ素 140
NT2 ヨウ素 141
NT2 ヨウ素 142
NT2 ヨウ素 143
NT2 ヨウ素 144
NT2 リン 41
NT2 リン 42
NT2 リン 43
NT2 リン 44
NT2 リン 45
NT2 リン 46
NT2 ルテニウム 100
NT2 ルテニウム 101
NT2 ルテニウム 102
NT2 ルテニウム 103
NT2 ルテニウム 104
NT2 ルテニウム 105
NT2 ルテニウム 106
NT2 ルテニウム 107
NT2 ルテニウム 108
NT2 ルテニウム 109
NT2 ルテニウム 110
NT2 ルテニウム 111
NT2 ルテニウム 112
NT2 ルテニウム 113
NT2 ルテニウム 114
NT2 ルテニウム 115
NT2 ルテニウム 116
NT2 ルテニウム 117
NT2 ルテニウム 118
NT2 ルテニウム 119
NT2 ルテニウム 120
NT2 ルテニウム 87
NT2 ルテニウム 88
NT2 ルテニウム 89
NT2 ルテニウム 90
NT2 ルテニウム 91
NT2 ルテニウム 92
NT2 ルテニウム 93
NT2 ルテニウム 94
NT2 ルテニウム 95
NT2 ルテニウム 96
NT2 ルテニウム 97
NT2 ルテニウム 98
NT2 ルテニウム 99
NT2 ルビジウム 100
NT2 ルビジウム 101
NT2 ルビジウム 102
NT2 ルビジウム 103
NT2 ルビジウム 71
NT2 ルビジウム 72
NT2 ルビジウム 73
NT2 ルビジウム 74
NT2 ルビジウム 75
NT2 ルビジウム 76
NT2 ルビジウム 77

NT2 ルビジウム 78
NT2 ルビジウム 79
NT2 ルビジウム 80
NT2 ルビジウム 81
NT2 ルビジウム 82
NT2 ルビジウム 83
NT2 ルビジウム 84
NT2 ルビジウム 85
NT2 ルビジウム 86
NT2 ルビジウム 87
NT2 ルビジウム 88
NT2 ルビジウム 89
NT2 ルビジウム 90
NT2 ルビジウム 91
NT2 ルビジウム 92
NT2 ルビジウム 93
NT2 ルビジウム 94
NT2 ルビジウム 95
NT2 ルビジウム 96
NT2 ルビジウム 97
NT2 ルビジウム 98
NT2 ルビジウム 99
NT2 レニウム 159
NT2 レニウム 160
NT2 レニウム 161
NT2 レニウム 162
NT2 レニウム 163
NT2 レニウム 164
NT2 レニウム 165
NT2 レニウム 166
NT2 レニウム 167
NT2 レニウム 168
NT2 レニウム 169
NT2 レニウム 170
NT2 レニウム 171
NT2 レニウム 172
NT2 レニウム 173
NT2 レニウム 174
NT2 レニウム 175
NT2 レニウム 176
NT2 レニウム 177
NT2 レニウム 178
NT2 レニウム 179
NT2 レニウム 180
NT2 ロジウム 100
NT2 ロジウム 101
NT2 ロジウム 102
NT2 ロジウム 103
NT2 ロジウム 104
NT2 ロジウム 105
NT2 ロジウム 106
NT2 ロジウム 107
NT2 ロジウム 108
NT2 ロジウム 109
NT2 ロジウム 110
NT2 ロジウム 111
NT2 ロジウム 112
NT2 ロジウム 113
NT2 ロジウム 114
NT2 ロジウム 115
NT2 ロジウム 116
NT2 ロジウム 117
NT2 ロジウム 118
NT2 ロジウム 119
NT2 ロジウム 120
NT2 ロジウム 121
NT2 ロジウム 122
NT2 ロジウム 89
NT2 ロジウム 90
NT2 ロジウム 91
NT2 ロジウム 92
NT2 ロジウム 93
NT2 ロジウム 94
NT2 ロジウム 95
NT2 ロジウム 96
NT2 ロジウム 97
NT2 ロジウム 98
NT2 ロジウム 99
NT2 亜鉛 54
NT2 亜鉛 55
NT2 亜鉛 56
NT2 亜鉛 57
NT2 亜鉛 58
NT2 亜鉛 59
NT2 亜鉛 60
NT2 亜鉛 61
NT2 亜鉛 62
NT2 亜鉛 63
NT2 亜鉛 64
NT2 亜鉛 65
NT2 亜鉛 66
NT2 亜鉛 67
NT2 亜鉛 68
NT2 亜鉛 69
NT2 亜鉛 70
NT2 亜鉛 71
NT2 亜鉛 72
NT2 亜鉛 73
NT2 亜鉛 74
NT2 亜鉛 75
NT2 亜鉛 76
NT2 亜鉛 77
NT2 亜鉛 78
NT2 亜鉛 79
NT2 亜鉛 80
NT2 亜鉛 81
NT2 亜鉛 82
NT2 亜鉛 83
NT2 鉛 178
NT2 鉛 179
NT2 鉛 180
NT2 塩素 41
NT2 塩素 42
NT2 塩素 43
NT2 塩素 44
NT2 塩素 45
NT2 塩素 46
NT2 塩素 47
NT2 塩素 48
NT2 塩素 49
NT2 塩素 50
NT2 塩素 51
NT2 希土類核
NT3 イッテルビウム 148
NT3 イッテルビウム 149
NT3 イッテルビウム 150
NT3 イッテルビウム 151
NT3 イッテルビウム 152
NT3 イッテルビウム 153
NT3 イッテルビウム 154
NT3 イッテルビウム 155
NT3 イッテルビウム 156
NT3 イッテルビウム 157
NT3 イッテルビウム 158
NT3 イッテルビウム 159
NT3 イッテルビウム 160
NT3 イッテルビウム 161
NT3 イッテルビウム 162
NT3 イッテルビウム 163
NT3 イッテルビウム 164
NT3 イッテルビウム 165
NT3 イッテルビウム 166
NT3 イッテルビウム 167
NT3 イッテルビウム 168
NT3 イッテルビウム 169
NT3 イッテルビウム 170
NT3 イッテルビウム 171
NT3 イッテルビウム 172
NT3 イッテルビウム 173
NT3 イッテルビウム 174
NT3 イッテルビウム 175
NT3 イッテルビウム 176
NT3 イッテルビウム 177
NT3 イッテルビウム 178
NT3 イッテルビウム 179
NT3 イッテルビウム 180
NT3 イッテルビウム 181
NT3 エルビウム 143
NT3 エルビウム 144
NT3 エルビウム 145
NT3 エルビウム 147
NT3 エルビウム 148
NT3 エルビウム 149
NT3 エルビウム 150
NT3 エルビウム 151
NT3 エルビウム 152
NT3 エルビウム 153
NT3 エルビウム 154
NT3 エルビウム 155
NT3 エルビウム 156
NT3 エルビウム 157
NT3 エルビウム 158
NT3 エルビウム 159
NT3 エルビウム 160
NT3 エルビウム 161
NT3 エルビウム 162
NT3 エルビウム 163
NT3 エルビウム 164
NT3 エルビウム 165
NT3 エルビウム 166
NT3 エルビウム 167
NT3 エルビウム 168
NT3 エルビウム 169
NT3 エルビウム 170
NT3 エルビウム 171
NT3 エルビウム 172
NT3 エルビウム 173
NT3 エルビウム 174
NT3 エルビウム 175
NT3 エルビウム 176
NT3 エルビウム 177
NT3 ガドリニウム 134
NT3 ガドリニウム 135
NT3 ガドリニウム 136
NT3 ガドリニウム 137
NT3 ガドリニウム 138
NT3 ガドリニウム 139
NT3 ガドリニウム 140
NT3 ガドリニウム 141
NT3 ガドリニウム 142
NT3 ガドリニウム 143
NT3 ガドリニウム 144
NT3 ガドリニウム 145
NT3 ガドリニウム 146
NT3 ガドリニウム 147
NT3 ガドリニウム 148
NT3 ガドリニウム 149
NT3 ガドリニウム 150
NT3 ガドリニウム 151
NT3 ガドリニウム 152

NT3 ガドリニウム 153
NT3 ガドリニウム 154
NT3 ガドリニウム 155
NT3 ガドリニウム 156
NT3 ガドリニウム 157
NT3 ガドリニウム 158
NT3 ガドリニウム 159
NT3 ガドリニウム 160
NT3 ガドリニウム 161
NT3 ガドリニウム 162
NT3 ガドリニウム 163
NT3 ガドリニウム 164
NT3 ガドリニウム 165
NT3 ガドリニウム 166
NT3 ガドリニウム 167
NT3 ガドリニウム 168
NT3 ガドリニウム 169
NT3 サマリウム 128
NT3 サマリウム 129
NT3 サマリウム 130
NT3 サマリウム 131
NT3 サマリウム 132
NT3 サマリウム 133
NT3 サマリウム 134
NT3 サマリウム 135
NT3 サマリウム 136
NT3 サマリウム 137
NT3 サマリウム 138
NT3 サマリウム 139
NT3 サマリウム 140
NT3 サマリウム 141
NT3 サマリウム 142
NT3 サマリウム 143
NT3 サマリウム 144
NT3 サマリウム 145
NT3 サマリウム 146
NT3 サマリウム 147
NT3 サマリウム 148
NT3 サマリウム 149
NT3 サマリウム 150
NT3 サマリウム 151
NT3 サマリウム 152
NT3 サマリウム 153
NT3 サマリウム 154
NT3 サマリウム 155
NT3 サマリウム 156
NT3 サマリウム 157
NT3 サマリウム 158
NT3 サマリウム 159
NT3 サマリウム 160
NT3 サマリウム 161
NT3 サマリウム 162
NT3 サマリウム 163
NT3 サマリウム 164
NT3 サマリウム 165
NT3 ジスプロシウム 138
NT3 ジスプロシウム 139
NT3 ジスプロシウム 140
NT3 ジスプロシウム 141
NT3 ジスプロシウム 142
NT3 ジスプロシウム 143
NT3 ジスプロシウム 144
NT3 ジスプロシウム 145
NT3 ジスプロシウム 146
NT3 ジスプロシウム 147
NT3 ジスプロシウム 148
NT3 ジスプロシウム 149
NT3 ジスプロシウム 150
NT3 ジスプロシウム 151
NT3 ジスプロシウム 152
NT3 ジスプロシウム 153
NT3 ジスプロシウム 154
NT3 ジスプロシウム 155
NT3 ジスプロシウム 156
NT3 ジスプロシウム 157
NT3 ジスプロシウム 158
NT3 ジスプロシウム 159
NT3 ジスプロシウム 160
NT3 ジスプロシウム 161
NT3 ジスプロシウム 162
NT3 ジスプロシウム 163
NT3 ジスプロシウム 164
NT3 ジスプロシウム 165
NT3 ジスプロシウム 166
NT3 ジスプロシウム 167
NT3 ジスプロシウム 168
NT3 ジスプロシウム 169
NT3 ジスプロシウム 170
NT3 ジスプロシウム 171
NT3 ジスプロシウム 172
NT3 ジスプロシウム 173
NT3 セリウム 119
NT3 セリウム 120
NT3 セリウム 121
NT3 セリウム 122
NT3 セリウム 123
NT3 セリウム 124
NT3 セリウム 125
NT3 セリウム 126
NT3 セリウム 127
NT3 セリウム 128
NT3 セリウム 129
NT3 セリウム 130
NT3 セリウム 131
NT3 セリウム 132
NT3 セリウム 133
NT3 セリウム 134
NT3 セリウム 135
NT3 セリウム 136
NT3 セリウム 137
NT3 セリウム 138
NT3 セリウム 139
NT3 セリウム 140
NT3 セリウム 141
NT3 セリウム 142
NT3 セリウム 143
NT3 セリウム 144
NT3 セリウム 145
NT3 セリウム 146
NT3 セリウム 147
NT3 セリウム 148
NT3 セリウム 149
NT3 セリウム 150
NT3 セリウム 151
NT3 セリウム 152
NT3 セリウム 153
NT3 セリウム 154
NT3 セリウム 155
NT3 セリウム 156
NT3 セリウム 157
NT3 ツリウム 144
NT3 ツリウム 145
NT3 ツリウム 146
NT3 ツリウム 147
NT3 ツリウム 148
NT3 ツリウム 149
NT3 ツリウム 150
NT3 ツリウム 151
NT3 ツリウム 152
NT3 ツリウム 153
NT3 ツリウム 154
NT3 ツリウム 155
NT3 ツリウム 156
NT3 ツリウム 157
NT3 ツリウム 158
NT3 ツリウム 159
NT3 ツリウム 160
NT3 ツリウム 161
NT3 ツリウム 162
NT3 ツリウム 163
NT3 ツリウム 164
NT3 ツリウム 165
NT3 ツリウム 166
NT3 ツリウム 167
NT3 ツリウム 168
NT3 ツリウム 169
NT3 ツリウム 170
NT3 ツリウム 171
NT3 ツリウム 172
NT3 ツリウム 173
NT3 ツリウム 174
NT3 ツリウム 175
NT3 ツリウム 176
NT3 ツリウム 177
NT3 ツリウム 178
NT3 ツリウム 179
NT3 テルビウム 135
NT3 テルビウム 136
NT3 テルビウム 137
NT3 テルビウム 138
NT3 テルビウム 139
NT3 テルビウム 140
NT3 テルビウム 141
NT3 テルビウム 142
NT3 テルビウム 143
NT3 テルビウム 144
NT3 テルビウム 145
NT3 テルビウム 146
NT3 テルビウム 147
NT3 テルビウム 148
NT3 テルビウム 149
NT3 テルビウム 150
NT3 テルビウム 151
NT3 テルビウム 152
NT3 テルビウム 153
NT3 テルビウム 154
NT3 テルビウム 155
NT3 テルビウム 156
NT3 テルビウム 157
NT3 テルビウム 158
NT3 テルビウム 159
NT3 テルビウム 160
NT3 テルビウム 161
NT3 テルビウム 162
NT3 テルビウム 163
NT3 テルビウム 164
NT3 テルビウム 165
NT3 テルビウム 166
NT3 テルビウム 167
NT3 テルビウム 168
NT3 テルビウム 169
NT3 テルビウム 170
NT3 テルビウム 171
NT3 ネオジム 124
NT3 ネオジム 125
NT3 ネオジム 126
NT3 ネオジム 127
NT3 ネオジム 128
NT3 ネオジム 129
NT3 ネオジム 130

NT3 ネオジム 131
NT3 ネオジム 132
NT3 ネオジム 133
NT3 ネオジム 134
NT3 ネオジム 135
NT3 ネオジム 136
NT3 ネオジム 137
NT3 ネオジム 138
NT3 ネオジム 139
NT3 ネオジム 140
NT3 ネオジム 141
NT3 ネオジム 142
NT3 ネオジム 143
NT3 ネオジム 144
NT3 ネオジム 145
NT3 ネオジム 146
NT3 ネオジム 147
NT3 ネオジム 148
NT3 ネオジム 149
NT3 ネオジム 150
NT3 ネオジム 151
NT3 ネオジム 152
NT3 ネオジム 153
NT3 ネオジム 154
NT3 ネオジム 155
NT3 ネオジム 156
NT3 ネオジム 157
NT3 ネオジム 158
NT3 ネオジム 159
NT3 ネオジム 160
NT3 ネオジム 161
NT3 プラセオジム 121
NT3 プラセオジム 122
NT3 プラセオジム 123
NT3 プラセオジム 124
NT3 プラセオジム 125
NT3 プラセオジム 126
NT3 プラセオジム 127
NT3 プラセオジム 128
NT3 プラセオジム 129
NT3 プラセオジム 130
NT3 プラセオジム 131
NT3 プラセオジム 132
NT3 プラセオジム 133
NT3 プラセオジム 134
NT3 プラセオジム 135
NT3 プラセオジム 136
NT3 プラセオジム 137
NT3 プラセオジム 138
NT3 プラセオジム 139
NT3 プラセオジム 140
NT3 プラセオジム 141
NT3 プラセオジム 142
NT3 プラセオジム 143
NT3 プラセオジム 144
NT3 プラセオジム 145
NT3 プラセオジム 146
NT3 プラセオジム 147
NT3 プラセオジム 148
NT3 プラセオジム 149
NT3 プラセオジム 150
NT3 プラセオジム 151
NT3 プラセオジム 152
NT3 プラセオジム 153
NT3 プラセオジム 154
NT3 プラセオジム 155
NT3 プラセオジム 156
NT3 プラセオジム 157
NT3 プラセオジム 158
NT3 プラセオジム 159
NT3 プロメチウム 126
NT3 プロメチウム 127
NT3 プロメチウム 128
NT3 プロメチウム 129
NT3 プロメチウム 130
NT3 プロメチウム 131
NT3 プロメチウム 132
NT3 プロメチウム 133
NT3 プロメチウム 134
NT3 プロメチウム 135
NT3 プロメチウム 136
NT3 プロメチウム 137
NT3 プロメチウム 138
NT3 プロメチウム 139
NT3 プロメチウム 140
NT3 プロメチウム 141
NT3 プロメチウム 142
NT3 プロメチウム 143
NT3 プロメチウム 144
NT3 プロメチウム 145
NT3 プロメチウム 146
NT3 プロメチウム 147
NT3 プロメチウム 148
NT3 プロメチウム 149
NT3 プロメチウム 150
NT3 プロメチウム 151
NT3 プロメチウム 152
NT3 プロメチウム 153
NT3 プロメチウム 154
NT3 プロメチウム 155
NT3 プロメチウム 156
NT3 プロメチウム 157
NT3 プロメチウム 158
NT3 プロメチウム 159
NT3 プロメチウム 160
NT3 プロメチウム 161
NT3 プロメチウム 162
NT3 プロメチウム 163
NT3 ホルミウム 140
NT3 ホルミウム 141
NT3 ホルミウム 142
NT3 ホルミウム 143
NT3 ホルミウム 144
NT3 ホルミウム 145
NT3 ホルミウム 146
NT3 ホルミウム 147
NT3 ホルミウム 148
NT3 ホルミウム 149
NT3 ホルミウム 150
NT3 ホルミウム 151
NT3 ホルミウム 152
NT3 ホルミウム 153
NT3 ホルミウム 154
NT3 ホルミウム 155
NT3 ホルミウム 156
NT3 ホルミウム 157
NT3 ホルミウム 158
NT3 ホルミウム 159
NT3 ホルミウム 160
NT3 ホルミウム 161
NT3 ホルミウム 162
NT3 ホルミウム 163
NT3 ホルミウム 164
NT3 ホルミウム 165
NT3 ホルミウム 166
NT3 ホルミウム 167
NT3 ホルミウム 168
NT3 ホルミウム 169
NT3 ホルミウム 170
NT3 ホルミウム 171
NT3 ホルミウム 172
NT3 ホルミウム 173
NT3 ホルミウム 174
NT3 ホルミウム 175
NT3 ユウロピウム 130
NT3 ユウロピウム 131
NT3 ユウロピウム 132
NT3 ユウロピウム 133
NT3 ユウロピウム 134
NT3 ユウロピウム 135
NT3 ユウロピウム 136
NT3 ユウロピウム 137
NT3 ユウロピウム 138
NT3 ユウロピウム 139
NT3 ユウロピウム 140
NT3 ユウロピウム 141
NT3 ユウロピウム 142
NT3 ユウロピウム 143
NT3 ユウロピウム 144
NT3 ユウロピウム 145
NT3 ユウロピウム 146
NT3 ユウロピウム 147
NT3 ユウロピウム 148
NT3 ユウロピウム 149
NT3 ユウロピウム 150
NT3 ユウロピウム 151
NT3 ユウロピウム 152
NT3 ユウロピウム 153
NT3 ユウロピウム 154
NT3 ユウロピウム 155
NT3 ユウロピウム 156
NT3 ユウロピウム 157
NT3 ユウロピウム 158
NT3 ユウロピウム 159
NT3 ユウロピウム 160
NT3 ユウロピウム 161
NT3 ユウロピウム 162
NT3 ユウロピウム 163
NT3 ユウロピウム 164
NT3 ユウロピウム 165
NT3 ユウロピウム 166
NT3 ユウロピウム 167
NT3 ランタン 117
NT3 ランタン 118
NT3 ランタン 119
NT3 ランタン 120
NT3 ランタン 121
NT3 ランタン 122
NT3 ランタン 123
NT3 ランタン 124
NT3 ランタン 125
NT3 ランタン 126
NT3 ランタン 127
NT3 ランタン 128
NT3 ランタン 129
NT3 ランタン 130
NT3 ランタン 131
NT3 ランタン 132
NT3 ランタン 133
NT3 ランタン 134
NT3 ランタン 135
NT3 ランタン 136
NT3 ランタン 137
NT3 ランタン 138
NT3 ランタン 139
NT3 ランタン 140
NT3 ランタン 141
NT3 ランタン 142
NT3 ランタン 143
NT3 ランタン 144

NT3 ランタン 145
NT3 ランタン 146
NT3 ランタン 147
NT3 ランタン 148
NT3 ランタン 149
NT3 ランタン 150
NT3 ランタン 151
NT3 ランタン 152
NT3 ランタン 153
NT3 ランタン 154
NT3 ランタン 155
NT3 ルテチウム 150
NT3 ルテチウム 151
NT3 ルテチウム 152
NT3 ルテチウム 153
NT3 ルテチウム 154
NT3 ルテチウム 155
NT3 ルテチウム 156
NT3 ルテチウム 157
NT3 ルテチウム 158
NT3 ルテチウム 159
NT3 ルテチウム 160
NT3 ルテチウム 161
NT3 ルテチウム 162
NT3 ルテチウム 163
NT3 ルテチウム 164
NT3 ルテチウム 165
NT3 ルテチウム 166
NT3 ルテチウム 167
NT3 ルテチウム 168
NT3 ルテチウム 169
NT3 ルテチウム 170
NT3 ルテチウム 171
NT3 ルテチウム 172
NT3 ルテチウム 173
NT3 ルテチウム 174
NT3 ルテチウム 175
NT3 ルテチウム 176
NT3 ルテチウム 177
NT3 ルテチウム 178
NT3 ルテチウム 179
NT3 ルテチウム 180
NT3 ルテチウム 181
NT3 ルテチウム 182
NT3 ルテチウム 183
NT3 ルテチウム 184
NT3 ルテチウム 187
NT2 金 169
NT2 金 170
NT2 金 171
NT2 金 172
NT2 金 173
NT2 金 174
NT2 金 175
NT2 金 176
NT2 金 177
NT2 金 178
NT2 金 179
NT2 金 180
NT2 銀 100
NT2 銀 101
NT2 銀 102
NT2 銀 103
NT2 銀 104
NT2 銀 105
NT2 銀 106
NT2 銀 107
NT2 銀 108
NT2 銀 109
NT2 銀 110
NT2 銀 111
NT2 銀 112
NT2 銀 113
NT2 銀 114
NT2 銀 115
NT2 銀 116
NT2 銀 117
NT2 銀 118
NT2 銀 119
NT2 銀 120
NT2 銀 121
NT2 銀 122
NT2 銀 123
NT2 銀 124
NT2 銀 125
NT2 銀 126
NT2 銀 127
NT2 銀 128
NT2 銀 129
NT2 銀 130
NT2 銀 93
NT2 銀 94
NT2 銀 95
NT2 銀 96
NT2 銀 97
NT2 銀 98
NT2 銀 99
NT2 臭素 67
NT2 臭素 68
NT2 臭素 69
NT2 臭素 70
NT2 臭素 71
NT2 臭素 72
NT2 臭素 73
NT2 臭素 74
NT2 臭素 75
NT2 臭素 76
NT2 臭素 77
NT2 臭素 78
NT2 臭素 79
NT2 臭素 80
NT2 臭素 81
NT2 臭素 82
NT2 臭素 83
NT2 臭素 84
NT2 臭素 85
NT2 臭素 86
NT2 臭素 87
NT2 臭素 88
NT2 臭素 89
NT2 臭素 90
NT2 臭素 91
NT2 臭素 92
NT2 臭素 93
NT2 臭素 94
NT2 臭素 95
NT2 臭素 96
NT2 臭素 97
NT2 水銀 171
NT2 水銀 172
NT2 水銀 173
NT2 水銀 174
NT2 水銀 175
NT2 水銀 176
NT2 水銀 177
NT2 水銀 178
NT2 水銀 179
NT2 水銀 180
NT2 鉄 45
NT2 鉄 46
NT2 鉄 47
NT2 鉄 48
NT2 鉄 49
NT2 鉄 50
NT2 鉄 51
NT2 鉄 52
NT2 鉄 53
NT2 鉄 54
NT2 鉄 55
NT2 鉄 56
NT2 鉄 57
NT2 鉄 58
NT2 鉄 59
NT2 鉄 60
NT2 鉄 61
NT2 鉄 62
NT2 鉄 63
NT2 鉄 64
NT2 鉄 65
NT2 鉄 66
NT2 鉄 67
NT2 鉄 68
NT2 鉄 69
NT2 鉄 70
NT2 鉄 71
NT2 鉄 72
NT2 銅 52
NT2 銅 53
NT2 銅 54
NT2 銅 55
NT2 銅 56
NT2 銅 57
NT2 銅 58
NT2 銅 59
NT2 銅 60
NT2 銅 61
NT2 銅 62
NT2 銅 63
NT2 銅 64
NT2 銅 65
NT2 銅 66
NT2 銅 67
NT2 銅 68
NT2 銅 69
NT2 銅 70
NT2 銅 71
NT2 銅 72
NT2 銅 73
NT2 銅 74
NT2 銅 75
NT2 銅 76
NT2 銅 77
NT2 銅 78
NT2 銅 79
NT2 銅 80
NT2 白金 166
NT2 白金 167
NT2 白金 168
NT2 白金 169
NT2 白金 170
NT2 白金 171
NT2 白金 172
NT2 白金 173
NT2 白金 174
NT2 白金 175
NT2 白金 176
NT2 白金 177
NT2 白金 178
NT2 白金 179
NT2 白金 180

NT2 硫黄 41
NT2 硫黄 42
NT2 硫黄 43
NT2 硫黄 44
NT2 硫黄 45
NT2 硫黄 46
NT2 硫黄 47
NT2 硫黄 48
NT2 硫黄 49
NT1 等張核
NT1 同重核
NT1 反原子核
NT2 反トリトン
NT2 反重陽子
NT2 反陽子
NT1 変形核
NT2 超変形核
NT1 魔法核
RT オーバーハウザー効果
RT 核温度
RT 核構造
RT 核物質
RT 核分子
RT 同位体
RT 普遍定数

原子核乳剤、原子核乾板

RT オートラジオグラフィ
RT ラジエータカウンタ
RT 写真フィルム
RT 写真フィルム線量計
RT 写真フィルム探知器
RT 潜像
RT 像

原子核物理研究所（ｋｖｉ）
INIS: 1977-09-06; ETDE: 1977-10-19
USE ｋｖｉ（原子核物理研究所）

原子核崩壊

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1988-10-12
BT1 崩壊
NT1 アルファ崩壊
NT1 ガンマ崩壊
NT1 ベータ崩壊
NT2 ベータプラス崩壊
NT2 ベータマイナス崩壊
NT3 二重ベータ崩壊
NT4 ニュートリノを放出しない二重ベータ崩壊
NT2 電子捕獲崩壊
NT3 ｋ電子捕獲
NT3 ｌ電子捕獲
NT3 ｍ捕獲
NT1 自発核分裂
NT1 重イオン放出崩壊
NT2 ケイ素 32 放出崩壊
NT2 ケイ素 34 放出崩壊
NT2 ネオン 24 放出崩壊
NT2 マグネシウム 28 放出崩壊
NT2 マグネシウム 30 放出崩壊
NT2 酸素 16 放出崩壊
NT2 炭素 12 放出崩壊
NT2 炭素 14 放出崩壊
NT2 炭素 16 放出崩壊
NT1 内部転換
NT2 ｋ変換
NT2 ｌ変換
NT2 ｍ変換
NT1 陽子放出崩壊

原子核模型

1996-01-24
UF *模型（原子核）*
BT1 数理モデル
NT1 エリオット模型
NT1 カルテット模型
NT1 クラスタ模型
NT1 クランキング模型
NT1 コヒーレントチューブ模型
NT1 ゴールドベルガー模型
NT1 ダビドフ・フィリポフ模型
NT1 ニルソン・モッテルソン模型
NT1 ビブロン模型
NT1 フェルミガス模型
NT1 フォールディング模型
NT1 ブルックナーモデル
NT1 ペレー・バック型モデル
NT1 レーン・トーマス・ウィグナー模型
NT1 ワレッカ模型
NT1 一粒子模型
NT1 液滴模型
NT1 核の火の玉模型
NT1 殻模型
NT2 ガバナーモデル
NT2 相互作用ボソン模型
NT2 多・中心シェル模型
NT1 球形模型
NT1 強吸収模型
NT1 原子価模型
NT1 黒核模型
NT1 弱いカップリング模型
NT1 集団模型
NT2 回転振動模型
NT1 準粒子フォノン模型
NT1 小水滴模型
NT1 蒸発模型
NT2 ワイスコップ模型
NT1 断裂点モデル
NT1 秩序－無秩序型模型
NT1 超流動模型
NT1 統一模型
NT1 曇り水晶球模型
NT1 粒子コアカップリング模型
NT1 粒子－空孔模型
NT1 励起子模型
NT1 ｖｍｉ模型
RT キスリンガー・セーレンセン理論
RT ストラティンスキー理論
RT トーマス・フェルミ模型
RT ハートリー・フォック・ボゴリューボフ理論
RT ハートリー・フォック法
RT ヒル・ホイラー理論
RT ブルックナー方法
RT フルビィッツ効果
RT ボーア・ホイラー理論
RT 核構造
RT 核子・核子ポテンシャル
RT 核半径
RT 光学模型
RT 調和振動子模型
RT 浜田・ジョンストンポテンシャル
RT 複合核
RT 変形核
RT 流体力学的模型

原子殻
USE 電子構造

原子殻（ｋ）
INIS: 1976-07-06; ETDE: 1976-08-24
USE ｋ殻

原子殻（l）
INIS: 1976-07-06; ETDE: 1976-08-24
USE ｌ殻

原子殻（m）
INIS: 1976-07-06; ETDE: 1976-08-24
USE ｍ殻

原子殻（n）
INIS: 1979-11-02; ETDE: 1978-10-23
USE ｎ殻

原子間距離

BT1 距離
RT 分子構造

原子間力

RT バッキンガムポテンシャル
RT ポテンシャル
RT モースポテンシャル
RT レナード・ジョーンズ・ポテンシャル
RT 結合エネルギー

原子間力顕微鏡

INIS: 1999-07-26; ETDE: 1999-09-09
原子レベルからミクロン・レベルまで材料の表面上の特性を研究する技術。鋭い先端は、カンチレバーのバネで、表面上を走査し、検出器は、カンチレバーのたわみを測定する。
UF *磁力顕微鏡検査法*
UF ａｆｍ（原子間力顕微鏡）
BT1 顕微鏡法
RT 走査トンネル顕微鏡法

原子軌道関数の一次結合
1993-11-09
USE ｌｃａｏ（原子軌道による線形結合法）

原子吸光分光
USE 吸収分光学

原子蛍光分光法
2000-04-12
USE 蛍光分光光度法

原子時計

RT 時間間隔分析器
RT 時間測定
RT 電子装置

原子衝突

BT1 衝突
NT1 イオン・原子衝突
NT1 ミューオン原子衝突
NT1 原子・原子衝突
NT1 原子・分子衝突
NT1 光子・原子衝突
NT1 電子・原子衝突
NT1 陽電子・原子衝突
RT 原子物理学

原子星

RT 宇宙模型
RT 起源
RT 恒星
RT 星降着

原子爆弾
USE 核兵器

原子爆弾生存者
*BT1 人口
RT リトルボーイ
RT 疫学
RT 広島
RT 長崎
RT 晩発性放射線効果

原子爆発
USE 核爆発

原子半径
RT 原子模型
RT 電子構造

原子番号
UF *核荷電*
RT 周期系
RT 阻止能

原子物理学
INIS: 1983-06-30; ETDE: 1982-08-11
年報、教科書など非常に広い範囲の文献に限定。
BT1 物理学
RT 原子衝突
RT 原子模型
RT 中性子物理

原子変位
INIS: 1982-11-29; ETDE: 1983-02-09
1979 年 9 月から 1997 年 2 月まで、DISPLACEMENT RATES はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF *変位（原子）*
UF *ｄｐａ（原子変位）*
SF *置換速度*
*BT1 物理的な放射効果

原子模型
1999-03-17
UF *分子軌道模型*
UF *模型（原子）*
BT1 数理モデル
NT1 トーマス・フェルミ模型
RT ハートリー・フォック法
RT ボーアの定理
RT 一粒子模型
RT 原子半径
RT 原子物理学
RT 光学模型
RT 自己無どう着場
RT 調和振動子模型
RT 電子構造
RT 電子相関
RT 配置間相互作用

原子輸送
1975-09-09
UF *輸送（原子）*
*BT1 中性粒子輸送
RT 拡散
RT 原子
RT 物質移動
RT 輸送理論

原子量
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-10-05
SEE 質量数

原子力
UF *核論議*
BT1 力
NT1 放射電力
RT オフピーク電力
RT 原子力の段階的廃止
RT 電力
RT 電力事業
RT 発電

原子力エネルギー
INIS: 1980-04-02; ETDE: 1980-05-06
USE 核エネルギー

原子力エネルギー管理委員会（カナダ）
INIS: 1993-11-03; ETDE: 2002-06-07
カナダ原子力エネルギー管理委員会
USE カナダａｅｃｂ（原子力エネルギー管理委員会）

原子力エネルギー研究所 r1
1993-11-08
USE ｉｅａｒ－１号炉

原子力エネルギー研究所 zpr
INIS: 1993-11-08; ETDE: 2002-06-13
USE ｉｅａ－ｚｐｒ炉

原子力エネルギー法
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-04-14
*BT1 原子力基本法

原子力の安全に関する条約
INIS: 2002-02-04; ETDE: 2005-01-28
2005 年 1 月まで、ICNS がこの概念を表現するために使用された。
UF *原子力安全条約*
UF *国際原子力安全条約*
UF *ｉｃｎｓ(国際原子力の安全に関する条約)*
*BT1 多国間協定
RT 原子炉安全
RT 放射線防護（radiation protection）
RT ｉａｅａ（国際原子力機関）

原子力の段階的廃止
INIS: 1982-12-03; ETDE: 1978-10-25
政策シナリオで、現在稼働中もしくは建設中のプラントは、通常の寿命の運用を許可されているが、追加のプラントは許可されない。
RT エネルギー政策
RT 原子力
RT 政策

原子力パーク
原子力発電所に加え、燃料製造プラント、再処理工場などのオンサイト支援産業を含む施設。
UF *パーク（原子力）*
BT1 エネルギーパーク
RT 原子力産業
RT 原子力施設
RT 原子力発電所
RT 燃料再処理工場
RT 燃料成型加工施設

原子力・代替エネルギー研究開発委員会
INIS: 1993-11-05; ETDE: 2002-06-13
イタリア原子力・代替エネルギー研究開発委員会。
USE イタリアｅｎｅａ（原子力・代替エネルギー研究開発委員会）

原子力・代替エネルギー研究開発委員会（イタリア）
INIS: 1985-03-15; ETDE: 2002-06-13
イタリア原子力・代替エネルギー研究開発委員会。
USE イタリアｅｎｅａ（原子力・代替エネルギー研究開発委員会）

原子力安全
USE 放射線防護（radiation protection）

原子力安全基盤機構
2006-01-06
USE ｊｎｅｓ（原子力安全基盤機構）

原子力安全条約
1999-12-23
USE 原子力の安全に関する条約

原子力安全性確認試験工場
UF *ｎｓｐｐ（原子力安全性確認試験工場）*
BT1 原子炉安全実験

原子力安全設備－ｒｆｐ炉
1993-11-09
USE ｎｓｆ－ｒｆｐ炉

原子力安全文化
2003-01-17
USE 安全文化

原子力委員会ブラジル
INIS: 1982-08-27; ETDE: 1982-09-10
USE ブラジル cnen

原子力科学センター原子炉テキサス
1993-11-09
USE ｎｓｃｒ炉

原子力基本法
1990-12-15
1990 年 12 月まで、ＩＮＩＳではATOMIC ENERGY LAW と綴られた。
UF *原子力法*
BT1 法律
NT1 原子力エネルギー法
NT1 放射性廃棄物政策法
RT 原子力規制
RT 秘密保護

原子力機関（スペイン）－１号炉
INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-02-28
USE ｊｅｎ－１号炉

原子力機関（スペイン）－２号炉
INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-02-28
USE ｊｅｎ－２号炉

原子力機関（ポルトガル）炉
INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-02-28
USE ｊｅｎ炉

原子力機関（ｎｅａ）
2000-04-12
USE ｎｅａ（原子力機関）

原子力機関（ｏｅｃｄ）
INIS: 1977-04-07; ETDE: 2002-04-17
USE ｎｅａ（原子力機関）

原子力規制
BT1 制御
NT1 国家統制
NT1 国際管理
RT 原子力基本法
RT 保障措置
RT 法的側面

原子力協定
*BT1 国際協定

原子力掘削
BT1 掘削
RT クレーター爆発
RT プラウシェア作戦
RT 核爆発
RT 水中爆発
RT 地下爆発
RT 表面爆発

原子力研究センターエンリコフェルミ炉
1993-11-04
USE ｃｅｓｎｅｆ（エンリコフェルミ原子力研究センター）炉

原子力研究センター、テヘラン
INIS: 1976-10-07; ETDE: 2002-04-17
USE テヘラン原子力研究センター

原子力研究所ユーリッヒ
1995-04-13
1995 年3 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ユーリッヒ研究所

原子力研究所（カールスルーエ）
1995-10-25
1995 年10 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE カールスルーエ研究所

原子力工学
BT1 工学
RT 技術移転
RT 原子力産業
RT 原子炉
RT 原子炉技術
RT 両用技術(民生軍事転用)

原子力産業
BT1 産業
RT 気体拡散プラント
RT 建設
RT 原子力パーク
RT 原子力工学
RT 燃料再処理工場
RT 燃料成型加工施設
RT ｕｓｕｒ（合衆国ウラン元素登録）

原子力施設
1996-07-18
1976 年8 月から1997 年3 月まで、HUMECA URANIUM MILL はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF サイト（原子力施設）
UF 原子力施設サイト
UF 施設（原子力）
UF 設置サイト
UF ｈｕｍｅｃａウラン工場
NT1 ホットラボ
NT1 マヤークプラント
NT1 モホフチェ液体放射性廃棄物最終処理施設
NT1 核燃料プラント
NT2 アレバｎｃ社・マルベシ
NT2 ウェスト・バレーｕｆ６施設
NT2 核燃料物質生産センター
NT1 原子力発電所
NT2 エバスコ社標準プラント
NT2 海上原子力発電所
NT2 地下原子力発電所
NT2 ｂｏｐ・ｓｓａｒ標準プラント
NT2 ｇｉｂｂ・ｓｓａｒ標準プラント
NT2 ｓｗｅ・ｓｓａｒ標準プラント
NT1 照射プラント
NT2 ｉｓｏｍｅｄ
NT1 同位体分離施設
NT2 アレバｎｃ社・ピエールラット
NT2 アレバｎｃ社・ミラマ
NT2 トリチウム抽出プラント
NT2 遠心分離機濃縮工場
NT3 ポーツマス遠心分離機濃縮工場
NT3 六ヶ所ウラン濃縮プラント
NT2 気体拡散プラント
NT3 パデューカ濃縮工場
NT3 ポーツマスガス拡散プラント
NT3 ｏｒｇｄｐ（オークリッジガス拡散炉）
NT2 重水プラント
NT1 燃料サイクルセンター
NT1 燃料再処理工場
NT2 アイダホ国立工学・環境研究所化学加工施設
NT2 アレバｎｃ社・ラハーグ
NT2 ウェスティングハウス社再生燃料プラント
NT2 ウェスト・バレー加工プラント
NT2 コーラル再処理工場
NT2 セラフィールド再処理工場
NT2 バッカースドルフ再処理工場
NT2 バーンウェル燃料加工施設
NT2 ミッドウェスト再処理工場
NT2 核燃料再処理再循環センター
NT2 東海再処理プラント
NT2 六ヶ所再処理プラント
NT2 ｃｅａラハーグ原子力研究センター
NT2 ｈｅｆ（ホット実験施設）
NT2 ｗａｋ（カールスルーエ再処理工場）
NT1 燃料成型加工施設
NT2 ウェスティングハウス社再生燃料プラント
NT2 エクソン燃料製作施設
NT2 シマロン・ウラン燃料工場
NT2 シマロン・プルトニウム生産工場
NT2 混合酸化物燃料加工プラント
NT1 放射性廃棄物施設
NT2 アッセ岩塩鉱山
NT2 オーブ処分場
NT2 コンラッド鉱石鉱山
NT2 ゴールレーベン塩ドーム
NT2 パメラ・プラント
NT2 バールブッツ放射性廃棄物処分施設
NT2 ヘイデス地下研究施設（ベルギー）
NT2 ボフニチェ放射性廃棄物再処理センター
NT2 マンシュ処分場
NT2 モールスレーベン岩塩採掘坑
NT2 モホフチェ液体放射性廃棄物最終処理施設
NT2 モホフチェ放射性廃棄物貯蔵所
NT2 ｗｉｐｐ（廃棄物隔離パイロットプラント）
NT1 余剰原子力施設
NT1 ｋｙｓｈｔｙｍプラント
RT エネルギー施設
RT 管理区域
RT 管理施設
RT 原子力パーク
RT 試験施設
RT 実験室
RT 社会不安
RT 周辺地域
RT 人間侵入
RT 生物侵入
RT 地下施設
RT 貯蔵施設
RT 分散構造
RT 立地承認

原子力施設サイト
INIS: 1976-12-08; ETDE: 2002-04-17
より具体的な施設のディスクリプタを用いよ。
USE 原子力施設

原子力施設検査局
INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-04-17
USE 英国ｎｉｉ（原子力施設検査局）

原子力施設事業者
INIS: 1976-12-08; ETDE: 1991-08-20
財政的に責任ある組織や個人。
UF 事業者（原子力施設）
RT 原子力損害賠償責任
RT 国家機関
RT 通知手順
RT ｗａｎｏ（世界原子力発電事業者協会）

原子力試験炉ゼネラル・エレクトリック社
1993-11-09
USE ｎｔｒ炉

原子力事故
SEE 原子炉事故
SEE 放射能事故

原子力事故の早期通報に関する条約
INIS: 1993-11-05; ETDE: 1989-03-20
USE ｃｅｎｎａ（原子力事故早期通報条約）

原子力事故援助条約
INIS: 1989-02-24; ETDE: 2002-06-13
USE ｃａｎａｒｅ（原子力事故及び放射線緊急事態における援助に関する条約）

原子力事故及び放射線緊急事態における援助に関する条約
INIS: 1989-02-24; ETDE: 2002-11-14
USE ｃａｎａｒｅ（原子力事故及び放射線緊急事態における援助に関する条約）

原子力実証炉カナダ
1993-11-09
USE ｎｐｄ炉

原子力実証炉－２号カナダ
2000-04-12
USE ｎｐｄ炉

原子力商船
INIS: 1976-11-17; ETDE: 1978-05-01
UF 商用原子力船
*BT1 原子力船
NT1 原子力船オットー・ハーン
NT1 原子力船サバンナ

NT1 原子力船むつ

原子力船

BT1 船舶
NT1 原子力商船
NT2 原子力船オットー・ハーン
NT2 原子力船サバンナ
NT2 原子力船むつ
NT1 原子力船エンリコ・フェルミ
NT1 原子力船シビーリ
NT1 原子力船レーニン
NT1 原子力船レオニード・ブレジネフ
RT 原子力船寄港
RT 潜水艦
RT 船舶推進用原子炉
RT ｂｃｏｌｏｎｓ（原子力船運航者の責任に関する条約）
RT ｓｏｌａｓ条約（海上人命安全条約）

原子力船アルクチカ
INIS: 1984-08-27; ETDE: 1994-08-10
1982 年 11 月の名称変更まで、有効なディスクリプタであった。
USE 原子力船レオニード・ブレジネフ

原子力船アルクチカ炉
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1994-09-12
USE レオニード・ブレジネフ炉

原子力船エンリコ・フェルミ

2000-04-12
*BT1 原子力船

原子力船オットー・ハーン

UF *オットー・ハーン（原子力船）*
*BT1 原子力商船
RT オットー・ハーン炉

原子力船オットー・ハーン炉
1993-11-09
USE オットー・ハーン炉

原子力船サバンナ

UF *サバンナ（原子力船）*
*BT1 原子力商船
RT サバンナ炉

原子力船サバンナ炉
2000-04-12
USE サバンナ炉

原子力船シビーリ

INIS: 1985-09-09; ETDE: 1985-10-10
UF *シビーリ（原子力船）*
*BT1 原子力船
RT シビーリ炉

原子力船シビーリ炉
INIS: 1985-09-09; ETDE: 2002-04-17
USE シビーリ炉

原子力船むつ

UF *むつ（原子力船）*
*BT1 原子力商船
RT むつ炉

原子力船むつ炉
2000-04-12
USE むつ炉

原子力船レーニン

UF *レーニン（原子力船）*
*BT1 原子力船
RT レーニン炉

原子力船レーニン炉
2000-04-12
USE レーニン炉

原子力船レオニード・ブレジネフ

INIS: 1984-08-27; ETDE: 1994-08-10
1982 年 11 月まで、NS ARKTIKA がこの概念を表現するために使用された。
UF *アルクチカ（原子力船）*
UF *レオニード・ブレジネフ（原子力船）*
UF *原子力船アルクチカ*
*BT1 原子力船
RT レオニード・ブレジネフ炉

原子力船レオニード・ブレジネフ炉
INIS: 1993-11-09; ETDE: 1994-09-12
USE レオニード・ブレジネフ炉

原子力船運航者の責任に関するブラッセル条約
INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-04-17
ブリュッセル原子力船運航者の責任に関する条約。
USE ｂｃｏｌｏｎｓ（原子力船運航者の責任に関する条約）

原子力船運航者の責任に関する条約
ETDE: 2002-03-27
USE ｂｃｏｌｏｎｓ（原子力船運航者の責任に関する条約）

原子力船寄港

INIS: 1976-12-08; ETDE: 1981-04-17
RT 海商法
RT 原子力船
RT 専管水域
RT 輸送規則
RT ｂｃｏｌｏｎｓ（原子力船運航者の責任に関する条約）

原子力損害

INIS: 1976-12-08; ETDE: 1989-11-03
原子力事故に起因する全ての物理的または物的損害、すなわち核物質の放射性またはその他の有害性から生じる。
UF *損害（原子力）*
RT 事故
RT 損害
RT ｖｃｏｃｌｎｄ（原子力損害の民事責任に関するウイーン条約）

原子力損害についての補完的補償に関する条約
2000-10-18
USE ｃｓｃｎｄ（原子力損害についての補完的補償に関する条約）

原子力損害の民事責任に関する条約
INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-04-17
USE ｖｃｏｃｌｎｄ（原子力損害の民事責任に関するウイーン条約）

原子力損害賠償責任

INIS: 1976-12-08; ETDE: 1991-08-20
原子力損害のための、原子力施設の事業者の特別な責任体制。
BT1 責任
RT プライス・アンダーソン法（原子力損害賠償法）
RT 原子力施設事業者
RT 時間制限
RT 責任制限
RT 免責
RT ｃｓｃｎｄ（原子力損害についての補完的補償に関する条約）
RT ｐｃｏｔｐｌ（原子力分野の第三者責任に関するパリ条約）
RT ｖｃｏｃｌｎｄ（原子力損害の民事責任に関するウイーン条約）

原子力電池

UF *電池（同位体）*
BT1 直接エネルギー変換器
NT1 スナップ 蓄電池
NT2 スナップ １９ 蓄電池
NT2 スナップ ２７ 蓄電池
NT2 スナップ ９ 蓄電池
RT ダイレクト収集コンバータ
RT ラジオアイソトープ熱源
RT 宇宙船電源
RT 心臓ペースメーカー
RT 人工心臓
RT 熱電発生器
RT 放射性同位体

原子力発電研究センター（マレーシア）
INIS: 1985-10-23; ETDE: 1985-11-13
USE ｐｕｓｐａｔｉ（マレーシア原子力研究センター）

原子力発電所

1997-06-17
UF *原発*
*BT1 火力発電所
BT1 原子力施設
NT1 エバスコ社標準プラント
NT1 海上原子力発電所
NT1 地下原子力発電所
NT1 ｂｏｐ・ｓｓａｒ標準プラント
NT1 ｇｉｂｂ・ｓｓａｒ標準プラント
NT1 ｓｗｅ・ｓｓａｒ標準プラント
RT リスク評価
RT 核エネルギー
RT 核融合発電プラント
RT 原子力パーク
RT 原子炉立地
RT 動力炉

原子力発電所イザールー１号炉
USE イザールー１号炉

原子力発電所イザールー２号炉
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-10-05
USE イザールー２号炉

原子力発電所ヴィルガッセン
USE ヴィルガッセン炉

原子力発電所エムスラント
INIS: 1980-02-26; ETDE: 1980-03-29
USE エムスラント炉

原子力発電所オプリッヒハイム
USE オプリッヒハイム炉

原子力発電所ゲスゲン・デニケン
USE ゲスゲン炉

原子力発電所シュターデ
USE シュターデ炉

原子力発電所ニーダアイヒバッハ
USE ニーダアイヒバッハ ｋｋｎ炉

原子力発電所ビブリス
USE ビブリスー１号炉

原子力発電所ビブリス－３号炉
INIS: 1976-10-07; ETDE: 1976-11-02
USE ビブリス－３号炉

原子力発電所ビブリス－４号炉
INIS: 1976-10-07; ETDE: 1976-11-02
USE ビブリス－４号炉

原子力発電所ビブリス－a
INIS: 1976-10-07; ETDE: 2002-03-01
USE ビブリス－１号炉

原子力発電所ビブリス－b
INIS: 1976-10-07; ETDE: 2002-03-01
USE ビブリス－２号炉

原子力発電所ファーンウム－１号炉
INIS: 1977-02-08; ETDE: 2002-02-28
USE ファーンウム－１号炉

原子力発電所ファーンウム－２号炉
INIS: 1977-02-08; ETDE: 2002-02-28
USE ファーンウム－２号炉

原子力発電所フィリップスブルグ－１号炉
USE フィリップスブルグ－１号炉

原子力発電所フィリップスブルグ－２号炉
USE フィリップスブルグ－２号炉

原子力発電所ブロックドルフ炉
INIS: 1976-09-06; ETDE: 1976-11-02
USE ブロックドルフ炉

原子力発電所ミューレベルグ炉
USE ミューレベルグ炉

原子力発電所リンゲン
USE リンゲン kwl 炉

原子力発電所ｒｗｅ－バイエルン発電所
USE ｒｗｅ－バイエルンヴェルク炉

原子力分野の第三者責任に関するパリ条約
2000-04-12
USE ｐｃｏｔｐｌ（原子力分野の第三者責任に関するパリ条約）

原子力保険

BT1 保険
RT プライス・アンダーソン法（原子力損害賠償法）

原子力法
INIS: 1990-12-15; ETDE: 2002-06-07
USE 原子力基本法

原子炉

核分裂炉に限定。核融合炉については、THERMONUCLEAR REACTORS を用いよ。核分裂炉と核融合炉の組み合わせについては、HYBRID REACTORS を用いよ。
UF 核反応炉
NT1 ガス冷却炉
NT2 ペブルベッド炉
NT3 ａｖｒ（ユーリッヒ）炉
NT3 ｔｈｔｒ－３００炉
NT3 ｖｇ－４００炉
NT3 ｖｇｒ－５０炉
NT2 ヘリウム冷却炉
NT3 ヴィダルー１号炉
NT3 ヴィダルー２号炉
NT3 サミットー１号炉
NT3 サミットー２号炉
NT3 シュメハウゼン-2 号炉
NT3 ドラゴン炉
NT3 ピーチ・ボトムー１号炉
NT3 フルトンー１号炉
NT3 フルトンー２号炉
NT3 ブレイン炉
NT3 超高温ガス冷却炉
NT3 ａｖｒ（ユーリッヒ）炉
NT3 ｅｂｏｒ炉
NT3 ｅｇｃｒ炉
NT3 ｇｃｆｒ（ガス冷却高速増殖）炉
NT3 ｇｃｒｅ（ガス冷却式原子）炉
NT3 ｈｔｒ-10 炉（清華大学高温ガス炉）
NT3 ｈｔｔｒ（高温工学試験研究）炉
NT3 ｉｅａ－ｚｐｒ炉
NT3 ｔｈｔｒ－３００炉
NT3 ｕｈｔｒｅｘ炉
NT3 ｖｇ－４００炉
NT3 ｖｇｒ－５０炉
NT2 空気冷却炉
NT3 ウィンズケール生産炉
NT3 カルパッカムｐｆｒ炉
NT3 グリープ炉
NT3 スニーク炉
NT3 トリー２ａ炉
NT3 トリー２ｃ炉
NT3 ハーモニー炉
NT3 マズルカ炉
NT3 出力過渡炉試験炉
NT3 ａｆｓｒ炉
NT3 ｂｅｐｏ炉
NT3 ｂｇｒｒ炉
NT3 ｂｒ－１号炉
NT3 ｇ－１号炉
NT3 ｈｐｒｒ炉
NT3 ｓｔｆ炉
NT3 ｘ１０ 炉
NT3 ｘｍａ－１号炉
NT3 ｚｅｄ－２号炉
NT2 高温ガス冷却（ｈｔｇｒ）型炉
NT3 ヴィダルー１号炉
NT3 ヴィダルー２号炉
NT3 サミットー１号炉
NT3 サミットー２号炉
NT3 シュメハウゼン-2 号炉
NT3 ドラゴン炉
NT3 ピーチ・ボトムー１号炉
NT3 フルトンー１号炉
NT3 フルトンー２号炉
NT3 ブレイン炉
NT3 超高温ガス冷却炉
NT3 ａｖｒ（ユーリッヒ）炉
NT3 ｇａ（ゼネラル・アトミックス社）標準炉
NT3 ｈｔｒ-10 炉（清華大学高温ガス炉）
NT3 ｈｔｔｒ（高温工学試験研究）炉
NT3 ｋａｈｔｅｒ炉
NT3 ｔｈｔｒ－３００炉
NT3 ｖｇ－４００炉
NT3 ｖｇｒ－５０炉
NT2 水素冷却炉
NT3 キウイ号炉
NT4 キウイ-ｔｎｔ炉
NT3 パイボスー１ａ炉
NT3 パイボスー１ｂ炉
NT3 パイボスー２ａ炉
NT3 ピーウィーー１号炉
NT3 ピーウィーー２号炉
NT3 ピーウィーー３号炉
NT3 ピーウィーー４号炉
NT3 ローバー炉
NT3 ｎｅｒｖａ（ロケット飛翔体応用原子力エンジン）炉
NT3 ｎｒｘ－ａ２炉
NT3 ｎｒｘ－ａ３炉
NT3 ｎｒｘ－ａ４－ｅｓｔ炉
NT3 ｎｒｘ－ａ５炉
NT3 ｎｒｘ－ａ６炉
NT3 ｘｅプライム炉
NT2 窒素冷却炉
NT3 ゼニス炉
NT3 ｈｔｌｔｒ炉
NT3 ｍｌ－１号炉
NT2 二酸化炭素冷却炉
NT3 ウィルファ炉
NT3 ウィンズケールｗａｇｒ炉
NT3 オールドベリーー a 炉
NT3 オールドベリーー b 炉
NT3 コールダホールａ－１号炉
NT3 コールダホールａ－２号炉
NT3 コールダホールｂ－３号炉
NT3 コールダホールｂ－４号炉
NT3 コノーズ・キーー b 炉
NT3 サイズウェルー a 炉
NT3 サン・ローランーａ１号炉
NT3 サン・ローランーａ２号炉
NT3 シノンーa１号炉
NT3 シノンーa２号炉
NT3 シノンーa３号炉
NT3 セザール炉
NT3 ダンジネスーａ炉
NT3 ダンジネスーｂ炉
NT3 チェペルクロスー１号炉
NT3 チェペルクロスー２号炉
NT3 チェペルクロスー３号炉
NT3 チェペルクロスー４号炉
NT3 トーネス炉
NT3 トロースフィニド１号炉
NT3 ニーダアイヒバッハ ｋｋｎ炉
NT3 ハートルプール炉
NT3 ハンタートンーａ炉
NT3 ハンタートンーｂ炉
NT3 バンデロスー１号炉
NT3 バークレー１号炉
NT3 ヒーロー炉
NT3 ビュジェイ１号炉
NT3 ヒンクリー・ポイントーb 炉
NT3 ヒンクリー・ポイントー a 炉
NT3 ブラッドウェルー１号炉
NT3 ヘイシャムー a 炉
NT3 ヘイシャムー b 炉
NT3 ヘクター炉
NT3 ボフニチェａ－１号炉
NT3 モンダレーｅｌ－２号炉
NT3 モンダレーｅｌ－４号炉
NT3 ラティーナ炉
NT3 ルーセンス炉
NT3 東海第二１号機
NT3 ｇ－２号炉
NT3 ｇ－３号炉
NT2 ｅｗｇ－１号炉
NT2 ｇｃｆｒ（ガス冷却高速増殖）型炉
NT3 ｇｃｆｒ（ガス冷却高速増殖）炉
NT2 ｇｃｒ（ガス冷却）型炉
NT3 サン・ローランーａ１号炉

NT3 サン・ローランーａ２号炉
NT3 シノンーa1号炉
NT3 シノンーa2号炉
NT3 シノンーa3号炉
NT3 バンデロスー１号炉
NT3 ビュジェイ１号炉
NT3 マグノックス型炉
NT4 ウィルファ炉
NT4 オールドベリーーａ炉
NT4 コールダホールａ－１号炉
NT4 コールダホールａ－２号炉
NT4 コールダホールｂ－３号炉
NT4 コールダホールｂ－４号炉
NT4 サイズウェルーａ炉
NT4 ダンジネスーａ炉
NT4 チェペルクロスー１号炉
NT4 チェペルクロスー２号炉
NT4 チェペルクロスー３号炉
NT4 チェペルクロスー４号炉
NT4 トロースフィニド１号炉
NT4 ハンタートンーａ炉
NT4 バークレー１号炉
NT4 ヒンクリー・ポイントーａ炉
NT4 ブラッドウェルー１号炉
NT4 ラティーナ炉
NT4 東海第二１号機
NT3 ａｇｒ（改良型ガス冷却）型炉
NT4 ウィンズケールｗａｇｒ炉
NT4 コノーズ・キーーｂ炉
NT4 ダンジネスーｂ炉
NT4 トーネス炉
NT4 ハートルプール炉
NT4 ハンタートンーｂ炉
NT4 ヒンクリー・ポイントーb炉
NT4 ヘイシャムーａ炉
NT4 ヘイシャムーｂ炉
NT3 ｇ－１号炉
NT3 ｇ－２号炉
NT3 ｇ－３号炉
NT2 ｈｗｇｃｒ（重水減速ガス冷却）型炉
NT3 ニーダアイヒバッハ　ｋｋｎ炉
NT3 ボフニチェａ－１号炉
NT3 ボフニチェａ－２号炉
NT3 モンダレーｅｌ－４号炉
NT3 ルーセンス炉
NT1 タンク型原子炉
NT2 アキロン炉
NT2 イスプラー1号炉
NT2 エヴァ炉
NT2 オシリス炉
NT2 オルフェ炉
NT2 カミニ炉
NT2 グルノーブル炉
NT2 サーモス炉
NT2 サイラス炉
NT2 サファリ-1号炉
NT2 ジープ炉
NT2 ジープー２号炉
NT2 ディドー炉
NT2 トリガー１型ミシガン炉
NT2 ノラ炉
NT2 プルート炉
NT2 プルニマー３号炉
NT2 ペガーズ炉
NT2 ペリンデュナ炉
NT2 ボーラックスー１号炉
NT2 ボーラックスー２号炉
NT2 ボーラックスー３号炉
NT2 ボーラックスー４号炉
NT2 ボーラックスー５号炉
NT2 ミール炉
NT2 モンダレーｅｌ－１号炉
NT2 モンダレーｅｌ－２号炉
NT2 モンダレーｅｌ－３号炉
NT2 ヤヌス炉
NT2 ユノ炉
NT2 ロスポ炉
NT2 核燃焼炉
NT2 重水臨界実験装置
NT2 台湾研究用原子炉
NT2 ａａｒｒ炉（アルゴンヌ新型実験原子炉）
NT2 ａｌｒｒ炉
NT2 ａｔｒ炉
NT2 ａｔｓｒ炉
NT2 ｂｒ－０２号炉
NT2 ｂｒ－１号炉
NT2 ｂｒ－２号炉
NT2 ｃｐ（シカゴパイル）－３号炉
NT2 ｃｐ（シカゴパイル）－５号炉
NT2 ｃｐ－３ｍ号炉
NT2 ｄｉｏｒｉｔ炉
NT2 ｄｍｔｒ炉
NT2 ｄｒ－３号炉
NT2 ｅｃｏ（臨界実験 orgel 計画）炉
NT2 ｅｏｃｒ炉
NT2 ｅｏｌｅ炉
NT2 ｅｓａｄａ－ｖｅｓｒ炉
NT2 ｅｓｓｏｒ炉
NT2 ｅｔｒ（工学試験）炉
NT2 ｅｔｒｒ－１号炉
NT2 ｅｗｇ－１号炉
NT2 ｆｉｒ－１号炉
NT2 ｆｒ－２号炉
NT2 ｆｒｊ－２号炉
NT2 ｇｅｔｒ炉
NT2 ｇｔｒｒ炉
NT2 ｈｂｗｒ炉
NT2 ｈｆｂｒ（高中性子束ビーム）炉
NT2 ｈｆｉｒ（定常中性子源）炉
NT2 ｈｆｒ（高中性子束）炉
NT2 ｈｉｆａｒ（オーストラリア高中性子束）炉
NT2 ｈｗｃｔｒ炉
NT2 ｉｇｒ炉
NT2 ｉｒｒ－２号炉
NT2 ｊｍｔｒ（材料試験）炉
NT2 ｊｒｒ－２号炉
NT2 ｊｒｒ－３号炉
NT2 ｌｉｔｒ炉
NT2 ｌｏｆｔ（冷却材喪失事故実験）炉
NT2 ｌｐｔｒ炉
NT2 ｍｉｔｒ（マサチューセッツ工科大学）炉
NT2 ｍｎｓｒ型炉
NT3 ガールー１号炉
NT3 ｅｎｔｃｍｎｓｒ(miniature neutron source reactor)炉
NT3 ｍｎｓｒ－ｃｉａｅ（北京）炉
NT3 ｍｎｓｒ－ｓｄ（山東）炉
NT3 ｍｎｓｒ－ｓｈ（上海）炉
NT3 ｍｎｓｒ－ｓｚ（深圳）炉
NT3 ｎｉｒｒ－１号炉
NT3 ｐａｒｒ－２号炉
NT3 ｓｒｒ－１号炉
NT2 ｍｒｒ炉
NT2 ｍｔｒ（材料試験）炉
NT2 ｍｕｒｒ炉
NT2 ｎｂｓｒ炉
NT2 ｎｅｔｒ炉
NT2 ｎｒｕ炉
NT2 ｎｒｘ炉
NT2 ｎｔｒ炉
NT2 ｏｒｒ炉
NT2 ｏｗｒ炉
NT2 ｐｂｒ炉
NT2 ｐｂｒ（米国出力逸走試験施設）炉
NT2 ｐｉｋ炉
NT2 ｐｒｃｆ炉
NT2 ｐｒｒ炉
NT2 ｐｓｅ炉
NT2 ｒ－１号炉
NT2 ｒ－２号炉
NT2 ｒ－ａ炉
NT2 ｒａ－０号炉
NT2 ｒａ－２号炉
NT2 ｒａ－３号炉
NT2 ｒａ－４号炉
NT2 ｒａ－５号炉
NT2 ｒａｋｅ－２号炉
NT2 ｒｂ－３号炉
NT2 ｒｐｔ炉
NT2 ｓｍ－２号炉
NT2 ｓｐｅｒｔ－１号炉
NT2 ｓｐｅｒｔ－２号炉
NT2 ｓｐｅｒｔ－３号炉
NT2 ｓｒ－１炉
NT2 ｓｒ－ｏａ炉
NT2 ｔｃａ（軽水臨界実験装置）
NT2 ｔｓｒ－１号炉
NT2 ｗｎｔｒ炉
NT2 ｗｒ－１号炉
NT2 ｗｔｒ炉
NT2 ｗｗｒ型炉
NT3 ブダペスト訓練炉
NT3 ｉｒｔバグダッド炉
NT3 ｉｒｔ－１ リビア炉
NT3 ｌｖｒ－１５炉
NT3 ｗｗｒ－２炉
NT3 ｗｗｒ－ｋ－アルマトイ炉
NT3 ｗｗｒ－ｍ－キエフ炉
NT3 ｗｗｒ－ｍ－レニングラード炉
NT3 ｗｗｒ－ｓｍ－ロッセンドルフ炉
NT3 ｗｗｒ－ｓ－カイロ炉
NT3 ｗｗｒ－ｓ－タシケント炉
NT3 ｗｗｒ－ｓ－ブカレスト炉
NT3 ｗｗｒ－ｓ－ブダペスト炉
NT3 ｗｗｒ－ｓ－プラハ炉
NT3 ｗｗｒ－ｓ－モスクワ炉
NT3 ｗｗｒ－ｚ炉
NT2 ｚｅｄ－２号炉
NT2 ｚｌｆｒ炉
NT2 ｚｐｒ炉（コーネル大学）
NT1 トリウム炉
NT2 ドラゴン炉
NT2 ボーラックスー４号炉
NT2 ａｖｒ（ユーリッヒ）炉
NT2 ｅｒｒ炉
NT2 ｓｒｅ炉
NT2 ｔｈｔｒ－３００炉
NT1 パルス型炉

NT2 カルパッカムｐｆｒ炉
NT2 ギドラ炉
NT2 スーパーカクラ炉
NT2 トリガ型テキサス炉
NT2 トリガー１型カリフォルニア炉
NT2 トリガー１型ミシガン炉
NT2 トリガー２型イリノイ炉
NT2 トリガー２型カンザス炉
NT2 トリガー２型パヴィア炉
NT2 トリガー２型バングラデシュ炉
NT2 トリガー２型ピテシュチ炉
NT2 トリガー２型マインツ炉
NT2 トリガー３型ミュンヘン炉
NT2 バイパー炉
NT2 ヘクター炉
NT2 ａｃｐｒ（円形炉心パルス）炉
NT2 ａｐｒｆ炉（アバディーンメリーランド炉）
NT2 ａｔｐｒ炉
NT2 ｂｉｇｒ炉
NT2 ｂｉｒ炉
NT2 ｆｂｒｆ炉
NT2 ｆｉｒ－１号炉
NT2 ｈｐｒｒ炉
NT2 ｉｂｒ－２号炉
NT2 ｉｂｒ－３０号炉
NT2 ｉｇｒ炉
NT2 ｎｓｒｒ（原子炉安全性研究）炉
NT2 ｏｓｔｒ炉
NT2 ｐｂｒ（米国出力逸走試験施設）炉
NT2 ｓｏｒａ炉
NT2 ｓｐｒ－２号炉
NT2 ｓｐｒ－３号炉
NT2 ｓｐｒ－４号炉
NT2 ｔｉｂｒ炉
NT2 ｕｃｂｒｒ炉
NT2 ｗｓｕｒ炉
NT2 ｘａｐｒ炉（西安パルス炉）
NT1 プルトニウム炉
NT2 クレメンティーン炉
NT2 ジープ炉
NT2 スーパーフェニックス炉（superphenix reactor）
NT2 ゼファー炉
NT2 セフォー炉
NT2 フェニックス炉
NT2 マズルカ炉
NT2 ラプソディー炉
NT2 ランプレー１号炉
NT2 ｅｂｒ－１号炉
NT2 ｈｃｌｗｒ型炉
NT2 ｊａｔｒ（ふげん）炉
NT2 ｐｒｃｆ炉
NT2 ｓｂｒ－１号炉
NT2 ｓｂｒ－２号炉
NT2 ｓｂｒ－５号炉
NT2 ｓｔａｃｙ（定常臨界実験装置）
NT2 ｔｒａｃｙ（過渡臨界実験装置）
NT1 プロセス加熱用原子炉
NT2 オゲスタ炉
NT2 サーモス炉
NT2 スローポーク・ｗｎｒｅ炉
NT2 ミッドランド－１号炉
NT2 ミッドランド－２号炉
NT2 ｎｈｒ－５炉（清華大学低温熱供給炉）
NT2 ｐｍ－２ａ炉
NT2 ｓｅｒ炉
NT2 ｓｌ－１号炉
NT2 ｓｍ－１ａ号炉
NT2 ｓｎａｐ－ｔｓｆ炉
NT2 ｓｎａｐ　１０号炉
NT3 ｓ１０ｆｓ－１号炉
NT3 ｓ１０ｆｓ－３号炉
NT3 ｓ１０ｆｓ－４号炉
NT1 モバイル炉
NT2 宇宙用電力源原子炉
NT3 宇宙船推進用原子炉
NT4 キウイ号炉
NT5 キウイ-ｔｎｔ炉
NT4 パイボス－１ａ炉
NT4 パイボス－１ｂ炉
NT4 パイボス－２ａ炉
NT4 ピーウィー－１号炉
NT4 ピーウィー－２号炉
NT4 ピーウィー－３号炉
NT4 ピーウィー－４号炉
NT4 ローバー炉
NT4 ｎｅｒｖａ（ロケット飛翔体応用原子力エンジン）炉
NT4 ｎｒｘ－ａ１炉
NT4 ｎｒｘ－ａ２炉
NT4 ｎｒｘ－ａ３炉
NT4 ｎｒｘ－ａ４－ｅｓｔ炉
NT4 ｎｒｘ－ａ５炉
NT4 ｎｒｘ－ａ６炉
NT4 ｎｒｘ－ａ７炉
NT4 ｔｗｍｒ炉
NT4 ｘｅ－２号炉
NT3 ｓｎａｐ炉
NT4 ｓｎａｐ　１０号炉
NT5 ｓ１０ｆｓ－１号炉
NT5 ｓ１０ｆｓ－３号炉
NT5 ｓ１０ｆｓ－４号炉
NT4 ｓｎａｐ　２号炉
NT5 ｓ２ｄｓ炉
NT4 ｓｎａｐ　５０号炉
NT4 ｓｎａｐ　８号炉
NT5 ｓ８ｄｒ炉
NT5 ｓ８ｅｒ炉
NT2 ｍｈ-１ａ炉
NT2 ｍｌ－１号炉
NT2 ｓ１ｃ原型炉
NT1 液体金属冷却炉
NT2 カリウム冷却炉
NT3 ｅｂｒ－１号炉
NT3 ｓｅｒ炉
NT3 ｓｎａｐ－ｔｓｆ炉
NT3 ｓｎａｐ　１０号炉
NT4 ｓ１０ｆｓ－１号炉
NT4 ｓ１０ｆｓ－３号炉
NT4 ｓ１０ｆｓ－４号炉
NT3 ｓｎａｐｔｒａｎ炉
NT2 ナトリウム冷却炉
NT3 エンリコ・フェルミ－１号炉
NT3 クリンチリバー高速増殖炉
NT3 シニアー２号炉
NT3 スーパーフェニックス炉（superphenix reactor）
NT3 セフォー炉
NT3 ナトリウム黒鉛型炉
NT4 ｓｒｅ炉
NT3 フェニックス炉
NT3 ベロヤルスク－３号炉
NT3 ベロヤルスク－４号炉
NT3 もんじゅ
NT3 ラプソディー炉
NT3 ランプレー１号炉
NT3 ｂｎ-１６００炉
NT3 ｂｎ-３５０炉
NT3 ｂｎ－１２００炉
NT3 ｂｏｒ－６０（ウリャノフスク）炉
NT3 ｃｄｆｒ（商用実証高速）炉
NT3 ｅｂｒ－１号炉
NT3 ｅｂｒ－２号炉
NT3 ｆｆｔｆ（高速中性子束試験装置）炉
NT3 ｈｎｐｆ（ハラム原子力発電施設）炉
NT3 ｋｎｋ（カールスルーエ）炉
NT3 ｋｎｋ（カールスルーエ）－２号炉
NT3 ｐｆｒ（高速増殖原型）炉
NT3 ｓｂｒ－５号炉
NT3 ｓｅｒ炉
NT3 ｓｎａｐ－ｔｓｆ炉
NT3 ｓｎａｐ　１０号炉
NT4 ｓ１０ｆｓ－１号炉
NT4 ｓ１０ｆｓ－３号炉
NT4 ｓ１０ｆｓ－４号炉
NT3 ｓｎａｐｔｒａｎ炉
NT3 ｓｎｒ（ナトリウム冷却高速増殖）炉
NT3 ｚｒｒ炉
NT2 リチウム冷却炉
NT2 鉛冷却炉
NT3 鉛ビスマス冷却炉
NT4 ミュラー施設
NT3 ｂｒｅｓｔ－ｏｄ－３００炉
NT2 水銀冷却炉
NT3 クレメンティーン炉
NT3 ｓｂｒ－２号炉
NT2 ｌｍｆｂｒ（液体金属冷却高速増殖）型炉
NT3 エンリコ・フェルミ－１号炉
NT3 カルパッカムｌｍｆｂｒ炉
NT3 クリンチリバー高速増殖炉
NT3 シニアー２号炉
NT3 スーパーフェニックス炉（superphenix reactor）
NT3 ビーナス炉
NT3 フェニックス炉
NT3 ベロヤルスク－３号炉
NT3 ベロヤルスク－４号炉
NT3 もんじゅ
NT3 ラプソディー炉
NT3 常陽炉
NT3 ｂｎ-１６００炉
NT3 ｂｎ-３５０炉
NT3 ｂｎ－１２００炉
NT3 ｂｏｒ－６０（ウリャノフスク）炉
NT3 ｃｄｆｒ（商用実証高速）炉
NT3 ｄｆｒ（ドーンレイ高速）炉
NT3 ｅｂｒ－１号炉
NT3 ｅｂｒ－２号炉
NT3 ｐｆｒ（高速増殖原型）炉
NT3 ｐｌｂｒ炉
NT3 ｓｂｒ－１号炉
NT3 ｓｂｒ－２号炉
NT3 ｓｂｒ－５号炉
NT3 ｓｎｒ（ナトリウム冷却高速増殖）炉
NT2 ｎａｋ冷却炉
NT3 ｅｂｒ－１号炉

NT3 ｓ１０ｆｓ－１号炉
NT3 ｓ１０ｆｓ－３号炉
NT3 ｓ１０ｆｓ－４号炉
NT3 ｓ２ｄｓ炉
NT3 ｓ８ｄｒ炉
NT3 ｓ８ｅｒ炉
NT3 ｓｅｒ炉
NT3 ｓｎａｐｔｒａｎ炉
NT2 ｓｚｒ型炉
NT3 ｋｎｋ（カールスルーエ）炉
NT3 ｋｎｋ（カールスルーエ）－２号炉
NT1 可搬型炉
NT2 パッケージ炉
NT2 ｔｉｂｒ炉
NT1 均質原子炉
NT2 液体均質炉
NT3 水均質炉
NT4 アーガス炉
NT4 ギドラ炉
NT4 ネバダ大学炉
NT4 ａｉ－ｌ－７７炉
NT4 ｂｅｒ－２号炉
NT4 ｂｙｕ ｌ－７７炉
NT4 ｃｅｓｎｅｆ（エンリコフェルミ原子力研究センター）炉
NT4 ｄｒ－１号炉
NT4 ｆｒｆ炉
NT4 ｈｒｅ-2炉
NT4 ｊｒｒ－１号炉
NT4 ｋｅｗｂ炉
NT4 ｋｓｔｒ炉
NT4 ｎｃｓｃｒ－１号炉
NT4 ｐｒｎｃ－ｌ－７７炉
NT4 ｓｕｐｏ炉
NT4 ｗｒｒｒ炉
NT2 気体燃料炉
NT3 プラズマコアアセンブリ
NT3 電球炉
NT3 同軸流れ炉
NT2 固体均質号炉
NT3 エアロジェット・ジェネラル社ニュークレオニクス炉
NT4 ａｇｎ２０１ｃｏｓｔａｎｚａ(研究炉)
NT3 トリガ型原子炉
NT4 カルティニーｐｐｎｙ炉
NT4 ガルフ・トリガマーク３型炉
NT4 コーネル・トリガマーク２型炉
NT4 コロラド・トリガマーク３型炉
NT4 ダウ・トリガマーク１型炉
NT4 トリガ型テキサス炉
NT4 トリガ型ブラジル炉
NT4 トリガ型ベテラン炉
NT4 トリガー１型アリゾナ炉
NT4 トリガー１型カリフォルニア炉
NT4 トリガー１型ハイデルベルグ炉
NT4 トリガー１型ハノーバー炉
NT4 トリガー１型ハンフォード炉
NT4 トリガー１型ミシガン炉
NT4 トリガー２型イリノイ炉
NT4 トリガー２型ウィーン炉
NT4 トリガー２型カンザス炉
NT4 トリガー２型ソウル炉
NT4 トリガー２型ダラト炉
NT4 トリガー２型パヴィア炉
NT4 トリガー２型バングラデシュ炉
NT4 トリガー２型バンドン炉
NT4 トリガー２型ピテシュチ炉
NT4 トリガー２型マインツ炉
NT4 トリガー２型リュブリャナ炉
NT4 トリガー２型ローマ炉
NT4 トリガー２型武蔵工業大学炉
NT4 トリガー２型立教大学炉
NT4 トリガー２型炉
NT4 トリガー３型サラサール炉
NT4 トリガー３型ソウル炉
NT4 トリガー３型ミュンヘン炉
NT4 トリガー３型ラ・ホイヤ炉
NT4 トリコ炉
NT4 ａｆｒｒｉ炉
NT4 ａｔｐｒ炉
NT4 ｆｉｒ－１号炉
NT4 ｆｒｆ－２号炉
NT4 ｆｒｎ炉
NT4 ｌｏｐｒａ炉
NT4 ｎｓｃｒ炉
NT4 ｏｓｔｒ炉
NT4 ｐｒｐｒ炉
NT4 ｐｓｔｒ炉
NT4 ｒｔｐ炉
NT4 ｔｒｉｃｏii炉
NT4 ｕｃｂｒｒ炉
NT4 ｕｗｎｒ炉
NT4 ｗｓｕｒ炉
NT3 ペブルベッド炉
NT4 ａｖｒ（ユーリッヒ）炉
NT4 ｔｈｔｒ－３００炉
NT4 ｖｇ－４００炉
NT4 ｖｇｒ－５０炉
NT3 ロマシュカ電源用原子炉
NT3 出力過渡炉試験炉
NT3 ａｃｐｒ（円形炉心パルス）炉
NT3 ａｋｒ－１号炉
NT3 ａｎｅｘ炉
NT3 ｅｂｏｒ炉
NT3 ｎｓｒｒ（原子炉安全性研究）炉
NT3 ｓｈｃａ炉
NT3 ｓｕｒ－１００ シリーズ炉
NT2 燃料分散炉
NT3 スラリー原子炉
NT3 流動層原子炉
NT1 金属減速型炉
NT2 ベリリウム減速炉
NT3 アガタ炉
NT3 マリア炉
NT3 核燃焼炉
NT3 ｂｒ－０２号炉
NT3 ｅｂｏｒ炉
NT3 ｅｗｇ－１号炉
NT1 研究試験炉
NT2 アルゴノート型炉
NT3 アテネ炉
NT3 アルゴス炉
NT3 アルゴノート炉
NT3 クイーンメリー大学ｕｔｒ－ｂ炉
NT3 ジェイソン炉
NT3 シュタルク炉
NT3 ストラスブール・クロネンブルグ炉
NT3 ネストール炉
NT3 モアタ炉
NT3 ユリス炉
NT3 近畿大学研究用原子炉ｕｔｒ－１０－ｋｉｎｋｉ炉
NT3 ａｅｇ－ｐｒ－１０号炉
NT3 ａｒｂｉ炉
NT3 ｌｆｒ炉
NT3 ｒａ－１号炉
NT3 ｒｂ－２号炉
NT3 ｒｉｅｎ－１号炉
NT3 ｓｒｒｃ－ｕｔｒ－１００炉
NT3 ｕｆｔｒ炉
NT3 ｕｒｒ炉
NT3 ｖｐｉ－ｕｔｒ－１０炉
NT2 カミニ炉
NT2 カルパッカムｐｆｒ炉
NT2 スーパーカクラ炉
NT2 トリガ型原子炉
NT3 カルティニーｐｐｎｙ炉
NT3 ガルフ・トリガマーク３型炉
NT3 コーネル・トリガマーク２型炉
NT3 コロラド・トリガマーク３型炉
NT3 ダウ・トリガマーク１型炉
NT3 トリガ型テキサス炉
NT3 トリガ型ブラジル炉
NT3 トリガ型ベテラン炉
NT3 トリガー１型アリゾナ炉
NT3 トリガー１型カリフォルニア炉
NT3 トリガー１型ハイデルベルグ炉
NT3 トリガー１型ハノーバー炉
NT3 トリガー１型ハンフォード炉
NT3 トリガー１型ミシガン炉
NT3 トリガー２型イリノイ炉
NT3 トリガー２型ウィーン炉
NT3 トリガー２型カンザス炉
NT3 トリガー２型ソウル炉
NT3 トリガー２型ダラト炉
NT3 トリガー２型パヴィア炉
NT3 トリガー２型バングラデシュ炉
NT3 トリガー２型バンドン炉
NT3 トリガー２型ピテシュチ炉
NT3 トリガー２型マインツ炉
NT3 トリガー２型リュブリャナ炉
NT3 トリガー２型ローマ炉
NT3 トリガー２型武蔵工業大学炉
NT3 トリガー２型立教大学炉
NT3 トリガー２型炉
NT3 トリガー３型サラサール炉
NT3 トリガー３型ソウル炉
NT3 トリガー３型ミュンヘン炉
NT3 トリガー３型ラ・ホイヤ炉
NT3 トリコ炉
NT3 ａｆｒｒｉ炉
NT3 ａｔｐｒ炉
NT3 ｆｉｒ－１号炉
NT3 ｆｒｆ－２号炉
NT3 ｆｒｎ炉
NT3 ｌｏｐｒａ炉
NT3 ｎｓｃｒ炉
NT3 ｏｓｔｒ炉
NT3 ｐｒｐｒ炉
NT3 ｐｓｔｒ炉
NT3 ｒｔｐ炉
NT3 ｔｒｉｃｏii炉
NT3 ｕｃｂｒｒ炉
NT3 ｕｗｎｒ炉

NT3 ｗｓｕｒ炉
NT2 プルニマー３号炉
NT2 マリア炉
NT2 メープル型炉
NT2 メープル炉
NT2 核燃焼炉
NT2 訓練用原子炉
NT3 アイオワｕｔｒ－１０炉
NT3 アテネ炉
NT3 アプサラ炉
NT3 アルゴス炉
NT3 アルゴノート炉
NT3 イアン－ｒ１号炉
NT3 エアロジェット・ジェネラル社ニュークレオニクス炉
NT4 ａｇｎ２０１ｃｏｓｔａｎｚａ(研究炉)
NT3 エスサラーム炉
NT3 ガルフ・トリガマーク３型炉
NT3 クイーンメリー大学ｕｔｒ－ｂ炉
NT3 グリープ炉
NT3 コーネル・トリガマーク２型炉
NT3 コロラド・トリガマーク３型炉
NT3 コンソート－２号炉
NT3 サイラス炉
NT3 ジェイソン炉
NT3 シュタルク炉
NT3 ストラスブール・クロネンブルグ炉
NT3 ダウ・トリガマーク１型炉
NT3 トリガー１型ミシガン炉
NT3 トリガー２型パヴィア炉
NT3 トリコ炉
NT3 ネバダ大学炉
NT3 ブダペスト訓練炉
NT3 マーリン炉
NT3 メルジーネ－１号炉
NT3 モアタ炉
NT3 ユリス炉
NT3 近畿大学研究用原子炉ｕｔｒ－１０－ｋｉｎｋｉ炉
NT3 東芝原子炉（ｔｔｒ－１）
NT3 ａｆｒｒｉ炉
NT3 ａｉ－ｌ－７７炉
NT3 ａｋｒ－１号炉
NT3 ａｒｂｉ炉
NT3 ａｔｐｒ炉
NT3 ｂｇｒｒ炉
NT3 ｂｙｕ　ｌ－７７炉
NT3 ｃｅｓｎｅｆ（エンリコフェルミ原子力研究センター）炉
NT3 ｄｒ－１号炉
NT3 ｅｎｔｃ　ｌｗｓｒ(light water subcritical reactor)炉
NT3 ｆｉｒ－１号炉
NT3 ｆｎｒ炉
NT3 ｆｒ－０炉
NT3 ｆｒｆ炉
NT3 ｆｒｇ－１号炉
NT3 ｇｔｒｒ炉
NT3 ｈｏｒ炉
NT3 ｈｔｒ（日立エンジニアリング教育訓練用原子炉）
NT3 ｉｌｌ高中性子束炉
NT3 ｉｒ－１００炉
NT3 ｊｒｒ－１号炉
NT3 ｋｕｒ（京都大学研究用原子）炉
NT3 ｌｆｒ炉
NT3 ｍｉｔｒ（マサチューセッツ工科大学）炉
NT3 ｍｕｒｒ炉
NT3 ｎｃｓｃｒ－１号炉
NT3 ｎｓｃｒ炉
NT3 ｏｓｔｒ炉
NT3 ｏｓｕｒ炉
NT3 ｐｒｎｃ－ｌ－７７炉
NT3 ｐｓｔｒ炉
NT3 ｐｕｒ－１号炉
NT3 ｒ－ｂ炉
NT3 ｒａ－１号炉
NT3 ｒｉｅｎ－１号炉
NT3 ｒｔｓ－１号炉
NT3 ｒｖ－１号炉
NT3 ｓｒ－３ｐ炉
NT3 ｓｒｒｃ－ｕｔｒ－１００炉
NT3 ｓｕｒ－１００　シリーズ炉
NT3 ｔｈｅｔｉｓ炉
NT3 ｔｈｏｒ炉
NT3 ｔｒ－１号炉
NT3 ｔｒｉｃｏii炉
NT3 ｔｒｒ－１号炉
NT3 ｕｃｂｒｒ炉
NT3 ｕｆｔｒ炉
NT3 ｕｍｎｅ－１号炉
NT3 ｕｍｒｒ炉
NT3 ｕｒｒ炉
NT3 ｕｖａｒ炉
NT3 ｕｗｎｒ炉
NT3 ｕｗｔｒ炉
NT3 ｖｐｉ－ｕｔｒ－１０炉
NT3 ｖｒ－１号炉
NT3 ｗｎｔｒ炉
NT3 ｗｐｉｒ炉
NT3 ｗｗｒ－ｓ－ブダペスト炉
NT3 ｘ１０ 炉
NT3 ｚｌｆｒ炉
NT3 ｚｐｒ炉（コーネル大学）
NT2 研究炉
NT3 アーガス炉
NT3 アガタ炉
NT3 アストラ炉
NT3 アテネ炉
NT3 アプサラ炉
NT3 アボガドロｒｓ－１号炉
NT3 アルゴス炉
NT3 アルゴノート炉
NT3 アンナ炉
NT3 イアン－ｒ１号炉
NT3 イシス炉
NT3 イスプラー1号炉
NT3 ヴェラ炉
NT3 エアロジェット・ジェネラル社ニュークレオニクス炉
NT4 ａｇｎ２０１ｃｏｓｔａｎｚａ(研究炉)
NT3 エヴァ炉
NT3 エスサラーム炉
NT3 オシリス炉
NT3 オルフェ炉
NT3 カブリ炉
NT3 カルティニーｐｐｎｙ炉
NT3 ガルフ・トリガマーク３型炉
NT3 ギドラ炉
NT3 グリープ炉
NT3 グルノーブル炉
NT3 クレメンティーン炉
NT3 クロッカス炉
NT3 コーラルー１号炉
NT3 コンソート－２号炉
NT3 サイラス炉
NT3 サファリ-1号炉
NT3 ジェイソン炉
NT3 シレーヌ炉
NT3 ジープ炉
NT3 ジープー２号炉
NT3 スヴィエルク　ｒ－２号炉
NT3 スカラベ炉
NT3 スニーク炉
NT3 スローポーク型炉
NT4 スローポーク ｒｍｃ炉
NT4 スローポーク ｓｒｃ炉
NT4 スローポーク・アルバータ炉
NT4 スローポーク・オタワ炉
NT4 スローポーク・ダルジー炉
NT4 スローポーク・トロント炉
NT4 スローポーク・モナ炉
NT4 スローポーク・モントリオール炉
NT4 スローポーク・ｗｎｒｅ炉
NT3 セザール炉
NT3 ゼニス炉
NT3 ゼブラ炉
NT3 ゼルリナ炉
NT3 ダウ・トリガマーク１型炉
NT3 タピロ炉
NT3 ディドー炉
NT3 デモクリトス炉
NT3 トリガー１型ミシガン炉
NT3 トリトン炉
NT3 トリ－２ａ炉
NT3 ドルーバ炉
NT3 ネストール炉
NT3 ノラ炉
NT3 ハーモニー炉
NT3 バイパー炉
NT3 パット炉
NT3 パルサー・バッファロー炉
NT3 パルサー・ローリー炉
NT3 バーン炉
NT3 ヒーロー炉
NT3 フーバス炉
NT3 プロテウス炉
NT3 ヘクター炉
NT3 ヘラルド炉
NT3 ホラティウス炉
NT3 マーリン炉
NT3 マリーラ炉
NT3 マリウス炉
NT3 ミネルヴェ炉
NT3 ミュラー施設
NT3 メルジーネ－１号炉
NT3 モアタ炉
NT3 モンダレーｅｌ－１号炉
NT3 モンダレーｅｌ－２号炉
NT3 モンダレーｅｌ－３号炉
NT3 ヤヌス炉
NT3 ユノ炉
NT3 ラナ炉
NT3 ラ・レイナｒｅｃｈ－１号炉
NT3 リド炉
NT3 ロマシュカ電源用原子炉
NT3 ロ・アギーレｒｅｃｈ－２号炉
NT3 近畿大学研究用原子炉ｕｔｒ－１０－ｋｉｎｋｉ炉

NT3 台湾研究用原子炉
NT3 東芝原子炉（ｔｔｒ－１）
NT3 ａａｒｒ炉（アルゴンヌ新型実験原子炉）
NT3 ａｃｐｒ（円形炉心パルス）炉
NT3 ａｅｇ－ｐｒ－１０号炉
NT3 ａｆｒｒｉ炉
NT3 ａｆｓｒ炉
NT3 ａｉ－ｌ－７７炉
NT3 ａｌｒｒ炉
NT3 ａｐｒｆ炉（アバディーンメリーランド炉）
NT3 ａｒｂｉ炉
NT3 ａｒｍｆ－１号炉
NT3 ａｔｐｒ炉
NT3 ａｔｓｒ炉
NT3 ｂｅｐｏ炉
NT3 ｂｅｒ－２号炉
NT3 ｂｇｒｒ炉
NT3 ｂｉｇｒ炉
NT3 ｂｉｒ炉
NT3 ｂｒ－０２号炉
NT3 ｂｒ－１号炉
NT3 ｂｒｒ炉
NT3 ｂｓｒ-1号炉
NT3 ｂｓｒ-2号炉
NT3 ｂｙｕ　ｌ－７７炉
NT3 ｃａｒｅｍ　２５炉
NT3 ｃａｒｒ炉
NT3 ｃｅｓｎｅｆ（エンリコフェルミ原子力研究センター）炉
NT3 ｃｍｒｒ炉
NT3 ｃｐ（シカゴパイル）－２号炉
NT3 ｃｐ（シカゴパイル）－３号炉
NT3 ｃｐ（シカゴパイル）－５号炉
NT3 ｃｐ－３ｍ号炉
NT3 ｃｐ－６号炉
NT3 ｄｉｏｒｉｔ炉
NT3 ｄｍｔｒ炉
NT3 ｄｒ－１号炉
NT3 ｄｒ－２号炉
NT3 ｄｒ－３号炉
NT3 ｅｂｏｒ炉
NT3 ｅｂｒ－１号炉
NT3 ｅｃｏ（臨界実験 orgel 計画）炉
NT3 ｅｏｃｒ炉
NT3 ｅｏｌｅ炉
NT3 ｅｔｒ（工学試験）炉
NT3 ｅｔｒｃ炉
NT3 ｅｔｒｒ－１号炉
NT3 ｅｔｒｒ－２号炉
NT3 ｆ－１炉
NT3 ｆｂｒｆ炉
NT3 ｆｆｔｆ（高速中性子束試験装置）炉
NT3 ｆｉｒ－１号炉
NT3 ｆｍｒｂ炉
NT3 ｆｎｒ炉
NT3 ｆｒ－０炉
NT3 ｆｒ－２号炉
NT3 ｆｒｆ炉
NT3 ｆｒｇ－１号炉
NT3 ｆｒｇ－２号炉
NT3 ｆｒｊ－１号炉
NT3 ｆｒｊ－２号炉
NT3 ｆｒｍ炉
NT3 ｆｒｍ－ii炉
NT3 ｆｒｎ炉
NT3 ｇａ　シオアベッシー.炉
NT3 ｇｉａｃｉｎｔ炉
NT3 ｇｔｒｒ炉
NT3 ｈａｎａｒｏ（先進的高中性子束）炉
NT3 ｈｅｗ－３０５炉
NT3 ｈｆｂｒ（高中性子束ビーム）炉
NT3 ｈｆｉｒ（定常中性子源）炉
NT3 ｈｆｒ（高中性子束）炉
NT3 ｈｉｆａｒ（オーストラリア高中性子束）炉
NT3 ｈｏｒ炉
NT3 ｈｐｒｒ炉
NT3 ｈｒｅ-2炉
NT3 ｈｔｌｔｒ炉
NT3 ｈｔｒ（日立エンジニアリング教育訓練用原子炉）
NT3 ｈｗｒｒ（重水冷却重水減速研究）炉
NT3 ｉｂｒ－２号炉
NT3 ｉｂｒ－３０号炉
NT3 ｉｅａ－ｚｐｒ炉
NT3 ｉｅａｒ－１号炉
NT3 ｉｈｎｉ－１炉
NT3 ｉｌｌ高中性子束炉
NT3 ｉｒｌ炉
NT3 ｉｒｒ－１号炉
NT3 ｉｒｒ－２号炉
NT3 ｉｒｔバグダッド炉
NT3 ｉｒｔ炉
NT3 ｉｒｔ－ソフィア炉
NT3 ｉｒｔ－１ リビア炉
NT3 ｉｒｔ－２０００ジャカルタ炉
NT3 ｉｒｔ－２０００モスクワ炉
NT3 ｉｒｔ－ｃ炉
NT3 ｉｒｔ－ｄｐｒｋ炉
NT3 ｉｒｔ－ｆ炉
NT3 ｉｒｔ－ｍ炉
NT3 ｉｖｖ－２ｍ炉
NT3 ｉｖｖ－７炉
NT3 ｊｅｎ炉
NT3 ｊｅｎ－１号炉
NT3 ｊｅｎ－２号炉
NT3 ｊｍｔｒ（材料試験）炉
NT3 ｊｒｒ－１号炉
NT3 ｊｒｒ－２号炉
NT3 ｊｒｒ－３号改造炉
NT3 ｊｒｒ－３号炉
NT3 ｊｒｒ－４号炉
NT3 ｋｉｎｇ炉
NT3 ｋｓｔｒ炉
NT3 ｋｕｈｆｒ（京都大学高中性子束）炉
NT3 ｋｕｒ（京都大学研究用原子）炉
NT3 ｌｆｒ炉
NT3 ｌｐｒ炉
NT3 ｌｐｔｒ炉
NT3 ｌｔｉｒ炉
NT3 ｌｖｒ－１５炉
NT3 ｍｉｔｒ（マサチューセッツ工科大学）炉
NT3 ｍｎｒ炉
NT3 ｍｎｓｒ型炉
NT4 ガール－１号炉
NT4 ｅｎｔｃｍｎｓｒ(miniature neutron source reactor)炉
NT4 ｍｎｓｒ－ｃｉａｅ（北京）炉
NT4 ｍｎｓｒ－ｓｄ（山東）炉
NT4 ｍｎｓｒ－ｓｈ（上海）炉
NT4 ｍｎｓｒ－ｓｚ（深圳）炉
NT4 ｎｉｒｒ－１号炉
NT4 ｐａｒｒ－２号炉
NT4 ｓｒｒ－１号炉
NT3 ｍｒ炉
NT3 ｍｒｒ炉
NT3 ｍｕｒｒ炉
NT3 ｎｂｓｒ炉
NT3 ｎｃｓｃｒ－１号炉
NT3 ｎｈｒ－５炉（清華大学低温熱供給炉）
NT3 ｎｒｕ炉
NT3 ｎｒｘ炉
NT3 ｎｓｒｒ（原子炉安全性研究）炉
NT3 ｎｔｒ炉
NT3 ｎｕｒ炉
NT3 ｏｗｒ炉
NT3 ｐａｒｒ－１号炉
NT3 ｐｂｒ炉
NT3 ｐｃｔｒ炉（物理定数試験用原子炉）
NT3 ｐｉｋ物理モデル炉
NT3 ｐｉｋ炉
NT3 ｐｒｎｃ－ｌ－７７炉
NT3 ｐｒｔｒ炉
NT3 ｐｓｔｒ炉
NT3 ｐｔｒ炉
NT3 ｒ－１号炉
NT3 ｒ－２号炉
NT3 ｒ－ａ炉
NT3 ｒ２－０号炉
NT3 ｒａ-１０号炉
NT3 ｒａ－０号炉
NT3 ｒａ－２号炉
NT3 ｒａ－３号炉
NT3 ｒａ－４号炉
NT3 ｒａ－５号炉
NT3 ｒａ－６号炉
NT3 ｒａ－８号炉
NT3 ｒａｋｅ－２号炉
NT3 ｒｂ－１号炉
NT3 ｒｂｍ炉
NT3 ｒｇ－１ｍ号炉
NT3 ｒｉｅｎ－１号炉
NT3 ｒｉｎｓｃ炉
NT3 ｒｉｔｍｏ炉
NT3 ｒｐ－１０号炉
NT3 ｒｐｔ炉
NT3 ｒｔｓ－１号炉
NT3 ｒｖ－１号炉
NT3 ｓｂｒ－１号炉
NT3 ｓｂｒ－２号炉
NT3 ｓｂｒ－５号炉
NT3 ｓｍ－１未臨界集合体
NT3 ｓｏｒａ炉
NT3 ｓｐｅｒｔ－１号炉
NT3 ｓｐｒ ｉａｅ炉
NT3 ｓｐｒ－２号炉
NT3 ｓｐｒ－３号炉
NT3 ｓｐｒ－４号炉
NT3 ｓｐｒｒ－３００炉
NT3 ｓｒ－１炉
NT3 ｓｒ－ｏａ炉

NT3 ｓｒｒｃ－ｕｔｒ－１００炉
NT3 ｓｔｆ炉
NT3 ｓｕｐｏ炉
NT3 ｔｃａ（軽水臨界実験装置）
NT3 ｔｈｅｔｉｓ炉
NT3 ｔｈｏｒ炉
NT3 ｔｉｂｒ炉
NT3 ｔｒ－１号炉
NT3 ｔｒ－２号炉
NT3 ｔｒｒ－１号炉
NT3 ｔｓｒ－２号炉
NT3 ｕｆｔｒ炉
NT3 ｕｋｎｒ炉
NT3 ｕｍｎｅ－１号炉
NT3 ｕｍｒｒ炉
NT3 ｕｔｒｒ炉
NT3 ｕｖａｒ炉
NT3 ｖｐｉ－ｕｔｒ－１０炉
NT3 ｗｒｒｒ炉
NT3 ｗｓｕｒ炉
NT3 ｗｔｒ炉
NT3 ｗｗｒ－２炉
NT3 ｗｗｒ－ｋ－アルマトイ炉
NT3 ｗｗｒ－ｍ－キエフ炉
NT3 ｗｗｒ－ｍ－レニングラード炉
NT3 ｗｗｒ－ｓｍ－ロッセンドルフ炉
NT3 ｗｗｒ－ｓ－カイロ炉
NT3 ｗｗｒ－ｓ－タシケント炉
NT3 ｗｗｒ－ｓ－ブカレスト炉
NT3 ｗｗｒ－ｓ－プラハ炉
NT3 ｗｗｒ－ｓ－モスクワ炉
NT3 ｗｗｒ－ｚ炉
NT3 ｘ１０炉
NT3 ｘａｐｒ炉（西安パルス炉）
NT3 ｚｌｆｒ炉
NT3 ｚｐｐｒ炉

NT2 試験炉
NT3 アストラ炉
NT3 イスプラ－1号炉
NT3 オルフェ炉
NT3 カルパッカムｌｍｆｂｒ炉
NT3 グルノーブル炉
NT3 サイラス炉
NT3 サファリ-1号炉
NT3 タピロ炉
NT3 ディンプル炉
NT3 トリガー１型ミシガン炉
NT3 トリガー２型パヴィア炉
NT3 トリー２ａ炉
NT3 トリー２ｃ炉
NT3 ドルーバ炉
NT3 ハーモニー炉
NT3 バイパー炉
NT3 パット炉
NT3 バーン炉
NT3 ヒーロー炉
NT3 プロテウス炉
NT3 ペガーズ炉
NT3 ヘラルド炉
NT3 ボーラックス－５号炉
NT3 ラプソディー炉
NT3 出力過渡炉試験炉
NT3 ａｉｐｆｒ炉
NT3 ａｒｂｕｓ炉
NT3 ａｓｔｒ炉
NT3 ａｔｐｒ炉
NT3 ａｔｒ炉
NT3 ｂａｗｔｒ炉
NT3 ｂｇｒｒ炉
NT3 ｂｒ－０２号炉
NT3 ｂｒｒ炉
NT3 ｃｅｓｎｅｆ（エンリコフェルミ原子力研究センター）炉
NT3 ｃｐ（シカゴパイル）－５号炉
NT3 ｄｉｏｒｉｔ炉
NT3 ｅｂｏｒ炉
NT3 ｅｂｒ－１号炉
NT3 ｅｃｏ（臨界実験 orgel 計画）炉
NT3 ｅｏｃｒ炉
NT3 ｅｓａｄａ－ｖｅｓｒ炉
NT3 ｅｓｓｏｒ炉
NT3 ｅｔｒ（工学試験）炉
NT3 ｅｔｒｃ炉
NT3 ｆｆｔｆ（高速中性子束試験装置）炉
NT3 ｆｉｒ－１号炉
NT3 ｆｍｒｂ炉
NT3 ｆｎｒ炉
NT3 ｆｒ－２号炉
NT3 ｆｒｃｔｆ炉
NT3 ｆｒｇ－１号炉
NT3 ｆｒｎ炉
NT3 ｇｅｔｒ炉
NT3 ｇｔｒ炉
NT3 ｇｔｒｒ炉
NT3 ｈａｎａｒｏ（先進的高中性子束）炉
NT3 ｈｅｗ－３０５炉
NT3 ｈｆｉｒ（定常中性子源）炉
NT3 ｈｉｆａｒ（オーストラリア高中性子束）炉
NT3 ｈｒｅ-2炉
NT3 ｈｔｌｔｒ炉
NT3 ｈｔｒ-10炉（清華大学高温ガス炉）
NT3 ｉｒｌ炉
NT3 ｉｒｒ－１号炉
NT3 ｉｒｔバグダッド炉
NT3 ｉｒｔ－２０００ジャカルタ炉
NT3 ｉｒｔ－２０００モスクワ炉
NT3 ｊｍｔｒ（材料試験）炉
NT3 ｌｏｆｔ（冷却材喪失事故実験）炉
NT3 ｍｚｆｒ（カールスルーエ）炉
NT3 ｎｅｔｒ炉
NT3 ｎｒｕ炉
NT3 ｎｔｒ炉
NT3 ｏｗｒ炉
NT3 ｒａ－３号炉
NT3 ｒａ－４号炉
NT3 ｒａ－５号炉
NT3 ｒａ－６号炉
NT3 ｒａ－８号炉
NT3 ｒｔｓ－１号炉
NT3 ｓ１ｃ原型炉
NT3 ｓｂｒ－５号炉
NT3 ｓｎａｐｔｒａｎ炉
NT3 ｓｔｆ炉
NT3 ｔｓｒ－１号炉
NT3 ｔｓｒ－２号炉
NT3 ｕｒｒ炉
NT3 ｕｖａｒ炉
NT3 ｗｒ－１号炉
NT3 ｗｔｒ炉

NT2 実験炉
NT3 オパール炉
NT3 キウイ-ｔｎｔ炉
NT3 ジュール・ホロビッツ炉
NT3 セザール炉
NT3 セフォー炉
NT3 ゼロ出力原子炉
NT4 アーミン炉
NT4 アガタ炉
NT4 アキロン炉
NT4 アンナ炉
NT4 イゼベル炉
NT4 ヴェラ炉
NT4 クロッカス炉
NT4 コーラルー１号炉
NT4 ゴディヴァ炉
NT4 シレーヌ炉
NT4 シロエット炉
NT4 ジープ炉
NT4 スニーク炉
NT4 スプリットテーブル炉
NT4 ゼニス炉
NT4 ゼファー炉
NT4 ゼブラ炉
NT4 ゼルリナ炉
NT4 ディンプル炉
NT4 ネプチューン炉
NT4 ハイトレックス－１号炉
NT4 パーカ炉
NT4 ヒーロー炉
NT4 ビッグ１０炉
NT4 プラズマコアアセンブリ
NT4 フラットトップ炉
NT4 プルニマ炉
NT4 プルニマー２号炉
NT4 ペギー炉
NT4 ペリンデュナ炉
NT4 ホラティウス炉
NT4 マズルカ炉
NT4 マリーラ炉
NT4 マリウス炉
NT4 ミネルヴェ炉
NT4 ユノ炉
NT4 レンセリアー臨界施設
NT4 ロスポ炉
NT4 重水臨界実験装置
NT4 ａｋｒ－１号炉
NT4 ａｎｅｘ炉
NT4 ａｐｆａ-３号炉
NT4 ｂｆｓ炉
NT4 ｃｆｒｍｆ炉
NT4 ｃｍｌ炉
NT4 ｅｃｅｌ炉
NT4 ｅｎｔｃ ｌｗｓｒ(light water subcritical reactor)炉
NT4 ｅｔｒｃ炉
NT4 ｆｃａ（高速炉臨界実験装置）
NT4 ｆｒ－０炉
NT4 ｇｉａｃｉｎｔ炉
NT4 ｈｗｚｐｒ炉
NT4 ｉｅａ－ｚｐｒ炉
NT4 ｉｆｒ炉
NT4 ｉｐｅｎ－ｍｂ－１号炉
NT4 ｋａｈｔｅｒ炉
NT4 ｋｂｒ－１号炉
NT4 ｋｒｉｔｚ炉
NT4 ｋｕｃａ（京都大学臨界実験集合体）
NT4 ｌｐｔｆ炉

NT4 ｌｒ－０炉
NT4 ｌｖｒ－１５炉
NT4 ｎｓｆ－ｒｆｐ炉
NT4 ｏｒ－ｃｅｆ（オークリッジ臨界実験施設）
NT4 ｏｒｎｌ－ｐｃａ炉
NT4 ｐｄｐ炉
NT4 ｐｒｃｆ炉
NT4 ｐｔｆ－ｕｎｃ炉
NT4 ｒ－ｂ炉
NT4 ｒａ－０号炉
NT4 ｒａ－２号炉
NT4 ｒａ－８号炉
NT4 ｒａｋｅ－２号炉
NT4 ｒｂ－１号炉
NT4 ｒｂ－３号炉
NT4 ｒｉｔｍｏ炉
NT4 ｓａｒｅｆ（安全性研究実験施設）炉
NT4 ｓｈｃａ炉
NT4 ｓｍ－１未臨界集合体
NT4 ｓｒ－ｏａ炉
NT4 ｓｔａｃｙ（定常臨界実験装置）
NT4 ｔｃａ（軽水臨界実験装置）
NT4 ｔｒ－０炉
NT4 ｔｒａｃｙ（過渡臨界実験装置）
NT4 ｚｌｆｒ炉
NT4 ｚｐｐｒ炉
NT4 ｚｐｒ炉（コーネル大学）
NT4 ｚｐｒ－３号炉（ａｎｌ）
NT4 ｚｐｒ－６号炉（ａｎｌ）
NT4 ｚｐｒ－９号炉（ａｎｌ）
NT4 ｚｒ－６号炉
NT3 トパーズ炉
NT3 ドラゴン炉
NT3 トリ－２ａ炉
NT3 トリ－２ｃ炉
NT3 ビリービン炉
NT3 ビーナス炉
NT3 ボーラックス－１号炉
NT3 ボーラックス－２号炉
NT3 ボーラックス－３号炉
NT3 ボーラックス－４号炉
NT3 ミール炉
NT3 モンダレーｅｌ－１号炉
NT3 ランプレー１号炉
NT3 ローバー炉
NT3 出力過渡炉試験炉
NT3 常陽炉
NT3 超高温ガス冷却炉
NT3 未臨界集合体
NT4 加速器駆動未臨界システム
NT5 ビーナス炉
NT5 ブラーマ施設
NT5 ミュラー施設
NT5 ヤリナ（yalina）施設
NT5 加速器駆動核破砕施設
NT4 ｅｎｔｃ ｌｗｓｒ(light water subcritical reactor)炉
NT4 ｐｓｅ炉
NT4 ｓｍ－１未臨界集合体
NT4 ｓｔｓｆ集合体
NT4 ｖｅｎｕｓ－１炉
NT3 ａｐｓ炉
NT3 ａｒｂｕｓ炉
NT3 ａｔｒｃ炉
NT3 ｂｏｒ－６０（ウリャノフスク）炉
NT3 ｂｒｅｓｔ－ｏｄ－３００炉
NT3 ｃｅｆｒ（中国高速実験）炉
NT3 ｄｆｒ（ドーンレイ高速）炉
NT3 ｅｂｒ－１号炉
NT3 ｅｂｒ－２号炉
NT3 ｅｂｗｒ炉
NT3 ｅｇｃｒ炉
NT3 ｅｏｃｒ炉
NT3 ｅｓａｄａ－ｖｅｓｒ炉
NT3 ｅｗｇ－１号炉
NT3 ｇｃｒｅ（ガス冷却式原子）炉
NT3 ｈｂｗｒ炉
NT3 ｈｄｒ炉
NT3 ｈｒｅ-２炉
NT3 ｈｔｒ-10炉（清華大学高温ガス炉）
NT3 ｈｔｔｒ（高温工学試験研究）炉
NT3 ｉｇｒ炉
NT3 ｉｒ－１００炉
NT3 ｊｐｄｒ（動力試験）炉
NT3 ｋｎｋ（カールスルーエ）炉
NT3 ｋｎｋ（カールスルーエ）－２号炉
NT3 ｍｈ-１ａ炉
NT3 ｍｓｒｅ炉
NT3 ｎｒｘ－ａ１炉
NT3 ｎｒｘ－ａ２炉
NT3 ｎｒｘ－ａ３炉
NT3 ｎｒｘ－ａ４－ｅｓｔ炉
NT3 ｎｒｘ－ａ５炉
NT3 ｎｒｘ－ａ６炉
NT3 ｎｒｘ－ａ７炉
NT3 ｏｍｒｅ炉
NT3 ｓｐｅｒｔ－１号炉
NT3 ｓｐｅｒｔ－２号炉
NT3 ｓｐｅｒｔ－３号炉
NT3 ｓｐｅｒｔ－４号炉
NT3 ｓｒｅ炉
NT3 ｔｚ１炉
NT3 ｔｚ２炉
NT3 ｕｈｔｒｅｘ炉
NT3 ｘｅ－２号炉
NT3 ｘｍａ－１号炉
NT3 ｘｅプライム炉
NT3 ｚｒｒ炉
NT2 東京大学原子炉（弥生）
NT1 黒鉛減速炉
NT2 アイオワｕｔｒ－１０炉
NT2 アンナ炉
NT2 ウィンズケール生産炉
NT2 グリープ炉
NT2 セザール炉
NT2 ゼニス炉
NT2 ナトリウム黒鉛型炉
NT3 ｓｒｅ炉
NT2 ハイトレックス－１号炉
NT2 ヒーロー炉
NT2 プロテウス炉
NT2 ヘクター炉
NT2 マリウス炉
NT2 軽水冷却黒鉛減速型炉
NT3 イグナリナ－１号炉
NT3 イグナリナ－２号炉
NT3 クルスク－１号炉
NT3 クルスク－２号炉
NT3 クルスク－３号炉
NT3 クルスク－４号炉
NT3 スモレンスク－１号炉
NT3 スモレンスク－２号炉
NT3 スモレンスク－３号炉
NT3 チェルノブイリ－１号炉
NT3 チェルノブイリ－２号炉
NT3 チェルノブイリ－３号炉
NT3 チェルノブイリ－４号炉
NT3 ビリービン炉
NT3 ベロヤルスク－１号炉
NT3 ベロヤルスク－２号炉
NT3 レニングラード－１号炉
NT3 レニングラード－２号炉
NT3 レニングラード－３号炉
NT3 レニングラード－４号炉
NT3 ａｐｓ炉
NT3 ｎ炉
NT3 ｒｐｔ炉
NT3 ｕｗｔｒ炉
NT2 高温ガス冷却（ｈｔｇｒ）型炉
NT3 ヴィダルー１号炉
NT3 ヴィダルー２号炉
NT3 サミットー１号炉
NT3 サミットー２号炉
NT3 シュメハウゼン-2号炉
NT3 ドラゴン炉
NT3 ピーチ・ボトム－１号炉
NT3 フルトン－１号炉
NT3 フルトン－２号炉
NT3 ブレイン炉
NT3 超高温ガス冷却炉
NT3 ａｖｒ（ユーリッヒ）炉
NT3 ｇａ（ゼネラル・アトミックス社）標準炉
NT3 ｈｔｒ-10炉（清華大学高温ガス炉）
NT3 ｈｔｔｒ（高温工学試験研究）炉
NT3 ｋａｈｔｅｒ炉
NT3 ｔｈｔｒ－３００炉
NT3 ｖｇ－４００炉
NT3 ｖｇｒ－５０炉
NT2 出力過渡炉試験炉
NT2 ｂｅｐｏ炉
NT2 ｂｇｒｒ炉
NT2 ｂｉｇｒ炉
NT2 ｂｒ－１号炉
NT2 ｃｐ（シカゴパイル）－２号炉
NT2 ｅｇｃｒ炉
NT2 ｆ－１炉
NT2 ｇｃｒ（ガス冷却）型炉
NT3 サン・ローラン－ａ１号炉
NT3 サン・ローラン－ａ２号炉
NT3 シノン－a１号炉
NT3 シノン－a２号炉
NT3 シノン－a３号炉
NT3 バンデロス－１号炉
NT3 ビュジェイ１号炉
NT3 マグノックス型炉
NT4 ウィルファ炉
NT4 オールドベリー－ａ炉
NT4 コールダホールａ－１号炉
NT4 コールダホールａ－２号炉
NT4 コールダホールｂ－３号炉
NT4 コールダホールｂ－４号炉
NT4 サイズウェルー ａ炉
NT4 ダンジネスー ａ炉
NT4 チェペルクロスー１号炉
NT4 チェペルクロスー２号炉
NT4 チェペルクロスー３号炉
NT4 チェペルクロスー４号炉
NT4 トロースフィニド１号炉

NT4 ハンターストンーａ炉
NT4 バークレー１号炉
NT4 ヒンクリー・ポイントーａ炉
NT4 ブラッドウェルー１号炉
NT4 ラティーナ炉
NT4 東海第二１号機
NT3 ａｇｒ（改良型ガス冷却）型炉
NT4 ウィンズケールｗａｇｒ炉
NT4 コノーズ・キーーｂ炉
NT4 ダンジネスーｂ炉
NT4 トーネス炉
NT4 ハートルプール炉
NT4 ハンターストンーｂ炉
NT4 ヒンクリー・ポイントーb炉
NT4 ヘイシャムーａ炉
NT4 ヘイシャムーｂ炉
NT3 ｇ－１号炉
NT3 ｇ－２号炉
NT3 ｇ－３号炉
NT2 ｈｅｗ－３０５炉
NT2 ｈｎｐｆ（ハラム原子力発電施設）炉
NT2 ｈｔｌｔｒ炉
NT2 ｉｅａ－ｚｐｒ炉
NT2 ｉｇｒ炉
NT2 ｋｕｃａ（京都大学臨界実験集合体）
NT2 ｍｓｒｅ炉
NT2 ｎｔｒ炉
NT2 ｐｃｔｒ炉（物理定数試験用原子炉）
NT2 ｒｂ－１号炉
NT2 ｓｈｃａ炉
NT2 ｓｒ－３０５炉
NT2 ｕｈｔｒｅｘ炉
NT2 ｘ１０炉
NT1 混合スペクトル型炉
NT2 ブラウンフェリーー１号炉
NT2 ブラウンフェリーー２号炉
NT2 ブラウンフェリーー３号炉
NT2 ａｃｐｒ（円形炉心パルス）炉
NT2 ｄｉｏｒｉｔ炉
NT2 ｎｓｒｒ（原子炉安全性研究）炉
NT2 ｏｍｒｅ炉
NT2 ｒｐｔ炉
NT1 重水減速炉
NT2 アキロン炉
NT2 イスプラー1号炉
NT2 エスサラーム炉
NT2 グルノーブル炉
NT2 サイラス炉
NT2 ジープ炉
NT2 ジープ－２号炉
NT2 ゼルリナ炉
NT2 セレスティン炉
NT2 ディドー炉
NT2 ディンプル炉
NT2 ドルーバ炉
NT2 ノラ炉
NT2 ブルート炉
NT2 ペリンデュナ炉
NT2 メーブル型炉
NT2 メーブル炉
NT2 モンダレーｅｌ－１号炉
NT2 モンダレーｅｌ－２号炉
NT2 モンダレーｅｌ－３号炉
NT2 ユノ炉
NT2 重水臨界実験装置
NT2 蒸気発生重水炉
NT2 台湾研究用原子炉
NT2 ａｌｒｒ炉
NT2 ｂｈｗｒ型炉
NT3 マルビッケン炉
NT3 ｈｂｗｒ炉
NT2 ｃ炉
NT2 ｃａｎｄｕ型炉
NT3 エンバルセ炉
NT3 カイガー１号炉
NT3 カイガー２号炉
NT3 カクラパーー１号炉
NT3 カクラパーー２号炉
NT3 コルドバ炉
NT3 ジェンティリー１号炉
NT3 ジェンティリー２号炉
NT3 ダグラス・ポイント・オンタリオ炉
NT3 ダーリントンー１号炉
NT3 ダーリントンー２号炉
NT3 ダーリントンー３号炉
NT3 ダーリントンー４号炉
NT3 チェルナボーダー１号炉
NT3 チェルナボーダー２号炉
NT3 ピッカリングー１号炉
NT3 ピッカリングー２号炉
NT3 ピッカリングー３号炉
NT3 ピッカリングー４号炉
NT3 ピッカリングー５号炉
NT3 ピッカリングー６号炉
NT3 ピッカリングー７号炉
NT3 ピッカリングー８号炉
NT3 ブルースー１号炉
NT3 ブルースー２号炉
NT3 ブルースー３号炉
NT3 ブルースー４号炉
NT3 ブルースー５号炉
NT3 ブルースー６号炉
NT3 ブルースー７号炉
NT3 ブルースー８号炉
NT3 ポイント・ルプローー１号炉
NT3 ポイント・ルプローー２号炉
NT3 ラジャスタンー１号炉
NT3 ラジャスタンー２号炉
NT3 ラジャスタンー３号炉
NT3 ラジャスタンー４号炉
NT3 月城（wolsung）－１号炉
NT3 月城（wolsung）－２号炉
NT3 月城（wolsung）－３号炉
NT3 月城（wolsung）－４号炉
NT3 秦山－３－１号炉
NT3 秦山－３－２号炉
NT3 ｋａｎｕｐｐ（カラチ原子力発電所）炉
NT3 ｎｐｄ炉
NT2 ｃｐ（シカゴパイル）－３号炉
NT2 ｃｐ（シカゴパイル）－５号炉
NT2 ｃｐ－３ｍ号炉
NT2 ｄｉｏｒｉｔ炉
NT2 ｄｍｔｒ炉
NT2 ｄｒ－３号炉
NT2 ｅｃｏ（臨界実験 orgel 計画）炉
NT2 ｅｏｌｅ炉
NT2 ｅｓｓｏｒ炉
NT2 ｆｒ－２号炉
NT2 ｆｒｊ－２号炉
NT2 ｆｒｍ－ii炉
NT2 ｇｔｒｒ炉
NT2 ｈｆｂｒ（高中性子束ビーム）炉
NT2 ｈｉｆａｒ（オーストラリア高中性子束）炉
NT2 ｈｒｅ-２炉
NT2 ｈｗｃｔｒ炉
NT2 ｈｗｇｃｒ（重水減速ガス冷却）型炉
NT3 ニーダアイヒバッハ　ｋｋｎ炉
NT3 ボフニチェａ－１号炉
NT3 ボフニチェａ－２号炉
NT3 モンダレーｅｌ－４号炉
NT3 ルーセンス炉
NT2 ｈｗｌｗｒ型炉
NT3 ジェンティリー１号炉
NT3 シレーネ炉
NT3 ｊａｔｒ（ふげん）炉
NT2 ｈｗｒｒ（重水冷却重水減速研究）炉
NT2 ｈｗｚｐｒ炉
NT2 ｉｌｌ高中性子束炉
NT2 ｉｒｒ－２号炉
NT2 ｊｒｒ－２号炉
NT2 ｊｒｒ－３号炉
NT2 ｋ炉
NT2 ｌ炉
NT2 ｍｉｔｒ（マサチューセッツ工科大学）炉
NT2 ｎｂｓｒ炉
NT2 ｎｒｕ炉
NT2 ｎｒｘ炉
NT2 ｐ炉
NT2 ｐｄｐ炉
NT2 ｐｈｗｒ（加圧重水型）炉
NT3 アトーチャー１号炉
NT3 アトーチャー２号炉
NT3 エンバルセ炉
NT3 オゲスタ炉
NT3 カイガー１号炉
NT3 カイガー２号炉
NT3 カイガー３号炉
NT3 カイガー４号炉
NT3 カクラパーー１号炉
NT3 カクラパーー２号炉
NT3 カルパッカムー１号炉
NT3 カルパッカムー２号炉
NT3 コルドバ炉
NT3 ジェンティリー２号炉
NT3 ダグラス・ポイント・オンタリオ炉
NT3 タラプールー３号炉
NT3 タラプールー４号炉
NT3 ダーリントンー１号炉
NT3 ダーリントンー２号炉
NT3 ダーリントンー３号炉
NT3 ダーリントンー４号炉
NT3 チェルナボーダー１号炉
NT3 チェルナボーダー２号炉
NT3 ナローラー１号炉
NT3 ナローラー２号炉
NT3 ピッカリングー１号炉
NT3 ピッカリングー２号炉
NT3 ピッカリングー３号炉
NT3 ピッカリングー４号炉
NT3 ピッカリングー５号炉
NT3 ピッカリングー６号炉
NT3 ピッカリングー７号炉
NT3 ピッカリングー８号炉
NT3 ブルースー１号炉
NT3 ブルースー２号炉
NT3 ブルースー３号炉

NT3 ブルース－４号炉
NT3 ブルース－５号炉
NT3 ブルース－６号炉
NT3 ブルース－７号炉
NT3 ブルース－８号炉
NT3 ポイント・ルプロー－１号炉
NT3 ポイント・ルプロー－２号炉
NT3 ラジャスタン－１号炉
NT3 ラジャスタン－２号炉
NT3 ラジャスタン－３号炉
NT3 ラジャスタン－４号炉
NT3 ラジャスタン－５号炉
NT3 ラジャスタン－６号炉
NT3 月城（wolsung）－１号炉
NT3 月城（wolsung）－２号炉
NT3 月城（wolsung）－３号炉
NT3 月城（wolsung）－４号炉
NT3 秦山－３－１号炉
NT3 秦山－３－２号炉
NT3 ｃｖｔｒ（カロライナス）炉
NT3 ｋａｎｕｐｐ（カラチ原子力発電所）炉
NT3 ｍｚｆｒ（カールスルーエ）炉
NT3 ｎｐｄ炉
NT2 ｐｉｋ炉
NT2 ｐｒｒ炉
NT2 ｐｒｔｒ炉
NT2 ｐｓｅ炉
NT2 ｒ炉
NT2 ｒ－１号炉
NT2 ｒ－ａ炉
NT2 ｒ－ｂ炉
NT2 ｒｂ－３号炉
NT2 ｒｔｒ炉
NT2 ｓｐｅｒｔ－２号炉
NT2 ｔｒ－０炉
NT2 ｗｒ－１号炉
NT2 ｚｅｄ－２号炉
NT1 重水冷却炉
NT2 アキロン炉
NT2 イスプラ－1号炉
NT2 エスサラーム炉
NT2 グルノーブル炉
NT2 ジープ－２号炉
NT2 セレスティン炉
NT2 ディドー炉
NT2 ドルーバ炉
NT2 ノラ炉
NT2 プルート炉
NT2 ペリンデュナ炉
NT2 モンダレーｅｌ－１号炉
NT2 モンダレーｅｌ－３号炉
NT2 重水臨界実験装置
NT2 台湾研究用原子炉
NT2 ａｌｒｒ炉
NT2 ｂｈｗｒ型炉
NT3 マルビッケン炉
NT3 ｈｂｗｒ炉
NT2 ｃｐ（シカゴパイル）－３号炉
NT2 ｃｐ（シカゴパイル）－５号炉
NT2 ｃｐ－３ｍ号炉
NT2 ｄｉｏｒｉｔ炉
NT2 ｄｍｔｒ炉
NT2 ｄｒ－３号炉
NT2 ｅｏｌｅ炉
NT2 ｅｓｓｏｒ炉
NT2 ｆｒ－２号炉
NT2 ｆｒｊ－２号炉
NT2 ｇｔｒｒ炉
NT2 ｈｆｂｒ（高中性子束ビーム）炉
NT2 ｈｉｆａｒ（オーストラリア高中性子束）炉
NT2 ｈｗｃｔｒ炉
NT2 ｈｗｒｒ（重水冷却重水減速研究）炉
NT2 ｉｌｌ高中性子束炉
NT2 ｉｒｒ－２号炉
NT2 ｊｒｒ－２号炉
NT2 ｊｒｒ－３号炉
NT2 ｍｉｔｒ（マサチューセッツ工科大学）炉
NT2 ｎｂｓｒ炉
NT2 ｎｒｕ炉
NT2 ｎｒｘ炉
NT2 ｐｄｐ炉
NT2 ｐｈｗｒ（加圧重水型）炉
NT3 アトーチャ－１号炉
NT3 アトーチャ－２号炉
NT3 エンバルセ炉
NT3 オゲスタ炉
NT3 カイガ－１号炉
NT3 カイガ－２号炉
NT3 カイガ－３号炉
NT3 カイガ－４号炉
NT3 カクラパー－１号炉
NT3 カクラパー－２号炉
NT3 カルパッカム－１号炉
NT3 カルパッカム－２号炉
NT3 コルドバ炉
NT3 ジェンティリー２号炉
NT3 ダグラス・ポイント・オンタリオ炉
NT3 タラプール－３号炉
NT3 タラプール－４号炉
NT3 ダーリントン－１号炉
NT3 ダーリントン－２号炉
NT3 ダーリントン－３号炉
NT3 ダーリントン－４号炉
NT3 チェルナボーダ－１号炉
NT3 チェルナボーダ－２号炉
NT3 ナローラ－１号炉
NT3 ナローラ－２号炉
NT3 ピッカリング－１号炉
NT3 ピッカリング－２号炉
NT3 ピッカリング－３号炉
NT3 ピッカリング－４号炉
NT3 ピッカリング－５号炉
NT3 ピッカリング－６号炉
NT3 ピッカリング－７号炉
NT3 ピッカリング－８号炉
NT3 ブルース－１号炉
NT3 ブルース－２号炉
NT3 ブルース－３号炉
NT3 ブルース－４号炉
NT3 ブルース－５号炉
NT3 ブルース－６号炉
NT3 ブルース－７号炉
NT3 ブルース－８号炉
NT3 ポイント・ルプロー－１号炉
NT3 ポイント・ルプロー－２号炉
NT3 ラジャスタン－１号炉
NT3 ラジャスタン－２号炉
NT3 ラジャスタン－３号炉
NT3 ラジャスタン－４号炉
NT3 ラジャスタン－５号炉
NT3 ラジャスタン－６号炉
NT3 月城（wolsung）－１号炉
NT3 月城（wolsung）－２号炉
NT3 月城（wolsung）－３号炉
NT3 月城（wolsung）－４号炉
NT3 秦山－３－１号炉
NT3 秦山－３－２号炉
NT3 ｃｖｔｒ（カロライナス）炉
NT3 ｋａｎｕｐｐ（カラチ原子力発電所）炉
NT3 ｍｚｆｒ（カールスルーエ）炉
NT3 ｎｐｄ炉
NT2 ｐｉｋ炉
NT2 ｐｒｒ炉
NT2 ｐｒｔｒ炉
NT2 ｐｓｅ炉
NT2 ｒ－１号炉
NT2 ｒ－ａ炉
NT2 ｓｍ－１未臨界集合体
NT2 ｓｐｅｒｔ－２号炉
NT2 ｚｅｄ－２号炉
NT1 小型モジュラー炉
NT2 ｃａｒｅｍ ２５炉
NT1 照射炉
NT2 トリチウム生産炉
NT3 セレスティン炉
NT2 化学用原子炉
NT2 材料試験型炉
NT3 オシリス炉
NT3 グリープ炉
NT3 ジュール・ホロビッツ炉
NT3 ゼファー炉
NT3 ディドー炉
NT3 トリガー１型ハンフォード炉
NT3 プルート炉
NT3 ヘクター炉
NT3 マーリン炉
NT3 モンダレーｅｌ－３号炉
NT3 台湾研究用原子炉
NT3 ａｔｒ炉
NT3 ｂｒ－２号炉
NT3 ｃｐ（シカゴパイル）－２号炉
NT3 ｄｍｔｒ炉
NT3 ｄｒ－３号炉
NT3 ｅｗｇ－１号炉
NT3 ｆｒｇ－２号炉
NT3 ｆｒｊ－２号炉
NT3 ｇａ シオアベッシー.炉
NT3 ｈａｎａｒｏ（先進的高中性子束）炉
NT3 ｈｆｅｔｒ（高中性子束工学試験）炉
NT3 ｈｆｒ（高中性子束）炉
NT3 ｈｉｆａｒ（オーストラリア高中性子束）炉
NT3 ｈｗｃｔｒ炉
NT3 ｈｗｒｒ（重水冷却重水減速研究）炉
NT3 ｉｇｒ炉
NT3 ｉｖｖ－２ｍ炉
NT3 ｊｍｔｒ（材料試験）炉
NT3 ｊｒｒ－３号改造炉
NT3 ｊｒｒ－３号炉
NT3 ｋｓｔｒ炉
NT3 ｌｐｒ炉
NT3 ｍｔｒ（材料試験）炉
NT3 ｎｂｓｒ炉
NT3 ｎｒｘ炉
NT3 ｐｂｒ炉
NT3 ｒ－２号炉
NT3 ｒｖ－１号炉

NT3 ｓｍ－２号炉
NT3 ｗｒ－１号炉
NT3 ｗｗｒ－ｍ－キエフ炉
NT3 ｗｗｒ－ｍ－レニングラード炉
NT2 材料処理炉
NT2 同位体製造用原子炉
NT3 アストラ炉
NT3 アプサラ炉
NT3 イアン－ｒ１号炉
NT3 イスプラ－1号炉
NT3 エヴァ炉
NT3 オパール炉
NT3 ガルフ・トリガマーク３型炉
NT3 コンソート－２号炉
NT3 サイラス炉
NT3 シロエ炉
NT3 ジープ－２号炉
NT3 スローポーク型炉
NT4 スローポーク ｒｍｃ炉
NT4 スローポーク ｓｒｃ炉
NT4 スローポーク・アルバータ炉
NT4 スローポーク・オタワ炉
NT4 スローポーク・ダルジー炉
NT4 スローポーク・トロント炉
NT4 スローポーク・モナ炉
NT4 スローポーク・モントリオール炉
NT4 スローポーク・ｗｎｒｅ炉
NT3 セレスティン炉
NT3 ダウ・トリガマーク１型炉
NT3 ディドー炉
NT3 トリガ型テキサス炉
NT3 トリガ型ブラジル炉
NT3 トリガ型ベテラン炉
NT3 トリガー１型カリフォルニア炉
NT3 トリガー１型ハノーバー炉
NT3 トリガー１型ミシガン炉
NT3 トリガー２型イリノイ炉
NT3 トリガー２型ウィーン炉
NT3 トリガー２型カンザス炉
NT3 トリガー２型ソウル炉
NT3 トリガー２型ダラト炉
NT3 トリガー２型パヴィア炉
NT3 トリガー２型バングラデシュ炉
NT3 トリガー２型バンドン炉
NT3 トリガー２型ピテシュチ炉
NT3 トリガー２型マインツ炉
NT3 トリガー２型リュブリャナ炉
NT3 トリガー２型ローマ炉
NT3 トリガー２型武蔵工業大学炉
NT3 トリガー２型立教大学炉
NT3 トリガー２型炉
NT3 トリガー３型サラサール炉
NT3 トリガー３型ソウル炉
NT3 トリガー３型ミュンヘン炉
NT3 トリコ炉
NT3 ドルーバ炉
NT3 パルサー・バッファロー炉
NT3 マリア炉
NT3 メルジーネ－１号炉
NT3 モンダレーｅｌ－１号炉
NT3 モンダレーｅｌ－２号炉
NT3 モンダレーｅｌ－３号炉
NT3 台湾研究用原子炉
NT3 ａｆｒｒｉ炉
NT3 ａｉ－ｌ－７７炉
NT3 ａｌｒｒ炉
NT3 ａｔｐｒ炉
NT3 ｂｅｐｏ炉
NT3 ｂｅｒ－２号炉
NT3 ｂｇｒｒ炉
NT3 ｂｒｒ炉
NT3 ｂｙｕ ｌ－７７炉
NT3 ｃｅｓｎｅｆ（エンリコフェルミ原子力研究センター）炉
NT3 ｃｐ（シカゴパイル）－５号炉
NT3 ｄｍｔｒ炉
NT3 ｄｒ－２号炉
NT3 ｄｒ－３号炉
NT3 ｅｔｒ（工学試験）炉
NT3 ｆｉｒ－１号炉
NT3 ｆｎｒ炉
NT3 ｆｒ－２号炉
NT3 ｆｒｆ炉
NT3 ｆｒｇ－２号炉
NT3 ｆｒｊ－２号炉
NT3 ｇｅｔｒ炉
NT3 ｇｔｒｒ炉
NT3 ｈａｎａｒｏ（先進的高中性子束）炉
NT3 ｈｆｉｒ（定常中性子源）炉
NT3 ｈｉｆａｒ（オーストラリア高中性子束）炉
NT3 ｈｔｒ（日立エンジニアリング教育訓練用原子炉）
NT3 ｈｗｒｒ（重水冷却重水減速研究）炉
NT3 ｉｌｌ高中性子束炉
NT3 ｉｒｔ炉
NT3 ｉｒｔ－ソフィア炉
NT3 ｉｒｔ－ｃ炉
NT3 ｉｒｔ－ｆ炉
NT3 ｊｒｒ－１号炉
NT3 ｊｒｒ－３号改造炉
NT3 ｊｒｒ－３号炉
NT3 ｋｕｈｆｒ（京都大学高中性子束）炉
NT3 ｌｐｔｒ炉
NT3 ｍｎｒ炉
NT3 ｍｒｒ炉
NT3 ｎｒｕ炉
NT3 ｎｒｘ炉
NT3 ｏｓｔｒ炉
NT3 ｒ－１号炉
NT3 ｒ－ａ炉
NT3 ｒ２－０号炉
NT3 ｒｂｍ炉
NT3 ｒｔｐ炉
NT3 ｒｔｓ－１号炉
NT3 ｔｈｅｔｉｓ炉
NT3 ｔｈｏｒ炉
NT3 ｔｒ－１号炉
NT3 ｔｒｉｃｏⅱ炉
NT3 ｔｚ１炉
NT3 ｕｃｂｒｒ炉
NT3 ｕｆｔｒ炉
NT3 ｕｋｎｒ炉
NT3 ｕｖａｒ炉
NT3 ｕｗｎｒ炉
NT3 ｗｔｒ炉
NT3 ｗｗｒ－２炉
NT3 ｗｗｒ－ｍ－キエフ炉
NT3 ｗｗｒ－ｍ－レニングラード炉
NT3 ｗｗｒ－ｓｍ－ロッセンドルフ炉
NT3 ｗｗｒ－ｓ－ブダペスト炉
NT3 ｗｗｒ－ｓ－モスクワ炉
NT3 ｘ１０炉
NT1 蒸気冷却型原子炉
NT1 水減速炉
NT2 アルゴノート型炉
NT3 アテネ炉
NT3 アルゴス炉
NT3 アルゴノート炉
NT3 クイーンメリー大学ｕｔｒ－ｂ炉
NT3 ジェイソン炉
NT3 シュタルク炉
NT3 ストラスブール・クロネンブルグ炉
NT3 ネストール炉
NT3 モアタ炉
NT3 ユリス炉
NT3 近畿大学研究用原子炉ｕｔｒ－１０－ｋｉｎｋｉ炉
NT3 ａｅｇ－ｐｒ－１０号炉
NT3 ａｒｂｉ炉
NT3 ｌｆｒ炉
NT3 ｒａ－１号炉
NT3 ｒｂ－２号炉
NT3 ｒｉｅｎ－１号炉
NT3 ｓｒｒｃ－ｕｔｒ－１００炉
NT3 ｕｆｔｒ炉
NT3 ｕｒｒ炉
NT3 ｖｐｉ－ｕｔｒ－１０炉
NT2 アンナ炉
NT2 エヴァ炉
NT2 オシリス炉
NT2 カミニ炉
NT2 サファリ-1号炉
NT2 トリガ型原子炉
NT3 カルティニ－ｐｐｎｙ炉
NT3 ガルフ・トリガマーク３型炉
NT3 コーネル・トリガマーク２型炉
NT3 コロラド・トリガマーク３型炉
NT3 ダウ・トリガマーク１型炉
NT3 トリガ型テキサス炉
NT3 トリガ型ブラジル炉
NT3 トリガ型ベテラン炉
NT3 トリガー１型アリゾナ炉
NT3 トリガー１型カリフォルニア炉
NT3 トリガー１型ハイデルベルグ炉
NT3 トリガー１型ハノーバー炉
NT3 トリガー１型ハンフォード炉
NT3 トリガー１型ミシガン炉
NT3 トリガー２型イリノイ炉
NT3 トリガー２型ウィーン炉
NT3 トリガー２型カンザス炉
NT3 トリガー２型ソウル炉
NT3 トリガー２型ダラト炉
NT3 トリガー２型パヴィア炉
NT3 トリガー２型バングラデシュ炉
NT3 トリガー２型バンドン炉
NT3 トリガー２型ピテシュチ炉
NT3 トリガー２型マインツ炉
NT3 トリガー２型リュブリャナ炉
NT3 トリガー２型ローマ炉
NT3 トリガー２型武蔵工業大学炉
NT3 トリガー２型立教大学炉
NT3 トリガー２型炉

NT3 トリガー３型サラサール炉
NT3 トリガー３型ソウル炉
NT3 トリガー３型ミュンヘン炉
NT3 トリガー３型ラ・ホイヤ炉
NT3 トリコ炉
NT3 ａｆｒｒｉ炉
NT3 ａｔｐｒ炉
NT3 ｆｉｒ－１号炉
NT3 ｆｒｆ－２号炉
NT3 ｆｒｎ炉
NT3 ｌｏｐｒａ炉
NT3 ｎｓｃｒ炉
NT3 ｏｓｔｒ炉
NT3 ｐｒｐｒ炉
NT3 ｐｓｔｒ炉
NT3 ｒｔｐ炉
NT3 ｔｒｉｃｏii炉
NT3 ｕｃｂｒｒ炉
NT3 ｕｗｎｒ炉
NT3 ｗｓｕｒ炉
NT2 プルニマー３号炉
NT2 プール型原子炉
NT3 アガタ炉
NT3 アストラ炉
NT3 アプサラ炉
NT3 アボガドロｒｓ－１号炉
NT3 イアン－ｒ１号炉
NT3 イシス炉
NT3 オパール炉
NT3 カブリ炉
NT3 ガルフ・トリガマーク３型炉
NT3 クロッカス炉
NT3 コンソート－２号炉
NT3 ジュール・ホロビッツ炉
NT3 シロエット炉
NT3 シロエ炉
NT3 スヴィエルク　ｒ－２号炉
NT3 スカラベ炉
NT3 スローポーク型炉
NT4 スローポーク ｒｍｃ炉
NT4 スローポーク ｓｒｃ炉
NT4 スローポーク・アルバータ炉
NT4 スローポーク・オタワ炉
NT4 スローポーク・ダルジー炉
NT4 スローポーク・トロント炉
NT4 スローポーク・モナ炉
NT4 スローポーク・モントリオール炉
NT4 スローポーク・ｗｎｒｅ炉
NT3 デモクリトス炉
NT3 トリトン炉
NT3 パルサー・バッファロー炉
NT3 パルサー・ローリー炉
NT3 バーン炉
NT3 フーバス炉
NT3 ヘラルド炉
NT3 ホラティウス炉
NT3 マーリン炉
NT3 マリア炉
NT3 マリーラ炉
NT3 ミネルヴェ炉
NT3 メルジーネ－１号炉
NT3 ラナ炉
NT3 ラ・レイナｒｅｃｈ－１号炉
NT3 リド炉
NT3 ロ・アギーレｒｅｃｈ－２号炉
NT3 東芝原子炉（ｔｔｒ－１）
NT3 ａｒｍｆ－１号炉
NT3 ａｔｒｃ炉
NT3 ｂａｗｔｒ炉
NT3 ｂｅｒ－２号炉
NT3 ｂｒｒ炉
NT3 ｂｓｒ-１号炉
NT3 ｂｓｒ-２号炉
NT3 ｃａｒｒ炉
NT3 ｃｍｒｒ炉
NT3 ｃｐ－６号炉
NT3 ｄｒ－２号炉
NT3 ｅｔｒｃ炉
NT3 ｅｔｒｒ－２号炉
NT3 ｆｍｒｂ炉
NT3 ｆｎｒ炉
NT3 ｆｒｇ－１号炉
NT3 ｆｒｇ－２号炉
NT3 ｆｒｊ－１号炉
NT3 ｆｒｍ炉
NT3 ｆｒｍ－ii炉
NT3 ｆｒｎ炉
NT3 ｇａ　シオアベッシー.炉
NT3 ｇｔｒ炉
NT3 ｈａｎａｒｏ（先進的高中性子束）炉
NT3 ｈｏｒ炉
NT3 ｈｔｒ（日立エンジニアリング教育訓練用原子炉）
NT3 ｉｅａｒ－１号炉
NT3 ｉｈｎｉ－１炉
NT3 ｉｒ－１００炉
NT3 ｉｒｌ炉
NT3 ｉｒｒ－１号炉
NT3 ｉｒｔ炉
NT3 ｉｒｔ－ソフィア炉
NT3 ｉｒｔ－２０００ジャカルタ炉
NT3 ｉｒｔ－２０００モスクワ炉
NT3 ｉｒｔ－ｃ炉
NT3 ｉｒｔ－ｄｐｒｋ炉
NT3 ｉｒｔ－ｆ炉
NT3 ｉｖｖ－２ｍ炉
NT3 ｉｖｖ－７炉
NT3 ｊｅｎ炉
NT3 ｊｅｎ－１号炉
NT3 ｊｅｎ－２号炉
NT3 ｊｒｒ－３号改造炉
NT3 ｊｒｒ－４号炉
NT3 ｋｕｒ（京都大学研究用原子）炉
NT3 ｌｐｒ炉
NT3 ｌｐｔｒ炉
NT3 ｌｒ－０炉
NT3 ｌｔｉｒ炉
NT3 ｍｎｒ炉
NT3 ｎｓｃｒ炉
NT3 ｎｕｒ炉
NT3 ｏｓｕｒ炉
NT3 ｐａｒｒ－１号炉
NT3 ｐｉｋ物理モデル炉
NT3 ｐｒｐｒ炉
NT3 ｐｒｒ－１号炉
NT3 ｐｓｔｒ炉
NT3 ｐｔｒ炉
NT3 ｐｕｒ－１号炉
NT3 ｒ２－０号炉
NT3 ｒａ-１０号炉
NT3 ｒａ－６号炉
NT3 ｒａ－８号炉
NT3 ｒｂｍ炉
NT3 ｒｉｎｓｃ炉
NT3 ｒｉｔｍｏ炉
NT3 ｒｐ－１０号炉
NT3 ｒｔｓ－１号炉
NT3 ｒｖ－１号炉
NT3 ｓａｐｈｉｒ炉
NT3 ｓｐｅｒｔ－４号炉
NT3 ｓｐｒ　ｉａｅ炉
NT3 ｓｐｒｒ－３００炉
NT3 ｓｔｅｋ炉
NT3 ｓｔｉｒ炉
NT3 ｔｈｅｔｉｓ炉
NT3 ｔｈｏｒ炉
NT3 ｔｒ－１号炉
NT3 ｔｒ－２号炉
NT3 ｔｒｒ－１号炉
NT3 ｔｚ１炉
NT3 ｔｚ２炉
NT3 ｕｋｎｒ炉
NT3 ｕｍｎｅ－１号炉
NT3 ｕｍｒｒ炉
NT3 ｕｔｒｒ炉
NT3 ｕｖａｒ炉
NT3 ｕｗｎｒ炉
NT3 ｖｒ－１号炉
NT3 ｗｐｉｒ炉
NT3 ｗｓｕｒ炉
NT3 ｘａｐｒ炉（西安パルス炉）
NT2 ペガーズ炉
NT2 ペギー炉
NT2 ペリーマン－１号炉
NT2 ペリーマン－２号炉
NT2 ボロネジａｓｔ－５００炉
NT2 ボーラックス－１号炉
NT2 ボーラックス－２号炉
NT2 ボーラックス－３号炉
NT2 ボーラックス－４号炉
NT2 ボーラックス－５号炉
NT2 ミール炉
NT2 メープル型炉
NT2 メープル炉
NT2 ヤヌス炉
NT2 ユノ炉
NT2 核燃焼炉
NT2 軽水冷却増殖型炉
NT2 水均質炉
NT3 アーガス炉
NT3 ギドラ炉
NT3 ネバダ大学炉
NT3 ａｉ－ｌ－７７炉
NT3 ｂｅｒ－２号炉
NT3 ｂｙｕ　ｌ－７７炉
NT3 ｃｅｓｎｅｆ（エンリコフェルミ原子力研究センター）炉
NT3 ｄｒ－１号炉
NT3 ｆｒｆ炉
NT3 ｈｒｅ-２炉
NT3 ｊｒｒ－１号炉
NT3 ｋｅｗｂ炉
NT3 ｋｓｔｒ炉
NT3 ｎｃｓｃｒ－１号炉
NT3 ｐｒｎｃ－ｌ－７７炉
NT3 ｓｕｐｏ炉
NT3 ｗｒｒｒ炉
NT2 沸騰水型原子炉
NT3 アレンクリーク－１号炉
NT3 アレンクリーク－２号炉
NT3 イザール－１号炉
NT3 ヴァープランク－１号炉
NT3 ヴァープランク－２号炉
NT3 ヴィルガッセン炉
NT3 エンリコ・フェルミ－２号炉

NT3 オイスター・クリーク－１号炉
NT3 オルキルオト－１号炉
NT3 オルキルオト－２号炉
NT3 カール vak 炉
NT3 カイザーアウグスト炉
NT3 ガガリアーノ炉
NT3 ガローニャ炉
NT3 クーパー炉
NT3 グラーベン-1 号炉
NT3 グラーベン-2 号炉
NT3 グラント・ガルフ－１号炉
NT3 グラント・ガルフ－２号炉
NT3 クリュンメル炉
NT3 クリントン－１号炉
NT3 クリントン－２号炉
NT3 クワッド・シティーズ－１号炉
NT3 クワッド・シティーズ－２号炉
NT3 グンドレミンゲン－２号炉
NT3 グンドレミンゲン－３号炉
NT3 コフレンテス炉
NT3 サスケハナ－１号炉
NT3 サスケハナ－２号炉
NT3 ショーハム炉
NT3 ジンマー－１号炉
NT3 ジンマー－２号炉
NT3 スカジット－１号炉
NT3 スカジット－２号炉
NT3 ダグラスポイント－１号炉
NT3 ダグラスポイント－２号炉
NT3 タラプール－１号炉
NT3 タラプール－２号炉
NT3 ツルナーフェルト炉
NT3 デュアン・アーノルド－１号炉
NT3 ドレスデン－１号炉
NT3 ドレスデン－２号炉
NT3 ドレスデン－３号炉
NT3 ドーデバルト炉
NT3 ナインマイルポイント－１号炉
NT3 ナインマイルポイント－２号炉
NT3 ハーツビル－１号炉
NT3 ハーツビル－２号炉
NT3 ハーツビル－３号炉
NT3 ハーツビル－４号炉
NT3 パスファインダー炉
NT3 ハッチ－１号炉
NT3 ハッチ－２号炉
NT3 バーセベック－１号炉
NT3 バーセベック－２号炉
NT3 バートン－１号炉
NT3 バートン－２号炉
NT3 バートン－３号炉
NT3 バートン－４号炉
NT3 バーモント・ヤンキー炉
NT3 ビッグ・ロック・ポイント炉
NT3 ピルグリム－１号炉
NT3 ピーチ・ボトム－２号炉
NT3 ピーチ・ボトム－３号炉
NT3 フィッツパトリック炉
NT3 フィップスベント－１号炉
NT3 フィップスベント－２号炉
NT3 フィリップスブルグ－１号炉
NT3 フォルスマルク－１号炉
NT3 フォルスマルク－２号炉
NT3 フォルスマルク－３号炉
NT3 ブラウンフェリー－１号炉
NT3 ブラウンフェリー－２号炉
NT3 ブラウンフェリー－３号炉
NT3 ブラックフォックス－１号炉
NT3 ブラックフォックス－２号炉
NT3 ブランズウィック－１号炉
NT3 ブランズウィック－２号炉
NT3 ブルンスビュッテル炉
NT3 フンボルト湾炉
NT3 ベイリー－１号炉
NT3 ペリー－１号炉
NT3 ペリー－２号炉
NT3 ベル炉
NT3 ホープクリーク－１号炉
NT3 ホープクリーク－２号炉
NT3 ボルサ・チカ－１号炉
NT3 ボルサ・チカ－２号炉
NT3 ボーナス炉
NT3 ミューレベルグ炉
NT3 ミルストン－１号炉
NT3 メンドシノ－１号炉
NT3 メンドシノ－２号炉
NT3 モンタギュー－１号炉
NT3 モンタギュー－２号炉
NT3 モンタルト・ディ・カストロ－１号炉
NT3 モンタルト・ディ・カストロ－２号炉
NT3 モンティセロ炉
NT3 ライプシュタット炉
NT3 ラグナ・ヴェルデー１号炉
NT3 ラグナ・ヴェルデー２号炉
NT3 ラサール－１号炉
NT3 ラサール－２号炉
NT3 リバーベンド－１号炉
NT3 リバーベンド－２号炉
NT3 リメリック－１号炉
NT3 リメリック－２号炉
NT3 リングハルス－１号炉
NT3 リンゲン kwl 炉
NT3 金山－１号炉
NT3 金山－２号炉
NT3 国聖－１号炉
NT3 国聖－２号炉
NT3 志賀原子力１号機
NT3 志賀原子力２号機
NT3 女川原子力１号機
NT3 女川原子力２号機
NT3 女川原子力３号機
NT3 島根原子力１号機
NT3 島根原子力２号機
NT3 島根原子力３号機
NT3 東海第二２号機
NT3 東通－１号炉
NT3 敦賀１号機
NT3 柏崎刈羽原子力１号機
NT3 柏崎刈羽原子力２号機
NT3 柏崎刈羽原子力３号機
NT3 柏崎刈羽原子力４号機
NT3 柏崎刈羽原子力５号機
NT3 柏崎刈羽原子力６号機
NT3 柏崎刈羽原子力７号機
NT3 浜岡原子力１号機
NT3 浜岡原子力２号機
NT3 浜岡原子力３号機
NT3 浜岡原子力４号機
NT3 浜岡原子力５号機
NT3 福島第一原子力１号機
NT3 福島第一原子力２号機
NT3 福島第一原子力３号機
NT3 福島第一原子力４号機
NT3 福島第一原子力５号機
NT3 福島第一原子力６号機
NT3 福島第二原子力１号機
NT3 福島第二原子力２号機
NT3 福島第二原子力３号機
NT3 福島第二原子力４号機
NT3 龍門－１号炉
NT3 龍門－２号炉
NT3 ｅｂｗｒ炉
NT3 ｅｎｅｌ－４号炉
NT3 ｅｒｒ炉
NT3 ｇｅ（ゼネラル・エレクトリック社）標準炉
NT3 ｈｄｒ炉
NT3 ｊｐｄｒ（動力試験炉）改造炉
NT3 ｊｐｄｒ（動力試験）炉
NT3 ｌａｃｂｗｒ炉
NT3 ｏｋｇ－１号炉
NT3 ｏｋｇ－２号炉
NT3 ｏｋｇ－３号炉
NT3 ｒｗｅ－バイエルンヴェルク炉
NT3 ｓｌ－１号炉
NT3 ｖｂｗｒ炉
NT3 ｖｋ－５０（ウリャノフスク）炉
NT3 ｗｎｐ（ワシントン公益電力供給会社）－２号炉
NT2 ａａｒｒ炉（アルゴンヌ新型実験原子炉）
NT2 ａｃｐｒ（円形炉心パルス）炉
NT2 ａｓｔｒ炉
NT2 ａｔｒ炉
NT2 ａｔｓｒ炉
NT2 ｂｒ－０２号炉
NT2 ｂｒ－２号炉
NT2 ｅｎｔｃｌｗｓｒ(light water subcritical reactor)炉
NT2 ｅｓａｄａ－ｖｅｓｒ炉
NT2 ｅｔｒ（工学試験）炉
NT2 ｅｖｓｒ炉
NT2 ｅｗｇ－１号炉
NT2 ｇｃｒｅ（ガス冷却式原子）炉
NT2 ｇｅｔｒ炉
NT2 ｈｃｌｗｒ型炉
NT2 ｈｆｅｔｒ（高中性子束工学試験）炉
NT2 ｈｆｉｒ（定常中性子源）炉
NT2 ｈｆｒ（高中性子束）炉
NT2 ｉｇｒ炉
NT2 ｊｍｔｒ（材料試験）炉
NT2 ｋｕｃａ（京都大学臨界実験集合体）
NT2 ｋｕｈｆｒ（京都大学高中性子束）炉
NT2 ｌｉｔｒ炉
NT2 ｌｗｏｒ型炉
NT2 ｍｌ－１号炉
NT2 ｍｎｓｒ型炉
NT3 ガール－１号炉
NT3 ｅｎｔｃｍｎｓｒ(miniature neutron source reactor)炉
NT3 ｍｎｓｒ－ｃｉａｅ（北京）炉
NT3 ｍｎｓｒ－ｓｄ（山東）炉
NT3 ｍｎｓｒ－ｓｈ（上海）炉
NT3 ｍｎｓｒ－ｓｚ（深圳）炉
NT3 ｎｉｒｒ－１号炉

NT3 ｐａｒｒ－２号炉
NT3 ｓｒｒ－１号炉
NT2 ｍｒｒ炉
NT2 ｍｔｒ（材料試験）炉
NT2 ｍｕｒｒ炉
NT2 ｎｅｔｒ炉
NT2 ｎｈｒ－５炉（清華大学低温熱供給炉）
NT2 ｎｓｒｒ（原子炉安全性研究）炉
NT2 ｎｔｒ炉
NT2 ｏｒｒ炉
NT2 ｏｗｒ炉
NT2 ｐｂｒ炉
NT2 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉
NT3 アーカンソー・ニュークリア・ワン－１号炉
NT3 アーカンソー・ニュークリア・ワン－２号炉
NT3 アギーレ炉
NT3 アスコー１号炉
NT3 アスコー２号炉
NT3 アトランティック－１号炉
NT3 アトランティック－２号炉
NT3 アルビン・ｗ・ヴォーグル－１号炉
NT3 アルビン・ｗ・ヴォーグル－２号炉
NT3 アルビン・ｗ・ヴォーグル－３号炉
NT3 アルビン・ｗ・ヴォーグル－４号炉
NT3 アルマラス－１号炉
NT3 アルマラス－２号炉
NT3 アングラ－１号炉
NT3 アングラ－２号炉
NT3 アングラ－３号炉
NT3 イエロークリーク－１号炉
NT3 イエロークリーク－２号炉
NT3 イザールー２号炉
NT3 イラン－1号炉
NT3 イラン－2号炉
NT3 インディアン・ポイント－１号炉
NT3 インディアン・ポイント－２号炉
NT3 インディアン・ポイント－３号炉
NT3 ウェスティングハウス社標準炉
NT3 ウォーターフォード－３号炉
NT3 ウォーターフォード－４号炉
NT3 ウルフ・クリーク－１号炉
NT3 ウンターベーザー炉
NT3 エムスラント炉
NT3 エリー湖-1号炉
NT3 エリー湖-2号炉
NT3 オクテムベリャン－２号炉
NT3 オコニー－１号炉
NT3 オコニー－２号炉
NT3 オコニー－３号炉
NT3 オットー・ハーン炉
NT3 オプリッヒハイム炉
NT3 オルキルオト－３号炉
NT3 カットノン－１号炉
NT3 カットノン－２号炉
NT3 カットノン－３号炉
NT3 カットノン－４号炉
NT3 カトーバ－１号炉
NT3 カトーバ－２号炉
NT3 カルバートクリフス－１号炉
NT3 カルバートクリフス－２号炉
NT3 カルフーン－１号炉
NT3 カルフーン－２号炉
NT3 キウォーニ炉
NT3 キャラウェイ－１号炉
NT3 キャラウェイ－２号炉
NT3 クアニカシー－１号炉
NT3 クアニカシー－２号炉
NT3 クック－１号炉
NT3 クック－２号炉
NT3 クバーグ－１号炉
NT3 クバーグ－２号炉
NT3 グラーフェンラインフェルト炉
NT3 グラブリーヌ－１号炉
NT3 グラブリーヌ－２号炉
NT3 グラブリーヌ－３号炉
NT3 グラブリーヌ－４号炉
NT3 グラブリーヌ－５号炉
NT3 グラブリーヌ－６号炉
NT3 グリーンウッド－２号炉
NT3 グリーンウッド－３号炉
NT3 グリーンカウンティー炉
NT3 クリスタルリバー－３号炉
NT3 クリスタルリバー－４号炉
NT3 クリュアス－１号炉
NT3 クリュアス－２号炉
NT3 クリュアス－３号炉
NT3 クリュアス－４号炉
NT3 クルスコ炉
NT3 グローンデ炉
NT3 ゲスゲン炉
NT3 コネチカット・ヤンキー炉
NT3 コマンチェ・ピーク－１号炉
NT3 コマンチェ・ピーク－２号炉
NT3 ゴルフェッシュー１号炉
NT3 ゴルフェッシュー２号炉
NT3 ザイオン－１号炉
NT3 ザイオン－２号炉
NT3 サイズウェルーｂ炉
NT3 サウス・テキサス－１号炉
NT3 サウス・テキサス－２号炉
NT3 サックストン炉
NT3 サバンナ炉
NT3 サマー１号炉
NT3 サリー－１号炉
NT3 サリー－２号炉
NT3 サリー－３号炉
NT3 サリー－４号炉
NT3 サンタルバン－１号炉
NT3 サンタルバン－２号炉
NT3 サン・オノフレ－１号炉
NT3 サン・オノフレ－２号炉
NT3 サン・オノフレ－３号炉
NT3 サン・デザート－１号炉
NT3 サン・デザート－２号炉
NT3 サン・ローラン－ｂ１号炉
NT3 サン・ローラン－ｂ２号炉
NT3 シーブルック－１号炉
NT3 シーブルック－２号炉
NT3 ジェームス・ポート－１号炉
NT3 ジェームス・ポート－２号炉
NT3 シッピングポート炉
NT3 シノン－b２号炉
NT3 シノン－b３号炉
NT3 シノン－b４号炉
NT3 シノン－ｂ１号炉
NT3 シボー－１号炉
NT3 シボー－２号炉
NT3 シュターデ炉
NT3 ショーａ号炉
NT3 ショーｂ－１号炉
NT3 ショーｂ－２号炉
NT3 ジーナー１号炉
NT3 スターリング－１号炉
NT3 スターリング－２号炉
NT3 スリーマイル・アイランド－１号炉
NT3 スリーマイル・アイランド－２号炉
NT3 セーレム－１号炉
NT3 セーレム－２号炉
NT3 セコイヤ－１号炉
NT3 セコイヤ－２号炉
NT3 ソリーター１号炉
NT3 ターキー・ポイント－３号炉
NT3 ターキー・ポイント－４号炉
NT3 タイロン－１号炉
NT3 タイロン－２号炉
NT3 ダンピエール－１号炉
NT3 ダンピエール－２号炉
NT3 ダンピエール－３号炉
NT3 ダンピエール－４号炉
NT3 チアンジュ炉
NT3 チアンジュ－２号炉
NT3 チアンジュ－３号炉
NT3 チェロキー－１号炉
NT3 チェロキー－２号炉
NT3 チェロキー－３号炉
NT3 チャシュマ－１号炉
NT3 チャシュマ－２号炉
NT3 チャシュマ－３号炉
NT3 ディアブロ・キャニオン－１号炉
NT3 ディアブロ・キャニオン－２号炉
NT3 デービス・ベッセ－１号炉
NT3 デービス・ベッセ－２号炉
NT3 デービス・ベッセ－３号炉
NT3 トリカスタン－１号炉
NT3 トリカスタン－２号炉
NT3 トリカスタン－３号炉
NT3 トリカスタン－４号炉
NT3 トリリョ－1号炉
NT3 トロージャン炉
NT3 ドールー１号炉
NT3 ドールー２号炉
NT3 ドールー３号炉
NT3 ドールー４号炉
NT3 ネッカー－１号炉
NT3 ネッカー－２号炉
NT3 ノイポッツ－１号炉
NT3 ノイポッツ－２号炉
NT3 ノージャン－１号炉
NT3 ノージャン－２号炉
NT3 ノースアンナ－１号炉
NT3 ノースアンナ－２号炉
NT3 ノースアンナ－３号炉
NT3 ノースアンナ－４号炉
NT3 ノースコースト－１号炉
NT3 バイロン－１号炉
NT3 バイロン－２号炉
NT3 パット炉
NT3 ハムウェントロップ炉
NT3 ハリス－１号炉
NT3 ハリス－２号炉
NT3 ハリス－３号炉
NT3 ハリス－４号炉
NT3 パリセード－１号炉

NT3 パリュエルー１号炉
NT3 パリュエルー２号炉
NT3 パリュエルー３号炉
NT3 パリュエルー４号炉
NT3 パロ・ヴェルデー１号炉
NT3 パロ・ヴェルデー２号炉
NT3 パロ・ヴェルデー３号炉
NT3 パロ・ヴェルデー４号炉
NT3 パロ・ヴェルデー５号炉
NT3 バンデロスー２号炉
NT3 ハンビッー１号炉
NT3 ハンビッー２号炉
NT3 ハンビッー３号炉
NT3 ハンビッー４号炉
NT3 ハンビッー５号炉
NT3 ハンビッー６号炉
NT3 パンリーー１号炉
NT3 パンリーー２号炉
NT3 パンリーー３号炉
NT3 パーキンスー１号炉
NT3 パーキンスー２号炉
NT3 パーキンスー３号炉
NT3 ビブリスー１号炉
NT3 ビブリスー２号炉
NT3 ビブリスー３号炉
NT3 ビブリスー４号炉
NT3 ビュジェイ２号炉
NT3 ビュジェイ３号炉
NT3 ビュジェイ４号炉
NT3 ビュジェイ５号炉
NT3 ピルグリムー２号炉
NT3 ピルグリムー３号炉
NT3 ビーバーバレーー１号炉
NT3 ビーバーバレーー２号炉
NT3 ファーリー-1号炉
NT3 ファーリー-2号炉
NT3 ファーンウムー１号炉
NT3 ファーンウムー２号炉
NT3 フィリップスブルグー２号炉
NT3 フェッセンハイムー１号炉
NT3 フェッセンハイムー２号炉
NT3 フォークドリバーー１号炉
NT3 フラマンビルー１号炉
NT3 フラマンビルー２号炉
NT3 フラマンビルー３号炉
NT3 ブルー・ヒルズー１号炉
NT3 ブルー・ヒルズー２号炉
NT3 ブレードウッドー１号炉
NT3 ブレードウッドー２号炉
NT3 プレリー・アイランドー１号炉
NT3 プレリー・アイランドー２号炉
NT3 ブロックドルフ炉
NT3 ヘイブンー１号炉
NT4 コシュコノングー１号炉
NT3 ヘイブンー２号炉
NT4 コシュコノングー２号炉
NT3 ベツナウー１号炉
NT3 ベツナウー２号炉
NT3 ペブルスプリングスー１号炉
NT3 ペブルスプリングスー２号炉
NT3 ベルビルー１号炉
NT3 ベルビルー２号炉
NT3 ベルフォンテー１号炉
NT3 ベルフォンテー２号炉
NT3 ポイント・ビーチー１号炉
NT3 ポイント・ビーチー２号炉
NT3 ボルセラ炉
NT3 マーブル・ヒルー１号炉
NT3 マーブル・ヒルー２号炉
NT3 マクガイヤーー１号炉
NT3 マクガイヤーー２号炉
NT3 マリブー１号炉
NT3 ミッドランドー１号炉
NT3 ミッドランドー２号炉
NT3 ミュルハイム・ケールリッヒ炉
NT3 ミルストンー２号炉
NT3 ミルストンー３号炉
NT3 むつ炉
NT3 メイン・ヤンキー炉
NT3 ヤンキーロー号炉
NT3 ラインスベルグ akw１号炉
NT3 ランチェ・セコー１号炉
NT3 リングハルスー２号炉
NT3 リングハルスー３号炉
NT3 リングハルスー４号炉
NT3 ルーシーー１号炉
NT3 ルーシーー２号炉
NT3 ルブレイエー１号炉
NT3 ルブレイエー２号炉
NT3 ルブレイエー３号炉
NT3 ルブレイエー４号炉
NT3 ルプール炉
NT3 レーニン炉
NT3 レオニード・ブレジネフ炉
NT3 レメルシェン炉
NT3 レモニスー１号炉
NT3 レモニスー２号炉
NT3 ロシア型加圧水型炉
NT4 アルメニア１号炉
NT4 アルメニア２号炉
NT4 カリーニンー１号炉
NT4 カリーニンー２号炉
NT4 カリーニンー３号炉
NT4 カリーニンー４号炉
NT4 クダンクラムー１号炉
NT4 クダンクラムー２号炉
NT4 グライフスバルト１号炉
NT4 グライフスバルト２号炉
NT4 グライフスバルト３号炉
NT4 グライフスバルト４号炉
NT4 グライフスバルト５号炉
NT4 グライフスバルト６号炉
NT4 ケセロフチェー１号炉
NT4 コズロドイ１号炉
NT4 コズロドイ２号炉
NT4 コズロドイ３号炉
NT4 コズロドイ４号炉
NT4 コズロドイ５号炉
NT4 コズロドイ６号炉
NT4 コラー１号炉
NT4 コラー２号炉
NT4 コラー３号炉
NT4 コラー４号炉
NT4 ザポロジェー１号炉
NT4 ザポロジェー２号炉
NT4 ザポロジェー３号炉
NT4 ザポロジェー４号炉
NT4 ザポロジェー５号炉
NT4 ザポロジェー６号炉
NT4 シュテンダールー１号炉
NT4 タータリアン炉
NT4 テメリンー1号炉
NT4 テメリンー２号炉
NT4 ドコバニー１号炉
NT4 ドコバニー２号炉
NT4 ドコバニー３号炉
NT4 ドコバニー４号炉
NT4 ノボボロネジー１号炉
NT4 ノボボロネジー２号炉
NT4 ノボボロネジー３号炉
NT4 ノボボロネジー４号炉
NT4 ノボボロネジー５号炉
NT4 パクシュー１号炉
NT4 パクシュー２号炉
NT4 パクシュー３号炉
NT4 パクシュー４号炉
NT4 バラコボー１号炉
NT4 バラコボー２号炉
NT4 バラコボー３号炉
NT4 バラコボー４号炉
NT4 フメリヌィーツィクィイ（khmelnitskij）－１号炉
NT4 フメリヌィーツィクィイ（khmelnitskij）－２号炉
NT4 フラグアー１号炉
NT4 ブラフトヴィツェー１号炉
NT4 ボフニチェｖ－１号炉
NT4 ボフニチェｖ－２号炉
NT4 モホフチェー１号炉
NT4 モホフチェー２号炉
NT4 ロストフー１号炉
NT4 ロストフー２号炉
NT4 ロストフー３号炉
NT4 ロビーサー１号炉
NT4 ロビーサー２号炉
NT4 ロブノー１号炉
NT4 ロブノー２号炉
NT4 ロブノー３号炉
NT4 ロブノー４号炉
NT4 ロブノー５号炉
NT4 田湾－１号炉
NT4 田湾－２号炉
NT4 南ウクライナー１号炉
NT4 南ウクライナー２号炉
NT4 南ウクライナー３号炉
NT3 ロビンソン－２号炉
NT3 ワッツバーー１号炉
NT3 ワッツバーー２号炉
NT3 伊方１号機
NT3 伊方２号機
NT3 伊方３号機
NT3 蔚珍（ulchin）－１号炉
NT3 蔚珍（ulchin）－２号炉
NT3 蔚珍（ulchin）－３号炉
NT3 蔚珍（ulchin）－４号炉
NT3 蔚珍－5号炉
NT3 蔚珍－６号炉
NT3 玄海原子力１号炉
NT3 玄海原子力２号炉
NT3 玄海原子力３号炉
NT3 玄海原子力４号炉
NT3 古里－１号炉
NT3 古里－２号炉
NT3 古里－３号炉
NT3 古里－４号炉
NT3 紅沿河－１号炉
NT3 紅沿河－２号炉
NT3 紅沿河－３号炉
NT3 紅沿河－４号炉
NT3 高浜１号機
NT3 高浜２号機
NT3 高浜３号機
NT3 高浜４号機
NT3 新月城－１号炉
NT3 新古里－１号炉
NT3 新古里－２号炉
NT3 新古里－３号炉

NT3 秦山－１号炉
NT3 秦山－２－１号炉
NT3 秦山－２－２号炉
NT3 秦山－２－３号炉
NT3 秦山－２－４号炉
NT3 川内原子力１号機
NT3 川内原子力２号機
NT3 大亜湾－１号炉
NT3 大亜湾－２号炉
NT3 大飯１号機
NT3 大飯２号機
NT3 大飯３号機
NT3 大飯４号機
NT3 長江－１号炉
NT3 長江－２号炉
NT3 敦賀２号機
NT3 寧徳－１号炉
NT3 寧徳－２号炉
NT3 寧徳－３号炉
NT3 寧徳－４号炉
NT3 馬鞍山－１号炉
NT3 馬鞍山－２号炉
NT3 泊１号機
NT3 泊２号機
NT3 泊３号機
NT3 美浜１号機
NT3 美浜２号機
NT3 美浜３号機
NT3 福清一１号炉
NT3 福清一２号炉
NT3 福清一３号炉
NT3 福清一４号炉
NT3 福清一５号炉
NT3 福清一６号炉
NT3 方家山－１号炉
NT3 方家山－２号炉
NT3 防城港－１号炉
NT3 防城港－２号炉
NT3 陽江－１号炉
NT3 陽江－２号炉
NT3 陽江－３号炉
NT3 陽江－４号炉
NT3 嶺澳－１号炉
NT3 嶺澳－２号炉
NT3 嶺澳－３号炉
NT3 嶺澳－４号炉
NT3 ｂａｓｆ－１号炉
NT3 ｂａｓｆ－２号炉
NT3 ｂｒ－３号炉
NT3 ｂｗ（バブコック・アンド・ウィルコックス社）標準炉
NT3 ｃａｒｅｍ　２５炉
NT3 ｃｅ（コンバッション・エンジニアリング社）標準炉
NT3 ｅｆｄｒ－５０炉
NT3 ｌｏｆｔ（冷却材喪失事故実験）炉
NT3 ｍｈ-１ａ炉
NT3 ｎｅｐ-１号炉
NT3 ｎｅｐ-２号炉
NT3 ｐｍ－２ａ炉
NT3 ｐｍ－３ａ炉
NT3 ｐｎｐｐ－１号炉
NT3 ｓ１ｃ原型炉
NT3 ｓｅｌｎｉ炉
NT3 ｓｍ－１号炉
NT3 ｓｍ－１ａ号炉
NT3 ｔｖａ－１号炉
NT3 ｔｖａ－２号炉
NT3 ｗｎｐ（ワシントン公益電力供給会社）－１号炉
NT3 ｗｎｐ（ワシントン公益電力供給会社）－３号炉
NT3 ｗｎｐ（ワシントン公益電力供給会社）－４号炉
NT3 ｗｎｐ（ワシントン公益電力供給会社）－５号炉
NT3 ｗｕｐ－３号炉
NT3 ｗｕｐ－４号炉
NT3 ｗｕｐ－５号炉
NT3 ｗｕｐ－６号炉
NT3 ｗｙｈｌ－１号炉
NT3 ｗｙｈｌ－２号炉
NT2 ｒ－２号炉
NT2 ｒａ－５号炉
NT2 ｒａｋｅ－２号炉
NT2 ｒｇ－１ｍ号炉
NT2 ｓｍ－１未臨界集合体
NT2 ｓｍ－２号炉
NT2 ｓｐｅｒｔ－１号炉
NT2 ｓｐｅｒｔ－２号炉
NT2 ｓｐｅｒｔ－３号炉
NT2 ｓｒ－１炉
NT2 ｓｒ－ｏａ炉
NT2 ｔｃａ（軽水臨界実験装置）
NT2 ｔｓｒ－２号炉
NT2 ｔｗｍｒ炉
NT2 ｗｎｔｒ炉
NT2 ｗｔｒ炉
NT2 ｗｗｒ型炉
NT3 ブダペスト訓練炉
NT3 ｉｒｔバグダッド炉
NT3 ｉｒｔ－１ リビア炉
NT3 ｌｖｒ－１５炉
NT3 ｗｗｒ－２炉
NT3 ｗｗｒ－ｋ－アルマトイ炉
NT3 ｗｗｒ－ｍ－キエフ炉
NT3 ｗｗｒ－ｍ－レニングラード炉
NT3 ｗｗｒ－ｓｍ－ロッセンドルフ炉
NT3 ｗｗｒ－ｓ－カイロ炉
NT3 ｗｗｒ－ｓ－タシケント炉
NT3 ｗｗｒ－ｓ－ブカレスト炉
NT3 ｗｗｒ－ｓ－ブダペスト炉
NT3 ｗｗｒ－ｓ－プラハ炉
NT3 ｗｗｒ－ｓ－モスクワ炉
NT3 ｗｗｒ－ｚ炉
NT2 ｚｌｆｒ炉
NT1 水素化物減速炉
NT2 トパーズ炉
NT2 トリガ型原子炉
NT3 カルティニ－ｐｐｎｙ炉
NT3 ガルフ・トリガマーク３型炉
NT3 コーネル・トリガマーク２型炉
NT3 コロラド・トリガマーク３型炉
NT3 ダウ・トリガマーク１型炉
NT3 トリガ型テキサス炉
NT3 トリガ型ブラジル炉
NT3 トリガ型ベテラン炉
NT3 トリガー１型アリゾナ炉
NT3 トリガー１型カリフォルニア炉
NT3 トリガー１型ハイデルベルグ炉
NT3 トリガー１型ハノーバー炉
NT3 トリガー１型ハンフォード炉
NT3 トリガー１型ミシガン炉
NT3 トリガー２型イリノイ炉
NT3 トリガー２型ウィーン炉
NT3 トリガー２型カンザス炉
NT3 トリガー２型ソウル炉
NT3 トリガー２型ダラト炉
NT3 トリガー２型パヴィア炉
NT3 トリガー２型バングラデシュ炉
NT3 トリガー２型バンドン炉
NT3 トリガー２型ピテシュチ炉
NT3 トリガー２型マインツ炉
NT3 トリガー２型リュブリャナ炉
NT3 トリガー２型ローマ炉
NT3 トリガー２型武蔵工業大学炉
NT3 トリガー２型立教大学炉
NT3 トリガー２型炉
NT3 トリガー３型サラサール炉
NT3 トリガー３型ソウル炉
NT3 トリガー３型ミュンヘン炉
NT3 トリガー３型ラ・ホイヤ炉
NT3 トリコ炉
NT3 ａｆｒｒｉ炉
NT3 ａｔｐｒ炉
NT3 ｆｉｒ－１号炉
NT3 ｆｒｆ－２号炉
NT3 ｆｒｎ炉
NT3 ｌｏｐｒａ炉
NT3 ｎｓｃｒ炉
NT3 ｏｓｔｒ炉
NT3 ｐｒｐｒ炉
NT3 ｐｓｔｒ炉
NT3 ｒｔｐ炉
NT3 ｔｒｉｃｏii炉
NT3 ｕｃｂｒｒ炉
NT3 ｕｗｎｒ炉
NT3 ｗｓｕｒ炉
NT2 ａｃｐｒ（円形炉心パルス）炉
NT2 ａｎｅｘ炉
NT2 ｎｓｒｒ（原子炉安全性研究）炉
NT2 ｓｔｉｒ炉
NT2 ｓｚｒ型炉
NT3 ｋｎｋ（カールスルーエ）炉
NT3 ｋｎｋ（カールスルーエ）－２号炉
NT2 ｘｍａ－１号炉
NT1 水冷却型原子炉
NT2 アイオワｕｔｒ－１０炉
NT2 アルゴノート型炉
NT3 アテネ炉
NT3 アルゴス炉
NT3 アルゴノート炉
NT3 クイーンメリー大学ｕｔｒ－ｂ炉
NT3 ジェイソン炉
NT3 シュタルク炉
NT3 ストラスブール・クロネンブルグ炉
NT3 ネストール炉
NT3 モアタ炉
NT3 ユリス炉
NT3 近畿大学研究用原子炉ｕｔｒ－１０－ｋｉｎｋｉ炉
NT3 ａｅｇ－ｐｒ－１０号炉
NT3 ａｒｂｉ炉
NT3 ｌｆｒ炉
NT3 ｒａ－１号炉
NT3 ｒｂ－２号炉
NT3 ｒｉｅｎ－１号炉

NT3 ｓｒｒｃ－ｕｔｒ－１００炉
NT3 ｕｆｔｒ炉
NT3 ｕｒｒ炉
NT3 ｖｐｉ－ｕｔｒ－１０炉
NT2 アンナ炉
NT2 エヴァ炉
NT2 オシリス炉
NT2 オルフェ炉
NT2 カミニ炉
NT2 サイラス炉
NT2 サファリ-1号炉
NT2 トリガ型原子炉
NT3 カルティニーｐｐｎｙ炉
NT3 ガルフ・トリガマーク３型炉
NT3 コーネル・トリガマーク２型炉
NT3 コロラド・トリガマーク３型炉
NT3 ダウ・トリガマーク１型炉
NT3 トリガ型テキサス炉
NT3 トリガ型ブラジル炉
NT3 トリガ型ベテラン炉
NT3 トリガー１型アリゾナ炉
NT3 トリガー１型カリフォルニア炉
NT3 トリガー１型ハイデルベルグ炉
NT3 トリガー１型ハノーバー炉
NT3 トリガー１型ハンフォード炉
NT3 トリガー１型ミシガン炉
NT3 トリガー２型イリノイ炉
NT3 トリガー２型ウィーン炉
NT3 トリガー２型カンザス炉
NT3 トリガー２型ソウル炉
NT3 トリガー２型ダラト炉
NT3 トリガー２型パヴィア炉
NT3 トリガー２型バングラデシュ炉
NT3 トリガー２型バンドン炉
NT3 トリガー２型ピテシュチ炉
NT3 トリガー２型マインツ炉
NT3 トリガー２型リュブリャナ炉
NT3 トリガー２型ローマ炉
NT3 トリガー２型武蔵工業大学炉
NT3 トリガー２型立教大学炉
NT3 トリガー２型炉
NT3 トリガー３型サラサール炉
NT3 トリガー３型ソウル炉
NT3 トリガー３型ミュンヘン炉
NT3 トリガー３型ラ・ホイヤ炉
NT3 トリコ炉
NT3 ａｆｒｒｉ炉
NT3 ａｔｐｒ炉
NT3 ｆｉｒ－１号炉
NT3 ｆｒｆ－２号炉
NT3 ｆｒｎ炉
NT3 ｌｏｐｒａ炉
NT3 ｎｓｃｒ炉
NT3 ｏｓｔｒ炉
NT3 ｐｒｐｒ炉
NT3 ｐｓｔｒ炉
NT3 ｒｔｐ炉
NT3 ｔｒｉｃｏii炉
NT3 ｕｃｂｒｒ炉
NT3 ｕｗｎｒ炉
NT3 ｗｓｕｒ炉
NT2 プルニマ－３号炉
NT2 プール型原子炉
NT3 アガタ炉
NT3 アストラ炉
NT3 アブサラ炉
NT3 アボガドロｒｓ－１号炉
NT3 イアン－ｒ１号炉
NT3 イシス炉
NT3 オパール炉
NT3 カブリ炉
NT3 ガルフ・トリガマーク３型炉
NT3 クロッカス炉
NT3 コンソート－２号炉
NT3 ジュール・ホロビッツ炉
NT3 シロエット炉
NT3 シロエ炉
NT3 スヴィエルク　ｒ－２号炉
NT3 スカラベ炉
NT3 スローポーク型炉
NT4 スローポーク ｒｍｃ炉
NT4 スローポーク ｓｒｃ炉
NT4 スローポーク・アルバータ炉
NT4 スローポーク・オタワ炉
NT4 スローポーク・ダルジー炉
NT4 スローポーク・トロント炉
NT4 スローポーク・モナ炉
NT4 スローポーク・モントリオール炉
NT4 スローポーク・ｗｎｒｅ炉
NT3 デモクリトス炉
NT3 トリトン炉
NT3 パルサー・バッファロー炉
NT3 パルサー・ローリー炉
NT3 バーン炉
NT3 フーバス炉
NT3 ヘラルド炉
NT3 ホラティウス炉
NT3 マーリン炉
NT3 マリア炉
NT3 マリーラ炉
NT3 ミネルヴェ炉
NT3 メルジーネ－１号炉
NT3 ラナ炉
NT3 ラ・レイナｒｅｃｈ－１号炉
NT3 リド炉
NT3 ロ・アギーレｒｅｃｈ－２号炉
NT3 東芝原子炉（ｔｔｒ－１）
NT3 ａｒｍｆ－１号炉
NT3 ａｔｒｃ炉
NT3 ｂａｗｔｒ炉
NT3 ｂｅｒ－２号炉
NT3 ｂｒｒ炉
NT3 ｂｓｒ-1号炉
NT3 ｂｓｒ-2号炉
NT3 ｃａｒｒ炉
NT3 ｃｍｒｒ炉
NT3 ｃｐ－６号炉
NT3 ｄｒ－２号炉
NT3 ｅｔｒｃ炉
NT3 ｅｔｒｒ－２号炉
NT3 ｆｍｒｂ炉
NT3 ｆｎｒ炉
NT3 ｆｒｇ－１号炉
NT3 ｆｒｇ－２号炉
NT3 ｆｒｊ－１号炉
NT3 ｆｒｍ炉
NT3 ｆｒｍ－ii炉
NT3 ｆｒｎ炉
NT3 ｇａ　シオアベッシー.炉
NT3 ｇｔｒ炉
NT3 ｈａｎａｒｏ（先進的高中性子束）炉
NT3 ｈｏｒ炉
NT3 ｈｔｒ（日立エンジニアリング教育訓練用原子炉）
NT3 ｉｅａｒ－１号炉
NT3 ｉｈｎｉ－１炉
NT3 ｉｒ－１００炉
NT3 ｉｒｌ炉
NT3 ｉｒｒ－１号炉
NT3 ｉｒｔ炉
NT3 ｉｒｔ－ソフィア炉
NT3 ｉｒｔ－２０００ジャカルタ炉
NT3 ｉｒｔ－２０００モスクワ炉
NT3 ｉｒｔ－ｃ炉
NT3 ｉｒｔ－ｄｐｒｋ炉
NT3 ｉｒｔ－ｆ炉
NT3 ｉｖｖ－２ｍ炉
NT3 ｉｖｖ－７炉
NT3 ｊｅｎ炉
NT3 ｊｅｎ－１号炉
NT3 ｊｅｎ－２号炉
NT3 ｊｒｒ－３号改造炉
NT3 ｊｒｒ－４号炉
NT3 ｋｕｒ（京都大学研究用原子）炉
NT3 ｌｐｒ炉
NT3 ｌｐｔｒ炉
NT3 ｌｒ－０炉
NT3 ｌｔｉｒ炉
NT3 ｍｎｒ炉
NT3 ｎｓｃｒ炉
NT3 ｎｕｒ炉
NT3 ｏｓｕｒ炉
NT3 ｐａｒｒ－１号炉
NT3 ｐｉｋ物理モデル炉
NT3 ｐｒｐｒ炉
NT3 ｐｒｒ－１号炉
NT3 ｐｓｔｒ炉
NT3 ｐｔｒ炉
NT3 ｐｕｒ－１号炉
NT3 ｒ２－０号炉
NT3 ｒａ-１０号炉
NT3 ｒａ－６号炉
NT3 ｒａ－８号炉
NT3 ｒｂｍ炉
NT3 ｒｉｎｓｃ炉
NT3 ｒｉｔｍｏ炉
NT3 ｒｐ－１０号炉
NT3 ｒｔｓ－１号炉
NT3 ｒｖ－１号炉
NT3 ｓａｐｈｉｒ炉
NT3 ｓｐｅｒｔ－４号炉
NT3 ｓｐｒ ｉａｅ炉
NT3 ｓｐｒｒ－３００炉
NT3 ｓｔｅｋ炉
NT3 ｓｔｉｒ炉
NT3 ｔｈｅｔｉｓ炉
NT3 ｔｈｏｒ炉
NT3 ｔｒ－１号炉
NT3 ｔｒ－２号炉
NT3 ｔｒｒ－１号炉
NT3 ｔｚ１炉
NT3 ｔｚ２炉
NT3 ｕｋｎｒ炉
NT3 ｕｍｎｅ－１号炉
NT3 ｕｍｒｒ炉
NT3 ｕｔｒｒ炉
NT3 ｕｖａｒ炉
NT3 ｕｗｎｒ炉
NT3 ｖｒ－１号炉
NT3 ｗｐｉｒ炉

NT3 ｗｓｕｒ炉
NT3 ｘａｐｒ炉（西安パルス炉）
NT2 ペガーズ炉
NT2 ペギー炉
NT2 ペリーマン－１号炉
NT2 ペリーマン－２号炉
NT2 ボロネジａｓｔ－５００炉
NT2 ボーラックス－１号炉
NT2 ボーラックス－２号炉
NT2 ボーラックス－３号炉
NT2 ボーラックス－４号炉
NT2 ボーラックス－５号炉
NT2 ミール炉
NT2 メープル型炉
NT2 メープル炉
NT2 ヤヌス炉
NT2 軽水冷却黒鉛減速型炉
NT3 イグナリナ－１号炉
NT3 イグナリナ－２号炉
NT3 クルスク－１号炉
NT3 クルスク－２号炉
NT3 クルスク－３号炉
NT3 クルスク－４号炉
NT3 スモレンスク－１号炉
NT3 スモレンスク－２号炉
NT3 スモレンスク－３号炉
NT3 チェルノブイリ－１号炉
NT3 チェルノブイリ－２号炉
NT3 チェルノブイリ－３号炉
NT3 チェルノブイリ－４号炉
NT3 ビリービン炉
NT3 ベロヤルスク－１号炉
NT3 ベロヤルスク－２号炉
NT3 レニングラード－１号炉
NT3 レニングラード－２号炉
NT3 レニングラード－３号炉
NT3 レニングラード－４号炉
NT3 ａｐｓ炉
NT3 ｎ炉
NT3 ｒｐｔ炉
NT3 ｕｗｔｒ炉
NT2 軽水冷却増殖型炉
NT2 蒸気発生重水炉
NT2 水均質炉
NT3 アーガス炉
NT3 ギドラ炉
NT3 ネバダ大学炉
NT3 ａｉ－ｌ－７７炉
NT3 ｂｅｒ－２号炉
NT3 ｂｙｕ　ｌ－７７炉
NT3 ｃｅｓｎｅｆ（エンリコフェルミ原子力研究センター）炉
NT3 ｄｒ－１号炉
NT3 ｆｒｆ炉
NT3 ｈｒｅ-2炉
NT3 ｊｒｒ－１号炉
NT3 ｋｅｗｂ炉
NT3 ｋｓｔｒ炉
NT3 ｎｃｓｃｒ－１号炉
NT3 ｐｒｎｃ－ｌ－７７炉
NT3 ｓｕｐｏ炉
NT3 ｗｒｒｒ炉
NT2 沸騰水型原子炉
NT3 アレンクリーク－１号炉
NT3 アレンクリーク－２号炉
NT3 イザールー１号炉
NT3 ヴァープランク－１号炉
NT3 ヴァープランク－２号炉
NT3 ヴィルガッセン炉
NT3 エンリコ・フェルミ－２号炉
NT3 オイスター・クリーク－１号炉
NT3 オルキルオト－１号炉
NT3 オルキルオト－２号炉
NT3 カール vak 炉
NT3 カイザーアウグスト炉
NT3 ガガリアーノ炉
NT3 ガローニャ炉
NT3 クーパー炉
NT3 グラーベン-1 号炉
NT3 グラーベン-2 号炉
NT3 グラント・ガルフ－１号炉
NT3 グラント・ガルフ－２号炉
NT3 クリュンメル炉
NT3 クリントン－１号炉
NT3 クリントン－２号炉
NT3 クワッド・シティーズ－１号炉
NT3 クワッド・シティーズ－２号炉
NT3 グンドレミンゲン－２号炉
NT3 グンドレミンゲン－３号炉
NT3 コフレンテス炉
NT3 サスケハナ－１号炉
NT3 サスケハナ－２号炉
NT3 ショーハム炉
NT3 ジンマー－１号炉
NT3 ジンマー－２号炉
NT3 スカジット－１号炉
NT3 スカジット－２号炉
NT3 ダグラスポイント－１号炉
NT3 ダグラスポイント－２号炉
NT3 タラプール－１号炉
NT3 タラプール－２号炉
NT3 ツルナーフェルト炉
NT3 デュアン・アーノルド－１号炉
NT3 ドレスデン－１号炉
NT3 ドレスデン－２号炉
NT3 ドレスデン－３号炉
NT3 ドーデバルト炉
NT3 ナインマイルポイント－１号炉
NT3 ナインマイルポイント－２号炉
NT3 ハーツビル－１号炉
NT3 ハーツビル－２号炉
NT3 ハーツビル－３号炉
NT3 ハーツビル－４号炉
NT3 パスファインダー炉
NT3 ハッチ－１号炉
NT3 ハッチ－２号炉
NT3 バーセベック－１号炉
NT3 バーセベック－２号炉
NT3 バートン－１号炉
NT3 バートン－２号炉
NT3 バートン－３号炉
NT3 バートン－４号炉
NT3 バーモント・ヤンキー炉
NT3 ビッグ・ロック・ポイント炉
NT3 ピルグリム－１号炉
NT3 ピーチ・ボトム－２号炉
NT3 ピーチ・ボトム－３号炉
NT3 フィッツパトリック炉
NT3 フィップスベント－１号炉
NT3 フィップスベント－２号炉
NT3 フィリップスブルグ－１号炉
NT3 フォルスマルク－１号炉
NT3 フォルスマルク－２号炉
NT3 フォルスマルク－３号炉
NT3 ブラウンフェリー－１号炉
NT3 ブラウンフェリー－２号炉
NT3 ブラウンフェリー－３号炉
NT3 ブラックフォックス－１号炉
NT3 ブラックフォックス－２号炉
NT3 ブランズウィック－１号炉
NT3 ブランズウィック－２号炉
NT3 ブルンスビュッテル炉
NT3 フンボルト湾炉
NT3 ベイリー－１号炉
NT3 ペリー－１号炉
NT3 ペリー－２号炉
NT3 ベル炉
NT3 ホープクリーク－１号炉
NT3 ホープクリーク－２号炉
NT3 ボルサ・チカ－１号炉
NT3 ボルサ・チカ－２号炉
NT3 ボーナス炉
NT3 ミューレベルグ炉
NT3 ミルストン－１号炉
NT3 メンドシノ－１号炉
NT3 メンドシノ－２号炉
NT3 モンタギュー－１号炉
NT3 モンタギュー－２号炉
NT3 モンタルト・ディ・カストロ－１号炉
NT3 モンタルト・ディ・カストロ－２号炉
NT3 モンティセロ炉
NT3 ライプシュタット炉
NT3 ラグナ・ヴェルデ－１号炉
NT3 ラグナ・ヴェルデ－２号炉
NT3 ラサール－１号炉
NT3 ラサール－２号炉
NT3 リバーベンド－１号炉
NT3 リバーベンド－２号炉
NT3 リメリック－１号炉
NT3 リメリック－２号炉
NT3 リングハルス－１号炉
NT3 リンゲン kwl 炉
NT3 金山－１号炉
NT3 金山－２号炉
NT3 国聖－１号炉
NT3 国聖－２号炉
NT3 志賀原子力１号機
NT3 志賀原子力２号機
NT3 女川原子力１号機
NT3 女川原子力２号機
NT3 女川原子力３号機
NT3 島根原子力１号機
NT3 島根原子力２号機
NT3 島根原子力３号機
NT3 東海第二２号機
NT3 東通－１号炉
NT3 敦賀１号機
NT3 柏崎刈羽原子力１号機
NT3 柏崎刈羽原子力２号機
NT3 柏崎刈羽原子力３号機
NT3 柏崎刈羽原子力４号機
NT3 柏崎刈羽原子力５号機
NT3 柏崎刈羽原子力６号機
NT3 柏崎刈羽原子力７号機
NT3 浜岡原子力１号機
NT3 浜岡原子力２号機
NT3 浜岡原子力３号機
NT3 浜岡原子力４号機
NT3 浜岡原子力５号機
NT3 福島第一原子力１号機
NT3 福島第一原子力２号機
NT3 福島第一原子力３号機

NT3 福島第一原子力４号機
NT3 福島第一原子力５号機
NT3 福島第一原子力６号機
NT3 福島第二原子力１号機
NT3 福島第二原子力２号機
NT3 福島第二原子力３号機
NT3 福島第二原子力４号機
NT3 龍門－１号炉
NT3 龍門－２号炉
NT3 ｅｂｗｒ炉
NT3 ｅｎｅｌ－４号炉
NT3 ｅｒｒ炉
NT3 ｇｅ（ゼネラル・エレクトリック社）標準炉
NT3 ｈｄｒ炉
NT3 ｊｐｄｒ（動力試験炉）改造炉
NT3 ｊｐｄｒ（動力試験）炉
NT3 ｌａｃｂｗｒ炉
NT3 ｏｋｇ－１号炉
NT3 ｏｋｇ－２号炉
NT3 ｏｋｇ－３号炉
NT3 ｒｗｅ－バイエルンヴェルク炉
NT3 ｓｌ－１号炉
NT3 ｖｂｗｒ炉
NT3 ｖｋ－５０（ウリャノフスク）炉
NT3 ｗｎｐ（ワシントン公益電力供給会社）－２号炉
NT2 ａａｒｒ炉（アルゴンヌ新型実験原子炉）
NT2 ａｃｐｒ（円形炉心パルス）炉
NT2 ａｓｔｒ炉
NT2 ａｔｒ炉
NT2 ａｔｓｒ炉
NT2 ｂｒ－０２号炉
NT2 ｂｒ－２号炉
NT2 ｅｎｔｃ ｌｗｓｒ(light water subcritical reactor)炉
NT2 ｅｓａｄａ－ｖｅｓｒ炉
NT2 ｅｔｒ（工学試験）炉
NT2 ｅｖｓｒ炉
NT2 ｅｗｇ－１号炉
NT2 ｇｅｔｒ炉
NT2 ｈｃｌｗｒ型炉
NT2 ｈｆｅｔｒ（高中性子束工学試験）炉
NT2 ｈｆｉｒ（定常中性子源）炉
NT2 ｈｆｒ（高中性子束）炉
NT2 ｈｗｌｗｒ型炉
NT3 ジェンティリー１号炉
NT3 シレーネ炉
NT3 ｊａｔｒ（ふげん）炉
NT2 ｉｇｒ炉
NT2 ｊｍｔｒ（材料試験）炉
NT2 ｋｕｈｆｒ（京都大学高中性子束）炉
NT2 ｌｉｔｒ炉
NT2 ｍｎｓｒ型炉
NT3 ガール－１号炉
NT3 ｅｎｔｃｍｎｓｒ(miniature neutron source reactor)炉
NT3 ｍｎｓｒ－ｃｉａｅ（北京）炉
NT3 ｍｎｓｒ－ｓｄ（山東）炉
NT3 ｍｎｓｒ－ｓｈ（上海）炉
NT3 ｍｎｓｒ－ｓｚ（深圳）炉
NT3 ｎｉｒｒ－１号炉
NT3 ｐａｒｒ－２号炉
NT3 ｓｒｒ－１号炉
NT2 ｍｒｒ炉
NT2 ｍｔｒ（材料試験）炉
NT2 ｍｕｒｒ炉
NT2 ｎｅｔｒ炉
NT2 ｎｈｒ－５炉（清華大学低温熱供給炉）
NT2 ｎｓｒｒ（原子炉安全性研究）炉
NT2 ｎｔｒ炉
NT2 ｏｒｒ炉
NT2 ｏｗｒ炉
NT2 ｐｂｒ炉
NT2 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉
NT3 アーカンソー・ニュークリア・ワン－１号炉
NT3 アーカンソー・ニュークリア・ワン－２号炉
NT3 アギーレ炉
NT3 アスコー１号炉
NT3 アスコー２号炉
NT3 アトランティック－１号炉
NT3 アトランティック－２号炉
NT3 アルビン・ｗ・ヴォーグルー１号炉
NT3 アルビン・ｗ・ヴォーグルー２号炉
NT3 アルビン・ｗ・ヴォーグルー３号炉
NT3 アルビン・ｗ・ヴォーグルー４号炉
NT3 アルマラス－１号炉
NT3 アルマラス－２号炉
NT3 アングラー１号炉
NT3 アングラー２号炉
NT3 アングラー３号炉
NT3 イエロークリーク－１号炉
NT3 イエロークリーク－２号炉
NT3 イザール－２号炉
NT3 イラン－1号炉
NT3 イラン－2号炉
NT3 インディアン・ポイント－１号炉
NT3 インディアン・ポイント－２号炉
NT3 インディアン・ポイント－３号炉
NT3 ウェスティングハウス社標準炉
NT3 ウォーターフォード－３号炉
NT3 ウォーターフォード－４号炉
NT3 ウルフ・クリーク－１号炉
NT3 ウンターベーザー炉
NT3 エムスラント炉
NT3 エリー湖-1号炉
NT3 エリー湖-2号炉
NT3 オクテムベリャン－２号炉
NT3 オコニー－１号炉
NT3 オコニー－２号炉
NT3 オコニー－３号炉
NT3 オットー・ハーン炉
NT3 オプリッヒハイム炉
NT3 オルキルオト－３号炉
NT3 カットノン－１号炉
NT3 カットノン－２号炉
NT3 カットノン－３号炉
NT3 カットノン－４号炉
NT3 カトーバー１号炉
NT3 カトーバー２号炉
NT3 カルバートクリフス－１号炉
NT3 カルバートクリフス－２号炉
NT3 カルフーン－１号炉
NT3 カルフーン－２号炉
NT3 キウォーニ炉
NT3 キャラウェイ－１号炉
NT3 キャラウェイ－２号炉
NT3 クアニカシー－１号炉
NT3 クアニカシー－２号炉
NT3 クック－１号炉
NT3 クック－２号炉
NT3 クバーグ－１号炉
NT3 クバーグ－２号炉
NT3 グラーフェンラインフェルト炉
NT3 グラブリーヌ－１号炉
NT3 グラブリーヌ－２号炉
NT3 グラブリーヌ－３号炉
NT3 グラブリーヌ－４号炉
NT3 グラブリーヌ－５号炉
NT3 グラブリーヌ－６号炉
NT3 グリーンウッド－２号炉
NT3 グリーンウッド－３号炉
NT3 グリーンカウンティー炉
NT3 クリスタルリバー－３号炉
NT3 クリスタルリバー－４号炉
NT3 クリュアス－１号炉
NT3 クリュアス－２号炉
NT3 クリュアス－３号炉
NT3 クリュアス－４号炉
NT3 クルスコ炉
NT3 グローンデ炉
NT3 ゲスゲン炉
NT3 コネチカット・ヤンキー炉
NT3 コマンチェ・ピーク－１号炉
NT3 コマンチェ・ピーク－２号炉
NT3 ゴルフェッシュ－１号炉
NT3 ゴルフェッシュ－２号炉
NT3 ザイオン－１号炉
NT3 ザイオン－２号炉
NT3 サイズウェル－ｂ炉
NT3 サウス・テキサス－１号炉
NT3 サウス・テキサス－２号炉
NT3 サックストン炉
NT3 サバンナ炉
NT3 サマー１号炉
NT3 サリー－１号炉
NT3 サリー－２号炉
NT3 サリー－３号炉
NT3 サリー－４号炉
NT3 サンタルバン－１号炉
NT3 サンタルバン－２号炉
NT3 サン・オノフレ－１号炉
NT3 サン・オノフレ－２号炉
NT3 サン・オノフレ－３号炉
NT3 サン・デザート－１号炉
NT3 サン・デザート－２号炉
NT3 サン・ローラン－ｂ１号炉
NT3 サン・ローラン－ｂ２号炉
NT3 シーブルック－１号炉
NT3 シーブルック－２号炉
NT3 ジェームス・ポート－１号炉
NT3 ジェームス・ポート－２号炉
NT3 シッピングポート炉
NT3 シノン－b２号炉
NT3 シノン－b３号炉
NT3 シノン－b４号炉
NT3 シノン－ｂ１号炉
NT3 シボー－１号炉
NT3 シボー－２号炉
NT3 シュターデ炉

NT3 ショーａ号炉
NT3 ショーｂ－１号炉
NT3 ショーｂ－２号炉
NT3 ジーナー１号炉
NT3 スターリングー１号炉
NT3 スターリングー２号炉
NT3 スリーマイル・アイランドー１号炉
NT3 スリーマイル・アイランドー２号炉
NT3 セーレムー１号炉
NT3 セーレムー２号炉
NT3 セコイヤー１号炉
NT3 セコイヤー２号炉
NT3 ソリーター１号炉
NT3 ターキー・ポイントー３号炉
NT3 ターキー・ポイントー４号炉
NT3 タイロンー１号炉
NT3 タイロンー２号炉
NT3 ダンピエールー１号炉
NT3 ダンピエールー２号炉
NT3 ダンピエールー３号炉
NT3 ダンピエールー４号炉
NT3 チアンジュ炉
NT3 チアンジューー２号炉
NT3 チアンジューー３号炉
NT3 チェロキーー１号炉
NT3 チェロキーー２号炉
NT3 チェロキーー３号炉
NT3 チャシュマー１号炉
NT3 チャシュマー２号炉
NT3 チャシュマー３号炉
NT3 ディアブロ・キャニオンー１号炉
NT3 ディアブロ・キャニオンー２号炉
NT3 デービス・ベッセー１号炉
NT3 デービス・ベッセー２号炉
NT3 デービス・ベッセー３号炉
NT3 トリカスタンー１号炉
NT3 トリカスタンー２号炉
NT3 トリカスタンー３号炉
NT3 トリカスタンー４号炉
NT3 トリリョー1号炉
NT3 トロージャン炉
NT3 ドールー１号炉
NT3 ドールー２号炉
NT3 ドールー３号炉
NT3 ドールー４号炉
NT3 ネッカーー１号炉
NT3 ネッカーー２号炉
NT3 ノイポッツー１号炉
NT3 ノイポッツー２号炉
NT3 ノージャンー１号炉
NT3 ノージャンー２号炉
NT3 ノースアンナー１号炉
NT3 ノースアンナー２号炉
NT3 ノースアンナー３号炉
NT3 ノースアンナー４号炉
NT3 ノースコーストー１号炉
NT3 バイロンー１号炉
NT3 バイロンー２号炉
NT3 パット炉
NT3 ハムウェントロップ炉
NT3 ハリスー１号炉
NT3 ハリスー２号炉
NT3 ハリスー３号炉
NT3 ハリスー４号炉
NT3 パリセードー１号炉
NT3 パリュエルー１号炉
NT3 パリュエルー２号炉
NT3 パリュエルー３号炉
NT3 パリュエルー４号炉
NT3 パロ・ヴェルデー１号炉
NT3 パロ・ヴェルデー２号炉
NT3 パロ・ヴェルデー３号炉
NT3 パロ・ヴェルデー４号炉
NT3 パロ・ヴェルデー５号炉
NT3 バンデロスー２号炉
NT3 ハンビッー１号炉
NT3 ハンビッー２号炉
NT3 ハンビッー３号炉
NT3 ハンビッー４号炉
NT3 ハンビッー５号炉
NT3 ハンビッー６号炉
NT3 パンリーー１号炉
NT3 パンリーー２号炉
NT3 パンリーー３号炉
NT3 パーキンスー１号炉
NT3 パーキンスー２号炉
NT3 パーキンスー３号炉
NT3 ビブリスー１号炉
NT3 ビブリスー２号炉
NT3 ビブリスー３号炉
NT3 ビブリスー４号炉
NT3 ビュジェイ２号炉
NT3 ビュジェイ３号炉
NT3 ビュジェイ４号炉
NT3 ビュジェイ５号炉
NT3 ピルグリムー２号炉
NT3 ピルグリムー３号炉
NT3 ビーバーバレーー１号炉
NT3 ビーバーバレーー２号炉
NT3 ファーリー-1号炉
NT3 ファーリー-2号炉
NT3 ファーンウムー１号炉
NT3 ファーンウムー２号炉
NT3 フィリップスブルグー２号炉
NT3 フェッセンハイムー１号炉
NT3 フェッセンハイムー２号炉
NT3 フォークドリバーー１号炉
NT3 フラマンビルー１号炉
NT3 フラマンビルー２号炉
NT3 フラマンビルー３号炉
NT3 ブルー・ヒルズー１号炉
NT3 ブルー・ヒルズー２号炉
NT3 ブレードウッドー１号炉
NT3 ブレードウッドー２号炉
NT3 プレリー・アイランドー１号炉
NT3 プレリー・アイランドー２号炉
NT3 ブロックドルフ炉
NT3 ヘイブンー１号炉
NT4 コシュコノングー１号炉
NT3 ヘイブンー２号炉
NT4 コシュコノングー２号炉
NT3 ベツナウー１号炉
NT3 ベツナウー２号炉
NT3 ペブルスプリングスー１号炉
NT3 ペブルスプリングスー２号炉
NT3 ベルビルー１号炉
NT3 ベルビルー２号炉
NT3 ベルフォンテー１号炉
NT3 ベルフォンテー２号炉
NT3 ポイント・ビーチー１号炉
NT3 ポイント・ビーチー２号炉
NT3 ボルセラ炉
NT3 マーブル・ヒルー１号炉
NT3 マーブル・ヒルー２号炉
NT3 マクガイヤーー１号炉
NT3 マクガイヤーー２号炉
NT3 マリブー１号炉
NT3 ミッドランドー１号炉
NT3 ミッドランドー２号炉
NT3 ミュルハイム・ケールリッヒ炉
NT3 ミルストンー２号炉
NT3 ミルストンー３号炉
NT3 むつ炉
NT3 メイン・ヤンキー炉
NT3 ヤンキーロー号炉
NT3 ラインスベルグ akw１号炉
NT3 ランチェ・セコー１号炉
NT3 リングハルスー２号炉
NT3 リングハルスー３号炉
NT3 リングハルスー４号炉
NT3 ルーシーー１号炉
NT3 ルーシーー２号炉
NT3 ルブレイエー１号炉
NT3 ルブレイエー２号炉
NT3 ルブレイエー３号炉
NT3 ルブレイエー４号炉
NT3 ルプール炉
NT3 レーニン炉
NT3 レオニード・ブレジネフ炉
NT3 レメルシェン炉
NT3 レモニスー１号炉
NT3 レモニスー２号炉
NT3 ロシア型加圧水型炉
NT4 アルメニア１号炉
NT4 アルメニア２号炉
NT4 カリーニンー１号炉
NT4 カリーニンー２号炉
NT4 カリーニンー３号炉
NT4 カリーニンー４号炉
NT4 クダンクラムー１号炉
NT4 クダンクラムー２号炉
NT4 グライフスバルト１号炉
NT4 グライフスバルト２号炉
NT4 グライフスバルト３号炉
NT4 グライフスバルト４号炉
NT4 グライフスバルト５号炉
NT4 グライフスバルト６号炉
NT4 ケセロフチェー１号炉
NT4 コズロドイ１号炉
NT4 コズロドイ２号炉
NT4 コズロドイ３号炉
NT4 コズロドイ４号炉
NT4 コズロドイ５号炉
NT4 コズロドイ６号炉
NT4 コラー１号炉
NT4 コラー２号炉
NT4 コラー３号炉
NT4 コラー４号炉
NT4 ザポロジェー１号炉
NT4 ザポロジェー２号炉
NT4 ザポロジェー３号炉
NT4 ザポロジェー４号炉
NT4 ザポロジェー５号炉
NT4 ザポロジェー６号炉
NT4 シュテンダールー１号炉
NT4 タータリアン炉
NT4 テメリンー1号炉
NT4 テメリンー２号炉
NT4 ドコバニー１号炉
NT4 ドコバニー２号炉
NT4 ドコバニー３号炉
NT4 ドコバニー４号炉
NT4 ノボボロネジー１号炉

NT4 ノボボロネジー２号炉
NT4 ノボボロネジー３号炉
NT4 ノボボロネジー４号炉
NT4 ノボボロネジー５号炉
NT4 パクシュー１号炉
NT4 パクシュー２号炉
NT4 パクシュー３号炉
NT4 パクシュー４号炉
NT4 バラコボー１号炉
NT4 バラコボー２号炉
NT4 バラコボー３号炉
NT4 バラコボー４号炉
NT4 フメリヌィーツィクィイ（khmelnitskij）－１号炉
NT4 フメリヌィーツィクィイ（khmelnitskij）－２号炉
NT4 フラグアー１号炉
NT4 ブラフトヴィツェー１号炉
NT4 ボフニチェｖ－１号炉
NT4 ボフニチェｖ－２号炉
NT4 モホフチェー１号炉
NT4 モホフチェー２号炉
NT4 ロストフー１号炉
NT4 ロストフー２号炉
NT4 ロストフー３号炉
NT4 ロビーサー１号炉
NT4 ロビーサー２号炉
NT4 ロブノー１号炉
NT4 ロブノー２号炉
NT4 ロブノー３号炉
NT4 ロブノー４号炉
NT4 ロブノー５号炉
NT4 田湾－１号炉
NT4 田湾－２号炉
NT4 南ウクライナー１号炉
NT4 南ウクライナー２号炉
NT4 南ウクライナー３号炉
NT3 ロビンソン－２号炉
NT3 ワッツバー－１号炉
NT3 ワッツバー－２号炉
NT3 伊方１号機
NT3 伊方２号機
NT3 伊方３号機
NT3 蔚珍（ulchin）－１号炉
NT3 蔚珍（ulchin）－２号炉
NT3 蔚珍（ulchin）－３号炉
NT3 蔚珍（ulchin）－４号炉
NT3 蔚珍－5号炉
NT3 蔚珍－６号炉
NT3 玄海原子力１号炉
NT3 玄海原子力２号炉
NT3 玄海原子力３号炉
NT3 玄海原子力４号炉
NT3 古里－１号炉
NT3 古里－２号炉
NT3 古里－３号炉
NT3 古里－４号炉
NT3 紅沿河－１号炉
NT3 紅沿河－２号炉
NT3 紅沿河－３号炉
NT3 紅沿河－４号炉
NT3 高浜１号機
NT3 高浜２号機
NT3 高浜３号機
NT3 高浜４号機
NT3 新月城－１号炉
NT3 新古里－１号炉
NT3 新古里－２号炉
NT3 新古里－３号炉
NT3 秦山－１号炉
NT3 秦山－２－１号炉
NT3 秦山－２－２号炉
NT3 秦山－２－３号炉
NT3 秦山－２－４号炉
NT3 川内原子力１号機
NT3 川内原子力２号機
NT3 大亜湾－１号炉
NT3 大亜湾－２号炉
NT3 大飯１号機
NT3 大飯２号機
NT3 大飯３号機
NT3 大飯４号機
NT3 長江－１号炉
NT3 長江－２号炉
NT3 敦賀２号機
NT3 寧徳－１号炉
NT3 寧徳－２号炉
NT3 寧徳－３号炉
NT3 寧徳－４号炉
NT3 馬鞍山－１号炉
NT3 馬鞍山－２号炉
NT3 泊１号機
NT3 泊２号機
NT3 泊３号機
NT3 美浜１号機
NT3 美浜２号機
NT3 美浜３号機
NT3 福清一１号炉
NT3 福清一２号炉
NT3 福清一３号炉
NT3 福清一４号炉
NT3 福清一５号炉
NT3 福清一６号炉
NT3 方家山－１号炉
NT3 方家山－２号炉
NT3 防城港－１号炉
NT3 防城港－２号炉
NT3 陽江－１号炉
NT3 陽江－２号炉
NT3 陽江－３号炉
NT3 陽江－４号炉
NT3 嶺澳－１号炉
NT3 嶺澳－２号炉
NT3 嶺澳－３号炉
NT3 嶺澳－４号炉
NT3 ｂａｓｆ－１号炉
NT3 ｂａｓｆ－２号炉
NT3 ｂｒ－３号炉
NT3 ｂｗ（バブコック・アンド・ウィルコックス社）標準炉
NT3 ｃａｒｅｍ　２５炉
NT3 ｃｅ（コンバッション・エンジニアリング社）標準炉
NT3 ｅｆｄｒ－５０炉
NT3 ｌｏｆｔ（冷却材喪失事故実験）炉
NT3 ｍｈ-１ａ炉
NT3 ｎｅｐ-１号炉
NT3 ｎｅｐ-２号炉
NT3 ｐｍ－２ａ炉
NT3 ｐｍ－３ａ炉
NT3 ｐｎｐｐ－１号炉
NT3 ｓ１ｃ原型炉
NT3 ｓｅｌｎｉ炉
NT3 ｓｍ－１号炉
NT3 ｓｍ－１ａ号炉
NT3 ｔｖａ－１号炉
NT3 ｔｖａ－２号炉
NT3 ｗｎｐ（ワシントン公益電力供給会社）－１号炉
NT3 ｗｎｐ（ワシントン公益電力供給会社）－３号炉
NT3 ｗｎｐ（ワシントン公益電力供給会社）－４号炉
NT3 ｗｎｐ（ワシントン公益電力供給会社）－５号炉
NT3 ｗｕｐ－３号炉
NT3 ｗｕｐ－４号炉
NT3 ｗｕｐ－５号炉
NT3 ｗｕｐ－６号炉
NT3 ｗｙｈｌ－１号炉
NT3 ｗｙｈｌ－２号炉
NT2 ｒ－２号炉
NT2 ｒａ－５号炉
NT2 ｒｇ－１ｍ号炉
NT2 ｓｍ－２号炉
NT2 ｓｐｅｒｔ－２号炉
NT2 ｓｐｅｒｔ－３号炉
NT2 ｓｒ－１炉
NT2 ｓｒ－３ｐ炉
NT2 ｓｒ－ｏａ炉
NT2 ｔｃａ（軽水臨界実験装置）
NT2 ｔｓｒ－２号炉
NT2 ｗｎｔｒ炉
NT2 ｗｔｒ炉
NT2 ｗｗｒ型炉
NT3 ブダペスト訓練炉
NT3 ｉｒｔバグダッド炉
NT3 ｉｒｔ－１ リビア炉
NT3 ｌｖｒ－１５炉
NT3 ｗｗｒ－２炉
NT3 ｗｗｒ－ｋ－アルマトイ炉
NT3 ｗｗｒ－ｍ－キエフ炉
NT3 ｗｗｒ－ｍ－レニングラード炉
NT3 ｗｗｒ－ｓｍ－ロッセンドルフ炉
NT3 ｗｗｒ－ｓ－カイロ炉
NT3 ｗｗｒ－ｓ－タシケント炉
NT3 ｗｗｒ－ｓ－ブカレスト炉
NT3 ｗｗｒ－ｓ－ブダペスト炉
NT3 ｗｗｒ－ｓ－プラハ炉
NT3 ｗｗｒ－ｓ－モスクワ炉
NT3 ｗｗｒ－ｚ炉
NT2 ｚｌｆｒ炉
NT2 ｚｒ－６号炉
NT1 生産炉
NT2 プルトニウム生産炉
NT3 ウィンズケール生産炉
NT3 コールダホールａ－１号炉
NT3 コールダホールａ－２号炉
NT3 コールダホールｂ－３号炉
NT3 コールダホールｂ－４号炉
NT3 チェペルクロス－１号炉
NT3 チェペルクロス－２号炉
NT3 チェペルクロス－３号炉
NT3 チェペルクロス－４号炉
NT3 ハンフォード生産炉
NT3 ｇ－１号炉
NT3 ｇ－２号炉
NT3 ｇ－３号炉
NT3 ｎ炉
NT2 特別生産型炉
NT3 ｃ炉
NT3 ｋ炉
NT3 ｌ炉
NT3 ｐ炉
NT3 ｒ炉
NT2 ｒｔｒ炉
NT2 ｓｒ－３０５炉

NT1 増殖炉
NT2 軽水冷却増殖型炉
NT2 ｆｂｒ型炉
NT3 カルパッカムｐｆｂｒ炉
NT3 ゼブラ炉
NT3 ａｉｐｆｒ炉
NT3 ｇｃｆｒ（ガス冷却高速増殖）型炉
NT4 ｇｃｆｒ（ガス冷却高速増殖）炉
NT3 ｌｍｆｂｒ（液体金属冷却高速増殖）型炉
NT4 エンリコ・フェルミ－１号炉
NT4 カルパッカムｌｍｆｂｒ炉
NT4 クリンチリバー高速増殖炉
NT4 シニアー２号炉
NT4 スーパーフェニックス炉（superphenix reactor）
NT4 ビーナス炉
NT4 フェニックス炉
NT4 ベロヤルスク－３号炉
NT4 ベロヤルスク－４号炉
NT4 もんじゅ
NT4 ラプソディー炉
NT4 常陽炉
NT4 ｂｎ-１６００炉
NT4 ｂｎ-３５０炉
NT4 ｂｎ－１２００炉
NT4 ｂｏｒ－６０（ウリャノフスク）炉
NT4 ｃｄｆｒ（商用実証高速）炉
NT4 ｄｆｒ（ドーンレイ高速）炉
NT4 ｅｂｒ－１号炉
NT4 ｅｂｒ－２号炉
NT4 ｐｆｒ（高速増殖原型）炉
NT4 ｐｌｂｒ炉
NT4 ｓｂｒ－１号炉
NT4 ｓｂｒ－２号炉
NT4 ｓｂｒ－５号炉
NT4 ｓｎｒ（ナトリウム冷却高速増殖）炉
NT3 ｐｅｃ　ブラシモン炉
NT1 脱塩炉
NT2 ｂｎ-３５０炉
NT1 天然ウラン原子炉
NT2 アキロン炉
NT2 アトーチャー１号炉
NT2 アトーチャー２号炉
NT2 ウィンズケール生産炉
NT2 オゲスタ炉
NT2 カイガー１号炉
NT2 カイガー２号炉
NT2 カクラパー－１号炉
NT2 カクラパー－２号炉
NT2 カルパッカムー１号炉
NT2 カルパッカムー２号炉
NT2 グリーブ炉
NT2 コルドバ炉
NT2 サイラス炉
NT2 ジェンティリー１号炉
NT2 ジェンティリー２号炉
NT2 ジープ炉
NT2 セザール炉
NT2 ゼファー炉
NT2 ダグラス・ポイント・オンタリオ炉
NT2 ダーリントンー１号炉
NT2 ダーリントンー２号炉
NT2 ダーリントンー３号炉
NT2 ダーリントンー４号炉
NT2 チェルナボーダー１号炉
NT2 チェルナボーダー２号炉
NT2 ドルーバ炉
NT2 ナローラー１号炉
NT2 ナローラー２号炉
NT2 ピッカリングー１号炉
NT2 ピッカリングー２号炉
NT2 ピッカリングー３号炉
NT2 ピッカリングー４号炉
NT2 ピッカリングー５号炉
NT2 ピッカリングー６号炉
NT2 ピッカリングー７号炉
NT2 ピッカリングー８号炉
NT2 ブルースー１号炉
NT2 ブルースー２号炉
NT2 ブルースー３号炉
NT2 ブルースー４号炉
NT2 ブルースー５号炉
NT2 ブルースー６号炉
NT2 ブルースー７号炉
NT2 ブルースー８号炉
NT2 ポイント・ルプローー１号炉
NT2 ポイント・ルプローー２号炉
NT2 ボフニチェａ－１号炉
NT2 ボフニチェａ－２号炉
NT2 マグノックス型炉
NT3 ウィルファ炉
NT3 オールドベリーーａ炉
NT3 コールダホールａ－１号炉
NT3 コールダホールａ－２号炉
NT3 コールダホールｂ－３号炉
NT3 コールダホールｂ－４号炉
NT3 サイズウェルーａ炉
NT3 ダンジネスーａ炉
NT3 チェペルクロスー１号炉
NT3 チェペルクロスー２号炉
NT3 チェペルクロスー３号炉
NT3 チェペルクロスー４号炉
NT3 トロースフィニド１号炉
NT3 ハンターストンーａ炉
NT3 バークレー１号炉
NT3 ヒンクリー・ポイントーａ炉
NT3 ブラッドウェルー１号炉
NT3 ラティーナ炉
NT3 東海第二１号機
NT2 マリウス炉
NT2 モンダレーｅｌ－１号炉
NT2 モンダレーｅｌ－２号炉
NT2 ラジャスタンー１号炉
NT2 ラジャスタンー２号炉
NT2 ラジャスタンー３号炉
NT2 ラジャスタンー４号炉
NT2 月城（wolsung）－１号炉
NT2 月城（wolsung）－２号炉
NT2 月城（wolsung）－３号炉
NT2 月城（wolsung）－４号炉
NT2 台湾研究用原子炉
NT2 ｂｅｐｏ炉
NT2 ｂｒ－１号炉
NT2 ｃｐ（シカゴパイル）－２号炉
NT2 ｃｐ（シカゴパイル）－３号炉
NT2 ｄｉｏｒｉｔ炉
NT2 ｅｃｏ（臨界実験 orgel 計画）炉
NT2 ｅｓｓｏｒ炉
NT2 ｆ－１炉
NT2 ｆｒ－２号炉
NT2 ｈｅｗ－３０５炉
NT2 ｈｗｚｐｒ炉
NT2 ｊａｔｒ（ふげん）炉
NT2 ｊｒｒ－３号炉
NT2 ｋａｎｕｐｐ（カラチ原子力発電所）炉
NT2 ｍｚｆｒ（カールスルーエ）炉
NT2 ｎｐｄ炉
NT2 ｎｒｕ炉
NT2 ｎｒｘ炉
NT2 ｐｓｅ炉
NT2 ｒ－１号炉
NT2 ｒ－ｂ炉
NT2 ｘ１０ 炉
NT2 ｚｅｄ－２号炉
NT1 動力炉
NT2 アオパイ-１号炉
NT2 イグナリナー１号炉
NT2 イグナリナー２号炉
NT2 ヴィダルー１号炉
NT2 ヴィダルー２号炉
NT2 ウィンズケールｗａｇｒ炉
NT2 エンリコ・フェルミー１号炉
NT2 オールドベリーーｂ炉
NT2 オゲスタ炉
NT2 カイガー３号炉
NT2 カイガー４号炉
NT2 クリンチリバー高速増殖炉
NT2 クルスクー１号炉
NT2 クルスクー２号炉
NT2 クルスクー３号炉
NT2 クルスクー４号炉
NT2 コノーズ・キーーｂ炉
NT2 サミットー１号炉
NT2 サミットー２号炉
NT2 サン・ローランーａ１号炉
NT2 サン・ローランーａ２号炉
NT2 シニアー２号炉
NT2 シノンーa１号炉
NT2 シノンーa２号炉
NT2 シノンーa３号炉
NT2 ジャービスベイ炉
NT2 シュメハウゼン-2 号炉
NT2 ジーナー２号炉
NT2 スモレンスクー１号炉
NT2 スモレンスクー２号炉
NT2 スモレンスクー３号炉
NT2 セフォー炉
NT2 タラプールー３号炉
NT2 タラプールー４号炉
NT2 ダンジネスーｂ炉
NT2 チェルノブイリー１号炉
NT2 チェルノブイリー２号炉
NT2 チェルノブイリー３号炉
NT2 チェルノブイリー４号炉
NT2 トーネス炉
NT2 トパーズ炉
NT2 ドラゴン炉
NT2 ナローラー１号炉
NT2 ナローラー２号炉
NT2 ハートルプール炉
NT2 パッケージ炉
NT2 ハンターストンーｂ炉
NT2 バンデロスー１号炉
NT2 ビュジェイ１号炉
NT2 ビリービン炉
NT2 ヒンクリー・ポイントーb 炉
NT2 ピーチ・ボトムー１号炉
NT2 フェニックス炉
NT2 フルトンー１号炉
NT2 フルトンー２号炉
NT2 ブレイン炉
NT2 ヘイシャムーａ炉
NT2 ヘイシャムーｂ炉

NT2 ペリーマン－１号炉
NT2 ペリーマン－２号炉
NT2 ベロヤルスク－１号炉
NT2 ベロヤルスク－２号炉
NT2 ベロヤルスク－３号炉
NT2 ベロヤルスク－４号炉
NT2 ボフニチェａ－１号炉
NT2 ボフニチェａ－２号炉
NT2 ボーラックス－３号炉
NT2 ボーラックス－４号炉
NT2 ボーラックス－５号炉
NT2 マグノックス型炉
NT3 ウィルファ炉
NT3 オールドベリーｰａ炉
NT3 コールダホールａ－１号炉
NT3 コールダホールａ－２号炉
NT3 コールダホールｂ－３号炉
NT3 コールダホールｂ－４号炉
NT3 サイズウェルーａ炉
NT3 ダンジネスーａ炉
NT3 チェペルクロス－１号炉
NT3 チェペルクロス－２号炉
NT3 チェペルクロス－３号炉
NT3 チェペルクロス－４号炉
NT3 トロースフィニド１号炉
NT3 ハンタートンーａ炉
NT3 バークレー１号炉
NT3 ヒンクリー・ポイントーａ炉
NT3 ブラッドウェルー１号炉
NT3 ラティーナ炉
NT3 東海第二１号機
NT2 マルビッケン炉
NT2 もんじゅ
NT2 ラジャスタン－５号炉
NT2 ラジャスタン－６号炉
NT2 ランチェ・セコー２号炉
NT2 ランプレー１号炉
NT2 レニングラードー１号炉
NT2 レニングラードー２号炉
NT2 レニングラードー３号炉
NT2 レニングラードー４号炉
NT2 圧力管型原子炉
NT3 アトーチャー１号炉
NT3 アトーチャー２号炉
NT3 カルパッカムー１号炉
NT3 カルパッカムー２号炉
NT3 シレーネ炉
NT3 ニーダアイヒバッハ　ｋｋｎ炉
NT3 モンダレーｅｌ－４号炉
NT3 ルーセンス炉
NT3 蒸気発生重水炉
NT3 ｃａｎｄｕ型炉
NT4 エンバルセ炉
NT4 カイガー１号炉
NT4 カイガー２号炉
NT4 カクラパーー１号炉
NT4 カクラパーー２号炉
NT4 コルドバ炉
NT4 ジェンティリー１号炉
NT4 ジェンティリー２号炉
NT4 ダグラス・ポイント・オンタリオ炉
NT4 ダーリントンー１号炉
NT4 ダーリントンー２号炉
NT4 ダーリントンー３号炉
NT4 ダーリントンー４号炉
NT4 チェルナボーダー１号炉
NT4 チェルナボーダー２号炉
NT4 ピッカリングー１号炉
NT4 ピッカリングー２号炉
NT4 ピッカリングー３号炉
NT4 ピッカリングー４号炉
NT4 ピッカリングー５号炉
NT4 ピッカリングー６号炉
NT4 ピッカリングー７号炉
NT4 ピッカリングー８号炉
NT4 ブルースー１号炉
NT4 ブルースー２号炉
NT4 ブルースー３号炉
NT4 ブルースー４号炉
NT4 ブルースー５号炉
NT4 ブルースー６号炉
NT4 ブルースー７号炉
NT4 ブルースー８号炉
NT4 ポイント・ルプローー１号炉
NT4 ポイント・ルプローー２号炉
NT4 ラジャスタンー１号炉
NT4 ラジャスタンー２号炉
NT4 ラジャスタンー３号炉
NT4 ラジャスタンー４号炉
NT4 月城（wolsung）－１号炉
NT4 月城（wolsung）－２号炉
NT4 月城（wolsung）－３号炉
NT4 月城（wolsung）－４号炉
NT4 秦山－３－１号炉
NT4 秦山－３－２号炉
NT4 ｋａｎｕｐｐ（カラチ原子力発電所）炉
NT4 ｎｐｄ炉
NT3 ｃｖｔｒ（カロライナス）炉
NT3 ｊａｔｒ（ふげん）炉
NT3 ｐｒｔｒ炉
NT2 宇宙用電力源原子炉
NT3 宇宙船推進用原子炉
NT4 キウイ号炉
NT5 キウイ-ｔｎｔ炉
NT4 パイボスー１ａ炉
NT4 パイボスー１ｂ炉
NT4 パイボスー２ａ炉
NT4 ピーウィーー１号炉
NT4 ピーウィーー２号炉
NT4 ピーウィーー３号炉
NT4 ピーウィーー４号炉
NT4 ローバー炉
NT4 ｎｅｒｖａ（ロケット飛翔体応用原子力エンジン）炉
NT4 ｎｒｘ－ａ１炉
NT4 ｎｒｘ－ａ２炉
NT4 ｎｒｘ－ａ３炉
NT4 ｎｒｘ－ａ４－ｅｓｔ炉
NT4 ｎｒｘ－ａ５炉
NT4 ｎｒｘ－ａ６炉
NT4 ｎｒｘ－ａ７炉
NT4 ｔｗｍｒ炉
NT4 ｘｅ－２号炉
NT3 航空機推進用原子炉
NT4 ｘｍａ－１号炉
NT3 船舶推進用原子炉
NT4 オットー・ハーン炉
NT4 サバンナ炉
NT4 シビーリ炉
NT4 むつ炉
NT4 レーニン炉
NT4 レオニード・ブレジネフ炉
NT4 ｅｆｄｒ－５０炉
NT3 ｘｅプライム炉
NT2 超高温ガス冷却炉
NT2 熱電気炉
NT2 熱電子炉
NT2 沸騰水型原子炉
NT3 アレンクリークー１号炉
NT3 アレンクリークー２号炉
NT3 イザールー１号炉
NT3 ヴァープランクー１号炉
NT3 ヴァープランクー２号炉
NT3 ヴィルガッセン炉
NT3 エンリコ・フェルミー２号炉
NT3 オイスター・クリークー１号炉
NT3 オルキルオトー１号炉
NT3 オルキルオトー２号炉
NT3 カール vak 炉
NT3 カイザーアウグスト炉
NT3 ガガリアーノ炉
NT3 ガローニャ炉
NT3 クーパー炉
NT3 グラーベン-1 号炉
NT3 グラーベン-2 号炉
NT3 グラント・ガルフー１号炉
NT3 グラント・ガルフー２号炉
NT3 クリュンメル炉
NT3 クリントンー１号炉
NT3 クリントンー２号炉
NT3 クワッド・シティーズー１号炉
NT3 クワッド・シティーズー２号炉
NT3 グンドレミンゲンー２号炉
NT3 グンドレミンゲンー３号炉
NT3 コフレンテス炉
NT3 サスケハナー１号炉
NT3 サスケハナー２号炉
NT3 トリー２ｃ炉
NT3 宇宙船推進用原子炉
NT4 キウイ号炉
NT5 キウイ-ｔｎｔ炉
NT4 パイボスー１ａ炉
NT4 パイボスー１ｂ炉
NT4 パイボスー２ａ炉
NT4 ピーウィーー１号炉
NT4 ピーウィーー２号炉
NT4 ピーウィーー３号炉
NT4 ピーウィーー４号炉
NT4 ローバー炉
NT4 ｎｅｒｖａ（ロケット飛翔体応用原子力エンジン）炉
NT4 ｎｒｘ－ａ１炉
NT4 ｎｒｘ－ａ２炉
NT4 ｎｒｘ－ａ３炉
NT4 ｎｒｘ－ａ４－ｅｓｔ炉
NT4 ｎｒｘ－ａ５炉
NT4 ｎｒｘ－ａ６炉
NT4 ｎｒｘ－ａ７炉
NT4 ｔｗｍｒ炉
NT4 ｘｅ－２号炉
NT3 ｓｎａｐ炉
NT4 ｓｎａｐ　１０号炉
NT5 ｓ１０ｆｓ－１号炉
NT5 ｓ１０ｆｓ－３号炉
NT5 ｓ１０ｆｓ－４号炉
NT4 ｓｎａｐ　２号炉
NT5 ｓ２ｄｓ炉
NT4 ｓｎａｐ　５０号炉
NT4 ｓｎａｐ　８号炉
NT5 ｓ８ｄｒ炉
NT5 ｓ８ｅｒ炉
NT2 常陽炉
NT2 推進用原子炉
NT3 トリー２ａ炉

NT3 ショーハム炉
NT3 ジンマー－１号炉
NT3 ジンマー－２号炉
NT3 スカジット－１号炉
NT3 スカジット－２号炉
NT3 ダグラスポイント－１号炉
NT3 ダグラスポイント－２号炉
NT3 タラプール－１号炉
NT3 タラプール－２号炉
NT3 ツルナーフェルト炉
NT3 デュアン・アーノルド－１号炉
NT3 ドレスデン－１号炉
NT3 ドレスデン－２号炉
NT3 ドレスデン－３号炉
NT3 ドーデバルト炉
NT3 ナインマイルポイント－１号炉
NT3 ナインマイルポイント－２号炉
NT3 ハーツビル－１号炉
NT3 ハーツビル－２号炉
NT3 ハーツビル－３号炉
NT3 ハーツビル－４号炉
NT3 パスファインダー炉
NT3 ハッチ－１号炉
NT3 ハッチ－２号炉
NT3 バーセベック－１号炉
NT3 バーセベック－２号炉
NT3 バートン－１号炉
NT3 バートン－２号炉
NT3 バートン－３号炉
NT3 バートン－４号炉
NT3 バーモント・ヤンキー炉
NT3 ビッグ・ロック・ポイント炉
NT3 ピルグリム－１号炉
NT3 ピーチ・ボトム－２号炉
NT3 ピーチ・ボトム－３号炉
NT3 フィッツパトリック炉
NT3 フィップスベント－１号炉
NT3 フィップスベント－２号炉
NT3 フィリップスブルグ－１号炉
NT3 フォルスマルク－１号炉
NT3 フォルスマルク－２号炉
NT3 フォルスマルク－３号炉
NT3 ブラウンフェリー－１号炉
NT3 ブラウンフェリー－２号炉
NT3 ブラウンフェリー－３号炉
NT3 ブラックフォックス－１号炉
NT3 ブラックフォックス－２号炉
NT3 ブランズウィック－１号炉
NT3 ブランズウィック－２号炉
NT3 ブルンスビュッテル炉
NT3 フンボルト湾炉
NT3 ベイリー－１号炉
NT3 ペリー－１号炉
NT3 ペリー－２号炉
NT3 ベル炉
NT3 ホープクリーク－１号炉
NT3 ホープクリーク－２号炉
NT3 ボルサ・チカ－１号炉
NT3 ボルサ・チカ－２号炉
NT3 ボーナス炉
NT3 ミューレベルグ炉
NT3 ミルストン－１号炉
NT3 メンドシノ－１号炉
NT3 メンドシノ－２号炉
NT3 モンタギュー－１号炉
NT3 モンタギュー－２号炉
NT3 モンタルト・ディ・カストロ－１号炉
NT3 モンタルト・ディ・カストロ－２号炉
NT3 モンティセロ炉
NT3 ライプシュタット炉
NT3 ラグナ・ヴェルデ－１号炉
NT3 ラグナ・ヴェルデ－２号炉
NT3 ラサール－１号炉
NT3 ラサール－２号炉
NT3 リバーベンド－１号炉
NT3 リバーベンド－２号炉
NT3 リメリック－１号炉
NT3 リメリック－２号炉
NT3 リングハルス－１号炉
NT3 リンゲン kwl 炉
NT3 金山－１号炉
NT3 金山－２号炉
NT3 国聖－１号炉
NT3 国聖－２号炉
NT3 志賀原子力１号機
NT3 志賀原子力２号機
NT3 女川原子力１号機
NT3 女川原子力２号機
NT3 女川原子力３号機
NT3 島根原子力１号機
NT3 島根原子力２号機
NT3 島根原子力３号機
NT3 東海第二２号機
NT3 東通－１号炉
NT3 敦賀１号機
NT3 柏崎刈羽原子力１号機
NT3 柏崎刈羽原子力２号機
NT3 柏崎刈羽原子力３号機
NT3 柏崎刈羽原子力４号機
NT3 柏崎刈羽原子力５号機
NT3 柏崎刈羽原子力６号機
NT3 柏崎刈羽原子力７号機
NT3 浜岡原子力１号機
NT3 浜岡原子力２号機
NT3 浜岡原子力３号機
NT3 浜岡原子力４号機
NT3 浜岡原子力５号機
NT3 福島第一原子力１号機
NT3 福島第一原子力２号機
NT3 福島第一原子力３号機
NT3 福島第一原子力４号機
NT3 福島第一原子力５号機
NT3 福島第一原子力６号機
NT3 福島第二原子力１号機
NT3 福島第二原子力２号機
NT3 福島第二原子力３号機
NT3 福島第二原子力４号機
NT3 龍門－１号炉
NT3 龍門－２号炉
NT3 ｅｂｗｒ炉
NT3 ｅｎｅｌ－４号炉
NT3 ｅｒｒ炉
NT3 ｇｅ（ゼネラル・エレクトリック社）標準炉
NT3 ｈｄｒ炉
NT3 ｊｐｄｒ（動力試験炉）改造炉
NT3 ｊｐｄｒ（動力試験）炉
NT3 ｌａｃｂｗｒ炉
NT3 ｏｋｇ－１号炉
NT3 ｏｋｇ－２号炉
NT3 ｏｋｇ－３号炉
NT3 ｒｗｅ－バイエルンヴェルク炉
NT3 ｓｌ－１号炉
NT3 ｖｂｗｒ炉
NT3 ｖｋ－５０（ウリャノフスク）炉
NT3 ｗｎｐ（ワシントン公益電力供給会社）－２号炉
NT2 北陸－１号炉
NT2 ａｉｐｆｒ炉
NT2 ａｐｓ炉
NT2 ａｒｂｕｓ炉
NT2 ａｖｒ（ユーリッヒ）炉
NT2 ｂｎ-１６００炉
NT2 ｂｎ-３５０炉
NT2 ｂｎ－１２００炉
NT2 ｂｏｒ－６０（ウリャノフスク）炉
NT2 ｂｒｅｓｔ－ｏｄ－３００炉
NT2 ｃｄｆｒ（商用実証高速）炉
NT2 ｄｆｒ（ドーンレイ高速）炉
NT2 ｅｂｏｒ炉
NT2 ｅｂｒ－１号炉
NT2 ｅｂｒ－２号炉
NT2 ｅｇｃｒ炉
NT2 ｅｐｅｃ炉
NT2 ｅｓｃｏｍ炉
NT2 ｅｖｓｒ炉
NT2 ｇａ（ゼネラル・アトミックス社）標準炉
NT2 ｇｃｒｅ（ガス冷却式原子）炉
NT2 ｈｂｗｒ炉
NT2 ｈｎｐｆ（ハラム原子力発電施設）炉
NT2 ｈｒｅ-２炉
NT2 ｋｎｋ（カールスルーエ）炉
NT2 ｋｎｋ（カールスルーエ）－２号炉
NT2 ｍｌ－１号炉
NT2 ｍｓｒｅ炉
NT2 ｍｚｆｒ（カールスルーエ）炉
NT2 ｎ炉
NT2 ｏｋｇ－４号炉
NT2 ｐｅｃ　ブラシモン炉
NT2 ｐｆｒ（高速増殖原型）炉
NT2 ｐｌｂｒ炉
NT2 ｐｎｐｆ炉
NT2 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉
NT3 アーカンソー・ニュークリア・ワン－１号炉
NT3 アーカンソー・ニュークリア・ワン－２号炉
NT3 アギーレ炉
NT3 アスコー１号炉
NT3 アスコー２号炉
NT3 アトランティック－１号炉
NT3 アトランティック－２号炉
NT3 アルビン・ｗ・ヴォーグルー１号炉
NT3 アルビン・ｗ・ヴォーグルー２号炉
NT3 アルビン・ｗ・ヴォーグルー３号炉
NT3 アルビン・ｗ・ヴォーグルー４号炉
NT3 アルマラス－１号炉
NT3 アルマラス－２号炉
NT3 アングラ－１号炉
NT3 アングラ－２号炉
NT3 アングラ－３号炉
NT3 イエロークリーク－１号炉
NT3 イエロークリーク－２号炉

NT3 イザールー２号炉
NT3 イラン−1号炉
NT3 イラン−2号炉
NT3 インディアン・ポイント−１号炉
NT3 インディアン・ポイント−２号炉
NT3 インディアン・ポイント−３号炉
NT3 ウェスティングハウス社標準炉
NT3 ウォーターフォード−３号炉
NT3 ウォーターフォード−４号炉
NT3 ウルフ・クリーク−１号炉
NT3 ウンターベーザー炉
NT3 エムスラント炉
NT3 エリー湖-1号炉
NT3 エリー湖-2号炉
NT3 オクテムベリャン−２号炉
NT3 オコニー−１号炉
NT3 オコニー−２号炉
NT3 オコニー−３号炉
NT3 オットー・ハーン炉
NT3 オプリッヒハイム炉
NT3 オルキルオト−３号炉
NT3 カットノン−１号炉
NT3 カットノン−２号炉
NT3 カットノン−３号炉
NT3 カットノン−４号炉
NT3 カトーバー１号炉
NT3 カトーバー２号炉
NT3 カルバートクリフス−１号炉
NT3 カルバートクリフス−２号炉
NT3 カルフーン−１号炉
NT3 カルフーン−２号炉
NT3 キウォーニ炉
NT3 キャラウェイ−１号炉
NT3 キャラウェイ−２号炉
NT3 クアニカシー−１号炉
NT3 クアニカシー−２号炉
NT3 クック−１号炉
NT3 クック−２号炉
NT3 クバーグ−１号炉
NT3 クバーグ−２号炉
NT3 グラーフェンラインフェルト炉
NT3 グラブリーヌ−１号炉
NT3 グラブリーヌ−２号炉
NT3 グラブリーヌ−３号炉
NT3 グラブリーヌ−４号炉
NT3 グラブリーヌ−５号炉
NT3 グラブリーヌ−６号炉
NT3 グリーンウッド−２号炉
NT3 グリーンウッド−３号炉
NT3 グリーンカウンティー炉
NT3 クリスタルリバー−３号炉
NT3 クリスタルリバー−４号炉
NT3 クリュアス−１号炉
NT3 クリュアス−２号炉
NT3 クリュアス−３号炉
NT3 クリュアス−４号炉
NT3 クルスコ炉
NT3 グローンデ炉
NT3 ゲスゲン炉
NT3 コネチカット・ヤンキー炉
NT3 コマンチェ・ピーク−１号炉
NT3 コマンチェ・ピーク−２号炉
NT3 ゴルフェッシュー１号炉
NT3 ゴルフェッシュー２号炉
NT3 ザイオン−１号炉
NT3 ザイオン−２号炉
NT3 サイズウェルーｂ炉
NT3 サウス・テキサス−１号炉
NT3 サウス・テキサス−２号炉
NT3 サックストン炉
NT3 サバンナ炉
NT3 サマー１号炉
NT3 サリー−１号炉
NT3 サリー−２号炉
NT3 サリー−３号炉
NT3 サリー−４号炉
NT3 サンタルバン−１号炉
NT3 サンタルバン−２号炉
NT3 サン・オノフレ−１号炉
NT3 サン・オノフレ−２号炉
NT3 サン・オノフレ−３号炉
NT3 サン・デザート−１号炉
NT3 サン・デザート−２号炉
NT3 サン・ローラン−ｂ１号炉
NT3 サン・ローラン−ｂ２号炉
NT3 シーブルック−１号炉
NT3 シーブルック−２号炉
NT3 ジェームス・ポート−１号炉
NT3 ジェームス・ポート−２号炉
NT3 シッピングポート炉
NT3 シノン−b２号炉
NT3 シノン−b３号炉
NT3 シノン−b４号炉
NT3 シノン−ｂ１号炉
NT3 シボー−１号炉
NT3 シボー−２号炉
NT3 シュターデ炉
NT3 ショーａ号炉
NT3 ショーｂ−１号炉
NT3 ショーｂ−２号炉
NT3 ジーナー１号炉
NT3 スターリング−１号炉
NT3 スターリング−２号炉
NT3 スリーマイル・アイランド−１号炉
NT3 スリーマイル・アイランド−２号炉
NT3 セーレム−１号炉
NT3 セーレム−２号炉
NT3 セコイヤー１号炉
NT3 セコイヤー２号炉
NT3 ソリーター１号炉
NT3 ターキー・ポイント−３号炉
NT3 ターキー・ポイント−４号炉
NT3 タイロン−１号炉
NT3 タイロン−２号炉
NT3 ダンピエール−１号炉
NT3 ダンピエール−２号炉
NT3 ダンピエール−３号炉
NT3 ダンピエール−４号炉
NT3 チアンジュ炉
NT3 チアンジュ−２号炉
NT3 チアンジュ−３号炉
NT3 チェロキー−１号炉
NT3 チェロキー−２号炉
NT3 チェロキー−３号炉
NT3 チャシュマー１号炉
NT3 チャシュマー２号炉
NT3 チャシュマー３号炉
NT3 ディアブロ・キャニオン−１号炉
NT3 ディアブロ・キャニオン−２号炉
NT3 デービス・ベッセー１号炉
NT3 デービス・ベッセー２号炉
NT3 デービス・ベッセー３号炉
NT3 トリカスタン−１号炉
NT3 トリカスタン−２号炉
NT3 トリカスタン−３号炉
NT3 トリカスタン−４号炉
NT3 トリリョ−1号炉
NT3 トロージャン炉
NT3 ドールー１号炉
NT3 ドールー２号炉
NT3 ドールー３号炉
NT3 ドールー４号炉
NT3 ネッカー−１号炉
NT3 ネッカー−２号炉
NT3 ノイポッツー１号炉
NT3 ノイポッツー２号炉
NT3 ノージャン−１号炉
NT3 ノージャン−２号炉
NT3 ノースアンナー１号炉
NT3 ノースアンナー２号炉
NT3 ノースアンナー３号炉
NT3 ノースアンナー４号炉
NT3 ノースコースト−１号炉
NT3 バイロン−１号炉
NT3 バイロン−２号炉
NT3 パット炉
NT3 ハムウェントロップ炉
NT3 ハリス−１号炉
NT3 ハリス−２号炉
NT3 ハリス−３号炉
NT3 ハリス−４号炉
NT3 パリセード−１号炉
NT3 パリュエル−１号炉
NT3 パリュエル−２号炉
NT3 パリュエル−３号炉
NT3 パリュエル−４号炉
NT3 パロ・ヴェルデ−１号炉
NT3 パロ・ヴェルデ−２号炉
NT3 パロ・ヴェルデ−３号炉
NT3 パロ・ヴェルデ−４号炉
NT3 パロ・ヴェルデ−５号炉
NT3 バンデロス−２号炉
NT3 ハンビッー１号炉
NT3 ハンビッー２号炉
NT3 ハンビッー３号炉
NT3 ハンビッー４号炉
NT3 ハンビッー５号炉
NT3 ハンビッー６号炉
NT3 パンリー−１号炉
NT3 パンリー−２号炉
NT3 パンリー−３号炉
NT3 パーキンス−１号炉
NT3 パーキンス−２号炉
NT3 パーキンス−３号炉
NT3 ビブリス−１号炉
NT3 ビブリス−２号炉
NT3 ビブリス−３号炉
NT3 ビブリス−４号炉
NT3 ビュジェイ２号炉
NT3 ビュジェイ３号炉
NT3 ビュジェイ４号炉
NT3 ビュジェイ５号炉
NT3 ピルグリム−２号炉
NT3 ピルグリム−３号炉
NT3 ビーバーバレー−１号炉
NT3 ビーバーバレー−２号炉
NT3 ファーリー-1号炉
NT3 ファーリー-2号炉
NT3 ファーンウム−１号炉
NT3 ファーンウム−２号炉
NT3 フィリップスブルグ−２号炉

NT3 フェッセンハイムー１号炉
NT3 フェッセンハイムー２号炉
NT3 フォークドリバーー１号炉
NT3 フラマンビルー１号炉
NT3 フラマンビルー２号炉
NT3 フラマンビルー３号炉
NT3 ブルー・ヒルズー１号炉
NT3 ブルー・ヒルズー２号炉
NT3 ブレードウッドー１号炉
NT3 ブレードウッドー２号炉
NT3 プレリー・アイランドー１号炉
NT3 プレリー・アイランドー２号炉
NT3 ブロックドルフ炉
NT3 ヘイブンー１号炉
NT4 コシュコノングー１号炉
NT3 ヘイブンー２号炉
NT4 コシュコノングー２号炉
NT3 ベツナウー１号炉
NT3 ベツナウー２号炉
NT3 ペブルスプリングスー１号炉
NT3 ペブルスプリングスー２号炉
NT3 ベルビルー１号炉
NT3 ベルビルー２号炉
NT3 ベルフォンテー１号炉
NT3 ベルフォンテー２号炉
NT3 ポイント・ビーチー１号炉
NT3 ポイント・ビーチー２号炉
NT3 ボルセラ炉
NT3 マーブル・ヒルー１号炉
NT3 マーブル・ヒルー２号炉
NT3 マクガイヤーー１号炉
NT3 マクガイヤーー２号炉
NT3 マリブー１号炉
NT3 ミッドランドー１号炉
NT3 ミッドランドー２号炉
NT3 ミュルハイム・ケールリッヒ炉
NT3 ミルストンー２号炉
NT3 ミルストンー３号炉
NT3 むつ炉
NT3 メイン・ヤンキー炉
NT3 ヤンキーロー号炉
NT3 ラインスベルグ akw１号炉
NT3 ランチェ・セコー１号炉
NT3 リングハルスー２号炉
NT3 リングハルスー３号炉
NT3 リングハルスー４号炉
NT3 ルーシーー１号炉
NT3 ルーシーー２号炉
NT3 ルブレイエー１号炉
NT3 ルブレイエー２号炉
NT3 ルブレイエー３号炉
NT3 ルブレイエー４号炉
NT3 ルプール炉
NT3 レーニン炉
NT3 レオニード・ブレジネフ炉
NT3 レメルシェン炉
NT3 レモニスー１号炉
NT3 レモニスー２号炉
NT3 ロシア型加圧水型炉
NT4 アルメニア１号炉
NT4 アルメニア２号炉
NT4 カリーニンー１号炉
NT4 カリーニンー２号炉
NT4 カリーニンー３号炉
NT4 カリーニンー４号炉
NT4 クダンクラムー１号炉
NT4 クダンクラムー２号炉
NT4 グライフスバルト１号炉
NT4 グライフスバルト２号炉
NT4 グライフスバルト３号炉
NT4 グライフスバルト４号炉
NT4 グライフスバルト５号炉
NT4 グライフスバルト６号炉
NT4 ケセロフチェー１号炉
NT4 コズロドイ１号炉
NT4 コズロドイ２号炉
NT4 コズロドイ３号炉
NT4 コズロドイ４号炉
NT4 コズロドイ５号炉
NT4 コズロドイ６号炉
NT4 コラー１号炉
NT4 コラー２号炉
NT4 コラー３号炉
NT4 コラー４号炉
NT4 ザポロジェー１号炉
NT4 ザポロジェー２号炉
NT4 ザポロジェー３号炉
NT4 ザポロジェー４号炉
NT4 ザポロジェー５号炉
NT4 ザポロジェー６号炉
NT4 シュテンダールー１号炉
NT4 タータリアン炉
NT4 テメリンー1号炉
NT4 テメリンー２号炉
NT4 ドコバニー１号炉
NT4 ドコバニー２号炉
NT4 ドコバニー３号炉
NT4 ドコバニー４号炉
NT4 ノボボロネジー１号炉
NT4 ノボボロネジー２号炉
NT4 ノボボロネジー３号炉
NT4 ノボボロネジー４号炉
NT4 ノボボロネジー５号炉
NT4 パクシュー１号炉
NT4 パクシュー２号炉
NT4 パクシュー３号炉
NT4 パクシュー４号炉
NT4 バラコボー１号炉
NT4 バラコボー２号炉
NT4 バラコボー３号炉
NT4 バラコボー４号炉
NT4 フメリヌィーツィクィイ（khmelnitskij）－１号炉
NT4 フメリヌィーツィクィイ（khmelnitskij）－２号炉
NT4 フラグアー１号炉
NT4 ブラフトヴィツェー１号炉
NT4 ボフニチェｖ－１号炉
NT4 ボフニチェｖ－２号炉
NT4 モホフチェー１号炉
NT4 モホフチェー２号炉
NT4 ロストフー１号炉
NT4 ロストフー２号炉
NT4 ロストフー３号炉
NT4 ロビーサー１号炉
NT4 ロビーサー２号炉
NT4 ロブノー１号炉
NT4 ロブノー２号炉
NT4 ロブノー３号炉
NT4 ロブノー４号炉
NT4 ロブノー５号炉
NT4 田湾－１号炉
NT4 田湾－２号炉
NT4 南ウクライナー１号炉
NT4 南ウクライナー２号炉
NT4 南ウクライナー３号炉
NT3 ロビンソン－２号炉
NT3 ワッツバーー１号炉
NT3 ワッツバーー２号炉
NT3 伊方１号機
NT3 伊方２号機
NT3 伊方３号機
NT3 蔚珍（ulchin）－１号炉
NT3 蔚珍（ulchin）－２号炉
NT3 蔚珍（ulchin）－３号炉
NT3 蔚珍（ulchin）－４号炉
NT3 蔚珍－5号炉
NT3 蔚珍－６号炉
NT3 玄海原子力１号炉
NT3 玄海原子力２号炉
NT3 玄海原子力３号炉
NT3 玄海原子力４号炉
NT3 古里－１号炉
NT3 古里－２号炉
NT3 古里－３号炉
NT3 古里－４号炉
NT3 紅沿河－１号炉
NT3 紅沿河－２号炉
NT3 紅沿河－３号炉
NT3 紅沿河－４号炉
NT3 高浜１号機
NT3 高浜２号機
NT3 高浜３号機
NT3 高浜４号機
NT3 新月城－１号炉
NT3 新古里－１号炉
NT3 新古里－２号炉
NT3 新古里－３号炉
NT3 秦山－１号炉
NT3 秦山－２－１号炉
NT3 秦山－２－２号炉
NT3 秦山－２－３号炉
NT3 秦山－２－４号炉
NT3 川内原子力１号機
NT3 川内原子力２号機
NT3 大亜湾－１号炉
NT3 大亜湾－２号炉
NT3 大飯１号機
NT3 大飯２号機
NT3 大飯３号機
NT3 大飯４号機
NT3 長江－１号炉
NT3 長江－２号炉
NT3 敦賀２号機
NT3 寧徳－１号炉
NT3 寧徳－２号炉
NT3 寧徳－３号炉
NT3 寧徳－４号炉
NT3 馬鞍山－１号炉
NT3 馬鞍山－２号炉
NT3 泊１号機
NT3 泊２号機
NT3 泊３号機
NT3 美浜１号機
NT3 美浜２号機
NT3 美浜３号機
NT3 福清一１号炉
NT3 福清一２号炉
NT3 福清一３号炉
NT3 福清一４号炉
NT3 福清一５号炉
NT3 福清一６号炉
NT3 方家山－１号炉
NT3 方家山－２号炉
NT3 防城港－１号炉
NT3 防城港－２号炉
NT3 陽江－１号炉

NT3 陽江－２号炉
NT3 陽江－３号炉
NT3 陽江－４号炉
NT3 嶺澳－１号炉
NT3 嶺澳－２号炉
NT3 嶺澳－３号炉
NT3 嶺澳－４号炉
NT3 ｂａｓｆ－１号炉
NT3 ｂａｓｆ－２号炉
NT3 ｂｒ－３号炉
NT3 ｂｗ（バブコック・アンド・ウィルコックス社）標準炉
NT3 ｃａｒｅｍ　２５炉
NT3 ｃｅ（コンバッション・エンジニアリング社）標準炉
NT3 ｅｆｄｒ－５０炉
NT3 ｌｏｆｔ（冷却材喪失事故実験）炉
NT3 ｍｈ-１ａ炉
NT3 ｎｅｐ-1号炉
NT3 ｎｅｐ-2号炉
NT3 ｐｍ－２ａ炉
NT3 ｐｍ－３ａ炉
NT3 ｐｎｐｐ－１号炉
NT3 ｓ１ｃ原型炉
NT3 ｓｅｌｎｉ炉
NT3 ｓｍ－１号炉
NT3 ｓｍ－１ａ号炉
NT3 ｔｖａ－１号炉
NT3 ｔｖａ－２号炉
NT3 ｗｎｐ（ワシントン公益電力供給会社）－１号炉
NT3 ｗｎｐ（ワシントン公益電力供給会社）－３号炉
NT3 ｗｎｐ（ワシントン公益電力供給会社）－４号炉
NT3 ｗｎｐ（ワシントン公益電力供給会社）－５号炉
NT3 ｗｕｐ－３号炉
NT3 ｗｕｐ－４号炉
NT3 ｗｕｐ－５号炉
NT3 ｗｕｐ－６号炉
NT3 ｗｙｈｌ－１号炉
NT3 ｗｙｈｌ－２号炉
NT2 ｓｎｒ（ナトリウム冷却高速増殖）炉
NT2 ｓｒｅ炉
NT2 ｔｈｔｒ－３００炉
NT2 ｖｇ－４００炉
NT2 ｖｇｒ－５０炉
NT1 熱外中性子炉
NT2 高速炉
NT3 アクチニドバーナー炉
NT3 ヴェラ炉
NT3 カルパッカムｐｆｒ炉
NT3 クレメンティーン炉
NT3 コーラルー１号炉
NT3 スニーク炉
NT3 ゼファー炉
NT3 セフォー炉
NT3 タピロ炉
NT3 ハーモニー炉
NT3 バイパー炉
NT3 プルニマ炉
NT3 プルニマー２号炉
NT3 マズルカ炉
NT3 ミュラー施設
NT3 ランプレー１号炉
NT3 東京大学原子炉（弥生）
NT3 ａｆｓｒ炉
NT3 ａｐｒｆ炉（アバディーンメリーランド炉）
NT3 ｂｆｓ炉
NT3 ｂｉｇｒ炉
NT3 ｂｉｒ炉
NT3 ｂｒｅｓｔ－ｏｄ－３００炉
NT3 ｃｅｆｒ（中国高速実験）炉
NT3 ｃｆｒｍｆ炉
NT3 ｅｃｅｌ炉
NT3 ｆｂｒ型炉
NT4 カルパッカムｐｆｂｒ炉
NT4 ゼブラ炉
NT4 ａｉｐｆｒ炉
NT4 ｇｃｆｒ（ガス冷却高速増殖）型炉
NT5 ｇｃｆｒ（ガス冷却高速増殖）炉
NT4 ｌｍｆｂｒ（液体金属冷却高速増殖）型炉
NT5 エンリコ・フェルミ－１号炉
NT5 カルパッカムｌｍｆｂｒ炉
NT5 クリンチリバー高速増殖炉
NT5 シニアー２号炉
NT5 スーパーフェニックス炉（superphenix reactor）
NT5 ビーナス炉
NT5 フェニックス炉
NT5 ベロヤルスクー３号炉
NT5 ベロヤルスクー４号炉
NT5 もんじゅ
NT5 ラプソディー炉
NT5 常陽炉
NT5 ｂｎ-１６００炉
NT5 ｂｎ-３５０炉
NT5 ｂｎ－１２００炉
NT5 ｂｏｒ－６０（ウリャノフスク）炉
NT5 ｃｄｆｒ（商用実証高速）炉
NT5 ｄｆｒ（ドーンレイ高速）炉
NT5 ｅｂｒ－１号炉
NT5 ｅｂｒ－２号炉
NT5 ｐｆｒ（高速増殖原型）炉
NT5 ｐｌｂｒ炉
NT5 ｓｂｒ－１号炉
NT5 ｓｂｒ－２号炉
NT5 ｓｂｒ－５号炉
NT5 ｓｎｒ（ナトリウム冷却高速増殖）炉
NT4 ｐｅｃ　ブラシモン炉
NT3 ｆｂｒｆ炉
NT3 ｆｃａ（高速炉臨界実験装置）
NT3 ｆｆｔｆ（高速中性子束試験装置）炉
NT3 ｆｒ－０炉
NT3 ｈｐｒｒ炉
NT3 ｉｂｒ－２号炉
NT3 ｉｂｒ－３０号炉
NT3 ｉｆｒ炉
NT3 ｋｂｒ－１号炉
NT3 ｋｎｋ（カールスルーエ）－２号炉
NT3 ｓａｒｅｆ（安全性研究実験施設）炉
NT3 ｓｏｒａ炉
NT3 ｓｔｆ炉
NT3 ｔｉｂｒ炉
NT3 ｗｎｔｒ炉
NT3 ｚｐｐｒ炉
NT3 ｚｐｒ－３号炉（ａｎｌ）
NT3 ｚｐｒ－６号炉（ａｎｌ）
NT3 ｚｐｒ－９号炉（ａｎｌ）
NT3 ｚｒｒ炉
NT2 中速中性子炉
NT3 ｔｈｏｒ炉
NT1 熱中性子炉
NT2 アーガス炉
NT2 アキロン炉
NT2 アストラ炉
NT2 アテネ炉
NT2 アトーチャー１号炉
NT2 アトーチャー２号炉
NT2 アプサラ炉
NT2 アボガドロｒｓ－１号炉
NT2 アルゴス炉
NT2 アルゴノート炉
NT2 アンナ炉
NT2 イアンーｒ１号炉
NT2 イグナリナー１号炉
NT2 イグナリナー２号炉
NT2 イシス炉
NT2 ヴィダルー１号炉
NT2 ヴィダルー２号炉
NT2 ウィルファ炉
NT2 ウィンズケール生産炉
NT2 ウィンズケールｗａｇｒ炉
NT2 エアロジェット・ジェネラル社ニュークレオニクス炉
NT3 ａｇｎ２０１ｃｏｓｔａｎｚａ(研究炉)
NT2 エスサラーム炉
NT2 オールドベリーーａ炉
NT2 オールドベリーーｂ炉
NT2 オゲスタ炉
NT2 オシリス炉
NT2 オパール炉
NT2 カイガー３号炉
NT2 カイガー４号炉
NT2 カブリ炉
NT2 カミニ炉
NT2 ギドラ炉
NT2 グリープ炉
NT2 クルスクー１号炉
NT2 クルスクー２号炉
NT2 クルスクー３号炉
NT2 クルスクー４号炉
NT2 コールダホールａ－１号炉
NT2 コールダホールａ－２号炉
NT2 コールダホールｂ－３号炉
NT2 コールダホールｂ－４号炉
NT2 コンソート－２号炉
NT2 サーモス炉
NT2 サイズウェルーａ炉
NT2 サイラス炉
NT2 サファリ-1号炉
NT2 サン・ローランーａ１号炉
NT2 サン・ローランーａ２号炉
NT2 シノンーa1号炉
NT2 シノンーa2号炉
NT2 シノンーa3号炉
NT2 ジュール・ホロビッツ炉
NT2 シュタルク炉
NT2 シレーネ炉
NT2 シロエット炉
NT2 シロエ炉
NT2 スカラベ炉
NT2 スモレンスクー１号炉

NT2 スモレンスクー２号炉
NT2 スモレンスクー３号炉
NT2 セザール炉
NT2 ゼニス炉
NT2 ゼルリナ炉
NT2 ダウ・トリガマーク１型炉
NT2 タラプールー３号炉
NT2 タラプールー４号炉
NT2 ダンジネスーａ炉
NT2 ダンジネスーｂ炉
NT2 チェペルクロスー１号炉
NT2 チェペルクロスー２号炉
NT2 チェペルクロスー３号炉
NT2 チェペルクロスー４号炉
NT2 チェルノブイリー１号炉
NT2 チェルノブイリー２号炉
NT2 チェルノブイリー３号炉
NT2 チェルノブイリー４号炉
NT2 ディドー炉
NT2 ディンプル炉
NT2 デモクリトス炉
NT2 トーネス炉
NT2 ドラゴン炉
NT2 トリガ型テキサス炉
NT2 トリガ型ブラジル炉
NT2 トリガ型ベテラン炉
NT2 トリガー１型カリフォルニア炉
NT2 トリガー１型ハイデルベルグ炉
NT2 トリガー１型ハノーバー炉
NT2 トリガー１型ミシガン炉
NT2 トリガー２型イリノイ炉
NT2 トリガー２型ウィーン炉
NT2 トリガー２型カンザス炉
NT2 トリガー２型ソウル炉
NT2 トリガー２型ダラト炉
NT2 トリガー２型パヴィア炉
NT2 トリガー２型バングラデシュ炉
NT2 トリガー２型バンドン炉
NT2 トリガー２型ピテシュチ炉
NT2 トリガー２型マインツ炉
NT2 トリガー２型リュブリャナ炉
NT2 トリガー２型ローマ炉
NT2 トリガー２型武蔵工業大学炉
NT2 トリガー２型立教大学炉
NT2 トリガー２型炉
NT2 トリガー３型サラサール炉
NT2 トリガー３型ソウル炉
NT2 トリガー３型ミュンヘン炉
NT2 トリコ炉
NT2 トリトン炉
NT2 ドルーバ炉
NT2 トロースフィニド１号炉
NT2 ニーダアイヒバッハ　ｋｋｎ炉
NT2 ネストール炉
NT2 ネバダ大学炉
NT2 ノラ炉
NT2 ハートルプール炉
NT2 ハイトレックスー１号炉
NT2 ハンタートンーａ炉
NT2 ハンタートンーｂ炉
NT2 バンデロスー１号炉
NT2 バークレー１号炉
NT2 ビュジェイ１号炉
NT2 ビリービン炉
NT2 ヒンクリー・ポイントーb炉
NT2 ヒンクリー・ポイントーａ炉
NT2 ピーチ・ボトムー１号炉
NT2 ビーナス炉
NT2 フーバス炉
NT2 ブダペスト訓練炉
NT2 ブラッドウェルー１号炉
NT2 プルート炉
NT2 フルトンー１号炉
NT2 フルトンー２号炉
NT2 プルニマー３号炉
NT2 ヘイシャムーａ炉
NT2 ヘイシャムーｂ炉
NT2 ペガーズ炉
NT2 ヘクター炉
NT2 ヘラルド炉
NT2 ペリーマンー１号炉
NT2 ペリーマンー２号炉
NT2 ペリンデュナ炉
NT2 ベロヤルスクー１号炉
NT2 ベロヤルスクー２号炉
NT2 ボフニチェａー１号炉
NT2 ボフニチェａー２号炉
NT2 ボロネジａｓｔー５００炉
NT2 ボーラックスー１号炉
NT2 ボーラックスー２号炉
NT2 ボーラックスー３号炉
NT2 ボーラックスー４号炉
NT2 ボーラックスー５号炉
NT2 マーリン炉
NT2 マリア炉
NT2 マリウス炉
NT2 ミール炉
NT2 ミネルヴェ炉
NT2 メルジーネー１号炉
NT2 モンダレーｅｌー１号炉
NT2 モンダレーｅｌー２号炉
NT2 モンダレーｅｌー４号炉
NT2 ヤヌス炉
NT2 ユノ炉
NT2 ユリス炉
NT2 ラジャスタンー５号炉
NT2 ラジャスタンー６号炉
NT2 ラティーナ炉
NT2 リド炉
NT2 ルーセンス炉
NT2 レニングラードー１号炉
NT2 レニングラードー２号炉
NT2 レニングラードー３号炉
NT2 レニングラードー４号炉
NT2 近畿大学研究用原子炉ｕｔｒー１０－ｋｉｎｋｉ炉
NT2 軽水冷却増殖型炉
NT2 出力過渡炉試験炉
NT2 蒸気発生重水炉
NT2 台湾研究用原子炉
NT2 超高温ガス冷却炉
NT2 東海第二１号機
NT2 東芝原子炉（ｔｔｒー１）
NT2 沸騰水型原子炉
NT3 アレンクリークー１号炉
NT3 アレンクリークー２号炉
NT3 イザールー１号炉
NT3 ヴァープランクー１号炉
NT3 ヴァープランクー２号炉
NT3 ヴィルガッセン炉
NT3 エンリコ・フェルミー２号炉
NT3 オイスター・クリークー１号炉
NT3 オルキルオトー１号炉
NT3 オルキルオトー２号炉
NT3 カール vak 炉
NT3 カイザーアウグスト炉
NT3 ガガリアーノ炉
NT3 ガローニャ炉
NT3 クーパー炉
NT3 グラーベン-1 号炉
NT3 グラーベン-2 号炉
NT3 グラント・ガルフー１号炉
NT3 グラント・ガルフー２号炉
NT3 クリュンメル炉
NT3 クリントンー１号炉
NT3 クリントンー２号炉
NT3 クワッド・シティーズー１号炉
NT3 クワッド・シティーズー２号炉
NT3 グンドレミンゲンー２号炉
NT3 グンドレミンゲンー３号炉
NT3 コフレンテス炉
NT3 サスケハナー１号炉
NT3 サスケハナー２号炉
NT3 ショーハム炉
NT3 ジンマーー１号炉
NT3 ジンマーー２号炉
NT3 スカジットー１号炉
NT3 スカジットー２号炉
NT3 ダグラスポイントー１号炉
NT3 ダグラスポイントー２号炉
NT3 タラプールー１号炉
NT3 タラプールー２号炉
NT3 ツルナーフェルト炉
NT3 デュアン・アーノルドー１号炉
NT3 ドレスデンー１号炉
NT3 ドレスデンー２号炉
NT3 ドレスデンー３号炉
NT3 ドーデバルト炉
NT3 ナインマイルポイントー１号炉
NT3 ナインマイルポイントー２号炉
NT3 ハーツビルー１号炉
NT3 ハーツビルー２号炉
NT3 ハーツビルー３号炉
NT3 ハーツビルー４号炉
NT3 パスファインダー炉
NT3 ハッチー１号炉
NT3 ハッチー２号炉
NT3 バーセベックー１号炉
NT3 バーセベックー２号炉
NT3 バートンー１号炉
NT3 バートンー２号炉
NT3 バートンー３号炉
NT3 バートンー４号炉
NT3 バーモント・ヤンキー炉
NT3 ビッグ・ロック・ポイント炉
NT3 ピルグリムー１号炉
NT3 ピーチ・ボトムー２号炉
NT3 ピーチ・ボトムー３号炉
NT3 フィッツパトリック炉
NT3 フィップスベントー１号炉
NT3 フィップスベントー２号炉
NT3 フィリップスブルグー１号炉
NT3 フォルスマルクー１号炉
NT3 フォルスマルクー２号炉
NT3 フォルスマルクー３号炉
NT3 ブラウンフェリーー１号炉
NT3 ブラウンフェリーー２号炉
NT3 ブラウンフェリーー３号炉
NT3 ブラックフォックスー１号炉
NT3 ブラックフォックスー２号炉
NT3 ブランズウィックー１号炉
NT3 ブランズウィックー２号炉
NT3 ブルンスビュッテル炉
NT3 フンボルト湾炉

NT3 ベイリー－１号炉
NT3 ペリー－１号炉
NT3 ペリー－２号炉
NT3 ベル炉
NT3 ホープクリーク－１号炉
NT3 ホープクリーク－２号炉
NT3 ボルサ・チカ－１号炉
NT3 ボルサ・チカ－２号炉
NT3 ボーナス炉
NT3 ミューレベルグ炉
NT3 ミルストン－１号炉
NT3 メンドシノ－１号炉
NT3 メンドシノ－２号炉
NT3 モンタギュー－１号炉
NT3 モンタギュー－２号炉
NT3 モンタルト・ディ・カストロ－１号炉
NT3 モンタルト・ディ・カストロ－２号炉
NT3 モンティセロ炉
NT3 ライプシュタット炉
NT3 ラグナ・ヴェルデ－１号炉
NT3 ラグナ・ヴェルデ－２号炉
NT3 ラサール－１号炉
NT3 ラサール－２号炉
NT3 リバーベンド－１号炉
NT3 リバーベンド－２号炉
NT3 リメリック－１号炉
NT3 リメリック－２号炉
NT3 リングハルス－１号炉
NT3 リンゲン kwl 炉
NT3 金山－１号炉
NT3 金山－２号炉
NT3 国聖－１号炉
NT3 国聖－２号炉
NT3 志賀原子力１号機
NT3 志賀原子力２号機
NT3 女川原子力１号機
NT3 女川原子力２号機
NT3 女川原子力３号機
NT3 島根原子力１号機
NT3 島根原子力２号機
NT3 島根原子力３号機
NT3 東海第二２号機
NT3 東通－１号炉
NT3 敦賀１号機
NT3 柏崎刈羽原子力１号機
NT3 柏崎刈羽原子力２号機
NT3 柏崎刈羽原子力３号機
NT3 柏崎刈羽原子力４号機
NT3 柏崎刈羽原子力５号機
NT3 柏崎刈羽原子力６号機
NT3 柏崎刈羽原子力７号機
NT3 浜岡原子力１号機
NT3 浜岡原子力２号機
NT3 浜岡原子力３号機
NT3 浜岡原子力４号機
NT3 浜岡原子力５号機
NT3 福島第一原子力１号機
NT3 福島第一原子力２号機
NT3 福島第一原子力３号機
NT3 福島第一原子力４号機
NT3 福島第一原子力５号機
NT3 福島第一原子力６号機
NT3 福島第二原子力１号機
NT3 福島第二原子力２号機
NT3 福島第二原子力３号機
NT3 福島第二原子力４号機
NT3 龍門－１号炉
NT3 龍門－２号炉
NT3 ｅｂｗｒ炉
NT3 ｅｎｅｌ－４号炉
NT3 ｅｒｒ炉
NT3 ｇｅ（ゼネラル・エレクトリック社）標準炉
NT3 ｈｄｒ炉
NT3 ｊｐｄｒ（動力試験炉）改造炉
NT3 ｊｐｄｒ（動力試験）炉
NT3 ｌａｃｂｗｒ炉
NT3 ｏｋｇ－１号炉
NT3 ｏｋｇ－２号炉
NT3 ｏｋｇ－３号炉
NT3 ｒｗｅ－バイエルンヴェルク炉
NT3 ｓｌ－１号炉
NT3 ｖｂｗｒ炉
NT3 ｖｋ－５０（ウリャノフスク）炉
NT3 ｗｎｐ（ワシントン公益電力供給会社）－２号炉
NT2 ａｅｇ－ｐｒ－１０号炉
NT2 ａｆｒｒｉ炉
NT2 ａｉ－ｌ－７７炉
NT2 ａｋｒ－１号炉
NT2 ａｌｒｒ炉
NT2 ａｎｅｘ炉
NT2 ａｐｓ炉
NT2 ａｒｂｉ炉
NT2 ａｒｂｕｓ炉
NT2 ａｒｍｆ－１号炉
NT2 ａｔｐｒ炉
NT2 ａｔｒ炉
NT2 ａｔｒｃ炉
NT2 ａｔｓｒ炉
NT2 ａｖｒ（ユーリッヒ）炉
NT2 ｂａｗｔｒ炉
NT2 ｂｅｐｏ炉
NT2 ｂｅｒ－２号炉
NT2 ｂｇｒｒ炉
NT2 ｂｒ－０２号炉
NT2 ｂｒ－１号炉
NT2 ｂｒ－２号炉
NT2 ｂｒｒ炉
NT2 ｂｓｒ-1号炉
NT2 ｂｓｒ-2号炉
NT2 ｂｙｕ　ｌ－７７炉
NT2 ｃａｎｄｕ型炉
NT3 エンバルセ炉
NT3 カイガ－１号炉
NT3 カイガ－２号炉
NT3 カクラパー－１号炉
NT3 カクラパー－２号炉
NT3 コルドバ炉
NT3 ジェンティリー１号炉
NT3 ジェンティリー２号炉
NT3 ダグラス・ポイント・オンタリオ炉
NT3 ダーリントン－１号炉
NT3 ダーリントン－２号炉
NT3 ダーリントン－３号炉
NT3 ダーリントン－４号炉
NT3 チェルナボーダ－１号炉
NT3 チェルナボーダ－２号炉
NT3 ピッカリング－１号炉
NT3 ピッカリング－２号炉
NT3 ピッカリング－３号炉
NT3 ピッカリング－４号炉
NT3 ピッカリング－５号炉
NT3 ピッカリング－６号炉
NT3 ピッカリング－７号炉
NT3 ピッカリング－８号炉
NT3 ブルース－１号炉
NT3 ブルース－２号炉
NT3 ブルース－３号炉
NT3 ブルース－４号炉
NT3 ブルース－５号炉
NT3 ブルース－６号炉
NT3 ブルース－７号炉
NT3 ブルース－８号炉
NT3 ポイント・ルプロー－１号炉
NT3 ポイント・ルプロー－２号炉
NT3 ラジャスタン－１号炉
NT3 ラジャスタン－２号炉
NT3 ラジャスタン－３号炉
NT3 ラジャスタン－４号炉
NT3 月城（wolsung）－１号炉
NT3 月城（wolsung）－２号炉
NT3 月城（wolsung）－３号炉
NT3 月城（wolsung）－４号炉
NT3 秦山－３－１号炉
NT3 秦山－３－２号炉
NT3 ｋａｎｕｐｐ（カラチ原子力発電所）炉
NT3 ｎｐｄ炉
NT2 ｃａｒｅｍ　２５炉
NT2 ｃｅｓｎｅｆ（エンリコフェルミ原子力研究センター）炉
NT2 ｃｐ（シカゴパイル）－２号炉
NT2 ｃｐ（シカゴパイル）－３号炉
NT2 ｃｐ（シカゴパイル）－５号炉
NT2 ｃｐ－３ｍ号炉
NT2 ｃｖｔｒ（カロライナス）炉
NT2 ｄｍｔｒ炉
NT2 ｄｒ－１号炉
NT2 ｄｒ－２号炉
NT2 ｄｒ－３号炉
NT2 ｅｂｏｒ炉
NT2 ｅｇｃｒ炉
NT2 ｅｏｃｒ炉
NT2 ｅｓａｄａ－ｖｅｓｒ炉
NT2 ｅｓｓｏｒ炉
NT2 ｅｔｒ（工学試験）炉
NT2 ｅｔｒｃ炉
NT2 ｅｔｒｒ－２号炉
NT2 ｅｗｇ－１号炉
NT2 ｆｉｒ－１号炉
NT2 ｆｎｒ炉
NT2 ｆｒ－２号炉
NT2 ｆｒｇ－１号炉
NT2 ｆｒｍ－ii炉
NT2 ｇ－１号炉
NT2 ｇ－２号炉
NT2 ｇ－３号炉
NT2 ｇａ　シオアベッシー.炉
NT2 ｇａ（ゼネラル・アトミックス社）標準炉
NT2 ｇｅｔｒ炉
NT2 ｈｂｗｒ炉
NT2 ｈｅｗ－３０５炉
NT2 ｈｆｂｒ（高中性子束ビーム）炉
NT2 ｈｆｅｔｒ（高中性子束工学試験）炉
NT2 ｈｆｉｒ（定常中性子源）炉
NT2 ｈｆｒ（高中性子束）炉
NT2 ｈｉｆａｒ（オーストラリア高中性子束）炉
NT2 ｈｎｐｆ（ハラム原子力発電施設）炉

NT2 ｈｏｒ炉
NT2 ｈｔｒ（日立エンジニアリング教育訓練用原子炉）
NT2 ｈｗｃｔｒ炉
NT2 ｈｗｚｐｒ炉
NT2 ｉｅａｒ－１号炉
NT2 ｉｇｒ炉
NT2 ｉｒｌ炉
NT2 ｉｒｒ－１号炉
NT2 ｉｒｔバグダッド炉
NT2 ｉｒｔ炉
NT2 ｉｒｔ－ソフィア炉
NT2 ｉｒｔ－１ リビア炉
NT2 ｉｒｔ－２０００ジャカルタ炉
NT2 ｉｒｔ－２０００モスクワ炉
NT2 ｉｒｔ－ｃ炉
NT2 ｉｒｔ－ｆ炉
NT2 ｉｖｖ－２ｍ炉
NT2 ｊａｔｒ（ふげん）炉
NT2 ｊｅｎ炉
NT2 ｊｅｎ－１号炉
NT2 ｋｎｋ（カールスルーエ）炉
NT2 ｋｕｈｆｒ（京都大学高中性子束）炉
NT2 ｌｆｒ炉
NT2 ｌｉｔｒ炉
NT2 ｌｐｒ炉
NT2 ｌｐｔｒ炉
NT2 ｌｖｒ－１５炉
NT2 ｍｉｔｒ（マサチューセッツ工科大学）炉
NT2 ｍｎｓｒ型炉
NT3 ガール－１号炉
NT3 ｅｎｔｃ ｍｎｓｒ (miniature neutron source reactor)炉
NT3 ｍｎｓｒ－ｃｉａｅ（北京）炉
NT3 ｍｎｓｒ－ｓｄ（山東）炉
NT3 ｍｎｓｒ－ｓｈ（上海）炉
NT3 ｍｎｓｒ－ｓｚ（深圳）炉
NT3 ｎｉｒｒ－１号炉
NT3 ｐａｒｒ－２号炉
NT3 ｓｒｒ－１号炉
NT2 ｍｒｒ炉
NT2 ｍｓｒｅ炉
NT2 ｍｔｒ（材料試験）炉
NT2 ｍｚｆｒ（カールスルーエ）炉
NT2 ｎｂｓｒ炉
NT2 ｎｃｓｃｒ－１号炉
NT2 ｎｅｔｒ炉
NT2 ｎｈｒ－５炉（清華大学低温熱供給炉）
NT2 ｎｒｘ炉
NT2 ｎｔｒ炉
NT2 ｎｕｒ炉
NT2 ｏｗｒ炉
NT2 ｐｃｔｒ炉（物理定数試験用原子炉）
NT2 ｐｉｋ物理モデル炉
NT2 ｐｉｋ炉
NT2 ｐｎｐｆ炉
NT2 ｐｒｒ炉
NT2 ｐｓｅ炉
NT2 ｐｓｔｒ炉
NT2 ｐｕｒ－１号炉
NT2 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉
NT3 アーカンソー・ニュークリア・ワン－１号炉
NT3 アーカンソー・ニュークリア・ワン－２号炉
NT3 アギーレ炉
NT3 アスコー１号炉
NT3 アスコー２号炉
NT3 アトランティック－１号炉
NT3 アトランティック－２号炉
NT3 アルビン・ｗ・ヴォーグルー１号炉
NT3 アルビン・ｗ・ヴォーグルー２号炉
NT3 アルビン・ｗ・ヴォーグルー３号炉
NT3 アルビン・ｗ・ヴォーグルー４号炉
NT3 アルマラス－１号炉
NT3 アルマラス－２号炉
NT3 アングラー１号炉
NT3 アングラー２号炉
NT3 アングラー３号炉
NT3 イエロークリーク－１号炉
NT3 イエロークリーク－２号炉
NT3 イザール－２号炉
NT3 イラン－1号炉
NT3 イラン－2号炉
NT3 インディアン・ポイント－１号炉
NT3 インディアン・ポイント－２号炉
NT3 インディアン・ポイント－３号炉
NT3 ウェスティングハウス社標準炉
NT3 ウォーターフォード－３号炉
NT3 ウォーターフォード－４号炉
NT3 ウルフ・クリーク－１号炉
NT3 ウンターベーザー炉
NT3 エムスラント炉
NT3 エリー湖-1 号炉
NT3 エリー湖-2 号炉
NT3 オクテムベリャン－２号炉
NT3 オコニー－１号炉
NT3 オコニー－２号炉
NT3 オコニー－３号炉
NT3 オットー・ハーン炉
NT3 オプリッヒハイム炉
NT3 オルキルオト－３号炉
NT3 カットノン－１号炉
NT3 カットノン－２号炉
NT3 カットノン－３号炉
NT3 カットノン－４号炉
NT3 カトーバー１号炉
NT3 カトーバー２号炉
NT3 カルバートクリフス－１号炉
NT3 カルバートクリフス－２号炉
NT3 カルフーン－１号炉
NT3 カルフーン－２号炉
NT3 キウォーニ炉
NT3 キャラウェイ－１号炉
NT3 キャラウェイ－２号炉
NT3 クアニカシー－１号炉
NT3 クアニカシー－２号炉
NT3 クック－１号炉
NT3 クック－２号炉
NT3 クバーグ－１号炉
NT3 クバーグ－２号炉
NT3 グラーフェンラインフェルト炉
NT3 グラブリーヌ－１号炉
NT3 グラブリーヌ－２号炉
NT3 グラブリーヌ－３号炉
NT3 グラブリーヌ－４号炉
NT3 グラブリーヌ－５号炉
NT3 グラブリーヌ－６号炉
NT3 グリーンウッド－２号炉
NT3 グリーンウッド－３号炉
NT3 グリーンカウンティー炉
NT3 クリスタルリバー－３号炉
NT3 クリスタルリバー－４号炉
NT3 クリュアス－１号炉
NT3 クリュアス－２号炉
NT3 クリュアス－３号炉
NT3 クリュアス－４号炉
NT3 クルスコ炉
NT3 グローンデ炉
NT3 ゲスゲン炉
NT3 コネチカット・ヤンキー炉
NT3 コマンチェ・ピーク－１号炉
NT3 コマンチェ・ピーク－２号炉
NT3 ゴルフェッシュー１号炉
NT3 ゴルフェッシュー２号炉
NT3 ザイオン－１号炉
NT3 ザイオン－２号炉
NT3 サイズウェル－ｂ炉
NT3 サウス・テキサス－１号炉
NT3 サウス・テキサス－２号炉
NT3 サックストン炉
NT3 サバンナ炉
NT3 サマー１号炉
NT3 サリー－１号炉
NT3 サリー－２号炉
NT3 サリー－３号炉
NT3 サリー－４号炉
NT3 サンタルバン－１号炉
NT3 サンタルバン－２号炉
NT3 サン・オノフレ－１号炉
NT3 サン・オノフレ－２号炉
NT3 サン・オノフレ－３号炉
NT3 サン・デザート－１号炉
NT3 サン・デザート－２号炉
NT3 サン・ローラン－ｂ１号炉
NT3 サン・ローラン－ｂ２号炉
NT3 シーブルック－１号炉
NT3 シーブルック－２号炉
NT3 ジェームス・ポート－１号炉
NT3 ジェームス・ポート－２号炉
NT3 シッピングポート炉
NT3 シノン－b２号炉
NT3 シノン－b３号炉
NT3 シノン－b４号炉
NT3 シノン－ｂ１号炉
NT3 シボー－１号炉
NT3 シボー－２号炉
NT3 シュターデ炉
NT3 ショーａ号炉
NT3 ショーｂ－１号炉
NT3 ショーｂ－２号炉
NT3 ジーナー１号炉
NT3 スターリング－１号炉
NT3 スターリング－２号炉
NT3 スリーマイル・アイランド－１号炉
NT3 スリーマイル・アイランド－２号炉
NT3 セーレム－１号炉
NT3 セーレム－２号炉
NT3 セコイヤー１号炉
NT3 セコイヤー２号炉
NT3 ソリーター１号炉
NT3 ターキー・ポイント－３号炉
NT3 ターキー・ポイント－４号炉
NT3 タイロン－１号炉

NT3 タイロン－２号炉
NT3 ダンピエール－１号炉
NT3 ダンピエール－２号炉
NT3 ダンピエール－３号炉
NT3 ダンピエール－４号炉
NT3 チアンジュ炉
NT3 チアンジュ－２号炉
NT3 チアンジュ－３号炉
NT3 チェロキー－１号炉
NT3 チェロキー－２号炉
NT3 チェロキー－３号炉
NT3 チャシュマー１号炉
NT3 チャシュマー２号炉
NT3 チャシュマー３号炉
NT3 ディアブロ・キャニオン－１号炉
NT3 ディアブロ・キャニオン－２号炉
NT3 デービス・ベッセー１号炉
NT3 デービス・ベッセー２号炉
NT3 デービス・ベッセー３号炉
NT3 トリカスタン－１号炉
NT3 トリカスタン－２号炉
NT3 トリカスタン－３号炉
NT3 トリカスタン－４号炉
NT3 トリリョ－1号炉
NT3 トロージャン炉
NT3 ドールー１号炉
NT3 ドールー２号炉
NT3 ドールー３号炉
NT3 ドールー４号炉
NT3 ネッカー－１号炉
NT3 ネッカー－２号炉
NT3 ノイポッツー１号炉
NT3 ノイポッツー２号炉
NT3 ノージャン－１号炉
NT3 ノージャン－２号炉
NT3 ノースアンナー１号炉
NT3 ノースアンナー２号炉
NT3 ノースアンナー３号炉
NT3 ノースアンナー４号炉
NT3 ノースコースト－１号炉
NT3 バイロン－１号炉
NT3 バイロン－２号炉
NT3 パット炉
NT3 ハムウェントロップ炉
NT3 ハリス－１号炉
NT3 ハリス－２号炉
NT3 ハリス－３号炉
NT3 ハリス－４号炉
NT3 パリセード－１号炉
NT3 パリュエル－１号炉
NT3 パリュエル－２号炉
NT3 パリュエル－３号炉
NT3 パリュエル－４号炉
NT3 パロ・ヴェルデ－１号炉
NT3 パロ・ヴェルデ－２号炉
NT3 パロ・ヴェルデ－３号炉
NT3 パロ・ヴェルデ－４号炉
NT3 パロ・ヴェルデ－５号炉
NT3 バンデロス－２号炉
NT3 ハンビッー１号炉
NT3 ハンビッー２号炉
NT3 ハンビッー３号炉
NT3 ハンビッー４号炉
NT3 ハンビッー５号炉
NT3 ハンビッー６号炉
NT3 パンリー－１号炉
NT3 パンリー－２号炉
NT3 パンリー－３号炉
NT3 パーキンス－１号炉
NT3 パーキンス－２号炉
NT3 パーキンス－３号炉
NT3 ビブリス－１号炉
NT3 ビブリス－２号炉
NT3 ビブリス－３号炉
NT3 ビブリス－４号炉
NT3 ビュジェイ２号炉
NT3 ビュジェイ３号炉
NT3 ビュジェイ４号炉
NT3 ビュジェイ５号炉
NT3 ピルグリム－２号炉
NT3 ピルグリム－３号炉
NT3 ビーバーバレー－１号炉
NT3 ビーバーバレー－２号炉
NT3 ファーリー-1号炉
NT3 ファーリー-2号炉
NT3 ファーンウム－１号炉
NT3 ファーンウム－２号炉
NT3 フィリップスブルグ－２号炉
NT3 フェッセンハイム－１号炉
NT3 フェッセンハイム－２号炉
NT3 フォークドリバー－１号炉
NT3 フラマンビル－１号炉
NT3 フラマンビル－２号炉
NT3 フラマンビル－３号炉
NT3 ブルー・ヒルズ－１号炉
NT3 ブルー・ヒルズ－２号炉
NT3 ブレードウッド－１号炉
NT3 ブレードウッド－２号炉
NT3 プレリー・アイランド－１号炉
NT3 プレリー・アイランド－２号炉
NT3 ブロックドルフ炉
NT3 ヘイブン－１号炉
NT4 コシュコノング－１号炉
NT3 ヘイブン－２号炉
NT4 コシュコノング－２号炉
NT3 ベツナウ－１号炉
NT3 ベツナウ－２号炉
NT3 ペブルスプリングス－１号炉
NT3 ペブルスプリングス－２号炉
NT3 ベルビル－１号炉
NT3 ベルビル－２号炉
NT3 ベルフォンテ－１号炉
NT3 ベルフォンテ－２号炉
NT3 ポイント・ビーチ－１号炉
NT3 ポイント・ビーチ－２号炉
NT3 ボルセラ炉
NT3 マーブル・ヒル－１号炉
NT3 マーブル・ヒル－２号炉
NT3 マクガイヤー－１号炉
NT3 マクガイヤー－２号炉
NT3 マリブ－１号炉
NT3 ミッドランド－１号炉
NT3 ミッドランド－２号炉
NT3 ミュルハイム・ケールリッヒ炉
NT3 ミルストン－２号炉
NT3 ミルストン－３号炉
NT3 むつ炉
NT3 メイン・ヤンキー炉
NT3 ヤンキーロー号炉
NT3 ラインスベルグ akw１号炉
NT3 ランチェ・セコ－１号炉
NT3 リングハルス－２号炉
NT3 リングハルス－３号炉
NT3 リングハルス－４号炉
NT3 ルーシー－１号炉
NT3 ルーシー－２号炉
NT3 ルブレイエ－１号炉
NT3 ルブレイエ－２号炉
NT3 ルブレイエ－３号炉
NT3 ルブレイエ－４号炉
NT3 ルプール炉
NT3 レーニン炉
NT3 レオニード・ブレジネフ炉
NT3 レメルシェン炉
NT3 レモニス－１号炉
NT3 レモニス－２号炉
NT3 ロシア型加圧水型炉
NT4 アルメニア１号炉
NT4 アルメニア２号炉
NT4 カリーニン－１号炉
NT4 カリーニン－２号炉
NT4 カリーニン－３号炉
NT4 カリーニン－４号炉
NT4 クダンクラム－１号炉
NT4 クダンクラム－２号炉
NT4 グライフスバルト１号炉
NT4 グライフスバルト２号炉
NT4 グライフスバルト３号炉
NT4 グライフスバルト４号炉
NT4 グライフスバルト５号炉
NT4 グライフスバルト６号炉
NT4 ケセロフチェ－１号炉
NT4 コズロドイ１号炉
NT4 コズロドイ２号炉
NT4 コズロドイ３号炉
NT4 コズロドイ４号炉
NT4 コズロドイ５号炉
NT4 コズロドイ６号炉
NT4 コラ－１号炉
NT4 コラ－２号炉
NT4 コラ－３号炉
NT4 コラ－４号炉
NT4 ザポロジェ－１号炉
NT4 ザポロジェ－２号炉
NT4 ザポロジェ－３号炉
NT4 ザポロジェ－４号炉
NT4 ザポロジェ－５号炉
NT4 ザポロジェ－６号炉
NT4 シュテンダール－１号炉
NT4 タータリアン炉
NT4 テメリン－1号炉
NT4 テメリン－２号炉
NT4 ドコバニ－１号炉
NT4 ドコバニ－２号炉
NT4 ドコバニ－３号炉
NT4 ドコバニ－４号炉
NT4 ノボボロネジ－１号炉
NT4 ノボボロネジ－２号炉
NT4 ノボボロネジ－３号炉
NT4 ノボボロネジ－４号炉
NT4 ノボボロネジ－５号炉
NT4 パクシュ－１号炉
NT4 パクシュ－２号炉
NT4 パクシュ－３号炉
NT4 パクシュ－４号炉
NT4 バラコボ－１号炉
NT4 バラコボ－２号炉
NT4 バラコボ－３号炉
NT4 バラコボ－４号炉
NT4 フメリヌィーツィクィイ（khmelnitskij）－１号炉
NT4 フメリヌィーツィクィイ（khmelnitskij）－２号炉
NT4 フラグア－１号炉
NT4 ブラフトヴィツェ－１号炉

NT4 ボフニチェｖ－１号炉
NT4 ボフニチェｖ－２号炉
NT4 モホフチェ－１号炉
NT4 モホフチェ－２号炉
NT4 ロストフ－１号炉
NT4 ロストフ－２号炉
NT4 ロストフ－３号炉
NT4 ロビーサー１号炉
NT4 ロビーサー２号炉
NT4 ロブノ－１号炉
NT4 ロブノ－２号炉
NT4 ロブノ－３号炉
NT4 ロブノ－４号炉
NT4 ロブノ－５号炉
NT4 田湾－１号炉
NT4 田湾－２号炉
NT4 南ウクライナ－１号炉
NT4 南ウクライナ－２号炉
NT4 南ウクライナ－３号炉
NT3 ロビンソン－２号炉
NT3 ワッツバー－１号炉
NT3 ワッツバー－２号炉
NT3 伊方１号機
NT3 伊方２号機
NT3 伊方３号機
NT3 蔚珍（ulchin）－１号炉
NT3 蔚珍（ulchin）－２号炉
NT3 蔚珍（ulchin）－３号炉
NT3 蔚珍（ulchin）－４号炉
NT3 蔚珍－5号炉
NT3 蔚珍－６号炉
NT3 玄海原子力１号炉
NT3 玄海原子力２号炉
NT3 玄海原子力３号炉
NT3 玄海原子力４号炉
NT3 古里－１号炉
NT3 古里－２号炉
NT3 古里－３号炉
NT3 古里－４号炉
NT3 紅沿河－１号炉
NT3 紅沿河－２号炉
NT3 紅沿河－３号炉
NT3 紅沿河－４号炉
NT3 高浜１号機
NT3 高浜２号機
NT3 高浜３号機
NT3 高浜４号機
NT3 新月城－１号炉
NT3 新古里－１号炉
NT3 新古里－２号炉
NT3 新古里－３号炉
NT3 秦山－１号炉
NT3 秦山－２－１号炉
NT3 秦山－２－２号炉
NT3 秦山－２－３号炉
NT3 秦山－２－４号炉
NT3 川内原子力１号機
NT3 川内原子力２号機
NT3 大亜湾－１号炉
NT3 大亜湾－２号炉
NT3 大飯１号機
NT3 大飯２号機
NT3 大飯３号機
NT3 大飯４号機
NT3 長江－１号炉
NT3 長江－２号炉
NT3 敦賀２号機
NT3 寧徳－１号炉
NT3 寧徳－２号炉
NT3 寧徳－３号炉
NT3 寧徳－４号炉
NT3 馬鞍山－１号炉
NT3 馬鞍山－２号炉
NT3 泊１号機
NT3 泊２号機
NT3 泊３号機
NT3 美浜１号機
NT3 美浜２号機
NT3 美浜３号機
NT3 福清一１号炉
NT3 福清一２号炉
NT3 福清一３号炉
NT3 福清一４号炉
NT3 福清一５号炉
NT3 福清一６号炉
NT3 方家山－１号炉
NT3 方家山－２号炉
NT3 防城港－１号炉
NT3 防城港－２号炉
NT3 陽江－１号炉
NT3 陽江－２号炉
NT3 陽江－３号炉
NT3 陽江－４号炉
NT3 嶺澳－１号炉
NT3 嶺澳－２号炉
NT3 嶺澳－３号炉
NT3 嶺澳－４号炉
NT3 ｂａｓｆ－１号炉
NT3 ｂａｓｆ－２号炉
NT3 ｂｒ－３号炉
NT3 ｂｗ（バブコック・アンド・ウィルコックス社）標準炉
NT3 ｃａｒｅｍ　２５炉
NT3 ｃｅ（コンバッション・エンジニアリング社）標準炉
NT3 ｅｆｄｒ－５０炉
NT3 ｌｏｆｔ（冷却材喪失事故実験）炉
NT3 ｍｈ-１ａ炉
NT3 ｎｅｐ-１号炉
NT3 ｎｅｐ-２号炉
NT3 ｐｍ－２ａ炉
NT3 ｐｍ－３ａ炉
NT3 ｐｎｐｐ－１号炉
NT3 ｓ１ｃ原型炉
NT3 ｓｅｌｎｉ炉
NT3 ｓｍ－１号炉
NT3 ｓｍ－１ａ号炉
NT3 ｔｖａ－１号炉
NT3 ｔｖａ－２号炉
NT3 ｗｎｐ（ワシントン公益電力供給会社）－１号炉
NT3 ｗｎｐ（ワシントン公益電力供給会社）－３号炉
NT3 ｗｎｐ（ワシントン公益電力供給会社）－４号炉
NT3 ｗｎｐ（ワシントン公益電力供給会社）－５号炉
NT3 ｗｕｐ－３号炉
NT3 ｗｕｐ－４号炉
NT3 ｗｕｐ－５号炉
NT3 ｗｕｐ－６号炉
NT3 ｗｙｈｌ－１号炉
NT3 ｗｙｈｌ－２号炉
NT2 ｒ－１号炉
NT2 ｒ－ａ炉
NT2 ｒａ-１０号炉
NT2 ｒａ－５号炉
NT2 ｒａ－６号炉
NT2 ｒａ－８号炉
NT2 ｒｂ－１号炉
NT2 ｒｂ－２号炉
NT2 ｒｇ－１ｍ号炉
NT2 ｒｉｔｍｏ炉
NT2 ｒｔｓ－１号炉
NT2 ｓａｐｈｉｒ炉
NT2 ｓｈｃａ炉
NT2 ｓｍ－２号炉
NT2 ｓｐｅｒｔ－１号炉
NT2 ｓｐｅｒｔ－２号炉
NT2 ｓｐｅｒｔ－３号炉
NT2 ｓｐｅｒｔ－４号炉
NT2 ｓｐｒ－２号炉
NT2 ｓｒ－１炉
NT2 ｓｒ－３０５炉
NT2 ｓｒ－３ｐ炉
NT2 ｓｒｅ炉
NT2 ｓｒｒｃ－ｕｔｒ－１００炉
NT2 ｓｔｅｋ炉
NT2 ｓｔｉｒ炉
NT2 ｓｕｐｏ炉
NT2 ｓｕｒ－１００　シリーズ炉
NT2 ｔｈｅｔｉｓ炉
NT2 ｔｈｔｒ－３００炉
NT2 ｔｒ－１号炉
NT2 ｔｒ－２号炉
NT2 ｔｒｉｃｏii炉
NT2 ｔｒｒ－１号炉
NT2 ｔｚ１炉
NT2 ｔｚ２炉
NT2 ｕｃｂｒｒ炉
NT2 ｕｆｔｒ炉
NT2 ｕｈｔｒｅｘ炉
NT2 ｕｋｎｒ炉
NT2 ｕｍｎｅ－１号炉
NT2 ｕｍｒｒ炉
NT2 ｕｒｒ炉
NT2 ｕｔｒｒ炉
NT2 ｕｖａｒ炉
NT2 ｕｗｎｒ炉
NT2 ｕｗｔｒ炉
NT2 ｖｇ－４００炉
NT2 ｖｇｒ－５０炉
NT2 ｖｐｉ－ｕｔｒ－１０炉
NT2 ｖｒ－１号炉
NT2 ｗｐｉｒ炉
NT2 ｗｒ－１号炉
NT2 ｗｒｒｒ炉
NT2 ｗｓｕｒ炉
NT2 ｗｔｒ炉
NT2 ｗｗｒ－２炉
NT2 ｗｗｒ－ｋ－アルマトイ炉
NT2 ｗｗｒ－ｍ－キエフ炉
NT2 ｗｗｒ－ｍ－レニングラード炉
NT2 ｗｗｒ－ｓｍ－ロッセンドルフ炉
NT2 ｗｗｒ－ｓ－カイロ炉
NT2 ｗｗｒ－ｓ－タシケント炉
NT2 ｗｗｒ－ｓ－ブカレスト炉
NT2 ｗｗｒ－ｓ－ブダペスト炉
NT2 ｗｗｒ－ｓ－プラハ炉
NT2 ｗｗｒ－ｓ－モスクワ炉
NT2 ｗｗｒ－ｚ炉
NT2 ｘ１０炉
NT2 ｚｅｄ－２号炉
NT2 ｚｌｆｒ炉
NT2 ｚｐｒ炉（コーネル大学）
NT1 濃縮ウラン炉
NT2 アーガス炉
NT2 アストラ炉

NT2 アプサラ炉
NT2 アボガドロｒｓ－１号炉
NT2 アルゴノート型炉
NT3 アテネ炉
NT3 アルゴス炉
NT3 アルゴノート炉
NT3 クイーンメリー大学ｕｔｒ－ｂ炉
NT3 ジェイソン炉
NT3 シュタルク炉
NT3 ストラスブール・クロネンブルグ炉
NT3 ネストール炉
NT3 モアタ炉
NT3 ユリス炉
NT3 近畿大学研究用原子炉ｕｔｒ－１０－ｋｉｎｋｉ炉
NT3 ａｅｇ－ｐｒ－１０号炉
NT3 ａｒｂｉ炉
NT3 ｌｆｒ炉
NT3 ｒａ－１号炉
NT3 ｒｂ－２号炉
NT3 ｒｉｅｎ－１号炉
NT3 ｓｒｒｃ－ｕｔｒ－１００炉
NT3 ｕｆｔｒ炉
NT3 ｕｒｒ炉
NT3 ｖｐｉ－ｕｔｒ－１０炉
NT2 アンナ炉
NT2 イアン－ｒ１号炉
NT2 イグナリナ－１号炉
NT2 イグナリナ－２号炉
NT2 イシス炉
NT2 イスプラ－1号炉
NT2 ヴィダル－１号炉
NT2 ヴィダル－２号炉
NT2 エアロジェット・ジェネラル社ニュークレオニクス炉
NT3 ａｇｎ２０１ｃｏｓｔａｎｚａ(研究炉)
NT2 エスサラーム炉
NT2 エンリコ・フェルミ－１号炉
NT2 オールドベリー－ｂ炉
NT2 オシリス炉
NT2 オパール炉
NT2 カブリ炉
NT2 ギドラ炉
NT2 クルスク－１号炉
NT2 クルスク－２号炉
NT2 クルスク－３号炉
NT2 クルスク－４号炉
NT2 コーラル－１号炉
NT2 コンソート－２号炉
NT2 サファリ-1号炉
NT2 サミット－１号炉
NT2 サミット－２号炉
NT2 ジュール・ホロビッツ炉
NT2 シュメハウゼン-2号炉
NT2 シレーヌ炉
NT2 シロエット炉
NT2 シロエ炉
NT2 ジープ－２号炉
NT2 スーパーフェニックス炉（superphenix reactor）
NT2 スモレンスク－１号炉
NT2 スモレンスク－２号炉
NT2 スモレンスク－３号炉
NT2 スローポーク型炉
NT3 スローポーク ｒｍｃ炉
NT3 スローポーク ｓｒｃ炉
NT3 スローポーク・アルバータ炉
NT3 スローポーク・オタワ炉
NT3 スローポーク・ダルジー炉
NT3 スローポーク・トロント炉
NT3 スローポーク・モナ炉
NT3 スローポーク・モントリオール炉
NT3 スローポーク・ｗｎｒｅ炉
NT2 チェルノブイリ－１号炉
NT2 チェルノブイリ－２号炉
NT2 チェルノブイリ－３号炉
NT2 チェルノブイリ－４号炉
NT2 ディドー炉
NT2 デモクリトス炉
NT2 ドラゴン炉
NT2 トリガ型原子炉
NT3 カルティニーｐｐｎｙ炉
NT3 ガルフ・トリガマーク３型炉
NT3 コーネル・トリガマーク２型炉
NT3 コロラド・トリガマーク３型炉
NT3 ダウ・トリガマーク１型炉
NT3 トリガ型テキサス炉
NT3 トリガ型ブラジル炉
NT3 トリガ型ベテラン炉
NT3 トリガー１型アリゾナ炉
NT3 トリガー１型カリフォルニア炉
NT3 トリガー１型ハイデルベルグ炉
NT3 トリガー１型ハノーバー炉
NT3 トリガー１型ハンフォード炉
NT3 トリガー１型ミシガン炉
NT3 トリガー２型イリノイ炉
NT3 トリガー２型ウィーン炉
NT3 トリガー２型カンザス炉
NT3 トリガー２型ソウル炉
NT3 トリガー２型ダラト炉
NT3 トリガー２型パヴィア炉
NT3 トリガー２型バングラデシュ炉
NT3 トリガー２型バンドン炉
NT3 トリガー２型ピテシュチ炉
NT3 トリガー２型マインツ炉
NT3 トリガー２型リュブリャナ炉
NT3 トリガー２型ローマ炉
NT3 トリガー２型武蔵工業大学炉
NT3 トリガー２型立教大学炉
NT3 トリガー２型炉
NT3 トリガー３型サラサール炉
NT3 トリガー３型ソウル炉
NT3 トリガー３型ミュンヘン炉
NT3 トリガー３型ラ・ホイヤ炉
NT3 トリコ炉
NT3 ａｆｒｒｉ炉
NT3 ａｔｐｒ炉
NT3 ｆｉｒ－１号炉
NT3 ｆｒｆ－２号炉
NT3 ｆｒｎ炉
NT3 ｌｏｐｒａ炉
NT3 ｎｓｃｒ炉
NT3 ｏｓｔｒ炉
NT3 ｐｒｐｒ炉
NT3 ｐｓｔｒ炉
NT3 ｒｔｐ炉
NT3 ｔｒｉｃｏii炉
NT3 ｕｃｂｒｒ炉
NT3 ｕｗｎｒ炉
NT3 ｗｓｕｒ炉
NT2 トリトン炉
NT2 ニーダアイヒバッハ ｋｋｎ炉
NT2 ネバダ大学炉
NT2 ハーモニー炉
NT2 バイパー炉
NT2 パルサー・バッファロー炉
NT2 ヒーロー炉
NT2 ピーチ・ボトム－１号炉
NT2 ビーナス炉
NT2 フーバス炉
NT2 フェニックス炉
NT2 プルート炉
NT2 フルトン－１号炉
NT2 フルトン－２号炉
NT2 ブレイン炉
NT2 プロテウス炉
NT2 ペガーズ炉
NT2 ペギー炉
NT2 ヘクター炉
NT2 ヘラルド炉
NT2 ペリーマン－１号炉
NT2 ペリーマン－２号炉
NT2 ペリンデュナ炉
NT2 ベロヤルスク－１号炉
NT2 ベロヤルスク－２号炉
NT2 ホラティウス炉
NT2 ボーラックス－１号炉
NT2 ボーラックス－２号炉
NT2 ボーラックス－３号炉
NT2 ボーラックス－４号炉
NT2 ボーラックス－５号炉
NT2 マーリン炉
NT2 マズルカ炉
NT2 マリア炉
NT2 マリーラ炉
NT2 マルビッケン炉
NT2 ミネルヴェ炉
NT2 メープル型炉
NT2 メープル炉
NT2 メルジーネ－１号炉
NT2 モンダレーｅｌ－３号炉
NT2 モンダレーｅｌ－４号炉
NT2 ヤヌス炉
NT2 ラナ炉
NT2 ラプソディー炉
NT2 リド炉
NT2 ルーセンス炉
NT2 レニングラード－１号炉
NT2 レニングラード－２号炉
NT2 レニングラード－３号炉
NT2 レニングラード－４号炉
NT2 ロスポ炉
NT2 核燃焼炉
NT2 出力過渡炉試験炉
NT2 蒸気発生重水炉
NT2 超高温ガス冷却炉
NT2 東芝原子炉（ｔｔｒ－１）
NT2 沸騰水型原子炉
NT3 アレンクリーク－１号炉
NT3 アレンクリーク－２号炉
NT3 イザール－１号炉
NT3 ヴァープランク－１号炉
NT3 ヴァープランク－２号炉
NT3 ヴィルガッセン炉
NT3 エンリコ・フェルミ－２号炉
NT3 オイスター・クリーク－１号炉
NT3 オルキルオト－１号炉
NT3 オルキルオト－２号炉
NT3 カール vak 炉
NT3 カイザーアウグスト炉

NT3 ガガリアーノ炉
NT3 ガローニャ炉
NT3 クーパー炉
NT3 グラーベン-1号炉
NT3 グラーベン-2号炉
NT3 グラント・ガルフー１号炉
NT3 グラント・ガルフー２号炉
NT3 クリュンメル炉
NT3 クリントンー１号炉
NT3 クリントンー２号炉
NT3 クワッド・シティーズー１号炉
NT3 クワッド・シティーズー２号炉
NT3 グンドレミンゲンー２号炉
NT3 グンドレミンゲンー３号炉
NT3 コフレンテス炉
NT3 サスケハナー１号炉
NT3 サスケハナー２号炉
NT3 ショーハム炉
NT3 ジンマーー１号炉
NT3 ジンマーー２号炉
NT3 スカジットー１号炉
NT3 スカジットー２号炉
NT3 ダグラスポイントー１号炉
NT3 ダグラスポイントー２号炉
NT3 タラプールー１号炉
NT3 タラプールー２号炉
NT3 ツルナーフェルト炉
NT3 デュアン・アーノルドー１号炉
NT3 ドレスデンー１号炉
NT3 ドレスデンー２号炉
NT3 ドレスデンー３号炉
NT3 ドーデバルト炉
NT3 ナインマイルポイントー１号炉
NT3 ナインマイルポイントー２号炉
NT3 ハーツビルー１号炉
NT3 ハーツビルー２号炉
NT3 ハーツビルー３号炉
NT3 ハーツビルー４号炉
NT3 パスファインダー炉
NT3 ハッチー１号炉
NT3 ハッチー２号炉
NT3 バーセベックー１号炉
NT3 バーセベックー２号炉
NT3 バートンー１号炉
NT3 バートンー２号炉
NT3 バートンー３号炉
NT3 バートンー４号炉
NT3 バーモント・ヤンキー炉
NT3 ビッグ・ロック・ポイント炉
NT3 ピルグリムー１号炉
NT3 ピーチ・ボトムー２号炉
NT3 ピーチ・ボトムー３号炉
NT3 フィッツパトリック炉
NT3 フィップスベントー１号炉
NT3 フィップスベントー２号炉
NT3 フィリップスブルグー１号炉
NT3 フォルスマルクー１号炉
NT3 フォルスマルクー２号炉
NT3 フォルスマルクー３号炉
NT3 ブラウンフェリーー１号炉
NT3 ブラウンフェリーー２号炉
NT3 ブラウンフェリーー３号炉
NT3 ブラックフォックスー１号炉
NT3 ブラックフォックスー２号炉
NT3 ブランズウィックー１号炉
NT3 ブランズウィックー２号炉
NT3 ブルンスビュッテル炉
NT3 フンボルト湾炉
NT3 ベイリーー１号炉
NT3 ペリーー１号炉
NT3 ペリーー２号炉
NT3 ベル炉
NT3 ホープクリークー１号炉
NT3 ホープクリークー２号炉
NT3 ボルサ・チカー１号炉
NT3 ボルサ・チカー２号炉
NT3 ボーナス炉
NT3 ミューレベルグ炉
NT3 ミルストンー１号炉
NT3 メンドシノー１号炉
NT3 メンドシノー２号炉
NT3 モンタギューー１号炉
NT3 モンタギューー２号炉
NT3 モンタルト・ディ・カストローー１号炉
NT3 モンタルト・ディ・カストローー２号炉
NT3 モンティセロ炉
NT3 ライプシュタット炉
NT3 ラグナ・ヴェルデー１号炉
NT3 ラグナ・ヴェルデー２号炉
NT3 ラサールー１号炉
NT3 ラサールー２号炉
NT3 リバーベンドー１号炉
NT3 リバーベンドー２号炉
NT3 リメリックー１号炉
NT3 リメリックー２号炉
NT3 リングハルスー１号炉
NT3 リンゲン kwl 炉
NT3 金山－１号炉
NT3 金山－２号炉
NT3 国聖－１号炉
NT3 国聖－２号炉
NT3 志賀原子力１号機
NT3 志賀原子力２号機
NT3 女川原子力１号機
NT3 女川原子力２号機
NT3 女川原子力３号機
NT3 島根原子力１号機
NT3 島根原子力２号機
NT3 島根原子力３号機
NT3 東海第二２号機
NT3 東通－１号炉
NT3 敦賀１号機
NT3 柏崎刈羽原子力１号機
NT3 柏崎刈羽原子力２号機
NT3 柏崎刈羽原子力３号機
NT3 柏崎刈羽原子力４号機
NT3 柏崎刈羽原子力５号機
NT3 柏崎刈羽原子力６号機
NT3 柏崎刈羽原子力７号機
NT3 浜岡原子力１号機
NT3 浜岡原子力２号機
NT3 浜岡原子力３号機
NT3 浜岡原子力４号機
NT3 浜岡原子力５号機
NT3 福島第一原子力１号機
NT3 福島第一原子力２号機
NT3 福島第一原子力３号機
NT3 福島第一原子力４号機
NT3 福島第一原子力５号機
NT3 福島第一原子力６号機
NT3 福島第二原子力１号機
NT3 福島第二原子力２号機
NT3 福島第二原子力３号機
NT3 福島第二原子力４号機
NT3 龍門－１号炉
NT3 龍門－２号炉
NT3 ｅｂｗｒ炉
NT3 ｅｎｅｌ－４号炉
NT3 ｅｒｒ炉
NT3 ｇｅ（ゼネラル・エレクトリック社）標準炉
NT3 ｈｄｒ炉
NT3 ｊｐｄｒ（動力試験炉）改造炉
NT3 ｊｐｄｒ（動力試験）炉
NT3 ｌａｃｂｗｒ炉
NT3 ｏｋｇ－１号炉
NT3 ｏｋｇ－２号炉
NT3 ｏｋｇ－３号炉
NT3 ｒｗｅ－バイエルンヴェルク炉
NT3 ｓｌ－１号炉
NT3 ｖｂｗｒ炉
NT3 ｖｋ－５０（ウリャノフスク）炉
NT3 ｗｎｐ（ワシントン公益電力供給会社）－２号炉
NT2 ａｃｐｒ（円形炉心パルス）炉
NT2 ａｆｓｒ炉
NT2 ａｇｒ（改良型ガス冷却）型炉
NT3 ウィンズケールｗａｇｒ炉
NT3 コノーズ・キーーｂ炉
NT3 ダンジネスーｂ炉
NT3 トーネス炉
NT3 ハートルプール炉
NT3 ハンタートンーｂ炉
NT3 ヒンクリー・ポイントーb炉
NT3 ヘイシャムーａ炉
NT3 ヘイシャムーｂ炉
NT2 ａｉ－ｌ－７７炉
NT2 ａｋｒ－１号炉
NT2 ａｌｒｒ炉
NT2 ａｎｅｘ炉
NT2 ａｐｓ炉
NT2 ａｒｂｕｓ炉
NT2 ａｒｍｆ－１号炉
NT2 ａｔｒ炉
NT2 ａｔｒｃ炉
NT2 ａｖｒ（ユーリッヒ）炉
NT2 ｂａｗｔｒ炉
NT2 ｂｇｒｒ炉
NT2 ｂｉｇｒ炉
NT2 ｂｉｒ炉
NT2 ｂｏｒ－６０（ウリャノフスク）炉
NT2 ｂｒ－０２号炉
NT2 ｂｒ－２号炉
NT2 ｂｒｒ炉
NT2 ｂｓｒ-1号炉
NT2 ｂｓｒ-2号炉
NT2 ｂｙｕ　ｌ－７７炉
NT2 ｃｅｓｎｅｆ（エンリコフェルミ原子力研究センター）炉
NT2 ｃｐ（シカゴパイル）－５号炉
NT2 ｃｐ－３ｍ号炉
NT2 ｃｖｔｒ（カロライナス）炉
NT2 ｄｆｒ（ドーンレイ高速）炉
NT2 ｄｍｔｒ炉
NT2 ｄｒ－１号炉
NT2 ｄｒ－２号炉
NT2 ｄｒ－３号炉
NT2 ｅｂｏｒ炉
NT2 ｅｇｃｒ炉

NT2 ｅｎｔｃｌｗｓｒ(light water subcritical reactor)炉
NT2 ｅｏｃｒ炉
NT2 ｅｓａｄａ－ｖｅｓｒ炉
NT2 ｅｓｓｏｒ炉
NT2 ｅｔｒ（工学試験）炉
NT2 ｅｔｒｃ炉
NT2 ｅｔｒｒ－２号炉
NT2 ｅｖｓｒ炉
NT2 ｅｗｇ－１号炉
NT2 ｆｍｒｂ炉
NT2 ｆｎｒ炉
NT2 ｆｒ－０炉
NT2 ｆｒｆ炉
NT2 ｆｒｇ－１号炉
NT2 ｆｒｇ－２号炉
NT2 ｆｒｊ－１号炉
NT2 ｆｒｊ－２号炉
NT2 ｆｒｍ炉
NT2 ｆｒｍ－ii炉
NT2 ｇａ　シオアベッシー,炉
NT2 ｇａ（ゼネラル・アトミックス社）標準炉
NT2 ｇｅｔｒ炉
NT2 ｇｉａｃｉｎｔ炉
NT2 ｇｔｒｒ炉
NT2 ｈａｎａｒｏ（先進的高中性子束）炉
NT2 ｈｂｗｒ炉
NT2 ｈｆｂｒ（高中性子束ビーム）炉
NT2 ｈｆｅｔｒ（高中性子束工学試験）炉
NT2 ｈｆｉｒ（定常中性子源）炉
NT2 ｈｆｒ（高中性子束）炉
NT2 ｈｉｆａｒ（オーストラリア高中性子束）炉
NT2 ｈｎｐｆ（ハラム原子力発電施設）炉
NT2 ｈｏｒ炉
NT2 ｈｐｒｒ炉
NT2 ｈｒｅ-２炉
NT2 ｈｔｌｔｒ炉
NT2 ｈｔｒ-10炉（清華大学高温ガス炉）
NT2 ｈｔｒ（日立エンジニアリング教育訓練用原子炉）
NT2 ｈｔｔｒ（高温工学試験研究）炉
NT2 ｈｗｃｔｒ炉
NT2 ｉｅａｒ－１号炉
NT2 ｉｇｒ炉
NT2 ｉｌｌ高中性子束炉
NT2 ｉｒｌ炉
NT2 ｉｒｒ－１号炉
NT2 ｉｒｔ炉
NT2 ｉｒｔ－ソフィア炉
NT2 ｉｒｔ－２０００ジャカルタ炉
NT2 ｉｒｔ－２０００モスクワ炉
NT2 ｉｒｔ－ｃ炉
NT2 ｉｒｔ－ｆ炉
NT2 ｉｖｖ－２ｍ炉
NT2 ｊｅｎ炉
NT2 ｊｅｎ－１号炉
NT2 ｊｍｔｒ（材料試験）炉
NT2 ｊｒｒ－１号炉
NT2 ｊｒｒ－２号炉
NT2 ｊｒｒ－３号改造炉
NT2 ｊｒｒ－４号炉
NT2 ｋｎｋ（カールスルーエ）炉
NT2 ｋｎｋ（カールスルーエ）－２号炉
NT2 ｋｕｃａ（京都大学臨界実験集合体）
NT2 ｋｕｈｆｒ（京都大学高中性子束）炉
NT2 ｋｕｒ（京都大学研究用原子）炉
NT2 ｌｉｔｒ炉
NT2 ｌｐｒ炉
NT2 ｌｐｔｒ炉
NT2 ｍｉｔｒ（マサチューセッツ工科大学）炉
NT2 ｍｌ－１号炉
NT2 ｍｎｒ炉
NT2 ｍｎｓｒ型炉
NT3 ガールー１号炉
NT3 ｅｎｔｃｍｎｓｒ(miniature neutron source reactor)炉
NT3 ｍｎｓｒ－ｃｉａｅ（北京）炉
NT3 ｍｎｓｒ－ｓｄ（山東）炉
NT3 ｍｎｓｒ－ｓｈ（上海）炉
NT3 ｍｎｓｒ－ｓｚ（深圳）炉
NT3 ｎｉｒｒ－１号炉
NT3 ｐａｒｒ－２号炉
NT3 ｓｒｒ－１号炉
NT2 ｍｒｒ炉
NT2 ｍｓｒｅ炉
NT2 ｍｔｒ（材料試験）炉
NT2 ｍｕｒｒ炉
NT2 ｎ炉
NT2 ｎｃｓｃｒ－１号炉
NT2 ｎｈｒ－５炉（清華大学低温熱供給炉）
NT2 ｎｓｒｒ（原子炉安全性研究）炉
NT2 ｎｔｒ炉
NT2 ｎｕｒ炉
NT2 ｏｍｒｅ炉
NT2 ｏｒｒ炉
NT2 ｏｗｒ炉
NT2 ｐａｒｒ－１号炉
NT2 ｐｂｒ炉
NT2 ｐｃｔｒ炉（物理定数試験用原子炉）
NT2 ｐｉｋ物理モデル炉
NT2 ｐｉｋ炉
NT2 ｐｎｐｆ炉
NT2 ｐｒｎｃ－ｌ－７７炉
NT2 ｐｒｒ炉
NT2 ｐｒｒ－１号炉
NT2 ｐｔｒ炉
NT2 ｐｕｒ－１号炉
NT2 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉
NT3 アーカンソー・ニュークリア・ワン－１号炉
NT3 アーカンソー・ニュークリア・ワン－２号炉
NT3 アギーレ炉
NT3 アスコー１号炉
NT3 アスコー２号炉
NT3 アトランティック－１号炉
NT3 アトランティック－２号炉
NT3 アルビン・ｗ・ヴォーグルー１号炉
NT3 アルビン・ｗ・ヴォーグルー２号炉
NT3 アルビン・ｗ・ヴォーグルー３号炉
NT3 アルビン・ｗ・ヴォーグルー４号炉
NT3 アルマラス－１号炉
NT3 アルマラス－２号炉
NT3 アングラ－１号炉
NT3 アングラ－２号炉
NT3 アングラ－３号炉
NT3 イエロークリーク－１号炉
NT3 イエロークリーク－２号炉
NT3 イザール－２号炉
NT3 イラン－1号炉
NT3 イラン－2号炉
NT3 インディアン・ポイント－１号炉
NT3 インディアン・ポイント－２号炉
NT3 インディアン・ポイント－３号炉
NT3 ウェスティングハウス社標準炉
NT3 ウォーターフォード－３号炉
NT3 ウォーターフォード－４号炉
NT3 ウルフ・クリーク－１号炉
NT3 ウンターベーザー炉
NT3 エムスラント炉
NT3 エリー湖-1号炉
NT3 エリー湖-2号炉
NT3 オクテムベリャン－２号炉
NT3 オコニー－１号炉
NT3 オコニー－２号炉
NT3 オコニー－３号炉
NT3 オットー・ハーン炉
NT3 オプリッヒハイム炉
NT3 オルキルオト－３号炉
NT3 カットノン－１号炉
NT3 カットノン－２号炉
NT3 カットノン－３号炉
NT3 カットノン－４号炉
NT3 カトーバー１号炉
NT3 カトーバー２号炉
NT3 カルバートクリフス－１号炉
NT3 カルバートクリフス－２号炉
NT3 カルフーン－１号炉
NT3 カルフーン－２号炉
NT3 キウォーニ炉
NT3 キャラウェイ－１号炉
NT3 キャラウェイ－２号炉
NT3 クアニカシー－１号炉
NT3 クアニカシー－２号炉
NT3 クック－１号炉
NT3 クック－２号炉
NT3 クバーグ－１号炉
NT3 クバーグ－２号炉
NT3 グラーフェンラインフェルト炉
NT3 グラブリーヌ－１号炉
NT3 グラブリーヌ－２号炉
NT3 グラブリーヌ－３号炉
NT3 グラブリーヌ－４号炉
NT3 グラブリーヌ－５号炉
NT3 グラブリーヌ－６号炉
NT3 グリーンウッド－２号炉
NT3 グリーンウッド－３号炉
NT3 グリーンカウンティー炉
NT3 クリスタルリバー－３号炉
NT3 クリスタルリバー－４号炉
NT3 クリュアス－１号炉
NT3 クリュアス－２号炉
NT3 クリュアス－３号炉
NT3 クリュアス－４号炉

NT3 クルスコ炉
NT3 グローンデ炉
NT3 ゲスゲン炉
NT3 コネチカット・ヤンキー炉
NT3 コマンチェ・ピーク－１号炉
NT3 コマンチェ・ピーク－２号炉
NT3 ゴルフェッシュー１号炉
NT3 ゴルフェッシュー２号炉
NT3 ザイオン－１号炉
NT3 ザイオン－２号炉
NT3 サイズウェルーｂ炉
NT3 サウス・テキサス－１号炉
NT3 サウス・テキサス－２号炉
NT3 サックストン炉
NT3 サバンナ炉
NT3 サマー１号炉
NT3 サリーー１号炉
NT3 サリーー２号炉
NT3 サリーー３号炉
NT3 サリーー４号炉
NT3 サンタルバン－１号炉
NT3 サンタルバン－２号炉
NT3 サン・オノフレ－１号炉
NT3 サン・オノフレ－２号炉
NT3 サン・オノフレ－３号炉
NT3 サン・デザート－１号炉
NT3 サン・デザート－２号炉
NT3 サン・ローラン－ｂ１号炉
NT3 サン・ローラン－ｂ２号炉
NT3 シーブルック－１号炉
NT3 シーブルック－２号炉
NT3 ジェームス・ポート－１号炉
NT3 ジェームス・ポート－２号炉
NT3 シッピングポート炉
NT3 シノン－b２号炉
NT3 シノン－b３号炉
NT3 シノン－b４号炉
NT3 シノン－ｂ１号炉
NT3 シボーー１号炉
NT3 シボーー２号炉
NT3 シュターデ炉
NT3 ショーａ号炉
NT3 ショーｂ－１号炉
NT3 ショーｂ－２号炉
NT3 ジーナー１号炉
NT3 スターリングー１号炉
NT3 スターリングー２号炉
NT3 スリーマイル・アイランドー１号炉
NT3 スリーマイル・アイランドー２号炉
NT3 セーレム－１号炉
NT3 セーレム－２号炉
NT3 セコイヤー１号炉
NT3 セコイヤー２号炉
NT3 ソリーター１号炉
NT3 ターキー・ポイント－３号炉
NT3 ターキー・ポイント－４号炉
NT3 タイロン－１号炉
NT3 タイロン－２号炉
NT3 ダンピエールー１号炉
NT3 ダンピエールー２号炉
NT3 ダンピエールー３号炉
NT3 ダンピエールー４号炉
NT3 チアンジュ炉
NT3 チアンジュー２号炉
NT3 チアンジュー３号炉
NT3 チェロキーー１号炉
NT3 チェロキーー２号炉
NT3 チェロキーー３号炉
NT3 チャシュマー１号炉
NT3 チャシュマー２号炉
NT3 チャシュマー３号炉
NT3 ディアブロ・キャニオン－１号炉
NT3 ディアブロ・キャニオン－２号炉
NT3 デービス・ベッセー１号炉
NT3 デービス・ベッセー２号炉
NT3 デービス・ベッセー３号炉
NT3 トリカスタン－１号炉
NT3 トリカスタン－２号炉
NT3 トリカスタン－３号炉
NT3 トリカスタン－４号炉
NT3 トリリョー1号炉
NT3 トロージャン炉
NT3 ドールー１号炉
NT3 ドールー２号炉
NT3 ドールー３号炉
NT3 ドールー４号炉
NT3 ネッカーー１号炉
NT3 ネッカーー２号炉
NT3 ノイポッツー１号炉
NT3 ノイポッツー２号炉
NT3 ノージャン－１号炉
NT3 ノージャン－２号炉
NT3 ノースアンナー１号炉
NT3 ノースアンナー２号炉
NT3 ノースアンナー３号炉
NT3 ノースアンナー４号炉
NT3 ノースコースト－１号炉
NT3 バイロン－１号炉
NT3 バイロン－２号炉
NT3 パット炉
NT3 ハムウェントロップ炉
NT3 ハリス－１号炉
NT3 ハリス－２号炉
NT3 ハリス－３号炉
NT3 ハリス－４号炉
NT3 パリセードー１号炉
NT3 パリュエルー１号炉
NT3 パリュエルー２号炉
NT3 パリュエルー３号炉
NT3 パリュエルー４号炉
NT3 パロ・ヴェルデー１号炉
NT3 パロ・ヴェルデー２号炉
NT3 パロ・ヴェルデー３号炉
NT3 パロ・ヴェルデー４号炉
NT3 パロ・ヴェルデー５号炉
NT3 バンデロス－２号炉
NT3 ハンビッー１号炉
NT3 ハンビッー２号炉
NT3 ハンビッー３号炉
NT3 ハンビッー４号炉
NT3 ハンビッー５号炉
NT3 ハンビッー６号炉
NT3 パンリーー１号炉
NT3 パンリーー２号炉
NT3 パンリーー３号炉
NT3 パーキンス－１号炉
NT3 パーキンス－２号炉
NT3 パーキンス－３号炉
NT3 ビブリス－１号炉
NT3 ビブリス－２号炉
NT3 ビブリス－３号炉
NT3 ビブリス－４号炉
NT3 ビュジェイ２号炉
NT3 ビュジェイ３号炉
NT3 ビュジェイ４号炉
NT3 ビュジェイ５号炉
NT3 ピルグリムー２号炉
NT3 ピルグリムー３号炉
NT3 ビーバーバレーー１号炉
NT3 ビーバーバレーー２号炉
NT3 ファーリー-1号炉
NT3 ファーリー-2号炉
NT3 ファーンウムー１号炉
NT3 ファーンウムー２号炉
NT3 フィリップスブルグー２号炉
NT3 フェッセンハイムー１号炉
NT3 フェッセンハイムー２号炉
NT3 フォークドリバーー１号炉
NT3 フラマンビルー１号炉
NT3 フラマンビルー２号炉
NT3 フラマンビルー３号炉
NT3 ブルー・ヒルズー１号炉
NT3 ブルー・ヒルズー２号炉
NT3 ブレードウッドー１号炉
NT3 ブレードウッドー２号炉
NT3 プレリー・アイランドー１号炉
NT3 プレリー・アイランドー２号炉
NT3 ブロックドルフ炉
NT3 ヘイブンー１号炉
NT4 コシュコノングー１号炉
NT3 ヘイブンー２号炉
NT4 コシュコノングー２号炉
NT3 ベツナウー１号炉
NT3 ベツナウー２号炉
NT3 ペブルスプリングスー１号炉
NT3 ペブルスプリングスー２号炉
NT3 ベルビルー１号炉
NT3 ベルビルー２号炉
NT3 ベルフォンテー１号炉
NT3 ベルフォンテー２号炉
NT3 ポイント・ビーチー１号炉
NT3 ポイント・ビーチー２号炉
NT3 ボルセラ炉
NT3 マーブル・ヒルー１号炉
NT3 マーブル・ヒルー２号炉
NT3 マクガイヤーー１号炉
NT3 マクガイヤーー２号炉
NT3 マリブー１号炉
NT3 ミッドランドー１号炉
NT3 ミッドランドー２号炉
NT3 ミュルハイム・ケールリッヒ炉
NT3 ミルストンー２号炉
NT3 ミルストンー３号炉
NT3 むつ炉
NT3 メイン・ヤンキー炉
NT3 ヤンキーロー号炉
NT3 ラインスベルグ akw１号炉
NT3 ランチェ・セコー１号炉
NT3 リングハルスー２号炉
NT3 リングハルスー３号炉
NT3 リングハルスー４号炉
NT3 ルーシーー１号炉
NT3 ルーシーー２号炉
NT3 ルブレイエー１号炉
NT3 ルブレイエー２号炉
NT3 ルブレイエー３号炉
NT3 ルブレイエー４号炉
NT3 ルプール炉
NT3 レーニン炉
NT3 レオニード・ブレジネフ炉
NT3 レメルシェン炉
NT3 レモニスー１号炉
NT3 レモニスー２号炉

NT3 ロシア型加圧水型炉
NT4 アルメニア１号炉
NT4 アルメニア２号炉
NT4 カリーニン－１号炉
NT4 カリーニン－２号炉
NT4 カリーニン－３号炉
NT4 カリーニン－４号炉
NT4 クダンクラム－１号炉
NT4 クダンクラム－２号炉
NT4 グライフスバルト１号炉
NT4 グライフスバルト２号炉
NT4 グライフスバルト３号炉
NT4 グライフスバルト４号炉
NT4 グライフスバルト５号炉
NT4 グライフスバルト６号炉
NT4 ケセロフチェ－１号炉
NT4 コズロドイ１号炉
NT4 コズロドイ２号炉
NT4 コズロドイ３号炉
NT4 コズロドイ４号炉
NT4 コズロドイ５号炉
NT4 コズロドイ６号炉
NT4 コラ－１号炉
NT4 コラ－２号炉
NT4 コラ－３号炉
NT4 コラ－４号炉
NT4 ザポロジェ－１号炉
NT4 ザポロジェ－２号炉
NT4 ザポロジェ－３号炉
NT4 ザポロジェ－４号炉
NT4 ザポロジェ－５号炉
NT4 ザポロジェ－６号炉
NT4 シュテンダール－１号炉
NT4 タータリアン炉
NT4 テメリン－1号炉
NT4 テメリン－２号炉
NT4 ドコバニ－１号炉
NT4 ドコバニ－２号炉
NT4 ドコバニ－３号炉
NT4 ドコバニ－４号炉
NT4 ノボボロネジ－１号炉
NT4 ノボボロネジ－２号炉
NT4 ノボボロネジ－３号炉
NT4 ノボボロネジ－４号炉
NT4 ノボボロネジ－５号炉
NT4 パクシュ－１号炉
NT4 パクシュ－２号炉
NT4 パクシュ－３号炉
NT4 パクシュ－４号炉
NT4 バラコボ－１号炉
NT4 バラコボ－２号炉
NT4 バラコボ－３号炉
NT4 バラコボ－４号炉
NT4 フメリヌィーツィクィイ（khmelnitskij）－１号炉
NT4 フメリヌィーツィクィイ（khmelnitskij）－２号炉
NT4 フラグア－１号炉
NT4 ブラフトヴィツェ－１号炉
NT4 ボフニチェｖ－１号炉
NT4 ボフニチェｖ－２号炉
NT4 モホフチェ－１号炉
NT4 モホフチェ－２号炉
NT4 ロストフ－１号炉
NT4 ロストフ－２号炉
NT4 ロストフ－３号炉
NT4 ロビーサ－１号炉
NT4 ロビーサ－２号炉
NT4 ロブノ－１号炉
NT4 ロブノ－２号炉
NT4 ロブノ－３号炉
NT4 ロブノ－４号炉
NT4 ロブノ－５号炉
NT4 田湾－１号炉
NT4 田湾－２号炉
NT4 南ウクライナ－１号炉
NT4 南ウクライナ－２号炉
NT4 南ウクライナ－３号炉
NT3 ロビンソン－２号炉
NT3 ワッツバー－１号炉
NT3 ワッツバー－２号炉
NT3 伊方１号機
NT3 伊方２号機
NT3 伊方３号機
NT3 蔚珍（ulchin）－１号炉
NT3 蔚珍（ulchin）－２号炉
NT3 蔚珍（ulchin）－３号炉
NT3 蔚珍（ulchin）－４号炉
NT3 蔚珍－5号炉
NT3 蔚珍－６号炉
NT3 玄海原子力１号炉
NT3 玄海原子力２号炉
NT3 玄海原子力３号炉
NT3 玄海原子力４号炉
NT3 古里－１号炉
NT3 古里－２号炉
NT3 古里－３号炉
NT3 古里－４号炉
NT3 紅沿河－１号炉
NT3 紅沿河－２号炉
NT3 紅沿河－３号炉
NT3 紅沿河－４号炉
NT3 高浜１号機
NT3 高浜２号機
NT3 高浜３号機
NT3 高浜４号機
NT3 新月城－１号炉
NT3 新古里－１号炉
NT3 新古里－２号炉
NT3 新古里－３号炉
NT3 秦山－１号炉
NT3 秦山－２－１号炉
NT3 秦山－２－２号炉
NT3 秦山－２－３号炉
NT3 秦山－２－４号炉
NT3 川内原子力１号機
NT3 川内原子力２号機
NT3 大亜湾－１号炉
NT3 大亜湾－２号炉
NT3 大飯１号機
NT3 大飯２号機
NT3 大飯３号機
NT3 大飯４号機
NT3 長江－１号炉
NT3 長江－２号炉
NT3 敦賀２号機
NT3 寧徳－１号炉
NT3 寧徳－２号炉
NT3 寧徳－３号炉
NT3 寧徳－４号炉
NT3 馬鞍山－１号炉
NT3 馬鞍山－２号炉
NT3 泊１号機
NT3 泊２号機
NT3 泊３号機
NT3 美浜１号機
NT3 美浜２号機
NT3 美浜３号機
NT3 福清一１号炉
NT3 福清一２号炉
NT3 福清一３号炉
NT3 福清一４号炉
NT3 福清一５号炉
NT3 福清一６号炉
NT3 方家山－１号炉
NT3 方家山－２号炉
NT3 防城港－１号炉
NT3 防城港－２号炉
NT3 陽江－１号炉
NT3 陽江－２号炉
NT3 陽江－３号炉
NT3 陽江－４号炉
NT3 嶺澳－１号炉
NT3 嶺澳－２号炉
NT3 嶺澳－３号炉
NT3 嶺澳－４号炉
NT3 ｂａｓｆ－１号炉
NT3 ｂａｓｆ－２号炉
NT3 ｂｒ－３号炉
NT3 ｂｗ（バブコック・アンド・ウィルコックス社）標準炉
NT3 ｃａｒｅｍ　２５炉
NT3 ｃｅ（コンバッション・エンジニアリング社）標準炉
NT3 ｅｆｄｒ－５０炉
NT3 ｌｏｆｔ（冷却材喪失事故実験）炉
NT3 ｍｈ-１ａ炉
NT3 ｎｅｐ-1号炉
NT3 ｎｅｐ-2号炉
NT3 ｐｍ－２ａ炉
NT3 ｐｍ－３ａ炉
NT3 ｐｎｐｐ－１号炉
NT3 ｓ１ｃ原型炉
NT3 ｓｅｌｎｉ炉
NT3 ｓｍ－１号炉
NT3 ｓｍ－１ａ号炉
NT3 ｔｖａ－１号炉
NT3 ｔｖａ－２号炉
NT3 ｗｎｐ（ワシントン公益電力供給会社）－１号炉
NT3 ｗｎｐ（ワシントン公益電力供給会社）－３号炉
NT3 ｗｎｐ（ワシントン公益電力供給会社）－４号炉
NT3 ｗｎｐ（ワシントン公益電力供給会社）－５号炉
NT3 ｗｕｐ－３号炉
NT3 ｗｕｐ－４号炉
NT3 ｗｕｐ－５号炉
NT3 ｗｕｐ－６号炉
NT3 ｗｙｈｌ－１号炉
NT3 ｗｙｈｌ－２号炉
NT2 ｒ－２号炉
NT2 ｒ－ａ炉
NT2 ｒ２－０号炉
NT2 ｒａ－５号炉
NT2 ｒａ－６号炉
NT2 ｒａ－８号炉
NT2 ｒｂ－１号炉
NT2 ｒｂｍ炉
NT2 ｒｇ－１ｍ号炉
NT2 ｒｉｔｍｏ炉
NT2 ｒｐｔ炉
NT2 ｒｔｓ－１号炉
NT2 ｒｖ－１号炉
NT2 ｓａｐｈｉｒ炉
NT2 ｓｂｒ－１号炉
NT2 ｓｅｒ炉
NT2 ｓｈｃａ炉

NT2 ｓｎａｐ－ｔｓｆ炉
NT2 ｓｎａｐ　１０号炉
NT3 ｓ１０ｆｓ－１号炉
NT3 ｓ１０ｆｓ－３号炉
NT3 ｓ１０ｆｓ－４号炉
NT2 ｓｎａｐ　２号炉
NT3 ｓ２ｄｓ炉
NT2 ｓｎａｐ　５０号炉
NT2 ｓｎａｐ　８号炉
NT3 ｓ８ｄｒ炉
NT3 ｓ８ｅｒ炉
NT2 ｓｎａｐｔｒａｎ炉
NT2 ｓｐｅｒｔ－１号炉
NT2 ｓｐｅｒｔ－２号炉
NT2 ｓｐｅｒｔ－３号炉
NT2 ｓｐｅｒｔ－４号炉
NT2 ｓｒ－１炉
NT2 ｓｒ－ｏａ炉
NT2 ｓｒｅ炉
NT2 ｓｔａｃｙ（定常臨界実験装置）
NT2 ｓｔｅｋ炉
NT2 ｓｔｉｒ炉
NT2 ｓｕｐｏ炉
NT2 ｓｕｒ－１００　シリーズ炉
NT2 ｔｃａ（軽水臨界実験装置）
NT2 ｔｈｅｔｉｓ炉
NT2 ｔｈｏｒ炉
NT2 ｔｈｔｒ－３００炉
NT2 ｔｉｂｒ炉
NT2 ｔｒ－１号炉
NT2 ｔｒ－２号炉
NT2 ｔｒａｃｙ（過渡臨界実験装置）
NT2 ｔｒｒ－１号炉
NT2 ｔｓｒ－１号炉
NT2 ｔｚ１炉
NT2 ｔｚ２炉
NT2 ｕｈｔｒｅｘ炉
NT2 ｕｋｎｒ炉
NT2 ｕｍｎｅ－１号炉
NT2 ｕｍｒｒ炉
NT2 ｕｔｒｒ炉
NT2 ｕｖａｒ炉
NT2 ｕｗｔｒ炉
NT2 ｖｇ－４００炉
NT2 ｖｇｒ－５０炉
NT2 ｖｒ－１号炉
NT2 ｗｎｔｒ炉
NT2 ｗｐｉｒ炉
NT2 ｗｒ－１号炉
NT2 ｗｒｒｒ炉
NT2 ｗｔｒ炉
NT2 ｗｗｒ型炉
NT3 ブダペスト訓練炉
NT3 ｉｒｔバグダッド炉
NT3 ｉｒｔ－１ リビア炉
NT3 ｌｖｒ－１５炉
NT3 ｗｗｒ－２炉
NT3 ｗｗｒ－ｋ－アルマトイ炉
NT3 ｗｗｒ－ｍ－キエフ炉
NT3 ｗｗｒ－ｍ－レニングラード炉
NT3 ｗｗｒ－ｓｍ－ロッセンドルフ炉
NT3 ｗｗｒ－ｓ－カイロ炉
NT3 ｗｗｒ－ｓ－タシケント炉
NT3 ｗｗｒ－ｓ－ブカレスト炉
NT3 ｗｗｒ－ｓ－ブダペスト炉
NT3 ｗｗｒ－ｓ－プラハ炉
NT3 ｗｗｒ－ｓ－モスクワ炉
NT3 ｗｗｒ－ｚ炉
NT2 ｘｍａ－１号炉
NT2 ｚｌｆｒ炉
NT2 ｚｐｒ炉（コーネル大学）
NT1 噴霧冷却炉
NT1 有機材減速型炉
NT2 ゼルリナ炉
NT2 バイパー炉
NT2 ロスポ炉
NT2 ａｋｒ－１号炉
NT2 ｅｏｃｒ炉
NT2 ｏｍｒ（有機材減速型）炉
NT3 ａｒｂｕｓ炉
NT3 ｏｍｒｅ炉
NT3 ｐｎｐｆ炉
NT2 ｓｕｒ－１００　シリーズ炉
NT1 有機材冷却炉
NT2 ｅｃｏ（臨界実験 orgel 計画）炉
NT2 ｅｏｃｒ炉
NT2 ｅｓｓｏｒ炉
NT2 ｌｗｏｒ型炉
NT2 ｏｍｒ（有機材減速型）炉
NT3 ａｒｂｕｓ炉
NT3 ｏｍｒｅ炉
NT3 ｐｎｐｆ炉
NT2 ｗｒ－１号炉
NT2 ｚｅｄ－２号炉
NT1 溶融塩炉
NT2 溶融塩燃料炉
NT2 溶融塩冷却炉
NT3 ｍｓｒｅ炉
NT1 流体燃料炉
NT2 液体均質炉
NT3 水均質炉
NT4 アーガス炉
NT4 ギドラ炉
NT4 ネバダ大学炉
NT4 ａｉ－ｌ－７７炉
NT4 ｂｅｒ－２号炉
NT4 ｂｙｕ　ｌ－７７炉
NT4 ｃｅｓｎｅｆ（エンリコフェルミ原子力研究センター）炉
NT4 ｄｒ－１号炉
NT4 ｆｒｆ炉
NT4 ｈｒｅ-２炉
NT4 ｊｒｒ－１号炉
NT4 ｋｅｗｂ炉
NT4 ｋｓｔｒ炉
NT4 ｎｃｓｃｒ－１号炉
NT4 ｐｒｎｃ－ｌ－７７炉
NT4 ｓｕｐｏ炉
NT4 ｗｒｒｒ炉
NT2 気体燃料炉
NT3 プラズマコアアセンブリ
NT3 電球炉
NT3 同軸流れ炉
NT2 溶融塩燃料炉
NT1 ｄｕｓｔ冷却炉
RT 核燃料
RT 核分裂
RT 核分裂生成物
RT 原子力工学
RT 原子炉ニュートリノ
RT 原子炉安全
RT 原子炉技術
RT 原子炉暴走
RT 混成炉
RT 使用済燃料
RT 自然原子炉
RT 燃料要素
RT 臨界

原子炉 トリガ型プスパチ
INIS: 1985-01-17; ETDE: 1985-02-22
マレーシア。
USE ｒｔｐ炉

原子炉オペレータ
INIS: 1981-02-27; ETDE: 1980-04-14
核分裂炉に限定。
BT1 個人
RT 安全文化
RT 原子炉運転

原子炉シミュレータ
核分裂炉に限定。
UF シミュレーター（原子炉）
*BT1 シミュレーター
RT 原子炉動特性
RT 制御室

原子炉ジュール・ホロビッツ
2005-02-10
USE ジュール・ホロビッツ炉

原子炉セル
UF セル（原子炉）
RT 原子炉格子

原子炉チャンネル
原子炉内の通路。
UF チャンネル（原子炉）
BT1 原子炉構成要素
NT1 ビーム孔
NT1 原子炉実験用チャンネル
NT1 燃料チャンネル
RT 中性子ガイド

原子炉デコミッショニング
核分裂炉に限定。
BT1 デコミッショニング
BT1 原子炉のライフサイクル
RT 原子炉稼働
RT 国家統制

原子炉ニュートリノ
2017-11-09
*BT1 ニュートリノ
RT 原子炉

原子炉のライフサイクル
2017-03-17
NT1 原子炉デコミッショニング
NT1 原子炉運転
NT2 原子炉メンテナンス
NT1 原子炉稼働
NT1 原子炉解体
NT1 原子炉起動
NT1 原子炉計画
NT1 原子炉設計
NT1 原子炉停止
NT2 スクラム
NT1 原子炉免許
NT1 立地選定
RT 原子炉安全
RT 有効寿命拡張

原子炉ペリオド
UF ペリオド（原子炉）
RT ロッシィアルファ法
RT 原子炉動特性

原子炉メンテナンス
核分裂炉に限定。
*BT1 原子炉運転
BT1 保守管理
RT 安全文化
RT 供用期間中検査
RT 査察
RT 修復

原子炉圧力容器損傷
2017-07-18
USE メルト・スルー

原子炉安全
1995-05-10
様々な現実または仮想的な事故下での核分裂炉の種類とデザインの挙動に関する理論的および実験的研究。
UF *安全性（原子炉）*
BT1 安全
RT システム分析
RT ドイツ施設・原子炉安全協会
RT ベーテ・テート方法
RT ホットスポット係数
RT ホットチャンネル係数
RT ミサイル防衛
RT 圧力放出
RT 圧力抑制
RT 安全域
RT 安全基準
RT 安全工学
RT 凝縮箱
RT 原子力の安全に関する条約
RT 原子炉
RT 原子炉のライフサイクル
RT 原子炉格納容器スプレー系
RT 原子炉技術
RT 原子炉計装
RT 原子炉事故
RT 原子炉事故シミュレーション
RT 原子炉物理学
RT 原子炉保護システム
RT 原子炉免許
RT 減圧
RT 高圧冷却材注入
RT 国際原子力事象評価尺度
RT 事故
RT 事故耐性核燃料
RT 信頼性
RT 低圧注入系
RT 燃料焼締り
RT 燃料要素破損
RT 封じ込め
RT 沸騰検出
RT 放射線防護（radiation protection）
RT 溶融金属－水反応
RT 立地選定
RT 臨界
RT 炉心拘束

原子炉安全ヒューズ
UF *ヒューズ（炉安全）*
BT1 原子炉構成要素
RT スクラム
RT 原子炉制御系

原子炉安全委員会
INIS: 1978-01-13; ETDE: 1978-03-03
*BT1 ドイツの機関

原子炉安全協会
INIS: 1977-09-06; ETDE: 1977-10-19
USE ドイツ施設・原子炉安全協会

原子炉安全実験
核分裂炉に限定。
NT1 格納容器モックアップ施設
NT1 格納容器研究施設
NT1 原子力安全性確認試験工場
NT1 原子炉格納容器システム実験
RT ｅｃｃｓ（非常用炉心冷却装置）

原子炉安全性研究炉（日本）
INIS: 1993-11-09; ETDE: 1976-05-19
USE ｎｓｒｒ（原子炉安全性研究）炉

原子炉安定性
核分裂炉に限定。
UF *安定性（核分裂炉）*
UF *安定性（炉）*
BT1 安定性
RT ナイキスト線図
RT 原子炉動特性
RT 周波数応答試験
RT 伝達関数
RT 非線形問題

原子炉運転
核分裂炉に限定。
UF *運転（核分裂炉）*
UF *運転（原子炉）*
BT1 運転
BT1 原子炉のライフサイクル
NT1 原子炉メンテナンス
RT 安全文化
RT 原子炉オペレータ
RT 原子炉起動
RT 原子炉計装
RT 原子炉事故
RT 原子炉停止
RT 原子炉燃料装荷
RT 修復
RT 燃料要素破損
RT 有効寿命拡張

原子炉化学
ETDE: 2002-05-01
USE 放射化学

原子炉稼働
1996-04-29
核分裂炉に限定。
UF *コミッショニング（原子炉）*
BT1 コミッショニング
BT1 原子炉のライフサイクル
RT 原子炉デコミッショニング
RT 国家統制

原子炉解体
核分裂炉に限定。
UF *解体（核分裂炉）*
UF *解体（炉）*
BT1 解体
BT1 原子炉のライフサイクル
RT 国家統制
RT 燃料集合体解体

原子炉格子
UF *格子（原子炉）*
RT ゼロ出力原子炉
RT 原子炉セル
RT 原子炉格子パラメーター
RT 出力密度
RT 燃料要素
RT 配置
RT 配列制御
RT 炉心

原子炉格子パラメーター
UF *ピッチ（原子炉パラメーター）*
UF *原子炉格子ピッチ*
RT 均質化方法
RT 原子炉格子
RT 原子炉物理学

原子炉格子ピッチ
USE 原子炉格子パラメーター

原子炉格納建造物
UF *建造物（原子炉格納）*
BT1 建物
BT1 封じ込め

原子炉格納容器
UF *容器（原子炉格納）*
BT1 封じ込め

原子炉格納容器システム
BT1 工学的安全システム
BT1 封じ込め
NT1 原子炉格納容器スプレー系
RT アイスコンデンサ
RT 核分裂生成物
RT 原子炉格納容器システム実験

原子炉格納容器システム実験
BT1 原子炉安全実験
RT 原子炉格納容器システム

原子炉格納容器スプレー系
UF *スプレー系（原子炉格納容器）*
*BT1 原子炉格納容器システム
RT 圧力抑制
RT 原子炉安全

原子炉隔離時冷却システム
1993-04-27
USE ｒｃｉｃ（原子炉隔離時冷却）システム

原子炉監視システム
INIS: 1984-10-23; ETDE: 1984-11-08
原子炉やその構成要素のパフォーマンス監視のための測定・評価システム。
REACTOR CONTROL SYSTEMS と混同しないように。
UF *監視（原子炉）*
RT オンライン測定システム
RT モニター
RT モニタリング
RT 温度監視
RT 音響モニター
RT 金属破片監視
RT 原子炉計装
RT 原子炉制御系
RT 破損燃料モニター

原子炉起動
核分裂炉に限定。
UF *起動（核分裂炉）*
UF *起動（原子炉）*
BT1 起動
BT1 原子炉のライフサイクル
RT 原子炉運転

RT 熱核融合点火

原子炉起動（熱核融合点火）

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-05-01

USE 熱核融合点火

原子炉技術

INIS: 1975-08-20; ETDE: 1975-10-01

核分裂炉に関する年報、教科書など非常に広い範囲の文献に限定。

RT 原子力工学

RT 原子炉

RT 原子炉安全

原子炉緊急停止

USE スクラム

原子炉計画

2017-03-17

BT1 計画

BT1 原子炉のライフサイクル

RT 原子炉設計

原子炉計装

核分裂炉に限定。

NT1 炉内機器

NT2 雑音温度計

RT 音響モニター

RT 金属破片監視

RT 原子炉安全

RT 原子炉運転

RT 原子炉監視システム

RT 原子炉制御系

RT 原子炉停止

RT 原子炉保護システム

RT 制御室

RT 測定器

原子炉構成要素

核分裂炉に限定。

UF *原子炉内部*

NT1 コアキャッチャー

NT1 原子炉チャンネル

NT2 ビーム孔

NT2 原子炉実験用チャンネル

NT2 燃料チャンネル

NT1 原子炉安全ヒューズ

NT1 原子炉実験施設

NT2 トリスタンセパレータ

NT2 ビーム孔

NT2 ラビットチューブ

NT2 原子炉実験用チャンネル

NT2 炉内ループ

NT1 原子炉燃料装荷装置

NT1 原子炉冷却系

NT2 シェラウド

NT2 一次冷却材回路

NT3 冷却材クリーンアップシステム

NT2 三次冷却材回路

NT2 残留熱除去系

NT2 集中冷却系

NT2 直接サイクル冷却系

NT2 二次冷却材回路

NT2 複式サイクル冷却系

NT2 ｒｃｉｃ（原子炉隔離時冷却）システム

NT1 制御棒駆動

NT1 制御要素

NT2 スクラム棒

NT2 制御棒

NT2 粗調整棒

NT1 増殖ブランケット

NT1 燃料要素

NT2 環状燃料要素

NT2 使用済燃料要素

NT2 熱イオン燃料要素

NT2 燃科棒

NT3 中空燃科棒

NT2 燃料ピン

NT2 燃料ワイヤ

NT2 燃料板

NT1 炉心

NT2 結合炉心

NT2 非均質炉心

RT ジャケット

RT スペーサー

RT スリーブ

RT フィン

RT ポンプ

RT 羽根

RT 格納容器

RT 凝縮箱

RT 警報システム

RT 原子炉材料

RT 遮蔽材

RT 遮蔽体

RT 制御装置

RT 電気設備

RT 電子装置

RT 熱交換器

RT 封じ込め

RT 流体構造物相互作用

RT 冷却塔

RT 漏れ検出器

原子炉材料

核分裂炉に限定。特定の材料に関するディスクリプタをも見よ。

BT1 材料

NT1 核毒物

NT2 可燃性毒物

NT2 可溶性毒物

NT2 核分裂生成毒物

NT1 核燃料

NT2 液体金属燃料

NT2 合金核燃料

NT3 ウラン・モリブデン燃料

NT2 混合酸化物燃料

NT2 混合炭化物燃料

NT2 混合窒化物燃料

NT2 使用済燃料

NT2 事故耐性核燃料

NT2 燃料溶液

NT2 分散型核燃料

NT2 変性燃料

NT2 溶融塩燃料（molten salt fuels）

RT マトリクス材

RT 原子炉構成要素

RT 減速材

RT 遮蔽材

RT 中性子吸収体

RT 冷却材

原子炉材料（核融合炉）

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-05-01

USE 熱核融合炉材料

原子炉事故

1997-04-29

インシデント、イベントと呼ばれることもある主要で重要なもの以外の異常な状態を含む。核分裂炉に限定。

SF *原子力事故*

SF ｒｉａ（原子炉事故）

BT1 事故

NT1 スクラム失敗事象(atws)

NT1 ホウ素希釈不制御

NT1 過渡過電力事故

NT1 原子炉暴走

NT1 出力・冷却不整合事故

NT1 蒸気管破断事故

NT1 蒸気発生器伝熱管破損事故

NT1 全給水喪失

NT1 全交流電源喪失

NT1 多重蒸気発生器伝熱管破損事故

NT1 燃料取り扱い事故

NT1 燃料損傷

NT1 反応度事故

NT2 ロッド射出事故

NT2 制御棒墜落事故

NT1 流出（事故）

NT1 冷却材喪失事故

NT2 ｌｂｌｏｃａ（大破断冷却材喪失事故）

NT2 ｓｂｌｏｃａ（小破断冷却材喪失事故）

NT1 炉心崩壊

NT1 炉心溶融

NT2 メルト・スルー

NT1 炉心冷却喪失

RT ソースターム

RT バーンアウト

RT ミサイル防衛

RT 圧力抑制

RT 緊急時対応計画

RT 原子炉安全

RT 原子炉運転

RT 原子炉事故シミュレーション

RT 国際原子力事象評価尺度

RT 事故耐性核燃料

RT 蒸気爆発

RT 燃料・冷却材相互作用

RT 燃料要素破損

RT 福島事故アーカイブ

RT 福島事故データ

RT 溶融金属－水反応

RT 炉心溶融物

RT ｃａｎａｒｅ（原子力事故及び放射線緊急事態における援助に関する条約）

RT ｃｅｎｎａ（原子力事故早期通報条約）

原子炉事故シミュレーション

2006-06-27

BT1 シミュレーション

RT 仮想事故

RT 原子炉安全

RT 原子炉事故

原子炉実験施設

1995-05-10

UF *実験施設（原子炉）*

BT1 原子炉構成要素

NT1 トリスタンセパレータ

NT1 ビーム孔

NT1 ラビットチューブ

NT1 原子炉実験用チャンネル
NT1 炉内ループ
RT 反応生成物輸送システム

原子炉実験用チャンネル

UF *照射チャンネル*
*BT1 原子炉チャンネル
*BT1 原子炉実験施設
RT 照射カプセル
RT 炉内ループ

原子炉制御系

核分裂炉の制御と安全な運転を確実にするプロセスと操作。
BT1 制御系
RT インターロック
RT オンライン制御システム
RT プロセスコンピュータ
RT 可燃性毒物
RT 原子炉安全ヒューズ
RT 原子炉監視システム
RT 原子炉計装
RT 自動化
RT 制御室
RT 制御棒駆動
RT 制御要素
RT 中性子監視
RT 中性子吸収体
RT 中性子検出器
RT 熱電対
RT 配列制御
RT 沸騰検出
RT 流体毒物制御

原子炉制御棒
USE 制御要素

原子炉制御理論
2000-04-12
USE 原子炉動特性

原子炉設計

2017-03-17
BT1 デザイン
BT1 原子炉のライフサイクル
RT 原子炉計画
RT 設計基準事故
RT 設計基準事故を超える事故

原子炉中性子源施設

2016-06-09
BT1 中性子源施設
NT1 ｉｈｎｉ－１炉
NT1 ｎｉｓｕｓ施設

原子炉停止

核分裂炉に限定。
UF *シャットダウン（原子炉）*
BT1 シャットダウン
BT1 原子炉のライフサイクル
NT1 スクラム
RT 原子炉運転
RT 原子炉計装
RT 残留発熱
RT 放射電力

原子炉動特性

核分裂炉に限定。
UF *核分裂炉制御理論*
UF *原子炉制御理論*
UF *制御理論（核分裂炉）*
UF *制御理論（原子炉）*
BT1 動態
RT ポイズニング
RT 可燃性毒物
RT 逆時間方程式
RT 原子炉シミュレータ
RT 原子炉ペリオド
RT 原子炉安定性
RT 原子炉動特性方程式
RT 原子炉物理学
RT 制御棒価値
RT 制御棒落下法
RT 制御要素
RT 摂動論
RT 遅発中性子
RT 反応度
RT 反応度係数
RT 反応度挿入
RT 非均質効果
RT 臨界
RT 炉雑音

原子炉動特性方程式

核分裂炉に限定。
UF *動特性方程式（原子炉）*
BT1 方程式
NT1 応答マトリクス方法
RT チャップマン・コルモゴロフ方程式
RT 原子炉動特性

原子炉毒物質除去

UF *除去（原子炉毒物質）*
BT1 除去
RT キセノン振動
RT サマリウム振動
RT 核毒物

原子炉内振動子

UF *振動子（炉内）*
RT パイルオシレーション法
RT 振動子

原子炉内部
1976-02-05
より具体的な構成要素を表すディスクリプタを用いよ。
USE 原子炉構成要素

原子炉熱中性子柱
USE 熱中性子柱

原子炉燃料
2000-04-12
USE 核燃料

原子炉燃料装荷

核分裂炉に限定。
UF *装荷（核分裂炉）*
UF *装荷（核分裂炉）*
UF *燃料装荷（核分裂炉）*
UF *燃料抜き取り（核分裂炉）*
UF *燃料抜き取り（原子炉）*
UF *排出（核分裂炉）*
NT1 バッチローディング
RT 遠隔操作
RT 原子炉運転
RT 原子炉燃料装荷装置
RT 燃料管理

原子炉燃料装荷装置

UF *装荷装置（核分裂炉）*
UF *燃料装荷装置（核分裂炉）*
UF *燃料装置（核分裂炉）*
BT1 原子炉構成要素
RT 遠隔操作
RT 原子炉燃料装荷

原子炉燃料要素
USE 燃料要素

原子炉燃料（核分裂）
INIS: 1982-11-29; ETDE: 2002-05-01
USE 核燃料

原子炉燃料（核融合）
INIS: 1982-11-29; ETDE: 2002-05-01
USE 熱核融合燃料

原子炉廃止措置会社（ボフニツェ）
2008-07-25
USE ｊａｖｙｓ社

原子炉物理学

INIS: 2000-01-26; ETDE: 1979-05-25
核分裂炉に関する年報、教科書など非常に広い範囲の文献に限定。
BT1 物理学
RT 原子炉安全
RT 原子炉格子パラメーター
RT 原子炉動特性
RT 中性子減速理論
RT 中性子物理
RT 中性子輸送理論

原子炉保護システム

核分裂炉に限定。
BT1 工学的安全システム
NT1 炉心拘束
NT1 ｅｃｃｓ（非常用炉心冷却装置）
NT2 高圧冷却材注入
NT2 低圧注入系
NT2 炉心スプレー系
NT2 炉心冠水系
RT システム分析
RT スクラム
RT ミサイル防衛
RT 安全注入
RT 原子炉安全
RT 原子炉計装
RT 減圧システム
RT 設備保護装置

原子炉暴走

UF *出力エクスカーション*
UF *暴走（原子炉事故）*
*BT1 原子炉事故
RT 原子炉
RT 災害

原子炉免許

核分裂炉に限定。
BT1 原子炉のライフサイクル
BT1 認可
RT ドイツ施設・原子炉安全協会
RT 原子炉安全
RT 財務データ
RT 反トラスト法レビュー
RT 有効寿命拡張

原子炉容器

炉心と関連構成要素の非加圧容器。
UF *容器（原子炉）*
BT1 格納容器

原子炉立地

1997-06-17
核分裂炉に限定。個々の原子炉ではなく、原子炉一般の立地について焦点を絞った文献に使用する。例えば、放射線モニタリング、汚染、汚染除去、是正措置等。

UF *立地（核分裂炉）*
UF *立地（原子炉）*
NT1 グラブリーヌサイト
NT1 ダーリントンサイト
NT1 ピッカリングサイト
NT1 ブルースサイト
NT1 福島第一原子力発電所
RT オンサイト発電
RT 海上サイト
RT 海上原子力発電所
RT 環境
RT 原子力発電所
RT 周辺地域
RT 地下原子力発電所
RT 立地準備
RT 立地承認
RT 立地選定
RT 立地特性調査

原子炉立地選定
USE 立地選定

原子炉冷却系

核分裂炉に限定。
UF *冷却系統（核分裂炉）*
BT1 原子炉構成要素
*BT1 冷却系統
NT1 シェラウド
NT1 一次冷却材回路
NT2 冷却材クリーンアップシステム
NT1 三次冷却材回路
NT1 残留熱除去系
NT1 集中冷却系
NT1 直接サイクル冷却系
NT1 二次冷却材回路
NT1 複式サイクル冷却系
NT1 ｒｃｉｃ（原子炉隔離時冷却）システム
RT アイスコンデンサ
RT エコノマイザー
RT コンデンサー冷却系
RT バイパス
RT ボイラー
RT ホットスポット
RT ホットチャンネル
RT ポンプ
RT 圧縮機
RT 圧力管
RT 加圧器
RT 過熱器
RT 開放サイクル冷却系
RT 管
RT 気水分離器
RT 給水
RT 給水加熱器
RT 凝縮箱
RT 拘束
RT 再結合器
RT 蒸気システム
RT 蒸気タービン
RT 蒸気管
RT 蒸気発生器
RT 蒸気噴射エジェクター
RT 水化学
RT 水蒸気凝縮器
RT 水蒸気発生器
RT 水道
RT 送風機
RT 脱塩装置
RT 伝熱
RT 熱交換器
RT 非常用復水器
RT 弁
RT 補助給水系
RT 密閉サイクル冷却系
RT 流体構造物相互作用
RT 流体流動
RT 冷却
RT 冷却材
RT 冷却材喪失事故

原子炉冷却系（核融合）
INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-05-01
USE 熱核融合炉冷却系

原生自然環境保全地域
INIS: 1992-03-30; ETDE: 1978-08-08
USE 自然保護区

原生動物門

BT1 微生物
*BT1 無脊椎動物
NT1 繊毛虫類
NT2 ゾウリムシ属
NT2 テトラヒメナ属
NT1 肉質虫亜門
NT2 アメーバ属
NT2 有孔虫類
NT1 鞭毛虫類
NT2 トリパノソーマ属
NT2 ミドリムシ属
NT2 渦鞭毛虫類
NT1 胞子虫類
NT2 バベシア属
NT2 プラスモジウム属
RT プランクトン
RT 寄生者
RT 動物プランクトン

原爆火の玉

1975-08-22
UF *火の玉（原爆）*
SF *火の玉*
RT 核爆発

原発
USE 原子力発電所

原油
USE 石油

原油タンカー
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-04
USE タンカー

原油もれフィンガープリント法
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-08-07
USE パターン認識
USE 石油流出

原料

INIS: 1992-03-11; ETDE: 1978-06-14
製造、開発、訓練、または他の仕上げ工程で使用可能な、適切な、または要求される材料で、まだそのように使用されていない材料。
BT1 材料
NT1 化学資源
RT 資源

厳密解

INIS: 2003-06-19; ETDE: 2003-07-29
BT1 数学解法
RT 関数
RT 級数展開
RT 数理モデル

幻覚薬

1996-06-26
*BT1 向精神薬
NT1 ブホテニン
RT インド大麻

弦模型

弦の破断と接続による拡張粒子の相互作用を扱う。
*BT1 クォーク模型
*BT1 拡張粒子模型
NT1 超弦模型
RT ディラトン
RT 弦理論
RT 粒子構造
RT 粒子相互作用
RT 量子色力学

弦理論

2007-08-13
自然界のすべての基本的な相互作用を統一しようとする試み。５つの構成要素からなる。１つのボソン弦理論と４つの超弦理論。
BT1 ｍ理論
NT1 超弦理論
RT クォーク物質
RT デ・ジッター宇宙
RT ブレーン
RT ホログラフィック原理
RT 宇宙膨張
RT 渦理論
RT 弦模型
RT 場の理論
RT 反ドジッター空間

減圧

RT 圧力容器
RT 加圧
RT 原子炉安全
RT 減圧システム

減圧システム

1985-12-11
RT 圧力容器
RT 原子炉保護システム
RT 減圧
RT ｅｃｃｓ（非常用炉心冷却装置）

減圧蒸留

INIS: 1999-03-08; ETDE: 1981-11-10
*BT1 蒸留

減価償却

INIS: 2000-06-27; ETDE: 1979-09-26
RT 金銭的誘因
RT 経済学
RT 資金調達

滅結合

RT カップリング
RT ｆｔ値

減湿
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-12-11
1997 年 2 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SEE 乾燥
SEE 脱水

減弱
古典物理学のみ。古典物理学を用いて物質を通過する際に波と分子下粒子の強度が低減する場合には上記のディスクリプタを使用する。量子物理学を用いる場合には、ABSORPTION を使用する。減衰断面積に関しては TOTAL CROSS SECTIONS をも見よ。
RT エネルギー損失
RT 音響ｅｓｒ（電子スピン共鳴）
RT 音響ｎｍｒ（核磁気共鳴）
RT 減衰
RT 透過
RT 不透明度

減衰
NT1 ランダウ減衰
RT エネルギー損失
RT ヒステリシス
RT 緩衝装置
RT 機械振動
RT 減弱
RT 拘束
RT 内部摩擦
RT 流体力学的質量効果

減数分裂
BT1 細胞分裂
RT 遺伝子組換タンパク質
RT 乗換
RT 突然変異
RT 配偶子形成

減速
1996-07-08
UF 鈍化
NT1 熱化（中性子）
RT ウィグナー・ウィルキンス模型
RT ウイック式
RT ウィルキンス方程式
RT エネルギー損失
RT ストラグリング
RT ファンホーベ理論
RT フェルミ年齢理論
RT 吸収
RT 減速核
RT 減速距離
RT 中性子コンバータ
RT 中性子減速理論
RT 中性子年齢
RT 中性子輸送理論

減速ペレット
INIS: 1975-09-01; ETDE: 1975-10-01
BT1 ペレット
RT ペレット化
RT 減速材

減速核
UF 核（減速）
RT 減速
RT 中性子減速理論

減速距離
1999-07-20
UF 減速面積
*BT1 長さ
RT 移動距離
RT 減速

減速材
具体的な減速材料をも見よ。
NT1 水酸化物減速
NT1 水素化物減速
NT1 有機材減速
RT シグマパイル
RT ベリリウム
RT ベリリウム化合物
RT ベリリウム合金
RT 原子炉材料
RT 減速ペレット
RT 減速材対燃料比
RT 減速比
RT 黒鉛
RT 酸化ベリリウム
RT 重水
RT 水
RT 中性子減速理論
RT 熱中性子柱
RT 配列制御
RT 炉心

減速材対燃料比
BT1 無次元数
RT 減速材

減速探知器
*BT1 中性子検出器
NT1 ボナー球検出器
NT1 ロングカウンタ
RT 三フッ化ホウ素計数管
RT 放射化検出器

減速度
USE 加速度

減速比
BT1 無次元数
RT 減速材

減速面積
USE 減速距離

減速理論（中性子）
USE 中性子減速理論

減損（核燃料）
USE 燃焼度

減耗控除
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-01-23
化石燃料などの天然資源を使用することに基づいて許可された連邦所得税の控除。1992 年 2 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 米国減耗控除

玄海原子力１号炉
九州電力、玄海、佐賀県、日本。2015 年に恒久的シャットダウン。
UF 九州－１号炉
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

玄海原子力２号炉
INIS: 1979-09-18; ETDE: 1978-08-07
九州電力、玄海、佐賀県、日本。
UF 九州－２号炉
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

玄海原子力３号炉
INIS: 1985-06-07; ETDE: 1985-07-18
九州電力、玄海、佐賀県、日本。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

玄海原子力４号炉
INIS: 1985-06-07; ETDE: 1985-07-18
九州電力、玄海、佐賀県、日本。
UF 九州－４号炉
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

玄武岩
*BT1 火山岩
NT1 輝緑岩
RT カンラン石
RT 霞石玄武岩
RT 長石

現金取引市場
INIS: 1992-01-29; ETDE: 1979-12-10
UF ロッテルダムスポット市場
BT1 マーケット
RT 価格
RT 経済学
RT 需要供給

現在価値法
RT 核燃料サイクル
RT 動力炉
RT 費用

現像液
1996-09-06
UF アミドール
SF 化学製品
NT1 ピロカテコール
NT1 ピロガロール
NT1 レソルシノール
RT 写真

現存量
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-01-28
USE バイオマス

現地試験
INIS: 1981-05-11; ETDE: 1979-02-05
BT1 試験
RT プロセス開発試験設備
RT ベンチスケール実験
RT 実行可能性調査
RT 実証プラント

言語（プログラミング）
USE プログラミング言語

限界熱流束
USE 核沸騰限界

限界費用価格決定法
INIS: 1999-12-07; ETDE: 1978-04-06
生産量を小さく一単位だけ増加させたとき、総費用がどれだけ増加するかを考えたときのその増加分に基づいて価格設定。
BT1 価格
RT 公共事業
RT 重付け平均燃料費用

RT 増分費用価格決定法
RT 電力
RT 負荷管理

限界流

臨界速度の流体流動、例えば、層流から乱流に変化した時点での流れ。
BT1 流体流動
RT 限界流速
RT 層流
RT 乱流

限界流速

BT1 速度
RT 限界流

限外ろ過

*BT1 ろ過
RT フィルタ
RT 糸球体
RT 標本抽出

限流ヒューズ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-10-24
1997 年 4 月まで、THRESHOLD CURRENT がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
USE 電気導火線

個人

1996-05-14
特定の分野で雇用された人のグループについての研究。グループ内の個人については、MAN をも見よ。
UF *事務職職員*
UF *従業員*
UF *労働者*
SF *上級幹部制度*
SF *職業人*
SF *労働*
NT1 コンサルタント
NT1 ダイヤル・ペインター
NT1 ビル建築業者
NT1 医療職員
NT2 放射線業務従事者
NT1 宇宙飛行士
NT1 技術者
NT1 軍人
NT1 契約職員
NT1 警備職員
NT1 建築家
NT1 研究要員
NT1 原子炉オペレータ
NT1 公務員
NT2 州職員
NT1 坑夫
NT2 炭坑夫
NT1 航空関連事業従事者
NT1 自動車運転者
NT1 職工
RT セキュリティ違反
RT ヒト
RT ヒューマンファクター
RT マン・マシンシステム
RT 安全
RT 医療監視
RT 管理
RT 勤務日
RT 個人モニタリング
RT 個人線量測定
RT 産業医学
RT 仕事
RT 職業
RT 人間工学
RT 人口
RT 人的資源
RT 選択的勤務時間制
RT 賃金
RT 労使関係
RT 労働安全

個人フィルム線量測定

USE 個人線量測定

個人モニタリング

初期および後期放射線影響の医学的監視を含む。
UF *排泄分析*
*BT1 放射線モニタリング
RT アルベド・中性子線量計
RT 医療監視
RT 個人
RT 個人線量測定
RT 実効線量
RT 周辺線量当量
RT 全身計数
RT 放射性核種動態
RT 放射線量
RT 放射能

個人線量測定

UF *個人フィルム線量測定*
BT1 線量測定
RT バブル線量計
RT 外部照射
RT 個人
RT 個人モニタリング
RT 職業
RT 熱ルミネッセンス線量測定

個体群

UF *カースト制度（昆虫）*
UF *集落*
NT1 人口
NT2 原子爆弾生存者
NT2 少数派
NT3 アメリカインディアン
NT3 サーミ人
NT3 スペイン系アメリカ人
NT3 高所得者層
NT3 高齢者
NT3 黒人系アメリカ人
NT3 障害者
NT3 低所得者層
NT3 東洋系アメリカ人
NT2 先住民
NT3 アメリカインディアン
NT3 エスキモー族
NT3 サーミ人
NT2 都市人口
NT2 農村人口
RT 遺伝有意線量
RT 個体群動態
RT 種多様性
RT 住民移住
RT 人口密度
RT 成人
RT 生態系
RT 生物圏
RT 生物絶滅
RT 年齢層

個体群動態

RT 移行
RT 競争
RT 個体群
RT 住民移住
RT 人口
RT 人口密度
RT 成長
RT 生態学的均衡
RT 生態系
RT 生態遷移
RT 複製
RT 平衡
RT 捕食者・被食者相互作用

個体発生

1996-04-30
UF *はい発生（胚発生）*
RT アポトーシス
RT エンブリオ
RT 遺伝子型
RT 形態形成
RT 細胞分化
RT 成長因子
RT 接合子
RT 胎児
RT 動物の成長
RT 表現型
RT 変態

古気温

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-11-19
RT 温度測定
RT 古生物学

古気候学

INIS: 1993-01-28; ETDE: 1986-07-25
化石、氷河、同位体、またはその他のデータを含む地質学的過去の気候の研究。
BT1 古生物学
RT 化石
RT 気候
RT 気候モデル
RT 気候変動
RT 小氷河時代

古生代

INIS: 1992-04-14; ETDE: 1977-10-19
BT1 地質時代
NT1 オルドビス紀
NT1 カンブリア紀
NT1 シルル紀
NT1 デボン紀
NT1 石炭紀
NT1 二畳紀

古生物学

NT1 古気候学
RT 化石
RT 花粉学
RT 古気温
RT 生物進化
RT 生物絶滅
RT 年代推定

古第三紀

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-10-20
USE 第三紀

古地磁気学
INIS: 1999-05-19; ETDE: 1979-07-24
BT1 磁性
RT プレートテクトニクス
RT 地球磁場
RT 地質時代

古典力学
UF *ニュートン力学*
BT1 力学
RT ハミルトン関数

古里－１号炉
UF *釜山古里－１号炉*
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

古里－２号炉
INIS: 1986-09-26; ETDE: 1977-04-12
UF *釜山古里－２号炉*
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

古里－３号炉
1995-01-04
UF *釜山古里－３号炉*
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

古里－４号炉
1995-01-04
UF *釜山古里－４号炉*
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

呼気
*BT1 排出
RT 息
RT 肺クリアランス

呼吸
UF *呼吸法*
RT アノキシア
RT カルボキシヘモグロビン
RT クレブス回路
RT ヘモグロビン
RT メトヘモグロビン
RT 横隔膜
RT 吸入
RT 空気
RT 血液
RT 呼吸マスク
RT 呼吸器系
RT 呼吸（器）系疾患
RT 酸化還元酵素
RT 新陳代謝
RT 生理学
RT 息
RT 肺
RT 毛細血管

呼吸マスク
UF *マスク*
UF *呼吸設備*
RT エアロゾル
RT フィルタ
RT 顔
RT 吸入
RT 空気
RT 呼吸
RT 呼吸器系
RT 生命維持装置
RT 息
RT 粉じん
RT 放射線防護（radiation protection）
RT 防護服

呼吸域粉塵
2013-11-27
SEE エアロゾル
SEE 微粒

呼吸域粉塵
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-24
USE 粉じん

呼吸器系
NT1 エラ
NT1 咽頭
NT1 気管
NT1 気管支
NT1 喉頭
NT1 肺
NT1 鼻
RT 器官
RT 吸入
RT 胸部
RT 空気
RT 呼吸
RT 呼吸マスク
RT 呼吸（器）系疾患
RT 洗浄
RT 息
RT 肺クリアランス

呼吸設備
USE 呼吸マスク

呼吸法
USE 呼吸

呼吸（器）系疾患
UF *気管支原性癌*
BT1 疾病
NT1 ぜんそく（喘息）
NT1 気管支炎
NT1 気腫
NT1 塵肺症
NT2 ベリリウム中毒症
NT1 肺炎
NT2 気管支肺炎
RT 呼吸
RT 呼吸器系
RT 息

固化
UF *固定（廃棄物処理）*
SF *固定化（廃棄物）*
BT1 相転移
RT ガラス固化
RT セラミックス溶融炉
RT ハーベストプロセス
RT 過冷却
RT 結晶化
RT 固体
RT 霜
RT 鋳込
RT 凍結
RT 廃棄物処理
RT 分離
RT 融解

固化埋蔵（放射性物質）
INIS: 1993-11-08; ETDE: 2002-06-13
USE 封じ込め

固結（砂）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-05-18
USE 砂固結

固体
RT ガラス
RT ナノ構造
RT ミクロ構造
RT 結晶
RT 固化
RT 固体クラスタ
RT 固溶体
RT 構造係数
RT 状態図
RT 分散

固体クラスタ
UF *クラスタ（固体）*
RT 固体

固体シンチレーター検出器
*BT1 シンチレーション計数器
NT1 プラスチックシンチレーション検出器
NT1 ヨウ化ナトリウム検出器
NT1 ｂｇｏ検出器
RT ガラスシンチレータ
RT 無機リン光体
RT 有機態水晶燐光体

固体プラズマ
1999-10-07
UF *電子－正孔プラズマ*
BT1 プラズマ
NT1 電子－正孔液滴
RT プラズモン
RT 電子ガス

固体レーザー
1997-06-05
BT1 レーザー
NT1 ダイオード励起固体レーザー
NT1 ネオジムレーザ
NT1 ルビーレーザー
NT1 半導体レーザー
RT 米国慣性閉じ込め装置施設

固体均質号炉
*BT1 均質原子炉
NT1 エアロジェット・ジェネラル社ニュークレオニクス炉
NT2 ａｇｎ２０１ｃｏｓｔａｎｚａ(研究炉)
NT1 トリガ型原子炉
NT2 カルティニーｐｐｎｙ炉
NT2 ガルフ・トリガマーク３型炉
NT2 コーネル・トリガマーク２型炉
NT2 コロラド・トリガマーク３型炉
NT2 ダウ・トリガマーク１型炉
NT2 トリガ型テキサス炉
NT2 トリガ型ブラジル炉
NT2 トリガ型ベテラン炉
NT2 トリガー１型アリゾナ炉
NT2 トリガー１型カリフォルニア炉
NT2 トリガー１型ハイデルベルグ炉
NT2 トリガー１型ハノーバー炉
NT2 トリガー１型ハンフォード炉
NT2 トリガー１型ミシガン炉
NT2 トリガー２型イリノイ炉
NT2 トリガー２型ウィーン炉
NT2 トリガー２型カンザス炉
NT2 トリガー２型ソウル炉
NT2 トリガー２型ダラト炉
NT2 トリガー２型パヴィア炉

NT2 トリガー２型バングラデシュ炉
NT2 トリガー２型バンドン炉
NT2 トリガー２型ピテシュチ炉
NT2 トリガー２型マインツ炉
NT2 トリガー２型リュブリャナ炉
NT2 トリガー２型ローマ炉
NT2 トリガー２型武蔵工業大学炉
NT2 トリガー２型立教大学炉
NT2 トリガー２型炉
NT2 トリガー３型サラサール炉
NT2 トリガー３型ソウル炉
NT2 トリガー３型ミュンヘン炉
NT2 トリガー３型ラ・ホイヤ炉
NT2 トリコ炉
NT2 ａｆｒｒｉ炉
NT2 ａｔｐｒ炉
NT2 ｆｉｒ－１号炉
NT2 ｆｒｆ－２号炉
NT2 ｆｒｎ炉
NT2 ｌｏｐｒａ炉
NT2 ｎｓｃｒ炉
NT2 ｏｓｔｒ炉
NT2 ｐｒｐｒ炉
NT2 ｐｓｔｒ炉
NT2 ｒｔｐ炉
NT2 ｔｒｉｃｏii炉
NT2 ｕｃｂｒｒ炉
NT2 ｕｗｎｒ炉
NT2 ｗｓｕｒ炉
NT1 ペブルベッド炉
NT2 ａｖｒ（ユーリッヒ）炉
NT2 ｔｈｔｒ－３００炉
NT2 ｖｇ－４００炉
NT2 ｖｇｒ－５０炉
NT1 ロマシュカ電源用原子炉
NT1 出力過渡炉試験炉
NT1 ａｃｐｒ（円形炉心パルス）炉
NT1 ａｋｒ－１号炉
NT1 ａｎｅｘ炉
NT1 ｅｂｏｒ炉
NT1 ｎｓｒｒ（原子炉安全性研究）炉
NT1 ｓｈｃａ炉
NT1 ｓｕｒ－１００　シリーズ炉

固体減速原子炉
2000-04-12
SEE 黒鉛減速炉

固体酸化物型燃料電池

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1999-09-09
UF ｓｏｆｃ（固体酸化物型燃料電池）
*BT1 固体電解質燃料電池
*BT1 高温燃料電池

固体潤滑剤

BT1 潤滑材
RT 黒鉛

固体電解質

INIS: 1981-10-15; ETDE: 1979-05-09
BT1 電解質、電界液
RT 蓄電池
RT 燃料電池

固体電解質燃料電池

INIS: 1992-05-20; ETDE: 1989-04-12
1989 年 4 月まで、HIGH-TEMPERATURE FUELS もしくは FUEL CELLS がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 燃料電池
NT1 プロトン交換膜燃料電池
NT1 固体酸化物型燃料電池

固体燃料

1999-05-06
BT1 燃料
NT1 合金核燃料
NT2 ウラン・モリブデン燃料
NT1 混合酸化物燃料
NT1 混合炭化物燃料
NT1 混合窒化物燃料
NT1 成型炭
NT1 泥炭
NT1 分散型核燃料
NT1 木質燃料
RT コークス
RT バイオマス
RT 樹皮
RT 石炭
RT 粉末燃料
RT 木材
RT 木炭

固体廃棄物

UF *廃石*
SF *放出（産業）*
BT1 廃棄物
NT1 スクラップ
NT2 スクラップ金属
NT1 テーリング
NT2 オイルサンド廃石
NT2 工場廃石
NT1 鉱物廃棄物
NT2 無煙炭粉
NT1 捨石場
NT1 廃棄物ペレット
NT1 木材廃棄物
RT か焼廃棄物（焜焼廃棄物）
RT しゅんせつ廃土
RT フライアッシュ
RT プロックス熱分解プロセス
RT ランドガード熱分解システム
RT 灰
RT 産業廃棄物
RT 使用済シェール
RT 生物学的廃棄物
RT 地層処分
RT 都市廃棄物
RT 燃焼生成物
RT 廃棄物形態
RT 廃棄物固形燃料
RT 廃棄物処分
RT 廃棄物処分法
RT 排出税
RT 有機性廃棄物

固体物理学

INIS: 1976-08-17; ETDE: 1976-02-19
毎年の研究計画など非常に広い範囲の文献に限定。
BT1 物理学
RT 渦理論
RT 結晶構造

固体流動

INIS: 2000-05-19; ETDE: 1985-04-09
BT1 流体流動
RT マテリアルハンドリング
RT 水理学

固定
MOORINGS をも見よ。
USE 締め具

固定化酵素

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-01-24
様々な化学技術によって固体支持体上に天然に存在する酵素を固定化することによって得られる安定した、再利用可能な酵素。
RT 固定化細胞
RT 酵素

固定化細胞

INIS: 1999-03-01; ETDE: 1980-09-22
ゲル上に載せられた微生物細胞。
SF *細胞（固定化）*
RT 固定化酵素
RT 生物工学
RT 微生物

固定化（廃棄物）
INIS: 1990-12-06; ETDE: 1983-11-09
1990 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
SEE ガラス固化
SEE 固化

固定価格契約
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-23
1995 年 2 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 契約

固定鏡型太陽熱集熱器

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-08-07
*BT1 集光型太陽熱集熱器

固定散乱中心近似
INIS: 1984-04-04; ETDE: 2003-01-10
USE ｆｓｃ近似

固定子

1977-01-25
RT 回転子
RT 機械部品
RT 電機子

固定資産税控除
INIS: 1982-12-03; ETDE: 1980-04-14
USE 金銭的誘因

固定床
INIS: 1992-03-02; ETDE: 2001-01-23
USE 充填床

固定（二酸化炭素）
1982-02-10
USE 二酸化炭素固定

固定（廃棄物処理）
USE 固化

固有ベクトル

RT ベクトル
RT 数学
RT 数学演算子

固有運動

天球と関連した星の動き。
BT1 運動
RT 恒星

固有関数

BT1 関数
RT スツルム・リウビル方程式

RT 期待値
RT 波動関数
RT 量子力学

固有状態

UF *コヒーレント状態*
RT エネルギー準位
RT 純粋状態
RT 状態密度
RT 量子力学

固有振動数

UF *周波数（固有）*
RT 固有値
RT 流体力学的質量効果

固有値

RT 永年方程式
RT 期待値
RT 固有振動数
RT 数学演算子
RT 多重度
RT 量子力学

固溶体

*BT1 溶液
RT オーステナイト
RT フェライト相
RT 固体
RT 合金
RT 状態図
RT 超格子

弧会合部

INIS: 2000-01-20; ETDE: 1984-08-06
USE 地質学的裂け目

故障モード分析

UF *イベント・ツリー分析*
*BT1 システム故障解析
RT マルコフ過程
RT 信頼性
RT 多重性

故障樹解析

UF *フォールトツリーシステム*
*BT1 システム故障解析
RT モンテカルロ法
RT 確率論的評価
RT 計画
RT 制御
RT 統計学

故障進展

2003-10-21
SEE システム故障解析
SEE 機能不全
SEE 亀裂伝播

枯草菌

*BT1 バチルス属

湖

1997-08-20
1997 年3 月まで、LAGO MAGGIORE はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF *マッジョーレ湖*
BT1 地表水
NT1 アサバスカ湖
NT1 アラル海
NT1 アンブロージア湖
NT1 カスピ海
NT1 グレート・ソルト湖
NT1 ソルトン湖
NT1 バイカル湖
NT1 バラトン湖
NT1 ワバマン湖
NT1 五大湖
NT2 エリー湖
NT2 オンタリオ湖
NT2 スペリオル湖
NT2 ヒューロン湖
NT2 ミシガン湖
NT1 死海
NT1 ｄｒｕｋｓｈｉａｉ湖（リトアニア）
RT 岸
RT 水文学
RT 水流
RT 淡水
RT 池
RT 貯水池
RT 内陸水路
RT 富栄養化
RT 冷却水槽

雇用

INIS: 1996-05-14; ETDE: 1977-08-09
雇用労働者の数。
UF *失業*
SF *労働*
RT 勤務日
RT 仕事
RT 職業
RT 人的資源
RT 米国雇用促進計画

五フッ化ウラン

INIS: 1977-04-07; ETDE: 1977-06-03
*BT1 フッ化ウラン

五角形格子

2002-09-23
*BT1 ３次元格子

五次元計算

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13
USE 多次元計算

五大湖

*BT1 湖
NT1 エリー湖
NT1 オンタリオ湖
NT1 スペリオル湖
NT1 ヒューロン湖
NT1 ミシガン湖
RT 五大湖流域

五大湖地域

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-07-06
1982 年6 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE ｕｓａ（アメリカ合衆国）

五大湖流域

INIS: 1992-01-14; ETDE: 1978-06-14
BT1 流域
RT 五大湖

五方晶系

2015-06-22
*BT1 ２次元系

互換性

接合または混合した二つ以上の材料の共通の性質。
RT 継手
RT 混合物
RT 接合
RT 相互交換可能性

互変異性

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-04
USE 異性化

後押し液

INIS: 1992-02-03; ETDE: 1983-11-09
UF *圧入流体*
UF *氾濫流体*
BT1 流体
RT 坑井刺激法
RT 増進回収法
RT 流体圧入法

後期

USE 有糸分裂

後進波管

*BT1 マイクロ波電子管

後退式採掘

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-27
*BT1 坑内採掘
RT 石炭鉱業

後天性免疫不全症ウィルス

INIS: 1993-11-03; ETDE: 2002-06-06
USE エイズウィルス

後天性免疫不全症候群（エイズ）

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-03-04
USE エイズ

後方散乱

BT1 散乱
RT アルベド・中性子線量計
RT ラザフォード後方散乱分光学
RT 角分布
RT 反射

語彙（統制）

USE 標準用語

誤り

誤りの原因に対する考慮。データの不確実性については、DATA COVARIANCES を用いよ。
RT データ共分散
RT 確度
RT 感度解析
RT 許容誤差
RT 信頼性
RT 性能
RT 比較評価
RT 品質管理
RT 分解能
RT 補正

交感神経系

USE 自律神経系

交感神経遮断薬

UF *アドレナリン効果抑制剤*
*BT1 自律神経作用薬
NT1 エルゴタミン
NT1 レセルピン
RT 交感神経模倣薬

RT 自律神経系
RT 神経調節物質
RT 副交感神経刺激薬
RT 副交感神経遮断薬

交感神経切除術
USE 外科
USE 自律神経系

交感神経模倣薬
UF *アドレナリン作用*
*BT1 自律神経作用薬
NT1 アドレナリン
NT1 アンフェタミン
NT2 ベンゼドリン
NT1 エフェドリン
NT1 セロトニン
NT2 ブホテニン
NT1 チラミン
NT1 ドーパミン
NT1 ノルアドレナリン
RT 血管拡張
RT 血管収縮
RT 交感神経遮断薬
RT 自律神経系
RT 神経調節物質
RT 副交感神経刺激薬
RT 副交感神経遮断薬

交換関係
RT カレント代数
RT 数学演算子
RT 正準次元
RT 量子力学

交換型不安定性
USE フルート不安定性

交換式燃料集合体
2003-10-21
外側部分が運転され続けている間に、交換することができる環状の燃料要素の内部部品。
BT1 燃料集合体

交換縮退
RT レッジェ極

交換相互作用
CHEMICAL REACTIONS でカバーされる概念には使用しない。
BT1 相互作用
RT クォーク・ハドロン相互作用
RT スピン交換
RT モリソン規則
RT ｃｉｍモデル

交換模型
USE 周辺模型

交換（イオン）
USE イオン交換

交換（荷電）
USE 荷電交換

交換（電子）
USE 電子交換

交換（同位体）
USE 同位体交換

交換（熱）
USE 伝熱

交差ビーム
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-11-14
USE 衝突ビーム

交差型ストレージ加速器
1993-11-08
USE イザベル蓄積リング

交差場
UF *場（交差）*
RT 磁場
RT 電場

交差対称性
BT1 対称性
RT 散乱振幅

交雑
USE ハイブリッド形成法

交渉
INIS: 1993-03-12; ETDE: 1987-07-09
会議、ディスカッション、妥協を通じて他人と協議する作用またはプロセス。1981 年3 月から1997 年3 月まで、MEDIATION がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
SF *調停*
RT 協定
RT 条約

交代勤務
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1987-04-08
USE 選択的勤務時間制

交通機関
1992-09-09
NT1 高速輸送機関
NT1 自家用車
NT1 大量輸送機関
RT カーシェアリング
RT タクシー
RT バス
RT 運輸部門
RT 貨物車シェアリング
RT 空港
RT 輸送
RT 列車

交通整理
INIS: 1992-05-04; ETDE: 1978-01-23
車両交通の制御。
BT1 制御
RT 車両

交点ビーム
USE 衝突ビーム

交配
RT 挙動
RT 性
RT 複製

交付金
INIS: 1985-01-17; ETDE: 1978-02-14
特定の目的のためにお金や土地などの贈与または移設。1997 年2 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 資金調達

交流・直流変換器
2006-05-12
USE 整流器

交流式
INIS: 1991-12-17; ETDE: 2002-06-07
USE 交流方式

交流増幅器
*BT1 増幅器

交流損失
1982-11-29
*BT1 エネルギー損失
RT 超伝導

交流電流
UF *電流（交流）*
*BT1 電流
RT パラメトリック不安定性
RT 交流発電機

交流発電機
*BT1 発電機
RT 交流電流
RT 自動車付属品

交流方式
INIS: 1991-12-17; ETDE: 1976-05-17
UF *交流式*
*BT1 電力系統
NT1 ｅｈｖ（特別高圧）交流系
NT1 ｈｖａｃ（高電圧交流）系
NT1 ｕｈｖ（超高電圧）交流システム

光
USE 可視光

光ガルバニ電池
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-09-11
*BT1 光電気化学電池

光ダイオード
*BT1 半導体ダイオード
RT フォトトランジスター
RT 暗電流
RT 光電検出器
RT 光電池

光ファイバー
INIS: 1982-09-21; ETDE: 1982-03-10
光を伝送するために使用される透明材料の長く細い糸。
UF *光導体*
BT1 繊維類
RT ファイバーオプティクス
RT 光学機器
RT 光学系

光フィルター
BT1 フィルタ
RT 光学系

光ポンピング
2000-03-28
UF *ポンピング（レーザー）*
BT1 ポンピング
RT レーザー
RT 核ポンピング
RT 電気ポンピング
RT 二重共鳴分光法
RT 誘導放出
RT 励起

光レーダー
INIS: 1992-04-13; ETDE: 1979-01-30
UF ｌｉｄａｒ（レーザー赤外線レーダー）
*BT1 レーダー
RT レーザー
RT レーザー光線
RT 遠隔探査
RT 光学系

光位置センサ
*BT1 放射線検出器
RT 計数技術
RT 超伝導コロイド探知器

光円錐
BT1 時空
RT チェレンコフ線
RT ミンコフスキー空間
RT 相対性理論

光音響セル
INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-05-01
USE 光音響分光計

光音響効果
INIS: 1980-09-12; ETDE: 1979-08-07
RT フォノン
RT 音響学
RT 光音響分光学
RT 光音響分光計
RT 放射線効果

光音響分光学
INIS: 1986-04-03; ETDE: 1978-07-06
BT1 分光学
RT 光音響効果
RT 光音響分光計

光音響分光計
INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-05-01
UF *スペクトロホン*
UF *光音響セル*
*BT1 赤外分光計
RT ガス分析
RT 吸収分光学
RT 光音響効果
RT 光音響分光学

光化学
BT1 化学
NT1 太陽光化学
RT 光化学エネルギー貯蔵
RT 光化学オキシダント
RT 光化学反応
RT 光合成
RT 光電気化学電池
RT 光分解
RT 生物発光
RT 大気化学
RT 反応中間体
RT 放射線化学

光化学エネルギー貯蔵
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-10-23
*BT1 エネルギー蓄積
RT 光化学
RT 光化学反応
RT 光合成
RT 光電気化学電池
RT 太陽光化学

光化学オキシダント
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-02-19
RT スモッグ
RT 光化学

光化学反応
INIS: 1992-03-18; ETDE: 1977-06-30
BT1 化学反応
NT1 光合成
NT1 光分解
NT2 バイオ光分解
RT 光化学
RT 光化学エネルギー貯蔵
RT 光合成膜
RT 光電気化学電池
RT 水素移動
RT 大気化学

光回復
UF *光回復酵素*
UF ｐｒｅ（光回復酵素）
*BT1 生物学的修復
RT 可視光
RT 核酸
RT 紫外線
RT 超微細構造変化
RT 微生物
RT 分子構造
RT 放射線傷害

光回復酵素
2004-09-16
USE 光回復
USE 酵素

光壊変
USE 光核反応

光核子
*BT1 核子
NT1 光中性子
NT1 光陽子
RT 光核反応

光核反応
UF *ガンマ反応*
UF *光壊変*
BT1 核反応
NT1 光核分裂
RT 巨大共鳴
RT 巨大共鳴模型
RT 光核子
RT 光生成
RT 光中性子
RT 光陽子

光核分裂
*BT1 核分裂
*BT1 光核反応

光学
INIS: 1978-01-13; ETDE: 1976-04-19
NT1 ファイバーオプティクス
NT1 非線形光学
NT1 量子光学
RT ビーム光学
RT 光学系
RT 光学的性質
RT 光学的分散
RT 光学反射
RT 光電子素子
RT 照度
RT 入射角（incidence angle）
RT 量子エレクトロニクス

光学モード
UF *モード（光学）*
BT1 振動モード

光学異性体
1994-06-27
USE 鏡像異性体

光学活性
INIS: 1977-06-13; ETDE: 1976-02-19
偏光の振動面を回転させる能力。
UF *活性（光学）*
*BT1 光学的性質
RT 結晶構造
RT 分子構造
RT 偏光
RT 立体化学

光学機器
1975-11-07
UF *スキャナー（光学式）*
UF *光学式スキャナ*
BT1 装置（equipment）
NT1 光電子素子
RT パラメトリック発振器
RT ファイバーオプティクス
RT 光ファイバー
RT 反射防止被覆

光学系
NT1 潜望鏡
RT シャッター
RT ビーム光学
RT ファイバーオプティクス
RT レンズ
RT 遠隔監視装置
RT 回折格子
RT 鏡
RT 光ファイバー
RT 光フィルター
RT 光レーダー
RT 光学
RT 光学的性質
RT 照明装置
RT 太陽熱反射鏡
RT 反射防止被覆
RT 望遠鏡

光学計算機
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-02-21
1997 年3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE コンピュータ

光学顕微鏡
BT1 顕微鏡

光学顕微鏡法
BT1 顕微鏡法
NT1 走査光学顕微鏡検査法

光学式スキャナ
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-04-12
光電サイドレジスタ制御システムで、紙または他の材料を移動しながら線状に走査するための、光源および光電管の単一ユニットの組み合わせ。1997 年3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE イメージスキャナ

USE 光学機器

光学深度曲線

INIS: 1975-08-22; ETDE: 1976-08-24
*BT1 ダイヤグラム
NT1 分光学成長曲線
RT 宇宙ガス
RT 吸収スペクトル
RT 光学的性質
RT 振動子強度
RT 線幅拡大

光学対蹠地

INIS: 1994-06-27; ETDE: 1976-02-23
USE 鏡像異性体

光学定理

RT 小角散乱

光学的に厚いプラズマ

BT1 プラズマ

光学的に薄いプラズマ

BT1 プラズマ

光学的性質

BT1 物理的性質
NT1 輝度
NT1 屈折率（refractive index）
NT1 光学活性
NT1 光度
NT1 色
NT1 反射率
NT1 不透明度
NT1 分光反射率
NT1 放射率
RT ファイバーオプティクス
RT 回折
RT 幾何収差
RT 吸収率
RT 鏡
RT 屈折
RT 光学
RT 光学系
RT 光学深度曲線
RT 光散乱
RT 光透過
RT 視界
RT 磁気光学効果
RT 電気光学効果
RT 二色性
RT 反射被覆
RT 複屈折
RT 分光学成長曲線

光学的分散

RT 回折
RT 屈折
RT 屈折率（refractive index）
RT 光学

光学反射

1994-09-08
BT1 反射
RT 光学

光学分光計

*BT1 スペクトロメーター

光学密度

USE 不透明度

光学模型

1996-01-24
UF *キスリンガー模型*
UF *フェッシュバッハ・ポーター・ワイスコップ模型*
UF *模型（光学）*
BT1 数理モデル
RT ウッド・サクソンポテンシャル
RT ペレー・バック型モデル
RT 核ポテンシャル
RT 原子核模型
RT 原子模型
RT 曇り水晶球模型
RT 粒子模型
RT ｆｓｃ近似

光起電力供給

INIS: 1992-05-29; ETDE: 1979-03-27
小規模または分散配置のための関連回路と太陽電池や配列。
*BT1 太陽熱設備
*BT1 電源
RT ナチュラル・ブリッジ国定公園
RT 太陽光発電所
RT 太陽電池
RT 太陽電池アレイ

光起電力効果

UF *リール・ショーンモデル*
BT1 光電効果
RT エネルギー変換
RT 光起電力電池

光起電力電池

*BT1 光電池
NT1 太陽電池
NT2 アルミニウムアルセニド太陽電池
NT2 カスケード太陽電池
NT2 カドミウムアルセニド太陽電池
NT2 ショットキー障壁太陽電池
NT2 シリコンアルセニド太陽電池
NT2 シリコン太陽電池
NT3 ｓｏｃ（セラミック基板上シリコン）太陽電池
NT2 セレン化インジウム太陽電池
NT2 セレン化カドミウム太陽電池
NT2 セレン太陽電池
NT2 テルル化カドミウム太陽電池
NT2 バックコンタクト方式太陽電池
NT2 ヒ化ガリウム太陽電池
NT2 リン化インジウム太陽電池
NT2 リン化ガリウム太陽電池
NT2 リン化亜鉛太陽電池
NT2 酸化銅太陽電池
NT2 集光型太陽電池
NT2 銅セレン化物太陽電池
NT2 有機太陽電池
NT2 硫化カドミウム太陽電池
NT2 硫化亜鉛太陽電池
NT2 硫化銅太陽電池
NT2 ｍｉ太陽電池
NT2 ｍｉｓ（金属絶縁半導体）太陽電池
NT2 ｍｏｓ太陽電池
NT2 ｍｓ太陽電池
NT2 ｐｉｓ太陽電池
NT2 ｐｓ（高分子半導体）太陽電池
RT 光起電力効果
RT 光起電力変換
RT 光電気化学電池
RT 光電流
RT 太陽電池アレイ
RT 熱光起電力変換機
RT 半導体ダイオード
RT 複合コレクタ

光起電力変換

1982-12-07
*BT1 直接エネルギー変換
RT 光起電力電池
RT 熱光起電力変換
RT 有機太陽電池

光球

*BT1 太陽大気
RT 彩層
RT 太陽
RT 太陽黒点
RT 太陽粒状斑
RT 白斑

光源

BT1 線源
RT スイス放射光源
RT レーザー
RT 浦項放射光実験施設
RT 可視光
RT 改良型光源
RT 改良型光子源
RT 光子ビーム
RT 放射光源
RT ｎｓｌｓ（国立シンクロトロン光源研究所）
RT ｓｅｓａｍｅシンクロトロン研究所

光高温計

*BT1 高温計
RT 温度測定

光合成

1997-06-19
1978年8月から1997年2月まで、BIOMIMETIC PROCESSESはＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SF *生体模倣プロセス*
*BT1 光化学反応
BT1 合成
RT エノールピルビン酸二燐酸塩
RT カルビン回路種
RT チラコイド膜のタンパク質
RT バイオ光分解
RT フィコビリソーム
RT プラストキノン
RT リブロース二リン酸カルボキシラーゼ
RT 光化学
RT 光化学エネルギー貯蔵
RT 光合成の反応中心
RT 光合成細菌
RT 光合成膜
RT 生合成
RT 炭素循環
RT 二酸化炭素固定
RT 有光層
RT 葉
RT 葉緑素
RT 葉緑体
RT ｃ４植物

光合成の反応中心
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-07-08
NT1 葉緑素結合タンパク質
RT シトクロム
RT フィコビリン
RT 光合成
RT 光合成膜
RT 葉緑素

光合成細菌
INIS: 1993-07-16; ETDE: 1978-04-06
*BT1 バクテリア
NT1 ロドシュードモナス属
NT1 ロドスピリルム属
RT 光合成

光合成膜
INIS: 1993-08-05; ETDE: 1980-02-11
BT1 膜
RT チラコイド膜のタンパク質
RT フィコビリ蛋白質
RT 光化学反応
RT 光合成
RT 光合成の反応中心
RT 葉緑素結合タンパク質

光散乱
1994-07-01
BT1 散乱
RT 可視光
RT 光学的性質
RT 散乱日射

光子
BT1 ボソン
*BT1 無質量粒子
NT1 宇宙光子
RT ガンマ線
RT フォティーノ
RT 光子ビーム
RT 光子温度
RT 光子放出走査
RT 即発ガンマ線
RT 遅発ガンマ線
RT 電磁放射線
RT 標識付け光子方法
RT ｘ線

光子コンピュータ断層撮影法
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-05-07
*BT1 コンピュータ断層撮影法
RT イメージスキャナ
RT 生物医学ラジオグラフィー

光子トランスミッション走査
UF *ガンマ線トランスミッション走査*
UF *ｘ線トランスミッション走査*
BT1 診断技術
RT 生物医学ラジオグラフィー
RT 単光子放射型コンピュータ断層撮影法

光子ビーム
BT1 ビーム
RT 可視光
RT 光源
RT 光子
RT 粒子ビーム

光子・イオン衝突
*BT1 イオン衝突
*BT1 光子衝突

光子・ニュートリノ相互作用
*BT1 光子・レプトン相互作用

光子・ハイペロン相互作用
*BT1 光子・バリオン相互作用

光子・ハドロン相互作用
*BT1 電磁相互作用
*BT1 粒子相互作用
NT1 光子・バリオン相互作用
NT2 光子・ハイペロン相互作用
NT2 光子・核子相互作用
NT3 光子・中性子相互作用
NT3 光子・陽子相互作用
NT1 光子・中間子相互作用

光子・バリオン相互作用
*BT1 光子・ハドロン相互作用
NT1 光子・ハイペロン相互作用
NT1 光子・核子相互作用
NT2 光子・中性子相互作用
NT2 光子・陽子相互作用

光子・ミュー中間子相互作用
*BT1 光子・レプトン相互作用

光子・レプトン相互作用
*BT1 粒子相互作用
NT1 光子・ニュートリノ相互作用
NT1 光子・ミュー中間子相互作用
NT1 光子・電子相互作用
RT 弱い相互作用
RT 電磁相互作用

光子・核子相互作用
*BT1 光子・バリオン相互作用
NT1 光子・中性子相互作用
NT1 光子・陽子相互作用

光子・原子衝突
*BT1 原子衝突
*BT1 光子衝突

光子・光子衝突
ETDE: 2002-04-26
USE 光子・光子相互作用

光子・光子相互作用
UF *光子・光子衝突*
*BT1 電磁相互作用
*BT1 粒子相互作用
RT 同値光子近似

光子・重陽子相互作用
1997年3月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 光子・中性子相互作用
USE 光子・陽子相互作用

光子・中間子相互作用
*BT1 光子・ハドロン相互作用

光子・中性子相互作用
UF *光子・重陽子相互作用*
*BT1 光子・核子相互作用

光子・電子衝突
ETDE: 1989-02-10
*BT1 光子衝突
*BT1 電子衝突

光子・電子相互作用
*BT1 光子・レプトン相互作用

光子・分子衝突
*BT1 光子衝突
*BT1 分子衝突

光子・陽子相互作用
UF *光子・重陽子相互作用*
*BT1 光子・核子相互作用

光子・陽電子衝突
*BT1 光子衝突
*BT1 陽電子衝突

光子温度
UF *温度（光子）*
RT エネルギー
RT 光子

光子活性化分析
INIS: 1978-11-24; ETDE: 1979-02-27
UF *分析（光子活性化）*
*BT1 放射化分析

光子計数
2017-03-28
RT 光電検出器
RT 量子効率

光子検出（ガンマ線）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-27
USE ガンマ線検出

光子検出（ｘ線）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-27
USE ｘ線検出

光子衝突
BT1 衝突
NT1 光子・イオン衝突
NT1 光子・原子衝突
NT1 光子・電子衝突
NT1 光子・分子衝突
NT1 光子・陽電子衝突

光子放射
光子放射。
BT1 放出
NT1 ルミネッセンス
NT2 フォトルミネセンス
NT2 ライオルミネセンス
NT2 リン光
NT2 陰極ルミネセンス
NT2 化学発光
NT2 蛍光発光
NT3 共鳴蛍光
NT2 生物発光
NT2 電界発光
NT2 熱ルミネッセンス
NT3 放射線熱ルミネッセンス
NT2 放射線ルミネセンス
NT3 放射線熱ルミネッセンス
NT1 超放射
RT 多・光子過程
RT 二次電子放出

光子放出
光子誘導放出。
*BT1 二次電子放出
RT 光電陰極

光子放出走査
INIS: 1986-04-03; ETDE: 1979-05-09
BT1 診断技術
NT1 ｅｃａｔ（放射型コンピューター体軸断層撮影法）走査
RT 光子
RT 放射型コンピュータ断層撮影法

光子輸送
UF *輸送（ガンマ線）*
UF *輸送（光子）*
*BT1 中性粒子輸送
RT ガンマ線輸送理論

光磁気効果
INIS: 1982-04-14; ETDE: 1982-05-07
USE 可視光
USE 磁化率

光磁気電気効果
INIS: 1982-04-14; ETDE: 1982-05-07
USE 光電効果
USE 磁場

光周期
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-08-09
生物の成長と成熟に最適の日照時間。
RT 可視光
RT 日別変化

光色材料
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-04-19
可視または近可視放射エネルギーにさらされると色が変化する材料。
BT1 材料
RT 染料

光触媒作用
2006-03-31
BT1 触媒作用
RT 触媒

光生成
*BT1 電磁相互作用
BT1 粒子生成
*BT1 粒子相互作用
NT1 プリマコフ効果
RT エレクトリックボーン模型
RT クロール・ルーダーマンの定理
RT ドレル模型
RT パノフスキー比
RT レビンガー・ベーテ理論
RT 光核反応

光束密度
INIS: 1986-07-09; ETDE: 1981-10-24
USE 照度

光弾性
*BT1 弾性
RT ホマライト
RT 応力解析
RT 材料試験

光中性子
*BT1 光核子
*BT1 中性子
RT パイエルス方法
RT 光核反応

光伝導性
*BT1 電気伝導率
RT トラップ
RT 光伝導体
RT 光電流
RT 光導電電池

光伝導体
RT 光伝導性
RT 光電検出器
RT 光電池
RT 導電体
RT 半導体材料

光伝導率
2007-05-16
*BT1 イオン伝導率

光電セル
USE 光電池

光電陰極
INIS: 1980-11-07; ETDE: 1977-06-30
*BT1 陰極
RT 光子放出
RT 光電効果
RT 光電流
RT 光陽極
RT 量子効率

光電管
NT1 光電子増培管
RT 暗電流
RT 光電池
RT 電子管

光電気化学電池
INIS: 1992-02-22; ETDE: 1979-03-05
BT1 電気化学的電池
NT1 光ガルバニ電池
RT 光化学
RT 光化学エネルギー貯蔵
RT 光化学反応
RT 光起電力電池
RT 光電流
RT 太陽熱設備
RT 電気化学

光電気分解
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-02-14
放射エネルギーによって供給された水の室温電解分解。
UF *光電気分解セル*
*BT1 電解
RT 水素生成
RT 太陽エネルギー変換

光電気分解セル
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-02-14
電解質の光電気分解のための光電圧発生電極を有する電解セル。1997 年 3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 光電気分解
USE 電解槽

光電検出器
RT フォトトランジスター
RT 暗電流
RT 光ダイオード
RT 光子計数
RT 光伝導体
RT 光電池

光電効果
UF *光電磁気電気効果*
UF *光電磁気効果*
NT1 光起電力効果
NT1 光電子放出
RT ファウラー・ノルトハイム理論
RT 光電陰極
RT 光電流

光電子勘定
INIS: 1976-08-17; ETDE: 1976-11-01
BT1 計数技術
RT 光電子放出

光電子素子
2015-02-24
電気信号を光子に変換または光子を電気信号に変換する電気素子。
*BT1 光学機器
*BT1 電子装置
BT1 変換器
RT ファイバーオプティクス
RT 可視光
RT 光学
RT 光透過
RT 半導体素子
RT 量子エレクトロニクス

光電子増培管
BT1 光電管
RT シンチレーション計数器
RT 光電池
RT 電子増倍管

光電子分光法
2015-05-06

光電子分光法 (PHOTOELECTRON SPECTROSCOPY)
UF *光電子分光法（photoemission spectroscopy）*
*BT1 電子分光法
NT1 ｘ線光電子分光法
RT 電子構造
RT 分子構造

光電子分光法（photoemission spectroscopy）
2015-06-03
USE 光電子分光法(photoelectron spectroscopy)

光電子放出
BT1 光電効果
*BT1 電子放出
RT 光電子勘定
RT 量子効率

光電磁気効果
INIS: 1984-04-04; ETDE: 1981-05-18
1995 年 1 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 光電効果
USE 磁場

光電池
UF *光電セル*
BT1 直接エネルギー変換器
NT1 光起電力電池
NT2 太陽電池
NT3 アルミニウムアルセニド太陽電池
NT3 カスケード太陽電池
NT3 カドミウムアルセニド太陽電池

NT3 ショットキー障壁太陽電池
NT3 シリコンアルセニド太陽電池
NT3 シリコン太陽電池
NT4 ｓｏｃ（セラミック基板上シリコン）太陽電池
NT3 セレン化インジウム太陽電池
NT3 セレン化カドミウム太陽電池
NT3 セレン太陽電池
NT3 テルル化カドミウム太陽電池
NT3 バックコンタクト方式太陽電池
NT3 ヒ化ガリウム太陽電池
NT3 リン化インジウム太陽電池
NT3 リン化ガリウム太陽電池
NT3 リン化亜鉛太陽電池
NT3 酸化銅太陽電池
NT3 集光型太陽電池
NT3 銅セレン化物太陽電池
NT3 有機太陽電池
NT3 硫化カドミウム太陽電池
NT3 硫化亜鉛太陽電池
NT3 硫化銅太陽電池
NT3 ｍｉ太陽電池
NT3 ｍｉｓ（金属絶縁半導体）太陽電池
NT3 ｍｏｓ太陽電池
NT3 ｍｓ太陽電池
NT3 ｐｉｓ太陽電池
NT3 ｐｓ（高分子半導体）太陽電池
NT1 光導電電池
RT イメージ管
RT フォトトランジスター
RT 光ダイオード
RT 光伝導体
RT 光電管
RT 光電検出器
RT 光電子増培管
RT 光電流
RT 半導体素子

光電離
BT1 電離

光電流
INIS: 1985-03-19; ETDE: 1981-12-14
*BT1 電流
RT 光起電力電池
RT 光伝導性
RT 光電陰極
RT 光電気化学電池
RT 光電効果
RT 光電池
RT 走査光学顕微鏡検査法

光度
*BT1 光学的性質
RT 輝度
RT 視界

光度計
BT1 測定器
NT1 濃度計
RT 光度計測
RT 全天日射計

光度計測
NT1 炎光光度法
RT 光度計
RT 濃度計
RT 分光学
RT 分光測光

光透過
1992-03-30
BT1 透過
RT ファイバーオプティクス
RT 光学的性質
RT 光電子素子
RT 不透明度

光導体
RT シンチレーション計数器

光導体
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-03-29
USE 光ファイバー

光導電電池
*BT1 光電池
RT 光伝導性

光分解
*BT1 光化学反応
*BT1 分解
NT1 バイオ光分解
RT トラップ
RT 解離
RT 光化学
RT 生物変換反応
RT 放射線分解（radiolysis）

光誘起過渡分光学
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-23
分断照明による光電流の一時的上昇または減衰を検出する輸送技術。1997 年3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 分光学

光陽極
INIS: 1992-02-22; ETDE: 1979-02-23
*BT1 陽極
RT 光電陰極

光陽子
*BT1 光核子
*BT1 陽子
RT 光核反応

光（黄道）
USE 黄道光

公営企業
INIS: 1992-04-02; ETDE: 1979-07-24
官有企業。
UF 公社
UF 国営企業
UF 州営企業
SF 公共交通機関
SF 公共輸送
RT 所有権
RT 政策

公益事業ニューボールド島－１号炉
ETDE: 2002-04-26
USE ホープクリーク－１号炉

公益事業ニューボールド島－２号炉
ETDE: 2002-04-26
USE ホープクリーク－２号炉

公益事業規制政策法
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-29
1992 年2 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 米国公益事業規制政策法

公園
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-09
SEE イエローストーン国立公園
SEE エバーグレーズ国立公園
SEE レクリエーション地域
SEE 公共用地

公海
INIS: 1976-12-08; ETDE: 1994-08-10
RT 海
RT 海商法
RT 漁業法
RT 専管水域

公開情報
INIS: 1994-04-12; ETDE: 1979-12-17
1996 年4 月まで、PUBLIC RELATIONS がこの概念を表現するために使用された。
BT1 情報
RT 機密解除
RT 広報活動
RT 情報配信

公害防止局
INIS: 1993-01-27; ETDE: 1976-11-01
NT1 米国ｅｐａ（環境保護庁）
RT 汚染規制
RT 汚染防止法
RT 強制力

公共医療
INIS: 1999-12-07; ETDE: 1978-10-23
BT1 社会事業
RT 医療施設
RT 社会経済的要因
RT 社会的影響
RT 人口
RT 病院

公共建築物
INIS: 1992-05-18; ETDE: 1978-10-23
官有ビル。
UF カウンティービルディング
UF シニアセンター
UF ビジターセンター
UF 刑務所
UF 州政府ビル
UF 消防署
UF 都市ビル
UF 法廷ビル
BT1 建物
RT オフィスビル
RT スケート場
RT 校舎
RT 図書館
RT 政府建物
RT 病院

公共交通機関
INIS: 1992-09-09; ETDE: 1992-06-12
SEE 公営企業
SEE 大量輸送機関

公共事業
1976-01-28
特別な政府の規制に従い、いくつかの公共サービスを実施するビジネス組織。
SF *事業*
NT1 ガス事業
NT1 水道事業
NT1 電気事業
RT オフピーク電力
RT ピーク負荷料金制
RT モジュラー統合ユーティリティシステム
RT 限界費用価格決定法
RT 水道
RT 天然ガス
RT 電力
RT 電話
RT 統合エネルギーユーティリティシステム
RT 燃料ガス
RT 燃料調整メカニズム
RT 売り戻し
RT 米国公益事業規制政策法
RT ａｆｕｄｃ（建設仮勘定）
RT ｃｗｉｐ（進行中の建築工事）

公共政策
INIS: 1998-01-28; ETDE: 1979-05-25
州の行為と市民との関係を管理する規則の本体。1992 年3 月まで、PUBLIC LAW がこの概念を表現するために使用された。
RT 規則
RT 制度的要因
RT 政策
RT 政治的側面
RT 法的側面
RT 法律
RT 立法

公共輸送
2004-08-26
SEE 公営企業
SEE 輸送

公共用地
1986-07-09
個人、私企業などに所有されていない土地。
SF *公園*
NT1 イエローストーン国立公園
NT1 エバーグレーズ国立公園
NT1 ナチュラル・ブリッジ国定公園
RT レクリエーション地域
RT 土地資源

公社
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-07-24
USE 公営企業

公衆衛生
1982-12-03
UF *衛生（公衆）*
RT 医療施設
RT 健康被害
RT 検疫
RT 人口
RT 水再生
RT 放射線防護（radiation protection）
RT 予防衛生

公法
INIS: 1999-02-18; ETDE: 1992-01-08
州の行為と市民との関係を管理する規則の本体。
BT1 法律

公務員
INIS: 1985-09-09; ETDE: 1979-11-23
BT1 個人
NT1 州職員
RT 国家政府
RT 州政府
RT 政策
RT 政治的側面
RT 地方自治体

公理的s 行列理論
INIS: 1977-11-21; ETDE: 1978-03-08
USE 公理論的場の理論

公理論的場の理論
INIS: 1977-11-21; ETDE: 1978-03-08
UF *一般量子場理論*
UF *公理的s 行列理論*
UF *非ラグランジュ量子分野理論*
*BT1 場の量子論
NT1 ワイトマン場の理論
NT1 代数場理論
NT1 ｌｓｚ理論

効率
UF *自動車効率基準*
UF *除染係数*
UF *線量減少要素*
UF *線量相対要素*
UF *ｄｒｆ（線量減少要素）*
NT1 エネルギー効率
NT1 機械効率
NT1 熱効率
NT1 発熱率
NT1 量子効率
RT エネルギー収量
RT エネルギー保存
RT スペクトル反応
RT 実行可能性調査
RT 性能
RT 正味エネルギー
RT 生産性
RT 動作係数
RT 比較評価
RT 費用対効果分析
RT 利用

厚さ
2000-04-10
本質的である場合に限定。
BT1 寸法
RT サイズ
RT 距離
RT 遮蔽
RT 半値深度
RT 放射線長

厚さ計
BT1 測定器
RT 放射分析ゲージ

口
USE 口腔

口腔
UF *口*
UF *唇*
BT1 消化器系
NT1 歯
NT1 舌
RT 咽頭
RT 顔
RT 経口摂取
RT 唾腺
RT 頭

向精神薬
UF *精神活性剤*
*BT1 中枢神経系作用薬
NT1 幻覚薬
NT2 ブホテニン
NT1 抗うつ薬
NT2 イミプラミン
NT2 コカイン
NT1 精神安定薬
NT2 クロルプロマジン
NT2 レセルピン
RT 精神障害
RT 蘇生薬

向流システム
1985-12-10
UF *向流冷却塔*
RT 逆流
RT 蒸気凝縮器
RT 蒸発器
RT 水力学
RT 冷却塔

向流冷却塔
1985-12-10
USE 向流システム
USE 冷却塔

喉頭
BT1 呼吸器系
RT 喉頭切除術
RT 首

喉頭切除術
INIS: 1981-08-31; ETDE: 1981-09-22
*BT1 外科
RT 喉頭

坑井サービス
INIS: 1992-03-05; ETDE: 1981-05-18
UF *井戸修理*
UF *坑井保守*
RT スクレーパー
RT 坑井刺激法
RT 天然ガス井
RT 油井

坑井スキンエフェクト
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-01-21
USE 油層障害

坑井圧力
INIS: 2000-01-24; ETDE: 1978-08-08
UF *孔底圧*
BT1 油層圧
RT 地熱井
RT 天然ガス井

坑井温度
INIS: 1992-07-21; ETDE: 1978-12-11
BT1 貯留温度
RT 温度測定

坑井回復設備
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-03-19
*BT1 油田生産設備
RT 天然ガス井
RT 天然ガス田
RT 油井
RT 油田

坑井間隔
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-07-07
井戸の位置と井戸間の相互関係。油田などで石油、天然ガス、地熱を産出する井戸や、放射性廃棄物のために使用する井戸のような。一定の貯留層から最高到達の産生を考慮する。
RT 地熱フィールド
RT 天然ガス田
RT 油田

坑井検層
深さの関数として、井戸または掘削孔の物理的特性を詳細記録。
UF *炭化水素検層*
NT1 カリパー検層
NT1 プロダクション検層
NT1 温度検層
NT1 音検層
NT1 化学検層
NT1 核磁気検層
NT1 重力検層
NT1 地層傾斜計検層
NT1 電気検層
NT2 強制分極法検層
NT2 比抵抗検層
NT2 誘導検層
NT2 ｓｐ（自然電位）検層
NT1 放射能検層
NT2 ガンマ線検層
NT2 ガンマーガンマ線検層
NT2 蛍光ｘ線検層
NT2 中性子検層
NT3 中性子・ガンマ検層
NT3 中性子・中性子検層
NT2 放射性トレーサー検層
RT ボアスコープ
RT ボーリングコア
RT ボーリング孔
RT 坑井検層設備
RT 物理探査
RT ｍｗｄ（掘削時測定）システム

坑井検層設備
INIS: 1980-04-02; ETDE: 1979-03-27
核技術に基づくまたは核関心の材料の探査で使用される機器に限定。
BT1 装置（equipment）
RT プローブ
RT 坑井検層
RT 石油鉱床
RT 線源
RT 地熱エネルギー探査
RT 天然ガス鉱床
RT 放射線検出器
RT ｍｗｄ（掘削時測定）システム

坑井刺激法
1999-04-16
酸処理、破砕、地下爆発制御、または様々な洗浄技術などのような、油貯留層やガス貯留層の生産を増加させるための技術。
BT1 刺激作用
NT1 爆破刺激
RT アシディゼーション
RT ガス圧入法
RT マイクロエマルジョン攻法
RT ミクロエマルジョン
RT 後押し液
RT 坑井サービス
RT 水圧破砕法
RT 水攻法
RT 水蒸気噴射
RT 切断
RT 増進回収法
RT 天然ガス井
RT 二酸化炭素噴射
RT 油井
RT 流体圧入法

坑井速度測定
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-01-28
USE 爆破刺激

坑井注入設備
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-03-19
*BT1 油田生産設備
RT 天然ガス井
RT 天然ガス田
RT 油井
RT 油田

坑井保守
INIS: 1992-03-05; ETDE: 1981-05-18
USE 坑井サービス

坑口装置
INIS: 1992-04-09; ETDE: 1977-01-28
UF *クリスマスツリー*
*BT1 油田生産設備
RT 抗井封印
RT 地熱井
RT 天然ガス井
RT 油井

坑道
INIS: 1991-12-18; ETDE: 1981-04-17
1992 年 1 月まで、SHAFT EXCAVATIONS がこの概念を表現するために使用された。
UF *立坑（鉱山）*
BT1 立坑掘削
NT1 放棄立坑
RT 開放
RT 空洞
RT 坑内採掘

坑道削進
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1988-11-23
開発、あるいは地下道路として使用するため水平坑道を進む。
RT トンネル
RT 建設
RT 坑内採掘
RT 採掘道路

坑内運送
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-24
BT1 マテリアルハンドリング
RT チェーンコンベヤー
RT ローダ
RT 運搬装置

坑内救護
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-05-03
BT1 救難活動
RT 安全
RT 緊急避難
RT 鉱山
RT 事故

坑内採掘
1997-06-17
BT1 採鉱
NT1 改良型採掘
NT1 後退式採掘
NT1 水平層採掘
NT1 短壁式採炭法
NT1 柱房式採炭法
NT1 長壁式採炭法
NT1 洞窟採掘
RT オイルシェール採掘
RT クレーター爆発
RT トンネリング
RT パネル
RT 改良型原位置処理
RT 陥没
RT 詰め込み
RT 掘削
RT 坑道
RT 坑道削進
RT 鉱山
RT 鉱山学
RT 鉱山排水
RT 採掘道路
RT 石炭鉱業
RT 地下爆発
RT 地層変位
RT 破砕法
RT 露天採掘（surface mining）

坑内損害
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-01-21
USE 油層障害

坑夫
BT1 個人
NT1 炭坑夫
RT 生命維持装置

好塩基性
*BT1 白血球

好塩基性（結合組織）
USE マスト細胞

好気菌
*BT1 バクテリア
RT 大腸菌群
RT 腸
RT 土

好気条件
INIS: 1983-02-04; ETDE: 1975-11-28
RT 好気性消化
RT 酸素富化率
RT 生分解
RT 分解

好気性消化
INIS: 1997-06-19; ETDE: 1975-10-28
BT1 消化
BT1 生物変換反応
RT セミバッチ培養
RT 回分培養

RT 好気条件
RT 廃棄物処理
RT 微生物
RT 連続培養

好酸性白血球

*BT1 白血球

好中球

*BT1 白血球

好熱性生物状態

INIS: 1992-03-10; ETDE: 1977-05-09
特定の細菌の増殖を有利にする７０℃を中心とする温度範囲。
RT 嫌気性消化
RT 中温性状態
RT 発酵

孔食

*BT1 腐食
RT 陰極防食

孔底圧

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-08-10
USE 坑井圧力

工学

NT1 安全工学
NT1 化学工学
NT1 環境工学
NT1 機械工学
NT1 原子力工学
NT1 鉱山学
NT1 人間工学
NT1 電気工学
NT1 土木工学
NT1 油層工学
RT 土木地質学

工学試験施設（トカマク）

INIS: 1993-11-08; ETDE: 1979-12-17
USE ｅｔｆトカマク型装置

工学試験炉臨界施設

2000-04-12
USE ｅｔｒｃ炉

工学試験（ｅｔｒ）炉

USE ｅｔｒ（工学試験）炉

工学職員

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-02-08
1992 年 8 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 技術者

工学図面

INIS: 1992-03-17; ETDE: 1982-10-20
*BT1 ダイヤグラム
RT デザイン
RT 仕様

工学的安全システム

1992-07-13
NT1 換気バリア
NT1 空気浄化システム
NT1 原子炉格納容器システム
NT2 原子炉格納容器スプレー系
NT1 原子炉保護システム
NT2 炉心拘束
NT2 ｅｃｃｓ（非常用炉心冷却装置）
NT3 高圧冷却材注入
NT3 低圧注入系
NT3 炉心スプレー系
NT3 炉心冠水系
RT 安全
RT 安全域
RT 安全工学

工業プラント

1996-07-18
UF *プラント（工業）*
UF *製造工場*
NT1 エタノールプラント
NT1 オイルサンド処理プラント
NT1 オイルシェール処理プラント
NT2 アンビルポイント研究施設
NT2 グレン・デービス施設
NT1 コーキングプラント
NT1 シマロン・ウラン燃料工場
NT1 シマロン・プルトニウム生産工場
NT1 セコイヤーｕｆ６生産プラント
NT1 バイオマス変換プラント
NT1 メタノールプラント
NT1 化学プラント
NT2 ガソリンプラント
NT2 石油化学プラント
NT1 核燃料プラント
NT2 アレバｎｃ社・マルベシ
NT2 ウェスト・バレーｕｆ６施設
NT2 核燃料物質生産センター
NT1 合成燃料精製所
NT1 酸素プラント
NT1 石炭ガス化プラント
NT1 石炭液化プラント
NT1 石油精製所
NT1 選炭工場
NT1 淡水化プラント
NT1 鋳造工場
NT1 天然ガス処理プラント
NT1 同位体分離施設
NT2 アレバｎｃ社・ピエールラット
NT2 アレバｎｃ社・ミラマ
NT2 トリチウム抽出プラント
NT2 遠心分離機濃縮工場
NT3 ポーツマス遠心分離機濃縮工場
NT3 六ヶ所ウラン濃縮プラント
NT2 気体拡散プラント
NT3 パデューカ濃縮工場
NT3 ポーツマスガス拡散プラント
NT3 ｏｒｇｄｐ（オークリッジガス拡散炉）
NT2 重水プラント
NT1 廃棄物処理プラント
NT2 資源回収施設
NT2 廃棄物焼却炉
NT2 廃棄物精油所
NT1 ｌｎｇ（液化天然ガス）プラント
NT1 ｓｎｇ（代替天然ガス）プラント
RT パイロットプラント
RT モジュラー構造
RT 工業建築物
RT 産業
RT 実証プラント
RT 燃料成型加工施設

工業建築物

2007-07-27
BT1 建物
RT 工業プラント
RT 産業

工業先進国

INIS: 1982-12-03; ETDE: 1978-03-03
USE 先進国

工業団地

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-26
工業や企業共同体のために特別に設計された市の中心部から離れた地域。1997 年 3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SEE エネルギーパーク
SEE 産業

工業部門

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-03-29
USE 産業

工業用 X 線撮影法

1999-12-03
BIOMEDICAL RADIOGRAPHY をも見よ。
UF *ラジオグラフィー（工業）*
*BT1 非破壊試験
NT1 ガンマ線ラジオグラフィー
NT2 ガンマ線燃料走査
NT1 ベータ線ラジオグラフィー
NT1 中性子ラジオグラフィー
NT1 陽子線ラジオグラフィー
NT1 ｘ線透視法
RT オートラジオグラフィ
RT マイクロラジオグラフィー
RT 査察
RT 断層撮影法
RT 放射減衰試験
RT 放射線業務従事者

工作機械

*BT1 道具
NT1 フライス盤
NT1 研削盤
NT1 旋盤
RT コンピュータ支援製造
RT ドリルビット
RT プレス
RT 機械加工

工場製造ビル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-01-07
USE プレハブビル

工場廃石

INIS: 1986-03-04; ETDE: 1977-03-04
*BT1 テーリング
RT 選鉱（ore processing）
RT 放射性廃棄物

広域宇宙線空気シャワー

*BT1 宇宙線シャワー
RT チェンタウロ型イベント

広島

*BT1 日本
RT リトルボーイ
RT 核爆発
RT 核兵器
RT 原子爆弾生存者

広報活動

UF *核論争*
RT 安全解析
RT 管理
RT 公開情報
RT 災害
RT 社会学

RT 消費者保護
RT 世論
RT 宣伝
RT 美学

恒湿器

*BT1 制御装置
RT 湿度調整

恒星

NT1 わい星（矮星）
NT2 黒色わい星（黒色矮星）
NT2 赤色わい星（赤色矮星）
NT2 白色わい星
NT1 巨星
NT2 赤色巨星
NT2 超巨星
NT1 共生星
NT1 磁気星
NT1 主系列星
NT2 ウォルフ・ライエ星
NT2 太陽
NT2 炭素星
NT1 中性子星
NT1 超大質量星
NT1 変光星
NT2 爆発型変光星
NT3 おうし座ｔ星
NT3 新星
NT3 超新星
NT4 ｉ型超新星
NT4 ｉｉ型超新星
NT2 脈動星
NT3 ケフェイド変光星
NT1 連星
NT2 爆発型変光星
NT3 おうし座ｔ星
NT3 新星
NT3 超新星
NT4 ｉ型超新星
NT4 ｉｉ型超新星
RT クェーサー
RT チャンドラセカール理論
RT ブラックホール
RT ホワイトホール
RT 元素の合成
RT 原子星
RT 固有運動
RT 恒星フレア
RT 恒星モデル
RT 恒星活動
RT 恒星進化
RT 恒星大気
RT 恒星風
RT 星降着
RT 星団
RT 炭素燃焼
RT 天文学
RT 惑星状星雲
RT ｒ過程
RT ｓ過程

恒星コロナ

INIS: 1984-02-22; ETDE: 1984-03-06
太陽に関しては、SOLAR CORONA を用いよ。
UF *コロナ（恒星）*
*BT1 恒星大気
NT1 太陽コロナ

恒星フレア

太陽に関しては、SOLAR FLARES を用いよ。
BT1 恒星活動
NT1 太陽フレア
RT 恒星
RT 恒星風
RT 恒星紋

恒星モデル

INIS: 1975-10-23; ETDE: 1975-12-16
星の数理モデル。
UF *モデル（恒星）*
UF *太陽モデル*
BT1 数理モデル
RT 恒星
RT 恒星進化
RT 水素燃焼
RT 炭素燃焼
RT ｃｎｏサイクル

恒星活動

1984-12-04
NT1 恒星フレア
NT2 太陽フレア
NT1 恒星風
NT2 太陽風
NT1 恒星紋
NT2 太陽黒点
NT1 太陽活動
NT2 プラージュ
NT2 太陽フレア
NT2 太陽紅炎
NT2 太陽黒点
NT2 太陽電波バースト
NT2 太陽風
NT2 太陽粒状斑
NT2 太陽ｘ線バースト
NT2 白斑
RT 宇宙線
RT 恒星
RT 恒星放射

恒星黒点

INIS: 1984-02-22; ETDE: 1984-03-06
USE 恒星紋

恒星彩層

INIS: 1984-11-30; ETDE: 1984-12-27
*BT1 恒星大気

恒星磁気圏

UF *磁気圏（恒星）*
*BT1 恒星大気
RT 磁気星

恒星進化

BT1 進化
NT1 星降着
NT1 ｒ過程
NT1 ｓ過程
RT ハービッグ・ハロー天体
RT ヘリウム燃焼
RT ヘルツシュプルング・ラッセル図
RT 宇宙論
RT 起源
RT 金属量
RT 銀河の進化
RT 恒星
RT 恒星モデル
RT 重力崩壊
RT 水素燃焼
RT 太陽系進化
RT 炭素燃焼
RT ｃｎｏサイクル

恒星大気

太陽に関しては、SOLAR ATMOSPHERE、もしくはそのＮＴを用いよ。
BT1 大気
NT1 恒星コロナ
NT2 太陽コロナ
NT1 恒星彩層
NT1 恒星磁気圏
NT1 太陽大気
NT2 光球
NT2 彩層
NT2 太陽コロナ
NT2 太陽圏
RT 恒星
RT 恒星紋

恒星燃焼

INIS: 1978-08-30; ETDE: 1978-10-19
USE 星の燃焼

恒星風

太陽に関しては、SOLAR WIND を用いよ。
SF *腐食減量*
BT1 恒星活動
NT1 太陽風
RT 恒星
RT 恒星フレア

恒星放射

INIS: 1976-02-11; ETDE: 1975-07-29
BT1 放射線
NT1 太陽放射
NT2 散乱日射
NT2 太陽電波放射
NT2 太陽粒子
NT3 太陽アルファ粒子
NT3 太陽ニュートリノ
NT3 太陽中性子
NT3 太陽電子
NT3 太陽陽子
NT2 直達日射
RT 宇宙線
RT 恒星活動

恒星紋

INIS: 1984-02-22; ETDE: 1984-03-06
周囲とは異なる明度を有する恒星の表面の小さな領域。太陽については、SUNSPOTS を見よ。
UF *恒星黒点*
BT1 恒星活動
NT1 太陽黒点
RT 恒星フレア
RT 恒星大気
RT 変光星

抗アンドロゲン薬

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-10-23
UF *アンドロゲン拮抗薬*
BT1 薬物
RT 化学療法
RT 生化学
RT 生理学
RT 男性ホルモン
RT 薬理学

抗うつ薬

INIS: 1996-07-18; ETDE: 1981-04-20
1981 年 4 月まで、PSYCHOTROPIC DRUGS がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
UF *イプロニアジド*
*BT1 向精神薬
NT1 イミプラミン
NT1 コカイン

抗けいれん薬

INIS: 1984-05-24; ETDE: 1979-11-23
中枢神経系の部分に関する放射線療法の副作用を抑えるのに広範囲に使用される。
*BT1 中枢神経系抑制薬
NT1 フェノバルビタール
RT 放射線治療

抗ヒスタミン剤

UF *プロメタジン*
UF *抗ヒスタミン性*
BT1 薬物
RT アレルギー
RT ヒスタミン

抗ヒスタミン性

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-04-20
USE 抗ヒスタミン剤

抗悪性腫瘍薬

BT1 薬物
NT1 アクチノマイシン
NT1 アミノプテリン
NT1 クロラムブシル
NT1 ストレプトゾシン
NT1 ドキソルビシン
NT1 ネオカルジノスタチン
NT1 ピューロマイシン
NT1 ブレオマイシン
NT1 マイトマイシン
NT1 ミソニダゾール
NT1 メトロニダゾール
RT アルキル化剤
RT 化学療法
RT 抗生物質
RT 腫瘍
RT 複合療法
RT 有糸分裂阻害薬

抗井封印

INIS: 1992-09-03; ETDE: 1976-03-11
弁、安全性、および流れ制御装置とともに、ドリル装置が除去された後の、掘削井戸の最終的な封印。
RT グラウチング
RT さく井
RT セメント付け
RT プロップ剤
RT 貫通
RT 坑口装置
RT 砂固結
RT 天然ガス井
RT 油圧機器
RT 油井

抗炎症剤

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-04-20
USE 解熱薬

抗凝固薬

1996-07-18
COUMARINS およびDICUMAROL はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF *ジクマロール*
SF *クマリン（coumarins）*
*BT1 血液系作用薬
NT1 クマリン（coumarin）
NT1 ソラレン
NT1 ヘパリン
RT ビタミンｋ
RT フィブリノリジン
RT 血液凝固
RT 血液凝固薬
RT 血栓溶解薬
RT 造血薬

抗菌薬

INIS: 1996-10-23; ETDE: 1981-04-20
1992 年 2 月まで、ANTIBIOTICS がこの概念を表現するために使用された。
UF *メテナミン*
*BT1 感染症治療薬
NT1 イソニアジド
NT1 キニーネ
NT1 スルホンアミド
NT1 メチレンブルー
NT1 ｆｕｄｒ（フルオロデオキシウリジン）

抗血清

USE 免疫血清（immune serums）

抗原

NT1 がん胎児性抗原
NT1 ツベルクリン
NT1 組織適合抗原
NT1 毒素
NT2 マイコトキシン
NT3 アフラトキシン
NT2 菌体内毒素
RT フロイント・アジュバント
RT レクチン
RT ワクチン
RT 抗原抗体反応
RT 抗体
RT 酵素免疫検定法
RT 放射免疫検定
RT 膜タンパク質
RT 免疫

抗原抗体反応

UF *凝集反応*
RT グラフトホスト反応
RT レクチン
RT 過敏症
RT 抗原
RT 抗体
RT 抗体産生
RT 酵素免疫検定法
RT 補体
RT 放射免疫検定
RT 免疫
RT 免疫反応
RT ｃｐｂ（競合タンパク結合）

抗甲状腺薬

UF *甲状腺拮抗薬*
BT1 薬物
NT1 チオウラシル
NT1 チオシアン酸塩
NT2 チオシアン酸アンモニウム
NT1 チオ尿素
RT 甲状腺
RT 甲状腺機能低下症
RT 甲状腺機能亢進症

抗生物質

1996-10-22
1981 年 6 月から 1997 年 3 月まで、ANTIMYCIN はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF *アンチマイシン*
*BT1 感染症治療薬
BT1 有機化合物
NT1 アクチノマイシン
NT1 エリスロマイシン
NT1 クロラムフェニコール
NT1 シクロヘキシミド
NT1 ストレプトゾシン
NT1 ストレプトマイシン
NT1 テトラサイクリン
NT2 オキシテトラサイクリン
NT1 ドキソルビシン
NT1 ネオカルジノスタチン
NT1 ネオマイシン
NT1 バリノマイシン
NT1 ピューロマイシン
NT1 ブレオマイシン
NT1 ペニシリン
NT1 マイトマイシン
RT 感染症
RT 抗悪性腫瘍薬
RT 細菌病
RT 殺菌剤
RT 突然変異原
RT 微生物
RT 有糸分裂阻害薬

抗体

NT1 凝集素
NT2 赤血球凝集素
NT3 コンカナバリン a
NT3 植物性赤血球凝集素
NT1 抗毒素
NT1 単クローン抗体
NT1 沈降素
NT1 溶血素
RT レクチン
RT 抗原
RT 抗原抗体反応
RT 酵素免疫検定法
RT 変性毒素
RT 補体
RT 放射免疫検出法
RT 放射免疫検定
RT 放射免疫治療
RT 免疫
RT 免疫血清（immune serums）

抗体産生

RT 抗原抗体反応
RT 無菌動物
RT 免疫

抗毒素

BT1 抗体
RT 毒素

抗利尿ホルモン

USE バソプレッシン

抗力
UF *抗力係数*
RT ストークス数
RT ハルトマン番号
RT 流体力学（fluid mechanics）

抗力係数
USE 抗力

拘束
INIS: 1981-02-27; ETDE: 1975-07-29
UF *パイプ拘束*
NT1 炉心拘束
RT パイプ
RT 管取付け部品
RT 緩衝装置
RT 原子炉冷却系
RT 減衰
RT 支持具
RT 留め金具

控除
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-11-25
SEE 例外

控訴
INIS: 1995-04-10; ETDE: 1979-12-10
BT1 行政手続

更新世
INIS: 1992-04-14; ETDE: 1977-10-20
*BT1 第四期
RT 地史
RT 氷河

杭垣
USE カスプ配位

校舎
INIS: 1992-09-03; ETDE: 1976-04-19
BT1 建物
BT1 文教施設
RT 公共建築物
RT 実験棟

校正
RT スケーリング則
RT 確度
RT 校正標準
RT 査察
RT 絶対計数
RT 放射線計測学、放射線計量学

校正標準
UF *基準物質（標準）*
UF *標準物質*
UF *標準（校正）*
UF ｓｒｍ（標準物質）
BT1 基準
RT 確度
RT 研究施設内比較
RT 校正
RT 標準化
RT ｎｉｓｕｓ施設
RT ｓｓｄｌ（二次標準線量計試験所）

構成エンタルピー
INIS: 1975-09-01; ETDE: 2002-06-13
USE 生成熱

構成フリーエネルギー
*BT1 自由エネルギー
RT 生成熱

構成フリーエンタルピー
INIS: 1976-03-25; ETDE: 1976-05-17
UF *ギブス構成フリーエネルギー*
*BT1 自由エンタルピ
RT エントロピー
RT 生成熱

構成原理
USE 増成原理

構成的場の理論
INIS: 1977-11-21; ETDE: 1978-03-08
UF *ユークリッド量子場理論*
*BT1 場の量子論
NT1 格子場の理論

構成品冷却系
2000-04-12
USE 補助給水系

構造つぶれ
USE 変形

構造モデル
UF *モデル（構造）*
NT1 モックアップ
NT2 ファントム
NT1 縮尺模型
RT レスポンス関数
RT 仮説
RT 機能模型
RT 形態学
RT 数理モデル
RT 比較評価

構造活性相関
INIS: 1984-12-04; ETDE: 1983-11-23
RT タンパク質工学
RT タンパク質構造
RT 酵素活性
RT 生物学的機能
RT 生物学的効果
RT 動態機能検査
RT 分子構造

構造関数
素粒子の中の成分の運動量分布。
BT1 関数
RT グリーボフ・リパトフ関係
RT 粒子構造
RT 粒子模型
RT ｅｍｃ効果

構造係数
INIS: 1981-05-11; ETDE: 1978-12-20
X 線回折によるなど、液体および固体の構造決定に用いられる、巨視的粒子群系における、回折ビームの強度に関連する係数。
BT1 無次元数
RT 液体
RT 結晶構造
RT 固体

構造材料
USE 建築材料

構造地質学
地質学の一分野で、地球の地殻の上部の幅広い構造を扱う。すなわち、構造または変形による地殻の集積、それらの相互関係、起源、歴史的隆起の研究。
NT1 プレートテクトニクス
RT 岩石
RT 岩石生成
RT 地盤隆起
RT 変成作用

構造的ビーム
INIS: 2000-04-03; ETDE: 1977-08-24
UF *ビーム（構造的）*
RT 建設
RT 建築材料

構造的化学分析
UF *配列解析*
UF *分析（構造的化学）*
NT1 ｄｎａ塩基配列決定
RT アミノ酸配列
RT コーディネート原子価
RT デバイ・シェラー法
RT メスバウアー効果
RT ラウエ法
RT 化学分析
RT 核磁気共鳴
RT 吸収分光学
RT 極紫外線スペクトル
RT 紫外スペクトル
RT 磁気円二色性
RT 赤外スペクトル
RT 中性子回折
RT 電子スピン共鳴
RT 熱分析
RT 分子構造
RT 誘導体化
RT ｘ線回折
RT ｘ線回折計

構造物（建物）
USE 建物

構造（結晶）
USE 結晶構造

構造（分子）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-12-16
USE 分子構造

構造（力学）
USE 機械的構造

洪水
RT 自然災害
RT 水文学
RT 想定外自然災害
RT 地表水
RT 排水
RT 流出

洪水調節
1999-05-12
BT1 制御
RT ダム
RT 沿岸領域
RT 水力発電所
RT 川
RT 発電

港
2000-04-12
USE 港湾

港湾
1996-01-24
UF *港*
RT マリーナ
RT 海
RT 係留
RT 内陸水路

甲殻類
BT1 水生生物
*BT1 節足動物門
NT1 カイアシ目
NT1 さいきゃく綱（鰓脚綱）
NT2 アルテミア属
NT2 ミジンコ属
NT1 十脚目
NT2 カニ
NT2 クルマエビ
NT2 ロブスター
NT2 小エビ
RT 動物プランクトン

甲状腺
*BT1 内分泌腺
RT カルシトニン
RT チログロブリン
RT ヨウ素
RT 血しょうクリアランス
RT 抗甲状腺薬
RT 甲状腺ホルモン
RT 甲状腺炎
RT 甲状腺細胞
RT 甲状腺腫
RT 甲状腺切除
RT 首
RT 副甲状腺

甲状腺ホルモン
*BT1 ペプチドホルモン
NT1 ジヨードサイロニン
NT1 チロカルシトニン
NT1 チロキシン
NT1 トリヨードチロニン
RT チログロブリン
RT チロニン
RT ヨウ素
RT 甲状腺
RT 甲状腺機能低下症
RT 甲状腺機能亢進症
RT 新陳代謝
RT ｐｂｉ（タンパク質結合ヨウ素）
RT ｔｓｈ（甲状腺刺激ホルモン）

甲状腺炎
*BT1 内分泌腺疾患
RT 甲状腺

甲状腺機能低下症
UF *粘液水腫*
*BT1 内分泌腺疾患
RT 抗甲状腺薬
RT 甲状腺ホルモン
RT 甲状腺腫
RT ｐｂｉ（タンパク質結合ヨウ素）

甲状腺機能亢進症
UF *バセドー氏病*
UF *甲状腺中毒症*
*BT1 内分泌腺疾患
RT 抗甲状腺薬
RT 甲状腺ホルモン
RT 甲状腺腫
RT ｐｂｉ（タンパク質結合ヨウ素）

甲状腺細胞
INIS: 1981-07-08; ETDE: 1980-10-27
*BT1 体細胞
RT 甲状腺

甲状腺刺激ホルモン
USE ｔｓｈ（甲状腺刺激ホルモン）

甲状腺刺激ホルモン放出ホルモン
USE ｔｒｈ（甲状腺刺激ホルモン放出ホルモン）

甲状腺腫
*BT1 内分泌腺疾患
RT 甲状腺
RT 甲状腺機能低下症
RT 甲状腺機能亢進症

甲状腺切除
*BT1 外科
RT 甲状腺

甲状腺中毒症
USE 甲状腺機能亢進症

甲状腺拮抗薬
USE 抗甲状腺薬

硬タンパク質
*BT1 タンパク質
NT1 ケラチン
NT1 コラーゲン
NT1 にかわ
NT1 線維素

硬化
NT1 ひずみ硬化
NT1 急冷硬化
NT1 時効硬化
NT1 析出硬化
NT1 表面硬化
NT2 浸炭
NT1 分散硬化
NT1 放射硬化
RT 硬度
RT 熱処理
RT 冷間加工

硬化剤（スペクトル）
USE スペクトル硬化

硬砂岩
*BT1 砂岩
RT れき岩（礫岩）

硬質ハンダ
USE ろう付け

硬質合金
ETDE: 2002-06-13
USE サーメット

硬質炭
INIS: 2000-03-28; ETDE: 1979-06-06
USE 無煙炭

硬成分
*BT1 宇宙線

硬石膏
1982-10-29
無水硫酸カルシウムから成る鉱物。
*BT1 硫酸塩鉱物
RT 石膏
RT 硫酸カルシウム

硬度
RADIATION HARDNESS でカバーされる概念を除く。
SF *耐久性*
BT1 機械的性質
NT1 微小硬度
RT ヌープ硬度
RT ビッカース硬度
RT ブリネル硬さ
RT ロックウェル硬さ
RT 押込試験
RT 硬化

硬Ｘ線
*BT1 ｘ線

紅沿河－１号炉
2017-10-25
大連、中華人民共和国。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

紅沿河－２号炉
2017-10-25
大連、中華人民共和国。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

紅沿河－３号炉
2017-10-25
大連、中華人民共和国。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

紅沿河－４号炉
2017-10-25
大連、中華人民共和国。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

紅炎（太陽）
USE 太陽紅炎

紅海
*BT1 海
NT1 スエズ湾
RT エジプト・アラブ共和国
RT スーダン共和国

紅茶
USE 飲料

紅斑
BT1 症状
RT 皮膚
RT 皮膚病

紅砒ニッケル鉱合金
2000-04-12
*BT1 ニッケル合金
*BT1 亜鉛添加合金
*BT1 銅基合金

耕作
2013-11-27
USE 栽培技術

考古学
RT 遺跡群
RT 考古学的標本

RT 年代推定
RT 歴史的側面

考古学的標本

RT 遺跡群
RT 化石
RT 考古学
RT 文化財
RT 文化資源

腔腸動物

INIS: 1975-09-12; ETDE: 2002-06-13
USE 腔腸動物門

腔腸動物門

ETDE: 1977-01-28
1990年10月まで、CNIDARIAが、この概念を表現するために使用された。
UF *腔腸動物*
*BT1 無脊椎動物
NT1 刺胞動物門
NT2 サンゴ虫
NT2 ヒドラ

航空宇宙システム試験炉

2000-04-12
USE ａｓｔｒ炉

航空宇宙産業

INIS: 1992-03-12; ETDE: 1977-07-23
BT1 産業
RT 宇宙船
RT 航空機

航空関連事業従事者

BT1 個人
RT 宇宙飛行士
RT 軍人

航空機

1976年8月から1997年2月まで、AIRCRAFT COMPONENTSはＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。1980年1月から1996年3月まで、AIRSHIPSはＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF *軽航空機*
UF *航空機構成要素*
UF *航空船*
UF *飛行船*
NT1 スペースシャトル
NT1 たこ
NT1 ヘリコプター
NT1 気球
RT ナビゲーション
RT 空気
RT 空気力学
RT 空港
RT 空中モニタリング
RT 航空宇宙産業
RT 航空調査
RT 航空輸送
RT 航法計器
RT 推進系
RT 超音速輸送機
RT 飛行試験
RT 翼

航空機シールド試験炉

2000-04-12
USE ａｓｔｒ炉

航空機構成要素

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-24
構成要素に関連するディスクリプタや、下位のディスクリプタを使用する。1997年2月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 航空機

航空機事故

USE 事故

航空機推進用原子炉

*BT1 推進用原子炉
NT1 ｘｍａ－１号炉

航空機調査

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1993-07-29
USE 空中モニタリング

航空機燃料

2000-04-12
SEE ガソリン
SEE ジェットエンジン燃料

航空船

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-01-15
1996年3月まで、AIRSHIPSがＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
USE 航空機

航空調査

INIS: 1985-12-10; ETDE: 1977-07-23
大気中から、たとえば航空機から監視。
RT ランドサット地球観測衛星
RT 遠隔探査
RT 空中モニタリング
RT 空中調査
RT 航空機
RT 磁気測量

航空燃料

2000-04-12
SEE ガソリン
SEE ジェットエンジン燃料

航空輸送

INIS: 1976-12-08; ETDE: 1978-03-08
BT1 輸送
NT1 超音速輸送機
RT 航空機

航法計器

RT ブイ
RT ロケット
RT 宇宙船
RT 慣性誘導
RT 航空機
RT 船舶
RT 全地球測位システム
RT 電子誘導

行政

USE 管理

行政手続

INIS: 1996-02-12; ETDE: 1979-12-10
ADJUSTMENTS、DECISIONS AND ORDERS、DISBURSEMENTS、INTERVENTIONS、INVESTIGATIONS、NOTICESは、有効なディスクリプタであった。
UF *介入*
SF *決定と命令*
SF *支払い*
SF *審査*
SF *調整事項*
SF *通告*
NT1 ライセンス申請
NT1 禁止命令
NT1 控訴
NT1 制裁
NT1 選択的勤務時間制
NT1 通知手順
NT1 提案是正命令
NT1 認可手順
NT1 命令
NT1 例外
RT コンプライアンス
RT リース契約
RT 違反
RT 規則
RT 協定
RT 強制力
RT 債権回収
RT 時間遅延
RT 実施
RT 審理
RT 報告要求
RT 法的側面
RT 法律

行政命令

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-05-21
RT 規則
RT 法的側面
RT 法律

行動圏

INIS: 1999-09-01; ETDE: 1976-05-13
動物の活動が限定される領域。
RT 生息地分断化
RT 生態学
RT 野生動物

行列

NT1 エルミート行列
NT1 核基質
NT1 小林・益川行列
NT1 密度行列
NT1 ｇ行列
NT1 ｋ行列
NT1 ｒ行列
NT1 ｓ行列
RT 永年方程式
RT 計量
RT 行列要素
RT 数学

行列要素

RT ブリュアン定理
RT 行列

講演

文献全体が講演もしくは講演集であるものに限り、使用する。
BT1 ドキュメントタイプ

郊外

USE 市街地

酵素

国際純正・応用化学連合と国際生化学連合の勧告（1972 年）である酵素命名由来の酵素コード番号は、個々の酵素のスコープノートに記載されている。

UF *光回復酵素*
UF ｐｒｅ（光回復酵素）
*BT1 タンパク質
NT1 トランスフェラーゼ
NT2 グリコシルトランスフェラーゼ
NT3 ヘキソシル トランスフェラーゼ
NT3 ペントシルトランスフェラーゼ
NT4 ヒポキサンチン・ホスホリボシルトランスフェラーゼ
NT2 リングループトランスフェラーゼ
NT3 ヌクレオチジルトランスフェラーゼ
NT4 ポリメラーゼ
NT5 ｄｎａポリメラーゼ
NT5 ｒｎａポリメラーゼ
NT3 リン酸転移酵素
NT4 ヘキソキナーゼ
NT2 第１４族元素転移酵素
NT3 メチル基転移酵素
NT2 窒素トランスフェラーゼ
NT3 アミノトランスフェラーゼ
NT1 リガーゼ
NT1 異性化酵素
NT1 遺伝子組換タンパク質
NT1 加水分解酵素
NT2 エステラーゼ
NT3 カルボキシルエステラーゼ
NT4 コリンエステラーゼ
NT4 リパーゼ類
NT3 ホスファターゼ
NT4 アルカリホスファターゼ
NT4 ヌクレオチダーゼ
NT4 酸性ホスファターゼ
NT3 ホスホジエステラーゼ
NT4 ヌクレアーゼ
NT5 リボ核酸アーゼ
NT5 ｄｎａ加水分解酵素
NT6 エンドヌクレアーゼ
NT2 グリコシル加水分解酵素
NT3 ｏ－グリコシル加水分解酵素
NT4 アミラーゼ
NT4 ガラクトシダーゼ
NT4 キシラナーゼ（xylanase）
NT4 グルクロニダーゼ
NT4 グルコシダーゼ
NT4 セルラーゼ（cellulase）
NT4 ヒアルロニダーゼ
NT4 リソチーム
NT2 ペプチド加水分解酵素
NT3 アミノペプチターゼ
NT3 カルボキシペプチターゼ（carboxypeptidases）
NT3 セリンプロテアーゼ
NT4 カリクレイン
NT4 キモトリプシン
NT4 トリプシン
NT4 トロンビン
NT4 フィブリノリジン
NT3 酸性プロテイナーゼ
NT4 ペプシン
NT3 非特異的ペプチダーゼ
NT4 ウロキナーゼ
NT4 レニン
NT3 ｓｈ－プロティナーゼ
NT4 カテプシン（cathepsins）
NT4 パパイン
NT4 連鎖球菌プロテイナーゼ
NT2 酸脱水酵素
NT3 ホスホ加水分解酵素
NT4 ａｔｐアーゼ
NT3 ｇｔｐ－ａｓｅｓ
NT2 非・ペプチド c-n 加水分解酵素
NT3 アミジナーゼ
NT3 アミダーゼ
NT4 アルギナーゼ
NT4 ウレアーゼ
NT1 酸化還元酵素
NT2 アミンオキシダーゼ
NT2 アリール 4-モノオキシゲナーゼ
NT2 オキシゲナーゼ
NT3 混合機能オキシダーゼ
NT2 オキシダーゼ
NT3 シトクロムオキシダーゼ
NT3 ルシフェラーゼ
NT2 ジアホラーゼ
NT2 スーペルオキシドディスムターゼ
NT2 ニトロ基脱水素酵素
NT3 ニトロゲナーゼ（nitrogenase）
NT2 ヒドロキシラーゼ
NT3 チロシナーゼ
NT2 ヒドロゲナーゼ（hydrogenases）
NT2 ヘミアセタール脱水素酵素
NT3 アルコール脱水素酵素
NT3 乳酸脱水素酵素
NT2 ペルオキシダーゼ
NT3 カタラーゼ
NT1 脱離酵素
NT2 シクラーゼ
NT2 炭素・炭素リアーゼ
NT3 アルデヒド・リアーゼ
NT3 アルドラーゼ
NT3 カルボキシ・リアーゼ
NT4 カルボキシラーゼ
NT4 リブロース二リン酸カルボキシラーゼ
NT4 脱炭酸酵素
NT2 炭素酸素リアーゼ
NT3 ヒアルロニダーゼ
NT3 ヒドロリアーゼ
NT4 炭酸脱水酵素
NT2 ｄｎａメチラーゼ
NT1 ｄｎａヘリカーゼ
RT イソ酵素
RT 解糖
RT 基質
RT 固定化酵素
RT 酵素アイソトープ法
RT 酵素加水分解
RT 酵素活性
RT 酵素再起動
RT 酵素阻害物質
RT 酵素免疫検定法
RT 酵素誘導
RT 自己分解
RT 受容体
RT 消化
RT 触媒作用
RT 新陳代謝
RT 生化学
RT 生化学反応速度論
RT 生合成
RT 補酵素

酵素アイソトープ法

INIS: 1981-09-17; ETDE: 1981-10-24
RT 酵素
RT 定量化学分析
RT 標識化合物
RT 放射能分析試験

酵素加水分解

INIS: 1997-06-19; ETDE: 1976-03-22
UF *セルロースを加水分解活動*
*BT1 加水分解
RT アルカリ条件下で行う加水分解
RT クロストリジウム・サーモセラム
RT サーモアクチノミセス属
RT セルラーゼ（cellulase）
RT 加水分解酵素
RT 酵素
RT 酸加水分解
RT 生分解

酵素活性

INIS: 1985-07-23; ETDE: 1978-08-08
RT 化学反応速度論
RT 活動レベル
RT 構造活性相関
RT 酵素
RT 触媒作用
RT 新陳代謝
RT 生化学反応速度論
RT 代謝活性化

酵素再起動

INIS: 1993-08-24; ETDE: 1976-11-01
RT 化学活性化
RT 酵素

酵素阻害物質

INIS: 1978-08-30; ETDE: 1976-03-11
酵素の作用を停止または遅延させることができる物質。通常、反応の速度を減少させるために酵素と相互に作用する。
UF *阻害物質（酵素）*
RT 酵素
RT 抑制

酵素免疫検定法

INIS: 1985-01-18; ETDE: 1985-02-22
UF ｅｌｉｓａ（酵素結合免疫吸着法）
*BT1 免疫定量法
RT 抗原
RT 抗原抗体反応
RT 抗体
RT 酵素
RT ｃｐｂ（競合タンパク結合）

酵素誘導

INIS: 1992-03-10; ETDE: 1985-11-19
環境の変化に応答して、細胞が特定のタンパク質または酵素の産生を加速するプロセス。
BT1 遺伝子調節
RT 遺伝子抑制体
RT 酵素
RT 生合成

酵母

*BT1 真菌類
BT1 微生物

NT1 カンジダ属
NT1 サッカロミセス属
NT2 出芽酵母
NT1 トルラ
RT ザイモサン
RT フェロモン

鉱くず
INIS: 1981-02-27; ETDE: 2002-03-28
USE テーリング

鉱さい綿
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-11-01
RT 繊維類
RT 断熱

鉱業権
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-07-24
USE 鉱物権利

鉱業法
1990-12-15
1990 年 12 月まで、MINING LAW と綴られた。
BT1 法律
NT1 露天採掘法
RT 鉱物権利

鉱区再生
INIS: 2000-03-28; ETDE: 1990-10-09
SEE 改善措置
SEE 開墾

鉱工業
INIS: 1993-08-04; ETDE: 1976-11-01
UF *鉱山産業*
BT1 産業
RT オイルサンド産業
RT オイルシェール産業
RT 金属工業
RT 石炭産業
RT 石油産業
RT 窯業

鉱山
1997-06-17
BT1 地下施設
NT1 アッセ岩塩鉱山
NT1 ウラン鉱山
NT2 オサムウツミ鉱山
NT2 オリンピックダム鉱山
NT2 キーレイク鉱山
NT2 クラフレイク鉱山
NT2 スタンレイ鉱山
NT2 ビーバーロッジ鉱山
NT2 メアリキャサリーン鉱山
NT2 ラムジャングル鉱山
NT1 コンラッド鉱石鉱山
NT1 炭鉱
RT トンネル
RT 坑内救護
RT 坑内採掘
RT 採鉱
RT 水浸入
RT 放棄立坑
RT 埋戻し
RT 立坑掘削
RT 露天採掘（surface mining）

鉱山学
INIS: 1993-02-18; ETDE: 1979-09-06
BT1 工学
RT オイルシェール採掘
RT オーガ採掘
RT 坑内採掘
RT 水力採鉱
RT 石炭鉱業
RT 露天採掘（surface mining）

鉱山産業
INIS: 1993-08-04; ETDE: 2002-03-28
USE 鉱工業

鉱山設備
1994-06-27
BT1 装置（equipment）
NT1 バケットホイール掘削機
NT1 ルーフボルト
NT1 石炭切削機
NT2 カッタローダ
NT3 ドラムカッター
NT3 ホーベル
NT3 頭出しマシン
NT3 連続採炭機
RT オーガ採掘
RT コンベア
RT チェーンコンベヤー
RT ドラグライン
RT トンネル掘削機
RT 運搬装置
RT 支持具
RT 土工機械

鉱山廃棄物
INIS: 1993-06-08; ETDE: 2002-03-28
USE 鉱物廃棄物

鉱山排水
INIS: 1992-04-08; ETDE: 1977-06-24
RT 坑内採掘
RT 酸性鉱山排水
RT 水浸入
RT 炭鉱
RT 排水

鉱山部（米国）
INIS: 1977-07-05; ETDE: 1976-11-17
USE 米国鉱山部

鉱酸
USE 無機酸

鉱車
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-05-23
*BT1 運搬装置
BT1 車両
RT 採鉱
RT 輸送

鉱床
1981 年 8 月から 1997 年 3 月まで、PARAGENESIS はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF *鉱床（地質学）*
SF *鉱物共生関係*
NT1 ウラン鉱床
NT2 イーリリー・ウラン鉱山
NT2 エルツ山脈鉱床
NT2 クンガラウラン鉱床
NT2 ジャビルカ鉱山
NT2 ナバレク鉱山
NT2 ブリザード鉱床
NT2 ランドスタッド鉱床
NT2 レンジャー鉱床
NT2 ロクスビー・ダウンズ鉱床
NT2 南アリゲータ鉱床
NT1 オイルサンド鉱床
NT2 アサバスカ鉱床
NT2 アスファルトリッジ鉱床
NT2 エドナ鉱床
NT2 コールドレイク鉱床
NT2 サークルクリフ鉱床
NT2 サニーサイド鉱床
NT2 サンタローザ鉱床
NT2 タールサンド・トライアングル鉱床
NT2 ピース川鉱床
NT2 ユヴァルデ鉱床
NT2 ロイドミンスター鉱床
NT2 ワバスカ鉱床
NT2 ｐｒスプリングス鉱床
NT1 オイルシェール鉱床
NT2 米国海軍オイルシェール備蓄
NT1 コンクリーション
NT1 トリウム堆積物
NT1 モレーン
NT1 塩分付着
NT1 沖積鉱床
NT1 砂鉱床
NT1 石炭鉱床
NT2 炭層
NT1 石油鉱床
NT2 ガス液化油田
NT2 米国海軍石油備蓄
NT2 油田
NT3 ワイバーン油田
NT1 天然ガス鉱床
NT2 天然ガス田
NT3 ガス液化油田
NT1 天然ガス水和鉱床
RT 可用性
RT 鉱石
RT 斜交層
RT 切羽
RT 堆積物
RT 地下貯蔵

鉱床（地質学）
USE 鉱床

鉱石
1996-07-23
1997 年 3 月まで、RHENIUM ORES および SELENIUM ORES はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF *セレン鉱石*
UF *レニウム鉱石*
NT1 アルミニウム鉱石
NT2 ボーキサイト
NT1 イットリウム鉱石
NT1 ウラン鉱石
NT2 ウラン精鉱
NT2 カルダサイト
NT1 クロム鉱石
NT1 コバルト鉱石
NT1 ジルコニウム鉱石
NT1 スズ鉱石
NT1 タングステン鉱石
NT1 タンタル鉱石
NT1 チタン鉱石
NT1 テルル鉱石
NT1 トリウム鉱石
NT1 ニオブ鉱石
NT1 ニッケル鉱石
NT1 バナジウム鉱石
NT1 ビスマス鉱石
NT1 マンガン鉱石

NT1 モリブデン鉱石
NT1 亜鉛鉱石
NT1 鉛鉱石
NT1 金鉱石
NT1 銀鉱石
NT1 多金属鉱石
NT1 鉄鉱石
NT2 褐鉄鉱
NT2 磁鉄鉱
NT2 赤鉄鉱
NT2 菱鉄鉱
NT1 銅鉱石
NT1 硫黄鉱石
RT 環境物質
RT 鉱床
RT 鉱石構成
RT 鉱物
RT 選鉱（ore processing）

鉱石構成

UF *含有量（鉱物）*
RT 可用性
RT 鉱石
RT 採鉱
RT 自然発生
RT 存在量

鉱物

1982 年 5 月から 1997 年 2 月まで、ELEMENTAL MINERALS はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF *ナトリウム鉱物*
UF *バナジウム鉱物*
UF *鉛鉱物*
UF *元素鉱物*
NT1 ケイ酸塩鉱物
NT2 アラモス石
NT2 アルブ石
NT2 ウラノフェン
NT2 ウラントール石
NT2 エカナイト
NT2 カイノス石
NT2 カオリナイト
NT2 ガンカキ石
NT2 カンラン石
NT2 クリストバライト
NT2 コフィン石
NT2 ザクロ石
NT2 ジルコン
NT2 スクロドフスカ石
NT2 ゼオライト、沸石
NT3 クリノプチロライト、クライノタイロ沸石
NT3 ヒューランダイト、輝沸石
NT3 フォージャサイト、フォージャス沸石
NT3 モルデナイト、モルデン沸石
NT3 ワイラカイト
NT3 濁沸石
NT2 ソディ石
NT2 チタン石
NT2 トール石
NT3 ジニンジャイト
NT2 フレヤ石
NT2 ペタル石
NT2 ヘルバイト
NT2 ポルックス石
NT2 マイトランダイト
NT2 マッキントシュ石
NT2 メソディアライト
NT2 ランキル石
NT2 ローベン石
NT2 ロボゼライト
NT2 雲母
NT3 バーミキュライト、苦土蛭石
NT3 黒雲母
NT3 白雲母
NT2 灰鉄輝石
NT2 角閃石
NT3 普通角セン石
NT2 滑石
NT2 褐簾石
NT2 珪灰鉄鉱
NT2 蛇紋石
NT2 水トリウム石
NT2 長石
NT3 灰長石
NT3 正長石
NT2 電気石
NT2 透輝石
NT2 粘土
NT3 アタパルジャイト
NT3 イライト
NT3 オパリナスクレイ（オパール質粘土）
NT3 カオリン
NT3 クリノプチロライト、クライノタイロ沸石
NT3 スメクタイト
NT3 ベントナイト
NT3 ボーム粘土
NT3 モンモリロナイト
NT3 海泡石
NT3 漂布土
NT2 葉ろう石
NT2 緑柱石
NT2 緑泥石鉱物
NT2 緑簾石
NT1 ダイヤモンド
NT1 ハロゲン化鉱物
NT2 カーナル石
NT2 岩塩
NT2 蛍石
NT1 ペロフスキー石
NT2 ペロブスカイト
NT1 リン酸塩鉱物
NT2 ゼノタイム
NT2 トーバーナイト（リン銅ウラン鉱）
NT2 モナズ石
NT2 人形石
NT2 燐灰ウラン石
NT2 燐灰石
NT2 燐苦土ウラン石
NT1 黄緑石（pyrochlore）
NT1 黒鉛
NT1 黒砂
NT1 酸化鉱物
NT2 イルメナイト
NT2 ウラン黒
NT2 エルスウォルサイト
NT2 カーシュハイマライト
NT2 カールライト
NT2 カオリン
NT2 ギブス石
NT2 ギレミナイト
NT2 クラーク石
NT2 クリストバライト
NT2 コランダム
NT3 サファイア
NT3 ルビー
NT2 コルブサイト
NT2 コンプレイナサイト
NT2 シェーパイト
NT2 シリカ
NT3 オパール
NT2 ジルコノライト
NT2 スティショバイト
NT2 スピネル
NT2 センギーライト
NT2 タピオ石
NT2 タンタル石
NT2 ツヤムン石
NT2 ノバセカイト
NT2 ノルドストランド石
NT2 ハインリヒ石
NT2 パスコ石
NT2 バスネス石
NT2 バデレー石
NT2 パラ・シェップ石
NT2 ハリモンド石
NT2 ビリータイト
NT2 フェライトガーネット
NT2 フェルガナ石
NT2 ブランネル石
NT2 ベクレル石
NT2 ペロブスカイト
NT2 ホーランド石
NT2 マリニャサイト
NT2 ムラサキウラン鉱
NT2 ムル石
NT2 メラノバナダイト
NT2 モクテツマ石
NT2 ラウブ石
NT2 リンドツク石
NT2 ロドクニカイト
NT2 褐鉄鉱
NT2 金紅石
NT2 金緑石
NT2 磁鉄鉱
NT2 針鉄鉱
NT2 石英
NT2 赤鉄鉱
NT2 閃ウラン鉱
NT3 ブレッガー鉱
NT3 れき青ウラン（瀝青ウラン）
NT2 鉄マンガン重石
NT2 苗木石
NT2 方トリウム石
NT2 野木沢石
NT1 炭酸塩鉱物
NT2 あられ石
NT2 アンケル石
NT2 ショータイト
NT2 ディデリカイト
NT2 トロナ
NT2 ドロマイト
NT2 ドーソン石
NT2 ナホコライト
NT2 菱鉄鉱
NT2 方解石
NT1 放射性鉱物
NT2 ウラン鉱物
NT3 ウラノフェン
NT3 ウラントール石
NT3 ウラン黒
NT3 エカナイト
NT3 エルスウォルサイト
NT3 カーシュハイマライト
NT3 カールライト

NT3 ガスタン石
NT3 カルノー石
NT3 ギレミナイト
NT3 クラーク石
NT3 コフィン石
NT3 コンプレイナサイト
NT3 サブガライト
NT3 シェーパイト
NT3 ジャルマイト
NT3 スクロドフスカ石
NT3 センギーライト
NT3 ソディ石
NT3 ダビイド石
NT3 チューコライト
NT3 ツヤムン石
NT3 ディデリカイト
NT3 トーバーナイト（リン銅ウラン鉱）
NT3 ナトロオツナイト
NT3 ノバセカイト
NT3 ハインリヒ石
NT3 バセット石
NT3 パラ・シェップ石
NT3 ハリモンド石
NT3 ビリータイト
NT3 フェルガナ石
NT3 フォルマリール石
NT3 ブランネル石
NT3 ベクレル石
NT3 ベスブ石
NT3 マッキントシュ石
NT3 ムラサキウラン鉱
NT3 モクテツマ石
NT3 モンローズ石
NT3 ラウブ石
NT3 ランキル石
NT3 ロドクニカイト
NT3 人形石
NT3 閃ウラン鉱
NT4 ブレッガー鉱
NT4 れき青ウラン（瀝青ウラン）
NT3 苗木石
NT3 方トリウム石
NT3 燐灰ウラン石
NT3 燐苦土ウラン石
NT2 カイノス石
NT2 コルブサイト
NT2 トリウム鉱物
NT3 ウラントール石
NT3 エカナイト
NT3 チューコライト
NT3 トール石
NT4 ジニンジャイト
NT3 バスネス石
NT3 ブランネル石
NT3 フレヤ石
NT3 マイトランダイト
NT3 マッキントシュ石
NT3 モナズ石
NT3 リンドツク石
NT3 ロドクニカイト
NT3 褐簾石
NT3 水トリウム石
NT3 苗木石
NT3 方トリウム石
NT2 パスコ石
NT2 バデレー石
NT2 フェルスマイト
NT2 メラノバナダイト
NT2 金紅石
NT1 硫化鉱物
NT2 黄鉄鉱（pyrite）
NT2 黄銅鉱
NT2 磁硫鉄鉱
NT3 単硫鉄鉱
NT2 白鉄鉱
NT2 方鉛鉱
NT1 硫酸塩鉱物
NT2 ポリハライト
NT2 硬石膏
NT2 重晶石
NT2 石膏
NT2 明ばん石
RT コンクリーション
RT テクタイト
RT トルバン岩（灯油頁岩）
RT メタミクト状態
RT 環境物質
RT 岩石
RT 鉱石
RT 鉱物学
RT 鉱物資源
RT 地球気圧測定法
RT 転座

鉱物学

RT 鉱物
RT 石油化学
RT 無機質化

鉱物共生関係

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-08-21
同時期に形成されるものを含む鉱物の会合特性。1997 年 3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SEE 岩石生成
SEE 鉱床

鉱物権利

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-07-24
UF *鉱業権*
RT 鉱業法
RT 鉱物資源
RT 所有権
RT 土地所有
RT 土地利用
RT 法的側面

鉱物資源

1995-04-07
特定の鉱物または類似の物質ですでに発見されたものと未知のものの全体量。すなわち、クラーク数。
BT1 資源
NT1 ウラン鉱床
NT2 イーリリー・ウラン鉱山
NT2 エルツ山脈鉱床
NT2 クンガラウラン鉱床
NT2 ジャビルカ鉱山
NT2 ナバレク鉱山
NT2 ブリザード鉱床
NT2 ランドスタッド鉱床
NT2 レンジャー鉱床
NT2 ロクスビー・ダウンズ鉱床
NT2 南アリゲータ鉱床
NT1 オイルシェール鉱床
NT2 米国海軍オイルシェール備蓄
NT1 石炭鉱床
NT2 炭層
NT1 石油鉱床
NT2 ガス液化油田
NT2 米国海軍石油備蓄
NT2 油田
NT3 ワイバーン油田
NT1 天然ガス鉱床
NT2 天然ガス田
NT3 ガス液化油田
RT ウラン埋蔵量
RT ロイヤリティ
RT 鉱物
RT 鉱物権利
RT 資源管理
RT 潜在資源

鉱物質除去

カチオンを除去するために、ゼオライトまたは樹脂の使用による水軟化。
BT1 分離工程
NT1 脱塩
RT イオン交換
RT 給水
RT 蒸留
RT 水化学
RT 脱塩装置

鉱物廃棄物

INIS: 1993-06-08; ETDE: 1976-01-23
UF *鉱山廃棄物*
*BT1 固体廃棄物
NT1 無煙炭粉
RT しゅんせつ廃土
RT テーリング
RT 捨石場

鉱油

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-11
SEE 潤滑材
SEE 石油

鋼

UF *鋼－１２ｋｈ２ｍｖ８ｆｂ*
UF *鋼－１２ｋｈ２ｖ５ｆｂ*
UF *鋼－１８ｍｎｖ６*
SF *鋼－６０ｋｈ３ｇ８ｎ８ｖ*
*BT1 炭素添加合金
*BT1 鉄基合金
NT1 オーステナイト鋼
NT2 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１０－ｌ
NT2 鋼－ｃｒ１５ｎｉ１５ｍｏｔｉｂ
NT2 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１３ｍｏｎｂｖ
NT2 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１５ｍｏ３ｎｂ
NT2 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１６ｍｏｎｂ
NT2 鋼－ｃｒ１６ｎｉ８ｍｏ２
NT3 ステンレス鋼－１６－８－２
NT2 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏ３
NT3 ステンレス鋼－３１６
NT2 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏ３－ｌ
NT3 ステンレス鋼－３１６ｌ
NT3 ステンレス鋼－ｚｃｎｄ１７－１３
NT2 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏｎｂ
NT2 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１３
NT2 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１３ｍｏ２ｔｉ
NT2 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１３ｍｏ３ｔｉ
NT2 鋼－ｃｒ１７ｎｉ７
NT3 ステンレス鋼－３０１

NT2 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１０
NT3 ステンレス鋼－１８－１０
NT2 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１０ｔｉ
NT3 ステンレス鋼－３２１
NT2 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１１
NT3 鋼－ｘ６ｃｒｎｉ１８１１
NT2 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１１ｎｂ
NT3 ステンレス鋼－３４７
NT2 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１１ｎｂｃｏ
NT3 ステンレス鋼－３４８
NT2 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１２
NT3 ステンレス鋼－３０５
NT2 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１２ｔｉ
NT2 鋼－ｃｒ１８ｎｉ８
NT3 ステンレス鋼－１８－８
NT2 鋼－ｃｒ１８ｎｉ９
NT3 ステンレス鋼－３０２
NT2 鋼－ｃｒ１８ｎｉ９ｔｉ
NT2 鋼－ｃｒ１９ｎｉ１０
NT3 ステンレス鋼－３０４
NT2 鋼－ｃｒ１９ｎｉ１０－ｌ
NT3 ステンレス鋼－３０４ｌ
NT2 鋼－ｃｒ２０ｎｉ１１
NT3 ステンレス鋼－３０８
NT2 鋼－ｃｒ２０ｎｉ１１－ｌ
NT3 ステンレス鋼－３０８ｌ
NT2 鋼－ｃｒ２１ｍｎ９ｎｉ６
NT3 ステンレス鋼－２１－６－９
NT2 鋼－ｃｒ２３ｎｉ１４
NT3 ステンレス鋼－３０９
NT3 ステンレス鋼－３０９ｓ
NT2 鋼－ｃｒ２３ｎｉ１８
NT2 鋼－ｃｒ２５ｎｉ２０
NT3 ステンレス鋼－３１０
NT3 合金－ｈｋ－４０
NT2 鋼－ｎｉ２５ｃｒ２０
NT3 ステンレス鋼－２０－２５
NT2 鋼－ｎｉ２６ｃｒ１５ｔｉ２ｍｏｖａｌｂ
NT3 合金－ａ－２８６
NT1 クロロイ鋼
NT2 鋼－ｃｒ２ｍｏ
NT3 鋼－ａｓｔｍ－ａ５４２
NT2 鋼－ｃｒ１３
NT3 ステンレス鋼－４１０
NT2 鋼－ｃｒ１６
NT3 ステンレス鋼－４３０
NT2 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１０
NT3 ステンレス鋼－１８－１０
NT2 鋼－ｃｒ５ｍｏ
NT1 ニッケル鋼
NT2 ｓｗｅｅｔａｌｌｏｙ
NT1 フェライト鋼
NT2 鋼－ｃｒ９ｍｏｎｂｖ
NT2 鋼－ｃｒ１２ｍｏｎｉｖ
NT2 鋼－ｃｒ１３ａｌ
NT3 ステンレス鋼－４０５
NT2 鋼－ｃｒ１６
NT3 ステンレス鋼－４３０
NT2 鋼－ｃｒ２５
NT3 ステンレス鋼－４４６
NT2 鋼－ｃｒ９ｍｏ
NT1 マルテンサイト系鋼
NT2 マルエージング鋼
NT2 鋼－ｃｒ１６ｎｉ
NT2 鋼－ｃｒ１０ｍｏ２
NT2 鋼－ｃｒ１２
NT3 ステンレス鋼－４０３
NT2 鋼－ｃｒ１２ｍｏｖ
NT3 合金－ｈｔ－９
NT2 鋼－ｃｒ１３
NT3 ステンレス鋼－４１０
NT2 鋼－ｃｒ１７ｃｕ４ｎｉ４ｎｂ－ｌ
NT3 ステンレス鋼－１７－４ｐｈ
NT2 鋼－ｃｒ１７ｍｏ
NT3 ステンレス鋼－４４０
NT2 鋼－ｃｒ１８
NT1 マンガン鋼
NT1 鋼－ａｓｔｍ－ａ５７２
NT1 高合金鋼
NT2 ステンレス鋼
NT3 クロム鋼
NT4 クロムモリブデン鋼
NT5 ニッケルクロムモリブデン鋼
NT6 鋼－ｃｒ１１ｎｉ１０ｍｏ２ｔｉ－ｌ
NT6 鋼－ｃｒ１５ｎｉ１５ｍｏｔｉｂ
NT6 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１３ｍｏｎｂｖ
NT6 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１５ｍｏ３ｎｂ
NT6 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１６ｍｏｎｂ
NT6 鋼－ｃｒ１６ｎｉ８ｍｏ２
NT7 ステンレス鋼－１６－８－２
NT6 鋼－ｃｒ１６ｎｉ９ｍｏ２
NT6 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏ３
NT7 ステンレス鋼－３１６
NT6 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏ３－ｌ
NT7 ステンレス鋼－３１６ｌ
NT7 ステンレス鋼－ｚｃｎｄ１７－１３
NT6 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏｎｂ
NT6 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１３ｍｏ２ｔｉ
NT6 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１３ｍｏ３ｔｉ
NT6 鋼－ｎｉ２６ｃｒ１５ｔｉ２ｍｏｖａｌｂ
NT7 合金－ａ－２８６
NT6 合金－ｍ－８１３
NT4 ステンレス鋼－４０６
NT4 ミッドヴェール
NT4 鋼－ｃｒ１６ｎｉ
NT4 鋼－ｃｒ１７ｎｉ４ｍｏ３
NT4 鋼－ｃｒ９ｍｏｎｂｖ
NT4 鋼－ｃｒ１０ｍｏ２
NT4 鋼－ｃｒ１２
NT5 ステンレス鋼－４０３
NT4 鋼－ｃｒ１２ｍｏｎｉｖ
NT4 鋼－ｃｒ１２ｍｏｖ
NT5 合金－ｈｔ－９
NT4 鋼－ｃｒ１３
NT5 ステンレス鋼－４１０
NT4 鋼－ｃｒ１３ａｌ
NT5 ステンレス鋼－４０５
NT4 鋼－ｃｒ１６
NT5 ステンレス鋼－４３０
NT4 鋼－ｃｒ１７ｃｕ４ｎｉ４ｎｂ－ｌ
NT5 ステンレス鋼－１７－４ｐｈ
NT4 鋼－ｃｒ１７ｍｏ
NT5 ステンレス鋼－４４０
NT4 鋼－ｃｒ１８
NT4 鋼－ｃｒ２５
NT5 ステンレス鋼－４４６
NT4 鋼－ｃｒ９ｍｏ
NT4 磁石鋼－ｋｓ
NT3 ステンレス鋼－３１７
NT3 ステンレス鋼－３１８
NT3 ステンレス鋼－４２２
NT3 ステンレス鋼－ｆｖ－５４８
NT3 ステンレス鋼－ｊｂｋ－７５
NT3 ステンレス鋼－ｍ－５０
NT3 ニッケルクロム鋼
NT4 エンデューロ
NT4 カーペンター鋼
NT4 ステンレス鋼－１７－７ｐｈ
NT4 ステンレス鋼－３０３
NT4 ステンレス鋼－３２９
NT4 ステンレス鋼－ｐｈ－１５－７ｍｏ
NT4 チムケン合金
NT4 ニッケルクロムモリブデン鋼
NT5 鋼－ｃｒ１１ｎｉ１０ｍｏ２ｔｉ－ｌ
NT5 鋼－ｃｒ１５ｎｉ１５ｍｏｔｉｂ
NT5 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１３ｍｏｎｂｖ
NT5 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１５ｍｏ３ｎｂ
NT5 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１６ｍｏｎｂ
NT5 鋼－ｃｒ１６ｎｉ８ｍｏ２
NT6 ステンレス鋼－１６－８－２
NT5 鋼－ｃｒ１６ｎｉ９ｍｏ２
NT5 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏ３
NT6 ステンレス鋼－３１６
NT5 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏ３－ｌ
NT6 ステンレス鋼－３１６ｌ
NT6 ステンレス鋼－ｚｃｎｄ１７－１３
NT5 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏｎｂ
NT5 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１３ｍｏ２ｔｉ
NT5 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１３ｍｏ３ｔｉ
NT5 鋼－ｎｉ２６ｃｒ１５ｔｉ２ｍｏｖａｌｂ
NT6 合金－ａ－２８６
NT5 合金－ｍ－８１３
NT4 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１０－ｌ
NT4 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１３
NT4 鋼－ｃｒ１７ｎｉ７
NT5 ステンレス鋼－３０１
NT4 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１０
NT5 ステンレス鋼－１８－１０
NT4 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１０ｔｉ
NT5 ステンレス鋼－３２１
NT4 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１１
NT5 鋼－ｘ６ｃｒｎｉ１８１１
NT4 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１１ｎｂ
NT5 ステンレス鋼－３４７

NT4 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１１ｎｂｃｏ
NT5 ステンレス鋼－３４８
NT4 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１２
NT5 ステンレス鋼－３０５
NT4 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１２ｔｉ
NT4 鋼－ｃｒ１８ｎｉ８
NT5 ステンレス鋼－１８－８
NT4 鋼－ｃｒ１８ｎｉ９
NT5 ステンレス鋼－３０２
NT4 鋼－ｃｒ１８ｎｉ９ｔｉ
NT4 鋼－ｃｒ１９ｎｉ１０
NT5 ステンレス鋼－３０４
NT4 鋼－ｃｒ１９ｎｉ１０－ｌ
NT5 ステンレス鋼－３０４ｌ
NT4 鋼－ｃｒ２０ｎｉ１１
NT5 ステンレス鋼－３０８
NT4 鋼－ｃｒ２０ｎｉ１１－ｌ
NT5 ステンレス鋼－３０８ｌ
NT4 鋼－ｃｒ２３ｎｉ１４
NT5 ステンレス鋼－３０９
NT5 ステンレス鋼－３０９ｓ
NT4 鋼－ｃｒ２３ｎｉ１８
NT4 鋼－ｃｒ２５ｎｉ２０
NT5 ステンレス鋼－３１０
NT5 合金－ｈｋ－４０
NT4 鋼－ｎｉ２５ｃｒ２０
NT5 ステンレス鋼－２０－２５
NT4 鋼－ｎｉ３６ｃｒ１２ｔｉ３ａｌ－ｌ
NT4 合金－ｄ－９
NT4 ｄｕｒｃｏ
NT3 鋼－ｃｒ２１ｍｎ９ｎｉ６
NT4 ステンレス鋼－２１－６－９
NT3 低炭素高合金鋼
NT4 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１０－ｌ
NT4 鋼－ｃｒ１１ｎｉ１０ｍｏ２ｔｉ－ｌ
NT4 鋼－ｃｒ１７ｃｕ４ｎｉ４ｎｂ－ｌ
NT5 ステンレス鋼－１７－４ｐｈ
NT4 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏ３－ｌ
NT5 ステンレス鋼－３１６ｌ
NT5 ステンレス鋼－ｚｃｎｄ１７－１３
NT4 鋼－ｃｒ１９ｎｉ１０－ｌ
NT5 ステンレス鋼－３０４ｌ
NT4 鋼－ｃｒ２０ｎｉ１１－ｌ
NT5 ステンレス鋼－３０８ｌ
NT4 鋼－ｎｉ３６ｃｒ１２ｔｉ３ａｌ－ｌ
NT3 ｓｗｅｅｔａｌｌｏｙ
NT1 炭素綱
NT2 鋼－ａｓｔｍ－ａ１０５
NT2 鋼－ａｓｔｍ－ａ１０６
NT2 鋼－ａｓｔｍ－ａ２１２
NT2 鋼－ａｓｔｍ－ａ２８５
NT2 鋼－ａｓｔｍ－ａ５１６
NT2 鋼－ａｓｔｍ－ａ５３３－ｂ
NT2 鋼－ｉｎ－７８７
NT2 鋼－ｓａｅ－１０４５
NT1 低合金鋼
NT2 鋼－ａｓｔｍ－ａ３５０
NT2 鋼－ａｓｔｍ－ａ３８７
NT2 鋼－ａｓｔｍ－ａ５０８
NT2 鋼－ａｓｔｍ－ａ５３３
NT2 鋼－ｃｒ２ｍｏ
NT3 鋼－ａｓｔｍ－ａ５４２
NT2 鋼－ｃｒ２ｍｏｎｉｎｂ
NT2 鋼－ｃｒ２ｍｏｖ
NT2 鋼－ｃｒ２ｎｉｍｏｖ
NT2 鋼－ｃｒ５ｍｏ
NT2 鋼－ｃｒａｌｎｉｍｏ
NT2 鋼－ｃｒｍｏ
NT2 鋼－ｃｒｍｏｖ
NT2 鋼－ｃｒｎｉ
NT2 鋼－ｍｎｃｕｍｏ
NT3 鋼－ａｓｔｍ－ａ５３７
NT2 鋼－ｍｎｍｏ
NT3 鋼－ａｓｔｍ－ａ３０２
NT2 鋼－ｍｎｎｉｍｏ
NT3 鋼－ａｓｔｍ－ａ５３３－ｂ
NT2 鋼－ｍｎｎｉｍｏｖ
NT2 鋼－ｎｉ３ｃｒ
NT2 鋼－ｎｉ３ｃｒｍｏ
NT3 鋼－ａｓｔｍ－ａ５４３
NT2 鋼－ｎｉ３ｃｒｍｏｖ
NT2 鋼－ｎｉ４ｃｒｗ
NT2 鋼－ｎｉｃｒ
NT2 鋼－ｎｉｃｒｍｏ
NT2 鋼－ｎｉｍｏｃｒ
RT セメンタイト
RT パーライト
RT フェライト相
RT ベイナイト
RT マルテンサイト
RT 脱炭

鋼体球模型

RT ガス

鋼－０００ｋｈ１８ｎ１３
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-30
1989 年までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE ニッケルクロム鋼

鋼－０００ｋｈ２０ｎ１６ａｇ６
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-30
1989 年までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE ニッケルクロム鋼

鋼－０００ｋｈ２０ｎ２０
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-30
1989 年6 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。その後1997 年3 月まで、NICKEL-CHROMIUM STEELS がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
USE クロム合金
USE ニッケル鋼

鋼－０００ｋｈ２５
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-30
1989 年までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE ステンレス鋼

鋼－０００ｋｈ２８
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-30
1989 年までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE ステンレス鋼

鋼－００ｋｈ２０ｎ３２ｔ
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-30
1989 年までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE ステンレス鋼

鋼－０３ｋｈ１１ｎ１０ｍ２ｔ
INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-30
1989 年までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 鋼－ｃｒ１１ｎｉ１０ｍｏ２ｔｉ－ｌ

鋼－０３ｋｈ１１ｎ１０ｍ２ｔｋ６
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-30
1989 年までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE ニッケルクロム鋼

鋼－０３ｋｈ１３ａｇ１３
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-30
1989 年までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE ステンレス鋼

鋼－０８ｇ２ｓｆｂ
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-30
1989 年までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 炭素綱

鋼－０８ｋｈ１８ｎ１０ｔ
INIS: 1983-11-07; ETDE: 1982-02-11
1989 年までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１０ｔｉ

鋼－０ｋｈ１６ｎ１５ｍ３ｂ
INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-29
USE 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１５ｍｏ３ｎｂ

鋼－０ｋｈ１８ｇ８ｎ２ｔ
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-06-21
USE ステンレス鋼

鋼－０ｋｈ１８ｎ１０ｔ
INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-29
1989 年3 月まで、ＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１０ｔｉ

鋼－０ｋｈ１８ｎ９ｔ
INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-29
1988 年12 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 鋼－ｃｒ１８ｎｉ９ｔｉ

鋼－０ｋｈ１９ｎｔ
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-29
1989 年までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE ニッケルクロム鋼

鋼－０ｋｈ２１ｎ５ｔ
INIS: 1996-11-13; ETDE: 1979-05-29
1989 年3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。1989 年3 月から1997 年3 月まで、STEEL-CR21NI5TI がこの概念を表現するために使用された。
USE クロム鋼
USE ニッケル合金

鋼－０ｋｈ２２ｎ５ｔ
INIS: 1996-11-13; ETDE: 1979-05-30
1989 年3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。1989 年3 月から1997 年3 月まで、STEEL-CR22NI5TI がこの概念を表現するために使用された。
USE クロム鋼
USE ニッケル合金

鋼－１－ｋｈ１８ｎ２０ｔ３ｐ
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-29
1989 年6 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。その後1997 年3 月まで、NICKEL-CHROMIUM STEELS がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
USE　クロム合金
USE　ニッケル鋼

鋼－１０ｃｄ９－１０
INIS: 1997-01-28; ETDE: 1979-05-30
1996 年10 月まで有効なディスクリプタであった。
USE　鋼－ｃｒ２ｍｏ

鋼－１０ｃｒｎｉｎｂ９１０
ETDE: 1979-05-30
USE　鋼－ｃｒ２ｍｏｎｉｎｂ

鋼－１２ｋｈ１ｍｆ
INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-30
1989 年3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　鋼－ｃｒｍｏｖ

鋼－１２ｋｈ２ｍｖ８ｆｂ
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-06-21
1989 年までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　鋼

鋼－１２ｋｈ２ｎｃｈ
INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-30
1989 年3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　鋼－ｎｉ３ｃｒ

鋼－１２ｋｈ２ｖ５ｆｂ
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-30
1989 年までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　鋼

鋼－１２ｋｈｍ
INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-30
USE　鋼－ｃｒｍｏ

鋼－１２ｋｈｎ３
INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-31
1989 年3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　鋼－ｎｉ３ｃｒ

鋼－１２ｋｈｎ３ａ
INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-30
1989 年3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　鋼－ｎｉ３ｃｒ

鋼－１３ｃｒ６ｎｉｍｏ
INIS: 1996-11-13; ETDE: 2002-06-13
USE　オーステナイト鋼
USE　ニッケルクロムモリブデン鋼

鋼－１５ｃｄ９－１０
INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-30
1989 年までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　鋼－ｃｒ２ｍｏ

鋼－１５ｋｈ１ｍ１ｆ
INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-30
1989 年3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　鋼－ｃｒｍｏｖ

鋼－１５ｋｈ１ｍ１ｆｌ
INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-30
1989 年3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　鋼－ｃｒｍｏｖ

鋼－１５ｋｈ２ｍｆａ
INIS: 1983-11-07; ETDE: 1982-01-07
1989 年3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　鋼－ｃｒ２ｍｏｖ

鋼－１５ｋｈｇ２ｓｆｍｒ
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-30
1989 年までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　クロムモリブデン鋼

鋼－１８ｋｈ１６ｎ６
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-30
1989 年までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　ニッケルクロム鋼

鋼－１８ｋｈ２ｎ４ｖａ
INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-30
1989 年3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　鋼－ｎｉ４ｃｒｗ

鋼－１８ｍｎｖ６
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-06-21
1989 年までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　鋼

鋼－１ｋｈ１２ｖ２ｍｆ
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-30
1989 年までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　クロム鋼

鋼－１ｋｈ１６ｎ１４ｖ２ｂｒ ｅｈｐ１７
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-30
1989 年までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　ニッケルクロム鋼

鋼－１ｋｈ１６ｎ１５ｍ３ｂ
INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-30
1989 年3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　鋼－ｃｒ１６ｎｉ１５ｍｏ３ｎｂ

鋼－１ｋｈ１６ｎ４ｂ
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-30
1989 年までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　ニッケルクロム鋼

鋼－１ｋｈ１８ｎ１０ｔ
INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-30
1989 年3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　鋼－ｃｒ１８ｎｉ１０ｔｉ

鋼－１ｋｈ１８ｎ９
INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-30
1988 年12 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　鋼－ｃｒ１８ｎｉ９

鋼－１ｋｈ１８ｎ９ｔ
INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-30
1988 年12 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　鋼－ｃｒ１８ｎｉ９ｔｉ

鋼－２０ｋｈ
INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-06-21
1989 年3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　鋼－ｃｒｎｉ

鋼－２０ｋｈ２ｎ２ｍ
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-30
1989 年までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　ニッケルクロム鋼

鋼－２０ｋｈｍｆ
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-06-21
1989 年までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　クロムモリブデン鋼

鋼－２０ｋｈｎ３ｍｆ
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-30
1989 年までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　ニッケルクロム鋼

鋼－２０ｍ５
INIS: 1994-06-27; ETDE: 1979-06-21
1989 年までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　マンガン鋼

鋼－２０ｎ１４
INIS: 1996-11-13; ETDE: 1979-06-21
1989 年3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。1989 年3 月から1997 年3 月まで、STEEL-NI4 がこの概念を表現するために使用された。
USE　ニッケル合金
USE　低合金鋼

鋼－２２ｎｉｍｏｃｒ３７
INIS: 1981-02-27; ETDE: 1979-05-30
1989 年まで、ＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　鋼－ｎｉｍｏｃｒ

鋼－２８ｃｄｖ５０８
INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-30
1989 年6 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　鋼－ｃｒｍｏｖ

鋼－２ｋｈ１３
INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-30
1989 年6 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　鋼－ｃｒ１３

鋼－２ｋｈ１８ｎ８ｖ２
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-30
1989 年までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　ニッケルクロム鋼

鋼－２ｋｈ８ｖ８ｍ２ｋ８
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-30
1989 年までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　クロムモリブデン鋼

鋼－３０ｎ９ｋ４
INIS: 1994-07-01; ETDE: 1979-06-21
1989 年までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　ニッケル鋼

鋼－３７ｋｈｎ３ｔ
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-30
1989 年6月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。その後1997 年3 月まで、NICKEL-CHROMIUM STEELS がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
USE　クロム合金
USE　ニッケル鋼

鋼－３８ｋｈ５ｍｓｆａ
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-30
1989 年までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　クロムモリブデン鋼

鋼－３８ｋｈｍｙｕａ
INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-30
1989 年3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　鋼－ｃｒａｌｎｉｍｏ

鋼－３ｈｋ５ｓ
ETDE: 1979-05-31
USE　鋼－ｃｒ２ｍｏｎｉｎｂ

鋼－３ｋｈ１５ｎ１３ｙｕ３
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-30
1989 年までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　ニッケルクロム鋼

鋼－４０ｋ１４ｇ１８ｆ
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-06-21
2001 年5 月まで有効なディスクリプタであった。
USE　クロム鋼
USE　バナジウム合金
USE　マンガン合金

鋼－４０ｋｈ
INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-30
1989 年3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　鋼－ｃｒｎｉ

鋼－４０ｋｈ１３ｎ８ｇ８
INIS: 1996-11-13; ETDE: 1979-05-30
1989 年3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。1989 年3 月から1997 年3 月まで、STEEL-CR13MN8NI8 がこの概念を表現するために使用された。
USE　オーステナイト鋼
USE　ニッケルクロム鋼
USE　マンガン合金

鋼－４０ｋｈ２ｎ５ｓｍ
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-30
1989 年6月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。その後1997 年3 月まで、NICKEL-CHROMIUM STEELS がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
USE　クロム合金
USE　ニッケル鋼

鋼－４０ｋｈｎ
INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-30
1989 年3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　鋼－ｎｉｃｒ

鋼－４０ｋｈｎｍａ
INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-30
1989 年3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　鋼－ｎｉｃｒｍｏ

鋼－４２ｋｈ２ｇｓｎｍ
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-30
1989 年までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　ニッケルクロムモリブデン鋼

鋼－４ｋｈ１２ｎ８ｇ８ｍｆｂ
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-30
1989 年までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　ニッケルクロム鋼

鋼－４ｋｈ１４ｎｖ２ｍ
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-30
1989 年までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　ニッケルクロム鋼

鋼－５ｋｈ２ｍｆ
INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-30
1989 年3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　鋼－ｃｒｍｏｖ

鋼－６０ｋｈ３ｇ８ｎ８ｖ
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-06-21
1989 年までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SEE　クロム合金
SEE　鋼

鋼－７ｋｈ１８ｎ９
INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-30
1988 年12 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　鋼－ｃｒ１８ｎｉ９

鋼－９ｃｒ
INIS: 1988-03-08; ETDE: 2002-06-13
USE　鋼－ｃｒ１０ｍｏ２

鋼－９ｋｈ１８
INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-30
1989 年3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　鋼－ｃｒ１８

鋼－９ｋｈｓ
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-30
1989 年までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　クロム鋼

鋼－ＡＳＴＭ－Ａ１０５
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-29
*BT1 炭素綱

鋼－ＡＳＴＭ－Ａ１０６
1993-10-03
*BT1 炭素綱

鋼－ＡＳＴＭ－Ａ２１２
1993-10-03
*BT1 炭素綱

鋼－ＡＳＴＭ－Ａ２８５
INIS: 1993-10-03; ETDE: 1978-12-20
UF　ａ２８５鋼
*BT1 炭素綱

鋼－ＡＳＴＭ－Ａ３０２
1993-10-03
*BT1 鋼－ｍｎｍｏ

鋼－ＡＳＴＭ－Ａ３５０
2000-04-12
*BT1 低合金鋼

鋼－ａｓｔｍ－ａ３５０（ｇｒ１）
INIS: 1983-11-09; ETDE: 2002-06-13
USE　炭素綱

鋼－ａｓｔｍ－ａ３５０（ｇｒ２）
INIS: 1983-11-09; ETDE: 2002-06-13
USE　炭素綱

鋼－ａｓｔｍ－ａ３５０（ｇｒ３）
INIS: 1996-11-13; ETDE: 2002-06-13
USE　ニッケル合金
USE　低合金鋼

鋼－ａｓｔｍ－ａ３５０（ｇｒ４）
INIS: 1983-11-07; ETDE: 2002-06-13
USE　鋼－ｃｒｎｉ

鋼－ＡＳＴＭ－Ａ３８７
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-03-27
*BT1 低合金鋼

鋼－ａｓｔｍ－ａ３８７（ｇｒ１１）
INIS: 1983-11-07; ETDE: 2002-06-13
USE　鋼－ｃｒｍｏ

鋼－ａｓｔｍ－ａ３８７（ｇｒ１２）
INIS: 1983-11-07; ETDE: 2002-06-13
USE　鋼－ｃｒｍｏ

鋼－ａｓｔｍ－ａ３８７（ｇｒ２）
INIS: 1983-11-07; ETDE: 2002-06-13
USE　鋼－ｃｒｍｏ

鋼－ａｓｔｍ－ａ３８７（ｇｒ２１）
INIS: 1983-11-07; ETDE: 2002-06-13
USE　鋼－ｃｒ２ｍｏ

鋼－ａｓｔｍ－ａ３８７（ｇｒ２２）
INIS: 1983-11-07; ETDE: 2002-06-13
USE　鋼－ｃｒ２ｍｏ

鋼－ａｓｔｍ－ａ３８７（ｇｒ５）
INIS: 1983-11-07; ETDE: 2002-06-13
USE　鋼－ｃｒ５ｍｏ

鋼－ａｓｔｍ－ａ４１６
INIS: 1997-01-28; ETDE: 1979-03-28
1996 年10 月まで有効なディスクリプタであった。
USE　炭素綱

鋼－ＡＳＴＭ－Ａ５０８
1999-02-18
*BT1 低合金鋼

鋼－ａｓｔｍ－ａ５０８（ｇｒ２）
INIS: 1983-11-07; ETDE: 2002-06-13
USE　鋼－ｎｉｍｏｃｒ

鋼－ａｓｔｍ－ａ５０８（ｇｒ３）
INIS: 1983-11-07; ETDE: 2002-06-13
USE　鋼－ｍｎｎｉｍｏ

鋼－ａｓｔｍ－ａ５０８（ｇｒ４）
INIS: 1983-11-07; ETDE: 2002-06-13
USE　鋼－ｎｉ３ｃｒｍｏ

鋼－ａｓｔｍ－ａ５０８（ｇｒ５）
INIS: 1983-11-07; ETDE: 2002-06-13
USE　鋼－ｎｉ３ｃｒｍｏｖ

鋼－ＡＳＴＭ－Ａ５１６
INIS: 1993-10-03; ETDE: 1976-02-19
*BT1 炭素綱

鋼－ＡＳＴＭ－Ａ５３３
1993-01-28
グレードAとBについては、STEEL-MNNIMO を用いよ。グレードCとDについては、STEEL-MNMO を用いよ。
*BT1 低合金鋼

鋼－ａｓｔｍ－ａ５３３（ｇｒａ）
INIS: 1983-11-07; ETDE: 2002-06-13
USE 鋼－ｍｎｎｉｍｏ

鋼－ａｓｔｍ－ａ５３３（ｇｒｂ）
INIS: 1983-11-07; ETDE: 2002-06-13
USE 鋼－ａｓｔｍ－ａ５３３－ｂ

鋼－ａｓｔｍ－ａ５３３（ｇｒｃ）
INIS: 1983-11-07; ETDE: 2002-06-13
USE 鋼－ｍｎｍｏ

鋼－ａｓｔｍ－ａ５３３（ｇｒｄ）
INIS: 1983-11-07; ETDE: 2002-06-13
USE 鋼－ｍｎｍｏ

鋼－ＡＳＴＭ－Ａ５３３－Ｂ
1999-05-27
UF 鋼－ａｓｔｍ－ａ５３３（ｇｒｂ）
*BT1 鋼－ｍｎｎｉｍｏ
*BT1 炭素綱

鋼－ＡＳＴＭ－Ａ５３７
INIS: 1993-10-03; ETDE: 1981-01-27
*BT1 鋼－ｍｎｃｕｍｏ

鋼－ＡＳＴＭ－Ａ５４２
1993-10-03
*BT1 鋼－ｃｒ２ｍｏ

鋼－ＡＳＴＭ－Ａ５４３
1993-10-03
*BT1 鋼－ｎｉ３ｃｒｍｏ

鋼－ＡＳＴＭ－Ａ５７２
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-17
*BT1 鋼

鋼－ＣＤ４ＭＣＵ
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-06
UF ｃｄ４ｍｃｕ（二層ステンレス鋼）
*BT1 クロム合金
*BT1 ニッケル合金
*BT1 モリブデン合金
*BT1 耐食合金
*BT1 鉄基合金
*BT1 銅合金

鋼－ｃｒ１３ｍｎ８ｎｉ８
INIS: 1997-01-28; ETDE: 1983-11-19
1996 年10 月まで有効なディスクリプタであった。
USE オーステナイト鋼
USE ニッケルクロム鋼
USE マンガン合金

鋼－ｃｒ１３ｎｉ６ｍｏ－１
INIS: 1997-01-28; ETDE: 1990-11-26
1996 年10 月まで有効なディスクリプタであった。
USE オーステナイト鋼
USE ニッケルクロムモリブデン鋼
USE 低炭素高合金鋼

鋼－ＣＲ１６ＮＩ
INIS: 1996-11-13; ETDE: 1983-11-19
1975 年4 月から1997 年3 月まで、STAINLESS STEEL-431 はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
*UF ステンレス鋼－４３１
*BT1 クロム鋼
*BT1 ニッケル合金
*BT1 マルテンサイト系鋼
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金

鋼－ｃｒ１７ｍｎ１５ｎｎｉ
INIS: 1996-07-23; ETDE: 1984-01-27
1996 年7 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ステンレス鋼

鋼－ＣＲ１７ＮＩ４ＭＯ３
INIS: 1996-11-13; ETDE: 1983-11-16
1974 年から1997 年3 月まで、STAINLESS STEEL-AM-350 はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
*UF ステンレス鋼－ａｍ３５０
*BT1 クロム鋼
*BT1 ニッケル合金
*BT1 モリブデン合金
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金

鋼－ＣＲ１８ＮＩ１０－Ｌ
INIS: 1996-11-13; ETDE: 1983-11-16
1979 年5 月から1997 年3 月まで、STAINLESS STEEL-Z2CN18-10 はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
*UF ステンレス鋼－ｚ２ｃｎ１８－１０
*BT1 オーステナイト鋼
*BT1 ニッケルクロム鋼
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金
*BT1 低炭素高合金鋼

鋼－ｃｒ２１ｎｉ５ｔｉ
INIS: 1997-01-28; ETDE: 1983-11-19
1996 年10 月まで有効なディスクリプタであった。
USE クロム鋼
USE ニッケル合金

鋼－ｃｒ２２ｎｉ５ｔｉ
INIS: 1997-01-28; ETDE: 1983-11-19
1996 年10 月まで有効なディスクリプタであった。
USE クロム鋼
USE ニッケル合金

鋼－ｃｒ２６ｎｉ５ｍｏ－１
INIS: 1997-01-28; ETDE: 1983-11-19
1996 年10 月まで有効なディスクリプタであった。
USE クロム鋼
USE ニッケル合金
USE モリブデン合金
USE 低炭素高合金鋼

鋼－ＣＲ２ＭＯ
INIS: 1996-11-13; ETDE: 1983-11-09
1979 年5 月から1997 年3 月まで、STEEL-10CD9-10 はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。1979 年5 月から1989 年6 月まで、STEEL-15CD9-10 はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
*UF クロロイ鋼２
*UF 鋼－１０ｃｄ９－１０
*UF 鋼－１５ｃｄ９－１０
*UF 鋼－ａｓｔｍ－ａ３８７（ｇｒ２１）
*UF 鋼－ａｓｔｍ－ａ３８７（ｇｒ２２）
*BT1 クロム合金
*BT1 クロロイ鋼
*BT1 モリブデン添加合金
*BT1 低合金鋼
NT1 鋼－ａｓｔｍ－ａ５４２

鋼－ＣＲ９ＭＯＮＢＶ
INIS: 1996-11-13; ETDE: 1983-11-19
1996 年10 月まで有効なディスクリプタであった。
*UF 鋼－ｚ１０ｃｄｎｂｖ９
*BT1 クロム鋼
*BT1 ニオブ添加合金
*BT1 バナジウム添加合金
*BT1 フェライト鋼
*BT1 モリブデン合金

鋼－ＣＲ１０ＭＯ２
INIS: 1988-03-08; ETDE: 1989-11-06
*UF 鋼－９ｃｒ
*UF 鋼－ｊｆｍｓ
*BT1 クロム鋼
*BT1 マルテンサイト系鋼
*BT1 モリブデン合金
*RT 第一壁

鋼－ＣＲ１１ＮＩ１０ＭＯ２ＴＩ－Ｌ
1983-11-07
*UF 鋼－０３ｋｈ１１ｎ１０ｍ２ｔ
*UF 鋼－ｅｈｐ６７８
*UF 鋼－ｅｈｐ　６７８
*UF 鋼－ｅｈｐ６７９
*UF 鋼－ｅｈｐ　６７９
*BT1 チタン合金
*BT1 ニッケルクロムモリブデン鋼
*BT1 耐食合金
*BT1 低炭素高合金鋼

鋼－ＣＲ１２
1983-11-07
*UF 鋼－ｋｈ１２
*BT1 クロム鋼
*BT1 マルテンサイト系鋼
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金
NT1 ステンレス鋼－４０３

鋼－ＣＲ１２ＭＯＮＩＶ
INIS: 1984-02-23; ETDE: 1990-11-26
*UF 鋼－ｘ２０ｃｒｍｏｖ　１２１
*BT1 クロム鋼
*BT1 ニッケル添加合金
*BT1 バナジウム添加合金
*BT1 フェライト鋼
*BT1 モリブデン添加合金
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金

鋼－ＣＲ１２ＭＯＶ
1983-11-08
*UF 鋼－ｈｔ－９

UF *鋼－ｋｈ１２ｍ*
*BT1 クロム鋼
*BT1 バナジウム添加合金
*BT1 マルテンサイト系鋼
*BT1 モリブデン添加合金
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金
NT1 合金－ｈｔ－９

鋼－ＣＲ１３

INIS: 1999-10-08; ETDE: 1983-11-19
UF *クロロイ鋼１２*
UF *鋼－２ｋｈ１３*
UF *鋼－ｋｈ１３*
*BT1 クロム鋼
*BT1 クロロイ鋼
*BT1 マルテンサイト系鋼
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金
NT1 ステンレス鋼－４１０

鋼－ＣＲ１３ＡＬ

1983-11-07
*BT1 アルミニウム添加合金
*BT1 クロム鋼
*BT1 フェライト鋼
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金
NT1 ステンレス鋼－４０５

鋼－ＣＲ１５ＮＩ１５ＭＯＴＩＢ

1983-11-07
UF *鋼－ｄｉｎ－１－４９７０*
*BT1 オーステナイト鋼
*BT1 チタン添加合金
*BT1 ニッケルクロムモリブデン鋼
*BT1 ホウ素添加合金
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金

鋼－ＣＲ１６

1983-11-07
UF *クロロイ鋼１８*
*BT1 クロム鋼
*BT1 クロロイ鋼
*BT1 フェライト鋼
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金
NT1 ステンレス鋼－４３０

鋼－ＣＲ１６ＮＩ１３ＭＯＮＢＶ

1983-11-07
UF *鋼－ｄｉｎ－１－４９８８*
*BT1 オーステナイト鋼
*BT1 ニオブ添加合金
*BT1 ニッケルクロムモリブデン鋼
*BT1 バナジウム添加合金
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金

鋼－ＣＲ１６ＮＩ１５ＭＯ３ＮＢ

1983-11-07
UF *鋼－０ｋｈ１６ｎ１５ｍ３ｂ*
UF *鋼－１ｋｈ１６ｎ１５ｍ３ｂ*
UF *鋼－ｋｈ１６ｎ１５ｍ３ｂ*
*BT1 オーステナイト鋼
*BT1 ニオブ添加合金
*BT1 ニッケルクロムモリブデン鋼
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金

鋼－ＣＲ１６ＮＩ１６ＭＯＮＢ

1983-11-07
UF *鋼－ｄｉｎ－１－４９８１*
*BT1 オーステナイト鋼
*BT1 ニオブ添加合金
*BT1 ニッケルクロムモリブデン鋼
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金

鋼－ＣＲ１６ＮＩ８ＭＯ２

1983-11-07
*BT1 オーステナイト鋼
*BT1 ニッケルクロムモリブデン鋼
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金
NT1 ステンレス鋼－１６－８－２

鋼－ＣＲ１６ＮＩ９ＭＯ２

2003-01-23
UF *鋼－ｋｈ１６ｎ９ｍ２*
*BT1 ケイ素添加合金
*BT1 ニッケルクロムモリブデン鋼
*BT1 マンガン添加合金

鋼－ＣＲ１７ＣＵ４ＮＩ４ＮＢ－Ｌ

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1989-11-06
*BT1 クロム鋼
*BT1 ニオブ添加合金
*BT1 ニッケル合金
*BT1 マルテンサイト系鋼
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金
*BT1 低炭素高合金鋼
*BT1 銅合金
NT1 ステンレス鋼－１７－４ｐｈ

鋼－ＣＲ１７ＭＯ

1983-11-07
*BT1 クロム鋼
*BT1 マルテンサイト系鋼
*BT1 モリブデン添加合金
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金
NT1 ステンレス鋼－４４０

鋼－ＣＲ１７ＮＩ１２ＭＯ３

1983-11-07
UF *ステンレス鋼－ｚ６ｃｎｄ１７－１２*
UF *鋼－ｄｉｎ－１－４９１９*
*BT1 オーステナイト鋼
*BT1 ニッケルクロムモリブデン鋼
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金
NT1 ステンレス鋼－３１６

鋼－ＣＲ１７ＮＩ１２ＭＯ３－Ｌ

1983-11-07
UF *ステンレス鋼－ｚ２ｃｎｄ１７－１２*
UF *ステンレス鋼－ｚ３ｃｎｄ１７－１２*
*BT1 オーステナイト鋼
*BT1 ニッケルクロムモリブデン鋼
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金
*BT1 低炭素高合金鋼
NT1 ステンレス鋼－３１６ｌ
NT1 ステンレス鋼－ｚｃｎｄ１７－１３

鋼－ＣＲ１７ＮＩ１２ＭＯＮＢ

1983-11-07
UF *ステンレス鋼－ｆｖ５４８*
*BT1 オーステナイト鋼
*BT1 ニオブ添加合金
*BT1 ニッケルクロムモリブデン鋼
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金

鋼－ＣＲ１７ＮＩ１３

INIS: 1985-09-06; ETDE: 1990-11-26
*BT1 オーステナイト鋼
*BT1 ニッケルクロム鋼
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金

鋼－ＣＲ１７ＮＩ１３ＭＯ２ＴＩ

1983-11-07
UF *鋼－ｋｈ１７ｎ１３ｍ２ｔ*
*BT1 オーステナイト鋼
*BT1 チタン添加合金
*BT1 ニッケルクロムモリブデン鋼
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金

鋼－ＣＲ１７ＮＩ１３ＭＯ３ＴＩ

1983-11-07
UF *鋼－ｋｈ１７ｎ１３ｍ３ｔ*
UF *合金－ｅｈｉ １８３*
UF *合金－ｅｈｉ ３９７*
UF *合金－ｅｈｉ ４３２*
*BT1 オーステナイト鋼
*BT1 チタン添加合金
*BT1 ニッケルクロムモリブデン鋼
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金

鋼－ＣＲ１７ＮＩ７

1983-11-07
*BT1 オーステナイト鋼
*BT1 ニッケルクロム鋼
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金
NT1 ステンレス鋼－３０１

鋼－ＣＲ１８

1983-11-07
UF *鋼－９ｋｈ１８*
UF *鋼－ｋｈ１８*
*BT1 クロム鋼
*BT1 マルテンサイト系鋼
*BT1 耐食合金

鋼－ＣＲ１８ＮＩ１０

1983-11-07
UF *クロロイ鋼３０３５*
UF *ステンレス鋼－ｚ６ｃｎ１８－１０*
UF *鋼－ｋｈ１８ｎ１０*
*BT1 オーステナイト鋼
*BT1 クロロイ鋼
*BT1 ニッケルクロム鋼
*BT1 耐食合金

*BT1 耐熱合金
NT1 ステンレス鋼－１８－１０

鋼－ＣＲ１８ＮＩ１０ＴＩ

1983-11-07
UF *ステンレス鋼－ｚ６ｃｎｔ１８－１０*
UF *ステンレス鋼－ｚ８ｃｎｔ１８－１０*
UF *鋼－０８ｋｈ１８ｎ１０ｔ*
UF *鋼－０ｋｈ１８ｎ１０ｔ*
UF *鋼－１ｋｈ１８ｎ１０ｔ*
UF *鋼－ｋｈ１８ｎ１０ｔ*
*BT1 オーステナイト鋼
*BT1 チタン添加合金
*BT1 ニッケルクロム鋼
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金
NT1 ステンレス鋼－３２１

鋼－ＣＲ１８ＮＩ１１

1983-11-07
UF *鋼－ｄｉｎ－１－４９４８*
*BT1 オーステナイト鋼
*BT1 ニッケルクロム鋼
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金
NT1 鋼－ｘ６ｃｒｎｉ１８１１

鋼－ＣＲ１８ＮＩ１１ＮＢ

1983-11-07
*BT1 オーステナイト鋼
*BT1 ニオブ添加合金
*BT1 ニッケルクロム鋼
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金
NT1 ステンレス鋼－３４７

鋼－ＣＲ１８ＮＩ１１ＮＢＣＯ

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1984-02-10
*BT1 オーステナイト鋼
*BT1 コバルト添加合金
*BT1 ニオブ添加合金
*BT1 ニッケルクロム鋼
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金
NT1 ステンレス鋼－３４８

鋼－ＣＲ１８ＮＩ１２

1983-11-07
*BT1 オーステナイト鋼
*BT1 ニッケルクロム鋼
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金
NT1 ステンレス鋼－３０５

鋼－ＣＲ１８ＮＩ１２ＴＩ

1983-11-07
UF *鋼－ｋｈ１８ｎ１２ｔ*
*BT1 オーステナイト鋼
*BT1 チタン添加合金
*BT1 ニッケルクロム鋼
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金

鋼－ＣＲ１８ＮＩ８

1983-11-07
*BT1 オーステナイト鋼
*BT1 ニッケルクロム鋼
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金
NT1 ステンレス鋼－１８－８

鋼－ＣＲ１８ＮＩ９

1983-11-07
UF *鋼－１ｋｈ１８ｎ９*
UF *鋼－７ｋｈ１８ｎ９*
UF *鋼－ｄｉｎ－１－４３０１*
UF *鋼－ｋｈ１８ｎ９*
*BT1 オーステナイト鋼
*BT1 ニッケルクロム鋼
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金
NT1 ステンレス鋼－３０２

鋼－ＣＲ１８ＮＩ９ＴＩ

1983-11-07
UF *鋼－０ｋｈ１８ｎ９ｔ*
UF *鋼－１ｋｈ１８ｎ９ｔ*
UF *鋼－ｋｈ１８ｎ９ｔ*
*BT1 オーステナイト鋼
*BT1 チタン添加合金
*BT1 ニッケルクロム鋼
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金

鋼－ＣＲ１９ＮＩ１０

1983-11-07
*BT1 オーステナイト鋼
*BT1 ニッケルクロム鋼
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金
NT1 ステンレス鋼－３０４

鋼－ＣＲ１９ＮＩ１０－Ｌ

1983-11-07
*BT1 オーステナイト鋼
*BT1 ニッケルクロム鋼
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金
*BT1 低炭素高合金鋼
NT1 ステンレス鋼－３０４ｌ

鋼－ＣＲ２０ＮＩ１１

1983-11-07
*BT1 オーステナイト鋼
*BT1 ニッケルクロム鋼
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金
NT1 ステンレス鋼－３０８

鋼－ＣＲ２０ＮＩ１１－Ｌ

1983-11-07
*BT1 オーステナイト鋼
*BT1 ニッケルクロム鋼
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金
*BT1 低炭素高合金鋼
NT1 ステンレス鋼－３０８ｌ

鋼－ＣＲ２１ＭＮ９ＮＩ６

1983-11-07
*BT1 オーステナイト鋼
*BT1 クロム合金
*BT1 ステンレス鋼
*BT1 ニッケル合金
*BT1 マンガン合金
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金
*BT1 窒素添加合金
NT1 ステンレス鋼－２１－６－９

鋼－ＣＲ２３ＮＩ１４

1983-11-07
*BT1 オーステナイト鋼
*BT1 ニッケルクロム鋼
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金
NT1 ステンレス鋼－３０９
NT1 ステンレス鋼－３０９ｓ

鋼－ＣＲ２３ＮＩ１８

1983-11-07
UF *鋼－ｋｈ２３ｎ１８*
*BT1 オーステナイト鋼
*BT1 ニッケルクロム鋼
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金

鋼－ＣＲ２５

1983-11-07
UF *鋼－ｋｈ２５*
*BT1 クロム鋼
*BT1 フェライト鋼
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金
NT1 ステンレス鋼－４４６

鋼－ＣＲ２５ＮＩ２０

1983-11-07
UF *合金－ｃｋ－２０*
UF *ｈｋ　４０*
*BT1 オーステナイト鋼
*BT1 ニッケルクロム鋼
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金
NT1 ステンレス鋼－３１０
NT1 合金－ｈｋ－４０

鋼－ＣＲ２ＭＯＮＩＮＢ

1983-11-07
UF *サンドビック－ｈｔ８ｘ６*
UF *鋼－１０ｃｒｎｉｎｂ９１０*
UF *鋼－３ｈｋ５ｓ*
UF *鋼－ｄｉｎ－１－６７７０*
*BT1 クロム合金
*BT1 ニオブ添加合金
*BT1 ニッケル添加合金
*BT1 モリブデン添加合金
*BT1 耐熱合金
*BT1 低合金鋼
RT フェライト相

鋼－ＣＲ２ＭＯＶ

1983-11-07
UF *鋼－１５ｋｈ２ｍｆａ*
*BT1 クロム合金
*BT1 ニッケル添加合金
*BT1 バナジウム添加合金
*BT1 モリブデン添加合金
*BT1 耐熱合金
*BT1 低合金鋼
*BT1 銅添加合金

鋼－ＣＲ２ＮＩＭＯＶ

INIS: 1986-05-23; ETDE: 1990-11-26
*BT1 クロム合金
*BT1 ニッケル合金
*BT1 バナジウム添加合金
*BT1 モリブデン添加合金
*BT1 低合金鋼
*BT1 銅添加合金

鋼－ＣＲ５ＭＯ
1983-11-07
UF　クロロイ鋼５
UF　鋼－ａｓｔｍ－ａ３８７（ｇｒ５）
UF　鋼－ｋｈ５ｍ
*BT1 クロム合金
*BT1 クロロイ鋼
*BT1 モリブデン添加合金
*BT1 低合金鋼

鋼－ＣＲ９ＭＯ
INIS: 1984-02-23; ETDE: 1990-11-26
*BT1 クロム鋼
*BT1 フェライト鋼
*BT1 モリブデン添加合金

鋼－ＣＲＡＬＮＩＭＯ
1983-11-07
UF　鋼－３８ｋｈｍｙｕａ
*BT1 アルミニウム添加合金
*BT1 クロム合金
*BT1 ニッケル添加合金
*BT1 モリブデン添加合金
*BT1 低合金鋼

鋼－ＣＲＭＯ
1983-11-07
UF　鋼－１２ｋｈｍ
UF　鋼－ａｓｔｍ－ａ３８７（ｇｒ１１）
UF　鋼－ａｓｔｍ－ａ３８７（ｇｒ１２）
UF　鋼－ａｓｔｍ－ａ３８７（ｇｒ２）
*BT1 クロム添加合金
*BT1 ニッケル添加合金
*BT1 モリブデン添加合金
*BT1 低合金鋼

鋼－ＣＲＭＯＶ
1983-11-07
UF　鋼－１２ｋｈ１ｍｆ
UF　鋼－１５ｋｈ１ｍ１ｆ
UF　鋼－１５ｋｈ１ｍ１ｆｌ
UF　鋼－２８ｃｄｖ５０８
UF　鋼－５ｋｈ２ｍｆ
*BT1 クロム合金
*BT1 ニッケル添加合金
*BT1 バナジウム添加合金
*BT1 モリブデン添加合金
*BT1 低合金鋼
*BT1 銅添加合金

鋼－ＣＲＮＩ
1983-11-07
UF　鋼－２０ｋｈ
UF　鋼－４０ｋｈ
UF　鋼－ａｓｔｍ－ａ３５０（ｇｒ４）
*BT1 クロム添加合金
*BT1 ニッケル添加合金
*BT1 低合金鋼
*BT1 銅添加合金

鋼－ｄｉｎ－１－４３０１
INIS: 1983-11-07; ETDE: 1980-08-12
1988 年 12 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　鋼－ｃｒ１８ｎｉ９

鋼－ｄｉｎ－１－４４４９
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-29
1989 年までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　ニッケルクロム鋼

鋼－ｄｉｎ－１－４９１９
INIS: 1983-11-18; ETDE: 1980-08-12
1989 年 3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏ３

鋼－ｄｉｎ－１－４９４８
INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-29
STAINLESS STEEL-304 と同等。1989 年 3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　鋼－ｃｒ１８ｎｉ１１

鋼－ｄｉｎ－１－４９７０
INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-29
1989 年 3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　鋼－ｃｒ１５ｎｉ１５ｍｏｔｉｂ

鋼－ｄｉｎ－１－４９８１
INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-29
1989 年 3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　鋼－ｃｒ１６ｎｉ１６ｍｏｎｂ

鋼－ｄｉｎ－１－４９８８
INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-29
1989 年 3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　鋼－ｃｒ１６ｎｉ１３ｍｏｎｂｖ

鋼－ｄｉｎ－１－６３１０
INIS: 1983-11-08; ETDE: 1980-05-07
1989 年 3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　鋼－ｍｎｎｉｍｏ

鋼－ｄｉｎ－１－６３４２
INIS: 1983-11-07; ETDE: 1980-08-12
1989 年 3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　鋼－ｍｎｎｉｍｏｖ

鋼－ｄｉｎ－１－６３４３
INIS: 1983-11-08; ETDE: 1980-08-12
1989 年 3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　鋼－ｍｎｎｉｍｏ

鋼－ｄｉｎ－１－６３４８
INIS: 1996-07-23; ETDE: 1980-08-12
1989 年 3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。その後 1997 年 3 月まで、STEEL-NI3MOV がこの概念を表現するために使用された。
USE　ニッケル合金
USE　低合金鋼

鋼－ｄｉｎ－１－６７４２
INIS: 1983-11-08; ETDE: 1980-08-12
1989 年 3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　鋼－ｎｉ３ｃｒｍｏ

鋼－ｄｉｎ－１－６７５１
INIS: 1983-11-07; ETDE: 1980-08-12
USE　鋼－ｎｉｍｏｃｒ

鋼－ｄｉｎ－１－６７７０
INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-29
1989 年 3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　鋼－ｃｒ２ｍｏｎｉｎｂ

鋼－ｄｉｎ－１－６９５０
INIS: 1983-11-07; ETDE: 1980-08-12
1989 年 3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　鋼－ｎｉ３ｃｒｍｏｖ

鋼－ｅｈｐ６７８
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-06-21
1989 年 3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　鋼－ｃｒ１１ｎｉ１０ｍｏ２ｔｉ－ｌ

鋼－ｅｈｐ　６７８
INIS: 1983-11-07; ETDE: 2002-06-13
USE　鋼－ｃｒ１１ｎｉ１０ｍｏ２ｔｉ－ｌ

鋼－ｅｈｐ６７９
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-29
1989 年 3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　鋼－ｃｒ１１ｎｉ１０ｍｏ２ｔｉ－ｌ

鋼－ｅｈｐ　６７９
INIS: 1983-11-07; ETDE: 2002-06-13
USE　鋼－ｃｒ１１ｎｉ１０ｍｏ２ｔｉ－ｌ

鋼－ｅｈｐ６９９
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-29
1989 年までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　ニッケルクロムモリブデン鋼

鋼－ｈｔ－９
INIS: 1985-09-06; ETDE: 2002-06-13
USE　鋼－ｃｒ１２ｍｏｖ

鋼－ＩＮ－７８７
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-24
*BT1 ニオブ合金
*BT1 ニッケル合金
*BT1 モリブデン合金
*BT1 炭素綱
*BT1 銅合金

鋼－ｊｆｍｓ
INIS: 1988-03-08; ETDE: 2002-06-13
USE　鋼－ｃｒ１０ｍｏ２

鋼－ｋｈ１２
INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-31
USE　鋼－ｃｒ１２

鋼－ｋｈ１２ｍ
INIS: 1983-11-08; ETDE: 1979-05-29
USE　鋼－ｃｒ１２ｍｏｖ

鋼－ｋｈ１２ｎ２０ｔ３ｐ
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-31
1989 年 6 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。その後 1997 年 3 月まで、NICKEL-CHROMIUM STEELS がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
USE　クロム合金
USE　ニッケル鋼

鋼－ｋｈ１３
INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-31
USE 鋼－ｃｒ１３

鋼－ｋｈ１３ｓ２ｙｕ２ｂｔ
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-29
1989 年までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE クロム鋼

鋼－ｋｈ１４ｋ９ｎ６ｍ５
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-29
1989 年までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE ニッケルクロムモリブデン鋼

鋼－ｋｈ１４ｎ８ｙｕｍ２
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-29
1989 年までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE ニッケルクロム鋼

鋼－ｋｈ１５ｎ２０ｍ２ｔ２
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-29
USE ニッケルクロムモリブデン鋼

鋼－ｋｈ１５ｎ７ｙｕｍ２
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-29
1989 年までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE ニッケルクロム鋼

鋼－ｋｈ１５ｎ９ｙｕ
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-29
1989 年までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE ニッケルクロム鋼

鋼－ｋｈ１６ｎ１５ｍ３ｂ
INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-29
USE 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１５ｍｏ３ｎｂ

鋼－ｋｈ１６ｎ９ｍ２
INIS: 2003-01-23; ETDE: 1979-05-29
2003 年1月まで有効なディスクリプタであった。
USE 鋼－ｃｒ１６ｎｉ９ｍｏ２

鋼－ｋｈ１７ｎ１３ｍ２ｔ
INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-29
USE 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１３ｍｏ２ｔｉ

鋼－ｋｈ１７ｎ１３ｍ３ｔ
INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-29
USE 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１３ｍｏ３ｔｉ

鋼－ｋｈ１７ｎ５ｍ３
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-29
1989 年までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE ニッケルクロムモリブデン鋼

鋼－ｋｈ１８
INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-29
1988 年12 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 鋼－ｃｒ１８

鋼－ｋｈ１８ｎ１０
INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-29
1988 年12 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１０

鋼－ｋｈ１８ｎ１０ｔ
INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-29
1988 年12 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１０ｔｉ

鋼－ｋｈ１８ｎ１２ｔ
INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-29
1988 年12 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１２ｔｉ

鋼－ｋｈ１８ｎ２２ｖ２ｔ２
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-29
1989 年6 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。その後1997 年3 月まで、NICKEL-CHROMIUM STEELS がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
USE クロム合金
USE ニッケル鋼

鋼－ｋｈ１８ｎ８
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-29
1989 年までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE ニッケルクロム鋼

鋼－ｋｈ１８ｎ９
INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-29
1988 年12 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 鋼－ｃｒ１８ｎｉ９

鋼－ｋｈ１８ｎ９ｔ
INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-29
1988 年12 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 鋼－ｃｒ１８ｎｉ９ｔｉ

鋼－ｋｈ２０ｎ４５ｂ
INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-29
1989 年3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 合金－ｎｉ４５ｆｅ３４ｃｒ２０

鋼－ｋｈ２３ｎ１８
INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-29
1988 年12 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 鋼－ｃｒ２３ｎｉ１８

鋼－ｋｈ２５
INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-29
1988 年12 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 鋼－ｃｒ２５

鋼－ｋｈ５ｍ
INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-29
1988 年12 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 鋼－ｃｒ５ｍｏ

鋼－ｋｈｎ３５ｖｔ
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-29
1989 年6 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。その後1997 年3 月まで、NICKEL-CHROMIUM STEELS がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
USE クロム合金
USE ニッケル鋼

鋼－ＭＮＣＵＭＯ
1983-11-07
*BT1 クロム添加合金
*BT1 ニッケル添加合金
*BT1 マンガン合金
*BT1 モリブデン添加合金
*BT1 低合金鋼
*BT1 銅添加合金
NT1 鋼－ａｓｔｍ－ａ５３７

鋼－ＭＮＭＯ
1983-11-07
UF 鋼－ａｓｔｍ－ａ５３３（ｇｒｃ）
UF 鋼－ａｓｔｍ－ａ５３３（ｇｒｄ）
*BT1 マンガン合金
*BT1 モリブデン添加合金
*BT1 低合金鋼
NT1 鋼－ａｓｔｍ－ａ３０２

鋼－ＭＮＮＩＭＯ
INIS: 1999-05-27; ETDE: 1983-11-09
UF 鋼－ａｓｔｍ－ａ５０８（ｇｒ３）
UF 鋼－ａｓｔｍ－ａ５３３（ｇｒａ）
UF 鋼－ｄｉｎ－１－６３１０
UF 鋼－ｄｉｎ－１－６３４３
*BT1 ニッケル添加合金
*BT1 マンガン合金
*BT1 モリブデン添加合金
*BT1 低合金鋼
NT1 鋼－ａｓｔｍ－ａ５３３－ｂ

鋼－ＭＮＮＩＭＯＶ
1983-11-07
UF 鋼－ｄｉｎ－１－６３４２
*BT1 ニッケル合金
*BT1 バナジウム添加合金
*BT1 マンガン合金
*BT1 モリブデン添加合金
*BT1 低合金鋼

鋼－ｎ２６ｋｈｔ１
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-29
1989 年6 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。その後1997 年3 月まで、NICKEL-CHROMIUM STEELS がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
USE クロム合金
USE ニッケル鋼

鋼－ｎ３６ｋｈｔｙｕ
INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-29
1989 年3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 鋼－ｎｉ３６ｃｒ１２ｔｉ３ａｌ－ｌ

鋼－ｎｉ１７ｃｒ１４ｍｏｔｉ－ｌ
INIS: 1997-01-28; ETDE: 1990-11-26
1996 年10 月まで有効なディスクリプタであった。
USE オーステナイト鋼
USE ニッケルクロムモリブデン鋼
USE 低炭素高合金鋼

鋼－ｎｉ３６ｃｒ１８
INIS: 1997-01-28; ETDE: 1983-11-19
1996 年10 月まで有効なディスクリプタであった。
USE オーステナイト鋼
USE ニッケルクロム鋼

鋼－ｎｉ３ｍｏｖ
INIS: 1996-07-23; ETDE: 1983-11-10
1996 年7 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ニッケル合金
USE 低合金鋼

鋼－ｎｉ４
INIS: 1997-01-28; ETDE: 1984-02-10
1996 年10 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ニッケル合金
USE 低合金鋼

鋼－ＮＩ２５ＣＲ２０
1983-11-07
*BT1 オーステナイト鋼
*BT1 ニッケルクロム鋼
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金
NT1 ステンレス鋼－２０－２５

鋼－ＮＩ２６ＣＲ１５ＴＩ２ＭＯＶＡＬＢ
1983-11-07
*BT1 アルミニウム添加合金
*BT1 オーステナイト鋼
*BT1 チタン合金
*BT1 ニッケルクロムモリブデン鋼
*BT1 バナジウム添加合金
*BT1 ホウ素添加合金
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金
NT1 合金－ａ－２８６

鋼－ＮＩ３６ＣＲ１２ＴＩ３ＡＬ－Ｌ
1983-11-07
UF 鋼－ｎ３６ｋｈｔｙｕ
SF 合金－ｅｈｉ ７０２
*BT1 アルミニウム添加合金
*BT1 チタン合金
*BT1 ニッケルクロム鋼
*BT1 耐食合金
*BT1 低炭素高合金鋼

鋼－ＮＩ３ＣＲ
1983-11-07
UF 鋼－１２ｋｈ２ｎｃｈ
UF 鋼－１２ｋｈｎ３
UF 鋼－１２ｋｈｎ３ａ
*BT1 クロム添加合金
*BT1 ニッケル合金
*BT1 低合金鋼
*BT1 銅添加合金

鋼－ＮＩ３ＣＲＭＯ
1983-11-07
UF 鋼－ａｓｔｍ－ａ５０８（ｇｒ４）
UF 鋼－ｄｉｎ－１－６７４２
*BT1 クロム合金
*BT1 ニッケル合金
*BT1 バナジウム添加合金
*BT1 モリブデン添加合金
*BT1 低合金鋼
NT1 鋼－ａｓｔｍ－ａ５４３

鋼－ＮＩ３ＣＲＭＯＶ
1983-11-07
UF 鋼－ａｓｔｍ－ａ５０８（ｇｒ５）
UF 鋼－ｄｉｎ－１－６９５０
*BT1 クロム合金
*BT1 ニッケル合金
*BT1 バナジウム添加合金
*BT1 モリブデン添加合金
*BT1 低合金鋼

鋼－ＮＩ４ＣＲＷ
1983-11-07
UF 鋼－１８ｋｈ２ｎ４ｖａ
*BT1 クロム合金
*BT1 タングステン添加合金
*BT1 ニッケル合金
*BT1 低合金鋼
*BT1 銅添加合金

鋼－ＮＩＣＲ
1983-11-07
UF 鋼－４０ｋｈｎ
*BT1 クロム添加合金
*BT1 ニッケル合金
*BT1 低合金鋼
*BT1 銅添加合金

鋼－ＮＩＣＲＭＯ
1983-11-07
UF 鋼－４０ｋｈｎｍａ
*BT1 クロム添加合金
*BT1 ニッケル合金
*BT1 モリブデン添加合金
*BT1 窒素添加合金
*BT1 低合金鋼
*BT1 銅添加合金

鋼－ＮＩＭＯＣＲ
1983-11-07
UF 鋼－２２ｎｉｍｏｃｒ３７
UF 鋼－ａｓｔｍ－ａ５０８（ｇｒ２）
UF 鋼－ｄｉｎ－１－６７５１
*BT1 クロム添加合金
*BT1 ニッケル添加合金
*BT1 モリブデン添加合金
*BT1 耐熱合金
*BT1 低合金鋼

鋼－ｒ１８
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-06-21
1989 年までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE クロム鋼

鋼－ｓａｅ－１００６
INIS: 1997-01-28; ETDE: 1977-04-13
1996 年10 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 炭素綱

鋼－ＳＡＥ－１０４５
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-06-21
*BT1 炭素綱

鋼－ｖｚｈ１０２
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-29
1989 年6 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。その後1997 年3 月まで、NICKEL-CHROMIUM STEELS がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
USE クロム合金
USE ニッケル鋼

鋼－ｘ２０ｃｒｍｏｖ１２１
INIS: 1984-04-25; ETDE: 2002-06-13
USE 鋼－ｃｒ１２ｍｏｎｉｖ

鋼－Ｘ６ＣＲＮＩ１８１１
INIS: 1993-10-03; ETDE: 1979-05-29
*BT1 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１１

鋼－ｚ１０ｃｄｎｂｖ９
INIS: 1997-01-28; ETDE: 1979-05-29
1997 年3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 鋼－ｃｒ９ｍｏｎｂｖ

鋼－ｚ１０ｃｄｖ７
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-29
1989 年までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE クロムモリブデン鋼

鋼ｖｎｔ
INIS: 1997-01-28; ETDE: 1978-12-20
1997 年3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE マンガン鋼

降圧薬
INIS: 1996-10-23; ETDE: 1981-04-20
*BT1 心血管治療薬
NT1 レセルピン
*RT 血圧
*RT 高血圧症
*RT 利尿薬

降下物（大気）
USE 大気降下物

降水阻止
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-12-10
*RT セキュリティ
*RT 雨水
*RT 酸性雨
*RT 蒸発
*RT 植物
*RT 森林
*RT 水
*RT 大気降下物
*RT 流出
*RT 林内雨

降着円盤
INIS: 1982-04-13; ETDE: 1982-05-07
中性子星などの特定の高密度天体の周りに形成される円盤。
UF 円盤（降着）
*RT ブラックホール
*RT 宇宙ｘ線源
*RT 共生星
*RT 星降着
*RT 中性子星
*RT 爆発型変光星

降着（星）
USE 星降着

降着（惑星系）
USE 惑星系降着

香港
1997 年に中国に再統合された元の英国所有地。
*BT1 中華人民共和国

高エネルギーイオン
INIS: 1994-02-28; ETDE: 2002-06-13
USE テールイオン

高エネルギー加速器研究機構
2016-07-11
USE ｋｅｋ（高エネルギー加速器研究機構）

高エネルギー限界

2017-05-11
RT エネルギー
RT ブラックホール
RT 宇宙論
RT 基本相互作用
RT 散乱
RT 漸近解
RT 低エネルギー限界
RT 統一場理論

高エネルギー太陽粒子
1985-11-18
1985 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 太陽粒子

高エネルギー電子
1994-02-28
USE テール電子

高エネルギー物理学

毎年の研究計画など非常に広い範囲の文献に限定。
BT1 物理学
RT 渦理論
RT 核物理学
RT 中性子物理

高エネルギー放射線治療
USE 放射線治療

高エネルギー放射線療法
USE 放射線治療

高カロリーガス

2000-04-12
立方フィート当たり９００ＢＴＵ以上。
UF *パイプライン・ガス*
UF *合成天然ガス*
UF *ｓｎｇ（代替天然ガス）*
*BT1 燃料ガス
RT ケロッグプロセス
RT ハイガスプロセス
RT ｃｒｇ（低温改質）プロセス
RT ｃｓ－ｒプロセス
RT ｓｎｇプロセス
RT ｓｎｇ（代替天然ガス）プラント

高さ

2000-05-23
高位については、LEVELS を用いよ。
BT1 寸法
NT1 スケールハイト
NT1 見かけ高さ
RT 準位
RT 標高

高スピン状態

BT1 エネルギー準位
RT スピン
RT バックベンディング

高ベータプラズマ

０．１から１．０のベータ比を有するプラズマ。
BT1 プラズマ
RT ベータ値

高レベル放射性廃棄物

INIS: 1978-05-19; ETDE: 1978-01-23
１００マイクロキュリー／ミリリットル以上の放射能を含む廃棄物。
*BT1 放射性廃棄物
RT ゴールレーベン塩ドーム
RT セラミックス溶融炉
RT パメラ・プラント
RT 監視付回収可能貯蔵
RT 中レベル放射性廃棄物
RT 低レベル放射性廃棄物
RT 米国監視付回収可能貯蔵施設プロジェクト
RT 放射性廃棄物政策法
RT ｗｉｐｐ（廃棄物隔離パイロットプラント）

高・周波放射
INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-06-13
USE 短波放射

高・中性子束オーストラリア炉
INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-06-13

高・中性子束ペテン炉
INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-06-13
USE ｈｆｒ（高中性子束）炉

高圧
2003 年 11 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 圧力領域メガｐａ １０－１００

高圧域
2013-12-13
USE 高気圧

高圧液体クロマトグラフィー
2004-07-16
USE 高速液体クロマトグラフィー

高圧冷却材注入

1979-01-18
UF *ｈｐｃｉ（高圧冷却材注入）*
*BT1 ｅｃｃｓ（非常用炉心冷却装置）
RT 原子炉安全

高位
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-10-13
USE 準位

高温
1992-02-04
1992 年 2 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 温度領域（０４００－１０００ｋ）

高温ウィンクラープロセス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-10-05
USE ｈｔｗプロセス

高温ガス冷却黒鉛減速炉
1993-11-08
USE 高温ガス冷却（ｈｔｇｒ）型炉

高温ガス冷却（ＨＴＧＲ）型炉

1998-01-29
UF *高温ガス冷却黒鉛減速炉*
*BT1 ガス冷却炉
*BT1 黒鉛減速炉
NT1 ヴィダルー１号炉
NT1 ヴィダルー２号炉
NT1 サミットー１号炉
NT1 サミットー２号炉
NT1 シュメハウゼン-2 号炉
NT1 ドラゴン炉
NT1 ピーチ・ボトムー１号炉
NT1 フルトンー１号炉
NT1 フルトンー２号炉
NT1 ブレイン炉
NT1 超高温ガス冷却炉
NT1 ａｖｒ（ユーリッヒ）炉
NT1 ｇａ（ゼネラル・アトミックス社）標準炉
NT1 ｈｔｒ-10 炉（清華大学高温ガス炉）
NT1 ｈｔｔｒ（高温工学試験研究）炉
NT1 ｋａｈｔｅｒ炉
NT1 ｔｈｔｒ－３００炉
NT1 ｖｇ－４００炉
NT1 ｖｇｒ－５０炉
RT ヘリウム冷却炉
RT 動力炉

高温化学処理

INIS: 1980-07-24; ETDE: 1979-12-10
使用済み核燃料を精製し、回復するために必要な化学反応および変換を行うために高温で行われる処理。水溶液や有機液体よりも溶融金属または塩が、精製を行うために使用される。
UF *亜鉛蒸留精錬法*
UF *塩移動法*
UF *溶解製錬法*
*BT1 再処理

高温格子試験炉
1993-11-08
USE ｈｔｌｔｒ炉

高温岩体システム

1992-09-01
UF *不浸透性乾燥岩体*
BT1 エネルギーシステム
BT1 地熱系
RT 水圧破損

高温計

例えば、(噴き出たままの)溶岩のような高い温度を、電気的または光学的手段により測定する機器。
BT1 測定器
NT1 光高温計
RT 温度測定

高温工学試験研究炉
INIS: 1988-10-10; ETDE: 2002-06-13
USE ｈｔｔｒ（高温工学試験研究）炉

高温泉

2000-03-31
人の体温以上の温泉。
SF *温泉水*
SF *地熱泉*
*BT1 低温泉
NT1 間歇泉
RT 熱水系
RT 冷鉱泉

高温燃料電池

1992-02-21
*BT1 燃料電池
NT1 固体酸化物型燃料電池
NT1 溶融炭酸塩燃料電池

高温廃棄物焼却プロセス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-11-01
廃棄物が二重筒の間にできた環状コラムに供給される高温廃棄物燃焼プロセス。燃焼工程が順番に従うのではなく、上部で。1995 年2 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　廃棄物処理

高荷電状態イオン源

2018-02-26
BT1　イオン源

高気圧

2013-12-13
UF　*高圧域*
RT　気象学
RT　対流圏
RT　大気圧

高級爆薬
USE　化学爆薬

高血圧症

*BT1 血管疾患
BT1　症状
RT　血圧
RT　降圧薬
RT　生物学的ストレス

高血糖症

RT　糖類（saccharides）

高高度（成層圏）
USE　成層圏

高合金鋼

INIS: 1983-11-09; ETDE: 1988-12-06
*BT1 鋼
NT1　ステンレス鋼
NT2　クロム鋼
NT3　クロムモリブデン鋼
NT4　ニッケルクロムモリブデン鋼
NT5　鋼－ｃｒ１１ｎｉ１０ｍｏ２ｔｉ－ｌ
NT5　鋼－ｃｒ１５ｎｉ１５ｍｏｔｉｂ
NT5　鋼－ｃｒ１６ｎｉ１３ｍｏｎｂｖ
NT5　鋼－ｃｒ１６ｎｉ１５ｍｏ３ｎｂ
NT5　鋼－ｃｒ１６ｎｉ１６ｍｏｎｂ
NT5　鋼－ｃｒ１６ｎｉ８ｍｏ２
NT6　ステンレス鋼－１６－８－２
NT5　鋼－ｃｒ１６ｎｉ９ｍｏ２
NT5　鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏ３
NT6　ステンレス鋼－３１６
NT5　鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏ３－ｌ
NT6　ステンレス鋼－３１６ｌ
NT6　ステンレス鋼－ｚｃｎｄ１７－１３
NT5　鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏｎｂ
NT5　鋼－ｃｒ１７ｎｉ１３ｍｏ２ｔｉ
NT5　鋼－ｃｒ１７ｎｉ１３ｍｏ３ｔｉ
NT5　鋼－ｎｉ２６ｃｒ１５ｔｉ２ｍｏｖａｌｂ
NT6　合金－ａ－２８６
NT5　合金－ｍ－８１３
NT3　ステンレス鋼－４０６
NT3　ミッドヴェール
NT3　鋼－ｃｒ１６ｎｉ
NT3　鋼－ｃｒ１７ｎｉ４ｍｏ３
NT3　鋼－ｃｒ９ｍｏｎｂｖ
NT3　鋼－ｃｒ１０ｍｏ２
NT3　鋼－ｃｒ１２
NT4　ステンレス鋼－４０３
NT3　鋼－ｃｒ１２ｍｏｎｉｖ
NT3　鋼－ｃｒ１２ｍｏｖ
NT4　合金－ｈｔ－９
NT3　鋼－ｃｒ１３
NT4　ステンレス鋼－４１０
NT3　鋼－ｃｒ１３ａｌ
NT4　ステンレス鋼－４０５
NT3　鋼－ｃｒ１６
NT4　ステンレス鋼－４３０
NT3　鋼－ｃｒ１７ｃｕ４ｎｉ４ｎｂ－ｌ
NT4　ステンレス鋼－１７－４ｐｈ
NT3　鋼－ｃｒ１７ｍｏ
NT4　ステンレス鋼－４４０
NT3　鋼－ｃｒ１８
NT3　鋼－ｃｒ２５
NT4　ステンレス鋼－４４６
NT3　鋼－ｃｒ９ｍｏ
NT3　磁石鋼－ｋｓ
NT2　ステンレス鋼－３１７
NT2　ステンレス鋼－３１８
NT2　ステンレス鋼－４２２
NT2　ステンレス鋼－ｆｖ－５４８
NT2　ステンレス鋼－ｊｂｋ－７５
NT2　ステンレス鋼－ｍ－５０
NT2　ニッケルクロム鋼
NT3　エンデューロ
NT3　カーペンター鋼
NT3　ステンレス鋼－１７－７ｐｈ
NT3　ステンレス鋼－３０３
NT3　ステンレス鋼－３２９
NT3　ステンレス鋼－ｐｈ－１５－７ｍｏ
NT3　チムケン合金
NT3　ニッケルクロムモリブデン鋼
NT4　鋼－ｃｒ１１ｎｉ１０ｍｏ２ｔｉ－ｌ
NT4　鋼－ｃｒ１５ｎｉ１５ｍｏｔｉｂ
NT4　鋼－ｃｒ１６ｎｉ１３ｍｏｎｂｖ
NT4　鋼－ｃｒ１６ｎｉ１５ｍｏ３ｎｂ
NT4　鋼－ｃｒ１６ｎｉ１６ｍｏｎｂ
NT4　鋼－ｃｒ１６ｎｉ８ｍｏ２
NT5　ステンレス鋼－１６－８－２
NT4　鋼－ｃｒ１６ｎｉ９ｍｏ２
NT4　鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏ３
NT5　ステンレス鋼－３１６
NT4　鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏ３－ｌ
NT5　ステンレス鋼－３１６ｌ
NT5　ステンレス鋼－ｚｃｎｄ１７－１３
NT4　鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏｎｂ
NT4　鋼－ｃｒ１７ｎｉ１３ｍｏ２ｔｉ
NT4　鋼－ｃｒ１７ｎｉ１３ｍｏ３ｔｉ
NT4　鋼－ｎｉ２６ｃｒ１５ｔｉ２ｍｏｖａｌｂ
NT5　合金－ａ－２８６
NT4　合金－ｍ－８１３
NT3　鋼－ｃｒ１８ｎｉ１０－ｌ
NT3　鋼－ｃｒ１７ｎｉ１３
NT3　鋼－ｃｒ１７ｎｉ７
NT4　ステンレス鋼－３０１
NT3　鋼－ｃｒ１８ｎｉ１０
NT4　ステンレス鋼－１８－１０
NT3　鋼－ｃｒ１８ｎｉ１０ｔｉ
NT4　ステンレス鋼－３２１
NT3　鋼－ｃｒ１８ｎｉ１１
NT4　鋼－ｘ６ｃｒｎｉ１８１１
NT3　鋼－ｃｒ１８ｎｉ１１ｎｂ
NT4　ステンレス鋼－３４７
NT3　鋼－ｃｒ１８ｎｉ１１ｎｂｃｏ
NT4　ステンレス鋼－３４８
NT3　鋼－ｃｒ１８ｎｉ１２
NT4　ステンレス鋼－３０５
NT3　鋼－ｃｒ１８ｎｉ１２ｔｉ
NT3　鋼－ｃｒ１８ｎｉ８
NT4　ステンレス鋼－１８－８
NT3　鋼－ｃｒ１８ｎｉ９
NT4　ステンレス鋼－３０２
NT3　鋼－ｃｒ１８ｎｉ９ｔｉ
NT3　鋼－ｃｒ１９ｎｉ１０
NT4　ステンレス鋼－３０４
NT3　鋼－ｃｒ１９ｎｉ１０－ｌ
NT4　ステンレス鋼－３０４ｌ
NT3　鋼－ｃｒ２０ｎｉ１１
NT4　ステンレス鋼－３０８
NT3　鋼－ｃｒ２０ｎｉ１１－ｌ
NT4　ステンレス鋼－３０８ｌ
NT3　鋼－ｃｒ２３ｎｉ１４
NT4　ステンレス鋼－３０９
NT4　ステンレス鋼－３０９ｓ
NT3　鋼－ｃｒ２３ｎｉ１８
NT3　鋼－ｃｒ２５ｎｉ２０
NT4　ステンレス鋼－３１０
NT4　合金－ｈｋ－４０
NT3　鋼－ｎｉ２５ｃｒ２０
NT4　ステンレス鋼－２０－２５
NT3　鋼－ｎｉ３６ｃｒ１２ｔｉ３ａｌ－ｌ
NT3　合金－ｄ－９
NT3　ｄｕｒｃｏ
NT2　鋼－ｃｒ２１ｍｎ９ｎｉ６
NT3　ステンレス鋼－２１－６－９
NT2　低炭素高合金鋼
NT3　鋼－ｃｒ１８ｎｉ１０－ｌ
NT3　鋼－ｃｒ１１ｎｉ１０ｍｏ２ｔｉ－ｌ
NT3　鋼－ｃｒ１７ｃｕ４ｎｉ４ｎｂ－ｌ
NT4　ステンレス鋼－１７－４ｐｈ
NT3　鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏ３－ｌ
NT4　ステンレス鋼－３１６ｌ
NT4　ステンレス鋼－ｚｃｎｄ１７－１３
NT3　鋼－ｃｒ１９ｎｉ１０－ｌ
NT4　ステンレス鋼－３０４ｌ
NT3　鋼－ｃｒ２０ｎｉ１１－ｌ
NT4　ステンレス鋼－３０８ｌ

NT3 鋼－ｎｉ３６ｃｒ１２ｔｉ３ａｌ－ｌ
NT2 ｓｗｅｅｔａｌｌｏｙ

高受容重分光計
2017-11-01
USE ｈａｄｅｓ検出器

高周波アンプ
*BT1 増幅器

高周波イオン源
2018-02-26
*BT1 プラズマイオン源

高周波システム
USE 高周波系

高周波加熱
UF ドリフトポンピング
*BT1 プラズマ加熱
NT1 磁気ポンプ加熱
NT2 トランジットタイム加熱
NT2 音波加熱
NT2 衝突加熱
NT1 低域混成加熱
NT1 ｅｃｒ（電子サイクロトロン共鳴）加熱
NT1 ｉｃｒ（イオンサイクロトロン）共鳴加熱
RT 高周波放電

高周波系
UF 高周波システム
RT クライストロン
RT ジャイロコン
RT マイクロ波送電
RT マグネトロン
RT レーザトロン
RT 円形加速器
RT 共振器
RT 空洞共振器
RT 進行波管
RT 超伝導空洞共鳴器
RT 電源
RT 電波放射
RT 同調
RT 無線装置
RT ｓｑｕｉｄ装置

高周波四重極型
INIS: 1991-10-09; ETDE: 2002-04-26
USE 四重極型リニアック

高周波放射
USE 短波放射

高周波放電
UF マイクロ波放出
BT1 放電
RT プラズマ生成
RT 高周波加熱

高純度ゲルマニウム検出器
INIS: 1975-12-09; ETDE: 1976-01-26
UF ゲルマニウム検出器（高純度）
*BT1 ゲルマニウム半導体検出器

高所得者層
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-10-23
*BT1 少数派
RT 社会経済的要因
RT 所得
RT 所得分配
RT 低所得者層

高真空
2003年11月まで有効なディスクリプタであった。
SEE 圧力領域マイクロｐａ
SEE 圧力領域ミリｐａ

高性能試験原子炉アイダホ炉
2000-04-12
USE ａｔｒ炉

高性能実証実験
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-02-11
USE ｍｈｄ発電機 aedc

高精度放射線治療装置
2007-11-22
USE ｃｔ－誘導放射線治療

高層ビル
2005-06-01
少なくとも３５メートルの高さのビル（１２階建て）。
UF 高層建築
UF 高層建築物
BT1 建物
RT 峡谷
RT 風力荷重

高層建築
2005-06-01
USE 高層ビル

高層建築物
2005-07-05
USE 高層ビル

高速ゼロ出力配置カールスルーエ
1993-11-09
USE スニーク炉

高速液体クロマトグラフィー
2004-07-16
UF 高圧液体クロマトグラフィー
UF ｈｐｌｃ（高性能液体クロマトグラフィー）
*BT1 液柱クロマトグラフィー

高速原型炉日本
ETDE: 2002-06-13
USE もんじゅ

高速混合スペクトル炉
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-11-10
USE 混合スペクトル型炉
USE ｆｂｒ型炉

高速磁気音波
*BT1 磁気音波
RT トランジットタイム加熱

高速増殖ブランケット施設（ｆｂｂｆ）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-11-17
USE 未臨界集合体

高速増殖型炉
USE ｆｂｒ型炉

高速増殖原型炉（ドーンレイ）
2000-04-12
USE ｐｆｒ（高速増殖原型）炉

高速増殖試験炉（カルパッカム）
INIS: 1993-11-08; ETDE: 2002-06-13
USE カルパッカムｌｍｆｂｒ炉

高速増殖実験炉日本
1993-11-08
USE 常陽炉

高速中性子
*BT1 中性子
RT 高速中性子核分裂
RT 高速炉
RT ｎｉｓｕｓ施設

高速中性子核分裂
*BT1 核分裂
*BT1 中性子反応
RT 高速中性子
RT 高速中性子核分裂係数

高速中性子核分裂係数
BT1 無次元数
RT 核分裂
RT 高速中性子核分裂
RT 高速炉
RT 増倍率

高速中性子源炉 aec
USE ａｆｓｒ炉

高速中性子束試験装置
INIS: 1979-02-21; ETDE: 2002-06-13
USE ｆｆｔｆ（高速中性子束試験装置）炉

高速中性子束試験炉
2000-04-12
USE ｆｆｔｆ（高速中性子束試験装置）炉

高速中性子炉
2016-05-03
USE 高速炉

高速道路
1992-03-05
USE 道路

高速輸送機関
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-28
BT1 交通機関
RT 大量輸送機関
RT 鉄道
RT 電気鉄道
RT 輸送
RT 列車

高速炉
1995-12-08
UF 高速中性子炉
SF ７１０炉
SF ｆｃｅｌ炉
*BT1 熱外中性子炉
NT1 アクチニドバーナー炉
NT1 ヴェラ炉
NT1 カルパッカムｐｆｒ炉
NT1 クレメンティーン炉
NT1 コーラルー１号炉
NT1 スニーク炉
NT1 ゼファー炉
NT1 セフォー炉
NT1 タピロ炉
NT1 ハーモニー炉
NT1 パイパー炉
NT1 プルニマ炉
NT1 プルニマー２号炉
NT1 マズルカ炉
NT1 ミュラー施設

NT1 ランプレー１号炉
NT1 東京大学原子炉（弥生）
NT1 ａｆｓｒ炉
NT1 ａｐｒｆ炉（アバディーンメリーランド炉）
NT1 ｂｆｓ炉
NT1 ｂｉｇｒ炉
NT1 ｂｉｒ炉
NT1 ｂｒｅｓｔ－ｏｄ－３００炉
NT1 ｃｅｆｒ（中国高速実験）炉
NT1 ｃｆｒｍｆ炉
NT1 ｅｃｅｌ炉
NT1 ｆｂｒ型炉
NT2 カルパッカムｐｆｂｒ炉
NT2 ゼブラ炉
NT2 ａｉｐｆｒ炉
NT2 ｇｃｆｒ（ガス冷却高速増殖）型炉
NT3 ｇｃｆｒ（ガス冷却高速増殖）炉
NT2 ｌｍｆｂｒ（液体金属冷却高速増殖）型炉
NT3 エンリコ・フェルミ－１号炉
NT3 カルパッカムｌｍｆｂｒ炉
NT3 クリンチリバー高速増殖炉
NT3 シニアー２号炉
NT3 スーパーフェニックス炉（superphenix reactor）
NT3 ビーナス炉
NT3 フェニックス炉
NT3 ベロヤルスクー３号炉
NT3 ベロヤルスクー４号炉
NT3 もんじゅ
NT3 ラプソディー炉
NT3 常陽炉
NT3 ｂｎ-１６００炉
NT3 ｂｎ-３５０炉
NT3 ｂｎ－１２００炉
NT3 ｂｏｒ－６０（ウリャノフスク）炉
NT3 ｃｄｆｒ（商用実証高速）炉
NT3 ｄｆｒ（ドーンレイ高速）炉
NT3 ｅｂｒ－１号炉
NT3 ｅｂｒ－２号炉
NT3 ｐｆｒ（高速増殖原型）炉
NT3 ｐｌｂｒ炉
NT3 ｓｂｒ－１号炉
NT3 ｓｂｒ－２号炉
NT3 ｓｂｒ－５号炉
NT3 ｓｎｒ（ナトリウム冷却高速増殖）炉
NT2 ｐｅｃ ブラシモン炉
NT1 ｆｂｒｆ炉
NT1 ｆｃａ（高速炉臨界実験装置）
NT1 ｆｆｔｆ（高速中性子束試験装置）炉
NT1 ｆｒ－０炉
NT1 ｈｐｒｒ炉
NT1 ｉｂｒ－２号炉
NT1 ｉｂｒ－３０号炉
NT1 ｉｆｒ炉
NT1 ｋｂｒ－１号炉
NT1 ｋｎｋ（カールスルーエ）－２号炉
NT1 ｓａｒｅｆ（安全性研究実験施設）炉
NT1 ｓｏｒａ炉
NT1 ｓｔｆ炉
NT1 ｔｉｂｒ炉
NT1 ｗｎｔｒ炉
NT1 ｚｐｐｒ炉
NT1 ｚｐｒ－３号炉（ａｎｌ）
NT1 ｚｐｒ－６号炉（ａｎｌ）
NT1 ｚｐｒ－９号炉（ａｎｌ）
NT1 ｚｒｒ炉
RT 高速中性子
RT 高速中性子核分裂係数

高速炉臨界実験装置（ｆｃａ）
USE ｆｃａ（高速炉臨界実験装置）

高速炉炉心試験施設
USE ｆｒｃｔｆ炉

高体温症
INIS: 1981-08-18; ETDE: 1976-07-07
BT1 体温
RT 低体温症
RT 熱ストレス
RT 発熱

高中性子束オーストラリア炉

高中性子束ペテン炉
USE ｈｆｒ（高中性子束）炉

高中性子束工学試験炉（成都）
INIS: 1993-11-08; ETDE: 2002-06-13
USE ｈｆｅｔｒ（高中性子束工学試験）炉

高中性子束中性子源施設
INIS: 1994-07-01; ETDE: 1977-10-20

高中性子束同位元素炉
USE ｈｆｉｒ（定常中性子源）炉

高張液
*BT1 溶液
RT 浸透
RT 等張液

高電圧パルスジェネレータ
*BT1 パルス発生器
NT1 マルクスジェネレータ

高電圧交流系
INIS: 1996-01-30; ETDE: 1976-05-17
USE ｈｖａｃ（高電圧交流）系

高電圧直流系
2000-04-12
USE ｈｖｄｃ（高電圧直流）系

高電流イオン源
2018-02-26
BT1 イオン源

高度計
BT1 測定器

高等教育炉
USE ｈｏｒ炉

高濃縮ウラン
８０－１００％。
*BT1 濃縮ウラン

高浜１号機
関西電力、高浜、福井県、日本。
UF *関西－３号炉*
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

高浜２号機
関西電力、高浜、福井県、日本。
UF *関西－４号炉*
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

高浜３号機
INIS: 1981-07-13; ETDE: 1981-08-04
関西電力、高浜、福井県、日本。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

高浜４号機
INIS: 1981-07-13; ETDE: 1981-08-04
関西電力、高浜、福井県、日本。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

高分子
NT1 エラストマー
NT2 エチレンプロピレンジエンポリマー
NT2 ゴム
NT3 シラスチック
NT3 バイトン
NT3 ブナゴム
NT3 ラテックス
NT3 天然ゴム
NT2 ネオプレン
NT2 ポリイソプレン
NT1 シリコーン
NT2 シラスチック
NT1 親水高分子
NT1 無機高分子
NT1 有機高分子
NT2 アラルダイト
NT2 グラフト重合体
NT2 ゴム
NT3 シラスチック
NT3 バイトン
NT3 ブナゴム
NT3 ラテックス
NT3 天然ゴム
NT2 テクストライト
NT2 ネオプレン
NT2 プラスチック
NT3 アラミド
NT3 テドラー
NT3 テフロン
NT3 ナイロン
NT3 パースペックス
NT3 プレクシグラス
NT3 ベークライト
NT3 ポリウレタン
NT4 ハロセイン
NT3 ポリスチレン
NT3 ホルムバール
NT3 マイラー
NT3 ルサイト
NT3 強化プラスチック
NT3 熱可塑性
NT2 ポリアセタール
NT3 ポリオキシメチレン
NT3 ホルムバール
NT2 ポリアセチレン
NT2 ポリアミド
NT3 ナイロン
NT3 ポリウレタン
NT4 ハロセイン
NT2 ポリイソプレン
NT2 ポリエステル
NT3 ポリエチレン・テレフタラート
NT4 ダクロン
NT4 ホマライト
NT4 マイラー
NT2 ポリエチレングリコール
NT3 カーボワックス

NT3 プルロニクス
NT2 ポリオレフィン
NT3 ポリエチレン
NT4 ケルーｆ
NT4 ポリテトラフルオロエチレン
NT5 テフロン
NT3 ポリスチレン
NT3 ポリスチレン-dvb
NT3 ポリプロピレン
NT2 ポリカーボネート
NT2 ポリビニル
NT3 テドラー
NT3 ポリアクリラート
NT4 パースペックス
NT4 プレクシグラス
NT4 ルサイト
NT4 ｐｍｍａ（ポリメタクリル酸メチル樹脂）
NT3 ポリスチレン
NT3 ポリ酢酸ビニル
NT3 ｐｖａ（ポリビニールアルコール）
NT3 ｐｖｃ（ポリ塩化ビニール）
NT3 ｐｖｐ（ポリビニールピロリドン）
NT2 海綿状プラスチック
NT2 共重合体
NT2 樹脂
RT デンドリマー
RT ヒドロゲル
RT 単量体
RT 二量体
RT 尿素フォルムアルデヒド発泡樹脂
RT 比色線量計
RT 閉塞剤
RT 誘電体飛跡検出器

高分子ゲル線量計

2013-05-29
*BT1 化学線量計
RT 高分子ゲル線量測定
RT ｎｍｒイメージング

高分子ゲル線量測定

2013-05-29
BT1 線量測定
RT 高分子ゲル線量計

高分子絶縁体半導体太陽電池

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-07-18
USE ｐｉｓ太陽電池

高分子電解質燃料電池

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1999-09-09
USE プロトン交換膜燃料電池

高分子半導体太陽電池

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-07-18
USE ｐｓ（高分子半導体）太陽電池

高硫黄原油

INIS: 1993-03-23; ETDE: 1993-04-16
USE サワー原油

高硫黄石炭

2014-03-28
一般的に重量で１％以上の硫黄を含む石炭。
*BT1 石炭
RT 硫黄含有

高齢者

INIS: 1985-07-18; ETDE: 1978-02-14
UF *老年期*
*BT1 ヒト
*BT1 少数派
*BT1 老人
RT ライフサイクル
RT 社会学
RT 障害者

高ＴＣ超伝導体

INIS: 1990-08-24; ETDE: 1990-03-02
３０ケルビンよりも高い臨界温度を持つ超伝導体。
*BT1 第二種超伝導体
RT カルコゲニド
RT ケスターリッツ・チューレス理論
RT ハバード模型
RT 超伝導

剛性

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13
USE たわみ性

合金

1996-01-24
UF *アインスタイニウム添加合金*
UF *アクチニウム添加合金*
UF *アスタチン添加合金*
UF *カリフォルニウム添加合金*
UF *バークリウム添加合金*
UF *ラジウム添加合金*
NT1 アクチニド合金
NT2 アインスタイニウム合金
NT2 アメリシウム合金
NT2 ウラン合金
NT3 ウラン基合金
NT4 合金－ｕ90ｎｂ7ｚｒ3
NT2 カリフォルニウム合金
NT2 キュリウム合金
NT3 キュリウム添加合金
NT2 トリウム合金
NT3 トリウム基合金
NT3 トリウム添加合金
NT3 マグネシウム合金－ｈｋ３１ａ
NT2 ネプツニウム合金
NT3 ネプツニウム添加合金
NT2 バークリウム合金
NT2 プルトニウム合金
NT3 プルトニウム基合金
NT2 プロトアクチニウム合金
NT1 アルミニウム合金
NT2 アルニコ合金
NT2 アルミニウム基合金
NT3 アルジュール
NT3 ジュラナリウム
NT3 ボンダル鋼
NT3 マグナリウム
NT3 ライナイト
NT3 合金－ａｌ９５ｃｕ４
NT4 ジュラルミン
NT3 ｈｅｄｄｕｒ鋼
NT2 アルミニウム添加合金
NT3 インコロイ９０１
NT3 ディスカロイ
NT3 鋼－ｃｒ１３ａｌ
NT4 ステンレス鋼－４０５
NT3 鋼－ｃｒａｌｎｉｍｏ
NT3 鋼－ｎｉ２６ｃｒ１５ｔｉ２ｍｏｖａｌｂ
NT4 合金－ａ－２８６
NT3 鋼－ｎｉ３６ｃｒ１２ｔｉ３ａｌ－ｌ
NT3 合金－ni６２cr１６mo１５fe３
NT4 ハステロイｓ
NT3 合金－ｆｅ46ｎｉ33ｃｒ21
NT4 インコロイ８００
NT4 インコロイ８０２
NT3 合金－ｆｅ４４ｎｉ３３ｃｒ２１
NT4 インコロイ８００ｈ
NT3 合金－ｉｎ－１０２
NT3 合金－ｎｉ４３ｆｅ３０ｃｒ２２ｍｏ３
NT4 インコロイ８２５
NT3 合金－ｎｉ６１ｃｒ２２ｍｏ９ｎｂ４ｆｅ３
NT4 インコネル６２５
NT3 合金－ｎｉ７３ｃｒ１５ｆｅ７ｔｉ３
NT4 インコネルｘ７５０
NT3 合金－ｎｉ７７ｃｒ２０ｔｉ２
NT3 合金－ｎｉ７８ｃｒ２１
NT3 合金－ｎｉ８０ｃｒ２０
NT3 合金－ｎｉ53ｃｒ19ｆｅ19ｎｂ5ｍｏ3
NT4 インコネル７１８
NT3 合金－ｎｉ54ｃｒ22ｃｏ13ｍｏ9
NT4 インコネル６１７
NT3 合金－ｎｉ70ｍｏ17ｃｒ7ｆｅ5
NT4 ハステロイｎ
NT4 ｉｎｏｒ－８
NT3 合金－ｎｉ76ｃｒ15ｆｅ8
NT4 インコネル６００
NT2 カンタル
NT2 ザマック
NT2 ジュラニッケル
NT2 ステンレス鋼－１７－７ｐｈ
NT2 ニモニック １１５
NT2 ホイスラ合金
NT2 ホスキンス 875
NT2 マグネシウム合金－ａｚ３１ｂ
NT2 レネイ－１００
NT2 レネイ８０
NT2 レネイ９５
NT2 合金－ni６０ｃｏ１５ｃｒ１０al6ｔｉ５ｍｏ３
NT3 合金－ｉｎ－１００
NT2 合金－yundk 25ba
NT2 合金－ｂ－１９００
NT2 合金－ｄ－９７９
NT2 合金－ｉｎ－８５３
NT2 合金－ｋｈｎ５０ｍｂｖｙｕ
NT2 合金－ｍ－８１３
NT2 合金－ｍａｒ－ｍ２４６
NT2 合金－ｍｎ－２１
NT2 合金－ｎｉ４６ｃｒ２３ｃｏ１９ｔｉ５ａｌ４
NT3 合金－ｉｎ－９３９
NT2 合金－ｎｉ５０ｃｏ２０ｃｒ１５ａｌ５ｍｏ５
NT3 ニモニック １０５
NT2 合金－ｎｉ５９ｃｒ２０ｃｏ１７ｔｉ２
NT2 合金－ｎｉ６１ｃｒ１６ｃｏ９ａｌ３ｔｉ３ｗ３
NT3 合金－ｉｎ－７３８

NT2 合金－ｎｉ７４ｃｒ１３ａｌ６ｍｏ４
NT3 インコネル７１３ｃ
NT2 合金－ｎｉ７５ｃｒ１２ａｌ６ｍｏ５
NT3 インコネル７１３ｌｃ
NT2 合金－ｎｉ７６ｃｒ２０ｔｉ２
NT3 ニモニック ８０ａ
NT2 合金－ｎｉ９４ｍｎ３ａｌ２
NT3 アルメル
NT2 合金－ｎｔ２５ａ５
NT2 合金－ｎｘ－１８８
NT2 合金－ｎｉ43ｆｅ33ｃｒ16ｍｏ3
NT3 ニモニック ｐｅ１６
NT2 合金－ｎｉ53ｃｏ19ｃｒ15ｍｏ5ａｌ4ｔｉ3
NT3 ウディメット７００
NT2 合金－ｎｉ55ｃｏ17ｃｒ15ｍｏ5ａｌ4ｔｉ4
NT3 アストロロイ
NT2 合金－ｎｉ55ｃｒ19ｃｏ11ｍｏ10ｔｉ3
NT3 レネイ４１
NT2 合金－ｎｉ58ｃｒ20ｃｏ14ｍｏ4ｔｉ3
NT3 ワスパロイ
NT2 合金－ｔｉ７８ｃｒ１１ｍｏ７ａｌ３
NT2 合金－ｔｉ８８ｍｏ８ａｌ３
NT2 合金－ｔｉ８９ａｌ６ｍｏ３
NT2 合金－ｔｉ９０ａｌ６
NT2 合金－ｔｉ９０ａｌ６ｍｏ３
NT2 合金－ｔｉ９０ａｌ６ｖ４
NT2 合金－ｔｉ９０ｍｏ７ａｌ２
NT2 合金－ｔｉ９１ａｌ４ｍｏ３
NT2 合金－ｔｉ９１ａｌ５ｃｒ２
NT2 ｇｅ ２５４１
NT1 アンチモン合金
NT2 アンチモン基合金
NT2 アンチモン添加合金
NT2 ターンメタル
NT1 インコロイ合金
NT2 インコロイ９０１
NT2 合金－ｆｅ46ｎｉ33ｃｒ21
NT3 インコロイ８００
NT3 インコロイ８０２
NT2 合金－ｆｅ４４ｎｉ３３ｃｒ２１
NT3 インコロイ８００ｈ
NT2 合金－ｎｉ４３ｆｅ３０ｃｒ２２ｍｏ３
NT3 インコロイ８２５
NT1 インジウム合金
NT2 インジウム基合金
NT2 インジウム添加合金
NT1 カドミウム合金
NT2 カドミウム基合金
NT2 カドミウム添加合金
NT3 ザマック
NT2 セロベンド合金
NT2 合金-bi50pb25cd12sn12
NT3 ウッド金属
NT1 カリウム合金
NT2 カリウム基合金
NT1 ガリウム合金
NT2 ガリウム基合金
NT2 ガリウム添加合金
NT1 カルシウム合金
NT2 カルシウム基合金
NT2 カルシウム添加合金
NT1 ケイ素合金
NT2 ケイ素添加合金
NT3 アスコロイ鋼
NT3 アルジュール
NT3 ジュラニッケル
NT3 ステンレス鋼－ｚｃｎｄ１７－１３
NT3 ディスカロイ
NT3 ボンダル鋼
NT3 ミッドヴェール
NT3 鋼－ｃｒ１６ｎｉ９ｍｏ２
NT3 合金－ａｌ９５ｃｕ４
NT4 ジュラルミン
NT3 合金－ｆｅ４０ｎｉ３５ｃｒ２２
NT3 合金－ｈｓ－３１
NT3 合金－ｎ２８ｔ３
NT3 合金－ｎｉ７８ｃｒ２１
NT3 合金－ｎｉ８０ｃｒ２０
NT3 合金－ｎｉ９４ｍｎ３ａｌ２
NT4 アルメル
NT3 合金－ｓ－８１６
NT3 合金－ｖ－３６
NT3 ｎｉ－ｈａｒｄ
NT2 コルモノイ合金
NT2 ジュリロン
NT2 スーパーサーム
NT2 トリバロイ８００
NT2 合金－ｍｏ－ｒｅ－１
NT2 合金－ｎｉ５０ｍｏ３２ｃｒ１５ｓｉ３
NT2 合金－ｒａ－３３３
NT2 鋳鉄
NT1 ゲルマニウム合金
NT2 ゲルマニウム基合金
NT2 ゲルマニウム添加合金
NT1 スズ合金
NT2 オンス金属
NT2 スズ基合金
NT2 スズ添加合金
NT3 ザマック
NT2 セロベンド合金
NT2 ターンメタル
NT2 ニュートン-金属
NT2 リヒテンベルグ合金
NT2 ローズ-金属
NT2 合金-bi50pb25cd12sn12
NT3 ウッド金属
NT2 合金－ｚｒ９８ｓｎ－２
NT3 ジルカロイ２
NT2 合金－ｚｒ９８ｓｎ－４
NT3 ジルカロイ４
NT2 青銅
NT1 ストロンチウム合金
NT2 ストロンチウム添加合金
NT1 セシウム合金
NT2 セシウム基合金
NT2 セシウム添加合金
NT1 セレン合金
NT2 セレン添加合金
NT1 タリウム合金
NT2 タリウム基合金
NT2 タリウム添加合金
NT1 テルル合金
NT2 テルル添加合金
NT1 ナトリウム合金
NT2 ナトリウム基合金
NT2 ナトリウム添加合金
NT1 バリウム合金
NT2 バリウム基合金
NT2 バリウム添加合金
NT1 ビスマス合金
NT2 ビスマス基合金
NT3 セロベンド合金
NT3 ニュートン-金属
NT3 リヒテンベルグ合金
NT3 鉛ビスマス共晶
NT3 合金-bi50pb25cd12sn12
NT4 ウッド金属
NT2 ビスマス添加合金
NT2 ローズ-金属
NT1 ヒ素合金
NT2 ヒ素添加合金
NT1 フランシウム合金
NT2 フランシウム添加合金
NT1 ベリリウム合金
NT2 ベリリウム基合金
NT2 ベリリウム添加合金
NT1 ホウ素合金
NT2 コルモノイ合金
NT2 ホウ素添加合金
NT3 インコロイ９０１
NT3 レネイ８０
NT3 鋼－ｃｒ１５ｎｉ１５ｍｏｔｉｂ
NT3 鋼－ｎｉ２６ｃｒ１５ｔｉ２ｍｏｖａｌｂ
NT4 合金－ａ－２８６
NT3 合金－ni６０ｃｏ１５ｃｒ１０ａｌ6ｔｉ５ｍｏ３
NT4 合金－ｉｎ－１００
NT3 合金－ni６２cr１６mo１５fe３
NT4 ハステロイｓ
NT3 合金－ｉｎ－１０２
NT3 合金－ｍｏ９９ｂ
NT3 合金－ｎｉ４６ｃｒ２３ｃｏ１９ｔｉ５ａｌ４
NT4 合金－ｉｎ－９３９
NT3 合金－ｎｉ５９ｃｒ２０ｃｏ１７ｔｉ２
NT3 合金－ｎｉ６１ｃｒ１６ｃｏ９ａｌ３ｔｉ３ｗ３
NT4 合金－ｉｎ－７３８
NT3 合金－ｎｉ７４ｃｒ１３ａｌ６ｍｏ４
NT4 インコネル７１３ｃ
NT3 合金－ｎｉ７５ｃｒ１２ａｌ６ｍｏ５
NT4 インコネル７１３ｌｃ
NT3 合金－ｎｉ７６ｃｒ２０ｔｉ２
NT4 ニモニック ８０ａ
NT3 合金－ｎｉ７７ｃｒ２０ｔｉ２
NT3 合金－ｎｉ43ｆｅ33ｃｒ16ｍｏ3
NT4 ニモニック ｐｅ１６
NT3 合金－ｎｉ53ｃｏ19ｃｒ15ｍｏ5ａｌ4ｔｉ3
NT4 ウディメット７００
NT3 合金－ｎｉ55ｃｏ17ｃｒ15ｍｏ5ａｌ4ｔｉ4
NT4 アストロロイ
NT3 合金－ｎｉ55ｃｒ19ｃｏ11ｍｏ10ｔｉ3
NT4 レネイ４１
NT3 合金－ｎｉ58ｃｒ20ｃｏ14ｍｏ4ｔｉ3
NT4 ワスパロイ
NT1 ポロニウム合金

NT1 マグネシウム合金
NT2 ジュラナリウム
NT2 マグナリウム
NT2 マグネシウム基合金
NT3 マグネシウム合金－ａｚ３１ｂ
NT3 マグネシウム合金－ｅｋ
NT3 マグネシウム合金－ｅｚ
NT3 マグネシウム合金－ｈｋ３１ａ
NT3 マグネシウム合金－ｚｒ
NT3 マグノックス
NT2 マグネシウム添加合金
NT3 ザマック
NT3 ボンダル鋼
NT3 合金－ａｌ９５ｃｕ４
NT4 ジュラルミン
NT1 リチウム合金
NT2 リチウム基合金
NT2 リチウム添加合金
NT1 リン添加合金
NT1 ルビジウム合金
NT2 ルビジウム基合金
NT2 ルビジウム添加合金
NT1 ろう付け合金
NT1 亜鉛合金
NT2 オンス金属
NT2 マグネシウム合金－ａｚ３１ｂ
NT2 マグネシウム合金－ｅｚ
NT2 マグネシウム合金－ｚｒ
NT2 マンツメタル
NT2 ライナイト
NT2 亜鉛基合金
NT3 ザマック
NT2 亜鉛添加合金
NT3 紅砒ニッケル鉱合金
NT2 黄銅
NT3 アルファ型黄銅
NT3 ベータ型黄銅
NT1 鉛合金
NT2 オンス金属
NT2 セロベンド合金
NT2 ニュートン-金属
NT2 リヒテンベルグ合金
NT2 ローズ-金属
NT2 鉛ビスマス共晶
NT2 鉛基合金
NT3 ターンメタル
NT2 鉛添加合金
NT2 合金-bi50pb25cd12sn12
NT3 ウッド金属
NT1 希土類合金
NT2 イッテルビウム合金
NT3 イッテルビウム基合金
NT2 エルビウム合金
NT3 エルビウム基合金
NT3 エルビウム添加合金
NT2 ガドリニウム合金
NT3 ガドリニウム基合金
NT3 ガドリニウム添加合金
NT2 サマリウム合金
NT3 サマリウム基合金
NT3 サマリウム添加合金
NT2 ジスプロシウム合金
NT3 ジスプロシウム基合金
NT3 ジスプロシウム添加合金
NT2 セリウム合金
NT3 セリウム基合金
NT4 ミッシュメタル
NT3 セリウム添加合金
NT2 ツリウム合金
NT3 ツリウム基合金
NT3 ツリウム添加合金
NT2 テルビウム合金
NT3 テルビウム基合金
NT3 テルビウム添加合金
NT2 ネオジム合金
NT3 ネオジム基合金
NT3 ネオジム添加合金
NT2 プラセオジム合金
NT3 プラセオジム基合金
NT2 ホルミウム合金
NT3 ホルミウム基合金
NT3 ホルミウム添加合金
NT2 マグネシウム合金－ｅｋ
NT2 マグネシウム合金－ｅｚ
NT2 ユウロピウム合金
NT3 ユウロピウム基合金
NT3 ユウロピウム添加合金
NT2 ランタン合金
NT3 ミッシュメタル
NT3 ランタン基合金
NT3 ランタン添加合金
NT4 合金－ｃｏ３６ｃｒ２２ｎｉ２２ｗ１５ｆｅ３
NT5 ハイネス 188 合金
NT2 ルテチウム合金
NT3 ルテチウム基合金
NT3 ルテチウム添加合金
NT2 希土類添加合金
NT3 イッテルビウム添加合金
NT3 エルビウム添加合金
NT3 ガドリニウム添加合金
NT3 サマリウム添加合金
NT3 ジスプロシウム添加合金
NT3 セリウム添加合金
NT3 ツリウム添加合金
NT3 テルビウム添加合金
NT3 ネオジム添加合金
NT3 プラセオジム添加合金
NT3 プロメチウム添加合金
NT3 ホルミウム添加合金
NT3 ユウロピウム添加合金
NT3 ランタン添加合金
NT4 合金－ｃｏ３６ｃｒ２２ｎｉ２２ｗ１５ｆｅ３
NT5 ハイネス 188 合金
NT3 ルテチウム添加合金
NT1 希薄合金
NT1 金属間化合物
NT2 セメンタイト
NT1 水銀合金
NT2 水銀基合金
NT2 水銀添加合金
NT1 遷移元素合金
NT2 イットリウム合金
NT3 イットリウム基合金
NT3 合金－ｃ１０３
NT3 ｇｅ ２５４１
NT2 クロム合金
NT3 アスコロイ鋼
NT3 イリウム
NT3 インコロイ９０１
NT3 ウディメット合金
NT4 ウディメット５００
NT4 合金－ｎｉ53ｃｏ19ｃｒ15ｍｏ5ａｌ4ｔｉ3
NT5 ウディメット７００
NT3 カンタル
NT3 クロム基合金
NT4 合金－ｍｏ－ｒｅ－２
NT3 クロム鋼
NT4 クロムモリブデン鋼
NT5 ニッケルクロムモリブデン鋼
NT6 鋼－ｃｒ１１ｎｉ１０ｍｏ２ｔｉ－ｌ
NT6 鋼－ｃｒ１５ｎｉ１５ｍｏｔｉｂ
NT6 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１３ｍｏｎｂｖ
NT6 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１５ｍｏ３ｎｂ
NT6 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１６ｍｏｎｂ
NT6 鋼－ｃｒ１６ｎｉ８ｍｏ２
NT7 ステンレス鋼－１６－８－２
NT6 鋼－ｃｒ１６ｎｉ９ｍｏ２
NT6 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏ３
NT7 ステンレス鋼－３１６
NT6 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏ３－ｌ
NT7 ステンレス鋼－３１６ｌ
NT7 ステンレス鋼－ｚｃｎｄ１７－１３
NT6 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏｎｂ
NT6 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１３ｍｏ２ｔｉ
NT6 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１３ｍｏ３ｔｉ
NT6 鋼－ｎｉ２６ｃｒ１５ｔｉ２ｍｏｖａｌｂ
NT7 合金－ａ－２８６
NT6 合金－ｍ－８１３
NT4 ステンレス鋼－４０６
NT4 ミッドヴェール
NT4 鋼－ｃｒ１６ｎｉ
NT4 鋼－ｃｒ１７ｎｉ４ｍｏ３
NT4 鋼－ｃｒ９ｍｏｎｂｖ
NT4 鋼－ｃｒ１０ｍｏ２
NT4 鋼－ｃｒ１２
NT5 ステンレス鋼－４０３
NT4 鋼－ｃｒ１２ｍｏｎｉｖ
NT4 鋼－ｃｒ１２ｍｏｖ
NT5 合金－ｈｔ－９
NT4 鋼－ｃｒ１３
NT5 ステンレス鋼－４１０
NT4 鋼－ｃｒ１３ａｌ
NT5 ステンレス鋼－４０５
NT4 鋼－ｃｒ１６
NT5 ステンレス鋼－４３０
NT4 鋼－ｃｒ１７ｃｕ４ｎｉ４ｎｂ－ｌ
NT5 ステンレス鋼－１７－４ｐｈ
NT4 鋼－ｃｒ１７ｍｏ
NT5 ステンレス鋼－４４０
NT4 鋼－ｃｒ１８
NT4 鋼－ｃｒ２５
NT5 ステンレス鋼－４４６
NT4 鋼－ｃｒ９ｍｏ
NT4 磁石鋼－ｋｓ
NT3 クロム添加合金
NT4 鋼－ｃｒｍｏ

NT4 鋼－ｃｒｎｉ
NT4 鋼－ｍｎｃｕｍｏ
NT5 鋼－ａｓｔｍ－ａ５３７
NT4 鋼－ｎｉ３ｃｒ
NT4 鋼－ｎｉｃｒ
NT4 鋼－ｎｉｃｒｍｏ
NT4 鋼－ｎｉｍｏｃｒ
NT4 合金－ｎｉ６５ｍｏ２８ｆｅ５
NT5 ハステロイｂ
NT4 合金－ｚｒ９８ｓｎ－２
NT5 ジルカロイ２
NT4 合金－ｚｒ９８ｓｎ－４
NT5 ジルカロイ４
NT3 コーネル
NT3 コルモノイ合金
NT3 スーパーサーム
NT3 ディスカロイ
NT3 トペテ
NT3 トリバロイ４００
NT3 トリバロイ８００
NT3 ニクロブレーズ50
NT3 ニッケルクロム鋼
NT4 エンデューロ
NT4 カーペンター鋼
NT4 ステンレス鋼－１７－７ｐｈ
NT4 ステンレス鋼－３０３
NT4 ステンレス鋼－３２９
NT4 ステンレス鋼－ｐｈ－１５－７ｍｏ
NT4 チムケン合金
NT4 ニッケルクロムモリブデン鋼
NT5 鋼－ｃｒ１１ｎｉ１０ｍｏ２ｔｉ－ｌ
NT5 鋼－ｃｒ１５ｎｉ１５ｍｏｔｉｂ
NT5 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１３ｍｏｎｂｖ
NT5 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１５ｍｏ３ｎｂ
NT5 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１６ｍｏｎｂ
NT5 鋼－ｃｒ１６ｎｉ８ｍｏ２
NT6 ステンレス鋼－１６－８－２
NT5 鋼－ｃｒ１６ｎｉ９ｍｏ２
NT5 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏ３
NT6 ステンレス鋼－３１６
NT5 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏ３－ｌ
NT6 ステンレス鋼－３１６ｌ
NT6 ステンレス鋼－ｚｃｎｄ１７－１３
NT5 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏｎｂ
NT5 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１３ｍｏ２ｔｉ
NT5 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１３ｍｏ３ｔｉ
NT5 鋼－ｎｉ２６ｃｒ１５ｔｉ２ｍｏｖａｌｂ
NT6 合金－ａ－２８６
NT5 合金－ｍ－８１３
NT4 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１０－ｌ
NT4 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１３
NT4 鋼－ｃｒ１７ｎｉ７
NT5 ステンレス鋼－３０１
NT4 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１０
NT5 ステンレス鋼－１８－１０
NT4 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１０ｔｉ
NT5 ステンレス鋼－３２１
NT4 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１１
NT5 鋼－ｘ６ｃｒｎｉ１８１１
NT4 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１１ｎｂ
NT5 ステンレス鋼－３４７
NT4 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１１ｎｂｃｏ
NT5 ステンレス鋼－３４８
NT4 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１２
NT5 ステンレス鋼－３０５
NT4 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１２ｔｉ
NT4 鋼－ｃｒ１８ｎｉ８
NT5 ステンレス鋼－１８－８
NT4 鋼－ｃｒ１８ｎｉ９
NT5 ステンレス鋼－３０２
NT4 鋼－ｃｒ１８ｎｉ９ｔｉ
NT4 鋼－ｃｒ１９ｎｉ１０
NT5 ステンレス鋼－３０４
NT4 鋼－ｃｒ１９ｎｉ１０－ｌ
NT5 ステンレス鋼－３０４ｌ
NT4 鋼－ｃｒ２０ｎｉ１１
NT5 ステンレス鋼－３０８
NT4 鋼－ｃｒ２０ｎｉ１１－ｌ
NT5 ステンレス鋼－３０８ｌ
NT4 鋼－ｃｒ２３ｎｉ１４
NT5 ステンレス鋼－３０９
NT5 ステンレス鋼－３０９ｓ
NT4 鋼－ｃｒ２３ｎｉ１８
NT4 鋼－ｃｒ２５ｎｉ２０
NT5 ステンレス鋼－３１０
NT5 合金－ｈｋ－４０
NT4 鋼－ｎｉ２５ｃｒ２０
NT5 ステンレス鋼－２０－２５
NT4 鋼－ｎｉ３６ｃｒ１２ｔｉ３ａｌ－ｌ
NT4 合金－ｄ－９
NT4 ｄｕｒｃｏ
NT3 ニモニック １１５
NT3 ビタリウム
NT3 ホスキンス875
NT3 マグネシウム合金－ｚｒ
NT3 レネイ－１００
NT3 レネイ８０
NT3 レネイ９５
NT3 鋼－ｃｄ４ｍｃｕ
NT3 鋼－ｃｒ２ｍｏ
NT4 鋼－ａｓｔｍ－ａ５４２
NT3 鋼－ｃｒ２１ｍｎ９ｎｉ６
NT4 ステンレス鋼－２１－６－９
NT3 鋼－ｃｒ２ｍｏｎｉｎｂ
NT3 鋼－ｃｒ２ｍｏｖ
NT3 鋼－ｃｒ２ｎｉｍｏｖ
NT3 鋼－ｃｒ５ｍｏ
NT3 鋼－ｃｒａｌｎｉｍｏ
NT3 鋼－ｃｒｍｏｖ
NT3 鋼－ｎｉ３ｃｒｍｏ
NT4 鋼－ａｓｔｍ－ａ５４３
NT3 鋼－ｎｉ３ｃｒｍｏｖ
NT3 鋼－ｎｉ４ｃｒｗ
NT3 合金－ni５１cr４８
NT4 インコネル６７１
NT3 合金－ni５９cr３０fe９
NT4 インコネル６９０
NT3 合金－ni６０ｃｏ１５ｃｒ１０ａｌ６ｔｉ５ｍｏ３
NT4 合金－ｉｎ－１００
NT3 合金－ni６２cr１６mo１５fe３
NT4 ハステロイｓ
NT3 合金－ｂ－１９００
NT3 合金－ｃｏ３６ｃｒ２２ｎｉ２２ｗ１５ｆｅ３
NT4 ハイネス188合金
NT3 合金－ｃｏ４３ｃｒ２０ｆｅ１８ｎｉ１３ｗ３
NT4 ハーバー
NT3 合金－ｃｏ６０ｃｒ３０ｗ４
NT4 ステライト６
NT3 合金－ｃｏ54ｃｒ20w15ｎｉ10
NT4 ハイネス２５合金
NT4 合金－ｈｓ－２５
NT3 合金－ｄ－９７９
NT3 合金－ｆｅ46ｎｉ33ｃｒ21
NT4 インコロイ８００
NT4 インコロイ８０２
NT3 合金－ｆｅ４０ｎｉ３５ｃｒ２２
NT3 合金－ｆｅ４４ｎｉ３３ｃｒ２１
NT4 インコロイ８００ｈ
NT3 合金－ｉｎ－１０２
NT3 合金－ｋｈｎ５０ｍｂｖｙｕ
NT3 合金－ｍａｒ－ｍ２４６
NT3 合金－ｍｎ－２１
NT3 合金－ｍｏ－ｒｅ－１
NT3 合金－ｍｐ３５ｎ
NT3 合金－ｎｉ４１ｆｅ４０ｃｒ１６ｎｂ３
NT4 インコネル７０６
NT3 合金－ｎｉ４３ｆｅ３０ｃｒ２２ｍｏ３
NT4 インコロイ８２５
NT3 合金－ｎｉ４５ｆｅ３４ｃｒ２０
NT3 合金－ｎｉ４６ｃｒ２３ｃｏ１９ｔｉ５ａｌ４
NT4 合金－ｉｎ－９３９
NT3 合金－ｎｉ５０ｃｏ２０ｃｒ１５ａｌ５ｍｏ５
NT4 ニモニック １０５
NT3 合金－ｎｉ５０ｃｒ２２ｆｅ１８ｍｏ９
NT4 ハステロイｘｒ
NT3 合金－ｎｉ５０ｍｏ３２ｃｒ１５ｓｉ３
NT3 合金－ｎｉ５９ｃｒ２０ｃｏ１７ｔｉ２
NT3 合金－ｎｉ６１ｃｒ１６ｃｏ９ａｌ３ｔｉ３ｗ３
NT4 合金－ｉｎ－７３８
NT3 合金－ｎｉ６１ｃｒ２２ｍｏ９ｎｂ４ｆｅ３
NT4 インコネル６２５
NT3 合金－ｎｉ６１ｃｒ２３ｆｅ１４
NT3 合金－ｎｉ６５ｃｒ２５ｍｏ１０
NT4 ニモニック ８６
NT3 合金－ｎｉ７３ｃｒ１５ｆｅ７ｔｉ３
NT4 インコネルｘ７５０
NT3 合金－ｎｉ７３ｃｒ２０ｍｎ３ｎｂ３
NT4 インコネル８２
NT3 合金－ｎｉ７４ｃｒ１３ａｌ６ｍｏ４
NT4 インコネル７１３ｃ
NT3 合金－ｎｉ７５ｃｒ１２ａｌ６ｍｏ５

NT4 インコネル７１３ｌｃ
NT3 合金－ｎｉ７６ｃｒ２０ｔｉ２
NT4 ニモニック ８０ａ
NT3 合金－ｎｉ７７ｃｒ２０ｔｉ２
NT3 合金－ｎｉ７８ｃｒ２１
NT3 合金－ｎｉ８０ｃｒ２０
NT3 合金－ｎｉ43ｆｅ33ｃｒ16ｍｏ3
NT4 ニモニック ｐｅ１６
NT3 合金－ｎｉ49ｃｒ22ｆｅ18ｍｏ9
NT4 ハステロイｘ
NT3 合金－ｎｉ53ｃｒ19ｆｅ19ｎｂ5ｍｏ3
NT4 インコネル７１８
NT3 合金－ｎｉ54ｃｒ22ｃｏ13ｍｏ9
NT4 インコネル６１７
NT3 合金－ｎｉ54ｍｏ17ｃｒ16ｆｅ6ｗ4
NT4 ハステロイｃ
NT3 合金－ｎｉ55ｃｏ17ｃｒ15ｍｏ5ａｌ4ｔｉ4
NT4 アストロロイ
NT3 合金－ｎｉ55ｃｒ19ｃｏ11ｍｏ10ｔｉ3
NT4 レネイ４１
NT3 合金－ｎｉ58ｃｒ20ｃｏ14ｍｏ4ｔｉ3
NT4 ワスパロイ
NT3 合金－ｎｉ60ｆｅ24ｃｒ16
NT4 ニクロム
NT3 合金－ｎｉ70ｍｏ17ｃｒ7ｆｅ5
NT4 ハステロイｎ
NT4 ｉｎｏｒ－８
NT3 合金－ｎｉ76ｃｒ15ｆｅ8
NT4 インコネル６００
NT3 合金－ｒａ－３３３
NT3 合金－ｓ－５９０
NT3 合金－ｓ－８１６
NT3 合金－ｔｉ７８ｃｒ１１ｍｏ７ａｌ３
NT3 合金－ｔｉ８８ｍｏ８ａｌ３
NT3 合金－ｔｉ９１ａｌ５ｃｒ２
NT3 合金－ｖ－３６
NT3 合金－ｖ８７ｃｒ９ｆｅ３
NT3 ｇｅ ２５４１
NT3 ｍｉｓｃｏ金属
NT3 ｎｉ－ｈａｒｄ
NT3 ｎｉ－ｏ－ｎｅｌ
NT3 ｓｉｃｒｏｍｏ ９ｍ
NT3 ｓｗｅｅｔａｌｌｏｙ
NT3 ｔｄニッケルクロム
NT2 コバルト合金
NT3 アルニコ合金
NT3 ウディメット合金
NT4 ウディメット５００
NT4 合金－ｎｉ53ｃｏ19ｃｒ15ｍｏ5ａｌ4ｔｉ3
NT5 ウディメット７００
NT3 カーボロイ
NT3 カンタル
NT3 コーネル
NT3 コバルト基合金
NT4 ステライト
NT5 合金－ｃｏ６０ｃｒ３０ｗ４
NT6 ステライト６
NT5 合金－ｃｏ54ｃｒ20ｗ15ｎｉ10
NT6 ハイネス２５合金
NT6 合金－ｈｓ－２５
NT5 合金－ｈｓ－３１
NT4 トリバロイ４００
NT4 トリバロイ８００
NT4 ハイネス合金
NT5 合金－ｃｏ３６ｃｒ２２ｎｉ２２ｗ１５ｆｅ３
NT6 ハイネス 188 合金
NT5 合金－ｃｏ６０ｃｒ３０ｗ４
NT6 ステライト６
NT5 合金－ｃｏ54ｃｒ20ｗ15ｎｉ10
NT6 ハイネス２５合金
NT6 合金－ｈｓ－２５
NT4 合金－ｃｏ４３ｃｒ２０ｆｅ１８ｎｉ１３ｗ３
NT5 ハーバー
NT4 合金－ｃｏ５２ｆｅ３５ｖ１０
NT4 合金－ｃｏ50ｆｅ50
NT5 パーメンジュール
NT4 ｍａｒ－ｍ５０９合金
NT3 コバルト添加合金
NT4 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１１ｎｂｃｏ
NT5 ステンレス鋼－３４８
NT4 合金－ni６２cr１６mo１５fe３
NT5 ハステロイｓ
NT4 合金－ｎｉ43ｆｅ33ｃｒ16ｍｏ3
NT5 ニモニック ｐｅ１６
NT3 スーパーサーム
NT3 チムケン合金
NT3 ニモニック １１５
NT3 ハイパコ
NT3 ビタリウム
NT3 レネイ－１００
NT3 レネイ８０
NT3 レネイ９５
NT3 合金－ni６０ｃｏ１５ｃｒ１０ａｌ6ｔｉ５ｍｏ３
NT4 合金－ｉｎ－１００
NT3 合金－yundk 25ba
NT3 合金－ｂ－１９００
NT3 合金－ｆｅ４４ｎｉ３３ｃｒ２１
NT4 インコロイ８００ｈ
NT3 合金－ｆｅ53ｎｉ29ｃｏ18
NT4 コバール
NT3 合金－ｍａｒ－ｍ２４６
NT3 合金－ｍｐ３５ｎ
NT3 合金－ｎｉ４６ｃｒ２３ｃｏ１９ｔｉ５ａｌ４
NT4 合金－ｉｎ－９３９
NT3 合金－ｎｉ５０ｃｏ２０ｃｒ１５ａｌ５ｍｏ５
NT4 ニモニック １０５
NT3 合金－ｎｉ５９ｃｒ２０ｃｏ１７ｔｉ２
NT3 合金－ｎｉ６１ｃｒ１６ｃｏ９ａｌ３ｔｉ３ｗ３
NT4 合金－ｉｎ－７３８
NT3 合金－ｎｉ６５ｍｏ２８ｆｅ５
NT4 ハステロイｂ
NT3 合金－ｎｉ49ｃｒ22ｆｅ18ｍｏ9
NT4 ハステロイｘ
NT3 合金－ｎｉ54ｃｒ22ｃｏ13ｍｏ9
NT4 インコネル６１７
NT3 合金－ｎｉ54ｍｏ17ｃｒ16ｆｅ6ｗ4
NT4 ハステロイｃ
NT3 合金－ｎｉ55ｃｏ17ｃｒ15ｍｏ5ａｌ4ｔｉ4
NT4 アストロロイ
NT3 合金－ｎｉ55ｃｒ19ｃｏ11ｍｏ10ｔｉ3
NT4 レネイ４１
NT3 合金－ｎｉ58ｃｒ20ｃｏ14ｍｏ4ｔｉ3
NT4 ワスパロイ
NT3 合金－ｒａ－３３３
NT3 合金－ｓ－５９０
NT3 合金－ｓ－８１６
NT3 合金－ｖ－３６
NT3 磁石鋼－ｋｓ
NT3 銅ニッケルコバルト合金
NT2 ジルコニウム合金
NT3 ジルコニウム基合金
NT4 ジルカロイ
NT5 合金－ｚｒ９８ｓｎ－２
NT6 ジルカロイ２
NT5 合金－ｚｒ９８ｓｎ－４
NT6 ジルカロイ４
NT4 合金－ｚｒ９７ｎｂ３
NT3 ジルコニウム添加合金
NT4 マグネシウム合金－ｅｋ
NT4 マグネシウム合金－ｅｚ
NT4 マグネシウム合金－ｈｋ３１ａ
NT4 レネイ８０
NT4 レネイ９５
NT4 合金－ni６０ｃｏ１５ｃｒ１０ａｌ6ｔｉ５ｍｏ３
NT5 合金－ｉｎ－１００
NT4 合金－ｉｎ－１０２
NT4 合金－ｍｏ９９
NT5 合金－zm-2a
NT5 合金－ｔｚｍ
NT4 合金－ｍｏ９９ｂ
NT4 合金－ｎ－１０ｍ
NT4 合金－ｎ－９ｍ
NT4 合金－ｎｉ４６ｃｒ２３ｃｏ１９ｔｉ５ａｌ４
NT5 合金－ｉｎ－９３９
NT4 合金－ｎｉ５９ｃｒ２０ｃｏ１７ｔｉ２
NT4 合金－ｎｉ６１ｃｒ１６ｃｏ９ａｌ３ｔｉ３ｗ３
NT5 合金－ｉｎ－７３８
NT4 合金－ｎｉ７４ｃｒ１３ａｌ６ｍｏ４
NT5 インコネル７１３ｃ
NT4 合金－ｎｉ７５ｃｒ１２ａｌ６ｍｏ５
NT5 インコネル７１３ｌｃ
NT4 合金－ｎｉ７６ｃｒ２０ｔｉ２
NT5 ニモニック ８０ａ
NT4 合金－ｎｉ43ｆｅ33ｃｒ16ｍｏ3
NT5 ニモニック ｐｅ１６

NT4 合金－ｎｉ55ｃｏ17ｃｒ15ｍｏ5ａｌ4ｔｉ4
NT5 アストロロイ
NT4 合金－ｎｉ58ｃｒ20ｃｏ14ｍｏ4ｔｉ3
NT5 ワスパロイ
NT3 合金－ｃ１０３
NT3 合金－ｔｉ８９ａｌ６ｍｏ３
NT3 合金－ｔｉ９０ａｌ６
NT3 合金－u90ｎｂ7ｚｒ3
NT3 合金－ｖ８７ｃｒ９ｆｅ３
NT2 スカンジウム合金
NT3 スカンジウム基合金
NT3 スカンジウム添加合金
NT2 タングステン合金
NT3 アスター８１１ｃ鋼
NT3 ウディメット５００
NT3 カーボロイ
NT3 スーパーサーム
NT3 タングステン基合金
NT4 合金－ｍｏ－ｒｅ－２
NT3 タングステン青銅
NT3 タングステン添加合金
NT4 鋼－ｎｉ４ｃｒｗ
NT4 合金－ni６２cr１６mo１５fe３
NT5 ハステロイｓ
NT4 合金－ｎｉ５０ｃｒ２２ｆｅ１８ｍｏ９
NT5 ハステロイｘｒ
NT4 合金－ｎｉ49ｃｒ22ｆｅ18ｍｏ9
NT5 ハステロイｘ
NT3 ミッドヴェール
NT3 レネイ８０
NT3 レネイ９５
NT3 合金－ｃ１０３
NT3 合金－ｃｏ３６ｃｒ２２ｎｉ２２ｗ１５ｆｅ３
NT4 ハイネス188合金
NT3 合金－ｃｏ４３ｃｒ２０ｆｅ１８ｎｉ１３ｗ３
NT4 ハーバー
NT3 合金－ｃｏ６０ｃｒ３０ｗ４
NT4 ステライト6
NT3 合金－ｃｏ54ｃｒ20ｗ15ｎｉ10
NT4 ハイネス２５合金
NT4 合金－ｈｓ－２５
NT3 合金－ｄ－９７９
NT3 合金－ｉｎ－１０２
NT3 合金－ｋｈｎ５０ｍｂｖｙｕ
NT3 合金－ｍａｒ－ｍ２４６
NT3 合金－ｍｎ－２１
NT3 合金－ｍｏ－ｒｅ－１
NT3 合金－ｎｉ６１ｃｒ１６ｃｏ９ａｌ３ｔｉ３ｗ３
NT4 合金－ｉｎ－７３８
NT3 合金－ｎｉ54ｍｏ17ｃｒ16ｆｅ6ｗ4
NT4 ハステロイｃ
NT3 合金－ｒａ－３３３
NT3 合金－ｓ－５９０
NT3 合金－ｓ－８１６
NT3 合金－ｔａ90ｗ8ｈｆ
NT4 タンタル合金－ｔ１１１
NT3 合金－ｖ－３６
NT3 磁石鋼－ｋｓ
NT2 タンタル合金
NT3 カーボロイ
NT3 タンタル基合金
NT4 アスター８１１ｃ鋼
NT4 タンタル合金－ｔ２２２
NT4 合金－ｔａ90ｗ8ｈｆ
NT5 タンタル合金－ｔ１１１
NT3 タンタル添加合金
NT4 合金－ｎ－１０ｍ
NT3 合金－ｂ－１９００
NT3 合金－ｃ１０３
NT3 合金－ｍａｒ－ｍ２４６
NT3 合金－ｎｉ４６ｃｒ２３ｃｏ１９ｔｉ5ａｌ4
NT4 合金－ｉｎ－９３９
NT3 合金－ｎｉ６１ｃｒ１６ｃｏ９ａｌ３ｔｉ３ｗ３
NT4 合金－ｉｎ－７３８
NT3 合金－ｓ－８１６
NT3 合金－ｖ－３６
NT2 チタン合金
NT3 インコロイ９０１
NT3 ウディメット合金
NT4 ウディメット５００
NT4 合金－ｎｉ53ｃｏ19ｃｒ15ｍｏ5ａｌ4ｔｉ3
NT5 ウディメット７００
NT3 カーボロイ
NT3 コーネル
NT3 ステンレス鋼－ｊｂｋ－７５
NT3 チタン基合金
NT4 合金－ｔｉ７８ｃｒ１１ｍｏ７ａｌ３
NT4 合金－ｔｉ８８ｍｏ８ａｌ３
NT4 合金－ｔｉ８９ａｌ６ｍｏ３
NT4 合金－ｔｉ９０ａｌ６
NT4 合金－ｔｉ９０ａｌ６ｍｏ３
NT4 合金－ｔｉ９０ａｌ６ｖ４
NT4 合金－ｔｉ９０ｍｏ７ａｌ２
NT4 合金－ｔｉ９１ａｌ４ｍｏ３
NT4 合金－ｔｉ９１ａｌ５ｃｒ２
NT4 合金－ｔｉ９９
NT3 チタン添加合金
NT4 ジュラニッケル
NT4 鋼－ｃｒ１５ｎｉ１５ｍｏｔｉｂ
NT4 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１３ｍｏ２ｔｉ
NT4 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１３ｍｏ３ｔｉ
NT4 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１０ｔｉ
NT5 ステンレス鋼－３２１
NT4 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１２ｔｉ
NT4 鋼－ｃｒ１８ｎｉ９ｔｉ
NT4 合金－ni５１cr４８
NT5 インコネル６７１
NT4 合金－ni５９cr３０fe９
NT5 インコネル６９０
NT4 合金－ｆｅ46ｎｉ33ｃｒ21
NT5 インコロイ８００
NT5 インコロイ８０２
NT4 合金－ｆｅ４４ｎｉ３３ｃｒ２１
NT5 インコロイ８００ｈ
NT4 合金－ｉｎ－１０２
NT4 合金－ｍｏ９９
NT5 合金－zm-2a
NT5 合金－ｔｚｍ
NT4 合金－ｎ－１０ｍ
NT4 合金－ｎｉ４３ｆｅ３０ｃｒ２２ｍｏ３
NT5 インコロイ８２５
NT4 合金－ｎｉ６１ｃｒ２２ｍｏ９ｎｂ４ｆｅ３
NT5 インコネル６２５
NT4 合金－ｎｉ７３ｃｒ２０ｍｎ３ｎｂ３
NT5 インコネル８２
NT4 合金－ｎｉ７４ｃｒ１３ａｌ６ｍｏ４
NT5 インコネル７１３ｃ
NT4 合金－ｎｉ７５ｃｒ１２ａｌ６ｍｏ５
NT5 インコネル７１３ｌｃ
NT4 合金－ｎｉ７８ｃｒ２１
NT4 合金－ｎｉ53ｃｒ19ｆｅ19ｎｂ5ｍｏ3
NT5 インコネル７１８
NT4 合金－ｎｉ70ｍｏ17ｃｒ7ｆｅ5
NT5 ハステロイｎ
NT5 ｉｎｏｒ－８
NT4 合金－ｎｉ76ｃｒ15ｆｅ8
NT5 インコネル６００
NT3 ディスカロイ
NT3 レネイ－１００
NT3 レネイ８０
NT3 レネイ９５
NT3 鋼－ｃｒ１１ｎｉ１０ｍｏ２ｔｉ－ｌ
NT3 鋼－ｎｉ２６ｃｒ１５ｔｉ２ｍｏｖａｌｂ
NT4 合金－ａ－２８６
NT3 鋼－ｎｉ３６ｃｒ１２ｔｉ３ａｌ－ｌ
NT3 合金－ni６０ｃｏ１５ｃｒ１０al6ｔｉ5ｍｏ３
NT4 合金－ｉｎ－１００
NT3 合金－ｂ－１９００
NT3 合金－ｃ１０３
NT3 合金－ｄ－９７９
NT3 合金－ｉｎ－８５３
NT3 合金－ｍ－８１３
NT3 合金－ｍａｒ－ｍ２４６
NT3 合金－ｎ２８ｔ３
NT3 合金－ｎｉ４１ｆｅ４０ｃｒ１６ｎｂ３
NT4 インコネル７０６
NT3 合金－ｎｉ４６ｃｒ２３ｃｏ１９ｔｉ5ａｌ4
NT4 合金－ｉｎ－９３９
NT3 合金－ｎｉ５０ｃｏ２０ｃｒ１５ａｌ5ｍｏ5
NT4 ニモニック １０５
NT3 合金－ｎｉ５９ｃｒ２０ｃｏ１７ｔｉ２
NT3 合金－ｎｉ６１ｃｒ１６ｃｏ９ａｌ３ｔｉ３ｗ３
NT4 合金－ｉｎ－７３８
NT3 合金－ｎｉ７３ｃｒ１５ｆｅ７ｔｉ３
NT4 インコネルｘ７５０
NT3 合金－ｎｉ７６ｃｒ２０ｔｉ２
NT4 ニモニック ８０ａ
NT3 合金－ｎｉ７７ｃｒ２０ｔｉ２
NT3 合金－ｎｔ２５ａ５
NT3 合金－ｎｉ43ｆｅ33ｃｒ16ｍｏ3
NT4 ニモニック ｐｅ１６

NT3 合金－ｎｉ55ｃｏ17ｃｒ15ｍｏ5ａｌ4ｔｉ4
NT4 アストロロイ
NT3 合金－ｎｉ55ｃｒ19ｃｏ11ｍｏ10ｔｉ3
NT4 レネイ４１
NT3 合金－ｎｉ58ｃｒ20ｃｏ14ｍｏ4ｔｉ3
NT4 ワスパロイ
NT3 ｎｉ－ｏ－ｎｅｌ
NT2 テクネチウム合金
NT3 テクネチウム基合金
NT3 テクネチウム添加合金
NT2 ニオブ合金
NT3 ニオブ基合金
NT4 合金－ｃ１０３
NT4 合金－ｎ－１０ｍ
NT4 合金－ｎ－９ｍ
NT4 合金－ｎｔ２５ａ５
NT3 ニオブ添加合金
NT4 鋼－ｃｒ９ｍｏｎｂｖ
NT4 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１３ｍｏｎｂｖ
NT4 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１５ｍｏ３ｎｂ
NT4 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１６ｍｏｎｂ
NT4 鋼－ｃｒ１７ｃｕ４ｎｉ４ｎｂ－ｌ
NT5 ステンレス鋼－１７－４ｐｈ
NT4 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏｎｂ
NT4 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１１ｎｂ
NT5 ステンレス鋼－３４７
NT4 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１１ｎｂｃｏ
NT5 ステンレス鋼－３４８
NT4 鋼－ｃｒ２ｍｏｎｉｎｂ
NT4 合金－yundk 25ba
NT4 合金－ｎｉ４５ｆｅ３４ｃｒ２０
NT4 合金－ｎｉ４６ｃｒ２３ｃｏ１９ｔｉ5ａｌ4
NT5 合金－ｉｎ－９３９
NT4 合金－ｎｉ６１ｃｒ１６ｃｏ９ａｌ３ｔｉ3ｗ3
NT5 合金－ｉｎ－７３８
NT4 合金－ｎｉ７３ｃｒ１５ｆｅ７ｔｉ3
NT5 インコネルｘ７５０
NT3 レネイ９５
NT3 鋼－ｉｎ－７８７
NT3 合金－ｉｎ－１０２
NT3 合金－ｋｈｎ５０ｍｂｖｙｕ
NT3 合金－ｍｎ－２１
NT3 合金－ｎｉ４１ｆｅ４０ｃｒ１６ｎｂ3
NT4 インコネル７０６
NT3 合金－ｎｉ６１ｃｒ２２ｍｏ９ｎｂ４ｆｅ3
NT4 インコネル６２５
NT3 合金－ｎｉ７３ｃｒ２０ｍｎ3ｎｂ3
NT4 インコネル８２
NT3 合金－ｎｉ７４ｃｒ１３ａｌ６ｍｏ４
NT4 インコネル７１３ｃ
NT3 合金－ｎｉ７５ｃｒ１２ａｌ６ｍｏ５
NT4 インコネル７１３ｌｃ
NT3 合金－ｎｉ53ｃｒ19ｆｅ19ｎｂ5ｍｏ3
NT4 インコネル７１８
NT3 合金－ｓ－５９０
NT3 合金－ｓ－８１６
NT3 合金－ｕ90ｎｂ7ｚｒ3
NT3 合金－ｖ－３６
NT3 合金－ｚｒ９７ｎｂ３
NT2 ニッケル合金
NT3 アスコロイ鋼
NT3 アルニコ合金
NT3 インバー
NT3 オーソノル
NT3 スーパーサーム
NT3 ステンレス鋼－ｊｂｋ－７５
NT3 ディスカロイ
NT3 ニッケルクロム鋼
NT4 エンデューロ
NT4 カーペンター鋼
NT4 ステンレス鋼－１７－７ｐｈ
NT4 ステンレス鋼－３０３
NT4 ステンレス鋼－３２９
NT4 ステンレス鋼－ｐｈ－１５－７ｍｏ
NT4 チムケン合金
NT4 ニッケルクロムモリブデン鋼
NT5 鋼－ｃｒ１１ｎｉ１０ｍｏ２ｔｉ－ｌ
NT5 鋼－ｃｒ１５ｎｉ１５ｍｏｔｉｂ
NT5 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１３ｍｏｎｂｖ
NT5 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１５ｍｏ３ｎｂ
NT5 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１６ｍｏｎｂ
NT5 鋼－ｃｒ１６ｎｉ８ｍｏ２
NT6 ステンレス鋼－１６－８－２
NT5 鋼－ｃｒ１６ｎｉ９ｍｏ２
NT5 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏ３
NT6 ステンレス鋼－３１６
NT5 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏ３－ｌ
NT6 ステンレス鋼－３１６ｌ
NT6 ステンレス鋼－ｚｃｎｄ１７－１３
NT5 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏｎｂ
NT5 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１３ｍｏ２ｔｉ
NT5 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１３ｍｏ３ｔｉ
NT5 鋼－ｎｉ２６ｃｒ１５ｔｉ２ｍｏｖａｌｂ
NT6 合金－ａ－２８６
NT5 合金－ｍ－８１３
NT4 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１０－ｌ
NT4 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１３
NT4 鋼－ｃｒ１７ｎｉ７
NT5 ステンレス鋼－３０１
NT4 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１０
NT5 ステンレス鋼－１８－１０
NT4 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１０ｔｉ
NT5 ステンレス鋼－３２１
NT4 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１１
NT5 鋼－ｘ６ｃｒｎｉ１８１１
NT4 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１１ｎｂ
NT5 ステンレス鋼－３４７
NT4 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１１ｎｂｃｏ
NT5 ステンレス鋼－３４８
NT4 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１２
NT5 ステンレス鋼－３０５
NT4 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１２ｔｉ
NT4 鋼－ｃｒ１８ｎｉ８
NT5 ステンレス鋼－１８－８
NT4 鋼－ｃｒ１８ｎｉ９
NT5 ステンレス鋼－３０２
NT4 鋼－ｃｒ１８ｎｉ９ｔｉ
NT4 鋼－ｃｒ１９ｎｉ１０
NT5 ステンレス鋼－３０４
NT4 鋼－ｃｒ１９ｎｉ１０－ｌ
NT5 ステンレス鋼－３０４ｌ
NT4 鋼－ｃｒ２０ｎｉ１１
NT5 ステンレス鋼－３０８
NT4 鋼－ｃｒ２０ｎｉ１１－ｌ
NT5 ステンレス鋼－３０８ｌ
NT4 鋼－ｃｒ２３ｎｉ１４
NT5 ステンレス鋼－３０９
NT5 ステンレス鋼－３０９ｓ
NT4 鋼－ｃｒ２３ｎｉ１８
NT4 鋼－ｃｒ２５ｎｉ２０
NT5 ステンレス鋼－３１０
NT5 合金－ｈｋ－４０
NT4 鋼－ｎｉ２５ｃｒ２０
NT5 ステンレス鋼－２０－２５
NT4 鋼－ｎｉ３６ｃｒ１２ｔｉ３ａｌ－ｌ
NT4 合金－ｄ－９
NT4 ｄｕｒｃｏ
NT3 ニッケル基合金
NT4 イリウム
NT4 インコネル合金
NT5 インコネル７００
NT5 インコネル７３８
NT5 インコネル７３９
NT5 合金－ni５１cr４８
NT6 インコネル６７１
NT5 合金－ni５９cr３０fe９
NT6 インコネル６９０
NT5 合金－ni６０ｃｏ１５ｃｒ１０al6ｔｉ5ｍｏ3
NT6 合金－ｉｎ－１００
NT5 合金－ｎｉ４１ｆｅ４０ｃｒ１６ｎｂ3
NT6 インコネル７０６
NT5 合金－ｎｉ４６ｃｒ２３ｃｏ１９ｔｉ5ａｌ４
NT6 合金－ｉｎ－９３９
NT5 合金－ｎｉ６１ｃｒ１６ｃｏ９ａｌ３ｔｉ3ｗ3
NT6 合金－ｉｎ－７３８
NT5 合金－ｎｉ６１ｃｒ２２ｍｏ９ｎｂ４ｆｅ3
NT6 インコネル６２５
NT5 合金－ｎｉ６１ｃｒ２３ｆｅ１４
NT5 合金－ｎｉ７３ｃｒ１５ｆｅ７ｔｉ3
NT6 インコネルｘ７５０
NT5 合金－ｎｉ７３ｃｒ２０ｍｎ3ｎｂ3
NT6 インコネル８２
NT5 合金－ｎｉ７４ｃｒ１３ａｌ６ｍｏ４
NT6 インコネル７１３ｃ

NT5 合金－ｎｉ７５ｃｒ１２ａｌ６ｍｏ５
NT6 インコネル７１３ｌｃ
NT5 合金－ｎｉ53ｃｒ19ｆｅ19ｎｂ5ｍｏ3
NT6 インコネル７１８
NT5 合金－ｎｉ54ｃｒ22ｃｏ13ｍｏ9
NT6 インコネル６１７
NT5 合金－ｎｉ76ｃｒ15ｆｅ8
NT6 インコネル６００
NT4 インコロイ９０１
NT4 ウディメット合金
NT5 ウディメット５００
NT5 合金－ｎｉ53ｃｏ19ｃｒ15ｍｏ5ａｌ4ｔｉ3
NT6 ウディメット７００
NT4 クロメル
NT5 合金－ｎｉ８０ｃｒ２０
NT5 合金－ｎｉ60ｆｅ24ｃｒ16
NT6 ニクロム
NT4 クロリメット
NT4 コーネル
NT4 コルモノイ合金
NT4 ジュラニッケル
NT4 トペテ
NT4 ニクロブレーズ50
NT4 ニモニック
NT5 ニモニック １１５
NT5 ニモニック １１５ａ
NT5 合金－ｎｉ５０ｃｏ２０ｃｒ１５ａｌ５ｍｏ５
NT6 ニモニック １０５
NT5 合金－ｎｉ５９ｃｒ２０ｃｏ１７ｔｉ２
NT5 合金－ｎｉ６５ｃｒ２５ｍｏ１０
NT6 ニモニック ８６
NT5 合金－ｎｉ７６ｃｒ２０ｔｉ２
NT6 ニモニック ８０ａ
NT5 合金－ｎｉ43ｆｅ33ｃｒ16ｍｏ3
NT6 ニモニック ｐｅ１６
NT5 合金－ｎｉ76ｃｒ15ｆｅ8
NT6 インコネル６００
NT4 ハステロイ
NT5 合金－ni６２cr１６mo１５fe３
NT6 ハステロイｓ
NT5 合金－ｎｉ５０ｃｒ２２ｆｅ１８ｍｏ９
NT6 ハステロイｘｒ
NT5 合金－ｎｉ６５ｍｏ２８ｆｅ５
NT6 ハステロイｂ
NT5 合金－ｎｉ49ｃｒ22ｆｅ18ｍｏ9
NT6 ハステロイｘ
NT5 合金－ｎｉ54ｍｏ17ｃｒ16ｆｅ6ｗ4
NT6 ハステロイｃ
NT5 合金－ｎｉ70ｍｏ17ｃｒ7ｆｅ5
NT6 ハステロイｎ
NT6 ｉｎｏｒ－８
NT4 モネル
NT5 合金－ｎｉ６６ｃｕ３２
NT6 モネル４００
NT4 レネイ－１００
NT4 レネイ８０
NT4 レネイ９５
NT4 合金－ｂ－１９００
NT4 合金－ｉｎ－１０２
NT4 合金－ｉｎ－８５３
NT4 合金－ｍａｒ－ｍ２４６
NT4 合金－ｍｎ－２１
NT4 合金－ｍｏ－ｒｅ－２
NT4 合金－ｎｉ４３ｆｅ３０ｃｒ２２ｍｏ３
NT5 インコロイ８２５
NT4 合金－ｎｉ４５ｆｅ３４ｃｒ２０
NT4 合金－ｎｉ５０ｍｏ３２ｃｒ１５ｓｉ３
NT4 合金－ｎｉ７７ｃｒ２０ｔｉ２
NT4 合金－ｎｉ７８ｃｒ２１
NT4 合金－ｎｉ７９ｆｅ１６ｍｏ４
NT4 合金－ｎｉ９４ｍｎ３ａｌ２
NT5 アルメル
NT4 合金－ｎｘ－１８８
NT4 合金－ｎｉ55ｃｏ17ｃｒ15ｍｏ5ａｌ4ｔｉ4
NT5 アストロロイ
NT4 合金－ｎｉ55ｃｒ19ｃｏ11ｍｏ10ｔｉ3
NT5 レネイ４１
NT4 合金－ｎｉ58ｃｒ20ｃｏ14ｍｏ4ｔｉ3
NT5 ワスパロイ
NT4 合金－ｒａ－３３３
NT4 ｔｄニッケルクロム
NT3 ニッケル鋼
NT4 ｓｗｅｅｔａｌｌｏｙ
NT3 ニッケル添加合金
NT4 オンス金属
NT4 鋼－ｃｒ１２ｍｏｎｉｖ
NT4 鋼－ｃｒ２ｍｏｎｉｎｂ
NT4 鋼－ｃｒ２ｍｏｖ
NT4 鋼－ｃｒａｌｎｉｍｏ
NT4 鋼－ｃｒｍｏ
NT4 鋼－ｃｒｍｏｖ
NT4 鋼－ｃｒｎｉ
NT4 鋼－ｍｎｃｕｍｏ
NT5 鋼－ａｓｔｍ－ａ５３７
NT4 鋼－ｍｎｎｉｍｏ
NT5 鋼－ａｓｔｍ－ａ５３３－ｂ
NT4 鋼－ｎｉｍｏｃｒ
NT4 合金－ｚｒ９８ｓｎ－２
NT5 ジルカロイ２
NT3 パーマロイ
NT3 マンガニン
NT3 紅砒ニッケル鉱合金
NT3 鋼－ｃｄ４ｍｃｕ
NT3 鋼－ｃｒ１６ｎｉ
NT3 鋼－ｃｒ１７ｎｉ４ｍｏ３
NT3 鋼－ｃｒ１７ｃｕ４ｎｉ４ｎｂ－ｌ
NT4 ステンレス鋼－１７－４ｐｈ
NT3 鋼－ｃｒ２１ｍｎ９ｎｉ６
NT4 ステンレス鋼－２１－６－９
NT3 鋼－ｃｒ２ｎｉｍｏｖ
NT3 鋼－ｉｎ－７８７
NT3 鋼－ｍｎｎｉｍｏｖ
NT3 鋼－ｎｉ３ｃｒ
NT3 鋼－ｎｉ３ｃｒｍｏ
NT4 鋼－ａｓｔｍ－ａ５４３
NT3 鋼－ｎｉ３ｃｒｍｏｖ
NT3 鋼－ｎｉ４ｃｒｗ
NT3 鋼－ｎｉｃｒ
NT3 鋼－ｎｉｃｒｍｏ
NT3 合金－yundk 25ba
NT3 合金－ｃｏ３６ｃｒ２２ｎｉ２２ｗ１５ｆｅ３
NT4 ハイネス188合金
NT3 合金－ｃｏ４３ｃｒ２０ｆｅ１８ｎｉ１３ｗ３
NT4 ハーバー
NT3 合金－ｃｏ６０ｃｒ３０ｗ４
NT4 ステライト6
NT3 合金－ｃｏ54ｃｒ20ｗ15ｎｉ10
NT4 ハイネス２５合金
NT4 合金－ｈｓ－２５
NT3 合金－ｃｕ52ｎｉ47
NT4 コンスタンタン
NT3 合金－ｄ－９７９
NT3 合金－ｆｅ46ｎｉ33ｃｒ21
NT4 インコロイ８００
NT4 インコロイ８０２
NT3 合金－ｆｅ４０ｎｉ３５ｃｒ２２
NT3 合金－ｆｅ４４ｎｉ３３ｃｒ２１
NT4 インコロイ８００ｈ
NT3 合金－ｆｅ53ｎｉ29ｃｏ18
NT4 コバール
NT3 合金－ｈｓ－３１
NT3 合金－ｍｏ－ｒｅ－１
NT3 合金－ｍｐ３５ｎ
NT3 合金－ｎ２８ｔ３
NT3 合金－ｓ－５９０
NT3 合金－ｓ－８１６
NT3 合金－ｖ－３６
NT3 銅ニッケルコバルト合金
NT3 ｍｉｓｃｏ金属
NT3 ｎｉ－ｈａｒｄ
NT3 ｎｉ－ｏ－ｎｅｌ
NT2 バナジウム合金
NT3 バナジウム基合金
NT4 合金－ｖ８７ｃｒ９ｆｅ３
NT3 バナジウム添加合金
NT4 鋼－ｃｒ９ｍｏｎｂｖ
NT4 鋼－ｃｒ１２ｍｏｎｉｖ
NT4 鋼－ｃｒ１２ｍｏｖ
NT5 合金－ｈｔ－９
NT4 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１３ｍｏｎｂｖ
NT4 鋼－ｃｒ２ｍｏｖ
NT4 鋼－ｃｒ２ｎｉｍｏｖ
NT4 鋼－ｃｒｍｏｖ
NT4 鋼－ｍｎｎｉｍｏｖ
NT4 鋼－ｎｉ２６ｃｒ１５ｔｉ２ｍｏｖａｌｂ
NT5 合金－ａ－２８６
NT4 鋼－ｎｉ３ｃｒｍｏ
NT5 鋼－ａｓｔｍ－ａ５４３
NT4 鋼－ｎｉ３ｃｒｍｏｖ
NT4 合金－ni６０ｃｏ１５ｃｒ１０al6ｔｉ５ｍｏ３
NT5 合金－ｉｎ－１００
NT4 合金－ni６２cr１６mo１５fe３
NT5 ハステロイｓ
NT4 合金－ｎｉ６５ｍｏ２８ｆｅ５
NT5 ハステロイｂ

NT4 合金－ｎｉ54ｍｏ17ｃｒ16ｆｅ6w4
NT5 ハステロイｃ
NT4 合金－ｔｉ９０ａｌ６
NT3 合金－ｃｏ５２ｆｅ３５ｖ１０
NT3 合金－ｔｉ９０ａｌ６ｖ４
NT3 合金－ｔｉ９１ａｌ４ｍｏ３
NT2 ハフニウム合金
NT3 ハフニウム基合金
NT3 ハフニウム添加合金
NT4 アスター８１１ｃ鋼
NT3 合金－ｃ１０３
NT3 合金－ｔａ90w8ｈｆ
NT4 タンタル合金－ｔ１１１
NT2 マンガン合金
NT3 ステンレス鋼－ｚｃｎｄ１７－１３
NT3 ホイスラ合金
NT3 マンガニン
NT3 マンガン基合金
NT3 マンガン鋼
NT3 マンガン添加合金
NT4 アスコロイ鋼
NT4 ジュラニッケル
NT4 ジュリロン
NT4 ディスカロイ
NT4 ボンダル鋼
NT4 マグネシウム合金－ａｚ３１ｂ
NT4 ミッドヴェール
NT4 鋼－ｃｒ１６ｎｉ９ｍｏ２
NT4 合金－ａｌ９５ｃｕ４
NT5 ジュラルミン
NT4 合金－ｆｅ４０ｎｉ３５ｃｒ２２
NT4 合金－ｆｅ53ｎｉ29ｃｏ18
NT5 コバール
NT4 合金－ｈｓ－３１
NT4 合金－ｎ２８ｔ３
NT4 合金－ｎｉ６６ｃｕ３２
NT5 モネル４００
NT4 合金－ｎｉ７８ｃｒ２１
NT4 合金－ｖ－３６
NT4 ｎｉ－ｈａｒｄ
NT3 鋼－ｃｒ２１ｍｎ９ｎｉ６
NT4 ステンレス鋼－２１－６－９
NT3 鋼－ｍｎｃｕｍｏ
NT4 鋼－ａｓｔｍ－ａ５３７
NT3 鋼－ｍｎｍｏ
NT4 鋼－ａｓｔｍ－ａ３０２
NT3 鋼－ｍｎｎｉｍｏ
NT4 鋼－ａｓｔｍ－ａ５３３－ｂ
NT3 鋼－ｍｎｎｉｍｏｖ
NT3 合金－ｃｏ４３ｃｒ２０ｆｅ１８ｎｉ１３ｗ３
NT4 ハーバー
NT3 合金－ｍｏ－ｒｅ－１
NT3 合金－ｎｉ７３ｃｒ２０ｍｎ３ｎｂ３
NT4 インコネル８２
NT3 合金－ｎｉ９４ｍｎ３ａｌ２
NT4 アルメル
NT3 合金－ｓ－８１６
NT2 モリブデン合金
NT3 イリウム
NT3 インコロイ９０１
NT3 ウディメット合金
NT4 ウディメット５００
NT4 合金－ｎｉ53ｃｏ19ｃｒ15ｍｏ5ａｌ4ｔｉ3
NT5 ウディメット７００
NT3 クロムモリブデン鋼
NT4 ニッケルクロムモリブデン鋼
NT5 鋼－ｃｒ１１ｎｉ１０ｍｏ２ｔｉ－ｌ
NT5 鋼－ｃｒ１５ｎｉ１５ｍｏｔｉｂ
NT5 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１３ｍｏｎｂｖ
NT5 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１５ｍｏ３ｎｂ
NT5 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１６ｍｏｎｂ
NT5 鋼－ｃｒ１６ｎｉ８ｍｏ２
NT6 ステンレス鋼－１６－８－２
NT5 鋼－ｃｒ１６ｎｉ９ｍｏ２
NT5 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏ３
NT6 ステンレス鋼－３１６
NT5 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏ３－ｌ
NT6 ステンレス鋼－３１６ｌ
NT6 ステンレス鋼－ｚｃｎｄ１７－１３
NT5 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏｎｂ
NT5 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１３ｍｏ２ｔｉ
NT5 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１３ｍｏ３ｔｉ
NT5 鋼－ｎｉ２６ｃｒ１５ｔｉ２ｍｏｖａｌｂ
NT6 合金－ａ－２８６
NT5 合金－ｍ－８１３
NT3 クロリメット
NT3 ステンレス鋼－ｍ－５０
NT3 チムケン合金
NT3 ディスカロイ
NT3 トリバロイ４００
NT3 トリバロイ８００
NT3 ニモニック １１５
NT3 ビタリウム
NT3 モリブデン基合金
NT4 合金－ｍｏ９９
NT5 合金－zm-2a
NT5 合金－ｔｚｍ
NT4 合金－ｍｏ９９ｂ
NT3 モリブデン添加合金
NT4 鋼－ｃｒ２ｍｏ
NT5 鋼－ａｓｔｍ－ａ５４２
NT4 鋼－ｃｒ１２ｍｏｎｉｖ
NT4 鋼－ｃｒ１２ｍｏｖ
NT5 合金－ｈｔ－９
NT4 鋼－ｃｒ１７ｍｏ
NT5 ステンレス鋼－４４０
NT4 鋼－ｃｒ２ｍｏｎｉｎｂ
NT4 鋼－ｃｒ２ｍｏｖ
NT4 鋼－ｃｒ２ｎｉｍｏｖ
NT4 鋼－ｃｒ５ｍｏ
NT4 鋼－ｃｒ９ｍｏ
NT4 鋼－ｃｒａｌｎｉｍｏ
NT4 鋼－ｃｒｍｏ
NT4 鋼－ｃｒｍｏｖ
NT4 鋼－ｍｎｃｕｍｏ
NT5 鋼－ａｓｔｍ－ａ５３７
NT4 鋼－ｍｎｍｏ
NT5 鋼－ａｓｔｍ－ａ３０２
NT4 鋼－ｍｎｎｉｍｏ
NT5 鋼－ａｓｔｍ－ａ５３３－ｂ
NT4 鋼－ｍｎｎｉｍｏｖ
NT4 鋼－ｎｉ３ｃｒｍｏ
NT5 鋼－ａｓｔｍ－ａ５４３
NT4 鋼－ｎｉ３ｃｒｍｏｖ
NT4 鋼－ｎｉｃｒｍｏ
NT4 鋼－ｎｉｍｏｃｒ
NT4 合金－ｔｉ９０ａｌ６
NT3 レネイ－１００
NT3 レネイ８０
NT3 レネイ９５
NT3 鋼－ｃｄ４ｍｃｕ
NT3 鋼－ｃｒ１７ｎｉ４ｍｏ３
NT3 鋼－ｃｒ９ｍｏｎｂｖ
NT3 鋼－ｃｒ１０ｍｏ２
NT3 鋼－ｉｎ－７８７
NT3 合金－ni６０ｃｏ１５ｃｒ１０ａｌ6ｔｉ５ｍｏ３
NT4 合金－ｉｎ－１００
NT3 合金－ni６２cr１６mo１５fe3
NT4 ハステロイｓ
NT3 合金－ｂ－１９００
NT3 合金－ｃｏ４３ｃｒ２０ｆｅ１８ｎｉ１３ｗ３
NT4 ハーバー
NT3 合金－ｄ－９７９
NT3 合金－ｉｎ－１０２
NT3 合金－ｋｈｎ５０ｍｂｖｙｕ
NT3 合金－ｍａｒ－ｍ２４６
NT3 合金－ｍｎ－２１
NT3 合金－ｍｐ３５ｎ
NT3 合金－ｎ－１０ｍ
NT3 合金－ｎ－９ｍ
NT3 合金－ｎｉ４３ｆｅ３０ｃｒ２２ｍｏ３
NT4 インコロイ８２５
NT3 合金－ｎｉ５０ｃｏ２０ｃｒ１５ａｌ５ｍｏ５
NT4 ニモニック １０５
NT3 合金－ｎｉ５０ｃｒ２２ｆｅ１８ｍｏ９
NT4 ハステロイｘｒ
NT3 合金－ｎｉ５０ｍｏ３２ｃｒ１５ｓｉ３
NT3 合金－ｎｉ６１ｃｒ１６ｃｏ９ａｌ３ｔｉ３ｗ３
NT4 合金－ｉｎ－７３８
NT3 合金－ｎｉ６１ｃｒ２２ｍｏ９ｎｂ４ｆｅ３
NT4 インコネル６２５
NT3 合金－ｎｉ６５ｃｒ２５ｍｏ１０
NT4 ニモニック ８６
NT3 合金－ｎｉ７４ｃｒ１３ａｌ６ｍｏ４
NT4 インコネル７１３ｃ
NT3 合金－ｎｉ７５ｃｒ１２ａｌ６ｍｏ５
NT4 インコネル７１３ｌｃ
NT3 合金－ｎｉ７９ｆｅ１６ｍｏ４
NT3 合金－ｎｘ－１８８
NT3 合金－ｎｉ43ｆｅ33ｃｒ16ｍｏ3
NT4 ニモニック ｐｅ１６
NT3 合金－ｎｉ49ｃｒ22ｆｅ18ｍｏ9
NT4 ハステロイｘ

NT3 合金－ｎｉ53ｃｒ19ｆｅ19ｎｂ5ｍｏ3
NT4 インコネル７１８
NT3 合金－ｎｉ54ｃｒ22ｃｏ13ｍｏ9
NT4 インコネル６１７
NT3 合金－ｎｉ54ｍｏ17ｃｒ16ｆｅ6w4
NT4 ハステロイｃ
NT3 合金－ｎｉ55ｃｏ17ｃｒ15ｍｏ5ａｌ4ｔｉ4
NT4 アストロロイ
NT3 合金－ｎｉ55ｃｒ19ｃｏ11ｍｏ10ｔｉ3
NT4 レネイ４１
NT3 合金－ｎｉ58ｃｒ20ｃｏ14ｍｏ4ｔｉ3
NT4 ワスパロイ
NT3 合金－ｎｉ70ｍｏ17ｃｒ7ｆｅ5
NT4 ハステロイｎ
NT4 ｉｎｏｒ－８
NT3 合金－ｒａ－３３３
NT3 合金－ｓ－５９０
NT3 合金－ｓ－８１６
NT3 合金－ｔｉ７８ｃｒ１１ｍｏ７ａｌ３
NT3 合金－ｔｉ８８ｍｏ８ａｌ３
NT3 合金－ｔｉ８９ａｌ６ｍｏ３
NT3 合金－ｔｉ９０ａｌ６ｍｏ３
NT3 合金－ｔｉ９０ｍｏ７ａｌ２
NT3 合金－ｔｉ９１ａｌ４ｍｏ３
NT3 合金－ｔｉ９１ａｌ５ｃｒ２
NT3 合金－ｖ－３６
NT3 ｎｉ－ｏ－ｎｅｌ
NT3 ｓｉｃｒｏｍｏ９ｍ
NT2 レニウム合金
NT3 レニウム基合金
NT3 レニウム添加合金
NT2 金合金
NT3 金基合金
NT4 パラオ合金
NT3 金添加合金
NT2 銀合金
NT3 銀基合金
NT3 銀添加合金
NT2 鉄合金
NT3 インコロイ９０１
NT3 オーステナイト
NT3 オーソノル
NT3 コーネル
NT3 コルモノイ合金
NT3 スーパーサーム
NT3 トリバロイ４００
NT3 トリバロイ８００
NT3 パーマロイ
NT3 フェライト相
NT3 マルテンサイト
NT3 ライナイト
NT3 レネイ４１
NT3 合金－ni５９cr３０fe９
NT4 インコネル６９０
NT3 合金－ni６２cr１６mo１５fe３
NT4 ハステロイｓ
NT3 合金－yundk 25ba
NT3 合金－ｃｏ３６ｃｒ２２ｎｉ２２ｗ１５ｆｅ３
NT4 ハイネス 188 合金
NT3 合金－ｃｏ４３ｃｒ２０ｆｅ１８ｎｉ１３ｗ３
NT4 ハーバー
NT3 合金－ｃｏ５２ｆｅ３５ｖ１０
NT3 合金－ｃｏ６０ｃｒ３０ｗ４
NT4 ステライト６
NT3 合金－ｃｏ54ｃｒ20w15ｎｉ10
NT4 ハイネス２５合金
NT4 合金－ｈｓ－２５
NT3 合金－ｈｓ－３１
NT3 合金－ｉｎ－１０２
NT3 合金－ｋｈｎ５０ｍｂｖｙｕ
NT3 合金－ｍｏ－ｒｅ－１
NT3 合金－ｎｉ４１ｆｅ４０ｃｒ１６ｎｂ３
NT4 インコネル７０６
NT3 合金－ｎｉ４３ｆｅ３０ｃｒ２２ｍｏ３
NT4 インコロイ８２５
NT3 合金－ｎｉ４５ｆｅ３４ｃｒ２０
NT3 合金－ｎｉ５０ｃｏ２０ｃｒ１５ａｌ５ｍｏ５
NT4 ニモニック １０５
NT3 合金－ｎｉ５０ｃｒ２２ｆｅ１８ｍｏ９
NT4 ハステロイｘｒ
NT3 合金－ｎｉ５９ｃｒ２０ｃｏ１７ｔｉ２
NT3 合金－ｎｉ６１ｃｒ２２ｍｏ９ｎｂ４ｆｅ３
NT4 インコネル６２５
NT3 合金－ｎｉ６１ｃｒ２３ｆｅ１４
NT3 合金－ｎｉ６６ｃｕ３２
NT4 モネル４００
NT3 合金－ｎｉ７３ｃｒ１５ｆｅ７ｔｉ３
NT4 インコネルｘ７５０
NT3 合金－ｎｉ７７ｃｒ２０ｔｉ２
NT3 合金－ｎｉ７８ｃｒ２１
NT3 合金－ｎｉ７９ｆｅ１６ｍｏ４
NT3 合金－ｎｉ43ｆｅ33ｃｒ16ｍｏ3
NT4 ニモニック ｐｅ１６
NT3 合金－ｎｉ49ｃｒ22ｆｅ18ｍｏ9
NT4 ハステロイｘ
NT3 合金－ｎｉ53ｃｒ19ｆｅ19ｎｂ5ｍｏ3
NT4 インコネル７１８
NT3 合金－ｎｉ54ｍｏ17ｃｒ16ｆｅ6w4
NT4 ハステロイｃ
NT3 合金－ｎｉ58ｃｒ20ｃｏ14ｍｏ4ｔｉ3
NT4 ワスパロイ
NT3 合金－ｎｉ60ｆｅ24ｃｒ16
NT4 ニクロム
NT3 合金－ｎｉ70ｍｏ17ｃｒ7ｆｅ5
NT4 ハステロイｎ
NT4 ｉｎｏｒ－８
NT3 合金－ｎｉ76ｃｒ15ｆｅ8
NT4 インコネル６００
NT3 合金－ｒａ－３３３
NT3 合金－ｓ－８１６
NT3 合金－ｖ－３６
NT3 合金－ｖ８７ｃｒ９ｆｅ３
NT3 鉄基合金
NT4 アスコロイ鋼
NT4 アルニコ合金
NT4 インバー
NT4 カンタル
NT4 ジュリロン
NT4 ディスカロイ
NT4 ハイパコ
NT4 ホスキンス 875
NT4 鋼
NT5 オーステナイト鋼
NT6 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１０－ｌ
NT6 鋼－ｃｒ１５ｎｉ１５ｍｏｔｉｂ
NT6 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１３ｍｏｎｂｖ
NT6 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１５ｍｏ３ｎｂ
NT6 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１６ｍｏｎｂ
NT6 鋼－ｃｒ１６ｎｉ８ｍｏ２
NT7 ステンレス鋼－１６－８－２
NT6 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏ３
NT7 ステンレス鋼－３１６
NT6 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏ３－ｌ
NT7 ステンレス鋼－３１６ｌ
NT7 ステンレス鋼－ｚｃｎｄ１７－１３
NT6 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏｎｂ
NT6 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１３
NT6 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１３ｍｏ２ｔｉ
NT6 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１３ｍｏ３ｔｉ
NT6 鋼－ｃｒ１７ｎｉ７
NT7 ステンレス鋼－３０１
NT6 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１０
NT7 ステンレス鋼－１８－１０
NT6 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１０ｔｉ
NT7 ステンレス鋼－３２１
NT6 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１１
NT7 鋼－ｘ６ｃｒｎｉ１８１１
NT6 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１１ｎｂ
NT7 ステンレス鋼－３４７
NT6 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１１ｎｂｃｏ
NT7 ステンレス鋼－３４８
NT6 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１２
NT7 ステンレス鋼－３０５
NT6 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１２ｔｉ
NT6 鋼－ｃｒ１８ｎｉ８
NT7 ステンレス鋼－１８－８
NT6 鋼－ｃｒ１８ｎｉ９
NT7 ステンレス鋼－３０２
NT6 鋼－ｃｒ１８ｎｉ９ｔｉ
NT6 鋼－ｃｒ１９ｎｉ１０

NT7 ステンレス鋼－３０４
NT6 鋼－ｃｒ１９ｎｉ１０－ｌ
NT7 ステンレス鋼－３０４ｌ
NT6 鋼－ｃｒ２０ｎｉ１１
NT7 ステンレス鋼－３０８
NT6 鋼－ｃｒ２０ｎｉ１１－ｌ
NT7 ステンレス鋼－３０８ｌ
NT6 鋼－ｃｒ２１ｍｎ９ｎｉ６
NT7 ステンレス鋼－２１－６－９
NT6 鋼－ｃｒ２３ｎｉ１４
NT7 ステンレス鋼－３０９
NT7 ステンレス鋼－３０９ｓ
NT6 鋼－ｃｒ２３ｎｉ１８
NT6 鋼－ｃｒ２５ｎｉ２０
NT7 ステンレス鋼－３１０
NT7 合金－ｈｋ－４０
NT6 鋼－ｎｉ２５ｃｒ２０
NT7 ステンレス鋼－２０－２５
NT6 鋼－ｎｉ２６ｃｒ１５ｔｉ２ｍｏｖａｌｂ
NT7 合金－ａ－２８６
NT5 クロロイ鋼
NT6 鋼－ｃｒ２ｍｏ
NT7 鋼－ａｓｔｍ－ａ５４２
NT6 鋼－ｃｒ１３
NT7 ステンレス鋼－４１０
NT6 鋼－ｃｒ１６
NT7 ステンレス鋼－４３０
NT6 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１０
NT7 ステンレス鋼－１８－１０
NT6 鋼－ｃｒ５ｍｏ
NT5 ニッケル鋼
NT6 ｓｗｅｅｔａｌｌｏｙ
NT5 フェライト鋼
NT6 鋼－ｃｒ９ｍｏｎｂｖ
NT6 鋼－ｃｒ１２ｍｏｎｉｖ
NT6 鋼－ｃｒ１３ａｌ
NT7 ステンレス鋼－４０５
NT6 鋼－ｃｒ１６
NT7 ステンレス鋼－４３０
NT6 鋼－ｃｒ２５
NT7 ステンレス鋼－４４６
NT6 鋼－ｃｒ９ｍｏ
NT5 マルテンサイト系鋼
NT6 マルエージング鋼
NT6 鋼－ｃｒ１６ｎｉ
NT6 鋼－ｃｒ１０ｍｏ２
NT6 鋼－ｃｒ１２
NT7 ステンレス鋼－４０３
NT6 鋼－ｃｒ１２ｍｏｖ
NT7 合金－ｈｔ－９
NT6 鋼－ｃｒ１３
NT7 ステンレス鋼－４１０
NT6 鋼－ｃｒ１７ｃｕ４ｎｉ４ｎｂ－ｌ
NT7 ステンレス鋼－１７－４ｐｈ
NT6 鋼－ｃｒ１７ｍｏ
NT7 ステンレス鋼－４４０
NT6 鋼－ｃｒ１８
NT5 マンガン鋼
NT5 鋼－ａｓｔｍ－ａ５７２
NT5 高合金鋼
NT6 ステンレス鋼
NT7 クロム鋼
NT8 クロムモリブデン鋼
NT9 ニッケルクロムモリブデン鋼
NT10 鋼－ｃｒ１１ｎｉ１０ｍｏ２ｔｉ－ｌ
NT10 鋼－ｃｒ１５ｎｉ１５ｍｏｔｉｂ
NT10 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１３ｍｏｎｂｖ
NT10 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１５ｍｏ３ｎｂ
NT10 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１６ｍｏｎｂ
*NT10 鋼－ｃｒ１６ｎｉ８ｍｏ２
NT10 鋼－ｃｒ１６ｎｉ９ｍｏ２
*NT10 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏ３
*NT10 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏ３－ｌ
NT10 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏｎｂ
NT10 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１３ｍｏ２ｔｉ
NT10 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１３ｍｏ３ｔｉ
*NT10 鋼－ｎｉ２６ｃｒ１５ｔｉ２ｍｏｖａｌｂ
NT10 合金－ｍ－８１３
NT8 ステンレス鋼－４０６
NT8 ミッドヴェール
NT8 鋼－ｃｒ１６ｎｉ
NT8 鋼－ｃｒ１７ｎｉ４ｍｏ３
NT8 鋼－ｃｒ９ｍｏｎｂｖ
NT8 鋼－ｃｒ１０ｍｏ２
NT8 鋼－ｃｒ１２
NT9 ステンレス鋼－４０３
NT8 鋼－ｃｒ１２ｍｏｎｉｖ
NT8 鋼－ｃｒ１２ｍｏｖ
NT9 合金－ｈｔ－９
NT8 鋼－ｃｒ１３
NT9 ステンレス鋼－４１０
NT8 鋼－ｃｒ１３ａｌ
NT9 ステンレス鋼－４０５
NT8 鋼－ｃｒ１６
NT9 ステンレス鋼－４３０
NT8 鋼－ｃｒ１７ｃｕ４ｎｉ４ｎｂ－ｌ
NT9 ステンレス鋼－１７－４ｐｈ
NT8 鋼－ｃｒ１７ｍｏ
NT9 ステンレス鋼－４４０
NT8 鋼－ｃｒ１８
NT8 鋼－ｃｒ２５
NT9 ステンレス鋼－４４６
NT8 鋼－ｃｒ９ｍｏ
NT8 磁石鋼－ｋｓ
NT7 ステンレス鋼－３１７
NT7 ステンレス鋼－３１８
NT7 ステンレス鋼－４２２
NT7 ステンレス鋼－ｆｖ－５４８
NT7 ステンレス鋼－ｊｂｋ－７５
NT7 ステンレス鋼－ｍ－５０
NT7 ニッケルクロム鋼
NT8 エンデューロ
NT8 カーペンター鋼
NT8 ステンレス鋼－１７－７ｐｈ
NT8 ステンレス鋼－３０３
NT8 ステンレス鋼－３２９
NT8 ステンレス鋼－ｐｈ－１５－７ｍｏ
NT8 チムケン合金
NT8 ニッケルクロムモリブデン鋼
NT9 鋼－ｃｒ１１ｎｉ１０ｍｏ２ｔｉ－ｌ
NT9 鋼－ｃｒ１５ｎｉ１５ｍｏｔｉｂ
NT9 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１３ｍｏｎｂｖ
NT9 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１５ｍｏ３ｎｂ
NT9 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１６ｍｏｎｂ
NT9 鋼－ｃｒ１６ｎｉ８ｍｏ２
NT10 ステンレス鋼－１６－８－２
NT9 鋼－ｃｒ１６ｎｉ９ｍｏ２
NT9 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏ３
NT10 ステンレス鋼－３１６
NT9 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏ３－ｌ
NT10 ステンレス鋼－３１６ｌ
NT10 ステンレス鋼－ｚｃｎｄ１７－１３
NT9 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏｎｂ
NT9 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１３ｍｏ２ｔｉ
NT9 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１３ｍｏ３ｔｉ
NT9 鋼－ｎｉ２６ｃｒ１５ｔｉ２ｍｏｖａｌｂ
NT10 合金－ａ－２８６
NT9 合金－ｍ－８１３
NT8 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１０－ｌ
NT8 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１３
NT8 鋼－ｃｒ１７ｎｉ７
NT9 ステンレス鋼－３０１
NT8 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１０
NT9 ステンレス鋼－１８－１０
NT8 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１０ｔｉ
NT9 ステンレス鋼－３２１
NT8 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１１
NT9 鋼－ｘ６ｃｒｎｉ１８１１
NT8 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１１ｎｂ
NT9 ステンレス鋼－３４７

NT8 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１１ｎｂｃｏ
NT9 ステンレス鋼－３４８
NT8 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１２
NT9 ステンレス鋼－３０５
NT8 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１２ｔｉ
NT8 鋼－ｃｒ１８ｎｉ８
NT9 ステンレス鋼－１８－８
NT8 鋼－ｃｒ１８ｎｉ９
NT9 ステンレス鋼－３０２
NT8 鋼－ｃｒ１８ｎｉ９ｔｉ
NT8 鋼－ｃｒ１９ｎｉ１０
NT9 ステンレス鋼－３０４
NT8 鋼－ｃｒ１９ｎｉ１０－ｌ
NT9 ステンレス鋼－３０４ｌ
NT8 鋼－ｃｒ２０ｎｉ１１
NT9 ステンレス鋼－３０８
NT8 鋼－ｃｒ２０ｎｉ１１－ｌ
NT9 ステンレス鋼－３０８ｌ
NT8 鋼－ｃｒ２３ｎｉ１４
NT9 ステンレス鋼－３０９
NT9 ステンレス鋼－３０９ｓ
NT8 鋼－ｃｒ２３ｎｉ１８
NT8 鋼－ｃｒ２５ｎｉ２０
NT9 ステンレス鋼－３１０
NT9 合金－ｈｋ－４０
NT8 鋼－ｎｉ２５ｃｒ２０
NT9 ステンレス鋼－２０－２５
NT8 鋼－ｎｉ３６ｃｒ１２ｔｉ３ａｌ－ｌ
NT8 合金－ｄ－９
NT8 ｄｕｒｃｏ
NT7 鋼－ｃｒ２１ｍｎ９ｎｉ６
NT8 ステンレス鋼－２１－６－９
NT7 低炭素高合金鋼
NT8 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１０－ｌ
NT8 鋼－ｃｒ１１ｎｉ１０ｍｏ２ｔｉ－ｌ
NT8 鋼－ｃｒ１７ｃｕ４ｎｉ４ｎｂ－ｌ
NT9 ステンレス鋼－１７－４ｐｈ
NT8 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏ３－ｌ
NT9 ステンレス鋼－３１６ｌ
NT9 ステンレス鋼－ｚｃｎｄ１７－１３
NT8 鋼－ｃｒ１９ｎｉ１０－ｌ
NT9 ステンレス鋼－３０４ｌ
NT8 鋼－ｃｒ２０ｎｉ１１－ｌ
NT9 ステンレス鋼－３０８ｌ
NT8 鋼－ｎｉ３６ｃｒ１２ｔｉ３ａｌ－ｌ
NT7 ｓｗｅｅｔａｌｌｏｙ
NT5 炭素綱
NT6 鋼－ａｓｔｍ－ａ１０５
NT6 鋼－ａｓｔｍ－ａ１０６
NT6 鋼－ａｓｔｍ－ａ２１２
NT6 鋼－ａｓｔｍ－ａ２８５
NT6 鋼－ａｓｔｍ－ａ５１６
NT6 鋼－ａｓｔｍ－ａ５３３－ｂ
NT6 鋼－ｉｎ－７８７
NT6 鋼－ｓａｅ－１０４５
NT5 低合金鋼
NT6 鋼－ａｓｔｍ－ａ３５０
NT6 鋼－ａｓｔｍ－ａ３８７
NT6 鋼－ａｓｔｍ－ａ５０８
NT6 鋼－ａｓｔｍ－ａ５３３
NT6 鋼－ｃｒ２ｍｏ
NT7 鋼－ａｓｔｍ－ａ５４２
NT6 鋼－ｃｒ２ｍｏｎｉｎｂ
NT6 鋼－ｃｒ２ｍｏｖ
NT6 鋼－ｃｒ２ｎｉｍｏｖ
NT6 鋼－ｃｒ５ｍｏ
NT6 鋼－ｃｒａｌｎｉｍｏ
NT6 鋼－ｃｒｍｏ
NT6 鋼－ｃｒｍｏｖ
NT6 鋼－ｃｒｎｉ
NT6 鋼－ｍｎｃｕｍｏ
NT7 鋼－ａｓｔｍ－ａ５３７
NT6 鋼－ｍｎｍｏ
NT7 鋼－ａｓｔｍ－ａ３０２
NT6 鋼－ｍｎｎｉｍｏ
NT7 鋼－ａｓｔｍ－ａ５３３－ｂ
NT6 鋼－ｍｎｎｉｍｏｖ
NT6 鋼－ｎｉ３ｃｒ
NT6 鋼－ｎｉ３ｃｒｍｏ
NT7 鋼－ａｓｔｍ－ａ５４３
NT6 鋼－ｎｉ３ｃｒｍｏｖ
NT6 鋼－ｎｉ４ｃｒｗ
NT6 鋼－ｎｉｃｒ
NT6 鋼－ｎｉｃｒｍｏ
NT6 鋼－ｎｉｍｏｃｒ
NT4 鋼－ｃｄ４ｍｃｕ
NT4 合金－ｃｏ50ｆｅ50
NT5 パーメンジュール
NT4 合金－ｆｅ46ｎｉ33ｃｒ21
NT5 インコロイ８００
NT5 インコロイ８０２
NT4 合金－ｆｅ４０ｎｉ３５ｃｒ２２
NT4 合金－ｆｅ４４ｎｉ３３ｃｒ２１
NT5 インコロイ８００ｈ
NT4 合金－ｆｅ53ｎｉ29ｃｏ18
NT5 コバール
NT4 鋳鉄
NT4 ｇｅ ２５４１
NT4 ｓｉｃｒｏｍｏ ９ｍ
NT3 鉄添加合金
NT4 アルジュール
NT4 ザマック
NT4 ジュラニッケル
NT4 レネイ９５
NT4 合金－ni６０ｃｏ１５ｃｒ１０al6ｔｉ5ｍｏ３
NT5 合金－ｉｎ－１００
NT4 合金－ａｌ９５ｃｕ４
NT5 ジュラルミン
NT4 合金－ｎｉ４６ｃｒ２３ｃｏ１９ｔｉ5ａｌ４
NT5 合金－ｉｎ－９３９
NT4 合金－ｎｉ７３ｃｒ２０ｍｎ３ｎｂ３
NT5 インコネル８２
NT4 合金－ｎｉ８０ｃｒ２０
NT4 合金－ｔｉ８８ｍｏ８ａｌ３
NT4 合金－ｔｉ９０ａｌ６ｍｏ３
NT4 合金－ｔｉ９０ａｌ６ｖ４
NT4 合金－ｔｉ９１ａｌ４ｍｏ３
NT4 合金－ｔｉ９１ａｌ５ｃｒ２
NT4 合金－ｚｒ９８ｓｎ－２
NT5 ジルカロイ２
NT4 合金－ｚｒ９８ｓｎ－４
NT5 ジルカロイ４
NT3 ｍｉｓｃｏ金属
NT3 ｎｉ－ｈａｒｄ
NT2 銅合金
NT3 イリウム
NT3 ザマック
NT3 ボンダル鋼
NT3 マグナリウム
NT3 ライナイト
NT3 鋼－ｃｄ４ｍｃｕ
NT3 鋼－ｃｒ１７ｃｕ４ｎｉ４ｎｂ－ｌ
NT4 ステンレス鋼－１７－４ｐｈ
NT3 鋼－ｉｎ－７８７
NT3 合金－yundk 25ba
NT3 合金－ａｌ９５ｃｕ４
NT4 ジュラルミン
NT3 合金－ｎｉ４３ｆｅ３０ｃｒ２２ｍｏ３
NT4 インコロイ８２５
NT3 合金－ｎｉ６６ｃｕ３２
NT4 モネル４００
NT3 銅ニッケルコバルト合金
NT3 銅基合金
NT4 オンス金属
NT4 タングステン青銅
NT4 ホイスラ合金
NT4 マンガニン
NT4 マンツメタル
NT4 黄銅
NT5 アルファ型黄銅
NT5 ベータ型黄銅
NT4 紅砒ニッケル鉱合金
NT4 合金－ｃｕ７０ｎｉ３０
NT4 合金－ｃｕ９０ｎｉ１０
NT4 合金－ｃｕ52ｎｉ47
NT5 コンスタンタン
NT4 青銅
NT3 銅添加合金
NT4 ジュラニッケル
NT4 鋼－ｃｒ２ｍｏｖ
NT4 鋼－ｃｒ２ｎｉｍｏｖ
NT4 鋼－ｃｒｍｏｖ
NT4 鋼－ｃｒｎｉ
NT4 鋼－ｍｎｃｕｍｏ
NT5 鋼－ａｓｔｍ－ａ５３７
NT4 鋼－ｎｉ３ｃｒ
NT4 鋼－ｎｉ４ｃｒｗ
NT4 鋼－ｎｉｃｒ
NT4 鋼－ｎｉｃｒｍｏ
NT4 合金－ni６０ｃｏ１５ｃｒ１０al6ｔｉ5ｍｏ３
NT5 合金－ｉｎ－１００

NT4 合金－ｎｉ43ｆｅ33ｃｒ16ｍｏ3
NT5 ニモニック ｐｅ１６
NT3 ｈｅｄｄｕｒ鋼
NT3 ｎｉ－ｏ－ｎｅｌ
NT2 白金金属合金
NT3 イリジウム合金
NT4 イリジウム基合金
NT4 イリジウム添加合金
NT3 オスミウム合金
NT4 オスミウム基合金
NT4 オスミウム添加合金
NT3 パラジウム合金
NT4 パラオ合金
NT4 パラジウム基合金
NT3 ルテニウム合金
NT4 ルテニウム基合金
NT4 ルテニウム添加合金
NT3 ロジウム合金
NT4 ロジウム基合金
NT4 ロジウム添加合金
NT3 白金合金
NT4 白金基合金
NT1 耐食合金
NT2 インコロイ９０１
NT2 コルモノイ合金
NT2 トリバロイ８００
NT2 ホイスラ合金
NT2 レネイ８０
NT2 レネイ９５
NT2 鋼－ｃｄ４ｍｃｕ
NT2 鋼－ｃｒ１６ｎｉ
NT2 鋼－ｃｒ１７ｎｉ４ｍｏ３
NT2 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１０－ｌ
NT2 鋼－ｃｒ１１ｎｉ１０ｍｏ２ｔｉ－ｌ
NT2 鋼－ｃｒ１２
NT3 ステンレス鋼－４０３
NT2 鋼－ｃｒ１２ｍｏｎｉｖ
NT2 鋼－ｃｒ１２ｍｏｖ
NT3 合金－ｈｔ－９
NT2 鋼－ｃｒ１３
NT3 ステンレス鋼－４１０
NT2 鋼－ｃｒ１３ａｌ
NT3 ステンレス鋼－４０５
NT2 鋼－ｃｒ１５ｎｉ１５ｍｏｔｉｂ
NT2 鋼－ｃｒ１６
NT3 ステンレス鋼－４３０
NT2 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１３ｍｏｎｂｖ
NT2 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１５ｍｏ３ｎｂ
NT2 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１６ｍｏｎｂ
NT2 鋼－ｃｒ１６ｎｉ８ｍｏ２
NT3 ステンレス鋼－１６－８－２
NT2 鋼－ｃｒ１７ｃｕ４ｎｉ４ｎｂ－ｌ
NT3 ステンレス鋼－１７－４ｐｈ
NT2 鋼－ｃｒ１７ｍｏ
NT3 ステンレス鋼－４４０
NT2 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏ３
NT3 ステンレス鋼－３１６
NT2 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏ３－ｌ
NT3 ステンレス鋼－３１６ｌ
NT3 ステンレス鋼－ｚｃｎｄ１７－１３
NT2 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏｎｂ
NT2 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１３
NT2 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１３ｍｏ２ｔｉ
NT2 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１３ｍｏ３ｔｉ
NT2 鋼－ｃｒ１７ｎｉ７
NT3 ステンレス鋼－３０１
NT2 鋼－ｃｒ１８
NT2 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１０
NT3 ステンレス鋼－１８－１０
NT2 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１０ｔｉ
NT3 ステンレス鋼－３２１
NT2 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１１
NT3 鋼－ｘ６ｃｒｎｉ１８１１
NT2 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１１ｎｂ
NT3 ステンレス鋼－３４７
NT2 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１１ｎｂｃｏ
NT3 ステンレス鋼－３４８
NT2 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１２
NT3 ステンレス鋼－３０５
NT2 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１２ｔｉ
NT2 鋼－ｃｒ１８ｎｉ８
NT3 ステンレス鋼－１８－８
NT2 鋼－ｃｒ１８ｎｉ９
NT3 ステンレス鋼－３０２
NT2 鋼－ｃｒ１８ｎｉ９ｔｉ
NT2 鋼－ｃｒ１９ｎｉ１０
NT3 ステンレス鋼－３０４
NT2 鋼－ｃｒ１９ｎｉ１０－ｌ
NT3 ステンレス鋼－３０４ｌ
NT2 鋼－ｃｒ２０ｎｉ１１
NT3 ステンレス鋼－３０８
NT2 鋼－ｃｒ２０ｎｉ１１－ｌ
NT3 ステンレス鋼－３０８ｌ
NT2 鋼－ｃｒ２１ｍｎ９ｎｉ６
NT3 ステンレス鋼－２１－６－９
NT2 鋼－ｃｒ２３ｎｉ１４
NT3 ステンレス鋼－３０９
NT3 ステンレス鋼－３０９ｓ
NT2 鋼－ｃｒ２３ｎｉ１８
NT2 鋼－ｃｒ２５
NT3 ステンレス鋼－４４６
NT2 鋼－ｃｒ２５ｎｉ２０
NT3 ステンレス鋼－３１０
NT3 合金－ｈｋ－４０
NT2 鋼－ｎｉ２５ｃｒ２０
NT3 ステンレス鋼－２０－２５
NT2 鋼－ｎｉ２６ｃｒ１５ｔｉ２ｍｏｖａｌｂ
NT3 合金－ａ－２８６
NT2 鋼－ｎｉ３６ｃｒ１２ｔｉ３ａｌ－ｌ
NT2 合金－ni５１cr４８
NT3 インコネル６７１
NT2 合金－ni５９cr３０fe９
NT3 インコネル６９０
NT2 合金－ni６０ｃｏ１５ｃｒ１０ａｌ６ｔｉ５ｍｏ３
NT3 合金－ｉｎ－１００
NT2 合金－ni６２cr１６mo１５fe３
NT3 ハステロイｓ
NT2 合金－ｃｏ３６ｃｒ２２ｎｉ２２ｗ１５ｆｅ３
NT3 ハイネス 188 合金
NT2 合金－ｃｏ６０ｃｒ３０ｗ４
NT3 ステライト６
NT2 合金－ｃｏ54ｃｒ20ｗ15ｎｉ10
NT3 ハイネス２５合金
NT3 合金－ｈｓ－２５
NT2 合金－ｆｅ46ｎｉ33ｃｒ21
NT3 インコロイ８００
NT3 インコロイ８０２
NT2 合金－ｆｅ４４ｎｉ３３ｃｒ２１
NT3 インコロイ８００ｈ
NT2 合金－ｍｏ９９
NT3 合金－zm-2a
NT3 合金－ｔｚｍ
NT2 合金－ｎｉ４１ｆｅ４０ｃｒ１６ｎｂ３
NT3 インコネル７０６
NT2 合金－ｎｉ４３ｆｅ３０ｃｒ２２ｍｏ３
NT3 インコロイ８２５
NT2 合金－ｎｉ４５ｆｅ３４ｃｒ２０
NT2 合金－ｎｉ４６ｃｒ２３ｃｏ１９ｔｉ５ａｌ４
NT3 合金－ｉｎ－９３９
NT2 合金－ｎｉ５０ｃｏ２０ｃｒ１５ａｌ５ｍｏ５
NT3 ニモニック １０５
NT2 合金－ｎｉ５０ｃｒ２２ｆｅ１８ｍｏ９
NT3 ハステロイｘｒ
NT2 合金－ｎｉ５０ｍｏ３２ｃｒ１５ｓｉ３
NT2 合金－ｎｉ５９ｃｒ２０ｃｏ１７ｔｉ２
NT2 合金－ｎｉ６１ｃｒ１６ｃｏ９ａｌ３ｔｉ３ｗ３
NT3 合金－ｉｎ－７３８
NT2 合金－ｎｉ６１ｃｒ２２ｍｏ９ｎｂ４ｆｅ３
NT3 インコネル６２５
NT2 合金－ｎｉ６５ｃｒ２５ｍｏ１０
NT3 ニモニック ８６
NT2 合金－ｎｉ６５ｍｏ２８ｆｅ５
NT3 ハステロイｂ
NT2 合金－ｎｉ７３ｃｒ１５ｆｅ７ｔｉ３
NT3 インコネルｘ７５０
NT2 合金－ｎｉ７３ｃｒ２０ｍｎ３ｎｂ３
NT3 インコネル８２
NT2 合金－ｎｉ７４ｃｒ１３ａｌ６ｍｏ４
NT3 インコネル７１３ｃ
NT2 合金－ｎｉ７５ｃｒ１２ａｌ６ｍｏ５
NT3 インコネル７１３ｌｃ
NT2 合金－ｎｉ７６ｃｒ２０ｔｉ２
NT3 ニモニック ８０ａ
NT2 合金－ｎｉ７７ｃｒ２０ｔｉ２
NT2 合金－ｎｉ43ｆｅ33ｃｒ16ｍｏ3
NT3 ニモニック ｐｅ１６
NT2 合金－ｎｉ49ｃｒ22ｆｅ18ｍｏ９
NT3 ハステロイｘ
NT2 合金－ｎｉ53ｃｏ19ｃｒ15ｍｏ５ａｌ4ｔｉ3
NT3 ウディメット７００
NT2 合金－ｎｉ53ｃｒ19ｆｅ19ｎｂ5ｍｏ3
NT3 インコネル７１８
NT2 合金－ｎｉ54ｃｒ22ｃｏ13ｍｏ９
NT3 インコネル６１７
NT2 合金－ｎｉ54ｍｏ17ｃｒ16ｆｅ６ｗ4
NT3 ハステロイｃ

NT2 合金－ｎｉ55ｃｒ19ｃｏ11ｍｏ10ｔｉ3
NT3 レネイ４１
NT2 合金－ｎｉ58ｃｒ20ｃｏ14ｍｏ4ｔｉ3
NT3 ワスパロイ
NT2 合金－ｎｉ60ｆｅ24ｃｒ16
NT3 ニクロム
NT2 合金－ｎｉ70ｍｏ17ｃｒ7ｆｅ5
NT3 ハステロイｎ
NT3 ｉｎｏｒ－８
NT2 合金－ｎｉ76ｃｒ15ｆｅ8
NT3 インコネル６００
NT2 合金－ｒａ－３３３
NT2 合金－ｚｒ９８ｓｎ－２
NT3 ジルカロイ２
NT2 合金－ｚｒ９８ｓｎ－４
NT3 ジルカロイ４
NT1 耐熱合金
NT2 インコロイ９０１
NT2 ウディメット合金
NT3 ウディメット５００
NT3 合金－ｎｉ53ｃｏ19ｃｒ15ｍｏ5ａｌ4ｔｉ3
NT4 ウディメット７００
NT2 エンデューロ
NT2 トペテ
NT2 トリバロイ８００
NT2 レネイ８０
NT2 レネイ９５
NT2 鋼－ｃｒ１６ｎｉ
NT2 鋼－ｃｒ１７ｎｉ４ｍｏ３
NT2 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１０－ｌ
NT2 鋼－ｃｒ１２
NT3 ステンレス鋼－４０３
NT2 鋼－ｃｒ１２ｍｏｎｉｖ
NT2 鋼－ｃｒ１２ｍｏｖ
NT3 合金－ｈｔ－９
NT2 鋼－ｃｒ１３
NT3 ステンレス鋼－４１０
NT2 鋼－ｃｒ１３ａｌ
NT3 ステンレス鋼－４０５
NT2 鋼－ｃｒ１５ｎｉ１５ｍｏｔｉｂ
NT2 鋼－ｃｒ１６
NT3 ステンレス鋼－４３０
NT2 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１３ｍｏｎｂｖ
NT2 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１５ｍｏ３ｎｂ
NT2 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１６ｍｏｎｂ
NT2 鋼－ｃｒ１６ｎｉ８ｍｏ２
NT3 ステンレス鋼－１６－８－２
NT2 鋼－ｃｒ１７ｃｕ４ｎｉ４ｎｂ－ｌ
NT3 ステンレス鋼－１７－４ｐｈ
NT2 鋼－ｃｒ１７ｍｏ
NT3 ステンレス鋼－４４０
NT2 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏ３
NT3 ステンレス鋼－３１６
NT2 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏ３－ｌ
NT3 ステンレス鋼－３１６ｌ
NT3 ステンレス鋼－ｚｃｎｄ１７－１３
NT2 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏｎｂ
NT2 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１３
NT2 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１３ｍｏ２ｔｉ
NT2 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１３ｍｏ３ｔｉ
NT2 鋼－ｃｒ１７ｎｉ７
NT3 ステンレス鋼－３０１
NT2 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１０
NT3 ステンレス鋼－１８－１０
NT2 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１０ｔｉ
NT3 ステンレス鋼－３２１
NT2 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１１
NT3 鋼－ｘ６ｃｒｎｉ１８１１
NT2 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１１ｎｂ
NT3 ステンレス鋼－３４７
NT2 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１１ｎｂｃｏ
NT3 ステンレス鋼－３４８
NT2 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１２
NT3 ステンレス鋼－３０５
NT2 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１２ｔｉ
NT2 鋼－ｃｒ１８ｎｉ８
NT3 ステンレス鋼－１８－８
NT2 鋼－ｃｒ１８ｎｉ９
NT3 ステンレス鋼－３０２
NT2 鋼－ｃｒ１８ｎｉ９ｔｉ
NT2 鋼－ｃｒ１９ｎｉ１０
NT3 ステンレス鋼－３０４
NT2 鋼－ｃｒ１９ｎｉ１０－ｌ
NT3 ステンレス鋼－３０４ｌ
NT2 鋼－ｃｒ２０ｎｉ１１
NT3 ステンレス鋼－３０８
NT2 鋼－ｃｒ２０ｎｉ１１－ｌ
NT3 ステンレス鋼－３０８ｌ
NT2 鋼－ｃｒ２１ｍｎ９ｎｉ６
NT3 ステンレス鋼－２１－６－９
NT2 鋼－ｃｒ２３ｎｉ１４
NT3 ステンレス鋼－３０９
NT3 ステンレス鋼－３０９ｓ
NT2 鋼－ｃｒ２３ｎｉ１８
NT2 鋼－ｃｒ２５
NT3 ステンレス鋼－４４６
NT2 鋼－ｃｒ２５ｎｉ２０
NT3 ステンレス鋼－３１０
NT3 合金－ｈｋ－４０
NT2 鋼－ｃｒ２ｍｏｎｉｎｂ
NT2 鋼－ｃｒ２ｍｏｖ
NT2 鋼－ｎｉ２５ｃｒ２０
NT3 ステンレス鋼－２０－２５
NT2 鋼－ｎｉ２６ｃｒ１５ｔｉ２ｍｏｖａｌｂ
NT3 合金－ａ－２８６
NT2 鋼－ｎｉｍｏｃｒ
NT2 合金－ni５１cr４８
NT3 インコネル６７１
NT2 合金－ni５９cr３０fe９
NT3 インコネル６９０
NT2 合金－ni６０ｃｏ１５ｃｒ１０ａｌ6ｔｉ５ｍｏ３
NT3 合金－ｉｎ－１００
NT2 合金－ni６２cr１６mo１５fe３
NT3 ハステロイｓ
NT2 合金－ｃｏ３６ｃｒ２２ｎｉ２２ｗ１５ｆｅ３
NT3 ハイネス188合金
NT2 合金－ｃｏ６０ｃｒ３０ｗ４
NT3 ステライト６
NT2 合金－ｃｏ54ｃｒ20w15ｎｉ10
NT3 ハイネス２５合金
NT3 合金－ｈｓ－２５
NT2 合金－ｄ－９７９
NT2 合金－ｆｅ46ｎｉ33ｃｒ21
NT3 インコロイ８００
NT3 インコロイ８０２
NT2 合金－ｆｅ４４ｎｉ３３ｃｒ２１
NT3 インコロイ８００ｈ
NT2 合金－ｍｏ９９
NT3 合金－zm-2a
NT3 合金－ｔｚｍ
NT2 合金－ｎ－１０ｍ
NT2 合金－ｎ－９ｍ
NT2 合金－ｎｉ４１ｆｅ４０ｃｒ１６ｎｂ３
NT3 インコネル７０６
NT2 合金－ｎｉ４３ｆｅ３０ｃｒ２２ｍｏ３
NT3 インコロイ８２５
NT2 合金－ｎｉ４６ｃｒ２３ｃｏ１９ｔｉ５ａｌ４
NT3 合金－ｉｎ－９３９
NT2 合金－ｎｉ５０ｃｏ２０ｃｒ１５ａｌ５ｍｏ５
NT3 ニモニック １０５
NT2 合金－ｎｉ５０ｃｒ２２ｆｅ１８ｍｏ９
NT3 ハステロイｘｒ
NT2 合金－ｎｉ５０ｍｏ３２ｃｒ１５ｓｉ３
NT2 合金－ｎｉ５９ｃｒ２０ｃｏ１７ｔｉ２
NT2 合金－ｎｉ６１ｃｒ１６ｃｏ９ａｌ３ｔｉ３ｗ３
NT3 合金－ｉｎ－７３８
NT2 合金－ｎｉ６１ｃｒ２２ｍｏ９ｎｂ４ｆｅ３
NT3 インコネル６２５
NT2 合金－ｎｉ６５ｃｒ２５ｍｏ１０
NT3 ニモニック ８６
NT2 合金－ｎｉ７３ｃｒ１５ｆｅ７ｔｉ３
NT3 インコネルｘ７５０
NT2 合金－ｎｉ７３ｃｒ２０ｍｎ３ｎｂ３
NT3 インコネル８２
NT2 合金－ｎｉ７４ｃｒ１３ａｌ６ｍｏ４
NT3 インコネル７１３ｃ
NT2 合金－ｎｉ７５ｃｒ１２ａｌ６ｍｏ５
NT3 インコネル７１３ｌｃ
NT2 合金－ｎｉ７６ｃｒ２０ｔｉ２
NT3 ニモニック ８０ａ
NT2 合金－ｎｉ７７ｃｒ２０ｔｉ２
NT2 合金－ｎｔ２５ａ５
NT2 合金－ｎｉ43ｆｅ33ｃｒ16ｍｏ3
NT3 ニモニック ｐｅ１６
NT2 合金－ｎｉ49ｃｒ22ｆｅ18ｍｏ9
NT3 ハステロイｘ
NT2 合金－ｎｉ53ｃｒ19ｆｅ19ｎｂ5ｍｏ3
NT3 インコネル７１８
NT2 合金－ｎｉ54ｃｒ22ｃｏ13ｍｏ9
NT3 インコネル６１７
NT2 合金－ｎｉ54ｍｏ17ｃｒ16ｆｅ6ｗ4
NT3 ハステロイｃ
NT2 合金－ｎｉ55ｃｒ19ｃｏ11ｍｏ10ｔｉ3
NT3 レネイ４１
NT2 合金－ｎｉ58ｃｒ20ｃｏ14ｍｏ4ｔｉ3
NT3 ワスパロイ

NT2 合金－ｎｉ60ｆｅ24ｃｒ16
NT3 ニクロム
NT2 合金－ｎｉ70ｍｏ17ｃｒ7ｆｅ5
NT3 ハステロイｎ
NT3 ｉｎｏｒ－８
NT2 合金－ｎｉ76ｃｒ15ｆｅ8
NT3 インコネル６００
NT2 合金－ｒａ－３３３
NT2 合金－ｓ－５９０
NT2 合金－ｓ－８１６
NT2 合金－ｖ－３６
NT2 合金－ｚｒ９７ｎｂ３
NT2 合金－ｚｒ９８ｓｎ－２
NT3 ジルカロイ２
NT2 合金－ｚｒ９８ｓｎ－４
NT3 ジルカロイ４
NT1 炭素添加合金
NT2 アスコロイ鋼
NT2 アストロロイ
NT2 オーステナイト
NT2 ジュリロン
NT2 ディスカロイ
NT2 フェライト相
NT2 マルテンサイト
NT2 レネイ４１
NT2 レネイ９５
NT2 鋼
NT3 オーステナイト鋼
NT4 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１０－ｌ
NT4 鋼－ｃｒ１５ｎｉ１５ｍｏｔｉｂ
NT4 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１３ｍｏｎｂｖ
NT4 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１５ｍｏ３ｎｂ
NT4 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１６ｍｏｎｂ
NT4 鋼－ｃｒ１６ｎｉ８ｍｏ２
NT5 ステンレス鋼－１６－８－２
NT4 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏ３
NT5 ステンレス鋼－３１６
NT4 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏ３－ｌ
NT5 ステンレス鋼－３１６ｌ
NT5 ステンレス鋼－ｚｃｎｄ１７－１３
NT4 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏｎｂ
NT4 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１３
NT4 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１３ｍｏ２ｔｉ
NT4 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１３ｍｏ３ｔｉ
NT4 鋼－ｃｒ１７ｎｉ７
NT5 ステンレス鋼－３０１
NT4 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１０
NT5 ステンレス鋼－１８－１０
NT4 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１０ｔｉ
NT5 ステンレス鋼－３２１
NT4 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１１
NT5 鋼－ｘ６ｃｒｎｉ１８１１
NT4 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１１ｎｂ
NT5 ステンレス鋼－３４７
NT4 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１１ｎｂｃｏ
NT5 ステンレス鋼－３４８
NT4 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１２
NT5 ステンレス鋼－３０５
NT4 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１２ｔｉ
NT4 鋼－ｃｒ１８ｎｉ８
NT5 ステンレス鋼－１８－８
NT4 鋼－ｃｒ１８ｎｉ９
NT5 ステンレス鋼－３０２
NT4 鋼－ｃｒ１８ｎｉ９ｔｉ
NT4 鋼－ｃｒ１９ｎｉ１０
NT5 ステンレス鋼－３０４
NT4 鋼－ｃｒ１９ｎｉ１０－ｌ
NT5 ステンレス鋼－３０４ｌ
NT4 鋼－ｃｒ２０ｎｉ１１
NT5 ステンレス鋼－３０８
NT4 鋼－ｃｒ２０ｎｉ１１－ｌ
NT5 ステンレス鋼－３０８ｌ
NT4 鋼－ｃｒ２１ｍｎ９ｎｉ６
NT5 ステンレス鋼－２１－６－９
NT4 鋼－ｃｒ２３ｎｉ１４
NT5 ステンレス鋼－３０９
NT5 ステンレス鋼－３０９ｓ
NT4 鋼－ｃｒ２３ｎｉ１８
NT4 鋼－ｃｒ２５ｎｉ２０
NT5 ステンレス鋼－３１０
NT5 合金－ｈｋ－４０
NT4 鋼－ｎｉ２５ｃｒ２０
NT5 ステンレス鋼－２０－２５
NT4 鋼－ｎｉ２６ｃｒ１５ｔｉ２ｍｏｖａｌｂ
NT5 合金－ａ－２８６
NT3 クロロイ鋼
NT4 鋼－ｃｒ２ｍｏ
NT5 鋼－ａｓｔｍ－ａ５４２
NT4 鋼－ｃｒ１３
NT5 ステンレス鋼－４１０
NT4 鋼－ｃｒ１６
NT5 ステンレス鋼－４３０
NT4 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１０
NT5 ステンレス鋼－１８－１０
NT4 鋼－ｃｒ５ｍｏ
NT3 ニッケル鋼
NT4 ｓｗｅｅｔａｌｌｏｙ
NT3 フェライト鋼
NT4 鋼－ｃｒ９ｍｏｎｂｖ
NT4 鋼－ｃｒ１２ｍｏｎｉｖ
NT4 鋼－ｃｒ１３ａｌ
NT5 ステンレス鋼－４０５
NT4 鋼－ｃｒ１６
NT5 ステンレス鋼－４３０
NT4 鋼－ｃｒ２５
NT5 ステンレス鋼－４４６
NT4 鋼－ｃｒ９ｍｏ
NT3 マルテンサイト系鋼
NT4 マルエージング鋼
NT4 鋼－ｃｒ１６ｎｉ
NT4 鋼－ｃｒ１０ｍｏ２
NT4 鋼－ｃｒ１２
NT5 ステンレス鋼－４０３
NT4 鋼－ｃｒ１２ｍｏｖ
NT5 合金－ｈｔ－９
NT4 鋼－ｃｒ１３
NT5 ステンレス鋼－４１０
NT4 鋼－ｃｒ１７ｃｕ４ｎｉ４ｎｂ－ｌ
NT5 ステンレス鋼－１７－４ｐｈ
NT4 鋼－ｃｒ１７ｍｏ
NT5 ステンレス鋼－４４０
NT4 鋼－ｃｒ１８
NT3 マンガン鋼
NT3 鋼－ａｓｔｍ－ａ５７２
NT3 高合金鋼
NT4 ステンレス鋼
NT5 クロム鋼
NT6 クロムモリブデン鋼
NT7 ニッケルクロムモリブデン鋼
NT8 鋼－ｃｒ１１ｎｉ１０ｍｏ２ｔｉ－ｌ
NT8 鋼－ｃｒ１５ｎｉ１５ｍｏｔｉｂ
NT8 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１３ｍｏｎｂｖ
NT8 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１５ｍｏ３ｎｂ
NT8 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１６ｍｏｎｂ
NT8 鋼－ｃｒ１６ｎｉ８ｍｏ２
NT9 ステンレス鋼－１６－８－２
NT8 鋼－ｃｒ１６ｎｉ９ｍｏ２
NT8 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏ３
NT9 ステンレス鋼－３１６
NT8 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏ３－ｌ
NT9 ステンレス鋼－３１６ｌ
NT9 ステンレス鋼－ｚｃｎｄ１７－１３
NT8 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏｎｂ
NT8 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１３ｍｏ２ｔｉ
NT8 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１３ｍｏ３ｔｉ
NT8 鋼－ｎｉ２６ｃｒ１５ｔｉ２ｍｏｖａｌｂ
NT9 合金－ａ－２８６
NT8 合金－ｍ－８１３
NT6 ステンレス鋼－４０６
NT6 ミッドヴェール
NT6 鋼－ｃｒ１６ｎｉ
NT6 鋼－ｃｒ１７ｎｉ４ｍｏ３
NT6 鋼－ｃｒ９ｍｏｎｂｖ
NT6 鋼－ｃｒ１０ｍｏ２
NT6 鋼－ｃｒ１２
NT7 ステンレス鋼－４０３
NT6 鋼－ｃｒ１２ｍｏｎｉｖ
NT6 鋼－ｃｒ１２ｍｏｖ
NT7 合金－ｈｔ－９
NT6 鋼－ｃｒ１３
NT7 ステンレス鋼－４１０
NT6 鋼－ｃｒ１３ａｌ
NT7 ステンレス鋼－４０５
NT6 鋼－ｃｒ１６
NT7 ステンレス鋼－４３０
NT6 鋼－ｃｒ１７ｃｕ４ｎｉ４ｎｂ－ｌ
NT7 ステンレス鋼－１７－４ｐｈ
NT6 鋼－ｃｒ１７ｍｏ
NT7 ステンレス鋼－４４０
NT6 鋼－ｃｒ１８
NT6 鋼－ｃｒ２５
NT7 ステンレス鋼－４４６
NT6 鋼－ｃｒ９ｍｏ
NT6 磁石鋼－ｋｓ
NT5 ステンレス鋼－３１７

NT5 ステンレス鋼－３１８
NT5 ステンレス鋼－４２２
NT5 ステンレス鋼－ｆｖ－５４８
NT5 ステンレス鋼－ｊｂｋ－７５
NT5 ステンレス鋼－ｍ－５０
NT5 ニッケルクロム鋼
NT6 エンデューロ
NT6 カーペンター鋼
NT6 ステンレス鋼－１７－７ｐｈ
NT6 ステンレス鋼－３０３
NT6 ステンレス鋼－３２９
NT6 ステンレス鋼－ｐｈ－１５－７ｍｏ
NT6 チムケン合金
NT6 ニッケルクロムモリブデン鋼
NT7 鋼－ｃｒ１１ｎｉ１０ｍｏ２ｔｉ－ｌ
NT7 鋼－ｃｒ１５ｎｉ１５ｍｏｔｉｂ
NT7 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１３ｍｏｎｂｖ
NT7 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１５ｍｏ３ｎｂ
NT7 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１６ｍｏｎｂ
NT7 鋼－ｃｒ１６ｎｉ８ｍｏ２
NT8 ステンレス鋼－１６－８－２
NT7 鋼－ｃｒ１６ｎｉ９ｍｏ２
NT7 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏ３
NT8 ステンレス鋼－３１６
NT7 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏ３－ｌ
NT8 ステンレス鋼－３１６ｌ
NT8 ステンレス鋼－ｚｃｎｄ１７－１３
NT7 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏｎｂ
NT7 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１３ｍｏ２ｔｉ
NT7 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１３ｍｏ３ｔｉ
NT7 鋼－ｎｉ２６ｃｒ１５ｔｉ２ｍｏｖａｌｂ
NT8 合金－ａ－２８６
NT7 合金－ｍ－８１３
NT6 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１０－ｌ
NT6 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１３
NT6 鋼－ｃｒ１７ｎｉ７
NT7 ステンレス鋼－３０１
NT6 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１０
NT7 ステンレス鋼－１８－１０
NT6 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１０ｔｉ
NT7 ステンレス鋼－３２１
NT6 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１１
NT7 鋼－ｘ６ｃｒｎｉ１８１１
NT6 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１１ｎｂ
NT7 ステンレス鋼－３４７
NT6 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１１ｎｂｃｏ
NT7 ステンレス鋼－３４８
NT6 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１２
NT7 ステンレス鋼－３０５
NT6 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１２ｔｉ
NT6 鋼－ｃｒ１８ｎｉ８
NT7 ステンレス鋼－１８－８
NT6 鋼－ｃｒ１８ｎｉ９
NT7 ステンレス鋼－３０２
NT6 鋼－ｃｒ１８ｎｉ９ｔｉ
NT6 鋼－ｃｒ１９ｎｉ１０
NT7 ステンレス鋼－３０４
NT6 鋼－ｃｒ１９ｎｉ１０－ｌ
NT7 ステンレス鋼－３０４ｌ
NT6 鋼－ｃｒ２０ｎｉ１１
NT7 ステンレス鋼－３０８
NT6 鋼－ｃｒ２０ｎｉ１１－ｌ
NT7 ステンレス鋼－３０８ｌ
NT6 鋼－ｃｒ２３ｎｉ１４
NT7 ステンレス鋼－３０９
NT7 ステンレス鋼－３０９ｓ
NT6 鋼－ｃｒ２３ｎｉ１８
NT6 鋼－ｃｒ２５ｎｉ２０
NT7 ステンレス鋼－３１０
NT7 合金－ｈｋ－４０
NT6 鋼－ｎｉ２５ｃｒ２０
NT7 ステンレス鋼－２０－２５
NT6 鋼－ｎｉ３６ｃｒ１２ｔｉ３ａｌ－ｌ
NT6 合金－ｄ－９
NT6 ｄｕｒｃｏ
NT5 鋼－ｃｒ２１ｍｎ９ｎｉ６
NT6 ステンレス鋼－２１－６－９
NT5 低炭素高合金鋼
NT6 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１０－ｌ
NT6 鋼－ｃｒ１１ｎｉ１０ｍｏ２ｔｉ－ｌ
NT6 鋼－ｃｒ１７ｃｕ４ｎｉ４ｎｂ－ｌ
NT7 ステンレス鋼－１７－４ｐｈ
NT6 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏ３－ｌ
NT7 ステンレス鋼－３１６ｌ
NT7 ステンレス鋼－ｚｃｎｄ１７－１３
NT6 鋼－ｃｒ１９ｎｉ１０－ｌ
NT7 ステンレス鋼－３０４ｌ
NT6 鋼－ｃｒ２０ｎｉ１１－ｌ
NT7 ステンレス鋼－３０８ｌ
NT6 鋼－ｎｉ３６ｃｒ１２ｔｉ３ａｌ－ｌ
NT5 ｓｗｅｅｔａｌｌｏｙ
NT3 炭素綱
NT4 鋼－ａｓｔｍ－ａ１０５
NT4 鋼－ａｓｔｍ－ａ１０６
NT4 鋼－ａｓｔｍ－ａ２１２
NT4 鋼－ａｓｔｍ－ａ２８５
NT4 鋼－ａｓｔｍ－ａ５１６
NT4 鋼－ａｓｔｍ－ａ５３３－ｂ
NT4 鋼－ｉｎ－７８７
NT4 鋼－ｓａｅ－１０４５
NT3 低合金鋼
NT4 鋼－ａｓｔｍ－ａ３５０
NT4 鋼－ａｓｔｍ－ａ３８７
NT4 鋼－ａｓｔｍ－ａ５０８
NT4 鋼－ａｓｔｍ－ａ５３３
NT4 鋼－ｃｒ２ｍｏ
NT5 鋼－ａｓｔｍ－ａ５４２
NT4 鋼－ｃｒ２ｍｏｎｉｎｂ
NT4 鋼－ｃｒ２ｍｏｖ
NT4 鋼－ｃｒ２ｎｉｍｏｖ
NT4 鋼－ｃｒ５ｍｏ
NT4 鋼－ｃｒａｌｎｉｍｏ
NT4 鋼－ｃｒｍｏ
NT4 鋼－ｃｒｍｏｖ
NT4 鋼－ｃｒｎｉ
NT4 鋼－ｍｎｃｕｍｏ
NT5 鋼－ａｓｔｍ－ａ５３７
NT4 鋼－ｍｎｍｏ
NT5 鋼－ａｓｔｍ－ａ３０２
NT4 鋼－ｍｎｎｉｍｏ
NT5 鋼－ａｓｔｍ－ａ５３３－ｂ
NT4 鋼－ｍｎｎｉｍｏｖ
NT4 鋼－ｎｉ３ｃｒ
NT4 鋼－ｎｉ３ｃｒｍｏ
NT5 鋼－ａｓｔｍ－ａ５４３
NT4 鋼－ｎｉ３ｃｒｍｏｖ
NT4 鋼－ｎｉ４ｃｒｗ
NT4 鋼－ｎｉｃｒ
NT4 鋼－ｎｉｃｒｍｏ
NT4 鋼－ｎｉｍｏｃｒ
NT2 合金－ni６０ｃｏ１５ｃｒ１０ａｌ６ｔｉ５ｍｏ３
NT3 合金－ｉｎ－１００
NT2 合金－ｃｏ４３ｃｒ２０ｆｅ１８ｎｉ１３ｗ３
NT3 ハーバー
NT2 合金－ｈｓ－３１
NT2 合金－ｉｎ－１０２
NT2 合金－ｎ－１０ｍ
NT2 合金－ｎ－９ｍ
NT2 合金－ｎ２８ｔ３
NT2 合金－ｓ－８１６
NT2 合金－ｖ－３６
NT2 鋳鉄
NT1 窒素添加合金
NT2 鋼－ｃｒ２１ｍｎ９ｎｉ６
NT3 ステンレス鋼－２１－６－９
NT2 鋼－ｎｉｃｒｍｏ
NT1 硫黄添加合金
NT2 ｎｉ－ｈａｒｄ
RT 金属ガラス
RT 金属元素
RT 固溶体
RT 合金系
RT 二元混合物
RT 半金属元素

合金-0kh12n13m
2000-04-12
1989 年までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SEE　クロム合金
SEE　鉄基合金

合金-1915
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-29
1989 年までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　アルミニウム基合金

合金-214x
2000-04-12
1989 年までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　アルミニウム基合金

合金-50kh4n6g12f2v
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-06-21
1989 年までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　クロム合金

合金-60t
2000-04-12
1989 年までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　チタン基合金

合金-79nm
INIS: 1996-11-13; ETDE: 1979-05-29
1989 年までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　ニッケル基合金

合金-BI50PB25CD12SN12

1983-11-07
*BT1　カドミウム合金
*BT1　スズ合金
*BT1　ビスマス基合金
*BT1　鉛合金
NT1　ウッド金属

合金 su31
2000-04-12
1989 年までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　ニオブ基合金

合金化効果
INIS: 1994-07-01; ETDE: 1978-02-14
USE　治金効果

合金核燃料

*BT1　核燃料
*BT1　固体燃料
NT1　ウラン・モリブデン燃料

合金系

NT1　三元合金系
NT1　四元合金系
NT1　二元合金系
RT　ベガード則
RT　合金
RT　状態図

合金－NI５１CR４８

1983-11-07
*BT1　インコネル合金
*BT1　クロム合金
*BT1　チタン添加合金
*BT1　耐食合金
*BT1　耐熱合金
NT1　インコネル６７１

合金－NI５９CR３０FE９

1983-11-07
*BT1　インコネル合金
*BT1　クロム合金
*BT1　チタン添加合金
*BT1　耐食合金
*BT1　耐熱合金
*BT1　鉄合金
NT1　インコネル６９０

合金－NI６０CO１５CR１０AL６TI５MO３

1983-11-07
*BT1　アルミニウム合金
*BT1　インコネル合金
*BT1　クロム合金
*BT1　コバルト合金
*BT1　ジルコニウム添加合金
*BT1　チタン合金
*BT1　バナジウム添加合金
*BT1　ホウ素添加合金
*BT1　モリブデン合金
*BT1　耐食合金
*BT1　耐熱合金
*BT1　炭素添加合金
*BT1　鉄添加合金
*BT1　銅添加合金
NT1　合金－ｉｎ－１００

合金－NI６２CR１６MO１５FE３

1983-11-07
*BT1　アルミニウム添加合金
*BT1　クロム合金
*BT1　コバルト添加合金
*BT1　タングステン添加合金
*BT1　ハステロイ
*BT1　バナジウム添加合金
*BT1　ホウ素添加合金
*BT1　モリブデン合金
*BT1　耐食合金
*BT1　耐熱合金
*BT1　鉄合金
NT1　ハステロイｓ

合金－YUNDK 25BA

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-06-21
*BT1　アルミニウム合金
*BT1　コバルト合金
*BT1　ニオブ添加合金
*BT1　ニッケル合金
*BT1　鉄合金
*BT1　銅合金

合金－ZM-2A

1993-10-03
*BT1　合金－ｍｏ９９

合金－７１３－１ｃ
2000-03-24
1981 年7 月まで有効なディスクリプタであった。alloy-713-lc がこの概念を表現するために使用された。
USE　インコネル７１３ｌｃ

合金－８２（インコロイ）
INIS: 1990-06-25; ETDE: 2002-06-06
USE　インコネル８２

合金－Ａ－２８６

1993-10-03
*BT1　鋼－ｎｉ２６ｃｒ１５ｔｉ２ｍｏｖａｌｂ

合金－ＡＬ９５ＣＵ４

1983-11-07
*BT1　アルミニウム基合金
*BT1　ケイ素添加合金
*BT1　マグネシウム添加合金
*BT1　マンガン添加合金
*BT1　鉄添加合金
*BT1　銅合金
NT1　ジュラルミン

合金－Ｂ－１９００

2000-04-12
*BT1　アルミニウム合金
*BT1　クロム合金
*BT1　コバルト合金
*BT1　タンタル合金
*BT1　チタン合金
*BT1　ニッケル基合金
*BT1　モリブデン合金

合金－ｂ－６６
2000-04-12
1989 年までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　ニオブ基合金

合金－ｂ－８８
2000-04-12
1989 年までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　ニオブ基合金

合金－Ｃ１０３

2000-04-12
*BT1　イットリウム合金
*BT1　ジルコニウム合金
*BT1　タングステン合金
*BT1　タンタル合金
*BT1　チタン合金
*BT1　ニオブ基合金
*BT1　ハフニウム合金

合金－ｃ１２９ｙ
2000-04-12
1989 年までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　ニオブ基合金

合金－ｃｂ－１
2000-04-12
1989 年までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　ニオブ基合金

合金－ｃｂ－７５２
2000-04-12
1989 年までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　ニオブ基合金

合金－ｃｋ－２０
1983-11-07
USE　鋼－ｃｒ２５ｎｉ２０

合金－ｃｏ52ｆｅ35ｖ13
INIS: 1996-07-16; ETDE: 1983-11-23
1996 年7 月まで有効なディスクリプタであった。
USE　コバルト基合金
USE　バナジウム合金

USE　鉄合金

合金－ｃｏ62ｃｒ28ｍｏ6ｎｉ3
INIS: 1997-01-28; ETDE: 1983-11-19
1996 年9 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　ステライト
USE　ハイネス合金

合金－ｃｏ64ｃｒ29ｗ4
INIS: 1996-07-17; ETDE: 1983-11-23
1996 年8 月まで、ＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。1978 年10 月から1996 年8 月までは、STELLITE 156 はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　クロム合金
USE　ステライト
USE　タングステン合金

合金－ｃｏ66ｃｒ26ｗ6
INIS: 1997-01-28; ETDE: 1984-07-10
1996 年10 月まで有効なディスクリプタであった。
USE　クロム合金
USE　ステライト
USE　タングステン合金

合金－ＣＯ３６ＣＲ２２ＮＩ２２Ｗ１５ＦＥ３

1983-11-07
*BT1 クロム合金
*BT1 タングステン合金
*BT1 ニッケル合金
*BT1 ハイネス合金
*BT1 ランタン添加合金
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金
*BT1 鉄合金
NT1　ハイネス 188 合金

合金－ＣＯ４３ＣＲ２０ＦＥ１８ＮＩ１３Ｗ３

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1984-01-27
*BT1 クロム合金
*BT1 コバルト基合金
*BT1 タングステン合金
*BT1 ニッケル合金
*BT1 マンガン合金
*BT1 モリブデン合金
*BT1 炭素添加合金
*BT1 鉄合金
NT1　ハーバー

合金－ＣＯ５２ＦＥ３５Ｖ１０

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1983-11-23
*BT1 コバルト基合金
*BT1 バナジウム合金
*BT1 鉄合金

合金－ＣＯ６０ＣＲ３０Ｗ４

INIS: 1996-11-13; ETDE: 1983-11-22
1974 年から1997 年3 月まで、HAYNES STELLITE 6B はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF　*ハイネスステライト６ｂ*
*BT1 クロム合金
*BT1 ステライト
*BT1 タングステン合金
*BT1 ニッケル合金
*BT1 ハイネス合金
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金
*BT1 鉄合金
NT1　ステライト６

合金－ＣＵ７０ＮＩ３０

INIS: 1992-03-09; ETDE: 1994-08-10
*BT1 銅基合金

合金－ＣＵ９０ＮＩ１０

INIS: 1992-03-09; ETDE: 1994-08-10
*BT1 銅基合金

合金－ＣＯ50ＦＥ50

1983-11-07
*BT1 コバルト基合金
*BT1 鉄基合金
NT1　パーメンジュール

合金－ｃｏ52ｃｒ17ｆｅ15ｍｏ3ｓｉ3
1983-11-07
USE　コバルト基合金

合金－ＣＯ54ＣＲ20Ｗ15ＮＩ10

1983-11-07
*BT1 クロム合金
*BT1 ステライト
*BT1 タングステン合金
*BT1 ニッケル合金
*BT1 ハイネス合金
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金
*BT1 鉄合金
NT1　ハイネス２５合金
NT1　合金－ｈｓ－２５

合金－ＣＵ52ＮＩ47

1983-11-07
*BT1 ニッケル合金
*BT1 銅基合金
NT1　コンスタンタン

合金－ｄ－４３
2000-04-12
1989 年までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　ニオブ基合金

合金－Ｄ－９

INIS: 1993-10-03; ETDE: 1984-08-06
*BT1 ニッケルクロム鋼

合金－Ｄ－９７９

2000-04-12
*BT1 アルミニウム合金
*BT1 クロム合金
*BT1 タングステン合金
*BT1 チタン合金
*BT1 ニッケル合金
*BT1 モリブデン合金
*BT1 耐熱合金

合金－ｄｈ－２４５
2000-04-12
1989 年までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　ニオブ基合金

合金－ｅｈｉ１８３
ETDE: 1979-05-29
USE　鋼－ｃｒ１７ｎｉ１３ｍｏ３ｔｉ

合金－ｅｈｉ３９７
ETDE: 1979-05-29
USE　鋼－ｃｒ１７ｎｉ１３ｍｏ３ｔｉ

合金－ｅｈｉ４３２
ETDE: 1979-05-29
USE　鋼－ｃｒ１７ｎｉ１３ｍｏ３ｔｉ

合金－ｅｈｉ４３７ｂ
1983-11-07
1989 年3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　合金－ｎｉ７７ｃｒ２０ｔｉ２

合金－ｅｈｉ７０２
INIS: 2000-03-24; ETDE: 1979-05-29
SEE　鋼－ｎｉ３６ｃｒ１２ｔｉ３ａｌ－ｌ
SEE　合金－ｎｉ７７ｃｒ２０ｔｉ２

合金－ｅｈｉ８２６
1996-11-27
1989 年2 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。1989 年2 月から1997 年3 月まで、ALLOY-NI68CR15W6AL3MO3FE2 がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
USE　ニッケル基合金

合金－ｅｈｉ８６８
INIS: 1996-11-13; ETDE: 1979-05-29
1989 年3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。1989 年3 月から1997 年3 月まで、ALLOY-NI60CR25W15 がこの概念を表現するために使用された。
USE　クロム合金
USE　タングステン合金
USE　ニッケル基合金

合金－ｅｈｐ－１９９
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-07-06
1989 年3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。1989 年3 月から1997 年3 月まで、ALLOY-NI56CR21W10MO5FE4AL2 がこの概念を表現するために使用された。
USE　ニッケル基合金

合金－ｅｈｐ－４９６
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-29
USE　ニッケル基合金
USE　バナジウム合金
USE　モリブデン合金
USE　鉄合金

合金－ｅｈｐ－５６７
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-29
1989 年3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。その後1997 年3 月まで、ALLOY-NI65MO16CR15W4 がこの概念を表現するために使用された。
USE　クロム合金
USE　タングステン合金
USE　ニッケル基合金
USE　モリブデン合金

合金－ｆｅ31ｃｒ21ｃｏ20ｎｉ20ｍｏ3ｗ2
INIS: 1997-01-28; ETDE: 1983-11-19
1996 年10 月まで有効なディスクリプタであった。
USE　鉄基合金

合金－ｆｅ36ｎｉ33ｃｒ26
INIS: 1997-01-28; ETDE: 1983-11-22
1996 年10 月まで有効なディスクリプタであった。
USE　鉄基合金

合金－ＦＥ46Ｎ Ｉ33Ｃ Ｒ21

INIS: 1996-07-23; ETDE: 1983-11-22
1978 年12 月から1997 年3 月まで、SANICRO 30 はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF　サニクロ30
*BT1 アルミニウム添加合金
*BT1 インコロイ合金
*BT1 クロム合金
*BT1 チタン添加合金
*BT1 ニッケル合金
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金
*BT1 鉄基合金
NT1 インコロイ８００
NT1 インコロイ８０２

合金－ｆｅ48ｃｒ24ｎｉ24

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1983-11-19
1996 年10 月まで有効なディスクリプタであった。
USE　クロム合金
USE　ニオブ合金
USE　ニッケル合金
USE　鉄基合金

合金－ＦＥ４０ＮＩ３５ＣＲ２２

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1983-11-22
*BT1 クロム合金
*BT1 ケイ素添加合金
*BT1 ニッケル合金
*BT1 マンガン添加合金
*BT1 鉄基合金

合金－ＦＥ４４ＮＩ３３ＣＲ２１

1983-11-07
*BT1 アルミニウム添加合金
*BT1 インコロイ合金
*BT1 クロム合金
*BT1 コバルト合金
*BT1 チタン添加合金
*BT1 ニッケル合金
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金
*BT1 鉄基合金
NT1 インコロイ８００ｈ

合金－ｆｓ－８５

2000-04-12
1989 年までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　ニオブ基合金

合金－ＦＥ53Ｎ Ｉ29Ｃ Ｏ18

1983-11-07
*BT1 コバルト合金
*BT1 ニッケル合金
*BT1 マンガン添加合金
*BT1 鉄基合金
NT1 コバール

合金－ｇｅ

2000-04-12
1989 年までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　銀合金
USE　銅合金

合金－ｇｍｒ－２３５

2000-04-12
1989 年までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　ニッケル基合金

合金－ｈｄ－５５６

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1979-08-09
1996 年10 月まで有効なディスクリプタであった。
USE　鉄基合金

合金－ｈｄ－８０７７

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-08-09
USE　ニッケル基合金

合金－ＨＫ－４０

INIS: 1993-10-03; ETDE: 1979-08-09
*BT1 鋼－ｃｒ２５ｎｉ２０

合金－ｈｓ－２１

1996-09-12
1996 年7 月まで有効なディスクリプタであった。
USE　ステライト
USE　ハイネス合金

合金－ＨＳ－２５

1993-10-03
*BT1 合金－ｃｏ54ｃｒ20ｗ15ｎｉ10

合金－ＨＳ－３１

2000-04-12
UF　合金－ｘ－４０
UF　ｘ４０（合金)
*BT1 ケイ素添加合金
*BT1 ステライト
*BT1 ニッケル合金
*BT1 マンガン添加合金
*BT1 炭素添加合金
*BT1 鉄合金

合金－ｈｓ－６

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-01-30
USE　ステライト６

合金－ＨＴ－９

INIS: 1993-10-03; ETDE: 1978-02-15
*BT1 鋼－ｃｒ１２ｍｏｖ

合金－ＩＮ－１００

1993-10-03
*BT1 合金－ni６０ｃｏ１５ｃｒ１０ａｌ６ｔｉ５ｍｏ３

合金－ＩＮ－１０２

2000-04-12
*BT1 アルミニウム添加合金
*BT1 クロム合金
*BT1 ジルコニウム添加合金
*BT1 タングステン合金
*BT1 チタン添加合金
*BT1 ニオブ合金
*BT1 ニッケル基合金
*BT1 ホウ素添加合金
*BT1 モリブデン合金
*BT1 炭素添加合金
*BT1 鉄合金

合金－ｉｎ－５１９

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1979-08-09
1996 年10 月まで有効なディスクリプタであった。
USE　クロム合金
USE　ニオブ合金
USE　ニッケル合金
USE　鉄基合金

合金－ｉｎ－６４３

INIS: 1996-07-17; ETDE: 1979-10-23
1996 年7 月まで有効なディスクリプタであった。
USE　インコネル合金

合金－ＩＮ－７３８

INIS: 1993-10-03; ETDE: 1980-03-29
*BT1 合金－ｎｉ６１ｃｒ１６ｃｏ９ａｌ３ｔｉ３ｗ３

合金－ＩＮ－８５３

2000-04-12
UF　インコネルｍａ　７５３
*BT1 アルミニウム合金
*BT1 チタン合金
*BT1 ニッケル基合金
*BT1 酸化イットリウム

合金－ＩＮ－９３９

INIS: 1993-10-03; ETDE: 1982-02-11
*BT1 合金－ｎｉ４６ｃｒ２３ｃｏ１９ｔｉ５ａｌ４

合金－ｋｈ２０ｎ８０

1983-11-07
1989 年3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　合金－ｎｉ８０ｃｒ２０

合金－ｋｈ２０ｎ８０ｔ

2000-04-12
1989 年までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　ニッケル基合金

合金－ＫＨＮ５０ＭＢＶＹＵ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-06-21
*BT1 アルミニウム合金
*BT1 クロム合金
*BT1 タングステン合金
*BT1 ニオブ合金
*BT1 モリブデン合金
*BT1 鉄合金

合金－ｋｈｎ５６ｖｍｔｙｕ

INIS: 1996-11-13; ETDE: 2002-06-06
USE　ニッケル基合金

合金－ｋｈｎ６０ｂ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-29
1989 年3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。1989 年3 月から1997 年3 月まで、ALLOY-NI60CR25W15 がこの概念を表現するために使用された。
USE　クロム合金
USE　タングステン合金
USE　ニッケル基合金

合金－ｋｈｎ６０ｖ

INIS: 1996-11-13; ETDE: 1979-05-29
1982 年11 月まで、ALLOY-EHI 868 がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。1983 年11 月から1997 年3 月まで、ALLOYNI60CR25W15 がこの概念を表現するために使用された。
USE　クロム合金
USE　タングステン合金
USE　ニッケル基合金

合金－ｋｈｎ６０ｖｔ
INIS: 1996-11-13; ETDE: 2002-06-06
USE　ニッケル基合金

合金－ｋｈｎ６７ｖｍｔｙｕ
INIS: 1996-11-13; ETDE: 1979-05-29
1989 年3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。1989 年3 月から1997 年3 月まで、ALLOY-NI67CR19MO5W5TI3 がこの概念を表現するために使用された。
USE　ニッケル基合金

合金－ｋｈｎ７７ｔｙｕ
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-29
USE　ニッケル基合金

合金－ｋｈｎ７７ｔｙｕｒ
USE　合金－ｎｉ７７ｃｒ２０ｔｉ２

合金－ｋｈｎ７８ｔ
1983-11-07
USE　合金－ｎｉ７８ｃｒ２１

合金－ｌ－６０５
2000-04-12
1989 年までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　コバルト基合金

合金－ｍ－２５２
2000-04-12
1989 年までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　ニッケル基合金

合金－Ｍ－８１３
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-07-23
*BT1 アルミニウム合金
*BT1 チタン合金
*BT1 ニッケルクロムモリブデン鋼

合金－ｍａ－７５４
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-08-09
USE　ニッケル基合金

合金－ｍａ－９５６
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-08-09
USE　鉄基合金

合金－ＭＡＲ－Ｍ２４６
2000-04-12
*BT1 アルミニウム合金
*BT1 クロム合金
*BT1 コバルト合金
*BT1 タングステン合金
*BT1 タンタル合金
*BT1 チタン合金
*BT1 ニッケル基合金
*BT1 モリブデン合金

合金－ｍｍ－００１１
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-12-20
USE　ニッケル基合金

合金－ＭＮ－２１
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-12-20
UF　ｍｎ－２１
*BT1 アルミニウム合金
*BT1 クロム合金
*BT1 タングステン合金
*BT1 ニオブ合金
*BT1 ニッケル基合金
*BT1 モリブデン合金

合金－ＭＯ－ＲＥ－１
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-08-09
UF　ｍｏ－ｒｅ１
*BT1 クロム合金
*BT1 ケイ素合金
*BT1 タングステン合金
*BT1 ニッケル合金
*BT1 マンガン合金
*BT1 鉄合金

合金－ＭＯ－ＲＥ－２
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-10-23
UF　ｍｏ－ｒｅ２
*BT1 クロム基合金
*BT1 タングステン基合金
*BT1 ニッケル基合金

合金－ＭＯ９９
1983-11-07
UF　合金－ｖｍ－１
UF　ｔｚｍ（チタンジルコニウムモリブデン）合金
*BT1 ジルコニウム添加合金
*BT1 チタン添加合金
*BT1 モリブデン基合金
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金
NT1　合金－zm-2a
NT1　合金－ｔｚｍ

合金－ＭＯ９９Ｂ
INIS: 1983-11-07; ETDE: 1984-01-27
UF　合金－ｔｓｍ６
*BT1 ジルコニウム添加合金
*BT1 ホウ素添加合金
*BT1 モリブデン基合金

合金－ＭＰ３５Ｎ
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-01-30
UF　ｍｐ３５ｎ合金
*BT1 クロム合金
*BT1 コバルト合金
*BT1 ニッケル合金
*BT1 モリブデン合金

合金－Ｎ－１０Ｍ
2000-04-12
*BT1 ジルコニウム添加合金
*BT1 タンタル添加合金
*BT1 チタン添加合金
*BT1 ニオブ基合金
*BT1 モリブデン合金
*BT1 耐熱合金
*BT1 炭素添加合金

合金－ｎ－１５５
1997-01-28
1996 年10 月まで、有効なディスクリプタであった。
USE　鉄基合金

合金－Ｎ－９Ｍ
2000-04-12
*BT1 ジルコニウム添加合金
*BT1 ニオブ基合金
*BT1 モリブデン合金
*BT1 耐熱合金
*BT1 炭素添加合金

合金－Ｎ２８Ｔ３
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-29
*BT1 ケイ素添加合金
*BT1 チタン合金
*BT1 ニッケル合金
*BT1 マンガン添加合金
*BT1 炭素添加合金

合金－ｎ５５ｍ２０ｖ２５
2000-04-12
USE　タングステン合金
USE　ニッケル基合金
USE　モリブデン合金

合金－ｎ６５ｍ２０ｖ１５
2000-04-12
USE　タングステン合金
USE　ニッケル基合金
USE　モリブデン合金

合金－ｎｉ47ｃｒ25ｃｏ12ｗ9ｆｅ3
INIS: 1996-07-17; ETDE: 1983-11-19
1996 年7 月まで有効なディスクリプタであった。
USE　インコネル合金

合金－ｎｉ48ｃｏ28ｃｒ15ａｌ3ｍｏ3ｔｉ2
INIS: 1996-07-17; ETDE: 1983-11-22
1996 年7 月まで有効なディスクリプタであった。
USE　インコネル合金

合金－ｎｉ48ｃｒ22ｆｅ18ｍｏ9
INIS: 1996-07-17; ETDE: 1983-11-22
1996 年7 月まで有効なディスクリプタであった。
USE　ニモニック

合金－ｎｉ56ｃｒ21ｗ10ｍｏ5ｆｅ4ａｌ2
INIS: 1997-01-28; ETDE: 1983-11-19
1996 年10 月まで有効なディスクリプタであった。
USE　ニッケル基合金

合金－ｎｉ60ｃｒ25ｗ15
INIS: 1997-01-28; ETDE: 1983-11-19
1996 年10 月まで有効なディスクリプタであった。
USE　クロム合金
USE　タングステン合金
USE　ニッケル基合金

合金－ｎｉ65ｍｏ16ｃｒ15ｗ4
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-11-19
1997 年3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　クロム合金
USE　タングステン合金
USE　ニッケル基合金
USE　モリブデン合金

合金－ｎｉ67ｃｒ19ｍｏ5ｗ5ｔｉ3
INIS: 1997-01-28; ETDE: 1984-01-27
1996 年10 月まで有効なディスクリプタであった。
USE　ニッケル基合金

合金－ｎｉ68ｃｒ15ｗ6ａｌ3ｍｏ3ｆｅ2
INIS: 1997-01-28; ETDE: 1983-11-19
1996 年10 月まで有効なディスクリプタであった。
USE　ニッケル基合金

合金－ｎｉ78ｃｒ16ａｌ4
INIS: 1997-01-28; ETDE: 1983-11-22
1996 年10 月まで有効なディスクリプタであった。
USE　アルミニウム合金
USE　インコネル合金

USE　クロム合金

合金－ｎ　ｉ80　ｆ　ｅ16ｍ　ｏ4
INIS: 1997-01-28; ETDE: 1983-11-22
1996 年10 月まで有効なディスクリプタであった。
USE　ニッケル基合金
USE　パーマロイ
USE　モリブデン合金

合金－ＮＩ４１ＦＥ４０ＣＲ１６ＮＢ３

1983-11-07
*BT1 インコネル合金
*BT1 クロム合金
*BT1 チタン合金
*BT1 ニオブ合金
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金
*BT1 鉄合金
NT1　インコネル７０６

合金－ＮＩ４３ＦＥ３０ＣＲ２２ＭＯ３

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1984-01-27
*BT1 アルミニウム添加合金
*BT1 インコロイ合金
*BT1 クロム合金
*BT1 チタン添加合金
*BT1 ニッケル基合金
*BT1 モリブデン合金
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金
*BT1 鉄合金
*BT1 銅合金
NT1　インコロイ８２５

合金－ＮＩ４５ＦＥ３４ＣＲ２０

1983-11-07
UF　鋼－ｋｈ２０ｎ４５ｂ
*BT1 クロム合金
*BT1 ニオブ添加合金
*BT1 ニッケル基合金
*BT1 耐食合金
*BT1 鉄合金

合金－ＮＩ４６ＣＲ２３ＣＯ１９ＴＩ５ＡＬ４

1983-11-16
*BT1 アルミニウム合金
*BT1 インコネル合金
*BT1 クロム合金
*BT1 コバルト合金
*BT1 ジルコニウム添加合金
*BT1 タンタル合金
*BT1 チタン合金
*BT1 ニオブ添加合金
*BT1 ホウ素添加合金
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金
*BT1 鉄添加合金
NT1　合金－ｉｎ－９３９

合金－ＮＩ５０ＣＯ２０ＣＲ１５ＡＬ５ＭＯ５

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1984-01-27
*BT1 アルミニウム合金
*BT1 クロム合金
*BT1 コバルト合金
*BT1 チタン合金
*BT1 ニモニック
*BT1 モリブデン合金
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金
*BT1 鉄合金
NT1　ニモニック　１０５

合金－ＮＩ５０ＣＲ２２ＦＥ１８ＭＯ９

1983-11-07
*BT1 クロム合金
*BT1 タングステン添加合金
*BT1 ハステロイ
*BT1 モリブデン合金
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金
*BT1 鉄合金
NT1　ハステロイｘｒ

合金－ＮＩ５０ＭＯ３２ＣＲ１５ＳＩ３

INIS: 1996-11-13; ETDE: 1983-11-23
1978 年10 月から1997 年3 月まで、TRIBALOY 700 はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF　トリバロイ７００
*BT1 クロム合金
*BT1 ケイ素合金
*BT1 ニッケル基合金
*BT1 モリブデン合金
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金

合金－ＮＩ５９ＣＲ２０ＣＯ１７ＴＩ２

INIS: 1996-11-13; ETDE: 1983-11-22
1977 年6 月から1997 年3 月まで、NIMONIC 90 はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF　ニモニック　９０
*BT1 アルミニウム合金
*BT1 クロム合金
*BT1 コバルト合金
*BT1 ジルコニウム添加合金
*BT1 チタン合金
*BT1 ニモニック
*BT1 ホウ素添加合金
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金
*BT1 鉄合金

合金－ＮＩ６１ＣＲ１６ＣＯ９ＡＬ３ＴＩ３Ｗ３

1983-11-07
*BT1 アルミニウム合金
*BT1 インコネル合金
*BT1 クロム合金
*BT1 コバルト合金
*BT1 ジルコニウム添加合金
*BT1 タングステン合金
*BT1 タンタル合金
*BT1 チタン合金
*BT1 ニオブ添加合金
*BT1 ホウ素添加合金
*BT1 モリブデン合金
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金
NT1　合金－ｉｎ－７３８

合金－ＮＩ６１ＣＲ２２ＭＯ９ＮＢ４ＦＥ３

1983-11-07
*BT1 アルミニウム添加合金
*BT1 インコネル合金
*BT1 クロム合金
*BT1 チタン添加合金
*BT1 ニオブ合金
*BT1 モリブデン合金
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金
*BT1 鉄合金
NT1　インコネル６２５

合金－ＮＩ６１ＣＲ２３ＦＥ１４

INIS: 1985-01-17; ETDE: 1989-03-17
UF　インコネル６０１
UF　６０１合金（インコネル）
*BT1 インコネル合金
*BT1 クロム合金
*BT1 鉄合金

合金－ＮＩ６５ＣＲ２５ＭＯ１０

1983-11-07
*BT1 クロム合金
*BT1 ニモニック
*BT1 モリブデン合金
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金
NT1　ニモニック　８６

合金－ＮＩ６５ＭＯ２８ＦＥ５

1983-11-07
*BT1 クロム添加合金
*BT1 コバルト合金
*BT1 ハステロイ
*BT1 バナジウム添加合金
*BT1 耐食合金
NT1　ハステロイｂ

合金－ＮＩ６６ＣＵ３２

1983-11-07
UF　モネルｒ－４０５
*BT1 マンガン添加合金
*BT1 モネル
*BT1 鉄合金
*BT1 銅合金
NT1　モネル４００

合金－ＮＩ７３ＣＲ１５ＦＥ７ＴＩ３

1983-11-07
*BT1 アルミニウム添加合金
*BT1 インコネル合金
*BT1 クロム合金
*BT1 チタン合金
*BT1 ニオブ添加合金
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金
*BT1 鉄合金
NT1　インコネルｘ７５０

合金－ＮＩ７３ＣＲ２０ＭＮ３ＮＢ３

1983-11-07
*BT1 インコネル合金
*BT1 クロム合金

*BT1 チタン添加合金
*BT1 ニオブ合金
*BT1 マンガン合金
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金
*BT1 鉄添加合金
NT1 インコネル８２

合金－ＮＩ７４ＣＲ１３ＡＬ６ＭＯ４

1983-11-07
*BT1 アルミニウム合金
*BT1 インコネル合金
*BT1 クロム合金
*BT1 ジルコニウム添加合金
*BT1 チタン添加合金
*BT1 ニオブ合金
*BT1 ホウ素添加合金
*BT1 モリブデン合金
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金
NT1 インコネル７１３ｃ

合金－ＮＩ７５ＣＲ１２ＡＬ６ＭＯ５

1983-11-07
*BT1 アルミニウム合金
*BT1 インコネル合金
*BT1 クロム合金
*BT1 ジルコニウム添加合金
*BT1 チタン添加合金
*BT1 ニオブ合金
*BT1 ホウ素添加合金
*BT1 モリブデン合金
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金
NT1 インコネル７１３ｌｃ

合金－ＮＩ７６ＣＲ２０ＴＩ２

1983-11-07
*BT1 アルミニウム合金
*BT1 クロム合金
*BT1 ジルコニウム添加合金
*BT1 チタン合金
*BT1 ニモニック
*BT1 ホウ素添加合金
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金
NT1 ニモニック ８０ａ

合金－ＮＩ７７ＣＲ２０ＴＩ２

1983-11-07
UF 合金－ｅｈｉ ４３７ｂ
UF 合金－ｋｈｎ７７ｔｙｕｒ
SF 合金－ｅｈｉ ７０２
*BT1 アルミニウム添加合金
*BT1 クロム合金
*BT1 チタン合金
*BT1 ニッケル基合金
*BT1 ホウ素添加合金
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金
*BT1 鉄合金

合金－ＮＩ７８ＣＲ２１

1983-11-07
UF 合金－ｋｈｎ７８ｔ
*BT1 アルミニウム添加合金
*BT1 クロム合金
*BT1 ケイ素添加合金
*BT1 チタン添加合金
*BT1 ニッケル基合金
*BT1 マンガン添加合金
*BT1 鉄合金

合金－ＮＩ７９ＦＥ１６ＭＯ４

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1983-11-22
*BT1 ニッケル基合金
*BT1 モリブデン合金
*BT1 鉄合金

合金－ＮＩ８０ＣＲ２０

1983-11-07
UF クロメルａ
UF トペテａ
UF ニクロムｖ
UF 合金－ｋｈ２０ｎ８０
*BT1 アルミニウム添加合金
*BT1 クロム合金
*BT1 クロメル
*BT1 ケイ素添加合金
*BT1 鉄添加合金

合金－ＮＩ９４ＭＮ３ＡＬ２

1983-11-07
*BT1 アルミニウム合金
*BT1 ケイ素添加合金
*BT1 ニッケル基合金
*BT1 マンガン合金
NT1 アルメル

合金－ＮＴ２５Ａ５

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-29
*BT1 アルミニウム合金
*BT1 チタン合金
*BT1 ニオブ基合金
*BT1 耐熱合金

合金－ＮＸ－１８８

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-12-20
UF ｎｘ－１８８
*BT1 アルミニウム合金
*BT1 ニッケル基合金
*BT1 モリブデン合金

合金－ｎｉ42ｆｅ36ｃｒ12ｍｏ6ｔｉ3

1983-11-07
USE インコロイ合金
USE ニッケル基合金

合金－ＮＩ43ＦＥ33ＣＲ16ＭＯ3

1983-11-07
UF ニッケル合金ｐｅ１６
*BT1 アルミニウム合金
*BT1 クロム合金
*BT1 コバルト添加合金
*BT1 ジルコニウム添加合金
*BT1 チタン合金
*BT1 ニモニック
*BT1 ホウ素添加合金
*BT1 モリブデン合金
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金
*BT1 鉄合金
*BT1 銅添加合金
NT1 ニモニック ｐｅ１６

合金－ｎｉ45ｃｒ23ｆｅ19ｃｏ3ｍｏ3ｗ3

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1984-01-27
USE ニッケル基合金

合金－ＮＩ49ＣＲ22ＦＥ18ＭＯ9

1983-11-07
*BT1 クロム合金
*BT1 コバルト合金
*BT1 タングステン添加合金
*BT1 ハステロイ
*BT1 モリブデン合金
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金
*BT1 鉄合金
NT1 ハステロイｘ

合金－ＮＩ53ＣＯ19ＣＲ15ＭＯ5ＡＬ4ＴＩ3

1983-11-07
*BT1 アルミニウム合金
*BT1 ウディメット合金
*BT1 ホウ素添加合金
*BT1 耐食合金
NT1 ウディメット７００

合金－ＮＩ53ＣＲ19ＦＥ19ＮＢ5ＭＯ3

1983-11-07
*BT1 アルミニウム添加合金
*BT1 インコネル合金
*BT1 クロム合金
*BT1 チタン添加合金
*BT1 ニオブ合金
*BT1 モリブデン合金
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金
*BT1 鉄合金
NT1 インコネル７１８

合金－ＮＩ54ＣＲ22ＣＯ13ＭＯ9

1983-11-07
*BT1 アルミニウム添加合金
*BT1 インコネル合金
*BT1 クロム合金
*BT1 コバルト合金
*BT1 モリブデン合金
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金
NT1 インコネル６１７

合金－ＮＩ54ＭＯ17ＣＲ16ＦＥ6Ｗ4

1983-11-07
*BT1 クロム合金
*BT1 コバルト合金
*BT1 タングステン合金
*BT1 ハステロイ
*BT1 バナジウム添加合金
*BT1 モリブデン合金
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金
*BT1 鉄合金
NT1 ハステロイｃ

合金－ＮＩ55ＣＯ17ＣＲ15ＭＯ5ＡＬ4ＴＩ4

1983-11-07
*BT1 アルミニウム合金
*BT1 クロム合金
*BT1 コバルト合金
*BT1 ジルコニウム添加合金

*BT1 チタン合金
*BT1 ニッケル基合金
*BT1 ホウ素添加合金
*BT1 モリブデン合金
NT1 アストロロイ

合金－ＮＩ55ＣＲ19ＣＯ11MO10ＴＩ3

1983-11-07
*BT1 アルミニウム合金
*BT1 クロム合金
*BT1 コバルト合金
*BT1 チタン合金
*BT1 ニッケル基合金
*BT1 ホウ素添加合金
*BT1 モリブデン合金
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金
NT1 レネイ４１

合金－ｎｉ58ｃｒ14ｃｏ8ａｌ4ｍｏ4ｎｂ4ｗ4

1983-11-07
USE ニッケル基合金

合金－ＮＩ58ＣＲ20ＣＯ14MO4ＴＩ3

1983-11-08
*BT1 アルミニウム合金
*BT1 クロム合金
*BT1 コバルト合金
*BT1 ジルコニウム添加合金
*BT1 チタン合金
*BT1 ニッケル基合金
*BT1 ホウ素添加合金
*BT1 モリブデン合金
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金
*BT1 鉄合金
NT1 ワスパロイ

合金－ｎｉ60ｃｒ14ｃｏ10ｔｉ5ｍｏ4ｗ4ａｌ3

1983-11-07
USE ニッケル基合金

合金－ＮＩ60ＦＥ24ＣＲ16

1983-11-07
UF *クロメルc*
UF *トペテc*
*BT1 クロム合金
*BT1 クロメル
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金
*BT1 鉄合金
NT1 ニクロム

合金－ＮＩ70MO17ＣＲ7ＦＥ5

1983-11-07
*BT1 アルミニウム添加合金
*BT1 クロム合金
*BT1 チタン添加合金
*BT1 ハステロイ
*BT1 モリブデン合金
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金
*BT1 鉄合金
NT1 ハステロイｎ
NT1 ｉｎｏｒ－８
RT インコネル合金

合金－ＮＩ76ＣＲ15ＦＥ8

1983-11-07
UF *サニクロ70*
*BT1 アルミニウム添加合金
*BT1 インコネル合金
*BT1 クロム合金
*BT1 チタン添加合金
*BT1 ニモニック
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金
*BT1 鉄合金
NT1 インコネル６００

合金－ＲＡ－３３３

INIS: 1993-10-03; ETDE: 1979-08-09
UF *ｒａ３３３*
*BT1 クロム合金
*BT1 ケイ素合金
*BT1 コバルト合金
*BT1 タングステン合金
*BT1 ニッケル基合金
*BT1 モリブデン合金
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金
*BT1 鉄合金

合金－Ｓ－５９０

2000-04-12
*BT1 クロム合金
*BT1 コバルト合金
*BT1 タングステン合金
*BT1 ニオブ合金
*BT1 ニッケル合金
*BT1 モリブデン合金
*BT1 耐熱合金

合金－Ｓ－８１６

2000-04-12
*BT1 クロム合金
*BT1 ケイ素添加合金
*BT1 コバルト合金
*BT1 タングステン合金
*BT1 タンタル合金
*BT1 ニオブ合金
*BT1 ニッケル合金
*BT1 マンガン合金
*BT1 モリブデン合金
*BT1 耐熱合金
*BT1 炭素添加合金
*BT1 鉄合金

合金－ｔａ－１０ｖ

2000-04-12
1989 年までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SEE タンタル基合金

合金－ＴＩ７８ＣＲ１１MO７ＡＬ３

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1984-01-27
UF *合金－ｖｔ１５*
*BT1 アルミニウム合金
*BT1 クロム合金
*BT1 チタン基合金
*BT1 モリブデン合金

合金－ＴＩ８８MO８ＡＬ３

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1984-01-27
UF *合金－ｖｔ２２*
*BT1 アルミニウム合金
*BT1 クロム合金
*BT1 チタン基合金
*BT1 モリブデン合金
*BT1 鉄添加合金

合金－ＴＩ８９ＡＬ６MO３

1983-11-07
UF *合金－ｖｔ９*
*BT1 アルミニウム合金
*BT1 ジルコニウム合金
*BT1 チタン基合金
*BT1 モリブデン合金

合金－ＴＩ９０ＡＬ６

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1984-01-27
UF *合金－ｖｔ２０*
*BT1 アルミニウム合金
*BT1 ジルコニウム合金
*BT1 チタン基合金
*BT1 バナジウム添加合金
*BT1 モリブデン添加合金

合金－ＴＩ９０ＡＬ６MO３

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1984-01-27
UF *合金－ｖｔ８*
*BT1 アルミニウム合金
*BT1 チタン基合金
*BT1 モリブデン合金
*BT1 鉄添加合金

合金－ＴＩ９０ＡＬ６Ｖ４

1983-11-07
UF *合金－ｖｔ６*
*BT1 アルミニウム合金
*BT1 チタン基合金
*BT1 バナジウム合金
*BT1 鉄添加合金

合金－ＴＩ９０MO７ＡＬ２

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1984-01-27
UF *合金－ｖｔ１６*
*BT1 アルミニウム合金
*BT1 チタン基合金
*BT1 モリブデン合金

合金－ＴＩ９１ＡＬ４MO３

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1984-01-27
UF *合金－ｖｔ１４*
*BT1 アルミニウム合金
*BT1 チタン基合金
*BT1 バナジウム合金
*BT1 モリブデン合金
*BT1 鉄添加合金

合金－ＴＩ９１ＡＬ５ＣＲ２

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1984-01-27
UF *合金－ｖｔ３－１*
UF *合金－ｖｔｚ－１*
*BT1 アルミニウム合金
*BT1 クロム合金
*BT1 チタン基合金
*BT1 モリブデン合金
*BT1 鉄添加合金

合金－ＴＩ９９

1983-11-07
UF *合金－ｖｔ１－０*
*BT1 チタン基合金

合金－ｔｓ５

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-29
1989 年までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SEE チタン基合金

合金－ｔｓｍ６
INIS: 1983-11-07; ETDE: 1978-10-30
1989 年までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 合金－ｍｏ９９ｂ

合金－ｔｚｃ
2000-04-12
1989 年までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SEE モリブデン基合金

合金－ＴＺＭ
1993-10-03
*BT1 合金－ｍｏ９９

合金－ＴＡ90Ｗ8ＨＦ
1983-11-07
*BT1 タングステン合金
*BT1 タンタル基合金
*BT1 ハフニウム合金
NT1 タンタル合金－ｔ１１１

合金－Ｕ90ＮＢ7ＺＲ3
INIS: 1996-11-13; ETDE: 1983-11-22
1974 年から 1997 年 3 月まで、MULBERRY ALLOY はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF マルベリー合金
*BT1 ウラン基合金
*BT1 ジルコニウム合金
*BT1 ニオブ合金

合金－Ｖ－３６
2000-04-12
*BT1 クロム合金
*BT1 ケイ素添加合金
*BT1 コバルト合金
*BT1 タングステン合金
*BT1 タンタル合金
*BT1 ニオブ合金
*BT1 ニッケル合金
*BT1 マンガン添加合金
*BT1 モリブデン合金
*BT1 耐熱合金
*BT1 炭素添加合金
*BT1 鉄合金

合金－Ｖ８７ＣＲ９ＦＥ３
INIS: 1996-11-13; ETDE: 1983-11-23
1996 年 10 月まで有効なディスクリプタであった。
UF バンスター 7
*BT1 クロム合金
*BT1 ジルコニウム合金
*BT1 バナジウム基合金
*BT1 鉄合金

合金－ｖａｄ２３
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-29
1989 年までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SEE アルミニウム基合金

合金－ｖｍ－１
1983-11-07
1989 年 3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 合金－ｍｏ９９

合金－ｖｎ－３
2000-04-12
1989 年までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SEE ニオブ基合金

合金－ｖｔ１－０
INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-29
1989 年 3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 合金－ｔｉ９９

合金－ｖｔ１４
1983-11-07
1989 年 3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 合金－ｔｉ９１ａｌ４ｍｏ３

合金－ｖｔ１５
1983-11-07
1989 年 3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 合金－ｔｉ７８ｃｒ１１ｍｏ７ａｌ３

合金－ｖｔ１６
1983-11-07
1989 年 3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 合金－ｔｉ９０ｍｏ７ａｌ２

合金－ｖｔ２０
INIS: 1983-11-07; ETDE: 1978-10-19
1989 年 3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 合金－ｔｉ９０ａｌ６

合金－ｖｔ２２
1983-11-07
1989 年 3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 合金－ｔｉ８８ｍｏ８ａｌ３

合金－ｖｔ３－１
INIS: 1983-11-07; ETDE: 1977-04-13
1989 年 3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 合金－ｔｉ９１ａｌ５ｃｒ２

合金－ｖｔ３０
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-10-25
1995 年 2 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE チタン基合金

合金－ｖｔ６
1983-11-07
1989 年 3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 合金－ｔｉ９０ａｌ６ｖ４

合金－ｖｔ８
INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-29
1989 年 3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 合金－ｔｉ９０ａｌ６ｍｏ３

合金－ｖｔ９
1983-11-07
1989 年 3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 合金－ｔｉ８９ａｌ６ｍｏ３

合金－ｖｔｚ－１
1977-11-21
1989 年までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 合金－ｔｉ９１ａｌ５ｃｒ２

合金－ｖｕｓ－６
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-29
USE ニオブ基合金

合金－ｖｚｈ９８
INIS: 1996-11-13; ETDE: 1979-05-29
1983 年 11 月まで、ALLOY-EHI 868 がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。1983 年 11 月から 1997 年 3 月まで、ALLOYNI60CR25W15 がこの概念を表現するために使用された。
USE クロム合金
USE タングステン合金
USE ニッケル基合金

合金－ｗａｚ－１６
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-08-09
USE ニッケル基合金

合金－ｘ－４０
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-17
USE 合金－ｈｓ－３１

合金－ＺＲ９７ＮＢ３
INIS: 1985-07-23; ETDE: 1989-03-18
*BT1 ジルコニウム基合金
*BT1 ニオブ合金
*BT1 耐熱合金

合金－ＺＲ９８ＳＮ－２
1983-11-07
*BT1 クロム添加合金
*BT1 ジルカロイ
*BT1 スズ合金
*BT1 ニッケル添加合金
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金
*BT1 鉄添加合金
NT1 ジルカロイ２

合金－ＺＲ９８ＳＮ－４
1983-11-07
*BT1 クロム添加合金
*BT1 ジルカロイ
*BT1 スズ合金
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金
*BT1 鉄添加合金
NT1 ジルカロイ４

合衆国ウラン元素登録
INIS: 1994-02-28; ETDE: 1981-07-06
USE ｕｓｕｒ（合衆国ウラン元素登録）

合衆国沿岸警備隊
INIS: 1992-05-22; ETDE: 1977-08-09
*BT1 米国ｄｏｔ（運輸省）

合成
1999-03-09
UF 形成（合成）
NT1 化学調製
NT1 元素の合成
NT2 重イオン核融合反応
NT2 熱核反応
NT3 ミューオン触媒核融合
NT3 衝撃点火核融合

NT3 制御熱核融合
NT1 光合成
NT1 水熱合成
NT1 生合成
NT2 翻訳後修飾

合成ガス

1997-06-17
特に合成プロセスで使用するガスの混合物。
*BT1 ガス
RT ビーコンプロセス
RT メタン化
RT ｈｔｗプロセス

合成ガスプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-08-04
*BT1 廃棄物処理
RT パイロリシス
RT 資源回収
RT 中熱量ガス

合成開口レーダー

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-29
直線経路に沿って移動する航空機から、航空機が1キロ飛行する期間にコヒーレントであるのに十分な一定の周波数で連続的にマイクロ波パルスを放射するレーダーシステムで、その間に返ってきた全てのエコーは、飛行経路と同じ長さの単一アンテナが使用されていたように処理される。1997年3月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE レーダー

合成岩石

INIS: 1981-02-27; ETDE: 1981-03-13
UF シンロック
BT1 岩石
*BT1 合成物質

合成原油

1994-09-29
USE 合成石油

合成潤滑油

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-06-16
1997年3月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 合成物質
USE 潤滑材

合成石油

1994-09-29
UF シンクルード
UF 合成原油
*BT1 合成燃料
RT シェール油
RT モービル社ｍ－ガソリンプロセス
RT 石炭液体油
RT 石油

合成天然ガス

2000-04-12
USE 高カロリーガス

合成燃料

自然発生ではなく、化学技術による生産。
SF 代用燃料
SF ｍガスプロセス
*BT1 代替燃料
BT1 燃料
NT1 アルコール燃料
NT2 エタノール燃料
NT2 メタノール燃料
NT1 合成石油
NT1 水素燃料
NT1 熱分解油
RT ガソホール計画
RT バイオマス変換プラント
RT モービル社ｍ－ガソリンプロセス
RT 桐油
RT 嫌気性消化
RT 合成燃料産業
RT 合成燃料精製所
RT 石炭ガス化
RT 石炭液化
RT 独立栄養生物
RT 熱分解ガス
RT 熱分解生成物
RT 燃料ガス
RT 廃棄物固形燃料
RT 米国合成燃料公社
RT ｃｒｇ（低温改質）プロセス

合成燃料産業

INIS: 1992-07-16; ETDE: 1976-10-13
BT1 産業
RT 合成燃料
RT 合成燃料精製所

合成燃料精製所

INIS: 1992-07-16; ETDE: 1981-03-16
BT1 工業プラント
RT 合成燃料
RT 合成燃料産業

合成物質

INIS: 1999-03-04; ETDE: 1981-05-18
UF 合成潤滑油
BT1 材料
NT1 プラスチック
NT2 アラミド
NT2 テドラー
NT2 テフロン
NT2 ナイロン
NT2 パースペックス
NT2 プレクシグラス
NT2 ベークライト
NT2 ポリウレタン
NT3 ハロセイン
NT2 ポリスチレン
NT2 ホルムバール
NT2 マイラー
NT2 ルサイト
NT2 強化プラスチック
NT2 熱可塑性
NT1 合成岩石
RT ゴム
RT 石油化学製品
RT 繊維類

合成放物線集光器

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-11-17
UF ウィンストンコレクタ
*BT1 太陽光集光器
RT 放物面反射鏡

合成模型

UF リション模型
*BT1 粒子模型
NT1 クォーク模型
NT2 カラーモデル
NT2 バッグ模型
NT2 フレーバーモデル
NT2 弦模型
NT3 超弦模型
NT1 ブートストラップ模型
NT1 ｃｉｍモデル
RT クォーク
RT プレオン

合着

RT 共沈
RT 凝集
RT 血液凝固
RT 接着
RT 付着

合同原子核研究所

1993-11-08
USE ｊｉｎｒ（ドゥブナ合同原子核研究所）

合弁事業

INIS: 1992-01-16; ETDE: 1978-11-14
複数の関係者が共同で実施する商業企業。
BT1 協力
RT 産業
RT 責任
RT 法的側面

合理的に達成可能な限り低く

INIS: 1993-11-03; ETDE: 2002-06-07
USE ａｌａｒａ（合理的に達成可能な限り低く）

国の責任

INIS: 1990-12-15; ETDE: 2002-06-13
1990年12月まで有効なディスクリプタであった。
USE 責任

国営企業

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-07-24
USE 公営企業

国家エネルギー計画

INIS: 1992-08-27; ETDE: 1992-09-11
*BT1 エネルギー政策
NT1 米国国家エネルギー計画
RT エネルギー保存
RT 国家エネルギー政策法

国家エネルギー政策法

INIS: 1994-08-22; ETDE: 1993-08-10
1992年2月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。1992年2月から1993年8月まで、US NATIONAL ENERGY ACTがＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
UF 米国国家エネルギー政策法
BT1 法律
NT1 米国エネルギー税条例
NT1 米国公益事業規制政策法
NT1 米国国家省エネルギー政策法
NT1 米国国家天然ガス政策法
NT1 米国発電所及び産業燃料使用法
RT 国家エネルギー計画
RT 米国国家エネルギー計画
RT 米国国家プログラム計画

国家プログラム計画

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-26
1992年2月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 米国国家プログラム計画

国家安全保障

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1979-12-10

BT1 セキュリティ
RT セキュリティ違反
RT 核抑止力
RT 弾道ミサイル防衛
RT 秘密情報
RT 放射能兵器

国家環境政策法

2000-04-12
1992年1月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 米国国家環境政策法

国家機関

NT1 アフガニスタンの機関
NT1 アルジェリアの機関
NT1 アルゼンチンの機関
NT2 アルゼンチン原子力委員会（ｃｎｅａ）
NT2 アルゼンチン原子力規制局（ａｒｎ）
NT2 アルゼンチン国立応用研究所（ｉｎｖａｐ）
NT2 アルゼンチンｎａｓａ
NT1 アルバニアの機関
NT1 アルメニアの機関
NT1 イスラエルの機関
NT2 イスラエル原子力委員会
NT3 ソレク原子力研究センター
NT3 ネゲブ原子力研究センター
NT1 イタリアの機関
NT2 イタリアｅｎｅａ（原子力・代替エネルギー研究開発委員会）
NT3 ｃｎｅｎ（イタリア原子力委員会）
NT2 イタリアｅｎｅｌ（電力公社）
NT2 ｃｉｓｅ（情報・研究・実験センター）
NT2 ｉｎｆｎ（核物理国立研究所）
NT1 イラクの機関
NT2 イラク原子力委員会
NT3 イラク原子力研究センター
NT1 イランの機関
NT2 イラン原子力機関
NT2 テヘラン原子力研究センター
NT1 インドネシアの機関
NT1 インドの機関
NT2 ｂａｒｃ（バーバ原子力研究所）
NT2 ｉｇｃａｒ（インディラ・ガンジー原子炉研究センター）
NT1 ウクライナの機関
NT1 ウズベキスタンの機関
NT1 ウルグアイの機関
NT1 エジプトの機関
NT2 エジプト原子力委員会
NT1 エストニアの機関
NT1 オーストラリアの機関
NT2 ａｎｓｔｏ（オーストラリア原子力科学技術機構）
NT2 ａｒｐａｎｓａ（オーストラリア放射線防護原子力安全庁）
NT1 オーストリアの機関
NT2 サイバースドルフ研究センター
NT1 オランダの機関
NT2 ｅｃｎ（オランダエネルギー研究センター）
NT3 ｒｃｎ（オランダ原子炉センター）
NT2 ｉｋｏ（核物理学研究研究所アムステルダム）
NT2 ｉｒｉ（大学間原子炉研究所）
NT2 ｋｖｉ（原子核物理研究所）
NT2 ｎｉｋｈｅｆ（国立核物理学・高エネルギー物理学研究所）
NT1 カザフスタンの機関
NT1 カナダの機関
NT2 カナダ原子力公社
NT3 チョークリバー原子力研究所
NT3 ｗｎｒｅ（ホワイトシェル原子力研究所）
NT2 カナダａｅｃｂ（原子力エネルギー管理委員会）
NT1 ガーナの機関
NT1 キューバの機関
NT1 ギリシアの機関
NT1 クロアチアの機関
NT1 コロンビアの機関
NT2 ｉａｎ
NT1 シリアの機関
NT1 スイスの機関
NT1 スウェーデンの機関
NT1 スペインの機関
NT1 スロバキアの機関
NT2 スロバキア共和国サイクロトロンセンター
NT2 ｊａｖｙｓ社
NT2 ｕｊｄ（スロバキア原子力規制局）
NT2 ｖｕｊｅ（スロバキア原子力発電研究所）
NT1 スロベニアの機関
NT1 タイの機関
NT1 チェコの機関
NT2 ｓｕｊｂ（チェコ原子力安全局）
NT2 ｕｊｖ（チェコ共和国原子力研究所）
NT2 ｕｖｖｖｒ（放射性同位元素研究・生産・応用研究所）
NT1 チュニジアの機関
NT1 チリの機関
NT1 デンマークの機関
NT2 デンマーク原子力委員会
NT2 リソ国立研究所
NT3 リソ研究所
NT1 ドイツの機関
NT2 カールスルーエ研究所
NT2 ドイツ施設・原子炉安全協会
NT2 ユーリッヒ研究所
NT2 原子炉安全委員会
NT2 放射線障害防止委員会
NT2 連邦放射線障害防止局
NT2 ｉｐｐガーヒンク研究所
NT2 ｗａｋ（カールスルーエ再処理工場）
NT2 ｚｆｉ（科学アカデミー同位体・放射線中央研究所）ライプツィッヒ
NT2 ｚｆｋ（ロッセンドルフ原子力研究所）
NT1 トルコの機関
NT2 トルコ原子力機関
NT1 ニュージーランドの機関
NT1 ノルウェーの機関
NT1 パキスタンの機関
NT1 パラグアイ共和国機関
NT2 パラグアイｃｎｅａ（原子力委員会）
NT1 ハンガリーの機関
NT2 ａｔｏｍｋｉ（ハンガリー原子力研究所）
NT1 バングラデシュの機関
NT1 フィリピンの機関
NT2 フィリピン原子力研究所
NT3 フィリピン原子力委員会
NT3 フィリピン原子力研究所
NT1 フィンランドの機関
NT1 ブラジルの機関
NT2 ブラジル cnen
NT2 ブラジル lnls
NT2 ブラジル原子力開発公社
NT1 フランスの機関
NT2 アレバｎｃ社
NT3 アレバｎｃ社・ピエールラット
NT3 アレバｎｃ社・マルクール
NT3 アレバｎｃ社・マルベシ
NT3 アレバｎｃ社・ミラマ
NT3 アレバｎｃ社・ラハーグ
NT2 フランス電力庁
NT2 ｃｅａ（フランス原子力庁）
NT3 ｃｅａカダラッシュ原子力研究センター
NT3 ｃｅａグルノーブル原子力研究センター
NT3 ｃｅａサクレー原子力研究センター
NT3 ｃｅａピエールラット原子力研究センター
NT3 ｃｅａブイヤー・ル・シャテー原子力研究センター
NT3 ｃｅａフォントネ・オ・ローズ原子力研究センター
NT3 ｃｅａマルクール原子力研究センター
NT3 ｃｅａラハーグ原子力研究センター
NT1 ブルガリアの機関
NT1 ベトナムの機関
NT1 ベルギーの機関
NT1 ポルトガルの機関
NT1 ポーランドの機関
NT2 ポーランド原子力庁
NT1 マケドニアの機関
NT1 マレーシアの機関
NT2 ｍｉｎｔ（マレーシア原子力技術研究所）
NT2 ｐｕｓｐａｔｉ（マレーシア原子力研究センター）
NT1 メキシコの機関
NT1 モロッコの機関
NT1 ヨルダンの機関
NT1 ラトビアの機関
NT1 リトアニアの機関
NT1 ルーマニアの機関
NT1 レバノンの機関
NT1 ロシアの機関
NT2 ロシア原子力・放射線安全監視国家委員会 rossii
NT2 ロスアトム
NT2 国立研究センター・クルチャトフ研究所
NT3 ペテルスブルグ原子物理学研究所
NT3 ｉｈｅｐ（セルプコフ高エネルギー研究所）

NT3 ｉｔｅｐ（理論・実験物理研究所）
NT1 英国の機関
NT2 英国国立物理学研究所
NT2 英国石炭会社
NT2 英国ｎｉｉ（原子力施設検査局）
NT2 ｂｎｆｌ（英国原子燃料会社）
NT2 ｎｃｓｒ（国立システム信頼性センター）
NT2 ｎｒｐｂ（英国放射線防護委員会）
NT2 ｕｋａｅａ（英国原子力公社）
NT3 カラム研究所
NT3 ａｅｒｅ（ハーウェル原子力研究所）
NT1 韓国の機関
NT2 ｋａｅｒｉ（韓国原子力研究所）
NT1 中国の機関
NT2 中国 nnsa（国家核安全局）
NT2 ｃｉａｅ（中国原子能科学研究院）
NT1 南アフリカ共和国の機関
NT1 日本の機関
NT2 ｊ－ｐａｒｃセンター
NT2 ｊａｅａ（日本原子力研究開発機構）
NT2 ｊａｅｒｉ（日本原子力研究所）
NT2 ｊｎｃ（核燃料サイクル開発機構）
NT2 ｊｎｅｓ（原子力安全基盤機構）
NT2 ｊｎｓｄａ
NT2 ｋｅｋ（高エネルギー加速器研究機構）
NT2 ｐｎｃ（動力炉・核燃料開発事業団）
NT1 米国の機関
NT2 テネシー渓谷開発公社
NT2 国立科学基金
NT2 米国 niosh（米国労働安全衛生研究所）
NT2 米国エネルギー省
NT3 アイダホ国立研究所
NT3 アイダホ国立工学・環境研究所化学加工施設
NT3 アトミックス・インターナショナル社カノガ・パークプラント
NT3 アラスカ州電力管理局
NT3 エイムズ研究所
NT3 オークリッジ保護区
NT3 カンザスシティープラント
NT3 サバンナ・リバー工場
NT3 サンディア国立研究所
NT4 サンディア研究所
NT3 スタンフォード線形加速器センター
NT3 セコイヤーｕｆ６生産プラント
NT3 ネバダ核実験場
NT3 バッテルパシフィックノースウエスト研究所
NT3 パデューカ濃縮工場
NT3 パンテックスプラント
NT3 ハンフォード技術開発研究所
NT3 ハンフォード放射性廃棄物地下保管施設
NT3 バートルズビルエネルギー技術センター
NT3 ピッツバーグエネルギー技術センター
NT3 ピネラスプラント
NT3 フェルミ研究所
NT3 ベッティ電力研究所
NT3 ボンヌヴィル電力管理局
NT3 ポーツマスガス拡散プラント
NT3 ポーツマス遠心分離機濃縮工場
NT3 マウンド実験室
NT3 モーガンタウンエネルギー技術センター
NT3 ララミーエネルギー技術センター
NT3 ララミーエネルギー研究センター
NT3 ローレンス・バークレー研究所
NT3 ローレンス・リバモア国立研究所
NT4 ローレンス・リバモア研究所
NT3 ロッキーフラット核兵器工場
NT3 核燃料物質生産センター
NT3 吸入毒物学研究研究所
NT3 南西地域電力管理事業団
NT3 南東地域電力管理事業団
NT3 米国エネルギー省環境測定研究所
NT3 米国エネルギー省監査総監部
NT3 米国エネルギー省現地事務所
NT3 米国エネルギー情報局
NT3 米国エネルギー普及局
NT3 米国経済規制管理
NT3 米国国立再生可能エネルギー研究所
NT3 米国西部地域電力事業団
NT3 米国ｆｅｒｃ（連邦エネルギー規制委員会）
NT3 米国ｍｓｈａ（鉱山保安衛生局）
NT3 米国ｎｉｐｅｒ（石油とエネルギー国立研究所）
NT3 ａｎｌ（アルゴンヌ国立研究所）
NT3 ｂｎｌ（ブルックヘブン国立研究所）
NT3 ｈａｐｏ（ハンフォード原子製品作動）
NT3 ｋａｐｌ（クノール原子力研究所）
NT3 ｌａｎｌ（ロスアラモス科学研究所）
NT3 ｏｒｇｄｐ（オークリッジガス拡散炉）
NT3 ｏｒｎｌ（オークリッジ国立研究所）
NT3 ｕｓｕｒ（合衆国ウラン元素登録）
NT3 ｗｉｐｐ（廃棄物隔離パイロットプラント）
NT3 ｙ－１２プラント
NT2 米国科学アカデミー
NT2 米国海軍研究試験所
NT2 米国核データ網
NT2 米国合成燃料公社
NT2 米国財務省
NT3 米国ｉｒｓ（内国歳入庁）
NT2 米国退役軍人省
NT2 米国郵政公社
NT2 米国連邦電力委員会
NT2 米国連邦放射線審議会
NT2 米国ａｅｃ（原子力委員会）
NT3 アイダホ国立工学・環境研究所化学加工施設
NT3 エイムズ研究所
NT3 サバンナ・リバー工場
NT3 サンディア研究所
NT3 セコイヤーｕｆ６生産プラント
NT3 パデューカ濃縮工場
NT3 ベッティ電力研究所
NT3 マウンド実験室
NT3 ローレンス・バークレー研究所
NT3 ローレンス・リバモア研究所
NT3 ロッキーフラット核兵器工場
NT3 核燃料物質生産センター
NT3 ａｎｌ（アルゴンヌ国立研究所）
NT3 ｂｎｌ（ブルックヘブン国立研究所）
NT3 ｈａｐｏ（ハンフォード原子製品作動）
NT3 ｋａｐｌ（クノール原子力研究所）
NT3 ｏｒｎｌ（オークリッジ国立研究所）
NT3 ｙ－１２プラント
NT2 米国ｃｅｑ（環境問題委員会）
NT2 米国ｃｉａ（中央情報局）
NT2 米国ｄｏａ（農務省）
NT3 米国林野部
NT3 米国ｒｅａ（農村電化部）
NT2 米国ｄｏｃ（商務省）
NT3 米国ｎｂｓ（国立標準局）
NT2 米国ｄｏｄ（国防総省）
NT3 米国陸軍工兵隊
NT2 米国ｄｏｉ（内務省）
NT3 米国鉱山部
NT3 米国水資源開発部
NT3 米国ｆｗｓ（魚類野生生物局）
NT3 米国ｇｓ（地質調査所）
NT3 米国ｏｓｍ（露天採掘開拓・推進事務所）
NT2 米国ｄｏｊ（司法省）
NT3 米国連邦捜査局
NT2 米国ｄｏｌ（労働省）
NT3 米国ｏｓｈａ（労働安全・衛生局）
NT2 米国ｄｏｓ（国務省）
NT2 米国ｄｏｔ（運輸省）
NT3 合衆国沿岸警備隊
NT3 米国ｆａａ（連邦航空局）
NT2 米国ｅｐａ（環境保護庁）
NT2 米国ｅｒｄａ（エネルギー研究開発庁）
NT3 アイダホ国立工学・環境研究所化学加工施設
NT3 アトミックス・インターナショナル社カノガ・パークプラント
NT3 エイムズ研究所
NT3 オークリッジ保護区
NT3 カンザスシティープラント
NT3 サバンナ・リバー工場
NT3 サンディア研究所

NT3 スタンフォード線形加速器センター
NT3 セコイヤーｕｆ６生産プラント
NT3 バッテルコロンバス研究所
NT3 バッテルパシフィックノースウエスト研究所
NT3 パデューカ濃縮工場
NT3 パンテックスプラント
NT3 ハンフォード放射性廃棄物地下保管施設
NT3 ピネラスプラント
NT3 ベッティ電力研究所
NT3 ポーツマスガス拡散プラント
NT3 マウンド実験室
NT3 ララミーエネルギー研究センター
NT3 ローレンス・バークレー研究所
NT3 ローレンス・リバモア研究所
NT3 ロッキーフラット核兵器工場
NT3 核燃料物質生産センター
NT3 ａｎｌ（アルゴンヌ国立研究所）
NT3 ｂｎｌ（ブルックヘブン国立研究所）
NT3 ｈａｐｏ（ハンフォード原子製品作動）
NT3 ｋａｐｌ（クノール原子力研究所）
NT3 ｏｒｇｄｐ（オークリッジガス拡散炉）
NT3 ｏｒｎｌ（オークリッジ国立研究所）
NT3 ｙ－１２プラント
NT2 米国ｆｅａ（連邦エネルギー公社）
NT2 米国ｆｅｍａ（連邦緊急事態管理庁）
NT2 米国ｇａｏ（会計検査院）
NT2 米国ｇｓａ（共通役務庁）
NT2 米国ｈｅｗ（保健・教育・福祉省）
NT3 米国ｆｄａ（食品・薬品局）
NT2 米国ｈｕｄ（住宅・都市開発省）
NT2 米国ｊｃａｅ（上下両院合同原子力委員会）
NT2 米国ｎａｓａ（航空宇宙局）
NT2 米国ｎｃｒｐ（放射線防護測定審議会）
NT2 米国ｎｏａａ（海洋・大気局）
NT2 米国ｎｒｃ（原子力規制委員会）
NT2 米国ｏｔａ（技術評価局）
NT2 ａｃｄａ（米国武器規制・軍縮庁）
NT2 ｏｒａｕ（オークリッジ連携大学）
NT2 ｏｒｉｎｓ（オークリッジ原子力研究所）
RT 原子力施設事業者
RT 国家政府
RT 国際機関

国家酸性雨降水量査定プログラム
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-12-10
USE 米国 napap(全国酸性雨評価計画)

国家省エネルギー政策法
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-05-18
1992 年 2 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 米国国家省エネルギー政策法

国家省エネルギー優遇法
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-11-23
BT1 法律
RT エネルギー保存
RT 金銭的誘因

国家政府
INIS: 1980-11-07; ETDE: 1978-03-09
地方自治体かつまた州政府との区別をするために必要なときに限定。
UF *連邦支出*
UF *連邦政府*
RT 規則
RT 公務員
RT 国家機関
RT 州政府
RT 制度的部門
RT 政策
RT 地方自治体
RT 中央計画経済
RT 米国連邦援助計画
RT 立法

国家石炭モデル
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-12
BT1 エネルギーモデル
RT 石炭

国家統制
*BT1 原子力規制
RT 原子炉デコミッショニング
RT 原子炉稼働
RT 原子炉解体

国境を越えた汚染
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-29
USE 越境汚染

国際エネルギー機関
INIS: 1977-04-07; ETDE: 1976-03-11
UF *ｉｅａ（国際エネルギー機関）*
BT1 国際機関
RT エネルギー政策
RT エネルギー不足
RT ｅｔｄｅ（エネルギー技術データ交換計画）
RT ｏｅｃｄ（経済協力開発機構）

国際トカマク型装置
INIS: 1980-09-12; ETDE: 1979-12-10
国際トカマク炉。
UF *国際トカマク炉*
*BT1 トカマク型装置

国際トカマク炉
INIS: 1980-09-12; ETDE: 1980-10-07
USE 国際トカマク型装置

国際リニアコライダー
2015-09-08
最大衝突エネルギー500 GeV で計画中のリニア電子・陽電子コライダー。
UF *ｉｌｃ（国際リニアコライダー）*
*BT1 リニアコライダー

国際宇宙ステーション
2005-10-13
UF *ｉｓｓ（国際宇宙ステーション）*
UF *軌道ステーション*
*BT1 宇宙船
BT1 衛星

国際海事機関
2001-07-19
USE ｉｍｏ（国際海事機関）

国際海事協議機関
1993-11-08
USE ｉｍｏ（国際海事機関）

国際核データ委員会
INIS: 1976-07-16; ETDE: 1978-01-23
UF *ｉｎｄｃ（国際核データ委員会）*
BT1 国際機関
RT 核データ収集
RT 国際協力
RT 米国核データ網

国際核融合超電導磁石試験施設
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1987-04-08
ＩＦＳＭＴＦ（国際核融合超電導磁石試験施設）。1979 年 2 月から 1997 年 3 月まで、LARGE COIL PROGRAM はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 試験施設

国際管理
*BT1 原子力規制
RT 国際協力

国際関係
INIS: 1994-09-09; ETDE: 1980-05-06
各国間の問題の政治的側面。
UF *国際問題*
UF *勢力均衡*
RT 国際協定
RT 国際協力
RT 戦略兵器制限条約協議
RT 貿易

国際機関
1998-06-10
UF *米州機構*
UF *ｏａｓ（米州機構）*
UF *ｃｃｍｓ（現代社会の諸問題に関する委員会）*
NT1 アラブの原子力機関
NT1 ウラン研究所
NT1 ユーロディフ（ヨーロッパウラン濃縮機構）
NT1 ユネスコ
NT1 欧州連合
NT2 ユーラトム（ヨーロッパ原子力共同体）
NT2 域内市場
NT2 ｅｃｓｃ（欧州石炭鋼共同体）
NT1 国際エネルギー機関
NT1 国際核データ委員会
NT1 国際電気標準会議
NT1 国際連合
NT1 世界エネルギー協議会
NT1 世界銀行
NT1 ａｂａｃｃ（ブラジル・アルゼンチン核物質計量管理機関）
NT1 ｃｅｎ（欧州標準化委員会）
NT1 ｃｅｒｎ（ヨーロッパ合同原子核研究機関）

NT1 ｃｏｍｅｃｏｎ（共産圏経済相互援助会議）
NT1 ｃｔｂｔｏ（包括的核実験禁止条約機関）
NT1 ｅｓａ（欧州宇宙機関）
NT1 ｅｓａｒｄａ（欧州保障措置研究開発機構）
NT1 ｆａｏ（国際連合食糧農業機関）
NT1 ｆｏｒａｔｏｍ（欧州原子力産業会議）
NT1 ｉａｅａ（国際原子力機関）
NT2 モナコ国際環境研究所（国際原子力機関）
NT2 国際原子力機関サイバースドルフ研究所
NT2 ｉｃｔｐ（国際原子力機関国際理論物理センター）
NT1 ｉｃｒｐ（国際放射線防護委員会）
NT1 ｉｃｒｕ（国際的放射線単位測定委員会）
NT1 ｉｆｉｅｃ（国際産業エネルギー消費者連合）
NT1 ｉｌｏ（国際労働機関）
NT1 ｉｍｏ（国際海事機関）
NT1 ｉｒｐａ（国際放射線防護学会）
NT1 ｉｓｏ（国際標準化機構）
NT1 ｊｉｎｒ（ドゥブナ合同原子核研究所）
NT1 ｎａｔｏ
NT1 ｏａｐｅｃ（アラブ石油輸出国機構）
NT1 ｏｅｃｄ（経済協力開発機構）
NT2 ｎｅａ（原子力機関）
NT1 ｏｌａｄｅ（ラテンアメリカ・エネルギー機構）
NT1 ｏｐｅｃ（石油輸出国機構）
NT1 ｓｅｓａｍｅシンクロトロン研究所
NT1 ｕｎｄｐ（国連開発計画）
NT1 ｕｎｅｐ（国際連合環境計画）
NT1 ｕｎｉｄｉｒ（国連軍縮調査研究所）
NT1 ｕｎｉｄｏ（国連工業開発機関）
NT1 ｕｎｓｃｅａｒ（国際連合原子放射線の影響に関する科学委員会）
NT1 ｗａｎｏ（世界原子力発電事業者協会）
NT1 ｗｅｎｒａ（西欧原子力規制者会議）
NT1 ｗｈｏ（国連世界保健機関）
NT1 ｗｍｏ（世界気象機関）
RT 加盟国
RT 国家機関
RT 国際協力
RT 連携研究プログラム

国際規則

INIS: 1976-07-16; ETDE: 1976-09-15
*BT1 規則
NT1 ｏｅｃｄ ｍｃｍｓｄｒｗ（放射性廃棄物の海洋投棄のための多国間協議監視制度）

国際協定

国際機関が関与する協定を含む。できる限り、協定に関連する国名や組織名を表現せよ。
BT1 協定
NT1 原子力協定
NT1 多国間協定
NT2 パリ協定
NT2 リオ宣言
NT2 京都議定書
NT2 原子力の安全に関する条約
NT2 ｂｃｏｃｌｍｃｎｍ（核物質の海上運送の分野における民事責任に関する条約）
NT2 ｂｃｏｌｏｎｓ（原子力船運航者の責任に関する条約）
NT2 ｂｃｓｔｐｃ（パリ条約を補足するブリュッセル条約）
NT2 ｃａｎａｒｅ（原子力事故及び放射線緊急事態における援助に関する条約）
NT2 ｃｅｎｎａ（原子力事故早期通報条約）
NT2 ｃｐｐｎｍ（核物質の防護に関する条約）
NT2 ｃｓｃｎｄ（原子力損害についての補完的補償に関する条約）
NT2 ｌｃｐｍｐｄｐｗ（廃棄物その他の物の投棄による海洋汚染の防止に関する条約）（ロンドン条約）
NT2 ｐｃｏｔｐｌ（原子力分野の第三者責任に関するパリ条約）
NT2 ｓｏｌａｓ条約（海上人命安全条約）
NT2 ｕｎｆｃｃｃ（国連気候変動枠組条約）
NT2 ｖｃｏｃｌｎｄ（原子力損害の民事責任に関するウイーン条約）
NT1 二国間条約
NT1 ｉａｅａ協定
RT ノーススター・プロジェクト
RT ラロトンガ条約
RT 外交政策
RT 核開発凍結
RT 国際関係
RT 国際協力
RT 条約
RT 連携研究プログラム

国際協力

1996-01-09
できる限り、協力に関連する国名や組織名を表現せよ。
BT1 協力
RT ユーロ市場
RT 外交政策
RT 技術移転
RT 軍事援助
RT 国際核データ委員会
RT 国際管理
RT 国際関係
RT 国際機関
RT 国際協定
RT 多国籍企業
RT 通商停止
RT 連携研究プログラム
RT ｄｕｍａｎｄ（深海ミュオンおよびニュートリノ検出）計画
RT ｉｆｉｅｃ（国際産業エネルギー消費者連合）

国際原子力安全条約
INIS: 2002-01-22; ETDE: 1999-12-15
USE 原子力の安全に関する条約

国際原子力機関
1993-11-08
USE ｉａｅａ（国際原子力機関）

国際原子力機関サイバースドルフ研究所

INIS: 1988-04-15; ETDE: 1988-05-23
UF ｉａｅａサイバースドルフ研究所
*BT1 ｉａｅａ（国際原子力機関）

国際原子力機関国際理論物理センター
INIS: 1993-11-08; ETDE: 2002-06-13
USE ｉｃｔｐ（国際原子力機関国際理論物理センター）

国際原子力事象評価尺度

1995-05-10
UF ｉｎｅｓ（国際原子力事象評価尺度）
RT 核分裂生成物放出
RT 緊急時対応計画
RT 原子炉安全
RT 原子炉事故
RT 放射線防護（radiation protection）
RT 放射能事故

国際原子力情報システム（ｉｎｉｓ）
1993-11-08
USE ｉｎｉｓ（国際原子力情報システム）

国際産業エネルギー消費者連合
INIS: 1993-11-08; ETDE: 2002-06-13
USE ｉｆｉｅｃ（国際産業エネルギー消費者連合）

国際磁気圏研究
INIS: 1990-12-15; ETDE: 2002-06-13
1990 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 国際磁気圏研究

国際磁気圏研究

INIS: 1990-12-15; ETDE: 1977-10-20
本研究は 1976 年-1978 年まで実施。1990 年 12 月まで、INTERNATL MAGNETOSPHERIC STUDY がこの概念を表現するために使用された。
UF 国際磁気圏研究
UF ｉｍｓ（国際磁気圏研究）
RT プラズマ圏
RT プラズマ圏界面
RT 磁気圏界面
RT 磁気圏尾
RT 磁気鞘
RT 地球磁気圏
RT 地球磁場

国際食物照射プロジェクト
INIS: 1993-11-08; ETDE: 2002-06-13
USE ｉｆｉｐ（国際食物照射プロジェクト）

国際太陽極大期

INIS: 1990-12-17; ETDE: 1981-08-04
1979 年 10 月が最初。1990 年 12 月まで、INTERNATL SOLAR MAXIMUM YEAR がこの概念を表現するために使用された。
UF 国際太陽極大年
RT 太陽
RT 太陽周期

国際太陽極大年
INIS: 1990-12-17; ETDE: 2002-06-13
1990 年12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 国際太陽極大期

国際地球観測年
UF *ｉｇｙ（国際地球観測年）*
RT 太陽
RT 地球物理学

国際的放射線単位測定委員会
2006-05-22
USE ｉｃｒｕ（国際的放射線単位測定委員会）

国際電気標準会議
2004-09-14
UF *ｉｅｃ（国際電気標準会議）*
BT1 国際機関
RT 勧告
RT 基準
RT 規格ドキュメント
RT ｉｓｏ（国際標準化機構）

国際標準化機構
1993-11-08
USE ｉｓｏ（国際標準化機構）

国際放射線防護委員会
1993-11-08
USE ｉｃｒｐ（国際放射線防護委員会）

国際放射線防護学会
INIS: 1993-11-08; ETDE: 2002-06-13
USE ｉｒｐａ（国際放射線防護学会）

国際法
1990-12-15
1990 年12 月まで、INTERNATIONAL LAW と綴られた。
BT1 法律
RT 条約

国際問題
INIS: 1994-09-09; ETDE: 1980-05-06
USE 国際関係

国際連合
1998-06-10
BT1 国際機関
RT ユネスコ
RT ｃｔｂｔｏ（包括的核実験禁止条約機関）
RT ｆａｏ（国際連合食糧農業機関）
RT ｉａｅａ（国際原子力機関）
RT ｉｌｏ（国際労働機関）
RT ｉｍｏ（国際海事機関）
RT ｕｎｄｐ（国連開発計画）
RT ｕｎｅｐ（国際連合環境計画）
RT ｕｎｉｄｉｒ（国連軍縮調査研究所）
RT ｕｎｉｄｏ（国連工業開発機関）
RT ｕｎｓｃｅａｒ（国際連合原子放射線の影響に関する科学委員会）
RT ｗｈｏ（国連世界保健機関）
RT ｗｍｏ（世界気象機関）

国際連合原子放射線の影響に関する科学委員会
INIS: 1993-11-10; ETDE: 2002-05-11
USE ｕｎｓｃｅａｒ（国際連合原子放射線の影響に関する科学委員会）

国際連合食糧農業機関
2000-04-12
USE ｆａｏ（国際連合食糧農業機関）

国際労働機関
1993-11-08
USE ｉｌｏ（国際労働機関）

国聖－１号炉
INIS: 1978-02-23; ETDE: 1976-03-25
*BT1 沸騰水型原子炉

国聖－２号炉
INIS: 1978-02-23; ETDE: 1976-03-25
*BT1 沸騰水型原子炉

国内安全保障
BT1 保障措置

国内供給
INIS: 1986-07-09; ETDE: 1978-12-11
地産地消。すなわち、産物は他国からの輸入を必要としない。
RT マーケット
RT 可用性
RT 国民総生産
RT 需要供給
RT 不足
RT 貿易
RT 輸出
RT 輸入

国内検出
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1987-04-08
国内の場所から収集された地震データのうち、包括的核実験禁止検証プロセスの一部。
*BT1 地震波検出
RT 核爆発
RT 核爆発探知
RT 地下爆発
RT 立ち入り検査

国内原油獲得プログラム
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-03-28
USE エンタイトルメント・プログラム

国内総生産
INIS: 1986-12-18; ETDE: 1978-02-14
消費者、政府、企業、諸外国による商品やサービスに対する支出の面で計測された国の経済生産の総合計。
SF *物的純生産*
SF *ｎｍｐ（物的純生産)*
RT マーケット
RT 経済発展
RT 国民総生産
RT 生産

国防
UF *防衛*
SF *国防産業法*
NT1 弾道ミサイル防衛
NT1 民間防衛
RT ミサイル地下格納庫
RT 宇宙兵器
RT 核兵器
RT 軍事援助
RT 軍用施設
RT 戦争

国防産業法
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-23
1995 年2 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SEE 国防

国防総省
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-10-20
USE 米国ｄｏｄ（国防総省）

国民一人当たり値
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-12-21
RT エネルギー消費
RT 経済分析

国民姿勢
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-03-03
USE 世論

国民総生産
INIS: 1986-12-18; ETDE: 1976-01-23
消費者、政府、企業、諸外国や外国投資からの収益による商品やサービスに対する支出の面で計測された国の経済生産の総合計。
SF *物的純生産*
SF *ｎｍｐ（物的純生産)*
RT マーケット
RT 経済学
RT 経済機構
RT 経済発展
RT 国内供給
RT 国内総生産
RT 生産

国有化
INIS: 1986-03-04; ETDE: 1980-06-06
公衆または私有活動の、補償の有無にかかわらない、政府による買収。
RT 経済政策
RT 政策
RT 中央計画経済

国立システム信頼性センター
INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-04-16
国立システム信頼性センター。
USE ｎｃｓｒ（国立システム信頼性センター）

国立シンクロトロン光源研究所
INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-04-11
USE ｎｓｌｓ（国立シンクロトロン光源研究所）

国立加速器センター(南アフリカ)サイクロトロン
INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-04-16
USE ｎａｃサイクロトロン

国立科学基金
*BT1 米国の機関

国立研究センター・クルチャトフ研究所
2016-07-28
国立研究センター"クルチャトフ研究所"、モスクワ、ロシア連邦。
*BT1 ロシアの機関
NT1 ペテルスブルグ原子物理学研究所
NT1 ｉｈｅｐ（セルプコフ高エネルギー研究所）
NT1 ｉｔｅｐ（理論・実験物理研究所）

国立原子力安全放射線障害防止局（staat amt atomsicherheit und strahlenschutz）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-08-09
USE 連邦放射線障害防止局

国立原子力安全放射線障害防止局（staatliches amt fuer atomsicherheit und strahlenschutz）
INIS: 1995-02-20; ETDE: 2002-06-13
USE 連邦放射線障害防止局

国立点火施設
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1997-05-21
慣性閉じ込め核融合施設。
USE 米国慣性閉じ込め装置施設

国連開発計画
INIS: 2005-12-19; ETDE: 2006-01-25
USE ｕｎｄｐ（国連開発計画）

国連気候変動枠組条約
2010-03-03
USE ｕｎｆｃｃｃ（国連気候変動枠組条約）

国連軍備縮小研究所
2006-01-31
USE ｕｎｉｄｉｒ（国連軍縮調査研究所）

国連世界保健機関
USE ｗｈｏ（国連世界保健機関）

穀類
UF 粒（穀物）
*BT1 イネ科
NT1 イネ
NT1 オオムギ
NT1 カラスムギ
NT1 コムギ
NT1 トウモロコシ
NT1 モロコシ属
NT1 ライムギ
NT1 雑穀
*RT ウスチラゴ属
*RT そば
*RT 作物
*RT 春化処理
*RT 小麦粉
*RT 食品
*RT 粒害虫駆除

黒クロム
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-10-23
1997年2月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 黒色被覆

黒ニッケル
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-12-11
*BT1 黒色被覆
*RT ニッケル
*RT 太陽光吸収装置

黒雲母
雲母類の広く分散し、重要な造岩鉱物。
*BT1 雲母
*RT 花崗岩

黒液
INIS: 2000-03-24; ETDE: 1993-03-04
USE パルプ廃液

黒鉛
UF 黒鉛減速
BT1 鉱物
*BT1 炭素
*RT ウィグナー効果
*RT グラフェン
*RT マトリクス材
*RT 減速材
*RT 固体潤滑剤
*RT 黒鉛化
*RT 耐火物
*RT 炭素繊維

黒鉛化
INIS: 1984-07-20; ETDE: 1975-11-11
*RT 結晶・相変移
*RT 黒鉛
*RT 炭化

黒鉛減速
USE 黒鉛

黒鉛減速沸騰軽水冷却圧力管型大型出力型炉
INIS: 1988-10-10; ETDE: 1988-11-01
大型出力沸騰軽水冷却圧力管型黒鉛減速型炉
USE 軽水冷却黒鉛減速型炉

黒鉛減速炉
1996-01-24
*SF バークレー核実験室炉
*SF 固体減速原子炉
*SF ｂｎｌ炉
*SF ｓｍｒ炉
BT1 原子炉
NT1 アイオワｕｔｒ－１０炉
NT1 アンナ炉
NT1 ウィンズケール生産炉
NT1 グリープ炉
NT1 セザール炉
NT1 ゼニス炉
NT1 ナトリウム黒鉛型炉
NT2 ｓｒｅ炉
NT1 ハイトレックス－１号炉
NT1 ヒーロー炉
NT1 プロテウス炉
NT1 ヘクター炉
NT1 マリウス炉
NT1 軽水冷却黒鉛減速型炉
NT2 イグナリナ－１号炉
NT2 イグナリナ－２号炉
NT2 クルスク－１号炉
NT2 クルスク－２号炉
NT2 クルスク－３号炉
NT2 クルスク－４号炉
NT2 スモレンスク－１号炉
NT2 スモレンスク－２号炉
NT2 スモレンスク－３号炉
NT2 チェルノブイリ－１号炉
NT2 チェルノブイリ－２号炉
NT2 チェルノブイリ－３号炉
NT2 チェルノブイリ－４号炉
NT2 ビリービン炉
NT2 ベロヤルスク－１号炉
NT2 ベロヤルスク－２号炉
NT2 レニングラードー１号炉
NT2 レニングラードー２号炉
NT2 レニングラードー３号炉
NT2 レニングラードー４号炉
NT2 ａｐｓ炉
NT2 ｎ炉
NT2 ｒｐｔ炉
NT2 ｕｗｔｒ炉
NT1 高温ガス冷却（ｈｔｇｒ）型炉
NT2 ヴィダルー１号炉
NT2 ヴィダルー２号炉
NT2 サミットー１号炉
NT2 サミットー２号炉
NT2 シュメハウゼン-2 号炉
NT2 ドラゴン炉
NT2 ピーチ・ボトムー１号炉
NT2 フルトンー１号炉
NT2 フルトンー２号炉
NT2 ブレイン炉
NT2 超高温ガス冷却炉
NT2 ａｖｒ（ユーリッヒ）炉
NT2 ｇａ（ゼネラル・アトミックス社）標準炉
NT2 ｈｔｒ-10 炉（清華大学高温ガス炉）
NT2 ｈｔｔｒ（高温工学試験研究）炉
NT2 ｋａｈｔｅｒ炉
NT2 ｔｈｔｒ－３００炉
NT2 ｖｇ－４００炉
NT2 ｖｇｒ－５０炉
NT1 出力過渡炉試験炉
NT1 ｂｅｐｏ炉
NT1 ｂｇｒｒ炉
NT1 ｂｉｇｒ炉
NT1 ｂｒ－１号炉
NT1 ｃｐ（シカゴパイル）－２号炉
NT1 ｅｇｃｒ炉
NT1 ｆ－１炉
NT1 ｇｃｒ（ガス冷却）型炉
NT2 サン・ローランーａ１号炉
NT2 サン・ローランーａ２号炉
NT2 シノンーa１号炉
NT2 シノンーa２号炉
NT2 シノンーa３号炉
NT2 バンデロスー１号炉
NT2 ビュジェイ１号炉
NT2 マグノックス型炉
NT3 ウィルファ炉
NT3 オールドベリーーａ炉
NT3 コールダホールａ－１号炉
NT3 コールダホールａ－２号炉
NT3 コールダホールｂ－３号炉
NT3 コールダホールｂ－４号炉
NT3 サイズウェルーａ炉
NT3 ダンジネスーａ炉
NT3 チェペルクロスー１号炉
NT3 チェペルクロスー２号炉
NT3 チェペルクロスー３号炉
NT3 チェペルクロスー４号炉
NT3 トロースフィニド１号炉
NT3 ハンタートンーａ炉
NT3 バークレー１号炉
NT3 ヒンクリー・ポイントーａ炉
NT3 ブラッドウェルー１号炉
NT3 ラティーナ炉
NT3 東海第二１号機
NT2 ａｇｒ（改良型ガス冷却）型炉
NT3 ウィンズケールｗａｇｒ炉
NT3 コノーズ・キーーｂ炉
NT3 ダンジネスーｂ炉
NT3 トーネス炉
NT3 ハートルプール炉

NT3 ハンターストンーｂ炉
NT3 ヒンクリー・ポイントーb炉
NT3 ヘイシャムーａ炉
NT3 ヘイシャムーｂ炉
NT2 ｇ－１号炉
NT2 ｇ－２号炉
NT2 ｇ－３号炉
NT1 ｈｅｗ－３０５炉
NT1 ｈｎｐｆ（ハラム原子力発電施設）炉
NT1 ｈｔｌｔｒ炉
NT1 ｉｅａ－ｚｐｒ炉
NT1 ｉｇｒ炉
NT1 ｋｕｃａ（京都大学臨界実験集合体）
NT1 ｍｓｒｅ炉
NT1 ｎｔｒ炉
NT1 ｐｃｔｒ炉（物理定数試験用原子炉）
NT1 ｒｂ－１号炉
NT1 ｓｈｃａ炉
NT1 ｓｒ－３０５炉
NT1 ｕｈｔｒｅｘ炉
NT1 ｘ１０炉

黒鉛実験炉
INIS: 2003-11-26; ETDE: 2003-12-03
クルチャトフ市、東カザフスタン。
USE ｉｇｒ炉

黒鉛繊維
INIS: 1983-03-15; ETDE: 1975-11-11
USE 炭素繊維

黒鉛低エネルギー実験炉
1993-11-08
USE グリープ炉

黒海
*BT1 海
RT ウクライナ
RT グルジア共和国
RT ドナウ川
RT ドニエプル（dnieper）川
RT トルコ共和国
RT ブルガリア共和国
RT モルドバ共和国
RT ルーマニア（romania）

黒核模型
*BT1 原子核模型

黒砂
BT1 鉱物
BT1 砂
RT トール石
RT 磁鉄鉱
RT 閃ウラン鉱
RT 方トリウム石

黒色わい星（黒色矮星）
*BT1 わい星（矮星）

黒色腫
*BT1 皮膚悪性腫瘍

黒色被覆
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-02-14
UF *黒クロム*
BT1 被覆
NT1 黒ニッケル
RT 選択放射材料
RT 太陽光吸収装置

黒色頁岩
INIS: 1992-07-22; ETDE: 1976-12-15
UF *アントリム頁岩*
UF *デボン紀頁岩*
*BT1 オイルシェール
RT チャタヌーガ累層
RT ｈｙｔｏｒｔプロセス

黒人系アメリカ人
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-05-18
UF *アメリカの黒人*
*BT1 少数派
RT 社会学

黒体放射
UF *宇宙黒体放射*
SF *平均放射温度*
*BT1 電磁放射線
RT プランクの放射公式
RT 熱放射
RT 放射率

黒炭
1991-09-25
*BT1 石炭
NT1 れき青炭（瀝青炭）
NT1 無煙炭

骨
USE 骨格

骨炎（放射線誘因）
USE 放射線骨壊死

骨芽細胞
USE 結合組織細胞

骨格
UF *骨*
*BT1 器官
NT1 けい骨（脛骨）
NT1 外骨格
NT1 関節
NT1 脊椎
NT1 大腿骨
NT1 頭蓋骨
NT2 顎
RT 骨格疾患
RT 骨組織
RT 骨密度
RT 四肢

骨格化石
INIS: 1980-09-12; ETDE: 1980-10-07
USE 化石

骨格疾患
UF *骨疾患*
UF *軟骨肉腫*
BT1 疾病
NT1 クル病（rickets）
NT1 骨髄炎
NT1 骨粗鬆症
NT1 骨肉腫
NT1 脊椎炎
NT1 放射線骨壊死
RT リウマチ性疾患（rheumatic diseases）
RT 関節
RT 骨格
RT 骨折
RT 骨組織

骨細胞
UF *骨細胞*
*BT1 結合組織細胞
RT 骨髄
RT 骨髄細胞
RT 骨組織

骨細胞
USE 骨細胞

骨疾患
USE 骨格疾患

骨髄
*BT1 器官
*BT1 造血機能
*BT1 動物組織
RT 幹細胞
RT 形質細胞
RT 血液
RT 血球
RT 血球新生
RT 骨細胞
RT 骨髄細胞
RT 骨組織
RT 細網内皮系
RT 赤血球増加症
RT 柱骨
RT 白血病
RT 放射線症候群

骨髄炎
*BT1 骨格疾患
RT 骨組織

骨髄細胞
UF *巨核球*
UF *赤芽球*
*BT1 結合組織細胞
RT 血球新生
RT 骨細胞
RT 骨髄
RT 生物指標

骨髄性白血病
*BT1 白血病
RT フィラデルフィア染色体
RT 赤血球増加症

骨折
UF *破砕（骨）*
*BT1 負傷
RT 骨格疾患
RT 骨密度

骨粗鬆症
*BT1 骨格疾患
RT 骨組織
RT 骨密度
RT 骨密度計

骨組織
UF *骨端（骨）*
UF *骨内膜*
UF *骨膜*
*BT1 結合組織
NT1 枝角
NT1 柱骨
RT カルシウム
RT クル病（rickets）

RT リウマチ性疾患（rheumatic diseases）
RT 骨格
RT 骨格疾患
RT 骨細胞
RT 骨髄
RT 骨髄炎
RT 骨粗鬆症
RT 骨肉腫
RT 骨密度
RT 骨密度計
RT 歯
RT 象牙質
RT 親骨性物質
RT 副甲状腺ホルモン
RT 副甲状腺機能亢進症
RT 放射線骨壊死

骨端（骨）
USE 骨組織

骨内膜
USE 骨組織

骨肉腫
*BT1 骨格疾患
*BT1 肉腫
RT 骨組織

骨盤
1999-04-06
BT1 体
RT ぼうこう（膀胱）
RT 雌性器
RT 生殖腺
RT 直腸

骨膜
USE 骨組織

骨密度
2013-11-13
BT1 ボディー構成
RT 骨格
RT 骨折
RT 骨粗鬆症
RT 骨組織
RT 骨密度計

骨密度計
*BT1 生物医学ラジオグラフィー
RT シンチスキャニング
RT 骨粗鬆症
RT 骨組織
RT 骨密度

込め物
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-08-08
BT1 材料
RT グラウチング
RT ボーリング孔

昆虫
1996-07-08
UF *カースト制度（昆虫）*
UF *昆虫学*
*BT1 節足動物門
NT1 カゲロウ目
NT1 鞘翅目
NT2 カブトムシ
NT3 コクヌストモドキ
NT3 ワタミハナゾウムシ
NT1 双翅目
NT2 ハエ
NT3 グロシナ属
NT3 タマネギバエ
NT3 ミバエ
NT4 ウリミバエ
NT5 オリーブミバエ
NT4 カリブミバエ
NT4 ショウジョウバエ
NT4 ミバエ科セラティティス属チチュウカイミバエ
NT3 ラセンウジバエ
NT2 蚊
NT1 直翅目
NT2 バッタ
NT3 トノサマバッタ
NT1 半翅目
NT2 アブラムシ
NT1 防翅目
NT2 ゴキブリ
NT1 膜翅目
NT2 アリ
NT2 スズメバチ
NT2 ミツバチ
NT1 鱗翅目
NT2 ガ
NT3 カイコ
NT3 ニカメイチュウ
NT3 ヒメハマキ
NT3 マイマイガ属マイマイガ
NT3 ワタノミムシ
RT さなぎ
RT フェロモン
RT リケッチア
RT 遺伝子制御
RT 育成
RT 化学受容器
RT 化学誘引剤
RT 寄生者
RT 昆虫分散
RT 殺虫剤
RT 疾病媒介動物
RT 大量飼育
RT 不妊男性技術
RT 放射線駆除
RT 有害生物駆除
RT 有害生物防除
RT 幼生
RT 粒害虫駆除

昆虫学
USE 昆虫

昆虫分散
UF *分散（昆虫）*
RT 挙動
RT 昆虫
RT 不妊昆虫リリース
RT 不妊男性技術

根
RT 経根吸収
RT 植物
RT 土

根拠
2000-04-12
USE 電気アース

根粒菌属
INIS: 1992-05-05; ETDE: 1986-01-24
*BT1 バクテリア
RT マメ科
RT 共生
RT 窒素固定

梱包
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-06-06
USE 詰め込み

梱包容器
RT 格納容器
RT 実装規約
RT 輸送

混合
CONFIGURATION MIXING でカバーされる概念には使用しない。
UF *混合*
RT ミキサーセトラ
RT 拡散
RT 撹拌
RT 混合物
RT 通気
RT 溶解度
RT 乱れ

混合
USE 混合

混合スペクトル型炉
UF *高速混合スペクトル炉*
UF *ｂｒ－３－ｖｎ号炉*
BT1 原子炉
NT1 ブラウンフェリー－１号炉
NT1 ブラウンフェリー－２号炉
NT1 ブラウンフェリー－３号炉
NT1 ａｃｐｒ（円形炉心パルス）炉
NT1 ｄｉｏｒｉｔ炉
NT1 ｎｓｒｒ（原子炉安全性研究）炉
NT1 ｏｍｒｅ炉
NT1 ｒｐｔ炉

混合マトリクス（小林・益川）
INIS: 1984-01-18; ETDE: 2002-03-28
USE 小林・益川行列

混合メディア
USE 混合溶剤

混合角
2015-11-27
NT1 ニュートリノ混合角
NT1 ワインバーグ角
RT 混合比

混合機
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-01-23
USE ミキサー

混合機能オキシダーゼ
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-30
UF *混合機能オキシダーゼ系*
*BT1 オキシゲナーゼ
RT アリール 4-モノオキシゲナーゼ
RT シトクロム
RT シトクロムオキシダーゼ
RT ミクロソーム

混合機能オキシダーゼ系
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-01-15
1981 年１月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 混合機能オキシダーゼ

混合酸化物燃料
INIS: 1980-04-02; ETDE: 1980-05-07
他の酸化物と混合した二酸化ウラン。重要な場合には、酸化物を表すディスクリプタも用いる。。
*BT1 核燃料
*BT1 固体燃料
RT セラミックス

混合酸化物燃料プラント
INIS: 1994-08-12; ETDE: 2002-03-28
USE 混合酸化物燃料加工プラント

混合酸化物燃料加工プラント
1994-08-12
1994 年 8 月まで、MIXED OXIDE FUEL PLANT がこの概念を表現するために使用された。
UF *混合酸化物燃料プラント*
UF *酸化ウラン燃料プラント*
*BT1 燃料成型加工施設

混合状態
2011-01-25
いくつかの純粋状態のブレンドに限定して記述できる量子状態。
BT1 量子状態
RT 密度行列

混合炭化物燃料
INIS: 1982-09-21; ETDE: 1982-02-23
重要な場合には、特定の炭化物を表すディスクリプタも用いる。
*BT1 核燃料
*BT1 固体燃料
RT コーラル再処理工場
RT 炭化ウラン
RT 炭化プルトニウム

混合窒化物燃料
1988-10-10
プルトニウム窒化物または他の窒化物と混合した窒化ウラン。重要な場合には他の窒化物を表すディスクリプタを用いよ。
*BT1 核燃料
*BT1 固体燃料
RT セラミックス
RT 窒化ウラン
RT 窒化プルトニウム

混合熱
UF *熱（混合）*
*BT1 エンタルピー
RT 溶解熱

混合燃焼
INIS: 1991-10-03; ETDE: 1981-10-24
USE 共燃焼

混合比
BT1 無次元数
RT エネルギー準位遷移
RT ニュートリノ振動
RT ワインバーグ角
RT 混合角
RT 多極
RT 多極子
RT 分岐比
RT 崩壊
RT 粒子生成

混合物
BT1 分散
NT1 スラリー
NT2 燃料スラリー
NT1 均一混合物
NT2 溶液
NT3 プロセス解決
NT3 固溶体
NT3 高張液
NT3 浸出液
NT3 水溶液
NT3 等張液
NT3 燃料溶液
NT1 混合溶剤
NT1 二元混合物
RT 互換性
RT 混合

混合溶剤
UF *混合メディア*
*BT1 混合物
BT1 溶媒

混床式イオン交換器
*BT1 イオン交換材料

混成共鳴
BT1 共鳴

混成炉
核分裂と核融合プロセスを自己持続的に制御している装置。
RT ハイブリッドシステム
RT ロータス施設
RT 核融合中性子源施設
RT 原子炉
RT 熱核融合炉

混相流
INIS: 1981-08-06; ETDE: 1976-03-11
同一流路または配管内の二種類以上の流体相の同時の流れ。
BT1 流体流動
RT ガスフロー
RT 液体の流れ

混入（遺伝子）
USE ハイブリッド形成法

混和機
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-09-14
攪拌破砕および混合するために使用される装置。1994 年 4 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SEE ミキサー
SEE 研削盤

混和性
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-07-18
USE 溶解度

混和性フェーズ置換え
INIS: 1992-01-15; ETDE: 1976-03-11
UF *混和性氾濫*
BT1 流体圧入法
NT1 マイクロエマルジョン攻法
NT1 二酸化炭素噴射
RT 石油
RT 増進回収法

混和性氾濫
INIS: 1992-01-15; ETDE: 1976-03-11
USE 混和性フェーズ置換え

差分法
UF *粗メッシュ法*
*BT1 数値解
*BT1 反復法
RT 境界要素法
RT 計算格子
RT 数学
RT 節点展開法
RT 微分方程式
RT 有限要素法

査察
1996 年 5 月まで、SURVEILLANCE はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF *管理（検査）*
SF *監視*
NT1 供用期間中検査
NT1 立ち入り検査
RT ドイツ施設・原子炉安全協会
RT 確度
RT 勧告
RT 監査
RT 検証
RT 原子炉メンテナンス
RT 工業用 x 線撮影法
RT 校正
RT 材料試験
RT 仕様
RT 試験
RT 照射後試験
RT 性能試験
RT 認可
RT 非破壊試験
RT 標本抽出
RT 評価
RT 品質管理
RT 保障措置
RT 放射線モニタリング
RT 放射線防護（radiation protection）
RT 法的側面
RT 予防衛生

査定額
USE 料金

砂
1984 年 8 月から 1997 年 2 月まで、DUNES はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SF *砂丘*
NT1 オイルサンド
NT1 黒砂
RT コンクリート
RT リーフ
RT 沖積鉱床
RT 建築材料
RT 砂岩
RT 砂漠
RT 酸化ケイ素
RT 帯水層
RT 貯留岩
RT 土
RT 粘土

砂岩
UF *シリカ質含有岩石*
UF *緊密砂*
*BT1 堆積岩
NT1 硬砂岩
RT シルト岩

RT モンローズ石
RT 間隙水
RT 珪岩
RT 砂

砂丘
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-08-20
サラサラの、風に飛ばされる顆粒状物質、通常は砂の低塚、リッジ、バンク、または丘。移動可能。1997年2月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SEE 砂

砂固結
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-05-18
UF *固結（砂）*
RT 抗井封印
RT 天然ガス井
RT 油井

砂鉱床
BT1 鉱床
RT 沖積鉱床

砂糖
USE サッカロース

砂漠
BT1 乾燥地
RT 気候
RT 砂
RT 砂漠化
RT 陸上生態系

砂漠化
2013-11-27
RT 砂漠

詐欺
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-05-21
BT1 犯罪

坐骨神経
*BT1 神経
RT 脚

座屈（構造的）
USE 変形

座標
1975年12月から1997年2月まで、AZIMUTHはＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF *グリッド（座標）*
UF *位置（光学）*
UF *位置（無線）*
SF *方位角*
NT1 ハイレラーアースの座標
NT1 曲線座標
NT2 磁束座標
NT1 地磁気座標
NT1 直交座標
RT 位置演算子
RT 空間依存性
RT 計算格子
RT 実験室系
RT 重心系（center-of-mass system）
RT 数学
RT 全地球測位システム
RT 太陽図

債権回収
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-05-21
RT 会計
RT 監査
RT 行政手続
RT 調達
RT 利率

催眠鎮静薬
UF *鎮静薬*
*BT1 中枢神経系抑制薬
NT1 クロルプロマジン
NT1 コデイン
NT1 バルビツール酸塩
NT2 ネンブタール
NT2 フェノバルビタール
NT1 レセルピン
RT 睡眠
RT 精神安定薬
RT 鎮痛薬
RT 麻酔薬
RT 麻薬（narcotics）

再・突入
USE 再突入

再圧入
INIS: 1984-12-04; ETDE: 1976-07-07
USE 加圧

再加湿
INIS: 1975-08-22; ETDE: 1976-08-24
RT ドライアウト
RT ホットスポット
RT 伝熱
RT 表面

再活性化
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-11-25
SEE 再生

再帰関係
INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-05-03
USE 帰納法的関係

再結合
電子の、正孔の、イオンの、基の、原子の、再結合。
UF *中和（物理的）*
RT 電子捕獲
RT 放射線化学

再結合器
RT 原子炉冷却系
RT 水

再結晶
RT 結晶化
RT 焼きなまし
RT 熱処理
RT 粒子成長

再懸濁
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-05-07
USE 粒子再懸濁

再懸濁（粒子）
INIS: 1981-02-27; ETDE: 2002-05-03
USE 粒子再懸濁

再散乱
BT1 散乱
RT 核反応
RT 核反応速度論
RT 強い相互作用

再資源化
INIS: 1981-05-11; ETDE: 1975-11-11
RT エネルギー保存
RT スクラップ
RT マテリアルハンドリング
RT 資源回収
RT 資源保護
RT 熱核融合燃料
RT 廃棄物
RT 廃棄物処理
RT 廃棄物精油所
RT 廃油

再処理
1996-07-18
CARBOX PROCESS、 DAREX PROCESS、 FLUOROX PROCESS、 FLUREX PROCESS、 HERMEX PROCESS、 NEPTEX PROCESS、 PROMEX PROCESS、 RAHYD PROCESS、 SULFEX PROCESS、 THERMOX PROCESSは、有効なディスクリプタであった。
UF *カーボックスプロセス*
UF *サーモックスプロセス*
UF *サルフェクス法*
UF *ダレックスプロセス*
UF *フルレックスプロセス*
UF *プロメックスプロセス*
UF *ヘルメックスプロセス*
UF *核不拡散型溶融塩／金属抽出*
UF *再利用（核燃料）*
UF *燃料再処理*
UF *ｆｌｕｏｒｏｘ過程*
UF *ｎｅｐｔｅｘ過程*
UF *ｒａｈｙｄプロセス*
SF *アルコプロセス*
BT1 分離工程
NT1 アメックス法
NT1 シベックスプロセス
NT1 ジルフレクス法
NT1 セサミプロセス
NT1 ソレックス法
NT1 ダイアメックスプロセス
NT1 ダペックス法
NT1 タルスピーク法
NT1 ピューレックス法
NT1 フッ化物揮発法
NT1 ユーレックスプロセス
NT1 レドックス法
NT1 塩化物揮発法
NT1 高温化学処理
NT1 ａｉｒｏｘ（アトミックスインターナショナル社酸化還元乾式再処理）
NT1 ｃｓｒｅｘプロセス
NT1 ｉｏｄｏｘプロセス
NT1 ｔｒａｍｅｘ法
NT1 ｔｒｕｅｘ過程
RT クローズド燃料サイクル
RT ゾル・ゲル法
RT バッカースドルフ再処理工場
RT プロセス制御
RT ユーロケミック（欧州核燃料再処理会社）
RT 核燃料サイクル
RT 核物質管理
RT 使用済燃料要素
RT 前処理工程

RT 帯域精製
RT 脱硝
RT 脱被覆加工
RT 燃料再処理工場
RT 燃料再処理総合プログラム
RT 溶媒抽出
RT ｗａｋ（カールスルーエ再処理工場）

再処理工場カールスルーエ
INIS: 1993-11-10; ETDE: 2002-05-24
USE ｗａｋ（カールスルーエ再処理工場）

再処理工場バッカースドルフ
INIS: 1993-11-10; ETDE: 2002-05-24
USE バッカースドルフ再処理工場

再生
1981-11-26
SF *再活性化*
RT スターリングエンジン
RT 太陽熱エンジン
RT 熱貯蔵
RT 廃棄物処理
RT 粒子生成

再生可能エネルギー資源
INIS: 1981-02-27; ETDE: 1977-09-19
1978 年 12 月から 1996 年 5 月まで、RENEWABLE RESOURCES はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SF *グリーン電力*
SF *再生可能資源*
BT1 エネルギー源
NT1 エネルギー作物
NT1 バイオマス
NT2 エネルギー作物
NT1 水力発電電力
NT1 太陽エネルギー
NT1 地熱エネルギー
NT1 潮力
NT1 波力
NT1 風力
NT1 流体動力電力
RT 植物
RT 適正技術
RT 米国合成燃料公社

再生可能資源
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-12-11
光合成によって生成された有機化合物もしくは光合成の産物由来の有機化合物で、植物または動物が作り出したもので人が利用するもの。1996 年 5 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SEE バイオマス
SEE 再生可能エネルギー資源
SEE 材料
SEE 資源
SEE 有機化合物

再生燃料電池
1992-05-20
*BT1 燃料電池
NT1 酸化還元燃料電池
RT プロトン交換膜燃料電池

再生不良性貧血
USE 貧血症

再生（生物学的）
USE 生物学的再生

再装荷可能燃料集合体
2003-10-21
異なる交換可能な内部部品を備えたリング状要素で、交換可能部品の交換の後、さらに、運転のために炉心に再装荷可能。
BT1 燃料集合体

再注入
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-03-08
RT 液体廃棄物
RT 地中処分
RT 注入井
RT 廃棄物処分
RT 廃水

再突入
UF *再・突入*
RT パラシュート
RT プラズマさや
RT ミサイル
RT ロケット
RT 宇宙船
RT 宇宙飛行
RT 空気力学
RT 融蝕

再突入ビークル
INIS: 1993-03-23; ETDE: 1975-12-16
*BT1 宇宙船
RT ミサイル
RT 飛行試験

再発電
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-10-07
SEE 太陽熱再発電

再販業者
INIS: 1992-04-03; ETDE: 1979-09-28
UF *卸売業者*
UF *卸売仕入人*
UF *卸売販売人*
BT1 販売業者
RT マーケット
RT 競争
RT 経済学
RT 産業
RT 民間営利部門

再利用（核燃料）
2000-04-12
USE 再処理

再緑化
1976-07-16
以前の植生を剥奪された土地に、新しい植生の覆いを提供するプロセス。
RT グランドカバー
RT 開墾
RT 植物
RT 侵食防止
RT 森林減少
RT 土壌保全
RT 優勢種

最高事故
INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-03-29
USE 過渡過電力事故

最高粒子
INIS: 1985-07-23; ETDE: 1985-08-09
量子数Ｔがゼロではない粒子。
*BT1 仮説粒子
NT1 ｔクォーク
NT2 ｔアンチクォーク
RT トッポニウム
RT ビューティ粒子
RT フレーバーモデル

最終需要部門
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-03
下記に示されたような特定のディスクリプタを見よ。
SEE 運輸部門
SEE 家庭部門
SEE 産業
SEE 民間営利部門

最終処理施設　液体放射性廃棄物　モホフチェ
2012-11-27
モホフチェ液体放射性廃棄物最終処理施設。
USE モホフチェ液体放射性廃棄物最終処理施設

最終貯蔵
INIS: 1982-12-06; ETDE: 2002-05-11
USE 廃棄物処分

最小化
INIS: 1983-06-30; ETDE: 1982-08-11
BT1 最適化
RT 増強

最小自乗近似
*BT1 最尤法フィット
RT プロニー法

最新化
INIS: 1979-04-27; ETDE: 2002-06-13
USE 改装

最大吸入量
UF *ｍｉｑ（最大吸入量）*
*BT1 安全基準
RT 吸入
RT 放射能

最大許容レベル
UF *ｍｐｌ（最大許容レベル）*
*BT1 安全基準
RT 放射能

最大許容活動
*BT1 安全基準
RT 活動レベル
RT 放射能

最大許容身体負荷量
UF *ｍｐｂｂ（最大許容身体負荷量）*
*BT1 安全基準
RT 身体負荷量
RT 保持
RT 放射能

最大許容摂取
UF *ｍｐｉ（多光子イオン化）*
*BT1 安全基準
RT 摂取
RT 放射能

最大許容線量
UF *ｍｐｄ（最大許容線量）*
*BT1 安全基準
RT 最大許容被爆量
RT 線量限度

RT 放射線量

最大許容濃度

UF *ｍｐｃ（最大許容濃度）*
*BT1 安全基準

最大許容被爆量

UF *ｍｐｅ（最大許容被爆）*
*BT1 安全基準
RT 最大許容線量
RT 積算線量
RT 放射線量

最大許容放射能汚染

UF *ｍａｃ（最大許容放射能汚染）*
*BT1 安全基準
*BT1 放射能汚染規制
RT 放射能汚染

最大想定事故

2017 年3 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 設計基準事故

最適化

1982 年9 月から1997 年3 月まで、OPERATIONS RESEARCH はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SF *オペレーションズ・リサーチ*
NT1 最小化
RT パラメトリック分析
RT 遺伝的アルゴリズム
RT 改修
RT 緩和措置
RT 規制理論
RT 計画
RT 計量経済学
RT 最適制御
RT 制御
RT 制御系
RT 線形計画法
RT 増強
RT 動的計画法
RT 非線形計画法
RT 変分法
RT ａｌａｒａ（合理的に達成可能な限り低く）

最適技術

2013-08-28
RT テクノロジーアセスメント
RT 技術利用
RT 適正技術

最適制御

INIS: 1976-09-06; ETDE: 1976-11-01
BT1 制御
RT 最適化

最尤法フィット

*BT1 数値解
NT1 最小自乗近似
RT 確率
RT 統計学

塞栓

RT 血液循環
RT 血管
RT 血管疾患
RT 血流
RT 循環器疾患
RT 放射線塞栓形成法

彩層

*BT1 太陽大気
RT プラージュ
RT 光球
RT 太陽
RT 太陽フレア

採掘研究方法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-03-04
USE 脱硫

採掘道路

INIS: 1993-03-15; ETDE: 1978-05-03
UF *道路（採掘）*
*BT1 トンネル
RT 坑道削進
RT 坑内採掘

採光

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-09
UF *自然光*
RT 照度
RT 照明装置
RT 照明要件
RT 窓
RT 太陽放射
RT 天窓

採鉱

1996-01-24
NT1 オイルサンド採掘
NT1 オイルシェール採掘
NT1 オーガ採掘
NT1 坑内採掘
NT2 改良型採掘
NT2 後退式採掘
NT2 水平層採掘
NT2 短壁式採炭法
NT2 柱房式採炭法
NT2 長壁式採炭法
NT2 洞窟採掘
NT1 水力採鉱
NT1 石炭鉱業
NT1 溶解採鉱
NT1 露天採掘（surface mining）
RT ウラン鉱石
RT クレーター爆発
RT ベルトコンベア
RT 岩ハネ
RT 岩盤力学
RT 掘削
RT 鉱山
RT 鉱車
RT 鉱石構成
RT 産業
RT 酸性鉱山排水
RT 資源調査
RT 切羽
RT 地下爆発
RT 地滑り
RT 地中爆発
RT 地盤支保
RT 頭出しマシン
RT 爆発性破砕
RT 被覆岩
RT 立坑掘削

採石

INIS: 1975-11-07; ETDE: 2002-02-27
USE 露天採掘（surface mining）

採熱

INIS: 1986-03-04; ETDE: 1975-08-19
UF *抽出（熱）*
RT 伝熱
RT 熱回収
RT 熱回収設備
RT 冷却
RT 冷却期間

栽培

INIS: 1999-03-02; ETDE: 1977-12-22
RT 栽培技術
RT 作物
RT 農業

栽培技術

UF *耕作*
UF *作付体系*
UF *植物栽培*
NT1 短期育成
NT1 養液栽培
RT 潅漑
RT 栽培
RT 作物
RT 耐乾燥性
RT 農業

栽培場（バイオマス）

2013-04-29
USE バイオマス栽培場

歳差運動

NT1 ラーマー歳差運動
RT ジャイロスコープ
RT ミグマ装置
RT 回転
RT 軌道

災害

UF *グローバルリスク*
UF *リスク*
NT1 火災被害
NT1 健康被害
NT2 放射線障害
RT リスク評価
RT 圧力放出
RT 安全
RT 安全シャワー
RT 安全工学
RT 火災
RT 岩ハネ
RT 機能不全
RT 原子炉暴走
RT 広報活動
RT 事故
RT 信頼性
RT 人間工学
RT 責任
RT 損害
RT 保険
RT 謀略妨害行為
RT 倫理的側面
RT 労災補償

災害

INIS: 2000-03-27; ETDE: 1978-06-14
大規模な干ばつ、氷河の動き、洪水、火災、暴風雨など。1996 年3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SEE 事故
SEE 自然災害

災害保険
INIS: 1976-12-08; ETDE: 1990-10-03
BT1 保険
RT 事故

災害補償（労働者）
USE 労災補償

災害（想定外の自然）
INIS: 1985-12-10; ETDE: 2002-01-30
USE 想定外自然災害

砕岩
INIS: 1993-06-03; ETDE: 1977-08-09
崩壊から直接得られるバラ材料（岩片や有機粒子など）。
RT 環境物質
RT 生分解
RT 堆積物

砕氷船アルクチカ炉
INIS: 1984-08-27; ETDE: 1994-09-12
USE レオニード・ブレジネフ炉

砕氷船シビーリ炉
INIS: 1985-09-09; ETDE: 2002-06-13
USE シビーリ炉

砕氷船レーニン炉
USE レーニン炉

砕氷船レオニード・ブレジネフ炉
INIS: 1993-11-08; ETDE: 1994-09-12
USE レオニード・ブレジネフ炉

細菌病
INIS: 1996-07-18; ETDE: 1981-01-12
UF *パラチフス*
*BT1 感染症
NT1 コレラ
NT1 ジフテリア
NT1 らい病
NT1 結核
NT1 腸チフス
NT1 破傷風
NT1 梅毒
NT1 淋病
RT バクテリア
RT レジオネラ・アニサ
RT レジオネラ菌
RT 抗生物質

細菌（微生物）
USE 微生物

細胞リサイクル
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-10-23
酵母または他の微生物をリサイクルして生化学反応容器に戻す手法。1997 年 2 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SEE 嫌気性消化
SEE 発酵

細胞化学
1999-03-26
*BT1 生化学
RT フォイルゲン法
RT 細胞学

細胞外空間
1999-10-11
BT1 空間
RT コンパートメント
RT 浮腫

細胞核
UF *核（細胞）*
BT1 細胞成分
NT1 核小体
RT クロマチン
RT ヒト染色体
RT 亜細胞分布
RT 核酸
RT 染色体

細胞学
BT1 生物学
RT 遺伝学
RT 細胞化学
RT 細胞学的技術
RT 細胞成分
RT 細胞流システム
RT 植物細胞
RT 超微細構造変化
RT 動物細胞

細胞学的技術
INIS: 1975-10-29; ETDE: 1975-12-16
NT1 バンド技術
NT1 染色体ソーティング
RT 細胞学
RT 細胞成分
RT 細胞流システム
RT 電子顕微鏡法

細胞形質転換
INIS: 1999-04-21; ETDE: 1985-11-19
NT1 発癌性形質転換
RT ウイルス性疾患

細胞殺滅
RT アポトーシス
RT 死

細胞質
BT1 細胞成分
RT プラスミド
RT ミトコンドリア
RT リポソーム

細胞小器官
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-10-10
USE 細胞成分

細胞成長抑止剤
USE 有糸分裂阻害薬

細胞成長（動物）
USE 成長
USE 動物細胞

細胞成分
1997-06-19
UF *亜細胞オルガネラ*
UF *細胞小器官*
NT1 ゴルジ複合体
NT1 フィコビリソーム
NT1 プラスミド
NT1 ミトコンドリア
NT1 リボゾーム
NT2 ミクロソーム
NT1 細胞核
NT2 核小体
NT1 細胞質
NT1 細胞壁
NT1 細胞膜
NT2 ミエリン
NT1 小胞体
NT2 筋質細網
NT1 微小管
NT1 葉緑体
RT リポソーム
RT 亜細胞分布
RT 細胞学
RT 細胞学的技術
RT 植物細胞
RT 食作用
RT 組織抽出物
RT 超遠心分離
RT 超微細構造変化
RT 動物細胞
RT 翻訳後修飾

細胞成（植物）
USE 植物細胞
USE 成長

細胞増殖
UF *増殖（細胞）*
RT クローン化
RT コンカナバリン a
RT レプリコン
RT 細胞分裂
RT 植物性赤血球凝集素
RT 成長因子
RT 生体内

細胞毒
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-04-20
USE 有糸分裂阻害薬

細胞内消化
BT1 消化
RT 食作用
RT 動物細胞

細胞培養
UF *培養（細胞）*
NT1 クローン細胞
NT1 同調培養
RT インビトロ（試験管内で）
RT クローン化
RT コロニー形成
RT メタン酸化細菌
RT 植物細胞
RT 生物工学
RT 組織培養
RT 動物細胞
RT 突然変異誘発要因選別
RT 培地
RT 発がん細胞
RT 微生物
RT 融合細胞
RT ｃｈｏ細胞（チャイニーズハムスター卵巣細胞）

細胞分化
RT アポトーシス
RT 遺伝子工学
RT 遺伝子増幅
RT 血球新生
RT 個体発生
RT 成長因子

細胞分裂
NT1 減数分裂
NT1 有糸分裂
RT ミトーゲン
RT 細胞増殖

RT 細胞分裂周期
RT 治癒
RT 性染色体不分離
RT 生体内
RT 配偶子形成

細胞分裂周期

RT コンカナバリン a
RT レプリコン
RT 細胞分裂
RT 同期化
RT 同調培養
RT ｄｎａ複製

細胞壁

UF *壁（細胞）*
BT1 細胞成分
RT 細胞膜
RT 植物細胞

細胞膜

1999-04-21
SF *膜理論*
BT1 細胞成分
BT1 膜
NT1 ミエリン
RT ゴルジ複合体
RT 亜細胞分布
RT 細胞壁
RT 放射受容体測定
RT 膜透過孔

細胞流システム

INIS: 1977-09-06; ETDE: 1976-08-04
生物学的細胞試料からの個々の細胞流が、細胞学的物質のスクリーニングを可能にするチャンバを通って流れる流体流量装置。
UF *フローサイトメーター*
RT 細胞学
RT 細胞学的技術
RT 植物細胞
RT 染色体ソーティング
RT 動物細胞

細胞（バクテリア）
USE バクテリア

細胞（固定化）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-09-22
SEE 固定化細胞

細胞（植物）
USE 植物細胞

細胞（動物）
USE 動物細胞

細網細胞
USE 細網内皮系

細網内皮系

UF *クッパー細胞*
UF *細網細胞*
*BT1 動物組織
RT ひ臓（脾臓）
RT マクロファージ
RT リンパ系
RT リンパ節
RT 肝臓
RT 結合組織
RT 骨髄
RT 食作用
RT 免疫系疾患

細流タイプコレクタ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-09-11
UF *オープンフローコレクタ*
UF *トマソンコレクタ*
*BT1 平板型太陽熱集熱器

細粒化

UF *微細化（結晶粒）*
RT 熱処理
RT 粒径
RT 粒子成長

菜種
INIS: 2002-04-15; ETDE: 2002-03-26
USE アブラナ属

裁判沙汰
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-09-13
USE 訴訟

在庫
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-02
USE 目録

在来戦

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-02-03
BT1 戦争

材料

1997-06-19
下位語のディスクリプタの使用が強く推奨される。
UF *成形材料*
SF *再生可能資源*
NT1 イオン交換材料
NT2 液体イオン交換器
NT2 混床式イオン交換器
NT2 無機イオン交換体
NT3 ゼオライト、沸石
NT4 クリノプチロライト、クライノタイロ沸石
NT4 ヒューランダイト、輝沸石
NT4 フォージャサイト、フォージャス沸石
NT4 モルデナイト、モルデン沸石
NT4 ワイラカイト
NT4 濁沸石
NT3 バーミキュライト、苦土蛭石
NT3 ベントナイト
NT3 ムル石
NT3 モンモリロナイト
NT2 有機イオン交換体
NT3 ポリスチレン-dvb
NT1 ウェザーストリップ
NT1 シーリング材
NT1 ドープ物質
NT1 ナノ材料
NT2 ナノ複合材料
NT1 マトリクス材
NT1 メタマテリアル
NT1 レーザー材料
NT1 外科器具
NT1 核分裂性物質
NT2 核分裂性物質
NT1 環境物質
NT1 強化材
NT2 強化プラスチック
NT2 鉄筋コンクリート
NT1 月物質
NT1 建築材料
NT2 アドビれんが
NT2 コンクリート
NT3 プレストレストコンクリート
NT3 鉄筋コンクリート
NT2 コンクリートブロック
NT2 セメント
NT3 ポルトランドセメント
NT3 石こうセメント
NT2 レンガ
NT1 原子炉材料
NT2 核毒物
NT3 可燃性毒物
NT3 可溶性毒物
NT3 核分裂生成毒物
NT2 核燃料
NT3 液体金属燃料
NT3 合金核燃料
NT4 ウラン・モリブデン燃料
NT3 混合酸化物燃料
NT3 混合炭化物燃料
NT3 混合窒化物燃料
NT3 使用済燃料
NT3 事故耐性核燃料
NT3 燃料溶液
NT3 分散型核燃料
NT3 変性燃料
NT3 溶融塩燃料（molten salt fuels）
NT1 原料
NT2 化学資源
NT1 光色材料
NT1 合成物質
NT2 プラスチック
NT3 アラミド
NT3 テドラー
NT3 テフロン
NT3 ナイロン
NT3 パースペックス
NT3 プレクシグラス
NT3 ベークライト
NT3 ポリウレタン
NT4 ハロセイン
NT3 ポリスチレン
NT3 ホルムバール
NT3 マイラー
NT3 ルサイト
NT3 強化プラスチック
NT3 熱可塑性
NT2 合成岩石
NT1 込め物
NT1 磁性材料
NT2 フェリ磁性物質
NT3 フェライト
NT2 強磁性物質
NT2 反強磁性体材料
NT1 遮蔽材
NT1 焼結材料
NT2 焼結アルミニウム粉
NT1 親物質
NT1 生物学的物質
NT2 樹液
NT2 森林堆積有機物
NT2 生物学的廃棄物
NT3 下水汚泥
NT3 汗
NT3 尿
NT3 糞便
NT3 有機質肥料
NT2 組織抽出物
NT2 体液
NT3 リンパ
NT3 胃酸
NT3 汗

NT3 牛乳
NT3 血液
NT4 血しょう
NT5 血清
NT4 血球
NT5 血小板
NT5 赤血球
NT6 網赤血球
NT5 白血球
NT6 ナチュラルキラー細胞
NT6 リンパ球
NT6 好塩基性
NT6 好酸性白血球
NT6 好中球
NT6 単球
NT3 唾液
NT3 胆汁
NT3 尿
NT3 脳脊髄液
NT3 羊水
NT1 組織等価物質
NT1 相転移材料
NT1 多孔性材料
NT1 耐熱材
NT2 耐熱合金
NT3 インコロイ９０１
NT3 ウディメット合金
NT4 ウディメット５００
NT4 合金－ｎｉ53ｃｏ19ｃｒ15ｍｏ5ａｌ4ｔｉ3
NT5 ウディメット７００
NT3 エンデューロ
NT3 トペテ
NT3 トリバロイ８００
NT3 レネイ８０
NT3 レネイ９５
NT3 鋼－ｃｒ１６ｎｉ
NT3 鋼－ｃｒ１７ｎｉ４ｍｏ３
NT3 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１０－ｌ
NT3 鋼－ｃｒ１２
NT4 ステンレス鋼－４０３
NT3 鋼－ｃｒ１２ｍｏｎｉｖ
NT3 鋼－ｃｒ１２ｍｏｖ
NT4 合金－ｈｔ－９
NT3 鋼－ｃｒ１３
NT4 ステンレス鋼－４１０
NT3 鋼－ｃｒ１３ａｌ
NT4 ステンレス鋼－４０５
NT3 鋼－ｃｒ１５ｎｉ１５ｍｏｔｉｂ
NT3 鋼－ｃｒ１６
NT4 ステンレス鋼－４３０
NT3 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１３ｍｏｎｂｖ
NT3 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１５ｍｏ３ｎｂ
NT3 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１６ｍｏｎｂ
NT3 鋼－ｃｒ１６ｎｉ８ｍｏ２
NT4 ステンレス鋼－１６－８－２
NT3 鋼－ｃｒ１７ｃｕ４ｎｉ４ｎｂ－ｌ
NT4 ステンレス鋼－１７－４ｐｈ
NT3 鋼－ｃｒ１７ｍｏ
NT4 ステンレス鋼－４４０
NT3 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏ３
NT4 ステンレス鋼－３１６
NT3 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏ３－ｌ
NT4 ステンレス鋼－３１６ｌ
NT4 ステンレス鋼－ｚｃｎｄ１７－１３
NT3 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏｎｂ
NT3 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１３
NT3 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１３ｍｏ２ｔｉ
NT3 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１３ｍｏ３ｔｉ
NT3 鋼－ｃｒ１７ｎｉ７
NT4 ステンレス鋼－３０１
NT3 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１０
NT4 ステンレス鋼－１８－１０
NT3 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１０ｔｉ
NT4 ステンレス鋼－３２１
NT3 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１１
NT4 鋼－ｘ６ｃｒｎｉ１８１１
NT3 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１１ｎｂ
NT4 ステンレス鋼－３４７
NT3 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１１ｎｂｃｏ
NT4 ステンレス鋼－３４８
NT3 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１２
NT4 ステンレス鋼－３０５
NT3 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１２ｔｉ
NT3 鋼－ｃｒ１８ｎｉ８
NT4 ステンレス鋼－１８－８
NT3 鋼－ｃｒ１８ｎｉ９
NT4 ステンレス鋼－３０２
NT3 鋼－ｃｒ１８ｎｉ９ｔｉ
NT3 鋼－ｃｒ１９ｎｉ１０
NT4 ステンレス鋼－３０４
NT3 鋼－ｃｒ１９ｎｉ１０－ｌ
NT4 ステンレス鋼－３０４ｌ
NT3 鋼－ｃｒ２０ｎｉ１１
NT4 ステンレス鋼－３０８
NT3 鋼－ｃｒ２０ｎｉ１１－ｌ
NT4 ステンレス鋼－３０８ｌ
NT3 鋼－ｃｒ２１ｍｎ９ｎｉ６
NT4 ステンレス鋼－２１－６－９
NT3 鋼－ｃｒ２３ｎｉ１４
NT4 ステンレス鋼－３０９
NT4 ステンレス鋼－３０９ｓ
NT3 鋼－ｃｒ２３ｎｉ１８
NT3 鋼－ｃｒ２５
NT4 ステンレス鋼－４４６
NT3 鋼－ｃｒ２５ｎｉ２０
NT4 ステンレス鋼－３１０
NT4 合金－ｈｋ－４０
NT3 鋼－ｃｒ２ｍｏｎｉｎｂ
NT3 鋼－ｃｒ２ｍｏｖ
NT3 鋼－ｎｉ２５ｃｒ２０
NT4 ステンレス鋼－２０－２５
NT3 鋼－ｎｉ２６ｃｒ１５ｔｉ２ｍｏｖａｌｂ
NT4 合金－ａ－２８６
NT3 鋼－ｎｉｍｏｃｒ
NT3 合金－ni５１cr４８
NT4 インコネル６７１
NT3 合金－ni５９cr３０fe９
NT4 インコネル６９０
NT3 合金－ni６０ｃｏ１５ｃｒ１０ａｌ6ｔｉ５ｍｏ３
NT4 合金－ｉｎ－１００
NT3 合金－ni６２cr１６mo１５fe３
NT4 ハステロイｓ
NT3 合金－ｃｏ３６ｃｒ２２ｎｉ２２ｗ１５ｆｅ３
NT4 ハイネス188合金
NT3 合金－ｃｏ６０ｃｒ３０ｗ４
NT4 ステライト６
NT3 合金－ｃｏ54ｃｒ20w15ｎｉ10
NT4 ハイネス２５合金
NT4 合金－ｈｓ－２５
NT3 合金－ｄ－９７９
NT3 合金－ｆｅ46ｎｉ33ｃｒ21
NT4 インコロイ８００
NT4 インコロイ８０２
NT3 合金－ｆｅ４４ｎｉ３３ｃｒ２１
NT4 インコロイ８００ｈ
NT3 合金－ｍｏ９９
NT4 合金－zm-2a
NT4 合金－ｔｚｍ
NT3 合金－ｎ－１０ｍ
NT3 合金－ｎ－９ｍ
NT3 合金－ｎｉ４１ｆｅ４０ｃｒ１６ｎｂ３
NT4 インコネル７０６
NT3 合金－ｎｉ４３ｆｅ３０ｃｒ２２ｍｏ３
NT4 インコロイ８２５
NT3 合金－ｎｉ４６ｃｒ２３ｃｏ１９ｔｉ5ａｌ４
NT4 合金－ｉｎ－９３９
NT3 合金－ｎｉ５０ｃｏ２０ｃｒ１５ａｌ5ｍｏ５
NT4 ニモニック １０５
NT3 合金－ｎｉ５０ｃｒ２２ｆｅ１８ｍｏ９
NT4 ハステロイｘｒ
NT3 合金－ｎｉ５０ｍｏ３２ｃｒ１５ｓｉ３
NT3 合金－ｎｉ５９ｃｒ２０ｃｏ１７ｔｉ２
NT3 合金－ｎｉ６１ｃｒ１６ｃｏ９ａｌ３ｔｉ３ｗ３
NT4 合金－ｉｎ－７３８
NT3 合金－ｎｉ６１ｃｒ２２ｍｏ９ｎｂ４ｆｅ３
NT4 インコネル６２５
NT3 合金－ｎｉ６５ｃｒ２５ｍｏ１０
NT4 ニモニック ８６
NT3 合金－ｎｉ７３ｃｒ１５ｆｅ７ｔｉ３
NT4 インコネルｘ７５０
NT3 合金－ｎｉ７３ｃｒ２０ｍｎ３ｎｂ３
NT4 インコネル８２
NT3 合金－ｎｉ７４ｃｒ１３ａｌ６ｍｏ４
NT4 インコネル７１３ｃ
NT3 合金－ｎｉ７５ｃｒ１２ａｌ６ｍｏ５
NT4 インコネル７１３ｌｃ
NT3 合金－ｎｉ７６ｃｒ２０ｔｉ２
NT4 ニモニック ８０ａ
NT3 合金－ｎｉ７７ｃｒ２０ｔｉ２
NT3 合金－ｎｔ２５ａ５
NT3 合金－ｎｉ43ｆｅ33ｃｒ16ｍｏ3
NT4 ニモニック ｐｅ１６
NT3 合金－ｎｉ49ｃｒ22ｆｅ18ｍｏ9
NT4 ハステロイｘ

NT3 合金－ｎｉ53ｃｒ19ｆｅ19ｎｂ5ｍｏ3
NT4 インコネル７１８
NT3 合金－ｎｉ54ｃｒ22ｃｏ13ｍｏ9
NT4 インコネル６１７
NT3 合金－ｎｉ54ｍｏ17ｃｒ16ｆｅ6ｗ4
NT4 ハステロイｃ
NT3 合金－ｎｉ55ｃｒ19ｃｏ11ｍｏ10ｔｉ3
NT4 レネイ４１
NT3 合金－ｎｉ58ｃｒ20ｃｏ14ｍｏ4ｔｉ3
NT4 ワスパロイ
NT3 合金－ｎｉ60ｆｅ24ｃｒ16
NT4 ニクロム
NT3 合金－ｎｉ70ｍｏ17ｃｒ7ｆｅ5
NT4 ハステロイｎ
NT4 ｉｎｏｒ－８
NT3 合金－ｎｉ76ｃｒ15ｆｅ8
NT4 インコネル６００
NT3 合金－ｒａ－３３３
NT3 合金－ｓ－５９０
NT3 合金－ｓ－８１６
NT3 合金－ｖ－３６
NT3 合金－ｚｒ９７ｎｂ３
NT3 合金－ｚｒ９８ｓｎ－２
NT4 ジルカロイ２
NT3 合金－ｚｒ９８ｓｎ－４
NT4 ジルカロイ４
NT1 炭素質材料
NT2 れき青質材料（瀝青質材料）
NT3 オイルサンド
NT3 オイルシェール
NT4 黒色頁岩
NT3 ケロージェン
NT2 石炭
NT3 亜歴青炭
NT3 褐炭
NT4 亜炭
NT3 高硫黄石炭
NT3 黒炭
NT4 れき青炭（瀝青炭）
NT4 無煙炭
NT3 低硫黄石炭
NT3 微粉炭
NT3 腐泥炭
NT4 ボッグヘッド炭
NT5 トルバン岩（灯油頁岩）
NT4 燭炭
NT1 注封材料
NT1 同位体濃縮物質
NT2 濃縮ウラン
NT3 高濃縮ウラン
NT3 中等度濃縮ウラン
NT3 低濃縮ウラン
NT1 熱核融合炉材料
NT1 熱電材料
NT1 半導体材料
NT2 磁性半導体
NT2 有機半導体
NT2 ｎ型伝導
NT2 ｐ型導体
NT1 風防材料
NT1 複合材料
NT2 グラスファイバー
NT2 サーメット
NT3 ｔｄ ニッケル
NT3 ｔｄ ニッケルクロム
NT2 プレストレストコンクリート
NT2 超伝導合成物
NT2 鉄筋コンクリート
NT2 木材プラスチック複合体
NT2 ｃｐｃ（コンクリート・プラスチック合成物）
NT1 放射性物質
NT2 核分裂生成物
NT2 放射性医薬品
NT2 放射性鉱物
NT3 ウラン鉱物
NT4 ウラノフェン
NT4 ウラントール石
NT4 ウラン黒
NT4 エカナイト
NT4 エルスウォルサイト
NT4 カーシュハイマライト
NT4 カールライト
NT4 ガスタン石
NT4 カルノー石
NT4 ギレミナイト
NT4 クラーク石
NT4 コフィン石
NT4 コンプレイナサイト
NT4 サブガライト
NT4 シェーパイト
NT4 ジャルマイト
NT4 スクロドフスカ石
NT4 センギーライト
NT4 ソディ石
NT4 ダビイド石
NT4 チューコライト
NT4 ツヤムン石
NT4 ディデリカイト
NT4 トーバーナイト（リン銅ウラン鉱）
NT4 ナトロオツナイト
NT4 ノバセカイト
NT4 ハインリヒ石
NT4 バセット石
NT4 パラ・シェップ石
NT4 ハリモンド石
NT4 ビリータイト
NT4 フェルガナ石
NT4 フォルマリール石
NT4 ブランネル石
NT4 ベクレル石
NT4 ベスブ石
NT4 マッキントシュ石
NT4 ムラサキウラン鉱
NT4 モクテツマ石
NT4 モンローズ石
NT4 ラウブ石
NT4 ランキル石
NT4 ロドクニカイト
NT4 人形石
NT4 閃ウラン鉱
NT5 ブレッガー鉱
NT5 れき青ウラン（瀝青ウラン）
NT4 苗木石
NT4 方トリウム石
NT4 燐灰ウラン石
NT4 燐苦土ウラン石
NT3 カイノス石
NT3 コルブサイト
NT3 トリウム鉱物
NT4 ウラントール石
NT4 エカナイト
NT4 チューコライト
NT4 トール石
NT5 ジニンジャイト
NT4 バスネス石
NT4 ブランネル石
NT4 フレヤ石
NT4 マイトランダイト
NT4 マッキントシュ石
NT4 モナズ石
NT4 リンドツク石
NT4 ロドクニカイト
NT4 褐簾石
NT4 水トリウム石
NT4 苗木石
NT4 方トリウム石
NT3 パスコ石
NT3 バデレー石
NT3 フェルスマイト
NT3 メラノバナダイト
NT3 金紅石
NT2 放射性廃棄物
NT3 アルファ汚染廃棄物
NT3 か焼廃棄物（焜焼廃棄物）
NT3 高レベル放射性廃棄物
NT3 中レベル放射性廃棄物
NT3 低レベル放射性廃棄物
NT3 廃棄物形態
NT3 放射性流出物
NT1 有害物質
NT2 毒性材料
NT3 毒素
NT4 マイコトキシン
NT5 アフラトキシン
NT4 菌体内毒素
NT1 誘電材料
NT2 エレクトレット
NT2 強誘電性物質
NT2 反強誘電材料
NT1 粒状体
RT マテリアルハンドリング
RT 材料せん孔
RT 材料加工
RT 材料試験
RT 相互交換可能性
RT 物質収支

材料せん孔

UF *せん孔（材料）*
BT1 機械加工
NT1 レーザードリル
NT1 削岩
RT ドリルビット
RT 材料
RT 地下ペネトレーター

材料バックリング

原子炉内の中性子密度分布の形式。材料のバックリングについては、DEFORMATION もしくは FAILURES を見よ。
BT1 バックリング

材料加工

金属加工と非金属加工。
UF *加工（材料）*
UF *成形（材料）*
BT1 製作
NT1 スウェージング
NT1 圧延
NT1 圧縮成型

NT2 ホットプレス法
NT2 常温圧縮成形
NT1 延伸
NT1 押出し加工
NT2 共押出法
NT1 加工熱処理
NT1 磁気成形
NT1 鍛造
NT1 熱間加工
NT1 爆発成形法
NT1 被覆加工
NT1 冷間加工
NT2 ショットピーニング
RT 機械加工
RT 材料
RT 成形
RT 鋳造
RT 変形

材料鉱物政策法
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-06-29
1995年1月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SEE 法律

材料試験

UF *試験（材料）*
BT1 試験
NT1 押込試験
NT1 機械試験
NT2 衝撃試験
NT3 シャルピー試験
NT1 破壊試験
NT2 シャルピー試験
NT1 非破壊試験
NT2 液体浸透探傷検査
NT2 音響試験
NT3 音響探傷試験
NT3 超音波探傷検査
NT2 過流探傷検査
NT3 渦電流探傷検査
NT2 工業用ｘ線撮影法
NT3 ガンマ線ラジオグラフィー
NT4 ガンマ線燃料走査
NT3 ベータ線ラジオグラフィー
NT3 中性子ラジオグラフィー
NT3 陽子線ラジオグラフィー
NT3 ｘ線透視法
NT2 磁粉探傷試験
NT2 電気系試験
NT2 放射減衰試験
NT2 冷熱試験
NT3 凍結試験
RT エマネーション法
RT セラミック組織学
RT 応力
RT 金属組織学
RT 光弾性
RT 査察
RT 材料
RT 品質管理
RT 腐食
RT ｆｍｉｔ（核融合材料照射試験施設）ライナック
RT ｓ－ｎ線図

材料試験型炉

放射性環境での材料や機器の特性を試験。
*BT1 照射炉
NT1 オシリス炉
NT1 グリープ炉
NT1 ジュール・ホロビッツ炉
NT1 ゼファー炉
NT1 ディドー炉
NT1 トリガー１型ハンフォード炉
NT1 プルート炉
NT1 ヘクター炉
NT1 マーリン炉
NT1 モンダレーｅｌ－３号炉
NT1 台湾研究用原子炉
NT1 ａｔｒ炉
NT1 ｂｒ－２号炉
NT1 ｃｐ（シカゴパイル）－２号炉
NT1 ｄｍｔｒ炉
NT1 ｄｒ－３号炉
NT1 ｅｗｇ－１号炉
NT1 ｆｒｇ－２号炉
NT1 ｆｒｊ－２号炉
NT1 ｇａ シオアベッシー.炉
NT1 ｈａｎａｒｏ（先進的高中性子束）炉
NT1 ｈｆｅｔｒ（高中性子束工学試験）炉
NT1 ｈｆｒ（高中性子束）炉
NT1 ｈｉｆａｒ（オーストラリア高中性子束）炉
NT1 ｈｗｃｔｒ炉
NT1 ｈｗｒｒ（重水冷却重水減速研究）炉
NT1 ｉｇｒ炉
NT1 ｉｖｖ－２ｍ炉
NT1 ｊｍｔｒ（材料試験）炉
NT1 ｊｒｒ－３号改造炉
NT1 ｊｒｒ－３号炉
NT1 ｋｓｔｒ炉
NT1 ｌｐｒ炉
NT1 ｍｔｒ（材料試験）炉
NT1 ｎｂｓｒ炉
NT1 ｎｒｘ炉
NT1 ｐｂｒ炉
NT1 ｒ－２号炉
NT1 ｒｖ－１号炉
NT1 ｓｍ－２号炉
NT1 ｗｒ－１号炉
NT1 ｗｗｒ－ｍ－キエフ炉
NT1 ｗｗｒ－ｍ－レニングラード炉

材料試験炉
USE ｊｍｔｒ（材料試験）炉

材料試験炉アイダホ
INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-03-28
USE ｍｔｒ（材料試験）炉

材料試験炉日本
1993-11-09
USE ｊｍｔｒ（材料試験）炉

材料処理炉

望ましい特性の変化を得るために生産物質に定常照射する。
*BT1 照射炉

材料（ドープ）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-09-22
USE ドープ物質

材料（建築）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-09-22
USE 建築材料

材料（磁性）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-09-22
USE 磁性材料

材料（遮蔽）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-09-22
USE 遮蔽材

材料（多孔性）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-09-22
USE 多孔性材料

材料（半導体）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-09-22
USE 半導体材料

材料（反強磁性体）
2000-04-12
USE 反強磁性体材料

材料（反強誘電）
2000-04-12
USE 反強誘電材料

材料（複合）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-09-22
USE 複合材料

材料（補強）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-09-22
USE 強化材

材料（誘電）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-09-22
USE 誘電材料

財産権

INIS: 1986-07-09; ETDE: 1978-12-11
RT 所有権
RT 水利権
RT 法的側面
RT 免許（licenses）
RT 立地承認

財政的援助
INIS: 1982-12-03; ETDE: 1979-12-17
1996年3月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 資金調達

財政的管理
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-23
USE 計画管理

財務データ

1992-09-01
データフラッギング時のリテラリーインジケーターのNと組み合わせた場合に限定。
UF *資産*
SF *借り方*
SF *貸し方*
*BT1 数値データ
RT 経済学
RT 原子炉免許
RT 予算

埼玉サイクロトロン
INIS: 1983-06-01; ETDE: 1983-07-07
USE ｉｐｃｒサイクロトロン（理研ｒｉビームファクトリー）

埼玉調律重イオン線型加速器
INIS: 1986-05-23; ETDE: 2002-06-13
USE ｒｉｌａｃ（理研重イオン線型加速器）

作付体系
INIS: 1981-08-31; ETDE: 1981-09-22
USE 栽培技術

作物
NT1 エネルギー作物
RT グランドカバー
RT サトウキビ
RT タバコ
RT バイオマス栽培場
RT 果実
RT 穀類
RT 栽培
RT 栽培技術
RT 収穫
RT 春化処理
RT 食品
RT 土壌保全
RT 農業
RT 野菜
RT 養液栽培

作用積分
INIS: 1986-07-09; ETDE: 1986-04-11
正規結合した座標に関するシステムの一般化運動量の積分の合計と等しい配置空間で、システムの軌道に関連した積分。
BT1 積分
RT 場の理論
RT 力学

削岩
UF *せん孔（岩石）*
*BT1 材料せん孔
BT1 穿孔
RT さく井
RT スパークドリル
RT ドリル
RT ボーリング孔
RT 回転ドリル
RT 回転掘削
RT 地下ペネトレーター

削除（染色体）
USE 染色体異常（chromosomal aberrations）

削磨
RT 研摩材
RT 浸食
RT 摩耗

柵
2006-06-27
BT1 物理的防護装置
RT 人間侵入
RT 生物侵入

索引
文献全体が索引である文献に付与すべきである。
BT1 ドキュメントタイプ
RT ディレクトリ
RT 情報検索

錯化剤
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-05-31
USE キレート化剤

錯滴定
RT 複合体

撮像管
1996-07-08
1996 年 7 月まで、ICONOSCOPES および ORTHICONS はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF *アイコノスコープ*
UF *オルシコン*
BT1 イメージ管
NT1 ビジコン
RT テレビジョン

殺菌
*BT1 食品加工
NT1 放射線照射殺菌
RT 保存
RT 滅菌

殺菌剤
INIS: 1997-06-17; ETDE: 1980-03-04
微生物を破壊する薬剤。
UF *滅菌剤*
NT1 除菌剤
NT1 消毒剤
RT バクテリア
RT 抗生物質
RT 伝染性
RT 滅菌

殺菌薬
BT1 農薬
NT1 シクロヘキシミド
RT 菌類
RT 菌類病

殺虫剤
BT1 農薬
NT1 アルドリン
NT1 ケポン
NT1 ディルドリン
NT1 パラチオン
NT1 マラチオン
NT1 リンデン（殺虫剤除草剤）
NT1 ｄｄｔ（ジクロロジフェニルトリクロロエタン）
RT 昆虫

雑音
NT1 バックグラウンドノイズ
NT1 温度雑音
NT1 地面振動
NT1 電波雑音
NT2 ホイッスラー電波
NT2 空電
RT ゆらぎ
RT 水蒸気マフラ
RT 騒音公害
RT 騒音公害制御
RT 騒音公害低減
RT ｓｎ比

雑音温度計
1978-11-24
熱雑音のナイキスト定理に基づく操作。
*BT1 温度計
*BT1 炉内機器
RT 温度測定

雑音量計
INIS: 1992-05-05; ETDE: 1983-08-25
BT1 測定器
RT 音響測定
RT 騒音公害

雑音（原子炉）
USE 炉雑音

雑穀
*BT1 穀類

雑種
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-06-15
USE 犬

雑草
BT1 植物
RT イネ科
RT 除草剤

三フッ化ホウ素計数管
*BT1 中性子検出器
*BT1 比例計数管
RT 減速探知器

三角形形状
BT1 配置

三極真空管
BT1 電子管

三元合金系
BT1 合金系

三酸化ウラン
*BT1 酸化ウラン

三酸化硫黄
1992-05-22
*BT1 酸化硫黄

三次回収
INIS: 1991-10-22; ETDE: 1976-02-23
USE 増進回収法

三次元計算
UF *計算（３次元）*
UF *３次元計算*
RT 随伴差分法
RT 数学
RT 多次元計算
RT 大循環モデル

三次冷却材ループ
2018-03-19
USE 三次冷却材回路

三次冷却材回路
2018-03-19
UF *三次冷却材ループ*
*BT1 原子炉冷却系

三斜晶格子
*BT1 ３次元格子

三重項
BT1 多重項

三重水素化
INIS: 1986-03-04; ETDE: 1991-03-07
*BT1 トリチウム化合物
NT1 ヘリウム三重水素化
NT1 三重水素化リチウム
NT1 重水素三重水素化
NT1 水素三重水素化

三重水素化リチウム
1976-02-05
*BT1 三重水素化
*BT1 水素化リチウム

三重水素化合物
USE トリチウム化合物

三重中性子
*BT1 多重中性子

三重点
INIS: 1988-02-02; ETDE: 1986-07-08
物質の固体相、液体相、気相がお互いに平衡して共存する温度と圧力。
RT 状態図
RT 相転移

三重陽子
2000-03-29
SEE トリトン
SEE ヨーロッパイモリ（triturus）

三畳紀
INIS: 1992-04-14; ETDE: 1977-10-19
*BT1 中生代

三層ガラス板
2013-01-02
熱ロスを少なくするため、窓ガラスや太陽光集光パネルに使用される3層ガラス板（他の物質の場合も含む）。各々のガラス板間にある静止空気が有効な絶縁体として機能する。
SF *断熱ガラス*
RT カバー
RT ガラス
RT 窓
RT 風防材料
RT 複層ガラス

三体核分裂
*BT1 核分裂

三体問題
BT1 多体問題
RT エフィモフ効果
RT ファデーエフ方程式

三大学メゾン研究施設
INIS: 1993-11-10; ETDE: 1980-05-23
USE ｔｒｉｕｍｆサイクロトロン

三方晶系格子
UF *菱面体格子*
*BT1 ３次元格子

三粒子
USE クォーク

山
1996-06-26
1996年6月まで、CARRIZO MOUNTAINSはＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF *カリッツォ山脈*
NT1 アパラチア山脈
NT2 アディロンダック山地
NT1 アペニン山脈
NT1 アルプス山脈
NT1 アンデス山脈
NT1 ウイットウオータスランド
NT1 ウラル山脈
NT1 カスケード山脈
NT2 セント・ヘレンズ山
NT2 フッド山
NT2 ベーカー山
NT1 コロラド高原
NT1 サンバーナディノ山脈
NT1 ジェメズ山脈
NT1 シエラネバダ・コロラド
NT1 ヒマラヤ山脈
NT1 ユッカマウンテン
NT1 ロッキー山脈
RT 峡谷
RT 造山運動
RT 谷
RT 氷冠
RT 複雑地勢

山口ポテンシャル
UF *山口非局所ポテンシャル*
*BT1 核子・核子ポテンシャル
RT 核子

山口非局所ポテンシャル
USE 山口ポテンシャル

山東ミニチュア中性子源炉
2004-03-15
USE ｍｎｓｒ－ｓｄ（山東）炉

散逸率
BT1 無次元数
RT エネルギー損失
RT 熱損失

散布図
多次元データを2次元投影。
*BT1 ダイヤグラム
NT1 アーガンド図
NT1 ダリッツプロット
NT1 プリズムプロット

散漫散乱
2002-11-21
強度なブラッグ反射の周囲に現れるハローや縞が示す逆格子空間における無秩序な回折広がり。
*BT1 回折
RT ブラッグ反射
RT 弾性散乱
RT 中性子回折
RT 電子線回折
RT 非干渉性散乱
RT ｘ線回折

散乱
1996-07-18
1997年3月まで、KHURI REPRESENTATIONおよびHAYWOOD MODELはＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。1996年8月まで、ZEMACH-GLAUBER FORMALISMはＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SF *クーリ表示*
SF *ツェマッハ・グラウバー形式*
NT1 干渉性散乱
NT2 ブリュアン効果
NT2 レイリー散乱
NT2 回折
NT3 原子ビーム回折
NT3 散漫散乱
NT3 中性子回折
NT3 電子線回折
NT3 ｘ線回折
NT1 近接散乱
NT1 後方散乱
NT1 光散乱
NT1 再散乱
NT1 準弾性散乱
NT1 小角散乱
NT1 多重散乱
NT1 弾性散乱
NT2 ウィグナー散乱
NT2 クーロン散乱
NT2 コンプトン効果
NT2 バーバ散乱
NT2 ポテンシャル散乱
NT2 メルレル散乱
NT2 モット散乱
NT2 ラザフォード散乱
NT1 非干渉性散乱
NT1 非弾性散乱
NT2 デルブリュック散乱
NT2 トムソン散乱
NT2 共鳴散乱
NT2 深非弾性散乱
RT イオン散乱分析
RT インパルス近似
RT グラウバー理論
RT グリーボフ・リパトフ関係
RT しきいエネルギー
RT ターゲット
RT ビルドアップ
RT ブランケンベックラー・シュガー方程式
RT ブリンクマン・クラマース近似
RT ボルン・オッペンハイマー近似
RT ボルン近似
RT ヨスト関数
RT ラマン効果
RT ランダウカーブ
RT レーン・ロブソン理論
RT レビンソンの定理
RT 位相のずれ
RT 陰影効果
RT 核反応
RT 逆散乱問題
RT 共謀関係
RT 共鳴グループ方法
RT 結合チャンネルボルン近似
RT 高エネルギー限界
RT 散乱径
RT 散乱振幅
RT 四元運動量移行
RT 実験室系
RT 遮蔽
RT 重心系（center-of-mass system）
RT 衝突
RT 衝突パラメータ
RT 詳細釣り合いの原理
RT 摂動論
RT 相互作用
RT 断熱近似
RT 低エネルギー限界
RT 透熱近似
RT 二体衝突方法
RT 入射角（incidence angle）
RT 半古典論近似
RT 部分波
RT 分極非対称比
RT 分光学因子
RT 分散関係
RT 放射散乱分析

RT 迷光放射
RT 輸送理論
RT 有効測定範囲理論
RT ｄｗｂａ（ひずみ波ボルン近似）
RT ｆｓｃ近似
RT ｓ行列
RT ｗｋｂ近似

散乱径

1999-07-20
*BT1 長さ
RT 散乱

散乱振幅

BT1 振幅
RT アーガンド図
RT アイコナール近似
RT ベネチアーノ模型
RT レッジェ極
RT 交差対称性
RT 散乱
RT 準ポテンシャル方程式
RT 線吸収模型
RT 特異点
RT 二元性
RT 部分波
RT 分散関係
RT ａｂｆｓｔ方程式
RT ｓ行列

散乱日射

INIS: 1992-07-06; ETDE: 1979-10-23
大気横断中に散乱や反射された太陽放射。
*BT1 太陽束
*BT1 太陽放射
RT インソレーション
RT 光散乱
RT 直達日射

産科

USE 婦人科学

産業

1979 年 9 月から 1997 年 3 月まで、INDUSTRIAL PARKS はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF *工業部門*
SF *工業団地*
SF *最終需要部門*
NT1 オイルサンド産業
NT1 オイルシェール産業
NT1 ガラス産業
NT1 ゴム工業
NT1 セメント工業
NT1 プラスチック産業
NT1 飲料産業
NT1 化学工業
NT1 家具工業
NT1 金属工業
NT1 建築工業
NT1 原子力産業
NT1 航空宇宙産業
NT1 鉱工業
NT1 合成燃料産業
NT1 自動車産業
NT1 出版印刷業
NT1 食品産業
NT2 食肉産業
NT2 乳業
NT1 水産業
NT1 製糖工業
NT1 石炭産業
NT1 石油産業
NT2 ｌｐｇ（液化石油ガス）産業
NT1 繊維工業
NT1 太陽熱産業
NT1 地熱産業
NT1 天然ガス産業
NT2 液化天然ガス工業
NT1 電力事業
NT1 肥料工業
NT1 風力産業
NT1 木材製品製造業
NT2 製紙業
NT1 窯業
RT テクノロジーアセスメント
RT ビジネス
RT 観光
RT 技術移転
RT 技術的影響
RT 技術利用
RT 経済発展
RT 工業プラント
RT 工業建築物
RT 合弁事業
RT 再販業者
RT 採鉱
RT 商業化
RT 小規模事業者
RT 小売業者
RT 水素ベース経済
RT 水平企業結合
RT 製造
RT 製造業者
RT 燃料再処理工場
RT 発展途上国
RT 販売業者
RT 副産物
RT 労使関係
RT ｉｆｉｅｃ（国際産業エネルギー消費者連合）

産業医学

BT1 医学
RT 個人
RT 事故
RT 職業病
RT 放射線防護（radiation protection）
RT 労働安全
RT 労働条件

産業関係

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-06-06
USE 労使関係

産業廃棄物

INIS: 1975-11-07; ETDE: 1975-10-01
UF *都市廃棄物（産業）*
SF *放出（産業）*
BT1 廃棄物
NT1 パルプ廃液
RT スクラップ
RT スクラップ金属
RT 液体廃棄物
RT 汚染物質
RT 化学廃棄物
RT 化学流出物
RT 気体廃棄物
RT 固体廃棄物
RT 廃棄物固形燃料
RT 排出税
RT 排出量取引
RT 有機性廃棄物

産業連関分析

INIS: 1999-01-27; ETDE: 1978-04-06
経済分析の一種。1999 年 1 月まで、ECONOMIC ANALYSIS がこの概念を表現するために使用された。
SF *オペレーションズ・リサーチ*
*BT1 経済分析
RT エネルギー分析
RT 経済機構
RT 地域分析
RT 発展途上国

酸ハロゲン化物

2000-04-12
1995 年 2 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE カルボン酸
USE ハロゲン化物

酸ヨウ化物

特定の化合物は、（陽イオン）化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。
*BT1 オキシハロゲン化物
*BT1 ヨウ素化合物
RT ヨウ化物
RT 酸化ヨウ素
RT 酸化物

酸化

UF *不均化*
BT1 化学反応
NT1 ばい焼
NT1 燃焼
NT2 パルス燃焼
NT2 逆燃焼
NT2 共燃焼
NT2 原位置燃焼
NT2 自然燃焼
NT2 石炭酸素燃焼プロセス
NT2 多段燃焼
NT2 流動層燃焼
RT アノキシア
RT セサミプロセス
RT バイオリアクター
RT 還元
RT 酸化還元酵素
RT 酸化還元電位
RT 酸化還元反応（redox reactions）
RT 酸化剤
RT 酸化防止剤
RT 湿式酸化過程
RT 腐食
RT 腐食生成物
RT 硫黄菌属酸化細菌
RT 硫黄菌属鉄酸化細菌
RT 硫酸化

酸化アクチニウム

1997-01-28
1996 年 11 月から 2007 年 11 月まで、ACTINIUM COMPOUNDS およびOXIDES がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 アクチニウム化合物
*BT1 酸化物

酸化アメリシウム
*BT1 アメリシウム化合物
*BT1 酸化物

酸化アルミニウム
UF アルミナ
UF イットリウムアルミニウムガーネット
UF サイアロン
BT1 アルミニウム化合物
*BT1 酸化物
RT アルミン酸塩
RT コランダム
RT スピネル
RT ホーランド石
RT 金緑石
RT 酸化鉱物
RT 統合型原位置処理

酸化アンチモン
BT1 アンチモン化合物
*BT1 酸化物
RT アンチモン酸塩

酸化イッテルビウム
*BT1 イッテルビウム化合物
*BT1 酸化物

酸化イットリウム
*BT1 イットリウム化合物
*BT1 酸化物
NT1 合金－ｉｎ－８５３

酸化イリジウム
*BT1 イリジウム化合物
*BT1 酸化物

酸化インジウム
BT1 インジウム化合物
*BT1 酸化物

酸化ウラン
1996-11-13
*BT1 ウラン化合物
*BT1 酸化物
NT1 三酸化ウラン
NT1 二酸化ウラン
NT1 八酸化三ウラン
RT ウラン鉱物
RT ウラン黒
RT エルスウォルサイト
RT カーシュハイマライト
RT カールライト
RT ギレミナイト
RT クラーク石
RT コンプレイナサイト
RT シェーパイト
RT センギーライト
RT ツヤムン石
RT ノバセカイト
RT ハインリヒ石
RT パラ・シェップ石
RT ハリモンド石
RT ビリータイト
RT フェルガナ石
RT フォルマリール石
RT ブランネル石
RT ベクレル石
RT ムラサキウラン鉱
RT モクテツマ石
RT ラウブ石
RT ロドクニカイト
RT 酸化鉱物
RT 苗木石
RT 方トリウム石

酸化ウラン燃料プラント
USE 混合酸化物燃料加工プラント

酸化エルビウム
*BT1 エルビウム化合物
*BT1 酸化物

酸化オスミウム
*BT1 オスミウム化合物
*BT1 酸化物

酸化カドミウム
BT1 カドミウム化合物
*BT1 酸化物

酸化ガドリニウム
*BT1 ガドリニウム化合物
*BT1 酸化物

酸化カリウム
*BT1 カリウム化合物
*BT1 酸化物
RT クラーク石
RT 酸化鉱物

酸化ガリウム
BT1 ガリウム化合物
*BT1 酸化物

酸化カルシウム
1996-07-08
*BT1 カルシウム化合物
*BT1 酸化物
RT エルスウォルサイト
RT ジルコノライト
RT ツヤムン石
RT パスコ石
RT ベクレル石
RT ペロブスカイト
RT メラノバナダイト
RT ラウブ石
RT 酸化鉱物
RT 石灰添加

酸化キセノン
*BT1 キセノン化合物
*BT1 酸化物

酸化クロム
1996-07-15
UF ランタンクロム鉄鉱
*BT1 クロム化合物
*BT1 酸化物
RT クロム酸
RT クロム酸塩
RT クロム鉄鉱
RT 二クロム酸塩

酸化ケイ素
1998-11-03
UF コーサイト
BT1 ケイ素化合物
*BT1 酸化物
RT ガラス
RT クリストバライト
RT ケイ酸塩
RT ケイ酸塩鉱物
RT シリカ
RT シリカゲル
RT シロキサン
RT スティショバイト
RT 砂
RT 酸化鉱物
RT 石英
RT 流紋岩

酸化ゲルマニウム
BT1 ゲルマニウム化合物
*BT1 酸化物
RT ゲルマニウム酸

酸化コバルト
*BT1 コバルト化合物
*BT1 酸化物
RT カーシュハイマライト
RT 酸化鉱物

酸化サマリウム
*BT1 サマリウム化合物
*BT1 酸化物

酸化ジスプロシウム
*BT1 ジスプロシウム化合物
*BT1 酸化物

酸化ジルコニウム
*BT1 ジルコニウム化合物
*BT1 酸化物
RT ジルコノライト
RT ジルコン酸塩
RT バデレー石
RT マリニャサイト
RT 酸化鉱物
RT 苗木石
RT 野木沢石

酸化スカンジウム
*BT1 スカンジウム化合物
*BT1 酸化物

酸化スズ
BT1 スズ化合物
*BT1 酸化物
RT スズ酸塩

酸化ストロンチウム
*BT1 ストロンチウム化合物
*BT1 酸化物

酸化セシウム
*BT1 セシウム化合物
*BT1 酸化物

酸化セリウム
1996-06-26
*BT1 セリウム化合物
*BT1 酸化物
RT 酸化鉱物

酸化セレン
BT1 セレン化合物
*BT1 酸化物
RT ギレミナイト
RT セレン酸塩
RT 酸化鉱物

酸化タリウム
BT1 タリウム化合物

*BT1 酸化物

酸化タングステン
*BT1 タングステン化合物
*BT1 酸化物
NT1 ナトリウムタングステン青銅
RT タングストリン酸
RT 酸化鉱物
RT 鉄マンガン重石

酸化タンタル
1996-06-28
*BT1 タンタル化合物
*BT1 酸化物
RT タピオ石
RT タンタル酸塩
RT タンタル石
RT 酸化鉱物

酸化チタン
1996-06-26
*BT1 チタン化合物
*BT1 酸化物
RT イルメナイト
RT ジルコノライト
RT チタン酸塩
RT ブランネル石
RT ペロブスカイト
RT ホーランド石
RT マリニャサイト
RT ロドクニカイト
RT 金紅石
RT 酸化鉱物

酸化ツリウム
*BT1 ツリウム化合物
*BT1 酸化物

酸化テクネチウム
*BT1 テクネチウム化合物
*BT1 酸化物
RT テクネチウム酸
RT パーテクネチウム酸

酸化テルビウム
*BT1 テルビウム化合物
*BT1 酸化物

酸化テルル
BT1 テルル化合物
*BT1 酸化物
RT テルル酸塩
RT モクテツマ石
RT 酸化鉱物

酸化トリウム
1996-11-13
*BT1 トリウム化合物
*BT1 酸化物
NT1 トロトラスト
RT トリウム鉱物
RT バスネス石
RT ブランネル石
RT リンドツク石
RT ロドクニカイト
RT 酸化鉱物
RT 苗木石
RT 方トリウム石
RT ｔｄ ニッケル
RT ｔｄ ニッケルクロム

酸化トリチウム
1996-06-19
UF *トリチウム水*
UF ｄｔｏ
UF ｈｔｏ
*BT1 トリチウム化合物
*BT1 酸化物
*BT1 水

酸化ナトリウム
*BT1 ナトリウム化合物
*BT1 酸化物
NT1 ナトリウムタングステン青銅
RT クラーク石
RT 酸化鉱物

酸化ニオブ
1996-06-28
*BT1 ニオブ化合物
*BT1 酸化物
RT エルスウォルサイト
RT タピオ石
RT マリニャサイト
RT リンドツク石
RT 酸化鉱物

酸化ニッケル
*BT1 ニッケル化合物
*BT1 酸化物
RT ニッケル酸塩

酸化ネオジム
*BT1 ネオジム化合物
*BT1 酸化物

酸化ネプツニウム
*BT1 ネプツニウム化合物
*BT1 酸化物

酸化バナジウム
1996-07-18
*BT1 バナジウム化合物
*BT1 酸化物
RT コルブサイト
RT センギーライト
RT ツヤムン石
RT パスコ石
RT バナジン酸塩
RT フェルガナ石
RT メラノバナダイト
RT ラウブ石
RT 酸化鉱物

酸化ハフニウム
*BT1 ハフニウム化合物
*BT1 酸化物
RT バデレー石
RT ハフニウム酸塩
RT 酸化鉱物

酸化パラジウム
*BT1 パラジウム化合物
*BT1 酸化物

酸化バリウム
*BT1 バリウム化合物
*BT1 酸化物
RT ハインリヒ石
RT ビリータイト
RT ホーランド石
RT 酸化鉱物

酸化バークリウム
*BT1 バークリウム化合物
*BT1 酸化物

酸化ビスマス
BT1 ビスマス化合物
*BT1 酸化物

酸化ヒ素
1996-07-08
BT1 ヒ素化合物
*BT1 酸化物
RT カーシュハイマライト
RT カールライト
RT ノバセカイト
RT ハインリヒ石
RT ハリモンド石
RT ヒ酸塩
RT 酸化鉱物

酸化フッ素
UF *フッ化酸素*
*BT1 フッ素化合物
*BT1 酸化物
RT オキシフッ化物

酸化プラセオジム
*BT1 プラセオジム化合物
*BT1 酸化物

酸化プルトニウム
*BT1 プルトニウム化合物
*BT1 酸化物
NT1 二酸化プルトニウム

酸化プロトアクチニウム
*BT1 プロトアクチニウム化合物
*BT1 酸化物

酸化プロメチウム
*BT1 プロメチウム化合物
*BT1 酸化物

酸化ベリリウム
UF *ベリリア*
*BT1 ベリリウム化合物
*BT1 酸化物
RT 金緑石
RT 減速材

酸化ホウ素
BT1 ホウ素化合物
*BT1 酸化物
RT ホウ酸塩

酸化ホルミウム
*BT1 ホルミウム化合物
*BT1 酸化物

酸化ポロニウム
BT1 ポロニウム化合物
*BT1 酸化物

酸化マグネシウム
*BT1 マグネシウム化合物
*BT1 酸化物
RT スピネル
RT ノバセカイト
RT 酸化鉱物

酸化マンガン
*BT1 マンガン化合物
*BT1 酸化物
RT タンタル石
RT マンガン酸塩
RT 過マンガン酸塩
RT 酸化鉱物

酸化モリブデン
1996-07-23
*BT1 モリブデン化合物
*BT1 酸化物
NT1 モリブデンブルー
RT モリブデン酸塩
RT モリブドリン酸
RT 酸化鉱物

酸化ユーロピウム
*BT1 ユウロピウム化合物
*BT1 酸化物

酸化ヨウ素
*BT1 ヨウ素化合物
*BT1 酸化物
RT 酸ヨウ化物

酸化ラジウム
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-11
*BT1 ラジウム化合物
*BT1 酸化物

酸化ランタン
UF *ランタンクロム鉄鉱*
*BT1 ランタン化合物
*BT1 酸化物

酸化リチウム
*BT1 リチウム化合物
*BT1 酸化物

酸化リン
BT1 リン化合物
*BT1 酸化物

酸化ルテニウム
*BT1 ルテニウム化合物
*BT1 酸化物

酸化ルビジウム
*BT1 ルビジウム化合物
*BT1 酸化物

酸化レニウム
*BT1 レニウム化合物
*BT1 酸化物
RT レニウム酸塩
RT 過レニウム酸塩

酸化ロジウム
*BT1 ロジウム化合物
*BT1 酸化物

酸化亜鉛
BT1 亜鉛化合物
*BT1 酸化物

酸化鉛
1996-07-23
BT1 鉛化合物
*BT1 酸化物
RT ハリモンド石
RT フォルマリール石
RT モクテツマ石
RT 鉛酸塩
RT 酸化鉱物

酸化塩素
*BT1 塩素化合物
*BT1 酸化物
RT オキシクロライド

酸化還元酵素
1997-06-17
酵素番号 1. DEHYDROGENASES、HAEM DEHYDROGENASES、NUCLEOTIDE DEHYDROGENASES は、有効なディスクリプタであった。
UF *ヌクレオチド脱水素酵素*
UF *還元酵素*
UF *血液脱水素酵素*
UF *脱水素酵素*
*BT1 酵素
NT1 アミンオキシダーゼ
NT1 アリール 4-モノオキシゲナーゼ
NT1 オキシゲナーゼ
NT2 混合機能オキシダーゼ
NT1 オキシダーゼ
NT2 シトクロムオキシダーゼ
NT2 ルシフェラーゼ
NT1 ジアホラーゼ
NT1 スーペルオキシドディスムターゼ
NT1 ニトロ基脱水素酵素
NT2 ニトロゲナーゼ（nitrogenase）
NT1 ヒドロキシラーゼ
NT2 チロシナーゼ
NT1 ヒドロゲナーゼ（hydrogenases）
NT1 ヘミアセタール脱水素酵素
NT2 アルコール脱水素酵素
NT2 乳酸脱水素酵素
NT1 ペルオキシダーゼ
NT2 カタラーゼ
RT レドックス法
RT 還元
RT 呼吸
RT 酸化

酸化還元電位
UF *ｅｈ（酸化還元電位）*
RT 還元
RT 原子価
RT 酸化
RT 電位差測定

酸化還元燃料電池
INIS: 1992-05-20; ETDE: 1975-08-19
*BT1 再生燃料電池
RT オフピークエネルギー貯蔵
RT レドックスフロー電池

酸化還元反応（oxygen reduction reactions）
2016-05-03
USE 酸化還元反応（redox reactions）

酸化還元反応（REDOX REACTIONS）
1992-01-21
UF *酸化還元反応（oxygen reduction reactions）*
UF *酸化－還元*
BT1 化学反応
RT ヒドロ芳香族
RT 還元
RT 酸化

酸化金
1996-07-16
*BT1 金化合物
*BT1 酸化物

酸化銀
*BT1 銀化合物
*BT1 酸化物

酸化鉱物
INIS: 1996-11-13; ETDE: 1982-05-12
下記の UF に記されたものは ETDE の有効なディスクリプタであった。
UF *イリジナイト*
UF *ウモホアイト*
UF *ウランホウトリウム鉱*
UF *エシナイト*
UF *キュリー石*
UF *コーサイト*
UF *ゴム石*
UF *ストレルキナイト*
UF *セリアナイト*
UF *デメスメーケライト*
UF *デービド鉱*
UF *ハッチェットライト*
UF *ヒドウウラン石*
UF *フランセビル石*
UF *マシューイアイト*
UF *モリブデン鉛鉱*
UF *モルラナイト*
BT1 鉱物
NT1 イルメナイト
NT1 ウラン黒
NT1 エルスウォルサイト
NT1 カーシュハイマライト
NT1 カールライト
NT1 カオリン
NT1 ギブス石
NT1 ギレミナイト
NT1 クラーク石
NT1 クリストバライト
NT1 コランダム
NT2 サファイア
NT2 ルビー
NT1 コルブサイト
NT1 コンプレイナサイト
NT1 シェーパイト
NT1 シリカ
NT2 オパール
NT1 ジルコノライト
NT1 スティショバイト
NT1 スピネル
NT1 センギーライト
NT1 タピオ石
NT1 タンタル石
NT1 ツヤムン石
NT1 ノバセカイト
NT1 ノルドストランド石
NT1 ハインリヒ石
NT1 パスコ石
NT1 バスネス石
NT1 バデレー石
NT1 パラ・シェップ石
NT1 ハリモンド石
NT1 ビリータイト
NT1 フェライトガーネット
NT1 フェルガナ石
NT1 ブランネル石
NT1 ベクレル石
NT1 ペロブスカイト

NT1 ホーランド石
NT1 マリニャサイト
NT1 ムラサキウラン鉱
NT1 ムル石
NT1 メラノバナダイト
NT1 モクテツマ石
NT1 ラウブ石
NT1 リンドツク石
NT1 ロドクニカイト
NT1 褐鉄鉱
NT1 金紅石
NT1 金緑石
NT1 磁鉄鉱
NT1 針鉄鉱
NT1 石英
NT1 赤鉄鉱
NT1 閃ウラン鉱
NT2 ブレッガー鉱
NT2 れき青ウラン（瀝青ウラン）
NT1 鉄マンガン重石
NT1 苗木石
NT1 方トリウム石
NT1 野木沢石
RT キンバーライト
RT けつ岩
RT ペロフスキー石
RT 酸化アルミニウム
RT 酸化ウラン
RT 酸化カリウム
RT 酸化カルシウム
RT 酸化ケイ素
RT 酸化コバルト
RT 酸化ジルコニウム
RT 酸化セリウム
RT 酸化セレン
RT 酸化タングステン
RT 酸化タンタル
RT 酸化チタン
RT 酸化テルル
RT 酸化トリウム
RT 酸化ナトリウム
RT 酸化ニオブ
RT 酸化バナジウム
RT 酸化ハフニウム
RT 酸化バリウム
RT 酸化ヒ素
RT 酸化マグネシウム
RT 酸化マンガン
RT 酸化モリブデン
RT 酸化鉛
RT 酸化鉄
RT 酸化銅

酸化剤

INIS: 1983-02-04; ETDE: 1977-01-10
UF *オキシダント*
UF *酸化薬*
RT 酸化
RT 酸化防止剤

酸化臭素

*BT1 酸化物
*BT1 臭素化合物
RT オキシ臭化物

酸化重水素

INIS: 1976-10-07; ETDE: 1976-11-01
USE 重水

酸化状態

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-10-27
USE 原子価

酸化水銀

*BT1 酸化物
BT1 水銀化合物

酸化炭素

*BT1 酸化物
BT1 炭素化合物
NT1 一酸化炭素
NT1 二酸化炭素
RT オキシカーバイド

酸化窒素

*BT1 酸化物
BT1 窒素化合物
NT1 亜酸化窒素
NT1 一酸化窒素
NT1 二酸化窒素
RT 温室効果ガス
RT 選択接触還元

酸化鉄

*BT1 酸化物
*BT1 鉄化合物
RT イルメナイト
RT カールライト
RT けつ岩
RT タピオ石
RT タンタル石
RT フェライト
RT 褐鉄鉱
RT 酸化鉱物
RT 磁鉄鉱
RT 針鉄鉱
RT 赤鉄鉱
RT 鉄マンガン重石
RT 鉄酸塩

酸化銅

*BT1 酸化物
*BT1 銅化合物
RT センギーライト
RT 酸化鉱物
RT 銅酸塩

酸化銅太陽電池

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-08-04
*BT1 太陽電池

酸化白金

*BT1 酸化物
*BT1 白金化合物

酸化物

1997-06-19
BT1 カルコゲニド
BT1 酸素化合物
NT1 アインスタイニウム酸化物
NT1 アルゴン酸化物
NT1 カリフォルニウム酸化物
NT1 キュリウム酸化物
NT1 クリプトン酸化物
NT1 ネオン酸化物
NT1 ノーベリウム酸化物
NT1 フェルミウム酸化物
NT1 ヘリウム酸化物
NT1 メンデレビウム酸化物
NT1 ラドン酸化物
NT1 ルテチウム酸化物
NT1 酸化アクチニウム
NT1 酸化アメリシウム
NT1 酸化アルミニウム
NT1 酸化アンチモン
NT1 酸化イッテルビウム
NT1 酸化イットリウム
NT2 合金－ｉｎ－８５３
NT1 酸化イリジウム
NT1 酸化インジウム
NT1 酸化ウラン
NT2 三酸化ウラン
NT2 二酸化ウラン
NT2 八酸化三ウラン
NT1 酸化エルビウム
NT1 酸化オスミウム
NT1 酸化カドミウム
NT1 酸化ガドリニウム
NT1 酸化カリウム
NT1 酸化ガリウム
NT1 酸化カルシウム
NT1 酸化キセノン
NT1 酸化クロム
NT1 酸化ケイ素
NT1 酸化ゲルマニウム
NT1 酸化コバルト
NT1 酸化サマリウム
NT1 酸化ジスプロシウム
NT1 酸化ジルコニウム
NT1 酸化スカンジウム
NT1 酸化スズ
NT1 酸化ストロンチウム
NT1 酸化セシウム
NT1 酸化セリウム
NT1 酸化セレン
NT1 酸化タリウム
NT1 酸化タングステン
NT2 ナトリウムタングステン青銅
NT1 酸化タンタル
NT1 酸化チタン
NT1 酸化ツリウム
NT1 酸化テクネチウム
NT1 酸化テルビウム
NT1 酸化テルル
NT1 酸化トリウム
NT2 トロトラスト
NT1 酸化トリチウム
NT1 酸化ナトリウム
NT2 ナトリウムタングステン青銅
NT1 酸化ニオブ
NT1 酸化ニッケル
NT1 酸化ネオジム
NT1 酸化ネプツニウム
NT1 酸化バナジウム
NT1 酸化ハフニウム
NT1 酸化パラジウム
NT1 酸化バリウム
NT1 酸化バークリウム
NT1 酸化ビスマス
NT1 酸化ヒ素
NT1 酸化フッ素
NT1 酸化プラセオジム
NT1 酸化プルトニウム
NT2 二酸化プルトニウム
NT1 酸化プロトアクチニウム
NT1 酸化プロメチウム
NT1 酸化ベリリウム
NT1 酸化ホウ素
NT1 酸化ホルミウム
NT1 酸化ポロニウム
NT1 酸化マグネシウム
NT1 酸化マンガン
NT1 酸化モリブデン
NT2 モリブデンブルー

NT1 酸化ユーロピウム
NT1 酸化ヨウ素
NT1 酸化ラジウム
NT1 酸化ランタン
NT1 酸化リチウム
NT1 酸化リン
NT1 酸化ルテニウム
NT1 酸化ルビジウム
NT1 酸化レニウム
NT1 酸化ロジウム
NT1 酸化亜鉛
NT1 酸化鉛
NT1 酸化塩素
NT1 酸化金
NT1 酸化銀
NT1 酸化臭素
NT1 酸化水銀
NT1 酸化炭素
NT2 一酸化炭素
NT2 二酸化炭素
NT1 酸化窒素
NT2 亜酸化窒素
NT2 一酸化窒素
NT2 二酸化窒素
NT1 酸化鉄
NT1 酸化銅
NT1 酸化白金
NT1 酸化硫黄
NT2 三酸化硫黄
NT2 二酸化硫黄
RT オキシカーバイド
RT オキシクロライド
RT オキシセレン化物
RT オキシテルル化物
RT オキシフッ化物
RT オキシ臭化物
RT オキシ硝酸塩
RT オキシ硫化物
RT セラミックス
RT 酸ヨウ化物
RT 酸素添加物
RT 腐食生成物

酸化防止剤

RT 酸化
RT 酸化剤

酸化薬

INIS: 1983-02-04; ETDE: 1977-01-10
USE 酸化剤

酸化硫黄

*BT1 酸化物
BT1 硫黄化合物
NT1 三酸化硫黄
NT1 二酸化硫黄
RT オキシ硫化物

酸化硫化炭素

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-09-11
USE 硫化カルボニル

酸化－還元

2016-05-03
USE 酸化還元反応（redox reactions）

酸加水分解

INIS: 1997-06-17; ETDE: 1976-05-13
*BT1 加水分解
RT アルカリ条件下で行う加水分解
RT 酵素加水分解

酸性クロム染料

1996-10-22
1996 年 10 月まで、有効なディスクリプタであった。
USE アゾ染料
USE スルホン酸
USE ナフトール

酸性ケイ酸塩

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-07-23
1994 年 9 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE ケイ酸塩

酸性プロテイナーゼ

INIS: 1986-12-03; ETDE: 1981-01-12
酵素番号 3.4.23.
*BT1 ペプチド加水分解酵素
NT1 ペプシン

酸性ホスファターゼ

酵素番号 ３．１．３．２．
*BT1 ホスファターゼ

酸性リン酸塩

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-07-23
1997 年 2 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE リン酸塩

酸性亜硫酸塩

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-01-07
*BT1 亜硫酸塩
RT 無機酸
RT 硫酸

酸性雨

INIS: 1991-08-02; ETDE: 1976-03-22
*BT1 雨
RT 気候変動
RT 降水阻止
RT 酸中和容量
RT 大気汚染
RT 米国 napap(全国酸性雨評価計画)
RT 林内雨

酸性化

INIS: 1983-03-14; ETDE: 1977-12-22
酸性化の行為またはプロセス。
RT 化学反応
RT 酸性土壌
RT 無機酸
RT 有機酸

酸性鉱山排水

INIS: 1992-03-12; ETDE: 1976-01-07
RT 液体廃棄物
RT 鉱山排水
RT 採鉱
RT 捨石場
RT 水質汚染
RT 石炭鉱業
RT 土壌汚染
RT 廃水

酸性炭酸塩

INIS: 1985-11-18; ETDE: 1977-07-23
1985 年 12 月まで、BICARBONATES がこの概念を表現するために使用された。
UF *重炭酸塩*
RT 酸中和容量
RT 炭酸塩
RT 無機酸

酸性度

USE ｐｈ価

酸性土壌

2013-11-27
BT1 土
RT 酸性化
RT ｐｈ価

酸性硫酸塩

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-03-03
UF *重硫酸塩*
*BT1 硫酸塩
RT 無機酸
RT 硫酸

酸洗い

BT1 表面処理
NT1 腐食酸洗浄液

酸素

UF *酸素効果（放射線生物学）*
UF *溶存酸素*
*BT1 非金属元素
RT アノキシア
RT オゾン
RT 化学的酸素要求量
RT 生化学的酸素要求量
RT 低温液体

酸素 12

*BT1 偶偶核
*BT1 軽い核
*BT1 酸素同位体

酸素 13

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 軽い核
*BT1 酸素同位体

酸素 14

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 軽い核
*BT1 酸素同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

酸素 14 ターゲット

1998-01-27
BT1 ターゲット

酸素 14 反応

1992-02-18
*BT1 重イオン反応

酸素 15

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 軽い核
*BT1 酸素同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

酸素 15 ターゲット

INIS: 1976-04-03; ETDE: 1976-07-12
BT1 ターゲット

酸素 16

*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 軽い核

*BT1 酸素同位体
RT 酸素 16 ビーム
RT 酸素 16 反応

酸素 16 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

酸素 16 ビーム
*BT1 イオンビーム
RT 酸素 16

酸素 16 反応
*BT1 重イオン反応
RT 酸素 16

酸素 16 放出崩壊
INIS: 1991-07-29; ETDE: 1991-09-13
*BT1 重イオン放出崩壊

酸素 17
*BT1 安定同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 軽い核
*BT1 酸素同位体
RT 酸素 17 反応

酸素 17 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

酸素 17 反応
*BT1 重イオン反応
RT 酸素 17

酸素 18
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 軽い核
*BT1 酸素同位体
RT 酸素 18 ビーム
RT 酸素 18 反応

酸素 18 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

酸素 18 ビーム
*BT1 イオンビーム
RT 酸素 18

酸素 18 反応
*BT1 重イオン反応
RT 酸素 18

酸素 19
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 軽い核
*BT1 酸素同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

酸素 20
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 軽い核
*BT1 酸素同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

酸素 21
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 軽い核
*BT1 酸素同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

酸素 22
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 軽い核
*BT1 酸素同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

酸素 23
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 軽い核
*BT1 酸素同位体

酸素 24
INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-05-01
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 軽い核
*BT1 酸素同位体

酸素 25
2007-03-12
*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 軽い核
*BT1 酸素同位体

酸素 26
2007-03-12
*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 軽い核
*BT1 酸素同位体

酸素 27
2007-03-12
*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 軽い核
*BT1 酸素同位体

酸素 28
INIS: 1979-02-21; ETDE: 1979-03-28
*BT1 偶偶核
*BT1 軽い核
*BT1 酸素同位体

酸素イオン
*BT1 イオン

酸素プラント
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-03-17
例えば、石炭ガス化のための、空気を液化し酸素を分離するための大規模プラント。
BT1 工業プラント
RT モルトックス酸素プロセス

酸素ポテンシャル
1981-04-03
酸化物相中の酸素の、部分モル自由エンタルピー。
*BT1 自由エンタルピ

酸素メーター
*BT1 メーター
RT 化学分析

酸素ログ
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-03-27
USE 中性子・ガンマ検層

酸素化合物
1996-07-16
UF *ポリチオン酸*
UF *ポリチオン酸塩*
UF *亜塩素酸塩*
UF *金酸塩*
NT1 アルミン酸塩
NT1 アンチモン酸塩
NT1 ウラン酸塩
NT2 ウラン酸アンモニウム
NT3 ａｄｕ（重ウラン酸アンモニウム）
NT2 ウラン酸カリウム
NT2 ウラン酸ストロンチウム
NT2 ウラン酸セシウム
NT2 ウラン酸ナトリウム
NT2 ウラン酸ビスマス
NT2 ウラン酸ルビジウム
NT2 タリウムウラン酸塩
NT2 リチウムウラン酸塩
NT1 オキシカーバイド
NT1 オキシセレン化物
NT1 オキシテルル化物
NT1 オキシハロゲン化物
NT2 オキシクロライド
NT2 オキシフッ化物
NT2 オキシ臭化物
NT2 酸ヨウ化物
NT1 オキシ硝酸塩
NT1 オキシ硫化物
NT1 クロム酸
NT1 クロム酸塩
NT1 クロム鉄鉱
NT1 ケイ酸
NT1 ケイ酸塩
NT2 アメリシウムケイ酸塩
NT2 ウラニルケイ酸塩
NT2 キュリウムケイ酸塩
NT2 ケイ酸アルミニウム
NT2 ケイ酸イッテルビウム
NT2 ケイ酸イットリウム
NT2 ケイ酸インジウム
NT2 ケイ酸ウラン
NT2 ケイ酸カドミウム
NT2 ケイ酸カリウム
NT2 ケイ酸カルシウム
NT2 ケイ酸クロム
NT2 ケイ酸ゲルマニウム
NT2 ケイ酸コバルト
NT2 ケイ酸ジルコニウム
NT2 ケイ酸スカンジウム
NT2 ケイ酸ストロンチウム
NT2 ケイ酸チタン
NT2 ケイ酸トリウム
NT2 ケイ酸ナトリウム
NT2 ケイ酸ニッケル
NT2 ケイ酸ネオジム
NT2 ケイ酸バナジウム
NT2 ケイ酸ハフニウム
NT2 ケイ酸バリウム
NT2 ケイ酸ベリリウム
NT2 ケイ酸マグネシウム
NT2 ケイ酸マンガン
NT2 ケイ酸モリブデン
NT2 ケイ酸ランタン
NT2 ケイ酸リチウム

NT2 ケイ酸ルテチウム
NT2 ケイ酸ルビジウム
NT2 ケイ酸亜鉛
NT2 ケイ酸鉛
NT2 ケイ酸水素
NT2 ケイ酸鉄
NT2 ケイ酸銅
NT2 サマリウムケイ酸塩
NT2 ジスプロシウムケイ酸塩
NT2 セリウムケイ酸塩
NT2 タンタルケイ酸塩
NT2 ツリウムケイ酸塩
NT2 ニオブケイ酸塩
NT2 プラセオジムケイ酸塩
NT2 プルトニウムケイ酸塩
NT2 ホウ素ケイ酸塩
NT2 ホルミウムケイ酸塩
NT2 ユウロピウムケイ酸塩
NT2 ラジウムケイ酸塩
NT2 珪酸セシウム
NT1 ゲルマニウム酸
NT2 ゲルマニウム酸ビスマス
NT2 ゲルマン酸鉛
NT1 ジルコン酸塩
NT2 ｐｌｚｔ（チタン酸ジルコン酸ランタン鉛）
NT2 ｐｚｔ（ジルコンチタン酸鉛）
NT1 スズ酸塩
NT2 スズ酸カドミウム
NT1 セレン酸塩
NT1 タングステンリン酸塩
NT1 タングステン酸塩
NT2 ウラニルタングステン酸塩
NT2 ウランタングステン酸塩
NT2 エルビウムタングステン酸塩
NT2 ジスプロシウムタングステン酸塩
NT2 タングステン酸'ビスマス
NT2 タングステン酸アルミニウム
NT2 タングステン酸アンモニウム
NT2 タングステン酸イッテルビウム
NT2 タングステン酸イットリウム
NT2 タングステン酸インジウム
NT2 タングステン酸カドミウム
NT2 タングステン酸ガドリニウム
NT2 タングステン酸カリウム
NT2 タングステン酸カルシウム
NT2 タングステン酸コバルト
NT2 タングステン酸サマリウム
NT2 タングステン酸ジルコニウム
NT2 タングステン酸スカンジウム
NT2 タングステン酸スズ
NT2 タングステン酸ストロンチウム
NT2 タングステン酸セシウム
NT2 タングステン酸セリウム
NT2 タングステン酸タリウム
NT2 タングステン酸トリウム
NT2 タングステン酸ナトリウム
NT2 タングステン酸ニッケル
NT2 タングステン酸ネオジム
NT2 タングステン酸ハフニウム
NT2 タングステン酸バリウム
NT2 タングステン酸プラセオジム
NT2 タングステン酸マンガン
NT2 タングステン酸ランタン
NT2 タングステン酸リチウム
NT2 タングステン酸ルテチウム
NT2 タングステン酸ルビジウム
NT2 タングステン酸亜鉛
NT2 タングステン酸鉛
NT2 タングステン酸銀
NT2 タングステン酸鉄
NT2 タングステン酸銅
NT2 タンタルタングステン酸塩
NT2 チタンタングステン酸塩
NT2 バナジウムタングステン酸塩
NT1 タングストリン酸
NT1 タンタル酸塩
NT1 チタン酸塩
NT2 チタン酸カドミウム
NT2 チタン酸ストロンチウム
NT2 チタン酸リチウム
NT2 ｐｌｚｔ（チタン酸ジルコン酸ランタン鉛）
NT2 ｐｚｔ（ジルコンチタン酸鉛）
NT1 テクネチウム酸
NT1 テルル酸
NT1 テルル酸塩
NT1 ニオブ酸塩
NT1 ニッケル酸塩
NT1 バナジン酸塩
NT2 バナジン酸ウラン
NT2 バナジン酸カリウム
NT1 ハフニウム酸塩
NT1 パーテクネチウム酸
NT1 ピロリン酸塩
NT1 ヒ酸塩
NT1 フェライト
NT1 フッ素酸塩
NT1 ペルオキソ二硫酸
NT1 ホウ酸
NT1 ホウ酸塩
NT2 ホウ砂
NT1 ホスフィンオキシド
NT2 トリオクチルホスフィン酸化物
NT2 トリフェニルホスフィン酸化物
NT2 トリブチルホスフィン酸化物
NT2 ｃｍｐｏ
NT1 マンガン酸塩
NT1 モリブデン酸塩
NT1 モリブドリン酸
NT1 モリブドリン酸塩
NT1 ヨウ素酸
NT1 ヨウ素酸塩
NT1 リン酸
NT1 リン酸塩
NT2 アメリシウムリン酸塩
NT2 ウランリン酸塩
NT2 テクネチウムリン酸塩
NT2 トリウムリン酸塩
NT2 バークリウムリン酸塩
NT2 プロトアクチニウムリン酸塩
NT2 プロメチウムリン酸塩
NT2 リン酸アルミニウム
NT2 リン酸アンモニウム
NT2 リン酸イッテルビウム
NT2 リン酸イットリウム
NT2 リン酸インジウム
NT2 リン酸ウラニル
NT2 リン酸エルビウム
NT2 リン酸カドミウム
NT2 リン酸ガドリニウム
NT2 リン酸カリウム
NT2 リン酸ガリウム
NT2 リン酸カルシウム
NT2 リン酸クロム
NT2 リン酸ケイ素
NT2 リン酸ゲルマニウム
NT2 リン酸コバルト
NT2 リン酸サマリウム
NT2 リン酸ジスプロシウム
NT2 リン酸ジルコニウム
NT2 リン酸スカンジウム
NT2 リン酸スズ
NT2 リン酸ストロンチウム
NT2 リン酸セシウム
NT2 リン酸セリウム
NT2 リン酸タリウム
NT2 リン酸タンタル
NT2 リン酸チタン
NT2 リン酸ツリウム
NT2 リン酸テルビウム
NT2 リン酸ナトリウム
NT2 リン酸ニオブ
NT2 リン酸ニッケル
NT2 リン酸ネオジム
NT2 リン酸ネプツニウム
NT2 リン酸バナジウム
NT2 リン酸ハフニウム
NT2 リン酸バリウム
NT2 リン酸ビスマス
NT2 リン酸プラセオジム
NT2 リン酸プルトニウム
NT2 リン酸ベリリウム
NT2 リン酸ホウ素
NT2 リン酸ホルミウム
NT2 リン酸マグネシウム
NT2 リン酸マンガン
NT2 リン酸モリブデン
NT2 リン酸ユウロピウム
NT2 リン酸ランタン
NT2 リン酸リチウム
NT2 リン酸ルテチウム
NT2 リン酸ルビジウム
NT2 リン酸亜鉛
NT2 リン酸鉛
NT2 リン酸銀
NT2 リン酸水素
NT2 リン酸鉄
NT2 リン酸銅
NT2 過リン酸石灰
NT1 レニウム酸塩
NT1 亜セレン酸塩
NT1 亜リン酸
NT1 亜塩素酸
NT1 亜硝酸
NT1 亜硝酸塩
NT1 亜硫酸
NT1 亜硫酸塩
NT2 酸性亜硫酸塩
NT1 鉛酸塩
NT1 塩素酸
NT1 塩素酸塩
NT1 過マンガン酸塩
NT1 過ヨウ素酸
NT1 過ヨウ素酸塩
NT1 過レニウム酸塩
NT1 過塩素酸
NT1 過塩素酸塩
NT2 過塩素酸アメリシウム
NT2 過塩素酸アルミニウム
NT2 過塩素酸アンモニウム
NT2 過塩素酸イッテルビウム
NT2 過塩素酸イットリウム
NT2 過塩素酸インジウム
NT2 過塩素酸ウラニル
NT2 過塩素酸ウラン
NT2 過塩素酸エルビウム
NT2 過塩素酸カドミウム
NT2 過塩素酸ガドリニウム

NT2 過塩素酸カリウム
NT2 過塩素酸カルシウム
NT2 過塩素酸クロム
NT2 過塩素酸コバルト
NT2 過塩素酸サマリウム
NT2 過塩素酸ジスプロシウム
NT2 過塩素酸ジルコニウム
NT2 過塩素酸スカンジウム
NT2 過塩素酸ストロンチウム
NT2 過塩素酸セシウム
NT2 過塩素酸セリウム
NT2 過塩素酸タリウム
NT2 過塩素酸ツリウム
NT2 過塩素酸テルビウム
NT2 過塩素酸トリウム
NT2 過塩素酸ナトリウム
NT2 過塩素酸ネオジム
NT2 過塩素酸ネプツニウム
NT2 過塩素酸ハフニウム
NT2 過塩素酸バリウム
NT2 過塩素酸プラセオジム
NT2 過塩素酸プルトニウム
NT2 過塩素酸ホルミウム
NT2 過塩素酸マグネシウム
NT2 過塩素酸マンガン
NT2 過塩素酸ユウロピウム
NT2 過塩素酸ランタン
NT2 過塩素酸リチウム
NT2 過塩素酸ルテチウム
NT2 過塩素酸ルビジウム
NT2 過塩素酸亜鉛
NT2 過塩素酸鉛
NT2 過塩素酸銀
NT2 過塩素酸水銀
NT2 過塩素酸鉄
NT2 過塩素酸銅
NT1 過酸化物
NT2 過酸化ウラン
NT2 過酸化プルトニウム
NT2 過酸化ベンゾイル
NT2 過酸化水素
NT1 過臭素酸塩
NT1 過硫酸塩
NT1 酸化物
NT2 アインスタイニウム酸化物
NT2 アルゴン酸化物
NT2 カリフォルニウム酸化物
NT2 キュリウム酸化物
NT2 クリプトン酸化物
NT2 ネオン酸化物
NT2 ノーベリウム酸化物
NT2 フェルミウム酸化物
NT2 ヘリウム酸化物
NT2 メンデレビウム酸化物
NT2 ラドン酸化物
NT2 ルテチウム酸化物
NT2 酸化アクチニウム
NT2 酸化アメリシウム
NT2 酸化アルミニウム
NT2 酸化アンチモン
NT2 酸化イッテルビウム
NT2 酸化イットリウム
NT3 合金－ｉｎ－８５３
NT2 酸化イリジウム
NT2 酸化インジウム
NT2 酸化ウラン
NT3 三酸化ウラン
NT3 二酸化ウラン
NT3 八酸化三ウラン
NT2 酸化エルビウム
NT2 酸化オスミウム
NT2 酸化カドミウム
NT2 酸化ガドリニウム
NT2 酸化カリウム
NT2 酸化ガリウム
NT2 酸化カルシウム
NT2 酸化キセノン
NT2 酸化クロム
NT2 酸化ケイ素
NT2 酸化ゲルマニウム
NT2 酸化コバルト
NT2 酸化サマリウム
NT2 酸化ジスプロシウム
NT2 酸化ジルコニウム
NT2 酸化スカンジウム
NT2 酸化スズ
NT2 酸化ストロンチウム
NT2 酸化セシウム
NT2 酸化セリウム
NT2 酸化セレン
NT2 酸化タリウム
NT2 酸化タングステン
NT3 ナトリウムタングステン青銅
NT2 酸化タンタル
NT2 酸化チタン
NT2 酸化ツリウム
NT2 酸化テクネチウム
NT2 酸化テルビウム
NT2 酸化テルル
NT2 酸化トリウム
NT3 トロトラスト
NT2 酸化トリチウム
NT2 酸化ナトリウム
NT3 ナトリウムタングステン青銅
NT2 酸化ニオブ
NT2 酸化ニッケル
NT2 酸化ネオジム
NT2 酸化ネプツニウム
NT2 酸化バナジウム
NT2 酸化ハフニウム
NT2 酸化パラジウム
NT2 酸化バリウム
NT2 酸化バークリウム
NT2 酸化ビスマス
NT2 酸化ヒ素
NT2 酸化フッ素
NT2 酸化プラセオジム
NT2 酸化プルトニウム
NT3 二酸化プルトニウム
NT2 酸化プロトアクチニウム
NT2 酸化プロメチウム
NT2 酸化ベリリウム
NT2 酸化ホウ素
NT2 酸化ホルミウム
NT2 酸化ポロニウム
NT2 酸化マグネシウム
NT2 酸化マンガン
NT2 酸化モリブデン
NT3 モリブデンブルー
NT2 酸化ユーロピウム
NT2 酸化ヨウ素
NT2 酸化ラジウム
NT2 酸化ランタン
NT2 酸化リチウム
NT2 酸化リン
NT2 酸化ルテニウム
NT2 酸化ルビジウム
NT2 酸化レニウム
NT2 酸化ロジウム
NT2 酸化亜鉛
NT2 酸化鉛
NT2 酸化塩素
NT2 酸化金
NT2 酸化銀
NT2 酸化臭素
NT2 酸化水銀
NT2 酸化炭素
NT3 一酸化炭素
NT3 二酸化炭素
NT2 酸化窒素
NT3 亜酸化窒素
NT3 一酸化窒素
NT3 二酸化窒素
NT2 酸化鉄
NT2 酸化銅
NT2 酸化白金
NT2 酸化硫黄
NT3 三酸化硫黄
NT3 二酸化硫黄
NT1 次亜フッ素酸
NT1 次亜ヨウ素酸
NT1 次亜リン酸
NT1 次亜塩素酸
NT1 臭素酸
NT1 臭素酸塩
NT1 硝酸
NT1 硝酸塩
NT2 アインスタイニウム硝酸塩
NT2 カリフォルニウム硝酸塩
NT2 キュリウム硝酸塩
NT2 チタン硝酸塩
NT2 バナジウム硝酸塩
NT2 バークリウム硝酸塩
NT2 プロトアクチニウム硝酸塩
NT2 プロメチウム硝酸塩
NT2 ポロニウム硝酸塩
NT2 モリブデン硝酸塩
NT2 ルテチウム硝酸塩
NT2 塩素硝酸塩
NT2 硝酸アメリシウム
NT2 硝酸アルミニウム
NT2 硝酸アンモニウム
NT2 硝酸イッテルビウム
NT2 硝酸イットリウム
NT2 硝酸インジウム
NT2 硝酸ウラニル
NT3 ｕｎｈ（硝酸ウラニル六水和物）
NT2 硝酸ウラン
NT2 硝酸エルビウム
NT2 硝酸カドミウム
NT2 硝酸ガドリニウム
NT2 硝酸カリウム
NT2 硝酸ガリウム
NT2 硝酸カルシウム
NT2 硝酸クロム
NT2 硝酸コバルト
NT2 硝酸サマリウム
NT2 硝酸ジスプロシウム
NT2 硝酸ジルコニウム
NT2 硝酸スカンジウム
NT2 硝酸ストロンチウム
NT2 硝酸セシウム
NT2 硝酸セリウム
NT2 硝酸タリウム
NT2 硝酸ツリウム
NT2 硝酸テルビウム
NT2 硝酸テルル
NT2 硝酸トリウム
NT2 硝酸ナトリウム

NT2 硝酸ニオブ
NT2 硝酸ニッケル
NT2 硝酸ネオジム
NT2 硝酸ネプツニウム
NT2 硝酸ハフニウム
NT2 硝酸パラジウム
NT2 硝酸バリウム
NT2 硝酸ビスマス
NT2 硝酸プラセオジム
NT2 硝酸プルトニウム
NT2 硝酸ベリリウム
NT2 硝酸ペルオキシアセチル
NT2 硝酸ホルミウム
NT2 硝酸マグネシウム
NT2 硝酸マンガン
NT2 硝酸ユウロピウム
NT2 硝酸ラジウム
NT2 硝酸ランタン
NT2 硝酸リチウム
NT2 硝酸ルテニウム
NT2 硝酸ルビジウム
NT2 硝酸ロジウム
NT2 硝酸亜鉛
NT2 硝酸鉛
NT2 硝酸銀
NT2 硝酸水銀
NT2 硝酸水素
NT2 硝酸鉄
NT2 硝酸銅
NT2 ｐｅｔｎ（四硝酸ペンタエリスリットペンスリット）
NT1 水
NT2 飲料水
NT2 雨水
NT3 林内雨
NT2 海水
NT2 給水
NT2 酸化トリチウム
NT2 重水
NT2 淡水
NT2 地下水
NT3 間隙水
NT3 岩漿水
NT2 熱水
NT2 廃水
NT3 シェールタール水
NT1 水酸化物
NT2 アメリシウム水酸化物
NT2 キュリウム水酸化物
NT2 ケイ素水酸化物
NT2 タングステン水酸化物
NT2 ネプツニウム水酸化物
NT2 プルトニウム水酸化物
NT2 プロトアクチニウム水酸化物
NT2 プロメチウム水酸化物
NT2 ヘリウム水酸化物
NT2 モリブデン水酸化物
NT2 ルテチウム水酸化物
NT2 水酸化アクチニウム
NT2 水酸化アルミニウム
NT2 水酸化アンチモン
NT2 水酸化アンモニウム
NT2 水酸化イッテルビウム
NT2 水酸化イットリウム
NT2 水酸化インジウム
NT2 水酸化ウラン
NT2 水酸化エルビウム
NT2 水酸化カドミウム
NT2 水酸化ガドリニウム
NT2 水酸化カリウム
NT2 水酸化ガリウム
NT2 水酸化カルシウム
NT2 水酸化クロム
NT2 水酸化ゲルマニウム
NT2 水酸化コバルト
NT2 水酸化サマリウム
NT2 水酸化ジスプロシウム
NT2 水酸化ジルコニウム
NT2 水酸化スカンジウム
NT2 水酸化スズ
NT2 水酸化ストロンチウム
NT2 水酸化セシウム
NT2 水酸化セリウム
NT2 水酸化タリウム
NT2 水酸化タンタル
NT2 水酸化チタン
NT2 水酸化ツリウム
NT2 水酸化テルビウム
NT2 水酸化テルル
NT2 水酸化トリウム
NT2 水酸化ナトリウム
NT2 水酸化ニオブ
NT2 水酸化ニッケル
NT2 水酸化ネオジム
NT2 水酸化バナジウム
NT2 水酸化ハフニウム
NT2 水酸化パラジウム
NT2 水酸化バリウム
NT2 水酸化ビスマス
NT2 水酸化プラセオジム
NT2 水酸化ベリリウム
NT2 水酸化ホウ素
NT2 水酸化ホルミウム
NT2 水酸化マグネシウム
NT2 水酸化マンガン
NT2 水酸化ユウロピウム
NT2 水酸化ランタン
NT2 水酸化リチウム
NT2 水酸化ルテニウム
NT2 水酸化ルビジウム
NT2 水酸化レニウム
NT2 水酸化ロジウム
NT2 水酸化亜鉛
NT2 水酸化鉛
NT2 水酸化銀
NT2 水酸化鉄
NT2 水酸化銅
NT2 水酸化白金
NT1 炭酸
NT1 炭酸塩
NT2 アメリシウム炭酸塩
NT2 ウラン炭酸塩
NT2 キュリウム炭酸塩
NT2 ネプツニウム炭酸塩
NT2 ポリカーボネート
NT2 モリブデン炭酸塩
NT2 レニウム炭酸塩
NT2 炭酸アンモニウム
NT3 ａｕｃ（アンモニウムウラニル炭酸塩）
NT2 炭酸イッテルビウム
NT2 炭酸イットリウム
NT2 炭酸ウラニル
NT2 炭酸エルビウム
NT2 炭酸カドミウム
NT2 炭酸ガドリニウム
NT2 炭酸カリウム
NT2 炭酸カルシウム
NT2 炭酸コバルト
NT2 炭酸サマリウム
NT2 炭酸ジルコニウム
NT2 炭酸スカンジウム
NT2 炭酸ストロンチウム
NT2 炭酸セシウム
NT2 炭酸セリウム
NT2 炭酸タリウム
NT2 炭酸テルビウム
NT2 炭酸トリウム
NT2 炭酸ナトリウム
NT2 炭酸ニッケル
NT2 炭酸ネオジム
NT2 炭酸バリウム
NT2 炭酸ビスマス
NT2 炭酸プラセオジム
NT2 炭酸プルトニウム
NT2 炭酸ベリリウム
NT2 炭酸ホルミウム
NT2 炭酸マグネシウム
NT2 炭酸マンガン
NT2 炭酸ユウロピウム
NT2 炭酸ラジウム
NT2 炭酸ランタン
NT2 炭酸リチウム
NT2 炭酸ルテチウム
NT2 炭酸ルビジウム
NT2 炭酸亜鉛
NT2 炭酸鉛
NT2 炭酸銀
NT2 炭酸鉄
NT2 炭酸銅
NT1 鉄酸塩
NT1 銅酸塩
NT1 二クロム酸塩
NT1 硫酸
NT1 硫酸塩
NT2 アクチニウム硫酸塩
NT2 アメリシウム硫酸塩
NT2 オスミウム硫酸塩
NT2 タンタル硫酸塩
NT2 ニオブ硫酸塩
NT2 ネプツニウム硫酸塩
NT2 バークリウム硫酸塩
NT2 プルトニウム硫酸塩
NT2 プロトアクチニウム硫酸塩
NT2 モリブデン硫酸塩
NT2 ルテチウム硫酸塩
NT2 酸性硫酸塩
NT2 硫酸アルミニウム
NT2 硫酸アンチモン
NT2 硫酸アンモニウム
NT2 硫酸イッテルビウム
NT2 硫酸イットリウム
NT2 硫酸イリジウム
NT2 硫酸インジウム
NT2 硫酸ウラニル
NT2 硫酸ウラン
NT2 硫酸エルビウム
NT2 硫酸カドミウム
NT2 硫酸ガドリニウム
NT2 硫酸カリウム
NT2 硫酸ガリウム
NT2 硫酸カルシウム
NT2 硫酸クロム
NT2 硫酸コバルト
NT2 硫酸サマリウム
NT2 硫酸ジスプロシウム
NT2 硫酸ジルコニウム
NT2 硫酸スカンジウム
NT2 硫酸スズ
NT2 硫酸ストロンチウム

NT2 硫酸セシウム
NT2 硫酸セリウム
NT2 硫酸タリウム
NT2 硫酸チタン
NT2 硫酸ツリウム
NT2 硫酸テルビウム
NT2 硫酸トリウム
NT2 硫酸ナトリウム
NT2 硫酸ニッケル
NT2 硫酸ネオジム
NT2 硫酸バナジウム
NT2 硫酸ハフニウム
NT2 硫酸バリウム
NT2 硫酸ビスマス
NT2 硫酸プラセオジム
NT2 硫酸ベリリウム
NT2 硫酸ホルミウム
NT2 硫酸マグネシウム
NT2 硫酸マンガン
NT2 硫酸ユウロピウム
NT2 硫酸ラジウム
NT2 硫酸ランタン
NT2 硫酸リチウム
NT2 硫酸ルテニウム
NT2 硫酸ルビジウム
NT2 硫酸レニウム
NT2 硫酸亜鉛
NT2 硫酸鉛
NT2 硫酸銀
NT2 硫酸水銀
NT2 硫酸水素塩
NT2 硫酸鉄
NT2 硫酸銅
NT2 硫酸白金
RT イソシアン酸塩
RT オゾン
RT シアン酸塩
RT ヒドロキシル基
RT 有機酸素化合物

酸素効果（放射線生物学）
USE 応答変更要素
USE 酸素

酸素水素化物
USE 水

酸素添加燃料
2013-07-19
燃焼中の一酸化炭素生成量を減少させるために、酸素化合物を含ませた燃料。
*BT1 液体燃料
RT 自動車用燃料

酸素添加物
RT 酸化物

酸素同位体
1999-07-16
BT1 同位体
NT1 酸素 12
NT1 酸素 13
NT1 酸素 14
NT1 酸素 15
NT1 酸素 16
NT1 酸素 17
NT1 酸素 18
NT1 酸素 19
NT1 酸素 20
NT1 酸素 21
NT1 酸素 22
NT1 酸素 23
NT1 酸素 24
NT1 酸素 25
NT1 酸素 26
NT1 酸素 27
NT1 酸素 28

酸素富化
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-07-24
BT1 富化
RT 燃料供給装置
RT 燃料空気比

酸素富化率
UF ｏｅｒ（酸素増進比）
BT1 無次元数
RT 応答変更要素
RT 嫌気条件
RT 好気条件
RT 生物学的放射線効果
RT 線エネルギー付与
RT 線質係数
RT ｒｂｅ（生物効果比）

酸素複合物
BT1 複合体

酸素複素環化合物
INIS: 1984-04-04; ETDE: 1978-08-08
UF オキセタン
UF ポリテトラオキサン
*BT1 複素環式化合物
*BT1 有機酸素化合物
NT1 ピラン
NT2 クエルセチン
NT2 クマリン（coumarin）
NT2 テトラヒドロピラン
NT2 ピロン
NT2 ヘマトキシリン
RT フラン類

酸脱水酵素
INIS: 1986-12-03; ETDE: 1981-01-12
酵素番号3.6.
*BT1 加水分解酵素
NT1 ホスホ加水分解酵素
NT2 ａｔｐアーゼ
NT1 ｇｔｐ－ａｓｅｓ

酸中和容量
INIS: 1992-04-16; ETDE: 1984-08-06
天然水中の基礎の総量、通常は炭酸塩または重炭酸塩と平衡状態にあり、強い酸の滴定によって決定される。
UF アルカリ度
*BT1 水化学
RT 塩基
RT 緩衝剤
RT 酸性雨
RT 酸性炭酸塩
RT 炭酸塩
RT 地球化学
RT 滴定
RT 土
RT 有機物
RT 陸水学
RT ｐｈ価

酸電解質燃料電池
1992-05-20
*BT1 燃料電池

酸（無機）
USE 無機酸

酸（有機）
USE 有機酸

暫定貯蔵
INIS: 1982-12-06; ETDE: 2002-06-13
USE 廃棄物貯蔵

残さ油
INIS: 1992-04-02; ETDE: 1977-10-20
USE 石油残留物

残光
RT リン光
RT 放電

残査（放射性）
USE 放射性廃棄物

残存放射
INIS: 1984-04-25; ETDE: 1984-05-23
USE レリック放射

残燃料油
INIS: 1992-05-21; ETDE: 1976-01-23
USE 残留燃料

残油
INIS: 1992-05-21; ETDE: 1976-01-23
USE 残留燃料

残留
NT1 煙
NT2 タバコ煙
NT1 灰
NT2 フライアッシュ
NT1 脈石
RT 廃棄物

残留応力
BT1 応力

残留関数
UF 排出関数
BT1 関数
RT コンパートメント
RT 時間依存性
RT 保持
RT 放射性核種動態

残留石油
INIS: 1992-10-01; ETDE: 1976-07-07
特定の製造プロセスの最後に形成される残存する液体石油。
*BT1 石油

残留相互作用
BT1 相互作用

残留熱除去
UF 残留発熱除去
UF 除去（残留熱）
UF 崩壊熱除去
UF ｐａｈｒ（事故時崩壊熱除去）
UF ｒｈｒ（残留熱除去）
BT1 除去
RT 残留熱除去系
RT 残留発熱
RT 除熱機能喪失(loss of heat removal system)

残留熱除去系
2000-04-12
UF *余熱除去*
UF *ｄｈｒシステム*
*BT1 原子炉冷却系
RT 残留熱除去

残留燃料
INIS: 1992-05-21; ETDE: 1976-01-23
UF *バンカー油*
UF *残燃料油*
UF *残油*
UF *重油燃料*
UF *ｎｏ ４、５、６燃料油*
UF *ｎｏ ５、６バーナー油*
*BT1 燃料油
RT 石油残留物
RT ｒｏｓｅ（残油超臨界抽出）プロセス

残留発熱
原子炉のシャットダウン後の残留放射能から派生した熱。
SF *崩壊熱*
RT 原子炉停止
RT 残留熱除去
RT 使用済み燃料のサイト外貯蔵
RT 使用済燃料貯蔵
RT 燃料冷却時間
RT 放射電力

残留発熱除去
INIS: 1975-12-19; ETDE: 2002-05-03
USE 残留熱除去

残留半減期
1982-12-08
UF *滞留時間分布*
RT 地球大気
RT 半減期
RT 放射性降下物
RT 放射能

残留油
INIS: 1992-04-02; ETDE: 1976-01-23
USE 石油残留物

仕事
1977 年 8 月から 1997 年 3 月まで、LABOR はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SF *労働*
RT 遠隔操作
RT 勤務日
RT 個人
RT 雇用
RT 自動化
RT 職業
RT 職業病
RT 賃金
RT 労働条件
RT ｉｌｏ（国際労働機関）

仕事関数
BT1 関数
RT エネルギー
RT 金属元素
RT 結合エネルギー
RT 電子管
RT 電子放出
RT 表面ポテンシャル

仕上（表面）
USE 表面仕上げ

仕様
UF *デザイン（仕様書）*
UF *技術仕様書*
RT デザイン
RT 改修
RT 基準
RT 工学図面
RT 査察
RT 信頼性
RT 特許
RT 標準化
RT 品質管理
RT ｃａｍａｃシステム

使命分析
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-10
一般的な新技術の応用の潜在的実現可能性を評価するための体系的なアプローチ。MANAGEMENT をも見よ。1997 年 3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 技術利用
USE 実行可能性調査

使用済シード
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-04-11
ＭＨＤシードに限定。
RT プラズマシーディング
RT 種子回復
RT 石炭燃焼ｍｈｄ発電機

使用済シェール
1992-04-13
UF *レトルト済油母頁岩*
RT オイルシェール
RT けつ岩
RT ポルトランドセメント
RT 固体廃棄物

使用済み燃料のサイト外貯蔵
INIS: 1980-04-02; ETDE: 1979-05-02
UF *ａｆｒ（使用済み燃料のサイト外貯蔵）*
*BT1 使用済燃料貯蔵
RT クローズド燃料サイクル
RT 乾式貯蔵
RT 残留発熱
RT 燃料貯蔵プール
RT 廃棄物輸送

使用済み燃料発電所
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-03-27
USE 廃棄物固形燃料発電所

使用済燃料
UF *照射済燃料*
*BT1 核燃料
RT クローズド燃料サイクル
RT バッカースドルフ再処理工場
RT 核分裂生成物
RT 監視付回収可能貯蔵
RT 原子炉
RT 使用済燃料要素
RT 貯蔵施設
RT 燃料健全性
RT 燃料再処理工場
RT 燃料冷却時間
RT 米国監視付回収可能貯蔵施設プロジェクト
RT 放射性廃棄物
RT 放射性廃棄物政策法
RT ｗａｋ（カールスルーエ再処理工場）

使用済燃料キャスク
1994-07-14
1994 年 7 月まで、CASKS がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 キャスク
RT 使用済燃料要素

使用済燃料貯蔵
1996-04-16
UF *使用済燃料冷却設備*
UF *貯蔵（使用済燃料）*
BT1 貯蔵
NT1 監視付回収可能貯蔵
NT1 使用済み燃料のサイト外貯蔵
RT 乾式貯蔵
RT 残留発熱
RT 湿式貯蔵
RT 貯蔵施設
RT 燃料サイクルセンター
RT 燃料ラック
RT 燃料健全性
RT 燃料貯蔵プール
RT 燃料冷却時間
RT 米国監視付回収可能貯蔵施設プロジェクト
RT 放射性廃棄物政策法

使用済燃料要素
UF *照射済燃料要素*
*BT1 燃料要素
RT バッカースドルフ再処理工場
RT 再処理
RT 使用済燃料
RT 使用済燃料キャスク
RT 燃焼度
RT 燃料健全性
RT ｗａｋ（カールスルーエ再処理工場）

使用済燃料冷却設備
USE 使用済燃料貯蔵

刺激作用
1999-04-16
UF *成長促進*
NT1 坑井刺激法
NT2 爆破刺激
RT ホルモン
RT ミトーゲン
RT 刺激物
RT 代謝活性化

刺激物
RT 刺激作用
RT 生物電気

刺激（爆破）
INIS: 1975-08-22; ETDE: 2002-06-13
USE 爆破刺激

刺胞動物門
*BT1 腔腸動物門
NT1 サンゴ虫
NT1 ヒドラ

司法省
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-25
USE 米国ｄｏｊ（司法省）

四フッ化ウラン
*BT1 フッ化ウラン

四フッ化炭素
INIS: 1985-07-22; ETDE: 1976-08-04
1985年8月まで、TETRAFLUOROMETHANEがこの概念を表現するために使用された。
UF テトラフルオロメタン
*BT1 フッ化脂肪族炭化水素
RT メタン

四塩化炭素
1985-07-22
1985年8月まで、TETRACHLOROMETHANEがこの概念を表現するために使用された。
UF テトラクロロメタン
*BT1 塩素化脂肪族炭化水素
RT メタン
RT 有機溶剤

四級アンモニウム化合物
2009-08-13
2009年9月まで、QUATERNARY COMPOUNDSがＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
UF テトラエチルアンモニウム臭化物
UF ｔｅａｂ
SF 第四化合物
BT1 アンモニウム化合物
NT1 アセチルコリン
NT1 コリン
NT1 ピリジニウム化合物
NT1 ベタイン
RT アンモニア

四極モーメント
RT 核四極子共鳴
RT 核磁気モーメント
RT 核電気モーメント
RT 四極子
RT 磁気モーメント
RT 電気モーメント

四極構成
*BT1 多極構成

四極子
BT1 多極子
RT ビーム焦点磁石
RT 四極モーメント

四元運動量移行
INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-28
UF 移行（q二乗）
UF 移行（四元運動量）
BT1 運動量移行
RT ローゼンブルースの公式
RT 散乱
RT 断面積
RT 直線運動量移行
RT 電磁形状因子
RT 粒子相互作用

四元合金系
SF 第四化合物
BT1 合金系

四光波混合
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-01-14
USE 周波数混合

四肢
1999-04-06
BT1 体
NT1 脚
NT2 足
NT1 腕
NT2 手
NT3 指
RT 筋肉
RT 骨格

四次元計算
UF 計算（４次元）
UF ４次元計算
RT 数学
RT 多次元計算

四次分裂
２つの軽荷電粒子の放出を伴う分裂。
*BT1 核分裂

四重極型リニアック
INIS: 1983-02-03; ETDE: 1981-01-09
荷電粒子ビームを同時に、加速、束ね、集束させる高周波電場を生成するように成形された、空洞共振器内に4つの長手方向ベーンを有する線形加速器。
UF 高周波四重極型
UF ｒｆｑ（高周波四重極型加速器）
*BT1 線形加速器
RT ピグミー施設
RT ｆｍｉｔ（核融合材料照射試験施設）ライナック

四重中性子
４つの中性子の束縛状態。
*BT1 多重中性子

四体フェルミ相互作用
USE フェルミ相互作用

四体問題
BT1 多体問題

四倍性
USE 多倍数性

始新世
INIS: 1992-04-14; ETDE: 1977-10-20
*BT1 第三紀
RT 地史

姉妹染色分体交換
INIS: 1977-10-17; ETDE: 1977-11-10
*BT1 染色体異常（chromosomal aberrations）
RT 遺伝的影響
RT 遺伝的放射線効果
RT 遺伝病
RT 染色分体

姿勢制御
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-07-29
1997年2月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 制御
USE 方位

姿勢制御ロケット
1996-07-16
NT1 イオン反動推進エンジン
RT ミサイル
RT 位置決め
RT 宇宙船
RT 推進
RT 推進系
RT 船舶

子ヒツジ
USE ヒツジ

子宮
UF 子宮筋層
UF 子宮内膜
*BT1 雌性器
RT エンブリオ
RT オキシトシン
RT 胎児
RT 妊娠

子宮筋層
USE 子宮

子宮頚癌
USE 癌腫
USE 泌尿生殖器系疾患

子宮内照射
USE 出生前照射

子宮内膜
USE 子宮

子牛
*BT1 牛

子供
*BT1 ヒト
BT1 年齢層
NT1 乳幼児
RT ライフサイクル
RT 教育
RT 子孫
RT 若年者
RT 小児科学
RT 青年期

子孫
UF 出生児
RT 一腹子数
RT 子供
RT 植物育種
RT 性比
RT 動物育種
RT 複製
RT 分娩
RT 稔性

子葉鞘
RT 発芽
RT 苗

市街地
1977年9月から1997年3月まで、PLANNED COMMUNITIESはＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF 郊外
UF 大都市圏
UF 都市
SF 計画共同体
NT1 アトランタ
NT1 オークリッジ
NT1 クリーヴランド
NT1 シカゴ
NT1 チャタヌーガ
NT1 ニューヨーク市

NT1 ピッツバーグ
NT1 リッチランド
NT1 ロスアラモス
NT1 ロスアンジェルス
RT ヒートアイランド
RT 家庭部門
RT 峡谷
RT 新興都市
RT 都市人口
RT 美学

市場占有率
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-03
USE マーケット
USE 競争

市場調査
INIS: 1995-04-07; ETDE: 1978-01-23
市場の大きさと位置を確定させるために、あるいは、代替または競合製品やプロセスと比較して製品やプロセスのコストを分析するために、実施した調査。
USE マーケティング

志賀原子力１号機
INIS: 1989-09-14; ETDE: 1989-10-16
北陸電力、志賀、石川県、日本。
UF *能登－１号炉*
*BT1 沸騰水型原子炉

志賀原子力２号機
2008-07-24
北陸電力、志賀、石川県、日本。
UF *能登－２号炉*
*BT1 沸騰水型原子炉

指
*BT1 手
RT 爪

指向式比抵抗検層
INIS: 2000-06-27; ETDE: 1979-05-02
USE 比抵抗検層

指向性放射探知器
*BT1 放射線検出器

指数関数炉
USE 未臨界集合体

指標種
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-22
USE 生物指標

支持具
UF *柱（構造）*
BT1 機械的構造
NT1 基礎
NT1 動力天盤支保
NT2 地盤支保
NT1 燃料ラック
RT サポート柱
RT ルーフボルト
RT 拘束
RT 鉱山設備
RT 触媒担体
RT 炉心拘束

支出
INIS: 1992-04-09; ETDE: 1981-07-06
UF *経費*
UF *政府支出*
UF *連邦支出*
RT 経済学
RT 資金調達
RT 資本
RT 費用
RT 予算

支払い
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-05-21
支払われた資金、決済の支払、あるいは資金から支出。1994 年 9 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SEE 行政手続
SEE 資金調達

施設（エネルギー）
INIS: 1994-10-13; ETDE: 1981-01-09
USE エネルギー施設

施設（スポーツ）
2004-09-17
USE スポーツ施設

施設（加速器）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-09

施設（軍用）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-09
USE 軍用施設

施設（原子力）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-09
USE 原子力施設

施設（試験）
INIS: 1986-05-26; ETDE: 1981-01-09
USE 試験施設

施設（資源回収）
INIS: 1992-07-09; ETDE: 1981-01-09
USE 資源回収施設

施設（水中）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-09
USE 水中施設

施設（地下）
INIS: 1986-07-09; ETDE: 2002-06-13
USE 地下施設

施設（貯蔵）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-09
USE 貯蔵施設

施設（文教）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-09
USE 文教施設

施設（保守）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-06-13
USE 管理施設

施設（臨港）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-09
USE 臨港施設

施栓
INIS: 1992-04-14; ETDE: 1977-01-10
RT グラウチング
RT セメント付け
RT 貯留岩
RT 透過性
RT 閉塞剤
RT 油井

枝角
*BT1 骨組織
RT シカ

止め金具
USE 留め金具

止め具
INIS: 1999-03-02; ETDE: 1975-09-11
1999 年 3 月まで、FASTENERS がこの概念を表現するために使用された。
RT 留め金具

止血
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-04-20
BLOOD COAGULATION FACTORS とその下位語をも見よ。1997 年 3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 血液凝固薬

死
RT 細胞殺滅
RT 死亡率
RT 寿命
RT 致死過剰線量照射
RT 致死線量照射

死海
INIS: 1978-04-21; ETDE: 1977-01-28
*BT1 湖

死亡率
RT 死
RT 時間依存性
RT 寿命
RT 生存曲線
RT 致死過剰線量照射
RT 致死線量照射

私法
INIS: 1990-12-15; ETDE: 2002-04-26
1990 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 法律

糸球体
*BT1 腎臓
RT 限外ろ過
RT 腎クリアランス
RT 尿細管
RT 毛細血管

糸状真菌
INIS: 1991-12-16; ETDE: 1979-03-28
USE トリコデルマ ビリディ

糸状虫症
INIS: 1975-09-16; ETDE: 1975-10-28
*BT1 寄生虫症
RT 寄生者
RT 線形動物門

紙
RT 製紙業
RT 誘電材料

紙巻きたばこ
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-01-15
SEE タバコ製品

紫外スペクトル
2000-05-22
BT1 スペクトル
NT1 極紫外線スペクトル
RT 吸収分光学
RT 構造的化学分析
RT 紫外線
RT 電子構造

紫外線
*BT1 電磁放射線

NT1 遠紫外線
NT1 極紫外線
NT1 近紫外線
RT ラマン効果
RT 光回復
RT 紫外スペクトル

紫外線発散
UF *発散（紫外線）*
RT 量子電気力学

紫外分光計
INIS: 1978-08-14; ETDE: 1978-10-19
*BT1 スペクトロメーター

紫斑病
*BT1 血液疾患

脂質
1996-10-23
UF *ラノリン*
UF *羊毛脂*
BT1 有機化合物
NT1 トリグリセリド
NT2 あまに油（linseed oil）
NT2 オリーブ油
NT2 だいず油
NT2 トウモロコシ油（corn oil）
NT2 トリオレイン
NT2 らっかせい油
NT1 リポタンパク質
NT2 アポリポ蛋白質
NT2 ミエリン
NT1 リポ多糖類
NT1 リン脂質
NT2 カルジオリピン
NT2 スフィンゴミエリン
NT2 レシチン
NT1 糖脂質
NT2 ガングリオシド
NT2 セレブロシド
RT エステル類
RT キロミクロン
RT コリン
RT コレステロール
RT バリノマイシン
RT リポソーム
RT 脂肪
RT 脂肪作用薬

脂肪
1996-10-22
UF *乳脂肪*
RT レプチン
RT 脂質
RT 脂肪組織
RT 食品

脂肪細胞
*BT1 結合組織細胞
RT レプチン
RT 脂肪組織

脂肪作用薬
BT1 薬物
NT1 イノシトール
NT1 エチオニン
NT1 コリン
NT1 チオクト酸
NT1 フィチン酸
NT1 ベタイン
NT1 メチオニン
RT ビタミンｂ群
RT 脂質

脂肪酸
USE カルボン酸

脂肪組織
*BT1 結合組織
RT レプチン
RT 脂肪
RT 脂肪細胞

視界
INIS: 1986-05-23; ETDE: 1978-02-14
RT スモッグ
RT パターン認識
RT 煙
RT 可視光
RT 光学的性質
RT 光度
RT 不透明度
RT 霧

視覚
RT 眼

視紅
INIS: 1986-03-04; ETDE: 2002-05-24
USE ロドプシン

視床
*BT1 脳
RT 神経節

視床下部
*BT1 脳
RT 下垂体
RT 下垂体切除術
RT 自律神経系
RT 新陳代謝
RT 生体恒常性
RT 内分泌腺
RT ｔｒｈ（甲状腺刺激ホルモン放出ホルモン）

試験
1995-04-09
欠陥を明らかにするよう計算された特別に仕組まれた手順。
NT1 ドリルステム試験
NT1 ロードテスト
NT1 検証
NT1 現地試験
NT1 材料試験
NT2 押込試験
NT2 機械試験
NT3 衝撃試験
NT4 シャルピー試験
NT2 破壊試験
NT3 シャルピー試験
NT2 非破壊試験
NT3 液体浸透探傷検査
NT3 音響試験
NT4 音響探傷試験
NT4 超音波探傷検査
NT3 過流探傷検査
NT4 渦電流探傷検査
NT3 工業用ｘ線撮影法
NT4 ガンマ線ラジオグラフィー
NT5 ガンマ線燃料走査
NT4 ベータ線ラジオグラフィー
NT4 中性子ラジオグラフィー
NT4 陽子線ラジオグラフィー
NT4 ｘ線透視法
NT3 磁粉探傷試験
NT3 電気系試験
NT3 放射減衰試験
NT3 冷熱試験
NT4 凍結試験
NT1 周波数応答試験
NT1 性能試験
NT1 飛行試験
NT1 臨床治験
NT1 漏えい試験
RT ベンチスケール実験
RT 奇形発生因子選別
RT 査察
RT 試験施設
RT 実行可能性調査
RT 証明
RT 突然変異誘発要因選別
RT 発癌物質選別
RT 標本抽出
RT 評価

試験井戸
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-01-30
USE 探鉱井

試験施設
1997-06-17
概念の技術的な実現可能性を試験したり、より大きなサイズで同様の施設の技術基盤を提供する施設。
UF *液体金属試験施設*
UF *国際核融合超電導磁石試験施設*
UF *施設（試験）*
NT1 トノパ演習射撃地域
NT1 トリチウムシステム試験アセンブリ
NT1 フェリックス施設
NT1 フランス国立科学センターソーラー施設
NT1 ホワイト・サンズ太陽光施設
NT1 改良型コンポーネント試験施設
NT1 試験炉
NT2 アストラ炉
NT2 イスプラー1号炉
NT2 オルフェ炉
NT2 カルパッカムｌｍｆｂｒ炉
NT2 グルノーブル炉
NT2 サイラス炉
NT2 サファリ-1号炉
NT2 タピロ炉
NT2 ディンプル炉
NT2 トリガー１型ミシガン炉
NT2 トリガー２型パヴィア炉
NT2 トリー２ａ炉
NT2 トリー２ｃ炉
NT2 ドルーバ炉
NT2 ハーモニー炉
NT2 バイパー炉
NT2 パット炉
NT2 バーン炉
NT2 ヒーロー炉
NT2 プロテウス炉
NT2 ペガーズ炉
NT2 ヘラルド炉
NT2 ボーラックス－５号炉
NT2 ラプソディー炉
NT2 出力過渡炉試験炉
NT2 ａｉｐｆｒ炉

NT2 ａｒｂｕｓ炉
NT2 ａｓｔｒ炉
NT2 ａｔｐｒ炉
NT2 ａｔｒ炉
NT2 ｂａｗｔｒ炉
NT2 ｂｇｒｒ炉
NT2 ｂｒ－０２号炉
NT2 ｂｒｒ炉
NT2 ｃｅｓｎｅｆ（エンリコフェルミ原子力研究センター）炉
NT2 ｃｐ（シカゴパイル）－５号炉
NT2 ｄｉｏｒｉｔ炉
NT2 ｅｂｏｒ炉
NT2 ｅｂｒ－１号炉
NT2 ｅｃｏ（臨界実験 orgel 計画）炉
NT2 ｅｏｃｒ炉
NT2 ｅｓａｄａ－ｖｅｓｒ炉
NT2 ｅｓｓｏｒ炉
NT2 ｅｔｒ（工学試験）炉
NT2 ｅｔｒｃ炉
NT2 ｆｆｔｆ（高速中性子束試験装置）炉
NT2 ｆｉｒ－１号炉
NT2 ｆｍｒｂ炉
NT2 ｆｎｒ炉
NT2 ｆｒ－２号炉
NT2 ｆｒｃｔｆ炉
NT2 ｆｒｇ－１号炉
NT2 ｆｒｎ炉
NT2 ｇｅｔｒ炉
NT2 ｇｔｒ炉
NT2 ｇｔｒｒ炉
NT2 ｈａｎａｒｏ（先進的高中性子束）炉
NT2 ｈｅｗ－３０５炉
NT2 ｈｆｉｒ（定常中性子源）炉
NT2 ｈｉｆａｒ（オーストラリア高中性子束）炉
NT2 ｈｒｅ-２炉
NT2 ｈｔｌｔｒ炉
NT2 ｈｔｒ-10 炉（清華大学高温ガス炉）
NT2 ｉｒｌ炉
NT2 ｉｒｒ－１号炉
NT2 ｉｒｔバグダッド炉
NT2 ｉｒｔ－２０００ジャカルタ炉
NT2 ｉｒｔ－２０００モスクワ炉
NT2 ｊｍｔｒ（材料試験）炉
NT2 ｌｏｆｔ（冷却材喪失事故実験）炉
NT2 ｍｚｆｒ（カールスルーエ）炉
NT2 ｎｅｔｒ炉
NT2 ｎｒｕ炉
NT2 ｎｔｒ炉
NT2 ｏｗｒ炉
NT2 ｒａ－３号炉
NT2 ｒａ－４号炉
NT2 ｒａ－５号炉
NT2 ｒａ－６号炉
NT2 ｒａ－８号炉
NT2 ｒｔｓ－１号炉
NT2 ｓ１ｃ原型炉
NT2 ｓｂｒ－５号炉
NT2 ｓｎａｐｔｒａｎ炉
NT2 ｓｔｆ炉
NT2 ｔｓｒ－１号炉
NT2 ｔｓｒ－２号炉
NT2 ｕｒｒ炉
NT2 ｕｖａｒ炉
NT2 ｗｒ－１号炉
NT2 ｗｔｒ炉
NT1 中央集光型試験施設
NT1 ｍｓｓｔｆ（中温度ソーラーシステム試験施設）
RT モックアップ
RT 原子力施設
RT 試験
RT 実験室設備
RT 分散構造
RT ｓｔｔｆｕａ（太陽熱試験施設ユーザー協会）

試験炉

1998-01-29
概念の技術的な実現可能性を試験したり、より大きなサイズで同様の施設の技術基盤を提供する原子炉。
*BT1 研究試験炉
BT1 試験施設
NT1 アストラ炉
NT1 イスプラー1 号炉
NT1 オルフェ炉
NT1 カルパッカムｌｍｆｂｒ炉
NT1 グルノーブル炉
NT1 サイラス炉
NT1 サファリ-1 号炉
NT1 タピロ炉
NT1 ディンプル炉
NT1 トリガー１型ミシガン炉
NT1 トリガー２型パヴィア炉
NT1 トリー２ａ炉
NT1 トリー２ｃ炉
NT1 ドルーバ炉
NT1 ハーモニー炉
NT1 バイパー炉
NT1 パット炉
NT1 バーン炉
NT1 ヒーロー炉
NT1 プロテウス炉
NT1 ペガーズ炉
NT1 ヘラルド炉
NT1 ボーラックス－５号炉
NT1 ラプソディー炉
NT1 出力過渡炉試験炉
NT1 ａｉｐｆｒ炉
NT1 ａｒｂｕｓ炉
NT1 ａｓｔｒ炉
NT1 ａｔｐｒ炉
NT1 ａｔｒ炉
NT1 ｂａｗｔｒ炉
NT1 ｂｇｒｒ炉
NT1 ｂｒ－０２号炉
NT1 ｂｒｒ炉
NT1 ｃｅｓｎｅｆ（エンリコフェルミ原子力研究センター）炉
NT1 ｃｐ（シカゴパイル）－５号炉
NT1 ｄｉｏｒｉｔ炉
NT1 ｅｂｏｒ炉
NT1 ｅｂｒ－１号炉
NT1 ｅｃｏ（臨界実験 orgel 計画）炉
NT1 ｅｏｃｒ炉
NT1 ｅｓａｄａ－ｖｅｓｒ炉
NT1 ｅｓｓｏｒ炉
NT1 ｅｔｒ（工学試験）炉
NT1 ｅｔｒｃ炉
NT1 ｆｆｔｆ（高速中性子束試験装置）炉
NT1 ｆｉｒ－１号炉
NT1 ｆｍｒｂ炉
NT1 ｆｎｒ炉
NT1 ｆｒ－２号炉
NT1 ｆｒｃｔｆ炉
NT1 ｆｒｇ－１号炉
NT1 ｆｒｎ炉
NT1 ｇｅｔｒ炉
NT1 ｇｔｒ炉
NT1 ｇｔｒｒ炉
NT1 ｈａｎａｒｏ（先進的高中性子束）炉
NT1 ｈｅｗ－３０５炉
NT1 ｈｆｉｒ（定常中性子源）炉
NT1 ｈｉｆａｒ（オーストラリア高中性子束）炉
NT1 ｈｒｅ-２炉
NT1 ｈｔｌｔｒ炉
NT1 ｈｔｒ-10 炉（清華大学高温ガス炉）
NT1 ｉｒｌ炉
NT1 ｉｒｒ－１号炉
NT1 ｉｒｔバグダッド炉
NT1 ｉｒｔ－２０００ジャカルタ炉
NT1 ｉｒｔ－２０００モスクワ炉
NT1 ｊｍｔｒ（材料試験）炉
NT1 ｌｏｆｔ（冷却材喪失事故実験）炉
NT1 ｍｚｆｒ（カールスルーエ）炉
NT1 ｎｅｔｒ炉
NT1 ｎｒｕ炉
NT1 ｎｔｒ炉
NT1 ｏｗｒ炉
NT1 ｒａ－３号炉
NT1 ｒａ－４号炉
NT1 ｒａ－５号炉
NT1 ｒａ－６号炉
NT1 ｒａ－８号炉
NT1 ｒｔｓ－１号炉
NT1 ｓ１ｃ原型炉
NT1 ｓｂｒ－５号炉
NT1 ｓｎａｐｔｒａｎ炉
NT1 ｓｔｆ炉
NT1 ｔｓｒ－１号炉
NT1 ｔｓｒ－２号炉
NT1 ｕｒｒ炉
NT1 ｕｖａｒ炉
NT1 ｗｒ－１号炉
NT1 ｗｔｒ炉

試験（材料）

2000-04-12
USE 材料試験

試薬

1996-10-23
NT1 アセチルアセトン
NT1 アリザリン
NT1 アルセナゾ
NT1 エバンスブルー
NT1 クペロン
NT1 ジチオール
NT2 ジメルカプロール
NT2 ユニチオール
NT1 ジチゾン
NT1 ジメチルグルオキシム
NT1 チオナリド
NT1 チロン
NT1 でんぷん
NT1 トリン
NT1 ピリジルアゾレソルシノール
NT1 フェナントロリン-オルト
NT1 フェロイン
NT1 フェロン

NT1 ブロモスルホフタレイン
NT1 モリン
NT1 ローズベンガル
NT1 ローダミン
NT1 ロジゾン酸
NT1 増感剤
NT1 １－ニトロソ－２－ナフトール
RT 還元剤

試料振動型磁力計

*BT1 磁力計

試料調製

UF *調製（試料）*
RT セラミック組織学
RT 乾式灰化
RT 湿式灰化
RT 電子顕微鏡法
RT 表面処理

試料保持器

INIS: 1976-03-25; ETDE: 1975-11-28
UF *ターゲット保持器*
UF *標本保持器*
RT サンプル交換機
RT 遠隔操作

諮問委員会

INIS: 1996-08-05; ETDE: 1979-11-23
UF *エネルギー研究諮問委員会*
RT 意思決定
RT 計画

資金回収期間

INIS: 1986-04-03; ETDE: 1978-03-03
初期株式投資に等しくなるまでの、新規投資からコスト削減に必要な時間。
RT ライフサイクル費用
RT 金銭的誘因
RT 経済学
RT 投資
RT 費用

資金調達

CREDIT ACCOUNTS、*CREDIT CARDS*、*DISBURSEMENTS*、*FINANCIAL ASSISTANCE*、*GRANTS* はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF *ローン*
UF *交付金*
UF *財政的援助*
SF *クレジットカード*
SF *掛け売り勘定*
SF *銀行口座*
SF *支払い*
SF *信用状*
RT 割賦償還
RT 金銭的誘因
RT 経済学
RT 経済機構
RT 原価回収
RT 減価償却
RT 支出
RT 資本
RT 世界銀行
RT 貸出機関
RT 投資
RT 費用
RT 予算
RT 利率

資源

1978-04-21
特定の鉱物または類似品の既に発見された量と未発見の量の全体。
SF *再生可能資源*
NT1 鉱物資源
NT2 ウラン鉱床
NT3 イーリリー・ウラン鉱山
NT3 エルツ山脈鉱床
NT3 クンガラウラン鉱床
NT3 ジャビルカ鉱山
NT3 ナバレク鉱山
NT3 ブリザード鉱床
NT3 ランドスタッド鉱床
NT3 レンジャー鉱床
NT3 ロクスビー・ダウンズ鉱床
NT3 南アリゲータ鉱床
NT2 オイルシェール鉱床
NT3 米国海軍オイルシェール備蓄
NT2 石炭鉱床
NT3 炭層
NT2 石油鉱床
NT3 ガス液化油田
NT3 米国海軍石油備蓄
NT3 油田
NT4 ワイバーン油田
NT2 天然ガス鉱床
NT3 天然ガス田
NT4 ガス液化油田
NT1 自然保護区
NT1 水資源
NT1 地熱資源
NT1 土地資源
NT1 文化資源
NT1 埋蔵量
NT2 ウラン埋蔵量
NT2 トリウム埋蔵量
NT2 戦略的石油備蓄
NT2 米国海軍オイルシェール備蓄
NT2 米国海軍石油備蓄
NT2 埋蔵炭量
RT 原料
RT 資源開発
RT 資源管理
RT 資源減少
RT 資源保護
RT 潜在資源

資源回収

INIS: 1992-05-04; ETDE: 1975-09-11
SF *回収*
*BT1 廃棄物処理
RT レソックスプロセス
RT 合成ガスプロセス
RT 再資源化
RT 資源回収施設
RT 石灰・ソーダ焼結プロセス

資源回収施設

INIS: 1992-07-09; ETDE: 1979-03-27
UF *施設（資源回収）*
BT1 エネルギー施設
*BT1 廃棄物処理プラント
RT エネルギー回収
RT 資源回収
RT 廃棄物固形燃料

資源回収法

1992-06-04
1992 年２月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF *米国資源再生利用条例*
BT1 法律
RT エネルギー保存
RT 規則
RT 資源保護
RT 廃棄物処分法

資源開発

INIS: 1992-03-12; ETDE: 1978-12-11
NT1 持続可能な開発
RT エネルギー源開発
RT 経済発展
RT 資源

資源管理

INIS: 1992-04-13; ETDE: 1985-06-21
BT1 管理
RT エネルギー管理
RT エネルギー源開発
RT 鉱物資源
RT 資源
RT 資産管理
RT 持続可能な開発

資源減少

INIS: 1995-04-06; ETDE: 1977-07-23
RT 資源
RT 資源調査
RT 資源分離税
RT 資源保護
RT 持続可能な開発
RT 米国減耗控除

資源査定

INIS: 1993-02-18; ETDE: 1977-11-09
資源の可能性を判断する技術。
RT エネルギー源開発
RT 確率論的評価
RT 放牧地
RT 埋蔵量

資源調査

INIS: 1995-04-07; ETDE: 1995-05-09
SF *開発*
RT リース契約
RT 採鉱
RT 資源減少
RT 持続可能な開発
RT 石油産業
RT 埋蔵量

資源分離税

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-03-17
鉱物や他の製品が抽出された時に課される、天然資源の採取と使用への課税。
UF *生産税*
BT1 税
RT 資源減少

資源保護

INIS: 1982-12-03; ETDE: 1975-09-11
UF *保護（資源（resources））*
UF *保護（資源（resource））*
NT1 土壌保全
RT エネルギー保存
RT ライフサイクルアセスメント
RT 環境保護

RT 再資源化
RT 資源
RT 資源回収法
RT 資源減少
RT 相互交換可能性

資産
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-10
USE 財務データ

資産価値
INIS: 1993-02-18; ETDE: 1978-02-14
RT 経済学
RT 社会経済的要因
RT 投資

資産管理
INIS: 1992-07-22; ETDE: 1983-03-24
BT1 管理
RT 計画管理
RT 資源管理

資本
RT ユーロ市場
RT 経済学
RT 支出
RT 資金調達
RT 資本化費用
RT 投資
RT 費用

資本化費用
INIS: 1985-07-18; ETDE: 1980-06-06
1985 年 8 月まで、CAPITAL COST がこの概念を表現するために使用された。
UF *資本費用*
BT1 費用
RT 運転費
RT 経済分析
RT 資本

資本費用
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-02-09
USE 資本化費用

雌性器
UF *ちつ（膣）*
UF *性器（女性）*
*BT1 器官
NT1 子宮
NT1 卵巣
RT 月経異状
RT 月経周期
RT 骨盤
RT 性
RT 生殖腺
RT 発情周期
RT 泌尿生殖器系疾患
RT 婦人科学
RT 複製
RT 稔性

雌鳥
USE ニワトリ

飼育動物
UF *家畜*
UF *農場動物*
BT1 動物
NT1 ヒツジ
NT1 ブタ
NT2 ミニブタ
NT1 ヤギ
NT1 牛
NT2 子牛
NT2 牝牛
RT スイギュウ
RT ラクダ
RT ラセンウジバエ
RT 育成
RT 動物育種
RT 農業
RT 放牧
RT 放牧地

飼料
INIS: 1975-11-27; ETDE: 2002-06-13
USE 家畜飼養

歯
*BT1 口腔
RT カルシウム
RT 顎
RT 骨組織
RT 歯科医
RT 歯齲蝕
RT 象牙質

歯科医
BT1 医学
RT 歯
RT 歯齲蝕

歯車
INIS: 1980-11-28; ETDE: 1976-09-28
BT1 機械部品
RT 機械効率
RT 機械式伝道装置
RT 車輪
RT 潤滑
RT 潤滑材
RT 耐磨耗性
RT 転がり摩擦
RT 摩耗

歯槽骨
USE 顎

歯齲蝕
INIS: 1975-09-16; ETDE: 1975-10-28
BT1 病理学的変化
RT 歯
RT 歯科医

事業
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-03
SEE ガス事業
SEE 公共事業
SEE 電気事業

事業者（原子力施設）
INIS: 1976-12-08; ETDE: 2002-04-17
USE 原子力施設事業者

事故
1997-06-17
UF *海洋乗り物事故*
UF *緊急時*
UF *航空機事故*
UF *事故摂取*
UF *事象*
SF *災害*
NT1 ガスもれ
NT1 化学薬品もれ
NT1 仮想事故
NT1 業務災害
NT1 原子炉事故
NT2 スクラム失敗事象(atws)
NT2 ホウ素希釈不制御
NT2 過渡過電力事故
NT2 原子炉暴走
NT2 出力・冷却不整合事故
NT2 蒸気管破断事故
NT2 蒸気発生器伝熱管破損事故
NT2 全給水喪失
NT2 全交流電源喪失
NT2 多重蒸気発生器伝熱管破損事故
NT2 燃料取り扱い事故
NT2 燃料損傷
NT2 反応度事故
NT3 ロッド射出事故
NT3 制御棒墜落事故
NT2 流出（事故）
NT2 冷却材喪失事故
NT3 ｌｂｌｏｃａ（大破断冷却材喪失事故）
NT3 ｓｂｌｏｃａ（小破断冷却材喪失事故）
NT2 炉心崩壊
NT2 炉心溶融
NT3 メルト・スルー
NT2 炉心冷却喪失
NT1 自動車事故
NT1 石油流出
NT1 設計基準事故
NT1 設計基準事故を超える事故
NT2 過酷事故
NT3 炉心崩壊
NT3 炉心溶融
NT4 メルト・スルー
NT2 除熱機能喪失(loss of heat removal system)
NT1 破裂
NT1 放射能事故
NT1 有害物質もれ
RT アクシデントマネジメント
RT ヒューマンファクター
RT 安全
RT 応急手当
RT 火災
RT 核分裂生成物
RT 環境
RT 機能不全
RT 緊急避難
RT 空中モニタリング
RT 原子力損害
RT 原子炉安全
RT 坑内救護
RT 災害
RT 災害保険
RT 産業医学
RT 社会不安
RT 住民移住
RT 人間工学
RT 責任
RT 損害賠償
RT 単独摂取
RT 電力供給停止
RT 爆発
RT 負傷
RT 放射性降下物
RT 放射線防護（radiation protection）
RT 放射能雲
RT 予防衛生
RT 立地選定
RT 労災補償

事故摂取
USE 事故
USE 単独摂取

事故耐性核燃料
2016-03-10
*BT1 核燃料
RT クラッディング
RT 原子炉安全
RT 原子炉事故

事故被曝
USE 照射
USE 放射能事故

事象
USE 事故

事象（化学爆発）
ETDE: 2002-06-13
CHEMICAL EXPLOSIONS の下の特定の化学爆発事象のディスクリプタをも見よ。
USE 化学爆発

事象（核爆発）
ETDE: 2002-06-13
NUCLEAR EXPLOSIONS の下の特別に命名された核爆発事象のディスクリプタをも見よ。
USE 核爆発

事務職職員
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-25
1994 年 4 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 個人

事例法
BT1 計算法
RT 輸送理論

持続可能な開発
2000-09-26
不足したり、環境に害がないよう、将来の世代が自身のニーズを満たすことを可能にできる間、現在の必要性を満たす開発。
BT1 資源開発
RT エネルギー源開発
RT エネルギー政策
RT 環境政策
RT 環境保護
RT 経済発展
RT 資源管理
RT 資源減少
RT 資源調査
RT 持続可能性

持続可能性
2013-11-27
環境を劣化させることなく、かなりの期間にわたって条件や状況を継続する機能。
RT 持続可能な開発

時間・デジタル変換器
2017-11-01
*BT1 パルスコンバータ
RT デジタイザー
RT デジタルシステム

時間・波高変換器
*BT1 パルスコンバータ

時間依存性
RT 加熱速度
RT 緩和時間
RT 血しょうクリアランス
RT 検疫
RT 残留関数
RT 死亡率
RT 時間的線量分布
RT 初期放射効果
RT 生存可能時間
RT 潜伏期
RT 線量率
RT 発展方程式
RT 晩発性放射線効果
RT 微分摂動角相関
RT 不安定度成長率
RT 閉じ込め時間
RT 放射線量率範囲
RT 流量

時間間隔分析器
BT1 測定器
NT1 クロノトロン
RT 原子時計
RT 時間測定

時間射影チェンバー
INIS: 1988-08-02; ETDE: 1979-02-23
1988 年 8 月まで、PROJECTION SPARK CHAMBERS がこの概念を表現するために使用された。
UF ｔｐｃ（時間射影チェンバー）
*BT1 ドリフトチェンバー
RT 射影放電箱

時間寿命放射性同位体
*BT1 放射性同位体
NT1 アインスタイニウム 249
NT1 アインスタイニウム 250
NT1 アインスタイニウム 256
NT1 アクチニウム 224
NT1 アクチニウム 228
NT1 アクチニウム 229
NT1 アスタチン 207
NT1 アスタチン 208
NT1 アスタチン 209
NT1 アスタチン 210
NT1 アスタチン 211
NT1 アメリシウム 237
NT1 アメリシウム 238
NT1 アメリシウム 239
NT1 アメリシウム 242
NT1 アメリシウム 244
NT1 アメリシウム 245
NT1 アルゴン 41
NT1 アンチモン 116
NT1 アンチモン 117
NT1 アンチモン 118
NT1 アンチモン 128
NT1 アンチモン 129
NT1 イッテルビウム 164
NT1 イッテルビウム 177
NT1 イッテルビウム 178
NT1 イットリウム 85
NT1 イットリウム 86
NT1 イットリウム 87
NT1 イットリウム 90
NT1 イットリウム 92
NT1 イットリウム 93
NT1 イリジウム 184
NT1 イリジウム 185
NT1 イリジウム 186
NT1 イリジウム 187
NT1 イリジウム 190
NT1 イリジウム 194
NT1 イリジウム 195
NT1 イリジウム 196
NT1 インジウム 109
NT1 インジウム 110
NT1 インジウム 113
NT1 インジウム 115
NT1 インジウム 117
NT1 ウラン 240
NT1 エルビウム 158
NT1 エルビウム 161
NT1 エルビウム 163
NT1 エルビウム 165
NT1 エルビウム 171
NT1 オスミウム 181
NT1 オスミウム 182
NT1 オスミウム 183
NT1 オスミウム 189
NT1 オスミウム 191
NT1 カドミウム 107
NT1 カドミウム 117
NT1 ガドリニウム 159
NT1 カリウム 42
NT1 カリウム 43
NT1 ガリウム 66
NT1 ガリウム 68
NT1 ガリウム 72
NT1 ガリウム 73
NT1 カリフォルニウム 247
NT1 カリフォルニウム 255
NT1 キセノン 122
NT1 キセノン 123
NT1 キセノン 125
NT1 キセノン 135
NT1 キュリウム 238
NT1 キュリウム 239
NT1 キュリウム 249
NT1 クリプトン 76
NT1 クリプトン 77
NT1 クリプトン 83
NT1 クリプトン 85
NT1 クリプトン 87
NT1 クリプトン 88
NT1 クロム 48
NT1 ケイ素 31
NT1 ゲルマニウム 66
NT1 ゲルマニウム 75
NT1 ゲルマニウム 77
NT1 ゲルマニウム 78
NT1 コバルト 55
NT1 コバルト 58
NT1 コバルト 61
NT1 サマリウム 142
NT1 サマリウム 156
NT1 ジスプロシウム 152
NT1 ジスプロシウム 153
NT1 ジスプロシウム 155
NT1 ジスプロシウム 157
NT1 ジスプロシウム 165
NT1 ジルコニウム 86
NT1 ジルコニウム 87
NT1 ジルコニウム 97
NT1 スカンジウム 43
NT1 スカンジウム 44
NT1 スズ 110
NT1 スズ 127

NT1 ストロンチウム 80
NT1 ストロンチウム 85
NT1 ストロンチウム 87
NT1 ストロンチウム 91
NT1 ストロンチウム 92
NT1 セシウム 127
NT1 セシウム 134
NT1 セリウム 132
NT1 セリウム 133
NT1 セリウム 135
NT1 セリウム 137
NT1 セレン 73
NT1 タリウム 195
NT1 タリウム 196
NT1 タリウム 197
NT1 タリウム 198
NT1 タリウム 199
NT1 タングステン 176
NT1 タングステン 177
NT1 タンタル 173
NT1 タンタル 174
NT1 タンタル 175
NT1 タンタル 176
NT1 タンタル 178
NT1 タンタル 180
NT1 タンタル 184
NT1 チタン 45
NT1 ツリウム 163
NT1 ツリウム 166
NT1 ツリウム 173
NT1 テクネチウム 93
NT1 テクネチウム 94
NT1 テクネチウム 95
NT1 テクネチウム 99
NT1 テルビウム 147
NT1 テルビウム 148
NT1 テルビウム 149
NT1 テルビウム 150
NT1 テルビウム 151
NT1 テルビウム 152
NT1 テルビウム 154
NT1 テルビウム 156
NT1 テルル 116
NT1 テルル 117
NT1 テルル 119
NT1 テルル 127
NT1 テルル 129
NT1 ドブニウム 267
NT1 ドブニウム 269
NT1 ナトリウム 24
NT1 ニオブ 89
NT1 ニオブ 90
NT1 ニオブ 96
NT1 ニオブ 97
NT1 ニッケル 65
NT1 ネオジム 138
NT1 ネオジム 139
NT1 ネオジム 141
NT1 ネオジム 149
NT1 ネプツニウム 236
NT1 ネプツニウム 240
NT1 ハッシウム 276
NT1 ハフニウム 170
NT1 ハフニウム 171
NT1 ハフニウム 173
NT1 ハフニウム 180
NT1 ハフニウム 182
NT1 ハフニウム 183
NT1 ハフニウム 184
NT1 パラジウム 101
NT1 パラジウム 109
NT1 パラジウム 111
NT1 パラジウム 112
NT1 バリウム 126
NT1 バリウム 129
NT1 バリウム 139
NT1 バークリウム 243
NT1 バークリウム 244
NT1 バークリウム 248
NT1 バークリウム 250
NT1 ビスマス 201
NT1 ビスマス 202
NT1 ビスマス 203
NT1 ビスマス 204
NT1 ビスマス 212
NT1 ヒ素 78
NT1 フェルミウム 251
NT1 フェルミウム 254
NT1 フェルミウム 255
NT1 フェルミウム 256
NT1 フッ素 18
NT1 プラセオジム 137
NT1 プラセオジム 138
NT1 プラセオジム 139
NT1 プラセオジム 142
NT1 プラセオジム 145
NT1 プルトニウム 234
NT1 プルトニウム 243
NT1 プルトニウム 245
NT1 プロトアクチニウム 228
NT1 プロトアクチニウム 234
NT1 プロメチウム 150
NT1 ホルミウム 160
NT1 ホルミウム 161
NT1 ホルミウム 162
NT1 ホルミウム 167
NT1 ポロニウム 204
NT1 ポロニウム 205
NT1 ポロニウム 207
NT1 ボーリウム 273
NT1 ボーリウム 274
NT1 マグネシウム 28
NT1 マンガン 56
NT1 メンデレビウム 256
NT1 メンデレビウム 257
NT1 メンデレビウム 259
NT1 モリブデン 90
NT1 モリブデン 93
NT1 ユウロピウム 150
NT1 ユウロピウム 152
NT1 ユウロピウム 157
NT1 ヨウ素 120
NT1 ヨウ素 121
NT1 ヨウ素 123
NT1 ヨウ素 130
NT1 ヨウ素 132
NT1 ヨウ素 133
NT1 ヨウ素 135
NT1 ラジウム 230
NT1 ラドン 210
NT1 ラドン 211
NT1 ラドン 224
NT1 ランタン 132
NT1 ランタン 133
NT1 ランタン 135
NT1 ランタン 141
NT1 ランタン 142
NT1 ルテチウム 176
NT1 ルテチウム 179
NT1 ルテニウム 105
NT1 ルテニウム 95
NT1 ルビジウム 81
NT1 ルビジウム 82
NT1 レニウム 181
NT1 レニウム 182
NT1 レニウム 188
NT1 レニウム 190
NT1 ロジウム 100
NT1 ロジウム 106
NT1 ロジウム 99
NT1 亜鉛 62
NT1 亜鉛 69
NT1 亜鉛 71
NT1 鉛 198
NT1 鉛 199
NT1 鉛 200
NT1 鉛 201
NT1 鉛 202
NT1 鉛 204
NT1 鉛 209
NT1 鉛 212
NT1 金 191
NT1 金 192
NT1 金 193
NT1 金 196
NT1 金 200
NT1 銀 103
NT1 銀 104
NT1 銀 112
NT1 銀 113
NT1 臭素 75
NT1 臭素 76
NT1 臭素 80
NT1 臭素 83
NT1 水銀 192
NT1 水銀 193
NT1 水銀 195
NT1 水銀 197
NT1 鉄 52
NT1 銅 61
NT1 銅 64
NT1 白金 185
NT1 白金 186
NT1 白金 187
NT1 白金 189
NT1 白金 197
NT1 白金 200
NT1 硫黄 38
RT 半減期
RT 有効寿命

時間制限

INIS: 1976-12-08; ETDE: 1994-08-10
損害賠償責任の時間制限。
RT 原子力損害賠償責任
RT 責任
RT 責任制限

時間測定

1976 年 2 月から 1997 年 3 月まで、PENDULUMS はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SF *振子*
RT タイミング回路
RT パルス立上がり時間
RT 計時特性
RT 原子時計
RT 時間間隔分析器
RT 時間遅延
RT 測定器

RT 同時回路
RT 不感時間
RT 暦

時間遅延
INIS: 1992-01-31; ETDE: 1983-03-23
UF *適時性*
RT スケジュール
RT 管理
RT 契約
RT 行政手続
RT 時間測定
RT 調達
RT 法的側面

時間的線量分布
BT1 放射線量分布
RT パルス照射
RT 時間依存性
RT 照射手順
RT 積算線量
RT 線量率
RT 分割照射
RT 放射線蓄積効果
RT 放射線量率範囲
RT 慢性照射

時間反転不変性
USE ｔ不変性

時間分解能
検出されるイベント間の最小時間間隔。
BT1 計時特性
BT1 分解能
RT パルスパイルアップ

時間別変化
INIS: 1981-07-08; ETDE: 1980-03-04
時間ごとの変化。
BT1 変差

時空
UF *時空連続体*
NT1 光円錐
RT インフレーション宇宙
RT ガリレイ変換
RT コンパクト化
RT ツイスター理論
RT デ・ジッター宇宙
RT マッハの原理
RT ローレンツ変換
RT 宇宙定数
RT 宇宙論
RT 計量
RT 数学的空間
RT 相対性理論
RT 反ドジッター空間

時空モデル
INIS: 1982-12-07; ETDE: 1977-03-04
創造の瞬間の粒子は未熟か、裸であり、それらの成熟率は他のハドロン物質の存在下で核のように増強される相互作用モデル。
*BT1 クラスタ放出模型
RT ハドロン反応

時空連続体
INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-06-13
USE 時空

時系列解析
INIS: 1996-05-06; ETDE: 1978-02-14
*BT1 統計学
RT 意思決定
RT 数理モデル
RT 予測

時効硬化
BT1 硬化
RT エージング
RT 析出硬化

時刻別価格決定法
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-03
USE 利用時間帯別価格決定法

次亜フッ素酸
INIS: 1994-03-15; ETDE: 1977-12-22
*BT1 フッ素化合物
BT1 酸素化合物
*BT1 無機酸

次亜ヨウ素酸
INIS: 1980-12-01; ETDE: 1981-01-09
*BT1 ヨウ素化合物
BT1 酸素化合物
*BT1 無機酸

次亜リン酸
UF *次亜リン酸塩*
BT1 リン化合物
BT1 酸素化合物
*BT1 無機酸

次亜リン酸塩
特定の次亜リン酸塩は、（陽イオン）化合物形式のディスクリプタと HYPOPHOSPHOROUS ACID を組み合わせる。
USE 次亜リン酸

次亜塩素酸
*BT1 塩素化合物
BT1 酸素化合物
*BT1 無機酸

次期ヨーロッパトーラス
1986-02-28
USE ｎｅｔ（次期ヨーロッパトーラス）トカマク型装置

次期熱核融合炉
INIS: 1993-11-10; ETDE: 2002-06-13
USE ｔｎｓ炉

次元コンパクト化
INIS: 1985-10-23; ETDE: 2002-06-13
USE コンパクト化

次段階装置
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-03-03
USE ｔｎｓ炉

治金フラックス
1975 年 1 月から 1997 年 3 月まで、WELDING FLUXES はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF *ハンダ付フラックス（solder fluxes）*
UF *ハンダ付フラックス（soldering fluxes）*
UF *束（冶金）*
UF *溶接剤*
RT 融解
RT 溶接

治金効果
1994-07-01
合金の物理的、機械的または化学的特性に及ぼす合金元素の影響。
UF *合金化効果*
RT 金属学

治癒
BT1 生物学的回復
RT 細胞分裂
RT 傷

治療
UF *処置（治療）*
BT1 医学
NT1 遺伝子治療
NT1 応急手当
NT1 化学療法
NT1 照射後治療
NT1 複合療法
NT1 放射線治療
NT2 アフターローディング
NT2 小線源照射療法
NT3 放射線塞栓形成法
NT2 体外照射療法
NT2 中性子療法
NT3 中性子捕獲療法
NT2 放射免疫治療
NT2 ｃｔ－誘導放射線治療
NT1 免疫療法
NT2 放射免疫治療
NT1 輸血
RT ブレオマイシン
RT 温泉学
RT 外科
RT 患者
RT 去勢
RT 治療利用
RT 食餌
RT 生物学的回復
RT 注射
RT 副作用
RT 放射性同位元素標識免疫検定学
RT 薬物
RT 薬物デリバリー（送達）

治療薬
INIS: 1984-05-24; ETDE: 1981-04-20
USE 薬物

治療用量
2018-02-22
要求される治療結果をあげるために必要な薬剤や放射レベルの量
BT1 線量
RT 毒性
RT 副作用
RT 薬物

治療利用
INIS: 1994-01-07; ETDE: 1985-09-24
BT1 利用
RT 治療

磁化
1976-02-11
材料の単位体積の磁気モーメント。
RT 磁気モーメント
RT 磁気特性
RT 磁場

RT 磁性
RT 消磁

磁化率

UF *光磁気効果*
UF *磁化率（磁気）*
UF *透磁率*
UF *透磁率（磁気）*
*BT1 磁気特性
RT キュリー・ワイスの法則
RT キュリー点
RT ネール温度
RT 磁気天秤

磁化率（磁気）
USE 磁化率

磁界レンズ分光計

UF *スラチス・シーグバーン分光計*
UF *ロングレンズ分光計*
UF *短いレンズ分光計*
UF *中間結像分光計*
*BT1 磁気分析器

磁器

RT セラミックス

磁気あらし

UF *地磁気嵐*
RT フォーブッシュ減少
RT 撹乱
RT 地球磁気圏
RT 地磁気湾形
RT 電離層嵐
RT 突発性磁気あらし

磁気エネルギー貯蔵

INIS: 1995-02-27; ETDE: 1977-01-28
*BT1 エネルギー蓄積
NT1 超伝導磁気エネルギー貯蔵
RT 磁気エネルギー貯蔵設備
RT 超伝導磁石

磁気エネルギー貯蔵設備

INIS: 1995-02-27; ETDE: 1977-09-19
*BT1 エネルギー蓄積システム
BT1 装置（equipment）
RT ピーク電力利用発電所
RT 磁気エネルギー貯蔵
RT 磁石
RT 超伝導コイル
RT 超伝導磁石

磁気コア

機械読み取り可能な形式で情報を格納するために限定。
UF *コア（磁気）*
*BT1 磁気記憶装置
RT コンピュータ

磁気コイル
USE マグネットコイル

磁気ディスク

UF *ディスク（磁気）*
*BT1 磁気記憶装置

磁気テープ

*BT1 磁気記憶装置
NT1 ビデオテープ

磁気トラップ（閉）
USE 開放型磁気配位

磁気トラップ（閉）
USE 環状型磁気配位

磁気ドラム

*BT1 磁気記憶装置

磁気トンネル接合

2016-04-19
BT1 トンネル接合

磁気ひずみ

UF *電磁気ひずみ*
*BT1 磁気特性
RT 変形

磁気プローブ

BT1 プローブ
RT 磁力計

磁気ポンプ加熱

閉じ込め場の高周波変調による閉じ込め体積の限られた領域での、一連の周期的な圧縮と拡張によるプラズマ加熱。
*BT1 高周波加熱
NT1 トランジットタイム加熱
NT1 音波加熱
NT1 衝突加熱

磁気ミラー型炉

INIS: 1995-01-16; ETDE: 1976-09-15
UF *逆転磁場ミラー炉*
UF *ｆｒｍ（逆転磁場配位磁気ミラー）型炉*
BT1 熱核融合炉
NT1 ミニマーズ炉
NT1 ｍａｒｓ炉
NT1 ｔｍｒ炉
RT 磁気鏡
RT ｔｍｘミラー型装置

磁気ミラー配位

*BT1 開放型磁気配位
NT1 ｔｌｍ配位
RT プラズマ電位
RT ミラー比
RT 磁気鏡
RT 磁場

磁気モーメント

NT1 核磁気モーメント
NT1 磁気双極モーメント
RT フェルミ・セグレ公式
RT 四極モーメント
RT 磁化
RT 磁気回転比
RT 磁性

磁気レイノルズ数

*BT1 レイノルズ数
RT 電磁流体力学

磁気ろ過器

INIS: 1983-03-15; ETDE: 1979-10-23
磁場による液体または気体流から、磁性粒子を回収または除去するための装置。
BT1 フィルタ
RT ろ過
RT 磁気分離器
RT 分離工程

磁気圧縮

UF *パルサー概念*
BT1 圧縮
RT ピンチ効果
RT ライナス炉
RT 磁場

磁気井戸
USE 極小磁界配位

磁気渦
USE 磁束

磁気液体
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-03-12
1997 年3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 液体
USE 磁性材料

磁気円二色性

INIS: 1994-06-27; ETDE: 1981-07-18
BT1 二色性
RT 構造的化学分析

磁気音響学

1999-01-20
BT1 音響学
RT 音波
RT 磁気音波
RT 流体磁気波

磁気音波
USE 磁気音波

磁気音波

UF *磁気音波*
BT1 流体磁気波
NT1 高速磁気音波
RT 磁気音響学

磁気回転半径
USE ラーマー半径

磁気回転比

UF *ｇ因子（磁気回転比)*
RT 角運動量
RT 磁気モーメント

磁気回路

UF *回路（磁気）*
RT 電気コイル

磁気気体力学

*BT1 流体力学（fluid mechanics）
RT ガスフロー
RT 電磁流体力学

磁気記憶装置

BT1 記憶装置
NT1 磁気コア
NT1 磁気ディスク
NT1 磁気テープ
NT2 ビデオテープ
NT1 磁気ドラム

磁気共鳴

UF *ａｂｍｒ方法*
BT1 共鳴
NT1 フェリ磁気共鳴
NT1 核磁気共鳴
NT2 音響ｎｍｒ（核磁気共鳴）
NT2 ｔｄ（時間領域）ｎｍｒ
NT1 強磁性共鳴
NT1 電子スピン共鳴
NT2 音響ｅｓｒ（電子スピン共鳴）

NT1 ｅｌｄｏｒ（電子-電子二重共鳴法）
NT1 ｅｎｄｏｒ（電子核二重共鳴）
RT ブロッホ方程式
RT ミューオン・スピン緩和

磁気鏡

1996-07-23
極小磁界配位のシステムを含む。
UF *イクサイオン*
UF *鏡（磁気）*
UF *ｂｓｇ装置*
UF *ｄｃｘ（直流実験）装置*
UF *ｅｌｍａｘ装置*
UF *ｍｆｘ装置*
UF *ｍｔｓｅ装置*
UF *ｐｒ装置*
UF *ｐｒ－６装置*
UF *ｐｒ－７装置*
UF *ｖｇｌ装置*
*BT1 オープンプラズマ装置
NT1 エルモ装置
NT2 エルモバンピートーラス
NT1 キルケー装置
NT1 タンデムミラー
NT2 ガンマー１０ミラー型装置
NT2 タラ・ミラー型装置
NT2 パイドロスミラー型装置
NT2 ｔｍｘミラー型装置
NT1 デカ装置
NT1 バンピートーラス
NT2 エルモバンピートーラス
NT1 バーンアウト装置
NT1 フェニックス装置
NT1 プレアデ装置
NT1 ベータii装置
NT1 逆転磁場鏡
NT1 ２ｘ装置
NT1 ａｌｉｃｅ（ローレンス放射線研究所核融合研究装置）
NT1 ｇｄｔ（ガスダイナミックトラップ）装置
NT1 ｇｏｌ－３ミラー型装置
NT1 ｉｍｐ装置
NT1 ｍｆｔｆ（ミラー型磁気閉じ込め核融合大型実験装置）
NT1 ｏｇｒａ（磁気ミラー型）
RT プラズマ電位
RT ミラー比
RT 磁気ミラー型炉
RT 磁気ミラー配位
RT 磁場
RT ｑ装置
RT ｔｌｍ配位
RT ｔｍｒ炉

磁気圏界面

RT 国際磁気圏研究
RT 磁気鞘
RT 地球磁気圏

磁気圏尾

1999-04-28
*BT1 地球磁気圏
RT プラズマシート
RT プラズマ圏
RT プラズマ圏界面
RT 国際磁気圏研究
RT 地球磁場

磁気圏（恒星）
INIS: 1985-07-18; ETDE: 2002-03-28
USE 恒星磁気圏

磁気圏（地球）
1985-07-18
USE 地球磁気圏

磁気圏（惑星）
INIS: 1985-07-18; ETDE: 2002-03-28
USE 惑星磁気圏

磁気光学効果

NT1 フォークト効果
RT カー効果
RT シュタルク効果
RT ゼーマン効果
RT ファラデー効果
RT 光学的性質
RT 磁気特性
RT 電気光学効果

磁気勾配加速器

INIS: 1982-10-29; ETDE: 1980-01-15
発射体を加速するために、高勾配磁界を使用するマクロ粒子加速器の種類。加速器の磁界運動が発射体と同期する。
*BT1 衝撃点火核融合ドライバー
RT 衝撃点火核融合

磁気剛性

RT 磁場
RT 成層圏

磁気四極子変遷
INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-27
USE ｍ２励起

磁気軸受

BT1 軸受

磁気遮蔽

1998-10-22
1998 年 10 月まで、SHIELDING および MAGNETIC FIELDS がこの概念を表現するために使用された。
UF *遮蔽（磁気）*
BT1 遮蔽
RT 超伝導体

磁気十六極子変遷
INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-27
USE ｍ４励起

磁気鞘

RT 国際磁気圏研究
RT 磁気圏界面
RT 太陽風
RT 地球磁気圏
RT 地球磁場

磁気制動放射
USE シンクロトロン放射

磁気成形

*BT1 材料加工
RT 磁力溶接

磁気星

UF *特異星 a*
BT1 恒星
RT パルサー
RT 恒星磁気圏
RT 変光星

磁気絶縁

磁場による電界の絶縁。磁場自分自身の絶縁用ではない。
UF *絶縁（磁気）*
UF *絶縁（電気、磁場による）*
RT 熱電子二極管
RT 閉じ込め

磁気双極モーメント

BT1 磁気モーメント
BT1 双極子モーメント
RT 核磁気モーメント
RT 粒子磁気分極率

磁気双極子

*BT1 双極子
RT 磁場

磁気双極変遷
INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-28
USE ｍ１励起

磁気増幅器

*BT1 増幅器

磁気測量

1979-01-18
*BT1 物理探査
RT 空中モニタリング
RT 空中調査
RT 航空調査
RT 探査
RT 地震探査
RT 地熱エネルギー探査
RT 誘導検層

磁気単極子

UF *ディラック単極子*
*BT1 仮説粒子
BT1 単極子

磁気抵抗

*BT1 電気伝導率
RT シュブヌコフ・ド・ハース効果

磁気的分析器

BT1 ビーム分析器
RT セプタム電磁石
RT ビーム曲磁石
RT 静電セプタム
RT 電磁レンズ

磁気天秤

UF *天秤（磁気）*
BT1 測定器
RT 磁化率

磁気電気
INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-03-28
静磁場にさらされた場合に特定の物質中に電界の出現。
USE 磁場
USE 電気特性（electrical properties）

磁気島

INIS: 1981-07-06; ETDE: 1978-04-27
BT1 磁場構成
RT プラズマ
RT 磁場

磁気特性

BT1 物理的性質

NT1 磁化率
NT1 磁気ひずみ
RT アブリコソフ理論
RT ミューオン・スピン緩和
RT 永久磁石
RT 磁化
RT 磁気光学効果
RT 磁場
RT 磁性
RT 電気特性（electrical properties）
RT 電磁石
RT 保磁力
RT 領域構造

磁気熱効果

INIS: 1975-10-23; ETDE: 1975-12-16
RT 磁場

磁気八極子変遷

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-28
USE ｍ３励起

磁気比熱

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-07-18
比熱への磁気の関与。
*BT1 比熱
RT 電子比熱

磁気浮上式鉄道

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-11
USE 磁気浮揚列車

磁気浮揚列車

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-11
UF *磁気浮上式鉄道*
*BT1 列車
RT 鉄道
RT 浮揚

磁気分析器

*BT1 スペクトロメーター
NT1 磁界レンズ分光計
NT1 並列磁気分光器

磁気分離器

INIS: 1994-06-27; ETDE: 1977-12-22
1994 年 6 月まで、MAGNETIC FILTERS がこの概念を表現するために使用された。
BT1 濃縮機
RT 磁気ろ過器
RT 分離工程

磁気閉込め

INIS: 1996-04-16; ETDE: 1989-11-02
*BT1 プラズマ閉込め
NT1 ｈーモードプラズマ閉じ込め
NT1 ｌーモードプラズマ閉じ込め
RT イオンリング
RT 回転変換
RT 磁場構成
RT 電子リング

磁気面

INIS: 1981-05-11; ETDE: 1978-04-27
UF *束表面*
BT1 磁場構成
NT1 モード有理面
RT ステラレータ
RT ダイバータ
RT トカマク型装置
RT プラズマ径方向分布
RT プラズマ閉込め
RT 回転変換
RT 磁束座標
RT 平衡プラズマ

磁気誘導検層

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-06-07
USE 誘導検層

磁気流体発電機

USE ｍｈｄ（電磁流体）発電機

磁気流体力学波

USE 流体磁気波

磁気力学

2018-03-01
USE 動磁界

磁気冷却

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-02-20
USE 断熱消磁

磁気冷凍機

INIS: 1978-08-30; ETDE: 1978-06-14
BT1 冷蔵庫
RT クライオスタット
RT 低温学
RT 冷凍

磁極断片

RT 磁石
RT 磁石鉄心

磁場

UF *外部磁界*
UF *光磁気電気効果*
UF *光電磁気効果*
UF *磁気電気*
UF *磁力顕微鏡検査法*
UF *場（磁）*
NT1 星間磁場
NT1 静的磁場
NT1 地球磁場
NT1 動磁界
NT1 無力磁場
NT1 臨界電界
NT1 惑星間磁場
RT シュテルマー理論
RT シュブヌコフ・ド・ハース効果
RT せん断
RT ゼーマン効果
RT トラッピング
RT ビオ・サバール法則
RT ファラデー法
RT ベータ値
RT ミラー比
RT ラーマー半径
RT ランジュバン方程式
RT リーギ・ルデュック効果
RT ローレンツ力
RT 案内中心近似
RT 回転変換
RT 交差場
RT 磁化
RT 磁気ミラー配位
RT 磁気圧縮
RT 磁気鏡
RT 磁気剛性
RT 磁気双極子
RT 磁気島
RT 磁気特性
RT 磁気熱効果
RT 磁場リップル
RT 磁場構成
RT 磁場反転
RT 磁性
RT 磁束
RT 磁力線再結合
RT 消磁
RT 端効果
RT 電磁場
RT 電流磁気効果
RT 不均質場
RT 浮揚
RT ｔｌｍ配位

磁場リップル

INIS: 1981-07-06; ETDE: 1978-04-06
BT1 磁場構成
RT プラズマ
RT 磁場

磁場逆転鏡

INIS: 1982-11-30; ETDE: 2002-06-13
USE 逆転磁場鏡

磁場構成

ピンチ構造については、PINCH EFFECT の下位語を用いよ。
NT1 開放型磁気配位
NT2 カスプ配位
NT2 ベースボールシーム構造
NT2 極小磁界配位
NT2 磁気ミラー配位
NT3 ｔｌｍ配位
NT1 環状型磁気配位
NT2 トロイダル配位
NT2 多極構成
NT3 オクタポール構成
NT3 四極構成
NT3 六極子構成
NT2 平均極小磁界配位
NT1 磁気島
NT1 磁気面
NT2 モード有理面
NT1 磁場リップル
NT1 磁場反転
RT ダイバータ
RT ピンチ効果
RT プラズマ
RT らせん形状（三次元）
RT 回転変換
RT 逆転磁場ピンチ装置
RT 磁気閉込め
RT 磁場
RT 磁力線再結合
RT 熱核装置
RT 閉じ込め

磁場反転

INIS: 1981-08-31; ETDE: 1978-02-14
BT1 磁場構成
RT 逆転磁場ピンチ
RT 逆転磁場鏡
RT 磁場
RT 磁力線再結合

磁性

NT1 フェリ磁性
NT1 核磁性
NT1 強磁性
NT2 ミクト磁性
NT1 古地磁気学
NT1 常磁性
NT1 超常磁性

NT1 電磁気学
NT1 熱流磁気
NT1 反強磁性
NT2 ミクト磁性
NT1 反磁性
NT2 プラズマ反磁性
RT スピングラス状態
RT 磁化
RT 磁気モーメント
RT 磁気特性
RT 磁場
RT 磁性材料
RT 磁石
RT 消磁
RT 断熱消磁

磁性材料

UF *液体磁石*
UF *強磁性流体*
UF *材料（磁性）*
UF *磁気液体*
BT1 材料
NT1 フェリ磁性物質
NT2 フェライト
NT1 強磁性物質
NT1 反強磁性体材料
RT 磁性

磁性半導体

INIS: 1976-01-28; ETDE: 1976-03-12
*BT1 半導体材料
RT 強磁性物質

磁石

1995-02-27
BT1 装置（equipment）
NT1 ウィグラー磁石
NT1 キッカー電磁石
NT1 セプタム電磁石
NT1 ビーム曲磁石
NT1 ビーム焦点磁石
NT1 永久磁石
NT1 電磁石
NT2 超伝導磁石
RT マグネットコイル
RT 磁気エネルギー貯蔵設備
RT 磁極断片
RT 磁性
RT 磁石鉄心
RT 消磁
RT 電磁レンズ

磁石鋼－ＫＳ

2000-04-12
*BT1 クロム鋼
*BT1 コバルト合金
*BT1 タングステン合金

磁石鉄心

UF *鉄心（磁石）*
RT 磁極断片
RT 磁石

磁束

UF *ピン止め力*
UF *フーコー電流*
UF *フラクソイド*
UF *渦（磁気）*
UF *磁気渦*
UF *磁束ジャンプ*
UF *束ピン止*
UF *束（磁）*
RT アハラノフ・ボーム効果
RT 磁場
RT 磁束量子化
RT 束密度
RT 超伝導
RT 表皮効果

磁束ジャンプ

USE 磁束

磁束計

BT1 測定器
NT1 ｓｑｕｉｄ装置
RT 磁力計

磁束座標

INIS: 1988-11-16; ETDE: 1988-12-05
動径座標が与えられた磁束表面内に含まれる磁束によって定義されるトロイダル閉じ込めプラズマの座標系。
*BT1 曲線座標
RT プラズマ径方向分布
RT 回転変換
RT 磁気面

磁束磁力計

UF *可飽和鉄芯型磁力計*
*BT1 磁力計

磁束量子化

1975-10-09
RT 磁束
RT 超伝導

磁鉄鉱

*BT1 酸化鉱物
*BT1 鉄鉱石
RT スピネル
RT フェライト相
RT 黒砂
RT 酸化鉄

磁粉探傷試験

*BT1 非破壊試験

磁硫鉄鉱

ETDE: 1976-03-31
*BT1 硫化鉱物
NT1 単硫鉄鉱
RT 硫化鉄

磁力計

BT1 測定器
NT1 可動コイル磁力計
NT1 試料振動型磁力計
NT1 磁束磁力計
NT1 陽子歳差磁力計
RT 磁気プローブ
RT 磁束計

磁力顕微鏡検査法

INIS: 2002-09-11; ETDE: 2002-08-26
USE 原子間力顕微鏡
USE 磁場

磁力線再結合

INIS: 1987-03-24; ETDE: 1986-07-25
プラズマ周辺の磁力線の位相的再配置。
RT 逆転磁場ピンチ
RT 鋸歯状振動
RT 磁場
RT 磁場構成
RT 磁場反転
RT 太陽フレア
RT 太陽電波バースト
RT 太陽ｘ線バースト

磁力溶接

*BT1 溶接
RT 磁気成形

示差熱分析

UF *ｄｔａ（示差熱分析）*
BT1 熱分析
RT 転移熱

耳

USE 聴力器官

自家用車

2006-05-24
公共でない交通手段。公共交通手段については、MASS TRANSIT SYSTEMS を見よ。VEHICLES のワードブロックの適切な、より具体的なディスクリプタを使用せよ。
BT1 交通機関

自己イオン化

BT1 電離
RT オージェ効果
RT 内殻電離

自己エネルギー

BT1 エネルギー
RT 量子電気力学

自己拡散

BT1 拡散

自己学習システム

INIS: 2004-05-28; ETDE: 2004-06-01
USE 適応システム

自己吸収

*BT1 吸収

自己遮蔽

RT 吸収
RT 遮蔽

自己出力形ガンマ線検出器

*BT1 自己出力形検出器

自己出力形検出器

*BT1 放射線検出器
NT1 自己出力形ガンマ線検出器
NT1 自己出力形中性子検出器
RT コンプトンダイオード探知器

自己出力形中性子検出器

UF *コレクトロン*
*BT1 自己出力形検出器
*BT1 中性子検出器

自己照射

BT1 照射
RT 自己放射分解
RT 放射線効果

自己点火

2007-01-08
BT1 点火
RT アンチノック性
RT ノッキング制御

RT 自然燃焼
RT 内燃機関

自己熱改質プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-03-17
空気、蒸気、炭化水素燃料が、炉に供給されると、炭化水素の部分酸化により、炭化水素の水蒸気改質熱を供給。
UF *断熱改質プロセス*
*BT1 改質プロセス
RT 水素生成
RT 部分酸化プロセス

自己分解

*BT1 分解
NT1 自己放射分解
RT 酵素

自己放射分解

*BT1 自己分解
*BT1 放射線分解（radiolysis）
RT 自己照射
RT 標識化合物

自己無どう着場

RT ハートリー・フォック・ボゴリューボフ理論
RT ハートリー・フォック法
RT 原子模型
RT 平均場理論
RT ｌｃａｏ（原子軌道による線形結合法）

自己融着

INIS: 1999-07-13; ETDE: 1979-08-07
高温および負荷条件にさらされた後の同様な材料の面の接合。
RT 溶接

自然換気

2004-05-28
USE 換気
USE 自然対流

自然原子炉

INIS: 1979-01-18; ETDE: 1979-02-23
NT1 オクロ現象
RT ウラン鉱石
RT 原子炉
RT 臨界
RT 連鎖反応

自然減

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-23
USE 一次回収

自然減衰

2005-07-06
自然に発生する、物理的、化学的、かつまた生物学的プロセスによる放射線汚染あるいは一般の汚染の量の減少。
RT 化学薬品もれ
RT 改善措置
RT 開墾
RT 除染
RT 水質汚染制御
RT 石油流出
RT 土壌汚染制御
RT 有害物質もれ

自然言語

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-09-24
人間の話す言語。英語、フランス語、ドイツ語、自然言語の例。コンピュータ技術に限定。1997 年3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE プログラミング言語

自然光

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-09
USE 採光

自然災害

INIS: 1999-02-24; ETDE: 1996-03-28
大規模な干ばつ、氷河の動き、洪水、火災、暴風雨などの発生。1978 年6 月から1996 年3 月まで、DISASTERS がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
SF *災害*
NT1 想定外自然災害
RT 雨
RT 火災
RT 洪水
RT 雪
RT 津波
RT 天気
RT 爆発
RT 風
RT 嵐

自然災害（想定外）

INIS: 1985-12-10; ETDE: 2002-01-30
USE 想定外自然災害

自然循環

USE 自然対流

自然対流

自然対流による熱伝達。
UF *自然換気*
UF *自然循環*
UF *自然通風冷却塔*
UF *自由対流*
*BT1 対流
RT グラスホフ番号
RT レイリー数
RT 置換換気
RT 熱サイフォン

自然単位

基本定数に基づく。
BT1 ユニット
NT1 ユニトン
RT 普遍定数

自然通風冷却塔

2000-04-12
1997 年3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 自然対流
USE 冷却塔

自然電位検層

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-06-07
USE ｓｐ（自然電位）検層

自然電位検層

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1976-06-07
2003 年1 月まで、WELL LOGGING がこの概念を表現するために使用された。
USE ｓｐ（自然電位）検層

自然電位探査

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-24
地球上で発生する電位の検出に基づいた電気探査。
*BT1 電気探査

自然突然変異

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-05-01
USE 偶発突然変異

自然燃焼

INIS: 2000-07-11; ETDE: 1975-08-19
*BT1 燃焼
RT 火災
RT 火災被害
RT 自己点火
RT 爆発
RT 防火

自然発生

1985-07-18
RT 元素組成
RT 鉱石構成
RT 地殻
RT 地球化学
RT 同位体比
RT 放射性同位体

自然保護

2004-08-26
USE 環境保護

自然保護区

INIS: 1992-03-30; ETDE: 1978-08-07
UF *環境公園*
UF *原生自然環境保全地域*
UF *保護地域*
BT1 資源
RT 環境
RT 生態系
RT 生物圏
RT 土地利用
RT 野生保護法

自然放射能

不特定の天然に存在する放射性同位元素に限定。
UF *天然活動*
BT1 放射能
RT ウラン
RT カリウム 40
RT ガンマ線検層
RT トリウム
RT バックグラウンド放射線
RT ポロニウム
RT ラジウム
RT ラドン
RT 娘核種

自転車

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-04
BT1 車両

自動化

RT コンピュータ支援製造
RT マン・マシンシステム
RT 遠隔操作
RT 距離
RT 原子炉制御系
RT 仕事
RT ｄｎａシークエンサ

自動加水分解

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-10-10
後続の変換プロセスを強化するため、バイオマスの前処理における熱または蒸気の使用。
UF *水蒸気爆砕プロセス*
*BT1 加水分解
BT1 熱処理
RT バイオマス

自動車

1997-06-19
UF *自動車効率基準*
UF *車*
BT1 車両
RT アフターバーナー
RT カーシェアリング
RT タクシー
RT ランキンサイクルエンジン
RT ロードテスト
RT 火花点火機関
RT 貨物車
RT 機械式伝道装置
RT 自動車運転者
RT 自動車付属品
RT 触媒コンバーター
RT 層状給気機関
RT 点火装置
RT 搭乗者
RT 排ガス
RT 排気再循環システム
RT ｐｃｖ（クランク室換気）装置

自動車キャタライザー

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-11
USE アフターバーナー

自動車運転者

INIS: 1993-02-09; ETDE: 1980-03-04
BT1 個人
RT 運転
RT 自動車
RT 車両
RT 搭乗者

自動車効率基準

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-03-28
USE 基準
USE 効率
USE 自動車

自動車産業

INIS: 1992-03-25; ETDE: 1980-05-06
UF *オートモビール産業*
BT1 産業
RT ａａｐｓ（先端自動車推進システム）

自動車事故

BT1 事故
RT 車両
RT 道路輸送

自動車付属品

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-09-22
RT ポンプ
RT 空調
RT 交流発電機
RT 自動車
RT 送風機

自動車用燃料

1997-06-17
BT1 燃料
RT アルコール燃料
RT エタノール燃料
RT ガソホール
RT ガソリン
RT ガソリンスタンド
RT ノッキング制御
RT メタノール燃料
RT 液体燃料
RT 酸素添加燃料
RT 水素燃料
RT 灯油
RT 燃料消費量

自発核分裂

*BT1 核分裂
*BT1 原子核崩壊
RT オクロ現象
RT 核分裂異性核
RT 自発核分裂放射性同位体

自発核分裂放射性同位体

INIS: 1986-06-09; ETDE: 1991-07-25
*BT1 放射性同位体
NT1 アインスタイニウム 253
NT1 アインスタイニウム 254
NT1 アインスタイニウム 255
NT1 アインスタイニウム 257
NT1 アメリシウム 237
NT1 アメリシウム 238
NT1 アメリシウム 239
NT1 アメリシウム 240
NT1 アメリシウム 241
NT1 アメリシウム 242
NT1 アメリシウム 243
NT1 アメリシウム 244
NT1 アメリシウム 245
NT1 アメリシウム 246
NT1 ウラン 232
NT1 ウラン 233
NT1 ウラン 234
NT1 ウラン 235
NT1 ウラン 236
NT1 ウラン 238
NT1 カリフォルニウム 237
NT1 カリフォルニウム 246
NT1 カリフォルニウム 248
NT1 カリフォルニウム 249
NT1 カリフォルニウム 250
NT1 カリフォルニウム 252
NT1 カリフォルニウム 254
NT1 カリフォルニウム 256
NT1 キュリウム 240
NT1 キュリウム 241
NT1 キュリウム 242
NT1 キュリウム 243
NT1 キュリウム 244
NT1 キュリウム 245
NT1 キュリウム 246
NT1 キュリウム 248
NT1 キュリウム 250
NT1 コペルニシウム 282
NT1 コペルニシウム 283
NT1 コペルニシウム 284
NT1 シーボーギウム 258
NT1 シーボーギウム 259
NT1 シーボーギウム 260
NT1 シーボーギウム 261
NT1 シーボーギウム 262
NT1 シーボーギウム 263
NT1 シーボーギウム 264
NT1 シーボーギウム 265
NT1 シーボーギウム 266
NT1 シーボーギウム 268
NT1 シーボーギウム 270
NT1 シーボーギウム 271
NT1 シーボーギウム 272
NT1 シーボーギウム 273
NT1 ダームスタチウム 272
NT1 ダームスタチウム 279
NT1 ダームスタチウム 281
NT1 ドブニウム 255
NT1 ドブニウム 256
NT1 ドブニウム 257
NT1 ドブニウム 258
NT1 ドブニウム 259
NT1 ドブニウム 260
NT1 ドブニウム 261
NT1 ドブニウム 262
NT1 ドブニウム 263
NT1 ドブニウム 267
NT1 ドブニウム 268
NT1 トリウム 230
NT1 トリウム 232
NT1 ネプツニウム 237
NT1 ノーベリウム 250
NT1 ノーベリウム 252
NT1 ノーベリウム 254
NT1 ノーベリウム 256
NT1 ノーベリウム 258
NT1 ハッシウム 264
NT1 ハッシウム 265
NT1 バークリウム 242
NT1 バークリウム 243
NT1 バークリウム 244
NT1 バークリウム 245
NT1 バークリウム 249
NT1 フェルミウム 241
NT1 フェルミウム 242
NT1 フェルミウム 244
NT1 フェルミウム 246
NT1 フェルミウム 248
NT1 フェルミウム 250
NT1 フェルミウム 252
NT1 フェルミウム 254
NT1 フェルミウム 255
NT1 フェルミウム 256
NT1 フェルミウム 257
NT1 フェルミウム 258
NT1 フェルミウム 259
NT1 フェルミウム 260
NT1 フェルミウム 264
NT1 プルトニウム 235
NT1 プルトニウム 236
NT1 プルトニウム 237
NT1 プルトニウム 238
NT1 プルトニウム 239
NT1 プルトニウム 240
NT1 プルトニウム 241
NT1 プルトニウム 242
NT1 プルトニウム 243
NT1 プルトニウム 244
NT1 フレロビウム 286
NT1 ボーリウム 261
NT1 ボーリウム 262
NT1 マイトネリウム 266
NT1 メンデレビウム 245
NT1 メンデレビウム 246

NT1 メンデレビウム 259
NT1 ラザホージウム 253
NT1 ラザホージウム 254
NT1 ラザホージウム 255
NT1 ラザホージウム 256
NT1 ラザホージウム 257
NT1 ラザホージウム 258
NT1 ラザホージウム 259
NT1 ラザホージウム 260
NT1 ラザホージウム 261
NT1 ラザホージウム 262
NT1 ラザホージウム 263
NT1 ラザホージウム 267
RT 自発核分裂

自発放射（協力）
INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-06-13
USE 超放射

自由エネルギー

UF *ヘルムホルツの自由エネルギー*
UF *自由エネルギー（ヘルムホルツ）*
BT1 エネルギー
*BT1 熱力学的性質
NT1 構成フリーエネルギー
NT1 表面エネルギー
RT 親和性

自由エネルギー（ギブス）
USE 自由エンタルピ

自由エネルギー（ヘルムホルツ）
USE 自由エネルギー

自由エンタルピ

UF *ギブスの自由エネルギー*
UF *自由エネルギー（ギブス）*
BT1 エネルギー
*BT1 熱力学的性質
NT1 構成フリーエンタルピー
NT1 酸素ポテンシャル

自由越流堤

INIS: 1992-10-05; ETDE: 1994-08-18
1994 年 8 月まで、SPILLWAY がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
RT ダム
RT 水力発電所

自由操縦車
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-06-06
USE 無軌道車両

自由対流
USE 自然対流

自由電子レーザー

INIS: 1981-04-03; ETDE: 1979-01-30
BT1 レーザー

自由度

INIS: 1985-07-22; ETDE: 1986-10-07
RT 統計学
RT 熱力学
RT 変差
RT 力学

自律神経系

UF *交感神経系*
UF *交感神経切除術*
UF *副交感神経系*
BT1 神経系
NT1 迷走神経
RT 交感神経遮断薬
RT 交感神経模倣薬
RT 視床下部
RT 自律神経作用薬
RT 神経節
RT 副交感神経刺激薬
RT 副交感神経遮断薬
RT 放射線症候群

自律神経作用薬

INIS: 1984-05-24; ETDE: 1981-04-20
BT1 薬物
NT1 スピペロン
NT1 交感神経遮断薬
NT2 エルゴタミン
NT2 レセルピン
NT1 交感神経模倣薬
NT2 アドレナリン
NT2 アンフェタミン
NT3 ベンゼドリン
NT2 エフェドリン
NT2 セロトニン
NT3 ブホテニン
NT2 チラミン
NT2 ドーパミン
NT2 ノルアドレナリン
NT1 神経調節物質
NT2 アセチルコリン
NT2 アドレナリン
NT2 アミノ酪酸
NT2 エンドルフィン
NT3 エンケファリン
NT2 セロトニン
NT3 ブホテニン
NT2 ドーパ
NT2 ドーパミン
NT2 ノルアドレナリン
NT1 副交感神経刺激薬
NT2 アセチルコリン
NT2 エゼリン
NT2 ニコチン
NT2 ピロカルピン
NT1 副交感神経遮断薬
NT2 アトロピン
NT2 ニコチン
RT 自律神経系

辞書

INIS: 1994-09-29; ETDE: 1976-11-01
UF *用語集*
BT1 ドキュメントタイプ
RT 機械翻訳

鹿島－１号炉

鹿島－２号炉
INIS: 1985-11-16; ETDE: 2001-02-13

識別システム

INIS: 1985-12-10; ETDE: 1980-05-06
人とモノ用。PARTICLE IDENTIFICATION のためのシステムではない。
UF *認証*
NT1 生体認証
RT セキュリティ
RT データ収集システム
RT パターン認識
RT 核物質管理
RT 制御系
RT 入退室管理システム
RT 秘密保護
RT 物理的防護装置
RT 保障措置

軸索
USE 神経細胞

軸受

NT1 ころ軸受
NT1 ジャーナル軸受
NT1 ボールベアリング
NT1 気体軸受
NT1 磁気軸受
NT1 静圧軸受ベアリング
RT トライボロジー
RT ブッシング
RT 潤滑
RT 摩耗

軸性ベクトルカレント

*BT1 代数カレント
RT ベクトルカレント
RT ｐｃａｃ（軸性電流部分的保存）則
RT ｖ－ａ理論

軸性ベクトル中間子

INIS: 1995-08-07; ETDE: 1988-01-25
スピンおよびパリティー1+ を備えた中間子。
UF *擬ベクトル中間子*
*BT1 中間子
NT1 カイ１（３５１０）中間子
NT1 カイｂ１（９８９０）中間子
NT1 ａ１（１２６０）中間子
NT1 ｂ１（１２３５）中間子
NT1 ｄ１（２４２０）中間子
NT1 ｄ　ｓ－２５３６中間子
NT1 ｆ１（１２８５）中間子
NT1 ｆ１（１４２０）中間子
NT1 ｆ１（１５１０）中間子
NT1 ｈ１（１１７０）中間子
NT1 ｋ１（１２７０）中間子
NT1 ｋ１（１４００）中間子

軸性電流部分的保存則
1993-11-09
USE ｐｃａｃ（軸性電流部分的保存）則

軸対称

BT1 対称性
RT カーフィールド
RT 回転不変性

軸率

BT1 無次元数
RT 結晶構造

失業
INIS: 1993-01-27; ETDE: 1977-08-09
USE 雇用

室温核融合

1991-07-02
BT1 核反応
RT 熱核反応

室内空調システム

INIS: 1999-05-26; ETDE: 1980-08-25
暖房、換気、および空調システム。
SF *熱活性構造材*
BT1 エネルギーシステム
RT エアコン
RT エネルギー制御システム

RT ガスヒートポンプ
RT ベンチレーション・システム
RT 加熱系統

室内暖房

1976-02-11
BT1 加熱
NT1 パイプ式暖房方式
NT1 太陽熱空間暖房
NT1 地熱空間暖房
NT1 補助加熱
RT 加熱系統
RT 気密性
RT 空気熱源ヒートポンプ
RT 室内暖房具
RT 集中暖房プラント
RT 薪炉
RT 水源ヒートポンプ
RT 総合建築技術
RT 暖炉
RT 地域暖房
RT 地中熱源ヒートポンプ
RT 電気加熱
RT 度日
RT 熱生産
RT 年間サイクルエネルギーシステム
RT 放射熱ケーブル加熱
RT 油炉

室内暖房具

INIS: 1999-03-05; ETDE: 1977-06-21
SF *熱放射システム*
BT1 ヒーター
*BT1 器具
NT1 対流放熱器
RT 室内暖房

室内冷却

2006-03-31
USE 空調

室窯

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-11-17
USE チャンバー型熱処理炉

室炉

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-11-17
USE チャンバー型熱処理炉

湿気

1993-03-09
1993 年 3 月まで、HUMIDITY がこの概念を表現するために使用された。
SF *含水量*
NT1 湿度
RT 水
RT 水分計

湿原

INIS: 1976-10-29; ETDE: 1979-05-03
USE スワンプ

湿式スクラバ

2013-11-27
*BT1 ガス洗浄機
NT1 ベンチュリースクラバ
RT 煙道ガス
RT 脱硫

湿式タイプ冷却塔

2000-04-12
USE 開放サイクル冷却系
USE 冷却塔

湿式灰化

UF *灰化（湿式）*
RT 試料調製
RT 燃焼
RT 廃棄物処理

湿式酸化過程

INIS: 1994-07-01; ETDE: 1984-10-10
*BT1 廃棄物処理
RT 液体廃棄物
RT 酸化

湿式製錬

*BT1 抽出冶金学
RT 浸出
RT 沈降
RT 溶媒抽出

湿式貯蔵

INIS: 1996-04-16; ETDE: 1997-05-29
BT1 貯蔵
RT 乾式貯蔵
RT 使用済燃料貯蔵
RT 放射性廃棄物貯蔵

湿潤剤

BT1 界面活性剤
NT1 洗剤
NT2 プルロニクス
RT 水和性

湿潤熱

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-11-08
粉末は液体による濡れたときに発生する熱変化。
UF *熱（湿潤）*
RT 吸収熱
RT 反応熱

湿疹

*BT1 皮膚病
RT アレルギー

湿性沈着

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-01-15
USE 洗い流し

湿地帯

INIS: 1992-05-08; ETDE: 1981-04-17
UF *泥炭地*
*BT1 水界生態系
NT1 スワンプ
NT1 水草帯
RT 河川三角州
RT 地表水

湿度

SF *含水量*
BT1 湿気
RT 湿度計
RT 湿分回収
RT 水蒸気
RT 水分計
RT 露点

湿度計

1981 年 11 月から 1997 年 3 月まで、PSYCHROMETRY はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF *サイクロメトリー*
RT 湿度
RT 水分計

湿度調整

BT1 制御
RT 温熱快感
RT 加湿器
RT 空調
RT 恒湿器
RT 湿分回収

湿分回収

2004-09-14
RT エアコン
RT 湿度
RT 湿度調整
RT 熱回収

疾病

ヒトと動物の疾病に限定。PLANT DISEASES をも見よ。
NT1 リウマチ性疾患（rheumatic diseases）
NT2 脊椎炎
NT1 遺伝病
NT2 ダウン症
NT2 血友病
NT1 感覚器官疾患
NT2 結膜炎
NT2 白内障
NT1 感染症
NT2 ウイルス性疾患
NT3 インフルエンザ
NT3 エイズ
NT3 ニューカッスル病
NT3 感染性肝炎
NT3 狂犬病
NT3 脊髄性小児麻痺
NT3 帯状疱疹
NT3 単純疱疹
NT3 麻疹
NT2 リケッチア感染症
NT3 チフス
NT2 寄生虫症
NT3 エキノコッカス症（包虫症）
NT3 トリパノゾーマ病
NT3 マラリア
NT3 肝蛭症
NT3 糸状虫症
NT3 住血吸虫症
NT3 旋毛虫症
NT2 菌類病
NT3 真菌症
NT3 白癬
NT2 細菌病
NT3 コレラ
NT3 ジフテリア
NT3 らい病
NT3 結核
NT3 腸チフス
NT3 破傷風
NT3 梅毒
NT3 淋病
NT1 血液疾患
NT2 血友病
NT2 紫斑病
NT2 赤血球増加症
NT2 白血球減少（症）
NT3 リンパ球減少（症）
NT2 貧血症
NT3 サラセミア
NT3 鎌状赤血球貧血
NT3 巨大赤芽球性貧血

NT3 虚血
NT1 呼吸（器）系疾患
NT2 ぜんそく（喘息）
NT2 気管支炎
NT2 気腫
NT2 塵肺症
NT3 ベリリウム中毒症
NT2 肺炎
NT3 気管支肺炎
NT1 骨格疾患
NT2 クル病（rickets）
NT2 骨髄炎
NT2 骨粗鬆症
NT2 骨肉腫
NT2 脊椎炎
NT2 放射線骨壊死
NT1 腫瘍
NT2 リンパ腫
NT3 ホジキン病
NT3 リンパ肉腫
NT2 癌腫
NT3 肝がん
NT3 血管腫
NT3 腺腫
NT3 皮膚悪性腫瘍
NT4 黒色腫
NT2 実験腫瘍
NT3 エールリツヒ腹水癌
NT2 神経膠腫
NT3 星状細胞腫
NT2 肉芽腫
NT2 肉腫
NT3 リンパ肉腫
NT3 筋肉腫
NT4 横紋筋肉腫
NT3 骨肉腫
NT3 線維肉腫
NT2 白血病
NT3 骨髄性白血病
NT1 循環器疾患
NT2 気泡病
NT2 血管疾患
NT3 虚血
NT3 血栓症
NT3 高血圧症
NT3 腎硬化症
NT3 動脈硬化症
NT3 毛細管拡張症
NT2 血栓症
NT2 心筋梗塞
NT1 消化器系疾患
NT2 肝炎
NT3 感染性肝炎
NT2 肝硬変
NT2 小腸炎
NT2 直腸炎
NT2 腹膜炎
NT1 職業病
NT1 神経系疾病
NT2 てんかん（癲癇）
NT2 神経膠腫
NT3 星状細胞腫
NT2 脊髄炎
NT3 脊髄性小児麻痺
NT2 帯状疱疹
NT2 脳炎
NT3 狂犬病
NT1 先天性疾患
NT2 ダウン症
NT1 代謝病
NT2 クル病（rickets）
NT2 糖尿病
NT1 内分泌腺疾患
NT2 クッシング症候群
NT2 甲状腺炎
NT2 甲状腺機能低下症
NT2 甲状腺機能亢進症
NT2 甲状腺腫
NT2 先端巨大症
NT2 糖尿病
NT2 副甲状腺機能亢進症
NT1 泌尿生殖器系疾患
NT2 月経異状
NT2 腎炎
NT2 腎硬化症
NT2 尿毒症
NT2 繁殖障害
NT2 淋病
NT1 皮膚病
NT2 乾癬
NT2 湿疹
NT2 単純疱疹
NT2 皮膚炎
NT3 放射性皮膚炎
NT2 毛細管拡張症
NT1 負傷
NT2 やけど
NT3 閃光火傷
NT3 放射線やけど
NT2 骨折
NT2 傷
NT2 放射線傷害
NT3 放射性皮膚炎
NT3 放射線やけど
NT3 放射線骨壊死
NT1 免疫系疾患
NT2 エイズ
NT2 リンパ腫
NT3 ホジキン病
NT3 リンパ肉腫
NT2 ろうそう
NT2 白血球減少（症）
NT3 リンパ球減少（症）
NT2 白血病
NT3 骨髄性白血病
RT 医学
RT 疫学
RT 検疫
RT 疾病媒介動物
RT 症状
RT 病害抵抗性
RT 病気発生
RT 病原学
RT 病原性
RT 病原体
RT 病理学
RT 病理学的変化

疾病媒介動物

RT カタツムリ
RT グロシナ属
RT げっ歯動物（齧歯動物）
RT ダニ類
RT 寄生者
RT 昆虫
RT 疾病
RT 病原体

質量

NT1 静止質量
NT1 損失質量
NT1 熱質量
NT1 負質量
NT1 有効質量
NT1 臨界質量
RT ダリッツプロット
RT 慣性モーメント
RT 質量公式
RT 質量差
RT 質量分配
RT 重量
RT 重力場
RT 線運動量
RT 等価原理

質量くりこみ

BT1 くりこみ

質量スペクトル

BT1 スペクトル
RT ｉｃｐ質量分析

質量解決

BT1 分解能

質量欠損

結合エネルギー喪失による質量欠損。
RT 核力
RT 結合エネルギー

質量公式

NT1 大久保質量方程式
RT 質量
RT 場の量子論

質量差

例えば、π+とπ-のように同じファミリーの粒子間に予想外の違い。
BT1 粒子特性
RT 質量

質量数

SF *原子量*
RT ワイゼッカー公式
RT 質量分析

質量二重線

1992-05-07
RT 質量分析

質量半径（核）

USE 核半径

質量半径（粒子）

USE 粒子半径

質量分析

INIS: 1975-10-23; ETDE: 2002-03-28
USE 質量分析

質量分析

UF *質量分析*
UF ｓｉｍｓ（二次イオン質量分析計）
BT1 分光学
NT1 共鳴イオン化質量分光学
NT1 ｉｃｐ質量分析
RT 質量数
RT 質量二重線
RT 質量分析計

質量分析計

*BT1 スペクトロメーター

NT1 スパーク質量分析計
NT1 定常質量分析計
NT1 動的質量分析計
NT2 エネルギー収支質量分析計
NT2 飛行時間型質量分析計
RT ディー電極
RT 質量分析
RT 昇温脱離ガス分析法
RT ｉｃｐ質量分析

質量分配

INIS: 1984-08-24; ETDE: 1984-10-24
空間、または体全体に物質が分布している様子。
*BT1 空間分布
RT 異方性
RT 型
RT 質量
RT 配置
RT 密度

質量（熱）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-07-05
USE 熱質量

実験データ

INIS: 1978-10-20; ETDE: 1979-02-27
データフラッギング時のリテラリーインジケーターのＮと組み合わせた場合に限定。
*BT1 数値データ
RT ベンチマーク

実験計画

INIS: 1985-12-10; ETDE: 1975-09-11
BT1 計画
RT 研究計画
RT 実験結果
RT 実験設計
RT 実証計画

実験結果

2015-11-26
重要な実験結果を議論している文献に限定。
RT 実験計画
RT 実験設計

実験施設（加速器）
1993-11-08

実験施設（原子炉）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-03-04
USE 原子炉実験施設

実験室

INIS: 1986-03-04; ETDE: 1980-01-15
NT1 ホットラボ
RT 建物
RT 研究計画
RT 原子力施設
RT 実験室設備
RT 実験棟
RT 実験動物

実験室スケール実験
1981-05-11
USE ベンチスケール実験

実験室系

RT ローレンツ変換
RT 極限破砕
RT 座標
RT 散乱
RT 重心系（center-of-mass system）
RT 力学

実験室設備

BT1 装置（equipment）
NT1 グローブボックス
NT1 ホットセル
NT1 マニピュレータ
NT1 換気フード
NT1 真空ポンプ
NT2 クライオポンプ
NT2 スパッタイオンポンプ
NT2 ターボ分子ポンプ
NT1 ｄｎａシークエンサ
RT オートクレーブ
RT サンプル交換機
RT ベンチスケール実験
RT ホットラボ
RT ミキサーセトラ
RT 遠隔監視装置
RT 遠隔操作装置
RT 携帯型機器
RT 試験施設
RT 実験室
RT 実験棟
RT 抽出装置

実験腫瘍

1999-07-08
UF イェンセン肉腫
UF ウォーカー癌腫
UF 吉田肉腫
*BT1 腫瘍
NT1 エールリツヒ腹水癌
RT 白血病ウィルス

実験設計

2015-11-26
実験物理における仮説検証の手続きやその状況。
RT 実験計画
RT 実験結果

実験棟

INIS: 1999-12-07; ETDE: 1980-04-14
BT1 建物
RT 校舎
RT 実験室
RT 実験室設備

実験動物

BT1 動物
RT 実験室

実験用ベリリウム酸化物号炉
1993-11-08
USE ｅｂｏｒ炉

実験用推進試験炉
1993-11-08
SEE トリ－２ａ炉
SEE トリ－２ｃ炉

実験用増殖炉－１号炉
2000-04-12
USE ｅｂｒ－１号炉

実験用増殖炉－２号炉
2000-04-12
USE ｅｂｒ－２号炉

実験炉

1998-01-29
燃料要素、冷却システム等のような原子炉構成部品の工学試験のため。
UF リチウム冷却型原子炉実験
UF ｌｃｒｅ（リチウム冷却型原子炉実験）炉
UF ｂｒ－３－ｖｎ号炉
*BT1 研究試験炉
NT1 オパール炉
NT1 キウイ-ｔｎｔ炉
NT1 ジュール・ホロビッツ炉
NT1 セザール炉
NT1 セフォー炉
NT1 ゼロ出力原子炉
NT2 アーミン炉
NT2 アガタ炉
NT2 アキロン炉
NT2 アンナ炉
NT2 イゼベル炉
NT2 ヴェラ炉
NT2 クロッカス炉
NT2 コーラルー１号炉
NT2 ゴディヴァ炉
NT2 シレーヌ炉
NT2 シロエット炉
NT2 ジープ炉
NT2 スニーク炉
NT2 スプリットテーブル炉
NT2 ゼニス炉
NT2 ゼファー炉
NT2 ゼブラ炉
NT2 ゼルリナ炉
NT2 ディンプル炉
NT2 ネプチューン炉
NT2 ハイトレックスー１号炉
NT2 パーカ炉
NT2 ヒーロー炉
NT2 ビッグ１０炉
NT2 プラズマコアアセンブリ
NT2 フラットトップ炉
NT2 プルニマ炉
NT2 プルニマー２号炉
NT2 ペギー炉
NT2 ペリンデュナ炉
NT2 ホラティウス炉
NT2 マズルカ炉
NT2 マリーラ炉
NT2 マリウス炉
NT2 ミネルヴェ炉
NT2 ユノ炉
NT2 レンセリアー臨界施設
NT2 ロスポ炉
NT2 重水臨界実験装置
NT2 ａｋｒ－１号炉
NT2 ａｎｅｘ炉
NT2 ａｐｆａ-３号炉
NT2 ｂｆｓ炉
NT2 ｃｆｒｍｆ炉
NT2 ｃｍｌ炉
NT2 ｅｃｅｌ炉
NT2 ｅｎｔｃ ｌｗｓｒ(light water subcritical reactor)炉
NT2 ｅｔｒｃ炉
NT2 ｆｃａ（高速炉臨界実験装置）
NT2 ｆｒ－０炉
NT2 ｇｉａｃｉｎｔ炉
NT2 ｈｗｚｐｒ炉
NT2 ｉｅａ－ｚｐｒ炉

NT2 ｉｆｒ炉
NT2 ｉｐｅｎ－ｍｂ－１号炉
NT2 ｋａｈｔｅｒ炉
NT2 ｋｂｒ－１号炉
NT2 ｋｒｉｔｚ炉
NT2 ｋｕｃａ（京都大学臨界実験集合体）
NT2 ｌｐｔｆ炉
NT2 ｌｒ－０炉
NT2 ｌｖｒ－１５炉
NT2 ｎｓｆ－ｒｆｐ炉
NT2 ｏｒ－ｃｅｆ（オークリッジ臨界実験施設）
NT2 ｏｒｎｌ－ｐｃａ炉
NT2 ｐｄｐ炉
NT2 ｐｒｃｆ炉
NT2 ｐｔｆ－ｕｎｃ炉
NT2 ｒ－ｂ炉
NT2 ｒａ－０号炉
NT2 ｒａ－２号炉
NT2 ｒａ－８号炉
NT2 ｒａｋｅ－２号炉
NT2 ｒｂ－１号炉
NT2 ｒｂ－３号炉
NT2 ｒｉｔｍｏ炉
NT2 ｓａｒｅｆ（安全性研究実験施設）炉
NT2 ｓｈｃａ炉
NT2 ｓｍ－１未臨界集合体
NT2 ｓｒ－ｏａ炉
NT2 ｓｔａｃｙ（定常臨界実験装置）
NT2 ｔｃａ（軽水臨界実験装置）
NT2 ｔｒ－０炉
NT2 ｔｒａｃｙ（過渡臨界実験装置）
NT2 ｚｌｆｒ炉
NT2 ｚｐｐｒ炉
NT2 ｚｐｒ炉（コーネル大学）
NT2 ｚｐｒ－３号炉（ａｎｌ）
NT2 ｚｐｒ－６号炉（ａｎｌ）
NT2 ｚｐｒ－９号炉（ａｎｌ）
NT2 ｚｒ－６号炉
NT1 トパーズ炉
NT1 ドラゴン炉
NT1 トリー２ａ炉
NT1 トリー２ｃ炉
NT1 ビリービン炉
NT1 ビーナス炉
NT1 ボーラックス－１号炉
NT1 ボーラックス－２号炉
NT1 ボーラックス－３号炉
NT1 ボーラックス－４号炉
NT1 ミール炉
NT1 モンダレーｅｌ－１号炉
NT1 ランプレー１号炉
NT1 ローバー炉
NT1 出力過渡炉試験炉
NT1 常陽炉
NT1 超高温ガス冷却炉
NT1 未臨界集合体
NT2 加速器駆動未臨界システム
NT3 ビーナス炉
NT3 ブラーマ施設
NT3 ミュラー施設
NT3 ヤリナ（yalina）施設
NT3 加速器駆動核破砕施設
NT2 ｅｎｔｃ ｌｗｓｒ(light water subcritical reactor)炉
NT2 ｐｓｅ炉
NT2 ｓｍ－１未臨界集合体
NT2 ｓｔｓｆ集合体
NT2 ｖｅｎｕｓ－１炉
NT1 ａｐｓ炉
NT1 ａｒｂｕｓ炉
NT1 ａｔｒｃ炉
NT1 ｂｏｒ－６０（ウリャノフスク）炉
NT1 ｂｒｅｓｔ－ｏｄ－３００炉
NT1 ｃｅｆｒ（中国高速実験）炉
NT1 ｄｆｒ（ドーンレイ高速）炉
NT1 ｅｂｒ－１号炉
NT1 ｅｂｒ－２号炉
NT1 ｅｂｗｒ炉
NT1 ｅｇｃｒ炉
NT1 ｅｏｃｒ炉
NT1 ｅｓａｄａ－ｖｅｓｒ炉
NT1 ｅｗｇ－１号炉
NT1 ｇｃｒｅ（ガス冷却式原子）炉
NT1 ｈｂｗｒ炉
NT1 ｈｄｒ炉
NT1 ｈｒｅ-２炉
NT1 ｈｔｒ-10炉（清華大学高温ガス炉）
NT1 ｈｔｔｒ（高温工学試験研究）炉
NT1 ｉｇｒ炉
NT1 ｉｒ－１００炉
NT1 ｊｐｄｒ（動力試験）炉
NT1 ｋｎｋ（カールスルーエ）炉
NT1 ｋｎｋ（カールスルーエ）－２号炉
NT1 ｍｈ-１ａ炉
NT1 ｍｓｒｅ炉
NT1 ｎｒｘ－ａ１炉
NT1 ｎｒｘ－ａ２炉
NT1 ｎｒｘ－ａ３炉
NT1 ｎｒｘ－ａ４－ｅｓｔ炉
NT1 ｎｒｘ－ａ５炉
NT1 ｎｒｘ－ａ６炉
NT1 ｎｒｘ－ａ７炉
NT1 ｏｍｒｅ炉
NT1 ｓｐｅｒｔ－１号炉
NT1 ｓｐｅｒｔ－２号炉
NT1 ｓｐｅｒｔ－３号炉
NT1 ｓｐｅｒｔ－４号炉
NT1 ｓｒｅ炉
NT1 ｔｚ１炉
NT1 ｔｚ２炉
NT1 ｕｈｔｒｅｘ炉
NT1 ｘｅ－２号炉
NT1 ｘｍａ－１号炉
NT1 ｘｅプライム炉
NT1 ｚｒｒ炉

実験（生物）
USE 生物検定

実効エネルギー（内部照射）
USE 空間的線量分布
USE 内部照射

実効線量

2018-02-22
人体の各組織と臓器における等価線量の総和で、全身における確率論的健康リスクを表す。
UF *実効線量（effective doses）*
*BT1 放射線量
RT 個人モニタリング
RT 生物学的放射線効果
RT 線量当量

実効線量（effective doses）
2018-02-22
USE 実効線量

実効半減期
USE 生物学的半減期

実行可能性調査

UF *使命分析*
RT テクノロジーアセスメント
RT デザイン
RT ベンチスケール実験
RT 技術利用
RT 経済学
RT 計画
RT 現地試験
RT 効率
RT 試験
RT 実施
RT 商業化
RT 性能
RT 生産性
RT 比較評価
RT 評価

実行監視プログラム
INIS: 1988-11-16; ETDE: 2002-06-13
USE 計算機実行プログラム

実施

INIS: 1985-03-19; ETDE: 1976-10-13
計画、命令、法律などを達成、または実行するための道具や手段の提供。
RT 勧告
RT 規則
RT 協定
RT 強制力
RT 計画
RT 行政手続
RT 実行可能性調査
RT 政策
RT 立法

実証プラント

INIS: 1994-09-13; ETDE: 1977-01-10
パイロットプラント試験により実証された技術の技術的・財政的実行可能性を確立するために設計されたプラント。
NT1 コーラル再処理工場
RT パイロットプラント
RT プロセス開発試験設備
RT ベンチスケール実験
RT 現地試験
RT 工業プラント

実証計画

INIS: 1985-12-10; ETDE: 1976-12-16
RT 計画
RT 計画管理
RT 研究計画
RT 実験計画
RT 商業化
RT 米国国家プログラム計画

実装規約

INIS: 1976-12-08; ETDE: 1978-03-08
標識付けを含む。
UF *標識付け（パッケージ）*
*BT1 規則
RT 梱包容器
RT 輸送

実体波ｐ（地震）
1980-05-14
USE 地震ｐ波

実体波ｓ（地震）
1980-05-14
USE 地震ｓ波

写真
NT1 シネマトグラフィー
NT1 シュリーレン法
NT1 ストリーク写真
NT1 顕微鏡写真学
NT1 多重スペクトル写真
NT1 超高速度写真
RT カメラ
RT ゼログラフィー
RT ホログラフィー
RT 画像処理
RT 現像液
RT 写真複写

写真フィルム
RT イメージスキャナ
RT 原子核乳剤、原子核乾板
RT 写真フィルム探知器
RT 潜像
RT 像

写真フィルム線量計
UF *フィルムバッジ*
UF *フィルム線量計*
*BT1 線量計
RT フィルム線量測定
RT 原子核乳剤、原子核乾板
RT 写真フィルム探知器
RT 写真乳剤

写真フィルム探知器
UF *飛跡検出器（写真）*
*BT1 放射線検出器
RT 原子核乳剤、原子核乾板
RT 写真フィルム
RT 写真フィルム線量計
RT 中性子・光子コンバータ

写真乳剤
1999-07-05
*BT1 乳剤
RT 写真フィルム線量計
RT 潜像

写真複写
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-12
RT 画像処理
RT 写真

写像
INIS: 1992-03-09; ETDE: 1978-10-23
NT1 位相写像
NT2 等角写像
NT1 遺伝子マッピング
RT 幾何学
RT 地図

写像ファイバー空間
UF *ファイバー空間（位相写像）*
RT 位相写像
RT 微分位相幾何学

写像（位相）
USE 位相写像

射影シリーズ
INIS: 1994-07-01; ETDE: 1980-08-12
BT1 エネルギーモデル
BT1 予測
RT 数理モデル

射影演算子
数量を投影するための数学的演算子。例えば、指定された座標上の角運動量。
BT1 数学演算子
RT 整列カップリング計画
RT 波動関数
RT 量子力学

射影放電箱
イオン化損失サンプリングを通した粒子の識別や、３次元粒子軌道測定を行う荷電粒子検出器。
*BT1 放電箱
RT ドリフトチェンバー
RT フェルミ研究所コライダー検出器
RT マルチワイヤ比例電離箱
RT 時間射影チェンバー

捨石場
INIS: 1992-09-01; ETDE: 1976-03-22
残土、鉱山廃棄物、残滓の集積場。
*BT1 固体廃棄物
RT しゅんせつ廃土
RT 開墾
RT 鉱物廃棄物
RT 酸性鉱山排水

斜交層
INIS: 1992-07-21; ETDE: 1980-03-29
*BT1 地層
RT 鉱床
RT 炭層

斜長岩
ほぼ完全に斜長石から構成されている本質的に単一鉱物の深成岩火成岩群。
UF *プラジオクレーサイト*
UF *斜長石*
*BT1 斑レイ岩
RT カンラン石
RT 月物質
RT 長石

斜長石
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-31
USE 斜長岩

斜入射線断層Ｘ線撮影
INIS: 1981-05-11; ETDE: 1981-06-13
*BT1 断層撮影法

斜方格子
*BT1 ３次元格子

斜方晶系形状
BT1 配置
RT スラブ
RT プレート

斜面安定性
INIS: 1986-04-03; ETDE: 1979-03-27
スライドまたは崩壊により破壊される傾斜領域の抵抗。
BT1 安定性
RT 掘削
RT 地滑り
RT 地層圧制御
RT 地動
RT 露天採掘（surface mining）

社会学
RT スペイン系アメリカ人
RT ヒト
RT ヒューマンファクター
RT 広報活動
RT 高齢者
RT 黒人系アメリカ人
RT 社会経済的要因
RT 社会的影響
RT 社会不安
RT 少数派
RT 障害者
RT 職業
RT 人口
RT 人類学
RT 地域分析
RT 都市人口
RT 東洋系アメリカ人
RT 同化
RT 美学
RT 余暇活動
RT 倫理的側面
RT 歴史的側面

社会経済的側面
INIS: 1985-11-18; ETDE: 1983-02-09
1985 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 社会経済的要因

社会経済的要因
INIS: 1998-01-28; ETDE: 1976-03-11
1985 年 12 月まで、SOCIO-ECONOMIC ASPECTS がこの概念を表現するために使用された。
UF *社会経済的側面*
SF *ライフスタイル*
SF *値*
BT1 制度的要因
RT コミュニティ
RT 技術的影響
RT 協同組合
RT 金銭的誘因
RT 経済学
RT 経済的影響
RT 公共医療
RT 高所得者層
RT 資産価値
RT 社会学
RT 社会的影響
RT 政治的側面
RT 低所得者層
RT 美学

社会事業
INIS: 1999-12-07; ETDE: 1978-04-06
NT1 公共医療
RT 州政府
RT 新興都市
RT 地方自治体

社会的影響
INIS: 1992-03-26; ETDE: 1977-01-31
RT 技術的影響
RT 公共医療
RT 社会学
RT 社会経済的要因

RT 美学

社会的費用
2004-09-08
SEE 外部費用

社会不安
INIS: 1991-12-11; ETDE: 1992-01-24
RT 挙動
RT 原子力施設
RT 事故
RT 社会学
RT 態度

車
ETDE: 2002-06-13
USE 自動車

車道給電電気自動車
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-04-17
*BT1 電気自動車
RT 道路

車両
1995-09-08
1982 年 2 月から 1997 年 3 月まで、TRAILERS はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF *モータービークル*
SF *トレーラー*
NT1 エアクッション艇
NT1 タクシー
NT1 トラック
NT1 バス
NT1 フライホイールカー
NT1 モーターサイクル
NT1 レクリエーション車両
NT1 宇宙船
NT2 ヴェネラ宇宙探査機
NT2 サリュート軌道ステーション
NT2 スカイラブ
NT2 スペースシャトル
NT2 パイオニア宇宙探査機
NT2 バイキング宇宙探査機
NT2 ベガ宇宙探査機
NT2 ボエジャー宇宙探査機
NT2 マリナー宇宙探査機
NT2 ミール軌道ステーション
NT2 ルーナ宇宙探査機
NT2 火星宇宙探査機
NT2 国際宇宙ステーション
NT2 再突入ビークル
NT1 貨物車
NT1 軌条車両
NT1 鉱車
NT1 自転車
NT1 自動車
NT1 低公害車
NT1 電気自動車
NT2 ハイブリッド電気自動車
NT2 車道給電電気自動車
NT1 無軌道車両
NT1 列車
NT2 機関車
NT2 磁気浮揚列車
RT タイヤ
RT ロードテスト
RT 移動住宅
RT 機械式伝道装置
RT 交通整理
RT 自動車運転者
RT 自動車事故
RT 車輪
RT 推進系
RT 鉄道輸送
RT 土工機械
RT 搭乗者
RT 道路輸送
RT 輸送
RT 郵便サービス

車輪
INIS: 2000-01-24; ETDE: 1978-12-28
NT1 水車
RT タイヤ
RT 歯車
RT 車両

遮光
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-08-19
RT カーテン
RT シャッター
RT 太陽束
RT 日よけ

遮断器（回路）
USE 回路遮断器

遮断（音）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1995-07-03
USE 防音材

遮断（熱）
USE 断熱

遮熱中間膜
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-02-11
BT1 フィルム
RT 加熱ミラー
RT 窓
RT 反射被覆
RT 被覆

遮蔽
NT1 磁気遮蔽
NT1 生体遮蔽
RT グローブボックス
RT コリメーター
RT シェルター
RT シャッター
RT ビルドアップ
RT ホットセル
RT マニピュレータ
RT 外部照射
RT 格納容器
RT 吸収
RT 距離
RT 厚さ
RT 散乱
RT 自己遮蔽
RT 遮蔽材
RT 遮蔽体
RT 手袋
RT 断熱
RT 点積分核
RT 半値深度
RT 非均質効果
RT 放射線防護（radiation protection）
RT 迷光放射
RT ａｌａｒａ（合理的に達成可能な限り低く）

遮蔽材
UF *材料（遮蔽）*
BT1 材料
RT コンクリート
RT パラフィン剤
RT 鉛
RT 建築材料
RT 原子炉構成要素
RT 原子炉材料
RT 遮蔽
RT 遮蔽体
RT 親水高分子
RT 放射線防護（radiation protection）

遮蔽試験炉
USE ｓｔｉｒ炉

遮蔽臓器
USE 局部照射

遮蔽体
NT1 生体遮蔽体
NT1 熱遮蔽
RT 原子炉構成要素
RT 遮蔽
RT 遮蔽材
RT 放射線防護（radiation protection）

遮蔽（磁気）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1997-03-31
USE 磁気遮蔽

蛇口（水道）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-21
USE 水道蛇口

蛇紋岩
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-12
*BT1 変成岩

蛇紋石
2000-04-12
一般的な造岩鉱物のグループ。
*BT1 ケイ酸塩鉱物
RT ケイ酸マグネシウム

借り方
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-10
SEE 財務データ

若虫
USE 幼生

若年者
INIS: 1986-03-04; ETDE: 1976-04-19
RT 子供
RT 青年期
RT 年齢層

弱いカップリング模型
*BT1 原子核模型
RT カップリング
RT 殻模型
RT 強結合模型
RT 粒子－空孔模型

弱いハドロン崩壊
INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-05-01
弱い相互作用によるハドロンの崩壊。
UF *非レプトン崩壊*
UF *非・レプトン崩壊*
*BT1 弱い粒子崩壊
RT セミレプトン崩壊
RT 弱い相互作用

弱い相互作用
1996-07-18
1997 年3 月まで、FEINBERG-PAIS THEORY はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SF *ファインバーグ・パイス理論*
SF *ペラティゼーション手順*
*BT1 基本相互作用
NT1 フェルミ相互作用
NT1 レプトン崩壊
RT カビボ角
RT ゴールドベルガー・トライマン関係
RT ニュートリノ振動
RT レプトン・ハドロン相互作用
RT レプトン・レプトン相互作用
RT ワインバーグ角
RT 荷電カレント
RT 光子・レプトン相互作用
RT 弱いハドロン崩壊
RT 弱い粒子崩壊
RT 大統一理論
RT 第二種カレント
RT 中性カレント
RT 中性弱カレント
RT 電子・クォーク相互作用
RT 標準模型

弱い粒子崩壊
INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-05-01
*BT1 粒子崩壊
NT1 セミレプトン崩壊
NT1 レプトン崩壊
NT1 弱いハドロン崩壊
RT 弱い相互作用
RT 放射崩壊

弱電離ガス
１０-4 以下のイオン化係数。
*BT1 イオン化気体

主系列星
BT1 恒星
NT1 ウォルフ・ライエ星
NT1 太陽
NT1 炭素星
RT 水素燃焼
RT ｃｎｏサイクル

取り扱いライセンス
INIS: 1976-12-08; ETDE: 1996-02-09
具体的に、下記のディスクリプタと MATERIALS HANDLING を合わせて用いよ。
USE 免許（licenses）

取り出し
INIS: 1997-06-05; ETDE: 1978-06-14
1997 年6 月まで、MATERIALS HANDLING がこの概念を表現するために使用された。
BT1 マテリアルハンドリング
RT 装荷

取引（核）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-03-03
USE 核取引

取込み
UF *編入（生物学的）*
NT1 経根吸収
NT1 経皮摂取
NT1 腸管吸収
NT1 葉面吸収
RT エノールピルビン酸二燐酸塩
RT 生物学的利用能
RT 摂取
RT 直腸管理
RT 保持
RT 放射性核種動態

取水運河
2000-04-12
RT 摂取構造
RT 補助給水系

手
*BT1 腕
NT1 指
RT マニピュレータ
RT 手袋

手数料
USE 料金

手袋
*BT1 防護服
RT グローブボックス
RT 経皮摂取
RT 遮蔽
RT 手
RT 皮膚
RT 放射線防護（radiation protection）

種形成（化学）
INIS: 1987-08-27; ETDE: 2002-06-13
USE 化学状態

種形成（生物学的）
INIS: 1987-08-27; ETDE: 2002-06-13
USE 生物進化

種子
UF *果実（種子）*
UF *粒（穀物）*
NT1 エンドウ類
NT1 コーヒー豆
NT1 ダイズ豆
NT1 ピーナッツ
NT1 ヤエナリ
NT1 レンズマメ（食用種子）
RT はい乳（胚乳）
RT バッファローゴード
RT 春化処理
RT 植物
RT 食品
RT 豆
RT 発芽

種子スラグ相互作用
INIS: 1985-07-23; ETDE: 1979-04-11
RT スラグ
RT プラズマシーディング
RT 化学反応
RT 種子回復
RT 石炭燃焼ｍｈｄ発電機
RT ｍｈｄ（電磁流体）発電機

種子回復
2000-04-12
SF *回収*
RT プラズマシーディング
RT 使用済シード
RT 種子スラグ相互作用
RT ｍｈｄ（電磁流体）発電機

種多様性
INIS: 1991-12-11; ETDE: 1978-01-23
UF *生物多様性*
RT 基線エコロジー
RT 個体群
RT 植物
RT 生態学
RT 生態学的均衡
RT 生態系
RT 生態遷移
RT 生物絶滅
RT 動物

腫瘍
UF *悪性腫瘍*
UF *癌（cancer）*
UF *癌（tumors）*
BT1 疾病
NT1 リンパ腫
NT2 ホジキン病
NT2 リンパ肉腫
NT1 癌腫
NT2 肝がん
NT2 血管腫
NT2 腺腫
NT2 皮膚悪性腫瘍
NT3 黒色腫
NT1 実験腫瘍
NT2 エールリツヒ腹水癌
NT1 神経膠腫
NT2 星状細胞腫
NT1 肉芽腫
NT1 肉腫
NT2 リンパ肉腫
NT2 筋肉腫
NT3 横紋筋肉腫
NT2 骨肉腫
NT2 線維肉腫
NT1 白血病
NT2 骨髄性白血病
RT がん胎児性抗原
RT ジメチルベンズアントラセン（ｄｍｂａ）
RT ネオカルジノスタチン
RT ブレオマイシン
RT 血管新生
RT 抗悪性腫瘍薬
RT 転移
RT 発がんプロモーター
RT 発がん細胞
RT 発癌
RT 発癌物質
RT 晩発性放射線効果
RT 腹水腫瘍細胞
RT 腹水症
RT 複合療法
RT 放射線塞栓形成法
RT 放射免疫検出法
RT 有糸分裂阻害薬

腫瘍ウィルス
INIS: 1976-03-25; ETDE: 1975-08-19
USE 腫瘍形成ウィルス

腫瘍壊死因子
2003-02-10
SEE 応答変更要素
SEE 放射線防護剤

腫瘍形成ウィルス
INIS: 1976-03-17; ETDE: 1975-08-19
UF *エプスタイン・バーウイルス*
UF *ラウス肉腫ウイルス*
UF *腫瘍ウィルス*
UF *ｓｖ４０ウィルス*
*BT1 ウィルス
NT1 アデノウィルス
NT1 ポリオーマウィルス
NT1 白血病ウィルス
RT 白血病
RT 発癌
RT 発癌遺伝子

酒石酸
UF *ジヒドロキシコハク酸*
*BT1 ヒドロキシ酸
RT ロッシェル塩

酒石酸エステル
1996-07-23
1996 年7 月まで有効なディスクリプタであった。
USE カルボン酸エステル

酒石酸塩
BT1 カルボン酸塩
NT1 ロッシェル塩

首
1999-04-06
BT1 体
RT 咽頭
RT 頚動脈
RT 喉頭
RT 甲状腺
RT 副甲状腺

受け入れ
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-12
RT 燃料供給
RT 貿易

受振器
INIS: 2000-01-21; ETDE: 1976-09-15
USE 地震検出器

受精
INIS: 1986-12-18; ETDE: 1977-10-20
RT 接合子
RT 排卵
RT 配偶子
RT 複製
RT 稔性
RT 卵細胞

受熱器（太陽）
INIS: 1992-05-29; ETDE: 1979-09-26
USE 太陽受熱器

受払間差異
INIS: 1976-09-06; ETDE: 1976-11-01
RT 不明物質量
RT 物質収支

受変電設備
INIS: 1992-10-06; ETDE: 1976-07-07
USE 変電所

受容体
INIS: 1978-04-21; ETDE: 1978-07-06
*BT1 膜タンパク質
RT カルモジュリン
RT タモキシフェン
RT ホルモン
RT 海馬
RT 感覚器官
RT 酵素
RT 神経細胞
RT 生化学
RT 生物電気
RT 中枢神経系
RT 内分泌腺
RT 放射受容体測定
RT 免疫

寿命
UF *寿命短縮*
RT ライフサイクル
RT 死
RT 死亡率
RT 線量預託
RT 年齢依存

寿命短縮
USE 寿命

寿命（耐用）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-05
USE 耐用寿命

授乳
RT 牛乳
RT 乳腺

樹液
INIS: 1993-07-16; ETDE: 1985-06-25
植物内を循環する流体。
*BT1 生物学的物質
RT 栄養素
RT 蒸散
RT 植物
RT 転座

樹枝状ウェブ成長方法
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-02-11
結晶が打ち型や成型器を使用せずに溶融物から直接製造される自己整形の結晶成長。
UF *ウェブ成長方法*
BT1 結晶成長法
RT シート
RT 結晶成長
RT 樹枝状結晶
RT 単結晶（monocrystals）

樹枝状結晶
BT1 結晶
RT 樹枝状ウェブ成長方法

樹脂
*BT1 石油化学製品
*BT1 有機高分子
RT アラルダイト
RT イオン交換クロマトグラフィー
RT イオン交換材料
RT エポキシド
RT ベークライト
RT マトリクス材
RT 乾燥剤

樹皮
INIS: 1986-07-09; ETDE: 1985-12-11
BT1 植物組織
RT コルク
RT リグニン
RT 固体燃料
RT 樹木
RT 植物茎
RT 木材廃棄物

樹木
1997-06-17
1981 年6 月から1997 年3 月まで、COPAIFERA はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF *アメリカサイカチの木*
UF *カバノキ属*
UF *コパイバの木*
UF *コパイフェラの木*
UF *マホガニー*
BT1 植物
NT1 アブラヤシ
NT1 アメリカスズカケノキ
NT1 エゾマツ
NT1 オーク
NT1 オリーブノキ
NT1 カエデ
NT1 カカオノキ
NT1 カバノキ
NT1 クリノキ
NT1 ココヤシ
NT1 ゴムノキ
NT2 グワユールゴムノキ
NT2 パラゴムノキ属
NT1 ニセアカシア
NT1 ヒマラヤスギ
NT1 ブナノキ
NT1 ペカンノキ
NT1 ポプラ
NT2 ヒロハハコヤナギ
NT2 ヤマナラシ
NT1 マツ
NT1 マングローブ
NT1 メスキート
NT1 モミ
NT1 モミジバフウ
NT1 ヤナギ
NT1 ユーカリ
NT1 果樹
NT1 落葉樹
RT キシラン
RT 球果植物門
RT 樹皮
RT 森林
RT 造林
RT 短期育成
RT 年輪
RT 木材
RT 木質燃料
RT 優勢種
RT 林冠

需要
INIS: 1985-12-11; ETDE: 1980-02-11
NT1 ウラン要件
NT1 エネルギー需要
NT1 照明要件
NT1 電力需要
NT1 土地要件
NT1 用水量
RT エネルギー消費
RT 可用性
RT 需要供給
RT 燃料供給
RT 燃料消費量

需要期限
USE 貯蔵期限

需要供給
INIS: 1991-10-11; ETDE: 1978-03-08
生産者が様々な価格で販売することを希望する数量と消費者が購入したい商品の量との関係。
RT エネルギー供給
RT エネルギー需要
RT マーケット
RT 供給停止
RT 経済学
RT 現金取引市場
RT 国内供給
RT 需要
RT 需要率
RT 貿易

需要率
1985-12-10
全接続負荷に対する最大需要比率。
BT1 無次元数
RT エネルギー需要
RT エネルギー消費
RT 需要供給
RT 電力
RT 電力需要

収穫
INIS: 1992-03-27; ETDE: 1976-09-14
RT バイオマス
RT 園芸
RT 作物
RT 造林
RT 農業
RT 木材

収穫設備
INIS: 1999-03-08; ETDE: 1979-10-23
BT1 装置（equipment）
RT 農場設備
RT 木材製品製造業
RT 林業

収支（エネルギー）
USE エネルギー収支

収集（データ）
USE データ収集

収縮
RT 増強
RT 短縮
RT 膨張率測定

収束
1982-12-07
限界接近、例えば、無限数列により。
1982 年 12 月まで、SERIES EXPANSION がこの概念を表現するために使用された。
RT 級数展開
RT 数学
RT 超収束関係

収着
INIS: 1992-03-10; ETDE: 1976-08-25
NT1 化学吸着
NT1 吸収
NT2 エネルギー吸収
NT2 共鳴吸収
NT2 極冠吸収
NT2 経根吸収
NT2 経皮摂取
NT2 自己吸収
NT2 腸管吸収
NT2 ｋ吸収
NT1 吸着
NT1 脱着
RT 吸着剤回収系
RT 収着特性

収着特性
1992-02-23
UF *吸着質特性*
BT1 表面特性
RT バイオ吸着剤
RT 吸収材
RT 吸着
RT 吸着剤
RT 収着

収率（核分裂）
2000-04-12
USE 核分裂収率

収率（核融合）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-05-19
USE 核融合収率

収量
1993-03-11
より具体的なディスクリプタの使用が推奨される。
NT1 ガス収量
NT1 化学反応収量
NT1 核反応収量
NT2 核分裂収率
NT2 核融合収率
NT1 油収量
RT 生産性

収量（化学反応）
2000-04-12
USE 化学反応収量

収量（核反応）
2000-04-12
USE 核反応収量

収量（生物学的）
USE 生産性

周期関数
2002-09-12
USE 関数
USE 周期性

周期系
UF *メンデレーエフ周期システム*
RT 元素
RT 原子番号

周期性
UF *周期関数*
UF *周期的ポテンシャル*
BT1 変差
RT トポロジー
RT 関数解析学
RT 群論
RT 集合論
RT 測度論
RT 発振
RT 変調
RT 脈動

周期的ポテンシャル
2002-09-12
USE ポテンシャル
USE 周期性

周産期照射
出生前および出生後の照射の組み合わせ。
BT1 照射
RT 出生前照射

周波数依存
UF *波長依存*
RT 周波数較差
RT 周波数制御
RT 周波数測定

周波数応答試験
1976-07-30
BT1 試験
RT 原子炉安定性

周波数較差
NT1 キロヘルツ領域
NT2 キロヘルツ領域０１－１００
NT2 キロヘルツ領域１００－１０００
NT1 ミリヘルツ領域
NT1 メガヘルツ領域
NT2 ｍｈｚ領域０１－１００
NT2 ｍｈｚ領域１００－１０００
NT1 ｇｈｚ領域
NT2 ｇｈｚ領域０１－１００
NT2 ｇｈｚ領域１００－１０００
NT1 ｈｚ領域
NT1 ｔｈｚ領域
NT2 ｔｈｚ領域０１－１００
NT2 ｔｈｚ領域１００－１０００
RT ソナー
RT レーダー
RT 周波数依存
RT 周波数変換機
RT 波長

周波数混合
INIS: 2000-05-16; ETDE: 1986-01-14
周波数が入射波の周波数の和または差である別の波を形成するために、非線形媒質内の複数の電磁波を組み合わせる。
UF *四光波混合*
NT1 調波発生
RT プラズマ波
RT 音波
RT 周波数変調
RT 電磁放射線
RT 非線形光学
RT 非線形問題

周波数制御
INIS: 1976-02-11; ETDE: 1975-10-28
BT1 制御
RT 周波数依存
RT 周波数選択
RT 周波数測定
RT 周波数変調
RT 同調

周波数選択
1992-08-11
BT1 同調
RT モード選択

RT レーザー
RT 周波数制御
RT 周波数変調

周波数測定
RT 周波数依存
RT 周波数制御
RT 周波数分析
RT 周波数変調
RT 測定方法

周波数調節サイクロトロン
INIS: 1985-10-23; ETDE: 2002-06-13
USE シンクロサイクロトロン

周波数分析
INIS: 1979-05-28; ETDE: 1979-09-06
NT1 デジタル周波数分析
RT デジタルフィルター
RT データ処理
RT フーリエ解析
RT 周波数測定

周波数変換機
RT パラメトリック増幅
RT パルス発生器
RT ヘテロダイン受信機
RT 周波数較差

周波数変調
INIS: 1985-10-23; ETDE: 1981-09-08
BT1 変調
RT 周波数混合
RT 周波数制御
RT 周波数選択
RT 周波数測定

周波数（サイクロトロン）
USE サイクロトロン周波数

周波数（ジャイロコンパス）
USE ジャイロ振動数

周波数（ラングミュア）
USE ラングミュア周波数

周波数（固有）
USE 固有振動数

周辺衝突
*BT1 強い相互作用
RT 衝突パラメータ

周辺線量当量
2018-02-22
BT1 線量当量
RT 個人モニタリング
RT 線量測定

周辺地域
INIS: 1984-05-28; ETDE: 1984-06-14
緊急対策を実施する可能性に関して、人口分布や密度、土地と水の使用を考慮した、核施設のサイトに隣接した周辺地域。
RT 緊急時対応計画
RT 緊急避難
RT 経路指示
RT 原子力施設
RT 原子炉立地
RT 住民移住
RT 水利用
RT 土地利用
RT 立地選定

周辺模型
UF *交換模型*
*BT1 粒子模型
NT1 バリオン交換模型
NT1 ボソン交換模型
NT2 シグマモデル
NT2 ｏｂｅ模型
NT3 ｏｐｅ模型
NT4 エレクトリックボーン模型
NT1 多重周辺模型
NT2 クラスタ放出模型
NT3 時空モデル

州営企業
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-07-24
USE 公営企業

州職員
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-11-23
UF *知事*
*BT1 公務員
RT 州政府

州政府
INIS: 1980-11-07; ETDE: 1977-08-09
国の主要な下位区分、例えば、米国における個々の州政府。国民国家の政府については、NATIONAL GOVERNMENT を用いよ。
UF *地方政府*
RT コンパクトコミッション
RT 規則
RT 公務員
RT 国家政府
RT 社会事業
RT 州職員
RT 制度的部門
RT 政策
RT 地域協力
RT 地方自治体
RT 米国連邦援助計画
RT 立法

州政府ビル
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-09
USE 公共建築物

修正
INIS: 1999-01-28; ETDE: 1979-12-10
RT 規則
RT 法的側面
RT 法律
RT 立法

修復
NT1 生物学的修復
NT2 光回復
NT2 宿主細胞回復
NT2 ｄｎａ修復
NT3 除去修復
RT 原子炉メンテナンス
RT 原子炉運転
RT 保守管理

修復経路
INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-12-20
USE 生物学的経路

修復（生物学的）
USE 生物学的修復

終期
USE 有糸分裂

終状態相互作用
BT1 相互作用
RT 近接散乱

終端接続箱
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-03-08
気密密封した電気ケーブル用の終端。
*BT1 電気設備
RT コネクター

臭化アクチニウム
INIS: 1996-06-26; ETDE: 1975-10-28
1996 年 6 月から 2007 年 9 月まで、ACTINIUM COMPOUNDS および BROMIDES がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 アクチニウムハロゲン化物
*BT1 臭化物

臭化アルミニウム
*BT1 ハロゲン化アルミニウム
*BT1 臭化物

臭化アンチモン
*BT1 ハロゲン化アンチモン
*BT1 臭化物

臭化イッテルビウム
*BT1 ハロゲン化イッテルビウム
*BT1 臭化物

臭化イットリウム
*BT1 イットリウムハロゲン化物
*BT1 臭化物

臭化インジウム
*BT1 ハロゲン化インジウム
*BT1 臭化物

臭化ウラン
*BT1 ハロゲン化ウラン
*BT1 臭化物

臭化エルビウム
*BT1 ハロゲン化エルビウム
*BT1 臭化物

臭化カドミウム
*BT1 ハロゲン化カドミウム
*BT1 臭化物

臭化ガドリニウム
*BT1 ハロゲン化ガドリニウム
*BT1 臭化物

臭化カリウム
*BT1 カリウム化合物
*BT1 ハロゲン化カリウム
*BT1 臭化物

臭化ガリウム
*BT1 ハロゲン化ガリウム
*BT1 臭化物

臭化カルシウム
*BT1 ハロゲン化カルシウム
*BT1 臭化物

臭化クロム
*BT1 クロムハロゲン化物
*BT1 臭化物

臭化ケイ素
*BT1 ハロゲン化ケイ素
*BT1 臭化物

臭化ゲルマニウム
*BT1 ハロゲン化ゲルマニウム
*BT1 臭化物

臭化コバルト
*BT1 ハロゲン化コバルト
*BT1 臭化物

臭化サマリウム
*BT1 サマリウムハロゲン化物
*BT1 臭化物

臭化ジスプロシウム
*BT1 ハロゲン化ジスプロシウム
*BT1 臭化物

臭化ジルコニウム
*BT1 ハロゲン化ジルコニウム
*BT1 臭化物

臭化スカンジウム
INIS: 1976-08-17; ETDE: 1976-11-01
*BT1 ハロゲン化スカンジウム
*BT1 臭化物

臭化スズ
*BT1 ハロゲン化スズ
*BT1 臭化物

臭化ストロンチウム
*BT1 ハロゲン化ストロンチウム
*BT1 臭化物

臭化セシウム
*BT1 ハロゲン化セシウム
*BT1 臭化物

臭化セリウム
*BT1 セリウムハロゲン化物
*BT1 臭化物

臭化セレン
*BT1 ハロゲン化セレン
*BT1 臭化物

臭化タリウム
*BT1 ハロゲン化タリウム
*BT1 臭化物

臭化タングステン
*BT1 ハロゲン化タングステン
*BT1 臭化物

臭化タンタル
*BT1 ハロゲン化タンタル
*BT1 臭化物

臭化チタン
*BT1 ハロゲン化チタン
*BT1 臭化物

臭化ツリウム
*BT1 ツリウムハロゲン化物
*BT1 臭化物

臭化テルビウム
*BT1 テルビウムハロゲン化物
*BT1 臭化物

臭化テルル
1975-12-09
*BT1 ハロゲン化テルル
*BT1 臭化物

臭化トリウム
*BT1 ハロゲン化トリウム
*BT1 臭化物

臭化ナトリウム
*BT1 ハロゲン化ナトリウム
*BT1 臭化物

臭化ニオブ
*BT1 ニオブハロゲン化物
*BT1 ニオブ化合物
*BT1 臭化物

臭化ニッケル
*BT1 ハロゲン化ニッケル
*BT1 臭化物

臭化ネオジム
*BT1 ハロゲン化ネオジム
*BT1 臭化物

臭化ネプツニウム
*BT1 ネプツニウムハロゲン化物
*BT1 臭化物

臭化バナジウム
*BT1 ハロゲン化バナジウム
*BT1 臭化物

臭化ハフニウム
*BT1 ハロゲン化ハフニウム
*BT1 臭化物

臭化パラジウム
INIS: 1979-05-28; ETDE: 1979-03-05
*BT1 パラジウムハロゲン化物
*BT1 臭化物

臭化バリウム
*BT1 ハロゲン化バリウム
*BT1 臭化物

臭化ビスマス
*BT1 ハロゲン化ビスマス
*BT1 臭化物

臭化ヒ素
*BT1 ヒ素ハロゲン化物
*BT1 臭化物

臭化プラセオジム
*BT1 ハロゲン化プラセオジム
*BT1 臭化物

臭化プルトニウム
1997-01-28
1996 年 10 月から 2007 年 9 月まで、PLUTONIUM COMPOUNDS および BROMIDES がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 ハロゲン化プルトニウム
*BT1 臭化物

臭化プロトアクチニウム
*BT1 プロトアクチニウムハロゲン化物
*BT1 臭化物

臭化プロメチウム
1996-07-23
1996 年 7 月から 2007 年 9 月まで、PROMETHIUM COMPOUNDS および BROMIDES がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 プロメチウムハロゲン化物
*BT1 臭化物

臭化ベリリウム
*BT1 ハロゲン化ベリリウム
*BT1 臭化物

臭化ホウ素
*BT1 ハロゲン化ホウ素
*BT1 臭化物

臭化ホルミウム
*BT1 ハロゲン化ホルミウム
*BT1 臭化物

臭化ポロニウム
*BT1 ポロニウムハロゲン化物
*BT1 臭化物

臭化マグネシウム
*BT1 ハロゲン化マグネシウム
*BT1 臭化物

臭化マンガン
*BT1 ハロゲン化マンガン
*BT1 臭化物

臭化メチル
INIS: 1999-04-14; ETDE: 1976-11-01
*BT1 臭素化脂肪族炭化水素
*RT くん蒸剤
*RT メタン

臭化モリブデン
*BT1 ハロゲン化モリブデン
*BT1 臭化物

臭化ユウロピウム
*BT1 ハロゲン化ユウロピウム
*BT1 臭化物

臭化ヨウ素
UF 臭素ヨウ化物
*BT1 ヨウ素ハロゲン化物
*BT1 臭化物

臭化ラジウム
*BT1 ラジウムハロゲン化物
*BT1 臭化物

臭化ランタン
*BT1 ハロゲン化ランタン
*BT1 臭化物

臭化リチウム
*BT1 ハロゲン化リチウム
*BT1 臭化物

臭化リン
*BT1 ハロゲン化リン
*BT1 臭化物

臭化ルテニウム
INIS: 1977-06-13; ETDE: 1977-10-20
*BT1 ルテニウムハロゲン化物
*BT1 臭化物

臭化ルビジウム
*BT1 ハロゲン化ルビジウム
*BT1 臭化物

臭化レニウム
*BT1 ハロゲン化レニウム
*BT1 臭化物

臭化ロジウム
INIS: 1976-02-05; ETDE: 1975-11-26
*BT1 ロジウムハロゲン化物
*BT1 臭化物

臭化亜鉛
*BT1 ハロゲン化亜鉛
*BT1 臭化物

臭化鉛
*BT1 ハロゲン化鉛
*BT1 臭化物

臭化金
*BT1 ハロゲン化金
*BT1 臭化物

臭化銀
*BT1 ハロゲン化銀
*BT1 臭化物

臭化水銀
*BT1 ハロゲン化水銀
*BT1 臭化物

臭化水素
2012 年 8 月まで、HYDROBROMIC ACID がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 ハロゲン化水素
*BT1 臭化物
RT 臭化水素酸

臭化水素酸
2012 年 8 月まで、hydrogen bromides がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 臭素化合物
*BT1 無機酸
RT 臭化水素

臭化窒素
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-12-08
*BT1 ハロゲン化窒素
*BT1 臭化物

臭化鉄
*BT1 ハロゲン化鉄
*BT1 臭化物

臭化銅
*BT1 ハロゲン化銅
*BT1 臭化物

臭化白金
*BT1 ハロゲン化白金
*BT1 臭化物

臭化物
1997-06-17
UF *テトラエチルアンモニウム臭化物*
UF *ｔｅａｂ*
*BT1 ハロゲン化物
*BT1 臭素化合物
NT1 アインスタイニウム臭化物
NT1 アスタチン臭化物
NT1 アメリシウム臭化物
NT1 カリフォルニウム臭化物
NT1 キセノン臭化物
NT1 キュリウム臭化物
NT1 クリプトン臭化物
NT1 テクネチウム臭化物
NT1 ネオン臭化物
NT1 バークリウム臭化物
NT1 フェルミウム臭化物
NT1 ルテチウム臭化物
NT1 臭化アクチニウム
NT1 臭化アルミニウム
NT1 臭化アンチモン
NT1 臭化イッテルビウム
NT1 臭化イットリウム
NT1 臭化インジウム
NT1 臭化ウラン
NT1 臭化エルビウム
NT1 臭化カドミウム
NT1 臭化ガドリニウム
NT1 臭化カリウム
NT1 臭化ガリウム
NT1 臭化カルシウム
NT1 臭化クロム
NT1 臭化ケイ素
NT1 臭化ゲルマニウム
NT1 臭化コバルト
NT1 臭化サマリウム
NT1 臭化ジスプロシウム
NT1 臭化ジルコニウム
NT1 臭化スカンジウム
NT1 臭化スズ
NT1 臭化ストロンチウム
NT1 臭化セシウム
NT1 臭化セリウム
NT1 臭化セレン
NT1 臭化タリウム
NT1 臭化タングステン
NT1 臭化タンタル
NT1 臭化チタン
NT1 臭化ツリウム
NT1 臭化テルビウム
NT1 臭化テルル
NT1 臭化トリウム
NT1 臭化ナトリウム
NT1 臭化ニオブ
NT1 臭化ニッケル
NT1 臭化ネオジム
NT1 臭化ネプツニウム
NT1 臭化バナジウム
NT1 臭化ハフニウム
NT1 臭化パラジウム
NT1 臭化バリウム
NT1 臭化ビスマス
NT1 臭化ヒ素
NT1 臭化プラセオジム
NT1 臭化プルトニウム
NT1 臭化プロトアクチニウム
NT1 臭化プロメチウム
NT1 臭化ベリリウム
NT1 臭化ホウ素
NT1 臭化ホルミウム
NT1 臭化ポロニウム
NT1 臭化マグネシウム
NT1 臭化マンガン
NT1 臭化モリブデン
NT1 臭化ユウロピウム
NT1 臭化ヨウ素
NT1 臭化ラジウム
NT1 臭化ランタン
NT1 臭化リチウム
NT1 臭化リン
NT1 臭化ルテニウム
NT1 臭化ルビジウム
NT1 臭化レニウム
NT1 臭化ロジウム
NT1 臭化亜鉛
NT1 臭化鉛
NT1 臭化金
NT1 臭化銀
NT1 臭化水銀
NT1 臭化水素
NT1 臭化窒素
NT1 臭化鉄
NT1 臭化銅
NT1 臭化白金
RT オキシ臭化物
RT 臭素添加物

臭気
BT1 官能特性
RT 化学受容器
RT 化学誘引剤
RT 着臭化

臭気計
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-06-13
ガス中の臭気物質の濃度を測定する計測装置。
BT1 測定器
RT 着臭化

臭気剤
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-06-13
ガス漏れ検出を支援するため追加されたメルカプタンや硫化アルキルなどの化学物質。
RT 着臭化

臭気分散
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-06-13
BT1 装置（equipment）
RT 着臭化

臭素
UF *臭素臭化物*
*BT1 ハロゲン

臭素 67
2007-10-22
*BT1 奇偶核
*BT1 臭素同位体
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

臭素 68
2007-10-22
*BT1 奇奇核
*BT1 臭素同位体
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

臭素 69
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 臭素同位体
*BT1 中重核

臭素 70
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 奇奇核
*BT1 臭素同位体
*BT1 中重核

臭素 71

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 臭素同位体
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

臭素 71 ターゲット

INIS: 1980-05-14; ETDE: 1988-12-05
BT1 ターゲット

臭素 72

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 臭素同位体
*BT1 中重核
*BT1 分寿命放射性同位体

臭素 73

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 臭素同位体
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

臭素 74

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 臭素同位体
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

臭素 75

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 臭素同位体
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

臭素 76

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 臭素同位体
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

臭素 76 ターゲット

INIS: 1979-02-21; ETDE: 1979-03-28
BT1 ターゲット

臭素 77

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 臭素同位体
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

臭素 78

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 臭素同位体
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

臭素 79

*BT1 安定同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 臭素同位体
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体
RT 臭素 79 ビーム

臭素 79 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

臭素 79 ビーム

INIS: 1976-07-06; ETDE: 1976-08-24
*BT1 イオンビーム
RT 臭素 79

臭素 79 反応

INIS: 1987-05-26; ETDE: 1988-09-22
*BT1 重イオン反応

臭素 80

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 臭素同位体
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

臭素 81

*BT1 安定同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 臭素同位体
*BT1 中重核

臭素 81 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

臭素 81 反応

1979-11-02
*BT1 重イオン反応

臭素 82

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 臭素同位体
*BT1 中重核
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

臭素 83

*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 臭素同位体
*BT1 中重核

臭素 84

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 臭素同位体
*BT1 中重核
*BT1 分寿命放射性同位体

臭素 85

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 臭素同位体
*BT1 中重核
*BT1 分寿命放射性同位体

臭素 86

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 臭素同位体
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

臭素 87

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 臭素同位体
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

臭素 88

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 臭素同位体
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

臭素 89

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 臭素同位体
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

臭素 90

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 臭素同位体
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

臭素 91

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 臭素同位体
*BT1 中重核

臭素 92

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 臭素同位体
*BT1 中重核

臭素 93

INIS: 1988-10-10; ETDE: 1988-11-01
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 奇偶核
*BT1 臭素同位体
*BT1 中重核

臭素 94

2007-10-22
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 臭素同位体
*BT1 中重核

臭素 95

2007-10-22
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 臭素同位体
*BT1 中重核

臭素 96

2007-10-22
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 臭素同位体
*BT1 中重核

臭素 97

2007-10-22
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 臭素同位体
*BT1 中重核

臭素イオン

*BT1 イオン

臭素ハロゲン化物

2012-07-19
*BT1 ハロゲン化物
*BT1 臭素化合物
NT1 フッ化臭素
NT1 塩化臭素

臭素ヨウ化物

USE 臭化ヨウ素

臭素化

*BT1 ハロゲン化

臭素化合物

BT1 ハロゲン化合物
NT1 オキシ臭化物
NT1 過臭素酸塩
NT1 酸化臭素
NT1 臭化水素酸
NT1 臭化物
NT2 アインスタイニウム臭化物
NT2 アスタチン臭化物
NT2 アメリシウム臭化物
NT2 カリフォルニウム臭化物
NT2 キセノン臭化物
NT2 キュリウム臭化物
NT2 クリプトン臭化物
NT2 テクネチウム臭化物
NT2 ネオン臭化物
NT2 バークリウム臭化物
NT2 フェルミウム臭化物
NT2 ルテチウム臭化物
NT2 臭化アクチニウム
NT2 臭化アルミニウム
NT2 臭化アンチモン
NT2 臭化イッテルビウム
NT2 臭化イットリウム
NT2 臭化インジウム
NT2 臭化ウラン
NT2 臭化エルビウム
NT2 臭化カドミウム
NT2 臭化ガドリニウム
NT2 臭化カリウム
NT2 臭化ガリウム
NT2 臭化カルシウム
NT2 臭化クロム
NT2 臭化ケイ素
NT2 臭化ゲルマニウム
NT2 臭化コバルト
NT2 臭化サマリウム
NT2 臭化ジスプロシウム
NT2 臭化ジルコニウム
NT2 臭化スカンジウム
NT2 臭化スズ
NT2 臭化ストロンチウム
NT2 臭化セシウム
NT2 臭化セリウム
NT2 臭化セレン
NT2 臭化タリウム
NT2 臭化タングステン
NT2 臭化タンタル
NT2 臭化チタン
NT2 臭化ツリウム
NT2 臭化テルビウム
NT2 臭化テルル
NT2 臭化トリウム
NT2 臭化ナトリウム
NT2 臭化ニオブ
NT2 臭化ニッケル
NT2 臭化ネオジム
NT2 臭化ネプツニウム
NT2 臭化バナジウム
NT2 臭化ハフニウム
NT2 臭化パラジウム
NT2 臭化バリウム
NT2 臭化ビスマス
NT2 臭化ヒ素
NT2 臭化プラセオジム
NT2 臭化プルトニウム
NT2 臭化プロトアクチニウム
NT2 臭化プロメチウム
NT2 臭化ベリリウム
NT2 臭化ホウ素
NT2 臭化ホルミウム
NT2 臭化ポロニウム
NT2 臭化マグネシウム
NT2 臭化マンガン
NT2 臭化モリブデン
NT2 臭化ユウロピウム
NT2 臭化ヨウ素
NT2 臭化ラジウム
NT2 臭化ランタン
NT2 臭化リチウム
NT2 臭化リン
NT2 臭化ルテニウム
NT2 臭化ルビジウム
NT2 臭化レニウム
NT2 臭化ロジウム
NT2 臭化亜鉛
NT2 臭化鉛
NT2 臭化金
NT2 臭化銀
NT2 臭化水銀
NT2 臭化水素
NT2 臭化窒素
NT2 臭化鉄
NT2 臭化銅
NT2 臭化白金
NT1 臭素ハロゲン化物
NT2 フッ化臭素
NT2 塩化臭素
NT1 臭素酸
NT1 臭素酸塩
RT 有機臭素化合物

臭素化脂環式炭化水素

2000-04-12
1995 年 2 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE ハロゲン化脂環式炭化水素
USE 有機臭素化合物

臭素化脂肪族炭化水素

1999-04-13
1991 年 10 月まで、ORGANIC BROMINE COMPOUNDS がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 ハロゲン化脂肪族炭化水素
*BT1 有機臭素化合物
NT1 ブロモホルム
NT1 臭化メチル

臭素化炭化水素

ETDE: 2002-06-13
USE 有機臭素化合物

臭素化芳香族炭化水素

1991-10-01
1991 年 10 月まで、ORGANIC BROMINE COMPOUNDS および AROMATICS がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 ハロゲン化芳香族炭化水素
*BT1 有機臭素化合物

臭素価

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-05-17
特定の条件下で、試料１００グラム中の不飽和成分に付加する臭素のグラム数。
RT ガソリン
RT 油

臭素酸

BT1 酸素化合物
*BT1 臭素化合物
*BT1 無機酸
RT 臭素酸塩

臭素酸塩

特定の化合物は、（陽イオン）化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。
BT1 酸素化合物
*BT1 臭素化合物
RT 臭素酸

臭素臭化物

USE 臭素

臭素添加物

RT ドープ物質
RT 結晶ドーピング
RT 臭化物

臭素同位体

1999-07-16
BT1 同位体
NT1 臭素 67
NT1 臭素 68
NT1 臭素 69

NT1 臭素 70
NT1 臭素 71
NT1 臭素 72
NT1 臭素 73
NT1 臭素 74
NT1 臭素 75
NT1 臭素 76
NT1 臭素 77
NT1 臭素 78
NT1 臭素 79
NT1 臭素 80
NT1 臭素 81
NT1 臭素 82
NT1 臭素 83
NT1 臭素 84
NT1 臭素 85
NT1 臭素 86
NT1 臭素 87
NT1 臭素 88
NT1 臭素 89
NT1 臭素 90
NT1 臭素 91
NT1 臭素 92
NT1 臭素 93
NT1 臭素 94
NT1 臭素 95
NT1 臭素 96
NT1 臭素 97

臭素複合物
BT1 複合体

集光型太陽電池
INIS: 1992-05-28; ETDE: 1979-07-18
1979 年 7 月まで、SOLAR CELLS もしくはより特殊な太陽電池と太陽熱集光器を表すディスクリプタがＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
*BT1 太陽電池
RT 太陽光集光器
RT 太陽受熱器
RT 濃縮比

集光型太陽熱集熱器
INIS: 1992-03-11; ETDE: 1977-06-21
*BT1 太陽熱収集器
NT1 スラット型太陽熱集熱器
NT1 タワー式中央集光型太陽熱集熱器
NT1 固定鏡型太陽熱集熱器
NT1 放物型太陽熱集熱器
NT2 放物型トラフ太陽熱集熱器
NT2 放物型円板太陽熱集熱器
NT1 ｖトラフ型太陽熱集熱器
RT 太陽光集光器
RT 太陽受熱器

集合型風力発電所
INIS: 1992-04-08; ETDE: 1985-08-22
USE 風力タービン配列

集合住宅
1985-07-22
*BT1 住宅建築物
RT 商用ビル
RT 世帯

集合論
INIS: 1989-07-19; ETDE: 1979-05-03
公理の観点から、集合の構造や大きさの研究。
BT1 数学
RT ファジィ論理学
RT 周期性
RT 情報理論

集塵装置
INIS: 1976-10-07; ETDE: 1976-02-19
UF 吸塵装置（塵）
RT ガス洗浄機
RT フィルタ
RT 慣性分離器
RT 織布フィルタ
RT 電気集じん器
RT 分離工程
RT 粉じん

集水域
2001-07-26
USE 流域

集積
USE ビルドアップ

集積回路
*BT1 超小型電子回路
NT1 ｃｍｏｓ回路

集束
RT ビーム形成
RT ビーム光学
RT 断層撮影法

集団運動（原子核）
INIS: 1975-11-27; ETDE: 2002-06-13
USE 集団模型

集団加速器
BT1 加速器
NT1 プラズマベータトロン
NT1 前方電離加速器
NT1 電子リング加速器
RT コヒーレント加速器

集団状態（回転）
INIS: 1984-06-25; ETDE: 2002-06-13
USE 回転状態

集団状態（振動）
INIS: 1993-11-04; ETDE: 2002-06-13
USE 振動状態

集団模型
UF 集団運動（原子核）
*BT1 原子核模型
NT1 回転振動模型
RT ダビドフ・フィリポフ模型
RT ヒル・ホイラー理論
RT ボソン展開
RT 準粒子フォノン模型

集団励起
1985-12-10
COLLECTIVE MODEL をも見よ。
*BT1 励起
RT 超伝導

集中暖房プラント
1999-02-12
RT モジュラー統合ユーティリティシステム
RT 室内暖房
RT 水蒸気発生プラント
RT 太陽熱地域暖房
RT 地域暖房
RT 地域冷房

集中冷却系
*BT1 原子炉冷却系

集中労働週間
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-05-08
USE 選択的勤務時間制

集約
INIS: 1985-12-10; ETDE: 1978-04-27
USE 凝集

集落
USE 個体群

住血吸虫症
*BT1 寄生虫症
RT カタツムリ
RT 住血吸虫属

住血吸虫属
*BT1 吸虫綱
RT 住血吸虫症

住宅
2000-04-12
USE 家

住宅建築物
INIS: 1992-03-04; ETDE: 1978-04-06
UF 寄宿舎
BT1 建物
NT1 移動住宅
NT1 家
NT1 集合住宅
RT ホテル
RT 化粧室
RT 世帯

住民移住
INIS: 1981-07-08; ETDE: 1978-04-28
RT 緊急避難
RT 個体群
RT 個体群動態
RT 事故
RT 周辺地域
RT 人口
RT 民間防衛

充填
2000-04-12
UF 冷却塔充填グリッド
NT1 カラム充填
RT 冷却塔

充填材
RT グラウチング
RT 結合剤

充填床
INIS: 1992-03-02; ETDE: 1992-04-01
1992 年 4 月まで、PACKED BED はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF 固定床
RT 沸騰床
RT 流動床（fluidized beds）

充填率
2000-04-12
負荷に利用可能な電力の部分。
BT1 無次元数
RT 電力需要
RT 発電

充填（カラム）
INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-04-26
USE カラム充填

充電
1999-08-19
RT 充電器

充電器
1992-07-23
*BT1 電気設備
NT1 太陽電池充電器
RT 充電

充電状態
1993-02-04
1993年2月まで、CHARGE STATEがＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
UF *電荷状態（電池）*
RT イオン
RT 荷電粒子
RT 蓄電池
RT 電荷

十脚目
INIS: 1993-07-14; ETDE: 1981-06-15
*BT1 甲殻類
NT1 カニ
NT1 クルマエビ
NT1 ロブスター
NT1 小エビ

十二指腸
USE 小腸

十六極変形
1977-11-02
BT1 多極子

従業員
USE 個人

獣医学
BT1 医学
RT 動物

縦ピンチ
UF *ｚｅｔピンチ*
BT1 ピンチ効果
NT1 ベルトピンチ
RT 線形ｚピンチ装置
RT ｔｌｐ装置

縦運動量
UF *運動量（縦）*
BT1 線運動量
RT 横運動量
RT 核反応
RT 重心系（center-of-mass system）
RT 粒子ラピディティー
RT 粒子相互作用

縦隔
*BT1 胸部
RT 気管
RT 胸腺
RT 胸膜
RT 食道
RT 心臓
RT 大動脈

重イオン
適切な場合はいつでも、ION BEAMSの下に記された特定のディスクリプタを用いよ。
*BT1 イオン
RT イオンビーム
RT イオン検出
RT 重イオン加速器
RT 多価イオン（multicharged ions）
RT ｇａｎｉｌサイクロトロン
RT ｈｈｉｒｆ（ホリフィールド重イオン研究施設）加速器
RT ｈｉｌａｃｓ（重イオン線形加速器）

重イオン加速器
INIS: 1976-07-30; ETDE: 2002-06-13
USE ｇａｎｉｌサイクロトロン

重イオン加速器
INIS: 1976-02-11; ETDE: 1975-11-11
重イオン加速のための結合加速器型を含む。
BT1 加速器
NT1 カルカッタサイクロトロン
NT1 クラコーu-120サイクロトロン
NT1 サイクロンサイクロトロン
NT1 テキサス超電導サイクロトロン
NT1 ニューマトロン加速器（高エネルギー重イオン加速器）
NT1 ブルックヘブン国立研究所ｒｈｉｃ（相対論的重イオンコライダー）
NT1 ミュンヘンsuseサイクロトロン
NT1 ミラノ超伝導サイクロトロン
NT1 ワルシャワサイクロトロン
NT1 東京大学原子核研究所（ｉｎｓ）サイクロトロン
NT1 東北サイクロトロン
NT1 ｃｒｎｌ超伝導サイクロトロン
NT1 ｇａｎｉｌサイクロトロン
NT1 ｈｈｉｒｆ（ホリフィールド重イオン研究施設）加速器
NT1 ｈｉｌａｃｓ（重イオン線形加速器）
NT2 アトラス超伝導ｌｉｎａｃ
NT2 スーパー重イオン線形加速器
NT1 ｈｉｍａｃ（放射線医学総合研究所重粒子線がん治療装置）
NT1 ｈｉｒｆｌ（重イオン研究施設蘭州）サイクロトロン
NT1 ｉｐｃｒサイクロトロン（理研ｒｉビームファクトリー）
NT1 ｊｉｎｒ（ドゥブナ合同原子核研究所）u-400サイクロトロン
NT1 ｊｉｎｒ　ｄｃ－110サイクロトロン
NT1 ｊｉｎｒ　ｕ－400mサイクロトロン
NT1 ｋｖｉサイクロトロン
NT1 ｎａｃサイクロトロン
NT1 ｎｉｃａコライダー
NT1 ｒｃｎｐ（大阪大学核物理研究センター）サイクロトロン
NT1 ｒｉｌａｃ（理研重イオン線型加速器）
NT1 ｓｉｓシンクロトロン
NT1 ｕｎｉｌａｃ（ドイツ重イオン化学研究所加速器）
NT1 ｖｉｃｋｓｉ加速器（ハーンマイトナー研究所重イオン加速器）
RT 重イオン

重イオン核融合反応
ETDE: 1977-01-31
発熱エネルギー核融合反応。
UF *核融合反応（重イオン）*
UF *核融合反応（発熱エネルギー）*
SF *核融合反応*
*BT1 元素の合成
*BT1 重イオン反応
RT 準核分裂
RT 深非弾性重イオン反応
RT 熱核反応
RT 不完全核融合反応
RT 複合核反応

重イオン研究施設蘭州サイクロトロン
INIS: 1993-11-08; ETDE: 2002-06-13
USE ｈｉｒｆｌ（重イオン研究施設蘭州）サイクロトロン

重イオン線形加速器
USE ｈｉｌａｃｓ（重イオン線形加速器）

重イオン反応
1995-05-03
BT1 核反応
NT1 アルゴン36反応
NT1 アルゴン40反応
NT1 アルミニウム27反応
NT1 ウラン235反応
NT1 ウラン238反応
NT1 エルビウム166反応
NT1 ガドリニウム155反応
NT1 カリウム39反応
NT1 カルシウム40反応
NT1 カルシウム42反応
NT1 カルシウム44反応
NT1 カルシウム48反応
NT1 キセノン129反応
NT1 キセノン132反応
NT1 キセノン134反応
NT1 キセノン136反応
NT1 クリプトン80反応
NT1 クリプトン82反応
NT1 クリプトン83反応
NT1 クリプトン84反応
NT1 クリプトン86反応
NT1 クロム52反応
NT1 クロム54反応
NT1 ケイ素28反応
NT1 ケイ素29反応
NT1 ケイ素30反応
NT1 ゲルマニウム70反応
NT1 ゲルマニウム74反応
NT1 ゲルマニウム76反応
NT1 コバルト59反応
NT1 サマリウム144反応
NT1 サマリウム154反応
NT1 ジスプロシウム161反応
NT1 ジルコニウム90反応
NT1 ジルコニウム92反応
NT1 ジルコニウム96反応
NT1 スカンジウム45反応
NT1 スズ112反応
NT1 スズ116反応
NT1 スズ118反応
NT1 スズ120反応
NT1 スズ122反応

NT1 スズ 124 反応
NT1 セレン 76 反応
NT1 セレン 80 反応
NT1 セレン 82 反応
NT1 タリウム 205 反応
NT1 タングステン 183 反応
NT1 タングステン 184 反応
NT1 チタン 46 反応
NT1 チタン 48 反応
NT1 チタン 49 反応
NT1 チタン 50 反応
NT1 テルル 130 反応
NT1 トリウム 232 反応
NT1 ナトリウム 23 反応
NT1 ニオブ 93 反応
NT1 ニッケル 58 反応
NT1 ニッケル 59 反応
NT1 ニッケル 60 反応
NT1 ニッケル 61 反応
NT1 ニッケル 62 反応
NT1 ニッケル 64 反応
NT1 ネオジム 142 反応
NT1 ネオジム 150 反応
NT1 ネオン 20 反応
NT1 ネオン 22 反応
NT1 ネオン 29 反応
NT1 バナジウム 51 反応
NT1 パラジウム 110 反応
NT1 パラジウム 118 反応
NT1 ビスマス 209 反応
NT1 フッ素 19 反応
NT1 ヘリウム 6 反応
NT1 ヘリウム 8 反応
NT1 ベリリウム 11 反応
NT1 ベリリウム 7 反応
NT1 ベリリウム 8 反応
NT1 ベリリウム 9 反応
NT1 ホウ素 10 反応
NT1 ホウ素 11 反応
NT1 ホウ素 8 反応
NT1 ホルミウム 165 反応
NT1 マグネシウム 24 反応
NT1 マグネシウム 25 反応
NT1 マグネシウム 26 反応
NT1 マンガン 55 反応
NT1 モリブデン 100 反応
NT1 モリブデン 92 反応
NT1 モリブデン 96 反応
NT1 モリブデン 98 反応
NT1 ヨウ素 127 反応
NT1 ランタン 139 反応
NT1 リチウム 11 反応
NT1 リチウム 6 反応
NT1 リチウム 7 反応
NT1 リチウム 8 反応
NT1 リチウム 9 反応
NT1 リン 31 反応
NT1 ルテニウム 104 反応
NT1 亜鉛 64 反応
NT1 亜鉛 68 反応
NT1 亜鉛 70 反応
NT1 鉛 206 反応
NT1 鉛 208 反応
NT1 塩素 35 反応
NT1 塩素 37 反応
NT1 金 197 反応
NT1 銀 109 反応
NT1 酸素 14 反応
NT1 酸素 16 反応
NT1 酸素 17 反応
NT1 酸素 18 反応
NT1 臭素 79 反応
NT1 臭素 81 反応
NT1 重イオン核融合反応
NT1 準核分裂
NT1 深非弾性重イオン反応
NT1 炭素 12 反応
NT1 炭素 13 反応
NT1 炭素 14 反応
NT1 窒素 13 反応
NT1 窒素 14 反応
NT1 窒素 15 反応
NT1 鉄 54 反応
NT1 鉄 56 反応
NT1 鉄 58 反応
NT1 銅 63 反応
NT1 銅 65 反応
NT1 不完全核融合反応
NT1 硫黄 32 反応
NT1 硫黄 33 反応
NT1 硫黄 34 反応
NT1 硫黄 36 反応
NT1 硫黄 39 反応
RT アノマロン
RT 核の火の玉模型
RT ｈｉｌａｃｓ（重イオン線形加速器）
RT ｎｉｃａ　ｍｐｄ検出器

重イオン分光計

*BT1 スペクトロメーター

重イオン崩壊放射性同位体

INIS: 1995-06-29; ETDE: 1989-06-23
*BT1 放射性同位体
NT1 ケイ素 32 崩壊放射性同位体
NT2 プルトニウム 238
NT1 ネオン 24 崩壊ラジオアイソトープ
NT2 ウラン 232
NT2 ウラン 233
NT2 ウラン 234
NT2 トリウム 230
NT2 プロトアクチニウム 231
NT1 マグネシウム 28 崩壊ラジオアイソトープ
NT2 ウラン 234
NT2 プルトニウム 236
NT1 炭素 12 崩壊ラジオアイソトープ
NT2 バリウム 114
NT1 炭素 14 崩壊ラジオアイソトープ
NT2 ラジウム 222
NT2 ラジウム 223
NT2 ラジウム 224
NT2 ラジウム 226
RT 重イオン放出崩壊

重イオン放出崩壊

INIS: 1986-03-04; ETDE: 1988-07-08
*BT1 原子核崩壊
NT1 ケイ素 32 放出崩壊
NT1 ケイ素 34 放出崩壊
NT1 ネオン 24 放出崩壊
NT1 マグネシウム 28 放出崩壊
NT1 マグネシウム 30 放出崩壊
NT1 酸素 16 放出崩壊
NT1 炭素 12 放出崩壊
NT1 炭素 14 放出崩壊
NT1 炭素 16 放出崩壊
RT 重イオン崩壊放射性同位体
RT 低温核分裂

重いレプトン

*BT1 レプトン
NT1 タウニュートリノ
NT1 タウ粒子
NT1 重い中性 μ 中間子

重い核

1997-06-05
質量数 181 以上の核。
BT1 原子核
NT1 アクチニド原子核
NT2 アインスタイニウム 240
NT2 アインスタイニウム 241
NT2 アインスタイニウム 242
NT2 アインスタイニウム 243
NT2 アインスタイニウム 244
NT2 アインスタイニウム 245
NT2 アインスタイニウム 246
NT2 アインスタイニウム 247
NT2 アインスタイニウム 248
NT2 アインスタイニウム 249
NT2 アインスタイニウム 250
NT2 アインスタイニウム 251
NT2 アインスタイニウム 252
NT2 アインスタイニウム 253
NT2 アインスタイニウム 254
NT2 アインスタイニウム 255
NT2 アインスタイニウム 256
NT2 アインスタイニウム 257
NT2 アインスタイニウム 258
NT2 アクチニウム 206
NT2 アクチニウム 207
NT2 アクチニウム 208
NT2 アクチニウム 209
NT2 アクチニウム 210
NT2 アクチニウム 211
NT2 アクチニウム 212
NT2 アクチニウム 213
NT2 アクチニウム 214
NT2 アクチニウム 215
NT2 アクチニウム 216
NT2 アクチニウム 217
NT2 アクチニウム 218
NT2 アクチニウム 219
NT2 アクチニウム 220
NT2 アクチニウム 221
NT2 アクチニウム 222
NT2 アクチニウム 223
NT2 アクチニウム 224
NT2 アクチニウム 225
NT2 アクチニウム 226
NT2 アクチニウム 227
NT2 アクチニウム 228
NT2 アクチニウム 229
NT2 アクチニウム 230
NT2 アクチニウム 231
NT2 アクチニウム 232
NT2 アクチニウム 233
NT2 アクチニウム 234
NT2 アクチニウム 235
NT2 アクチニウム 236
NT2 アメリシウム 231
NT2 アメリシウム 232
NT2 アメリシウム 233
NT2 アメリシウム 234
NT2 アメリシウム 235
NT2 アメリシウム 236
NT2 アメリシウム 237
NT2 アメリシウム 238
NT2 アメリシウム 239

NT2 アメリシウム 240
NT2 アメリシウム 241
NT2 アメリシウム 242
NT2 アメリシウム 243
NT2 アメリシウム 244
NT2 アメリシウム 245
NT2 アメリシウム 246
NT2 アメリシウム 247
NT2 アメリシウム 248
NT2 アメリシウム 249
NT2 ウラン 217
NT2 ウラン 218
NT2 ウラン 219
NT2 ウラン 220
NT2 ウラン 221
NT2 ウラン 222
NT2 ウラン 223
NT2 ウラン 224
NT2 ウラン 225
NT2 ウラン 226
NT2 ウラン 227
NT2 ウラン 228
NT2 ウラン 229
NT2 ウラン 230
NT2 ウラン 231
NT2 ウラン 232
NT2 ウラン 233
NT2 ウラン 234
NT2 ウラン 235
NT2 ウラン 236
NT2 ウラン 237
NT2 ウラン 238
NT2 ウラン 239
NT2 ウラン 240
NT2 ウラン 241
NT2 ウラン 242
NT2 カリフォルニウム 236
NT2 カリフォルニウム 237
NT2 カリフォルニウム 238
NT2 カリフォルニウム 239
NT2 カリフォルニウム 240
NT2 カリフォルニウム 241
NT2 カリフォルニウム 242
NT2 カリフォルニウム 243
NT2 カリフォルニウム 244
NT2 カリフォルニウム 245
NT2 カリフォルニウム 246
NT2 カリフォルニウム 247
NT2 カリフォルニウム 248
NT2 カリフォルニウム 249
NT2 カリフォルニウム 250
NT2 カリフォルニウム 251
NT2 カリフォルニウム 252
NT2 カリフォルニウム 253
NT2 カリフォルニウム 254
NT2 カリフォルニウム 255
NT2 カリフォルニウム 256
NT2 キュリウム 232
NT2 キュリウム 233
NT2 キュリウム 234
NT2 キュリウム 235
NT2 キュリウム 236
NT2 キュリウム 237
NT2 キュリウム 238
NT2 キュリウム 239
NT2 キュリウム 240
NT2 キュリウム 241
NT2 キュリウム 242
NT2 キュリウム 243
NT2 キュリウム 244
NT2 キュリウム 245
NT2 キュリウム 246
NT2 キュリウム 247
NT2 キュリウム 248
NT2 キュリウム 249
NT2 キュリウム 250
NT2 キュリウム 251
NT2 キュリウム 252
NT2 トリウム 208
NT2 トリウム 209
NT2 トリウム 210
NT2 トリウム 211
NT2 トリウム 212
NT2 トリウム 213
NT2 トリウム 214
NT2 トリウム 215
NT2 トリウム 216
NT2 トリウム 217
NT2 トリウム 218
NT2 トリウム 219
NT2 トリウム 220
NT2 トリウム 221
NT2 トリウム 222
NT2 トリウム 223
NT2 トリウム 224
NT2 トリウム 225
NT2 トリウム 226
NT2 トリウム 227
NT2 トリウム 228
NT2 トリウム 229
NT2 トリウム 230
NT2 トリウム 231
NT2 トリウム 232
NT2 トリウム 233
NT2 トリウム 234
NT2 トリウム 235
NT2 トリウム 236
NT2 トリウム 237
NT2 トリウム 238
NT2 ネプツニウム 225
NT2 ネプツニウム 226
NT2 ネプツニウム 227
NT2 ネプツニウム 228
NT2 ネプツニウム 229
NT2 ネプツニウム 230
NT2 ネプツニウム 231
NT2 ネプツニウム 232
NT2 ネプツニウム 233
NT2 ネプツニウム 234
NT2 ネプツニウム 235
NT2 ネプツニウム 236
NT2 ネプツニウム 237
NT2 ネプツニウム 238
NT2 ネプツニウム 239
NT2 ネプツニウム 240
NT2 ネプツニウム 241
NT2 ネプツニウム 242
NT2 ネプツニウム 243
NT2 ネプツニウム 244
NT2 ノーベリウム 248
NT2 ノーベリウム 250
NT2 ノーベリウム 251
NT2 ノーベリウム 252
NT2 ノーベリウム 253
NT2 ノーベリウム 254
NT2 ノーベリウム 255
NT2 ノーベリウム 256
NT2 ノーベリウム 257
NT2 ノーベリウム 258
NT2 ノーベリウム 259
NT2 ノーベリウム 260
NT2 ノーベリウム 261
NT2 ノーベリウム 262
NT2 ノーベリウム 263
NT2 ノーベリウム 264
NT2 バークリウム 235
NT2 バークリウム 236
NT2 バークリウム 237
NT2 バークリウム 238
NT2 バークリウム 239
NT2 バークリウム 240
NT2 バークリウム 241
NT2 バークリウム 242
NT2 バークリウム 243
NT2 バークリウム 244
NT2 バークリウム 245
NT2 バークリウム 246
NT2 バークリウム 247
NT2 バークリウム 248
NT2 バークリウム 249
NT2 バークリウム 250
NT2 バークリウム 251
NT2 バークリウム 252
NT2 バークリウム 253
NT2 バークリウム 254
NT2 フェルミウム 241
NT2 フェルミウム 242
NT2 フェルミウム 243
NT2 フェルミウム 244
NT2 フェルミウム 245
NT2 フェルミウム 246
NT2 フェルミウム 247
NT2 フェルミウム 248
NT2 フェルミウム 249
NT2 フェルミウム 250
NT2 フェルミウム 251
NT2 フェルミウム 252
NT2 フェルミウム 253
NT2 フェルミウム 254
NT2 フェルミウム 255
NT2 フェルミウム 256
NT2 フェルミウム 257
NT2 フェルミウム 258
NT2 フェルミウム 259
NT2 フェルミウム 260
NT2 フェルミウム 264
NT2 プルトニウム 228
NT2 プルトニウム 229
NT2 プルトニウム 230
NT2 プルトニウム 231
NT2 プルトニウム 232
NT2 プルトニウム 233
NT2 プルトニウム 234
NT2 プルトニウム 235
NT2 プルトニウム 236
NT2 プルトニウム 237
NT2 プルトニウム 238
NT2 プルトニウム 239
NT2 プルトニウム 240
NT2 プルトニウム 241
NT2 プルトニウム 242
NT2 プルトニウム 243
NT2 プルトニウム 244
NT2 プルトニウム 245
NT2 プルトニウム 246
NT2 プルトニウム 247
NT2 プルトニウム 248
NT2 プルトニウム 250
NT2 プロトアクチニウム 212
NT2 プロトアクチニウム 213

NT2 プロトアクチニウム 214
NT2 プロトアクチニウム 215
NT2 プロトアクチニウム 216
NT2 プロトアクチニウム 217
NT2 プロトアクチニウム 218
NT2 プロトアクチニウム 219
NT2 プロトアクチニウム 220
NT2 プロトアクチニウム 221
NT2 プロトアクチニウム 222
NT2 プロトアクチニウム 223
NT2 プロトアクチニウム 224
NT2 プロトアクチニウム 225
NT2 プロトアクチニウム 226
NT2 プロトアクチニウム 227
NT2 プロトアクチニウム 228
NT2 プロトアクチニウム 229
NT2 プロトアクチニウム 230
NT2 プロトアクチニウム 231
NT2 プロトアクチニウム 232
NT2 プロトアクチニウム 233
NT2 プロトアクチニウム 234
NT2 プロトアクチニウム 235
NT2 プロトアクチニウム 236
NT2 プロトアクチニウム 237
NT2 プロトアクチニウム 238
NT2 プロトアクチニウム 239
NT2 プロトアクチニウム 240
NT2 メンデレビウム 245
NT2 メンデレビウム 246
NT2 メンデレビウム 247
NT2 メンデレビウム 248
NT2 メンデレビウム 249
NT2 メンデレビウム 250
NT2 メンデレビウム 251
NT2 メンデレビウム 252
NT2 メンデレビウム 253
NT2 メンデレビウム 254
NT2 メンデレビウム 255
NT2 メンデレビウム 256
NT2 メンデレビウム 257
NT2 メンデレビウム 258
NT2 メンデレビウム 259
NT2 メンデレビウム 260
NT2 メンデレビウム 261
NT2 メンデレビウム 262
NT2 ローレンシウム 251
NT2 ローレンシウム 252
NT2 ローレンシウム 253
NT2 ローレンシウム 254
NT2 ローレンシウム 255
NT2 ローレンシウム 256
NT2 ローレンシウム 257
NT2 ローレンシウム 258
NT2 ローレンシウム 259
NT2 ローレンシウム 260
NT2 ローレンシウム 261
NT2 ローレンシウム 262
NT2 ローレンシウム 263
NT2 ローレンシウム 264
NT2 ローレンシウム 265
NT2 ローレンシウム 266
NT1 アスタチン 191
NT1 アスタチン 192
NT1 アスタチン 193
NT1 アスタチン 194
NT1 アスタチン 195
NT1 アスタチン 196
NT1 アスタチン 197
NT1 アスタチン 198
NT1 アスタチン 199
NT1 アスタチン 200
NT1 アスタチン 201
NT1 アスタチン 202
NT1 アスタチン 203
NT1 アスタチン 204
NT1 アスタチン 205
NT1 アスタチン 206
NT1 アスタチン 207
NT1 アスタチン 208
NT1 アスタチン 209
NT1 アスタチン 210
NT1 アスタチン 211
NT1 アスタチン 212
NT1 アスタチン 213
NT1 アスタチン 214
NT1 アスタチン 215
NT1 アスタチン 216
NT1 アスタチン 217
NT1 アスタチン 218
NT1 アスタチン 219
NT1 アスタチン 220
NT1 アスタチン 221
NT1 アスタチン 222
NT1 アスタチン 223
NT1 イリジウム 181
NT1 イリジウム 182
NT1 イリジウム 183
NT1 イリジウム 184
NT1 イリジウム 185
NT1 イリジウム 186
NT1 イリジウム 187
NT1 イリジウム 188
NT1 イリジウム 189
NT1 イリジウム 190
NT1 イリジウム 191
NT1 イリジウム 192
NT1 イリジウム 193
NT1 イリジウム 194
NT1 イリジウム 195
NT1 イリジウム 196
NT1 イリジウム 197
NT1 イリジウム 198
NT1 イリジウム 199
NT1 イリジウム 202
NT1 オガネソン 294
NT1 オスミウム 181
NT1 オスミウム 182
NT1 オスミウム 183
NT1 オスミウム 184
NT1 オスミウム 185
NT1 オスミウム 186
NT1 オスミウム 187
NT1 オスミウム 188
NT1 オスミウム 189
NT1 オスミウム 190
NT1 オスミウム 191
NT1 オスミウム 192
NT1 オスミウム 193
NT1 オスミウム 194
NT1 オスミウム 195
NT1 オスミウム 196
NT1 オスミウム 197
NT1 オスミウム 199
NT1 オスミウム 200
NT1 コペルニシウム 277
NT1 コペルニシウム 278
NT1 コペルニシウム 282
NT1 コペルニシウム 283
NT1 コペルニシウム 284
NT1 コペルニシウム 285
NT1 シーボーギウム 258
NT1 シーボーギウム 259
NT1 シーボーギウム 260
NT1 シーボーギウム 261
NT1 シーボーギウム 262
NT1 シーボーギウム 263
NT1 シーボーギウム 264
NT1 シーボーギウム 265
NT1 シーボーギウム 266
NT1 シーボーギウム 268
NT1 シーボーギウム 270
NT1 シーボーギウム 271
NT1 シーボーギウム 272
NT1 シーボーギウム 273
NT1 タリウム 181
NT1 タリウム 182
NT1 タリウム 183
NT1 タリウム 184
NT1 タリウム 185
NT1 タリウム 186
NT1 タリウム 187
NT1 タリウム 188
NT1 タリウム 189
NT1 タリウム 190
NT1 タリウム 191
NT1 タリウム 192
NT1 タリウム 193
NT1 タリウム 194
NT1 タリウム 195
NT1 タリウム 196
NT1 タリウム 197
NT1 タリウム 198
NT1 タリウム 199
NT1 タリウム 200
NT1 タリウム 201
NT1 タリウム 202
NT1 タリウム 203
NT1 タリウム 204
NT1 タリウム 205
NT1 タリウム 206
NT1 タリウム 207
NT1 タリウム 208
NT1 タリウム 209
NT1 タリウム 210
NT1 タリウム 211
NT1 タリウム 212
NT1 タングステン 181
NT1 タングステン 182
NT1 タングステン 183
NT1 タングステン 184
NT1 タングステン 185
NT1 タングステン 186
NT1 タングステン 187
NT1 タングステン 188
NT1 タングステン 189
NT1 タングステン 190
NT1 タングステン 191
NT1 タングステン 192
NT1 タンタル 181
NT1 タンタル 182
NT1 タンタル 183
NT1 タンタル 184
NT1 タンタル 185
NT1 タンタル 186
NT1 タンタル 187
NT1 タンタル 188
NT1 タンタル 189
NT1 タンタル 190
NT1 ダームスタチウム 267
NT1 ダームスタチウム 269

NT1 ダームスタチウム 270
NT1 ダームスタチウム 271
NT1 ダームスタチウム 272
NT1 ダームスタチウム 273
NT1 ダームスタチウム 279
NT1 ダームスタチウム 281
NT1 ドブニウム 255
NT1 ドブニウム 256
NT1 ドブニウム 257
NT1 ドブニウム 258
NT1 ドブニウム 259
NT1 ドブニウム 260
NT1 ドブニウム 261
NT1 ドブニウム 262
NT1 ドブニウム 263
NT1 ドブニウム 264
NT1 ドブニウム 265
NT1 ドブニウム 266
NT1 ドブニウム 267
NT1 ドブニウム 268
NT1 ドブニウム 269
NT1 ニホニウム 278
NT1 ニホニウム 283
NT1 ニホニウム 284
NT1 ハッシウム 263
NT1 ハッシウム 264
NT1 ハッシウム 265
NT1 ハッシウム 266
NT1 ハッシウム 267
NT1 ハッシウム 269
NT1 ハッシウム 270
NT1 ハッシウム 271
NT1 ハッシウム 272
NT1 ハッシウム 274
NT1 ハッシウム 275
NT1 ハッシウム 276
NT1 ハフニウム 181
NT1 ハフニウム 182
NT1 ハフニウム 183
NT1 ハフニウム 184
NT1 ハフニウム 185
NT1 ハフニウム 186
NT1 ハフニウム 187
NT1 ハフニウム 188
NT1 ビスマス 184
NT1 ビスマス 185
NT1 ビスマス 186
NT1 ビスマス 187
NT1 ビスマス 188
NT1 ビスマス 189
NT1 ビスマス 190
NT1 ビスマス 191
NT1 ビスマス 192
NT1 ビスマス 193
NT1 ビスマス 194
NT1 ビスマス 195
NT1 ビスマス 196
NT1 ビスマス 197
NT1 ビスマス 198
NT1 ビスマス 199
NT1 ビスマス 200
NT1 ビスマス 201
NT1 ビスマス 202
NT1 ビスマス 203
NT1 ビスマス 204
NT1 ビスマス 205
NT1 ビスマス 206
NT1 ビスマス 207
NT1 ビスマス 208
NT1 ビスマス 209
NT1 ビスマス 210
NT1 ビスマス 211
NT1 ビスマス 212
NT1 ビスマス 213
NT1 ビスマス 214
NT1 ビスマス 215
NT1 ビスマス 216
NT1 ビスマス 217
NT1 ビスマス 218
NT1 フランシウム 199
NT1 フランシウム 200
NT1 フランシウム 201
NT1 フランシウム 202
NT1 フランシウム 203
NT1 フランシウム 204
NT1 フランシウム 205
NT1 フランシウム 206
NT1 フランシウム 207
NT1 フランシウム 208
NT1 フランシウム 209
NT1 フランシウム 210
NT1 フランシウム 211
NT1 フランシウム 212
NT1 フランシウム 213
NT1 フランシウム 214
NT1 フランシウム 215
NT1 フランシウム 216
NT1 フランシウム 217
NT1 フランシウム 218
NT1 フランシウム 219
NT1 フランシウム 220
NT1 フランシウム 221
NT1 フランシウム 222
NT1 フランシウム 223
NT1 フランシウム 224
NT1 フランシウム 225
NT1 フランシウム 226
NT1 フランシウム 227
NT1 フランシウム 228
NT1 フランシウム 229
NT1 フランシウム 230
NT1 フランシウム 231
NT1 フランシウム 232
NT1 フレロビウム 285
NT1 フレロビウム 286
NT1 フレロビウム 287
NT1 フレロビウム 288
NT1 フレロビウム 289
NT1 フレロビウム 292
NT1 ポロニウム 186
NT1 ポロニウム 187
NT1 ポロニウム 188
NT1 ポロニウム 189
NT1 ポロニウム 190
NT1 ポロニウム 191
NT1 ポロニウム 192
NT1 ポロニウム 193
NT1 ポロニウム 194
NT1 ポロニウム 195
NT1 ポロニウム 196
NT1 ポロニウム 197
NT1 ポロニウム 198
NT1 ポロニウム 199
NT1 ポロニウム 200
NT1 ポロニウム 201
NT1 ポロニウム 202
NT1 ポロニウム 203
NT1 ポロニウム 204
NT1 ポロニウム 205
NT1 ポロニウム 206
NT1 ポロニウム 207
NT1 ポロニウム 208
NT1 ポロニウム 209
NT1 ポロニウム 210
NT1 ポロニウム 211
NT1 ポロニウム 212
NT1 ポロニウム 213
NT1 ポロニウム 214
NT1 ポロニウム 215
NT1 ポロニウム 216
NT1 ポロニウム 217
NT1 ポロニウム 218
NT1 ポロニウム 219
NT1 ポロニウム 220
NT1 ボーリウム 260
NT1 ボーリウム 261
NT1 ボーリウム 262
NT1 ボーリウム 263
NT1 ボーリウム 264
NT1 ボーリウム 265
NT1 ボーリウム 266
NT1 ボーリウム 267
NT1 ボーリウム 271
NT1 ボーリウム 272
NT1 ボーリウム 273
NT1 ボーリウム 274
NT1 ボーリウム 275
NT1 マイトネリウム 265
NT1 マイトネリウム 266
NT1 マイトネリウム 267
NT1 マイトネリウム 268
NT1 マイトネリウム 270
NT1 マイトネリウム 271
NT1 マイトネリウム 272
NT1 マイトネリウム 273
NT1 マイトネリウム 274
NT1 マイトネリウム 275
NT1 マイトネリウム 276
NT1 マイトネリウム 279
NT1 モスコビウム 287
NT1 モスコビウム 288
NT1 ラザホージウム 253
NT1 ラザホージウム 254
NT1 ラザホージウム 255
NT1 ラザホージウム 256
NT1 ラザホージウム 257
NT1 ラザホージウム 258
NT1 ラザホージウム 259
NT1 ラザホージウム 260
NT1 ラザホージウム 261
NT1 ラザホージウム 262
NT1 ラザホージウム 263
NT1 ラザホージウム 264
NT1 ラザホージウム 265
NT1 ラザホージウム 266
NT1 ラザホージウム 267
NT1 ラザホージウム 268
NT1 ラジウム 201
NT1 ラジウム 202
NT1 ラジウム 203
NT1 ラジウム 204
NT1 ラジウム 205
NT1 ラジウム 206
NT1 ラジウム 207
NT1 ラジウム 208
NT1 ラジウム 209
NT1 ラジウム 210
NT1 ラジウム 211
NT1 ラジウム 212
NT1 ラジウム 213

NT1 ラジウム 214
NT1 ラジウム 215
NT1 ラジウム 216
NT1 ラジウム 217
NT1 ラジウム 218
NT1 ラジウム 219
NT1 ラジウム 220
NT1 ラジウム 221
NT1 ラジウム 222
NT1 ラジウム 223
NT1 ラジウム 224
NT1 ラジウム 225
NT1 ラジウム 226
NT1 ラジウム 227
NT1 ラジウム 228
NT1 ラジウム 229
NT1 ラジウム 230
NT1 ラジウム 231
NT1 ラジウム 232
NT1 ラジウム 233
NT1 ラジウム 234
NT1 ラドン 193
NT1 ラドン 194
NT1 ラドン 195
NT1 ラドン 196
NT1 ラドン 197
NT1 ラドン 198
NT1 ラドン 199
NT1 ラドン 200
NT1 ラドン 201
NT1 ラドン 202
NT1 ラドン 203
NT1 ラドン 204
NT1 ラドン 205
NT1 ラドン 206
NT1 ラドン 207
NT1 ラドン 208
NT1 ラドン 209
NT1 ラドン 210
NT1 ラドン 211
NT1 ラドン 212
NT1 ラドン 213
NT1 ラドン 214
NT1 ラドン 215
NT1 ラドン 216
NT1 ラドン 217
NT1 ラドン 218
NT1 ラドン 219
NT1 ラドン 220
NT1 ラドン 221
NT1 ラドン 222
NT1 ラドン 223
NT1 ラドン 224
NT1 ラドン 225
NT1 ラドン 226
NT1 ラドン 227
NT1 ラドン 228
NT1 ラドン 229
NT1 リバモリウム 290
NT1 リバモリウム 291
NT1 リバモリウム 292
NT1 リバモリウム 293
NT1 ルテチウム 181
NT1 ルテチウム 182
NT1 ルテチウム 183
NT1 ルテチウム 184
NT1 ルテチウム 187
NT1 レニウム 181
NT1 レニウム 182
NT1 レニウム 183
NT1 レニウム 184
NT1 レニウム 185
NT1 レニウム 186
NT1 レニウム 187
NT1 レニウム 188
NT1 レニウム 189
NT1 レニウム 190
NT1 レニウム 191
NT1 レニウム 192
NT1 レニウム 193
NT1 レニウム 194
NT1 レニウム 195
NT1 レニウム 196
NT1 レントゲニウム 272
NT1 レントゲニウム 273
NT1 レントゲニウム 274
NT1 レントゲニウム 279
NT1 レントゲニウム 280
NT1 鉛 181
NT1 鉛 182
NT1 鉛 183
NT1 鉛 184
NT1 鉛 185
NT1 鉛 186
NT1 鉛 187
NT1 鉛 188
NT1 鉛 189
NT1 鉛 190
NT1 鉛 191
NT1 鉛 192
NT1 鉛 193
NT1 鉛 194
NT1 鉛 195
NT1 鉛 196
NT1 鉛 197
NT1 鉛 198
NT1 鉛 199
NT1 鉛 200
NT1 鉛 201
NT1 鉛 202
NT1 鉛 203
NT1 鉛 204
NT1 鉛 205
NT1 鉛 206
NT1 鉛 207
NT1 鉛 208
NT1 鉛 209
NT1 鉛 210
NT1 鉛 211
NT1 鉛 212
NT1 鉛 213
NT1 鉛 214
NT1 鉛 215
NT1 鉛 216
NT1 金 181
NT1 金 182
NT1 金 183
NT1 金 184
NT1 金 185
NT1 金 186
NT1 金 187
NT1 金 188
NT1 金 189
NT1 金 190
NT1 金 191
NT1 金 192
NT1 金 193
NT1 金 194
NT1 金 195
NT1 金 196
NT1 金 197
NT1 金 198
NT1 金 199
NT1 金 200
NT1 金 201
NT1 金 202
NT1 金 203
NT1 金 204
NT1 金 205
NT1 元素 124 312
NT1 水銀 181
NT1 水銀 182
NT1 水銀 183
NT1 水銀 184
NT1 水銀 185
NT1 水銀 186
NT1 水銀 187
NT1 水銀 188
NT1 水銀 189
NT1 水銀 190
NT1 水銀 191
NT1 水銀 192
NT1 水銀 193
NT1 水銀 194
NT1 水銀 195
NT1 水銀 196
NT1 水銀 197
NT1 水銀 198
NT1 水銀 199
NT1 水銀 200
NT1 水銀 201
NT1 水銀 202
NT1 水銀 203
NT1 水銀 204
NT1 水銀 205
NT1 水銀 206
NT1 水銀 207
NT1 水銀 208
NT1 水銀 209
NT1 水銀 210
NT1 水銀 211
NT1 水銀 212
NT1 白金 181
NT1 白金 182
NT1 白金 183
NT1 白金 184
NT1 白金 185
NT1 白金 186
NT1 白金 187
NT1 白金 188
NT1 白金 189
NT1 白金 190
NT1 白金 191
NT1 白金 192
NT1 白金 193
NT1 白金 194
NT1 白金 195
NT1 白金 196
NT1 白金 197
NT1 白金 198
NT1 白金 199
NT1 白金 200
NT1 白金 201
NT1 白金 202
NT1 白金 203
NT1 白金 204
NT1 白金 205
NT1 白金 206
NT1 白金 207
NT1 白金 208

RT 核構造

重い中性 M 中間子

INIS: 1993-03-24; ETDE: 1979-08-09
UF *μ中間子、重い中性*
*BT1 仮説粒子
*BT1 重いレプトン
RT ミューオン

重ウラン酸アンモニウム
USE ａｄｕ（重ウラン酸アンモニウム）

重ね溶接
1976-03-17
1996年3月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 溶接継手

重み関数

BT1 関数
RT 空間予測法
RT 統計学

重液選鉱

INIS: 1992-07-20; ETDE: 1979-12-10
BT1 分離工程
NT1 オティスカプロセス
RT 清浄
RT 洗濯
RT 選炭

重液泡箱

*BT1 あわ箱

重金属

2006-06-01
環境汚染の主な原因である原子番号２８以上の金属。できるだけ、特定の重金属名のディスクリプタを用いよ。
*BT1 金属元素
RT 汚染
RT 汚染防止
RT 環境影響
RT 毒性材料

重合

UF *放射線硬化（化学）*
UF *放射線重合*
BT1 化学反応
NT1 テロメリゼーション
NT1 架橋結合
NT1 共重合
NT1 二量化
RT キュアリング
RT 解重合
RT 単量体
RT 分子量

重晶石

白色、黄色、無色の斜方晶系鉱物。
*BT1 硫酸塩鉱物
RT 硫酸バリウム

重心系（CENTER-OF-MASS SYSTEM）

UF *重心系（centre-of-mass system）*
RT ローレンツ変換
RT 横運動量
RT 座標
RT 散乱
RT 実験室系
RT 縦運動量
RT 力学

重心系（centre-of-mass system）
USE 重心系（center-of-mass system）

重水

1996-06-19
化合物のＤ２ＯとＨＤＯ（酸化重水素）に制限。DTO、HTO、およびT2Oについては、これらのエントリにある「USE参照」を見よ。
UF *酸化重水素*
UF *重水減速*
UF *重水冷却材*
UF *ｈｄｏ（酸化重水素）*
*BT1 重水素化合物
*BT1 水
RT トリチウム抽出プラント
RT 減速材
RT 重水プラント
RT 二重温度（交換）法
RT 冷却材

重水ゼロ出力炉
2003-08-15
イスファハン原子力技術センター、イラン。
USE ｈｗｚｐｒ炉

重水プラント

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-02-14
重水製造かつまたアップグレードのためのプラント。
*BT1 同位体分離施設
RT 重水
RT 同位体分離

重水研究炉
INIS: 2003-02-03; ETDE: 2003-01-24
中国原子能化学研究院、北京、中華人民共和国。
USE ｈｗｒｒ（重水冷却重水減速研究）炉

重水減速
USE 重水

重水減速ガス冷却炉
1993-11-08
USE ｈｗｇｃｒ（重水減速ガス冷却）型炉

重水減速水冷却炉
INIS: 1993-11-08; ETDE: 2002-06-13
USE ｈｗｌｗｒ型炉

重水減速炉

UF *ｂｒ－３－ｖｎ号炉*
BT1 原子炉
NT1 アキロン炉
NT1 イスプラー1号炉
NT1 エスサラーム炉
NT1 グルノーブル炉
NT1 サイラス炉
NT1 ジープ炉
NT1 ジープ－２号炉
NT1 ゼルリナ炉
NT1 セレスティン炉
NT1 ディドー炉
NT1 ディンプル炉
NT1 ドルーバ炉
NT1 ノラ炉
NT1 プルート炉
NT1 ペリンデュナ炉
NT1 メープル型炉
NT1 メープル炉
NT1 モンダレーｅｌ－１号炉
NT1 モンダレーｅｌ－２号炉
NT1 モンダレーｅｌ－３号炉
NT1 ユノ炉
NT1 重水臨界実験装置
NT1 蒸気発生重水炉
NT1 台湾研究用原子炉
NT1 ａｌｒｒ炉
NT1 ｂｈｗｒ型炉
NT2 マルビッケン炉
NT2 ｈｂｗｒ炉
NT1 ｃ炉
NT1 ｃａｎｄｕ型炉
NT2 エンバルセ炉
NT2 カイガー１号炉
NT2 カイガー２号炉
NT2 カクラパーー１号炉
NT2 カクラパーー２号炉
NT2 コルドバ炉
NT2 ジェンティリー１号炉
NT2 ジェンティリー２号炉
NT2 ダグラス・ポイント・オンタリオ炉
NT2 ダーリントン－１号炉
NT2 ダーリントン－２号炉
NT2 ダーリントン－３号炉
NT2 ダーリントン－４号炉
NT2 チェルナボーダー１号炉
NT2 チェルナボーダー２号炉
NT2 ピッカリング－１号炉
NT2 ピッカリング－２号炉
NT2 ピッカリング－３号炉
NT2 ピッカリング－４号炉
NT2 ピッカリング－５号炉
NT2 ピッカリング－６号炉
NT2 ピッカリング－７号炉
NT2 ピッカリング－８号炉
NT2 ブルース－１号炉
NT2 ブルース－２号炉
NT2 ブルース－３号炉
NT2 ブルース－４号炉
NT2 ブルース－５号炉
NT2 ブルース－６号炉
NT2 ブルース－７号炉
NT2 ブルース－８号炉
NT2 ポイント・ルプローー１号炉
NT2 ポイント・ルプローー２号炉
NT2 ラジャスタン－１号炉
NT2 ラジャスタン－２号炉
NT2 ラジャスタン－３号炉
NT2 ラジャスタン－４号炉
NT2 月城（wolsung）－１号炉
NT2 月城（wolsung）－２号炉
NT2 月城（wolsung）－３号炉
NT2 月城（wolsung）－４号炉
NT2 秦山－３－１号炉
NT2 秦山－３－２号炉
NT2 ｋａｎｕｐｐ（カラチ原子力発電所）炉
NT2 ｎｐｄ炉
NT1 ｃｐ（シカゴパイル）－３号炉
NT1 ｃｐ（シカゴパイル）－５号炉
NT1 ｃｐ－３ｍ号炉
NT1 ｄｉｏｒｉｔ炉
NT1 ｄｍｔｒ炉
NT1 ｄｒ－３号炉
NT1 ｅｃｏ（臨界実験 orgel 計画）炉

NT1 ｅｏｌｅ炉
NT1 ｅｓｓｏｒ炉
NT1 ｆｒ－２号炉
NT1 ｆｒｊ－２号炉
NT1 ｆｒｍ－ii炉
NT1 ｇｔｒｒ炉
NT1 ｈｆｂｒ（高中性子束ビーム）炉
NT1 ｈｉｆａｒ（オーストラリア高中性子束）炉
NT1 ｈｒｅ-2炉
NT1 ｈｗｃｔｒ炉
NT1 ｈｗｇｃｒ（重水減速ガス冷却）型炉
NT2 ニーダアイヒバッハ　ｋｋｎ炉
NT2 ボフニチェａ－１号炉
NT2 ボフニチェａ－２号炉
NT2 モンダレーｅｌ－４号炉
NT2 ルーセンス炉
NT1 ｈｗｌｗｒ型炉
NT2 ジェンティリー１号炉
NT2 シレーネ炉
NT2 ｊａｔｒ（ふげん）炉
NT1 ｈｗｒｒ（重水冷却重水減速研究）炉
NT1 ｈｗｚｐｒ炉
NT1 ｉｌｌ高中性子束炉
NT1 ｉｒｒ－２号炉
NT1 ｊｒｒ－２号炉
NT1 ｊｒｒ－３号炉
NT1 ｋ炉
NT1 ｌ炉
NT1 ｍｉｔｒ（マサチューセッツ工科大学）炉
NT1 ｎｂｓｒ炉
NT1 ｎｒｕ炉
NT1 ｎｒｘ炉
NT1 ｐ炉
NT1 ｐｄｐ炉
NT1 ｐｈｗｒ（加圧重水型）炉
NT2 アトーチャー１号炉
NT2 アトーチャー２号炉
NT2 エンバルセ炉
NT2 オゲスタ炉
NT2 カイガー１号炉
NT2 カイガー２号炉
NT2 カイガー３号炉
NT2 カイガー４号炉
NT2 カクラパー－１号炉
NT2 カクラパー－２号炉
NT2 カルパッカム－１号炉
NT2 カルパッカム－２号炉
NT2 コルドバ炉
NT2 ジェンティリー２号炉
NT2 ダグラス・ポイント・オンタリオ炉
NT2 タラプール－３号炉
NT2 タラプール－４号炉
NT2 ダーリントン－１号炉
NT2 ダーリントン－２号炉
NT2 ダーリントン－３号炉
NT2 ダーリントン－４号炉
NT2 チェルナボーダー１号炉
NT2 チェルナボーダー２号炉
NT2 ナローラー１号炉
NT2 ナローラー２号炉
NT2 ピッカリング－１号炉
NT2 ピッカリング－２号炉
NT2 ピッカリング－３号炉
NT2 ピッカリング－４号炉
NT2 ピッカリング－５号炉
NT2 ピッカリング－６号炉
NT2 ピッカリング－７号炉
NT2 ピッカリング－８号炉
NT2 ブルース－１号炉
NT2 ブルース－２号炉
NT2 ブルース－３号炉
NT2 ブルース－４号炉
NT2 ブルース－５号炉
NT2 ブルース－６号炉
NT2 ブルース－７号炉
NT2 ブルース－８号炉
NT2 ポイント・ルプロー－１号炉
NT2 ポイント・ルプロー－２号炉
NT2 ラジャスタン－１号炉
NT2 ラジャスタン－２号炉
NT2 ラジャスタン－３号炉
NT2 ラジャスタン－４号炉
NT2 ラジャスタン－５号炉
NT2 ラジャスタン－６号炉
NT2 月城（wolsung）－１号炉
NT2 月城（wolsung）－２号炉
NT2 月城（wolsung）－３号炉
NT2 月城（wolsung）－４号炉
NT2 秦山－３－１号炉
NT2 秦山－３－２号炉
NT2 ｃｖｔｒ（カロライナス）炉
NT2 ｋａｎｕｐｐ（カラチ原子力発電所）炉
NT2 ｍｚｆｒ（カールスルーエ）炉
NT2 ｎｐｄ炉
NT1 ｐｉｋ炉
NT1 ｐｒｒ炉
NT1 ｐｒｔｒ炉
NT1 ｐｓｅ炉
NT1 ｒ炉
NT1 ｒ－１号炉
NT1 ｒ－ａ炉
NT1 ｒ－ｂ炉
NT1 ｒｂ－３号炉
NT1 ｒｔｒ炉
NT1 ｓｐｅｒｔ－２号炉
NT1 ｔｒ－０炉
NT1 ｗｒ－１号炉
NT1 ｚｅｄ－２号炉

重水試験炉
USE ｈｗｃｔｒ炉

重水素

UF *水素2*
*BT1 安定同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 軽い核
*BT1 水素同位体
RT 重陽子
RT 水素重水素化
RT 熱核融合燃料

重水素イオン

1996-03-04
*BT1 イオン
RT ｄ－ｔ反応

重水素ターゲット

UF *レプトン・重陽子相互作用*
UF *重陽子ターゲット*
UF *重陽子・重陽子相互作用*
UF *中間子・重陽子相互作用*
BT1 ターゲット

重水素リチウム高中性子束中性子源施設
INIS: 1994-07-01; ETDE: 1977-10-20

重水素化

BT1 化学反応
RT 水素化
RT 脱水素化

重水素化リチウム

*BT1 重水素化物
*BT1 水素化リチウム

重水素化合物

1996-06-19
UF ｄｔｏ
BT1 水素化合物
NT1 重水
NT1 重水素化物
NT2 重水素化リチウム
NT2 水素重水素化
NT1 重水素三重水素化

重水素化物

1986-03-04
*BT1 重水素化合物
NT1 重水素化リチウム
NT1 水素重水素化

重水素減速低エネルギー原子炉
1993-11-05
USE ディンプル炉

重水素三重水素化

INIS: 1976-02-05; ETDE: 1979-05-31
*BT1 三重水素化
*BT1 重水素化合物
RT ミューオン触媒核融合

重水素水素化物
USE 水素重水素化

重水臨界実験装置

核燃料サイクル機構、大洗、茨城県、日本。
*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 重水減速炉
*BT1 重水冷却炉

重水冷却材
USE 重水

重水冷却炉

UF *ｂｒ－３－ｖｎ号炉*
BT1 原子炉
NT1 アキロン炉
NT1 イスプラー1号炉
NT1 エスサラーム炉
NT1 グルノーブル炉
NT1 ジープ－２号炉
NT1 セレスティン炉
NT1 ディドー炉
NT1 ドルーバ炉
NT1 ノラ炉
NT1 プルート炉
NT1 ペリンデュナ炉
NT1 モンダレーｅｌ－１号炉
NT1 モンダレーｅｌ－３号炉
NT1 重水臨界実験装置
NT1 台湾研究用原子炉
NT1 ａｌｒｒ炉
NT1 ｂｈｗｒ型炉
NT2 マルビッケン炉

NT2 ｈｂｗｒ炉
NT1 ｃｐ（シカゴパイル）－３号炉
NT1 ｃｐ（シカゴパイル）－５号炉
NT1 ｃｐ－３ｍ号炉
NT1 ｄｉｏｒｉｔ炉
NT1 ｄｍｔｒ炉
NT1 ｄｒ－３号炉
NT1 ｅｏｌｅ炉
NT1 ｅｓｓｏｒ炉
NT1 ｆｒ－２号炉
NT1 ｆｒｊ－２号炉
NT1 ｇｔｒｒ炉
NT1 ｈｆｂｒ（高中性子束ビーム）炉
NT1 ｈｉｆａｒ（オーストラリア高中性子束）炉
NT1 ｈｗｃｔｒ炉
NT1 ｈｗｒｒ（重水冷却重水減速研究）炉
NT1 ｉｌｌ高中性子束炉
NT1 ｉｒｒ－２号炉
NT1 ｊｒｒ－２号炉
NT1 ｊｒｒ－３号炉
NT1 ｍｉｔｒ（マサチューセッツ工科大学）炉
NT1 ｎｂｓｒ炉
NT1 ｎｒｕ炉
NT1 ｎｒｘ炉
NT1 ｐｄｐ炉
NT1 ｐｈｗｒ（加圧重水型）炉
NT2 アトーチャー１号炉
NT2 アトーチャー２号炉
NT2 エンバルセ炉
NT2 オゲスタ炉
NT2 カイガー１号炉
NT2 カイガー２号炉
NT2 カイガー３号炉
NT2 カイガー４号炉
NT2 カクラパー－１号炉
NT2 カクラパー－２号炉
NT2 カルパッカム－１号炉
NT2 カルパッカム－２号炉
NT2 コルドバ炉
NT2 ジェンティリー２号炉
NT2 ダグラス・ポイント・オンタリオ炉
NT2 タラプール－３号炉
NT2 タラプール－４号炉
NT2 ダーリントン－１号炉
NT2 ダーリントン－２号炉
NT2 ダーリントン－３号炉
NT2 ダーリントン－４号炉
NT2 チェルナボーダー１号炉
NT2 チェルナボーダー２号炉
NT2 ナローラ－１号炉
NT2 ナローラ－２号炉
NT2 ピッカリング－１号炉
NT2 ピッカリング－２号炉
NT2 ピッカリング－３号炉
NT2 ピッカリング－４号炉
NT2 ピッカリング－５号炉
NT2 ピッカリング－６号炉
NT2 ピッカリング－７号炉
NT2 ピッカリング－８号炉
NT2 ブルース－１号炉
NT2 ブルース－２号炉
NT2 ブルース－３号炉
NT2 ブルース－４号炉
NT2 ブルース－５号炉
NT2 ブルース－６号炉
NT2 ブルース－７号炉
NT2 ブルース－８号炉
NT2 ポイント・ルプロー－１号炉
NT2 ポイント・ルプロー－２号炉
NT2 ラジャスタン－１号炉
NT2 ラジャスタン－２号炉
NT2 ラジャスタン－３号炉
NT2 ラジャスタン－４号炉
NT2 ラジャスタン－５号炉
NT2 ラジャスタン－６号炉
NT2 月城（wolsung）－１号炉
NT2 月城（wolsung）－２号炉
NT2 月城（wolsung）－３号炉
NT2 月城（wolsung）－４号炉
NT2 秦山－３－１号炉
NT2 秦山－３－２号炉
NT2 ｃｖｔｒ（カロライナス）炉
NT2 ｋａｎｕｐｐ（カラチ原子力発電所）炉
NT2 ｍｚｆｒ（カールスルーエ）炉
NT2 ｎｐｄ炉
NT1 ｐｉｋ炉
NT1 ｐｒｒ炉
NT1 ｐｒｔｒ炉
NT1 ｐｓｅ炉
NT1 ｒ－１号炉
NT1 ｒ－ａ炉
NT1 ｓｍ－１未臨界集合体
NT1 ｓｐｅｒｔ－２号炉
NT1 ｚｅｄ－２号炉

重炭酸塩
INIS: 1985-11-18; ETDE: 1977-07-23
1985 年12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 酸性炭酸塩

重中性子
1978-01-16
*BT1 ダイバリオン
*BT1 多重中性子

重付け平均燃料費用
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-05-23
燃料の加重平均コスト。高コストの燃料を低コストの燃料で平均化した。
BT1 価格
RT 限界費用価格決定法
RT 燃料
RT 燃料代替

重油
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-27
USE 石油
USE 粘性

重油燃料
INIS: 1992-05-21; ETDE: 1976-01-23
USE 残留燃料

重要な悪化防止
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-07-24
1976 年と1980 年の大気浄化法、水質保全法がもたらす米国の公害規制。適切であれば、POLLUTION ABATEMENT 下のディスクリプタとOPTIMIZATION を用いよ。1997 年3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SEE 水質汚染防止
SEE 大気汚染防止
SEE 土壌汚染防止

重陽子
1999-03-01
BT1 荷電粒子
NT1 反重陽子
RT 重水素
RT 重陽子スペクトル
RT 重陽子ビーム
RT 重陽子源

重陽子スペクトル
BT1 スペクトル
RT 重陽子

重陽子ターゲット
ETDE: 2002-06-13
USE 重水素ターゲット

重陽子ビーム
*BT1 イオンビーム
RT 重陽子

重陽子プローブ
INIS: 1981-07-08; ETDE: 1981-08-04
BT1 プローブ
RT イオンプローブ
RT 重陽子源
RT 重陽子微小探査計分析

重陽子・重陽子相互作用
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-06
USE 重水素ターゲット
USE 重陽子反応

重陽子源
*BT1 粒子源
RT 重陽子
RT 重陽子プローブ

重陽子反応
UF *重陽子・重陽子相互作用*
*BT1 荷電粒子反応
NT1 反重陽子反応

重陽子微小探査計分析
INIS: 1981-07-08; ETDE: 1981-08-04
*BT1 非破壊分析
BT1 微量分析
RT 重陽子プローブ

重硫酸塩
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-09-22
USE 酸性硫酸塩

重量
1976 年2 月から1997 年3 月まで、WEIGHT MEASUREMENT はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF *重量測定*
UF *秤量*
RT ウェイト・インジケーター
RT 質量
RT 分子量
RT 密度

重量測定
1996-04-18
重力測定に限定。GRAVIMETRIC ANALYSIS をも見よ。
RT 加速度
RT 重力
RT 重力測量

重量測定
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-02-14
1997年3月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 重量

重量分析
*BT1 定量化学分析
NT1 熱重量分析（thermal gravimetric analysis）

重力
RT アインシュタイン効果
RT カルーツァ・クライン理論
RT シュヴァルツシルド計量
RT ツイスター理論
RT 一般相対性理論
RT 重量測定
RT 重力レンズ
RT 重力場
RT 重力相互作用
RT 重力波
RT 超重力
RT 統一場理論
RT 無重力
RT 量子重力

重力チャージ
INIS: 1975-08-22; ETDE: 2002-06-13
USE 重力量子
USE 普遍定数

重力レンズ
INIS: 1983-02-04; ETDE: 1983-03-07
BT1 レンズ
RT 一般相対性理論
RT 重力
RT 重力場

重力を通じて、普通の物質と弱い相互作用をする大量の仮想粒子
2013-11-07
USE ウィンプス

重力検層
INIS: 1996-04-18; ETDE: 1977-01-28
BT1 坑井検層
RT 重力測量

重力場
UF *場（重力）*
NT1 カーフィールド
RT アインシュタインの場の方程式
RT アインシュタイン・マクスウェル方程式
RT アインシュタイン効果
RT ポテンシャル
RT ユニトン
RT ロッシュ等ポテンシャル
RT ワイル統一理論
RT 一般相対性理論
RT 計量
RT 質量
RT 重力
RT 重力レンズ
RT 重力相互作用
RT 重力放射
RT 等価原理
RT 量子重力

重力相互作用
*BT1 基本相互作用
RT 重力
RT 重力場
RT 重力放射
RT 相対論的重力波

重力測量
1996-06-18
1996年4月まで、GEOPHYSICAL SURVEYS およびGRAVIMETRY がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 物理探査
RT 重量測定
RT 重力検層
RT 地熱エネルギー探査

重力波
復元力が重力である密度の異なる流体間の界面の波。
NT1 水面波
NT2 津波
RT 重力
RT 流体力学（fluid mechanics）

重力波探知器
INIS: 1976-03-02; ETDE: 1976-04-19
*BT1 放射線検出器
RT 重力放射
RT 相対論的重力波

重力不安定性
2000-04-12
*BT1 プラズマ不安定性

重力崩壊
UF *崩壊（重力）*
RT シュヴァルツシルト半径
RT ブラックホール
RT 恒星進化
RT 中性子星

重力放射
BT1 放射線
NT1 重力量子
RT 一般相対性理論
RT 重力場
RT 重力相互作用
RT 重力波探知器
RT 相対論的重力波

重力量子
UF *重力チャージ*
*BT1 仮説粒子
*BT1 重力放射
*BT1 無質量粒子
RT グラビティーノ
RT ユニトン
RT 超重力
RT 量子重力

銃
1976-05-05
RT 装甲
RT 弾薬
RT 爆薬
RT 発射体

銃（プラズマ）
INIS: 1978-04-21; ETDE: 2002-06-13
USE プラズマ銃

銃（電子）
INIS: 1978-04-21; ETDE: 2002-06-13
USE 電子銃

宿屋
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-17
USE ホテル

宿主細胞回復
*BT1 生物学的修復
RT バクテリア
RT バクテリオファージ
RT 化学的放射線効果
RT 放射線傷害
RT ｄｎａ

縮合芳香族化合物
1996-07-08
2017年4月まで有効なディスクリプタであった。
USE 多環芳香族炭化水素

縮合（有機化合物）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-04-28
USE 脱水素環化

縮尺模型
INIS: 1980-07-24; ETDE: 1980-02-11
本来のサイズに比べて、同じ比率で全てのパーツ株式を含む、オブジェクトまたは構造体の三次元表現。
UF *模型（縮尺）*
BT1 構造モデル
RT シミュレーター
RT スケーリング則
RT モックアップ
RT 機能模型

熟成
INIS: 2000-07-24; ETDE: 1977-08-09
UF *熱変更*
RT 石油

出荷
USE 輸送

出芽酵母
*BT1 サッカロミセス属

出血
BT1 症状
BT1 病理学的変化
RT 血液
RT 血液凝固
RT 血液疾患
RT 血管
RT 血腫
RT 血友病
RT 貧血症

出産
USE 分娩

出生児
USE 子孫

出生前照射
UF *子宮内照射*
BT1 出生前被爆
BT1 照射
RT エンブリオ
RT 周産期照射
RT 胎児
RT 妊娠

出生前被爆

INIS: 1986-04-04; ETDE: 1980-05-06
出生前被曝については、PRENATAL IRRADIATION を用いよ。
NT1 出生前照射
RT 生物学的ストレス
RT 生物学的効果
RT 胎児
RT 毒性
RT 妊娠

出版印刷業

INIS: 1999-05-26; ETDE: 1979-12-10
BT1 産業
RT 製紙業
RT 木材製品製造業

出力

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-05-06
USE 生産

出力エクスカーション

USE 原子炉暴走

出力・冷却不整合事故

UF *出力冷却不整合*
UF *ｐｃｍ（出力・冷却不整合）事故*
*BT1 原子炉事故

出力逸走試験施設米国

2000-04-12
USE ｐｂｒ（米国出力逸走試験施設）炉

出力逸脱試験－１号炉

1993-11-09
USE ｓｐｅｒｔ－１号炉

出力逸脱試験－２号炉

1993-11-09
USE ｓｐｅｒｔ－２号炉

出力逸脱試験－３号炉

1993-11-09
USE ｓｐｅｒｔ－３号炉

出力逸脱試験－４号炉

1993-11-09
USE ｓｐｅｒｔ－４号炉

出力過渡炉試験施設

1993-11-10
USE 出力過渡炉試験炉

出力過渡炉試験炉

ＡＮＬ／ＩＮＥＥＬ、アイダホフォールズ、アイダホ州、米国。
UF *出力過渡炉試験施設*
*BT1 空気冷却炉
*BT1 固体均質号炉
*BT1 黒鉛減速炉
*BT1 試験炉
*BT1 実験炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

出力係数

BT1 反応度係数

出力調整システム

INIS: 1990-12-15; ETDE: 1975-12-16
1990 年12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 出力調整回路

出力調整回路

1999-07-05
1990 年12 月まで、POWER CONDITIONING SYSTEMS および ELECTRONIC CIRCUITS がこの概念を表現するために使用された。
UF *出力調整システム*
BT1 電子回路
RT インバータ
RT 制御系
RT 直流・直流コンバータ
RT 電源

出力分配システム

INIS: 1992-04-02; ETDE: 1981-03-17
消費者への送電、または基幹電力系統の利便性から電力を分配するためのシステム。
RT ガス絶縁変電所
RT スマートグリッド
RT 送電
RT 電力系統
RT 変電所

出力分布

INIS: 1999-10-12; ETDE: 1975-07-29
炉心や燃料要素全体の出力レベルの空間分布。１点から別の１点への電力移送と混同しないように。その場合は、POWER TRANSMISSION を見よ。
RT 出力密度
RT 炉心

出力密度

UF *密度（出力）*
NT1 壁面熱負荷
RT 原子炉格子
RT 出力分布
RT 中性子密度
RT 炉心

出力領域

INIS: 1988-04-15; ETDE: 1989-08-10
NT1 エクサワット出力領域
NT2 出力領域０１－１０　ｅｗ
NT2 出力領域１０－１００　ｅｗ
NT2 出力領域１００－１０００　ｅｗ
NT1 ギガワット出力領域
NT2 出力領域０１－１０　ｇｗ
NT2 出力領域１０－１００　ｇｗ
NT2 出力領域１００－１０００　ｇｗ
NT1 キロワット出力領域
NT2 出力領域０１－１０　ｋｗ
NT2 出力領域１０－１００　ｋｗ
NT2 出力領域１００－１０００　ｋｗ
NT1 テラワット出力領域
NT2 出力領域０１－１０　ｔｗ
NT2 出力領域１０－１００　ｔｗ
NT2 出力領域１００－１０００　ｔｗ
NT1 ペタワット出力領域
NT2 出力領域０１－１０　ｐｗ
NT2 出力領域１０－１００　ｐｗ
NT2 出力領域１００－１０００　ｐｗ
NT1 ミリワット出力領域
NT2 出力領域０１－１０　ミリ　ｗ
NT2 出力領域１０－１００　ミリ　ｗ
NT2 出力領域１００－１０００　ミリ　ｗ
NT1 メガワット出力領域
NT2 出力領域０１－１０　ｍｗ
NT2 出力領域１０－１００　ｍｗ
NT2 出力領域１００－１０００　ｍｗ
NT1 ワット出力領域
NT2 出力領域０１－１０　ｗ
NT2 出力領域１０－１００　ｗ
NT2 出力領域１００－１０００　ｗ
RT 力

出力領域ミリ ｗ

2000-04-12
USE ミリワット出力領域

出力領域０１－１０　ミリ　Ｗ

2003-08-18
*BT1 ミリワット出力領域

出力領域０１－１０　ＥＷ

INIS: 2003-08-15; ETDE: 2002-09-17
*BT1 エクサワット出力領域

出力領域０１－１０　ＧＷ

1988-04-15
1989 年11 月まで、POWER RANGE 1-10 GW がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 ギガワット出力領域

出力領域０１－１０　ＫＷ

1988-04-15
1989 年11 月まで、POWER RANGE 1-10 KW がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 キロワット出力領域

出力領域０１－１０　ＭＷ

1988-04-15
1989 年11 月まで、POWER RANGE 1-10 MW がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 メガワット出力領域

出力領域０１－１０　ＰＷ

INIS: 2003-08-15; ETDE: 2002-09-17
*BT1 ペタワット出力領域

出力領域０１－１０　ＴＷ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-05-24
1989 年11 月まで、POWER RANGE 1-10 TW がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 テラワット出力領域

出力領域０１－１０　Ｗ

1988-04-15
1989 年11 月まで、POWER RANGE 1-10 W がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 ワット出力領域

出力領域１０－１００　ミリ　Ｗ

2003-08-18
*BT1 ミリワット出力領域

出力領域１０－１００　ＥＷ
INIS: 2003-08-15; ETDE: 2002-09-17
*BT1 エクサワット出力領域

出力領域１０－１００　ＧＷ
INIS: 1988-04-15; ETDE: 1975-09-11
*BT1 ギガワット出力領域

出力領域１０－１００　ＫＷ
1988-04-15
*BT1 キロワット出力領域

出力領域１０－１００　ＭＷ
1988-04-15
*BT1 メガワット出力領域

出力領域１０－１００　ＰＷ
INIS: 2003-08-15; ETDE: 2002-09-17
*BT1 ペタワット出力領域

出力領域１０－１００　ＴＷ
INIS: 2003-08-15; ETDE: 2002-09-17
*BT1 テラワット出力領域

出力領域１０－１００　Ｗ
1988-04-15
*BT1 ワット出力領域

出力領域１００－１０００　ミリ　Ｗ
2003-08-18
*BT1 ミリワット出力領域

出力領域１００－１０００　ＥＷ
INIS: 2003-08-15; ETDE: 2002-09-17
*BT1 エクサワット出力領域

出力領域１００－１０００　ＧＷ
INIS: 1988-04-15; ETDE: 1975-09-11
*BT1 ギガワット出力領域

出力領域１００－１０００　ＫＷ
1988-04-15
*BT1 キロワット出力領域

出力領域１００－１０００　ＭＷ
1988-04-15
*BT1 メガワット出力領域

出力領域１００－１０００　ＰＷ
INIS: 2003-08-15; ETDE: 2002-09-17
*BT1 ペタワット出力領域

出力領域１００－１０００　ＴＷ
INIS: 2003-08-15; ETDE: 2002-09-17
*BT1 テラワット出力領域

出力領域１００－１０００　Ｗ
1988-04-15
*BT1 ワット出力領域

出力冷却不整合
2017-07-18
USE 出力・冷却不整合事故

春化処理
RT 温度依存
RT 季節
RT 穀類
RT 作物
RT 種子
RT 萌芽

瞬間近似
1975-08-22
衝突の時間と比較して、ターゲットの内部の動きが遅い高エネルギー限界。
*BT1 近似
RT ハミルトニアン
RT 衝突
RT 中間体
RT 波動関数
RT 量子力学

循環器系
NT1 血管
NT2 静脈
NT3 門脈系
NT2 動脈
NT3 冠動脈
NT3 頚動脈
NT3 大動脈
NT3 脳動脈
NT2 毛細血管
NT1 心臓
NT2 心外膜
NT2 心筋（解剖学）
RT リンパ系
RT 器官
RT 血圧
RT 血液循環
RT 循環器疾患
RT 心血管治療薬

循環器疾患
UF *心臓病*
BT1 疾病
NT1 気泡病
NT1 血管疾患
NT2 虚血
NT2 血栓症
NT2 高血圧症
NT2 腎硬化症
NT2 動脈硬化症
NT2 毛細管拡張症
NT1 血栓症
NT1 心筋梗塞
RT 塞栓
RT 循環器系
RT 心血管治療薬
RT 心不全

循環系
INIS: 1993-02-18; ETDE: 1979-11-07
プロセス流体がシステムから抜き取られ、システムへポンプで戻される流体システム。
UF *循環流動層*
UF *循環流動層ボイラー*
NT1 セルフポンプシステム
RT ポンピング
RT ポンプ
RT 熱サイフォン効果
RT 冷却ループ

循環蒸気注入プロセス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-06-07
USE 流体圧入プロセス

循環流動層
INIS: 1993-02-18; ETDE: 2002-06-13
USE 循環系
USE 流動床（fluidized beds）

循環流動層ボイラー
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1993-01-20
USE 循環系
USE 流動層ボイラ

循環（血液）
USE 血液循環

準オーロラあらし
USE 地磁気湾形

準ポテンシャル方程式
*BT1 積分方程式
RT リップマン・シュウィンガー方程式
RT 散乱振幅
RT 場の量子論

準安定状態
原子状態、分子状態に限定。核の状態については、ISOMERIC NUCLEI を用いよ。
*BT1 励起状態

準位
1996-08-05
垂直距離に限定。ENERGY LEVELS をも見よ。
UF *高位*
NT1 海面水位
NT1 水面下、水中
NT1 地下
NT1 地表面
RT 高さ
RT 標高

準位混合共鳴
INIS: 1986-08-19; ETDE: 1989-09-18
核電気四重極および磁気双極子相互作用を測定する共鳴方式。
BT1 共鳴
RT 核四極子共鳴
RT 核磁気共鳴

準位図
USE エネルギー準位

準位幅
RT エネルギー準位
RT エネルギー準位密度
RT ポーター・トーマス分布
RT 線幅
RT 有効寿命

準位密度
USE エネルギー準位密度

準核分裂
INIS: 1977-04-07; ETDE: 1977-06-03
UF *準核分裂反応*
*BT1 重イオン反応
RT 核の火の玉模型
RT 核分裂
RT 重イオン核融合反応
RT 深非弾性重イオン反応

RT 前複合核放出
RT 複合核反応

準核分裂反応
INIS: 1977-04-07; ETDE: 2002-06-13
USE 準核分裂

準自由反応
準自由散乱（または準弾性散乱）と似ている核反応で、そこからの散乱ではなく核内で打たれた粒子と転位反応を起こす入射粒子という点で、区別される。
*BT1 直接反応
NT1 準弾性散乱

準線形問題
UF *準線形理論*
RT ボルツマン・ブラソフ方程式
RT 数学
RT 摂動論
RT 非線形問題

準線形理論
INIS: 1988-11-16; ETDE: 2002-04-26
USE 準線形問題

準束縛状態
INIS: 1988-11-16; ETDE: 1988-12-05
RT エネルギー準位
RT カップリング
RT 束縛状態

準弾性散乱
BT1 散乱
*BT1 準自由反応
RT 弾性散乱

準弾性反応
INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13
少量のエネルギーおよび少数の粒子が転送されるような、低エネルギーが支配的な重イオン間の反応。
USE 移行反応

準排他的な相互作用
INIS: 1987-11-02; ETDE: 1987-12-23
*BT1 排他的な相互作用
RT 準包括的な相互作用

準包括的な相互作用
INIS: 1981-10-15; ETDE: 1979-05-02
*BT1 包括的相互作用
RT 準排他的な相互作用

準粒子
UF *ドップラロン*
NT1 インスタントン
NT1 エニオン
NT2 アーベル　エニオン
NT1 ソリトン
NT1 フォーカソン
NT1 フォノン
NT1 プラズモン
NT1 ポメランチュク粒子
NT1 ポーラロン
NT1 マグノン
NT1 メロン
NT1 ランダウ準粒子
NT1 ロトン
NT1 励起子
RT 正孔
RT 多体問題

準粒子フォノン模型
INIS: 1981-02-27; ETDE: 1981-03-16
*BT1 原子核模型
RT フォノン
RT 一粒子模型
RT 集団模型

潤滑
1985 年 4 月から 1997 年 3 月まで、LUBRICATING PROPERTIES はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF *潤滑特性*
RT グリース
RT トライボロジー
RT 歯車
RT 軸受
RT 潤滑材
RT 静圧軸受ベアリング

潤滑材
UF *合成潤滑油*
SF *鉱油*
NT1 グリース
NT1 気体潤滑剤
NT1 固体潤滑剤
NT1 潤滑油
RT トライボロジー
RT 歯車
RT 潤滑
RT 切削液

潤滑特性
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-04-24
1997 年 3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 潤滑

潤滑油
BT1 潤滑材
BT1 石油製品
*BT1 油
RT トライボロジー
RT リムナンテス
RT 廃棄物精油所
RT 廃油

純粋状態
2011-01-25
ヒルベルト空間内の単一のベクトルにより記述できる量子状態。
BT1 量子状態
RT 固有状態

純度
USE 不純物

純放射量
2013-12-13
USE 放射強制力

純流体コンピュータ
2000-04-12
1996 年 2 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE コンピュータ

純流体制御装置
*BT1 制御装置
BT1 流体装置

巡航ミサイル
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-02
BT1 ミサイル

順次走査
INIS: 1983-06-30; ETDE: 1983-07-20
BT1 計数技術
RT イメージスキャナ
RT コンピュータ断層撮影法
RT 生物医学ラジオグラフィー
RT 動態機能検査

順序回路
BT1 電子回路
RT デジタル回路

処置（治療）
USE 治療

処分井戸
INIS: 1992-03-25; ETDE: 1984-05-23
BT1 井戸
RT 塩水
RT 地中処分
RT 放射性廃棄物処分

処分（廃棄物）
USE 廃棄物処分

処理
2000-02-01
下記のより具体的なディスクリプタの使用が推奨される。
NT1 コプロセッシング
NT1 データ処理
NT2 スペクトルアンフォールディング法
NT2 タスクスケジュール操作
NT2 データ解析
NT3 クラスター解析
NT3 データ可視化
NT2 データ収集
NT2 データ編纂
NT2 メモリー管理
NT2 分散データ処理
NT1 画像処理
NT1 原位置処理
NT2 原位置ガス化
NT2 原位置液化
NT2 原位置蒸留
NT2 原位置燃焼
NT2 溶解採鉱
NT1 食品加工
NT2 イオン化放射線低線量処理
NT2 殺菌
NT3 放射線照射殺菌
NT2 放射線殺菌
NT1 選鉱（ore processing）
NT2 レトルト処理
NT3 原位置蒸留
NT2 富鉱化
NT1 着臭化
NT1 廃棄物処理
NT2 オキシデンタルフラッシュ熱分解プロセス
NT2 プロックス熱分解プロセス
NT2 ランドガード熱分解システム
NT2 活性汚泥法
NT2 合成ガスプロセス
NT2 資源回収
NT2 湿式酸化過程
NT2 水蒸気ストリッピング
NT2 石灰・ソーダ焼結プロセス
NT2 堆肥化
NT2 放射性廃棄物処理

NT3 ハーベストプロセス
NT2 溶融塩廃棄物ガス化プロセス
NT2 溶融熱分解処理
NT2 流動層式廃棄物ガス化
NT2 ｕｎｉｓｕｌｆプロセス
NT1 熔練
NT2 ガルフ hds 法
NT2 帯域精製
NT2 電解精錬
RT プロセス制御

処理（データ）
USE データ処理

処理（画像）
INIS: 1997-06-05; ETDE: 2002-04-26
USE 画像処理

処理（廃棄物）
USE 廃棄物処理

処理（防食）
USE 防食処理

初期放射効果
UF *初期放射負傷*
UF *即時放射効果*
*BT1 生物学的放射線効果
RT 時間依存性
RT 生物指標
RT 晩発性放射線効果

初期放射負傷
USE 初期放射効果
USE 放射線傷害

初期油層圧
INIS: 1986-07-09; ETDE: 1978-09-11
USE 油層圧

所得
1999-12-07
UF *可処分所得*
NT1 ロイヤリティ
RT インフレーション
RT 価格
RT 経済学
RT 高所得者層
RT 所得分配
RT 生活水準
RT 低所得者層
RT 利益
RT 料金

所得分配
INIS: 1999-12-07; ETDE: 1978-02-14
RT 経済学
RT 高所得者層
RT 所得

所有権
INIS: 1978-11-24; ETDE: 1977-07-23
1977 年 12 月から 1996 年 3 月まで、MULTINATIONAL OWNERSHIP はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF *多国籍持ち株会社*
NT1 土地所有
RT 公営企業
RT 鉱物権利
RT 財産権
RT 日照権
RT 法的側面

書誌
書誌そのものに対するインデキシングで、リテラリーインジケーターの Z と組み合わせた場合に限定。
BT1 ドキュメントタイプ

女性
*BT1 ヒト
BT1 メス
RT 成人
RT 婦人科学
RT 米国雇用促進計画

女川原子力１号機
東北電力、女川、宮城県、日本。
UF *東北－１号炉*
*BT1 沸騰水型原子炉

女川原子力２号機
INIS: 1989-11-24; ETDE: 1989-12-08
東北電力、女川、宮城県、日本。
*BT1 沸騰水型原子炉

女川原子力３号機
INIS: 2000-04-25; ETDE: 2000-05-03
東北電力、女川、宮城県、日本。
*BT1 沸騰水型原子炉

除去
1991-08-14
UF *タイオガ窒素除去プロセス*
NT1 原子炉毒物質除去
NT1 残留熱除去
NT1 水分除去
NT1 切断取り外し
RT 灰分除去
RT 核分裂生成物放出

除去修復
1995-01-10
*BT1 ｄｎａ修復

除去（原子炉毒物質）
USE 原子炉毒物質除去

除去（残留熱）
USE 残留熱除去

除菌剤
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-01-23
生体組織で使用するための十分な穏やかな消毒剤。
BT1 殺菌剤
RT 消毒剤
RT 薬物

除染
UF *除染係数*
UF *放射線汚染除去*
UF *放射能除染*
BT1 清浄
RT キレート化剤
RT バイオ吸着剤
RT 安全シャワー
RT 解毒
RT 改善措置
RT 自然減衰
RT 生命維持装置
RT 精製
RT 洗い流し
RT 洗鉱
RT 洗剤
RT 洗浄
RT 脱炭素
RT 粘土
RT 表面掃除
RT 表面放射能汚染
RT 保護被覆
RT 放射線防護（radiation protection）
RT 冷却材クリーンアップシステム

除染係数
USE 効率
USE 除染

除草剤
BT1 農薬
NT1 アトラジン
RT 雑草

除藻剤
2013-08-26
BT1 農薬
RT 藻類

除霜
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-02-23
オブジェクトから霜や氷の除去。
RT 解凍
RT 霜
RT 凍結
RT 氷
RT 融解

除電（放電）
1996-04-16
USE 放電除電

除熱機能喪失(LOSS OF HEAT REMOVAL SYSTEM)
2018-08-30
*BT1 設計基準事故を超える事故
RT 残留熱除去

傷
*BT1 負傷
RT 壊死
RT 治癒
RT 皮膚

商業
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-12-22
USE 貿易

商業ライセンス
INIS: 1994-08-12; ETDE: 1996-02-09
1994 年 8 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 免許（licenses）

商業化
INIS: 1984-10-23; ETDE: 1977-03-04
研究、開発、実証の後の大規模使用のための新技術の確立。
SF *技術開発*
RT ガソリンプラント
RT マーケット
RT 技術移転
RT 技術的影響
RT 技術利用
RT 経済発展
RT 産業
RT 実行可能性調査
RT 実証計画
RT 生物工学

RT 製造業者
RT 民間営利部門

商品とサービス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-23
不動産以外の、個人の財産、アクション、およびサービスを含む。
RT 調達

商用ビル

1993-01-28
UF *銀行*
UF *店舗*
BT1 建物
NT1 ショッピングセンター
NT1 ホテル
RT オフィスビル
RT スケート場
RT レストラン
RT 集合住宅
RT 民間営利部門

商用原子力船

INIS: 1976-11-17; ETDE: 1976-08-24
USE 原子力商船

商用実証高速炉

INIS: 1999-04-19; ETDE: 1979-10-23
USE ｃｄｆｒ（商用実証高速）炉

小アンティル諸島

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1980-02-11
*BT1 西インド諸島
NT1 アメリカ領バージン諸島
NT1 アンティグア・バーブーダ
NT1 オランダ領アンティル
NT1 グレナダ
NT1 セントキット・ネヴィス
NT1 トリニダード・トバゴ共和国
NT1 バルバドス
NT1 マルティニク島

小エビ

*BT1 十脚目
RT クルマエビ
RT 海産食品

小角散乱

BT1 散乱
RT 角分布
RT 光学定理

小気候

INIS: 1992-05-08; ETDE: 1981-06-13
包含する全領域の気候と比較し、特定の場所や居住地域の局所的な気候。
BT1 気候
RT 温熱快感

小規模事業者

INIS: 1992-02-21; ETDE: 1977-09-19
従業員数が５００人未満の企業や事業所。
BT1 ビジネス
RT ガソリンスタンド
RT マーケット
RT レストラン
RT 協同組合
RT 経済機構
RT 産業
RT 小売業者
RT 貿易
RT 民間営利部門

小規模水力発電所

INIS: 1992-04-06; ETDE: 1981-07-06
１００ｋＷ～３０MWの発電をする小規模水力発電所。
*BT1 水力発電所
RT マイクロ発電
RT 小規模低落差水力発電所

小規模低落差水力発電所

INIS: 1992-04-06; ETDE: 1978-08-08
１５メートル以下の落差。
*BT1 水力発電所
RT マイクロ発電
RT 小規模水力発電所

小型オオカミ

INIS: 1993-02-18; ETDE: 1981-04-17
USE コヨーテ

小型モジュラー炉

2018-03-01
連続生産による量産と短期の建設期間の実現による経済性追求のもと、モジュールとしての工場組み立て技術に基づき設計される、一般に300MWe以下の原子炉。
BT1 原子炉
NT1 ｃａｒｅｍ ２５炉
RT モジュラー構造

小型化

RT 測定器
RT 電気設備
RT 電子装置
RT 半導体素子

小型低アスペクト比トカマク

INIS: 1994-03-15; ETDE: 1994-02-25
USE ｓｔａｒｔトカマク型装置

小児科学

BT1 医学
RT 子供
RT 先天性形成異常

小水滴模型

*BT1 原子核模型

小川（brooks）

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1997-03-31
USE 小川（streams）

小川（creeks）

USE 小川（streams）

小川（STREAMS）

INIS: 1999-03-15; ETDE: 1976-04-19
1999年3月まで、ＩＮＩＳではRIVERSがこの概念を表現するために使用された。
UF *小川（brooks）*
UF *小川（creeks）*
*BT1 川
RT 水流
RT 流域

小線源照射療法

INIS: 2003-10-06; ETDE: 2003-09-30
放射線源が治療する体の領域に近い放射線治療。埋め込まれているか、物理的に接触しているか、または短い距離に位置している。
*BT1 放射線治療
NT1 放射線塞栓形成法
RT 線源移植
RT 内部照射
RT 放射性医薬品

小腸

UF *回腸*
UF *空腸*
UF *十二指腸*
*BT1 腸
RT セクレチン
RT 回虫属
RT 腸管吸収
RT 腸間膜

小腸炎

*BT1 消化器系疾患
RT 下痢
RT 腸

小頭症

USE 奇形

小嚢腺細胞

*BT1 体細胞
RT 腸
RT 皮膚組織

小脳

*BT1 脳

小破断冷却材喪失事故

2017-07-18
USE ｓｂｌｏｃａ（小破断冷却材喪失事故）

小売バイヤー

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-09
USE 小売業者

小売価格

INIS: 1993-02-19; ETDE: 1979-06-06
1979年9月から1996年3月まで、CONSUMER PRICE INDEXがＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
UF *消費者価格*
UF *消費者物価指数*
BT1 価格
RT 卸売価格
RT 小売業者

小売業者

INIS: 1992-04-03; ETDE: 1979-05-09
最終消費者への、産品または少量の商品の販売に従事する者や組織。
UF *小売バイヤー*
UF *小売販売者*
BT1 販売業者
NT1 ガソリンスタンド
RT マーケット
RT マーケティング
RT 価格
RT 競争
RT 経済学
RT 産業
RT 小規模事業者
RT 小売価格
RT 民間営利部門

小売販売者

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-09
USE 小売業者

小麦粉
BT1 食品
RT パン
RT 穀類

小氷河時代
INIS: 1993-06-04; ETDE: 1987-02-13
北半球における１５世紀から１９世紀に持続した寒い時期。
RT 気候
RT 古気候学

小胞子
BT1 胞子
RT 花粉

小胞体
1999-04-20
BT1 細胞成分
NT1 筋質細網
RT ゴルジ複合体

小林・益川行列
INIS: 1984-01-18; ETDE: 1984-02-10
荷電カレント遷移振幅におけるＣＰ対称性の破れを説明するキャビボ混合の一般化として、第三世代のクォーク・レプトン（U、D、E）、（C、S、μ）、（T、B、τ）間の混合を記述する行列。
UF *混合マトリクス（小林・益川）*
BT1 行列
RT カビボ角
RT フレーバーモデル
RT 配位混合
RT 標準模型
RT ｃｐ不変性

小惑星
RT 太陽系
RT 惑星

小膠着度岩層
2009-12-21
USE 非固結岩

少数派
INIS: 1999-04-30; ETDE: 1978-02-14
関連する地理的領域に関するディスクリプタと組み合わせて用いる。
UF *人種グループ*
UF *民族*
*BT1 人口
NT1 アメリカインディアン
NT1 サーミ人
NT1 スペイン系アメリカ人
NT1 高所得者層
NT1 高齢者
NT1 黒人系アメリカ人
NT1 障害者
NT1 低所得者層
NT1 東洋系アメリカ人
RT 社会学
RT 同化
RT 米国雇用促進計画
RT 利益集団

床
INIS: 1999-08-04; ETDE: 1975-09-11
UF *床暖房*
RT 建物
RT 地下室

床暖房
2006-03-31
USE 加熱系統
USE 床

抄録
抄録に関する文献に限定。それ自身が抄録、抄録集であるものを除く。
NT1 リード抄録
RT ドキュメントタイプ

昇温脱離
2017-06-12
USE 昇温脱離ガス分析法

昇温脱離ガス分析法
2017-06-12
真空加熱・昇温により表面から脱離した分子を温度毎にモニターできる質量分析法。
UF *昇温脱離*
BT1 分光学
RT 質量分析計
RT 脱着

昇華
*BT1 蒸発
RT 昇華熱
RT 昇華冷却
RT 分離工程
RT 熔練

昇華熱
UF *潜熱（昇華）*
UF *熱（昇華）*
*BT1 転移熱
RT 昇華
RT 融蝕

昇華冷却
BT1 冷却
RT 昇華

晶癖面
RT 結晶格子
RT 相転移

松果体
UF *松果体（松果体腺）*
*BT1 腺
RT メラトニン
RT 内分泌腺
RT 脳

松果体（松果体腺）
USE 松果体

松川地熱発電所
2000-04-12
BT1 地熱フィールド
RT 蒸気卓越系
RT 日本
RT 八幡平

消炎
2007-01-08
RT 炎
RT 火炎伝播

消化
NT1 嫌気性消化
NT2 バイオガスプロセス
NT1 好気性消化
NT1 細胞内消化
RT アミラーゼ
RT キモトリプシン
RT トリプシン
RT ペプシン
RT 胃酸
RT 経口摂取
RT 酵素
RT 消化器系
RT 生理学
RT 腸管吸収
RT 同化

消化管
1996-11-13
BT1 消化器系
NT1 胃
NT1 腸
NT2 小腸
NT2 大腸
NT3 直腸
RT 旋毛虫症
RT 代謝病
RT 腹部
RT 腹膜
RT 放射線症候群

消化器系
NT1 すい臓（膵臓）
NT1 咽頭
NT1 肝臓
NT1 口腔
NT2 歯
NT2 舌
NT1 消化管
NT2 胃
NT2 腸
NT3 小腸
NT3 大腸
NT4 直腸
NT1 食道
NT1 胆汁管
RT 器官
RT 消化
RT 消化器系疾患
RT 食欲減退

消化器系疾患
BT1 疾病
NT1 肝炎
NT2 感染性肝炎
NT1 肝硬変
NT1 小腸炎
NT1 直腸炎
NT1 腹膜炎
RT おう吐
RT 胃切除術
RT 下痢
RT 肝切除
RT 消化器系
RT 食欲減退
RT 吐き気
RT 便秘

消火
INIS: 1985-12-10; ETDE: 1978-04-28
RT 安全
RT 火災
RT 火災被害
RT 消火器

消火ホース不安定性
USE ホース不安定性

消火器
RT 安全
RT 火災
RT 消火

消光（蛍光）
INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-04-26
USE 蛍光発光

消磁
INIS: 1977-09-06; ETDE: 1977-10-19
NT1 断熱消磁
RT 磁化
RT 磁場
RT 磁性
RT 磁石

消磁（断熱）
2000-04-12
USE 断熱消磁

消息把握（人的）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1992-04-01
1992 年 4 月まで、ACCOUNTABILITY がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
USE 人事管理

消毒
INIS: 1975-12-19; ETDE: 2002-06-13
USE 滅菌

消毒剤
INIS: 1997-06-17; ETDE: 1975-10-01
BT1 殺菌剤
RT バクテリア
RT 除菌剤
RT 伝染性
RT 農薬
RT 薬物

消費者ガイド
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-21
DIRECTORIES、もしくは RECOMMENDATIONS と下記のディスクリプタを用いよ。1997 年 2 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 消費者製品

消費者価格
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1996-03-28
USE 小売価格

消費者製品
INIS: 1980-09-12; ETDE: 1977-10-20
一般大衆が入手できる市販品。具体的な製品に対するディスクリプタを用いよ。例えば、食品、衣類、楽器や医薬品。
UF *化粧品*
UF *消費者ガイド*
RT 衣服
RT 消費者保護
RT 食品
RT 宣伝
RT 薬物

消費者物価指数
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-27
1996 年 3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 小売価格

消費者保護
INIS: 1992-02-03; ETDE: 1977-06-21
RT ワラント
RT 規則
RT 広報活動
RT 消費者製品
RT 製品ラベリング
RT 米国国家天然ガス政策法
RT 法的側面
RT 利益集団

消費率
1993-06-03
行動、比率、割合。時間の関数としての消費についてではない。
RT エネルギー消費
RT 燃料消費量

消防署
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-09
USE 公共建築物

消滅
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-01-26
USE 抑制

消滅演算子
UF *コヒーレント状態*
*BT1 量子演算子
RT 真空状態
RT 第二量子化

消滅処理
2000-03-14
核の。
UF *核変換*
UF *ｊ－ｐａｒｃ核破砕実験施設*
UF *ｊ－ｐａｒｃ　ｔｅｆ*
NT1 加速器駆動核変換（accelerator-driven transmutation）
RT 増殖
RT 同位体生成

焼きなまし
BT1 熱処理
RT 応力緩和
RT 再結晶

焼き戻し
BT1 熱処理

焼き（食品）
INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13
USE 食品加工

焼セッコウ
USE 石こうセメント

焼却
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-03-11
USE 燃焼

焼却炉
UF *キルン式焼却炉*
NT1 水冷壁焼却炉
NT1 廃棄物焼却炉
RT バーナー
RT 燃焼
RT 炉

焼結
UF *液相焼結*
BT1 製作
RT ポロシティ、多孔性、間げき率
RT 凝集
RT 焼結材料
RT 粉末冶金
RT 炉

焼結アルミニウム粉
ETDE: 2005-02-01
2005 年 1 月まで、SAP がこの概念を表現するために使用された。
UF *ｓａｐ（焼結アルミニウム粉）*
*BT1 焼結材料
RT アルミニウム

焼結材料
BT1 材料
NT1 焼結アルミニウム粉
RT 焼結
RT 粉末
RT 粉末冶金

焼結炭化物
ETDE: 2002-06-13
USE サーメット

焼成
BT1 加熱

焼入れ時効
BT1 エージング
RT 急冷

焦性没食子酸
USE ピロガロール

焦電効果
2000-04-12
温度の変化によって特定の結晶で生産された電気の極性。
RT 電位
RT 電荷

焦電探知器
INIS: 1978-11-24; ETDE: 1979-05-25
*BT1 放射線検出器

照射
UF *事故被曝*
UF *食品照射*
NT1 パルス照射
NT1 亜致死線量照射
NT1 外部照射
NT2 局部照射
NT2 全身照射
NT2 体外照射
NT1 急性被曝
NT1 自己照射
NT1 周産期照射
NT1 出生前照射
NT1 致死過剰線量照射
NT1 致死線量照射
NT1 低線量照射
NT1 内部照射
NT1 非一様照射
NT1 部分照射
NT1 分割照射
NT1 放射線駆除
NT1 放射線照射殺菌
NT1 放射線照射保存
NT2 イオン化放射線低線量処理
NT1 放射線滅菌
NT2 放射線殺菌
NT1 慢性照射

RT 照射手順
RT 照射装置
RT 植物育種
RT 線源
RT 耐放射性
RT 中性子による損傷関数
RT 中性子照射量損傷
RT 等価核分裂中性子照射量
RT 放射性同位元素標識免疫検定学
RT 放射線
RT 放射線効果
RT 放射線治療
RT 放射線障害
RT 放射線量
RT 放射線量分布

照射カプセル

UF *カプセル（照射）*
RT 原子炉実験用チャンネル
RT 線源移植
RT 炉内ループ

照射チャンネル
USE 原子炉実験用チャンネル

照射プラント

BT1 原子力施設
NT1 ｉｓｏｍｅｄ
RT 外部照射
RT 照射手順
RT 照射装置
RT 線源

照射リグ
USE 照射装置

照射系
2000-04-12
USE 照明装置

照射後試験

1981-04-03
RT セラミック組織学
RT 化学分析
RT 査察
RT 性能試験
RT 電子マイクロプローブ分析
RT 燃料要素
RT 破壊試験
RT 分光学

照射後治療

*BT1 治療
RT 生物学的回復
RT 代用血液

照射済燃料
INIS: 1976-07-30; ETDE: 2002-06-13
USE 使用済燃料

照射済燃料要素
INIS: 1976-07-30; ETDE: 2002-06-13
USE 使用済燃料要素

照射手順

RT アフターローディング
RT 外部照射
RT 空間的線量分布
RT 時間的線量分布
RT 照射
RT 照射プラント
RT 照射装置
RT ｉｆｉｐ（国際食物照射プロジェクト）

照射線量率計

UF *計数率計（照射）*
*BT1 放射線モニター
RT 計数率計
RT 放射線モニタリング

照射線量（放射投与量）
USE 放射線量

照射装置

UF *照射リグ*
RT ピグミー施設
RT 外部照射
RT 照射
RT 照射プラント
RT 照射手順
RT 線源

照射箱

INIS: 1978-09-28; ETDE: 1977-10-20
UF *環境露出箱*
UF *気体曝露装置*
UF *吸入露出箱*
RT 制御雰囲気

照射炉

同位体製造と照射目的。核分裂物質製造については、PRODUCTION REACTORS を見よ。
BT1 原子炉
NT1 トリチウム生産炉
NT2 セレスティン炉
NT1 化学用原子炉
NT1 材料試験型炉
NT2 オシリス炉
NT2 グリープ炉
NT2 ジュール・ホロビッツ炉
NT2 ゼファー炉
NT2 ディドー炉
NT2 トリガー１型ハンフォード炉
NT2 プルート炉
NT2 ヘクター炉
NT2 マーリン炉
NT2 モンダレーｅｌ－３号炉
NT2 台湾研究用原子炉
NT2 ａｔｒ炉
NT2 ｂｒ－２号炉
NT2 ｃｐ（シカゴパイル）－２号炉
NT2 ｄｍｔｒ炉
NT2 ｄｒ－３号炉
NT2 ｅｗｇ－１号炉
NT2 ｆｒｇ－２号炉
NT2 ｆｒｊ－２号炉
NT2 ｇａ　シオアベッシー.炉
NT2 ｈａｎａｒｏ（先進的高中性子束）炉
NT2 ｈｆｅｔｒ（高中性子束工学試験）炉
NT2 ｈｆｒ（高中性子束）炉
NT2 ｈｉｆａｒ（オーストラリア高中性子束）炉
NT2 ｈｗｃｔｒ炉
NT2 ｈｗｒｒ（重水冷却重水減速研究）炉
NT2 ｉｇｒ炉
NT2 ｉｖｖ－２ｍ炉
NT2 ｊｍｔｒ（材料試験）炉
NT2 ｊｒｒ－３号改造炉
NT2 ｊｒｒ－３号炉
NT2 ｋｓｔｒ炉
NT2 ｌｐｒ炉
NT2 ｍｔｒ（材料試験）炉
NT2 ｎｂｓｒ炉
NT2 ｎｒｘ炉
NT2 ｐｂｒ炉
NT2 ｒ－２号炉
NT2 ｒｖ－１号炉
NT2 ｓｍ－２号炉
NT2 ｗｒ－１号炉
NT2 ｗｗｒ－ｍ－キエフ炉
NT2 ｗｗｒ－ｍ－レニングラード炉
NT1 材料処理炉
NT1 同位体製造用原子炉
NT2 アストラ炉
NT2 アプサラ炉
NT2 イアン－ｒ１号炉
NT2 イスプラ－1号炉
NT2 エヴァ炉
NT2 オパール炉
NT2 ガルフ・トリガマーク３型炉
NT2 コンソート－２号炉
NT2 サイラス炉
NT2 シロエ炉
NT2 ジープ－２号炉
NT2 スローポーク型炉
NT3 スローポーク ｒｍｃ炉
NT3 スローポーク ｓｒｃ炉
NT3 スローポーク・アルバータ炉
NT3 スローポーク・オタワ炉
NT3 スローポーク・ダルジー炉
NT3 スローポーク・トロント炉
NT3 スローポーク・モナ炉
NT3 スローポーク・モントリオール炉
NT3 スローポーク・ｗｎｒｅ炉
NT2 セレスティン炉
NT2 ダウ・トリガマーク１型炉
NT2 ディドー炉
NT2 トリガ型テキサス炉
NT2 トリガ型ブラジル炉
NT2 トリガ型ベテラン炉
NT2 トリガー１型カリフォルニア炉
NT2 トリガー１型ハノーバー炉
NT2 トリガー１型ミシガン炉
NT2 トリガー２型イリノイ炉
NT2 トリガー２型ウィーン炉
NT2 トリガー２型カンザス炉
NT2 トリガー２型ソウル炉
NT2 トリガー２型ダラト炉
NT2 トリガー２型パヴィア炉
NT2 トリガー２型バングラデシュ炉
NT2 トリガー２型バンドン炉
NT2 トリガー２型ピテシュチ炉
NT2 トリガー２型マインツ炉
NT2 トリガー２型リュブリャナ炉
NT2 トリガー２型ローマ炉
NT2 トリガー２型武蔵工業大学炉
NT2 トリガー２型立教大学炉
NT2 トリガー２型炉
NT2 トリガー３型サラサール炉
NT2 トリガー３型ソウル炉
NT2 トリガー３型ミュンヘン炉
NT2 トリコ炉
NT2 ドルーバ炉
NT2 パルサー・バッファロー炉
NT2 マリア炉
NT2 メルジーネ－１号炉
NT2 モンダレーｅｌ－１号炉
NT2 モンダレーｅｌ－２号炉
NT2 モンダレーｅｌ－３号炉

NT2 台湾研究用原子炉
NT2 ａｆｒｒｉ炉
NT2 ａｉ－ｌ－７７炉
NT2 ａｌｒｒ炉
NT2 ａｔｐｒ炉
NT2 ｂｅｐｏ炉
NT2 ｂｅｒ－２号炉
NT2 ｂｇｒｒ炉
NT2 ｂｒｒ炉
NT2 ｂｙｕ　ｌ－７７炉
NT2 ｃｅｓｎｅｆ（エンリコフェルミ原子力研究センター）炉
NT2 ｃｐ（シカゴパイル）－５号炉
NT2 ｄｍｔｒ炉
NT2 ｄｒ－２号炉
NT2 ｄｒ－３号炉
NT2 ｅｔｒ（工学試験）炉
NT2 ｆｉｒ－１号炉
NT2 ｆｎｒ炉
NT2 ｆｒ－２号炉
NT2 ｆｒｆ炉
NT2 ｆｒｇ－２号炉
NT2 ｆｒｊ－２号炉
NT2 ｇｅｔｒ炉
NT2 ｇｔｒｒ炉
NT2 ｈａｎａｒｏ（先進的高中性子束）炉
NT2 ｈｆｉｒ（定常中性子源）炉
NT2 ｈｉｆａｒ（オーストラリア高中性子束）炉
NT2 ｈｔｒ（日立エンジニアリング教育訓練用原子炉）
NT2 ｈｗｒｒ（重水冷却重水減速研究）炉
NT2 ｉｌｌ高中性子束炉
NT2 ｉｒｔ炉
NT2 ｉｒｔ－ソフィア炉
NT2 ｉｒｔ－ｃ炉
NT2 ｉｒｔ－ｆ炉
NT2 ｊｒｒ－１号炉
NT2 ｊｒｒ－３号改造炉
NT2 ｊｒｒ－３号炉
NT2 ｋｕｈｆｒ（京都大学高中性子束）炉
NT2 ｌｐｔｒ炉
NT2 ｍｎｒ炉
NT2 ｍｒｒ炉
NT2 ｎｒｕ炉
NT2 ｎｒｘ炉
NT2 ｏｓｔｒ炉
NT2 ｒ－１号炉
NT2 ｒ－ａ炉
NT2 ｒ２－０号炉
NT2 ｒｂｍ炉
NT2 ｒｔｐ炉
NT2 ｒｔｓ－１号炉
NT2 ｔｈｅｔｉｓ炉
NT2 ｔｈｏｒ炉
NT2 ｔｒ－１号炉
NT2 ｔｒｉｃｏⅱ炉
NT2 ｔｚ１炉
NT2 ｕｃｂｒｒ炉
NT2 ｕｆｔｒ炉
NT2 ｕｋｎｒ炉
NT2 ｕｖａｒ炉
NT2 ｕｗｎｒ炉
NT2 ｗｔｒ炉
NT2 ｗｗｒ－２炉
NT2 ｗｗｒ－ｍ－キエフ炉
NT2 ｗｗｒ－ｍ－レニングラード炉
NT2 ｗｗｒ－ｓｍ－ロッセンドルフ炉
NT2 ｗｗｒ－ｓ－ブダペスト炉
NT2 ｗｗｒ－ｓ－モスクワ炉
NT2 ｘ１０炉

照度

INIS: 1986-07-09; ETDE: 1981-10-24
表面上の光束密度。
UF *光束密度*
UF *照明*
RT アルベド
RT 輝度
RT 光学
RT 採光
RT 照明装置
RT 照明要件

照明
INIS: 1986-07-09; ETDE: 1981-10-24
USE 照度

照明装置

1986-03-04
UF *照射系*
BT1 エネルギーシステム
RT バラスト
RT 遠隔監視装置
RT 可視光
RT 蛍光灯
RT 光学系
RT 採光
RT 照度
RT 照明要件
RT 総合建築技術
RT 天窓
RT 点灯負荷
RT 電気設備
RT 電球

照明要件

INIS: 2006-03-03; ETDE: 2006-02-24
BT1 需要
RT 可視光
RT 輝度
RT 採光
RT 照度
RT 照明装置

症状

NT1 おう吐
NT1 ひ腫（脾腫）
NT1 炎症
NT1 黄疸
NT1 下痢
NT1 紅斑
NT1 高血圧症
NT1 出血
NT1 心不全
NT1 痛み
NT1 吐き気
NT1 尿毒症
NT1 白血球減少（症）
NT2 リンパ球減少（症）
NT1 発熱
NT1 貧血症
NT2 サラセミア
NT2 鎌状赤血球貧血
NT2 巨大赤芽球性貧血
NT2 虚血
NT1 浮腫
NT1 腹水症
NT1 便秘
RT 疾病
RT 診断
RT 白化現象
RT 病理学的変化
RT 腹膜炎

硝化

INIS: 2000-05-04; ETDE: 1981-08-04
温度、湿度、およびアルカリの適切な条件下で、細菌によるアンモニウム塩から亜硝酸塩、さらに硝酸塩への酸化。
BT1 化学反応
RT 脱硝化作用
RT 窒素
RT 窒素化合物
RT 窒素固定
RT 窒素循環

硝酸

2012 年 8 月まで、hydrogen nitrates がこの概念を表現するために使用された。
BT1 酸素化合物
BT1 窒素化合物
*BT1 無機酸
RT 王水
RT 硝酸水素
RT 脱硝

硝酸アメリシウム

*BT1 アメリシウム化合物
*BT1 硝酸塩

硝酸アルミニウム

BT1 アルミニウム化合物
*BT1 硝酸塩

硝酸アンモニウム

INIS: 1975-11-07; ETDE: 1975-12-16
BT1 アンモニウム化合物
*BT1 硝酸塩

硝酸イッテルビウム

*BT1 イッテルビウム化合物
*BT1 硝酸塩

硝酸イットリウム

*BT1 イットリウム化合物
*BT1 硝酸塩

硝酸インジウム

BT1 インジウム化合物
*BT1 硝酸塩

硝酸ウラニル

*BT1 ウラニル化合物
*BT1 硝酸塩
NT1 ｕｎｈ（硝酸ウラニル六水和物）

硝酸ウラニル六水和物
ETDE: 1978-03-08
USE ｕｎｈ（硝酸ウラニル六水和物）

硝酸ウラン

*BT1 ウラン化合物
*BT1 硝酸塩

硝酸エステル

UF *硝酸メチル*
*BT1 エステル類
NT1 ニトログリセリン

NT1 ニトロセルロース
NT1 硝酸ペルオキシアセチル
NT1 ｐｅｔｎ（四硝酸ペンタエリスリットペンスリット）

硝酸エルビウム
*BT1 エルビウム化合物
*BT1 硝酸塩

硝酸カドミウム
BT1 カドミウム化合物
*BT1 硝酸塩

硝酸ガドリニウム
*BT1 ガドリニウム化合物
*BT1 硝酸塩

硝酸カリウム
*BT1 カリウム化合物
*BT1 硝酸塩

硝酸ガリウム
1977-06-13
BT1 ガリウム化合物
*BT1 硝酸塩

硝酸カルシウム
*BT1 カルシウム化合物
*BT1 硝酸塩

硝酸クロム
*BT1 クロム化合物
*BT1 硝酸塩

硝酸コバルト
*BT1 コバルト化合物
*BT1 硝酸塩

硝酸サマリウム
*BT1 サマリウム化合物
*BT1 硝酸塩

硝酸ジスプロシウム
*BT1 ジスプロシウム化合物
*BT1 硝酸塩

硝酸ジルコニウム
*BT1 ジルコニウム化合物
*BT1 硝酸塩

硝酸スカンジウム
*BT1 スカンジウム化合物
*BT1 硝酸塩

硝酸ストロンチウム
*BT1 ストロンチウム化合物
*BT1 硝酸塩

硝酸セシウム
*BT1 セシウム化合物
*BT1 硝酸塩

硝酸セリウム
*BT1 セリウム化合物
*BT1 硝酸塩

硝酸タリウム
BT1 タリウム化合物
*BT1 硝酸塩

硝酸ツリウム
*BT1 ツリウム化合物
*BT1 硝酸塩

硝酸テルビウム
*BT1 テルビウム化合物
*BT1 硝酸塩

硝酸テルル
INIS: 1978-05-19; ETDE: 1978-07-05
BT1 テルル化合物
*BT1 硝酸塩

硝酸トリウム
*BT1 トリウム化合物
*BT1 硝酸塩

硝酸ナトリウム
*BT1 ナトリウム化合物
*BT1 硝酸塩

硝酸ニオブ
*BT1 ニオブ化合物
*BT1 硝酸塩

硝酸ニッケル
*BT1 ニッケル化合物
*BT1 硝酸塩

硝酸ネオジム
*BT1 ネオジム化合物
*BT1 硝酸塩

硝酸ネプツニウム
*BT1 ネプツニウム化合物
*BT1 硝酸塩

硝酸ハフニウム
*BT1 ハフニウム化合物
*BT1 硝酸塩

硝酸パラジウム
INIS: 1994-08-22; ETDE: 1978-10-20
1993 年 1 月から 2007 年 11 月まで、PALLADIUM COMPOUNDS および NITRATES がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 パラジウム化合物
*BT1 硝酸塩

硝酸バリウム
*BT1 バリウム化合物
*BT1 硝酸塩

硝酸ビスマス
BT1 ビスマス化合物
*BT1 硝酸塩

硝酸プラセオジム
*BT1 プラセオジム化合物
*BT1 硝酸塩

硝酸プルトニウム
*BT1 プルトニウム化合物
*BT1 硝酸塩

硝酸ベリリウム
*BT1 ベリリウム化合物
*BT1 硝酸塩

硝酸ペルオキシアセチル
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-24
*BT1 硝酸エステル
*BT1 硝酸塩
RT 過酸化物

硝酸ホルミウム
*BT1 ホルミウム化合物
*BT1 硝酸塩

硝酸マグネシウム
*BT1 マグネシウム化合物
*BT1 硝酸塩

硝酸マンガン
*BT1 マンガン化合物
*BT1 硝酸塩

硝酸メチル
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-11-25
USE 硝酸エステル

硝酸ユウロピウム
*BT1 ユウロピウム化合物
*BT1 硝酸塩

硝酸ラジウム
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-11
*BT1 ラジウム化合物
*BT1 硝酸塩

硝酸ランタン
*BT1 ランタン化合物
*BT1 硝酸塩

硝酸リチウム
*BT1 リチウム化合物
*BT1 硝酸塩

硝酸ルテニウム
*BT1 ルテニウム化合物
*BT1 硝酸塩

硝酸ルビジウム
*BT1 ルビジウム化合物
*BT1 硝酸塩

硝酸ロジウム
2009-08-31
*BT1 ロジウム化合物
*BT1 硝酸塩

硝酸亜鉛
BT1 亜鉛化合物
*BT1 硝酸塩

硝酸鉛
BT1 鉛化合物
*BT1 硝酸塩

硝酸塩
1997-06-19
BT1 酸素化合物
BT1 窒素化合物
NT1 アインスタイニウム硝酸塩
NT1 カリフォルニウム硝酸塩
NT1 キュリウム硝酸塩
NT1 チタン硝酸塩
NT1 バナジウム硝酸塩
NT1 バークリウム硝酸塩
NT1 プロトアクチニウム硝酸塩
NT1 プロメチウム硝酸塩
NT1 ポロニウム硝酸塩
NT1 モリブデン硝酸塩
NT1 ルテチウム硝酸塩
NT1 塩素硝酸塩
NT1 硝酸アメリシウム

NT1 硝酸アルミニウム
NT1 硝酸アンモニウム
NT1 硝酸イッテルビウム
NT1 硝酸イットリウム
NT1 硝酸インジウム
NT1 硝酸ウラニル
NT2 ｕｎｈ（硝酸ウラニル六水和物）
NT1 硝酸ウラン
NT1 硝酸エルビウム
NT1 硝酸カドミウム
NT1 硝酸ガドリニウム
NT1 硝酸カリウム
NT1 硝酸ガリウム
NT1 硝酸カルシウム
NT1 硝酸クロム
NT1 硝酸コバルト
NT1 硝酸サマリウム
NT1 硝酸ジスプロシウム
NT1 硝酸ジルコニウム
NT1 硝酸スカンジウム
NT1 硝酸ストロンチウム
NT1 硝酸セシウム
NT1 硝酸セリウム
NT1 硝酸タリウム
NT1 硝酸ツリウム
NT1 硝酸テルビウム
NT1 硝酸テルル
NT1 硝酸トリウム
NT1 硝酸ナトリウム
NT1 硝酸ニオブ
NT1 硝酸ニッケル
NT1 硝酸ネオジム
NT1 硝酸ネプツニウム
NT1 硝酸ハフニウム
NT1 硝酸パラジウム
NT1 硝酸バリウム
NT1 硝酸ビスマス
NT1 硝酸プラセオジム
NT1 硝酸プルトニウム
NT1 硝酸ベリリウム
NT1 硝酸ペルオキシアセチル
NT1 硝酸ホルミウム
NT1 硝酸マグネシウム
NT1 硝酸マンガン
NT1 硝酸ユウロピウム
NT1 硝酸ラジウム
NT1 硝酸ランタン
NT1 硝酸リチウム
NT1 硝酸ルテニウム
NT1 硝酸ルビジウム
NT1 硝酸ロジウム
NT1 硝酸亜鉛
NT1 硝酸鉛
NT1 硝酸銀
NT1 硝酸水銀
NT1 硝酸水素
NT1 硝酸鉄
NT1 硝酸銅
NT1 ｐｅｔｎ（四硝酸ペンタエリスリットペンスリット）
RT オキシ硝酸塩

硝酸銀

*BT1 銀化合物
*BT1 硝酸塩

硝酸水銀

*BT1 硝酸塩
BT1 水銀化合物

硝酸水素

2012 年 7 月まで、NITRIC ACID がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 硝酸塩
BT1 水素化合物
RT 硝酸

硝酸鉄

*BT1 硝酸塩
*BT1 鉄化合物

硝酸銅

*BT1 硝酸塩
*BT1 銅化合物

衝撃

UF *ショック（衝撃）*
RT ミサイル防衛
RT 緩衝装置
RT 機能不全
RT 衝撃強度
RT 衝撃波
RT 水撃作用
RT 損害
RT 注型封入

衝撃加熱

*BT1 プラズマ加熱

衝撃強度

UF *強さ（衝撃）*
BT1 機械的性質
RT 衝撃
RT 衝撃試験

衝撃試験

*BT1 機械試験
NT1 シャルピー試験
RT *ノッチ*
RT 衝撃強度
RT 破壊試験

衝撃点火核融合

INIS: 1981-06-19; ETDE: 1979-10-23
重水素（D）と三重水素（T）ベアリング入射核の加速と、その後の静止ターゲットあるいは同様な加速発射体によって達成。
*BT1 熱核反応
RT レールガン加速器
RT 慣性閉込め
RT 磁気勾配加速器

衝撃点火核融合ドライバー

INIS: 1995-07-21; ETDE: 1980-01-15
慣性閉じ込め核融合に用いられるマクロ粒子加速器。
BT1 慣性核融合ドライバー
NT1 磁気勾配加速器
RT プラズマ銃
RT レールガン加速器
RT 加速器

衝撃波

UF *リーマン波*
UF *波（衝撃）*
NT1 爆ごう波
RT ソリトン
RT マッハ数
RT ランキン・ユゴニオの式
RT 核爆発
RT 緩衝装置
RT 衝撃
RT 衝撃波管
RT 水撃作用
RT 遷音速流
RT 耐震効果
RT 地震
RT 地震学
RT 地動
RT 地盤・構造物相互作用
RT 超音速流
RT 燃焼波
RT 爆縮
RT 爆発
RT 爆風効果
RT 流体磁気波
RT ｌａｘ定理

衝撃波管

RT 衝撃波

衝撃波硬化剤（shock wave hardening）
USE ひずみ硬化

衝撃波硬化剤（shock-wave hardening）
INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13
USE ひずみ硬化

衝撃（パルス）
INIS: 1983-02-03; ETDE: 2002-06-13
USE パルス

衝撃（熱）
USE 熱衝撃

衝突

光子、電子、イオン、原子、および分子を含む低エネルギー相互作用についてで、NUCLEAR REACTIONS でカバーされる概念には使用しない。素粒子の衝突と放射線については、INTERACTIONS をも見よ。
NT1 イオン衝突
NT2 イオン・イオン衝突
NT2 イオン・原子衝突
NT2 イオン・分子衝突
NT2 光子・イオン衝突
NT2 電子・イオン衝突
NT2 陽電子・イオン衝突
NT1 原子衝突
NT2 イオン・原子衝突
NT2 ミューオン原子衝突
NT2 原子・原子衝突
NT2 原子・分子衝突
NT2 光子・原子衝突
NT2 電子・原子衝突
NT2 陽電子・原子衝突
NT1 光子衝突
NT2 光子・イオン衝突
NT2 光子・原子衝突
NT2 光子・電子衝突
NT2 光子・分子衝突
NT2 光子・陽電子衝突
NT1 電子衝突
NT2 光子・電子衝突
NT2 電子・イオン衝突
NT2 電子・原子衝突
NT2 電子・電子衝突
NT2 電子・分子衝突
NT2 電子・陽電子衝突
NT1 分子衝突
NT2 イオン・分子衝突

NT2 原子・分子衝突
NT2 光子・分子衝突
NT2 電子・分子衝突
NT2 分子・分子衝突
NT2 陽電子・分子衝突
NT1 陽電子衝突
NT2 光子・陽電子衝突
NT2 電子・陽電子衝突
NT2 陽電子・イオン衝突
NT2 陽電子・原子衝突
NT2 陽電子・分子衝突
NT2 陽電子・陽電子衝突
RT コロイド
RT ブラウン運動
RT ランダウ・ゼーナーの公式
RT 運動論的方程式
RT 結合チャンネル理論
RT 散乱
RT 瞬間近似
RT 相互作用
RT 動態
RT 動力学
RT 粒子運動学
RT ｐｓｓ方法

衝突パラメータ

RT 核反応
RT 散乱
RT 周辺衝突

衝突ビーム

UF *交差ビーム*
UF *交点ビーム*
BT1 ビーム
RT ビーム・ビーム相互作用
RT ビーム明度
RT リニアコライダー
RT 相互作用

衝突プラズマ

BT1 プラズマ
RT フィルシュ・シュルター領域

衝突加熱

*BT1 磁気ポンプ加熱

衝突確率法

2005-02-25
積分中性子輸送方程式を解くための数値計算法。
BT1 計算法
*BT1 数値解
RT ボルツマン方程式
RT 衝突積分
RT 中性子輸送理論

衝突行列

USE ｓ行列

衝突積分

BT1 積分
RT ボルツマン方程式
RT 衝突確率法

証明

INIS: 1991-08-15; ETDE: 1979-02-27
1991 年 8 月まで、LICENSING がこの概念を表現するために使用された。
RT 基準
RT 試験
RT 性能試験
RT 認可
RT 品質保証

詳細釣り合いの原理

*BT1 ｔ不変性
RT ハミルトニアン
RT 核反応
RT 散乱
RT 断面積
RT ｓ行列

象牙海岸

INIS: 1997-01-07; ETDE: 1976-01-26
1997 年 1 月まで有効なディスクリプタであった。
USE コートジボワール共和国

象牙質

RT 骨組織
RT 歯

賞

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-27
優れた業績やパフォーマンスの認知。
UF *アーネストオーランドローレンス賞*
UF *エンリコ・フェルミ賞*

障害者

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-01-15
身体的または精神的な障害を持つ人々。
*BT1 少数派
RT 高齢者
RT 社会学
RT 低所得者層

障壁

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-04
USE 空乏層

障壁層

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-04
SEE 空乏層

鞘翅目

INIS: 1993-07-13; ETDE: 1981-06-16
*BT1 昆虫
NT1 カブトムシ
NT2 コクヌストモドキ
NT2 ワタミハナゾウムシ

上下両院合同原子力委員会

INIS: 1975-11-27; ETDE: 1975-09-17
USE 米国ｊｃａｅ（上下両院合同原子力委員会）

上海ミニチュア中性子源炉

2004-03-15
USE ｍｎｓｒ－ｓｈ（上海）炉

上海原子力研究研究所サイクロトロン

INIS: 1993-11-08; ETDE: 2002-06-13
USE ｉｎｒサイクロトロン

上海ｉｎｒサイクロトロン

INIS: 1983-06-01; ETDE: 1983-07-07
USE ｉｎｒサイクロトロン

上級幹部制度

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-06-13
1995 年 1 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SEE 管理
SEE 個人

上熱イオン

INIS: 1994-02-28; ETDE: 2002-06-13
USE テールイオン

上熱電子

1994-02-28
USE テール電子

乗換

RT 遺伝子組換
RT 遺伝子組換タンパク質
RT 減数分裂
RT 染色体
RT 組換え dna
RT 有糸分裂

乗客

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-05
USE 搭乗者

場の演算子

*BT1 量子演算子
RT 場の量子論
RT 真空状態

場の方程式

BT1 方程式
NT1 アインシュタインの場の方程式
NT1 アインシュタイン・マクスウェル方程式
NT1 クライン・ゴルドン方程式
NT1 サイン・ゴルドン方程式
NT1 ディラック方程式
NT2 ディラック・スピノル方程式
RT インスタントン
RT ソリトン
RT マクスウェルの方程式
RT メロン
RT 場の理論

場の理論

NT1 一般相対性理論
NT1 場の量子論
NT2 ファイ４場理論
NT2 ラグランジュ場の理論
NT2 公理論的場の理論
NT3 ワイトマン場の理論
NT3 代数場理論
NT3 ｌｓｚ理論
NT2 構成的場の理論
NT3 格子場の理論
NT2 湯川非局所場理論
NT2 統一ゲージ模型
NT3 ワインバーグ・サラムゲージ模型
NT3 大統一理論
NT4 標準模型
NT2 量子フレーバ力学
NT2 量子重力
NT3 ループ量子重力理論
NT2 量子色力学
NT2 量子電気力学
NT3 シュウィンガー・朝永形式
NT1 統一場理論
NT2 アインシュタイン・シュレジンガー理論
NT2 カルーツァ・クライン理論
NT2 ワイル統一理論
NT2 ワインバーグ・サラムゲージ模型
NT2 超重力
RT インスタントン
RT 弦理論
RT 作用積分
RT 場の方程式

RT 電気力学

場の量子論

UF *非・線形場の理論*
UF *非線形場の理論*
BT1 場の理論
NT1 ファイ４場理論
NT1 ラグランジュ場の理論
NT1 公理論的場の理論
NT2 ワイトマン場の理論
NT2 代数場理論
NT2 ｌｓｚ理論
NT1 構成的場の理論
NT2 格子場の理論
NT1 湯川非局所場理論
NT1 統一ゲージ模型
NT2 ワインバーグ・サラムゲージ模型
NT2 大統一理論
NT3 標準模型
NT1 量子フレーバ力学
NT1 量子重力
NT2 ループ量子重力理論
NT1 量子色力学
NT1 量子電気力学
NT2 シュウィンガー・朝永形式
RT ウィックの定理
RT エニオン
RT カレント代数
RT くりこみ
RT ゲージ不変性
RT ゴールドベルガー・トライマン関係
RT サイン・ゴルドン方程式
RT ザカリアセン模型
RT シュウィンガーソース理論
RT シュウィンガー関数方程式
RT シュレジンガー描像
RT スカラー場
RT スケール次元
RT スピノル
RT スピノル場
RT スリリング模型
RT ダイソン表示
RT テンソル場
RT ハーグの定理
RT ハイゼンベルグ描像
RT はしご近似
RT ヒッグス模型
RT ファインマンダイヤグラム
RT フォック表示
RT ベクトル場
RT ベーテ・サルピータの方程式
RT ホログラフィック原理
RT メロシュ変換
RT ヤン・フェルドマンフォルマリズム
RT ヤン・ミルズ理論
RT レーマン・ケーレン表示
RT レッジェ極
RT 渦理論
RT 局所性
RT 質量公式
RT 準ポテンシャル方程式
RT 場の演算子
RT 菅原理論
RT 多元環
RT 第二量子化
RT 超重力
RT 超対称性
RT 頂点関数
RT 伝播関数
RT 分散関係
RT 放射補正
RT 無質量粒子
RT 量子化
RT 量子群
RT 量子力学
RT ｓ行列

場（交差）
USE 交差場

場（磁）
USE 磁場

場（重力）
USE 重力場

場（電気）
USE 電場

場（電磁）
INIS: 1982-04-14; ETDE: 1982-05-07
USE 電磁場

常温圧縮成形

*BT1 圧縮成型
RT 冷間加工

常磁性

BT1 磁性
RT ヴァンヴレック理論

常磁性共鳴（核音響）
INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-04-26
USE 音響ｎｍｒ（核磁気共鳴）

常磁性共鳴（核）
USE 核磁気共鳴

常磁性共鳴（電子音）
INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-04-26
USE 音響ｅｓｒ（電子スピン共鳴）

常磁性共鳴（電子）
USE 電子スピン共鳴

常誘電性共鳴

イオン性結晶中の双極子の共鳴回転。
UF *ｐｅｒ（常誘電性共鳴）*
*BT1 電気共振

常陽炉

核燃料サイクル機構、大洗、茨城県、日本。
UF *高速増殖実験炉日本*
UF *日本高速増殖実験炉*
UF *ｅｆｒ炉（高速実験炉）*
UF *ｊｆｅｒ炉（高速実験炉）*
*BT1 実験炉
*BT1 動力炉
*BT1 ｌｍｆｂｒ（液体金属冷却高速増殖）型炉

情報

1984 年 7 月から 1997 年 4 月まで、CRYPTOGRAPHY はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。1981 年 11 月から 1992 年 6 月まで、TECHNICAL WRITING はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF *情報検証*
SF *テクニカル・ライティング*
NT1 ダイヤグラム
NT2 ゴールドストーンダイヤグラム
NT2 ナイキスト線図
NT2 ノモグラム
NT2 ファインマンダイヤグラム
NT2 フェルミプロット
NT2 ブラッグ曲線
NT2 フローシート
NT2 ヘルツシュプルング・ラッセル図
NT2 モリエー線図
NT2 ヤング図
NT2 光学深度曲線
NT3 分光学成長曲線
NT2 工学図面
NT2 散布図
NT3 アーガンド図
NT3 ダリッツプロット
NT3 プリズムプロット
NT2 状態図
NT2 心電図
NT2 太陽図
NT2 熱化学ダイヤグラム
NT2 ｓ－ｎ線図
NT1 データ
NT2 データ編纂
NT2 数値データ
NT3 財務データ
NT3 実験データ
NT3 統計データ
NT3 評価済データ
NT3 編纂データ
NT3 理論データ
NT1 公開情報
NT1 独占情報
NT1 秘密情報
NT1 量子情報
NT2 量子情報量単位
RT データベース管理
RT プライバシー保護法
RT マニュアル
RT 暗号法
RT 記録管理
RT 技術移転
RT 議会問合せ
RT 情報センター
RT 情報理論
RT 図書館

情報システム

1996-07-08
1975 年 6 月から 1996 年 8 月まで、UNISIST はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SF *ｓｅｅｄｉｓ*
SF *ｕｎｉｓｉｓｔ（国連科学技術情報交換システム）*
NT1 地理情報システム
NT1 ａｇｒｉｓ（農業情報システム）
NT1 ｃｉｎｄａ
NT1 ｅｔｄｅ（エネルギー技術データ交換計画）
NT1 ｉｎｉｓ（国際原子力情報システム）
NT1 ｓｅｉｄｂ（太陽エネルギー情報データバンク）
NT1 ｗｅｎｄｓ（世界エネルギーデータシステム）
RT コンピュータネットワーク
RT データタギング
RT データベース管理
RT データ編纂

RT ドキュメンテーション
RT 核データ収集
RT 情報センター
RT 情報検索
RT 情報配信
RT 情報理論
RT 図書館
RT 知識管理
RT 標準用語
RT 分散データ処理

情報センター

INIS: 1994-09-09; ETDE: 1976-04-19
UF *技術情報センター*
RT データ編纂
RT 情報
RT 情報システム
RT 図書館
RT 文教施設

情報の機密解除

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-24
USE 機密解除

情報・研究・実験センター

2002-06-21
USE ｃｉｓｅ（情報・研究・実験センター）

情報検索

1996-07-08
1975 年 6 月から 1996 年 8 月まで、UNISIST はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF *記録検索*
UF *文献検索*
SF ｕｎｉｓｉｓｔ（国連科学技術情報交換システム）
RT データタギング
RT データベース管理
RT ドキュメンテーション
RT 索引
RT 情報システム
RT 知識管理
RT 標準用語

情報検索システム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-08-07
情報検索については、INFORMATION RETRIEVAL を見よ。1997 年 3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SEE マテリアルハンドリング
SEE 遠隔操作装置
SEE 廃棄物検索

情報検証

INIS: 1982-10-29; ETDE: 1995-05-10
USE 検証
USE 情報

情報公開法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-09-29
BT1 法律
RT 立法

情報需要

INIS: 1976-03-25; ETDE: 1976-08-24
研究の更なる特定の領域のために必要とされる情報に関するデータの主題領域やタイプの同定。研究のより具体的な領域に関するディスクリプタと組み合わせて用いる。
RT データ
RT 研究計画
RT 情報配信
RT 米国 napap(全国酸性雨評価計画)
RT 報告要求

情報配信

INIS: 1995-10-27; ETDE: 1980-05-06
RT インターネット
RT 技術移転
RT 公開情報
RT 情報システム
RT 情報需要
RT 知識管理
RT 独占情報

情報理論

RT ゲーム理論
RT サイバネティクス
RT データ処理
RT 集合論
RT 情報
RT 情報システム
RT 多重性
RT 通信
RT 量子情報

条件反射

BT1 生体反射
RT 回避
RT 学習
RT 大脳皮質

条虫綱

1996-11-13
1997 年 3 月まで、HYMENOLEPIS はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF *サナダムシ*
UF *膜様条虫*
*BT1 へん形動物門（へん形動物門）
BT1 寄生者
RT エキノコッカス症（包虫症）

条約

USE 協定

条約

1998-06-10
NT1 トラテロルコ条約（ラテンアメリカ及びカリブ海域核兵器禁止条約）
NT1 バンコク条約
NT1 ペリンダバ条約
NT1 ラロトンガ条約
NT1 核兵器の不拡散に関する条約（核・不拡散条約）
NT1 ｃｔｂｔ（包括的核実験禁止条約）
NT1 ｆｍｃｔ（兵器用核分裂物質生産禁止条約）
RT 検証
RT 交渉
RT 国際協定
RT 国際法
RT 戦略兵器制限条約協議

浄水場

INIS: 1992-05-26; ETDE: 1977-08-09
RT 水質汚染制御
RT 水処理

状態図

UF *状態図*
*BT1 ダイヤグラム
RT ガス
RT ガラス
RT ミクロ構造
RT 位相研究
RT 液体
RT 共晶
RT 共析晶
RT 固体
RT 固溶体
RT 合金系
RT 三重点
RT 相転移
RT 相律
RT 同素
RT 熱分析
RT 偏晶
RT 偏析反応
RT 融点
RT 臨界温度

状態図

USE 状態図

状態比

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-01-21
USE 油層障害

状態方程式

BT1 方程式
RT ビリアル方程式
RT 熱力学

状態密度

2015-05-19
所与エネルギーにおける単位体積当たりの許容存在状態数。ENERGY-LEVEL DENSITY をも見よ。
RT 結晶構造
RT 固有状態
RT 帯理論
RT 電子構造
RT 統計力学
RT 量子系
RT 量子状態

状態（エネルギー）

USE エネルギー準位

蒸気

UF *水蒸気冷却材*
NT1 天然蒸気
RT トータルフローシステム
RT フラッシュ加熱
RT フラッシュ式水蒸気システム
RT フラッシング
RT ボッシュプロセス
RT モリエー線図
RT ランキンサイクルエンジン
RT 過熱
RT 蒸気システム
RT 蒸気管
RT 水
RT 水蒸気
RT 水蒸気・鉄プロセス
RT 水蒸気重量率
RT 水蒸気発生
RT 水蒸気発生器
RT 地域暖房
RT 冷却材

蒸気
*BT1 ガス
NT1 水蒸気
RT ボイド率
RT 液体
RT 蒸気爆発
RT 蒸気発生器
RT 蒸発
RT 留出物

蒸気システム
2000-03-27
SF *ブラウン・スタンダード・タービン・アイランド*
SF *ｃ　ｆブラウン・スタンダード・タービン・アイランド*
BT1 エネルギーシステム
NT1 フラッシュ式水蒸気システム
RT 原子炉冷却系
RT 蒸気
RT 蒸気トラップ
RT 蒸気管

蒸気タービン
*BT1 タービン
RT ガスタービン
RT フラッシュ式水蒸気システム
RT 原子炉冷却系

蒸気トラップ
INIS: 2000-03-27; ETDE: 1979-04-12
蒸気管から自動的に凝縮物を排出し、除去する装置。
BT1 トラップ
RT 蒸気システム
RT 蒸気管

蒸気圧
UF *圧力（蒸気）*
*BT1 熱力学的性質
RT クヌーセン流

蒸気圧縮冷却サイクル
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-05-03
BT1 熱力学サイクル
RT エアコン
RT 気体圧縮機
RT 冷却系統
RT 冷蔵機械
RT 冷蔵庫
RT 冷凍

蒸気過熱器
USE 過熱器

蒸気管
1975-11-27
BT1 パイプライン
RT パイプホイップ
RT 原子炉冷却系
RT 蒸気
RT 蒸気システム
RT 蒸気トラップ
RT 蒸気管破断事故
RT 水蒸気マフラ

蒸気管破断事故
2017-07-18
UF *ｍｓｌｂ（主蒸気管破断）*
*BT1 原子炉事故
RT 蒸気管

蒸気凝縮
UF *凝縮（蒸気）*
NT1 滴状凝縮
NT1 膜状凝縮
RT コンデンセート
RT サブクーリング
RT 液化
RT 凝結核
RT 凝縮箱
RT 蒸気凝縮器
RT 伝熱
RT 霧
RT 冷却
RT 露点

蒸気凝縮器
UF *液化機*
UF *凝縮器（蒸気）*
SF *凝縮器*
NT1 コールドトラップ
NT1 水蒸気凝縮器
NT2 アイスコンデンサ
NT2 非常用復水器
RT クロスフローシステム
RT 吸熱源
RT 向流システム
RT 蒸気凝縮
RT 蒸気分離器
RT 蒸発器
RT 復水ボイラー
RT 冷却塔

蒸気駆動プロセス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-06-07
USE 流体圧入プロセス

蒸気焼却炉
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-11
USE アフターバーナー

蒸気浸透プロセス
2000-04-12
BT1 流体圧入プロセス
RT オイルサンド

蒸気相エピタキシー
INIS: 1992-08-12; ETDE: 1982-10-20
基板表面の気相成分との間の熱分解または化学反応から得られるエピタキシャル成長。
*BT1 エピタキシー
RT 化学蒸着
RT 結晶成長

蒸気卓越系
INIS: 1997-06-19; ETDE: 1976-03-25
1976 年5 月まで、DRY-STEAM SYSTEMS がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
UF *乾式蒸気システム*
*BT1 熱水系
RT カイザース地熱発電所
RT トラヴァーレ地熱発電所
RT ラルデレロ地熱発電所
RT 松川地熱発電所

蒸気爆発
2009-12-09
BT1 爆発
RT 原子炉事故
RT 蒸気

蒸気発生器
UF *発生器（蒸気）*
BT1 ボイラー
NT1 水蒸気発生器
RT ランキンサイクルエンジン
RT 原子炉冷却系
RT 蒸気

蒸気発生器伝熱管破損事故
2017-07-18
UF *ｓｇｔｒ（蒸気発生器伝熱管破損事故）*
*BT1 原子炉事故
RT 水蒸気発生器

蒸気発生重水炉
UF *蒸気発生重水炉*
*BT1 圧力管型原子炉
*BT1 重水減速炉
*BT1 水冷却型原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

蒸気発生重水炉
1993-11-09
USE 蒸気発生重水炉

蒸気分離器
UF *水分分離器*
UF *分離器（蒸気）*
*BT1 分離設備
NT1 気水分離器
RT 蒸気凝縮器
RT ｍｈｄ（電磁流体）発電機

蒸気噴射エジェクター
BT1 蒸気噴射エゼクタ
RT 原子炉冷却系

蒸気噴射エゼクタ
NT1 蒸気噴射エジェクター
RT ｍｈｄ（電磁流体）発電機

蒸気冷却型原子炉
1999-10-14
BT1 原子炉
RT ガス冷却炉

蒸散
植物限定。
RT 気孔
RT 樹液
RT 蒸発
RT 植物
RT 水蒸気
RT 生理学
RT 熱ストレス
RT 葉

蒸散（動物）
USE 汗

蒸着被覆
BT1 被覆
RT スパッタリング
RT 化学蒸着
RT 気相メッキ
RT 真空コーティング
RT 真空蒸着
RT 物理気相成長法

蒸発
UF *揮発*
UF *気化*
BT1 相転移
NT1 フラッシング
NT1 昇華
NT1 真空蒸着
RT フラッシュ加熱
RT 乾燥
RT 気化熱
RT 降水阻止
RT 蒸気
RT 蒸散
RT 蒸発器
RT 蒸発冷却
RT 蒸留
RT 吹き飛ばし
RT 脱水
RT 廃棄物処理
RT 沸騰
RT 噴霧乾燥
RT 林内雨

蒸発岩
INIS: 1984-04-04; ETDE: 1981-07-06
*BT1 堆積岩
RT 岩塩

蒸発器
NT1 天日蒸留器
RT クロスフローシステム
RT 乾燥機
RT 向流システム
RT 蒸気凝縮器
RT 蒸発
RT 蒸留
RT 脱塩
RT 熱交換器

蒸発模型
UF *核蒸発*
*BT1 原子核模型
NT1 ワイスコップ模型
RT 核の火の玉模型
RT 核温度
RT 前複合核放出
RT 複合核反応

蒸発冷却
INIS: 1976-09-06; ETDE: 1975-10-01
液体の一部の気化熱を用いて液体を冷却する、あるいは水を蒸発させることによって空気を冷却する。
BT1 冷却
RT 蒸発
RT 低温貯蔵
RT 冷却系統
RT 冷却塔

蒸留
1999-07-13
BT1 分離工程
NT1 減圧蒸留
NT1 天日蒸留
NT1 分解蒸留
RT アルコール蒸留廃液
RT フッ化物揮発法
RT フラッシュ加熱
RT 塩化物揮発法
RT 揮発性
RT 共沸混合物
RT 鉱物質除去
RT 蒸発
RT 蒸発器
RT 蒸留設備
RT 石油
RT 石油精製所
RT 脱塩
RT 分別
RT 留出物

蒸留設備
INIS: 2000-07-11; ETDE: 1976-09-28
BT1 装置（equipment）
NT1 レトルト
RT 蒸留
RT 石油精製所

蒸留塔（抽出）
USE 抽出塔

錠前（安全）
USE 物理的防護装置

植生
USE 植物

植物
1996-04-16
UF *植生*
NT1 カルビン回路種
NT1 コケ植物門
NT2 コケ
NT1 シダ
NT1 ハーブ
NT2 インド大麻
NT2 リムナンテス
NT1 マグサ
NT1 遺伝子導入植物
NT1 海藻
NT2 コンブ属
NT2 ヒバマタ属
NT1 観賞植物
NT1 菌類
NT2 きのこ
NT2 ポリポラス・ベルシカラー
NT2 モジホコリ属
NT2 真菌類
NT3 アオカビ属
NT3 アカパンカビ属
NT3 アスペルギルス属
NT3 ウスチラゴ属
NT3 ウドンコ病菌
NT3 クモノスカビ属
NT3 トリコデルマ属
NT4 トリコデルマ ビリディ
NT3 ファネロカエテ属
NT3 フザリウム
NT3 酵母
NT4 カンジダ属
NT4 サッカロミセス属
NT5 出芽酵母
NT4 トルラ
NT3 地衣類
NT2 粘菌類
NT1 雑草
NT1 樹木
NT2 アブラヤシ
NT2 アメリカスズカケノキ
NT2 エゾマツ
NT2 オーク
NT2 オリーブノキ
NT2 カエデ
NT2 カカオノキ
NT2 カバノキ
NT2 クリノキ
NT2 ココヤシ
NT2 ゴムノキ
NT3 グワユールゴムノキ
NT3 パラゴムノキ属
NT2 ニセアカシア
NT2 ヒマラヤスギ
NT2 ブナノキ
NT2 ペカンノキ
NT2 ポプラ
NT3 ヒロハハコヤナギ
NT3 ヤマナラシ
NT2 マツ
NT2 マングローブ
NT2 メスキート
NT2 モミ
NT2 モミジバフウ
NT2 ヤナギ
NT2 ユーカリ
NT2 果樹
NT2 落葉樹
NT1 植物プランクトン
NT1 藻類
NT2 アオサ属
NT2 褐色植物
NT3 コンブ属
NT3 ヒバマタ属
NT3 珪藻
NT2 赤藻
NT3 アマノリ属
NT2 単細胞藻
NT3 クラミドモナス属
NT3 クロレラ属
NT3 セネデスムス属
NT3 ミドリムシ属
NT2 地衣類
NT2 緑藻植物門
NT3 カサノリ属
NT3 クラミドモナス属
NT3 クロレラ属
NT3 セネデスムス属
NT3 フラスコモ属
NT1 低木
NT2 ジャトロファ（南洋油桐）
NT2 ホホバ
NT1 被子植物門
NT2 双子葉植物綱
NT3 アカザ科
NT3 アブラナ属
NT4 ケール
NT3 アマ
NT3 アメリカスズカケノキ
NT3 インド大麻
NT3 オーク
NT3 オリーブノキ
NT3 カーネーション
NT3 カエデ
NT3 カカオノキ
NT3 カバノキ
NT3 カンキツ類
NT3 キャッサバ
NT3 キュウリ
NT3 キンポウゲ科
NT3 クリノキ
NT3 ケシ
NT3 コーヒーの木
NT3 ゴマ

NT3 サボテン
NT3 ジギタリス
NT3 ジャトロファ（南洋油桐）
NT3 シロイヌナズナ属
NT3 ダイコン
NT3 タバコ属
NT3 チャノキ
NT3 ツナソ属
NT4 ジュート
NT3 テンサイ
NT4 サトウダイコン
NT3 トウガラシ属
NT3 トウダイグサ属
NT4 ゴムノキ
NT5 グワユールゴムノキ
NT5 パラゴムノキ属
NT4 トウゴマ
NT4 トウワタ
NT3 ナス属
NT4 バレイショ
NT3 ニンジン
NT3 バッファローゴード
NT3 バラ科
NT4 イチゴ
NT3 ヒマワリ
NT3 フタマタタンポポ属
NT3 ブナノキ
NT3 ペカンノキ
NT3 ホウレンソウ
NT3 ポプラ
NT4 ヒロハハコヤナギ
NT4 ヤマナラシ
NT3 ホホバ
NT3 マメ科
NT4 アルファルファ
NT4 インゲンマメ属
NT4 エンドウ属
NT4 クローバー
NT4 ソラマメ属
NT4 ダイズ
NT4 ニセアカシア
NT4 ヒラマメ属
NT4 メスキート
NT4 リョクトウ
NT3 マングローブ
NT3 モミジバフウ
NT3 ヤナギ
NT3 ヤマノイモ
NT3 ユーカリ
NT3 リムナンテス
NT3 レタス
NT3 綿の木
NT2 単子葉植物綱
NT3 アブラヤシ
NT3 アロエ属
NT3 イネ科
NT4 アシ
NT5 サトウキビ
NT4 スイッチグラス
NT4 穀類
NT5 イネ
NT5 オオムギ
NT5 カラスムギ
NT5 コムギ
NT5 トウモロコシ
NT5 モロコシ属
NT5 ライムギ
NT5 雑穀
NT4 竹
NT3 ガマ
NT3 ココヤシ
NT3 そば
NT3 タマネギ
NT4 アリウムセパ
NT3 ニンニク
NT3 バナナの木
NT3 ホテイアオイ
NT3 ムラサキツユクサ属
NT3 ユリ属
NT1 野菜
NT2 アブラナ属
NT3 ケール
NT2 エンドウ類
NT2 ガーリック
NT2 キュウリ
NT2 コショウ
NT2 ジャガイモ
NT2 ダイコン
NT2 ダイズ豆
NT2 タマネギ
NT3 アリウムセパ
NT2 テンサイ
NT3 サトウダイコン
NT2 ニンジン
NT2 ホウレンソウ
NT2 ヤマノイモ
NT2 レタス
NT2 豆
NT3 ヤエナリ
NT1 薬用植物
NT2 アロエ属
NT2 ケシ
NT2 ジギタリス
NT2 トウゴマ
NT1 優勢種
NT1 裸子植物
NT2 球果植物門
NT3 エゾマツ
NT3 カラマツ
NT3 ツガ
NT3 ヒマラヤスギ
NT3 マツ
NT3 モミ
NT1 緑虫植物門
NT2 ミドリムシ属
NT1 ｃ４植物
RT アルカロイド
RT グランドカバー
RT バイオマス
RT 栄養繁殖
RT 果実
RT 花
RT 芽
RT 塊茎
RT 気孔
RT 共生
RT 降水阻止
RT 根
RT 再生可能エネルギー資源
RT 再緑化
RT 種子
RT 種多様性
RT 樹液
RT 蒸散
RT 植物学
RT 植物茎
RT 植物成長
RT 水生生物
RT 生物学
RT 生物学的物質
RT 生物絶滅
RT 精油
RT 絶滅危惧種（endangered species）
RT 転座
RT 土
RT 農業
RT 肥料
RT 苗
RT 放牧地
RT 萌芽
RT 葉
RT 葉緑素
RT 林冠
RT 林内雨
RT 鱗茎

植物プランクトン

INIS: 1993-01-29; ETDE: 1977-01-10
1993 年 1 月まで、PLANKTON がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 プランクトン
BT1 植物
RT 珪藻
RT 藻類

植物育種

RT 形態学的変化
RT 子孫
RT 照射
RT 植物成長
RT 生産性
RT 造林
RT 耐乾燥性
RT 突然変異
RT 突然変異原
RT 突然変異体
RT 病害抵抗性
RT 不定芽技術
RT 複製
RT 放射線誘発変異体

植物化石

INIS: 1980-09-12; ETDE: 1980-10-07
USE 化石

植物学

BT1 生物学
NT1 植物地理学
RT 植物

植物茎

UF *茎（植物）*
RT わら
RT 樹皮
RT 植物

植物栽培

INIS: 1981-08-31; ETDE: 1981-09-22
USE 栽培技術

植物細胞

UF *原形質体*
UF *細胞成（植物）*
UF *細胞（植物）*
RT クローン細胞
RT 細胞学
RT 細胞成分
RT 細胞培養
RT 細胞壁
RT 細胞流システム
RT 生体内
RT 脱リグニン

RT 葉緑体

植物性赤血球凝集素
BT1 ミトーゲン
*BT1 ムコ蛋白
*BT1 赤血球凝集素
RT インゲンマメ属
RT リンパ球
RT 細胞増殖
RT 有糸分裂

植物成長
BT1 成長
RT キネチン
RT 植物
RT 植物育種
RT 耐乾燥性
RT 窒素固定
RT 二酸化炭素固定
RT 萌芽
RT 養液栽培

植物成長調節剤
NT1 アブシジン酸
NT1 オーキシン
RT キネチン

植物組織
1996-03-12
SF *組織*
NT1 はい乳（胚乳）
NT1 菌糸体
NT1 樹皮
NT1 分裂組織
RT 動物組織
RT 白化現象

植物地理学
*BT1 植物学
RT 生物進化
RT 生物地球化学

植物病
RT ウドンコ病菌
RT タバコモザイクウィルス
RT 寄生者
RT 白化現象
RT 病害抵抗性
RT 病気発生

植物油
INIS: 1996-10-22; ETDE: 1983-03-07
1983年3月まで、PLANTS およびOILS がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
UF *クロトン油*
UF *ハズ油*
*BT1 油
NT1 あまに油（linseed oil）
NT1 オリーブ油
NT1 ごま油
NT1 だいず油
NT1 トウモロコシ油（corn oil）
NT1 パーム油
NT1 ヒマシ油（castor oil）
NT1 ヒマワリ油
NT1 らっかせい油
NT1 綿実油
RT 精油

燭炭
2000-04-12
*BT1 腐泥炭

織布フィルタ
INIS: 1992-03-27; ETDE: 1978-10-23
BT1 フィルタ
RT バッグハウス
RT 汚染制御装置
RT 集塵装置

織物
RT ジュート
RT ダクロン
RT レーヨン
RT 衣服
RT 繊維工業
RT 繊維類
RT 綿
RT 羊毛

職業
1996-05-14
実施される仕事の内容。
UF *カースト制度（昆虫）*
UF *専門職*
RT 個人
RT 個人線量測定
RT 雇用
RT 仕事
RT 社会学
RT 職業被爆
RT 職業病
RT 職工
RT 人的資源
RT 労働安全
RT ｉｃｒｐクリティカル・グループ

職業安全保健法
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-11-14
1992年2月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 米国職業衛生法

職業訓練
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-09-22
USE 訓練

職業訓練
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-09-22
USE 訓練

職業人
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-03-28
SEE 技術者
SEE 建築家
SEE 研究要員
SEE 個人

職業被爆
INIS: 1985-04-23; ETDE: 1984-06-29
RT 職業
RT 職業病
RT 電離放射線
RT 突然変異原
RT 発癌物質
RT 放射線量
RT 労働安全
RT ｉｃｒｐクリティカル・グループ

職業病
BT1 疾病
RT 産業医学
RT 仕事
RT 職業
RT 職業被爆
RT 塵肺症
RT 米国職業衛生法
RT 労働安全
RT 労働条件

職工
INIS: 1996-05-15; ETDE: 1978-08-07
UF *職人*
BT1 個人
RT ビル建築業者
RT 職業

職人
INIS: 1993-04-28; ETDE: 2002-06-07
USE 職工

色
BT1 官能特性
*BT1 光学的性質
RT エレクトロクロミズム
RT 二色性

色収差
RT ビーム光学

色素
1997-06-19
1996年8月まで、ULTRAMARINE はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF *ウロビリノゲン*
UF *ビリベルジン*
UF *群青*
UF *色素細胞*
UF *墨*
NT1 カロチノイド
NT1 シトクロム
NT1 ビリルビン
NT1 フィコシアニン
NT1 フィコビリン
NT1 フィトクロム
NT2 葉緑素
NT1 プロトポルフィリン
NT1 ヘマトポルフィリン
NT1 ヘム
NT1 ヘモグロビン
NT2 メトヘモグロビン
NT1 ミオグロビン
NT1 メラニン
NT1 モリブデンブルー
NT1 ロドプシン
NT1 血鉄素
RT フィコビリソーム
RT フィコビリ蛋白質
RT ポルフィリン
RT 塗料

色素レーザー
1999-08-16
多原子分子の広範囲に振動する電子状態間の遷移に基づく。
*BT1 液体レーザー
RT 化学レーザー

色素細胞
USE 色素
USE 動物細胞

色素性乾皮症
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-01-23
XP CELLS をも見よ。1997 年3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 遺伝病
USE 先天性疾患
USE 皮膚病

色素性乾皮症セル
INIS: 1976-07-16; ETDE: 2002-05-24
USE ｘｐセル

色中心
1996-07-23
B CENTERS とQ CENTERS はともにＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF *ｂセンター*
UF *ｑセンター*
*BT1 空格子点
NT1 ａ中心
NT1 ｅ中心
NT1 ｆ中心
NT1 ｈ中心
NT1 ｉ中心
NT1 ｍ中心
NT1 ｒ中心
NT1 ｓ中心
NT1 ｕ中心
NT1 ｖ中心
NT1 ｘ中心
NT1 ｚ中心

触媒
NT1 チーグラー触媒
NT1 電気触媒作用
RT 光触媒作用
RT 触媒コンバーター
RT 触媒作用
RT 触媒担体
RT 触媒燃焼器
RT 促進剤
RT 添加剤

触媒クラッキング
INIS: 1998-01-28; ETDE: 1976-12-15
*BT1 クラッキング
RT 触媒作用
RT 水素化分解
RT 熱クラッキング

触媒コンバーター
1991-12-18
ガス状流出物を無害なガスに変更するための触媒反応を用いた大気汚染制御装置。
*BT1 汚染制御装置
RT 自動車
RT 触媒
RT 触媒作用
RT 大気汚染制御
RT 排ガス

触媒効果
1992-01-16
RT 触媒作用
RT 電気触媒作用

触媒作用
NT1 均一系触媒作用
NT1 光触媒作用
NT1 不均質系触媒作用
RT チーグラー触媒
RT 化学反応
RT 化学反応速度論
RT 酵素
RT 酵素活性
RT 触媒
RT 触媒クラッキング
RT 触媒コンバーター
RT 触媒効果
RT 選択接触還元
RT 電気触媒作用
RT 補酵素
RT 抑制

触媒酸化法
2000-04-12
モンサント・エンバイロ・ケム・システム社によって開発された触媒酸化法は、、化石燃料発電所の排煙から二酸化硫黄を除去する。システムは、次のフェーズで基本的に構成される。灰の回収、二酸化硫黄から三酸化硫黄への変換、熱回収、硫酸水素塩の除去、酸性ミストの除去、および酸貯蔵および酸負荷。1994 年3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 脱硫

触媒水素化溶媒和プロセス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-08-07
石炭が触媒（塩化亜鉛、塩化第一スズ、モリブデン酸アンモニウム）により含浸され、油でスラリー化し、400～500℃で4000 psi 以下の水素圧で水素化される。
*BT1 石炭液化
RT 脱硫

触媒担体
INIS: 1992-01-16; ETDE: 1978-06-14
UF *担体（触媒）*
RT 基質
RT 支持具
RT 触媒

触媒燃焼器
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-06
効率を増大させることかつまた有害なガス状汚染物質の排出を減らすための触媒を含有する燃焼器。
BT1 燃焼器
RT 汚染制御装置
RT 触媒
RT 大気汚染制御

触媒－ｉｆｐ（フランス国営石油研究所）アンモニア洗浄プロセス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-04-12
USE 脱硫

食餌
RT ビタミン
RT 育成
RT 飲料
RT 飲料水
RT 栄養
RT 栄養欠乏
RT 栄養素
RT 家畜飼養
RT 給餌
RT 経口摂取
RT 治療
RT 食品
RT 食品添加物
RT 食物連鎖
RT 大量飼育
RT 断食
RT ｉｃｒｐクリティカル・グループ

食器洗浄機
INIS: 1993-07-29; ETDE: 1977-01-28
*BT1 電気器具
RT 清浄
RT 洗濯

食細胞
*BT1 体細胞
NT1 マクロファージ
RT 食作用
RT 白血球

食作用
RT アメーバ属
RT マクロファージ
RT 細胞成分
RT 細胞内消化
RT 細網内皮系
RT 食細胞
RT 排出
RT 免疫反応

食堂
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-09
USE レストラン

食道
*BT1 器官
BT1 消化器系
RT 縦隔

食肉
UF *ハム*
UF *ベーコン*
UF *牛肉*
UF *豚肉*
BT1 食品
RT ヒツジ
RT ブタ
RT 牛
RT 旋毛虫

食肉産業
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-21
*BT1 食品産業

食品
UF *食糧*
UF *調味料*
UF *薬味*
NT1 ココア製品
NT1 はちみつ
NT1 パン
NT1 飲料
NT1 家畜飼養
NT2 マグサ
NT1 果実
NT2 アボカド
NT2 アンズ
NT2 イチジク
NT2 オリーブ
NT2 オレンジ
NT2 グレープフルーツ
NT2 ココナッツ
NT2 サクランボ
NT2 セイヨウスモモ
NT2 セイヨウナシ

NT2 トマト
NT2 ナッツ
NT3 クリ
NT2 ナツメヤシ
NT2 パイナップル
NT2 バナナ
NT2 パパイア
NT2 ブドウ
NT2 ベリー
NT3 イチゴ
NT3 ブルーベリー
NT3 ラズベリー
NT2 マンゴー
NT2 モモ
NT2 りんご
NT2 レモン
NT1 海産食品
NT1 牛乳
NT1 小麦粉
NT1 食肉
NT1 糖蜜
NT1 乳製品
NT2 チーズ
NT2 バター
NT2 乳清
NT1 野菜
NT2 アブラナ属
NT3 ケール
NT2 エンドウ類
NT2 ガーリック
NT2 キュウリ
NT2 コショウ
NT2 ジャガイモ
NT2 ダイコン
NT2 ダイズ豆
NT2 タマネギ
NT3 アリウムセパ
NT2 テンサイ
NT3 サトウダイコン
NT2 ニンジン
NT2 ホウレンソウ
NT2 ヤマノイモ
NT2 レタス
NT2 豆
NT3 ヤエナリ
RT イオン化放射線低線量処理
RT キャッサバ
RT スパイス
RT タンパク質
RT ビタミン
RT レストラン
RT 飲料水
RT 栄養
RT 栄養素
RT 家禽
RT 官能特性
RT 給餌
RT 魚類
RT 経口摂取
RT 健全
RT 穀類
RT 作物
RT 脂肪
RT 種子
RT 消費者製品
RT 食餌
RT 食品加工
RT 食品添加物
RT 食物連鎖
RT 生物学的物質
RT 炭水化物
RT 農業
RT 保存
RT 放射線殺菌
RT 放射線照射殺菌
RT 放射線照射保存
RT 滅菌
RT 卵
RT ｆａｏ（国際連合食糧農業機関）
RT ｉｆｉｐ（国際食物照射プロジェクト）

食品・薬品局
INIS: 1978-11-27; ETDE: 1978-06-14
USE 米国ｆｄａ（食品・薬品局）

食品加工
INIS: 2000-02-01; ETDE: 1976-07-07
個人や大規模商業施設による食品の加工。
UF 加工（食品）
UF 缶詰製造（食品）
UF 焼き（食品）
UF 食品照射
UF 調理（食品）
UF 冷凍（食品）
SF 調理
BT1 処理
NT1 イオン化放射線低線量処理
NT1 殺菌
NT2 放射線照射殺菌
NT1 放射線殺菌
RT 食品
RT 食品産業
RT 貯蔵期限
RT 熱処理
RT 保存
RT 放射線照射保存

食品産業
INIS: 1992-03-18; ETDE: 1977-01-10
BT1 産業
NT1 食肉産業
NT1 乳業
RT レストラン
RT 飲料産業
RT 食品加工
RT 乳清

食品照射
2000-04-12
USE 照射
USE 食品加工

食品照射（放射線殺菌）
INIS: 1993-11-08; ETDE: 2002-06-13
USE 放射線照射殺菌

食品照射（放射線照射保存）
INIS: 1993-11-08; ETDE: 2002-06-13
USE イオン化放射線低線量処理

食品照射（放射線滅菌）
INIS: 1993-11-08; ETDE: 1995-05-05
USE 放射線殺菌

食品添加物
INIS: 1992-03-26; ETDE: 1992-02-05
BT1 添加剤
RT ビタミン
RT 家畜飼養
RT 食餌
RT 食品
RT 薬物

食物ディスポーザー
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-21
1994年9月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SEE 電気器具

食物連鎖
RT ツノガレイ
RT 環境被曝経路
RT 食餌
RT 食品
RT 捕食者・被食者相互作用
RT 放射性核種移動
RT 放射性降下物堆積物
RT 放射線生態学的濃縮

食欲減退
RT 消化器系
RT 消化器系疾患

食糧
USE 食品

食（太陽、月の）
UF 月食
UF 星食
UF 日食
RT 天文学

伸縮継手
INIS: 1975-10-09; ETDE: 1975-12-16
BT1 継手
RT ベローズ
RT 管継手
RT 管取付け部品
RT 短縮
RT 熱膨張

伸縮計
RT ひずみ計
RT 膨張率測定

伸長
BT1 変形
RT 熱膨張
RT 膨張

信号
RT データ伝送
RT パルス
RT ひずみ信号
RT 信号コンディショナー
RT 信号処理
RT 通信
RT ｓｎ比

信号コンディショナー
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-07-20
*BT1 パルス回路
NT1 デジタイザー
NT2 らせん型読み取り機ディジタイザ
NT2 陰極線管ディジタイザ
NT2 走査測定プロジェクター
NT2 飛点ディジタイザ
NT1 パルス波形器
RT 信号
RT 信号処理

信号処理
INIS: 1986-04-03; ETDE: 1984-07-20
指定された装置と一貫性を保つために、信号の形やモードの処理。
RT デジタイザー
RT データ伝送
RT パルス波形器
RT 信号
RT 信号コンディショナー

信用状
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-05-21
SEE 資金調達

信頼性
RT アメーバ効果
RT システム分析
RT リスク評価
RT 安全域
RT 確度
RT 機能不全
RT 原子炉安全
RT 故障モード分析
RT 誤り
RT 災害
RT 仕様
RT 性能
RT 多重性
RT 耐故障性コンピュータ
RT 電力供給停止
RT 品質管理
RT 品質保証
RT 放射線防護（radiation protection）
RT ｖａｒ制御システム

侵害
1996-05-23
1996 年 5 月まで、FOULING および SCREENS がこの概念を表現するために使用された。
RT スクリーン
RT 汚損
RT 摂取構造
RT 飛沫同伴

侵食防止
INIS: 1992-07-07; ETDE: 1985-09-23
BT1 制御
RT 再緑化
RT 土壌保全

侵入
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-06
1990 年 10 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SEE 深成岩
SEE 人間侵入
SEE 水浸入
SEE 生物侵入

侵入発見システム
INIS: 1999-01-05; ETDE: 1982-09-10
SF *適応侵入データシステム*
BT1 警報システム
RT セキュリティ
RT 核物質管理
RT 核物質防護
RT 検出
RT 動き検出システム
RT 保障措置

侵入（植物）
INIS: 1985-07-23; ETDE: 2002-06-13
USE 生物侵入

侵入（人間）
INIS: 1985-07-23; ETDE: 2002-06-13
USE 人間侵入

侵入（水）
INIS: 1985-10-23; ETDE: 2002-06-13
USE 水浸入

侵入（動物）
INIS: 1985-07-23; ETDE: 2002-06-13
USE 生物侵入

唇
USE 口腔

審査
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-07-09
法的意味での問い合わせ。科学研究に関しては除く。1997 年 3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SEE 行政手続

審理
2000-05-17
UF *議会公聴会*
BT1 ドキュメントタイプ
RT 会議
RT 行政手続
RT 訴訟
RT 仲裁
RT 認可手順
RT 法廷
RT 法律
RT 立法
RT 論争解決

心外膜
INIS: 1980-09-12; ETDE: 1979-07-18
*BT1 しょう膜（漿膜）
*BT1 心臓

心筋梗塞
*BT1 循環器疾患
RT 冠動脈
RT 虚血
RT 血液循環
RT 心筋（解剖学）

心筋（解剖学）
BT1 筋肉
*BT1 心臓
RT 冠動脈
RT 筋芽細胞
RT 心筋梗塞

心血管治療薬
INIS: 1984-05-24; ETDE: 1981-04-20
BT1 薬物
NT1 強心薬
NT2 アドレナリン
NT2 ドーパミン
NT2 ノルアドレナリン
NT2 強心配糖体
NT3 ジギタリス配糖体
NT4 ジギトキシン
NT4 ジゴキシン
NT3 ストロファンチン（多環式化合物）
NT4 ウワバイン
NT1 血管拡張薬
NT2 ジピリダモール
NT2 テオフィリン
NT2 テオブロミン
NT1 血管収縮薬
NT2 アンギオテンシン
NT2 エフェドリン
NT1 降圧薬
NT2 レセルピン
RT 血管
RT 血管拡張
RT 血管収縮
RT 循環器系
RT 循環器疾患
RT 心臓

心臓
*BT1 器官
BT1 循環器系
NT1 心外膜
NT1 心筋（解剖学）
RT 冠動脈
RT 強心薬
RT 胸部
RT 血液循環
RT 縦隔
RT 心血管治療薬
RT 心臓ペースメーカー
RT 心電図
RT 心拍動記録法
RT 人工心臓
RT 大動脈

心臓ペースメーカー
1995-11-15
UF *ペースメーカー*
RT 原子力電池
RT 心臓
RT 人工器官
RT 人工心臓
RT 人工臓器
RT 蓄電池

心臓病
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-30
USE 循環器疾患

心電図
*BT1 ダイヤグラム
RT パルス
RT 記録システム
RT 心臓
RT 心拍動記録法
RT 診断技術
RT 電流

心肺機能蘇生法
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-04-07
1994 年 9 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 応急手当

心拍出量
USE 血液循環

心拍動記録法
BT1 診断技術
NT1 放射線心臓計測
RT 血圧
RT 血液循環
RT 心臓
RT 心電図

心不全
INIS: 1981-08-06; ETDE: 1976-07-07
BT1 症状
RT 冠動脈
RT 循環器疾患
RT 生物学的ショック
RT 生物学的ストレス

心理学
INIS: 2000-03-28; ETDE: 1980-03-04
1997年3月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SEE ヒューマンファクター
SEE 挙動

振子
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-02-19
1997年3月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SEE 機械振動
SEE 時間測定
SEE 発振

振動モード
USE 振動モード

振動モード
UF *モード（振動）*
UF *振動モード*
NT1 バーンスタインモード
NT1 光学モード
NT1 単一粒子モード
RT プラズマ波
RT モードコントロール
RT モード選択
RT モード変換
RT 格子振動
RT 倍音
RT 発振

振動子
*BT1 電子装置
NT1 トランジスタ発信器
NT1 パラメトリック発振器
NT1 ブロッキング発振器
RT パルス技術
RT 共振器
RT 原子炉内振動子
RT 電子回路
RT 半導体素子

振動子強度
RT アインシュタイン係数
RT エネルギー準位遷移
RT 強度関数
RT 光学深度曲線
RT 分光学成長曲線

振動子（炉内）
USE 原子炉内振動子

振動状態
UF *集団状態（振動）*
UF *振動帯*
*BT1 励起状態
RT リュードベリ・クライン・リース法
RT 回転振動模型
RT 格子振動
RT 赤外スペクトル

振動帯
USE 振動状態

振動（プラズマ）
USE プラズマ波

振動（格子）
USE 格子振動

振動（機械）
USE 機械振動

振幅
NT1 散乱振幅
NT1 遷移振幅
NT2 崩壊振幅
RT 機械振動
RT 寸法
RT 増幅
RT 波動伝播
RT 発振

新興都市
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-02-14
RT 市街地
RT 社会事業
RT 人口
RT 農村地域

新型試験原子炉臨界施設
1993-11-03
USE ａｔｒｃ炉

新型転換炉ふげん
2000-04-12
USE ｊａｔｒ（ふげん）炉

新型転換炉ふげん
USE ｊａｔｒ（ふげん）炉

新型反応度計測施設－１
1993-11-03
USE ａｒｍｆ－１号炉

新月城－１号炉
2017-10-30
項里、陽北面獐、慶州市、慶尚北道、大韓民国。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

新古典輸送理論
INIS: 1982-11-30; ETDE: 1979-01-30
*BT1 荷電粒子輸送理論
RT バナナ領域
RT フィルシュ・シュルター領域
RT プラズマ
RT プラトー領域
RT ブートストラップ電流

新古里－１号炉
2017-10-30
古里、大韓民国。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

新古里－２号炉
2017-10-30
古里、大韓民国。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

新古里－３号炉
2017-10-30
古里、大韓民国。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

新産児
2000-03-28
SEE 新生児
SEE 乳幼児

新星
*BT1 爆発型変光星
RT 超新星

新星モデル
*BT1 粒子模型

新生児
INIS: 1976-07-08; ETDE: 1976-03-11
新生児動物。
SF *新産児*
BT1 動物
RT 奇形発生因子
RT 乳幼児
RT 年齢層

新生代
INIS: 1992-04-14; ETDE: 1977-10-19
BT1 地質時代
NT1 第三紀
NT2 始新世
NT2 鮮新世
NT2 中新世
NT1 第四期
NT2 更新世

新第三紀
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-10-20
USE 第三紀

新中性子源 frm-ii
2004-04-02
USE ｆｒｍ－ii炉

新陳代謝
NT1 異化作用
NT1 解糖
NT1 基礎代謝
NT1 代謝活性化
NT1 同化作用
RT インスリン
RT エノールピルビン酸二燐酸塩
RT グルカゴン
RT クレブス回路
RT ビタミン
RT 肝臓
RT 呼吸
RT 甲状腺ホルモン
RT 酵素
RT 酵素活性
RT 視床下部
RT 腎クリアランス
RT 成長
RT 生化学
RT 生化学反応速度論
RT 生合成
RT 生物学的マーカー
RT 生物学的機能
RT 生理学
RT 前兆
RT 体温調節
RT 代謝生成物
RT 代謝病
RT 炭素循環
RT 断食
RT 窒素固定
RT 窒素循環
RT 糖尿病
RT 二酸化炭素固定
RT 標識付けプール技術
RT 分子生物学

RT 補酵素
RT 放射性核種動態
RT 硫黄サイクル
RT ｄｎａ結合

森林

NT1 薪炭林
RT グランドカバー
RT 降水阻止
RT 樹木
RT 森林減少
RT 森林堆積有機物
RT 陸上生態系
RT 立木密度
RT 林冠
RT 林業
RT 林内雨
RT ｒｅｄｄ（森林減少・劣化からの温室効果ガス排出削減）

森林減少

INIS: 1991-10-10; ETDE: 1983-09-15
RT バイオマス
RT 再緑化
RT 森林
RT 炭素循環
RT 林業
RT ｒｅｄｄ（森林減少・劣化からの温室効果ガス排出削減）

森林減少・劣化からの温室効果ガス排出削減

2013-04-29
USE ｒｅｄｄ（森林減少・劣化からの温室効果ガス排出削減）

森林堆積有機物

林床上の天然有機堆積物。
*BT1 生物学的物質
RT 森林
RT 薪炭林
RT 生態系
RT 腐植土
RT 葉

浸出

1996-07-08
UF *浸出溶解法*
UF *溶離（可溶性成分）*
BT1 分離工程
BT1 溶解
NT1 微生物浸出
RT イオン交換クロマトグラフィー
RT イオン交換材料
RT 拡散
RT 原位置処理
RT 湿式製錬
RT 浸出液
RT 選鉱（ore processing）
RT 富鉱化
RT 溶解採鉱
RT 溶解度
RT 溶媒抽出
RT 硫黄菌属酸化細菌
RT 硫黄菌属鉄酸化細菌

浸出液

INIS: 1981-02-27; ETDE: 1980-04-14
土壌または他の媒体を通して濾過した液体。浸出した液体。
*BT1 溶液
RT 液体廃棄物
RT 環境移行
RT 原位置処理
RT 浸出
RT 地下水
RT 溶媒抽出

浸出溶解法

USE 浸出

浸食

RT グランドカバー
RT 削磨
RT 土壌保全
RT 腐食
RT 摩耗
RT 融蝕

浸炭

*BT1 表面硬化
RT 脱炭

浸漬被覆

*BT1 表面被覆法
NT1 溶融めっき
RT 溶融被覆

浸透

UF *逆浸透*
BT1 拡散
RT ドナン理論
RT 移流
RT 高張液
RT 等張液
RT 透過性
RT 物質移動
RT 分子量
RT 膜
RT 膜輸送

浸透探傷検査（液体）

USE 液体浸透探傷検査

浸透地域

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-04-12
微細な孔または網目状につながった裂罅を介した埋蔵資源からの遅いマイグレーションの結果として、液化石油や天然ガスが表面に現れる場所。
RT 石油鉱床
RT 地化学探査
RT 天然ガス鉱床

浸透膜発電所

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-09-19
USE 塩分濃度勾配発電所

浸透（岩石）

INIS: 1985-07-23; ETDE: 2002-06-13
溶液中の物質を運ぶ水の浸透による岩石中の鉱物質の堆積。下記のディスクリプタとともに、ROCKS のワークブロックから具体的なディスクリプタと組み合わせて用いる。
USE 水浸入

浸透（水）

INIS: 1985-07-23; ETDE: 2002-06-13
USE 水浸入

浸入深さ

1978-11-24
全ての分野で使用可能。特に、超電導の分野において、外部磁界が超電導体に浸透する深さ。
RT ギンツブルグ・ランダウの理論
RT 超伝導
RT 表皮効果

浸漏計

INIS: 1986-07-09; ETDE: 1985-11-19
土壌を通る水の浸透を測定し、排水で除去された水溶性成分を確定するための装置。
BT1 測定器

深さ１－３ＫＭ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-12-20
*BT1 深度

深さ３－６ＫＭ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-12-20
*BT1 深度

深さ６－９ＫＭ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-12-20
*BT1 深度

深さ９－１２ＫＭ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-12-20
*BT1 深度

深海油槽所

1993-06-02
スーパータンカー用深海石油ターミナル。
BT1 臨港施設
RT タンカー
RT 係留
RT 輸送

深成岩

INIS: 1985-10-23; ETDE: 1980-08-12
マグマの結晶化に、または化学的変化により、かなりの深さで形成された岩。
UF *はんれい岩*
UF *貫入岩*
UF *貫入堆積岩*
UF *貫入（岩石）*
UF *岩石貫入*
SF *侵入*
*BT1 火成岩
NT1 カンラン岩
NT2 キンバーライト
NT1 ペグマタイト
NT1 花崗岩
NT2 アプライト
NT2 花崗閃緑岩
NT2 石英モンゾニ岩
NT1 閃長岩
NT1 閃緑岩
NT1 斑レイ岩
NT2 斜長岩
RT 無機質化

深度

高度については、LEVELS を用いよ。
UF *深度分布*
BT1 寸法
NT1 深さ１－３ｋｍ
NT1 深さ３－６ｋｍ

NT1　深さ６－９ｋｍ
NT1　深さ９－１２ｋｍ

深度分布
INIS: 1976-09-06; ETDE: 2002-06-13
USE　空間分布
USE　深度

深非弾性移動反応
INIS: 1993-11-05; ETDE: 2002-06-13
USE　深非弾性重イオン反応

深非弾性散乱
INIS: 1975-09-16; ETDE: 1975-10-28
仮想光子の交換を含むレプトン - 核子非弾性散乱。
*BT1　レプトン・核子相互作用
*BT1　非弾性散乱
RT　ボソン交換模型
RT　仮想粒子
RT　共鳴散乱
RT　ｅｍｃ効果

深非弾性重イオン反応
INIS: 1978-08-14; ETDE: 1978-10-19
UF　*強減衰重イオン反応*
UF　*深非弾性移動反応*
*BT1　重イオン反応
RT　核破砕
RT　重イオン核融合反応
RT　準核分裂
RT　前複合核放出
RT　不完全核融合反応
RT　複合核反応

深部照射線量
USE　深部線量分布

深部線量分布
UF　*深部照射線量*
*BT1　空間的線量分布
RT　ビルドアップ
RT　ファントム
RT　等線量曲線
RT　放射線治療
RT　領域

深地ミニチュア中性子源炉
2004-03-15
USE　ｍｎｓｒ－ｓｚ（深地）炉

真菌症
*BT1　菌類病
RT　菌類

真菌類
INIS: 1996-11-13; ETDE: 1988-12-20
1997 年 3 月までは、下記の UF に記されたものは ETDE の有効なディスクリプタであった。
UF　*ティラビア属*
UF　*バッカクキン属*
UF　*ヒゲカビ属*
UF　*ペリクラリア属*
*BT1　菌類
NT1　アオカビ属
NT1　アカパンカビ属
NT1　アスペルギルス属
NT1　ウスチラゴ属
NT1　ウドンコ病菌
NT1　クモノスカビ属
NT1　トリコデルマ属
NT2　トリコデルマ ビリディ
NT1　ファネロカエテ属
NT1　フザリウム
NT1　酵母
NT2　カンジダ属
NT2　サッカロミセス属
NT3　出芽酵母
NT2　トルラ
NT1　地衣類

真空アークイオン源
2018-02-26
*BT1　アーク放電イオン源
NT1　ｍｅｖｖａイオン源

真空アーク遠心分離機
INIS: 1985-07-23; ETDE: 2002-05-24
USE　プラズマ遠心分離機

真空コーティング
INIS: 1979-04-27; ETDE: 1976-05-13
プロセス。産物については、 VAPOR DEPOSITED COATINGS を用いよ。
*BT1　表面被覆法
RT　スパッタリング
RT　蒸着被覆
RT　真空蒸着
RT　物理気相成長法

真空ポンプ
*BT1　ポンプ
*BT1　実験室設備
NT1　クライオポンプ
NT1　スパッタイオンポンプ
NT1　ターボ分子ポンプ
RT　ゲッター
RT　圧力領域
RT　真空系統

真空管式太陽熱集熱器
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-03-08
*BT1　真空型太陽熱集熱器

真空型太陽熱集熱器
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-03-08
*BT1　太陽熱収集器
NT1　真空管式太陽熱集熱器

真空系統
RT　加速器
RT　真空ポンプ
RT　真空計

真空計
1996-07-18
*BT1　圧力計
NT1　クヌーセンゲージ
NT1　ピラニ真空計
NT1　電離ゲージ
NT2　フィリップス真空計
NT2　ベアード・アルパート真空計
NT2　放射線真空計
RT　真空系統

真空紫外線
USE　遠紫外線

真空状態
RT　インスタントン
RT　クォーク凝縮
RT　グルーオン凝縮
RT　消滅演算子
RT　場の演算子
RT　真空編極
RT　生成演算子

真空蒸着
INIS: 1986-05-26; ETDE: 1981-07-18
*BT1　蒸発
RT　気相メッキ
RT　蒸着被覆
RT　真空コーティング
RT　物理気相成長法

真空断熱パネル
2006-05-12
USE　圧力領域ｐａ
USE　断熱

真空鋳造
UF　*連続真空キャスティング*
*BT1　鋳造

真空発酵
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-10-23
５０～１００ｍｍＨｇで発酵。
*BT1　発酵

真空編極
RT　カシミール効果
RT　真空状態
RT　量子電気力学

真空溶解
*BT1　融解

真空溶接
*BT1　溶接
RT　電子ビーム溶接

真空炉
BT1　炉
RT　アーク炉
RT　電子ビーム炉

真空（低）
SEE　圧力領域キロｐａ
SEE　圧力領域ｐａ

真空（１ナノｐａ未満）
2003-11-19
USE　圧力領域１ナノｐａ以下

真空（１－１０００ナノｐａ）
2003-11-19
USE　圧力領域ナノｐａ

真空（１－１０００マイクロｐａ）
2003-11-19
USE　圧力領域マイクロｐａ

真空（１－１０００ミリｐａ）
2003-11-19
USE　圧力領域ミリｐａ

真空（１－１０００ｐａ）
2003-11-19
USE　圧力領域ｐａ

真空（７．５－７．５ｘ１０３トル）
2003-11-19
USE　圧力領域キロｐａ

真空（７．５ｘ１０－１２トル以下）
2003-11-19
USE　圧力領域１ナノｐａ以下

真空（７．５ｘ１０－１２－７．５ｘ１０－９トル）
2003-11-19
USE　圧力領域ナノｐａ

真空（７．５ｘ１０－３ － ７．５ トル）
2003-11-19
USE 圧力領域ｐａ

真空（７．５ｘ１０－６ － ７．５ｘ１０－３ トル）
2003-11-19
USE 圧力領域ミリｐａ

真空（７．５ｘ１０－９ － ７．５ｘ１０－６ トル）
2003-11-19
USE 圧力領域マイクロｐａ

真珠岩
INIS: 1999-03-05; ETDE: 1976-05-13
同心円状のシェリー構造を有する火山ガラスは、結石で構成されているかのように見え、通常灰色がかっており時には球晶であり、熱により膨張する際は、特にコンクリートや石膏で使用される軽量骨材を形成する。
*BT1 火山岩
RT ガラス
RT 粗面岩
RT 流紋岩

真珠岩（鉄・炭素合金）
INIS: 1978-11-24; ETDE: 2001-01-23
USE パーライト

真夜中不連続
USE ハラング不連続

神経
BT1 神経系
NT1 坐骨神経
NT1 迷走神経
RT ミエリン
RT 神経組織
RT 生体反射
RT 帯状疱疹

神経学
BT1 医学
RT 神経系疾病

神経系
NT1 自律神経系
NT2 迷走神経
NT1 神経
NT2 坐骨神経
NT2 迷走神経
NT1 神経節
NT1 中枢神経系
NT2 脊髄
NT2 脳
NT3 きゅう球（嗅球）
NT3 海馬
NT3 視床
NT3 視床下部
NT3 小脳
NT3 大脳
NT4 大脳皮質
RT 感覚器官
RT 器官
RT 神経系疾病
RT 神経細胞
RT 生体反射
RT 脊髄性小児麻痺
RT 痛み
RT 網膜

神経系疾病
BT1 疾病
NT1 てんかん（癲癇）
NT1 神経膠腫
NT2 星状細胞腫
NT1 脊髄炎
NT2 脊髄性小児麻痺
NT1 帯状疱疹
NT1 脳炎
NT2 狂犬病
RT 感覚器官疾患
RT 神経学
RT 神経系
RT 髄膜炎菌
RT 精神障害

神経細胞
UF ニューロン
UF 軸索
*BT1 体細胞
RT ミエリン
RT 受容体
RT 神経系
RT 神経組織
RT 生物電気

神経節
BT1 神経系
RT 視床
RT 自律神経系
RT 脊髄

神経組織
*BT1 動物組織
RT 神経
RT 神経細胞

神経調節物質
INIS: 1984-05-24; ETDE: 1981-04-20
*BT1 自律神経作用薬
NT1 アセチルコリン
NT1 アドレナリン
NT1 アミノ酪酸
NT1 エンドルフィン
NT2 エンケファリン
NT1 セロトニン
NT2 ブホテニン
NT1 ドーパ
NT1 ドーパミン
NT1 ノルアドレナリン
RT 交感神経遮断薬
RT 交感神経模倣薬
RT 副交感神経刺激薬
RT 副交感神経遮断薬

神経膠芽腫
ETDE: 2002-06-13
USE 神経膠腫

神経膠腫
INIS: 1986-12-18; ETDE: 1981-01-12
UF 神経膠芽腫
*BT1 腫瘍
*BT1 神経系疾病
NT1 星状細胞腫

秦山炉
INIS: 1997-04-29; ETDE: 1986-09-05
1997 年 4 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 秦山－１号炉

秦山－１号炉
1997-04-29
上海近郊、中華人民共和国。1997 年 4 月まで、QINSHAN REACTOR がこの概念を表現するために使用された。
UF 秦山炉
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

秦山－２号炉
1997-04-29
上海近郊、中華人民共和国。2003 年 1 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 秦山－２－１号炉

秦山－２－１号炉
2003-01-22
上海近郊、中華人民共和国。2003 年 1 月まで、QINSHAN-2 REACTOR がこの概念を表現するために使用された。
UF 秦山－２号炉
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

秦山－２－２号炉
2003-01-22
上海近郊、中華人民共和国。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

秦山－２－３号炉
2016-11-15
上海近郊、中華人民共和国。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

秦山－２－４号炉
2016-11-15
上海近郊、中華人民共和国。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

秦山－３号炉
1999-03-23
上海近郊、中華人民共和国。2003 年 1 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 秦山－３－１号炉

秦山－３－１号炉
2003-01-22
上海近郊、中華人民共和国。2003 年 1 月まで、QINSHAN-3 REACTOR がこの概念を表現するために使用された。
UF 秦山－３号炉
*BT1 ｃａｎｄｕ型炉
*BT1 ｐｈｗｒ（加圧重水型）炉

秦山－３－２号炉
2003-01-22
上海近郊、中華人民共和国。
*BT1 ｃａｎｄｕ型炉
*BT1 ｐｈｗｒ（加圧重水型）炉

薪
INIS: 1992-04-09; ETDE: 1981-01-30
USE 木質燃料

薪炭
INIS: 1992-04-09; ETDE: 1981-01-30
USE 木質燃料

薪炭林
INIS: 1993-07-14; ETDE: 1981-10-24
種子からよりむしろ主に切り株の若枝や地下の茎から出た枝から育った森林や雑木林。
BT1 森林
RT バイオマス栽培場
RT 森林堆積有機物

薪炉
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-21
*BT1 まき燃焼器具
BT1 炉
RT 室内暖房

親骨性物質
*BT1 放射性同位体
RT カルシウム同位体
RT ストロンチウム同位体
RT ラジウム同位体
RT 骨組織
RT 生物学的ホットスポット
RT 生物学的局在
RT 放射性核種動態

親水高分子
2000-01-11
*BT1 ゲル
BT1 高分子
RT 遮蔽材
RT 水

親物質
中性子捕獲によって、核分裂性核種に変換可能核種を含有する材料。
BT1 材料
RT 核燃料
RT 核燃料転換
RT 増殖ブランケット

親和性
UF 電子親和性
RT 化学的性質
RT 化学反応
RT 自由エネルギー
RT 電子陰性度

診断
UF 放射線診断（放射性核種）
RT シンチスキャニング
RT トレーサ技術
RT 医学
RT 医学的検査、健康診断
RT 核医学
RT 症状
RT 診断技術
RT 診断利用
RT 標識化合物
RT 放射性医薬品
RT 放射線学

診断技術
NT1 シンチスキャニング
NT2 放射免疫シンチグラフィ
NT1 検死
NT1 光子トランスミッション走査
NT1 光子放出走査
NT2 ｅｃａｔ（放射型コンピューター体軸断層撮影法）走査
NT1 心拍動記録法
NT2 放射線心臓計測
NT1 生体検査
NT1 生物医学ラジオグラフィー
NT2 イオノグラフィックイメージング
NT2 骨密度計
NT2 腎撮影
NT2 ｘ線透視法
NT1 断層撮影法
NT2 コンピュータ断層撮影法
NT3 光子コンピュータ断層撮影法
NT3 放射型コンピュータ断層撮影法
NT4 単光子放射型コンピュータ断層撮影法
NT4 陽電子コンピュータ断層撮影法
NT4 ｅｃａｔ（放射型コンピューター体軸断層撮影法）走査
NT3 陽子コンピュータ断層撮影法
NT3 ｃａｔ走査
NT2 コンプトン散乱断層ｘ線撮影
NT2 斜入射線断層ｘ線撮影
NT1 超音波検査法
NT1 脳波
NT1 放射免疫検出法
NT2 放射免疫シンチグラフィ
NT2 放射免疫検定
NT1 ｎｍｒイメージング
RT オートラジオグラフィ
RT トレーサ技術
RT 医学
RT 核医学
RT 血しょうクリアランス
RT 心電図
RT 診断
RT 診断利用
RT 放射性同位体ジェネレータ
RT 放射線学
RT ｘ線装置

診断利用
INIS: 1993-07-21; ETDE: 1978-08-07
医療用途。
BT1 利用
RT 医学
RT 診断
RT 診断技術
RT 臨床治験

診断（プラズマ）
INIS: 1998-10-28; ETDE: 1998-12-18
USE プラズマ診断

身体
1999-04-06
1999 年 4 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 体

身体運動
UF 身体努力
UF 水泳
RT 筋肉
RT 生物学的ストレス
RT 生物学的疲労

身体努力
USE 身体運動

身体負荷量
RT 汚染
RT 最大許容身体負荷量
RT 生物学的半減期
RT 放射性核種動態
RT 放射能
RT 放射能汚染
RT ｉｃｒｐクリティカル・グループ

進化
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-02-14
簡単なものから複雑なものに、発展していくプロセス。
NT1 銀河の進化
NT1 恒星進化
NT2 星降着
NT2 ｒ過程
NT2 ｓ過程
NT1 数理開法
NT1 生物進化
NT1 太陽系進化

進行中の建築工事
INIS: 2000-04-03; ETDE: 1978-11-14
USE ｃｗｉｐ（進行中の建築工事）

進行波
UF 波（進行）
RT 機械振動
RT 定在波
RT 電磁放射線
RT 導波管
RT 波動伝播

進行波管
*BT1 マイクロ波電子管
RT 高周波系

針鎮痛
2003-06-05
BT1 医学

針鉄鉱
INIS: 1992-09-03; ETDE: 1984-02-10
*BT1 酸化鉱物
RT 褐鉄鉱
RT 酸化鉄

震央
INIS: 1985-01-17; ETDE: 1978-10-25
震源の真上の地表点。
RT 地震

震源
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-04-11
地震の発生源とそれに伴う弾性波の起源である地球の内側の点。1997 年 2 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 起源
USE 地震

震源地
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-10-25
地震の地下の源。地震のエネルギーが集中していると想定される地下領域の中心。
RT 地震

震動事象
INIS: 1992-06-19; ETDE: 1976-12-16
NT1 地震
NT2 微小地震
RT 核爆発
RT 岩ハネ
RT 耐震効果
RT 地震波
RT 地動
RT 津波
RT 爆発

人々
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-06-16
USE 人口

人間
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-06-16
USE 人口

人間・技術・組織モデル
2013-04-29
USE ｍｔｏ（人間・技術・組織）モデル

人間工学
INIS: 1995-01-23; ETDE: 1982-06-07
人間が利用する装置やシステムの設計に、人間の心身の特性に関する情報の応用する。
UF *エルゴノミクス*
BT1 工学
RT マン・マシンシステム
RT 安全
RT 個人
RT 災害
RT 事故
RT 装置（equipment）
RT 労働条件

人間侵入
INIS: 1985-07-23; ETDE: 1990-09-13
制限区域、施設などへの人々の不正侵入。BIOINTRUSION をも見よ。
UF *侵入（人間）*
UF *潜入（人の）*
SF *侵入*
RT セキュリティ
RT 核物質防護
RT 原子力施設
RT 柵
RT 入退室管理システム
RT 謀略妨害行為
RT 利益集団

人形石
*BT1 ウラン鉱物
*BT1 リン酸塩鉱物
RT ウランリン酸塩

人血清アルブミン
INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13
USE アルブミン
USE 血清

人口
1980 年 8 月から 1997 年 4 月まで、DEMOGRAPHY はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF *人々*
UF *人間*
UF *人口統計学*
BT1 個体群
NT1 原子爆弾生存者
NT1 少数派
NT2 アメリカインディアン
NT2 サーミ人
NT2 スペイン系アメリカ人
NT2 高所得者層
NT2 高齢者
NT2 黒人系アメリカ人
NT2 障害者
NT2 低所得者層
NT2 東洋系アメリカ人
NT1 先住民
NT2 アメリカインディアン
NT2 エスキモー族
NT2 サーミ人
NT1 都市人口
NT1 農村人口
RT コミュニティ
RT ヒト
RT 疫学
RT 家庭部門
RT 患者
RT 個人
RT 個体群動態
RT 公共医療
RT 公衆衛生
RT 社会学
RT 住民移住
RT 新興都市
RT 人類学
RT 地域分析
RT 搭乗者
RT 民間防衛
RT 利益集団
RT ｃｕｅｘ（蓄積被爆計数）
RT ｉｃｒｐクリティカル・グループ

人口統計学
INIS: 1982-12-03; ETDE: 1980-08-12
社会的、民族的、経済的要因の中で、出生率、死亡率、人口移動、年齢、性別に関連した人口の統計的研究。
USE 人口

人口密度
UF *密度（人口）*
RT 個体群
RT 個体群動態

人工器官
1995-11-15
BT1 医療品
NT1 人工心臓
RT 外科器具
RT 心臓ペースメーカー
RT 人工臓器

人工採油法
INIS: 1992-05-28; ETDE: 1977-05-07
通常、井戸から流体を強制的に組み上げるために岩や砂の形成にガスまたは泡を注入することにより、地下油田から石油を組み上げる任意の方法。
NT1 ガスリフト
RT 油井

人工心臓
*BT1 人工器官
BT1 人工臓器
RT 血液循環
RT 原子力電池
RT 心臓
RT 心臓ペースメーカー

人工腎臓
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-02
1996 年 3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 人工臓器
USE 腎臓

人工臓器
1995-11-15
1977 年 6 月から 1996 年 3 月まで、MECHANICAL KIDNEY はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF *人工腎臓*
NT1 人工心臓
RT 器官
RT 心臓ペースメーカー
RT 人工器官
RT 生物工学

人工知能
INIS: 1986-12-09; ETDE: 1984-02-10
コンピュータによるシンボリック推論の概念や手法と、推論を行う際に使用する知識の象徴的な表現に関するコンピュータ科学のサブフィールド。
RT エキスパートシステム
RT コンピュータ
RT ニューラルネットワーク
RT プログラミング
RT 知識ベース
RT ｌｉｓｐ（リスト処理プログラム）

人工放射性帯
BT1 放射線帯
RT 核爆発

人事管理
INIS: 1992-08-12; ETDE: 1983-03-23
UF *消息把握（人的）*
SF *縁故採用*
SF *説明責任*
SF *病気休暇*
BT1 管理

人種グループ
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-10-23
USE 少数派

人体組織
INIS: 1997-01-28; ETDE: 1996-04-02
USE 動物組織

人的資源
INIS: 1996-05-15; ETDE: 1976-01-23
1996 年 5 月まで、PERSONNEL がこの概念を表現するために使用された。
SF *労働*
RT 訓練
RT 個人
RT 雇用
RT 職業

人類学
INIS: 1993-06-07; ETDE: 1976-05-13
人類の生物学的、文化的、地理的、歴史的側面の相互関連研究。
RT ヒト
RT 社会学
RT 人口

刃状転位
*BT1 転位

塵肺症
UF *けい肺症（硅肺症）*
UF *炭塵肺病*
*BT1 呼吸（器）系疾患
NT1 ベリリウム中毒症

RT 職業病
RT 肺
RT 粉じん

腎クリアランス

UF *クリアランス（腎）*
*BT1 排出
RT 糸球体
RT 新陳代謝
RT 腎撮影
RT 腎臓
RT 尿細管

腎炎

*BT1 泌尿生殖器系疾患
RT 腎臓

腎硬化症

*BT1 血管疾患
*BT1 泌尿生殖器系疾患
RT 腎臓

腎撮影

1980-05-14
*BT1 生物医学ラジオグラフィー
RT トレーサ技術
RT 腎クリアランス
RT 腎臓

腎切除術

*BT1 外科
RT 腎臓

腎臓

UF *人工腎臓*
UF *腎臓結石*
*BT1 器官
NT1 糸球体
NT1 尿細管
RT レニン
RT 結石
RT 血液循環
RT 腎クリアランス
RT 腎炎
RT 腎硬化症
RT 腎撮影
RT 腎切除術
RT 尿
RT 尿毒症
RT 尿路
RT 排出
RT 泌尿生殖器系疾患
RT 利尿薬

腎臓結石

USE 結石
USE 腎臓

迅速水素化熱分解プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-07-07
熱された水素を用いて反応温度まで直接加熱した後急速に冷却することにより、石炭やバイオマスを液体及び気体の炭化水素に変換する方法。
*BT1 パイロリシス
*BT1 石炭ガス化
*BT1 石炭液化
RT 水素化

靭性（破壊）

USE 破壊特性

酢酸

*BT1 モノカルボン酸
RT アセトアミド
RT アセトニトリル
RT アセトリシス

酢酸アルデヒド

USE アセトアルデヒド

酢酸イソアミル

1996-10-23
1997 年3 月まで、ISOPENTYL ACETATE がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
USE 酢酸エステル

酢酸エステル

1996-10-23
1997 年3 月まで、isopentyl acetate はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF *イソペンチル酢酸塩*
UF *酢酸イソアミル*
UF *酢酸ペンチル*
*BT1 カルボン酸エステル
NT1 ポリ酢酸ビニル
NT1 酢酸ビニル
NT1 酢酸メチル
RT 酢酸塩

酢酸ビニル

2005-02-22
*BT1 酢酸エステル
RT ビニル単量体

酢酸ペンチル

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-07
USE 酢酸エステル

酢酸メチル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-09-15
*BT1 酢酸エステル

酢酸塩

BT1 カルボン酸塩
RT 酢酸エステル

図書館

INIS: 1994-08-26; ETDE: 1975-11-28
RT データ編纂
RT 核データ収集
RT 建物
RT 公共建築物
RT 情報
RT 情報システム
RT 情報センター
RT 文教施設

図表

USE ダイヤグラム

吹き飛ばし

2000-04-12
バーナーから炎の分離。短時間で高エネルギー吸収時に試料から吐出される固体、液体、蒸気のどれかである材料。
RT バーナー
RT フラッシュバック
RT 炎
RT 火炎伝播
RT 蒸発

垂れ幕

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-27
USE カーテン

垂直企業結合

INIS: 1999-09-13; ETDE: 1978-04-27
RT 競争
RT 石油産業

垂直軸風力タービン

INIS: 1992-09-24; ETDE: 1976-02-19
*BT1 風力タービン
NT1 ジャイロミル型垂直軸風力タービン
NT1 トルネード型垂直軸風力タービン
RT サボニウス回転子
RT ダリウス風車
RT マダラスローター

垂直分割

INIS: 2000-04-19; ETDE: 1977-09-19
生産、精製、マーケティングの要素への（エネルギー）会社の必要な分割。
RT 規則
RT 競争
RT 石油産業

推進

NT1 イオン推進
NT1 太陽電気推進
RT イオン反動推進エンジン
RT 姿勢制御ロケット
RT 推進系
RT 推進用原子炉
RT 輸送

推進系

INIS: 1986-01-21; ETDE: 1981-10-24
RT イオン反動推進エンジン
RT ミサイル
RT ロケット
RT 航空機
RT 姿勢制御ロケット
RT 車両
RT 推進
RT 推進用原子炉

推進剤

2000-04-12
1997 年3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SEE 燃料
SEE 爆薬

推進用原子炉

SF *７１０炉*
*BT1 動力炉
NT1 トリー２ａ炉
NT1 トリー２ｃ炉
NT1 宇宙船推進用原子炉
NT2 キウイ号炉
NT3 キウイ-ｔｎｔ炉
NT2 パイボスー１ａ炉
NT2 パイボスー１ｂ炉
NT2 パイボスー２ａ炉
NT2 ピーウィーー１号炉
NT2 ピーウィーー２号炉
NT2 ピーウィーー３号炉
NT2 ピーウィーー４号炉
NT2 ローバー炉
NT2 ｎｅｒｖａ（ロケット飛翔体応用原子力エンジン）炉
NT2 ｎｒｘ－ａ１炉
NT2 ｎｒｘ－ａ２炉
NT2 ｎｒｘ－ａ３炉

NT2 ｎｒｘ－ａ４－ｅｓｔ炉
NT2 ｎｒｘ－ａ５炉
NT2 ｎｒｘ－ａ６炉
NT2 ｎｒｘ－ａ７炉
NT2 ｔｗｍｒ炉
NT2 ｘｅ－２号炉
NT1 航空機推進用原子炉
NT2 ｘｍａ－１号炉
NT1 船舶推進用原子炉
NT2 オットー・ハーン炉
NT2 サバンナ炉
NT2 シビーリ炉
NT2 むつ炉
NT2 レーニン炉
NT2 レオニード・ブレジネフ炉
NT2 ｅｆｄｒ－５０炉
NT1 ｘｅプライム炉
RT 推進
RT 推進系
RT ｚｐｒ－９号炉（ａｎｌ）

水

1996-06-19
UF *酸素水素化物*
UF *水減速*
UF *水酸化水素*
UF *水冷却剤*
BT1 酸素化合物
BT1 水素化合物
NT1 飲料水
NT1 雨水
NT2 林内雨
NT1 海水
NT1 給水
NT1 酸化トリチウム
NT1 重水
NT1 淡水
NT1 地下水
NT2 間隙水
NT2 岩漿水
NT1 熱水
NT1 廃水
NT2 シェールタール水
RT トータルフローシステム
RT ヒドロゲル
RT ヒドロニウム基
RT 雲
RT 液体廃棄物
RT 温泉学
RT 環境物質
RT 減速材
RT 降水阻止
RT 再結合器
RT 湿気
RT 蒸気
RT 親水高分子
RT 水化学
RT 水圏
RT 水資源
RT 水浸入
RT 水溶液
RT 水利権
RT 水和物
RT 石灰添加
RT 洗い流し
RT 脱塩装置
RT 地表水
RT 電磁フィルタ
RT 軟氷
RT 氷
RT 氷河
RT 無水物
RT 用水量
RT 冷却
RT 冷却材

水トリウム石

2000-04-12
*BT1 ケイ酸塩鉱物
*BT1 トリウム鉱物
RT ケイ酸トリウム

水の浸入

INIS: 1985-07-23; ETDE: 2002-05-24
USE 水浸入

水ブレーキ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-04-11
水自給システムで回転ブレードまたは往復ブレードの使用により機械的エネルギーを熱エネルギーに変換するための装置。固定ピッチの風力タービン過速度突風の予防。
*BT1 ブレーキ
RT エネルギー変換
RT 風力タービン

水ボイラーに関する力学的実験

1993-11-09
USE ｋｅｗｂ炉

水ポンプ

INIS: 1993-06-08; ETDE: 1979-03-28
*BT1 ポンプ
NT1 太陽熱駆動水ポンプ

水圧ラム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-01-10
USE ポンプ

水圧管

INIS: 1992-10-01; ETDE: 1976-03-11
*BT1 パイプ
RT 水理学
RT 水力タービン
RT 水力発電所
RT 流量調整弁

水圧破砕法

1975-12-09
油圧による深い岩層の破砕、多くの場合、放射性廃棄物の堆積のための。
BT1 破砕法
RT 坑井刺激法
RT 水圧破損
RT 切断
RT 破損
RT 廃棄物処分
RT 流体圧入法

水圧破損

INIS: 1992-05-12; ETDE: 1980-07-09
*BT1 破損
RT 亀裂
RT 高温岩体システム
RT 水圧破砕法
RT 切断

水位降下

1992-04-08
意図的な排水による貯水池内の水面の低下。
RT ポンピング
RT 地下水
RT 貯留流体

水井戸

INIS: 1994-06-27; ETDE: 1981-01-30
1994 年 6 月まで、WELLS がこの概念を表現するために使用された。
BT1 井戸
RT 水資源
RT 水道

水泳

USE 身体運動

水化学

1975-09-26
UF *化学（水）*
UF *冷却水化学処理*
BT1 化学
NT1 酸中和容量
RT 化学組成
RT 化学分析
RT 給水
RT 原子炉冷却系
RT 鉱物質除去
RT 水
RT 水冷却型原子炉
RT 腐食デンティング
RT 油溶性ガス
RT 冷却材

水界生態系

UF *河口域生態系*
UF *海洋生態系*
UF *汽水生態系*
UF *淡水生態系*
BT1 生態系
NT1 湿地帯
NT2 スワンプ
NT2 水草帯
RT ガマ
RT カワウソ
RT 化学的酸素要求量
RT 水圏
RT 水生生物
RT 生化学的酸素要求量
RT 底生生物
RT 富栄養化
RT 陸水学
RT 両生類
RT 輪虫綱

水管壁

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-04
*BT1 パッシブ太陽熱暖房システム
BT1 壁
RT 顕熱蓄熱方式

水均質炉

*BT1 液体均質炉
*BT1 水減速炉
*BT1 水冷却型原子炉
NT1 アーガス炉
NT1 ギドラ炉
NT1 ネバダ大学炉
NT1 ａｉ－ｌ－７７炉
NT1 ｂｅｒ－２号炉
NT1 ｂｙｕ　ｌ－７７炉
NT1 ｃｅｓｎｅｆ（エンリコフェルミ原子力研究センター）炉
NT1 ｄｒ－１号炉
NT1 ｆｒｆ炉

NT1 ｈｒｅ-２炉
NT1 ｊｒｒ－１号炉
NT1 ｋｅｗｂ炉
NT1 ｋｓｔｒ炉
NT1 ｎｃｓｃｒ－１号炉
NT1 ｐｒｎｃ－ｌ－７７炉
NT1 ｓｕｐｏ炉
NT1 ｗｒｒｒ炉

水銀

*BT1 金属元素

水銀 171

2007-11-22
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 水銀同位体
*BT1 中重核

水銀 172

2007-11-22
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 水銀同位体
*BT1 中重核

水銀 173

2007-11-22
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 水銀同位体
*BT1 中重核

水銀 174

2007-11-22
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 水銀同位体
*BT1 中重核

水銀 175

1983-09-01
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 水銀同位体
*BT1 中重核

水銀 176

1983-09-01
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 水銀同位体
*BT1 中重核

水銀 177

INIS: 1976-05-07; ETDE: 1976-08-04
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 水銀同位体
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

水銀 178

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 水銀同位体
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

水銀 179

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 水銀同位体
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

水銀 180

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 水銀同位体
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

水銀 181

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核
*BT1 水銀同位体
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

水銀 182

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核
*BT1 水銀同位体
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

水銀 183

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核
*BT1 水銀同位体
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

水銀 184

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核
*BT1 水銀同位体
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

水銀 185

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核
*BT1 水銀同位体
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

水銀 186

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核
*BT1 水銀同位体
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

水銀 187

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核
*BT1 水銀同位体
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

水銀 188

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核
*BT1 水銀同位体
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

水銀 189

*BT1 偶奇核
*BT1 重い核
*BT1 水銀同位体
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

水銀 190

*BT1 偶偶核
*BT1 重い核
*BT1 水銀同位体
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

水銀 191

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核
*BT1 水銀同位体
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

水銀 192

*BT1 偶偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 重い核
*BT1 水銀同位体
*BT1 電子捕獲放射性同位体

水銀 193

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 重い核
*BT1 水銀同位体
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 内部転換放射性同位体

水銀 193 ターゲット

INIS: 1992-09-23; ETDE: 1981-05-18
BT1 ターゲット

水銀 194

*BT1 偶偶核
*BT1 重い核
*BT1 水銀同位体
*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 年寿命放射性同位体

水銀 195
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 重い核
*BT1 水銀同位体
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

水銀 196
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核
*BT1 水銀同位体

水銀 196 ターゲット
INIS: 1984-06-21; ETDE: 1984-07-10
BT1 ターゲット

水銀 197
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 重い核
*BT1 水銀同位体
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

水銀 198
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核
*BT1 水銀同位体

水銀 198 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

水銀 199
*BT1 安定同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核
*BT1 水銀同位体
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

水銀 199 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

水銀 200
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核
*BT1 水銀同位体

水銀 200 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

水銀 201
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核
*BT1 水銀同位体

水銀 201 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

水銀 202
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核
*BT1 水銀同位体

水銀 202 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

水銀 203
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核
*BT1 水銀同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

水銀 204
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核
*BT1 水銀同位体

水銀 204 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

水銀 205
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核
*BT1 水銀同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

水銀 206
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核
*BT1 水銀同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

水銀 206 ターゲット
1980-05-14
BT1 ターゲット

水銀 207
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核
*BT1 水銀同位体

水銀 208
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核
*BT1 水銀同位体

水銀 209
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核
*BT1 水銀同位体

水銀 210
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核
*BT1 水銀同位体

水銀 211
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核
*BT1 水銀同位体

水銀 212
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核
*BT1 水銀同位体

水銀イオン
*BT1 イオン

水銀化合物
1997-06-17
NT1 セレン化水銀
NT1 テルル化水銀
NT1 ハロゲン化水銀
NT2 フッ化水銀
NT2 ヨウ化水銀
NT2 塩化水銀
NT2 臭化水銀
NT1 過塩素酸水銀
NT1 酸化水銀
NT1 硝酸水銀
NT1 水素化水銀
NT1 炭化水銀
NT1 硫化水銀
NT1 硫酸水銀
RT 有機水銀剤

水銀基合金
*BT1 水銀合金

水銀合金
1％以上の水銀（Ｈｇ）を含む合金。
UF *アマルガム*
BT1 合金
NT1 水銀基合金
NT1 水銀添加合金

水銀添加合金
1％未満の水銀（Ｈｇ）を含む合金はここに含まれる。
*BT1 水銀合金

水銀同位体
1999-07-16
BT1 同位体
NT1 水銀 171
NT1 水銀 172
NT1 水銀 173
NT1 水銀 174
NT1 水銀 175
NT1 水銀 176
NT1 水銀 177
NT1 水銀 178
NT1 水銀 179
NT1 水銀 180
NT1 水銀 181
NT1 水銀 182
NT1 水銀 183
NT1 水銀 184
NT1 水銀 185
NT1 水銀 186
NT1 水銀 187
NT1 水銀 188
NT1 水銀 189
NT1 水銀 190
NT1 水銀 191
NT1 水銀 192
NT1 水銀 193
NT1 水銀 194
NT1 水銀 195

NT1 水銀 196
NT1 水銀 197
NT1 水銀 198
NT1 水銀 199
NT1 水銀 200
NT1 水銀 201
NT1 水銀 202
NT1 水銀 203
NT1 水銀 204
NT1 水銀 205
NT1 水銀 206
NT1 水銀 207
NT1 水銀 208
NT1 水銀 209
NT1 水銀 210
NT1 水銀 211
NT1 水銀 212

水銀複合物

BT1 複合体

水銀冷却炉

*BT1 液体金属冷却炉
NT1 クレメンティーン炉
NT1 ｓｂｒ－２号炉

水撃作用

RT 衝撃
RT 衝撃波
RT 水理学

水圏

RT 環境
RT 水
RT 水界生態系
RT 大気降下物
RT 地表水
RT 氷河
RT 氷雪圏
RT 陸水学

水減速

USE 水

水減速有機材冷却炉

USE ｌｗｏｒ型炉

水減速炉

UF *軽水減速炉*
UF *ｂｒ－３－ｖｎ号炉*
BT1 原子炉
NT1 アルゴノート型炉
NT2 アテネ炉
NT2 アルゴス炉
NT2 アルゴノート炉
NT2 クイーンメリー大学ｕｔｒ－ｂ炉
NT2 ジェイソン炉
NT2 シュタルク炉
NT2 ストラスブール・クロネンブルグ炉
NT2 ネストール炉
NT2 モアタ炉
NT2 ユリス炉
NT2 近畿大学研究用原子炉ｕｔｒ－１０－ｋｉｎｋｉ炉
NT2 ａｅｇ－ｐｒ－１０号炉
NT2 ａｒｂｉ炉
NT2 ｌｆｒ炉
NT2 ｒａ－１号炉
NT2 ｒｂ－２号炉
NT2 ｒｉｅｎ－１号炉
NT2 ｓｒｒｃ－ｕｔｒ－１００炉
NT2 ｕｆｔｒ炉
NT2 ｕｒｒ炉
NT2 ｖｐｉ－ｕｔｒ－１０炉
NT1 アンナ炉
NT1 エヴァ炉
NT1 オシリス炉
NT1 カミニ炉
NT1 サファリ-1 号炉
NT1 トリガ型原子炉
NT2 カルティニ－ｐｐｎｙ炉
NT2 ガルフ・トリガマーク３型炉
NT2 コーネル・トリガマーク２型炉
NT2 コロラド・トリガマーク３型炉
NT2 ダウ・トリガマーク１型炉
NT2 トリガ型テキサス炉
NT2 トリガ型ブラジル炉
NT2 トリガ型ベテラン炉
NT2 トリガー１型アリゾナ炉
NT2 トリガー１型カリフォルニア炉
NT2 トリガー１型ハイデルベルグ炉
NT2 トリガー１型ハノーバー炉
NT2 トリガー１型ハンフォード炉
NT2 トリガー１型ミシガン炉
NT2 トリガー２型イリノイ炉
NT2 トリガー２型ウィーン炉
NT2 トリガー２型カンザス炉
NT2 トリガー２型ソウル炉
NT2 トリガー２型ダラト炉
NT2 トリガー２型パヴィア炉
NT2 トリガー２型バングラデシュ炉
NT2 トリガー２型バンドン炉
NT2 トリガー２型ピテシュチ炉
NT2 トリガー２型マインツ炉
NT2 トリガー２型リュブリャナ炉
NT2 トリガー２型ローマ炉
NT2 トリガー２型武蔵工業大学炉
NT2 トリガー２型立教大学炉
NT2 トリガー２型炉
NT2 トリガー３型サラサール炉
NT2 トリガー３型ソウル炉
NT2 トリガー３型ミュンヘン炉
NT2 トリガー３型ラ・ホイヤ炉
NT2 トリコ炉
NT2 ａｆｒｒｉ炉
NT2 ａｔｐｒ炉
NT2 ｆｉｒ－１号炉
NT2 ｆｒｆ－２号炉
NT2 ｆｒｎ炉
NT2 ｌｏｐｒａ炉
NT2 ｎｓｃｒ炉
NT2 ｏｓｔｒ炉
NT2 ｐｒｐｒ炉
NT2 ｐｓｔｒ炉
NT2 ｒｔｐ炉
NT2 ｔｒｉｃｏii炉
NT2 ｕｃｂｒｒ炉
NT2 ｕｗｎｒ炉
NT2 ｗｓｕｒ炉
NT1 ブルニマー３号炉
NT1 プール型原子炉
NT2 アガタ炉
NT2 アストラ炉
NT2 アプサラ炉
NT2 アボガドロｒｓ－１号炉
NT2 イアン－ｒ１号炉
NT2 イシス炉
NT2 オパール炉
NT2 カブリ炉
NT2 ガルフ・トリガマーク３型炉
NT2 クロッカス炉
NT2 コンソート－２号炉
NT2 ジュール・ホロビッツ炉
NT2 シロエット炉
NT2 シロエ炉
NT2 スヴィエルク　ｒ－２号炉
NT2 スカラベ炉
NT2 スローポーク型炉
NT3 スローポーク ｒｍｃ炉
NT3 スローポーク ｓｒｃ炉
NT3 スローポーク・アルバータ炉
NT3 スローポーク・オタワ炉
NT3 スローポーク・ダルジー炉
NT3 スローポーク・トロント炉
NT3 スローポーク・モナ炉
NT3 スローポーク・モントリオール炉
NT3 スローポーク・ｗｎｒｅ炉
NT2 デモクリトス炉
NT2 トリトン炉
NT2 パルサー・バッファロー炉
NT2 パルサー・ローリー炉
NT2 バーン炉
NT2 フーバス炉
NT2 ヘラルド炉
NT2 ホラティウス炉
NT2 マーリン炉
NT2 マリア炉
NT2 マリーラ炉
NT2 ミネルヴェ炉
NT2 メルジーネ－１号炉
NT2 ラナ炉
NT2 ラ・レイナｒｅｃｈ－１号炉
NT2 リド炉
NT2 ロ・アギーレｒｅｃｈ－２号炉
NT2 東芝原子炉（ｔｔｒ－１）
NT2 ａｒｍｆ－１号炉
NT2 ａｔｒｃ炉
NT2 ｂａｗｔｒ炉
NT2 ｂｅｒ－２号炉
NT2 ｂｒｒ炉
NT2 ｂｓｒ-1号炉
NT2 ｂｓｒ-2号炉
NT2 ｃａｒｒ炉
NT2 ｃｍｒｒ炉
NT2 ｃｐ－６号炉
NT2 ｄｒ－２号炉
NT2 ｅｔｒｃ炉
NT2 ｅｔｒｒ－２号炉
NT2 ｆｍｒｂ炉
NT2 ｆｎｒ炉
NT2 ｆｒｇ－１号炉
NT2 ｆｒｇ－２号炉
NT2 ｆｒｊ－１号炉
NT2 ｆｒｍ炉
NT2 ｆｒｍ－ii炉
NT2 ｆｒｎ炉
NT2 ｇａ　シオアベッシー.炉
NT2 ｇｔｒ炉
NT2 ｈａｎａｒｏ（先進的高中性子束）炉
NT2 ｈｏｒ炉
NT2 ｈｔｒ（日立エンジニアリング教育訓練用原子炉）
NT2 ｉｅａｒ－１号炉
NT2 ｉｈｎｉ－１炉
NT2 ｉｒ－１００炉
NT2 ｉｒｌ炉
NT2 ｉｒｒ－１号炉
NT2 ｉｒｔ炉

NT2 ｉｒｔ－ソフィア炉
NT2 ｉｒｔ－２０００ジャカルタ炉
NT2 ｉｒｔ－２０００モスクワ炉
NT2 ｉｒｔ－ｃ炉
NT2 ｉｒｔ－ｄｐｒｋ炉
NT2 ｉｒｔ－ｆ炉
NT2 ｉｖｖ－２ｍ炉
NT2 ｉｖｖ－７炉
NT2 ｊｅｎ炉
NT2 ｊｅｎ－１号炉
NT2 ｊｅｎ－２号炉
NT2 ｊｒｒ－３号改造炉
NT2 ｊｒｒ－４号炉
NT2 ｋｕｒ（京都大学研究用原子）炉
NT2 ｌｐｒ炉
NT2 ｌｐｔｒ炉
NT2 ｌｒ－０炉
NT2 ｌｔｉｒ炉
NT2 ｍｎｒ炉
NT2 ｎｓｃｒ炉
NT2 ｎｕｒ炉
NT2 ｏｓｕｒ炉
NT2 ｐａｒｒ－１号炉
NT2 ｐｉｋ物理モデル炉
NT2 ｐｒｐｒ炉
NT2 ｐｒｒ－１号炉
NT2 ｐｓｔｒ炉
NT2 ｐｔｒ炉
NT2 ｐｕｒ－１号炉
NT2 ｒ２－０号炉
NT2 ｒａ-１０号炉
NT2 ｒａ－６号炉
NT2 ｒａ－８号炉
NT2 ｒｂｍ炉
NT2 ｒｉｎｓｃ炉
NT2 ｒｉｔｍｏ炉
NT2 ｒｐ－１０号炉
NT2 ｒｔｓ－１号炉
NT2 ｒｖ－１号炉
NT2 ｓａｐｈｉｒ炉
NT2 ｓｐｅｒｔ－４号炉
NT2 ｓｐｒ ｉａｅ炉
NT2 ｓｐｒｒ－３００炉
NT2 ｓｔｅｋ炉
NT2 ｓｔｉｒ炉
NT2 ｔｈｅｔｉｓ炉
NT2 ｔｈｏｒ炉
NT2 ｔｒ－１号炉
NT2 ｔｒ－２号炉
NT2 ｔｒｒ－１号炉
NT2 ｔｚ１炉
NT2 ｔｚ２炉
NT2 ｕｋｎｒ炉
NT2 ｕｍｎｅ－１号炉
NT2 ｕｍｒｒ炉
NT2 ｕｔｒｒ炉
NT2 ｕｖａｒ炉
NT2 ｕｗｎｒ炉
NT2 ｖｒ－１号炉
NT2 ｗｐｉｒ炉
NT2 ｗｓｕｒ炉
NT2 ｘａｐｒ炉（西安パルス炉）
NT1 ペガーズ炉
NT1 ペギー炉
NT1 ペリーマン－１号炉
NT1 ペリーマン－２号炉
NT1 ボロネジａｓｔ－５００炉
NT1 ボーラックス－１号炉
NT1 ボーラックス－２号炉
NT1 ボーラックス－３号炉
NT1 ボーラックス－４号炉
NT1 ボーラックス－５号炉
NT1 ミール炉
NT1 メープル型炉
NT1 メープル炉
NT1 ヤヌス炉
NT1 ユノ炉
NT1 核燃焼炉
NT1 軽水冷却増殖型炉
NT1 水均質炉
NT2 アーガス炉
NT2 ギドラ炉
NT2 ネバダ大学炉
NT2 ａｉ－ｌ－７７炉
NT2 ｂｅｒ－２号炉
NT2 ｂｙｕ ｌ－７７炉
NT2 ｃｅｓｎｅｆ（エンリコフェルミ原子力研究センター）炉
NT2 ｄｒ－１号炉
NT2 ｆｒｆ炉
NT2 ｈｒｅ-２炉
NT2 ｊｒｒ－１号炉
NT2 ｋｅｗｂ炉
NT2 ｋｓｔｒ炉
NT2 ｎｃｓｃｒ－１号炉
NT2 ｐｒｎｃ－ｌ－７７炉
NT2 ｓｕｐｏ炉
NT2 ｗｒｒｒ炉
NT1 沸騰水型原子炉
NT2 アレンクリーク－１号炉
NT2 アレンクリーク－２号炉
NT2 イザール－１号炉
NT2 ヴァープランク－１号炉
NT2 ヴァープランク－２号炉
NT2 ヴィルガッセン炉
NT2 エンリコ・フェルミ－２号炉
NT2 オイスター・クリーク－１号炉
NT2 オルキルオト－１号炉
NT2 オルキルオト－２号炉
NT2 カール vak 炉
NT2 カイザーアウグスト炉
NT2 ガガリアーノ炉
NT2 ガローニャ炉
NT2 クーパー炉
NT2 グラーベン-1 号炉
NT2 グラーベン-2 号炉
NT2 グラント・ガルフ－１号炉
NT2 グラント・ガルフ－２号炉
NT2 クリュンメル炉
NT2 クリントン－１号炉
NT2 クリントン－２号炉
NT2 クワッド・シティーズ－１号炉
NT2 クワッド・シティーズ－２号炉
NT2 グンドレミンゲン－２号炉
NT2 グンドレミンゲン－３号炉
NT2 コフレンテス炉
NT2 サスケハナ－１号炉
NT2 サスケハナ－２号炉
NT2 ショーハム炉
NT2 ジンマー－１号炉
NT2 ジンマー－２号炉
NT2 スカジット－１号炉
NT2 スカジット－２号炉
NT2 ダグラスポイント－１号炉
NT2 ダグラスポイント－２号炉
NT2 タラプール－１号炉
NT2 タラプール－２号炉
NT2 ツルナーフェルト炉
NT2 デュアン・アーノルド－１号炉
NT2 ドレスデン－１号炉
NT2 ドレスデン－２号炉
NT2 ドレスデン－３号炉
NT2 ドーデバルト炉
NT2 ナインマイルポイント－１号炉
NT2 ナインマイルポイント－２号炉
NT2 ハーツビル－１号炉
NT2 ハーツビル－２号炉
NT2 ハーツビル－３号炉
NT2 ハーツビル－４号炉
NT2 パスファインダー炉
NT2 ハッチー１号炉
NT2 ハッチー２号炉
NT2 バーセベック－１号炉
NT2 バーセベック－２号炉
NT2 バートン－１号炉
NT2 バートン－２号炉
NT2 バートン－３号炉
NT2 バートン－４号炉
NT2 バーモント・ヤンキー炉
NT2 ビッグ・ロック・ポイント炉
NT2 ピルグリム－１号炉
NT2 ピーチ・ボトム－２号炉
NT2 ピーチ・ボトム－３号炉
NT2 フィッツパトリック炉
NT2 フィップスベント－１号炉
NT2 フィップスベント－２号炉
NT2 フィリップスブルグ－１号炉
NT2 フォルスマルク－１号炉
NT2 フォルスマルク－２号炉
NT2 フォルスマルク－３号炉
NT2 ブラウンフェリー－１号炉
NT2 ブラウンフェリー－２号炉
NT2 ブラウンフェリー－３号炉
NT2 ブラックフォックス－１号炉
NT2 ブラックフォックス－２号炉
NT2 ブランズウィック－１号炉
NT2 ブランズウィック－２号炉
NT2 ブルンスビュッテル炉
NT2 フンボルト湾炉
NT2 ベイリー－１号炉
NT2 ペリー－１号炉
NT2 ペリー－２号炉
NT2 ベル炉
NT2 ホープクリーク－１号炉
NT2 ホープクリーク－２号炉
NT2 ボルサ・チカ－１号炉
NT2 ボルサ・チカ－２号炉
NT2 ボーナス炉
NT2 ミュールベルグ炉
NT2 ミルストン－１号炉
NT2 メンドシノ－１号炉
NT2 メンドシノ－２号炉
NT2 モンタギュー－１号炉
NT2 モンタギュー－２号炉
NT2 モンタルト・ディ・カストロー１号炉
NT2 モンタルト・ディ・カストロー２号炉
NT2 モンティセロ炉
NT2 ライプシュタット炉
NT2 ラグナ・ヴェルデー１号炉
NT2 ラグナ・ヴェルデー２号炉
NT2 ラサール－１号炉
NT2 ラサール－２号炉
NT2 リバーベンド－１号炉
NT2 リバーベンド－２号炉
NT2 リメリック－１号炉
NT2 リメリック－２号炉
NT2 リングハルス－１号炉

NT2 リンゲンkwl炉
NT2 金山－１号炉
NT2 金山－２号炉
NT2 国聖－１号炉
NT2 国聖－２号炉
NT2 志賀原子力１号機
NT2 志賀原子力２号機
NT2 女川原子力１号機
NT2 女川原子力２号機
NT2 女川原子力３号機
NT2 島根原子力１号機
NT2 島根原子力２号機
NT2 島根原子力３号機
NT2 東海第二２号機
NT2 東通－１号炉
NT2 敦賀１号機
NT2 柏崎刈羽原子力１号機
NT2 柏崎刈羽原子力２号機
NT2 柏崎刈羽原子力３号機
NT2 柏崎刈羽原子力４号機
NT2 柏崎刈羽原子力５号機
NT2 柏崎刈羽原子力６号機
NT2 柏崎刈羽原子力７号機
NT2 浜岡原子力１号機
NT2 浜岡原子力２号機
NT2 浜岡原子力３号機
NT2 浜岡原子力４号機
NT2 浜岡原子力５号機
NT2 福島第一原子力１号機
NT2 福島第一原子力２号機
NT2 福島第一原子力３号機
NT2 福島第一原子力４号機
NT2 福島第一原子力５号機
NT2 福島第一原子力６号機
NT2 福島第二原子力１号機
NT2 福島第二原子力２号機
NT2 福島第二原子力３号機
NT2 福島第二原子力４号機
NT2 龍門－１号炉
NT2 龍門－２号炉
NT2 ｅｂｗｒ炉
NT2 ｅｎｅｌ－４号炉
NT2 ｅｒｒ炉
NT2 ｇｅ（ゼネラル・エレクトリック社）標準炉
NT2 ｈｄｒ炉
NT2 ｊｐｄｒ（動力試験炉）改造炉
NT2 ｊｐｄｒ（動力試験）炉
NT2 ｌａｃｂｗｒ炉
NT2 ｏｋｇ－１号炉
NT2 ｏｋｇ－２号炉
NT2 ｏｋｇ－３号炉
NT2 ｒｗｅ－バイエルンヴェルク炉
NT2 ｓｌ－１号炉
NT2 ｖｂｗｒ炉
NT2 ｖｋ－５０（ウリャノフスク）炉
NT2 ｗｎｐ（ワシントン公益電力供給会社）－２号炉
NT1 ａａｒｒ炉（アルゴンヌ新型実験原子炉）
NT1 ａｃｐｒ（円形炉心パルス）炉
NT1 ａｓｔｒ炉
NT1 ａｔｒ炉
NT1 ａｔｓｒ炉
NT1 ｂｒ－０２号炉
NT1 ｂｒ－２号炉
NT1 ｅｎｔｃ ｌｗｓｒ(light water subcritical reactor)炉
NT1 ｅｓａｄａ－ｖｅｓｒ炉
NT1 ｅｔｒ（工学試験）炉
NT1 ｅｖｓｒ炉
NT1 ｅｗｇ－１号炉
NT1 ｇｃｒｅ（ガス冷却式原子）炉
NT1 ｇｅｔｒ炉
NT1 ｈｃｌｗｒ型炉
NT1 ｈｆｅｔｒ（高中性子束工学試験）炉
NT1 ｈｆｉｒ（定常中性子源）炉
NT1 ｈｆｒ（高中性子束）炉
NT1 ｉｇｒ炉
NT1 ｊｍｔｒ（材料試験）炉
NT1 ｋｕｃａ（京都大学臨界実験集合体）
NT1 ｋｕｈｆｒ（京都大学高中性子束）炉
NT1 ｌｉｔｒ炉
NT1 ｌｗｏｒ型炉
NT1 ｍｌ－１号炉
NT1 ｍｎｓｒ型炉
NT2 ガールー１号炉
NT2 ｅｎｔｃｍｎｓｒ(miniature neutron source reactor)炉
NT2 ｍｎｓｒ－ｃｉａｅ（北京）炉
NT2 ｍｎｓｒ－ｓｄ（山東）炉
NT2 ｍｎｓｒ－ｓｈ（上海）炉
NT2 ｍｎｓｒ－ｓｚ（深圳）炉
NT2 ｎｉｒｒ－１号炉
NT2 ｐａｒｒ－２号炉
NT2 ｓｒｒ－１号炉
NT1 ｍｒｒ炉
NT1 ｍｔｒ（材料試験）炉
NT1 ｍｕｒｒ炉
NT1 ｎｅｔｒ炉
NT1 ｎｈｒ－５炉（清華大学低温熱供給炉）
NT1 ｎｓｒｒ（原子炉安全性研究）炉
NT1 ｎｔｒ炉
NT1 ｏｒｒ炉
NT1 ｏｗｒ炉
NT1 ｐｂｒ炉
NT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉
NT2 アーカンソー・ニュークリア・ワン－１号炉
NT2 アーカンソー・ニュークリア・ワン－２号炉
NT2 アギーレ炉
NT2 アスコー１号炉
NT2 アスコー２号炉
NT2 アトランティック－１号炉
NT2 アトランティック－２号炉
NT2 アルビン・ｗ・ヴォーグルー１号炉
NT2 アルビン・ｗ・ヴォーグルー２号炉
NT2 アルビン・ｗ・ヴォーグルー３号炉
NT2 アルビン・ｗ・ヴォーグルー４号炉
NT2 アルマラス－１号炉
NT2 アルマラス－２号炉
NT2 アングラー１号炉
NT2 アングラー２号炉
NT2 アングラー３号炉
NT2 イエロークリーク－１号炉
NT2 イエロークリーク－２号炉
NT2 イザール－２号炉
NT2 イラン－1号炉
NT2 イラン－2号炉
NT2 インディアン・ポイント－１号炉
NT2 インディアン・ポイント－２号炉
NT2 インディアン・ポイント－３号炉
NT2 ウェスティングハウス社標準炉
NT2 ウォーターフォード－３号炉
NT2 ウォーターフォード－４号炉
NT2 ウルフ・クリーク－１号炉
NT2 ウンターベーザー炉
NT2 エムスラント炉
NT2 エリー湖-1号炉
NT2 エリー湖-2号炉
NT2 オクテムベリャン－２号炉
NT2 オコニー－１号炉
NT2 オコニー－２号炉
NT2 オコニー－３号炉
NT2 オットー・ハーン炉
NT2 オプリッヒハイム炉
NT2 オルキルオト－３号炉
NT2 カットノン－１号炉
NT2 カットノン－２号炉
NT2 カットノン－３号炉
NT2 カットノン－４号炉
NT2 カトーバー１号炉
NT2 カトーバー２号炉
NT2 カルバートクリフス－１号炉
NT2 カルバートクリフス－２号炉
NT2 カルフーン－１号炉
NT2 カルフーン－２号炉
NT2 キウォーニ炉
NT2 キャラウェイ－１号炉
NT2 キャラウェイ－２号炉
NT2 クアニカシー－１号炉
NT2 クアニカシー－２号炉
NT2 クック－１号炉
NT2 クック－２号炉
NT2 クバーグー１号炉
NT2 クバーグー２号炉
NT2 グラーフェンラインフェルト炉
NT2 グラブリーヌ－１号炉
NT2 グラブリーヌ－２号炉
NT2 グラブリーヌ－３号炉
NT2 グラブリーヌ－４号炉
NT2 グラブリーヌ－５号炉
NT2 グラブリーヌ－６号炉
NT2 グリーンウッド－２号炉
NT2 グリーンウッド－３号炉
NT2 グリーンカウンティー炉
NT2 クリスタルリバー－３号炉
NT2 クリスタルリバー－４号炉
NT2 クリュアス－１号炉
NT2 クリュアス－２号炉
NT2 クリュアス－３号炉
NT2 クリュアス－４号炉
NT2 クルスコ炉
NT2 グローンデ炉
NT2 ゲスゲン炉
NT2 コネチカット・ヤンキー炉
NT2 コマンチェ・ピーク－１号炉
NT2 コマンチェ・ピーク－２号炉
NT2 ゴルフェッシュ－１号炉
NT2 ゴルフェッシュ－２号炉
NT2 ザイオン－１号炉
NT2 ザイオン－２号炉
NT2 サイズウェルーｂ炉
NT2 サウス・テキサス－１号炉
NT2 サウス・テキサス－２号炉
NT2 サックストン炉

NT2 サバンナ炉
NT2 サマー１号炉
NT2 サリーー１号炉
NT2 サリーー２号炉
NT2 サリーー３号炉
NT2 サリーー４号炉
NT2 サンタルバンー１号炉
NT2 サンタルバンー２号炉
NT2 サン・オノフレー１号炉
NT2 サン・オノフレー２号炉
NT2 サン・オノフレー３号炉
NT2 サン・デザートー１号炉
NT2 サン・デザートー２号炉
NT2 サン・ローランーｂ１号炉
NT2 サン・ローランーｂ２号炉
NT2 シーブルックー１号炉
NT2 シーブルックー２号炉
NT2 ジェームス・ポートー１号炉
NT2 ジェームス・ポートー２号炉
NT2 シッピングポート炉
NT2 シノンーb２号炉
NT2 シノンーb３号炉
NT2 シノンーb４号炉
NT2 シノンーｂ１号炉
NT2 シボーー１号炉
NT2 シボーー２号炉
NT2 シュターデ炉
NT2 ショーａ号炉
NT2 ショーｂ－１号炉
NT2 ショーｂ－２号炉
NT2 ジーナー１号炉
NT2 スターリングー１号炉
NT2 スターリングー２号炉
NT2 スリーマイル・アイランドー１号炉
NT2 スリーマイル・アイランドー２号炉
NT2 セーレムー１号炉
NT2 セーレムー２号炉
NT2 セコイヤー１号炉
NT2 セコイヤー２号炉
NT2 ソリーターー１号炉
NT2 ターキー・ポイントー３号炉
NT2 ターキー・ポイントー４号炉
NT2 タイロンー１号炉
NT2 タイロンー２号炉
NT2 ダンピエールー１号炉
NT2 ダンピエールー２号炉
NT2 ダンピエールー３号炉
NT2 ダンピエールー４号炉
NT2 チアンジュ炉
NT2 チアンジュー２号炉
NT2 チアンジュー３号炉
NT2 チェロキーー１号炉
NT2 チェロキーー２号炉
NT2 チェロキーー３号炉
NT2 チャシュマー１号炉
NT2 チャシュマー２号炉
NT2 チャシュマー３号炉
NT2 ディアブロ・キャニオンー１号炉
NT2 ディアブロ・キャニオンー２号炉
NT2 デービス・ベッセー１号炉
NT2 デービス・ベッセー２号炉
NT2 デービス・ベッセー３号炉
NT2 トリカスターン－１号炉
NT2 トリカスターン－２号炉
NT2 トリカスターン－３号炉
NT2 トリカスターン－４号炉
NT2 トリリョー1号炉
NT2 トロージャン炉
NT2 ドールー１号炉
NT2 ドールー２号炉
NT2 ドールー３号炉
NT2 ドールー４号炉
NT2 ネッカーー１号炉
NT2 ネッカーー２号炉
NT2 ノイポッツー１号炉
NT2 ノイポッツー２号炉
NT2 ノージャンー１号炉
NT2 ノージャンー２号炉
NT2 ノースアンナー１号炉
NT2 ノースアンナー２号炉
NT2 ノースアンナー３号炉
NT2 ノースアンナー４号炉
NT2 ノースコーストー１号炉
NT2 バイロンー１号炉
NT2 バイロンー２号炉
NT2 パット炉
NT2 ハムウェントロップ炉
NT2 ハリスー１号炉
NT2 ハリスー２号炉
NT2 ハリスー３号炉
NT2 ハリスー４号炉
NT2 パリセードー１号炉
NT2 パリュエルー１号炉
NT2 パリュエルー２号炉
NT2 パリュエルー３号炉
NT2 パリュエルー４号炉
NT2 パロ・ヴェルデー１号炉
NT2 パロ・ヴェルデー２号炉
NT2 パロ・ヴェルデー３号炉
NT2 パロ・ヴェルデー４号炉
NT2 パロ・ヴェルデー５号炉
NT2 バンデロスー２号炉
NT2 ハンビッー１号炉
NT2 ハンビッー２号炉
NT2 ハンビッー３号炉
NT2 ハンビッー４号炉
NT2 ハンビッー５号炉
NT2 ハンビッー６号炉
NT2 パンリーー１号炉
NT2 パンリーー２号炉
NT2 パンリーー３号炉
NT2 パーキンスー１号炉
NT2 パーキンスー２号炉
NT2 パーキンスー３号炉
NT2 ビブリスー１号炉
NT2 ビブリスー２号炉
NT2 ビブリスー３号炉
NT2 ビブリスー４号炉
NT2 ビュジェイ２号炉
NT2 ビュジェイ３号炉
NT2 ビュジェイ４号炉
NT2 ビュジェイ５号炉
NT2 ピルグリムー２号炉
NT2 ピルグリムー３号炉
NT2 ビーバーバレーー１号炉
NT2 ビーバーバレーー２号炉
NT2 ファーリー-1号炉
NT2 ファーリー-2号炉
NT2 ファーンウムー１号炉
NT2 ファーンウムー２号炉
NT2 フィリップスブルグー２号炉
NT2 フェッセンハイムー１号炉
NT2 フェッセンハイムー２号炉
NT2 フォークドリバーー１号炉
NT2 フラマンビルー１号炉
NT2 フラマンビルー２号炉
NT2 フラマンビルー３号炉
NT2 ブルー・ヒルズー１号炉
NT2 ブルー・ヒルズー２号炉
NT2 ブレードウッドー１号炉
NT2 ブレードウッドー２号炉
NT2 プレリー・アイランドー１号炉
NT2 プレリー・アイランドー２号炉
NT2 ブロックドルフ炉
NT2 ヘイブンー１号炉
NT3 コシュコノングー１号炉
NT2 ヘイブンー２号炉
NT3 コシュコノングー２号炉
NT2 ベツナウー１号炉
NT2 ベツナウー２号炉
NT2 ペブルスプリングスー１号炉
NT2 ペブルスプリングスー２号炉
NT2 ベルビルー１号炉
NT2 ベルビルー２号炉
NT2 ベルフォンテー１号炉
NT2 ベルフォンテー２号炉
NT2 ポイント・ビーチー１号炉
NT2 ポイント・ビーチー２号炉
NT2 ボルセラ炉
NT2 マーブル・ヒルー１号炉
NT2 マーブル・ヒルー２号炉
NT2 マクガイヤーー１号炉
NT2 マクガイヤーー２号炉
NT2 マリブー１号炉
NT2 ミッドランドー１号炉
NT2 ミッドランドー２号炉
NT2 ミュルハイム・ケールリッヒ炉
NT2 ミルストンー２号炉
NT2 ミルストンー３号炉
NT2 むつ炉
NT2 メイン・ヤンキー炉
NT2 ヤンキーロー号炉
NT2 ラインスベルグ akw１号炉
NT2 ランチェ・セコー１号炉
NT2 リングハルスー２号炉
NT2 リングハルスー３号炉
NT2 リングハルスー４号炉
NT2 ルーシーー１号炉
NT2 ルーシーー２号炉
NT2 ルブレイエー１号炉
NT2 ルブレイエー２号炉
NT2 ルブレイエー３号炉
NT2 ルブレイエー４号炉
NT2 ルプール炉
NT2 レーニン炉
NT2 レオニード・ブレジネフ炉
NT2 レメルシェン炉
NT2 レモニスー１号炉
NT2 レモニスー２号炉
NT2 ロシア型加圧水型炉
NT3 アルメニア１号炉
NT3 アルメニア２号炉
NT3 カリーニンー１号炉
NT3 カリーニンー２号炉
NT3 カリーニンー３号炉
NT3 カリーニンー４号炉
NT3 クダンクラムー１号炉
NT3 クダンクラムー２号炉
NT3 グライフスバルト１号炉
NT3 グライフスバルト２号炉
NT3 グライフスバルト３号炉
NT3 グライフスバルト４号炉
NT3 グライフスバルト５号炉
NT3 グライフスバルト６号炉
NT3 ケセロフチェー１号炉
NT3 コズロドイ１号炉

NT3 コズロドイ２号炉
NT3 コズロドイ３号炉
NT3 コズロドイ４号炉
NT3 コズロドイ５号炉
NT3 コズロドイ６号炉
NT3 コラー１号炉
NT3 コラー２号炉
NT3 コラー３号炉
NT3 コラー４号炉
NT3 ザポロジェー１号炉
NT3 ザポロジェー２号炉
NT3 ザポロジェー３号炉
NT3 ザポロジェー４号炉
NT3 ザポロジェー５号炉
NT3 ザポロジェー６号炉
NT3 シュテンダールー１号炉
NT3 タータリアン炉
NT3 テメリンー1号炉
NT3 テメリンー２号炉
NT3 ドコバニー１号炉
NT3 ドコバニー２号炉
NT3 ドコバニー３号炉
NT3 ドコバニー４号炉
NT3 ノボボロネジー１号炉
NT3 ノボボロネジー２号炉
NT3 ノボボロネジー３号炉
NT3 ノボボロネジー４号炉
NT3 ノボボロネジー５号炉
NT3 パクシュー１号炉
NT3 パクシュー２号炉
NT3 パクシュー３号炉
NT3 パクシュー４号炉
NT3 バラコボー１号炉
NT3 バラコボー２号炉
NT3 バラコボー３号炉
NT3 バラコボー４号炉
NT3 フメリヌィーツィクィイ（khmelnitskij）－１号炉
NT3 フメリヌィーツィクィイ（khmelnitskij）－２号炉
NT3 フラグアー１号炉
NT3 ブラフトヴィツェー１号炉
NT3 ボフニチェｖー１号炉
NT3 ボフニチェｖー２号炉
NT3 モホフチェー１号炉
NT3 モホフチェー２号炉
NT3 ロストフー１号炉
NT3 ロストフー２号炉
NT3 ロストフー３号炉
NT3 ロビーサー１号炉
NT3 ロビーサー２号炉
NT3 ロブノー１号炉
NT3 ロブノー２号炉
NT3 ロブノー３号炉
NT3 ロブノー４号炉
NT3 ロブノー５号炉
NT3 田湾－１号炉
NT3 田湾－２号炉
NT3 南ウクライナー１号炉
NT3 南ウクライナー２号炉
NT3 南ウクライナー３号炉
NT2 ロビンソン－２号炉
NT2 ワッツバー－１号炉
NT2 ワッツバー－２号炉
NT2 伊方１号機
NT2 伊方２号機
NT2 伊方３号機
NT2 蔚珍（ulchin）－１号炉
NT2 蔚珍（ulchin）－２号炉
NT2 蔚珍（ulchin）－３号炉
NT2 蔚珍（ulchin）－４号炉
NT2 蔚珍－5号炉
NT2 蔚珍－６号炉
NT2 玄海原子力１号炉
NT2 玄海原子力２号炉
NT2 玄海原子力３号炉
NT2 玄海原子力４号炉
NT2 古里－１号炉
NT2 古里－２号炉
NT2 古里－３号炉
NT2 古里－４号炉
NT2 紅沿河－１号炉
NT2 紅沿河－２号炉
NT2 紅沿河－３号炉
NT2 紅沿河－４号炉
NT2 高浜１号機
NT2 高浜２号機
NT2 高浜３号機
NT2 高浜４号機
NT2 新月城－１号炉
NT2 新古里－１号炉
NT2 新古里－２号炉
NT2 新古里－３号炉
NT2 秦山－１号炉
NT2 秦山－２－１号炉
NT2 秦山－２－２号炉
NT2 秦山－２－３号炉
NT2 秦山－２－４号炉
NT2 川内原子力１号機
NT2 川内原子力２号機
NT2 大亜湾－１号炉
NT2 大亜湾－２号炉
NT2 大飯１号機
NT2 大飯２号機
NT2 大飯３号機
NT2 大飯４号機
NT2 長江－１号炉
NT2 長江－２号炉
NT2 敦賀２号機
NT2 寧徳－１号炉
NT2 寧徳－２号炉
NT2 寧徳－３号炉
NT2 寧徳－４号炉
NT2 馬鞍山－１号炉
NT2 馬鞍山－２号炉
NT2 泊１号機
NT2 泊２号機
NT2 泊３号機
NT2 美浜１号機
NT2 美浜２号機
NT2 美浜３号機
NT2 福清一１号炉
NT2 福清一２号炉
NT2 福清一３号炉
NT2 福清一４号炉
NT2 福清一５号炉
NT2 福清一６号炉
NT2 方家山－１号炉
NT2 方家山－２号炉
NT2 防城港－１号炉
NT2 防城港－２号炉
NT2 陽江－１号炉
NT2 陽江－２号炉
NT2 陽江－３号炉
NT2 陽江－４号炉
NT2 嶺澳－１号炉
NT2 嶺澳－２号炉
NT2 嶺澳－３号炉
NT2 嶺澳－４号炉
NT2 ｂａｓｆ－１号炉
NT2 ｂａｓｆ－２号炉
NT2 ｂｒ－３号炉
NT2 ｂｗ（バブコック・アンド・ウィルコックス社）標準炉
NT2 ｃａｒｅｍ　２５炉
NT2 ｃｅ（コンバッション・エンジニアリング社）標準炉
NT2 ｅｆｄｒ－５０炉
NT2 ｌｏｆｔ（冷却材喪失事故実験）炉
NT2 ｍｈ-１ａ炉
NT2 ｎｅｐ-1号炉
NT2 ｎｅｐ-2号炉
NT2 ｐｍ－２ａ炉
NT2 ｐｍ－３ａ炉
NT2 ｐｎｐｐ－１号炉
NT2 ｓ１ｃ原型炉
NT2 ｓｅｌｎｉ炉
NT2 ｓｍ－１号炉
NT2 ｓｍ－１ａ号炉
NT2 ｔｖａ－１号炉
NT2 ｔｖａ－２号炉
NT2 ｗｎｐ（ワシントン公益電力供給会社）－１号炉
NT2 ｗｎｐ（ワシントン公益電力供給会社）－３号炉
NT2 ｗｎｐ（ワシントン公益電力供給会社）－４号炉
NT2 ｗｎｐ（ワシントン公益電力供給会社）－５号炉
NT2 ｗｕｐ－３号炉
NT2 ｗｕｐ－４号炉
NT2 ｗｕｐ－５号炉
NT2 ｗｕｐ－６号炉
NT2 ｗｙｈｌ－１号炉
NT2 ｗｙｈｌ－２号炉
NT1 ｒ－２号炉
NT1 ｒａ－５号炉
NT1 ｒａｋｅ－２号炉
NT1 ｒｇ－１ｍ号炉
NT1 ｓｍ－１未臨界集合体
NT1 ｓｍ－２号炉
NT1 ｓｐｅｒｔ－１号炉
NT1 ｓｐｅｒｔ－２号炉
NT1 ｓｐｅｒｔ－３号炉
NT1 ｓｒ－１炉
NT1 ｓｒ－ｏａ炉
NT1 ｔｃａ（軽水臨界実験装置）
NT1 ｔｓｒ－２号炉
NT1 ｔｗｍｒ炉
NT1 ｗｎｔｒ炉
NT1 ｗｔｒ炉
NT1 ｗｗｒ型炉
NT2 ブダペスト訓練炉
NT2 ｉｒｔバグダッド炉
NT2 ｉｒｔ－１ リビア炉
NT2 ｌｖｒ－１５炉
NT2 ｗｗｒ－２炉
NT2 ｗｗｒ－ｋ－アルマトイ炉
NT2 ｗｗｒ－ｍ－キエフ炉
NT2 ｗｗｒ－ｍ－レニングラード炉
NT2 ｗｗｒ－ｓｍ－ロッセンドルフ炉
NT2 ｗｗｒ－ｓ－カイロ炉
NT2 ｗｗｒ－ｓ－タシケント炉
NT2 ｗｗｒ－ｓ－ブカレスト炉
NT2 ｗｗｒ－ｓ－ブダペスト炉
NT2 ｗｗｒ－ｓ－プラハ炉
NT2 ｗｗｒ－ｓ－モスクワ炉
NT2 ｗｗｒ－ｚ炉

NT1 ｚｌｆｒ炉

水源ヒートポンプ
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-07-24
BT1 ヒートポンプ
RT 空調
RT 室内暖房

水攻法
INIS: 1992-07-10; ETDE: 1976-03-11
圧力保持および二次回収の方法で、オイルを生産井に送り込むために、水を入力（噴射）井戸を介して注入する。
SF *ポリマー攻法*
BT1 流体圧入法
NT1 アルカリ攻法
RT 坑井刺激法
RT 石油

水再生
INIS: 1992-03-11; ETDE: 1981-05-18
RT 公衆衛生
RT 水資源
RT 水質
RT 水質汚染防止
RT 美学

水産加工品
UF *魚粉*
NT1 海産食品
RT 魚類

水産業
INIS: 1975-12-17; ETDE: 1976-01-26
BT1 産業
RT 漁業

水産養殖
INIS: 1991-09-18; ETDE: 1975-11-11
水棲生物を成育するまたは水生植物を栽培する。
UF *海洋生物養殖*
UF *養殖*
RT 漁業
RT 魚類
RT 廃熱利用
RT 養液栽培

水酸化アクチニウム
INIS: 1997-01-28; ETDE: 1977-11-10
1996 年 11 月から 2007 年 11 月まで、ACTINIUM COMPOUNDS および HYDROXIDES がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 アクチニウム化合物
*BT1 水酸化物

水酸化アルミニウム
BT1 アルミニウム化合物
*BT1 水酸化物
RT ギブス石
RT ノルドストランド石
RT ボーキサイト

水酸化アンチモン
BT1 アンチモン化合物
*BT1 水酸化物

水酸化アンモニウム
BT1 アンモニウム化合物
*BT1 水酸化物

水酸化イッテルビウム
*BT1 イッテルビウム化合物
*BT1 水酸化物

水酸化イットリウム
*BT1 イットリウム化合物
*BT1 水酸化物

水酸化インジウム
BT1 インジウム化合物
*BT1 水酸化物

水酸化ウラン
*BT1 ウラン化合物
*BT1 水酸化物

水酸化エルビウム
*BT1 エルビウム化合物
*BT1 水酸化物

水酸化カドミウム
BT1 カドミウム化合物
*BT1 水酸化物

水酸化ガドリニウム
*BT1 ガドリニウム化合物
*BT1 水酸化物

水酸化カリウム
*BT1 カリウム化合物
*BT1 水酸化物

水酸化ガリウム
BT1 ガリウム化合物
*BT1 水酸化物

水酸化カルシウム
*BT1 カルシウム化合物
*BT1 水酸化物

水酸化クロム
*BT1 クロム化合物
*BT1 水酸化物

水酸化ゲルマニウム
INIS: 1996-07-18; ETDE: 1978-04-06
1996 年 7 月から 2007 年 11 月まで、GERMANIUM COMPOUNDS および HYDROXIDES がこの概念を表現するために使用された。
BT1 ゲルマニウム化合物
*BT1 水酸化物

水酸化コバルト
*BT1 コバルト化合物
*BT1 水酸化物

水酸化サマリウム
*BT1 サマリウム化合物
*BT1 水酸化物

水酸化ジスプロシウム
*BT1 ジスプロシウム化合物
*BT1 水酸化物

水酸化ジルコニウム
*BT1 ジルコニウム化合物
*BT1 水酸化物

水酸化スカンジウム
*BT1 スカンジウム化合物
*BT1 水酸化物

水酸化スズ
BT1 スズ化合物
*BT1 水酸化物

水酸化ストロンチウム
*BT1 ストロンチウム化合物
*BT1 水酸化物

水酸化セシウム
*BT1 セシウム化合物
*BT1 水酸化物

水酸化セリウム
*BT1 セリウム化合物
*BT1 水酸化物

水酸化タリウム
1996-07-08
1996 年 6 月から 2007 年 11 月まで、THALLIUM COMPOUNDS および HYDROXIDES がこの概念を表現するために使用された。
BT1 タリウム化合物
*BT1 水酸化物

水酸化タンタル
*BT1 タンタル化合物
*BT1 水酸化物

水酸化チタン
*BT1 チタン化合物
*BT1 水酸化物

水酸化ツリウム
2000-04-12
*BT1 ツリウム化合物
*BT1 水酸化物

水酸化テルビウム
*BT1 テルビウム化合物
*BT1 水酸化物

水酸化テルル
INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-06
BT1 テルル化合物
*BT1 水酸化物

水酸化トリウム
*BT1 トリウム化合物
*BT1 水酸化物

水酸化ナトリウム
UF *クロロアルカリ産業*
*BT1 ナトリウム化合物
*BT1 水酸化物

水酸化ニオブ
*BT1 ニオブ化合物
*BT1 水酸化物

水酸化ニッケル
*BT1 ニッケル化合物
*BT1 水酸化物

水酸化ネオジム
*BT1 ネオジム化合物
*BT1 水酸化物

水酸化バナジウム
*BT1 バナジウム化合物
*BT1 水酸化物

水酸化ハフニウム
*BT1 ハフニウム化合物
*BT1 水酸化物

水酸化パラジウム
INIS: 1996-07-08; ETDE: 1979-05-25
1996 年 6 月から 2007 年 11 月まで、PALLADIUM COMPOUNDS および HYDROXIDES がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 パラジウム化合物
*BT1 水酸化物

水酸化バリウム
*BT1 バリウム化合物
*BT1 水酸化物

水酸化ビスマス
BT1 ビスマス化合物
*BT1 水酸化物

水酸化プラセオジム
*BT1 プラセオジム化合物
*BT1 水酸化物

水酸化ベリリウム
*BT1 ベリリウム化合物
*BT1 水酸化物

水酸化ホウ素
BT1 ホウ素化合物
*BT1 水酸化物

水酸化ホルミウム
*BT1 ホルミウム化合物
*BT1 水酸化物

水酸化マグネシウム
*BT1 マグネシウム化合物
*BT1 水酸化物

水酸化マンガン
*BT1 マンガン化合物
*BT1 水酸化物

水酸化ユウロピウム
*BT1 ユウロピウム化合物
*BT1 水酸化物

水酸化ランタン
*BT1 ランタン化合物
*BT1 水酸化物

水酸化リチウム
*BT1 リチウム化合物
*BT1 水酸化物

水酸化ルテニウム
*BT1 ルテニウム化合物
*BT1 水酸化物

水酸化ルビジウム
*BT1 ルビジウム化合物
*BT1 水酸化物

水酸化レニウム
1996-07-08
1996 年 6 月から 2007 年 11 月まで、RHENIUM COMPOUNDS および HYDROXIDES がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 レニウム化合物
*BT1 水酸化物

水酸化ロジウム
INIS: 1996-07-23; ETDE: 1975-11-26
1996 年 7 月から 2007 年 11 月まで、RHODIUM COMPOUNDS および HYDROXIDES がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 ロジウム化合物
*BT1 水酸化物

水酸化亜鉛
BT1 亜鉛化合物
*BT1 水酸化物

水酸化鉛
BT1 鉛化合物
*BT1 水酸化物

水酸化銀
2000-04-12
*BT1 銀化合物
*BT1 水酸化物

水酸化酵素
2000-04-12
1981 年 1 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE ヒドロキシラーゼ

水酸化水素
USE 水

水酸化鉄
*BT1 水酸化物
*BT1 鉄化合物

水酸化銅
*BT1 水酸化物
*BT1 銅化合物

水酸化白金
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-07-24
*BT1 水酸化物
*BT1 白金化合物

水酸化物
1997-06-19
UF アルカリ（水酸化物）
UF 水酸基イオン
BT1 酸素化合物
BT1 水素化合物
NT1 アメリシウム水酸化物
NT1 キュリウム水酸化物
NT1 ケイ素水酸化物
NT1 タングステン水酸化物
NT1 ネプツニウム水酸化物
NT1 プルトニウム水酸化物
NT1 プロトアクチニウム水酸化物
NT1 プロメチウム水酸化物
NT1 ヘリウム水酸化物
NT1 モリブデン水酸化物
NT1 ルテチウム水酸化物
NT1 水酸化アクチニウム
NT1 水酸化アルミニウム
NT1 水酸化アンチモン
NT1 水酸化アンモニウム
NT1 水酸化イッテルビウム
NT1 水酸化イットリウム
NT1 水酸化インジウム
NT1 水酸化ウラン
NT1 水酸化エルビウム
NT1 水酸化カドミウム
NT1 水酸化ガドリニウム
NT1 水酸化カリウム
NT1 水酸化ガリウム
NT1 水酸化カルシウム
NT1 水酸化クロム
NT1 水酸化ゲルマニウム
NT1 水酸化コバルト
NT1 水酸化サマリウム
NT1 水酸化ジスプロシウム
NT1 水酸化ジルコニウム
NT1 水酸化スカンジウム
NT1 水酸化スズ
NT1 水酸化ストロンチウム
NT1 水酸化セシウム
NT1 水酸化セリウム
NT1 水酸化タリウム
NT1 水酸化タンタル
NT1 水酸化チタン
NT1 水酸化ツリウム
NT1 水酸化テルビウム
NT1 水酸化テルル
NT1 水酸化トリウム
NT1 水酸化ナトリウム
NT1 水酸化ニオブ
NT1 水酸化ニッケル
NT1 水酸化ネオジム
NT1 水酸化バナジウム
NT1 水酸化ハフニウム
NT1 水酸化パラジウム
NT1 水酸化バリウム
NT1 水酸化ビスマス
NT1 水酸化プラセオジム
NT1 水酸化ベリリウム
NT1 水酸化ホウ素
NT1 水酸化ホルミウム
NT1 水酸化マグネシウム
NT1 水酸化マンガン
NT1 水酸化ユウロピウム
NT1 水酸化ランタン
NT1 水酸化リチウム
NT1 水酸化ルテニウム
NT1 水酸化ルビジウム
NT1 水酸化レニウム
NT1 水酸化ロジウム
NT1 水酸化亜鉛
NT1 水酸化鉛
NT1 水酸化銀
NT1 水酸化鉄
NT1 水酸化銅
NT1 水酸化白金
RT ドーソン石
RT ヒドロキシル化
RT ヒドロキシル基
RT 塩基
RT 水酸化物減速

水酸化物減速
BT1 減速材
RT 水酸化物

水酸基イオン
USE 陰イオン
USE 水酸化物

水資源
1992-08-18
1983 年 1 月まで、WATER と RESERVES がこの概念を表現するために使用された。その後 1992 年 8 月まで、WATER と RESOURCES の組み合わせがこの概念を表現するために使用された。
BT1 資源
RT 水
RT 水井戸
RT 水再生
RT 水政策
RT 水道
RT 水利権
RT 水利用
RT 地下水
RT 地表水
RT 貯水池
RT 用水量

水資源開発部
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-25
1991 年 12 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 米国水資源開発部

水質
INIS: 1991-08-16; ETDE: 1975-10-28
BT1 環境基準
RT 気泡病
RT 水再生
RT 水質汚染
RT 水質汚濁防止法
RT 水処理

水質汚染
放射性でない汚染に限定。放射性汚染については、CONTAMINATION を用いよ。
UF *熱汚染（水）*
BT1 汚染
RT ブイ
RT プルーム
RT ポイント汚染物質源
RT 遠距離輸送
RT 汚損
RT 環境効果
RT 環境暴露
RT 酸性鉱山排水
RT 水質
RT 水質汚染モニター
RT 水質汚染制御
RT 水質汚染防止
RT 水質汚濁防止法
RT 水利用
RT 定常汚染物質源
RT 廃水
RT 微粒
RT 富栄養化
RT 油溶性ガス

水質汚染モニター
INIS: 1992-01-15; ETDE: 1978-01-23
UF *モニター（水質汚染）*
*BT1 モニター
RT モニタリング
RT 液体廃棄物
RT 化学流出物
RT 水質汚染

水質汚染制御
INIS: 1991-08-16; ETDE: 1977-03-04
発生源で形成された後、汚染物質の除去または管理。
*BT1 汚染制御
RT 堰付き油回収システム
RT 回転ディスク除去方式
RT 吸着剤回収系
RT 自然減衰
RT 浄水場
RT 水質汚染
RT 水利用
RT 油汚染閉じ込め

水質汚染防止
INIS: 1992-03-11; ETDE: 1976-07-07
発生源での汚染物質の形成防止。
SF *重要な悪化防止*
SF *ｐｓｄ（顕著な環境悪化防止）*
BT1 汚染防止
RT グランドカバー
RT 水再生
RT 水質汚染

水質汚濁防止法
INIS: 1994-01-24; ETDE: 1993-08-10
1980 年 4 月まで、FEDERAL WATER POLLUTION CONTROL ACT がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。1980 年 4 月から 1991 年 12 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。1991 年 12 月から 1993 年 8 月まで、US CLEAN WATER ACT がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
UF *米国水質汚染防止法*
UF *米国水質浄化法*
UF *連邦水質汚染防止法（ｆｗｐｃａ）*
UF *ｆｗｐｃａ（連邦水質汚染防止法）*
*BT1 汚染防止法
RT 汚染規制
RT 環境
RT 環境政策
RT 水質
RT 水質汚染

水車
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-02-11
UF *水揚げ車*
BT1 車輪
RT 水力タービン
RT 水力発電所

水需要
INIS: 1982-12-03; ETDE: 1979-05-09
USE 用水量

水処理
INIS: 1982-12-07; ETDE: 1976-07-07
NT1 水蒸気ストリッピング
RT バイオリアクター
RT 飲料水
RT 浄水場
RT 水質
RT 脱気装置
RT 廃水
RT 油溶性ガス

水晶体
UF *レンズ（水晶）*
*BT1 眼
RT 白内障

水蒸気
*BT1 蒸気
RT 湿度
RT 蒸気
RT 蒸散
RT 霧

水蒸気ストリッピング
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-12-10
BT1 水処理
*BT1 廃棄物処理
RT 廃水

水蒸気マフラ
1992-07-20
蒸気漏れの雑音を低減。
RT 雑音
RT 蒸気管

水蒸気・鉄プロセス
2000-04-12
水素製造のための多重鋼鉄製円筒型レトルトにおける反応。
BT1 化学反応
RT 蒸気
RT 水素生成
RT 鉄

水蒸気改質プロセス
1999-01-29
UF *ゼーガス法*
*BT1 改質プロセス
RT ガスリサイクル水素化プロセス
RT 水素生成

水蒸気凝縮器
UF *凝縮器（水蒸気）*
BT1 蒸気凝縮器
NT1 アイスコンデンサ
NT1 非常用復水器
RT 気水分離器
RT 原子炉冷却系
RT 伝熱
RT 熱交換器
RT 膜状凝縮

水蒸気重量率
RT 蒸気
RT 熱力学

水蒸気爆砕プロセス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-10-10
USE 自動加水分解

水蒸気発生
INIS: 1986-07-09; ETDE: 1975-10-01
NT1 コジェネレーション（cogeneration）
RT 蒸気
RT 水蒸気発生器
RT 廃棄物固形燃料発電所

水蒸気発生プラント
INIS: 2000-07-24; ETDE: 1981-06-13
RT トータルエネルギーシステム
RT 集中暖房プラント
RT 地域暖房

水蒸気発生器
UF *発生器（水蒸気）*

*BT1 蒸気発生器
RT エコノマイザー
RT ボイラー燃料
RT 過熱器
RT 給水
RT 原子炉冷却系
RT 蒸気
RT 蒸気発生器伝熱管破損事故
RT 水蒸気発生
RT 水冷壁焼却炉
RT 多重蒸気発生器伝熱管破損事故
RT 伝熱
RT 熱交換器
RT 沸騰

水蒸気噴射

INIS: 1992-08-12; ETDE: 1976-03-11
BT1 流体圧入法
RT サーマルリカバリー
RT 坑井刺激法

水蒸気冷却材
USE 蒸気

水浸潤
INIS: 1985-10-23; ETDE: 2002-05-24
USE 水浸入

水浸入

INIS: 1985-10-23; ETDE: 1978-10-23
地層、地下空間などへの水または水溶液の侵入。
UF *貫入（水）*
UF *侵入（水）*
UF *浸透（岩石）*
UF *浸透（水）*
UF *水の浸入*
UF *水浸潤*
SF *侵入*
RT 空洞
RT 鉱山
RT 鉱山排水
RT 水
RT 水文学
RT 帯水層
RT 炭層
RT 地下水
RT 地質構造
RT 貯留岩
RT 天然ガス井
RT 油井

水性ガス

2000-04-12
立方フィート当たり約３００ＢＴＵ。
*BT1 中熱量ガス
RT 増熱水性ガス

水性ガスプロセス

2000-04-12
余剰蒸気とともに、水性ガスは、触媒上で渡される処理。
BT1 化学反応
RT 水素生成

水性溶液
USE 水溶液

水政策

INIS: 1992-04-08; ETDE: 1981-08-04
*BT1 環境政策
RT 水資源

水星

BT1 惑星

水生生物

1997-06-17
水界生態系の不特定の生物相特性。
UF *アカウキクサ*
UF *マナティー属*
NT1 クジラ目
NT1 コケムシ動物門
NT1 プランクトン
NT2 魚プランクトン
NT2 植物プランクトン
NT2 動物プランクトン
NT1 ホテイアオイ
NT1 海藻
NT2 コンブ属
NT2 ヒバマタ属
NT1 魚類
NT2 ウナギ
NT2 そ河魚
NT3 サケ
NT3 シマスズキ
NT2 タラ
NT2 ツノガレイ
NT2 ファットヘッドミノー
NT2 マグロ
NT2 マス
NT2 金魚
NT1 甲殻類
NT2 カイアシ目
NT2 さいきゃく綱（鰓脚綱）
NT3 アルテミア属
NT3 ミジンコ属
NT2 十脚目
NT3 カニ
NT3 クルマエビ
NT3 ロブスター
NT3 小エビ
NT1 底生生物
NT2 キョク皮動物門（棘皮動物門）
NT3 ウニ
NT1 軟体動物門
NT2 カキ
NT2 カタツムリ
NT2 ムラサキイガイ
NT2 二枚貝
NT1 鰭脚類
NT1 付着生物
NT1 両生類
NT2 カエル
NT2 サンショウウオ（salamanders）
NT3 ヨーロッパイモリ（triturus）
NT2 ヒキガエル
NT1 輪虫綱
RT カゲロウ目
RT カワウソ
RT 植物
RT 水界生態系
RT 藻類
RT 動物

水切り
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-24
USE 水分除去

水素

*BT1 非金属元素
RT バルマー線
RT ライマン線
RT 水素ベース経済
RT 水素メーター
RT 水素化
RT 水素吸蔵
RT 水素生成
RT 水素脆化
RT 水素燃料
RT 脱水酸化物化
RT 低温液体
RT ｈ１領域

水素 1

UF *プロチウム*
*BT1 安定同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 軽い核
*BT1 水素同位体
RT 水素重水素化

水素 1 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

水素 1 マイナスビーム

INIS: 1978-08-14; ETDE: 1978-10-19
UF *水素負イオンビーム*
*BT1 イオンビーム

水素 2
USE 重水素

水素 3
USE トリチウム

水素 4

*BT1 奇奇核
*BT1 軽い核
*BT1 水素同位体

水素 5

*BT1 奇偶核
*BT1 軽い核
*BT1 水素同位体

水素 6

*BT1 奇奇核
*BT1 軽い核
*BT1 水素同位体

水素 7

*BT1 奇偶核
*BT1 軽い核
*BT1 水素同位体

水素イオン

*BT1 イオン
NT1 水素イオン１プラス
NT1 水素イオン１マイナス
NT1 水素イオン２プラス
NT1 水素イオン３プラス

水素イオン１プラス

正の単原子水素イオン。
UF *陽子・原子衝突*
UF *陽子・分子衝突*
*BT1 水素イオン
*BT1 陽イオン
RT オキソニウムイオン
RT 陽子
RT ｈ２領域

水素イオン１マイナス
負の単原子水素イオン。
*BT1 陰イオン
*BT1 水素イオン

水素イオン２プラス
正の単独二原子水素イオン。
*BT1 水素イオン
*BT1 分子イオン
*BT1 陽イオン

水素イオン３プラス
正の単独三原子水素イオン。
*BT1 水素イオン
*BT1 分子イオン
*BT1 陽イオン

水素ベース経済
2000-04-12
エネルギー貯蔵・流通・利用のための水素に基づくエネルギー産業。
RT 産業
RT 水素
RT 水素吸蔵

水素メーター
1977-10-17
*BT1 メーター
RT 化学分析
RT 水素

水素移動
INIS: 1981-02-27; ETDE: 1978-10-23
UF *水素供与体反応*
RT 化学反応
RT 荷電交換
RT 光化学反応
RT 同位体交換

水素化
BT1 化学反応
NT1 ガルフ hds 法
RT クリーンコーク法
RT フィッシャー・トロプシュ合成
RT 重水素化
RT 迅速水素化熱分解プロセス
RT 脱水素化
RT ｃｓ－ｒプロセス
RT ｌｃ－製錬

水素化
BT1 化学反応
RT 水素
RT 水素化物
RT 水素脆化
RT 脱水酸化物化

水素化アクチニウム
1997-01-28
1996 年 11 月から 2007 年 11 月まで、ACTINIUM COMPOUNDS および HYDRIDES がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 アクチニウム化合物
*BT1 水素化物

水素化アルミニウム
BT1 アルミニウム化合物
*BT1 水素化物

水素化アンチモン
BT1 アンチモン化合物
*BT1 水素化物

水素化イッテルビウム
*BT1 イッテルビウム化合物
*BT1 水素化物

水素化イットリウム
*BT1 イットリウム化合物
*BT1 水素化物

水素化イリジウム
1979-11-02
*BT1 イリジウム化合物
*BT1 水素化物

水素化インジウム
BT1 インジウム化合物
*BT1 水素化物

水素化ウラン
*BT1 ウラン化合物
*BT1 水素化物

水素化エルビウム
*BT1 エルビウム化合物
*BT1 水素化物

水素化ガドリニウム
*BT1 ガドリニウム化合物
*BT1 水素化物

水素化カリウム
*BT1 カリウム化合物
*BT1 水素化物

水素化カルシウム
*BT1 カルシウム化合物
*BT1 水素化物

水素化キセノン
1996-07-15
1996 年 6 月から 2007 年 11 月まで、XENON COMPOUNDS および HYDRIDES がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 キセノン化合物
*BT1 水素化物

水素化クロム
1978-07-03
*BT1 クロム化合物
*BT1 水素化物

水素化ケイ素
USE シラン

水素化ゲルマニウム
UF *ゲルマン*
BT1 ゲルマニウム化合物
*BT1 水素化物

水素化コバルト
*BT1 コバルト化合物
*BT1 水素化物

水素化サマリウム
*BT1 サマリウム化合物
*BT1 水素化物

水素化ジスプロシウム
*BT1 ジスプロシウム化合物
*BT1 水素化物

水素化ジルコニウム
*BT1 ジルコニウム化合物
*BT1 水素化物
RT 水素化物減速

水素化スカンジウム
*BT1 スカンジウム化合物
*BT1 水素化物

水素化スズ
BT1 スズ化合物
*BT1 水素化物

水素化ストロンチウム
*BT1 ストロンチウム化合物
*BT1 水素化物

水素化セシウム
*BT1 セシウム化合物
*BT1 水素化物

水素化セリウム
*BT1 セリウム化合物
*BT1 水素化物

水素化セレン
UF *セレン化水素*
BT1 セレン化合物
*BT1 水素化物

水素化タリウム
INIS: 1981-06-19; ETDE: 1980-08-12
BT1 タリウム化合物
*BT1 水素化物

水素化タングステン
1977-01-26
*BT1 タングステン化合物
*BT1 水素化物

水素化タンタル
*BT1 タンタル化合物
*BT1 水素化物

水素化チタン
*BT1 チタン化合物
*BT1 水素化物

水素化テルビウム
*BT1 テルビウム化合物
*BT1 水素化物

水素化テルル
INIS: 1977-06-14; ETDE: 1977-01-10
BT1 テルル化合物
*BT1 水素化物

水素化ナトリウム
*BT1 ナトリウム化合物
*BT1 水素化物

水素化ニオブ
*BT1 ニオブ化合物
*BT1 水素化物

水素化ニッケル
*BT1 ニッケル化合物
*BT1 水素化物

水素化ネオジム
*BT1 ネオジム化合物
*BT1 水素化物

水素化ネオン
*BT1 ネオン化合物
*BT1 水素化物

水素化バナジウム
*BT1 バナジウム化合物
*BT1 水素化物

水素化ハフニウム
*BT1 ハフニウム化合物
*BT1 水素化物

水素化パラジウム
*BT1 パラジウム化合物
*BT1 水素化物

水素化バリウム
*BT1 バリウム化合物
*BT1 水素化物

水素化ビスマス
1996-07-16
BT1 ビスマス化合物
*BT1 水素化物

水素化ヒ素
BT1 ヒ素化合物
*BT1 水素化物

水素化プラセオジム
*BT1 プラセオジム化合物
*BT1 水素化物

水素化プルトニウム
*BT1 プルトニウム化合物
*BT1 水素化物

水素化ヘリウム
*BT1 ヘリウム化合物
*BT1 水素化物

水素化ベリリウム
*BT1 ベリリウム化合物
*BT1 水素化物

水素化ホウ素
1996-08-05
1996 年 7 月まで、BORANES がこの概念を表現するために使用された。
BT1 ホウ素化合物
*BT1 水素化物

水素化ほう素ウラン
1999-03-08
*BT1 ウラン化合物
*BT1 ボロハイドライド

水素化マグネシウム
*BT1 マグネシウム化合物
*BT1 水素化物

水素化マンガン
INIS: 1977-10-17; ETDE: 1976-04-19
*BT1 マンガン化合物
*BT1 水素化物

水素化ユウロピウム
*BT1 ユウロピウム化合物
*BT1 水素化物

水素化ランタン
*BT1 ランタン化合物
*BT1 水素化物

水素化リチウム
*BT1 リチウム化合物
*BT1 水素化物
NT1 三重水素化リチウム
NT1 重水素化リチウム

水素化リン
BT1 リン化合物
*BT1 水素化物
RT リン化水素

水素化ルビジウム
*BT1 ルビジウム化合物
*BT1 水素化物

水素化亜鉛
1976-11-08
BT1 亜鉛化合物
*BT1 水素化物

水素化鉛
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-10-10
BT1 鉛化合物
*BT1 水素化物

水素化乾留評価法
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-10-10
RT オイルシェール
RT シェール油

水素化銀
1979-09-18
*BT1 銀化合物
*BT1 水素化物

水素化合物
NT1 ケイ酸水素
NT1 シアン化水素
NT1 トリチウム化合物
NT2 三重水素化
NT3 ヘリウム三重水素化
NT3 三重水素化リチウム
NT3 重水素三重水素化
NT3 水素三重水素化
NT2 酸化トリチウム
NT1 ハロゲン化水素
NT2 フッ化水素
NT2 ヨウ化水素
NT2 塩化水素
NT2 臭化水素
NT1 ボロハイドライド
NT2 水素化ほう素ウラン
NT1 リン酸水素
NT1 過酸化水素
NT1 重水素化合物
NT2 重水
NT2 重水素化物
NT3 重水素化リチウム
NT3 水素重水素化
NT2 重水素三重水素化
NT1 硝酸水素
NT1 水
NT2 飲料水
NT2 雨水
NT3 林内雨
NT2 海水
NT2 給水
NT2 酸化トリチウム
NT2 重水
NT2 淡水
NT2 地下水
NT3 間隙水
NT3 岩漿水
NT2 熱水
NT2 廃水
NT3 シェールタール水
NT1 水酸化物
NT2 アメリシウム水酸化物
NT2 キュリウム水酸化物
NT2 ケイ素水酸化物
NT2 タングステン水酸化物
NT2 ネプツニウム水酸化物
NT2 プルトニウム水酸化物
NT2 プロトアクチニウム水酸化物
NT2 プロメチウム水酸化物
NT2 ヘリウム水酸化物
NT2 モリブデン水酸化物
NT2 ルテチウム水酸化物
NT2 水酸化アクチニウム
NT2 水酸化アルミニウム
NT2 水酸化アンチモン
NT2 水酸化アンモニウム
NT2 水酸化イッテルビウム
NT2 水酸化イットリウム
NT2 水酸化インジウム
NT2 水酸化ウラン
NT2 水酸化エルビウム
NT2 水酸化カドミウム
NT2 水酸化ガドリニウム
NT2 水酸化カリウム
NT2 水酸化ガリウム
NT2 水酸化カルシウム
NT2 水酸化クロム
NT2 水酸化ゲルマニウム
NT2 水酸化コバルト
NT2 水酸化サマリウム
NT2 水酸化ジスプロシウム
NT2 水酸化ジルコニウム
NT2 水酸化スカンジウム
NT2 水酸化スズ
NT2 水酸化ストロンチウム
NT2 水酸化セシウム
NT2 水酸化セリウム
NT2 水酸化タリウム
NT2 水酸化タンタル
NT2 水酸化チタン
NT2 水酸化ツリウム
NT2 水酸化テルビウム
NT2 水酸化テルル
NT2 水酸化トリウム
NT2 水酸化ナトリウム
NT2 水酸化ニオブ
NT2 水酸化ニッケル
NT2 水酸化ネオジム
NT2 水酸化バナジウム
NT2 水酸化ハフニウム
NT2 水酸化パラジウム
NT2 水酸化バリウム
NT2 水酸化ビスマス
NT2 水酸化プラセオジム
NT2 水酸化ベリリウム
NT2 水酸化ホウ素
NT2 水酸化ホルミウム
NT2 水酸化マグネシウム
NT2 水酸化マンガン
NT2 水酸化ユウロピウム

NT2 水酸化ランタン
NT2 水酸化リチウム
NT2 水酸化ルテニウム
NT2 水酸化ルビジウム
NT2 水酸化レニウム
NT2 水酸化ロジウム
NT2 水酸化亜鉛
NT2 水酸化鉛
NT2 水酸化銀
NT2 水酸化鉄
NT2 水酸化銅
NT2 水酸化白金
NT1 水素化物
NT2 アメリシウム水素化物
NT2 アルゴン水素化物
NT2 キュリウム水素化物
NT2 クリプトン水素化物
NT2 シラン
NT2 ツリウム水素化物
NT2 テクネチウム水素化物
NT2 トリウム水素化物
NT2 ネプツニウム水素化物
NT2 バークリウム水素化物
NT2 プロトアクチニウム水素化物
NT2 ボラン
NT2 ホルミウム水素化物
NT2 モリブデン水素化物
NT2 ルテチウム水素化物
NT2 ルテニウム水素化物
NT2 レニウム水素化物
NT2 ロジウム水素化物
NT2 金水素化物
NT2 水素化アクチニウム
NT2 水素化アルミニウム
NT2 水素化アンチモン
NT2 水素化イッテルビウム
NT2 水素化イットリウム
NT2 水素化イリジウム
NT2 水素化インジウム
NT2 水素化ウラン
NT2 水素化エルビウム
NT2 水素化ガドリニウム
NT2 水素化カリウム
NT2 水素化カルシウム
NT2 水素化キセノン
NT2 水素化クロム
NT2 水素化ゲルマニウム
NT2 水素化コバルト
NT2 水素化サマリウム
NT2 水素化ジスプロシウム
NT2 水素化ジルコニウム
NT2 水素化スカンジウム
NT2 水素化スズ
NT2 水素化ストロンチウム
NT2 水素化セシウム
NT2 水素化セリウム
NT2 水素化セレン
NT2 水素化タリウム
NT2 水素化タングステン
NT2 水素化タンタル
NT2 水素化チタン
NT2 水素化テルビウム
NT2 水素化テルル
NT2 水素化ナトリウム
NT2 水素化ニオブ
NT2 水素化ニッケル
NT2 水素化ネオジム
NT2 水素化ネオン
NT2 水素化バナジウム
NT2 水素化ハフニウム
NT2 水素化パラジウム
NT2 水素化バリウム
NT2 水素化ビスマス
NT2 水素化ヒ素
NT2 水素化プラセオジム
NT2 水素化プルトニウム
NT2 水素化ヘリウム
NT2 水素化ベリリウム
NT2 水素化ホウ素
NT2 水素化マグネシウム
NT2 水素化マンガン
NT2 水素化ユウロピウム
NT2 水素化ランタン
NT2 水素化リチウム
NT3 三重水素化リチウム
NT3 重水素化リチウム
NT2 水素化リン
NT2 水素化ルビジウム
NT2 水素化亜鉛
NT2 水素化鉛
NT2 水素化銀
NT2 水素化水銀
NT2 水素化窒素
NT3 アンモニア
NT2 水素化鉄
NT2 水素化銅
NT2 白金水素化物
NT1 無機酸
NT2 アジ化水素酸
NT2 クロム酸
NT2 ケイ酸
NT2 シアン化水素酸
NT2 スルファミン酸
NT2 タングストリン酸
NT2 テルル酸
NT2 フッ化水素酸
NT2 フルオロホウ酸
NT2 ブレンステッド酸
NT2 ホウ酸
NT2 モリブデン酸
NT2 モリブドリン酸
NT2 ヨウ化水素酸
NT2 ヨウ素酸
NT2 リン酸
NT2 ルイス酸
NT2 亜リン酸
NT2 亜塩素酸
NT2 亜硝酸
NT2 亜硫酸
NT2 塩酸
NT2 塩素酸
NT2 過ヨウ素酸
NT2 過塩素酸
NT2 次亜フッ素酸
NT2 次亜ヨウ素酸
NT2 次亜リン酸
NT2 次亜塩素酸
NT2 臭化水素酸
NT2 臭素酸
NT2 硝酸
NT2 炭酸
NT2 硫酸
NT1 硫化水素
NT1 硫酸水素塩

水素化水銀

INIS: 1987-03-24; ETDE: 1987-11-24
BT1 水銀化合物
*BT1 水素化物

水素化窒素

*BT1 水素化物
BT1 窒素化合物
NT1 アンモニア

水素化鉄

*BT1 水素化物
*BT1 鉄化合物

水素化銅

*BT1 水素化物
*BT1 銅化合物

水素化物

1997-06-17
BT1 水素化合物
NT1 アメリシウム水素化物
NT1 アルゴン水素化物
NT1 キュリウム水素化物
NT1 クリプトン水素化物
NT1 シラン
NT1 ツリウム水素化物
NT1 テクネチウム水素化物
NT1 トリウム水素化物
NT1 ネプツニウム水素化物
NT1 バークリウム水素化物
NT1 プロトアクチニウム水素化物
NT1 ボラン
NT1 ホルミウム水素化物
NT1 モリブデン水素化物
NT1 ルテチウム水素化物
NT1 ルテニウム水素化物
NT1 レニウム水素化物
NT1 ロジウム水素化物
NT1 金水素化物
NT1 水素化アクチニウム
NT1 水素化アルミニウム
NT1 水素化アンチモン
NT1 水素化イッテルビウム
NT1 水素化イットリウム
NT1 水素化イリジウム
NT1 水素化インジウム
NT1 水素化ウラン
NT1 水素化エルビウム
NT1 水素化ガドリニウム
NT1 水素化カリウム
NT1 水素化カルシウム
NT1 水素化キセノン
NT1 水素化クロム
NT1 水素化ゲルマニウム
NT1 水素化コバルト
NT1 水素化サマリウム
NT1 水素化ジスプロシウム
NT1 水素化ジルコニウム
NT1 水素化スカンジウム
NT1 水素化スズ
NT1 水素化ストロンチウム
NT1 水素化セシウム
NT1 水素化セリウム
NT1 水素化セレン
NT1 水素化タリウム
NT1 水素化タングステン
NT1 水素化タンタル
NT1 水素化チタン
NT1 水素化テルビウム
NT1 水素化テルル
NT1 水素化ナトリウム
NT1 水素化ニオブ
NT1 水素化ニッケル
NT1 水素化ネオジム

NT1 水素化ネオン
NT1 水素化バナジウム
NT1 水素化ハフニウム
NT1 水素化パラジウム
NT1 水素化バリウム
NT1 水素化ビスマス
NT1 水素化ヒ素
NT1 水素化プラセオジム
NT1 水素化プルトニウム
NT1 水素化ヘリウム
NT1 水素化ベリリウム
NT1 水素化ホウ素
NT1 水素化マグネシウム
NT1 水素化マンガン
NT1 水素化ユウロピウム
NT1 水素化ランタン
NT1 水素化リチウム
NT2 三重水素化リチウム
NT2 重水素化リチウム
NT1 水素化リン
NT1 水素化ルビジウム
NT1 水素化亜鉛
NT1 水素化鉛
NT1 水素化銀
NT1 水素化水銀
NT1 水素化窒素
NT2 アンモニア
NT1 水素化鉄
NT1 水素化銅
NT1 白金水素化物
RT 水素化
RT 水素化物減速
RT 水素吸蔵
RT 水素添加合金

水素化物減速

BT1 減速材
RT トパーズ炉
RT 水素化ジルコニウム
RT 水素化物
RT 水素化物減速炉
RT ｓｚｒ型炉

水素化物減速炉

BT1 原子炉
NT1 トパーズ炉
NT1 トリガ型原子炉
NT2 カルティニーｐｐｎｙ炉
NT2 ガルフ・トリガマーク３型炉
NT2 コーネル・トリガマーク２型炉
NT2 コロラド・トリガマーク３型炉
NT2 ダウ・トリガマーク１型炉
NT2 トリガ型テキサス炉
NT2 トリガ型ブラジル炉
NT2 トリガ型ベテラン炉
NT2 トリガー１型アリゾナ炉
NT2 トリガー１型カリフォルニア炉
NT2 トリガー１型ハイデルベルグ炉
NT2 トリガー１型ハノーバー炉
NT2 トリガー１型ハンフォード炉
NT2 トリガー１型ミシガン炉
NT2 トリガー２型イリノイ炉
NT2 トリガー２型ウィーン炉
NT2 トリガー２型カンザス炉
NT2 トリガー２型ソウル炉
NT2 トリガー２型ダラト炉
NT2 トリガー２型パヴィア炉
NT2 トリガー２型バングラデシュ炉
NT2 トリガー２型バンドン炉
NT2 トリガー２型ピテシュチ炉
NT2 トリガー２型マインツ炉
NT2 トリガー２型リュブリャナ炉
NT2 トリガー２型ローマ炉
NT2 トリガー２型武蔵工業大学炉
NT2 トリガー２型立教大学炉
NT2 トリガー２型炉
NT2 トリガー３型サラサール炉
NT2 トリガー３型ソウル炉
NT2 トリガー３型ミュンヘン炉
NT2 トリガー３型ラ・ホイヤ炉
NT2 トリコ炉
NT2 ａｆｒｒｉ炉
NT2 ａｔｐｒ炉
NT2 ｆｉｒ－１号炉
NT2 ｆｒｆ－２号炉
NT2 ｆｒｎ炉
NT2 ｌｏｐｒａ炉
NT2 ｎｓｃｒ炉
NT2 ｏｓｔｒ炉
NT2 ｐｒｐｒ炉
NT2 ｐｓｔｒ炉
NT2 ｒｔｐ炉
NT2 ｔｒｉｃｏii炉
NT2 ｕｃｂｒｒ炉
NT2 ｕｗｎｒ炉
NT2 ｗｓｕｒ炉
NT1 ａｃｐｒ（円形炉心パルス）炉
NT1 ａｎｅｘ炉
NT1 ｎｓｒｒ（原子炉安全性研究）炉
NT1 ｓｔｉｒ炉
NT1 ｓｚｒ型炉
NT2 ｋｎｋ（カールスルーエ）炉
NT2 ｋｎｋ（カールスルーエ）－２号炉
NT1 ｘｍａ－１号炉
RT 水素化物減速

水素化分解

2000-05-08
*BT1 クラッキング
RT 触媒クラッキング
RT 熱クラッキング

水素吸蔵

1992-02-18
BT1 貯蔵
RT エネルギー蓄積
RT タンク
RT 化学吸着
RT 水素
RT 水素ベース経済
RT 水素化物
RT 低温学

水素供与体反応

INIS: 1981-02-27; ETDE: 1978-10-23
USE 水素移動

水素検層

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-03-27
SEE 中性子・ガンマ検層
SEE 中性子・中性子検層
SEE 中性子検層

水素三重水素化

INIS: 1976-07-06; ETDE: 1976-02-19
UF *トリチウム水素化物*
*BT1 三重水素化

水素重水素化

1976-03-02
UF *重水素水素化物*
*BT1 重水素化物
RT 重水素
RT 水素１

水素生産率

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-26
USE 格子間水素発生

水素生成

1994-10-13
工業用水素製造に限定。INTERSTITIAL HYDROGEN PRODUCTION をも見よ。1994 年 10 月まで、HYDROGEN および PRODUCTION がこの概念を表現するために使用された。
UF *生成（水素）*
RT バイオ光分解
RT ボッシュプロセス
RT 改質プロセス
RT 光電気分解
RT 自己熱改質プロセス
RT 水蒸気・鉄プロセス
RT 水蒸気改質プロセス
RT 水性ガスプロセス
RT 水素
RT 水素発生装置
RT 熱化学法
RT 部分酸化プロセス

水素脆化

INIS: 1992-06-17; ETDE: 1980-06-06
金属格子中に水素取り込みに起因する、金属の破壊強度の低下。
BT1 脆化
RT 格子間水素発生
RT 水素
RT 水素化
RT 脆性
RT 破壊特性

水素添加合金

RT 水素化物

水素電池

1976-07-30
*BT1 燃料電池

水素同位体

1999-07-16
BT1 同位体
NT1 トリチウム
NT1 重水素
NT1 水素１
NT1 水素４
NT1 水素５
NT1 水素６
NT1 水素７

水素燃焼

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1980-07-23
天体物理分野のプロセスに限定。
UF *陽子・陽子サイクル*
UF *ｐｐチェーン*
BT1 星の燃焼
RT 元素の合成
RT 恒星モデル
RT 恒星進化
RT 主系列星

水素燃料

1992-07-10
*BT1 合成燃料

RT ジェットエンジン燃料
RT 自動車用燃料
RT 水素
RT 軟氷

水素発生
INIS: 1990-12-15; ETDE: 1983-04-28
1990 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 格子間水素発生

水素発生装置
2000-01-04
少量の水素を連続的に製造するための装置。
BT1 ガス発生装置
RT 水素生成

水素負イオンビーム
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-03-05
USE 水素１マイナスビーム

水素複合物
BT1 複合体

水素冷却炉
*BT1 ガス冷却炉
NT1 キウイ号炉
NT2 キウイ-ｔｎｔ炉
NT1 パイボスー１ａ炉
NT1 パイボスー１ｂ炉
NT1 パイボスー２ａ炉
NT1 ピーウィーー１号炉
NT1 ピーウィーー２号炉
NT1 ピーウィーー３号炉
NT1 ピーウィーー４号炉
NT1 ローバー炉
NT1 ｎｅｒｖａ（ロケット飛翔体応用原子力エンジン）炉
NT1 ｎｒｘーａ２炉
NT1 ｎｒｘーａ３炉
NT1 ｎｒｘーａ４ーｅｓｔ炉
NT1 ｎｒｘーａ５炉
NT1 ｎｒｘーａ６炉
NT1 ｘｅプライム炉
RT 宇宙船推進用原子炉
RT ｎｒｘーａ７炉
RT ｘｅー２号炉

水槽（冷却）
1992-06-05
USE 冷却水槽

水草帯
INIS: 1992-05-08; ETDE: 1976-07-07
過渡的な湿地帯。河口や沿岸水域で少なくとも一定時間冠水し、水生および草のような植物が特徴。
*BT1 湿地帯
RT ガマ
RT スワンプ
RT 地表水

水中音響航法および測距装置
INIS: 1994-07-01; ETDE: 1976-11-02
USE ソナー

水中音速計
INIS: 1978-11-24; ETDE: 1975-08-19
UF *速度計*
BT1 測定器
RT 加速度計
RT 速度

水中施設
INIS: 1999-03-12; ETDE: 1977-03-08
UF *施設（水中）*
RT マニピュレータ
RT 沖合作業
RT 水中操作
RT 潜水作業
RT ｄｕｍａｎｄ（深海ミュオンおよびニュートリノ検出）計画

水中操作
INIS: 1992-10-20; ETDE: 1977-03-08
NT1 潜水作業
RT マニピュレータ
RT 沖合作業
RT 水中施設
RT 水面下、水中

水中爆発
UF *ソードフィッシュ実験*
BT1 爆発
RT クロスロード作戦
RT ドミニク作戦
RT 核爆発
RT 原子力掘削
RT 地下爆発

水中浮遊微粒子
INIS: 1991-08-14; ETDE: 2002-05-24
USE 微粒

水中浮遊粒子
INIS: 1991-08-14; ETDE: 1981-09-08
USE 微粒

水頭症
USE 奇形

水道
INIS: 1986-05-26; ETDE: 1979-09-26
自然のシステムではなく、灌漑システムのような、公益事業または設計されたシステムの意味で使用される。
UF *配水*
RT 原子炉冷却系
RT 公共事業
RT 水井戸
RT 水資源
RT 水道事業
RT 錘線測量
RT 貯水池

水道事業
INIS: 1993-06-02; ETDE: 1981-01-27
BT1 公共事業
RT 水道

水道蛇口
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-21
UF *蛇口（水道）*
*BT1 弁
RT 管取付け部品
RT 錘線測量

水熱合成
INIS: 1999-03-09; ETDE: 1975-12-16
高温下で水の存在下での鉱物合成。
BT1 合成

水分計
1976 年 10 月から 1997 年 3 月まで、TENSIOMETERS はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF *中性子水分計*
SF *張力計*
BT1 測定器
RT 湿気
RT 湿度
RT 湿度計
RT 中性子プローブ
RT 放射分析ゲージ

水分除去
INIS: 1991-08-14; ETDE: 1975-11-28
1991 年 8 月まで、DEHYDRATION がこの概念を表現するために使用された。
UF *水切り*
BT1 除去
RT 選炭
RT 脱水
RT 脱水設備

水分分離器
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-08-19
USE 蒸気分離器

水文学
RT 圧縮率変化
RT 湖
RT 洪水
RT 水浸入
RT 川
RT 泉
RT 帯水層
RT 地下水
RT 地下水面
RT 地表水
RT 透水係数
RT 排水
RT 立地特性調査
RT 流体圧入法

水平企業結合
INIS: 2000-05-04; ETDE: 1979-04-12
UF *経営水平集約*
UF *経営水平多様化*
RT 競争
RT 産業
RT 石油産業

水平軸風力タービン
INIS: 1992-09-24; ETDE: 1985-08-22
*BT1 風力タービン
RT チップベーン付ローター
RT 渦増幅型風力タービン
RT 拡散増幅型風力タービン

水平層採掘
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-05-06
*BT1 坑内採掘
RT 石炭鉱業

水飽和率
INIS: 1992-07-21; ETDE: 1977-01-28
貯留水による貯留細孔構造の充填度。
BT1 飽和
RT ガス飽和率
RT 貯留岩
RT 油飽和率

水面下、水中
BT1 準位
RT 水中操作
RT ｄｕｍａｎｄ（深海ミュオンおよびニュートリノ検出）計画

水面効果翼船
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-08-09
USE エアクッション艇

水面波
INIS: 1992-09-08; ETDE: 1976-08-04
BT1 重力波
NT1 津波
RT ハリケーン
RT 海
RT 空気・水相互作用
RT 水流
RT 潮汐
RT 内部波
RT 波力
RT 波力
RT 波浪発電機
RT 嵐

水揚げ車
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-02-11
USE 水車

水溶液
UF *水性溶液*
*BT1 溶液
RT 水

水利権
INIS: 1992-08-18; ETDE: 1976-03-22
水を使用する権利。
RT 財産権
RT 水
RT 水資源
RT 法的側面

水利用
INIS: 1984-02-22; ETDE: 1983-07-20
RT 潅漑
RT 環境
RT 周辺地域
RT 水資源
RT 水質汚染
RT 水質汚染制御
RT 地域分析
RT 貯水池
RT 土地利用
RT 用水量

水理学
*BT1 流体力学（fluid mechanics）
NT1 熱水力
RT サージ
RT 気体力学
RT 固体流動
RT 水圧管
RT 水撃作用
RT 水力タービン
RT 水力学
RT 水力輸送
RT 摩擦因子
RT 油圧アキュムレータ
RT 油圧機器
RT 油圧制御装置
RT 流体流動
RT 流量

水流
INIS: 1981-11-26; ETDE: 1977-04-12
一定の法則に従った経路に沿った水の移動。
UF *海流*
UF *流れ（水）*
BT1 流れ
NT1 メキシコ湾流
NT1 海流の旋廻渦
RT 移流
RT 海
RT 海洋循環
RT 湖
RT 小川（streams）
RT 水面波
RT 川
RT 地表水
RT 潮汐
RT 沈降流
RT 湧昇流
RT 流体動力電力

水流発電機
INIS: 1992-10-02; ETDE: 1976-06-07
UF *水力発電機*
*BT1 発電機
RT 潮力
RT 流体動力電力

水力タービン
INIS: 1992-02-19; ETDE: 1976-11-17
高架水槽のエネルギーを回転シャフトの機械的エネルギーに変換する機械。
*BT1 タービン
NT1 ポンプタービン
RT タービン発電機
RT 水圧管
RT 水車
RT 水理学

水力学
*BT1 流体力学（fluid mechanics）
NT1 電気流体力学
NT1 電磁流体力学
RT クロスフローシステム
RT フルート不安定性
RT レイリー・テイラーの不安定性
RT 液体の流れ
RT 向流システム
RT 水理学
RT 動作流体
RT 流体流動
RT 流体力学的質量効果

水力採鉱
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-05-07
BT1 採鉱
RT オーガ採掘
RT 鉱山学
RT 長壁式採炭法

水力電気
USE 水力発電電力

水力発電機
2008-12-24
USE 水流発電機

水力発電所
1997-10-03
BT1 発電所
NT1 小規模水力発電所
NT1 小規模低落差水力発電所
NT1 大規模高落差水力発電所
NT1 中規模中落差水力発電所
NT1 微小規模水力発電所
NT1 揚水式発電所
RT オーサブル川
RT オルタマハ川
RT サギノー川
RT スカジット川
RT タービン
RT ダム
RT ピーク電力利用発電所
RT メノミニー川
RT リトルテネシー川
RT ルイス川
RT 魚道施設
RT 洪水調節
RT 自由越流堤
RT 水圧管
RT 水車
RT 水力発電電力
RT 揚水発電

水力発電電力
UF *水力電気*
*BT1 再生可能エネルギー資源
*BT1 電力
RT グランドリバー
RT 水力発電所
RT 揚水式発電所

水力輸送
INIS: 1984-02-22; ETDE: 1976-08-24
BT1 輸送
RT スラリー
RT スラリーパイプライン
RT パイプライン
RT マテリアルハンドリング
RT 水理学

水冷却型原子炉
UF *軽水冷却炉*
UF *軽水炉*
UF *ｂｒ－３－ｖｎ号炉*
BT1 原子炉
NT1 アイオワｕｔｒ－１０炉
NT1 アルゴノート型炉
NT2 アテネ炉
NT2 アルゴス炉
NT2 アルゴノート炉
NT2 クイーンメリー大学ｕｔｒ－ｂ炉
NT2 ジェイソン炉
NT2 シュタルク炉
NT2 ストラスブール・クロネンブルグ炉
NT2 ネストール炉
NT2 モアタ炉
NT2 ユリス炉
NT2 近畿大学研究用原子炉ｕｔｒ－１０－ｋｉｎｋｉ炉
NT2 ａｅｇ－ｐｒ－１０号炉
NT2 ａｒｂｉ炉
NT2 ｌｆｒ炉
NT2 ｒａ－１号炉
NT2 ｒｂ－２号炉
NT2 ｒｉｅｎ－１号炉
NT2 ｓｒｒｃ－ｕｔｒ－１００炉
NT2 ｕｆｔｒ炉
NT2 ｕｒｒ炉

NT2 ｖｐｉ－ｕｔｒ－１０炉
NT1 アンナ炉
NT1 エヴァ炉
NT1 オシリス炉
NT1 オルフェ炉
NT1 カミニ炉
NT1 サイラス炉
NT1 サファリ-1号炉
NT1 トリガ型原子炉
NT2 カルティニーｐｐｎｙ炉
NT2 ガルフ・トリガマーク３型炉
NT2 コーネル・トリガマーク２型炉
NT2 コロラド・トリガマーク３型炉
NT2 ダウ・トリガマーク１型炉
NT2 トリガ型テキサス炉
NT2 トリガ型ブラジル炉
NT2 トリガ型ベテラン炉
NT2 トリガー１型アリゾナ炉
NT2 トリガー１型カリフォルニア炉
NT2 トリガー１型ハイデルベルグ炉
NT2 トリガー１型ハノーバー炉
NT2 トリガー１型ハンフォード炉
NT2 トリガー１型ミシガン炉
NT2 トリガー２型イリノイ炉
NT2 トリガー２型ウィーン炉
NT2 トリガー２型カンザス炉
NT2 トリガー２型ソウル炉
NT2 トリガー２型ダラト炉
NT2 トリガー２型パヴィア炉
NT2 トリガー２型バングラデシュ炉
NT2 トリガー２型バンドン炉
NT2 トリガー２型ピテシュチ炉
NT2 トリガー２型マインツ炉
NT2 トリガー２型リュブリャナ炉
NT2 トリガー２型ローマ炉
NT2 トリガー２型武蔵工業大学炉
NT2 トリガー２型立教大学炉
NT2 トリガー２型炉
NT2 トリガー３型サラサール炉
NT2 トリガー３型ソウル炉
NT2 トリガー３型ミュンヘン炉
NT2 トリガー３型ラ・ホイヤ炉
NT2 トリコ炉
NT2 ａｆｒｒｉ炉
NT2 ａｔｐｒ炉
NT2 ｆｉｒ－１号炉
NT2 ｆｒｆ－２号炉
NT2 ｆｒｎ炉
NT2 ｌｏｐｒａ炉
NT2 ｎｓｃｒ炉
NT2 ｏｓｔｒ炉
NT2 ｐｒｐｒ炉
NT2 ｐｓｔｒ炉
NT2 ｒｔｐ炉
NT2 ｔｒｉｃｏii炉
NT2 ｕｃｂｒｒ炉
NT2 ｕｗｎｒ炉
NT2 ｗｓｕｒ炉
NT1 プルニマー３号炉
NT1 プール型原子炉
NT2 アガタ炉
NT2 アストラ炉
NT2 アプサラ炉
NT2 アボガドロｒｓ－１号炉
NT2 イアン－ｒ１号炉
NT2 イシス炉
NT2 オパール炉
NT2 カブリ炉
NT2 ガルフ・トリガマーク３型炉
NT2 クロッカス炉
NT2 コンソート－２号炉
NT2 ジュール・ホロビッツ炉
NT2 シロエット炉
NT2 シロエ炉
NT2 スヴィエルク　ｒ－２号炉
NT2 スカラベ炉
NT2 スローポーク型炉
NT3 スローポーク ｒｍｃ炉
NT3 スローポーク ｓｒｃ炉
NT3 スローポーク・アルバータ炉
NT3 スローポーク・オタワ炉
NT3 スローポーク・ダルジー炉
NT3 スローポーク・トロント炉
NT3 スローポーク・モナ炉
NT3 スローポーク・モントリオール炉
NT3 スローポーク・ｗｎｒｅ炉
NT2 デモクリトス炉
NT2 トリトン炉
NT2 パルサー・バッファロー炉
NT2 パルサー・ローリー炉
NT2 バーン炉
NT2 フーバス炉
NT2 ヘラルド炉
NT2 ホラティウス炉
NT2 マーリン炉
NT2 マリア炉
NT2 マリーラ炉
NT2 ミネルヴェ炉
NT2 メルジーネ－１号炉
NT2 ラナ炉
NT2 ラ・レイナｒｅｃｈ－１号炉
NT2 リド炉
NT2 ロ・アギーレｒｅｃｈ－２号炉
NT2 東芝原子炉（ｔｔｒ－１）
NT2 ａｒｍｆ－１号炉
NT2 ａｔｒｃ炉
NT2 ｂａｗｔｒ炉
NT2 ｂｅｒ－２号炉
NT2 ｂｒｒ炉
NT2 ｂｓｒ-１号炉
NT2 ｂｓｒ-２号炉
NT2 ｃａｒｒ炉
NT2 ｃｍｒｒ炉
NT2 ｃｐ－６号炉
NT2 ｄｒ－２号炉
NT2 ｅｔｒｃ炉
NT2 ｅｔｒｒ－２号炉
NT2 ｆｍｒｂ炉
NT2 ｆｎｒ炉
NT2 ｆｒｇ－１号炉
NT2 ｆｒｇ－２号炉
NT2 ｆｒｊ－１号炉
NT2 ｆｒｍ炉
NT2 ｆｒｍ－ii炉
NT2 ｆｒｎ炉
NT2 ｇａ　シオアベッシー.炉
NT2 ｇｔｒ炉
NT2 ｈａｎａｒｏ（先進的高中性子束）炉
NT2 ｈｏｒ炉
NT2 ｈｔｒ（日立エンジニアリング教育訓練用原子炉）
NT2 ｉｅａｒ－１号炉
NT2 ｉｈｎｉ－１炉
NT2 ｉｒ－１００炉
NT2 ｉｒｌ炉
NT2 ｉｒｒ－１号炉
NT2 ｉｒｔ炉
NT2 ｉｒｔ－ソフィア炉
NT2 ｉｒｔ－２０００ジャカルタ炉
NT2 ｉｒｔ－２０００モスクワ炉
NT2 ｉｒｔ－ｃ炉
NT2 ｉｒｔ－ｄｐｒｋ炉
NT2 ｉｒｔ－ｆ炉
NT2 ｉｖｖ－２m炉
NT2 ｉｖｖ－７炉
NT2 ｊｅｎ炉
NT2 ｊｅｎ－１号炉
NT2 ｊｅｎ－２号炉
NT2 ｊｒｒ－３号改造炉
NT2 ｊｒｒ－４号炉
NT2 ｋｕｒ（京都大学研究用原子）炉
NT2 ｌｐｒ炉
NT2 ｌｐｔｒ炉
NT2 ｌｒ－０炉
NT2 ｌｔｉｒ炉
NT2 ｍｎｒ炉
NT2 ｎｓｃｒ炉
NT2 ｎｕｒ炉
NT2 ｏｓｕｒ炉
NT2 ｐａｒｒ－１号炉
NT2 ｐｉｋ物理モデル炉
NT2 ｐｒｐｒ炉
NT2 ｐｒｒ－１号炉
NT2 ｐｓｔｒ炉
NT2 ｐｔｒ炉
NT2 ｐｕｒ－１号炉
NT2 ｒ２－０号炉
NT2 ｒａ-１０号炉
NT2 ｒａ－６号炉
NT2 ｒａ－８号炉
NT2 ｒｂm炉
NT2 ｒｉｎｓｃ炉
NT2 ｒｉｔｍｏ炉
NT2 ｒｐ－１０号炉
NT2 ｒｔｓ－１号炉
NT2 ｒｖ－１号炉
NT2 ｓａｐｈｉｒ炉
NT2 ｓｐｅｒｔ－４号炉
NT2 ｓｐｒ ｉａｅ炉
NT2 ｓｐｒｒ－３００炉
NT2 ｓｔｅｋ炉
NT2 ｓｔｉｒ炉
NT2 ｔｈｅｔｉｓ炉
NT2 ｔｈｏｒ炉
NT2 ｔｒ－１号炉
NT2 ｔｒ－２号炉
NT2 ｔｒｒ－１号炉
NT2 ｔｚ１炉
NT2 ｔｚ２炉
NT2 ｕｋｎｒ炉
NT2 ｕｍｎｅ－１号炉
NT2 ｕｍｒｒ炉
NT2 ｕｔｒｒ炉
NT2 ｕｖａｒ炉
NT2 ｕｗｎｒ炉
NT2 ｖｒ－１号炉
NT2 ｗｐｉｒ炉
NT2 ｗｓｕｒ炉
NT2 ｘａｐｒ炉（西安パルス炉）
NT1 ペガーズ炉
NT1 ペギー炉
NT1 ペリーマン－１号炉
NT1 ペリーマン－２号炉
NT1 ボロネジａｓｔ－５００炉
NT1 ボーラックス－１号炉
NT1 ボーラックス－２号炉
NT1 ボーラックス－３号炉

NT1 ボーラックス－４号炉
NT1 ボーラックス－５号炉
NT1 ミール炉
NT1 メープル型炉
NT1 メープル炉
NT1 ヤヌス炉
NT1 軽水冷却黒鉛減速型炉
NT2 イグナリナ－１号炉
NT2 イグナリナ－２号炉
NT2 クルスク－１号炉
NT2 クルスク－２号炉
NT2 クルスク－３号炉
NT2 クルスク－４号炉
NT2 スモレンスク－１号炉
NT2 スモレンスク－２号炉
NT2 スモレンスク－３号炉
NT2 チェルノブイリ－１号炉
NT2 チェルノブイリ－２号炉
NT2 チェルノブイリ－３号炉
NT2 チェルノブイリ－４号炉
NT2 ビリービン炉
NT2 ベロヤルスク－１号炉
NT2 ベロヤルスク－２号炉
NT2 レニングラード－１号炉
NT2 レニングラード－２号炉
NT2 レニングラード－３号炉
NT2 レニングラード－４号炉
NT2 ａｐｓ炉
NT2 ｎ炉
NT2 ｒｐｔ炉
NT2 ｕｗｔｒ炉
NT1 軽水冷却増殖型炉
NT1 蒸気発生重水炉
NT1 水均質炉
NT2 アーガス炉
NT2 ギドラ炉
NT2 ネバダ大学炉
NT2 ａｉ－ｌ－７７炉
NT2 ｂｅｒ－２号炉
NT2 ｂｙｕ　ｌ－７７炉
NT2 ｃｅｓｎｅｆ（エンリコフェルミ原子力研究センター）炉
NT2 ｄｒ－１号炉
NT2 ｆｒｆ炉
NT2 ｈｒｅ-２炉
NT2 ｊｒｒ－１号炉
NT2 ｋｅｗｂ炉
NT2 ｋｓｔｒ炉
NT2 ｎｃｓｃｒ－１号炉
NT2 ｐｒｎｃ－ｌ－７７炉
NT2 ｓｕｐｏ炉
NT2 ｗｒｒｒ炉
NT1 沸騰水型原子炉
NT2 アレンクリーク－１号炉
NT2 アレンクリーク－２号炉
NT2 イザール－１号炉
NT2 ヴァープランク－１号炉
NT2 ヴァープランク－２号炉
NT2 ヴィルガッセン炉
NT2 エンリコ・フェルミ－２号炉
NT2 オイスター・クリーク－１号炉
NT2 オルキルオト－１号炉
NT2 オルキルオト－２号炉
NT2 カール vak 炉
NT2 カイザーアウグスト炉
NT2 ガガリアーノ炉
NT2 ガローニャ炉
NT2 クーパー炉
NT2 グラーベン-1 号炉
NT2 グラーベン-2 号炉
NT2 グラント・ガルフ－１号炉
NT2 グラント・ガルフ－２号炉
NT2 クリュンメル炉
NT2 クリントン－１号炉
NT2 クリントン－２号炉
NT2 クワッド・シティーズ－１号炉
NT2 クワッド・シティーズ－２号炉
NT2 グンドレミンゲン－２号炉
NT2 グンドレミンゲン－３号炉
NT2 コフレンテス炉
NT2 サスケハナ－１号炉
NT2 サスケハナ－２号炉
NT2 ショーハム炉
NT2 ジンマー－１号炉
NT2 ジンマー－２号炉
NT2 スカジット－１号炉
NT2 スカジット－２号炉
NT2 ダグラスポイント－１号炉
NT2 ダグラスポイント－２号炉
NT2 タラプール－１号炉
NT2 タラプール－２号炉
NT2 ツルナーフェルト炉
NT2 デュアン・アーノルド－１号炉
NT2 ドレスデン－１号炉
NT2 ドレスデン－２号炉
NT2 ドレスデン－３号炉
NT2 ドーデバルト炉
NT2 ナインマイルポイント－１号炉
NT2 ナインマイルポイント－２号炉
NT2 ハーツビル－１号炉
NT2 ハーツビル－２号炉
NT2 ハーツビル－３号炉
NT2 ハーツビル－４号炉
NT2 パスファインダー炉
NT2 ハッチ－１号炉
NT2 ハッチ－２号炉
NT2 バーセベック－１号炉
NT2 バーセベック－２号炉
NT2 バートン－１号炉
NT2 バートン－２号炉
NT2 バートン－３号炉
NT2 バートン－４号炉
NT2 バーモント・ヤンキー炉
NT2 ビッグ・ロック・ポイント炉
NT2 ピルグリム－１号炉
NT2 ピーチ・ボトム－２号炉
NT2 ピーチ・ボトム－３号炉
NT2 フィッツパトリック炉
NT2 フィップスベント－１号炉
NT2 フィップスベント－２号炉
NT2 フィリップスブルグ－１号炉
NT2 フォルスマルク－１号炉
NT2 フォルスマルク－２号炉
NT2 フォルスマルク－３号炉
NT2 ブラウンフェリー－１号炉
NT2 ブラウンフェリー－２号炉
NT2 ブラウンフェリー－３号炉
NT2 ブラックフォックス－１号炉
NT2 ブラックフォックス－２号炉
NT2 ブランズウィック－１号炉
NT2 ブランズウィック－２号炉
NT2 ブルンスビュッテル炉
NT2 フンボルト湾炉
NT2 ベイリー－１号炉
NT2 ペリー－１号炉
NT2 ペリー－２号炉
NT2 ベル炉
NT2 ホープクリーク－１号炉
NT2 ホープクリーク－２号炉
NT2 ボルサ・チカ－１号炉
NT2 ボルサ・チカ－２号炉
NT2 ボーナス炉
NT2 ミューレベルグ炉
NT2 ミルストン－１号炉
NT2 メンドシノ－１号炉
NT2 メンドシノ－２号炉
NT2 モンタギュー－１号炉
NT2 モンタギュー－２号炉
NT2 モンタルト・ディ・カストロー１号炉
NT2 モンタルト・ディ・カストロー２号炉
NT2 モンティセロ炉
NT2 ライプシュタット炉
NT2 ラグナ・ヴェルデ－１号炉
NT2 ラグナ・ヴェルデ－２号炉
NT2 ラサール－１号炉
NT2 ラサール－２号炉
NT2 リバーベンド－１号炉
NT2 リバーベンド－２号炉
NT2 リメリック－１号炉
NT2 リメリック－２号炉
NT2 リングハルス－１号炉
NT2 リンゲン kwl 炉
NT2 金山－１号炉
NT2 金山－２号炉
NT2 国聖－１号炉
NT2 国聖－２号炉
NT2 志賀原子力１号機
NT2 志賀原子力２号機
NT2 女川原子力１号機
NT2 女川原子力２号機
NT2 女川原子力３号機
NT2 島根原子力１号機
NT2 島根原子力２号機
NT2 島根原子力３号機
NT2 東海第二２号機
NT2 東通－１号炉
NT2 敦賀１号機
NT2 柏崎刈羽原子力１号機
NT2 柏崎刈羽原子力２号機
NT2 柏崎刈羽原子力３号機
NT2 柏崎刈羽原子力４号機
NT2 柏崎刈羽原子力５号機
NT2 柏崎刈羽原子力６号機
NT2 柏崎刈羽原子力７号機
NT2 浜岡原子力１号機
NT2 浜岡原子力２号機
NT2 浜岡原子力３号機
NT2 浜岡原子力４号機
NT2 浜岡原子力５号機
NT2 福島第一原子力１号機
NT2 福島第一原子力２号機
NT2 福島第一原子力３号機
NT2 福島第一原子力４号機
NT2 福島第一原子力５号機
NT2 福島第一原子力６号機
NT2 福島第二原子力１号機
NT2 福島第二原子力２号機
NT2 福島第二原子力３号機
NT2 福島第二原子力４号機
NT2 龍門－１号炉
NT2 龍門－２号炉
NT2 ｅｂｗｒ炉
NT2 ｅｎｅｌ－４号炉
NT2 ｅｒｒ炉
NT2 ｇｅ（ゼネラル・エレクトリック社）標準炉
NT2 ｈｄｒ炉
NT2 ｊｐｄｒ（動力試験炉）改造炉

NT2 ｊｐｄｒ（動力試験）炉
NT2 ｌａｃｂｗｒ炉
NT2 ｏｋｇ－１号炉
NT2 ｏｋｇ－２号炉
NT2 ｏｋｇ－３号炉
NT2 ｒｗｅ－バイエルンヴェルク炉
NT2 ｓｌ－１号炉
NT2 ｖｂｗｒ炉
NT2 ｖｋ－５０（ウリャノフスク）炉
NT2 ｗｎｐ（ワシントン公益電力供給会社）－２号炉
NT1 ａａｒｒ炉（アルゴンヌ新型実験原子炉）
NT1 ａｃｐｒ（円形炉心パルス）炉
NT1 ａｓｔｒ炉
NT1 ａｔｒ炉
NT1 ａｔｓｒ炉
NT1 ｂｒ－０２号炉
NT1 ｂｒ－２号炉
NT1 ｅｎｔｃ ｌｗｓｒ(light water subcritical reactor)炉
NT1 ｅｓａｄａ－ｖｅｓｒ炉
NT1 ｅｔｒ（工学試験）炉
NT1 ｅｖｓｒ炉
NT1 ｅｗｇ－１号炉
NT1 ｇｅｔｒ炉
NT1 ｈｃｌｗｒ型炉
NT1 ｈｆｅｔｒ（高中性子束工学試験）炉
NT1 ｈｆｉｒ（定常中性子源）炉
NT1 ｈｆｒ（高中性子束）炉
NT1 ｈｗｌｗｒ型炉
NT2 ジェンティリー１号炉
NT2 シレーネ炉
NT2 ｊａｔｒ（ふげん）炉
NT1 ｉｇｒ炉
NT1 ｊｍｔｒ（材料試験）炉
NT1 ｋｕｈｆｒ（京都大学高中性子束）炉
NT1 ｌｉｔｒ炉
NT1 ｍｎｓｒ型炉
NT2 ガールー１号炉
NT2 ｅｎｔｃｍｎｓｒ(miniature neutron source reactor)炉
NT2 ｍｎｓｒ－ｃｉａｅ（北京）炉
NT2 ｍｎｓｒ－ｓｄ（山東）炉
NT2 ｍｎｓｒ－ｓｈ（上海）炉
NT2 ｍｎｓｒ－ｓｚ（深圳）炉
NT2 ｎｉｒｒ－１号炉
NT2 ｐａｒｒ－２号炉
NT2 ｓｒｒ－１号炉
NT1 ｍｒｒ炉
NT1 ｍｔｒ（材料試験）炉
NT1 ｍｕｒｒ炉
NT1 ｎｅｔｒ炉
NT1 ｎｈｒ－５炉（清華大学低温熱供給炉)
NT1 ｎｓｒｒ（原子炉安全性研究）炉
NT1 ｎｔｒ炉
NT1 ｏｒｒ炉
NT1 ｏｗｒ炉
NT1 ｐｂｒ炉
NT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉
NT2 アーカンソー・ニュークリア・ワン－１号炉
NT2 アーカンソー・ニュークリア・ワン－２号炉
NT2 アギーレ炉
NT2 アスコー１号炉
NT2 アスコー２号炉
NT2 アトランティック－１号炉
NT2 アトランティック－２号炉
NT2 アルビン・ｗ・ヴォーグルー１号炉
NT2 アルビン・ｗ・ヴォーグルー２号炉
NT2 アルビン・ｗ・ヴォーグルー３号炉
NT2 アルビン・ｗ・ヴォーグルー４号炉
NT2 アルマラス－１号炉
NT2 アルマラス－２号炉
NT2 アングラー１号炉
NT2 アングラー２号炉
NT2 アングラー３号炉
NT2 イエロークリーク－１号炉
NT2 イエロークリーク－２号炉
NT2 イザール－２号炉
NT2 イラン－1号炉
NT2 イラン－2号炉
NT2 インディアン・ポイント－１号炉
NT2 インディアン・ポイント－２号炉
NT2 インディアン・ポイント－３号炉
NT2 ウェスティングハウス社標準炉
NT2 ウォーターフォード－３号炉
NT2 ウォーターフォード－４号炉
NT2 ウルフ・クリーク－１号炉
NT2 ウンターベーザー炉
NT2 エムスラント炉
NT2 エリー湖-1号炉
NT2 エリー湖-2号炉
NT2 オクテムベリャン－２号炉
NT2 オコニー－１号炉
NT2 オコニー－２号炉
NT2 オコニー－３号炉
NT2 オットー・ハーン炉
NT2 オプリッヒハイム炉
NT2 オルキルオト－３号炉
NT2 カットノン－１号炉
NT2 カットノン－２号炉
NT2 カットノン－３号炉
NT2 カットノン－４号炉
NT2 カトーバー１号炉
NT2 カトーバー２号炉
NT2 カルバートクリフス－１号炉
NT2 カルバートクリフス－２号炉
NT2 カルフーン－１号炉
NT2 カルフーン－２号炉
NT2 キウォーニ炉
NT2 キャラウェイ－１号炉
NT2 キャラウェイ－２号炉
NT2 クアニカシー－１号炉
NT2 クアニカシー－２号炉
NT2 クック－１号炉
NT2 クック－２号炉
NT2 クバーグ－１号炉
NT2 クバーグ－２号炉
NT2 グラーフェンラインフェルト炉
NT2 グラブリーヌ－１号炉
NT2 グラブリーヌ－２号炉
NT2 グラブリーヌ－３号炉
NT2 グラブリーヌ－４号炉
NT2 グラブリーヌ－５号炉
NT2 グラブリーヌ－６号炉
NT2 グリーンウッド－２号炉
NT2 グリーンウッド－３号炉
NT2 グリーンカウンティー炉
NT2 クリスタルリバー－３号炉
NT2 クリスタルリバー－４号炉
NT2 クリュアス－１号炉
NT2 クリュアス－２号炉
NT2 クリュアス－３号炉
NT2 クリュアス－４号炉
NT2 クルスコ炉
NT2 グローンデ炉
NT2 ゲスゲン炉
NT2 コネチカット・ヤンキー炉
NT2 コマンチェ・ピーク－１号炉
NT2 コマンチェ・ピーク－２号炉
NT2 ゴルフェッシュー１号炉
NT2 ゴルフェッシュー２号炉
NT2 ザイオン－１号炉
NT2 ザイオン－２号炉
NT2 サイズウェルーｂ炉
NT2 サウス・テキサス－１号炉
NT2 サウス・テキサス－２号炉
NT2 サックストン炉
NT2 サバンナ炉
NT2 サマー１号炉
NT2 サリー－１号炉
NT2 サリー－２号炉
NT2 サリー－３号炉
NT2 サリー－４号炉
NT2 サンタルバン－１号炉
NT2 サンタルバン－２号炉
NT2 サン・オノフレ－１号炉
NT2 サン・オノフレ－２号炉
NT2 サン・オノフレ－３号炉
NT2 サン・デザート－１号炉
NT2 サン・デザート－２号炉
NT2 サン・ローラン－ｂ１号炉
NT2 サン・ローラン－ｂ２号炉
NT2 シーブルック－１号炉
NT2 シーブルック－２号炉
NT2 ジェームス・ポート－１号炉
NT2 ジェームス・ポート－２号炉
NT2 シッピングポート炉
NT2 シノン－b２号炉
NT2 シノン－b３号炉
NT2 シノン－b４号炉
NT2 シノン－ｂ１号炉
NT2 シボー－１号炉
NT2 シボー－２号炉
NT2 シュターデ炉
NT2 ショーａ号炉
NT2 ショーｂ－１号炉
NT2 ショーｂ－２号炉
NT2 ジーナー１号炉
NT2 スターリング－１号炉
NT2 スターリング－２号炉
NT2 スリーマイル・アイランドー１号炉
NT2 スリーマイル・アイランドー２号炉
NT2 セーレム－１号炉
NT2 セーレム－２号炉
NT2 セコイヤー１号炉
NT2 セコイヤー２号炉
NT2 ソリーター１号炉
NT2 ターキー・ポイント－３号炉
NT2 ターキー・ポイント－４号炉
NT2 タイロン－１号炉
NT2 タイロン－２号炉
NT2 ダンピエール－１号炉
NT2 ダンピエール－２号炉
NT2 ダンピエール－３号炉

NT2 ダンピエールー４号炉
NT2 チアンジュ炉
NT2 チアンジュー２号炉
NT2 チアンジュー３号炉
NT2 チェロキーー１号炉
NT2 チェロキーー２号炉
NT2 チェロキーー３号炉
NT2 チャシュマー１号炉
NT2 チャシュマー２号炉
NT2 チャシュマー３号炉
NT2 ディアブロ・キャニオン－１号炉
NT2 ディアブロ・キャニオン－２号炉
NT2 デービス・ベッセー１号炉
NT2 デービス・ベッセー２号炉
NT2 デービス・ベッセー３号炉
NT2 トリカスタン－１号炉
NT2 トリカスタン－２号炉
NT2 トリカスタン－３号炉
NT2 トリカスタン－４号炉
NT2 トリリョー1号炉
NT2 トロージャン炉
NT2 ドールー１号炉
NT2 ドールー２号炉
NT2 ドールー３号炉
NT2 ドールー４号炉
NT2 ネッカーー１号炉
NT2 ネッカーー２号炉
NT2 ノイポッツー１号炉
NT2 ノイポッツー２号炉
NT2 ノージャン－１号炉
NT2 ノージャン－２号炉
NT2 ノースアンナー１号炉
NT2 ノースアンナー２号炉
NT2 ノースアンナー３号炉
NT2 ノースアンナー４号炉
NT2 ノースコースト－１号炉
NT2 バイロン－１号炉
NT2 バイロン－２号炉
NT2 パット炉
NT2 ハムウェントロップ炉
NT2 ハリス－１号炉
NT2 ハリス－２号炉
NT2 ハリス－３号炉
NT2 ハリス－４号炉
NT2 パリセード－１号炉
NT2 パリュエル－１号炉
NT2 パリュエル－２号炉
NT2 パリュエル－３号炉
NT2 パリュエル－４号炉
NT2 パロ・ヴェルデ－１号炉
NT2 パロ・ヴェルデ－２号炉
NT2 パロ・ヴェルデ－３号炉
NT2 パロ・ヴェルデ－４号炉
NT2 パロ・ヴェルデ－５号炉
NT2 バンデロス－２号炉
NT2 ハンビッー１号炉
NT2 ハンビッー２号炉
NT2 ハンビッー３号炉
NT2 ハンビッー４号炉
NT2 ハンビッー５号炉
NT2 ハンビッー６号炉
NT2 パンリーー１号炉
NT2 パンリーー２号炉
NT2 パンリーー３号炉
NT2 パーキンス－１号炉
NT2 パーキンス－２号炉
NT2 パーキンス－３号炉
NT2 ビブリス－１号炉
NT2 ビブリス－２号炉
NT2 ビブリス－３号炉
NT2 ビブリス－４号炉
NT2 ビュジェイ２号炉
NT2 ビュジェイ３号炉
NT2 ビュジェイ４号炉
NT2 ビュジェイ５号炉
NT2 ピルグリム－２号炉
NT2 ピルグリム－３号炉
NT2 ビーバーバレーー１号炉
NT2 ビーバーバレーー２号炉
NT2 ファーリー-1号炉
NT2 ファーリー-2号炉
NT2 ファーンウム－１号炉
NT2 ファーンウム－２号炉
NT2 フィリップスブルグ－２号炉
NT2 フェッセンハイム－１号炉
NT2 フェッセンハイム－２号炉
NT2 フォークドリバーー１号炉
NT2 フラマンビル－１号炉
NT2 フラマンビル－２号炉
NT2 フラマンビル－３号炉
NT2 ブルー・ヒルズー１号炉
NT2 ブルー・ヒルズー２号炉
NT2 ブレードウッドー１号炉
NT2 ブレードウッドー２号炉
NT2 プレリー・アイランドー１号炉
NT2 プレリー・アイランドー２号炉
NT2 ブロックドルフ炉
NT2 ヘイブンー１号炉
NT3 コシュコノングー１号炉
NT2 ヘイブンー２号炉
NT3 コシュコノングー２号炉
NT2 ベツナウー１号炉
NT2 ベツナウー２号炉
NT2 ペブルスプリングスー１号炉
NT2 ペブルスプリングスー２号炉
NT2 ベルビル－１号炉
NT2 ベルビル－２号炉
NT2 ベルフォンテー１号炉
NT2 ベルフォンテー２号炉
NT2 ポイント・ビーチー１号炉
NT2 ポイント・ビーチー２号炉
NT2 ボルセラ炉
NT2 マーブル・ヒルー１号炉
NT2 マーブル・ヒルー２号炉
NT2 マクガイヤーー１号炉
NT2 マクガイヤーー２号炉
NT2 マリブー１号炉
NT2 ミッドランドー１号炉
NT2 ミッドランドー２号炉
NT2 ミュルハイム・ケールリッヒ炉
NT2 ミルストンー２号炉
NT2 ミルストンー３号炉
NT2 むつ炉
NT2 メイン・ヤンキー炉
NT2 ヤンキーロー号炉
NT2 ラインスベルグ akw１号炉
NT2 ランチェ・セコー１号炉
NT2 リングハルスー２号炉
NT2 リングハルスー３号炉
NT2 リングハルスー４号炉
NT2 ルーシーー１号炉
NT2 ルーシーー２号炉
NT2 ルブレイエー１号炉
NT2 ルブレイエー２号炉
NT2 ルブレイエー３号炉
NT2 ルブレイエー４号炉
NT2 ルプール炉
NT2 レーニン炉
NT2 レオニード・ブレジネフ炉
NT2 レメルシェン炉
NT2 レモニスー１号炉
NT2 レモニスー２号炉
NT2 ロシア型加圧水型炉
NT3 アルメニア１号炉
NT3 アルメニア２号炉
NT3 カリーニン－１号炉
NT3 カリーニン－２号炉
NT3 カリーニン－３号炉
NT3 カリーニン－４号炉
NT3 クダンクラム－１号炉
NT3 クダンクラム－２号炉
NT3 グライフスバルト１号炉
NT3 グライフスバルト２号炉
NT3 グライフスバルト３号炉
NT3 グライフスバルト４号炉
NT3 グライフスバルト５号炉
NT3 グライフスバルト６号炉
NT3 ケセロフチェー１号炉
NT3 コズロドイ１号炉
NT3 コズロドイ２号炉
NT3 コズロドイ３号炉
NT3 コズロドイ４号炉
NT3 コズロドイ５号炉
NT3 コズロドイ６号炉
NT3 コラー１号炉
NT3 コラー２号炉
NT3 コラー３号炉
NT3 コラー４号炉
NT3 ザポロジェー１号炉
NT3 ザポロジェー２号炉
NT3 ザポロジェー３号炉
NT3 ザポロジェー４号炉
NT3 ザポロジェー５号炉
NT3 ザポロジェー６号炉
NT3 シュテンダールー１号炉
NT3 タータリアン炉
NT3 テメリン－1号炉
NT3 テメリン－２号炉
NT3 ドコバニー１号炉
NT3 ドコバニー２号炉
NT3 ドコバニー３号炉
NT3 ドコバニー４号炉
NT3 ノボボロネジー１号炉
NT3 ノボボロネジー２号炉
NT3 ノボボロネジー３号炉
NT3 ノボボロネジー４号炉
NT3 ノボボロネジー５号炉
NT3 パクシュー１号炉
NT3 パクシュー２号炉
NT3 パクシュー３号炉
NT3 パクシュー４号炉
NT3 バラコボー１号炉
NT3 バラコボー２号炉
NT3 バラコボー３号炉
NT3 バラコボー４号炉
NT3 フメリヌィーツィクィイ（khmelnitskij）－１号炉
NT3 フメリヌィーツィクィイ（khmelnitskij）－２号炉
NT3 フラグアー１号炉
NT3 ブラフトヴィツェー１号炉
NT3 ボフニチェｖ－１号炉
NT3 ボフニチェｖ－２号炉
NT3 モホフチェー１号炉
NT3 モホフチェー２号炉
NT3 ロストフー１号炉
NT3 ロストフー２号炉
NT3 ロストフー３号炉

NT3 ロビーサー１号炉
NT3 ロビーサー２号炉
NT3 ロブノー１号炉
NT3 ロブノー２号炉
NT3 ロブノー３号炉
NT3 ロブノー４号炉
NT3 ロブノー５号炉
NT3 田湾－１号炉
NT3 田湾－２号炉
NT3 南ウクライナー１号炉
NT3 南ウクライナー２号炉
NT3 南ウクライナー３号炉
NT2 ロビンソン－２号炉
NT2 ワッツバー－１号炉
NT2 ワッツバー－２号炉
NT2 伊方１号機
NT2 伊方２号機
NT2 伊方３号機
NT2 蔚珍（ulchin）－１号炉
NT2 蔚珍（ulchin）－２号炉
NT2 蔚珍（ulchin）－３号炉
NT2 蔚珍（ulchin）－４号炉
NT2 蔚珍－5号炉
NT2 蔚珍－６号炉
NT2 玄海原子力１号炉
NT2 玄海原子力２号炉
NT2 玄海原子力３号炉
NT2 玄海原子力４号炉
NT2 古里－１号炉
NT2 古里－２号炉
NT2 古里－３号炉
NT2 古里－４号炉
NT2 紅沿河－１号炉
NT2 紅沿河－２号炉
NT2 紅沿河－３号炉
NT2 紅沿河－４号炉
NT2 高浜１号機
NT2 高浜２号機
NT2 高浜３号機
NT2 高浜４号機
NT2 新月城－１号炉
NT2 新古里－１号炉
NT2 新古里－２号炉
NT2 新古里－３号炉
NT2 秦山－１号炉
NT2 秦山－２－１号炉
NT2 秦山－２－２号炉
NT2 秦山－２－３号炉
NT2 秦山－２－４号炉
NT2 川内原子力１号機
NT2 川内原子力２号機
NT2 大亜湾－１号炉
NT2 大亜湾－２号炉
NT2 大飯１号機
NT2 大飯２号機
NT2 大飯３号機
NT2 大飯４号機
NT2 長江－１号炉
NT2 長江－２号炉
NT2 敦賀２号機
NT2 寧徳－１号炉
NT2 寧徳－２号炉
NT2 寧徳－３号炉
NT2 寧徳－４号炉
NT2 馬鞍山－１号炉
NT2 馬鞍山－２号炉
NT2 泊１号機
NT2 泊２号機
NT2 泊３号機
NT2 美浜１号機
NT2 美浜２号機
NT2 美浜３号機
NT2 福清一１号炉
NT2 福清一２号炉
NT2 福清一３号炉
NT2 福清一４号炉
NT2 福清一５号炉
NT2 福清一６号炉
NT2 方家山－１号炉
NT2 方家山－２号炉
NT2 防城港－１号炉
NT2 防城港－２号炉
NT2 陽江－１号炉
NT2 陽江－２号炉
NT2 陽江－３号炉
NT2 陽江－４号炉
NT2 嶺澳－１号炉
NT2 嶺澳－２号炉
NT2 嶺澳－３号炉
NT2 嶺澳－４号炉
NT2 ｂａｓｆ－１号炉
NT2 ｂａｓｆ－２号炉
NT2 ｂｒ－３号炉
NT2 ｂｗ（バブコック・アンド・ウィルコックス社）標準炉
NT2 ｃａｒｅｍ　２５炉
NT2 ｃｅ（コンバッション・エンジニアリング社）標準炉
NT2 ｅｆｄｒ－５０炉
NT2 ｌｏｆｔ（冷却材喪失事故実験）炉
NT2 ｍｈ-１ａ炉
NT2 ｎｅｐ-１号炉
NT2 ｎｅｐ-２号炉
NT2 ｐｍ－２ａ炉
NT2 ｐｍ－３ａ炉
NT2 ｐｎｐｐ－１号炉
NT2 ｓ１ｃ原型炉
NT2 ｓｅｌｎｉ炉
NT2 ｓｍ－１号炉
NT2 ｓｍ－１ａ号炉
NT2 ｔｖａ－１号炉
NT2 ｔｖａ－２号炉
NT2 ｗｎｐ（ワシントン公益電力供給会社）－１号炉
NT2 ｗｎｐ（ワシントン公益電力供給会社）－３号炉
NT2 ｗｎｐ（ワシントン公益電力供給会社）－４号炉
NT2 ｗｎｐ（ワシントン公益電力供給会社）－５号炉
NT2 ｗｕｐ－３号炉
NT2 ｗｕｐ－４号炉
NT2 ｗｕｐ－５号炉
NT2 ｗｕｐ－６号炉
NT2 ｗｙｈｌ－１号炉
NT2 ｗｙｈｌ－２号炉
NT1 ｒ－２号炉
NT1 ｒａ－５号炉
NT1 ｒｇ－１ｍ号炉
NT1 ｓｍ－２号炉
NT1 ｓｐｅｒｔ－２号炉
NT1 ｓｐｅｒｔ－３号炉
NT1 ｓｒ－１炉
NT1 ｓｒ－３ｐ炉
NT1 ｓｒ－ｏａ炉
NT1 ｔｃａ（軽水臨界実験装置）
NT1 ｔｓｒ－２号炉
NT1 ｗｎｔｒ炉
NT1 ｗｔｒ炉
NT1 ｗｗｒ型炉
NT2 ブダペスト訓練炉
NT2 ｉｒｔバグダッド炉
NT2 ｉｒｔ－１ リビア炉
NT2 ｌｖｒ－１５炉
NT2 ｗｗｒ－２炉
NT2 ｗｗｒ－ｋ－アルマトイ炉
NT2 ｗｗｒ－ｍ－キエフ炉
NT2 ｗｗｒ－ｍ－レニングラード炉
NT2 ｗｗｒ－ｓｍ－ロッセンドルフ炉
NT2 ｗｗｒ－ｓ－カイロ炉
NT2 ｗｗｒ－ｓ－タシケント炉
NT2 ｗｗｒ－ｓ－ブカレスト炉
NT2 ｗｗｒ－ｓ－ブダペスト炉
NT2 ｗｗｒ－ｓ－プラハ炉
NT2 ｗｗｒ－ｓ－モスクワ炉
NT2 ｗｗｒ－ｚ炉
NT1 ｚｌｆｒ炉
NT1 ｚｒ－６号炉
RT 水化学

水冷却黒鉛減速炉
1993-11-10
USE 軽水冷却黒鉛減速型炉

水冷却剤
USE 水

水冷装置
2005-04-20
*BT1 器具
BT1 熱交換器
RT 飲料水
RT 冷却
RT 冷蔵庫

水冷壁焼却炉
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-06-13
UF *水冷壁炉*
BT1 焼却炉
RT 水蒸気発生器

水冷壁炉
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-06-13
USE 水冷壁焼却炉

水和
水の添加。水素の添加については、HYDROGENATION を用いよ。
UF *水和作用*
UF *水和電子*
BT1 溶媒和

水和作用
USE 水和

水和性
RT 湿潤剤
RT 表面特性
RT 防水加工

水和電子
USE 水和
USE 溶媒和電子

水和物
化合物または鉱物に限定。
NT1 ガス水和物
NT1 ｕｎｈ（硝酸ウラニル六水和物）
RT 水

睡眠
RT 越冬

RT 催眠鎮静薬
RT 生理学
RT 中枢神経系抑制薬

錘線測量

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-11-07
RT パイプ
RT 管継手
RT 管取付け部品
RT 水道
RT 水道蛇口

随伴ガス

INIS: 1992-09-15; ETDE: 1978-03-09
圧力と温度に関して元の油層内の条件下で遊離ガス相として生じるガス状炭化水素。
*BT1 ガス
RT 石油鉱床
RT 油田

随伴差分法

BT1 計算法
RT 一次元計算
RT 三次元計算
RT 中性子輸送理論
RT 二次元計算

随伴中性子束

*BT1 中性子束
RT 摂動論
RT 中性子インポータンス関数

髄膜炎菌

*BT1 バクテリア
RT 神経系疾病
RT 脳脊髄膜

数学

NT1 カオス理論
NT1 グラフ理論
NT1 トポロジー
NT2 微分位相幾何学
NT1 プロニー法
NT1 関数解析学
NT1 幾何学
NT2 ロバチェフスキー幾何学
NT2 微分幾何
NT1 群論
NT1 集合論
NT1 数値解析
NT1 積分法
NT1 測度論
NT1 代数
NT1 大域解析学
NT1 統計学
NT2 ゲーム理論
NT2 回帰分析
NT2 空間予測法
NT2 時系列解析
NT2 多変量解析
NT1 微分学
RT アルゴリズム
RT あん点法
RT ガレルキン・ペトロフ法
RT ガンマ関数
RT スカラー
RT スプライン関数
RT テンソル
RT ニュートン法
RT ネットワーク分析
RT フーリエ解析
RT べき級数
RT ベクトル
RT ベーテ・テート方法
RT ルング・クッタ法
RT レッジェ微積分学
RT ワイエルシュトラスの解析関数
RT 位相空間
RT 一次元計算
RT 因数分解
RT 外挿
RT 関数
RT 球面調和関数
RT 級数展開
RT 境界要素法
RT 極値問題
RT 計算格子
RT 計量
RT 固有ベクトル
RT 行列
RT 差分法
RT 座標
RT 三次元計算
RT 四次元計算
RT 収束
RT 準線形問題
RT 数学演算子
RT 数学解法
RT 数学多様体
RT 数学的空間
RT 数理論理学
RT 正準変換
RT 積分
RT 積分変換
RT 積分方程式
RT 摂動論
RT 節点展開法
RT 測地学
RT 多項式
RT 多次元計算
RT 待ち行列
RT 調和振動子
RT 超収束関係
RT 等角写像
RT 内挿
RT 二次元計算
RT 反復法
RT 非線形問題
RT 非調和振動子
RT 微分方程式
RT 変分法
RT 方程式
RT 有限要素法

数学演算子

UF 演算子（数学）
NT1 エルミート演算子
NT1 カシミール演算子
NT1 ラプラシアン
NT1 射影演算子
NT1 超演算子
NT1 微分作用素
NT1 量子演算子
NT2 ディラック演算子
NT2 ハミルトニアン
NT2 モシンスキー変換
NT2 位置演算子
NT2 角運動量演算子
NT3 パウリ回転演算子
NT3 軌道運動量演算子
NT2 消滅演算子
NT2 場の演算子
NT2 整流子
NT3 カレント交換子
NT4 シグマ項
NT2 生成演算子
NT2 線形運動量演算子
RT デジタル周波数分析
RT 固有ベクトル
RT 固有値
RT 交換関係
RT 数学
RT 伝達行列法
RT 密度行列
RT 量子力学

数学解法

INIS: 2003-06-19; ETDE: 2003-07-29
NT1 解析解法
NT1 厳密解
NT1 数値解
NT2 ルング・クッタ法
NT2 外挿
NT2 差分法
NT2 最尤法フィット
NT3 最小自乗近似
NT2 衝突確率法
NT2 内挿
NT2 有限要素法
NT3 境界要素法
NT1 漸近解
RT アルゴリズム
RT 計算法
RT 数学
RT 数理論理学
RT 方程式

数学多様体

1997-08-20
NT1 滑らかな多様体
NT1 凸状多様体
NT1 複素多様体
RT グラフ理論
RT トポロジー
RT 位相写像
RT 数学
RT 数学的空間
RT 測度論
RT 力学系

数学的空間

BT1 空間
NT1 デ・ジッター宇宙
NT1 ハウスドルフ空間
NT1 バナハ空間
NT2 ヒルベルト空間
NT1 ミンコフスキー空間
NT1 リーマン空間
NT2 ユークリッド空間
NT1 位相空間
NT1 反ドジッター空間
RT カオス理論
RT グラフ理論
RT フォック表示
RT ロバチェフスキー幾何学
RT 関数解析学
RT 空間依存性
RT 計量
RT 時空
RT 数学
RT 数学多様体

RT 測地線
RT 測度論
RT 微分幾何

数値コード

BT1 コンピュータコード

数値データ

INIS: 1996-03-12; ETDE: 1979-02-27
データフラッギング時のリテラリーインジケーターのNと組み合わせた場合に限定。
*BT1 データ
NT1 財務データ
NT1 実験データ
NT1 統計データ
NT1 評価済データ
NT1 編纂データ
NT1 理論データ
RT データ可視化

数値データタギング

INIS: 1999-05-13; ETDE: 1980-05-23
USE データタギング

数値解

手順に限定。
BT1 数学解法
NT1 ルング・クッタ法
NT1 外挿
NT1 差分法
NT1 最尤法フィット
NT2 最小自乗近似
NT1 衝突確率法
NT1 内挿
NT1 有限要素法
NT2 境界要素法
RT ガレルキン・ペトロフ法
RT ニュートン法
RT 遺伝的アルゴリズム
RT 計算法
RT 数値解析
RT 反復法

数値解析

INIS: 1992-02-24; ETDE: 1976-01-23
演算手法を用いた近似手法の研究。
BT1 数学
RT コンピュータシミュレーション
RT コンピュータ計算
RT プロニー法
RT 数値解

数理モデル

1996-07-23
1982年9月から1997年3月まで、OPERATIONS RESEARCHはＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF モデル（数理）
UF 熱ネルソン模型
SF オペレーションズ・リサーチ
NT1 フローモデル
NT1 ボックスモデル
NT1 宇宙模型
NT2 インフレーション宇宙
NT1 気候モデル
NT1 結晶模型
NT2 イジング模型
NT2 ハイゼンベルグ模型
NT2 ハバード模型
NT1 原子核模型
NT2 エリオット模型
NT2 カルテット模型
NT2 クラスタ模型
NT2 クランキング模型
NT2 コヒーレントチューブ模型
NT2 ゴールドベルガー模型
NT2 ダビドフ・フィリポフ模型
NT2 ニルソン・モッテルソン模型
NT2 ビブロン模型
NT2 フェルミガス模型
NT2 フォールディング模型
NT2 ブルックナーモデル
NT2 ペレー・バック型モデル
NT2 レーン・トーマス・ウィグナー模型
NT2 ワレッカ模型
NT2 一粒子模型
NT2 液滴模型
NT2 核の火の玉模型
NT2 殻模型
NT3 ガバナーモデル
NT3 相互作用ボソン模型
NT3 多・中心シェル模型
NT2 球形模型
NT2 強吸収模型
NT2 原子価模型
NT2 黒核模型
NT2 弱いカップリング模型
NT2 集団模型
NT3 回転振動模型
NT2 準粒子フォノン模型
NT2 小水滴模型
NT2 蒸発模型
NT3 ワイスコップ模型
NT2 断裂点モデル
NT2 秩序－無秩序型模型
NT2 超流動模型
NT2 統一模型
NT2 曇り水晶球模型
NT2 粒子コアカップリング模型
NT2 粒子－空孔模型
NT2 励起子模型
NT2 ｖｍｉ模型
NT1 原子模型
NT2 トーマス・フェルミ模型
NT1 光学模型
NT1 恒星モデル
NT1 大循環モデル
NT1 調和振動子模型
NT1 電子昇位模型
NT1 統計模型
NT2 ファインマンガス模型
NT2 熱力学的模型
NT3 流体力学的模型
NT1 分子模型
NT2 熱力学的分子模型
NT1 粒子模型
NT2 グルーオン模型
NT2 コヒーレントチューブ模型
NT2 ジェット模型
NT2 テンソル支配模型
NT2 ハードコリジョン模型
NT2 ヒッグス模型
NT2 ファインマンガス模型
NT2 ファンホーベ模型
NT2 ベクトル支配模型
NT2 ベネチアーノ模型
NT3 双対共鳴模型
NT2 リー模型
NT2 火の玉モデル
NT2 回折模型
NT2 拡張粒子模型
NT3 バッグ模型
NT3 弦模型
NT4 超弦模型
NT2 強結合模型
NT2 合成模型
NT3 クォーク模型
NT4 カラーモデル
NT4 バッグ模型
NT4 フレーバーモデル
NT4 弦模型
NT5 超弦模型
NT3 ブートストラップ模型
NT3 ｃｉｍモデル
NT2 周辺模型
NT3 バリオン交換模型
NT3 ボソン交換模型
NT4 シグマモデル
NT4 ｏｂｅ模型
NT5 ｏｐｅ模型
NT6 エレクトリックボーン模型
NT3 多重周辺模型
NT4 クラスタ放出模型
NT5 時空モデル
NT2 新星モデル
NT2 線吸収模型
NT2 相関粒子模型
NT2 相対吸収模型
NT2 統一ゲージ模型
NT3 ワインバーグ・サラムゲージ模型
NT3 大統一理論
NT4 標準模型
NT2 同重体模型
NT2 熱力学的模型
NT3 流体力学的模型
NT2 八重項模型
NT2 非相関粒子模型
RT エネルギーモデル
RT コンピュータ計算
RT コンピュータ支援設計
RT シミュレーション
RT スケーリング則
RT パラメトリック分析
RT ファジィ論理学
RT ミクロ生態系
RT モックアップ
RT レスポンス関数
RT 仮説
RT 感度解析
RT 機能模型
RT 検証
RT 厳密解
RT 構造モデル
RT 時系列解析
RT 射影シリーズ
RT 数理開法
RT 数理論理学
RT 生物学的模型
RT 線形計画法
RT 動的計画法
RT 比較評価
RT 非線形計画法
RT 分岐

数理開法

2003-06-26
アルゴリズム、公式、解析関数、級数展開、または数学モデルで、より高度で、

複雑で、洗練された形への単一アプローチの展開。
BT1 進化
RT アルゴリズム
RT 解析関数
RT 関数解析学
RT 級数展開
RT 数理モデル
RT 漸近解
RT 発展方程式

数理論理学

INIS: 1986-07-10; ETDE: 1975-11-11
UF *記号論理学*
UF *論理学（数理）*
NT1 アルゴリズム
NT2 遺伝的アルゴリズム
NT1 ファジィ論理学
RT システム故障解析
RT 数学
RT 数学解法
RT 数理モデル

据え付け

1984-02-22
例えば、ボーリング孔内の核爆発装置の定置など特定の場所でのオブジェクトの位置または配置。
USE 位置決め

菅原理論

RT 場の量子論

寸法

NT1 厚さ
NT1 高さ
NT2 スケールハイト
NT2 見かけ高さ
NT1 深度
NT2 深さ１－３ｋｍ
NT2 深さ３－６ｋｍ
NT2 深さ６－９ｋｍ
NT2 深さ９－１２ｋｍ
NT1 長さ
NT2 コヒーレント長
NT2 デバイ長
NT2 移動距離
NT2 拡散距離
NT2 基本長さ
NT2 結合距離
NT2 減速距離
NT2 散乱径
NT2 補外距離
NT2 放射線長
NT1 幅
RT コンパクト化
RT サイズ
RT トポロジー
RT 許容誤差
RT 距離
RT 型
RT 振幅
RT 容積

世界

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-25
SEE 地球
SEE 地球規模の側面

世界エネルギーデータシステム

INIS: 1979-12-20; ETDE: 1980-01-24
USE ｗｅｎｄｓ（世界エネルギーデータシステム）

世界エネルギー協議会

2000-08-21
BT1 国際機関
RT エネルギー政策

世界気象機関

2001-07-17
USE ｗｍｏ（世界気象機関）

世界規模フォールアウト

USE グローバルフォールアウト

世界銀行

2013-08-05
BT1 国際機関
BT1 貸出機関
RT 経済発展
RT 資金調達

世界原子力発電事業者協会

INIS: 1993-11-10; ETDE: 2002-05-24
USE ｗａｎｏ（世界原子力発電事業者協会）

世帯

INIS: 1992-10-23; ETDE: 1979-12-10
同じ家、アパートやその他の住居で一緒に住んでいる人で構成される社会的単位。
RT 移動住宅
RT 家
RT 家庭部門
RT 集合住宅
RT 住宅建築物
RT 部門別分析

世論

INIS: 1978-01-13; ETDE: 1977-07-23
UF *一般人の姿勢*
UF *核論議*
UF *国民姿勢*
SF *調査*
NT1 環境意識
RT 広報活動
RT 政治的側面
RT 態度
RT 美学
RT 倫理的側面

瀬取り（ライタリング）

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-08-08
喫水（ドラフト）を調整し、大型タンカーが入港できるようにするため、港の沖合で大型タンカーから、中・小型タンカーに原油を積み替えること。
BT1 マテリアルハンドリング
RT タンカー
RT 石油
RT 輸送

是正措置

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-09-22
地域の人口構成と比較し、雇用と高等学生団体における女性や少数民族の不利な条件を克服するためにとられる肯定的な行動。1991 年 12 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 米国雇用促進計画

制限（責任）

INIS: 1976-12-08; ETDE: 2002-03-28
USE 責任制限

制御

定性的または定量的な意味でのプロセス、プロパティ、コンポーネントの調整。検出または測定値だけをいう MONITORING と混同しないように。
UF *姿勢制御*
NT1 スケールコントロール
NT1 ノッキング制御
NT1 プロセス制御
NT1 モードコントロール
NT1 圧力制御
NT1 遠隔制御
NT1 汚染制御
NT2 水質汚染制御
NT2 騒音公害制御
NT2 大気汚染制御
NT3 炭素隔離
NT2 土壌汚染制御
NT2 油汚染閉じ込め
NT1 温度制御
NT1 開ループ制御
NT1 原子力規制
NT2 国家統制
NT2 国際管理
NT1 交通整理
NT1 洪水調節
NT1 最適制御
NT1 湿度調整
NT1 周波数制御
NT1 侵食防止
NT1 燃焼管理
NT1 配列制御
NT2 スペクトルシフト制御
NT1 品質管理
NT1 閉ループ制御
NT1 有害生物防除
NT2 遺伝子制御
NT2 有害生物駆除
NT1 流体毒物制御
RT サイバネティクス
RT フィードバック
RT モニタリング
RT 緩和措置
RT 規制理論
RT 決定木分析
RT 検出
RT 故障樹解析
RT 最適化
RT 制御系
RT 分岐

制御系

フィードバックを含む自動化プロセスについて。
NT1 エネルギー制御システム
NT1 オンライン制御システム
NT2 コンピュータ制御システム
NT3 適応システム
NT1 原子炉制御系
NT1 電子誘導
NT1 入退室管理システム
NT1 ｖａｒ制御システム
RT インターロック
RT システム分析
RT ヘリオスタット
RT マン・マシンシステム

RT リアルタイムシステム
RT ロボット
RT 最適化
RT 識別システム
RT 出力調整回路
RT 制御
RT 制御装置

制御室

INIS: 1979-12-20; ETDE: 1977-08-09
完全計器複合体で、制御機器、ディスプレイ、計測機器や、特定の施設における室内のレイアウトの意味で、建物の一部といった限定された意味ではない。
RT マン・マシンシステム
RT 原子炉シミュレータ
RT 原子炉計装
RT 原子炉制御系
RT 制御装置
RT 操作卓
RT 表示装置

制御装置

BT1 装置（equipment）
NT1 サーボ機構
NT1 サーモスタット
NT2 クライオスタット
NT1 圧力調整器
NT1 空気調節器
NT1 恒湿器
NT1 純流体制御装置
NT1 速度調整器
NT1 電気制御器
NT1 油圧制御装置
NT1 流量調整弁
NT2 バッフル
NT2 弁
NT3 水道蛇口
NT3 逃がし弁
RT アクチュエータ
RT コンピュータ制御システム
RT ノッキング制御
RT ロボット
RT 凝縮箱
RT 原子炉構成要素
RT 制御系
RT 制御室
RT 太陽光追尾
RT 励振系

制御熱核融合

2018-04-06
UF *制御熱核融合（controlled fusion）*
BT1 熱核装置
*BT1 熱核反応

制御熱核融合（controlled fusion）

2018-04-06
USE 制御熱核融合

制御雰囲気

1999-03-17
BT1 大気
NT1 不活性雰囲気
NT2 カバーガス
RT 環境
RT 照射箱
RT 熱処理
RT 無菌室

制御棒

UF *微調整棒*
*BT1 制御要素
RT 中性子吸収体

制御棒価値

UF *制御棒有効性*
RT ノルトハイム・スカーレッタ法
RT 原子炉動特性
RT 制御要素

制御棒駆動

BT1 原子炉構成要素
RT 原子炉制御系
RT 制御要素

制御棒墜落事故

*BT1 反応度事故
BT1 反応度挿入
RT 制御要素

制御棒有効性

USE 制御棒価値

制御棒落下法

RT 原子炉動特性
RT 制御要素
RT 反応度

制御要素

UF *原子炉制御棒*
UF *調整棒*
UF *棒（制御）*
BT1 原子炉構成要素
NT1 スクラム棒
NT1 制御棒
NT1 粗調整棒
RT ロッド射出事故
RT 可燃性毒物
RT 原子炉制御系
RT 原子炉動特性
RT 制御棒価値
RT 制御棒駆動
RT 制御棒墜落事故
RT 制御棒落下法
RT 中性子吸収体
RT 注入管
RT 炉心

制御理論（核分裂炉）

INIS: 1993-11-05; ETDE: 2002-06-13
USE 原子炉動特性

制御理論（原子炉）

2000-04-12
USE 原子炉動特性

制御（放射能）

USE 放射線モニタリング

制裁

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-10
BT1 行政手続

制裁金

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-07-24
USE 料金

制度的部門

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-27
RT 国家政府
RT 州政府
RT 制度的要因

制度的要因

INIS: 1999-03-01; ETDE: 1979-05-25
NT1 社会経済的要因
NT1 政治的側面
RT 公共政策
RT 制度的部門
RT 政策
RT ｍｔｏ（人間・技術・組織）モデル

制動放射（braking radiation）

USE 制動放射（bremsstrahlung）

制動放射（BREMSSTRAHLUNG）

UF *制動放射（braking radiation）*
*BT1 電磁放射線
NT1 オンジュレーター放射
NT1 サイクロトロン放射
NT1 シンクロトロン放射
NT1 内部制動放射（internal bremsstrahlung）
RT パイエルス方法
RT ペンフォールド・ライス法
RT ベーテ・ハイトラー理論
RT ミグダル理論
RT 標識付け光子方法
RT 放射線長

制動放射（磁気）

USE シンクロトロン放射

制約

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-07-18
開発へのすべての障壁を示すために使用。1996年3月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SEE 極限値

勢力均衡

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-02-03
1997年2月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 国際関係

性

RT オス
RT フェロモン
RT メス
RT 異形染色体
RT 交配
RT 雌性器
RT 性依存
RT 性染色質
RT 性比
RT 生殖腺
RT 複製
RT 雄性器

性依存

INIS: 1976-10-07; ETDE: 1976-11-01
RT オス
RT メス
RT 性

性器（女性）

USE 雌性器

性器（男性）

USE 雄性器

性質（機械的）

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-28
USE 機械的性質

性質（物理的）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-28
USE 物理的性質

性染色質
BT1 クロマチン
RT 性

性染色体
USE 異形染色体

性染色体不分離
UF *不分離*
RT ゲノム突然変異
RT 異数性
RT 細胞分裂

性腺刺激ホルモン
*BT1 脳下垂体ホルモン
NT1 黄体形成ホルモン
NT1 ｆｓｈ（ろ胞刺激ホルモン）
NT1 ｈｃｇ（ヒト絨毛性ゴナドトロピン）
NT1 ｌｔｈ
RT 生殖腺

性能
1997-06-17
UF *性能指数*
RT スペクトル反応
RT 誤り
RT 効率
RT 実行可能性調査
RT 信頼性
RT 性能試験
RT 生産性
RT 動作係数
RT 発熱率
RT 費用対効果分析
RT 分解能
RT 利用
RT ｆ－図

性能指数
INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13
USE 性能

性能試験
BT1 試験
RT 査察
RT 照射後試験
RT 証明
RT 性能
RT 生物検定
RT 品質管理
RT 連邦試験検査工程

性比
BT1 無次元数
RT 子孫
RT 性

成型
INIS: 1993-03-24; ETDE: 1975-10-01
*BT1 成形
RT ペレット化
RT 凝集
RT 形成コークス過程
RT 突固め
RT 粘結

成型炭
2000-04-12
*BT1 固体燃料
RT 化石燃料
RT 微粉炭

成形
UF *成形材料*
BT1 製作
NT1 ペレット化
NT1 成型
RT 材料加工
RT 鋳型
RT 鋳造

成形材料
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-11-17
1997 年3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 材料
USE 成形

成形炸薬
INIS: 1984-04-04; ETDE: 1979-08-07
1979 年8 月まで、CHEMICAL EXPLOSIVES およびSHAPE がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。その後1997 年3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 化学爆薬

成形（材料）
USE 材料加工

成熟
RT ライフサイクル
RT 成長
RT 生理学
RT 年齢依存

成人
1999-01-20
BT1 年齢層
NT1 老人
NT2 高齢者
RT ヒト
RT ライフサイクル
RT 個体群
RT 女性
RT 青年期
RT 男性
RT 標準人（reference man）
RT 複製
RT 変態

成層
RT 層
RT 層状給気機関
RT 地層

成層圏
UF *高高度（成層圏）*
BT1 地球大気
RT オゾン層
RT グローバルフォールアウト
RT 圏界面
RT 磁気剛性
RT 超音速輸送機

成長
UF *細胞成長（動物）*
UF *細胞成（植物）*
UF *成長促進*
UF *成長抑制*
NT1 植物成長
NT1 動物の成長
RT ライフサイクル
RT 奇形発生
RT 個体群動態
RT 新陳代謝
RT 成熟
RT 生存率
RT 生物学的再生
RT 生理学
RT 増強
RT 年齢依存
RT ｓｔｈ（成長ホルモン）

成長ホルモン
USE ｓｔｈ（成長ホルモン）

成長ホルモン
USE ｓｔｈ（成長ホルモン）

成長ホルモン分泌抑制要因
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-05
USE ソマトスタチン

成長ホルモン放出抑制因子
INIS: 1993-11-09; ETDE: 1979-02-05
USE ソマトスタチン

成長因子
INIS: 1999-09-08; ETDE: 1987-08-14
複製を刺激するために、隣接セルに作用する細胞によって放出された組織特異的なタンパク質。
*BT1 タンパク質
BT1 ミトーゲン
NT1 リンホカイン
NT2 インターフェロン
RT エリスロポイエチン
RT ペプチドホルモン
RT 血管新生
RT 個体発生
RT 細胞増殖
RT 細胞分化
RT 発癌遺伝子

成長曲線（分光器）
INIS: 1993-11-05; ETDE: 2002-06-13
USE 分光学成長曲線

成長促進
USE 刺激作用
USE 成長

成長抑制
可能な場合は、成長に関するより具体的なディスクリプタを用いよ。
USE 成長
USE 抑制

成長輪
INIS: 1993-06-03; ETDE: 2002-06-13
SEE 年輪

成長（気泡）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-11-08
USE 気泡成長

成長（経済）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-10-19
USE 経済発展

成長（結晶）
USE 結晶成長

成長（粒）
USE 粒子成長

成分置き換え模型
INIS: 1978-08-14; ETDE: 1978-04-27
USE ｃｉｍモデル

成分量（化学）
ETDE: 2002-06-06
USE 化学組成

政策
1998-01-28
1979年8月から1997年3月まで、LEGAL INCENTIVESはＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SF 方針
SF 法的優遇策
NT1 エネルギー政策
NT2 エネルギー自給率向上計画
NT2 国家エネルギー計画
NT3 米国国家エネルギー計画
NT1 外交政策
NT1 環境政策
NT2 水政策
NT2 排出量取引
NT1 経済政策
RT 核不拡散政策
RT 規制緩和
RT 規則
RT 計画
RT 原子力の段階的廃止
RT 公営企業
RT 公共政策
RT 公務員
RT 国家政府
RT 国有化
RT 実施
RT 州政府
RT 制度的要因
RT 政治的側面
RT 専管水域
RT 地域協力
RT 地方自治体
RT 米国国家プログラム計画
RT 米国連邦援助計画

政治的側面
INIS: 1998-01-28; ETDE: 1979-05-09
政治的な団体に影響を与えたり、影響を受けたりする、企業や事業の特徴。
BT1 制度的要因
RT 公共政策
RT 公務員
RT 社会経済的要因
RT 世論
RT 政策
RT 法的側面
RT 倫理的側面

政府間海事協議機関
INIS: 2000-02-10; ETDE: 2002-06-13
USE ｉｍｏ（国際海事機関）

政府間協力
INIS: 1985-04-22; ETDE: 1979-12-17
国と国の行政下位区分のうちの1つ以上複数の政府間、または分割されたいくつかの政府間の協力に限定。
INTERNATIONAL COOPERATIONの概念に該当する部分は含まれない。
BT1 協力
RT コンパクトコミッション

政府企業データ交換計画（ｇｉｄｅｐ）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-11-09
SEE データ収集

政府建物
INIS: 1994-10-03; ETDE: 1993-01-20
1994年9月まで、FEDERAL BUILDINGSがこの概念を表現するために使用された。
UF 連邦建築物
BT1 建物
RT オフィスビル
RT 軍用施設
RT 公共建築物

政府支出
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-25
下記のディスクリプタと、NATIONAL GOVERNMENTのような関連する政府機関に関するディスクリプタと組み合わせて用いる。1997年2月まで、FEDERAL EXPENDITURESがこの概念を表現するために使用された。
USE 支出

整地走行用
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-06-07
RT 税
RT 燃料消費量

整流管
1996-06-26
1996年6月まで、CAPACITRONSはＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF キャパシトロン（整流管）
*BT1 整流器
BT1 電子管
NT1 イグナイトロン
RT サイラトロン

整流器
UF 交流・直流変換器
*BT1 電気設備
NT1 整流管
NT2 イグナイトロン
NT1 半導体整流器
RT サイリスター
RT 直流・直流コンバータ

整流子
*BT1 量子演算子
NT1 カレント交換子
NT2 シグマ項
RT カレント代数

整列カップリング計画
UF ストレッチモデル
RT カップリング
RT スレーター方法
RT 殻模型
RT 射影演算子
RT 変形核
RT 粒子ー空孔模型

整列核
UF 偏極核
BT1 原子核
RT 核整列
RT 偏光

星の燃焼
INIS: 1978-08-30; ETDE: 1978-10-19
天体物理分野のプロセスに限定。
UF 恒星燃焼
NT1 ヘリウム燃焼
NT1 水素燃焼
NT1 炭素燃焼
NT1 ｃｎｏサイクル

星雲
NT1 カニ星雲
NT1 太陽系星雲
NT1 惑星状星雲
RT ハービッグ・ハロー天体
RT 宇宙ガス
RT 宇宙塵
RT 銀河
RT ｈ２領域

星間空間
BT1 空間
RT 宇宙ガス
RT 宇宙塵
RT 星間磁場
RT 星降着
RT 天の川

星間磁場
BT1 磁場
RT 星間空間

星間粒
BT1 粒子
RT 宇宙ガス
RT 宇宙塵
RT 星降着

星降着
UF 降着（星）
*BT1 恒星進化
RT 宇宙塵
RT 宇宙模型
RT 原子星
RT 恒星
RT 降着円盤
RT 星間空間
RT 星間粒
RT 爆発型変光星
RT 惑星系降着

星状細胞腫
INIS: 1992-09-22; ETDE: 1981-01-12
1992年9月まで、NEOPLASMSがこの概念を表現するために使用された。
*BT1 神経膠腫

星食
USE 食（太陽、月の）

星震
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-04-19
RT パルサー
RT 中性子星

星団
UF クラスタ（星）
RT 恒星

正イオン
USE 陽イオン

正の超過
1996-07-08
1996年6月まで有効なディスクリプタであった。
SEE 宇宙線
SEE 電荷

正弦波発生器
USE 関数発生器

正孔
充填されるはずの電子帯から電子の欠如。BLACK HOLES、 CAVITIES、OPENINGS、 BOREHOLES、VOIDS をも見よ。
UF 電子正孔
RT トラッピング
RT トラップ
RT 準粒子
RT 点欠陥
RT 電荷キャリヤー
RT 電子－正孔カップリング
RT 電子－正孔液滴

正孔移動度
BT1 移動性

正準次元
均一時間生準交換関係に従う量子場のスケール次元。
BT1 スケール次元
RT 交換関係

正準変換
BT1 変換
NT1 ボゴリューボフ変換
NT1 ホルディ・ボートホイゼン変換
RT 運動方程式
RT 数学
RT 量子力学
RT 力学

正準方程式
USE 微分方程式

正準量子場理論
INIS: 1977-11-21; ETDE: 1979-05-03
USE ラグランジュ場の理論

正長石
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-06-20
白色から淡黄、赤、または透明の単斜晶型長石グループの鉱物。
*BT1 長石
RT ケイ酸アルミニウム

正方格子
*BT1 ３次元格子

正方形形状
*BT1 方形形状

正味エネルギー
2000-04-12
エネルギー出力とエネルギー入力の差。
BT1 エネルギー
BT1 エネルギー分析
RT エネルギー会計
RT エネルギー効率
RT エネルギー収量
RT エネルギー消費
RT エネルギー代替同等物
RT 効率

正味の二酸化炭素排出ゼロ
2016-03-22
USE カーボンニュートラル

清浄
NT1 空気浄化
NT1 除染
NT1 洗濯
NT1 表面掃除
RT ステイン
RT 灰分除去
RT 重液選鉱
RT 食器洗浄機
RT 精製
RT 洗鉱
RT 洗剤
RT 選炭
RT 脱炭素
RT 電気研磨
RT 冷却材クリーンアップシステム

生き方
INIS: 2000-04-05; ETDE: 1978-11-14
1978年11月から1997年3月まで、LIFE STYLES およびQUALITY OF LIFE はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SEE 挙動
SEE 生活水準

生化学
UF 生化学活動
BT1 化学
NT1 血液化学
NT1 細胞化学
RT ビタミン
RT ホルモン
RT 抗アンドロゲン薬
RT 酵素
RT 受容体
RT 新陳代謝
RT 生化学的酸素要求量
RT 生化学反応速度論
RT 生合成
RT 生物学
RT 生物進化
RT 生物発光
RT 生物変換反応
RT 生分解
RT 相乗作用
RT 土壌化学
RT 発酵
RT 補酵素

生化学活動
USE 生化学

生化学的酸素要求量
INIS: 1992-01-15; ETDE: 1975-10-28
微生物による物質の酸化分解に必要な酸素量。
UF 生物学的酸素要求量
UF ｂｏｄ（生化学的酸素要求量）
RT 液体廃棄物
RT 化学的酸素要求量
RT 酸素
RT 水界生態系
RT 生化学
RT 油溶性ガス

生化学反応速度論
*BT1 反応速度論
NT1 ｃｐｂ（競合タンパク結合）
RT タンパク質工学
RT 解毒
RT 酵素
RT 酵素活性
RT 新陳代謝
RT 生化学
RT 生物学的マーカー
RT 代謝病

生活の質
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-11-14
健全な生活で日常治療を受けられるという、個人の生活感を表すもの。

生活レベル
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-10-23
USE 生活水準

生活水準
INIS: 2000-04-05; ETDE: 1978-10-23
福祉、快適さ、物品、必要なもの使用できるレベルを表すもの。医学関係ではQUALITY OF LIFE を使用のこと。
UF 生活レベル
SF 生き方
RT 経済発展
RT 所得

生合成
UF 翻訳（高分子）
BT1 合成
NT1 翻訳後修飾
RT エノールピルビン酸二燐酸塩
RT リガーゼ
RT 遺伝子調節
RT 光合成
RT 酵素
RT 酵素誘導
RT 新陳代謝
RT 生化学
RT 生物進化
RT 前兆
RT 同化作用
RT 分子生物学
RT 補酵素

生産
工業生産に限定。PARTICLE PRODUCTION をも見よ。
UF 出力
RT コンピュータ支援製造
RT 可用性
RT 計画
RT 国内総生産
RT 国民総生産
RT 生産性
RT 製作
RT 製造
RT 同位体生成
RT 容量

生産ライザ
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-04-12
USE マリンライザ

生産者物価指数
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-10-24
1996年3月まで、WHOLESALE PRICE INDEX がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
USE 卸売価格

生産性
UF *収量（生物学的）*
RT ガス収量
RT 効率
RT 実行可能性調査
RT 収量
RT 植物育種
RT 性能
RT 生産
RT 油収量

生産性要素
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-01-21
USE 油層障害

生産税
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-03-17
USE 資源分離税

生産能力
INIS: 1982-12-03; ETDE: 1977-06-02
USE 容量

生産炉
核分裂性物質の生成に限定。
IRRADIATION REACTORS をも見よ。
BT1 原子炉
NT1 プルトニウム生産炉
NT2 ウィンズケール生産炉
NT2 コールダホールａ－１号炉
NT2 コールダホールａ－２号炉
NT2 コールダホールｂ－３号炉
NT2 コールダホールｂ－４号炉
NT2 チェペルクロス－１号炉
NT2 チェペルクロス－２号炉
NT2 チェペルクロス－３号炉
NT2 チェペルクロス－４号炉
NT2 ハンフォード生産炉
NT2 ｇ－１号炉
NT2 ｇ－２号炉
NT2 ｇ－３号炉
NT2 ｎ炉
NT1 特別生産型炉
NT2 ｃ炉
NT2 ｋ炉
NT2 ｌ炉
NT2 ｐ炉
NT2 ｒ炉
NT1 ｒｔｒ炉
NT1 ｓｒ－３０５炉

生殖細胞
NT1 精原細胞
NT1 精母細胞
NT1 配偶子
NT2 花粉
NT2 精子
NT2 卵細胞
NT1 卵原細胞
NT1 卵母細胞
RT 生殖腺
RT 配偶子形成

生殖腺
NT1 精巣
NT1 卵巣
RT 遺伝的影響
RT 去勢
RT 骨盤
RT 雌性器
RT 性
RT 性腺刺激ホルモン
RT 生殖細胞
RT 内分泌腺
RT 配偶子形成
RT 複製
RT 稔性
RT 雄性器
RT ｈｃｇ（ヒト絨毛性ゴナドトロピン）

生成エンタルピー
INIS: 1975-09-01; ETDE: 2002-06-13
USE 生成熱

生成演算子
*BT1 量子演算子
RT 真空状態
RT 第二量子化

生成機構（粒子）
INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-04-26
素粒子の生成。適切であれば、PARTICLE PRODUCTION のワードブロックの、より具体的なディスクリプタを代わりに使用せよ。
USE 粒子生成

生成熱
UF *構成エンタルピー*
UF *生成エンタルピー*
UF *熱（生成）*
*BT1 反応熱
RT 解離エネルギー
RT 解離熱
RT 構成フリーエネルギー
RT 構成フリーエンタルピー
RT 熱化学熱貯蔵

生成（ビーム）
USE ビーム生成

生成（プラズマ）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-11-08
USE プラズマ生成

生成（水素）
INIS: 1994-10-13; ETDE: 1980-11-08
USE 水素生成

生成（電子対）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-11-08
USE 電子対生成

生成（同位元素）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-07-09
USE 同位体生成

生成（粒子）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-07-09
USE 粒子生成

生息地
INIS: 1991-08-12; ETDE: 1976-11-01
植物や動物が通常生まれたり生きていく環境の領域または種類。
RT 環境
RT 生息地分断化
RT 巣

生息地分断化
2013-11-27
生物の生息地に分断が生じ、生息地が断片化すること。
RT 環境悪化
RT 環境効果
RT 行動圏
RT 生息地
RT 生態系

生存可能時間
RT 時間依存性
RT 致死線量照射

生存曲線
UF *生存断片*
RT 死亡率
RT 生物学的効果
RT 致死線量照射
RT 放射線感受性
RT 用量反応関係

生存断片
USE 生存曲線

生存率
ETDE: 1975-09-11
RT ライフサイクル
RT 成長
RT 生物学的再生
RT 複製

生体異物
INIS: 1981-02-27; ETDE: 1981-03-16
RT 栄養素
RT 洗剤
RT 添加剤
RT 薬物
RT 有機高分子

生体検査
BT1 診断技術
RT 検死
RT 動物組織

生体恒常性
RT ホルモン
RT 下垂体
RT 血液
RT 血液脳関門
RT 視床下部
RT 生物学的回復
RT 生理学
RT 内分泌腺

生体遮蔽
BT1 遮蔽
RT 放射線防護（radiation protection）

生体遮蔽体
BT1 遮蔽体

生体蓄積
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-05-13
植物または動物による環境からの物質の異常濃縮、または選好濃縮。
UF *生物濃縮*
RT 生物学的局在

生体内
細胞または組織レベルでの生体内試験と区別するものに限定。
RT 器官
RT 細胞増殖
RT 細胞分裂
RT 植物細胞
RT 動物組織
RT 発がん細胞

生体認証

2014-01-23
人間の個別的で測定可能な特性や特徴による人間の同定。
UF *生物測定学*
BT1 識別システム
RT セキュリティ
RT 核物質防護
RT 入退室管理システム

生体反射

NT1 条件反射
RT 感覚器官
RT 挙動
RT 神経
RT 神経系
RT 脊髄

生体模倣プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-08-07
模倣またはものまねにより生きている生物に基づくまたは派生した方法や手順。生体模倣プロセスは類似の結末を持つ生物によって使用されたプロセスの翻訳又は抽象化を前提としている。1997 年 2 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SEE 光合成

生態学

NT1 基線エコロジー
NT1 放射線生態学
RT 共生
RT 行動圏
RT 種多様性
RT 生態学的均衡
RT 生態系
RT 生態遷移
RT 生物学的適合
RT 生物絶滅
RT 地域分析
RT 動物
RT 捕食者・被食者相互作用

生態学的均衡

2008-02-07
遺伝、生物種、生態系の多様性が比較的安定した生物コミュニティ内の動的平衡の状態。
RT 遺伝的変異性
RT 個体群動態
RT 種多様性
RT 生態学
RT 生態系
RT 生態遷移

生態群集

USE 生態系

生態系

UF *エネルギー収支*
UF *群集（生態）*
UF *生態群集*
UF *生物群集*
UF *地球生物群集*
NT1 水界生態系
NT2 湿地帯
NT3 スワンプ
NT3 水草帯
NT1 陸上生態系
NT2 サバンナ
NT2 スワンプ
NT2 放牧地
RT 環境
RT 環境被曝経路
RT 個体群
RT 個体群動態
RT 自然保護区
RT 種多様性
RT 森林堆積有機物
RT 生息地分断化
RT 生態学
RT 生態学的均衡
RT 生物学
RT 生物圏
RT 炭素循環
RT 窒素循環
RT 土
RT 農業
RT 農薬
RT 捕食者・被食者相互作用
RT 放射性核種移動
RT 放射線生態学的濃縮
RT 無機質循環
RT 硫黄サイクル

生態遷移

INIS: 1986-07-09; ETDE: 1981-07-06
動物または植物の共同体における規則的かつ漸進的な変化。
RT 競争
RT 個体群動態
RT 種多様性
RT 生態学
RT 生態学的均衡

生態濃度

INIS: 1976-07-16; ETDE: 1975-11-11
生物や環境中の物質の濃度。
UF *環境濃度*
UF *伝達因子（生物学的）*
UF *濃縮過程（生態）*
SF *濃縮*
NT1 放射線生態学的濃縮
RT 環境移行
RT 炭素循環
RT 窒素循環
RT 濃縮比
RT 無機質循環
RT 硫黄サイクル

生物医学ラジオグラフィー

INDUSTRIAL RADIOGRAPHY をも見よ。
UF *ラジオグラフィー（生物医学）*
UF *血管造影法*
UF *ｘ線透視法 (生物医学)*
BT1 診断技術
*BT1 放射線学
NT1 イオノグラフィックイメージング
NT1 骨密度計
NT1 腎撮影
NT1 ｘ線透視法
RT コンピュータ断層撮影法
RT コンプトン散乱断層ｘ線撮影
RT マイクロラジオグラフィー
RT 光子コンピュータ断層撮影法
RT 光子トランスミッション走査
RT 順次走査
RT 造影剤
RT 断層撮影法
RT 放射型コンピュータ断層撮影法
RT 放射線業務従事者
RT 陽子コンピュータ断層撮影法
RT 陽子線ラジオグラフィー
RT ｃａｔ走査
RT ｘ線
RT ｘ線装置
RT ｘ線透視法

生物衛星

BT1 衛星

生物化学電池

2000-04-12
*BT1 燃料電池

生物学

NT1 遺伝学
NT1 解剖学
NT1 細胞学
NT1 植物学
NT2 植物地理学
NT1 低温生物学
NT1 動物学
NT1 放射線生物学
RT タクソノミー
RT 医学
RT 器官
RT 共生
RT 植物
RT 生化学
RT 生態系
RT 生物学的効果
RT 生物圏
RT 生物進化
RT 生物地球化学
RT 動物
RT 動物組織
RT 微生物

生物学的ショック

生物学、医学分野のすべての種類のショック。
UF *ショック（医学）*
UF *ショック（生物学的）*
UF *外傷性ショック*
BT1 病理学的変化
RT 過敏症
RT 心不全
RT 生物学的ストレス
RT 電気ショック

生物学的ストレス

UF *ストレス（生物学的）*
NT1 化学ストレス
NT1 熱ストレス
RT アノキシア
RT 高血圧症
RT 出生前被爆
RT 心不全
RT 身体運動
RT 生物学的ショック
RT 生物学的疲労
RT 生物学的放射線効果
RT 生理学
RT 耐乾燥性
RT 断食
RT 低血圧症
RT 慢性被爆

生物学的ホットスポット

UF *ホットスポット（生物学的）*
RT 親骨性物質

RT 生物学的局在
RT 保持
RT 放射性核種動態

生物学的マーカー

INIS: 1984-08-24; ETDE: 1984-10-24
UF *基準物質（ビオマーク）*
RT トレーサ技術
RT 新陳代謝
RT 生化学反応速度論
RT 生物学的経路
RT 動態機能検査

生物学的レメディエーション

2002-01-11
USE バイオレメディエーション

生物学的汚損

INIS: 1994-07-01; ETDE: 1975-11-28
1994 年 6 月まで、FOULING がこの概念を表現するために使用された。
UF *生物付着*
BT1 汚損
RT 藻類
RT 防汚剤

生物学的回復

UF *回復（生物学的）*
UF *強化回復（生物学的）*
UF *復元*
SF *回収*
NT1 液体保持回復
NT1 治癒
NT1 生物学的再生
NT1 生物学的修復
NT2 光回復
NT2 宿主細胞回復
NT2 ｄｎａ修復
NT3 除去修復
RT 応答変更要素
RT 治療
RT 照射後治療
RT 生体恒常性
RT 生物学的適合

生物学的機能

INIS: 1976-01-28; ETDE: 1976-08-24
関係する器官や機能に関するディスクリプタと組み合わせて用いる。
UF *機能（生物学的）*
RT 構造活性相関
RT 新陳代謝
RT 生物学的経路
RT 生理学
RT 動態機能検査

生物学的局在

生物系の一定の場所における特定の物質または特定の効果の濃縮。
UF *局在（生物学的）*
RT バンド技術
RT 親骨性物質
RT 生体蓄積
RT 生物学的ホットスポット
RT 組織内分布
RT 保持
RT 放射性医薬品
RT 放射性核種動態
RT 放射性同位体
RT 放射線効果
RT 放射線生態学的濃縮

生物学的経路

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-12-20
UF *修復経路*
UF *代謝経路*
UF *突然変異誘発性経路*
UF *変異誘導経路*
NT1 クレブス回路
RT 生物学的マーカー
RT 生物学的機能
RT 生物学的修復
RT 代謝活性化
RT 発酵
RT 分子生物学

生物学的研究炉ヤヌス

1993-11-04
USE ヤヌス炉

生物学的効果

NT1 遺伝的影響
NT2 遺伝的放射線効果
NT1 生物学的放射線効果
NT2 バイスタンダー効果
NT2 遺伝的放射線効果
NT2 遠達放射効果
NT2 局部放射効果
NT3 放射性皮膚炎
NT3 放射線やけど
NT3 放射線骨壊死
NT2 初期放射効果
NT2 晩発性放射線効果
NT2 放射線傷害
NT3 放射性皮膚炎
NT3 放射線やけど
NT3 放射線骨壊死
RT 応答変更要素
RT 感度
RT 急性暴露
RT 形態学的変化
RT 構造活性相関
RT 出生前被爆
RT 生存曲線
RT 生物学
RT 生物物理学
RT 相乗作用
RT 毒性
RT 分子生物学
RT 慢性被爆
RT 用量反応関係

生物学的再生

UF *肝臓再生*
UF *再生（生物学的）*
BT1 生物学的回復
RT 器官
RT 成長
RT 生存率
RT 動物組織

生物学的酸素要求量

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-12
USE 生化学的酸素要求量

生物学的修復

UF *修復（生物学的）*
BT1 修復
BT1 生物学的回復
NT1 光回復
NT1 宿主細胞回復
NT1 ｄｎａ修復
NT2 除去修復
RT 核酸
RT 生物学的経路
RT 線エネルギー付与
RT 超微細構造変化
RT 分子構造
RT 放射線傷害
RT ｄｎａポリメラーゼ

生物学的線量計

*BT1 線量計
RT 生物指標

生物学的適合

INIS: 1990-12-05; ETDE: 1975-10-28
1990 年 12 月まで、ACCLIMATION がこの概念を表現するために使用された。
UF *環境順化*
RT バイスタンダー効果
RT 感度
RT 環境
RT 挙動
RT 許容誤差
RT 生態学
RT 生物学的回復
RT 生物学的変異性
RT 熱ショックタンパク質

生物学的廃棄物

UF *都市廃棄物（生物学的）*
UF *放射性生物学的廃棄物*
*BT1 生物学的物質
BT1 廃棄物
NT1 下水汚泥
NT1 汗
NT1 尿
NT1 糞便
NT1 有機質肥料
RT 液体廃棄物
RT 汚染物質
RT 固体廃棄物
RT 農業廃棄物
RT 排出
RT 有機性廃棄物

生物学的半減期

UF *実効半減期*
UF *半減期（生物学的）*
UF *半減期（有効）*
RT 身体負荷量
RT 放射性核種動態

生物学的反応器

INIS: 1986-05-23; ETDE: 1983-04-07
USE バイオリアクター

生物学的疲労

UF *疲労（生物学的）*
RT 身体運動
RT 生物学的ストレス

生物学的物質

UF *物質（生物学的）*
BT1 材料
NT1 樹液
NT1 森林堆積有機物
NT1 生物学的廃棄物
NT2 下水汚泥
NT2 汗
NT2 尿
NT2 糞便
NT2 有機質肥料

NT1 組織抽出物
NT1 体液
NT2 リンパ
NT2 胃酸
NT2 汗
NT2 牛乳
NT2 血液
NT3 血しょう
NT4 血清
NT3 血球
NT4 血小板
NT4 赤血球
NT5 網赤血球
NT4 白血球
NT5 ナチュラルキラー細胞
NT5 リンパ球
NT5 好塩基性
NT5 好酸性白血球
NT5 好中球
NT5 単球
NT2 唾液
NT2 胆汁
NT2 尿
NT2 脳脊髄液
NT2 羊水
RT バイオマス
RT プランクトン
RT ホモジネート
RT 環境物質
RT 植物
RT 食品
RT 動物
RT 動物組織

生物学的変異性

UF *変異性（生物学的）*
NT1 遺伝的変異性
RT 生物学的適合

生物学的放射線効果

UF *放射線生物学的効果*
BT1 生物学的効果
BT1 放射線効果
NT1 バイスタンダー効果
NT1 遺伝的放射線効果
NT1 遠達放射効果
NT1 局部放射効果
NT2 放射性皮膚炎
NT2 放射線やけど
NT2 放射線骨壊死
NT1 初期放射効果
NT1 晩発性放射線効果
NT1 放射線傷害
NT2 放射性皮膚炎
NT2 放射線やけど
NT2 放射線骨壊死
RT ストランド破壊
RT 奇形発生
RT 酸素富化率
RT 実効線量
RT 生物学的ストレス
RT 生物指標
RT 等価放射線量
RT 放射性同位元素標識免疫検定学
RT 放射線感受性
RT 放射線照射キメラ
RT 放射線生物学
RT 放射線誘導
RT 放射能兵器
RT ｒｂｅ（生物効果比）

生物学的模型

UF *模型（生物学的）*
RT アナログシステム
RT ファントム
RT ミクロ生態系
RT モックアップ
RT 環境被曝経路
RT 機能模型
RT 数理モデル

生物学的利用能

INIS: 1985-12-11; ETDE: 1981-09-22
活性成分が体循環に入り、作用部位に到達する程度および割合。
RT 環境被曝経路
RT 取込み
RT 保持
RT 放射性核種移動

生物学的流体

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-08-22
SEE 体液

生物季節学

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-29
気候と季節的な生命現象の間にある関係を扱う科学の一分野。
RT 気候

生物群集

USE 生態系

生物圏

RT 環境
RT 個体群
RT 自然保護区
RT 生態系
RT 生物学
RT 炭素源

生物検定

1999-03-26
UF *実験（生物）*
UF *動物実験*
NT1 免疫定量法
NT2 酵素免疫検定法
NT2 放射免疫検定
RT プラーク形成
RT 性能試験
RT 発癌物質選別
RT 比較評価
RT 放射受容体測定
RT 放射能分析試験

生物効果比

USE ｒｂｅ（生物効果比）

生物工学

INIS: 1995-11-15; ETDE: 1986-11-20
生命科学への技術や工学原理の応用。
NT1 マイクロアレイ技術
NT1 遺伝子工学
NT2 核酸複合体形成
NT3 原位置ハイブリダイゼーション
NT3 ｄｎａ複合体形成
NT4 ｄｎａクローニング
RT タンパク質工学
RT ポリメラーゼ連鎖反応
RT 固定化細胞
RT 細胞培養
RT 商業化
RT 人工臓器
RT 生物変換反応
RT 組換え dna
RT 分子生物学
RT 融合細胞

生物細菌戦

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-02-03
BT1 戦争
RT 生物兵器剤

生物指標

UF *指標種*
RT ヌクレオシド
RT 血しょう
RT 血球
RT 骨髄細胞
RT 初期放射効果
RT 生物学的線量計
RT 生物学的放射線効果
RT 染色体異常（chromosomal aberrations）
RT 突然変異誘発要因選別
RT 放射線傷害
RT 放射線量
RT 用量反応関係

生物侵入

INIS: 1985-07-23; ETDE: 1987-10-23
植物や動物による自然または廃棄物処分場などの人為的な障壁への侵害。HUMAN INTRUSION でカバーされる概念には使用しない。
UF *侵入（植物）*
UF *侵入（動物）*
SF *侵入*
RT 核物質防護
RT 環境被曝経路
RT 原子力施設
RT 柵
RT 放射性廃棄物施設
RT 放射性廃棄物処分

生物進化

1983-06-30
UF *種形成（生物学的）*
BT1 進化
RT 遺伝学
RT 化石
RT 古生物学
RT 植物地理学
RT 生化学
RT 生合成
RT 生物学
RT 生物絶滅
RT 生物地球化学
RT 多重性
RT 分子生物学

生物絶滅

INIS: 1994-09-29; ETDE: 1982-10-05
RT 個体群
RT 古生物学
RT 種多様性
RT 植物
RT 生態学
RT 生物進化
RT 絶滅危惧種（endangered species）
RT 動物

生物測定学
2014-01-23
USE 生体認証

生物多様性
INIS: 1992-01-09; ETDE: 2002-06-13
USE 種多様性

生物地球化学
*BT1 地球化学
RT 植物地理学
RT 生物学
RT 生物進化
RT 無機質循環

生物電気
INIS: 1983-09-06; ETDE: 1982-07-27
UF *ニューロントランスミッション*
BT1 電気
RT 刺激物
RT 受容体
RT 神経細胞
RT 電気生理学

生物濃縮
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-05-17
USE 生体蓄積

生物発光
INIS: 1999-09-07; ETDE: 1980-10-27
*BT1 ルミネッセンス
RT 光化学
RT 生化学

生物付着
INIS: 1984-04-04; ETDE: 1976-08-25
USE 生物学的汚損

生物物理学
2000-01-24
BT1 物理学
RT コンパートメント
RT 生物学的効果
RT 分子生物学
RT 放射性核種動態
RT 放射線
RT 放射線効果
RT 放射線生物学
RT 放射線防護（radiation protection）
RT 放射線量

生物兵器剤
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-02-03
BT1 兵器
RT 生物細菌戦

生物変換反応
INIS: 1991-09-23; ETDE: 1977-12-22
SF *微生物過程*
NT1 バイオ光分解
NT1 嫌気性消化
NT2 バイオガスプロセス
NT1 好気性消化
NT1 発酵
NT2 真空発酵
RT バイオマス
RT ビオテルムガスプロセス
RT 光分解
RT 生化学
RT 生物工学

生分解
1991-08-09
SF *微生物過程*
*BT1 分解
RT バイオリアクター
RT 嫌気条件
RT 好気条件
RT 酵素加水分解
RT 砕岩
RT 生化学

生命維持装置
INIS: 1999-08-04; ETDE: 1979-05-02
大気の制御とモニタリングを提供するシステム。
RT 呼吸マスク
RT 坑夫
RT 除染
RT 潜水作業
RT 防護服

生理学
NT1 電気生理学
RT ホルモン
RT 解剖学
RT 挙動
RT 血液循環
RT 血液脳関門
RT 呼吸
RT 抗アンドロゲン薬
RT 消化
RT 蒸散
RT 新陳代謝
RT 睡眠
RT 成熟
RT 成長
RT 生体恒常性
RT 生物学的ストレス
RT 生物学的機能
RT 体温
RT 体温調節
RT 排出
RT 複製
RT 分子生物学

生理的レントゲン当量
単位、概念、定義に関する研究。DOSE EQUIVALENTS をも見よ。
USE 放射線量単位

盛土
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-26
気温の変動を和らげるために使用する土のバンク。
UF *バーム*
RT 景観
RT 断熱
RT 覆土式建築物

精液
USE 精子

精原細胞
1975-11-07
BT1 生殖細胞
RT 精子
RT 精子形成

精鉱
UF *精鉱（鉱石）*
UF *濃縮物質（鉱石）*
NT1 ウラン精鉱
RT 富鉱化

精鉱（鉱石）
1982-08-27
USE 精鉱

精子
UF *精液*
UF *精子細胞*
*BT1 配偶子
RT 精原細胞
RT 精子形成

精子形成
BT1 配偶子形成
RT 幹細胞
RT 精原細胞
RT 精子
RT 精巣
RT 複製

精子細胞
USE 精子

精神安定薬
UF *トランキライザ*
UF *プロマジン*
*BT1 向精神薬
NT1 クロルプロマジン
NT1 レセルピン
RT フェノチアジン
RT 催眠鎮静薬

精神異常出生
USE 突然変異頻度

精神活性剤
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-04-20
USE 向精神薬

精神障害
UF *精神病*
RT 挙動
RT 向精神薬
RT 神経系疾病
RT 中枢神経系作用薬
RT 脳

精神病
USE 精神障害

精製
NT1 熱ガスクリーンアップ
RT 灰分除去
RT 結晶化
RT 除染
RT 清浄
RT 洗鉱
RT 不純物
RT 富化
RT 分離工程
RT 熔練
RT 冷却材クリーンアップシステム

精製業者
INIS: 1992-04-03; ETDE: 1979-10-03
USE 販売業者

精巣
BT1 生殖腺
*BT1 雄性器
RT 精子形成
RT 男性ホルモン

精度
INIS: 1975-12-09; ETDE: 2002-04-26
USE 確度

精母細胞
BT1 生殖細胞

精油
*BT1 油
RT バッファローゴード
RT 植物
RT 植物油

精油所ガス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-01-23
沸騰点範囲。－１６０℃～０℃。
UF スチルガス
*BT1 ガス
BT1 石油製品
*BT1 石油留分
RT 石油精製所
RT 天然ガス
RT 燃料ガス

精錬
RT 乾式冶金
RT 融解
RT 溶解炉

製鋼法（鉱石）
USE 選鉱（ore processing）

製作
成型および製造の概念に限定、より具体的なディスクリプタの使用が推奨される。大規模な建物については CONSTRUCTION を見よ。
UF ビル（製造）
NT1 材料加工
NT2 スウェージング
NT2 圧延
NT2 圧縮成型
NT3 ホットプレス法
NT3 常温圧縮成形
NT2 延伸
NT2 押出し加工
NT3 共押出法
NT2 加工熱処理
NT2 磁気成形
NT2 鍛造
NT2 熱間加工
NT2 爆発成形法
NT2 被覆加工
NT2 冷間加工
NT3 ショットピーニング
NT1 焼結
NT1 成形
NT2 ペレット化
NT2 成型
NT1 接合
NT2 接着
NT2 締め具
NT2 溶接
NT3 アーク溶接
NT4 サブマージアーク溶接
NT4 プラズマアーク溶接
NT4 ミグ溶接
NT5 ティグ溶接
NT4 被覆金属アーク溶接
NT3 エレクトロスラグ溶接
NT3 ガス溶接
NT3 ハンダ付け
NT3 レーザー溶接
NT3 ろう付け
NT3 拡散溶接
NT3 磁力溶接
NT3 真空溶接
NT3 鍛接
NT3 超音波溶接
NT3 抵抗溶接
NT4 火花突き合わせ溶接
NT3 電子ビーム溶接
NT3 爆圧溶接
NT3 摩擦溶接
NT3 誘導溶接
NT1 造粒
NT1 鋳造
NT2 エレクトロスラグキャスティング
NT2 スリップ注型法
NT2 真空鋳造
NT1 突固め
RT コンピュータ支援製造
RT モジュラー構造
RT 生産
RT 製造
RT 燃料成型加工施設

製紙業
INIS: 1992-03-10; ETDE: 1977-01-31
*BT1 木材製品製造業
RT 紙
RT 出版印刷業
RT 木材
RT 林業

製造
INIS: 1992-04-14; ETDE: 1976-10-13
大規模な商業製造。単一システムや構成要素の製造は FABRICATION を用いよ。
NT1 コンピュータ支援製造
RT 機械類
RT 産業
RT 生産
RT 製作

製造業者
INIS: 1992-03-30; ETDE: 1978-11-14
RT 産業
RT 商業化

製造工場
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-09
USE 工業プラント

製糖工業
INIS: 2000-05-08; ETDE: 1981-08-04
BT1 産業
RT サッカロース
RT バイオマス
RT 糖類（saccharides）

製品
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-07-29
1997 年 2 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SEE 販売

製品ラベリング
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-03-27
RT 消費者保護
RT 宣伝

西インド諸島
BT1 島
NT1 セントビンセント及びグレナディーン諸島
NT1 セントルシア
NT1 バハマ諸島
NT1 小アンティル諸島
NT2 アメリカ領バージン諸島
NT2 アンティグア・バーブーダ
NT2 オランダ領アンティル
NT2 グレナダ
NT2 センキット・ネヴィス
NT2 トリニダード・トバゴ共和国
NT2 バルバドス
NT2 マルティニク島
NT1 大アンティル諸島
NT2 イスパニョーラ島
NT3 ドミニカ共和国
NT3 ハイチ共和国
NT2 キューバ共和国
NT2 ジャマイカ
NT2 プエルトリコ
RT カリブ海
RT ラテンアメリカ

西オーストラリア州
*BT1 オーストラリア連邦
RT イーリリー・ウラン鉱山

西ドイツ
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-25
USE ドイツ連邦共和国

西ニューヨーク州原子力研究センター原子炉
1993-11-10
USE パルサー・バッファロー炉

西ヨーロッパ
INIS: 1995-04-03; ETDE: 1993-08-31
1991 年 7 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。1991 年 7 月から 1993 年 8 月まで、EUROPE がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
BT1 ヨーロッパ
NT1 アイスランド共和国
NT1 アイルランド
NT1 イタリア共和国
NT2 アペニン山脈
NT2 シチリア
NT1 オーストリア共和国
NT1 オランダ王国
NT1 ギリシャ共和国
NT1 サンマリノ共和国
NT1 スイス連邦
NT1 スカンジナビア諸国
NT2 スウェーデン王国
NT2 デンマーク王国
NT2 ノルウェー王国
NT2 フィンランド共和国
NT1 スペイン
NT2 カナリア諸島
NT1 ドイツ連邦共和国
NT1 バチカン教皇庁
NT1 フランス共和国
NT2 レユニオン諸島
NT1 ベルギー王国
NT1 ポルトガル共和国
NT2 アゾレス諸島
NT1 マルタ共和国
NT1 モナコ公国

NT1 ルクセンブルク大公国
NT1 英国

西海岸
INIS: 1992-06-04; ETDE: 1979-12-10
1991 年 12 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 米国西海岸

西部押しかぶせ断層帯
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-07-27
UF *ロッキー山脈押しかぶせ断層帯*
UF *押しかぶせ断層帯*
RT アイダホ州
RT モンタナ州
RT ユタ州
RT ワイオミング州
RT 石油鉱床
RT 天然ガス鉱床

西部地域
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-07-06
1982 年 6 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE ｕｓａ（アメリカ合衆国）

請求書
出荷された商品の品物ごとのリスト。通常定価とセールの条件が示されている。
RT 会計
RT 料金

青刈り
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-08-11
USE 表面放射能汚染

青銅
*BT1 スズ合金
*BT1 銅基合金
RT ホイスラ合金

青銅（ナトリウムタングステン）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-08-09
USE ナトリウムタングステン青銅

青年期
1999-01-20
人間に限定せず、思春期と成熟期の間の段階。
BT1 年齢層
RT ヒト
RT ライフサイクル
RT 教育
RT 子供
RT 若年者
RT 成人

静かなプラズマ
BT1 プラズマ

静圧軸受ベアリング
INIS: 1978-08-14; ETDE: 1978-10-19
BT1 軸受
RT 液体
RT 潤滑

静荷重
INIS: 1981-02-27; ETDE: 1976-08-04
UF *荷重（静的）*
RT ひずみ速度
RT 応力
RT 機械試験
RT 動荷重
RT 変形

静止衛星
BT1 衛星
RT 遠隔探査
RT 地質調査

静止気象衛星
INIS: 1983-03-15; ETDE: 1980-04-14
UF *静止実用気象衛星*
BT1 衛星
RT 遠隔探査
RT 地質調査

静止質量
BT1 質量
RT 特殊相対性理論

静止実用気象衛星
INIS: 2000-01-24; ETDE: 1980-04-14
USE 静止気象衛星

静磁気学
2018-03-01
USE 静的磁場

静的磁場
2018-03-01
UF *静磁気学*
BT1 磁場

静的電気除去装置
ETDE: 1976-05-19
USE 静電荷エリミネータ

静電スペクトロメーター
*BT1 スペクトロメーター

静電セプタム
RT セプタム電磁石
RT ビーム光学
RT 磁気的分析器
RT 静電レンズ

静電ミラー
INIS: 1986-03-04; ETDE: 1989-08-16
BT1 鏡
RT ビーム光学
RT 静電レンズ
RT 静電気学
RT 反射

静電レンズ
BT1 レンズ
RT ビーム光学
RT 静電セプタム
RT 静電ミラー
RT 静電分析器

静電加速器
BT1 加速器
NT1 コッククロフト・ウォルトン型加速器
NT1 ダイナミトロン
NT1 タンデム型静電加速器
NT2 アンタレスタンデム加速器
NT2 オルセータンデム加速器
NT2 ビビットロンタンデム加速器
NT2 日本原子力研究所タンデム加速器
NT2 ｃｒｎｌ ｍｐタンデム加速器
NT1 バンデグラフ型加速器
NT2 オルセータンデム加速器
NT2 ビビットロンタンデム加速器
NT2 日本原子力研究所タンデム加速器
NT2 ｃｒｎｌ ｍｐタンデム加速器
NT1 ペレトロン加速器
NT2 ５ｕペレトロン加速器

静電荷エリミネータ
UF *静的電気除去装置*
RT 静電気学
RT 電荷

静電気学
RT コンデンサー
RT ゼログラフィー
RT 静電ミラー
RT 静電荷エリミネータ
RT 電荷
RT 電荷分布
RT 電気火花
RT 電気集じん器

静電探針
BT1 プローブ

静電波
USE プラズマ波

静電分析器
BT1 ビーム分析器
RT 静電レンズ

静電分離
1994-06-27
BT1 分離工程

静脈
*BT1 血管
NT1 門脈系
RT リンパ管
RT 静脈注射

静脈注射
*BT1 注射
RT 静脈

税
1997-06-19
1979 年 11 月から 1997 年 3 月まで、SURCHARGES はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SF *割増し料金*
NT1 資源分離税
NT1 超過利潤税
NT1 排出税
RT 関税
RT 金銭的誘因
RT 経済学
RT 経済政策
RT 整地走行用
RT 税額控除
RT 不整地走行用
RT 米国景気回復税条例
RT 米国減耗控除
RT 貿易
RT 料金

税額割引
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-03-06
USE 税額控除

税額控除
INIS: 2000-07-28; ETDE: 1980-10-27
税の取り消しもしくは免除の形式。税金は徴収されるが、他で支払われた税金に基づき、全額もしくは一部が免除される。1980 年11 月まで、FINANCIAL INCENTIVES がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
UF *税額割引*
BT1 金銭的誘因
RT 経済学
RT 税
RT 料金

税法
INIS: 1990-12-15; ETDE: 1978-03-08
1990 年12 月まで、TAX LAW がこの概念を表現するために使用された。
BT1 法律

脆化
NT1 ヘリウム脆化
NT1 水素脆化
RT 延性・脆性遷移
RT 脆性
RT 脆性・延性遷移

脆弱性
INIS: 1992-04-06; ETDE: 1978-07-05
1987 年5 月から1997 年3 月まで、TERRORISM はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SF *テロ*
RT サイバー攻撃
RT 窃盗
RT 戦争
RT 保障措置
RT 謀略妨害行為

脆性
BT1 機械的性質
RT ヘリウム脆化
RT 延性・脆性遷移
RT 亀裂伝播
RT 水素脆化
RT 脆化
RT 脆性・延性遷移

脆性・延性遷移
1998-10-23
UF *遷移（脆性・延性）*
RT 延性
RT 脆化
RT 脆性

析出
RT 汚損
RT 沈着
RT 被覆
RT 防汚剤

析出硬化
BT1 硬化
RT 時効硬化

石こうセメント
UF *焼セッコウ*
*BT1 セメント

石英
結晶性シリカ、重要な造岩鉱物。
*BT1 酸化鉱物
RT アプライト
RT クリストバライト
RT ケイ酸塩鉱物
RT けつ岩
RT 花崗岩
RT 花崗閃緑岩
RT 珪岩
RT 酸化ケイ素
RT 石英モンゾニ岩

石英モンゾニ岩
INIS: 1984-11-30; ETDE: 1984-05-23
UF *アダメロ岩*
*BT1 花崗岩
RT 石英
RT 長石

石灰・ソーダ焼結プロセス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-03-17
ポルトランドセメントの製造に使用される副生成物を生産しながら、フライアッシュからアルミニウムを抽出するための高温方法。
*BT1 廃棄物処理
RT アルミニウム
RT フライアッシュ
RT ポルトランドセメント
RT 資源回収

石灰・石灰岩湿式洗浄法
INIS: 1992-08-24; ETDE: 1977-04-12
湿式洗浄法で二酸化硫黄を吸収するために、酸化カルシウムまたは炭酸カルシウムのスラリーを用いて煙道ガスを脱硫するためのプロセス。
UF *ｊｅｃｃｏプロセス*
UF *ｓｆｎａｔｅｋｏプロセス*
BT1 洗鉱
*BT1 脱硫
NT1 ビショフプロセス
RT 廃棄物処理

石灰岩二元的アルカリ脱硫プロセス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-12-01
USE ｃｅａ－ａｄｌ二重アルカリプロセス

石灰症
INIS: 1984-04-04; ETDE: 1980-03-29
身体の様々な組織中のカルシウム塩の堆積によって特徴付けられた状態。
BT1 病理学的変化

石灰石
UF *チョーク（石灰石）*
UF *白雲岩*
*BT1 炭酸塩岩
NT1 トラバーチン
RT ドロマイト
RT 炭酸カルシウム
RT 炭酸マグネシウム
RT 方解石

石灰添加
INIS: 1992-03-18; ETDE: 1984-02-10
pH を修正するための手段として、石灰岩またはその酸化誘導体を土壌や水に付加。
RT 汚染
RT 汚染制御
RT 開墾
RT 酸化カルシウム
RT 水
RT 炭酸カルシウム
RT 土
RT 土壌化学
RT ｐｈ価

石膏
*BT1 硫酸塩鉱物
RT 硬石膏
RT 硫酸カルシウム

石質隕石
BT1 いん石
NT1 アコンドライト
NT1 コンドライト
RT 岩石

石炭
1997-06-19
UF *石炭重油混合*
SF *レックスコプロセス*
*BT1 化石燃料
*BT1 炭素質材料
NT1 亜歴青炭
NT1 褐炭
NT2 亜炭
NT1 高硫黄石炭
NT1 黒炭
NT2 れき青炭（瀝青炭）
NT2 無煙炭
NT1 低硫黄石炭
NT1 微粉炭
NT1 腐泥炭
NT2 ボッグヘッド炭
NT3 トルバン岩（灯油頁岩）
NT2 燭炭
RT ガス化
RT コークス
RT コークス化
RT すす
RT スラリーパイプライン
RT マセラル
RT リソタイプ
RT 灰分
RT 揮発分
RT 給炭機
RT 固体燃料
RT 国家石炭モデル
RT 石炭ガス
RT 石炭ガス化
RT 石炭ペースト
RT 石炭液化
RT 石炭化
RT 石炭化度
RT 石炭鉱床
RT 石炭抽出物
RT 石炭燃焼ｍｈｄ発電機
RT 炭
RT 泥炭
RT 埋蔵炭量
RT 無煙炭粉

RT 溶剤精製炭
RT 流動層燃焼
RT 流動層燃焼装置

石炭ガス

1991-10-02
UF *コークス炉ガス*
UF *石炭誘導ガス*
*BT1 ガス
BT1 熱分解生成物
RT 石炭
RT 都市ガス
RT 燃料ガス

石炭ガス化

1997-06-17
UF *ウイルプットプロセス*
UF *コノコガス化プロセス*
UF *シュマルフェルド・ウィンターシャルプロセス*
UF *ジュラフレフ・プロセス*
UF *シンプレックスプロセス*
UF *ストーン・ウェブスター社ガス化プロセス*
UF *ストーン・ウェブスター社石炭解決策ガス化プロセス*
UF *トリガスプロセス*
UF *ハイフレックスプロセス*
UF *パニンドコプロセス*
UF *ブビアッククーディディエ・プロセス*
UF *ホフマンプロセス*
UF *マクダウェル・ウェルマン法*
UF *ミガスプロセス*
UF *ライリー・モーガンプロセス*
UF *リヒテンベルグプロセス*
UF *ロックガスプロセス*
UF *ロムバッハプロセス*
UF *液相メタン発酵プロセス*
UF ａｔｇａｓプロセス
UF ａｖｇプロセス
UF ｂｃｒプロセス
UF ｃｓｉｒｏプロセス
UF ｆｗ－ｓｔｏｉｃプロセス
UF ｍｅｒｃプロセス
UF ｐａｔｇａｓプロセス
UF ｃｏ２アクセプタプロセス
UF ｓｅｌｏｘ（選択的酸化）プロセス
SF *ティッセン・ガロクシープロセス*
SF *フィッシャー・トロプシュ/モービルプロセス*
SF ｃｓ－ｓｒプロセス
*BT1 ガス化
NT1 アーク石炭法
NT1 ウェスティングハウス社ガス化プロセス
NT1 ウェルマン・インカンデスントプロセス
NT1 ウェルマン・ガルーシャプロセス
NT1 ウッダル・ダッカムプロセス
NT1 エクソンガス化プロセス
NT1 オキシデンタルフラッシュ熱分解プロセス
NT1 オットー・ルンメル・スラグ浴式プロセス
NT1 クロックナー石炭溶鉄ガス化プロセス
NT1 ゲガスプロセス
NT1 ケロッグプロセス
NT1 コッパーズプロセス
NT1 コッパーズ・トチェクプロセス
NT1 コンソル合成ガスプロセス
NT1 コンバッション・エンジニアリング社同伴燃料プロセス
NT1 ザールベルグ・オットーガス化プロセス
NT1 シーコークプロセス
NT1 シェルーコパー・ガス化プロセス
NT1 シンセイン・プロセス
NT1 ダウ・ガス化プロセス
NT1 テキサコガス化プロセス
NT1 トスコールプロセス
NT1 トスコ・ダインプロセス
NT1 ハイガスプロセス
NT1 バイガスプロセス
NT1 ハイドレイン法
NT1 バブコック・アンド・ウィルコックス・デュポン過程
NT1 ビーコンプロセス
NT1 ピートガスプロセス
NT1 プレンフロプロセス
NT1 フンボルトガス化プロセス
NT1 ルール１００ガス化プロセス
NT1 ルルギ・スラッギングプロセス
NT1 ルルギ循環流動床燃焼ガス化プロセス
NT1 ルルギ法
NT1 迅速水素化熱分解プロセス
NT1 粘着灰プロセス
NT1 複合サイクルｆｗプロセス
NT1 溶融塩石炭ガス化プロセス
NT1 溶融鉄純ガスプロセス
NT1 流態式固体内部加熱プロセス
NT1 ｂｇｃ－ルルギ・スラッギング法
NT1 ｃｏａｌｃｏｎプロセス
NT1 ｃｏｇａｓプロセス
NT1 ｃｓ－ｒプロセス
NT1 ｇｋｔプロセス
NT1 ｈｔｗプロセス
NT1 ｉ　ｇプロセス
NT1 ｋｂｗガス化プロセス
NT1 ｋｉｌｎｇａｓプロセス
NT1 ｋｒｗガス化プロセス
NT1 ｕ－ガス過程
RT ガソリンプラント
RT サンダーバード作戦
RT シフト反応プロセス
RT メタノールプラント
RT 原位置ガス化
RT 合成燃料
RT 石炭
RT 石炭ガス化プラント
RT 石炭燃焼ガスタービン
RT 熱ガスクリーンアップ
RT 流動層式廃棄物ガス化
RT ｃｎｇ法
RT ｓｎｇプロセス

石炭ガス化プラント

INIS: 1991-10-02; ETDE: 1975-11-26
BT1 工業プラント
RT 石炭ガス化

石炭チャー

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13
USE 炭

石炭ペースト

2000-04-12
RT 石炭

石炭液化

1982-12-03
UF *ウーデ・フィルマンプロセス*
UF *コイルプロセス*
UF *コンソル合成燃料プロセス*
UF *シュブロン石炭液化プロセス*
UF *ハロゲン化亜鉛プロセス*
UF *フリアンビエントプロセス*
UF *ポット・ブローシュプロセス*
UF *ライザー分解*
UF *ルーマス・クリーン燃料社石炭プロセス*
UF *米国adl（arthur d．little）社石炭液化プロセス*
UF ａｄｌ社プロセス
UF ｃｓｆプロセス
UF ｌｃｆｆｃプロセス
UF ｃｅ・ルーマス社ｃｆｆｃプロセス
SF *クレザッププロセス*
SF *フィッシャー・トロプシュ/モービルプロセス*
SF ｃｓ－ｓｒプロセス
*BT1 液化
NT1 エクソン液化プロセス
NT1 オキシデンタルフラッシュ熱分解プロセス
NT1 コスチームプロセス
NT1 サソール-iiプロセス
NT1 サソールプロセス
NT1 シンソイル・プロセス
NT1 ジントールプロセス
NT1 ダウ・液化プロセス
NT1 パイロソルプロセス
NT1 パムコ・プロセス
NT1 ベルギウスプロセス
NT1 液相メタノールプロセス
NT1 触媒水素化溶媒和プロセス
NT1 迅速水素化熱分解プロセス
NT1 ｂｃｌプロセス
NT1 ｃｆｆｃプロセス
NT1 ｃｏｅｄプロセス
NT1 ｈ－石炭プロセス
NT1 ｓｒｃ－ｉｉプロセス
NT1 ｔｓｌプロセス
RT クリーンコーク法
RT 合成燃料
RT 石炭
RT 石炭液化プラント
RT 石炭液体油
RT 超臨界ガス抽出

石炭液化プラント

INIS: 1994-07-01; ETDE: 1976-02-19
BT1 工業プラント
RT 石炭液化

石炭液体油

INIS: 1993-06-01; ETDE: 1976-02-19
1993 年6 月まで、HYDROCARBONS がこの概念を表現するために使用された。
UF *石炭誘導液体*
*BT1 液体
RT 液体燃料
RT 合成石油
RT 石炭液化
RT 超臨界ガス抽出
RT 熱分解油
RT ｌｃ－製錬

石炭化
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-07-23
RT 岩石学
RT 石炭
RT 石炭化度
RT 続成作用
RT 地球化学

石炭化学製品
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-27
SEE 石炭抽出物
SEE 石油化学製品

石炭化度
1991-10-02
元の植物の破片が堆積以来、地質時代の間に受けた変成の程度。
RT 石炭
RT 石炭化

石炭紀
INIS: 1992-05-22; ETDE: 1977-10-20
1990年4月まで、MISSISSIPPIAN PERIODもしくはPENNSYLVANIAN PERIODがこの概念を表現するために使用された。
UF ペンシルバニア紀
UF ミシシッピ紀
*BT1 古生代

石炭鉱業
1991-08-09
BT1 採鉱
RT カッタローダ
RT ドラムカッター
RT ベルトコンベア
RT 改良型採掘
RT 後退式採掘
RT 坑内採掘
RT 鉱山学
RT 酸性鉱山排水
RT 水平層採掘
RT 石炭製造地区
RT 石炭切削機
RT 炭鉱
RT 短壁式採炭法
RT 柱房式採炭法
RT 長壁式採炭法
RT 米国ｏｓｍ（露天採掘開拓・推進事務所）
RT 露天採掘（surface mining）

石炭鉱床
1991-10-01
UF 炭層メタン
BT1 鉱床
*BT1 鉱物資源
NT1 炭層
RT イリノイ川流域
RT パウダーリバー流域
RT 石炭
RT 石炭製造地区
RT 物理探査
RT 埋蔵炭量

石炭産業
1991-10-02
BT1 産業
RT 鉱工業

石炭酸素燃焼プロセス
2007-09-07
空気ではなく酸素による燃料の燃焼。
*BT1 燃焼
RT 大気汚染防止
RT 炭素隔離
RT 燃焼管理

石炭重油混合
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-12-08
USE 石炭
USE 燃料スラリー
USE 燃料油

石炭製造地区
INIS: 1992-04-08; ETDE: 1979-09-27
RT 石炭鉱業
RT 石炭鉱床

石炭切削機
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-04-09
*BT1 鉱山設備
NT1 カッタローダ
NT2 ドラムカッター
NT2 ホーベル
NT2 頭出しマシン
NT2 連続採炭機
RT 石炭鉱業

石炭抽出物
2000-04-12
SF 石炭化学製品
RT 石炭

石炭燃焼ガスタービン
INIS: 1992-03-10; ETDE: 1980-03-04
1980年2月まで、GAS TURBINESがＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
*BT1 ガスタービン
RT ガスタービンエンジン
RT ガスタービン発電所
RT 化石燃料発電所
RT 石炭ガス化
RT 複合サイクル発電所

石炭燃焼器具
INIS: 1993-01-22; ETDE: 1982-03-29
UF ストーブ（石炭燃焼）
*BT1 器具
RT ストーブ

石炭燃焼ＭＨＤ発電機
1993-03-10
*BT1 ｍｈｄ（電磁流体）発電機
NT1 ｍｈｄ発電機 cfff
NT1 ｍｈｄ発電機 etf
NT1 ｍｈｄ発電機 utsi
NT1 ｍｈｄ発電機ｃｄｉｆ（モンタナ）
RT 使用済シード
RT 種子スラグ相互作用
RT 石炭

石炭燃料電池
1992-05-20
*BT1 燃料電池

石炭由来クリーン燃料プロセス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-24
USE ｃｆｆｃプロセス

石炭誘導ガス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1993-10-07
USE 石炭ガス

石炭誘導液体
INIS: 1993-06-01; ETDE: 1976-12-16
USE 石炭液体油

石油
原油に限定。COAL LIQUIDS、SHALE OIL等をも見よ。
UF 原油
UF 重油
SF 鉱油
SF 石油マーケティング慣行法
*BT1 化石燃料
NT1 サワー原油
NT1 シェール油
NT2 シェール油留分
NT1 残留石油
NT1 石油留分
NT2 精油所ガス
NT2 石油残留物
NT2 石油蒸留物
NT3 軽油
NT4 ディーゼル燃料
NT4 灯油
NT4 燃料油
NT5 残留燃料
NT5 暖房油
RT アラスカ石油パイプライン
RT エネルギー保護と生産条例
RT ガスリサイクル水素化プロセス
RT ガスリフト
RT ガス圧入法
RT シェル・ガス化プロセス
RT タンカー
RT フローティングルーフタンク
RT マイクロエマルジョン攻法
RT 一次回収
RT 規制緩和
RT 合成石油
RT 混和性フェーズ置換え
RT 熟成
RT 蒸留
RT 水攻法
RT 瀬取り（ライタリング）
RT 石油化学
RT 石油鉱床
RT 石油産業
RT 石油精製所
RT 石油流出
RT 戦略的石油備蓄
RT 炭化水素
RT 道路油
RT 油
RT 油圧機器
RT 油井
RT 油収量
RT 流動層水素化プロセス
RT ｏａｐｅｃ（アラブ石油輸出国機構）
RT ｏｐｅｃ（石油輸出国機構）
RT ｐａｄ（石油行政保護）区
RT ｓｎｇプロセス

石油エーテル
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-12-16
USE リグロイン

石油コークス
INIS: 1991-10-07; ETDE: 1979-05-03
USE　コークス
USE　石油製品

石油ストック
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-12-16
USE　目録

石油スルホン酸塩
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-04
アルキルアリールスルホン酸塩型の多くの界面活性剤化合物の混合物である。
*BT1　スルホン酸エステル
*BT1　スルホン酸塩

石油マーケティング慣行法
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-10
1995 年2 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SEE　マーケティング
SEE　石油
SEE　法律

石油化学
BT1　化学
RT　クラッキング
RT　鉱物学
RT　石油
RT　石油製品
RT　天然ガス

石油化学プラント
INIS: 1992-03-17; ETDE: 1977-08-24
*BT1　化学プラント
RT　石油化学製品
RT　石油精製所

石油化学製品
1999-03-15
UF　*石油化学製品原料*
SF　*化学製品*
SF　*石炭化学製品*
BT1　石油製品
NT1　プラスチック
NT2　アラミド
NT2　テドラー
NT2　テフロン
NT2　ナイロン
NT2　パースペックス
NT2　プレクシグラス
NT2　ベークライト
NT2　ポリウレタン
NT3　ハロセイン
NT2　ポリスチレン
NT2　ホルムバール
NT2　マイラー
NT2　ルサイト
NT2　強化プラスチック
NT2　熱可塑性
NT1　樹脂
RT　化学プラント
RT　化学資源
RT　合成物質
RT　石油化学プラント

石油化学製品原料
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-03-27
USE　化学資源
USE　石油化学製品

石油協同組合
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1993-07-09
USE　協同組合
USE　石油産業

石油行政保護区
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-27
USE　ｐａｄ（石油行政保護）区

石油鉱床
1991-08-14
BT1　鉱床
*BT1　鉱物資源
NT1　ガス液化油田
NT1　米国海軍石油備蓄
NT1　油田
NT2　ワイバーン油田
RT　アシディゼーション
RT　ウィリストン盆地
RT　パウダーリバー流域
RT　坑井検層設備
RT　浸透地域
RT　随伴ガス
RT　西部押しかぶせ断層帯
RT　石油
RT　石油地質学
RT　地質トラップ
RT　背斜
RT　物理探査
RT　埋蔵量

石油採掘用櫓
INIS: 1992-04-09; ETDE: 1976-03-11
USE　海上作業台船

石油産業
1995-04-06
UF　*石油協同組合*
BT1　産業
NT1　ｌｐｇ（液化石油ガス）産業
RT　経営水平剥奪
RT　鉱工業
RT　資源調査
RT　垂直企業結合
RT　垂直分割
RT　水平企業結合
RT　石油
RT　石油精製所
RT　石油製品
RT　超過利潤税

石油残さ油
INIS: 1992-04-02; ETDE: 1977-10-20
USE　石油残留物

石油残留物
1992-04-01
沸騰点範囲。５９３℃以上。残さ油、残留油を含む。
UF　*液状アスファルト*
UF　*残さ油*
UF　*残留油*
UF　*石油残さ油*
*BT1　石油留分
RT　残留燃料
RT　道路油

石油蒸留物
INIS: 1992-04-01; ETDE: 1976-05-19
沸騰点範囲。０－６００℃。
UF　*中央蒸留液*
*BT1　石油留分
BT1　留出物
NT1　軽油
NT2　ディーゼル燃料
NT2　灯油
NT2　燃料油
NT3　残留燃料
NT3　暖房油
RT　石油製品
RT　道路油

石油精製所
UF　*ｂｏｍ石油精製*
BT1　工業プラント
RT　エンタイトルメント・プログラム
RT　活性汚泥法
RT　蒸留
RT　蒸留設備
RT　精油所ガス
RT　石油
RT　石油化学プラント
RT　石油産業
RT　石油製品
RT　廃棄物精油所

石油製品
UF　*完成油*
UF　*石油コークス*
NT1　ガソリン
NT2　無鉛化ガソリン
NT1　リグロイン
NT1　液化石油ガス
NT1　軽油
NT2　ディーゼル燃料
NT2　灯油
NT2　燃料油
NT3　残留燃料
NT3　暖房油
NT1　潤滑油
NT1　精油所ガス
NT1　石油化学製品
NT2　プラスチック
NT3　アラミド
NT3　テドラー
NT3　テフロン
NT3　ナイロン
NT3　パースペックス
NT3　プレクシグラス
NT3　ベークライト
NT3　ポリウレタン
NT4　ハロセイン
NT3　ポリスチレン
NT3　ホルムバール
NT3　マイラー
NT3　ルサイト
NT3　強化プラスチック
NT3　熱可塑性
NT2　樹脂
NT1　未精製油
RT　ナフサ
RT　石油化学
RT　石油産業
RT　石油蒸留物
RT　石油精製所
RT　石油留分
RT　油
RT　熔練
RT　ｓｎｇプロセス

石油地質学
INIS: 1992-05-04; ETDE: 1979-03-28
BT1　地質学

RT 石油鉱床
RT 探査
RT 天然ガス鉱床

石油保留ブーム

INIS: 1992-07-17; ETDE: 1978-01-23
*BT1 汚染制御装置
RT 油汚染閉じ込め

石油輸出国

INIS: 1999-03-15; ETDE: 1979-08-07
非常に広い、一般的な使用に限定。特定の国が議論されている場合は、具体的な国名を表すディスクリプタを使用せよ。
NT1 ｏａｐｅｃ（アラブ石油輸出国機構）
NT1 ｏｐｅｃ（石油輸出国機構）
RT 先進国
RT 発展途上国

石油輸入国

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-04-14
供給石油の一部を輸入している工業国と発展途上国。非常に広い、一般的な使用に限定。特定の国が議論されている場合は、具体的な国名を表すディスクリプタを使用せよ。
RT 発展途上国
RT 貿易
RT 輸入

石油流出

1991-08-14
UF フィンガープリント法（原油もれ）
UF 原油もれフィンガープリント法
BT1 事故
RT スキマー
RT 堰付き油回収システム
RT 化学薬品もれ
RT 回転ディスク除去方式
RT 吸着剤回収系
RT 自然減衰
RT 石油
RT 油汚染閉じ込め
RT 有害物質もれ

石油留分

INIS: 1992-04-01; ETDE: 1977-09-19
石油で発生する炭化水素混合物で、沸騰範囲、密度、粘度など、特定の物理的特性によって特徴付けすることができる。
*BT1 石油
NT1 精油所ガス
NT1 石油残留物
NT1 石油蒸留物
NT2 軽油
NT3 ディーゼル燃料
NT3 灯油
NT3 燃料油
NT4 残留燃料
NT4 暖房油
RT 石油製品

積算線量

*BT1 放射線量
RT 空間的線量分布
RT 最大許容被爆量
RT 時間的線量分布
RT ｃｕｅｘ（蓄積被爆計数）

積算電力計

INIS: 1992-07-22; ETDE: 1978-01-23
USE 電力計

積層欠陥

*BT1 結晶欠陥
RT 転位

積分

1975 年10 月から1996 年5 月まで、SOMMERFELD INTEGRALS はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF ゾンマーフェルト積分
NT1 タルミ積分
NT1 共鳴積分
NT1 経路積分
NT2 ファインマンの経路積分
NT1 作用積分
NT1 衝突積分
RT 求積法
RT 数学
RT 積分変換
RT 積分方程式

積分器（パルス）

USE パルス積分器

積分摂動角相関

UF 摂動角相関（積分）
*BT1 摂動角相関

積分断面積

INIS: 1976-05-05; ETDE: 1976-06-07
すべての角度にわたる積分断面積。反応確率の尺度で、角度分布の尺度ではない。
BT1 断面積
RT 核反応
RT 励起関数

積分微分方程式

1995-09-06
BT1 方程式
NT1 ボルツマン方程式

積分変換

BT1 変換
NT1 ハンケル変換
NT1 ヒルベルト変換
NT1 フーリエ変換
NT1 メリン変換
NT1 ラプラス変換
RT 数学
RT 積分

積分方程式

BT1 方程式
NT1 ヴォルテラ型積分方程式
NT1 ブランケンベックラー・シュガー方程式
NT1 フレドホルム形積分方程式
NT1 リップマン・シュウィンガー方程式
NT1 準ポテンシャル方程式
RT 開核
RT 数学
RT 積分
RT 点積分核
RT 微分方程式

積分法

UF 留数（数学）
BT1 数学
RT ポアンカレ・バートランド公式

脊髄

*BT1 中枢神経系
RT 神経節
RT 生体反射
RT 脊髄炎
RT 脊椎

脊髄炎

*BT1 神経系疾病
NT1 脊髄性小児麻痺
RT 脊髄

脊髄性小児麻痺

*BT1 ウイルス性疾患
*BT1 脊髄炎
RT ポリオウィルス
RT 神経系

脊柱

USE 脊椎

脊椎

UF 脊柱
UF 椎間板
UF 板（椎間）
*BT1 骨格
RT 脊髄
RT 脊椎炎

脊椎炎

UF 強直性脊椎炎
*BT1 リウマチ性疾患（rheumatic diseases）
*BT1 骨格疾患
RT 脊椎

脊椎動物

UF 背索動物
BT1 動物
NT1 は虫類
NT2 カメ
NT2 トカゲ
NT2 ヘビ
NT2 ワニ
NT1 ほ乳動物（哺乳動物）
NT2 ウサギ
NT2 オオカミ
NT2 カワウソ
NT2 キツネ
NT2 クジラ目
NT2 クマ
NT2 げっ歯動物（齧歯動物）
NT3 アレチネズミ
NT3 ハタネズミ
NT3 ハムスター
NT3 プレーリードッグ
NT3 マウス
NT4 遺伝子導入マウス
NT3 モルモット
NT3 ラット
NT3 リス
NT2 コウモリ
NT2 コヨーテ
NT2 トガリネズミ
NT2 ブタ
NT3 ミニブタ
NT2 ロバ
NT2 犬

NT3 ビーグル
NT2 猫
NT2 馬
NT2 反芻動物
NT3 シカ
NT3 スイギュウ
NT3 ヒツジ
NT3 ヤギ
NT3 ラクダ
NT3 ラマ
NT3 牛
NT4 子牛
NT4 牝牛
NT2 鰭脚類
NT2 有袋類
NT2 霊長類
NT3 サル
NT4 アカゲザル
NT4 ヒヒ
NT3 ヒト
NT4 高齢者
NT4 子供
NT5 乳幼児
NT4 女性
NT4 男性
NT3 類人猿
NT1 魚類
NT2 ウナギ
NT2 そ河魚
NT3 サケ
NT3 シマスズキ
NT2 タラ
NT2 ツノガレイ
NT2 ファットヘッドミノー
NT2 マグロ
NT2 マス
NT2 金魚
NT1 鳥
NT2 ハト
NT2 家禽
NT3 ガチョウ
NT3 ニワトリ
NT3 家鴨
NT1 両生類
NT2 カエル
NT2 サンショウウオ（salamanders）
NT3 ヨーロッパイモリ（triturus）
NT2 ヒキガエル

責任

UF *過失責任*
UF *契約責任*
UF *国の責任*
UF *説明責任（法的）*
UF *排他的な責任*
UF *無過失責任*
UF *累積責任*
UF *連帯責任*
SF *説明責任*
NT1 原子力損害賠償責任
NT1 民事責任
RT アクシデントマネジメント
RT 金融保証
RT 合弁事業
RT 災害
RT 事故
RT 時間制限
RT 責任制限
RT 想定外自然災害
RT 損害賠償
RT 損失補償協定
RT 保険
RT 法的側面
RT 免責
RT ｂｃｏｌｏｎｓ（原子力船運航者の責任に関する条約）
RT ｐｃｏｔｐｌ（原子力分野の第三者責任に関するパリ条約）

責任制限

INIS: 1976-12-08; ETDE: 1994-08-10
国際条約や国内法の下で、原子力事業者は生じた損傷の責任が限定されている。
UF *制限（責任）*
RT 原子力損害賠償責任
RT 時間制限
RT 責任

赤芽球

USE 骨髄細胞

赤外スペクトル

BT1 スペクトル
RT 吸収分光学
RT 構造的化学分析
RT 振動状態
RT 赤外線

赤外線

*BT1 電磁放射線
NT1 遠赤外線
NT1 近赤外線
NT1 中間的赤外線
RT サーモグラフィー
RT 赤外スペクトル
RT 赤外線サーモグラフィー
RT 熱放射
RT 波長

赤外線サーモグラフィー

INIS: 1978-07-03; ETDE: 1977-09-19
表面から放射される赤外線を測定する方法。
UF *サーマルフォトグラフィー*
*BT1 サーモグラフィー
RT 温度監視
RT 赤外線
RT 熱損失

赤外線探査

2000-01-21
*BT1 物理探査
RT 地熱エネルギー探査

赤外線発散

UF *発散（赤外線）*
RT 量子電気力学

赤外分光計

1976-02-11
*BT1 スペクトロメーター
NT1 光音響分光計
RT ゲルマン酸鉛

赤血球

*BT1 血球
NT1 網赤血球
RT カルボキシヘモグロビン
RT バベシア属
RT ヘモグロビン
RT メトヘモグロビン
RT 鎌状赤血球貧血
RT 巨大赤芽球性貧血
RT 血液型
RT 赤血球凝集素
RT 貧血症
RT 溶血

赤血球凝集素

UF *血球凝縮反応*
*BT1 凝集素
NT1 コンカナバリン a
NT1 植物性赤血球凝集素
RT 血液型
RT 赤血球

赤血球生成

BT1 血球新生
RT エリスロポイエチン
RT 造血機能

赤血球増加症

*BT1 血液疾患
RT 骨髄
RT 骨髄性白血病

赤色わい星（赤色矮星）

*BT1 わい星（矮星）

赤色巨星

*BT1 巨星
RT ヘリウム燃焼

赤藻

INIS: 1991-12-13; ETDE: 1988-12-20
*BT1 藻類
NT1 アマノリ属

赤鉄鉱

一般的な鉄の鉱物。
*BT1 酸化鉱物
*BT1 鉄鉱石
RT 褐鉄鉱
RT 酸化鉄

赤道

RT 緯度効果
RT 地磁気赤道

赤道エレクトロジェット

USE エレクトロジェット

赤方偏移

INIS: 1975-10-31; ETDE: 1975-12-17
RT アインシュタイン効果
RT ドップラー効果
RT ハッブル効果
RT 宇宙論
RT 天体物理学

赤痢菌属

*BT1 バクテリア

切羽

INIS: 1999-09-01; ETDE: 1980-05-23
RT 鉱床
RT 採鉱

切削

BT1 機械加工
RT 機械的脱被覆
RT 切削工具

切削液
INIS: 1994-07-01; ETDE: 1982-05-12
BT1 流体
RT 機械加工
RT 潤滑材
RT 冷却材

切削工具
*BT1 道具
RT シュレッダー
RT 切削

切断
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-10-05
UF *ハイドロフラク流体*
BT1 流体
RT 坑井刺激法
RT 水圧破砕法
RT 水圧破損

切断取り外し
INIS: 1993-03-23; ETDE: 1983-03-23
UF *ドリルカッティング取り外し*
BT1 除去
RT コア掘り流体
RT さく井
RT 掘削流体
RT 穿孔

接合
BT1 製作
NT1 接着
NT1 締め具
NT1 溶接
NT2 アーク溶接
NT3 サブマージアーク溶接
NT3 プラズマアーク溶接
NT3 ミグ溶接
NT4 ティグ溶接
NT3 被覆金属アーク溶接
NT2 エレクトロスラグ溶接
NT2 ガス溶接
NT2 ハンダ付け
NT2 レーザー溶接
NT2 ろう付け
NT2 拡散溶接
NT2 磁力溶接
NT2 真空溶接
NT2 鍛接
NT2 超音波溶接
NT2 抵抗溶接
NT3 火花突き合わせ溶接
NT2 電子ビーム溶接
NT2 爆圧溶接
NT2 摩擦溶接
NT2 誘導溶接
RT 継手
RT 互換性
RT 留め金具

接合
USE 締め具

接合ダイオード
UF *ツェナーダイオード*
*BT1 半導体ダイオード

接合トランジスタ
*BT1 トランジスター
RT 半導体接合

接合検出器
UF *ｐ－ｎカウンタ*
*BT1 半導体検出器
NT1 リチウムドリフト型ジャンクション検出器
RT 半導体接合

接合子
INIS: 1993-07-20; ETDE: 1976-02-20
BT1 エンブリオ
RT 個体発生
RT 受精
RT 配偶子
RT 複製

接種
RT ウィルス
RT ワクチン
RT 免疫
RT 免疫血清（immune serums）

接触改質
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-01-30
液化へのパラフィン及びナフテンの触媒芳香族化。
*BT1 改質プロセス
RT 熔練

接触器
USE スイッチ

接着
金属と他の材料を結合するため。核の結合や化学結合については、BINDING ENERGY をも見よ。
UF *溶融（接着、非金属）*
*BT1 接合
RT グラウチング
RT セメント付け
RT 継手
RT 合着
RT 付着

接着剤
RT 結合剤
RT 付着

接点（電気）
USE 電気接点

摂取
NT1 吸入
NT1 経口摂取
NT1 経口投与
NT1 単独摂取
NT1 注射
NT2 筋肉注射
NT2 静脈注射
NT2 皮下注射
NT2 腹腔内注射
NT1 注入
NT1 直腸管理
NT1 慢性摂取
RT 最大許容摂取
RT 取込み
RT 同化
RT 年摂取限界
RT 放射性核種投与
RT 放射性核種動態

摂取構造
1996-05-14
BT1 機械的構造
RT スクリーン
RT 取水運河
RT 侵害
RT 冷却系統

摂取（経皮）
USE 経皮摂取

摂動
USE 撹乱

摂動角相関
*BT1 角相関
NT1 積分摂動角相関
NT1 微分摂動角相関
RT 核磁気モーメント
RT 核電気モーメント

摂動角相関（積分）
INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-04-26
USE 積分摂動角相関

摂動角相関（微分）
INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-04-26
USE 微分摂動角相関

摂動定常状態法
USE ｐｓｓ方法

摂動論
1996-07-08
1996 年 8 月まで、RITCHIE-ELDRIDGE THEORY はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF *遁減摂動方法*
SF *リッチー・エルドリッチ理論*
NT1 ｈｓｋ手順
RT ブリンクマン・クラマース近似
RT ボルン近似
RT レイリー・シュレジンガー公式
RT 原子炉動特性
RT 散乱
RT 準線形問題
RT 随伴中性子束
RT 数学
RT 中性子インポータンス関数
RT 中性子輸送理論
RT 量子力学
RT ｐ１近似
RT ｐ２近似
RT ｐ３近似

設計基準事故
2017-03-14
設計基準内であり、また燃料損傷及び放射性物質の放出が規制内にある、原子力発電所の事故の状態。適宜、REACTOR ACCIDENTS から関連のあるデスクリプターを追加せよ。2017 年 3 月まで、DESIGN BASIS ACCIDENTS と綴られた。
UF *最大想定事故*
UF *設計基準事故（design basis accidents）*
BT1 事故
RT スクラム失敗事象(atws)
RT 原子炉設計

設計基準事故を超える事故

2017-03-14
設計基準事故より過酷な事故。適宜、REACTOR ACCIDENTS から関連のあるデスクリプターを追加せよ。
UF ｂｄｂａ（設計基準事故を超える事故）
BT1 事故
NT1 過酷事故
NT2 炉心崩壊
NT2 炉心溶融
NT3 メルト・スルー
NT1 除熱機能喪失(loss of heat removal system)
RT 原子炉設計

設計基準事故（design basis accidents）
2017 年3 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 設計基準事故

設置

INIS: 1992-09-30; ETDE: 1976-05-13
RT 建設

設置サイト
INIS: 1976-12-08; ETDE: 2002-06-13
より具体的な施設のディスクリプタを用いよ。
USE 原子力施設

設備インタフェース

UF *インタフェース（設備）*
RT グラフィカルユーザーインターフェース
RT コンピュータ
RT コンピュータ・アーキテクチャ
RT データ伝送
RT ファストバスシステム
RT 装置（equipment）
RT 電子装置
RT ｃａｍａｃシステム

設備保護装置

NT1 回路遮断器
NT1 電気導火線
RT クライオスタット
RT スイッチ
RT 継電器
RT 原子炉保護システム

窃盗

INIS: 1993-02-18; ETDE: 1976-02-19
UF *着服*
BT1 犯罪
RT セキュリティ
RT 脆弱性
RT 物理的防護装置
RT 謀略妨害行為

節減
INIS: 1985-12-10; ETDE: 1978-03-03
USE 配分

節足動物門

*BT1 無脊椎動物
NT1 クモ綱
NT2 クモ
NT2 サソリ
NT2 ダニ
NT2 ダニ類
NT1 甲殻類
NT2 カイアシ目
NT2 さいきゃく綱（鰓脚綱）
NT3 アルテミア属
NT3 ミジンコ属
NT2 十脚目
NT3 カニ
NT3 クルマエビ
NT3 ロブスター
NT3 小エビ
NT1 昆虫
NT2 カゲロウ目
NT2 鞘翅目
NT3 カブトムシ
NT4 コクヌストモドキ
NT4 ワタミハナゾウムシ
NT2 双翅目
NT3 ハエ
NT4 グロシナ属
NT4 タマネギバエ
NT4 ミバエ
NT5 ウリミバエ
NT6 オリーブミバエ
NT5 カリブミバエ
NT5 ショウジョウバエ
NT5 ミバエ科セラティティス属チチュウカイミバエ
NT4 ラセンウジバエ
NT3 蚊
NT2 直翅目
NT3 バッタ
NT4 トノサマバッタ
NT2 半翅目
NT3 アブラムシ
NT2 防翅目
NT3 ゴキブリ
NT2 膜翅目
NT3 アリ
NT3 スズメバチ
NT3 ミツバチ
NT2 鱗翅目
NT3 ガ
NT4 カイコ
NT4 ニカメイチュウ
NT4 ヒメハマキ
NT4 マイマイガ属マイマイガ
NT4 ワタノミムシ

節点展開法

INIS: 1989-09-15; ETDE: 1989-10-16
BT1 計算法
RT 計算格子
RT 差分法
RT 数学
RT 有限要素法

説明責任
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-23
1992 年4 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SEE 核物質管理
SEE 人事管理
SEE 責任

説明責任（法的）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1992-04-01
1992 年4 月まで、ACCOUNTABILITY がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
USE 責任

雪

BT1 大気降下物
RT 雨
RT 自然災害
RT 南極地帯
RT 軟氷
RT 氷
RT 氷河
RT 氷雪圏
RT 北極地帯
RT 嵐

雪崩乗法
INIS: 1982-07-22; ETDE: 1982-08-06
USE タウンゼンド放電

絶縁リミタ
USE リミッタ

絶縁体（電気）
USE 電気絶縁体

絶縁破壊

電気の放電現象に限定。CLEAVAGE や DECOMPOSITION をも見よ。
RT パッシェンの法則
RT フラッシュオーバー
RT リヒテンベルグ図形
RT 火花ギャップ
RT 過電圧
RT 電位
RT 電気火花
RT 電気事故
RT 放電

絶縁油

INIS: 1999-03-01; ETDE: 1980-07-23
高品質の油で、その高い誘電強度と高引火点から、絶縁及び冷却媒体として、スイッチ、回路遮断器、変圧器で使用。
UF *トランス油*
*BT1 油
RT スイッチ
RT 回路遮断器
RT 電気絶縁体
RT 変圧器
RT 誘電材料
RT 誘電性

絶縁（磁気）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-11-08
USE 磁気絶縁

絶縁（電気、磁場による）
INIS: 1993-11-08; ETDE: 2002-06-13
USE 磁気絶縁

絶縁（電気、誘電性材料による）
INIS: 1993-11-08; ETDE: 2002-06-13
USE 電気絶縁

絶縁（電気）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-02
USE 電気絶縁

絶対温度　０　Ｋ

INIS: 1992-09-30; ETDE: 1992-02-10
1992 年9 月まで、ABSOLUTE ZERO TEMPERATURE がこの概念を表現するために使用された。
UF *温度（０　ｋ）*
UF *絶対零度*
RT 温度領域
RT 低温学

絶対計数

BT1 計数技術

RT 校正

絶対不安定

空間内の任意の時点で時間とともに指数関数的に成長するプラズマ不安定性の一種。CONVECTIVE INSTABILITIES（対流不安定性）の逆。

*BT1 プラズマ不安定性
RT ブリッグス評価基準
RT 対流不安定

絶対零度

1992-09-30
1992 年 2 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。

USE 絶対温度 0 k

絶滅危惧種（ENDANGERED SPECIES）

INIS: 1991-10-11; ETDE: 1976-03-22
全部またはその範囲のかなりの部分で絶滅の危険性がある種。

UF *絶滅危惧種（threatened species）*
RT 植物
RT 生物絶滅
RT 動物

絶滅危惧種（threatened species）

2013-11-13

USE 絶滅危惧種（endangered species）

舌

*BT1 器官
*BT1 口腔
RT 筋肉

仙台サイクロトロン

INIS: 1983-06-30; ETDE: 2000-09-20

USE 東北サイクロトロン

先カンブリア紀

INIS: 1992-04-14; ETDE: 1977-10-19

BT1 地質時代

先行核（遅発中性子）（delayed neutrons）

USE 遅発中性子の先行核

先行核（遅発中性子）（delayed neutron）

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-12-16

USE 遅発中性子の先行核

先行核（遅発陽子）（delayed protons）

INIS: 1976-10-29; ETDE: 2002-04-26

USE 遅発陽子先行核

先行核（遅発陽子）（delayed proton）

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-12-16

USE 遅発陽子先行核

先住民

2008-05-23

*BT1 人口
NT1 アメリカインディアン
NT1 エスキモー族
NT1 サーミ人

先進国

INIS: 1982-12-03; ETDE: 1978-03-03

UF *工業先進国*
NT1 アイルランド
NT1 イタリア共和国
NT2 アペニン山脈
NT2 シチリア
NT1 オーストラリア連邦
NT2 クイーンズランド州
NT2 タスマニア州
NT2 ニューサウスウェールズ州
NT2 ビクトリア州
NT2 西オーストラリア州
NT2 南オーストラリア州
NT2 北部準州
NT1 オーストリア共和国
NT1 オランダ王国
NT1 カナダ
NT2 アルバータ州
NT2 オンタリオ州
NT3 エリオット湖
NT3 チョークリバー
NT3 ディープリバー
NT2 ケベック州
NT2 サスカチェワン州
NT2 ニューファンドランド・ラブラドール州
NT2 ニューブランズウィック州
NT2 ヌナブト準州
NT2 ノースウエスト準州
NT2 ノバスコシア州
NT2 ブリティッシュ・コロンビア州
NT2 プリンスエドワードアイランド州
NT2 マニトバ州
NT2 ユーコン準州
NT1 サンマリノ共和国
NT1 スイス連邦
NT1 スウェーデン王国
NT1 デンマーク王国
NT1 ドイツ連邦共和国
NT1 ニュージーランド
NT1 ノルウェー王国
NT1 バチカン教皇庁
NT1 フィンランド共和国
NT1 フランス共和国
NT2 レユニオン諸島
NT1 ベルギー王国
NT1 モナコ公国
NT1 ルクセンブルク大公国
NT1 英国
NT1 南アフリカ共和国
NT2 トランスバール州
NT1 日本
NT2 広島
NT2 長崎
NT2 八幡平
NT1 ｕｓａ（アメリカ合衆国）
NT2 アーカンソー州
NT2 アイオワ州
NT2 アイダホ州
NT2 アメリカ領サモア
NT2 アメリカ領バージン諸島
NT2 アラスカ州
NT2 アラバマ州
NT2 アリゾナ州
NT2 イリノイ州
NT3 シカゴ
NT2 インディアナ州
NT2 ウィスコンシン州
NT2 ウェストヴァージニア州
NT2 オクラホマ州
NT2 オハイオ州
NT3 クリーヴランド
NT2 オレゴン州
NT3 フッド山
NT2 カリフォルニア州
NT3 コソ温泉
NT3 ブローリー地熱発電所
NT3 ロスアンジェルス
NT2 カンザス州
NT2 グレートベースン
NT2 ケンタッキー州
NT2 コネチカット州
NT2 コロラド州
NT3 サンドウオッシュ堆積盆地
NT3 マホガニーゾーン
NT2 サウスカロライナ州
NT2 サウスダコタ州
NT3 テーブルマウンテン地域
NT2 ジョージア州
NT3 アトランタ
NT2 テキサス州
NT2 テネシー州
NT3 オークリッジ
NT3 チャタヌーガ
NT2 デラウェア州
NT2 ニュージャージー州
NT2 ニューハンプシャー州
NT2 ニューメキシコ州
NT3 ロスアラモス
NT2 ニューヨーク州
NT3 ニューヨーク市
NT2 ネバダ州
NT3 スティームボート・スプリングス
NT3 トノパ演習射撃地域
NT2 ネブラスカ州
NT2 ノースカロライナ州
NT2 ノースダコタ州
NT2 ハワイ州
NT2 バージニア州
NT2 バーモント州
NT2 プエルトリコ
NT2 フロリダ州
NT3 ケープケネディ
NT2 ペンシルベニア州
NT3 ピッツバーグ
NT2 マサチューセッツ州
NT2 ミシガン州
NT2 ミシシッピー州
NT2 ミズーリ州
NT2 ミネソタ州
NT2 メイン州
NT2 メリーランド州
NT2 モンタナ州
NT3 パウダーリバー流域
NT2 ユタ州
NT3 ルーズベルト温泉
NT2 ルイジアナ州
NT2 ロードアイランド州
NT2 ワイオミング州
NT3 パウダーリバー流域
NT3 ロックスプリングサイト
NT3 ワシャキー盆地
NT2 ワシントン dc
NT2 ワシントン州
NT3 リッチランド
NT2 米国メキシコ湾岸
NT2 米国西海岸
NT2 米国東海岸
RT 技術利用
RT 経済発展
RT 石油輸出国
RT 発展途上国

先端巨大症

*BT1 内分泌腺疾患
RT 下垂体

RT ｓｔｈ（成長ホルモン）

先端自動車推進システム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-02
USE ａａｐｓ（先端自動車推進システム）

先天性形成異常

*BT1 奇形
NT1 ダウン症
RT 遺伝的影響
RT 奇形発生
RT 奇形発生因子
RT 小児科学
RT 先天性疾患
RT 胎児
RT 突然変異
RT 晩発性放射線効果

先天性疾患

UF *色素性乾皮症*
BT1 疾病
NT1 ダウン症
RT 遺伝病
RT 先天性形成異常

先導粒子

INIS: 1981-11-26; ETDE: 1976-09-28
大型縦運動量を持つ荷電相互作用産物。
BT1 素粒子
RT 粒子生成
RT 粒子模型

千代田サラブレッド法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-12-22
煙道ガスから高いSOx除去が可能になり、生成された石膏は転売したり処分できる湿式法。
*BT1 脱硫
RT 廃棄物処理

千島列島

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-06-14
*BT1 ロシア連邦
BT1 島
RT 太平洋

宣伝

INIS: 1993-03-23; ETDE: 1979-03-27
RT マーケティング
RT 広報活動
RT 消費者製品
RT 製品ラベリング
RT 通信

専管水域

1999-10-21
縁海と陸水の両方を含む国や国家の主権管轄海域。
UF *領海*
BT1 地表水
RT 沿岸水域
RT 海
RT 海商法
RT 漁業法
RT 原子力船寄港
RT 公海
RT 政策
RT 大陸棚
RT 内陸水路

専門職

USE 職業

尖'針チェンバー

*BT1 比例計数管

尖度

INIS: 1996-03-04; ETDE: 1996-02-26
USE 統計学
USE 分布

川

1997-06-19
流水本体で、一般的には広い通路を流れる。
UF *アラスカ川*
UF *クリスタルリバー*
UF *サイオト川*
BT1 地表水
NT1 アーカンソー川
NT1 アマゾン川
NT1 アレゲーニ川
NT1 イエロークリーク
NT1 ヴァーフ川
NT1 ヴルタヴァ川
NT1 オーサブル川
NT1 オタワ川
NT1 オハイオ川
NT1 オルタマハ川
NT1 ガニソン川
NT1 ガンジス川（ganga river）
NT1 カンバーランド川
NT1 グランドリバー
NT1 クリンチリバー
NT1 ケープフィア川
NT1 ケネベック川
NT1 コネチカット川
NT1 コロラド川
NT1 コロンビア川
NT1 サギノー川
NT1 サスケハナ川
NT1 サバンナ川
NT1 サンティー川
NT1 ジェームス川
NT1 スカジット川
NT1 セヴァーン川
NT1 セントクレア川
NT1 セントジョン川
NT1 セントローレンス川（st lawrence river）
NT1 チグリス川
NT1 チャタフチ川
NT1 テチャ川
NT1 デトロイト川
NT1 テネシー川
NT1 テムズ川
NT1 デラウェア川
NT1 ドナウ川
NT1 ドニエプル（dnieper）川
NT1 ナイアガラ川
NT1 ナイル川
NT1 ニジェール川
NT1 ネルソン川
NT1 ノースプラット川
NT1 ハドソン川
NT1 ピケインスクリーク
NT1 ピース川
NT1 ブラインド川
NT1 ブラゾス川
NT1 ブラマプトラ川
NT1 プリピャチ（pripet）川
NT1 フレーザー川
NT1 ポトマック川
NT1 ボルガ川
NT1 ホロン川
NT1 ホワイトリバー
NT1 ポー川
NT1 ミシシッピー川
NT1 ミズーリ川
NT1 メノミニー川
NT1 モホーク川
NT1 ユーコン川
NT1 ユーフラテス川
NT1 ライン川
NT1 リオ・グランデ川
NT1 リトルテネシー川
NT1 ルイス川
NT1 ローヌ川
NT1 黄河
NT1 小川（streams）
NT1 長江
NT1 ｄｕｄｖａｈ川（スロバキア）
RT 河口
RT 河川三角州
RT 洪水調節
RT 水文学
RT 水流
RT 淡水
RT 内陸水路
RT 排水
RT 流域

川崎－日立訓練炉

USE ｈｔｒ（日立エンジニアリング教育訓練用原子炉）

川内原子力１号機

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-10-23
九州電力、川内、鹿児島県、日本。
UF *九州－３号炉*
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

川内原子力２号機

INIS: 1982-06-09; ETDE: 1982-07-08
九州電力、川内、鹿児島県、日本。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

戦争

1997-06-17
NT1 化学戦
NT1 核戦争，放射能戦
NT1 在来戦
NT1 生物細菌戦
RT 軍事戦略
RT 国防
RT 脆弱性

戦略ポイント

核物質の流れの測定が保障措置のために有用である燃料サイクルのポイント。
RT 物質収支区域
RT 保障措置

戦略的石油備蓄

INIS: 1999-10-08; ETDE: 1977-10-20
*BT1 埋蔵量
RT エネルギー供給
RT 石油
RT 地下貯蔵

戦略兵器制限条約協議

INIS: 1993-01-26; ETDE: 1986-02-03
RT 外交政策
RT 核軍縮
RT 軍縮管理

RT　国際関係
RT　条約

戦略防衛構想
INIS: 1994-09-22; ETDE: 1984-11-29
USE　弾道ミサイル防衛

扇風機
USE　送風機

栓
USE　クロージャ

栓球
USE　血小板

泉
INIS: 2000-01-26; ETDE: 1980-06-06
地下水が岩や土壌から、地表上または地表水本体に自然に流れ入る場所。
UF　*泉（水）*
NT1　低温泉
NT2　温泉
NT2　高温泉
NT3　間歇泉
NT1　冷鉱泉
RT　水文学
RT　地下水

泉（水）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-06-06
USE　泉

浅地層処分
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-04-29
USE　地層処分

浅地中処分
2013-11-27
USE　地層処分

洗い流し
UF　*レインアウト*
UF　*湿性沈着*
UF　*捕集（大気中）*
BT1　放射性降下物
RT　雨
RT　液滴
RT　除染
RT　水
RT　大気汚染
RT　大気降下物
RT　沈殿凝集
RT　噴霧
RT　放射能雲

洗鉱
INIS: 1983-09-06; ETDE: 1975-07-29
NT1　石灰・石灰岩湿式洗浄法
NT2　ビショフプロセス
RT　オフガスシステム
RT　ガス洗浄機
RT　スケール除法
RT　フィルタ
RT　マグネシウムスラリー洗浄法
RT　煙道ガス
RT　汚染制御装置
RT　化学吸着
RT　除染
RT　清浄
RT　精製
RT　洗濯
RT　分離工程
RT　噴霧

洗剤
SF　*化学製品*
*BT1　湿潤剤
*BT1　乳化剤
NT1　プルロニクス
RT　セッケン
RT　除染
RT　清浄
RT　生体異物

洗浄
大量の水を注入し、排出することによって中空器官の洗い流す。
UF　*肺洗浄*
RT　呼吸器系
RT　除染
RT　排出
RT　肺

洗浄機（燃料）
USE　燃料洗浄機

洗濯
1992-03-11
UF　*洗濯場*
BT1　清浄
RT　安全シャワー
RT　衣服洗濯機
RT　重液選鉱
RT　食器洗浄機
RT　洗鉱
RT　選炭

洗濯機、衣服
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-21
USE　衣服洗濯機

洗濯場
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-27
1997年3月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　衣服
USE　建物
USE　洗濯

染色体
1997-06-17
NT1　ヒト染色体
NT2　ヒトｘ染色体
NT2　ヒトｙ染色体
NT2　ヒト１番染色体
NT2　ヒト１２番染色体
NT2　ヒト１３番染色体
NT2　ヒト１４番染色体
NT2　ヒト１５番染色体
NT2　ヒト１６番染色体
NT2　ヒト１７番染色体
NT2　ヒト１８番染色体
NT2　ヒト１９番染色体
NT2　ヒト２番染色体
NT2　ヒト２１番染色体
NT2　ヒト２２番染色体
NT2　ヒト３番染色体
NT2　ヒト５番染色体
NT2　ヒト６番染色体
NT2　ヒト７番染色体
NT2　ヒト８番染色体
NT2　ヒト９番染色体
NT2　フィラデルフィア染色体
NT1　異形染色体
NT2　ｘ染色体
NT3　ヒトｘ染色体
NT2　ｙ染色体
NT3　ヒトｙ染色体
NT1　環状染色体
NT1　二動原体染色体
NT1　末端動原体型染色体
RT　クロマチン
RT　コンティグ
RT　テロマー
RT　バンド技術
RT　遺伝子
RT　遺伝子オペロン
RT　遺伝子マッピング
RT　遺伝子調節
RT　遺伝的影響
RT　核型（遺伝学）
RT　核小体
RT　原位置ハイブリダイゼーション
RT　細胞核
RT　乗換
RT　染色体ソーティング
RT　染色体異常（chromosomal aberrations）
RT　染色体消失
RT　染色分体
RT　動原体
RT　有糸分裂
RT　ｄｎａ
RT　ｄｎａ修復
RT　ｒｆｌｐ（制限酵素切断片多型）

染色体ソーティング
INIS: 1988-04-15; ETDE: 1987-04-24
個々の染色体を大量に提供するために、核型を物理的に分離したもの。
BT1　細胞学的技術
RT　ヒト染色体
RT　細胞流システム
RT　染色体

染色体異常（CHROMOSOMAL ABERRATIONS）
1998-02-16
UF　*異常（染色体）*
UF　*削除（染色体）*
UF　*染色体異常（chromosome aberrations）*
UF　*染色体交換*
UF　*染色体断片*
UF　*染色分体削除*
UF　*相互転座*
BT1　突然変異
NT1　姉妹染色分体交換
NT1　染色体切断
RT　ダウン症
RT　テロマー
RT　バンド技術
RT　ヒト染色体
RT　異形染色体
RT　遺伝子制御
RT　遺伝病
RT　核型（遺伝学）
RT　生物指標
RT　染色体
RT　二動原体染色体
RT　末端動原体型染色体
RT　ｄｎａ損傷

染色体異常（chromosome aberrations）
USE 染色体異常（chromosomal aberrations）

染色体交換
USE 染色体異常（chromosomal aberrations）

染色体消失
INIS: 1976-05-05; ETDE: 1976-06-07
BT1 損失
RT 遺伝的放射線効果
RT 染色体

染色体切断
*BT1 染色体異常（chromosomal aberrations）
RT 異質染色質

染色体断片
USE 染色体異常（chromosomal aberrations）

染色分体
RT クロマチン
RT ヒト染色体
RT 姉妹染色分体交換
RT 染色体

染色分体削除
USE 染色体異常（chromosomal aberrations）

染料
1996-07-18
UF *ブルブル酸*
UF *ムレキシド*
SF *化学製品*
NT1 アクリジンオレンジ
NT1 アゾ染料
NT2 エバンスブルー
NT2 エリオクロム染料
NT2 トリパンブルー
NT2 トルイジンブルー
NT2 メチルオレンジ
NT2 メチルレッド
NT1 アリザリン
NT1 インジゴ
NT1 インドシアニングリーン
NT1 エオシン
NT1 キシレノールオレンジ
NT1 キニザリン
NT1 クルクミン
NT1 シアニン色素
NT1 スクアリリウム染料
NT1 トリフェニルメタン染料
NT2 メチルチモールブルー
NT2 メチルバイオレット
NT1 ピロカテコール バイオレット
NT1 フタロシアニン
NT1 フルオレセイン
NT2 エリスロシン
NT1 ヘマトキシリン
NT1 モリン
NT1 ローズベンガル
NT1 ローダミン
RT アントラキノン
RT インク
RT カルミン酸
RT クロモトロプ酸
RT ジアゾ化合物
RT ステイン
RT 光色材料
RT 比色線量計
RT 有機太陽電池

潜在資源
INIS: 1993-04-07; ETDE: 1978-06-14
内に秘めたる未知数の開発対象の資源。
RT エネルギー源開発
RT 鉱物資源
RT 資源
RT 探査

潜水艦
任意の自走式潜水艇やえい航水中バージや水中アレイ。
UF *潜水艇*
BT1 船舶
RT 原子力船

潜水作業
INIS: 1993-03-25; ETDE: 1976-03-11
BT1 水中操作
RT 沖合作業
RT 水中施設
RT 生命維持装置

潜水艇
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-01-28
USE 潜水艦

潜像
RT 原子核乳剤、原子核乾板
RT 写真フィルム
RT 写真乳剤
RT 誘電体飛跡検出器

潜入（人の）
INIS: 1985-07-23; ETDE: 2002-06-13
USE 人間侵入

潜熱蓄熱
INIS: 1993-06-04; ETDE: 1977-06-30
様々な材料の融解潜熱の熱エネルギーの貯蔵。
*BT1 熱貯蔵
RT 気化熱
RT 季節間蓄熱
RT 相転移材料
RT 熱エネルギー貯蔵設備
RT 融解熱

潜熱（気化）
USE 気化熱

潜熱（昇華）
USE 昇華熱

潜熱（転移）
USE 転移熱

潜熱（融解）
USE 融解熱

潜伏期
RT 加熱
RT 感染症
RT 検疫
RT 時間依存性
RT 潜伏期間

潜伏期間
UF *無病期間*
RT 急性被曝
RT 検疫
RT 潜伏期
RT 晩発性放射線効果
RT 放射線症候群

潜望鏡
BT1 光学系
RT ホットセル
RT ホットラボ
RT 遠隔操作

旋盤
INIS: 1980-05-14; ETDE: 1978-07-06
*BT1 工作機械
RT 機械加工

旋毛虫
BT1 寄生者
*BT1 線形動物門
RT 食肉
RT 旋毛虫症

旋毛虫症
*BT1 寄生虫症
RT 炎症
RT 筋肉
RT 消化管
RT 旋毛虫

穿孔
1991-08-14
NT1 さく井
NT1 回転掘削
NT1 海洋掘削
NT1 傾斜掘り
NT1 削岩
RT ターボドリル
RT ドリルビット
RT 井戸
RT 掘削流体
RT 切断取り外し
RT ｍｗｄ（掘削時測定）システム

穿孔カード
1994-08-22
1994 年 8 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 記憶装置

穿孔テープ
RT 記憶装置

線エネルギー付与
UF *線エネルギー付与*
BT1 エネルギー移行
RT エネルギー損失
RT ブラッグ曲線
RT マイクロドジメトリー
RT 酸素富化率
RT 生物学的修復
RT 線質係数
RT 線量当量
RT 電離
RT 放射線質
RT ｒｂｅ（生物効果比）

線エネルギー付与
USE 線エネルギー付与

線維芽細胞
*BT1 結合組織細胞
RT コラーゲン
RT 線維症
RT ｌセル

線維症
BT1 病理学的変化
RT 結合組織
RT 線維芽細胞

線維素
*BT1 血液凝固因子
*BT1 硬タンパク質

線維素溶解
*BT1 タンパク質加水分解
RT ウロキナーゼ
RT フィブリノリジン
RT 連鎖球菌プロテイナーゼ

線維肉腫
*BT1 肉腫

線運動量
UF 運動量（線）
UF 力積（線運動量）
NT1 横運動量
NT1 縦運動量
RT エネルギー運動量テンソル
RT ダリッツプロット
RT プリズムプロット
RT 運動
RT 運動エネルギー
RT 角運動量
RT 質量
RT 線形運動量演算子
RT 線形運動量分解能
RT 速度

線吸収模型
1976-02-11
ａは物理的な散乱振幅、ｒは入力レッジェポール振幅の積、ｓは再散乱因子、である場合、演算子方程式ａ＝ｒｓと、ｂ＝（ｊ＋１／２）／ｋは、インパクトパラメータである場合、部分波投影のスカラー方程式ａ（ｂ）＝ｒ（ｂ）ｓ（ｂ）を満足する模型。
UF 吸収模型
UF 吸収模型（線）
UF 模型（線吸収）
*BT1 粒子模型
RT レッジェ極
RT 散乱振幅
RT 部分波

線形スクリューピンチ装置
UF 複合ピンチ装置（線形）
*BT1 線形ピンチ装置
RT スクリューピンチ

線形テータピンチ装置
1996-07-18
UF ピアチェ装置
UF 直交ピンチ装置（線形）
UF 誘導ピンチ装置（線形）
UF ｂｓｇ装置
*BT1 線形ピンチ装置
NT1 イザール装置
NT1 スキュラ装置
RT テータピンチ

線形ハードコアピンチ装置
UF 管状ピンチ装置（線形）
UF 逆転ピンチ装置（線形）
UF ｕｎｐｉｎｃｈ（線型ハードコアピンチ装置）
*BT1 線形ピンチ装置
RT ハードコアピンチ

線形ピンチ装置
1996-06-28
1996年7月まで、MEGATRONはＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF メガトロン
*BT1 オープンプラズマ装置
*BT1 ピンチ装置
NT1 線形スクリューピンチ装置
NT1 線形テータピンチ装置
NT2 イザール装置
NT2 スキュラ装置
NT1 線形ハードコアピンチ装置
NT1 線形ｚピンチ装置
RT 直線ピンチ型炉

線形運動量演算子
*BT1 量子演算子
RT 線運動量

線形運動量分解能
BT1 分解能
RT 線運動量

線形加速器
1996-08-06
HELAC、 ING LINAC、 MINNESOTA UNIV LINAC、 ZERAN LINACは、ＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF ツェランリニアック
UF ミネソタ大学ｌｉｎａｃ
UF 強中性子発生装置ｌｉｎａｃ
UF ｈｅｌａｃ
UF ｌｉｎａｃｓ（線形加速器）
UF ｉｎｇ（強力中性子発生）ｌｉｎａｃ
BT1 加速器
NT1 ウェークフィールド加速器
NT1 オルセーｌｉｎａｃ
NT1 サクレーｌｉｎａｃ
NT1 スヴィエルク ｌｉｎａｃ
NT1 スタンフォード線形加速器センター1.2-gev ｌｉｎａｃ
NT1 スタンフォード線形加速器センター20-gev ｌｉｎａｃ
NT1 ハリコフ ｌｉｎａｃ
NT1 ビート波加速器
NT1 フラスカティ ｌｉｎａｃ
NT1 ブルックヘブン国立研究所 200m ｅｖライナック
NT1 リニアコライダー
NT2 コンパクトリニアコライダー
NT2 スタンフォードリニアコライダー
NT2 テスラリニアコライダー
NT2 国際リニアコライダー
NT1 四重極型リニアック
NT1 日本原子力研究所ｌｉｎａｃ
NT1 北京電子陽電子コライダー
NT1 北京陽子ｌｉｎａｃ
NT1 ａｎｕ超伝導ｌｉｎａｃ
NT1 ｃｅｂａｆ加速器
NT1 ｃｅｒｎリニアック
NT1 ｅｌｓａ ｌｉｎａｃｓ
NT1 ｆａｉｒ加速器複合施設
NT1 ｆｍｉｔ（核融合材料照射試験施設）ライナック
NT1 ｈｉｌａｃｓ（重イオン線形加速器）
NT2 アトラス超伝導ｌｉｎａｃ
NT2 スーパー重イオン線形加速器
NT1 ｊ－ｐａｒｃｌｉｎａｃ
NT1 ｋｅｋ（高エネルギー物理学研究所）ｌｉｎａｃ
NT1 ｌａｍｐｆ（ロスアラモス中間子物理研究施設）ｌｉｎａｃ
NT1 ｌｌｎｌ高度試験加速器
NT1 ｌｕｅ－２００加速器
NT1 ｍｅａライナック
NT1 ｍｉｔベイツ研究所ライナック
NT1 ｎｒｌ（海軍研究試験所）ｌｉｎａｃ
NT1 ｏｒｅｌａ（オークリッジ国立研究所電子線形加速器）
NT1 ｒｉｌａｃ（理研重イオン線型加速器）
NT1 ｕｎｉｌａｃ（ドイツ重イオン化学研究所加速器）
RT ドリフトチューブ
RT ピグミー施設
RT ｋｅｋ（高エネルギー物理学研究所）フォトンファクトリー
RT ｌｉｎａｃ蓄積加速器

線形計画法
1999-08-13
制約を受ける多くの変数関数の最大化、または最小化に関する操作や手順の最適化。
BT1 計算法
RT 計量経済学
RT 最適化
RT 数理モデル
RT 動的計画法
RT 非線形計画法

線形動物門
1996-11-13
UF ネマータ
UF 虫（へん虫）
SF 袋形動物門
*BT1 無脊椎動物
NT1 こう虫（鉤虫)
NT1 回虫目
NT2 回虫属
NT1 旋毛虫
NT1 肺虫
RT 寄生者
RT 糸状虫症

線形率計
*BT1 計数率計

線形Ｚピンチ装置
UF 直線ピンチプラズマ発生装置（線形）
UF ｚピンチ装置（線形）
*BT1 線形ピンチ装置
RT 縦ピンチ

線欠陥
*BT1 結晶欠陥
NT1 クラウディオン
NT1 転位
NT2 らせん転位
NT2 刃状転位

線源

宇宙放射線については、 COSMIC GAMMA SOURCES、 COSMIC RADIO SOURCES、 COSMIC X-RAY SOURCES をも見よ。

UF *アプリケーター（放射線治療）*
UF *放射線付与装置*
NT1 ガンマ線源
NT1 携帯用資源
NT1 光源
NT1 線源移植
NT1 点線源
NT1 非密封線源
NT1 放射光源
NT2 インダスー１
NT2 インダスー２
NT2 サーフii蓄積リング
NT2 スイス放射光源
NT2 浦項放射光実験施設
NT2 欧州放射光施設
NT2 改良型光源
NT2 改良型光子源
NT2 ｋｅｋ（高エネルギー物理学研究所）フォトンファクトリー
NT2 ｌｎｌｓ蓄積リング
NT2 ｎｓｌｓ（国立シンクロトロン光源研究所）
NT2 ｓｐｒｉｎｇ－８（大型放射光施設）蓄積リング
NT1 密封線源
NT1 粒子源
NT2 アルファ線源
NT2 ベータ源
NT2 重陽子源
NT2 中性子源
NT3 中性子発生装置
NT2 電子源
NT3 ピアス電子銃
NT2 反陽子源
NT2 陽子源
NT2 陽電子線源
NT1 ｘ線源
RT メーザー
RT レーザー
RT 格納容器
RT 坑井検層設備
RT 照射
RT 照射プラント
RT 照射装置
RT 放射性同位体
RT 放射線
RT 放射線防護（radiation protection）
RT 放射能

線源移植

UF *注入源*
BT1 インプラント
BT1 線源
RT アフターローディング
RT 小線源照射療法
RT 照射カプセル
RT 内部照射
RT 放射線塞栓形成法
RT 放射線治療

線質係数

UF *ｑｆ（放射）*
BT1 無次元数
RT 酸素富化率
RT 線エネルギー付与
RT 線量当量
RT 放射線質
RT ｒｂｅ（生物効果比）

線状構造線

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-12-10
断層や地下構造などの特性を明らかにした線形地形。1997 年3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 地質構造

線幅

RT スペクトル
RT 準位幅
RT 線幅拡大
RT 線幅縮小

線幅拡大

UF *スペクトルブロードニング*
UF *ブロードニング（ライン）*
NT1 ドップラーブロードニング
RT シュタルク効果
RT スペクトル
RT 光学深度曲線
RT 線幅
RT 線幅縮小
RT 分光学成長曲線

線幅縮小

INIS: 1976-07-16; ETDE: 1976-09-15
UF *スペクトル縮小*
RT スペクトル
RT 線幅
RT 線幅拡大

線量

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-04-19
NT1 治療用量
NT1 致死線量
NT2 致死放射投与量
NT1 放射線量
NT2 しきい線量
NT2 遺伝有意線量
NT2 吸収放射線量
NT2 実効線量
NT2 積算線量
NT2 体細胞有意線量
NT2 致死放射投与量
NT2 等価放射線量

線量計

UF *線量計*
UF *放射線量計*
BT1 測定器
NT1 アルベド・中性子線量計
NT1 エキソ電子線量計
NT1 コンデンサー電離箱
NT1 バブル線量計
NT1 ブラッグ・グレイ電離箱
NT1 ルミネッセンス線量計
NT2 熱ルミネッセンス線量計
NT2 ｒｐｌ（蛍光）線量計
NT1 化学線量計
NT2 高分子ゲル線量計
NT1 写真フィルム線量計
NT1 生物学的線量計
NT1 熱量計式線量計
NT1 比色線量計
NT1 補外電離箱
NT1 ｒｉｔａｃ線量計
NT1 ｒｉｔａｄ線量計
RT シンチレーション計数器
RT 線量測定
RT 半導体検出器
RT 放射線モニター
RT 放射線モニタリング
RT 放射線検出
RT 放射線検出器
RT 放射線量

線量計

USE 線量計

線量減少要素

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1984-05-10
USE 効率
USE 放射線防護剤

線量限度

*BT1 安全基準
RT 最大許容線量
RT 線量当量
RT 線量預託
RT 放射線量
RT ｕｎｓｃｅａｒ（国際連合原子放射線の影響に関する科学委員会）

線量相対要素

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1984-05-10
USE 効率
USE 放射線防護剤

線量測定

UF *放射線量測定*
NT1 アルファ放射量測定
NT1 イオン放射量測定
NT1 ガンマ線量測定
NT1 パイオン放射量測定
NT1 フィルム線量測定
NT1 ベータ放射量測定
NT1 マイクロドジメトリー
NT1 個人線量測定
NT1 高分子ゲル線量測定
NT1 中性子線量測定
NT1 電子放射量測定
NT1 熱ルミネッセンス線量測定
NT1 陽子放射量測定
NT1 ｘ線放射量測定
RT スカイシャイン
RT ライオルミネセンス
RT 周辺線量当量
RT 線量計
RT 線量当量
RT 線量率計
RT 測定方法
RT 放射線
RT 放射線モニタリング
RT 放射線計測学、放射線計量学
RT 放射線検出
RT 放射線防護（radiation protection）
RT 放射線量
RT 放射線量単位
RT ｉｃｒｕ（国際的放射線単位測定委員会）
RT ｓｓｄｌ（二次標準線量計試験所）

線量当量

1975 年1 月から 1997 年4 月まで、SIEVERT UNIT はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
NT1 周辺線量当量
RT 実効線量

RT　線エネルギー付与
RT　線質係数
RT　線量限度
RT　線量測定
RT　線量預託
RT　組織等価検出器
RT　電離放射線
RT　放射線量

線量配
USE　放射線量分布

線量分割
USE　分割照射

線量預託
RT　医療監視
RT　寿命
RT　線量限度
RT　線量当量
RT　内部照射
RT　晩発性放射線効果
RT　放射性核種動態
RT　放射線量

線量率
RT　パルス照射
RT　時間依存性
RT　時間的線量分布
RT　低線量照射
RT　放射線効果
RT　放射線量
RT　放射線量率範囲

線量率計
UF　*計数率計（線量）*
RT　線量測定

線量（致死）
INIS: 1986-03-04; ETDE: 2002-06-13
USE　致死線量

線量（放射）
ETDE: 2002-06-13
USE　放射線量

繊維工業
INIS: 1998-10-13; ETDE: 1977-06-24
BT1　産業
RT　織物

繊維類
1996-08-05
NT1　光ファイバー
NT1　炭素繊維
RT　アラミド
RT　グラスファイバー
RT　ジュート
RT　ダクロン
RT　レーヨン
RT　鉱さい綿
RT　合成物質
RT　織物
RT　綿
RT　羊毛

繊毛虫類
INIS: 1993-07-13; ETDE: 1981-06-17
*BT1　原生動物門
NT1　ゾウリムシ属
NT1　テトラヒメナ属

腺
UF　*汗腺*
UF　*皮脂腺*
*BT1　器官
NT1　肝臓
NT1　松果体
NT1　前立腺
NT1　唾腺
NT1　内分泌腺
NT2　すい臓（膵臓）
NT2　下垂体
NT2　甲状腺
NT2　副甲状腺
NT2　副腎
NT1　乳腺
RT　腺腫
RT　排出
RT　分泌

腺癌
USE　癌腫

腺腫
*BT1　癌腫
RT　腺

船形掘削船
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-04
USE　海上作業台船
USE　船舶

船舶
UF　*ピュージェット・サウンド海軍造船所*
UF　*船形掘削船*
NT1　タンカー
NT1　原子力船
NT2　原子力商船
NT3　原子力船オットー・ハーン
NT3　原子力船サバンナ
NT3　原子力船むつ
NT2　原子力船エンリコ・フェルミ
NT2　原子力船シビーリ
NT2　原子力船レーニン
NT2　原子力船レオニード・ブレジネフ
NT1　潜水艦
RT　ナビゲーション
RT　はしけ
RT　モーターボート
RT　位置決め
RT　海上輸送
RT　航法計器
RT　姿勢制御ロケット
RT　帆

船舶推進用原子炉
UF　*海軍炉*
UF　*ｓ８ｇ原型炉*
SF　*エンリコ・フェルミ炉*
*BT1　推進用原子炉
NT1　オットー・ハーン炉
NT1　サバンナ炉
NT1　シビーリ炉
NT1　むつ炉
NT1　レーニン炉
NT1　レオニード・ブレジネフ炉
NT1　ｅｆｄｒ－５０炉
RT　原子力船

船舶炉むつ
2000-04-12
USE　むつ炉

選鉱（ORE PROCESSING）
2000-02-01
UF　*製鋼法（鉱石）*
BT1　処理
NT1　レトルト処理
NT2　原位置蒸留
NT1　富鉱化
RT　ウラン精鉱
RT　スラリー
RT　つぶし加工
RT　テーリング
RT　プロセス制御
RT　原位置処理
RT　工場廃石
RT　鉱石
RT　浸出
RT　浮遊選鉱
RT　放射分析ソーティング
RT　熔練
RT　硫黄菌属酸化細菌

選択規則
NT1　超選択則
RT　エネルギー準位遷移
RT　スプーリオン
RT　禁制遷移
RT　相互作用
RT　崩壊
RT　量子力学

選択接触還元
INIS: 1992-07-21; ETDE: 1990-02-28
*BT1　還元
*BT1　脱硝化作用
RT　煙道ガス
RT　酸化窒素
RT　触媒作用
RT　大気汚染制御

選択的勤務時間制
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-05-08
UF　*パートタイムワークスケジュール*
UF　*フレックスタイム*
UF　*交代勤務*
UF　*集中労働週間*
BT1　行政手続
RT　勤務日
RT　個人

選択放射材料
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-11
*BT1　太陽熱設備
BT1　表面
RT　黒色被覆
RT　太陽光吸収装置
RT　分光反射率

選炭
INIS: 1999-05-06; ETDE: 1975-08-19
工業用途で石炭を準備するための粉砕、スクリーニング、粉砕、洗浄など。
UF　*コンバトルプロセス*
SF　*シラキュース化学粉砕プロセス*
NT1　ｌｉｃａｄｏプロセス
RT　つぶし加工
RT　ロドコッカス属
RT　乾燥

RT 重液選鉱
RT 水分除去
RT 清浄
RT 洗濯
RT 選炭工場
RT 浮遊選鉱
RT 粉砕
RT 米国クリーンコール技術計画
RT ｊｐｌプロセス
RT ｔｒｗ社プロセス

選炭工場

INIS: 1997-06-19; ETDE: 1976-06-07
SF *溶剤精製炭プラント*
BT1 工業プラント
RT 選炭
RT 溶剤精製炭

選別

INIS: 1986-04-04; ETDE: 1975-10-01
NT1 放射分析ソーティング
RT ジグ
RT スクリーニング
RT スクリーン
RT フィルタ
RT 濃縮機
RT 分離工程
RT 分類
RT 粒度クラシファイア

選別（奇形発生因子）

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1997-03-31
USE 奇形発生因子選別

選別（突然変異誘発要因）

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1997-03-31
USE 突然変異誘発要因選別

選別（発癌物質）

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1997-03-31
USE 発癌物質選別

遷移温度

UF *温度（遷移）*
*BT1 熱力学的性質
NT1 キュリー点
NT1 ネール温度
NT1 ラムダ点
NT1 沸点
NT1 融点
NT1 臨界温度
NT1 露点
RT 延性・脆性遷移
RT 相転移

遷移金属

USE 遷移元素

遷移元素

UF *遷移金属*
*BT1 金属元素
NT1 イットリウム
NT1 クロム
NT1 コバルト
NT1 ジルコニウム
NT2 アルファ・ジルコニウム
NT2 オメガ・ジルコニウム
NT2 ベータ・ジルコニウム
NT1 スカンジウム
NT1 タングステン
NT2 アルファ・タングステン
NT1 タンタル
NT1 チタン
NT2 アルファ・チタニウム
NT2 ベータ・チタニウム
NT1 テクネチウム
NT1 ニオブ
NT2 アルファ・ニオブ
NT2 ベータ・ニオブ
NT1 ニッケル
NT1 バナジウム
NT1 ハフニウム
NT2 アルファ・ハフニウム
NT2 ベータ・ハフニウム
NT1 マンガン
NT2 アルファ型マンガン
NT1 モリブデン
NT1 レニウム
NT1 金
NT1 銀
NT1 鉄
NT2 アルファ型鉄
NT2 ガンマ型鉄
NT2 デルタ型鉄
NT1 銅
NT1 白金族金属
NT2 イリジウム
NT2 オスミウム
NT2 パラジウム
NT2 ルテニウム
NT2 ロジウム
NT2 白金

遷移元素化合物

UF *ｉｖａ族金属化合物*
UF *ｖａ族金属化合物*
UF *ｖｉａ族金属化合物*
NT1 イットリウム化合物
NT2 イットリウムテルル化物
NT2 イットリウムハロゲン化物
NT3 フッ化イットリウム
NT3 ヨウ化イットリウム
NT3 塩化イットリウム
NT3 臭化イットリウム
NT2 イットリウムリン化物
NT2 ケイ化イットリウム
NT2 ケイ酸イットリウム
NT2 セレン化イットリウム
NT2 タングステン酸イットリウム
NT2 ヒ化イットリウム
NT2 ホウ化イットリウム
NT2 リン酸イットリウム
NT2 過塩素酸イットリウム
NT2 酸化イットリウム
NT3 合金－ｉｎ－８５３
NT2 硝酸イットリウム
NT2 水酸化イットリウム
NT2 水素化イットリウム
NT2 炭化イットリウム
NT2 炭酸イットリウム
NT2 窒化イットリウム
NT2 硫化イットリウム
NT2 硫酸イットリウム
NT1 イリジウム化合物
NT2 ケイ化イリジウム
NT2 テルル化イリジウム
NT2 ハロゲン化イリジウム
NT3 フッ化イリジウム
NT3 塩化イリジウム
NT2 ホウ化イリジウム
NT2 酸化イリジウム
NT2 水素化イリジウム
NT2 炭化イリジウム
NT2 窒化イリジウム
NT2 硫酸イリジウム
NT1 オスミウム化合物
NT2 オスミウム硫酸塩
NT2 ハロゲン化オスミウム
NT3 フッ化オスミウム
NT3 塩化オスミウム
NT2 ホウ化オスミウム
NT2 リン化オスミウム
NT2 酸化オスミウム
NT2 炭化オスミウム
NT2 窒化オスミウム
NT2 硫化オスミウム
NT1 クロム化合物
NT2 クロムハロゲン化物
NT3 フッ化クロム
NT3 ヨウ化クロム
NT3 塩化クロム
NT3 臭化クロム
NT2 クロム酸
NT2 クロム酸塩
NT2 クロム鉄鉱
NT2 ケイ化クロム
NT2 ケイ酸クロム
NT2 セレン化クロム
NT2 テルル化クロム
NT2 ホウ化クロム
NT2 リン酸クロム
NT2 過塩素酸クロム
NT2 酸化クロム
NT2 硝酸クロム
NT2 水酸化クロム
NT2 水素化クロム
NT2 炭化クロム
NT2 窒化クロム
NT2 二クロム酸塩
NT2 硫化クロム
NT2 硫酸クロム
NT1 コバルト化合物
NT2 ケイ化コバルト
NT2 ケイ酸コバルト
NT2 セレン化コバルト
NT2 タングステン酸コバルト
NT2 テルル化コバルト
NT2 ハロゲン化コバルト
NT3 フッ化コバルト
NT3 ヨウ化コバルト
NT3 塩化コバルト
NT3 臭化コバルト
NT2 ヒ化コバルト
NT2 ホウ化コバルト
NT2 リン化コバルト
NT2 リン酸コバルト
NT2 過塩素酸コバルト
NT2 酸化コバルト
NT2 硝酸コバルト
NT2 水酸化コバルト
NT2 水素化コバルト
NT2 炭化コバルト
NT2 炭酸コバルト
NT2 硫化コバルト
NT2 硫酸コバルト
NT1 ジルコニウム化合物
NT2 ケイ化ジルコニウム
NT2 ケイ酸ジルコニウム
NT2 ジルコン酸塩
NT3 ｐｌｚｔ（チタン酸ジルコン酸ランタン鉛）
NT3 ｐｚｔ（ジルコンチタン酸鉛）

- **NT2** セレン化ジルコニウム
- **NT2** タングステン酸ジルコニウム
- **NT2** テルル化ジルコニウム
- **NT2** ハロゲン化ジルコニウム
  - **NT3** フッ化ジルコニウム
  - **NT3** ヨウ化ジルコニウム
  - **NT3** 塩化ジルコニウム
  - **NT3** 臭化ジルコニウム
- **NT2** ヒ化ジルコニウム
- **NT2** ホウ化ジルコニウム
- **NT2** リン化ジルコニウム
- **NT2** リン酸ジルコニウム
- **NT2** 過塩素酸ジルコニウム
- **NT2** 酸化ジルコニウム
- **NT2** 硝酸ジルコニウム
- **NT2** 水酸化ジルコニウム
- **NT2** 水素化ジルコニウム
- **NT2** 炭化ジルコニウム
- **NT2** 炭酸ジルコニウム
- **NT2** 窒化ジルコニウム
- **NT2** 硫化ジルコニウム
- **NT2** 硫酸ジルコニウム

NT1 スカンジウム化合物

- **NT2** ケイ化スカンジウム
- **NT2** ケイ酸スカンジウム
- **NT2** セレン化スカンジウム
- **NT2** タングステン酸スカンジウム
- **NT2** ハロゲン化スカンジウム
  - **NT3** フッ化スカンジウム
  - **NT3** ヨウ化スカンジウム
  - **NT3** 塩化スカンジウム
  - **NT3** 臭化スカンジウム
- **NT2** ホウ化スカンジウム
- **NT2** リン化スカンジウム
- **NT2** リン酸スカンジウム
- **NT2** 過塩素酸スカンジウム
- **NT2** 酸化スカンジウム
- **NT2** 硝酸スカンジウム
- **NT2** 水酸化スカンジウム
- **NT2** 水素化スカンジウム
- **NT2** 炭化スカンジウム
- **NT2** 炭酸スカンジウム
- **NT2** 窒化スカンジウム
- **NT2** 硫化スカンジウム
- **NT2** 硫酸スカンジウム

NT1 タングステン化合物

- **NT2** ケイ化タングステン
- **NT2** セレン化タングステン
- **NT2** タングステンリン酸塩
- **NT2** タングステン酸塩
  - **NT3** ウラニルタングステン酸塩
  - **NT3** ウランタングステン酸塩
  - **NT3** エルビウムタングステン酸塩
  - **NT3** ジスプロシウムタングステン酸塩
  - **NT3** タングステン酸'ビスマス
  - **NT3** タングステン酸アルミニウム
  - **NT3** タングステン酸アンモニウム
  - **NT3** タングステン酸イッテルビウム
  - **NT3** タングステン酸イットリウム
  - **NT3** タングステン酸インジウム
  - **NT3** タングステン酸カドミウム
  - **NT3** タングステン酸ガドリニウム
  - **NT3** タングステン酸カリウム
  - **NT3** タングステン酸カルシウム
  - **NT3** タングステン酸コバルト
  - **NT3** タングステン酸サマリウム
  - **NT3** タングステン酸ジルコニウム
  - **NT3** タングステン酸スカンジウム
  - **NT3** タングステン酸スズ
  - **NT3** タングステン酸ストロンチウム
  - **NT3** タングステン酸セシウム
  - **NT3** タングステン酸セリウム
  - **NT3** タングステン酸タリウム
  - **NT3** タングステン酸トリウム
  - **NT3** タングステン酸ナトリウム
  - **NT3** タングステン酸ニッケル
  - **NT3** タングステン酸ネオジム
  - **NT3** タングステン酸ハフニウム
  - **NT3** タングステン酸バリウム
  - **NT3** タングステン酸プラセオジム
  - **NT3** タングステン酸マンガン
  - **NT3** タングステン酸ランタン
  - **NT3** タングステン酸リチウム
  - **NT3** タングステン酸ルテチウム
  - **NT3** タングステン酸ルビジウム
  - **NT3** タングステン酸亜鉛
  - **NT3** タングステン酸鉛
  - **NT3** タングステン酸銀
  - **NT3** タングステン酸鉄
  - **NT3** タングステン酸銅
  - **NT3** タンタルタングステン酸塩
  - **NT3** チタンタングステン酸塩
  - **NT3** バナジウムタングステン酸塩
- **NT2** タングステン水酸化物
- **NT2** タングストリン酸
- **NT2** テルル化タングステン
- **NT2** ハロゲン化タングステン
  - **NT3** フッ化タングステン
  - **NT3** ヨウ化タングステン
  - **NT3** 塩化タングステン
  - **NT3** 臭化タングステン
- **NT2** ホウ化タングステン
- **NT2** リン化タングステン
- **NT2** 酸化タングステン
  - **NT3** ナトリウムタングステン青銅
- **NT2** 水素化タングステン
- **NT2** 炭化タングステン
- **NT2** 窒化タングステン
- **NT2** 硫化タングステン

NT1 タンタル化合物

- **NT2** ケイ化タンタル
- **NT2** セレン化タンタル
- **NT2** タンタルアルセニド
- **NT2** タンタルケイ酸塩
- **NT2** タンタルタングステン酸塩
- **NT2** タンタル酸塩
- **NT2** タンタル硫酸塩
- **NT2** テルル化タンタル
- **NT2** ハロゲン化タンタル
  - **NT3** フッ化タンタル
  - **NT3** ヨウ化タンタル
  - **NT3** 塩化タンタル
  - **NT3** 臭化タンタル
- **NT2** ホウ化タンタル
- **NT2** リン化タンタル
- **NT2** リン酸タンタル
- **NT2** 酸化タンタル
- **NT2** 水酸化タンタル
- **NT2** 水素化タンタル
- **NT2** 炭化タンタル
- **NT2** 窒化タンタル
- **NT2** 硫化タンタル

NT1 チタン化合物

- **NT2** ケイ化チタン
- **NT2** ケイ酸チタン
- **NT2** セレン化チタン
- **NT2** チタンアルセニド
- **NT2** チタンタングステン酸塩
- **NT2** チタン化物
- **NT2** チタン酸塩
  - **NT3** チタン酸カドミウム
  - **NT3** チタン酸ストロンチウム
  - **NT3** チタン酸リチウム
  - **NT3** ｐｌｚｔ（チタン酸ジルコン酸ランタン鉛）
  - **NT3** ｐｚｔ（ジルコンチタン酸鉛）
- **NT2** チタン硝酸塩
- **NT2** テルル化チタン
- **NT2** ハロゲン化チタン
  - **NT3** フッ化チタン
  - **NT3** ヨウ化チタン
  - **NT3** 塩化チタン
  - **NT3** 臭化チタン
- **NT2** ホウ化チタン
- **NT2** リン化チタン
- **NT2** リン酸チタン
- **NT2** 酸化チタン
- **NT2** 水酸化チタン
- **NT2** 水素化チタン
- **NT2** 炭化チタン
- **NT2** 窒化チタン
- **NT2** 硫化チタン
- **NT2** 硫酸チタン

NT1 テクネチウム化合物

- **NT2** テクネチウムカーバイド
- **NT2** テクネチウムセレン化物
- **NT2** テクネチウムテルル化物
- **NT2** テクネチウムハロゲン化物
  - **NT3** テクネチウム臭化物
  - **NT3** フッ化テクネチウム
  - **NT3** ヨウ化テクネチウム
  - **NT3** 塩化テクネチウム
- **NT2** テクネチウムリン酸塩
- **NT2** テクネチウム酸
- **NT2** テクネチウム水素化物
- **NT2** パーテクネチウム酸
- **NT2** 酸化テクネチウム
- **NT2** 硫化テクネチウム

NT1 ニオブ化合物

- **NT2** ケイ化ニオブ
- **NT2** セレン化ニオブ
- **NT2** テルル化ニオブ
- **NT2** ニオブアルセニド
- **NT2** ニオブケイ酸塩
- **NT2** ニオブハロゲン化物
  - **NT3** フッ化ニオブ
  - **NT3** ヨウ化ニオブ
  - **NT3** 塩化ニオブ
  - **NT3** 臭化ニオブ
- **NT2** ニオブ酸塩
- **NT2** ニオブ硫酸塩
- **NT2** フッ化ニオブ
- **NT2** ホウ化ニオブ
- **NT2** ヨウ化ニオブ
- **NT2** リン化ニオブ
- **NT2** リン酸ニオブ
- **NT2** 塩化ニオブ
- **NT2** 酸化ニオブ
- **NT2** 臭化ニオブ
- **NT2** 硝酸ニオブ
- **NT2** 水酸化ニオブ
- **NT2** 水素化ニオブ
- **NT2** 炭化ニオビブ
- **NT2** 窒化ニオブ
- **NT2** 硫化ニオブ

NT1 ニッケル化合物

NT2 ケイ化ニッケル
NT2 ケイ酸ニッケル
NT2 セレン化ニッケル
NT2 タングステン酸ニッケル
NT2 テルル化ニッケル
NT2 ニッケル酸塩
NT2 ニッケル窒化物
NT2 ハロゲン化ニッケル
NT3 フッ化ニッケル
NT3 ヨウ化ニッケル
NT3 塩化ニッケル
NT3 臭化ニッケル
NT2 ヒ化ニッケル
NT2 ホウ化ニッケル
NT2 リン化ニッケル
NT2 リン酸ニッケル
NT2 酸化ニッケル
NT2 硝酸ニッケル
NT2 水酸化ニッケル
NT2 水素化ニッケル
NT2 炭化ニッケル
NT2 炭酸ニッケル
NT2 硫化ニッケル
NT2 硫酸ニッケル
NT1 バナジウム化合物
NT2 ケイ化バナジウム
NT2 ケイ酸バナジウム
NT2 セレン化バナジウム
NT2 テルル化バナジウム
NT2 バナジウムタングステン酸塩
NT2 バナジウムリン化物
NT2 バナジウム硝酸塩
NT2 バナジン酸塩
NT3 バナジン酸ウラン
NT3 バナジン酸カリウム
NT2 ハロゲン化バナジウム
NT3 フッ化バナジウム
NT3 ヨウ化バナジウム
NT3 塩化バナジウム
NT3 臭化バナジウム
NT2 ヒ化バナジウム
NT2 ホウ化バナジウム
NT2 リン酸バナジウム
NT2 酸化バナジウム
NT2 水酸化バナジウム
NT2 水素化バナジウム
NT2 炭化バナジウム
NT2 窒化バナジウム
NT2 硫化バナジウム
NT2 硫酸バナジウム
NT1 ハフニウム化合物
NT2 ケイ化ハフニウム
NT2 ケイ酸ハフニウム
NT2 セレン化ハフニウム
NT2 タングステン酸ハフニウム
NT2 テルル化ハフニウム
NT2 ハフニウムアルセニド
NT2 ハフニウム酸塩
NT2 ハロゲン化ハフニウム
NT3 フッ化ハフニウム
NT3 ヨウ化ハフニウム
NT3 塩化ハフニウム
NT3 臭化ハフニウム
NT2 ホウ化ハフニウム
NT2 リン化ハフニウム
NT2 リン酸ハフニウム
NT2 過塩素酸ハフニウム
NT2 酸化ハフニウム
NT2 硝酸ハフニウム
NT2 水酸化ハフニウム
NT2 水素化ハフニウム
NT2 炭化ハフニウム
NT2 窒化ハフニウム
NT2 硫化ハフニウム
NT2 硫酸ハフニウム
NT1 パラジウム化合物
NT2 ケイ化パラジウム
NT2 セレン化パラジウム
NT2 テルル化パラジウム
NT2 パラジウムアルセニド
NT2 パラジウムカーバイド
NT2 パラジウムハロゲン化物
NT3 フッ化パラジウム
NT3 ヨウ化パラジウム
NT3 塩化パラジウム
NT3 臭化パラジウム
NT2 パラジウムリン化物
NT2 ホウ化パラジウム
NT2 酸化パラジウム
NT2 硝酸パラジウム
NT2 水酸化パラジウム
NT2 水素化パラジウム
NT2 窒化パラジウム
NT2 硫化パラジウム
NT1 マンガン化合物
NT2 ケイ化マンガン
NT2 ケイ酸マンガン
NT2 セレン化マンガン
NT2 タングステン酸マンガン
NT2 テルル化マンガン
NT2 ハロゲン化マンガン
NT3 フッ化マンガン
NT3 ヨウ化マンガン
NT3 塩化マンガン
NT3 臭化マンガン
NT2 ヒ化マンガン
NT2 ホウ化マンガン
NT2 マンガン酸塩
NT2 リン化マンガン
NT2 リン酸マンガン
NT2 過マンガン酸塩
NT2 過塩素酸マンガン
NT2 酸化マンガン
NT2 硝酸マンガン
NT2 水酸化マンガン
NT2 水素化マンガン
NT2 炭化マンガン
NT2 炭酸マンガン
NT2 窒化マンガン
NT2 硫化マンガン
NT2 硫酸マンガン
NT1 モリブデン化合物
NT2 ケイ化モリブデン
NT2 ケイ酸モリブデン
NT2 セレン化モリブデン
NT2 テルル化モリブデン
NT2 ハロゲン化モリブデン
NT3 フッ化モリブデン
NT3 ヨウ化モリブデン
NT3 塩化モリブデン
NT3 臭化モリブデン
NT2 ホウ化モリブデン
NT2 モリブデンアルセニド
NT2 モリブデン酸
NT2 モリブデン酸塩
NT2 モリブデン硝酸塩
NT2 モリブデン水酸化物
NT2 モリブデン水素化物
NT2 モリブデン炭酸塩
NT2 モリブデン硫酸塩
NT2 モリブドリン酸
NT2 モリブドリン酸塩
NT2 リン化モリブデン
NT2 リン酸モリブデン
NT2 酸化モリブデン
NT3 モリブデンブルー
NT2 炭化モリブデン
NT2 窒化モリブデン
NT2 硫化モリブデン
NT1 ルテニウム化合物
NT2 ケイ化ルテニウム
NT2 セレン化ルテニウム
NT2 テルル化ルテニウム
NT2 ヒ化ルテニウム
NT2 ホウ化ルテニウム
NT2 リン化ルテニウム
NT2 ルテニウムニトロシル
NT2 ルテニウムハロゲン化物
NT3 フッ化ルテニウム
NT3 塩化ルテニウム
NT3 臭化ルテニウム
NT2 ルテニウム水素化物
NT2 酸化ルテニウム
NT2 硝酸ルテニウム
NT2 水酸化ルテニウム
NT2 炭化ルテニウム
NT2 窒化ルテニウム
NT2 硫化ルテニウム
NT2 硫酸ルテニウム
NT1 レニウム化合物
NT2 ケイ化レニウム
NT2 セレン化レニウム
NT2 テルル化レニウム
NT2 ハロゲン化レニウム
NT3 フッ化レニウム
NT3 ヨウ化レニウム
NT3 塩化レニウム
NT3 臭化レニウム
NT2 ホウ化レニウム
NT2 レニウム酸塩
NT2 レニウム水素化物
NT2 レニウム炭酸塩
NT2 過レニウム酸塩
NT2 酸化レニウム
NT2 水酸化レニウム
NT2 炭化レニウム
NT2 窒化レニウム
NT2 硫化レニウム
NT2 硫酸レニウム
NT1 ロジウム化合物
NT2 ホウ化ロジウム
NT2 リン化ロジウム
NT2 ロジウムアルセニド
NT2 ロジウムケイ化物
NT2 ロジウムセレン化物
NT2 ロジウムテルル化物
NT2 ロジウムハロゲン化物
NT3 フッ化ロジウム
NT3 塩化ロジウム
NT3 臭化ロジウム
NT2 ロジウム水素化物
NT2 酸化ロジウム
NT2 硝酸ロジウム
NT2 水酸化ロジウム
NT2 炭化ロジウム
NT2 窒化ロジウム
NT2 硫化ロジウム
NT1 金化合物
NT2 テルル化金
NT2 ハロゲン化金

NT3 フッ化金
NT3 ヨウ化金
NT3 塩化金
NT3 臭化金
NT2 金ケイ化物
NT2 金水素化物
NT2 酸化金
NT1 銀化合物
NT2 セレン化銀
NT2 タングステン酸銀
NT2 テルル化銀
NT2 ハロゲン化銀
NT3 フッ化銀
NT3 ヨウ化銀
NT3 塩化銀
NT3 臭化銀
NT2 ヒ化銀
NT2 リン酸銀
NT2 過塩素酸銀
NT2 酸化銀
NT2 硝酸銀
NT2 水酸化銀
NT2 水素化銀
NT2 炭酸銀
NT2 窒化銀
NT2 硫化銀
NT2 硫酸銀
NT1 鉄化合物
NT2 ケイ化鉄
NT2 ケイ酸鉄
NT2 セレン化鉄
NT2 タングステン酸鉄
NT2 テルル化鉄
NT2 ハロゲン化鉄
NT3 フッ化鉄
NT3 塩化鉄
NT3 臭化鉄
NT2 ヒ化鉄
NT2 フェライト
NT2 ホウ化鉄
NT2 リン化鉄
NT2 リン酸鉄
NT2 過塩素酸鉄
NT2 酸化鉄
NT2 硝酸鉄
NT2 水酸化鉄
NT2 水素化鉄
NT2 炭化鉄
NT3 セメンタイト
NT3 ｎｉ－ｈａｒｄ
NT2 炭酸鉄
NT2 窒化鉄
NT2 鉄酸塩
NT2 硫化鉄
NT2 硫酸鉄
NT1 銅化合物
NT2 ケイ化銅
NT2 ケイ酸銅
NT2 セレン化銅
NT2 タングステン酸銅
NT2 テルル化銅
NT2 ハロゲン化銅
NT3 フッ化銅
NT3 ヨウ化銅
NT3 塩化銅
NT3 臭化銅
NT2 リン化銅
NT2 リン酸銅
NT2 過塩素酸銅
NT2 酸化銅
NT2 硝酸銅
NT2 水酸化銅
NT2 水素化銅
NT2 炭化銅
NT2 炭酸銅
NT2 窒化銅
NT2 銅アルセニド
NT2 銅ホウ化物
NT2 銅酸塩
NT2 硫化銅
NT2 硫酸銅
NT1 白金化合物
NT2 ケイ化白金
NT2 テルル化白金
NT2 ハロゲン化白金
NT3 フッ化白金
NT3 ヨウ化白金
NT3 塩化白金
NT3 臭化白金
NT2 ヒ化白金
NT2 リン化白金
NT2 酸化白金
NT2 水酸化白金
NT2 炭化白金
NT2 窒化白金
NT2 白金水素化物
NT2 硫化白金
NT2 硫酸白金

遷移元素合金

1995-10-11
1983 年 11 月から 1992 年 3 月まで、特定の合金を表すディスクリプタあるいは上位語の ALLOYS が使用された。
BT1 合金
NT1 イットリウム合金
NT2 イットリウム基合金
NT2 合金－ｃ１０３
NT2 ｇｅ ２５４１
NT1 クロム合金
NT2 アスコロイ鋼
NT2 イリウム
NT2 インコロイ９０１
NT2 ウディメット合金
NT3 ウディメット５００
NT3 合金－ｎｉ53ｃｏ19ｃｒ15ｍｏ5ａｌ4ｔｉ3
NT4 ウディメット７００
NT2 カンタル
NT2 クロム基合金
NT3 合金－ｍｏ－ｒｅ－２
NT2 クロム鋼
NT3 クロムモリブデン鋼
NT4 ニッケルクロムモリブデン鋼
NT5 鋼－ｃｒ１１ｎｉ１０ｍｏ２ｔｉ－ｌ
NT5 鋼－ｃｒ１５ｎｉ１５ｍｏｔｉｂ
NT5 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１３ｍｏｎｂｖ
NT5 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１５ｍｏ３ｎｂ
NT5 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１６ｍｏｎｂ
NT5 鋼－ｃｒ１６ｎｉ８ｍｏ２
NT6 ステンレス鋼－１６－８－２
NT5 鋼－ｃｒ１６ｎｉ９ｍｏ２
NT5 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏ３
NT6 ステンレス鋼－３１６
NT5 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏ３－ｌ
NT6 ステンレス鋼－３１６ｌ
NT6 ステンレス鋼－ｚｃｎｄ１７－１３
NT5 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏｎｂ
NT5 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１３ｍｏ２ｔｉ
NT5 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１３ｍｏ３ｔｉ
NT5 鋼－ｎｉ２６ｃｒ１５ｔｉ２ｍｏｖａｌｂ
NT6 合金－ａ－２８６
NT5 合金－ｍ－８１３
NT3 ステンレス鋼－４０６
NT3 ミッドヴェール
NT3 鋼－ｃｒ１６ｎｉ
NT3 鋼－ｃｒ１７ｎｉ４ｍｏ３
NT3 鋼－ｃｒ９ｍｏｎｂｖ
NT3 鋼－ｃｒ１０ｍｏ２
NT3 鋼－ｃｒ１２
NT4 ステンレス鋼－４０３
NT3 鋼－ｃｒ１２ｍｏｎｉｖ
NT3 鋼－ｃｒ１２ｍｏｖ
NT4 合金－ｈｔ－９
NT3 鋼－ｃｒ１３
NT4 ステンレス鋼－４１０
NT3 鋼－ｃｒ１３ａｌ
NT4 ステンレス鋼－４０５
NT3 鋼－ｃｒ１６
NT4 ステンレス鋼－４３０
NT3 鋼－ｃｒ１７ｃｕ４ｎｉ４ｎｂ－ｌ
NT4 ステンレス鋼－１７－４ｐｈ
NT3 鋼－ｃｒ１７ｍｏ
NT4 ステンレス鋼－４４０
NT3 鋼－ｃｒ１８
NT3 鋼－ｃｒ２５
NT4 ステンレス鋼－４４６
NT3 鋼－ｃｒ９ｍｏ
NT3 磁石鋼－ｋｓ
NT2 クロム添加合金
NT3 鋼－ｃｒｍｏ
NT3 鋼－ｃｒｎｉ
NT3 鋼－ｍｎｃｕｍｏ
NT4 鋼－ａｓｔｍ－ａ５３７
NT3 鋼－ｎｉ３ｃｒ
NT3 鋼－ｎｉｃｒ
NT3 鋼－ｎｉｃｒｍｏ
NT3 鋼－ｎｉｍｏｃｒ
NT3 合金－ｎｉ６５ｍｏ２８ｆｅ５
NT4 ハステロイｂ
NT3 合金－ｚｒ９８ｓｎ－２
NT4 ジルカロイ２
NT3 合金－ｚｒ９８ｓｎ－４
NT4 ジルカロイ４
NT2 コーネル
NT2 コルモノイ合金
NT2 スーパーサーム
NT2 ディスカロイ
NT2 トペテ
NT2 トリバロイ４００
NT2 トリバロイ８００
NT2 ニクロブレーズ 50
NT2 ニッケルクロム鋼
NT3 エンデューロ
NT3 カーペンター鋼

NT3 ステンレス鋼－１７－７ｐｈ
NT3 ステンレス鋼－３０３
NT3 ステンレス鋼－３２９
NT3 ステンレス鋼－ｐｈ－１５－７ｍｏ
NT3 チムケン合金
NT3 ニッケルクロムモリブデン鋼
NT4 鋼－ｃｒ１１ｎｉ１０ｍｏ２ｔｉ－ｌ
NT4 鋼－ｃｒ１５ｎｉ１５ｍｏｔｉｂ
NT4 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１３ｍｏｎｂｖ
NT4 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１５ｍｏ３ｎｂ
NT4 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１６ｍｏｎｂ
NT4 鋼－ｃｒ１６ｎｉ８ｍｏ２
NT5 ステンレス鋼－１６－８－２
NT4 鋼－ｃｒ１６ｎｉ９ｍｏ２
NT4 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏ３
NT5 ステンレス鋼－３１６
NT4 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏ３－ｌ
NT5 ステンレス鋼－３１６ｌ
NT5 ステンレス鋼－ｚｃｎｄ１７－１３
NT4 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏｎｂ
NT4 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１３ｍｏ２ｔｉ
NT4 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１３ｍｏ３ｔｉ
NT4 鋼－ｎｉ２６ｃｒ１５ｔｉ２ｍｏｖａｌｂ
NT5 合金－ａ－２８６
NT4 合金－ｍ－８１３
NT3 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１０－ｌ
NT3 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１３
NT3 鋼－ｃｒ１７ｎｉ７
NT4 ステンレス鋼－３０１
NT3 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１０
NT4 ステンレス鋼－１８－１０
NT3 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１０ｔｉ
NT4 ステンレス鋼－３２１
NT3 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１１
NT4 鋼－ｘ６ｃｒｎｉ１８１１
NT3 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１１ｎｂ
NT4 ステンレス鋼－３４７
NT3 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１１ｎｂｃｏ
NT4 ステンレス鋼－３４８
NT3 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１２
NT4 ステンレス鋼－３０５
NT3 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１２ｔｉ
NT3 鋼－ｃｒ１８ｎｉ８
NT4 ステンレス鋼－１８－８
NT3 鋼－ｃｒ１８ｎｉ９
NT4 ステンレス鋼－３０２
NT3 鋼－ｃｒ１８ｎｉ９ｔｉ
NT3 鋼－ｃｒ１９ｎｉ１０
NT4 ステンレス鋼－３０４
NT3 鋼－ｃｒ１９ｎｉ１０－ｌ
NT4 ステンレス鋼－３０４ｌ
NT3 鋼－ｃｒ２０ｎｉ１１
NT4 ステンレス鋼－３０８
NT3 鋼－ｃｒ２０ｎｉ１１－ｌ
NT4 ステンレス鋼－３０８ｌ
NT3 鋼－ｃｒ２３ｎｉ１４
NT4 ステンレス鋼－３０９
NT4 ステンレス鋼－３０９ｓ
NT3 鋼－ｃｒ２３ｎｉ１８
NT3 鋼－ｃｒ２５ｎｉ２０
NT4 ステンレス鋼－３１０
NT4 合金－ｈｋ－４０
NT3 鋼－ｎｉ２５ｃｒ２０
NT4 ステンレス鋼－２０－２５
NT3 鋼－ｎｉ３６ｃｒ１２ｔｉ３ａｌ－ｌ
NT3 合金－ｄ－９
NT3 ｄｕｒｃｏ
NT2 ニモニック １１５
NT2 ビタリウム
NT2 ホスキンス 875
NT2 マグネシウム合金－ｚｒ
NT2 レネイ－１００
NT2 レネイ８０
NT2 レネイ９５
NT2 鋼－ｃｄ４ｍｃｕ
NT2 鋼－ｃｒ２ｍｏ
NT3 鋼－ａｓｔｍ－ａ５４２
NT2 鋼－ｃｒ２１ｍｎ９ｎｉ６
NT3 ステンレス鋼－２１－６－９
NT2 鋼－ｃｒ２ｍｏｎｉｎｂ
NT2 鋼－ｃｒ２ｍｏｖ
NT2 鋼－ｃｒ２ｎｉｍｏｖ
NT2 鋼－ｃｒ５ｍｏ
NT2 鋼－ｃｒａｌｎｉｍｏ
NT2 鋼－ｃｒｍｏｖ
NT2 鋼－ｎｉ３ｃｒｍｏ
NT3 鋼－ａｓｔｍ－ａ５４３
NT2 鋼－ｎｉ３ｃｒｍｏｖ
NT2 鋼－ｎｉ４ｃｒｗ
NT2 合金－ni５１cr４８
NT3 インコネル６７１
NT2 合金－ni５９cr３０fe９
NT3 インコネル６９０
NT2 合金－ni６０ｃｏ１５ｃｒ１０al6ｔｉ５ｍｏ３
NT3 合金－ｉｎ－１００
NT2 合金－ni６２cr１６mo１５fe３
NT3 ハステロイｓ
NT2 合金－ｂ－１９００
NT2 合金－ｃｏ３６ｃｒ２２ｎｉ２２ｗ１５ｆｅ３
NT3 ハイネス 188 合金
NT2 合金－ｃｏ４３ｃｒ２０ｆｅ１８ｎｉ１３ｗ３
NT3 ハーバー
NT2 合金－ｃｏ６０ｃｒ３０ｗ４
NT3 ステライト６
NT2 合金－ｃｏ54ｃｒ20w15ｎｉ10
NT3 ハイネス２５合金
NT3 合金－ｈｓ－２５
NT2 合金－ｄ－９７９
NT2 合金－ｆｅ46ｎｉ33ｃｒ21
NT3 インコロイ８００
NT3 インコロイ８０２
NT2 合金－ｆｅ４０ｎｉ３５ｃｒ２２
NT2 合金－ｆｅ４４ｎｉ３３ｃｒ２１
NT3 インコロイ８００ｈ
NT2 合金－ｉｎ－１０２
NT2 合金－ｋｈｎ５０ｍｂｖｙｕ
NT2 合金－ｍａｒ－ｍ２４６
NT2 合金－ｍｎ－２１
NT2 合金－ｍｏ－ｒｅ－１
NT2 合金－ｍｐ３５ｎ
NT2 合金－ｎｉ４１ｆｅ４０ｃｒ１６ｎｂ３
NT3 インコネル７０６
NT2 合金－ｎｉ４３ｆｅ３０ｃｒ２２ｍｏ３
NT3 インコロイ８２５
NT2 合金－ｎｉ４５ｆｅ３４ｃｒ２０
NT2 合金－ｎｉ４６ｃｒ２３ｃｏ１９ｔｉ５ａｌ４
NT3 合金－ｉｎ－９３９
NT2 合金－ｎｉ５０ｃｏ２０ｃｒ１５ａｌ５ｍｏ５
NT3 ニモニック １０５
NT2 合金－ｎｉ５０ｃｒ２２ｆｅ１８ｍｏ９
NT3 ハステロイｘｒ
NT2 合金－ｎｉ５０ｍｏ３２ｃｒ１５ｓｉ３
NT2 合金－ｎｉ５９ｃｒ２０ｃｏ１７ｔｉ２
NT2 合金－ｎｉ６１ｃｒ１６ｃｏ９ａｌ３ｔｉ３ｗ３
NT3 合金－ｉｎ－７３８
NT2 合金－ｎｉ６１ｃｒ２２ｍｏ９ｎｂ４ｆｅ３
NT3 インコネル６２５
NT2 合金－ｎｉ６１ｃｒ２３ｆｅ１４
NT2 合金－ｎｉ６５ｃｒ２５ｍｏ１０
NT3 ニモニック ８６
NT2 合金－ｎｉ７３ｃｒ１５ｆｅ７ｔｉ３
NT3 インコネルｘ７５０
NT2 合金－ｎｉ７３ｃｒ２０ｍｎ３ｎｂ３
NT3 インコネル８２
NT2 合金－ｎｉ７４ｃｒ１３ａｌ６ｍｏ４
NT3 インコネル７１３ｃ
NT2 合金－ｎｉ７５ｃｒ１２ａｌ６ｍｏ５
NT3 インコネル７１３ｌｃ
NT2 合金－ｎｉ７６ｃｒ２０ｔｉ２
NT3 ニモニック ８０ａ
NT2 合金－ｎｉ７７ｃｒ２０ｔｉ２
NT2 合金－ｎｉ７８ｃｒ２１
NT2 合金－ｎｉ８０ｃｒ２０
NT2 合金－ｎｉ43ｆｅ33ｃｒ16ｍｏ3
NT3 ニモニック ｐｅ１６
NT2 合金－ｎｉ49ｃｒ22ｆｅ18ｍｏ9
NT3 ハステロイｘ
NT2 合金－ｎｉ53ｃｒ19ｆｅ19ｎｂ5ｍｏ3
NT3 インコネル７１８
NT2 合金－ｎｉ54ｃｒ22ｃｏ13ｍｏ9
NT3 インコネル６１７
NT2 合金－ｎｉ54ｍｏ17ｃｒ16ｆｅ6ｗ4
NT3 ハステロイｃ
NT2 合金－ｎｉ55ｃｏ17ｃｒ15ｍｏ5ａｌ4ｔｉ4
NT3 アストロロイ
NT2 合金－ｎｉ55ｃｒ19ｃｏ11ｍｏ10ｔｉ3
NT3 レネイ４１
NT2 合金－ｎｉ58ｃｒ20ｃｏ14ｍｏ4ｔｉ3
NT3 ワスパロイ

NT2 合金－ｎｉ60ｆｅ24ｃｒ16
NT3 ニクロム
NT2 合金－ｎｉ70ｍｏ17ｃｒ7ｆｅ5
NT3 ハステロイｎ
NT3 ｉｎｏｒ－８
NT2 合金－ｎｉ76ｃｒ15ｆｅ8
NT3 インコネル６００
NT2 合金－ｒａ－３３３
NT2 合金－ｓ－５９０
NT2 合金－ｓ－８１６
NT2 合金－ｔｉ７８ｃｒ１１ｍｏ７ａｌ３
NT2 合金－ｔｉ８８ｍｏ８ａｌ３
NT2 合金－ｔｉ９１ａｌ５ｃｒ２
NT2 合金－ｖ－３６
NT2 合金－ｖ８７ｃｒ９ｆｅ３
NT2 ｇｅ ２５４１
NT2 ｍｉｓｃｏ金属
NT2 ｎｉ－ｈａｒｄ
NT2 ｎｉ－ｏ－ｎｅｌ
NT2 ｓｉｃｒｏｍｏ９ｍ
NT2 ｓｗｅｅｔａｌｌｏｙ
NT2 ｔｄニッケルクロム
NT1 コバルト合金
NT2 アルニコ合金
NT2 ウディメット合金
NT3 ウディメット５００
NT3 合金－ｎｉ53ｃｏ19ｃｒ15ｍｏ5ａｌ4ｔｉ3
NT4 ウディメット７００
NT2 カーボロイ
NT2 カンタル
NT2 コーネル
NT2 コバルト基合金
NT3 ステライト
NT4 合金－ｃｏ６０ｃｒ３０ｗ４
NT5 ステライト6
NT4 合金－ｃｏ54ｃｒ20ｗ15ｎｉ10
NT5 ハイネス２５合金
NT5 合金－ｈｓ－２５
NT4 合金－ｈｓ－３１
NT3 トリバロイ４００
NT3 トリバロイ８００
NT3 ハイネス合金
NT4 合金－ｃｏ３６ｃｒ２２ｎｉ２２ｗ１５ｆｅ３
NT5 ハイネス 188 合金
NT4 合金－ｃｏ６０ｃｒ３０ｗ４
NT5 ステライト6
NT4 合金－ｃｏ54ｃｒ20ｗ15ｎｉ10
NT5 ハイネス２５合金
NT5 合金－ｈｓ－２５
NT3 合金－ｃｏ４３ｃｒ２０ｆｅ１８ｎｉ１３ｗ３
NT4 ハーバー
NT3 合金－ｃｏ５２ｆｅ３５ｖ１０
NT3 合金－ｃｏ50ｆｅ50
NT4 パーメンジュール
NT3 ｍａｒ－ｍ５０９合金
NT2 コバルト添加合金
NT3 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１１ｎｂｃｏ
NT4 ステンレス鋼－３４８
NT3 合金－ni６２cr１６mo１５fe３
NT4 ハステロイｓ
NT3 合金－ｎｉ43ｆｅ33ｃｒ16ｍｏ3
NT4 ニモニック ｐｅ１６
NT2 スーパーサーム
NT2 チムケン合金
NT2 ニモニック １１５
NT2 ハイパコ
NT2 ビタリウム
NT2 レネイ－１００
NT2 レネイ８０
NT2 レネイ９５
NT2 合金－ni６０ｃｏ１５ｃｒ１０ａｌ6ｔｉ5ｍｏ３
NT3 合金－ｉｎ－１００
NT2 合金－yundk 25ba
NT2 合金－ｂ－１９００
NT2 合金－ｆｅ４４ｎｉ３３ｃｒ２１
NT3 インコロイ８００ｈ
NT2 合金－ｆｅ53ｎｉ29ｃｏ18
NT3 コバール
NT2 合金－ｍａｒ－ｍ２４６
NT2 合金－ｍｐ３５ｎ
NT2 合金－ｎｉ４６ｃｒ２３ｃｏ１９ｔｉ5ａｌ４
NT3 合金－ｉｎ－９３９
NT2 合金－ｎｉ５０ｃｏ２０ｃｒ１５ａｌ5ｍｏ５
NT3 ニモニック １０５
NT2 合金－ｎｉ５９ｃｒ２０ｃｏ１７ｔｉ２
NT2 合金－ｎｉ６１ｃｒ１６ｃｏ９ａｌ３ｔｉ３ｗ３
NT3 合金－ｉｎ－７３８
NT2 合金－ｎｉ６５ｍｏ２８ｆｅ５
NT3 ハステロイｂ
NT2 合金－ｎｉ49ｃｒ22ｆｅ18ｍｏ9
NT3 ハステロイｘ
NT2 合金－ｎｉ54ｃｒ22ｃｏ13ｍｏ9
NT3 インコネル６１７
NT2 合金－ｎｉ54ｍｏ17ｃｒ16ｆｅ6ｗ4
NT3 ハステロイｃ
NT2 合金－ｎｉ55ｃｏ17ｃｒ15ｍｏ5ａｌ4ｔｉ4
NT3 アストロロイ
NT2 合金－ｎｉ55ｃｒ19ｃｏ11ｍｏ10ｔｉ3
NT3 レネイ４１
NT2 合金－ｎｉ58ｃｒ20ｃｏ14ｍｏ4ｔｉ3
NT3 ワスパロイ
NT2 合金－ｒａ－３３３
NT2 合金－ｓ－５９０
NT2 合金－ｓ－８１６
NT2 合金－ｖ－３６
NT2 磁石鋼－ｋｓ
NT2 銅ニッケルコバルト合金
NT1 ジルコニウム合金
NT2 ジルコニウム基合金
NT3 ジルカロイ
NT4 合金－ｚｒ９８ｓｎ－２
NT5 ジルカロイ２
NT4 合金－ｚｒ９８ｓｎ－４
NT5 ジルカロイ４
NT3 合金－ｚｒ９７ｎｂ３
NT2 ジルコニウム添加合金
NT3 マグネシウム合金－ｅｋ
NT3 マグネシウム合金－ｅｚ
NT3 マグネシウム合金－ｈｋ３１ａ
NT3 レネイ８０
NT3 レネイ９５
NT3 合金－ni６０ｃｏ１５ｃｒ１０ａｌ6ｔｉ5ｍｏ３
NT4 合金－ｉｎ－１００
NT3 合金－ｉｎ－１０２
NT3 合金－ｍｏ９９
NT4 合金－zm-2a
NT4 合金－ｔｚｍ
NT3 合金－ｍｏ９９ｂ
NT3 合金－ｎ－１０ｍ
NT3 合金－ｎ－９ｍ
NT3 合金－ｎｉ４６ｃｒ２３ｃｏ１９ｔｉ5ａｌ４
NT4 合金－ｉｎ－９３９
NT3 合金－ｎｉ５９ｃｒ２０ｃｏ１７ｔｉ２
NT3 合金－ｎｉ６１ｃｒ１６ｃｏ９ａｌ３ｔｉ３ｗ３
NT4 合金－ｉｎ－７３８
NT3 合金－ｎｉ７４ｃｒ１３ａｌ６ｍｏ４
NT4 インコネル７１３ｃ
NT3 合金－ｎｉ７５ｃｒ１２ａｌ６ｍｏ５
NT4 インコネル７１３ｌｃ
NT3 合金－ｎｉ７６ｃｒ２０ｔｉ２
NT4 ニモニック ８０ａ
NT3 合金－ｎｉ43ｆｅ33ｃｒ16ｍｏ3
NT4 ニモニック ｐｅ１６
NT3 合金－ｎｉ55ｃｏ17ｃｒ15ｍｏ5ａｌ4ｔｉ4
NT4 アストロロイ
NT3 合金－ｎｉ58ｃｒ20ｃｏ14ｍｏ4ｔｉ3
NT4 ワスパロイ
NT2 合金－ｃ１０３
NT2 合金－ｔｉ８９ａｌ６ｍｏ３
NT2 合金－ｔｉ９０ａｌ６
NT2 合金－ｕ90ｎｂ7ｚｒ3
NT2 合金－ｖ８７ｃｒ９ｆｅ３
NT1 スカンジウム合金
NT2 スカンジウム基合金
NT2 スカンジウム添加合金
NT1 タングステン合金
NT2 アスター８１１ｃ鋼
NT2 ウディメット５００
NT2 カーボロイ
NT2 スーパーサーム
NT2 タングステン基合金
NT3 合金－ｍｏ－ｒｅ－２
NT2 タングステン青銅
NT2 タングステン添加合金
NT3 鋼－ｎｉ４ｃｒｗ
NT3 合金－ni６２cr１６mo１５fe３
NT4 ハステロイｓ
NT3 合金－ｎｉ５０ｃｒ２２ｆｅ１８ｍｏ９
NT4 ハステロイｘｒ
NT3 合金－ｎｉ49ｃｒ22ｆｅ18ｍｏ9
NT4 ハステロイｘ
NT2 ミッドヴェール
NT2 レネイ８０
NT2 レネイ９５
NT2 合金－ｃ１０３
NT2 合金－ｃｏ３６ｃｒ２２ｎｉ２２ｗ１５ｆｅ３
NT3 ハイネス 188 合金

NT2 合金－ｃｏ４３ｃｒ２０ｆｅ１８ｎｉ１３ｗ３
NT3 ハーバー
NT2 合金－ｃｏ６０ｃｒ３０ｗ４
NT3 ステライト６
NT2 合金－ｃｏ54ｃｒ20w15ｎｉ10
NT3 ハイネス２５合金
NT3 合金－ｈｓ－２５
NT2 合金－ｄ－９７９
NT2 合金－ｉｎ－１０２
NT2 合金－ｋｈｎ５０ｍｂｖｙｕ
NT2 合金－ｍａｒ－ｍ２４６
NT2 合金－ｍｎ－２１
NT2 合金－ｍｏ－ｒｅ－１
NT2 合金－ｎｉ６１ｃｒ１６ｃｏ９ａｌ３ｔｉ３ｗ３
NT3 合金－ｉｎ－７３８
NT2 合金－ｎｉ54ｍｏ17ｃｒ16ｆｅ6ｗ4
NT3 ハステロイｃ
NT2 合金－ｒａ－３３３
NT2 合金－ｓ－５９０
NT2 合金－ｓ－８１６
NT2 合金－ｔａ90w8ｈｆ
NT3 タンタル合金－ｔ１１１
NT2 合金－ｖ－３６
NT2 磁石鋼－ｋｓ
NT1 タンタル合金
NT2 カーボロイ
NT2 タンタル基合金
NT3 アスター８１１ｃ鋼
NT3 タンタル合金－ｔ２２２
NT3 合金－ｔａ90w8ｈｆ
NT4 タンタル合金－ｔ１１１
NT2 タンタル添加合金
NT3 合金－ｎ－１０ｍ
NT2 合金－ｂ－１９００
NT2 合金－ｃ１０３
NT2 合金－ｍａｒ－ｍ２４６
NT2 合金－ｎｉ４６ｃｒ２３ｃｏ１９ｔｉ５ａｌ４
NT3 合金－ｉｎ－９３９
NT2 合金－ｎｉ６１ｃｒ１６ｃｏ９ａｌ３ｔｉ３ｗ３
NT3 合金－ｉｎ－７３８
NT2 合金－ｓ－８１６
NT2 合金－ｖ－３６
NT1 チタン合金
NT2 インコロイ９０１
NT2 ウディメット合金
NT3 ウディメット５００
NT3 合金－ｎｉ53ｃｏ19ｃｒ15ｍｏ5ａｌ4ｔｉ3
NT4 ウディメット７００
NT2 カーボロイ
NT2 コーネル
NT2 ステンレス鋼－ｊｂｋ－７５
NT2 チタン基合金
NT3 合金－ｔｉ７８ｃｒ１１ｍｏ７ａｌ３
NT3 合金－ｔｉ８８ｍｏ８ａｌ３
NT3 合金－ｔｉ８９ａｌ６ｍｏ３
NT3 合金－ｔｉ９０ａｌ６
NT3 合金－ｔｉ９０ａｌ６ｍｏ３
NT3 合金－ｔｉ９０ａｌ６ｖ４
NT3 合金－ｔｉ９０ｍｏ７ａｌ２
NT3 合金－ｔｉ９１ａｌ４ｍｏ３
NT3 合金－ｔｉ９１ａｌ５ｃｒ２
NT3 合金－ｔｉ９９
NT2 チタン添加合金
NT3 ジュラニッケル
NT3 鋼－ｃｒ１５ｎｉ１５ｍｏｔｉｂ
NT3 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１３ｍｏ２ｔｉ
NT3 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１３ｍｏ３ｔｉ
NT3 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１０ｔｉ
NT4 ステンレス鋼－３２１
NT3 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１２ｔｉ
NT3 鋼－ｃｒ１８ｎｉ９ｔｉ
NT3 合金－ni５１cr４８
NT4 インコネル６７１
NT3 合金－ni５９cr３０fe９
NT4 インコネル６９０
NT3 合金－ｆｅ46ｎｉ33ｃｒ21
NT4 インコロイ８００
NT4 インコロイ８０２
NT3 合金－ｆｅ４４ｎｉ３３ｃｒ２１
NT4 インコロイ８００ｈ
NT3 合金－ｉｎ－１０２
NT3 合金－ｍｏ９９
NT4 合金－zm-2a
NT4 合金－ｔｚｍ
NT3 合金－ｎ－１０ｍ
NT3 合金－ｎｉ４３ｆｅ３０ｃｒ２２ｍｏ３
NT4 インコロイ８２５
NT3 合金－ｎｉ６１ｃｒ２２ｍｏ９ｎｂ４ｆｅ３
NT4 インコネル６２５
NT3 合金－ｎｉ７３ｃｒ２０ｍｎ３ｎｂ３
NT4 インコネル８２
NT3 合金－ｎｉ７４ｃｒ１３ａｌ６ｍｏ４
NT4 インコネル７１３ｃ
NT3 合金－ｎｉ７５ｃｒ１２ａｌ６ｍｏ５
NT4 インコネル７１３ｌｃ
NT3 合金－ｎｉ７８ｃｒ２１
NT3 合金－ｎｉ53ｃｒ19ｆｅ19ｎｂ5ｍｏ3
NT4 インコネル７１８
NT3 合金－ｎｉ70ｍｏ17ｃｒ7ｆｅ5
NT4 ハステロイｎ
NT4 ｉｎｏｒ－８
NT3 合金－ｎｉ76ｃｒ15ｆｅ8
NT4 インコネル６００
NT2 ディスカロイ
NT2 レネイ－１００
NT2 レネイ８０
NT2 レネイ９５
NT2 鋼－ｃｒ１１ｎｉ１０ｍｏ２ｔｉ－ｌ
NT2 鋼－ｎｉ２６ｃｒ１５ｔｉ２ｍｏｖａｌｂ
NT3 合金－ａ－２８６
NT2 鋼－ｎｉ３６ｃｒ１２ｔｉ３ａｌ－ｌ
NT2 合金－ni６０ｃｏ１５ｃｒ１０ａｌ6ｔｉ５ｍｏ３
NT3 合金－ｉｎ－１００
NT2 合金－ｂ－１９００
NT2 合金－ｃ１０３
NT2 合金－ｄ－９７９
NT2 合金－ｉｎ－８５３
NT2 合金－ｍ－８１３
NT2 合金－ｍａｒ－ｍ２４６
NT2 合金－ｎ２８ｔ３
NT2 合金－ｎｉ４１ｆｅ４０ｃｒ１６ｎｂ３
NT3 インコネル７０６
NT2 合金－ｎｉ４６ｃｒ２３ｃｏ１９ｔｉ５ａｌ４
NT3 合金－ｉｎ－９３９
NT2 合金－ｎｉ５０ｃｏ２０ｃｒ１５ａｌ５ｍｏ５
NT3 ニモニック １０５
NT2 合金－ｎｉ５９ｃｒ２０ｃｏ１７ｔｉ２
NT2 合金－ｎｉ６１ｃｒ１６ｃｏ９ａｌ３ｔｉ３ｗ３
NT3 合金－ｉｎ－７３８
NT2 合金－ｎｉ７３ｃｒ１５ｆｅ７ｔｉ３
NT3 インコネルｘ７５０
NT2 合金－ｎｉ７６ｃｒ２０ｔｉ２
NT3 ニモニック ８０ａ
NT2 合金－ｎｉ７７ｃｒ２０ｔｉ２
NT2 合金－ｎｔ２５ａ５
NT2 合金－ｎｉ43ｆｅ33ｃｒ16ｍｏ3
NT3 ニモニック ｐｅ１６
NT2 合金－ｎｉ55ｃｏ17ｃｒ15ｍｏ5ａｌ4ｔｉ4
NT3 アストロロイ
NT2 合金－ｎｉ55ｃｒ19ｃｏ11ｍｏ10ｔｉ3
NT3 レネイ４１
NT2 合金－ｎｉ58ｃｒ20ｃｏ14ｍｏ4ｔｉ3
NT3 ワスパロイ
NT2 ｎｉ－ｏ－ｎｅｌ
NT1 テクネチウム合金
NT2 テクネチウム基合金
NT2 テクネチウム添加合金
NT1 ニオブ合金
NT2 ニオブ基合金
NT3 合金－ｃ１０３
NT3 合金－ｎ－１０ｍ
NT3 合金－ｎ－９ｍ
NT3 合金－ｎｔ２５ａ５
NT2 ニオブ添加合金
NT3 鋼－ｃｒ９ｍｏｎｂｖ
NT3 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１３ｍｏｎｂｖ
NT3 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１５ｍｏ３ｎｂ
NT3 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１６ｍｏｎｂ
NT3 鋼－ｃｒ１７ｃｕ４ｎｉ４ｎｂ－ｌ
NT4 ステンレス鋼－１７－４ｐｈ
NT3 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏｎｂ
NT3 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１１ｎｂ
NT4 ステンレス鋼－３４７
NT3 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１１ｎｂｃｏ
NT4 ステンレス鋼－３４８
NT3 鋼－ｃｒ２ｍｏｎｉｎｂ
NT3 合金－yundk 25ba
NT3 合金－ｎｉ４５ｆｅ３４ｃｒ２０
NT3 合金－ｎｉ４６ｃｒ２３ｃｏ１９ｔｉ５ａｌ４
NT4 合金－ｉｎ－９３９

NT3 合金－ｎｉ６１ｃｒ１６ｃｏ９ａｌ３ｔｉ３ｗ３
NT4 合金－ｉｎ－７３８
NT3 合金－ｎｉ７３ｃｒ１５ｆｅ７ｔｉ３
NT4 インコネルｘ７５０
NT2 レネイ９５
NT2 鋼－ｉｎ－７８７
NT2 合金－ｉｎ－１０２
NT2 合金－ｋｈｎ５０ｍｂｖｙｕ
NT2 合金－ｍｎ－２１
NT2 合金－ｎｉ４１ｆｅ４０ｃｒ１６ｎｂ３
NT3 インコネル７０６
NT2 合金－ｎｉ６１ｃｒ２２ｍｏ９ｎｂ４ｆｅ３
NT3 インコネル６２５
NT2 合金－ｎｉ７３ｃｒ２０ｍｎ３ｎｂ３
NT3 インコネル８２
NT2 合金－ｎｉ７４ｃｒ１３ａｌ６ｍｏ４
NT3 インコネル７１３ｃ
NT2 合金－ｎｉ７５ｃｒ１２ａｌ６ｍｏ５
NT3 インコネル７１３ｌｃ
NT2 合金－ｎｉ53ｃｒ19ｆｅ19ｎｂ5ｍｏ3
NT3 インコネル７１８
NT2 合金－ｓ－５９０
NT2 合金－ｓ－８１６
NT2 合金－ｕ90ｎｂ7ｚｒ3
NT2 合金－ｖ－３６
NT2 合金－ｚｒ９７ｎｂ３
NT1 ニッケル合金
NT2 アスコロイ鋼
NT2 アルニコ合金
NT2 インバー
NT2 オーソノル
NT2 スーパーサーム
NT2 ステンレス鋼－ｊｂｋ－７５
NT2 ディスカロイ
NT2 ニッケルクロム鋼
NT3 エンデューロ
NT3 カーペンター鋼
NT3 ステンレス鋼－１７－７ｐｈ
NT3 ステンレス鋼－３０３
NT3 ステンレス鋼－３２９
NT3 ステンレス鋼－ｐｈ－１５－７ｍｏ
NT3 チムケン合金
NT3 ニッケルクロムモリブデン鋼
NT4 鋼－ｃｒ１１ｎｉ１０ｍｏ２ｔｉ－ｌ
NT4 鋼－ｃｒ１５ｎｉ１５ｍｏｔｉｂ
NT4 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１３ｍｏｎｂｖ
NT4 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１５ｍｏ３ｎｂ
NT4 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１６ｍｏｎｂ
NT4 鋼－ｃｒ１６ｎｉ８ｍｏ２
NT5 ステンレス鋼－１６－８－２
NT4 鋼－ｃｒ１６ｎｉ９ｍｏ２
NT4 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏ３
NT5 ステンレス鋼－３１６
NT4 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏ３－ｌ
NT5 ステンレス鋼－３１６ｌ
NT5 ステンレス鋼－ｚｃｎｄ１７－１３
NT4 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏｎｂ
NT4 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１３ｍｏ２ｔｉ
NT4 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１３ｍｏ３ｔｉ
NT4 鋼－ｎｉ２６ｃｒ１５ｔｉ２ｍｏｖａｌｂ
NT5 合金－ａ－２８６
NT4 合金－ｍ－８１３
NT3 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１０－ｌ
NT3 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１３
NT3 鋼－ｃｒ１７ｎｉ７
NT4 ステンレス鋼－３０１
NT3 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１０
NT4 ステンレス鋼－１８－１０
NT3 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１０ｔｉ
NT4 ステンレス鋼－３２１
NT3 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１１
NT4 鋼－ｘ６ｃｒｎｉ１８１１
NT3 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１１ｎｂ
NT4 ステンレス鋼－３４７
NT3 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１１ｎｂｃｏ
NT4 ステンレス鋼－３４８
NT3 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１２
NT4 ステンレス鋼－３０５
NT3 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１２ｔｉ
NT3 鋼－ｃｒ１８ｎｉ８
NT4 ステンレス鋼－１８－８
NT3 鋼－ｃｒ１８ｎｉ９
NT4 ステンレス鋼－３０２
NT3 鋼－ｃｒ１８ｎｉ９ｔｉ
NT3 鋼－ｃｒ１９ｎｉ１０
NT4 ステンレス鋼－３０４
NT3 鋼－ｃｒ１９ｎｉ１０－ｌ
NT4 ステンレス鋼－３０４ｌ
NT3 鋼－ｃｒ２０ｎｉ１１
NT4 ステンレス鋼－３０８
NT3 鋼－ｃｒ２０ｎｉ１１－ｌ
NT4 ステンレス鋼－３０８ｌ
NT3 鋼－ｃｒ２３ｎｉ１４
NT4 ステンレス鋼－３０９
NT4 ステンレス鋼－３０９ｓ
NT3 鋼－ｃｒ２３ｎｉ１８
NT3 鋼－ｃｒ２５ｎｉ２０
NT4 ステンレス鋼－３１０
NT4 合金－ｈｋ－４０
NT3 鋼－ｎｉ２５ｃｒ２０
NT4 ステンレス鋼－２０－２５
NT3 鋼－ｎｉ３６ｃｒ１２ｔｉ３ａｌ－ｌ
NT3 合金－ｄ－９
NT3 ｄｕｒｃｏ
NT2 ニッケル基合金
NT3 イリウム
NT3 インコネル合金
NT4 インコネル７００
NT4 インコネル７３８
NT4 インコネル７３９
NT4 合金－ni５１cr４８
NT5 インコネル６７１
NT4 合金－ni５９cr３０fe９
NT5 インコネル６９０
NT4 合金－ni６０ｃｏ１５ｃｒ１０al6ｔｉ５ｍｏ３
NT5 合金－ｉｎ－１００
NT4 合金－ｎｉ４１ｆｅ４０ｃｒ１６ｎｂ３
NT5 インコネル７０６
NT4 合金－ｎｉ４６ｃｒ２３ｃｏ１９ｔｉ５ａｌ４
NT5 合金－ｉｎ－９３９
NT4 合金－ｎｉ６１ｃｒ１６ｃｏ９ａｌ３ｔｉ３ｗ３
NT5 合金－ｉｎ－７３８
NT4 合金－ｎｉ６１ｃｒ２２ｍｏ９ｎｂ４ｆｅ３
NT5 インコネル６２５
NT4 合金－ｎｉ６１ｃｒ２３ｆｅ１４
NT4 合金－ｎｉ７３ｃｒ１５ｆｅ７ｔｉ３
NT5 インコネルｘ７５０
NT4 合金－ｎｉ７３ｃｒ２０ｍｎ３ｎｂ３
NT5 インコネル８２
NT4 合金－ｎｉ７４ｃｒ１３ａｌ６ｍｏ４
NT5 インコネル７１３ｃ
NT4 合金－ｎｉ７５ｃｒ１２ａｌ６ｍｏ５
NT5 インコネル７１３ｌｃ
NT4 合金－ｎｉ53ｃｒ19ｆｅ19ｎｂ5ｍｏ3
NT5 インコネル７１８
NT4 合金－ｎｉ54ｃｒ22ｃｏ13ｍｏ9
NT5 インコネル６１７
NT4 合金－ｎｉ76ｃｒ15ｆｅ8
NT5 インコネル６００
NT3 インコロイ９０１
NT3 ウディメット合金
NT4 ウディメット５００
NT4 合金－ｎｉ53ｃｏ19ｃｒ15ｍｏ5ａｌ4ｔｉ3
NT5 ウディメット７００
NT3 クロメル
NT4 合金－ｎｉ８０ｃｒ２０
NT4 合金－ｎｉ60ｆｅ24ｃｒ16
NT5 ニクロム
NT3 クロリメット
NT3 コーネル
NT3 コルモノイ合金
NT3 ジュラニッケル
NT3 トペテ
NT3 ニクロブレーズ50
NT3 ニモニック
NT4 ニモニック １１５
NT4 ニモニック １１５ａ
NT4 合金－ｎｉ５０ｃｏ２０ｃｒ１５ａｌ５ｍｏ５
NT5 ニモニック １０５
NT4 合金－ｎｉ５９ｃｒ２０ｃｏ１７ｔｉ２
NT4 合金－ｎｉ６５ｃｒ２５ｍｏ１０
NT5 ニモニック ８６
NT4 合金－ｎｉ７６ｃｒ２０ｔｉ２
NT5 ニモニック ８０ａ
NT4 合金－ｎｉ43ｆｅ33ｃｒ16ｍｏ3
NT5 ニモニック ｐｅ１６
NT4 合金－ｎｉ76ｃｒ15ｆｅ8
NT5 インコネル６００
NT3 ハステロイ

NT4 合金－ni６２cr１６mo１５fe３
NT5 ハステロイｓ
NT4 合金－ｎｉ５０ｃｒ２２ｆｅ１８ｍｏ９
NT5 ハステロイｘｒ
NT4 合金－ｎｉ６５ｍｏ２８ｆｅ５
NT5 ハステロイｂ
NT4 合金－ｎｉ49ｃｒ22ｆｅ18ｍｏ9
NT5 ハステロイｘ
NT4 合金－ｎｉ54ｍｏ17ｃｒ16ｆｅ6w4
NT5 ハステロイｃ
NT4 合金－ｎｉ70ｍｏ17ｃｒ7ｆｅ5
NT5 ハステロイｎ
NT5 ｉｎｏｒ－８
NT3 モネル
NT4 合金－ｎｉ６６ｃｕ３２
NT5 モネル４００
NT3 レネイ－１００
NT3 レネイ８０
NT3 レネイ９５
NT3 合金－ｂ－１９００
NT3 合金－ｉｎ－１０２
NT3 合金－ｉｎ－８５３
NT3 合金－ｍａｒ－ｍ２４６
NT3 合金－ｍｎ－２１
NT3 合金－ｍｏ－ｒｅ－２
NT3 合金－ｎｉ４３ｆｅ３０ｃｒ２２ｍｏ３
NT4 インコロイ８２５
NT3 合金－ｎｉ４５ｆｅ３４ｃｒ２０
NT3 合金－ｎｉ５０ｍｏ３２ｃｒ１５ｓｉ３
NT3 合金－ｎｉ７７ｃｒ２０ｔｉ２
NT3 合金－ｎｉ７８ｃｒ２１
NT3 合金－ｎｉ７９ｆｅ１６ｍｏ４
NT3 合金－ｎｉ９４ｍｎ３ａｌ２
NT4 アルメル
NT3 合金－ｎｘ－１８８
NT3 合金－ｎｉ55ｃｏ17ｃｒ15ｍｏ5ａｌ4ｔｉ4
NT4 アストロロイ
NT3 合金－ｎｉ55ｃｒ19ｃｏ11ｍｏ10ｔｉ3
NT4 レネイ４１
NT3 合金－ｎｉ58ｃｒ20ｃｏ14ｍｏ4ｔｉ3
NT4 ワスパロイ
NT3 合金－ｒａ－３３３
NT3 ｔｄニッケルクロム
NT2 ニッケル鋼
NT3 ｓｗｅｅｔａｌｌｏｙ
NT2 ニッケル添加合金
NT3 オンス金属
NT3 鋼－ｃｒ１２ｍｏｎｉｖ
NT3 鋼－ｃｒ２ｍｏｎｉｎｂ
NT3 鋼－ｃｒ２ｍｏｖ
NT3 鋼－ｃｒａｌｎｉｍｏ
NT3 鋼－ｃｒｍｏ
NT3 鋼－ｃｒｍｏｖ
NT3 鋼－ｃｒｎｉ
NT3 鋼－ｍｎｃｕｍｏ
NT4 鋼－ａｓｔｍ－ａ５３７
NT3 鋼－ｍｎｎｉｍｏ
NT4 鋼－ａｓｔｍ－ａ５３３－ｂ
NT3 鋼－ｎｉｍｏｃｒ
NT3 合金－ｚｒ９８ｓｎ－２
NT4 ジルカロイ２
NT2 パーマロイ
NT2 マンガニン
NT2 紅砒ニッケル鉱合金
NT2 鋼－ｃｄ４ｍｃｕ
NT2 鋼－ｃｒ１６ｎｉ
NT2 鋼－ｃｒ１７ｎｉ４ｍｏ３
NT2 鋼－ｃｒ１７ｃｕ４ｎｉ４ｎｂ－ｌ
NT3 ステンレス鋼－１７－４ｐｈ
NT2 鋼－ｃｒ２１ｍｎ９ｎｉ６
NT3 ステンレス鋼－２１－６－９
NT2 鋼－ｃｒ２ｎｉｍｏｖ
NT2 鋼－ｉｎ－７８７
NT2 鋼－ｍｎｎｉｍｏｖ
NT2 鋼－ｎｉ３ｃｒ
NT2 鋼－ｎｉ３ｃｒｍｏ
NT3 鋼－ａｓｔｍ－ａ５４３
NT2 鋼－ｎｉ３ｃｒｍｏｖ
NT2 鋼－ｎｉ４ｃｒｗ
NT2 鋼－ｎｉｃｒ
NT2 鋼－ｎｉｃｒｍｏ
NT2 合金－yundk 25ba
NT2 合金－ｃｏ３６ｃｒ２２ｎｉ２２ｗ１５ｆｅ３
NT3 ハイネス 188 合金
NT2 合金－ｃｏ４３ｃｒ２０ｆｅ１８ｎｉ１３ｗ３
NT3 ハーバー
NT2 合金－ｃｏ６０ｃｒ３０ｗ４
NT3 ステライト６
NT2 合金－ｃｏ54ｃｒ20w15ｎｉ10
NT3 ハイネス２５合金
NT3 合金－ｈｓ－２５
NT2 合金－ｃｕ52ｎｉ47
NT3 コンスタンタン
NT2 合金－ｄ－９７９
NT2 合金－ｆｅ46ｎｉ33ｃｒ21
NT3 インコロイ８００
NT3 インコロイ８０２
NT2 合金－ｆｅ４０ｎｉ３５ｃｒ２２
NT2 合金－ｆｅ４４ｎｉ３３ｃｒ２１
NT3 インコロイ８００ｈ
NT2 合金－ｆｅ53ｎｉ29ｃｏ18
NT3 コバール
NT2 合金－ｈｓ－３１
NT2 合金－ｍｏ－ｒｅ－１
NT2 合金－ｍｐ３５ｎ
NT2 合金－ｎ２８ｔ３
NT2 合金－ｓ－５９０
NT2 合金－ｓ－８１６
NT2 合金－ｖ－３６
NT2 銅ニッケルコバルト合金
NT2 ｍｉｓｃｏ金属
NT2 ｎｉ－ｈａｒｄ
NT2 ｎｉ－ｏ－ｎｅｌ
NT1 バナジウム合金
NT2 バナジウム基合金
NT3 合金－ｖ８７ｃｒ９ｆｅ３
NT2 バナジウム添加合金
NT3 鋼－ｃｒ９ｍｏｎｂｖ
NT3 鋼－ｃｒ１２ｍｏｎｉｖ
NT3 鋼－ｃｒ１２ｍｏｖ
NT4 合金－ｈｔ－９
NT3 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１３ｍｏｎｂｖ
NT3 鋼－ｃｒ２ｍｏｖ
NT3 鋼－ｃｒ２ｎｉｍｏｖ
NT3 鋼－ｃｒｍｏｖ
NT3 鋼－ｍｎｎｉｍｏｖ
NT3 鋼－ｎｉ２６ｃｒ１５ｔｉ２ｍｏｖａｌｂ
NT4 合金－ａ－２８６
NT3 鋼－ｎｉ３ｃｒｍｏ
NT4 鋼－ａｓｔｍ－ａ５４３
NT3 鋼－ｎｉ３ｃｒｍｏｖ
NT3 合金－ni６０ｃｏ１５ｃｒ１０ａｌ6ｔｉ５ｍｏ３
NT4 合金－ｉｎ－１００
NT3 合金－ni６２cr１６mo１５fe３
NT4 ハステロイｓ
NT3 合金－ｎｉ６５ｍｏ２８ｆｅ５
NT4 ハステロイｂ
NT3 合金－ｎｉ54ｍｏ17ｃｒ16ｆｅ6w4
NT4 ハステロイｃ
NT3 合金－ｔｉ９０ａｌ６
NT2 合金－ｃｏ５２ｆｅ３５ｖ１０
NT2 合金－ｔｉ９０ａｌ６ｖ４
NT2 合金－ｔｉ９１ａｌ４ｍｏ３
NT1 ハフニウム合金
NT2 ハフニウム基合金
NT2 ハフニウム添加合金
NT3 アスター８１１ｃ鋼
NT2 合金－ｃ１０３
NT2 合金－ｔａ90w8ｈｆ
NT3 タンタル合金－ｔ１１１
NT1 マンガン合金
NT2 ステンレス鋼－ｚｃｎｄ１７－１３
NT2 ホイスラ合金
NT2 マンガニン
NT2 マンガン基合金
NT2 マンガン鋼
NT2 マンガン添加合金
NT3 アスコロイ鋼
NT3 ジュラニッケル
NT3 ジュリロン
NT3 ディスカロイ
NT3 ボンダル鋼
NT3 マグネシウム合金－ａｚ３１ｂ
NT3 ミッドヴェール
NT3 鋼－ｃｒ１６ｎｉ９ｍｏ２
NT3 合金－ａｌ９５ｃｕ４
NT4 ジュラルミン
NT3 合金－ｆｅ４０ｎｉ３５ｃｒ２２
NT3 合金－ｆｅ53ｎｉ29ｃｏ18
NT4 コバール
NT3 合金－ｈｓ－３１
NT3 合金－ｎ２８ｔ３
NT3 合金－ｎｉ６６ｃｕ３２
NT4 モネル４００
NT3 合金－ｎｉ７８ｃｒ２１
NT3 合金－ｖ－３６
NT3 ｎｉ－ｈａｒｄ
NT2 鋼－ｃｒ２１ｍｎ９ｎｉ６
NT3 ステンレス鋼－２１－６－９
NT2 鋼－ｍｎｃｕｍｏ
NT3 鋼－ａｓｔｍ－ａ５３７
NT2 鋼－ｍｎｍｏ
NT3 鋼－ａｓｔｍ－ａ３０２

NT2 鋼－ｍｎｎｉｍｏ
NT3 鋼－ａｓｔｍ－ａ５３３－ｂ
NT2 鋼－ｍｎｎｉｍｏｖ
NT2 合金－ｃｏ４３ｃｒ２０ｆｅ１８ｎｉ１３ｗ３
NT3 ハーバー
NT2 合金－ｍｏ－ｒｅ－１
NT2 合金－ｎｉ７３ｃｒ２０ｍｎ３ｎｂ３
NT3 インコネル８２
NT2 合金－ｎｉ９４ｍｎ３ａｌ２
NT3 アルメル
NT2 合金－ｓ－８１６
NT1 モリブデン合金
NT2 イリウム
NT2 インコロイ９０１
NT2 ウディメット合金
NT3 ウディメット５００
NT3 合金－ｎｉ53ｃｏ19ｃｒ15ｍｏ5ａｌ4ｔｉ3
NT4 ウディメット７００
NT2 クロムモリブデン鋼
NT3 ニッケルクロムモリブデン鋼
NT4 鋼－ｃｒ１１ｎｉ１０ｍｏ２ｔｉ－ｌ
NT4 鋼－ｃｒ１５ｎｉ１５ｍｏｔｉｂ
NT4 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１３ｍｏｎｂｖ
NT4 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１５ｍｏ３ｎｂ
NT4 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１６ｍｏｎｂ
NT4 鋼－ｃｒ１６ｎｉ８ｍｏ２
NT5 ステンレス鋼－１６－８－２
NT4 鋼－ｃｒ１６ｎｉ９ｍｏ２
NT4 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏ３
NT5 ステンレス鋼－３１６
NT4 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏ３－ｌ
NT5 ステンレス鋼－３１６ｌ
NT5 ステンレス鋼－ｚｃｎｄ１７－１３
NT4 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏｎｂ
NT4 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１３ｍｏ２ｔｉ
NT4 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１３ｍｏ３ｔｉ
NT4 鋼－ｎｉ２６ｃｒ１５ｔｉ２ｍｏｖａｌｂ
NT5 合金－ａ－２８６
NT4 合金－ｍ－８１３
NT2 クロリメット
NT2 ステンレス鋼－ｍ－５０
NT2 チムケン合金
NT2 ディスカロイ
NT2 トリバロイ４００
NT2 トリバロイ８００
NT2 ニモニック １１５
NT2 ビタリウム
NT2 モリブデン基合金
NT3 合金－ｍｏ９９
NT4 合金－zm-2a
NT4 合金－ｔｚｍ
NT3 合金－ｍｏ９９ｂ
NT2 モリブデン添加合金
NT3 鋼－ｃｒ２ｍｏ
NT4 鋼－ａｓｔｍ－ａ５４２
NT3 鋼－ｃｒ１２ｍｏｎｉｖ
NT3 鋼－ｃｒ１２ｍｏｖ
NT4 合金－ｈｔ－９
NT3 鋼－ｃｒ１７ｍｏ
NT4 ステンレス鋼－４４０
NT3 鋼－ｃｒ２ｍｏｎｉｎｂ
NT3 鋼－ｃｒ２ｍｏｖ
NT3 鋼－ｃｒ２ｎｉｍｏｖ
NT3 鋼－ｃｒ５ｍｏ
NT3 鋼－ｃｒ９ｍｏ
NT3 鋼－ｃｒａｌｎｉｍｏ
NT3 鋼－ｃｒｍｏ
NT3 鋼－ｃｒｍｏｖ
NT3 鋼－ｍｎｃｕｍｏ
NT4 鋼－ａｓｔｍ－ａ５３７
NT3 鋼－ｍｎｍｏ
NT4 鋼－ａｓｔｍ－ａ３０２
NT3 鋼－ｍｎｎｉｍｏ
NT4 鋼－ａｓｔｍ－ａ５３３－ｂ
NT3 鋼－ｍｎｎｉｍｏｖ
NT3 鋼－ｎｉ３ｃｒｍｏ
NT4 鋼－ａｓｔｍ－ａ５４３
NT3 鋼－ｎｉ３ｃｒｍｏｖ
NT3 鋼－ｎｉｃｒｍｏ
NT3 鋼－ｎｉｍｏｃｒ
NT3 合金－ｔｉ９０ａｌ６
NT2 レネイ－１００
NT2 レネイ８０
NT2 レネイ９５
NT2 鋼－ｃｄ４ｍｃｕ
NT2 鋼－ｃｒ１７ｎｉ４ｍｏ３
NT2 鋼－ｃｒ９ｍｏｎｂｖ
NT2 鋼－ｃｒ１０ｍｏ２
NT2 鋼－ｉｎ－７８７
NT2 合金－ni６０ｃｏ１５ｃｒ１０ａｌ6ｔｉ５ｍｏ３
NT3 合金－ｉｎ－１００
NT2 合金－ni６２cr１６mo１５fe３
NT3 ハステロイｓ
NT2 合金－ｂ－１９００
NT2 合金－ｃｏ４３ｃｒ２０ｆｅ１８ｎｉ１３ｗ３
NT3 ハーバー
NT2 合金－ｄ－９７９
NT2 合金－ｉｎ－１０２
NT2 合金－ｋｈｎ５０ｍｂｖｙｕ
NT2 合金－ｍａｒ－ｍ２４６
NT2 合金－ｍｎ－２１
NT2 合金－ｍｐ３５ｎ
NT2 合金－ｎ－１０ｍ
NT2 合金－ｎ－９ｍ
NT2 合金－ｎｉ４３ｆｅ３０ｃｒ２２ｍｏ３
NT3 インコロイ８２５
NT2 合金－ｎｉ５０ｃｏ２０ｃｒ１５ａｌ５ｍｏ５
NT3 ニモニック １０５
NT2 合金－ｎｉ５０ｃｒ２２ｆｅ１８ｍｏ９
NT3 ハステロイｘｒ
NT2 合金－ｎｉ５０ｍｏ３２ｃｒ１５ｓｉ３
NT2 合金－ｎｉ６１ｃｒ１６ｃｏ９ａｌ３ｔｉ３ｗ３
NT3 合金－ｉｎ－７３８
NT2 合金－ｎｉ６１ｃｒ２２ｍｏ９ｎｂ４ｆｅ３
NT3 インコネル６２５
NT2 合金－ｎｉ６５ｃｒ２５ｍｏ１０
NT3 ニモニック ８６
NT2 合金－ｎｉ７４ｃｒ１３ａｌ６ｍｏ４
NT3 インコネル７１３ｃ
NT2 合金－ｎｉ７５ｃｒ１２ａｌ６ｍｏ５
NT3 インコネル７１３ｌｃ
NT2 合金－ｎｉ７９ｆｅ１６ｍｏ４
NT2 合金－ｎｘ－１８８
NT2 合金－ｎｉ43ｆｅ33ｃｒ16ｍｏ3
NT3 ニモニック ｐｅ１６
NT2 合金－ｎｉ49ｃｒ22ｆｅ18ｍｏ9
NT3 ハステロイｘ
NT2 合金－ｎｉ53ｃｒ19ｆｅ19ｎｂ5ｍｏ3
NT3 インコネル７１８
NT2 合金－ｎｉ54ｃｒ22ｃｏ13ｍｏ9
NT3 インコネル６１７
NT2 合金－ｎｉ54ｍｏ17ｃｒ16ｆｅ6ｗ4
NT3 ハステロイｃ
NT2 合金－ｎｉ55ｃｏ17ｃｒ15ｍｏ5ａｌ4ｔｉ4
NT3 アストロロイ
NT2 合金－ｎｉ55ｃｒ19ｃｏ11ｍｏ10ｔｉ3
NT3 レネイ４１
NT2 合金－ｎｉ58ｃｒ20ｃｏ14ｍｏ4ｔｉ3
NT3 ワスパロイ
NT2 合金－ｎｉ70ｍｏ17ｃｒ7ｆｅ5
NT3 ハステロイｎ
NT3 ｉｎｏｒ－８
NT2 合金－ｒａ－３３３
NT2 合金－ｓ－５９０
NT2 合金－ｓ－８１６
NT2 合金－ｔｉ７８ｃｒ１１ｍｏ７ａｌ３
NT2 合金－ｔｉ８８ｍｏ８ａｌ３
NT2 合金－ｔｉ８９ａｌ６ｍｏ３
NT2 合金－ｔｉ９０ａｌ６ｍｏ３
NT2 合金－ｔｉ９０ｍｏ７ａｌ２
NT2 合金－ｔｉ９１ａｌ４ｍｏ３
NT2 合金－ｔｉ９１ａｌ５ｃｒ２
NT2 合金－ｖ－３６
NT2 ｎｉ－ｏ－ｎｅｌ
NT2 ｓｉｃｒｏｍｏ ９ｍ
NT1 レニウム合金
NT2 レニウム基合金
NT2 レニウム添加合金
NT1 金合金
NT2 金基合金
NT3 パラオ合金
NT2 金添加合金
NT1 銀合金
NT2 銀基合金
NT2 銀添加合金
NT1 鉄合金
NT2 インコロイ９０１
NT2 オーステナイト
NT2 オーソノル
NT2 コーネル
NT2 コルモノイ合金
NT2 スーパーサーム
NT2 トリバロイ４００
NT2 トリバロイ８００
NT2 パーマロイ
NT2 フェライト相
NT2 マルテンサイト
NT2 ライナイト

NT2 レネイ４１
NT2 合金－ni５９cr３０fe９
NT3 インコネル６９０
NT2 合金－ni６２cr１６mo１５fe３
NT3 ハステロイｓ
NT2 合金－yundk 25ba
NT2 合金－ｃｏ３６ｃｒ２２ｎｉ２２ｗ１５ｆｅ３
NT3 ハイネス 188 合金
NT2 合金－ｃｏ４３ｃｒ２０ｆｅ１８ｎｉ１３ｗ３
NT3 ハーバー
NT2 合金－ｃｏ５２ｆｅ３５ｖ１０
NT2 合金－ｃｏ６０ｃｒ３０ｗ４
NT3 ステライト６
NT2 合金－ｃｏ54ｃｒ20w15ｎｉ10
NT3 ハイネス２５合金
NT3 合金－ｈｓ－２５
NT2 合金－ｈｓ－３１
NT2 合金－ｉｎ－１０２
NT2 合金－ｋｈｎ５０ｍｂｖｙｕ
NT2 合金－ｍｏ－ｒｅ－１
NT2 合金－ｎｉ４１ｆｅ４０ｃｒ１６ｎｂ３
NT3 インコネル７０６
NT2 合金－ｎｉ４３ｆｅ３０ｃｒ２２ｍｏ３
NT3 インコロイ８２５
NT2 合金－ｎｉ４５ｆｅ３４ｃｒ２０
NT2 合金－ｎｉ５０ｃｏ２０ｃｒ１５ａｌ５ｍｏ５
NT3 ニモニック １０５
NT2 合金－ｎｉ５０ｃｒ２２ｆｅ１８ｍｏ９
NT3 ハステロイｘｒ
NT2 合金－ｎｉ５９ｃｒ２０ｃｏ１７ｔｉ２
NT2 合金－ｎｉ６１ｃｒ２２ｍｏ９ｎｂ４ｆｅ３
NT3 インコネル６２５
NT2 合金－ｎｉ６１ｃｒ２３ｆｅ１４
NT2 合金－ｎｉ６６ｃｕ３２
NT3 モネル４００
NT2 合金－ｎｉ７３ｃｒ１５ｆｅ７ｔｉ３
NT3 インコネルｘ７５０
NT2 合金－ｎｉ７７ｃｒ２０ｔｉ２
NT2 合金－ｎｉ７８ｃｒ２１
NT2 合金－ｎｉ７９ｆｅ１６ｍｏ４
NT2 合金－ｎｉ43ｆｅ33ｃｒ16ｍｏ3
NT3 ニモニック ｐｅ１６
NT2 合金－ｎｉ49ｃｒ22ｆｅ18ｍｏ9
NT3 ハステロイｘ
NT2 合金－ｎｉ53ｃｒ19ｆｅ19ｎｂ5ｍｏ3
NT3 インコネル７１８
NT2 合金－ｎｉ54ｍｏ17ｃｒ16ｆｅ6ｗ4
NT3 ハステロイｃ
NT2 合金－ｎｉ58ｃｒ20ｃｏ14ｍｏ4ｔｉ3
NT3 ワスパロイ
NT2 合金－ｎｉ60ｆｅ24ｃｒ16
NT3 ニクロム
NT2 合金－ｎｉ70ｍｏ17ｃｒ7ｆｅ5
NT3 ハステロイｎ
NT3 ｉｎｏｒ－８
NT2 合金－ｎｉ76ｃｒ15ｆｅ8
NT3 インコネル６００
NT2 合金－ｒａ－３３３
NT2 合金－ｓ－８１６
NT2 合金－ｖ－３６
NT2 合金－ｖ８７ｃｒ９ｆｅ３
NT2 鉄基合金
NT3 アスコロイ鋼
NT3 アルニコ合金
NT3 インバー
NT3 カンタル
NT3 ジュリロン
NT3 ディスカロイ
NT3 ハイパコ
NT3 ホスキンス 875
NT3 鋼
NT4 オーステナイト鋼
NT5 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１０－ｌ
NT5 鋼－ｃｒ１５ｎｉ１５ｍｏｔｉｂ
NT5 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１３ｍｏｎｂｖ
NT5 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１５ｍｏ３ｎｂ
NT5 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１６ｍｏｎｂ
NT5 鋼－ｃｒ１６ｎｉ８ｍｏ２
NT6 ステンレス鋼－１６－８－２
NT5 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏ３
NT6 ステンレス鋼－３１６
NT5 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏ３－ｌ
NT6 ステンレス鋼－３１６ｌ
NT6 ステンレス鋼－ｚｃｎｄ１７－１３
NT5 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏｎｂ
NT5 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１３
NT5 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１３ｍｏ２ｔｉ
NT5 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１３ｍｏ３ｔｉ
NT5 鋼－ｃｒ１７ｎｉ７
NT6 ステンレス鋼－３０１
NT5 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１０
NT6 ステンレス鋼－１８－１０
NT5 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１０ｔｉ
NT6 ステンレス鋼－３２１
NT5 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１１
NT6 鋼－ｘ６ｃｒｎｉ１８１１
NT5 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１１ｎｂ
NT6 ステンレス鋼－３４７
NT5 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１１ｎｂｃｏ
NT6 ステンレス鋼－３４８
NT5 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１２
NT6 ステンレス鋼－３０５
NT5 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１２ｔｉ
NT5 鋼－ｃｒ１８ｎｉ８
NT6 ステンレス鋼－１８－８
NT5 鋼－ｃｒ１８ｎｉ９
NT6 ステンレス鋼－３０２
NT5 鋼－ｃｒ１８ｎｉ９ｔｉ
NT5 鋼－ｃｒ１９ｎｉ１０
NT6 ステンレス鋼－３０４
NT5 鋼－ｃｒ１９ｎｉ１０－ｌ
NT6 ステンレス鋼－３０４ｌ
NT5 鋼－ｃｒ２０ｎｉ１１
NT6 ステンレス鋼－３０８
NT5 鋼－ｃｒ２０ｎｉ１１－ｌ
NT6 ステンレス鋼－３０８ｌ
NT5 鋼－ｃｒ２１ｍｎ９ｎｉ６
NT6 ステンレス鋼－２１－６－９
NT5 鋼－ｃｒ２３ｎｉ１４
NT6 ステンレス鋼－３０９
NT6 ステンレス鋼－３０９ｓ
NT5 鋼－ｃｒ２３ｎｉ１８
NT5 鋼－ｃｒ２５ｎｉ２０
NT6 ステンレス鋼－３１０
NT6 合金－ｈｋ－４０
NT5 鋼－ｎｉ２５ｃｒ２０
NT6 ステンレス鋼－２０－２５
NT5 鋼－ｎｉ２６ｃｒ１５ｔｉ２ｍｏｖａｌｂ
NT6 合金－ａ－２８６
NT4 クロロイ鋼
NT5 鋼－ｃｒ２ｍｏ
NT6 鋼－ａｓｔｍ－ａ５４２
NT5 鋼－ｃｒ１３
NT6 ステンレス鋼－４１０
NT5 鋼－ｃｒ１６
NT6 ステンレス鋼－４３０
NT5 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１０
NT6 ステンレス鋼－１８－１０
NT5 鋼－ｃｒ５ｍｏ
NT4 ニッケル鋼
NT5 ｓｗｅｅｔａｌｌｏｙ
NT4 フェライト鋼
NT5 鋼－ｃｒ９ｍｏｎｂｖ
NT5 鋼－ｃｒ１２ｍｏｎｉｖ
NT5 鋼－ｃｒ１３ａｌ
NT6 ステンレス鋼－４０５
NT5 鋼－ｃｒ１６
NT6 ステンレス鋼－４３０
NT5 鋼－ｃｒ２５
NT6 ステンレス鋼－４４６
NT5 鋼－ｃｒ９ｍｏ
NT4 マルテンサイト系鋼
NT5 マルエージング鋼
NT5 鋼－ｃｒ１６ｎｉ
NT5 鋼－ｃｒ１０ｍｏ２
NT5 鋼－ｃｒ１２
NT6 ステンレス鋼－４０３
NT5 鋼－ｃｒ１２ｍｏｖ
NT6 合金－ｈｔ－９
NT5 鋼－ｃｒ１３
NT6 ステンレス鋼－４１０
NT5 鋼－ｃｒ１７ｃｕ４ｎｉ４ｎｂ－ｌ
NT6 ステンレス鋼－１７－４ｐｈ
NT5 鋼－ｃｒ１７ｍｏ
NT6 ステンレス鋼－４４０
NT5 鋼－ｃｒ１８
NT4 マンガン鋼
NT4 鋼－ａｓｔｍ－ａ５７２
NT4 高合金鋼
NT5 ステンレス鋼
NT6 クロム鋼
NT7 クロムモリブデン鋼
NT8 ニッケルクロムモリブデン鋼
NT9 鋼－ｃｒ１１ｎｉ１０ｍｏ２ｔｉ－ｌ

NT9 鋼－ｃｒ１５ｎｉ１５ｍｏｔｉｂ
NT9 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１３ｍｏｎｂｖ
NT9 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１５ｍｏ３ｎｂ
NT9 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１６ｍｏｎｂ
NT9 鋼－ｃｒ１６ｎｉ８ｍｏ２
NT10 ステンレス鋼－１６－８－２
NT9 鋼－ｃｒ１６ｎｉ９ｍｏ２
NT9 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏ３
NT10 ステンレス鋼－３１６
NT9 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏ３－ｌ
NT10 ステンレス鋼－３１６ｌ
NT10 ステンレス鋼－ｚｃｎｄ１７－１３
NT9 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏｎｂ
NT9 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１３ｍｏ２ｔｉ
NT9 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１３ｍｏ３ｔｉ
NT9 鋼－ｎｉ２６ｃｒ１５ｔｉ２ｍｏｖａｌｂ
NT10 合金－ａ－２８６
NT9 合金－ｍ－８１３
NT7 ステンレス鋼－４０６
NT7 ミッドヴェール
NT7 鋼－ｃｒ１６ｎｉ
NT7 鋼－ｃｒ１７ｎｉ４ｍｏ３
NT7 鋼－ｃｒ９ｍｏｎｂｖ
NT7 鋼－ｃｒ１０ｍｏ２
NT7 鋼－ｃｒ１２
NT8 ステンレス鋼－４０３
NT7 鋼－ｃｒ１２ｍｏｎｉｖ
NT7 鋼－ｃｒ１２ｍｏｖ
NT8 合金－ｈｔ－９
NT7 鋼－ｃｒ１３
NT8 ステンレス鋼－４１０
NT7 鋼－ｃｒ１３ａｌ
NT8 ステンレス鋼－４０５
NT7 鋼－ｃｒ１６
NT8 ステンレス鋼－４３０
NT7 鋼－ｃｒ１７ｃｕ４ｎｉ４ｎｂ－ｌ
NT8 ステンレス鋼－１７－４ｐｈ
NT7 鋼－ｃｒ１７ｍｏ
NT8 ステンレス鋼－４４０
NT7 鋼－ｃｒ１８
NT7 鋼－ｃｒ２５
NT8 ステンレス鋼－４４６
NT7 鋼－ｃｒ９ｍｏ
NT7 磁石鋼－ｋｓ
NT6 ステンレス鋼－３１７
NT6 ステンレス鋼－３１８
NT6 ステンレス鋼－４２２
NT6 ステンレス鋼－ｆｖ－５４８
NT6 ステンレス鋼－ｊｂｋ－７５
NT6 ステンレス鋼－ｍ－５０
NT6 ニッケルクロム鋼
NT7 エンデューロ
NT7 カーペンター鋼
NT7 ステンレス鋼－１７－７ｐｈ
NT7 ステンレス鋼－３０３
NT7 ステンレス鋼－３２９
NT7 ステンレス鋼－ｐｈ－１５－７ｍｏ
NT7 チムケン合金
NT7 ニッケルクロムモリブデン鋼
NT8 鋼－ｃｒ１１ｎｉ１０ｍｏ２ｔｉ－ｌ
NT8 鋼－ｃｒ１５ｎｉ１５ｍｏｔｉｂ
NT8 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１３ｍｏｎｂｖ
NT8 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１５ｍｏ３ｎｂ
NT8 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１６ｍｏｎｂ
NT8 鋼－ｃｒ１６ｎｉ８ｍｏ２
NT9 ステンレス鋼－１６－８－２
NT8 鋼－ｃｒ１６ｎｉ９ｍｏ２
NT8 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏ３
NT9 ステンレス鋼－３１６
NT8 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏ３－ｌ
NT9 ステンレス鋼－３１６ｌ
NT9 ステンレス鋼－ｚｃｎｄ１７－１３
NT8 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏｎｂ
NT8 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１３ｍｏ２ｔｉ
NT8 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１３ｍｏ３ｔｉ
NT8 鋼－ｎｉ２６ｃｒ１５ｔｉ２ｍｏｖａｌｂ
NT9 合金－ａ－２８６
NT8 合金－ｍ－８１３
NT7 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１０－ｌ
NT7 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１３
NT7 鋼－ｃｒ１７ｎｉ７
NT8 ステンレス鋼－３０１
NT7 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１０
NT8 ステンレス鋼－１８－１０
NT7 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１０ｔｉ
NT8 ステンレス鋼－３２１
NT7 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１１
NT8 鋼－ｘ６ｃｒｎｉ１８１１
NT7 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１１ｎｂ
NT8 ステンレス鋼－３４７
NT7 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１１ｎｂｃｏ
NT8 ステンレス鋼－３４８
NT7 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１２
NT8 ステンレス鋼－３０５
NT7 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１２ｔｉ
NT7 鋼－ｃｒ１８ｎｉ８
NT8 ステンレス鋼－１８－８
NT7 鋼－ｃｒ１８ｎｉ９
NT8 ステンレス鋼－３０２
NT7 鋼－ｃｒ１８ｎｉ９ｔｉ
NT7 鋼－ｃｒ１９ｎｉ１０
NT8 ステンレス鋼－３０４
NT7 鋼－ｃｒ１９ｎｉ１０－ｌ
NT8 ステンレス鋼－３０４ｌ
NT7 鋼－ｃｒ２０ｎｉ１１
NT8 ステンレス鋼－３０８
NT7 鋼－ｃｒ２０ｎｉ１１－ｌ
NT8 ステンレス鋼－３０８ｌ
NT7 鋼－ｃｒ２３ｎｉ１４
NT8 ステンレス鋼－３０９
NT8 ステンレス鋼－３０９ｓ
NT7 鋼－ｃｒ２３ｎｉ１８
NT7 鋼－ｃｒ２５ｎｉ２０
NT8 ステンレス鋼－３１０
NT8 合金－ｈｋ－４０
NT7 鋼－ｎｉ２５ｃｒ２０
NT8 ステンレス鋼－２０－２５
NT7 鋼－ｎｉ３６ｃｒ１２ｔｉ３ａｌ－ｌ
NT7 合金－ｄ－９
NT7 ｄｕｒｃｏ
NT6 鋼－ｃｒ２１ｍｎ９ｎｉ６
NT7 ステンレス鋼－２１－６－９
NT6 低炭素高合金鋼
NT7 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１０－ｌ
NT7 鋼－ｃｒ１１ｎｉ１０ｍｏ２ｔｉ－ｌ
NT7 鋼－ｃｒ１７ｃｕ４ｎｉ４ｎｂ－ｌ
NT8 ステンレス鋼－１７－４ｐｈ
NT7 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏ３－ｌ
NT8 ステンレス鋼－３１６ｌ
NT8 ステンレス鋼－ｚｃｎｄ１７－１３
NT7 鋼－ｃｒ１９ｎｉ１０－ｌ
NT8 ステンレス鋼－３０４ｌ
NT7 鋼－ｃｒ２０ｎｉ１１－ｌ
NT8 ステンレス鋼－３０８ｌ
NT7 鋼－ｎｉ３６ｃｒ１２ｔｉ３ａｌ－ｌ
NT6 ｓｗｅｅｔａｌｌｏｙ
NT4 炭素綱
NT5 鋼－ａｓｔｍ－ａ１０５
NT5 鋼－ａｓｔｍ－ａ１０６
NT5 鋼－ａｓｔｍ－ａ２１２

NT5 鋼－ａｓｔｍ－ａ２８５
NT5 鋼－ａｓｔｍ－ａ５１６
NT5 鋼－ａｓｔｍ－ａ５３３－ｂ
NT5 鋼－ｉｎ－７８７
NT5 鋼－ｓａｅ－１０４５
NT4 低合金鋼
NT5 鋼－ａｓｔｍ－ａ３５０
NT5 鋼－ａｓｔｍ－ａ３８７
NT5 鋼－ａｓｔｍ－ａ５０８
NT5 鋼－ａｓｔｍ－ａ５３３
NT5 鋼－ｃｒ２ｍｏ
NT6 鋼－ａｓｔｍ－ａ５４２
NT5 鋼－ｃｒ２ｍｏｎｉｎｂ
NT5 鋼－ｃｒ２ｍｏｖ
NT5 鋼－ｃｒ２ｎｉｍｏｖ
NT5 鋼－ｃｒ５ｍｏ
NT5 鋼－ｃｒａｌｎｉｍｏ
NT5 鋼－ｃｒｍｏ
NT5 鋼－ｃｒｍｏｖ
NT5 鋼－ｃｒｎｉ
NT5 鋼－ｍｎｃｕｍｏ
NT6 鋼－ａｓｔｍ－ａ５３７
NT5 鋼－ｍｎｍｏ
NT6 鋼－ａｓｔｍ－ａ３０２
NT5 鋼－ｍｎｎｉｍｏ
NT6 鋼－ａｓｔｍ－ａ５３３－ｂ
NT5 鋼－ｍｎｎｉｍｏｖ
NT5 鋼－ｎｉ３ｃｒ
NT5 鋼－ｎｉ３ｃｒｍｏ
NT6 鋼－ａｓｔｍ－ａ５４３
NT5 鋼－ｎｉ３ｃｒｍｏｖ
NT5 鋼－ｎｉ４ｃｒｗ
NT5 鋼－ｎｉｃｒ
NT5 鋼－ｎｉｃｒｍｏ
NT5 鋼－ｎｉｍｏｃｒ
NT3 鋼－ｃｄ４ｍｃｕ
NT3 合金－ｃｏ50ｆｅ50
NT4 パーメンジュール
NT3 合金－ｆｅ46ｎｉ33ｃｒ21
NT4 インコロイ８００
NT4 インコロイ８０２
NT3 合金－ｆｅ４０ｎｉ３５ｃｒ２２
NT3 合金－ｆｅ４４ｎｉ３３ｃｒ２１
NT4 インコロイ８００ｈ
NT3 合金－ｆｅ53ｎｉ29ｃｏ18
NT4 コバール
NT3 鋳鉄
NT3 ｇｅ ２５４１
NT3 ｓｉｃｒｏｍｏ ９ｍ
NT2 鉄添加合金
NT3 アルジュール
NT3 ザマック
NT3 ジュラニッケル
NT3 レネイ９５
NT3 合金－ni６０ｃｏ１５ｃｒ１０al6ｔｉ５ｍｏ３
NT4 合金－ｉｎ－１００
NT3 合金－ａｌ９５ｃｕ４
NT4 ジュラルミン
NT3 合金－ｎｉ４６ｃｒ２３ｃｏ１９ｔｉ５ａｌ４
NT4 合金－ｉｎ－９３９
NT3 合金－ｎｉ７３ｃｒ２０ｍｎ３ｎｂ３
NT4 インコネル８２
NT3 合金－ｎｉ８０ｃｒ２０
NT3 合金－ｔｉ８８ｍｏ８ａｌ３
NT3 合金－ｔｉ９０ａｌ６ｍｏ３
NT3 合金－ｔｉ９０ａｌ６ｖ４
NT3 合金－ｔｉ９１ａｌ４ｍｏ３
NT3 合金－ｔｉ９１ａｌ５ｃｒ２
NT3 合金－ｚｒ９８ｓｎ－２
NT4 ジルカロイ２
NT3 合金－ｚｒ９８ｓｎ－４
NT4 ジルカロイ４
NT2 ｍｉｓｃｏ金属
NT2 ｎｉ－ｈａｒｄ
NT1 銅合金
NT2 イリウム
NT2 ザマック
NT2 ボンダル鋼
NT2 マグナリウム
NT2 ライナイト
NT2 鋼－ｃｄ４ｍｃｕ
NT2 鋼－ｃｒ１７ｃｕ４ｎｉ４ｎｂ－ｌ
NT3 ステンレス鋼－１７－４ｐｈ
NT2 鋼－ｉｎ－７８７
NT2 合金－yundk 25ba
NT2 合金－ａｌ９５ｃｕ４
NT3 ジュラルミン
NT2 合金－ｎｉ４３ｆｅ３０ｃｒ２２ｍｏ３
NT3 インコロイ８２５
NT2 合金－ｎｉ６６ｃｕ３２
NT3 モネル４００
NT2 銅ニッケルコバルト合金
NT2 銅基合金
NT3 オンス金属
NT3 タングステン青銅
NT3 ホイスラ合金
NT3 マンガニン
NT3 マンツメタル
NT3 黄銅
NT4 アルファ型黄銅
NT4 ベータ型黄銅
NT3 紅砒ニッケル鉱合金
NT3 合金－ｃｕ７０ｎｉ３０
NT3 合金－ｃｕ９０ｎｉ１０
NT3 合金－ｃｕ52ｎｉ47
NT4 コンスタンタン
NT3 青銅
NT2 銅添加合金
NT3 ジュラニッケル
NT3 鋼－ｃｒ２ｍｏｖ
NT3 鋼－ｃｒ２ｎｉｍｏｖ
NT3 鋼－ｃｒｍｏｖ
NT3 鋼－ｃｒｎｉ
NT3 鋼－ｍｎｃｕｍｏ
NT4 鋼－ａｓｔｍ－ａ５３７
NT3 鋼－ｎｉ３ｃｒ
NT3 鋼－ｎｉ４ｃｒｗ
NT3 鋼－ｎｉｃｒ
NT3 鋼－ｎｉｃｒｍｏ
NT3 合金－ni６０ｃｏ１５ｃｒ１０al6ｔｉ５ｍｏ３
NT4 合金－ｉｎ－１００
NT3 合金－ｎｉ43ｆｅ33ｃｒ16ｍｏ3
NT4 ニモニック ｐｅ１６
NT2 ｈｅｄｄｕｒ鋼
NT2 ｎｉ－ｏ－ｎｅｌ
NT1 白金金属合金
NT2 イリジウム合金
NT3 イリジウム基合金
NT3 イリジウム添加合金
NT2 オスミウム合金
NT3 オスミウム基合金
NT3 オスミウム添加合金
NT2 パラジウム合金
NT3 パラオ合金
NT3 パラジウム基合金
NT2 ルテニウム合金
NT3 ルテニウム基合金
NT3 ルテニウム添加合金
NT2 ロジウム合金
NT3 ロジウム基合金
NT3 ロジウム添加合金
NT2 白金合金
NT3 白金基合金

遷移元素複合物

BT1 複合体
NT1 イットリウム複合物
NT1 イリジウム複合物
NT1 オスミウム複合物
NT1 クロム複合物
NT1 コバルト複合物
NT1 ジルコニウム複合物
NT1 スカンジウム複合物
NT1 タングステン複合物
NT1 タンタル複合物
NT1 チタン複合物
NT1 テクネチウム複合物
NT1 ニオブ複合物
NT1 ニッケル複合物
NT1 バナジウム複合物
NT1 ハフニウム複合物
NT1 パラジウム複合物
NT1 マンガン複合物
NT1 モリブデン複合物
NT1 ルテニウム複合物
NT1 レニウム複合物
NT1 ロジウム複合物
NT1 金複合物
NT1 銀複合物
NT1 鉄複合物
NT2 フェリシアン化物
NT2 フェリチン
NT2 フェロシアン化物
NT2 フェロセン
NT1 銅複合物
NT2 セルロプラスミン
NT1 白金複合物

遷移振幅

INIS: 1975-12-09; ETDE: 1976-08-25
BT1 振幅
NT1 崩壊振幅

遷移沸騰

*BT1 沸騰

遷移放射

*BT1 電磁放射線

遷移放射検出器

一つの媒体から別の媒体に行く粒子によって放出される遷移放射を検出。
*BT1 放射線検出器

遷移流

BT1 流体流動

遷移（エネルギー準位）
USE エネルギー準位遷移

遷移（延性・脆性）
USE 延性・脆性遷移

遷移（禁制）
USE 禁制遷移

遷移（脆性・延性）
1998-10-23
USE 脆性・延性遷移

遷移－１０４元素
2004 年3 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 超アクチニド元素

遷移－１０４元素化合物
1996-07-18
2004 年3 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 超アクチニド化合物

遷延照射
USE 慢性照射

遷音速流
BT1 流体流動
RT 圧縮性流れ
RT 空気力学
RT 衝撃波
RT 超音速流

閃ウラン鉱
*BT1 ウラン鉱物
*BT1 酸化鉱物
NT1 ブレッガー鉱
NT1 れき青ウラン（瀝青ウラン）
RT チューコライト
RT 黒砂

閃光火傷
*BT1 やけど

閃長岩
INIS: 1984-11-30; ETDE: 1980-08-12
*BT1 深成岩
RT 長石

閃緑岩
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-12
*BT1 深成岩

鮮新世
INIS: 1992-04-14; ETDE: 1977-10-20
*BT1 第三紀
RT 地史

前期
USE 有糸分裂

前期解離
BT1 解離

前処理工程
NT1 ボロキシデーションプロセス
NT1 脱被覆加工
NT2 化学的脱被覆
NT2 機械的脱被覆
RT 再処理

前震
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-07-05
一般的に大地震の数秒から何週間だけ先行した小さな揺れで、大地震の震源ないしはその付近発祥のもの。
RT 地震
RT 余震

前兆
RT 核酸
RT 岩ハネ
RT 新陳代謝
RT 生合成
RT 地震

前庭器
UF *迷路*
*BT1 感覚器官
RT 聴力器官

前複合核放出
複合核の統計的平衡の成立前に直接プロセスから得られたいくつかの高エネルギー核子の放出。
UF *前平衡核過程*
BT1 核反応
RT 準核分裂
RT 蒸発模型
RT 深非弾性重イオン反応
RT 不完全核融合反応

前平衡核過程
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-11-01
USE 前複合核放出

前方電離加速器
INIS: 1991-12-17; ETDE: 1979-05-25
大強度相対論的電子ビームの先頭でポテンシャル井戸の動きを制御する集合効果加速器。
*BT1 集団加速器

前立腺
*BT1 腺
*BT1 雄性器
RT プロスタグランジン

漸近解
BT1 数学解法
RT 境界条件
RT 極限破砕
RT 高エネルギー限界
RT 数理開法
RT 低エネルギー限界

漸近条件
USE 境界条件

漸新世
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-10-20
USE 第三紀

全吸収分光計
2000-04-12
USE シャワーカウンタ

全給水喪失
2017-07-18
*BT1 原子炉事故

全交流電源喪失
2017-07-18
UF *全交流電源喪失（ｓｔａｔｉｏｎ　ｂｌａｃｋ　ｏｕｔ）*
*BT1 原子炉事故

全交流電源喪失（ｓｔａｔｉｏｎ　ｂｌａｃｋ　ｏｕｔ）
2017-07-18
USE 全交流電源喪失

全身計数
BT1 計数技術
RT 個人モニタリング
RT 全身計数装置
RT 体
RT 保持
RT 放射性核種動態
RT 放射線防護（radiation protection）
RT 放射能

全身計数装置
*BT1 放射線検出器
RT ガンマ線スペクトロメータ
RT 全身計数

全身照射
*BT1 外部照射
RT 体

全断面図
あらゆる角度およびすべての反応チャネルを介して統合された断面。
BT1 断面積
RT ポメランチュクの定理
RT 天文物理学的ｓ計数
RT 励起関数

全地球測位システム
2004-08-30
UF *ｇｐｓ（全地球測位システム）*
RT 位置決め
RT 衛星
RT 航法計器
RT 座標

全天日射計
2000-04-12
BT1 測定器
*BT1 太陽熱設備
RT 光度計
RT 太陽放射
RT 放射計

塑性
UF *プラスチック特性*
BT1 機械的性質
RT クリープ
RT チキソトロピー
RT 延性
RT 変形
RT 流動応力

粗メッシュ法
INIS: 1984-04-04; ETDE: 1984-05-10
USE 差分法

粗調整制御棒
USE 粗調整棒

粗調整棒
UF *粗調整制御棒*
*BT1 制御要素
RT 中性子吸収体

粗面岩
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-12
*BT1 火山岩
RT 真珠岩

粗粒子

2014-08-20
2500 から 10000nm の空気動力学的直径を有する粒子。
BT1　粒子

素粒子

UF　素粒子
NT1　ストレンジ粒子
NT2　ストレンジ中間子
NT3　ｂｓ中間子
NT3　ｄ*ｓ（２１１０）中間子
NT3　ｄ　ｓ中間子
NT3　ｄ　ｓ－２５３６中間子
NT3　ｋ*0（１４３０）中間子
NT3　ｋ*2（１４３０）中間子
NT3　ｋ*3（１７８０）中間子
NT3　ｋ*4（２０４５）中間子
NT3　ｋ*（１４１０）中間子
NT3　ｋ*（１６８０）中間子
NT3　ｋ*（８９２）中間子
NT3　ｋ中間子
NT4　宇宙ｋ中間子
NT4　中性ｋ中間子
NT5　短寿命中性ｋ中間子
NT5　中性反ｋ中間子
NT5　長寿命中性ｋ中間子
NT4　反ｋ中間子
NT5　中性反ｋ中間子
NT4　ｋ中間子プラス
NT4　ｋ中間子マイナス
NT3　ｋ（１４６０）中間子
NT3　ｋ（１８３０）中間子
NT3　ｋ１（１２７０）中間子
NT3　ｋ１（１４００）中間子
NT3　ｋ２（１７７０）中間子
NT3　ｋ２（１８２０）中間子
NT2　スプーリオン
NT2　ハイペロン
NT3　オメガバリオン
NT4　オメガ粒子
NT5　オメガマイナス粒子
NT5　反オメガ粒子
NT4　オメガ（２２５０）バリオン
NT3　グザイバリオン
NT4　グザイ粒子
NT5　グザイマイナス粒子
NT5　グザイ中性粒子
NT5　反グザイ粒子
NT4　グザイ（１５３０）バリオン
NT4　グザイ（１６９０）バリオン
NT4　グザイ（１８２０）バリオン
NT4　グザイ（１９５０）バリオン
NT4　グザイ（２０３０）バリオン
NT4　グザイ（２２５０）バリオン
NT4　グザイ（２５００）バリオン
NT3　シグマバリオン
NT4　シグマ粒子
NT5　シグマプラス粒子
NT5　シグママイナス粒子
NT5　シグマ中性粒子
NT5　反シグマ粒子
NT4　シグマ（１３８５）バリオン
NT4　シグマ（１６６０）バリオン
NT4　シグマ（１６７０）バリオン
NT4　シグマ（１７５０）バリオン
NT4　シグマ（１７７０）バリオン
NT4　シグマ（１７７５）バリオン
NT4　シグマ（１９１５）バリオン
NT4　シグマ（１９４０）バリオン
NT4　シグマ（２０３０）バリオン
NT4　シグマ（２４５５）バリオン
NT3　ラムダバリオン
NT4　ラムダ粒子
NT5　反ラムダ粒子
NT4　ラムダ（１４０５）バリオン
NT4　ラムダ（１５２０）バリオン
NT4　ラムダ（１６００）バリオン
NT4　ラムダ（１６７０）バリオン
NT4　ラムダ（１６９０）バリオン
NT4　ラムダ（１８００）バリオン
NT4　ラムダ（１８１０）バリオン
NT4　ラムダ（１８２０）バリオン
NT4　ラムダ（１８３０）バリオン
NT4　ラムダ（１８９０）バリオン
NT4　ラムダ（２１００）バリオン
NT4　ラムダ（２１１０）バリオン
NT3　ラムダｎ（２１３０）ダイバリオン
NT3　反ハイペロン
NT4　反オメガ粒子
NT4　反グザイ粒子
NT4　反シグマ粒子
NT4　反ラムダ粒子
NT3　ｚ*バリオン
NT2　ｓクォーク
NT3　ｓアンチクォーク
NT1　チャーム粒子
NT2　チャームバリオン
NT3　オメガｃ中性バリオン
NT3　グザイｃプラスバリオン
NT3　グザイｃ中性バリオン
NT3　シグマｃ（２４５５）バリオン
NT3　ラムダｃプラスバリオン
NT3　ラムダｃ（２６２５）バリオン
NT2　チャーム中間子
NT3　ｂｃ中間子
NT3　ｄ*2（２４６０）中間子
NT3　ｄ*ｓ（２１１０）中間子
NT3　ｄ*（２０１０）中間子
NT3　ｄ1（２４２０）中間子
NT3　ｄ中間子
NT4　ｄプラス中間子
NT4　ｄマイナス中間子
NT4　ｄ中性中間子
NT5　反ｄ中性中間子
NT3　ｄ　ｓ中間子
NT3　ｄ　ｓ－２５３６中間子
NT2　ｃクォーク
NT3　ｃアンチクォーク
NT1　ハドロン
NT2　バリオン
NT3　ダイバリオン
NT4　ダイプロトン
NT4　ラムダｎ（２１３０）ダイバリオン
NT4　重中性子
NT4　ｎｎ－２１７０ダイバリオン
NT4　ｎｎ－２２５０ダイバリオン
NT3　チャームバリオン
NT4　オメガｃ中性バリオン
NT4　グザイｃプラスバリオン
NT4　グザイｃ中性バリオン
NT4　シグマｃ（２４５５）バリオン
NT4　ラムダｃプラスバリオン
NT4　ラムダｃ（２６２５）バリオン
NT3　ハイペロン
NT4　オメガバリオン
NT5　オメガ粒子
NT6　オメガマイナス粒子
NT6　反オメガ粒子
NT5　オメガ（２２５０）バリオン
NT4　グザイバリオン
NT5　グザイ粒子
NT6　グザイマイナス粒子
NT6　グザイ中性粒子
NT6　反グザイ粒子
NT5　グザイ（１５３０）バリオン
NT5　グザイ（１６９０）バリオン
NT5　グザイ（１８２０）バリオン
NT5　グザイ（１９５０）バリオン
NT5　グザイ（２０３０）バリオン
NT5　グザイ（２２５０）バリオン
NT5　グザイ（２５００）バリオン
NT4　シグマバリオン
NT5　シグマ粒子
NT6　シグマプラス粒子
NT6　シグママイナス粒子
NT6　シグマ中性粒子
NT6　反シグマ粒子
NT5　シグマ（１３８５）バリオン
NT5　シグマ（１６６０）バリオン
NT5　シグマ（１６７０）バリオン
NT5　シグマ（１７５０）バリオン
NT5　シグマ（１７７０）バリオン
NT5　シグマ（１７７５）バリオン
NT5　シグマ（１９１５）バリオン
NT5　シグマ（１９４０）バリオン
NT5　シグマ（２０３０）バリオン
NT5　シグマ（２４５５）バリオン
NT4　ラムダバリオン
NT5　ラムダ粒子
NT6　反ラムダ粒子
NT5　ラムダ（１４０５）バリオン
NT5　ラムダ（１５２０）バリオン
NT5　ラムダ（１６００）バリオン
NT5　ラムダ（１６７０）バリオン
NT5　ラムダ（１６９０）バリオン
NT5　ラムダ（１８００）バリオン
NT5　ラムダ（１８１０）バリオン

NT5 ラムダ（１８２０）バリオン
NT5 ラムダ（１８３０）バリオン
NT5 ラムダ（１８９０）バリオン
NT5 ラムダ（２１００）バリオン
NT5 ラムダ（２１１０）バリオン
NT4 ラムダｎ（２１３０）ダイバリオン
NT4 反ハイペロン
NT5 反オメガ粒子
NT5 反グザイ粒子
NT5 反シグマ粒子
NT5 反ラムダ粒子
NT4 ｚ*バリオン
NT3 ビューティバリオン
NT4 ラムダｂ中性バリオン
NT3 核子
NT4 光核子
NT5 光中性子
NT5 光陽子
NT4 中性子
NT5 パイル中性子
NT5 ベータ遅発中性子
NT5 宇宙中性子
NT5 核分裂中性子
NT6 即発中性子
NT6 遅発中性子
NT5 共鳴中性子
NT5 光中性子
NT5 高速中性子
NT5 多重中性子
NT6 三重中性子
NT6 四重中性子
NT6 重中性子
NT5 太陽中性子
NT5 中速中性子
NT5 低温中性子
NT6 超冷中性子
NT5 低速中性子
NT5 熱外中性子
NT5 熱中性子
NT5 反中性子
NT4 反核子
NT5 反中性子
NT5 反陽子
NT4 陽子
NT5 ダイプロトン
NT5 宇宙陽子
NT5 光陽子
NT5 即発陽子
NT5 太陽陽子
NT5 遅発陽子
NT5 反陽子
NT5 捕捉陽子
NT3 反バリオン
NT4 反ハイペロン
NT5 反オメガ粒子
NT5 反グザイ粒子
NT5 反シグマ粒子
NT5 反ラムダ粒子
NT4 反核子
NT5 反中性子
NT5 反陽子
NT3 ｎ*バリオン
NT4 デルタバリオン
NT5 デルタ（１２３２）バリオン
NT5 デルタ（１６００）バリオン
NT5 デルタ（１６２０）バリオン
NT5 デルタ（１７００）バリオン
NT5 デルタ（１９００）バリオン
NT5 デルタ（１９０５）バリオン
NT5 デルタ（１９１０）バリオン
NT5 デルタ（１９２０）バリオン
NT5 デルタ（１９３０）バリオン
NT5 デルタ（１９５０）バリオン
NT5 デルタ（２０００）バリオン
NT5 デルタ（２１５０）バリオン
NT5 デルタ（２２００）バリオン
NT5 デルタ（２４００）バリオン
NT5 デルタ（２４２０）バリオン
NT5 デルタ（３０００）バリオン
NT4 ｎバリオン
NT5 ｎ（１４４０）バリオン
NT5 ｎ（１５２０）バリオン
NT5 ｎ（１５３５）バリオン
NT5 ｎ（１６５０）バリオン
NT5 ｎ（１６７５）バリオン
NT5 ｎ（１６８０）バリオン
NT5 ｎ（１７００）バリオン
NT5 ｎ（１７１０）バリオン
NT5 ｎ（１７２０）バリオン
NT5 ｎ（１９６０）バリオン
NT5 ｎ（１９９０）バリオン
NT5 ｎ（２０００）バリオン
NT5 ｎ（２０８０）バリオン
NT5 ｎ（２１００）バリオン
NT5 ｎ（２１９０）バリオン
NT5 ｎ（２２５０）バリオン
NT5 ｎ（３０００）バリオン
NT2 共鳴粒子
NT3 エキゾチック共鳴
NT2 中間子
NT3 スカラー中間子
NT4 カイ０（３４１５）中間子
NT4 ａ0（９８０）中間子
NT4 ｆ0（９８０）中間子
NT4 ｋ*0（１４３０）中間子
NT4 ｆ0（１２４０）中間子
NT4 ｆ0（１３００）中間子
NT4 ｆ0（１５９０）中間子
NT4 ｆ0（１７３０）中間子
NT3 ストレンジオニウム
NT4 ｆ2’（１５２５）中間子
NT3 ストレンジ中間子
NT4 ｂｓ中間子
NT4 ｄ*ｓ（２１１０）中間子
NT4 ｄ　ｓ中間子
NT4 ｄ　ｓ－２５３６中間子
NT4 ｋ*0（１４３０）中間子
NT4 ｋ*2（１４３０）中間子
NT4 ｋ*3（１７８０）中間子
NT4 ｋ*4（２０４５）中間子
NT4 ｋ*（１４１０）中間子
NT4 ｋ*（１６８０）中間子
NT4 ｋ*（８９２）中間子
NT4 ｋ中間子
NT5 宇宙ｋ中間子
NT5 中性ｋ中間子
NT6 短寿命中性ｋ中間子
NT6 中性反ｋ中間子
NT6 長寿命中性ｋ中間子
NT5 反ｋ中間子
NT6 中性反ｋ中間子
NT5 ｋ中間子プラス
NT5 ｋ中間子マイナス
NT4 ｋ（１４６０）中間子
NT4 ｋ（１８３０）中間子
NT4 ｋ１（１２７０）中間子
NT4 ｋ１（１４００）中間子
NT4 ｋ２（１７７０）中間子
NT4 ｋ２（１８２０）中間子
NT3 チャーム中間子
NT4 ｂｃ中間子
NT4 ｄ*2（２４６０）中間子
NT4 ｄ*ｓ（２１１０）中間子
NT4 ｄ*（２０１０）中間子
NT4 ｄ1（２４２０）中間子
NT4 ｄ中間子
NT5 ｄプラス中間子
NT5 ｄマイナス中間子
NT5 ｄ中性中間子
NT6 反ｄ中性中間子
NT4 ｄ　ｓ中間子
NT4 ｄ　ｓ－２５３６中間子
NT3 チャーモニウム
NT4 イータｃ（２９８０）中間子
NT4 イータｃ（３５９０）中間子
NT4 カイ０（３４１５）中間子
NT4 カイ１（３５１０）中間子
NT4 カイ２（３５５５）中間子
NT4 プサイ（３６８５）中間子
NT4 プサイ（３７７０）中間子
NT4 プサイ（４０４０）中間子
NT4 プサイ（４１６０）中間子
NT4 プサイ（４４１５）中間子
NT4 ｊ/φ（３０９７）中間子
NT3 テンソル中間子
NT4 オメガ３（１６７０）中間子
NT4 カイ２（３５５５）中間子
NT4 カイｂ２（９９１５）中間子
NT4 パイ２（１６７０）中間子
NT4 パイ２（２１００）中間子
NT4 ファイ３（１８５０）中間子
NT4 ロー３（１６９０）中間子
NT4 ロー３（２２５０）中間子
NT4 ロー５（２３５０）中間子
NT4 ａ2（１３２０）中間子
NT4 ａ４（２０４０）中間子
NT4 ｄ*2（２４６０）中間子
NT4 ｆ2’（１５２５）中間子
NT4 ｆ2（１２７０）中間子
NT4 ｆ2（１４３０）中間子
NT4 ｆ2（１７２０）中間子
NT4 ｆ4（２０５０）中間子
NT4 ｆ4（２３００）中間子
NT4 ｆ6（２５１０）中間子
NT4 ｋ*2（１４３０）中間子
NT4 ｋ*3（１７８０）中間子
NT4 ｋ*4（２０４５）中間子

NT4 ｋ２（１７７０）中間子
NT4 ｋ２（１８２０）中間子
NT4 ａ６（２４５０）中間子
NT4 ｆ2（１８１０）中間子
NT4 ｆ2（２０１０）中間子
NT4 ｆ2（２３００）中間子
NT4 ｆ2（２３４０）中間子
NT3 トッポニウム
NT3 バリオニウム
NT3 ビューティ中間子
NT4 ｂｃ中間子
NT4 ｂｓ中間子
NT4 ｂ中間子
NT5 ｂプラス中間子
NT5 ｂマイナス中間子
NT5 ｂ中性中間子
NT6 反ｂ中性中間子
NT4 ｂ*（５３２５）中間子
NT3 ファイ中間子
NT4 ファイ（１０２０）中間子
NT4 ファイ（１６８０）中間子
NT4 ファイ３（１８５０）中間子
NT3 ベクトル中間子
NT4 ウプシロン（１００２３）中間子
NT4 ウプシロン（１０３５５）中間子
NT4 ウプシロン（１０５８０）中間子
NT4 ウプシロン（１０８６０）中間子
NT4 ウプシロン（１１０２０）中間子
NT4 ウプシロン（９４６０）中間子
NT4 オメガ（１４２０）中間子
NT4 オメガ（１６００）中間子
NT4 オメガ（７８２）中間子
NT4 ファイ（１０２０）中間子
NT4 ファイ（１６８０）中間子
NT4 プサイ（３６８５）中間子
NT4 プサイ（３７７０）中間子
NT4 プサイ（４０４０）中間子
NT4 プサイ（４１６０）中間子
NT4 プサイ（４４１５）中間子
NT4 ロー（１４５０）中間子
NT4 ロー（１７００）中間子
NT4 ロー（２１５０）中間子
NT4 ロー（７７０）中間子
NT4 ｄ*（２０１０）中間子
NT4 ｊ/φ（３０９７）中間子
NT4 ｋ*（１４１０）中間子
NT4 ｋ*（１６８０）中間子
NT4 ｋ*（８９２）中間子
NT4 ｂ*（５３２５）中間子
NT3 ボトモニウム
NT4 ウプシロン（１００２３）中間子
NT4 ウプシロン（１０３５５）中間子
NT4 ウプシロン（１０５８０）中間子
NT4 ウプシロン（１０８６０）中間子
NT4 ウプシロン（１１０２０）中間子
NT4 ウプシロン（９４６０）中間子
NT4 カイｂ０（１０２３５）中間子
NT4 カイｂ０（９８６０）中間子
NT4 カイｂ１（１０２５５）中間子
NT4 カイｂ１（９８９０）中間子
NT4 カイｂ２（１０２７０）中間子
NT4 カイｂ２（９９１５）中間子
NT3 擬スカラー中間子
NT4 イータプライム（９５８）中間子
NT4 イータ中間子
NT4 イータ（１２９５）中間子
NT4 イータ（１４４０）中間子
NT4 イータｃ（２９８０）中間子
NT4 パイオン
NT5 パイオンプラス
NT5 パイオンマイナス
NT5 パイオン中性
NT5 宇宙π中間子
NT4 パイ（１３００）中間子
NT4 パイ（１７７０）中間子
NT4 擬スカラー反中間子
NT5 反ｂ中性中間子
NT5 反ｄ中性中間子
NT4 ｂｃ中間子
NT4 ｂｓ中間子
NT4 ｂ中間子
NT5 ｂプラス中間子
NT5 ｂマイナス中間子
NT5 ｂ中性中間子
NT6 反ｂ中性中間子
NT4 ｄ中間子
NT5 ｄプラス中間子
NT5 ｄマイナス中間子
NT5 ｄ中性中間子
NT6 反ｄ中性中間子
NT4 ｄ　ｓ中間子
NT4 ｋ中間子
NT5 宇宙ｋ中間子
NT5 中性ｋ中間子
NT6 短寿命中性ｋ中間子
NT6 中性反ｋ中間子
NT6 長寿命中性ｋ中間子
NT5 反ｋ中間子
NT6 中性反ｋ中間子
NT5 ｋ中間子プラス
NT5 ｋ中間子マイナス
NT4 ｋ（１４６０）中間子
NT4 ｋ（１８３０）中間子
NT3 軸性ベクトル中間子
NT4 カイ１（３５１０）中間子
NT4 カイｂ１（９８９０）中間子
NT4 ａ1（１２６０）中間子
NT4 ｂ1（１２３５）中間子
NT4 ｄ1（２４２０）中間子
NT4 ｄ　ｓ－２５３６中間子
NT4 ｆ1（１２８５）中間子
NT4 ｆ1（１４２０）中間子
NT4 ｆ1（１５１０）中間子
NT4 ｈ1（１１７０）中間子
NT4 ｋ１（１２７０）中間子
NT4 ｋ１（１４００）中間子
NT3 反中間子
NT4 擬スカラー反中間子
NT5 反ｂ中性中間子
NT5 反ｄ中性中間子
NT3 ｘ（１７００）中間子
NT3 ｘ（１９３５）中間子
NT3 ｘ（２２２０）中間子
NT3 ｘ（３０７５）中間子

NT1 ヒグスボソン
NT1 ビューティ粒子
NT2 ビューティバリオン
NT3 ラムダｂ中性バリオン
NT2 ビューティ中間子
NT3 ｂｃ中間子
NT3 ｂｓ中間子
NT3 ｂ中間子
NT4 ｂプラス中間子
NT4 ｂマイナス中間子
NT4 ｂ中性中間子
NT5 反ｂ中性中間子
NT3 ｂ*（５３２５）中間子
NT2 ｂクォーク
NT3 ｂアンチクォーク
NT1 レプトン
NT2 ニュートリノ
NT3 ステライルニュートリノ
NT3 タウニュートリノ
NT3 ミューオンニュートリノ
NT4 ミューオン反ニュートリノ
NT3 宇宙ニュートリノ
NT3 原子炉ニュートリノ
NT3 太陽ニュートリノ
NT3 大気ニュートリノ
NT4 ｃｏｎｖｅｎｔｉｏｎａｌニュートリノ
NT4 ｐｒｏｍｐｔニュートリノ
NT3 地中ニュートリノ（geoneutrinos）
NT3 電子ニュートリノ
NT4 電子反ニュートリノ
NT3 反ニュートリノ
NT4 ミューオン反ニュートリノ
NT4 電子反ニュートリノ
NT2 ミューオン
NT3 ミューオンプラス
NT3 ミューオンマイナス
NT3 宇宙線ミューオン
NT2 重いレプトン
NT3 タウニュートリノ
NT3 タウ粒子
NT3 重い中性μ中間子
NT2 電子
NT3 エキソ電子
NT3 テール電子
NT3 宇宙電子
NT3 即発電子
NT3 太陽電子
NT3 逃走電子
NT3 捕足電子
NT3 溶媒和電子
NT2 反レプトン
NT3 ミューオンプラス
NT3 反ニュートリノ
NT4 ミューオン反ニュートリノ
NT4 電子反ニュートリノ
NT3 陽電子
NT4 宇宙陽電子
NT1 仮説粒子
NT2 インフラトン
NT2 ウィンプス
NT2 ゴールドストーンボソン
NT3 アキシオン
NT3 マヨロン
NT2 ステライルニュートリノ
NT2 スプーリオン
NT2 ダイオン
NT2 タキオン
NT2 ディラトン

NT2 プレオン
NT2 プレクトン
NT2 レプトクオーク
NT2 最高粒子
NT3 ｔクォーク
NT4 ｔアンチクォーク
NT2 磁気単極子
NT2 重い中性μ中間子
NT2 重力量子
NT2 ｓ粒子（超対称性粒子）
NT3 ウィーノ
NT3 グラビティーノ
NT3 グルイーノ
NT3 ジーノ
NT3 ディラチーノ
NT3 ニュートラリーノ
NT3 ヒグシーノ
NT3 フォティーノ
NT1 仮想粒子
NT1 先導粒子
NT1 中間ボソン
NT2 中間ベクトルボゾン
NT3 ｗプラスボソン
NT3 ｗマイナスボソン
NT3 ｚ中性ボソン
NT1 反粒子
NT2 反ｋ中間子
NT3 中性反ｋ中間子
NT2 反クォーク
NT3 ｂアンチクォーク
NT3 ｃアンチクォーク
NT3 ｄアンチクォーク
NT3 ｓアンチクォーク
NT3 ｔアンチクォーク
NT3 ｕアンチクォーク
NT2 反バリオン
NT3 反ハイペロン
NT4 反オメガ粒子
NT4 反グザイ粒子
NT4 反シグマ粒子
NT4 反ラムダ粒子
NT3 反核子
NT4 反中性子
NT4 反陽子
NT2 反レプトン
NT3 ミューオンプラス
NT3 反ニュートリノ
NT4 ミューオン反ニュートリノ
NT4 電子反ニュートリノ
NT3 陽電子
NT4 宇宙陽電子
NT2 反中間子
NT3 擬スカラー反中間子
NT4 反ｂ中性中間子
NT4 反ｄ中性中間子
NT1 無質量粒子
NT2 ニュートリノ
NT3 ステライルニュートリノ
NT3 タウニュートリノ
NT3 ミューオンニュートリノ
NT4 ミューオン反ニュートリノ
NT3 宇宙ニュートリノ
NT3 原子炉ニュートリノ
NT3 太陽ニュートリノ
NT3 大気ニュートリノ
NT4 ｃｏｎｖｅｎｔｉｏｎａｌニュートリノ
NT4 ｐｒｏｍｐｔニュートリノ
NT3 地中ニュートリノ（geoneutrinos）
NT3 電子ニュートリノ
NT4 電子反ニュートリノ
NT3 反ニュートリノ
NT4 ミューオン反ニュートリノ
NT4 電子反ニュートリノ
NT2 光子
NT3 宇宙光子
NT2 重力量子
RT シュウィンガーソース理論
RT 荷電粒子輸送理論
RT 普遍定数

素粒子
USE 素粒子

組換え DNA

INIS: 1984-07-20; ETDE: 1981-04-17
*BT1 ｄｎａ
RT オリゴヌクレオチド
RT 遺伝子組換
RT 遺伝子増幅
RT 遺伝子突然変異
RT 乗換
RT 生物工学
RT ｄｎａ複合体形成

組換（遺伝子）
USE 遺伝子組換

組織
1996-03-12
1996年3月まで、ANIMAL TISSUESに限定された有効なディスクリプタであった。
SEE 植物組織
SEE 動物組織

組織学

RT 顕微鏡法
RT 組織学的技術
RT 動物組織

組織学的技術

INIS: 1975-10-29; ETDE: 1975-12-16
RT ステイン
RT 顕微鏡法
RT 組織学
RT 動物組織

組織抽出物

*BT1 生物学的物質
RT ミトーゲン
RT 細胞成分
RT 動物組織

組織適合抗原

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1988-04-15
BT1 抗原
RT グラフトホスト反応
RT リンパ球
RT 免疫系疾患
RT 免疫抑制

組織等価検出器

*BT1 放射線検出器
RT 線量当量

組織等価電離箱
USE ブラッグ・グレイ電離箱

組織等価物質

BT1 材料
RT ファントム
RT 動物組織

組織内分布

1985-12-11
BT1 分布
RT 生物学的局在
RT 動物組織
RT 放射性核種動態

組織培養

UF *器官培養*
UF *培養（組織）*
RT インビトロ（試験管内で）
RT 細胞培養
RT 動物組織
RT 培地

組織模型

INIS: 1975-11-07; ETDE: 1975-12-16
UF *模型（組織的）*
RT 管理
RT 計画
RT 編成

組成（元素）
ETDE: 2002-06-06
USE 元素組成

組変換
INIS: 1985-01-17; ETDE: 2000-10-23
USE 内部対生成

蘇生薬

INIS: 1984-05-24; ETDE: 1981-04-20
UF *興奮剤（中枢神経系）*
UF *中枢神経系刺激剤*
UF *ｃｎｓ興奮薬*
*BT1 中枢神経系作用薬
NT1 アンフェタミン
NT2 ベンゼドリン
NT1 カフェイン
RT 向精神薬

訴訟

INIS: 1976-12-08; ETDE: 1977-06-24
UF *裁判沙汰*
RT 審理
RT 仲裁
RT 法廷
RT 論争解決

訴訟参加人

INIS: 2000-04-03; ETDE: 1977-09-19
1976年7月から1997年2月まで、ADVERSARIESはＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SF *相手方当事者*
RT 意思決定
RT 法的側面
RT 利益集団

阻害物質（酵素）
INIS: 1978-08-30; ETDE: 1976-03-11
USE 酵素阻害物質

阻止能

全原子、全線形、および全質量阻止能を含む。
RT エネルギー損失
RT ストラグリング
RT 吸収
RT 原子番号
RT 密度

RT 領域

阻止（換気バリア）
1996-04-18
USE 換気バリア

阻止（粒子吸収）
USE 吸収

双曲線形状
2004-09-09
BT1 配置

双極子
BT1 多極子
NT1 磁気双極子
NT1 電気双極子
RT 緩和損失
RT 極性化合物
RT 双極子モーメント

双極子モーメント
NT1 磁気双極モーメント
NT1 電気双極子モーメント
RT 双極子

双結晶
1994-07-01
1994 年 6 月まで、POLYCRYSTALS がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 多結晶

双子葉植物
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1988-12-21
USE 双子葉植物綱

双子葉植物綱
INIS: 1996-11-13; ETDE: 1988-12-20
TUMBLEWEEDS およびＵＦに記載された語は、ＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF *コリウス属*
UF *ベラドンナ*
UF *ホソバオカヒジキ*
UF *ラビットブラシ*
UF *ロシアアザミ*
UF *回転草*
UF *双子葉植物*
*BT1 被子植物門
NT1 アカザ科
NT1 アブラナ属
NT2 ケール
NT1 アマ
NT1 アメリカスズカケノキ
NT1 インド大麻
NT1 オーク
NT1 オリーブノキ
NT1 カーネーション
NT1 カエデ
NT1 カカオノキ
NT1 カバノキ
NT1 カンキツ類
NT1 キャッサバ
NT1 キュウリ
NT1 キンポウゲ科
NT1 クリノキ
NT1 ケシ
NT1 コーヒーの木
NT1 ゴマ
NT1 サボテン
NT1 ジギタリス
NT1 ジャトロファ（南洋油桐）
NT1 シロイヌナズナ属
NT1 ダイコン
NT1 タバコ属
NT1 チャノキ
NT1 ツナソ属
NT2 ジュート
NT1 テンサイ
NT2 サトウダイコン
NT1 トウガラシ属
NT1 トウダイグサ属
NT2 ゴムノキ
NT3 グワユールゴムノキ
NT3 パラゴムノキ属
NT2 トウゴマ
NT2 トウワタ
NT1 ナス属
NT2 バレイショ
NT1 ニンジン
NT1 バッファローゴード
NT1 バラ科
NT2 イチゴ
NT1 ヒマワリ
NT1 フタマタタンポポ属
NT1 ブナノキ
NT1 ペカンノキ
NT1 ホウレンソウ
NT1 ポプラ
NT2 ヒロハハコヤナギ
NT2 ヤマナラシ
NT1 ホホバ
NT1 マメ科
NT2 アルファルファ
NT2 インゲンマメ属
NT2 エンドウ属
NT2 クローバー
NT2 ソラマメ属
NT2 ダイズ
NT2 ニセアカシア
NT2 ヒラマメ属
NT2 メスキート
NT2 リョクトウ
NT1 マングローブ
NT1 モミジバフウ
NT1 ヤナギ
NT1 ヤマノイモ
NT1 ユーカリ
NT1 リムナンテス
NT1 レタス
NT1 綿の木

双晶形成
RT ミクロ構造
RT 滑り
RT 結晶構造

双性イオン
2007-03-05
USE 双性イオン化合物

双性イオン化合物
2007-03-05
異なる原子内に正電荷と負電荷の両方を有する中性化合物。
UF *双性イオン*
BT1 極性化合物

双対共鳴模型
*BT1 ベネチアーノ模型
RT 二元性

双翅目
INIS: 1993-07-14; ETDE: 1981-06-16
*BT1 昆虫
NT1 ハエ
NT2 グロシナ属
NT2 タマネギバエ
NT2 ミバエ
NT3 ウリミバエ
NT4 オリーブミバエ
NT3 カリブミバエ
NT3 ショウジョウバエ
NT3 ミバエ科セラティティス属チチュウカイミバエ
NT2 ラセンウジバエ
NT1 蚊

層
NT1 オゾン層
NT1 境界層
NT2 プラズマスクレイプ・オフ層
NT1 空乏層
RT フィルム
RT ラメラ
RT 基質
RT 成層
RT 層序学

層間化合物
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-08-09
USE クラスレート

層序学
地殻の一部として、成層岩の形成、組成、シーケンス、および相関を扱う地質学の一部。
BT1 地質学
RT 花粉学
RT 層
RT 地形学
RT 地質構造
RT 地層
RT 立地特性調査

層状給気機関
2000-04-12
*BT1 内燃機関
RT 自動車
RT 成層
RT 燃焼
RT 燃料噴射装置

層流
UF *ポアズイユの流れ*
UF *臨界内流れ*
BT1 流体流動
RT 限界流
RT 層流火炎
RT 粘性流
RT 乱流
RT 理想流れ

層流火炎
2007-01-08
BT1 炎
RT 層流

想定外自然災害
INIS: 1999-02-24; ETDE: 2002-01-30
損害賠償に関連して、法的な意味で当局によって宣言されたもの。
UF *災害（想定外の自然）*

UF *自然災害（想定外）*
BT1 自然災害
RT 洪水
RT 責任
RT 損害賠償
RT 地震

捜査

UF *法科学*
BT1 検出
NT1 核鑑識
RT トレーサ技術
RT 化学分析
RT 犯罪
RT 犯罪学
RT 放射化分析

掃引回路

BT1 電子回路
RT タイミング回路

掃効率

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-07-08
油層からの原油の採収率を向上させるために液体を圧入する二・三次採収において、油層の総孔隙容積に対する圧入流体の接触した部分の容積比率。
RT 増進回収法

操業免許

INIS: 1976-12-08; ETDE: 1978-03-08
BT1 免許（licenses）
RT 認可規則
RT 認可手順

操作卓

RT 制御室
RT 電子装置
RT 表示装置

早期通報条約

INIS: 1989-02-24; ETDE: 1989-03-20
USE ｃｅｎｎａ（原子力事故早期通報条約）

曹長石

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1976-11-29
ナトリウムアルミニウムケイ酸塩鉱物：長石は陶器で釉薬として使用される。1997年2月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 長石

巣

INIS: 1991-08-12; ETDE: 1985-10-10
動物の卵が置かれ、孵化し、子供が飼育される場所。
RT 生息地
RT 動物育種
RT 複製

槽（電解）

USE 電解槽

相関

NT1 クラマース・クローニッヒの関係式
NT1 角相関
NT2 摂動角相関
NT3 積分摂動角相関
NT3 微分摂動角相関
NT1 電子相関
RT 回帰分析
RT 多変量解析
RT 比較評価

相関エネルギー

USE 電子相関

相関関数

BT1 関数
RT 相関粒子模型
RT 炉雑音

相関粒子模型

*BT1 粒子模型
RT 相関関数
RT 多重発生

相互交換可能性

INIS: 1993-02-18; ETDE: 1977-09-19
1つのエネルギー源、燃料または物質を別なものに置換する能力。
RT エネルギー源
RT 互換性
RT 材料
RT 資源保護
RT 代替物質
RT 燃料
RT 燃料代替

相互作用

素粒子と放射線に限定。
CONFIGURATION INTERACTION をも見よ。
NT1 基本相互作用
NT2 強い相互作用
NT3 荷電交換相互作用
NT3 周辺衝突
NT2 弱い相互作用
NT3 フェルミ相互作用
NT3 レプトン崩壊
NT2 重力相互作用
NT2 電磁相互作用
NT3 ウムクラップ過程
NT3 クーロン散乱
NT3 コンプトン効果
NT3 光子・ハドロン相互作用
NT4 光子・バリオン相互作用
NT5 光子・ハイペロン相互作用
NT5 光子・核子相互作用
NT6 光子・中性子相互作用
NT6 光子・陽子相互作用
NT4 光子・中間子相互作用
NT3 光子・光子相互作用
NT3 光生成
NT4 プリマコフ効果
NT3 電気生成
NT1 交換相互作用
NT1 残留相互作用
NT1 終状態相互作用
NT1 対相互作用
NT1 電子対生成
NT2 内部対生成
NT1 配位混合
NT1 有限範囲相互作用
NT1 粒子相互作用
NT2 クォーク・クォーク相互作用
NT2 クォーク・グルオン相互作用
NT2 クォーク・ハドロン相互作用
NT2 クォーク・反クォーク相互作用
NT2 グルーオン・グルーオン相互作用
NT2 コヒーレント生成
NT2 ハドロン・ハドロン相互作用
NT3 バリオン・バリオン相互作用
NT4 ハイペロン・ハイペロン相互作用
NT4 核子・ハイペロン相互作用
NT4 核子・核子相互作用
NT5 中性子・中性子相互作用
NT5 陽子・核子相互作用
NT6 陽子・中性子相互作用
NT6 陽子・陽子相互作用
NT4 核子・重陽子相互作用
NT5 陽子・重陽子相互作用
NT4 核子・反核子相互作用
NT5 中性子・反中性子相互作用
NT5 反陽子・中性子相互作用
NT5 陽子・反中性子相互作用
NT5 陽子・反陽子相互作用
NT3 中間子・バリオン相互作用
NT4 中間子・ハイペロン相互作用
NT5 パイオン・ハイペロン相互作用
NT5 ｋ中間子・ハイペロン相互作用
NT4 中間子・核子相互作用
NT5 パイオン・核子相互作用
NT6 パイオン・中性子相互作用
NT7 パイオンプラス・中性子相互作用
NT7 パイオンマイナス・中性子相互作用
NT6 パイオン・陽子相互作用
NT7 パイオンプラス・陽子相互作用
NT7 パイオンマイナス・陽子相互作用
NT5 ｋ中間子・核子相互作用
NT6 ｋ中間子・中性子相互作用
NT7 中性ｋ中間子・中性子相互作用
NT7 ｋ中間子プラス・中性子相互作用
NT7 ｋ中間子マイナス・中性子相互作用
NT6 ｋ中間子・陽子相互作用
NT7 中性ｋ中間子・陽子相互作用
NT7 ｋ中間子プラス・陽子相互作用
NT7 ｋ中間子マイナス・陽子相互作用
NT3 中間子・中間子相互作用
NT4 パイオン・パイオン相互作用
NT4 パイオン・ｋ中間子相互作用
NT4 ｋ中間子・ｋ中間子相互作用
NT2 レプトン・ハドロン相互作用
NT3 レプトン・バリオン相互作用
NT4 レプトン・核子相互作用
NT5 ニュートリノ・核子相互作用
NT6 ニュートリノ・中性子相互作用
NT7 反中性微子・中性子相互作用
NT6 ニュートリノ・陽子相互作用
NT7 反中性微子・陽子相互作用

NT6 反中性微子・核子相互作用
NT7 反中性微子・中性子相互作用
NT7 反中性微子・陽子相互作用
NT5 ミューオン・核子相互作用
NT6 ミューオン・中性子相互作用
NT6 ミューオン・陽子相互作用
NT5 レプトン・中性子相互作用
NT6 反レプトン・中性子相互作用
NT7 反中性微子・中性子相互作用
NT5 レプトン・陽子相互作用
NT6 反レプトン・陽子相互作用
NT7 反中性微子・陽子相互作用
NT5 深非弾性散乱
NT5 電子・核子相互作用
NT6 電子・中性子相互作用
NT6 電子・陽子相互作用
NT3 レプトン・中間子相互作用
NT4 ニュートリノ・中間子相互作用
NT4 ミューオン・中間子相互作用
NT4 電子・中間子相互作用
NT5 電子・π中間子相互作用
NT2 レプトン・レプトン相互作用
NT3 ニュートリノ・ニュートリノ相互作用
NT3 ニュートリノ・ミュー中間子相互作用
NT3 ニュートリノ・電子相互作用
NT4 反中性微子・電子相互作用
NT3 ミューオン・ミューオン相互作用
NT3 電子・ミュー中間子相互作用
NT3 電子・電子相互作用
NT3 電子・陽電子相互作用
NT3 陽電子・陽電子相互作用
NT2 荷電カレント相互作用
NT2 壊滅
NT2 光子・ハドロン相互作用
NT3 光子・バリオン相互作用
NT4 光子・ハイペロン相互作用
NT4 光子・核子相互作用
NT5 光子・中性子相互作用
NT5 光子・陽子相互作用
NT3 光子・中間子相互作用
NT2 光子・レプトン相互作用
NT3 光子・ニュートリノ相互作用
NT3 光子・ミュー中間子相互作用
NT3 光子・電子相互作用
NT2 光子・光子相互作用
NT2 光生成
NT3 プリマコフ効果
NT2 中性カレント相互作用
NT2 電気生成
NT2 電子・クォーク相互作用
NT2 排他的な相互作用
NT3 準排他的な相互作用
NT2 非干渉性生産
NT2 包括的相互作用
NT3 準包括的な相互作用
RT ウルフェンシュタインパラメーター
RT カップリング
RT しきいエネルギー
RT ビーム明度
RT ポメランチュクの定理
RT ローレンツ力
RT 横運動量
RT 核子・核子ポテンシャル
RT 核分子
RT 散乱
RT 衝突
RT 衝突ビーム
RT 選択規則
RT 相互作用範囲
RT 捕獲
RT 捕獲対核分裂比
RT 崩壊
RT 有効測定範囲理論
RT ａｂｃ効果

相互作用ボソン模型

*BT1 殻模型
RT ボソン
RT ボソン・フェルミオン対称性
RT ボソン展開
RT 核構造

相互作用範囲

UF *遠距離相互作用*
UF *短距離相互作用*
BT1 距離
RT 相互作用

相互転座

USE 染色体異常（chromosomal aberrations）

相手方当事者

INIS: 2000-04-03; ETDE: 1976-07-07
1997年2月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SEE 訴訟参加人
SEE 利益集団

相乗り

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-25
SEE カーシェアリング
SEE 貨物車シェアリング

相乗作用

RT 生化学
RT 生物学的効果

相対吸収模型

*BT1 粒子模型

相対性理論

NT1 一般相対性理論
NT1 特殊相対性理論
RT ミンコフスキー空間
RT レッジェ微積分学
RT 計量
RT 光円錐
RT 時空
RT 相対論的範囲

相対論的ビーム入射

BT1 ビーム入射

相対論的プラズマ

BT1 プラズマ

相対論的重イオンコライダー（ブルックヘブン国立研究所）

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-05-03
USE ブルックヘブン国立研究所ｒｈｉｃ（相対論的重イオンコライダー）

相対論的重力波

RT アインシュタイン・マクスウェル方程式
RT 重力相互作用
RT 重力波探知器
RT 重力放射

相対論的範囲

BT1 エネルギー領域
RT 相対性理論

相転移

UF *転移（transformations）（相）*
UF *転移（transitions）（相）*
NT1 解凍
NT1 結晶・相変移
NT1 結晶化
NT1 固化
NT1 蒸発
NT2 フラッシング
NT2 昇華
NT2 真空蒸着
NT1 秩序・無秩序変態
NT1 凍結
NT1 沸騰
NT2 サブクール沸騰
NT2 プール沸騰
NT2 核沸騰
NT3 核沸騰限界
NT2 遷移沸騰
NT2 膜沸騰
NT1 融解
NT2 真空溶解
NT2 帯域融解
NT2 電子ビーム溶解
RT ウィドマンステッテン組織
RT ガラス
RT ギニエ・プレストン帯
RT ケスターリッツ・チューレス理論
RT ミクロ構造
RT 位相研究
RT 共晶
RT 共析晶
RT 形状記憶効果
RT 三重点
RT 晶癖面
RT 状態図
RT 遷移温度
RT 相転移材料
RT 超臨界状態
RT 転移熱
RT 同素
RT 熱分析
RT 分岐
RT 臨界温度
RT 露点

相転移材料

INIS: 1992-02-18; ETDE: 1978-07-05
固体から液体へ、蓄熱のために最適な温度で、相転移を起こす材料。
BT1 材料
RT 共晶
RT 潜熱蓄熱

RT 相転移
RT 転移熱
RT 融解熱

相反作用の定理

INIS: 1975-09-26; ETDE: 1975-10-28
UF *1/ｖ法*
RT 断面積

相利作用

INIS: 1984-12-04; ETDE: 1980-01-15
USE 共生

相律

RT 状態図

窓

BT1 開放
NT1 雨戸
RT カーテン
RT シャッター
RT ビーズウオール
RT 加熱ミラー
RT 建物
RT 採光
RT 三層ガラス板
RT 遮熱中間膜
RT 窓枠
RT 天窓
RT 風防材料
RT 複層ガラス

窓枠

INIS: 2004-11-03; ETDE: 2004-10-29
RT 建物
RT 窓

総懸濁微粒子

INIS: 1992-07-20; ETDE: 1981-05-18
UF *ｔｓｐ（総懸濁微粒子）*
*BT1 微粒
RT エアロゾル
RT 大気汚染
RT 分散

総合コミュニティエネルギーシステム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-30
USE ｉｃｅｓプログラム

総合建築技術

2010-10-29
例えば地域暖房、エアコン、換気、温水、照明システム、警報システムなど建物が機能的で快適なサービスを提供するシステム全体。すべての建物システムの操作および相互作用が一緒に議論されている場合に限定使用し、それ以外の場合、関与している特定のシステムにインデックスする。
RT エネルギー制御システム
RT エレベーター
RT 温水暖房
RT 温度制御
RT 換気
RT 空気浄化
RT 空調
RT 警報システム
RT 室内暖房
RT 照明装置

総和則

BT1 方程式
RT 量子力学

草

1991 年7 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE イネ科

藻類

1997-06-19
BT1 植物
NT1 アオサ属
NT1 褐色植物
NT2 コンブ属
NT2 ヒバマタ属
NT2 珪藻
NT1 赤藻
NT2 アマノリ属
NT1 単細胞藻
NT2 クラミドモナス属
NT2 クロレラ属
NT2 セネデスムス属
NT2 ミドリムシ属
NT1 地衣類
NT1 緑藻植物門
NT2 カサノリ属
NT2 クラミドモナス属
NT2 クロレラ属
NT2 セネデスムス属
NT2 フラスコモ属
RT フィコビリソーム
RT 除藻剤
RT 植物プランクトン
RT 水生生物
RT 生物学的汚損
RT 富栄養化

装荷

INIS: 1997-06-05; ETDE: 1978-08-08
1997 年6 月まで、MATERIALS HANDLING がこの概念を表現するために使用された。
BT1 マテリアルハンドリング
RT 取り出し

装荷装置（核分裂炉）

1993-11-09
USE 原子炉燃料装荷装置

装荷率

INIS: 2000-05-02; ETDE: 1978-07-05
RT 化学反応器

装荷（核分裂炉）

1982-11-29
USE 原子炉燃料装荷

装荷（核分裂炉）

1982-11-29
USE 原子炉燃料装荷

装荷（核融合炉）

INIS: 1982-11-30; ETDE: 2002-06-13
USE 熱核融合炉燃料装荷

装甲

INIS: 1999-02-23; ETDE: 1976-09-28
RT 銃
RT 発射体

装置（devices）

1982-12-06
USE 装置（equipment）

装置（EQUIPMENT）

1995-02-27
下位語のディスクリプタの使用が強く推奨される。
UF *器械*
UF *装置（devices）*
NT1 サンプラ
NT2 エアサンプラー
NT1 スクレーパー
NT1 せん孔設備
NT2 ドリル
NT3 ジェットドリル
NT3 スパークドリル
NT3 回転ドリル
NT4 ターボドリル
NT3 打撃式ドリル
NT3 地下ペネトレーター
NT2 ドリルパイプ
NT2 ドリルビット
NT2 掘さく装置
NT2 噴出防止装置
NT1 トンネル掘削機
NT1 ポンプ
NT2 ロッドポンプ
NT2 遠心ポンプ
NT2 真空ポンプ
NT3 クライオポンプ
NT3 スパッタイオンポンプ
NT3 ターボ分子ポンプ
NT2 水ポンプ
NT3 太陽熱駆動水ポンプ
NT2 電磁ポンプ
NT2 風力ポンプ
NT1 マテリアルハンドリング装置
NT2 ウィンチ
NT2 グラブ
NT2 シュレッダー
NT2 ホイスト
NT2 ミキサー
NT2 運搬装置
NT3 コンベア
NT4 チェーンコンベヤー
NT4 ベルトコンベア
NT3 ローダ
NT4 カッタローダ
NT5 ドラムカッター
NT5 ホーベル
NT5 頭出しマシン
NT5 連続採炭機
NT3 鉱車
NT2 遠隔操作装置
NT3 クレーン
NT3 マニピュレータ
NT2 土工機械
NT3 ドラグライン
NT3 バケットホイール掘削機
NT1 ロボット
NT1 圧縮空気電力貯蔵設備
NT1 井戸ケーシング
NT1 遠隔監視装置
NT1 汚染制御装置
NT2 アフターバーナー
NT2 エアフィルタ
NT2 ガス洗浄機
NT3 乾式スクラバー
NT3 湿式スクラバ
NT4 ベンチュリースクラバ
NT2 スキマー
NT2 バッグハウス

- **NT2** 堰付き油回収システム
- **NT2** 回転ディスク除去方式
- **NT2** 触媒コンバーター
- **NT2** 石油保留ブーム
- **NT2** 電気集じん器
- **NT2** 排気再循環システム
- **NT2** 防音造粒機
- **NT2** ｐｃｖ（クランク室換気）装置
- **NT1** 器具
- **NT2** オーブン
- **NT3** 電子レンジ
- **NT2** ガス器具
- **NT2** ストーブ
- **NT2** まき燃焼器具
- **NT3** 薪炉
- **NT2** 温水器
- **NT3** 太陽熱温水器
- **NT4** パッシブ太陽熱温水器
- **NT5** 熱ダイオード太陽電池パネル
- **NT2** 室内暖房具
- **NT3** 対流放熱器
- **NT2** 水冷装置
- **NT2** 石炭燃焼器具
- **NT2** 電気器具
- **NT3** 衣服乾燥機
- **NT3** 衣服洗濯機
- **NT3** 食器洗浄機
- **NT3** 電子レンジ
- **NT2** 冷凍庫
- **NT1** 機械類
- **NT2** ターボ機械
- **NT3** タービン
- **NT4** ガスタービン
- **NT5** 石炭燃焼ガスタービン
- **NT4** ロータリセパレータタービン
- **NT4** 蒸気タービン
- **NT4** 水力タービン
- **NT5** ポンプタービン
- **NT4** 半径方向流出反応タービン
- **NT4** 半径流タービン
- **NT4** 風力タービン
- **NT5** 渦増幅型風力タービン
- **NT5** 拡散増幅型風力タービン
- **NT5** 垂直軸風力タービン
- **NT6** ジャイロミル型垂直軸風力タービン
- **NT6** トルネード型垂直軸風力タービン
- **NT5** 水平軸風力タービン
- **NT3** タービン発電機
- **NT3** ターボジェットエンジン
- **NT3** ターボドリル
- **NT3** ターボファンエンジン
- **NT3** ターボ過給機
- **NT2** 巻き上げ機
- **NT2** 微粉機
- **NT2** 冷蔵機械
- **NT1** 軍用設備
- **NT1** 携帯型機器
- **NT1** 光学機器
- **NT2** 光電子素子
- **NT1** 坑井検層設備
- **NT1** 鉱山設備
- **NT2** バケットホイール掘削機
- **NT2** ルーフボルト
- **NT2** 石炭切削機
- **NT3** カッタローダ
- **NT4** ドラムカッター
- **NT4** ホーベル
- **NT4** 頭出しマシン
- **NT4** 連続採炭機
- **NT1** 磁気エネルギー貯蔵設備
- **NT1** 磁石
- **NT2** ウィグラー磁石
- **NT2** キッカー電磁石
- **NT2** セプタム電磁石
- **NT2** ビーム曲磁石
- **NT2** ビーム焦点磁石
- **NT2** 永久磁石
- **NT2** 電磁石
- **NT3** 超伝導磁石
- **NT1** 実験室設備
- **NT2** グローブボックス
- **NT2** ホットセル
- **NT2** マニピュレータ
- **NT2** 換気フード
- **NT2** 真空ポンプ
- **NT3** クライオポンプ
- **NT3** スパッタイオンポンプ
- **NT3** ターボ分子ポンプ
- **NT2** ｄｎａシークエンサ
- **NT1** 収穫設備
- **NT1** 臭気分散
- **NT1** 蒸留設備
- **NT2** レトルト
- **NT1** 制御装置
- **NT2** サーボ機構
- **NT2** サーモスタット
- **NT3** クライオスタット
- **NT2** 圧力調整器
- **NT2** 空気調節器
- **NT2** 恒湿器
- **NT2** 純流体制御装置
- **NT2** 速度調整器
- **NT2** 電気制御器
- **NT2** 油圧制御装置
- **NT2** 流量調整弁
- **NT3** バッフル
- **NT3** 弁
- **NT4** 水道蛇口
- **NT4** 逃がし弁
- **NT1** 太陽熱設備
- **NT2** ヘリオスタット
- **NT3** 太陽光追尾システム
- **NT2** 光起電力供給
- **NT2** 選択放射材料
- **NT2** 全天日射計
- **NT2** 太陽光シミュレーター
- **NT2** 太陽光吸収装置
- **NT2** 太陽光集光器
- **NT3** カセグレン式集光器
- **NT3** 合成放物線集光器
- **NT3** 太陽熱反射鏡
- **NT4** フレネル反射鏡
- **NT4** 衛星軌道太陽熱反射鏡
- **NT4** 放物面反射鏡
- **NT5** 放物型トラフ太陽熱反射鏡
- **NT5** 放物型円板太陽熱反射鏡
- **NT3** 発光型集光器
- **NT2** 太陽電池
- **NT3** アルミニウムアルセニド太陽電池
- **NT3** カスケード太陽電池
- **NT3** カドミウムアルセニド太陽電池
- **NT3** ショットキー障壁太陽電池
- **NT3** シリコンアルセニド太陽電池
- **NT3** シリコン太陽電池
- **NT4** ｓｏｃ（セラミック基板上シリコン）太陽電池
- **NT3** セレン化インジウム太陽電池
- **NT3** セレン化カドミウム太陽電池
- **NT3** セレン太陽電池
- **NT3** テルル化カドミウム太陽電池
- **NT3** バックコンタクト方式太陽電池
- **NT3** ヒ化ガリウム太陽電池
- **NT3** リン化インジウム太陽電池
- **NT3** リン化ガリウム太陽電池
- **NT3** リン化亜鉛太陽電池
- **NT3** 酸化銅太陽電池
- **NT3** 集光型太陽電池
- **NT3** 銅セレン化物太陽電池
- **NT3** 有機太陽電池
- **NT3** 硫化カドミウム太陽電池
- **NT3** 硫化亜鉛太陽電池
- **NT3** 硫化銅太陽電池
- **NT3** ｍｉ太陽電池
- **NT3** ｍｉｓ（金属絶縁半導体）太陽電池
- **NT3** ｍｏｓ太陽電池
- **NT3** ｍｓ太陽電池
- **NT3** ｐｉｓ太陽電池
- **NT3** ｐｓ（高分子半導体）太陽電池
- **NT2** 太陽電池アレイ
- **NT3** 太陽光追尾システム
- **NT2** 太陽電池充電器
- **NT2** 太陽熱温水器
- **NT3** パッシブ太陽熱温水器
- **NT4** 熱ダイオード太陽電池パネル
- **NT2** 太陽熱乾燥機
- **NT2** 太陽熱駆動水ポンプ
- **NT2** 太陽熱収集器
- **NT3** ソーラーポンド
- **NT4** ルーフポンド
- **NT3** 空気式太陽熱集熱器
- **NT3** 集光型太陽熱集熱器
- **NT4** スラット型太陽熱集熱器
- **NT4** タワー式中央集光型太陽熱集熱器
- **NT4** 固定鏡型太陽熱集熱器
- **NT4** 放物型太陽熱集熱器
- **NT5** 放物型トラフ太陽熱集熱器
- **NT5** 放物型円板太陽熱集熱器
- **NT4** ｖトラフ型太陽熱集熱器
- **NT3** 真空型太陽熱集熱器
- **NT4** 真空管式太陽熱集熱器
- **NT3** 太陽光追尾システム
- **NT3** 複合コレクタ
- **NT3** 平板型太陽熱集熱器
- **NT4** 細流タイプコレクタ
- **NT3** 膨張式コレクタ
- **NT3** 無釉太陽熱集熱器
- **NT2** 太陽熱暖房システム
- **NT3** パッシブ太陽熱暖房システム
- **NT4** ダイレクトゲインシステム
- **NT4** ドラムウオール
- **NT4** トロンブ壁
- **NT4** ビーズウオール
- **NT4** ルーフポンド
- **NT4** 水管壁
- **NT4** 熱ダイオード太陽電池パネル
- **NT3** 太陽熱利用ヒートポンプ
- **NT2** 太陽熱蓄熱器
- **NT2** 太陽熱調理器具
- **NT2** 太陽熱窯
- **NT2** 太陽熱冷房システム

NT3 パッシブ太陽熱冷房システム
NT4 ドラムウオール
NT4 ビーズウオール
NT4 ルーフポンド
NT3 太陽熱空調機
NT4 太陽熱利用ヒートポンプ
NT3 太陽熱冷凍機
NT2 太陽炉
NT2 天日蒸留器
NT2 日射計
NT1 締固め機
NT1 電気設備
NT2 アンテナ
NT3 レクテナ
NT3 電波望遠鏡
NT2 インバータ
NT2 コンデンサー
NT2 スイッチ
NT3 クライオトロン
NT3 プラズマスイッチ
NT3 半導体スイッチ
NT2 回路遮断器
NT2 継電器
NT2 終端接続箱
NT2 充電器
NT3 太陽電池充電器
NT2 整流器
NT3 整流管
NT4 イグナイトロン
NT3 半導体整流器
NT2 直流・直流コンバータ
NT2 抵抗器
NT3 フォトレジスター
NT3 半導体低抗体
NT2 電機子
NT2 電気コイル
NT3 ソレノイド
NT3 マグネットコイル
NT4 パルス磁石コイル
NT3 ロゴスキーコイル
NT3 超伝導コイル
NT2 電気器具
NT3 衣服乾燥機
NT3 衣服洗濯機
NT3 食器洗浄機
NT3 電子レンジ
NT2 電気接点
NT2 電気絶縁体
NT2 電気測定器
NT3 検電器
NT3 検流計
NT3 電圧計
NT3 電位計
NT3 電位差計
NT3 電流計
NT3 電力計
NT2 電橋
NT2 電磁石
NT3 超伝導磁石
NT2 電動機
NT3 超伝導モーター
NT2 電流リミッター
NT2 導体装置
NT3 コネクター
NT3 電気ケーブル
NT4 ガス絶縁式ケーブル
NT4 極低温ケーブル
NT4 超伝導ケーブル
NT4 同軸ケーブル
NT4 無機物絶縁ケーブル
NT4 ｏｆ（オイル充填）ケーブル
NT3 電気導火線
NT2 発電機
NT3 タービン発電機
NT3 フラックスポンプ
NT3 回転ジェネレータ
NT4 超伝導ジェネレータ
NT3 交流発電機
NT3 水流発電機
NT3 単極発電機
NT3 誘導発電機
NT2 避雷器
NT2 分路リアクトル
NT2 変圧器
NT3 ガス絶縁式変圧器
NT1 電子装置
NT2 アナログ・デジタル変換器
NT2 オシログラフ
NT2 スケーラー
NT2 デジタル・アナログ変換器
NT2 パルスコンバータ
NT3 時間・デジタル変換器
NT3 時間・波高変換器
NT3 電流周波数変換器
NT2 パルス積分器
NT2 パルス分析器
NT3 マルチ・チャネル分析器
NT2 マイクロ波装置
NT3 ヘテロダイン受信機
NT3 マイクロ波乾燥機
NT3 マイクロ波増幅器
NT4 メーザー
NT3 マイクロ波電子管
NT4 クライストロン
NT4 マグネトロン
NT4 レーザトロン
NT4 後進波管
NT4 進行波管
NT3 ｓｑｕｉｄ装置
NT2 音声合成
NT2 関数発生器
NT3 パルス発生器
NT4 高電圧パルスジェネレータ
NT5 マルクスジェネレータ
NT2 共振器
NT3 スプリットリング共振器
NT3 空洞共振器
NT4 超伝導空洞共鳴器
NT2 計数率計
NT3 線形率計
NT3 対数量率計
NT2 光電子素子
NT2 振動子
NT3 トランジスタ発信器
NT3 パラメトリック発振器
NT3 ブロッキング発振器
NT2 増幅器
NT3 トランジスター増幅器
NT3 パラメトリック増幅
NT3 パルス増幅器
NT3 プリアンプ
NT3 マイクロ波増幅器
NT4 メーザー
NT3 ロックインアンプ
NT3 演算増幅器
NT3 交流増幅器
NT3 高周波アンプ
NT3 磁気増幅器
NT3 直流増幅器
NT3 電力増幅器
NT3 誘電体増幅器
NT2 伝送制御装置
NT2 電源
NT3 マルクスジェネレータ
NT3 宇宙船電源
NT3 光起電力供給
NT3 電波設備電源
NT3 無停電電源装置
NT2 無線装置
NT3 イオンゾンデ
NT3 ヘテロダイン受信機
NT3 電波望遠鏡
NT1 道具
NT2 ドリルビット
NT2 工作機械
NT3 フライス盤
NT3 研削盤
NT3 旋盤
NT2 切削工具
NT1 熱エネルギー貯蔵設備
NT1 熱回収設備
NT1 農場設備
NT1 風洞
NT1 分離設備
NT2 慣性分離器
NT3 粉体分離器
NT2 蒸気分離器
NT3 気水分離器
NT2 抽出装置
NT3 ポドビルニアク接触器
NT3 ミキサーセトラ
NT3 ミスト分離器
NT3 抽出塔
NT2 同位体分離装置
NT1 油圧機器
NT2 油圧制御装置
NT1 油田生産設備
NT2 坑井回復設備
NT2 坑井注入設備
NT2 坑口装置
NT1 容量内蔵エネルギー貯蔵設備
NT1 溶解槽
NT1 粒度クラシファイア
NT1 ｘ線装置
NT2 ｘ線管
RT オフィス家具
RT ワラント
RT 人間工学
RT 設備インタフェース

走行時間加熱

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13
USE トランジットタイム加熱

走査トンネル顕微鏡法

INIS: 1999-07-26; ETDE: 1999-09-09
原子レベルからミクロン・レベルまで材料の表面上の特性を研究する技術。鋭い金属先端と表面との間の電位差が適用され、それらの間のギャップを横断する電子トンネル。
UF ｓｔｍ（走査トンネル顕微鏡法）
BT1 顕微鏡法
RT 原子間力顕微鏡

走査光学顕微鏡検査法

INIS: 1994-07-14; ETDE: 1983-03-23
半導体中の深いエネルギー準位の光学的または電気的特性の空間マッピングの手段。
UF ｓｌｍ（走査光学顕微鏡検査法）

*BT1 光学顕微鏡法
RT フォトルミネセンス
RT 光電流
RT 反射率

走査測定プロジェクター

UF *フランケンシュタイン*
UF *プロジェクター（走査）*
UF *ｓｍｐ装置*
*BT1 デジタイザー

走査超音波顕微鏡法

INIS: 1993-04-07; ETDE: 2002-06-13
USE 超音波顕微鏡

走査電子顕微鏡

INIS: 1982-12-07; ETDE: 1979-11-23
1983 年 1 月まで、ELECTRON MICROSCOPY および ELECTRON SCANNING がこの概念を表現するために使用された。
UF *電子ビーム誘導電流*
UF *ｓｅｍ（顕微鏡法）*
UF *ｅｂｉｃ（電子線誘起電流）*
*BT1 電子顕微鏡法

走査（電子）

USE 電子走査

走査（燃料）

INIS: 1976-09-06; ETDE: 2002-06-13
USE 燃料走査

走査（放射性同位体）

USE 放射性同位体走査

送り出し

INIS: 1985-12-10; ETDE: 1978-07-05
RT マテリアルハンドリング
RT 協定
RT 契約
RT 輸送
RT 郵便サービス

送電

発生源または供給源から、システムの他の主要部分に、あるいは他の公益事業システムに、一括して電気エネルギーを送電する行為またはプロセス。
SF *エネルギー伝送*
SF *エネルギー輸送*
SF *伝送（エネルギー）*
SF *輸送（エネルギー）*
NT1 マイクロ波送電
NT1 レーザー光送電
NT1 架空送電
NT1 地中送電
RT ガス絶縁式ケーブル
RT ガス絶縁式変圧器
RT ハイブリッドシステム
RT 結合型電力系
RT 出力分配システム
RT 送電線
RT 電力
RT 電力供給停止
RT 電力系統
RT 電力継電衛星
RT 電力損失
RT 電力融通
RT 分路リアクトル
RT 変電所
RT 力率
RT ｏｆ（オイル充填）ケーブル
RT ｖａｒ制御システム

送電線

1997-06-17
UF *伝送線*
UF *配電ロス*
RT ガス絶縁式ケーブル
RT 送電
RT 通行権
RT 電気ケーブル
RT 電流リミッター
RT 電力
RT 電力系統
RT 分路リアクトル
RT 変電所
RT ｏｆ（オイル充填）ケーブル

送電線鉄塔

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-05
USE 送電塔

送電塔

INIS: 1993-03-26; ETDE: 1976-08-04
UF *送電線鉄塔*
SF *塔*
BT1 機械的構造
RT 架空送電

送風機

UF *扇風機*
RT ベローズ
RT ポンプ
RT 圧縮機
RT 過給機
RT 原子炉冷却系
RT 自動車付属品
RT 天井扇風機

霜

1984-04-04
BT1 氷
RT 結晶化
RT 固化
RT 除霜
RT 天気

騒音公害

INIS: 1992-05-05; ETDE: 1977-03-04
抗議すべきもしくは有害レベルの騒音。
BT1 汚染
RT 雑音
RT 雑音量計
RT 騒音公害制御
RT 騒音公害低減

騒音公害制御

INIS: 1992-05-05; ETDE: 1977-03-04
発生源によってもたらされた後の騒音の低減。
*BT1 汚染制御
RT 汚染制御装置
RT 雑音
RT 騒音公害
RT 騒音公害低減

騒音公害低減

INIS: 1992-05-05; ETDE: 1977-03-04
発生源における騒音の低減。
BT1 汚染防止
RT 雑音
RT 騒音公害
RT 騒音公害制御

像

UF *オートラジオグラフ*
UF *フォトグラフ*
UF *ラジオグラフ*
RT イメージ管
RT シンチスキャニング
RT パターン認識
RT ビデオテープ
RT 画像処理
RT 原子核乳剤、原子核乾板
RT 写真フィルム
RT 表示装置
RT 放射性同位体スキャナ

増加

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-07-18
USE 増強

増感剤

BT1 試薬

増強

INIS: 1985-12-10; ETDE: 1979-07-18
増加する、数が増える、より大きくなる、より激しく、例えば伝熱の増大。
UF *増加*
RT 最小化
RT 最適化
RT 収縮
RT 成長
RT 膨張

増強管（映像）

USE 映像増強管

増殖

燃料の増殖に限定。ANIMAL BREEDING と PLANT BREEDING をも見よ。
BT1 核燃料転換
RT トリチウム回収
RT 加速器増殖炉
RT 消滅処理
RT 増殖ブランケット
RT 増殖ペレット
RT 増殖率

増殖ブランケット

UF *ブランケット（増殖）*
BT1 原子炉構成要素
RT トリチウム回収
RT フリーベ
RT ロータス施設
RT 親物質
RT 増殖
RT 増殖ペレット
RT 増殖炉
RT 熱核装置

増殖ペレット

ETDE: 1976-08-24
BT1 ペレット
RT ペレット化
RT 増殖
RT 増殖ブランケット
RT 増殖炉
RT 熱核融合炉

増殖率

*BT1 転換率
RT 増殖

増殖炉
BT1 原子炉
NT1 軽水冷却増殖型炉
NT1 ｆｂｒ型炉
NT2 カルパッカムｐｆｂｒ炉
NT2 ゼブラ炉
NT2 ａｉｐｆｒ炉
NT2 ｇｃｆｒ（ガス冷却高速増殖）型炉
NT3 ｇｃｆｒ（ガス冷却高速増殖）炉
NT2 ｌｍｆｂｒ（液体金属冷却高速増殖）型炉
NT3 エンリコ・フェルミ－１号炉
NT3 カルパッカムｌｍｆｂｒ炉
NT3 クリンチリバー高速増殖炉
NT3 シニアー２号炉
NT3 スーパーフェニックス炉（superphenix reactor）
NT3 ビーナス炉
NT3 フェニックス炉
NT3 ベロヤルスクー３号炉
NT3 ベロヤルスクー４号炉
NT3 もんじゅ
NT3 ラプソディー炉
NT3 常陽炉
NT3 ｂｎ-１６００炉
NT3 ｂｎ-３５０炉
NT3 ｂｎ－１２００炉
NT3 ｂｏｒ－６０（ウリャノフスク）炉
NT3 ｃｄｆｒ（商用実証高速）炉
NT3 ｄｆｒ（ドーンレイ高速）炉
NT3 ｅｂｒ－１号炉
NT3 ｅｂｒ－２号炉
NT3 ｐｆｒ（高速増殖原型）炉
NT3 ｐｌｂｒ炉
NT3 ｓｂｒ－１号炉
NT3 ｓｂｒ－２号炉
NT3 ｓｂｒ－５号炉
NT3 ｓｎｒ（ナトリウム冷却高速増殖）炉
NT2 ｐｅｃ ブラシモン炉
RT 加速器増殖炉
RT 増殖ブランケット
RT 増殖ペレット
RT ｚｐｒ－９号炉（ａｎｌ）

増殖（細胞）
INIS: 1978-04-21; ETDE: 2002-04-26
USE 細胞増殖

増進回収法
INIS: 1991-10-22; ETDE: 1976-02-19
UF *三次回収*
UF *二次回収*
UF *ｓｏｌｆｒａｃプロセス*
SF *回収*
SF *ｅｏｒ（増進回収法）*
NT1 サーマルリカバリー
NT1 微生物利用ｅｏｒ（石油増進回収法）
RT アシディゼーション
RT アルカリ攻法
RT マイクロエマルジョン攻法
RT 傾斜掘り
RT 後押し液
RT 坑井刺激法
RT 混和性フェーズ置換え
RT 掃効率
RT 二酸化炭素噴射
RT 爆破刺激
RT 流体圧入プロセス
RT 流体圧入法

増成原理
UF *構成原理*
RT 原子
RT 電子構造

増熱水性ガス
2000-04-12
気化した炭化水素油に豊富に含む水性ガス。
*BT1 中熱量ガス
RT 水性ガス

増倍管
USE 電子増倍管

増倍率
BT1 無次元数
RT 核分裂中性子
RT 共鳴を逃れる確率
RT 高速中性子核分裂係数
RT 熱中性子核分裂要素
RT 熱中性子利用
RT 不利計数
RT 臨界

増幅
INIS: 1985-12-10; ETDE: 1981-08-04
NT1 利得
RT 振幅
RT 増幅器
RT 流体装置

増幅器
1999-07-05
*BT1 電子装置
NT1 トランジスター増幅器
NT1 パラメトリック増幅
NT1 パルス増幅器
NT1 プリアンプ
NT1 マイクロ波増幅器
NT2 メーザー
NT1 ロックインアンプ
NT1 演算増幅器
NT1 交流増幅器
NT1 高周波アンプ
NT1 磁気増幅器
NT1 直流増幅器
NT1 電力増幅器
NT1 誘電体増幅器
RT 増幅
RT 電子回路
RT 利得

増幅器ビーム電流
１～１０００ アンペア。
*BT1 ビーム電流

増分費用価格決定法
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-12-11
従来の資源から先細りの流れに代わる新しい魅力的な供給費用に基づく価格。
BT1 価格
RT 限界費用価格決定法

造影剤
1996-10-23
UF *ダイオドラスト*
UF *ヨードピラセット*
NT1 イオパミドール
NT1 イオヘキソール
NT1 トロトラスト
NT1 ヒップラン
NT1 メトリザミド
NT1 リピオドール
RT 核磁気共鳴
RT 生物医学ラジオグラフィー

造血
USE 血球新生

造血機能
BT1 体
NT1 骨髄
RT 血球新生
RT 赤血球生成

造血薬
INIS: 1993-08-26; ETDE: 1981-04-20
*BT1 血液系作用薬
NT1 ビタミンｂ１２
NT1 内因子
NT1 葉酸
RT 血液凝固薬
RT 血栓溶解薬
RT 抗凝固薬
RT 代用血液

造山運動
特に、地球の地殻の折り畳みによって形造られる造山プロセス。
RT 岩石
RT 岩石生成
RT 起源
RT 山

造粒
2006-02-08
固体物質からの粒状構造の粒子を製造するプロセス。
BT1 製作
RT 凝集

造林
INIS: 1992-03-27; ETDE: 1988-01-15
BT1 林業
RT バイオマス栽培場
RT 樹木
RT 収穫
RT 植物育種
RT 農業

促進剤
NT1 発がんプロモーター
RT 触媒

即時放射効果
USE 初期放射効果

即発ガンマ線
UF *ｐｉｇｅ（陽子誘起ガンマ発光）分析*
*BT1 ガンマ線
RT 核反応
RT 光子

即発中性子
*BT1 核分裂中性子
RT ワット分裂スペクトル
RT 核分裂スペクトル

即発電子
*BT1 電子

即発陽子
*BT1 陽子

息
RT 吸入
RT 空気
RT 呼気
RT 呼吸
RT 呼吸マスク
RT 呼吸器系
RT 呼吸（器）系疾患

束ピン止
USE 磁束

束芯アーク溶接
ETDE: 2002-06-13
USE アーク溶接

束統合
RT 中性子拡散方程式
RT 中性子束

束縛状態
RT インパルス近似
RT エネルギー準位
RT エフィモフ効果
RT カップリング
RT クォーコニウム
RT グルーボール
RT ケーオニウム
RT チャーモニウム
RT トッポニウム
RT パイオニウム
RT パイミュー原子
RT パイ中間子ｋ中間子原子
RT 準束縛状態

束表面
INIS: 1988-11-16; ETDE: 2002-06-13
USE 磁気面

束保存トカマク
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-08-07
1995 年2 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE トカマク型装置

束密度
対象となる束に関するディスクリプタと組み合わせて用いる。たとえば、MAGNETIC FLUX やNEUTRON FLUX。
UF 中性子束密度
UF 密度（束）
NT1 放射束密度
RT ポインティング定理
RT 磁束
RT 放射線束

束（宇宙線）
USE 宇宙線流束

束（磁）
USE 磁束

束（中性子）
USE 中性子束

束（燃料要素）
USE 燃料要素クラスタ

束（放射線）
INIS: 1976-03-25; ETDE: 1976-05-17
USE 放射線束

束（冶金）
USE 治金フラックス

測深
INIS: 1992-06-05; ETDE: 1978-07-06
大洋深度の測定、および海洋底の地形学を図表化。
RT 海
RT 海洋学
RT 地球物理学

測地学
RT 数学

測地線
２点間の距離が極値に到達する線。
RT 数学的空間

測地測量
INIS: 2000-01-20; ETDE: 1978-07-05
基本的な地点の正確な位置把握のために使用される広大な地域の測量。
*BT1 物理探査
RT 地震
RT 地盤隆起

測定器
下位語のディスクリプタの使用が推奨される。
UF 器具（測定）
SF 張力計
NT1 イオン移動度スペクトル検出器
NT1 ウェイト・インジケーター
NT2 天秤
NT3 微量てんびん
NT1 スペクトロメーター
NT2 アルファ線スペクトロメータ
NT2 ガンマ線スペクトロメータ
NT3 コンプトン分光計
NT3 メスバウアー分光計
NT3 電子対スペクトロメータ
NT2 フーリエ変換分光器
NT2 ベータ線スペクトロメータ
NT2 宇宙線分光計
NT2 核分裂片分光計
NT2 光学分光計
NT2 紫外分光計
NT2 磁気分析器
NT3 磁界レンズ分光計
NT3 並列磁気分光器
NT2 質量分析計
NT3 スパーク質量分析計
NT3 定常質量分析計
NT3 動的質量分析計
NT4 エネルギー収支質量分析計
NT4 飛行時間型質量分析計
NT2 重イオン分光計
NT2 静電スペクトロメーター
NT2 赤外分光計
NT3 光音響分光計
NT2 損失質量分析器
NT2 多粒子分光計
NT2 中性子スペクトロメータ
NT3 ボナー球分光計
NT2 中性粒子分析器
NT2 電子スペクトロメータ
NT2 飛行時間スペクトロメーター
NT3 飛行時間型質量分析計
NT2 陽子分光計
NT2 ｅｐｒ分光計
NT2 ｎｍｒ分光計
NT2 ｘ線分光計
NT1 ひずみ計
NT1 ポテンションスタット
NT1 ポロシメータ
NT1 ボロメーター
NT1 メーター
NT2 カーボンメーター
NT2 ガス量計
NT2 クリノメーター(傾角計、傾斜計)
NT2 トリチウムメーター
NT2 ヒートメーター
NT2 酸素メーター
NT2 水素メーター
NT2 電力計
NT2 反応度計
NT2 放射能メーター
NT2 流量計
NT3 プラズマイーター
NT2 硫黄メーター
NT1 モニター
NT2 ビームモニター
NT3 ビームスキャナ
NT3 ファラデーカップ
NT3 電磁誘導センサ
NT2 水質汚染モニター
NT2 大気汚染モニター
NT3 凝縮粒子計数器
NT2 破損燃料モニター
NT2 放射線モニター
NT3 サーベイモニター
NT3 液体汚染モニター
NT3 照射線量率計
NT3 中性子監視
NT3 表面汚染モニター
NT1 リオメーター
NT1 レベル指示器
NT1 レンジファインダー
NT2 ソナー
NT2 レーダー
NT3 音波レーダー
NT3 光レーダー
NT1 圧力計
NT2 気圧計
NT2 真空計
NT3 クヌーセンゲージ
NT3 ピラニ真空計
NT3 電離ゲージ
NT4 フィリップス真空計
NT4 ベアード・アルパート真空計
NT4 放射線真空計
NT2 熱線ゲージ
NT3 ピラニ真空計
NT1 温度計
NT2 雑音温度計
NT2 地質温度計
NT1 加速度計
NT1 火災検知器
NT2 放射線煙感知器
NT1 回折計
NT2 ガンマ線回折計
NT2 中性子回折計
NT2 ｘ線回折計
NT1 核反応分析器
NT1 角度計
NT1 干渉計

- **NT2** ファブリー・ペロー干渉計
- **NT2** マイケルソン干渉計
- **NT2** マッハ・ツェンダー干渉計
- **NT1** 蛍光計
- **NT1** 光度計
  - **NT2** 濃度計
- **NT1** 厚さ計
- **NT1** 高温計
  - **NT2** 光高温計
- **NT1** 高度計
- **NT1** 雑音量計
- **NT1** 時間間隔分析器
  - **NT2** クロノトロン
- **NT1** 磁気天秤
- **NT1** 磁束計
  - **NT2** ｓｑｕｉｄ装置
- **NT1** 磁力計
  - **NT2** 可動コイル磁力計
  - **NT2** 試料振動型磁力計
  - **NT2** 磁束磁力計
  - **NT2** 陽子歳差磁力計
- **NT1** 臭気計
- **NT1** 浸漏計
- **NT1** 水中音速計
- **NT1** 水分計
- **NT1** 線量計
  - **NT2** アルベド・中性子線量計
  - **NT2** エキソ電子線量計
  - **NT2** コンデンサー電離箱
  - **NT2** バブル線量計
  - **NT2** ブラッグ・グレイ電離箱
  - **NT2** ルミネッセンス線量計
    - **NT3** 熱ルミネッセンス線量計
    - **NT3** ｒｐｌ（蛍光）線量計
  - **NT2** 化学線量計
    - **NT3** 高分子ゲル線量計
  - **NT2** 写真フィルム線量計
  - **NT2** 生物学的線量計
  - **NT2** 熱量計式線量計
  - **NT2** 比色線量計
  - **NT2** 補外電離箱
  - **NT2** ｒｉｔａｃ線量計
  - **NT2** ｒｉｔａｄ線量計
- **NT1** 全天日射計
- **NT1** 多スペクトル走査装置
- **NT1** 地震計
- **NT1** 地震検出器
- **NT1** 中性子放射化分析器
- **NT1** 超遠距離地震検出装置
- **NT1** 沈降計
- **NT1** 電気測定器
  - **NT2** 検電器
  - **NT2** 検流計
  - **NT2** 電圧計
  - **NT2** 電位計
  - **NT2** 電位差計
  - **NT2** 電流計
  - **NT2** 電力計
- **NT1** 動力計
- **NT1** 日射計
- **NT1** 熱電対
- **NT1** 熱量計
- **NT1** 燃料ゲージ
- **NT1** 粘度計
- **NT1** 風速計
  - **NT2** レーザードップラー風力計
  - **NT2** 熱線風速計
- **NT1** 分光光度計
- **NT1** 偏光解析装置
- **NT1** 変位計
- **NT1** 放射線検出器
  - **NT2** エマノメーター
  - **NT2** ガイガー・ミューラー計数管
  - **NT2** コロナ計数
  - **NT2** コンプトンダイオード探知器
  - **NT2** シャワーカウンタ
  - **NT2** シンチレーション計数器
    - **NT3** ガスシンチレーション検出器
    - **NT3** シンチレータ光ダイオード探知器
    - **NT3** 液体シンチレーション計数器
    - **NT3** 固体シンチレーター検出器
      - **NT4** プラスチックシンチレーション検出器
      - **NT4** ヨウ化ナトリウム検出器
      - **NT4** ｂｇｏ検出器
  - **NT2** スタンフォードリニアコライダー検出器
  - **NT2** スパークカウンタ
  - **NT2** チェレンコフカウンタ
  - **NT2** ニュートリノ検出器
    - **NT3** アイスキューブ・ニュートリノ検出器
    - **NT3** スーパーカミオカンデ・ニュートリノ検出器
    - **NT3** バイカル・ニュートリノ望遠鏡
    - **NT3** ボレキィシノ（borexino）検出器
  - **NT2** フェルミ研究所コライダー検出器
  - **NT2** フロー計数管
  - **NT2** 化学放射探知器
  - **NT2** 気体飛跡検出器
    - **NT3** あわ箱
      - **NT4** 重液泡箱
      - **NT4** 超音波気泡箱
      - **NT4** 低温気泡箱
    - **NT3** 放電箱
      - **NT4** ストリーマ放電箱
      - **NT4** フィルムレス放電箱
        - **NT5** ワイヤ放電箱
        - **NT5** 音放電箱
      - **NT4** ワイドギャップ放電箱
      - **NT4** 射影放電箱
    - **NT3** 霧箱
      - **NT4** 拡散箱
      - **NT4** 膨張箱
  - **NT2** 結晶計数器
    - **NT3** フィラメント水晶カウンタ
  - **NT2** 光位置センサ
  - **NT2** 指向性放射探知器
  - **NT2** 自己出力形検出器
    - **NT3** 自己出力形ガンマ線検出器
    - **NT3** 自己出力形中性子検出器
  - **NT2** 写真フィルム探知器
  - **NT2** 重力波探知器
  - **NT2** 焦電探知器
  - **NT2** 遷移放射検出器
  - **NT2** 全身計数装置
  - **NT2** 組織等価検出器
  - **NT2** 中性子検出器
    - **NT3** しきい検出器
    - **NT3** ホウ素被覆計数器
    - **NT3** ホウ素被覆電離箱
    - **NT3** 核分裂ホイル探知器
    - **NT3** 核分裂電離箱
    - **NT3** 核分裂熱電対探知器
    - **NT3** 減速探知器
      - **NT4** ボナー球検出器
      - **NT4** ロングカウンタ
    - **NT3** 三フッ化ホウ素計数管
    - **NT3** 自己出力形中性子検出器
    - **NT3** 反跳陽子探知器
    - **NT3** 放射化検出器
    - **NT3** ｈｅ３中性子検出器
  - **NT2** 超伝導コロイド探知器
  - **NT2** 低レベルカウンタ
  - **NT2** 電子増倍管検知器
  - **NT2** 電離箱
    - **NT3** コンデンサー電離箱
    - **NT3** ブラッグ・グレイ電離箱
    - **NT3** ホウ素被覆電離箱
    - **NT3** マルチワイヤ電離箱
    - **NT3** 液体電離箱
    - **NT3** 核分裂電離箱
    - **NT3** 補外電離箱
  - **NT2** 二次電子放出探知器
  - **NT2** 半導体検出器
    - **NT3** ゲルマニウム半導体検出器
      - **NT4** リチウムドリフト型ｇｅ検出器
      - **NT4** 高純度ゲルマニウム検出器
    - **NT3** テルル化カドミウム(亜鉛)（cdznte)半導体検出器
    - **NT3** バルク半導体検出器
    - **NT3** ヨウ化水銀半導体検出器
    - **NT3** リチウムドリフト型検出器
      - **NT4** リチウムドリフト型ジャンクション検出器
      - **NT4** リチウムドリフト型シリコン検出器
      - **NT4** リチウムドリフト型ｇｅ検出器
    - **NT3** 接合検出器
      - **NT4** リチウムドリフト型ジャンクション検出器
    - **NT3** 表面障壁型検出器
    - **NT3** ｃｄｔｅ半導体探知器
    - **NT3** ｉｎｓｂ半導体探知器
    - **NT3** ｓｉ半導体検出器
      - **NT4** シリコンストリップ検出器
      - **NT4** リチウムドリフト型シリコン検出器
  - **NT2** 比例計数管
    - **NT3** ホウ素被覆計数器
    - **NT3** マルチワイヤ比例電離箱
      - **NT4** ドリフトチェンバー
        - **NT5** 時間射影チェンバー
    - **NT3** 液体比例カウンタ
    - **NT3** 三フッ化ホウ素計数管
    - **NT3** 尖'針チェンバー
    - **NT3** ｈｅ３中性子検出器
  - **NT2** 壁なし型カウンタ
  - **NT2** 放射計
  - **NT2** 誘電体飛跡検出器
  - **NT2** ４πパイ検出器
  - **NT2** ａｌｉｃｅ検出器
  - **NT2** ａｔｌａｓ検出器
  - **NT2** ｃｂｍ検出器
  - **NT2** ｃｍｓ検出器
  - **NT2** ｃｏｍｐａｓｓ検出器
  - **NT2** ｈａｄｅｓ検出器
  - **NT2** ｌｈｃｂ検出器
  - **NT2** ｐａｎｄａ検出器
  - **NT2** ｐｈｅｎｉｘ検出器
  - **NT2** ｐｈｏｂｏｓ検出器
  - **NT2** ｓｔａｒ検出器
- **NT1** 放射分析ゲージ
  - **NT2** 電子捕獲検出器

NT1 密度計
NT2 比重計
NT1 ｘ線硬度計
RT イオンゾンデ
RT オンライン測定システム
RT ジャイロスコープ
RT センサー
RT プローブ
RT レスポンス関数
RT 温度測定
RT 記録システム
RT 原子炉計装
RT 時間測定
RT 小型化
RT 変換器
RT ｄｎａシークエンサ
RT ｎｉｓｕｓ施設

測定値
2000-03-28
USE データ

測定値における不確実性
INIS: 1985-12-10; ETDE: 1981-08-21
USE データ共分散

測定方法
重要な新しい測定技術に限定。
NT1 サーモグラフィー
NT2 赤外線サーモグラフィー
NT1 偏光解析法
RT シュテルン・ゲルラッハ実験
RT マスター計量
RT 規準認識マーカー
RT 計算法
RT 周波数測定
RT 線量測定
RT 調量
RT 比較評価
RT 粒子区別

測度論
測度として参照されるシグマ代数やボレル集合体の性質に関する。
BT1 数学
RT グラフ理論
RT 計量
RT 周期性
RT 数学多様体
RT 数学的空間

足
*BT1 脚

速さ
INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13
USE 速度

速度
UF *速さ*
NT1 すべり速度
NT1 マッハ数
NT1 位相速度
NT1 角速度
NT1 限界流速
NT1 半径方向速度
RT 運動
RT 運動エネルギー
RT 加速度
RT 水中音速計
RT 線運動量
RT 流量

速度ポンプ反応タービン
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-07-24
1995 年 1 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE タービン

速度計
INIS: 1978-11-24; ETDE: 1975-08-19
USE 水中音速計

速度制限
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-07-23
RT 法律

速度調整器
*BT1 制御装置

続成作用
堆積物のミネラル含有量と物理的性質を変化させる、堆積後および完全な石化作用の前に堆積物内で起こる変化。
RT カタゲネシス
RT 岩石生成
RT 起源
RT 石炭化
RT 堆積物

存在度（同位体）
ETDE: 2002-06-06
USE 同位体比

存在量
1992-03-09
SF *濃縮*
SF *濃度依存性*
SF *濃度（分析）*
NT1 元素組成
RT 化学組成
RT 鉱石構成
RT 同位体比
RT 濃縮比

損益分岐
UF *ゼロエネルギー収支*
BT1 エネルギー収支
RT プラズマ
RT ローソン条件
RT 熱核融合炉

損害
2000-04-12
生物に関連してカバーされる概念には使用しない。より具体的なディスクリプタを使用する。
RT 安全
RT 機能不全
RT 原子力損害
RT 災害
RT 衝撃
RT 疲労
RT 放射線効果

損害ゾーン
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-01-21
USE 油層障害

損害の民事責任に関するウィーン条約・原子力について
INIS: 1993-11-05; ETDE: 2002-06-13
USE ｖｃｏｃｌｎｄ（原子力損害の民事責任に関するウイーン条約）

損害賠償
INIS: 1976-12-08; ETDE: 1978-03-08
労働災害補償でカバーされる概念には使用しない。
RT アクシデントマネジメント
RT 金融保証
RT 事故
RT 責任
RT 想定外自然災害
RT 保険
RT 労災補償

損害比
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-01-21
USE 油層障害

損害保険
INIS: 1990-12-15; ETDE: 2002-04-26
1990 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 保険

損害要素
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-02-09
USE 油層障害

損害（原子力）
INIS: 1976-12-08; ETDE: 2002-06-13
USE 原子力損害

損失
UF *逸泥*
NT1 エネルギー損失
NT2 緩和損失
NT2 交流損失
NT2 電力損失
NT2 熱損失
NT1 染色体消失
NT1 粒子損失
RT 会計
RT 核物質管理
RT 不明物質量
RT 物質収支
RT 保障措置
RT 目録

損失コーン
RT プラズマ
RT プラズマ圏界面
RT 損失コーン不安定性
RT 太陽風
RT 地球磁気圏

損失コーン不安定性
*BT1 プラズマミクロ不安定性
RT 損失コーン

損失質量
粒子間の相互作用における中性粒子から生じる未観測質量。
BT1 質量
RT 損失質量スペクトル
RT 損失質量分析器
RT 中性粒子

損失質量スペクトル
BT1 スペクトル
RT 損失質量
RT 損失質量分析器
RT ａｂｃ効果

損失質量分析器
*BT1 スペクトロメーター

RT 損失質量
RT 損失質量スペクトル
RT 中性粒子

損失補償協定

INIS: 1976-12-08; ETDE: 1994-08-10
国が原子力事業者の民事責任を伴う原子力損害を賠償することを約束した協定。
BT1 協定
RT 責任
RT 労災補償

損傷（放射性、化学的）
INIS: 1976-12-08; ETDE: 2002-06-13
USE 放射線分解（radiolysis）

損傷（放射性、生物学的）
INIS: 1976-12-08; ETDE: 2002-06-13
USE 放射線傷害

損傷（放射性、物理学的）
INIS: 1976-12-08; ETDE: 2002-06-13
USE 物理的な放射効果

村落エネルギーセンター

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-08-09
村落レベルで再生可能エネルギーを活用することにより、基本的な生活環境を改善するためのセンター。
RT エネルギーパーク
RT エネルギー施設
RT 農村地域
RT 発展途上国

多カスプイオン源

2018-02-26
*BT1 プラズマイオン源

多スペクトル走査装置

INIS: 1998-10-13; ETDE: 1980-04-14
複数、通常数種類の様々な波長スペクトル帯域の同時走査のための器具。
BT1 測定器
RT スペクトル
RT 分光学

多・元素分析

1996-01-15
異なる元素の二種類以上の元素または同位体の分析。
UF *多元素分析*
BT1 化学分析

多・元素分離

異なる元素の二種類以上の元素または同位体の相互分離。
UF *多元素分離*
BT1 分離工程

多・光子過程

INIS: 1983-03-15; ETDE: 1981-11-10
UF *多光子過程*
RT エネルギー準位遷移
RT レーザー
RT 光子放射

多・中心シェル模型

INIS: 1981-11-27; ETDE: 1982-01-07
UF *多中心シェル模型*
*BT1 殻模型

多・粒子分光計
INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-03-28
USE 多粒子分光計

多価イオン（multi-charged ions）
INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-03-28
USE 多価イオン（multicharged ions）

多価イオン（MULTICHARGED IONS）

3価以上。
UF *多価イオン（multi-charged ions）*
*BT1 イオン
RT 軽イオン
RT 重イオン

多核子移行反応

四核子以上の移行。
*BT1 多重核子移行反応

多核子転送反応
INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-03-28
USE 多重核子移行反応

多環式ニトロ化合物化合物

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-11-23
*BT1 ニトロ化合物
RT 多環芳香族炭化水素

多環式窒素ヘテロサイクル
INIS: 1994-06-27; ETDE: 1983-11-23
USE アザアレーン

多環式芳香族アミン

INIS: 1994-09-29; ETDE: 1983-11-23
*BT1 アミン
RT アセチルアミノフルオレン
RT アニリン
RT 多環芳香族炭化水素

多環式硫黄ヘテロサイクル

INIS: 1998-10-13; ETDE: 1983-11-23
UF *チオフェンズ*
*BT1 複素環式化合物
*BT1 有機硫黄化合物
RT チオナフテン
RT チオフェン
RT 多環芳香族炭化水素

多環状炭化水素
ETDE: 2002-04-26
USE 多環芳香族炭化水素

多環状芳香族炭化水素
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-24
USE 多環芳香族炭化水素

多環芳香族炭化水素

INIS: 1992-03-17; ETDE: 1976-08-24
２つ以上の縮合芳香族環からなる炭化水素のグループ。2017 年 4 月まで、CONDENSED AROMATICS がこの概念を表現するために使用された。
UF *フルオランテン*
UF *縮合芳香族化合物*
UF *多環状炭化水素*
UF *多環状芳香族炭化水素*
UF *ｐａｈ（多環芳香族炭化水素）*
UF *ｐｎａ（ペプチド核酸）*
*BT1 芳香族
NT1 アズレン
NT1 アセナフテン
NT1 アントラセン
NT1 インデン
NT1 インドシアニングリーン
NT1 カリックスアレーン
NT1 クアテルフェニル
NT1 クリセン
NT1 コラントレン
NT1 ジメチルベンズアントラセン（ｄｍｂａ）
NT1 テトラセン
NT1 トリフェニレン
NT1 ナフタレン
NT1 ピレン
NT1 フェナントレン
NT1 フルオレン
NT1 ペリレン
NT1 ベンズアントラセン
NT1 ベンゾピレン
NT1 ペンタセン
NT1 ポリフェニル
NT2 テルフェニル
NT3 テルフェニルーオルト
NT3 テルフェニルーパラ
NT1 メチルナフタレン
NT1 ３－メチルコラントレン
RT アザアレーン
RT 多環式ニトロ化合物化合物
RT 多環式芳香族アミン
RT 多環式硫黄ヘテロサイクル
RT 突然変異原
RT 発癌物質

多球型中性子探知器
USE ボナー球検出器

多極

RT 混合比
RT 多極子
RT 多重極放射

多極構成

*BT1 環状型磁気配位
NT1 オクタポール構成
NT1 四極構成
NT1 六極子構成
RT 内部導体型装置
RT ｆｍ（浮動多重極）装置
RT ｌｍ装置

多極子

NT1 ヘクサポール
NT1 四極子
NT1 十六極変形
NT1 双極子
NT2 磁気双極子
NT2 電気双極子
NT1 八極子
RT ステルンハイマー公式
RT 混合比
RT 多極
RT 多重極放射
RT 単極子

多金属鉱石

BT1 鉱石

多群理論

*BT1 中性子輸送理論
RT 群定数

多結晶

BT1 結晶
NT1 双結晶

多元環

RT カレント代数

RT パラ統計
RT 場の量子論

多元素分析
INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-03-28
USE 多・元素分析

多元素分離
INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-03-28
USE 多・元素分離

多原子分子
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1994-08-18
３つ以上の原子が含まれる化学分子。
1994 年8 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 分子

多光子過程
INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-03-28
USE 多・光子過程

多孔性材料
INIS: 1977-07-05; ETDE: 1976-09-14
UF *材料（多孔性）*
BT1 材料
RT ポロシティ、多孔性、間げき率

多孔分散管
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-06
USE スパージャ

多項式
UF *チェビシェフ近似*
BT1 関数
NT1 エルミート多項式
NT1 ラゲール多項式
NT1 ルジャンドル多項式
RT スプライン関数
RT ニュートン法
RT 数学

多国間協定
*BT1 国際協定
NT1 パリ協定
NT1 リオ宣言
NT1 京都議定書
NT1 原子力の安全に関する条約
NT1 ｂｃｏｃｌｍｃｎｍ（核物質の海上運送の分野における民事責任に関する条約）
NT1 ｂｃｏｌｏｎｓ（原子力船運航者の責任に関する条約）
NT1 ｂｃｓｔｐｃ（パリ条約を補足するブリュッセル条約）
NT1 ｃａｎａｒｅ（原子力事故及び放射線緊急事態における援助に関する条約）
NT1 ｃｅｎｎａ（原子力事故早期通報条約）
NT1 ｃｐｐｎｍ（核物質の防護に関する条約）
NT1 ｃｓｃｎｄ（原子力損害についての補完的補償に関する条約）
NT1 ｌｃｐｍｐｄｐｗ（廃棄物その他の物の投棄による海洋汚染の防止に関する条約）（ロンドン条約）
NT1 ｐｃｏｔｐｌ（原子力分野の第三者責任に関するパリ条約）
NT1 ｓｏｌａｓ条約（海上人命安全条約）
NT1 ｕｎｆｃｃｃ（国連気候変動枠組条約）
NT1 ｖｃｏｃｌｎｄ（原子力損害の民事責任に関するウイーン条約）

多国籍会社
INIS: 2000-06-27; ETDE: 1978-04-05
USE 多国籍企業

多国籍企業
INIS: 2000-06-27; ETDE: 1978-04-05
UF *多国籍会社*
UF *多国籍持ち株会社*
RT 国際協力

多国籍持ち株会社
INIS: 2000-06-27; ETDE: 1977-12-22
1996 年3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 所有権
USE 多国籍企業

多次元計算
四次元以上。
UF *計算（多次元）*
UF *五次元計算*
RT 三次元計算
RT 四次元計算
RT 数学
RT 二次元計算

多重スペクトル写真
INIS: 1992-09-16; ETDE: 1980-04-14
UF *テェマチックマッピング*
BT1 写真
RT 遠隔探査
RT 分光学

多重核子移行反応
一核子以上の移行。
UF *多核子転送反応*
*BT1 移行反応
NT1 多核子移行反応
NT1 ２核子移行反応
NT1 ３核子移行反応
NT1 ４核子移行反応
NT2 アルファ移行反応

多重極遷移
INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-28
BT1 エネルギー準位遷移
NT1 ｅ０－変遷
NT1 ｅ１－変遷
NT1 ｅ２－変遷
NT1 ｅ３－変遷
NT1 ｅ４－変遷
NT1 ｍ１励起
NT1 ｍ２励起
NT1 ｍ３励起
NT1 ｍ４励起

多重極放射
UF *八極子放射*
*BT1 電磁放射線
RT 多極
RT 多極子

多重項
NT1 三重項
NT1 超多重項
NT1 粒子多重項
NT2 バリオン十重項
NT2 バリオン八重項
NT2 中間子九重項
NT2 中間子八重項

多重散乱
BT1 散乱
RT グラウバー理論
RT ファデーエフ方程式
RT モリエール理論
RT 多重衝突方法
RT 多体問題

多重周辺模型
UF *回折解離*
*BT1 周辺模型
NT1 クラスタ放出模型
NT2 時空モデル
RT ａｂｆｓｔ方程式

多重処理
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-06-12
USE 並列処理

多重衝突方法
BT1 計算法
RT 多重散乱

多重蒸気発生器伝熱管破損事故
2017-07-18
UF *ｍｓｇｔｒ（多重蒸気発生器伝熱管破損事故）*
*BT1 原子炉事故
RT 水蒸気発生器

多重性
2004-02-18
信頼性を高めるため、特定の目的を達成するシステムにおいて、複数の手段が存在すること。例えば、エンジニアード・システムにおけるパラレル・デバイス、生物学系における複数の臓器、情報システムにおけるデータの複数コピー。冗長なシステム、器官、データに関するディスクリプタと組み合わせて用いる。
RT コンピュータ制御システム
RT データ
RT 故障モード分析
RT 情報理論
RT 信頼性
RT 生物進化
RT 通信

多重中性子
INIS: 1978-08-30; ETDE: 1977-03-04
中性子で構成された粒子安定多体系。
*BT1 中性子
NT1 三重中性子
NT1 四重中性子
NT1 重中性子

多重度
RT 固有値
RT 多重発生
RT 量子数

多重発生
BT1 粒子生成
NT1 パイオニゼーション
RT クラスタ放出模型
RT コヒーレントチューブ模型
RT チェンタウロ型イベント
RT 極限破砕
RT 相関粒子模型
RT 多重度

RT 電荷分布
RT 粒子相互作用
RT 粒子崩壊

多重膜脂質小嚢
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-07-18
USE リポソーム

多体問題
1996-04-16
NT1 三体問題
NT1 四体問題
NT1 二体問題
RT ウィックの定理
RT ゴールドストーンダイヤグラム
RT パーカス・エヴィック方程式
RT ファンホーベ・ヒューゲンホルツ理論
RT ベーテ・ゴールドストーン方程式
RT マルタン・シュヴィンガー理論
RT 準粒子
RT 多重散乱
RT 単一ポール近似
RT 分子動力学法
RT 平均場理論
RT 密度汎関数法
RT 量子モンテカルロ法
RT ｆｓｃ近似

多段式インパクター
RT エアサンプラー
RT エアロゾルモニター
RT 凝縮粒子計数器
RT 大気汚染モニター

多段焼却炉
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-12-14
BT1 炉

多段燃焼
INIS: 1992-07-21; ETDE: 1983-07-07
燃料リッチステージに、ＮＯｘ排出量を制御するための空気リッチなステージが続く燃焼。
*BT1 燃焼
RT 大気汚染防止

多中心シェル模型
INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-03-28
USE 多・中心シェル模型

多糖類
*BT1 糖類（saccharides）
NT1 アルギン酸
NT1 イヌリン
NT1 キサンタンガム
NT1 グリコーゲン
NT1 ゴムアカシア
NT1 セルロース
NT1 セロファン
NT1 デキストラン
NT1 デキストリン
NT1 でんぷん
NT1 ニトロセルロース
NT1 ビスコース
NT1 ペクチン
NT1 ヘミセルロース
NT2 キシラン
NT1 ムコ多糖
NT2 キチン
NT2 コンドロイチン
NT2 ヒアルロン酸
NT2 ヘパリン
NT1 ムコ蛋白
NT2 ハプトグロビン
NT2 植物性赤血球凝集素
NT2 内因子
NT1 リグニン
NT1 リポ多糖類
NT1 レーヨン
NT1 寒天
RT ザイモサン
RT リソチーム
RT 菌体内毒素
RT 発熱物質

多糖類・リアーゼ
INIS: 1990-12-07; ETDE: 2002-04-26
1990 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 炭素酸素リアーゼ

多倍数性
UF 四倍性
BT1 倍数性
RT ゲノム突然変異
RT コルヒチン

多変量解析
INIS: 1992-03-30; ETDE: 1981-04-17
*BT1 統計学
RT 相関

多目的応用物理学格子炉
INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-03-28
USE メープル型炉

多目的検出器
2018-04-20
USE ｎｉｃａ ｍｐｄ検出器

多目的実験用原子炉集合体
1993-11-10
USE ヴェラ炉

多目的超高温ガス冷却炉
INIS: 1978-01-16; ETDE: 2002-03-28
USE 超高温ガス冷却炉

多様化
INIS: 2000-01-13; ETDE: 1980-03-29
RT 技術的影響
RT 経済機構
RT 投資

多用途研究炉
USE ｍｚｆｒ（カールスルーエ）炉

多硫化物
USE 硫化物

多粒子分光計
UF 多・粒子分光計
*BT1 スペクトロメーター

太平洋
1996-07-18
UF フンボルト湾
*BT1 海
NT1 アラスカ湾
NT1 カリフォルニア湾
NT1 サンタバーバラ海峡
NT1 サンフランシスコ湾
NT1 シナ海
NT1 セクイム・ベイ
NT1 タスマン海
NT1 ピュージェット・サウンド
NT1 ベーリング海
RT アメリカ領サモア
RT アリューシャン列島
RT インドネシア共和国
RT キリバス共和国
RT サモア
RT シンガポール共和国
RT タスマニア州
RT ツバル
RT トンガ
RT ナウル共和国
RT ニューギニア島
RT ニュージーランド
RT ニューヘブリディーズ諸島
RT バヌアツ
RT ハワイ州
RT フィジー諸国共和国
RT フィリピン共和国
RT マーシャル諸島共和国
RT ミクロネシア連邦
RT 千島列島
RT 太平洋諸島信託統治領
RT 南方振動
RT 米国西海岸

太平洋諸島
INIS: 1992-06-04; ETDE: 1978-12-11
USE オセアニア

太平洋諸島信託統治領
INIS: 1992-06-09; ETDE: 1979-12-17
２０００以上の太平洋の島、環礁、山岳の島々に約１１３０００の人口を抱える。
UF パラオ諸島
BT1 島
NT1 マリアナ諸島
NT2 グアム
RT 太平洋
RT ｕｓａ（アメリカ合衆国）

太平洋北西部地域
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-07-06
1982 年 6 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE ｕｓａ（アメリカ合衆国）

太陽
*BT1 主系列星
RT エネルギー源
RT 軌道周回太陽観測衛星
RT 空
RT 光球
RT 国際太陽極大期
RT 国際地球観測年
RT 彩層
RT 太陽エネルギー
RT 太陽コロナ
RT 太陽フレア
RT 太陽活動
RT 太陽活動極小期国際観測年
RT 太陽系
RT 太陽紅炎
RT 太陽周期
RT 太陽大気
RT 太陽電波バースト
RT 太陽風
RT 太陽放射
RT 太陽粒状斑
RT 太陽ｘ線バースト

太陽アルファ粒子
INIS: 1985-07-22; ETDE: 1975-08-19
1985 年8 月まで、ALPHA PARTICLES およびENERGETIC SOLAR PARTICLES がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 アルファ粒子
*BT1 太陽粒子

太陽エネルギー
BT1 エネルギー
*BT1 再生可能エネルギー資源
RT ソーラー建築
RT 太陽
RT 太陽熱産業
RT 太陽放射
RT 太陽放射加熱
RT 日照権
RT 米国国立再生可能エネルギー研究所

太陽エネルギー研究学会
INIS: 1994-06-13; ETDE: 1978-02-14
1994 年6 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 米国国立再生可能エネルギー研究所

太陽エネルギー情報データバンク（ｓｅｉｄｂ）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-07-18
USE ｓｅｉｄｂ（太陽エネルギー情報データバンク）

太陽エネルギー変換
1991-12-11
*BT1 エネルギー変換
NT1 海洋温度差発電
NT1 太陽熱変換
RT 光電気分解

太陽キャビティ受熱器
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-26
BT1 太陽受熱器

太陽コロナ
UF コロナ（太陽）
*BT1 恒星コロナ
*BT1 太陽大気
RT 太陽
RT 太陽紅炎
RT 太陽風

太陽ニュートリノ
INIS: 1985-07-22; ETDE: 1975-07-29
1985 年8 月まで、ENERGETIC SOLAR PARTICLES およびNEUTRINOS がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 ニュートリノ
*BT1 太陽粒子

太陽フレア
*BT1 恒星フレア
*BT1 太陽活動
RT フォーブッシュ減少
RT 宇宙飛行
RT 彩層
RT 磁力線再結合
RT 太陽
RT 太陽黒点
RT 太陽電波バースト
RT 太陽風
RT 太陽放射
RT 太陽粒子
RT 太陽ｘ線バースト
RT 超音速輸送機

太陽プロセス熱
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-03-03
*BT1 プロセス加熱
RT 太陽熱温水器
RT 太陽熱乾燥機
RT 太陽熱暖房システム
RT 太陽熱窯
RT 太陽炉
RT 天日乾燥
RT 天日蒸留
RT 天日蒸留器

太陽モデル
INIS: 1975-10-23; ETDE: 1975-12-16
USE 恒星モデル

太陽活動
BT1 恒星活動
NT1 プラージュ
NT1 太陽フレア
NT1 太陽紅炎
NT1 太陽黒点
NT1 太陽電波バースト
NT1 太陽風
NT1 太陽粒状斑
NT1 太陽ｘ線バースト
NT1 白斑
RT 活動レベル
RT 太陽
RT 太陽周期

太陽活動極小期国際観測年
UF ｉｑｓｙ（太陽活動極小期国際観測年）
RT 太陽

太陽系
RT すい星
RT ハレー彗星
RT 小惑星
RT 太陽
RT 太陽系進化
RT 流星物質
RT 惑星
RT 惑星間空間

太陽系進化
1975 年11 月から1997 年3 月まで、PLANETARY EVOLUTION はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF 惑星進化
BT1 進化
RT 原始惑星
RT 恒星進化
RT 太陽系
RT 太陽系星雲
RT 惑星系降着

太陽系星雲
BT1 星雲
RT 宇宙模型
RT 原始惑星
RT 太陽系進化

太陽圏
INIS: 1987-02-25; ETDE: 1987-05-01
排出された太陽プラズマによって区切られた星間空間における太陽の影響地帯。
*BT1 太陽大気

太陽光シミュレーター
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-12-16
試験用太陽束シミュレート装置。
*BT1 シミュレーター
*BT1 太陽熱設備
RT インソレーション
RT 太陽束

太陽光化学
2005-05-25
*BT1 光化学
RT 光化学エネルギー貯蔵
RT 太陽放射

太陽光吸収装置
INIS: 1992-02-22; ETDE: 1977-10-20
UF 吸収装置（太陽光）
*BT1 太陽熱設備
RT ブラックリキッド
RT 黒ニッケル
RT 黒色被覆
RT 選択放射材料
RT 太陽受熱器
RT 太陽熱収集器
RT 反射防止被覆
RT 被覆

太陽光集光器
INIS: 1992-05-28; ETDE: 1975-10-28
*BT1 太陽熱設備
NT1 カセグレン式集光器
NT1 合成放物線集光器
NT1 太陽熱反射鏡
NT2 フレネル反射鏡
NT2 衛星軌道太陽熱反射鏡
NT2 放物面反射鏡
NT3 放物型トラフ太陽熱反射鏡
NT3 放物型円板太陽熱反射鏡
NT1 発光型集光器
RT フレネルレンズ
RT 鏡
RT 集光型太陽電池
RT 集光型太陽熱集熱器
RT 太陽受熱器
RT 濃縮比

太陽光追尾
2000-04-12
NT1 太陽光追尾システム
RT ヘリオスタット
RT 傾斜メカニズム
RT 制御装置

太陽光追尾システム
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-02-09
*BT1 ヘリオスタット
BT1 太陽光追尾
*BT1 太陽電池アレイ
*BT1 太陽熱収集器

太陽光発電所
INIS: 1992-05-29; ETDE: 1975-09-11
*BT1 ソーラー発電所
RT マイクロ発電
RT 光起電力供給

RT 太陽電池アレイ

太陽紅炎

UF *スパイキュール*
UF *紅炎（太陽）*
*BT1 太陽活動
RT 太陽
RT 太陽コロナ

太陽黒点

*BT1 恒星紋
*BT1 太陽活動
RT 光球
RT 太陽フレア
RT 太陽周期

太陽受熱器

INIS: 1992-05-28; ETDE: 1979-09-26
集光された太陽光を受け、他のエネルギー形態に変換するように設計されたシステム。吸収または集光器太陽電池集合体が組み込まれている。
UF *受熱器（太陽）*
UF *太陽電池受信機*
UF *太陽熱受熱器*
NT1 外部熱吸収器
NT1 太陽キャビティ受熱器
NT1 中央受熱器
RT 集光型太陽電池
RT 集光型太陽熱集熱器
RT 太陽光吸収装置
RT 太陽光集光器
RT 太陽熱収集器
RT 太陽熱変換

太陽周期

RT 国際太陽極大期
RT 太陽
RT 太陽活動
RT 太陽黒点

太陽図

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-04
指定された場所と時間における太陽の高さ角と水平角を記述したチャート。
*BT1 ダイヤグラム
RT インソレーション
RT 座標
RT 太陽放射
RT 標高

太陽束

1992-04-08
BT1 放射線束
NT1 散乱日射
NT1 直達日射
RT インソレーション
RT 遮光
RT 太陽光シミュレーター
RT 太陽放射
RT 日射計
RT 放射強制力

太陽大気

*BT1 恒星大気
NT1 光球
NT1 彩層
NT1 太陽コロナ
NT1 太陽圏
RT 太陽

太陽中央受熱器

INIS: 1993-01-28; ETDE: 1993-02-04
USE 中央受熱器

太陽中性子

INIS: 1985-07-22; ETDE: 1976-04-19
1985 年 8 月まで、ENERGETIC SOLAR PARTICLES および NEUTRONS がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 太陽粒子
*BT1 中性子

太陽定数

1979-01-18
地球と太陽の平均距離において、太陽光線に垂直な単位断面積当り単位時間に入射する太陽の放射エネルギーの総量。
RT 太陽放射

太陽電気推進

2000-04-12
BT1 推進

太陽電子

INIS: 1985-07-22; ETDE: 1975-08-19
1985 年 8 月まで、ELECTRONS および ENERGETIC SOLAR PARTICLES がこの概念を表現するために使用された。
UF *太陽電子事象*
*BT1 太陽粒子
*BT1 電子

太陽電子事象

1985 年 8 月まで、ELECTRONS および ENERGETIC SOLAR PARTICLES がこの概念を表現するために使用された。
USE 太陽電子

太陽電池

1997-06-19
*BT1 光起電力電池
*BT1 太陽熱設備
NT1 アルミニウムアルセニド太陽電池
NT1 カスケード太陽電池
NT1 カドミウムアルセニド太陽電池
NT1 ショットキー障壁太陽電池
NT1 シリコンアルセニド太陽電池
NT1 シリコン太陽電池
NT2 ｓｏｃ（セラミック基板上シリコン）太陽電池
NT1 セレン化インジウム太陽電池
NT1 セレン化カドミウム太陽電池
NT1 セレン太陽電池
NT1 テルル化カドミウム太陽電池
NT1 バックコンタクト方式太陽電池
NT1 ヒ化ガリウム太陽電池
NT1 リン化インジウム太陽電池
NT1 リン化ガリウム太陽電池
NT1 リン化亜鉛太陽電池
NT1 酸化銅太陽電池
NT1 集光型太陽電池
NT1 銅セレン化物太陽電池
NT1 有機太陽電池
NT1 硫化カドミウム太陽電池
NT1 硫化亜鉛太陽電池
NT1 硫化銅太陽電池
NT1 ｍｉ太陽電池
NT1 ｍｉｓ（金属絶縁半導体）太陽電池
NT1 ｍｏｓ太陽電池
NT1 ｍｓ太陽電池
NT1 ｐｉｓ太陽電池
NT1 ｐｓ（高分子半導体）太陽電池
RT 空乏層
RT 傾斜バンドギャップ
RT 光起電力供給
RT 太陽電池アレイ
RT 太陽熱収集器
RT 複合コレクタ

太陽電池アレイ

1992-05-29
UF *ソーラーバッテリー*
*BT1 太陽熱設備
NT1 太陽光追尾システム
RT 光起電力供給
RT 光起電力電池
RT 太陽光発電所
RT 太陽電池

太陽電池受信機

INIS: 1992-05-29; ETDE: 1979-09-26
USE 太陽受熱器

太陽電池充電器

INIS: 1992-07-23; ETDE: 1976-01-23
*BT1 充電器
*BT1 太陽熱設備

太陽電波バースト

*BT1 太陽活動
*BT1 電波放射
RT 磁力線再結合
RT 太陽
RT 太陽フレア
RT 太陽電波放射
RT 太陽放射
RT 電波天文学

太陽電波放射

INIS: 1976-03-17; ETDE: 1975-08-19
*BT1 太陽放射
*BT1 電波放射
RT 太陽電波バースト

太陽熱エンジン

1992-05-21
*BT1 熱機関
RT スターリングエンジン
RT ニチノール熱機関
RT ブレイトンサイクル電力システム
RT 再生
RT 太陽熱変換
RT 蓄熱器

太陽熱による冷却

1994-09-29
*BT1 冷凍
RT 太陽熱冷凍機

太陽熱温水器

1997-06-17
SF *凍結サイクルシステム*
*BT1 温水器
*BT1 太陽熱設備
NT1 パッシブ太陽熱温水器
NT2 熱ダイオード太陽電池パネル
RT ソーラーポンド
RT 太陽プロセス熱
RT 太陽熱温水暖房
RT ｆ－図

太陽熱温水暖房

INIS: 1992-09-07; ETDE: 1977-12-22
太陽熱地域温水暖房に使用。プロセス温水でカバーされる概念には使用しない。
UF *太陽熱家庭内温水*
*BT1 温水暖房
*BT1 太陽放射加熱
RT 太陽熱温水器

太陽熱家庭内温水

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-12-22
USE 太陽熱温水暖房

太陽熱海上発電所

INIS: 1991-12-11; ETDE: 1977-04-12
USE 海洋温度差発電所

太陽熱乾燥機

2000-04-12
主に作物の乾燥に用いる太陽熱源を用いた乾燥機。木材乾燥については、SOLAR KILNS を用いよ。
BT1 乾燥機
*BT1 太陽熱設備
RT 太陽プロセス熱
RT 太陽炉

太陽熱駆動水ポンプ

1992-04-10
*BT1 水ポンプ
*BT1 太陽熱設備

太陽熱空間暖房

1992-09-07
*BT1 室内暖房
*BT1 太陽放射加熱
RT 太陽熱暖房システム
RT 太陽熱地域暖房

太陽熱空調機

2000-04-12
BT1 エアコン
*BT1 太陽熱冷房システム
NT1 太陽熱利用ヒートポンプ
RT ブルマイヤーサイクル
RT 太陽熱利用空調

太陽熱再発電

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-10-07
既存の火力発電所への太陽熱蒸気供給システムの適用。1980 年 10 月まで、RETROFITTING がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
SF *再発電*
RT 化石燃料発電所
RT 改装
RT 太陽熱発電所

太陽熱産業

INIS: 1993-01-21; ETDE: 1977-12-22
BT1 産業
RT 太陽エネルギー

太陽熱試験施設

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-07-18
USE 中央集光型試験施設

太陽熱受熱器

INIS: 1992-05-29; ETDE: 1979-09-26
USE 太陽受熱器

太陽熱収集器

1997-06-17
*BT1 太陽熱設備
NT1 ソーラーポンド
NT2 ルーフポンド
NT1 空気式太陽熱集熱器
NT1 集光型太陽熱集熱器
NT2 スラット型太陽熱集熱器
NT2 タワー式中央集光型太陽熱集熱器
NT2 固定鏡型太陽熱集熱器
NT2 放物型太陽熱集熱器
NT3 放物型トラフ太陽熱集熱器
NT3 放物型円板太陽熱集熱器
NT2 ｖトラフ型太陽熱集熱器
NT1 真空型太陽熱集熱器
NT2 真空管式太陽熱集熱器
NT1 太陽光追尾システム
NT1 複合コレクタ
NT1 平板型太陽熱集熱器
NT2 細流タイプコレクタ
NT1 膨張式コレクタ
NT1 無釉太陽熱集熱器
RT はちのす構造
RT ブラックリキッド
RT 太陽光吸収装置
RT 太陽受熱器
RT 太陽電池
RT 太陽炉
RT 中央受熱器
RT 熱ダイオード太陽電池パネル
RT ｆ－図

太陽熱設備

INIS: 1992-02-22; ETDE: 1980-03-04
BT1 装置（equipment）
NT1 ヘリオスタット
NT2 太陽光追尾システム
NT1 光起電力供給
NT1 選択放射材料
NT1 全天日射計
NT1 太陽光シミュレーター
NT1 太陽光吸収装置
NT1 太陽光集光器
NT2 カセグレン式集光器
NT2 合成放物線集光器
NT2 太陽熱反射鏡
NT3 フレネル反射鏡
NT3 衛星軌道太陽熱反射鏡
NT3 放物面反射鏡
NT4 放物型トラフ太陽熱反射鏡
NT4 放物型円板太陽熱反射鏡
NT2 発光型集光器
NT1 太陽電池
NT2 アルミニウムアルセニド太陽電池
NT2 カスケード太陽電池
NT2 カドミウムアルセニド太陽電池
NT2 ショットキー障壁太陽電池
NT2 シリコンアルセニド太陽電池
NT2 シリコン太陽電池
NT3 ｓｏｃ（セラミック基板上シリコン）太陽電池
NT2 セレン化インジウム太陽電池
NT2 セレン化カドミウム太陽電池
NT2 セレン太陽電池
NT2 テルル化カドミウム太陽電池
NT2 バックコンタクト方式太陽電池
NT2 ヒ化ガリウム太陽電池
NT2 リン化インジウム太陽電池
NT2 リン化ガリウム太陽電池
NT2 リン化亜鉛太陽電池
NT2 酸化銅太陽電池
NT2 集光型太陽電池
NT2 銅セレン化物太陽電池
NT2 有機太陽電池
NT2 硫化カドミウム太陽電池
NT2 硫化亜鉛太陽電池
NT2 硫化銅太陽電池
NT2 ｍｉ太陽電池
NT2 ｍｉｓ（金属絶縁半導体）太陽電池
NT2 ｍｏｓ太陽電池
NT2 ｍｓ太陽電池
NT2 ｐｉｓ太陽電池
NT2 ｐｓ（高分子半導体）太陽電池
NT1 太陽電池アレイ
NT2 太陽光追尾システム
NT1 太陽電池充電器
NT1 太陽熱温水器
NT2 パッシブ太陽熱温水器
NT3 熱ダイオード太陽電池パネル
NT1 太陽熱乾燥機
NT1 太陽熱駆動水ポンプ
NT1 太陽熱収集器
NT2 ソーラーポンド
NT3 ルーフポンド
NT2 空気式太陽熱集熱器
NT2 集光型太陽熱集熱器
NT3 スラット型太陽熱集熱器
NT3 タワー式中央集光型太陽熱集熱器
NT3 固定鏡型太陽熱集熱器
NT3 放物型太陽熱集熱器
NT4 放物型トラフ太陽熱集熱器
NT4 放物型円板太陽熱集熱器
NT3 ｖトラフ型太陽熱集熱器
NT2 真空型太陽熱集熱器
NT3 真空管式太陽熱集熱器
NT2 太陽光追尾システム
NT2 複合コレクタ
NT2 平板型太陽熱集熱器
NT3 細流タイプコレクタ
NT2 膨張式コレクタ
NT2 無釉太陽熱集熱器
NT1 太陽熱暖房システム
NT2 パッシブ太陽熱暖房システム
NT3 ダイレクトゲインシステム
NT3 ドラムウオール
NT3 トロンブ壁
NT3 ビーズウオール
NT3 ルーフポンド
NT3 水管壁
NT3 熱ダイオード太陽電池パネル
NT2 太陽熱利用ヒートポンプ
NT1 太陽熱蓄熱器
NT1 太陽熱調理器具
NT1 太陽熱窯
NT1 太陽熱冷房システム
NT2 パッシブ太陽熱冷房システム
NT3 ドラムウオール
NT3 ビーズウオール
NT3 ルーフポンド
NT2 太陽熱空調機
NT3 太陽熱利用ヒートポンプ
NT2 太陽熱冷凍機
NT1 太陽炉
NT1 天日蒸留器
NT1 日射計
RT 光電気化学電池
RT 熱エネルギー貯蔵設備

太陽熱暖房システム
INIS: 1992-08-20; ETDE: 1975-11-11
SF *凍結サイクルシステム*
*BT1 加熱系統
*BT1 太陽熱設備
NT1 パッシブ太陽熱暖房システム
NT2 ダイレクトゲインシステム
NT2 ドラムウオール
NT2 トロンブ壁
NT2 ビーズウオール
NT2 ルーフポンド
NT2 水管壁
NT2 熱ダイオード太陽電池パネル
NT1 太陽熱利用ヒートポンプ
RT ソーラー建築
RT 太陽プロセス熱
RT 太陽熱空間暖房
RT 太陽熱地域暖房
RT ｆ－図

太陽熱地域暖房
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-26
熱供給のすべてもしくは一部のために太陽光源を用いた地域暖房。
*BT1 太陽放射加熱
*BT1 地域暖房
RT 集中暖房プラント
RT 太陽熱空間暖房
RT 太陽熱暖房システム

太陽熱蓄熱器
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-07-18
太陽熱による吸収液を再生するためのシステムまたは装置。吸収太陽熱空調に使用される。
*BT1 太陽熱設備
BT1 蓄熱器
RT 太陽熱利用空調

太陽熱調理器具
2000-04-12
*BT1 太陽熱設備
RT 太陽熱調理法

太陽熱調理法
2000-04-12
RT 太陽熱調理器具
RT 太陽放射加熱

太陽熱発電所
1992-03-11
*BT1 ソーラー発電所
*BT1 火力発電所
NT1 タワー式中央集光型太陽熱発電所
NT2 バーストー太陽エネルギー試験発電所
NT1 分散形集熱器発電所
RT ソーラーチムニー
RT マイクロ発電
RT 太陽熱再発電
RT 太陽熱変換

太陽熱反射鏡
1992-07-09
*BT1 太陽光集光器
NT1 フレネル反射鏡
NT1 衛星軌道太陽熱反射鏡
NT1 放物面反射鏡
NT2 放物型トラフ太陽熱反射鏡
NT2 放物型円板太陽熱反射鏡
RT 鏡
RT 光学系

太陽熱変換
INIS: 1992-04-07; ETDE: 1981-09-08
太陽熱計画全般に使用。
*BT1 太陽エネルギー変換
RT 太陽受熱器
RT 太陽熱エンジン
RT 太陽熱発電所

太陽熱窯
2000-04-12
*BT1 太陽熱設備
BT1 窯
RT 乾燥
RT 太陽プロセス熱

太陽熱利用ヒートポンプ
INIS: 1992-08-20; ETDE: 1976-08-24
BT1 ヒートポンプ
*BT1 太陽熱空調機
*BT1 太陽熱暖房システム
RT 地中熱源ヒートポンプ

太陽熱利用空調
2000-04-12
BT1 空調
RT 太陽熱空調機
RT 太陽熱蓄熱器
RT 放射冷却

太陽熱利用発電システム
INIS: 1993-01-22; ETDE: 1977-04-12
*BT1 電力系統
RT 熱エネルギー貯蔵設備
RT 熱機関

太陽熱率
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-05-18
純熱負荷に対する太陽熱の比率。
RT エネルギー保存
RT ヒートゲイン
RT 暖房負荷

太陽熱冷凍機
1994-09-29
*BT1 太陽熱冷房システム
BT1 冷蔵庫
RT 太陽熱による冷却

太陽熱冷房システム
INIS: 1994-09-29; ETDE: 1977-07-23
*BT1 太陽熱設備
NT1 パッシブ太陽熱冷房システム
NT2 ドラムウオール
NT2 ビーズウオール
NT2 ルーフポンド
NT1 太陽熱空調機
NT2 太陽熱利用ヒートポンプ
NT1 太陽熱冷凍機
RT ソーラー建築
RT 低温貯蔵

太陽発電衛星
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-25
USE 軌道上太陽発電所

太陽風
*BT1 恒星風
*BT1 太陽活動
RT チャップマン・フェラーロ問題
RT フォーブッシュ減少
RT プラズマ
RT 磁気鞘
RT 損失コーン
RT 太陽
RT 太陽コロナ
RT 太陽フレア
RT 太陽放射
RT 地球コロナ
RT 放射圧
RT 膨張

太陽放射
*BT1 恒星放射
NT1 散乱日射
NT1 太陽電波放射
NT1 太陽粒子
NT2 太陽アルファ粒子
NT2 太陽ニュートリノ
NT2 太陽中性子
NT2 太陽電子
NT2 太陽陽子
NT1 直達日射
RT インソレーション
RT 宇宙線
RT 黄道光
RT 採光
RT 全天日射計
RT 太陽
RT 太陽エネルギー
RT 太陽フレア
RT 太陽光化学
RT 太陽図
RT 太陽束
RT 太陽定数
RT 太陽電波バースト
RT 太陽風
RT 太陽ｘ線バースト

太陽放射加熱
1992-09-07
1992 年 9 月まで、HEATING および SOLAR ENERGY がこの概念を表現するために使用された。
BT1 加熱
NT1 太陽熱温水暖房
NT1 太陽熱空間暖房
NT1 太陽熱地域暖房
RT 太陽エネルギー
RT 太陽熱調理法
RT 暖房負荷
RT 天日乾燥
RT 冷房負荷

太陽陽子
INIS: 1985-07-22; ETDE: 1975-07-29
1985 年 8 月まで、ENERGETIC SOLAR PARTICLES および PROTONS がこの概念を表現するために使用された。
UF *太陽陽子事象*
*BT1 太陽粒子
*BT1 陽子

太陽陽子事象
1985 年 8 月まで、ENERGETIC SOLAR PARTICLES および PROTONS がこの概念を表現するために使用された。
USE 太陽陽子

太陽粒子
1985-11-18
1985 年 12 月まで、ENERGETIC SOLAR PARTICLES が適切である場合を除き、

SOLAR RADIATION がこの概念を表現するために使用された。
UF *高エネルギー太陽粒子*
*BT1 太陽放射
NT1 太陽アルファ粒子
NT1 太陽ニュートリノ
NT1 太陽中性子
NT1 太陽電子
NT1 太陽陽子
RT 極冠吸収
RT 太陽フレア

太陽粒状斑

太陽の光球にある小さな「米粒」構造。
UF *超粒状斑*
UF *粒状斑（太陽）*
*BT1 太陽活動
RT 光球
RT 太陽

太陽炉

1997-06-17
*BT1 太陽熱設備
BT1 炉
RT フランス国立科学センターソーラー施設
RT ホワイト・サンズ太陽光施設
RT 太陽プロセス熱
RT 太陽熱乾燥機
RT 太陽熱収集器

太陽Ｘ線バースト

*BT1 太陽活動
RT 磁力線再結合
RT 太陽
RT 太陽フレア
RT 太陽放射
RT ｘ線

唾液

*BT1 体液
RT アミラーゼ
RT 唾腺

唾腺

*BT1 腺
RT 口腔
RT 唾液

打ち上げ

RT ミサイル
RT ミサイル発射サイト
RT ロケット
RT 宇宙船

打撃式ドリル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-27
*BT1 ドリル
RT ドリルビット

楕円形状

BT1 配置

体

PLANT TISSUES をも見よ。1997 年 3 月以まで、BODY AREAS はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF *身体*
NT1 器官
NT2 かん流器官（灌流器官）
NT2 ひ臓（脾臓）
NT2 胃
NT2 咽頭
NT2 横隔膜
NT2 感覚器官
NT3 眼
NT4 角膜
NT4 結膜
NT4 水晶体
NT4 葡萄膜
NT4 網膜
NT4 涙管
NT3 前庭器
NT3 聴力器官
NT3 味蕾
NT2 危篤臓器
NT2 胸腺
NT2 血管
NT3 静脈
NT4 門脈系
NT3 動脈
NT4 冠動脈
NT4 頚動脈
NT4 大動脈
NT4 脳動脈
NT3 毛細血管
NT2 骨格
NT3 けい骨（脛骨）
NT3 外骨格
NT3 関節
NT3 脊椎
NT3 大腿骨
NT3 頭蓋骨
NT4 顎
NT2 骨髄
NT2 雌性器
NT3 子宮
NT3 卵巣
NT2 食道
NT2 心臓
NT3 心外膜
NT3 心筋（解剖学）
NT2 腎臓
NT3 糸球体
NT3 尿細管
NT2 舌
NT2 腺
NT3 肝臓
NT3 松果体
NT3 前立腺
NT3 唾腺
NT3 内分泌腺
NT4 すい臓（膵臓）
NT4 下垂体
NT4 甲状腺
NT4 副甲状腺
NT4 副腎
NT3 乳腺
NT2 腸
NT3 小腸
NT3 大腸
NT4 直腸
NT2 尿路
NT3 ぼうこう（膀胱）
NT3 尿管
NT2 脳
NT3 きゅう球（嗅球）
NT3 海馬
NT3 視床
NT3 視床下部
NT3 小脳
NT3 大脳
NT4 大脳皮質
NT2 肺
NT2 皮膚
NT3 爪
NT3 髪
NT3 髪嚢
NT3 表皮
NT2 雄性器
NT3 精巣
NT3 前立腺
NT1 胸部
NT2 縦隔
NT1 骨盤
NT1 四肢
NT2 脚
NT3 足
NT2 腕
NT3 手
NT4 指
NT1 首
NT1 造血機能
NT2 骨髄
NT1 頭
NT2 顔
NT3 眼
NT4 角膜
NT4 結膜
NT4 水晶体
NT4 葡萄膜
NT4 網膜
NT4 涙管
NT3 鼻
NT1 動物組織
NT2 潅流組織
NT2 結合組織
NT3 けん（腱）
NT3 じん帯
NT3 筋膜
NT3 骨組織
NT4 枝角
NT4 柱骨
NT3 脂肪組織
NT3 軟骨
NT2 骨髄
NT2 細網内皮系
NT2 神経組織
NT2 内皮
NT2 皮膚組織
NT3 表皮
NT1 腹部
RT ボディー構成
RT 解剖学
RT 全身計数
RT 全身照射
RT 洞
RT 保持

体液

UF *房水*
SF *生物学的流体*
*BT1 生物学的物質
NT1 リンパ
NT1 胃酸
NT1 汗
NT1 牛乳
NT1 血液
NT2 血しょう
NT3 血清
NT2 血球

NT3 血小板
NT3 赤血球
NT4 網赤血球
NT3 白血球
NT4 ナチュラルキラー細胞
NT4 リンパ球
NT4 好塩基性
NT4 好酸性白血球
NT4 好中球
NT4 単球
NT1 唾液
NT1 胆汁
NT1 尿
NT1 脳脊髄液
NT1 羊水
RT 排出
RT 浮腫
RT 分泌
RT 糞便

体温

UF *体温（体）*
NT1 高体温症
NT1 低体温症
RT 生理学
RT 体温調節
RT 熱ストレス
RT 発熱

体温調節

INIS: 1999-04-07; ETDE: 1977-07-23
哺乳動物および鳥類が、周囲の温度変化にさらされたときに一定の体温を維持するために、熱利得と熱損失をバランスしようと試みるメカニズム。1999 年 4 月まで、BODY TEMPERATURE および TEMPERATURE CONTROL がこの概念を表現するために使用された。
RT 新陳代謝
RT 生理学
RT 体温

体温（体）

USE 体温

体外照射

体外からに対し、臓器、組織または体液の生体内照射。
*BT1 外部照射
RT 血液

体外照射療法

2013-02-28
*BT1 放射線治療

体細胞

BT1 動物細胞
NT1 ひ臓細胞（脾臓細胞）
NT1 幹細胞
NT1 肝臓細胞
NT1 気道セル
NT1 胸腺セル
NT1 胸腺細胞
NT1 結合組織細胞
NT2 マクロファージ
NT2 マスト細胞
NT2 リンパ球
NT2 形質細胞
NT2 骨細胞
NT2 骨髄細胞
NT2 脂肪細胞
NT2 線維芽細胞
NT1 甲状腺細胞
NT1 小嚢腺細胞
NT1 食細胞
NT2 マクロファージ
NT1 神経細胞
NT1 ｃｈｏ細胞（チャイニーズハムスター卵巣細胞）

体細胞突然変異

BT1 突然変異

体細胞有意線量

INIS: 1976-01-28; ETDE: 1990-11-26
*BT1 放射線量
RT 放射線障害

体心立方

USE ｂｃｃ格子

堆積岩

BT1 岩石
NT1 けつ岩
NT2 オイルシェール
NT3 黒色頁岩
NT2 粘土岩
NT1 シルト岩
NT1 リン鉱
NT2 燐灰岩
NT1 れき岩（礫岩）
NT2 カルクレート
NT1 温泉華
NT1 角岩
NT1 砂岩
NT2 硬砂岩
NT1 蒸発岩
NT1 炭酸塩岩
NT2 石灰石
NT3 トラバーチン
RT 化石
RT 堆積盆地

堆積作用

UF *沈降（重力）*
RT エアロゾル
RT デカンテーション
RT 遠心分離
RT 堆積物
RT 沈降
RT 沈殿池
RT 粉じん
RT 放射性降下物
RT 放射性降下物堆積物
RT 粒子

堆積物

RT カタゲネシス
RT しゅんせつ廃土
RT スラッジ
RT 沖積鉱床
RT 河川三角州
RT 海洋底
RT 環境物質
RT 間隙圧
RT 鉱床
RT 砕岩
RT 続成作用
RT 堆積作用
RT 堆積物・水界面
RT 沈泥

堆積物・水界面

INIS: 1985-04-22; ETDE: 1980-07-09
表層堆積物とその上の水の境界。
BT1 界面
RT 海洋底
RT 堆積物
RT 陸水学

堆積物盆地

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-10-10
USE 沈殿池

堆積盆地

INIS: 1992-06-15; ETDE: 1980-03-04
地質学的に落ち込んだ窪地が堆積物で満たされた領域。
UF *盆地（堆積）*
BT1 地質構造
NT1 アパラチア山脈盆地
NT2 チャタヌーガ累層
NT1 ウィリストン盆地
RT パウダーリバー流域
RT 堆積岩
RT 陸水学

堆肥

INIS: 1992-03-17; ETDE: 1981-07-18
*BT1 有機性廃棄物
RT 下水
RT 堆肥化

堆肥化

INIS: 1992-03-17; ETDE: 1975-09-11
*BT1 廃棄物処理
RT 堆肥
RT 分解

対ミサイル用システム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-11-29
USE 宇宙兵器

対衛星システム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-11-29
USE 宇宙兵器

対称群

1997-08-20
NT1 リー群
NT2 デ・ジッターグループ
NT2 ポアンカレ群
NT3 ローレンツ群
NT2 階位付リー群
NT2 等角グループ
NT2 反ドジッター群
NT2 ｏ群
NT2 ｓｌ群
NT2 ｓｏ群
NT3 ｓｏ（１０）群
NT3 ｓｏ（１２）群
NT3 ｓｏ（２）群
NT3 ｓｏ（３）群
NT3 ｓｏ（４）群
NT3 ｓｏ（５）群
NT3 ｓｏ（６）群
NT3 ｓｏ（８）群
NT2 ｓｐ群
NT2 ｓｕ群
NT3 ｓｕ（２）群
NT3 ｓｕ（３）群
NT3 ｓｕ（４）群
NT3 ｓｕ（５）群
NT3 ｓｕ（６）群

NT3 ｓｕ（７）群
NT3 ｓｕ（８）群
NT3 ｓｕ（９）群
NT2 ｓｗ群
NT2 ｕ群
NT3 ｕ（１）群
NT3 ｕ（１２）群
NT3 ｕ（２）群
NT3 ｕ（３）群
NT3 ｕ（４）群
NT3 ｕ（５）群
NT3 ｕ（６）群
NT1 空間群
NT1 量子群
NT1 力学的なグループ
NT2 ｏ群
RT カシミール演算子
RT カレント代数
RT 既約表現
RT 群論
RT 対称性
RT 対称性の破れ
RT 非ユニタリー表現

対称性

NT1 カイラル対称
NT1 ボソン・フェルミオン対称性
NT1 ユニタリー対称性
NT1 交差対称性
NT1 軸対称
NT1 超対称性
RT 対称群
RT 対称性の破れ
RT 配置
RT 非対称
RT 不変性原理
RT 分布
RT 方位

対称性の破れ

RT インスタントン
RT コンパクト化
RT ヒグスボソン
RT 対称群
RT 対称性

対数量率計

*BT1 計数率計

対相関エネルギー

*BT1 結合エネルギー

対相互作用

BT1 相互作用
RT ジェネレータ座標方法

対日照

USE 黄道光

対流

対流による熱伝達。
*BT1 伝熱
BT1 物質移動
NT1 強制対流
NT1 自然対流
NT1 熱サイフォン効果
RT リチャードソン数
RT 移流

対流ループ構造建築物

INIS: 1992-08-25; ETDE: 1981-06-13
USE 二重通気工法建築物

対流圏

1999-04-28
BT1 地球大気
NT1 圏界面
RT 空気
RT 空気・水相互作用
RT 高気圧
RT 低気圧(cyclones)

対流不安定

速度空間において時間とともに指数関数的に成長するプラズマ不安定性の一種。
*BT1 プラズマ不安定性
RT ブリッグス評価基準
RT 絶対不安定

対流放熱器

2006-03-31
*BT1 室内暖房具
BT1 熱交換器

対話型グラフィックスディスプレイ

USE 対話型ディスプレイ装置

対話型ディスプレイ装置

UF *対話型グラフィックスディスプレイ*
*BT1 表示装置
RT コンピュータグラフィックス

耐火金属

INIS: 2000-03-27; ETDE: 1977-06-02
*BT1 金属元素
NT1 イリジウム
NT1 オスミウム
NT1 タングステン
NT2 アルファ・タングステン
NT1 タンタル
NT1 テクネチウム
NT1 ニオブ
NT2 アルファ・ニオブ
NT2 ベータ・ニオブ
NT1 ハフニウム
NT2 アルファ・ハフニウム
NT2 ベータ・ハフニウム
NT1 モリブデン
NT1 ルテニウム
NT1 レニウム
NT1 ロジウム
RT 耐火物
RT 耐熱合金

耐火金属化合物

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-11-09
NT1 イリジウム化合物
NT2 ケイ化イリジウム
NT2 テルル化イリジウム
NT2 ハロゲン化イリジウム
NT3 フッ化イリジウム
NT3 塩化イリジウム
NT2 ホウ化イリジウム
NT2 酸化イリジウム
NT2 水素化イリジウム
NT2 炭化イリジウム
NT2 窒化イリジウム
NT2 硫酸イリジウム
NT1 オスミウム化合物
NT2 オスミウム硫酸塩
NT2 ハロゲン化オスミウム
NT3 フッ化オスミウム
NT3 塩化オスミウム
NT2 ホウ化オスミウム
NT2 リン化オスミウム
NT2 酸化オスミウム
NT2 炭化オスミウム
NT2 窒化オスミウム
NT2 硫化オスミウム
NT1 タングステン化合物
NT2 ケイ化タングステン
NT2 セレン化タングステン
NT2 タングステンリン酸塩
NT2 タングステン酸塩
NT3 ウラニルタングステン酸塩
NT3 ウランタングステン酸塩
NT3 エルビウムタングステン酸塩
NT3 ジスプロシウムタングステン酸塩
NT3 タングステン酸'ビスマス
NT3 タングステン酸アルミニウム
NT3 タングステン酸アンモニウム
NT3 タングステン酸イッテルビウム
NT3 タングステン酸イットリウム
NT3 タングステン酸インジウム
NT3 タングステン酸カドミウム
NT3 タングステン酸ガドリニウム
NT3 タングステン酸カリウム
NT3 タングステン酸カルシウム
NT3 タングステン酸コバルト
NT3 タングステン酸サマリウム
NT3 タングステン酸ジルコニウム
NT3 タングステン酸スカンジウム
NT3 タングステン酸スズ
NT3 タングステン酸ストロンチウム
NT3 タングステン酸セシウム
NT3 タングステン酸セリウム
NT3 タングステン酸タリウム
NT3 タングステン酸トリウム
NT3 タングステン酸ナトリウム
NT3 タングステン酸ニッケル
NT3 タングステン酸ネオジム
NT3 タングステン酸ハフニウム
NT3 タングステン酸バリウム
NT3 タングステン酸プラセオジム
NT3 タングステン酸マンガン
NT3 タングステン酸ランタン
NT3 タングステン酸リチウム
NT3 タングステン酸ルテチウム
NT3 タングステン酸ルビジウム
NT3 タングステン酸亜鉛
NT3 タングステン酸鉛
NT3 タングステン酸銀
NT3 タングステン酸鉄
NT3 タングステン酸銅
NT3 タンタルタングステン酸塩
NT3 チタンタングステン酸塩
NT3 バナジウムタングステン酸塩
NT2 タングステン水酸化物
NT2 タングストリン酸
NT2 テルル化タングステン
NT2 ハロゲン化タングステン
NT3 フッ化タングステン
NT3 ヨウ化タングステン
NT3 塩化タングステン
NT3 臭化タングステン
NT2 ホウ化タングステン
NT2 リン化タングステン
NT2 酸化タングステン
NT3 ナトリウムタングステン青銅
NT2 水素化タングステン

NT2 炭化タングステン
NT2 窒化タングステン
NT2 硫化タングステン
NT1 タンタル化合物
NT2 ケイ化タンタル
NT2 セレン化タンタル
NT2 タンタルアルセニド
NT2 タンタルケイ酸塩
NT2 タンタルタングステン酸塩
NT2 タンタル酸塩
NT2 タンタル硫酸塩
NT2 テルル化タンタル
NT2 ハロゲン化タンタル
NT3 フッ化タンタル
NT3 ヨウ化タンタル
NT3 塩化タンタル
NT3 臭化タンタル
NT2 ホウ化タンタル
NT2 リン化タンタル
NT2 リン酸タンタル
NT2 酸化タンタル
NT2 水酸化タンタル
NT2 水素化タンタル
NT2 炭化タンタル
NT2 窒化タンタル
NT2 硫化タンタル
NT1 テクネチウム化合物
NT2 テクネチウムカーバイド
NT2 テクネチウムセレン化物
NT2 テクネチウムテルル化物
NT2 テクネチウムハロゲン化物
NT3 テクネチウム臭化物
NT3 フッ化テクネチウム
NT3 ヨウ化テクネチウム
NT3 塩化テクネチウム
NT2 テクネチウムリン酸塩
NT2 テクネチウム酸
NT2 テクネチウム水素化物
NT2 パーテクネチウム酸
NT2 酸化テクネチウム
NT2 硫化テクネチウム
NT1 ニオブ化合物
NT2 ケイ化ニオブ
NT2 セレン化ニオブ
NT2 テルル化ニオブ
NT2 ニオブアルセニド
NT2 ニオブケイ酸塩
NT2 ニオブハロゲン化物
NT3 フッ化ニオブ
NT3 ヨウ化ニオブ
NT3 塩化ニオブ
NT3 臭化ニオブ
NT2 ニオブ酸塩
NT2 ニオブ硫酸塩
NT2 フッ化ニオブ
NT2 ホウ化ニオブ
NT2 ヨウ化ニオブ
NT2 リン化ニオブ
NT2 リン酸ニオブ
NT2 塩化ニオブ
NT2 酸化ニオブ
NT2 臭化ニオブ
NT2 硝酸ニオブ
NT2 水酸化ニオブ
NT2 水素化ニオブ
NT2 炭化ニオビブ
NT2 窒化ニオブ
NT2 硫化ニオブ
NT1 ハフニウム化合物
NT2 ケイ化ハフニウム
NT2 ケイ酸ハフニウム
NT2 セレン化ハフニウム
NT2 タングステン酸ハフニウム
NT2 テルル化ハフニウム
NT2 ハフニウムアルセニド
NT2 ハフニウム酸塩
NT2 ハロゲン化ハフニウム
NT3 フッ化ハフニウム
NT3 ヨウ化ハフニウム
NT3 塩化ハフニウム
NT3 臭化ハフニウム
NT2 ホウ化ハフニウム
NT2 リン化ハフニウム
NT2 リン酸ハフニウム
NT2 過塩素酸ハフニウム
NT2 酸化ハフニウム
NT2 硝酸ハフニウム
NT2 水酸化ハフニウム
NT2 水素化ハフニウム
NT2 炭化ハフニウム
NT2 窒化ハフニウム
NT2 硫化ハフニウム
NT2 硫酸ハフニウム
NT1 モリブデン化合物
NT2 ケイ化モリブデン
NT2 ケイ酸モリブデン
NT2 セレン化モリブデン
NT2 テルル化モリブデン
NT2 ハロゲン化モリブデン
NT3 フッ化モリブデン
NT3 ヨウ化モリブデン
NT3 塩化モリブデン
NT3 臭化モリブデン
NT2 ホウ化モリブデン
NT2 モリブデンアルセニド
NT2 モリブデン酸
NT2 モリブデン酸塩
NT2 モリブデン硝酸塩
NT2 モリブデン水酸化物
NT2 モリブデン水素化物
NT2 モリブデン炭酸塩
NT2 モリブデン硫酸塩
NT2 モリブドリン酸
NT2 モリブドリン酸塩
NT2 リン化モリブデン
NT2 リン酸モリブデン
NT2 酸化モリブデン
NT3 モリブデンブルー
NT2 炭化モリブデン
NT2 窒化モリブデン
NT2 硫化モリブデン
NT1 ルテニウム化合物
NT2 ケイ化ルテニウム
NT2 セレン化ルテニウム
NT2 テルル化ルテニウム
NT2 ヒ化ルテニウム
NT2 ホウ化ルテニウム
NT2 リン化ルテニウム
NT2 ルテニウムニトロシル
NT2 ルテニウムハロゲン化物
NT3 フッ化ルテニウム
NT3 塩化ルテニウム
NT3 臭化ルテニウム
NT2 ルテニウム水素化物
NT2 酸化ルテニウム
NT2 硝酸ルテニウム
NT2 水酸化ルテニウム
NT2 炭化ルテニウム
NT2 窒化ルテニウム
NT2 硫化ルテニウム
NT2 硫酸ルテニウム
NT1 レニウム化合物
NT2 ケイ化レニウム
NT2 セレン化レニウム
NT2 テルル化レニウム
NT2 ハロゲン化レニウム
NT3 フッ化レニウム
NT3 ヨウ化レニウム
NT3 塩化レニウム
NT3 臭化レニウム
NT2 ホウ化レニウム
NT2 レニウム酸塩
NT2 レニウム水素化物
NT2 レニウム炭酸塩
NT2 過レニウム酸塩
NT2 酸化レニウム
NT2 水酸化レニウム
NT2 炭化レニウム
NT2 窒化レニウム
NT2 硫化レニウム
NT2 硫酸レニウム
NT1 ロジウム化合物
NT2 ホウ化ロジウム
NT2 リン化ロジウム
NT2 ロジウムアルセニド
NT2 ロジウムケイ化物
NT2 ロジウムセレン化物
NT2 ロジウムテルル化物
NT2 ロジウムハロゲン化物
NT3 フッ化ロジウム
NT3 塩化ロジウム
NT3 臭化ロジウム
NT2 ロジウム水素化物
NT2 酸化ロジウム
NT2 硝酸ロジウム
NT2 水酸化ロジウム
NT2 炭化ロジウム
NT2 窒化ロジウム
NT2 硫化ロジウム

耐火合金
INIS: 2003-01-06; ETDE: 2002-05-03
USE 耐熱合金

耐火性
RT 火災
RT 断熱
RT 防火

耐火物
RT アスベスト
RT サーメット
RT セラミックス
RT 黒鉛
RT 耐火金属
RT 耐熱合金
RT 耐熱材
RT 融蝕

耐乾燥性
INIS: 1997-03-14; ETDE: 1997-04-01
RT 潅漑
RT 栽培技術
RT 植物育種
RT 植物成長
RT 生物学的ストレス
RT 農業
RT 用水量

耐気候性

INIS: 1997-06-19; ETDE: 1979-07-18
天候の影響から保護。
SF コーキング
RT ウェザーストリップ
RT 雨戸
RT 建物
RT 断熱
RT 防嵐ドア

耐久性

2008-05-23
高頻度あるいは長期間使用した後でも従来通り使用できる装置や材料の能力。
SEE 硬度
SEE 耐磨耗性
SEE 耐用寿命

耐故障性コンピュータ

INIS: 1988-11-16; ETDE: 1986-01-14
故障の存在下でも正しい結果を生成する能力を有するシステム。
*BT1 デジタル計算機
RT コンピュータ制御システム
RT プログラミング
RT 信頼性

耐食

USE 防食処理

耐食合金

1996-11-13
BT1 合金
NT1 インコロイ９０１
NT1 コルモノイ合金
NT1 トリバロイ８００
NT1 ホイスラ合金
NT1 レネイ８０
NT1 レネイ９５
NT1 鋼－ｃｄ４ｍｃｕ
NT1 鋼－ｃｒ１６ｎｉ
NT1 鋼－ｃｒ１７ｎｉ４ｍｏ３
NT1 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１０－ｌ
NT1 鋼－ｃｒ１１ｎｉ１０ｍｏ２ｔｉ－ｌ
NT1 鋼－ｃｒ１２
NT2 ステンレス鋼－４０３
NT1 鋼－ｃｒ１２ｍｏｎｉｖ
NT1 鋼－ｃｒ１２ｍｏｖ
NT2 合金－ｈｔ－９
NT1 鋼－ｃｒ１３
NT2 ステンレス鋼－４１０
NT1 鋼－ｃｒ１３ａｌ
NT2 ステンレス鋼－４０５
NT1 鋼－ｃｒ１５ｎｉ１５ｍｏｔｉｂ
NT1 鋼－ｃｒ１６
NT2 ステンレス鋼－４３０
NT1 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１３ｍｏｎｂｖ
NT1 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１５ｍｏ３ｎｂ
NT1 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１６ｍｏｎｂ
NT1 鋼－ｃｒ１６ｎｉ８ｍｏ２
NT2 ステンレス鋼－１６－８－２
NT1 鋼－ｃｒ１７ｃｕ４ｎｉ４ｎｂ－ｌ
NT2 ステンレス鋼－１７－４ｐｈ
NT1 鋼－ｃｒ１７ｍｏ
NT2 ステンレス鋼－４４０
NT1 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏ３
NT2 ステンレス鋼－３１６
NT1 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏ３－ｌ
NT2 ステンレス鋼－３１６ｌ
NT2 ステンレス鋼－ｚｃｎｄ１７－１３
NT1 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏｎｂ
NT1 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１３
NT1 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１３ｍｏ２ｔｉ
NT1 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１３ｍｏ３ｔｉ
NT1 鋼－ｃｒ１７ｎｉ７
NT2 ステンレス鋼－３０１
NT1 鋼－ｃｒ１８
NT1 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１０
NT2 ステンレス鋼－１８－１０
NT1 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１０ｔｉ
NT2 ステンレス鋼－３２１
NT1 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１１
NT2 鋼－ｘ６ｃｒｎｉ１８１１
NT1 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１１ｎｂ
NT2 ステンレス鋼－３４７
NT1 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１１ｎｂｃｏ
NT2 ステンレス鋼－３４８
NT1 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１２
NT2 ステンレス鋼－３０５
NT1 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１２ｔｉ
NT1 鋼－ｃｒ１８ｎｉ８
NT2 ステンレス鋼－１８－８
NT1 鋼－ｃｒ１８ｎｉ９
NT2 ステンレス鋼－３０２
NT1 鋼－ｃｒ１８ｎｉ９ｔｉ
NT1 鋼－ｃｒ１９ｎｉ１０
NT2 ステンレス鋼－３０４
NT1 鋼－ｃｒ１９ｎｉ１０－ｌ
NT2 ステンレス鋼－３０４ｌ
NT1 鋼－ｃｒ２０ｎｉ１１
NT2 ステンレス鋼－３０８
NT1 鋼－ｃｒ２０ｎｉ１１－ｌ
NT2 ステンレス鋼－３０８ｌ
NT1 鋼－ｃｒ２１ｍｎ９ｎｉ６
NT2 ステンレス鋼－２１－６－９
NT1 鋼－ｃｒ２３ｎｉ１４
NT2 ステンレス鋼－３０９
NT2 ステンレス鋼－３０９ｓ
NT1 鋼－ｃｒ２３ｎｉ１８
NT1 鋼－ｃｒ２５
NT2 ステンレス鋼－４４６
NT1 鋼－ｃｒ２５ｎｉ２０
NT2 ステンレス鋼－３１０
NT2 合金－ｈｋ－４０
NT1 鋼－ｎｉ２５ｃｒ２０
NT2 ステンレス鋼－２０－２５
NT1 鋼－ｎｉ２６ｃｒ１５ｔｉ２ｍｏｖａｌｂ
NT2 合金－ａ－２８６
NT1 鋼－ｎｉ３６ｃｒ１２ｔｉ３ａｌ－ｌ
NT1 合金－ni５１cr４８
NT2 インコネル６７１
NT1 合金－ni５９cr３０fe９
NT2 インコネル６９０
NT1 合金－ni６０ｃｏ１５ｃｒ１０al６ｔｉ５ｍｏ３
NT2 合金－ｉｎ－１００
NT1 合金－ni６２cr１６mo１５fe３
NT2 ハステロイｓ
NT1 合金－ｃｏ３６ｃｒ２２ｎｉ２２ｗ１５ｆｅ３
NT2 ハイネス 188 合金
NT1 合金－ｃｏ６０ｃｒ３０ｗ４
NT2 ステライト６
NT1 合金－ｃｏ54ｃｒ20w15ｎｉ10
NT2 ハイネス２５合金
NT2 合金－ｈｓ－２５
NT1 合金－ｆｅ46ｎｉ33ｃｒ21
NT2 インコロイ８００
NT2 インコロイ８０２
NT1 合金－ｆｅ４４ｎｉ３３ｃｒ２１
NT2 インコロイ８００ｈ
NT1 合金－ｍｏ９９
NT2 合金－zm-2a
NT2 合金－ｔｚｍ
NT1 合金－ｎｉ４１ｆｅ４０ｃｒ１６ｎｂ３
NT2 インコネル７０６
NT1 合金－ｎｉ４３ｆｅ３０ｃｒ２２ｍｏ３
NT2 インコロイ８２５
NT1 合金－ｎｉ４５ｆｅ３４ｃｒ２０
NT1 合金－ｎｉ４６ｃｒ２３ｃｏ１９ｔｉ５ａｌ４
NT2 合金－ｉｎ－９３９
NT1 合金－ｎｉ５０ｃｏ２０ｃｒ１５ａｌ５ｍｏ５
NT2 ニモニック １０５
NT1 合金－ｎｉ５０ｃｒ２２ｆｅ１８ｍｏ９
NT2 ハステロイｘｒ
NT1 合金－ｎｉ５０ｍｏ３２ｃｒ１５ｓｉ３
NT1 合金－ｎｉ５９ｃｒ２０ｃｏ１７ｔｉ２
NT1 合金－ｎｉ６１ｃｒ１６ｃｏ９ａｌ３ｔｉ３ｗ３
NT2 合金－ｉｎ－７３８
NT1 合金－ｎｉ６１ｃｒ２２ｍｏ９ｎｂ４ｆｅ３
NT2 インコネル６２５
NT1 合金－ｎｉ６５ｃｒ２５ｍｏ１０
NT2 ニモニック ８６
NT1 合金－ｎｉ６５ｍｏ２８ｆｅ５
NT2 ハステロイｂ
NT1 合金－ｎｉ７３ｃｒ１５ｆｅ７ｔｉ３
NT2 インコネルｘ７５０
NT1 合金－ｎｉ７３ｃｒ２０ｍｎ３ｎｂ３
NT2 インコネル８２
NT1 合金－ｎｉ７４ｃｒ１３ａｌ６ｍｏ４
NT2 インコネル７１３ｃ
NT1 合金－ｎｉ７５ｃｒ１２ａｌ６ｍｏ５
NT2 インコネル７１３ｌｃ
NT1 合金－ｎｉ７６ｃｒ２０ｔｉ２
NT2 ニモニック ８０ａ
NT1 合金－ｎｉ７７ｃｒ２０ｔｉ２
NT1 合金－ｎｉ43ｆｅ33ｃｒ16ｍｏ3
NT2 ニモニック ｐｅ１６
NT1 合金－ｎｉ49ｃｒ22ｆｅ18ｍｏ9
NT2 ハステロイｘ
NT1 合金－ｎｉ53ｃｏ19ｃｒ15ｍｏ5ａｌ4ｔｉ3
NT2 ウディメット７００
NT1 合金－ｎｉ53ｃｒ19ｆｅ19ｎｂ5ｍｏ3
NT2 インコネル７１８
NT1 合金－ｎｉ54ｃｒ22ｃｏ13ｍｏ9
NT2 インコネル６１７
NT1 合金－ｎｉ54ｍｏ17ｃｒ16ｆｅ6ｗ4
NT2 ハステロイｃ
NT1 合金－ｎｉ55ｃｒ19ｃｏ11ｍｏ10ｔｉ3

NT2 レネイ４１
NT1 合金－ｎｉ58ｃｒ20ｃｏ14ｍｏ4ｔｉ3
NT2 ワスパロイ
NT1 合金－ｎｉ60ｆｅ24ｃｒ16
NT2 ニクロム
NT1 合金－ｎｉ70ｍｏ17ｃｒ7ｆｅ5
NT2 ハステロイｎ
NT2 ｉｎｏｒ－８
NT1 合金－ｎｉ76ｃｒ15ｆｅ8
NT2 インコネル６００
NT1 合金－ｒａ－３３３
NT1 合金－ｚｒ９８ｓｎ－２
NT2 ジルカロイ２
NT1 合金－ｚｒ９８ｓｎ－４
NT2 ジルカロイ４
RT オーステナイト鋼
RT ステンレス鋼
RT ハステロイ
RT フェライト鋼

耐食性

RT 不動態
RT 腐食
RT 防食処理

耐震効果

2000-04-07
RT 核爆発
RT 緩衝装置
RT 衝撃波
RT 震動事象
RT 地下爆発
RT 地滑り
RT 地震
RT 地震波
RT 地動
RT 地盤・構造物相互作用
RT 地面振動
RT 爆風効果
RT 免震設計

耐性

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-29
SEE マスキング

耐熱合金

1996-11-13
UF *耐火合金*
UF *超合金*
BT1 合金
*BT1 耐熱材
NT1 インコロイ９０１
NT1 ウディメット合金
NT2 ウディメット５００
NT2 合金－ｎｉ53ｃｏ19ｃｒ15ｍｏ5ａｌ4ｔｉ3
NT3 ウディメット７００
NT1 エンデューロ
NT1 トペテ
NT1 トリバロイ８００
NT1 レネイ８０
NT1 レネイ９５
NT1 鋼－ｃｒ１６ｎｉ
NT1 鋼－ｃｒ１７ｎｉ４ｍｏ３
NT1 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１０－ｌ
NT1 鋼－ｃｒ１２
NT2 ステンレス鋼－４０３
NT1 鋼－ｃｒ１２ｍｏｎｉｖ
NT1 鋼－ｃｒ１２ｍｏｖ
NT2 合金－ｈｔ－９
NT1 鋼－ｃｒ１３
NT2 ステンレス鋼－４１０
NT1 鋼－ｃｒ１３ａｌ
NT2 ステンレス鋼－４０５
NT1 鋼－ｃｒ１５ｎｉ１５ｍｏｔｉｂ
NT1 鋼－ｃｒ１６
NT2 ステンレス鋼－４３０
NT1 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１３ｍｏｎｂｖ
NT1 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１５ｍｏ３ｎｂ
NT1 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１６ｍｏｎｂ
NT1 鋼－ｃｒ１６ｎｉ８ｍｏ２
NT2 ステンレス鋼－１６－８－２
NT1 鋼－ｃｒ１７ｃｕ４ｎｉ４ｎｂ－ｌ
NT2 ステンレス鋼－１７－４ｐｈ
NT1 鋼－ｃｒ１７ｍｏ
NT2 ステンレス鋼－４４０
NT1 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏ３
NT2 ステンレス鋼－３１６
NT1 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏ３－ｌ
NT2 ステンレス鋼－３１６ｌ
NT2 ステンレス鋼－ｚｃｎｄ１７－１３
NT1 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏｎｂ
NT1 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１３
NT1 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１３ｍｏ２ｔｉ
NT1 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１３ｍｏ３ｔｉ
NT1 鋼－ｃｒ１７ｎｉ７
NT2 ステンレス鋼－３０１
NT1 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１０
NT2 ステンレス鋼－１８－１０
NT1 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１０ｔｉ
NT2 ステンレス鋼－３２１
NT1 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１１
NT2 鋼－ｘ６ｃｒｎｉ１８１１
NT1 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１１ｎｂ
NT2 ステンレス鋼－３４７
NT1 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１１ｎｂｃｏ
NT2 ステンレス鋼－３４８
NT1 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１２
NT2 ステンレス鋼－３０５
NT1 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１２ｔｉ
NT1 鋼－ｃｒ１８ｎｉ８
NT2 ステンレス鋼－１８－８
NT1 鋼－ｃｒ１８ｎｉ９
NT2 ステンレス鋼－３０２
NT1 鋼－ｃｒ１８ｎｉ９ｔｉ
NT1 鋼－ｃｒ１９ｎｉ１０
NT2 ステンレス鋼－３０４
NT1 鋼－ｃｒ１９ｎｉ１０－ｌ
NT2 ステンレス鋼－３０４ｌ
NT1 鋼－ｃｒ２０ｎｉ１１
NT2 ステンレス鋼－３０８
NT1 鋼－ｃｒ２０ｎｉ１１－ｌ
NT2 ステンレス鋼－３０８ｌ
NT1 鋼－ｃｒ２１ｍｎ９ｎｉ６
NT2 ステンレス鋼－２１－６－９
NT1 鋼－ｃｒ２３ｎｉ１４
NT2 ステンレス鋼－３０９
NT2 ステンレス鋼－３０９ｓ
NT1 鋼－ｃｒ２３ｎｉ１８
NT1 鋼－ｃｒ２５
NT2 ステンレス鋼－４４６
NT1 鋼－ｃｒ２５ｎｉ２０
NT2 ステンレス鋼－３１０
NT2 合金－ｈｋ－４０
NT1 鋼－ｃｒ２ｍｏｎｉｎｂ
NT1 鋼－ｃｒ２ｍｏｖ
NT1 鋼－ｎｉ２５ｃｒ２０
NT2 ステンレス鋼－２０－２５
NT1 鋼－ｎｉ２６ｃｒ１５ｔｉ２ｍｏｖａｌｂ
NT2 合金－ａ－２８６
NT1 鋼－ｎｉｍｏｃｒ
NT1 合金－ni５１cr４８
NT2 インコネル６７１
NT1 合金－ni５９cr３０fe９
NT2 インコネル６９０
NT1 合金－ni６０ｃｏ１５ｃｒ１０ａｌ６ｔｉ５ｍｏ３
NT2 合金－ｉｎ－１００
NT1 合金－ni６２cr１６mo１５fe３
NT2 ハステロイｓ
NT1 合金－ｃｏ３６ｃｒ２２ｎｉ２２ｗ１５ｆｅ３
NT2 ハイネス 188 合金
NT1 合金－ｃｏ６０ｃｒ３０ｗ４
NT2 ステライト６
NT1 合金－ｃｏ54ｃｒ20w15ｎｉ10
NT2 ハイネス２５合金
NT2 合金－ｈｓ－２５
NT1 合金－ｄ－９７９
NT1 合金－ｆｅ46ｎｉ33ｃｒ21
NT2 インコロイ８００
NT2 インコロイ８０２
NT1 合金－ｆｅ４４ｎｉ３３ｃｒ２１
NT2 インコロイ８００ｈ
NT1 合金－ｍｏ９９
NT2 合金－zm-2a
NT2 合金－ｔｚｍ
NT1 合金－ｎ－１０ｍ
NT1 合金－ｎ－９ｍ
NT1 合金－ｎｉ４１ｆｅ４０ｃｒ１６ｎｂ３
NT2 インコネル７０６
NT1 合金－ｎｉ４３ｆｅ３０ｃｒ２２ｍｏ３
NT2 インコロイ８２５
NT1 合金－ｎｉ４６ｃｒ２３ｃｏ１９ｔｉ５ａｌ４
NT2 合金－ｉｎ－９３９
NT1 合金－ｎｉ５０ｃｏ２０ｃｒ１５ａｌ５ｍｏ５
NT2 ニモニック １０５
NT1 合金－ｎｉ５０ｃｒ２２ｆｅ１８ｍｏ９
NT2 ハステロイｘｒ
NT1 合金－ｎｉ５０ｍｏ３２ｃｒ１５ｓｉ３
NT1 合金－ｎｉ５９ｃｒ２０ｃｏ１７ｔｉ２
NT1 合金－ｎｉ６１ｃｒ１６ｃｏ９ａｌ３ｔｉ３ｗ３
NT2 合金－ｉｎ－７３８
NT1 合金－ｎｉ６１ｃｒ２２ｍｏ９ｎｂ４ｆｅ３
NT2 インコネル６２５
NT1 合金－ｎｉ６５ｃｒ２５ｍｏ１０
NT2 ニモニック ８６
NT1 合金－ｎｉ７３ｃｒ１５ｆｅ７ｔｉ３
NT2 インコネルｘ７５０
NT1 合金－ｎｉ７３ｃｒ２０ｍｎ３ｎｂ３
NT2 インコネル８２
NT1 合金－ｎｉ７４ｃｒ１３ａｌ６ｍｏ４
NT2 インコネル７１３ｃ
NT1 合金－ｎｉ７５ｃｒ１２ａｌ６ｍｏ５

NT2 インコネル７１３ｌｃ
NT1 合金－ｎｉ７６ｃｒ２０ｔｉ２
NT2 ニモニック ８０ａ
NT1 合金－ｎｉ７７ｃｒ２０ｔｉ２
NT1 合金－ｎｔ２５ａ５
NT1 合金－ｎｉ43ｆｅ33ｃｒ16ｍｏ3
NT2 ニモニック ｐｅ１６
NT1 合金－ｎｉ49ｃｒ22ｆｅ18ｍｏ9
NT2 ハステロイｘ
NT1 合金－ｎｉ53ｃｒ19ｆｅ19ｎｂ5ｍｏ3
NT2 インコネル７１８
NT1 合金－ｎｉ54ｃｒ22ｃｏ13ｍｏ9
NT2 インコネル６１７
NT1 合金－ｎｉ54ｍｏ17ｃｒ16ｆｅ6ｗ4
NT2 ハステロイｃ
NT1 合金－ｎｉ55ｃｒ19ｃｏ11ｍｏ10ｔｉ3
NT2 レネイ４１
NT1 合金－ｎｉ58ｃｒ20ｃｏ14ｍｏ4ｔｉ3
NT2 ワスパロイ
NT1 合金－ｎｉ60ｆｅ24ｃｒ16
NT2 ニクロム
NT1 合金－ｎｉ70ｍｏ17ｃｒ7ｆｅ5
NT2 ハステロイｎ
NT2 ｉｎｏｒ－８
NT1 合金－ｎｉ76ｃｒ15ｆｅ8
NT2 インコネル６００
NT1 合金－ｒａ－３３３
NT1 合金－ｓ－５９０
NT1 合金－ｓ－８１６
NT1 合金－ｖ－３６
NT1 合金－ｚｒ９７ｎｂ３
NT1 合金－ｚｒ９８ｓｎ－２
NT2 ジルカロイ２
NT1 合金－ｚｒ９８ｓｎ－４
NT2 ジルカロイ４
RT オーステナイト鋼
RT ステンレス鋼
RT 耐火金属
RT 耐火物

耐熱材

INIS: 1994-06-27; ETDE: 1978-11-14
BT1 材料
NT1 耐熱合金
NT2 インコロイ９０１
NT2 ウディメット合金
NT3 ウディメット５００
NT3 合金－ｎｉ53ｃｏ19ｃｒ15ｍｏ5ａｌ4ｔｉ3
NT4 ウディメット７００
NT2 エンデューロ
NT2 トペテ
NT2 トリバロイ８００
NT2 レネイ８０
NT2 レネイ９５
NT2 鋼－ｃｒ１６ｎｉ
NT2 鋼－ｃｒ１７ｎｉ４ｍｏ３
NT2 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１０－ｌ
NT2 鋼－ｃｒ１２
NT3 ステンレス鋼－４０３
NT2 鋼－ｃｒ１２ｍｏｎｉｖ
NT2 鋼－ｃｒ１２ｍｏｖ
NT3 合金－ｈｔ－９
NT2 鋼－ｃｒ１３
NT3 ステンレス鋼－４１０
NT2 鋼－ｃｒ１３ａｌ
NT3 ステンレス鋼－４０５
NT2 鋼－ｃｒ１５ｎｉ１５ｍｏｔｉｂ
NT2 鋼－ｃｒ１６
NT3 ステンレス鋼－４３０
NT2 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１３ｍｏｎｂｖ
NT2 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１５ｍｏ３ｎｂ
NT2 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１６ｍｏｎｂ
NT2 鋼－ｃｒ１６ｎｉ８ｍｏ２
NT3 ステンレス鋼－１６－８－２
NT2 鋼－ｃｒ１７ｃｕ４ｎｉ４ｎｂ－ｌ
NT3 ステンレス鋼－１７－４ｐｈ
NT2 鋼－ｃｒ１７ｍｏ
NT3 ステンレス鋼－４４０
NT2 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏ３
NT3 ステンレス鋼－３１６
NT2 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏ３－ｌ
NT3 ステンレス鋼－３１６ｌ
NT3 ステンレス鋼－ｚｃｎｄ１７－１３
NT2 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏｎｂ
NT2 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１３
NT2 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１３ｍｏ２ｔｉ
NT2 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１３ｍｏ３ｔｉ
NT2 鋼－ｃｒ１７ｎｉ７
NT3 ステンレス鋼－３０１
NT2 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１０
NT3 ステンレス鋼－１８－１０
NT2 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１０ｔｉ
NT3 ステンレス鋼－３２１
NT2 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１１
NT3 鋼－ｘ６ｃｒｎｉ１８１１
NT2 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１１ｎｂ
NT3 ステンレス鋼－３４７
NT2 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１１ｎｂｃｏ
NT3 ステンレス鋼－３４８
NT2 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１２
NT3 ステンレス鋼－３０５
NT2 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１２ｔｉ
NT2 鋼－ｃｒ１８ｎｉ８
NT3 ステンレス鋼－１８－８
NT2 鋼－ｃｒ１８ｎｉ９
NT3 ステンレス鋼－３０２
NT2 鋼－ｃｒ１８ｎｉ９ｔｉ
NT2 鋼－ｃｒ１９ｎｉ１０
NT3 ステンレス鋼－３０４
NT2 鋼－ｃｒ１９ｎｉ１０－ｌ
NT3 ステンレス鋼－３０４ｌ
NT2 鋼－ｃｒ２０ｎｉ１１
NT3 ステンレス鋼－３０８
NT2 鋼－ｃｒ２０ｎｉ１１－ｌ
NT3 ステンレス鋼－３０８ｌ
NT2 鋼－ｃｒ２１ｍｎ９ｎｉ６
NT3 ステンレス鋼－２１－６－９
NT2 鋼－ｃｒ２３ｎｉ１４
NT3 ステンレス鋼－３０９
NT3 ステンレス鋼－３０９ｓ
NT2 鋼－ｃｒ２３ｎｉ１８
NT2 鋼－ｃｒ２５
NT3 ステンレス鋼－４４６
NT2 鋼－ｃｒ２５ｎｉ２０
NT3 ステンレス鋼－３１０
NT3 合金－ｈｋ－４０
NT2 鋼－ｃｒ２ｍｏｎｉｎｂ
NT2 鋼－ｃｒ２ｍｏｖ
NT2 鋼－ｎｉ２５ｃｒ２０
NT3 ステンレス鋼－２０－２５
NT2 鋼－ｎｉ２６ｃｒ１５ｔｉ２ｍｏｖａｌｂ
NT3 合金－ａ－２８６
NT2 鋼－ｎｉｍｏｃｒ
NT2 合金－ni５１cr４８
NT3 インコネル６７１
NT2 合金－ni５９cr３０fe９
NT3 インコネル６９０
NT2 合金－ni６０ｃｏ１５ｃｒ１０ａｌ6ｔｉ５ｍｏ３
NT3 合金－ｉｎ－１００
NT2 合金－ni６２cr１６mo１５fe３
NT3 ハステロイｓ
NT2 合金－ｃｏ３６ｃｒ２２ｎｉ２２ｗ１５ｆｅ３
NT3 ハイネス 188 合金
NT2 合金－ｃｏ６０ｃｒ３０ｗ４
NT3 ステライト6
NT2 合金－ｃｏ54ｃｒ20w15ｎｉ10
NT3 ハイネス２５合金
NT3 合金－ｈｓ－２５
NT2 合金－ｄ－９７９
NT2 合金－ｆｅ46ｎｉ33ｃｒ21
NT3 インコロイ８００
NT3 インコロイ８０２
NT2 合金－ｆｅ４４ｎｉ３３ｃｒ２１
NT3 インコロイ８００ｈ
NT2 合金－ｍｏ９９
NT3 合金－zm-2a
NT3 合金－ｔｚｍ
NT2 合金－ｎ－１０ｍ
NT2 合金－ｎ－９ｍ
NT2 合金－ｎｉ４１ｆｅ４０ｃｒ１６ｎｂ３
NT3 インコネル７０６
NT2 合金－ｎｉ４３ｆｅ３０ｃｒ２２ｍｏ３
NT3 インコロイ８２５
NT2 合金－ｎｉ４６ｃｒ２３ｃｏ１９ｔｉ５ａｌ４
NT3 合金－ｉｎ－９３９
NT2 合金－ｎｉ５０ｃｏ２０ｃｒ１５ａｌ５ｍｏ５
NT3 ニモニック １０５
NT2 合金－ｎｉ５０ｃｒ２２ｆｅ１８ｍｏ９
NT3 ハステロイｘｒ
NT2 合金－ｎｉ５０ｍｏ３２ｃｒ１５ｓｉ３
NT2 合金－ｎｉ５９ｃｒ２０ｃｏ１７ｔｉ２
NT2 合金－ｎｉ６１ｃｒ１６ｃｏ９ａｌ３ｔｉ３ｗ３
NT3 合金－ｉｎ－７３８
NT2 合金－ｎｉ６１ｃｒ２２ｍｏ９ｎｂ４ｆｅ３
NT3 インコネル６２５
NT2 合金－ｎｉ６５ｃｒ２５ｍｏ１０
NT3 ニモニック ８６
NT2 合金－ｎｉ７３ｃｒ１５ｆｅ７ｔｉ３
NT3 インコネルｘ７５０
NT2 合金－ｎｉ７３ｃｒ２０ｍｎ３ｎｂ３
NT3 インコネル８２

NT2 合金－ｎｉ７４ｃｒ１３ａｌ６ｍｏ４
NT3 インコネル７１３ｃ
NT2 合金－ｎｉ７５ｃｒ１２ａｌ６ｍｏ５
NT3 インコネル７１３ｌｃ
NT2 合金－ｎｉ７６ｃｒ２０ｔｉ２
NT3 ニモニック ８０ａ
NT2 合金－ｎｉ７７ｃｒ２０ｔｉ２
NT2 合金－ｎｔ２５ａ５
NT2 合金－ｎｉ43ｆｅ33ｃｒ16ｍｏ3
NT3 ニモニック ｐｅ１６
NT2 合金－ｎｉ49ｃｒ22ｆｅ18ｍｏ9
NT3 ハステロイｘ
NT2 合金－ｎｉ53ｃｒ19ｆｅ19ｎｂ5ｍｏ3
NT3 インコネル７１８
NT2 合金－ｎｉ54ｃｒ22ｃｏ13ｍｏ9
NT3 インコネル６１７
NT2 合金－ｎｉ54ｍｏ17ｃｒ16ｆｅ6ｗ4
NT3 ハステロイｃ
NT2 合金－ｎｉ55ｃｒ19ｃｏ11ｍｏ10ｔｉ3
NT3 レネイ４１
NT2 合金－ｎｉ58ｃｒ20ｃｏ14ｍｏ4ｔｉ3
NT3 ワスパロイ
NT2 合金－ｎｉ60ｆｅ24ｃｒ16
NT3 ニクロム
NT2 合金－ｎｉ70ｍｏ17ｃｒ7ｆｅ5
NT3 ハステロイｎ
NT3 ｉｎｏｒ－８
NT2 合金－ｎｉ76ｃｒ15ｆｅ8
NT3 インコネル６００
NT2 合金－ｒａ－３３３
NT2 合金－ｓ－５９０
NT2 合金－ｓ－８１６
NT2 合金－ｖ－３６
NT2 合金－ｚｒ９７ｎｂ３
NT2 合金－ｚｒ９８ｓｎ－２
NT3 ジルカロイ２
NT2 合金－ｚｒ９８ｓｎ－４
NT3 ジルカロイ４
RT 耐火物

耐熱性ガラス

*BT1 ホウケイ酸ガラス

耐放射性

2014-06-25
RT 照射
RT 中性子照射量損傷
RT 電子装置
RT 放射硬化
RT 放射線検出器
RT 放射線効果

耐磨耗性

SF *耐久性*
BT1 機械的性質
RT 歯車
RT 摩耗

耐用寿命

INIS: 1992-02-26; ETDE: 1976-08-04
UF *運用寿命*
UF *寿命（耐用）*
SF *耐久性*
BT1 有効寿命
NT1 有効寿命拡張
RT ライフサイクル費用

耐力強度

UF *強度（耐力）*
BT1 機械的性質
RT 引張特性

帯域精製

BT1 分離工程
*BT1 熔練
RT 金属学
RT 結晶化
RT 再処理

帯域融解

UF *フローティングゾーン技術*
BT1 結晶成長法
*BT1 融解
RT リボンからリボン結晶成長法
RT 結晶成長

帯状疱疹

*BT1 ウイルス性疾患
*BT1 神経系疾病
RT ウィルス
RT 神経

帯水層

かなりの量の水が得られる透過性の岩、砂、砂利の層。
UF *地下水埋蔵*
NT1 塩水帯水層
RT アーテジアン盆地
RT 岩石
RT 砂
RT 水浸入
RT 水文学
RT 地下
RT 地下水
RT 地下水面
RT 油層圧

帯理論

RT ウィグナー・ザイツ法
RT エネルギーギャップ
RT エネルギー準位遷移
RT ハバード模型
RT フェルミ準位
RT ブリュアン域
RT 傾斜バンドギャップ
RT 状態密度
RT 電子構造

帯（オーロラ）

USE オーロラ帯

帯（温）

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-11-08
USE 温帯

帯（地溝）

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-11-08
USE 地溝帯

待ち行列

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-10-01
RT 数学

態度

INIS: 1985-12-10; ETDE: 1980-04-14
NT1 安全文化
RT ヒューマンファクター
RT 学習
RT 挙動
RT 社会不安
RT 世論

滞留時間分布

2005-05-20
USE 残留半減期
USE 分布関数

胎児

RT エンブリオ
RT 奇形発生因子
RT 個体発生
RT 子宮
RT 出生前照射
RT 出生前被爆
RT 先天性形成異常
RT 妊娠
RT 年齢層
RT 羊水
RT 卵膜

胎盤

*BT1 卵膜
RT ラクトゲン
RT 妊娠
RT ｈｐｌ（ヒト胎盤ラクトゲン）

袋形動物門

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-06-17
2005 年 9 月まで有効なディスクリプタであった。
SEE 線形動物門

貸し方

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-10
SEE 財務データ

貸出機関

INIS: 1993-02-18; ETDE: 1981-06-17
NT1 世界銀行
RT 経済機構
RT 資金調達

代謝活性化

INIS: 1992-04-09; ETDE: 1980-01-15
BT1 新陳代謝
RT 化学活性化
RT 酵素活性
RT 刺激作用
RT 生物学的経路

代謝経路

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-12-20
USE 生物学的経路

代謝生成物

INIS: 1996-10-23; ETDE: 1977-09-19
中間代謝生成物。
NT1 グルクロニド抱合体
NT1 グルタチオン抱合体
RT カルボン酸
RT クレブス回路
RT 新陳代謝
RT 代謝拮抗薬

代謝病

1996-06-28
UF *糖尿*
UF *肥満症*
BT1 疾病
NT1 クル病（rickets）
NT1 糖尿病
RT 肝臓

RT 消化管
RT 新陳代謝
RT 生化学反応速度論
RT 内分泌腺疾患

代謝拮抗薬

UF *アザグアニン*
BT1 薬物
NT1 アデニン
NT2 キネチン
NT1 アミノプテリン
NT1 エチオニン
NT1 チオウラシル
NT1 デオキシウリジン
NT1 フルオロウラシル
NT2 ｆｕｄｒ（フルオロデオキシウリジン）
NT1 フルオロデオキシグルコース
NT1 ブロモウラシル
NT2 ｂｕｄｒ（ブロモデオキシウリジン）
NT1 メトトレキサート
NT1 メルカプトプリン
NT1 ヨウ素ウラシル
NT2 ヨウ素デオキシウリジン
RT アルキル化剤
RT 代謝生成物
RT 同期化
RT 同調培養
RT 不妊剤
RT 有糸分裂阻害薬

代数

BT1 数学
RT 階位付リー群
RT 量子群

代数カレント

UF *カレント（代数）*
BT1 流れ
NT1 ベクトルカレント
NT1 荷電カレント
NT2 荷電弱カレント
NT1 軸性ベクトルカレント
NT1 第二種カレント
NT1 中性カレント
NT2 中性弱カレント
RT カレント交換子
RT カレント代数
RT カレント発散

代数場理論

INIS: 1977-11-21; ETDE: 1978-03-08
UF *ハーグ・荒木分野理論*
*BT1 公理論的場の理論

代替同等物

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-31
USE エネルギー代替同等物

代替燃料

2011-01-25
BT1 燃料
NT1 バイオ燃料
NT2 バイオディーゼル燃料
NT2 木質燃料
NT1 合成燃料
NT2 アルコール燃料
NT3 エタノール燃料
NT3 メタノール燃料
NT2 合成石油
NT2 水素燃料
NT2 熱分解油
NT1 廃棄物固形燃料
NT1 溶剤精製炭
RT バイオエタノール
RT バイオマス
RT 燃料代替

代替物質

INIS: 1993-02-18; ETDE: 1977-12-22
RT 相互交換可能性
RT 燃料代替

代用血しょう

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-04-20
USE 代用血液

代用血液

2000-05-24
UF *代用血しょう*
*BT1 血液系作用薬
NT1 デキストラン
NT1 ペクチン
NT1 ｐｖｐ（ポリビニールピロリドン）
RT 血しょう
RT 血液凝固薬
RT 血栓溶解薬
RT 照射後治療
RT 造血薬
RT 輸血

代用燃料

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-03-29
例えば、ガソリン、水素燃料などのような特定の燃料に関する標目を見よ。
SEE 合成燃料
SEE 燃料代替

台湾

1993-01-27
UF *フォルモサ（台湾）*
*BT1 中華人民共和国
BT1 島

台湾研究用原子炉

*BT1 タンク型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 材料試験型炉
*BT1 重水減速炉
*BT1 重水冷却炉
*BT1 天然ウラン原子炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉

大アンティル諸島

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1980-02-11
*BT1 西インド諸島
NT1 イスパニョーラ島
NT2 ドミニカ共和国
NT2 ハイチ共和国
NT1 キューバ共和国
NT1 ジャマイカ
NT1 プエルトリコ

大リビア・アラブ社会主義人民ジャマーヒリーヤ国

INIS: 1997-01-06; ETDE: 1996-12-24
1997 年 1 月まで、LIBYA がこの概念を表現するために使用された。
UF *リビア*
BT1 アフリカ
BT1 アラブ諸国
BT1 発展途上国
RT ｏａｐｅｃ（アラブ石油輸出国機構）
RT ｏｐｅｃ（石油輸出国機構）

大亜湾炉

INIS: 1991-09-17; ETDE: 1991-11-22
深圳、広東省、中華人民共和国。2003 年 1 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 大亜湾－１号炉

大亜湾－１号炉

2003-01-22
深圳、広東省、中華人民共和国。2003 年 1 月まで、DAYA BAY REACTOR がこの概念を表現するために使用された。
UF *大亜湾炉*
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

大亜湾－２号炉

2003-01-22
深圳、広東省、中華人民共和国。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

大域解析学

ローカルにはユークリッド空間だがグローバルでは非ユークリッド空間での、トポロジーを用いた数学の多様体研究。
BT1 数学
RT トポロジー

大学

INIS: 1983-06-30; ETDE: 1983-07-20
USE 文教施設

大学ステーションテキサス訓練炉

INIS: 1993-11-04; ETDE: 2002-06-13
USE ｎｓｃｒ炉

大学間原子炉研究所

ETDE: 1976-05-19
デルフト、オランダ。
USE ｉｒｉ（大学間原子炉研究所）

大岳地熱発電所

2000-04-12
BT1 地熱フィールド
RT 地熱水系
RT 日本

大韓民国

UF *韓国（南）*
UF *南朝鮮*
BT1 アジア
BT1 発展途上国
RT ｏｅｃｄ（経済協力開発機構）

大気

EARTH ATMOSPHERE でカバーされる概念には使用しない。
NT1 衛星大気
NT2 月の大気
NT1 恒星大気
NT2 恒星コロナ
NT3 太陽コロナ
NT2 恒星彩層
NT2 恒星磁気圏
NT2 太陽大気
NT3 光球
NT3 彩層
NT3 太陽コロナ
NT3 太陽圏
NT1 制御雰囲気

NT2 不活性雰囲気
NT3 カバーガス
NT1 惑星大気
NT2 惑星磁気圏
NT2 惑星電離圏

大気ニュートリノ

2018-06-19
*BT1 ニュートリノ
NT1 ｃｏｎｖｅｎｔｉｏｎａｌニュートリノ
NT1 ｐｒｏｍｐｔニュートリノ

大気圧

INIS: 1992-06-30; ETDE: 1979-07-18
RT 圧力測定
RT 高気圧
RT 地球大気
RT 低気圧(cyclones)
RT 南方振動

大気汚染

放射性でない汚染に限定。放射性汚染については、CONTAMINATION を用いよ。
UF *熱汚染（空気）*
BT1 汚染
NT1 屋内空気汚染
RT エアロゾル
RT エアロゾル廃棄物
RT エイトケン核
RT ガス洗浄機
RT すす
RT スモッグ
RT フライアッシュ
RT プルーム
RT ポイント汚染物質源
RT 移動汚染発生源
RT 遠距離輸送
RT 温室効果ガス
RT 環境暴露
RT 気温逆転
RT 空気品質
RT 酸性雨
RT 洗い流し
RT 総懸濁微粒子
RT 大気汚染制御
RT 大気汚染測定
RT 大気汚染防止
RT 大気化学
RT 大気浄化法
RT 定常汚染物質源
RT 排気系
RT 微粒
RT 粒子再懸濁

大気汚染モニター

INIS: 1991-09-18; ETDE: 1976-07-07
UF *モニター（大気汚染）*
*BT1 モニター
NT1 凝縮粒子計数器
RT エアサンプラー
RT エアフィルタ
RT エアロゾルモニター
RT 多段式インパクター
RT 大気汚染測定
RT 電気集じん器

大気汚染制御

INIS: 1991-08-07; ETDE: 1977-03-04
発生源で形成された後、汚染物質の除去または管理。
SF *日立造船プロセス*
*BT1 汚染制御
NT1 炭素隔離
RT アフターバーナー
RT カーボンニュートラル
RT ガス洗浄機
RT バッグハウス
RT 汚染制御装置
RT 触媒コンバーター
RT 触媒燃焼器
RT 選択接触還元
RT 大気汚染
RT 大気汚染防止
RT 電気集じん器
RT 排気再循環システム

大気汚染測定

INIS: 1991-08-08; ETDE: 1985-03-12
BT1 モニタリング
NT1 エアロゾルモニター
RT エアロゾル
RT 大気汚染
RT 大気汚染モニター
RT 微粒

大気汚染防止

INIS: 1991-08-07; ETDE: 1976-06-07
発生源での汚染物質の形成防止。
SF *重要な悪化防止*
SF *ｐｓｄ（顕著な環境悪化防止）*
BT1 汚染防止
RT カーボンニュートラル
RT 石炭酸素燃焼プロセス
RT 多段燃焼
RT 大気汚染
RT 大気汚染制御
RT 脱硫
RT 低公害車
RT 微粒
RT ｒｅｄｄ（森林減少・劣化からの温室効果ガス排出削減）

大気温度

INIS: 1993-07-06; ETDE: 2002-06-07
USE 外界温度

大気化学

INIS: 1981-05-11; ETDE: 1979-06-06
対流圏および成層圏における大気成分の生産、輸送、変更、および除去に関する研究。
BT1 化学
RT オゾン
RT スモッグ
RT 温室効果ガス
RT 光化学
RT 光化学反応
RT 大気汚染

大気逆転層

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-09-04
USE 気温逆転

大気圏内核実験

1996-06-26
UF *アニー実験*
UF *アルゴス実験*
UF *オレンジ実験*
UF *スターフィッシュ実験*
UF *スモーキー実験*
UF *チーク実験*
UF *テワ実験*
UF *ハリー実験*
UF *ボルツマン実験*
UF *ヤンキー実験*
UF *ロメオ実験*
BT1 爆発
NT1 トリニティ実験
NT1 レンジャー作戦
RT キャッスルプロジェクト
RT クロスロード作戦
RT ドミニク作戦
RT リトルボーイ
RT レッドウィングプロジェクト
RT 核爆発
RT 核爆発探知
RT 地球大気

大気光

UF *昼光*
UF *夜光*
RT オーロラ
RT 地球大気
RT 夜空
RT 夜光雲

大気降下物

UF *降下物（大気）*
NT1 ひょう
NT1 雨
NT2 酸性雨
NT1 雪
RT エイトケン核
RT 雨水
RT 雲
RT 液滴
RT 干ばつ
RT 環境物質
RT 気候
RT 気象学
RT 季節
RT 降水阻止
RT 水圏
RT 洗い流し
RT 地下水
RT 地球大気
RT 地表水
RT 天気
RT 放射性降下物
RT 霧
RT 嵐
RT 流出
RT 林内雨

大気循環

INIS: 1991-09-19; ETDE: 1982-08-24
運動方程式による扱いに適さない小規模なランダムな動きである大気拡散と対照的な、運動方程式で扱うことができる世界的規模もしくは半球状の大気の動き。
RT ジェット気流.
RT ボックスモデル
RT 気候
RT 気候モデル
RT 気象学
RT 気流
RT 大循環モデル
RT 地球大気

RT 南方振動
RT 風
RT 流れ

大気浄化法

INIS: 1994-01-24; ETDE: 1993-08-10
1991 年 11 月まで、CLEAN AIR ACT がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。1991 年 11 月から 1993 年 8 月まで、US CLEAN AIR ACT がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
UF *米国大気浄化法*
*BT1 汚染防止法
RT 汚染規制
RT 環境
RT 環境政策
RT 空気品質
RT 大気汚染

大規模高落差水力発電所

INIS: 1997-10-03; ETDE: 1978-08-08
１５０メートル以上の落差。
*BT1 水力発電所

大久保質量方程式

BT1 質量公式
RT 粒子多重項

大強度陽子加速器施設

2007-02-27
USE ｊ－ｐａｒｃ

大型コイル計画

INIS: 1982-11-30; ETDE: 1979-02-23
たとえば、SUPERCONDUCTING MAGNETS のような、議論対象の計画に関するディスクリプタと組み合わせて用いる。
USE 超伝導磁石
USE 連携研究プログラム

大型増殖原型炉

INIS: 1993-11-09; ETDE: 1977-08-24
USE ｐｌｂｒ炉

大阪大学核物理研究センターサイクロトロン

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-05-03
核物理研究センター、大阪大学、日本。
USE ｒｃｎｐ（大阪大学核物理研究センター）サイクロトロン

大循環モデル

INIS: 1991-07-02; ETDE: 1986-06-12
BT1 数理モデル
RT 海洋循環
RT 気候モデル
RT 気象学
RT 三次元計算
RT 大気循環
RT 流体力学（fluid mechanics）

大沼地熱発電所

2000-04-12
BT1 地熱フィールド
RT 日本
RT 八幡平

大西洋

1997-06-19
*BT1 海
NT1 アイリッシュ海
NT1 ウェッデル海
NT1 オンスロー湾
NT1 カリブ海
NT2 メキシコ湾
NT3 ガルヴェストン湾
NT3 サンアントニオ湾
NT1 サルガッソウー海
NT1 チェサピーク湾
NT1 デラウェア湾
NT1 ビスケーン湾
NT1 ビスケー湾
NT1 ファンディ湾
NT1 ボルチモアキャニオン
NT1 メイン湾
NT1 ロング・アイランド湾
NT1 中部大西洋海湾
NT2 ニューヨーク湾
NT1 南大西洋海岸
NT1 北海
NT2 ワッデン海
RT アイスランド共和国
RT カーボベルデ諸島
RT ジョージ堆
RT ニューファンドランド・ラブラドール州
RT バハマ諸島
RT バーミューダ諸島
RT フェロー諸島
RT プリンスエドワードアイランド州
RT メキシコ湾流
RT 中部大西洋海嶺
RT 米国東海岸

大西洋中部地域

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-07-06
1982 年 6 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE ｕｓａ（アメリカ合衆国）

大西洋北部地域

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-07-06
1982 年 6 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SEE ｕｓａ（アメリカ合衆国）

大腿骨

*BT1 骨格
RT 脚

大腸

UF *結腸*
UF *虫垂*
*BT1 腸
NT1 直腸
RT 排出
RT 糞便

大腸菌

*BT1 バクテリア
RT 大腸菌群
RT 腸

大腸菌群

水の純度分析に関する論文に限定。
*BT1 バクテリア
RT 好気菌
RT 大腸菌

大電力湯沸かし炉

USE ｓｕｐｏ炉

大都市圏

USE 市街地

大島大飯－１号炉

USE 大飯１号機

大島大飯－２号炉

USE 大飯２号機

大統一

INIS: 1983-12-01; ETDE: 2002-06-13
USE 大統一理論

大統一理論

INIS: 1995-08-10; ETDE: 1984-01-27
電磁相互作用、弱い相互作用、強い相互作用を統一するゲージ場理論。重力を含む統一理論については、UNIFIED-FIELD THEORIES を見よ。
UF *大統一*
*BT1 統一ゲージ模型
NT1 標準模型
RT ワインバーグ・サラムゲージ模型
RT 強い相互作用
RT 弱い相互作用
RT 電磁相互作用
RT 統一場理論
RT 量子色力学
RT ｓｏ（１０）群
RT ｓｕ（５）群

大豆油

USE だいず油

大動脈

*BT1 動脈
RT 縦隔
RT 心臓

大脳

*BT1 脳
NT1 大脳皮質

大脳皮質

UF *皮質（大脳）*
*BT1 大脳
RT 挙動
RT 条件反射

大破断冷却材喪失事故

2017-07-18
USE ｌｂｌｏｃａ（大破断冷却材喪失事故）

大飯－３号炉

INIS: 1990-02-28; ETDE: 1990-03-15
USE 大飯３号機

大飯－４号炉

INIS: 1990-02-28; ETDE: 1990-03-15
USE 大飯４号機

大飯１号機

関西電力、大飯、福井県、日本。
UF *関西電力大島大飯－１号炉*
UF *大島大飯－１号炉*
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

大飯２号機

関西電力、大飯、福井県、日本。
UF *関西電力大島大飯－２号炉*
UF *大島大飯－２号炉*
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

大飯３号機

INIS: 1990-02-28; ETDE: 1990-03-15
関西電力、大飯、福井県、日本。
UF *大飯－３号炉*

*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

大飯４号機
INIS: 1990-02-28; ETDE: 1990-03-15
関西電力、大飯、福井県、日本。
UF 大飯－４号炉
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

大網
USE 腸間膜

大理石
INIS: 1976-02-05; ETDE: 1975-10-28
*BT1 変成岩
*RT 炭酸カルシウム

大陸縁辺
INIS: 1991-10-07; ETDE: 1978-12-11
大陸の国境、大陸棚、大陸斜面、そして大陸隆起を含む海岸線と深海海底の間にある海底。
NT1 大陸斜面
NT1 大陸棚
*RT 沿岸水域

大陸斜面
INIS: 1991-10-07; ETDE: 1978-06-14
大陸棚と大陸底からの立ち上がり部分の間にある大陸縁辺の一部。
BT1 大陸縁辺
*RT 沿岸水域
*RT 海底峡谷
*RT 大陸棚

大陸棚
1997-06-19
UF 外洋大陸棚
BT1 大陸縁辺
*RT サンタバーバラ海峡
*RT ニューヨーク湾
*RT 沿岸水域
*RT 沿岸地域管理法（coastal zone management acts）
*RT 海底峡谷
*RT 専管水域
*RT 大陸斜面
*RT 中部大西洋海湾
*RT 南大西洋海岸

大陸地殻
INIS: 1981-09-18; ETDE: 1977-09-19
BT1 地殻
*RT 海洋性地殻
*RT 地球

大量飼育
BT1 育成
BT1 動物育種
*RT 栄養
*RT 昆虫
*RT 食餌
*RT 不妊男性技術

大量輸送機関
INIS: 1992-09-09; ETDE: 1977-11-28
SF 公共交通機関
BT1 交通機関
*RT 高速輸送機関
*RT 輸送

第一音波
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1997-09-02
USE 音波

第一種超伝導体
BT1 超伝導体

第一鉄化合物
USE 鉄化合物

第一壁
INIS: 1975-08-20; ETDE: 1975-10-01
BT1 熱核融合炉炉壁
*RT 鋼－ｃｒ１０ｍｏ２
*RT 壁面熱負荷

第五音波
INIS: 1977-09-15; ETDE: 1977-11-10
*RT 音波
*RT 超流動

第三音波
*RT 音波
*RT 超流動

第三紀
INIS: 1992-04-14; ETDE: 1977-10-19
UF 暁新世
UF 古第三紀
UF 新第三紀
UF 漸新世
*BT1 新生代
NT1 始新世
NT1 鮮新世
NT1 中新世

第三者責任に関するパリ条約
INIS: 1993-11-10; ETDE: 2001-01-23
USE ｐｃｏｔｐｌ（原子力分野の第三者責任に関するパリ条約）

第三者責任に関するパリ条約を補足するブリュッセル条約
ETDE: 2003-01-03
USE ｂｃｓｔｐｃ（パリ条約を補足するブリュッセル条約）

第三者責任に関するブリュッセル条約
INIS: 1993-11-10; ETDE: 2002-06-13
USE ｂｃｓｔｐｃ（パリ条約を補足するブリュッセル条約）

第三者利用
2004-09-17
BT1 利用
*RT リース契約
*RT 協定
*RT 契約

第三調波発生
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-01-14
USE 調波発生

第四音波
*RT 音波
*RT 超流動

第四化合物
1996-10-23
第４級アンモニウム化合物。2009 年 9 月まで有効なディスクリプタであった。
SEE 四級アンモニウム化合物
SEE 四元合金系

第四期
INIS: 1992-04-14; ETDE: 1977-10-19
*UF 完新世時代
*BT1 新生代
NT1 更新世

第二音波
*RT 音波
*RT 超流動

第二高調波発生
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-01-14
USE 調波発生

第二種カレント
G-パリティ変換の下での特性に応じた電流の分類。
*BT1 代数カレント
*RT 弱い相互作用

第二種超伝導体
2000-05-30
UF タイプ－iii超伝導体
BT1 超伝導体
NT1 高ｔｃ超伝導体

第二量子化
BT1 量子化
*RT 消滅演算子
*RT 場の量子論
*RT 生成演算子
*RT 量子力学

第i管轄地域　大西洋北部地域
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-07-06
USE ｕｓａ（アメリカ合衆国）

第ii管轄地域　大西洋中部地域
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-07-06
USE ｕｓａ（アメリカ合衆国）

第iii管轄地域　中部地域
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-07-06
USE ｕｓａ（アメリカ合衆国）

第iv管轄地域　南東部地域
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-07-06
USE ｕｓａ（アメリカ合衆国）

第v管轄地域　五大湖地域
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-07-06
USE ｕｓａ（アメリカ合衆国）

第vi管轄地域　南西部地域
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-07-06
USE ｕｓａ（アメリカ合衆国）

第vii管轄地域　中西部地域
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-07-06
USE ｕｓａ（アメリカ合衆国）

第viii管轄地域　ロッキー山脈地域
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-07-06
USE ｕｓａ（アメリカ合衆国）

第ix管轄地域　西部地域
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-07-06
USE ｕｓａ（アメリカ合衆国）

第x管轄地域　太平洋北西部地域
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-07-06
USE ｕｓａ（アメリカ合衆国）

第１４族元素転移酵素
INIS: 1986-12-03; ETDE: 1991-08-27
*BT1 トランスフェラーゼ
NT1 メチル基転移酵素

滝上地熱発電所
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-27
BT1 地熱フィールド
*RT 日本
*RT 八幡平

濁度
RT 懸濁液

濁沸石
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-12-22
白色ゼオライト鉱物。
*BT1 ゼオライト、沸石

脱アミノ反応
BT1 化学反応
RT アミノ化

脱アルキル
BT1 化学反応

脱ガス
UF *ガス放出*
RT 核分裂生成物放出
RT 脱着
RT 鋳込

脱ハロゲン化
INIS: 1982-10-28; ETDE: 1982-11-30
BT1 化学反応
NT1 脱ヨウ素
NT1 脱塩素

脱ヨウ素
*BT1 脱ハロゲン化
RT ヨウ化

脱リグニン
INIS: 1992-09-04; ETDE: 1978-06-14
酵素的手段または化学的手段によるリグニンの除去。
RT セルロース
RT リグニン
RT 植物細胞
RT 木材

脱ろう
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-10-01
UF *パラフィン除去*
BT1 分離工程
RT スクレーパー
RT ろう
RT 熔練

脱塩
海水または他の生理食塩水から飲料水を作るための任意のプロセス。
*BT1 鉱物質除去
RT イオン交換
RT 塩
RT 塩分
RT 海水
RT 蒸発器
RT 蒸留
RT 脱塩炉
RT 淡水化プラント
RT 複合目的発電所
RT 冷凍法

脱塩素
*BT1 脱ハロゲン化
RT 塩素化

脱塩装置
RT 原子炉冷却系
RT 鉱物質除去
RT 水

脱塩炉
BT1 原子炉
NT1 ｂｎ-３５０炉
RT 脱塩
RT 淡水化プラント
RT 動力炉

脱気装置
INIS: 1984-04-04; ETDE: 1982-10-20
液体から溶存ガスを除去する機器。
RT ボイラー
RT 給水
RT 水処理
RT 通気
RT 油溶性ガス

脱金属化
INIS: 1998-11-12; ETDE: 1976-05-13
BT1 分離工程

脱酸
USE 還元

脱湿器
INIS: 1984-04-04; ETDE: 1977-06-21
RT 加湿器
RT 乾燥機
RT 乾燥剤
RT 電気器具

脱硝
BT1 化学反応
RT 再処理
RT 硝酸

脱硝化作用
1992-03-18
SF *日立造船プロセス*
BT1 化学反応
NT1 選択接触還元
NT1 ｓｏｘ・ｎｏｘ複合プロセス
NT2 ｎｏｘｓｏ法
RT シェル-uop 酸化銅プロセス
RT ソリノックス法
RT 硝化
RT 窒素
RT 窒素化合物

脱水
1978 年 12 月から 1997 年 2 月まで、DEHUMIDIFICATION はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SF *減湿*
RT 乾燥
RT 乾燥剤
RT 蒸発
RT 水分除去

脱水機
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-01-28
熱、吸収剤、吸着剤の使用により、固体または気体から液体を除去するための容器または処理システム。1997 年 2 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 乾燥機

脱水酸化物化
INIS: 1999-07-12; ETDE: 1978-06-14
BT1 化学反応
RT 水素
RT 水素化

脱水設備
INIS: 1994-06-27; ETDE: 1985-04-09
BT1 濃縮機
RT 乾燥機
RT 水分除去

脱水素化
BT1 化学反応
RT 重水素化
RT 水素化

脱水素環化
INIS: 1985-06-10; ETDE: 1983-04-28
UF *縮合（有機化合物）*
BT1 化学反応

脱水素酵素
2000-04-12
1981 年 1 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。dehydrogenases がこの概念を表現するために使用された。
USE 酸化還元酵素

脱石炭酸処理
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-11
BT1 化学反応
RT フェノール類

脱炭
1976-06-23
BT1 化学反応
RT オーステナイト
RT カーバイド
RT 鋼
RT 浸炭
RT 炭素
RT 熱処理

脱炭酸
BT1 化学反応
RT カルボキシル化
RT 脱離酵素

脱炭酸酵素
INIS: 1982-06-09; ETDE: 1980-11-12
UF *デカルボキシラーゼ*
*BT1 カルボキシ・リアーゼ

脱炭素
RT 除染
RT 清浄
RT 炭化

脱着
BT1 収着
RT 核分裂生成物放出
RT 吸着
RT 昇温脱離ガス分析法
RT 脱ガス

脱皮
INIS: 1981-07-06; ETDE: 1977-09-19
成長の定期的なプロセスの一部として、外装の脱落。
UF *換羽*
RT 動物の成長

脱被覆加工
BT1 前処理工程
NT1 化学的脱被覆
NT1 機械的脱被覆
RT クラッディング

RT 再処理
RT 燃料被覆管
RT 燃料要素

脱分極

RT 偏光

脱毛

BT1 病理学的変化
RT 髪
RT 皮膚

脱離酵素

酵素番号4.
*BT1 酵素
NT1 シクラーゼ
NT1 炭素・炭素リアーゼ
NT2 アルデヒド・リアーゼ
NT2 アルドラーゼ
NT2 カルボキシ・リアーゼ
NT3 カルボキシラーゼ
NT3 リブロース二リン酸カルボキシラーゼ
NT3 脱炭酸酵素
NT1 炭素酸素リアーゼ
NT2 ヒアルロニダーゼ
NT2 ヒドロリアーゼ
NT3 炭酸脱水酵素
NT1 ｄｎａメチラーゼ
RT アルデヒド
RT カルボキシル化
RT 脱炭酸

脱硫

UF *アクアカーボネートプロセス*
UF *アクアクラスプロセス*
UF *アトミックス・インターナショナル社アクアカーボネートプロセス*
UF *アモコ社 cba プロセス*
UF *アモコ社硫黄回復プロセス*
UF *アルカチット法*
UF *イオン式電解質再生法*
UF *ウェストバコプロセス*
UF *エイムス湿式酸化プロセス*
UF *カール-スチル式*
UF *カタカーブ二酸化炭素除去法*
UF *カタカーブ法*
UF *ガードラー・ガーボトルプロセス*
UF *グラヴィケムプロセス*
UF *クリーンエアプロセス*
UF *グリロプロセス*
UF *クレハ酢酸塩法*
UF *ケミコ法*
UF *ケムスイートプロセス*
UF *コッパーズ真空炭酸塩プロセス*
UF *コノコプロセス*
UF *サイトリックスプロセス*
UF *サイロックスプロセス*
UF *シーボード法*
UF *スタッファー・アクアクラウス・プロセス*
UF *ダイアモックスプロセス*
UF *タイコ社プロセス*
UF *デソレックス法*
UF *デービーs-h 法*
UF *ハイピュアプロセス*
UF *ハイロハックスプロセス*
UF *ハザンプロセス*
UF *ピッツバーグオキシ脱硫プロセス*
UF *ピリコン・ペックプロセス*
UF *ヒ素リサイクルプロセス*
UF *フェロックス法*
UF *プティプロセス*
UF *フマックス法*
UF *プラシブｓプロセス*
UF *フルア社エコナミンプロセス*
UF *フルア社溶剤プロセス*
UF *フルハム・サイモン・カーブ法*
UF *ヘインズ法*
UF *ベルグバウ・フォルシュンク・フォスター・ウィラープロセス*
UF *ヘルタープロセス*
UF *マグネックス法*
UF *ユニクラッキング・ｈｄｓプロセス*
UF *ラインルフト法*
UF *リン酸塩法*
UF *ルーカスプロセス*
UF *採掘研究方法*
UF *触媒酸化法*
UF *触媒－ｉｆｐ（フランス国営石油研究所）アンモニア洗浄プロセス*
UF *溶融炭酸塩プロセス*
UF *ａｉ水溶性炭酸ナトリウムプロセス*
UF *ａｍｉｓｏｌプロセス*
UF *ｂｏｍ－ｅｒｄａ法*
UF *ｃｚｄ法*
UF *ｇｅ過程*
UF *ｂｆ－ｗｆプロセス*
UF *ｃｂａプロセス*
UF *ｄｏｗａプロセス*
UF *ｉｃｉ社プロセス*
UF *ｉｆｐプロセス*
UF *ｉｇｔ社脱水素脱硫法*
UF *ｊｅｃｃｏプロセス*
UF *ｋｖｂプロセス*
UF *ｓｎｐａ－ｄｅａプロセス*
UF *ｓｕｌｆｏｘプロセス*
UF *ｔｏｐｓｏｅ社－ｓｎｐａプロセス*
SF *シラキュース化学粉砕プロセス*
SF *タウンゼンドプロセス*
BT1 化学反応
NT1 アルカライズドアルミナ法
NT1 アンモニア・アンモニウム硫酸水素塩法
NT1 オットープロセス
NT1 ガルフ hds 法
NT1 ガーボトル法
NT1 クエン酸塩法
NT1 グラヴィメルトプロセス
NT1 クラウス法
NT1 コンソル fgd プロセス
NT1 サルフィバンプロセス
NT1 サルフリーンプロセス
NT1 ザールベルグ・ホルタープロセス
NT1 ジアマルコ・ベトロコーク硫黄法
NT1 シェル-uop 酸化銅プロセス
NT1 スコット・プロセス
NT1 ストーン・ウェブスター社イオニア式プロセス
NT1 ストレットフォード法
NT1 スルフィノール・プロセス
NT1 セレクゾール法
NT1 ソリノックス法
NT1 タカハックスプロセス
NT1 チオソルビックプロセス
NT1 バキューム・カーボネートプロセス
NT1 バテル社石炭熱水プロセス
NT1 ビーボンプロセス
NT1 プリソルプロセス
NT1 ペネレックプロセス
NT1 ベルグバウ・フォルシュンクプロセス
NT1 ベンフィールド・プロセス
NT1 ホームズ・ストレットフォードプロセス
NT1 マイヤー法
NT1 マグネシウムスラリー洗浄法
NT1 モレキュラーシーブプロセス
NT1 レクチゾール法
NT1 レソックスプロセス
NT1 レッジモントプロセス
NT1 ワルサープロセス
NT1 石灰・石灰岩湿式洗浄法
NT2 ビショフプロセス
NT1 千代田サラブレッド法
NT1 溶剤注入法
NT1 ａｄｉｐ法
NT1 ｃａｆｂ（化学的活性流動床）プロセス
NT1 ｃｅａ－ａｄｌ二重アルカリプロセス
NT1 ｃｎｇ法
NT1 ｆｍｃ社二重アルカリプロセス
NT1 ｊｐｌプロセス
NT1 ｐｅｒｏｘプロセス
NT1 ｒｉｃプロセス
NT1 ｓｏｘ・ｎｏｘ複合プロセス
NT2 ｎｏｘｓｏ法
NT1 ｓｏｘａｌ（シンガポールオキシジェン エア・リキード）法
NT1 ｓｕｌｆ－ｘ法
NT1 ｔｒｗ社プロセス
NT1 ｕｃａｐプロセス
NT1 ｕｎｉｓｕｌｆプロセス
NT1 ｗ－ｌ二酸化硫黄回収プロセス
RT ロドコッカス属
RT 乾式スクラバー
RT 湿式スクラバ
RT 触媒水素化溶媒和プロセス
RT 大気汚染防止
RT 熱ガスクリーンアップ
RT 米国クリーンコール技術計画
RT 硫黄菌属酸化細菌
RT 硫黄酸化菌
RT 硫酸還元菌

脱励起

BT1 エネルギー準位遷移
NT1 無放射崩壊
RT 緩和
RT 励起

脱歴

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-25
石油留分からアスファルトを除去する工程。
*BT1 抽出

谷

INIS: 1992-05-26; ETDE: 1976-06-07
NT1 インペリアルバレー
NT1 ラフト川渓谷
NT1 ロングバレー
RT 峡谷
RT 山
RT 複雑地勢
RT 流域

単クローン抗体
INIS: 1982-09-21; ETDE: 1982-01-21
BT1 抗体
RT クローン細胞
RT 放射免疫シンチグラフィ
RT 放射免疫治療
RT 融合細胞

単為生殖
USE 複製

単一ポール近似
*BT1 近似
RT 多体問題
RT k行列
RT s行列

単一レベル共鳴公式
USE ブライト・ウィグナー公式

単一市場
INIS: 1997-01-28; ETDE: 1995-03-08
USE 域内市場

単一粒子モード
UF *モード（単一粒子）*
BT1 振動モード

単科大学
INIS: 1983-06-30; ETDE: 1983-07-20
USE 文教施設

単球
*BT1 白血球

単球菌
*BT1 ミクロコッカス属

単極機
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-05-18
USE 単極発電機

単極子
NT1 磁気単極子
RT 多極子

単極発電機
INIS: 1984-04-04; ETDE: 1981-05-18
電機子に提示する極がすべて同じ極性の直流発電機。
UF *単極機*
*BT1 発電機
RT 直流

単結晶（MONOCRYSTALS）
UF *単結晶（single crystals）*
BT1 結晶
NT1 ひげ結晶
RT ベルヌーイ法
RT 樹枝状ウェブ成長方法
RT 熱変換器法

単結晶（single crystals）
USE 単結晶（monocrystals）

単光子放射型コンピュータ断層撮影法
INIS: 1995-07-20; ETDE: 1980-05-07
1994年1月まで、SINGLE PHOTON ECTがこの概念を表現するために使用された。
UF *単光子ｅｃｔ（放射型コンピュータ断層撮影法）*
UF *ｓｐｅｃｔ（単光子放射型コンピュータ断層撮影法）*
*BT1 放射型コンピュータ断層撮影法
RT ガンマ線カメラ
RT 光子トランスミッション走査
RT 放射性同位体走査

単光子ｅｃｔ（放射型コンピュータ断層撮影法）
INIS: 1993-12-08; ETDE: 2002-06-13
USE 単光子放射型コンピュータ断層撮影法

単細胞タンパク質
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-01-23
様々な資源や廃棄物の上で成長した単細胞微生物に由来する飼料タンパク質と食品タンパク質。
RT セミバッチ培養
RT タンパク質
RT 独立栄養生物
RT 培地
RT 連続培養

単細胞藻
*BT1 藻類
BT1 微生物
NT1 クラミドモナス属
NT1 クロレラ属
NT1 セネデスムス属
NT1 ミドリムシ属
RT プランクトン

単子葉植物
INIS: 1991-12-16; ETDE: 1988-12-21
USE 単子葉植物綱

単子葉植物綱
INIS: 1996-07-08; ETDE: 1988-12-20
1996年8月まで、TRILLIUMはＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF *エンレイソウ属*
UF *単子葉植物*
*BT1 被子植物門
NT1 アブラヤシ
NT1 アロエ属
NT1 イネ科
NT2 アシ
NT3 サトウキビ
NT2 スイッチグラス
NT2 穀類
NT3 イネ
NT3 オオムギ
NT3 カラスムギ
NT3 コムギ
NT3 トウモロコシ
NT3 モロコシ属
NT3 ライムギ
NT3 雑穀
NT2 竹
NT1 ガマ
NT1 ココヤシ
NT1 そば
NT1 タマネギ
NT2 アリウムセパ
NT1 ニンニク
NT1 バナナの木
NT1 ホテイアオイ
NT1 ムラサキツユクサ属
NT1 ユリ属

単斜晶格子
*BT1 ３次元格子

単純疱疹
*BT1 ウイルス性疾患
*BT1 皮膚病
RT ウィルス

単色放射線
INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-28
*BT1 電磁放射線
RT レーザー光線
RT 可視光

単糖
1996-01-24
*BT1 糖類（saccharides）
NT1 イノシトール類
NT2 イノシトール
NT1 エリスリトール
NT1 ソルビトール
NT1 ペントース
NT2 アラビノース
NT2 キシロース
NT2 デオキシリボース
NT2 リブロース
NT2 リボース
NT1 六炭糖
NT2 ガラクトース
NT2 グルコース
NT2 ソルボース
NT2 フルクトース
NT2 ヘキソサミン
NT3 グルコサミン
NT2 マンノース
RT グルコン酸

単独摂取
UF *事故摂取*
UF *単独投与*
BT1 摂取
RT 応急手当
RT 事故
RT 負傷

単独投与
USE 単独摂取

単硫鉄鉱
ETDE: 1976-03-31
*BT1 磁硫鉄鉱
RT いん鉄（隕鉄）

単量体
NT1 ビニル単量体
RT 高分子
RT 重合
RT 二量体

担持液体膜
INIS: 1998-10-21; ETDE: 1985-09-24
BT1 膜
RT 分離工程
RT 膜輸送

担体
CHARGE CARRIERS でカバーされる概念には使用しない。
RT リポソーム
RT 安定同位体
RT 放射性核種動態

RT 放射性同位体

担体移動度
BT1 移動性
RT 電荷キャリヤー
RT 電気伝導率
RT 電子移行

担体密度
UF *密度（担体）*
RT 電荷キャリヤー
RT 電流密度

担体（触媒）
INIS: 1992-01-16; ETDE: 1980-10-07
USE 触媒担体

探鉱
NT1 空中調査
RT 探査
RT 地化学探査
RT 地質調査
RT 物理探査

探鉱井
INIS: 1992-07-08; ETDE: 1979-01-30
UF *試験井戸*
BT1 井戸
RT さく井
RT ボーリング孔
RT 探査
RT 地熱エネルギー探査
RT 地熱井
RT 天然ガス井
RT 油井

探査
NT1 地熱エネルギー探査
RT ランドサット地球観測衛星
RT 遠隔探査
RT 空中調査
RT 磁気測量
RT 石油地質学
RT 潜在資源
RT 探鉱
RT 探鉱井
RT 地化学探査
RT 地質調査
RT 電気探査
RT 物理探査
RT 放射分析探査

探査衛星
BT1 衛星

探知（核爆発）
2000-04-12
USE 核爆発探知

淡水
*BT1 水
RT ファットヘッドミノー
RT 飲料水
RT 河口
RT 潅漑
RT 湖
RT 川
RT 貯水池
RT 陸水学
RT 輪虫綱

淡水化プラント
INIS: 1986-04-03; ETDE: 1977-08-24
BT1 工業プラント
RT 海水
RT 脱塩
RT 脱塩炉
RT 複合目的発電所

淡水生態系
USE 水界生態系

炭
1991-09-30
UF *石炭チャー*
BT1 熱分解生成物
RT コンソル撹拌床プロセス
RT 石炭
RT 副産物
RT ｃｏａｌｃｏｎプロセス

炭化
*BT1 分解
NT1 コークス化
NT1 電気炭化
RT クリーンコーク法
RT コークス炉
RT コンソル撹拌床プロセス
RT 黒鉛化
RT 脱炭素
RT ｃｏａｌｃｏｎプロセス

炭化アルミニウム
BT1 アルミニウム化合物
*BT1 カーバイド

炭化イッテルビウム
*BT1 イッテルビウム化合物
*BT1 カーバイド

炭化イットリウム
*BT1 イットリウム化合物
*BT1 カーバイド

炭化イリジウム
1991-09-16
*BT1 イリジウム化合物
*BT1 カーバイド

炭化ウラン
*BT1 ウラン化合物
*BT1 カーバイド
RT 混合炭化物燃料

炭化オスミウム
INIS: 1991-09-16; ETDE: 1976-01-23
*BT1 オスミウム化合物
*BT1 カーバイド

炭化ガドリニウム
*BT1 カーバイド
*BT1 ガドリニウム化合物

炭化カリウム
*BT1 カーバイド
*BT1 カリウム化合物

炭化カルシウム
*BT1 カーバイド
*BT1 カルシウム化合物

炭化クロム
*BT1 カーバイド
*BT1 クロム化合物

炭化ケイ素
*BT1 カーバイド
BT1 ケイ素化合物

炭化ゲルマニウム
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-07-23
*BT1 カーバイド
BT1 ゲルマニウム化合物

炭化コバルト
*BT1 カーバイド
*BT1 コバルト化合物

炭化サマリウム
*BT1 カーバイド
*BT1 サマリウム化合物

炭化ジスプロシウム
*BT1 カーバイド
*BT1 ジスプロシウム化合物

炭化ジルコニウム
*BT1 カーバイド
*BT1 ジルコニウム化合物

炭化スカンジウム
*BT1 カーバイド
*BT1 スカンジウム化合物

炭化スズ
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-12-16
*BT1 カーバイド
BT1 スズ化合物

炭化ストロンチウム
*BT1 カーバイド
*BT1 ストロンチウム化合物

炭化セシウム
*BT1 カーバイド
*BT1 セシウム化合物

炭化セリウム
*BT1 カーバイド
*BT1 セリウム化合物

炭化タリウム
INIS: 1977-09-06; ETDE: 1975-12-16
*BT1 カーバイド
BT1 タリウム化合物

炭化タングステン
*BT1 カーバイド
*BT1 タングステン化合物

炭化タンタル
*BT1 カーバイド
*BT1 タンタル化合物

炭化チタン
*BT1 カーバイド
*BT1 チタン化合物

炭化トリウム
*BT1 カーバイド
*BT1 トリウム化合物

炭化ナトリウム
*BT1 カーバイド
*BT1 ナトリウム化合物

炭化ニオビブ
*BT1 カーバイド
*BT1 ニオブ化合物

炭化ニッケル
*BT1 カーバイド
*BT1 ニッケル化合物

炭化ネオジム
*BT1 カーバイド
*BT1 ネオジム化合物

炭化バナジウム
*BT1 カーバイド
*BT1 バナジウム化合物

炭化ハフニウム
*BT1 カーバイド
*BT1 ハフニウム化合物

炭化バリウム
*BT1 カーバイド
*BT1 バリウム化合物

炭化プルトニウム
*BT1 カーバイド
*BT1 プルトニウム化合物
RT 混合炭化物燃料

炭化プロトアクチニウム
1997-01-28
1996 年 11 月から 2007 年 11 月まで、PROTACTINIUM COMPOUNDS および CARBIDES がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 カーバイド
*BT1 プロトアクチニウム化合物

炭化ベリリウム
*BT1 カーバイド
*BT1 ベリリウム化合物

炭化ホウ素
*BT1 カーバイド
BT1 ホウ素化合物

炭化ホルミウム
*BT1 カーバイド
*BT1 ホルミウム化合物

炭化マンガン
*BT1 カーバイド
*BT1 マンガン化合物

炭化モリブデン
*BT1 カーバイド
*BT1 モリブデン化合物

炭化ユウロピウム
*BT1 カーバイド
*BT1 ユウロピウム化合物

炭化ランタン
*BT1 カーバイド
*BT1 ランタン化合物

炭化ルテニウム
*BT1 カーバイド
*BT1 ルテニウム化合物

炭化ルビジウム
INIS: 1981-02-27; ETDE: 1976-03-22
*BT1 カーバイド
*BT1 ルビジウム化合物

炭化レニウム
*BT1 カーバイド
*BT1 レニウム化合物

炭化ロジウム
*BT1 カーバイド
*BT1 ロジウム化合物

炭化亜鉛
*BT1 カーバイド
BT1 亜鉛化合物

炭化水銀
2013-05-15
*BT1 カーバイド
BT1 水銀化合物

炭化水素
1996-10-22
BT1 有機化合物
NT1 アルカン
NT2 エタン
NT2 オクタン
NT2 シクロアルカン
NT3 シクロヘキサン
NT3 デカリン
NT2 スクアラン
NT2 デカン
NT2 ドデカン
NT2 パラフィン剤
NT2 ブタン
NT2 プロパン
NT2 ヘキサデカン
NT2 ヘキサン
NT2 ヘプタン
NT2 ペンタン
NT2 メタン
NT2 ２－メチルブタン
NT2 ２－メチルプロパン
NT2 ２－２－ジメチルプロパン
NT1 アルキン
NT2 アセチレン
NT2 シクロアルキン
NT2 プロピン
NT1 アルケン
NT2 エチレン
NT2 オクテン
NT2 シクロアルケン
NT3 クアドリシクレン
NT3 シクロペンタジエン
NT3 ノルボルナジエン
NT2 ブテン
NT2 プロピレン
NT2 ヘキセン
NT2 ヘプテン
NT2 ペンテン
NT2 ２－メチルプロペン
NT1 カロチノイド
NT1 ポリエン
NT2 ジエン
NT3 アレン
NT3 イソプレン
NT3 シクロペンタジエン
NT3 フェロセン
NT3 ブタジエン
NT3 ペンタジエン
NT2 スクアレン
NT2 ポリアセチレン
NT1 芳香族
NT2 アザアレーン
NT3 アクリジン
NT4 アクリジンオレンジ
NT4 フラビン
NT5 アクリフラビン
NT5 プロフラビン
NT3 インドール
NT4 インジゴ
NT4 インドシアニングリーン
NT4 ストリキニーネ
NT4 トリプタミン
NT5 セロトニン
NT6 ブホテニン
NT5 メラトニン
NT4 トリプトファン
NT4 ビンブラスチン
NT4 リゼルギン酸
NT4 レセルピン
NT3 カルバゾール
NT3 キノリン
NT4 オキシン
NT4 キナルジン
NT4 フェロン
NT3 フェナントロリン
NT4 フェナントロリン-オルト
NT4 フェロイン
NT3 プテリジン
NT4 アミノプテリン
NT4 葉酸
NT3 プリン
NT4 アデニン
NT5 キネチン
NT4 イノシン
NT4 キサンチン
NT5 カフェイン
NT5 テオフィリン
NT5 テオブロミン
NT5 尿酸
NT4 グアニン
NT4 グアノシン
NT4 ヒポキサンチン
NT4 メルカプトプリン
NT2 アセトフェノン
NT2 アニリン
NT2 アルキル化芳香族
NT3 キシレン
NT4 キシレン－パラ
NT3 クメン
NT3 シメン
NT3 ジュレン
NT3 スチレン
NT3 トルエン
NT3 メシチレン
NT3 メチルナフタレン
NT2 インダン
NT2 オリゴフェニレン
NT2 キノン類
NT3 アントラキノン
NT4 アリザリン
NT4 カルミン酸
NT4 キニザリン
NT3 ビタミンｋ
NT3 ベンゾキノン
NT4 クロラニル
NT4 クロラニル酸
NT4 プラストキノン

NT4 ユビキノン
NT3 ロジゾン酸
NT2 ジビニルベンゼン
NT2 スチルベン
NT2 テトラリン
NT2 トラン
NT2 トリフェニルメタン染料
NT3 メチルチモールブルー
NT3 メチルバイオレット
NT2 ハロゲン化芳香族炭化水素
NT3 フッ化芳香族炭化水素
NT3 ヨウ化芳香族炭化水素
NT3 塩素化芳香族炭化水素
NT4 アルドリン
NT4 ポリ塩化ビフェニル
NT3 臭素化芳香族炭化水素
NT2 ビフェニル
NT2 ビベンジル
NT2 フェニルアラニン
NT2 フェノール類
NT3 エリオクロム染料
NT3 キシレノール
NT3 クレゾール
NT3 ジニトロフェノール
NT3 チモール
NT3 チラミン
NT3 ナフトール
NT4 トリパンブルー
NT4 トリン
NT4 ニトロソｒ塩
NT4 ピリジルアゾナフトール
NT4 １－ニトロソ－２－ナフトール
NT3 ニトロフェノール
NT3 ピクリン酸
NT3 ヒドロキシプロピオフェノン
NT3 フェノール
NT3 フェノールフタレイン
NT3 ポリフェノール
NT4 アルセナゾ
NT4 カテコールアミン
NT4 クエルセチン
NT4 クルクミン
NT4 スチルベストロール
NT4 タンニン酸
NT4 チロン
NT4 ドーパミン
NT4 ピリジルアゾレソルシノール
NT4 ピロカテコール
NT4 ピロガロール
NT4 フルオレセイン
NT5 エリスロシン
NT4 ブロモスルホフタレイン
NT4 ヘマトキシリン
NT4 モリン
NT4 レソルシノール
NT2 ペチジン
NT2 ベンジジン
NT2 ベンジルアルコール
NT2 ベンゼン
NT2 メチルチロシン（methyl tyrosine）
NT2 多環芳香族炭化水素
NT3 アズレン
NT3 アセナフテン
NT3 アントラセン
NT3 インデン
NT3 インドシアニングリーン
NT3 カリックスアレーン
NT3 クアテルフェニル
NT3 クリセン
NT3 コラントレン
NT3 ジメチルベンズアントラセン（ｄｍｂａ）
NT3 テトラセン
NT3 トリフェニレン
NT3 ナフタレン
NT3 ピレン
NT3 フェナントレン
NT3 フルオレン
NT3 ペリレン
NT3 ベンズアントラセン
NT3 ベンゾピレン
NT3 ペンタセン
NT3 ポリフェニル
NT4 テルフェニル
NT5 テルフェニルーオルト
NT5 テルフェニルーパラ
NT3 メチルナフタレン
NT3 ３－メチルコラントレン
NT2 ｄｄｔ（ジクロロジフェニルトリクロロエタン）
RT シェル・ガス化プロセス
RT テレビン
RT フィッシャー・トロプシュ合成
RT フルオロホルム
RT ブロモホルム
RT フロン
RT ヨードホルム
RT リムナンテス
RT 魚油
RT 石油
RT 部分酸化プロセス
RT 油
RT 流動層水素化プロセス
RT 冷媒

炭化水素検層
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-03-27
USE ガス量計
USE 坑井検層

炭化水素燃料電池
1992-05-20
*BT1 燃料電池

炭化鉄
*BT1 カーバイド
*BT1 鉄化合物
NT1 セメンタイト
NT1 ｎｉ－ｈａｒｄ
RT 鋳鉄

炭化銅
*BT1 カーバイド
*BT1 銅化合物

炭化白金
*BT1 カーバイド
*BT1 白金化合物

炭坑
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-24
USE 炭鉱

炭坑夫
INIS: 1992-05-08; ETDE: 1976-03-11
*BT1 坑夫

炭鉱
1991-08-09
UF *マインマウス発電プラント*
UF *炭坑*
*BT1 鉱山
RT 岩粉散布
RT 鉱山排水
RT 石炭鉱業
RT 頭出しマシン
RT 放棄立坑
RT 埋戻し

炭酸
INIS: 1982-04-14; ETDE: 1977-05-07
BT1 酸素化合物
BT1 炭素化合物
*BT1 無機酸

炭酸アンモニウム
INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-12-20
BT1 アンモニウム化合物
*BT1 炭酸塩
NT1 ａｕｃ（アンモニウムウラニル炭酸塩）

炭酸イッテルビウム
*BT1 イッテルビウム化合物
*BT1 炭酸塩

炭酸イットリウム
*BT1 イットリウム化合物
*BT1 炭酸塩

炭酸ウラニル
INIS: 1990-07-24; ETDE: 1990-08-06
*BT1 ウラニル化合物
*BT1 炭酸塩

炭酸エステル
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-12-16
UF *炭酸プロピレン*
*BT1 エステル類

炭酸エルビウム
*BT1 エルビウム化合物
*BT1 炭酸塩

炭酸ガスレーザー
*BT1 ガスレーザー
RT アンタレス施設
RT ヘリオス施設

炭酸ガス攻法
INIS: 1992-01-15; ETDE: 1978-08-08
USE 二酸化炭素噴射

炭酸カドミウム
BT1 カドミウム化合物
*BT1 炭酸塩

炭酸ガドリニウム
*BT1 ガドリニウム化合物
*BT1 炭酸塩

炭酸カリウム
*BT1 カリウム化合物
*BT1 炭酸塩

炭酸カルシウム
1996-07-08
*BT1 カルシウム化合物
*BT1 炭酸塩
RT あられ石
RT アンケル石
RT ショータイト
RT トラバーチン

RT ドロマイト
RT リン鉱
RT 石灰石
RT 石灰添加
RT 大理石
RT 炭酸塩鉱物
RT 泥灰岩
RT 方解石

炭酸コバルト
*BT1 コバルト化合物
*BT1 炭酸塩

炭酸サマリウム
*BT1 サマリウム化合物
*BT1 炭酸塩

炭酸ジルコニウム
*BT1 ジルコニウム化合物
*BT1 炭酸塩

炭酸スカンジウム
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1989-03-20
*BT1 スカンジウム化合物
*BT1 炭酸塩

炭酸ストロンチウム
*BT1 ストロンチウム化合物
*BT1 炭酸塩

炭酸セシウム
*BT1 セシウム化合物
*BT1 炭酸塩

炭酸セリウム
1996-07-18
*BT1 セリウム化合物
*BT1 炭酸塩
RT 炭酸塩鉱物

炭酸タリウム
INIS: 1977-01-25; ETDE: 1977-10-20
BT1 タリウム化合物
*BT1 炭酸塩

炭酸テルビウム
*BT1 テルビウム化合物
*BT1 炭酸塩

炭酸トリウム
*BT1 トリウム化合物
*BT1 炭酸塩

炭酸ナトリウム
UF *クロロアルカリ産業*
UF *ソーダ灰*
*BT1 ナトリウム化合物
*BT1 炭酸塩
RT ショータイト
RT トロナ
RT ドーソン石
RT ナホコライト
RT 炭酸塩鉱物

炭酸ニッケル
*BT1 ニッケル化合物
*BT1 炭酸塩

炭酸ネオジム
*BT1 ネオジム化合物
*BT1 炭酸塩

炭酸バリウム
*BT1 バリウム化合物
*BT1 炭酸塩

炭酸ビスマス
1996-07-16
1996 年 7 月から 2007 年 11 月まで、BISMUTH COMPOUNDS および CARBONATES がこの概念を表現するために使用された。
BT1 ビスマス化合物
*BT1 炭酸塩

炭酸プラセオジム
*BT1 プラセオジム化合物
*BT1 炭酸塩

炭酸プルトニウム
*BT1 プルトニウム化合物
*BT1 炭酸塩

炭酸プロピレン
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-12-08
USE 炭酸エステル

炭酸ベリリウム
*BT1 ベリリウム化合物
*BT1 炭酸塩

炭酸ホルミウム
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1989-05-11
*BT1 ホルミウム化合物
*BT1 炭酸塩

炭酸マグネシウム
1996-06-26
*BT1 マグネシウム化合物
*BT1 炭酸塩
RT アンケル石
RT ドロマイト
RT 石灰石
RT 炭酸塩鉱物

炭酸マンガン
*BT1 マンガン化合物
*BT1 炭酸塩
RT アンケル石
RT 炭酸塩鉱物

炭酸ユウロピウム
*BT1 ユウロピウム化合物
*BT1 炭酸塩

炭酸ラジウム
1996-07-08
1996 年 6 月から 2007 年 11 月まで、RADIUM COMPOUNDS および CARBONATES がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 ラジウム化合物
*BT1 炭酸塩

炭酸ランタン
1996-07-18
*BT1 ランタン化合物
*BT1 炭酸塩
RT 炭酸塩鉱物

炭酸リチウム
*BT1 リチウム化合物
*BT1 炭酸塩

炭酸ルテチウム
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1989-05-11
*BT1 ルテチウム化合物
*BT1 炭酸塩

炭酸ルビジウム
*BT1 ルビジウム化合物
*BT1 炭酸塩

炭酸亜鉛
BT1 亜鉛化合物
*BT1 炭酸塩

炭酸鉛
BT1 鉛化合物
*BT1 炭酸塩

炭酸塩
1997-06-19
SF *フェロアン*
BT1 酸素化合物
BT1 炭素化合物
NT1 アメリシウム炭酸塩
NT1 ウラン炭酸塩
NT1 キュリウム炭酸塩
NT1 ネプツニウム炭酸塩
NT1 ポリカーボネート
NT1 モリブデン炭酸塩
NT1 レニウム炭酸塩
NT1 炭酸アンモニウム
NT2 ａｕｃ（アンモニウムウラニル炭酸塩）
NT1 炭酸イッテルビウム
NT1 炭酸イットリウム
NT1 炭酸ウラニル
NT1 炭酸エルビウム
NT1 炭酸カドミウム
NT1 炭酸ガドリニウム
NT1 炭酸カリウム
NT1 炭酸カルシウム
NT1 炭酸コバルト
NT1 炭酸サマリウム
NT1 炭酸ジルコニウム
NT1 炭酸スカンジウム
NT1 炭酸ストロンチウム
NT1 炭酸セシウム
NT1 炭酸セリウム
NT1 炭酸タリウム
NT1 炭酸テルビウム
NT1 炭酸トリウム
NT1 炭酸ナトリウム
NT1 炭酸ニッケル
NT1 炭酸ネオジム
NT1 炭酸バリウム
NT1 炭酸ビスマス
NT1 炭酸プラセオジム
NT1 炭酸プルトニウム
NT1 炭酸ベリリウム
NT1 炭酸ホルミウム
NT1 炭酸マグネシウム
NT1 炭酸マンガン
NT1 炭酸ユウロピウム
NT1 炭酸ラジウム
NT1 炭酸ランタン
NT1 炭酸リチウム
NT1 炭酸ルテチウム
NT1 炭酸ルビジウム
NT1 炭酸亜鉛
NT1 炭酸鉛
NT1 炭酸銀

NT1 炭酸鉄
NT1 炭酸銅
RT 酸性炭酸塩
RT 酸中和容量

炭酸塩岩

INIS: 1985-12-10; ETDE: 1976-08-04
重量通常50％以上の炭酸塩を主成分とする岩。CARBONATE MINERALS をも見よ。
*BT1 堆積岩
NT1 石灰石
NT2 トラバーチン
RT 貯留岩

炭酸塩鉱物

INIS: 1996-11-13; ETDE: 1982-05-12
UF *アンダーソン石*
UF *こん棒石（棍棒石）*
UF *シャーパイト*
UF *シュレッキンゲル石*
UF *ベイリアイト*
UF *ラザフォード石*
UF *リービジャイト*
BT1 鉱物
NT1 あられ石
NT1 アンケル石
NT1 ショータイト
NT1 ディデリカイト
NT1 トロナ
NT1 ドロマイト
NT1 ドーソン石
NT1 ナホコライト
NT1 菱鉄鉱
NT1 方解石
RT ウラン炭酸塩
RT けつ岩
RT 炭酸カルシウム
RT 炭酸セリウム
RT 炭酸ナトリウム
RT 炭酸マグネシウム
RT 炭酸マンガン
RT 炭酸ランタン
RT 炭酸鉄

炭酸銀

1996-07-08
1996年6月から2007年11月まで、SILVER COMPOUNDS および CARBONATES がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 銀化合物
*BT1 炭酸塩

炭酸脱水酵素

*BT1 ヒドロリアーゼ

炭酸鉄

*BT1 炭酸塩
*BT1 鉄化合物
RT アンケル石
RT 炭酸塩鉱物
RT 菱鉄鉱

炭酸銅

*BT1 炭酸塩
*BT1 銅化合物

炭酸誘導体

1996-10-23
UF *グアネチジン*
BT1 有機化合物
NT1 イソシアン酸塩
NT1 イソチオシアネート
NT1 イソニトリル
NT1 カルバジド
NT1 カルバゾン
NT2 ジチゾン
NT1 カルバミン酸塩
NT2 ウレタン
NT2 ｄｅｄｔｃ（ジエチルジチオカルバミン酸化物）
NT1 グアニジン
NT2 ｍｉｂｇ（メタヨードベンジルグアニジン）
NT1 シアナミド
NT1 シアン酸塩
NT1 セミカルバジド
NT1 セミカルバゾン
NT1 チオシアン酸塩
NT2 チオシアン酸アンモニウム
NT1 チオ尿素類
NT2 チオ尿素
NT2 ベータアミノエチルイソチオ尿素
NT1 ホスゲン
NT1 メチルニトロソ尿素
NT1 メルカプトエチルグアニジン
NT1 尿素
NT1 ｄｐｃａ（ジフェニルカルバジド）
RT 硫化カルボニル

炭塵肺病

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-02-08
USE 塵肺症

炭水化物

BT1 有機化合物
NT1 糖類（saccharides）
NT2 オリゴ糖
NT3 ラフィノース
NT3 二糖類
NT4 サッカロース
NT4 セロビオース
NT4 乳糖（lactose）
NT4 麦芽糖
NT2 多糖類
NT3 アルギン酸
NT3 イヌリン
NT3 キサンタンガム
NT3 グリコーゲン
NT3 ゴムアカシア
NT3 セルロース
NT3 セロファン
NT3 デキストラン
NT3 デキストリン
NT3 でんぷん
NT3 ニトロセルロース
NT3 ビスコース
NT3 ペクチン
NT3 ヘミセルロース
NT4 キシラン
NT3 ムコ多糖
NT4 キチン
NT4 コンドロイチン
NT4 ヒアルロン酸
NT4 ヘパリン
NT3 ムコ蛋白
NT4 ハプトグロビン
NT4 植物性赤血球凝集素
NT4 内因子
NT3 リグニン
NT3 リポ多糖類
NT3 レーヨン
NT3 寒天
NT2 単糖
NT3 イノシトール類
NT4 イノシトール
NT3 エリスリトール
NT3 ソルビトール
NT3 ペントース
NT4 アラビノース
NT4 キシロース
NT4 デオキシリボース
NT4 リブロース
NT4 リボース
NT3 六炭糖
NT4 ガラクトース
NT4 グルコース
NT4 ソルボース
NT4 フルクトース
NT4 ヘキソサミン
NT5 グルコサミン
NT4 マンノース
NT2 糖タンパク質
NT3 アビジン
NT3 黄体形成ホルモン
NT3 糖蛋白質
NT4 ラクトフェリン
NT4 卵白アルブミン
NT2 糖脂質
NT3 ガングリオシド
NT3 セレブロシド
NT1 配糖体
NT2 ウリジン二リン酸グルコース
NT2 サポニン
NT2 ストロファンチン（炭水化物）
NT2 強心配糖体
NT3 ジギタリス配糖体
NT4 ジギトキシン
NT4 ジゴキシン
NT3 ストロファンチン（多環式化合物）
NT4 ウワバイン
RT エノールピルビン酸二燐酸塩
RT 解糖
RT 食品

炭素

*BT1 非金属元素
NT1 カーボンナノチューブ
NT1 カーボンブラック
NT1 カルビーン
NT1 グラフェン
NT1 ダイヤモンド
NT1 フラーレン
NT1 活性炭
NT1 黒鉛
NT1 熱分解炭素
RT カーボンメーター
RT 脱炭
RT 炭素繊維

炭素 10

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 軽い核
*BT1 炭素同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

炭素 10 ビーム
INIS: 1988-11-16; ETDE: 1988-12-02
*BT1 放射性イオンビーム

炭素 11
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 軽い核
*BT1 炭素同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

炭素 11 ターゲット
INIS: 1986-04-02; ETDE: 1979-07-24
BT1 ターゲット

炭素 11 ビーム
INIS: 1985-05-15; ETDE: 1985-07-18
*BT1 二次ビーム
*BT1 放射性イオンビーム

炭素 12
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 軽い核
*BT1 炭素同位体
RT 炭素 12 ビーム

炭素 12 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

炭素 12 ビーム
*BT1 イオンビーム
RT 炭素 12

炭素 12 反応
*BT1 重イオン反応

炭素 12 崩壊ラジオアイソトープ
1995-06-29
*BT1 重イオン崩壊放射性同位体
NT1 バリウム 114
RT 炭素 12 放出崩壊

炭素 12 放出崩壊
INIS: 1995-06-29; ETDE: 1991-05-17
*BT1 重イオン放出崩壊
RT 炭素 12 崩壊ラジオアイソトープ

炭素 13
*BT1 安定同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 軽い核
*BT1 炭素同位体
RT 炭素 13 ビーム

炭素 13 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

炭素 13 ビーム
*BT1 イオンビーム
RT 炭素 13

炭素 13 反応
*BT1 重イオン反応

炭素 14
UF 放射性炭素年代測定
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 軽い核
*BT1 炭素同位体
*BT1 年寿命放射性同位体
RT 炭素 14 ビーム
RT 炭素 14 化合物
RT 炭素 14 反応
RT 同位体年代測定

炭素 14 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

炭素 14 ビーム
*BT1 放射性イオンビーム
RT 炭素 14

炭素 14 化合物
BT1 炭素化合物
BT1 標識化合物
RT 炭素 14
RT 標識付け

炭素 14 反応
*BT1 重イオン反応
RT 炭素 14

炭素 14 崩壊ラジオアイソトープ
INIS: 1986-03-04; ETDE: 1988-10-12
*BT1 重イオン崩壊放射性同位体
NT1 ラジウム 222
NT1 ラジウム 223
NT1 ラジウム 224
NT1 ラジウム 226
RT 炭素 14 放出崩壊

炭素 14 放出崩壊
INIS: 1986-03-04; ETDE: 1988-10-12
*BT1 重イオン放出崩壊
RT 炭素 14 崩壊ラジオアイソトープ

炭素 15
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 軽い核
*BT1 炭素同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

炭素 16
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 軽い核
*BT1 炭素同位体

炭素 16 ターゲット
INIS: 1992-09-22; ETDE: 1977-05-07
BT1 ターゲット

炭素 16 放出崩壊
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1991-05-17
*BT1 重イオン放出崩壊

炭素 17
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 軽い核
*BT1 炭素同位体

炭素 18
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 軽い核
*BT1 炭素同位体

炭素 19
*BT1 偶奇核
*BT1 軽い核
*BT1 炭素同位体

炭素 20
*BT1 偶偶核
*BT1 軽い核
*BT1 炭素同位体

炭素 21
2007-01-19
*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 軽い核
*BT1 炭素同位体

炭素 22
INIS: 1979-02-21; ETDE: 1979-03-28
*BT1 偶偶核
*BT1 軽い核
*BT1 炭素同位体

炭素 8
*BT1 偶偶核
*BT1 軽い核
*BT1 炭素同位体

炭素 9
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 軽い核
*BT1 炭素同位体

炭素イオン
*BT1 イオン

炭素・炭素リアーゼ
INIS: 1986-12-03; ETDE: 1981-01-30
酵素番号 4.1.
*BT1 脱離酵素
NT1 アルデヒド・リアーゼ
NT1 アルドラーゼ
NT1 カルボキシ・リアーゼ
NT2 カルボキシラーゼ
NT2 リブロース二リン酸カルボキシラーゼ
NT2 脱炭酸酵素

炭素-窒素-酸素サイクル
INIS: 1978-09-28; ETDE: 1978-10-19
USE ｃｎｏサイクル

炭素化合物
NT1 オキシカーバイド
NT1 カーバイド
NT2 アメリシウムカーバイド
NT2 インジウムカーバイド
NT2 エルビウムカーバイド
NT2 カドミウムカーバイド
NT2 ガリウムカーバイド
NT2 セレンカーバイド
NT2 ツリウムカーバイド
NT2 テクネチウムカーバイド
NT2 テルビウムカーバイド
NT2 ネプツニウムカーバイド

NT2 パラジウムカーバイド
NT2 プラセオジムカーバイド
NT2 マグネシウムカーバイド
NT2 リチウムカーバイド
NT2 ルテチウムカーバイド
NT2 鉛カーバイド
NT2 炭化アルミニウム
NT2 炭化イッテルビウム
NT2 炭化イットリウム
NT2 炭化イリジウム
NT2 炭化ウラン
NT2 炭化オスミウム
NT2 炭化ガドリニウム
NT2 炭化カリウム
NT2 炭化カルシウム
NT2 炭化クロム
NT2 炭化ケイ素
NT2 炭化ゲルマニウム
NT2 炭化コバルト
NT2 炭化サマリウム
NT2 炭化ジスプロシウム
NT2 炭化ジルコニウム
NT2 炭化スカンジウム
NT2 炭化スズ
NT2 炭化ストロンチウム
NT2 炭化セシウム
NT2 炭化セリウム
NT2 炭化タリウム
NT2 炭化タングステン
NT2 炭化タンタル
NT2 炭化チタン
NT2 炭化トリウム
NT2 炭化ナトリウム
NT2 炭化ニオビブ
NT2 炭化ニッケル
NT2 炭化ネオジム
NT2 炭化バナジウム
NT2 炭化ハフニウム
NT2 炭化バリウム
NT2 炭化プルトニウム
NT2 炭化プロトアクチニウム
NT2 炭化ベリリウム
NT2 炭化ホウ素
NT2 炭化ホルミウム
NT2 炭化マンガン
NT2 炭化モリブデン
NT2 炭化ユウロピウム
NT2 炭化ランタン
NT2 炭化ルテニウム
NT2 炭化ルビジウム
NT2 炭化レニウム
NT2 炭化ロジウム
NT2 炭化亜鉛
NT2 炭化水銀
NT2 炭化鉄
NT3 セメンタイト
NT3 ｎｉ－ｈａｒｄ
NT2 炭化銅
NT2 炭化白金
NT2 窒素カーバイド
NT1 カルボニウム化合物
NT1 カルボラン
NT1 ハロゲン化炭素
NT2 フッ化炭素
NT1 酸化炭素
NT2 一酸化炭素
NT2 二酸化炭素
NT1 炭酸
NT1 炭酸塩
NT2 アメリシウム炭酸塩
NT2 ウラン炭酸塩
NT2 キュリウム炭酸塩
NT2 ネプツニウム炭酸塩
NT2 ポリカーボネート
NT2 モリブデン炭酸塩
NT2 レニウム炭酸塩
NT2 炭酸アンモニウム
NT3 ａｕｃ（アンモニウムウラニル炭酸塩）
NT2 炭酸イッテルビウム
NT2 炭酸イットリウム
NT2 炭酸ウラニル
NT2 炭酸エルビウム
NT2 炭酸カドミウム
NT2 炭酸ガドリニウム
NT2 炭酸カリウム
NT2 炭酸カルシウム
NT2 炭酸コバルト
NT2 炭酸サマリウム
NT2 炭酸ジルコニウム
NT2 炭酸スカンジウム
NT2 炭酸ストロンチウム
NT2 炭酸セシウム
NT2 炭酸セリウム
NT2 炭酸タリウム
NT2 炭酸テルビウム
NT2 炭酸トリウム
NT2 炭酸ナトリウム
NT2 炭酸ニッケル
NT2 炭酸ネオジム
NT2 炭酸バリウム
NT2 炭酸ビスマス
NT2 炭酸プラセオジム
NT2 炭酸プルトニウム
NT2 炭酸ベリリウム
NT2 炭酸ホルミウム
NT2 炭酸マグネシウム
NT2 炭酸マンガン
NT2 炭酸ユウロピウム
NT2 炭酸ラジウム
NT2 炭酸ランタン
NT2 炭酸リチウム
NT2 炭酸ルテチウム
NT2 炭酸ルビジウム
NT2 炭酸亜鉛
NT2 炭酸鉛
NT2 炭酸銀
NT2 炭酸鉄
NT2 炭酸銅
NT1 炭素 14 化合物
NT1 炭窒化物
NT1 窒化炭素
NT1 硫化カルボニル
NT1 硫化炭素
RT すす

炭素隔離

2004-01-14
環境と沈着から炭素とその化合物の除去。例えば、地層中に埋め、大気中からそれらを遠ざける。
UF *隔離（炭素酸化物）*
*BT1 大気汚染制御
BT1 分離工程
RT カーボンフットプリント（二酸化炭素の占めるスペース）
RT ワイバーン油田
RT 温室効果ガス
RT 石炭酸素燃焼プロセス
RT 炭素吸収源
RT 二酸化炭素

炭素吸収源

INIS: 1992-08-28; ETDE: 1981-08-04
BT1 シンク
RT 炭素隔離
RT 炭素源
RT 炭素循環
RT 無機質循環

炭素源

INIS: 1992-08-28; ETDE: 1986-06-12
RT 汚染源
RT 生物圏
RT 炭素吸収源
RT 炭素循環
RT 二酸化炭素固定

炭素綱

1996-11-13
唯一の合金元素として炭素を含む鋼。
UF *鋼－０８ｇ２ｓｆｂ*
UF *鋼－ａｓｔｍ－ａ３５０（ｇｒ１）*
UF *鋼－ａｓｔｍ－ａ３５０（ｇｒ２）*
UF *鋼－ａｓｔｍ－ａ４１６*
UF *鋼－ｓａｅ－１００６*
*BT1 鋼
NT1 鋼－ａｓｔｍ－ａ１０５
NT1 鋼－ａｓｔｍ－ａ１０６
NT1 鋼－ａｓｔｍ－ａ２１２
NT1 鋼－ａｓｔｍ－ａ２８５
NT1 鋼－ａｓｔｍ－ａ５１６
NT1 鋼－ａｓｔｍ－ａ５３３－ｂ
NT1 鋼－ｉｎ－７８７
NT1 鋼－ｓａｅ－１０４５

炭素酸素リアーゼ

INIS: 1986-12-03; ETDE: 1981-01-30
酵素番号4.2.
UF *多糖類・リアーゼ*
*BT1 脱離酵素
NT1 ヒアルロニダーゼ
NT1 ヒドロリアーゼ
NT2 炭酸脱水酵素

炭素質材料

1982-07-22
炭素含有量が豊富な材料。
BT1 材料
NT1 れき青質材料（瀝青質材料）
NT2 オイルサンド
NT2 オイルシェール
NT3 黒色頁岩
NT2 ケロージェン
NT1 石炭
NT2 亜歴青炭
NT2 褐炭
NT3 亜炭
NT2 高硫黄石炭
NT2 黒炭
NT3 れき青炭（瀝青炭）
NT3 無煙炭
NT2 低硫黄石炭
NT2 微粉炭
NT2 腐泥炭
NT3 ボッグヘッド炭
NT4 トルバン岩（灯油頁岩）
NT3 燭炭
RT 有機物

炭素循環

INIS: 1982-07-22; ETDE: 1979-03-05

RT カーボンフットプリント（二酸化炭素の占めるスペース）
RT リブロース二リン酸カルボキシラーゼ
RT 空気・水相互作用
RT 光合成
RT 新陳代謝
RT 森林減少
RT 生態系
RT 生態濃度
RT 炭素吸収源
RT 炭素源
RT 二酸化炭素固定
RT 無機質循環

炭素星

*BT1 主系列星

炭素繊維

INIS: 1983-03-15; ETDE: 1975-11-11

UF *黒鉛繊維*
BT1 繊維類
RT 黒鉛
RT 炭素

炭素添加合金

1996-11-13

BT1 合金
NT1 アスコロイ鋼
NT1 アストロロイ
NT1 オーステナイト
NT1 ジュリロン
NT1 ディスカロイ
NT1 フェライト相
NT1 マルテンサイト
NT1 レネイ４１
NT1 レネイ９５
NT1 鋼
NT2 オーステナイト鋼
NT3 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１０－ｌ
NT3 鋼－ｃｒ１５ｎｉ１５ｍｏｔｉｂ
NT3 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１３ｍｏｎｂｖ
NT3 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１５ｍｏ３ｎｂ
NT3 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１６ｍｏｎｂ
NT3 鋼－ｃｒ１６ｎｉ８ｍｏ２
NT4 ステンレス鋼－１６－８－２
NT3 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏ３
NT4 ステンレス鋼－３１６
NT3 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏ３－ｌ
NT4 ステンレス鋼－３１６ｌ
NT4 ステンレス鋼－ｚｃｎｄ１７－１３
NT3 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏｎｂ
NT3 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１３
NT3 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１３ｍｏ２ｔｉ
NT3 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１３ｍｏ３ｔｉ
NT3 鋼－ｃｒ１７ｎｉ７
NT4 ステンレス鋼－３０１
NT3 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１０
NT4 ステンレス鋼－１８－１０
NT3 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１０ｔｉ
NT4 ステンレス鋼－３２１
NT3 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１１
NT4 鋼－ｘ６ｃｒｎｉ１８１１
NT3 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１１ｎｂ
NT4 ステンレス鋼－３４７
NT3 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１１ｎｂｃｏ
NT4 ステンレス鋼－３４８
NT3 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１２
NT4 ステンレス鋼－３０５
NT3 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１２ｔｉ
NT3 鋼－ｃｒ１８ｎｉ８
NT4 ステンレス鋼－１８－８
NT3 鋼－ｃｒ１８ｎｉ９
NT4 ステンレス鋼－３０２
NT3 鋼－ｃｒ１８ｎｉ９ｔｉ
NT3 鋼－ｃｒ１９ｎｉ１０
NT4 ステンレス鋼－３０４
NT3 鋼－ｃｒ１９ｎｉ１０－ｌ
NT4 ステンレス鋼－３０４ｌ
NT3 鋼－ｃｒ２０ｎｉ１１
NT4 ステンレス鋼－３０８
NT3 鋼－ｃｒ２０ｎｉ１１－ｌ
NT4 ステンレス鋼－３０８ｌ
NT3 鋼－ｃｒ２１ｍｎ９ｎｉ６
NT4 ステンレス鋼－２１－６－９
NT3 鋼－ｃｒ２３ｎｉ１４
NT4 ステンレス鋼－３０９
NT4 ステンレス鋼－３０９ｓ
NT3 鋼－ｃｒ２３ｎｉ１８
NT3 鋼－ｃｒ２５ｎｉ２０
NT4 ステンレス鋼－３１０
NT4 合金－ｈｋ－４０
NT3 鋼－ｎｉ２５ｃｒ２０
NT4 ステンレス鋼－２０－２５
NT3 鋼－ｎｉ２６ｃｒ１５ｔｉ２ｍｏｖａｌｂ
NT4 合金－ａ－２８６
NT2 クロロイ鋼
NT3 鋼－ｃｒ２ｍｏ
NT4 鋼－ａｓｔｍ－ａ５４２
NT3 鋼－ｃｒ１３
NT4 ステンレス鋼－４１０
NT3 鋼－ｃｒ１６
NT4 ステンレス鋼－４３０
NT3 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１０
NT4 ステンレス鋼－１８－１０
NT3 鋼－ｃｒ５ｍｏ
NT2 ニッケル鋼
NT3 ｓｗｅｅｔａｌｌｏｙ
NT2 フェライト鋼
NT3 鋼－ｃｒ９ｍｏｎｂｖ
NT3 鋼－ｃｒ１２ｍｏｎｉｖ
NT3 鋼－ｃｒ１３ａｌ
NT4 ステンレス鋼－４０５
NT3 鋼－ｃｒ１６
NT4 ステンレス鋼－４３０
NT3 鋼－ｃｒ２５
NT4 ステンレス鋼－４４６
NT3 鋼－ｃｒ９ｍｏ
NT2 マルテンサイト系鋼
NT3 マルエージング鋼
NT3 鋼－ｃｒ１６ｎｉ
NT3 鋼－ｃｒ１０ｍｏ２
NT3 鋼－ｃｒ１２
NT4 ステンレス鋼－４０３
NT3 鋼－ｃｒ１２ｍｏｖ
NT4 合金－ｈｔ－９
NT3 鋼－ｃｒ１３
NT4 ステンレス鋼－４１０
NT3 鋼－ｃｒ１７ｃｕ４ｎｉ４ｎｂ－ｌ
NT4 ステンレス鋼－１７－４ｐｈ
NT3 鋼－ｃｒ１７ｍｏ
NT4 ステンレス鋼－４４０
NT3 鋼－ｃｒ１８
NT2 マンガン鋼
NT2 鋼－ａｓｔｍ－ａ５７２
NT2 高合金鋼
NT3 ステンレス鋼
NT4 クロム鋼
NT5 クロムモリブデン鋼
NT6 ニッケルクロムモリブデン鋼
NT7 鋼－ｃｒ１１ｎｉ１０ｍｏ２ｔｉ－ｌ
NT7 鋼－ｃｒ１５ｎｉ１５ｍｏｔｉｂ
NT7 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１３ｍｏｎｂｖ
NT7 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１５ｍｏ３ｎｂ
NT7 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１６ｍｏｎｂ
NT7 鋼－ｃｒ１６ｎｉ８ｍｏ２
NT8 ステンレス鋼－１６－８－２
NT7 鋼－ｃｒ１６ｎｉ９ｍｏ２
NT7 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏ３
NT8 ステンレス鋼－３１６
NT7 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏ３－ｌ
NT8 ステンレス鋼－３１６ｌ
NT8 ステンレス鋼－ｚｃｎｄ１７－１３
NT7 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏｎｂ
NT7 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１３ｍｏ２ｔｉ
NT7 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１３ｍｏ３ｔｉ
NT7 鋼－ｎｉ２６ｃｒ１５ｔｉ２ｍｏｖａｌｂ
NT8 合金－ａ－２８６
NT7 合金－ｍ－８１３
NT5 ステンレス鋼－４０６
NT5 ミッドヴェール
NT5 鋼－ｃｒ１６ｎｉ
NT5 鋼－ｃｒ１７ｎｉ４ｍｏ３
NT5 鋼－ｃｒ９ｍｏｎｂｖ
NT5 鋼－ｃｒ１０ｍｏ２
NT5 鋼－ｃｒ１２
NT6 ステンレス鋼－４０３
NT5 鋼－ｃｒ１２ｍｏｎｉｖ
NT5 鋼－ｃｒ１２ｍｏｖ
NT6 合金－ｈｔ－９
NT5 鋼－ｃｒ１３
NT6 ステンレス鋼－４１０
NT5 鋼－ｃｒ１３ａｌ
NT6 ステンレス鋼－４０５
NT5 鋼－ｃｒ１６
NT6 ステンレス鋼－４３０
NT5 鋼－ｃｒ１７ｃｕ４ｎｉ４ｎｂ－ｌ

NT6 ステンレス鋼－１７－４ｐｈ
NT5 鋼－ｃｒ１７ｍｏ
NT6 ステンレス鋼－４４０
NT5 鋼－ｃｒ１８
NT5 鋼－ｃｒ２５
NT6 ステンレス鋼－４４６
NT5 鋼－ｃｒ９ｍｏ
NT5 磁石鋼－ｋｓ
NT4 ステンレス鋼－３１７
NT4 ステンレス鋼－３１８
NT4 ステンレス鋼－４２２
NT4 ステンレス鋼－ｆｖ－５４８
NT4 ステンレス鋼－ｊｂｋ－７５
NT4 ステンレス鋼－ｍ－５０
NT4 ニッケルクロム鋼
NT5 エンデューロ
NT5 カーペンター鋼
NT5 ステンレス鋼－１７－７ｐｈ
NT5 ステンレス鋼－３０３
NT5 ステンレス鋼－３２９
NT5 ステンレス鋼－ｐｈ－１５－７ｍｏ
NT5 チムケン合金
NT5 ニッケルクロムモリブデン鋼
NT6 鋼－ｃｒ１１ｎｉ１０ｍｏ２ｔｉ－ｌ
NT6 鋼－ｃｒ１５ｎｉ１５ｍｏｔｉｂ
NT6 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１３ｍｏｎｂｖ
NT6 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１５ｍｏ３ｎｂ
NT6 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１６ｍｏｎｂ
NT6 鋼－ｃｒ１６ｎｉ８ｍｏ２
NT7 ステンレス鋼－１６－８－２
NT6 鋼－ｃｒ１６ｎｉ９ｍｏ２
NT6 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏ３
NT7 ステンレス鋼－３１６
NT6 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏ３－ｌ
NT7 ステンレス鋼－３１６ｌ
NT7 ステンレス鋼－ｚｃｎｄ１７－１３
NT6 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏｎｂ
NT6 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１３ｍｏ２ｔｉ
NT6 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１３ｍｏ３ｔｉ
NT6 鋼－ｎｉ２６ｃｒ１５ｔｉ２ｍｏｖａｌｂ
NT7 合金－ａ－２８６
NT6 合金－ｍ－８１３
NT5 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１０－ｌ
NT5 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１３
NT5 鋼－ｃｒ１７ｎｉ７
NT6 ステンレス鋼－３０１
NT5 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１０
NT6 ステンレス鋼－１８－１０
NT5 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１０ｔｉ
NT6 ステンレス鋼－３２１
NT5 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１１
NT6 鋼－ｘ６ｃｒｎｉ１８１１
NT5 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１１ｎｂ
NT6 ステンレス鋼－３４７
NT5 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１１ｎｂｃｏ
NT6 ステンレス鋼－３４８
NT5 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１２
NT6 ステンレス鋼－３０５
NT5 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１２ｔｉ
NT5 鋼－ｃｒ１８ｎｉ８
NT6 ステンレス鋼－１８－８
NT5 鋼－ｃｒ１８ｎｉ９
NT6 ステンレス鋼－３０２
NT5 鋼－ｃｒ１８ｎｉ９ｔｉ
NT5 鋼－ｃｒ１９ｎｉ１０
NT6 ステンレス鋼－３０４
NT5 鋼－ｃｒ１９ｎｉ１０－ｌ
NT6 ステンレス鋼－３０４ｌ
NT5 鋼－ｃｒ２０ｎｉ１１
NT6 ステンレス鋼－３０８
NT5 鋼－ｃｒ２０ｎｉ１１－ｌ
NT6 ステンレス鋼－３０８ｌ
NT5 鋼－ｃｒ２３ｎｉ１４
NT6 ステンレス鋼－３０９
NT6 ステンレス鋼－３０９ｓ
NT5 鋼－ｃｒ２３ｎｉ１８
NT5 鋼－ｃｒ２５ｎｉ２０
NT6 ステンレス鋼－３１０
NT6 合金－ｈｋ－４０
NT5 鋼－ｎｉ２５ｃｒ２０
NT6 ステンレス鋼－２０－２５
NT5 鋼－ｎｉ３６ｃｒ１２ｔｉ３ａｌ－ｌ
NT5 合金－ｄ－９
NT5 ｄｕｒｃｏ
NT4 鋼－ｃｒ２１ｍｎ９ｎｉ６
NT5 ステンレス鋼－２１－６－９
NT4 低炭素高合金鋼
NT5 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１０－ｌ
NT5 鋼－ｃｒ１１ｎｉ１０ｍｏ２ｔｉ－ｌ
NT5 鋼－ｃｒ１７ｃｕ４ｎｉ４ｎｂ－ｌ
NT6 ステンレス鋼－１７－４ｐｈ
NT5 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏ３－ｌ
NT6 ステンレス鋼－３１６ｌ
NT6 ステンレス鋼－ｚｃｎｄ１７－１３
NT5 鋼－ｃｒ１９ｎｉ１０－ｌ
NT6 ステンレス鋼－３０４ｌ
NT5 鋼－ｃｒ２０ｎｉ１１－ｌ
NT6 ステンレス鋼－３０８ｌ
NT5 鋼－ｎｉ３６ｃｒ１２ｔｉ３ａｌ－ｌ
NT4 ｓｗｅｅｔａｌｌｏｙ
NT2 炭素綱
NT3 鋼－ａｓｔｍ－ａ１０５
NT3 鋼－ａｓｔｍ－ａ１０６
NT3 鋼－ａｓｔｍ－ａ２１２
NT3 鋼－ａｓｔｍ－ａ２８５
NT3 鋼－ａｓｔｍ－ａ５１６
NT3 鋼－ａｓｔｍ－ａ５３３－ｂ
NT3 鋼－ｉｎ－７８７
NT3 鋼－ｓａｅ－１０４５
NT2 低合金鋼
NT3 鋼－ａｓｔｍ－ａ３５０
NT3 鋼－ａｓｔｍ－ａ３８７
NT3 鋼－ａｓｔｍ－ａ５０８
NT3 鋼－ａｓｔｍ－ａ５３３
NT3 鋼－ｃｒ２ｍｏ
NT4 鋼－ａｓｔｍ－ａ５４２
NT3 鋼－ｃｒ２ｍｏｎｉｎｂ
NT3 鋼－ｃｒ２ｍｏｖ
NT3 鋼－ｃｒ２ｎｉｍｏｖ
NT3 鋼－ｃｒ５ｍｏ
NT3 鋼－ｃｒａｌｎｉｍｏ
NT3 鋼－ｃｒｍｏ
NT3 鋼－ｃｒｍｏｖ
NT3 鋼－ｃｒｎｉ
NT3 鋼－ｍｎｃｕｍｏ
NT4 鋼－ａｓｔｍ－ａ５３７
NT3 鋼－ｍｎｍｏ
NT4 鋼－ａｓｔｍ－ａ３０２
NT3 鋼－ｍｎｎｉｍｏ
NT4 鋼－ａｓｔｍ－ａ５３３－ｂ
NT3 鋼－ｍｎｎｉｍｏｖ
NT3 鋼－ｎｉ３ｃｒ
NT3 鋼－ｎｉ３ｃｒｍｏ
NT4 鋼－ａｓｔｍ－ａ５４３
NT3 鋼－ｎｉ３ｃｒｍｏｖ
NT3 鋼－ｎｉ４ｃｒｗ
NT3 鋼－ｎｉｃｒ
NT3 鋼－ｎｉｃｒｍｏ
NT3 鋼－ｎｉｍｏｃｒ
NT1 合金－ｎｉ６０ｃｏ１５ｃｒ１０ａｌ６ｔｉ５ｍｏ３
NT2 合金－ｉｎ－１００
NT1 合金－ｃｏ４３ｃｒ２０ｆｅ１８ｎｉ１３ｗ３
NT2 ハーバー
NT1 合金－ｈｓ－３１
NT1 合金－ｉｎ－１０２
NT1 合金－ｎ－１０ｍ
NT1 合金－ｎ－９ｍ
NT1 合金－ｎ２８ｔ３
NT1 合金－ｓ－８１６
NT1 合金－ｖ－３６
NT1 鋳鉄
RT カーバイド

炭素同位体

1999-07-16
BT1 同位体
NT1 炭素 10
NT1 炭素 11
NT1 炭素 12
NT1 炭素 13
NT1 炭素 14
NT1 炭素 15
NT1 炭素 16
NT1 炭素 17
NT1 炭素 18
NT1 炭素 19
NT1 炭素 20
NT1 炭素 21
NT1 炭素 22
NT1 炭素 8
NT1 炭素 9

炭素燃焼

INIS: 1978-08-30; ETDE: 1978-10-19
天体物理分野のプロセスに限定。
BT1 星の燃焼

RT 元素の合成
RT 恒星
RT 恒星モデル
RT 恒星進化

炭素複合物
BT1 複合体

炭層
INIS: 1991-10-01; ETDE: 1978-05-03
*BT1 石炭鉱床
RT 斜交層
RT 水浸入
RT 地層

炭層メタン
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1994-10-20
USE メタン
USE 石炭鉱床

炭窒化物
1982-01-14
特定の化合物は、（陽イオン）化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。
BT1 炭素化合物
BT1 窒素化合物
RT カーバイド
RT 窒化物

短いレンズ分光計
USE 磁界レンズ分光計

短期育成
INIS: 1992-02-04; ETDE: 1979-10-23
苗は列状に植えられ、急速初期成長が栽培管理作業によって促進された、農林業システム。
BT1 栽培技術
RT バイオマス栽培場
RT 樹木
RT 農業
RT 林業

短距離相互作用
USE 相互作用範囲

短寿命中性Ｋ中間子
UF *ｋ中間子−1*
UF *ｋ０１*
*BT1 中性ｋ中間子

短縮
RT 収縮
RT 伸縮継手
RT 熱膨張
RT 膨張

短波放射
UF *高・周波放射*
UF *高周波放射*
UF *ｈｆ放射*
*BT1 電波放射

短壁式採炭法
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-05-07
*BT1 坑内採掘
RT 石炭鉱業

短絡
INIS: 1983-10-14; ETDE: 1976-12-16
USE 電気事故

端効果
1982-11-29
UF *端損失*
RT 磁場
RT 電磁レンズ
RT 壁面効果
RT ｍｈｄ（電磁流体）発電機

端損失
INIS: 1982-11-29; ETDE: 2002-06-13
USE 端効果

胆管
USE 胆汁管

胆汁
1996-10-22
*BT1 体液
RT ビリルビン
RT 胆汁管
RT 胆汁酸

胆汁管
UF *胆管*
UF *胆石*
UF *胆嚢*
BT1 消化器系
RT グルクロニド抱合体
RT グルタチオン抱合体
RT 肝臓
RT 胆汁

胆汁酸
*BT1 カルボン酸
*BT1 ステロール
NT1 コール酸
RT 胆汁

胆石
USE 結石
USE 胆汁管

胆嚢
USE 胆汁管

鍛接
UF *ロール溶接*
*BT1 溶接

鍛造
*BT1 材料加工
RT スウェージング
RT ダイス
RT プレス
RT 圧縮成型
RT 熱間加工
RT 冷間加工

弾性
UF *弾性特性*
BT1 機械的性質
NT1 光弾性
NT1 熱弾性
RT ひずみ
RT フックの法則
RT ポアソン比
RT ヤング率
RT 形状記憶効果
RT 変形

弾性散乱
BT1 散乱
NT1 ウィグナー散乱
NT1 クーロン散乱
NT1 コンプトン効果
NT1 バーバ散乱
NT1 ポテンシャル散乱
NT1 メルレル散乱
NT1 モット散乱
NT1 ラザフォード散乱
RT スキルムポテンシャル
RT ゼロ範囲近似
RT ブレア模型
RT ラムザウアー効果
RT ローゼンブルースの公式
RT 干渉性散乱
RT 散漫散乱
RT 準弾性散乱

弾性特性
USE 弾性

弾道ミサイル防衛
INIS: 1994-09-08; ETDE: 1984-11-29
UF *戦略防衛構想*
BT1 国防
RT エネルギー指向型兵器
RT 宇宙兵器
RT 核兵器
RT 国家安全保障

弾薬
INIS: 1999-03-02; ETDE: 1976-04-19
RT ミサイル
RT ロケット
RT 軍用設備
RT 銃
RT 爆薬
RT 兵器

弾力性（経済）
INIS: 2000-05-02; ETDE: 1980-08-25
USE 経済弾力性

断食
UF *飢餓*
RT 食餌
RT 新陳代謝
RT 生物学的ストレス

断層
隣接する岩の表面が差動的に変位する面に沿った岩の中の破砕面。
UF *断層（地質）*
*BT1 地質的破砕面
RT 地形学
RT 地溝帯
RT 地質学
RT 地質学的裂け目
RT 地震
RT 地震学

断層撮影法
ソース、オブジェクト、フィルムという３つの成分のうちの２つの動きが特徴のX線写真技術で、他のすべての面の画像がぼやけていても、オブジェクトの一つの面の鮮明な画像が登録される。
UF *ラミノグラフィー*
BT1 診断技術
NT1 コンピュータ断層撮影法
NT2 光子コンピュータ断層撮影法
NT2 放射型コンピュータ断層撮影法
NT3 単光子放射型コンピュータ断層撮影法

NT3 陽電子コンピュータ断層撮影法
NT3 ｅｃａｔ（放射型コンピューター体軸断層撮影法）走査
NT2 陽子コンピュータ断層撮影法
NT2 ｃａｔ走査
NT1 コンプトン散乱断層ｘ線撮影
NT1 斜入射線断層ｘ線撮影
RT コリメーター
RT 工業用ｘ線撮影法
RT 集束
RT 生物医学ラジオグラフィー
RT 放射性同位体走査

断層（地質）
INIS: 1975-11-07; ETDE: 2002-06-13
USE 断層

断熱
1997-06-17
UF *遮断（熱）*
UF *真空断熱パネル*
RT ウェザーストリップ
RT エネルギー保存
RT カーテン
RT シャッター
RT ビーズウオール
RT 雨戸
RT 温度制御
RT 加熱ミラー
RT 空調
RT 鉱さい綿
RT 遮蔽
RT 盛土
RT 耐火性
RT 耐気候性
RT 伝熱
RT 尿素フォルムアルデヒド発泡樹脂
RT 熱拡散率
RT 熱橋
RT 熱遮蔽
RT 熱伝導
RT 防嵐ドア
RT ｒ因子

断熱ガラス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-23
SEE 三層ガラス板
SEE 複層ガラス

断熱の表面イオン化
ETDE: 1978-03-08
UF *断熱表面イオン化*
BT1 断熱過程
*BT1 表面電離

断熱圧縮加熱
*BT1 プラズマ加熱

断熱過程
UF *過程（断熱）*
NT1 断熱の表面イオン化
RT 等エントロピー過程
RT 等温過程
RT 熱力学

断熱改質プロセス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-03-17
USE 自己熱改質プロセス

断熱環状圧縮機
USE ａｔｃ装置（断熱環状圧縮機）

断熱近似
*BT1 近似
RT ボルン・オッペンハイマー近似
RT 散乱
RT 透熱近似
RT 量子力学

断熱消磁
UF *磁気冷却*
UF *消磁（断熱）*
BT1 消磁
RT 磁性
RT 低温学

断熱表面イオン化
ETDE: 1978-03-08
USE 断熱の表面イオン化

断熱不変性
RT 不変性原理
RT 量子力学

断片（降下）
USE 放射性降下物

断片（崩壊）
USE 崩壊

断片（粒子）
USE 粒子

断面積
適切な場合があるときは常に下記のさらに固有なディスクリプタを見よ。
NT1 群定数
NT1 積分断面積
NT1 全断面図
NT1 微分断面積
NT2 励起関数
RT パイエルス方法
RT ブライト・ウィグナー公式
RT マルチレベル分析
RT ローゼンブルースの公式
RT 陰影効果
RT 核反応
RT 巨大共鳴
RT 巨大共鳴模型
RT 四元運動量移行
RT 詳細釣り合いの原理
RT 相反作用の定理
RT 中間共鳴
RT 中間構造
RT 伝達行列法
RT 平均自由行程
RT ｃｉｎｄａ

断裂型貯留層
INIS: 1992-04-29; ETDE: 1977-08-24
UF *フラクチャー層*
UF *亀裂層*
BT1 地質構造
RT 地質学的裂け目
RT 貯留岩

断裂点モデル
INIS: 1986-10-29; ETDE: 1985-05-07
断裂点における自由度の集合の中で統計的平衡の仮定に基づいた核分裂の静的モデル。
*BT1 原子核模型
RT 核分裂

暖房負荷
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-09-30
RT エンタルピー
RT ヒートゲイン
RT 空調
RT 建物負荷・太陽熱収集器比率
RT 太陽熱率
RT 太陽放射加熱
RT 熱
RT 冷房負荷

暖房油
INIS: 1992-01-09; ETDE: 1976-03-11
UF *バーナー重油*
UF *ヒーター油*
UF *ファーネス油*
UF *留出燃料*
UF *留出燃料油*
UF *ｎｏ．２重油*
*BT1 燃料油
RT 液化石油ガス

暖炉
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-21
RT 煙突
RT 室内暖房

男性
BT1 オス
*BT1 ヒト
RT 成人

男性ホルモン
1996-10-23
UF *ダイアナボル（メタンドロステノロン）*
*BT1 アンドロスタン
*BT1 ステロイドホルモン
NT1 アンドロステロン
NT1 アンドロステンジオン
NT1 テストテスロン
NT1 ヒドロオキシアンドロステノン
RT コルチコステロイド
RT 黄体形成ホルモン
RT 去勢
RT 抗アンドロゲン薬
RT 精巣
RT 同化作用
RT 尿ケトステロイド
RT 副腎
RT 副腎ホルモン

値
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-26
1991年12月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SEE データ
SEE 経済学
SEE 社会経済的要因
SEE 費用

知事
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-11-23
USE 州職員

知識ベース
INIS: 1991-12-11; ETDE: 1985-09-24
事実、仮定、信念、および経験則。診断、解釈、問題の解決策のような望ましい結果を達成するためにデータベースを利用する。
RT エキスパートシステム

RT プログラミング
RT 人工知能
RT 知識管理

知識管理

2005-10-27
知識を特定、収集、維持、共有し、新たな知の創造を可能にするように統合された体系的なアプローチ。
BT1 管理
NT1 知識保存
RT 情報システム
RT 情報検索
RT 情報配信
RT 知識ベース

知識伝達

INIS: 1977-11-21; ETDE: 2002-06-13
USE 技術移転

知識保存

2005-10-27
*BT1 知識管理
RT ドキュメンテーション

地衣類

*BT1 真菌類
*BT1 藻類

地域協力

INIS: 1996-05-06; ETDE: 1978-04-06
BT1 協力
RT エネルギー政策
RT 意思決定
RT 管理
RT 計画
RT 州政府
RT 政策
RT 地域分析
RT 地方自治体
RT 土地利用

地域暖房

BT1 加熱
NT1 太陽熱地域暖房
NT1 地熱地域暖房
RT コジェネレーション（cogeneration）
RT スローポーク・ｗｎｒｅ炉
RT ヒートアイランド
RT ボイラー
RT 加熱系統
RT 火力発電所
RT 室内暖房
RT 集中暖房プラント
RT 蒸気
RT 水蒸気発生プラント
RT 地熱暖房システム
RT 伝熱
RT 熱貫流総合コミュニティエネルギーシステム
RT 熱水
RT 熱分配システム
RT 廃熱
RT 複合目的発電所

地域分析

地域と、その経済的、生態学的、社会的影響の特性を評価。
RT 環境
RT 経済学
RT 経済分析
RT 産業連関分析
RT 社会学
RT 人口
RT 水利用
RT 生態学
RT 地域協力
RT 地形学
RT 地質学
RT 土地利用
RT 放射性降下物

地域冷房

INIS: 1993-01-15; ETDE: 1975-11-11
BT1 冷却
RT 集中暖房プラント

地下

1976 年 11 月から 1997 年 3 月まで、UNDERGROUND SPACE はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SF 地下環境
SF 地下空間
BT1 準位
RT 帯水層
RT 地下水
RT 地下貯蔵
RT 土

地下ガス化

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-05-03
USE 原位置ガス化

地下ペネトレーター

開削、掘削、トンネル用の岩溶融装備。
*BT1 ドリル
*BT1 地中貫通型爆弾
RT トンネル
RT ボーリング孔
RT 加熱
RT 掘削
RT 材料せん孔
RT 削岩
RT 融解

地下温度勾配

1993-06-07
地球深部の温度の増加率。
BT1 温度勾配

地下環境

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-06-21
1992 年 8 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SEE 地下

地下空間

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-11-17
1997 年 3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SEE 空洞
SEE 地下
SEE 地下施設

地下建築物

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-09-19
USE 覆土式建築物

地下原子力発電所

UF 地下式原発
*BT1 原子力発電所
BT1 地下施設
RT 原子炉立地
RT 動力炉

地下構造

1999-10-15
RT シェルター
RT トンネル
RT 地下施設
RT 地下貯蔵
RT 覆土式建築物
RT 放射性降下物避難地下壕
RT 民間防衛

地下施設

INIS: 1986-07-09; ETDE: 1982-05-12
1976 年 11 月から 1997 年 3 月まで、UNDERGROUND SPACE
UF 施設（地下）
SF 地下空間
NT1 トンネル
NT2 採掘道路
NT1 ヘイデス地下研究施設（ベルギー）
NT1 鉱山
NT2 アッセ岩塩鉱山
NT2 ウラン鉱山
NT3 オサムウツミ鉱山
NT3 オリンピックダム鉱山
NT3 キーレイク鉱山
NT3 クラフレイク鉱山
NT3 スタンレイ鉱山
NT3 ビーバーロッジ鉱山
NT3 メアリキャサリーン鉱山
NT3 ラムジャングル鉱山
NT2 コンラッド鉱石鉱山
NT2 炭鉱
NT1 地下原子力発電所
NT1 ｗｉｐｐ（廃棄物隔離パイロットプラント）
RT エネルギー施設
RT サドベリーニュートリノ天文台
RT 原子力施設
RT 地下構造
RT 地下貯蔵
RT 地中処分
RT 放射性降下物避難地下壕

地下式原発

USE 地下原子力発電所

地下室

INIS: 1992-08-25; ETDE: 1984-07-20
地上のレベルより全体的あるいは部分的に下にある建物の部分。
UF 地下貯蔵庫
RT 基礎
RT 建物
RT 床

地下水

1975 年 1 月から 1997 年 3 月まで、METEORIC WATER はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF 天水
*BT1 水
NT1 間隙水
NT1 岩漿水
RT アーテジアン盆地
RT 液体廃棄物
RT 液体排出
RT 沖積鉱床
RT 間歇泉
RT 岩石・流体相互作用
RT 浸出液

RT 水位降下
RT 水資源
RT 水浸入
RT 水文学
RT 泉
RT 帯水層
RT 大気降下物
RT 地下
RT 地下水面
RT 地下水涵養
RT 地表水
RT 土
RT 土質力学
RT 透水係数
RT 難透水層
RT 粘土
RT 放射性核種移動
RT 油層圧

地下水排出
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-11
USE 液体排出

地下水埋蔵
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-31
USE 帯水層

地下水面
INIS: 1987-12-03; ETDE: 1980-03-04
RT 水文学
RT 帯水層
RT 地下水

地下水涵養
INIS: 1995-04-13; ETDE: 1995-05-09
飽和領域への移行に関する水の吸着と添加に関するプロセス。
SF *復水工法*
RT 地下水

地下貯蔵
INIS: 1977-06-13; ETDE: 1976-11-17
BT1 貯蔵
RT エネルギー蓄積
RT 空洞
RT 鉱床
RT 戦略的石油備蓄
RT 地下
RT 地下構造
RT 地下施設
RT 廃棄物貯蔵
RT 米国海軍石油備蓄

地下貯蔵庫
INIS: 1992-08-25; ETDE: 1984-08-06
USE 地下室

地下熱分配システム
INIS: 2000-05-04; ETDE: 1976-05-17
USE 熱分配システム

地下爆発
1996-07-23
下記のUFに記されたものはETDEの有効なディスクリプタであった。
UF *アルメンドロ実験*
UF *エセックスｉプロジェクト*
UF *エメリー作戦*
UF *カーペットバッグ実験*
UF *カニキン実験*
UF *カラバッシュ実験*
UF *グリーリー実験*
UF *ジョーラム実験*
UF *スクーナー実験*
UF *スコッチ実験*
UF *ダイニングカー実験*
UF *タイボ実験*
UF *ハーフビーク実験*
UF *バインベリー実験*
UF *バウライン作戦*
UF *ハスキーエース実験*
UF *ハッチ実験*
UF *パランキン実験*
UF *ハンドカー実験*
UF *ハンドレー実験*
UF *ピンストライプ実験*
UF *フォートレス実験*
UF *フュージリア作戦*
UF *フリントロック作戦*
UF *フルクラム作戦*
UF *ベンハム実験*
UF *ボックスカー実験*
UF *ポートマントー実験*
UF *マーベル実験*
UF *マイティエピック実験*
UF *ミニアータ実験*
UF *ミルロウ実験*
UF *ラティール実験*
UF *ルリソン実験*
UF *レッドマッド実験*
UF *ａｇｒｉｎｉ実験*
BT1 爆発
NT1 アーバー作戦
NT1 ウェットストーン作戦
NT1 クロスタイ作戦
NT2 ガスバギー計画（イベント）
NT1 グロメット作戦
NT1 サンビーム作戦
NT1 トグル作戦
NT2 リオブランコ実験
NT1 ヌガ作戦
NT1 マンドレル作戦
NT1 ラッチキー作戦
NT1 地中爆発
RT アップショット作戦
RT アンヴィル作戦
RT ヴェラ作戦
RT クレーター
RT クレーター爆発
RT サンダーバード作戦
RT プラウシェア作戦
RT プラエトリアン作戦
RT ベッドロック作戦
RT レイリー波
RT 煙突
RT 化学爆発
RT 核爆発
RT 核爆発探知
RT 空洞
RT 原位置処理
RT 原子力掘削
RT 坑内採掘
RT 国内検出
RT 採鉱
RT 水中爆発
RT 耐震効果
RT 地滑り
RT 地震学
RT 地震計
RT 地震波
RT 地震波検出
RT 地震ｐ波
RT 地震ｓ波
RT 地動
RT 爆破刺激
RT 爆発性破砕

地化学探査
SF *調査*
BT1 地質調査
RT 海洋測量
RT 浸透地域
RT 探鉱
RT 探査
RT 地球化学
RT 地質学
RT 地上較正
RT 地熱エネルギー探査

地核
1988-02-02
UF *核（地球）*
RT 地殻
RT 地球
RT 地球マントル

地殻
1997年3月まで、MOHOLE PROJECTはＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SF *モホール計画*
NT1 海洋性地殻
NT1 大陸地殻
RT プレートテクトニクス
RT 火山
RT 海洋底
RT 海洋底拡大
RT 自然発生
RT 地核
RT 地球
RT 地球マントル
RT 地形学
RT 地質学
RT 地熱エネルギー
RT 土質力学
RT 粒子再懸濁

地殻情報システム
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-12-11
USE ｍｗｄ（掘削時測定）システム

地滑り
1980-09-12
RT 雨
RT 採鉱
RT 斜面安定性
RT 耐震効果
RT 地下爆発
RT 地震
RT 地動
RT 爆風効果

地球
1999-04-28
SF *世界*
BT1 惑星
NT1 南半球
NT1 北半球
RT 海洋学
RT 海洋性地殻
RT 大陸地殻
RT 地核
RT 地殻
RT 地球マントル
RT 地球大気

RT 地球物理学
RT 地形
RT 地質学
RT 地理学

地球コロナ

RT 太陽風
RT 地球大気
RT 惑星間空間

地球マントル

1985-12-10
地球の地殻の内側で、地核の外側にある中間層。
SF *モホール計画*
RT 地核
RT 地殻
RT 地球
RT 被覆岩

地球温暖化

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1991-05-17
USE 温室効果

地球温度

INIS: 1993-07-06; ETDE: 2002-06-13
USE 外界温度

地球化学

1999-05-04
BT1 化学
NT1 生物地球化学
RT 酸中和容量
RT 自然発生
RT 石炭化
RT 地化学探査
RT 地質温度測定
RT 地質学
RT 有機物
RT 立地特性調査

地球気圧測定法

INIS: 2000-01-20; ETDE: 1977-12-22
岩石または鉱物が形成された圧力条件下での直接的または間接的な測定のための方法。
RT 圧力測定
RT 岩石
RT 鉱物

地球規模の側面

UF *グローバルリスク*
SF *世界*
RT グローバリゼーション
RT 汚染
RT 地球大気
RT 廃棄物処分
RT 放射性降下物
RT 放射能汚染

地球規模気候変動

INIS: 1992-01-08; ETDE: 1991-10-28
USE 気候変動

地球磁気圏

INIS: 1999-04-28; ETDE: 1979-10-03
UF *磁気圏（地球）*
BT1 地球大気
NT1 プラズマシート
NT1 プラズマ圏
NT1 プラズマ圏界面
NT1 磁気圏尾
RT 極カスプ
RT 国際磁気圏研究
RT 磁気あらし
RT 磁気圏界面
RT 磁気鞘
RT 損失コーン
RT 地球磁場
RT 放射線帯
RT 惑星磁気圏

地球磁場

BT1 磁場
RT しきい剛性
RT 傾斜角
RT 古地磁気学
RT 国際磁気圏研究
RT 磁気圏尾
RT 磁気鞘
RT 地球磁気圏
RT 地球物理学
RT 地磁気共役
RT 地磁気座標
RT 地磁気赤道

地球生物群集

USE 生態系

地球大気

NT1 外気圏
NT1 成層圏
NT1 対流圏
NT2 圏界面
NT1 地球磁気圏
NT2 プラズマシート
NT2 プラズマ圏
NT2 プラズマ圏界面
NT2 磁気圏尾
NT1 中間圏
NT1 電離層
NT2 ｃ領域
NT2 ｄ領域
NT2 ｅ領域
NT3 スポラディック e 層
NT2 ｆ領域
NT3 スプレッド f
NT3 ｆ１層
NT3 ｆ２層
NT1 熱圏
RT 温室効果
RT 環境
RT 気温逆転
RT 気象学
RT 空気
RT 残留半減期
RT 大気圧
RT 大気圏内核実験
RT 大気光
RT 大気降下物
RT 大気循環
RT 地球
RT 地球コロナ
RT 地球規模の側面
RT 地表空気
RT 放射性降下物
RT 放射能雲

地球年代学

USE 年代推定

地球物理学

2000-01-24
UF *ニュートリノ地球物理学*
BT1 物理学
RT 国際地球観測年
RT 測深
RT 地球
RT 地球磁場
RT 地形学
RT 地質学
RT 地中ニュートリノ（geoneutrinos）
RT 物理探査

地形

RT 峡谷
RT 地球
RT 地図
RT 複雑地勢
RT 立地特性調査

地形学

1997-06-19
地球の表面の土地と海底起伏の特徴を扱う科学で、記述的側面では地文学の原理を使用し、説明的な側面では動力地質学や構造地質学の原理を使用して、それらの歴史的な解釈を求める科学。
UF *地勢*
BT1 地質学
RT 海洋底
RT 層序学
RT 断層
RT 地域分析
RT 地殻
RT 地球物理学
RT 立地特性調査

地溝帯

INIS: 1992-06-16; ETDE: 1975-09-11
1992 年 6 月まで、GEOLOGIC FAULTS がこの概念を表現するために使用された。
UF *帯（地溝）*
BT1 地質構造
RT リオ・グランデ裂け目
RT 断層

地史

INIS: 1985-12-10; ETDE: 1978-08-07
RT 更新世
RT 始新世
RT 鮮新世
RT 地質モデル
RT 地質学
RT 地質構造
RT 地質時代
RT 中新世

地磁気共役

UF *共役点*
RT 地球磁場

地磁気硬度遮断

USE しきい剛性

地磁気座標

BT1 座標
RT 地球磁場

地磁気赤道

RT 赤道
RT 地球磁場

地磁気地電流調査
INIS: 1979-02-21; ETDE: 1976-04-19
地球の自然な電場と磁場の測定。
*BT1 電磁探査

地磁気微脈動
USE 脈動

地磁気嵐
USE 磁気あらし

地磁気湾形
UF 極サブストーム
UF 準オーロラあらし
UF 湾形（磁気）
RT 撹乱
RT 磁気あらし

地質トラップ
INIS: 2000-01-21; ETDE: 1978-01-23
他の流体に浮いている流体を閉じ込めることができる岩の形状。
RT 石油鉱床
RT 天然ガス鉱床

地質モデル
INIS: 1985-12-10; ETDE: 1978-02-14
RT 地史
RT 地質構造

地質温度計
2000-05-24
鉱物や鉱物組み合わせは、その組成、構造、または含有物は、特定の条件の圧力と組成下で既知の熱的制限内に固定されており、したがって、その存在は外側の岩の形成温度の限度または範囲を示している。
*BT1 温度計
*RT 温度測定
*RT 地質温度測定

地質温度測定
2000-01-20
地質学的プロセスが発生している時、または過去に発生した時に、最高、最低、または実際の温度の直接又は間接的な方法による測定または推定。
UF 地質学温度測定学
RT 温度測定
RT 地球化学
RT 地質温度計

地質学
1996-07-18
NT1 岩石学
NT2 岩石生成
NT2 肉眼岩石学
NT1 記載岩石学.
NT1 石油地質学
NT1 層序学
NT1 地形学
NT1 土木地質学
RT 火山
RT 岩盤力学
RT 断層
RT 地域分析
RT 地化学探査
RT 地殻
RT 地球
RT 地球化学
RT 地球物理学
RT 地史
RT 地質学的裂け目
RT 地質構造
RT 地熱エネルギー
RT 物理探査
RT 変成作用
RT 立地特性調査

地質学ナチュラルアナログ
INIS: 1993-09-17; ETDE: 1993-11-08
USE ナチュラルアナログ

地質学温度測定学
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-31
USE 地質温度測定

地質学構成
INIS: 1996-01-25; ETDE: 1978-07-05
UF ボーム粘土形成
NT1 グリーンリバー層
NT2 マホガニーゾーン
NT2 ユインタ構造
NT1 チャタヌーガ累層
NT1 ワサッチ層
RT ナチュラルアナログ
RT ボーム粘土
RT 地質構造
RT 油層圧
RT 油層障害

地質学的圧力変則
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-01-30
RT 異常高圧貯留層

地質学的調査
2000-01-21
USE 地質調査

地質学的裂け目
1985-12-10
UF 弧会合部
BT1 地質構造
RT 亀裂
RT 断層
RT 断裂型貯留層
RT 地質学
RT 地質的破砕面
RT 洞穴
RT 破損

地質区
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-08-04
SEE スネークリバープレーン

地質工学
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-03-08
USE 土木地質学

地質構造
1975-11-07
1980 年 12 月から 1997 年 2 月まで、DIKES はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。1984 年 12 月から 1997 年 3 月まで、LINEAMENTS はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF 岩脈
UF 線状構造線
NT1 リーフ
NT2 サンゴ礁
NT1 堆積盆地
NT2 アパラチア山脈盆地
NT3 チャタヌーガ累層
NT2 ウィリストン盆地
NT1 断裂型貯留層
NT1 地溝帯
NT1 地質学的裂け目
NT1 地質的破砕面
NT2 断層
NT1 地層
NT2 基盤岩
NT2 斜交層
NT2 帽子岩
NT1 背斜
NT1 非固結岩
RT ナチュラルアナログ
RT 水浸入
RT 層序学
RT 地史
RT 地質モデル
RT 地質学
RT 地質学構成
RT 地震学
RT 地震探査
RT 中部大西洋海嶺

地質時代
INIS: 1992-04-14; ETDE: 1977-10-19
NT1 古生代
NT2 オルドビス紀
NT2 カンブリア紀
NT2 シルル紀
NT2 デボン紀
NT2 石炭紀
NT2 二畳紀
NT1 新生代
NT2 第三紀
NT3 始新世
NT3 鮮新世
NT3 中新世
NT2 第四期
NT3 更新世
NT1 先カンブリア紀
NT1 中生代
NT2 ジュラ紀
NT2 三畳紀
NT2 白亜紀
RT 古地磁気学
RT 地史
RT 年代推定

地質調査
INIS: 1975-11-07; ETDE: 1977-01-31
UF 地質学的調査
SF 調査
NT1 地化学探査
NT1 物理探査
NT2 温度調査
NT2 磁気測量
NT2 重力測量
NT2 赤外線探査
NT2 測地測量
NT2 地震探査
NT2 電気探査
NT3 自然電位探査
NT3 地電流探査
NT3 電磁探査
NT4 地磁気地電流調査
NT3 比抵抗探査
NT2 放射分析探査
RT 空間予測法
RT 静止衛星
RT 静止気象衛星
RT 探鉱
RT 探査

RT 地熱エネルギー探査
RT 地理情報システム
RT 立地特性調査

地質的破砕面

INIS: 1985-12-10; ETDE: 1984-08-06
ずれがあるか否かにかかわらず、圧力による力学的破損に起因する岩の断線。
BT1 地質構造
NT1 断層
RT 亀裂
RT 地質学的裂け目
RT 破損

地質統計学

INIS: 2000-03-27; ETDE: 1993-07-07
SEE 空間予測法

地上バックグラウンド

USE バックグラウンド放射線

地上較正

1996-04-18
リモートセンシングで観測されるデータの解釈を助ける地表の特異性に関するデータ。1980 年 4 月から 1996 年 3 月まで、GROUND TRUTH がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
UF *グラウンドトルース*
RT データ解析
RT 遠隔探査
RT 地化学探査
RT 物理探査

地上基準点

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-05-03
USE 地層圧制御

地上実験エンジン試験

2000-04-12
USE ｘｅプライム炉

地上実験エンジン試験－２

2000-04-12
USE ｘｅ－２号炉

地上放出

気体廃棄物の地上レベルでの放出。
*BT1 廃棄物処分
RT 気体廃棄物
RT 放射性廃棄物処分
RT 野積み処分

地震

1978 年 6 月から 1996 年 3 月まで、EARTHQUAKE MAGNITUDE はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF *ベニオフ帯*
UF *マグニチュード*
UF *震源*
BT1 震動事象
NT1 微小地震
RT レイリー波
RT 衝撃波
RT 震央
RT 震源地
RT 前震
RT 前兆
RT 想定外自然災害
RT 測地測量
RT 耐震効果
RT 断層
RT 地滑り
RT 地震学
RT 地震活動度
RT 地震計
RT 地震波
RT 地震表面波
RT 地震ｐ波
RT 地震ｓ波
RT 地動
RT 地盤・構造物相互作用
RT 津波
RT 免震設計
RT 余震

地震学

自然の地震波と人工的に生成された地震波信号の両方を利用した地震の研究、拡大していえば、地球内部の構造の研究。1979 年 9 月から 1997 年 2 月まで、DISPLACEMENT RATES はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SF *置換速度*
RT ヴェラ作戦
RT 衝撃波
RT 断層
RT 地下爆発
RT 地質構造
RT 地震
RT 地震波
RT 地動

地震活動度

INIS: 1994-07-01; ETDE: 1978-07-05
地震の頻度の尺度。1994 年 6 月まで、EARTHQUAKES がこの概念を表現するために使用された。
RT リスク評価
RT 地震
RT 沈み込み帯

地震計

BT1 測定器
RT 音響測定
RT 地下爆発
RT 地震
RT 地震検出器
RT 地震波
RT 地震波検出
RT 地動
RT 超遠距離地震検出装置

地震検出器

INIS: 1992-09-01; ETDE: 1976-09-14
UF *受振器*
BT1 測定器
RT 地震計
RT 地震探査
RT 地震波
RT 地震波検出
RT 地動
RT 超遠距離地震検出装置

地震源

INIS: 1999-03-08; ETDE: 1976-09-14
地震波パルスを発生させる。
RT 音検層
RT 音波
RT 地震探査
RT 地震波
RT 超遠距離地震検出装置

地震探査

1975-11-07
地球弾性波の発生、反射、屈折、検出、および分析を使用する物理探査の方法。
*BT1 物理探査
RT 音響測定
RT 磁気測量
RT 地質構造
RT 地震検出器
RT 地震源
RT 地熱エネルギー探査
RT 超遠距離地震検出装置

地震波

地表もしくは地下の、物理的かく乱によって生成される摂動や微震。
NT1 地震表面波
NT1 地震ｐ波
NT1 地震ｓ波
RT レイリー波
RT 震動事象
RT 耐震効果
RT 地下爆発
RT 地震
RT 地震学
RT 地震計
RT 地震検出器
RT 地震源
RT 地震波検出
RT 地動
RT 地面振動
RT 津波

地震波検出

UF *検出（地震）*
BT1 検出
NT1 国内検出
RT ヴェラ作戦
RT レイリー波
RT 核爆発探知
RT 地下爆発
RT 地震計
RT 地震検出器
RT 地震波
RT 地震ｐ波
RT 地震ｓ波
RT 地面振動
RT 超遠距離地震検出装置

地震表面波

INIS: 1999-09-17; ETDE: 1978-07-05
地表を、もしくは地表面に平行に伝わる地震波。1978 年 7 月から 1997 年 3 月まで、LOVE WAVES はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF *ラブ波*
UF *表面波（地震）*
UF *Ｌ波*
BT1 地震波
RT レイリー波
RT 地震

地震Ｐ波

UF *実体波ｐ（地震）*
UF *ｐ波（地震）*
BT1 地震波
RT 地下爆発
RT 地震
RT 地震波検出

地震Ｓ波
INIS: 1980-05-14; ETDE: 1976-11-17
UF *せん断波（地震）*
UF *実体波ｓ（地震）*
UF *ｓ波（地震）*
BT1 地震波
RT 地下爆発
RT 地震
RT 地震波検出

地図
RT *ダイヤグラム*
RT 写像
RT 地形

地勢
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-05-06
USE 地形学

地層
1975-12-09
BT1 地質構造
NT1 基盤岩
NT1 斜交層
NT1 帽子岩
RT チャタヌーガ累層
RT 岩石
RT 成層
RT 層序学
RT 炭層
RT 地層変位

地層圧
INIS: 1986-07-09; ETDE: 1978-09-11
USE 油層圧

地層圧制御
INIS: 1993-02-16; ETDE: 1978-05-03
地質地層の動きを制御するためにとられた措置。
UF *地上基準点*
RT ルーフボルト
RT 陥没
RT 岩盤力学
RT 詰め込み
RT 斜面安定性
RT 地層変位

地層傾斜計検層
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-24
UF *傾斜検層*
BT1 坑井検層

地層処分
1982-12-06
例えばトレンチ内の、地表近くの廃棄物処分。
UF *浅地層処分*
UF *浅地中処分*
UF *土壌施用*
SF *廃棄物埋設*
*BT1 廃棄物処分
RT 衛生埋立地
RT 液体廃棄物
RT 下水汚泥
RT 固体廃棄物
RT 地中処分
RT 放射性廃棄物

地層水
INIS: 1994-08-26; ETDE: 1976-11-17
USE 間隙水

地層変位
INIS: 1992-08-28; ETDE: 1978-05-03
RT 陥没
RT 岩盤力学
RT 坑内採掘
RT 地層
RT 地層圧制御
RT 地動
RT 地盤隆起
RT 落盤

地帯区分
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-05-06
USE 土地利用

地中ニュートリノ（geo neutrinos）
2016-12-12
USE 地中ニュートリノ（geoneutrinos）

地中ニュートリノ（GEONEUTRINOS）
2016-12-12
地中における自然放射性ベータアイソトープ崩壊で放出されるニュートリノ。
UF *ニュートリノ地球物理学*
UF *地中ニュートリノ（geo neutrinos）*
*BT1 ニュートリノ
RT 地球物理学

地中海
*BT1 海
NT1 アドリア海
NT1 エーゲ海
RT キプロス共和国
RT マルタ共和国

地中海ミバエ
ETDE: 2000-08-10
USE ミバエ科セラティティス属チチュウカイミバエ

地中貫通型爆弾
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-09-28
BT1 ペネトレーター
NT1 地下ペネトレーター
RT 発射体

地中処分
地中深い廃棄物処分。
SF *廃棄物埋設*
*BT1 廃棄物処分
RT アッセ岩塩鉱山
RT オパリナスクレイ（オパール質粘土）
RT ガス
RT グランドカバー
RT コンラッド鉱石鉱山
RT ゴールレーベン塩ドーム
RT ボーム粘土
RT モールスレーベン岩塩採掘坑
RT 塩分付着
RT 再注入
RT 処分井戸
RT 地下施設
RT 地層処分
RT 透水係数
RT 放射性廃棄物処分
RT 埋戻し
RT 立坑掘削

地中送電
1993-03-18
BT1 送電
RT 電力系統

地中熱源ヒートポンプ
INIS: 2000-05-02; ETDE: 1980-01-24
BT1 ヒートポンプ
RT 空調
RT 室内暖房
RT 太陽熱利用ヒートポンプ

地中爆発
1996-07-16
UF *ポクラン実験*
UF *モニーク実験*
UF *ワゴンホイール実験*
*BT1 地下爆発
RT アンヴィル作戦
RT ウェットストーン作戦
RT クロスタイ作戦
RT グロメット作戦
RT サンビーム作戦
RT トグル作戦
RT ヌガ作戦
RT プラエトリアン作戦
RT ベッドロック作戦
RT マンドレル作戦
RT ラッチキー作戦
RT 化学爆発
RT 核爆発
RT 採鉱
RT 露天採掘（surface mining）

地電流探査
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-26
地球の自然電界が２つ以上のステーションで同時に測定され、そこで得られた電磁気セクションの定量的推定値の電気的調査。
*BT1 電気探査
RT 地熱エネルギー探査

地動
1979 年 9 月から 1997 年 2 月まで、DISPLACEMENT RATES はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF *変位（地震）*
SF *置換速度*
BT1 運動
RT 核爆発
RT 斜面安定性
RT 衝撃波
RT 震動事象
RT 耐震効果
RT 地下爆発
RT 地滑り
RT 地震
RT 地震学
RT 地震計
RT 地震検出器
RT 地震波
RT 地層変位
RT 地盤・構造物相互作用
RT 地盤沈下
RT 地盤隆起

地熱エネルギー
BT1 エネルギー
*BT1 再生可能エネルギー資源
RT 火山

RT 地殻
RT 地質学
RT 地熱フィールド
RT 地熱産業
RT 地熱暖房
RT 地熱発電所
RT 低温泉

地熱エネルギー探査

1996-04-18
地熱エネルギー源のための探査。
BT1 探査
RT 温度調査
RT 坑井検層設備
RT 磁気測量
RT 重力測量
RT 赤外線探査
RT 探鉱井
RT 地化学探査
RT 地質調査
RT 地震探査
RT 地電流探査
RT 電気探査
RT 電磁探査
RT 物理探査

地熱エネルギー変換

1992-08-19
*BT1 エネルギー変換
RT トータルフローシステム
RT フラッシュ式水蒸気システム
RT 二元流体系

地熱フィールド

1997-06-19
UF *地熱現場*
UF *地熱地域*
NT1 アウアチャパン地熱発電所
NT1 イーストメサ地熱発電所
NT1 ウーラッハ地熱発電所
NT1 カイザース地熱発電所
NT1 カウェラウ地熱発電所
NT1 カモジャン地熱発電所
NT1 クズルデレ地熱発電所
NT1 クラフラ地熱発電所
NT1 セロ・プリエト地熱発電所
NT1 ソルツ・ソ・フォレ地熱発電所
NT1 ソルトン・シー地熱発電所
NT1 タティオ地熱発電所
NT1 ティウィ地熱発電所
NT1 ディエン地熱発電所
NT1 トラヴァーレ地熱発電所
NT1 トンゴナン地熱発電所
NT1 ナマフィヨール地熱発電所
NT1 パウジェスカヤ地熱発電所
NT1 バカ地熱発電所
NT1 パテ地熱発電所
NT1 パラトゥンカ地熱発電所
NT1 パリンピノン地熱発電所
NT1 ブロードランズ地熱発電所
NT1 ブローリー地熱発電所
NT1 ヘーバー地熱発電所
NT1 モモトンボ地熱発電所
NT1 モンテ・アミアータ地熱発電所
NT1 ラルデレロ地熱発電所
NT1 ワイオタプ地熱発電所
NT1 ワイラケイ地熱発電所
NT1 岳の湯地熱発電所
NT1 葛根田地熱発電所
NT1 鬼首地熱発電所
NT1 松川地熱発電所
NT1 大岳地熱発電所
NT1 大沼地熱発電所
NT1 滝上地熱発電所
NT1 八丁原地熱発電所
NT1 別府地熱発電所
RT インペリアルバレー
RT ウェンデル・アメデー温泉
RT クラマス・フォールズ
RT ソルトン湖
RT ルーズベルト温泉
RT 坑井間隔
RT 地熱エネルギー
RT 地熱系
RT 低温泉
RT ｋｇｒａ（地熱資源存在確認領域）

地熱プロセス加熱

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-02-15
*BT1 プロセス加熱
RT 地熱暖房

地熱井

1992-09-03
BT1 井戸
RT さく井
RT 傾斜掘り
RT 坑井圧力
RT 坑口装置
RT 探鉱井
RT 注入井

地熱空間暖房

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-10-28
*BT1 室内暖房
*BT1 地熱暖房
RT 地熱地域暖房

地熱系

1992-03-30
地中熱を地球の表面の十分近くで蒸気や温水として利用することができる局所領域。
NT1 マグマ系
NT1 高温岩体システム
NT1 熱水系
NT2 蒸気卓越系
NT2 地熱水系
RT 異常高圧貯留層
RT 地熱フィールド
RT 地熱資源

地熱現場

1990-12-15
USE 地熱フィールド

地熱産業

INIS: 1992-05-12; ETDE: 1977-12-22
BT1 産業
RT 地熱エネルギー

地熱資源

1992-03-30
1992 年3 月まで、GEOTHERMAL ENERGY およびRESOURCES がこの概念を表現するために使用された。
BT1 資源
RT 地熱系

地熱資源存在確認領域

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-05-27
USE ｋｇｒａ（地熱資源存在確認領域）

地熱蒸気

2000-04-12
USE 天然蒸気

地熱水系

INIS: 1997-06-19; ETDE: 1992-08-12
連続的な圧力制御流体相として液体の水によって特徴付けられる水熱対流システム。
UF *温水系*
SF *液体卓越熱水対流系*
*BT1 熱水系
RT カウェラウ地熱発電所
RT セロ・プリエト地熱発電所
RT パウジェスカヤ地熱発電所
RT バカ地熱発電所
RT パテ地熱発電所
RT ブロードランズ地熱発電所
RT ワイラケイ地熱発電所
RT 大岳地熱発電所

地熱水暖房

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-04
地域の給湯用。工業利用については、GEOTHERMAL PROCESS HEAT を用いよ。
*BT1 温水暖房
*BT1 地熱暖房

地熱泉

INIS: 2000-03-27; ETDE: 1980-08-12
SEE 温泉
SEE 間歇泉
SEE 高温泉
SEE 低温泉

地熱暖房

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-11
BT1 加熱
NT1 地熱空間暖房
NT1 地熱水暖房
NT1 地熱地域暖房
RT 地熱エネルギー
RT 地熱プロセス加熱
RT 地熱暖房システム

地熱暖房システム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-04-19
*BT1 加熱系統
RT 地域暖房
RT 地熱暖房

地熱地域

1990-12-15
USE 地熱フィールド

地熱地域暖房

INIS: 1993-01-26; ETDE: 1977-08-24
*BT1 地域暖房
*BT1 地熱暖房
RT 地熱空間暖房

地熱発電所

*BT1 火力発電所
RT トータルフローシステム
RT フラッシュ式水蒸気システム
RT 地熱エネルギー
RT 二元流体系

地熱利用空調

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-01-30
BT1 空調
RT 地熱利用冷凍

地熱利用冷凍

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-26
*BT1 冷凍
RT 地熱利用空調

地熱流体

1992-05-12
地球の火山や若い造山域に存在する天然の蒸気や温水。
SF *温泉水*
BT1 流体
NT1 天然蒸気
NT1 噴気孔流体
RT 液体排出
RT 塩水
RT 熱水系

地盤・構造物相互作用

INIS: 1984-10-23; ETDE: 1984-02-10
RT 基礎
RT 機械的構造
RT 建物
RT 衝撃波
RT 耐震効果
RT 地震
RT 地動
RT 土木地質学
RT 動荷重
RT 免震設計

地盤支保

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-04-09
*BT1 動力天盤支保
RT 採鉱

地盤沈下

1982-07-22
例えば、地下空洞の崩壊に起因する地表面の徐々なる沈みこみ。
UF *沈下（地盤）*
RT 地動

地盤隆起

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-04-11
地表の一部が盛り上がるプロセス。
RT 構造地質学
RT 測地測量
RT 地層変位
RT 地動

地表空気

*BT1 空気
RT 地球大気
RT 粒子再懸濁

地表水

NT1 スイミングプール
NT1 沿岸水域
NT2 河口
NT3 フィヨルド
NT3 ロング・アイランド湾
NT2 湾
NT3 オンスロー湾
NT3 ガルヴェストン湾
NT3 セクイム・ベイ
NT3 チェサピーク湾
NT3 デラウェア湾
NT3 ビスケーン湾
NT3 ビスケー湾
NT3 ファンディ湾
NT3 プルドーベイ
NT3 マタゴルダ湾
NT1 海
NT2 アラル海
NT2 インド洋
NT3 アラビア海
NT4 ペルシャ湾
NT5 ホルムズ海峡
NT3 ティモール海
NT2 カスピ海
NT2 バルト海
NT2 紅海
NT3 スエズ湾
NT2 黒海
NT2 太平洋
NT3 アラスカ湾
NT3 カリフォルニア湾
NT3 サンタバーバラ海峡
NT3 サンフランシスコ湾
NT3 シナ海
NT3 セクイム・ベイ
NT3 タスマン海
NT3 ピュージェット・サウンド
NT3 ベーリング海
NT2 大西洋
NT3 アイリッシュ海
NT3 ウェッデル海
NT3 オンスロー湾
NT3 カリブ海
NT4 メキシコ湾
NT5 ガルヴェストン湾
NT5 サンアントニオ湾
NT3 サルガッソウー海
NT3 チェサピーク湾
NT3 デラウェア湾
NT3 ビスケーン湾
NT3 ビスケー湾
NT3 ファンディ湾
NT3 ボルチモアキャニオン
NT3 メイン湾
NT3 ロング・アイランド湾
NT3 中部大西洋海湾
NT4 ニューヨーク湾
NT3 南大西洋海岸
NT3 北海
NT4 ワッデン海
NT2 地中海
NT3 アドリア海
NT3 エーゲ海
NT2 南極海
NT3 ウェッデル海
NT2 北極海
NT3 チュクチ海
NT3 ボフォート海
NT4 プルドーベイ
NT1 湖
NT2 アサバスカ湖
NT2 アラル海
NT2 アンブロージア湖
NT2 カスピ海
NT2 グレート・ソルト湖
NT2 ソルトン湖
NT2 バイカル湖
NT2 バラトン湖
NT2 ワバマン湖
NT2 五大湖
NT3 エリー湖
NT3 オンタリオ湖
NT3 スペリオル湖
NT3 ヒューロン湖
NT3 ミシガン湖
NT2 死海
NT2 ｄｒｕｋｓｈｉａｉ湖（リトアニア）
NT1 専管水域
NT1 川
NT2 アーカンソー川
NT2 アマゾン川
NT2 アレゲーニ川
NT2 イエロークリーク
NT2 ヴァーフ川
NT2 ヴルタヴァ川
NT2 オーサブル川
NT2 オタワ川
NT2 オハイオ川
NT2 オルタマハ川
NT2 ガニソン川
NT2 ガンジス川（ganga river）
NT2 カンバーランド川
NT2 グランドリバー
NT2 クリンチリバー
NT2 ケープフィア川
NT2 ケネベック川
NT2 コネチカット川
NT2 コロラド川
NT2 コロンビア川
NT2 サギノー川
NT2 サスケハナ川
NT2 サバンナ川
NT2 サンティー川
NT2 ジェームス川
NT2 スカジット川
NT2 セヴァーン川
NT2 セントクレア川
NT2 セントジョン川
NT2 セントローレンス川（st lawrence river）
NT2 チグリス川
NT2 チャタフチ川
NT2 テチャ川
NT2 デトロイト川
NT2 テネシー川
NT2 テムズ川
NT2 デラウェア川
NT2 ドナウ川
NT2 ドニエプル（dnieper）川
NT2 ナイアガラ川
NT2 ナイル川
NT2 ニジェール川
NT2 ネルソン川
NT2 ノースプラット川
NT2 ハドソン川
NT2 ピケインスクリーク
NT2 ピース川
NT2 ブラインド川
NT2 ブラゾス川
NT2 ブラマプトラ川
NT2 プリピャチ（pripet）川
NT2 フレーザー川
NT2 ポトマック川
NT2 ボルガ川
NT2 ホロン川
NT2 ホワイトリバー
NT2 ポー川
NT2 ミシシッピー川
NT2 ミズーリ川
NT2 メノミニー川
NT2 モホーク川
NT2 ユーコン川
NT2 ユーフラテス川
NT2 ライン川

NT2 リオ・グランデ川
NT2 リトルテネシー川
NT2 ルイス川
NT2 ローヌ川
NT2 黄河
NT2 小川（streams）
NT2 長江
NT2 ｄｕｄｖａｈ川（スロバキア）
NT1 池
NT2 ソーラーポンド
NT3 ルーフポンド
NT2 沈殿池
NT2 冷却水槽
NT1 貯水池
NT2 冷却水槽
NT1 内陸水路
NT2 スエズ運河
NT2 パナマ運河
NT2 マニピエ運河（スロバキア）
RT スワンプ
RT プランクトン
RT 液体廃棄物
RT 沖積鉱床
RT 潅漑
RT 魚類
RT 空気・水相互作用
RT 洪水
RT 湿地帯
RT 水
RT 水圏
RT 水資源
RT 水草帯
RT 水文学
RT 水流
RT 大気降下物
RT 地下水
RT 変温層
RT 有光層
RT 流域

地表面
BT1 準位

地方自治体
INIS: 1981-02-27; ETDE: 1977-08-09
RT 規則
RT 公務員
RT 国家政府
RT 社会事業
RT 州政府
RT 政策
RT 地域協力
RT 米国連邦援助計画
RT 立法

地方政府
INIS: 1980-11-07; ETDE: 2002-04-26
USE 州政府

地方電気信頼性協議会
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-27
USE 電気信頼性評議会

地面振動
1976-10-29
地震とは無関係な多かれ少なかれ連続的で1～9秒続く地表の動き。
UF *微震動*
BT1 雑音
RT 耐震効果
RT 地震波
RT 地震波検出

地理学
RT 海洋学
RT 地球
RT 地理情報システム
RT 立地特性調査

地理情報システム
2003-05-30
UF *ｇｉｓ（地理情報システム）*
BT1 情報システム
RT データベース管理
RT 基線エコロジー
RT 地質調査
RT 地理学
RT 立地特性調査

地理的変異
INIS: 1999-07-16; ETDE: 1977-10-19
BT1 変差
NT1 緯度効果
RT 東西非対称
RT 南北非対称

池
1992-04-07
UF *プール*
BT1 地表水
NT1 ソーラーポンド
NT2 ルーフポンド
NT1 沈殿池
NT1 冷却水槽
RT 湖

池（貯水）
USE 貯水池

置換換気
2004-05-28
新鮮な空気を床面から給気し、部屋の反対側の天井面から使用済の空気を排出する換気技術。またはその逆。
BT1 換気
RT ベンチレーション・システム
RT 自然対流

置換技術
USE パイル交換技術

置換速度
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-26
1997年2月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SEE 原子変位
SEE 地震学
SEE 地動
SEE 流体流動

致死
USE 致死突然変異

致死遺伝子
BT1 遺伝子
RT 致死突然変異

致死過剰線量照射
UF *致死過剰投与量*
BT1 照射
RT 死
RT 死亡率
RT 致死線量照射
RT 致死放射投与量
RT 用量反応関係

致死過剰投与量
USE 致死過剰線量照射

致死線量
INIS: 1986-03-04; ETDE: 1976-04-19
UF *線量（致死）*
BT1 線量
NT1 致死放射投与量
RT 毒性
RT 有害物質

致死線量照射
BT1 照射
RT 亜致死線量照射
RT 死
RT 死亡率
RT 生存可能時間
RT 生存曲線
RT 致死過剰線量照射
RT 致死放射投与量
RT 用量反応関係

致死突然変異
UF *致死*
BT1 突然変異
RT 致死遺伝子

致死放射投与量
多くの場合時間明示の、死亡する確率。
UF *ｌｄ５０*
*BT1 致死線量
*BT1 放射線量
RT 亜致死線量照射
RT 致死過剰線量照射
RT 致死線量照射

遅延回路
BT1 電子回路
RT パルス技術

遅発アルファ粒子
*BT1 アルファ粒子
RT アルファ崩壊
RT 崩壊

遅発ガンマ線
*BT1 ガンマ線
RT 核反応
RT 光子
RT 崩壊

遅発性放射線効果
USE 晩発性放射線効果

遅発中性子
核分裂中性子に限定。核分裂に由来しない遅発中性子については、BETA-DELAYED NEUTRONSを見よ。（スコープノートは1985年に追加された。）
*BT1 核分裂中性子
RT 原子炉動特性
RT 遅発中性子の先行核
RT 遅発中性子比率
RT 遅発中性子分析
RT 崩壊

遅発中性子の先行核
UF *先行核（遅発中性子）（delayed neutrons）*
UF *先行核（遅発中性子）（delayed neutron）*
*BT1 放射性同位体

RT ベータ遅発中性子
RT 遅発中性子

遅発中性子比率

RT 遅発中性子

遅発中性子分析

INIS: 1977-01-26; ETDE: 1977-04-13
*BT1 核反応分析
*BT1 非破壊分析
RT 核反応分析器
RT 遅発中性子

遅発放射負傷

USE 晩発性放射線効果
USE 放射線傷害

遅発陽子

UF *ベータ遅発陽子*
*BT1 陽子
RT ベータプラス崩壊
RT 遅発陽子先行核
RT 中性子不足同位体
RT 電子捕獲崩壊
RT 崩壊

遅発陽子先行核

INIS: 1976-10-29; ETDE: 1976-12-16
UF *先行核（遅発陽子）（delayed protons）*
UF *先行核（遅発陽子）（delayed proton）*
*BT1 放射性同位体
RT 遅発陽子
RT 中性子不足同位体

築堤

INIS: 1999-03-15; ETDE: 1975-10-01
RT ダム
RT 土

畜産廃棄物燃料

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-04-11
USE 木材廃棄物

竹

INIS: 1991-12-16; ETDE: 1985-11-19
*BT1 イネ科

筑波高エネルギー物理学研究所シンクロトロン

USE ｋｅｋシンクロトロン

蓄積エネルギー

BT1 エネルギー
*BT1 熱力学的性質
RT タンク回路

蓄積リング

1996-07-08
1996 年 8 月まで、PRECETRON STORAGE RING はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF *ブリセトロン蓄積リング*
UF *リング（蓄積）*
NT1 アストリット蓄積リング
NT1 イザベル蓄積リング
NT1 インダス－１
NT1 インダス－２
NT1 エウテルペ蓄積リング
NT1 オルセー蓄積リング
NT1 コージー蓄積リング
NT1 サーフ ii 蓄積リング
NT1 ジェファーソン実験施設 meic（中間エネルギー電子・イオンコライダー）
NT1 セルシウス蓄積リング
NT1 セルプホフ・テバトロン
NT1 トリスタン蓄積リング
NT1 ドリス蓄積リング
NT1 パンプス蓄積リング
NT1 ブルックヘブン国立研究所ｒｈｉｃ（相対論的重イオンコライダー）
NT1 ペトラ蓄積リング
NT1 改良型光源
NT1 改良型光子源
NT1 超電導超大型コライダー
NT1 北京電子陽電子コライダー
NT1 ａｄｏｎｅ（電子－陽電子衝突ストレージリング）
NT1 ｂｅｓｓｙ（ベルリン放射光電子リング研究所電子）蓄積リング
NT1 ｃｅｒｎ セザール
NT1 ｃｅｒｎ ｉｓｒ（インターセクション蓄積リング）
NT1 ｃｅｒｎ ｌｈｃ(大型ハドロンコライダー)
NT1 ｃｅｓｒ蓄積リング
NT1 ｄｃｉオルセー蓄積リング
NT1 ｅｌｓａストレッチャーリング
NT1 ｅｓｃａｒ蓄積リング
NT1 ｅｓｒ蓄積リング
NT1 ｆａｉｒ加速器複合施設
NT1 ｈｅｒａ蓄積リング
NT1 ｌｅｐ蓄積リング
NT1 ｌｎｌｓ蓄積リング
NT1 ｎａｐ－ｍ蓄積リング
NT1 ｐｅｐ（電子・陽電子衝突型および電子・陽子衝突型）蓄積リング
NT2 ｅｐｉｃ蓄積リング
NT1 ｐｏｐａｅ蓄積リング
NT1 ｓｅｓａｍｅ蓄積リング
NT1 ｓｐｅａｒ（スタンフォード陽子－電子非対称リング）
NT1 ｓｐｒｉｎｇ－８（大型放射光施設）蓄積リング
NT1 ｔｓｒ蓄積リング
NT1 ｖｅｐ－１
NT1 ｖｅｐｐ－２
NT1 ｖｅｐｐ－３
NT1 ｖｅｐｐ－４
RT 加速器
RT 放射光源
RT ｌｉｎａｃ蓄積加速器

蓄積管

USE イメージ蓄積管
USE 電子管

蓄積被爆計数

INIS: 1975-11-07; ETDE: 1975-12-22
USE ｃｕｅｘ（蓄積被爆計数）

蓄電池

化学反応で発生した電気エネルギーの生産かつまた蓄電装置で、FUEL CELLS と RADIOISOTOPE BATTERIES でカバーされる概念を除く。
UF *アキュムレーター（蓄電池）*
UF *ストレージ・バッテリ*
UF *ボルタ電池*
UF *電池（電気）*
UF *二次電池*
*BT1 エネルギー蓄積システム
BT1 電気化学的電池
NT1 リチウムイオン電池
NT1 レドックスフロー電池
NT1 一次二次ハイブリッド蓄電池
NT1 鉛蓄電池
NT1 金属ガス蓄電池
NT2 アルミニウム空気蓄電池
NT2 カドミウム空気蓄電池
NT2 ニッケル水素電池
NT2 リチウム・水・空気蓄電池
NT2 リチウム塩素蓄電池
NT2 亜鉛塩素蓄電池
NT2 亜鉛空気蓄電池
NT2 銀・水素蓄電池
NT2 鉄・空気蓄電池
NT1 金属・金属酸化物蓄電池
NT2 ニッケル・カドミウム蓄電池
NT2 ニッケル・亜鉛蓄電池
NT2 亜鉛マンガン蓄電池
NT2 銀・カドミウム蓄電池
NT2 銀・亜鉛電池
NT2 鉄・ニッケル蓄電池
NT1 金属・金属蓄電池
NT1 金属・非金属蓄電池
NT2 ナトリウム硫黄蓄電池
NT2 リチウムポリマー電池
NT2 リチウム・銅塩化物蓄電池
NT2 リチウム・硫黄電池
NT2 亜鉛臭素蓄電池
NT1 熱電池
RT エネルギー蓄積
RT オフピークエネルギー貯蔵
RT ハイブリッド電気自動車
RT 一次電池
RT 起電力
RT 固体電解質
RT 充電状態
RT 心臓ペースメーカー
RT 蓄電池セパレーター
RT 蓄電池ペースト極板
RT 電解槽
RT 電気自動車
RT 電気設備

蓄電池セパレーター

2000-04-12
RT 蓄電池

蓄電池ペースト極板

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-04
RT グリッド
RT 蓄電池
RT 電極

蓄電池（鉛）

INIS: 1992-05-04; ETDE: 1976-05-13
USE 鉛蓄電池

蓄熱

INIS: 1979-01-18; ETDE: 1979-02-05
USE 熱貯蔵

蓄熱システム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-26
USE 熱エネルギー貯蔵設備

蓄熱器

1986-04-04
NT1 太陽熱蓄熱器
RT エネルギー蓄積システム
RT スターリングエンジン
RT 太陽熱エンジン

RT 熱交換器
RT 熱貯蔵

蓄熱装置
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-05-13
USE 熱エネルギー貯蔵設備

秩序パラメーター
BT1 無次元数
RT ウィルソンループ
RT 結晶構造

秩序・無秩序変態
BT1 相転移
RT イジング模型
RT 結晶・相変移
RT 超格子

秩序－無秩序型模型
INIS: 1977-09-15; ETDE: 1977-11-10
*BT1 原子核模型
RT 核分裂

窒化アメリシウム
*BT1 アメリシウム化合物
*BT1 窒化物

窒化アルミニウム
BT1 アルミニウム化合物
*BT1 窒化物

窒化イッテルビウム
*BT1 イッテルビウム化合物
*BT1 窒化物

窒化イットリウム
*BT1 イットリウム化合物
*BT1 窒化物

窒化イリジウム
2010-02-24
*BT1 イリジウム化合物
*BT1 窒化物

窒化インジウム
BT1 インジウム化合物
*BT1 窒化物

窒化ウラン
*BT1 ウラン化合物
*BT1 窒化物
RT 混合窒化物燃料

窒化オスミウム
2010-02-24
*BT1 オスミウム化合物
*BT1 窒化物

窒化ガドリニウム
*BT1 ガドリニウム化合物
*BT1 窒化物

窒化カリウム
*BT1 カリウム化合物
*BT1 窒化物

窒化ガリウム
BT1 ガリウム化合物
*BT1 窒化物

窒化カルシウム
*BT1 カルシウム化合物
*BT1 窒化物

窒化キュリウム
1997-01-28
1996 年 11 月から 2007 年 11 月まで、CURIUM COMPOUNDS および NITRIDES がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 キュリウム化合物
*BT1 窒化物

窒化クロム
*BT1 クロム化合物
*BT1 窒化物

窒化ケイ素
UF *サイアロン*
BT1 ケイ素化合物
*BT1 窒化物

窒化ゲルマニウム
INIS: 1979-04-27; ETDE: 1979-05-25
BT1 ゲルマニウム化合物
*BT1 窒化物

窒化サマリウム
*BT1 サマリウム化合物
*BT1 窒化物

窒化ジルコニウム
*BT1 ジルコニウム化合物
*BT1 窒化物

窒化スカンジウム
*BT1 スカンジウム化合物
*BT1 窒化物

窒化スズ
1976-06-23
BT1 スズ化合物
*BT1 窒化物

窒化セシウム
1996-06-26
1996 年 6 月から 2007 年 11 月まで、CESIUM COMPOUNDS + NITRIDES がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 セシウム化合物
*BT1 窒化物

窒化セリウム
*BT1 セリウム化合物
*BT1 窒化物

窒化タングステン
*BT1 タングステン化合物
*BT1 窒化物

窒化タンタル
*BT1 タンタル化合物
*BT1 窒化物

窒化チタン
*BT1 チタン化合物
*BT1 窒化物

窒化トリウム
*BT1 トリウム化合物
*BT1 窒化物

窒化ナトリウム
INIS: 1980-02-26; ETDE: 1977-12-22
*BT1 ナトリウム化合物
*BT1 窒化物

窒化ニオブ
*BT1 ニオブ化合物
*BT1 窒化物

窒化ネオジム
*BT1 ネオジム化合物
*BT1 窒化物

窒化ネプツニウム
*BT1 ネプツニウム化合物
*BT1 窒化物

窒化バナジウム
*BT1 バナジウム化合物
*BT1 窒化物

窒化ハフニウム
*BT1 ハフニウム化合物
*BT1 窒化物

窒化パラジウム
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-12-16
1995 年 1 月から 2007 年 11 月まで、PALLADIUM COMPOUNDS および NITRIDES がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 パラジウム化合物
*BT1 窒化物

窒化バリウム
*BT1 バリウム化合物
*BT1 窒化物

窒化プラセオジム
*BT1 プラセオジム化合物
*BT1 窒化物

窒化プルトニウム
*BT1 プルトニウム化合物
*BT1 窒化物
RT 混合窒化物燃料

窒化ベリリウム
*BT1 ベリリウム化合物
*BT1 窒化物

窒化ホウ素
BT1 ホウ素化合物
*BT1 窒化物

窒化ホルミウム
*BT1 ホルミウム化合物
*BT1 窒化物

窒化マグネシウム
*BT1 マグネシウム化合物
*BT1 窒化物

窒化マンガン
*BT1 マンガン化合物
*BT1 窒化物

窒化モリブデン
*BT1 モリブデン化合物
*BT1 窒化物

窒化ユウロピウム
*BT1 ユウロピウム化合物
*BT1 窒化物

窒化ランタン
*BT1 ランタン化合物

*BT1 窒化物

窒化リチウム
*BT1 リチウム化合物
*BT1 窒化物

窒化リン
BT1 リン化合物
*BT1 窒化物

窒化ルテニウム
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-12-16
*BT1 ルテニウム化合物
*BT1 窒化物

窒化レニウム
1977-06-13
*BT1 レニウム化合物
*BT1 窒化物

窒化ロジウム
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-12-16
1993 年 1 月から 2007 年 11 月まで、RHODIUM COMPOUNDS および NITRIDES がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 ロジウム化合物
*BT1 窒化物

窒化亜鉛
2000-04-12
BT1 亜鉛化合物
*BT1 窒化物

窒化鉛
1996-06-28
1996 年 6 月から 2007 年 11 月まで、LEAD COMPOUNDS および NITRIDES がこの概念を表現するために使用された。
BT1 鉛化合物
*BT1 窒化物

窒化銀
*BT1 銀化合物
*BT1 窒化物

窒化硬化法
BT1 化学反応
RT 窒化物

窒化炭素
BT1 炭素化合物
*BT1 窒化物

窒化鉄
*BT1 窒化物
*BT1 鉄化合物

窒化銅
1989-12-08
*BT1 窒化物
*BT1 銅化合物

窒化白金
2010-02-24
*BT1 窒化物
*BT1 白金化合物

窒化物
1997-06-19
BT1 ピニクチド
BT1 窒素化合物
NT1 アルゴン窒化物
NT1 エルビウム窒化物
NT1 カリフォルニウム窒化物
NT1 ジスプロシウム窒化物
NT1 ツリウム窒化物
NT1 テルビウム窒化物
NT1 ニッケル窒化物
NT1 バークリウム窒化物
NT1 ラジウム窒化物
NT1 窒化アメリシウム
NT1 窒化アルミニウム
NT1 窒化イッテルビウム
NT1 窒化イットリウム
NT1 窒化イリジウム
NT1 窒化インジウム
NT1 窒化ウラン
NT1 窒化オスミウム
NT1 窒化ガドリニウム
NT1 窒化カリウム
NT1 窒化ガリウム
NT1 窒化カルシウム
NT1 窒化キュリウム
NT1 窒化クロム
NT1 窒化ケイ素
NT1 窒化ゲルマニウム
NT1 窒化サマリウム
NT1 窒化ジルコニウム
NT1 窒化スカンジウム
NT1 窒化スズ
NT1 窒化セシウム
NT1 窒化セリウム
NT1 窒化タングステン
NT1 窒化タンタル
NT1 窒化チタン
NT1 窒化トリウム
NT1 窒化ナトリウム
NT1 窒化ニオブ
NT1 窒化ネオジム
NT1 窒化ネプツニウム
NT1 窒化バナジウム
NT1 窒化ハフニウム
NT1 窒化パラジウム
NT1 窒化バリウム
NT1 窒化プラセオジム
NT1 窒化プルトニウム
NT1 窒化ベリリウム
NT1 窒化ホウ素
NT1 窒化ホルミウム
NT1 窒化マグネシウム
NT1 窒化マンガン
NT1 窒化モリブデン
NT1 窒化ユウロピウム
NT1 窒化ランタン
NT1 窒化リチウム
NT1 窒化リン
NT1 窒化ルテニウム
NT1 窒化レニウム
NT1 窒化ロジウム
NT1 窒化亜鉛
NT1 窒化鉛
NT1 窒化銀
NT1 窒化炭素
NT1 窒化鉄
NT1 窒化銅
NT1 窒化白金
NT1 窒化硫黄
RT セラミックス
RT 炭窒化物
RT 窒化硬化法

窒化硫黄
UF *硫化窒素*
*BT1 窒化物
BT1 硫黄化合物

窒素
UF *タイオガ窒素除去プロセス*
UF *窒素窒化物*
*BT1 非金属元素
RT ケルダール法
RT ニトロ化
RT 硝化
RT 脱硝化作用
RT 窒素固定
RT 低温液体
RT 不活性雰囲気

窒素 10
2007-11-22
*BT1 奇奇核
*BT1 軽い核
*BT1 窒素同位体
*BT1 陽子崩壊放射性同位体

窒素 11
*BT1 奇偶核
*BT1 軽い核
*BT1 窒素同位体

窒素 12
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 軽い核
*BT1 窒素同位体

窒素 12 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

窒素 13
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 軽い核
*BT1 窒素同位体
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

窒素 13 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

窒素 13 ビーム
INIS: 1984-01-18; ETDE: 1988-12-05
*BT1 放射性イオンビーム

窒素 13 反応
1992-02-18
*BT1 重イオン反応

窒素 14
*BT1 安定同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 軽い核
*BT1 窒素同位体
RT 窒素 14 ビーム
RT 窒素 14 反応

窒素 14 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

窒素 14 ビーム
*BT1 イオンビーム
RT 窒素 14

窒素 14 反応
*BT1 重イオン反応
RT 窒素 14

窒素 15
*BT1 安定同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 軽い核
*BT1 窒素同位体
RT 窒素 15 反応

窒素 15 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

窒素 15 ビーム
1980-05-14
*BT1 イオンビーム

窒素 15 反応
*BT1 重イオン反応
RT 窒素 15

窒素 16
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 軽い核
*BT1 窒素同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

窒素 16 ターゲット
INIS: 1977-09-15; ETDE: 1977-11-10
BT1 ターゲット

窒素 17
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 軽い核
*BT1 窒素同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

窒素 18
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 軽い核
*BT1 窒素同位体

窒素 19
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 軽い核
*BT1 窒素同位体

窒素 20
1985-06-07
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 軽い核
*BT1 窒素同位体

窒素 21
INIS: 1986-04-02; ETDE: 1988-12-05
*BT1 奇偶核
*BT1 軽い核
*BT1 窒素同位体

窒素 22
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 軽い核
*BT1 窒素同位体

窒素 23
1985-10-22
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 軽い核
*BT1 窒素同位体

窒素 24
2007-11-22
*BT1 奇奇核
*BT1 軽い核
*BT1 窒素同位体

窒素 25
2007-11-22
*BT1 奇偶核
*BT1 軽い核
*BT1 窒素同位体

窒素イオン
*BT1 イオン

窒素カーバイド
*BT1 カーバイド
BT1 窒素化合物

窒素トランスフェラーゼ
INIS: 1986-12-03; ETDE: 1981-01-30
酵素番号 2.6.
*BT1 トランスフェラーゼ
NT1 アミノトランスフェラーゼ

窒素化合物
1997-06-17
NT1 アジ化物
NT1 イソシアン酸塩
NT1 イソチオシアネート
NT1 オキシ硝酸塩
NT1 シアン酸塩
NT1 ハロゲン化窒素
NT2 フッ化窒素
NT2 ヨウ化窒素
NT2 塩化窒素
NT2 臭化窒素
NT1 ヒドラジン
NT1 亜硝酸
NT1 亜硝酸塩
NT1 酸化窒素
NT2 亜酸化窒素
NT2 一酸化窒素
NT2 二酸化窒素
NT1 硝酸
NT1 硝酸塩
NT2 アインスタイニウム硝酸塩
NT2 カリフォルニウム硝酸塩
NT2 キュリウム硝酸塩
NT2 チタン硝酸塩
NT2 バナジウム硝酸塩
NT2 バークリウム硝酸塩
NT2 プロトアクチニウム硝酸塩
NT2 プロメチウム硝酸塩
NT2 ポロニウム硝酸塩
NT2 モリブデン硝酸塩
NT2 ルテチウム硝酸塩
NT2 塩素硝酸塩
NT2 硝酸アメリシウム
NT2 硝酸アルミニウム
NT2 硝酸アンモニウム
NT2 硝酸イッテルビウム
NT2 硝酸イットリウム
NT2 硝酸インジウム
NT2 硝酸ウラニル
NT3 ｕｎｈ（硝酸ウラニル六水和物）
NT2 硝酸ウラン
NT2 硝酸エルビウム
NT2 硝酸カドミウム
NT2 硝酸ガドリニウム
NT2 硝酸カリウム
NT2 硝酸ガリウム
NT2 硝酸カルシウム
NT2 硝酸クロム
NT2 硝酸コバルト
NT2 硝酸サマリウム
NT2 硝酸ジスプロシウム
NT2 硝酸ジルコニウム
NT2 硝酸スカンジウム
NT2 硝酸ストロンチウム
NT2 硝酸セシウム
NT2 硝酸セリウム
NT2 硝酸タリウム
NT2 硝酸ツリウム
NT2 硝酸テルビウム
NT2 硝酸テルル
NT2 硝酸トリウム
NT2 硝酸ナトリウム
NT2 硝酸ニオブ
NT2 硝酸ニッケル
NT2 硝酸ネオジム
NT2 硝酸ネプツニウム
NT2 硝酸ハフニウム
NT2 硝酸パラジウム
NT2 硝酸バリウム
NT2 硝酸ビスマス
NT2 硝酸プラセオジム
NT2 硝酸プルトニウム
NT2 硝酸ベリリウム
NT2 硝酸ペルオキシアセチル
NT2 硝酸ホルミウム
NT2 硝酸マグネシウム
NT2 硝酸マンガン
NT2 硝酸ユウロピウム
NT2 硝酸ラジウム
NT2 硝酸ランタン
NT2 硝酸リチウム
NT2 硝酸ルテニウム
NT2 硝酸ルビジウム
NT2 硝酸ロジウム
NT2 硝酸亜鉛
NT2 硝酸鉛
NT2 硝酸銀
NT2 硝酸水銀
NT2 硝酸水素
NT2 硝酸鉄
NT2 硝酸銅
NT2 ｐｅｔｎ（四硝酸ペンタエリスリットペンスリット）
NT1 水素化窒素
NT2 アンモニア
NT1 炭窒化物
NT1 窒化物
NT2 アルゴン窒化物
NT2 エルビウム窒化物
NT2 カリフォルニウム窒化物
NT2 ジスプロシウム窒化物

NT2 ツリウム窒化物
NT2 テルビウム窒化物
NT2 ニッケル窒化物
NT2 バークリウム窒化物
NT2 ラジウム窒化物
NT2 窒化アメリシウム
NT2 窒化アルミニウム
NT2 窒化イッテルビウム
NT2 窒化イットリウム
NT2 窒化イリジウム
NT2 窒化インジウム
NT2 窒化ウラン
NT2 窒化オスミウム
NT2 窒化ガドリニウム
NT2 窒化カリウム
NT2 窒化ガリウム
NT2 窒化カルシウム
NT2 窒化キュリウム
NT2 窒化クロム
NT2 窒化ケイ素
NT2 窒化ゲルマニウム
NT2 窒化サマリウム
NT2 窒化ジルコニウム
NT2 窒化スカンジウム
NT2 窒化スズ
NT2 窒化セシウム
NT2 窒化セリウム
NT2 窒化タングステン
NT2 窒化タンタル
NT2 窒化チタン
NT2 窒化トリウム
NT2 窒化ナトリウム
NT2 窒化ニオブ
NT2 窒化ネオジム
NT2 窒化ネプツニウム
NT2 窒化バナジウム
NT2 窒化ハフニウム
NT2 窒化パラジウム
NT2 窒化バリウム
NT2 窒化プラセオジム
NT2 窒化プルトニウム
NT2 窒化ベリリウム
NT2 窒化ホウ素
NT2 窒化ホルミウム
NT2 窒化マグネシウム
NT2 窒化マンガン
NT2 窒化モリブデン
NT2 窒化ユウロピウム
NT2 窒化ランタン
NT2 窒化リチウム
NT2 窒化リン
NT2 窒化ルテニウム
NT2 窒化レニウム
NT2 窒化ロジウム
NT2 窒化亜鉛
NT2 窒化鉛
NT2 窒化銀
NT2 窒化炭素
NT2 窒化鉄
NT2 窒化銅
NT2 窒化白金
NT2 窒化硫黄
NT1 窒素カーバイド
RT 硝化
RT 脱硝化作用
RT 有機窒素化合物

窒素固定

1997-06-17
UF *定着（窒素）*
RT ニトロゲナーゼ（nitrogenase）
RT バクテリア
RT フランキア属
RT 空気
RT 根粒菌属
RT 硝化
RT 植物成長
RT 新陳代謝
RT 窒素
RT 窒素循環
RT 土

窒素固定菌

*BT1 バクテリア

窒素循環

RT 硝化
RT 新陳代謝
RT 生態系
RT 生態濃度
RT 窒素固定
RT 肥料
RT 無機質循環

窒素窒化物

USE 窒素

窒素添加合金

1996-11-13
BT1 合金
NT1 鋼－ｃｒ２１ｍｎ９ｎｉ６
NT2 ステンレス鋼－２１－６－９
NT1 鋼－ｎｉｃｒｍｏ

窒素同位体

1999-07-16
BT1 同位体
NT1 窒素 10
NT1 窒素 11
NT1 窒素 12
NT1 窒素 13
NT1 窒素 14
NT1 窒素 15
NT1 窒素 16
NT1 窒素 17
NT1 窒素 18
NT1 窒素 19
NT1 窒素 20
NT1 窒素 21
NT1 窒素 22
NT1 窒素 23
NT1 窒素 24
NT1 窒素 25

窒素複合物

BT1 複合体

窒素冷却炉

*BT1 *ガス冷却炉*
NT1 ゼニス炉
NT1 ｈｔｌｔｒ炉
NT1 ｍｌ－１号炉

着臭化

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-03-04
UF *ガス付臭*
BT1 処理
RT 臭気
RT 臭気計
RT 臭気剤
RT 臭気分散

着色

RT 漂白

着服

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-23
1994 年 9 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 窃盗

中レベル廃棄物

INIS: 1979-04-27; ETDE: 2002-03-28
USE 中レベル放射性廃棄物

中レベル放射性廃棄物

INIS: 1978-05-19; ETDE: 1978-01-23
5×１０⁵から 100 マイクロキュリー/ミリリットルの放射能を含有する廃棄物。
UF *中レベル廃棄物*
*BT1 放射性廃棄物
RT コンラッド鉱石鉱山
RT ボフニチェ放射性廃棄物再処理センター
RT モールスレーベン岩塩採掘坑
RT モホフチェ液体放射性廃棄物最終処理施設
RT 高レベル放射性廃棄物
RT 低レベル放射性廃棄物

中圧

2003 年 11 月まで有効なディスクリプタであった。
SEE 圧力領域キロｐａ
SEE 圧力領域メガｐａ ０１－１０

中央アフリカ共和国

BT1 アフリカ
BT1 発展途上国

中央アメリカ

1996-07-08
1996 年 7 月まで、PANAMA CANAL ZONE はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF *パナマ運河地帯*
BT1 ラテンアメリカ
NT1 エルサルバドル共和国
NT1 グアテマラ共和国
NT1 コスタリカ共和国
NT1 ニカラグア共和国
NT1 パナマ共和国
NT1 ベリーズ
NT1 ホンジュラス共和国

中央計画経済

INIS: 1997-08-20; ETDE: 1979-12-10
下記の国の経済を含む。
RT アルバニア共和国
RT ブルガリア共和国
RT ベトナム社会主義共和国
RT モンゴル人民共和国
RT ルーマニア（romania）
RT 経済政策
RT 経済発展
RT 国家政府
RT 国有化
RT 中華人民共和国
RT 北朝鮮

中央受熱器

INIS: 1993-01-28; ETDE: 1976-05-17
UF *太陽中央受熱器*
BT1 太陽受熱器

RT タワー式中央集光型太陽熱発電所
RT ボイラー
RT 改良型コンポーネント試験施設
RT 太陽熱収集器
RT 中央集光型試験施設

中央集光型試験施設

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-11-25
サンディア国立研究所内のエネルギー省試験施設。
UF *太陽熱試験施設*
BT1 試験施設
RT タワー式中央集光型太陽熱集熱器
RT タワー式中央集光型太陽熱発電所
RT ヘリオスタット
RT 中央受熱器

中央集光型（タワー型）太陽熱発電所
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-08-20
USE タワー式中央集光型太陽熱発電所

中央情報局
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-25
USE 米国ｃｉａ（中央情報局）

中央蒸留液
INIS: 1992-04-01; ETDE: 1979-11-23
USE 石油蒸留物

中央地域
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-07-06
1982 年6 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE ｕｓａ（アメリカ合衆国）

中央突風実験
2000-04-12
1995 年1 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 化学爆発
USE 表面爆発

中温
1992-01-23
1992 年2 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 温度領域（０２７３－０４００ｋ）

中温性状態

INIS: 1992-03-10; ETDE: 1977-05-09
特定の細菌の増殖を有利にする４０℃を中心とする温度範囲。
RT 嫌気性消化
RT 好熱性生物状態
RT 発酵

中温度ソーラーシステム試験施設
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-11-08
USE ｍｓｓｔｆ（中温度ソーラーシステム試験施設）

中華人民共和国
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-11-09
USE 中華人民共和国

中華人民共和国

UF *中華人民共和国*
UF *内モンゴル*
BT1 アジア
NT1 チベット
NT1 香港
NT1 台湾
RT 黄河
RT 中央計画経済
RT 長江
RT ｃｉａｅ（中国原子能科学研究院）

中間ベクトルボゾン

SF *ウィークボソン*
*BT1 中間ボソン
NT1 ｗプラスボソン
NT1 ｗマイナスボソン
NT1 ｚ中性ボソン
RT ワインバーグ角
RT 電子・クォーク相互作用

中間ベータプラズマ

ベータ値が０．０１から０．１。
BT1 プラズマ
RT ベータ値

中間ボソン

UF *ｗボソン*
BT1 ボソン
BT1 素粒子
NT1 中間ベクトルボゾン
NT2 ｗプラスボソン
NT2 ｗマイナスボソン
NT2 ｚ中性ボソン

中間介在物（反応）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-04
SEE 反応中間体

中間技術
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-06-14
USE 適正技術

中間共鳴

BT1 共鳴
RT 核反応
RT 断面積
RT 中間構造

中間結合

BT1 カップリング
NT1 ｊ－ｊ結合
NT1 ｌ－ｓ結合
RT 朝永近似

中間結合近似
USE 朝永近似

中間結像分光計
USE 磁界レンズ分光計

中間圏

BT1 地球大気

中間構造

RT 核反応
RT 断面積
RT 中間共鳴

中間子

UF *イータ（７００）共鳴*
UF *イプシロン共鳴*
UF *オメガ（１７７８）共鳴*
UF *カイ共鳴*
UF *カイ（２８００）共鳴*
UF *カイ（３４５５）共鳴*
UF *カッパ（７２５）共鳴*
UF *デルタ共鳴（中間子）*
UF *パイ（１０１６）共鳴*
UF *プサイ共鳴*
UF *プサイ（４３００）共鳴*
UF *ロー（１５００）共鳴*
UF *ロー（１７００）共鳴*
UF *中間子共鳴*
UF *a2h（１３２０）共鳴*
UF *a2l（１２８０）共鳴*
UF *ｆ（１５４０）共鳴*
UF *ｒ（１６５０）共鳴*
UF *ｘ（２８３０）共鳴*
UF *a 共鳴*
UF *ｃ（１４３０）共鳴*
UF *ｓ（１０００）共鳴*
*BT1 ハドロン
BT1 ボソン
NT1 スカラー中間子
NT2 カイ０（３４１５）中間子
NT2 ａ0（９８０）中間子
NT2 ｆ0（９８０）中間子
NT2 ｋ*0（１４３０）中間子
NT2 ｆ0（１２４０）中間子
NT2 ｆ0（１３００）中間子
NT2 ｆ0（１５９０）中間子
NT2 ｆ0（１７３０）中間子
NT1 ストレンジオニウム
NT2 ｆ2’（１５２５）中間子
NT1 ストレンジ中間子
NT2 ｂｓ中間子
NT2 ｄ*ｓ（２１１０）中間子
NT2 ｄ　ｓ中間子
NT2 ｄ　ｓ－２５３６中間子
NT2 ｋ*0（１４３０）中間子
NT2 ｋ*2（１４３０）中間子
NT2 ｋ*3（１７８０）中間子
NT2 ｋ*4（２０４５）中間子
NT2 ｋ*（１４１０）中間子
NT2 ｋ*（１６８０）中間子
NT2 ｋ*（８９２）中間子
NT2 ｋ中間子
NT3 宇宙ｋ中間子
NT3 中性ｋ中間子
NT4 短寿命中性ｋ中間子
NT4 中性反ｋ中間子
NT4 長寿命中性ｋ中間子
NT3 反ｋ中間子
NT4 中性反ｋ中間子
NT3 ｋ中間子プラス
NT3 ｋ中間子マイナス
NT2 ｋ（１４６０）中間子
NT2 ｋ（１８３０）中間子
NT2 ｋ１（１２７０）中間子
NT2 ｋ１（１４００）中間子
NT2 ｋ２（１７７０）中間子
NT2 ｋ２（１８２０）中間子
NT1 チャーム中間子
NT2 ｂｃ中間子
NT2 ｄ*2（２４６０）中間子
NT2 ｄ*ｓ（２１１０）中間子
NT2 ｄ*（２０１０）中間子
NT2 ｄ1（２４２０）中間子
NT2 ｄ中間子
NT3 ｄプラス中間子
NT3 ｄマイナス中間子
NT3 ｄ中性中間子
NT4 反ｄ中性中間子
NT2 ｄ　ｓ中間子
NT2 ｄ　ｓ－２５３６中間子
NT1 チャーモニウム
NT2 イータｃ（２９８０）中間子
NT2 イータｃ（３５９０）中間子
NT2 カイ０（３４１５）中間子
NT2 カイ１（３５１０）中間子
NT2 カイ２（３５５５）中間子

NT2 プサイ（３６８５）中間子
NT2 プサイ（３７７０）中間子
NT2 プサイ（４０４０）中間子
NT2 プサイ（４１６０）中間子
NT2 プサイ（４４１５）中間子
NT2 ｊ/φ（３０９７）中間子
NT1 テンソル中間子
NT2 オメガ３（１６７０）中間子
NT2 カイ２（３５５５）中間子
NT2 カイｂ２（９９１５）中間子
NT2 パイ２（１６７０）中間子
NT2 パイ２（２１００）中間子
NT2 ファイ３（１８５０）中間子
NT2 ロー３（１６９０）中間子
NT2 ロー３（２２５０）中間子
NT2 ロー５（２３５０）中間子
NT2 ａ2（１３２０）中間子
NT2 ａ４（２０４０）中間子
NT2 ｄ*2（２４６０）中間子
NT2 ｆ2’（１５２５）中間子
NT2 ｆ2（１２７０）中間子
NT2 ｆ2（１４３０）中間子
NT2 ｆ2（１７２０）中間子
NT2 ｆ4（２０５０）中間子
NT2 ｆ4（２３００）中間子
NT2 ｆ6（２５１０）中間子
NT2 ｋ*2（１４３０）中間子
NT2 ｋ*3（１７８０）中間子
NT2 ｋ*4（２０４５）中間子
NT2 ｋ２（１７７０）中間子
NT2 ｋ２（１８２０）中間子
NT2 ａ６（２４５０）中間子
NT2 ｆ2（１８１０）中間子
NT2 ｆ2（２０１０）中間子
NT2 ｆ2（２３００）中間子
NT2 ｆ2（２３４０）中間子
NT1 トッポニウム
NT1 バリオニウム
NT1 ビューティ中間子
NT2 ｂｃ中間子
NT2 ｂｓ中間子
NT2 ｂ中間子
NT3 ｂプラス中間子
NT3 ｂマイナス中間子
NT3 ｂ中性中間子
NT4 反ｂ中性中間子
NT2 ｂ*（５３２５）中間子
NT1 ファイ中間子
NT2 ファイ（１０２０）中間子
NT2 ファイ（１６８０）中間子
NT2 ファイ３（１８５０）中間子
NT1 ベクトル中間子
NT2 ウプシロン（１００２３）中間子
NT2 ウプシロン（１０３５５）中間子
NT2 ウプシロン（１０５８０）中間子
NT2 ウプシロン（１０８６０）中間子
NT2 ウプシロン（１１０２０）中間子
NT2 ウプシロン（９４６０）中間子
NT2 オメガ（１４２０）中間子
NT2 オメガ（１６００）中間子
NT2 オメガ（７８２）中間子
NT2 ファイ（１０２０）中間子
NT2 ファイ（１６８０）中間子
NT2 プサイ（３６８５）中間子
NT2 プサイ（３７７０）中間子
NT2 プサイ（４０４０）中間子
NT2 プサイ（４１６０）中間子
NT2 プサイ（４４１５）中間子
NT2 ロー（１４５０）中間子
NT2 ロー（１７００）中間子
NT2 ロー（２１５０）中間子
NT2 ロー（７７０）中間子
NT2 ｄ*（２０１０）中間子
NT2 ｊ/φ（３０９７）中間子
NT2 ｋ*（１４１０）中間子
NT2 ｋ*（１６８０）中間子
NT2 ｋ*（８９２）中間子
NT2 ｂ*（５３２５）中間子
NT1 ボトモニウム
NT2 ウプシロン（１００２３）中間子
NT2 ウプシロン（１０３５５）中間子
NT2 ウプシロン（１０５８０）中間子
NT2 ウプシロン（１０８６０）中間子
NT2 ウプシロン（１１０２０）中間子
NT2 ウプシロン（９４６０）中間子
NT2 カイｂ０（１０２３５）中間子
NT2 カイｂ０（９８６０）中間子
NT2 カイｂ１（１０２５５）中間子
NT2 カイｂ１（９８９０）中間子
NT2 カイｂ２（１０２７０）中間子
NT2 カイｂ２（９９１５）中間子
NT1 擬スカラー中間子
NT2 イータプライム（９５８）中間子
NT2 イータ中間子
NT2 イータ（１２９５）中間子
NT2 イータ（１４４０）中間子
NT2 イータｃ（２９８０）中間子
NT2 パイオン
NT3 パイオンプラス
NT3 パイオンマイナス
NT3 パイオン中性
NT3 宇宙π中間子
NT2 パイ（１３００）中間子
NT2 パイ（１７７０）中間子
NT2 擬スカラー反中間子
NT3 反ｂ中性中間子
NT3 反ｄ中性中間子
NT2 ｂｃ中間子
NT2 ｂｓ中間子
NT2 ｂ中間子
NT3 ｂプラス中間子
NT3 ｂマイナス中間子
NT3 ｂ中性中間子
NT4 反ｂ中性中間子
NT2 ｄ中間子
NT3 ｄプラス中間子
NT3 ｄマイナス中間子
NT3 ｄ中性中間子
NT4 反ｄ中性中間子
NT2 ｄ　ｓ中間子
NT2 ｋ中間子
NT3 宇宙ｋ中間子
NT3 中性ｋ中間子
NT4 短寿命中性ｋ中間子
NT4 中性反ｋ中間子
NT4 長寿命中性ｋ中間子
NT3 反ｋ中間子
NT4 中性反ｋ中間子
NT3 ｋ中間子プラス
NT3 ｋ中間子マイナス
NT2 ｋ（１４６０）中間子
NT2 ｋ（１８３０）中間子
NT1 軸性ベクトル中間子
NT2 カイ１（３５１０）中間子
NT2 カイｂ１（９８９０）中間子
NT2 ａ1（１２６０）中間子
NT2 ｂ1（１２３５）中間子
NT2 ｄ1（２４２０）中間子
NT2 ｄ　ｓ－２５３６中間子
NT2 ｆ1（１２８５）中間子
NT2 ｆ1（１４２０）中間子
NT2 ｆ1（１５１０）中間子
NT2 ｈ1（１１７０）中間子
NT2 ｋ１（１２７０）中間子
NT2 ｋ１（１４００）中間子
NT1 反中間子
NT2 擬スカラー反中間子
NT3 反ｂ中性中間子
NT3 反ｄ中性中間子
NT1 ｘ（１７００）中間子
NT1 ｘ（１９３５）中間子
NT1 ｘ（２２２０）中間子
NT1 ｘ（３０７５）中間子
RT メシッチ分子
RT 中間子原子
RT 中間子分光学

中間子ビーム

*BT1 粒子ビーム
NT1 イータ中間子ビーム
NT1 パイオンビーム
NT1 ｋ中間子ビーム

中間子・ハイペロン相互作用

*BT1 中間子・バリオン相互作用
NT1 パイオン・ハイペロン相互作用
NT1 ｋ中間子・ハイペロン相互作用

中間子・バリオン相互作用

*BT1 ハドロン・ハドロン相互作用
NT1 中間子・ハイペロン相互作用
NT2 パイオン・ハイペロン相互作用
NT2 ｋ中間子・ハイペロン相互作用
NT1 中間子・核子相互作用
NT2 パイオン・核子相互作用
NT3 パイオン・中性子相互作用
NT4 パイオンプラス・中性子相互作用
NT4 パイオンマイナス・中性子相互作用
NT3 パイオン・陽子相互作用
NT4 パイオンプラス・陽子相互作用
NT4 パイオンマイナス・陽子相互作用
NT2 ｋ中間子・核子相互作用
NT3 ｋ中間子・中性子相互作用
NT4 中性ｋ中間子・中性子相互作用
NT4 ｋ中間子プラス・中性子相互作用
NT4 ｋ中間子マイナス・中性子相互作用
NT3 ｋ中間子・陽子相互作用
NT4 中性ｋ中間子・陽子相互作用
NT4 ｋ中間子プラス・陽子相互作用
NT4 ｋ中間子マイナス・陽子相互作用

中間子・核子相互作用
*BT1 中間子・バリオン相互作用
NT1 パイオン・核子相互作用
NT2 パイオン・中性子相互作用
NT3 パイオンプラス・中性子相互作用
NT3 パイオンマイナス・中性子相互作用
NT2 パイオン・陽子相互作用
NT3 パイオンプラス・陽子相互作用
NT3 パイオンマイナス・陽子相互作用
NT1 ｋ中間子・核子相互作用
NT2 ｋ中間子・中性子相互作用
NT3 中性ｋ中間子・中性子相互作用
NT3 ｋ中間子プラス・中性子相互作用
NT3 ｋ中間子マイナス・中性子相互作用
NT2 ｋ中間子・陽子相互作用
NT3 中性ｋ中間子・陽子相互作用
NT3 ｋ中間子プラス・陽子相互作用
NT3 ｋ中間子マイナス・陽子相互作用

中間子・重陽子相互作用
USE 重水素ターゲット
USE 中間子反応

中間子・中間子相互作用
*BT1 ハドロン・ハドロン相互作用
NT1 パイオン・パイオン相互作用
NT1 パイオン・ｋ中間子相互作用
NT1 ｋ中間子・ｋ中間子相互作用

中間子共鳴
1988-03-08
1987年12月まで有効なディスクリプタであった。
USE 中間子

中間子九重項
*BT1 粒子多重項
RT テンソル中間子
RT ベクトル中間子
RT 擬スカラー中間子

中間子原子
UF *メソアトム*
*BT1 ハドロン原子
NT1 パイオン原子
NT1 ｋ中間子原子
RT パイミュー原子
RT パイ中間子ｋ中間子原子
RT ミューオン原子
RT メシッチ分子
RT 中間子

中間子交換
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-23
USE ボソン交換模型

中間子八重項
*BT1 粒子多重項

中間子反応
UF *中間子・重陽子相互作用*
*BT1 ハドロン反応
*BT1 荷電粒子反応
NT1 パイオン反応
NT2 パイオンプラス反応
NT2 パイオンマイナス反応
NT1 ｋ中間子反応
NT2 中性ｋ中間子反応
NT2 ｋマイナス中間子反応
NT2 ｋ中間子プラス反応

中間子分光学
BT1 分光学
RT 中間子

中間状態
2000-04-12
適切な強さの磁界がその臨界温度以下で超電導材料に適用されるときに発生する部分的な超伝導の状態。
RT 超伝導

中間体
NT1 電気過渡現象
RT サージ
RT スクラム失敗事象(atws)
RT ピーク
RT 温度雑音
RT 加圧
RT 過電圧
RT 過電流
RT 過渡過電力事故
RT 過渡容量分光法
RT 瞬間近似
RT 定常状態条件
RT 変差

中間貯蔵
INIS: 1982-12-06; ETDE: 2002-06-13
USE 廃棄物貯蔵

中間的赤外線
INIS: 1976-05-05; ETDE: 1976-06-07
波長領域 ２．５－５０ミクロン。
*BT1 赤外線

中間冷却材ループ
2018-03-19
USE 二次冷却材回路

中期
USE 有糸分裂

中規模中落差水力発電所
INIS: 1993-12-30; ETDE: 1978-08-08
１５メートルから１５０メートルの落差。
*BT1 水力発電所

中空陰極
*BT1 陰極

中空燃科棒
*BT1 燃科棒

中国 NNSA（国家核安全局）
INIS: 1993-03-17; ETDE: 1993-04-16
中国国家核安全局。
*BT1 中国の機関

中国の機関
INIS: 1987-05-26; ETDE: 1980-10-07
BT1 国家機関
NT1 中国 nnsa（国家核安全局）
NT1 ｃｉａｅ（中国原子能科学研究院）

中国核破砕源
2016-06-09
中国核破砕源。
*BT1 核破砕中性子源施設

中国原子能科学研究院
INIS: 1992-08-05; ETDE: 1992-09-10
USE ｃｉａｅ（中国原子能科学研究院）

中国高速実験炉
INIS: 2000-02-22; ETDE: 2000-10-04
USE ｃｅｆｒ（中国高速実験）炉

中国先進研究炉
2018-06-04
USE ｃａｒｒ炉

中国電力炉
1993-11-04
USE 島根原子力１号機

中国豆油
USE だいず油

中国綿陽研究炉
2018-06-04
USE ｃｍｒｒ炉

中国－１号炉

中国－２号炉
INIS: 1985-11-16; ETDE: 1985-08-08

中重核
1998-01-27
質量数41-180の核。
BT1 原子核
NT1 アルゴン 41
NT1 アルゴン 42
NT1 アルゴン 43
NT1 アルゴン 44
NT1 アルゴン 45
NT1 アルゴン 46
NT1 アルゴン 47
NT1 アルゴン 48
NT1 アルゴン 49
NT1 アルゴン 50
NT1 アルゴン 51
NT1 アルゴン 52
NT1 アルゴン 53
NT1 アルミニウム 41
NT1 アルミニウム 42
NT1 アンチモン 103
NT1 アンチモン 104
NT1 アンチモン 105
NT1 アンチモン 106
NT1 アンチモン 107
NT1 アンチモン 108
NT1 アンチモン 109
NT1 アンチモン 110
NT1 アンチモン 111
NT1 アンチモン 112
NT1 アンチモン 113
NT1 アンチモン 114
NT1 アンチモン 115
NT1 アンチモン 116
NT1 アンチモン 117
NT1 アンチモン 118
NT1 アンチモン 119
NT1 アンチモン 120
NT1 アンチモン 121
NT1 アンチモン 122
NT1 アンチモン 123
NT1 アンチモン 124

NT1 アンチモン 125
NT1 アンチモン 126
NT1 アンチモン 127
NT1 アンチモン 128
NT1 アンチモン 129
NT1 アンチモン 130
NT1 アンチモン 131
NT1 アンチモン 132
NT1 アンチモン 133
NT1 アンチモン 134
NT1 アンチモン 135
NT1 アンチモン 136
NT1 アンチモン 137
NT1 アンチモン 138
NT1 アンチモン 139
NT1 イットリウム 100
NT1 イットリウム 101
NT1 イットリウム 102
NT1 イットリウム 103
NT1 イットリウム 104
NT1 イットリウム 105
NT1 イットリウム 106
NT1 イットリウム 107
NT1 イットリウム 108
NT1 イットリウム 76
NT1 イットリウム 77
NT1 イットリウム 78
NT1 イットリウム 79
NT1 イットリウム 80
NT1 イットリウム 81
NT1 イットリウム 82
NT1 イットリウム 83
NT1 イットリウム 84
NT1 イットリウム 85
NT1 イットリウム 86
NT1 イットリウム 87
NT1 イットリウム 88
NT1 イットリウム 89
NT1 イットリウム 90
NT1 イットリウム 91
NT1 イットリウム 92
NT1 イットリウム 93
NT1 イットリウム 94
NT1 イットリウム 95
NT1 イットリウム 96
NT1 イットリウム 97
NT1 イットリウム 98
NT1 イットリウム 99
NT1 イリジウム 164
NT1 イリジウム 165
NT1 イリジウム 166
NT1 イリジウム 167
NT1 イリジウム 168
NT1 イリジウム 169
NT1 イリジウム 170
NT1 イリジウム 171
NT1 イリジウム 172
NT1 イリジウム 173
NT1 イリジウム 174
NT1 イリジウム 175
NT1 イリジウム 176
NT1 イリジウム 177
NT1 イリジウム 178
NT1 イリジウム 179
NT1 イリジウム 180
NT1 インジウム 100
NT1 インジウム 101
NT1 インジウム 102
NT1 インジウム 103
NT1 インジウム 104
NT1 インジウム 105
NT1 インジウム 106
NT1 インジウム 107
NT1 インジウム 108
NT1 インジウム 109
NT1 インジウム 110
NT1 インジウム 111
NT1 インジウム 112
NT1 インジウム 113
NT1 インジウム 114
NT1 インジウム 115
NT1 インジウム 116
NT1 インジウム 117
NT1 インジウム 118
NT1 インジウム 119
NT1 インジウム 120
NT1 インジウム 121
NT1 インジウム 122
NT1 インジウム 123
NT1 インジウム 124
NT1 インジウム 125
NT1 インジウム 126
NT1 インジウム 127
NT1 インジウム 128
NT1 インジウム 129
NT1 インジウム 130
NT1 インジウム 131
NT1 インジウム 132
NT1 インジウム 133
NT1 インジウム 134
NT1 インジウム 135
NT1 インジウム 97
NT1 インジウム 98
NT1 インジウム 99
NT1 エルビウム 146
NT1 オスミウム 161
NT1 オスミウム 162
NT1 オスミウム 163
NT1 オスミウム 164
NT1 オスミウム 165
NT1 オスミウム 166
NT1 オスミウム 167
NT1 オスミウム 168
NT1 オスミウム 169
NT1 オスミウム 170
NT1 オスミウム 171
NT1 オスミウム 172
NT1 オスミウム 173
NT1 オスミウム 174
NT1 オスミウム 175
NT1 オスミウム 176
NT1 オスミウム 177
NT1 オスミウム 178
NT1 オスミウム 179
NT1 オスミウム 180
NT1 カドミウム 100
NT1 カドミウム 101
NT1 カドミウム 102
NT1 カドミウム 103
NT1 カドミウム 104
NT1 カドミウム 105
NT1 カドミウム 106
NT1 カドミウム 107
NT1 カドミウム 108
NT1 カドミウム 109
NT1 カドミウム 110
NT1 カドミウム 111
NT1 カドミウム 112
NT1 カドミウム 113
NT1 カドミウム 114
NT1 カドミウム 115
NT1 カドミウム 116
NT1 カドミウム 117
NT1 カドミウム 118
NT1 カドミウム 119
NT1 カドミウム 120
NT1 カドミウム 121
NT1 カドミウム 122
NT1 カドミウム 123
NT1 カドミウム 124
NT1 カドミウム 125
NT1 カドミウム 126
NT1 カドミウム 127
NT1 カドミウム 128
NT1 カドミウム 129
NT1 カドミウム 130
NT1 カドミウム 131
NT1 カドミウム 132
NT1 カドミウム 95
NT1 カドミウム 96
NT1 カドミウム 97
NT1 カドミウム 98
NT1 カドミウム 99
NT1 カリウム 41
NT1 カリウム 42
NT1 カリウム 43
NT1 カリウム 44
NT1 カリウム 45
NT1 カリウム 46
NT1 カリウム 47
NT1 カリウム 48
NT1 カリウム 49
NT1 カリウム 50
NT1 カリウム 51
NT1 カリウム 52
NT1 カリウム 53
NT1 カリウム 54
NT1 カリウム 55
NT1 カリウム 56
NT1 ガリウム 56
NT1 ガリウム 57
NT1 ガリウム 58
NT1 ガリウム 59
NT1 ガリウム 60
NT1 ガリウム 61
NT1 ガリウム 62
NT1 ガリウム 63
NT1 ガリウム 64
NT1 ガリウム 65
NT1 ガリウム 66
NT1 ガリウム 67
NT1 ガリウム 68
NT1 ガリウム 69
NT1 ガリウム 70
NT1 ガリウム 71
NT1 ガリウム 72
NT1 ガリウム 73
NT1 ガリウム 74
NT1 ガリウム 75
NT1 ガリウム 76
NT1 ガリウム 77
NT1 ガリウム 78
NT1 ガリウム 79
NT1 ガリウム 80
NT1 ガリウム 81
NT1 ガリウム 82
NT1 ガリウム 83
NT1 ガリウム 84
NT1 ガリウム 85
NT1 ガリウム 86

NT1 カルシウム 41
NT1 カルシウム 42
NT1 カルシウム 43
NT1 カルシウム 44
NT1 カルシウム 45
NT1 カルシウム 46
NT1 カルシウム 47
NT1 カルシウム 48
NT1 カルシウム 49
NT1 カルシウム 50
NT1 カルシウム 51
NT1 カルシウム 52
NT1 カルシウム 53
NT1 カルシウム 54
NT1 カルシウム 55
NT1 カルシウム 56
NT1 カルシウム 57
NT1 カルシウム 58
NT1 カルシウム 60
NT1 キセノン 109
NT1 キセノン 110
NT1 キセノン 111
NT1 キセノン 112
NT1 キセノン 113
NT1 キセノン 114
NT1 キセノン 115
NT1 キセノン 116
NT1 キセノン 117
NT1 キセノン 118
NT1 キセノン 119
NT1 キセノン 120
NT1 キセノン 121
NT1 キセノン 122
NT1 キセノン 123
NT1 キセノン 124
NT1 キセノン 125
NT1 キセノン 126
NT1 キセノン 127
NT1 キセノン 128
NT1 キセノン 129
NT1 キセノン 130
NT1 キセノン 131
NT1 キセノン 132
NT1 キセノン 133
NT1 キセノン 134
NT1 キセノン 135
NT1 キセノン 136
NT1 キセノン 137
NT1 キセノン 138
NT1 キセノン 139
NT1 キセノン 140
NT1 キセノン 141
NT1 キセノン 142
NT1 キセノン 143
NT1 キセノン 144
NT1 キセノン 145
NT1 キセノン 146
NT1 キセノン 147
NT1 クリプトン 100
NT1 クリプトン 69
NT1 クリプトン 70
NT1 クリプトン 71
NT1 クリプトン 72
NT1 クリプトン 73
NT1 クリプトン 74
NT1 クリプトン 75
NT1 クリプトン 76
NT1 クリプトン 77
NT1 クリプトン 78
NT1 クリプトン 79
NT1 クリプトン 80
NT1 クリプトン 81
NT1 クリプトン 82
NT1 クリプトン 83
NT1 クリプトン 84
NT1 クリプトン 85
NT1 クリプトン 86
NT1 クリプトン 87
NT1 クリプトン 88
NT1 クリプトン 89
NT1 クリプトン 90
NT1 クリプトン 91
NT1 クリプトン 92
NT1 クリプトン 93
NT1 クリプトン 94
NT1 クリプトン 95
NT1 クリプトン 96
NT1 クリプトン 97
NT1 クリプトン 98
NT1 クリプトン 99
NT1 クロム 42
NT1 クロム 43
NT1 クロム 44
NT1 クロム 45
NT1 クロム 46
NT1 クロム 47
NT1 クロム 48
NT1 クロム 49
NT1 クロム 50
NT1 クロム 51
NT1 クロム 52
NT1 クロム 53
NT1 クロム 54
NT1 クロム 55
NT1 クロム 56
NT1 クロム 57
NT1 クロム 58
NT1 クロム 59
NT1 クロム 60
NT1 クロム 61
NT1 クロム 62
NT1 クロム 63
NT1 クロム 64
NT1 クロム 65
NT1 クロム 66
NT1 クロム 67
NT1 クロム 68
NT1 ケイ素 41
NT1 ケイ素 42
NT1 ケイ素 43
NT1 ケイ素 44
NT1 ゲルマニウム 58
NT1 ゲルマニウム 59
NT1 ゲルマニウム 60
NT1 ゲルマニウム 61
NT1 ゲルマニウム 62
NT1 ゲルマニウム 63
NT1 ゲルマニウム 64
NT1 ゲルマニウム 65
NT1 ゲルマニウム 66
NT1 ゲルマニウム 67
NT1 ゲルマニウム 68
NT1 ゲルマニウム 69
NT1 ゲルマニウム 70
NT1 ゲルマニウム 71
NT1 ゲルマニウム 72
NT1 ゲルマニウム 73
NT1 ゲルマニウム 74
NT1 ゲルマニウム 75
NT1 ゲルマニウム 76
NT1 ゲルマニウム 77
NT1 ゲルマニウム 78
NT1 ゲルマニウム 79
NT1 ゲルマニウム 80
NT1 ゲルマニウム 81
NT1 ゲルマニウム 82
NT1 ゲルマニウム 83
NT1 ゲルマニウム 84
NT1 ゲルマニウム 85
NT1 ゲルマニウム 86
NT1 ゲルマニウム 87
NT1 ゲルマニウム 88
NT1 ゲルマニウム 89
NT1 コバルト 49
NT1 コバルト 50
NT1 コバルト 51
NT1 コバルト 52
NT1 コバルト 53
NT1 コバルト 54
NT1 コバルト 55
NT1 コバルト 56
NT1 コバルト 57
NT1 コバルト 58
NT1 コバルト 59
NT1 コバルト 60
NT1 コバルト 61
NT1 コバルト 62
NT1 コバルト 63
NT1 コバルト 64
NT1 コバルト 65
NT1 コバルト 66
NT1 コバルト 67
NT1 コバルト 68
NT1 コバルト 69
NT1 コバルト 70
NT1 コバルト 71
NT1 コバルト 72
NT1 コバルト 73
NT1 コバルト 74
NT1 コバルト 75
NT1 ジルコニウム 100
NT1 ジルコニウム 101
NT1 ジルコニウム 102
NT1 ジルコニウム 103
NT1 ジルコニウム 104
NT1 ジルコニウム 105
NT1 ジルコニウム 106
NT1 ジルコニウム 107
NT1 ジルコニウム 108
NT1 ジルコニウム 109
NT1 ジルコニウム 110
NT1 ジルコニウム 78
NT1 ジルコニウム 79
NT1 ジルコニウム 80
NT1 ジルコニウム 81
NT1 ジルコニウム 82
NT1 ジルコニウム 83
NT1 ジルコニウム 84
NT1 ジルコニウム 85
NT1 ジルコニウム 86
NT1 ジルコニウム 87
NT1 ジルコニウム 88
NT1 ジルコニウム 89
NT1 ジルコニウム 90
NT1 ジルコニウム 91
NT1 ジルコニウム 92
NT1 ジルコニウム 93
NT1 ジルコニウム 94
NT1 ジルコニウム 95
NT1 ジルコニウム 96

NT1 ジルコニウム 97
NT1 ジルコニウム 98
NT1 ジルコニウム 99
NT1 スカンジウム 41
NT1 スカンジウム 42
NT1 スカンジウム 43
NT1 スカンジウム 44
NT1 スカンジウム 45
NT1 スカンジウム 46
NT1 スカンジウム 47
NT1 スカンジウム 48
NT1 スカンジウム 49
NT1 スカンジウム 50
NT1 スカンジウム 51
NT1 スカンジウム 52
NT1 スカンジウム 53
NT1 スカンジウム 54
NT1 スカンジウム 55
NT1 スカンジウム 56
NT1 スカンジウム 57
NT1 スカンジウム 58
NT1 スカンジウム 59
NT1 スカンジウム 60
NT1 スカンジウム 61
NT1 スズ 100
NT1 スズ 101
NT1 スズ 102
NT1 スズ 103
NT1 スズ 104
NT1 スズ 105
NT1 スズ 106
NT1 スズ 107
NT1 スズ 108
NT1 スズ 109
NT1 スズ 110
NT1 スズ 111
NT1 スズ 112
NT1 スズ 113
NT1 スズ 114
NT1 スズ 115
NT1 スズ 116
NT1 スズ 117
NT1 スズ 118
NT1 スズ 119
NT1 スズ 120
NT1 スズ 121
NT1 スズ 122
NT1 スズ 123
NT1 スズ 124
NT1 スズ 125
NT1 スズ 126
NT1 スズ 127
NT1 スズ 128
NT1 スズ 129
NT1 スズ 130
NT1 スズ 131
NT1 スズ 132
NT1 スズ 133
NT1 スズ 134
NT1 スズ 135
NT1 スズ 136
NT1 スズ 137
NT1 スズ 99
NT1 ストロンチウム 100
NT1 ストロンチウム 101
NT1 ストロンチウム 102
NT1 ストロンチウム 103
NT1 ストロンチウム 104
NT1 ストロンチウム 105
NT1 ストロンチウム 73
NT1 ストロンチウム 74
NT1 ストロンチウム 75
NT1 ストロンチウム 76
NT1 ストロンチウム 77
NT1 ストロンチウム 78
NT1 ストロンチウム 79
NT1 ストロンチウム 80
NT1 ストロンチウム 81
NT1 ストロンチウム 82
NT1 ストロンチウム 83
NT1 ストロンチウム 84
NT1 ストロンチウム 85
NT1 ストロンチウム 86
NT1 ストロンチウム 87
NT1 ストロンチウム 88
NT1 ストロンチウム 89
NT1 ストロンチウム 90
NT1 ストロンチウム 91
NT1 ストロンチウム 92
NT1 ストロンチウム 93
NT1 ストロンチウム 94
NT1 ストロンチウム 95
NT1 ストロンチウム 96
NT1 ストロンチウム 97
NT1 ストロンチウム 98
NT1 ストロンチウム 99
NT1 セシウム 112
NT1 セシウム 113
NT1 セシウム 114
NT1 セシウム 115
NT1 セシウム 116
NT1 セシウム 117
NT1 セシウム 118
NT1 セシウム 119
NT1 セシウム 120
NT1 セシウム 121
NT1 セシウム 122
NT1 セシウム 123
NT1 セシウム 124
NT1 セシウム 125
NT1 セシウム 126
NT1 セシウム 127
NT1 セシウム 128
NT1 セシウム 129
NT1 セシウム 130
NT1 セシウム 131
NT1 セシウム 132
NT1 セシウム 133
NT1 セシウム 134
NT1 セシウム 135
NT1 セシウム 136
NT1 セシウム 137
NT1 セシウム 138
NT1 セシウム 139
NT1 セシウム 140
NT1 セシウム 141
NT1 セシウム 142
NT1 セシウム 143
NT1 セシウム 144
NT1 セシウム 145
NT1 セシウム 146
NT1 セシウム 147
NT1 セシウム 148
NT1 セシウム 149
NT1 セシウム 150
NT1 セシウム 151
NT1 セレン 64
NT1 セレン 65
NT1 セレン 66
NT1 セレン 67
NT1 セレン 68
NT1 セレン 69
NT1 セレン 70
NT1 セレン 71
NT1 セレン 72
NT1 セレン 73
NT1 セレン 74
NT1 セレン 75
NT1 セレン 76
NT1 セレン 77
NT1 セレン 78
NT1 セレン 79
NT1 セレン 80
NT1 セレン 81
NT1 セレン 82
NT1 セレン 83
NT1 セレン 84
NT1 セレン 85
NT1 セレン 86
NT1 セレン 87
NT1 セレン 88
NT1 セレン 89
NT1 セレン 91
NT1 タリウム 176
NT1 タリウム 177
NT1 タリウム 178
NT1 タリウム 179
NT1 タリウム 180
NT1 タングステン 157
NT1 タングステン 158
NT1 タングステン 159
NT1 タングステン 160
NT1 タングステン 161
NT1 タングステン 162
NT1 タングステン 163
NT1 タングステン 164
NT1 タングステン 165
NT1 タングステン 166
NT1 タングステン 167
NT1 タングステン 168
NT1 タングステン 169
NT1 タングステン 170
NT1 タングステン 171
NT1 タングステン 172
NT1 タングステン 173
NT1 タングステン 174
NT1 タングステン 175
NT1 タングステン 176
NT1 タングステン 177
NT1 タングステン 178
NT1 タングステン 179
NT1 タングステン 180
NT1 タンタル 155
NT1 タンタル 156
NT1 タンタル 157
NT1 タンタル 158
NT1 タンタル 159
NT1 タンタル 160
NT1 タンタル 161
NT1 タンタル 162
NT1 タンタル 163
NT1 タンタル 164
NT1 タンタル 165
NT1 タンタル 166
NT1 タンタル 167
NT1 タンタル 168
NT1 タンタル 169
NT1 タンタル 170
NT1 タンタル 171
NT1 タンタル 172

NT1 タンタル 173
NT1 タンタル 174
NT1 タンタル 175
NT1 タンタル 176
NT1 タンタル 177
NT1 タンタル 178
NT1 タンタル 179
NT1 タンタル 180
NT1 チタン 41
NT1 チタン 42
NT1 チタン 43
NT1 チタン 44
NT1 チタン 45
NT1 チタン 46
NT1 チタン 47
NT1 チタン 48
NT1 チタン 49
NT1 チタン 50
NT1 チタン 51
NT1 チタン 52
NT1 チタン 53
NT1 チタン 54
NT1 チタン 55
NT1 チタン 56
NT1 チタン 57
NT1 チタン 58
NT1 チタン 59
NT1 チタン 60
NT1 チタン 61
NT1 チタン 62
NT1 チタン 63
NT1 テクネチウム 100
NT1 テクネチウム 101
NT1 テクネチウム 102
NT1 テクネチウム 103
NT1 テクネチウム 104
NT1 テクネチウム 105
NT1 テクネチウム 106
NT1 テクネチウム 107
NT1 テクネチウム 108
NT1 テクネチウム 109
NT1 テクネチウム 110
NT1 テクネチウム 111
NT1 テクネチウム 112
NT1 テクネチウム 113
NT1 テクネチウム 114
NT1 テクネチウム 115
NT1 テクネチウム 116
NT1 テクネチウム 117
NT1 テクネチウム 118
NT1 テクネチウム 85
NT1 テクネチウム 86
NT1 テクネチウム 87
NT1 テクネチウム 88
NT1 テクネチウム 89
NT1 テクネチウム 90
NT1 テクネチウム 91
NT1 テクネチウム 92
NT1 テクネチウム 93
NT1 テクネチウム 94
NT1 テクネチウム 95
NT1 テクネチウム 96
NT1 テクネチウム 97
NT1 テクネチウム 98
NT1 テクネチウム 99
NT1 テルル 105
NT1 テルル 106
NT1 テルル 107
NT1 テルル 108
NT1 テルル 109
NT1 テルル 110
NT1 テルル 111
NT1 テルル 112
NT1 テルル 113
NT1 テルル 114
NT1 テルル 115
NT1 テルル 116
NT1 テルル 117
NT1 テルル 118
NT1 テルル 119
NT1 テルル 120
NT1 テルル 121
NT1 テルル 122
NT1 テルル 123
NT1 テルル 124
NT1 テルル 125
NT1 テルル 126
NT1 テルル 127
NT1 テルル 128
NT1 テルル 129
NT1 テルル 130
NT1 テルル 131
NT1 テルル 132
NT1 テルル 133
NT1 テルル 134
NT1 テルル 135
NT1 テルル 136
NT1 テルル 137
NT1 テルル 138
NT1 テルル 139
NT1 テルル 140
NT1 テルル 141
NT1 テルル 142
NT1 ニオブ 100
NT1 ニオブ 101
NT1 ニオブ 102
NT1 ニオブ 103
NT1 ニオブ 104
NT1 ニオブ 105
NT1 ニオブ 106
NT1 ニオブ 107
NT1 ニオブ 108
NT1 ニオブ 109
NT1 ニオブ 110
NT1 ニオブ 111
NT1 ニオブ 112
NT1 ニオブ 113
NT1 ニオブ 81
NT1 ニオブ 82
NT1 ニオブ 83
NT1 ニオブ 84
NT1 ニオブ 85
NT1 ニオブ 86
NT1 ニオブ 87
NT1 ニオブ 88
NT1 ニオブ 89
NT1 ニオブ 90
NT1 ニオブ 91
NT1 ニオブ 92
NT1 ニオブ 93
NT1 ニオブ 94
NT1 ニオブ 95
NT1 ニオブ 96
NT1 ニオブ 97
NT1 ニオブ 98
NT1 ニオブ 99
NT1 ニッケル 48
NT1 ニッケル 49
NT1 ニッケル 50
NT1 ニッケル 51
NT1 ニッケル 52
NT1 ニッケル 53
NT1 ニッケル 54
NT1 ニッケル 55
NT1 ニッケル 56
NT1 ニッケル 57
NT1 ニッケル 58
NT1 ニッケル 59
NT1 ニッケル 60
NT1 ニッケル 61
NT1 ニッケル 62
NT1 ニッケル 63
NT1 ニッケル 64
NT1 ニッケル 65
NT1 ニッケル 66
NT1 ニッケル 67
NT1 ニッケル 68
NT1 ニッケル 69
NT1 ニッケル 70
NT1 ニッケル 71
NT1 ニッケル 72
NT1 ニッケル 73
NT1 ニッケル 74
NT1 ニッケル 75
NT1 ニッケル 76
NT1 ニッケル 77
NT1 ニッケル 78
NT1 ニッケル 80
NT1 バナジウム 41
NT1 バナジウム 42
NT1 バナジウム 43
NT1 バナジウム 44
NT1 バナジウム 45
NT1 バナジウム 46
NT1 バナジウム 47
NT1 バナジウム 48
NT1 バナジウム 49
NT1 バナジウム 50
NT1 バナジウム 51
NT1 バナジウム 52
NT1 バナジウム 53
NT1 バナジウム 54
NT1 バナジウム 55
NT1 バナジウム 56
NT1 バナジウム 57
NT1 バナジウム 58
NT1 バナジウム 59
NT1 バナジウム 60
NT1 バナジウム 61
NT1 バナジウム 62
NT1 バナジウム 63
NT1 バナジウム 64
NT1 バナジウム 65
NT1 バナジウム 66
NT1 ハフニウム 153
NT1 ハフニウム 154
NT1 ハフニウム 155
NT1 ハフニウム 156
NT1 ハフニウム 157
NT1 ハフニウム 158
NT1 ハフニウム 159
NT1 ハフニウム 160
NT1 ハフニウム 161
NT1 ハフニウム 162
NT1 ハフニウム 163
NT1 ハフニウム 164
NT1 ハフニウム 165
NT1 ハフニウム 166
NT1 ハフニウム 167
NT1 ハフニウム 168

NT1 ハフニウム 169
NT1 ハフニウム 170
NT1 ハフニウム 171
NT1 ハフニウム 172
NT1 ハフニウム 173
NT1 ハフニウム 174
NT1 ハフニウム 175
NT1 ハフニウム 176
NT1 ハフニウム 177
NT1 ハフニウム 178
NT1 ハフニウム 179
NT1 ハフニウム 180
NT1 パラジウム 100
NT1 パラジウム 101
NT1 パラジウム 102
NT1 パラジウム 103
NT1 パラジウム 104
NT1 パラジウム 105
NT1 パラジウム 106
NT1 パラジウム 107
NT1 パラジウム 108
NT1 パラジウム 109
NT1 パラジウム 110
NT1 パラジウム 111
NT1 パラジウム 112
NT1 パラジウム 113
NT1 パラジウム 114
NT1 パラジウム 115
NT1 パラジウム 116
NT1 パラジウム 117
NT1 パラジウム 118
NT1 パラジウム 119
NT1 パラジウム 120
NT1 パラジウム 121
NT1 パラジウム 122
NT1 パラジウム 123
NT1 パラジウム 124
NT1 パラジウム 91
NT1 パラジウム 92
NT1 パラジウム 93
NT1 パラジウム 94
NT1 パラジウム 95
NT1 パラジウム 96
NT1 パラジウム 97
NT1 パラジウム 98
NT1 パラジウム 99
NT1 バリウム 114
NT1 バリウム 115
NT1 バリウム 116
NT1 バリウム 117
NT1 バリウム 118
NT1 バリウム 119
NT1 バリウム 120
NT1 バリウム 121
NT1 バリウム 122
NT1 バリウム 123
NT1 バリウム 124
NT1 バリウム 125
NT1 バリウム 126
NT1 バリウム 127
NT1 バリウム 128
NT1 バリウム 129
NT1 バリウム 130
NT1 バリウム 131
NT1 バリウム 132
NT1 バリウム 133
NT1 バリウム 134
NT1 バリウム 135
NT1 バリウム 136
NT1 バリウム 137
NT1 バリウム 138
NT1 バリウム 139
NT1 バリウム 140
NT1 バリウム 141
NT1 バリウム 142
NT1 バリウム 143
NT1 バリウム 144
NT1 バリウム 145
NT1 バリウム 146
NT1 バリウム 147
NT1 バリウム 148
NT1 バリウム 149
NT1 バリウム 150
NT1 バリウム 151
NT1 バリウム 152
NT1 バリウム 153
NT1 ヒ素 60
NT1 ヒ素 61
NT1 ヒ素 62
NT1 ヒ素 63
NT1 ヒ素 64
NT1 ヒ素 65
NT1 ヒ素 66
NT1 ヒ素 67
NT1 ヒ素 68
NT1 ヒ素 69
NT1 ヒ素 70
NT1 ヒ素 71
NT1 ヒ素 72
NT1 ヒ素 73
NT1 ヒ素 74
NT1 ヒ素 75
NT1 ヒ素 76
NT1 ヒ素 77
NT1 ヒ素 78
NT1 ヒ素 79
NT1 ヒ素 80
NT1 ヒ素 81
NT1 ヒ素 82
NT1 ヒ素 83
NT1 ヒ素 84
NT1 ヒ素 85
NT1 ヒ素 86
NT1 ヒ素 87
NT1 ヒ素 88
NT1 ヒ素 89
NT1 ヒ素 90
NT1 ヒ素 91
NT1 ヒ素 92
NT1 マンガン 44
NT1 マンガン 45
NT1 マンガン 46
NT1 マンガン 47
NT1 マンガン 48
NT1 マンガン 49
NT1 マンガン 50
NT1 マンガン 51
NT1 マンガン 52
NT1 マンガン 53
NT1 マンガン 54
NT1 マンガン 55
NT1 マンガン 56
NT1 マンガン 57
NT1 マンガン 58
NT1 マンガン 59
NT1 マンガン 60
NT1 マンガン 61
NT1 マンガン 62
NT1 マンガン 63
NT1 マンガン 64
NT1 マンガン 65
NT1 マンガン 66
NT1 マンガン 67
NT1 マンガン 68
NT1 マンガン 69
NT1 マンガン 70
NT1 モリブデン 100
NT1 モリブデン 101
NT1 モリブデン 102
NT1 モリブデン 103
NT1 モリブデン 104
NT1 モリブデン 105
NT1 モリブデン 106
NT1 モリブデン 107
NT1 モリブデン 108
NT1 モリブデン 109
NT1 モリブデン 110
NT1 モリブデン 111
NT1 モリブデン 112
NT1 モリブデン 113
NT1 モリブデン 114
NT1 モリブデン 115
NT1 モリブデン 83
NT1 モリブデン 84
NT1 モリブデン 85
NT1 モリブデン 86
NT1 モリブデン 87
NT1 モリブデン 88
NT1 モリブデン 89
NT1 モリブデン 90
NT1 モリブデン 91
NT1 モリブデン 92
NT1 モリブデン 93
NT1 モリブデン 94
NT1 モリブデン 95
NT1 モリブデン 96
NT1 モリブデン 97
NT1 モリブデン 98
NT1 モリブデン 99
NT1 ヨウ素 108
NT1 ヨウ素 109
NT1 ヨウ素 110
NT1 ヨウ素 111
NT1 ヨウ素 112
NT1 ヨウ素 113
NT1 ヨウ素 114
NT1 ヨウ素 115
NT1 ヨウ素 116
NT1 ヨウ素 117
NT1 ヨウ素 118
NT1 ヨウ素 119
NT1 ヨウ素 120
NT1 ヨウ素 121
NT1 ヨウ素 122
NT1 ヨウ素 123
NT1 ヨウ素 124
NT1 ヨウ素 125
NT1 ヨウ素 126
NT1 ヨウ素 127
NT1 ヨウ素 128
NT1 ヨウ素 129
NT1 ヨウ素 130
NT1 ヨウ素 131
NT1 ヨウ素 132
NT1 ヨウ素 133
NT1 ヨウ素 134
NT1 ヨウ素 135
NT1 ヨウ素 136
NT1 ヨウ素 137
NT1 ヨウ素 138

NT1 ヨウ素 139
NT1 ヨウ素 140
NT1 ヨウ素 141
NT1 ヨウ素 142
NT1 ヨウ素 143
NT1 ヨウ素 144
NT1 リン 41
NT1 リン 42
NT1 リン 43
NT1 リン 44
NT1 リン 45
NT1 リン 46
NT1 ルテニウム 100
NT1 ルテニウム 101
NT1 ルテニウム 102
NT1 ルテニウム 103
NT1 ルテニウム 104
NT1 ルテニウム 105
NT1 ルテニウム 106
NT1 ルテニウム 107
NT1 ルテニウム 108
NT1 ルテニウム 109
NT1 ルテニウム 110
NT1 ルテニウム 111
NT1 ルテニウム 112
NT1 ルテニウム 113
NT1 ルテニウム 114
NT1 ルテニウム 115
NT1 ルテニウム 116
NT1 ルテニウム 117
NT1 ルテニウム 118
NT1 ルテニウム 119
NT1 ルテニウム 120
NT1 ルテニウム 87
NT1 ルテニウム 88
NT1 ルテニウム 89
NT1 ルテニウム 90
NT1 ルテニウム 91
NT1 ルテニウム 92
NT1 ルテニウム 93
NT1 ルテニウム 94
NT1 ルテニウム 95
NT1 ルテニウム 96
NT1 ルテニウム 97
NT1 ルテニウム 98
NT1 ルテニウム 99
NT1 ルビジウム 100
NT1 ルビジウム 101
NT1 ルビジウム 102
NT1 ルビジウム 103
NT1 ルビジウム 71
NT1 ルビジウム 72
NT1 ルビジウム 73
NT1 ルビジウム 74
NT1 ルビジウム 75
NT1 ルビジウム 76
NT1 ルビジウム 77
NT1 ルビジウム 78
NT1 ルビジウム 79
NT1 ルビジウム 80
NT1 ルビジウム 81
NT1 ルビジウム 82
NT1 ルビジウム 83
NT1 ルビジウム 84
NT1 ルビジウム 85
NT1 ルビジウム 86
NT1 ルビジウム 87
NT1 ルビジウム 88
NT1 ルビジウム 89
NT1 ルビジウム 90
NT1 ルビジウム 91
NT1 ルビジウム 92
NT1 ルビジウム 93
NT1 ルビジウム 94
NT1 ルビジウム 95
NT1 ルビジウム 96
NT1 ルビジウム 97
NT1 ルビジウム 98
NT1 ルビジウム 99
NT1 レニウム 159
NT1 レニウム 160
NT1 レニウム 161
NT1 レニウム 162
NT1 レニウム 163
NT1 レニウム 164
NT1 レニウム 165
NT1 レニウム 166
NT1 レニウム 167
NT1 レニウム 168
NT1 レニウム 169
NT1 レニウム 170
NT1 レニウム 171
NT1 レニウム 172
NT1 レニウム 173
NT1 レニウム 174
NT1 レニウム 175
NT1 レニウム 176
NT1 レニウム 177
NT1 レニウム 178
NT1 レニウム 179
NT1 レニウム 180
NT1 ロジウム 100
NT1 ロジウム 101
NT1 ロジウム 102
NT1 ロジウム 103
NT1 ロジウム 104
NT1 ロジウム 105
NT1 ロジウム 106
NT1 ロジウム 107
NT1 ロジウム 108
NT1 ロジウム 109
NT1 ロジウム 110
NT1 ロジウム 111
NT1 ロジウム 112
NT1 ロジウム 113
NT1 ロジウム 114
NT1 ロジウム 115
NT1 ロジウム 116
NT1 ロジウム 117
NT1 ロジウム 118
NT1 ロジウム 119
NT1 ロジウム 120
NT1 ロジウム 121
NT1 ロジウム 122
NT1 ロジウム 89
NT1 ロジウム 90
NT1 ロジウム 91
NT1 ロジウム 92
NT1 ロジウム 93
NT1 ロジウム 94
NT1 ロジウム 95
NT1 ロジウム 96
NT1 ロジウム 97
NT1 ロジウム 98
NT1 ロジウム 99
NT1 亜鉛 54
NT1 亜鉛 55
NT1 亜鉛 56
NT1 亜鉛 57
NT1 亜鉛 58
NT1 亜鉛 59
NT1 亜鉛 60
NT1 亜鉛 61
NT1 亜鉛 62
NT1 亜鉛 63
NT1 亜鉛 64
NT1 亜鉛 65
NT1 亜鉛 66
NT1 亜鉛 67
NT1 亜鉛 68
NT1 亜鉛 69
NT1 亜鉛 70
NT1 亜鉛 71
NT1 亜鉛 72
NT1 亜鉛 73
NT1 亜鉛 74
NT1 亜鉛 75
NT1 亜鉛 76
NT1 亜鉛 77
NT1 亜鉛 78
NT1 亜鉛 79
NT1 亜鉛 80
NT1 亜鉛 81
NT1 亜鉛 82
NT1 亜鉛 83
NT1 鉛 178
NT1 鉛 179
NT1 鉛 180
NT1 塩素 41
NT1 塩素 42
NT1 塩素 43
NT1 塩素 44
NT1 塩素 45
NT1 塩素 46
NT1 塩素 47
NT1 塩素 48
NT1 塩素 49
NT1 塩素 50
NT1 塩素 51
NT1 希土類核
NT2 イッテルビウム 148
NT2 イッテルビウム 149
NT2 イッテルビウム 150
NT2 イッテルビウム 151
NT2 イッテルビウム 152
NT2 イッテルビウム 153
NT2 イッテルビウム 154
NT2 イッテルビウム 155
NT2 イッテルビウム 156
NT2 イッテルビウム 157
NT2 イッテルビウム 158
NT2 イッテルビウム 159
NT2 イッテルビウム 160
NT2 イッテルビウム 161
NT2 イッテルビウム 162
NT2 イッテルビウム 163
NT2 イッテルビウム 164
NT2 イッテルビウム 165
NT2 イッテルビウム 166
NT2 イッテルビウム 167
NT2 イッテルビウム 168
NT2 イッテルビウム 169
NT2 イッテルビウム 170
NT2 イッテルビウム 171
NT2 イッテルビウム 172
NT2 イッテルビウム 173
NT2 イッテルビウム 174
NT2 イッテルビウム 175
NT2 イッテルビウム 176
NT2 イッテルビウム 177

NT2 イッテルビウム 178
NT2 イッテルビウム 179
NT2 イッテルビウム 180
NT2 イッテルビウム 181
NT2 エルビウム 143
NT2 エルビウム 144
NT2 エルビウム 145
NT2 エルビウム 147
NT2 エルビウム 148
NT2 エルビウム 149
NT2 エルビウム 150
NT2 エルビウム 151
NT2 エルビウム 152
NT2 エルビウム 153
NT2 エルビウム 154
NT2 エルビウム 155
NT2 エルビウム 156
NT2 エルビウム 157
NT2 エルビウム 158
NT2 エルビウム 159
NT2 エルビウム 160
NT2 エルビウム 161
NT2 エルビウム 162
NT2 エルビウム 163
NT2 エルビウム 164
NT2 エルビウム 165
NT2 エルビウム 166
NT2 エルビウム 167
NT2 エルビウム 168
NT2 エルビウム 169
NT2 エルビウム 170
NT2 エルビウム 171
NT2 エルビウム 172
NT2 エルビウム 173
NT2 エルビウム 174
NT2 エルビウム 175
NT2 エルビウム 176
NT2 エルビウム 177
NT2 ガドリニウム 134
NT2 ガドリニウム 135
NT2 ガドリニウム 136
NT2 ガドリニウム 137
NT2 ガドリニウム 138
NT2 ガドリニウム 139
NT2 ガドリニウム 140
NT2 ガドリニウム 141
NT2 ガドリニウム 142
NT2 ガドリニウム 143
NT2 ガドリニウム 144
NT2 ガドリニウム 145
NT2 ガドリニウム 146
NT2 ガドリニウム 147
NT2 ガドリニウム 148
NT2 ガドリニウム 149
NT2 ガドリニウム 150
NT2 ガドリニウム 151
NT2 ガドリニウム 152
NT2 ガドリニウム 153
NT2 ガドリニウム 154
NT2 ガドリニウム 155
NT2 ガドリニウム 156
NT2 ガドリニウム 157
NT2 ガドリニウム 158
NT2 ガドリニウム 159
NT2 ガドリニウム 160
NT2 ガドリニウム 161
NT2 ガドリニウム 162
NT2 ガドリニウム 163
NT2 ガドリニウム 164
NT2 ガドリニウム 165
NT2 ガドリニウム 166
NT2 ガドリニウム 167
NT2 ガドリニウム 168
NT2 ガドリニウム 169
NT2 サマリウム 128
NT2 サマリウム 129
NT2 サマリウム 130
NT2 サマリウム 131
NT2 サマリウム 132
NT2 サマリウム 133
NT2 サマリウム 134
NT2 サマリウム 135
NT2 サマリウム 136
NT2 サマリウム 137
NT2 サマリウム 138
NT2 サマリウム 139
NT2 サマリウム 140
NT2 サマリウム 141
NT2 サマリウム 142
NT2 サマリウム 143
NT2 サマリウム 144
NT2 サマリウム 145
NT2 サマリウム 146
NT2 サマリウム 147
NT2 サマリウム 148
NT2 サマリウム 149
NT2 サマリウム 150
NT2 サマリウム 151
NT2 サマリウム 152
NT2 サマリウム 153
NT2 サマリウム 154
NT2 サマリウム 155
NT2 サマリウム 156
NT2 サマリウム 157
NT2 サマリウム 158
NT2 サマリウム 159
NT2 サマリウム 160
NT2 サマリウム 161
NT2 サマリウム 162
NT2 サマリウム 163
NT2 サマリウム 164
NT2 サマリウム 165
NT2 ジスプロシウム 138
NT2 ジスプロシウム 139
NT2 ジスプロシウム 140
NT2 ジスプロシウム 141
NT2 ジスプロシウム 142
NT2 ジスプロシウム 143
NT2 ジスプロシウム 144
NT2 ジスプロシウム 145
NT2 ジスプロシウム 146
NT2 ジスプロシウム 147
NT2 ジスプロシウム 148
NT2 ジスプロシウム 149
NT2 ジスプロシウム 150
NT2 ジスプロシウム 151
NT2 ジスプロシウム 152
NT2 ジスプロシウム 153
NT2 ジスプロシウム 154
NT2 ジスプロシウム 155
NT2 ジスプロシウム 156
NT2 ジスプロシウム 157
NT2 ジスプロシウム 158
NT2 ジスプロシウム 159
NT2 ジスプロシウム 160
NT2 ジスプロシウム 161
NT2 ジスプロシウム 162
NT2 ジスプロシウム 163
NT2 ジスプロシウム 164
NT2 ジスプロシウム 165
NT2 ジスプロシウム 166
NT2 ジスプロシウム 167
NT2 ジスプロシウム 168
NT2 ジスプロシウム 169
NT2 ジスプロシウム 170
NT2 ジスプロシウム 171
NT2 ジスプロシウム 172
NT2 ジスプロシウム 173
NT2 セリウム 119
NT2 セリウム 120
NT2 セリウム 121
NT2 セリウム 122
NT2 セリウム 123
NT2 セリウム 124
NT2 セリウム 125
NT2 セリウム 126
NT2 セリウム 127
NT2 セリウム 128
NT2 セリウム 129
NT2 セリウム 130
NT2 セリウム 131
NT2 セリウム 132
NT2 セリウム 133
NT2 セリウム 134
NT2 セリウム 135
NT2 セリウム 136
NT2 セリウム 137
NT2 セリウム 138
NT2 セリウム 139
NT2 セリウム 140
NT2 セリウム 141
NT2 セリウム 142
NT2 セリウム 143
NT2 セリウム 144
NT2 セリウム 145
NT2 セリウム 146
NT2 セリウム 147
NT2 セリウム 148
NT2 セリウム 149
NT2 セリウム 150
NT2 セリウム 151
NT2 セリウム 152
NT2 セリウム 153
NT2 セリウム 154
NT2 セリウム 155
NT2 セリウム 156
NT2 セリウム 157
NT2 ツリウム 144
NT2 ツリウム 145
NT2 ツリウム 146
NT2 ツリウム 147
NT2 ツリウム 148
NT2 ツリウム 149
NT2 ツリウム 150
NT2 ツリウム 151
NT2 ツリウム 152
NT2 ツリウム 153
NT2 ツリウム 154
NT2 ツリウム 155
NT2 ツリウム 156
NT2 ツリウム 157
NT2 ツリウム 158
NT2 ツリウム 159
NT2 ツリウム 160
NT2 ツリウム 161
NT2 ツリウム 162
NT2 ツリウム 163
NT2 ツリウム 164
NT2 ツリウム 165
NT2 ツリウム 166

NT2 ツリウム 167
NT2 ツリウム 168
NT2 ツリウム 169
NT2 ツリウム 170
NT2 ツリウム 171
NT2 ツリウム 172
NT2 ツリウム 173
NT2 ツリウム 174
NT2 ツリウム 175
NT2 ツリウム 176
NT2 ツリウム 177
NT2 ツリウム 178
NT2 ツリウム 179
NT2 テルビウム 135
NT2 テルビウム 136
NT2 テルビウム 137
NT2 テルビウム 138
NT2 テルビウム 139
NT2 テルビウム 140
NT2 テルビウム 141
NT2 テルビウム 142
NT2 テルビウム 143
NT2 テルビウム 144
NT2 テルビウム 145
NT2 テルビウム 146
NT2 テルビウム 147
NT2 テルビウム 148
NT2 テルビウム 149
NT2 テルビウム 150
NT2 テルビウム 151
NT2 テルビウム 152
NT2 テルビウム 153
NT2 テルビウム 154
NT2 テルビウム 155
NT2 テルビウム 156
NT2 テルビウム 157
NT2 テルビウム 158
NT2 テルビウム 159
NT2 テルビウム 160
NT2 テルビウム 161
NT2 テルビウム 162
NT2 テルビウム 163
NT2 テルビウム 164
NT2 テルビウム 165
NT2 テルビウム 166
NT2 テルビウム 167
NT2 テルビウム 168
NT2 テルビウム 169
NT2 テルビウム 170
NT2 テルビウム 171
NT2 ネオジム 124
NT2 ネオジム 125
NT2 ネオジム 126
NT2 ネオジム 127
NT2 ネオジム 128
NT2 ネオジム 129
NT2 ネオジム 130
NT2 ネオジム 131
NT2 ネオジム 132
NT2 ネオジム 133
NT2 ネオジム 134
NT2 ネオジム 135
NT2 ネオジム 136
NT2 ネオジム 137
NT2 ネオジム 138
NT2 ネオジム 139
NT2 ネオジム 140
NT2 ネオジム 141
NT2 ネオジム 142
NT2 ネオジム 143
NT2 ネオジム 144
NT2 ネオジム 145
NT2 ネオジム 146
NT2 ネオジム 147
NT2 ネオジム 148
NT2 ネオジム 149
NT2 ネオジム 150
NT2 ネオジム 151
NT2 ネオジム 152
NT2 ネオジム 153
NT2 ネオジム 154
NT2 ネオジム 155
NT2 ネオジム 156
NT2 ネオジム 157
NT2 ネオジム 158
NT2 ネオジム 159
NT2 ネオジム 160
NT2 ネオジム 161
NT2 プラセオジム 121
NT2 プラセオジム 122
NT2 プラセオジム 123
NT2 プラセオジム 124
NT2 プラセオジム 125
NT2 プラセオジム 126
NT2 プラセオジム 127
NT2 プラセオジム 128
NT2 プラセオジム 129
NT2 プラセオジム 130
NT2 プラセオジム 131
NT2 プラセオジム 132
NT2 プラセオジム 133
NT2 プラセオジム 134
NT2 プラセオジム 135
NT2 プラセオジム 136
NT2 プラセオジム 137
NT2 プラセオジム 138
NT2 プラセオジム 139
NT2 プラセオジム 140
NT2 プラセオジム 141
NT2 プラセオジム 142
NT2 プラセオジム 143
NT2 プラセオジム 144
NT2 プラセオジム 145
NT2 プラセオジム 146
NT2 プラセオジム 147
NT2 プラセオジム 148
NT2 プラセオジム 149
NT2 プラセオジム 150
NT2 プラセオジム 151
NT2 プラセオジム 152
NT2 プラセオジム 153
NT2 プラセオジム 154
NT2 プラセオジム 155
NT2 プラセオジム 156
NT2 プラセオジム 157
NT2 プラセオジム 158
NT2 プラセオジム 159
NT2 プロメチウム 126
NT2 プロメチウム 127
NT2 プロメチウム 128
NT2 プロメチウム 129
NT2 プロメチウム 130
NT2 プロメチウム 131
NT2 プロメチウム 132
NT2 プロメチウム 133
NT2 プロメチウム 134
NT2 プロメチウム 135
NT2 プロメチウム 136
NT2 プロメチウム 137
NT2 プロメチウム 138
NT2 プロメチウム 139
NT2 プロメチウム 140
NT2 プロメチウム 141
NT2 プロメチウム 142
NT2 プロメチウム 143
NT2 プロメチウム 144
NT2 プロメチウム 145
NT2 プロメチウム 146
NT2 プロメチウム 147
NT2 プロメチウム 148
NT2 プロメチウム 149
NT2 プロメチウム 150
NT2 プロメチウム 151
NT2 プロメチウム 152
NT2 プロメチウム 153
NT2 プロメチウム 154
NT2 プロメチウム 155
NT2 プロメチウム 156
NT2 プロメチウム 157
NT2 プロメチウム 158
NT2 プロメチウム 159
NT2 プロメチウム 160
NT2 プロメチウム 161
NT2 プロメチウム 162
NT2 プロメチウム 163
NT2 ホルミウム 140
NT2 ホルミウム 141
NT2 ホルミウム 142
NT2 ホルミウム 143
NT2 ホルミウム 144
NT2 ホルミウム 145
NT2 ホルミウム 146
NT2 ホルミウム 147
NT2 ホルミウム 148
NT2 ホルミウム 149
NT2 ホルミウム 150
NT2 ホルミウム 151
NT2 ホルミウム 152
NT2 ホルミウム 153
NT2 ホルミウム 154
NT2 ホルミウム 155
NT2 ホルミウム 156
NT2 ホルミウム 157
NT2 ホルミウム 158
NT2 ホルミウム 159
NT2 ホルミウム 160
NT2 ホルミウム 161
NT2 ホルミウム 162
NT2 ホルミウム 163
NT2 ホルミウム 164
NT2 ホルミウム 165
NT2 ホルミウム 166
NT2 ホルミウム 167
NT2 ホルミウム 168
NT2 ホルミウム 169
NT2 ホルミウム 170
NT2 ホルミウム 171
NT2 ホルミウム 172
NT2 ホルミウム 173
NT2 ホルミウム 174
NT2 ホルミウム 175
NT2 ユウロピウム 130
NT2 ユウロピウム 131
NT2 ユウロピウム 132
NT2 ユウロピウム 133
NT2 ユウロピウム 134
NT2 ユウロピウム 135
NT2 ユウロピウム 136
NT2 ユウロピウム 137
NT2 ユウロピウム 138

NT2 ユウロピウム 139
NT2 ユウロピウム 140
NT2 ユウロピウム 141
NT2 ユウロピウム 142
NT2 ユウロピウム 143
NT2 ユウロピウム 144
NT2 ユウロピウム 145
NT2 ユウロピウム 146
NT2 ユウロピウム 147
NT2 ユウロピウム 148
NT2 ユウロピウム 149
NT2 ユウロピウム 150
NT2 ユウロピウム 151
NT2 ユウロピウム 152
NT2 ユウロピウム 153
NT2 ユウロピウム 154
NT2 ユウロピウム 155
NT2 ユウロピウム 156
NT2 ユウロピウム 157
NT2 ユウロピウム 158
NT2 ユウロピウム 159
NT2 ユウロピウム 160
NT2 ユウロピウム 161
NT2 ユウロピウム 162
NT2 ユウロピウム 163
NT2 ユウロピウム 164
NT2 ユウロピウム 165
NT2 ユウロピウム 166
NT2 ユウロピウム 167
NT2 ランタン 117
NT2 ランタン 118
NT2 ランタン 119
NT2 ランタン 120
NT2 ランタン 121
NT2 ランタン 122
NT2 ランタン 123
NT2 ランタン 124
NT2 ランタン 125
NT2 ランタン 126
NT2 ランタン 127
NT2 ランタン 128
NT2 ランタン 129
NT2 ランタン 130
NT2 ランタン 131
NT2 ランタン 132
NT2 ランタン 133
NT2 ランタン 134
NT2 ランタン 135
NT2 ランタン 136
NT2 ランタン 137
NT2 ランタン 138
NT2 ランタン 139
NT2 ランタン 140
NT2 ランタン 141
NT2 ランタン 142
NT2 ランタン 143
NT2 ランタン 144
NT2 ランタン 145
NT2 ランタン 146
NT2 ランタン 147
NT2 ランタン 148
NT2 ランタン 149
NT2 ランタン 150
NT2 ランタン 151
NT2 ランタン 152
NT2 ランタン 153
NT2 ランタン 154
NT2 ランタン 155
NT2 ルテチウム 150
NT2 ルテチウム 151
NT2 ルテチウム 152
NT2 ルテチウム 153
NT2 ルテチウム 154
NT2 ルテチウム 155
NT2 ルテチウム 156
NT2 ルテチウム 157
NT2 ルテチウム 158
NT2 ルテチウム 159
NT2 ルテチウム 160
NT2 ルテチウム 161
NT2 ルテチウム 162
NT2 ルテチウム 163
NT2 ルテチウム 164
NT2 ルテチウム 165
NT2 ルテチウム 166
NT2 ルテチウム 167
NT2 ルテチウム 168
NT2 ルテチウム 169
NT2 ルテチウム 170
NT2 ルテチウム 171
NT2 ルテチウム 172
NT2 ルテチウム 173
NT2 ルテチウム 174
NT2 ルテチウム 175
NT2 ルテチウム 176
NT2 ルテチウム 177
NT2 ルテチウム 178
NT2 ルテチウム 179
NT2 ルテチウム 180
NT2 ルテチウム 181
NT2 ルテチウム 182
NT2 ルテチウム 183
NT2 ルテチウム 184
NT2 ルテチウム 187
NT1 金 169
NT1 金 170
NT1 金 171
NT1 金 172
NT1 金 173
NT1 金 174
NT1 金 175
NT1 金 176
NT1 金 177
NT1 金 178
NT1 金 179
NT1 金 180
NT1 銀 100
NT1 銀 101
NT1 銀 102
NT1 銀 103
NT1 銀 104
NT1 銀 105
NT1 銀 106
NT1 銀 107
NT1 銀 108
NT1 銀 109
NT1 銀 110
NT1 銀 111
NT1 銀 112
NT1 銀 113
NT1 銀 114
NT1 銀 115
NT1 銀 116
NT1 銀 117
NT1 銀 118
NT1 銀 119
NT1 銀 120
NT1 銀 121
NT1 銀 122
NT1 銀 123
NT1 銀 124
NT1 銀 125
NT1 銀 126
NT1 銀 127
NT1 銀 128
NT1 銀 129
NT1 銀 130
NT1 銀 93
NT1 銀 94
NT1 銀 95
NT1 銀 96
NT1 銀 97
NT1 銀 98
NT1 銀 99
NT1 臭素 67
NT1 臭素 68
NT1 臭素 69
NT1 臭素 70
NT1 臭素 71
NT1 臭素 72
NT1 臭素 73
NT1 臭素 74
NT1 臭素 75
NT1 臭素 76
NT1 臭素 77
NT1 臭素 78
NT1 臭素 79
NT1 臭素 80
NT1 臭素 81
NT1 臭素 82
NT1 臭素 83
NT1 臭素 84
NT1 臭素 85
NT1 臭素 86
NT1 臭素 87
NT1 臭素 88
NT1 臭素 89
NT1 臭素 90
NT1 臭素 91
NT1 臭素 92
NT1 臭素 93
NT1 臭素 94
NT1 臭素 95
NT1 臭素 96
NT1 臭素 97
NT1 水銀 171
NT1 水銀 172
NT1 水銀 173
NT1 水銀 174
NT1 水銀 175
NT1 水銀 176
NT1 水銀 177
NT1 水銀 178
NT1 水銀 179
NT1 水銀 180
NT1 鉄 45
NT1 鉄 46
NT1 鉄 47
NT1 鉄 48
NT1 鉄 49
NT1 鉄 50
NT1 鉄 51
NT1 鉄 52
NT1 鉄 53
NT1 鉄 54
NT1 鉄 55
NT1 鉄 56
NT1 鉄 57
NT1 鉄 58
NT1 鉄 59

NT1 鉄 60
NT1 鉄 61
NT1 鉄 62
NT1 鉄 63
NT1 鉄 64
NT1 鉄 65
NT1 鉄 66
NT1 鉄 67
NT1 鉄 68
NT1 鉄 69
NT1 鉄 70
NT1 鉄 71
NT1 鉄 72
NT1 銅 52
NT1 銅 53
NT1 銅 54
NT1 銅 55
NT1 銅 56
NT1 銅 57
NT1 銅 58
NT1 銅 59
NT1 銅 60
NT1 銅 61
NT1 銅 62
NT1 銅 63
NT1 銅 64
NT1 銅 65
NT1 銅 66
NT1 銅 67
NT1 銅 68
NT1 銅 69
NT1 銅 70
NT1 銅 71
NT1 銅 72
NT1 銅 73
NT1 銅 74
NT1 銅 75
NT1 銅 76
NT1 銅 77
NT1 銅 78
NT1 銅 79
NT1 銅 80
NT1 白金 166
NT1 白金 167
NT1 白金 168
NT1 白金 169
NT1 白金 170
NT1 白金 171
NT1 白金 172
NT1 白金 173
NT1 白金 174
NT1 白金 175
NT1 白金 176
NT1 白金 177
NT1 白金 178
NT1 白金 179
NT1 白金 180
NT1 硫黄 41
NT1 硫黄 42
NT1 硫黄 43
NT1 硫黄 44
NT1 硫黄 45
NT1 硫黄 46
NT1 硫黄 47
NT1 硫黄 48
NT1 硫黄 49
RT 核構造

中心力ポテンシャル

BT1 ポテンシャル
RT クーロン場

中新世

INIS: 1992-04-14; ETDE: 1977-10-20
*BT1 第三紀
RT 地史

中真空

2003 年 11 月まで有効なディスクリプタであった。
SEE 圧力領域ミリｐａ
SEE 圧力領域ｐａ

中枢神経系

BT1 神経系
NT1 脊髄
NT1 脳
NT2 きゅう球（嗅球）
NT2 海馬
NT2 視床
NT2 視床下部
NT2 小脳
NT2 大脳
NT3 大脳皮質
RT 挙動
RT 狂犬病
RT 受容体
RT 中枢神経系作用薬
RT 中枢神経系抑制薬
RT 脳脊髄液
RT 脳脊髄膜
RT 放射線症候群

中枢神経系作用薬

INIS: 1984-05-24; ETDE: 1981-04-20
BT1 薬物
NT1 向精神薬
NT2 幻覚薬
NT3 ブホテニン
NT2 抗うつ薬
NT3 イミプラミン
NT3 コカイン
NT2 精神安定薬
NT3 クロルプロマジン
NT3 レセルピン
NT1 蘇生薬
NT2 アンフェタミン
NT3 ベンゼドリン
NT2 カフェイン
NT1 中枢神経系抑制薬
NT2 解熱薬
NT3 アセチルサリチル酸
NT3 アンチピリン
NT3 キニーネ
NT3 コルヒチン
NT2 抗けいれん薬
NT3 フェノバルビタール
NT2 催眠鎮静薬
NT3 クロルプロマジン
NT3 コデイン
NT3 バルビツール酸塩
NT4 ネンブタール
NT4 フェノバルビタール
NT3 レセルピン
NT2 鎮痛薬
NT3 アセチルサリチル酸
NT3 アヘン
NT4 モルヒネ
NT5 テバイン
NT3 アンチピリン
NT3 コデイン
NT3 ペチジン
NT2 麻酔薬
NT3 コカイン
NT3 バルビツール酸塩
NT4 ネンブタール
NT4 フェノバルビタール
NT3 プロカイン
NT2 麻薬（narcotics）
NT3 アヘン
NT4 モルヒネ
NT5 テバイン
NT3 ペチジン
NT3 ヘロイン
NT3 塩酸メサドン
RT 挙動
RT 精神障害
RT 中枢神経系

中枢神経系刺激剤

INIS: 1984-05-24; ETDE: 1981-04-20
USE 蘇生薬

中枢神経系抑制薬

INIS: 1984-05-24; ETDE: 1981-04-20
UF 抑制薬（中枢神経系）
UF ｃｎｓ抑制薬
*BT1 中枢神経系作用薬
NT1 解熱薬
NT2 アセチルサリチル酸
NT2 アンチピリン
NT2 キニーネ
NT2 コルヒチン
NT1 抗けいれん薬
NT2 フェノバルビタール
NT1 催眠鎮静薬
NT2 クロルプロマジン
NT2 コデイン
NT2 バルビツール酸塩
NT3 ネンブタール
NT3 フェノバルビタール
NT2 レセルピン
NT1 鎮痛薬
NT2 アセチルサリチル酸
NT2 アヘン
NT3 モルヒネ
NT4 テバイン
NT2 アンチピリン
NT2 コデイン
NT2 ペチジン
NT1 麻酔薬
NT2 コカイン
NT2 バルビツール酸塩
NT3 ネンブタール
NT3 フェノバルビタール
NT2 プロカイン
NT1 麻薬（narcotics）
NT2 アヘン
NT3 モルヒネ
NT4 テバイン
NT2 ペチジン
NT2 ヘロイン
NT2 塩酸メサドン
RT エンドルフィン
RT 挙動
RT 睡眠
RT 中枢神経系
RT 麻酔

中性カレント

UF カレント（中性）
*BT1 代数カレント

NT1 中性弱カレント
RT 荷電カレント
RT 弱い相互作用
RT 中性カレント相互作用
RT 電磁相互作用

中性カレント相互作用

1995-08-10
*BT1 粒子相互作用
RT ワインバーグ角
RT 基本相互作用
RT 中性カレント

中性ビーム源

INIS: 1982-11-30; ETDE: 1977-03-04
亜原子種でカバーされる概念には使用しない。
NT1 原子ビーム源
RT イオン源
RT 中性原子ビーム入射

中性化（ビーム）
USE ビーム中性化

中性原子ビーム入射

BT1 ビーム入射
RT 原子ビーム源
RT 中性ビーム源

中性子

1996-07-23
*BT1 核子
NT1 パイル中性子
NT1 ベータ遅発中性子
NT1 宇宙中性子
NT1 核分裂中性子
NT2 即発中性子
NT2 遅発中性子
NT1 共鳴中性子
NT1 光中性子
NT1 高速中性子
NT1 多重中性子
NT2 三重中性子
NT2 四重中性子
NT2 重中性子
NT1 太陽中性子
NT1 中速中性子
NT1 低温中性子
NT2 超冷中性子
NT1 低速中性子
NT1 熱外中性子
NT1 熱中性子
NT1 反中性子
RT 中性子スペクトル
RT 中性子ビーム
RT 中性子温度
RT 中性子源
RT 中性子振動
RT 中性子星
RT 中性子束
RT 中性子転送
RT 中性子物理
RT 中性子分離エネルギー
RT 中性子密度
RT ｃｉｎｄａ

中性子インポータンス関数

UF *インポータンス関数（中性子）*
BT1 関数
RT 随伴中性子束
RT 摂動論
RT 中性子束

中性子ガイド

INIS: 1985-11-19; ETDE: 1985-12-13
RT パルス中性子技術
RT 原子炉チャンネル
RT 中性子ビーム
RT 中性子源
RT 中性子反射体
RT 中性子輸送
RT 超冷中性子

中性子カメラ

INIS: 1978-07-03; ETDE: 1977-09-19
BT1 カメラ
RT 中性子ラジオグラフィー
RT 中性子回折計

中性子コンバータ

RT 減速
RT 中性子源
RT 超冷中性子

中性子スパッタリング

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-08-24
BT1 スパッタリング
RT 中性子反応
RT 物理的な放射効果

中性子スペクトル

UF *スペクトル（中性子）*
BT1 スペクトル
NT1 ワット分裂スペクトル
RT スペクトルアンフォールディング法
RT スペクトル硬化
RT 中性子
RT 中性子減速理論

中性子スペクトロメータ

*BT1 スペクトロメーター
NT1 ボナー球分光計
RT 中性子チョッパ
RT 中性子検出

中性子チョッパ

UF *チョッパ（中性子）*
BT1 ビームパルサー
RT シャッター
RT 中性子スペクトロメータ

中性子による損傷関数

INIS: 1976-05-07; ETDE: 1978-03-08
BT1 関数
RT 照射
RT 中性子照射量損傷
RT 等価核分裂中性子照射量
RT 物理的な放射効果

中性子の漏れ

UF *漏れ（中性子）*
RT 中性子輸送理論

中性子ハロー
1995-07-03
USE 核ハロー

中性子ビーム

*BT1 核子ビーム
RT パルス中性子技術
RT 中性子
RT 中性子ガイド

中性子フルエンス

UF *フルエンス（中性子）*
NT1 中性子照射量損傷
NT2 等価核分裂中性子照射量
RT 中性子束

中性子プローブ

INIS: 1986-03-04; ETDE: 1989-06-23
BT1 プローブ
RT 水分計
RT 中性子検層
RT 中性子源
RT 中性子反応

中性子ラジオグラフィー

*BT1 工業用 x 線撮影法
RT 中性子カメラ
RT 中性子・光子コンバータ

中性子・ガンマ検層

INIS: 1976-10-29; ETDE: 1976-06-07
中性子源とガンマ線検出器。
UF *塩素ログ*
UF *酸素ログ*
UF *熱崩壊時間検層*
SF *水素検層*
*BT1 中性子検層

中性子・光子コンバータ

RT 写真フィルム探知器
RT 中性子ラジオグラフィー
RT 中性子回折
RT 中性子検出

中性子・重陽子相互作用
1996 年 5 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 中性子・中性子相互作用
USE 陽子・中性子相互作用

中性子・中性子検層

INIS: 1976-10-29; ETDE: 1976-06-07
中性子源と中性子検出器。
UF *中性子寿命検層*
SF *水素検層*
*BT1 中性子検層

中性子・中性子相互作用

1975 年 2 月から 1996 年 5 月まで、NEUTRON-DEUTERON INTERACTIONS はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF *中性子・重陽子相互作用*
*BT1 核子・核子相互作用

中性子・反中性子相互作用

1995 年 2 月まで、ANTINEUTRON-DEUTERON INTERACTIONS はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF *反中性子・重陽子相互作用*
*BT1 核子・反核子相互作用

中性子温度

UF *温度（中性子）*
RT エネルギー
RT 中性子
RT 熱中性子

中性子加熱
2000-04-12
USE 放射加熱

中性子過剰同位体
INIS: 1976-07-16; ETDE: 1975-11-11
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
RT ベータ遅発中性子

中性子回折
UF *ロッキング曲線*
UF *回折（中性子）*
*BT1 回折
RT 結晶学
RT 構造的化学分析
RT 散漫散乱
RT 中性子・光子コンバータ
RT 中性子回折計

中性子回折計
*BT1 回折計
RT 結晶学
RT 中性子カメラ
RT 中性子回折

中性子拡散方程式
*BT1 拡散方程式
RT フィックの法則
RT 均質化方法
RT 束統合
RT 中性子輸送理論

中性子監視
*BT1 放射線モニター
RT 原子炉制御系
RT 中性子検出
RT 中性子検出器
RT 中性子線量測定

中性子吸収体
NT1 可燃性毒物
NT1 吸収材ペレット
RT スクラム棒
RT 原子炉材料
RT 原子炉制御系
RT 制御棒
RT 制御要素
RT 粗調整棒

中性子経済
USE 中性子束

中性子検出
*BT1 放射線検出
RT 中性子スペクトロメータ
RT 中性子・光子コンバータ
RT 中性子監視
RT 中性子検出器
RT 中性子線量測定
RT 中性子分光学
RT 放射線検出器

中性子検出器
*BT1 放射線検出器
NT1 しきい検出器
NT1 ホウ素被覆計数器
NT1 ホウ素被覆電離箱
NT1 核分裂ホイル探知器
NT1 核分裂電離箱
NT1 核分裂熱電対探知器
NT1 減速探知器
NT2 ボナー球検出器
NT2 ロングカウンタ
NT1 三フッ化ホウ素計数管
NT1 自己出力形中性子検出器
NT1 反跳陽子探知器
NT1 放射化検出器
NT1 ｈｅ３中性子検出器
RT 原子炉制御系
RT 中性子監視
RT 中性子検出
RT 中性子線量測定
RT 中性子熱電対列

中性子検層
INIS: 1977-01-26; ETDE: 1976-08-24
中性子源を利用した検層。
SF *水素検層*
*BT1 放射能検層
NT1 中性子・ガンマ検層
NT1 中性子・中性子検層
RT 中性子プローブ

中性子減速理論
1996-07-08
1996 年 8 月まで、SELENGUT-GOERTZEL EQUATION はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF *セレングート・ゲーツェル方程式*
UF *セレングート近似*
UF *減速理論（中性子）*
SF *グロイリン・ゲーツェル近似*
NT1 フェルミ年齢理論
RT ウイック式
RT スペンサー・ファノ理論
RT プラチェック関数
RT 原子炉物理学
RT 減速
RT 減速核
RT 減速材
RT 中性子スペクトル
RT 中性子輸送理論

中性子源
中性子源として使用される原子炉には使用しない。
UF *強中性子発生装置ｌｉｎａｃ*
UF *ｉｎｇ（強力中性子発生）ｌｉｎａｃ*
*BT1 粒子源
NT1 中性子発生装置
RT シグマパイル
RT 中性子
RT 中性子ガイド
RT 中性子コンバータ
RT 中性子プローブ
RT 中性子源施設
RT 熱中性子柱
RT 放射化
RT ｓｏｒａ炉

中性子源施設
INIS: 1994-07-01; ETDE: 1977-10-20
NT1 加速器型中性子源施設
NT2 核破砕中性子源施設
NT3 オークリッジ核破砕中性子源
NT3 スイス核破砕中性子源
NT3 欧州核破砕源
NT3 中国核破砕源
NT3 ｉｓｉｓ核破砕中性子源
NT3 ｋｉｐｔ中性子源施設
NT2 ｉｐｎｓ（強力パルス中性子源）－ｉシンクロトロン
NT2 ｉｒｅｎ施設
NT1 核融合中性子源施設
NT1 原子炉中性子源施設
NT2 ｉｈｎｉ－１炉
NT2 ｎｉｓｕｓ施設
RT 中性子源

中性子源熱炉
USE ネストール炉

中性子国際規格ウラン源
2000-04-12
USE ｎｉｓｕｓ施設

中性子国際規格中性子源
INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-04-16
USE ｎｉｓｕｓ施設

中性子寿命検層
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-03-27
USE 中性子・中性子検層

中性子照射量損傷
INIS: 1976-05-07; ETDE: 1978-03-08
BT1 中性子フルエンス
NT1 等価核分裂中性子照射量
RT 格子間ヘリウム発生
RT 格子間水素発生
RT 照射
RT 耐放射性
RT 中性子による損傷関数
RT 中性子束
RT 物理的な放射効果

中性子蒸発
USE 中性子放出

中性子振動
INIS: 1985-11-19; ETDE: 1985-12-13
中性子・反中性子可逆変換の過程。
RT バリオン数
RT 中性子
RT 反中性子

中性子水分計
USE 水分計

中性子星
BT1 恒星
RT パルサー
RT 核物質
RT 降着円盤
RT 重力崩壊
RT 星震
RT 中性子

中性子線量測定
BT1 線量測定
RT アルベド・中性子線量計
RT バブル線量計
RT 中性子監視
RT 中性子検出
RT 中性子検出器

中性子増倍施設
USE 未臨界集合体

中性子束
UF *束（中性子）*
UF *中性子経済*
UF *中性子束密度*
BT1 放射線束
NT1 随伴中性子束
RT 均質化方法
RT 束統合
RT 中性子
RT 中性子インポータンス関数
RT 中性子フルエンス

RT 中性子照射量損傷
RT 中性子束傾き
RT 中性子束平たん化
RT 中性子年齢
RT 非均質効果
RT 不利計数

中性子束傾き

UF *傾き（中性子束）*
RT 中性子束

中性子束平たん化

UF *平坦化（中性子束）*
RT 中性子束

中性子束密度

USE 束密度
USE 中性子束

中性子転送

RT 移行反応
RT 中性子

中性子熱電対列

RT 中性子検出器

中性子年齢

UF *フェルミ年齢*
RT フェルミ年齢理論
RT 減速
RT 中性子束

中性子爆弾

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-03-16
USE 強化放射兵器

中性子発生装置

INIS: 1982-12-06; ETDE: 1983-02-09
Ｔ（ｄ、ｎ）の核反応によって、中性子を生成するために使用される、通常、低エネルギー加速器。
*BT1 中性子源

中性子反応

UF *中性子捕獲*
*BT1 核子反応
NT1 高速中性子核分裂
NT1 熱中性子核分裂
RT 中性子スパッタリング
RT 中性子プローブ
RT 中性子物理

中性子反射体

UF *反射体（中性子）*
RT 中性子ガイド
RT 中性子反射体節約
RT 配列制御

中性子反射体節約

中性子反射体の帰結として原子炉の臨界サイズ減少の尺度。
RT 中性子反射体
RT 配列制御
RT 臨界
RT 臨界サイズ
RT 臨界質量

中性子不足同位体

*BT1 放射性同位体
RT 遅発陽子
RT 遅発陽子先行核

中性子物質

INIS: 1981-08-18; ETDE: 1981-09-22
USE 核物質

中性子物理

2014-12-01
年間にわたる活動のレビューやテキストなどの概論、また中性子利用にかかる一般研究の文献に限定。
BT1 物理学
RT 核物理学
RT 原子物理学
RT 原子炉物理学
RT 高エネルギー物理学
RT 中性子
RT 中性子反応
RT 中性子輸送理論

中性子分光学

UF *中性子分光測定*
BT1 分光学
RT 中性子検出

中性子分光測定

INIS: 1975-10-23; ETDE: 2002-04-16
USE 中性子分光学

中性子分離エネルギー

*BT1 結合エネルギー
RT 中性子

中性子捕獲

USE 中性子反応
USE 捕獲

中性子捕獲対核分裂比

1993-11-09
USE 捕獲対核分裂比

中性子捕獲療法

*BT1 中性子療法
RT 放射化

中性子放射化分析

1978-11-24
UF *分析（中性子放射化）*
UF *ｎａａ（中性子放射化分析）*
*BT1 放射化分析
RT スローポーク ｓｒｃ炉
RT 中性子放射化分析器

中性子放射化分析器

BT1 測定器
RT 核反応分析器
RT 中性子放射化分析
RT 放射化分析

中性子放出

UF *中性子蒸発*
BT1 放出
RT 液滴模型

中性子密度

UF *密度（中性子）*
RT 出力密度
RT 中性子

中性子輸送

UF *輸送（中性子）*
*BT1 中性粒子輸送
RT 中性子ガイド
RT 中性子輸送理論

中性子輸送理論

1996-01-24
1997年3月まで、HAYWOOD MODELおよびROSENBLUTH-NELKIN MODELはＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF *ヘイウッドモデル*
SF *ローゼンブルース・ネルキン模型*
BT1 輸送理論
NT1 一群理論
NT1 多群理論
RT アルベド
RT イヴォン方法
RT ファインマン方法
RT フィックの法則
RT ミルン問題
RT モンテカルロ法
RT 球面調和関数法
RT 均質化方法
RT 原子炉物理学
RT 減速
RT 衝突確率法
RT 随伴差分法
RT 摂動論
RT 中性子の漏れ
RT 中性子拡散方程式
RT 中性子減速理論
RT 中性子物理
RT 中性子輸送
RT 伝達行列法
RT 変分法
RT 補外距離
RT 離散縦座標法

中性子療法

INIS: 1976-02-11; ETDE: 1976-04-19
*BT1 放射線治療
NT1 中性子捕獲療法

中性弱カレント

1995-08-10
*BT1 中性カレント
RT ワイル統一理論
RT 荷電弱カレント
RT 弱い相互作用

中性中間子

USE ミューオンニュートリノ

中性反 K 中間子

*BT1 中性ｋ中間子
*BT1 反ｋ中間子

中性粒子

ELEMENTARY PARTICLES 下にリストされているディスクリプタをも見よ。
RT 損失質量
RT 損失質量分析器
RT 中性粒子輸送

中性粒子分析器

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1997-08-30
*BT1 スペクトロメーター
RT プラズマ診断
RT 荷電交換

中性粒子輸送

INIS: 1975-09-09; ETDE: 1975-10-28
UF *輸送（中性粒子）*
BT1 放射輸送
NT1 原子輸送

NT1 光子輸送
NT1 中性子輸送
RT 中性粒子

中性Ｋ中間子

*BT1 ｋ中間子
NT1 短寿命中性ｋ中間子
NT1 中性反ｋ中間子
NT1 長寿命中性ｋ中間子

中性Ｋ中間子・中性子相互作用

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1976-07-09
UF 中性ｋ中間子・重陽子相互作用
*BT1 ｋ中間子・中性子相互作用

中性Ｋ中間子・陽子相互作用

INIS: 1977-06-13; ETDE: 1976-07-09
UF 中性ｋ中間子・重陽子相互作用
*BT1 ｋ中間子・陽子相互作用

中性Ｋ中間子反応

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1976-07-09
*BT1 ｋ中間子反応

中性ｋ中間子・重陽子相互作用

2000-04-12
1996 年3 月まで、KAON-DEUTERON INTERACTIONS がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
USE 中性ｋ中間子・中性子相互作用
USE 中性ｋ中間子・陽子相互作用

中生代

INIS: 1992-04-14; ETDE: 1977-10-19
BT1 地質時代
NT1 ジュラ紀
NT1 三畳紀
NT1 白亜紀

中西部地域

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-07-06
1982 年6 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE ｕｓａ（アメリカ合衆国）

中速中性子

*BT1 中性子
RT 共鳴中性子

中速中性子炉

*BT1 熱外中性子炉
NT1 ｔｈｏｒ炉
RT 共鳴中性子

中東

1991-11-06
NT1 イエメン共和国
NT1 イスラエル国
NT1 イラク共和国
NT1 イラン・イスラム共和国
NT1 エジプト・アラブ共和国
NT1 オーマン国
NT1 カタール国
NT1 キプロス共和国
NT1 クウェート国
NT1 サウジアラビア王国
NT1 シリア・アラブ共和国
NT1 トルコ共和国
NT1 バーレーン王国
NT1 ヨルダン・ハシェミット王国
NT1 レバノン共和国
RT アラブ諸国
RT ｏａｐｅｃ（アラブ石油輸出国機構）
RT ｏｐｅｃ（石油輸出国機構）

中等度濃縮ウラン

５－８０％。
*BT1 濃縮ウラン

中熱量ガス

1992-05-22
立方フィートあたり２５０から９００ＢＴＵ。
*UF 家畜ふん尿ガス
*BT1 燃料ガス
NT1 水性ガス
NT1 増熱水性ガス
NT1 都市ガス
RT 合成ガスプロセス

中波

*BT1 電波放射

中部大西洋海嶺

INIS: 2000-01-21; ETDE: 1977-08-09
RT 大西洋
RT 地質構造

中部大西洋海湾

INIS: 1997-06-19; ETDE: 1985-07-19
ハッテラス岬とジョルジュ・バンク間の大陸棚を覆う大西洋の部分。
*BT1 大西洋
NT1 ニューヨーク湾
RT ジョージ堆
RT チェサピーク湾
RT メキシコ湾流
RT ロング・アイランド湾
RT 沿岸水域
RT 大陸棚
RT 南大西洋海岸
RT 米国東海岸

中部－１号炉

USE 浜岡原子力１号機

中部－２号炉

USE 浜岡原子力２号機

中部－３号炉

USE 浜岡原子力３号機

中部－４号炉

1992-11-03
USE 浜岡原子力４号機

中部－５号炉

2000-01-31
USE 浜岡原子力５号機

中和（化学）

USE ｐｈ価

中和（物理的）

電子、正孔、またはラジカルの中和。BEAM NEUTRALIZATION というディスクリプタでカバーされる概念には使用しない。
USE 再結合

仲裁

INIS: 1976-12-08; ETDE: 1977-06-24
1981 年3 月から1997 年3 月まで、MEDIATION はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SF 調停
RT 審理
RT 訴訟
RT 論争解決

抽出

1993-08-02
BT1 分離工程
NT1 還元抽出
NT1 脱歴
NT1 溶媒抽出
NT2 フェノソルバンプロセス
NT2 超臨界ガス抽出

抽出クロマトグラフィー

*BT1 クロマトグラフィー

抽出性有機物

1996-06-26
1996 年6 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ウラン鉱物
USE ビチューメン

抽出装置

UF 遠心抽出器
*BT1 分離設備
NT1 ポドビルニアク接触器
NT1 ミキサーセトラ
NT1 ミスト分離器
NT1 抽出塔
RT 実験室設備
RT 飛沫同伴
RT 溶媒抽出
RT 冷却材クリーンアップシステム

抽出塔

UF カスケード（抽出）
UF クロマトグラフコラム
UF パルスコラム
UF 蒸留塔（抽出）
UF 塔（抽出）
*BT1 抽出装置
RT カラム充填

抽出冶金学

BT1 金属学
NT1 乾式冶金
NT2 フッ化物揮発法
NT2 塩化物揮発法
NT1 湿式製錬
RT 電気冶金
RT 熔練

抽出（ビーム）

USE ビーム抽出

抽出（熱）

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-08-19
USE 採熱

抽出（溶媒）

USE 溶媒抽出

昼間側オーロラ

BT1 オーロラ
RT オーロラオーバル
RT オーロラ帯
RT 荷電粒子降下
RT 電子降下
RT 電離層
RT 陽子降下

昼光

USE 大気光

柱骨
*BT1 骨組織
RT 骨髄

柱房式採炭法
INIS: 1992-08-28; ETDE: 1977-07-23
*BT1 坑内採掘
RT 石炭鉱業

柱（構造）
INIS: 1983-09-06; ETDE: 2002-06-13
1983 年 10 月まで、MECHANICAL STRUCTURES がこの概念を表現するために使用された。
USE 支持具

注型封入
INIS: 1986-04-04; ETDE: 1979-04-12
衝撃吸収誘電体材料でカプセル化。
RT カプセル封入
RT 衝撃
RT 注封材料
RT 電気設備
RT 電子装置
RT 誘電材料

注射
BT1 摂取
NT1 筋肉注射
NT1 静脈注射
NT1 皮下注射
NT1 腹腔内注射
RT インプラント
RT 治療
RT 放射性核種投与

注入
BT1 摂取

注入井
1991-10-22
地下の地層への流体を注入するために使用する井戸。
UF 入力井戸
BT1 井戸
RT 再注入
RT 地熱井

注入管
INIS: 1986-02-28; ETDE: 1990-11-20
炉心の一部であり、制御棒または監視機器のためのガイドとして機能する管。
BT1 管
RT 制御要素
RT 燃料集合体

注入源
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-05-01
USE 線源移植

注封材料
INIS: 1986-04-04; ETDE: 1979-03-29
カプセル化のために使用される衝撃吸収誘電体材料。
BT1 材料
RT エポキシド
RT カプセル封入
RT 注型封入
RT 電気設備
RT 電子装置
RT 誘電材料

虫垂
USE リンパ系
USE 大腸

虫（へん虫）
USE 線形動物門

虫（回虫）
USE 環形動物門

虫（条虫）
USE へん形動物門（へん形動物門）

鋳型
UF 型（鋳型）
RT ダイス
RT 成形
RT 鋳込
RT 鋳造

鋳込
1977-01-25
UF 金属鋳型
RT 機械部品
RT 固化
RT 脱ガス
RT 鋳型
RT 鋳造
RT 包有物

鋳造
BT1 製作
NT1 エレクトロスラグキャスティング
NT1 スリップ注型法
NT1 真空鋳造
RT ダイス
RT るつぼ
RT 材料加工
RT 成形
RT 鋳型
RT 鋳込
RT 鋳造工場
RT 融解

鋳造工場
INIS: 1993-06-04; ETDE: 1976-08-04
BT1 工業プラント
RT 金属工業
RT 鋳造

鋳鉄
*BT1 ケイ素合金
*BT1 炭素添加合金
*BT1 鉄基合金
RT パーライト
RT 炭化鉄

貯水池
UF 池（貯水）
BT1 地表水
NT1 冷却水槽
RT エネルギー蓄積
RT エネルギー蓄積システム
RT ダム
RT 湖
RT 水資源
RT 水道
RT 水利用
RT 淡水
RT 貯蔵
RT 難透水層
RT 油層工学
RT 揚水式発電所

貯精嚢
USE 雄性器

貯蔵
1996-04-16
NT1 エネルギー蓄積
NT2 オフピークエネルギー貯蔵
NT2 フライホイールエネルギー貯蔵
NT2 圧縮空気電力貯蔵
NT2 光化学エネルギー貯蔵
NT2 磁気エネルギー貯蔵
NT3 超伝導磁気エネルギー貯蔵
NT2 低温貯蔵
NT2 熱貯蔵
NT3 季節間蓄熱
NT3 顕熱蓄熱方式
NT3 潜熱蓄熱
NT3 熱化学熱貯蔵
NT2 揚水発電
NT1 乾式貯蔵
NT1 使用済燃料貯蔵
NT2 監視付回収可能貯蔵
NT2 使用済み燃料のサイト外貯蔵
NT1 湿式貯蔵
NT1 水素吸蔵
NT1 地下貯蔵
NT1 廃棄物貯蔵
NT2 放射性廃棄物貯蔵
NT3 監視付回収可能貯蔵
RT 格納スペース
RT 貯水池
RT 貯蔵施設
RT 目録
RT 輸送

貯蔵プール（燃料）
INIS: 1985-01-17; ETDE: 2002-06-13
USE 燃料貯蔵プール

貯蔵期限
UF 需要期限
RT 食品加工
RT 発芽抑制
RT 放射線照射保存
RT 有効寿命

貯蔵施設
INIS: 1984-01-18; ETDE: 1977-01-28
UF タンクファーム
UF 施設（貯蔵）
RT エネルギー施設
RT フローティングルーフタンク
RT 管理施設
RT 原子力施設
RT 使用済燃料
RT 使用済燃料貯蔵
RT 貯蔵
RT 天然ガス
RT 廃棄物
RT 放射性廃棄物施設
RT 目録
RT 臨港施設

貯蔵（使用済燃料）
2000-04-12
USE 使用済燃料貯蔵

貯蔵（廃棄物）
2000-04-12
USE 廃棄物貯蔵

貯留ガス飽和
INIS: 2000-01-05; ETDE: 1977-06-02
USE ガス飽和率

貯留温度
INIS: 1992-07-21; ETDE: 1978-12-11
NT1 坑井温度
RT 温度測定

貯留岩
INIS: 1992-01-20; ETDE: 1976-03-11
生産可能な石油、ガス、またはその孔隙内の地熱流体を含む多孔質透過性岩。
RT ガス飽和率
RT 間隙水
RT 岩石
RT 原岩
RT 砂
RT 施栓
RT 水浸入
RT 水飽和率
RT 炭酸塩岩
RT 断裂型貯留層
RT 天然ガス田
RT 非均質効果
RT 閉塞剤
RT 油層工学
RT 油層障害
RT 油田
RT 油飽和率

貯留流体
INIS: 1992-04-08; ETDE: 1979-03-27
BT1 流体
RT 間隙水
RT 水位降下
RT 天然ガス田
RT 油田

張力計
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-09-28
下記のディスクリプタと測定対象に関するディスクリプタとを組み合わせて用いる。たとえば、SURFACE TENSION、SOILS プラス GROUND WATER。1997 年3月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SEE ひずみ計
SEE 水分計
SEE 測定器

張力（表面）
USE 表面張力

朝永近似
UF *中間結合近似*
*BT1 近似
RT 中間結合

朝鮮（北）
USE 北朝鮮

潮汐
1985-07-19
1985 年8月までTIDES がＩＮＩＳの有効なディスクリプタであった。
RT 海
RT 水面波
RT 水流
RT 潮力

潮力
1982-10-29
*BT1 再生可能エネルギー資源
RT 水流発電機
RT 潮汐
RT 潮力発電所

潮力発電所
1997-06-19
BT1 発電所
NT1 キスロヴォツク発電所
NT1 パサマコディ発電所
NT1 ランス発電所
RT 潮力

潮波
USE 津波

聴力器官
UF *耳*
UF *迷路*
*BT1 感覚器官
RT 前庭器

腸
1996-07-18
*BT1 器官
*BT1 消化管
NT1 小腸
NT1 大腸
NT2 直腸
RT 下痢
RT 回虫目
RT 好気菌
RT 小腸炎
RT 小嚢腺細胞
RT 大腸菌
RT 便秘
RT 門脈系

腸チフス
*BT1 細菌病
RT サルモネラ属

腸管吸収
UF *吸収（腸管）*
*BT1 吸収
BT1 取込み
RT 経口摂取
RT 経口投与
RT 小腸
RT 消化
RT 直腸管理
RT 門脈系

腸間膜
UF *大網*
*BT1 しょう膜（漿膜）
RT 小腸
RT 腹膜

調査
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-05-06
SEE 海洋測量
SEE 世論
SEE 地化学探査
SEE 地質調査
SEE 物理探査

調整事項
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-10
1997 年2月まで、ＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SEE 行政手続

調整棒
USE 制御要素

調製（化学）
USE 化学調製

調製（試料）
USE 試料調製

調達
INIS: 1992-05-26; ETDE: 1976-04-19
BT1 ビジネス
RT 会計
RT 債権回収
RT 時間遅延
RT 商品とサービス
RT 提案
RT 費用
RT 費用超過

調停
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-03-17
和解、決着、または妥協を促進するための紛争当事者間への介入。1997 年3月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SEE 交渉
SEE 仲裁
SEE 論争解決

調波発生
INIS: 2000-05-16; ETDE: 1986-01-14
UF *第三調波発生*
UF *第二高調波発生*
BT1 周波数混合
RT 音波
RT 電磁放射線
RT 非線形光学
RT 非線形問題

調味料
2000-04-12
USE 食品

調理
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-10
SEE 食品加工

調理（食品）
INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13
USE 食品加工

調量
INIS: 2000-02-01; ETDE: 1980-10-27
NT1 マスター計量
RT 測定方法
RT 電力計

調和ポテンシャル
*BT1 核ポテンシャル

調和振動子
RT 運動方程式
RT 数学
RT 調和振動子模型
RT 非調和振動子
RT 力学

調和振動子模型

BT1 数理モデル
RT 原子核模型
RT 原子模型
RT 調和振動子
RT 粒子模型

超アクチニド
2004-03-12
USE 超アクチニド元素

超アクチニド化合物

2004-03-12
2004 年 3 月まで、ELEMENT 104 COMPOUNDS および TRANS 104 ELEMENT COMPOUNDS がこの概念を表現するために使用された。
UF 遷移－１０４元素化合物
*BT1 超プルトニウム化合物
NT1 コペルニシウム化合物
NT1 シーボーギウム化合物
NT1 ダームスタチウム化合物
NT1 ドブニウム化合物
NT1 ニホニウム化合物
NT1 ハッシウム化合物
NT1 フレロビウム化合物
NT1 ボーリウム化合物
NT1 マイトネリウム化合物
NT1 ラザホージウム化合物
NT2 ラザホージウムハロゲン化物
NT3 ラザホージウム塩化物
NT1 レントゲニウム化合物

超アクチニド元素

2004-03-12
原子番号が 104 以上の元素。2004 年 3 月まで、元素 104 および TRANS 104 元素 S がこの元素を表現するために使用された。
UF 遷移－１０４元素
UF 超アクチニド
UF 超重元素
*BT1 超プルトニウム元素
NT1 オガネソン
NT1 コペルニシウム
NT1 シーボーギウム
NT1 ダームスタチウム
NT1 テネシン
NT1 ドブニウム
NT1 ニホニウム
NT1 ハッシウム
NT1 フレロビウム
NT1 ボーリウム
NT1 マイトネリウム
NT1 モスコビウム
NT1 ラザホージウム
NT1 リバモリウム
NT1 レントゲニウム
NT1 元素 119
NT1 元素 120
NT1 元素 124
NT1 元素 126
NT1 元素 128
NT1 元素 134
NT1 元素 145
NT1 元素 164
NT1 元素 173

超アクチニド複合物

2011-10-25
*BT1 超プルトニウム複合物
NT1 ラザホージウム複合物

超ウラン化合物

NT1 ネプツニウム化合物
NT2 セレン化ネプツニウム
NT2 テルル化ネプツニウム
NT2 ネプツニウムカーバイド
NT2 ネプツニウムハロゲン化物
NT3 フッ化ネプツニウム
NT3 ヨウ化ネプツニウム
NT3 塩化ネプツニウム
NT3 臭化ネプツニウム
NT2 ネプツニウムリン化物
NT2 ネプツニウム水酸化物
NT2 ネプツニウム水素化物
NT2 ネプツニウム炭酸塩
NT2 ネプツニウム硫化物
NT2 ネプツニウム硫酸塩
NT2 ネプツニル化合物
NT2 ヒ化ネプツニウム
NT2 ホウ化ネプツニウム
NT2 リン酸ネプツニウム
NT2 過塩素酸ネプツニウム
NT2 酸化ネプツニウム
NT2 硝酸ネプツニウム
NT2 窒化ネプツニウム
NT1 プルトニウム化合物
NT2 セレン化プルトニウム
NT2 ハロゲン化プルトニウム
NT3 フッ化プルトニウム
NT3 ヨウ化プルトニウム
NT3 塩化プルトニウム
NT3 臭化プルトニウム
NT2 プルトニウムアルセニド
NT2 プルトニウムケイ酸塩
NT2 プルトニウムテルル化物
NT2 プルトニウム水酸化物
NT2 プルトニウム硫酸塩
NT2 プルトニル化合物
NT2 ホウ化プルトニウム
NT2 リン化プルトニウム
NT2 リン酸プルトニウム
NT2 過塩素酸プルトニウム
NT2 過酸化プルトニウム
NT2 酸化プルトニウム
NT3 二酸化プルトニウム
NT2 硝酸プルトニウム
NT2 水素化プルトニウム
NT2 炭化プルトニウム
NT2 炭酸プルトニウム
NT2 窒化プルトニウム
NT2 硫化プルトニウム
NT1 超プルトニウム化合物
NT2 アインスタイニウム化合物
NT3 アインスタイニウムハロゲン化物
NT4 アインスタイニウムフッ化物
NT4 アインスタイニウムヨウ化物
NT4 アインスタイニウム塩化物
NT4 アインスタイニウム臭化物
NT3 アインスタイニウム酸化物
NT3 アインスタイニウム硝酸塩
NT2 アメリシウム化合物
NT3 アメリシウム リン化物
NT3 アメリシウムカーバイド
NT3 アメリシウムケイ化物
NT3 アメリシウムケイ酸塩
NT3 アメリシウムセレン化物
NT3 アメリシウムハロゲン化物
NT4 アメリシウムヨウ化物
NT4 アメリシウム塩化物
NT4 アメリシウム臭化物
NT4 フッ化アメリシウム
NT3 アメリシウムヒ化物
NT3 アメリシウムリン酸塩
NT3 アメリシウム水酸化物
NT3 アメリシウム水素化物
NT3 アメリシウム炭酸塩
NT3 アメリシウム硫化物
NT3 アメリシウム硫酸塩
NT3 テルル化アメリシウム
NT3 過塩素酸アメリシウム
NT3 酸化アメリシウム
NT3 硝酸アメリシウム
NT3 窒化アメリシウム
NT2 カリフォルニウム化合物
NT3 カリフォルニウムアルセニド
NT3 カリフォルニウムセレン化物
NT3 カリフォルニウムテルル化物
NT3 カリフォルニウムハロゲン化物
NT4 カリフォルニウムフッ化物
NT4 カリフォルニウムヨウ化物
NT4 カリフォルニウム塩化物
NT4 カリフォルニウム臭化物
NT3 カリフォルニウム酸化物
NT3 カリフォルニウム硝酸塩
NT3 カリフォルニウム窒化物
NT3 カリフォルニウム硫化物
NT2 キュリウム化合物
NT3 キュリウムケイ酸塩
NT3 キュリウムセレン化物
NT3 キュリウムテルル化物
NT3 キュリウムハロゲン化物
NT4 キュリウムフッ化物
NT4 キュリウムヨウ化物
NT4 キュリウム塩化物
NT4 キュリウム臭化物
NT3 キュリウムヒ化物
NT3 キュリウムリン化物
NT3 キュリウム酸化物
NT3 キュリウム硝酸塩
NT3 キュリウム水酸化物
NT3 キュリウム水素化物
NT3 キュリウム炭酸塩
NT3 キュリウム硫化物
NT3 窒化キュリウム
NT2 ノーベリウム化合物
NT3 ノーベリウム酸化物
NT2 バークリウム化合物
NT3 バークリウムアルセニド
NT3 バークリウムセレン化物
NT3 バークリウムテルル化物
NT3 バークリウムハロゲン化物
NT4 バークリウム塩化物
NT4 バークリウム臭化物
NT4 フッ化バークリウム
NT3 バークリウムリン化物
NT3 バークリウムリン酸塩
NT3 バークリウム硝酸塩
NT3 バークリウム水素化物
NT3 バークリウム窒化物
NT3 バークリウム硫化物
NT3 バークリウム硫酸塩
NT3 酸化バークリウム
NT2 フェルミウム化合物
NT3 フェルミウムハロゲン化物
NT4 フェルミウムヨウ化物
NT4 フェルミウム臭化物
NT4 塩化フェルミウム

NT3 フェルミウム酸化物
NT2 メンデレビウム化合物
NT3 メンデレビウム酸化物
NT2 ローレンシウム化合物
NT2 超アクチニド化合物
NT3 コペルニシウム化合物
NT3 シーボーギウム化合物
NT3 ダームスタチウム化合物
NT3 ドブニウム化合物
NT3 ニホニウム化合物
NT3 ハッシウム化合物
NT3 フレロビウム化合物
NT3 ボーリウム化合物
NT3 マイトネリウム化合物
NT3 ラザホージウム化合物
NT4 ラザホージウムハロゲン化物
NT5 ラザホージウム塩化物
NT3 レントゲニウム化合物

超ウラン元素

BT1 元素
NT1 ネプツニウム
NT2 アルファ・ネプツニウム
NT2 ガンマ・ネプツニウム
NT1 プルトニウム
NT2 アルファ・プルトニウム
NT2 イプシロン・プルトニウム
NT2 ガンマ・プルトニウム
NT2 デルタ・プルトニウム
NT2 ベータ・プルトニウム
NT1 超プルトニウム元素
NT2 アインスタイニウム
NT2 アメリシウム
NT2 カリフォルニウム
NT2 キュリウム
NT2 ノーベリウム
NT2 バークリウム
NT2 フェルミウム
NT2 メンデレビウム
NT2 ローレンシウム
NT2 超アクチニド元素
NT3 オガネソン
NT3 コペルニシウム
NT3 シーボーギウム
NT3 ダームスタチウム
NT3 テネシン
NT3 ドブニウム
NT3 ニホニウム
NT3 ハッシウム
NT3 フレロビウム
NT3 ボーリウム
NT3 マイトネリウム
NT3 モスコビウム
NT3 ラザホージウム
NT3 リバモリウム
NT3 レントゲニウム
NT3 元素 119
NT3 元素 120
NT3 元素 124
NT3 元素 126
NT3 元素 128
NT3 元素 134
NT3 元素 145
NT3 元素 164
NT3 元素 173
RT アクチニド、アクチナイド、アクチノイド（actinoid）

超ウラン元素廃棄物
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-09
USE アルファ汚染廃棄物

超ウラン廃棄物
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-09
USE アルファ汚染廃棄物

超ウラン複合物

1996-07-18
BT1 複合体
NT1 アインスタイニウム複合物
NT1 アメリシウム複合物
NT1 カリフォルニウム複合物
NT1 キュリウム複合物
NT1 ネプツニウム複合物
NT2 ネプツニル複合物
NT1 ノーベリウム複合物
NT1 バークリウム複合物
NT1 フェルミウム複合物
NT1 プルトニウム複合物
NT2 プルトニル複合物
NT1 メンデレビウム複合物
NT1 超プルトニウム複合物
NT2 ローレンシウム複合物
NT2 超アクチニド複合物
NT3 ラザホージウム複合物

超プルトニウム化合物

1980-05-14
BT1 超ウラン化合物
NT1 アインスタイニウム化合物
NT2 アインスタイニウムハロゲン化物
NT3 アインスタイニウムフッ化物
NT3 アインスタイニウムヨウ化物
NT3 アインスタイニウム塩化物
NT3 アインスタイニウム臭化物
NT2 アインスタイニウム酸化物
NT2 アインスタイニウム硝酸塩
NT1 アメリシウム化合物
NT2 アメリシウム リン化物
NT2 アメリシウムカーバイド
NT2 アメリシウムケイ化物
NT2 アメリシウムケイ酸塩
NT2 アメリシウムセレン化物
NT2 アメリシウムハロゲン化物
NT3 アメリシウムヨウ化物
NT3 アメリシウム塩化物
NT3 アメリシウム臭化物
NT3 フッ化アメリシウム
NT2 アメリシウムヒ化物
NT2 アメリシウムリン酸塩
NT2 アメリシウム水酸化物
NT2 アメリシウム水素化物
NT2 アメリシウム炭酸塩
NT2 アメリシウム硫化物
NT2 アメリシウム硫酸塩
NT2 テルル化アメリシウム
NT2 過塩素酸アメリシウム
NT2 酸化アメリシウム
NT2 硝酸アメリシウム
NT2 窒化アメリシウム
NT1 カリフォルニウム化合物
NT2 カリフォルニウムアルセニド
NT2 カリフォルニウムセレン化物
NT2 カリフォルニウムテルル化物
NT2 カリフォルニウムハロゲン化物
NT3 カリフォルニウムフッ化物
NT3 カリフォルニウムヨウ化物
NT3 カリフォルニウム塩化物
NT3 カリフォルニウム臭化物
NT2 カリフォルニウム酸化物
NT2 カリフォルニウム硝酸塩
NT2 カリフォルニウム窒化物
NT2 カリフォルニウム硫化物
NT1 キュリウム化合物
NT2 キュリウムケイ酸塩
NT2 キュリウムセレン化物
NT2 キュリウムテルル化物
NT2 キュリウムハロゲン化物
NT3 キュリウムフッ化物
NT3 キュリウムヨウ化物
NT3 キュリウム塩化物
NT3 キュリウム臭化物
NT2 キュリウムヒ化物
NT2 キュリウムリン化物
NT2 キュリウム酸化物
NT2 キュリウム硝酸塩
NT2 キュリウム水酸化物
NT2 キュリウム水素化物
NT2 キュリウム炭酸塩
NT2 キュリウム硫化物
NT2 窒化キュリウム
NT1 ノーベリウム化合物
NT2 ノーベリウム酸化物
NT1 バークリウム化合物
NT2 バークリウムアルセニド
NT2 バークリウムセレン化物
NT2 バークリウムテルル化物
NT2 バークリウムハロゲン化物
NT3 バークリウム塩化物
NT3 バークリウム臭化物
NT3 フッ化バークリウム
NT2 バークリウムリン化物
NT2 バークリウムリン酸塩
NT2 バークリウム硝酸塩
NT2 バークリウム水素化物
NT2 バークリウム窒化物
NT2 バークリウム硫化物
NT2 バークリウム硫酸塩
NT2 酸化バークリウム
NT1 フェルミウム化合物
NT2 フェルミウムハロゲン化物
NT3 フェルミウムヨウ化物
NT3 フェルミウム臭化物
NT3 塩化フェルミウム
NT2 フェルミウム酸化物
NT1 メンデレビウム化合物
NT2 メンデレビウム酸化物
NT1 ローレンシウム化合物
NT1 超アクチニド化合物
NT2 コペルニシウム化合物
NT2 シーボーギウム化合物
NT2 ダームスタチウム化合物
NT2 ドブニウム化合物
NT2 ニホニウム化合物
NT2 ハッシウム化合物
NT2 フレロビウム化合物
NT2 ボーリウム化合物
NT2 マイトネリウム化合物
NT2 ラザホージウム化合物
NT3 ラザホージウムハロゲン化物
NT4 ラザホージウム塩化物
NT2 レントゲニウム化合物

超プルトニウム元素

UF *超プルトニド*
*BT1 超ウラン元素
NT1 アインスタイニウム
NT1 アメリシウム
NT1 カリフォルニウム
NT1 キュリウム
NT1 ノーベリウム

NT1 バークリウム
NT1 フェルミウム
NT1 メンデレビウム
NT1 ローレンシウム
NT1 超アクチニド元素
NT2 オガネソン
NT2 コペルニシウム
NT2 シーボーギウム
NT2 ダームスタチウム
NT2 テネシン
NT2 ドブニウム
NT2 ニホニウム
NT2 ハッシウム
NT2 フレロビウム
NT2 ボーリウム
NT2 マイトネリウム
NT2 モスコビウム
NT2 ラザホージウム
NT2 リバモリウム
NT2 レントゲニウム
NT2 元素 119
NT2 元素 120
NT2 元素 124
NT2 元素 126
NT2 元素 128
NT2 元素 134
NT2 元素 145
NT2 元素 164
NT2 元素 173
RT アクチニド、アクチナイド、アクチノイド（actinoid）

超プルトニウム複合物

2011-10-25
*BT1 超ウラン複合物
NT1 ローレンシウム複合物
NT1 超アクチニド複合物
NT2 ラザホージウム複合物

超プルトニド
INIS: 1975-11-11; ETDE: 2002-06-13
USE 超プルトニウム元素

超演算子

他の数学演算子に作用。
BT1 数学演算子
RT スピノル

超遠距離地震検出装置

INIS: 1992-09-01; ETDE: 1978-12-11
BT1 測定器
RT 地震計
RT 地震検出器
RT 地震源
RT 地震探査
RT 地震波検出

超遠心機

*BT1 遠心機
RT ガス遠心分離機
RT 遠心分離
RT 同位体分離

超遠心濃縮工場
INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-27
USE 遠心分離機濃縮工場

超遠心分離

*BT1 遠心分離
RT ガス遠心分離
RT 亜細胞分布
RT 遠心分離機濃縮工場
RT 細胞成分

超音速輸送機

*BT1 航空輸送
RT 宇宙線
RT 航空機
RT 成層圏
RT 太陽フレア

超音速流

BT1 流体流動
RT 圧縮性流れ
RT 空気力学
RT 衝撃波
RT 遷音速流
RT 風洞

超音波

UF ウルトラソニック
BT1 音波
RT キャビテーション
RT 超音波検査法
RT 超音波探傷検査

超音波加工

BT1 機械加工

超音波気泡箱

*BT1 あわ箱

超音波検査法

INIS: 1986-05-26; ETDE: 1978-09-11
UF 超音波診断法
BT1 診断技術
RT 超音波

超音波顕微鏡

INIS: 1993-04-07; ETDE: 1984-07-10
UF 走査超音波顕微鏡法
BT1 顕微鏡法
RT 音響試験
RT 機械的性質

超音波診断法
INIS: 1984-04-04; ETDE: 1984-05-10
反射超音波を用いてヒトの体内で不均一性を検出する方法。
USE 超音波検査法

超音波探傷検査

*BT1 音響試験
RT 音響測定
RT 超音波

超音波溶接

*BT1 溶接

超過利潤税

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-10
BT1 税
RT 石油産業
RT 米国景気回復税条例
RT 利益

超格子

RT 固溶体
RT 秩序・無秩序変態

超幾何関数

BT1 関数

超巨星

*BT1 巨星

超蛍光
INIS: 1984-02-22; ETDE: 2002-06-13
USE 超放射

超弦模型

INIS: 1992-05-25; ETDE: 1992-06-02
*BT1 弦模型
RT 超弦理論
RT 超対称性
RT 粒子構造

超弦理論

2007-08-13
自然界のすべての粒子と基本的な力を一つの理論で説明しようとする試みで、小さな超対称弦の振動としてモデル化することによる。４種のバリエーションが存在し、タイプⅠ、タイプＩＩＡ、タイプＩＩＢおよびヘテロティック。
*BT1 弦理論
RT スピノル
RT デ・ジッター宇宙
RT 超弦模型
RT 超対称性
RT 反ドジッター空間

超高圧
2003 年 11 月まで有効なディスクリプタであった。
SEE 圧力領域ギガｐａ
SEE 圧力領域メガｐａ １００－１０００

超高温
1992-01-23
1992 年 2 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 温度領域（１０００－４０００ｋ）

超高温ガス冷却実験炉
INIS: 1978-01-16; ETDE: 2002-06-13
USE 超高温ガス冷却炉

超高温ガス冷却炉

INIS: 1978-01-16; ETDE: 1978-03-03
UF 多目的超高温ガス冷却炉
UF 超高温ガス冷却実験炉
*BT1 ヘリウム冷却炉
*BT1 高温ガス冷却（ｈｔｇｒ）型炉
*BT1 実験炉
*BT1 動力炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

超高温度
1992-07-03
1992 年 2 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 温度領域（４０００ ｋ 以上）

超高温炉実験
1993-11-10
USE ｕｈｔｒｅｘ炉

超高真空
2003 年 11 月まで有効なディスクリプタであった。
SEE 圧力領域１ナノｐａ以下
SEE 圧力領域ナノｐａ
SEE 圧力領域マイクロｐａ

超高速度写真

BT1 写真

超高電圧交流系
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-05-17
USE ｕｈｖ（超高電圧）交流システム

超高電圧直流系
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-05-17
USE ｕｈｖ（超高電圧）直流系

超高電圧ｄｃ系
INIS: 1992-03-09; ETDE: 2002-05-11
USE ｕｈｖ（超高電圧）直流系

超合金
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-01-21
USE 耐熱合金

超酸化物基
INIS: 1984-04-04; ETDE: 1977-08-24
BT1 基

超収束関係
RT 級数展開
RT 収束
RT 数学

超重元素
USE 超アクチニド元素

超重力
INIS: 1977-09-15; ETDE: 1977-11-10
フェルミオン・ボソン超対称性と重力を接続する理論。
*BT1 統一場理論
RT カルーツァ・クライン理論
RT ゲージ不変性
RT コンパクト化
RT 階位付リー群
RT 重力
RT 重力量子
RT 場の量子論
RT 超対称性
RT 量子重力
RT ｍ理論

超小型電子回路
1976-03-25
BT1 電子回路
NT1 マイクロプロセッサ
NT1 集積回路
NT2 ｃｍｏｓ回路
RT プリント回路
RT マイクロエレクトロニクス

超常磁性
INIS: 1976-02-11; ETDE: 1976-04-19
磁気的に順序付けられた小粒子の準常磁性。
BT1 磁性

超新星
*BT1 爆発型変光星
NT1 ｉ型超新星
NT1 ｉｉ型超新星
RT 新星
RT 超新星残がい

超新星残がい
BT1 宇宙電波源
NT1 カニ星雲
RT パルサー
RT 超新星

超選択則
BT1 選択規則
RT 量子力学

超多重項
BT1 多重項

超対称性
INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-05-01
BT1 対称性
RT スピノル
RT 階位付リー群
RT 群論
RT 場の量子論
RT 超弦模型
RT 超弦理論
RT 超重力
RT 統一場理論
RT ｍ理論

超対称性粒子
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-16
USE ｓ粒子（超対称性粒子）

超大型タンカー
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-31
USE タンカー

超大質量星
１００，０００倍の太陽質量オーダー。
BT1 恒星

超短波
USE メガヘルツ領域

超短波放射
USE メガヘルツ領域
USE 電波放射

超低温
1992-01-23
1992 年2 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 温度領域（００００－００１３ｋ）

超低周波放射
*BT1 電磁放射線

超伝導
1996-01-24
*BT1 電気伝導率
RT アブリコソフ理論
RT エニオン
RT エネルギーギャップ
RT キスリンガー・セーレンセン理論
RT ギンツブルグ・ランダウの理論
RT クーパー対
RT ケスターリッツ・チューレス理論
RT コヒーレント長
RT ゴルコフ・エリアシュベルグ理論
RT ジョセフソン効果
RT トンネル効果
RT ハバード模型
RT ピパード理論
RT ヘリコン共鳴
RT ベリャーエフ理論
RT ボゴリューボフ方法
RT マイセナー・オクセンフェルト効果
RT マヨラナスピノル
RT ロンドン方程式
RT 急冷
RT 近接効果
RT 交流損失
RT 高ｔｃ超伝導体
RT 磁束
RT 磁束量子化
RT 集団励起
RT 浸入深さ
RT 中間状態
RT 超伝導ケーブル
RT 超伝導混合状態
RT 低温学
RT 電子・イオンカップリング
RT 電子・フォノンカップリング
RT 電子・電子カップリング
RT 電子－正孔カップリング
RT 臨界電界
RT 臨界電流
RT ｂｃｓ理論

超伝導ケーブル
*BT1 電気ケーブル
RT ガス絶縁式ケーブル
RT 極低温ケーブル
RT 超伝導
RT 超伝導合成物
RT 超伝導装置

超伝導コイル
INIS: 1995-02-27; ETDE: 1975-11-11
1983 年1 月まで、SUPERCONDUCTING DEVICES がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 電気コイル
RT マグネットコイル
RT 磁気エネルギー貯蔵設備
RT 超伝導磁気エネルギー貯蔵
RT 超伝導磁石

超伝導コロイド探知器
INIS: 1976-10-07; ETDE: 1976-11-01
準安定超電導コロイドを通過する荷電粒子は、過熱状態が周囲のピックアップコイルのインダクタンスの測定可能な変化をもたらすという原理に基づいて動作する。
BT1 超伝導装置
*BT1 放射線検出器
RT コロイド
RT 光位置センサ

超伝導サイクロトロン
INIS: 1991-10-08; ETDE: 1983-03-24
*BT1 サイクロトロン
NT1 テキサス超電導サイクロトロン
NT1 ミラノ超伝導サイクロトロン
RT 超伝導装置

超伝導ジェネレータ
*BT1 回転ジェネレータ
BT1 超伝導装置

超伝導ソレノイド
INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13
USE ソレノイド
USE 超伝導磁石

超伝導フィルム
1983-06-30
BT1 フィルム
RT 超伝導体

超伝導フラックスポンプ
2000-04-12
USE フラックスポンプ

超伝導モーター
BT1 超伝導装置
*BT1 電動機

超伝導空洞共鳴器
*BT1 空洞共振器
BT1 超伝導装置
RT マイクロ波装置
RT 円形加速器
RT 高周波系

超伝導合成物
導体マトリックス中に埋め込まれるか、覆われた超電導体。
*BT1 複合材料
RT 超伝導ケーブル

超伝導合流点
1999-10-15
SF *連接*
BT1 トンネル接合
NT1 ジョセフソン接合
RT トンネル効果
RT 超伝導装置
RT 超伝導体

超伝導混合状態
1994-07-01
超伝導体に固有の磁場値（下部臨界磁場）以上の磁場を印加した場合では量子化した磁束が超伝導体内部に侵入した状態。通常、第二種超伝導体のみと考えられる。
RT 超伝導

超伝導磁気エネルギー貯蔵
INIS: 1995-01-11; ETDE: 1982-10-20
1995 年 1 月まで、SUPERCONDUCTIVE ENERGY STORAGE がこの概念を表現するために使用された。
UF *超伝導性エネルギー貯蔵*
UF *ｓｍｅｓ（超伝導磁気エネルギー貯蔵）*
*BT1 磁気エネルギー貯蔵
RT 超伝導コイル
RT 超伝導磁石

超伝導磁石
1995-02-27
1979 年 2 月から 1997 年 3 月まで、LARGE COIL PROGRAM はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF *大型コイル計画*
UF *超伝導ソレノイド*
BT1 超伝導装置
*BT1 電磁石
RT マグネットコイル
RT 磁気エネルギー貯蔵
RT 磁気エネルギー貯蔵設備
RT 超伝導コイル
RT 超伝導磁気エネルギー貯蔵
RT 超伝導体

超伝導性エネルギー貯蔵
INIS: 1995-01-11; ETDE: 2002-06-13
1995 年 1 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 超伝導磁気エネルギー貯蔵

超伝導線材
1982-11-30
BT1 ワイヤー
RT 超伝導体

超伝導装置
1976-02-24
概説、レビュー記事と参考文献リストに限定。
NT1 クライオトロン
NT1 フラックスポンプ
NT1 超伝導コロイド探知器
NT1 超伝導ジェネレータ
NT1 超伝導モーター
NT1 超伝導空洞共鳴器
NT1 超伝導磁石
NT1 ｓｑｕｉｄ装置
RT 超伝導ケーブル
RT 超伝導サイクロトロン
RT 超伝導合流点

超伝導体
NT1 安定化超伝導体
NT1 第一種超伝導体
NT1 第二種超伝導体
NT2 高ｔｃ超伝導体
NT1 有機超伝導体
NT2 ｂｅｄｔ－ｔｔｆ（有機電荷移動錯体）
NT2 ｔｍｔｓｆ
NT2 ｔｔｆ－ｔｃｎｑ（テトラチアフルバレン テトラシアノキノジメタン）
RT アブリコソフ理論
RT 磁気遮蔽
RT 超伝導フィルム
RT 超伝導合流点
RT 超伝導磁石
RT 超伝導線材
RT 導電体
RT ｓｑｕｉｄ装置

超伝導量子干渉装置
1993-11-09
USE ｓｑｕｉｄ装置

超電荷
BT1 粒子特性
RT ゲージ不変性
RT チャーム粒子

超電導超大型コライダー
INIS: 1985-01-18; ETDE: 1984-03-06
UF *ｄｅｓｅｒｔｒｏｎ（超電導超大型コライダー）*
UF *ｓｓｃ（超電導超大型コライダー）*
*BT1 シンクロトロン
BT1 蓄積リング

超微細構造
UF *ｈｆｓ（超微細構造）*
RT スペクトル

超微細構造変化
BT1 形態学的変化
RT 光回復
RT 細胞学
RT 細胞成分
RT 生物学的修復
RT 電子顕微鏡法

超変形核
1994-04-12
*BT1 変形核

超放射
INIS: 1984-02-22; ETDE: 1980-05-06
自然放出を行う粒子が強い相関を生じて足並みそろえたふるまいをすると、自然放出の寿命は著しく短縮され強力な光を放出する。
UF *協力自発放射*
UF *自発放射（協力）*
UF *超蛍光*
UF *放射（協力自発）*
*BT1 光子放射
*BT1 誘導放出
RT レーザー光線
RT 蛍光発光
RT 原子

超流動
RT ギンツブルグ・ピタエフスキー理論
RT ケスターリッツ・チューレス理論
RT ゼロ音波
RT ハラトニコフ理論
RT フィルム流動
RT ヘリウム 3a
RT ヘリウム 3a1
RT ヘリウム 3b
RT ヘリウムii
RT ボーズ・アインシュタイン凝縮
RT ラムダ点
RT ランダウ液体ヘリウム理論
RT 渦流れ
RT 第五音波
RT 第三音波
RT 第四音波
RT 第二音波
RT 低温学
RT 粘性
RT 流体流動

超流動模型
*BT1 原子核模型

超粒状斑
USE 太陽粒状斑

超臨界ガス抽出
INIS: 1994-09-08; ETDE: 1978-11-14
超臨界状態の溶媒を用いた物質の抽出。
*BT1 溶媒抽出
RT 石炭液化
RT 石炭液体油

超臨界状態
INIS: 1992-01-30; ETDE: 1986-07-08
臨界温度以上で臨界圧力以上で存在する均一相。
UF *超臨界流体*
NT1 ｗａｒｍｄｅｎｓｅｍａｔｔｅｒ（ｗｄｍ）
RT 相転移
RT 臨界圧
RT 臨界温度

超臨界流
USE 乱流

超臨界流体
2018-11-15
USE 超臨界状態

超臨界流体クロマトグラフィー
INIS: 1993-03-23; ETDE: 1983-07-07
*BT1 クロマトグラフィー
RT 化学分析
RT 毛細血管

超冷中性子
*BT1 低温中性子
RT 中性子ガイド
RT 中性子コンバータ

長さ
1999-07-20
BT1 寸法
NT1 コヒーレント長
NT1 デバイ長
NT1 移動距離
NT1 拡散距離
NT1 基本長さ
NT1 結合距離
NT1 減速距離
NT1 散乱径
NT1 補外距離
NT1 放射線長

長期間摂取
USE 慢性摂取

長期照射
USE 慢性照射

長江
INIS: 1992-06-04; ETDE: 1980-08-12
*BT1 川
RT 中華人民共和国

長江－１号炉
2017-10-25
海南、中華人民共和国。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

長江－２号炉
2017-10-25
海南、中華人民共和国。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

長崎
*BT1 日本
RT 核爆発
RT 核兵器
RT 原子爆弾生存者

長寿命中性Ｋ中間子
UF *ｋ中間子－2*
UF *ｋ０２*
*BT1 中性ｋ中間子

長石
豊富な造岩鉱物群。1976 年 11 月から 1997 年 2 月まで、ALBITE はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。1977 年 6 月から 1996 年 3 月まで、MICROCLINE はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF *曹長石*
UF *微斜長石*
*BT1 ケイ酸塩鉱物
NT1 灰長石
NT1 正長石
RT アプライト
RT けつ岩
RT ペグマタイト
RT 花崗岩
RT 花崗閃緑岩
RT 玄武岩
RT 斜長岩
RT 石英モンゾニ岩
RT 閃長岩
RT 斑レイ岩
RT 流紋岩

長波放射
UF *低周波放射*
*BT1 電波放射

長壁式採炭法
INIS: 1992-07-21; ETDE: 1977-03-08
*BT1 坑内採掘
RT 水力採鉱
RT 石炭鉱業

頂点関数
BT1 関数
RT 形状因子
RT 場の量子論

鳥
UF *ファブリキウス嚢*
*BT1 脊椎動物
NT1 ハト
NT1 家禽
NT2 ガチョウ
NT2 ニワトリ
NT2 家鴨
RT ニューカッスル病
RT 羽毛
RT 卵

直交ピンチ装置（線形）
USE 線形テータピンチ装置

直交座標
BT1 座標

直交磁場放電
USE ペニング放電

直交変換
BT1 変換
NT1 モシンスキー変換

直交流式冷却塔
1985-12-10
USE クロスフローシステム
USE 冷却塔

直鎖状セグメントアレイ型太陽熱集熱器
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-10-25
USE スラット型太陽熱集熱器

直接エタノール型燃料電池
2006-08-30
*BT1 アルコール燃料電池

直接エネルギー変換
*BT1 エネルギー変換
NT1 光起電力変換
NT1 熱光起電力変換
NT1 熱電エネルギー変換
NT1 熱電子交換
NT1 熱流磁気変換
RT 直接エネルギー変換器
RT 電気流体力学
RT 電磁流体力学

直接エネルギー変換器
NT1 ダイレクト収集コンバータ
NT2 ベータ放射セル
NT1 強誘電体変換器
NT1 原子力電池
NT2 スナップ 蓄電池
NT3 スナップ　１９　蓄電池
NT3 スナップ　２７　蓄電池
NT3 スナップ　９　蓄電池
NT1 光電池
NT2 光起電力電池
NT3 太陽電池
NT4 アルミニウムアルセニド太陽電池
NT4 カスケード太陽電池
NT4 カドミウムアルセニド太陽電池
NT4 ショットキー障壁太陽電池
NT4 シリコンアルセニド太陽電池
NT4 シリコン太陽電池
NT5 ｓｏｃ（セラミック基板上シリコン）太陽電池
NT4 セレン化インジウム太陽電池
NT4 セレン化カドミウム太陽電池
NT4 セレン太陽電池
NT4 テルル化カドミウム太陽電池
NT4 バックコンタクト方式太陽電池
NT4 ヒ化ガリウム太陽電池
NT4 リン化インジウム太陽電池
NT4 リン化ガリウム太陽電池
NT4 リン化亜鉛太陽電池
NT4 酸化銅太陽電池
NT4 集光型太陽電池
NT4 銅セレン化物太陽電池
NT4 有機太陽電池
NT4 硫化カドミウム太陽電池
NT4 硫化亜鉛太陽電池
NT4 硫化銅太陽電池
NT4 ｍｉ太陽電池
NT4 ｍｉｓ（金属絶縁半導体）太陽電池
NT4 ｍｏｓ太陽電池
NT4 ｍｓ太陽電池
NT4 ｐｉｓ太陽電池
NT4 ｐｓ（高分子半導体）太陽電池
NT2 光導電電池
NT1 熱光起電力変換機
NT1 熱電ヒーター
NT1 熱電子エネルギー変換器
NT1 熱電発生器
NT1 熱電冷凍機
NT1 燃料電池
NT2 アルカリ電解質型燃料電池
NT2 アルコール燃料電池
NT3 直接エタノール型燃料電池
NT3 直接メタノール型燃料電池
NT2 アンモニア燃料電池
NT2 ギ酸塩燃料電池
NT2 ギ酸燃料電池
NT2 ヒドラジン燃料電池
NT2 ホルムアルデヒド燃料電池
NT2 固体電解質燃料電池
NT3 プロトン交換膜燃料電池
NT3 固体酸化物型燃料電池
NT2 高温燃料電池
NT3 固体酸化物型燃料電池
NT3 溶融炭酸塩燃料電池

NT2 再生燃料電池
NT3 酸化還元燃料電池
NT2 酸電解質燃料電池
NT2 水素電池
NT2 生物化学電池
NT2 石炭燃料電池
NT2 炭化水素燃料電池
NT2 天然ガス燃料電池
NT1 ｅｆｄ（電気流体力学）風力発電機
NT1 ｅｈｄ（電気流体力学）発電機
NT1 ｍｈｄ（電磁流体）発電機
NT2 ディスク型ｍｈｄ発電機
NT2 パルスｍｈｄ発電機
NT2 開放サイクルｍｈｄ発電機
NT2 石炭燃焼ｍｈｄ発電機
NT3 ｍｈｄ発電機 cfff
NT3 ｍｈｄ発電機 etf
NT3 ｍｈｄ発電機 utsi
NT3 ｍｈｄ発電機ｃｄｉｆ（モンタナ）
NT2 閉サイクルｍｈｄ発電機
NT3 液体金属ｍｈｄ発電機
NT2 ｍｈｄ発電機 aedc
NT2 ｍｈｄ発電機 aerl マーク vi
NT2 ｍｈｄ発電機 aerl マーク vii
NT2 ｍｈｄ発電機 u-02
NT2 ｍｈｄ発電機 u-25
RT 直接エネルギー変換
RT 電源

直接サイクル冷却系

*BT1 原子炉冷却系

直接メタノール型燃料電池

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1999-09-09
*BT1 アルコール燃料電池
RT プロトン交換膜燃料電池

直接照射駆動慣性閉じ込め核融合

1999-09-15
直接照射駆動エネルギーが直接ターゲットカプセルに吸収される慣性閉じ込め核融合。
RT レーザー直接照射爆縮
RT 慣性閉込め

直接接触取扱い

INIS: 1985-12-10; ETDE: 1984-10-24
接触での取り扱い。おそらく、表面の許容放射線量率が低いため。
RT マテリアルハンドリング
RT マテリアルハンドリング装置
RT 遠隔操作

直接接触熱交換器

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-12-22
BT1 熱交換器

直接反応

BT1 核反応
NT1 ノックアウト反応
NT1 ノックオン反応
NT1 移行反応
NT2 ストリッピング
NT2 ピックアップ反応
NT2 多重核子移行反応
NT3 多核子移行反応
NT3 ２核子移行反応
NT3 ３核子移行反応
NT3 ４核子移行反応
NT4 アルファ移行反応
NT2 １核子移行反応
NT1 準自由反応
NT2 準弾性散乱
RT オッペンハイマー・フィリップス過程

直接噴射式エンジン

2004-08-26
*BT1 内燃機関

直線パス近似

INIS: 1975-09-16; ETDE: 1975-10-01
高エネルギー粒子の相互作用では、横運動量移動が小さいという仮定。
*BT1 近似
RT アイコナール近似
RT 横運動量
RT 直線運動量移行
RT 粒子相互作用

直線ピンチプラズマ発生装置（トロイダル）

1993-11-09
USE ｔｌｐ装置

直線ピンチプラズマ発生装置（線形）

1993-11-09
USE 線形ｚピンチ装置

直線ピンチ型炉

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-09-15
BT1 熱核融合炉
RT 線形ピンチ装置

直線運動量移行

UF 移行（直線運動量）
BT1 運動量移行
RT エネルギー移行
RT 四元運動量移行
RT 直線パス近似

直達日射

INIS: 1997-06-19; ETDE: 1979-10-23
大気横断中に散乱や反射されなかった太陽放射。
*BT1 太陽束
*BT1 太陽放射
RT インソレーション
RT 散乱日射
RT 日照

直腸

*BT1 大腸
RT 骨盤
RT 直腸炎
RT 糞便

直腸炎

*BT1 消化器系疾患
RT 直腸

直腸管理

INIS: 1975-10-29; ETDE: 1976-08-24
BT1 摂取
RT 取込み
RT 腸管吸収

直流

UF 電流（直流）
*BT1 電流
RT 単極発電機

直流・交流インバータ

INIS: 1976-09-06; ETDE: 1975-08-19
USE インバータ

直流・直流コンバータ

INIS: 1983-06-02; ETDE: 1975-08-19
UF 変換器（電気）
*BT1 電気設備
RT インバータ
RT 出力調整回路
RT 整流器
RT 電源
RT 変圧器

直流増幅器

*BT1 増幅器

直流方式

INIS: 1992-03-09; ETDE: 1976-05-17
直流電力システム。
*BT1 電力系統
NT1 ｅｈｖ（特別高圧）直流系
NT1 ｈｖｄｃ（高電圧直流）系
NT1 ｕｈｖ（超高電圧）直流系

直翅目

INIS: 1993-07-15; ETDE: 1981-06-16
*BT1 昆虫
NT1 バッタ
NT2 トノサマバッタ

沈み込み帯

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-08-22
１つのリソスフェア・プレートがもう１つプレートの下に沈み込む狭いベルト状の場所。
UF ベニオフ帯
RT プレートテクトニクス
RT 地震活動度

沈下（地盤）

INIS: 1982-07-22; ETDE: 1975-10-01
USE 地盤沈下

沈降

化学プロセスに限定。ATMOSPHERIC PRECIPITATIONS、 ELECTRON PRECIPITATION、 PROTON PRECIPITATION、 PRECIPITATION HARDENING をも見よ。
BT1 分離工程
NT1 共沈
NT1 凝結
RT スケーリング
RT 塩析剤
RT 過飽和
RT 凝集
RT 結晶化
RT 湿式製錬
RT 堆積作用
RT 沈着
RT 廃棄物処理
RT 溶解度

沈降計

2000-04-12
BT1 測定器
RT 放射分析ゲージ
RT 密度計

沈降素

BT1 抗体

沈降流
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1987-02-13
水塊が浅いレベルから深いレベルへ沈むプロセス。
RT 環境移行
RT 水流
RT 湧昇流

沈降（重力）
ETDE: 2002-06-13
USE 堆積作用

沈着
表面上に物質が定着すること。生物の組織中の元素や核種の沈着については、RETENTION を用いよ。
UF *乾性沈着*
NT1 表面被覆法
NT2 エネルギービーム蒸着
NT2 クラッディング
NT2 スクリーン印刷
NT2 スプレー塗装
NT3 プラズマアーク溶射
NT3 火炎溶射
NT2 メッキ
NT3 気相メッキ
NT3 電気メッキ
NT2 化学コーティング
NT3 化学蒸着
NT3 電解被覆
NT4 陽極酸化処理
NT2 回転塗布被覆法
NT2 拡散被覆法
NT2 浸漬被覆
NT3 溶融めっき
NT2 真空コーティング
NT2 電着
NT3 電気メッキ
NT2 物理気相成長法
RT スケーリング
RT スパッタリング
RT マスキング
RT 汚損
RT 吸着
RT 析出
RT 沈降
RT 薄膜
RT 保持

沈泥
RT けつ岩
RT 堆積物

沈殿凝集
BT1 分離工程
RT 洗い流し

沈殿池
INIS: 1990-04-19; ETDE: 1985-10-10
UF *堆積物盆地*
*BT1 池
RT 堆積作用
RT 廃棄物処理
RT 排水
RT 流出

賃金
INIS: 1992-10-05; ETDE: 1980-08-12
UF *給料*
RT 個人
RT 仕事

賃貸借契約
1992-03-30
BT1 契約
RT 土地賃貸借契約

鎮静薬
USE 催眠鎮静薬

鎮痛薬
1996-07-08
UF *アセトフェネチジン*
UF *フェナセチン*
*BT1 中枢神経系抑制薬
NT1 アセチルサリチル酸
NT1 アヘン
NT2 モルヒネ
NT3 テバイン
NT1 アンチピリン
NT1 コデイン
NT1 ペチジン
RT 解熱薬
RT 催眠鎮静薬
RT 痛み
RT 麻酔薬
RT 麻薬（narcotics）

津波
海底地震活動や火山噴火により引き起こされた巨大な海の波。
UF *潮浪*
*BT1 水面波
RT 海
RT 自然災害
RT 震動事象
RT 地震
RT 地震波

椎間板
INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13
USE 脊椎
USE 軟骨

痛み
BT1 症状
RT 神経系
RT 鎮痛薬
RT 麻酔

通気
INIS: 1980-09-12; ETDE: 1976-09-14
RT ガス
RT 気泡
RT 空気
RT 混合
RT 脱気装置

通行権
INIS: 1993-06-04; ETDE: 1979-03-29
RT パイプライン
RT 送電線
RT 土地収用権
RT 土地利用
RT 法的側面

通告
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-10
1997 年3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SEE 行政手続

通商停止
INIS: 1993-03-24; ETDE: 1978-03-08
地域内で商品の出荷および入荷を禁止する命令や政府の布告。商品の受け入れを禁止する運輸業者や公共の規制機関の発する命令。
RT エネルギー保障
RT カルテル
RT 外交政策
RT 供給停止
RT 国際協力
RT 貿易

通商（核）
INIS: 1976-12-08; ETDE: 1978-03-03
USE 核取引

通信
1984 年7 月から1997 年4 月まで、CRYPTOGRAPHY はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
NT1 データ伝送
NT2 遠隔測定
RT スピーチ
RT テレビジョン
RT データ伝送システム
RT マン・マシンシステム
RT 暗号法
RT 情報理論
RT 信号
RT 宣伝
RT 多重性
RT 電話
RT 無線装置

通知手順
INIS: 1976-12-08; ETDE: 1990-11-20
原子力事業が当局に対して、特定のアクションやインシデントを通知するための、法的義務を遵守した、従うべき手順。
BT1 行政手続
RT 原子力施設事業者

通風ダクト
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-24
USE ダクト
USE 換気

爪
*BT1 皮膚
RT 指

低い方程式
BT1 方程式

低エネルギー限界
2017-05-11
RT エネルギー
RT 宇宙論
RT 基本相互作用
RT 高エネルギー限界
RT 散乱
RT 漸近解
RT 統一場理論

低エネルギー定理
UF *軟パイ中間子定理*
RT カレント代数

低カロリーガス
2000-04-12
立方フィート当たり１５０～２５０BTU。
UF *パイロテックプロセス*
*BT1 燃料ガス
NT1 発生炉ガス
RT ウッダル・ダッカムプロセス
RT ゲガスプロセス

低フラックス炉ペテン
USE ｌｆｒ炉

低ベータプラズマ
ベータ値が０から０．０１。
BT1 プラズマ
RT ベータ値

低レベルカウンタ
*BT1 放射線検出器
RT 低レベル勘定

低レベル勘定
INIS: 1976-08-17; ETDE: 1976-11-01
BT1 計数技術
RT 低レベルカウンタ

低レベル放射性廃棄物
INIS: 1978-05-19; ETDE: 1978-01-23
５×１０⁻⁵マイクロキュリー/ミリリットル未満の放射能を含む廃棄物。
*BT1 放射性廃棄物
RT アルファ汚染廃棄物
RT コンパクトコミッション
RT コンラッド鉱石鉱山
RT ボフニチェ放射性廃棄物再処理センター
RT モールスレーベン岩塩採掘坑
RT モホフチェ液体放射性廃棄物最終処理施設
RT 高レベル放射性廃棄物
RT 中レベル放射性廃棄物
RT 放射性廃棄物政策法

低圧
2003 年11 月まで有効なディスクリプタであった。
SEE 圧力領域キロｐａ
SEE 圧力領域ｐａ

低圧注入系
1977-09-06
UF *ｌｐｃｉ（低圧注入系）*
*BT1 ｅｃｃｓ（非常用炉心冷却装置）
RT 原子炉安全

低域混成加熱
1983-03-15
UF *低域混成共鳴加熱*
UF *ｌｈｒ（低域混成波）加熱*
*BT1 高周波加熱
RT 低域混成電流駆動

低域混成共鳴加熱
1983-03-15
USE 低域混成加熱

低域混成電流駆動
INIS: 1989-07-19; ETDE: 1989-08-01
BT1 非誘導電流駆動
RT 低域混成加熱

低温
1992-01-23
1992 年2 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 温度領域（００６５－０２７３ｋ）

低温ケーブル
1985-12-10
USE 極低温ケーブル

低温液体
INIS: 1976-03-25; ETDE: 1975-10-28
UF *起寒剤*
BT1 流体
RT ヘリウム
RT メタン
RT 液化ガス
RT 酸素
RT 水素
RT 窒素
RT 低温学
RT 冷媒

低温改質プロセス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-01-07
USE ｃｒｇ（低温改質）プロセス

低温核分裂
INIS: 1992-05-07; ETDE: 1992-08-12
*BT1 核分裂
RT 運動エネルギー
RT 重イオン放出崩壊

低温学
RT クライオスタット
RT クライオトロン
RT クライオポンプ
RT デュアー瓶
RT フロン
RT ヘリウム希釈冷凍
RT 温度領域（００００－００１３ｋ）
RT 温度領域（００１３－００６５ｋ）
RT 温度領域（００６５－０２７３ｋ）
RT 磁気冷凍機
RT 水素吸蔵
RT 絶対温度 ０ ｋ
RT 断熱消磁
RT 超伝導
RT 超流動
RT 低温液体
RT 低温生物学

低温気泡箱
*BT1 あわ箱

低温生物学
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-04-17
BT1 生物学
RT 解凍
RT 低温学
RT 凍結

低温泉
INIS: 2000-01-26; ETDE: 1976-01-23
水温が地域平均年間大気温度よりもかなり高くなっている温泉。「低温泉」は、「高温泉」や「温泉」の上位語。
SF *温泉水*
SF *地熱泉*
BT1 泉
NT1 温泉
NT1 高温泉
NT2 間歇泉
RT 地熱エネルギー
RT 地熱フィールド
RT 熱水系
RT 冷鉱泉

低温中性子
熱中性子を下回る速度の中性子、１５℃で、そのエネルギーは０．０１ｅＶで下回っている。
*BT1 中性子
NT1 超冷中性子

低温貯蔵
INIS: 1993-01-18; ETDE: 1979-02-23
*BT1 エネルギー蓄積
RT 岩盤
RT 蒸発冷却
RT 太陽熱冷房システム
RT 熱貯蔵

低角度シリコンシート成長方法
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-07-27
USE 結晶成長法

低気圧(CYCLONES)
2013-12-13
ハリケーンには使用しない。
UF *低気圧領域*
RT ハリケーン
RT 気象学
RT 対流圏
RT 大気圧
RT 嵐

低気圧領域
2013-12-13
USE 低気圧(cyclones)

低強度試験炉
USE ｌｉｔｒ炉

低血圧症
RT 血圧
RT 生物学的ストレス

低公害車
2004-11-02
たとえば、ELECTRIC VEHICLES のように、通常よりも汚染排出物が低い車両。
UF *ゼロエミッション車*
BT1 車両
RT 大気汚染防止

低合金鋼
INIS: 1996-11-13; ETDE: 1988-11-09
UF *鋼－２０ｎ１４*
UF *鋼－ａｓｔｍ－ａ３５０（ｇｒ３）*
UF *鋼－ｄｉｎ－１－６３４８*
UF *鋼－ｎｉ３ｍｏｖ*
UF *鋼－ｎｉ４*
*BT1 鋼
NT1 鋼－ａｓｔｍ－ａ３５０
NT1 鋼－ａｓｔｍ－ａ３８７
NT1 鋼－ａｓｔｍ－ａ５０８
NT1 鋼－ａｓｔｍ－ａ５３３
NT1 鋼－ｃｒ２ｍｏ
NT2 鋼－ａｓｔｍ－ａ５４２

NT1 鋼－ｃｒ２ｍｏｎｉｎｂ
NT1 鋼－ｃｒ２ｍｏｖ
NT1 鋼－ｃｒ２ｎｉｍｏｖ
NT1 鋼－ｃｒ５ｍｏ
NT1 鋼－ｃｒａｌｎｉｍｏ
NT1 鋼－ｃｒｍｏ
NT1 鋼－ｃｒｍｏｖ
NT1 鋼－ｃｒｎｉ
NT1 鋼－ｍｎｃｕｍｏ
NT2 鋼－ａｓｔｍ－ａ５３７
NT1 鋼－ｍｎｍｏ
NT2 鋼－ａｓｔｍ－ａ３０２
NT1 鋼－ｍｎｎｉｍｏ
NT2 鋼－ａｓｔｍ－ａ５３３－ｂ
NT1 鋼－ｍｎｎｉｍｏｖ
NT1 鋼－ｎｉ３ｃｒ
NT1 鋼－ｎｉ３ｃｒｍｏ
NT2 鋼－ａｓｔｍ－ａ５４３
NT1 鋼－ｎｉ３ｃｒｍｏｖ
NT1 鋼－ｎｉ４ｃｒｗ
NT1 鋼－ｎｉｃｒ
NT1 鋼－ｎｉｃｒｍｏ
NT1 鋼－ｎｉｍｏｃｒ

低周波放射
USE 長波放射

低出力可搬型発電所－１
2000-04-12
USE ｍｌ－１号炉

低出力試験施設－ｎｒｔｓ
USE ｌｐｔｆ炉

低出力炉アセンブリ
2000-04-12
USE ｌｏｐｒａ炉

低所得者層
INIS: 2000-07-24; ETDE: 1978-04-05
UF *貧民*
*BT1 少数派
RT 経済学
RT 高所得者層
RT 社会経済的要因
RT 所得
RT 障害者

低真空
SEE 圧力領域キロｐａ
SEE 圧力領域ｐａ

低線量照射
BT1 照射
RT 線量率
RT 放射線量率範囲
RT 慢性照射
RT 用量反応関係

低速中性子
*BT1 中性子

低速電子線回折
USE 電子線回折

低体温症
BT1 体温
RT 越冬
RT 高体温症

低炭素高合金鋼
INIS: 1996-11-13; ETDE: 1988-12-16
０．０５％未満の炭素（Ｃ）を含む高合金鋼はここに含まれる。
UF *ステンレス鋼－４４ｌｎ*
UF *鋼－ｃｒ１３ｎｉ６ｍｏ－ｌ*
UF *鋼－ｃｒ２６ｎｉ５ｍｏ－ｌ*
UF *鋼－ｎｉ１７ｃｒ１４ｍｏｔｉ－ｌ*
*BT1 ステンレス鋼
NT1 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１０－ｌ
NT1 鋼－ｃｒ１１ｎｉ１０ｍｏ２ｔｉ－ｌ
NT1 鋼－ｃｒ１７ｃｕ４ｎｉ４ｎｂ－ｌ
NT2 ステンレス鋼－１７－４ｐｈ
NT1 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏ３－ｌ
NT2 ステンレス鋼－３１６ｌ
NT2 ステンレス鋼－ｚｃｎｄ１７－１３
NT1 鋼－ｃｒ１９ｎｉ１０－ｌ
NT2 ステンレス鋼－３０４ｌ
NT1 鋼－ｃｒ２０ｎｉ１１－ｌ
NT2 ステンレス鋼－３０８ｌ
NT1 鋼－ｎｉ３６ｃｒ１２ｔｉ３ａｌ－ｌ

低中性子束炉ペテン
USE ｌｆｒ炉

低濃縮ウラン
０－５％。
*BT1 濃縮ウラン

低負荷型住居
2004-02-11
（生活用水や空間暖房などで）先進的な省エネルギー対策をしていない同じ場所の類似建物よりも大幅に少ないエネルギーを使用した建物。
BT1 建物
RT エネルギー効率査定
RT エネルギー制御システム
RT エネルギー保存

低木
UF *キク科ラビットブラシ*
UF *ラビットブラシ*
BT1 植物
NT1 ジャトロファ（南洋油桐）
NT1 ホホバ
RT 球果植物門
RT 優勢種

低硫黄石炭
2014-03-28
一般的に重量で１％以下の硫黄を含む石炭。
*BT1 石炭
RT 硫黄含有

停滞
RT 流体流動

停電
1982-12-03
USE 電力供給停止

定在波
UF *波（定在）*
RT 機械振動
RT 進行波
RT 定常状態条件
RT 電磁放射線
RT 導波管
RT 波長
RT 波動伝播

定常汚染物質源
INIS: 1992-03-09; ETDE: 1977-03-08
汚染源が明記されていないものに使用する。FOSSIL-FUEL POWERPLANTS などの特定の定常汚染物質源をも見よ。
BT1 汚染源
RT 移動汚染発生源
RT 汚染
RT 水質汚染
RT 大気汚染
RT 放出

定常質量分析計
*BT1 質量分析計

定常状態核融合炉
BT1 熱核融合炉
NT1 定常状態ｄ－ｔ炉
RT 定常状態条件

定常状態条件
すべての変動要因が次第に消滅した時到達する。
RT 中間体
RT 定在波
RT 定常状態核融合炉
RT 定常流
RT 平衡

定常状態Ｄ－Ｔ炉
*BT1 定常状態核融合炉
*BT1 ｄ－ｔ炉

定常中出力発電所－１
1993-11-09
USE ｓｍ－１号炉

定常中出力発電所－１ａ
1993-11-09
USE ｓｍ－１ａ号炉

定常貯水池圧
INIS: 1986-07-09; ETDE: 1978-09-11
USE 油層圧

定常低出力発電所－１
USE ｓｌ－１号炉

定常流
SF *完全な流れ*
BT1 流体流動
NT1 理想流れ
RT 定常状態条件

定常臨界実験装置（ｓｔａｃｙ）
INIS: 2001-09-25; ETDE: 2001-11-30
USE ｓｔａｃｙ（定常臨界実験装置）

定性化学分析
UF *尿検査*
UF *分析（定性化学）*
UF *分析（定性）*
BT1 化学分析
RT 化学
RT 血液化学
RT 発光分光学
RT 微量分析
RT 放射化分析

RT 放射能分析試験

定着（窒素）
INIS: 1982-02-10; ETDE: 2002-06-13
USE 窒素固定

定量化学分析
1995-11-22
UF *分析（定量化学）*
UF *分析（定量）*
BT1 化学分析
NT1 ラジオ・リリース分析
NT1 重量分析
NT2 熱重量分析（thermal gravimetric analysis）
NT1 放射化学分析
NT1 放射分析
NT1 容量分析
NT2 滴定
NT3 ヨウ素還元滴定
NT3 温度滴定
NT3 電位差測定
NT3 電流測定
RT ガス分析
RT ケルダール法
RT ボディー構成
RT ボルタンメトリー
RT ポーラログラフィ
RT ラマン分光
RT 化学
RT 化学組成
RT 蛍光分光光度法
RT 蛍光ｘ線分析
RT 血液化学
RT 酵素アイソトープ法
RT 同位体希釈
RT 濃縮比
RT 発光分光学
RT 微量分析
RT 不足当量
RT 放射化分析
RT ｘ線放射分析

定量（化学）
ETDE: 2002-06-13
USE 化学分析

底生生物
INIS: 1999-03-05; ETDE: 1976-07-07
水生の底に生息する生物。
BT1 水生生物
NT1 キョク皮動物門（棘皮動物門）
NT2 ウニ
RT 水界生態系
RT 軟体動物門

抵抗加熱
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-04-14
1997 年3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 電気加熱

抵抗器
1996-07-08
1996 年8 月まで、RHEOSTATS がＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF *加減抵抗器*
UF *電位差計（可変抵抗器）*
*BT1 電気設備
NT1 フォトレジスター
NT1 半導体低抗体
RT サーミスター
RT 電圧降下
RT 電位差計
RT 導体装置

抵抗溶接
1996-07-23
1997 年3 月まで、PROJECTION WELDING がＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF *プロジェクション溶接*
*BT1 溶接
NT1 火花突き合わせ溶接

抵抗率（電気）
USE 電気伝導率

提案
INIS: 1999-03-15; ETDE: 1983-05-21
1978 年6 月から1996 年3 月まで、BIDS はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF *入札*
UF *非要求型提案*
RT 契約
RT 調達

提案是正命令
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-10
BT1 行政手続

締め具
UF *ねじきり*
UF *ボルト締め*
UF *リベット留め*
UF *固定*
UF *接合*
*BT1 接合
RT 継手
RT 留め金具

締固め機
INIS: 1992-08-20; ETDE: 1977-06-21
BT1 装置（equipment）
RT コンパクト
RT 突固め

遮減摂動方法
USE 摂動論

泥灰岩
INIS: 1984-04-04; ETDE: 1976-07-07
粘土材料と、通常は２５～７５％の粘土を含有する炭酸カルシウム（まれにドロマイト）の硬結混合物。
UF *マール岩*
RT 炭酸カルシウム
RT 粘土

泥炭
*BT1 化石燃料
*BT1 固体燃料
*BT1 有機物
RT 石炭
RT 土

泥炭地
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-01-21
USE 湿地帯

滴状凝縮
BT1 蒸気凝縮

滴定
1995-11-22
*BT1 容量分析
NT1 ヨウ素還元滴定
NT1 温度滴定
NT1 電位差測定
NT1 電流測定
RT ポテンションスタット
RT 酸中和容量

適応システム
2004-05-28
環境における刺激あるいは変化に対し、学び、その状態を変更し、または反応する能力を持つシステム。
UF *自己学習システム*
*BT1 コンピュータ制御システム
RT アルゴリズム

適応侵入データシステム
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-09-10
SEE 侵入発見システム

適合プール炉オーストリア
1993-11-03
USE アストラ炉

適合性（免疫学的）
USE 免疫

適時性
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-23
USE 時間遅延

適正技術
INIS: 1999-06-23; ETDE: 1993-08-31
特定のタスクを達成するために最適な、最も簡単と最も洗練された中間の技術。
UF *中間技術*
RT テクノロジーアセスメント
RT 技術的影響
RT 技術利用
RT 再生可能エネルギー資源
RT 最適技術

適用
USE 利用

鉄
1996-07-18
1997 年3 月まで、IRON-BETA はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF *ベータ型鉄*
*BT1 遷移元素
NT1 アルファ型鉄
NT1 ガンマ型鉄
NT1 デルタ型鉄
RT フェリチン
RT ヘム
RT ヘモグロビン
RT 血鉄素
RT 水蒸気・鉄プロセス

鉄 45
INIS: 1997-02-07; ETDE: 1978-07-05
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 鉄同位体
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 陽子崩壊放射性同位体

鉄 46
1993-01-13
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 鉄同位体

鉄 47
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 鉄同位体

鉄 48
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 鉄同位体

鉄 49
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 鉄同位体

鉄 50
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 鉄同位体

鉄 51
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 鉄同位体

鉄 52
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核
*BT1 鉄同位体
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

鉄 53
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 鉄同位体
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

鉄 54
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 鉄同位体

鉄 54 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

鉄 54 反応
INIS: 1984-08-23; ETDE: 1984-09-05
*BT1 重イオン反応

鉄 55
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 鉄同位体
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体

鉄 55 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

鉄 56
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 鉄同位体
RT 鉄 56 反応

鉄 56 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

鉄 56 ビーム
*BT1 イオンビーム

鉄 56 反応
*BT1 重イオン反応
RT 鉄 56

鉄 57
*BT1 安定同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 鉄同位体

鉄 57 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

鉄 58
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 鉄同位体

鉄 58 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

鉄 58 ビーム
INIS: 1976-08-17; ETDE: 1976-11-01
*BT1 イオンビーム

鉄 58 反応
INIS: 1976-08-17; ETDE: 1976-11-01
*BT1 重イオン反応

鉄 59
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 鉄同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

鉄 60
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 鉄同位体
*BT1 年寿命放射性同位体

鉄 61
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 鉄同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

鉄 62
INIS: 1976-02-11; ETDE: 1975-10-01
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 鉄同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

鉄 63
1980-11-07
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 鉄同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

鉄 64
1980-11-07
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 鉄同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

鉄 65
INIS: 1986-08-19; ETDE: 1986-09-05
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 鉄同位体

鉄 66
INIS: 1986-08-19; ETDE: 1986-09-05
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 鉄同位体

鉄 67
INIS: 1986-08-19; ETDE: 1986-09-05
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 鉄同位体

鉄 68
INIS: 1986-08-19; ETDE: 1986-09-05
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 鉄同位体

鉄 69
2007-11-01
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 鉄同位体

鉄 70
2007-11-01
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 鉄同位体

鉄 71
2007-11-01
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

*BT1 鉄同位体

鉄 72

2007-11-01
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 鉄同位体

鉄イオン

*BT1 イオン

鉄ガーネット

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-09-10
USE フェライトガーネット

鉄の化合物

USE 鉄化合物

鉄マンガン重石

*BT1 酸化鉱物
RT 酸化タングステン
RT 酸化鉄

鉄・ニッケル蓄電池

2000-04-12
UF *ニッケル・鉄蓄電池*
*BT1 金属・金属酸化物蓄電池

鉄・空気蓄電池

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-06-07
*BT1 金属ガス蓄電池

鉄化合物

UF *第一鉄化合物*
UF *鉄の化合物*
SF *ガドリン石*
BT1 遷移元素化合物
NT1 ケイ化鉄
NT1 ケイ酸鉄
NT1 セレン化鉄
NT1 タングステン酸鉄
NT1 テルル化鉄
NT1 ハロゲン化鉄
NT2 フッ化鉄
NT2 塩化鉄
NT2 臭化鉄
NT1 ヒ化鉄
NT1 フェライト
NT1 ホウ化鉄
NT1 リン化鉄
NT1 リン酸鉄
NT1 過塩素酸鉄
NT1 酸化鉄
NT1 硝酸鉄
NT1 水酸化鉄
NT1 水素化鉄
NT1 炭化鉄
NT2 セメンタイト
NT2 ｎｉ－ｈａｒｄ
NT1 炭酸鉄
NT1 窒化鉄
NT1 鉄酸塩
NT1 硫化鉄
NT1 硫酸鉄

鉄基合金

1996-11-13
下記の UF に記されたものの多くは ETDE の有効なディスクリプタであった。
UF *シクロマル鋼*
UF *チコナル*
UF *マノライト３６ｘ*
UF *マノライト９００*
UF *レジスタル（rezistal）合金*
UF *合金－ｆｅ31ｃｒ21ｃｏ20ｎｉ20ｍｏ3ｗ2*
UF *合金－ｆｅ36ｎｉ33ｃｒ26*
UF *合金－ｆｅ48ｃｒ24ｎｉ24*
UF *合金－ｈｄ－５５６*
UF *合金－ｉｎ－５１９*
UF *合金－ｍａ－９５６*
UF *合金－ｎ－１５５*
UF *ｈｄ－５５６*
UF *ｍａ ９５６*
UF *ｉｎ－５１９*
SF *合金-0kh12n13m*
*BT1 鉄合金
NT1 アスコロイ鋼
NT1 アルニコ合金
NT1 インバー
NT1 カンタル
NT1 ジュリロン
NT1 ディスカロイ
NT1 ハイパコ
NT1 ホスキンス 875
NT1 鋼
NT2 オーステナイト鋼
NT3 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１０－ｌ
NT3 鋼－ｃｒ１５ｎｉ１５ｍｏｔｉｂ
NT3 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１３ｍｏｎｂｖ
NT3 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１５ｍｏ３ｎｂ
NT3 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１６ｍｏｎｂ
NT3 鋼－ｃｒ１６ｎｉ８ｍｏ２
NT4 ステンレス鋼－１６－８－２
NT3 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏ３
NT4 ステンレス鋼－３１６
NT3 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏ３－ｌ
NT4 ステンレス鋼－３１６ｌ
NT4 ステンレス鋼－ｚｃｎｄ１７－１３
NT3 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏｎｂ
NT3 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１３
NT3 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１３ｍｏ２ｔｉ
NT3 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１３ｍｏ３ｔｉ
NT3 鋼－ｃｒ１７ｎｉ７
NT4 ステンレス鋼－３０１
NT3 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１０
NT4 ステンレス鋼－１８－１０
NT3 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１０ｔｉ
NT4 ステンレス鋼－３２１
NT3 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１１
NT4 鋼－ｘ６ｃｒｎｉ１８１１
NT3 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１１ｎｂ
NT4 ステンレス鋼－３４７
NT3 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１１ｎｂｃｏ
NT4 ステンレス鋼－３４８
NT3 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１２
NT4 ステンレス鋼－３０５
NT3 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１２ｔｉ
NT3 鋼－ｃｒ１８ｎｉ８
NT4 ステンレス鋼－１８－８
NT3 鋼－ｃｒ１８ｎｉ９
NT4 ステンレス鋼－３０２
NT3 鋼－ｃｒ１８ｎｉ９ｔｉ
NT3 鋼－ｃｒ１９ｎｉ１０
NT4 ステンレス鋼－３０４
NT3 鋼－ｃｒ１９ｎｉ１０－ｌ
NT4 ステンレス鋼－３０４ｌ
NT3 鋼－ｃｒ２０ｎｉ１１
NT4 ステンレス鋼－３０８
NT3 鋼－ｃｒ２０ｎｉ１１－ｌ
NT4 ステンレス鋼－３０８ｌ
NT3 鋼－ｃｒ２１ｍｎ９ｎｉ６
NT4 ステンレス鋼－２１－６－９
NT3 鋼－ｃｒ２３ｎｉ１４
NT4 ステンレス鋼－３０９
NT4 ステンレス鋼－３０９ｓ
NT3 鋼－ｃｒ２３ｎｉ１８
NT3 鋼－ｃｒ２５ｎｉ２０
NT4 ステンレス鋼－３１０
NT4 合金－ｈｋ－４０
NT3 鋼－ｎｉ２５ｃｒ２０
NT4 ステンレス鋼－２０－２５
NT3 鋼－ｎｉ２６ｃｒ１５ｔｉ２ｍｏｖａｌｂ
NT4 合金－ａ－２８６
NT2 クロロイ鋼
NT3 鋼－ｃｒ２ｍｏ
NT4 鋼－ａｓｔｍ－ａ５４２
NT3 鋼－ｃｒ１３
NT4 ステンレス鋼－４１０
NT3 鋼－ｃｒ１６
NT4 ステンレス鋼－４３０
NT3 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１０
NT4 ステンレス鋼－１８－１０
NT3 鋼－ｃｒ５ｍｏ
NT2 ニッケル鋼
NT3 ｓｗｅｅｔａｌｌｏｙ
NT2 フェライト鋼
NT3 鋼－ｃｒ９ｍｏｎｂｖ
NT3 鋼－ｃｒ１２ｍｏｎｉｖ
NT3 鋼－ｃｒ１３ａｌ
NT4 ステンレス鋼－４０５
NT3 鋼－ｃｒ１６
NT4 ステンレス鋼－４３０
NT3 鋼－ｃｒ２５
NT4 ステンレス鋼－４４６
NT3 鋼－ｃｒ９ｍｏ
NT2 マルテンサイト系鋼
NT3 マルエージング鋼
NT3 鋼－ｃｒ１６ｎｉ
NT3 鋼－ｃｒ１０ｍｏ２
NT3 鋼－ｃｒ１２
NT4 ステンレス鋼－４０３
NT3 鋼－ｃｒ１２ｍｏｖ
NT4 合金－ｈｔ－９
NT3 鋼－ｃｒ１３
NT4 ステンレス鋼－４１０
NT3 鋼－ｃｒ１７ｃｕ４ｎｉ４ｎｂ－ｌ
NT4 ステンレス鋼－１７－４ｐｈ
NT3 鋼－ｃｒ１７ｍｏ
NT4 ステンレス鋼－４４０
NT3 鋼－ｃｒ１８
NT2 マンガン鋼
NT2 鋼－ａｓｔｍ－ａ５７２
NT2 高合金鋼
NT3 ステンレス鋼
NT4 クロム鋼
NT5 クロムモリブデン鋼
NT6 ニッケルクロムモリブデン鋼

NT7 鋼－ｃｒ１１ｎｉ１０ｍｏ２ｔｉ－ｌ
NT7 鋼－ｃｒ１５ｎｉ１５ｍｏｔｉｂ
NT7 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１３ｍｏｎｂｖ
NT7 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１５ｍｏ３ｎｂ
NT7 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１６ｍｏｎｂ
NT7 鋼－ｃｒ１６ｎｉ８ｍｏ２
NT8 ステンレス鋼－１６－８－２
NT7 鋼－ｃｒ１６ｎｉ９ｍｏ２
NT7 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏ３
NT8 ステンレス鋼－３１６
NT7 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏ３－ｌ
NT8 ステンレス鋼－３１６ｌ
NT8 ステンレス鋼－ｚｃｎｄ１７－１３
NT7 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏｎｂ
NT7 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１３ｍｏ２ｔｉ
NT7 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１３ｍｏ３ｔｉ
NT7 鋼－ｎｉ２６ｃｒ１５ｔｉ２ｍｏｖａｌｂ
NT8 合金－ａ－２８６
NT7 合金－ｍ－８１３
NT5 ステンレス鋼－４０６
NT5 ミッドヴェール
NT5 鋼－ｃｒ１６ｎｉ
NT5 鋼－ｃｒ１７ｎｉ４ｍｏ３
NT5 鋼－ｃｒ９ｍｏｎｂｖ
NT5 鋼－ｃｒ１０ｍｏ２
NT5 鋼－ｃｒ１２
NT6 ステンレス鋼－４０３
NT5 鋼－ｃｒ１２ｍｏｎｉｖ
NT5 鋼－ｃｒ１２ｍｏｖ
NT6 合金－ｈｔ－９
NT5 鋼－ｃｒ１３
NT6 ステンレス鋼－４１０
NT5 鋼－ｃｒ１３ａｌ
NT6 ステンレス鋼－４０５
NT5 鋼－ｃｒ１６
NT6 ステンレス鋼－４３０
NT5 鋼－ｃｒ１７ｃｕ４ｎｉ４ｎｂ－ｌ
NT6 ステンレス鋼－１７－４ｐｈ
NT5 鋼－ｃｒ１７ｍｏ
NT6 ステンレス鋼－４４０
NT5 鋼－ｃｒ１８
NT5 鋼－ｃｒ２５
NT6 ステンレス鋼－４４６
NT5 鋼－ｃｒ９ｍｏ
NT5 磁石鋼－ｋｓ
NT4 ステンレス鋼－３１７
NT4 ステンレス鋼－３１８
NT4 ステンレス鋼－４２２
NT4 ステンレス鋼－ｆｖ－５４８
NT4 ステンレス鋼－ｊｂｋ－７５
NT4 ステンレス鋼－ｍ－５０
NT4 ニッケルクロム鋼
NT5 エンデューロ
NT5 カーペンター鋼
NT5 ステンレス鋼－１７－７ｐｈ
NT5 ステンレス鋼－３０３
NT5 ステンレス鋼－３２９
NT5 ステンレス鋼－ｐｈ－１５－７ｍｏ
NT5 チムケン合金
NT5 ニッケルクロムモリブデン鋼
NT6 鋼－ｃｒ１１ｎｉ１０ｍｏ２ｔｉ－ｌ
NT6 鋼－ｃｒ１５ｎｉ１５ｍｏｔｉｂ
NT6 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１３ｍｏｎｂｖ
NT6 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１５ｍｏ３ｎｂ
NT6 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１６ｍｏｎｂ
NT6 鋼－ｃｒ１６ｎｉ８ｍｏ２
NT7 ステンレス鋼－１６－８－２
NT6 鋼－ｃｒ１６ｎｉ９ｍｏ２
NT6 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏ３
NT7 ステンレス鋼－３１６
NT6 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏ３－ｌ
NT7 ステンレス鋼－３１６ｌ
NT7 ステンレス鋼－ｚｃｎｄ１７－１３
NT6 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏｎｂ
NT6 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１３ｍｏ２ｔｉ
NT6 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１３ｍｏ３ｔｉ
NT6 鋼－ｎｉ２６ｃｒ１５ｔｉ２ｍｏｖａｌｂ
NT7 合金－ａ－２８６
NT6 合金－ｍ－８１３
NT5 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１０－ｌ
NT5 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１３
NT5 鋼－ｃｒ１７ｎｉ７
NT6 ステンレス鋼－３０１
NT5 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１０
NT6 ステンレス鋼－１８－１０
NT5 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１０ｔｉ
NT6 ステンレス鋼－３２１
NT5 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１１
NT6 鋼－ｘ６ｃｒｎｉ１８１１
NT5 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１１ｎｂ
NT6 ステンレス鋼－３４７
NT5 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１１ｎｂｃｏ
NT6 ステンレス鋼－３４８
NT5 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１２
NT6 ステンレス鋼－３０５
NT5 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１２ｔｉ
NT5 鋼－ｃｒ１８ｎｉ８
NT6 ステンレス鋼－１８－８
NT5 鋼－ｃｒ１８ｎｉ９
NT6 ステンレス鋼－３０２
NT5 鋼－ｃｒ１８ｎｉ９ｔｉ
NT5 鋼－ｃｒ１９ｎｉ１０
NT6 ステンレス鋼－３０４
NT5 鋼－ｃｒ１９ｎｉ１０－ｌ
NT6 ステンレス鋼－３０４ｌ
NT5 鋼－ｃｒ２０ｎｉ１１
NT6 ステンレス鋼－３０８
NT5 鋼－ｃｒ２０ｎｉ１１－ｌ
NT6 ステンレス鋼－３０８ｌ
NT5 鋼－ｃｒ２３ｎｉ１４
NT6 ステンレス鋼－３０９
NT6 ステンレス鋼－３０９ｓ
NT5 鋼－ｃｒ２３ｎｉ１８
NT5 鋼－ｃｒ２５ｎｉ２０
NT6 ステンレス鋼－３１０
NT6 合金－ｈｋ－４０
NT5 鋼－ｎｉ２５ｃｒ２０
NT6 ステンレス鋼－２０－２５
NT5 鋼－ｎｉ３６ｃｒ１２ｔｉ３ａｌ－ｌ
NT5 合金－ｄ－９
NT5 ｄｕｒｃｏ
NT4 鋼－ｃｒ２１ｍｎ９ｎｉ６
NT5 ステンレス鋼－２１－６－９
NT4 低炭素高合金鋼
NT5 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１０－ｌ
NT5 鋼－ｃｒ１１ｎｉ１０ｍｏ２ｔｉ－ｌ
NT5 鋼－ｃｒ１７ｃｕ４ｎｉ４ｎｂ－ｌ
NT6 ステンレス鋼－１７－４ｐｈ
NT5 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏ３－ｌ
NT6 ステンレス鋼－３１６ｌ
NT6 ステンレス鋼－ｚｃｎｄ１７－１３
NT5 鋼－ｃｒ１９ｎｉ１０－ｌ
NT6 ステンレス鋼－３０４ｌ
NT5 鋼－ｃｒ２０ｎｉ１１－ｌ
NT6 ステンレス鋼－３０８ｌ
NT5 鋼－ｎｉ３６ｃｒ１２ｔｉ３ａｌ－ｌ
NT4 ｓｗｅｅｔａｌｌｏｙ
NT2 炭素綱
NT3 鋼－ａｓｔｍ－ａ１０５
NT3 鋼－ａｓｔｍ－ａ１０６
NT3 鋼－ａｓｔｍ－ａ２１２
NT3 鋼－ａｓｔｍ－ａ２８５
NT3 鋼－ａｓｔｍ－ａ５１６
NT3 鋼－ａｓｔｍ－ａ５３３－ｂ
NT3 鋼－ｉｎ－７８７
NT3 鋼－ｓａｅ－１０４５
NT2 低合金鋼
NT3 鋼－ａｓｔｍ－ａ３５０
NT3 鋼－ａｓｔｍ－ａ３８７
NT3 鋼－ａｓｔｍ－ａ５０８
NT3 鋼－ａｓｔｍ－ａ５３３
NT3 鋼－ｃｒ２ｍｏ
NT4 鋼－ａｓｔｍ－ａ５４２
NT3 鋼－ｃｒ２ｍｏｎｉｎｂ
NT3 鋼－ｃｒ２ｍｏｖ
NT3 鋼－ｃｒ２ｎｉｍｏｖ
NT3 鋼－ｃｒ５ｍｏ
NT3 鋼－ｃｒａｌｎｉｍｏ
NT3 鋼－ｃｒｍｏ
NT3 鋼－ｃｒｍｏｖ
NT3 鋼－ｃｒｎｉ

NT3 鋼－ｍｎｃｕｍｏ
NT4 鋼－ａｓｔｍ－ａ５３７
NT3 鋼－ｍｎｍｏ
NT4 鋼－ａｓｔｍ－ａ３０２
NT3 鋼－ｍｎｎｉｍｏ
NT4 鋼－ａｓｔｍ－ａ５３３－ｂ
NT3 鋼－ｍｎｎｉｍｏｖ
NT3 鋼－ｎｉ３ｃｒ
NT3 鋼－ｎｉ３ｃｒｍｏ
NT4 鋼－ａｓｔｍ－ａ５４３
NT3 鋼－ｎｉ３ｃｒｍｏｖ
NT3 鋼－ｎｉ４ｃｒｗ
NT3 鋼－ｎｉｃｒ
NT3 鋼－ｎｉｃｒｍｏ
NT3 鋼－ｎｉｍｏｃｒ
NT1 鋼－ｃｄ４ｍｃｕ
NT1 合金－ｃｏ50ｆｅ50
NT2 パーメンジュール
NT1 合金－ｆｅ46ｎｉ33ｃｒ21
NT2 インコロイ８００
NT2 インコロイ８０２
NT1 合金－ｆｅ４０ｎｉ３５ｃｒ２２
NT1 合金－ｆｅ４４ｎｉ３３ｃｒ２１
NT2 インコロイ８００ｈ
NT1 合金－ｆｅ53ｎｉ29ｃｏ18
NT2 コバール
NT1 鋳鉄
NT1 ｇｅ ２５４１
NT1 ｓｉｃｒｏｍｏ９ｍ

鉄筋コンクリート

*BT1 コンクリート
*BT1 強化材
*BT1 複合材料
RT コンクリート水平材

鉄空心型スペクトロメータ

USE 並列磁気分光器

鉄鉱石

BT1 鉱石
NT1 褐鉄鉱
NT1 磁鉄鉱
NT1 赤鉄鉱
NT1 菱鉄鉱
RT 黄鉄鉱（pyrite）

鉄鋼業

INIS: 1992-03-10; ETDE: 1979-12-10

USE 金属工業

鉄合金

1996-11-13

１％以上の鉄（Ｆｅ）を含む合金。

UF ビカロイ１合金
UF ビカロイ２合金
UF リフラクタロイ
UF 合金－ｃｏ52ｆｅ35ｖ13
UF 合金－ｅｈｐ－４９６
*BT1 遷移元素合金
NT1 インコロイ９０１
NT1 オーステナイト
NT1 オーソノル
NT1 コーネル
NT1 コルモノイ合金
NT1 スーパーサーム
NT1 トリバロイ４００
NT1 トリバロイ８００
NT1 パーマロイ
NT1 フェライト相
NT1 マルテンサイト
NT1 ライナイト
NT1 レネイ４１
NT1 合金－ni５９cr３０fe９
NT2 インコネル６９０
NT1 合金－ni６２cr１６mo１５fe３
NT2 ハステロイｓ
NT1 合金－yundk 25ba
NT1 合金－ｃｏ３６ｃｒ２２ｎｉ２２ｗ１５ｆｅ３
NT2 ハイネス 188 合金
NT1 合金－ｃｏ４３ｃｒ２０ｆｅ１８ｎｉ１３ｗ３
NT2 ハーバー
NT1 合金－ｃｏ５２ｆｅ３５ｖ１０
NT1 合金－ｃｏ６０ｃｒ３０ｗ４
NT2 ステライト６
NT1 合金－ｃｏ54ｃｒ20ｗ15ｎｉ10
NT2 ハイネス２５合金
NT2 合金－ｈｓ－２５
NT1 合金－ｈｓ－３１
NT1 合金－ｉｎ－１０２
NT1 合金－ｋｈｎ５０ｍｂｖｙｕ
NT1 合金－ｍｏ－ｒｅ－１
NT1 合金－ｎｉ４１ｆｅ４０ｃｒ１６ｎｂ３
NT2 インコネル７０６
NT1 合金－ｎｉ４３ｆｅ３０ｃｒ２２ｍｏ３
NT2 インコロイ８２５
NT1 合金－ｎｉ４５ｆｅ３４ｃｒ２０
NT1 合金－ｎｉ５０ｃｏ２０ｃｒ１５ａｌ５ｍｏ５
NT2 ニモニック １０５
NT1 合金－ｎｉ５０ｃｒ２２ｆｅ１８ｍｏ９
NT2 ハステロイｘｒ
NT1 合金－ｎｉ５９ｃｒ２０ｃｏ１７ｔｉ２
NT1 合金－ｎｉ６１ｃｒ２２ｍｏ９ｎｂ４ｆｅ３
NT2 インコネル６２５
NT1 合金－ｎｉ６１ｃｒ２３ｆｅ１４
NT1 合金－ｎｉ６６ｃｕ３２
NT2 モネル４００
NT1 合金－ｎｉ７３ｃｒ１５ｆｅ７ｔｉ３
NT2 インコネルｘ７５０
NT1 合金－ｎｉ７７ｃｒ２０ｔｉ２
NT1 合金－ｎｉ７８ｃｒ２１
NT1 合金－ｎｉ７９ｆｅ１６ｍｏ４
NT1 合金－ｎｉ43ｆｅ33ｃｒ16ｍｏ3
NT2 ニモニック ｐｅ１６
NT1 合金－ｎｉ49ｃｒ22ｆｅ18ｍｏ9
NT2 ハステロイｘ
NT1 合金－ｎｉ53ｃｒ19ｆｅ19ｎｂ5ｍｏ3
NT2 インコネル７１８
NT1 合金－ｎｉ54ｍｏ17ｃｒ16ｆｅ6ｗ4
NT2 ハステロイｃ
NT1 合金－ｎｉ58ｃｒ20ｃｏ14ｍｏ4ｔｉ3
NT2 ワスパロイ
NT1 合金－ｎｉ60ｆｅ24ｃｒ16
NT2 ニクロム
NT1 合金－ｎｉ70ｍｏ17ｃｒ7ｆｅ5
NT2 ハステロイｎ
NT2 ｉｎｏｒ－８
NT1 合金－ｎｉ76ｃｒ15ｆｅ8
NT2 インコネル６００
NT1 合金－ｒａ－３３３
NT1 合金－ｓ－８１６
NT1 合金－ｖ－３６
NT1 合金－ｖ８７ｃｒ９ｆｅ３
NT1 鉄基合金
NT2 アスコロイ鋼
NT2 アルニコ合金
NT2 インバー
NT2 カンタル
NT2 ジュリロン
NT2 ディスカロイ
NT2 ハイパコ
NT2 ホスキンス 875
NT2 鋼
NT3 オーステナイト鋼
NT4 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１０－ｌ
NT4 鋼－ｃｒ１５ｎｉ１５ｍｏｔｉｂ
NT4 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１３ｍｏｎｂｖ
NT4 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１５ｍｏ３ｎｂ
NT4 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１６ｍｏｎｂ
NT4 鋼－ｃｒ１６ｎｉ８ｍｏ２
NT5 ステンレス鋼－１６－８－２
NT4 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏ３
NT5 ステンレス鋼－３１６
NT4 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏ３－ｌ
NT5 ステンレス鋼－３１６ｌ
NT5 ステンレス鋼－ｚｃｎｄ１７－１３
NT4 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏｎｂ
NT4 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１３
NT4 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１３ｍｏ２ｔｉ
NT4 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１３ｍｏ３ｔｉ
NT4 鋼－ｃｒ１７ｎｉ７
NT5 ステンレス鋼－３０１
NT4 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１０
NT5 ステンレス鋼－１８－１０
NT4 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１０ｔｉ
NT5 ステンレス鋼－３２１
NT4 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１１
NT5 鋼－ｘ６ｃｒｎｉ１８１１
NT4 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１１ｎｂ
NT5 ステンレス鋼－３４７
NT4 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１１ｎｂｃｏ
NT5 ステンレス鋼－３４８
NT4 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１２
NT5 ステンレス鋼－３０５
NT4 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１２ｔｉ
NT4 鋼－ｃｒ１８ｎｉ８
NT5 ステンレス鋼－１８－８
NT4 鋼－ｃｒ１８ｎｉ９
NT5 ステンレス鋼－３０２
NT4 鋼－ｃｒ１８ｎｉ９ｔｉ
NT4 鋼－ｃｒ１９ｎｉ１０
NT5 ステンレス鋼－３０４
NT4 鋼－ｃｒ１９ｎｉ１０－ｌ
NT5 ステンレス鋼－３０４ｌ
NT4 鋼－ｃｒ２０ｎｉ１１
NT5 ステンレス鋼－３０８
NT4 鋼－ｃｒ２０ｎｉ１１－ｌ
NT5 ステンレス鋼－３０８ｌ
NT4 鋼－ｃｒ２１ｍｎ９ｎｉ６

NT5 ステンレス鋼－２１－６－９
NT4 鋼－ｃｒ２３ｎｉ１４
NT5 ステンレス鋼－３０９
NT5 ステンレス鋼－３０９ｓ
NT4 鋼－ｃｒ２３ｎｉ１８
NT4 鋼－ｃｒ２５ｎｉ２０
NT5 ステンレス鋼－３１０
NT5 合金－ｈｋ－４０
NT4 鋼－ｎｉ２５ｃｒ２０
NT5 ステンレス鋼－２０－２５
NT4 鋼－ｎｉ２６ｃｒ１５ｔｉ２ｍｏｖａｌｂ
NT5 合金－ａ－２８６
NT3 クロロイ鋼
NT4 鋼－ｃｒ２ｍｏ
NT5 鋼－ａｓｔｍ－ａ５４２
NT4 鋼－ｃｒ１３
NT5 ステンレス鋼－４１０
NT4 鋼－ｃｒ１６
NT5 ステンレス鋼－４３０
NT4 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１０
NT5 ステンレス鋼－１８－１０
NT4 鋼－ｃｒ５ｍｏ
NT3 ニッケル鋼
NT4 ｓｗｅｅｔａｌｌｏｙ
NT3 フェライト鋼
NT4 鋼－ｃｒ９ｍｏｎｂｖ
NT4 鋼－ｃｒ１２ｍｏｎｉｖ
NT4 鋼－ｃｒ１３ａｌ
NT5 ステンレス鋼－４０５
NT4 鋼－ｃｒ１６
NT5 ステンレス鋼－４３０
NT4 鋼－ｃｒ２５
NT5 ステンレス鋼－４４６
NT4 鋼－ｃｒ９ｍｏ
NT3 マルテンサイト系鋼
NT4 マルエージング鋼
NT4 鋼－ｃｒ１６ｎｉ
NT4 鋼－ｃｒ１０ｍｏ２
NT4 鋼－ｃｒ１２
NT5 ステンレス鋼－４０３
NT4 鋼－ｃｒ１２ｍｏｖ
NT5 合金－ｈｔ－９
NT4 鋼－ｃｒ１３
NT5 ステンレス鋼－４１０
NT4 鋼－ｃｒ１７ｃｕ４ｎｉ４ｎｂ－ｌ
NT5 ステンレス鋼－１７－４ｐｈ
NT4 鋼－ｃｒ１７ｍｏ
NT5 ステンレス鋼－４４０
NT4 鋼－ｃｒ１８
NT3 マンガン鋼
NT3 鋼－ａｓｔｍ－ａ５７２
NT3 高合金鋼
NT4 ステンレス鋼
NT5 クロム鋼
NT6 クロムモリブデン鋼
NT7 ニッケルクロムモリブデン鋼
NT8 鋼－ｃｒ１１ｎｉ１０ｍｏ２ｔｉ－ｌ
NT8 鋼－ｃｒ１５ｎｉ１５ｍｏｔｉｂ
NT8 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１３ｍｏｎｂｖ
NT8 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１５ｍｏ３ｎｂ
NT8 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１６ｍｏｎｂ
NT8 鋼－ｃｒ１６ｎｉ８ｍｏ２
NT9 ステンレス鋼－１６－８－２
NT8 鋼－ｃｒ１６ｎｉ９ｍｏ２
NT8 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏ３
NT9 ステンレス鋼－３１６
NT8 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏ３－ｌ
NT9 ステンレス鋼－３１６ｌ
NT9 ステンレス鋼－ｚｃｎｄ１７－１３
NT8 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏｎｂ
NT8 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１３ｍｏ２ｔｉ
NT8 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１３ｍｏ３ｔｉ
NT8 鋼－ｎｉ２６ｃｒ１５ｔｉ２ｍｏｖａｌｂ
NT9 合金－ａ－２８６
NT8 合金－ｍ－８１３
NT6 ステンレス鋼－４０６
NT6 ミッドヴェール
NT6 鋼－ｃｒ１６ｎｉ
NT6 鋼－ｃｒ１７ｎｉ４ｍｏ３
NT6 鋼－ｃｒ９ｍｏｎｂｖ
NT6 鋼－ｃｒ１０ｍｏ２
NT6 鋼－ｃｒ１２
NT7 ステンレス鋼－４０３
NT6 鋼－ｃｒ１２ｍｏｎｉｖ
NT6 鋼－ｃｒ１２ｍｏｖ
NT7 合金－ｈｔ－９
NT6 鋼－ｃｒ１３
NT7 ステンレス鋼－４１０
NT6 鋼－ｃｒ１３ａｌ
NT7 ステンレス鋼－４０５
NT6 鋼－ｃｒ１６
NT7 ステンレス鋼－４３０
NT6 鋼－ｃｒ１７ｃｕ４ｎｉ４ｎｂ－ｌ
NT7 ステンレス鋼－１７－４ｐｈ
NT6 鋼－ｃｒ１７ｍｏ
NT7 ステンレス鋼－４４０
NT6 鋼－ｃｒ１８
NT6 鋼－ｃｒ２５
NT7 ステンレス鋼－４４６
NT6 鋼－ｃｒ９ｍｏ
NT6 磁石鋼－ｋｓ
NT5 ステンレス鋼－３１７
NT5 ステンレス鋼－３１８
NT5 ステンレス鋼－４２２
NT5 ステンレス鋼－ｆｖ－５４８
NT5 ステンレス鋼－ｊｂｋ－７５
NT5 ステンレス鋼－ｍ－５０
NT5 ニッケルクロム鋼
NT6 エンデューロ
NT6 カーペンター鋼
NT6 ステンレス鋼－１７－７ｐｈ
NT6 ステンレス鋼－３０３
NT6 ステンレス鋼－３２９
NT6 ステンレス鋼－ｐｈ－１５－７ｍｏ
NT6 チムケン合金
NT6 ニッケルクロムモリブデン鋼
NT7 鋼－ｃｒ１１ｎｉ１０ｍｏ２ｔｉ－ｌ
NT7 鋼－ｃｒ１５ｎｉ１５ｍｏｔｉｂ
NT7 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１３ｍｏｎｂｖ
NT7 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１５ｍｏ３ｎｂ
NT7 鋼－ｃｒ１６ｎｉ１６ｍｏｎｂ
NT7 鋼－ｃｒ１６ｎｉ８ｍｏ２
NT8 ステンレス鋼－１６－８－２
NT7 鋼－ｃｒ１６ｎｉ９ｍｏ２
NT7 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏ３
NT8 ステンレス鋼－３１６
NT7 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏ３－ｌ
NT8 ステンレス鋼－３１６ｌ
NT8 ステンレス鋼－ｚｃｎｄ１７－１３
NT7 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏｎｂ
NT7 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１３ｍｏ２ｔｉ
NT7 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１３ｍｏ３ｔｉ
NT7 鋼－ｎｉ２６ｃｒ１５ｔｉ２ｍｏｖａｌｂ
NT8 合金－ａ－２８６
NT7 合金－ｍ－８１３
NT6 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１０－ｌ
NT6 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１３
NT6 鋼－ｃｒ１７ｎｉ７
NT7 ステンレス鋼－３０１
NT6 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１０
NT7 ステンレス鋼－１８－１０
NT6 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１０ｔｉ
NT7 ステンレス鋼－３２１
NT6 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１１
NT7 鋼－ｘ６ｃｒｎｉ１８１１
NT6 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１１ｎｂ
NT7 ステンレス鋼－３４７
NT6 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１１ｎｂｃｏ
NT7 ステンレス鋼－３４８
NT6 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１２
NT7 ステンレス鋼－３０５
NT6 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１２ｔｉ
NT6 鋼－ｃｒ１８ｎｉ８
NT7 ステンレス鋼－１８－８
NT6 鋼－ｃｒ１８ｎｉ９
NT7 ステンレス鋼－３０２

NT6 鋼－ｃｒ１８ｎｉ９ｔｉ
NT6 鋼－ｃｒ１９ｎｉ１０
NT7 ステンレス鋼－３０４
NT6 鋼－ｃｒ１９ｎｉ１０－ｌ
NT7 ステンレス鋼－３０４ｌ
NT6 鋼－ｃｒ２０ｎｉ１１
NT7 ステンレス鋼－３０８
NT6 鋼－ｃｒ２０ｎｉ１１－ｌ
NT7 ステンレス鋼－３０８ｌ
NT6 鋼－ｃｒ２３ｎｉ１４
NT7 ステンレス鋼－３０９
NT7 ステンレス鋼－３０９ｓ
NT6 鋼－ｃｒ２３ｎｉ１８
NT6 鋼－ｃｒ２５ｎｉ２０
NT7 ステンレス鋼－３１０
NT7 合金－ｈｋ－４０
NT6 鋼－ｎｉ２５ｃｒ２０
NT7 ステンレス鋼－２０－２５
NT6 鋼－ｎｉ３６ｃｒ１２ｔｉ３ａｌ－ｌ
NT6 合金－ｄ－９
NT6 ｄｕｒｃｏ
NT5 鋼－ｃｒ２１ｍｎ９ｎｉ６
NT6 ステンレス鋼－２１－６－９
NT5 低炭素高合金鋼
NT6 鋼－ｃｒ１８ｎｉ１０－ｌ
NT6 鋼－ｃｒ１１ｎｉ１０ｍｏ２ｔｉ－ｌ
NT6 鋼－ｃｒ１７ｃｕ４ｎｉ４ｎｂ－ｌ
NT7 ステンレス鋼－１７－４ｐｈ
NT6 鋼－ｃｒ１７ｎｉ１２ｍｏ３－ｌ
NT7 ステンレス鋼－３１６ｌ
NT7 ステンレス鋼－ｚｃｎｄ１７－１３
NT6 鋼－ｃｒ１９ｎｉ１０－ｌ
NT7 ステンレス鋼－３０４ｌ
NT6 鋼－ｃｒ２０ｎｉ１１－ｌ
NT7 ステンレス鋼－３０８ｌ
NT6 鋼－ｎｉ３６ｃｒ１２ｔｉ３ａｌ－ｌ
NT5 ｓｗｅｅｔａｌｌｏｙ
NT3 炭素綱
NT4 鋼－ａｓｔｍ－ａ１０５
NT4 鋼－ａｓｔｍ－ａ１０６
NT4 鋼－ａｓｔｍ－ａ２１２
NT4 鋼－ａｓｔｍ－ａ２８５
NT4 鋼－ａｓｔｍ－ａ５１６
NT4 鋼－ａｓｔｍ－ａ５３３－ｂ
NT4 鋼－ｉｎ－７８７
NT4 鋼－ｓａｅ－１０４５
NT3 低合金鋼
NT4 鋼－ａｓｔｍ－ａ３５０
NT4 鋼－ａｓｔｍ－ａ３８７
NT4 鋼－ａｓｔｍ－ａ５０８
NT4 鋼－ａｓｔｍ－ａ５３３
NT4 鋼－ｃｒ２ｍｏ
NT5 鋼－ａｓｔｍ－ａ５４２
NT4 鋼－ｃｒ２ｍｏｎｉｎｂ
NT4 鋼－ｃｒ２ｍｏｖ
NT4 鋼－ｃｒ２ｎｉｍｏｖ
NT4 鋼－ｃｒ５ｍｏ
NT4 鋼－ｃｒａｌｎｉｍｏ
NT4 鋼－ｃｒｍｏ
NT4 鋼－ｃｒｍｏｖ
NT4 鋼－ｃｒｎｉ
NT4 鋼－ｍｎｃｕｍｏ
NT5 鋼－ａｓｔｍ－ａ５３７
NT4 鋼－ｍｎｍｏ
NT5 鋼－ａｓｔｍ－ａ３０２
NT4 鋼－ｍｎｎｉｍｏ
NT5 鋼－ａｓｔｍ－ａ５３３－ｂ
NT4 鋼－ｍｎｎｉｍｏｖ
NT4 鋼－ｎｉ３ｃｒ
NT4 鋼－ｎｉ３ｃｒｍｏ
NT5 鋼－ａｓｔｍ－ａ５４３
NT4 鋼－ｎｉ３ｃｒｍｏｖ
NT4 鋼－ｎｉ４ｃｒｗ
NT4 鋼－ｎｉｃｒ
NT4 鋼－ｎｉｃｒｍｏ
NT4 鋼－ｎｉｍｏｃｒ
NT2 鋼－ｃｄ４ｍｃｕ
NT2 合金－ｃｏ50ｆｅ50
NT3 パーメンジュール
NT2 合金－ｆｅ46ｎｉ33ｃｒ21
NT3 インコロイ８００
NT3 インコロイ８０２
NT2 合金－ｆｅ４０ｎｉ３５ｃｒ２２
NT2 合金－ｆｅ４４ｎｉ３３ｃｒ２１
NT3 インコロイ８００ｈ
NT2 合金－ｆｅ53ｎｉ29ｃｏ18
NT3 コバール
NT2 鋳鉄
NT2 ｇｅ ２５４１
NT2 ｓｉｃｒｏｍｏ ９ｍ
NT1 鉄添加合金
NT2 アルジュール
NT2 ザマック
NT2 ジュラニッケル
NT2 レネイ９５
NT2 合金－ni６０ｃｏ１５ｃｒ１０al6ｔｉ５ｍｏ３
NT3 合金－ｉｎ－１００
NT2 合金－ａｌ９５ｃｕ４
NT3 ジュラルミン
NT2 合金－ｎｉ４６ｃｒ２３ｃｏ１９ｔｉ５ａｌ４
NT3 合金－ｉｎ－９３９
NT2 合金－ｎｉ７３ｃｒ２０ｍｎ３ｎｂ３
NT3 インコネル８２
NT2 合金－ｎｉ８０ｃｒ２０
NT2 合金－ｔｉ８８ｍｏ８ａｌ３
NT2 合金－ｔｉ９０ａｌ６ｍｏ３
NT2 合金－ｔｉ９０ａｌ６ｖ４
NT2 合金－ｔｉ９１ａｌ４ｍｏ３
NT2 合金－ｔｉ９１ａｌ５ｃｒ２
NT2 合金－ｚｒ９８ｓｎ－２
NT3 ジルカロイ２
NT2 合金－ｚｒ９８ｓｎ－４
NT3 ジルカロイ４
NT1 ｍｉｓｃｏ金属
NT1 ｎｉ－ｈａｒｄ

鉄酸塩

特定の化合物は、（陽イオン）化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。
BT1 酸素化合物
*BT1 鉄化合物
RT 酸化鉄

鉄心（磁石）
USE 磁石鉄心

鉄添加合金

1996-11-13
１％未満の鉄（Ｆｅ）を含む合金はここに含まれる。
*BT1 鉄合金
NT1 アルジュール
NT1 ザマック
NT1 ジュラニッケル
NT1 レネイ９５
NT1 合金－ni６０ｃｏ１５ｃｒ１０al６ｔｉ５ｍｏ３
NT2 合金－ｉｎ－１００
NT1 合金－ａｌ９５ｃｕ４
NT2 ジュラルミン
NT1 合金－ｎｉ４６ｃｒ２３ｃｏ１９ｔｉ５ａｌ４
NT2 合金－ｉｎ－９３９
NT1 合金－ｎｉ７３ｃｒ２０ｍｎ３ｎｂ３
NT2 インコネル８２
NT1 合金－ｎｉ８０ｃｒ２０
NT1 合金－ｔｉ８８ｍｏ８ａｌ３
NT1 合金－ｔｉ９０ａｌ６ｍｏ３
NT1 合金－ｔｉ９０ａｌ６ｖ４
NT1 合金－ｔｉ９１ａｌ４ｍｏ３
NT1 合金－ｔｉ９１ａｌ５ｃｒ２
NT1 合金－ｚｒ９８ｓｎ－２
NT2 ジルカロイ２
NT1 合金－ｚｒ９８ｓｎ－４
NT2 ジルカロイ４

鉄同位体

1999-07-16
BT1 同位体
NT1 鉄 45
NT1 鉄 46
NT1 鉄 47
NT1 鉄 48
NT1 鉄 49
NT1 鉄 50
NT1 鉄 51
NT1 鉄 52
NT1 鉄 53
NT1 鉄 54
NT1 鉄 55
NT1 鉄 56
NT1 鉄 57
NT1 鉄 58
NT1 鉄 59
NT1 鉄 60
NT1 鉄 61
NT1 鉄 62
NT1 鉄 63
NT1 鉄 64
NT1 鉄 65
NT1 鉄 66
NT1 鉄 67
NT1 鉄 68

NT1 鉄 69
NT1 鉄 70
NT1 鉄 71
NT1 鉄 72

鉄道

1993-03-18
NT1 モノレール
NT1 電気鉄道
RT 機関車
RT 軌条車両
RT 高速輸送機関
RT 磁気浮揚列車
RT 鉄道輸送
RT 列車

鉄道輸送

INIS: 1981-03-10; ETDE: 1976-06-07
*BT1 陸上運輸
RT モノレール
RT 軌条車両
RT 経路指示
RT 車両
RT 鉄道

鉄複合物

*BT1 遷移元素複合物
NT1 フェリシアン化物
NT1 フェリチン
NT1 フェロシアン化物
NT1 フェロセン
RT フェロイン
RT ラクトフェリン
RT ルブレドキシン

天の川

UF *局部銀河*
BT1 銀河
RT 星間空間

天井

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-09-11
RT 建物

天井の高い部屋

2006-05-26
教会、コンサートホール、および産業の工場などの構造物に見られる大規模なオープンスペース（通常、高さ7メートル以上）。
SF *ホール*
RT アトリウム
RT ドーム構造
RT 建物

天井扇風機

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-03-10
RT 換気
RT 空調
RT 送風機
RT 冷却系統

天王星

BT1 惑星

天気

RT トルネード
RT ハリケーン
RT ひょう
RT 雲
RT 干ばつ
RT 気候
RT 気象学
RT 季節
RT 自然災害
RT 霜
RT 大気降下物
RT 風
RT 予測
RT 嵐

天水

2000-04-12
直近の雨由来の水。1997年3月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 地下水

天然ウラン

*BT1 ウラン

天然ウランターゲット

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-04-16
USE ウラン238ターゲット

天然ウラン原子炉

主に天然ウランを燃料とする原子炉。
BT1 原子炉
NT1 アキロン炉
NT1 アトーチャー１号炉
NT1 アトーチャー２号炉
NT1 ウィンズケール生産炉
NT1 オゲスタ炉
NT1 カイガー１号炉
NT1 カイガー２号炉
NT1 カクラパー－１号炉
NT1 カクラパー－２号炉
NT1 カルパッカムー１号炉
NT1 カルパッカムー２号炉
NT1 グリープ炉
NT1 コルドバ炉
NT1 サイラス炉
NT1 ジェンティリー１号炉
NT1 ジェンティリー２号炉
NT1 ジープ炉
NT1 セザール炉
NT1 ゼファー炉
NT1 ダグラス・ポイント・オンタリオ炉
NT1 ダーリントンー１号炉
NT1 ダーリントンー２号炉
NT1 ダーリントンー３号炉
NT1 ダーリントンー４号炉
NT1 チェルナボーダー１号炉
NT1 チェルナボーダー２号炉
NT1 ドルーバ炉
NT1 ナローラー１号炉
NT1 ナローラー２号炉
NT1 ピッカリングー１号炉
NT1 ピッカリングー２号炉
NT1 ピッカリングー３号炉
NT1 ピッカリングー４号炉
NT1 ピッカリングー５号炉
NT1 ピッカリングー６号炉
NT1 ピッカリングー７号炉
NT1 ピッカリングー８号炉
NT1 ブルースー１号炉
NT1 ブルースー２号炉
NT1 ブルースー３号炉
NT1 ブルースー４号炉
NT1 ブルースー５号炉
NT1 ブルースー６号炉
NT1 ブルースー７号炉
NT1 ブルースー８号炉
NT1 ポイント・ルプローー１号炉
NT1 ポイント・ルプローー２号炉
NT1 ボフニチェａ－１号炉
NT1 ボフニチェａ－２号炉
NT1 マグノックス型炉
NT2 ウィルファ炉
NT2 オールドベリーーａ炉
NT2 コールダホールａ－１号炉
NT2 コールダホールａ－２号炉
NT2 コールダホールｂ－３号炉
NT2 コールダホールｂ－４号炉
NT2 サイズウェルーａ炉
NT2 ダンジネスーａ炉
NT2 チェペルクロスー１号炉
NT2 チェペルクロスー２号炉
NT2 チェペルクロスー３号炉
NT2 チェペルクロスー４号炉
NT2 トロースフィニド１号炉
NT2 ハンターストンーａ炉
NT2 バークレー１号炉
NT2 ヒンクリー・ポイントーａ炉
NT2 ブラッドウェルー１号炉
NT2 ラティーナ炉
NT2 東海第二１号機
NT1 マリウス炉
NT1 モンダレーｅｌ－１号炉
NT1 モンダレーｅｌ－２号炉
NT1 ラジャスタンー１号炉
NT1 ラジャスタンー２号炉
NT1 ラジャスタンー３号炉
NT1 ラジャスタンー４号炉
NT1 月城（wolsung）－１号炉
NT1 月城（wolsung）－２号炉
NT1 月城（wolsung）－３号炉
NT1 月城（wolsung）－４号炉
NT1 台湾研究用原子炉
NT1 ｂｅｐｏ炉
NT1 ｂｒ－１号炉
NT1 ｃｐ（シカゴパイル）－２号炉
NT1 ｃｐ（シカゴパイル）－３号炉
NT1 ｄｉｏｒｉｔ炉
NT1 ｅｃｏ（臨界実験orgel計画）炉
NT1 ｅｓｓｏｒ炉
NT1 ｆ－１炉
NT1 ｆｒ－２号炉
NT1 ｈｅｗ－３０５炉
NT1 ｈｗｚｐｒ炉
NT1 ｊａｔｒ（ふげん）炉
NT1 ｊｒｒ－３号炉
NT1 ｋａｎｕｐｐ（カラチ原子力発電所）炉
NT1 ｍｚｆｒ（カールスルーエ）炉
NT1 ｎｐｄ炉
NT1 ｎｒｕ炉
NT1 ｎｒｘ炉
NT1 ｐｓｅ炉
NT1 ｒ－１号炉
NT1 ｒ－ｂ炉
NT1 ｘ１０ 炉
NT1 ｚｅｄ－２号炉
RT ノラ炉
RT ｅｂｒ－１号炉
RT ｅｏｌｅ炉
RT ｐｄｐ炉

天然ガス

*BT1 化石燃料
*BT1 燃料ガス
NT1 圧縮天然ガス
NT1 液化天然ガス

NT1 非生物起源ガス
RT アラスカガスパイプライン
RT ガスバギー計画（イベント）
RT ガスヒートポンプ
RT ガスもれ
RT ガス水和物
RT ガス量計
RT フレアリング
RT マスター計量
RT リオブランコ実験
RT ワサッチ層
RT 一次回収
RT 規制緩和
RT 極性ガスプロジェクト
RT 公共事業
RT 精油所ガス
RT 石油化学
RT 貯蔵施設
RT 天然ガス井
RT 天然ガス鉱床
RT 天然ガス産業
RT 天然ガス配送システム
RT 北極ガスパイプライン
RT ｌｎｇ（液化天然ガス）プラント

天然ガスコンデンセート

INIS: 1992-08-13; ETDE: 1980-05-23
BT1 コンデンセート
*BT1 天然ガス液
RT ガスコンデンセート井

天然ガス井

INIS: 1992-01-16; ETDE: 1975-10-01
UF *ガス井*
BT1 井戸
RT ガスコンデンセート井
RT ドリルステム試験
RT プロップ剤
RT ロッドポンプ
RT 井戸元価格
RT 貫通
RT 間隙水
RT 空井戸
RT 坑井サービス
RT 坑井圧力
RT 坑井回復設備
RT 坑井刺激法
RT 坑井注入設備
RT 坑口装置
RT 抗井封印
RT 砂固結
RT 水浸入
RT 探鉱井
RT 天然ガス
RT 天然ガス田
RT 廃坑井
RT 噴出防止装置
RT 油圧機器
RT 油田生産設備

天然ガス液

1992-04-14
貯留層内の温度および圧力で気体になるが、濃縮または吸収によって回収可能となる液体炭化水素混合物。
UF *天然ガソリン*
UF *ｎｇｌ（天然ガス液）*
*BT1 液体
NT1 プラント凝縮液
NT1 リースコンデンセート
NT1 液化石油ガス
NT1 天然ガスコンデンセート
RT 液化天然ガス

天然ガス器具
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-21
USE ガス器具

天然ガス鉱床

INIS: 1991-08-12; ETDE: 1975-09-30
BT1 鉱床
*BT1 鉱物資源
NT1 天然ガス田
NT2 ガス液化油田
RT アシディゼーション
RT パウダーリバー流域
RT ワサッチ層
RT 異常高圧貯留層
RT 坑井検層設備
RT 浸透地域
RT 西部押しかぶせ断層帯
RT 石油地質学
RT 地質トラップ
RT 天然ガス
RT 物理探査
RT 埋蔵量

天然ガス産業

INIS: 1991-12-17; ETDE: 1975-11-28
BT1 産業
NT1 液化天然ガス工業
RT ガス事業
RT 天然ガス
RT 天然ガス処理プラント
RT 米国国家天然ガス政策法
RT ｆｅｒｃ（連邦エネルギー規制委員会）ガス領域

天然ガス収集システム
INIS: 1992-02-19; ETDE: 1977-01-28
USE 天然ガス配送システム

天然ガス処理プラント

INIS: 1992-04-13; ETDE: 1976-07-07
UF *天然ガソリンプラント*
BT1 工業プラント
RT 天然ガス産業

天然ガス水和鉱床

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-01-21
UF *メタンハイドレート鉱床*
BT1 鉱床
RT ガス水和物
RT 北極地帯

天然ガス対策法
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-05-06
1992 年 2 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 米国国家天然ガス政策法

天然ガス田

INIS: 1992-02-19; ETDE: 1976-03-11
商業的に価値のある天然ガスが得られる領域の境界。
UF *ガス田*
*BT1 天然ガス鉱床
NT1 ガス液化油田
RT 坑井回復設備
RT 坑井間隔
RT 坑井注入設備
RT 貯留岩
RT 貯留流体
RT 天然ガス井
RT 油田生産設備

天然ガス燃料電池

1992-05-20
*BT1 燃料電池

天然ガス配送システム

INIS: 1992-02-19; ETDE: 1976-11-01
UF *天然ガス収集システム*
SF *エネルギー輸送*
SF *輸送（エネルギー）*
BT1 エネルギーシステム
RT ガス事業
RT パイプライン
RT 天然ガス
RT ｆｅｒｃ（連邦エネルギー規制委員会）ガス領域

天然ガソリン
INIS: 1992-04-14; ETDE: 1976-07-07
USE 天然ガス液

天然ガソリンプラント
INIS: 1992-04-13; ETDE: 1976-07-07
USE 天然ガス処理プラント

天然ゴム

1997-06-17
UF *ゴム（天然）*
*BT1 ゴム
RT グワユールゴムノキ
RT ゴムノキ
RT ラテックス
RT 誘電材料

天然活動
USE 自然放射能

天然原子炉オクロ
INIS: 1976-01-28; ETDE: 2002-04-16
USE オクロ現象

天然蒸気

1992-05-12
その他の少量のガスとともに、二酸化炭素及び硫化水素などの非凝縮性ガスを含む地熱蒸気。
UF *地熱蒸気*
BT1 蒸気
*BT1 地熱流体

天窓

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-10-01
RT 建物
RT 採光
RT 照明装置
RT 窓
RT 風防材料

天体物理学

2000-01-26
UF *ニュートリノ天文物理学*
BT1 物理学
NT1 ｗａｒｍｄｅｎｓｅｍａｔｔｅｒ（ｗｄｍ）
RT ダストプラズマ
RT チャンドラセカール理論
RT 宇宙論
RT 銀河の進化
RT 赤方偏移
RT 天文学
RT 無力磁場

天日乾燥
INIS: 1976-10-07; ETDE: 1975-11-11
BT1 乾燥
RT 太陽プロセス熱
RT 太陽放射加熱

天日蒸留
1999-07-13
1999 年 7 月まで、SOLAR ENERGY および DISTILLATION がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 蒸留
RT 太陽プロセス熱
RT 天日蒸留器

天日蒸留器
2000-04-12
水を蒸発させるために太陽放射加熱を使用する蒸留装置。水の浄化や脱塩のために使用することができる。
BT1 蒸発器
*BT1 太陽熱設備
RT 太陽プロセス熱
RT 天日蒸留

天秤
*BT1 ウェイト・インジケーター
NT1 微量てんびん

天秤（磁気）
USE 磁気天秤

天文学
UF *ニュートリノ天文学*
NT1 ガンマ線天文学
NT1 電波天文学
RT 恒星
RT 食（太陽、月の）
RT 天体物理学

天文物理学的Ｓ計数
2017-11-09
RT クーロン場
RT 全断面図

展示品
INIS: 1993-06-07; ETDE: 1979-05-31
RT 教育ツール
RT 文教施設

店舗
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-09
USE 商用ビル

添加剤
SF *化学製品*
NT1 解こう剤
NT1 解乳化剤
NT1 食品添加物
NT1 乳化剤
NT2 洗剤
NT3 *プルロニクス*
NT1 燃料添加剤
RT 触媒
RT 生体異物
RT 防腐剤
RT 溶質

転がり摩擦
BT1 摩擦
RT 歯車
RT 摩耗

転位
SF *フランク・リード源*
*BT1 線欠陥
NT1 らせん転位
NT1 刃状転位
RT パイエルス・ナバロ力
RT バーガーベクトル
RT ボルドニーピーク
RT 滑り
RT 菊池線
RT 積層欠陥
RT 転位ピン止め
RT 半転位

転位ピン止め
RT 転位
RT 粒界
RT 冷間加工

転移
RT 腫瘍

転移リボ核酸
*BT1 ｒｎａ（リボ核酸）

転移熱
UF *潜熱（転移）*
UF *熱（転移）*
*BT1 エンタルピー
NT1 気化熱
NT1 昇華熱
NT1 融解熱
RT 示差熱分析
RT 相転移
RT 相転移材料

転移（transformations）（相）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-11-08
USE 相転移

転移（transitions）（相）
USE 相転移

転換
NT1 エネルギー変換
NT2 太陽エネルギー変換
NT3 海洋温度差発電
NT3 太陽熱変換
NT2 地熱エネルギー変換
NT2 直接エネルギー変換
NT3 光起電力変換
NT3 熱光起電力変換
NT3 熱電エネルギー変換
NT3 熱電子交換
NT3 熱流磁気変換
NT2 電気化学的エネルギー変換
NT2 熱生産
NT1 外部変換
NT1 内部転換
NT2 ｋ変換
NT2 ｌ変換
NT2 ｍ変換

転換率
BT1 無次元数
NT1 増殖率
RT 核燃料転換

転換（核燃料）
USE 核燃料転換

転換（発癌性形質）
INIS: 1981-07-06; ETDE: 1981-08-04
USE 発癌性形質転換

転換（放射性核種）
USE 放射性核種動態

転座
原子炉全体の放射性物質の動きと堆積については、RADIOACTIVITY TRANSPORT をも見よ。
RT イオン
RT 安定同位体
RT 鉱物
RT 樹液
RT 植物
RT 動態
RT 放射性核種移動
RT 有機化合物

転写
INIS: 1981-09-18; ETDE: 1976-06-07
ＤＮＡからメッセンジャーＲＮＡの形成。細胞核を離れ、タンパク質合成の部位に移動することができるメッセンジャーＲＮＡ分子に、遺伝子情報を送信するプロセス。
RT マイクロアレイ技術
RT 遺伝子
RT 遺伝子調節
RT 遺伝子抑制体
RT 転写要素
RT 伝令ｒｎａ
RT 翻訳後修飾
RT ｄｎａポリメラーゼ
RT ｄｎａ複製
RT ｒｎａポリメラーゼ

転写要素
INIS: 1991-10-22; ETDE: 1988-06-27
遺伝子ＲＮＡポリメラーゼの複写を支配するタンパク質。
*BT1 タンパク質
RT 遺伝子調節
RT 遺伝子抑制体
RT 核タンパク質
RT 転写
RT ｒｎａポリメラーゼ

転送番号
RT 電気泳動

点火
INIS: 1992-09-07; ETDE: 1975-08-19
NT1 自己点火
RT 引火性
RT 炎
RT 点火装置
RT 燃焼
RT 燃焼波
RT 爆ごう波

点火球形トーラス
INIS: 1999-03-02; ETDE: 1987-04-08
トロイダル磁界を発生させる冷却・通常型導体のような、トカマクプラズマ長軸に沿った唯一の必須成分を保持する小さなアスペクト比の装置。
*BT1 トカマク型装置
RT コンパクトトーラス

点火装置
INIS: 1984-07-20; ETDE: 1976-05-17
THERMONUCLEAR IGNITION でカバーされる概念には使用しない。
RT 自動車
RT 点火
RT 内燃機関
RT 燃焼
RT 燃焼器

点火特性
2000-04-12
RT アンチノック性
RT 燃焼

点火（熱核融合）
USE 熱核融合点火

点欠陥
*BT1 結晶欠陥
NT1 格子間型
NT2 ｉ中心
NT1 空格子点
NT2 ショットキー欠陥
NT2 フレンケル欠陥
NT2 色中心
NT3 ａ中心
NT3 ｅ中心
NT3 ｆ中心
NT3 ｈ中心
NT3 ｉ中心
NT3 ｍ中心
NT3 ｒ中心
NT3 ｓ中心
NT3 ｕ中心
NT3 ｖ中心
NT3 ｘ中心
NT3 ｚ中心
RT 正孔
RT 電荷キャリヤー

点積分核
INIS: 1977-11-21; ETDE: 1978-03-08
BT1 開核
RT 吸収
RT 遮蔽
RT 積分方程式
RT 放射線束

点接触
USE 電気接点

点線源
BT1 線源

点電荷
BT1 電荷

点灯負荷
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-05-18
RT 照明装置

点突然変異
USE 遺伝子突然変異

点溶接
INIS: 1976-03-17; ETDE: 2002-06-13
USE 溶接継手

伝染性
1997-06-17
RT バクテリア
RT 菌体内毒素
RT 殺菌剤
RT 消毒剤

伝送制御装置
*BT1 電子装置
RT データ伝送
RT 遠隔伝送制御装置システム

伝送線
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-03-27
USE 送電線

伝送（エネルギー）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-05-17
SEE 送電

伝送（データ）
USE データ伝送

伝達因子（生物学的）
INIS: 1989-12-07; ETDE: 2002-06-13
USE 生態濃度

伝達関数
BT1 関数
RT リアルタイムシステム
RT 原子炉安定性

伝達行列法
BT1 計算法
RT 数学演算子
RT 断面積
RT 中性子輸送理論

伝達（電子）
USE 電子移行

伝達（熱）
USE 伝熱

伝導率（電気）
USE 電気伝導率

伝導率（熱）
USE 熱伝導率

伝導（熱）
INIS: 1978-09-28; ETDE: 2002-06-13
USE 熱伝導

伝熱
UF *交換（熱）*
UF *伝達（熱）*
UF *伝熱*
UF *熱伝達*
SF *熱放散*
BT1 エネルギー移行
NT1 ヒートゲイン
NT1 対流
NT2 強制対流
NT2 自然対流
NT2 熱サイフォン効果
NT1 熱損失
NT1 熱伝導
NT1 放射伝熱
RT バーンアウト
RT ヒーター
RT ヒートパイプ
RT ヒートポンプ
RT フーリエの熱方程式
RT プラントル数
RT ボイラー
RT ホットスポット
RT リーギ・ルデュック効果
RT ルイス数
RT ロスラント近似
RT 温室効果
RT 加熱
RT 核沸騰
RT 吸熱源
RT 原子炉冷却系
RT 再加湿
RT 採熱
RT 蒸気凝縮
RT 水蒸気凝縮器
RT 水蒸気発生器
RT 断熱
RT 地域暖房
RT 伝熱流体
RT 動作流体
RT 二相流
RT 熱
RT 熱サイフォン
RT 熱回収
RT 熱拡散
RT 熱核融合炉冷却系
RT 熱境界抵抗
RT 熱源
RT 熱交換器
RT 熱伝導率
RT 熱放射
RT 熱流束
RT 熱量測定
RT 熱力学
RT 沸騰
RT 融蝕
RT 流体流動
RT 臨界熱流束
RT 冷却
RT 連続方程式
RT ｕ値

伝熱
USE 伝熱

伝熱流体
INIS: 1999-12-07; ETDE: 1978-04-28
BT1 流体
RT ブラックリキッド
RT 加熱ループ
RT 伝熱
RT 動作流体
RT 冷却ループ

伝播関数
RT ファインマンの経路積分
RT 場の量子論

伝播性電離圏擾乱
UF *ｔｉｄ（伝播性電離圏擾乱）*
*BT1 電離層嵐
RT 電離層

伝搬（波動）
USE 波動伝播

伝令ＲＮＡ
1995-06-09
*BT1 ｒｎａ（リボ核酸）
RT エキソン
RT 転写
RT 翻訳後修飾
RT ｄｎａ複合体形成
RT ｒｎａプロセッシング
RT ｒｎａポリメラーゼ

澱粉
USE でんぷん

田湾－１号炉
INIS: 2001-03-15; ETDE: 2001-02-05
田湾、江蘇省、中華人民共和国。
*BT1 ロシア型加圧水型炉

田湾－２号炉
2014-07-11
田湾、江蘇省、中華人民共和国。
*BT1 ロシア型加圧水型炉

電圧
USE 電位

電圧レギュレーター
UF レギュレーター（電圧）
RT サージ
RT 電気制御器

電圧計
*BT1 電気測定器

電圧降下
INIS: 1999-07-01; ETDE: 1976-01-07
NT1 電気過渡現象
RT 抵抗器
RT 電位

電圧低減
1995-03-27
USE 電力供給停止

電位
UF 開放電圧
UF 電圧
UF 電位（電気）
NT1 プラズマ電位
RT サージ
RT パッシェンの法則
RT 過電圧
RT 起電力
RT 焦電効果
RT 絶縁破壊
RT 電圧降下
RT 電気過渡現象
RT 電気生理学
RT 電離電圧

電位計
*BT1 電気測定器
RT コンデンサー電離箱

電位差計
1983-02-04
*BT1 電気測定器
RT ポテンションスタット
RT 抵抗器

電位差計（可変抵抗器）
INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-04-26
USE 抵抗器

電位差測定
1996-10-23
*BT1 滴定
RT 酸化還元電位

電位（電気）
INIS: 1981-10-15; ETDE: 1979-03-27
USE 電位

電荷
1996-07-08
1996 年 8 月まで、POSITIVE EXCESS はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF パイロ電気
UF 電気単極子
SF 正の超過
NT1 点電荷
RT マイナス・プラス比率
RT 荷電輸送
RT 極性化合物
RT 空間電荷
RT 充電状態
RT 焦電効果
RT 静電荷エリミネータ
RT 静電気学
RT 電荷キャリヤー
RT 電荷状態
RT 電荷分布
RT 電荷保存
RT 電荷密度
RT 電気容量
RT ｃ不変性

電荷キャリヤー
RT キャリヤーライフタイム
RT デンバー効果
RT 正孔
RT 担体移動度
RT 担体密度
RT 点欠陥
RT 電荷
RT 電子
RT 電子－正孔液滴

電荷結合素子
INIS: 1979-09-18; ETDE: 1978-04-27
一方の出力における電荷が次の入力刺激を提供するように配置された半導体デバイス。
UF ｃｃｄ（電荷結合素子）
BT1 半導体素子
RT 暗電流

電荷収集
RT 荷電輸送
RT 荷電粒子

電荷状態
INIS: 1984-06-21; ETDE: 1984-07-10
ELECTRIC BATTERIES でカバーされる概念には使用しない。
UF 電荷状態配
RT イオン
RT ビームストリッパー
RT 荷電粒子
RT 電荷
RT 電子損失
RT 電子捕獲
RT 電離

電荷状態配
INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-13
USE 電荷状態

電荷状態（電池）
INIS: 1993-02-04; ETDE: 2002-06-13
USE 充電状態

電荷分布
INIS: 1982-11-29; ETDE: 1975-08-19
電荷状態というディスクリプタでカバーされる概念には使用しない。1983 年 1 月まで、ELECTRIC CHARGES および SPATIAL DISTRIBUTION がこの概念を表現するために使用された。
RT イオンビーム
RT 核半径
RT 空間電荷
RT 空間分布
RT 静電気学
RT 多重発生
RT 電荷

電荷保存
UF 保存（電荷）
RT ゲージ不変性
RT 電荷

電荷密度
INIS: 1976-05-05; ETDE: 1976-08-24
UF 密度（電荷）
RT エネルギー密度
RT 電荷

電解
BT1 かん散（渙散）
NT1 光電気分解
NT1 電解精錬
NT1 電気研磨
NT1 電着
NT2 電気メッキ
NT1 陽極酸化処理
RT ファラデー法則
RT ボルタンメトリー
RT ポーラログラフィ
RT 陰イオン
RT 解離
RT 電解槽
RT 電気化学的腐食
RT 電気冶金
RT 陽イオン

電解加工
*BT1 化学的切削加工

電解質タイル
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-07-23
USE マトリクス材

電解質、電界液
NT1 固体電解質
RT ドナン理論
RT ポリアセチレン
RT 解離

電解精錬
*BT1 電解
*BT1 熔練
RT 電気冶金

電解槽
UF 光電気分解セル
UF 槽（電解）
RT ボルタンメトリー
RT 蓄電池
RT 電解
RT 熱電池

電解抽出
USE 電気冶金

電解被覆
*BT1 化学コーティング
NT1 陽極酸化処理

電界イオン顕微鏡法
USE イオン顕微鏡法

電界効果トランジスタ
UF ユニポーラートランジスタ
*BT1 トランジスター
NT1 ｍｏｓｆｅｔ（金属酸化膜形電界効果トランジスタ）

電界電子顕微鏡法
USE イオン顕微鏡法

電界発光
*BT1 ルミネッセンス

電界放出
BT1 放出
RT イオン顕微鏡法
RT イオン放射
RT 電子放出

電機子
INIS: 1984-04-04; ETDE: 1976-09-14
*BT1 電気設備
RT 回転子
RT 固定子
RT 電動機
RT 発電機

電気
物理現象に限る。利用については、ELECTRIC POWER を用いよ。
NT1 圧電気
NT1 生物電気
NT1 熱電気
RT 電気特性（electrical properties）
RT 電流
RT 電力

電気アーク
*BT1 電流
BT1 放電
RT プラズマ
RT フラッシュオーバー
RT 電気事故

電気アース
1982-06-09
UF アース
UF アース化（電気アース）
UF アース（電気アース）
UF アース（電気）
UF 根拠
RT 電気事故
RT 電子回路

電気インピーダンス
INIS: 1975-11-07; ETDE: 1975-12-16
BT1 インピーダンス
RT 電気伝導率
RT 電気容量

電気ケーブル
1997-06-17
UF ケーブル（電気）
BT1 ケーブル
*BT1 導体装置
NT1 ガス絶縁式ケーブル
NT1 極低温ケーブル
NT1 超伝導ケーブル
NT1 同軸ケーブル
NT1 無機物絶縁ケーブル
NT1 ｏｆ（オイル充填）ケーブル
RT 送電線

電気コイル
UF コイル（電気）
*BT1 電気設備
NT1 ソレノイド
NT1 マグネットコイル
NT2 パルス磁石コイル
NT1 ロゴスキーコイル
NT1 超伝導コイル
RT 巻き上げ機
RT 磁気回路
RT 電磁石
RT 変圧器

電気コンデンサ
USE コンデンサー

電気ショック
INIS: 1999-03-30; ETDE: 1979-07-24
1999 年3 月まで、BIOLOGICAL SHOCK およびELECTRICITY がこの概念を表現するために使用された。
UF ショック（電気）
RT 生物学的ショック

電気フィルタ
UF フィルタ（電気）
BT1 フィルタ

電気プローブ
BT1 プローブ
NT1 プラズマイーター
NT1 ラングミュアプローブ

電気ポンピング
INIS: 1995-04-10; ETDE: 1977-05-07
適切な電流がレーザ媒質を通過することによって実現するポンピング。
UF ポンピング（電気）
UF 放電ポンピング
BT1 ポンピング
NT1 電子ビームポンピング
RT レーザー
RT 核ポンピング
RT 光ポンピング
RT 誘導放出

電気メッキ
*BT1 メッキ
*BT1 電着
RT 電着被覆

電気モーメント
1996-07-18
1997 年3 月まで、GYROELECTRIC RATIO はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SF ジャイロ電気比
NT1 核電気モーメント
NT1 電気双極子モーメント
RT 四極モーメント

電気泳動
UF イオン泳動
UF エレクトロマイグレーション
UF ドラッグ効果
UF 電気泳動
NT1 等速回転電気泳動
NT1 二次元電気泳動法
RT 転送番号
RT 熱泳動
RT 分離工程

電気泳動
USE 電気泳動

電気化学
1999-05-04
BT1 化学
RT エレクトロクロミズム
RT 起電力
RT 光電気化学電池
RT 電気化学的電池
RT 電気化学的腐食
RT 電気冶金
RT 燃料電池

電気化学エンジン
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-08-08
1995 年2 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SEE 電気化学的電池

電気化学的エネルギー変換
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-07-18
*BT1 エネルギー変換
RT 電気化学的電池

電気化学的電池
1992-02-22
SF 電気化学エンジン
NT1 光電気化学電池
NT2 光ガルバニ電池
NT1 蓄電池
NT2 リチウムイオン電池
NT2 レドックスフロー電池
NT2 一次二次ハイブリッド蓄電池
NT2 鉛蓄電池
NT2 金属ガス蓄電池
NT3 アルミニウム空気蓄電池
NT3 カドミウム空気蓄電池
NT3 ニッケル水素電池
NT3 リチウム・水・空気蓄電池
NT3 リチウム塩素蓄電池
NT3 亜鉛塩素蓄電池
NT3 亜鉛空気蓄電池
NT3 銀・水素蓄電池
NT3 鉄・空気蓄電池
NT2 金属・金属酸化物蓄電池
NT3 ニッケル・カドミウム蓄電池
NT3 ニッケル・亜鉛蓄電池
NT3 亜鉛マンガン蓄電池
NT3 銀・カドミウム蓄電池
NT3 銀・亜鉛電池
NT3 鉄・ニッケル蓄電池
NT2 金属・金属蓄電池
NT2 金属・非金属蓄電池
NT3 ナトリウム硫黄蓄電池
NT3 リチウムポリマー電池
NT3 リチウム・銅塩化物蓄電池
NT3 リチウム・硫黄電池
NT3 亜鉛臭素蓄電池
NT2 熱電池
NT1 燃料電池
NT2 アルカリ電解質型燃料電池
NT2 アルコール燃料電池
NT3 直接エタノール型燃料電池
NT3 直接メタノール型燃料電池

NT2 アンモニア燃料電池
NT2 ギ酸塩燃料電池
NT2 ギ酸燃料電池
NT2 ヒドラジン燃料電池
NT2 ホルムアルデヒド燃料電池
NT2 固体電解質燃料電池
NT3 プロトン交換膜燃料電池
NT3 固体酸化物型燃料電池
NT2 高温燃料電池
NT3 固体酸化物型燃料電池
NT3 溶融炭酸塩燃料電池
NT2 再生燃料電池
NT3 酸化還元燃料電池
NT2 酸電解質燃料電池
NT2 水素電池
NT2 生物化学電池
NT2 石炭燃料電池
NT2 炭化水素燃料電池
NT2 天然ガス燃料電池
RT 一次電池
RT 電気化学
RT 電気化学的エネルギー変換

電気化学的腐食

UF *カップル腐食*
UF *バイメタル腐食*
UF *異種金属接触腐食*
UF *電食*
*BT1 腐食
RT 陰極防食
RT 電解
RT 電気化学

電気加熱

INIS: 1999-01-22; ETDE: 1977-04-12
1977 年4 月から1997 年3 月まで、RESISTANCE HEATING はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF *抵抗加熱*
BT1 加熱
NT1 ジュール加熱
NT2 電流駆動加熱
NT1 放射熱ケーブル加熱
RT パイプ式暖房方式
RT ヒートポンプ
RT 室内暖房

電気火花

UF *火花（電気）*
BT1 放電
RT スパークドリル
RT フラッシュオーバー
RT 火花ギャップ
RT 静電気学
RT 絶縁破壊

電気過渡現象

INIS: 1983-06-02; ETDE: 1979-07-24
電圧、負荷や周波数の急激な変化に起因する回路で発生する一時的な振動。
BT1 中間体
BT1 電圧降下
RT サージ
RT 過電圧
RT 電位
RT 電力系統
RT ｖａｒ制御システム

電気器具

INIS: 1993-01-22; ETDE: 1977-06-21
UF *ストーブ（電気）*
SF *食物ディスポーザー*
*BT1 器具
*BT1 電気設備
NT1 衣服乾燥機
NT1 衣服洗濯機
NT1 食器洗浄機
NT1 電子レンジ
RT エアコン
RT オーブン
RT 加湿器
RT 脱湿器
RT 冷蔵庫
RT 冷凍庫

電気機械技術

BT1 力学

電気気体力学

*BT1 流体力学（fluid mechanics）
RT ガスフロー

電気共振

BT1 共鳴
NT1 常誘電性共鳴

電気協同組合

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1993-07-09
USE 協同組合
USE 電気事業

電気系試験

*BT1 非破壊試験
RT 電気伝導率

電気検層

INIS: 2000-06-27; ETDE: 1977-01-10
BT1 坑井検層
NT1 強制分極法検層
NT1 比抵抗検層
NT1 誘導検層
NT1 ｓｐ（自然電位）検層
RT 電気探査

電気研磨

*BT1 研磨
*BT1 電解
RT 清浄

電気固有抵抗

USE 電気伝導率

電気光学効果

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1976-08-04
NT1 エレクトロクロミズム
RT 光学的性質
RT 磁気光学効果
RT 電気特性（electrical properties）

電気工学

INIS: 1992-01-22; ETDE: 1978-06-14
BT1 工学

電気四極子遷移

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-28
USE ｅ２－変遷

電気事業

INIS: 1979-02-21; ETDE: 1978-02-15
発電、送電、配電に従事する企業で、投資家が所有、協調的に所有、または政府所有の場合もある。
UF *電気協同組合*
SF *事業*
BT1 公共事業
RT ピーク負荷
RT マスター計量
RT 協同組合
RT 電気信頼性評議会
RT 電力
RT 電力事業
RT 電力融通
RT 負荷分析
RT 分散貯蔵と発生
RT 米国発電所及び産業燃料使用法
RT 余剰電力

電気事故

INIS: 1983-10-14; ETDE: 1977-01-10
UF *ショート（電気）*
UF *短絡*
UF *電気的破壊*
RT フラッシュオーバー
RT 機能不全
RT 絶縁破壊
RT 電気アーク
RT 電気アース

電気自動車

1992-04-09
UF *トロリーバス*
BT1 車両
NT1 ハイブリッド電気自動車
NT1 車道給電電気自動車
RT エネルギー回収ブレーキ
RT 蓄電池
RT 電気鉄道
RT 燃料電池
RT ａａｐｓ（先端自動車推進システム）

電気集じん器

*BT1 汚染制御装置
RT 気体廃棄物
RT 空気浄化
RT 空気浄化システム
RT 集塵装置
RT 静電気学
RT 大気汚染モニター
RT 大気汚染制御
RT 熱ガスクリーンアップ
RT 分離工程
RT 野積み処分

電気十六極子遷移

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-28
USE ｅ４－変遷

電気触媒作用

INIS: 1992-02-26; ETDE: 1978-10-30
UF *燃料電池触媒*
BT1 触媒
RT 触媒効果
RT 触媒作用

電気信頼性評議会

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-27
UF *地方電気信頼性協議会*
UF *米国電気信頼性評議会*
RT 電気事業
RT 電力事業

電気制御器

*BT1 制御装置
RT サージ
RT 電圧レギュレーター

電気生成
*BT1 電磁相互作用
BT1 粒子生成
*BT1 粒子相互作用
RT エレクトリックボーン模型

電気生理学
INIS: 1994-04-07; ETDE: 1985-08-22
BT1 生理学
RT 生物電気
RT 電位
RT 電気伝導率

電気石
*BT1 ケイ酸塩鉱物
RT ケイ酸アルミニウム
RT ホウ素ケイ酸塩
RT 誘電体飛跡検出器

電気接触器
USE スイッチ

電気接点
UF 接点（電気）
UF 点接触
SF 連接
*BT1 電気設備
RT スイッチ

電気設備
BT1 装置（equipment）
NT1 アンテナ
NT2 レクテナ
NT2 電波望遠鏡
NT1 インバータ
NT1 コンデンサー
NT1 スイッチ
NT2 クライオトロン
NT2 プラズマスイッチ
NT2 半導体スイッチ
NT1 回路遮断器
NT1 継電器
NT1 終端接続箱
NT1 充電器
NT2 太陽電池充電器
NT1 整流器
NT2 整流管
NT3 イグナイトロン
NT2 半導体整流器
NT1 直流・直流コンバータ
NT1 抵抗器
NT2 フォトレジスター
NT2 半導体低抗体
NT1 電機子
NT1 電気コイル
NT2 ソレノイド
NT2 マグネットコイル
NT3 パルス磁石コイル
NT2 ロゴスキーコイル
NT2 超伝導コイル
NT1 電気器具
NT2 衣服乾燥機
NT2 衣服洗濯機
NT2 食器洗浄機
NT2 電子レンジ
NT1 電気接点
NT1 電気絶縁体
NT1 電気測定器
NT2 検電器
NT2 検流計
NT2 電圧計
NT2 電位計
NT2 電位差計
NT2 電流計
NT2 電力計
NT1 電橋
NT1 電磁石
NT2 超伝導磁石
NT1 電動機
NT2 超伝導モーター
NT1 電流リミッター
NT1 導体装置
NT2 コネクター
NT2 電気ケーブル
NT3 ガス絶縁式ケーブル
NT3 極低温ケーブル
NT3 超伝導ケーブル
NT3 同軸ケーブル
NT3 無機物絶縁ケーブル
NT3 ｏｆ（オイル充填）ケーブル
NT2 電気導火線
NT1 発電機
NT2 タービン発電機
NT2 フラックスポンプ
NT2 回転ジェネレータ
NT3 超伝導ジェネレータ
NT2 交流発電機
NT2 水流発電機
NT2 単極発電機
NT2 誘導発電機
NT1 避雷器
NT1 分路リアクトル
NT1 変圧器
NT2 ガス絶縁式変圧器
RT スタンバイモード
RT ソナー
RT レーダー
RT 原子炉構成要素
RT 小型化
RT 照明装置
RT 蓄電池
RT 注型封入
RT 注封材料
RT 電源
RT 電子回路
RT 電子管
RT 電子装置
RT 導波管
RT 半導体素子
RT 変換器
RT 励振系

電気絶縁
1982-11-29
1983 年1 月まで、DIELECTRIC MATERIALS がこの概念を表現するために使用された。
UF 絶縁（電気、誘電性材料による）
UF 絶縁（電気）
RT 電気絶縁体
RT 有機絶縁体
RT 誘電材料

電気絶縁体
INIS: 1976-05-07; ETDE: 1976-02-23
UF 絶縁体（電気）
*BT1 電気設備
RT 絶縁油
RT 電気絶縁
RT 有機絶縁体
RT 誘電材料

電気双極子
*BT1 双極子
RT 電場

電気双極子モーメント
BT1 双極子モーメント
BT1 電気モーメント
RT 核電気モーメント
RT 分極率
RT 粒子電気分極率

電気双極子遷移
INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-28
USE ｅ１－変遷

電気測定器
BT1 測定器
*BT1 電気設備
NT1 検電器
NT1 検流計
NT1 電圧計
NT1 電位計
NT1 電位差計
NT1 電流計
NT1 電力計
RT ファラデーカップ
RT 電橋
RT 電子装置

電気単極子
USE 電荷

電気単極子遷移
INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-28
USE ｅ０－変遷

電気探査
電気的方法を使用することにより地球内部の調査やマッピング。
*BT1 物理探査
NT1 自然電位探査
NT1 地電流探査
NT1 電磁探査
NT2 地磁気地電流調査
NT1 比抵抗探査
RT 強制分極法検層
RT 探査
RT 地熱エネルギー探査
RT 電気検層
RT 比抵抗検層

電気炭化
2000-04-12
*BT1 炭化
RT 電流

電気鋳造
2006-09-04
USE 電着

電気抵抗
USE 電気伝導率

電気抵抗率
USE 電気伝導率

電気的スイッチ
USE スイッチ

電気的パルス
USE パルス

電気的破壊
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-01-10
USE 電気事故

電気鉄道
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-01-10
BT1 鉄道
RT 高速輸送機関
RT 電気自動車
RT 列車

電気伝導度
USE 電気伝導率

電気伝導率
UF *オーム抵抗*
UF *ボルトアンペア特性*
UF *抵抗率（電気）*
UF *伝導率（電気）*
UF *電気固有抵抗*
UF *電気抵抗*
UF *電気抵抗率*
UF *電気伝導度*
UF *ｉ－ｖ特性*
UF *ｖａ特性*
UF *ｉ－ｖ曲線*
*BT1 電気特性（electrical properties）
NT1 イオン伝導率
NT2 光伝導率
NT1 光伝導性
NT1 磁気抵抗
NT1 超伝導
RT インダクタンス
RT ウィーデマン・フランツの法則
RT ウムクラップ過程
RT オームの法則
RT グリューナイゼン公式
RT マティーセンの規則
RT 担体移動度
RT 電気インピーダンス
RT 電気系試験
RT 電気生理学
RT 導電体

電気電子機器廃棄物
2016-03-21
UF *ｅ－ｗａｓｔｅｓ（電気電子機器廃棄物）*
BT1 廃棄物
RT 電子装置

電気透析
INIS: 1993-02-18; ETDE: 1977-06-30
*BT1 透析

電気導火線
UF *ヒューズ（電気）*
UF *限流ヒューズ*
BT1 設備保護装置
*BT1 導体装置
RT スイッチ
RT 回路遮断器

電気特性（electric properties）
INIS: 1975-09-26; ETDE: 2002-06-13
USE 電気特性（electrical properties）

電気特性（ELECTRICAL PROPERTIES）
UF *磁気電気*
UF *電気特性（electric properties）*
BT1 物理的性質
NT1 インダクタンス
NT1 電気伝導率
NT2 イオン伝導率
NT3 光伝導率
NT2 光伝導性
NT2 磁気抵抗
NT2 超伝導
NT1 電気容量
NT1 熱電気的性質
NT1 分極率
NT1 誘電性
NT2 カー効果
NT2 誘電率
RT 磁気特性
RT 電気
RT 電気光学効果

電気八極子遷移
INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-28
USE ｅ３－変遷

電気冶金
UF *電解抽出*
BT1 金属学
RT 抽出冶金学
RT 電解
RT 電解精錬
RT 電気化学
RT 電着

電気容量
INIS: 1984-01-18; ETDE: 1981-06-13
*BT1 電気特性（electrical properties）
RT インダクタンス
RT 過渡容量分光法
RT 電荷
RT 電気インピーダンス
RT 誘電性

電気雷管（起爆装置）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-10-03
1997 年2 月まで、FUSES はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 雷管

電気流体力学
*BT1 水力学
RT 直接エネルギー変換
RT ｅｈｄ（電気流体力学）発電機

電気流体力学チャンネル
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-03-28
SEE ｅｈｄ（電気流体力学）発電機

電気流体力学発電機
USE ｅｈｄ（電気流体力学）発電機

電気力学
UF *動電学*
NT1 量子電気力学
NT2 シュウィンガー・朝永形式
RT ボルン・インフェルト理論
RT マクスウェルの方程式
RT 荷電くりこみ
RT 場の理論
RT 電磁気学
RT 電磁場
RT 電磁相互作用

電気連結
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-06-07
地下ガス化において、電流を用いて化石燃料の継ぎ目に開けられたボアホール連結。
BT1 ボーリング孔連結
BT1 破砕法
RT ボーリング孔
RT 原位置ガス化

電気炉
BT1 炉
NT1 アーク炉
NT1 セラミックス溶融炉
NT1 誘導電気炉

電球
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-07-23
UF *ランプ*
UF *白熱灯*
NT1 蛍光灯
RT 照明装置

電球炉
*BT1 気体燃料炉

電橋
UF *橋絡（電気的）*
*BT1 電気設備
RT 電気測定器

電極
NT1 イオン選択性電極
NT1 グリッド
NT1 ディー電極
NT1 陰極
NT2 光電陰極
NT2 中空陰極
NT1 陽極
NT2 ホロー陽極
NT2 光陽極
RT イオン選択性電極分析
RT 蓄電池ペースト極板
RT 電子管

電源
*BT1 電子装置
NT1 マルクスジェネレータ
NT1 宇宙船電源
NT1 光起電力供給
NT1 電波設備電源
NT1 無停電電源装置
RT インバータ
RT クライストロン
RT コンデンサー
RT ジャイロコン
RT マイクロ波送電
RT レーザトロン
RT 高周波系
RT 出力調整回路
RT 直接エネルギー変換器
RT 直流・直流コンバータ
RT 電気設備
RT 電力
RT 電力供給停止

電子
UF *ネガトロン*
UF *ノックオン電子*
UF *陰電子*
UF *価電子*
UF *電子供与体*
UF *電子受容体*
*BT1 レプトン
NT1 エキソ電子
NT1 テール電子
NT1 宇宙電子
NT1 即発電子

NT1 太陽電子
NT1 逃走電子
NT1 捕足電子
NT1 溶媒和電子
RT ウムクラップ過程
RT クーパー対
RT ディラック方程式
RT デルタ線
RT トラップ
RT ナノ構造
RT ベータ粒子
RT ポジトロニウム
RT ミューオニウム
RT 電荷キャリヤー
RT 電子ドリフト
RT 電子ビーム
RT 電子・フォノンカップリング
RT 電子・ミュー中間子の普遍性
RT 電子・ミュー中間子τの普遍性
RT 電子温度
RT 電子対
RT 電子分光法
RT 電子密度
RT 電子－正孔カップリング
RT 陽電子

電子エネルギースペクトル

INIS: 1975-11-27; ETDE: 1976-01-26
BT1 スペクトル
RT ｘ線光電子分光法

電子ガス

RT ガス
RT パイン・ボーム理論
RT フェルミ気体
RT 固体プラズマ

電子サイクロトロンメーザ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-06
USE マイクロ波増幅器

電子サイクロトロン共鳴

UF ｅｃｒ（電子サイクロトロン共鳴）
*BT1 サイクロトロン共鳴
RT ｅｃｒイオン源
RT ｅｃｒ（電子サイクロトロン共鳴）加熱

電子サイクロトロン共鳴イオン源

1995-07-03
USE ｅｃｒイオン源

電子サイクロトロン共鳴加熱

USE ｅｃｒ（電子サイクロトロン共鳴）加熱

電子サイクロトロン共鳴電流駆動

INIS: 1999-07-26; ETDE: 1999-09-03
USE ｅｃｒ（電子サイクロトロン共鳴）電流駆動

電子スピンエコー

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-29
SEE 音響ｅｓｒ（電子スピン共鳴）

電子スピン共鳴

UF *常磁性共鳴（電子）*
UF *電子常磁性共鳴*
UF *ｅｐｒ（電子常磁性共鳴）*
UF *ｅｓｒ（電子スピン共鳴）*
*BT1 磁気共鳴
NT1 音響ｅｓｒ（電子スピン共鳴）
RT オーバーハウザー効果
RT 構造的化学分析
RT 二重共鳴分光法

電子スペクトロメータ

*BT1 スペクトロメーター
RT 電子検出

電子チャネリング

BT1 チャンネリング
RT 結晶格子

電子データ処理

USE データ処理

電子ドリフト

UF *ドリフト（電子）*
RT 電子
RT 両極性拡散

電子ニュートリノ

*BT1 ニュートリノ
NT1 電子反ニュートリノ

電子ビーム

UF *ベータビーム（電子）*
*BT1 レプトンビーム
RT ピアス不安定性
RT 電子
RT 電子ビームイオン源
RT 電子冷却
RT ｌｌｎｌ高度試験加速器

電子ビームイオン源

INIS: 1976-08-17; ETDE: 1976-05-13
連続電子衝突イオン化により高い電荷状態を作り出すイオン源。
UF *ｅｂｉｓ（電子ビームイオン源）*
BT1 イオン源
RT 電子ビーム

電子ビームターゲット

INIS: 1982-11-29; ETDE: 1978-09-11
SF *慣性閉込め核融合装置ターゲット*
SF *ｉｃｆターゲット*
BT1 ターゲット
RT イオンビームターゲット
RT レーザーターゲット
RT 慣性閉込め
RT 熱核融合燃料

電子ビームポンピング

INIS: 1993-07-12; ETDE: 1981-08-21
*BT1 電気ポンピング
RT レーザー
RT 誘導放出
RT 励起

電子ビーム加工

BT1 機械加工

電子ビーム核融合加速器

INIS: 1981-02-27; ETDE: 1979-07-24
慣性閉じ込め核融合実験に使用することができるサンディア国立研究所の電子ビーム加速器。
UF *ｅｂｆａ（電子ビーム核融合加速器）*
RT 慣性閉込め
RT 電子ビーム核融合炉
RT 粒子ビーム核融合加速器

電子ビーム核融合炉

INIS: 1982-11-29; ETDE: 1983-02-09
UF *電子ビーム型炉*
UF *ｅビーム型炉*
BT1 熱核融合炉
RT 慣性閉込め
RT 電子ビーム核融合加速器
RT ｉｃｆ（慣性閉込め核融合）装置

電子ビーム型炉

INIS: 1982-11-29; ETDE: 1976-09-15
USE 電子ビーム核融合炉

電子ビーム入射

BT1 ビーム入射

電子ビーム誘導電流

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-23
USE 走査電子顕微鏡

電子ビーム溶解

*BT1 融解

電子ビーム溶接

*BT1 溶接
RT 真空溶接

電子ビーム炉

BT1 炉
RT 真空炉

電子プラズマ波

UF *電子音波*
BT1 プラズマ波

電子プローブ

BT1 プローブ
RT 電子マイクロプローブ分析
RT ｘ線放射分析

電子マイクロプローブ分析

*BT1 非破壊分析
BT1 微量分析
RT セラミック組織学
RT 照射後試験
RT 電子プローブ

電子リング

INIS: 1976-05-07; ETDE: 1978-03-08
RT 磁気閉込め
RT 電子リング加速器
RT 閉じ込め

電子リング加速器

UF *イオン抗力加速器*
UF *ａｄｇｅｚａｔｏｒ*
UF *ｒｉｎｇｏｔｒｏｎ*
UF *ｓｍｏｋａｔｒｏｎ*
*BT1 集団加速器
RT 電子リング

電子レンジ

INIS: 2000-04-19; ETDE: 1977-06-21
*BT1 オーブン
*BT1 電気器具
RT マイクロ波加熱
RT マイクロ波乾燥機
RT マイクロ波放射

電子・イオンカップリング

1984-04-04
BT1 カップリング
RT 超伝導

電子・イオン衝突
*BT1 イオン衝突
*BT1 電子衝突

電子・クォーク相互作用
INIS: 1995-08-10; ETDE: 1985-08-09
*BT1 粒子相互作用
RT 弱い相互作用
RT 中間ベクトルボゾン
RT 電磁相互作用

電子・フォノンカップリング
1983-03-15
BT1 カップリング
RT フォノン
RT 結晶格子
RT 超伝導
RT 電子

電子・ミュー中間子の普遍性
質量以外のすべての性質の同定。
BT1 電子・ミュー中間子τの普遍性
RT ミューオン
RT 電子

電子・ミュー中間子 T の普遍性
INIS: 1989-09-14; ETDE: 1989-10-16
質量以外のすべての性質の同定。
NT1 電子・ミュー中間子の普遍性
RT タウ粒子
RT ミューオン
RT 電子

電子・ミュー中間子相互作用
*BT1 レプトン・レプトン相互作用

電子・Π中間子相互作用
INIS: 1982-08-27; ETDE: 1979-04-11
*BT1 電子・中間子相互作用

電子・核子相互作用
*BT1 レプトン・核子相互作用
NT1 電子・中性子相互作用
NT1 電子・陽子相互作用

電子・原子衝突
*BT1 原子衝突
*BT1 電子衝突

電子・重陽子相互作用
1996 年3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 電子・中性子相互作用
USE 電子・陽子相互作用

電子・中間子相互作用
*BT1 レプトン・中間子相互作用
NT1 電子・π中間子相互作用

電子・中性子相互作用
1975 年2 月から1996 年3 月まで、ELECTRON-DEUTERON INTERACTIONS はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF 電子・重陽子相互作用
*BT1 電子・核子相互作用

電子・電子カップリング
1998-10-23
BT1 カップリング
RT 超伝導

電子・電子衝突
*BT1 電子衝突

電子・電子相互作用
*BT1 レプトン・レプトン相互作用

電子・電子二重共鳴法
1993-11-05
USE ｅｌｄｏｒ（電子-電子二重共鳴法）

電子・分子衝突
*BT1 電子衝突
*BT1 分子衝突

電子・陽子相互作用
1975 年2 月から1996 年3 月まで、ELECTRON-DEUTERON INTERACTIONS はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF 電子・重陽子相互作用
*BT1 電子・核子相互作用

電子・陽電子衝突
*BT1 電子衝突
*BT1 陽電子衝突

電子・陽電子衝突型および電子・陽子衝突型蓄積リング
1993-11-09
USE ｐｅｐ（電子・陽電子衝突型および電子・陽子衝突型）蓄積リング

電子・陽電子相互作用
*BT1 レプトン・レプトン相互作用

電子移行
CHARGE EXCHANGE でカバーされる概念には使用しない。
UF 伝達（電子）
NT1 電子交換
RT 担体移動度

電子移動度
*BT1 粒子移動度
RT 導電体
RT 半導体材料

電子陰性度
RT 親和性
RT 電離電圧

電子温度
UF プラズマ温度
UF 温度（電子）
RT エネルギー
RT 電子

電子音波
INIS: 1984-04-04; ETDE: 1984-05-10
USE 電子プラズマ波

電子化合物
2003-05-30
USE 金属間化合物

電子回路
UF 回路（電子）
NT1 カソードホロワ
NT1 キャンベリング回路
NT1 ゲート回路
NT1 コンパレータ回路
NT1 スイッチング回路
NT2 トランジスタスイッチング回路
NT1 タイミング回路
NT1 タンク回路
NT1 デジタル回路
NT1 パルス回路
NT2 トリガ回路
NT3 トランジスタトリガ回路
NT2 パルス弁別器
NT2 マルチバイブレーター
NT3 フリップ・フロップ回路
NT2 信号コンディショナー
NT3 デジタイザー
NT4 らせん型読み取り機ディジタイザ
NT4 陰極線管ディジタイザ
NT4 走査測定プロジェクター
NT4 飛点ディジタイザ
NT3 パルス波形器
NT1 プリント回路
NT1 リミッター回路
NT1 計数回路
NT1 出力調整回路
NT1 順序回路
NT1 掃引回路
NT1 遅延回路
NT1 超小型電子回路
NT2 マイクロプロセッサ
NT2 集積回路
NT3 ｃｍｏｓ回路
NT1 等価回路
NT1 同時回路
NT1 弁別器
NT2 パルス弁別器
NT1 論理回路
RT アナログシステム
RT デジタルシステム
RT トランジスター
RT ナノエレクトロニクス
RT レスポンス関数
RT ロックインアンプ
RT 音声合成
RT 回路遮断器
RT 回路理論
RT 計数技術
RT 振動子
RT 増幅器
RT 電気アース
RT 電気設備
RT 電子装置

電子核二重共鳴
USE ｅｎｄｏｒ（電子核二重共鳴）

電子核分裂
INIS: 1977-03-14; ETDE: 1977-06-03
MeV 電子による重い原子核の分裂。
*BT1 核分裂
*BT1 電子反応

電子学習
2016-06-24
USE ｅラーニング

電子管
UF 蓄積管
NT1 ガス放電管
NT2 イグナイトロン
NT2 サイラトロン
NT2 フラッシュチューブ
NT1 ジャイロコン
NT1 ダイオードチューブ

NT2 熱電子二極管
NT1 プラズマトロン
NT1 マイクロ波電子管
NT2 クライストロン
NT2 マグネトロン
NT2 レーザトロン
NT2 後進波管
NT2 進行波管
NT1 陰極線管
NT1 計数管
NT1 三極真空管
NT1 整流管
NT2 イグナイトロン
NT1 電子増倍管
NT2 マイクロチャネル電子乗数
NT1 熱電子管
NT2 熱電子二極管
NT1 冷陰極放電管
NT1 ｘ線管
RT イメージ管
RT ゲッター
RT ゲッタリング
RT 陰極
RT 空間電荷
RT 光電管
RT 仕事関数
RT 電気設備
RT 電極
RT 電子銃
RT 電子装置
RT 熱電子放出

電子気象観測
USE 空電

電子供与体
USE 結合エネルギー
USE 原子価
USE 電子

電子検出
*BT1 荷電粒子検出
RT ベータ検出
RT ベータ線スペクトロメータ
RT 電子スペクトロメータ
RT 電子放射量測定
RT 陽電子検出

電子顕微鏡
BT1 顕微鏡

電子顕微鏡法
BT1 顕微鏡法
NT1 走査電子顕微鏡
NT1 透過電子顕微鏡
RT レプリカ
RT 細胞学的技術
RT 試料調製
RT 超微細構造変化
RT 電子走査
RT 標識化合物
RT 分解能
RT 誘電体飛跡検出器

電子源
*BT1 粒子源
NT1 ピアス電子銃
RT 電子放出
RT 熱電子エミッタ

電子交換
UF 交換（電子）
BT1 電子移行
RT 原子・原子衝突
RT 原子・分子衝突

電子構造
原子や分子における電子配置、固体中の電子帯構造。
UF 原子殻
UF 電子配置（原子）
NT1 ｋ殻
NT1 ｌ殻
NT1 ｍ殻
NT1 ｎ殻
RT エネルギー準位
RT スレーター方法
RT ナノ構造
RT ハートリー・フォック法
RT ハイゼンベルグ模型
RT ハイブリッド形成法
RT ハバード模型
RT マフィン・ティンポテンシャル
RT リュードベリ・クライン・リース法
RT リュードベリ状態
RT 極紫外線スペクトル
RT 結晶場
RT 原子半径
RT 原子模型
RT 光電子分光法(photoelectron spectroscopy)
RT 紫外スペクトル
RT 状態密度
RT 増成原理
RT 帯理論
RT 等電子数原子
RT 配座変化
RT 配置間相互作用
RT 分子軌道法
RT ｈｓｋ手順

電子降下
BT1 荷電粒子降下
RT オーロラ
RT オーロラオーバル
RT 極カスプ
RT 昼間側オーロラ
RT 捕足電子
RT 放射線帯

電子受容体
USE 結合エネルギー
USE 原子価
USE 電子

電子銃
1999-07-02
UF 銃（電子）
NT1 ピアス電子銃
RT 電子管

電子昇位模型
UF ファノ・リヒテン模型
BT1 数理モデル
RT イオン・原子衝突
RT 透熱近似

電子衝突
BT1 衝突
NT1 光子・電子衝突
NT1 電子・イオン衝突
NT1 電子・原子衝突
NT1 電子・電子衝突
NT1 電子・分子衝突
NT1 電子・陽電子衝突

電子衝突イオン源
2018-02-26
BT1 イオン源

電子常磁性共鳴
USE 電子スピン共鳴

電子親和性
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-04-11
USE 親和性

電子正孔
ETDE: 1975-09-11
USE 正孔

電子線回折
UF 回折（電子線）
UF 低速電子線回折
UF ｌｅｅｄ（低エネルギー電子回折）
*BT1 回折
RT 菊池線
RT 結晶学
RT 散漫散乱

電子相関
原子模型。
UF 相関エネルギー
BT1 相関
RT 原子模型
RT 密度汎関数法

電子装置
BT1 装置（equipment）
NT1 アナログ・デジタル変換器
NT1 オシログラフ
NT1 スケーラー
NT1 デジタル・アナログ変換器
NT1 パルスコンバータ
NT2 時間・デジタル変換器
NT2 時間・波高変換器
NT2 電流周波数変換器
NT1 パルス積分器
NT1 パルス分析器
NT2 マルチ・チャネル分析器
NT1 マイクロ波装置
NT2 ヘテロダイン受信機
NT2 マイクロ波乾燥機
NT2 マイクロ波増幅器
NT3 メーザー
NT2 マイクロ波電子管
NT3 クライストロン
NT3 マグネトロン
NT3 レーザトロン
NT3 後進波管
NT3 進行波管
NT2 ｓｑｕｉｄ装置
NT1 音声合成
NT1 関数発生器
NT2 パルス発生器
NT3 高電圧パルスジェネレータ
NT4 マルクスジェネレータ
NT1 共振器
NT2 スプリットリング共振器
NT2 空洞共振器
NT3 超伝導空洞共鳴器
NT1 計数率計
NT2 線形率計

NT2 対数量率計
NT1 光電子素子
NT1 振動子
NT2 トランジスタ発信器
NT2 パラメトリック発振器
NT2 ブロッキング発振器
NT1 増幅器
NT2 トランジスター増幅器
NT2 パラメトリック増幅
NT2 パルス増幅器
NT2 プリアンプ
NT2 マイクロ波増幅器
NT3 メーザー
NT2 ロックインアンプ
NT2 演算増幅器
NT2 交流増幅器
NT2 高周波アンプ
NT2 磁気増幅器
NT2 直流増幅器
NT2 電力増幅器
NT2 誘電体増幅器
NT1 伝送制御装置
NT1 電源
NT2 マルクスジェネレータ
NT2 宇宙船電源
NT2 光起電力供給
NT2 電波設備電源
NT2 無停電電源装置
NT1 無線装置
NT2 イオンゾンデ
NT2 ヘテロダイン受信機
NT2 電波望遠鏡
RT アナログシステム
RT イメージスキャナ
RT コンピュータ
RT コンピュータ・アーキテクチャ
RT スタンバイモード
RT センサー
RT ソナー
RT デジタイザー
RT デジタルシステム
RT データ収集システム
RT パルス技術
RT レーダー
RT 核計測モジュール
RT 記録システム
RT 計数技術
RT 原子時計
RT 原子炉構成要素
RT 小型化
RT 設備インタフェース
RT 操作卓
RT 耐放射性
RT 注型封入
RT 注封材料
RT 電気設備
RT 電気測定器
RT 電気電子機器廃棄物
RT 電子回路
RT 電子管
RT 電子誘導
RT 半導体素子
RT 表示装置
RT ｃａｍａｃシステム
RT ｘ線装置

電子走査

UF *走査（電子）*
RT 陰極線管
RT 電子顕微鏡法

電子増倍管

UF *増倍管*
BT1 電子管
NT1 マイクロチャネル電子乗数
RT ダイノード
RT 光電子増培管
RT 電子増倍管検知器

電子増倍管検知器

*BT1 放射線検出器
RT 電子増倍管

電子損失

RT ビームストリッパー
RT 荷電交換
RT 電荷状態
RT 電子脱離
RT 電離

電子対

RT 電子
RT 電子対生成
RT 陽電子

電子対スペクトロメータ

*BT1 ガンマ線スペクトロメータ

電子対生成

粒子対に限定。イオン対については、IONIZATION と ION PAIRS を用いよ。
UF *生成（電子対）*
BT1 相互作用
BT1 粒子生成
NT1 内部対生成
RT ベーテ・ハイトラー理論
RT ミューオンペア
RT 電子対

電子脱離

A（1-）⇒A（ニュートラル）＋ｅ。
RT 電子損失
RT 電離

電子配置（原子）
USE 電子構造

電子反ニュートリノ

*BT1 電子ニュートリノ
*BT1 反ニュートリノ

電子反応

*BT1 レプトン反応
*BT1 荷電粒子反応
NT1 電子核分裂

電子比熱

電子伝導体の比熱への伝導電子の寄与。
*BT1 比熱
RT 核比熱
RT 磁気比熱

電子付着

A ＋ e- ⇒ A-。電子親和力の大きい原子を含む分子は電子を捕獲して負イオンを生成する。
RT 電子捕獲
RT 電離

電子分光法

BT1 分光学
NT1 エネルギー損失スペクトル
NT1 オージェ電子分光法
NT1 光電子分光法(photoelectron spectroscopy)
NT2 ｘ線光電子分光法
RT 電子

電子捕獲

衝突時に電子が一方から他方へ移ること。ELECTRON CAPTURE DECAY でカバーされる概念を除く。
BT1 捕獲
RT 荷電交換
RT 再結合
RT 電荷状態
RT 電子付着

電子捕獲検出器

イオン化チャンバおよび内部にベータ線源を組み込んだガス分析用計器。
*BT1 放射分析ゲージ
RT ガス分析
RT 電離箱

電子捕獲崩壊

*BT1 ベータ崩壊
NT1 ｋ電子捕獲
NT1 ｌ電子捕獲
NT1 ｍ捕獲
RT ベータプラス崩壊
RT 遅発陽子
RT 電子捕獲放射性同位体
RT 捕獲

電子捕獲放射性同位体

1997-02-07
*BT1 ベータ崩壊放射性同位体
NT1 アインスタイニウム 240
NT1 アインスタイニウム 241
NT1 アインスタイニウム 242
NT1 アインスタイニウム 244
NT1 アインスタイニウム 245
NT1 アインスタイニウム 246
NT1 アインスタイニウム 247
NT1 アインスタイニウム 248
NT1 アインスタイニウム 249
NT1 アインスタイニウム 250
NT1 アインスタイニウム 251
NT1 アインスタイニウム 252
NT1 アインスタイニウム 254
NT1 アクチニウム 214
NT1 アクチニウム 215
NT1 アクチニウム 222
NT1 アクチニウム 223
NT1 アクチニウム 224
NT1 アクチニウム 226
NT1 アスタチン 195
NT1 アスタチン 197
NT1 アスタチン 199
NT1 アスタチン 200
NT1 アスタチン 201
NT1 アスタチン 202
NT1 アスタチン 203
NT1 アスタチン 204
NT1 アスタチン 205
NT1 アスタチン 206
NT1 アスタチン 207
NT1 アスタチン 208
NT1 アスタチン 209
NT1 アスタチン 210
NT1 アスタチン 211
NT1 アメリシウム 231

NT1 アメリシウム 232
NT1 アメリシウム 233
NT1 アメリシウム 234
NT1 アメリシウム 235
NT1 アメリシウム 236
NT1 アメリシウム 237
NT1 アメリシウム 238
NT1 アメリシウム 239
NT1 アメリシウム 240
NT1 アメリシウム 242
NT1 アメリシウム 244
NT1 アルゴン 37
NT1 アンチモン 103
NT1 アンチモン 107
NT1 アンチモン 109
NT1 アンチモン 110
NT1 アンチモン 111
NT1 アンチモン 112
NT1 アンチモン 113
NT1 アンチモン 114
NT1 アンチモン 115
NT1 アンチモン 116
NT1 アンチモン 117
NT1 アンチモン 118
NT1 アンチモン 119
NT1 アンチモン 120
NT1 アンチモン 122
NT1 イッテルビウム 148
NT1 イッテルビウム 149
NT1 イッテルビウム 153
NT1 イッテルビウム 155
NT1 イッテルビウム 156
NT1 イッテルビウム 157
NT1 イッテルビウム 158
NT1 イッテルビウム 159
NT1 イッテルビウム 160
NT1 イッテルビウム 161
NT1 イッテルビウム 162
NT1 イッテルビウム 163
NT1 イッテルビウム 164
NT1 イッテルビウム 165
NT1 イッテルビウム 166
NT1 イッテルビウム 167
NT1 イッテルビウム 169
NT1 イットリウム 78
NT1 イットリウム 79
NT1 イットリウム 80
NT1 イットリウム 81
NT1 イットリウム 83
NT1 イットリウム 84
NT1 イットリウム 85
NT1 イットリウム 86
NT1 イットリウム 87
NT1 イットリウム 88
NT1 イリジウム 178
NT1 イリジウム 179
NT1 イリジウム 180
NT1 イリジウム 181
NT1 イリジウム 182
NT1 イリジウム 183
NT1 イリジウム 184
NT1 イリジウム 185
NT1 イリジウム 186
NT1 イリジウム 187
NT1 イリジウム 188
NT1 イリジウム 189
NT1 イリジウム 190
NT1 イリジウム 192
NT1 インジウム 102
NT1 インジウム 103
NT1 インジウム 104
NT1 インジウム 105
NT1 インジウム 106
NT1 インジウム 107
NT1 インジウム 108
NT1 インジウム 109
NT1 インジウム 110
NT1 インジウム 111
NT1 インジウム 112
NT1 インジウム 114
NT1 インジウム 97
NT1 インジウム 98
NT1 インジウム 99
NT1 ウラン 228
NT1 ウラン 229
NT1 ウラン 231
NT1 エルビウム 143
NT1 エルビウム 144
NT1 エルビウム 146
NT1 エルビウム 147
NT1 エルビウム 149
NT1 エルビウム 150
NT1 エルビウム 151
NT1 エルビウム 152
NT1 エルビウム 153
NT1 エルビウム 154
NT1 エルビウム 155
NT1 エルビウム 156
NT1 エルビウム 157
NT1 エルビウム 158
NT1 エルビウム 159
NT1 エルビウム 160
NT1 エルビウム 161
NT1 エルビウム 163
NT1 エルビウム 165
NT1 オスミウム 166
NT1 オスミウム 167
NT1 オスミウム 168
NT1 オスミウム 169
NT1 オスミウム 170
NT1 オスミウム 171
NT1 オスミウム 172
NT1 オスミウム 173
NT1 オスミウム 174
NT1 オスミウム 175
NT1 オスミウム 176
NT1 オスミウム 177
NT1 オスミウム 178
NT1 オスミウム 179
NT1 オスミウム 180
NT1 オスミウム 181
NT1 オスミウム 182
NT1 オスミウム 183
NT1 オスミウム 185
NT1 カドミウム 100
NT1 カドミウム 101
NT1 カドミウム 102
NT1 カドミウム 103
NT1 カドミウム 104
NT1 カドミウム 105
NT1 カドミウム 107
NT1 カドミウム 109
NT1 カドミウム 96
NT1 カドミウム 97
NT1 ガドリニウム 135
NT1 ガドリニウム 141
NT1 ガドリニウム 143
NT1 ガドリニウム 144
NT1 ガドリニウム 145
NT1 ガドリニウム 146
NT1 ガドリニウム 147
NT1 ガドリニウム 149
NT1 ガドリニウム 151
NT1 ガドリニウム 153
NT1 カリウム 40
NT1 ガリウム 62
NT1 ガリウム 63
NT1 ガリウム 64
NT1 ガリウム 65
NT1 ガリウム 66
NT1 ガリウム 67
NT1 ガリウム 68
NT1 ガリウム 70
NT1 カリフォルニウム 241
NT1 カリフォルニウム 243
NT1 カリフォルニウム 245
NT1 カリフォルニウム 247
NT1 カルシウム 41
NT1 キセノン 110
NT1 キセノン 111
NT1 キセノン 112
NT1 キセノン 113
NT1 キセノン 114
NT1 キセノン 115
NT1 キセノン 116
NT1 キセノン 117
NT1 キセノン 118
NT1 キセノン 119
NT1 キセノン 120
NT1 キセノン 121
NT1 キセノン 122
NT1 キセノン 123
NT1 キセノン 125
NT1 キセノン 127
NT1 キュリウム 232
NT1 キュリウム 233
NT1 キュリウム 234
NT1 キュリウム 235
NT1 キュリウム 238
NT1 キュリウム 239
NT1 キュリウム 241
NT1 クリプトン 69
NT1 クリプトン 71
NT1 クリプトン 72
NT1 クリプトン 73
NT1 クリプトン 74
NT1 クリプトン 75
NT1 クリプトン 76
NT1 クリプトン 77
NT1 クリプトン 79
NT1 クリプトン 81
NT1 クロム 48
NT1 クロム 49
NT1 クロム 51
NT1 ゲルマニウム 63
NT1 ゲルマニウム 64
NT1 ゲルマニウム 65
NT1 ゲルマニウム 66
NT1 ゲルマニウム 67
NT1 ゲルマニウム 68
NT1 ゲルマニウム 69
NT1 ゲルマニウム 71
NT1 コバルト 49
NT1 コバルト 51
NT1 コバルト 55
NT1 コバルト 56
NT1 コバルト 57
NT1 コバルト 58
NT1 サマリウム 129
NT1 サマリウム 130

NT1 サマリウム 132
NT1 サマリウム 133
NT1 サマリウム 134
NT1 サマリウム 135
NT1 サマリウム 136
NT1 サマリウム 137
NT1 サマリウム 138
NT1 サマリウム 139
NT1 サマリウム 140
NT1 サマリウム 141
NT1 サマリウム 142
NT1 サマリウム 143
NT1 サマリウム 145
NT1 ジスプロシウム 138
NT1 ジスプロシウム 139
NT1 ジスプロシウム 140
NT1 ジスプロシウム 141
NT1 ジスプロシウム 143
NT1 ジスプロシウム 144
NT1 ジスプロシウム 145
NT1 ジスプロシウム 147
NT1 ジスプロシウム 148
NT1 ジスプロシウム 149
NT1 ジスプロシウム 150
NT1 ジスプロシウム 151
NT1 ジスプロシウム 152
NT1 ジスプロシウム 153
NT1 ジスプロシウム 155
NT1 ジスプロシウム 157
NT1 ジスプロシウム 159
NT1 ジルコニウム 78
NT1 ジルコニウム 79
NT1 ジルコニウム 84
NT1 ジルコニウム 85
NT1 ジルコニウム 86
NT1 ジルコニウム 87
NT1 ジルコニウム 88
NT1 ジルコニウム 89
NT1 スカンジウム 44
NT1 スズ 100
NT1 スズ 102
NT1 スズ 106
NT1 スズ 107
NT1 スズ 108
NT1 スズ 109
NT1 スズ 110
NT1 スズ 111
NT1 スズ 113
NT1 スズ 99
NT1 ストロンチウム 73
NT1 ストロンチウム 74
NT1 ストロンチウム 76
NT1 ストロンチウム 78
NT1 ストロンチウム 79
NT1 ストロンチウム 80
NT1 ストロンチウム 81
NT1 ストロンチウム 82
NT1 ストロンチウム 83
NT1 ストロンチウム 85
NT1 ストロンチウム 87
NT1 セシウム 114
NT1 セシウム 115
NT1 セシウム 116
NT1 セシウム 117
NT1 セシウム 118
NT1 セシウム 119
NT1 セシウム 120
NT1 セシウム 121
NT1 セシウム 122
NT1 セシウム 123
NT1 セシウム 124
NT1 セシウム 125
NT1 セシウム 126
NT1 セシウム 127
NT1 セシウム 128
NT1 セシウム 129
NT1 セシウム 130
NT1 セシウム 131
NT1 セシウム 132
NT1 セシウム 134
NT1 セリウム 119
NT1 セリウム 120
NT1 セリウム 121
NT1 セリウム 122
NT1 セリウム 123
NT1 セリウム 126
NT1 セリウム 127
NT1 セリウム 128
NT1 セリウム 129
NT1 セリウム 130
NT1 セリウム 131
NT1 セリウム 132
NT1 セリウム 133
NT1 セリウム 134
NT1 セリウム 135
NT1 セリウム 137
NT1 セリウム 139
NT1 セレン 69
NT1 セレン 70
NT1 セレン 71
NT1 セレン 72
NT1 セレン 73
NT1 セレン 75
NT1 タリウム 178
NT1 タリウム 180
NT1 タリウム 181
NT1 タリウム 184
NT1 タリウム 186
NT1 タリウム 187
NT1 タリウム 188
NT1 タリウム 189
NT1 タリウム 190
NT1 タリウム 191
NT1 タリウム 192
NT1 タリウム 193
NT1 タリウム 194
NT1 タリウム 195
NT1 タリウム 196
NT1 タリウム 197
NT1 タリウム 198
NT1 タリウム 199
NT1 タリウム 200
NT1 タリウム 201
NT1 タリウム 202
NT1 タリウム 204
NT1 タングステン 161
NT1 タングステン 162
NT1 タングステン 163
NT1 タングステン 164
NT1 タングステン 165
NT1 タングステン 166
NT1 タングステン 168
NT1 タングステン 169
NT1 タングステン 170
NT1 タングステン 171
NT1 タングステン 172
NT1 タングステン 173
NT1 タングステン 174
NT1 タングステン 175
NT1 タングステン 176
NT1 タングステン 177
NT1 タングステン 178
NT1 タングステン 179
NT1 タングステン 181
NT1 タンタル 156
NT1 タンタル 158
NT1 タンタル 159
NT1 タンタル 160
NT1 タンタル 165
NT1 タンタル 166
NT1 タンタル 167
NT1 タンタル 168
NT1 タンタル 169
NT1 タンタル 170
NT1 タンタル 171
NT1 タンタル 172
NT1 タンタル 173
NT1 タンタル 174
NT1 タンタル 175
NT1 タンタル 176
NT1 タンタル 177
NT1 タンタル 178
NT1 タンタル 179
NT1 タンタル 180
NT1 チタン 39
NT1 チタン 44
NT1 チタン 45
NT1 ツリウム 148
NT1 ツリウム 152
NT1 ツリウム 153
NT1 ツリウム 154
NT1 ツリウム 155
NT1 ツリウム 156
NT1 ツリウム 157
NT1 ツリウム 158
NT1 ツリウム 159
NT1 ツリウム 160
NT1 ツリウム 161
NT1 ツリウム 162
NT1 ツリウム 163
NT1 ツリウム 164
NT1 ツリウム 165
NT1 ツリウム 166
NT1 ツリウム 167
NT1 ツリウム 168
NT1 ツリウム 170
NT1 テクネチウム 85
NT1 テクネチウム 86
NT1 テクネチウム 87
NT1 テクネチウム 90
NT1 テクネチウム 91
NT1 テクネチウム 92
NT1 テクネチウム 93
NT1 テクネチウム 94
NT1 テクネチウム 95
NT1 テクネチウム 96
NT1 テクネチウム 97
NT1 テルビウム 136
NT1 テルビウム 137
NT1 テルビウム 138
NT1 テルビウム 139
NT1 テルビウム 141
NT1 テルビウム 142
NT1 テルビウム 143
NT1 テルビウム 144
NT1 テルビウム 146
NT1 テルビウム 147
NT1 テルビウム 148
NT1 テルビウム 149
NT1 テルビウム 150

NT1 テルビウム 151
NT1 テルビウム 152
NT1 テルビウム 153
NT1 テルビウム 154
NT1 テルビウム 155
NT1 テルビウム 156
NT1 テルビウム 157
NT1 テルビウム 158
NT1 テルル 107
NT1 テルル 108
NT1 テルル 109
NT1 テルル 110
NT1 テルル 111
NT1 テルル 112
NT1 テルル 113
NT1 テルル 114
NT1 テルル 115
NT1 テルル 116
NT1 テルル 117
NT1 テルル 118
NT1 テルル 119
NT1 テルル 121
NT1 テルル 123
NT1 ドブニウム 258
NT1 トリウム 225
NT1 ナトリウム 20
NT1 ニオブ 82
NT1 ニオブ 84
NT1 ニオブ 85
NT1 ニオブ 86
NT1 ニオブ 87
NT1 ニオブ 88
NT1 ニオブ 90
NT1 ニオブ 91
NT1 ニオブ 92
NT1 ニッケル 48
NT1 ニッケル 51
NT1 ニッケル 56
NT1 ニッケル 57
NT1 ニッケル 59
NT1 ネオジム 125
NT1 ネオジム 126
NT1 ネオジム 129
NT1 ネオジム 130
NT1 ネオジム 132
NT1 ネオジム 133
NT1 ネオジム 134
NT1 ネオジム 135
NT1 ネオジム 136
NT1 ネオジム 137
NT1 ネオジム 138
NT1 ネオジム 139
NT1 ネオジム 140
NT1 ネオジム 141
NT1 ネプツニウム 230
NT1 ネプツニウム 231
NT1 ネプツニウム 232
NT1 ネプツニウム 233
NT1 ネプツニウム 234
NT1 ネプツニウム 235
NT1 ネプツニウム 236
NT1 ノーベリウム 253
NT1 ノーベリウム 254
NT1 ノーベリウム 255
NT1 ノーベリウム 259
NT1 バナジウム 42
NT1 バナジウム 45
NT1 バナジウム 47
NT1 バナジウム 48
NT1 バナジウム 49
NT1 バナジウム 50
NT1 ハフニウム 154
NT1 ハフニウム 155
NT1 ハフニウム 157
NT1 ハフニウム 158
NT1 ハフニウム 159
NT1 ハフニウム 160
NT1 ハフニウム 162
NT1 ハフニウム 163
NT1 ハフニウム 166
NT1 ハフニウム 167
NT1 ハフニウム 168
NT1 ハフニウム 169
NT1 ハフニウム 170
NT1 ハフニウム 171
NT1 ハフニウム 172
NT1 ハフニウム 173
NT1 ハフニウム 175
NT1 パラジウム 100
NT1 パラジウム 101
NT1 パラジウム 103
NT1 パラジウム 91
NT1 パラジウム 92
NT1 パラジウム 94
NT1 パラジウム 95
NT1 パラジウム 96
NT1 パラジウム 97
NT1 パラジウム 98
NT1 パラジウム 99
NT1 バリウム 117
NT1 バリウム 119
NT1 バリウム 120
NT1 バリウム 121
NT1 バリウム 122
NT1 バリウム 123
NT1 バリウム 124
NT1 バリウム 125
NT1 バリウム 126
NT1 バリウム 127
NT1 バリウム 128
NT1 バリウム 129
NT1 バリウム 131
NT1 バリウム 133
NT1 バークリウム 235
NT1 バークリウム 236
NT1 バークリウム 237
NT1 バークリウム 238
NT1 バークリウム 239
NT1 バークリウム 240
NT1 バークリウム 242
NT1 バークリウム 243
NT1 バークリウム 244
NT1 バークリウム 245
NT1 バークリウム 246
NT1 バークリウム 248
NT1 ビスマス 190
NT1 ビスマス 191
NT1 ビスマス 192
NT1 ビスマス 193
NT1 ビスマス 194
NT1 ビスマス 195
NT1 ビスマス 196
NT1 ビスマス 197
NT1 ビスマス 198
NT1 ビスマス 199
NT1 ビスマス 200
NT1 ビスマス 201
NT1 ビスマス 202
NT1 ビスマス 203
NT1 ビスマス 204
NT1 ビスマス 205
NT1 ビスマス 206
NT1 ビスマス 207
NT1 ビスマス 208
NT1 ヒ素 67
NT1 ヒ素 70
NT1 ヒ素 71
NT1 ヒ素 72
NT1 ヒ素 73
NT1 ヒ素 74
NT1 フェルミウム 247
NT1 フェルミウム 249
NT1 フェルミウム 251
NT1 フェルミウム 253
NT1 プラセオジム 125
NT1 プラセオジム 127
NT1 プラセオジム 128
NT1 プラセオジム 129
NT1 プラセオジム 130
NT1 プラセオジム 132
NT1 プラセオジム 133
NT1 プラセオジム 134
NT1 プラセオジム 135
NT1 プラセオジム 136
NT1 プラセオジム 137
NT1 プラセオジム 138
NT1 プラセオジム 139
NT1 プラセオジム 140
NT1 プラセオジム 142
NT1 フランシウム 204
NT1 フランシウム 206
NT1 フランシウム 207
NT1 フランシウム 208
NT1 フランシウム 209
NT1 フランシウム 210
NT1 フランシウム 211
NT1 フランシウム 212
NT1 フランシウム 213
NT1 プルトニウム 232
NT1 プルトニウム 233
NT1 プルトニウム 234
NT1 プルトニウム 235
NT1 プルトニウム 237
NT1 プロトアクチニウム 226
NT1 プロトアクチニウム 227
NT1 プロトアクチニウム 228
NT1 プロトアクチニウム 229
NT1 プロトアクチニウム 230
NT1 プロメチウム 126
NT1 プロメチウム 127
NT1 プロメチウム 128
NT1 プロメチウム 129
NT1 プロメチウム 130
NT1 プロメチウム 131
NT1 プロメチウム 132
NT1 プロメチウム 133
NT1 プロメチウム 134
NT1 プロメチウム 135
NT1 プロメチウム 136
NT1 プロメチウム 137
NT1 プロメチウム 138
NT1 プロメチウム 139
NT1 プロメチウム 140
NT1 プロメチウム 141
NT1 プロメチウム 142
NT1 プロメチウム 143
NT1 プロメチウム 144
NT1 プロメチウム 145
NT1 プロメチウム 146
NT1 ベリリウム 7

NT1 ホルミウム 142
NT1 ホルミウム 143
NT1 ホルミウム 145
NT1 ホルミウム 147
NT1 ホルミウム 149
NT1 ホルミウム 150
NT1 ホルミウム 151
NT1 ホルミウム 152
NT1 ホルミウム 153
NT1 ホルミウム 154
NT1 ホルミウム 155
NT1 ホルミウム 156
NT1 ホルミウム 157
NT1 ホルミウム 158
NT1 ホルミウム 159
NT1 ホルミウム 160
NT1 ホルミウム 161
NT1 ホルミウム 162
NT1 ホルミウム 163
NT1 ホルミウム 164
NT1 ポロニウム 196
NT1 ポロニウム 197
NT1 ポロニウム 198
NT1 ポロニウム 199
NT1 ポロニウム 200
NT1 ポロニウム 201
NT1 ポロニウム 202
NT1 ポロニウム 203
NT1 ポロニウム 204
NT1 ポロニウム 205
NT1 ポロニウム 206
NT1 ポロニウム 207
NT1 ポロニウム 208
NT1 ポロニウム 209
NT1 マンガン 51
NT1 マンガン 52
NT1 マンガン 53
NT1 マンガン 54
NT1 メンデレビウム 245
NT1 メンデレビウム 246
NT1 メンデレビウム 248
NT1 メンデレビウム 249
NT1 メンデレビウム 250
NT1 メンデレビウム 251
NT1 メンデレビウム 252
NT1 メンデレビウム 253
NT1 メンデレビウム 254
NT1 メンデレビウム 255
NT1 メンデレビウム 256
NT1 メンデレビウム 257
NT1 メンデレビウム 258
NT1 モリブデン 83
NT1 モリブデン 87
NT1 モリブデン 88
NT1 モリブデン 89
NT1 モリブデン 90
NT1 モリブデン 91
NT1 モリブデン 93
NT1 ユウロピウム 132
NT1 ユウロピウム 133
NT1 ユウロピウム 139
NT1 ユウロピウム 140
NT1 ユウロピウム 141
NT1 ユウロピウム 142
NT1 ユウロピウム 143
NT1 ユウロピウム 144
NT1 ユウロピウム 145
NT1 ユウロピウム 146
NT1 ユウロピウム 147
NT1 ユウロピウム 148
NT1 ユウロピウム 149
NT1 ユウロピウム 150
NT1 ユウロピウム 152
NT1 ユウロピウム 154
NT1 ヨウ素 110
NT1 ヨウ素 111
NT1 ヨウ素 112
NT1 ヨウ素 113
NT1 ヨウ素 114
NT1 ヨウ素 115
NT1 ヨウ素 116
NT1 ヨウ素 117
NT1 ヨウ素 118
NT1 ヨウ素 119
NT1 ヨウ素 120
NT1 ヨウ素 121
NT1 ヨウ素 122
NT1 ヨウ素 123
NT1 ヨウ素 124
NT1 ヨウ素 125
NT1 ヨウ素 126
NT1 ヨウ素 128
NT1 ラジウム 213
NT1 ラジウム 214
NT1 ラドン 198
NT1 ラドン 200
NT1 ラドン 201
NT1 ラドン 202
NT1 ラドン 203
NT1 ラドン 204
NT1 ラドン 205
NT1 ラドン 206
NT1 ラドン 207
NT1 ラドン 208
NT1 ラドン 209
NT1 ラドン 210
NT1 ラドン 211
NT1 ランタン 117
NT1 ランタン 118
NT1 ランタン 119
NT1 ランタン 120
NT1 ランタン 121
NT1 ランタン 122
NT1 ランタン 123
NT1 ランタン 124
NT1 ランタン 125
NT1 ランタン 126
NT1 ランタン 127
NT1 ランタン 128
NT1 ランタン 129
NT1 ランタン 130
NT1 ランタン 131
NT1 ランタン 132
NT1 ランタン 133
NT1 ランタン 134
NT1 ランタン 135
NT1 ランタン 136
NT1 ランタン 137
NT1 ランタン 138
NT1 ルテチウム 150
NT1 ルテチウム 153
NT1 ルテチウム 154
NT1 ルテチウム 155
NT1 ルテチウム 156
NT1 ルテチウム 157
NT1 ルテチウム 158
NT1 ルテチウム 159
NT1 ルテチウム 160
NT1 ルテチウム 161
NT1 ルテチウム 162
NT1 ルテチウム 163
NT1 ルテチウム 164
NT1 ルテチウム 165
NT1 ルテチウム 166
NT1 ルテチウム 167
NT1 ルテチウム 168
NT1 ルテチウム 169
NT1 ルテチウム 170
NT1 ルテチウム 171
NT1 ルテチウム 172
NT1 ルテチウム 173
NT1 ルテチウム 174
NT1 ルテニウム 87
NT1 ルテニウム 90
NT1 ルテニウム 91
NT1 ルテニウム 92
NT1 ルテニウム 93
NT1 ルテニウム 94
NT1 ルテニウム 95
NT1 ルテニウム 97
NT1 ルビジウム 76
NT1 ルビジウム 77
NT1 ルビジウム 78
NT1 ルビジウム 79
NT1 ルビジウム 81
NT1 ルビジウム 82
NT1 ルビジウム 83
NT1 ルビジウム 84
NT1 ルビジウム 86
NT1 レニウム 163
NT1 レニウム 164
NT1 レニウム 165
NT1 レニウム 168
NT1 レニウム 170
NT1 レニウム 171
NT1 レニウム 172
NT1 レニウム 173
NT1 レニウム 174
NT1 レニウム 175
NT1 レニウム 176
NT1 レニウム 177
NT1 レニウム 178
NT1 レニウム 179
NT1 レニウム 180
NT1 レニウム 181
NT1 レニウム 182
NT1 レニウム 183
NT1 レニウム 184
NT1 レニウム 186
NT1 ローレンシウム 251
NT1 ローレンシウム 254
NT1 ローレンシウム 255
NT1 ローレンシウム 256
NT1 ロジウム 100
NT1 ロジウム 101
NT1 ロジウム 102
NT1 ロジウム 104
NT1 ロジウム 89
NT1 ロジウム 90
NT1 ロジウム 91
NT1 ロジウム 92
NT1 ロジウム 93
NT1 ロジウム 95
NT1 ロジウム 96
NT1 ロジウム 97
NT1 ロジウム 98
NT1 ロジウム 99
NT1 亜鉛 55
NT1 亜鉛 56
NT1 亜鉛 60

NT1 亜鉛 61
NT1 亜鉛 62
NT1 亜鉛 63
NT1 亜鉛 65
NT1 鉛 186
NT1 鉛 187
NT1 鉛 188
NT1 鉛 189
NT1 鉛 190
NT1 鉛 191
NT1 鉛 192
NT1 鉛 193
NT1 鉛 194
NT1 鉛 195
NT1 鉛 196
NT1 鉛 197
NT1 鉛 198
NT1 鉛 199
NT1 鉛 200
NT1 鉛 201
NT1 鉛 202
NT1 鉛 203
NT1 鉛 205
NT1 塩素 36
NT1 金 180
NT1 金 181
NT1 金 182
NT1 金 183
NT1 金 184
NT1 金 185
NT1 金 186
NT1 金 187
NT1 金 188
NT1 金 189
NT1 金 190
NT1 金 191
NT1 金 192
NT1 金 193
NT1 金 194
NT1 金 195
NT1 金 196
NT1 銀 100
NT1 銀 101
NT1 銀 102
NT1 銀 103
NT1 銀 104
NT1 銀 105
NT1 銀 106
NT1 銀 108
NT1 銀 110
NT1 銀 93
NT1 銀 95
NT1 銀 96
NT1 銀 97
NT1 銀 98
NT1 銀 99
NT1 臭素 67
NT1 臭素 68
NT1 臭素 71
NT1 臭素 73
NT1 臭素 74
NT1 臭素 75
NT1 臭素 76
NT1 臭素 77
NT1 臭素 78
NT1 臭素 80
NT1 水銀 177
NT1 水銀 178
NT1 水銀 179
NT1 水銀 180
NT1 水銀 181
NT1 水銀 182
NT1 水銀 183
NT1 水銀 184
NT1 水銀 185
NT1 水銀 186
NT1 水銀 187
NT1 水銀 188
NT1 水銀 189
NT1 水銀 190
NT1 水銀 191
NT1 水銀 192
NT1 水銀 193
NT1 水銀 194
NT1 水銀 195
NT1 水銀 197
NT1 窒素 13
NT1 鉄 45
NT1 鉄 52
NT1 鉄 53
NT1 鉄 55
NT1 銅 55
NT1 銅 58
NT1 銅 60
NT1 銅 61
NT1 銅 62
NT1 銅 64
NT1 白金 173
NT1 白金 174
NT1 白金 175
NT1 白金 176
NT1 白金 177
NT1 白金 178
NT1 白金 179
NT1 白金 180
NT1 白金 181
NT1 白金 182
NT1 白金 183
NT1 白金 184
NT1 白金 185
NT1 白金 186
NT1 白金 187
NT1 白金 188
NT1 白金 189
NT1 白金 191
NT1 白金 193
RT 電子捕獲崩壊

電子放射量測定

BT1 線量測定
RT 電子検出

電子放出

UF *放出（電子）*
BT1 放出
NT1 光電子放出
RT オージェ効果
RT 仕事関数
RT 電界放出
RT 電子源
RT 内部電磁パルス
RT 熱電子放出

電子密度

UF *密度（電子）*
RT プラズマイーター
RT 電子
RT 電流密度

電子誘導

UF *誘導（電子）*
BT1 制御系
RT ロケット
RT 宇宙船
RT 慣性誘導
RT 航法計器
RT 電子装置

電子冷却

1975-08-22
低エネルギーの電子ビームとの衝突による粒子ビーム振動の低減。
BT1 ビーム冷却
RT クーロン散乱
RT ビーム明度
RT 電子ビーム
RT 陽子ビーム

電子－正孔カップリング

INIS: 1989-09-14; ETDE: 1980-03-29
BT1 カップリング
RT 正孔
RT 超伝導
RT 電子

電子－正孔プラズマ

INIS: 1983-06-30; ETDE: 2002-06-13
USE 固体プラズマ

電子－正孔液滴

INIS: 1999-10-07; ETDE: 1979-02-23
*BT1 固体プラズマ
RT 正孔
RT 電荷キャリヤー
RT 励起子

電磁パルス

UF *ｅｍｐ（電磁パルス）*
BT1 パルス
*BT1 電磁放射線
NT1 内部電磁パルス
RT 核爆発

電磁フィルタ

1980-05-14
BT1 フィルタ
RT ろ過
RT 一次冷却材回路
RT 水
RT 腐食生成物

電磁ポンプ

*BT1 ポンプ

電磁レンズ

UF *プラズマレンズ*
BT1 レンズ
RT 磁気的分析器
RT 磁石
RT 端効果

電磁気ひずみ

USE 磁気ひずみ

電磁気学

BT1 磁性
RT カルーツァ・クライン理論
RT 電気力学
RT 連続方程式

電磁形状因子
*BT1 形状因子
RT 四元運動量移行

電磁場
UF *場（電磁）*
RT アインシュタイン・マクスウェル方程式
RT アハラノフ・ボーム効果
RT ポテンシャル
RT ポンデロモーティブ力
RT マクスウェルの方程式
RT ワイル統一理論
RT 磁場
RT 電気力学
RT 電場
RT 不均質場

電磁真空方程式
INIS: 1983-06-30; ETDE: 1983-07-20
USE アインシュタイン・マクスウェル方程式

電磁石
*BT1 磁石
*BT1 電気設備
NT1 超伝導磁石
RT 磁気特性
RT 電気コイル

電磁相互作用
1995-08-10
*BT1 基本相互作用
NT1 ウムクラップ過程
NT1 クーロン散乱
NT1 コンプトン効果
NT1 光子・ハドロン相互作用
NT2 光子・バリオン相互作用
NT3 光子・ハイペロン相互作用
NT3 光子・核子相互作用
NT4 光子・中性子相互作用
NT4 光子・陽子相互作用
NT2 光子・中間子相互作用
NT1 光子・光子相互作用
NT1 光生成
NT2 プリマコフ効果
NT1 電気生成
RT クーロン補正
RT ハドロン・ハドロン相互作用
RT レプトン・ハドロン相互作用
RT レプトン・レプトン相互作用
RT 荷電カレント
RT 壊滅
RT 光子・レプトン相互作用
RT 大統一理論
RT 中性カレント
RT 電気力学
RT 電子・クォーク相互作用
RT 電磁粒子崩壊
RT 標準模型
RT 放射補正

電磁探査
1981-02-27
亜表層で人為的に発生させたまたは自然現象で発生した電磁波は誘導電流を発生させる。この交番磁界の測定に基づいた電気探査法のサブグループ。
*BT1 電気探査
NT1 地磁気地電流調査
RT 地熱エネルギー探査

電磁同位元素分離
1975-09-25
電磁同位元素分離のプロセス。
*BT1 同位体分離
RT 電磁同位元素分離符

電磁同位元素分離符
1993-11-05
UF *カルトロン*
NT1 トリスタンセパレータ
RT 電磁同位元素分離
RT 同位体分離

電磁波
USE 電磁放射線

電磁変遷
USE エネルギー準位遷移

電磁放射線
UF *電磁波*
BT1 放射線
NT1 ガンマ線
NT2 即発ガンマ線
NT2 遅発ガンマ線
NT1 コヒーレント光
NT1 チェレンコフ線
NT1 ヘリコン波
NT1 マイクロ波放射
NT2 レリック放射
NT1 レーザー光線
NT1 黄道光
NT1 可視光
NT1 極光ヒス
NT1 黒体放射
NT1 紫外線
NT2 遠紫外線
NT2 極紫外線
NT2 近紫外線
NT1 制動放射（bremsstrahlung）
NT2 オンジュレーター放射
NT2 サイクロトロン放射
NT2 シンクロトロン放射
NT2 内部制動放射（internal bremsstrahlung）
NT1 赤外線
NT2 遠赤外線
NT2 近赤外線
NT2 中間的赤外線
NT1 遷移放射
NT1 多重極放射
NT1 単色放射線
NT1 超低周波放射
NT1 電磁パルス
NT2 内部電磁パルス
NT1 電波放射
NT2 太陽電波バースト
NT2 太陽電波放射
NT2 短波放射
NT2 中波
NT2 長波放射
NT2 電波雑音
NT3 ホイッスラー電波
NT3 空電
NT2 放射線エコー
NT1 熱放射
NT1 x 線
NT2 硬 x 線
NT2 軟 x 線放射
RT ひずみ信号
RT ファラデー効果
RT 光子
RT 周波数混合
RT 進行波
RT 調波発生
RT 定在波
RT 波形
RT 放射圧

電磁誘導センサ
*BT1 ビームモニター
RT ビームモニタリング

電磁流体コンプレッサー
BT1 圧縮機

電磁流体力学
*BT1 水力学
RT ハルトマン番号
RT プラズマ
RT プラズマ流体方程式
RT メルシエ条件
RT 磁気レイノルズ数
RT 磁気気体力学
RT 直接エネルギー変換
RT 流体流動
RT ｍｈｄ発電所
RT ｍｈｄ（電磁流体力学）均衡
RT ｍｈｄ（電磁流体）発電機

電磁流体力学チャンネル
USE ｍｈｄ（電磁流体力学）チャンネル

電磁粒子崩壊
INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-28
*BT1 粒子崩壊
RT 電磁相互作用
RT 放射崩壊

電弱混入角度
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-07-23
USE ワインバーグ角

電弱相互作用模型
INIS: 1995-08-10; ETDE: 2002-06-13
USE ワインバーグ・サラムゲージ模型

電弱模型
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-03-26
USE ワインバーグ・サラムゲージ模型

電場
UF *場（電気）*
NT1 クーロン場
RT カシミール効果
RT シュタルク効果
RT パラメトリック不安定性
RT 核四極子共鳴
RT 交差場
RT 電気双極子
RT 電磁場
RT 不均質場
RT 励振系

電食
USE 電気化学的腐食

電池（電気）
USE 蓄電池

電池（同位体）
USE 原子力電池

電着
UF *電気鋳造*

*BT1 電解
*BT1 表面被覆法
NT1 電気メッキ
RT 電気冶金

電着被覆

BT1 被覆
RT 電気メッキ

電動機

SF *ステッパー電動機*
*BT1 モーター
*BT1 電気設備
NT1 超伝導モーター
RT 電機子

電波銀河

BT1 宇宙電波源
BT1 銀河
RT クェーサー

電波雑音

UF *宇宙雑音*
BT1 雑音
*BT1 電波放射
NT1 ホイッスラー電波
NT1 空電
RT バックグラウンドノイズ
RT 干渉

電波設備電源

2000-04-12
*BT1 電源
RT 無線装置

電波天文学

BT1 天文学
RT メガヘルツ領域
RT 宇宙電波源
RT 太陽電波バースト
RT ｇｈｚ領域

電波発信機

INIS: 1981-03-10; ETDE: 1976-12-29
USE 無線装置

電波放射

1996-06-28
UF *デシメートル波放射（１－３ｄｍ）*
UF *デシメートル波放射（３－１０ｄｍ）*
UF *メートル波*
UF *極超短波放射*
UF *極超短波放射（高周波）*
UF *極超短波放射（低周波）*
UF *極超短波放射（０１－１００ｇｈｚ）*
UF *極超短波放射（１００－１０００ｍｈｚ）*
UF *超短波放射*
UF *ｓｈｆ放射*
UF *ｕｈｆ放射（高周波）*
UF *ｕｈｆ放射（低周波）*
UF *ｕｈｆ放射（０１－１００ｇｈｚ）*
UF *ｕｈｆ放射（１００－１０００ｍｈｚ）*
UF *ｖｈｆ放射*
*BT1 電磁放射線
NT1 太陽電波バースト
NT1 太陽電波放射
NT1 短波放射
NT1 中波
NT1 長波放射
NT1 電波雑音
NT2 ホイッスラー電波
NT2 空電
NT1 放射線エコー
RT ひずみ信号
RT レーダー
RT 宇宙電波源
RT 極冠吸収
RT 高周波系
RT 無線装置
RT 臨界周波数

電波望遠鏡

*BT1 アンテナ
BT1 望遠鏡
*BT1 無線装置
RT 干渉計

電離

UF *放出（イオン化）*
NT1 クーロン電離
NT1 光電離
NT1 自己イオン化
NT1 内殻電離
NT1 内部イオン化
NT1 表面電離
NT2 断熱の表面イオン化
RT エネルギー吸収
RT エネルギー損失
RT カーマ
RT ジェシー効果
RT ビルドアップ
RT ビーム中性化
RT ファノ因子
RT プラズマシーディング
RT プラズマ生成
RT ブラッグ曲線
RT ペニング効果
RT 荷電交換
RT 解離
RT 線エネルギー付与
RT 電荷状態
RT 電子損失
RT 電子脱離
RT 電子付着
RT 電離電圧
RT 電離放射線
RT 壁面効果
RT 放射線質

電離ゲージ

*BT1 真空計
NT1 フィリップス真空計
NT1 ベアード・アルパート真空計
NT1 放射線真空計

電離層

UF *電離層効果*
BT1 地球大気
NT1 ｃ領域
NT1 ｄ領域
NT1 ｅ領域
NT2 スポラディック **e** 層
NT1 ｆ領域
NT2 スプレッドｆ
NT2 ｆ１層
NT2 ｆ２層
RT イオン構成
RT オーロラオーバル
RT オーロラ帯
RT スケールハイト
RT ハラング不連続
RT 極カスプ
RT 極冠オーロラ
RT 極光ヒス
RT 見かけ高さ
RT 昼間側オーロラ
RT 伝播性電離圏擾乱
RT 突発性電離層擾乱
RT 臨界周波数

電離層効果

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-05-12
1997 年 3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 撹乱
USE 電離層

電離層嵐

1975-11-07
BT1 撹乱
NT1 伝播性電離圏擾乱
NT1 突発性電離層擾乱
RT 磁気あらし
RT ｆ領域

電離損失

USE エネルギー損失

電離電圧

RT プラズマシーディング
RT 結合エネルギー
RT 電位
RT 電子陰性度
RT 電離

電離箱

*BT1 放射線検出器
NT1 コンデンサー電離箱
NT1 ブラッグ・グレイ電離箱
NT1 ホウ素被覆電離箱
NT1 マルチワイヤ電離箱
NT1 液体電離箱
NT1 核分裂電離箱
NT1 補外電離箱
RT アバランシェ・クエンチング
RT イオン移動度スペクトル検出器
RT キャンベリング回路
RT マルチワイヤ比例電離箱
RT 電子捕獲検出器
RT 壁なし型カウンタ
RT 壁面効果

電離箱煙探知器

INIS: 1993-11-08; ETDE: 2002-06-13
USE 放射線煙感知器

電離放射線

BT1 放射線
NT1 アルファ粒子
NT2 宇宙アルファ粒子
NT2 太陽アルファ粒子
NT2 遅発アルファ粒子
NT1 ガンマ線
NT2 即発ガンマ線
NT2 遅発ガンマ線
NT1 スカイシャイン
NT1 ベータ粒子
NT1 宇宙線

NT2 一次宇宙線
NT3 宇宙アルファ粒子
NT3 宇宙ガンマ線バースト
NT3 宇宙核
NT3 宇宙ｘ線バースト
NT2 宇宙ニュートリノ
NT2 宇宙光子
NT2 宇宙陽子
NT2 硬成分
NT2 軟成分
NT2 二次宇宙線
NT3 宇宙π中間子
NT3 宇宙線シャワー
NT4 広域宇宙線空気シャワー
NT3 宇宙線ミューオン
NT3 宇宙中性子
NT3 宇宙電子
NT3 宇宙陽電子
NT3 宇宙ｋ中間子
NT1 ｘ線
NT2 硬ｘ線
NT2 軟ｘ線放射
RT エネルギー損失
RT デルタ線
RT ビルドアップ
RT 環境暴露
RT 奇形発生因子
RT 職業被爆
RT 線量当量
RT 電離
RT 突然変異原

電流

UF *フーコー電流*
UF *プラズマ電流*
UF *電流（電気）*
BT1 流れ
NT1 エレクトロジェット
NT1 しきい電流
NT1 ファラデー電流
NT1 ブートストラップ電流
NT1 渦電流
NT1 過電流
NT1 環電流
NT1 交流電流
NT1 光電流
NT1 直流
NT1 電気アーク
NT1 臨界電流
NT1 漏れ電流
NT2 暗電流
RT クルスカル限界
RT サージ
RT フラッシュオーバー
RT 逆転磁場ピンチ装置
RT 心電図
RT 電気
RT 電気炭化
RT 電流リミッター
RT 電流密度
RT 非誘導電流駆動
RT 表皮効果
RT 励振系

電流リミッター

INIS: 1978-08-30; ETDE: 1977-03-08
印加電圧に関係なく、特定量まで電流の流れを制限する装置。
UF *デマンドリミター*
*BT1 電気設備
RT しきい電流
RT 回路遮断器
RT 送電線
RT 電流

電流駆動加熱

INIS: 1983-03-16; ETDE: 1982-10-05
トカマクにおける定常電流誘導技術。それによってパルス運転に関連する問題を克服する。中性粒子ビーム、アルフベン波、イオンサイクロトロン波、低域混成波、および電子サイクロトロン波を含む連続電流発生が効率的にできる加熱メカニズム。
*BT1 ジュール加熱
RT 非誘導電流駆動

電流計

*BT1 電気測定器

電流磁気効果

RT 磁場

電流周波数変換器

2000-04-12
*BT1 パルスコンバータ

電流測定

*BT1 滴定

電流密度

UF *密度（電流）*
RT ビーム電流
RT 担体密度
RT 電子密度
RT 電流

電流（ビーム）

2000-04-12
USE ビーム電流

電流（交流）

USE 交流電流

電流（直流）

USE 直流

電流（電気）

2000-04-12
USE 電流

電流（漏出）

USE 漏れ電流

電力

1996-07-16
BT1 力
NT1 オフピーク電力
NT1 水力発電電力
NT1 余剰電力
NT1 流体動力電力
RT アラスカ州電力管理局
RT オンサイト発電
RT ピーク負荷料金制
RT ボンヌヴィル電力管理局
RT マスター計量
RT 宇宙船電源
RT 原子力
RT 限界費用価格決定法
RT 公共事業
RT 需要率
RT 送電
RT 送電線
RT 電気
RT 電気事業
RT 電源
RT 電力ポテンシャル
RT 電力計
RT 電力事業
RT 電力需要
RT 電力損失
RT 南西地域電力管理事業団
RT 南東地域電力管理事業団
RT 発電
RT 発電所
RT 負荷管理
RT 複合サイクル
RT 分散貯蔵と発生
RT 米国西部地域電力事業団
RT 利用時間帯別価格決定法
RT ｅｐｒｉ（電力研究所）
RT ｖａｒ制御システム

電力ポテンシャル

2000-04-12
RT 電力

電力供給会社炉

1993-11-05
USE ｅｓｃｏｍ炉

電力供給停止

INIS: 1995-03-27; ETDE: 1979-07-18
電力システムもしくは熱電力システムのすべてまたは一部の、偶発的または計画されたシャットダウン。
UF *停電*
UF *電圧低減*
RT シャットダウン
RT 可用性
RT 機能不全
RT 事故
RT 信頼性
RT 送電
RT 電源
RT 電力系統
RT 電力損失
RT 発電所
RT 保守管理
RT 容量

電力系システム

INIS: 1982-12-07; ETDE: 1976-02-23
USE 電力系統

電力系統

INIS: 1982-12-07; ETDE: 1976-02-19
発電と送電施設に関連した電力ネットワークを含む。
UF *電力系システム*
BT1 エネルギーシステム
NT1 スマートグリッド
NT1 ブレイトンサイクル電力システム
NT1 ランキンサイクルパワーシステム
NT1 結合型電力系
NT1 交流方式
NT2 ｅｈｖ（特別高圧）交流系
NT2 ｈｖａｃ（高電圧交流）系
NT2 ｕｈｖ（超高電圧）交流システム
NT1 太陽熱利用発電システム
NT1 直流方式
NT2 ｅｈｖ（特別高圧）直流系
NT2 ｈｖｄｃ（高電圧直流）系
NT2 ｕｈｖ（超高電圧）直流系
RT ガス絶縁式変圧器

RT マイクロ波送電
RT レーザー光送電
RT 出力分配システム
RT 送電
RT 送電線
RT 地中送電
RT 電気過渡現象
RT 電力供給停止
RT 電力事業
RT 発電
RT 発電所
RT 分散貯蔵と発生
RT 変電所
RT 力率
RT ｖａｒ制御システム

電力継電衛星

2000-04-12
BT1 衛星
RT 送電

電力計

INIS: 1992-07-22; ETDE: 1978-01-23
UF *積算電力計*
*BT1 メーター
*BT1 電気測定器
RT エネルギー消費
RT ピーク負荷料金制
RT マスター計量
RT 調量
RT 電力

電力研究所

INIS: 1993-11-05; ETDE: 1977-01-10
USE ｅｐｒｉ（電力研究所）

電力事業

INIS: 1999-06-30; ETDE: 1978-02-14
ELECTRICPOWER やELECTRIC UTILITIES やPOWER SYSTEMS といったディスクリプタが十分でない場合の、一般的な論文に限定。
BT1 産業
RT 原子力
RT 電気事業
RT 電気信頼性評議会
RT 電力
RT 電力系統
RT ｅｐｒｉ（電力研究所）

電力需要

UF *負荷（電力需要）*
BT1 需要
RT エネルギー需要
RT オフピーク電力
RT ピーク負荷
RT 需要率
RT 充填率
RT 電力

電力生産

ETDE: 2002-04-26
USE 発電

電力増幅器

*BT1 増幅器

電力損失

INIS: 1999-07-06; ETDE: 1979-01-30
UF *配電ロス*
*BT1 エネルギー損失
RT 送電
RT 電力
RT 電力供給停止

電力入力

INIS: 1985-01-18; ETDE: 1977-09-19
機械、機器、または他の装置の動作に必要な電源。
UF *ワット数*
RT 力

電力融通

INIS: 1999-07-07; ETDE: 1982-02-23
発電・送電施設の計画や運用を共有するための正式な契約による電気事業者間の調整。
RT 結合型電力系
RT 送電
RT 電気事業
RT 発電

電力連携系統

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-04
USE 結合型電力系

電話

INIS: 1999-07-05; ETDE: 1976-08-24
NT1 携帯電話
RT データ伝送
RT 公共事業
RT 通信

吐き気

BT1 症状
RT 消化器系疾患

塗料

BT1 被覆
NT1 発光塗料
RT 色素
RT 防食処理

都市

USE 市街地

都市ガス

1992-07-21
一般的な使用のため公益事業によって生産されたガス。
*BT1 中熱量ガス
RT 石炭ガス

都市ビル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-09
USE 公共建築物

都市汚泥

INIS: 1977-11-21; ETDE: 2002-03-28
USE 下水汚泥

都市人口

*BT1 人口
RT 市街地
RT 社会学

都市廃棄物

INIS: 1985-07-18; ETDE: 1975-11-11
家庭、商業施設、ビジネス施設、学校、病院などで発生した廃棄物。産業廃棄物および生物学的廃棄物、廃棄された自動車、灰、街頭のごみ、建設・解体残骸、および下水汚泥を除外する。INDUSTRIAL WASTES、 BIOLOGICAL WASTES、 ASHES 、 SEWAGE SLUDGE をも見よ。1985 年8月まで、DOMESTIC WASTES は有効なディスクリプタであった。
UF *家庭廃棄物*
BT1 廃棄物
RT スクラップ
RT 汚染物質
RT 化学廃棄物
RT 固体廃棄物
RT 廃棄物固形燃料

都市廃棄物（産業）

INIS: 1985-07-18; ETDE: 2002-03-28
USE 産業廃棄物

都市廃棄物（生物学的）

INIS: 1985-07-18; ETDE: 2002-03-28
USE 生物学的廃棄物

都市法

INIS: 1990-12-15; ETDE: 2002-03-28
1990 年12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 法律

度日

INIS: 1993-01-13; ETDE: 1975-09-30
BT1 ユニット
RT 温度測定
RT 気候
RT 空調
RT 室内暖房

度量衡基準局（米国）

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-04-16
USE 米国ｎｂｓ（国立標準局）

土

UF *ジョールン（土壌）*
NT1 ローム層
NT1 塩類土壌
NT1 酸性土壌
RT フミン酸
RT フルボ酸
RT プロテウス属
RT 永久凍土層
RT 沖積鉱床
RT 潅漑
RT 環境物質
RT 好気菌
RT 根
RT 砂
RT 酸中和容量
RT 植物
RT 生態系
RT 石灰添加
RT 地下
RT 地下水
RT 築堤
RT 窒素固定
RT 泥炭
RT 土質力学
RT 土壌化学
RT 土壌保全
RT 粘土
RT 農業
RT 腐植土
RT 放射性核種移動
RT 放射性降下物堆積物
RT 陸上生態系

土工機械

INIS: 1983-06-30; ETDE: 1977-03-04
UF *掘削機*

*BT1 マテリアルハンドリング装置
NT1 ドラグライン
NT1 バケットホイール掘削機
RT ボーリング孔
RT 掘削
RT 鉱山設備
RT 車両

土質力学

INIS: 1977-03-14; ETDE: 1976-08-04
環境的影響力に対する土質の応答を定量化するための力学と地質学の原理の応用。
BT1 力学
RT 海洋底
RT 岩盤力学
RT 地下水
RT 地殻
RT 土
RT 土壌保全
RT 被覆岩
RT 落盤

土壌汚染

放射性でない汚染に限定。放射性汚染については、CONTAMINATION を用いよ。
BT1 汚染
RT 環境効果
RT 環境暴露
RT 酸性鉱山排水
RT 土壌汚染制御
RT 土壌汚染防止
RT 土地利用

土壌汚染制御

INIS: 1992-03-11; ETDE: 1977-03-04
発生源で形成された後、汚染物質の除去または管理。
*BT1 汚染制御
RT ブラウンフィールド
RT 開墾
RT 自然減衰
RT 土壌汚染
RT 土地利用

土壌汚染防止

INIS: 1992-03-11; ETDE: 1976-07-07
発生源での汚染物質の形成防止。
SF *重要な悪化防止*
SF *ｐｓｄ（顕著な環境悪化防止）*
BT1 汚染防止
RT 開墾
RT 土壌汚染

土壌化学

INIS: 1992-03-11; ETDE: 1977-03-04
BT1 化学
RT 生化学
RT 石灰添加
RT 土
RT 土壌保全
RT 農業
RT 肥料

土壌施用

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-08-08
USE 地層処分

土壌保全

INIS: 1992-07-07; ETDE: 1978-04-05
土壌構造と安定性を向上させながら収穫量を最適化するための土壌の管理。
BT1 資源保護
RT 下水汚泥
RT 開墾
RT 潅漑
RT 再緑化
RT 作物
RT 侵食防止
RT 浸食
RT 土
RT 土質力学
RT 土壌化学
RT 農業
RT 肥料

土星

BT1 惑星

土地資源

INIS: 1992-03-10; ETDE: 1982-01-07
BT1 資源
RT 開墾
RT 公共用地
RT 土地所有
RT 土地賃貸借契約
RT 土地要件
RT 土地利用
RT 陸上生態系

土地収用権

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-25
管轄内のすべての土地に関する主権の上位支配権により、公共の用途のために私有財産を取得する政府の権利。
RT 通行権
RT 土地利用
RT 法的側面

土地所有

INIS: 1992-03-10; ETDE: 1981-08-04
BT1 所有権
RT 鉱物権利
RT 土地資源
RT 土地利用
RT 法的側面

土地賃貸借契約

1992-03-10
BT1 リース契約
RT 規則
RT 賃貸借契約
RT 土地資源
RT 土地利用
RT 法的側面

土地要件

INIS: 1992-10-19; ETDE: 1977-11-29
BT1 需要
RT 土地資源
RT 土地利用

土地利用

1976-07-16
1979 年5 月から 1997 年3 月まで、ZONING はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF *地帯区分*
RT ブラウンフィールド
RT レクリエーション地域
RT 開墾
RT 乾燥地
RT 環境
RT 景観
RT 鉱物権利
RT 自然保護区
RT 周辺地域
RT 水利用
RT 地域協力
RT 地域分析
RT 通行権
RT 土壌汚染
RT 土壌汚染制御
RT 土地資源
RT 土地収用権
RT 土地所有
RT 土地賃貸借契約
RT 土地要件
RT 農場
RT 野生保護法
RT 立地選定
RT 流域

土木工学

INIS: 1991-10-01; ETDE: 1982-08-11
BT1 工学

土木地質学

INIS: 1992-09-01; ETDE: 1977-03-08
特に採鉱学と土木工学で、技術的手法に適用される地質学。
UF *地質工学*
BT1 地質学
RT 工学
RT 地盤・構造物相互作用

凍結

BT1 相転移
RT 解凍
RT 固化
RT 除霜
RT 低温生物学
RT 凍結乾燥
RT 不凍液
RT 融解

凍結サイクルシステム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-03-03
コレクター極板が僅かに凍結より上の温度に達したときに循環ポンプが開始され、蓄熱タンクから水を再循環させるシステム。1995 年2 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SEE 太陽熱温水器
SEE 太陽熱暖房システム
SEE 凍結防止

凍結乾燥

SF *冷凍乾燥*
RT 乾燥
RT 凍結

凍結試験

*BT1 冷熱試験

凍結防止

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-10-20
1978 年3 月から 1996 年3 月まで、DRAIN-DOWN SYSTEMS はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF *ドレインダウンシステム*

SF *凍結サイクルシステム*
RT 安全工学
RT 動作流体
RT 不凍液
RT 融点

唐辛子
INIS: 1984-04-04; ETDE: 2001-01-23
USE コショウ

塔
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-08-21
1981 年 8 月まで、MECHANICAL STRUCTURES がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。1981 年 8 月から 1992 年 6 月まで有効なディスクリプタであった。
SEE 機械的構造
SEE 送電塔
SEE 冷却塔

塔（構造）
ETDE: 2002-06-13
USE 機械的構造

塔（抽出）
USE 抽出塔

島

1995-11-22
NT1 アイスランド共和国
NT1 アゾレス諸島
NT1 アメリカ領サモア
NT1 アリューシャン列島
NT2 アムチトカ島域
NT1 インドネシア共和国
NT1 カーボベルデ諸島
NT1 カナリア諸島
NT1 キプロス共和国
NT1 グリーンランド
NT1 サモア
NT1 シンガポール共和国
NT1 スリランカ民主社会主義共和国
NT1 ソロモン諸島
NT1 タスマニア州
NT1 トンガ
NT1 ニューギニア島
NT2 パプアニューギニア独立国
NT1 ニュージーランド
NT1 ニューファンドランド・ラブラドール州
NT1 ニューヘブリディーズ諸島
NT1 ノバヤゼムリャ島
NT1 バヌアツ
NT1 ハワイ州
NT1 バーミューダ諸島
NT1 バーレーン王国
NT1 フィジー諸国共和国
NT1 フィリピン共和国
NT1 フェロー諸島
NT1 プリンスエドワードアイランド州
NT1 マダガスカル共和国
NT2 マラガシ共和国
NT1 マルタ共和国
NT1 ミクロネシア連邦
NT2 キリバス共和国
NT2 ツバル
NT2 ナウル共和国
NT2 マーシャル諸島共和国
NT3 エニウェトク島
NT3 ビキニ環礁
NT1 モーリシャス共和国
NT1 モルジブ共和国
NT1 レユニオン諸島
NT1 沖縄
NT1 西インド諸島
NT2 セントビンセント及びグレナディーン諸島
NT2 セントルシア
NT2 バハマ諸島
NT2 小アンティル諸島
NT3 アメリカ領バージン諸島
NT3 アンティグア・バーブーダ
NT3 オランダ領アンティル
NT3 グレナダ
NT3 センキット・ネヴィス
NT3 トリニダード・トバゴ共和国
NT3 バルバドス
NT3 マルティニク島
NT2 大アンティル諸島
NT3 イスパニョーラ島
NT4 ドミニカ共和国
NT4 ハイチ共和国
NT3 キューバ共和国
NT3 ジャマイカ
NT3 プエルトリコ
NT1 千島列島
NT1 太平洋諸島信託統治領
NT2 マリアナ諸島
NT3 グアム
NT1 台湾
RT オセアニア
RT 海
RT 陸上生態系

島根原子力１号機

中国電力、鹿島、島根県、日本。2015 年 4 月に恒久的シャットダウン。
UF *中国電力炉*
*BT1 沸騰水型原子炉

島根原子力２号機

INIS: 1985-11-16; ETDE: 1985-08-08
中国電力、鹿島、島根県、日本。
*BT1 沸騰水型原子炉

島根原子力３号機

2017-11-09
中国電力、鹿島、島根県、日本。原子炉は建設中。
*BT1 沸騰水型原子炉

投資

RT ユーロ市場
RT 経済学
RT 資金回収期間
RT 資金調達
RT 資産価値
RT 資本
RT 多様化
RT 費用
RT 利率

搭乗者

INIS: 1992-02-18; ETDE: 1978-04-05
UF *乗客*
RT エレベーター
RT タクシー
RT トラック
RT バス
RT レクリエーション車両
RT 貨物車
RT 建物
RT 自動車
RT 自動車運転者
RT 車両
RT 人口
RT 列車

東シナ海
INIS: 1992-01-16; ETDE: 1981-03-16
USE シナ海

東ドイツの機関
INIS: 1991-05-02; ETDE: 1977-04-13
1991 年 5 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ドイツの機関

東パキスタン
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-05-17
USE バングラデシュ人民共和国

東欧

INIS: 1997-11-11; ETDE: 1993-01-27
BT1 ヨーロッパ
NT1 アルバニア共和国
NT1 ウクライナ
NT2 クリミア半島
NT1 エストニア共和国
NT1 クロアチア共和国
NT1 スロバキア共和国
NT1 スロベニア共和国
NT1 セルビア共和国
NT1 チェコ共和国
NT1 ハンガリー共和国
NT1 ブルガリア共和国
NT1 ベラルーシ共和国
NT1 ボスニア・ヘルツェゴビナ
NT1 ポーランド共和国
NT1 マケドニア・旧ユーゴスラビア共和国
NT1 モルドバ共和国
NT1 モンテネグロ共和国
NT1 ラトビア共和国
NT1 リトアニア共和国
NT1 ルーマニア（romania）
NT1 ロシア連邦
NT2 カムチャッカ半島
NT2 シベリア
NT2 ドゥブナ
NT2 ノバヤゼムリャ島
NT2 ロボゼロ
NT2 千島列島

東欧経済相互援助会議
1993-11-05
USE ｃｏｍｅｃｏｎ（共産圏経済相互援助会議）

東海岸
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-10
1991 年 12 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 米国東海岸

東海再処理プラント

2006-04-19
*BT1 燃料再処理工場

東海第二１号機

日本原子力発電、東海、茨城県、日本。1998 年に恒久的シャットダウン。
UF *東海－１号炉*
UF *ｊａｐｃｏ－１号炉*
*BT1 マグノックス型炉
*BT1 二酸化炭素冷却炉
*BT1 熱中性子炉

東海第二２号機
日本原子力発電、東海、茨城県、日本。
UF ｊａｐｃｏ－３号炉
*BT1 沸騰水型原子炉

東海－神岡間長基線ニュートリノ振動実験 (t2k 実験)
2016-12-12
SEE スーパーカミオカンデ・ニュートリノ検出器

東海－１号炉
ETDE: 2002-06-13
USE 東海第二１号機

東京シンクロトロン（ＫＥＫ－ＡＴＦ）
１．３－ＧｅＶの電子シンクロトロン。
*BT1 シンクロトロン

東京大学原子核研究所サイクロトロン
INIS: 1993-11-08; ETDE: 2002-06-13
USE 東京大学原子核研究所（ｉｎｓ）サイクロトロン

東京大学原子核研究所（ＩＮＳ）サイクロトロン
INIS: 1983-06-01; ETDE: 1983-03-24
セクター集束サイクロトロン、原子核研究所、東京大学、日本。
UF 東京大学原子核研究所サイクロトロン
UF ｉｎｓサイクロトロン（東京大学原子核研究所）
*BT1 重イオン加速器
*BT1 等時性サイクロトロン

東京大学原子炉（弥生）
東京大学、東海、茨城県、日本。
*BT1 研究試験炉
*BT1 高速炉

東京電力ｋ－１号炉
INIS: 1987-01-28; ETDE: 2002-06-13
USE 柏崎刈羽原子力１号機

東京電力ｋ－２号炉
INIS: 1985-04-22; ETDE: 1985-05-07
USE 柏崎刈羽原子力２号機

東京非循環トカマク型装置
INIS: 1985-03-19; ETDE: 1985-04-09
USE ｔｎｔ－ａトカマク型装置

東京－１号炉
USE 福島第一原子力１号機

東京－２号炉
USE 福島第一原子力２号機

東京－３号炉
USE 福島第一原子力３号機

東京－４号炉
USE 福島第一原子力４号機

東施設
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-08-21
熱回収および変換装置の研究開発のためのＤＯＥの残留エネルギー応用計画（ＲＥＡＰ）のためのサバンナ・リバー工場の主要なシステム試験および評価施設。
1995 年 2 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SEE サバンナ・リバー工場

東芝教育訓練用原子炉（ｔｔｒ－１）
USE 東芝原子炉（ｔｔｒ－１）

東芝原子炉（ＴＴＲ－１）
東芝、川崎、神奈川県、日本。
UF 東芝教育訓練用原子炉（ｔｔｒ－１）
UF ｔｔｒ－１（東芝教育訓練用）原子炉
*BT1 プール型原子炉
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

東西非対称
地球規模の側面に限定。
BT1 非対称
RT 宇宙線
RT 地理的変異

東通－１号炉
2008-07-24
東北電力、東通、青森県、日本。
*BT1 沸騰水型原子炉

東北サイクロトロン
INIS: 1983-06-30; ETDE: 1995-02-13
東北大学サイクロトロン・ラジオアイソトープセンター、仙台、日本。
UF 仙台サイクロトロン
UF 東北大学サイクロトロン
UF 東北大学ａｖｆサイクロトロン
UF ｃｙｒｉｃ（東北大学サイクロトロンｒｉセンター）サイクロトロン
*BT1 重イオン加速器
*BT1 等時性サイクロトロン

東北大学サイクロトロン
INIS: 1983-06-30; ETDE: 2000-09-20
USE 東北サイクロトロン

東北大学ａｖｆサイクロトロン
INIS: 1983-06-30; ETDE: 2000-09-20
USE 東北サイクロトロン

東北－１号炉
USE 女川原子力１号機

東洋系アメリカ人
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-01-21
UF アメリカの東洋人
*BT1 少数派
RT 社会学

湯ならし
2000-04-12
主に砂からタールを分離するオイルタールサンドの処理で使用されるプロセス。
BT1 流体圧入プロセス
RT オイルサンド
RT オイルシェール

湯川ポテンシャル
*BT1 核ポテンシャル
RT 核子
RT 核子・核子ポテンシャル

湯川非局所場理論
UF 非・局所場理論
UF 非局所場理論
*BT1 場の量子論

湯沸かし
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-27
USE 温水器

灯油
*BT1 液体燃料
*BT1 軽油
RT 自動車用燃料

等エントロピー過程
エントロピーの一定値に達成。
UF 過程（等エントロピー）
RT エントロピー
RT 断熱過程
RT 等温過程
RT 熱力学

等圧線模型
USE 同重体模型

等温過程
UF 過程（等温）
RT 断熱過程
RT 等エントロピー過程
RT 熱力学

等温式
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-24
1985 年 7 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 等温線

等温線
INIS: 1983-02-03; ETDE: 1983-03-07
等しい温度の点を結ぶ線。
UF 等温式
UF 等地温線
NT1 吸着等温線
RT 温度測定
RT 温度分布

等価回路
BT1 電子回路

等価核分裂中性子照射量
INIS: 1976-05-07; ETDE: 1978-03-08
*BT1 中性子照射量損傷
RT 照射
RT 中性子による損傷関数
RT 物理的な放射効果

等価原理
RT 一般相対性理論
RT 質量
RT 重力場

等価線量範囲
2012-05-30
BT1 放射線量範囲
NT1 シーベルト範囲
NT1 マイクロシーベルト範囲
NT1 ミリシーベルト範囲
NT2 ミリシーベルト範囲１０－１００
NT2 ミリシーベルト範囲０１－１０
NT2 ミリシーベルト範囲１００－１０００
RT 等価放射線量
RT 放射線量率範囲

等価放射線量
2012-05-30
*BT1 放射線量

RT 生物学的放射線効果
RT 等価線量範囲
RT 放射線治療

等角グループ

*BT1 リー群
RT 等角写像
RT 等角不変性

等角写像

*BT1 位相写像
RT 滑らかな多様体
RT 数学
RT 等角グループ

等角不変性

BT1 不変性原理
RT スケール次元
RT スケール不変性
RT 等角グループ

等時性サイクロトロン

1996-07-18
APACHE、*CHICAGO CYCLOTRON*、*CRACOW C-48 CYCLOTRON は*、ＥＴＤＥ*の有効なディスクリプタであった。*
UF *アパッシュ*
UF *クラコーc-48 サイクロトロン*
UF *シカゴサイクロトロン*
UF *セクターサイクロトロン*
*BT1 サイクロトロン
NT1 アイントホーフェンサイクロトロン
NT1 アリスサイクロトロン
NT1 オスロサイクロトロン
NT1 オルセーサイクロトロン
NT1 カールスルーエサイクロトロン
NT1 カザフスタンサイクロトロン
NT1 キエフサイクロトロン
NT1 クラコーaic-144 サイクロトロン
NT1 グルノーブルサイクロトロン
NT1 サイクロンサイクロトロン
NT1 サラサイクロトロン
NT1 テキサス超電導サイクロトロン
NT1 テキサスａ&m大　サイクロトロン
NT1 デブレツェンサイクロトロン
NT1 ハジサイクロトロン（haizy cyclotron）
NT1 プリンストンサイクロトロン
NT1 ブルックヘブン国立研究所サイクロトロン
NT1 ミュンヘン suse サイクロトロン
NT1 ミュンヘンコンパクトサイクロトロン
NT1 ミラノ超伝導サイクロトロン
NT1 ワルシャワサイクロトロン
NT1 東京大学原子核研究所（ｉｎｓ）サイクロトロン
NT1 東北サイクロトロン
NT1 ａａｂｏサイクロトロン
NT1 ｃｒｎｌ超伝導サイクロトロン
NT1 ｇａｎｉｌサイクロトロン
NT1 ｈｉｒｆｌ（重イオン研究施設蘭州）サイクロトロン
NT1 ｉｎｒサイクロトロン
NT1 ｉｐｃｒサイクロトロン（理研ｒｉビームファクトリー）
NT1 ｉｕ（インディアナ大学）サイクロトロン
NT1 ｊｉｎｒ（ドゥブナ合同原子核研究所）サイクロトロン
NT2 ｊｉｎｒ（ドゥブナ合同原子核研究所）u-400 サイクロトロン
NT2 ｊｉｎｒ　ｄｃ－110 サイクロトロン
NT2 ｊｉｎｒ　ｕ－400ｍサイクロトロン
NT1 ｊｕｌｉｃサイクロトロン
NT1 ｋｖｉサイクロトロン
NT1 ｍｓｕサイクロトロン
NT1 ｎａｃサイクロトロン
NT1 ｎｉｒｓ（放射線医学総合研究所）サイクロトロン
NT1 ｎｒｌサイクロトロン
NT1 ｏｒｎｌイソクロナスサイクロトロン
NT1 ｒｃｎｐ（大阪大学核物理研究センター）サイクロトロン
NT1 ｓｉｎサイクロトロン
NT1 ｔｒｉｕｍｆサイクロトロン
NT1 ｕｃｌｒｌサイクロトロン
NT2 ｌｂｌ（ローレンス・バークレー研究所)８８インチサイクロトロン
RT ｖｉｃｋｓｉ加速器（ハーンマイトナー研究所重イオン加速器）

等線量曲線

RT ファントム
RT 空間的線量分布
RT 深部線量分布
RT 非一様照射
RT 放射線治療
RT 放射線量分布

等速回転電気泳動

INIS: 1993-08-03; ETDE: 1983-04-07
電界の影響下で、すべて共通の対イオンと一緒に、同じ符号のイオン種マイグレーション。
BT1 電気泳動

等地温線

INIS: 1983-02-03; ETDE: 1976-08-25
USE 等温線

等張液

INIS: 1981-02-27; ETDE: 1981-03-13
同じ浸透圧を有する溶液。
*BT1 溶液
RT 高張液
RT 浸透

等張核

同じ数の中性子を有する核。
UF *同中性子体*
BT1 原子核

等電子数原子

BT1 原子
RT 電子構造

等方性

RT 異方性
RT 配置
RT 分布
RT 方位

糖タンパク質

1975-11-27
*BT1 タンパク質
*BT1 糖類（saccharides）
NT1 アビジン
NT1 黄体形成ホルモン
NT1 糖蛋白質
NT2 ラクトフェリン
NT2 卵白アルブミン
RT ムコ多糖
RT ムコ蛋白
RT 翻訳後修飾

糖化

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-06-06
単純な可溶性の発酵性糖への加水分解。1980 年 6 月まで、HYDROLYSIS がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
*BT1 加水分解
RT 発酵

糖脂質

*BT1 脂質
*BT1 糖類（saccharides）
NT1 ガングリオシド
NT1 セレブロシド
RT ゴルジ複合体

糖蛋白質

1975-08-20
*BT1 糖タンパク質
NT1 ラクトフェリン
NT1 卵白アルブミン
RT ゴルジ複合体
RT 翻訳後修飾

糖尿

1996-06-28
1996 年 6 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 代謝病
USE 泌尿生殖器系疾患

糖尿病

*BT1 代謝病
*BT1 内分泌腺疾患
RT インスリン
RT 新陳代謝

糖蜜

INIS: 1992-05-12; ETDE: 1977-04-12
UF *シロップ*
BT1 食品
RT サトウキビ
RT 家畜飼養
RT 糖類（saccharides）

糖類（SACCHARIDES）

1996-06-28
UF *アミノグリシド*
UF *アミノ糖*
UF *グリシド*
UF *糖類（sugars）*
*BT1 炭水化物
NT1 オリゴ糖
NT2 ラフィノース
NT2 二糖類
NT3 サッカロース
NT3 セロビオース
NT3 乳糖（lactose）
NT3 麦芽糖
NT1 多糖類
NT2 アルギン酸
NT2 イヌリン

NT2 キサンタンガム
NT2 グリコーゲン
NT2 ゴムアカシア
NT2 セルロース
NT2 セロファン
NT2 デキストラン
NT2 デキストリン
NT2 でんぷん
NT2 ニトロセルロース
NT2 ビスコース
NT2 ペクチン
NT2 ヘミセルロース
NT3 キシラン
NT2 ムコ多糖
NT3 キチン
NT3 コンドロイチン
NT3 ヒアルロン酸
NT3 ヘパリン
NT2 ムコ蛋白
NT3 ハプトグロビン
NT3 植物性赤血球凝集素
NT3 内因子
NT2 リグニン
NT2 リポ多糖類
NT2 レーヨン
NT2 寒天
NT1 単糖
NT2 イノシトール類
NT3 イノシトール
NT2 エリスリトール
NT2 ソルビトール
NT2 ペントース
NT3 アラビノース
NT3 キシロース
NT3 デオキシリボース
NT3 リブロース
NT3 リボース
NT2 六炭糖
NT3 ガラクトース
NT3 グルコース
NT3 ソルボース
NT3 フルクトース
NT3 ヘキソサミン
NT4 グルコサミン
NT3 マンノース
NT1 糖タンパク質
NT2 アビジン
NT2 黄体形成ホルモン
NT2 糖蛋白質
NT3 ラクトフェリン
NT3 卵白アルブミン
NT1 糖脂質
NT2 ガングリオシド
NT2 セレブロシド
RT 解糖
RT 高血糖症
RT 製糖工業
RT 糖蜜

糖類（sugars）
USE 糖類（saccharides）

統一ゲージ模型

1995-08-10
*BT1 場の量子論
*BT1 粒子模型
NT1 ワインバーグ・サラムゲージ模型
NT1 大統一理論
NT2 標準模型
RT インフレーション宇宙
RT カルーツァ・クライン理論
RT ゲージ不変性
RT 統一場理論

統一場理論

INIS: 1995-08-10; ETDE: 1983-03-24
重力を他の相互作用力と統一する理論に用いる。電磁、弱い及び強い相互作用のみを含む量子場理論については GRAND UNIFIED THEORY を見よ。1983 年 4 月まで、EINSTEIN-SCHROEDINGER THEORY がこの概念を表現するために使用された。
BT1 場の理論
NT1 アインシュタイン・シュレジンガー理論
NT1 カルーツァ・クライン理論
NT1 ワイル統一理論
NT1 ワインバーグ・サラムゲージ模型
NT1 超重力
RT ツイスター理論
RT 基本相互作用
RT 高エネルギー限界
RT 重力
RT 大統一理論
RT 超対称性
RT 低エネルギー限界
RT 統一ゲージ模型
RT 量子重力

統一模型

*BT1 原子核模型

統計データ

INIS: 1980-09-12; ETDE: 1980-07-09
データフラッギング時のリテラリーインジケーターのNと組み合わせた場合に限定。
*BT1 数値データ

統計学

1996-03-04
統計などの数学の分野に関するあるいはそれらの原子力科学への応用に関する文献に限定。統計学本来の数値については、STATISTICAL DATA を使用する。
UF *尖度*
UF *歪度*
BT1 数学
NT1 ゲーム理論
NT1 回帰分析
NT1 空間予測法
NT1 時系列解析
NT1 多変量解析
RT ガウス関数
RT カオス理論
RT システム分析
RT データ共分散
RT ビリアル定理
RT 確率
RT 確率過程
RT 確率密度関数
RT 確率論的評価
RT 期待値
RT 故障樹解析
RT 最尤法フィット
RT 自由度
RT 重み関数
RT 乱雑位相近似

統計模型

UF *模型（統計）*
BT1 数理モデル
NT1 ファインマンガス模型
NT1 熱力学的模型
NT2 流体力学的模型
RT システム分析
RT 空間予測法
RT 粒子模型

統計力学

BT1 力学
RT エニオン
RT エルゴード仮説
RT パラ統計
RT フェルミ統計
RT ボルツマン統計
RT ボルツマン方程式
RT ボーズ・アインシュタイン統計
RT リウビルの定理
RT 運動論的方程式
RT 久保公式
RT 状態密度
RT 動態
RT 分配関数
RT 平均場理論
RT 粒子数
RT ｂｂｇｋｙ方程式

統合エネルギーユーティリティシステム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 2005-01-28
2005 年 1 月まで、IEUS がこの概念を表現するために使用された。
UF *ｉｅｕｓ（統合エネルギーユーティリティシステム）*
BT1 エネルギーシステム
NT1 モジュラー統合ユーティリティシステム
RT トータルエネルギーシステム
RT 公共事業
RT ｉｃｅｓプログラム

統合ユーティリティシステム
INIS: 1982-12-03; ETDE: 1977-09-19
USE トータルエネルギーシステム

統合型原位置処理

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-10-24
シェールオイル、生ナーコ石、ソーダ灰、およびアルミナを生産する、マルテ・ミネラル社プロセス。
BT1 改良型原位置処理
RT オイルシェール
RT ナホコライト
RT 酸化アルミニウム

統制用語
USE 標準用語

豆

*BT1 野菜
NT1 ヤエナリ
RT インゲンマメ属
RT 種子

豆の木
USE インゲンマメ属

逃がし弁

1986-04-04
UF *安全弁*
UF *破裂板*
*BT1 弁

逃走電子
*BT1 電子
RT テール電子

透過
物質を通した粒子と放射線の透過については、DATA TRANSMISSION、MECHANICAL TRANSMISSIONS、 POWER TRANSMISSION をも見よ。
NT1 光透過
RT 吸収
RT 減弱
RT 不透明度

透過係数（流体力学）
INIS: 1993-11-09; ETDE: 1983-07-20
USE 透水係数

透過性
UF *緊密砂*
UF *捕収剤特性*
UF *捕収剤特性（岩石）*
BT1 物理的性質
RT ポロシティ、多孔性、間げき率
RT 施栓
RT 浸透
RT 透析
RT 膜

透過電子顕微鏡
INIS: 1982-12-07; ETDE: 1979-01-30
UF ｔｅｍ*（顕微鏡法）*
*BT1 電子顕微鏡法

透過率減少
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-01-21
USE 油層障害

透過率損害
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-01-21
USE 油層障害

透輝石
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-01-07
単斜輝石群の鉱物。
*BT1 ケイ酸塩鉱物

透磁率
USE 磁化率

透磁率（磁気）
USE 磁化率

透水係数
INIS: 1983-06-30; ETDE: 1982-03-10
多孔質岩石、土壌等を通る水流の速度。
UF *マインツ単位*
UF *透過係数（流体力学）*
RT 液体の流れ
RT 水文学
RT 地下水
RT 地中処分
RT 流体力学（fluid mechanics）

透析
BT1 分離工程
NT1 電気透析
RT コロイド
RT タンパク質
RT 拡散
RT 透過性
RT 物質移動
RT 膜

透熱近似
*BT1 近似
RT 散乱
RT 断熱近似
RT 電子昇位模型
RT 量子力学

透明度
USE 不透明度

陶土
USE カオリン

頭
1999-04-06
BT1 体
NT1 顔
NT2 眼
NT3 角膜
NT3 結膜
NT3 水晶体
NT3 葡萄膜
NT3 網膜
NT3 涙管
NT2 鼻
RT 感覚器官
RT 頚動脈
RT 口腔
RT 頭蓋骨
RT 脳

頭蓋骨
*BT1 骨格
NT1 顎
RT 頭
RT 洞
RT 脳

頭出しマシン
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-06-14
*BT1 カッタローダ
RT 採鉱
RT 炭鉱

動き検出システム
INIS: 1999-01-25; ETDE: 1979-07-24
BT1 警報システム
RT セキュリティ
RT 核物質転換
RT 検出
RT 侵入発見システム
RT 物理的防護装置
RT 保障措置

動荷重
INIS: 1981-02-27; ETDE: 1976-08-04
UF *荷重（動的）*
UF *負荷（動的）*
NT1 風力荷重
RT パイプホイップ
RT ラチェッティング
RT 応力
RT 機械試験
RT 機械振動
RT 静荷重
RT 地盤・構造物相互作用
RT 変形

動径分布
INIS: 1989-04-20; ETDE: 2002-04-26
USE 空間分布

動原体
1995-01-27
細胞分裂の際に染色体を保護するために定着点として使用される染色体の特別な部分。
RT クロマチン
RT 染色体
RT 有糸分裂

動作係数
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-01-30
RT エアコン
RT ヒートポンプ
RT 効率
RT 性能
RT 熱力学
RT 冷蔵機械
RT 冷蔵庫

動作流体
1982-06-09
BT1 流体
NT1 油圧油
NT1 冷媒
RT エネルギー変換
RT タービン
RT ヒートポンプ
RT 水力学
RT 伝熱
RT 伝熱流体
RT 凍結防止
RT 熱交換器
RT 不凍液

動磁界
2018-03-01
UF *磁気力学*
BT1 磁場

動態
NT1 原子炉動特性
NT1 反応速度論
NT2 化学反応速度論
NT3 燃焼速度論
NT2 核反応速度論
NT2 生化学反応速度論
NT3 ｃｐｂ（競合タンパク結合）
NT1 放射性核種動態
RT ガス
RT デック効果
RT 運動
RT 衝突
RT 転座
RT 統計力学
RT 動力学
RT 力学

動態機能検査
INIS: 1975-10-29; ETDE: 1975-12-16
UF *動態検査（生物学的）*
RT トレーサ技術
RT 構造活性相関
RT 順次走査
RT 生物学的マーカー
RT 生物学的機能
RT 平衡
RT 放射性医薬品
RT 放射性核種動態
RT 流量

動態検査（生物学的）
INIS: 1975-10-29; ETDE: 1975-12-16
USE 動態機能検査

動態（有機体内）
2000-04-12
USE 放射性核種動態

動的インデューサ使用回転翼
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-09-13
USE チップベーン付ローター

動的計画法

BT1 計算法
RT 計量経済学
RT 最適化
RT 数理モデル
RT 線形計画法
RT 非線形計画法

動的材料計量システム
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-11-08
USE プルトニウム
USE 核物質管理

動的質量分析計

UF ｒ－ｆ質量分析計
*BT1 質量分析計
NT1 エネルギー収支質量分析計
NT1 飛行時間型質量分析計

動的集中中性子ジェネレータ
USE ｋｉｎｇ炉

動電学
USE 電気力学

動特性方程式（原子炉）
USE 原子炉動特性方程式

動物

NT1 遺伝子導入動物
NT2 遺伝子導入マウス
NT1 飼育動物
NT2 ヒツジ
NT2 ブタ
NT3 ミニブタ
NT2 ヤギ
NT2 牛
NT3 子牛
NT3 牝牛
NT1 実験動物
NT1 新生児
NT1 脊椎動物
NT2 は虫類
NT3 カメ
NT3 トカゲ
NT3 ヘビ
NT3 ワニ
NT2 ほ乳動物（哺乳動物）
NT3 ウサギ
NT3 オオカミ
NT3 カワウソ
NT3 キツネ
NT3 クジラ目
NT3 クマ
NT3 げっ歯動物（齧歯動物）
NT4 アレチネズミ
NT4 ハタネズミ
NT4 ハムスター
NT4 プレーリードッグ
NT4 マウス
NT5 遺伝子導入マウス
NT4 モルモット
NT4 ラット
NT4 リス
NT3 コウモリ
NT3 コヨーテ
NT3 トガリネズミ
NT3 ブタ
NT4 ミニブタ
NT3 ロバ
NT3 犬
NT4 ビーグル
NT3 猫
NT3 馬
NT3 反芻動物
NT4 シカ
NT4 スイギュウ
NT4 ヒツジ
NT4 ヤギ
NT4 ラクダ
NT4 ラマ
NT4 牛
NT5 子牛
NT5 牝牛
NT3 鰭脚類
NT3 有袋類
NT3 霊長類
NT4 サル
NT5 アカゲザル
NT5 ヒヒ
NT4 ヒト
NT5 高齢者
NT5 子供
NT6 乳幼児
NT5 女性
NT5 男性
NT4 類人猿
NT2 魚類
NT3 ウナギ
NT3 そ河魚
NT4 サケ
NT4 シマスズキ
NT3 タラ
NT3 ツノガレイ
NT3 ファットヘッドミノー
NT3 マグロ
NT3 マス
NT3 金魚
NT2 鳥
NT3 ハト
NT3 家禽
NT4 ガチョウ
NT4 ニワトリ
NT4 家鴨
NT2 両生類
NT3 カエル
NT3 サンショウウオ（salamanders）
NT4 ヨーロッパイモリ（triturus）
NT3 ヒキガエル
NT1 無菌動物
NT1 無脊椎動物
NT2 キョク皮動物門（棘皮動物門）
NT3 ウニ
NT2 コケムシ動物門
NT2 へん形動物門（へん形動物門）
NT3 渦虫類
NT4 プラナリア
NT3 吸虫綱
NT4 肝蛭属
NT4 住血吸虫属
NT3 条虫綱
NT2 環形動物門
NT2 原生動物門
NT3 繊毛虫類
NT4 ゾウリムシ属
NT4 テトラヒメナ属
NT3 肉質虫亜門
NT4 アメーバ属
NT4 有孔虫類
NT3 鞭毛虫類
NT4 トリパノソーマ属
NT4 ミドリムシ属
NT4 渦鞭毛虫類
NT3 胞子虫類
NT4 バベシア属
NT4 プラスモジウム属
NT2 腔腸動物門
NT3 刺胞動物門
NT4 サンゴ虫
NT4 ヒドラ
NT2 節足動物門
NT3 クモ綱
NT4 クモ
NT4 サソリ
NT4 ダニ
NT4 ダニ類
NT3 甲殻類
NT4 カイアシ目
NT4 さいきゃく綱（鰓脚綱）
NT5 アルテミア属
NT5 ミジンコ属
NT4 十脚目
NT5 カニ
NT5 クルマエビ
NT5 ロブスター
NT5 小エビ
NT3 昆虫
NT4 カゲロウ目
NT4 鞘翅目
NT5 カブトムシ
NT6 コクヌストモドキ
NT6 ワタミハナゾウムシ
NT4 双翅目
NT5 ハエ
NT6 グロシナ属
NT6 タマネギバエ
NT6 ミバエ
NT7 ウリミバエ
NT8 オリーブミバエ
NT7 カリブミバエ
NT7 ショウジョウバエ
NT7 ミバエ科セラティティス属チチュウカイミバエ
NT6 ラセンウジバエ
NT5 蚊
NT4 直翅目
NT5 バッタ
NT6 トノサマバッタ
NT4 半翅目
NT5 アブラムシ
NT4 防翅目
NT5 ゴキブリ
NT4 膜翅目
NT5 アリ
NT5 スズメバチ
NT5 ミツバチ
NT4 鱗翅目
NT5 ガ
NT6 カイコ
NT6 ニカメイチュウ

NT6 ヒメハマキ
NT6 マイマイガ属マイマイガ
NT6 ワタノミムシ
NT2 線形動物門
NT3 こう虫（鉤虫)
NT3 回虫目
NT4 回虫属
NT3 旋毛虫
NT3 肺虫
NT2 軟体動物門
NT3 カキ
NT3 カタツムリ
NT3 ムラサキイガイ
NT3 二枚貝
NT2 輪虫綱
NT1 野生動物
RT オス
RT メス
RT 化石
RT 共生
RT 種多様性
RT 獣医学
RT 水生生物
RT 生態学
RT 生物学
RT 生物学的物質
RT 生物絶滅
RT 絶滅危惧種（endangered species）
RT 動物の成長

動物の成長

BT1 成長
RT 育成
RT 個体発生
RT 脱皮
RT 動物
RT 変態

動物プランクトン

INIS: 1993-07-20; ETDE: 1977-01-10
1993 年 7 月まで、PLANKTON がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 プランクトン
RT カイアシ目
RT ミジンコ属
RT 原生動物門
RT 甲殻類

動物育種

NT1 大量飼育
RT 遺伝学
RT 栄養
RT 子孫
RT 飼育動物
RT 巣
RT 農業
RT 複製
RT 放射線誘発変異体

動物学

BT1 生物学

動物細胞

人間の細胞を含む。
UF *ヒト細胞*
UF *メラニン形成細胞*
UF *細胞成長（動物）*
UF *細胞（動物）*
UF *色素細胞*
NT1 はい性細胞（胚性細胞）
NT1 体細胞
NT2 ひ臓細胞（脾臓細胞）
NT2 幹細胞
NT2 肝臓細胞
NT2 気道セル
NT2 胸腺セル
NT2 胸腺細胞
NT2 結合組織細胞
NT3 マクロファージ
NT3 マスト細胞
NT3 リンパ球
NT3 形質細胞
NT3 骨細胞
NT3 骨髄細胞
NT3 脂肪細胞
NT3 線維芽細胞
NT2 甲状腺細胞
NT2 小嚢腺細胞
NT2 食細胞
NT3 マクロファージ
NT2 神経細胞
NT2 ｃｈｏ細胞（チャイニーズハムスター卵巣細胞）
NT1 発がん細胞
NT2 ヒーラ細胞
NT2 腹水腫瘍細胞
NT1 髪嚢
NT1 融合細胞
NT1 ｘｐセル
RT クローン細胞
RT コロニー形成
RT ホモジネート
RT 細胞学
RT 細胞成分
RT 細胞内消化
RT 細胞培養
RT 細胞流システム

動物実験
USE 生物検定

動物組織

INIS: 1996-03-14; ETDE: 1980-11-24
1996 年 3 月まで、TISSUES がこの概念を表現するために使用された。
UF *筋組織*
UF *人体組織*
SF *組織*
BT1 体
NT1 潅流組織
NT1 結合組織
NT2 けん（腱）
NT2 じん帯
NT2 筋膜
NT2 骨組織
NT3 枝角
NT3 柱骨
NT2 脂肪組織
NT2 軟骨
NT1 骨髄
NT1 細網内皮系
NT1 神経組織
NT1 内皮
NT1 皮膚組織
NT2 表皮
RT ホモジネート
RT 器官
RT 形態学的変化
RT 植物組織
RT 生体検査
RT 生体内
RT 生物学
RT 生物学的再生
RT 生物学的物質
RT 組織学
RT 組織学的技術
RT 組織抽出物
RT 組織等価物質
RT 組織内分布
RT 組織培養
RT 皮膚
RT 保持
RT 毛細血管

動物保護施設

INIS: 1992-08-24; ETDE: 1977-06-21
BT1 シェルター
BT1 建物

動脈

*BT1 血管
NT1 冠動脈
NT1 頚動脈
NT1 大動脈
NT1 脳動脈
RT 血圧
RT 動脈硬化症

動脈硬化症

UF *アテローム性動脈硬化症*
*BT1 血管疾患
RT 動脈

動力学

INIS: 1982-12-06; ETDE: 1979-02-27
物体間に働く力とそれによって生ずる運動の研究。
BT1 力学
NT1 ビーム力学
NT2 シンクロトロン振動
NT2 ビームパンチング
NT2 ベータトロン振動
NT2 位相振動
RT リミットサイクル
RT 衝突
RT 動態
RT 分岐

動力計

BT1 測定器

動力試験炉（ｊｐｄｒ）
USE ｊｐｄｒ（動力試験）炉

動力試験炉（ｊｐｄｒ－２）
1993-11-08
USE ｊｐｄｒ（動力試験炉）改造炉

動力天盤支保

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-24
*BT1 支持具
NT1 地盤支保

動力炉

1996-02-09
BT1 原子炉
NT1 アオパイ-１号炉
NT1 イグナリナー１号炉
NT1 イグナリナー２号炉
NT1 ヴィダルー１号炉
NT1 ヴィダルー２号炉
NT1 ウィンズケールｗａｇｒ炉
NT1 エンリコ・フェルミー１号炉
NT1 オールドベリーーｂ炉

NT1 オゲスタ炉
NT1 カイガー３号炉
NT1 カイガー４号炉
NT1 クリンチリバー高速増殖炉
NT1 クルスクー１号炉
NT1 クルスクー２号炉
NT1 クルスクー３号炉
NT1 クルスクー４号炉
NT1 コノーズ・キーｂ炉
NT1 サミットー１号炉
NT1 サミットー２号炉
NT1 サン・ローランーａ１号炉
NT1 サン・ローランーａ２号炉
NT1 シニアー２号炉
NT1 シノンーa１号炉
NT1 シノンーa２号炉
NT1 シノンーa３号炉
NT1 ジャービスベイ炉
NT1 シュメハウゼン-2号炉
NT1 ジーナー２号炉
NT1 スモレンスクー１号炉
NT1 スモレンスクー２号炉
NT1 スモレンスクー３号炉
NT1 セフォー炉
NT1 タラプールー３号炉
NT1 タラプールー４号炉
NT1 ダンジネスーｂ炉
NT1 チェルノブイリー１号炉
NT1 チェルノブイリー２号炉
NT1 チェルノブイリー３号炉
NT1 チェルノブイリー４号炉
NT1 トーネス炉
NT1 トパーズ炉
NT1 ドラゴン炉
NT1 ナローラー１号炉
NT1 ナローラー２号炉
NT1 ハートルプール炉
NT1 パッケージ炉
NT1 ハンタートンーｂ炉
NT1 バンデロスー１号炉
NT1 ビュジェイ１号炉
NT1 ビリービン炉
NT1 ヒンクリー・ポイントーb炉
NT1 ピーチ・ボトムー１号炉
NT1 フェニックス炉
NT1 フルトンー１号炉
NT1 フルトンー２号炉
NT1 ブレイン炉
NT1 ヘイシャムーａ炉
NT1 ヘイシャムーｂ炉
NT1 ペリーマンー１号炉
NT1 ペリーマンー２号炉
NT1 ベロヤルスクー１号炉
NT1 ベロヤルスクー２号炉
NT1 ベロヤルスクー３号炉
NT1 ベロヤルスクー４号炉
NT1 ボフニチェａ－１号炉
NT1 ボフニチェａ－２号炉
NT1 ボーラックスー３号炉
NT1 ボーラックスー４号炉
NT1 ボーラックスー５号炉
NT1 マグノックス型炉
NT2 ウィルファ炉
NT2 オールドベリーーａ炉
NT2 コールダホールａ－１号炉
NT2 コールダホールａ－２号炉
NT2 コールダホールｂ－３号炉
NT2 コールダホールｂ－４号炉
NT2 サイズウェルーａ炉
NT2 ダンジネスーａ炉
NT2 チェペルクロスー１号炉
NT2 チェペルクロスー２号炉
NT2 チェペルクロスー３号炉
NT2 チェペルクロスー４号炉
NT2 トロースフィニド１号炉
NT2 ハンタートンーａ炉
NT2 バークレー１号炉
NT2 ヒンクリー・ポイントーａ炉
NT2 ブラッドウェルー１号炉
NT2 ラティーナ炉
NT2 東海第二１号機
NT1 マルビッケン炉
NT1 もんじゅ
NT1 ラジャスターン－５号炉
NT1 ラジャスターン－６号炉
NT1 ランチェ・セコー２号炉
NT1 ランプレー１号炉
NT1 レニングラードー１号炉
NT1 レニングラードー２号炉
NT1 レニングラードー３号炉
NT1 レニングラードー４号炉
NT1 圧力管型原子炉
NT2 アトーチャー１号炉
NT2 アトーチャー２号炉
NT2 カルパッカムー１号炉
NT2 カルパッカムー２号炉
NT2 シレーネ炉
NT2 ニーダアイヒバッハ　ｋｋｎ炉
NT2 モンダレーｅｌ－４号炉
NT2 ルーセンス炉
NT2 蒸気発生重水炉
NT2 ｃａｎｄｕ型炉
NT3 エンバルセ炉
NT3 カイガー１号炉
NT3 カイガー２号炉
NT3 カクラパーー１号炉
NT3 カクラパーー２号炉
NT3 コルドバ炉
NT3 ジェンティリー１号炉
NT3 ジェンティリー２号炉
NT3 ダグラス・ポイント・オンタリオ炉
NT3 ダーリントンー１号炉
NT3 ダーリントンー２号炉
NT3 ダーリントンー３号炉
NT3 ダーリントンー４号炉
NT3 チェルナボーダー１号炉
NT3 チェルナボーダー２号炉
NT3 ピッカリングー１号炉
NT3 ピッカリングー２号炉
NT3 ピッカリングー３号炉
NT3 ピッカリングー４号炉
NT3 ピッカリングー５号炉
NT3 ピッカリングー６号炉
NT3 ピッカリングー７号炉
NT3 ピッカリングー８号炉
NT3 ブルースー１号炉
NT3 ブルースー２号炉
NT3 ブルースー３号炉
NT3 ブルースー４号炉
NT3 ブルースー５号炉
NT3 ブルースー６号炉
NT3 ブルースー７号炉
NT3 ブルースー８号炉
NT3 ポイント・ルプローー１号炉
NT3 ポイント・ルプローー２号炉
NT3 ラジャスターン－１号炉
NT3 ラジャスターン－２号炉
NT3 ラジャスターン－３号炉
NT3 ラジャスターン－４号炉
NT3 月城（wolsung）－１号炉
NT3 月城（wolsung）－２号炉
NT3 月城（wolsung）－３号炉
NT3 月城（wolsung）－４号炉
NT3 秦山－３－１号炉
NT3 秦山－３－２号炉
NT3 ｋａｎｕｐｐ（カラチ原子力発電所）炉
NT3 ｎｐｄ炉
NT2 ｃｖｔｒ（カロライナス）炉
NT2 ｊａｔｒ（ふげん）炉
NT2 ｐｒｔｒ炉
NT1 宇宙用電力源原子炉
NT2 宇宙船推進用原子炉
NT3 キウイ号炉
NT4 キウイ-ｔｎｔ炉
NT3 パイボスー１ａ炉
NT3 パイボスー１ｂ炉
NT3 パイボスー２ａ炉
NT3 ピーウィーー１号炉
NT3 ピーウィーー２号炉
NT3 ピーウィーー３号炉
NT3 ピーウィーー４号炉
NT3 ローバー炉
NT3 ｎｅｒｖａ（ロケット飛翔体応用原子力エンジン）炉
NT3 ｎｒｘ－ａ１炉
NT3 ｎｒｘ－ａ２炉
NT3 ｎｒｘ－ａ３炉
NT3 ｎｒｘ－ａ４－ｅｓｔ炉
NT3 ｎｒｘ－ａ５炉
NT3 ｎｒｘ－ａ６炉
NT3 ｎｒｘ－ａ７炉
NT3 ｔｗｍｒ炉
NT3 ｘｅ－２号炉
NT2 ｓｎａｐ炉
NT3 ｓｎａｐ　１０号炉
NT4 ｓ１０ｆｓ－１号炉
NT4 ｓ１０ｆｓ－３号炉
NT4 ｓ１０ｆｓ－４号炉
NT3 ｓｎａｐ　２号炉
NT4 ｓ２ｄｓ炉
NT3 ｓｎａｐ　５０号炉
NT3 ｓｎａｐ　８号炉
NT4 ｓ８ｄｒ炉
NT4 ｓ８ｅｒ炉
NT1 常陽炉
NT1 推進用原子炉
NT2 トリ－２ａ炉
NT2 トリ－２ｃ炉
NT2 宇宙船推進用原子炉
NT3 キウイ号炉
NT4 キウイ-ｔｎｔ炉
NT3 パイボスー１ａ炉
NT3 パイボスー１ｂ炉
NT3 パイボスー２ａ炉
NT3 ピーウィーー１号炉
NT3 ピーウィーー２号炉
NT3 ピーウィーー３号炉
NT3 ピーウィーー４号炉
NT3 ローバー炉
NT3 ｎｅｒｖａ（ロケット飛翔体応用原子力エンジン）炉
NT3 ｎｒｘ－ａ１炉
NT3 ｎｒｘ－ａ２炉
NT3 ｎｒｘ－ａ３炉
NT3 ｎｒｘ－ａ４－ｅｓｔ炉
NT3 ｎｒｘ－ａ５炉
NT3 ｎｒｘ－ａ６炉
NT3 ｎｒｘ－ａ７炉

NT3 ｔｗｍｒ炉
NT3 ｘｅ－２号炉
NT2 航空機推進用原子炉
NT3 ｘｍａ－１号炉
NT2 船舶推進用原子炉
NT3 オットー・ハーン炉
NT3 サバンナ炉
NT3 シビーリ炉
NT3 むつ炉
NT3 レーニン炉
NT3 レオニード・ブレジネフ炉
NT3 ｅｆｄｒ－５０炉
NT2 ｘｅプライム炉
NT1 超高温ガス冷却炉
NT1 熱電気炉
NT1 熱電子炉
NT1 沸騰水型原子炉
NT2 アレンクリーク－１号炉
NT2 アレンクリーク－２号炉
NT2 イザール－１号炉
NT2 ヴァーブランク－１号炉
NT2 ヴァーブランク－２号炉
NT2 ヴィルガッセン炉
NT2 エンリコ・フェルミ－２号炉
NT2 オイスター・クリーク－１号炉
NT2 オルキルオト－１号炉
NT2 オルキルオト－２号炉
NT2 カール vak 炉
NT2 カイザーアウグスト炉
NT2 ガガリアーノ炉
NT2 ガローニャ炉
NT2 クーパー炉
NT2 グラーベン-1 号炉
NT2 グラーベン-2 号炉
NT2 グラント・ガルフ－１号炉
NT2 グラント・ガルフ－２号炉
NT2 クリュンメル炉
NT2 クリントン－１号炉
NT2 クリントン－２号炉
NT2 クワッド・シティーズ－１号炉
NT2 クワッド・シティーズ－２号炉
NT2 グンドレミンゲン－２号炉
NT2 グンドレミンゲン－３号炉
NT2 コフレンテス炉
NT2 サスケハナ－１号炉
NT2 サスケハナ－２号炉
NT2 ショーハム炉
NT2 ジンマー－１号炉
NT2 ジンマー－２号炉
NT2 スカジット－１号炉
NT2 スカジット－２号炉
NT2 ダグラスポイント－１号炉
NT2 ダグラスポイント－２号炉
NT2 タラプール－１号炉
NT2 タラプール－２号炉
NT2 ツルナーフェルト炉
NT2 デュアン・アーノルド－１号炉
NT2 ドレスデン－１号炉
NT2 ドレスデン－２号炉
NT2 ドレスデン－３号炉
NT2 ドーデバルト炉
NT2 ナインマイルポイント－１号炉
NT2 ナインマイルポイント－２号炉
NT2 ハーツビル－１号炉
NT2 ハーツビル－２号炉
NT2 ハーツビル－３号炉
NT2 ハーツビル－４号炉
NT2 パスファインダー炉
NT2 ハッチ－１号炉
NT2 ハッチ－２号炉
NT2 バーセベック－１号炉
NT2 バーセベック－２号炉
NT2 バートン－１号炉
NT2 バートン－２号炉
NT2 バートン－３号炉
NT2 バートン－４号炉
NT2 バーモント・ヤンキー炉
NT2 ビッグ・ロック・ポイント炉
NT2 ピルグリム－１号炉
NT2 ピーチ・ボトム－２号炉
NT2 ピーチ・ボトム－３号炉
NT2 フィッツパトリック炉
NT2 フィップスベント－１号炉
NT2 フィップスベント－２号炉
NT2 フィリップスブルグ－１号炉
NT2 フォルスマルク－１号炉
NT2 フォルスマルク－２号炉
NT2 フォルスマルク－３号炉
NT2 ブラウンフェリー－１号炉
NT2 ブラウンフェリー－２号炉
NT2 ブラウンフェリー－３号炉
NT2 ブラックフォックス－１号炉
NT2 ブラックフォックス－２号炉
NT2 ブランズウィック－１号炉
NT2 ブランズウィック－２号炉
NT2 ブルンスビュッテル炉
NT2 フンボルト湾炉
NT2 ベイリー－１号炉
NT2 ペリー－１号炉
NT2 ペリー－２号炉
NT2 ベル炉
NT2 ホープクリーク－１号炉
NT2 ホープクリーク－２号炉
NT2 ボルサ・チカ－１号炉
NT2 ボルサ・チカ－２号炉
NT2 ボーナス炉
NT2 ミューレベルグ炉
NT2 ミルストン－１号炉
NT2 メンドシノ－１号炉
NT2 メンドシノ－２号炉
NT2 モンタギュー－１号炉
NT2 モンタギュー－２号炉
NT2 モンタルト・ディ・カストロ－１号炉
NT2 モンタルト・ディ・カストロ－２号炉
NT2 モンティセロ炉
NT2 ライプシュタット炉
NT2 ラグナ・ヴェルデ－１号炉
NT2 ラグナ・ヴェルデ－２号炉
NT2 ラサール－１号炉
NT2 ラサール－２号炉
NT2 リバーベンド－１号炉
NT2 リバーベンド－２号炉
NT2 リメリック－１号炉
NT2 リメリック－２号炉
NT2 リングハルス－１号炉
NT2 リンゲン kwl 炉
NT2 金山－１号炉
NT2 金山－２号炉
NT2 国聖－１号炉
NT2 国聖－２号炉
NT2 志賀原子力１号機
NT2 志賀原子力２号機
NT2 女川原子力１号機
NT2 女川原子力２号機
NT2 女川原子力３号機
NT2 島根原子力１号機
NT2 島根原子力２号機
NT2 島根原子力３号機
NT2 東海第二２号機
NT2 東通－１号炉
NT2 敦賀１号機
NT2 柏崎刈羽原子力１号機
NT2 柏崎刈羽原子力２号機
NT2 柏崎刈羽原子力３号機
NT2 柏崎刈羽原子力４号機
NT2 柏崎刈羽原子力５号機
NT2 柏崎刈羽原子力６号機
NT2 柏崎刈羽原子力７号機
NT2 浜岡原子力１号機
NT2 浜岡原子力２号機
NT2 浜岡原子力３号機
NT2 浜岡原子力４号機
NT2 浜岡原子力５号機
NT2 福島第一原子力１号機
NT2 福島第一原子力２号機
NT2 福島第一原子力３号機
NT2 福島第一原子力４号機
NT2 福島第一原子力５号機
NT2 福島第一原子力６号機
NT2 福島第二原子力１号機
NT2 福島第二原子力２号機
NT2 福島第二原子力３号機
NT2 福島第二原子力４号機
NT2 龍門－１号炉
NT2 龍門－２号炉
NT2 ｅｂｗｒ炉
NT2 ｅｎｅｌ－４号炉
NT2 ｅｒｒ炉
NT2 ｇｅ（ゼネラル・エレクトリック社）標準炉
NT2 ｈｄｒ炉
NT2 ｊｐｄｒ（動力試験炉）改造炉
NT2 ｊｐｄｒ（動力試験）炉
NT2 ｌａｃｂｗｒ炉
NT2 ｏｋｇ－１号炉
NT2 ｏｋｇ－２号炉
NT2 ｏｋｇ－３号炉
NT2 ｒｗｅ－バイエルンヴェルク炉
NT2 ｓｌ－１号炉
NT2 ｖｂｗｒ炉
NT2 ｖｋ－５０（ウリャノフスク）炉
NT2 ｗｎｐ（ワシントン公益電力供給会社）－２号炉
NT1 北陸－１号炉
NT1 ａｉｐｆｒ炉
NT1 ａｐｓ炉
NT1 ａｒｂｕｓ炉
NT1 ａｖｒ（ユーリッヒ）炉
NT1 ｂｎ-１６００炉
NT1 ｂｎ-３５０炉
NT1 ｂｎ－１２００炉
NT1 ｂｏｒ－６０（ウリャノフスク）炉
NT1 ｂｒｅｓｔ－ｏｄ－３００炉
NT1 ｃｄｆｒ（商用実証高速）炉
NT1 ｄｆｒ（ドーンレイ高速）炉
NT1 ｅｂｏｒ炉
NT1 ｅｂｒ－１号炉
NT1 ｅｂｒ－２号炉
NT1 ｅｇｃｒ炉
NT1 ｅｐｅｃ炉
NT1 ｅｓｃｏｍ炉
NT1 ｅｖｓｒ炉
NT1 ｇａ（ゼネラル・アトミックス社）標準炉
NT1 ｇｃｒｅ（ガス冷却式原子）炉
NT1 ｈｂｗｒ炉

NT1 ｈｎｐｆ（ハラム原子力発電施設）炉
NT1 ｈｒｅ-２炉
NT1 ｋｎｋ（カールスルーエ）炉
NT1 ｋｎｋ（カールスルーエ）－２号炉
NT1 ｍｌ－１号炉
NT1 ｍｓｒｅ炉
NT1 ｍｚｆｒ（カールスルーエ）炉
NT1 ｎ炉
NT1 ｏｋｇ－４号炉
NT1 ｐｅｃ　ブラシモン炉
NT1 ｐｆｒ（高速増殖原型）炉
NT1 ｐｌｂｒ炉
NT1 ｐｎｐｆ炉
NT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉
NT2 アーカンソー・ニュークリア・ワン－１号炉
NT2 アーカンソー・ニュークリア・ワン－２号炉
NT2 アギーレ炉
NT2 アスコー１号炉
NT2 アスコー２号炉
NT2 アトランティック－１号炉
NT2 アトランティック－２号炉
NT2 アルビン・ｗ・ヴォーグル－１号炉
NT2 アルビン・ｗ・ヴォーグル－２号炉
NT2 アルビン・ｗ・ヴォーグル－３号炉
NT2 アルビン・ｗ・ヴォーグル－４号炉
NT2 アルマラス－１号炉
NT2 アルマラス－２号炉
NT2 アングラ－１号炉
NT2 アングラ－２号炉
NT2 アングラ－３号炉
NT2 イエロークリーク－１号炉
NT2 イエロークリーク－２号炉
NT2 イザール－２号炉
NT2 イラン－1号炉
NT2 イラン－2号炉
NT2 インディアン・ポイント－１号炉
NT2 インディアン・ポイント－２号炉
NT2 インディアン・ポイント－３号炉
NT2 ウェスティングハウス社標準炉
NT2 ウォーターフォード－３号炉
NT2 ウォーターフォード－４号炉
NT2 ウルフ・クリーク－１号炉
NT2 ウンターベーザー炉
NT2 エムスラント炉
NT2 エリー湖-1号炉
NT2 エリー湖-2号炉
NT2 オクテムベリャン－２号炉
NT2 オコニー－１号炉
NT2 オコニー－２号炉
NT2 オコニー－３号炉
NT2 オットー・ハーン炉
NT2 オプリッヒハイム炉
NT2 オルキルオト－３号炉
NT2 カットノン－１号炉
NT2 カットノン－２号炉
NT2 カットノン－３号炉
NT2 カットノン－４号炉
NT2 カトーバー１号炉
NT2 カトーバー２号炉
NT2 カルバートクリフス－１号炉
NT2 カルバートクリフス－２号炉
NT2 カルフーン－１号炉
NT2 カルフーン－２号炉
NT2 キウォーニ炉
NT2 キャラウェイ－１号炉
NT2 キャラウェイ－２号炉
NT2 クアニカシー－１号炉
NT2 クアニカシー－２号炉
NT2 クック－１号炉
NT2 クック－２号炉
NT2 クバーグ－１号炉
NT2 クバーグ－２号炉
NT2 グラーフェンラインフェルト炉
NT2 グラブリーヌ－１号炉
NT2 グラブリーヌ－２号炉
NT2 グラブリーヌ－３号炉
NT2 グラブリーヌ－４号炉
NT2 グラブリーヌ－５号炉
NT2 グラブリーヌ－６号炉
NT2 グリーンウッド－２号炉
NT2 グリーンウッド－３号炉
NT2 グリーンカウンティー炉
NT2 クリスタルリバー－３号炉
NT2 クリスタルリバー－４号炉
NT2 クリュアス－１号炉
NT2 クリュアス－２号炉
NT2 クリュアス－３号炉
NT2 クリュアス－４号炉
NT2 クルスコ炉
NT2 グローンデ炉
NT2 ゲスゲン炉
NT2 コネチカット・ヤンキー炉
NT2 コマンチェ・ピーク－１号炉
NT2 コマンチェ・ピーク－２号炉
NT2 ゴルフェッシュ－１号炉
NT2 ゴルフェッシュ－２号炉
NT2 ザイオン－１号炉
NT2 ザイオン－２号炉
NT2 サイズウェル－ｂ炉
NT2 サウス・テキサス－１号炉
NT2 サウス・テキサス－２号炉
NT2 サックストン炉
NT2 サバンナ炉
NT2 サマー１号炉
NT2 サリー－１号炉
NT2 サリー－２号炉
NT2 サリー－３号炉
NT2 サリー－４号炉
NT2 サンタルバン－１号炉
NT2 サンタルバン－２号炉
NT2 サン・オノフレ－１号炉
NT2 サン・オノフレ－２号炉
NT2 サン・オノフレ－３号炉
NT2 サン・デザート－１号炉
NT2 サン・デザート－２号炉
NT2 サン・ローラン－ｂ１号炉
NT2 サン・ローラン－ｂ２号炉
NT2 シーブルック－１号炉
NT2 シーブルック－２号炉
NT2 ジェームス・ポート－１号炉
NT2 ジェームス・ポート－２号炉
NT2 シッピングポート炉
NT2 シノン－b２号炉
NT2 シノン－b３号炉
NT2 シノン－b４号炉
NT2 シノン－ｂ１号炉
NT2 シボー－１号炉
NT2 シボー－２号炉
NT2 シュターデ炉
NT2 ショーａ号炉
NT2 ショーｂ－１号炉
NT2 ショーｂ－２号炉
NT2 ジーナー１号炉
NT2 スターリングー１号炉
NT2 スターリングー２号炉
NT2 スリーマイル・アイランドー１号炉
NT2 スリーマイル・アイランドー２号炉
NT2 セーレムー１号炉
NT2 セーレムー２号炉
NT2 セコイヤー１号炉
NT2 セコイヤー２号炉
NT2 ソリーター１号炉
NT2 ターキー・ポイントー３号炉
NT2 ターキー・ポイントー４号炉
NT2 タイロンー１号炉
NT2 タイロンー２号炉
NT2 ダンピエールー１号炉
NT2 ダンピエールー２号炉
NT2 ダンピエールー３号炉
NT2 ダンピエールー４号炉
NT2 チアンジュ炉
NT2 チアンジュー２号炉
NT2 チアンジュー３号炉
NT2 チェロキー－１号炉
NT2 チェロキー－２号炉
NT2 チェロキー－３号炉
NT2 チャシュマー１号炉
NT2 チャシュマー２号炉
NT2 チャシュマー３号炉
NT2 ディアブロ・キャニオンー１号炉
NT2 ディアブロ・キャニオンー２号炉
NT2 デービス・ベッセー１号炉
NT2 デービス・ベッセー２号炉
NT2 デービス・ベッセー３号炉
NT2 トリカスタンー１号炉
NT2 トリカスタンー２号炉
NT2 トリカスタンー３号炉
NT2 トリカスタンー４号炉
NT2 トリリョー1号炉
NT2 トロージャン炉
NT2 ドールー１号炉
NT2 ドールー２号炉
NT2 ドールー３号炉
NT2 ドールー４号炉
NT2 ネッカー－１号炉
NT2 ネッカー－２号炉
NT2 ノイポッツー１号炉
NT2 ノイポッツー２号炉
NT2 ノージャンー１号炉
NT2 ノージャンー２号炉
NT2 ノースアンナー１号炉
NT2 ノースアンナー２号炉
NT2 ノースアンナー３号炉
NT2 ノースアンナー４号炉
NT2 ノースコースト－１号炉
NT2 バイロンー１号炉
NT2 バイロンー２号炉
NT2 パット炉
NT2 ハムウェントロップ炉
NT2 ハリスー１号炉
NT2 ハリスー２号炉
NT2 ハリスー３号炉
NT2 ハリスー４号炉
NT2 パリセードー１号炉
NT2 パリュエルー１号炉

NT2 パリュエルー２号炉
NT2 パリュエルー３号炉
NT2 パリュエルー４号炉
NT2 パロ・ヴェルデー１号炉
NT2 パロ・ヴェルデー２号炉
NT2 パロ・ヴェルデー３号炉
NT2 パロ・ヴェルデー４号炉
NT2 パロ・ヴェルデー５号炉
NT2 バンデロスー２号炉
NT2 ハンビッー１号炉
NT2 ハンビッー２号炉
NT2 ハンビッー３号炉
NT2 ハンビッー４号炉
NT2 ハンビッー５号炉
NT2 ハンビッー６号炉
NT2 パンリーー１号炉
NT2 パンリーー２号炉
NT2 パンリーー３号炉
NT2 パーキンスー１号炉
NT2 パーキンスー２号炉
NT2 パーキンスー３号炉
NT2 ビブリスー１号炉
NT2 ビブリスー２号炉
NT2 ビブリスー３号炉
NT2 ビブリスー４号炉
NT2 ビュジェイ２号炉
NT2 ビュジェイ３号炉
NT2 ビュジェイ４号炉
NT2 ビュジェイ５号炉
NT2 ピルグリムー２号炉
NT2 ピルグリムー３号炉
NT2 ビーバーバレーー１号炉
NT2 ビーバーバレーー２号炉
NT2 ファーリー-1号炉
NT2 ファーリー-2号炉
NT2 ファーンウムー１号炉
NT2 ファーンウムー２号炉
NT2 フィリップスブルグー２号炉
NT2 フェッセンハイムー１号炉
NT2 フェッセンハイムー２号炉
NT2 フォークドリバーー１号炉
NT2 フラマンビルー１号炉
NT2 フラマンビルー２号炉
NT2 フラマンビルー３号炉
NT2 ブルー・ヒルズー１号炉
NT2 ブルー・ヒルズー２号炉
NT2 ブレードウッドー１号炉
NT2 ブレードウッドー２号炉
NT2 プレリー・アイランドー１号炉
NT2 プレリー・アイランドー２号炉
NT2 ブロックドルフ炉
NT2 ヘイブンー１号炉
NT3 コシュコノングー１号炉
NT2 ヘイブンー２号炉
NT3 コシュコノングー２号炉
NT2 ベツナウー１号炉
NT2 ベツナウー２号炉
NT2 ペブルスプリングスー１号炉
NT2 ペブルスプリングスー２号炉
NT2 ベルビルー１号炉
NT2 ベルビルー２号炉
NT2 ベルフォンテー１号炉
NT2 ベルフォンテー２号炉
NT2 ポイント・ビーチー１号炉
NT2 ポイント・ビーチー２号炉
NT2 ボルセラ炉
NT2 マーブル・ヒルー１号炉
NT2 マーブル・ヒルー２号炉
NT2 マクガイヤーー１号炉
NT2 マクガイヤーー２号炉
NT2 マリブー１号炉
NT2 ミッドランドー１号炉
NT2 ミッドランドー２号炉
NT2 ミュルハイム・ケールリッヒ炉
NT2 ミルストンー２号炉
NT2 ミルストンー３号炉
NT2 むつ炉
NT2 メイン・ヤンキー炉
NT2 ヤンキーロー号炉
NT2 ラインスベルグ akw１号炉
NT2 ランチェ・セコー１号炉
NT2 リングハルスー２号炉
NT2 リングハルスー３号炉
NT2 リングハルスー４号炉
NT2 ルーシーー１号炉
NT2 ルーシーー２号炉
NT2 ルブレイエー１号炉
NT2 ルブレイエー２号炉
NT2 ルブレイエー３号炉
NT2 ルブレイエー４号炉
NT2 ルプール炉
NT2 レーニン炉
NT2 レオニード・ブレジネフ炉
NT2 レメルシェン炉
NT2 レモニスー１号炉
NT2 レモニスー２号炉
NT2 ロシア型加圧水型炉
NT3 アルメニア１号炉
NT3 アルメニア２号炉
NT3 カリーニンー１号炉
NT3 カリーニンー２号炉
NT3 カリーニンー３号炉
NT3 カリーニンー４号炉
NT3 クダンクラムー１号炉
NT3 クダンクラムー２号炉
NT3 グライフスバルト１号炉
NT3 グライフスバルト２号炉
NT3 グライフスバルト３号炉
NT3 グライフスバルト４号炉
NT3 グライフスバルト５号炉
NT3 グライフスバルト６号炉
NT3 ケセロフチェー１号炉
NT3 コズロドイ１号炉
NT3 コズロドイ２号炉
NT3 コズロドイ３号炉
NT3 コズロドイ４号炉
NT3 コズロドイ５号炉
NT3 コズロドイ６号炉
NT3 コラー１号炉
NT3 コラー２号炉
NT3 コラー３号炉
NT3 コラー４号炉
NT3 ザポロジェー１号炉
NT3 ザポロジェー２号炉
NT3 ザポロジェー３号炉
NT3 ザポロジェー４号炉
NT3 ザポロジェー５号炉
NT3 ザポロジェー６号炉
NT3 シュテンダールー１号炉
NT3 タータリアン炉
NT3 テメリンー1号炉
NT3 テメリンー２号炉
NT3 ドコバニー１号炉
NT3 ドコバニー２号炉
NT3 ドコバニー３号炉
NT3 ドコバニー４号炉
NT3 ノボボロネジー１号炉
NT3 ノボボロネジー２号炉
NT3 ノボボロネジー３号炉
NT3 ノボボロネジー４号炉
NT3 ノボボロネジー５号炉
NT3 パクシュー１号炉
NT3 パクシュー２号炉
NT3 パクシュー３号炉
NT3 パクシュー４号炉
NT3 バラコボー１号炉
NT3 バラコボー２号炉
NT3 バラコボー３号炉
NT3 バラコボー４号炉
NT3 フメリヌィーツィクィイ（khmelnitskij）－１号炉
NT3 フメリヌィーツィクィイ（khmelnitskij）－２号炉
NT3 フラグアー１号炉
NT3 ブラフトヴィツェー１号炉
NT3 ボフニチェｖー１号炉
NT3 ボフニチェｖー２号炉
NT3 モホフチェー１号炉
NT3 モホフチェー２号炉
NT3 ロストフー１号炉
NT3 ロストフー２号炉
NT3 ロストフー３号炉
NT3 ロビーサー１号炉
NT3 ロビーサー２号炉
NT3 ロブノー１号炉
NT3 ロブノー２号炉
NT3 ロブノー３号炉
NT3 ロブノー４号炉
NT3 ロブノー５号炉
NT3 田湾－１号炉
NT3 田湾－２号炉
NT3 南ウクライナー１号炉
NT3 南ウクライナー２号炉
NT3 南ウクライナー３号炉
NT2 ロビンソン－２号炉
NT2 ワッツバーー１号炉
NT2 ワッツバーー２号炉
NT2 伊方１号機
NT2 伊方２号機
NT2 伊方３号機
NT2 蔚珍（ulchin）－１号炉
NT2 蔚珍（ulchin）－２号炉
NT2 蔚珍（ulchin）－３号炉
NT2 蔚珍（ulchin）－４号炉
NT2 蔚珍－5号炉
NT2 蔚珍－６号炉
NT2 玄海原子力１号炉
NT2 玄海原子力２号炉
NT2 玄海原子力３号炉
NT2 玄海原子力４号炉
NT2 古里－１号炉
NT2 古里－２号炉
NT2 古里－３号炉
NT2 古里－４号炉
NT2 紅沿河－１号炉
NT2 紅沿河－２号炉
NT2 紅沿河－３号炉
NT2 紅沿河－４号炉
NT2 高浜１号機
NT2 高浜２号機
NT2 高浜３号機
NT2 高浜４号機
NT2 新月城－１号炉
NT2 新古里－１号炉
NT2 新古里－２号炉
NT2 新古里－３号炉
NT2 秦山－１号炉
NT2 秦山－２－１号炉
NT2 秦山－２－２号炉
NT2 秦山－２－３号炉

NT2 秦山－２－４号炉
NT2 川内原子力１号機
NT2 川内原子力２号機
NT2 大亜湾－１号炉
NT2 大亜湾－２号炉
NT2 大飯１号機
NT2 大飯２号機
NT2 大飯３号機
NT2 大飯４号機
NT2 長江－１号炉
NT2 長江－２号炉
NT2 敦賀２号機
NT2 寧徳－１号炉
NT2 寧徳－２号炉
NT2 寧徳－３号炉
NT2 寧徳－４号炉
NT2 馬鞍山－１号炉
NT2 馬鞍山－２号炉
NT2 泊１号機
NT2 泊２号機
NT2 泊３号機
NT2 美浜１号機
NT2 美浜２号機
NT2 美浜３号機
NT2 福清一１号炉
NT2 福清一２号炉
NT2 福清一３号炉
NT2 福清一４号炉
NT2 福清一５号炉
NT2 福清一６号炉
NT2 方家山－１号炉
NT2 方家山－２号炉
NT2 防城港－１号炉
NT2 防城港－２号炉
NT2 陽江－１号炉
NT2 陽江－２号炉
NT2 陽江－３号炉
NT2 陽江－４号炉
NT2 嶺澳－１号炉
NT2 嶺澳－２号炉
NT2 嶺澳－３号炉
NT2 嶺澳－４号炉
NT2 ｂａｓｆ－１号炉
NT2 ｂａｓｆ－２号炉
NT2 ｂｒ－３号炉
NT2 ｂｗ（バブコック・アンド・ウィルコックス社）標準炉
NT2 ｃａｒｅｍ　２５炉
NT2 ｃｅ（コンバッション・エンジニアリング社）標準炉
NT2 ｅｆｄｒ－５０炉
NT2 ｌｏｆｔ（冷却材喪失事故実験）炉
NT2 ｍｈ-１ａ炉
NT2 ｎｅｐ-１号炉
NT2 ｎｅｐ-２号炉
NT2 ｐｍ－２ａ炉
NT2 ｐｍ－３ａ炉
NT2 ｐｎｐｐ－１号炉
NT2 ｓ１ｃ原型炉
NT2 ｓｅｌｎｉ炉
NT2 ｓｍ－１号炉
NT2 ｓｍ－１ａ号炉
NT2 ｔｖａ－１号炉
NT2 ｔｖａ－２号炉
NT2 ｗｎｐ（ワシントン公益電力供給会社）－１号炉
NT2 ｗｎｐ（ワシントン公益電力供給会社）－３号炉
NT2 ｗｎｐ（ワシントン公益電力供給会社）－４号炉
NT2 ｗｎｐ（ワシントン公益電力供給会社）－５号炉
NT2 ｗｕｐ－３号炉
NT2 ｗｕｐ－４号炉
NT2 ｗｕｐ－５号炉
NT2 ｗｕｐ－６号炉
NT2 ｗｙｈｌ－１号炉
NT2 ｗｙｈｌ－２号炉
NT1 ｓｎｒ（ナトリウム冷却高速増殖）炉
NT1 ｓｒｅ炉
NT1 ｔｈｔｒ－３００炉
NT1 ｖｇ－４００炉
NT1 ｖｇｒ－５０炉
RT ナトリウム黒鉛型炉
RT プロセス加熱用原子炉
RT 軽水冷却黒鉛減速型炉
RT 原子力発電所
RT 現在価値法
RT 高温ガス冷却（ｈｔｇｒ）型炉
RT 脱塩炉
RT 地下原子力発電所
RT ａｇｒ（改良型ガス冷却）型炉
RT ｂｈｗｒ型炉
RT ｆｂｒ型炉
RT ｇｃｒ（ガス冷却）型炉
RT ｈｗｇｃｒ（重水減速ガス冷却）型炉
RT ｈｗｌｗｒ型炉
RT ｌｗｏｒ型炉
RT ｏｍｒ（有機材減速型）炉
RT ｐｈｗｒ（加圧重水型）炉
RT ｓｚｒ型炉

動力炉・核燃料開発事業団
1993-11-09
動力炉・核燃料開発事業団（ＰＮＣ）は1998年10月、核燃料サイクル機構（ＪＮＣ）として改組された。
USE ｐｎｃ（動力炉・核燃料開発事業団）

同位体

1976年10月から1997年2月まで、ALKALI METAL ISOTOPESはＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF *アルカリ金属同位体*
UF *核種*
NT1 アインスタイニウム同位体
NT2 アインスタイニウム 240
NT2 アインスタイニウム 241
NT2 アインスタイニウム 242
NT2 アインスタイニウム 243
NT2 アインスタイニウム 244
NT2 アインスタイニウム 245
NT2 アインスタイニウム 246
NT2 アインスタイニウム 247
NT2 アインスタイニウム 248
NT2 アインスタイニウム 249
NT2 アインスタイニウム 250
NT2 アインスタイニウム 251
NT2 アインスタイニウム 252
NT2 アインスタイニウム 253
NT2 アインスタイニウム 254
NT2 アインスタイニウム 255
NT2 アインスタイニウム 256
NT2 アインスタイニウム 257
NT2 アインスタイニウム 258
NT1 アクチニウム同位体
NT2 アクチニウム 206
NT2 アクチニウム 207
NT2 アクチニウム 208
NT2 アクチニウム 209
NT2 アクチニウム 210
NT2 アクチニウム 211
NT2 アクチニウム 212
NT2 アクチニウム 213
NT2 アクチニウム 214
NT2 アクチニウム 215
NT2 アクチニウム 216
NT2 アクチニウム 217
NT2 アクチニウム 218
NT2 アクチニウム 219
NT2 アクチニウム 220
NT2 アクチニウム 221
NT2 アクチニウム 222
NT2 アクチニウム 223
NT2 アクチニウム 224
NT2 アクチニウム 225
NT2 アクチニウム 226
NT2 アクチニウム 227
NT2 アクチニウム 228
NT2 アクチニウム 229
NT2 アクチニウム 230
NT2 アクチニウム 231
NT2 アクチニウム 232
NT2 アクチニウム 233
NT2 アクチニウム 234
NT2 アクチニウム 235
NT2 アクチニウム 236
NT1 アスタチン同位体
NT2 アスタチン 191
NT2 アスタチン 192
NT2 アスタチン 193
NT2 アスタチン 194
NT2 アスタチン 195
NT2 アスタチン 196
NT2 アスタチン 197
NT2 アスタチン 198
NT2 アスタチン 199
NT2 アスタチン 200
NT2 アスタチン 201
NT2 アスタチン 202
NT2 アスタチン 203
NT2 アスタチン 204
NT2 アスタチン 205
NT2 アスタチン 206
NT2 アスタチン 207
NT2 アスタチン 208
NT2 アスタチン 209
NT2 アスタチン 210
NT2 アスタチン 211
NT2 アスタチン 212
NT2 アスタチン 213
NT2 アスタチン 214
NT2 アスタチン 215
NT2 アスタチン 216
NT2 アスタチン 217
NT2 アスタチン 218
NT2 アスタチン 219
NT2 アスタチン 220
NT2 アスタチン 221
NT2 アスタチン 222
NT2 アスタチン 223
NT1 アメリシウム同位体
NT2 アメリシウム 231
NT2 アメリシウム 232
NT2 アメリシウム 233
NT2 アメリシウム 234

NT2 アメリシウム 235
NT2 アメリシウム 236
NT2 アメリシウム 237
NT2 アメリシウム 238
NT2 アメリシウム 239
NT2 アメリシウム 240
NT2 アメリシウム 241
NT2 アメリシウム 242
NT2 アメリシウム 243
NT2 アメリシウム 244
NT2 アメリシウム 245
NT2 アメリシウム 246
NT2 アメリシウム 247
NT2 アメリシウム 248
NT2 アメリシウム 249
NT1 アルカリ土類同位体
NT2 カルシウム同位体
NT3 カルシウム 34
NT3 カルシウム 35
NT3 カルシウム 36
NT3 カルシウム 37
NT3 カルシウム 38
NT3 カルシウム 39
NT3 カルシウム 40
NT3 カルシウム 41
NT3 カルシウム 42
NT3 カルシウム 43
NT3 カルシウム 44
NT3 カルシウム 45
NT3 カルシウム 46
NT3 カルシウム 47
NT3 カルシウム 48
NT3 カルシウム 49
NT3 カルシウム 50
NT3 カルシウム 51
NT3 カルシウム 52
NT3 カルシウム 53
NT3 カルシウム 54
NT3 カルシウム 55
NT3 カルシウム 56
NT3 カルシウム 57
NT3 カルシウム 58
NT3 カルシウム 60
NT2 ストロンチウム同位体
NT3 ストロンチウム 100
NT3 ストロンチウム 101
NT3 ストロンチウム 102
NT3 ストロンチウム 103
NT3 ストロンチウム 104
NT3 ストロンチウム 105
NT3 ストロンチウム 73
NT3 ストロンチウム 74
NT3 ストロンチウム 75
NT3 ストロンチウム 76
NT3 ストロンチウム 77
NT3 ストロンチウム 78
NT3 ストロンチウム 79
NT3 ストロンチウム 80
NT3 ストロンチウム 81
NT3 ストロンチウム 82
NT3 ストロンチウム 83
NT3 ストロンチウム 84
NT3 ストロンチウム 85
NT3 ストロンチウム 86
NT3 ストロンチウム 87
NT3 ストロンチウム 88
NT3 ストロンチウム 89
NT3 ストロンチウム 90
NT3 ストロンチウム 91
NT3 ストロンチウム 92
NT3 ストロンチウム 93
NT3 ストロンチウム 94
NT3 ストロンチウム 95
NT3 ストロンチウム 96
NT3 ストロンチウム 97
NT3 ストロンチウム 98
NT3 ストロンチウム 99
NT2 バリウム同位体
NT3 バリウム 114
NT3 バリウム 115
NT3 バリウム 116
NT3 バリウム 117
NT3 バリウム 118
NT3 バリウム 119
NT3 バリウム 120
NT3 バリウム 121
NT3 バリウム 122
NT3 バリウム 123
NT3 バリウム 124
NT3 バリウム 125
NT3 バリウム 126
NT3 バリウム 127
NT3 バリウム 128
NT3 バリウム 129
NT3 バリウム 130
NT3 バリウム 131
NT3 バリウム 132
NT3 バリウム 133
NT3 バリウム 134
NT3 バリウム 135
NT3 バリウム 136
NT3 バリウム 137
NT3 バリウム 138
NT3 バリウム 139
NT3 バリウム 140
NT3 バリウム 141
NT3 バリウム 142
NT3 バリウム 143
NT3 バリウム 144
NT3 バリウム 145
NT3 バリウム 146
NT3 バリウム 147
NT3 バリウム 148
NT3 バリウム 149
NT3 バリウム 150
NT3 バリウム 151
NT3 バリウム 152
NT3 バリウム 153
NT2 ベリリウム同位体
NT3 ベリリウム 10
NT3 ベリリウム 11
NT3 ベリリウム 12
NT3 ベリリウム 13
NT3 ベリリウム 14
NT3 ベリリウム 15
NT3 ベリリウム 16
NT3 ベリリウム 5
NT3 ベリリウム 6
NT3 ベリリウム 7
NT3 ベリリウム 8
NT3 ベリリウム 9
NT2 マグネシウム同位体
NT3 マグネシウム 19
NT3 マグネシウム 20
NT3 マグネシウム 21
NT3 マグネシウム 22
NT3 マグネシウム 23
NT3 マグネシウム 24
NT3 マグネシウム 25
NT3 マグネシウム 26
NT3 マグネシウム 27
NT3 マグネシウム 28
NT3 マグネシウム 29
NT3 マグネシウム 30
NT3 マグネシウム 31
NT3 マグネシウム 32
NT3 マグネシウム 33
NT3 マグネシウム 34
NT3 マグネシウム 35
NT3 マグネシウム 36
NT3 マグネシウム 37
NT3 マグネシウム 38
NT3 マグネシウム 39
NT3 マグネシウム 40
NT2 ラジウム同位体
NT3 ラジウム 201
NT3 ラジウム 202
NT3 ラジウム 203
NT3 ラジウム 204
NT3 ラジウム 205
NT3 ラジウム 206
NT3 ラジウム 207
NT3 ラジウム 208
NT3 ラジウム 209
NT3 ラジウム 210
NT3 ラジウム 211
NT3 ラジウム 212
NT3 ラジウム 213
NT3 ラジウム 214
NT3 ラジウム 215
NT3 ラジウム 216
NT3 ラジウム 217
NT3 ラジウム 218
NT3 ラジウム 219
NT3 ラジウム 220
NT3 ラジウム 221
NT3 ラジウム 222
NT3 ラジウム 223
NT3 ラジウム 224
NT3 ラジウム 225
NT3 ラジウム 226
NT3 ラジウム 227
NT3 ラジウム 228
NT3 ラジウム 229
NT3 ラジウム 230
NT3 ラジウム 231
NT3 ラジウム 232
NT3 ラジウム 233
NT3 ラジウム 234
NT1 アルゴン同位体
NT2 アルゴン 30
NT2 アルゴン 31
NT2 アルゴン 32
NT2 アルゴン 33
NT2 アルゴン 34
NT2 アルゴン 35
NT2 アルゴン 36
NT2 アルゴン 37
NT2 アルゴン 38
NT2 アルゴン 39
NT2 アルゴン 40
NT2 アルゴン 41
NT2 アルゴン 42
NT2 アルゴン 43
NT2 アルゴン 44
NT2 アルゴン 45
NT2 アルゴン 46
NT2 アルゴン 47
NT2 アルゴン 48
NT2 アルゴン 49

NT2 アルゴン 50
NT2 アルゴン 51
NT2 アルゴン 52
NT2 アルゴン 53
NT1 アルミニウム同位体
NT2 アルミニウム 21
NT2 アルミニウム 22
NT2 アルミニウム 23
NT2 アルミニウム 24
NT2 アルミニウム 25
NT2 アルミニウム 26
NT2 アルミニウム 27
NT2 アルミニウム 28
NT2 アルミニウム 29
NT2 アルミニウム 30
NT2 アルミニウム 31
NT2 アルミニウム 32
NT2 アルミニウム 33
NT2 アルミニウム 34
NT2 アルミニウム 35
NT2 アルミニウム 36
NT2 アルミニウム 37
NT2 アルミニウム 38
NT2 アルミニウム 39
NT2 アルミニウム 40
NT2 アルミニウム 41
NT2 アルミニウム 42
NT1 アンチモン同位体
NT2 アンチモン 103
NT2 アンチモン 104
NT2 アンチモン 105
NT2 アンチモン 106
NT2 アンチモン 107
NT2 アンチモン 108
NT2 アンチモン 109
NT2 アンチモン 110
NT2 アンチモン 111
NT2 アンチモン 112
NT2 アンチモン 113
NT2 アンチモン 114
NT2 アンチモン 115
NT2 アンチモン 116
NT2 アンチモン 117
NT2 アンチモン 118
NT2 アンチモン 119
NT2 アンチモン 120
NT2 アンチモン 121
NT2 アンチモン 122
NT2 アンチモン 123
NT2 アンチモン 124
NT2 アンチモン 125
NT2 アンチモン 126
NT2 アンチモン 127
NT2 アンチモン 128
NT2 アンチモン 129
NT2 アンチモン 130
NT2 アンチモン 131
NT2 アンチモン 132
NT2 アンチモン 133
NT2 アンチモン 134
NT2 アンチモン 135
NT2 アンチモン 136
NT2 アンチモン 137
NT2 アンチモン 138
NT2 アンチモン 139
NT1 イッテルビウム同位体
NT2 イッテルビウム 148
NT2 イッテルビウム 149
NT2 イッテルビウム 150
NT2 イッテルビウム 151
NT2 イッテルビウム 152
NT2 イッテルビウム 153
NT2 イッテルビウム 154
NT2 イッテルビウム 155
NT2 イッテルビウム 156
NT2 イッテルビウム 157
NT2 イッテルビウム 158
NT2 イッテルビウム 159
NT2 イッテルビウム 160
NT2 イッテルビウム 161
NT2 イッテルビウム 162
NT2 イッテルビウム 163
NT2 イッテルビウム 164
NT2 イッテルビウム 165
NT2 イッテルビウム 166
NT2 イッテルビウム 167
NT2 イッテルビウム 168
NT2 イッテルビウム 169
NT2 イッテルビウム 170
NT2 イッテルビウム 171
NT2 イッテルビウム 172
NT2 イッテルビウム 173
NT2 イッテルビウム 174
NT2 イッテルビウム 175
NT2 イッテルビウム 176
NT2 イッテルビウム 177
NT2 イッテルビウム 178
NT2 イッテルビウム 179
NT2 イッテルビウム 180
NT2 イッテルビウム 181
NT1 イットリウム同位体
NT2 イットリウム 100
NT2 イットリウム 101
NT2 イットリウム 102
NT2 イットリウム 103
NT2 イットリウム 104
NT2 イットリウム 105
NT2 イットリウム 106
NT2 イットリウム 107
NT2 イットリウム 108
NT2 イットリウム 76
NT2 イットリウム 77
NT2 イットリウム 78
NT2 イットリウム 79
NT2 イットリウム 80
NT2 イットリウム 81
NT2 イットリウム 82
NT2 イットリウム 83
NT2 イットリウム 84
NT2 イットリウム 85
NT2 イットリウム 86
NT2 イットリウム 87
NT2 イットリウム 88
NT2 イットリウム 89
NT2 イットリウム 90
NT2 イットリウム 91
NT2 イットリウム 92
NT2 イットリウム 93
NT2 イットリウム 94
NT2 イットリウム 95
NT2 イットリウム 96
NT2 イットリウム 97
NT2 イットリウム 98
NT2 イットリウム 99
NT1 イリジウム同位体
NT2 イリジウム 164
NT2 イリジウム 165
NT2 イリジウム 166
NT2 イリジウム 167
NT2 イリジウム 168
NT2 イリジウム 169
NT2 イリジウム 170
NT2 イリジウム 171
NT2 イリジウム 172
NT2 イリジウム 173
NT2 イリジウム 174
NT2 イリジウム 175
NT2 イリジウム 176
NT2 イリジウム 177
NT2 イリジウム 178
NT2 イリジウム 179
NT2 イリジウム 180
NT2 イリジウム 181
NT2 イリジウム 182
NT2 イリジウム 183
NT2 イリジウム 184
NT2 イリジウム 185
NT2 イリジウム 186
NT2 イリジウム 187
NT2 イリジウム 188
NT2 イリジウム 189
NT2 イリジウム 190
NT2 イリジウム 191
NT2 イリジウム 192
NT2 イリジウム 193
NT2 イリジウム 194
NT2 イリジウム 195
NT2 イリジウム 196
NT2 イリジウム 197
NT2 イリジウム 198
NT2 イリジウム 199
NT2 イリジウム 202
NT1 インジウム同位体
NT2 インジウム 100
NT2 インジウム 101
NT2 インジウム 102
NT2 インジウム 103
NT2 インジウム 104
NT2 インジウム 105
NT2 インジウム 106
NT2 インジウム 107
NT2 インジウム 108
NT2 インジウム 109
NT2 インジウム 110
NT2 インジウム 111
NT2 インジウム 112
NT2 インジウム 113
NT2 インジウム 114
NT2 インジウム 115
NT2 インジウム 116
NT2 インジウム 117
NT2 インジウム 118
NT2 インジウム 119
NT2 インジウム 120
NT2 インジウム 121
NT2 インジウム 122
NT2 インジウム 123
NT2 インジウム 124
NT2 インジウム 125
NT2 インジウム 126
NT2 インジウム 127
NT2 インジウム 128
NT2 インジウム 129
NT2 インジウム 130
NT2 インジウム 131
NT2 インジウム 132
NT2 インジウム 133
NT2 インジウム 134
NT2 インジウム 135
NT2 インジウム 97

NT2 インジウム 98
NT2 インジウム 99
NT1 ウラン同位体
NT2 ウラン 217
NT2 ウラン 218
NT2 ウラン 219
NT2 ウラン 220
NT2 ウラン 221
NT2 ウラン 222
NT2 ウラン 223
NT2 ウラン 224
NT2 ウラン 225
NT2 ウラン 226
NT2 ウラン 227
NT2 ウラン 228
NT2 ウラン 229
NT2 ウラン 230
NT2 ウラン 231
NT2 ウラン 232
NT2 ウラン 233
NT2 ウラン 234
NT2 ウラン 235
NT2 ウラン 236
NT2 ウラン 237
NT2 ウラン 238
NT2 ウラン 239
NT2 ウラン 240
NT2 ウラン 241
NT2 ウラン 242
NT1 エルビウム同位体
NT2 エルビウム 143
NT2 エルビウム 144
NT2 エルビウム 145
NT2 エルビウム 146
NT2 エルビウム 147
NT2 エルビウム 148
NT2 エルビウム 149
NT2 エルビウム 150
NT2 エルビウム 151
NT2 エルビウム 152
NT2 エルビウム 153
NT2 エルビウム 154
NT2 エルビウム 155
NT2 エルビウム 156
NT2 エルビウム 157
NT2 エルビウム 158
NT2 エルビウム 159
NT2 エルビウム 160
NT2 エルビウム 161
NT2 エルビウム 162
NT2 エルビウム 163
NT2 エルビウム 164
NT2 エルビウム 165
NT2 エルビウム 166
NT2 エルビウム 167
NT2 エルビウム 168
NT2 エルビウム 169
NT2 エルビウム 170
NT2 エルビウム 171
NT2 エルビウム 172
NT2 エルビウム 173
NT2 エルビウム 174
NT2 エルビウム 175
NT2 エルビウム 176
NT2 エルビウム 177
NT1 オガネソン同位体
NT1 オスミウム同位体
NT2 オスミウム 161
NT2 オスミウム 162
NT2 オスミウム 163
NT2 オスミウム 164
NT2 オスミウム 165
NT2 オスミウム 166
NT2 オスミウム 167
NT2 オスミウム 168
NT2 オスミウム 169
NT2 オスミウム 170
NT2 オスミウム 171
NT2 オスミウム 172
NT2 オスミウム 173
NT2 オスミウム 174
NT2 オスミウム 175
NT2 オスミウム 176
NT2 オスミウム 177
NT2 オスミウム 178
NT2 オスミウム 179
NT2 オスミウム 180
NT2 オスミウム 181
NT2 オスミウム 182
NT2 オスミウム 183
NT2 オスミウム 184
NT2 オスミウム 185
NT2 オスミウム 186
NT2 オスミウム 187
NT2 オスミウム 188
NT2 オスミウム 189
NT2 オスミウム 190
NT2 オスミウム 191
NT2 オスミウム 192
NT2 オスミウム 193
NT2 オスミウム 194
NT2 オスミウム 195
NT2 オスミウム 196
NT2 オスミウム 197
NT2 オスミウム 199
NT2 オスミウム 200
NT1 カドミウム同位体
NT2 カドミウム 100
NT2 カドミウム 101
NT2 カドミウム 102
NT2 カドミウム 103
NT2 カドミウム 104
NT2 カドミウム 105
NT2 カドミウム 106
NT2 カドミウム 107
NT2 カドミウム 108
NT2 カドミウム 109
NT2 カドミウム 110
NT2 カドミウム 111
NT2 カドミウム 112
NT2 カドミウム 113
NT2 カドミウム 114
NT2 カドミウム 115
NT2 カドミウム 116
NT2 カドミウム 117
NT2 カドミウム 118
NT2 カドミウム 119
NT2 カドミウム 120
NT2 カドミウム 121
NT2 カドミウム 122
NT2 カドミウム 123
NT2 カドミウム 124
NT2 カドミウム 125
NT2 カドミウム 126
NT2 カドミウム 127
NT2 カドミウム 128
NT2 カドミウム 129
NT2 カドミウム 130
NT2 カドミウム 131
NT2 カドミウム 132
NT2 カドミウム 95
NT2 カドミウム 96
NT2 カドミウム 97
NT2 カドミウム 98
NT2 カドミウム 99
NT1 ガドリニウム同位体
NT2 ガドリニウム 134
NT2 ガドリニウム 135
NT2 ガドリニウム 136
NT2 ガドリニウム 137
NT2 ガドリニウム 138
NT2 ガドリニウム 139
NT2 ガドリニウム 140
NT2 ガドリニウム 141
NT2 ガドリニウム 142
NT2 ガドリニウム 143
NT2 ガドリニウム 144
NT2 ガドリニウム 145
NT2 ガドリニウム 146
NT2 ガドリニウム 147
NT2 ガドリニウム 148
NT2 ガドリニウム 149
NT2 ガドリニウム 150
NT2 ガドリニウム 151
NT2 ガドリニウム 152
NT2 ガドリニウム 153
NT2 ガドリニウム 154
NT2 ガドリニウム 155
NT2 ガドリニウム 156
NT2 ガドリニウム 157
NT2 ガドリニウム 158
NT2 ガドリニウム 159
NT2 ガドリニウム 160
NT2 ガドリニウム 161
NT2 ガドリニウム 162
NT2 ガドリニウム 163
NT2 ガドリニウム 164
NT2 ガドリニウム 165
NT2 ガドリニウム 166
NT2 ガドリニウム 167
NT2 ガドリニウム 168
NT2 ガドリニウム 169
NT1 カリウム同位体
NT2 カリウム 32
NT2 カリウム 33
NT2 カリウム 34
NT2 カリウム 35
NT2 カリウム 36
NT2 カリウム 37
NT2 カリウム 38
NT2 カリウム 39
NT2 カリウム 40
NT2 カリウム 41
NT2 カリウム 42
NT2 カリウム 43
NT2 カリウム 44
NT2 カリウム 45
NT2 カリウム 46
NT2 カリウム 47
NT2 カリウム 48
NT2 カリウム 49
NT2 カリウム 50
NT2 カリウム 51
NT2 カリウム 52
NT2 カリウム 53
NT2 カリウム 54
NT2 カリウム 55
NT2 カリウム 56
NT1 ガリウム同位体
NT2 ガリウム 56

NT2 ガリウム 57
NT2 ガリウム 58
NT2 ガリウム 59
NT2 ガリウム 60
NT2 ガリウム 61
NT2 ガリウム 62
NT2 ガリウム 63
NT2 ガリウム 64
NT2 ガリウム 65
NT2 ガリウム 66
NT2 ガリウム 67
NT2 ガリウム 68
NT2 ガリウム 69
NT2 ガリウム 70
NT2 ガリウム 71
NT2 ガリウム 72
NT2 ガリウム 73
NT2 ガリウム 74
NT2 ガリウム 75
NT2 ガリウム 76
NT2 ガリウム 77
NT2 ガリウム 78
NT2 ガリウム 79
NT2 ガリウム 80
NT2 ガリウム 81
NT2 ガリウム 82
NT2 ガリウム 83
NT2 ガリウム 84
NT2 ガリウム 85
NT2 ガリウム 86
NT1 カリフォルニウム同位体
NT2 カリフォルニウム 236
NT2 カリフォルニウム 237
NT2 カリフォルニウム 238
NT2 カリフォルニウム 239
NT2 カリフォルニウム 240
NT2 カリフォルニウム 241
NT2 カリフォルニウム 242
NT2 カリフォルニウム 243
NT2 カリフォルニウム 244
NT2 カリフォルニウム 245
NT2 カリフォルニウム 246
NT2 カリフォルニウム 247
NT2 カリフォルニウム 248
NT2 カリフォルニウム 249
NT2 カリフォルニウム 250
NT2 カリフォルニウム 251
NT2 カリフォルニウム 252
NT2 カリフォルニウム 253
NT2 カリフォルニウム 254
NT2 カリフォルニウム 255
NT2 カリフォルニウム 256
NT1 キセノン同位体
NT2 キセノン 109
NT2 キセノン 110
NT2 キセノン 111
NT2 キセノン 112
NT2 キセノン 113
NT2 キセノン 114
NT2 キセノン 115
NT2 キセノン 116
NT2 キセノン 117
NT2 キセノン 118
NT2 キセノン 119
NT2 キセノン 120
NT2 キセノン 121
NT2 キセノン 122
NT2 キセノン 123
NT2 キセノン 124
NT2 キセノン 125
NT2 キセノン 126
NT2 キセノン 127
NT2 キセノン 128
NT2 キセノン 129
NT2 キセノン 130
NT2 キセノン 131
NT2 キセノン 132
NT2 キセノン 133
NT2 キセノン 134
NT2 キセノン 135
NT2 キセノン 136
NT2 キセノン 137
NT2 キセノン 138
NT2 キセノン 139
NT2 キセノン 140
NT2 キセノン 141
NT2 キセノン 142
NT2 キセノン 143
NT2 キセノン 144
NT2 キセノン 145
NT2 キセノン 146
NT2 キセノン 147
NT1 キュリウム同位体
NT2 キュリウム 232
NT2 キュリウム 233
NT2 キュリウム 234
NT2 キュリウム 235
NT2 キュリウム 236
NT2 キュリウム 237
NT2 キュリウム 238
NT2 キュリウム 239
NT2 キュリウム 240
NT2 キュリウム 241
NT2 キュリウム 242
NT2 キュリウム 243
NT2 キュリウム 244
NT2 キュリウム 245
NT2 キュリウム 246
NT2 キュリウム 247
NT2 キュリウム 248
NT2 キュリウム 249
NT2 キュリウム 250
NT2 キュリウム 251
NT2 キュリウム 252
NT1 クリプトン同位体
NT2 クリプトン 100
NT2 クリプトン 69
NT2 クリプトン 70
NT2 クリプトン 71
NT2 クリプトン 72
NT2 クリプトン 73
NT2 クリプトン 74
NT2 クリプトン 75
NT2 クリプトン 76
NT2 クリプトン 77
NT2 クリプトン 78
NT2 クリプトン 79
NT2 クリプトン 80
NT2 クリプトン 81
NT2 クリプトン 82
NT2 クリプトン 83
NT2 クリプトン 84
NT2 クリプトン 85
NT2 クリプトン 86
NT2 クリプトン 87
NT2 クリプトン 88
NT2 クリプトン 89
NT2 クリプトン 90
NT2 クリプトン 91
NT2 クリプトン 92
NT2 クリプトン 93
NT2 クリプトン 94
NT2 クリプトン 95
NT2 クリプトン 96
NT2 クリプトン 97
NT2 クリプトン 98
NT2 クリプトン 99
NT1 クロム同位体
NT2 クロム 42
NT2 クロム 43
NT2 クロム 44
NT2 クロム 45
NT2 クロム 46
NT2 クロム 47
NT2 クロム 48
NT2 クロム 49
NT2 クロム 50
NT2 クロム 51
NT2 クロム 52
NT2 クロム 53
NT2 クロム 54
NT2 クロム 55
NT2 クロム 56
NT2 クロム 57
NT2 クロム 58
NT2 クロム 59
NT2 クロム 60
NT2 クロム 61
NT2 クロム 62
NT2 クロム 63
NT2 クロム 64
NT2 クロム 65
NT2 クロム 66
NT2 クロム 67
NT2 クロム 68
NT1 ケイ素同位体
NT2 ケイ素 22
NT2 ケイ素 23
NT2 ケイ素 24
NT2 ケイ素 25
NT2 ケイ素 26
NT2 ケイ素 27
NT2 ケイ素 28
NT2 ケイ素 29
NT2 ケイ素 30
NT2 ケイ素 31
NT2 ケイ素 32
NT2 ケイ素 33
NT2 ケイ素 34
NT2 ケイ素 35
NT2 ケイ素 36
NT2 ケイ素 37
NT2 ケイ素 38
NT2 ケイ素 39
NT2 ケイ素 40
NT2 ケイ素 41
NT2 ケイ素 42
NT2 ケイ素 43
NT2 ケイ素 44
NT1 ゲルマニウム同位体
NT2 ゲルマニウム 58
NT2 ゲルマニウム 59
NT2 ゲルマニウム 60
NT2 ゲルマニウム 61
NT2 ゲルマニウム 62
NT2 ゲルマニウム 63
NT2 ゲルマニウム 64
NT2 ゲルマニウム 65
NT2 ゲルマニウム 66
NT2 ゲルマニウム 67

NT2 ゲルマニウム 68
NT2 ゲルマニウム 69
NT2 ゲルマニウム 70
NT2 ゲルマニウム 71
NT2 ゲルマニウム 72
NT2 ゲルマニウム 73
NT2 ゲルマニウム 74
NT2 ゲルマニウム 75
NT2 ゲルマニウム 76
NT2 ゲルマニウム 77
NT2 ゲルマニウム 78
NT2 ゲルマニウム 79
NT2 ゲルマニウム 80
NT2 ゲルマニウム 81
NT2 ゲルマニウム 82
NT2 ゲルマニウム 83
NT2 ゲルマニウム 84
NT2 ゲルマニウム 85
NT2 ゲルマニウム 86
NT2 ゲルマニウム 87
NT2 ゲルマニウム 88
NT2 ゲルマニウム 89
NT1 コバルト同位体
NT2 コバルト 49
NT2 コバルト 50
NT2 コバルト 51
NT2 コバルト 52
NT2 コバルト 53
NT2 コバルト 54
NT2 コバルト 55
NT2 コバルト 56
NT2 コバルト 57
NT2 コバルト 58
NT2 コバルト 59
NT2 コバルト 60
NT2 コバルト 61
NT2 コバルト 62
NT2 コバルト 63
NT2 コバルト 64
NT2 コバルト 65
NT2 コバルト 66
NT2 コバルト 67
NT2 コバルト 68
NT2 コバルト 69
NT2 コバルト 70
NT2 コバルト 71
NT2 コバルト 72
NT2 コバルト 73
NT2 コバルト 74
NT2 コバルト 75
NT1 コペルニシウム同位体
NT2 コペルニシウム 277
NT2 コペルニシウム 278
NT2 コペルニシウム 282
NT2 コペルニシウム 283
NT2 コペルニシウム 284
NT2 コペルニシウム 285
NT1 サマリウム同位体
NT2 サマリウム 128
NT2 サマリウム 129
NT2 サマリウム 130
NT2 サマリウム 131
NT2 サマリウム 132
NT2 サマリウム 133
NT2 サマリウム 134
NT2 サマリウム 135
NT2 サマリウム 136
NT2 サマリウム 137
NT2 サマリウム 138
NT2 サマリウム 139
NT2 サマリウム 140
NT2 サマリウム 141
NT2 サマリウム 142
NT2 サマリウム 143
NT2 サマリウム 144
NT2 サマリウム 145
NT2 サマリウム 146
NT2 サマリウム 147
NT2 サマリウム 148
NT2 サマリウム 149
NT2 サマリウム 150
NT2 サマリウム 151
NT2 サマリウム 152
NT2 サマリウム 153
NT2 サマリウム 154
NT2 サマリウム 155
NT2 サマリウム 156
NT2 サマリウム 157
NT2 サマリウム 158
NT2 サマリウム 159
NT2 サマリウム 160
NT2 サマリウム 161
NT2 サマリウム 162
NT2 サマリウム 163
NT2 サマリウム 164
NT2 サマリウム 165
NT1 シーボーギウム同位体
NT2 シーボーギウム 258
NT2 シーボーギウム 259
NT2 シーボーギウム 260
NT2 シーボーギウム 261
NT2 シーボーギウム 262
NT2 シーボーギウム 263
NT2 シーボーギウム 264
NT2 シーボーギウム 265
NT2 シーボーギウム 266
NT2 シーボーギウム 268
NT2 シーボーギウム 270
NT2 シーボーギウム 271
NT2 シーボーギウム 272
NT2 シーボーギウム 273
NT1 ジスプロシウム同位体
NT2 ジスプロシウム 138
NT2 ジスプロシウム 139
NT2 ジスプロシウム 140
NT2 ジスプロシウム 141
NT2 ジスプロシウム 142
NT2 ジスプロシウム 143
NT2 ジスプロシウム 144
NT2 ジスプロシウム 145
NT2 ジスプロシウム 146
NT2 ジスプロシウム 147
NT2 ジスプロシウム 148
NT2 ジスプロシウム 149
NT2 ジスプロシウム 150
NT2 ジスプロシウム 151
NT2 ジスプロシウム 152
NT2 ジスプロシウム 153
NT2 ジスプロシウム 154
NT2 ジスプロシウム 155
NT2 ジスプロシウム 156
NT2 ジスプロシウム 157
NT2 ジスプロシウム 158
NT2 ジスプロシウム 159
NT2 ジスプロシウム 160
NT2 ジスプロシウム 161
NT2 ジスプロシウム 162
NT2 ジスプロシウム 163
NT2 ジスプロシウム 164
NT2 ジスプロシウム 165
NT2 ジスプロシウム 166
NT2 ジスプロシウム 167
NT2 ジスプロシウム 168
NT2 ジスプロシウム 169
NT2 ジスプロシウム 170
NT2 ジスプロシウム 171
NT2 ジスプロシウム 172
NT2 ジスプロシウム 173
NT1 ジルコニウム同位体
NT2 ジルコニウム 100
NT2 ジルコニウム 101
NT2 ジルコニウム 102
NT2 ジルコニウム 103
NT2 ジルコニウム 104
NT2 ジルコニウム 105
NT2 ジルコニウム 106
NT2 ジルコニウム 107
NT2 ジルコニウム 108
NT2 ジルコニウム 109
NT2 ジルコニウム 110
NT2 ジルコニウム 78
NT2 ジルコニウム 79
NT2 ジルコニウム 80
NT2 ジルコニウム 81
NT2 ジルコニウム 82
NT2 ジルコニウム 83
NT2 ジルコニウム 84
NT2 ジルコニウム 85
NT2 ジルコニウム 86
NT2 ジルコニウム 87
NT2 ジルコニウム 88
NT2 ジルコニウム 89
NT2 ジルコニウム 90
NT2 ジルコニウム 91
NT2 ジルコニウム 92
NT2 ジルコニウム 93
NT2 ジルコニウム 94
NT2 ジルコニウム 95
NT2 ジルコニウム 96
NT2 ジルコニウム 97
NT2 ジルコニウム 98
NT2 ジルコニウム 99
NT1 スカンジウム同位体
NT2 スカンジウム 36
NT2 スカンジウム 37
NT2 スカンジウム 38
NT2 スカンジウム 39
NT2 スカンジウム 40
NT2 スカンジウム 41
NT2 スカンジウム 42
NT2 スカンジウム 43
NT2 スカンジウム 44
NT2 スカンジウム 45
NT2 スカンジウム 46
NT2 スカンジウム 47
NT2 スカンジウム 48
NT2 スカンジウム 49
NT2 スカンジウム 50
NT2 スカンジウム 51
NT2 スカンジウム 52
NT2 スカンジウム 53
NT2 スカンジウム 54
NT2 スカンジウム 55
NT2 スカンジウム 56
NT2 スカンジウム 57
NT2 スカンジウム 58
NT2 スカンジウム 59
NT2 スカンジウム 60
NT2 スカンジウム 61
NT1 スズ同位体

NT2 スズ 100
NT2 スズ 101
NT2 スズ 102
NT2 スズ 103
NT2 スズ 104
NT2 スズ 105
NT2 スズ 106
NT2 スズ 107
NT2 スズ 108
NT2 スズ 109
NT2 スズ 110
NT2 スズ 111
NT2 スズ 112
NT2 スズ 113
NT2 スズ 114
NT2 スズ 115
NT2 スズ 116
NT2 スズ 117
NT2 スズ 118
NT2 スズ 119
NT2 スズ 120
NT2 スズ 121
NT2 スズ 122
NT2 スズ 123
NT2 スズ 124
NT2 スズ 125
NT2 スズ 126
NT2 スズ 127
NT2 スズ 128
NT2 スズ 129
NT2 スズ 130
NT2 スズ 131
NT2 スズ 132
NT2 スズ 133
NT2 スズ 134
NT2 スズ 135
NT2 スズ 136
NT2 スズ 137
NT2 スズ 99
NT1 セシウム同位体
NT2 セシウム 112
NT2 セシウム 113
NT2 セシウム 114
NT2 セシウム 115
NT2 セシウム 116
NT2 セシウム 117
NT2 セシウム 118
NT2 セシウム 119
NT2 セシウム 120
NT2 セシウム 121
NT2 セシウム 122
NT2 セシウム 123
NT2 セシウム 124
NT2 セシウム 125
NT2 セシウム 126
NT2 セシウム 127
NT2 セシウム 128
NT2 セシウム 129
NT2 セシウム 130
NT2 セシウム 131
NT2 セシウム 132
NT2 セシウム 133
NT2 セシウム 134
NT2 セシウム 135
NT2 セシウム 136
NT2 セシウム 137
NT2 セシウム 138
NT2 セシウム 139
NT2 セシウム 140
NT2 セシウム 141
NT2 セシウム 142
NT2 セシウム 143
NT2 セシウム 144
NT2 セシウム 145
NT2 セシウム 146
NT2 セシウム 147
NT2 セシウム 148
NT2 セシウム 149
NT2 セシウム 150
NT2 セシウム 151
NT1 セリウム同位体
NT2 セリウム 119
NT2 セリウム 120
NT2 セリウム 121
NT2 セリウム 122
NT2 セリウム 123
NT2 セリウム 124
NT2 セリウム 125
NT2 セリウム 126
NT2 セリウム 127
NT2 セリウム 128
NT2 セリウム 129
NT2 セリウム 130
NT2 セリウム 131
NT2 セリウム 132
NT2 セリウム 133
NT2 セリウム 134
NT2 セリウム 135
NT2 セリウム 136
NT2 セリウム 137
NT2 セリウム 138
NT2 セリウム 139
NT2 セリウム 140
NT2 セリウム 141
NT2 セリウム 142
NT2 セリウム 143
NT2 セリウム 144
NT2 セリウム 145
NT2 セリウム 146
NT2 セリウム 147
NT2 セリウム 148
NT2 セリウム 149
NT2 セリウム 150
NT2 セリウム 151
NT2 セリウム 152
NT2 セリウム 153
NT2 セリウム 154
NT2 セリウム 155
NT2 セリウム 156
NT2 セリウム 157
NT1 セレン同位体
NT2 セレン 64
NT2 セレン 65
NT2 セレン 66
NT2 セレン 67
NT2 セレン 68
NT2 セレン 69
NT2 セレン 70
NT2 セレン 71
NT2 セレン 72
NT2 セレン 73
NT2 セレン 74
NT2 セレン 75
NT2 セレン 76
NT2 セレン 77
NT2 セレン 78
NT2 セレン 79
NT2 セレン 80
NT2 セレン 81
NT2 セレン 82
NT2 セレン 83
NT2 セレン 84
NT2 セレン 85
NT2 セレン 86
NT2 セレン 87
NT2 セレン 88
NT2 セレン 89
NT2 セレン 91
NT1 タリウム同位体
NT2 タリウム 176
NT2 タリウム 177
NT2 タリウム 178
NT2 タリウム 179
NT2 タリウム 180
NT2 タリウム 181
NT2 タリウム 182
NT2 タリウム 183
NT2 タリウム 184
NT2 タリウム 185
NT2 タリウム 186
NT2 タリウム 187
NT2 タリウム 188
NT2 タリウム 189
NT2 タリウム 190
NT2 タリウム 191
NT2 タリウム 192
NT2 タリウム 193
NT2 タリウム 194
NT2 タリウム 195
NT2 タリウム 196
NT2 タリウム 197
NT2 タリウム 198
NT2 タリウム 199
NT2 タリウム 200
NT2 タリウム 201
NT2 タリウム 202
NT2 タリウム 203
NT2 タリウム 204
NT2 タリウム 205
NT2 タリウム 206
NT2 タリウム 207
NT2 タリウム 208
NT2 タリウム 209
NT2 タリウム 210
NT2 タリウム 211
NT2 タリウム 212
NT1 タングステン同位体
NT2 タングステン 157
NT2 タングステン 158
NT2 タングステン 159
NT2 タングステン 160
NT2 タングステン 161
NT2 タングステン 162
NT2 タングステン 163
NT2 タングステン 164
NT2 タングステン 165
NT2 タングステン 166
NT2 タングステン 167
NT2 タングステン 168
NT2 タングステン 169
NT2 タングステン 170
NT2 タングステン 171
NT2 タングステン 172
NT2 タングステン 173
NT2 タングステン 174
NT2 タングステン 175
NT2 タングステン 176
NT2 タングステン 177
NT2 タングステン 178
NT2 タングステン 179

NT2 タングステン 180
NT2 タングステン 181
NT2 タングステン 182
NT2 タングステン 183
NT2 タングステン 184
NT2 タングステン 185
NT2 タングステン 186
NT2 タングステン 187
NT2 タングステン 188
NT2 タングステン 189
NT2 タングステン 190
NT2 タングステン 191
NT2 タングステン 192
NT1 タンタル同位体
NT2 タンタル 155
NT2 タンタル 156
NT2 タンタル 157
NT2 タンタル 158
NT2 タンタル 159
NT2 タンタル 160
NT2 タンタル 161
NT2 タンタル 162
NT2 タンタル 163
NT2 タンタル 164
NT2 タンタル 165
NT2 タンタル 166
NT2 タンタル 167
NT2 タンタル 168
NT2 タンタル 169
NT2 タンタル 170
NT2 タンタル 171
NT2 タンタル 172
NT2 タンタル 173
NT2 タンタル 174
NT2 タンタル 175
NT2 タンタル 176
NT2 タンタル 177
NT2 タンタル 178
NT2 タンタル 179
NT2 タンタル 180
NT2 タンタル 181
NT2 タンタル 182
NT2 タンタル 183
NT2 タンタル 184
NT2 タンタル 185
NT2 タンタル 186
NT2 タンタル 187
NT2 タンタル 188
NT2 タンタル 189
NT2 タンタル 190
NT1 ダームスタチウム同位体
NT2 ダームスタチウム 267
NT2 ダームスタチウム 269
NT2 ダームスタチウム 270
NT2 ダームスタチウム 271
NT2 ダームスタチウム 272
NT2 ダームスタチウム 273
NT2 ダームスタチウム 279
NT2 ダームスタチウム 281
NT1 チタン同位体
NT2 チタン 38
NT2 チタン 39
NT2 チタン 40
NT2 チタン 41
NT2 チタン 42
NT2 チタン 43
NT2 チタン 44
NT2 チタン 45
NT2 チタン 46
NT2 チタン 47
NT2 チタン 48
NT2 チタン 49
NT2 チタン 50
NT2 チタン 51
NT2 チタン 52
NT2 チタン 53
NT2 チタン 54
NT2 チタン 55
NT2 チタン 56
NT2 チタン 57
NT2 チタン 58
NT2 チタン 59
NT2 チタン 60
NT2 チタン 61
NT2 チタン 62
NT2 チタン 63
NT1 ツリウム同位体
NT2 ツリウム 144
NT2 ツリウム 145
NT2 ツリウム 146
NT2 ツリウム 147
NT2 ツリウム 148
NT2 ツリウム 149
NT2 ツリウム 150
NT2 ツリウム 151
NT2 ツリウム 152
NT2 ツリウム 153
NT2 ツリウム 154
NT2 ツリウム 155
NT2 ツリウム 156
NT2 ツリウム 157
NT2 ツリウム 158
NT2 ツリウム 159
NT2 ツリウム 160
NT2 ツリウム 161
NT2 ツリウム 162
NT2 ツリウム 163
NT2 ツリウム 164
NT2 ツリウム 165
NT2 ツリウム 166
NT2 ツリウム 167
NT2 ツリウム 168
NT2 ツリウム 169
NT2 ツリウム 170
NT2 ツリウム 171
NT2 ツリウム 172
NT2 ツリウム 173
NT2 ツリウム 174
NT2 ツリウム 175
NT2 ツリウム 176
NT2 ツリウム 177
NT2 ツリウム 178
NT2 ツリウム 179
NT1 テクネチウム同位体
NT2 テクネチウム 100
NT2 テクネチウム 101
NT2 テクネチウム 102
NT2 テクネチウム 103
NT2 テクネチウム 104
NT2 テクネチウム 105
NT2 テクネチウム 106
NT2 テクネチウム 107
NT2 テクネチウム 108
NT2 テクネチウム 109
NT2 テクネチウム 110
NT2 テクネチウム 111
NT2 テクネチウム 112
NT2 テクネチウム 113
NT2 テクネチウム 114
NT2 テクネチウム 115
NT2 テクネチウム 116
NT2 テクネチウム 117
NT2 テクネチウム 118
NT2 テクネチウム 85
NT2 テクネチウム 86
NT2 テクネチウム 87
NT2 テクネチウム 88
NT2 テクネチウム 89
NT2 テクネチウム 90
NT2 テクネチウム 91
NT2 テクネチウム 92
NT2 テクネチウム 93
NT2 テクネチウム 94
NT2 テクネチウム 95
NT2 テクネチウム 96
NT2 テクネチウム 97
NT2 テクネチウム 98
NT2 テクネチウム 99
NT1 テネシン同位体
NT1 テルビウム同位体
NT2 テルビウム 135
NT2 テルビウム 136
NT2 テルビウム 137
NT2 テルビウム 138
NT2 テルビウム 139
NT2 テルビウム 140
NT2 テルビウム 141
NT2 テルビウム 142
NT2 テルビウム 143
NT2 テルビウム 144
NT2 テルビウム 145
NT2 テルビウム 146
NT2 テルビウム 147
NT2 テルビウム 148
NT2 テルビウム 149
NT2 テルビウム 150
NT2 テルビウム 151
NT2 テルビウム 152
NT2 テルビウム 153
NT2 テルビウム 154
NT2 テルビウム 155
NT2 テルビウム 156
NT2 テルビウム 157
NT2 テルビウム 158
NT2 テルビウム 159
NT2 テルビウム 160
NT2 テルビウム 161
NT2 テルビウム 162
NT2 テルビウム 163
NT2 テルビウム 164
NT2 テルビウム 165
NT2 テルビウム 166
NT2 テルビウム 167
NT2 テルビウム 168
NT2 テルビウム 169
NT2 テルビウム 170
NT2 テルビウム 171
NT1 テルル同位体
NT2 テルル 105
NT2 テルル 106
NT2 テルル 107
NT2 テルル 108
NT2 テルル 109
NT2 テルル 110
NT2 テルル 111
NT2 テルル 112
NT2 テルル 113
NT2 テルル 114
NT2 テルル 115
NT2 テルル 116

NT2 テルル 117
NT2 テルル 118
NT2 テルル 119
NT2 テルル 120
NT2 テルル 121
NT2 テルル 122
NT2 テルル 123
NT2 テルル 124
NT2 テルル 125
NT2 テルル 126
NT2 テルル 127
NT2 テルル 128
NT2 テルル 129
NT2 テルル 130
NT2 テルル 131
NT2 テルル 132
NT2 テルル 133
NT2 テルル 134
NT2 テルル 135
NT2 テルル 136
NT2 テルル 137
NT2 テルル 138
NT2 テルル 139
NT2 テルル 140
NT2 テルル 141
NT2 テルル 142
NT1 ドブニウム同位体
NT2 ドブニウム 255
NT2 ドブニウム 256
NT2 ドブニウム 257
NT2 ドブニウム 258
NT2 ドブニウム 259
NT2 ドブニウム 260
NT2 ドブニウム 261
NT2 ドブニウム 262
NT2 ドブニウム 263
NT2 ドブニウム 264
NT2 ドブニウム 265
NT2 ドブニウム 266
NT2 ドブニウム 267
NT2 ドブニウム 268
NT2 ドブニウム 269
NT1 トリウム同位体
NT2 トリウム 208
NT2 トリウム 209
NT2 トリウム 210
NT2 トリウム 211
NT2 トリウム 212
NT2 トリウム 213
NT2 トリウム 214
NT2 トリウム 215
NT2 トリウム 216
NT2 トリウム 217
NT2 トリウム 218
NT2 トリウム 219
NT2 トリウム 220
NT2 トリウム 221
NT2 トリウム 222
NT2 トリウム 223
NT2 トリウム 224
NT2 トリウム 225
NT2 トリウム 226
NT2 トリウム 227
NT2 トリウム 228
NT2 トリウム 229
NT2 トリウム 230
NT2 トリウム 231
NT2 トリウム 232
NT2 トリウム 233
NT2 トリウム 234
NT2 トリウム 235
NT2 トリウム 236
NT2 トリウム 237
NT2 トリウム 238
NT1 ナトリウム同位体
NT2 ナトリウム 18
NT2 ナトリウム 19
NT2 ナトリウム 20
NT2 ナトリウム 21
NT2 ナトリウム 22
NT2 ナトリウム 23
NT2 ナトリウム 24
NT2 ナトリウム 25
NT2 ナトリウム 26
NT2 ナトリウム 27
NT2 ナトリウム 28
NT2 ナトリウム 29
NT2 ナトリウム 30
NT2 ナトリウム 31
NT2 ナトリウム 32
NT2 ナトリウム 33
NT2 ナトリウム 34
NT2 ナトリウム 35
NT2 ナトリウム 37
NT1 ニオブ同位体
NT2 ニオブ 100
NT2 ニオブ 101
NT2 ニオブ 102
NT2 ニオブ 103
NT2 ニオブ 104
NT2 ニオブ 105
NT2 ニオブ 106
NT2 ニオブ 107
NT2 ニオブ 108
NT2 ニオブ 109
NT2 ニオブ 110
NT2 ニオブ 111
NT2 ニオブ 112
NT2 ニオブ 113
NT2 ニオブ 81
NT2 ニオブ 82
NT2 ニオブ 83
NT2 ニオブ 84
NT2 ニオブ 85
NT2 ニオブ 86
NT2 ニオブ 87
NT2 ニオブ 88
NT2 ニオブ 89
NT2 ニオブ 90
NT2 ニオブ 91
NT2 ニオブ 92
NT2 ニオブ 93
NT2 ニオブ 94
NT2 ニオブ 95
NT2 ニオブ 96
NT2 ニオブ 97
NT2 ニオブ 98
NT2 ニオブ 99
NT1 ニッケル同位体
NT2 ニッケル 48
NT2 ニッケル 49
NT2 ニッケル 50
NT2 ニッケル 51
NT2 ニッケル 52
NT2 ニッケル 53
NT2 ニッケル 54
NT2 ニッケル 55
NT2 ニッケル 56
NT2 ニッケル 57
NT2 ニッケル 58
NT2 ニッケル 59
NT2 ニッケル 60
NT2 ニッケル 61
NT2 ニッケル 62
NT2 ニッケル 63
NT2 ニッケル 64
NT2 ニッケル 65
NT2 ニッケル 66
NT2 ニッケル 67
NT2 ニッケル 68
NT2 ニッケル 69
NT2 ニッケル 70
NT2 ニッケル 71
NT2 ニッケル 72
NT2 ニッケル 73
NT2 ニッケル 75
NT2 ニッケル 76
NT2 ニッケル 77
NT2 ニッケル 78
NT2 ニッケル 80
NT1 ニホニウム同位体
NT2 ニホニウム 278
NT2 ニホニウム 283
NT2 ニホニウム 284
NT1 ネオジム同位体
NT2 ネオジム 124
NT2 ネオジム 125
NT2 ネオジム 126
NT2 ネオジム 127
NT2 ネオジム 128
NT2 ネオジム 129
NT2 ネオジム 130
NT2 ネオジム 131
NT2 ネオジム 132
NT2 ネオジム 133
NT2 ネオジム 134
NT2 ネオジム 135
NT2 ネオジム 136
NT2 ネオジム 137
NT2 ネオジム 138
NT2 ネオジム 139
NT2 ネオジム 140
NT2 ネオジム 141
NT2 ネオジム 142
NT2 ネオジム 143
NT2 ネオジム 144
NT2 ネオジム 145
NT2 ネオジム 146
NT2 ネオジム 147
NT2 ネオジム 148
NT2 ネオジム 149
NT2 ネオジム 150
NT2 ネオジム 151
NT2 ネオジム 152
NT2 ネオジム 153
NT2 ネオジム 154
NT2 ネオジム 155
NT2 ネオジム 156
NT2 ネオジム 157
NT2 ネオジム 158
NT2 ネオジム 159
NT2 ネオジム 160
NT2 ネオジム 161
NT1 ネオン同位体
NT2 ネオン 16
NT2 ネオン 17
NT2 ネオン 18
NT2 ネオン 19
NT2 ネオン 20
NT2 ネオン 21

NT2 ネオン 22
NT2 ネオン 23
NT2 ネオン 24
NT2 ネオン 25
NT2 ネオン 26
NT2 ネオン 27
NT2 ネオン 28
NT2 ネオン 29
NT2 ネオン 30
NT2 ネオン 31
NT2 ネオン 32
NT2 ネオン 33
NT2 ネオン 34
NT1 ネプツニウム同位体
NT2 ネプツニウム 225
NT2 ネプツニウム 226
NT2 ネプツニウム 227
NT2 ネプツニウム 228
NT2 ネプツニウム 229
NT2 ネプツニウム 230
NT2 ネプツニウム 231
NT2 ネプツニウム 232
NT2 ネプツニウム 233
NT2 ネプツニウム 234
NT2 ネプツニウム 235
NT2 ネプツニウム 236
NT2 ネプツニウム 237
NT2 ネプツニウム 238
NT2 ネプツニウム 239
NT2 ネプツニウム 240
NT2 ネプツニウム 241
NT2 ネプツニウム 242
NT2 ネプツニウム 243
NT2 ネプツニウム 244
NT1 ノーベリウム同位体
NT2 ノーベリウム 248
NT2 ノーベリウム 250
NT2 ノーベリウム 251
NT2 ノーベリウム 252
NT2 ノーベリウム 253
NT2 ノーベリウム 254
NT2 ノーベリウム 255
NT2 ノーベリウム 256
NT2 ノーベリウム 257
NT2 ノーベリウム 258
NT2 ノーベリウム 259
NT2 ノーベリウム 260
NT2 ノーベリウム 261
NT2 ノーベリウム 262
NT2 ノーベリウム 263
NT2 ノーベリウム 264
NT1 ハッシウム同位体
NT2 ハッシウム 263
NT2 ハッシウム 264
NT2 ハッシウム 265
NT2 ハッシウム 266
NT2 ハッシウム 267
NT2 ハッシウム 269
NT2 ハッシウム 270
NT2 ハッシウム 271
NT2 ハッシウム 272
NT2 ハッシウム 274
NT2 ハッシウム 275
NT2 ハッシウム 276
NT1 バナジウム同位体
NT2 バナジウム 40
NT2 バナジウム 41
NT2 バナジウム 42
NT2 バナジウム 43
NT2 バナジウム 44
NT2 バナジウム 45
NT2 バナジウム 46
NT2 バナジウム 47
NT2 バナジウム 48
NT2 バナジウム 49
NT2 バナジウム 50
NT2 バナジウム 51
NT2 バナジウム 52
NT2 バナジウム 53
NT2 バナジウム 54
NT2 バナジウム 55
NT2 バナジウム 56
NT2 バナジウム 57
NT2 バナジウム 58
NT2 バナジウム 59
NT2 バナジウム 60
NT2 バナジウム 61
NT2 バナジウム 62
NT2 バナジウム 63
NT2 バナジウム 64
NT2 バナジウム 65
NT2 バナジウム 66
NT1 ハフニウム同位体
NT2 ハフニウム 153
NT2 ハフニウム 154
NT2 ハフニウム 155
NT2 ハフニウム 156
NT2 ハフニウム 157
NT2 ハフニウム 158
NT2 ハフニウム 159
NT2 ハフニウム 160
NT2 ハフニウム 161
NT2 ハフニウム 162
NT2 ハフニウム 163
NT2 ハフニウム 164
NT2 ハフニウム 165
NT2 ハフニウム 166
NT2 ハフニウム 167
NT2 ハフニウム 168
NT2 ハフニウム 169
NT2 ハフニウム 170
NT2 ハフニウム 171
NT2 ハフニウム 172
NT2 ハフニウム 173
NT2 ハフニウム 174
NT2 ハフニウム 175
NT2 ハフニウム 176
NT2 ハフニウム 177
NT2 ハフニウム 178
NT2 ハフニウム 179
NT2 ハフニウム 180
NT2 ハフニウム 181
NT2 ハフニウム 182
NT2 ハフニウム 183
NT2 ハフニウム 184
NT2 ハフニウム 185
NT2 ハフニウム 186
NT2 ハフニウム 187
NT2 ハフニウム 188
NT1 パラジウム同位体
NT2 パラジウム 100
NT2 パラジウム 101
NT2 パラジウム 102
NT2 パラジウム 103
NT2 パラジウム 104
NT2 パラジウム 105
NT2 パラジウム 106
NT2 パラジウム 107
NT2 パラジウム 108
NT2 パラジウム 109
NT2 パラジウム 110
NT2 パラジウム 111
NT2 パラジウム 112
NT2 パラジウム 113
NT2 パラジウム 114
NT2 パラジウム 115
NT2 パラジウム 116
NT2 パラジウム 117
NT2 パラジウム 118
NT2 パラジウム 119
NT2 パラジウム 120
NT2 パラジウム 121
NT2 パラジウム 122
NT2 パラジウム 123
NT2 パラジウム 124
NT2 パラジウム 91
NT2 パラジウム 92
NT2 パラジウム 93
NT2 パラジウム 94
NT2 パラジウム 95
NT2 パラジウム 96
NT2 パラジウム 97
NT2 パラジウム 98
NT2 パラジウム 99
NT1 バークリウム同位体
NT2 バークリウム 235
NT2 バークリウム 236
NT2 バークリウム 237
NT2 バークリウム 238
NT2 バークリウム 239
NT2 バークリウム 240
NT2 バークリウム 241
NT2 バークリウム 242
NT2 バークリウム 243
NT2 バークリウム 244
NT2 バークリウム 245
NT2 バークリウム 246
NT2 バークリウム 247
NT2 バークリウム 248
NT2 バークリウム 249
NT2 バークリウム 250
NT2 バークリウム 251
NT2 バークリウム 252
NT2 バークリウム 253
NT2 バークリウム 254
NT1 ビスマス同位体
NT2 ビスマス 184
NT2 ビスマス 185
NT2 ビスマス 186
NT2 ビスマス 187
NT2 ビスマス 188
NT2 ビスマス 189
NT2 ビスマス 190
NT2 ビスマス 191
NT2 ビスマス 192
NT2 ビスマス 193
NT2 ビスマス 194
NT2 ビスマス 195
NT2 ビスマス 196
NT2 ビスマス 197
NT2 ビスマス 198
NT2 ビスマス 199
NT2 ビスマス 200
NT2 ビスマス 201
NT2 ビスマス 202
NT2 ビスマス 203
NT2 ビスマス 204
NT2 ビスマス 205
NT2 ビスマス 206
NT2 ビスマス 207

NT2 ビスマス 208
NT2 ビスマス 209
NT2 ビスマス 210
NT2 ビスマス 211
NT2 ビスマス 212
NT2 ビスマス 213
NT2 ビスマス 214
NT2 ビスマス 215
NT2 ビスマス 216
NT2 ビスマス 217
NT2 ビスマス 218
NT1 ヒ素同位体
NT2 ヒ素 60
NT2 ヒ素 61
NT2 ヒ素 62
NT2 ヒ素 63
NT2 ヒ素 64
NT2 ヒ素 65
NT2 ヒ素 66
NT2 ヒ素 67
NT2 ヒ素 68
NT2 ヒ素 69
NT2 ヒ素 70
NT2 ヒ素 71
NT2 ヒ素 72
NT2 ヒ素 73
NT2 ヒ素 74
NT2 ヒ素 75
NT2 ヒ素 76
NT2 ヒ素 77
NT2 ヒ素 78
NT2 ヒ素 79
NT2 ヒ素 80
NT2 ヒ素 81
NT2 ヒ素 82
NT2 ヒ素 83
NT2 ヒ素 84
NT2 ヒ素 85
NT2 ヒ素 86
NT2 ヒ素 87
NT2 ヒ素 88
NT2 ヒ素 89
NT2 ヒ素 90
NT2 ヒ素 91
NT2 ヒ素 92
NT1 フェルミウム同位体
NT2 フェルミウム 241
NT2 フェルミウム 242
NT2 フェルミウム 243
NT2 フェルミウム 244
NT2 フェルミウム 245
NT2 フェルミウム 246
NT2 フェルミウム 247
NT2 フェルミウム 248
NT2 フェルミウム 249
NT2 フェルミウム 250
NT2 フェルミウム 251
NT2 フェルミウム 252
NT2 フェルミウム 253
NT2 フェルミウム 254
NT2 フェルミウム 255
NT2 フェルミウム 256
NT2 フェルミウム 257
NT2 フェルミウム 258
NT2 フェルミウム 259
NT2 フェルミウム 260
NT2 フェルミウム 264
NT1 フッ素同位体
NT2 フッ素 14
NT2 フッ素 15
NT2 フッ素 16
NT2 フッ素 17
NT2 フッ素 18
NT2 フッ素 19
NT2 フッ素 20
NT2 フッ素 21
NT2 フッ素 22
NT2 フッ素 23
NT2 フッ素 24
NT2 フッ素 25
NT2 フッ素 26
NT2 フッ素 27
NT2 フッ素 28
NT2 フッ素 29
NT2 フッ素 30
NT2 フッ素 31
NT1 プラセオジム同位体
NT2 プラセオジム 121
NT2 プラセオジム 122
NT2 プラセオジム 123
NT2 プラセオジム 124
NT2 プラセオジム 125
NT2 プラセオジム 126
NT2 プラセオジム 127
NT2 プラセオジム 128
NT2 プラセオジム 129
NT2 プラセオジム 130
NT2 プラセオジム 131
NT2 プラセオジム 132
NT2 プラセオジム 133
NT2 プラセオジム 134
NT2 プラセオジム 135
NT2 プラセオジム 136
NT2 プラセオジム 137
NT2 プラセオジム 138
NT2 プラセオジム 139
NT2 プラセオジム 140
NT2 プラセオジム 141
NT2 プラセオジム 142
NT2 プラセオジム 143
NT2 プラセオジム 144
NT2 プラセオジム 145
NT2 プラセオジム 146
NT2 プラセオジム 147
NT2 プラセオジム 148
NT2 プラセオジム 149
NT2 プラセオジム 150
NT2 プラセオジム 151
NT2 プラセオジム 152
NT2 プラセオジム 153
NT2 プラセオジム 154
NT2 プラセオジム 155
NT2 プラセオジム 156
NT2 プラセオジム 157
NT2 プラセオジム 158
NT2 プラセオジム 159
NT1 フランシウム同位体
NT2 フランシウム 199
NT2 フランシウム 200
NT2 フランシウム 201
NT2 フランシウム 202
NT2 フランシウム 203
NT2 フランシウム 204
NT2 フランシウム 205
NT2 フランシウム 206
NT2 フランシウム 207
NT2 フランシウム 208
NT2 フランシウム 209
NT2 フランシウム 210
NT2 フランシウム 211
NT2 フランシウム 212
NT2 フランシウム 213
NT2 フランシウム 214
NT2 フランシウム 215
NT2 フランシウム 216
NT2 フランシウム 217
NT2 フランシウム 218
NT2 フランシウム 219
NT2 フランシウム 220
NT2 フランシウム 221
NT2 フランシウム 222
NT2 フランシウム 223
NT2 フランシウム 224
NT2 フランシウム 225
NT2 フランシウム 226
NT2 フランシウム 227
NT2 フランシウム 228
NT2 フランシウム 229
NT2 フランシウム 230
NT2 フランシウム 231
NT2 フランシウム 232
NT1 プルトニウム同位体
NT2 プルトニウム 228
NT2 プルトニウム 229
NT2 プルトニウム 230
NT2 プルトニウム 231
NT2 プルトニウム 232
NT2 プルトニウム 233
NT2 プルトニウム 234
NT2 プルトニウム 235
NT2 プルトニウム 236
NT2 プルトニウム 237
NT2 プルトニウム 238
NT2 プルトニウム 239
NT2 プルトニウム 240
NT2 プルトニウム 241
NT2 プルトニウム 242
NT2 プルトニウム 243
NT2 プルトニウム 244
NT2 プルトニウム 245
NT2 プルトニウム 246
NT2 プルトニウム 247
NT2 プルトニウム 248
NT2 プルトニウム 250
NT1 フレロビウム同位体
NT2 フレロビウム 285
NT2 フレロビウム 286
NT2 フレロビウム 287
NT2 フレロビウム 288
NT2 フレロビウム 289
NT2 フレロビウム 292
NT1 プロトアクチニウム同位体
NT2 プロトアクチニウム 212
NT2 プロトアクチニウム 213
NT2 プロトアクチニウム 214
NT2 プロトアクチニウム 215
NT2 プロトアクチニウム 216
NT2 プロトアクチニウム 217
NT2 プロトアクチニウム 218
NT2 プロトアクチニウム 219
NT2 プロトアクチニウム 220
NT2 プロトアクチニウム 221
NT2 プロトアクチニウム 222
NT2 プロトアクチニウム 223
NT2 プロトアクチニウム 224
NT2 プロトアクチニウム 225
NT2 プロトアクチニウム 226
NT2 プロトアクチニウム 227
NT2 プロトアクチニウム 228
NT2 プロトアクチニウム 229

NT2 プロトアクチニウム 230
NT2 プロトアクチニウム 231
NT2 プロトアクチニウム 232
NT2 プロトアクチニウム 233
NT2 プロトアクチニウム 234
NT2 プロトアクチニウム 235
NT2 プロトアクチニウム 236
NT2 プロトアクチニウム 237
NT2 プロトアクチニウム 238
NT2 プロトアクチニウム 239
NT2 プロトアクチニウム 240
NT1 プロメチウム同位体
NT2 プロメチウム 126
NT2 プロメチウム 127
NT2 プロメチウム 128
NT2 プロメチウム 129
NT2 プロメチウム 130
NT2 プロメチウム 131
NT2 プロメチウム 132
NT2 プロメチウム 133
NT2 プロメチウム 134
NT2 プロメチウム 135
NT2 プロメチウム 136
NT2 プロメチウム 137
NT2 プロメチウム 138
NT2 プロメチウム 139
NT2 プロメチウム 140
NT2 プロメチウム 141
NT2 プロメチウム 142
NT2 プロメチウム 143
NT2 プロメチウム 144
NT2 プロメチウム 145
NT2 プロメチウム 146
NT2 プロメチウム 147
NT2 プロメチウム 148
NT2 プロメチウム 149
NT2 プロメチウム 150
NT2 プロメチウム 151
NT2 プロメチウム 152
NT2 プロメチウム 153
NT2 プロメチウム 154
NT2 プロメチウム 155
NT2 プロメチウム 156
NT2 プロメチウム 157
NT2 プロメチウム 158
NT2 プロメチウム 159
NT2 プロメチウム 160
NT2 プロメチウム 161
NT2 プロメチウム 162
NT2 プロメチウム 163
NT1 ヘリウム同位体
NT2 ヘリウム 10
NT2 ヘリウム 2
NT2 ヘリウム 3
NT3 ヘリウム 3a
NT3 ヘリウム 3a1
NT3 ヘリウム 3b
NT2 ヘリウム 4
NT3 ヘリウムi
NT3 ヘリウムii
NT2 ヘリウム 5
NT2 ヘリウム 6
NT2 ヘリウム 7
NT2 ヘリウム 8
NT2 ヘリウム 9
NT1 ホウ素同位体
NT2 ホウ素 10
NT2 ホウ素 11
NT2 ホウ素 12
NT2 ホウ素 13
NT2 ホウ素 14
NT2 ホウ素 15
NT2 ホウ素 16
NT2 ホウ素 17
NT2 ホウ素 18
NT2 ホウ素 19
NT2 ホウ素 6
NT2 ホウ素 7
NT2 ホウ素 8
NT2 ホウ素 9
NT1 ホルミウム同位体
NT2 ホルミウム 140
NT2 ホルミウム 141
NT2 ホルミウム 142
NT2 ホルミウム 143
NT2 ホルミウム 144
NT2 ホルミウム 145
NT2 ホルミウム 146
NT2 ホルミウム 147
NT2 ホルミウム 148
NT2 ホルミウム 149
NT2 ホルミウム 150
NT2 ホルミウム 151
NT2 ホルミウム 152
NT2 ホルミウム 153
NT2 ホルミウム 154
NT2 ホルミウム 155
NT2 ホルミウム 156
NT2 ホルミウム 157
NT2 ホルミウム 158
NT2 ホルミウム 159
NT2 ホルミウム 160
NT2 ホルミウム 161
NT2 ホルミウム 162
NT2 ホルミウム 163
NT2 ホルミウム 164
NT2 ホルミウム 165
NT2 ホルミウム 166
NT2 ホルミウム 167
NT2 ホルミウム 168
NT2 ホルミウム 169
NT2 ホルミウム 170
NT2 ホルミウム 171
NT2 ホルミウム 172
NT2 ホルミウム 173
NT2 ホルミウム 174
NT2 ホルミウム 175
NT1 ポロニウム同位体
NT2 ポロニウム 186
NT2 ポロニウム 187
NT2 ポロニウム 188
NT2 ポロニウム 189
NT2 ポロニウム 190
NT2 ポロニウム 191
NT2 ポロニウム 192
NT2 ポロニウム 193
NT2 ポロニウム 194
NT2 ポロニウム 195
NT2 ポロニウム 196
NT2 ポロニウム 197
NT2 ポロニウム 198
NT2 ポロニウム 199
NT2 ポロニウム 200
NT2 ポロニウム 201
NT2 ポロニウム 202
NT2 ポロニウム 203
NT2 ポロニウム 204
NT2 ポロニウム 205
NT2 ポロニウム 206
NT2 ポロニウム 207
NT2 ポロニウム 208
NT2 ポロニウム 209
NT2 ポロニウム 210
NT2 ポロニウム 211
NT2 ポロニウム 212
NT2 ポロニウム 213
NT2 ポロニウム 214
NT2 ポロニウム 215
NT2 ポロニウム 216
NT2 ポロニウム 217
NT2 ポロニウム 218
NT2 ポロニウム 219
NT2 ポロニウム 220
NT1 ボーリウム同位体
NT2 ボーリウム 260
NT2 ボーリウム 261
NT2 ボーリウム 262
NT2 ボーリウム 263
NT2 ボーリウム 264
NT2 ボーリウム 265
NT2 ボーリウム 266
NT2 ボーリウム 267
NT2 ボーリウム 271
NT2 ボーリウム 272
NT2 ボーリウム 273
NT2 ボーリウム 274
NT2 ボーリウム 275
NT1 マイトネリウム同位体
NT2 マイトネリウム 265
NT2 マイトネリウム 266
NT2 マイトネリウム 267
NT2 マイトネリウム 268
NT2 マイトネリウム 270
NT2 マイトネリウム 271
NT2 マイトネリウム 272
NT2 マイトネリウム 273
NT2 マイトネリウム 274
NT2 マイトネリウム 275
NT2 マイトネリウム 276
NT2 マイトネリウム 279
NT1 マンガン同位体
NT2 マンガン 44
NT2 マンガン 45
NT2 マンガン 46
NT2 マンガン 47
NT2 マンガン 48
NT2 マンガン 49
NT2 マンガン 50
NT2 マンガン 51
NT2 マンガン 52
NT2 マンガン 53
NT2 マンガン 54
NT2 マンガン 55
NT2 マンガン 56
NT2 マンガン 57
NT2 マンガン 58
NT2 マンガン 59
NT2 マンガン 60
NT2 マンガン 61
NT2 マンガン 62
NT2 マンガン 63
NT2 マンガン 64
NT2 マンガン 65
NT2 マンガン 66
NT2 マンガン 67
NT2 マンガン 68
NT2 マンガン 69
NT2 マンガン 70
NT1 メンデレビウム同位体
NT2 メンデレビウム 245

NT2 メンデレビウム 246
NT2 メンデレビウム 247
NT2 メンデレビウム 248
NT2 メンデレビウム 249
NT2 メンデレビウム 250
NT2 メンデレビウム 251
NT2 メンデレビウム 252
NT2 メンデレビウム 253
NT2 メンデレビウム 254
NT2 メンデレビウム 255
NT2 メンデレビウム 256
NT2 メンデレビウム 257
NT2 メンデレビウム 258
NT2 メンデレビウム 259
NT2 メンデレビウム 260
NT2 メンデレビウム 261
NT2 メンデレビウム 262
NT1 モスコビウム同位体
NT2 モスコビウム 287
NT2 モスコビウム 288
NT1 モリブデン同位体
NT2 モリブデン 100
NT2 モリブデン 101
NT2 モリブデン 102
NT2 モリブデン 103
NT2 モリブデン 104
NT2 モリブデン 105
NT2 モリブデン 106
NT2 モリブデン 107
NT2 モリブデン 108
NT2 モリブデン 109
NT2 モリブデン 110
NT2 モリブデン 111
NT2 モリブデン 112
NT2 モリブデン 113
NT2 モリブデン 114
NT2 モリブデン 115
NT2 モリブデン 83
NT2 モリブデン 84
NT2 モリブデン 85
NT2 モリブデン 86
NT2 モリブデン 87
NT2 モリブデン 88
NT2 モリブデン 89
NT2 モリブデン 90
NT2 モリブデン 91
NT2 モリブデン 92
NT2 モリブデン 93
NT2 モリブデン 94
NT2 モリブデン 95
NT2 モリブデン 96
NT2 モリブデン 97
NT2 モリブデン 98
NT2 モリブデン 99
NT1 ユウロピウム同位体
NT2 ユウロピウム 130
NT2 ユウロピウム 131
NT2 ユウロピウム 132
NT2 ユウロピウム 133
NT2 ユウロピウム 134
NT2 ユウロピウム 135
NT2 ユウロピウム 136
NT2 ユウロピウム 137
NT2 ユウロピウム 138
NT2 ユウロピウム 139
NT2 ユウロピウム 140
NT2 ユウロピウム 141
NT2 ユウロピウム 142
NT2 ユウロピウム 143
NT2 ユウロピウム 144
NT2 ユウロピウム 145
NT2 ユウロピウム 146
NT2 ユウロピウム 147
NT2 ユウロピウム 148
NT2 ユウロピウム 149
NT2 ユウロピウム 150
NT2 ユウロピウム 151
NT2 ユウロピウム 152
NT2 ユウロピウム 153
NT2 ユウロピウム 154
NT2 ユウロピウム 155
NT2 ユウロピウム 156
NT2 ユウロピウム 157
NT2 ユウロピウム 158
NT2 ユウロピウム 159
NT2 ユウロピウム 160
NT2 ユウロピウム 161
NT2 ユウロピウム 162
NT2 ユウロピウム 163
NT2 ユウロピウム 164
NT2 ユウロピウム 165
NT2 ユウロピウム 166
NT2 ユウロピウム 167
NT1 ヨウ素同位体
NT2 ヨウ素 108
NT2 ヨウ素 109
NT2 ヨウ素 110
NT2 ヨウ素 111
NT2 ヨウ素 112
NT2 ヨウ素 113
NT2 ヨウ素 114
NT2 ヨウ素 115
NT2 ヨウ素 116
NT2 ヨウ素 117
NT2 ヨウ素 118
NT2 ヨウ素 119
NT2 ヨウ素 120
NT2 ヨウ素 121
NT2 ヨウ素 122
NT2 ヨウ素 123
NT2 ヨウ素 124
NT2 ヨウ素 125
NT2 ヨウ素 126
NT2 ヨウ素 127
NT2 ヨウ素 128
NT2 ヨウ素 129
NT2 ヨウ素 130
NT2 ヨウ素 131
NT2 ヨウ素 132
NT2 ヨウ素 133
NT2 ヨウ素 134
NT2 ヨウ素 135
NT2 ヨウ素 136
NT2 ヨウ素 137
NT2 ヨウ素 138
NT2 ヨウ素 139
NT2 ヨウ素 140
NT2 ヨウ素 141
NT2 ヨウ素 142
NT2 ヨウ素 143
NT2 ヨウ素 144
NT1 ラザホージウム同位体
NT2 ラザホージウム 253
NT2 ラザホージウム 254
NT2 ラザホージウム 255
NT2 ラザホージウム 256
NT2 ラザホージウム 257
NT2 ラザホージウム 258
NT2 ラザホージウム 259
NT2 ラザホージウム 260
NT2 ラザホージウム 261
NT2 ラザホージウム 262
NT2 ラザホージウム 263
NT2 ラザホージウム 264
NT2 ラザホージウム 265
NT2 ラザホージウム 266
NT2 ラザホージウム 267
NT2 ラザホージウム 268
NT1 ラドン同位体
NT2 ラドン 193
NT2 ラドン 194
NT2 ラドン 195
NT2 ラドン 196
NT2 ラドン 197
NT2 ラドン 198
NT2 ラドン 199
NT2 ラドン 200
NT2 ラドン 201
NT2 ラドン 202
NT2 ラドン 203
NT2 ラドン 204
NT2 ラドン 205
NT2 ラドン 206
NT2 ラドン 207
NT2 ラドン 208
NT2 ラドン 209
NT2 ラドン 210
NT2 ラドン 211
NT2 ラドン 212
NT2 ラドン 213
NT2 ラドン 214
NT2 ラドン 215
NT2 ラドン 216
NT2 ラドン 217
NT2 ラドン 218
NT2 ラドン 219
NT2 ラドン 220
NT2 ラドン 221
NT2 ラドン 222
NT2 ラドン 223
NT2 ラドン 224
NT2 ラドン 225
NT2 ラドン 226
NT2 ラドン 227
NT2 ラドン 228
NT2 ラドン 229
NT1 ランタン同位体
NT2 ランタン 117
NT2 ランタン 118
NT2 ランタン 119
NT2 ランタン 120
NT2 ランタン 121
NT2 ランタン 122
NT2 ランタン 123
NT2 ランタン 124
NT2 ランタン 125
NT2 ランタン 126
NT2 ランタン 127
NT2 ランタン 128
NT2 ランタン 129
NT2 ランタン 130
NT2 ランタン 131
NT2 ランタン 132
NT2 ランタン 133
NT2 ランタン 134
NT2 ランタン 135
NT2 ランタン 136
NT2 ランタン 137
NT2 ランタン 138
NT2 ランタン 139

NT2 ランタン 140
NT2 ランタン 141
NT2 ランタン 142
NT2 ランタン 143
NT2 ランタン 144
NT2 ランタン 145
NT2 ランタン 146
NT2 ランタン 147
NT2 ランタン 148
NT2 ランタン 149
NT2 ランタン 150
NT2 ランタン 151
NT2 ランタン 152
NT2 ランタン 153
NT2 ランタン 154
NT2 ランタン 155
NT1 リチウム同位体
NT2 リチウム 10
NT2 リチウム 11
NT2 リチウム 12
NT2 リチウム 13
NT2 リチウム 3
NT2 リチウム 4
NT2 リチウム 5
NT2 リチウム 6
NT2 リチウム 7
NT2 リチウム 8
NT2 リチウム 9
NT1 リバモリウム同位体
NT2 リバモリウム 290
NT2 リバモリウム 291
NT2 リバモリウム 292
NT2 リバモリウム 293
NT1 リン同位体
NT2 リン 21
NT2 リン 24
NT2 リン 25
NT2 リン 26
NT2 リン 27
NT2 リン 28
NT2 リン 29
NT2 リン 30
NT2 リン 31
NT2 リン 32
NT2 リン 33
NT2 リン 34
NT2 リン 35
NT2 リン 36
NT2 リン 37
NT2 リン 38
NT2 リン 39
NT2 リン 40
NT2 リン 41
NT2 リン 42
NT2 リン 43
NT2 リン 44
NT2 リン 45
NT2 リン 46
NT1 ルテチウム同位体
NT2 ルテチウム 150
NT2 ルテチウム 151
NT2 ルテチウム 152
NT2 ルテチウム 153
NT2 ルテチウム 154
NT2 ルテチウム 155
NT2 ルテチウム 156
NT2 ルテチウム 157
NT2 ルテチウム 158
NT2 ルテチウム 159
NT2 ルテチウム 160
NT2 ルテチウム 161
NT2 ルテチウム 162
NT2 ルテチウム 163
NT2 ルテチウム 164
NT2 ルテチウム 165
NT2 ルテチウム 166
NT2 ルテチウム 167
NT2 ルテチウム 168
NT2 ルテチウム 169
NT2 ルテチウム 170
NT2 ルテチウム 171
NT2 ルテチウム 172
NT2 ルテチウム 173
NT2 ルテチウム 174
NT2 ルテチウム 175
NT2 ルテチウム 176
NT2 ルテチウム 177
NT2 ルテチウム 178
NT2 ルテチウム 179
NT2 ルテチウム 180
NT2 ルテチウム 181
NT2 ルテチウム 182
NT2 ルテチウム 183
NT2 ルテチウム 184
NT2 ルテチウム 187
NT1 ルテニウム同位体
NT2 ルテニウム 100
NT2 ルテニウム 101
NT2 ルテニウム 102
NT2 ルテニウム 103
NT2 ルテニウム 104
NT2 ルテニウム 105
NT2 ルテニウム 106
NT2 ルテニウム 107
NT2 ルテニウム 108
NT2 ルテニウム 109
NT2 ルテニウム 110
NT2 ルテニウム 111
NT2 ルテニウム 112
NT2 ルテニウム 113
NT2 ルテニウム 114
NT2 ルテニウム 115
NT2 ルテニウム 116
NT2 ルテニウム 117
NT2 ルテニウム 118
NT2 ルテニウム 119
NT2 ルテニウム 120
NT2 ルテニウム 87
NT2 ルテニウム 88
NT2 ルテニウム 89
NT2 ルテニウム 90
NT2 ルテニウム 91
NT2 ルテニウム 92
NT2 ルテニウム 93
NT2 ルテニウム 94
NT2 ルテニウム 95
NT2 ルテニウム 96
NT2 ルテニウム 97
NT2 ルテニウム 98
NT2 ルテニウム 99
NT1 ルビジウム同位体
NT2 ルビジウム 100
NT2 ルビジウム 101
NT2 ルビジウム 102
NT2 ルビジウム 103
NT2 ルビジウム 71
NT2 ルビジウム 72
NT2 ルビジウム 73
NT2 ルビジウム 74
NT2 ルビジウム 75
NT2 ルビジウム 76
NT2 ルビジウム 77
NT2 ルビジウム 78
NT2 ルビジウム 79
NT2 ルビジウム 80
NT2 ルビジウム 81
NT2 ルビジウム 82
NT2 ルビジウム 83
NT2 ルビジウム 84
NT2 ルビジウム 85
NT2 ルビジウム 86
NT2 ルビジウム 87
NT2 ルビジウム 88
NT2 ルビジウム 89
NT2 ルビジウム 90
NT2 ルビジウム 91
NT2 ルビジウム 92
NT2 ルビジウム 93
NT2 ルビジウム 94
NT2 ルビジウム 95
NT2 ルビジウム 96
NT2 ルビジウム 97
NT2 ルビジウム 98
NT2 ルビジウム 99
NT1 レニウム同位体
NT2 レニウム 159
NT2 レニウム 160
NT2 レニウム 161
NT2 レニウム 162
NT2 レニウム 163
NT2 レニウム 164
NT2 レニウム 165
NT2 レニウム 166
NT2 レニウム 167
NT2 レニウム 168
NT2 レニウム 169
NT2 レニウム 170
NT2 レニウム 171
NT2 レニウム 172
NT2 レニウム 173
NT2 レニウム 174
NT2 レニウム 175
NT2 レニウム 176
NT2 レニウム 177
NT2 レニウム 178
NT2 レニウム 179
NT2 レニウム 180
NT2 レニウム 181
NT2 レニウム 182
NT2 レニウム 183
NT2 レニウム 184
NT2 レニウム 185
NT2 レニウム 186
NT2 レニウム 187
NT2 レニウム 188
NT2 レニウム 189
NT2 レニウム 190
NT2 レニウム 191
NT2 レニウム 192
NT2 レニウム 193
NT2 レニウム 194
NT2 レニウム 195
NT2 レニウム 196
NT1 レントゲニウム同位体
NT2 レントゲニウム 272
NT2 レントゲニウム 273
NT2 レントゲニウム 274
NT2 レントゲニウム 279
NT2 レントゲニウム 280
NT1 ローレンシウム同位体

NT2 ローレンシウム 251
NT2 ローレンシウム 252
NT2 ローレンシウム 253
NT2 ローレンシウム 254
NT2 ローレンシウム 255
NT2 ローレンシウム 256
NT2 ローレンシウム 257
NT2 ローレンシウム 258
NT2 ローレンシウム 259
NT2 ローレンシウム 260
NT2 ローレンシウム 261
NT2 ローレンシウム 262
NT2 ローレンシウム 263
NT2 ローレンシウム 264
NT2 ローレンシウム 265
NT2 ローレンシウム 266
NT1 ロジウム同位体
NT2 ロジウム 100
NT2 ロジウム 101
NT2 ロジウム 102
NT2 ロジウム 103
NT2 ロジウム 104
NT2 ロジウム 105
NT2 ロジウム 106
NT2 ロジウム 107
NT2 ロジウム 108
NT2 ロジウム 109
NT2 ロジウム 110
NT2 ロジウム 111
NT2 ロジウム 112
NT2 ロジウム 113
NT2 ロジウム 114
NT2 ロジウム 115
NT2 ロジウム 116
NT2 ロジウム 117
NT2 ロジウム 118
NT2 ロジウム 119
NT2 ロジウム 120
NT2 ロジウム 121
NT2 ロジウム 122
NT2 ロジウム 89
NT2 ロジウム 90
NT2 ロジウム 91
NT2 ロジウム 92
NT2 ロジウム 93
NT2 ロジウム 94
NT2 ロジウム 95
NT2 ロジウム 96
NT2 ロジウム 97
NT2 ロジウム 98
NT2 ロジウム 99
NT1 亜鉛同位体
NT2 亜鉛 54
NT2 亜鉛 55
NT2 亜鉛 56
NT2 亜鉛 57
NT2 亜鉛 58
NT2 亜鉛 59
NT2 亜鉛 60
NT2 亜鉛 61
NT2 亜鉛 62
NT2 亜鉛 63
NT2 亜鉛 64
NT2 亜鉛 65
NT2 亜鉛 66
NT2 亜鉛 67
NT2 亜鉛 68
NT2 亜鉛 69
NT2 亜鉛 70
NT2 亜鉛 71
NT2 亜鉛 72
NT2 亜鉛 73
NT2 亜鉛 74
NT2 亜鉛 75
NT2 亜鉛 76
NT2 亜鉛 77
NT2 亜鉛 78
NT2 亜鉛 79
NT2 亜鉛 80
NT2 亜鉛 81
NT2 亜鉛 82
NT2 亜鉛 83
NT1 安定同位体
NT2 アルゴン 36
NT2 アルゴン 38
NT2 アルゴン 40
NT2 アルミニウム 27
NT2 アンチモン 121
NT2 アンチモン 123
NT2 イッテルビウム 168
NT2 イッテルビウム 170
NT2 イッテルビウム 171
NT2 イッテルビウム 172
NT2 イッテルビウム 173
NT2 イッテルビウム 174
NT2 イッテルビウム 176
NT2 イットリウム 89
NT2 イリジウム 191
NT2 イリジウム 193
NT2 インジウム 113
NT2 エルビウム 162
NT2 エルビウム 164
NT2 エルビウム 166
NT2 エルビウム 167
NT2 エルビウム 168
NT2 エルビウム 170
NT2 オスミウム 184
NT2 オスミウム 186
NT2 オスミウム 187
NT2 オスミウム 188
NT2 オスミウム 189
NT2 オスミウム 190
NT2 オスミウム 192
NT2 カドミウム 106
NT2 カドミウム 108
NT2 カドミウム 110
NT2 カドミウム 111
NT2 カドミウム 112
NT2 カドミウム 113
NT2 カドミウム 114
NT2 カドミウム 116
NT2 ガドリニウム 154
NT2 ガドリニウム 155
NT2 ガドリニウム 156
NT2 ガドリニウム 157
NT2 ガドリニウム 158
NT2 ガドリニウム 160
NT2 カリウム 39
NT2 カリウム 41
NT2 ガリウム 69
NT2 ガリウム 71
NT2 カルシウム 40
NT2 カルシウム 42
NT2 カルシウム 43
NT2 カルシウム 44
NT2 カルシウム 46
NT2 カルシウム 48
NT2 キセノン 124
NT2 キセノン 126
NT2 キセノン 128
NT2 キセノン 129
NT2 キセノン 130
NT2 キセノン 131
NT2 キセノン 132
NT2 キセノン 134
NT2 キセノン 136
NT2 クリプトン 78
NT2 クリプトン 80
NT2 クリプトン 82
NT2 クリプトン 83
NT2 クリプトン 84
NT2 クリプトン 86
NT2 クロム 50
NT2 クロム 52
NT2 クロム 53
NT2 クロム 54
NT2 ケイ素 28
NT2 ケイ素 29
NT2 ケイ素 30
NT2 ゲルマニウム 70
NT2 ゲルマニウム 72
NT2 ゲルマニウム 73
NT2 ゲルマニウム 74
NT2 ゲルマニウム 76
NT2 コバルト 59
NT2 サマリウム 144
NT2 サマリウム 148
NT2 サマリウム 149
NT2 サマリウム 150
NT2 サマリウム 152
NT2 サマリウム 154
NT2 ジスプロシウム 156
NT2 ジスプロシウム 158
NT2 ジスプロシウム 160
NT2 ジスプロシウム 161
NT2 ジスプロシウム 162
NT2 ジスプロシウム 163
NT2 ジスプロシウム 164
NT2 ジルコニウム 90
NT2 ジルコニウム 91
NT2 ジルコニウム 92
NT2 ジルコニウム 94
NT2 ジルコニウム 96
NT2 スカンジウム 45
NT2 スズ 112
NT2 スズ 114
NT2 スズ 115
NT2 スズ 116
NT2 スズ 117
NT2 スズ 118
NT2 スズ 119
NT2 スズ 120
NT2 スズ 122
NT2 スズ 124
NT2 ストロンチウム 84
NT2 ストロンチウム 86
NT2 ストロンチウム 87
NT2 ストロンチウム 88
NT2 セシウム 133
NT2 セリウム 136
NT2 セリウム 138
NT2 セリウム 140
NT2 セリウム 142
NT2 セレン 74
NT2 セレン 76
NT2 セレン 77
NT2 セレン 78
NT2 セレン 80
NT2 セレン 82
NT2 タリウム 203

NT2 タリウム 205
NT2 タングステン 180
NT2 タングステン 182
NT2 タングステン 183
NT2 タングステン 184
NT2 タングステン 186
NT2 タンタル 181
NT2 チタン 46
NT2 チタン 47
NT2 チタン 48
NT2 チタン 49
NT2 チタン 50
NT2 ツリウム 169
NT2 テルビウム 159
NT2 テルル 120
NT2 テルル 122
NT2 テルル 123
NT2 テルル 124
NT2 テルル 125
NT2 テルル 126
NT2 テルル 128
NT2 テルル 130
NT2 ナトリウム 23
NT2 ニオブ 93
NT2 ニッケル 58
NT2 ニッケル 60
NT2 ニッケル 61
NT2 ニッケル 62
NT2 ニッケル 64
NT2 ネオジム 142
NT2 ネオジム 143
NT2 ネオジム 145
NT2 ネオジム 146
NT2 ネオジム 148
NT2 ネオジム 150
NT2 ネオン 20
NT2 ネオン 21
NT2 ネオン 22
NT2 バナジウム 51
NT2 ハフニウム 176
NT2 ハフニウム 177
NT2 ハフニウム 178
NT2 ハフニウム 179
NT2 ハフニウム 180
NT2 パラジウム 102
NT2 パラジウム 104
NT2 パラジウム 105
NT2 パラジウム 106
NT2 パラジウム 108
NT2 パラジウム 110
NT2 バリウム 130
NT2 バリウム 132
NT2 バリウム 134
NT2 バリウム 135
NT2 バリウム 136
NT2 バリウム 137
NT2 バリウム 138
NT2 ビスマス 209
NT2 ヒ素 75
NT2 フッ素 19
NT2 プラセオジム 141
NT2 ヘリウム 3
NT3 ヘリウム 3a
NT3 ヘリウム 3a1
NT3 ヘリウム 3b
NT2 ヘリウム 4
NT3 ヘリウムi
NT3 ヘリウムii
NT2 ベリリウム 9
NT2 ホウ素 10
NT2 ホウ素 11
NT2 ホルミウム 165
NT2 マグネシウム 24
NT2 マグネシウム 25
NT2 マグネシウム 26
NT2 マンガン 55
NT2 モリブデン 100
NT2 モリブデン 92
NT2 モリブデン 94
NT2 モリブデン 95
NT2 モリブデン 96
NT2 モリブデン 97
NT2 モリブデン 98
NT2 ユウロピウム 151
NT2 ユウロピウム 153
NT2 ヨウ素 127
NT2 ランタン 139
NT2 リチウム 6
NT2 リチウム 7
NT2 リン 31
NT2 ルテチウム 175
NT2 ルテニウム 100
NT2 ルテニウム 101
NT2 ルテニウム 102
NT2 ルテニウム 104
NT2 ルテニウム 96
NT2 ルテニウム 98
NT2 ルテニウム 99
NT2 ルビジウム 85
NT2 レニウム 185
NT2 レニウム 187
NT2 ロジウム 103
NT2 亜鉛 64
NT2 亜鉛 66
NT2 亜鉛 67
NT2 亜鉛 68
NT2 亜鉛 70
NT2 鉛 204
NT2 鉛 206
NT2 鉛 207
NT2 鉛 208
NT2 塩素 35
NT2 塩素 37
NT2 金 197
NT2 銀 107
NT2 銀 109
NT2 酸素 16
NT2 酸素 17
NT2 酸素 18
NT2 臭素 79
NT2 臭素 81
NT2 重水素
NT2 水銀 196
NT2 水銀 198
NT2 水銀 199
NT2 水銀 200
NT2 水銀 201
NT2 水銀 202
NT2 水銀 204
NT2 水素 1
NT2 炭素 12
NT2 炭素 13
NT2 窒素 14
NT2 窒素 15
NT2 鉄 54
NT2 鉄 56
NT2 鉄 57
NT2 鉄 58
NT2 銅 63
NT2 銅 65
NT2 白金 192
NT2 白金 194
NT2 白金 195
NT2 白金 196
NT2 白金 198
NT2 硫黄 32
NT2 硫黄 33
NT2 硫黄 34
NT2 硫黄 36
NT1 鉛同位体
NT2 鉛 178
NT2 鉛 179
NT2 鉛 180
NT2 鉛 181
NT2 鉛 182
NT2 鉛 183
NT2 鉛 184
NT2 鉛 185
NT2 鉛 186
NT2 鉛 187
NT2 鉛 188
NT2 鉛 189
NT2 鉛 190
NT2 鉛 191
NT2 鉛 192
NT2 鉛 193
NT2 鉛 194
NT2 鉛 195
NT2 鉛 196
NT2 鉛 197
NT2 鉛 198
NT2 鉛 199
NT2 鉛 200
NT2 鉛 201
NT2 鉛 202
NT2 鉛 203
NT2 鉛 204
NT2 鉛 205
NT2 鉛 206
NT2 鉛 207
NT2 鉛 208
NT2 鉛 209
NT2 鉛 210
NT2 鉛 211
NT2 鉛 212
NT2 鉛 213
NT2 鉛 214
NT2 鉛 215
NT2 鉛 216
NT1 塩素同位体
NT2 塩素 28
NT2 塩素 29
NT2 塩素 30
NT2 塩素 31
NT2 塩素 32
NT2 塩素 33
NT2 塩素 34
NT2 塩素 35
NT2 塩素 36
NT2 塩素 37
NT2 塩素 38
NT2 塩素 39
NT2 塩素 40
NT2 塩素 41
NT2 塩素 42
NT2 塩素 43
NT2 塩素 44
NT2 塩素 45
NT2 塩素 46
NT2 塩素 47

NT2 塩素 48
NT2 塩素 49
NT2 塩素 50
NT2 塩素 51
NT1 核分裂生成物
NT1 金同位体
NT2 金 169
NT2 金 170
NT2 金 171
NT2 金 172
NT2 金 173
NT2 金 174
NT2 金 175
NT2 金 176
NT2 金 177
NT2 金 178
NT2 金 179
NT2 金 180
NT2 金 181
NT2 金 182
NT2 金 183
NT2 金 184
NT2 金 185
NT2 金 186
NT2 金 187
NT2 金 188
NT2 金 189
NT2 金 190
NT2 金 191
NT2 金 192
NT2 金 193
NT2 金 194
NT2 金 195
NT2 金 196
NT2 金 197
NT2 金 198
NT2 金 199
NT2 金 200
NT2 金 201
NT2 金 202
NT2 金 203
NT2 金 204
NT2 金 205
NT1 銀同位体
NT2 銀 100
NT2 銀 101
NT2 銀 102
NT2 銀 103
NT2 銀 104
NT2 銀 105
NT2 銀 106
NT2 銀 107
NT2 銀 108
NT2 銀 109
NT2 銀 110
NT2 銀 111
NT2 銀 112
NT2 銀 113
NT2 銀 114
NT2 銀 115
NT2 銀 116
NT2 銀 117
NT2 銀 118
NT2 銀 119
NT2 銀 120
NT2 銀 121
NT2 銀 122
NT2 銀 123
NT2 銀 124
NT2 銀 125
NT2 銀 126
NT2 銀 127
NT2 銀 128
NT2 銀 129
NT2 銀 130
NT2 銀 93
NT2 銀 94
NT2 銀 95
NT2 銀 96
NT2 銀 97
NT2 銀 98
NT2 銀 99
NT1 元素 119 同位体
NT1 元素 124 同位体
NT2 元素 124 312
NT1 酸素同位体
NT2 酸素 12
NT2 酸素 13
NT2 酸素 14
NT2 酸素 15
NT2 酸素 16
NT2 酸素 17
NT2 酸素 18
NT2 酸素 19
NT2 酸素 20
NT2 酸素 21
NT2 酸素 22
NT2 酸素 23
NT2 酸素 24
NT2 酸素 25
NT2 酸素 26
NT2 酸素 27
NT2 酸素 28
NT1 臭素同位体
NT2 臭素 67
NT2 臭素 68
NT2 臭素 69
NT2 臭素 70
NT2 臭素 71
NT2 臭素 72
NT2 臭素 73
NT2 臭素 74
NT2 臭素 75
NT2 臭素 76
NT2 臭素 77
NT2 臭素 78
NT2 臭素 79
NT2 臭素 80
NT2 臭素 81
NT2 臭素 82
NT2 臭素 83
NT2 臭素 84
NT2 臭素 85
NT2 臭素 86
NT2 臭素 87
NT2 臭素 88
NT2 臭素 89
NT2 臭素 90
NT2 臭素 91
NT2 臭素 92
NT2 臭素 93
NT2 臭素 94
NT2 臭素 95
NT2 臭素 96
NT2 臭素 97
NT1 水銀同位体
NT2 水銀 171
NT2 水銀 172
NT2 水銀 173
NT2 水銀 174
NT2 水銀 175
NT2 水銀 176
NT2 水銀 177
NT2 水銀 178
NT2 水銀 179
NT2 水銀 180
NT2 水銀 181
NT2 水銀 182
NT2 水銀 183
NT2 水銀 184
NT2 水銀 185
NT2 水銀 186
NT2 水銀 187
NT2 水銀 188
NT2 水銀 189
NT2 水銀 190
NT2 水銀 191
NT2 水銀 192
NT2 水銀 193
NT2 水銀 194
NT2 水銀 195
NT2 水銀 196
NT2 水銀 197
NT2 水銀 198
NT2 水銀 199
NT2 水銀 200
NT2 水銀 201
NT2 水銀 202
NT2 水銀 203
NT2 水銀 204
NT2 水銀 205
NT2 水銀 206
NT2 水銀 207
NT2 水銀 208
NT2 水銀 209
NT2 水銀 210
NT2 水銀 211
NT2 水銀 212
NT1 水素同位体
NT2 トリチウム
NT2 重水素
NT2 水素 1
NT2 水素 4
NT2 水素 5
NT2 水素 6
NT2 水素 7
NT1 炭素同位体
NT2 炭素 10
NT2 炭素 11
NT2 炭素 12
NT2 炭素 13
NT2 炭素 14
NT2 炭素 15
NT2 炭素 16
NT2 炭素 17
NT2 炭素 18
NT2 炭素 19
NT2 炭素 20
NT2 炭素 21
NT2 炭素 22
NT2 炭素 8
NT2 炭素 9
NT1 窒素同位体
NT2 窒素 10
NT2 窒素 11
NT2 窒素 12
NT2 窒素 13
NT2 窒素 14
NT2 窒素 15
NT2 窒素 16

NT2 窒素 17
NT2 窒素 18
NT2 窒素 19
NT2 窒素 20
NT2 窒素 21
NT2 窒素 22
NT2 窒素 23
NT2 窒素 24
NT2 窒素 25
NT1 鉄同位体
NT2 鉄 45
NT2 鉄 46
NT2 鉄 47
NT2 鉄 48
NT2 鉄 49
NT2 鉄 50
NT2 鉄 51
NT2 鉄 52
NT2 鉄 53
NT2 鉄 54
NT2 鉄 55
NT2 鉄 56
NT2 鉄 57
NT2 鉄 58
NT2 鉄 59
NT2 鉄 60
NT2 鉄 61
NT2 鉄 62
NT2 鉄 63
NT2 鉄 64
NT2 鉄 65
NT2 鉄 66
NT2 鉄 67
NT2 鉄 68
NT2 鉄 69
NT2 鉄 70
NT2 鉄 71
NT2 鉄 72
NT1 銅同位体
NT2 銅 52
NT2 銅 53
NT2 銅 54
NT2 銅 55
NT2 銅 56
NT2 銅 57
NT2 銅 58
NT2 銅 59
NT2 銅 60
NT2 銅 61
NT2 銅 62
NT2 銅 63
NT2 銅 64
NT2 銅 65
NT2 銅 66
NT2 銅 67
NT2 銅 68
NT2 銅 69
NT2 銅 70
NT2 銅 71
NT2 銅 72
NT2 銅 73
NT2 銅 74
NT2 銅 75
NT2 銅 76
NT2 銅 77
NT2 銅 78
NT2 銅 79
NT2 銅 80
NT1 白金同位体
NT2 白金 166
NT2 白金 167
NT2 白金 168
NT2 白金 169
NT2 白金 170
NT2 白金 171
NT2 白金 172
NT2 白金 173
NT2 白金 174
NT2 白金 175
NT2 白金 176
NT2 白金 177
NT2 白金 178
NT2 白金 179
NT2 白金 180
NT2 白金 181
NT2 白金 182
NT2 白金 183
NT2 白金 184
NT2 白金 185
NT2 白金 186
NT2 白金 187
NT2 白金 188
NT2 白金 189
NT2 白金 190
NT2 白金 191
NT2 白金 192
NT2 白金 193
NT2 白金 194
NT2 白金 195
NT2 白金 196
NT2 白金 197
NT2 白金 198
NT2 白金 199
NT2 白金 200
NT2 白金 201
NT2 白金 202
NT2 白金 203
NT2 白金 204
NT2 白金 205
NT2 白金 206
NT2 白金 207
NT2 白金 208
NT1 放射性同位体
NT2 アルファ崩壊放射性同位体
NT3 アインスタイニウム 241
NT3 アインスタイニウム 242
NT3 アインスタイニウム 243
NT3 アインスタイニウム 244
NT3 アインスタイニウム 245
NT3 アインスタイニウム 246
NT3 アインスタイニウム 247
NT3 アインスタイニウム 248
NT3 アインスタイニウム 249
NT3 アインスタイニウム 251
NT3 アインスタイニウム 252
NT3 アインスタイニウム 253
NT3 アインスタイニウム 254
NT3 アインスタイニウム 255
NT3 アクチニウム 206
NT3 アクチニウム 207
NT3 アクチニウム 208
NT3 アクチニウム 209
NT3 アクチニウム 210
NT3 アクチニウム 211
NT3 アクチニウム 212
NT3 アクチニウム 213
NT3 アクチニウム 214
NT3 アクチニウム 215
NT3 アクチニウム 216
NT3 アクチニウム 217
NT3 アクチニウム 218
NT3 アクチニウム 219
NT3 アクチニウム 220
NT3 アクチニウム 221
NT3 アクチニウム 222
NT3 アクチニウム 223
NT3 アクチニウム 224
NT3 アクチニウム 225
NT3 アクチニウム 226
NT3 アクチニウム 227
NT3 アスタチン 191
NT3 アスタチン 192
NT3 アスタチン 193
NT3 アスタチン 194
NT3 アスタチン 196
NT3 アスタチン 197
NT3 アスタチン 198
NT3 アスタチン 199
NT3 アスタチン 200
NT3 アスタチン 201
NT3 アスタチン 202
NT3 アスタチン 203
NT3 アスタチン 204
NT3 アスタチン 205
NT3 アスタチン 206
NT3 アスタチン 207
NT3 アスタチン 208
NT3 アスタチン 209
NT3 アスタチン 210
NT3 アスタチン 211
NT3 アスタチン 212
NT3 アスタチン 213
NT3 アスタチン 214
NT3 アスタチン 215
NT3 アスタチン 216
NT3 アスタチン 217
NT3 アスタチン 218
NT3 アスタチン 219
NT3 アスタチン 220
NT3 アメリシウム 231
NT3 アメリシウム 232
NT3 アメリシウム 237
NT3 アメリシウム 238
NT3 アメリシウム 239
NT3 アメリシウム 240
NT3 アメリシウム 241
NT3 アメリシウム 242
NT3 アメリシウム 243
NT3 イッテルビウム 154
NT3 イッテルビウム 155
NT3 イッテルビウム 156
NT3 イッテルビウム 157
NT3 イッテルビウム 158
NT3 イリジウム 164
NT3 イリジウム 165
NT3 イリジウム 166
NT3 イリジウム 167
NT3 イリジウム 168
NT3 イリジウム 169
NT3 イリジウム 170
NT3 イリジウム 171
NT3 イリジウム 172
NT3 イリジウム 173
NT3 イリジウム 174
NT3 イリジウム 175
NT3 イリジウム 176
NT3 イリジウム 177
NT3 ウラン 217
NT3 ウラン 218
NT3 ウラン 219

NT3 ウラン 220
NT3 ウラン 221
NT3 ウラン 222
NT3 ウラン 223
NT3 ウラン 224
NT3 ウラン 225
NT3 ウラン 226
NT3 ウラン 227
NT3 ウラン 228
NT3 ウラン 229
NT3 ウラン 230
NT3 ウラン 231
NT3 ウラン 232
NT3 ウラン 233
NT3 ウラン 234
NT3 ウラン 235
NT3 ウラン 236
NT3 ウラン 238
NT3 エルビウム 152
NT3 エルビウム 153
NT3 エルビウム 154
NT3 エルビウム 155
NT3 オガネソン 294
NT3 オスミウム 161
NT3 オスミウム 162
NT3 オスミウム 163
NT3 オスミウム 164
NT3 オスミウム 165
NT3 オスミウム 166
NT3 オスミウム 167
NT3 オスミウム 168
NT3 オスミウム 169
NT3 オスミウム 170
NT3 オスミウム 171
NT3 オスミウム 172
NT3 オスミウム 173
NT3 オスミウム 174
NT3 オスミウム 186
NT3 ガドリニウム 148
NT3 ガドリニウム 149
NT3 ガドリニウム 150
NT3 ガドリニウム 151
NT3 ガドリニウム 152
NT3 カリフォルニウム 237
NT3 カリフォルニウム 239
NT3 カリフォルニウム 240
NT3 カリフォルニウム 241
NT3 カリフォルニウム 242
NT3 カリフォルニウム 243
NT3 カリフォルニウム 244
NT3 カリフォルニウム 245
NT3 カリフォルニウム 246
NT3 カリフォルニウム 247
NT3 カリフォルニウム 248
NT3 カリフォルニウム 249
NT3 カリフォルニウム 250
NT3 カリフォルニウム 251
NT3 カリフォルニウム 252
NT3 カリフォルニウム 253
NT3 カリフォルニウム 254
NT3 キセノン 109
NT3 キセノン 110
NT3 キセノン 111
NT3 キセノン 112
NT3 キュリウム 233
NT3 キュリウム 234
NT3 キュリウム 235
NT3 キュリウム 236
NT3 キュリウム 237
NT3 キュリウム 238
NT3 キュリウム 240
NT3 キュリウム 241
NT3 キュリウム 242
NT3 キュリウム 243
NT3 キュリウム 244
NT3 キュリウム 245
NT3 キュリウム 246
NT3 キュリウム 247
NT3 キュリウム 248
NT3 キュリウム 250
NT3 コペルニシウム 277
NT3 コペルニシウム 285
NT3 サマリウム 146
NT3 サマリウム 147
NT3 サマリウム 148
NT3 シーボーギウム 258
NT3 シーボーギウム 259
NT3 シーボーギウム 260
NT3 シーボーギウム 261
NT3 シーボーギウム 262
NT3 シーボーギウム 263
NT3 シーボーギウム 264
NT3 シーボーギウム 265
NT3 シーボーギウム 266
NT3 シーボーギウム 268
NT3 シーボーギウム 270
NT3 シーボーギウム 271
NT3 シーボーギウム 272
NT3 ジスプロシウム 150
NT3 ジスプロシウム 151
NT3 ジスプロシウム 152
NT3 ジスプロシウム 153
NT3 ジスプロシウム 154
NT3 タリウム 177
NT3 タリウム 178
NT3 タリウム 179
NT3 タリウム 180
NT3 タリウム 181
NT3 タリウム 182
NT3 タリウム 183
NT3 タリウム 184
NT3 タリウム 185
NT3 タリウム 186
NT3 タリウム 187
NT3 タングステン 158
NT3 タングステン 159
NT3 タングステン 160
NT3 タングステン 161
NT3 タングステン 162
NT3 タングステン 163
NT3 タングステン 164
NT3 タングステン 165
NT3 タングステン 166
NT3 タンタル 157
NT3 タンタル 158
NT3 タンタル 159
NT3 タンタル 160
NT3 タンタル 161
NT3 タンタル 163
NT3 タンタル 164
NT3 ダームスタチウム 267
NT3 ダームスタチウム 269
NT3 ダームスタチウム 270
NT3 ダームスタチウム 271
NT3 ダームスタチウム 273
NT3 ダームスタチウム 279
NT3 ツリウム 153
NT3 ツリウム 154
NT3 ツリウム 155
NT3 ツリウム 156
NT3 ツリウム 157
NT3 テルビウム 149
NT3 テルビウム 151
NT3 テルル 105
NT3 テルル 106
NT3 テルル 107
NT3 テルル 108
NT3 テルル 109
NT3 テルル 110
NT3 ドブニウム 255
NT3 ドブニウム 256
NT3 ドブニウム 257
NT3 ドブニウム 258
NT3 ドブニウム 260
NT3 ドブニウム 261
NT3 ドブニウム 262
NT3 ドブニウム 263
NT3 トリウム 209
NT3 トリウム 210
NT3 トリウム 211
NT3 トリウム 212
NT3 トリウム 213
NT3 トリウム 214
NT3 トリウム 215
NT3 トリウム 216
NT3 トリウム 217
NT3 トリウム 218
NT3 トリウム 219
NT3 トリウム 220
NT3 トリウム 221
NT3 トリウム 222
NT3 トリウム 223
NT3 トリウム 224
NT3 トリウム 225
NT3 トリウム 226
NT3 トリウム 227
NT3 トリウム 228
NT3 トリウム 229
NT3 トリウム 230
NT3 トリウム 232
NT3 ニホニウム 278
NT3 ニホニウム 283
NT3 ニホニウム 284
NT3 ネオジム 144
NT3 ネプツニウム 225
NT3 ネプツニウム 226
NT3 ネプツニウム 227
NT3 ネプツニウム 229
NT3 ネプツニウム 230
NT3 ネプツニウム 231
NT3 ネプツニウム 233
NT3 ネプツニウム 235
NT3 ネプツニウム 237
NT3 ノーベリウム 251
NT3 ノーベリウム 252
NT3 ノーベリウム 253
NT3 ノーベリウム 254
NT3 ノーベリウム 255
NT3 ノーベリウム 256
NT3 ノーベリウム 257
NT3 ノーベリウム 259
NT3 ノーベリウム 260
NT3 ハッシウム 263
NT3 ハッシウム 264
NT3 ハッシウム 265
NT3 ハッシウム 266
NT3 ハッシウム 267
NT3 ハッシウム 269
NT3 ハッシウム 270
NT3 ハッシウム 271

NT3 ハッシウム 275
NT3 ハフニウム 156
NT3 ハフニウム 157
NT3 ハフニウム 158
NT3 ハフニウム 159
NT3 ハフニウム 160
NT3 ハフニウム 161
NT3 ハフニウム 162
NT3 ハフニウム 174
NT3 バークリウム 235
NT3 バークリウム 243
NT3 バークリウム 244
NT3 バークリウム 245
NT3 バークリウム 247
NT3 バークリウム 249
NT3 ビスマス 184
NT3 ビスマス 185
NT3 ビスマス 186
NT3 ビスマス 187
NT3 ビスマス 188
NT3 ビスマス 189
NT3 ビスマス 190
NT3 ビスマス 191
NT3 ビスマス 192
NT3 ビスマス 193
NT3 ビスマス 194
NT3 ビスマス 195
NT3 ビスマス 196
NT3 ビスマス 197
NT3 ビスマス 199
NT3 ビスマス 201
NT3 ビスマス 203
NT3 ビスマス 210
NT3 ビスマス 211
NT3 ビスマス 212
NT3 ビスマス 213
NT3 ビスマス 214
NT3 フェルミウム 243
NT3 フェルミウム 245
NT3 フェルミウム 246
NT3 フェルミウム 247
NT3 フェルミウム 248
NT3 フェルミウム 249
NT3 フェルミウム 250
NT3 フェルミウム 251
NT3 フェルミウム 252
NT3 フェルミウム 253
NT3 フェルミウム 254
NT3 フェルミウム 255
NT3 フェルミウム 256
NT3 フェルミウム 257
NT3 フランシウム 199
NT3 フランシウム 200
NT3 フランシウム 201
NT3 フランシウム 202
NT3 フランシウム 203
NT3 フランシウム 204
NT3 フランシウム 205
NT3 フランシウム 206
NT3 フランシウム 207
NT3 フランシウム 208
NT3 フランシウム 209
NT3 フランシウム 210
NT3 フランシウム 211
NT3 フランシウム 212
NT3 フランシウム 213
NT3 フランシウム 214
NT3 フランシウム 215
NT3 フランシウム 216
NT3 フランシウム 217
NT3 フランシウム 218
NT3 フランシウム 219
NT3 フランシウム 220
NT3 フランシウム 221
NT3 フランシウム 222
NT3 フランシウム 223
NT3 プルトニウム 228
NT3 プルトニウム 229
NT3 プルトニウム 230
NT3 プルトニウム 232
NT3 プルトニウム 233
NT3 プルトニウム 234
NT3 プルトニウム 235
NT3 プルトニウム 236
NT3 プルトニウム 237
NT3 プルトニウム 238
NT3 プルトニウム 239
NT3 プルトニウム 240
NT3 プルトニウム 241
NT3 プルトニウム 242
NT3 プルトニウム 244
NT3 フレロビウム 285
NT3 フレロビウム 286
NT3 フレロビウム 287
NT3 フレロビウム 288
NT3 フレロビウム 289
NT3 プロトアクチニウム 212
NT3 プロトアクチニウム 213
NT3 プロトアクチニウム 214
NT3 プロトアクチニウム 215
NT3 プロトアクチニウム 216
NT3 プロトアクチニウム 217
NT3 プロトアクチニウム 218
NT3 プロトアクチニウム 219
NT3 プロトアクチニウム 220
NT3 プロトアクチニウム 221
NT3 プロトアクチニウム 222
NT3 プロトアクチニウム 223
NT3 プロトアクチニウム 224
NT3 プロトアクチニウム 225
NT3 プロトアクチニウム 226
NT3 プロトアクチニウム 227
NT3 プロトアクチニウム 228
NT3 プロトアクチニウム 229
NT3 プロトアクチニウム 230
NT3 プロトアクチニウム 231
NT3 プロメチウム 145
NT3 ヘリウム 5
NT3 ベリリウム 8
NT3 ホウ素 9
NT3 ホルミウム 151
NT3 ホルミウム 152
NT3 ホルミウム 153
NT3 ホルミウム 154
NT3 ホルミウム 155
NT3 ポロニウム 186
NT3 ポロニウム 187
NT3 ポロニウム 188
NT3 ポロニウム 189
NT3 ポロニウム 190
NT3 ポロニウム 191
NT3 ポロニウム 192
NT3 ポロニウム 193
NT3 ポロニウム 194
NT3 ポロニウム 195
NT3 ポロニウム 196
NT3 ポロニウム 197
NT3 ポロニウム 198
NT3 ポロニウム 199
NT3 ポロニウム 200
NT3 ポロニウム 201
NT3 ポロニウム 202
NT3 ポロニウム 203
NT3 ポロニウム 204
NT3 ポロニウム 205
NT3 ポロニウム 206
NT3 ポロニウム 207
NT3 ポロニウム 208
NT3 ポロニウム 209
NT3 ポロニウム 210
NT3 ポロニウム 211
NT3 ポロニウム 212
NT3 ポロニウム 213
NT3 ポロニウム 214
NT3 ポロニウム 215
NT3 ポロニウム 216
NT3 ポロニウム 217
NT3 ポロニウム 218
NT3 ボーリウム 260
NT3 ボーリウム 261
NT3 ボーリウム 262
NT3 ボーリウム 264
NT3 ボーリウム 265
NT3 ボーリウム 266
NT3 ボーリウム 267
NT3 ボーリウム 271
NT3 ボーリウム 272
NT3 マイトネリウム 266
NT3 マイトネリウム 268
NT3 マイトネリウム 270
NT3 マイトネリウム 275
NT3 マイトネリウム 276
NT3 メンデレビウム 245
NT3 メンデレビウム 246
NT3 メンデレビウム 247
NT3 メンデレビウム 248
NT3 メンデレビウム 249
NT3 メンデレビウム 250
NT3 メンデレビウム 251
NT3 メンデレビウム 255
NT3 メンデレビウム 256
NT3 メンデレビウム 257
NT3 メンデレビウム 258
NT3 メンデレビウム 259
NT3 モスコビウム 287
NT3 モスコビウム 288
NT3 ユウロピウム 147
NT3 ユウロピウム 148
NT3 ヨウ素 108
NT3 ヨウ素 111
NT3 ラザホージウム 253
NT3 ラザホージウム 254
NT3 ラザホージウム 255
NT3 ラザホージウム 256
NT3 ラザホージウム 257
NT3 ラザホージウム 258
NT3 ラザホージウム 259
NT3 ラザホージウム 261
NT3 ラジウム 201
NT3 ラジウム 202
NT3 ラジウム 203
NT3 ラジウム 204
NT3 ラジウム 205
NT3 ラジウム 206
NT3 ラジウム 207
NT3 ラジウム 208
NT3 ラジウム 209
NT3 ラジウム 210
NT3 ラジウム 211
NT3 ラジウム 212

NT3 ラジウム 213
NT3 ラジウム 214
NT3 ラジウム 215
NT3 ラジウム 216
NT3 ラジウム 217
NT3 ラジウム 218
NT3 ラジウム 219
NT3 ラジウム 220
NT3 ラジウム 221
NT3 ラジウム 222
NT3 ラジウム 223
NT3 ラジウム 224
NT3 ラジウム 226
NT3 ラドン 193
NT3 ラドン 194
NT3 ラドン 195
NT3 ラドン 197
NT3 ラドン 198
NT3 ラドン 199
NT3 ラドン 200
NT3 ラドン 201
NT3 ラドン 202
NT3 ラドン 203
NT3 ラドン 204
NT3 ラドン 205
NT3 ラドン 206
NT3 ラドン 207
NT3 ラドン 208
NT3 ラドン 209
NT3 ラドン 210
NT3 ラドン 211
NT3 ラドン 212
NT3 ラドン 213
NT3 ラドン 214
NT3 ラドン 215
NT3 ラドン 216
NT3 ラドン 217
NT3 ラドン 218
NT3 ラドン 219
NT3 ラドン 220
NT3 ラドン 221
NT3 ラドン 222
NT3 リチウム 5
NT3 リバモリウム 290
NT3 リバモリウム 291
NT3 リバモリウム 292
NT3 リバモリウム 293
NT3 ルテチウム 155
NT3 ルテチウム 156
NT3 ルテチウム 157
NT3 ルテチウム 158
NT3 ルテチウム 159
NT3 レニウム 160
NT3 レニウム 161
NT3 レニウム 162
NT3 レニウム 163
NT3 レニウム 164
NT3 レニウム 165
NT3 レニウム 166
NT3 レニウム 167
NT3 レニウム 168
NT3 レニウム 169
NT3 レントゲニウム 272
NT3 レントゲニウム 273
NT3 レントゲニウム 274
NT3 レントゲニウム 279
NT3 レントゲニウム 280
NT3 ローレンシウム 251
NT3 ローレンシウム 252
NT3 ローレンシウム 253
NT3 ローレンシウム 254
NT3 ローレンシウム 255
NT3 ローレンシウム 256
NT3 ローレンシウム 257
NT3 ローレンシウム 258
NT3 ローレンシウム 259
NT3 ローレンシウム 260
NT3 ローレンシウム 264
NT3 ローレンシウム 265
NT3 ローレンシウム 266
NT3 鉛 178
NT3 鉛 180
NT3 鉛 181
NT3 鉛 182
NT3 鉛 183
NT3 鉛 184
NT3 鉛 185
NT3 鉛 186
NT3 鉛 187
NT3 鉛 188
NT3 鉛 189
NT3 鉛 190
NT3 鉛 191
NT3 鉛 192
NT3 鉛 210
NT3 金 171
NT3 金 172
NT3 金 173
NT3 金 174
NT3 金 175
NT3 金 176
NT3 金 177
NT3 金 178
NT3 金 179
NT3 金 181
NT3 金 183
NT3 金 184
NT3 金 185
NT3 水銀 171
NT3 水銀 172
NT3 水銀 173
NT3 水銀 174
NT3 水銀 175
NT3 水銀 176
NT3 水銀 177
NT3 水銀 178
NT3 水銀 179
NT3 水銀 180
NT3 水銀 181
NT3 水銀 182
NT3 水銀 183
NT3 水銀 184
NT3 水銀 185
NT3 水銀 186
NT3 水銀 187
NT3 水銀 188
NT3 白金 166
NT3 白金 167
NT3 白金 168
NT3 白金 169
NT3 白金 170
NT3 白金 171
NT3 白金 172
NT3 白金 173
NT3 白金 174
NT3 白金 175
NT3 白金 176
NT3 白金 177
NT3 白金 178
NT3 白金 179
NT3 白金 180
NT3 白金 181
NT3 白金 182
NT3 白金 183
NT3 白金 184
NT3 白金 185
NT3 白金 186
NT3 白金 188
NT3 白金 190
NT2 ナノ秒寿命放射性同位体
NT3 アクチニウム 217
NT3 アスタチン 213
NT3 アスタチン 214
NT3 アルゴン 30
NT3 アルミニウム 40
NT3 アンチモン 113
NT3 アンチモン 117
NT3 オスミウム 182
NT3 ガドリニウム 136
NT3 ガドリニウム 147
NT3 ガドリニウム 148
NT3 カリウム 40
NT3 カルシウム 34
NT3 クリプトン 86
NT3 クリプトン 97
NT3 クロム 65
NT3 クロム 66
NT3 ゲルマニウム 86
NT3 ゲルマニウム 88
NT3 ゲルマニウム 89
NT3 コバルト 49
NT3 ジルコニウム 109
NT3 スカンジウム 38
NT3 セレン 64
NT3 チタン 58
NT3 チタン 59
NT3 テルル 105
NT3 トリウム 218
NT3 ナトリウム 22
NT3 ネオン 33
NT3 ネプツニウム 237
NT3 バナジウム 61
NT3 バナジウム 62
NT3 バナジウム 63
NT3 バリウム 138
NT3 ビスマス 211
NT3 フェルミウム 256
NT3 フッ素 18
NT3 フッ素 28
NT3 フッ素 30
NT3 フッ素 31
NT3 フランシウム 211
NT3 フランシウム 212
NT3 フランシウム 213
NT3 フランシウム 215
NT3 フランシウム 216
NT3 プルトニウム 237
NT3 プロトアクチニウム 219
NT3 プロトアクチニウム 220
NT3 ポロニウム 210
NT3 ポロニウム 212
NT3 マグネシウム 37
NT3 マグネシウム 39
NT3 マンガン 45
NT3 モリブデン 92
NT3 モリブデン 94
NT3 ラジウム 216
NT3 ラドン 210
NT3 ラドン 211
NT3 ラドン 214

NT3 リン 25
NT3 ルビジウム 85
NT3 ロジウム 90
NT3 ロジウム 91
NT3 鉛 194
NT3 鉛 200
NT3 塩素 29
NT3 塩素 30
NT3 酸素 25
NT3 酸素 26
NT3 酸素 27
NT3 臭素 83
NT3 炭素 21
NT2 ベータ崩壊放射性同位体
NT3 ベータプラス崩壊放射性同位体
NT4 アスタチン 205
NT4 アスタチン 206
NT4 アメリシウム 235
NT4 アメリシウム 236
NT4 アルゴン 31
NT4 アルゴン 32
NT4 アルゴン 33
NT4 アルゴン 34
NT4 アルゴン 35
NT4 アルミニウム 22
NT4 アルミニウム 23
NT4 アルミニウム 24
NT4 アルミニウム 25
NT4 アルミニウム 26
NT4 アンチモン 104
NT4 アンチモン 105
NT4 アンチモン 108
NT4 アンチモン 110
NT4 アンチモン 111
NT4 アンチモン 112
NT4 アンチモン 113
NT4 アンチモン 114
NT4 アンチモン 115
NT4 アンチモン 116
NT4 アンチモン 117
NT4 アンチモン 118
NT4 アンチモン 120
NT4 アンチモン 122
NT4 イッテルビウム 153
NT4 イッテルビウム 158
NT4 イッテルビウム 160
NT4 イッテルビウム 161
NT4 イッテルビウム 162
NT4 イッテルビウム 163
NT4 イッテルビウム 165
NT4 イッテルビウム 167
NT4 イットリウム 79
NT4 イットリウム 80
NT4 イットリウム 81
NT4 イットリウム 82
NT4 イットリウム 83
NT4 イットリウム 84
NT4 イットリウム 85
NT4 イットリウム 86
NT4 イットリウム 87
NT4 イットリウム 88
NT4 イリジウム 178
NT4 イリジウム 179
NT4 イリジウム 180
NT4 イリジウム 181
NT4 イリジウム 182
NT4 イリジウム 183
NT4 イリジウム 184
NT4 イリジウム 185
NT4 イリジウム 186
NT4 イリジウム 188
NT4 イリジウム 190
NT4 インジウム 100
NT4 インジウム 103
NT4 インジウム 104
NT4 インジウム 105
NT4 インジウム 106
NT4 インジウム 107
NT4 インジウム 108
NT4 インジウム 109
NT4 インジウム 110
NT4 インジウム 112
NT4 インジウム 114
NT4 エルビウム 145
NT4 エルビウム 146
NT4 エルビウム 147
NT4 エルビウム 148
NT4 エルビウム 149
NT4 エルビウム 150
NT4 エルビウム 151
NT4 エルビウム 152
NT4 エルビウム 153
NT4 エルビウム 154
NT4 エルビウム 155
NT4 エルビウム 156
NT4 エルビウム 157
NT4 エルビウム 158
NT4 エルビウム 159
NT4 エルビウム 161
NT4 エルビウム 163
NT4 オスミウム 172
NT4 オスミウム 173
NT4 オスミウム 174
NT4 オスミウム 175
NT4 オスミウム 176
NT4 オスミウム 177
NT4 オスミウム 178
NT4 オスミウム 179
NT4 オスミウム 181
NT4 オスミウム 183
NT4 カドミウム 100
NT4 カドミウム 101
NT4 カドミウム 102
NT4 カドミウム 103
NT4 カドミウム 104
NT4 カドミウム 105
NT4 カドミウム 107
NT4 カドミウム 97
NT4 カドミウム 98
NT4 カドミウム 99
NT4 ガドリニウム 135
NT4 ガドリニウム 137
NT4 ガドリニウム 139
NT4 ガドリニウム 142
NT4 ガドリニウム 143
NT4 ガドリニウム 144
NT4 ガドリニウム 145
NT4 ガドリニウム 146
NT4 ガドリニウム 147
NT4 カリウム 35
NT4 カリウム 36
NT4 カリウム 37
NT4 カリウム 38
NT4 カリウム 40
NT4 ガリウム 60
NT4 ガリウム 62
NT4 ガリウム 63
NT4 ガリウム 64
NT4 ガリウム 65
NT4 ガリウム 66
NT4 ガリウム 68
NT4 カルシウム 36
NT4 カルシウム 37
NT4 カルシウム 38
NT4 カルシウム 39
NT4 キセノン 110
NT4 キセノン 111
NT4 キセノン 112
NT4 キセノン 113
NT4 キセノン 114
NT4 キセノン 115
NT4 キセノン 116
NT4 キセノン 117
NT4 キセノン 118
NT4 キセノン 119
NT4 キセノン 120
NT4 キセノン 121
NT4 キセノン 122
NT4 キセノン 123
NT4 キセノン 125
NT4 キュリウム 232
NT4 クリプトン 69
NT4 クリプトン 71
NT4 クリプトン 72
NT4 クリプトン 73
NT4 クリプトン 74
NT4 クリプトン 75
NT4 クリプトン 77
NT4 クリプトン 79
NT4 クロム 42
NT4 クロム 45
NT4 クロム 46
NT4 クロム 47
NT4 クロム 49
NT4 ケイ素 24
NT4 ケイ素 25
NT4 ケイ素 26
NT4 ケイ素 27
NT4 ゲルマニウム 61
NT4 ゲルマニウム 63
NT4 ゲルマニウム 64
NT4 ゲルマニウム 65
NT4 ゲルマニウム 66
NT4 ゲルマニウム 67
NT4 ゲルマニウム 69
NT4 コバルト 52
NT4 コバルト 53
NT4 コバルト 54
NT4 コバルト 55
NT4 コバルト 56
NT4 コバルト 58
NT4 サマリウム 132
NT4 サマリウム 133
NT4 サマリウム 134
NT4 サマリウム 135
NT4 サマリウム 136
NT4 サマリウム 137
NT4 サマリウム 138
NT4 サマリウム 139
NT4 サマリウム 140
NT4 サマリウム 141
NT4 サマリウム 142
NT4 サマリウム 143
NT4 ジスプロシウム 140
NT4 ジスプロシウム 145
NT4 ジスプロシウム 146
NT4 ジスプロシウム 147
NT4 ジスプロシウム 148
NT4 ジスプロシウム 149

NT4 ジスプロシウム 150
NT4 ジスプロシウム 151
NT4 ジスプロシウム 152
NT4 ジスプロシウム 153
NT4 ジスプロシウム 155
NT4 ジスプロシウム 157
NT4 ジルコニウム 81
NT4 ジルコニウム 82
NT4 ジルコニウム 83
NT4 ジルコニウム 84
NT4 ジルコニウム 85
NT4 ジルコニウム 87
NT4 ジルコニウム 89
NT4 スカンジウム 40
NT4 スカンジウム 41
NT4 スカンジウム 42
NT4 スカンジウム 43
NT4 スカンジウム 44
NT4 スズ 100
NT4 スズ 102
NT4 スズ 103
NT4 スズ 105
NT4 スズ 106
NT4 スズ 107
NT4 スズ 108
NT4 スズ 109
NT4 スズ 111
NT4 ストロンチウム 75
NT4 ストロンチウム 76
NT4 ストロンチウム 77
NT4 ストロンチウム 78
NT4 ストロンチウム 79
NT4 ストロンチウム 80
NT4 ストロンチウム 81
NT4 ストロンチウム 83
NT4 セシウム 114
NT4 セシウム 115
NT4 セシウム 116
NT4 セシウム 117
NT4 セシウム 118
NT4 セシウム 119
NT4 セシウム 120
NT4 セシウム 121
NT4 セシウム 122
NT4 セシウム 123
NT4 セシウム 124
NT4 セシウム 125
NT4 セシウム 126
NT4 セシウム 127
NT4 セシウム 128
NT4 セシウム 129
NT4 セシウム 130
NT4 セシウム 132
NT4 セリウム 121
NT4 セリウム 125
NT4 セリウム 127
NT4 セリウム 128
NT4 セリウム 129
NT4 セリウム 130
NT4 セリウム 131
NT4 セリウム 132
NT4 セリウム 133
NT4 セリウム 135
NT4 セリウム 137
NT4 セレン 65
NT4 セレン 67
NT4 セレン 68
NT4 セレン 69
NT4 セレン 70
NT4 セレン 71
NT4 セレン 73
NT4 タリウム 182
NT4 タリウム 184
NT4 タリウム 186
NT4 タリウム 188
NT4 タリウム 189
NT4 タリウム 190
NT4 タリウム 191
NT4 タリウム 192
NT4 タリウム 193
NT4 タリウム 194
NT4 タリウム 195
NT4 タリウム 196
NT4 タリウム 197
NT4 タリウム 198
NT4 タリウム 200
NT4 タングステン 157
NT4 タングステン 168
NT4 タングステン 169
NT4 タングステン 170
NT4 タングステン 171
NT4 タングステン 172
NT4 タングステン 173
NT4 タングステン 175
NT4 タングステン 177
NT4 タングステン 190
NT4 タンタル 165
NT4 タンタル 166
NT4 タンタル 167
NT4 タンタル 168
NT4 タンタル 169
NT4 タンタル 170
NT4 タンタル 171
NT4 タンタル 172
NT4 タンタル 173
NT4 タンタル 174
NT4 タンタル 175
NT4 タンタル 176
NT4 タンタル 177
NT4 タンタル 178
NT4 チタン 39
NT4 チタン 40
NT4 チタン 41
NT4 チタン 42
NT4 チタン 43
NT4 チタン 45
NT4 ツリウム 148
NT4 ツリウム 156
NT4 ツリウム 157
NT4 ツリウム 158
NT4 ツリウム 159
NT4 ツリウム 160
NT4 ツリウム 161
NT4 ツリウム 162
NT4 ツリウム 163
NT4 ツリウム 164
NT4 ツリウム 165
NT4 ツリウム 166
NT4 テクネチウム 88
NT4 テクネチウム 89
NT4 テクネチウム 90
NT4 テクネチウム 91
NT4 テクネチウム 92
NT4 テクネチウム 93
NT4 テクネチウム 94
NT4 テクネチウム 95
NT4 テクネチウム 96
NT4 テルビウム 139
NT4 テルビウム 141
NT4 テルビウム 143
NT4 テルビウム 144
NT4 テルビウム 145
NT4 テルビウム 146
NT4 テルビウム 147
NT4 テルビウム 148
NT4 テルビウム 149
NT4 テルビウム 150
NT4 テルビウム 151
NT4 テルビウム 152
NT4 テルビウム 153
NT4 テルビウム 154
NT4 テルビウム 156
NT4 テルル 107
NT4 テルル 108
NT4 テルル 109
NT4 テルル 110
NT4 テルル 111
NT4 テルル 112
NT4 テルル 113
NT4 テルル 114
NT4 テルル 115
NT4 テルル 116
NT4 テルル 117
NT4 テルル 118
NT4 テルル 119
NT4 テルル 121
NT4 ナトリウム 20
NT4 ナトリウム 21
NT4 ナトリウム 22
NT4 ニオブ 83
NT4 ニオブ 84
NT4 ニオブ 85
NT4 ニオブ 87
NT4 ニオブ 88
NT4 ニオブ 89
NT4 ニオブ 90
NT4 ニオブ 92
NT4 ニッケル 49
NT4 ニッケル 50
NT4 ニッケル 52
NT4 ニッケル 53
NT4 ニッケル 55
NT4 ニッケル 56
NT4 ニッケル 57
NT4 ネオジム 127
NT4 ネオジム 128
NT4 ネオジム 129
NT4 ネオジム 130
NT4 ネオジム 131
NT4 ネオジム 132
NT4 ネオジム 133
NT4 ネオジム 134
NT4 ネオジム 135
NT4 ネオジム 136
NT4 ネオジム 137
NT4 ネオジム 138
NT4 ネオジム 139
NT4 ネオジム 141
NT4 ネオン 17
NT4 ネオン 18
NT4 ネオン 19
NT4 ネプツニウム 234
NT4 バナジウム 42
NT4 バナジウム 43
NT4 バナジウム 44
NT4 バナジウム 45
NT4 バナジウム 46
NT4 バナジウム 47
NT4 バナジウム 48
NT4 ハフニウム 154

NT4 ハフニウム 155
NT4 ハフニウム 162
NT4 ハフニウム 163
NT4 ハフニウム 166
NT4 ハフニウム 167
NT4 ハフニウム 168
NT4 ハフニウム 169
NT4 パラジウム 101
NT4 パラジウム 93
NT4 パラジウム 94
NT4 パラジウム 95
NT4 パラジウム 97
NT4 パラジウム 98
NT4 パラジウム 99
NT4 バリウム 114
NT4 バリウム 115
NT4 バリウム 116
NT4 バリウム 117
NT4 バリウム 118
NT4 バリウム 119
NT4 バリウム 120
NT4 バリウム 121
NT4 バリウム 122
NT4 バリウム 123
NT4 バリウム 124
NT4 バリウム 125
NT4 バリウム 126
NT4 バリウム 127
NT4 バリウム 129
NT4 バークリウム 236
NT4 バークリウム 238
NT4 ビスマス 194
NT4 ビスマス 197
NT4 ビスマス 200
NT4 ビスマス 202
NT4 ビスマス 203
NT4 ビスマス 205
NT4 ビスマス 206
NT4 ビスマス 207
NT4 ヒ素 66
NT4 ヒ素 67
NT4 ヒ素 68
NT4 ヒ素 69
NT4 ヒ素 70
NT4 ヒ素 71
NT4 ヒ素 72
NT4 ヒ素 74
NT4 フッ素 17
NT4 フッ素 18
NT4 プラセオジム 126
NT4 プラセオジム 127
NT4 プラセオジム 129
NT4 プラセオジム 130
NT4 プラセオジム 131
NT4 プラセオジム 132
NT4 プラセオジム 133
NT4 プラセオジム 134
NT4 プラセオジム 135
NT4 プラセオジム 136
NT4 プラセオジム 137
NT4 プラセオジム 138
NT4 プラセオジム 139
NT4 プラセオジム 140
NT4 プロトアクチニウム 230
NT4 プロメチウム 132
NT4 プロメチウム 133
NT4 プロメチウム 134
NT4 プロメチウム 135
NT4 プロメチウム 136
NT4 プロメチウム 137
NT4 プロメチウム 138
NT4 プロメチウム 139
NT4 プロメチウム 140
NT4 プロメチウム 141
NT4 プロメチウム 142
NT4 ホウ素 8
NT4 ホルミウム 145
NT4 ホルミウム 146
NT4 ホルミウム 147
NT4 ホルミウム 148
NT4 ホルミウム 149
NT4 ホルミウム 150
NT4 ホルミウム 151
NT4 ホルミウム 152
NT4 ホルミウム 153
NT4 ホルミウム 154
NT4 ホルミウム 155
NT4 ホルミウム 156
NT4 ホルミウム 157
NT4 ホルミウム 158
NT4 ホルミウム 160
NT4 ホルミウム 162
NT4 ポロニウム 198
NT4 ポロニウム 199
NT4 ポロニウム 200
NT4 ポロニウム 201
NT4 ポロニウム 202
NT4 ポロニウム 203
NT4 ポロニウム 205
NT4 ポロニウム 207
NT4 マグネシウム 20
NT4 マグネシウム 21
NT4 マグネシウム 22
NT4 マグネシウム 23
NT4 マンガン 48
NT4 マンガン 49
NT4 マンガン 50
NT4 マンガン 51
NT4 マンガン 52
NT4 モリブデン 86
NT4 モリブデン 87
NT4 モリブデン 88
NT4 モリブデン 89
NT4 モリブデン 90
NT4 モリブデン 91
NT4 ユウロピウム 132
NT4 ユウロピウム 134
NT4 ユウロピウム 135
NT4 ユウロピウム 136
NT4 ユウロピウム 138
NT4 ユウロピウム 139
NT4 ユウロピウム 140
NT4 ユウロピウム 141
NT4 ユウロピウム 142
NT4 ユウロピウム 143
NT4 ユウロピウム 144
NT4 ユウロピウム 145
NT4 ユウロピウム 146
NT4 ユウロピウム 147
NT4 ユウロピウム 148
NT4 ユウロピウム 150
NT4 ユウロピウム 152
NT4 ヨウ素 110
NT4 ヨウ素 111
NT4 ヨウ素 112
NT4 ヨウ素 113
NT4 ヨウ素 114
NT4 ヨウ素 115
NT4 ヨウ素 116
NT4 ヨウ素 117
NT4 ヨウ素 118
NT4 ヨウ素 119
NT4 ヨウ素 120
NT4 ヨウ素 121
NT4 ヨウ素 122
NT4 ヨウ素 124
NT4 ヨウ素 126
NT4 ヨウ素 128
NT4 ラドン 207
NT4 ラドン 209
NT4 ランタン 121
NT4 ランタン 125
NT4 ランタン 126
NT4 ランタン 127
NT4 ランタン 128
NT4 ランタン 129
NT4 ランタン 130
NT4 ランタン 131
NT4 ランタン 132
NT4 ランタン 133
NT4 ランタン 134
NT4 ランタン 135
NT4 ランタン 136
NT4 リン 26
NT4 リン 28
NT4 リン 29
NT4 リン 30
NT4 ルテチウム 153
NT4 ルテチウム 161
NT4 ルテチウム 162
NT4 ルテチウム 163
NT4 ルテチウム 164
NT4 ルテチウム 165
NT4 ルテチウム 166
NT4 ルテチウム 167
NT4 ルテチウム 168
NT4 ルテチウム 169
NT4 ルテチウム 170
NT4 ルテチウム 171
NT4 ルテチウム 174
NT4 ルテニウム 88
NT4 ルテニウム 89
NT4 ルテニウム 92
NT4 ルテニウム 93
NT4 ルテニウム 95
NT4 ルビジウム 73
NT4 ルビジウム 74
NT4 ルビジウム 75
NT4 ルビジウム 76
NT4 ルビジウム 77
NT4 ルビジウム 78
NT4 ルビジウム 79
NT4 ルビジウム 80
NT4 ルビジウム 81
NT4 ルビジウム 82
NT4 ルビジウム 84
NT4 レニウム 165
NT4 レニウム 170
NT4 レニウム 171
NT4 レニウム 172
NT4 レニウム 174
NT4 レニウム 175
NT4 レニウム 176
NT4 レニウム 177
NT4 レニウム 178
NT4 レニウム 179
NT4 レニウム 180
NT4 レニウム 182
NT4 ロジウム 100
NT4 ロジウム 102

NT4 ロジウム 91
NT4 ロジウム 92
NT4 ロジウム 93
NT4 ロジウム 94
NT4 ロジウム 95
NT4 ロジウム 96
NT4 ロジウム 97
NT4 ロジウム 98
NT4 ロジウム 99
NT4 亜鉛 57
NT4 亜鉛 59
NT4 亜鉛 60
NT4 亜鉛 61
NT4 亜鉛 62
NT4 亜鉛 63
NT4 亜鉛 65
NT4 鉛 187
NT4 鉛 188
NT4 鉛 189
NT4 鉛 190
NT4 鉛 191
NT4 鉛 192
NT4 鉛 193
NT4 鉛 194
NT4 鉛 195
NT4 鉛 199
NT4 鉛 201
NT4 塩素 31
NT4 塩素 32
NT4 塩素 33
NT4 塩素 34
NT4 塩素 36
NT4 金 182
NT4 金 184
NT4 金 185
NT4 金 186
NT4 金 187
NT4 金 188
NT4 金 189
NT4 金 190
NT4 金 192
NT4 金 194
NT4 金 196
NT4 銀 100
NT4 銀 101
NT4 銀 102
NT4 銀 103
NT4 銀 104
NT4 銀 105
NT4 銀 106
NT4 銀 108
NT4 銀 94
NT4 銀 96
NT4 銀 98
NT4 銀 99
NT4 酸素 13
NT4 酸素 14
NT4 酸素 15
NT4 臭素 69
NT4 臭素 70
NT4 臭素 71
NT4 臭素 72
NT4 臭素 73
NT4 臭素 74
NT4 臭素 75
NT4 臭素 76
NT4 臭素 77
NT4 臭素 78
NT4 臭素 80
NT4 水銀 179
NT4 水銀 181
NT4 水銀 182
NT4 水銀 183
NT4 水銀 184
NT4 水銀 185
NT4 水銀 186
NT4 水銀 187
NT4 水銀 188
NT4 水銀 191
NT4 水銀 193
NT4 炭素 10
NT4 炭素 11
NT4 炭素 9
NT4 窒素 12
NT4 窒素 13
NT4 鉄 45
NT4 鉄 46
NT4 鉄 49
NT4 鉄 51
NT4 鉄 52
NT4 鉄 53
NT4 銅 56
NT4 銅 57
NT4 銅 58
NT4 銅 59
NT4 銅 60
NT4 銅 61
NT4 銅 62
NT4 銅 64
NT4 白金 174
NT4 白金 182
NT4 白金 183
NT4 白金 184
NT4 白金 185
NT4 白金 187
NT4 白金 189
NT4 硫黄 28
NT4 硫黄 29
NT4 硫黄 30
NT4 硫黄 31
NT3 ベータマイナス崩壊放射性同位体
NT4 アインスタイニウム 254
NT4 アインスタイニウム 255
NT4 アインスタイニウム 256
NT4 アインスタイニウム 257
NT4 アクチニウム 226
NT4 アクチニウム 227
NT4 アクチニウム 228
NT4 アクチニウム 229
NT4 アクチニウム 230
NT4 アクチニウム 231
NT4 アクチニウム 232
NT4 アクチニウム 233
NT4 アクチニウム 234
NT4 アクチニウム 235
NT4 アクチニウム 236
NT4 アスタチン 217
NT4 アスタチン 218
NT4 アスタチン 219
NT4 アスタチン 220
NT4 アスタチン 221
NT4 アスタチン 222
NT4 アスタチン 223
NT4 アメリシウム 242
NT4 アメリシウム 244
NT4 アメリシウム 245
NT4 アメリシウム 246
NT4 アメリシウム 247
NT4 アメリシウム 248
NT4 アメリシウム 249
NT4 アルゴン 39
NT4 アルゴン 41
NT4 アルゴン 42
NT4 アルゴン 43
NT4 アルゴン 44
NT4 アルゴン 45
NT4 アルゴン 46
NT4 アルゴン 48
NT4 アルゴン 52
NT4 アルゴン 53
NT4 アルミニウム 28
NT4 アルミニウム 29
NT4 アルミニウム 30
NT4 アルミニウム 31
NT4 アルミニウム 32
NT4 アルミニウム 34
NT4 アルミニウム 36
NT4 アルミニウム 37
NT4 アルミニウム 40
NT4 アルミニウム 41
NT4 アルミニウム 42
NT4 アンチモン 122
NT4 アンチモン 124
NT4 アンチモン 125
NT4 アンチモン 126
NT4 アンチモン 127
NT4 アンチモン 128
NT4 アンチモン 129
NT4 アンチモン 130
NT4 アンチモン 131
NT4 アンチモン 132
NT4 アンチモン 133
NT4 アンチモン 134
NT4 アンチモン 135
NT4 アンチモン 136
NT4 アンチモン 137
NT4 アンチモン 138
NT4 アンチモン 139
NT4 イッテルビウム 175
NT4 イッテルビウム 177
NT4 イッテルビウム 178
NT4 イッテルビウム 179
NT4 イッテルビウム 180
NT4 イッテルビウム 181
NT4 イットリウム 100
NT4 イットリウム 101
NT4 イットリウム 102
NT4 イットリウム 103
NT4 イットリウム 104
NT4 イットリウム 105
NT4 イットリウム 106
NT4 イットリウム 107
NT4 イットリウム 108
NT4 イットリウム 90
NT4 イットリウム 91
NT4 イットリウム 92
NT4 イットリウム 93
NT4 イットリウム 94
NT4 イットリウム 95
NT4 イットリウム 96
NT4 イットリウム 97
NT4 イットリウム 98
NT4 イットリウム 99
NT4 イリジウム 192
NT4 イリジウム 194
NT4 イリジウム 195
NT4 イリジウム 196
NT4 イリジウム 197
NT4 イリジウム 198

NT4 イリジウム 199
NT4 イリジウム 202
NT4 インジウム 112
NT4 インジウム 114
NT4 インジウム 115
NT4 インジウム 116
NT4 インジウム 117
NT4 インジウム 118
NT4 インジウム 119
NT4 インジウム 120
NT4 インジウム 121
NT4 インジウム 122
NT4 インジウム 123
NT4 インジウム 124
NT4 インジウム 125
NT4 インジウム 126
NT4 インジウム 127
NT4 インジウム 128
NT4 インジウム 129
NT4 インジウム 130
NT4 インジウム 131
NT4 インジウム 132
NT4 インジウム 133
NT4 インジウム 134
NT4 インジウム 135
NT4 ウラン 237
NT4 ウラン 239
NT4 ウラン 240
NT4 ウラン 241
NT4 ウラン 242
NT4 エルビウム 169
NT4 エルビウム 171
NT4 エルビウム 172
NT4 エルビウム 173
NT4 エルビウム 174
NT4 エルビウム 175
NT4 エルビウム 176
NT4 エルビウム 177
NT4 オスミウム 191
NT4 オスミウム 193
NT4 オスミウム 194
NT4 オスミウム 195
NT4 オスミウム 196
NT4 オスミウム 197
NT4 オスミウム 199
NT4 オスミウム 200
NT4 カドミウム 113
NT4 カドミウム 115
NT4 カドミウム 117
NT4 カドミウム 118
NT4 カドミウム 119
NT4 カドミウム 120
NT4 カドミウム 121
NT4 カドミウム 122
NT4 カドミウム 123
NT4 カドミウム 124
NT4 カドミウム 125
NT4 カドミウム 126
NT4 カドミウム 127
NT4 カドミウム 128
NT4 カドミウム 129
NT4 カドミウム 130
NT4 カドミウム 131
NT4 カドミウム 132
NT4 ガドリニウム 159
NT4 ガドリニウム 161
NT4 ガドリニウム 162
NT4 ガドリニウム 163
NT4 ガドリニウム 164
NT4 ガドリニウム 165
NT4 ガドリニウム 166
NT4 ガドリニウム 168
NT4 カリウム 40
NT4 カリウム 42
NT4 カリウム 43
NT4 カリウム 44
NT4 カリウム 45
NT4 カリウム 46
NT4 カリウム 47
NT4 カリウム 48
NT4 カリウム 49
NT4 カリウム 50
NT4 カリウム 51
NT4 カリウム 52
NT4 カリウム 53
NT4 カリウム 54
NT4 カリウム 55
NT4 カリウム 56
NT4 ガリウム 70
NT4 ガリウム 72
NT4 ガリウム 73
NT4 ガリウム 74
NT4 ガリウム 75
NT4 ガリウム 76
NT4 ガリウム 77
NT4 ガリウム 78
NT4 ガリウム 79
NT4 ガリウム 80
NT4 ガリウム 81
NT4 ガリウム 82
NT4 ガリウム 83
NT4 ガリウム 84
NT4 ガリウム 85
NT4 ガリウム 86
NT4 カリフォルニウム 253
NT4 カリフォルニウム 255
NT4 カルシウム 45
NT4 カルシウム 47
NT4 カルシウム 49
NT4 カルシウム 50
NT4 カルシウム 51
NT4 カルシウム 52
NT4 カルシウム 53
NT4 カルシウム 54
NT4 カルシウム 55
NT4 カルシウム 56
NT4 カルシウム 57
NT4 カルシウム 58
NT4 カルシウム 60
NT4 キセノン 133
NT4 キセノン 135
NT4 キセノン 137
NT4 キセノン 138
NT4 キセノン 139
NT4 キセノン 140
NT4 キセノン 141
NT4 キセノン 142
NT4 キセノン 143
NT4 キセノン 144
NT4 キセノン 145
NT4 キセノン 147
NT4 キュリウム 249
NT4 キュリウム 250
NT4 キュリウム 251
NT4 クリプトン 100
NT4 クリプトン 85
NT4 クリプトン 87
NT4 クリプトン 88
NT4 クリプトン 89
NT4 クリプトン 90
NT4 クリプトン 91
NT4 クリプトン 92
NT4 クリプトン 93
NT4 クリプトン 94
NT4 クリプトン 95
NT4 クリプトン 97
NT4 クリプトン 99
NT4 クロム 55
NT4 クロム 56
NT4 クロム 57
NT4 クロム 58
NT4 クロム 59
NT4 クロム 60
NT4 クロム 62
NT4 クロム 63
NT4 クロム 64
NT4 クロム 65
NT4 クロム 66
NT4 クロム 67
NT4 クロム 68
NT4 ケイ素 31
NT4 ケイ素 32
NT4 ケイ素 33
NT4 ケイ素 34
NT4 ケイ素 35
NT4 ケイ素 36
NT4 ケイ素 37
NT4 ケイ素 38
NT4 ケイ素 39
NT4 ケイ素 43
NT4 ケイ素 44
NT4 ゲルマニウム 75
NT4 ゲルマニウム 77
NT4 ゲルマニウム 78
NT4 ゲルマニウム 79
NT4 ゲルマニウム 80
NT4 ゲルマニウム 81
NT4 ゲルマニウム 82
NT4 ゲルマニウム 83
NT4 ゲルマニウム 84
NT4 ゲルマニウム 85
NT4 ゲルマニウム 86
NT4 ゲルマニウム 87
NT4 ゲルマニウム 88
NT4 ゲルマニウム 89
NT4 コバルト 60
NT4 コバルト 61
NT4 コバルト 62
NT4 コバルト 63
NT4 コバルト 64
NT4 コバルト 65
NT4 コバルト 66
NT4 コバルト 67
NT4 コバルト 71
NT4 コバルト 72
NT4 コバルト 73
NT4 コバルト 74
NT4 コバルト 75
NT4 サマリウム 151
NT4 サマリウム 153
NT4 サマリウム 155
NT4 サマリウム 156
NT4 サマリウム 157
NT4 サマリウム 158
NT4 サマリウム 159
NT4 サマリウム 160
NT4 サマリウム 161
NT4 サマリウム 162
NT4 サマリウム 163
NT4 サマリウム 164

NT4 サマリウム 165
NT4 ジスプロシウム 165
NT4 ジスプロシウム 166
NT4 ジスプロシウム 167
NT4 ジスプロシウム 168
NT4 ジスプロシウム 169
NT4 ジスプロシウム 170
NT4 ジスプロシウム 171
NT4 ジスプロシウム 172
NT4 ジスプロシウム 173
NT4 ジルコニウム 100
NT4 ジルコニウム 101
NT4 ジルコニウム 102
NT4 ジルコニウム 103
NT4 ジルコニウム 104
NT4 ジルコニウム 105
NT4 ジルコニウム 106
NT4 ジルコニウム 107
NT4 ジルコニウム 108
NT4 ジルコニウム 109
NT4 ジルコニウム 110
NT4 ジルコニウム 93
NT4 ジルコニウム 95
NT4 ジルコニウム 97
NT4 ジルコニウム 98
NT4 ジルコニウム 99
NT4 スカンジウム 46
NT4 スカンジウム 47
NT4 スカンジウム 48
NT4 スカンジウム 49
NT4 スカンジウム 50
NT4 スカンジウム 51
NT4 スカンジウム 52
NT4 スカンジウム 53
NT4 スカンジウム 56
NT4 スカンジウム 57
NT4 スカンジウム 58
NT4 スカンジウム 59
NT4 スカンジウム 60
NT4 スカンジウム 61
NT4 スズ 121
NT4 スズ 123
NT4 スズ 125
NT4 スズ 126
NT4 スズ 127
NT4 スズ 128
NT4 スズ 129
NT4 スズ 130
NT4 スズ 131
NT4 スズ 132
NT4 スズ 133
NT4 スズ 134
NT4 スズ 135
NT4 スズ 136
NT4 スズ 137
NT4 ストロンチウム 100
NT4 ストロンチウム 101
NT4 ストロンチウム 102
NT4 ストロンチウム 103
NT4 ストロンチウム 104
NT4 ストロンチウム 105
NT4 ストロンチウム 89
NT4 ストロンチウム 90
NT4 ストロンチウム 91
NT4 ストロンチウム 92
NT4 ストロンチウム 93
NT4 ストロンチウム 94
NT4 ストロンチウム 95
NT4 ストロンチウム 96
NT4 ストロンチウム 97
NT4 ストロンチウム 98
NT4 ストロンチウム 99
NT4 セシウム 130
NT4 セシウム 132
NT4 セシウム 134
NT4 セシウム 135
NT4 セシウム 136
NT4 セシウム 137
NT4 セシウム 138
NT4 セシウム 139
NT4 セシウム 140
NT4 セシウム 141
NT4 セシウム 142
NT4 セシウム 143
NT4 セシウム 144
NT4 セシウム 145
NT4 セシウム 146
NT4 セシウム 147
NT4 セシウム 148
NT4 セシウム 149
NT4 セシウム 150
NT4 セシウム 151
NT4 セリウム 141
NT4 セリウム 143
NT4 セリウム 144
NT4 セリウム 145
NT4 セリウム 146
NT4 セリウム 147
NT4 セリウム 148
NT4 セリウム 149
NT4 セリウム 150
NT4 セリウム 151
NT4 セリウム 152
NT4 セリウム 153
NT4 セリウム 154
NT4 セリウム 155
NT4 セリウム 156
NT4 セリウム 157
NT4 セレン 79
NT4 セレン 81
NT4 セレン 83
NT4 セレン 84
NT4 セレン 85
NT4 セレン 86
NT4 セレン 87
NT4 セレン 88
NT4 セレン 89
NT4 セレン 91
NT4 タリウム 204
NT4 タリウム 206
NT4 タリウム 207
NT4 タリウム 208
NT4 タリウム 209
NT4 タリウム 210
NT4 タリウム 211
NT4 タリウム 212
NT4 タングステン 185
NT4 タングステン 187
NT4 タングステン 188
NT4 タングステン 189
NT4 タングステン 191
NT4 タンタル 180
NT4 タンタル 182
NT4 タンタル 183
NT4 タンタル 184
NT4 タンタル 185
NT4 タンタル 186
NT4 タンタル 187
NT4 タンタル 188
NT4 タンタル 189
NT4 タンタル 190
NT4 チタン 51
NT4 チタン 52
NT4 チタン 53
NT4 チタン 54
NT4 チタン 55
NT4 チタン 56
NT4 チタン 58
NT4 チタン 59
NT4 チタン 60
NT4 チタン 61
NT4 チタン 62
NT4 チタン 63
NT4 ツリウム 168
NT4 ツリウム 170
NT4 ツリウム 171
NT4 ツリウム 172
NT4 ツリウム 173
NT4 ツリウム 174
NT4 ツリウム 175
NT4 ツリウム 176
NT4 ツリウム 177
NT4 ツリウム 178
NT4 ツリウム 179
NT4 テクネチウム 100
NT4 テクネチウム 101
NT4 テクネチウム 102
NT4 テクネチウム 103
NT4 テクネチウム 104
NT4 テクネチウム 105
NT4 テクネチウム 106
NT4 テクネチウム 107
NT4 テクネチウム 108
NT4 テクネチウム 109
NT4 テクネチウム 110
NT4 テクネチウム 111
NT4 テクネチウム 112
NT4 テクネチウム 113
NT4 テクネチウム 114
NT4 テクネチウム 115
NT4 テクネチウム 116
NT4 テクネチウム 117
NT4 テクネチウム 118
NT4 テクネチウム 98
NT4 テクネチウム 99
NT4 テルビウム 156
NT4 テルビウム 158
NT4 テルビウム 160
NT4 テルビウム 161
NT4 テルビウム 162
NT4 テルビウム 163
NT4 テルビウム 164
NT4 テルビウム 165
NT4 テルビウム 166
NT4 テルビウム 167
NT4 テルビウム 168
NT4 テルビウム 169
NT4 テルビウム 170
NT4 テルビウム 171
NT4 テルル 127
NT4 テルル 129
NT4 テルル 131
NT4 テルル 132
NT4 テルル 133
NT4 テルル 134
NT4 テルル 135
NT4 テルル 136
NT4 テルル 137
NT4 テルル 138
NT4 テルル 139

NT4 テルル 140
NT4 テルル 141
NT4 テルル 142
NT4 トリウム 231
NT4 トリウム 233
NT4 トリウム 234
NT4 トリウム 235
NT4 トリウム 236
NT4 トリウム 237
NT4 トリチウム
NT4 ナトリウム 24
NT4 ナトリウム 25
NT4 ナトリウム 26
NT4 ナトリウム 27
NT4 ナトリウム 28
NT4 ナトリウム 29
NT4 ナトリウム 30
NT4 ナトリウム 31
NT4 ナトリウム 32
NT4 ナトリウム 33
NT4 ナトリウム 34
NT4 ナトリウム 35
NT4 ナトリウム 37
NT4 ニオブ 100
NT4 ニオブ 101
NT4 ニオブ 102
NT4 ニオブ 103
NT4 ニオブ 104
NT4 ニオブ 105
NT4 ニオブ 106
NT4 ニオブ 107
NT4 ニオブ 108
NT4 ニオブ 109
NT4 ニオブ 110
NT4 ニオブ 111
NT4 ニオブ 112
NT4 ニオブ 113
NT4 ニオブ 94
NT4 ニオブ 95
NT4 ニオブ 96
NT4 ニオブ 97
NT4 ニオブ 98
NT4 ニオブ 99
NT4 ニッケル 63
NT4 ニッケル 65
NT4 ニッケル 66
NT4 ニッケル 67
NT4 ニッケル 69
NT4 ニッケル 70
NT4 ニッケル 71
NT4 ニッケル 72
NT4 ニッケル 73
NT4 ニッケル 74
NT4 ニッケル 75
NT4 ニッケル 76
NT4 ニッケル 77
NT4 ニッケル 80
NT4 ネオジム 147
NT4 ネオジム 149
NT4 ネオジム 151
NT4 ネオジム 152
NT4 ネオジム 153
NT4 ネオジム 154
NT4 ネオジム 155
NT4 ネオジム 156
NT4 ネオジム 157
NT4 ネオジム 158
NT4 ネオジム 159
NT4 ネオジム 160
NT4 ネオジム 161
NT4 ネオン 23
NT4 ネオン 24
NT4 ネオン 25
NT4 ネオン 26
NT4 ネオン 27
NT4 ネオン 29
NT4 ネオン 30
NT4 ネオン 31
NT4 ネオン 33
NT4 ネオン 34
NT4 ネプツニウム 236
NT4 ネプツニウム 238
NT4 ネプツニウム 239
NT4 ネプツニウム 240
NT4 ネプツニウム 241
NT4 ネプツニウム 242
NT4 ネプツニウム 243
NT4 ネプツニウム 244
NT4 バナジウム 50
NT4 バナジウム 52
NT4 バナジウム 53
NT4 バナジウム 54
NT4 バナジウム 55
NT4 バナジウム 56
NT4 バナジウム 57
NT4 バナジウム 58
NT4 バナジウム 61
NT4 バナジウム 62
NT4 バナジウム 63
NT4 バナジウム 64
NT4 バナジウム 65
NT4 バナジウム 66
NT4 ハフニウム 181
NT4 ハフニウム 182
NT4 ハフニウム 183
NT4 ハフニウム 184
NT4 ハフニウム 187
NT4 ハフニウム 188
NT4 パラジウム 107
NT4 パラジウム 109
NT4 パラジウム 111
NT4 パラジウム 112
NT4 パラジウム 113
NT4 パラジウム 114
NT4 パラジウム 115
NT4 パラジウム 116
NT4 パラジウム 117
NT4 パラジウム 118
NT4 パラジウム 119
NT4 パラジウム 120
NT4 パラジウム 121
NT4 パラジウム 122
NT4 パラジウム 123
NT4 パラジウム 124
NT4 バリウム 139
NT4 バリウム 140
NT4 バリウム 141
NT4 バリウム 142
NT4 バリウム 143
NT4 バリウム 144
NT4 バリウム 145
NT4 バリウム 146
NT4 バリウム 147
NT4 バリウム 148
NT4 バリウム 149
NT4 バリウム 150
NT4 バリウム 151
NT4 バリウム 152
NT4 バリウム 153
NT4 バークリウム 248
NT4 バークリウム 249
NT4 バークリウム 250
NT4 バークリウム 251
NT4 バークリウム 252
NT4 バークリウム 253
NT4 バークリウム 254
NT4 ビスマス 210
NT4 ビスマス 211
NT4 ビスマス 212
NT4 ビスマス 213
NT4 ビスマス 214
NT4 ビスマス 215
NT4 ビスマス 216
NT4 ビスマス 217
NT4 ビスマス 218
NT4 ヒ素 74
NT4 ヒ素 76
NT4 ヒ素 77
NT4 ヒ素 78
NT4 ヒ素 79
NT4 ヒ素 80
NT4 ヒ素 81
NT4 ヒ素 82
NT4 ヒ素 83
NT4 ヒ素 84
NT4 ヒ素 85
NT4 ヒ素 86
NT4 ヒ素 87
NT4 ヒ素 88
NT4 ヒ素 89
NT4 ヒ素 90
NT4 ヒ素 91
NT4 ヒ素 92
NT4 フッ素 20
NT4 フッ素 21
NT4 フッ素 22
NT4 フッ素 23
NT4 フッ素 24
NT4 フッ素 25
NT4 フッ素 26
NT4 フッ素 27
NT4 プラセオジム 142
NT4 プラセオジム 143
NT4 プラセオジム 144
NT4 プラセオジム 145
NT4 プラセオジム 146
NT4 プラセオジム 147
NT4 プラセオジム 148
NT4 プラセオジム 149
NT4 プラセオジム 150
NT4 プラセオジム 151
NT4 プラセオジム 152
NT4 プラセオジム 153
NT4 プラセオジム 154
NT4 プラセオジム 155
NT4 プラセオジム 156
NT4 プラセオジム 157
NT4 プラセオジム 158
NT4 プラセオジム 159
NT4 フランシウム 220
NT4 フランシウム 222
NT4 フランシウム 223
NT4 フランシウム 224
NT4 フランシウム 225
NT4 フランシウム 226
NT4 フランシウム 227
NT4 フランシウム 228
NT4 フランシウム 229
NT4 フランシウム 230
NT4 フランシウム 231

NT4 プルトニウム 241
NT4 プルトニウム 243
NT4 プルトニウム 245
NT4 プルトニウム 246
NT4 プロトアクチニウム 230
NT4 プロトアクチニウム 232
NT4 プロトアクチニウム 233
NT4 プロトアクチニウム 234
NT4 プロトアクチニウム 235
NT4 プロトアクチニウム 236
NT4 プロトアクチニウム 237
NT4 プロトアクチニウム 238
NT4 プロトアクチニウム 239
NT4 プロトアクチニウム 240
NT4 プロメチウム 146
NT4 プロメチウム 147
NT4 プロメチウム 148
NT4 プロメチウム 149
NT4 プロメチウム 150
NT4 プロメチウム 151
NT4 プロメチウム 152
NT4 プロメチウム 153
NT4 プロメチウム 154
NT4 プロメチウム 155
NT4 プロメチウム 156
NT4 プロメチウム 157
NT4 プロメチウム 158
NT4 プロメチウム 159
NT4 プロメチウム 160
NT4 プロメチウム 161
NT4 プロメチウム 162
NT4 プロメチウム 163
NT4 ヘリウム 6
NT4 ヘリウム 7
NT4 ヘリウム 8
NT4 ベリリウム 10
NT4 ベリリウム 11
NT4 ベリリウム 12
NT4 ベリリウム 14
NT4 ホウ素 12
NT4 ホウ素 13
NT4 ホウ素 14
NT4 ホウ素 15
NT4 ホウ素 16
NT4 ホウ素 17
NT4 ホウ素 19
NT4 ホルミウム 164
NT4 ホルミウム 166
NT4 ホルミウム 167
NT4 ホルミウム 168
NT4 ホルミウム 169
NT4 ホルミウム 170
NT4 ホルミウム 171
NT4 ホルミウム 172
NT4 ホルミウム 173
NT4 ホルミウム 174
NT4 ホルミウム 175
NT4 ポロニウム 215
NT4 ポロニウム 218
NT4 ポロニウム 219
NT4 ポロニウム 220
NT4 マグネシウム 27
NT4 マグネシウム 28
NT4 マグネシウム 29
NT4 マグネシウム 30
NT4 マグネシウム 31
NT4 マグネシウム 32
NT4 マグネシウム 33
NT4 マグネシウム 34
NT4 マグネシウム 37
NT4 マグネシウム 38
NT4 マグネシウム 39
NT4 マグネシウム 40
NT4 マンガン 56
NT4 マンガン 57
NT4 マンガン 58
NT4 マンガン 59
NT4 マンガン 60
NT4 マンガン 61
NT4 マンガン 62
NT4 マンガン 63
NT4 マンガン 66
NT4 マンガン 67
NT4 マンガン 68
NT4 マンガン 69
NT4 マンガン 70
NT4 モリブデン 101
NT4 モリブデン 102
NT4 モリブデン 103
NT4 モリブデン 104
NT4 モリブデン 105
NT4 モリブデン 106
NT4 モリブデン 107
NT4 モリブデン 108
NT4 モリブデン 109
NT4 モリブデン 110
NT4 モリブデン 111
NT4 モリブデン 112
NT4 モリブデン 113
NT4 モリブデン 114
NT4 モリブデン 115
NT4 モリブデン 99
NT4 ユウロピウム 150
NT4 ユウロピウム 152
NT4 ユウロピウム 154
NT4 ユウロピウム 155
NT4 ユウロピウム 156
NT4 ユウロピウム 157
NT4 ユウロピウム 158
NT4 ユウロピウム 159
NT4 ユウロピウム 160
NT4 ユウロピウム 161
NT4 ユウロピウム 162
NT4 ユウロピウム 163
NT4 ユウロピウム 164
NT4 ユウロピウム 165
NT4 ユウロピウム 166
NT4 ユウロピウム 167
NT4 ヨウ素 126
NT4 ヨウ素 128
NT4 ヨウ素 129
NT4 ヨウ素 130
NT4 ヨウ素 131
NT4 ヨウ素 132
NT4 ヨウ素 133
NT4 ヨウ素 134
NT4 ヨウ素 135
NT4 ヨウ素 136
NT4 ヨウ素 137
NT4 ヨウ素 138
NT4 ヨウ素 139
NT4 ヨウ素 140
NT4 ヨウ素 141
NT4 ヨウ素 142
NT4 ヨウ素 143
NT4 ヨウ素 144
NT4 ラジウム 225
NT4 ラジウム 227
NT4 ラジウム 228
NT4 ラジウム 229
NT4 ラジウム 230
NT4 ラジウム 231
NT4 ラジウム 232
NT4 ラドン 221
NT4 ラドン 223
NT4 ラドン 224
NT4 ラドン 225
NT4 ラドン 226
NT4 ラドン 227
NT4 ラドン 228
NT4 ラドン 229
NT4 ランタン 138
NT4 ランタン 140
NT4 ランタン 141
NT4 ランタン 142
NT4 ランタン 143
NT4 ランタン 144
NT4 ランタン 145
NT4 ランタン 146
NT4 ランタン 147
NT4 ランタン 148
NT4 ランタン 149
NT4 ランタン 150
NT4 ランタン 151
NT4 ランタン 152
NT4 ランタン 153
NT4 ランタン 154
NT4 ランタン 155
NT4 リチウム 11
NT4 リチウム 13
NT4 リチウム 8
NT4 リチウム 9
NT4 リン 32
NT4 リン 33
NT4 リン 34
NT4 リン 35
NT4 リン 36
NT4 リン 37
NT4 リン 38
NT4 リン 40
NT4 リン 41
NT4 リン 42
NT4 ルテチウム 176
NT4 ルテチウム 177
NT4 ルテチウム 178
NT4 ルテチウム 179
NT4 ルテチウム 180
NT4 ルテチウム 181
NT4 ルテチウム 182
NT4 ルテチウム 183
NT4 ルテチウム 184
NT4 ルテチウム 187
NT4 ルテニウム 103
NT4 ルテニウム 105
NT4 ルテニウム 106
NT4 ルテニウム 107
NT4 ルテニウム 108
NT4 ルテニウム 109
NT4 ルテニウム 110
NT4 ルテニウム 111
NT4 ルテニウム 112
NT4 ルテニウム 113
NT4 ルテニウム 114
NT4 ルテニウム 115
NT4 ルテニウム 116
NT4 ルテニウム 117
NT4 ルテニウム 118
NT4 ルテニウム 119
NT4 ルテニウム 120
NT4 ルビジウム 100

NT4 ルビジウム 84
NT4 ルビジウム 86
NT4 ルビジウム 87
NT4 ルビジウム 88
NT4 ルビジウム 89
NT4 ルビジウム 90
NT4 ルビジウム 91
NT4 ルビジウム 92
NT4 ルビジウム 93
NT4 ルビジウム 94
NT4 ルビジウム 95
NT4 ルビジウム 96
NT4 ルビジウム 97
NT4 ルビジウム 98
NT4 ルビジウム 99
NT4 レニウム 186
NT4 レニウム 187
NT4 レニウム 188
NT4 レニウム 189
NT4 レニウム 190
NT4 レニウム 191
NT4 レニウム 192
NT4 レニウム 193
NT4 レニウム 194
NT4 レニウム 195
NT4 レニウム 196
NT4 ロジウム 102
NT4 ロジウム 104
NT4 ロジウム 105
NT4 ロジウム 106
NT4 ロジウム 107
NT4 ロジウム 108
NT4 ロジウム 109
NT4 ロジウム 110
NT4 ロジウム 111
NT4 ロジウム 112
NT4 ロジウム 113
NT4 ロジウム 114
NT4 ロジウム 115
NT4 ロジウム 116
NT4 ロジウム 117
NT4 ロジウム 118
NT4 ロジウム 119
NT4 ロジウム 120
NT4 ロジウム 121
NT4 ロジウム 122
NT4 亜鉛 69
NT4 亜鉛 71
NT4 亜鉛 72
NT4 亜鉛 73
NT4 亜鉛 74
NT4 亜鉛 75
NT4 亜鉛 76
NT4 亜鉛 77
NT4 亜鉛 78
NT4 亜鉛 79
NT4 亜鉛 80
NT4 亜鉛 81
NT4 亜鉛 82
NT4 亜鉛 83
NT4 鉛 209
NT4 鉛 210
NT4 鉛 211
NT4 鉛 212
NT4 鉛 213
NT4 鉛 214
NT4 塩素 36
NT4 塩素 38
NT4 塩素 39
NT4 塩素 40
NT4 塩素 41
NT4 塩素 50
NT4 金 196
NT4 金 198
NT4 金 199
NT4 金 200
NT4 金 201
NT4 金 202
NT4 金 203
NT4 金 204
NT4 金 205
NT4 銀 108
NT4 銀 110
NT4 銀 111
NT4 銀 112
NT4 銀 113
NT4 銀 114
NT4 銀 115
NT4 銀 116
NT4 銀 117
NT4 銀 118
NT4 銀 119
NT4 銀 120
NT4 銀 121
NT4 銀 122
NT4 銀 123
NT4 銀 124
NT4 銀 125
NT4 銀 126
NT4 銀 127
NT4 銀 128
NT4 銀 129
NT4 銀 130
NT4 酸素 19
NT4 酸素 20
NT4 酸素 21
NT4 酸素 22
NT4 酸素 23
NT4 酸素 24
NT4 臭素 80
NT4 臭素 82
NT4 臭素 83
NT4 臭素 84
NT4 臭素 85
NT4 臭素 86
NT4 臭素 87
NT4 臭素 88
NT4 臭素 89
NT4 臭素 90
NT4 臭素 91
NT4 臭素 92
NT4 臭素 93
NT4 臭素 94
NT4 臭素 95
NT4 臭素 96
NT4 臭素 97
NT4 水銀 203
NT4 水銀 205
NT4 水銀 206
NT4 炭素 14
NT4 炭素 15
NT4 炭素 16
NT4 炭素 17
NT4 炭素 18
NT4 窒素 16
NT4 窒素 17
NT4 窒素 18
NT4 窒素 19
NT4 窒素 20
NT4 窒素 22
NT4 窒素 23
NT4 中性子過剰同位体
NT4 鉄 59
NT4 鉄 60
NT4 鉄 61
NT4 鉄 62
NT4 鉄 63
NT4 鉄 64
NT4 鉄 69
NT4 鉄 70
NT4 鉄 71
NT4 鉄 72
NT4 銅 64
NT4 銅 66
NT4 銅 67
NT4 銅 68
NT4 銅 69
NT4 銅 70
NT4 銅 71
NT4 銅 72
NT4 銅 73
NT4 銅 74
NT4 銅 75
NT4 銅 76
NT4 銅 77
NT4 銅 78
NT4 銅 79
NT4 銅 80
NT4 白金 197
NT4 白金 199
NT4 白金 200
NT4 白金 201
NT4 硫黄 35
NT4 硫黄 37
NT4 硫黄 38
NT4 硫黄 39
NT4 硫黄 40
NT4 硫黄 43
NT3 電子捕獲放射性同位体
NT4 アインスタイニウム 240
NT4 アインスタイニウム 241
NT4 アインスタイニウム 242
NT4 アインスタイニウム 244
NT4 アインスタイニウム 245
NT4 アインスタイニウム 246
NT4 アインスタイニウム 247
NT4 アインスタイニウム 248
NT4 アインスタイニウム 249
NT4 アインスタイニウム 250
NT4 アインスタイニウム 251
NT4 アインスタイニウム 252
NT4 アインスタイニウム 254
NT4 アクチニウム 214
NT4 アクチニウム 215
NT4 アクチニウム 222
NT4 アクチニウム 223
NT4 アクチニウム 224
NT4 アクチニウム 226
NT4 アスタチン 195
NT4 アスタチン 197
NT4 アスタチン 199
NT4 アスタチン 200
NT4 アスタチン 201
NT4 アスタチン 202
NT4 アスタチン 203
NT4 アスタチン 204
NT4 アスタチン 205
NT4 アスタチン 206
NT4 アスタチン 207
NT4 アスタチン 208

NT4 アスタチン 209
NT4 アスタチン 210
NT4 アスタチン 211
NT4 アメリシウム 231
NT4 アメリシウム 232
NT4 アメリシウム 233
NT4 アメリシウム 234
NT4 アメリシウム 235
NT4 アメリシウム 236
NT4 アメリシウム 237
NT4 アメリシウム 238
NT4 アメリシウム 239
NT4 アメリシウム 240
NT4 アメリシウム 242
NT4 アメリシウム 244
NT4 アルゴン 37
NT4 アンチモン 103
NT4 アンチモン 107
NT4 アンチモン 109
NT4 アンチモン 110
NT4 アンチモン 111
NT4 アンチモン 112
NT4 アンチモン 113
NT4 アンチモン 114
NT4 アンチモン 115
NT4 アンチモン 116
NT4 アンチモン 117
NT4 アンチモン 118
NT4 アンチモン 119
NT4 アンチモン 120
NT4 アンチモン 122
NT4 イッテルビウム 148
NT4 イッテルビウム 149
NT4 イッテルビウム 153
NT4 イッテルビウム 155
NT4 イッテルビウム 156
NT4 イッテルビウム 157
NT4 イッテルビウム 158
NT4 イッテルビウム 159
NT4 イッテルビウム 160
NT4 イッテルビウム 161
NT4 イッテルビウム 162
NT4 イッテルビウム 163
NT4 イッテルビウム 164
NT4 イッテルビウム 165
NT4 イッテルビウム 166
NT4 イッテルビウム 167
NT4 イッテルビウム 169
NT4 イットリウム 78
NT4 イットリウム 79
NT4 イットリウム 80
NT4 イットリウム 81
NT4 イットリウム 83
NT4 イットリウム 84
NT4 イットリウム 85
NT4 イットリウム 86
NT4 イットリウム 87
NT4 イットリウム 88
NT4 イリジウム 178
NT4 イリジウム 179
NT4 イリジウム 180
NT4 イリジウム 181
NT4 イリジウム 182
NT4 イリジウム 183
NT4 イリジウム 184
NT4 イリジウム 185
NT4 イリジウム 186
NT4 イリジウム 187
NT4 イリジウム 188
NT4 イリジウム 189
NT4 イリジウム 190
NT4 イリジウム 192
NT4 インジウム 102
NT4 インジウム 103
NT4 インジウム 104
NT4 インジウム 105
NT4 インジウム 106
NT4 インジウム 107
NT4 インジウム 108
NT4 インジウム 109
NT4 インジウム 110
NT4 インジウム 111
NT4 インジウム 112
NT4 インジウム 114
NT4 インジウム 97
NT4 インジウム 98
NT4 インジウム 99
NT4 ウラン 228
NT4 ウラン 229
NT4 ウラン 231
NT4 エルビウム 143
NT4 エルビウム 144
NT4 エルビウム 146
NT4 エルビウム 147
NT4 エルビウム 149
NT4 エルビウム 150
NT4 エルビウム 151
NT4 エルビウム 152
NT4 エルビウム 153
NT4 エルビウム 154
NT4 エルビウム 155
NT4 エルビウム 156
NT4 エルビウム 157
NT4 エルビウム 158
NT4 エルビウム 159
NT4 エルビウム 160
NT4 エルビウム 161
NT4 エルビウム 163
NT4 エルビウム 165
NT4 オスミウム 166
NT4 オスミウム 167
NT4 オスミウム 168
NT4 オスミウム 169
NT4 オスミウム 170
NT4 オスミウム 171
NT4 オスミウム 172
NT4 オスミウム 173
NT4 オスミウム 174
NT4 オスミウム 175
NT4 オスミウム 176
NT4 オスミウム 177
NT4 オスミウム 178
NT4 オスミウム 179
NT4 オスミウム 180
NT4 オスミウム 181
NT4 オスミウム 182
NT4 オスミウム 183
NT4 オスミウム 185
NT4 カドミウム 100
NT4 カドミウム 101
NT4 カドミウム 102
NT4 カドミウム 103
NT4 カドミウム 104
NT4 カドミウム 105
NT4 カドミウム 107
NT4 カドミウム 109
NT4 カドミウム 96
NT4 カドミウム 97
NT4 ガドリニウム 135
NT4 ガドリニウム 141
NT4 ガドリニウム 143
NT4 ガドリニウム 144
NT4 ガドリニウム 145
NT4 ガドリニウム 146
NT4 ガドリニウム 147
NT4 ガドリニウム 149
NT4 ガドリニウム 151
NT4 ガドリニウム 153
NT4 カリウム 40
NT4 ガリウム 62
NT4 ガリウム 63
NT4 ガリウム 64
NT4 ガリウム 65
NT4 ガリウム 66
NT4 ガリウム 67
NT4 ガリウム 68
NT4 ガリウム 70
NT4 カリフォルニウム 241
NT4 カリフォルニウム 243
NT4 カリフォルニウム 245
NT4 カリフォルニウム 247
NT4 カルシウム 41
NT4 キセノン 110
NT4 キセノン 111
NT4 キセノン 112
NT4 キセノン 113
NT4 キセノン 114
NT4 キセノン 115
NT4 キセノン 116
NT4 キセノン 117
NT4 キセノン 118
NT4 キセノン 119
NT4 キセノン 120
NT4 キセノン 121
NT4 キセノン 122
NT4 キセノン 123
NT4 キセノン 125
NT4 キセノン 127
NT4 キュリウム 232
NT4 キュリウム 233
NT4 キュリウム 234
NT4 キュリウム 235
NT4 キュリウム 238
NT4 キュリウム 239
NT4 キュリウム 241
NT4 クリプトン 69
NT4 クリプトン 71
NT4 クリプトン 72
NT4 クリプトン 73
NT4 クリプトン 74
NT4 クリプトン 75
NT4 クリプトン 76
NT4 クリプトン 77
NT4 クリプトン 79
NT4 クリプトン 81
NT4 クロム 48
NT4 クロム 49
NT4 クロム 51
NT4 ゲルマニウム 63
NT4 ゲルマニウム 64
NT4 ゲルマニウム 65
NT4 ゲルマニウム 66
NT4 ゲルマニウム 67
NT4 ゲルマニウム 68
NT4 ゲルマニウム 69
NT4 ゲルマニウム 71
NT4 コバルト 49
NT4 コバルト 51
NT4 コバルト 55
NT4 コバルト 56

NT4 コバルト 57
NT4 コバルト 58
NT4 サマリウム 129
NT4 サマリウム 130
NT4 サマリウム 132
NT4 サマリウム 133
NT4 サマリウム 134
NT4 サマリウム 135
NT4 サマリウム 136
NT4 サマリウム 137
NT4 サマリウム 138
NT4 サマリウム 139
NT4 サマリウム 140
NT4 サマリウム 141
NT4 サマリウム 142
NT4 サマリウム 143
NT4 サマリウム 145
NT4 ジスプロシウム 138
NT4 ジスプロシウム 139
NT4 ジスプロシウム 140
NT4 ジスプロシウム 141
NT4 ジスプロシウム 143
NT4 ジスプロシウム 144
NT4 ジスプロシウム 145
NT4 ジスプロシウム 147
NT4 ジスプロシウム 148
NT4 ジスプロシウム 149
NT4 ジスプロシウム 150
NT4 ジスプロシウム 151
NT4 ジスプロシウム 152
NT4 ジスプロシウム 153
NT4 ジスプロシウム 155
NT4 ジスプロシウム 157
NT4 ジスプロシウム 159
NT4 ジルコニウム 78
NT4 ジルコニウム 79
NT4 ジルコニウム 84
NT4 ジルコニウム 85
NT4 ジルコニウム 86
NT4 ジルコニウム 87
NT4 ジルコニウム 88
NT4 ジルコニウム 89
NT4 スカンジウム 44
NT4 スズ 100
NT4 スズ 102
NT4 スズ 106
NT4 スズ 107
NT4 スズ 108
NT4 スズ 109
NT4 スズ 110
NT4 スズ 111
NT4 スズ 113
NT4 スズ 99
NT4 ストロンチウム 73
NT4 ストロンチウム 74
NT4 ストロンチウム 76
NT4 ストロンチウム 78
NT4 ストロンチウム 79
NT4 ストロンチウム 80
NT4 ストロンチウム 81
NT4 ストロンチウム 82
NT4 ストロンチウム 83
NT4 ストロンチウム 85
NT4 ストロンチウム 87
NT4 セシウム 114
NT4 セシウム 115
NT4 セシウム 116
NT4 セシウム 117
NT4 セシウム 118
NT4 セシウム 119
NT4 セシウム 120
NT4 セシウム 121
NT4 セシウム 122
NT4 セシウム 123
NT4 セシウム 124
NT4 セシウム 125
NT4 セシウム 126
NT4 セシウム 127
NT4 セシウム 128
NT4 セシウム 129
NT4 セシウム 130
NT4 セシウム 131
NT4 セシウム 132
NT4 セシウム 134
NT4 セリウム 119
NT4 セリウム 120
NT4 セリウム 121
NT4 セリウム 122
NT4 セリウム 123
NT4 セリウム 126
NT4 セリウム 127
NT4 セリウム 128
NT4 セリウム 129
NT4 セリウム 130
NT4 セリウム 131
NT4 セリウム 132
NT4 セリウム 133
NT4 セリウム 134
NT4 セリウム 135
NT4 セリウム 137
NT4 セリウム 139
NT4 セレン 69
NT4 セレン 70
NT4 セレン 71
NT4 セレン 72
NT4 セレン 73
NT4 セレン 75
NT4 タリウム 178
NT4 タリウム 180
NT4 タリウム 181
NT4 タリウム 184
NT4 タリウム 186
NT4 タリウム 187
NT4 タリウム 188
NT4 タリウム 189
NT4 タリウム 190
NT4 タリウム 191
NT4 タリウム 192
NT4 タリウム 193
NT4 タリウム 194
NT4 タリウム 195
NT4 タリウム 196
NT4 タリウム 197
NT4 タリウム 198
NT4 タリウム 199
NT4 タリウム 200
NT4 タリウム 201
NT4 タリウム 202
NT4 タリウム 204
NT4 タングステン 161
NT4 タングステン 162
NT4 タングステン 163
NT4 タングステン 164
NT4 タングステン 165
NT4 タングステン 166
NT4 タングステン 168
NT4 タングステン 169
NT4 タングステン 170
NT4 タングステン 171
NT4 タングステン 172
NT4 タングステン 173
NT4 タングステン 174
NT4 タングステン 175
NT4 タングステン 176
NT4 タングステン 177
NT4 タングステン 178
NT4 タングステン 179
NT4 タングステン 181
NT4 タンタル 156
NT4 タンタル 158
NT4 タンタル 159
NT4 タンタル 160
NT4 タンタル 165
NT4 タンタル 166
NT4 タンタル 167
NT4 タンタル 168
NT4 タンタル 169
NT4 タンタル 170
NT4 タンタル 171
NT4 タンタル 172
NT4 タンタル 173
NT4 タンタル 174
NT4 タンタル 175
NT4 タンタル 176
NT4 タンタル 177
NT4 タンタル 178
NT4 タンタル 179
NT4 タンタル 180
NT4 チタン 39
NT4 チタン 44
NT4 チタン 45
NT4 ツリウム 148
NT4 ツリウム 152
NT4 ツリウム 153
NT4 ツリウム 154
NT4 ツリウム 155
NT4 ツリウム 156
NT4 ツリウム 157
NT4 ツリウム 158
NT4 ツリウム 159
NT4 ツリウム 160
NT4 ツリウム 161
NT4 ツリウム 162
NT4 ツリウム 163
NT4 ツリウム 164
NT4 ツリウム 165
NT4 ツリウム 166
NT4 ツリウム 167
NT4 ツリウム 168
NT4 ツリウム 170
NT4 テクネチウム 85
NT4 テクネチウム 86
NT4 テクネチウム 87
NT4 テクネチウム 90
NT4 テクネチウム 91
NT4 テクネチウム 92
NT4 テクネチウム 93
NT4 テクネチウム 94
NT4 テクネチウム 95
NT4 テクネチウム 96
NT4 テクネチウム 97
NT4 テルビウム 136
NT4 テルビウム 137
NT4 テルビウム 138
NT4 テルビウム 139
NT4 テルビウム 141
NT4 テルビウム 142
NT4 テルビウム 143
NT4 テルビウム 144
NT4 テルビウム 146

NT4 テルビウム 147
NT4 テルビウム 148
NT4 テルビウム 149
NT4 テルビウム 150
NT4 テルビウム 151
NT4 テルビウム 152
NT4 テルビウム 153
NT4 テルビウム 154
NT4 テルビウム 155
NT4 テルビウム 156
NT4 テルビウム 157
NT4 テルビウム 158
NT4 テルル 107
NT4 テルル 108
NT4 テルル 109
NT4 テルル 110
NT4 テルル 111
NT4 テルル 112
NT4 テルル 113
NT4 テルル 114
NT4 テルル 115
NT4 テルル 116
NT4 テルル 117
NT4 テルル 118
NT4 テルル 119
NT4 テルル 121
NT4 テルル 123
NT4 ドブニウム 258
NT4 トリウム 225
NT4 ナトリウム 20
NT4 ニオブ 82
NT4 ニオブ 84
NT4 ニオブ 85
NT4 ニオブ 86
NT4 ニオブ 87
NT4 ニオブ 88
NT4 ニオブ 90
NT4 ニオブ 91
NT4 ニオブ 92
NT4 ニッケル 48
NT4 ニッケル 51
NT4 ニッケル 56
NT4 ニッケル 57
NT4 ニッケル 59
NT4 ネオジム 125
NT4 ネオジム 126
NT4 ネオジム 129
NT4 ネオジム 130
NT4 ネオジム 132
NT4 ネオジム 133
NT4 ネオジム 134
NT4 ネオジム 135
NT4 ネオジム 136
NT4 ネオジム 137
NT4 ネオジム 138
NT4 ネオジム 139
NT4 ネオジム 140
NT4 ネオジム 141
NT4 ネプツニウム 230
NT4 ネプツニウム 231
NT4 ネプツニウム 232
NT4 ネプツニウム 233
NT4 ネプツニウム 234
NT4 ネプツニウム 235
NT4 ネプツニウム 236
NT4 ノーベリウム 253
NT4 ノーベリウム 254
NT4 ノーベリウム 255
NT4 ノーベリウム 259
NT4 バナジウム 42
NT4 バナジウム 45
NT4 バナジウム 47
NT4 バナジウム 48
NT4 バナジウム 49
NT4 バナジウム 50
NT4 ハフニウム 154
NT4 ハフニウム 155
NT4 ハフニウム 157
NT4 ハフニウム 158
NT4 ハフニウム 159
NT4 ハフニウム 160
NT4 ハフニウム 162
NT4 ハフニウム 163
NT4 ハフニウム 166
NT4 ハフニウム 167
NT4 ハフニウム 168
NT4 ハフニウム 169
NT4 ハフニウム 170
NT4 ハフニウム 171
NT4 ハフニウム 172
NT4 ハフニウム 173
NT4 ハフニウム 175
NT4 パラジウム 100
NT4 パラジウム 101
NT4 パラジウム 103
NT4 パラジウム 91
NT4 パラジウム 92
NT4 パラジウム 94
NT4 パラジウム 95
NT4 パラジウム 96
NT4 パラジウム 97
NT4 パラジウム 98
NT4 パラジウム 99
NT4 バリウム 117
NT4 バリウム 119
NT4 バリウム 120
NT4 バリウム 121
NT4 バリウム 122
NT4 バリウム 123
NT4 バリウム 124
NT4 バリウム 125
NT4 バリウム 126
NT4 バリウム 127
NT4 バリウム 128
NT4 バリウム 129
NT4 バリウム 131
NT4 バリウム 133
NT4 バークリウム 235
NT4 バークリウム 236
NT4 バークリウム 237
NT4 バークリウム 238
NT4 バークリウム 239
NT4 バークリウム 240
NT4 バークリウム 242
NT4 バークリウム 243
NT4 バークリウム 244
NT4 バークリウム 245
NT4 バークリウム 246
NT4 バークリウム 248
NT4 ビスマス 190
NT4 ビスマス 191
NT4 ビスマス 192
NT4 ビスマス 193
NT4 ビスマス 194
NT4 ビスマス 195
NT4 ビスマス 196
NT4 ビスマス 197
NT4 ビスマス 198
NT4 ビスマス 199
NT4 ビスマス 200
NT4 ビスマス 201
NT4 ビスマス 202
NT4 ビスマス 203
NT4 ビスマス 204
NT4 ビスマス 205
NT4 ビスマス 206
NT4 ビスマス 207
NT4 ビスマス 208
NT4 ヒ素 67
NT4 ヒ素 70
NT4 ヒ素 71
NT4 ヒ素 72
NT4 ヒ素 73
NT4 ヒ素 74
NT4 フェルミウム 247
NT4 フェルミウム 249
NT4 フェルミウム 251
NT4 フェルミウム 253
NT4 プラセオジム 125
NT4 プラセオジム 127
NT4 プラセオジム 128
NT4 プラセオジム 129
NT4 プラセオジム 130
NT4 プラセオジム 132
NT4 プラセオジム 133
NT4 プラセオジム 134
NT4 プラセオジム 135
NT4 プラセオジム 136
NT4 プラセオジム 137
NT4 プラセオジム 138
NT4 プラセオジム 139
NT4 プラセオジム 140
NT4 プラセオジム 142
NT4 フランシウム 204
NT4 フランシウム 206
NT4 フランシウム 207
NT4 フランシウム 208
NT4 フランシウム 209
NT4 フランシウム 210
NT4 フランシウム 211
NT4 フランシウム 212
NT4 フランシウム 213
NT4 プルトニウム 232
NT4 プルトニウム 233
NT4 プルトニウム 234
NT4 プルトニウム 235
NT4 プルトニウム 237
NT4 プロトアクチニウム 226
NT4 プロトアクチニウム 227
NT4 プロトアクチニウム 228
NT4 プロトアクチニウム 229
NT4 プロトアクチニウム 230
NT4 プロメチウム 126
NT4 プロメチウム 127
NT4 プロメチウム 128
NT4 プロメチウム 129
NT4 プロメチウム 130
NT4 プロメチウム 131
NT4 プロメチウム 132
NT4 プロメチウム 133
NT4 プロメチウム 134
NT4 プロメチウム 135
NT4 プロメチウム 136
NT4 プロメチウム 137
NT4 プロメチウム 138
NT4 プロメチウム 139
NT4 プロメチウム 140
NT4 プロメチウム 141
NT4 プロメチウム 142
NT4 プロメチウム 143

NT4 プロメチウム 144
NT4 プロメチウム 145
NT4 プロメチウム 146
NT4 ベリリウム 7
NT4 ホルミウム 142
NT4 ホルミウム 143
NT4 ホルミウム 145
NT4 ホルミウム 147
NT4 ホルミウム 149
NT4 ホルミウム 150
NT4 ホルミウム 151
NT4 ホルミウム 152
NT4 ホルミウム 153
NT4 ホルミウム 154
NT4 ホルミウム 155
NT4 ホルミウム 156
NT4 ホルミウム 157
NT4 ホルミウム 158
NT4 ホルミウム 159
NT4 ホルミウム 160
NT4 ホルミウム 161
NT4 ホルミウム 162
NT4 ホルミウム 163
NT4 ホルミウム 164
NT4 ポロニウム 196
NT4 ポロニウム 197
NT4 ポロニウム 198
NT4 ポロニウム 199
NT4 ポロニウム 200
NT4 ポロニウム 201
NT4 ポロニウム 202
NT4 ポロニウム 203
NT4 ポロニウム 204
NT4 ポロニウム 205
NT4 ポロニウム 206
NT4 ポロニウム 207
NT4 ポロニウム 208
NT4 ポロニウム 209
NT4 マンガン 51
NT4 マンガン 52
NT4 マンガン 53
NT4 マンガン 54
NT4 メンデレビウム 245
NT4 メンデレビウム 246
NT4 メンデレビウム 248
NT4 メンデレビウム 249
NT4 メンデレビウム 250
NT4 メンデレビウム 251
NT4 メンデレビウム 252
NT4 メンデレビウム 253
NT4 メンデレビウム 254
NT4 メンデレビウム 255
NT4 メンデレビウム 256
NT4 メンデレビウム 257
NT4 メンデレビウム 258
NT4 モリブデン 83
NT4 モリブデン 87
NT4 モリブデン 88
NT4 モリブデン 89
NT4 モリブデン 90
NT4 モリブデン 91
NT4 モリブデン 93
NT4 ユウロピウム 132
NT4 ユウロピウム 133
NT4 ユウロピウム 139
NT4 ユウロピウム 140
NT4 ユウロピウム 141
NT4 ユウロピウム 142
NT4 ユウロピウム 143
NT4 ユウロピウム 144
NT4 ユウロピウム 145
NT4 ユウロピウム 146
NT4 ユウロピウム 147
NT4 ユウロピウム 148
NT4 ユウロピウム 149
NT4 ユウロピウム 150
NT4 ユウロピウム 152
NT4 ユウロピウム 154
NT4 ヨウ素 110
NT4 ヨウ素 111
NT4 ヨウ素 112
NT4 ヨウ素 113
NT4 ヨウ素 114
NT4 ヨウ素 115
NT4 ヨウ素 116
NT4 ヨウ素 117
NT4 ヨウ素 118
NT4 ヨウ素 119
NT4 ヨウ素 120
NT4 ヨウ素 121
NT4 ヨウ素 122
NT4 ヨウ素 123
NT4 ヨウ素 124
NT4 ヨウ素 125
NT4 ヨウ素 126
NT4 ヨウ素 128
NT4 ラジウム 213
NT4 ラジウム 214
NT4 ラドン 198
NT4 ラドン 200
NT4 ラドン 201
NT4 ラドン 202
NT4 ラドン 203
NT4 ラドン 204
NT4 ラドン 205
NT4 ラドン 206
NT4 ラドン 207
NT4 ラドン 208
NT4 ラドン 209
NT4 ラドン 210
NT4 ラドン 211
NT4 ランタン 117
NT4 ランタン 118
NT4 ランタン 119
NT4 ランタン 120
NT4 ランタン 121
NT4 ランタン 122
NT4 ランタン 123
NT4 ランタン 124
NT4 ランタン 125
NT4 ランタン 126
NT4 ランタン 127
NT4 ランタン 128
NT4 ランタン 129
NT4 ランタン 130
NT4 ランタン 131
NT4 ランタン 132
NT4 ランタン 133
NT4 ランタン 134
NT4 ランタン 135
NT4 ランタン 136
NT4 ランタン 137
NT4 ランタン 138
NT4 ルテチウム 150
NT4 ルテチウム 153
NT4 ルテチウム 154
NT4 ルテチウム 155
NT4 ルテチウム 156
NT4 ルテチウム 157
NT4 ルテチウム 158
NT4 ルテチウム 159
NT4 ルテチウム 160
NT4 ルテチウム 161
NT4 ルテチウム 162
NT4 ルテチウム 163
NT4 ルテチウム 164
NT4 ルテチウム 165
NT4 ルテチウム 166
NT4 ルテチウム 167
NT4 ルテチウム 168
NT4 ルテチウム 169
NT4 ルテチウム 170
NT4 ルテチウム 171
NT4 ルテチウム 172
NT4 ルテチウム 173
NT4 ルテチウム 174
NT4 ルテニウム 87
NT4 ルテニウム 90
NT4 ルテニウム 91
NT4 ルテニウム 92
NT4 ルテニウム 93
NT4 ルテニウム 94
NT4 ルテニウム 95
NT4 ルテニウム 97
NT4 ルビジウム 76
NT4 ルビジウム 77
NT4 ルビジウム 78
NT4 ルビジウム 79
NT4 ルビジウム 81
NT4 ルビジウム 82
NT4 ルビジウム 83
NT4 ルビジウム 84
NT4 ルビジウム 86
NT4 レニウム 163
NT4 レニウム 164
NT4 レニウム 165
NT4 レニウム 168
NT4 レニウム 170
NT4 レニウム 171
NT4 レニウム 172
NT4 レニウム 173
NT4 レニウム 174
NT4 レニウム 175
NT4 レニウム 176
NT4 レニウム 177
NT4 レニウム 178
NT4 レニウム 179
NT4 レニウム 180
NT4 レニウム 181
NT4 レニウム 182
NT4 レニウム 183
NT4 レニウム 184
NT4 レニウム 186
NT4 ローレンシウム 251
NT4 ローレンシウム 254
NT4 ローレンシウム 255
NT4 ローレンシウム 256
NT4 ロジウム 100
NT4 ロジウム 101
NT4 ロジウム 102
NT4 ロジウム 104
NT4 ロジウム 89
NT4 ロジウム 90
NT4 ロジウム 91
NT4 ロジウム 92
NT4 ロジウム 93
NT4 ロジウム 95
NT4 ロジウム 96
NT4 ロジウム 97
NT4 ロジウム 98

NT4 ロジウム 99
NT4 亜鉛 55
NT4 亜鉛 56
NT4 亜鉛 60
NT4 亜鉛 61
NT4 亜鉛 62
NT4 亜鉛 63
NT4 亜鉛 65
NT4 鉛 186
NT4 鉛 187
NT4 鉛 188
NT4 鉛 189
NT4 鉛 190
NT4 鉛 191
NT4 鉛 192
NT4 鉛 193
NT4 鉛 194
NT4 鉛 195
NT4 鉛 196
NT4 鉛 197
NT4 鉛 198
NT4 鉛 199
NT4 鉛 200
NT4 鉛 201
NT4 鉛 202
NT4 鉛 203
NT4 鉛 205
NT4 塩素 36
NT4 金 180
NT4 金 181
NT4 金 182
NT4 金 183
NT4 金 184
NT4 金 185
NT4 金 186
NT4 金 187
NT4 金 188
NT4 金 189
NT4 金 190
NT4 金 191
NT4 金 192
NT4 金 193
NT4 金 194
NT4 金 195
NT4 金 196
NT4 銀 100
NT4 銀 101
NT4 銀 102
NT4 銀 103
NT4 銀 104
NT4 銀 105
NT4 銀 106
NT4 銀 108
NT4 銀 110
NT4 銀 93
NT4 銀 95
NT4 銀 96
NT4 銀 97
NT4 銀 98
NT4 銀 99
NT4 臭素 67
NT4 臭素 68
NT4 臭素 71
NT4 臭素 73
NT4 臭素 74
NT4 臭素 75
NT4 臭素 76
NT4 臭素 77
NT4 臭素 78
NT4 臭素 80
NT4 水銀 177
NT4 水銀 178
NT4 水銀 179
NT4 水銀 180
NT4 水銀 181
NT4 水銀 182
NT4 水銀 183
NT4 水銀 184
NT4 水銀 185
NT4 水銀 186
NT4 水銀 187
NT4 水銀 188
NT4 水銀 189
NT4 水銀 190
NT4 水銀 191
NT4 水銀 192
NT4 水銀 193
NT4 水銀 194
NT4 水銀 195
NT4 水銀 197
NT4 窒素 13
NT4 鉄 45
NT4 鉄 52
NT4 鉄 53
NT4 鉄 55
NT4 銅 55
NT4 銅 58
NT4 銅 60
NT4 銅 61
NT4 銅 62
NT4 銅 64
NT4 白金 173
NT4 白金 174
NT4 白金 175
NT4 白金 176
NT4 白金 177
NT4 白金 178
NT4 白金 179
NT4 白金 180
NT4 白金 181
NT4 白金 182
NT4 白金 183
NT4 白金 184
NT4 白金 185
NT4 白金 186
NT4 白金 187
NT4 白金 188
NT4 白金 189
NT4 白金 191
NT4 白金 193
NT2 マイクロ秒寿命放射性同位体
NT3 アクチニウム 216
NT3 アクチニウム 218
NT3 アクチニウム 219
NT3 アスタチン 215
NT3 アスタチン 216
NT3 イッテルビウム 153
NT3 イリジウム 164
NT3 イリジウム 165
NT3 ウラン 219
NT3 ウラン 222
NT3 ウラン 223
NT3 ウラン 224
NT3 オスミウム 161
NT3 クリプトン 84
NT3 クリプトン 85
NT3 クロム 64
NT3 コペルニシウム 277
NT3 コペルニシウム 278
NT3 コペルニシウム 282
NT3 ジスプロシウム 140
NT3 スズ 102
NT3 セシウム 112
NT3 セシウム 113
NT3 ダームスタチウム 267
NT3 ダームスタチウム 269
NT3 ダームスタチウム 273
NT3 ツリウム 144
NT3 ツリウム 145
NT3 テクネチウム 86
NT3 テルビウム 135
NT3 テルル 106
NT3 トリウム 217
NT3 トリウム 219
NT3 トリウム 220
NT3 ニホニウム 278
NT3 ネオン 34
NT3 ノーベリウム 250
NT3 ハッシウム 264
NT3 ハッシウム 265
NT3 ハフニウム 156
NT3 ビスマス 185
NT3 ビスマス 187
NT3 フェルミウム 241
NT3 フェルミウム 242
NT3 フェルミウム 258
NT3 フランシウム 212
NT3 フランシウム 213
NT3 フランシウム 217
NT3 フレロビウム 285
NT3 プロトアクチニウム 218
NT3 プロトアクチニウム 221
NT3 ポロニウム 186
NT3 ポロニウム 188
NT3 ポロニウム 213
NT3 ポロニウム 214
NT3 ボーリウム 260
NT3 ボーリウム 263
NT3 マイトネリウム 266
NT3 メンデレビウム 245
NT3 ユウロピウム 130
NT3 ヨウ素 109
NT3 ヨウ素 116
NT3 ヨウ素 121
NT3 ヨウ素 122
NT3 ラザホージウム 253
NT3 ラザホージウム 254
NT3 ラジウム 217
NT3 ラジウム 218
NT3 ラドン 194
NT3 ラドン 215
NT3 ラドン 216
NT3 ラドン 217
NT3 ルテチウム 154
NT3 ルテニウム 87
NT3 ルビジウム 76
NT3 レニウム 159
NT3 レニウム 160
NT3 レニウム 194
NT3 ロジウム 89
NT3 鉛 178
NT3 金 170
NT3 金 171
NT3 水銀 171
NT3 水銀 172
NT3 水銀 173
NT3 水銀 201
NT3 白金 166
NT3 白金 167
NT2 ミリ秒寿命放射性同位体

NT3 アクチニウム 206
NT3 アクチニウム 207
NT3 アクチニウム 208
NT3 アクチニウム 209
NT3 アクチニウム 210
NT3 アクチニウム 211
NT3 アクチニウム 212
NT3 アクチニウム 213
NT3 アクチニウム 215
NT3 アクチニウム 220
NT3 アクチニウム 221
NT3 アスタチン 191
NT3 アスタチン 192
NT3 アスタチン 193
NT3 アスタチン 194
NT3 アスタチン 195
NT3 アスタチン 196
NT3 アスタチン 197
NT3 アスタチン 212
NT3 アスタチン 217
NT3 アルゴン 31
NT3 アルゴン 32
NT3 アルゴン 33
NT3 アルゴン 34
NT3 アルゴン 48
NT3 アルゴン 52
NT3 アルゴン 53
NT3 アルミニウム 22
NT3 アルミニウム 23
NT3 アルミニウム 24
NT3 アルミニウム 31
NT3 アルミニウム 32
NT3 アルミニウム 34
NT3 アンチモン 104
NT3 アンチモン 134
NT3 アンチモン 136
NT3 イッテルビウム 148
NT3 イッテルビウム 149
NT3 イッテルビウム 154
NT3 イッテルビウム 175
NT3 イットリウム 100
NT3 イットリウム 101
NT3 イットリウム 102
NT3 イットリウム 103
NT3 イットリウム 104
NT3 イットリウム 107
NT3 イットリウム 108
NT3 イットリウム 78
NT3 イットリウム 88
NT3 イットリウム 93
NT3 イットリウム 97
NT3 イットリウム 98
NT3 イリジウム 166
NT3 イリジウム 167
NT3 イリジウム 169
NT3 イリジウム 194
NT3 インジウム 114
NT3 インジウム 128
NT3 インジウム 129
NT3 インジウム 130
NT3 インジウム 131
NT3 インジウム 132
NT3 インジウム 133
NT3 インジウム 134
NT3 インジウム 135
NT3 インジウム 97
NT3 インジウム 98
NT3 ウラン 217
NT3 ウラン 218
NT3 ウラン 225
NT3 ウラン 226
NT3 エルビウム 151
NT3 オスミウム 162
NT3 オスミウム 164
NT3 オスミウム 165
NT3 オスミウム 166
NT3 オスミウム 167
NT3 カドミウム 125
NT3 カドミウム 126
NT3 カドミウム 127
NT3 カドミウム 128
NT3 カドミウム 129
NT3 カドミウム 130
NT3 カドミウム 131
NT3 カドミウム 132
NT3 カドミウム 95
NT3 カドミウム 96
NT3 ガドリニウム 134
NT3 ガドリニウム 168
NT3 カリウム 35
NT3 カリウム 36
NT3 カリウム 50
NT3 カリウム 51
NT3 カリウム 52
NT3 カリウム 53
NT3 カリウム 54
NT3 ガリウム 60
NT3 ガリウム 62
NT3 ガリウム 72
NT3 ガリウム 82
NT3 ガリウム 83
NT3 ガリウム 84
NT3 カルシウム 36
NT3 カルシウム 37
NT3 カルシウム 38
NT3 カルシウム 39
NT3 カルシウム 53
NT3 キセノン 109
NT3 キセノン 110
NT3 キセノン 111
NT3 キセノン 143
NT3 キセノン 145
NT3 キセノン 147
NT3 クリプトン 71
NT3 クリプトン 94
NT3 クリプトン 95
NT3 クリプトン 99
NT3 クロム 45
NT3 クロム 46
NT3 クロム 47
NT3 クロム 60
NT3 クロム 62
NT3 クロム 63
NT3 クロム 64
NT3 クロム 65
NT3 クロム 66
NT3 クロム 67
NT3 ケイ素 24
NT3 ケイ素 25
NT3 ケイ素 35
NT3 ケイ素 36
NT3 ゲルマニウム 60
NT3 ゲルマニウム 61
NT3 ゲルマニウム 62
NT3 ゲルマニウム 63
NT3 ゲルマニウム 71
NT3 ゲルマニウム 73
NT3 ゲルマニウム 85
NT3 ゲルマニウム 87
NT3 コバルト 52
NT3 コバルト 53
NT3 コバルト 54
NT3 コバルト 64
NT3 コバルト 66
NT3 コバルト 67
NT3 コバルト 71
NT3 コバルト 72
NT3 コバルト 73
NT3 コペルニシウム 284
NT3 サマリウム 128
NT3 サマリウム 129
NT3 サマリウム 164
NT3 サマリウム 165
NT3 シーボーギウム 258
NT3 シーボーギウム 259
NT3 シーボーギウム 260
NT3 シーボーギウム 261
NT3 シーボーギウム 262
NT3 シーボーギウム 263
NT3 シーボーギウム 264
NT3 ジスプロシウム 138
NT3 ジスプロシウム 139
NT3 ジスプロシウム 149
NT3 ジルコニウム 105
NT3 ジルコニウム 79
NT3 ジルコニウム 90
NT3 スカンジウム 40
NT3 スカンジウム 41
NT3 スカンジウム 42
NT3 スカンジウム 50
NT3 スカンジウム 56
NT3 スカンジウム 57
NT3 スカンジウム 58
NT3 スカンジウム 59
NT3 スカンジウム 60
NT3 スズ 135
NT3 スズ 136
NT3 スズ 137
NT3 スズ 99
NT3 ストロンチウム 100
NT3 ストロンチウム 101
NT3 ストロンチウム 102
NT3 ストロンチウム 75
NT3 ストロンチウム 97
NT3 ストロンチウム 98
NT3 ストロンチウム 99
NT3 セシウム 114
NT3 セシウム 116
NT3 セシウム 145
NT3 セシウム 146
NT3 セシウム 147
NT3 セシウム 148
NT3 セシウム 149
NT3 セシウム 150
NT3 セシウム 151
NT3 セリウム 119
NT3 セリウム 120
NT3 セリウム 156
NT3 セリウム 157
NT3 セレン 65
NT3 セレン 66
NT3 セレン 67
NT3 セレン 89
NT3 セレン 91
NT3 タリウム 176
NT3 タリウム 177
NT3 タリウム 178
NT3 タリウム 179
NT3 タリウム 183
NT3 タングステン 157

NT3 タングステン 159
NT3 タングステン 160
NT3 タングステン 161
NT3 タンタル 156
NT3 タンタル 157
NT3 タンタル 158
NT3 タンタル 159
NT3 タンタル 182
NT3 ダームスタチウム 270
NT3 ダームスタチウム 271
NT3 ダームスタチウム 273
NT3 ダームスタチウム 279
NT3 チタン 39
NT3 チタン 40
NT3 チタン 41
NT3 チタン 42
NT3 チタン 43
NT3 チタン 58
NT3 チタン 59
NT3 チタン 60
NT3 チタン 61
NT3 ツリウム 146
NT3 ツリウム 147
NT3 ツリウム 150
NT3 テクネチウム 110
NT3 テクネチウム 111
NT3 テクネチウム 112
NT3 テクネチウム 113
NT3 テクネチウム 114
NT3 テクネチウム 115
NT3 テクネチウム 116
NT3 テクネチウム 117
NT3 テクネチウム 85
NT3 テクネチウム 86
NT3 テルビウム 136
NT3 テルビウム 137
NT3 テルビウム 138
NT3 テルビウム 142
NT3 テルビウム 146
NT3 テルビウム 171
NT3 テルル 107
NT3 トリウム 209
NT3 トリウム 210
NT3 トリウム 211
NT3 トリウム 212
NT3 トリウム 213
NT3 トリウム 214
NT3 トリウム 216
NT3 トリウム 221
NT3 トリウム 222
NT3 トリウム 223
NT3 ナトリウム 19
NT3 ナトリウム 20
NT3 ナトリウム 24
NT3 ナトリウム 27
NT3 ナトリウム 28
NT3 ナトリウム 29
NT3 ナトリウム 30
NT3 ナトリウム 31
NT3 ナトリウム 32
NT3 ナトリウム 33
NT3 ナトリウム 34
NT3 ナトリウム 35
NT3 ニオブ 107
NT3 ニオブ 108
NT3 ニオブ 109
NT3 ニオブ 110
NT3 ニオブ 111
NT3 ニオブ 113
NT3 ニオブ 81
NT3 ニオブ 82
NT3 ニッケル 49
NT3 ニッケル 50
NT3 ニッケル 52
NT3 ニッケル 53
NT3 ニッケル 55
NT3 ニッケル 73
NT3 ニッケル 75
NT3 ニッケル 76
NT3 ニッケル 80
NT3 ニホニウム 283
NT3 ニホニウム 284
NT3 ネオジム 124
NT3 ネオジム 125
NT3 ネオジム 159
NT3 ネオジム 160
NT3 ネオジム 161
NT3 ネオン 17
NT3 ネオン 25
NT3 ネオン 26
NT3 ネオン 31
NT3 ネプツニウム 226
NT3 ネプツニウム 227
NT3 ノーベリウム 251
NT3 ノーベリウム 254
NT3 ノーベリウム 258
NT3 ハッシウム 265
NT3 ハッシウム 266
NT3 ハッシウム 267
NT3 ハッシウム 275
NT3 バナジウム 42
NT3 バナジウム 44
NT3 バナジウム 45
NT3 バナジウム 46
NT3 バナジウム 64
NT3 バナジウム 65
NT3 ハフニウム 155
NT3 ハフニウム 156
NT3 ハフニウム 157
NT3 パラジウム 117
NT3 パラジウム 119
NT3 パラジウム 120
NT3 パラジウム 92
NT3 バリウム 114
NT3 バリウム 115
NT3 バリウム 116
NT3 バリウム 136
NT3 バリウム 147
NT3 バリウム 148
NT3 バリウム 149
NT3 バリウム 150
NT3 ビスマス 184
NT3 ビスマス 186
NT3 ビスマス 187
NT3 ヒ素 64
NT3 ヒ素 66
NT3 ヒ素 75
NT3 ヒ素 84
NT3 ヒ素 86
NT3 ヒ素 87
NT3 フェルミウム 243
NT3 フェルミウム 244
NT3 フッ素 24
NT3 プラセオジム 157
NT3 プラセオジム 158
NT3 プラセオジム 159
NT3 フランシウム 199
NT3 フランシウム 200
NT3 フランシウム 201
NT3 フランシウム 202
NT3 フランシウム 203
NT3 フランシウム 206
NT3 フランシウム 214
NT3 フランシウム 218
NT3 フランシウム 219
NT3 プルトニウム 230
NT3 フレロビウム 286
NT3 フレロビウム 287
NT3 フレロビウム 288
NT3 プロトアクチニウム 212
NT3 プロトアクチニウム 213
NT3 プロトアクチニウム 214
NT3 プロトアクチニウム 215
NT3 プロトアクチニウム 216
NT3 プロトアクチニウム 217
NT3 プロトアクチニウム 222
NT3 プロトアクチニウム 223
NT3 プロトアクチニウム 224
NT3 ヘリウム 6
NT3 ヘリウム 8
NT3 ベリリウム 12
NT3 ベリリウム 14
NT3 ホウ素 12
NT3 ホウ素 13
NT3 ホウ素 14
NT3 ホウ素 15
NT3 ホウ素 17
NT3 ホウ素 8
NT3 ホルミウム 140
NT3 ホルミウム 141
NT3 ホルミウム 142
NT3 ホルミウム 143
NT3 ホルミウム 144
NT3 ホルミウム 148
NT3 ポロニウム 187
NT3 ポロニウム 189
NT3 ポロニウム 190
NT3 ポロニウム 191
NT3 ポロニウム 192
NT3 ポロニウム 193
NT3 ポロニウム 194
NT3 ポロニウム 211
NT3 ポロニウム 215
NT3 ポロニウム 216
NT3 ボーリウム 261
NT3 ボーリウム 262
NT3 ボーリウム 264
NT3 ボーリウム 265
NT3 マイトネリウム 266
NT3 マイトネリウム 267
NT3 マイトネリウム 268
NT3 マイトネリウム 270
NT3 マイトネリウム 275
NT3 マイトネリウム 276
NT3 マグネシウム 19
NT3 マグネシウム 20
NT3 マグネシウム 21
NT3 マグネシウム 30
NT3 マグネシウム 31
NT3 マンガン 48
NT3 マンガン 49
NT3 マンガン 50
NT3 マンガン 61
NT3 マンガン 62
NT3 マンガン 63
NT3 マンガン 66
NT3 マンガン 67
NT3 マンガン 68
NT3 マンガン 69
NT3 メンデレビウム 245

NT3 メンデレビウム 246
NT3 モスコビウム 287
NT3 モスコビウム 288
NT3 モリブデン 109
NT3 モリブデン 111
NT3 モリブデン 83
NT3 モリブデン 89
NT3 ユウロピウム 131
NT3 ユウロピウム 132
NT3 ユウロピウム 133
NT3 ユウロピウム 134
NT3 ユウロピウム 165
NT3 ユウロピウム 166
NT3 ユウロピウム 167
NT3 ヨウ素 108
NT3 ヨウ素 110
NT3 ヨウ素 140
NT3 ヨウ素 141
NT3 ヨウ素 142
NT3 ラザホージウム 254
NT3 ラザホージウム 256
NT3 ラザホージウム 258
NT3 ラザホージウム 260
NT3 ラザホージウム 262
NT3 ラジウム 203
NT3 ラジウム 204
NT3 ラジウム 205
NT3 ラジウム 206
NT3 ラジウム 213
NT3 ラジウム 215
NT3 ラジウム 219
NT3 ラジウム 220
NT3 ラドン 193
NT3 ラドン 195
NT3 ラドン 197
NT3 ラドン 198
NT3 ラドン 199
NT3 ラドン 213
NT3 ラドン 218
NT3 ランタン 117
NT3 ランタン 150
NT3 リチウム 10
NT3 リチウム 11
NT3 リチウム 8
NT3 リチウム 9
NT3 リバモリウム 290
NT3 リバモリウム 291
NT3 リン 26
NT3 リン 27
NT3 リン 28
NT3 リン 38
NT3 ルテチウム 150
NT3 ルテチウム 151
NT3 ルテチウム 152
NT3 ルテチウム 153
NT3 ルテチウム 155
NT3 ルテチウム 156
NT3 ルテチウム 161
NT3 ルテチウム 170
NT3 ルテニウム 114
NT3 ルテニウム 115
NT3 ルテニウム 116
NT3 ルテニウム 117
NT3 ルテニウム 118
NT3 ルビジウム 100
NT3 ルビジウム 74
NT3 ルビジウム 95
NT3 ルビジウム 96
NT3 ルビジウム 97
NT3 ルビジウム 98
NT3 ルビジウム 99
NT3 レニウム 161
NT3 レニウム 162
NT3 レニウム 163
NT3 レニウム 164
NT3 レントゲニウム 272
NT3 レントゲニウム 273
NT3 レントゲニウム 274
NT3 レントゲニウム 279
NT3 ローレンシウム 257
NT3 ロジウム 115
NT3 ロジウム 116
NT3 ロジウム 118
NT3 ロジウム 120
NT3 ロジウム 121
NT3 ロジウム 122
NT3 ロジウム 92
NT3 亜鉛 57
NT3 亜鉛 59
NT3 亜鉛 80
NT3 亜鉛 81
NT3 鉛 179
NT3 鉛 180
NT3 鉛 181
NT3 鉛 182
NT3 鉛 184
NT3 鉛 205
NT3 鉛 207
NT3 塩素 31
NT3 塩素 32
NT3 塩素 50
NT3 金 172
NT3 金 173
NT3 金 174
NT3 金 175
NT3 金 191
NT3 銀 120
NT3 銀 121
NT3 銀 123
NT3 銀 124
NT3 銀 125
NT3 銀 126
NT3 銀 127
NT3 銀 128
NT3 銀 129
NT3 銀 130
NT3 銀 94
NT3 銀 95
NT3 酸素 13
NT3 酸素 24
NT3 臭素 70
NT3 臭素 91
NT3 臭素 92
NT3 臭素 93
NT3 臭素 94
NT3 水銀 174
NT3 水銀 175
NT3 水銀 176
NT3 水銀 177
NT3 水銀 178
NT3 炭素 16
NT3 炭素 17
NT3 炭素 18
NT3 炭素 9
NT3 窒素 12
NT3 窒素 18
NT3 窒素 19
NT3 鉄 45
NT3 鉄 46
NT3 鉄 49
NT3 鉄 51
NT3 鉄 69
NT3 鉄 70
NT3 銅 55
NT3 銅 56
NT3 銅 57
NT3 銅 76
NT3 銅 77
NT3 銅 78
NT3 銅 79
NT3 銅 80
NT3 白金 168
NT3 白金 169
NT3 白金 170
NT3 白金 171
NT3 白金 172
NT3 白金 173
NT3 白金 174
NT3 白金 184
NT3 硫黄 26
NT3 硫黄 28
NT3 硫黄 29
NT2 核異性体転移同位体
NT3 アクチニウム 222
NT3 アスタチン 202
NT3 アメリシウム 242
NT3 アルミニウム 24
NT3 アンチモン 113
NT3 アンチモン 117
NT3 アンチモン 122
NT3 アンチモン 124
NT3 アンチモン 126
NT3 アンチモン 131
NT3 イッテルビウム 153
NT3 イッテルビウム 169
NT3 イッテルビウム 175
NT3 イッテルビウム 176
NT3 イッテルビウム 177
NT3 イットリウム 86
NT3 イットリウム 87
NT3 イットリウム 88
NT3 イットリウム 89
NT3 イットリウム 90
NT3 イットリウム 91
NT3 イットリウム 93
NT3 イットリウム 97
NT3 イリジウム 190
NT3 イリジウム 191
NT3 イリジウム 192
NT3 イリジウム 193
NT3 イリジウム 194
NT3 インジウム 104
NT3 インジウム 107
NT3 インジウム 109
NT3 インジウム 111
NT3 インジウム 112
NT3 インジウム 113
NT3 インジウム 114
NT3 インジウム 115
NT3 インジウム 116
NT3 インジウム 117
NT3 インジウム 118
NT3 インジウム 119
NT3 インジウム 121
NT3 ウラン 235
NT3 エルビウム 151
NT3 エルビウム 167
NT3 オスミウム 182
NT3 オスミウム 183
NT3 オスミウム 189

NT3 オスミウム 190
NT3 オスミウム 191
NT3 オスミウム 192
NT3 カドミウム 100
NT3 カドミウム 111
NT3 カドミウム 113
NT3 ガドリニウム 141
NT3 ガドリニウム 145
NT3 ガドリニウム 147
NT3 ガドリニウム 148
NT3 カリウム 40
NT3 ガリウム 72
NT3 ガリウム 74
NT3 キセノン 125
NT3 キセノン 127
NT3 キセノン 129
NT3 キセノン 131
NT3 キセノン 133
NT3 キセノン 135
NT3 クリプトン 79
NT3 クリプトン 81
NT3 クリプトン 83
NT3 クリプトン 84
NT3 クリプトン 85
NT3 クリプトン 86
NT3 ゲルマニウム 71
NT3 ゲルマニウム 73
NT3 ゲルマニウム 75
NT3 ゲルマニウム 77
NT3 コバルト 58
NT3 コバルト 60
NT3 サマリウム 139
NT3 サマリウム 141
NT3 サマリウム 143
NT3 ジスプロシウム 140
NT3 ジスプロシウム 147
NT3 ジスプロシウム 149
NT3 ジスプロシウム 165
NT3 ジルコニウム 85
NT3 ジルコニウム 87
NT3 ジルコニウム 89
NT3 ジルコニウム 90
NT3 スカンジウム 44
NT3 スカンジウム 46
NT3 スカンジウム 50
NT3 スズ 102
NT3 スズ 113
NT3 スズ 117
NT3 スズ 119
NT3 スズ 121
NT3 スズ 129
NT3 スズ 131
NT3 ストロンチウム 83
NT3 ストロンチウム 85
NT3 ストロンチウム 87
NT3 セシウム 121
NT3 セシウム 123
NT3 セシウム 134
NT3 セシウム 135
NT3 セシウム 136
NT3 セシウム 138
NT3 セリウム 135
NT3 セリウム 137
NT3 セリウム 138
NT3 セリウム 139
NT3 セレン 73
NT3 セレン 77
NT3 セレン 79
NT3 セレン 81
NT3 タリウム 179
NT3 タリウム 185
NT3 タリウム 186
NT3 タリウム 187
NT3 タリウム 193
NT3 タリウム 195
NT3 タリウム 196
NT3 タリウム 197
NT3 タリウム 198
NT3 タリウム 201
NT3 タリウム 206
NT3 タリウム 207
NT3 タングステン 179
NT3 タングステン 180
NT3 タングステン 183
NT3 タングステン 185
NT3 タンタル 182
NT3 ダームスタチウム 271
NT3 ツリウム 150
NT3 ツリウム 162
NT3 ツリウム 164
NT3 テクネチウム 102
NT3 テクネチウム 86
NT3 テクネチウム 93
NT3 テクネチウム 95
NT3 テクネチウム 96
NT3 テクネチウム 97
NT3 テクネチウム 99
NT3 テルビウム 142
NT3 テルビウム 144
NT3 テルビウム 146
NT3 テルビウム 151
NT3 テルビウム 152
NT3 テルビウム 154
NT3 テルビウム 156
NT3 テルビウム 158
NT3 テルル 121
NT3 テルル 123
NT3 テルル 125
NT3 テルル 127
NT3 テルル 129
NT3 テルル 131
NT3 テルル 133
NT3 ドブニウム 267
NT3 ナトリウム 22
NT3 ナトリウム 24
NT3 ニオブ 86
NT3 ニオブ 90
NT3 ニオブ 91
NT3 ニオブ 93
NT3 ニオブ 94
NT3 ニオブ 95
NT3 ニオブ 97
NT3 ネオジム 137
NT3 ネオジム 139
NT3 ネオジム 141
NT3 ネプツニウム 237
NT3 ノーベリウム 254
NT3 ハフニウム 156
NT3 ハフニウム 177
NT3 ハフニウム 178
NT3 ハフニウム 179
NT3 ハフニウム 180
NT3 ハフニウム 182
NT3 パラジウム 107
NT3 パラジウム 109
NT3 パラジウム 111
NT3 パラジウム 117
NT3 バリウム 127
NT3 バリウム 131
NT3 バリウム 133
NT3 バリウム 135
NT3 バリウム 136
NT3 バリウム 137
NT3 バリウム 138
NT3 ビスマス 184
NT3 ビスマス 187
NT3 ビスマス 198
NT3 ビスマス 201
NT3 ビスマス 208
NT3 ビスマス 211
NT3 ヒ素 75
NT3 フェルミウム 250
NT3 フェルミウム 256
NT3 フッ素 18
NT3 プラセオジム 142
NT3 プラセオジム 144
NT3 フランシウム 206
NT3 フランシウム 211
NT3 フランシウム 212
NT3 フランシウム 213
NT3 フランシウム 218
NT3 プルトニウム 237
NT3 プロトアクチニウム 234
NT3 プロメチウム 148
NT3 ホルミウム 148
NT3 ホルミウム 156
NT3 ホルミウム 158
NT3 ホルミウム 159
NT3 ホルミウム 160
NT3 ホルミウム 161
NT3 ホルミウム 162
NT3 ホルミウム 163
NT3 ホルミウム 164
NT3 ホルミウム 168
NT3 ポロニウム 201
NT3 ポロニウム 203
NT3 ポロニウム 207
NT3 ポロニウム 210
NT3 ボーリウム 266
NT3 ボーリウム 267
NT3 ボーリウム 272
NT3 マンガン 60
NT3 モリブデン 89
NT3 モリブデン 91
NT3 モリブデン 92
NT3 モリブデン 93
NT3 モリブデン 94
NT3 ユウロピウム 141
NT3 ユウロピウム 152
NT3 ユウロピウム 154
NT3 ヨウ素 116
NT3 ヨウ素 121
NT3 ヨウ素 122
NT3 ヨウ素 130
NT3 ヨウ素 132
NT3 ヨウ素 133
NT3 ヨウ素 134
NT3 ラジウム 213
NT3 ラドン 197
NT3 ラドン 210
NT3 ラドン 211
NT3 ランタン 132
NT3 ルテチウム 153
NT3 ルテチウム 154
NT3 ルテチウム 161
NT3 ルテチウム 169
NT3 ルテチウム 170
NT3 ルテチウム 171
NT3 ルテチウム 172
NT3 ルテチウム 174

NT3 ルテチウム 177
NT3 ルテニウム 93
NT3 ルビジウム 76
NT3 ルビジウム 78
NT3 ルビジウム 81
NT3 ルビジウム 84
NT3 ルビジウム 85
NT3 ルビジウム 86
NT3 ルビジウム 90
NT3 レニウム 160
NT3 レニウム 167
NT3 レニウム 169
NT3 レニウム 184
NT3 レニウム 186
NT3 レニウム 188
NT3 レニウム 190
NT3 レニウム 194
NT3 レニウム 196
NT3 ロジウム 100
NT3 ロジウム 101
NT3 ロジウム 103
NT3 ロジウム 104
NT3 ロジウム 105
NT3 ロジウム 95
NT3 ロジウム 96
NT3 ロジウム 97
NT3 亜鉛 69
NT3 鉛 194
NT3 鉛 197
NT3 鉛 199
NT3 鉛 200
NT3 鉛 201
NT3 鉛 202
NT3 鉛 203
NT3 鉛 204
NT3 鉛 205
NT3 鉛 207
NT3 塩素 34
NT3 塩素 38
NT3 金 191
NT3 金 193
NT3 金 195
NT3 金 196
NT3 金 197
NT3 金 198
NT3 金 200
NT3 銀 101
NT3 銀 102
NT3 銀 103
NT3 銀 105
NT3 銀 107
NT3 銀 108
NT3 銀 109
NT3 銀 110
NT3 銀 111
NT3 銀 113
NT3 銀 116
NT3 銀 118
NT3 銀 120
NT3 銀 99
NT3 臭素 76
NT3 臭素 77
NT3 臭素 79
NT3 臭素 80
NT3 臭素 82
NT3 臭素 83
NT3 水銀 193
NT3 水銀 195
NT3 水銀 197
NT3 水銀 199
NT3 水銀 201
NT3 鉄 53
NT3 銅 68
NT3 白金 184
NT3 白金 193
NT3 白金 195
NT3 白金 197
NT3 白金 199
NT2 時間寿命放射性同位体
NT3 アインスタイニウム 249
NT3 アインスタイニウム 250
NT3 アインスタイニウム 256
NT3 アクチニウム 224
NT3 アクチニウム 228
NT3 アクチニウム 229
NT3 アスタチン 207
NT3 アスタチン 208
NT3 アスタチン 209
NT3 アスタチン 210
NT3 アスタチン 211
NT3 アメリシウム 237
NT3 アメリシウム 238
NT3 アメリシウム 239
NT3 アメリシウム 242
NT3 アメリシウム 244
NT3 アメリシウム 245
NT3 アルゴン 41
NT3 アンチモン 116
NT3 アンチモン 117
NT3 アンチモン 118
NT3 アンチモン 128
NT3 アンチモン 129
NT3 イッテルビウム 164
NT3 イッテルビウム 177
NT3 イッテルビウム 178
NT3 イットリウム 85
NT3 イットリウム 86
NT3 イットリウム 87
NT3 イットリウム 90
NT3 イットリウム 92
NT3 イットリウム 93
NT3 イリジウム 184
NT3 イリジウム 185
NT3 イリジウム 186
NT3 イリジウム 187
NT3 イリジウム 190
NT3 イリジウム 194
NT3 イリジウム 195
NT3 イリジウム 196
NT3 インジウム 109
NT3 インジウム 110
NT3 インジウム 113
NT3 インジウム 115
NT3 インジウム 117
NT3 ウラン 240
NT3 エルビウム 158
NT3 エルビウム 161
NT3 エルビウム 163
NT3 エルビウム 165
NT3 エルビウム 171
NT3 オスミウム 181
NT3 オスミウム 182
NT3 オスミウム 183
NT3 オスミウム 189
NT3 オスミウム 191
NT3 カドミウム 107
NT3 カドミウム 117
NT3 ガドリニウム 159
NT3 カリウム 42
NT3 カリウム 43
NT3 ガリウム 66
NT3 ガリウム 68
NT3 ガリウム 72
NT3 ガリウム 73
NT3 カリフォルニウム 247
NT3 カリフォルニウム 255
NT3 キセノン 122
NT3 キセノン 123
NT3 キセノン 125
NT3 キセノン 135
NT3 キュリウム 238
NT3 キュリウム 239
NT3 キュリウム 249
NT3 クリプトン 76
NT3 クリプトン 77
NT3 クリプトン 83
NT3 クリプトン 85
NT3 クリプトン 87
NT3 クリプトン 88
NT3 クロム 48
NT3 ケイ素 31
NT3 ゲルマニウム 66
NT3 ゲルマニウム 75
NT3 ゲルマニウム 77
NT3 ゲルマニウム 78
NT3 コバルト 55
NT3 コバルト 58
NT3 コバルト 61
NT3 サマリウム 142
NT3 サマリウム 156
NT3 ジスプロシウム 152
NT3 ジスプロシウム 153
NT3 ジスプロシウム 155
NT3 ジスプロシウム 157
NT3 ジスプロシウム 165
NT3 ジルコニウム 86
NT3 ジルコニウム 87
NT3 ジルコニウム 97
NT3 スカンジウム 43
NT3 スカンジウム 44
NT3 スズ 110
NT3 スズ 127
NT3 ストロンチウム 80
NT3 ストロンチウム 85
NT3 ストロンチウム 87
NT3 ストロンチウム 91
NT3 ストロンチウム 92
NT3 セシウム 127
NT3 セシウム 134
NT3 セリウム 132
NT3 セリウム 133
NT3 セリウム 135
NT3 セリウム 137
NT3 セレン 73
NT3 タリウム 195
NT3 タリウム 196
NT3 タリウム 197
NT3 タリウム 198
NT3 タリウム 199
NT3 タングステン 176
NT3 タングステン 177
NT3 タンタル 173
NT3 タンタル 174
NT3 タンタル 175
NT3 タンタル 176
NT3 タンタル 178
NT3 タンタル 180
NT3 タンタル 184
NT3 チタン 45
NT3 ツリウム 163

NT3 ツリウム 166
NT3 ツリウム 173
NT3 テクネチウム 93
NT3 テクネチウム 94
NT3 テクネチウム 95
NT3 テクネチウム 99
NT3 テルビウム 147
NT3 テルビウム 148
NT3 テルビウム 149
NT3 テルビウム 150
NT3 テルビウム 151
NT3 テルビウム 152
NT3 テルビウム 154
NT3 テルビウム 156
NT3 テルル 116
NT3 テルル 117
NT3 テルル 119
NT3 テルル 127
NT3 テルル 129
NT3 ドブニウム 267
NT3 ドブニウム 269
NT3 ナトリウム 24
NT3 ニオブ 89
NT3 ニオブ 90
NT3 ニオブ 96
NT3 ニオブ 97
NT3 ニッケル 65
NT3 ネオジム 138
NT3 ネオジム 139
NT3 ネオジム 141
NT3 ネオジム 149
NT3 ネプツニウム 236
NT3 ネプツニウム 240
NT3 ハッシウム 276
NT3 ハフニウム 170
NT3 ハフニウム 171
NT3 ハフニウム 173
NT3 ハフニウム 180
NT3 ハフニウム 182
NT3 ハフニウム 183
NT3 ハフニウム 184
NT3 パラジウム 101
NT3 パラジウム 109
NT3 パラジウム 111
NT3 パラジウム 112
NT3 バリウム 126
NT3 バリウム 129
NT3 バリウム 139
NT3 バークリウム 243
NT3 バークリウム 244
NT3 バークリウム 248
NT3 バークリウム 250
NT3 ビスマス 201
NT3 ビスマス 202
NT3 ビスマス 203
NT3 ビスマス 204
NT3 ビスマス 212
NT3 ヒ素 78
NT3 フェルミウム 251
NT3 フェルミウム 254
NT3 フェルミウム 255
NT3 フェルミウム 256
NT3 フッ素 18
NT3 プラセオジム 137
NT3 プラセオジム 138
NT3 プラセオジム 139
NT3 プラセオジム 142
NT3 プラセオジム 145
NT3 プルトニウム 234
NT3 プルトニウム 243
NT3 プルトニウム 245
NT3 プロトアクチニウム 228
NT3 プロトアクチニウム 234
NT3 プロメチウム 150
NT3 ホルミウム 160
NT3 ホルミウム 161
NT3 ホルミウム 162
NT3 ホルミウム 167
NT3 ポロニウム 204
NT3 ポロニウム 205
NT3 ポロニウム 207
NT3 ボーリウム 273
NT3 ボーリウム 274
NT3 マグネシウム 28
NT3 マンガン 56
NT3 メンデレビウム 256
NT3 メンデレビウム 257
NT3 メンデレビウム 259
NT3 モリブデン 90
NT3 モリブデン 93
NT3 ユウロピウム 150
NT3 ユウロピウム 152
NT3 ユウロピウム 157
NT3 ヨウ素 120
NT3 ヨウ素 121
NT3 ヨウ素 123
NT3 ヨウ素 130
NT3 ヨウ素 132
NT3 ヨウ素 133
NT3 ヨウ素 135
NT3 ラジウム 230
NT3 ラドン 210
NT3 ラドン 211
NT3 ラドン 224
NT3 ランタン 132
NT3 ランタン 133
NT3 ランタン 135
NT3 ランタン 141
NT3 ランタン 142
NT3 ルテチウム 176
NT3 ルテチウム 179
NT3 ルテニウム 105
NT3 ルテニウム 95
NT3 ルビジウム 81
NT3 ルビジウム 82
NT3 レニウム 181
NT3 レニウム 182
NT3 レニウム 188
NT3 レニウム 190
NT3 ロジウム 100
NT3 ロジウム 106
NT3 ロジウム 99
NT3 亜鉛 62
NT3 亜鉛 69
NT3 亜鉛 71
NT3 鉛 198
NT3 鉛 199
NT3 鉛 200
NT3 鉛 201
NT3 鉛 202
NT3 鉛 204
NT3 鉛 209
NT3 鉛 212
NT3 金 191
NT3 金 192
NT3 金 193
NT3 金 196
NT3 金 200
NT3 銀 103
NT3 銀 104
NT3 銀 112
NT3 銀 113
NT3 臭素 75
NT3 臭素 76
NT3 臭素 80
NT3 臭素 83
NT3 水銀 192
NT3 水銀 193
NT3 水銀 195
NT3 水銀 197
NT3 鉄 52
NT3 銅 61
NT3 銅 64
NT3 白金 185
NT3 白金 186
NT3 白金 187
NT3 白金 189
NT3 白金 197
NT3 白金 200
NT3 硫黄 38
NT2 自発核分裂放射性同位体
NT3 アインスタイニウム 253
NT3 アインスタイニウム 254
NT3 アインスタイニウム 255
NT3 アインスタイニウム 257
NT3 アメリシウム 237
NT3 アメリシウム 238
NT3 アメリシウム 239
NT3 アメリシウム 240
NT3 アメリシウム 241
NT3 アメリシウム 242
NT3 アメリシウム 243
NT3 アメリシウム 244
NT3 アメリシウム 245
NT3 アメリシウム 246
NT3 ウラン 232
NT3 ウラン 233
NT3 ウラン 234
NT3 ウラン 235
NT3 ウラン 236
NT3 ウラン 238
NT3 カリフォルニウム 237
NT3 カリフォルニウム 246
NT3 カリフォルニウム 248
NT3 カリフォルニウム 249
NT3 カリフォルニウム 250
NT3 カリフォルニウム 252
NT3 カリフォルニウム 254
NT3 カリフォルニウム 256
NT3 キュリウム 240
NT3 キュリウム 241
NT3 キュリウム 242
NT3 キュリウム 243
NT3 キュリウム 244
NT3 キュリウム 245
NT3 キュリウム 246
NT3 キュリウム 248
NT3 キュリウム 250
NT3 コペルニシウム 282
NT3 コペルニシウム 283
NT3 コペルニシウム 284
NT3 シーボーギウム 258
NT3 シーボーギウム 259
NT3 シーボーギウム 260
NT3 シーボーギウム 261
NT3 シーボーギウム 262
NT3 シーボーギウム 263
NT3 シーボーギウム 264
NT3 シーボーギウム 265
NT3 シーボーギウム 266

NT3 シーボーギウム 268
NT3 シーボーギウム 270
NT3 シーボーギウム 271
NT3 シーボーギウム 272
NT3 シーボーギウム 273
NT3 ダームスタチウム 272
NT3 ダームスタチウム 279
NT3 ダームスタチウム 281
NT3 ドブニウム 255
NT3 ドブニウム 256
NT3 ドブニウム 257
NT3 ドブニウム 258
NT3 ドブニウム 259
NT3 ドブニウム 260
NT3 ドブニウム 261
NT3 ドブニウム 262
NT3 ドブニウム 263
NT3 ドブニウム 267
NT3 ドブニウム 268
NT3 トリウム 230
NT3 トリウム 232
NT3 ネプツニウム 237
NT3 ノーベリウム 250
NT3 ノーベリウム 252
NT3 ノーベリウム 254
NT3 ノーベリウム 256
NT3 ノーベリウム 258
NT3 ハッシウム 264
NT3 ハッシウム 265
NT3 バークリウム 242
NT3 バークリウム 243
NT3 バークリウム 244
NT3 バークリウム 245
NT3 バークリウム 249
NT3 フェルミウム 241
NT3 フェルミウム 242
NT3 フェルミウム 244
NT3 フェルミウム 246
NT3 フェルミウム 248
NT3 フェルミウム 250
NT3 フェルミウム 252
NT3 フェルミウム 254
NT3 フェルミウム 255
NT3 フェルミウム 256
NT3 フェルミウム 257
NT3 フェルミウム 258
NT3 フェルミウム 259
NT3 フェルミウム 260
NT3 フェルミウム 264
NT3 プルトニウム 235
NT3 プルトニウム 236
NT3 プルトニウム 237
NT3 プルトニウム 238
NT3 プルトニウム 239
NT3 プルトニウム 240
NT3 プルトニウム 241
NT3 プルトニウム 242
NT3 プルトニウム 243
NT3 プルトニウム 244
NT3 フレロビウム 286
NT3 ボーリウム 261
NT3 ボーリウム 262
NT3 マイトネリウム 266
NT3 メンデレビウム 245
NT3 メンデレビウム 246
NT3 メンデレビウム 259
NT3 ラザホージウム 253
NT3 ラザホージウム 254
NT3 ラザホージウム 255
NT3 ラザホージウム 256
NT3 ラザホージウム 257
NT3 ラザホージウム 258
NT3 ラザホージウム 259
NT3 ラザホージウム 260
NT3 ラザホージウム 261
NT3 ラザホージウム 262
NT3 ラザホージウム 263
NT3 ラザホージウム 267
NT2 重イオン崩壊放射性同位体
NT3 ケイ素 32 崩壊放射性同位体
NT4 プルトニウム 238
NT3 ネオン 24 崩壊ラジオアイソトープ
NT4 ウラン 232
NT4 ウラン 233
NT4 ウラン 234
NT4 トリウム 230
NT4 プロトアクチニウム 231
NT3 マグネシウム 28 崩壊ラジオアイソトープ
NT4 ウラン 234
NT4 プルトニウム 236
NT3 炭素 12 崩壊ラジオアイソトープ
NT4 バリウム 114
NT3 炭素 14 崩壊ラジオアイソトープ
NT4 ラジウム 222
NT4 ラジウム 223
NT4 ラジウム 224
NT4 ラジウム 226
NT2 親骨性物質
NT2 遅発中性子の先行核
NT2 遅発陽子先行核
NT2 中性子不足同位体
NT2 内部転換放射性同位体
NT3 アインスタイニウム 254
NT3 アクチニウム 227
NT3 アスタチン 212
NT3 アンチモン 119
NT3 アンチモン 122
NT3 アンチモン 124
NT3 アンチモン 126
NT3 イッテルビウム 164
NT3 イッテルビウム 165
NT3 イッテルビウム 166
NT3 イッテルビウム 177
NT3 イットリウム 86
NT3 イリジウム 190
NT3 イリジウム 191
NT3 イリジウム 192
NT3 イリジウム 193
NT3 インジウム 112
NT3 インジウム 114
NT3 インジウム 115
NT3 インジウム 116
NT3 インジウム 121
NT3 ウラン 230
NT3 ウラン 235
NT3 ウラン 240
NT3 エルビウム 156
NT3 エルビウム 169
NT3 オスミウム 180
NT3 オスミウム 189
NT3 オスミウム 190
NT3 オスミウム 191
NT3 オスミウム 194
NT3 カドミウム 111
NT3 カドミウム 113
NT3 カリフォルニウム 247
NT3 カリフォルニウム 250
NT3 キセノン 125
NT3 キセノン 129
NT3 キセノン 131
NT3 キセノン 133
NT3 クリプトン 79
NT3 クリプトン 83
NT3 ゲルマニウム 73
NT3 ゲルマニウム 75
NT3 コバルト 58
NT3 コバルト 60
NT3 サマリウム 145
NT3 サマリウム 151
NT3 ジスプロシウム 159
NT3 スカンジウム 46
NT3 スズ 113
NT3 スズ 119
NT3 スズ 121
NT3 セシウム 123
NT3 セシウム 134
NT3 セシウム 138
NT3 セリウム 133
NT3 セリウム 137
NT3 セレン 79
NT3 セレン 81
NT3 タリウム 198
NT3 タングステン 176
NT3 タングステン 181
NT3 タングステン 185
NT3 タンタル 182
NT3 ツリウム 159
NT3 ツリウム 161
NT3 テクネチウム 96
NT3 テクネチウム 97
NT3 テクネチウム 99
NT3 テルビウム 151
NT3 テルビウム 157
NT3 テルビウム 158
NT3 テルル 121
NT3 テルル 123
NT3 テルル 125
NT3 トリウム 234
NT3 ニオブ 91
NT3 ニオブ 93
NT3 ニオブ 94
NT3 ネオジム 147
NT3 ネプツニウム 236
NT3 ハフニウム 178
NT3 ハフニウム 179
NT3 ハフニウム 180
NT3 パラジウム 112
NT3 バリウム 131
NT3 バリウム 133
NT3 バリウム 135
NT3 バークリウム 243
NT3 プラセオジム 142
NT3 プルトニウム 235
NT3 プルトニウム 237
NT3 プロメチウム 145
NT3 ホルミウム 158
NT3 ホルミウム 160
NT3 ホルミウム 164
NT3 ポロニウム 199
NT3 ポロニウム 201
NT3 ポロニウム 202
NT3 ポロニウム 203
NT3 ポロニウム 205
NT3 ポロニウム 206
NT3 ポロニウム 207
NT3 モリブデン 93

NT3 ヨウ素 125
NT3 ヨウ素 129
NT3 ヨウ素 130
NT3 ヨウ素 132
NT3 ヨウ素 133
NT3 ラジウム 213
NT3 ラジウム 225
NT3 ラジウム 228
NT3 ラジウム 230
NT3 ラドン 210
NT3 ラドン 211
NT3 ルテチウム 169
NT3 ルテチウム 170
NT3 ルテチウム 171
NT3 ルテチウム 172
NT3 ルテチウム 176
NT3 ルビジウム 81
NT3 レニウム 183
NT3 レニウム 184
NT3 レニウム 188
NT3 レニウム 189
NT3 ロジウム 100
NT3 ロジウム 101
NT3 ロジウム 103
NT3 ロジウム 105
NT3 ロジウム 96
NT3 鉛 199
NT3 鉛 202
NT3 金 191
NT3 金 193
NT3 金 195
NT3 金 196
NT3 金 197
NT3 銀 103
NT3 銀 105
NT3 銀 107
NT3 銀 109
NT3 銀 111
NT3 銀 99
NT3 臭素 77
NT3 臭素 80
NT3 臭素 82
NT3 水銀 193
NT3 水銀 195
NT3 水銀 197
NT3 水銀 199
NT3 白金 193
NT3 白金 195
NT3 白金 197
NT3 白金 199
NT2 日寿命放射性同位体
NT3 アインスタイニウム 251
NT3 アインスタイニウム 253
NT3 アインスタイニウム 254
NT3 アインスタイニウム 255
NT3 アクチニウム 225
NT3 アクチニウム 226
NT3 アメリシウム 240
NT3 アルゴン 37
NT3 アンチモン 119
NT3 アンチモン 120
NT3 アンチモン 122
NT3 アンチモン 124
NT3 アンチモン 126
NT3 アンチモン 127
NT3 イッテルビウム 166
NT3 イッテルビウム 169
NT3 イッテルビウム 175
NT3 イットリウム 87
NT3 イットリウム 88
NT3 イットリウム 90
NT3 イットリウム 91
NT3 イリジウム 188
NT3 イリジウム 189
NT3 イリジウム 190
NT3 イリジウム 192
NT3 イリジウム 193
NT3 イリジウム 194
NT3 インジウム 111
NT3 インジウム 114
NT3 ウラン 230
NT3 ウラン 231
NT3 ウラン 237
NT3 エルビウム 160
NT3 エルビウム 169
NT3 エルビウム 172
NT3 オスミウム 185
NT3 オスミウム 191
NT3 オスミウム 193
NT3 カドミウム 115
NT3 ガドリニウム 146
NT3 ガドリニウム 147
NT3 ガドリニウム 149
NT3 ガドリニウム 151
NT3 ガドリニウム 153
NT3 ガリウム 67
NT3 カリフォルニウム 246
NT3 カリフォルニウム 248
NT3 カリフォルニウム 253
NT3 カリフォルニウム 254
NT3 カルシウム 45
NT3 カルシウム 47
NT3 キセノン 127
NT3 キセノン 129
NT3 キセノン 131
NT3 キセノン 133
NT3 キュリウム 240
NT3 キュリウム 241
NT3 キュリウム 242
NT3 クリプトン 79
NT3 クロム 51
NT3 ゲルマニウム 68
NT3 ゲルマニウム 69
NT3 ゲルマニウム 71
NT3 コバルト 56
NT3 コバルト 57
NT3 コバルト 58
NT3 サマリウム 145
NT3 サマリウム 153
NT3 ジスプロシウム 159
NT3 ジスプロシウム 166
NT3 ジルコニウム 88
NT3 ジルコニウム 89
NT3 ジルコニウム 95
NT3 スカンジウム 44
NT3 スカンジウム 46
NT3 スカンジウム 47
NT3 スカンジウム 48
NT3 スズ 113
NT3 スズ 117
NT3 スズ 119
NT3 スズ 121
NT3 スズ 123
NT3 スズ 125
NT3 ストロンチウム 82
NT3 ストロンチウム 83
NT3 ストロンチウム 85
NT3 ストロンチウム 89
NT3 セシウム 129
NT3 セシウム 131
NT3 セシウム 132
NT3 セシウム 136
NT3 セリウム 134
NT3 セリウム 137
NT3 セリウム 139
NT3 セリウム 141
NT3 セリウム 143
NT3 セリウム 144
NT3 セレン 72
NT3 セレン 75
NT3 タリウム 200
NT3 タリウム 201
NT3 タリウム 202
NT3 タングステン 178
NT3 タングステン 181
NT3 タングステン 185
NT3 タングステン 187
NT3 タングステン 188
NT3 タンタル 177
NT3 タンタル 182
NT3 タンタル 183
NT3 ツリウム 165
NT3 ツリウム 167
NT3 ツリウム 168
NT3 ツリウム 170
NT3 ツリウム 172
NT3 テクネチウム 95
NT3 テクネチウム 96
NT3 テクネチウム 97
NT3 テルビウム 153
NT3 テルビウム 155
NT3 テルビウム 156
NT3 テルビウム 160
NT3 テルビウム 161
NT3 テルル 118
NT3 テルル 119
NT3 テルル 121
NT3 テルル 123
NT3 テルル 125
NT3 テルル 127
NT3 テルル 129
NT3 テルル 131
NT3 テルル 132
NT3 ドブニウム 268
NT3 トリウム 227
NT3 トリウム 231
NT3 トリウム 234
NT3 ニオブ 91
NT3 ニオブ 92
NT3 ニオブ 95
NT3 ニッケル 56
NT3 ニッケル 57
NT3 ニッケル 66
NT3 ネオジム 140
NT3 ネオジム 147
NT3 ネプツニウム 234
NT3 ネプツニウム 238
NT3 ネプツニウム 239
NT3 バナジウム 48
NT3 バナジウム 49
NT3 ハフニウム 175
NT3 ハフニウム 179
NT3 ハフニウム 181
NT3 パラジウム 100
NT3 パラジウム 103
NT3 バリウム 128
NT3 バリウム 131
NT3 バリウム 133
NT3 バリウム 135
NT3 バリウム 140

NT3 バークリウム 245
NT3 バークリウム 246
NT3 バークリウム 249
NT3 ビスマス 205
NT3 ビスマス 206
NT3 ビスマス 210
NT3 ヒ素 71
NT3 ヒ素 72
NT3 ヒ素 73
NT3 ヒ素 74
NT3 ヒ素 76
NT3 ヒ素 77
NT3 フェルミウム 252
NT3 フェルミウム 253
NT3 フェルミウム 257
NT3 プラセオジム 143
NT3 プルトニウム 237
NT3 プルトニウム 246
NT3 プルトニウム 247
NT3 プロトアクチニウム 229
NT3 プロトアクチニウム 230
NT3 プロトアクチニウム 232
NT3 プロトアクチニウム 233
NT3 プロメチウム 143
NT3 プロメチウム 148
NT3 プロメチウム 149
NT3 プロメチウム 151
NT3 ベリリウム 7
NT3 ホルミウム 166
NT3 ポロニウム 206
NT3 ポロニウム 210
NT3 マンガン 52
NT3 マンガン 54
NT3 メンデレビウム 258
NT3 モリブデン 99
NT3 ユウロピウム 145
NT3 ユウロピウム 146
NT3 ユウロピウム 147
NT3 ユウロピウム 148
NT3 ユウロピウム 149
NT3 ユウロピウム 156
NT3 ヨウ素 124
NT3 ヨウ素 125
NT3 ヨウ素 126
NT3 ヨウ素 131
NT3 ラジウム 223
NT3 ラジウム 224
NT3 ラジウム 225
NT3 ラドン 222
NT3 ランタン 140
NT3 リン 32
NT3 リン 33
NT3 ルテチウム 169
NT3 ルテチウム 170
NT3 ルテチウム 171
NT3 ルテチウム 172
NT3 ルテチウム 174
NT3 ルテチウム 177
NT3 ルテニウム 103
NT3 ルテニウム 97
NT3 ルビジウム 83
NT3 ルビジウム 84
NT3 ルビジウム 86
NT3 レニウム 182
NT3 レニウム 183
NT3 レニウム 184
NT3 レニウム 186
NT3 レニウム 189
NT3 ロジウム 101
NT3 ロジウム 102
NT3 ロジウム 105
NT3 ロジウム 99
NT3 亜鉛 65
NT3 亜鉛 72
NT3 鉛 203
NT3 金 194
NT3 金 195
NT3 金 196
NT3 金 198
NT3 金 199
NT3 銀 105
NT3 銀 106
NT3 銀 110
NT3 銀 111
NT3 臭素 77
NT3 臭素 82
NT3 水銀 195
NT3 水銀 197
NT3 水銀 203
NT3 鉄 59
NT3 銅 67
NT3 白金 188
NT3 白金 191
NT3 白金 193
NT3 白金 195
NT3 硫黄 35
NT2 年寿命放射性同位体
NT3 アインスタイニウム 252
NT3 アクチニウム 227
NT3 アメリシウム 241
NT3 アメリシウム 242
NT3 アメリシウム 243
NT3 アルゴン 39
NT3 アルゴン 42
NT3 アルミニウム 26
NT3 アンチモン 125
NT3 イリジウム 192
NT3 インジウム 115
NT3 ウラン 232
NT3 ウラン 233
NT3 ウラン 234
NT3 ウラン 235
NT3 ウラン 236
NT3 ウラン 238
NT3 オスミウム 186
NT3 オスミウム 194
NT3 カドミウム 109
NT3 カドミウム 113
NT3 ガドリニウム 148
NT3 ガドリニウム 150
NT3 ガドリニウム 152
NT3 カリウム 40
NT3 カリフォルニウム 249
NT3 カリフォルニウム 250
NT3 カリフォルニウム 251
NT3 カリフォルニウム 252
NT3 カルシウム 41
NT3 キュリウム 243
NT3 キュリウム 244
NT3 キュリウム 245
NT3 キュリウム 246
NT3 キュリウム 247
NT3 キュリウム 248
NT3 キュリウム 250
NT3 クリプトン 81
NT3 クリプトン 85
NT3 ケイ素 32
NT3 コバルト 60
NT3 サマリウム 146
NT3 サマリウム 147
NT3 サマリウム 148
NT3 サマリウム 151
NT3 ジスプロシウム 154
NT3 ジルコニウム 93
NT3 スズ 121
NT3 スズ 126
NT3 ストロンチウム 90
NT3 セシウム 134
NT3 セシウム 135
NT3 セシウム 137
NT3 セレン 79
NT3 タリウム 204
NT3 タンタル 179
NT3 チタン 44
NT3 ツリウム 171
NT3 テクネチウム 97
NT3 テクネチウム 98
NT3 テクネチウム 99
NT3 テルビウム 157
NT3 テルビウム 158
NT3 テルル 123
NT3 トリウム 228
NT3 トリウム 229
NT3 トリウム 230
NT3 トリウム 232
NT3 トリチウム
NT3 ナトリウム 22
NT3 ニオブ 91
NT3 ニオブ 92
NT3 ニオブ 93
NT3 ニオブ 94
NT3 ニッケル 59
NT3 ニッケル 63
NT3 ネオジム 144
NT3 ネプツニウム 235
NT3 ネプツニウム 236
NT3 ネプツニウム 237
NT3 バナジウム 50
NT3 ハフニウム 172
NT3 ハフニウム 174
NT3 ハフニウム 178
NT3 ハフニウム 182
NT3 パラジウム 107
NT3 バリウム 133
NT3 バークリウム 247
NT3 ビスマス 207
NT3 ビスマス 208
NT3 ビスマス 210
NT3 プルトニウム 236
NT3 プルトニウム 238
NT3 プルトニウム 239
NT3 プルトニウム 240
NT3 プルトニウム 241
NT3 プルトニウム 242
NT3 プルトニウム 244
NT3 プロトアクチニウム 231
NT3 プロメチウム 144
NT3 プロメチウム 145
NT3 プロメチウム 146
NT3 プロメチウム 147
NT3 ベリリウム 10
NT3 ホルミウム 163
NT3 ホルミウム 166
NT3 ポロニウム 208
NT3 ポロニウム 209
NT3 マンガン 53
NT3 モリブデン 93
NT3 ユウロピウム 150
NT3 ユウロピウム 152
NT3 ユウロピウム 154

NT3 ユウロピウム 155
NT3 ヨウ素 129
NT3 ラジウム 226
NT3 ラジウム 228
NT3 ランタン 137
NT3 ランタン 138
NT3 ルテチウム 173
NT3 ルテチウム 174
NT3 ルテチウム 176
NT3 ルテニウム 106
NT3 ルビジウム 87
NT3 レニウム 186
NT3 レニウム 187
NT3 ロジウム 101
NT3 鉛 202
NT3 鉛 205
NT3 鉛 210
NT3 塩素 36
NT3 銀 108
NT3 水銀 194
NT3 炭素 14
NT3 鉄 55
NT3 鉄 60
NT3 白金 190
NT3 白金 193
NT2 秒寿命放射性同位体
NT3 アインスタイニウム 241
NT3 アインスタイニウム 242
NT3 アインスタイニウム 243
NT3 アインスタイニウム 244
NT3 アクチニウム 214
NT3 アクチニウム 222
NT3 アクチニウム 234
NT3 アクチニウム 235
NT3 アスタチン 198
NT3 アスタチン 199
NT3 アスタチン 200
NT3 アスタチン 202
NT3 アスタチン 218
NT3 アスタチン 219
NT3 アスタチン 222
NT3 アスタチン 223
NT3 アメリシウム 231
NT3 アメリシウム 232
NT3 アルゴン 35
NT3 アルゴン 45
NT3 アルゴン 46
NT3 アルミニウム 24
NT3 アルミニウム 25
NT3 アルミニウム 26
NT3 アルミニウム 30
NT3 アンチモン 105
NT3 アンチモン 106
NT3 アンチモン 107
NT3 アンチモン 108
NT3 アンチモン 109
NT3 アンチモン 110
NT3 アンチモン 112
NT3 アンチモン 126
NT3 アンチモン 134
NT3 アンチモン 135
NT3 イッテルビウム 153
NT3 イッテルビウム 155
NT3 イッテルビウム 156
NT3 イッテルビウム 157
NT3 イッテルビウム 169
NT3 イッテルビウム 176
NT3 イッテルビウム 177
NT3 イットリウム 78
NT3 イットリウム 79
NT3 イットリウム 80
NT3 イットリウム 82
NT3 イットリウム 84
NT3 イットリウム 89
NT3 イットリウム 96
NT3 イットリウム 97
NT3 イットリウム 98
NT3 イットリウム 99
NT3 イリジウム 170
NT3 イリジウム 171
NT3 イリジウム 172
NT3 イリジウム 173
NT3 イリジウム 174
NT3 イリジウム 175
NT3 イリジウム 176
NT3 イリジウム 177
NT3 イリジウム 178
NT3 イリジウム 191
NT3 イリジウム 196
NT3 イリジウム 198
NT3 イリジウム 199
NT3 イリジウム 202
NT3 インジウム 101
NT3 インジウム 102
NT3 インジウム 104
NT3 インジウム 105
NT3 インジウム 107
NT3 インジウム 116
NT3 インジウム 118
NT3 インジウム 120
NT3 インジウム 121
NT3 インジウム 122
NT3 インジウム 123
NT3 インジウム 124
NT3 インジウム 125
NT3 インジウム 126
NT3 インジウム 127
NT3 インジウム 129
NT3 インジウム 98
NT3 インジウム 99
NT3 エルビウム 146
NT3 エルビウム 147
NT3 エルビウム 148
NT3 エルビウム 149
NT3 エルビウム 150
NT3 エルビウム 151
NT3 エルビウム 152
NT3 エルビウム 153
NT3 エルビウム 167
NT3 エルビウム 176
NT3 エルビウム 177
NT3 オスミウム 168
NT3 オスミウム 169
NT3 オスミウム 170
NT3 オスミウム 171
NT3 オスミウム 172
NT3 オスミウム 173
NT3 オスミウム 174
NT3 オスミウム 192
NT3 オスミウム 199
NT3 オスミウム 200
NT3 カドミウム 120
NT3 カドミウム 121
NT3 カドミウム 122
NT3 カドミウム 123
NT3 カドミウム 124
NT3 カドミウム 97
NT3 カドミウム 98
NT3 カドミウム 99
NT3 ガドリニウム 135
NT3 ガドリニウム 140
NT3 ガドリニウム 141
NT3 ガドリニウム 143
NT3 ガドリニウム 164
NT3 ガドリニウム 165
NT3 ガドリニウム 166
NT3 ガドリニウム 167
NT3 ガドリニウム 169
NT3 カリウム 37
NT3 カリウム 38
NT3 カリウム 47
NT3 カリウム 48
NT3 カリウム 49
NT3 ガリウム 63
NT3 ガリウム 74
NT3 ガリウム 76
NT3 ガリウム 77
NT3 ガリウム 78
NT3 ガリウム 79
NT3 ガリウム 80
NT3 ガリウム 81
NT3 カリフォルニウム 237
NT3 カリフォルニウム 239
NT3 カルシウム 50
NT3 カルシウム 51
NT3 カルシウム 52
NT3 キセノン 112
NT3 キセノン 113
NT3 キセノン 114
NT3 キセノン 115
NT3 キセノン 116
NT3 キセノン 125
NT3 キセノン 139
NT3 キセノン 140
NT3 キセノン 141
NT3 キセノン 142
NT3 キセノン 144
NT3 クリプトン 72
NT3 クリプトン 73
NT3 クリプトン 79
NT3 クリプトン 81
NT3 クリプトン 90
NT3 クリプトン 91
NT3 クリプトン 92
NT3 クリプトン 93
NT3 クロム 57
NT3 クロム 58
NT3 クロム 59
NT3 ケイ素 26
NT3 ケイ素 27
NT3 ケイ素 33
NT3 ケイ素 34
NT3 ゲルマニウム 65
NT3 ゲルマニウム 75
NT3 ゲルマニウム 77
NT3 ゲルマニウム 79
NT3 ゲルマニウム 80
NT3 ゲルマニウム 81
NT3 ゲルマニウム 82
NT3 ゲルマニウム 83
NT3 ゲルマニウム 84
NT3 コバルト 63
NT3 コバルト 65
NT3 コペルニシウム 285
NT3 サマリウム 130
NT3 サマリウム 131
NT3 サマリウム 132
NT3 サマリウム 133
NT3 サマリウム 134
NT3 サマリウム 135

NT3 サマリウム 136
NT3 サマリウム 137
NT3 サマリウム 139
NT3 サマリウム 159
NT3 サマリウム 160
NT3 サマリウム 161
NT3 サマリウム 162
NT3 シーボーギウム 265
NT3 シーボーギウム 266
NT3 シーボーギウム 268
NT3 ジスプロシウム 140
NT3 ジスプロシウム 141
NT3 ジスプロシウム 142
NT3 ジスプロシウム 143
NT3 ジスプロシウム 144
NT3 ジスプロシウム 145
NT3 ジスプロシウム 146
NT3 ジスプロシウム 147
NT3 ジスプロシウム 169
NT3 ジスプロシウム 170
NT3 ジスプロシウム 171
NT3 ジルコニウム 100
NT3 ジルコニウム 101
NT3 ジルコニウム 102
NT3 ジルコニウム 103
NT3 ジルコニウム 104
NT3 ジルコニウム 83
NT3 ジルコニウム 85
NT3 ジルコニウム 87
NT3 ジルコニウム 98
NT3 ジルコニウム 99
NT3 スカンジウム 42
NT3 スカンジウム 46
NT3 スカンジウム 51
NT3 スカンジウム 52
NT3 スズ 102
NT3 スズ 103
NT3 スズ 105
NT3 スズ 128
NT3 スズ 131
NT3 スズ 132
NT3 スズ 133
NT3 スズ 134
NT3 ストロンチウム 76
NT3 ストロンチウム 77
NT3 ストロンチウム 83
NT3 ストロンチウム 95
NT3 ストロンチウム 96
NT3 セシウム 115
NT3 セシウム 116
NT3 セシウム 117
NT3 セシウム 118
NT3 セシウム 119
NT3 セシウム 122
NT3 セシウム 123
NT3 セシウム 124
NT3 セシウム 136
NT3 セシウム 141
NT3 セシウム 142
NT3 セシウム 143
NT3 セシウム 144
NT3 セリウム 121
NT3 セリウム 122
NT3 セリウム 123
NT3 セリウム 124
NT3 セリウム 125
NT3 セリウム 126
NT3 セリウム 127
NT3 セリウム 135
NT3 セリウム 139
NT3 セリウム 147
NT3 セリウム 148
NT3 セリウム 149
NT3 セリウム 150
NT3 セリウム 151
NT3 セリウム 152
NT3 セレン 69
NT3 セレン 77
NT3 セレン 85
NT3 セレン 86
NT3 セレン 87
NT3 セレン 88
NT3 タリウム 180
NT3 タリウム 181
NT3 タリウム 182
NT3 タリウム 184
NT3 タリウム 185
NT3 タリウム 186
NT3 タリウム 187
NT3 タリウム 195
NT3 タリウム 197
NT3 タリウム 207
NT3 タングステン 160
NT3 タングステン 162
NT3 タングステン 163
NT3 タングステン 164
NT3 タングステン 165
NT3 タングステン 166
NT3 タングステン 167
NT3 タングステン 168
NT3 タングステン 169
NT3 タングステン 183
NT3 タンタル 160
NT3 タンタル 161
NT3 タンタル 162
NT3 タンタル 163
NT3 タンタル 164
NT3 タンタル 165
NT3 タンタル 166
NT3 タンタル 188
NT3 チタン 53
NT3 ツリウム 151
NT3 ツリウム 152
NT3 ツリウム 153
NT3 ツリウム 154
NT3 ツリウム 155
NT3 ツリウム 156
NT3 ツリウム 162
NT3 ツリウム 178
NT3 ツリウム 179
NT3 テクネチウム 100
NT3 テクネチウム 102
NT3 テクネチウム 103
NT3 テクネチウム 106
NT3 テクネチウム 107
NT3 テクネチウム 108
NT3 テクネチウム 109
NT3 テクネチウム 87
NT3 テクネチウム 88
NT3 テクネチウム 90
NT3 テルビウム 139
NT3 テルビウム 140
NT3 テルビウム 141
NT3 テルビウム 143
NT3 テルビウム 144
NT3 テルビウム 145
NT3 テルビウム 146
NT3 テルビウム 151
NT3 テルビウム 158
NT3 テルビウム 166
NT3 テルビウム 167
NT3 テルビウム 168
NT3 テルビウム 169
NT3 テルビウム 170
NT3 テルル 108
NT3 テルル 109
NT3 テルル 110
NT3 テルル 111
NT3 テルル 135
NT3 テルル 136
NT3 テルル 137
NT3 テルル 138
NT3 ドブニウム 255
NT3 ドブニウム 256
NT3 ドブニウム 257
NT3 ドブニウム 258
NT3 ドブニウム 259
NT3 ドブニウム 260
NT3 ドブニウム 261
NT3 ドブニウム 262
NT3 ドブニウム 263
NT3 トリウム 215
NT3 トリウム 223
NT3 トリウム 224
NT3 ナトリウム 21
NT3 ナトリウム 25
NT3 ナトリウム 26
NT3 ニオブ 100
NT3 ニオブ 101
NT3 ニオブ 102
NT3 ニオブ 103
NT3 ニオブ 104
NT3 ニオブ 105
NT3 ニオブ 106
NT3 ニオブ 83
NT3 ニオブ 84
NT3 ニオブ 85
NT3 ニオブ 90
NT3 ニオブ 97
NT3 ニオブ 98
NT3 ニオブ 99
NT3 ニッケル 67
NT3 ニッケル 69
NT3 ニッケル 70
NT3 ニッケル 71
NT3 ニッケル 72
NT3 ニッケル 74
NT3 ネオジム 127
NT3 ネオジム 129
NT3 ネオジム 130
NT3 ネオジム 131
NT3 ネオジム 137
NT3 ネオジム 153
NT3 ネオジム 154
NT3 ネオジム 155
NT3 ネオジム 156
NT3 ネオン 18
NT3 ネオン 19
NT3 ネオン 23
NT3 ノーベリウム 252
NT3 ノーベリウム 254
NT3 ノーベリウム 256
NT3 ノーベリウム 257
NT3 ハッシウム 269
NT3 ハッシウム 270
NT3 ハッシウム 271
NT3 ハッシウム 272
NT3 バナジウム 43
NT3 バナジウム 54
NT3 バナジウム 55

NT3 ハフニウム 154
NT3 ハフニウム 158
NT3 ハフニウム 159
NT3 ハフニウム 160
NT3 ハフニウム 161
NT3 ハフニウム 162
NT3 ハフニウム 163
NT3 ハフニウム 177
NT3 ハフニウム 178
NT3 ハフニウム 179
NT3 ハフニウム 187
NT3 ハフニウム 188
NT3 パラジウム 107
NT3 パラジウム 115
NT3 パラジウム 116
NT3 パラジウム 117
NT3 パラジウム 118
NT3 パラジウム 93
NT3 パラジウム 94
NT3 パラジウム 95
NT3 バリウム 117
NT3 バリウム 118
NT3 バリウム 119
NT3 バリウム 120
NT3 バリウム 121
NT3 バリウム 127
NT3 バリウム 143
NT3 バリウム 144
NT3 バリウム 145
NT3 バリウム 146
NT3 バークリウム 235
NT3 ビスマス 189
NT3 ビスマス 190
NT3 ビスマス 191
NT3 ビスマス 192
NT3 ビスマス 193
NT3 ビスマス 198
NT3 ビスマス 217
NT3 ビスマス 218
NT3 ヒ素 67
NT3 ヒ素 80
NT3 ヒ素 81
NT3 ヒ素 82
NT3 ヒ素 83
NT3 ヒ素 84
NT3 ヒ素 85
NT3 フェルミウム 245
NT3 フェルミウム 246
NT3 フェルミウム 247
NT3 フェルミウム 248
NT3 フェルミウム 250
NT3 フェルミウム 259
NT3 フッ素 20
NT3 フッ素 21
NT3 フッ素 22
NT3 フッ素 23
NT3 プラセオジム 124
NT3 プラセオジム 125
NT3 プラセオジム 126
NT3 プラセオジム 127
NT3 プラセオジム 128
NT3 プラセオジム 129
NT3 プラセオジム 130
NT3 プラセオジム 150
NT3 プラセオジム 151
NT3 プラセオジム 152
NT3 プラセオジム 153
NT3 プラセオジム 154
NT3 フランシウム 204
NT3 フランシウム 205
NT3 フランシウム 206
NT3 フランシウム 207
NT3 フランシウム 208
NT3 フランシウム 209
NT3 フランシウム 213
NT3 フランシウム 220
NT3 フランシウム 226
NT3 フランシウム 228
NT3 フランシウム 229
NT3 フランシウム 230
NT3 フランシウム 231
NT3 フランシウム 232
NT3 プルトニウム 229
NT3 フレロビウム 289
NT3 プロトアクチニウム 225
NT3 プロメチウム 128
NT3 プロメチウム 129
NT3 プロメチウム 130
NT3 プロメチウム 131
NT3 プロメチウム 132
NT3 プロメチウム 133
NT3 プロメチウム 134
NT3 プロメチウム 135
NT3 プロメチウム 140
NT3 プロメチウム 142
NT3 プロメチウム 155
NT3 プロメチウム 156
NT3 プロメチウム 157
NT3 プロメチウム 158
NT3 プロメチウム 159
NT3 ベリリウム 11
NT3 ホルミウム 145
NT3 ホルミウム 146
NT3 ホルミウム 148
NT3 ホルミウム 149
NT3 ホルミウム 150
NT3 ホルミウム 151
NT3 ホルミウム 152
NT3 ホルミウム 159
NT3 ホルミウム 161
NT3 ホルミウム 163
NT3 ホルミウム 170
NT3 ホルミウム 171
NT3 ホルミウム 172
NT3 ホルミウム 173
NT3 ホルミウム 174
NT3 ホルミウム 175
NT3 ポロニウム 195
NT3 ポロニウム 196
NT3 ポロニウム 197
NT3 ポロニウム 203
NT3 ポロニウム 207
NT3 ポロニウム 211
NT3 ポロニウム 212
NT3 ポロニウム 217
NT3 ボーリウム 266
NT3 ボーリウム 267
NT3 ボーリウム 271
NT3 ボーリウム 272
NT3 マイトネリウム 271
NT3 マイトネリウム 272
NT3 マイトネリウム 273
NT3 マイトネリウム 274
NT3 マグネシウム 22
NT3 マグネシウム 23
NT3 マグネシウム 29
NT3 マンガン 58
NT3 マンガン 59
NT3 マンガン 60
NT3 メンデレビウム 247
NT3 メンデレビウム 248
NT3 メンデレビウム 249
NT3 メンデレビウム 250
NT3 モリブデン 105
NT3 モリブデン 106
NT3 モリブデン 107
NT3 モリブデン 108
NT3 モリブデン 110
NT3 モリブデン 86
NT3 モリブデン 87
NT3 ユウロピウム 135
NT3 ユウロピウム 136
NT3 ユウロピウム 138
NT3 ユウロピウム 139
NT3 ユウロピウム 140
NT3 ユウロピウム 141
NT3 ユウロピウム 142
NT3 ユウロピウム 144
NT3 ユウロピウム 160
NT3 ユウロピウム 161
NT3 ユウロピウム 162
NT3 ユウロピウム 163
NT3 ユウロピウム 164
NT3 ヨウ素 111
NT3 ヨウ素 112
NT3 ヨウ素 113
NT3 ヨウ素 114
NT3 ヨウ素 116
NT3 ヨウ素 133
NT3 ヨウ素 136
NT3 ヨウ素 137
NT3 ヨウ素 138
NT3 ヨウ素 139
NT3 ラザホージウム 253
NT3 ラザホージウム 255
NT3 ラザホージウム 257
NT3 ラザホージウム 259
NT3 ラザホージウム 262
NT3 ラジウム 207
NT3 ラジウム 208
NT3 ラジウム 209
NT3 ラジウム 210
NT3 ラジウム 211
NT3 ラジウム 212
NT3 ラジウム 214
NT3 ラジウム 221
NT3 ラジウム 222
NT3 ラジウム 233
NT3 ラジウム 234
NT3 ラドン 200
NT3 ラドン 201
NT3 ラドン 202
NT3 ラドン 203
NT3 ラドン 219
NT3 ラドン 220
NT3 ラドン 227
NT3 ラドン 228
NT3 ランタン 118
NT3 ランタン 119
NT3 ランタン 120
NT3 ランタン 121
NT3 ランタン 122
NT3 ランタン 123
NT3 ランタン 124
NT3 ランタン 144
NT3 ランタン 145
NT3 ランタン 146
NT3 ランタン 147
NT3 ランタン 148
NT3 ランタン 149

NT3 リン 29
NT3 リン 34
NT3 リン 35
NT3 リン 36
NT3 リン 37
NT3 ルテチウム 154
NT3 ルテチウム 157
NT3 ルテチウム 158
NT3 ルテチウム 159
NT3 ルテチウム 160
NT3 ルテチウム 183
NT3 ルテチウム 184
NT3 ルテニウム 109
NT3 ルテニウム 110
NT3 ルテニウム 111
NT3 ルテニウム 112
NT3 ルテニウム 113
NT3 ルテニウム 89
NT3 ルテニウム 90
NT3 ルテニウム 91
NT3 ルテニウム 93
NT3 ルビジウム 75
NT3 ルビジウム 76
NT3 ルビジウム 80
NT3 ルビジウム 91
NT3 ルビジウム 92
NT3 ルビジウム 93
NT3 ルビジウム 94
NT3 レニウム 165
NT3 レニウム 166
NT3 レニウム 167
NT3 レニウム 168
NT3 レニウム 169
NT3 レニウム 170
NT3 レニウム 171
NT3 レニウム 172
NT3 レニウム 192
NT3 レニウム 194
NT3 レニウム 195
NT3 レニウム 196
NT3 レントゲニウム 280
NT3 ローレンシウム 252
NT3 ローレンシウム 253
NT3 ローレンシウム 254
NT3 ローレンシウム 255
NT3 ローレンシウム 256
NT3 ローレンシウム 258
NT3 ローレンシウム 259
NT3 ロジウム 104
NT3 ロジウム 105
NT3 ロジウム 106
NT3 ロジウム 108
NT3 ロジウム 110
NT3 ロジウム 111
NT3 ロジウム 112
NT3 ロジウム 113
NT3 ロジウム 114
NT3 ロジウム 117
NT3 ロジウム 90
NT3 ロジウム 91
NT3 ロジウム 92
NT3 ロジウム 93
NT3 ロジウム 94
NT3 亜鉛 73
NT3 亜鉛 75
NT3 亜鉛 76
NT3 亜鉛 77
NT3 亜鉛 78
NT3 亜鉛 79
NT3 鉛 185
NT3 鉛 186
NT3 鉛 187
NT3 鉛 188
NT3 鉛 189
NT3 鉛 203
NT3 塩素 33
NT3 塩素 34
NT3 塩素 38
NT3 塩素 41
NT3 金 176
NT3 金 177
NT3 金 178
NT3 金 179
NT3 金 180
NT3 金 181
NT3 金 182
NT3 金 183
NT3 金 184
NT3 金 193
NT3 金 195
NT3 金 196
NT3 金 197
NT3 金 202
NT3 金 203
NT3 金 204
NT3 金 205
NT3 銀 101
NT3 銀 103
NT3 銀 107
NT3 銀 109
NT3 銀 110
NT3 銀 114
NT3 銀 115
NT3 銀 116
NT3 銀 117
NT3 銀 118
NT3 銀 119
NT3 銀 120
NT3 銀 122
NT3 銀 96
NT3 銀 97
NT3 銀 98
NT3 銀 99
NT3 酸素 19
NT3 酸素 20
NT3 酸素 21
NT3 酸素 22
NT3 臭素 71
NT3 臭素 76
NT3 臭素 79
NT3 臭素 86
NT3 臭素 87
NT3 臭素 88
NT3 臭素 89
NT3 臭素 90
NT3 水銀 179
NT3 水銀 180
NT3 水銀 181
NT3 水銀 182
NT3 水銀 183
NT3 水銀 184
NT3 水銀 185
NT3 炭素 10
NT3 炭素 15
NT3 窒素 16
NT3 窒素 17
NT3 鉄 52
NT3 鉄 63
NT3 鉄 64
NT3 銅 58
NT3 銅 68
NT3 銅 70
NT3 銅 71
NT3 銅 72
NT3 銅 73
NT3 銅 74
NT3 銅 75
NT3 白金 175
NT3 白金 176
NT3 白金 177
NT3 白金 178
NT3 白金 179
NT3 白金 180
NT3 白金 181
NT3 白金 183
NT3 白金 199
NT3 硫黄 30
NT3 硫黄 31
NT3 硫黄 39
NT3 硫黄 40
NT2 分寿命放射性同位体
NT3 アインスタイニウム 245
NT3 アインスタイニウム 246
NT3 アインスタイニウム 247
NT3 アインスタイニウム 248
NT3 アインスタイニウム 256
NT3 アクチニウム 222
NT3 アクチニウム 223
NT3 アクチニウム 230
NT3 アクチニウム 231
NT3 アクチニウム 232
NT3 アクチニウム 233
NT3 アスタチン 201
NT3 アスタチン 202
NT3 アスタチン 203
NT3 アスタチン 204
NT3 アスタチン 205
NT3 アスタチン 206
NT3 アスタチン 220
NT3 アスタチン 221
NT3 アメリシウム 233
NT3 アメリシウム 234
NT3 アメリシウム 235
NT3 アメリシウム 236
NT3 アメリシウム 244
NT3 アメリシウム 246
NT3 アメリシウム 247
NT3 アメリシウム 248
NT3 アメリシウム 249
NT3 アルゴン 43
NT3 アルゴン 44
NT3 アルミニウム 28
NT3 アルミニウム 29
NT3 アンチモン 111
NT3 アンチモン 113
NT3 アンチモン 114
NT3 アンチモン 115
NT3 アンチモン 116
NT3 アンチモン 118
NT3 アンチモン 120
NT3 アンチモン 122
NT3 アンチモン 124
NT3 アンチモン 126
NT3 アンチモン 128
NT3 アンチモン 129
NT3 アンチモン 130
NT3 アンチモン 131
NT3 アンチモン 132
NT3 アンチモン 133
NT3 イッテルビウム 158

NT3 イッテルビウム 159
NT3 イッテルビウム 160
NT3 イッテルビウム 161
NT3 イッテルビウム 162
NT3 イッテルビウム 163
NT3 イッテルビウム 165
NT3 イッテルビウム 167
NT3 イッテルビウム 179
NT3 イッテルビウム 180
NT3 イットリウム 81
NT3 イットリウム 83
NT3 イットリウム 84
NT3 イットリウム 86
NT3 イットリウム 91
NT3 イットリウム 94
NT3 イットリウム 95
NT3 イリジウム 179
NT3 イリジウム 180
NT3 イリジウム 181
NT3 イリジウム 182
NT3 イリジウム 183
NT3 イリジウム 192
NT3 イリジウム 197
NT3 インジウム 103
NT3 インジウム 104
NT3 インジウム 105
NT3 インジウム 106
NT3 インジウム 107
NT3 インジウム 108
NT3 インジウム 109
NT3 インジウム 111
NT3 インジウム 112
NT3 インジウム 114
NT3 インジウム 116
NT3 インジウム 117
NT3 インジウム 118
NT3 インジウム 119
NT3 インジウム 121
NT3 ウラン 227
NT3 ウラン 228
NT3 ウラン 229
NT3 ウラン 235
NT3 ウラン 239
NT3 ウラン 241
NT3 ウラン 242
NT3 エルビウム 154
NT3 エルビウム 155
NT3 エルビウム 156
NT3 エルビウム 157
NT3 エルビウム 159
NT3 エルビウム 173
NT3 エルビウム 174
NT3 オスミウム 175
NT3 オスミウム 176
NT3 オスミウム 177
NT3 オスミウム 178
NT3 オスミウム 179
NT3 オスミウム 180
NT3 オスミウム 181
NT3 オスミウム 190
NT3 オスミウム 195
NT3 オスミウム 196
NT3 オスミウム 197
NT3 カドミウム 100
NT3 カドミウム 101
NT3 カドミウム 102
NT3 カドミウム 103
NT3 カドミウム 104
NT3 カドミウム 105
NT3 カドミウム 111
NT3 カドミウム 118
NT3 カドミウム 119
NT3 ガドリニウム 142
NT3 ガドリニウム 143
NT3 ガドリニウム 144
NT3 ガドリニウム 145
NT3 ガドリニウム 161
NT3 ガドリニウム 162
NT3 ガドリニウム 163
NT3 カリウム 38
NT3 カリウム 44
NT3 カリウム 45
NT3 カリウム 46
NT3 ガリウム 64
NT3 ガリウム 65
NT3 ガリウム 70
NT3 ガリウム 74
NT3 ガリウム 75
NT3 カリフォルニウム 240
NT3 カリフォルニウム 241
NT3 カリフォルニウム 242
NT3 カリフォルニウム 243
NT3 カリフォルニウム 244
NT3 カリフォルニウム 245
NT3 カリフォルニウム 256
NT3 カルシウム 49
NT3 キセノン 117
NT3 キセノン 118
NT3 キセノン 119
NT3 キセノン 120
NT3 キセノン 121
NT3 キセノン 127
NT3 キセノン 135
NT3 キセノン 137
NT3 キセノン 138
NT3 キュリウム 233
NT3 キュリウム 234
NT3 キュリウム 235
NT3 キュリウム 236
NT3 キュリウム 237
NT3 キュリウム 251
NT3 クリプトン 74
NT3 クリプトン 75
NT3 クリプトン 89
NT3 クロム 49
NT3 クロム 55
NT3 クロム 56
NT3 ゲルマニウム 64
NT3 ゲルマニウム 67
NT3 コバルト 54
NT3 コバルト 60
NT3 コバルト 62
NT3 コペルニシウム 283
NT3 コペルニシウム 285
NT3 サマリウム 138
NT3 サマリウム 139
NT3 サマリウム 140
NT3 サマリウム 141
NT3 サマリウム 143
NT3 サマリウム 155
NT3 サマリウム 157
NT3 サマリウム 158
NT3 シーボーギウム 270
NT3 シーボーギウム 271
NT3 ジスプロシウム 147
NT3 ジスプロシウム 148
NT3 ジスプロシウム 149
NT3 ジスプロシウム 150
NT3 ジスプロシウム 151
NT3 ジスプロシウム 165
NT3 ジスプロシウム 167
NT3 ジスプロシウム 168
NT3 ジルコニウム 81
NT3 ジルコニウム 82
NT3 ジルコニウム 84
NT3 ジルコニウム 85
NT3 ジルコニウム 89
NT3 スカンジウム 49
NT3 スカンジウム 50
NT3 スズ 106
NT3 スズ 107
NT3 スズ 108
NT3 スズ 109
NT3 スズ 111
NT3 スズ 113
NT3 スズ 123
NT3 スズ 125
NT3 スズ 127
NT3 スズ 128
NT3 スズ 129
NT3 スズ 130
NT3 スズ 131
NT3 ストロンチウム 78
NT3 ストロンチウム 79
NT3 ストロンチウム 81
NT3 ストロンチウム 93
NT3 ストロンチウム 94
NT3 セシウム 120
NT3 セシウム 121
NT3 セシウム 122
NT3 セシウム 123
NT3 セシウム 125
NT3 セシウム 126
NT3 セシウム 128
NT3 セシウム 130
NT3 セシウム 135
NT3 セシウム 138
NT3 セシウム 139
NT3 セシウム 140
NT3 セリウム 128
NT3 セリウム 129
NT3 セリウム 130
NT3 セリウム 131
NT3 セリウム 145
NT3 セリウム 146
NT3 セレン 68
NT3 セレン 70
NT3 セレン 71
NT3 セレン 73
NT3 セレン 79
NT3 セレン 81
NT3 セレン 83
NT3 セレン 84
NT3 タリウム 188
NT3 タリウム 189
NT3 タリウム 190
NT3 タリウム 191
NT3 タリウム 192
NT3 タリウム 193
NT3 タリウム 194
NT3 タリウム 206
NT3 タリウム 207
NT3 タリウム 208
NT3 タリウム 209
NT3 タリウム 210
NT3 タングステン 170
NT3 タングステン 171
NT3 タングステン 172
NT3 タングステン 173
NT3 タングステン 174

NT3 タングステン 175
NT3 タングステン 179
NT3 タングステン 185
NT3 タングステン 189
NT3 タングステン 190
NT3 タンタル 167
NT3 タンタル 168
NT3 タンタル 169
NT3 タンタル 170
NT3 タンタル 171
NT3 タンタル 172
NT3 タンタル 178
NT3 タンタル 182
NT3 タンタル 185
NT3 タンタル 186
NT3 タンタル 187
NT3 チタン 51
NT3 チタン 52
NT3 ツリウム 156
NT3 ツリウム 157
NT3 ツリウム 158
NT3 ツリウム 159
NT3 ツリウム 160
NT3 ツリウム 161
NT3 ツリウム 162
NT3 ツリウム 164
NT3 ツリウム 174
NT3 ツリウム 175
NT3 ツリウム 176
NT3 ツリウム 177
NT3 テクネチウム 101
NT3 テクネチウム 102
NT3 テクネチウム 104
NT3 テクネチウム 105
NT3 テクネチウム 91
NT3 テクネチウム 92
NT3 テクネチウム 93
NT3 テクネチウム 94
NT3 テクネチウム 96
NT3 テルビウム 147
NT3 テルビウム 148
NT3 テルビウム 149
NT3 テルビウム 150
NT3 テルビウム 152
NT3 テルビウム 162
NT3 テルビウム 163
NT3 テルビウム 164
NT3 テルビウム 165
NT3 テルル 112
NT3 テルル 113
NT3 テルル 114
NT3 テルル 115
NT3 テルル 131
NT3 テルル 133
NT3 テルル 134
NT3 ドブニウム 264
NT3 ドブニウム 265
NT3 ドブニウム 266
NT3 トリウム 225
NT3 トリウム 226
NT3 トリウム 233
NT3 トリウム 235
NT3 トリウム 236
NT3 トリウム 237
NT3 ニオブ 85
NT3 ニオブ 86
NT3 ニオブ 87
NT3 ニオブ 88
NT3 ニオブ 94
NT3 ニオブ 98
NT3 ニオブ 99
NT3 ネオジム 132
NT3 ネオジム 133
NT3 ネオジム 134
NT3 ネオジム 135
NT3 ネオジム 136
NT3 ネオジム 137
NT3 ネオジム 139
NT3 ネオジム 141
NT3 ネオジム 151
NT3 ネオジム 152
NT3 ネオン 24
NT3 ネプツニウム 229
NT3 ネプツニウム 230
NT3 ネプツニウム 231
NT3 ネプツニウム 232
NT3 ネプツニウム 233
NT3 ネプツニウム 240
NT3 ネプツニウム 241
NT3 ネプツニウム 242
NT3 ネプツニウム 243
NT3 ネプツニウム 244
NT3 ノーベリウム 253
NT3 ノーベリウム 255
NT3 ノーベリウム 259
NT3 ハッシウム 274
NT3 バナジウム 47
NT3 バナジウム 52
NT3 バナジウム 53
NT3 ハフニウム 164
NT3 ハフニウム 165
NT3 ハフニウム 166
NT3 ハフニウム 167
NT3 ハフニウム 168
NT3 ハフニウム 169
NT3 ハフニウム 177
NT3 パラジウム 109
NT3 パラジウム 111
NT3 パラジウム 113
NT3 パラジウム 114
NT3 パラジウム 96
NT3 パラジウム 97
NT3 パラジウム 98
NT3 パラジウム 99
NT3 バリウム 122
NT3 バリウム 123
NT3 バリウム 124
NT3 バリウム 125
NT3 バリウム 127
NT3 バリウム 131
NT3 バリウム 137
NT3 バリウム 141
NT3 バリウム 142
NT3 バークリウム 238
NT3 バークリウム 239
NT3 バークリウム 240
NT3 バークリウム 242
NT3 バークリウム 251
NT3 バークリウム 252
NT3 バークリウム 253
NT3 バークリウム 254
NT3 ビスマス 193
NT3 ビスマス 194
NT3 ビスマス 195
NT3 ビスマス 196
NT3 ビスマス 197
NT3 ビスマス 198
NT3 ビスマス 199
NT3 ビスマス 200
NT3 ビスマス 201
NT3 ビスマス 211
NT3 ビスマス 212
NT3 ビスマス 213
NT3 ビスマス 214
NT3 ビスマス 215
NT3 ビスマス 216
NT3 ヒ素 68
NT3 ヒ素 69
NT3 ヒ素 70
NT3 ヒ素 79
NT3 フェルミウム 249
NT3 フェルミウム 250
NT3 フッ素 17
NT3 プラセオジム 131
NT3 プラセオジム 132
NT3 プラセオジム 133
NT3 プラセオジム 134
NT3 プラセオジム 135
NT3 プラセオジム 136
NT3 プラセオジム 138
NT3 プラセオジム 140
NT3 プラセオジム 142
NT3 プラセオジム 144
NT3 プラセオジム 146
NT3 プラセオジム 147
NT3 プラセオジム 148
NT3 プラセオジム 149
NT3 フランシウム 210
NT3 フランシウム 211
NT3 フランシウム 212
NT3 フランシウム 221
NT3 フランシウム 222
NT3 フランシウム 223
NT3 フランシウム 224
NT3 フランシウム 225
NT3 フランシウム 227
NT3 プルトニウム 232
NT3 プルトニウム 233
NT3 プルトニウム 235
NT3 プロトアクチニウム 226
NT3 プロトアクチニウム 227
NT3 プロトアクチニウム 234
NT3 プロトアクチニウム 235
NT3 プロトアクチニウム 236
NT3 プロトアクチニウム 237
NT3 プロトアクチニウム 238
NT3 プロメチウム 136
NT3 プロメチウム 137
NT3 プロメチウム 138
NT3 プロメチウム 139
NT3 プロメチウム 140
NT3 プロメチウム 141
NT3 プロメチウム 152
NT3 プロメチウム 153
NT3 プロメチウム 154
NT3 ホルミウム 150
NT3 ホルミウム 152
NT3 ホルミウム 153
NT3 ホルミウム 154
NT3 ホルミウム 155
NT3 ホルミウム 156
NT3 ホルミウム 157
NT3 ホルミウム 158
NT3 ホルミウム 159
NT3 ホルミウム 160
NT3 ホルミウム 162
NT3 ホルミウム 164
NT3 ホルミウム 168
NT3 ホルミウム 169
NT3 ホルミウム 170

NT3 ポロニウム 198
NT3 ポロニウム 199
NT3 ポロニウム 200
NT3 ポロニウム 201
NT3 ポロニウム 202
NT3 ポロニウム 203
NT3 ポロニウム 218
NT3 ボーリウム 275
NT3 マイトネリウム 265
NT3 マイトネリウム 279
NT3 マグネシウム 27
NT3 マンガン 50
NT3 マンガン 51
NT3 マンガン 52
NT3 マンガン 57
NT3 マンガン 58
NT3 メンデレビウム 251
NT3 メンデレビウム 252
NT3 メンデレビウム 253
NT3 メンデレビウム 254
NT3 メンデレビウム 255
NT3 メンデレビウム 258
NT3 モリブデン 101
NT3 モリブデン 102
NT3 モリブデン 103
NT3 モリブデン 104
NT3 モリブデン 88
NT3 モリブデン 89
NT3 モリブデン 91
NT3 ユウロピウム 142
NT3 ユウロピウム 143
NT3 ユウロピウム 154
NT3 ユウロピウム 158
NT3 ユウロピウム 159
NT3 ヨウ素 115
NT3 ヨウ素 117
NT3 ヨウ素 118
NT3 ヨウ素 119
NT3 ヨウ素 120
NT3 ヨウ素 122
NT3 ヨウ素 128
NT3 ヨウ素 130
NT3 ヨウ素 134
NT3 ヨウ素 136
NT3 ラザホージウム 261
NT3 ラザホージウム 263
NT3 ラジウム 213
NT3 ラジウム 227
NT3 ラジウム 229
NT3 ラジウム 231
NT3 ラジウム 232
NT3 ラドン 204
NT3 ラドン 205
NT3 ラドン 206
NT3 ラドン 207
NT3 ラドン 208
NT3 ラドン 209
NT3 ラドン 212
NT3 ラドン 221
NT3 ラドン 223
NT3 ラドン 225
NT3 ラドン 226
NT3 ランタン 125
NT3 ランタン 126
NT3 ランタン 127
NT3 ランタン 128
NT3 ランタン 129
NT3 ランタン 130
NT3 ランタン 131
NT3 ランタン 132
NT3 ランタン 134
NT3 ランタン 136
NT3 ランタン 143
NT3 リン 30
NT3 ルテチウム 161
NT3 ルテチウム 162
NT3 ルテチウム 163
NT3 ルテチウム 164
NT3 ルテチウム 165
NT3 ルテチウム 166
NT3 ルテチウム 167
NT3 ルテチウム 168
NT3 ルテチウム 169
NT3 ルテチウム 171
NT3 ルテチウム 172
NT3 ルテチウム 178
NT3 ルテチウム 180
NT3 ルテチウム 181
NT3 ルテチウム 182
NT3 ルテチウム 187
NT3 ルテニウム 107
NT3 ルテニウム 108
NT3 ルテニウム 92
NT3 ルテニウム 93
NT3 ルテニウム 94
NT3 ルビジウム 77
NT3 ルビジウム 78
NT3 ルビジウム 79
NT3 ルビジウム 81
NT3 ルビジウム 82
NT3 ルビジウム 84
NT3 ルビジウム 86
NT3 ルビジウム 88
NT3 ルビジウム 89
NT3 ルビジウム 90
NT3 レニウム 173
NT3 レニウム 174
NT3 レニウム 175
NT3 レニウム 176
NT3 レニウム 177
NT3 レニウム 178
NT3 レニウム 179
NT3 レニウム 180
NT3 レニウム 188
NT3 レニウム 190
NT3 レニウム 191
NT3 ローレンシウム 260
NT3 ロジウム 100
NT3 ロジウム 103
NT3 ロジウム 104
NT3 ロジウム 107
NT3 ロジウム 108
NT3 ロジウム 109
NT3 ロジウム 94
NT3 ロジウム 95
NT3 ロジウム 96
NT3 ロジウム 97
NT3 ロジウム 98
NT3 亜鉛 60
NT3 亜鉛 61
NT3 亜鉛 63
NT3 亜鉛 69
NT3 亜鉛 71
NT3 亜鉛 74
NT3 鉛 190
NT3 鉛 191
NT3 鉛 192
NT3 鉛 193
NT3 鉛 194
NT3 鉛 195
NT3 鉛 196
NT3 鉛 197
NT3 鉛 199
NT3 鉛 201
NT3 鉛 211
NT3 鉛 213
NT3 鉛 214
NT3 塩素 34
NT3 塩素 38
NT3 塩素 39
NT3 塩素 40
NT3 金 185
NT3 金 186
NT3 金 187
NT3 金 188
NT3 金 189
NT3 金 190
NT3 金 200
NT3 金 201
NT3 銀 100
NT3 銀 101
NT3 銀 102
NT3 銀 104
NT3 銀 105
NT3 銀 106
NT3 銀 108
NT3 銀 111
NT3 銀 113
NT3 銀 115
NT3 銀 116
NT3 銀 117
NT3 銀 99
NT3 酸素 14
NT3 酸素 15
NT3 臭素 72
NT3 臭素 73
NT3 臭素 74
NT3 臭素 77
NT3 臭素 78
NT3 臭素 80
NT3 臭素 82
NT3 臭素 84
NT3 臭素 85
NT3 水銀 186
NT3 水銀 187
NT3 水銀 188
NT3 水銀 189
NT3 水銀 190
NT3 水銀 191
NT3 水銀 199
NT3 水銀 205
NT3 水銀 206
NT3 炭素 11
NT3 窒素 13
NT3 鉄 53
NT3 鉄 61
NT3 鉄 62
NT3 銅 59
NT3 銅 60
NT3 銅 62
NT3 銅 66
NT3 銅 68
NT3 銅 69
NT3 白金 182
NT3 白金 183
NT3 白金 184
NT3 白金 185
NT3 白金 199
NT3 白金 201
NT3 硫黄 37

NT2 陽子崩壊放射性同位体
NT3 アルゴン 30
NT3 アルミニウム 21
NT3 イリジウム 164
NT3 イリジウム 165
NT3 カリウム 33
NT3 カリウム 34
NT3 カルシウム 34
NT3 ゲルマニウム 62
NT3 コバルト 49
NT3 コバルト 52
NT3 コバルト 53
NT3 スカンジウム 36
NT3 スカンジウム 37
NT3 スカンジウム 38
NT3 スカンジウム 39
NT3 セシウム 112
NT3 セシウム 113
NT3 セレン 66
NT3 タリウム 176
NT3 タリウム 177
NT3 タンタル 155
NT3 タンタル 156
NT3 タンタル 157
NT3 ツリウム 144
NT3 ツリウム 145
NT3 ツリウム 146
NT3 ツリウム 147
NT3 テルビウム 135
NT3 テルビウム 137
NT3 テルビウム 138
NT3 ナトリウム 19
NT3 バナジウム 40
NT3 バナジウム 41
NT3 ビスマス 185
NT3 ヒ素 62
NT3 ヒ素 63
NT3 ヒ素 64
NT3 フッ素 14
NT3 ホルミウム 140
NT3 ホルミウム 141
NT3 マンガン 45
NT3 ユウロピウム 130
NT3 ユウロピウム 131
NT3 ユウロピウム 132
NT3 ヨウ素 109
NT3 ランタン 117
NT3 ルテチウム 150
NT3 ルテチウム 151
NT3 ルビジウム 71
NT3 ルビジウム 72
NT3 レニウム 159
NT3 レニウム 160
NT3 亜鉛 54
NT3 亜鉛 55
NT3 亜鉛 56
NT3 塩素 28
NT3 塩素 29
NT3 塩素 30
NT3 金 170
NT3 金 171
NT3 窒素 10
NT3 鉄 45
NT3 銅 52
NT3 銅 53
NT3 銅 54
NT3 硫黄 26
NT1 無担体同位体
NT1 娘核種
NT1 硫黄同位体
NT2 硫黄 24
NT2 硫黄 26
NT2 硫黄 27
NT2 硫黄 28
NT2 硫黄 29
NT2 硫黄 30
NT2 硫黄 31
NT2 硫黄 32
NT2 硫黄 33
NT2 硫黄 34
NT2 硫黄 35
NT2 硫黄 36
NT2 硫黄 37
NT2 硫黄 38
NT2 硫黄 39
NT2 硫黄 40
NT2 硫黄 41
NT2 硫黄 42
NT2 硫黄 43
NT2 硫黄 44
NT2 硫黄 45
NT2 硫黄 46
NT2 硫黄 47
NT2 硫黄 48
NT2 硫黄 49
RT ガス遠心分離
RT 原子核
RT 同位体効果
RT 同位体生成
RT 同位体比
RT 同位体分離

同位体アプリケーション

NT1 トレーサ技術
NT2 同位体希釈
NT2 二核種減算法
NT2 標識付けプール技術
NT2 放射受容体測定
NT2 放射性トレーサー検層
NT2 放射免疫検出法
NT3 放射免疫シンチグラフィ
NT3 放射免疫検定
RT ラジオコロイド
RT 標識付け

同位体スピン
USE アイソスピン

同位体希釈

*BT1 トレーサ技術
RT 希釈
RT 定量化学分析
RT 不足当量

同位体交換

UF *アイソトープ交換*
UF *交換（同位体）*
UF *同位体代替*
NT1 二重温度（交換）法
RT 化学反応
RT 水素移動
RT 同位体効果
RT 同位体濃縮物質
RT 標識付け

同位体効果

UF *アイソトープ効果*
RT 同位体
RT 同位体交換

同位体生成

UF *生成（同位元素）*
RT 加速器
RT 消滅処理
RT 生産
RT 同位体
RT 同位体製造用原子炉
RT 放射性同位体ジェネレータ

同位体製造用原子炉

1995-01-10
医学、農業、工業等で使用される放射性同位体製造。核分裂性物質製造については、PRODUCTION REACTORS をも見よ。トリチウム製造については、 TRITIUM PRODUCTION REACTORS をも見よ。
*BT1 照射炉
NT1 アストラ炉
NT1 アプサラ炉
NT1 イアンーｒ１号炉
NT1 イスプラー1号炉
NT1 エヴァ炉
NT1 オパール炉
NT1 ガルフ・トリガマーク３型炉
NT1 コンソートー２号炉
NT1 サイラス炉
NT1 シロエ炉
NT1 ジープー２号炉
NT1 スローポーク型炉
NT2 スローポーク ｒｍｃ炉
NT2 スローポーク ｓｒｃ炉
NT2 スローポーク・アルバータ炉
NT2 スローポーク・オタワ炉
NT2 スローポーク・ダルジー炉
NT2 スローポーク・トロント炉
NT2 スローポーク・モナ炉
NT2 スローポーク・モントリオール炉
NT2 スローポーク・ｗｎｒｅ炉
NT1 セレスティン炉
NT1 ダウ・トリガマーク１型炉
NT1 ディドー炉
NT1 トリガ型テキサス炉
NT1 トリガ型ブラジル炉
NT1 トリガ型ベテラン炉
NT1 トリガー１型カリフォルニア炉
NT1 トリガー１型ハノーバー炉
NT1 トリガー１型ミシガン炉
NT1 トリガー２型イリノイ炉
NT1 トリガー２型ウィーン炉
NT1 トリガー２型カンザス炉
NT1 トリガー２型ソウル炉
NT1 トリガー２型ダラト炉
NT1 トリガー２型パヴィア炉
NT1 トリガー２型バングラデシュ炉
NT1 トリガー２型バンドン炉
NT1 トリガー２型ピテシュチ炉
NT1 トリガー２型マインツ炉
NT1 トリガー２型リュブリャナ炉
NT1 トリガー２型ローマ炉
NT1 トリガー２型武蔵工業大学炉
NT1 トリガー２型立教大学炉
NT1 トリガー２型炉
NT1 トリガー３型サラサール炉
NT1 トリガー３型ソウル炉
NT1 トリガー３型ミュンヘン炉
NT1 トリコ炉
NT1 ドルーバ炉
NT1 パルサー・バッファロー炉
NT1 マリア炉

NT1 メルジーネ－１号炉
NT1 モンダレーｅｌ－１号炉
NT1 モンダレーｅｌ－２号炉
NT1 モンダレーｅｌ－３号炉
NT1 台湾研究用原子炉
NT1 ａｆｒｒｉ炉
NT1 ａｉ－ｌ－７７炉
NT1 ａｌｒｒ炉
NT1 ａｔｐｒ炉
NT1 ｂｅｐｏ炉
NT1 ｂｅｒ－２号炉
NT1 ｂｇｒｒ炉
NT1 ｂｒｒ炉
NT1 ｂｙｕ　ｌ－７７炉
NT1 ｃｅｓｎｅｆ（エンリコフェルミ原子力研究センター）炉
NT1 ｃｐ（シカゴパイル）－５号炉
NT1 ｄｍｔｒ炉
NT1 ｄｒ－２号炉
NT1 ｄｒ－３号炉
NT1 ｅｔｒ（工学試験）炉
NT1 ｆｉｒ－１号炉
NT1 ｆｎｒ炉
NT1 ｆｒ－２号炉
NT1 ｆｒｆ炉
NT1 ｆｒｇ－２号炉
NT1 ｆｒｊ－２号炉
NT1 ｇｅｔｒ炉
NT1 ｇｔｒｒ炉
NT1 ｈａｎａｒｏ（先進的高中性子束）炉
NT1 ｈｆｉｒ（定常中性子源）炉
NT1 ｈｉｆａｒ（オーストラリア高中性子束）炉
NT1 ｈｔｒ（日立エンジニアリング教育訓練用原子炉）
NT1 ｈｗｒｒ（重水冷却重水減速研究）炉
NT1 ｉｌｌ高中性子束炉
NT1 ｉｒｔ炉
NT1 ｉｒｔ－ソフィア炉
NT1 ｉｒｔ－ｃ炉
NT1 ｉｒｔ－ｆ炉
NT1 ｊｒｒ－１号炉
NT1 ｊｒｒ－３号改造炉
NT1 ｊｒｒ－３号炉
NT1 ｋｕｈｆｒ（京都大学高中性子束）炉
NT1 ｌｐｔｒ炉
NT1 ｍｎｒ炉
NT1 ｍｒｒ炉
NT1 ｎｒｕ炉
NT1 ｎｒｘ炉
NT1 ｏｓｔｒ炉
NT1 ｒ－１号炉
NT1 ｒ－ａ炉
NT1 ｒ２－０号炉
NT1 ｒｂｍ炉
NT1 ｒｔｐ炉
NT1 ｒｔｓ－１号炉
NT1 ｔｈｅｔｉｓ炉
NT1 ｔｈｏｒ炉
NT1 ｔｒ－１号炉
NT1 ｔｒｉｃｏⅱ炉
NT1 ｔｚ１炉
NT1 ｕｃｂｒｒ炉
NT1 ｕｆｔｒ炉
NT1 ｕｋｎｒ炉
NT1 ｕｖａｒ炉
NT1 ｕｗｎｒ炉
NT1 ｗｔｒ炉
NT1 ｗｗｒ－２炉
NT1 ｗｗｒ－ｍ－キエフ炉
NT1 ｗｗｒ－ｍ－レニングラード炉
NT1 ｗｗｒ－ｓｍ－ロッセンドルフ炉
NT1 ｗｗｒ－ｓ－ブダペスト炉
NT1 ｗｗｒ－ｓ－モスクワ炉
NT1 ｘ１０炉
RT 同位体生成

同位体組成
USE 同位体比

同位体組成（量的）
USE 同位体比

同位体代替
USE 同位体交換

同位体年代測定
UF *アルゴン方法*
UF *ヘリウム方法*
UF *鉛同位元素法*
UF *放射性炭素年代測定*
BT1 年代推定
RT 炭素 14

同位体濃縮
USE 同位体分離

同位体濃縮物質
UF *濃縮物質（同位体）*
BT1 材料
NT1 濃縮ウラン
NT2 高濃縮ウラン
NT2 中等度濃縮ウラン
NT2 低濃縮ウラン
RT ガス遠心分離
RT 同位体交換
RT 同位体分離

同位体比
UF *アイソトープ組成（量的）*
UF *アイソトープ分析（量的）*
UF *存在度（同位体）*
UF *同位体組成*
UF *同位体組成（量的）*
UF *同位体分析（量的）*
BT1 無次元数
RT 元素組成
RT 自然発生
RT 存在量
RT 同位体

同位体分析（量的）
1995-11-10
USE 同位体比

同位体分離
同一元素の同位体分離に限定。
UF *ウラン濃縮*
UF *カラム分離（同位体）*
UF *同位体濃縮*
UF *同位体分離*
UF *濃縮（ウラン）*
UF *濃縮（同位体）*
UF *劣化（同位体）*
BT1 分離工程
NT1 ガス遠心分離
NT1 レーザー同位体分離
NT1 気体拡散法
NT1 電磁同位元素分離
NT1 二重温度（交換）法
NT1 分離ノズル方法
RT ガス遠心分離機
RT プラズマ遠心分離機
RT 遠心分離
RT 重水プラント
RT 超遠心機
RT 電磁同位元素分離符
RT 同位体
RT 同位体濃縮物質
RT 同位体分離装置
RT 熱拡散
RT 富化
RT 放射性同位体ジェネレータ

同位体分離
USE 同位体分離

同位体分離施設
INIS: 1976-04-03; ETDE: 1976-05-17
UF *ウラン濃縮工場*
BT1 原子力施設
BT1 工業プラント
NT1 アレバｎｃ社・ピエールラット
NT1 アレバｎｃ社・ミラマ
NT1 トリチウム抽出プラント
NT1 遠心分離機濃縮工場
NT2 ポーツマス遠心分離機濃縮工場
NT2 六ヶ所ウラン濃縮プラント
NT1 気体拡散プラント
NT2 パデューカ濃縮工場
NT2 ポーツマスガス拡散プラント
NT2 ｏｒｇｄｐ（オークリッジガス拡散炉）
NT1 重水プラント
RT 同位体分離装置

同位体分離装置
1994-04-12
UF *ｃｅｒｎ　イゾルデ*
*BT1 分離設備
RT 同位体分離
RT 同位体分離施設

同位体偏移
USE スペクトルシフト

同意命令
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-10
1997 年3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 命令

同化
2013-08-28
RT 吸収
RT 社会学
RT 少数派
RT 消化
RT 摂取

同化作用
BT1 新陳代謝
RT 生合成
RT 男性ホルモン
RT ｓｔｈ（成長ホルモン）

同期化
INIS: 1977-10-17; ETDE: 1976-12-16
RT 共鳴
RT 細胞分裂周期
RT 代謝拮抗薬
RT 同時計数法
RT 同調

RT 同調培養

同型複合体
ETDE: 2002-06-13
USE ハイブリッド形成法

同時スペクトリメトリー
*BT1 同時計数法
RT スペクトロメーター
RT 放射線検出

同時回路
BT1 電子回路
RT パルス回路
RT 時間測定
RT 同時計数法
RT 反同時計数
RT 望遠鏡カウンタ

同時計数法
BT1 計数技術
NT1 同時スペクトリメトリー
NT1 標識付け光子方法
RT 同期化
RT 同時回路
RT 陽電子カメラ

同軸ケーブル
*BT1 電気ケーブル

同軸流れ炉
*BT1 気体燃料炉

同重核
同一の質量数を有する核。
BT1 原子核
RT アイソバリックアナログ
RT 鏡映核

同重核（核子）
USE ｎ*バリオン

同重体模型
UF 等圧線模型
*BT1 粒子模型

同素
たとえば、HELIUM I、IRON-ALPHA およびURANIUM-BETA のような特定の同素体形に対するディスクリプタをも見よ。
RT 結晶構造
RT 状態図
RT 相転移

同値光子近似
UF ウィリアムズ・ワイツゼッカー近似
*BT1 近似
RT 光子・光子相互作用
RT 量子電気力学

同中性子体
USE 等張核

同調
1975-08-22
NT1 モード選択
NT1 周波数選択
RT 共鳴
RT 空洞共振器
RT 高周波系
RT 周波数制御
RT 同期化

同調培養
BT1 細胞培養
RT 細胞分裂周期
RT 代謝拮抗薬
RT 同期化

導火線
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-02
1978 年10 月から1997 年2 月まで、FUSES がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
USE 雷管

導体装置
*BT1 電気設備
NT1 コネクター
NT1 電気ケーブル
NT2 ガス絶縁式ケーブル
NT2 極低温ケーブル
NT2 超伝導ケーブル
NT2 同軸ケーブル
NT2 無機物絶縁ケーブル
NT2 ｏｆ（オイル充填）ケーブル
NT1 電気導火線
RT 抵抗器
RT 導電体

導体（電気）
USE 導電体

導電体
UF 導体（電気）
RT ホール効果
RT 光伝導体
RT 超伝導体
RT 電気伝導率
RT 電子移動度
RT 導体装置
RT 半導体材料
RT 表皮効果

導波管
NT1 らせん導波管
RT マイクロ波装置
RT 円形加速器
RT 格子
RT 進行波
RT 定在波
RT 電気設備

洞
INIS: 1981-05-11; ETDE: 1979-01-30
解剖学的命名法では、空洞や中空スペースを指定すること。
BT1 空洞
RT 顔
RT 体
RT 頭蓋骨

洞窟採掘
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-01-30
*BT1 坑内採掘

洞穴
BT1 空洞
RT 開放
RT 岩塩空洞
RT 岩盤空洞
RT 地質学的裂け目

道具
EDUCATIONAL TOOLS でカバーされる概念には使用しない。
BT1 装置（equipment）
NT1 ドリルビット
NT1 工作機械
NT2 フライス盤
NT2 研削盤
NT2 旋盤
NT1 切削工具
RT プレス
RT 機械加工

道路
1992-03-05
UF 街路
UF 高速道路
RT カーシェアリング
RT 貨物車シェアリング
RT 橋
RT 車道給電電気自動車
RT 道路輸送
RT 舗装
RT 輸送

道路油
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-10
路面敷設を目的とした油または石油残渣。
*BT1 油
RT アスファルト
RT 石油
RT 石油残留物
RT 石油蒸留物

道路輸送
INIS: 1981-03-10; ETDE: 1981-04-17
UF トラック輸送
*BT1 陸上運輸
RT 経路指示
RT 自動車事故
RT 車両
RT 道路

道路（採掘）
INIS: 1993-03-15; ETDE: 1978-05-03
USE 採掘道路

銅
*BT1 遷移元素

銅 52
2007-10-22
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 銅同位体
*BT1 陽子崩壊放射性同位体

銅 53
2007-10-22
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 銅同位体
*BT1 陽子崩壊放射性同位体

銅 54
2007-10-22
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 銅同位体
*BT1 陽子崩壊放射性同位体

銅 55
2007-10-22
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 銅同位体

銅 56
INIS: 2001-09-05; ETDE: 2002-02-06
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 銅同位体

銅 57
INIS: 1980-05-14; ETDE: 1977-11-09
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 銅同位体

銅 58
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 銅同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

銅 59
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 銅同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

銅 60
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 銅同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

銅 61
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 銅同位体

銅 61 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

銅 62
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 銅同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

銅 63
*BT1 安定同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 銅同位体
*RT 銅 63 反応

銅 63 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

銅 63 ビーム
INIS: 1978-11-24; ETDE: 1979-05-03
*BT1 イオンビーム

銅 63 反応
*BT1 重イオン反応
*RT 銅 63

銅 64
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 銅同位体

銅 64 ターゲット
INIS: 1978-04-21; ETDE: 1978-07-06
BT1 ターゲット

銅 65
*BT1 安定同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 銅同位体

銅 65 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

銅 65 反応
*BT1 重イオン反応

銅 66
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 銅同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

銅 67
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 銅同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

銅 68
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 銅同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

銅 69
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 銅同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

銅 70
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 銅同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

銅 71
1982-07-22
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 銅同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

銅 72
1982-07-22
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 銅同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

銅 73
1982-07-22
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 銅同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

銅 74
1989-07-19
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 銅同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

銅 75
INIS: 1990-05-17; ETDE: 1990-06-01
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 銅同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

銅 76
1992-03-17
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 銅同位体

銅 77
1992-03-18
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 銅同位体

銅 78
1992-03-18
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 銅同位体

銅 79
1992-03-18
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 銅同位体

銅 80
2007-10-22
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 銅同位体

銅アルセニド
INIS: 1991-09-16; ETDE: 1985-09-24
*BT1 ヒ化物
*BT1 銅化合物

銅イオン
*BT1 イオン

銅セレン化物太陽電池
INIS: 1992-05-28; ETDE: 1981-07-18
*BT1 太陽電池

銅ニッケルコバルト合金
2000-04-12
*BT1 コバルト合金
*BT1 ニッケル合金
*BT1 銅合金

銅ホウ化物
*BT1 ホウ化物
*BT1 銅化合物

銅化合物
BT1 遷移元素化合物
NT1 ケイ化銅
NT1 ケイ酸銅
NT1 セレン化銅
NT1 タングステン酸銅
NT1 テルル化銅
NT1 ハロゲン化銅
NT2 フッ化銅
NT2 ヨウ化銅
NT2 塩化銅
NT2 臭化銅
NT1 リン化銅
NT1 リン酸銅
NT1 過塩素酸銅
NT1 酸化銅
NT1 硝酸銅
NT1 水酸化銅
NT1 水素化銅
NT1 炭化銅
NT1 炭酸銅
NT1 窒化銅
NT1 銅アルセニド
NT1 銅ホウ化物
NT1 銅酸塩
NT1 硫化銅
NT1 硫酸銅

銅基合金
1996-06-28
*UF レジスタル（resistal）合金
UF 白銅
UF 洋銀
UF 洋白
*BT1 銅合金
NT1 オンス金属
NT1 タングステン青銅
NT1 ホイスラ合金
NT1 マンガニン
NT1 マンツメタル
NT1 黄銅
NT2 アルファ型黄銅
NT2 ベータ型黄銅
NT1 紅砒ニッケル鉱合金
NT1 合金－ｃｕ７０ｎｉ３０
NT1 合金－ｃｕ９０ｎｉ１０
NT1 合金－ｃｕ52ｎｉ47
NT2 コンスタンタン
NT1 青銅

銅鉱石
BT1 鉱石

銅合金
1996-11-13
１％以上の銅（Ｃｕ）を含む合金。
*UF 合金－ｇｅ
*BT1 遷移元素合金
NT1 イリウム
NT1 ザマック
NT1 ボンダル鋼
NT1 マグナリウム
NT1 ライナイト
NT1 鋼－ｃｄ４ｍｃｕ
NT1 鋼－ｃｒ１７ｃｕ４ｎｉ４ｎｂ－ｌ
NT2 ステンレス鋼－１７－４ｐｈ
NT1 鋼－ｉｎ－７８７
NT1 合金－yundk 25ba
NT1 合金－ａｌ９５ｃｕ４
NT2 ジュラルミン
NT1 合金－ｎｉ４３ｆｅ３０ｃｒ２２ｍｏ３
NT2 インコロイ８２５
NT1 合金－ｎｉ６６ｃｕ３２
NT2 モネル４００
NT1 銅ニッケルコバルト合金
NT1 銅基合金
NT2 オンス金属
NT2 タングステン青銅
NT2 ホイスラ合金
NT2 マンガニン
NT2 マンツメタル
NT2 黄銅
NT3 アルファ型黄銅
NT3 ベータ型黄銅
NT2 紅砒ニッケル鉱合金
NT2 合金－ｃｕ７０ｎｉ３０
NT2 合金－ｃｕ９０ｎｉ１０
NT2 合金－ｃｕ52ｎｉ47
NT3 コンスタンタン
NT2 青銅
NT1 銅添加合金
NT2 ジュラニッケル
NT2 鋼－ｃｒ２ｍｏｖ
NT2 鋼－ｃｒ２ｎｉｍｏｖ
NT2 鋼－ｃｒｍｏｖ
NT2 鋼－ｃｒｎｉ
NT2 鋼－ｍｎｃｕｍｏ
NT3 鋼－ａｓｔｍ－ａ５３７
NT2 鋼－ｎｉ３ｃｒ
NT2 鋼－ｎｉ４ｃｒｗ
NT2 鋼－ｎｉｃｒ
NT2 鋼－ｎｉｃｒｍｏ
NT2 合金－ni６０ｃｏ１５ｃｒ１０ａｌ6ｔｉ５ｍｏ３
NT3 合金－ｉｎ－１００
NT2 合金－ｎｉ43ｆｅ33ｃｒ16ｍｏ3
NT3 ニモニック ｐｅ１６
NT1 ｈｅｄｄｕｒ鋼
NT1 ｎｉ－ｏ－ｎｅｌ

銅酸塩
特定の化合物は、（陽イオン）化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。
BT1 酸素化合物
*BT1 銅化合物
RT 酸化銅

銅蒸気レーザー
INIS: 1984-04-04; ETDE: 1984-05-10
1992 年 8 月まで、GAS LASERS がこの概念を表現するために使用された。
USE 金属蒸気レーザー

銅添加合金
1996-07-17
１％未満の銅（Ｃｕ）を含む合金はここに含まれる。
*BT1 銅合金
NT1 ジュラニッケル
NT1 鋼－ｃｒ２ｍｏｖ
NT1 鋼－ｃｒ２ｎｉｍｏｖ
NT1 鋼－ｃｒｍｏｖ
NT1 鋼－ｃｒｎｉ
NT1 鋼－ｍｎｃｕｍｏ
NT2 鋼－ａｓｔｍ－ａ５３７
NT1 鋼－ｎｉ３ｃｒ
NT1 鋼－ｎｉ４ｃｒｗ
NT1 鋼－ｎｉｃｒ
NT1 鋼－ｎｉｃｒｍｏ
NT1 合金－ni６０ｃｏ１５ｃｒ１０ａｌ６ｔｉ５ｍｏ３
NT2 合金－ｉｎ－１００
NT1 合金－ｎｉ43ｆｅ33ｃｒ16ｍｏ3
NT2 ニモニック ｐｅ１６

銅同位体
1999-07-16
BT1 同位体
NT1 銅 52
NT1 銅 53
NT1 銅 54
NT1 銅 55
NT1 銅 56
NT1 銅 57
NT1 銅 58
NT1 銅 59
NT1 銅 60
NT1 銅 61
NT1 銅 62
NT1 銅 63
NT1 銅 64
NT1 銅 65
NT1 銅 66
NT1 銅 67
NT1 銅 68
NT1 銅 69
NT1 銅 70
NT1 銅 71
NT1 銅 72
NT1 銅 73
NT1 銅 74

NT1 銅 75
NT1 銅 76
NT1 銅 77
NT1 銅 78
NT1 銅 79
NT1 銅 80

銅複合物

*BT1 遷移元素複合物
NT1 セルロプラスミン
RT フタロシアニン

特異性

INIS: 1976-01-28; ETDE: 1976-08-24
材料を検出したり、その特性を検出したりするため、しきい値に関する量的側面を比較し、様々な材料、特性、放射線などを正確に区別する定性的属性。
SENSITIVITY を見よ。
RT 確度
RT 感度

特異星 a

USE 磁気星

特異点

UF *留数（数学）*
RT ランダウカーブ
RT 関数
RT 散乱振幅
RT ｓ行列

特許

特許に関する文献に限定。それ自身が特許であるものを除く。
BT1 ドキュメントタイプ
RT 仕様
RT 認可
RT 発明品
RT 法的側面

特許法

INIS: 1990-12-15; ETDE: 1978-03-08
1990 年 12 月まで、PATENT LAW がこの概念を表現するために使用された。
BT1 法律

特殊相対性理論

BT1 相対性理論
RT ガリレイ変換
RT ディラック方程式
RT ローレンツ不変性
RT ローレンツ変換
RT 静止質量
RT 負質量
RT 無質量粒子

特性（化学的）

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-28
USE 化学的性質

特別高圧交流系

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-05-17
USE ｅｈｖ（特別高圧）交流系

特別高圧直流系

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-05-17
USE ｅｈｖ（特別高圧）直流系

特別高圧ａｃ系

INIS: 1993-01-18; ETDE: 2002-06-13
USE ｅｈｖ（特別高圧）交流系

特別高圧ｄｃ系

INIS: 1992-03-09; ETDE: 2002-06-13
USE ｅｈｖ（特別高圧）直流系

特別生産型炉

uranium 233、 californium 252、 thorium 232 などのような核分裂性物質を製造。
PLUTONIUM PRODUCTION REACTORS をも見よ。
*BT1 生産炉
NT1 ｃ炉
NT1 ｋ炉
NT1 ｌ炉
NT1 ｐ炉
NT1 ｒ炉

毒液

RT 毒性
RT 毒素

毒性

RT アフラトキシン
RT マイコトキシン
RT ミモシン
RT 解毒
RT 急性暴露
RT 治療用量
RT 出生前被爆
RT 生物学的効果
RT 致死線量
RT 毒液
RT 毒性材料
RT 毒素
RT 慢性被爆
RT 薬物
RT 有害物質
RT 用量反応関係

毒性材料

INIS: 2000-05-17; ETDE: 1977-06-21
1992 年 3 月まで、HAZARDOUS MATERIALS がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 有害物質
NT1 毒素
NT2 マイコトキシン
NT3 アフラトキシン
NT2 菌体内毒素
RT ポリ塩化ビフェニル
RT 化学兵器剤
RT 解毒
RT 重金属
RT 毒性

毒素

BT1 抗原
*BT1 毒性材料
NT1 マイコトキシン
NT2 アフラトキシン
NT1 菌体内毒素
RT クロストリジウム属
RT バクテリア
RT 解毒
RT 抗毒素
RT 毒液
RT 毒性
RT 変性毒素
RT 放射毒

毒物（化学）

1983-03-15
USE 有害物質

毒物（核）

USE 核毒物

独占

INIS: 1993-02-19; ETDE: 1978-03-09
グループや個人による商品またはサービスの供給を排他的に制御。
RT カルテル
RT マーケット
RT 協同組合
RT 反トラスト法
RT 貿易

独占情報

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-24
BT1 情報
RT 情報配信

独立栄養生物

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-03-27
二酸化炭素と無機体窒素のような単純な無機物質から直接有機栄養素を合成することができる生物。
RT 合成燃料
RT 単細胞タンパク質
RT 微生物

独立粒子模型

USE 一粒子模型

読み出し回路

RT データ収集システム
RT 記録システム

凸状多様体

INIS: 1976-09-06; ETDE: 1976-11-01
BT1 数学多様体

突き合わせ溶接

INIS: 1976-03-17; ETDE: 2002-06-13
USE 溶接継手

突固め

BT1 製作
RT コンパクト
RT セメント付け
RT ペレット化
RT 圧延
RT 圧縮成型
RT 凝集
RT 成型
RT 締固め機
RT 粘結
RT 粉末冶金

突然変異

NT1 ゲノム突然変異
NT1 遺伝子突然変異
NT1 偶発突然変異
NT1 染色体異常（chromosomal aberrations）
NT2 姉妹染色分体交換
NT2 染色体切断
NT1 体細胞突然変異
NT1 致死突然変異
NT1 優性突然変異
NT1 劣性突然変異
RT ピリミジン二量体
RT モザイク現象

RT 遺伝子制御
RT 遺伝的影響
RT 遺伝病
RT 減数分裂
RT 植物育種
RT 先天性形成異常
RT 突然変異体
RT 突然変異頻度
RT 突然変異誘発
RT 突然変異誘発要因選別
RT 不定芽技術
RT 復帰突然変異体
RT 複製
RT ｄｎａミスマッチ
RT ｄｎａ塩基変遷

突然変異原

化学的因子と物理的因子の双方。
UF *化学的突然変異原*
NT1 エチルメタンスルホン酸塩
NT1 プロフラビン
NT1 メタンスルホン酸メチル
NT1 メチルニトロソ尿素
RT ウィルス
RT ナイトロジェンマスタード
RT ニトロソアミン
RT ネオカルジノスタチン
RT 環境暴露
RT 奇形発生因子
RT 抗生物質
RT 植物育種
RT 職業被爆
RT 多環芳香族炭化水素
RT 電離放射線
RT 突然変異誘発
RT 突然変異誘発要因選別
RT 農薬
RT 発がんプロモーター
RT 発癌物質
RT 放射線量当量
RT 放射線類似作用薬
RT 薬物
RT 有糸分裂阻害薬
RT ｄｎａ結合

突然変異体

NT1 復帰突然変異体
NT1 放射線誘発変異体
RT 遺伝病
RT 植物育種
RT 突然変異
RT 突然変異誘発
RT 突然変異誘発要因選別
RT 病害抵抗性
RT 不定芽技術

突然変異頻度

UF *精神異常出生*
RT 突然変異

突然変異誘発

RT ドキソルビシン
RT 遺伝子型
RT 遺伝子制御
RT 突然変異
RT 突然変異原
RT 突然変異体
RT 突然変異誘発要因選別
RT ｄｎａ結合

突然変異誘発性経路
INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-12-20
USE 生物学的経路

突然変異誘発要因選別

INIS: 1992-03-10; ETDE: 1978-11-14
UF *エイムス試験*
UF *選別（突然変異誘発要因）*
RT 奇形発生因子選別
RT 細胞培養
RT 試験
RT 生物指標
RT 突然変異
RT 突然変異原
RT 突然変異体
RT 突然変異誘発
RT 発癌物質選別

突発性磁気あらし

RT 磁気あらし

突発性電離層擾乱

UF *ｓｉｄ（突発性電離層擾乱）*
*BT1 電離層嵐
RT 電離層

敦賀１号機

日本原子力発電、敦賀、福井県、日本。
2015 年 4 月に恒久的シャットダウン。
UF *敦賀１号炉*
UF *ｊａｐｃｏ－２号炉*
*BT1 沸騰水型原子炉

敦賀１号炉
INIS: 1983-06-30; ETDE: 1983-07-20
USE 敦賀１号機

敦賀２号機

INIS: 1983-06-30; ETDE: 1983-07-20
日本原子力発電、敦賀、福井県、日本。
UF *ｊａｐｃｏ－４号炉*
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

豚
USE ブタ

豚肉
USE 食肉

曇り水晶球模型

*BT1 原子核模型
RT 光学模型

曇天

1992-03-25
UF *雲量（気象学）*
RT 雲
RT 気象学
RT 空
RT 嵐

鈍化
USE 減速

内モンゴル
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-10
USE 中華人民共和国

内因子

*BT1 ムコ蛋白
*BT1 造血薬
RT ビタミンｂ１２
RT ホルモン
RT 胃
RT 貧血症

内科学
USE 医学

内殻電離

INIS: 1976-07-06; ETDE: 1976-08-24
BT1 電離
RT オージェ効果
RT クーロン電離
RT 自己イオン化
RT 内殻励振

内殻励振

INIS: 1987-11-02; ETDE: 1987-12-23
*BT1 励起
RT 内殻電離

内国歳入庁
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-06
USE 米国ｉｒｓ（内国歳入庁）

内挿

*BT1 数値解
RT スプライン関数
RT ルング・クッタ法
RT 外挿
RT 数学

内燃機関

1997-06-19
UF *ガス機関*
UF *ガソリンエンジン*
*BT1 熱機関
NT1 ガスタービンエンジン
NT1 ターボジェットエンジン
NT1 ターボファンエンジン
NT1 ディーゼルエンジン
NT1 ラムジェットエンジン
NT1 ロータリーエンジン
NT2 ヴァンケルエンジン
NT1 火花点火機関
NT2 ヴァンケルエンジン
NT1 層状給気機関
NT1 直接噴射式エンジン
NT1 複式燃料機関
RT ノッキング制御
RT ピストン
RT 圧縮比
RT 過給機
RT 気化器
RT 自己点火
RT 点火装置
RT 排ガス
RT ａａｐｓ（先端自動車推進システム）
RT ｐｃｖ（クランク室換気）装置

内皮

*BT1 動物組織
RT エンドセリン
RT 皮膚組織

内部イオン化

BT1 電離
RT ベータ崩壊

内部汚染
USE 放射性核種動態

内部空間
2004-05-28
USE 屋根

USE 壁

内部照射

UF *吸収割合（内部照射）*
UF *実効エネルギー（内部照射）*
BT1 照射
RT アフターローディング
RT 危篤臓器
RT 小線源照射療法
RT 線源移植
RT 線量預託
RT 非密封線源
RT 放射性核種動態

内部制動放射（inner bremsstrahlung）

USE 内部制動放射（internal bremsstrahlung）

内部制動放射（INTERNAL BREMSSTRAHLUNG）

UF *内部制動放射（inner bremsstrahlung）*
*BT1 制動放射（bremsstrahlung）

内部対生成

１．０２２ＭｅＶ以上の励起と核の内部転換による電子・陽電子ペアの作成。

UF *組変換*
*BT1 電子対生成
RT 内部転換
RT 崩壊

内部転換

*BT1 原子核崩壊
BT1 転換
NT1 ｋ変換
NT1 ｌ変換
NT1 ｍ変換
RT エネルギー準位
RT ガンマ崩壊
RT 内部対生成
RT 内部転換放射性同位体

内部転換放射性同位体

*BT1 放射性同位体
NT1 アインスタイニウム 254
NT1 アクチニウム 227
NT1 アスタチン 212
NT1 アンチモン 119
NT1 アンチモン 122
NT1 アンチモン 124
NT1 アンチモン 126
NT1 イッテルビウム 164
NT1 イッテルビウム 165
NT1 イッテルビウム 166
NT1 イッテルビウム 177
NT1 イットリウム 86
NT1 イリジウム 190
NT1 イリジウム 191
NT1 イリジウム 192
NT1 イリジウム 193
NT1 インジウム 112
NT1 インジウム 114
NT1 インジウム 115
NT1 インジウム 116
NT1 インジウム 121
NT1 ウラン 230
NT1 ウラン 235
NT1 ウラン 240
NT1 エルビウム 156
NT1 エルビウム 169
NT1 オスミウム 180
NT1 オスミウム 189
NT1 オスミウム 190
NT1 オスミウム 191
NT1 オスミウム 194
NT1 カドミウム 111
NT1 カドミウム 113
NT1 カリフォルニウム 247
NT1 カリフォルニウム 250
NT1 キセノン 125
NT1 キセノン 129
NT1 キセノン 131
NT1 キセノン 133
NT1 クリプトン 79
NT1 クリプトン 83
NT1 ゲルマニウム 73
NT1 ゲルマニウム 75
NT1 コバルト 58
NT1 コバルト 60
NT1 サマリウム 145
NT1 サマリウム 151
NT1 ジスプロシウム 159
NT1 スカンジウム 46
NT1 スズ 113
NT1 スズ 119
NT1 スズ 121
NT1 セシウム 123
NT1 セシウム 134
NT1 セシウム 138
NT1 セリウム 133
NT1 セリウム 137
NT1 セレン 79
NT1 セレン 81
NT1 タリウム 198
NT1 タングステン 176
NT1 タングステン 181
NT1 タングステン 185
NT1 タンタル 182
NT1 ツリウム 159
NT1 ツリウム 161
NT1 テクネチウム 96
NT1 テクネチウム 97
NT1 テクネチウム 99
NT1 テルビウム 151
NT1 テルビウム 157
NT1 テルビウム 158
NT1 テルル 121
NT1 テルル 123
NT1 テルル 125
NT1 トリウム 234
NT1 ニオブ 91
NT1 ニオブ 93
NT1 ニオブ 94
NT1 ネオジム 147
NT1 ネプツニウム 236
NT1 ハフニウム 178
NT1 ハフニウム 179
NT1 ハフニウム 180
NT1 パラジウム 112
NT1 バリウム 131
NT1 バリウム 133
NT1 バリウム 135
NT1 バークリウム 243
NT1 プラセオジム 142
NT1 プルトニウム 235
NT1 プルトニウム 237
NT1 プロメチウム 145
NT1 ホルミウム 158
NT1 ホルミウム 160
NT1 ホルミウム 164
NT1 ポロニウム 199
NT1 ポロニウム 201
NT1 ポロニウム 202
NT1 ポロニウム 203
NT1 ポロニウム 205
NT1 ポロニウム 206
NT1 ポロニウム 207
NT1 モリブデン 93
NT1 ヨウ素 125
NT1 ヨウ素 129
NT1 ヨウ素 130
NT1 ヨウ素 132
NT1 ヨウ素 133
NT1 ラジウム 213
NT1 ラジウム 225
NT1 ラジウム 228
NT1 ラジウム 230
NT1 ラドン 210
NT1 ラドン 211
NT1 ルテチウム 169
NT1 ルテチウム 170
NT1 ルテチウム 171
NT1 ルテチウム 172
NT1 ルテチウム 176
NT1 ルビジウム 81
NT1 レニウム 183
NT1 レニウム 184
NT1 レニウム 188
NT1 レニウム 189
NT1 ロジウム 100
NT1 ロジウム 101
NT1 ロジウム 103
NT1 ロジウム 105
NT1 ロジウム 96
NT1 鉛 199
NT1 鉛 202
NT1 金 191
NT1 金 193
NT1 金 195
NT1 金 196
NT1 金 197
NT1 銀 103
NT1 銀 105
NT1 銀 107
NT1 銀 109
NT1 銀 111
NT1 銀 99
NT1 臭素 77
NT1 臭素 80
NT1 臭素 82
NT1 水銀 193
NT1 水銀 195
NT1 水銀 197
NT1 水銀 199
NT1 白金 193
NT1 白金 195
NT1 白金 197
NT1 白金 199
RT 内部転換

内部電磁パルス

*BT1 電磁パルス
RT 電子放出

内部導体型装置

1996-07-08

*BT1 密閉系プラズマ装置
NT1 スフェレーター（磁気浮上内部導体装置）
NT1 トカポール型装置

NT1 トルネード装置
NT1 レビトロン装置
NT1 ｆｍ（浮動多重極）装置
NT1 ｌｍ装置
RT 多極構成
RT 平均極小磁界配位

内部波

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-02-23
安定成層流体の波動で、流体の表面下で発生する最大垂直運動。
RT エネルギー移行
RT 水面波
RT 波動伝播

内部摩擦

UF *摩擦（内部）*
BT1 摩擦
RT ヒステリシス
RT ボルドニーピーク
RT 結晶欠陥
RT 減衰
RT 粘性

内服薬

USE 薬物

内分泌腺

*BT1 腺
NT1 すい臓（膵臓）
NT1 下垂体
NT1 甲状腺
NT1 副甲状腺
NT1 副腎
RT ホルモン
RT 視床下部
RT 受容体
RT 松果体
RT 生殖腺
RT 生体恒常性
RT 内分泌腺疾患

内分泌腺疾患

BT1 疾病
NT1 クッシング症候群
NT1 甲状腺炎
NT1 甲状腺機能低下症
NT1 甲状腺機能亢進症
NT1 甲状腺腫
NT1 先端巨大症
NT1 糖尿病
NT1 副甲状腺機能亢進症
RT ホルモン
RT 月経異状
RT 代謝病
RT 内分泌腺
RT 繁殖障害
RT 泌尿生殖器系疾患

内務省

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-06
USE 米国ｄｏｉ（内務省）

内容分析

USE 化学分析

内陸水路

UF *運河（水路）*
BT1 地表水
NT1 スエズ運河
NT1 パナマ運河
NT1 マニビエ運河（スロバキア）
RT マリーナ
RT 湖
RT 港湾
RT 専管水域
RT 川
RT 輸送

南アフリカ nac サイクロトロン

INIS: 1983-06-01; ETDE: 2002-06-13
USE ｎａｃサイクロトロン

南アフリカ共和国

BT1 アフリカ
BT1 先進国
NT1 トランスバール州
RT ナミビア共和国

南アフリカ共和国の機関

INIS: 1987-05-26; ETDE: 1976-04-19
BT1 国家機関

南アメリカ

BT1 ラテンアメリカ
NT1 アルゼンチン共和国
NT2 メンドサ州
NT1 ウルグアイ東方共和国
NT1 エクアドル共和国
NT1 ガイアナ共和国
NT1 コロンビア共和国
NT1 スリナム共和国
NT1 チリ共和国
NT1 パラグアイ共和国
NT1 ブラジル連邦共和国
NT1 フランス領ギアナ
NT1 ベネズエラ・ボリバル共和国
NT1 ペルー共和国
NT1 ボリビア共和国
NT2 チャカルタヤ

南アリゲータ鉱床

INIS: 1978-07-03; ETDE: 1978-08-07
*BT1 ウラン鉱床
RT ウラン鉱石
RT 北部準州

南アンビギュイティ

1996-06-28
1996 年 6 月まで有効なディスクリプタであった。
SEE パリティ
SEE 角分布

南イエメン（south yemen）

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-05-18
USE イエメン共和国

南イエメン（southern yemen）

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-12
USE イエメン共和国

南イエメン（yemen, southern）

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-12
USE イエメン共和国

南ウクライナ－１号炉

INIS: 1984-08-23; ETDE: 1984-09-20
ウクライナ。
*BT1 ロシア型加圧水型炉

南ウクライナ－２号炉

INIS: 1989-02-24; ETDE: 1988-12-02
ウクライナ。
*BT1 ロシア型加圧水型炉

南ウクライナ－３号炉

INIS: 1990-01-29; ETDE: 1990-02-13
ウクライナ。
*BT1 ロシア型加圧水型炉

南オーストラリア州

*BT1 オーストラリア連邦
RT オリンピックダム鉱山
RT ロクスビー・ダウンズ鉱床

南シナ海

INIS: 1992-01-16; ETDE: 1981-03-16
USE シナ海

南ローデシア

UF *ローデシア（南）*
*BT1 ジンバブエ共和国

南極海

INIS: 1992-07-13; ETDE: 1992-06-18
大西洋、太平洋およびインド洋の南の水域。1992 年 6 月まで、SEAS がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
*BT1 海
NT1 ウェッデル海
RT 南極大陸
RT 南極地帯

南極大陸

*BT1 南極地帯
RT 南極海

南極地帯

*BT1 極地域
NT1 南極大陸
RT オーロラ帯
RT 気候
RT 極冠オーロラ
RT 雪
RT 南極海
RT 氷
RT 氷河
RT 氷冠
RT 北極地帯

南西アフリカ（south west africa）

1994-08-22
1994 年 8 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ナミビア共和国

南西アフリカ（southwest africa）

INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-06-13
USE ナミビア共和国

南西地域電力管理事業団

INIS: 1992-10-01; ETDE: 1980-03-29
UF *ｓｗｐａ（南西地域電力管理事業団）*
*BT1 米国エネルギー省
RT 電力

南西部地域

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-07-06
1982 年 6 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE ｕｓａ（アメリカ合衆国）

南大西洋海岸
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-12
ノースカロライナ州、サウスカロライナ州、ジョージア州、フロリダ州沖の大陸棚を覆う大西洋の部分。
*BT1 大西洋
RT オンスロー湾
RT 沿岸水域
RT 大陸棚
RT 中部大西洋海湾

南朝鮮
USE 大韓民国

南東地域電力管理事業団
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-29
UF ｓｅｐａ（南東地域電力管理事業団）
*BT1 米国エネルギー省
RT 電力

南東部地域
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-07-06
1982 年6 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE ｕｓａ（アメリカ合衆国）

南半球
INIS: 1999-04-28; ETDE: 1980-09-22
地表面と天体半球。
*BT1 地球
RT 北半球

南部ネグロス島地熱発電所
INIS: 1992-06-04; ETDE: 1984-02-23
USE パリンピノン地熱発電所

南米ミバエ
INIS: 1999-02-19; ETDE: 1999-11-18
USE カリブミバエ

南方振動
INIS: 1992-06-12; ETDE: 1986-02-04
インド洋地域と東南アジア、太平洋間の定期的な気圧変動。
*UF エルニーニョ
RT インド洋
RT 太平洋
RT 大気圧
RT 大気循環

南北非対称
地球に限定。
BT1 非対称
RT 宇宙線
RT 地理的変異

軟パイ中間子定理
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-23
USE 低エネルギー定理

軟π 中間子定理
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-04-12

軟膏
RT 皮膚
RT 薬物

軟骨
*UF 椎間板
UF 板（椎間）*
*BT1 結合組織
RT 関節

軟骨肉腫
USE 骨格疾患
USE 肉腫

軟質はんだ付け
USE ハンダ付け

軟質炭
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1991-11-25
SEE れき青炭（瀝青炭）
SEE 亜炭
SEE 褐炭

軟成分
*BT1 宇宙線

軟体動物門
UF 腹足類
BT1 水生生物
*BT1 無脊椎動物
NT1 カキ
NT1 カタツムリ
NT1 ムラサキイガイ
NT1 二枚貝
RT 底生生物

軟氷
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-01-23
RT 水
RT 水素燃料
RT 雪
RT 氷

軟Ｘ線放射
*BT1 ｘ線

難透水層
1992-06-05
ゆっくりと水を吸収することが可能であるが、帯水層の上部または下部の境界として機能し、井戸や泉を供給するために迅速に十分な地下水を供給できない、相対的に不浸透性の岩体。
RT 岩石
RT 地下水
RT 貯水池

二クロム酸塩
INIS: 1983-10-14; ETDE: 1983-11-09
特定の化合物は、（陽イオン）化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。
*BT1 クロム化合物
BT1* 酸素化合物
RT 酸化クロム

ニリンジハイドロピリジンヌクレオチド
INIS: 1995-02-16; ETDE: 1976-05-17
USE ｎａｄｈ２（二リンジハイドロピリジンヌクレオチド）

二核種減算法
1992-07-10
1992 年7 月まで、DUAL-ISOTOPES SUBTRACTION TEC がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 トレーサ技術
RT* シンチスキャニング
RT 放射性医薬品

二元合金系
BT1 合金系

二元混合物
*BT1 混合物
RT* 合金

二元性
共鳴極と散乱振幅間の相関。
RT 散乱振幅
RT 双対共鳴模型

二元流体系
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-31
（例えば、フレオンまたはイソブタンなど）低沸点流体に熱を伝達する熱交換器を高温流体が通過し、次いで、蒸気タービンサイクルの作動流体として使用されるシステム。
UF マグママックスプロセス
BT1 エネルギーシステム
RT 地熱エネルギー変換
RT 地熱発電所
RT 熱力学サイクル

二国間条約
*BT1 国際協定
RT* 越境汚染
RT 越境放射能汚染

二酸化ウラン
*BT1 酸化ウラン

二酸化プルトニウム
*BT1 酸化プルトニウム

二酸化炭素
*BT1 酸化炭素
RT* エノールピルビン酸二燐酸塩
RT カーボンニュートラル
RT カーボンフットプリント（二酸化炭素の占めるスペース）
RT パリ協定
RT 温室効果ガス
RT 炭素隔離
RT 二酸化炭素固定
RT 不活性雰囲気
RT 埋立地ガス

二酸化炭素固定
1982-02-10
*UF 固定（二酸化炭素）
RT* カルビン回路種
RT リブロース二リン酸カルボキシラーゼ
RT 空気
RT 光合成
RT 植物成長
RT 新陳代謝
RT 炭素源
RT 炭素循環
RT 二酸化炭素
RT ｃ４植物

二酸化炭素噴射
INIS: 1992-01-15; ETDE: 1978-08-07
*UF 炭酸ガス攻法
BT1* 混和性フェーズ置換え
RT 坑井刺激法
RT 増進回収法
RT 油井

二酸化炭素冷却炉
*BT1 ガス冷却炉

NT1 ウィルファ炉
NT1 ウィンズケールｗａｇｒ炉
NT1 オールドベリーｰａ炉
NT1 オールドベリーｰｂ炉
NT1 コールダホールａ－１号炉
NT1 コールダホールａ－２号炉
NT1 コールダホールｂ－３号炉
NT1 コールダホールｂ－４号炉
NT1 コノーズ・キーｰｂ炉
NT1 サイズウェルーａ炉
NT1 サン・ローランーａ１号炉
NT1 サン・ローランーａ２号炉
NT1 シノンーa１号炉
NT1 シノンーa２号炉
NT1 シノンーa３号炉
NT1 セザール炉
NT1 ダンジネスーａ炉
NT1 ダンジネスーｂ炉
NT1 チェペルクロスー１号炉
NT1 チェペルクロスー２号炉
NT1 チェペルクロスー３号炉
NT1 チェペルクロスー４号炉
NT1 トーネス炉
NT1 トロースフィニド１号炉
NT1 ニーダアイヒバッハ　ｋｋｎ炉
NT1 ハートルプール炉
NT1 ハンタートストンーａ炉
NT1 ハンタートストンーｂ炉
NT1 バンデロスー１号炉
NT1 バークレー１号炉
NT1 ヒーロー炉
NT1 ビュジェイ１号炉
NT1 ヒンクリー・ポイントーb炉
NT1 ヒンクリー・ポイントーａ炉
NT1 ブラッドウェルー１号炉
NT1 ヘイシャムーａ炉
NT1 ヘイシャムーｂ炉
NT1 ヘクターｰ炉
NT1 ボフニチェａ－１号炉
NT1 モンダレーｅｌ－２号炉
NT1 モンダレーｅｌ－４号炉
NT1 ラティーナ炉
NT1 ルーセンス炉
NT1 東海第二１号機
NT1 ｇ－２号炉
NT1 ｇ－３号炉
RT マグノックス型炉
RT ａｇｒ（改良型ガス冷却）型炉
RT ｇｃｒ（ガス冷却）型炉

二酸化窒素

INIS: 1977-09-06; ETDE: 1976-01-07
二酸化窒素。
*BT1 酸化窒素

二酸化硫黄

1991-12-11
1992 年 1 月まで、SULFUR OXIDES がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 酸化硫黄

二次ビーム

BT1 ビーム
NT1 ヘリウム 8 ビーム
NT1 炭素 11 ビーム
RT イオンプローブ

二次宇宙線

*BT1 宇宙線
NT1 宇宙π中間子
NT1 宇宙線シャワー
NT2 広域宇宙線空気シャワー
NT1 宇宙線ミューオン
NT1 宇宙中性子
NT1 宇宙電子
NT1 宇宙陽電子
NT1 宇宙ｋ中間子

二次回収

INIS: 1991-10-22; ETDE: 1976-02-23
USE 増進回収法

二次元計算

UF *計算（２次元）*
UF *２次元計算*
RT イジング模型
RT 随伴差分法
RT 数学
RT 多次元計算
RT 表面

二次元電気泳動法

INIS: 1993-08-03; ETDE: 1987-05-06
BT1 電気泳動
RT 核酸
RT 分別

二次電子放出

BT1 放出
NT1 光子放出
RT イオンプローブ
RT 光子放射

二次電子放出探知器

*BT1 放射線検出器

二次電池

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-05-17
USE 蓄電池

二次反応

BT1 核反応

二次標準線量計試験所

INIS: 1993-11-09; ETDE: 1980-08-12
USE ｓｓｄｌ（二次標準線量計試験所）

二次冷却材ループ

2018-03-19
USE 二次冷却材回路

二次冷却材回路

UF *中間冷却材ループ*
UF *二次冷却材ループ*
*BT1 原子炉冷却系

二重シェル家

INIS: 1992-08-25; ETDE: 1981-06-13
USE 二重通気工法建築物

二重ベータ崩壊

INIS: 1983-06-30; ETDE: 1983-07-20
（Ａ、Ｚ）が崩壊し、（Ａ、Ｚ＋２）となる。関連反応。原子核内の２つの中性子がほぼ同時に陽子になる。
*BT1 ベータマイナス崩壊
NT1 ニュートリノを放出しない二重ベータ崩壊

二重温度（交換）法

ETDE: 1975-09-11
UF *ｇｓ過程*
BT1 同位体交換
*BT1 同位体分離
RT 重水

二重外壁構造建築物

INIS: 1992-08-25; ETDE: 1981-06-13
USE 二重通気工法建築物

二重共鳴分光法

INIS: 1977-03-01; ETDE: 1977-04-12
高周波分光法の感度を増大させる周波数の異なる二つの共鳴遷移の同時励起。
RT ゼーマン効果
RT 核磁気共鳴
RT 吸収分光学
RT 光ポンピング
RT 電子スピン共鳴
RT ｅｌｄｏｒ（電子-電子二重共鳴法）
RT ｅｎｄｏｒ（電子核二重共鳴）

二重結合

BT1 化学結合
RT 結合エネルギー

二重集束形分光計

USE 並列磁気分光器

二重通気工法建築物

INIS: 1992-08-25; ETDE: 1981-06-13
UF *外被構造建築物*
UF *対流ループ構造建築物*
UF *二重シェル家*
UF *二重外壁構造建築物*
UF *熱的外被構造建築物*
BT1 建物
RT パッシブ太陽熱暖房システム

二重標識

BT1 標識付け
RT 標識化合物

二畳紀

INIS: 1992-04-14; ETDE: 1977-10-19
UF *ロートリーゲンデ時代*
SF *アパラチア造山運動*
*BT1 古生代

二畳紀盆地

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-02-10
テキサス州西部、ニューメキシコ州東部、オクラホマ州西部、カンザス州南西部、コロラド州南東部にまたがる部分は、二畳紀時代の層状塩の堆積物が伏在している。
NT1 ダルハート盆地
NT1 パロデュロ流域
RT オクラホマ州
RT カンザス州
RT コロラド州
RT テキサス州
RT ニューメキシコ州
RT 放射性廃棄物処分

二色性

NT1 磁気円二色性
RT 光学的性質
RT 色

二成分トーラス

INIS: 1976-03-02; ETDE: 1975-11-26
UF *ｔｃｔ（二成分トーラス）*
*BT1 トカマク型装置

二成分ニュートリノ理論
RT スピン
RT ニュートリノ
RT ベータ崩壊

二相流
BT1 流体流動
RT ガスフロー
RT リチャードソン数
RT 液体の流れ
RT 伝熱
RT 沸騰
RT 乱流

二体核分裂
*BT1 核分裂

二体衝突方法
BT1 計算法
RT 散乱

二体問題
BT1 多体問題
RT 共鳴グループ方法

二糖類
1996-06-28
1996 年7月まで、MELIBIOSE はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF *メリビオース*
*BT1 オリゴ糖
NT1 サッカロース
NT1 セロビオース
NT1 乳糖（lactose）
NT1 麦芽糖

二動原体
USE 二動原体染色体

二動原体染色体
UF *二動原体*
BT1 染色体
RT 染色体異常（chromosomal aberrations）

二倍性
BT1 倍数性

二没食子酸
USE タンニン酸

二枚貝
INIS: 1986-12-18; ETDE: 1981-06-17
*BT1 軟体動物門

二流体理論
USE ランダウ液体ヘリウム理論

二硫化物
*BT1 有機硫黄化合物
NT1 シスチン
NT1 チオクト酸

二量化
*BT1 重合

二量体
NT1 ピリミジン二量体
RT 高分子
RT 単量体

肉芽腫
*BT1 腫瘍
RT 炎症
RT 感染症
RT 病理学的変化

肉眼岩石学
1993-03-23
色、構造、鉱物学上の組成や粒子サイズに基づいて、目や低感度の拡大鏡で岩石の物理的な性質について記述する。
*BT1 岩石学
RT 岩石

肉質虫亜門
INIS: 1992-04-27; ETDE: 1981-06-17
*BT1 原生動物門
NT1 アメーバ属
NT1 有孔虫類

肉腫
UF *軟骨肉腫*
*BT1 腫瘍
NT1 リンパ肉腫
NT1 筋肉腫
NT2 横紋筋肉腫
NT1 骨肉腫
NT1 線維肉腫

日よけ
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-10-01
RT カーテン
RT シャッター
RT 建物
RT 遮光
RT 冷房負荷

日射計
2000-04-12
BT1 測定器
*BT1 太陽熱設備
BT1 望遠鏡
RT 太陽束

日寿命放射性同位体
*BT1 放射性同位体
NT1 アインスタイニウム 251
NT1 アインスタイニウム 253
NT1 アインスタイニウム 254
NT1 アインスタイニウム 255
NT1 アクチニウム 225
NT1 アクチニウム 226
NT1 アメリシウム 240
NT1 アルゴン 37
NT1 アンチモン 119
NT1 アンチモン 120
NT1 アンチモン 122
NT1 アンチモン 124
NT1 アンチモン 126
NT1 アンチモン 127
NT1 イッテルビウム 166
NT1 イッテルビウム 169
NT1 イッテルビウム 175
NT1 イットリウム 87
NT1 イットリウム 88
NT1 イットリウム 90
NT1 イットリウム 91
NT1 イリジウム 188
NT1 イリジウム 189
NT1 イリジウム 190
NT1 イリジウム 192
NT1 イリジウム 193
NT1 イリジウム 194
NT1 インジウム 111
NT1 インジウム 114
NT1 ウラン 230
NT1 ウラン 231
NT1 ウラン 237
NT1 エルビウム 160
NT1 エルビウム 169
NT1 エルビウム 172
NT1 オスミウム 185
NT1 オスミウム 191
NT1 オスミウム 193
NT1 カドミウム 115
NT1 ガドリニウム 146
NT1 ガドリニウム 147
NT1 ガドリニウム 149
NT1 ガドリニウム 151
NT1 ガドリニウム 153
NT1 ガリウム 67
NT1 カリフォルニウム 246
NT1 カリフォルニウム 248
NT1 カリフォルニウム 253
NT1 カリフォルニウム 254
NT1 カルシウム 45
NT1 カルシウム 47
NT1 キセノン 127
NT1 キセノン 129
NT1 キセノン 131
NT1 キセノン 133
NT1 キュリウム 240
NT1 キュリウム 241
NT1 キュリウム 242
NT1 クリプトン 79
NT1 クロム 51
NT1 ゲルマニウム 68
NT1 ゲルマニウム 69
NT1 ゲルマニウム 71
NT1 コバルト 56
NT1 コバルト 57
NT1 コバルト 58
NT1 サマリウム 145
NT1 サマリウム 153
NT1 ジスプロシウム 159
NT1 ジスプロシウム 166
NT1 ジルコニウム 88
NT1 ジルコニウム 89
NT1 ジルコニウム 95
NT1 スカンジウム 44
NT1 スカンジウム 46
NT1 スカンジウム 47
NT1 スカンジウム 48
NT1 スズ 113
NT1 スズ 117
NT1 スズ 119
NT1 スズ 121
NT1 スズ 123
NT1 スズ 125
NT1 ストロンチウム 82
NT1 ストロンチウム 83
NT1 ストロンチウム 85
NT1 ストロンチウム 89
NT1 セシウム 129
NT1 セシウム 131
NT1 セシウム 132
NT1 セシウム 136
NT1 セリウム 134
NT1 セリウム 137
NT1 セリウム 139
NT1 セリウム 141
NT1 セリウム 143
NT1 セリウム 144

NT1 セレン 72
NT1 セレン 75
NT1 タリウム 200
NT1 タリウム 201
NT1 タリウム 202
NT1 タングステン 178
NT1 タングステン 181
NT1 タングステン 185
NT1 タングステン 187
NT1 タングステン 188
NT1 タンタル 177
NT1 タンタル 182
NT1 タンタル 183
NT1 ツリウム 165
NT1 ツリウム 167
NT1 ツリウム 168
NT1 ツリウム 170
NT1 ツリウム 172
NT1 テクネチウム 95
NT1 テクネチウム 96
NT1 テクネチウム 97
NT1 テルビウム 153
NT1 テルビウム 155
NT1 テルビウム 156
NT1 テルビウム 160
NT1 テルビウム 161
NT1 テルル 118
NT1 テルル 119
NT1 テルル 121
NT1 テルル 123
NT1 テルル 125
NT1 テルル 127
NT1 テルル 129
NT1 テルル 131
NT1 テルル 132
NT1 ドブニウム 268
NT1 トリウム 227
NT1 トリウム 231
NT1 トリウム 234
NT1 ニオブ 91
NT1 ニオブ 92
NT1 ニオブ 95
NT1 ニッケル 56
NT1 ニッケル 57
NT1 ニッケル 66
NT1 ネオジム 140
NT1 ネオジム 147
NT1 ネプツニウム 234
NT1 ネプツニウム 238
NT1 ネプツニウム 239
NT1 バナジウム 48
NT1 バナジウム 49
NT1 ハフニウム 175
NT1 ハフニウム 179
NT1 ハフニウム 181
NT1 パラジウム 100
NT1 パラジウム 103
NT1 バリウム 128
NT1 バリウム 131
NT1 バリウム 133
NT1 バリウム 135
NT1 バリウム 140
NT1 バークリウム 245
NT1 バークリウム 246
NT1 バークリウム 249
NT1 ビスマス 205
NT1 ビスマス 206
NT1 ビスマス 210
NT1 ヒ素 71
NT1 ヒ素 72
NT1 ヒ素 73
NT1 ヒ素 74
NT1 ヒ素 76
NT1 ヒ素 77
NT1 フェルミウム 252
NT1 フェルミウム 253
NT1 フェルミウム 257
NT1 プラセオジム 143
NT1 プルトニウム 237
NT1 プルトニウム 246
NT1 プルトニウム 247
NT1 プロトアクチニウム 229
NT1 プロトアクチニウム 230
NT1 プロトアクチニウム 232
NT1 プロトアクチニウム 233
NT1 プロメチウム 143
NT1 プロメチウム 148
NT1 プロメチウム 149
NT1 プロメチウム 151
NT1 ベリリウム 7
NT1 ホルミウム 166
NT1 ポロニウム 206
NT1 ポロニウム 210
NT1 マンガン 52
NT1 マンガン 54
NT1 メンデレビウム 258
NT1 モリブデン 99
NT1 ユウロピウム 145
NT1 ユウロピウム 146
NT1 ユウロピウム 147
NT1 ユウロピウム 148
NT1 ユウロピウム 149
NT1 ユウロピウム 156
NT1 ヨウ素 124
NT1 ヨウ素 125
NT1 ヨウ素 126
NT1 ヨウ素 131
NT1 ラジウム 223
NT1 ラジウム 224
NT1 ラジウム 225
NT1 ラドン 222
NT1 ランタン 140
NT1 リン 32
NT1 リン 33
NT1 ルテチウム 169
NT1 ルテチウム 170
NT1 ルテチウム 171
NT1 ルテチウム 172
NT1 ルテチウム 174
NT1 ルテチウム 177
NT1 ルテニウム 103
NT1 ルテニウム 97
NT1 ルビジウム 83
NT1 ルビジウム 84
NT1 ルビジウム 86
NT1 レニウム 182
NT1 レニウム 183
NT1 レニウム 184
NT1 レニウム 186
NT1 レニウム 189
NT1 ロジウム 101
NT1 ロジウム 102
NT1 ロジウム 105
NT1 ロジウム 99
NT1 亜鉛 65
NT1 亜鉛 72
NT1 鉛 203
NT1 金 194
NT1 金 195
NT1 金 196
NT1 金 198
NT1 金 199
NT1 銀 105
NT1 銀 106
NT1 銀 110
NT1 銀 111
NT1 臭素 77
NT1 臭素 82
NT1 水銀 195
NT1 水銀 197
NT1 水銀 203
NT1 鉄 59
NT1 銅 67
NT1 白金 188
NT1 白金 191
NT1 白金 193
NT1 白金 195
NT1 硫黄 35
RT 半減期
RT 有効寿命

日照

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-09-22
太陽熱収集器や他の太陽エネルギーシステムへの太陽光の利用可能性。1980 年 9 月まで、SOLAR RIGHTS がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
RT 直達日射
RT 日照権

日照権

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-05
法的な日照権。
RT 所有権
RT 太陽エネルギー
RT 日照
RT 法的側面
RT 法律

日食

USE 食（太陽、月の）

日別変化

毎日、日中、半日のバリエーションを含む。
UF *ディール変化*
UF *日変化*
UF *半日変動*
UF *２４時間周期変化*
BT1 変差
RT 光周期
RT 夜間変動

日変化

USE 日別変化

日本

1997-06-19
BT1 アジア
BT1 先進国
NT1 広島
NT1 長崎
NT1 八幡平
RT 沖縄
RT 岳の湯地熱発電所
RT 葛根田地熱発電所
RT 鬼首地熱発電所
RT 松川地熱発電所
RT 大岳地熱発電所
RT 大沼地熱発電所
RT 滝上地熱発電所
RT 八丁原地熱発電所

RT 別府地熱発電所
RT 六ヶ所ウラン濃縮プラント
RT ｏｅｃｄ（経済協力開発機構）

日本の機関

BT1 国家機関
NT1 ｊ－ｐａｒｃセンター
NT1 ｊａｅａ（日本原子力研究開発機構）
NT1 ｊａｅｒｉ（日本原子力研究所）
NT1 ｊｎｃ（核燃料サイクル開発機構）
NT1 ｊｎｅｓ（原子力安全基盤機構）
NT1 ｊｎｓｄａ
NT1 ｋｅｋ（高エネルギー加速器研究機構）
NT1 ｐｎｃ（動力炉・核燃料開発事業団）

日本原子力研究開発機構
2006-01-26
USE ｊａｅａ（日本原子力研究開発機構）

日本原子力研究所
INIS: 1993-12-30; ETDE: 1975-09-11
USE ｊａｅｒｉ（日本原子力研究所）

日本原子力研究所タンデム加速器

INIS: 1982-04-14; ETDE: 1982-05-07
*BT1 タンデム型静電加速器
*BT1 バンデグラフ型加速器

日本原子力研究所核融合トーラス（ｊｆｔ－２ａ）
INIS: 1976-07-30; ETDE: 1976-11-02
USE ｊｆｔ－２ａトカマク型装置

日本原子力研究所核融合実験炉（ｊｘｆｒトカマク）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-08-04
USE ｊｘｆｒトカマク型装置

日本原子力研究所ＬＩＮＡＣ

*BT1 線形加速器

日本原子力船開発事業団
INIS: 1993-12-30; ETDE: 1975-09-11
USE ｊｎｓｄａ

日本原子力船炉むつ
1993-11-08
USE むつ炉

日本高速原型炉
INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-02-28
USE もんじゅ

日本高速増殖実験炉
1993-11-08
USE 常陽炉

日本ｈｔｒ
USE ｈｔｒ（日立エンジニアリング教育訓練用原子炉）

日立コンピュータ

INIS: 1992-08-18; ETDE: 1986-02-04
BT1 コンピュータ

日立訓練用炉
USE ｈｔｒ（日立エンジニアリング教育訓練用原子炉）

日立造船プロセス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-06-20
触媒反応器内で窒素酸化物を選択的に減少させ窒素にするために、アンモニアを煙道ガスに添加された脱窒処理。1995 年 1 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SEE 大気汚染制御
SEE 脱硝化作用

乳化

1992-03-17
RT 解乳化
RT 解乳化剤
RT 乳化剤
RT 乳剤

乳化剤

BT1 添加剤
NT1 洗剤
NT2 プルロニクス
RT セッケン
RT 解乳化
RT 解乳化剤
RT 乳化
RT 乳剤

乳業

INIS: 1993-01-28; ETDE: 1980-01-15
*BT1 食品産業

乳剤

*BT1 コロイド
NT1 ミクロエマルジョン
NT1 写真乳剤
RT ラテックス
RT 解乳化
RT 解乳化剤
RT 乳化
RT 乳化剤

乳酸

UF *ヒドロキシプロピオン酸－α*
*BT1 ヒドロキシ酸
RT 乳酸塩

乳酸かん菌属（乳酸桿菌属）

*BT1 バクテリア

乳酸塩

INIS: 1981-09-17; ETDE: 1981-10-24
BT1 カルボン酸塩
RT 乳酸

乳酸脱水素酵素

*BT1 ヘミアセタール脱水素酵素

乳脂肪
1996-10-22
1996 年 10 月まで有効なディスクリプタであった。
USE トリグリセリド
USE 脂肪

乳清

INIS: 1993-07-19; ETDE: 1978-08-08
チーズを製造するプロセスにおいて凝乳から分離されるミルクの液体部分。
*BT1 乳製品
RT チーズ
RT 牛乳
RT 食品産業

乳製品

BT1 食品
NT1 チーズ
NT1 バター
NT1 乳清
RT 牛乳

乳腺

UF *乳房*
*BT1 腺
RT 牛乳
RT 胸部
RT 授乳
RT ｌｔｈ

乳糖（LACTOSE）

UF *乳糖（milk sugar）*
*BT1 二糖類

乳糖（milk sugar）
USE 乳糖（lactose）

乳房
USE 乳腺

乳幼児

SF *新産児*
*BT1 子供
RT ライフサイクル
RT 新生児

入札
INIS: 1999-03-15; ETDE: 1978-06-14
1996 年 3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 提案

入室制限システム
INIS: 1986-07-09; ETDE: 1984-08-20
USE 入退室管理システム

入射角（angle of incidence）
INIS: 1984-04-04; ETDE: 1980-01-24
USE 入射角（incidence angle）

入射角（INCIDENCE ANGLE）

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1980-01-24
入射角が重要なパラメーターである場合に限定。
UF *角（入射）*
UF *入射角（angle of incidence）*
RT 角分布
RT 屈折
RT 傾斜角
RT 光学
RT 散乱
RT 反射
RT 方位

入射（ビーム）
USE ビーム入射

入射（ペレット）
INIS: 1988-11-16; ETDE: 2002-06-13
USE ペレット入射

入出力
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-02
SEE 物質収支

入退室管理システム
INIS: 1999-05-12; ETDE: 1982-07-08
ある施設の敷地へのアクセスを制御するためのシステム。
UF *入室制限システム*
BT1 制御系
RT セキュリティ
RT 核物質防護
RT 識別システム
RT 人間侵入
RT 生体認証
RT 物理的防護装置

入力井戸
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-31
USE 注入井

尿
UF *デオキシシチジンユリア*
UF *尿検査*
*BT1 生物学的廃棄物
*BT1 体液
RT 腎臓
RT 尿ケトステロイド
RT 尿路
RT 排出
RT 利尿薬

尿ケトステロイド
UF *ケトステロイド（尿）*
RT ステロイド
RT 男性ホルモン
RT 尿

尿しょう膜（尿漿膜）
USE 卵膜

尿管
*BT1 尿路

尿検査
USE 定性化学分析
USE 尿

尿細管
腎臓内。
*BT1 腎臓
RT アルドステロン
RT バソプレッシン
RT 糸球体
RT 腎クリアランス

尿酸
UF *８－ヒドロオキシキサンチン*
*BT1 キサンチン
RT 有機酸

尿素
UF *カルバミド*
*BT1 アミド
*BT1 炭酸誘導体
RT アラントイン
RT シトルリン
RT ニトロソ尿素
RT ヒダントイン
RT 尿素フォルムアルデヒド発泡樹脂
RT 尿毒症

尿素フォルムアルデヒド発泡樹脂
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-02-11
*BT1 泡状物質
RT ホルムアルデヒド
RT 高分子
RT 断熱
RT 尿素

尿道
USE 尿路

尿毒症
BT1 症状
*BT1 泌尿生殖器系疾患
RT 血液
RT 腎臓
RT 尿素

尿路
UF *尿道*
*BT1 器官
NT1 ぼうこう（膀胱）
NT1 尿管
RT 結石
RT 腎臓
RT 尿
RT 排出
RT 泌尿生殖器系疾患

妊娠
RT エンブリオ
RT ライフサイクル
RT 黄体ホルモン
RT 子宮
RT 出生前照射
RT 出生前被爆
RT 胎児
RT 胎盤
RT 妊娠中絶
RT 繁殖障害
RT 婦人科学
RT 複製
RT 分娩
RT ｈｐｌ（ヒト胎盤ラクトゲン）

妊娠中絶
RT 妊娠
RT 繁殖障害

認可
NT1 原子炉免許
RT 安全基準
RT 勧告
RT 監査
RT 規則
RT 査察
RT 証明
RT 特許
RT 品質保証
RT 放射線防護（radiation protection）
RT 法的側面
RT 立地選定

認可規則
INIS: 1976-12-08; ETDE: 1992-10-13
*BT1 規則
RT リスク評価
RT 安全レポート
RT 安全解析
RT 改装
RT 操業免許
RT 免許（licenses）

認可手順
INIS: 1976-12-08; ETDE: 1992-08-17
1992年8月まで、LICENSE APPLICATIONSがＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
BT1 行政手続
RT 審理
RT 操業免許
RT 免許（licenses）

認可申請
INIS: 1996-02-12; ETDE: 1980-07-09
1996年2月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE ライセンス申請

認証
2014-01-23
USE 識別システム

寧徳－１号炉
2015-05-19
寧徳、福建省、中華人民共和国。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

寧徳－２号炉
2015-05-19
寧徳、福建省、中華人民共和国。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

寧徳－３号炉
2015-05-19
寧徳、福建省、中華人民共和国。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

寧徳－４号炉
2017-10-16
寧徳、福建省、中華人民共和国。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

猫
*BT1 ほ乳動物（哺乳動物）

熱
2000-05-17
BT1 エネルギー
NT1 プロセス加熱
NT2 太陽プロセス熱
NT2 地熱プロセス加熱
NT1 吸収熱
NT1 燃焼熱
NT1 廃熱
RT エアヒーター
RT エネルギー回収
RT ヒーター
RT 加熱
RT 暖房負荷
RT 伝熱
RT 熱回収

熱イオン燃料要素
*BT1 燃料要素
RT 熱電子エネルギー変換器
RT 熱電子炉

熱エネルギー貯蔵設備
INIS: 1992-08-20; ETDE: 1975-11-28
UF *蓄熱システム*
UF *蓄熱装置*
*BT1 エネルギー蓄積システム
BT1 装置（equipment）
RT ピーク電力利用発電所
RT 顕熱蓄熱方式

RT 潜熱蓄熱
RT 太陽熱設備
RT 太陽熱利用発電システム
RT 熱化学熱貯蔵
RT 熱貯蔵

熱ガスクリーンアップ

INIS: 1993-01-27; ETDE: 1978-04-27
BT1 精製
RT フィルタ
RT ろ過
RT 石炭ガス化
RT 脱硫
RT 電気集じん器
RT 燃料ガス
RT 複合サイクル発電所
RT 防音造粒機

熱クラッキング

INIS: 1998-01-28; ETDE: 1976-12-15
*BT1 クラッキング
RT 触媒クラッキング
RT 水素化分解

熱サイクリング

RT 機械試験
RT 熱衝撃

熱サイフォン

INIS: 1983-06-30; ETDE: 1979-04-11
高温部と低温部との差に起因する流体中の自然循環システム。
RT 自然対流
RT 伝熱

熱サイフォン効果

INIS: 1993-02-16; ETDE: 1977-07-23
温度勾配によって作成された密度差による流体。
*BT1 対流
RT セルフポンプシステム
RT パッシブ太陽熱温水器
RT 循環系

熱ショックタンパク質

INIS: 1994-08-04; ETDE: 1994-07-19
高温に対する細胞の適応性が重要でもある機能的巨大分子への、タンパク質のフォールディングおよびアセンブリーに関与する高度保存タンパク質群。
UF *シャペロニン*
*BT1 タンパク質
RT 生物学的適合

熱ストレス

2003-09-19
生物学的熱ストレスに限定。機械的熱ストレスについては、THERMAL STRESSESを用いよ。
BT1 生物学的ストレス
RT 干ばつ
RT 高体温症
RT 蒸散
RT 体温
RT 発熱

熱スパイク

1996-07-23
UF *スパイク（熱）*
UF *熱ネルソン模型*
RT 結晶欠陥
RT 放射線効果

熱ダイオード太陽電池パネル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-07-18
*BT1 パッシブ太陽熱温水器
*BT1 パッシブ太陽熱暖房システム
RT 太陽熱収集器
RT 熱貯蔵

熱ネルソン模型

1996-07-23
1996年7月まで有効なディスクリプタであった。
USE 数理モデル
USE 熱スパイク

熱ルミネッセンス

*BT1 ルミネッセンス
NT1 放射線熱ルミネッセンス
RT 熱ルミネッセンス線量計

熱ルミネッセンス線量計

UF *ｔｌｄシステム*
UF *ｔｌｄ（線量計）*
*BT1 ルミネッセンス線量計
RT フッ化カルシウム
RT フッ化リチウム
RT 熱ルミネッセンス
RT 熱ルミネッセンス線量測定
RT 硫酸カルシウム

熱ルミネッセンス線量測定

UF *ｔｌｄ（線量測定）*
BT1 線量測定
RT 個人線量測定
RT 熱ルミネッセンス線量計

熱安定性

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13
USE 感度
USE 熱劣化

熱影響部（溶接）

UF *ｈａｚ（熱影響層）*
BT1 ゾーン
RT 溶接

熱泳動

INIS: 1986-09-26; ETDE: 1980-05-06
温度勾配によって作成された力の影響下で、ガス中を移行する粒子の処理。
RT 電気泳動

熱汚染

廃熱処分に伴う環境温度上昇。
UF *汚染（熱）*
UF *熱汚染（空気）*
UF *熱汚染（水）*
BT1 汚染
RT プルーム
RT 温排水
RT 環境効果
RT 廃熱

熱汚染（空気）

USE 大気汚染
USE 熱汚染

熱汚染（水）

USE 水質汚染
USE 熱汚染

熱応力

BT1 応力
RT 熱衝撃
RT 熱弾性
RT 熱破砕法
RT 熱破損

熱化学ダイヤグラム

INIS: 1992-02-24; ETDE: 1982-02-23
*BT1 ダイヤグラム
RT 位相研究
RT 温度依存
RT 腐食

熱化学熱貯蔵

INIS: 1993-06-04; ETDE: 1977-06-30
可逆化学反応の分解と再結合の熱としての熱エネルギーの貯蔵。
UF *化学蓄熱*
*BT1 熱貯蔵
RT 化学ヒートポンプ
RT 解離熱
RT 生成熱
RT 熱エネルギー貯蔵設備
RT 熱化学法
RT 反応熱

熱化学法

1999-02-01
UF *ビオテルモホルプロセス*
NT1 ガス化
NT2 ビオテルムガスプロセス
NT2 原位置ガス化
NT2 石炭ガス化
NT3 アーク石炭法
NT3 ウェスティングハウス社ガス化プロセス
NT3 ウェルマン・インカンデスントプロセス
NT3 ウェルマン・ガルーシャプロセス
NT3 ウッダル・ダッカムプロセス
NT3 エクソンガス化プロセス
NT3 オキシデンタルフラッシュ熱分解プロセス
NT3 オットー・ルンメル・スラグ浴式プロセス
NT3 クロックナー石炭溶鉄ガス化プロセス
NT3 ゲガスプロセス
NT3 ケロッグプロセス
NT3 コッパーズプロセス
NT3 コッパーズ・トチェクプロセス
NT3 コンソル合成ガスプロセス
NT3 コンバッション・エンジニアリング社同伴燃料プロセス
NT3 ザールベルグ・オットーガス化プロセス
NT3 シーコークプロセス
NT3 シェルーコパー・ガス化プロセス
NT3 シンセイン・プロセス
NT3 ダウ・ガス化プロセス
NT3 テキサコガス化プロセス
NT3 トスコールプロセス
NT3 トスコ・ダインプロセス
NT3 ハイガスプロセス
NT3 バイガスプロセス
NT3 ハイドレイン法
NT3 バブコック・アンド・ウィルコックス・デュポン過程
NT3 ビーコンプロセス
NT3 ピートガスプロセス

NT3 プレンフロプロセス
NT3 フンボルトガス化プロセス
NT3 ルール１００ガス化プロセス
NT3 ルルギ・スラッギングプロセス
NT3 ルルギ循環流動床燃焼ガス化プロセス
NT3 ルルギ法
NT3 迅速水素化熱分解プロセス
NT3 粘着灰プロセス
NT3 複合サイクルｆｗプロセス
NT3 溶融塩石炭ガス化プロセス
NT3 溶融鉄純ガスプロセス
NT3 流態式固体内部加熱プロセス
NT3 ｂｇｃ－ルルギ・スラッギング法
NT3 ｃｏａｌｃｏｎプロセス
NT3 ｃｏｇａｓプロセス
NT3 ｃｓ－ｒプロセス
NT3 ｇｋｔプロセス
NT3 ｈｔｗプロセス
NT3 ｉ　ｇプロセス
NT3 ｋｂｗガス化プロセス
NT3 ｋｉｌｎｇａｓプロセス
NT3 ｋｒｗガス化プロセス
NT3 ｕ－ガス過程
NT2 流動層式廃棄物ガス化
NT1 パイロリシス
NT2 か焼（焜焼）
NT2 クラッキング
NT3 触媒クラッキング
NT3 水素化分解
NT3 熱クラッキング
NT2 迅速水素化熱分解プロセス
NT1 液化
NT2 原位置液化
NT2 石炭液化
NT3 エクソン液化プロセス
NT3 オキシデンタルフラッシュ熱分解プロセス
NT3 コスチームプロセス
NT3 サソール-iiプロセス
NT3 サソールプロセス
NT3 シンソイル・プロセス
NT3 ジントールプロセス
NT3 ダウ・液化プロセス
NT3 パイロソルプロセス
NT3 パムコ・プロセス
NT3 ベルギウスプロセス
NT3 液相メタノールプロセス
NT3 触媒水素化溶媒和プロセス
NT3 迅速水素化熱分解プロセス
NT3 ｂｃｌプロセス
NT3 ｃｆｆｃプロセス
NT3 ｃｏｅｄプロセス
NT3 ｈ－石炭プロセス
NT3 ｓｒｃ－ｉｉプロセス
NT3 ｔｓｌプロセス
NT1 燃焼
NT2 パルス燃焼
NT2 逆燃焼
NT2 共燃焼
NT2 原位置燃焼
NT2 自然燃焼
NT2 石炭酸素燃焼プロセス
NT2 多段燃焼
NT2 流動層燃焼
NT1 部分酸化プロセス
RT 水素生成
RT 熱化学熱貯蔵

熱化（中性子）

中性子とその周辺との間の熱平衡の確立。

BT1 減速

熱可塑性

*BT1 プラスチック

熱回収

1986-03-04
BT1 エネルギー回収
RT 採熱
RT 湿分回収
RT 伝熱
RT 熱
RT 熱回収設備
RT 廃熱利用

熱回収設備

INIS: 1992-02-04; ETDE: 1977-06-02
BT1 装置（equipment）
RT 採熱
RT 熱回収
RT 熱交換器
RT 熱損失
RT 廃熱ボイラ

熱外中性子

*BT1 中性子
RT 熱外中性子炉

熱外中性子炉

BT1 原子炉
NT1 高速炉
NT2 アクチニドバーナー炉
NT2 ヴェラ炉
NT2 カルパッカムｐｆｒ炉
NT2 クレメンティーン炉
NT2 コーラル－１号炉
NT2 スニーク炉
NT2 ゼファー炉
NT2 セフォー炉
NT2 タピロ炉
NT2 ハーモニー炉
NT2 バイパー炉
NT2 プルニマ炉
NT2 プルニマー２号炉
NT2 マズルカ炉
NT2 ミュラー施設
NT2 ランプレー１号炉
NT2 東京大学原子炉（弥生）
NT2 ａｆｓｒ炉
NT2 ａｐｒｆ炉（アバディーンメリーランド炉）
NT2 ｂｆｓ炉
NT2 ｂｉｇｒ炉
NT2 ｂｉｒ炉
NT2 ｂｒｅｓｔ－ｏｄ－３００炉
NT2 ｃｅｆｒ（中速高速実験）炉
NT2 ｃｆｒｍｆ炉
NT2 ｅｃｅｌ炉
NT2 ｆｂｒ型炉
NT3 カルパッカムｐｆｂｒ炉
NT3 ゼブラ炉
NT3 ａｉｐｆｒ炉
NT3 ｇｃｆｒ（ガス冷却高速増殖）型炉
NT4 ｇｃｆｒ（ガス冷却高速増殖）炉
NT3 ｌｍｆｂｒ（液体金属冷却高速増殖）型炉
NT4 エンリコ・フェルミ－１号炉
NT4 カルパッカムｌｍｆｂｒ炉
NT4 クリンチリバー高速増殖炉
NT4 シニアー２号炉
NT4 スーパーフェニックス炉（superphenix reactor）
NT4 ビーナス炉
NT4 フェニックス炉
NT4 ベロヤルスク－３号炉
NT4 ベロヤルスク－４号炉
NT4 もんじゅ
NT4 ラプソディー炉
NT4 常陽炉
NT4 ｂｎ-１６００炉
NT4 ｂｎ-３５０炉
NT4 ｂｎ－１２００炉
NT4 ｂｏｒ－６０（ウリャノフスク）炉
NT4 ｃｄｆｒ（商用実証高速）炉
NT4 ｄｆｒ（ドーンレイ高速）炉
NT4 ｅｂｒ－１号炉
NT4 ｅｂｒ－２号炉
NT4 ｐｆｒ（高速増殖原型）炉
NT4 ｐｌｂｒ炉
NT4 ｓｂｒ－１号炉
NT4 ｓｂｒ－２号炉
NT4 ｓｂｒ－５号炉
NT4 ｓｎｒ（ナトリウム冷却高速増殖）炉
NT3 ｐｅｃ　ブラシモン炉
NT2 ｆｂｒｆ炉
NT2 ｆｃａ（高速炉臨界実験装置）
NT2 ｆｆｔｆ（高速中性子束試験装置）炉
NT2 ｆｒ－０炉
NT2 ｈｐｒｒ炉
NT2 ｉｂｒ－２号炉
NT2 ｉｂｒ－３０号炉
NT2 ｉｆｒ炉
NT2 ｋｂｒ－１号炉
NT2 ｋｎｋ（カールスルーエ）－２号炉
NT2 ｓａｒｅｆ（安全性研究実験施設）炉
NT2 ｓｏｒａ炉
NT2 ｓｔｆ炉
NT2 ｔｉｂｒ炉
NT2 ｗｎｔｒ炉
NT2 ｚｐｐｒ炉
NT2 ｚｐｒ－３号炉（ａｎｌ）
NT2 ｚｐｒ－６号炉（ａｎｌ）
NT2 ｚｐｒ－９号炉（ａｎｌ）
NT2 ｚｒｒ炉
NT1 中速中性子炉
NT2 ｔｈｏｒ炉
RT 熱外中性子

熱拡散

流体の混合物中の温度勾配が、混合物全体に対して一つの形態の流れを生じさせる現象。

UF *温度拡散*
BT1 拡散
RT 伝熱
RT 同位体分離
RT 熱拡散率
RT 分離工程

熱拡散率

通常、単位時間当たり単位面積を通過する熱量を、比熱、密度、および温度勾配との積で割ったもの。

SF 熱放散
*BT1 熱力学的性質
*RT プラントル数
*RT 断熱
*RT 熱拡散
*RT 熱伝導率

熱核装置

1996-04-16
1975 年 1 月から 1991 年 6 月まで、HARMONICA DEVICES はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。

UF ハーモニカ装置
NT1 オープンプラズマ装置
NT2 プラズマ焦点装置
NT3 ｐｆ－１０００装置
NT3 ｐｆ－３装置
NT2 ベースボール装置
NT2 磁気鏡
NT3 エルモ装置
NT4 エルモバンピートーラス
NT3 キルケー装置
NT3 タンデムミラー
NT4 ガンマー１０ミラー型装置
NT4 タラ・ミラー型装置
NT4 パイドロスミラー型装置
NT4 ｔｍｘミラー型装置
NT3 デカ装置
NT3 バンピートーラス
NT4 エルモバンピートーラス
NT3 バーンアウト装置
NT3 フェニックス装置
NT3 プレアデ装置
NT3 ベータii装置
NT3 逆転磁場鏡
NT3 ２ｘ装置
NT3 ａｌｉｃｅ（ローレンス放射線研究所核融合研究装置）
NT3 ｇｄｔ（ガスダイナミックトラップ）装置
NT3 ｇｏｌ－３ミラー型装置
NT3 ｉｍｐ装置
NT3 ｍｆｔｆ（ミラー型磁気閉じ込め核融合大型実験装置）
NT3 ｏｇｒａ（磁気ミラー型）
NT2 線形ピンチ装置
NT3 線形スクリューピンチ装置
NT3 線形テータピンチ装置
NT4 イザール装置
NT4 スキュラ装置
NT3 線形ハードコアピンチ装置
NT3 線形ｚピンチ装置
NT2 ｇｄｔ（ガスダイナミックトラップ）装置
NT2 ｑ装置
NT3 ヘリオス装置
NT3 ｑｐ装置
NT1 ピンチ装置
NT2 トロイダルピンチ装置
NT3 トロイダルスクリューピンチ装置
NT4 ｓｔｐ－３ｍ装置
NT4 ｔｐｅ－２スクリューピンチ
NT3 トロイダルテータピンチ装置
NT4 シラック装置
NT3 逆転磁場ピンチ装置
NT4 アルテミス逆磁場ピンチ型装置
NT4 ｅｘｔｒａｐ－ｔ２逆磁場ピンチ型装置
NT4 ｈｂｔｘ逆磁場ピンチ型装置
NT4 ｍｓｔ逆磁場ピンチ型装置
NT4 ｒｆｘ逆磁場ピンチ型装置
NT4 ｔｐｅ－１　ｒｍ１５逆磁場ピンチ型装置
NT4 ｔｐｅ－ｒｘ逆磁場ピンチ型装置
NT4 ｚｔ－４０逆磁場ピンチ型装置
NT4 ｚｔ－ｐ逆磁場ピンチ型装置
NT3 ｔｌｐ装置
NT4 ゼータ（核融合）装置
NT2 逆転磁場テータピンチ装置
NT2 線形ピンチ装置
NT3 線形スクリューピンチ装置
NT3 線形テータピンチ装置
NT4 イザール装置
NT4 スキュラ装置
NT3 線形ハードコアピンチ装置
NT3 線形ｚピンチ装置
NT1 ミグマ装置
NT1 制御熱核融合
NT1 密閉系プラズマ装置
NT2 アストロン
NT2 コンパクトトーラス
NT3 ロタマク装置
NT3 逆転磁場テータピンチ装置
NT2 ステラレータ
NT3 ヴェンデルスタイン－２ｂステラレーター
NT3 ヴェンデルスタイン－７ステラレーター
NT3 ウラガンステラレーター
NT3 シリウス装置
NT3 ステラレーターモデルｃ
NT3 トルサトロンステラレータ
NT4 ａｔｆトルサトロン
NT4 ｃｈｓトルサトロン
NT4 ｔｊ－ｉｕトルサトロン
NT4 ｖｉｎｔトルサトロン
NT3 ベガステラレータ
NT3 ヘリオトロン－ｅステラレーター
NT3 ｃｌｅｏステラレーター
NT3 ｈｅｌｉａｃステラレータ
NT4 ｈ－１ヘリカル型装置
NT4 ｈｓｘステラレーター
NT4 ｓｈｅｉｌａヘリカル型装置
NT4 ｔｊ－iiヘリカル型装置
NT3 ｉｍｓステラレーター
NT3 ｊｉｐｐステラレーター
NT3 ｊｉｐｐ　ｔ－ii装置
NT3 ｌ－２ステラレーター
NT3 ｐｒｏｔｏ－ｃｌｅｏステラレータ
NT2 トカマク型装置
NT3 アディタヤ・トカマク型装置
NT3 アルカトール装置
NT3 キャスタートカマク型装置
NT3 コロンビア高ベータトカマク型装置
NT3 コンパクト点火トカマク型装置
NT3 スターファイヤー トカマク型装置
NT3 スフェロマック装置
NT4 グローバスｍ　スフェロマック
NT4 ｃｄｘ－ｕ スフェロマック
NT4 ｃｔｘスフェロマック
NT4 ｍａｓｔトカマク型装置
NT4 ｎｓｔｘトカマク装置
NT4 ｓｓｐｘ装置
NT4 ｓｕｎｉｓｔ　スフェロマック
NT4 ｔｓ－３装置
NT3 ダブレット－２トカマク装置
NT3 ダブレット－３トカマク装置
NT3 ダンテトカマク型装置
NT3 トーラス-ii トカマク型装置
NT3 トカポール型装置
NT3 トカマク核融合試験炉
NT3 トスカトカマク型装置
NT3 パイドロスー ｔトカマク型装置
NT3 パルセータ装置
NT3 バレンヌ・トカマク型装置
NT3 ペチュラトカマク型装置
NT3 国際トカマク型装置
NT3 点火球形トーラス
NT3 二成分トーラス
NT3 連続電流トカマク
NT3 ａｃｔ装置
NT3 ａｓｄｅｘトカマク型装置
NT3 ａｔｃ装置（断熱環状圧縮機）
NT3 ｃｏｍｐａｓｓ－ｄトカマク型装置
NT3 ｃｔ－６ｂトカマク型装置
NT3 ｄｉｔｅトカマク型装置
NT3 ｅｔｆトカマク型装置
NT3 ｆｔトカマク型装置
NT3 ｈｌ－１トカマク型装置
NT3 ｈｌ－１ｍトカマク型装置
NT3 ｈｌ－２トカマク型装置
NT3 ｈｌ－２ａトカマク型装置
NT3 ｈｔ－２トカマク型装置
NT3 ｈｔ－６ｂトカマク型装置
NT3 ｈｔ－６ｍトカマク型装置
NT3 ｈｔ－７トカマク型装置
NT3 ｈｔ－７ｕトカマク型装置
NT3 ｈｙｂｔｏｋトカマク型装置
NT3 ｉｓｔｔｏｋトカマク型装置
NT3 ｉｓｘトカマク型装置
NT3 ｉｔｅｒトカマク型装置
NT3 ｊｅｔトカマク型装置
NT3 ｊｆｔ－２トカマク型装置
NT3 ｊｆｔ－２ｍトカマク型装置
NT3 ｊｆｔ－２ａトカマク型装置
NT3 ｊｉｐｐ　ｔ－ii装置
NT3 ｊｔ－６０トカマク型装置
NT3 ｊｔ－６０ｕトカマク型装置
NT3 ｊｘｆｒトカマク型装置
NT3 ｋｔ－２トカマク型装置
NT3 ｌｔ－３トカマク型装置
NT3 ｌｔ－４トカマク型装置
NT3 ｍｔ－１トカマク型装置
NT3 ｍｔｘトカマク型装置
NT3 ｎｅｔ（次期ヨーロッパトーラス）トカマク型装置
NT3 ｏｒｍａｋ装置（オークリッジトカマク装置）
NT3 ｐｂｘトカマク装置
NT3 ｐｄｘ（ポロイダルダイバータ実験）装置
NT3 ｐｌｔ装置

NT3 ｒｔｐトカマク型装置
NT3 ｓｉｎｐトカマク型装置
NT3 ｓｔトカマク型装置
NT3 ｓｔａｒｔトカマク型装置
NT3 ｓｔｏｒ－ｍトカマク型装置
NT3 ｓｔｘ装置
NT3 ｓｕｒｍａｃトカマク
NT3 ｔ－１０トカマク型装置
NT3 ｔ－１４トカマク型装置
NT3 ｔ－１５トカマク型装置
NT3 ｔ－７トカマク型装置
NT3 ｔｂｒトカマク型装置
NT3 ｔｃａトカマク型装置
NT3 ｔｃａｂｒトカマク型装置
NT3 ｔｃｖトカマク型装置
NT3 ｔｅｘｔ（テキサス大学実験用トカマク型）装置
NT3 ｔｅｘｔｏｒトカマク型装置
NT3 ｔｆｔｒトカマク型装置
NT3 ｔｉｂｅｒ－ｘトカマク型装置
NT3 ｔｊ－１トカマク型装置
NT3 ｔｎｔ－ａトカマク型装置
NT3 ｔｏｋｏｌｏｓｈｅトカマク型装置
NT3 ｔｏｒｍａｃ装置
NT3 ｔｏｒｔｕｓトカマク型装置
NT3 ｔｐｘ装置
NT3 ｔｒｉａｍ－１トカマク型装置
NT3 ｔｕｍａｎトカマク装置
NT3 ｔｏｒｅ ｓｕｐｒａトカマク型装置
NT3 ｕｗｍａｋ装置（ウィスコンシン大学）
NT3 ｖｅｒｓａｔｏｒトカマク型装置
NT3 ｗｔ－iiiトカマク型装置
NT2 トロイダルピンチ装置
NT3 トロイダルスクリューピンチ装置
NT4 ｓｔｐ－３ｍ装置
NT4 ｔｐｅ－２スクリューピンチ
NT3 トロイダルテータピンチ装置
NT4 シラック装置
NT3 逆転磁場ピンチ装置
NT4 アルテミス逆磁場ピンチ型装置
NT4 ｅｘｔｒａｐ－ｔ２逆磁場ピンチ型装置
NT4 ｈｂｔｘ逆磁場ピンチ型装置
NT4 ｍｓｔ逆磁場ピンチ型装置
NT4 ｒｆｘ逆磁場ピンチ型装置
NT4 ｔｐｅ－１ ｒｍ１５逆磁場ピンチ型装置
NT4 ｔｐｅ－ｒｘ逆磁場ピンチ型装置
NT4 ｚｔ－４０逆磁場ピンチ型装置
NT4 ｚｔ－ｐ逆磁場ピンチ型装置
NT3 ｔｌｐ装置
NT4 ゼータ（核融合）装置
NT2 ヘリオトロン
NT2 内部導体型装置
NT3 スフェレーター（磁気浮上内部導体装置）
NT3 トカポール型装置
NT3 トルネード装置
NT3 レビトロン装置
NT3 ｆｍ（浮動多重極）装置
NT3 ｌｍ装置
NT2 ｂｌａｓｃｏｎ装置
NT2 ｌｈｄヘリカル型装置
NT1 ｉｃｆ（慣性閉込め核融合）装置
NT2 アンガラー５装置
NT1 ｖｉｎｔｏｔｒｏｎ装置（らせん磁気軸トーラス装置）
RT トリチウム回収
RT ビーム入射
RT プラズマ加熱
RT プラズマ生成
RT マスバランス
RT リミッタ
RT ローソン条件
RT 回転変換
RT 磁場構成
RT 増殖ブランケット
RT 熱核融合炉
RT 閉じ込め時間
RT 放電除電
RT ｄ－ｔ反応

熱核反応

1996-07-23
光核間の外部エネルギー性融合反応は、常に過剰結合エネルギーの放出を伴う。
UF *核融合反応（熱核）*
UF *核融合反応（発エネルギー性）*
UF *核融合（核）*
SF *シャーウッド計画*
SF *核融合反応*
BT1 核反応
*BT1 元素の合成
NT1 ミューオン触媒核融合
NT1 衝撃点火核融合
NT1 制御熱核融合
RT ヘリウム灰
RT 核融合収率
RT 室温核融合
RT 重イオン核融合反応
RT 熱核融合爆発
RT 連鎖反応

熱核兵器
USE 核兵器

熱核融合点火

UF *原子炉起動（熱核融合点火）*
UF *点火（熱核融合）*
RT コンパクト点火トカマク型装置
RT 原子炉起動
RT 熱核融合炉
RT ｔｉｂｅｒ－ｘトカマク型装置

熱核融合内部破裂（レーザ）
INIS: 1993-11-10; ETDE: 2002-06-13
USE レーザー爆縮

熱核融合燃料

1996-03-04
UF *核融合燃料*
UF *原子炉燃料（核融合）*
BT1 燃料
RT イオンビームターゲット
RT ガス圧入法
RT トリチウム
RT トリチウムシステム試験アセンブリ
RT ペレット入射
RT レーザーターゲット
RT 核融合収率
RT 再資源化
RT 重水素
RT 電子ビームターゲット
RT 熱核融合炉燃料装荷
RT 燃料供給系
RT 粒子流入
RT ｄ－ｔ反応

熱核融合爆発

UF *スクーナー実験*
UF *ブラボー実験*
UF *マイク実験*
*BT1 核爆発
RT キャッスルプロジェクト
RT 熱核反応

熱核融合炉

1995-02-15
概念設計研究。既存の熱核装置に関するディスクリプタと組み合わせて用いる。
UF *核融合エネルギー*
UF *核融合炉*
NT1 イオンビーム核融合炉
NT1 ステラレーター型炉
NT1 トカマク型炉
NT2 コンパクト点火トカマク型装置
NT2 ダブレット・トカマク型核融合炉
NT2 ｉｔｅｒトカマク型装置
NT2 ｔｅｎｔｏｋ炉
NT2 ｔｆｃｘ炉
NT2 ｔｎｓ炉
NT1 パルス溶融炉
NT2 パルスｄ－ｔ炉
NT3 標準テータピンチ炉
NT1 ライナス炉
NT1 レーザー核融合炉
NT2 カスケード炉
NT2 ｈｙｌｉｆｅコンバータ
NT1 磁気ミラー型炉
NT2 ミニマーズ炉
NT2 ｍａｒｓ炉
NT2 ｔｍｒ炉
NT1 直線ピンチ型炉
NT1 定常状態核融合炉
NT2 定常状態ｄ－ｔ炉
NT1 電子ビーム核融合炉
NT1 ｄ－ｄ炉
NT1 ｄ－ｈｅ炉
NT1 ｄ－ｔ炉
NT2 パルスｄ－ｔ炉
NT3 標準テータピンチ炉
NT2 定常状態ｄ－ｔ炉
RT トリチウム回収
RT ハイブリッドシステム
RT フェリックス施設
RT マスバランス
RT 核融合収率
RT 核融合発電プラント
RT 混成炉
RT 増殖ペレット
RT 損益分岐
RT 熱核装置
RT 熱核融合点火
RT 熱核融合炉材料
RT 熱核融合炉燃料装荷
RT 熱核融合炉冷却系
RT 熱核融合炉炉壁
RT 燃料噴射装置
RT 閉じ込め時間
RT 力

熱核融合炉材料

1975-09-25
使用される材料のための具体的なディスクリプタと一緒に付与される。
UF *核融合炉材料*
UF *原子炉材料（核融合炉）*
BT1 材料
RT 熱核融合炉
RT ｆｍｉｔ（核融合材料照射試験施設）ライナック

熱核融合炉燃料装荷

INIS: 1982-11-30; ETDE: 1989-02-13
UF *装荷（核融合炉）*
UF *燃料装荷（核融合炉）*
RT ガス圧入法
RT トリチウムシステム試験アセンブリ
RT ペレット入射
RT 熱核融合燃料
RT 熱核融合炉
RT 燃料供給系

熱核融合炉冷却系

1997-06-05
UF *原子炉冷却系（核融合）*
UF *冷却系統（核融合炉）*
*BT1 冷却系統
RT 伝熱
RT 熱核融合炉

熱核融合炉炉壁

UF *壁（熱核融合炉）*
NT1 第一壁
RT フリーベ
RT 熱核融合炉

熱活性構造材

2005-12-19
具体的な構造材に対するディスクリプタを用いよ。たとえば、FLOORS、WALLS と下記のディスクリプタ。
SEE 加熱系統
SEE 室内空調システム
SEE 冷却系統

熱貫流総合コミュニティエネルギーシステム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-10-23
高品質の熱エネルギーをリモートで生成し、最終的なコージェネレーションサイトへ熱の形で伝達。
*BT1 ｉｃｅｓプログラム
RT コジェネレーション（cogeneration）
RT 地域暖房

熱間加工

*BT1 材料加工
RT ホットプレス法
RT 圧延
RT 押出し加工
RT 鍛造

熱間静水圧圧縮成形

2003-06-26
USE ホットプレス法

熱機関

INIS: 1993-02-18; ETDE: 1975-09-11
熱を仕事に変化する機関（機械的エネルギー）。
BT1 エンジン
NT1 スターリングエンジン
NT1 ニチノール熱機関
NT1 ランキンサイクルエンジン
NT1 ロケットエンジン
NT1 太陽熱エンジン
NT1 内燃機関
NT2 ガスタービンエンジン
NT2 ターボジェットエンジン
NT2 ターボファンエンジン
NT2 ディーゼルエンジン
NT2 ラムジェットエンジン
NT2 ロータリーエンジン
NT3 ヴァンケルエンジン
NT2 火花点火機関
NT3 ヴァンケルエンジン
NT2 層状給気機関
NT2 直接噴射式エンジン
NT2 複式燃料機関
RT 太陽熱利用発電システム
RT 熱力学サイクル

熱逆転

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-09-04
USE 気温逆転

熱境界抵抗

超低温での界面での熱インピーダンス。
NT1 カピッツァ抵抗
RT 伝熱

熱橋

2005-07-05
隣接する材料を通してよりもはるかに多く容易に熱が移行する、通常は望ましくない、経路。
RT ヒートゲイン
RT 建築材料
RT 断熱
RT 熱損失
RT 熱伝導

熱圏

BT1 地球大気

熱源

INIS: 1993-02-05; ETDE: 1976-01-07
NT1 ヒートアイランド
NT1 ラジオアイソトープ熱源
RT 吸熱源
RT 伝熱

熱源（ラジオアイソトープ）

USE ラジオアイソトープ熱源

熱交換器

UF *クーラー*
UF *流動層熱交換器*
SF *エンタルピーホイール*
SF *凝縮器*
SF *熱放射システム*
NT1 ラジエータ
NT1 水冷装置
NT1 対流放熱器
NT1 直接接触熱交換器
NT1 炉内熱交換器
RT ヒートポンプ
RT 加熱
RT 原子炉構成要素
RT 原子炉冷却系
RT 蒸発器
RT 水蒸気凝縮器
RT 水蒸気発生器
RT 蓄熱器
RT 伝熱
RT 動作流体
RT 熱回収設備
RT 非常用復水器
RT 冷却
RT 冷却塔

熱光起電力変換

2000-04-12
*BT1 直接エネルギー変換
RT 光起電力変換
RT 熱光起電力変換機

熱光起電力変換機

1999-08-04
BT1 直接エネルギー変換器
RT 光起電力電池
RT 熱光起電力変換

熱効果

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-10-28
USE 温度依存

熱効率

BT1 効率
RT 熱力学
RT 発熱率

熱勾配

1982-12-01
下記のディスクリプタと、関連する温度領域に関するディスクリプタを組み合わせて用いる。1986 年 6 月まで、温度領域は TEMPERATURE DISTRIBUTION と組み合わせて用いた。
USE 温度勾配

熱質量

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-07-05
UF *質量（熱）*
BT1 質量
RT 顕熱蓄熱方式

熱遮蔽

BT1 遮蔽体
RT 断熱

熱重量分析法

USE 熱重量分析（thermal gravimetric analysis）

熱重量分析（THERMAL GRAVIMETRIC ANALYSIS）

UF *熱重量分析法*
UF *熱重量分析（thermogravimetric analysis）*
*BT1 重量分析
BT1 熱分析
RT 分解

熱重量分析（thermogravimetric analysis）

INIS: 1975-11-11; ETDE: 2002-06-13
USE 熱重量分析（thermal gravimetric analysis）

熱処理
冶金ならびに熱の生物学的効果。
UF *予備加熱*
NT1 加工熱処理
NT1 急冷硬化
NT1 自動加水分解
NT1 焼きなまし
NT1 焼き戻し
RT エージング
RT キュアリング
RT タンパク質変性
RT 応力緩和
RT 加熱
RT 核酸変性
RT 急冷
RT 硬化
RT 再結晶
RT 細粒化
RT 食品加工
RT 制御雰囲気
RT 脱炭
RT 熱衝撃
RT 臨界温度

熱衝撃
UF *衝撃（熱）*
RT 熱サイクリング
RT 熱応力
RT 熱処理

熱障壁
INIS: 1983-03-16; ETDE: 1982-10-05
ミラーデバイスにおける、プラグとセントラルセル電子間の熱エネルギー伝達を低下させる領域、粒子密度と電位の局所的な落ち込み。
RT プラズマ閉込め
RT ｔｍｒ炉
RT ｔｍｘミラー型装置

熱水
INIS: 2000-07-24; ETDE: 1978-10-23
*BT1 水
RT 温水暖房
RT 地域暖房

熱水期
残留流体に水やその他の揮発性物質が非常に濃縮されている状態で、揮発性物質を含むマグマの冷却段階。
RT 熱水変質
RT 変成作用

熱水系
1992-04-08
水または蒸気の対流循環によって熱の大部分が転送される地熱システム。
UF *熱水対流システム*
BT1 エネルギーシステム
BT1 地熱系
NT1 蒸気卓越系
NT1 地熱水系
RT 温泉
RT 間歇泉
RT 高温泉
RT 地熱流体
RT 低温泉
RT 噴気孔

熱水対流システム
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-11
USE 熱水系

熱水変質
1994-10-13
既存の固相と水熱水との反応による岩石や鉱物の変質。1994 年 10 月まで、METAMORPHISM がこの概念を表現するために使用された。
BT1 変成作用
RT 岩石・流体相互作用
RT 熱水期

熱水力
2003-10-21
UF *熱流体力学*
*BT1 水理学
RT フローモデル
RT 温度依存
RT 温度分布
RT 熱分析
RT 熱力学
RT 流体流動

熱生産
2006-03-31
*BT1 エネルギー変換
RT ヒーター
RT ボイラー
RT マイクロ発電
RT 室内暖房
RT 炉

熱線ゲージ
*BT1 圧力計
NT1 ピラニ真空計

熱線風速計
*BT1 風速計

熱損失
INIS: 1976-02-05; ETDE: 1975-08-19
*BT1 エネルギー損失
*BT1 伝熱
RT 散逸率
RT 赤外線サーモグラフィー
RT 熱回収設備
RT 熱橋

熱帯医学
BT1 医学
RT 熱帯地域

熱帯地域
RT サバンナ
RT 気候
RT 熱帯医学

熱弾性
INIS: 1979-02-21; ETDE: 1977-04-12
熱的状態の弾性固体の応力分布の依存性、または応力分布の熱伝導率の依存性。
*BT1 弾性
RT 応力
RT 温度依存
RT 熱応力
RT 熱伝導率
RT 熱膨張
RT 燃料棒曲がり

熱中性子
1996-07-08
存在する媒体と熱平衡状態にある中性子。
SF *ツェマッハ・グラウバー形式*
*BT1 中性子
RT ワット分裂スペクトル
RT 中性子温度
RT 熱中性子核分裂
RT 熱中性子柱

熱中性子核分裂
*BT1 核分裂
*BT1 中性子反応
RT ワット分裂スペクトル
RT 熱中性子

熱中性子核分裂要素
BT1 無次元数
RT 核分裂
RT 増倍率

熱中性子柱
UF *カラム（サーマル）*
UF *原子炉熱中性子柱*
RT 減速材
RT 中性子源
RT 熱中性子

熱中性子利用
RT 増倍率

熱中性子炉
1996-02-09
BT1 原子炉
NT1 アーガス炉
NT1 アキロン炉
NT1 アストラ炉
NT1 アテネ炉
NT1 アトーチャー１号炉
NT1 アトーチャー２号炉
NT1 アプサラ炉
NT1 アボガドロｒｓ－１号炉
NT1 アルゴス炉
NT1 アルゴノート炉
NT1 アンナ炉
NT1 イアンーｒ１号炉
NT1 イグナリナー１号炉
NT1 イグナリナー２号炉
NT1 イシス炉
NT1 ヴィダルー１号炉
NT1 ヴィダルー２号炉
NT1 ウィルファ炉
NT1 ウィンズケール生産炉
NT1 ウィンズケールｗａｇｒ炉
NT1 エアロジェット・ジェネラル社ニュークレオニクス炉
NT2 ａｇｎ２０１ｃｏｓｔａｎｚａ(研究炉)
NT1 エスサラーム炉
NT1 オールドベリーーａ炉
NT1 オールドベリーーｂ炉
NT1 オゲスタ炉
NT1 オシリス炉
NT1 オパール炉
NT1 カイガー３号炉
NT1 カイガー４号炉
NT1 カブリ炉
NT1 カミニ炉
NT1 ギドラ炉

NT1 グリープ炉
NT1 クルスク－１号炉
NT1 クルスク－２号炉
NT1 クルスク－３号炉
NT1 クルスク－４号炉
NT1 コールダホールａ－１号炉
NT1 コールダホールａ－２号炉
NT1 コールダホールｂ－３号炉
NT1 コールダホールｂ－４号炉
NT1 コンソート－２号炉
NT1 サーモス炉
NT1 サイズウェルーａ炉
NT1 サイラス炉
NT1 サファリ-1号炉
NT1 サン・ローラン－ａ１号炉
NT1 サン・ローラン－ａ２号炉
NT1 シノン－a１号炉
NT1 シノン－a２号炉
NT1 シノン－a３号炉
NT1 ジュール・ホロビッツ炉
NT1 シュタルク炉
NT1 シレーネ炉
NT1 シロエット炉
NT1 シロエ炉
NT1 スカラベ炉
NT1 スモレンスク－１号炉
NT1 スモレンスク－２号炉
NT1 スモレンスク－３号炉
NT1 セザール炉
NT1 ゼニス炉
NT1 ゼルリナ炉
NT1 ダウ・トリガマーク１型炉
NT1 タラプールー３号炉
NT1 タラプールー４号炉
NT1 ダンジネスーａ炉
NT1 ダンジネスーｂ炉
NT1 チェペルクロスー１号炉
NT1 チェペルクロスー２号炉
NT1 チェペルクロスー３号炉
NT1 チェペルクロスー４号炉
NT1 チェルノブイリー１号炉
NT1 チェルノブイリー２号炉
NT1 チェルノブイリー３号炉
NT1 チェルノブイリー４号炉
NT1 ディドー炉
NT1 ディンプル炉
NT1 デモクリトス炉
NT1 トーネス炉
NT1 ドラゴン炉
NT1 トリガ型テキサス炉
NT1 トリガ型ブラジル炉
NT1 トリガ型ベテラン炉
NT1 トリガー１型カリフォルニア炉
NT1 トリガー１型ハイデルベルグ炉
NT1 トリガー１型ハノーバー炉
NT1 トリガー１型ミシガン炉
NT1 トリガー２型イリノイ炉
NT1 トリガー２型ウィーン炉
NT1 トリガー２型カンザス炉
NT1 トリガー２型ソウル炉
NT1 トリガー２型ダラト炉
NT1 トリガー２型パヴィア炉
NT1 トリガー２型バングラデシュ炉
NT1 トリガー２型バンドン炉
NT1 トリガー２型ピテシュチ炉
NT1 トリガー２型マインツ炉
NT1 トリガー２型リュブリャナ炉
NT1 トリガー２型ローマ炉
NT1 トリガー２型武蔵工業大学炉
NT1 トリガー２型立教大学炉
NT1 トリガー２型炉
NT1 トリガー３型サラサール炉
NT1 トリガー３型ソウル炉
NT1 トリガー３型ミュンヘン炉
NT1 トリコ炉
NT1 トリトン炉
NT1 ドルーバ炉
NT1 トロースフィニド１号炉
NT1 ニーダアイヒバッハ　ｋｋｎ炉
NT1 ネストール炉
NT1 ネバダ大学炉
NT1 ノラ炉
NT1 ハートルプール炉
NT1 ハイトレックスー１号炉
NT1 ハンタートンーａ炉
NT1 ハンタートンーｂ炉
NT1 バンデロスー１号炉
NT1 バークレー１号炉
NT1 ビュジェイ１号炉
NT1 ビリービン炉
NT1 ヒンクリー・ポイントーb炉
NT1 ヒンクリー・ポイントーａ炉
NT1 ピーチ・ボトムー１号炉
NT1 ビーナス炉
NT1 フーバス炉
NT1 ブダペスト訓練炉
NT1 ブラッドウェルー１号炉
NT1 プルート炉
NT1 フルトンー１号炉
NT1 フルトンー２号炉
NT1 プルニマー３号炉
NT1 ヘイシャムーａ炉
NT1 ヘイシャムーｂ炉
NT1 ペガーズ炉
NT1 ヘクター炉
NT1 ヘラルド炉
NT1 ペリーマンー１号炉
NT1 ペリーマンー２号炉
NT1 ペリンデュナ炉
NT1 ベロヤルスクー１号炉
NT1 ベロヤルスクー２号炉
NT1 ボフニチェａー１号炉
NT1 ボフニチェａー２号炉
NT1 ボロネジａｓｔ－５００炉
NT1 ボーラックスー１号炉
NT1 ボーラックスー２号炉
NT1 ボーラックスー３号炉
NT1 ボーラックスー４号炉
NT1 ボーラックスー５号炉
NT1 マーリン炉
NT1 マリア炉
NT1 マリウス炉
NT1 ミール炉
NT1 ミネルヴェ炉
NT1 メルジーネー１号炉
NT1 モンダレーｅｌ－１号炉
NT1 モンダレーｅｌ－２号炉
NT1 モンダレーｅｌ－４号炉
NT1 ヤヌス炉
NT1 ユノ炉
NT1 ユリス炉
NT1 ラジャスタンー５号炉
NT1 ラジャスタンー６号炉
NT1 ラティーナ炉
NT1 リド炉
NT1 ルーセンス炉
NT1 レニングラードー１号炉
NT1 レニングラードー２号炉
NT1 レニングラードー３号炉
NT1 レニングラードー４号炉
NT1 近畿大学研究用原子炉ｕｔｒ－１
０－ｋｉｎｋｉ炉
NT1 軽水冷却増殖型炉
NT1 出力過渡炉試験炉
NT1 蒸気発生重水炉
NT1 台湾研究用原子炉
NT1 超高温ガス冷却炉
NT1 東海第二１号機
NT1 東芝原子炉（ｔｔｒ－１）
NT1 沸騰水型原子炉
NT2 アレンクリークー１号炉
NT2 アレンクリークー２号炉
NT2 イザールー１号炉
NT2 ヴァープランクー１号炉
NT2 ヴァープランクー２号炉
NT2 ヴィルガッセン炉
NT2 エンリコ・フェルミー２号炉
NT2 オイスター・クリークー１号炉
NT2 オルキルオトー１号炉
NT2 オルキルオトー２号炉
NT2 カール vak 炉
NT2 カイザーアウグスト炉
NT2 ガガリアーノ炉
NT2 ガローニャ炉
NT2 クーパー炉
NT2 グラーベン-1号炉
NT2 グラーベン-2号炉
NT2 グラント・ガルフー１号炉
NT2 グラント・ガルフー２号炉
NT2 クリュンメル炉
NT2 クリントンー１号炉
NT2 クリントンー２号炉
NT2 クワッド・シティーズー１号炉
NT2 クワッド・シティーズー２号炉
NT2 グンドレミンゲンー２号炉
NT2 グンドレミンゲンー３号炉
NT2 コフレンテス炉
NT2 サスケハナー１号炉
NT2 サスケハナー２号炉
NT2 ショーハム炉
NT2 ジンマーー１号炉
NT2 ジンマーー２号炉
NT2 スカジットー１号炉
NT2 スカジットー２号炉
NT2 ダグラスポイントー１号炉
NT2 ダグラスポイントー２号炉
NT2 タラプールー１号炉
NT2 タラプールー２号炉
NT2 ツルナーフェルト炉
NT2 デュアン・アーノルドー１号炉
NT2 ドレスデンー１号炉
NT2 ドレスデンー２号炉
NT2 ドレスデンー３号炉
NT2 ドーデバルト炉
NT2 ナインマイルポイントー１号炉
NT2 ナインマイルポイントー２号炉
NT2 ハーツビルー１号炉
NT2 ハーツビルー２号炉
NT2 ハーツビルー３号炉
NT2 ハーツビルー４号炉
NT2 パスファインダー炉
NT2 ハッチー１号炉
NT2 ハッチー２号炉
NT2 バーセベックー１号炉
NT2 バーセベックー２号炉
NT2 バートンー１号炉
NT2 バートンー２号炉
NT2 バートンー３号炉
NT2 バートンー４号炉
NT2 バーモント・ヤンキー炉

NT2 ビッグ・ロック・ポイント炉
NT2 ピルグリムー１号炉
NT2 ピーチ・ボトムー２号炉
NT2 ピーチ・ボトムー３号炉
NT2 フィッツパトリック炉
NT2 フィップスベントー１号炉
NT2 フィップスベントー２号炉
NT2 フィリップスブルグー１号炉
NT2 フォルスマルクー１号炉
NT2 フォルスマルクー２号炉
NT2 フォルスマルクー３号炉
NT2 ブラウンフェリーー１号炉
NT2 ブラウンフェリーー２号炉
NT2 ブラウンフェリーー３号炉
NT2 ブラックフォックスー１号炉
NT2 ブラックフォックスー２号炉
NT2 ブランズウィックー１号炉
NT2 ブランズウィックー２号炉
NT2 ブルンスビュッテル炉
NT2 フンボルト湾炉
NT2 ベイリーー１号炉
NT2 ペリーー１号炉
NT2 ペリーー２号炉
NT2 ベル炉
NT2 ホープクリークー１号炉
NT2 ホープクリークー２号炉
NT2 ボルサ・チカー１号炉
NT2 ボルサ・チカー２号炉
NT2 ボーナス炉
NT2 ミューレベルグ炉
NT2 ミルストンー１号炉
NT2 メンドシノー１号炉
NT2 メンドシノー２号炉
NT2 モンタギューー１号炉
NT2 モンタギューー２号炉
NT2 モンタルト・ディ・カストロー１号炉
NT2 モンタルト・ディ・カストロー２号炉
NT2 モンティセロ炉
NT2 ライプシュタット炉
NT2 ラグナ・ヴェルデー１号炉
NT2 ラグナ・ヴェルデー２号炉
NT2 ラサールー１号炉
NT2 ラサールー２号炉
NT2 リバーベンドー１号炉
NT2 リバーベンドー２号炉
NT2 リメリックー１号炉
NT2 リメリックー２号炉
NT2 リングハルスー１号炉
NT2 リンゲンkwl炉
NT2 金山－１号炉
NT2 金山－２号炉
NT2 国聖－１号炉
NT2 国聖－２号炉
NT2 志賀原子力１号機
NT2 志賀原子力２号機
NT2 女川原子力１号機
NT2 女川原子力２号機
NT2 女川原子力３号機
NT2 島根原子力１号機
NT2 島根原子力２号機
NT2 島根原子力３号機
NT2 東海第二２号機
NT2 東通－１号炉
NT2 敦賀１号機
NT2 柏崎刈羽原子力１号機
NT2 柏崎刈羽原子力２号機
NT2 柏崎刈羽原子力３号機
NT2 柏崎刈羽原子力４号機
NT2 柏崎刈羽原子力５号機
NT2 柏崎刈羽原子力６号機
NT2 柏崎刈羽原子力７号機
NT2 浜岡原子力１号機
NT2 浜岡原子力２号機
NT2 浜岡原子力３号機
NT2 浜岡原子力４号機
NT2 浜岡原子力５号機
NT2 福島第一原子力１号機
NT2 福島第一原子力２号機
NT2 福島第一原子力３号機
NT2 福島第一原子力４号機
NT2 福島第一原子力５号機
NT2 福島第一原子力６号機
NT2 福島第二原子力１号機
NT2 福島第二原子力２号機
NT2 福島第二原子力３号機
NT2 福島第二原子力４号機
NT2 龍門－１号炉
NT2 龍門－２号炉
NT2 ｅｂｗｒ炉
NT2 ｅｎｅｌ－４号炉
NT2 ｅｒｒ炉
NT2 ｇｅ（ゼネラル・エレクトリック社）標準炉
NT2 ｈｄｒ炉
NT2 ｊｐｄｒ（動力試験炉）改造炉
NT2 ｊｐｄｒ（動力試験）炉
NT2 ｌａｃｂｗｒ炉
NT2 ｏｋｇ－１号炉
NT2 ｏｋｇ－２号炉
NT2 ｏｋｇ－３号炉
NT2 ｒｗｅ－バイエルンヴェルク炉
NT2 ｓｌ－１号炉
NT2 ｖｂｗｒ炉
NT2 ｖｋ－５０（ウリャノフスク）炉
NT2 ｗｎｐ（ワシントン公益電力供給会社）－２号炉
NT1 ａｅｇ－ｐｒ－１０号炉
NT1 ａｆｒｒｉ炉
NT1 ａｉ－ｌ－７７炉
NT1 ａｋｒ－１号炉
NT1 ａｌｒｒ炉
NT1 ａｎｅｘ炉
NT1 ａｐｓ炉
NT1 ａｒｂｉ炉
NT1 ａｒｂｕｓ炉
NT1 ａｒｍｆ－１号炉
NT1 ａｔｐｒ炉
NT1 ａｔｒ炉
NT1 ａｔｒｃ炉
NT1 ａｔｓｒ炉
NT1 ａｖｒ（ユーリッヒ）炉
NT1 ｂａｗｔｒ炉
NT1 ｂｅｐｏ炉
NT1 ｂｅｒ－２号炉
NT1 ｂｇｒｒ炉
NT1 ｂｒ－０２号炉
NT1 ｂｒ－１号炉
NT1 ｂｒ－２号炉
NT1 ｂｒｒ炉
NT1 ｂｓｒ-1号炉
NT1 ｂｓｒ-2号炉
NT1 ｂｙｕ　ｌ－７７炉
NT1 ｃａｎｄｕ型炉
NT2 エンバルセ炉
NT2 カイガー１号炉
NT2 カイガー２号炉
NT2 カクラパーー１号炉
NT2 カクラパーー２号炉
NT2 コルドバ炉
NT2 ジェンティリー１号炉
NT2 ジェンティリー２号炉
NT2 ダグラス・ポイント・オンタリオ炉
NT2 ダーリントンー１号炉
NT2 ダーリントンー２号炉
NT2 ダーリントンー３号炉
NT2 ダーリントンー４号炉
NT2 チェルナボーダー１号炉
NT2 チェルナボーダー２号炉
NT2 ピッカリングー１号炉
NT2 ピッカリングー２号炉
NT2 ピッカリングー３号炉
NT2 ピッカリングー４号炉
NT2 ピッカリングー５号炉
NT2 ピッカリングー６号炉
NT2 ピッカリングー７号炉
NT2 ピッカリングー８号炉
NT2 ブルースー１号炉
NT2 ブルースー２号炉
NT2 ブルースー３号炉
NT2 ブルースー４号炉
NT2 ブルースー５号炉
NT2 ブルースー６号炉
NT2 ブルースー７号炉
NT2 ブルースー８号炉
NT2 ポイント・ルプローー１号炉
NT2 ポイント・ルプローー２号炉
NT2 ラジャスタンー１号炉
NT2 ラジャスタンー２号炉
NT2 ラジャスタンー３号炉
NT2 ラジャスタンー４号炉
NT2 月城（wolsung）－１号炉
NT2 月城（wolsung）－２号炉
NT2 月城（wolsung）－３号炉
NT2 月城（wolsung）－４号炉
NT2 秦山－３－１号炉
NT2 秦山－３－２号炉
NT2 ｋａｎｕｐｐ（カラチ原子力発電所）炉
NT2 ｎｐｄ炉
NT1 ｃａｒｅｍ　２５炉
NT1 ｃｅｓｎｅｆ（エンリコフェルミ原子力研究センター）炉
NT1 ｃｐ（シカゴパイル）－２号炉
NT1 ｃｐ（シカゴパイル）－３号炉
NT1 ｃｐ（シカゴパイル）－５号炉
NT1 ｃｐ－３ｍ号炉
NT1 ｃｖｔｒ（カロライナス）炉
NT1 ｄｍｔｒ炉
NT1 ｄｒ－１号炉
NT1 ｄｒ－２号炉
NT1 ｄｒ－３号炉
NT1 ｅｂｏｒ炉
NT1 ｅｇｃｒ炉
NT1 ｅｏｃｒ炉
NT1 ｅｓａｄａ－ｖｅｓｒ炉
NT1 ｅｓｓｏｒ炉
NT1 ｅｔｒ（工学試験）炉
NT1 ｅｔｒｃ炉
NT1 ｅｔｒｒ－２号炉
NT1 ｅｗｇ－１号炉
NT1 ｆｉｒ－１号炉
NT1 ｆｎｒ炉
NT1 ｆｒ－２号炉
NT1 ｆｒｇ－１号炉
NT1 ｆｒｍ－ii炉
NT1 ｇ－１号炉

NT1 ｇ－２号炉
NT1 ｇ－３号炉
NT1 ｇａ　シオアベッシー.炉
NT1 ｇａ（ゼネラル・アトミックス社）標準炉
NT1 ｇｅｔｒ炉
NT1 ｈｂｗｒ炉
NT1 ｈｅｗ－３０５炉
NT1 ｈｆｂｒ（高中性子束ビーム）炉
NT1 ｈｆｅｔｒ（高中性子束工学試験）炉
NT1 ｈｆｉｒ（定常中性子源）炉
NT1 ｈｆｒ（高中性子束）炉
NT1 ｈｉｆａｒ（オーストラリア高中性子束）炉
NT1 ｈｎｐｆ（ハラム原子力発電施設）炉
NT1 ｈｏｒ炉
NT1 ｈｔｒ（日立エンジニアリング教育訓練用原子炉）
NT1 ｈｗｃｔｒ炉
NT1 ｈｗｚｐｒ炉
NT1 ｉｅａｒ－１号炉
NT1 ｉｇｒ炉
NT1 ｉｒｌ炉
NT1 ｉｒｒ－１号炉
NT1 ｉｒｔバグダッド炉
NT1 ｉｒｔ炉
NT1 ｉｒｔ－ソフィア炉
NT1 ｉｒｔ－１ リビア炉
NT1 ｉｒｔ－２０００ジャカルタ炉
NT1 ｉｒｔ－２０００モスクワ炉
NT1 ｉｒｔ－ｃ炉
NT1 ｉｒｔ－ｆ炉
NT1 ｉｖｖ－２ｍ炉
NT1 ｊａｔｒ（ふげん）炉
NT1 ｊｅｎ炉
NT1 ｊｅｎ－１号炉
NT1 ｋｎｋ（カールスルーエ）炉
NT1 ｋｕｈｆｒ（京都大学高中性子束）炉
NT1 ｌｆｒ炉
NT1 ｌｉｔｒ炉
NT1 ｌｐｒ炉
NT1 ｌｐｔｒ炉
NT1 ｌｖｒ－１５炉
NT1 ｍｉｔｒ（マサチューセッツ工科大学）炉
NT1 ｍｎｓｒ型炉
NT2 ガール－１号炉
NT2 ｅｎｔｃｍｎｓｒ(miniature neutron source reactor)炉
NT2 ｍｎｓｒ－ｃｉａｅ（北京）炉
NT2 ｍｎｓｒ－ｓｄ（山東）炉
NT2 ｍｎｓｒ－ｓｈ（上海）炉
NT2 ｍｎｓｒ－ｓｚ（深圳）炉
NT2 ｎｉｒｒ－１号炉
NT2 ｐａｒｒ－２号炉
NT2 ｓｒｒ－１号炉
NT1 ｍｒｒ炉
NT1 ｍｓｒｅ炉
NT1 ｍｔｒ（材料試験）炉
NT1 ｍｚｆｒ（カールスルーエ）炉
NT1 ｎｂｓｒ炉
NT1 ｎｃｓｃｒ－１号炉
NT1 ｎｅｔｒ炉
NT1 ｎｈｒ－５炉（清華大学低温熱供給炉）
NT1 ｎｒｘ炉
NT1 ｎｔｒ炉
NT1 ｎｕｒ炉
NT1 ｏｗｒ炉
NT1 ｐｃｔｒ炉（物理定数試験用原子炉）
NT1 ｐｉｋ物理モデル炉
NT1 ｐｉｋ炉
NT1 ｐｎｐｆ炉
NT1 ｐｒｒ炉
NT1 ｐｓｅ炉
NT1 ｐｓｔｒ炉
NT1 ｐｕｒ－１号炉
NT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉
NT2 アーカンソー・ニュークリア・ワン－１号炉
NT2 アーカンソー・ニュークリア・ワン－２号炉
NT2 アギーレ炉
NT2 アスコー１号炉
NT2 アスコー２号炉
NT2 アトランティック－１号炉
NT2 アトランティック－２号炉
NT2 アルビン・ｗ・ヴォーグル－１号炉
NT2 アルビン・ｗ・ヴォーグル－２号炉
NT2 アルビン・ｗ・ヴォーグル－３号炉
NT2 アルビン・ｗ・ヴォーグル－４号炉
NT2 アルマラス－１号炉
NT2 アルマラス－２号炉
NT2 アングラ－１号炉
NT2 アングラ－２号炉
NT2 アングラ－３号炉
NT2 イエロークリーク－１号炉
NT2 イエロークリーク－２号炉
NT2 イザール－２号炉
NT2 イラン－1号炉
NT2 イラン－2号炉
NT2 インディアン・ポイント－１号炉
NT2 インディアン・ポイント－２号炉
NT2 インディアン・ポイント－３号炉
NT2 ウェスティングハウス社標準炉
NT2 ウォーターフォード－３号炉
NT2 ウォーターフォード－４号炉
NT2 ウルフ・クリーク－１号炉
NT2 ウンターベーザー炉
NT2 エムスラント炉
NT2 エリー湖-1 号炉
NT2 エリー湖-2 号炉
NT2 オクテムベリャン－２号炉
NT2 オコニー－１号炉
NT2 オコニー－２号炉
NT2 オコニー－３号炉
NT2 オットー・ハーン炉
NT2 オブリッヒハイム炉
NT2 オルキルオト－３号炉
NT2 カットノン－１号炉
NT2 カットノン－２号炉
NT2 カットノン－３号炉
NT2 カットノン－４号炉
NT2 カトーバ－１号炉
NT2 カトーバ－２号炉
NT2 カルバートクリフス－１号炉
NT2 カルバートクリフス－２号炉
NT2 カルフーン－１号炉
NT2 カルフーン－２号炉
NT2 キウォーニ炉
NT2 キャラウェイ－１号炉
NT2 キャラウェイ－２号炉
NT2 クアニカシー－１号炉
NT2 クアニカシー－２号炉
NT2 クック－１号炉
NT2 クック－２号炉
NT2 クバーグ－１号炉
NT2 クバーグ－２号炉
NT2 グラーフェンラインフェルト炉
NT2 グラブリーヌ－１号炉
NT2 グラブリーヌ－２号炉
NT2 グラブリーヌ－３号炉
NT2 グラブリーヌ－４号炉
NT2 グラブリーヌ－５号炉
NT2 グラブリーヌ－６号炉
NT2 グリーンウッド－２号炉
NT2 グリーンウッド－３号炉
NT2 グリーンカウンティー炉
NT2 クリスタルリバー－３号炉
NT2 クリスタルリバー－４号炉
NT2 クリュアス－１号炉
NT2 クリュアス－２号炉
NT2 クリュアス－３号炉
NT2 クリュアス－４号炉
NT2 クルスコ炉
NT2 グローンデ炉
NT2 ゲスゲン炉
NT2 コネチカット・ヤンキー炉
NT2 コマンチェ・ピーク－１号炉
NT2 コマンチェ・ピーク－２号炉
NT2 ゴルフェッシュ－１号炉
NT2 ゴルフェッシュ－２号炉
NT2 ザイオン－１号炉
NT2 ザイオン－２号炉
NT2 サイズウェル－ｂ炉
NT2 サウス・テキサス－１号炉
NT2 サウス・テキサス－２号炉
NT2 サックストン炉
NT2 サバンナ炉
NT2 サマー１号炉
NT2 サリー－１号炉
NT2 サリー－２号炉
NT2 サリー－３号炉
NT2 サリー－４号炉
NT2 サンタルバン－１号炉
NT2 サンタルバン－２号炉
NT2 サン・オノフレ－１号炉
NT2 サン・オノフレ－２号炉
NT2 サン・オノフレ－３号炉
NT2 サン・デザート－１号炉
NT2 サン・デザート－２号炉
NT2 サン・ローラン－ｂ１号炉
NT2 サン・ローラン－ｂ２号炉
NT2 シーブルック－１号炉
NT2 シーブルック－２号炉
NT2 ジェームス・ポート－１号炉
NT2 ジェームス・ポート－２号炉
NT2 シッピングポート炉
NT2 シノン－b２号炉
NT2 シノン－b３号炉
NT2 シノン－b４号炉
NT2 シノン－ｂ１号炉
NT2 シボー－１号炉
NT2 シボー－２号炉
NT2 シュターデ炉
NT2 ショーａ号炉
NT2 ショーｂ－１号炉
NT2 ショーｂ－２号炉
NT2 ジーナー１号炉

NT2 スターリングー１号炉
NT2 スターリングー２号炉
NT2 スリーマイル・アイランドー１号炉
NT2 スリーマイル・アイランドー２号炉
NT2 セーレムー１号炉
NT2 セーレムー２号炉
NT2 セコイヤー１号炉
NT2 セコイヤー２号炉
NT2 ソリーター１号炉
NT2 ターキー・ポイントー３号炉
NT2 ターキー・ポイントー４号炉
NT2 タイロンー１号炉
NT2 タイロンー２号炉
NT2 ダンピエールー１号炉
NT2 ダンピエールー２号炉
NT2 ダンピエールー３号炉
NT2 ダンピエールー４号炉
NT2 チアンジュ炉
NT2 チアンジュー２号炉
NT2 チアンジュー３号炉
NT2 チェロキーー１号炉
NT2 チェロキーー２号炉
NT2 チェロキーー３号炉
NT2 チャシュマー１号炉
NT2 チャシュマー２号炉
NT2 チャシュマー３号炉
NT2 ディアブロ・キャニオンー１号炉
NT2 ディアブロ・キャニオンー２号炉
NT2 デービス・ベッセー１号炉
NT2 デービス・ベッセー２号炉
NT2 デービス・ベッセー３号炉
NT2 トリカスタンー１号炉
NT2 トリカスタンー２号炉
NT2 トリカスタンー３号炉
NT2 トリカスタンー４号炉
NT2 トリリョー1号炉
NT2 トロージャン炉
NT2 ドールー１号炉
NT2 ドールー２号炉
NT2 ドールー３号炉
NT2 ドールー４号炉
NT2 ネッカーー１号炉
NT2 ネッカーー２号炉
NT2 ノイポッツー１号炉
NT2 ノイポッツー２号炉
NT2 ノージャンー１号炉
NT2 ノージャンー２号炉
NT2 ノースアンナー１号炉
NT2 ノースアンナー２号炉
NT2 ノースアンナー３号炉
NT2 ノースアンナー４号炉
NT2 ノースコーストー１号炉
NT2 バイロンー１号炉
NT2 バイロンー２号炉
NT2 パット炉
NT2 ハムウェントロップ炉
NT2 ハリスー１号炉
NT2 ハリスー２号炉
NT2 ハリスー３号炉
NT2 ハリスー４号炉
NT2 パリセードー１号炉
NT2 パリュエルー１号炉
NT2 パリュエルー２号炉
NT2 パリュエルー３号炉
NT2 パリュエルー４号炉
NT2 パロ・ヴェルデー１号炉
NT2 パロ・ヴェルデー２号炉
NT2 パロ・ヴェルデー３号炉
NT2 パロ・ヴェルデー４号炉
NT2 パロ・ヴェルデー５号炉
NT2 バンデロスー２号炉
NT2 ハンビッー１号炉
NT2 ハンビッー２号炉
NT2 ハンビッー３号炉
NT2 ハンビッー４号炉
NT2 ハンビッー５号炉
NT2 ハンビッー６号炉
NT2 パンリーー１号炉
NT2 パンリーー２号炉
NT2 パンリーー３号炉
NT2 パーキンスー１号炉
NT2 パーキンスー２号炉
NT2 パーキンスー３号炉
NT2 ビブリスー１号炉
NT2 ビブリスー２号炉
NT2 ビブリスー３号炉
NT2 ビブリスー４号炉
NT2 ビュジェイ２号炉
NT2 ビュジェイ３号炉
NT2 ビュジェイ４号炉
NT2 ビュジェイ５号炉
NT2 ピルグリムー２号炉
NT2 ピルグリムー３号炉
NT2 ビーバーバレーー１号炉
NT2 ビーバーバレーー２号炉
NT2 ファーリー-1号炉
NT2 ファーリー-2号炉
NT2 ファーンウムー１号炉
NT2 ファーンウムー２号炉
NT2 フィリップスブルグー２号炉
NT2 フェッセンハイムー１号炉
NT2 フェッセンハイムー２号炉
NT2 フォークドリバーー１号炉
NT2 フラマンビルー１号炉
NT2 フラマンビルー２号炉
NT2 フラマンビルー３号炉
NT2 ブルー・ヒルズー１号炉
NT2 ブルー・ヒルズー２号炉
NT2 ブレードウッドー１号炉
NT2 ブレードウッドー２号炉
NT2 プレリー・アイランドー１号炉
NT2 プレリー・アイランドー２号炉
NT2 ブロックドルフ炉
NT2 ヘイブンー１号炉
NT3 コシュコノングー１号炉
NT2 ヘイブンー２号炉
NT3 コシュコノングー２号炉
NT2 ベツナウー１号炉
NT2 ベツナウー２号炉
NT2 ペブルスプリングスー１号炉
NT2 ペブルスプリングスー２号炉
NT2 ベルビルー１号炉
NT2 ベルビルー２号炉
NT2 ベルフォンテー１号炉
NT2 ベルフォンテー２号炉
NT2 ポイント・ビーチー１号炉
NT2 ポイント・ビーチー２号炉
NT2 ボルセラ炉
NT2 マーブル・ヒルー１号炉
NT2 マーブル・ヒルー２号炉
NT2 マクガイヤーー１号炉
NT2 マクガイヤーー２号炉
NT2 マリブー１号炉
NT2 ミッドランドー１号炉
NT2 ミッドランドー２号炉
NT2 ミュルハイム・ケールリッヒ炉
NT2 ミルストンー２号炉
NT2 ミルストンー３号炉
NT2 むつ炉
NT2 メイン・ヤンキー炉
NT2 ヤンキーロー号炉
NT2 ラインスベルグ akw１号炉
NT2 ランチェ・セコー１号炉
NT2 リングハルスー２号炉
NT2 リングハルスー３号炉
NT2 リングハルスー４号炉
NT2 ルーシーー１号炉
NT2 ルーシーー２号炉
NT2 ルブレイエー１号炉
NT2 ルブレイエー２号炉
NT2 ルブレイエー３号炉
NT2 ルブレイエー４号炉
NT2 ルプール炉
NT2 レーニン炉
NT2 レオニード・ブレジネフ炉
NT2 レメルシェン炉
NT2 レモニスー１号炉
NT2 レモニスー２号炉
NT2 ロシア型加圧水型炉
NT3 アルメニア１号炉
NT3 アルメニア２号炉
NT3 カリーニンー１号炉
NT3 カリーニンー２号炉
NT3 カリーニンー３号炉
NT3 カリーニンー４号炉
NT3 クダンクラムー１号炉
NT3 クダンクラムー２号炉
NT3 グライフスバルト１号炉
NT3 グライフスバルト２号炉
NT3 グライフスバルト３号炉
NT3 グライフスバルト４号炉
NT3 グライフスバルト５号炉
NT3 グライフスバルト６号炉
NT3 ケセロフチェー１号炉
NT3 コズロドイ１号炉
NT3 コズロドイ２号炉
NT3 コズロドイ３号炉
NT3 コズロドイ４号炉
NT3 コズロドイ５号炉
NT3 コズロドイ６号炉
NT3 コラー１号炉
NT3 コラー２号炉
NT3 コラー３号炉
NT3 コラー４号炉
NT3 ザポロジェー１号炉
NT3 ザポロジェー２号炉
NT3 ザポロジェー３号炉
NT3 ザポロジェー４号炉
NT3 ザポロジェー５号炉
NT3 ザポロジェー６号炉
NT3 シュテンダールー１号炉
NT3 タータリアン炉
NT3 テメリン一1号炉
NT3 テメリンー２号炉
NT3 ドコバニー１号炉
NT3 ドコバニー２号炉
NT3 ドコバニー３号炉
NT3 ドコバニー４号炉
NT3 ノボボロネジー１号炉
NT3 ノボボロネジー２号炉
NT3 ノボボロネジー３号炉
NT3 ノボボロネジー４号炉
NT3 ノボボロネジー５号炉
NT3 パクシュー１号炉
NT3 パクシュー２号炉
NT3 パクシュー３号炉

NT3 パクシュ－４号炉
NT3 バラコボ－１号炉
NT3 バラコボ－２号炉
NT3 バラコボ－３号炉
NT3 バラコボ－４号炉
NT3 フメリヌィーツィクィイ（khmelnitskij）－１号炉
NT3 フメリヌィーツィクィイ（khmelnitskij）－２号炉
NT3 フラグア－１号炉
NT3 ブラフトヴィツェ－１号炉
NT3 ボフニチェｖ－１号炉
NT3 ボフニチェｖ－２号炉
NT3 モホフチェ－１号炉
NT3 モホフチェ－２号炉
NT3 ロストフ－１号炉
NT3 ロストフ－２号炉
NT3 ロストフ－３号炉
NT3 ロビーサ－１号炉
NT3 ロビーサ－２号炉
NT3 ロブノ－１号炉
NT3 ロブノ－２号炉
NT3 ロブノ－３号炉
NT3 ロブノ－４号炉
NT3 ロブノ－５号炉
NT3 田湾－１号炉
NT3 田湾－２号炉
NT3 南ウクライナ－１号炉
NT3 南ウクライナ－２号炉
NT3 南ウクライナ－３号炉
NT2 ロビンソン－２号炉
NT2 ワッツバー－１号炉
NT2 ワッツバー－２号炉
NT2 伊方１号機
NT2 伊方２号機
NT2 伊方３号機
NT2 蔚珍（ulchin）－１号炉
NT2 蔚珍（ulchin）－２号炉
NT2 蔚珍（ulchin）－３号炉
NT2 蔚珍（ulchin）－４号炉
NT2 蔚珍－5号炉
NT2 蔚珍－６号炉
NT2 玄海原子力１号炉
NT2 玄海原子力２号炉
NT2 玄海原子力３号炉
NT2 玄海原子力４号炉
NT2 古里－１号炉
NT2 古里－２号炉
NT2 古里－３号炉
NT2 古里－４号炉
NT2 紅沿河－１号炉
NT2 紅沿河－２号炉
NT2 紅沿河－３号炉
NT2 紅沿河－４号炉
NT2 高浜１号機
NT2 高浜２号機
NT2 高浜３号機
NT2 高浜４号機
NT2 新月城－１号炉
NT2 新古里－１号炉
NT2 新古里－２号炉
NT2 新古里－３号炉
NT2 秦山－１号炉
NT2 秦山－２－１号炉
NT2 秦山－２－２号炉
NT2 秦山－２－３号炉
NT2 秦山－２－４号炉
NT2 川内原子力１号機
NT2 川内原子力２号機
NT2 大亜湾－１号炉
NT2 大亜湾－２号炉
NT2 大飯１号機
NT2 大飯２号機
NT2 大飯３号機
NT2 大飯４号機
NT2 長江－１号炉
NT2 長江－２号炉
NT2 敦賀２号機
NT2 寧徳－１号炉
NT2 寧徳－２号炉
NT2 寧徳－３号炉
NT2 寧徳－４号炉
NT2 馬鞍山－１号炉
NT2 馬鞍山－２号炉
NT2 泊１号機
NT2 泊２号機
NT2 泊３号機
NT2 美浜１号機
NT2 美浜２号機
NT2 美浜３号機
NT2 福清一１号炉
NT2 福清一２号炉
NT2 福清一３号炉
NT2 福清一４号炉
NT2 福清一５号炉
NT2 福清一６号炉
NT2 方家山－１号炉
NT2 方家山－２号炉
NT2 防城港－１号炉
NT2 防城港－２号炉
NT2 陽江－１号炉
NT2 陽江－２号炉
NT2 陽江－３号炉
NT2 陽江－４号炉
NT2 嶺澳－１号炉
NT2 嶺澳－２号炉
NT2 嶺澳－３号炉
NT2 嶺澳－４号炉
NT2 ｂａｓｆ－１号炉
NT2 ｂａｓｆ－２号炉
NT2 ｂｒ－３号炉
NT2 ｂｗ（バブコック・アンド・ウィルコックス社）標準炉
NT2 ｃａｒｅｍ　２５炉
NT2 ｃｅ（コンバッション・エンジニアリング社）標準炉
NT2 ｅｆｄｒ－５０炉
NT2 ｌｏｆｔ（冷却材喪失事故実験）炉
NT2 ｍｈ-１ａ炉
NT2 ｎｅｐ-1号炉
NT2 ｎｅｐ-2号炉
NT2 ｐｍ－２ａ炉
NT2 ｐｍ－３ａ炉
NT2 ｐｎｐｐ－１号炉
NT2 ｓ１ｃ原型炉
NT2 ｓｅｌｎｉ炉
NT2 ｓｍ－１号炉
NT2 ｓｍ－１ａ号炉
NT2 ｔｖａ－１号炉
NT2 ｔｖａ－２号炉
NT2 ｗｎｐ（ワシントン公益電力供給会社）－１号炉
NT2 ｗｎｐ（ワシントン公益電力供給会社）－３号炉
NT2 ｗｎｐ（ワシントン公益電力供給会社）－４号炉
NT2 ｗｎｐ（ワシントン公益電力供給会社）－５号炉
NT2 ｗｕｐ－３号炉
NT2 ｗｕｐ－４号炉
NT2 ｗｕｐ－５号炉
NT2 ｗｕｐ－６号炉
NT2 ｗｙｈｌ－１号炉
NT2 ｗｙｈｌ－２号炉
NT1 ｒ－１号炉
NT1 ｒ－ａ炉
NT1 ｒａ-１０号炉
NT1 ｒａ－５号炉
NT1 ｒａ－６号炉
NT1 ｒａ－８号炉
NT1 ｒｂ－１号炉
NT1 ｒｂ－２号炉
NT1 ｒｇ－１ｍ号炉
NT1 ｒｉｔｍｏ炉
NT1 ｒｔｓ－１号炉
NT1 ｓａｐｈｉｒ炉
NT1 ｓｈｃａ炉
NT1 ｓｍ－２号炉
NT1 ｓｐｅｒｔ－１号炉
NT1 ｓｐｅｒｔ－２号炉
NT1 ｓｐｅｒｔ－３号炉
NT1 ｓｐｅｒｔ－４号炉
NT1 ｓｐｒ－２号炉
NT1 ｓｒ－１炉
NT1 ｓｒ－３０５炉
NT1 ｓｒ－３ｐ炉
NT1 ｓｒｅ炉
NT1 ｓｒｒｃ－ｕｔｒ－１００炉
NT1 ｓｔｅｋ炉
NT1 ｓｔｉｒ炉
NT1 ｓｕｐｏ炉
NT1 ｓｕｒ－１００　シリーズ炉
NT1 ｔｈｅｔｉｓ炉
NT1 ｔｈｔｒ－３００炉
NT1 ｔｒ－１号炉
NT1 ｔｒ－２号炉
NT1 ｔｒｉｃｏii炉
NT1 ｔｒｒ－１号炉
NT1 ｔｚ１炉
NT1 ｔｚ２炉
NT1 ｕｃｂｒｒ炉
NT1 ｕｆｔｒ炉
NT1 ｕｈｔｒｅｘ炉
NT1 ｕｋｎｒ炉
NT1 ｕｍｎｅ－１号炉
NT1 ｕｍｒｒ炉
NT1 ｕｒｒ炉
NT1 ｕｔｒｒ炉
NT1 ｕｖａｒ炉
NT1 ｕｗｎｒ炉
NT1 ｕｗｔｒ炉
NT1 ｖｇ－４００炉
NT1 ｖｇｒ－５０炉
NT1 ｖｐｉ－ｕｔｒ－１０炉
NT1 ｖｒ－１号炉
NT1 ｗｐｉｒ炉
NT1 ｗｒ－１号炉
NT1 ｗｒｒｒ炉
NT1 ｗｓｕｒ炉
NT1 ｗｔｒ炉
NT1 ｗｗｒ－２炉
NT1 ｗｗｒ－ｋ－アルマトイ炉
NT1 ｗｗｒ－ｍ－キエフ炉
NT1 ｗｗｒ－ｍ－レニングラード炉
NT1 ｗｗｒ－ｓｍ－ロッセンドルフ炉
NT1 ｗｗｒ－ｓ－カイロ炉
NT1 ｗｗｒ－ｓ－タシケント炉
NT1 ｗｗｒ－ｓ－ブカレスト炉
NT1 ｗｗｒ－ｓ－ブダペスト炉

NT1 ｗｗｒ－ｓ－プラハ炉
NT1 ｗｗｒ－ｓ－モスクワ炉
NT1 ｗｗｒ－ｚ炉
NT1 ｘ１０炉
NT1 ｚｅｄ－２号炉
NT1 ｚｌｆｒ炉
NT1 ｚｐｒ炉（コーネル大学）
RT 軽水冷却黒鉛減速型炉

熱貯蔵

1979-01-18
UF *蓄熱*
*BT1 エネルギー蓄積
NT1 季節間蓄熱
NT1 顕熱蓄熱方式
NT1 潜熱蓄熱
NT1 熱化学熱貯蔵
RT エネルギー蓄積システム
RT 岩盤
RT 再生
RT 蓄熱器
RT 低温貯蔵
RT 熱エネルギー貯蔵設備
RT 熱ダイオード太陽電池パネル

熱調査
INIS: 2000-01-21; ETDE: 1980-02-11
USE 温度調査

熱的外被構造建築物
INIS: 1992-08-25; ETDE: 1981-06-13
USE 二重通気工法建築物

熱的効果
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-10-28
USE 温度依存

熱的性質
USE 熱力学的性質

熱伝達
USE 伝熱

熱伝達特性
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-24
USE 熱力学的性質

熱伝導

伝導による熱伝達。
UF *伝導（熱）*
*BT1 伝熱
RT 断熱
RT 熱橋
RT 熱伝導率

熱伝導率

UF *伝導率（熱）*
*BT1 熱力学的性質
RT ウィーデマン・フランツの法則
RT ウムクラップ過程
RT ヌッセルト数
RT マティーセンの規則
RT リーギ・ルデュック効果
RT 液体の流れ
RT 伝熱
RT 熱拡散率
RT 熱弾性
RT 熱伝導

熱電エネルギー変換

*BT1 直接エネルギー変換
RT 熱電ヒーター
RT 熱電池
RT 熱電発生器
RT 熱電冷凍機

熱電エネルギー変換器
USE 熱電発生器

熱電ヒーター

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-11-17
SF *熱電気ヒートポンプ*
BT1 ヒーター
BT1 直接エネルギー変換器
RT 熱電エネルギー変換

熱電気

BT1 電気
RT ゼーベック効果
RT 熱電材料
RT 熱電対
RT 熱電発生器

熱電気セル
USE 熱電発生器

熱電気ヒートポンプ
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-11-17
SEE 熱電ヒーター
SEE 熱電冷凍機

熱電気的性質

*BT1 電気特性（electrical properties）

熱電気炉

INIS: 1995-01-10; ETDE: 1986-06-12
*BT1 動力炉

熱電材料

1993-01-22
BT1 材料
RT 熱電気
RT 熱電発生器
RT 半導体材料

熱電子エネルギー変換器

UF *熱電子セル*
UF *熱電子発電機*
BT1 直接エネルギー変換器
RT トパーズ炉
RT 熱イオン燃料要素
RT 熱電子エミッタ
RT 熱電子コレクタ
RT 熱電子交換
RT 熱電子二極管
RT 熱電子炉

熱電子エミッタ

INIS: 1978-07-31; ETDE: 1976-01-07
RT 陰極
RT 電子源
RT 熱電子エネルギー変換器
RT 熱電子二極管
RT 熱電子放出

熱電子コレクタ

INIS: 1978-08-30; ETDE: 1976-01-07
RT 熱電子エネルギー変換器
RT 熱電子二極管
RT 陽極

熱電子セル
USE 熱電子エネルギー変換器

熱電子学

RT ショットキー効果
RT リチャードソン方程式

熱電子管

BT1 電子管
NT1 熱電子二極管
RT マイクロ波電子管

熱電子交換

*BT1 直接エネルギー変換
RT 熱電子エネルギー変換器
RT 熱電子二極管

熱電子二極管

UF *プラズマ二極管*
*BT1 ダイオードチューブ
*BT1 熱電子管
RT 磁気絶縁
RT 熱電子エネルギー変換器
RT 熱電子エミッタ
RT 熱電子コレクタ
RT 熱電子交換
RT 熱電子放出
RT 半導体ダイオード

熱電子発電機
USE 熱電子エネルギー変換器

熱電子放出

BT1 放出
RT 電子管
RT 電子放出
RT 熱電子エミッタ
RT 熱電子二極管

熱電子炉

炉内熱イオンセルを持つ炉に限定。
UF *熱電子炉実験（ｔｒｅｘ）*
UF *熱電子炉臨界実験*
UF *炉内熱イオン炉*
UF *ｉｔｒ炉*
UF *ｔｒｃｅ（熱イオン炉臨界実験）*
*BT1 動力炉
RT モバイル炉
RT 熱イオン燃料要素
RT 熱電子エネルギー変換器
RT ｓｎａｐ炉

熱電子炉実験（ｔｒｅｘ）
2000-04-12
USE 熱電子炉

熱電子炉臨界実験
2000-04-12
1995年2月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE ゼロ出力原子炉
USE 熱電子炉

熱電対

UF *熱電対列*
BT1 測定器
RT 温度測定
RT 核分裂熱電対探知器
RT 原子炉制御系
RT 熱電気
RT 熱電発生器
RT 熱量計式線量計

熱電対列
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-09
USE 熱電対

熱電池

2000-04-12
*BT1 蓄電池

RT 電解槽
RT 熱電エネルギー変換

熱電発生器

UF *熱電エネルギー変換器*
UF *熱電気セル*
BT1 直接エネルギー変換器
RT ラジオアイソトープ熱源
RT 原子力電池
RT 熱電エネルギー変換
RT 熱電気
RT 熱電材料
RT 熱電対

熱電冷却機

INIS: 1999-05-26; ETDE: 1976-11-17
1999 年 5 月まで、THERMOELECTRIC REFRIGERATORS がこの概念を表現するために使用された。
RT 熱電冷凍機

熱電冷凍機

INIS: 1980-04-02; ETDE: 1976-11-17
SF *熱電気ヒートポンプ*
BT1 直接エネルギー変換器
BT1 冷蔵庫
RT 熱電エネルギー変換
RT 熱電冷却機

熱破砕法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-07-09
急激な温度変化の結果として、破断や亀裂の形成または崩壊。
BT1 破砕法
RT 熱応力
RT 熱破損

熱破損

INIS: 1995-09-08; ETDE: 1980-07-09
*BT1 破損
RT 亀裂
RT 熱応力
RT 熱破砕法

熱疲労

*BT1 疲労

熱分解

USE パイロリシス

熱分解ガス

INIS: 1992-07-17; ETDE: 1979-07-24
炭質材料の熱分解もしくは熱化学の反応からのガス製品。
*BT1 ガス
BT1 熱分解生成物
RT 化学資源
RT 揮発分
RT 合成燃料
RT 熱分解油

熱分解ガスクロマトグラフィー

INIS: 1977-01-26; ETDE: 1977-04-13
*BT1 クロマトグラフィー

熱分解生成物

INIS: 1983-02-03; ETDE: 1979-07-24
炭素質材料の熱分解や熱化学反応からの生成物。
NT1 石炭ガス
NT1 炭
NT1 熱分解ガス
NT1 熱分解油
RT パイロリシス
RT 揮発分
RT 合成燃料
RT 燃焼生成物
RT 廃棄物
RT 副産物

熱分解炭素

UF *パイロカーボン*
*BT1 炭素

熱分解油

INIS: 1992-07-17; ETDE: 1978-10-23
熱分解または熱化学反応により有機材料から製造された油。
*BT1 合成燃料
BT1 熱分解生成物
*BT1 油
RT シェール油
RT 揮発分
RT 石炭液体油
RT 熱分解ガス

熱分析

UF *分析（熱）*
NT1 エマネーション熱分析
NT1 示差熱分析
NT1 熱重量分析（thermal gravimetric analysis）
NT1 膨張率測定
RT 構造的化学分析
RT 状態図
RT 相転移
RT 熱水力
RT 熱膨張

熱分配システム

INIS: 2000-05-04; ETDE: 1976-05-13
UF *地下熱分配システム*
BT1 エネルギーシステム
RT 地域暖房

熱併給発電プラント

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-06-13
USE 複合目的発電所

熱平衡

BT1 平衡
RT 熱力学的性質

熱変換器法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-02-11
固体内の温度勾配が熱交換器によって制御される溶融物から方向性凝固を利用した結晶成長法。
UF *シュミット・ヴィシニスキ技術*
UF *ｈｅ方法*
BT1 結晶成長法
RT 結晶成長
RT 単結晶（monocrystals）

熱変更

INIS: 2000-07-24; ETDE: 1977-08-09
USE 熟成

熱崩壊時間検層

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-03-27
USE 中性子・ガンマ検層

熱放散

1985 年まで、THERMAL DIFFUSION がこの概念を表現するために使用された。
SEE エネルギー損失
SEE 温排水
SEE 伝熱
SEE 熱拡散率
SEE 冷却

熱放射

*BT1 電磁放射線
RT ロスラント近似
RT 黒体放射
RT 赤外線
RT 伝熱
RT 熱力学的性質
RT 放射伝熱

熱放射システム

2006-03-31
SEE 加熱系統
SEE 室内暖房具
SEE 熱交換器

熱膨張

BT1 膨張
RT グリューナイゼン定数
RT 伸縮継手
RT 伸長
RT 短縮
RT 熱弾性
RT 熱分析
RT 熱力学的性質
RT 膨潤
RT 膨張率測定

熱容量

USE 比熱

熱流

ETDE: 1994-08-18
1983 年 1 月まで、HEAT TRANSFER がこの概念を表現するために使用された。
USE 熱流束

熱流磁気

BT1 磁性

熱流磁気変換

*BT1 直接エネルギー変換

熱流束

INIS: 1977-03-01; ETDE: 1977-04-12
UF *熱流*
NT1 臨界熱流束
RT ドライアウト
RT バーンアウト
RT 伝熱

熱流体力学

2003-10-21
USE 熱水力

熱量計

BT1 測定器
RT 温度測定
RT 熱量計式線量計
RT 熱量測定

熱量計式線量計

*BT1 線量計
RT 熱電対
RT 熱量計

熱量計探知器
INIS: 1986-07-09; ETDE: 2002-06-13
USE シャワーカウンタ

熱量計（粒子）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-03-28
USE シャワーカウンタ

熱量測定
RT 温度測定
RT 伝熱
RT 熱量計

熱力学
1978年9月から1997年3月まで、JOULE-THOMSON EFFECTはＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SF *ジュール・トムソン効果*
RT ウィグナー分布
RT エクセルギー
RT エネルギー
RT エリクソンサイクル
RT エンタルピー
RT エントロピー
RT オンサガー関係
RT カルノーサイクル
RT サハ方程式
RT スターリングサイクル
RT ネルンストの熱定理
RT ハラトニコフ理論
RT ビリアル方程式
RT プランクの放射公式
RT ブレイトンサイクル
RT モリエー線図
RT ランキンサイクル
RT 吸熱源
RT 自由度
RT 状態方程式
RT 水蒸気重量率
RT 断熱過程
RT 伝熱
RT 等エントロピー過程
RT 等温過程
RT 動作係数
RT 熱効率
RT 熱水力
RT 熱力学サイクル
RT 熱力学的活性
RT 熱力学的性質
RT 不可逆過程
RT 物理冶金学
RT 分配関数
RT ｌｔｅ（局所熱平衡）

熱力学サイクル
1996-08-05
UF *サイクル（熱力学）*
NT1 エリクソンサイクル
NT1 オットーサイクル
NT1 カルノーサイクル
NT1 スターリングサイクル
NT1 ブルマイヤーサイクル
NT1 ブレイトンサイクル
NT1 ボトミングサイクル
NT1 ランキンサイクル
NT1 リフトサイクル
NT2 ミスト・リフトサイクル
NT1 吸収冷凍サイクル
NT1 蒸気圧縮冷却サイクル
NT1 複合サイクル
RT トータルフローシステム
RT トッピングサイクル
RT フラッシュ式水蒸気システム
RT 二元流体系
RT 熱機関
RT 熱力学

熱力学的活性
INIS: 1976-10-07; ETDE: 1976-11-01
非理想溶液のモル分率の代わりに使用。
UF *化学的活性*
UF *活動度係数*
RT 位相研究
RT 化学反応
RT 熱力学
RT 濃縮比
RT 平衡

熱力学的性質
UF *熱的性質*
UF *熱伝達特性*
SF *平均放射温度*
BT1 物理的性質
NT1 エンタルピー
NT2 吸収熱
NT2 吸着熱
NT2 混合熱
NT2 転移熱
NT3 気化熱
NT3 昇華熱
NT3 融解熱
NT2 反応熱
NT3 解離熱
NT3 生成熱
NT3 燃焼熱
NT2 溶解熱
NT1 エントロピー
NT1 自由エネルギー
NT2 構成フリーエネルギー
NT2 表面エネルギー
NT1 自由エンタルピ
NT2 構成フリーエンタルピー
NT2 酸素ポテンシャル
NT1 蒸気圧
NT1 遷移温度
NT2 キュリー点
NT2 ネール温度
NT2 ラムダ点
NT2 沸点
NT2 融点
NT2 臨界温度
NT2 露点
NT1 蓄積エネルギー
NT1 熱拡散率
NT1 熱伝導率
NT1 比熱
NT2 核比熱
NT2 磁気比熱
NT2 電子比熱
NT1 分圧
NT1 臨界圧
RT プラントル数
RT 極限値
RT 見かけモル体積
RT 熱平衡
RT 熱放射
RT 熱膨張
RT 熱力学
RT 燃焼性
RT 部分モル容積

熱力学的分子模型
*BT1 分子模型

熱力学的模型
*BT1 統計模型
*BT1 粒子模型
NT1 流体力学的模型

熱劣化
1975-10-09
熱への暴露に起因する減損特性。
UF *熱安定性*
UF *劣化（熱）*
RT パイロリシス
RT 化学的性質
RT 加熱
RT 機械的性質
RT 物理的性質

熱（プロセス）
INIS: 1986-03-04; ETDE: 2002-06-13
USE プロセス加熱

熱（解離）
USE 解離熱

熱（気化）
USE 気化熱

熱（吸収）
USE 吸収熱

熱（吸着）
USE 吸着熱

熱（混合）
USE 混合熱

熱（湿潤）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-11-08
USE 湿潤熱

熱（昇華）
USE 昇華熱

熱（生成）
USE 生成熱

熱（転移）
USE 転移熱

熱（燃焼）
USE 燃焼熱

熱（反応）
USE 反応熱

熱（融解）
USE 融解熱

熱（溶解）
USE 溶解熱

年間エネルギー格納
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-04-12
1996年3月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE エネルギー蓄積
USE 年間サイクルエネルギーシステム

年間サイクルエネルギーシステム
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-11
UF *年間エネルギー格納*
RT 温水器
RT 加熱
RT 空調
RT 室内暖房

年寿命放射性同位体

*BT1 放射性同位体
NT1 アインスタイニウム 252
NT1 アクチニウム 227
NT1 アメリシウム 241
NT1 アメリシウム 242
NT1 アメリシウム 243
NT1 アルゴン 39
NT1 アルゴン 42
NT1 アルミニウム 26
NT1 アンチモン 125
NT1 イリジウム 192
NT1 インジウム 115
NT1 ウラン 232
NT1 ウラン 233
NT1 ウラン 234
NT1 ウラン 235
NT1 ウラン 236
NT1 ウラン 238
NT1 オスミウム 186
NT1 オスミウム 194
NT1 カドミウム 109
NT1 カドミウム 113
NT1 ガドリニウム 148
NT1 ガドリニウム 150
NT1 ガドリニウム 152
NT1 カリウム 40
NT1 カリフォルニウム 249
NT1 カリフォルニウム 250
NT1 カリフォルニウム 251
NT1 カリフォルニウム 252
NT1 カルシウム 41
NT1 キュリウム 243
NT1 キュリウム 244
NT1 キュリウム 245
NT1 キュリウム 246
NT1 キュリウム 247
NT1 キュリウム 248
NT1 キュリウム 250
NT1 クリプトン 81
NT1 クリプトン 85
NT1 ケイ素 32
NT1 コバルト 60
NT1 サマリウム 146
NT1 サマリウム 147
NT1 サマリウム 148
NT1 サマリウム 151
NT1 ジスプロシウム 154
NT1 ジルコニウム 93
NT1 スズ 121
NT1 スズ 126
NT1 ストロンチウム 90
NT1 セシウム 134
NT1 セシウム 135
NT1 セシウム 137
NT1 セレン 79
NT1 タリウム 204
NT1 タンタル 179
NT1 チタン 44
NT1 ツリウム 171
NT1 テクネチウム 97
NT1 テクネチウム 98
NT1 テクネチウム 99
NT1 テルビウム 157
NT1 テルビウム 158
NT1 テルル 123
NT1 トリウム 228
NT1 トリウム 229
NT1 トリウム 230
NT1 トリウム 232
NT1 トリチウム
NT1 ナトリウム 22
NT1 ニオブ 91
NT1 ニオブ 92
NT1 ニオブ 93
NT1 ニオブ 94
NT1 ニッケル 59
NT1 ニッケル 63
NT1 ネオジム 144
NT1 ネプツニウム 235
NT1 ネプツニウム 236
NT1 ネプツニウム 237
NT1 バナジウム 50
NT1 ハフニウム 172
NT1 ハフニウム 174
NT1 ハフニウム 178
NT1 ハフニウム 182
NT1 パラジウム 107
NT1 バリウム 133
NT1 バークリウム 247
NT1 ビスマス 207
NT1 ビスマス 208
NT1 ビスマス 210
NT1 プルトニウム 236
NT1 プルトニウム 238
NT1 プルトニウム 239
NT1 プルトニウム 240
NT1 プルトニウム 241
NT1 プルトニウム 242
NT1 プルトニウム 244
NT1 プロトアクチニウム 231
NT1 プロメチウム 144
NT1 プロメチウム 145
NT1 プロメチウム 146
NT1 プロメチウム 147
NT1 ベリリウム 10
NT1 ホルミウム 163
NT1 ホルミウム 166
NT1 ポロニウム 208
NT1 ポロニウム 209
NT1 マンガン 53
NT1 モリブデン 93
NT1 ユウロピウム 150
NT1 ユウロピウム 152
NT1 ユウロピウム 154
NT1 ユウロピウム 155
NT1 ヨウ素 129
NT1 ラジウム 226
NT1 ラジウム 228
NT1 ランタン 137
NT1 ランタン 138
NT1 ルテチウム 173
NT1 ルテチウム 174
NT1 ルテチウム 176
NT1 ルテニウム 106
NT1 ルビジウム 87
NT1 レニウム 186
NT1 レニウム 187
NT1 ロジウム 101
NT1 鉛 202
NT1 鉛 205
NT1 鉛 210
NT1 塩素 36
NT1 銀 108
NT1 水銀 194
NT1 炭素 14
NT1 鉄 55
NT1 鉄 60
NT1 白金 190
NT1 白金 193
RT 半減期
RT 有効寿命

年周差

BT1 変差

年摂取限界

INIS: 1985-04-23; ETDE: 1984-09-21
全身線量預託５レム以下、組織線量預託５０レム以下対応する、放射性核種の年間摂取量の最大値。
UF ａｌｉ（年摂取限界）
*BT1 安全基準
RT 危篤臓器
RT 摂取
RT 放射線防護（radiation protection）
RT 放射能

年代推定

UF 地球年代学
UF 年代測定
NT1 同位体年代測定
RT フィッショントラック
RT 古生物学
RT 考古学
RT 地質時代
RT 文化財

年代測定

ETDE: 1975-09-11
USE 年代推定

年輪

INIS: 1993-06-03; ETDE: 1976-06-07
SF 成長輪
RT 樹木

年齢依存

RT 月経閉止
RT 寿命
RT 成熟
RT 成長

年齢層

1999-01-20
NT1 子供
NT2 乳幼児
NT1 成人
NT2 老人
NT3 高齢者
NT1 青年期
RT エンブリオ
RT さなぎ
RT ヒト
RT ライフサイクル
RT 個体群
RT 若年者
RT 新生児
RT 胎児
RT 幼生

燃科棒

UF スラッグ（燃料）
UF 燃科棒強化
UF 燃料スラグ
UF 棒（燃料）
*BT1 燃料要素
NT1 中空燃科棒
RT 燃料ペレット

燃科棒強化
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-03-26
USE 燃科棒
USE 配置

燃焼
UF 焼却
*BT1 酸化
BT1 熱化学法
NT1 パルス燃焼
NT1 逆燃焼
NT1 共燃焼
NT1 原位置燃焼
NT1 自然燃焼
NT1 石炭酸素燃焼プロセス
NT1 多段燃焼
NT1 流動層燃焼
RT アフターバーナー
RT オイルバーナー
RT ガスバーナー
RT ノッキング制御
RT バーナー
RT フレアリング
RT 引火性
RT 炎
RT 火花点火機関
RT 火災
RT 乾式灰化
RT 湿式灰化
RT 焼却炉
RT 層状給気機関
RT 点火
RT 点火装置
RT 点火特性
RT 燃焼性
RT 燃焼生成物
RT 燃焼速度論
RT 燃焼波
RT 燃焼不安定性
RT 燃料空気比
RT 燃料噴射装置
RT 排気再循環システム
RT 爆ごう波
RT 発熱量
RT 防火

燃焼ガス
INIS: 1976-07-16; ETDE: 2002-06-13
USE 煙道ガス

燃焼管理
INIS: 1997-06-19; ETDE: 1979-03-28
燃焼効率に影響を与える要因の制御（温度、予熱ドラフト、空気の過少過多等）。
BT1 制御
RT パルス燃焼
RT パルス燃焼器
RT ボイラー
RT 石炭酸素燃焼プロセス
RT 燃焼器
RT 燃料空気比

燃焼器
INIS: 1997-06-19; ETDE: 1976-11-01
関連バーナー、点火器及び燃料噴射装置を一緒に有する燃焼室。
NT1 サイクロン燃焼器
NT1 パルス燃焼器
NT1 触媒燃焼器
NT1 流動層燃焼装置
RT バーナー
RT 点火装置
RT 燃焼管理
RT 燃焼室

燃焼工学標準炉
1999-04-21
USE ｃｅ（コンバッション・エンジニアリング社）標準炉

燃焼室
1997-06-19
燃料の燃焼が実際に行われるコンテナ。
RT エンジン
RT パルス燃焼
RT パルス燃焼器
RT 火花点火機関
RT 燃焼器
RT 燃料噴射装置
RT 炉

燃焼性
INIS: 1992-07-10; ETDE: 1975-11-11
UF 引火点
UF 火炎温度
NT1 引火性
NT1 燃焼熱
NT1 発熱量
RT 熱力学的性質
RT 燃焼

燃焼生成物
INIS: 1983-03-15; ETDE: 1975-10-01
NT1 すす
NT1 灰
NT2 フライアッシュ
RT 煙道ガス
RT 気体廃棄物
RT 固体廃棄物
RT 熱分解生成物
RT 燃焼
RT 排ガス
RT ３－メチルコラントレン

燃焼速度論
INIS: 1991-10-03; ETDE: 1976-08-24
*BT1 化学反応速度論
RT 火炎伝播
RT 燃焼

燃焼度
UF 減損（核燃料）
NT1 燃焼度拡大
RT 可燃性毒物
RT 核燃料
RT 核燃料サイクル
RT 使用済燃料要素
RT 燃料走査
RT 燃料冷却時間

燃焼度拡大
2003-10-21
BT1 燃焼度

燃焼熱
UF 熱（燃焼）
*BT1 熱
BT1 燃焼性
*BT1 反応熱
RT 発熱量

燃焼波
INIS: 2000-06-27; ETDE: 1976-09-14
可燃性媒質中を伝播する狭い燃焼帯。
RT 衝撃波
RT 点火
RT 燃焼
RT 爆ごう波
RT 爆発

燃焼不安定性
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-24
BT1 不安定度
RT 燃焼

燃料
1997-06-19
1975 年 1 月から 1997 年 3 月まで、PROPELLANTS はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SF 推進剤
NT1 ボイラー燃料
NT1 液体燃料
NT2 アルコール燃料
NT3 エタノール燃料
NT3 メタノール燃料
NT2 ガソホール
NT2 ガソリン
NT3 無鉛化ガソリン
NT2 ジェットエンジン燃料
NT2 ディーゼル燃料
NT2 バイオディーゼル燃料
NT2 液体金属燃料
NT2 酸素添加燃料
NT2 灯油
NT2 燃料油
NT3 残留燃料
NT3 暖房油
NT2 燃料溶液
NT2 溶融塩燃料（molten salt fuels）
NT1 化石燃料
NT2 オイルサンド
NT2 オイルシェール
NT3 黒色頁岩
NT2 石炭
NT3 亜歴青炭
NT3 褐炭
NT4 亜炭
NT3 高硫黄石炭
NT3 黒炭
NT4 れき青炭（瀝青炭）
NT4 無煙炭
NT3 低硫黄石炭
NT3 微粉炭
NT3 腐泥炭
NT4 ボッグヘッド炭
NT5 トルバン岩（灯油頁岩）
NT4 燭炭
NT2 石油
NT3 サワー原油
NT3 シェール油
NT4 シェール油留分
NT3 残留石油
NT3 石油留分
NT4 精油所ガス
NT4 石油残留物
NT4 石油蒸留物
NT5 軽油
NT6 ディーゼル燃料
NT6 灯油
NT6 燃料油

NT7 残留燃料
NT7 暖房油
NT2 泥炭
NT2 天然ガス
NT3 圧縮天然ガス
NT3 液化天然ガス
NT3 非生物起源ガス
NT1 核燃料
NT2 液体金属燃料
NT2 合金核燃料
NT3 ウラン・モリブデン燃料
NT2 混合酸化物燃料
NT2 混合炭化物燃料
NT2 混合窒化物燃料
NT2 使用済燃料
NT2 事故耐性核燃料
NT2 燃料溶液
NT2 分散型核燃料
NT2 変性燃料
NT2 溶融塩燃料（molten salt fuels）
NT1 気体燃料
NT2 燃料ガス
NT3 高カロリーガス
NT3 中熱量ガス
NT4 水性ガス
NT4 増熱水性ガス
NT4 都市ガス
NT3 低カロリーガス
NT4 発生炉ガス
NT3 天然ガス
NT4 圧縮天然ガス
NT4 液化天然ガス
NT4 非生物起源ガス
NT3 埋立地ガス
NT1 固体燃料
NT2 合金核燃料
NT3 ウラン・モリブデン燃料
NT2 混合酸化物燃料
NT2 混合炭化物燃料
NT2 混合窒化物燃料
NT2 成型炭
NT2 泥炭
NT2 分散型核燃料
NT2 木質燃料
NT1 合成燃料
NT2 アルコール燃料
NT3 エタノール燃料
NT3 メタノール燃料
NT2 合成石油
NT2 水素燃料
NT2 熱分解油
NT1 自動車用燃料
NT1 代替燃料
NT2 バイオ燃料
NT3 バイオディーゼル燃料
NT3 木質燃料
NT2 合成燃料
NT3 アルコール燃料
NT4 エタノール燃料
NT4 メタノール燃料
NT3 合成石油
NT3 水素燃料
NT3 熱分解油
NT2 廃棄物固形燃料
NT2 溶剤精製炭
NT1 熱核融合燃料
NT1 燃料スラリー
RT 重付け平均燃料費用
RT 相互交換可能性
RT 燃料供給
RT 燃料供給装置
RT 燃料空気比
RT 燃料消費量
RT 燃料代替
RT 燃料添加剤
RT 発熱量
RT 半成コークス
RT 半成コークス化
RT 木材

燃料ガス

BT1 エネルギー源
*BT1 ガス
*BT1 気体燃料
NT1 高カロリーガス
NT1 中熱量ガス
NT2 水性ガス
NT2 増熱水性ガス
NT2 都市ガス
NT1 低カロリーガス
NT2 発生炉ガス
NT1 天然ガス
NT2 圧縮天然ガス
NT2 液化天然ガス
NT2 非生物起源ガス
NT1 埋立地ガス
RT 公共事業
RT 合成燃料
RT 精油所ガス
RT 石炭ガス
RT 熱ガスクリーンアップ
RT 燃料供給系
RT 複式燃料機関

燃料キャスク

INIS: 1977-03-14; ETDE: 2002-06-13
USE キャスク

燃料ゲージ

2000-04-12
BT1 測定器

燃料サイクルセンター

INIS: 1978-07-03; ETDE: 1978-08-07
UF *核燃料センター*
BT1 原子力施設
RT ウランリサイクル
RT プルトニウムリサイクル
RT 核燃料サイクル
RT 核燃料プラント
RT 使用済燃料貯蔵
RT 燃料再処理工場
RT 燃料成型加工施設
RT 燃料貯蔵プール
RT 放射性廃棄物施設
RT 放射性廃棄物処分
RT 放射性廃棄物処理
RT 放射性廃棄物貯蔵

燃料サスペンション

USE 燃料スラリー

燃料さや

USE 燃料被覆管

燃料スラグ

USE 燃科棒

燃料スラリー

UF *スラリー（燃料）*
UF *懸濁液（燃料）*
UF *石炭重油混合*
UF *燃料サスペンション*
*BT1 スラリー
BT1 燃料
RT スラリー原子炉

燃料チャンネル

*BT1 原子炉チャンネル
RT シェラウド
RT ダクト
RT ホットチャンネル
RT 燃料要素

燃料バンドル

USE 燃料要素クラスタ

燃料ピン

UF *ピン（燃料）*
UF *鉛筆型燃料*
*BT1 燃料要素

燃料プール

1984-04-04
1995 年 1 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 燃料貯蔵プール

燃料ペレット

BT1 ペレット
RT ペレット化
RT ペレット入射
RT 核燃料
RT 燃科棒

燃料ラック

INIS: 1980-04-02; ETDE: 1978-10-23
UF *ラック（燃料）*
*BT1 支持具
RT 使用済燃料貯蔵
RT 燃料貯蔵プール

燃料ワイヤ

UF *ワイヤー（燃料）*
*BT1 燃料要素

燃料・被覆相互作用

UF *被覆管・燃料相互作用*
RT 化学反応
RT 核燃料
RT 燃料被覆管

燃料・冷却材相互作用

UF *冷却材燃料相互作用*
RT 化学反応
RT 核燃料
RT 原子炉事故
RT 溶融金属－水反応
RT 流体構造物相互作用
RT 冷却材

燃料移動測定

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-03-05
炉内の核燃料の挙動の検出。
BT1 検出
RT 燃料要素破損
RT 破損燃料検出

燃料核

USE 燃料粒子

燃料管理

UF *炉内燃料管理*
*BT1 核物質管理
RT 核燃料サイクル
RT 原子炉燃料装荷

RT 炉心

燃料球

2000-04-12

ペブルベッド原子炉燃料要素。1997 年2月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。

USE 燃料要素

燃料供給

INIS: 1992-07-09; ETDE: 1979-11-23

BT1 エネルギー供給
RT 受け入れ
RT 需要
RT 燃料
RT 不足
RT 米国海軍石油備蓄

燃料供給系

INIS: 1983-03-15; ETDE: 1976-07-07

UF *コールテックプロセス*
BT1 燃料供給装置
NT1 給炭機
RT ペレット入射
RT マテリアルハンドリング
RT 化石燃料
RT 熱核融合燃料
RT 熱核融合炉燃料装荷
RT 燃料ガス
RT 微粉機

燃料供給装置

1997-06-17

核燃料以外。

NT1 気化器
NT1 燃料供給系
NT2 給炭機
NT1 燃料噴射装置
RT 酸素富化
RT 燃料

燃料空気比

INIS: 1997-06-17; ETDE: 1976-07-07

UF *空気燃料比*
BT1 無次元数
RT 気化器
RT 空気
RT 酸素富化
RT 燃焼
RT 燃焼管理
RT 燃料

燃料経済

INIS: 1992-08-17; ETDE: 1976-04-19

1991 年12 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。

USE 燃料消費量

燃料健全性

INIS: 1986-03-04; ETDE: 1985-03-26

UF *健全性（燃料）*
RT 核燃料
RT 使用済燃料
RT 使用済燃料貯蔵
RT 使用済燃料要素
RT 燃料要素

燃料庫

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-24

USE ホッパ

燃料交換用水系

2000-04-12

USE 補助給水系

燃料再処理

USE 再処理

燃料再処理工場

1996-06-26

BT1 原子力施設
NT1 アイダホ国立工学・環境研究所化学加工施設
NT1 アレバｎｃ社・ラハーグ
NT1 ウェスティングハウス社再生燃料プラント
NT1 ウェスト・バレー加工プラント
NT1 コーラル再処理工場
NT1 セラフィールド再処理工場
NT1 バッカースドルフ再処理工場
NT1 バーンウェル燃料加工施設
NT1 ミッドウェスト再処理工場
NT1 核燃料再処理再循環センター
NT1 東海再処理プラント
NT1 六ヶ所再処理プラント
NT1 ｃｅａラハーグ原子力研究センター
NT1 ｈｅｆ（ホット実験施設）
NT1 ｗａｋ（カールスルーエ再処理工場）
RT マヤークプラント
RT リスク評価
RT 核分裂生成物
RT 原子力パーク
RT 原子力産業
RT 再処理
RT 産業
RT 使用済燃料
RT 燃料サイクルセンター
RT 放射性廃棄物施設

燃料再処理総合プログラム

INIS: 1994-08-22; ETDE: 1980-10-27

増殖再処理とリサイクルを開発・実証するための総合的なプログラム。1994 年8月まで、CFRP PROGRAM がこの概念を表現するために使用された。

UF *ｃｆｒｐプログラム*
*BT1 連携研究プログラム
RT 再処理
RT ｈｅｆ（ホット実験施設）

燃料使用法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-01-24

USE 米国発電所及び産業燃料使用法

燃料取り扱い事故

2017-07-18

*BT1 原子炉事故

燃料集合体

NT1 交換式燃料集合体
NT1 再装荷可能燃料集合体
NT1 燃料要素クラスタ
RT シェラウド
RT 注入管
RT 燃料集合体解体
RT 燃料要素
RT 炉心

燃料集合体解体

UF *解体（燃料集合体）*
RT 原子炉解体
RT 燃料集合体

燃料消費量

1992-03-12

UF *燃料経済*
BT1 エネルギー消費
RT 自動車用燃料
RT 需要
RT 消費率
RT 整地走行用
RT 燃料
RT 不整地走行用

燃料焼締り

熱・放射線の影響がもたらす核燃料の密度の増加。

RT 核燃料
RT 原子炉安全
RT 燃料要素
RT 物理的な放射効果
RT 密度

燃料成型加工施設

1996-07-18

1997 年3 月まで、GENERAL ATOMIC FUEL FABRICATION FACILITY はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。

UF *ゼネラル・アトミック社燃料製作施設*
BT1 原子力施設
NT1 ウェスティングハウス社再生燃料プラント
NT1 エクソン燃料製作施設
NT1 シマロン・ウラン燃料工場
NT1 シマロン・プルトニウム生産工場
NT1 混合酸化物燃料加工プラント
RT 原子力パーク
RT 原子力産業
RT 工業プラント
RT 製作
RT 燃料サイクルセンター
RT 燃料要素

燃料洗浄機

UF *洗浄機（燃料）*
RT 核燃料
RT 環状燃料要素

燃料装荷装置（核分裂炉）

1993-11-04

USE 原子炉燃料装荷装置

燃料装荷（核分裂炉）

1982-11-29

USE 原子炉燃料装荷

燃料装荷（核融合炉）

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-05-01

USE 熱核融合炉燃料装荷

燃料装置（核分裂炉）

INIS: 1993-11-08; ETDE: 2002-06-13

USE 原子炉燃料装荷装置

燃料走査

UF *走査（燃料）*
NT1 ガンマ線燃料走査
RT 核反応分析器
RT 燃焼度
RT 非破壊試験

燃料損傷

2017-07-18

*BT1 原子炉事故

燃料代替
INIS: 1992-03-16; ETDE: 1977-12-22
SF *代用燃料*
RT エネルギー過剰
RT エネルギー供給
RT エネルギー代替
RT エネルギー代替同等物
RT エネルギー不足
RT 化石燃料
RT 重付け平均燃料費用
RT 相互交換可能性
RT 代替燃料
RT 代替物質
RT 燃料

燃料代替同等物
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-06-14
USE エネルギー代替同等物

燃料貯蔵プール
INIS: 1976-02-18; ETDE: 1976-03-25
UF *プール（燃料貯蔵）*
UF *貯蔵プール（燃料）*
UF *燃料プール*
RT 使用済み燃料のサイト外貯蔵
RT 使用済燃料貯蔵
RT 燃料サイクルセンター
RT 燃料ラック
RT 燃料要素
RT 燃料冷却時間

燃料調整メカニズム
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-03-27
RT 価格
RT 公共事業

燃料添加剤
INIS: 1992-05-11; ETDE: 1979-03-05
BT1 添加剤
RT テトラエチル鉛
RT 燃料

燃料電池
1997-06-17
BT1 直接エネルギー変換器
BT1 電気化学的電池
NT1 アルカリ電解質型燃料電池
NT1 アルコール燃料電池
NT2 直接エタノール型燃料電池
NT2 直接メタノール型燃料電池
NT1 アンモニア燃料電池
NT1 ギ酸塩燃料電池
NT1 ギ酸燃料電池
NT1 ヒドラジン燃料電池
NT1 ホルムアルデヒド燃料電池
NT1 固体電解質燃料電池
NT2 プロトン交換膜燃料電池
NT2 固体酸化物型燃料電池
NT1 高温燃料電池
NT2 固体酸化物型燃料電池
NT2 溶融炭酸塩燃料電池
NT1 再生燃料電池
NT2 酸化還元燃料電池
NT1 酸電解質燃料電池
NT1 水素電池
NT1 生物化学電池
NT1 石炭燃料電池
NT1 炭化水素燃料電池
NT1 天然ガス燃料電池
RT オフピークエネルギー貯蔵
RT マトリクス材
RT 金属ガス蓄電池
RT 固体電解質
RT 電気化学
RT 電気自動車
RT 燃料電池発電所

燃料電池触媒
INIS: 1992-02-26; ETDE: 1978-10-30
USE 電気触媒作用

燃料電池発電所
1992-05-11
商用、住宅用、電気事業用。
BT1 発電所
RT マイクロ発電
RT 燃料電池

燃料抜き取り（核分裂炉）
INIS: 1982-11-29; ETDE: 2002-05-11
USE 原子炉燃料装荷

燃料抜き取り（原子炉）
2000-04-12
USE 原子炉燃料装荷

燃料板
UF *板（燃料）*
*BT1 燃料要素

燃料被覆管
UF *燃料さや*
UF *燃料被覆（燃料）*
RT クラッディング
RT ジャケット
RT ホットスポット
RT 脱被覆加工
RT 燃料・被覆相互作用
RT 燃料要素
RT 破損燃料モニター
RT 破損燃料検出
RT 被覆加工

燃料被覆（燃料）
USE 燃料被覆管

燃料分散炉
*BT1 均質原子炉
NT1 スラリー原子炉
NT1 流動層原子炉
RT 分散型核燃料

燃料噴射装置
1992-08-13
BT1 燃料供給装置
RT エンジン
RT ディーゼルエンジン
RT ノズル
RT 火花点火機関
RT 層状給気機関
RT 熱核融合炉
RT 燃焼
RT 燃焼室
RT 微粒化

燃料棒曲がり
2003-10-21
温度および/またはフルエンス勾配による幾何学的変化。
BT1 変形
RT 温度依存
RT 熱弾性

燃料油
1992-02-22
UF *石炭重油混合*
*BT1 液体燃料
*BT1 軽油
NT1 残留燃料
NT1 暖房油
RT 油

燃料溶液
*BT1 液体燃料
*BT1 核燃料
*BT1 溶液
RT 液体均質炉

燃料要素
1975 年 1 月から 1997 年 2 月まで、FUEL SPHERES はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF *核燃料要素*
UF *球（燃料）*
UF *原子炉燃料要素*
UF *燃料球*
BT1 原子炉構成要素
NT1 環状燃料要素
NT1 使用済燃料要素
NT1 熱イオン燃料要素
NT1 燃料棒
NT2 中空燃料棒
NT1 燃料ピン
NT1 燃料ワイヤ
NT1 燃料板
RT バーンアウト
RT マトリクス材
RT 位置決め
RT 核燃料
RT 原子炉
RT 原子炉格子
RT 照射後試験
RT 脱被覆加工
RT 燃料チャンネル
RT 燃料健全性
RT 燃料集合体
RT 燃料焼締り
RT 燃料成型加工施設
RT 燃料貯蔵プール
RT 燃料被覆管
RT 破損燃料モニター
RT 破損燃料検出
RT 炉心

燃料要素クラスタ
UF *クラスタ（燃料要素）*
UF *ロッドバンドル*
UF *束（燃料要素）*
UF *燃料バンドル*
BT1 燃料集合体
RT スペーサー

燃料要素破損
1997-04-29
BT1 機能不全
RT 原子炉安全
RT 原子炉運転
RT 原子炉事故
RT 燃料移動測定
RT 破損燃料モニター
RT 破損燃料検出
RT 放射線障害

燃料粒子
UF *核（燃料）*
UF *燃料核*
UF *粒子（燃料）*
NT1 被覆燃料粒子
RT 核燃料
RT 分散型核燃料

燃料冷却時間
INIS: 1980-07-24; ETDE: 1980-05-06
炉心から取り出した後の使用済燃料の冷却時間。
BT1 冷却期間
RT ガンマ線エネルギー分析
RT 核分裂生成物
RT 残留発熱
RT 使用済燃料
RT 使用済燃料貯蔵
RT 燃焼度
RT 燃料貯蔵プール
RT 冷却

燃料（核）
2000-04-12
USE 核燃料

粘液
USE 粘膜

粘液水腫
USE 甲状腺機能低下症

粘菌類
UF *滑り気菌類*
*BT1 菌類

粘結
2000-04-12
RT 凝集
RT 成型
RT 突固め
RT 粘結力

粘結力
2000-04-12
RT 粘結

粘性
UF *重油*
RT グラスホフ番号
RT チキソトロピー
RT ヌッセルト数
RT ハルトマン番号
RT レオロジー
RT 超流動
RT 内部摩擦
RT 粘性流
RT 流体流動

粘性流
BT1 流体流動
NT1 クエット流れ
RT ストークスの法則
RT ナビエ・ストークスの方程式
RT プラントル数
RT レイノルズ数
RT 層流
RT 粘性
RT 乱流

粘着灰プロセス
1992-10-16
石炭の水蒸気ガス化による合成ガスを製造するため、自己凝集流動床石炭バーナーを利用するプロセス。
UF *凝集バーナー式ガス化プロセス*
*BT1 石炭ガス化

粘度計
BT1 測定器

粘土
*BT1 ケイ酸塩鉱物
NT1 アタパルジャイト
NT1 イライト
NT1 オパリナスクレイ（オパール質粘土）
NT1 カオリン
NT1 クリノプチロライト、クライノタイロ沸石
NT1 スメクタイト
NT1 ベントナイト
NT1 ボーム粘土
NT1 モンモリロナイト
NT1 海泡石
NT1 漂布土
RT アドビれんが
RT けつ岩
RT セラミックス
RT ローム層
RT 沖積鉱床
RT 砂
RT 除染
RT 地下水
RT 泥灰岩
RT 土
RT 放射性核種移動

粘土岩
INIS: 1984-04-04; ETDE: 1979-07-18
*BT1 けつ岩

粘膜
UF *粘液*
BT1 膜
NT1 結膜
RT 皮膚組織

嚢胞
INIS: 1988-11-16; ETDE: 1988-12-02
BT1 病理学的変化

濃縮
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-12-20
SEE 生態濃度
SEE 存在量
SEE 濃縮比

濃縮ウラン
*BT1 ウラン
*BT1 同位体濃縮物質
NT1 高濃縮ウラン
NT1 中等度濃縮ウラン
NT1 低濃縮ウラン
RT 濃縮ウラン炉

濃縮ウラン炉
1998-01-29
主に濃縮ウランを燃料とする原子炉。
UF *炉内熱イオン炉*
UF ｉｔｒ炉
UF ｂｒ－３－ｖｎ号炉
SF ７１０炉
BT1 原子炉
NT1 アーガス炉
NT1 アストラ炉
NT1 アプサラ炉
NT1 アボガドロｒｓ－１号炉
NT1 アルゴノート型炉
NT2 アテネ炉
NT2 アルゴス炉
NT2 アルゴノート炉
NT2 クイーンメリー大学ｕｔｒ－ｂ炉
NT2 ジェイソン炉
NT2 シュタルク炉
NT2 ストラスブール・クロネンブルグ炉
NT2 ネストール炉
NT2 モアタ炉
NT2 ユリス炉
NT2 近畿大学研究用原子炉ｕｔｒ－１０－ｋｉｎｋｉ炉
NT2 ａｅｇ－ｐｒ－１０号炉
NT2 ａｒｂｉ炉
NT2 ｌｆｒ炉
NT2 ｒａ－１号炉
NT2 ｒｂ－２号炉
NT2 ｒｉｅｎ－１号炉
NT2 ｓｒｒｃ－ｕｔｒ－１００炉
NT2 ｕｆｔｒ炉
NT2 ｕｒｒ炉
NT2 ｖｐｉ－ｕｔｒ－１０炉
NT1 アンナ炉
NT1 イアン－ｒ１号炉
NT1 イグナリナ－１号炉
NT1 イグナリナ－２号炉
NT1 イシス炉
NT1 イスプラ－1号炉
NT1 ヴィダル－１号炉
NT1 ヴィダル－２号炉
NT1 エアロジェット・ジェネラル社ニュークレオニクス炉
NT2 ａｇｎ２０１ｃｏｓｔａｎｚａ(研究炉)
NT1 エスサラーム炉
NT1 エンリコ・フェルミ－１号炉
NT1 オールドベリー－ｂ炉
NT1 オシリス炉
NT1 オパール炉
NT1 カブリ炉
NT1 ギドラ炉
NT1 クルスク－１号炉
NT1 クルスク－２号炉
NT1 クルスク－３号炉
NT1 クルスク－４号炉
NT1 コーラル－１号炉
NT1 コンソート－２号炉
NT1 サファリ-1号炉
NT1 サミット－１号炉
NT1 サミット－２号炉
NT1 ジュール・ホロビッツ炉
NT1 シュメハウゼン-2号炉
NT1 シレーヌ炉
NT1 シロエット炉
NT1 シロエ炉
NT1 ジープ－２号炉
NT1 スーパーフェニックス炉（superphenix reactor）
NT1 スモレンスク－１号炉
NT1 スモレンスク－２号炉

NT1 スモレンスクー３号炉
NT1 スローポーク型炉
NT2 スローポーク ｒｍｃ炉
NT2 スローポーク ｓｒｃ炉
NT2 スローポーク・アルバータ炉
NT2 スローポーク・オタワ炉
NT2 スローポーク・ダルジー炉
NT2 スローポーク・トロント炉
NT2 スローポーク・モナ炉
NT2 スローポーク・モントリオール炉
NT2 スローポーク・ｗｎｒｅ炉
NT1 チェルノブイリー１号炉
NT1 チェルノブイリー２号炉
NT1 チェルノブイリー３号炉
NT1 チェルノブイリー４号炉
NT1 ディドー炉
NT1 デモクリトス炉
NT1 ドラゴン炉
NT1 トリガ型原子炉
NT2 カルティニーｐｐｎｙ炉
NT2 ガルフ・トリガマーク３型炉
NT2 コーネル・トリガマーク２型炉
NT2 コロラド・トリガマーク３型炉
NT2 ダウ・トリガマーク１型炉
NT2 トリガ型テキサス炉
NT2 トリガ型ブラジル炉
NT2 トリガ型ベテラン炉
NT2 トリガー１型アリゾナ炉
NT2 トリガー１型カリフォルニア炉
NT2 トリガー１型ハイデルベルグ炉
NT2 トリガー１型ハノーバー炉
NT2 トリガー１型ハンフォード炉
NT2 トリガー１型ミシガン炉
NT2 トリガー２型イリノイ炉
NT2 トリガー２型ウィーン炉
NT2 トリガー２型カンザス炉
NT2 トリガー２型ソウル炉
NT2 トリガー２型ダラト炉
NT2 トリガー２型パヴィア炉
NT2 トリガー２型バングラデシュ炉
NT2 トリガー２型バンドン炉
NT2 トリガー２型ピテシュチ炉
NT2 トリガー２型マインツ炉
NT2 トリガー２型リュブリャナ炉
NT2 トリガー２型ローマ炉
NT2 トリガー２型武蔵工業大学炉
NT2 トリガー２型立教大学炉
NT2 トリガー２型炉
NT2 トリガー３型サラサール炉
NT2 トリガー３型ソウル炉
NT2 トリガー３型ミュンヘン炉
NT2 トリガー３型ラ・ホイヤ炉
NT2 トリコ炉
NT2 ａｆｒｒｉ炉
NT2 ａｔｐｒ炉
NT2 ｆｉｒ－１号炉
NT2 ｆｒｆ－２号炉
NT2 ｆｒｎ炉
NT2 ｌｏｐｒａ炉
NT2 ｎｓｃｒ炉
NT2 ｏｓｔｒ炉
NT2 ｐｒｐｒ炉
NT2 ｐｓｔｒ炉
NT2 ｒｔｐ炉
NT2 ｔｒｉｃｏii炉
NT2 ｕｃｂｒｒ炉
NT2 ｕｗｎｒ炉
NT2 ｗｓｕｒ炉
NT1 トリトン炉
NT1 ニーダアイヒバッハ ｋｋｎ炉
NT1 ネバダ大学炉
NT1 ハーモニー炉
NT1 バイパー炉
NT1 パルサー・バッファロー炉
NT1 ヒーロー炉
NT1 ピーチ・ボトムー１号炉
NT1 ビーナス炉
NT1 フーバス炉
NT1 フェニックス炉
NT1 プルート炉
NT1 フルトンー１号炉
NT1 フルトンー２号炉
NT1 ブレイン炉
NT1 プロテウス炉
NT1 ペガーズ炉
NT1 ペギー炉
NT1 ヘクター炉
NT1 ヘラルド炉
NT1 ペリーマンー１号炉
NT1 ペリーマンー２号炉
NT1 ペリンデュナ炉
NT1 ベロヤルスクー１号炉
NT1 ベロヤルスクー２号炉
NT1 ホラティウス炉
NT1 ボーラックスー１号炉
NT1 ボーラックスー２号炉
NT1 ボーラックスー３号炉
NT1 ボーラックスー４号炉
NT1 ボーラックスー５号炉
NT1 マーリン炉
NT1 マズルカ炉
NT1 マリア炉
NT1 マリーラ炉
NT1 マルビッケン炉
NT1 ミネルヴェ炉
NT1 メープル型炉
NT1 メープル炉
NT1 メルジーネー１号炉
NT1 モンダレーｅｌ－３号炉
NT1 モンダレーｅｌ－４号炉
NT1 ヤヌス炉
NT1 ラナ炉
NT1 ラプソディー炉
NT1 リド炉
NT1 ルーセンス炉
NT1 レニングラードー１号炉
NT1 レニングラードー２号炉
NT1 レニングラードー３号炉
NT1 レニングラードー４号炉
NT1 ロスポ炉
NT1 核燃焼炉
NT1 出力過渡炉試験炉
NT1 蒸気発生重水炉
NT1 超高温ガス冷却炉
NT1 東芝原子炉（ｔｔｒ－１）
NT1 沸騰水型原子炉
NT2 アレンクリークー１号炉
NT2 アレンクリークー２号炉
NT2 イザールー１号炉
NT2 ヴァープランクー１号炉
NT2 ヴァープランクー２号炉
NT2 ヴィルガッセン炉
NT2 エンリコ・フェルミー２号炉
NT2 オイスター・クリークー１号炉
NT2 オルキルオトー１号炉
NT2 オルキルオトー２号炉
NT2 カール vak 炉
NT2 カイザーアウグスト炉
NT2 ガガリアーノ炉
NT2 ガローニャ炉
NT2 クーパー炉
NT2 グラーベン-1 号炉
NT2 グラーベン-2 号炉
NT2 グラント・ガルフー１号炉
NT2 グラント・ガルフー２号炉
NT2 クリュンメル炉
NT2 クリントンー１号炉
NT2 クリントンー２号炉
NT2 クワッド・シティーズー１号炉
NT2 クワッド・シティーズー２号炉
NT2 グンドレミンゲンー２号炉
NT2 グンドレミンゲンー３号炉
NT2 コフレンテス炉
NT2 サスケハナー１号炉
NT2 サスケハナー２号炉
NT2 ショーハム炉
NT2 ジンマーー１号炉
NT2 ジンマーー２号炉
NT2 スカジットー１号炉
NT2 スカジットー２号炉
NT2 ダグラスポイントー１号炉
NT2 ダグラスポイントー２号炉
NT2 タラプールー１号炉
NT2 タラプールー２号炉
NT2 ツルナーフェルト炉
NT2 デュアン・アーノルドー１号炉
NT2 ドレスデンー１号炉
NT2 ドレスデンー２号炉
NT2 ドレスデンー３号炉
NT2 ドーデバルト炉
NT2 ナインマイルポイントー１号炉
NT2 ナインマイルポイントー２号炉
NT2 ハーツビルー１号炉
NT2 ハーツビルー２号炉
NT2 ハーツビルー３号炉
NT2 ハーツビルー４号炉
NT2 パスファインダー炉
NT2 ハッチー１号炉
NT2 ハッチー２号炉
NT2 バーセベックー１号炉
NT2 バーセベックー２号炉
NT2 バートンー１号炉
NT2 バートンー２号炉
NT2 バートンー３号炉
NT2 バートンー４号炉
NT2 バーモント・ヤンキー炉
NT2 ビッグ・ロック・ポイント炉
NT2 ピルグリムー１号炉
NT2 ピーチ・ボトムー２号炉
NT2 ピーチ・ボトムー３号炉
NT2 フィッツパトリック炉
NT2 フィップスベントー１号炉
NT2 フィップスベントー２号炉
NT2 フィリップスブルグー１号炉
NT2 フォルスマルクー１号炉
NT2 フォルスマルクー２号炉
NT2 フォルスマルクー３号炉
NT2 ブラウンフェリーー１号炉
NT2 ブラウンフェリーー２号炉
NT2 ブラウンフェリーー３号炉
NT2 ブラックフォックスー１号炉
NT2 ブラックフォックスー２号炉
NT2 ブランズウィックー１号炉
NT2 ブランズウィックー２号炉
NT2 ブルンスビュッテル炉
NT2 フンボルト湾炉
NT2 ベイリーー１号炉
NT2 ペリーー１号炉
NT2 ペリーー２号炉

NT2 ベル炉
NT2 ホープクリーク－１号炉
NT2 ホープクリーク－２号炉
NT2 ボルサ・チカ－１号炉
NT2 ボルサ・チカ－２号炉
NT2 ボーナス炉
NT2 ミューレベルグ炉
NT2 ミルストン－１号炉
NT2 メンドシノ－１号炉
NT2 メンドシノ－２号炉
NT2 モンタギュー－１号炉
NT2 モンタギュー－２号炉
NT2 モンタルト・ディ・カストロー１号炉
NT2 モンタルト・ディ・カストロー２号炉
NT2 モンティセロ炉
NT2 ライプシュタット炉
NT2 ラグナ・ヴェルデ－１号炉
NT2 ラグナ・ヴェルデ－２号炉
NT2 ラサール－１号炉
NT2 ラサール－２号炉
NT2 リバーベンド－１号炉
NT2 リバーベンド－２号炉
NT2 リメリック－１号炉
NT2 リメリック－２号炉
NT2 リングハルス－１号炉
NT2 リンゲン kwl 炉
NT2 金山－１号炉
NT2 金山－２号炉
NT2 国聖－１号炉
NT2 国聖－２号炉
NT2 志賀原子力１号機
NT2 志賀原子力２号機
NT2 女川原子力１号機
NT2 女川原子力２号機
NT2 女川原子力３号機
NT2 島根原子力１号機
NT2 島根原子力２号機
NT2 島根原子力３号機
NT2 東海第二２号機
NT2 東通－１号炉
NT2 敦賀１号機
NT2 柏崎刈羽原子力１号機
NT2 柏崎刈羽原子力２号機
NT2 柏崎刈羽原子力３号機
NT2 柏崎刈羽原子力４号機
NT2 柏崎刈羽原子力５号機
NT2 柏崎刈羽原子力６号機
NT2 柏崎刈羽原子力７号機
NT2 浜岡原子力１号機
NT2 浜岡原子力２号機
NT2 浜岡原子力３号機
NT2 浜岡原子力４号機
NT2 浜岡原子力５号機
NT2 福島第一原子力１号機
NT2 福島第一原子力２号機
NT2 福島第一原子力３号機
NT2 福島第一原子力４号機
NT2 福島第一原子力５号機
NT2 福島第一原子力６号機
NT2 福島第二原子力１号機
NT2 福島第二原子力２号機
NT2 福島第二原子力３号機
NT2 福島第二原子力４号機
NT2 龍門－１号炉
NT2 龍門－２号炉
NT2 ｅｂｗｒ炉
NT2 ｅｎｅｌ－４号炉
NT2 ｅｒｒ炉
NT2 ｇｅ（ゼネラル・エレクトリック社）標準炉
NT2 ｈｄｒ炉
NT2 ｊｐｄｒ（動力試験炉）改造炉
NT2 ｊｐｄｒ（動力試験）炉
NT2 ｌａｃｂｗｒ炉
NT2 ｏｋｇ－１号炉
NT2 ｏｋｇ－２号炉
NT2 ｏｋｇ－３号炉
NT2 ｒｗｅ－バイエルンヴェルク炉
NT2 ｓｌ－１号炉
NT2 ｖｂｗｒ炉
NT2 ｖｋ－５０（ウリャノフスク）炉
NT2 ｗｎｐ（ワシントン公益電力供給会社）－２号炉
NT1 ａｃｐｒ（円形炉心パルス）炉
NT1 ａｆｓｒ炉
NT1 ａｇｒ（改良型ガス冷却）型炉
NT2 ウィンズケールｗａｇｒ炉
NT2 コノーズ・キー－ｂ炉
NT2 ダンジネス－ｂ炉
NT2 トーネス炉
NT2 ハートルプール炉
NT2 ハンタートン－ｂ炉
NT2 ヒンクリー・ポイント－b炉
NT2 ヘイシャム－ａ炉
NT2 ヘイシャム－ｂ炉
NT1 ａｉ－ｌ－７７炉
NT1 ａｋｒ－１号炉
NT1 ａｌｒｒ炉
NT1 ａｎｅｘ炉
NT1 ａｐｓ炉
NT1 ａｒｂｕｓ炉
NT1 ａｒｍｆ－１号炉
NT1 ａｔｒ炉
NT1 ａｔｒｃ炉
NT1 ａｖｒ（ユーリッヒ）炉
NT1 ｂａｗｔｒ炉
NT1 ｂｇｒｒ炉
NT1 ｂｉｇｒ炉
NT1 ｂｉｒ炉
NT1 ｂｏｒ－６０（ウリャノフスク）炉
NT1 ｂｒ－０２号炉
NT1 ｂｒ－２号炉
NT1 ｂｒｒ炉
NT1 ｂｓｒ-１号炉
NT1 ｂｓｒ-２号炉
NT1 ｂｙｕ　ｌ－７７炉
NT1 ｃｅｓｎｅｆ（エンリコフェルミ原子力研究センター）炉
NT1 ｃｐ（シカゴパイル）－５号炉
NT1 ｃｐ－３ｍ号炉
NT1 ｃｖｔｒ（カロライナス）炉
NT1 ｄｆｒ（ドーンレイ高速）炉
NT1 ｄｍｔｒ炉
NT1 ｄｒ－１号炉
NT1 ｄｒ－２号炉
NT1 ｄｒ－３号炉
NT1 ｅｂｏｒ炉
NT1 ｅｇｃｒ炉
NT1 ｅｎｔｃ　ｌｗｓｒ(light water subcritical reactor)炉
NT1 ｅｏｃｒ炉
NT1 ｅｓａｄａ－ｖｅｓｒ炉
NT1 ｅｓｓｏｒ炉
NT1 ｅｔｒ（工学試験）炉
NT1 ｅｔｒｃ炉
NT1 ｅｔｒｒ－２号炉
NT1 ｅｖｓｒ炉
NT1 ｅｗｇ－１号炉
NT1 ｆｍｒｂ炉
NT1 ｆｎｒ炉
NT1 ｆｒ－０炉
NT1 ｆｒｆ炉
NT1 ｆｒｇ－１号炉
NT1 ｆｒｇ－２号炉
NT1 ｆｒｊ－１号炉
NT1 ｆｒｊ－２号炉
NT1 ｆｒｍ炉
NT1 ｆｒｍ－ii炉
NT1 ｇａ　シオアベッシー.炉
NT1 ｇａ（ゼネラル・アトミックス社）標準炉
NT1 ｇｅｔｒ炉
NT1 ｇｉａｃｉｎｔ炉
NT1 ｇｔｒｒ炉
NT1 ｈａｎａｒｏ（先進的高中性子束）炉
NT1 ｈｂｗｒ炉
NT1 ｈｆｂｒ（高中性子束ビーム）炉
NT1 ｈｆｅｔｒ（高中性子束工学試験）炉
NT1 ｈｆｉｒ（定常中性子源）炉
NT1 ｈｆｒ（高中性子束）炉
NT1 ｈｉｆａｒ（オーストラリア高中性子束）炉
NT1 ｈｎｐｆ（ハラム原子力発電施設）炉
NT1 ｈｏｒ炉
NT1 ｈｐｒｒ炉
NT1 ｈｒｅ-２炉
NT1 ｈｔｌｔｒ炉
NT1 ｈｔｒ-10 炉（清華大学高温ガス炉）
NT1 ｈｔｒ（日立エンジニアリング教育訓練用原子炉）
NT1 ｈｔｔｒ（高温工学試験研究）炉
NT1 ｈｗｃｔｒ炉
NT1 ｉｅａｒ－１号炉
NT1 ｉｇｒ炉
NT1 ｉｌｌ高中性子束炉
NT1 ｉｒｌ炉
NT1 ｉｒｒ－１号炉
NT1 ｉｒｔ炉
NT1 ｉｒｔ－ソフィア炉
NT1 ｉｒｔ－２０００ジャカルタ炉
NT1 ｉｒｔ－２０００モスクワ炉
NT1 ｉｒｔ－ｃ炉
NT1 ｉｒｔ－ｆ炉
NT1 ｉｖｖ－２ｍ炉
NT1 ｊｅｎ炉
NT1 ｊｅｎ－１号炉
NT1 ｊｍｔｒ（材料試験）炉
NT1 ｊｒｒ－１号炉
NT1 ｊｒｒ－２号炉
NT1 ｊｒｒ－３号改造炉
NT1 ｊｒｒ－４号炉
NT1 ｋｎｋ（カールスルーエ）炉
NT1 ｋｎｋ（カールスルーエ）－２号炉
NT1 ｋｕｃａ（京都大学臨界実験集合体）
NT1 ｋｕｈｆｒ（京都大学高中性子束）炉
NT1 ｋｕｒ（京都大学研究用原子）炉
NT1 ｌｉｔｒ炉
NT1 ｌｐｒ炉
NT1 ｌｐｔｒ炉

NT1 ｍｉｔｒ（マサチューセッツ工科大学）炉
NT1 ｍｌ－１号炉
NT1 ｍｎｒ炉
NT1 ｍｎｓｒ型炉
NT2 ガール－１号炉
NT2 ｅｎｔｃｍｎｓｒ(miniature neutron source reactor)炉
NT2 ｍｎｓｒ－ｃｉａｅ（北京）炉
NT2 ｍｎｓｒ－ｓｄ（山東）炉
NT2 ｍｎｓｒ－ｓｈ（上海）炉
NT2 ｍｎｓｒ－ｓｚ（深圳）炉
NT2 ｎｉｒｒ－１号炉
NT2 ｐａｒｒ－２号炉
NT2 ｓｒｒ－１号炉
NT1 ｍｒｒ炉
NT1 ｍｓｒｅ炉
NT1 ｍｔｒ（材料試験）炉
NT1 ｍｕｒｒ炉
NT1 ｎ炉
NT1 ｎｃｓｃｒ－１号炉
NT1 ｎｈｒ－５炉（清華大学低温熱供給炉）
NT1 ｎｓｒｒ（原子炉安全性研究）炉
NT1 ｎｔｒ炉
NT1 ｎｕｒ炉
NT1 ｏｍｒｅ炉
NT1 ｏｒｒ炉
NT1 ｏｗｒ炉
NT1 ｐａｒｒ－１号炉
NT1 ｐｂｒ炉
NT1 ｐｃｔｒ炉（物理定数試験用原子炉）
NT1 ｐｉｋ物理モデル炉
NT1 ｐｉｋ炉
NT1 ｐｎｐｆ炉
NT1 ｐｒｎｃ－ｌ－７７炉
NT1 ｐｒｒ炉
NT1 ｐｒｒ－１号炉
NT1 ｐｔｒ炉
NT1 ｐｕｒ－１号炉
NT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉
NT2 アーカンソー・ニュークリア・ワン－１号炉
NT2 アーカンソー・ニュークリア・ワン－２号炉
NT2 アギーレ炉
NT2 アスコー１号炉
NT2 アスコー２号炉
NT2 アトランティック－１号炉
NT2 アトランティック－２号炉
NT2 アルビン・ｗ・ヴォーグル－１号炉
NT2 アルビン・ｗ・ヴォーグル－２号炉
NT2 アルビン・ｗ・ヴォーグル－３号炉
NT2 アルビン・ｗ・ヴォーグル－４号炉
NT2 アルマラス－１号炉
NT2 アルマラス－２号炉
NT2 アングラ－１号炉
NT2 アングラ－２号炉
NT2 アングラ－３号炉
NT2 イエロークリーク－１号炉
NT2 イエロークリーク－２号炉
NT2 イザール－２号炉
NT2 イラン－1号炉
NT2 イラン－2号炉
NT2 インディアン・ポイント－１号炉
NT2 インディアン・ポイント－２号炉
NT2 インディアン・ポイント－３号炉
NT2 ウェスティングハウス社標準炉
NT2 ウォーターフォード－３号炉
NT2 ウォーターフォード－４号炉
NT2 ウルフ・クリーク－１号炉
NT2 ウンターベーザー炉
NT2 エムスラント炉
NT2 エリー湖-1 号炉
NT2 エリー湖-2 号炉
NT2 オクテムベリャン－２号炉
NT2 オコニー－１号炉
NT2 オコニー－２号炉
NT2 オコニー－３号炉
NT2 オットー・ハーン炉
NT2 オプリッヒハイム炉
NT2 オルキルオト－３号炉
NT2 カットノン－１号炉
NT2 カットノン－２号炉
NT2 カットノン－３号炉
NT2 カットノン－４号炉
NT2 カトーバー１号炉
NT2 カトーバー２号炉
NT2 カルバートクリフス－１号炉
NT2 カルバートクリフス－２号炉
NT2 カルフーン－１号炉
NT2 カルフーン－２号炉
NT2 キウォーニ炉
NT2 キャラウェイ－１号炉
NT2 キャラウェイ－２号炉
NT2 クアニカシー－１号炉
NT2 クアニカシー－２号炉
NT2 クック－１号炉
NT2 クック－２号炉
NT2 クバーグ－１号炉
NT2 クバーグ－２号炉
NT2 グラーフェンラインフェルト炉
NT2 グラブリーヌ－１号炉
NT2 グラブリーヌ－２号炉
NT2 グラブリーヌ－３号炉
NT2 グラブリーヌ－４号炉
NT2 グラブリーヌ－５号炉
NT2 グラブリーヌ－６号炉
NT2 グリーンウッド－２号炉
NT2 グリーンウッド－３号炉
NT2 グリーンカウンティー炉
NT2 クリスタルリバー－３号炉
NT2 クリスタルリバー－４号炉
NT2 クリュアス－１号炉
NT2 クリュアス－２号炉
NT2 クリュアス－３号炉
NT2 クリュアス－４号炉
NT2 クルスコ炉
NT2 グローンデ炉
NT2 ゲスゲン炉
NT2 コネチカット・ヤンキー炉
NT2 コマンチェ・ピーク－１号炉
NT2 コマンチェ・ピーク－２号炉
NT2 ゴルフェッシュ－１号炉
NT2 ゴルフェッシュ－２号炉
NT2 ザイオン－１号炉
NT2 ザイオン－２号炉
NT2 サイズウェル－ｂ炉
NT2 サウス・テキサス－１号炉
NT2 サウス・テキサス－２号炉
NT2 サックストン炉
NT2 サバンナ炉
NT2 サマー１号炉
NT2 サリー－１号炉
NT2 サリー－２号炉
NT2 サリー－３号炉
NT2 サリー－４号炉
NT2 サンタルバン－１号炉
NT2 サンタルバン－２号炉
NT2 サン・オノフレ－１号炉
NT2 サン・オノフレ－２号炉
NT2 サン・オノフレ－３号炉
NT2 サン・デザート－１号炉
NT2 サン・デザート－２号炉
NT2 サン・ローラン－ｂ１号炉
NT2 サン・ローラン－ｂ２号炉
NT2 シーブルック－１号炉
NT2 シーブルック－２号炉
NT2 ジェームス・ポート－１号炉
NT2 ジェームス・ポート－２号炉
NT2 シッピングポート炉
NT2 シノン－b２号炉
NT2 シノン－b３号炉
NT2 シノン－b４号炉
NT2 シノン－ｂ１号炉
NT2 シボー－１号炉
NT2 シボー－２号炉
NT2 シュターデ炉
NT2 ショーａ号炉
NT2 ショーｂ－１号炉
NT2 ショーｂ－２号炉
NT2 ジーナー１号炉
NT2 スターリング－１号炉
NT2 スターリング－２号炉
NT2 スリーマイル・アイランド－１号炉
NT2 スリーマイル・アイランド－２号炉
NT2 セーレム－１号炉
NT2 セーレム－２号炉
NT2 セコイヤー１号炉
NT2 セコイヤー２号炉
NT2 ソリーター１号炉
NT2 ターキー・ポイント－３号炉
NT2 ターキー・ポイント－４号炉
NT2 タイロン－１号炉
NT2 タイロン－２号炉
NT2 ダンピエール－１号炉
NT2 ダンピエール－２号炉
NT2 ダンピエール－３号炉
NT2 ダンピエール－４号炉
NT2 チアンジュ炉
NT2 チアンジュ－２号炉
NT2 チアンジュ－３号炉
NT2 チェロキー－１号炉
NT2 チェロキー－２号炉
NT2 チェロキー－３号炉
NT2 チャシュマ－１号炉
NT2 チャシュマ－２号炉
NT2 チャシュマ－３号炉
NT2 ディアブロ・キャニオン－１号炉
NT2 ディアブロ・キャニオン－２号炉
NT2 デービス・ベッセ－１号炉
NT2 デービス・ベッセ－２号炉
NT2 デービス・ベッセ－３号炉
NT2 トリカスタン－１号炉
NT2 トリカスタン－２号炉
NT2 トリカスタン－３号炉
NT2 トリカスタン－４号炉

NT2 トリリョー1号炉
NT2 トロージャン炉
NT2 ドールー１号炉
NT2 ドールー２号炉
NT2 ドールー３号炉
NT2 ドールー４号炉
NT2 ネッカーー１号炉
NT2 ネッカーー２号炉
NT2 ノイポッツー１号炉
NT2 ノイポッツー２号炉
NT2 ノージャンー１号炉
NT2 ノージャンー２号炉
NT2 ノースアンナー１号炉
NT2 ノースアンナー２号炉
NT2 ノースアンナー３号炉
NT2 ノースアンナー４号炉
NT2 ノースコーストー１号炉
NT2 バイロンー１号炉
NT2 バイロンー２号炉
NT2 パット炉
NT2 ハムウェントロップ炉
NT2 ハリスー１号炉
NT2 ハリスー２号炉
NT2 ハリスー３号炉
NT2 ハリスー４号炉
NT2 パリセードー１号炉
NT2 パリュエルー１号炉
NT2 パリュエルー２号炉
NT2 パリュエルー３号炉
NT2 パリュエルー４号炉
NT2 パロ・ヴェルデー１号炉
NT2 パロ・ヴェルデー２号炉
NT2 パロ・ヴェルデー３号炉
NT2 パロ・ヴェルデー４号炉
NT2 パロ・ヴェルデー５号炉
NT2 バンデロスー２号炉
NT2 ハンビッー１号炉
NT2 ハンビッー２号炉
NT2 ハンビッー３号炉
NT2 ハンビッー４号炉
NT2 ハンビッー５号炉
NT2 ハンビッー６号炉
NT2 パンリーー１号炉
NT2 パンリーー２号炉
NT2 パンリーー３号炉
NT2 パーキンスー１号炉
NT2 パーキンスー２号炉
NT2 パーキンスー３号炉
NT2 ビブリスー１号炉
NT2 ビブリスー２号炉
NT2 ビブリスー３号炉
NT2 ビブリスー４号炉
NT2 ビュジェイ２号炉
NT2 ビュジェイ３号炉
NT2 ビュジェイ４号炉
NT2 ビュジェイ５号炉
NT2 ピルグリムー２号炉
NT2 ピルグリムー３号炉
NT2 ビーバーバレーー１号炉
NT2 ビーバーバレーー２号炉
NT2 ファーリー-1号炉
NT2 ファーリー-2号炉
NT2 ファーンウムー１号炉
NT2 ファーンウムー２号炉
NT2 フィリップスブルグー２号炉
NT2 フェッセンハイムー１号炉
NT2 フェッセンハイムー２号炉
NT2 フォークドリバーー１号炉
NT2 フラマンビルー１号炉
NT2 フラマンビルー２号炉
NT2 フラマンビルー３号炉
NT2 ブルー・ヒルズー１号炉
NT2 ブルー・ヒルズー２号炉
NT2 ブレードウッドー１号炉
NT2 ブレードウッドー２号炉
NT2 プレリー・アイランドー１号炉
NT2 プレリー・アイランドー２号炉
NT2 ブロックドルフ炉
NT2 ヘイブンー１号炉
NT3 コシュコノングー１号炉
NT2 ヘイブンー２号炉
NT3 コシュコノングー２号炉
NT2 ベツナウー１号炉
NT2 ベツナウー２号炉
NT2 ペブルスプリングスー１号炉
NT2 ペブルスプリングスー２号炉
NT2 ベルビルー１号炉
NT2 ベルビルー２号炉
NT2 ベルフォンテー１号炉
NT2 ベルフォンテー２号炉
NT2 ポイント・ビーチー１号炉
NT2 ポイント・ビーチー２号炉
NT2 ボルセラ炉
NT2 マーブル・ヒルー１号炉
NT2 マーブル・ヒルー２号炉
NT2 マクガイヤーー１号炉
NT2 マクガイヤーー２号炉
NT2 マリブー１号炉
NT2 ミッドランドー１号炉
NT2 ミッドランドー２号炉
NT2 ミュルハイム・ケールリッヒ炉
NT2 ミルストンー２号炉
NT2 ミルストンー３号炉
NT2 むつ炉
NT2 メイン・ヤンキー炉
NT2 ヤンキーロー号炉
NT2 ラインスベルグ akw１号炉
NT2 ランチェ・セコー１号炉
NT2 リングハルスー２号炉
NT2 リングハルスー３号炉
NT2 リングハルスー４号炉
NT2 ルーシーー１号炉
NT2 ルーシーー２号炉
NT2 ルブレイエー１号炉
NT2 ルブレイエー２号炉
NT2 ルブレイエー３号炉
NT2 ルブレイエー４号炉
NT2 ルプール炉
NT2 レーニン炉
NT2 レオニード・ブレジネフ炉
NT2 レメルシェン炉
NT2 レモニスー１号炉
NT2 レモニスー２号炉
NT2 ロシア型加圧水型炉
NT3 アルメニア１号炉
NT3 アルメニア２号炉
NT3 カリーニンー１号炉
NT3 カリーニンー２号炉
NT3 カリーニンー３号炉
NT3 カリーニンー４号炉
NT3 クダンクラムー１号炉
NT3 クダンクラムー２号炉
NT3 グライフスバルト１号炉
NT3 グライフスバルト２号炉
NT3 グライフスバルト３号炉
NT3 グライフスバルト４号炉
NT3 グライフスバルト５号炉
NT3 グライフスバルト６号炉
NT3 ケセロフチェー１号炉
NT3 コズロドイ１号炉
NT3 コズロドイ２号炉
NT3 コズロドイ３号炉
NT3 コズロドイ４号炉
NT3 コズロドイ５号炉
NT3 コズロドイ６号炉
NT3 コラー１号炉
NT3 コラー２号炉
NT3 コラー３号炉
NT3 コラー４号炉
NT3 ザポロジェー１号炉
NT3 ザポロジェー２号炉
NT3 ザポロジェー３号炉
NT3 ザポロジェー４号炉
NT3 ザポロジェー５号炉
NT3 ザポロジェー６号炉
NT3 シュテンダールー１号炉
NT3 タータリアン炉
NT3 テメリンー1号炉
NT3 テメリンー２号炉
NT3 ドコバニー１号炉
NT3 ドコバニー２号炉
NT3 ドコバニー３号炉
NT3 ドコバニー４号炉
NT3 ノボボロネジー１号炉
NT3 ノボボロネジー２号炉
NT3 ノボボロネジー３号炉
NT3 ノボボロネジー４号炉
NT3 ノボボロネジー５号炉
NT3 パクシュー１号炉
NT3 パクシュー２号炉
NT3 パクシュー３号炉
NT3 パクシュー４号炉
NT3 バラコボー１号炉
NT3 バラコボー２号炉
NT3 バラコボー３号炉
NT3 バラコボー４号炉
NT3 フメリヌィーツィクィイ（khmelnitskij）－１号炉
NT3 フメリヌィーツィクィイ（khmelnitskij）－２号炉
NT3 フラグアー１号炉
NT3 ブラフトヴィツェー１号炉
NT3 ボフニチェｖ－１号炉
NT3 ボフニチェｖ－２号炉
NT3 モホフチェー１号炉
NT3 モホフチェー２号炉
NT3 ロストフー１号炉
NT3 ロストフー２号炉
NT3 ロストフー３号炉
NT3 ロビーサー１号炉
NT3 ロビーサー２号炉
NT3 ロブノー１号炉
NT3 ロブノー２号炉
NT3 ロブノー３号炉
NT3 ロブノー４号炉
NT3 ロブノー５号炉
NT3 田湾－１号炉
NT3 田湾－２号炉
NT3 南ウクライナー１号炉
NT3 南ウクライナー２号炉
NT3 南ウクライナー３号炉
NT2 ロビンソンー２号炉
NT2 ワッツバーー１号炉
NT2 ワッツバーー２号炉
NT2 伊方１号機
NT2 伊方２号機
NT2 伊方３号機
NT2 蔚珍（ulchin）－１号炉
NT2 蔚珍（ulchin）－２号炉
NT2 蔚珍（ulchin）－３号炉

NT2 蔚珍（ulchin）－４号炉
NT2 蔚珍－5号炉
NT2 蔚珍－６号炉
NT2 玄海原子力１号炉
NT2 玄海原子力２号炉
NT2 玄海原子力３号炉
NT2 玄海原子力４号炉
NT2 古里－１号炉
NT2 古里－２号炉
NT2 古里－３号炉
NT2 古里－４号炉
NT2 紅沿河－１号炉
NT2 紅沿河－２号炉
NT2 紅沿河－３号炉
NT2 紅沿河－４号炉
NT2 高浜１号機
NT2 高浜２号機
NT2 高浜３号機
NT2 高浜４号機
NT2 新月城－１号炉
NT2 新古里－１号炉
NT2 新古里－２号炉
NT2 新古里－３号炉
NT2 秦山－１号炉
NT2 秦山－２－１号炉
NT2 秦山－２－２号炉
NT2 秦山－２－３号炉
NT2 秦山－２－４号炉
NT2 川内原子力１号機
NT2 川内原子力２号機
NT2 大亜湾－１号炉
NT2 大亜湾－２号炉
NT2 大飯１号機
NT2 大飯２号機
NT2 大飯３号機
NT2 大飯４号機
NT2 長江－１号炉
NT2 長江－２号炉
NT2 敦賀２号機
NT2 寧徳－１号炉
NT2 寧徳－２号炉
NT2 寧徳－３号炉
NT2 寧徳－４号炉
NT2 馬鞍山－１号炉
NT2 馬鞍山－２号炉
NT2 泊１号機
NT2 泊２号機
NT2 泊３号機
NT2 美浜１号機
NT2 美浜２号機
NT2 美浜３号機
NT2 福清一１号炉
NT2 福清一２号炉
NT2 福清一３号炉
NT2 福清一４号炉
NT2 福清一５号炉
NT2 福清一６号炉
NT2 方家山－１号炉
NT2 方家山－２号炉
NT2 防城港－１号炉
NT2 防城港－２号炉
NT2 陽江－１号炉
NT2 陽江－２号炉
NT2 陽江－３号炉
NT2 陽江－４号炉
NT2 嶺澳－１号炉
NT2 嶺澳－２号炉
NT2 嶺澳－３号炉
NT2 嶺澳－４号炉
NT2 ｂａｓｆ－１号炉
NT2 ｂａｓｆ－２号炉
NT2 ｂｒ－３号炉
NT2 ｂｗ（バブコック・アンド・ウィルコックス社）標準炉
NT2 ｃａｒｅｍ　２５炉
NT2 ｃｅ（コンバッション・エンジニアリング社）標準炉
NT2 ｅｆｄｒ－５０炉
NT2 ｌｏｆｔ（冷却材喪失事故実験）炉
NT2 ｍｈ-１ａ炉
NT2 ｎｅｐ-1号炉
NT2 ｎｅｐ-2号炉
NT2 ｐｍ－２ａ炉
NT2 ｐｍ－３ａ炉
NT2 ｐｎｐｐ－１号炉
NT2 ｓ１ｃ原型炉
NT2 ｓｅｌｎｉ炉
NT2 ｓｍ－１号炉
NT2 ｓｍ－１ａ号炉
NT2 ｔｖａ－１号炉
NT2 ｔｖａ－２号炉
NT2 ｗｎｐ（ワシントン公益電力供給会社）－１号炉
NT2 ｗｎｐ（ワシントン公益電力供給会社）－３号炉
NT2 ｗｎｐ（ワシントン公益電力供給会社）－４号炉
NT2 ｗｎｐ（ワシントン公益電力供給会社）－５号炉
NT2 ｗｕｐ－３号炉
NT2 ｗｕｐ－４号炉
NT2 ｗｕｐ－５号炉
NT2 ｗｕｐ－６号炉
NT2 ｗｙｈｌ－１号炉
NT2 ｗｙｈｌ－２号炉
NT1 ｒ－２号炉
NT1 ｒ－ａ炉
NT1 ｒ２－０号炉
NT1 ｒａ－５号炉
NT1 ｒａ－６号炉
NT1 ｒａ－８号炉
NT1 ｒｂ－１号炉
NT1 ｒｂｍ炉
NT1 ｒｇ－１ｍ号炉
NT1 ｒｉｔｍｏ炉
NT1 ｒｐｔ炉
NT1 ｒｔｓ－１号炉
NT1 ｒｖ－１号炉
NT1 ｓａｐｈｉｒ炉
NT1 ｓｂｒ－１号炉
NT1 ｓｅｒ炉
NT1 ｓｈｃａ炉
NT1 ｓｎａｐ－ｔｓｆ炉
NT1 ｓｎａｐ　１０号炉
NT2 ｓ１０ｆｓ－１号炉
NT2 ｓ１０ｆｓ－３号炉
NT2 ｓ１０ｆｓ－４号炉
NT1 ｓｎａｐ　２号炉
NT2 ｓ２ｄｓ炉
NT1 ｓｎａｐ　５０号炉
NT1 ｓｎａｐ　８号炉
NT2 ｓ８ｄｒ炉
NT2 ｓ８ｅｒ炉
NT1 ｓｎａｐｔｒａｎ炉
NT1 ｓｐｅｒｔ－１号炉
NT1 ｓｐｅｒｔ－２号炉
NT1 ｓｐｅｒｔ－３号炉
NT1 ｓｐｅｒｔ－４号炉
NT1 ｓｒ－１炉
NT1 ｓｒ－ｏａ炉
NT1 ｓｒｅ炉
NT1 ｓｔａｃｙ（定常臨界実験装置）
NT1 ｓｔｅｋ炉
NT1 ｓｔｉｒ炉
NT1 ｓｕｐｏ炉
NT1 ｓｕｒ－１００　シリーズ炉
NT1 ｔｃａ（軽水臨界実験装置）
NT1 ｔｈｅｔｉｓ炉
NT1 ｔｈｏｒ炉
NT1 ｔｈｔｒ－３００炉
NT1 ｔｉｂｒ炉
NT1 ｔｒ－１号炉
NT1 ｔｒ－２号炉
NT1 ｔｒａｃｙ（過渡臨界実験装置）
NT1 ｔｒｒ－１号炉
NT1 ｔｓｒ－１号炉
NT1 ｔｚ１炉
NT1 ｔｚ２炉
NT1 ｕｈｔｒｅｘ炉
NT1 ｕｋｎｒ炉
NT1 ｕｍｎｅ－１号炉
NT1 ｕｍｒｒ炉
NT1 ｕｔｒｒ炉
NT1 ｕｖａｒ炉
NT1 ｕｗｔｒ炉
NT1 ｖｇ－４００炉
NT1 ｖｇｒ－５０炉
NT1 ｖｒ－１号炉
NT1 ｗｎｔｒ炉
NT1 ｗｐｉｒ炉
NT1 ｗｒ－１号炉
NT1 ｗｒｒｒ炉
NT1 ｗｔｒ炉
NT1 ｗｗｒ型炉
NT2 ブダペスト訓練炉
NT2 ｉｒｔバグダッド炉
NT2 ｉｒｔ－１ リビア炉
NT2 ｌｖｒ－１５炉
NT2 ｗｗｒ－２炉
NT2 ｗｗｒ－ｋ－アルマトイ炉
NT2 ｗｗｒ－ｍ－キエフ炉
NT2 ｗｗｒ－ｍ－レニングラード炉
NT2 ｗｗｒ－ｓｍ－ロッセンドルフ炉
NT2 ｗｗｒ－ｓ－カイロ炉
NT2 ｗｗｒ－ｓ－タシケント炉
NT2 ｗｗｒ－ｓ－ブカレスト炉
NT2 ｗｗｒ－ｓ－ブダペスト炉
NT2 ｗｗｒ－ｓ－プラハ炉
NT2 ｗｗｒ－ｓ－モスクワ炉
NT2 ｗｗｒ－ｚ炉
NT1 ｘｍａ－１号炉
NT1 ｚｌｆｒ炉
NT1 ｚｐｒ炉（コーネル大学）
RT ヴェラ炉
RT クリンチリバー高速増殖炉
RT スニーク炉
RT セザール炉
RT ゼニス炉
RT ゼブラ炉
RT ノラ炉
RT ベロヤルスク－３号炉
RT 軽水冷却黒鉛減速型炉
RT 濃縮ウラン
RT ｂｎ-３５０炉
RT ｅｂｒ－２号炉
RT ｅｏｌｅ炉
RT ｉｅａ－ｚｐｒ炉
RT ｐｄｐ炉

RT ｐｆｒ（高速増殖原型）炉

濃縮過程（生態）
INIS: 1993-11-05; ETDE: 2002-06-13
USE 生態濃度

濃縮機
INIS: 1994-06-27; ETDE: 1976-02-19
NT1 ジグ
NT1 遠心機
NT2 ガス遠心分離機
NT2 プラズマ遠心分離機
NT2 超遠心機
NT1 磁気分離器
NT1 脱水設備
NT1 粉体分離器
RT スクリーン
RT 選別
RT 分離工程

濃縮工場（ガス拡散）
INIS: 1993-11-08; ETDE: 2002-06-13
USE 気体拡散プラント

濃縮工場（遠心分離機）
INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-27
USE 遠心分離機濃縮工場

濃縮工場（超遠心分離機）
INIS: 1993-11-08; ETDE: 2002-06-13
USE 遠心分離機濃縮工場

濃縮比
INIS: 1993-07-12; ETDE: 1978-04-06
ISOTOPE RATIO をも見よ。1993 年 7 月まで、QUANTITY RATIO が INIS でこの概念を表現するために使用された。
UF *量比*
SF *濃縮*
BT1 無次元数
RT 集光型太陽電池
RT 生態濃度
RT 存在量
RT 太陽光集光器
RT 定量化学分析
RT 熱力学的活性
RT 放射性核種動態
RT 放射線生態学的濃縮

濃縮物質（鉱石）
USE 精鉱

濃縮物質（同位体）
USE 同位体濃縮物質

濃縮（ウラン）
INIS: 1975-08-20; ETDE: 2002-06-13
USE 同位体分離

濃縮（鉱石）
USE 富鉱化

濃縮（同位体）
USE 同位体分離

濃縮（放射性核種）
USE 放射能

濃縮（放射線生態学的）
USE 放射線生態学的濃縮

濃度依存性
2000-03-27
SEE 存在量

濃度計
*BT1 光度計
RT 光度計測

濃度（分析）
2000-03-27
SEE 存在量

能登－１号炉
INIS: 1989-09-14; ETDE: 1989-10-16
USE 志賀原子力１号機

能登－２号炉
2008-07-24
USE 志賀原子力２号機

脳
*BT1 器官
*BT1 中枢神経系
NT1 きゅう球（嗅球）
NT1 海馬
NT1 視床
NT1 視床下部
NT1 小脳
NT1 大脳
NT2 大脳皮質
RT エンドルフィン
RT 松果体
RT 精神障害
RT 頭
RT 頭蓋骨
RT 脳炎
RT 脳動脈
RT 脳波

脳炎
*BT1 神経系疾病
NT1 狂犬病
RT ウイルス性疾患
RT 脳

脳下垂体ホルモン
*BT1 ペプチドホルモン
NT1 オキシトシン
NT1 バソプレッシン
NT1 リベリン
NT2 ｌｈ－ｒｈ（黄体形成ホルモン・放出ホルモン）
NT1 性腺刺激ホルモン
NT2 黄体形成ホルモン
NT2 ｆｓｈ（ろ胞刺激ホルモン）
NT2 ｈｃｇ（ヒト絨毛性ゴナドトロピン）
NT2 ｌｔｈ
NT1 ａｃｔｈ（副腎皮質刺激ホルモン）
NT1 ｓｔｈ（成長ホルモン）
NT1 ｔｓｈ（甲状腺刺激ホルモン）
RT 下垂体
RT 下垂体切除術

脳脊髄液
*BT1 体液
RT 中枢神経系

脳脊髄膜
BT1 膜
RT 髄膜炎菌
RT 中枢神経系

脳動脈
INIS: 1996-08-05; ETDE: 1986-02-21
*BT1 動脈
RT 脳

脳波
INIS: 1980-07-24; ETDE: 1979-07-24
BT1 診断技術
RT 脳

膿瘍
BT1 病理学的変化

農業
UF *農業協同組合*
NT1 園芸
RT ガーデニング
RT バイオマス栽培場
RT 温室
RT 灌漑
RT 栽培
RT 栽培技術
RT 作物
RT 飼育動物
RT 収穫
RT 植物
RT 食品
RT 生態系
RT 造林
RT 耐乾燥性
RT 短期育成
RT 土
RT 土壌化学
RT 土壌保全
RT 動物育種
RT 農業廃棄物
RT 農場
RT 農薬
RT 肥料
RT 肥料工業
RT 不妊昆虫リリース
RT 不妊男性技術
RT 有害生物防除
RT 養液栽培
RT 粒害虫駆除
RT ａｇｒｉｓ（農業情報システム）
RT ｆａｏ（国際連合食糧農業機関）

農業協同組合
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1993-07-09
USE 協同組合
USE 農業

農業残余物
INIS: 1991-12-11; ETDE: 1980-06-06
USE 農業廃棄物

農業情報システム（agris)
USE ａｇｒｉｓ（農業情報システム）

農業廃棄物
INIS: 1991-12-11; ETDE: 1975-10-01
UF *とうもろこしの茎葉*
UF *農業残余物*
UF *葉茎*
*BT1 有機性廃棄物
NT1 バガス
NT1 有機質肥料
RT わら
RT 生物学的廃棄物
RT 農業

農場
INIS: 1992-09-01; ETDE: 1977-06-21
RT バイオマス栽培場
RT 協同組合
RT 土地利用

RT 農業
RT 農場設備

農場設備

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-21
BT1 装置（equipment）
RT 収穫設備
RT 農場

農場動物

USE 飼育動物

農村人口

*BT1 人口
RT 農村地域

農村地域

RT 遠隔地
RT 家庭部門
RT 新興都市
RT 村落エネルギーセンター
RT 農村人口

農薬

NT1 くん蒸剤
NT1 殺菌薬
NT2 シクロヘキシミド
NT1 殺虫剤
NT2 アルドリン
NT2 ケポン
NT2 ディルドリン
NT2 パラチオン
NT2 マラチオン
NT2 リンデン（殺虫剤除草剤）
NT2 ｄｄｔ（ジクロロジフェニルトリクロロエタン）
NT1 除草剤
NT2 アトラジン
NT1 除藻剤
RT リン化水素
RT 汚染
RT 汚染物質
RT 害虫駆除
RT 寄生者
RT 消毒剤
RT 生態系
RT 突然変異原
RT 農業
RT 有害生物防除
RT 粒害虫駆除

波の形

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-05-21
USE 波形

波形

UF *波の形*
RT 電磁放射線
RT 波動伝播
RT 偏光

波高分析器

USE パルス分析器

波束

RT 波動伝播

波長

INIS: 1998-02-26; ETDE: 1975-09-12
波の周波数が既知であれば、FREQUENCY RANGE の下にリストされている具体的な周波数範囲のディスクリプタを用いよ。1986 年 7 月まで、FREQUENCY RANGE がこの概念を表現するために使用された。
NT1 ドブロイ波長
RT 周波数較差
RT 赤外線
RT 定在波
RT 波動伝播

波長依存

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-05-24
USE 周波数依存

波動関数

BT1 関数
RT シュレジンガー方程式
RT スレーター方法
RT ハイブリッド形成法
RT フラクショナルペアレンテージ係数
RT ブリュアン定理
RT マフィン・ティンポテンシャル
RT 陰の変数
RT 固有関数
RT 射影演算子
RT 瞬間近似
RT 量子もつれ
RT 量子井戸
RT 量子状態

波動伝播

1996-07-08
1996 年 8 月まで、STAPP THEORY はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF *伝搬（波動）*
SF *スタップ・イプシランティス・メトロポリス理論*
SF *ｓｔａｐｐ理論*
RT ゼロ音波
RT フェルマーの原理
RT プラズマ表面波
RT ホイヘンスの原理
RT モードコントロール
RT モード変換
RT 位相速度
RT 干渉
RT 屈折
RT 屈折率（refractive index）
RT 振幅
RT 進行波
RT 定在波
RT 内部波
RT 波形
RT 波束
RT 波長
RT 分岐
RT 偏光

波動方程式

INIS: 1982-10-29; ETDE: 1976-09-14
*BT1 偏微分方程式
NT1 クライン・ゴルドン方程式
NT1 シュレジンガー方程式
NT1 ディラック方程式
NT2 ディラック・スピノル方程式
NT1 マヨラナ方程式
RT ラリタ・シュウィンガー理論

波力

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-03-08
波によって機械的な構造に加えられる力。
RT 水面波
RT 波力
RT 嵐

波力

1982-12-07
*BT1 再生可能エネルギー資源
BT1 力
RT 水面波
RT 波力

波浪発電機

1992-09-25
水の波のエネルギーを変換する装置。
RT エネルギー変換
RT 海
RT 水面波

波（衝撃）

USE 衝撃波

波（進行）

USE 進行波

波（定在）

USE 定在波

破壊試験

*BT1 材料試験
NT1 シャルピー試験
RT 機械的性質
RT 照射後試験
RT 衝撃試験

破壊靭性

USE 破壊特性

破壊的な化学分析

INIS: 1976-10-07; ETDE: 2002-06-13
1990 年 12 月まで、現在ではディスクリプタではない DESTRUCTIVE ANALYSIS がこの概念を表現するために使用された。
USE 化学分析

破壊特性

UF *強度（破壊）*
UF *靭性（破壊）*
UF *破壊靭性*
UF *破壊力*
BT1 機械的性質
RT ヘリウム脆化
RT 応力拡大係数
RT 機能不全
RT 亀裂
RT 水素脆化
RT 破壊力学
RT 破損
RT 破断

破壊力

USE 破壊特性

破壊力学

INIS: 1980-09-12; ETDE: 1980-10-07
BT1 力学
RT 応力拡大係数
RT 亀裂
RT 亀裂伝播
RT 欠陥
RT 破壊特性

RT 破損

破砕

多数の核子、アルファ粒子またはより重い核を、反応生成物として放出する高エネルギー核反応。核分裂に関連してカバーされる概念には使用しない。

BT1 核反応
RT ラドスタムの公式
RT 核の火の玉模型
RT 核破砕
RT 核分裂
RT 核分裂片
RT 破砕破片

破砕生成物

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-12-20
USE 破砕破片

破砕破片

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-12-20
UF *破砕生成物*
UF *破片（破砕）*
BT1 核分裂片
RT 破砕

破砕法

1981-02-27
NT1 水圧破砕法
NT1 電気連結
NT1 熱破砕法
NT1 爆発性破砕
RT 坑内採掘
RT 破損
RT 破片
RT 粉砕
RT 露天採掘（surface mining）

破砕（極限）

INIS: 1975-11-27; ETDE: 2002-06-13
USE 極限破砕

破砕（骨）

USE 骨折

破傷風

*BT1 細菌病

破損

1995-09-08
BT1 機能不全
NT1 水圧破損
NT1 熱破損
RT 応力拡大係数
RT 亀裂
RT 亀裂伝播
RT 欠陥
RT 水圧破砕法
RT 地質学的裂け目
RT 地質的破砕面
RT 破壊特性
RT 破壊力学
RT 破砕法
RT 破断
RT 破片
RT 破面解析
RT 爆発性破砕
RT 変形

破損燃料モニター

UF *バーストスラグモニター*
UF *モニター（破損燃料）*
UF *破損被覆管モニター*
*BT1 モニター
RT 原子炉監視システム
RT 燃料被覆管
RT 燃料要素
RT 燃料要素破損
RT 破損燃料検出

破損燃料検出

UF *バーストスラグ検出*
UF *検出（破損燃料）*
UF *破損被覆管検出*
UF *ｆｅｄａｌ（破損燃料検出）*
BT1 検出
RT 燃料移動測定
RT 燃料被覆管
RT 燃料要素
RT 燃料要素破損
RT 破損燃料モニター

破損被覆管モニター

USE 破損燃料モニター

破損被覆管検出

USE 破損燃料検出

破綻過程核融

INIS: 1985-01-18; ETDE: 2002-06-13
USE 不完全核融合反応

破断

BT1 機能不全
RT 破壊特性
RT 破損

破片

1999-05-19
NUCLEAR FRAGMENTATION をも見よ。1995 年 8 月まで、MECHANICAL FRAGMENTATION がこの概念を表現するために使用された。

UF *シャタリング*
UF *力学的破壊*
RT つぶし加工
RT 破砕法
RT 破損
RT 粉砕

破片（核分裂）

USE 核分裂破片

破片（破砕）

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-12-20
USE 破砕破片

破面解析

RT セラミック組織学
RT 金属組織学
RT 顕微鏡写真学
RT 破損

破裂

1991-09-25
ボアホールから高圧で、時には激しく水、ガス、油が制御できなく噴射すること。

BT1 事故
RT 井戸
RT 噴出防止装置
RT 油井

破裂板

1986-04-04
USE 逃がし弁

馬

*BT1 ほ乳動物（哺乳動物）

馬鞍山－１号炉

1991-10-09
台湾、中華民国
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

馬鞍山－２号炉

2017-10-18
台湾、中華民国。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

馬尿酸

UF *ベンゾイルアミノ酢酸*
UF *ベンゾイルグリココール*
UF *ベンゾイルグリシン*
*BT1 アミノ酸
RT グリシン
RT ヒップラン

廃液

USE 液体廃棄物

廃棄物

NT1 エアロゾル廃棄物
NT2 フライアッシュ
NT1 液体廃棄物
NT2 パルプ廃液
NT2 廃水
NT3 シェールタール水
NT1 下水
NT2 下水汚泥
NT1 気体廃棄物
NT2 煙道ガス
NT2 排ガス
NT1 固体廃棄物
NT2 スクラップ
NT3 スクラップ金属
NT2 テーリング
NT3 オイルサンド廃石
NT3 工場廃石
NT2 鉱物廃棄物
NT3 無煙炭粉
NT2 捨石場
NT2 廃棄物ペレット
NT2 木材廃棄物
NT1 産業廃棄物
NT2 パルプ廃液
NT1 生物学的廃棄物
NT2 下水汚泥
NT2 汗
NT2 尿
NT2 糞便
NT2 有機質肥料
NT1 電気電子機器廃棄物
NT1 都市廃棄物
NT1 廃熱
NT1 非放射性廃棄物
NT2 化学廃棄物
NT3 化学流出物
NT1 放射性廃棄物
NT2 アルファ汚染廃棄物
NT2 か焼廃棄物（焜焼廃棄物）
NT2 高レベル放射性廃棄物
NT2 中レベル放射性廃棄物
NT2 低レベル放射性廃棄物
NT2 廃棄物形態
NT2 放射性流出物
NT1 有機性廃棄物
NT2 アルコール蒸留廃液

NT2 堆肥
NT2 農業廃棄物
NT3 バガス
NT3 有機質肥料
NT2 木材廃棄物
RT スラッジ
RT 汚染
RT 再資源化
RT 残留
RT 貯蔵施設
RT 熱分解生成物
RT 廃棄物処分
RT 副産物
RT 米国スーパーファンド法
RT 有害物質

廃棄物ペレット

INIS: 1981-03-10; ETDE: 1981-04-17
BT1 ペレット
*BT1 固体廃棄物
RT ペレット化
RT 放射性廃棄物

廃棄物・岩石相互作用

INIS: 1981-10-15; ETDE: 1981-03-17
RT 化学反応
RT 岩石
RT 岩石・流体相互作用
RT 放射性廃棄物処分
RT 埋戻し

廃棄物化学物質

INIS: 1986-07-09; ETDE: 1982-03-29
USE 化学廃棄物

廃棄物隔離パイロットプラント

INIS: 1985-04-22; ETDE: 1984-10-10
USE ｗｉｐｐ（廃棄物隔離パイロットプラント）

廃棄物管理

UF *管理（廃棄物）*
BT1 管理
NT1 廃棄物検索
NT1 廃棄物処分
NT2 衛生埋立地
NT2 海洋処分
NT2 地上放出
NT2 地層処分
NT2 地中処分
NT2 非放射性廃棄物処分
NT2 放射性廃棄物処分
NT2 野積み処分
NT1 廃棄物処理
NT2 オキシデンタルフラッシュ熱分解プロセス
NT2 プロックス熱分解プロセス
NT2 ランドガード熱分解システム
NT2 活性汚泥法
NT2 合成ガスプロセス
NT2 資源回収
NT2 湿式酸化過程
NT2 水蒸気ストリッピング
NT2 石灰・ソーダ焼結プロセス
NT2 堆肥化
NT2 放射性廃棄物処理
NT3 ハーベストプロセス
NT2 溶融塩廃棄物ガス化プロセス
NT2 溶融熱分解処理
NT2 流動層式廃棄物ガス化
NT2 ｕｎｉｓｕｌｆプロセス
NT1 廃棄物貯蔵
NT2 放射性廃棄物貯蔵
NT3 監視付回収可能貯蔵
NT1 廃棄物輸送
NT1 非放射性廃棄物管理
NT2 非放射性廃棄物処分
NT1 放射性廃棄物管理
NT2 放射性廃棄物処分
NT2 放射性廃棄物処理
NT3 ハーベストプロセス
NT2 放射性廃棄物貯蔵
NT3 監視付回収可能貯蔵
RT 廃棄物形態
RT 廃棄物利用
RT 廃油
RT 有害物質

廃棄物形式

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-11-08
USE 廃棄物形態

廃棄物形態

INIS: 1985-11-18; ETDE: 1984-02-10
パッケージがない（例えば、液体、コンクリート中の、ガラス中の）廃棄物の物理的および化学的な形態。
UF *廃棄物形式*
*BT1 放射性廃棄物
RT 液体廃棄物
RT 気体廃棄物
RT 固体廃棄物
RT 廃棄物管理
RT 放射性廃棄物処分
RT 放射性廃棄物処理

廃棄物検索

INIS: 1981-08-18; ETDE: 1981-09-22
1979 年 8 月から 1997 年 3 月まで、WASTE RETRIEVAL がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
SF *情報検索システム*
*BT1 廃棄物管理
RT マテリアルハンドリング
RT 放射性廃棄物
RT 放射性廃棄物施設

廃棄物固形燃料

INIS: 1992-04-09; ETDE: 1976-11-01
不燃性の材料をすべて削除することにより可燃式に変換された、固体の一般廃棄物あるいは産業廃棄物から作成された燃料。
UF *ｒｄｆ（廃棄物固形燃料）*
*BT1 代替燃料
RT 固体廃棄物
RT 合成燃料
RT 産業廃棄物
RT 資源回収施設
RT 都市廃棄物
RT 廃棄物固形燃料発電所

廃棄物固形燃料ボイラ

INIS: 1992-05-18; ETDE: 1979-05-09
UF *廃棄物燃料ボイラ*
BT1 ボイラー
RT 廃棄物固形燃料発電所

廃棄物固形燃料発電所

INIS: 1992-04-09; ETDE: 1979-03-27
UF *使用済み燃料発電所*
*BT1 火力発電所
RT コジェネレーション（cogeneration）
RT 水蒸気発生
RT 廃棄物固形燃料
RT 廃棄物固形燃料ボイラ
RT 発電
RT 複合目的発電所

廃棄物処置

USE 廃棄物処理

廃棄物処分

回収を前提としない廃棄物の最終処分。
UF *汚水処理*
UF *最終貯蔵*
UF *処分（廃棄物）*
UF *放出（廃棄物）*
*BT1 廃棄物管理
NT1 衛生埋立地
NT1 海洋処分
NT1 地上放出
NT1 地層処分
NT1 地中処分
NT1 非放射性廃棄物処分
NT1 放射性廃棄物処分
NT1 野積み処分
RT エアロゾル廃棄物
RT ソルト・ヴォールト作戦
RT パルプ廃液
RT 液体廃棄物
RT 気体廃棄物
RT 固体廃棄物
RT 再注入
RT 水圧破砕法
RT 地球規模の側面
RT 廃棄物
RT 廃棄物処分法
RT 廃棄物処理
RT 廃棄物貯蔵
RT 米国スーパーファンド法

廃棄物処分法

INIS: 1992-05-18; ETDE: 1978-04-27
非放射性廃棄物の処理に関連する国の法律。放射性廃棄物については、NUCLEAR WASTE POLICY ACTS を用いよ。
BT1 法律
NT1 放射性廃棄物政策法
RT 液体廃棄物
RT 固体廃棄物
RT 資源回収法
RT 廃棄物処分
RT 非放射性廃棄物処分
RT 米国スーパーファンド法

廃棄物処理

1996-04-18
UF *カロリコンプロセス*
UF *サイトリックスプロセス*
UF *パイロテックプロセス*
UF *バマッハプロセス*
UF *ブラック・クローソン・システム*
UF *ベイリープロセス*
UF *下水処理*
UF *高温廃棄物焼却プロセス*
UF *処理（廃棄物）*
UF *廃棄物処置*
UF *ｃｙａｍ過程*
UF *ｈｉｃｈｌｏｒプロセス*
SF *デストルガスプロセス*
BT1 処理
*BT1 廃棄物管理

NT1 オキシデンタルフラッシュ熱分解プロセス
NT1 プロックス熱分解プロセス
NT1 ランドガード熱分解システム
NT1 活性汚泥法
NT1 合成ガスプロセス
NT1 資源回収
NT1 湿式酸化過程
NT1 水蒸気ストリッピング
NT1 石灰・ソーダ焼結プロセス
NT1 堆肥化
NT1 放射性廃棄物処理
NT2 ハーベストプロセス
NT1 溶融塩廃棄物ガス化プロセス
NT1 溶融熱分解処理
NT1 流動層式廃棄物ガス化
NT1 ｕｎｉｓｕｌｆプロセス
RT アルカライズドアルミナ法
RT アンモニア・アンモニウム硫酸水素塩法
RT ガス洗浄機
RT ガラス固化
RT か焼（煆焼）
RT ザールベルグ・ホルタープロセス
RT シェル-uop 酸化銅プロセス
RT スクラップ
RT チオソルビックプロセス
RT バキューム・カーボネートプロセス
RT ビショフプロセス
RT ビチューメン
RT プロセス制御
RT ベルグバウ・フォルシュンクプロセス
RT マグネシウムスラリー洗浄法
RT レソックスプロセス
RT 液体廃棄物
RT 嫌気性消化
RT 固化
RT 好気性消化
RT 再資源化
RT 再生
RT 湿式灰化
RT 蒸発
RT 石灰・石灰岩湿式洗浄法
RT 千代田サラブレッド法
RT 沈降
RT 沈殿池
RT 廃棄物処分
RT 廃棄物処理プラント
RT 浮遊選鉱
RT 冷凍法
RT ｃｅａ－ａｄｌ二重アルカリプロセス
RT ｆｍｃ社二重アルカリプロセス
RT ｐｅｒｏｘプロセス
RT ｓｏｘａｌ（シンガポールオキシジェン エア・リキード）法
RT ｗ－ｌ二酸化硫黄回収プロセス

廃棄物処理プラント

INIS: 1992-05-28; ETDE: 1975-10-01
UF *ｃｐｕ－４００燃焼装置*
BT1 工業プラント
NT1 資源回収施設
NT1 廃棄物焼却炉
NT1 廃棄物精油所
RT オキシデンタルフラッシュ熱分解プロセス
RT バイオガスプロセス
RT プロックス熱分解プロセス
RT ランドガード熱分解システム
RT 廃棄物処理

廃棄物焼却炉

2004-02-11
BT1 焼却炉
*BT1 廃棄物処理プラント

廃棄物精油所

INIS: 1992-08-12; ETDE: 1981-07-18
*BT1 廃棄物処理プラント
RT 再資源化
RT 潤滑油
RT 石油精製所
RT 廃棄物利用
RT 廃油

廃棄物貯蔵

廃棄物の一時保管。
UF *暫定貯蔵*
UF *中間貯蔵*
UF *貯蔵（廃棄物）*
BT1 貯蔵
*BT1 廃棄物管理
NT1 放射性廃棄物貯蔵
NT2 監視付回収可能貯蔵
RT 地下貯蔵
RT 廃棄物処分

廃棄物燃料ボイラ

INIS: 1992-05-18; ETDE: 1979-05-09
USE 廃棄物固形燃料ボイラ

廃棄物埋設

SEE 地層処分
SEE 地中処分

廃棄物輸送

*BT1 廃棄物管理
RT 経路指示
RT 使用済み燃料のサイト外貯蔵
RT 輸送

廃棄物利用

INIS: 1981-12-23; ETDE: 1977-08-09
原料としての廃棄物の利用で、直接または処理後。例えば肥料としての下水汚泥、あるいは放射線源としての放射性廃棄物。
NT1 廃熱利用
RT アルコール蒸留廃液
RT エネルギー回収
RT コジェネレーション（cogeneration）
RT パルプ廃液
RT 廃棄物管理
RT 廃棄物精油所

廃坑井

INIS: 1992-03-05; ETDE: 1977-08-24
収益性の高い生産のために必要な収率を下回っているため、放棄された石油井やガス井。
BT1 井戸
RT 天然ガス井
RT 油井

廃止

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-05-18
RT 法的側面
RT 法律

廃止立坑

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-05-01
USE 放棄立坑

廃水

1982-12-03
UF *オイルシェール廃水*
*BT1 液体廃棄物
*BT1 水
NT1 シェールタール水
RT バイオリアクター
RT 再注入
RT 酸性鉱山排水
RT 水質汚染
RT 水処理
RT 水蒸気ストリッピング
RT 排水

廃石

USE 固体廃棄物

廃熱

*BT1 熱
BT1 廃棄物
RT エネルギー源
RT コジェネレーション（cogeneration）
RT ヒートアイランド
RT プルーム
RT 温排水
RT 吸熱源
RT 地域暖房
RT 熱汚染
RT 廃熱利用

廃熱ボイラ

INIS: 1992-04-09; ETDE: 1978-12-20
BT1 ボイラー
RT コジェネレーション（cogeneration）
RT 熱回収設備
RT 廃熱利用

廃熱利用

INIS: 1986-05-26; ETDE: 1977-06-21
1979 年 1 月から 1997 年 2 月まで、ENERGY CASCADE はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF *エネルギーカスケーディング*
UF *エネルギーカスケード*
BT1 廃棄物利用
RT コジェネレーション（cogeneration）
RT 水産養殖
RT 熱回収
RT 廃熱
RT 廃熱ボイラ

廃油

INIS: 1992-03-17; ETDE: 1976-10-13
*BT1 油
RT 再資源化
RT 潤滑油
RT 廃棄物管理
RT 廃棄物精油所

排ガス

1991-10-24
SF *放出（産業）*
*BT1 ガス
*BT1 気体廃棄物
RT アフターバーナー

RT 自動車
RT 触媒コンバーター
RT 内燃機関
RT 燃焼生成物
RT 排気系
RT 排気再循環システム
RT 排出税
RT 排出量取引
RT 連邦試験検査工程

排ガス再循環システム
INIS: 1992-07-07; ETDE: 1976-01-07
USE 排気再循環システム

排気系
INIS: 1983-03-15; ETDE: 1977-03-08
NT1 排気再循環システム
RT アフターバーナー
RT ダイバータ
RT 煙突
RT 換気
RT 大気汚染
RT 排ガス

排気口構造
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-31
BT1 機械的構造

排気再循環システム
INIS: 1992-07-07; ETDE: 1976-01-07
UF *排ガス再循環システム*
UF *ｅｇｒ（排ガス再循環）システム*
*BT1 汚染制御装置
BT1 排気系
RT 自動車
RT 大気汚染制御
RT 燃焼
RT 排ガス

排気筒
RT プルーム
RT 煙
RT 換気
RT 気体廃棄物
RT 建物
RT 放射能雲
RT 野積み処分

排出
UF *排泄分析*
BT1 クリアランス
NT1 呼気
NT1 腎クリアランス
NT1 肺クリアランス
RT グルクロニド抱合体
RT グルタチオン抱合体
RT 汗
RT 食作用
RT 腎臓
RT 生物学的廃棄物
RT 生理学
RT 洗浄
RT 腺
RT 体液
RT 大腸
RT 尿
RT 尿路
RT 分泌
RT 糞便
RT 保持
RT 放射性核種動態

排出関数
USE 残留関数

排出権取引
2003-08-26
USE 排出量取引

排出税
2003-08-27
排出する汚染量に対する課税。
BT1 税
RT パリ協定
RT プルーム
RT リオ宣言
RT 液体廃棄物
RT 汚染
RT 温室効果ガス
RT 温排水
RT 環境政策
RT 気候変動
RT 京都議定書
RT 固体廃棄物
RT 産業廃棄物
RT 排ガス
RT 排出量取引

排出量取引
2003-08-26
環境目標を達成するための費用対効果の高い解決法として、排出枠を交換するというオプションを汚染発生者に認める規制プログラム。
UF *排出権取引*
*BT1 環境政策
RT エネルギー政策
RT カーボンニュートラル
RT カーボンフットプリント（二酸化炭素の占めるスペース）
RT パリ協定
RT リオ宣言
RT 汚染
RT 温室効果ガス
RT 気候変動
RT 京都議定書
RT 産業廃棄物
RT 排ガス
RT 排出税
RT 配分
RT 料金
RT ｒｅｄｄ（森林減少・劣化からの温室効果ガス排出削減）

排出（核分裂炉）
1982-11-29
USE 原子炉燃料装荷

排水
INIS: 1984-08-24; ETDE: 1980-03-29
UF *排水系統*
UF *排水面積*
RT 洪水
RT 鉱山排水
RT 水文学
RT 川
RT 沈殿池
RT 廃水
RT 流域
RT 流出
RT 流体流動

排水系統
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-29
USE 排水

排水面積
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-29
USE 排水

排他原理
USE パウリの原理

排他的な責任
INIS: 1990-12-15; ETDE: 2002-06-13
1990 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 責任

排他的な相互作用
特定の終状態を生成するが、終状態の粒子自体を除いた、2 つの粒子のすべての相互作用の集まり。
*BT1 粒子相互作用
NT1 準排他的な相互作用
RT 包括的相互作用

排卵
RT 月経周期
RT 受精
RT 発情周期
RT 複製
RT 卵細胞
RT 卵巣

排泄分析
USE 個人モニタリング
USE 排出

敗血症
RT 感染症
RT 血液

背索動物
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-06-15
USE 脊椎動物

背斜
INIS: 2000-01-21; ETDE: 1977-09-19
山状になっていて古い地層が中心部にある褶曲。
BT1 地質構造
RT 塩分付着
RT 石油鉱床

肺
UF *肺洗浄*
UF *肺胞*
*BT1 器官
BT1 呼吸器系
RT リンパ系
RT 横隔膜
RT 気管支
RT 気腫
RT 気道セル
RT 胸部
RT 胸膜
RT 血液循環
RT 呼吸
RT 塵肺症
RT 洗浄
RT 肺クリアランス
RT 肺炎
RT 肺臓炎

肺クリアランス
*BT1 排出
RT 呼気
RT 呼吸器系
RT 肺

肺炎
*BT1 呼吸（器）系疾患
NT1 気管支肺炎
RT 肺
RT 肺炎双球菌

肺炎双球菌
UF 肺炎双球菌
*BT1 バクテリア
RT 肺炎

肺炎双球菌
USE 肺炎双球菌

肺癌
適切な場合には、LUNGS かつまた BRONCHI と、下記のディスクリプタと組み合わせて用いる。
USE 癌腫

肺細胞
INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-04-06
USE 気道セル

肺洗浄
USE 洗浄
USE 肺

肺臓炎
RT 炎症
RT 肺

肺虫
BT1 寄生者
*BT1 線形動物門
RT ヒツジ
RT 寄生虫症

肺胞
USE 肺

配位混合
BT1 相互作用
RT 小林・益川行列

配位子
UF 配位子交換
RT クラウンエーテル
RT リガーゼ
RT 配位数
RT 複合体
RT 立体化学

配位子交換
INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-03-28
USE イオン交換
USE 配位子

配位数
RT コーディネート原子価
RT 配位子
RT 複合体

配給
INIS: 1985-12-10; ETDE: 1978-03-03
USE 配分

配偶子
BT1 生殖細胞
NT1 花粉
NT1 精子
NT1 卵細胞
RT 一倍性
RT 受精
RT 接合子
RT 配偶子形成

配偶子形成
NT1 精子形成
NT1 卵形成
RT 減数分裂
RT 細胞分裂
RT 生殖細胞
RT 生殖腺
RT 配偶子

配向（粒子）
2000-04-12
USE 粒子配向

配座変化
INIS: 1993-09-01; ETDE: 1980-02-11
RT 電子構造
RT 配置間相互作用
RT 分子構造

配水
INIS: 1986-05-26; ETDE: 1979-09-26
USE 水道

配置
原子や分子内の電子配置のような構成要素の相対的な配置については、ELECTRONIC STRUCTURE を用いよ。核配置については、NUCLEAR STRUCTURE 、分子配位については、MOLECULAR STRUCTURE を用いよ。
UF 燃科棒強化
NT1 らせん形状（三次元）
NT1 らせん形状（二次元）
NT1 円形形状
NT1 円錐形状
NT1 円筒型形状
NT1 球形状
NT1 三角形形状
NT1 斜方晶系形状
NT1 双曲線形状
NT1 楕円形状
NT1 方形形状
NT2 正方形形状
NT1 輪形隙間
NT2 トロイダル配位
NT1 六方晶系形状
RT ネットワーク分析
RT リング
RT 異方性
RT 幾何学
RT 型
RT 形態学
RT 結晶構造
RT 原子炉格子
RT 質量分配
RT 対称性
RT 等方性
RT 非対称
RT 方位

配置間相互作用
素粒子の相互作用でカバーされる概念には使用しない。それらについては、INTERACTIONS を見よ。
RT 原子模型
RT 電子構造
RT 配座変化
RT 分子構造

配電ロス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-01-30
配電系統において発生する様々なエネルギー損失。1997 年 3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 送電線
USE 電力損失

配糖体
1996-10-23
UF フロリジン
UF フロリジン（2'ーグルコシドフロレチン）
UF フロレドジン
UF ヘスペリジン
*BT1 炭水化物
NT1 ウリジン二リン酸グルコース
NT1 サポニン
NT1 ストロファンチン（炭水化物）
NT1 強心配糖体
NT2 ジギタリス配糖体
NT3 ジギトキシン
NT3 ジゴキシン
NT2 ストロファンチン（多環式化合物）
NT3 ウワバイン
RT クエルセチン
RT リグニン

配分
1985-12-10
UF 割当
UF 節減
UF 配給
RT エネルギー政策
RT エンタイトルメント・プログラム
RT 可用性
RT 管理
RT 経済政策
RT 計画
RT 排出量取引
RT 不足
RT 分布
RT 予算

配列依存
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-08-07
USE 空間依存性

配列解析
INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13
放射性同位体標識を利用したヌクレオチドおよびタンパク質の配列解析。
USE 構造的化学分析

配列制御
1999-05-12
原子炉燃料、反射材、冷却材、減速材の配置を変化させることによって制御。
BT1 制御
NT1 スペクトルシフト制御
RT 原子炉格子
RT 原子炉制御系

RT 減速材
RT 中性子反射体
RT 中性子反射体節約

倍音

振動系で励起された固有振動。
BT1 発振
NT1 サイクロトロン倍音
RT プラズマ波
RT 格子振動
RT 機械振動
RT 共鳴
RT 振動モード
RT 非線形問題

倍数性

NT1 異数性
NT1 一倍性
NT1 多倍数性
NT1 二倍性
RT ゲノム突然変異

培地

1997-06-19
RT インビトロ（試験管内で）
RT セミバッチ培養
RT 栄養素
RT 回分培養
RT 細胞培養
RT 組織培養
RT 単細胞タンパク質
RT 連続培養

培養（細胞）
USE 細胞培養

培養（組織）
USE 組織培養

梅毒

*BT1 細菌病
RT スピロヘータ
RT 泌尿生殖器系疾患

買い手
INIS: 1992-04-03; ETDE: 1979-10-03
USE 販売業者

買い戻し
INIS: 1993-01-21; ETDE: 1980-03-04
USE 売り戻し

売り戻し

INIS: 1993-01-21; ETDE: 1980-03-04
消費者による公共事業に対する過剰なエネルギーの売戻し。
UF *買い戻し*
RT 経済学
RT 結合型電力系
RT 公共事業
RT 法的側面
RT 余剰電力

秤量
1976 年 2 月から 1997 年 3 月まで、WEIGHT MEASUREMENT がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
USE 重量

博物館
INIS: 1983-06-30; ETDE: 1979-07-24
USE 文教施設

柏崎刈羽原子力１号機

INIS: 1987-01-28; ETDE: 1989-09-18
東京電力、柏崎、新潟県、日本。INIS では 1987 年 1 月まで、ETDE では 1989 年 9 月まで、KASHIWAZAKI-1REACTOR がこの概念を表現するために使用された。
UF *東京電力ｋ－１号炉*
UF *柏崎－１号炉*
*BT1 沸騰水型原子炉

柏崎刈羽原子力２号機

INIS: 1985-04-22; ETDE: 1985-05-07
東京電力、柏崎、新潟県、日本。
UF *東京電力ｋ－２号炉*
*BT1 沸騰水型原子炉

柏崎刈羽原子力３号機

INIS: 1991-10-09; ETDE: 1994-08-10
東京電力、柏崎、新潟県、日本。
*BT1 沸騰水型原子炉

柏崎刈羽原子力４号機

INIS: 1990-12-21; ETDE: 1991-01-15
東京電力、柏崎、新潟県、日本。
*BT1 沸騰水型原子炉

柏崎刈羽原子力５号機

INIS: 1988-11-16; ETDE: 1988-12-02
東京電力、柏崎、新潟県、日本。
*BT1 沸騰水型原子炉

柏崎刈羽原子力６号機

INIS: 1989-09-14; ETDE: 1989-10-16
東京電力、柏崎、新潟県、日本。
*BT1 沸騰水型原子炉

柏崎刈羽原子力７号機

INIS: 1989-09-15; ETDE: 1989-10-16
東京電力、柏崎、新潟県、日本。
*BT1 沸騰水型原子炉

柏崎－１号炉
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-26
1989 年 9 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 柏崎刈羽原子力１号機

泊１号機

INIS: 1989-09-14; ETDE: 1989-10-16
北海道電力、泊、北海道、日本。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

泊２号機

INIS: 1989-11-24; ETDE: 1989-12-08
北海道電力、泊、北海道、日本。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

泊３号機

2010-05-20
北海道電力、泊、北海道、日本。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

白ロシア社会主義共和国
1993-02-01
USE ベラルーシ共和国

白亜紀

INIS: 1992-04-14; ETDE: 1977-10-19
*BT1 中生代

白雲岩
INIS: 1985-12-10; ETDE: 2002-06-13
USE 石灰石

白雲母

雲母群の鉱物。
*BT1 雲母

白化現象

INIS: 1992-06-19; ETDE: 1985-11-19
BT1 病理学的変化
RT 症状
RT 植物組織
RT 植物病
RT 葉
RT 葉緑素

白金

*BT1 白金族金属

白金 166

2009-04-06
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 白金同位体

白金 167

2009-04-06
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 白金同位体

白金 168

INIS: 1986-05-12; ETDE: 1986-07-03
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 白金同位体

白金 169

INIS: 1986-05-12; ETDE: 1986-07-03
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 白金同位体

白金 170

INIS: 1986-05-12; ETDE: 1984-05-08
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 白金同位体

白金 171

INIS: 1986-05-12; ETDE: 1982-03-10
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 白金同位体

白金 172

INIS: 1985-06-07; ETDE: 1982-03-10
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 白金同位体

白金 173
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 白金同位体

白金 174
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 白金同位体

白金 175
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 白金同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

白金 176
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 白金同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

白金 177
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 白金同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

白金 178
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 白金同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

白金 179
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 白金同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

白金 180
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 白金同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

白金 181
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 白金同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

白金 182
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 白金同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

白金 183
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 白金同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

白金 184
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 白金同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

白金 185
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 白金同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

白金 186
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 白金同位体

白金 187
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 白金同位体

白金 188
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体
*BT1 白金同位体

白金 189
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 白金同位体

白金 190
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核
*BT1 年寿命放射性同位体
*BT1 白金同位体

白金 190 ターゲット
INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-10-23
BT1 ターゲット

白金 191
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体
*BT1 白金同位体

白金 192
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核
*BT1 白金同位体

白金 192 ターゲット
INIS: 1978-01-13; ETDE: 1977-06-02
BT1 ターゲット

白金 193
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体
*BT1 白金同位体

白金 194
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核
*BT1 白金同位体

白金 194 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

白金 195
*BT1 安定同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体
*BT1 白金同位体

白金 195 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

白金 196
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核
*BT1 白金同位体

白金 196 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

白金 197
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 重い核
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 白金同位体

白金 198
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核
*BT1 白金同位体

白金 198 ターゲット
ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

白金 199
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 白金同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

白金 200
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 重い核
*BT1 白金同位体

白金 201
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核
*BT1 白金同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

白金 202
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核
*BT1 白金同位体

白金 203
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核
*BT1 白金同位体

白金 204
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核
*BT1 白金同位体

白金 205
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核
*BT1 白金同位体

白金 206
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核
*BT1 白金同位体

白金 207
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核
*BT1 白金同位体

白金 208
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核
*BT1 白金同位体

白金イオン
*BT1 イオン

白金化合物
1997-06-19
BT1 遷移元素化合物
NT1 ケイ化白金
NT1 テルル化白金
NT1 ハロゲン化白金
NT2 フッ化白金
NT2 ヨウ化白金
NT2 塩化白金
NT2 臭化白金
NT1 ヒ化白金
NT1 リン化白金
NT1 酸化白金
NT1 水酸化白金
NT1 炭化白金
NT1 窒化白金
NT1 白金水素化物
NT1 硫化白金
NT1 硫酸白金

白金基合金
*BT1 白金合金

白金金属合金
1995-02-27
*BT1 遷移元素合金
NT1 イリジウム合金
NT2 イリジウム基合金
NT2 イリジウム添加合金
NT1 オスミウム合金
NT2 オスミウム基合金
NT2 オスミウム添加合金
NT1 パラジウム合金
NT2 パラオ合金
NT2 パラジウム基合金
NT1 ルテニウム合金
NT2 ルテニウム基合金
NT2 ルテニウム添加合金
NT1 ロジウム合金
NT2 ロジウム基合金
NT2 ロジウム添加合金
NT1 白金合金
NT2 白金基合金

白金合金
1％以上の白金（Ｐｔ）を含む合金。
*BT1 白金金属合金
NT1 白金基合金
RT 白金添加合金

白金水素化物
1979-11-02
*BT1 水素化物
*BT1 白金化合物

白金族金属
*BT1 遷移元素
NT1 イリジウム
NT1 オスミウム
NT1 パラジウム
NT1 ルテニウム
NT1 ロジウム
NT1 白金

白金添加合金
1％未満の白金（Ｐｔ）を含む合金はここに含まれる。
RT 白金合金

白金同位体
1999-07-16
BT1 同位体
NT1 白金 166
NT1 白金 167
NT1 白金 168
NT1 白金 169
NT1 白金 170
NT1 白金 171
NT1 白金 172
NT1 白金 173
NT1 白金 174
NT1 白金 175
NT1 白金 176
NT1 白金 177
NT1 白金 178
NT1 白金 179
NT1 白金 180
NT1 白金 181
NT1 白金 182
NT1 白金 183
NT1 白金 184
NT1 白金 185
NT1 白金 186
NT1 白金 187
NT1 白金 188
NT1 白金 189
NT1 白金 190
NT1 白金 191
NT1 白金 192
NT1 白金 193
NT1 白金 194
NT1 白金 195
NT1 白金 196
NT1 白金 197
NT1 白金 198
NT1 白金 199
NT1 白金 200
NT1 白金 201
NT1 白金 202
NT1 白金 203
NT1 白金 204
NT1 白金 205
NT1 白金 206
NT1 白金 207
NT1 白金 208

白金複合物
*BT1 遷移元素複合物

白血球
UF *か粒球（顆粒球）*
UF *ルーカサイト*
SF *ルーカサイティン*
*BT1 血球
NT1 ナチュラルキラー細胞
NT1 リンパ球
NT1 好塩基性
NT1 好酸性白血球
NT1 好中球

NT1 単球
RT エイズ
RT 食細胞
RT 白血球減少（症）
RT 白血球生成
RT 白血病

白血球減少（症）

*BT1 血液疾患
BT1 症状
*BT1 免疫系疾患
NT1 リンパ球減少（症）
RT 白血球
RT 病理学的変化

白血球生成

UF リンパ球生成
BT1 血球新生
RT 白血球
RT 免疫系疾患

白血病

*BT1 腫瘍
*BT1 免疫系疾患
NT1 骨髄性白血病
RT ビンブラスチン
RT ひ腫（脾腫）
RT リンパ系
RT 骨髄
RT 腫瘍形成ウィルス
RT 白血球
RT 白血病ウィルス
RT 白血病誘発

白血病ウィルス

INIS: 1977-09-06; ETDE: 1977-10-20
*BT1 腫瘍形成ウィルス
RT 実験腫瘍
RT 白血病

白血病誘発

*BT1 発癌
RT 白血病

白色わい星

*BT1 わい星（矮星）

白底翳

USE 白内障

白鉄鉱

INIS: 1983-09-06; ETDE: 1979-03-28
*BT1 硫化鉱物
RT 黄鉄鉱（pyrite）
RT 硫化鉄

白銅

1996-06-28
1996年7月まで、GERMAN SILVERはＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE ニッケル合金
USE 亜鉛合金
USE 銅基合金

白内障

UF 白底翳
*BT1 感覚器官疾患
RT 水晶体

白熱灯

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-07-08
USE 電球

白斑

*BT1 太陽活動
RT プラージュ
RT 光球

白癬

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-07-18
*BT1 菌類病
RT 菌類

箔

プレートまたはシートよりも薄い。
RT シート
RT フィルム
RT プレート

薄層クロマトグラフィー

*BT1 クロマトグラフィー

薄膜

INIS: 1983-12-01; ETDE: 1982-11-08
基板上に析出したいくつかの分子厚のフィルム。
UF エネルギービーム蒸着フィルム
UF ｅｂｄ（エネルギービーム蒸着）フィルム
BT1 フィルム
RT 基質
RT 沈着
RT 被覆

薄膜記憶装置

BT1 記憶装置

爆ごう

1996年3月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 爆発

爆ごう波

INIS: 1985-12-11; ETDE: 1976-08-25
化学反応により化学エネルギーの放出が引き起こされる衝撃波。
BT1 衝撃波
RT 点火
RT 燃焼
RT 燃焼波
RT 爆発

爆圧溶接

*BT1 溶接

爆縮

NT1 レーザー爆縮
NT2 レーザー間接照射爆縮
NT2 レーザー直接照射爆縮
RT ライナス炉
RT 衝撃波
RT 爆発

爆弾

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-09-05
指定された条件の下で爆発させるような爆発装置。
BT1 兵器
RT 過圧力

爆破

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-27
USE 爆発性破砕

爆破刺激

貯蔵物生産を増加させることができる化学・核・爆発破砕の使用。
UF 坑井速度測定
UF 刺激（爆破）
*BT1 坑井刺激法
RT オイルシェール
RT 煙突
RT 化学爆発
RT 核爆発
RT 増進回収法
RT 地下爆発

爆発

1975年2月から1996年3月まで、DETONATIONSはＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF 爆ごう
UF 爆風
NT1 クレーター爆発
NT2 セダン実験
NT1 化学爆発
NT1 核爆発
NT2 アーバー作戦
NT2 アンヴィル作戦
NT2 ウェットストーン作戦
NT2 キャッスルプロジェクト
NT2 グリーンハウス作戦
NT2 クロスタイ作戦
NT3 ガスバギー計画（イベント）
NT2 クロスロード作戦
NT2 グロメット作戦
NT2 サンドストーン作戦
NT2 サンビーム作戦
NT2 トグル作戦
NT3 リオブランコ実験
NT2 ドミニク作戦
NT2 トリニティ実験
NT2 ヌガ作戦
NT2 ハードタック作戦
NT2 プラエトリアン作戦
NT2 プラムボブ作戦
NT2 ベッドロック作戦
NT2 マンドレル作戦
NT2 ラッチキー作戦
NT2 レンジャー作戦
NT2 熱核融合爆発
NT1 蒸気爆発
NT1 水中爆発
NT1 大気圏内核実験
NT2 トリニティ実験
NT2 レンジャー作戦
NT1 地下爆発
NT2 アーバー作戦
NT2 ウェットストーン作戦
NT2 クロスタイ作戦
NT3 ガスバギー計画（イベント）
NT2 グロメット作戦
NT2 サンビーム作戦
NT2 トグル作戦
NT3 リオブランコ実験
NT2 ヌガ作戦
NT2 マンドレル作戦
NT2 ラッチキー作戦
NT2 地中爆発
NT1 表面爆発
RT 火災
RT 過圧力
RT 掘削
RT 事故

RT 自然災害
RT 自然燃焼
RT 衝撃波
RT 震動事象
RT 燃焼波
RT 爆ごう波
RT 爆縮
RT 爆風効果
RT 溶融金属－水反応
RT 雷管

爆発駆動型ｍｈｄ発電機
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-05-07
USE パルスｍｈｄ発電機

爆発型変光星
INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-12-20
一つの恒星が降着材料をもう一つの恒星に供給する近接変光連星。
UF *激変型変光星*
UF *激変型連星*
UF *爆発型連星*
*BT1 変光星
*BT1 連星
NT1 おうし座ｔ星
NT1 新星
NT1 超新星
NT2 ｉ型超新星
NT2 ｉｉ型超新星
RT 降着円盤
RT 星降着

爆発型連星
INIS: 1984-05-24; ETDE: 2002-06-13
USE 爆発型変光星

爆発限界
INIS: 2000-06-27; ETDE: 1977-01-28
安定した爆発領域の境界。
RT 化学爆薬

爆発性ガス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-28
USE メタン

爆発性破砕
INIS: 1995-09-08; ETDE: 1976-04-19
UF *起爆*
UF *爆破*
UF ｓｏｌｆｒａｃプロセス
BT1 破砕法
RT 化学爆発
RT 核爆発
RT 採鉱
RT 地下爆発
RT 破損

爆発成形法
*BT1 材料加工

爆発的不安定性
*BT1 プラズマ不安定性

爆発（粒子ビーム）
INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13
USE ビーム力学

爆風
USE 爆発

爆風効果
RT 衝撃波
RT 耐震効果
RT 地滑り
RT 爆発

爆薬
1975 年1 月から1997 年3 月まで、PROPELLANTS はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SF *推進剤*
NT1 化学爆薬
NT2 ダイナマイト
NT2 テトリル
NT2 ニトログリセリン
NT2 ニトロセルロース
NT2 ニトロメタン
NT2 ピクリン酸
NT2 ｐｅｔｎ（四硝酸ペンタエリスリットペンスリット）
NT2 ｔａｔｂ（１、３、５－トリアミノ－２、４、６トリニトロベンゼン）
NT2 ｔｎｔ
NT1 核爆薬
RT 銃
RT 弾薬

麦芽糖
*BT1 二糖類

八極子
BT1 多極子

八極子放射
USE 多重極放射

八酸化三ウラン
1985-11-18
1985 年12 月まで、U3O8 がこの概念を表現するために使用された。
UF *イエローケーキ*
UF *ｕ３ｏ８*
*BT1 酸化ウラン

八重項模型
UF *八道説*
*BT1 粒子模型
RT バリオン八重項

八丁原地熱発電所
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-01-31
BT1 地熱フィールド
RT 日本

八道説
USE 八重項模型

八幡平
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-05
*BT1 日本
RT 火山地帯
RT 松川地熱発電所
RT 大沼地熱発電所
RT 滝上地熱発電所

発がんプロモーター
INIS: 1981-07-08; ETDE: 1980-10-07
それ自体が変異原性または発癌性ではない化学物質で、既存の腫瘍の成長を加速させるもの。
BT1 促進剤
RT 腫瘍
RT 突然変異原
RT 発癌物質

発がん細胞
UF *巨大細胞*
BT1 動物細胞
NT1 ヒーラ細胞
NT1 腹水腫瘍細胞
RT 細胞培養
RT 腫瘍
RT 生体内

発火装置
2000-04-12
1997 年3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 化学爆薬

発芽
RT 子葉鞘
RT 種子
RT 苗

発芽抑制
BT1 抑制
RT ガーリック
RT ジャガイモ
RT タマネギ
RT 貯蔵期限

発癌
BT1 病原性
NT1 白血病誘発
RT 血管新生
RT 腫瘍
RT 腫瘍形成ウィルス
RT 発癌遺伝子
RT 発癌性形質転換
RT 発癌物質
RT 発癌物質選別
RT ｄｎａ結合

発癌遺伝子
INIS: 1987-04-28; ETDE: 1985-11-19
がんにつながる可能性がある発現遺伝子。遺伝子は多くの場合、正常なゲノムのコンポーネントであったり、発癌性ウイルスに由来する。
BT1 遺伝子
RT 腫瘍形成ウィルス
RT 成長因子
RT 発癌
RT 発癌性形質転換
RT ｇｔｐ－ａｓｅｓ

発癌性形質転換
INIS: 1999-04-21; ETDE: 1979-07-18
発がん性物質への曝露によって、細胞内の化学変化が誘導され、最終的に新生物病態への進展につながる。
UF *転換（発癌性形質）*
BT1 細胞形質転換
RT 発癌
RT 発癌遺伝子
RT 発癌物質

発癌物質
UF *サイカシン*
RT アセチルアミノフルオレン
RT ジメチルベンズアントラセン（ｄｍｂａ）
RT ニトロソアミン
RT ホルボールエステル
RT 環境暴露

RT 奇形発生因子
RT 腫瘍
RT 職業被爆
RT 多環芳香族炭化水素
RT 突然変異原
RT 発がんプロモーター
RT 発癌
RT 発癌性形質転換
RT 発癌物質選別
RT 放射線量当量
RT 放射線類似作用薬
RT ｄｎａ結合

発癌物質選別

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-09
UF *選別（発癌物質）*
RT 試験
RT 生物検定
RT 突然変異誘発要因選別
RT 発癌
RT 発癌物質

発光ダイオード

UF *ｌｅｄ（発光ダイオード）*
*BT1 半導体ダイオード

発光型集光器

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-02-11
透明な媒体に分散した発光分子による光の吸収と再放出と、全反射によって導かれた光に基づく太陽光集光器。
UF *蛍光集光器*
*BT1 太陽光集光器
RT 蛍リン光体

発光塗料

*BT1 塗料
RT ダイヤル・ペインター

発光分光学

UF *炎光光度分析*
UF *ｘ線光電子分光*
SF *分光化学*
BT1 分光学
NT1 蛍光分光光度法
NT1 ｘ線発光分光法
RT フーリエ変換分光器
RT 陰極ルミネセンス
RT 定性化学分析
RT 定量化学分析

発酵

1997-06-19
1978 年 10 月から 1997 年 2 月まで、CELL RECYCLE はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF *ビオテルモホルプロセス*
SF *細胞リサイクル*
SF *微生物過程*
BT1 生物変換反応
NT1 真空発酵
RT アルコール蒸留廃液
RT クロストリジウム・サーモセラム
RT セミバッチ培養
RT 化学反応
RT 回分培養
RT 乾燥蒸留穀物残渣
RT 嫌気性消化
RT 好熱性生物状態
RT 生化学
RT 生物学的経路
RT 中温性状態
RT 糖化
RT 連続培養

発酵アルコール
USE エタノール

発散（紫外線）
USE 紫外線発散

発散（赤外線）
USE 赤外線発散

発射体

RT ロケット
RT 核兵器
RT 銃
RT 装甲
RT 地中貫通型爆弾

発情周期

RT エストロゲン
RT 黄体形成ホルモン
RT 月経異状
RT 月経周期
RT 月経閉止
RT 雌性器
RT 排卵
RT 律動性

発振

1976 年 2 月から 1997 年 3 月まで、PENDULUMS はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SF *振子*
NT1 シンクロトロン振動
NT1 ベータトロン振動
NT1 位相振動
NT1 鋸歯状振動
NT1 倍音
NT2 サイクロトロン倍音
RT キセノン振動
RT サマリウム振動
RT ナイキスト線図
RT 撹乱
RT 機械振動
RT 周期性
RT 振動モード
RT 振幅
RT 変差
RT 脈動

発生
INIS: 2000-01-11; ETDE: 1980-07-23
USE 起源

発生器（エアロゾル）
USE エアロゾル発生器

発生器（パルス）
USE パルス発生器

発生器（蒸気）
USE 蒸気発生器

発生器（水蒸気）
USE 水蒸気発生器

発生容量
INIS: 1982-12-03; ETDE: 1977-06-02
USE 容量

発生炉ガス

2000-04-12
コークスまたは石炭上の空気および蒸気の作用により製造されたガス。１立方フィート当たり１３０～１４０ＢＴＵ。
*BT1 低カロリーガス

発展途上国

INIS: 1997-06-05; ETDE: 1976-11-29
NT1 アイスランド共和国
NT1 アフガニスタン・イスラム共和国
NT1 アルジェリア民主人民共和国
NT1 アルゼンチン共和国
NT2 メンドサ州
NT1 アルバニア共和国
NT1 アンゴラ共和国
NT1 イエメン共和国
NT1 イスラエル国
NT1 イラク共和国
NT1 イラン・イスラム共和国
NT1 インド
NT1 インドネシア共和国
NT1 ウガンダ共和国
NT1 ウルグアイ東方共和国
NT1 エクアドル共和国
NT1 エジプト・アラブ共和国
NT1 エチオピア連邦民主共和国
NT1 エリトリア国
NT1 エルサルバドル共和国
NT1 オーマン国
NT1 ガイアナ共和国
NT1 カザフスタン共和国
NT1 カタール国
NT1 ガボン共和国
NT1 カメルーン共和国
NT1 ガンビア共和国
NT1 ガーナ共和国
NT1 キューバ共和国
NT1 ギリシャ共和国
NT1 グアテマラ共和国
NT1 クウェート国
NT1 ケニア共和国
NT1 コートジボワール共和国
NT1 コスタリカ共和国
NT1 コロンビア共和国
NT1 コンゴ共和国
NT2 ブラザヴィル
NT1 コンゴ民主共和国
NT2 キンシャサ
NT1 サウジアラビア王国
NT1 サモア
NT1 ザンビア共和国
NT1 シエラレオネ共和国
NT1 ジャマイカ
NT1 シリア・アラブ共和国
NT1 シンガポール共和国
NT1 ジンバブエ共和国
NT2 南ローデシア
NT1 スーダン共和国
NT1 スペイン
NT2 カナリア諸島
NT1 スリナム共和国
NT1 スリランカ民主社会主義共和国
NT1 スロバキア共和国
NT1 スワジランド王国
NT1 セーシェル共和国
NT1 セネガル共和国
NT1 セルビア共和国
NT1 セントビンセント及びグレナディーン諸島

NT1 セントルシア
NT1 ソマリア民主共和国
NT1 ソロモン諸島
NT1 タイ王国
NT1 タンザニア連合共和国
NT1 チェコ共和国
NT1 チャド共和国
NT1 チュニジア共和国
NT1 チリ共和国
NT1 トーゴ共和国
NT1 ドミニカ共和国
NT1 トルコ共和国
NT1 トンガ
NT1 ナイジェリア連邦共和国
NT1 ニカラグア共和国
NT1 ニジェール共和国
NT1 ネパール連邦民主共和国
NT1 ハイチ共和国
NT1 パキスタン・イスラム共和国
NT1 パナマ共和国
NT1 バヌアツ
NT1 バハマ諸島
NT1 パラグアイ共和国
NT1 ハンガリー共和国
NT1 バングラデシュ人民共和国
NT1 バーレーン王国
NT1 フィリピン共和国
NT1 ブラジル連邦共和国
NT1 ブルガリア共和国
NT1 ブルキナファソ
NT1 ブルンジ共和国
NT1 ブータン王国
NT1 ベトナム社会主義共和国
NT1 ベネズエラ・ボリバル共和国
NT1 ベリーズ
NT1 ペルー共和国
NT1 ボツワナ共和国
NT1 ボリビア共和国
NT2 チャカルタヤ
NT1 ポルトガル共和国
NT2 アゾレス諸島
NT1 ホンジュラス共和国
NT1 ポーランド共和国
NT1 マケドニア・旧ユーゴスラビア共和国
NT1 マダガスカル共和国
NT2 マラガシ共和国
NT1 マラウイ共和国
NT1 マリ共和国
NT1 マレーシア
NT1 ミャンマー連邦
NT1 メキシコ合衆国
NT1 モーリシャス共和国
NT1 モーリタニア・イスラム共和国
NT1 モザンビーク共和国
NT1 モルジブ共和国
NT1 モロッコ王国
NT1 モンテネグロ共和国
NT1 ヨルダン・ハシェミット王国
NT1 ラオス人民民主共和国
NT1 リベリア共和国
NT1 ルーマニア（romania）
NT1 ルワンダ共和国
NT1 レソト王国
NT1 レバノン共和国
NT1 大リビア・アラブ社会主義人民ジャマーヒリーヤ国
NT1 大韓民国
NT1 中央アフリカ共和国
NT1 北朝鮮
RT 技術移転
RT 産業
RT 産業連関分析
RT 石油輸出国
RT 石油輸入国
RT 先進国
RT 村落エネルギーセンター

発展方程式

2017-10-05
*BT1 微分方程式
RT 時間依存性
RT 数理開法

発電

UF *電力生産*
NT1 オンサイト発電
NT1 コジェネレーション（cogeneration）
NT1 マイクロ発電
RT ガスタービン発電所
RT 結合型電力系
RT 原子力
RT 洪水調節
RT 充填率
RT 電力
RT 電力系統
RT 電力融通
RT 廃棄物固形燃料発電所
RT 発電所
RT 複合目的発電所
RT 分散貯蔵と発生
RT 変電所
RT 容量
RT 力
RT 力率

発電プルトニウム生産炉リッチランド
INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-04-26
USE ｎ炉

発電機

DIRECT ENERGY CONVERTERS でカバーされる概念には使用しない。
UF *発電機（電気）*
UF *風力発電機*
*BT1 電気設備
NT1 タービン発電機
NT1 フラックスポンプ
NT1 回転ジェネレータ
NT2 超伝導ジェネレータ
NT1 交流発電機
NT1 水流発電機
NT1 単極発電機
NT1 誘導発電機
RT 電機子
RT 励振系

発電機（電気）
USE 発電機

発電所

UF *ダグラスポイントサイト*
UF *プラント（発電）*
NT1 ガスタービン発電所
NT1 ソーラー発電所
NT2 塩分濃度勾配発電所
NT2 海洋温度差発電所
NT2 軌道上太陽発電所
NT2 太陽光発電所
NT2 太陽熱発電所
NT3 タワー式中央集光型太陽熱発電所
NT4 バーストー太陽エネルギー試験発電所
NT3 分散形集熱器発電所
NT1 ピーク電力利用発電所
NT2 圧縮空気貯蔵発電所
NT2 揚水式発電所
NT1 火力発電所
NT2 化石燃料発電所
NT3 ウィドークリーク蒸気プラント
NT3 キングストン蒸気プラント
NT3 ショーニー蒸気プラント
NT3 パラダイス蒸気プラント
NT2 海洋温度差発電所
NT2 核融合発電プラント
NT2 原子力発電所
NT3 エバスコ社標準プラント
NT3 海上原子力発電所
NT3 地下原子力発電所
NT3 ｂｏｐ・ｓｓａｒ標準プラント
NT3 ｇｉｂｂ・ｓｓａｒ標準プラント
NT3 ｓｗｅ・ｓｓａｒ標準プラント
NT2 太陽熱発電所
NT3 タワー式中央集光型太陽熱発電所
NT4 バーストー太陽エネルギー試験発電所
NT3 分散形集熱器発電所
NT2 地熱発電所
NT2 廃棄物固形燃料発電所
NT2 複合サイクル発電所
NT3 ｍｈｄ発電機 etf
NT2 木質燃料発電所
NT1 水力発電所
NT2 小規模水力発電所
NT2 小規模低落差水力発電所
NT2 大規模高落差水力発電所
NT2 中規模中落差水力発電所
NT2 微小規模水力発電所
NT2 揚水式発電所
NT1 潮力発電所
NT2 キスロヴォツク発電所
NT2 パサマコディ発電所
NT2 ランス発電所
NT1 燃料電池発電所
NT1 風力発電所
NT2 ｅｆｄ（電気流体力学）風力発電機
NT1 複合目的発電所
NT1 ｍｈｄ発電所
NT2 ｍｈｄ発電機 etf
RT オフピーク電力
RT オンサイト発電
RT 電力
RT 電力供給停止
RT 電力系統
RT 発電
RT 複合サイクル
RT 変電所

発電所及び産業燃料使用法
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-05-06
1992 年2 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 米国発電所及び産業燃料使用法

発電用ボルセラ炉
INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-03-09
USE ボルセラ炉

発熱
BT1 症状
RT 解熱薬
RT 高体温症
RT 体温
RT 熱ストレス
RT 発熱物質

発熱物質
RT ペプチド
RT 多糖類
RT 発熱

発熱率
INIS: 1993-06-04; ETDE: 1986-07-25
発電所の変換効率の単位。たとえばkWhrにつき何Ｂｔｕ。
BT1 効率
RT 火力発電所
RT 性能
RT 熱効率

発熱量
INIS: 1992-03-17; ETDE: 1976-01-23
単位重量や単位体積の燃料を完全燃焼して解放した熱量。
UF *ｂｔｕ内容*
BT1 燃焼性
RT 燃焼
RT 燃焼熱
RT 燃料

発明機密法
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-04-14
1995年1月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SEE 秘密保護
SEE 法律

発明品
INIS: 1994-07-01; ETDE: 1979-10-23
RT 技術移転
RT 特許

髪
*BT1 皮膚
RT メラニン
RT 脱毛
RT 髪嚢

髪嚢
1975-09-16
BT1 動物細胞
*BT1 皮膚
RT 髪
RT 皮膚組織

罰金
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-07-24
USE 料金

判例法
INIS: 1976-12-08; ETDE: 1977-06-24
BT1 法律

半・均質臨界集合体
1993-11-09
USE ｓｈｃａ炉

半円分光計
USE 並列磁気分光器

半均質臨界集合体
INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-06-13
USE ｓｈｃａ炉

半金属元素
UF *メタロイド*
BT1 元素
NT1 ケイ素
NT2 シリセン
NT1 セレン
NT1 テルル
NT1 ヒ素
NT1 ホウ素
RT 金属間化合物
RT 金属元素
RT 合金
RT 半導体材料
RT 非金属元素

半径方向速度
BT1 速度

半径方向流出反応タービン
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-10-23
UF *ｒｏｒｔ（半径方向流出反応タービン）*
*BT1 タービン
RT 半径流タービン

半径流タービン
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-08-20
*BT1 タービン
RT 半径方向流出反応タービン

半減期
UF *ハーフタイム*
RT ガイガー・ヌッタルの法則
RT ナノ秒寿命放射性同位体
RT マイクロ秒寿命放射性同位体
RT ミリ秒寿命放射性同位体
RT 残留半減期
RT 時間寿命放射性同位体
RT 日寿命放射性同位体
RT 年寿命放射性同位体
RT 秒寿命放射性同位体
RT 分寿命放射性同位体
RT 崩壊
RT 放射性同位体ジェネレータ
RT 有効寿命
RT ｆｔ値

半減期（生物学的）
USE 生物学的半減期

半減期（有効）
USE 生物学的半減期

半古典論近似
UF *ｓｃａ（半古典近似）模型*
*BT1 近似
RT 散乱
RT 量子力学

半成コークス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-02-19
特に石炭から比較的低温（７００℃以下）で炭化によって得られた固体残留物で、一般に、より高い温度で炭素化されるコークスよりも柔らかく、よりもろく、無煙の炎が得られるので、家庭用燃料として使用することができる。
RT コークス
RT コークス化
RT 燃料
RT 半成コークス化

半成コークス化
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-02-19
RT コークス
RT コークス化
RT 燃料
RT 半成コークス

半値深度
放射ビームの通過強度を初期値の半分に低下させる材料の厚さ。
BT1 物理的性質
RT 吸収
RT 厚さ
RT 遮蔽
RT 放射線質
RT 放射線長
RT 放射線防護（radiation protection）

半転位
具体的な空間構成と転位のグループ。
RT 転位

半導体カウンタ
USE 半導体検出器

半導体スイッチ
*BT1 スイッチ
BT1 半導体素子

半導体ダイオード
UF *ダイオード（半導体）*
BT1 半導体素子
NT1 ゲルマニウムダイオード
NT1 ショットキー障壁ダイオード
NT1 シリコンダイオード
NT1 スイッチングダイオード
NT1 トンネルダイオード
NT1 可変容量ダイオード
NT1 光ダイオード
NT1 接合ダイオード
NT1 発光ダイオード
RT ベータ放射セル
RT 光起電力電池
RT 熱電子二極管
RT 半導体整流器
RT 半導体接合

半導体レーザー
*BT1 固体レーザー
BT1 半導体素子

半導体記憶装置
BT1 記憶装置
BT1 半導体素子

半導体検出器
UF *半導体カウンタ*
*BT1 放射線検出器
NT1 ゲルマニウム半導体検出器
NT2 リチウムドリフト型ｇｅ検出器
NT2 高純度ゲルマニウム検出器
NT1 テルル化カドミウム(亜鉛)（cdznte)半導体検出器
NT1 バルク半導体検出器
NT1 ヨウ化水銀半導体検出器

NT1 リチウムドリフト型検出器
NT2 リチウムドリフト型ジャンクション検出器
NT2 リチウムドリフト型シリコン検出器
NT2 リチウムドリフト型ｇｅ検出器
NT1 接合検出器
NT2 リチウムドリフト型ジャンクション検出器
NT1 表面障壁型検出器
NT1 ｃｄｔｅ半導体探知器
NT1 ｉｎｓｂ半導体探知器
NT1 ｓｉ半導体検出器
NT2 シリコンストリップ検出器
NT2 リチウムドリフト型シリコン検出器
RT ラジエータカウンタ
RT 線量計
RT 半導体素子

半導体材料

もしわかる場合には、具体的な材料に関するディスクリプタと組み合わせて用いる。
UF *材料（半導体）*
BT1 材料
NT1 磁性半導体
NT1 有機半導体
NT1 ｎ型伝導
NT1 ｐ型導体
RT トラップ
RT ドープ物質
RT ナノ構造
RT ファノ因子
RT 空乏層
RT 傾斜バンドギャップ
RT 光伝導体
RT 電子移動度
RT 導電体
RT 熱電材料
RT 半金属元素
RT 半導体接合
RT ｐｎ接合

半導体整流器

*BT1 整流器
BT1 半導体素子
RT 半導体ダイオード

半導体接合

SF *連接*
NT1 ヘテロ接合
NT1 ホモ接合
NT1 金属半導体接合
NT1 ｍｉｍジャンクション
NT1 ｐｎ接合
RT 接合トランジスタ
RT 接合検出器
RT 半導体ダイオード
RT 半導体材料

半導体素子

NT1 サーミスター
NT1 サイリスター
NT1 トランジスター
NT2 フォトトランジスター
NT2 接合トランジスタ
NT2 電界効果トランジスタ
NT3 ｍｏｓｆｅｔ（金属酸化膜形電界効果トランジスタ）
NT2 表面障壁トランジスター
NT2 ｍｉｓ（金属絶縁シリコン）トランジスタ
NT2 ｍｏｓトランジスタ
NT3 ｍｏｓｆｅｔ（金属酸化膜形電界効果トランジスタ）
NT1 電荷結合素子
NT1 半導体スイッチ
NT1 半導体ダイオード
NT2 ゲルマニウムダイオード
NT2 ショットキー障壁ダイオード
NT2 シリコンダイオード
NT2 スイッチングダイオード
NT2 トンネルダイオード
NT2 可変容量ダイオード
NT2 光ダイオード
NT2 接合ダイオード
NT2 発光ダイオード
NT1 半導体レーザー
NT1 半導体記憶装置
NT1 半導体整流器
NT1 半導体低抗体
RT 空乏層
RT 光電子素子
RT 光電池
RT 小型化
RT 振動子
RT 電気設備
RT 電子装置
RT 半導体検出器
RT 表示装置

半導体低抗体

UF *バリスター*
*BT1 抵抗器
BT1 半導体素子

半日変動
USE 日別変化

半翅目

*BT1 昆虫
NT1 アブラムシ

反 K 中間子

*BT1 反粒子
*BT1 ｋ中間子
NT1 中性反ｋ中間子

反オメガ粒子

*BT1 オメガ粒子
*BT1 反ハイペロン

反クォーク

2007-06-26
*BT1 クォーク
*BT1 反粒子
NT1 ｂアンチクォーク
NT1 ｃアンチクォーク
NT1 ｄアンチクォーク
NT1 ｓアンチクォーク
NT1 ｔアンチクォーク
NT1 ｕアンチクォーク

反グザイ粒子

*BT1 グザイ粒子
*BT1 反ハイペロン

反シグマ粒子

*BT1 シグマ粒子
*BT1 反ハイペロン

反ドジッター空間

2007-08-13
*BT1 数学的空間
RT ローレンツ群
RT 弦理論
RT 時空
RT 超弦理論
RT 反ドジッター群

反ドジッター群

2007-08-13
*BT1 リー群
RT 反ドジッター空間

反トラスト法

1992-08-17
1992 年 2 月から 1992 年 8 月まで、US ANTITRUST LAWS がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
UF *米国反トラスト法*
BT1 法律
RT ビジネス
RT マーケティング
RT 競争
RT 権益闘争
RT 独占

反トラスト法レビュー

1999-07-20
独占禁止法と矛盾する状況がつくられるか、維持されるかどうか立証するチェック。
BT1 法的側面
RT 原子炉免許

反トリトン

*BT1 トリトン
*BT1 反原子核

反ニュートリノ

*BT1 ニュートリノ
*BT1 反レプトン
NT1 ミューオン反ニュートリノ
NT1 電子反ニュートリノ
RT 反中性微子ビーム

反ハイペロン

*BT1 ハイペロン
*BT1 反バリオン
NT1 反オメガ粒子
NT1 反グザイ粒子
NT1 反シグマ粒子
NT1 反ラムダ粒子

反バリオン

*BT1 バリオン
*BT1 反粒子
NT1 反ハイペロン
NT2 反オメガ粒子
NT2 反グザイ粒子
NT2 反シグマ粒子
NT2 反ラムダ粒子
NT1 反核子
NT2 反中性子
NT2 反陽子

反ミュー中間子
USE ミューオンプラス

反ラムダ粒子

*BT1 ラムダ粒子

*BT1 反ハイペロン

反レプトン
*BT1 レプトン
*BT1 反粒子
NT1 ミューオンプラス
NT1 反ニュートリノ
NT2 ミューオン反ニュートリノ
NT2 電子反ニュートリノ
NT1 陽電子
NT2 宇宙陽電子

反レプトン・中性子相互作用
INIS: 1977-01-25; ETDE: 1977-04-13
*BT1 レプトン・中性子相互作用
NT1 反中性微子・中性子相互作用

反レプトン・陽子相互作用
ETDE: 1975-09-11
*BT1 レプトン・陽子相互作用
NT1 反中性微子・陽子相互作用

反応機構
USE 反応速度論

反応生成物輸送
INIS: 1995-05-09; ETDE: 2002-05-01
1995 年 5 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 反応生成物輸送システム

反応生成物輸送システム
1995-05-10
1995 年 5 月まで、REACTION PRODUCT TRANSPORT がこの概念を表現するために使用された。
UF ヘリウムジェット方法
UF 反応生成物輸送
UF 輸送（反応生成物）
NT1 ラビットチューブ
RT 圧気輸送
RT 加速器実験施設
RT 核反応
RT 原子炉実験施設

反応速度
USE 反応速度論

反応速度論
UF 活動度係数
UF 反応機構
UF 反応速度
BT1 動態
NT1 化学反応速度論
NT2 燃焼速度論
NT1 核反応速度論
NT1 生化学反応速度論
NT2 ｃｐｂ（競合タンパク結合）
RT アレニウスの式
RT 解離
RT 平衡
RT 放射化エネルギー

反応中間体
INIS: 1983-03-15; ETDE: 1978-10-23
SF 過渡種
SF 中間介在物（反応）
RT カルビーン
RT カルベン
RT 化学反応
RT 化学反応速度論
RT 基
RT 光化学
RT 放射線化学

反応度
RT パイルオシレーション法
RT パイル交換技術
RT ポイズニング
RT 逆時間方程式
RT 原子炉動特性
RT 制御棒落下法
RT 反応度係数
RT 反応度計
RT 反応度挿入
RT 反応度単位
RT 反応度値

反応度係数
NT1 ドップラー係数
NT1 ボイド係数
NT1 圧力係数
NT1 温度係数
NT1 危険係数
NT1 出力係数
RT 原子炉動特性
RT 反応度
RT 反応度挿入

反応度計
*BT1 メーター
RT 反応度

反応度事故
2017-07-18
*BT1 原子炉事故
NT1 ロッド射出事故
NT1 制御棒墜落事故

反応度挿入
NT1 制御棒墜落事故
RT パルス型炉
RT ロッド射出事故
RT 原子炉動特性
RT 反応度
RT 反応度係数
RT 反応度単位
RT 反応度値

反応度単位
BT1 ユニット
NT1 ドル
NT1 逆時間反応度
RT 反応度
RT 反応度挿入

反応度値
RT 反応度
RT 反応度挿入

反応熱
UF 熱（反応）
*BT1 エンタルピー
NT1 解離熱
NT1 生成熱
NT1 燃焼熱
RT 湿潤熱
RT 熱化学熱貯蔵

反応（化学）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-06-06
USE 放射化エネルギー

反核グループ
INIS: 1982-12-03; ETDE: 2002-06-07
USE 利益集団

反核子
*BT1 核子
*BT1 反バリオン
NT1 反中性子
NT1 反陽子
RT 反核子ビーム

反核子ビーム
*BT1 反粒子ビーム
NT1 反陽子ビーム
RT 反核子

反核子反応
*BT1 核子反応
NT1 反中性子反応
NT1 反陽子反応

反強磁性
BT1 磁性
NT1 ミクト磁性
RT ネール温度
RT ハバード模型
RT フェリ磁性
RT 強磁性

反強磁性体材料
UF 材料（反強磁性体）
*BT1 磁性材料
RT 強磁性物質
RT 近藤効果

反強誘電材料
UF 材料（反強誘電）
*BT1 誘電材料
RT 強誘電性物質

反原子核
BT1 原子核
*BT1 反物質
NT1 反トリトン
NT1 反重陽子
NT1 反陽子

反磁性
BT1 磁性
NT1 プラズマ反磁性
RT ドハース・ファンアルフェン効果

反射
NT1 ブラッグ反射
NT1 光学反射
RT アルベド
RT 温室効果
RT 鏡
RT 後方散乱
RT 静電ミラー
RT 入射角（incidence angle）
RT 放物面反射鏡

反射スイッチ
INIS: 1986-01-21; ETDE: 2002-05-03
電流伝導プラズマ運転に採用されたスイッチ。
USE プラズマスイッチ

反射体（中性子）
USE 中性子反射体

反射被覆
INIS: 1985-01-17; ETDE: 1979-02-23
BT1 被覆
RT 加熱ミラー
RT 光学的性質
RT 遮熱中間膜
RT 反射防止被覆

反射防止被覆
1976-10-07
BT1 被覆
RT 光学機器
RT 光学系
RT 太陽光吸収装置
RT 反射被覆

反射率
1992-02-23
*BT1 光学的性質
BT1 表面特性
RT 可視光
RT 走査光学顕微鏡検査法
RT 分光反射率

反射率（分光）
INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-05-03
USE 分光反射率

反重陽子
*BT1 重陽子
*BT1 反原子核
RT 反重陽子反応

反重陽子反応
INIS: 1988-11-16; ETDE: 1988-12-02
*BT1 重陽子反応
RT 反重陽子

反中間子
1999-03-05
必要に応じて、より具体的な中間子を使用すること。
*BT1 中間子
*BT1 反粒子
NT1 擬スカラー反中間子
NT2 反ｂ中性中間子
NT2 反ｄ中性中間子

反中性子
*BT1 中性子
*BT1 反核子
RT 中性子振動

反中性子・重陽子相互作用
2000-04-12
1995年2月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。1995年2月から1996年5月まで、ANTINEUTRON REACTIONSおよびDEUTERIUM TARGETがＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
USE 中性子・反中性子相互作用
USE 陽子・反中性子相互作用

反中性子反応
*BT1 反核子反応

反中性微子ビーム
*BT1 ニュートリノビーム
*BT1 反粒子ビーム
RT 反ニュートリノ

反中性微子・核子相互作用
*BT1 ニュートリノ・核子相互作用
NT1 反中性微子・中性子相互作用
NT1 反中性微子・陽子相互作用

反中性微子・中性子相互作用
INIS: 1977-01-25; ETDE: 1977-04-13
*BT1 ニュートリノ・中性子相互作用
*BT1 反レプトン・中性子相互作用
*BT1 反中性微子・核子相互作用

反中性微子・電子相互作用
*BT1 ニュートリノ・電子相互作用

反中性微子・陽子相互作用
INIS: 1975-12-17; ETDE: 1976-01-26
*BT1 ニュートリノ・陽子相互作用
*BT1 反レプトン・陽子相互作用
*BT1 反中性微子・核子相互作用

反中性微子反応
INIS: 1989-11-24; ETDE: 1989-12-08
BT1 核反応

反跳
1995-05-09
RT デルタ線
RT ノックアウト反応
RT ノックオン
RT ホットアトム化学
RT メスバウアー効果
RT 化学状態
RT 核分裂
RT 反跳陽子探知器
RT 放射線効果
RT 陽子検出

反跳化学
USE ホットアトム化学

反跳距離方法
INIS: 1984-01-18; ETDE: 1984-02-10
核準位の寿命を決定するための方法。
USE 荷電プランジャー方法

反跳陽子探知器
*BT1 中性子検出器
RT シンチレーション計数器
RT ラジエータカウンタ
RT 反跳
RT 比例計数管

反転分布
RT エネルギー準位

反同時計数
検出器配置。
RT 計数技術
RT 同時回路

反復法
BT1 計算法
NT1 ガレルキン・ペトロフ法
NT1 ニュートン法
NT1 ルング・クッタ法
NT1 差分法
RT 数学
RT 数値解

反物質
BT1 物質
NT1 反原子核
NT2 反トリトン
NT2 反重陽子
NT2 反陽子
NT1 反粒子
NT2 反ｋ中間子
NT3 中性反ｋ中間子
NT2 反クォーク
NT3 ｂアンチクォーク
NT3 ｃアンチクォーク
NT3 ｄアンチクォーク
NT3 ｓアンチクォーク
NT3 ｔアンチクォーク
NT3 ｕアンチクォーク
NT2 反バリオン
NT3 反ハイペロン
NT4 反オメガ粒子
NT4 反グザイ粒子
NT4 反シグマ粒子
NT4 反ラムダ粒子
NT3 反核子
NT4 反中性子
NT4 反陽子
NT2 反レプトン
NT3 ミューオンプラス
NT3 反ニュートリノ
NT4 ミューオン反ニュートリノ
NT4 電子反ニュートリノ
NT3 陽電子
NT4 宇宙陽電子
NT2 反中間子
NT3 擬スカラー反中間子
NT4 反ｂ中性中間子
NT4 反ｄ中性中間子
RT アンビプラズマ

反陽子
*BT1 反核子
*BT1 反原子核
*BT1 陽子
RT プロトニウム
RT 反陽子源

反陽子ビーム
*BT1 反核子ビーム

反陽子・重陽子相互作用
1996年5月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 反陽子・中性子相互作用
USE 陽子・反陽子相互作用

反陽子・中性子相互作用
1975年1月から1996年5月まで、ANTIPROTON-DEUTERON INTERACTIONSはＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF *反陽子・重陽子相互作用*
*BT1 核子・反核子相互作用

反陽子・陽子相互作用
ETDE: 2002-06-07
USE 陽子・反陽子相互作用

反陽子原子
USE ハドロン原子

反陽子源
INIS: 1985-12-10; ETDE: 1986-01-16
*BT1 粒子源
RT 反陽子

反陽子反応
*BT1 反核子反応

反粒子
BT1 素粒子
*BT1 反物質
NT1 反ｋ中間子
NT2 中性反ｋ中間子
NT1 反クォーク
NT2 ｂアンチクォーク
NT2 ｃアンチクォーク
NT2 ｄアンチクォーク
NT2 ｓアンチクォーク
NT2 ｔアンチクォーク
NT2 ｕアンチクォーク
NT1 反バリオン
NT2 反ハイペロン
NT3 反オメガ粒子
NT3 反グザイ粒子
NT3 反シグマ粒子
NT3 反ラムダ粒子
NT2 反核子
NT3 反中性子
NT3 反陽子
NT1 反レプトン
NT2 ミューオンプラス
NT2 反ニュートリノ
NT3 ミューオン反ニュートリノ
NT3 電子反ニュートリノ
NT2 陽電子
NT3 宇宙陽電子
NT1 反中間子
NT2 擬スカラー反中間子
NT3 反ｂ中性中間子
NT3 反ｄ中性中間子
RT マヨラナフェルミオン

反粒子ビーム
BT1 ビーム
NT1 反核子ビーム
NT2 反陽子ビーム
NT1 反中性微子ビーム
RT ポメランチュクの定理

反芻動物
1996-11-13
1997 年3 月まで、ANTELOPES はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF *アンテローペ*
UF *こぶ胃*
*BT1 ほ乳動物（哺乳動物）
NT1 シカ
NT1 スイギュウ
NT1 ヒツジ
NT1 ヤギ
NT1 ラクダ
NT1 ラマ
NT1 牛
NT2 子牛
NT2 牝牛

反Ｂ中性中間子
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-19
*BT1 擬スカラー反中間子
*BT1 ｂ中性中間子

反Ｄ中性中間子
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1989-02-10
*BT1 擬スカラー反中間子
*BT1 ｄ中性中間子

帆
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-08-21
RT 船舶
RT 風

斑レイ岩
INIS: 1999-12-03; ETDE: 1980-08-12
*BT1 深成岩
NT1 斜長岩
RT ケイ酸塩鉱物
RT 長石

板（椎間）
INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13
USE 脊椎
USE 軟骨

板（燃料）
USE 燃料板

氾濫流体
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-11-09
USE 後押し液

汎関数
BT1 関数
RT 変分法
RT 密度汎関数法

犯罪
INIS: 1993-02-18; ETDE: 1983-05-21
NT1 サイバー攻撃
NT1 詐欺
NT1 窃盗
RT 捜査
RT 犯罪学

犯罪学
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-11-17
RT 捜査
RT 犯罪

繁殖障害
*BT1 泌尿生殖器系疾患
RT 去勢
RT 月経異状
RT 内分泌腺疾患
RT 妊娠
RT 妊娠中絶
RT 不妊
RT 複製
RT 稔性

販売
INIS: 1999-03-04; ETDE: 1979-05-09
1999 年3 月まで、TRADE がこの概念を表現するために使用された。
SF *製品*
RT マーケティング
RT 競争
RT 貿易
RT 輸出
RT 輸入

販売業者
INIS: 1992-04-03; ETDE: 1979-10-03
USE 販売業者

販売業者
INIS: 1992-04-03; ETDE: 1979-10-03
UF *ディーラー*
UF *ノンブランド独立市場商人*
UF *精製業者*
UF *買い手*
UF *販売業者*
NT1 再販業者
NT1 小売業者
NT2 ガソリンスタンド
RT マーケット
RT 競争
RT 産業
RT 民間営利部門

晩発性放射線効果
UF *遅発性放射線効果*
UF *遅発放射負傷*
UF *慢性放射線効果*
*BT1 生物学的放射線効果
RT 遺伝的放射線効果
RT 医療監視
RT 原子爆弾生存者
RT 時間依存性
RT 腫瘍
RT 初期放射効果
RT 先天性形成異常
RT 潜伏期間
RT 線量預託
RT 放射線症候群

比較評価
比較対象の概念とともに使用する。数値データの場合は、EVALUATED DATA もしくはCOMPILED DATA をも見よ。
BT1 評価
RT データ
RT 仮説
RT 機能模型
RT 研究施設内比較
RT 誤り
RT 効率
RT 構造モデル
RT 実行可能性調査
RT 数理モデル
RT 生物検定
RT 相関
RT 測定方法
RT 費用便益分析
RT 分解能
RT 放射線効果

比重
USE 密度

比重計
*BT1 密度計

比重量
USE 密度

比色線量計
*BT1 線量計
RT ガラス
RT 高分子
RT 染料

比色分析
USE 吸収分光学

比体積
USE 密度

比抵抗検層
INIS: 2000-06-27; ETDE: 1976-06-07
UF *ラテロ検層*
UF *警備検層*
UF *指向式比抵抗検層*

*BT1 電気検層
RT 電気探査
RT 誘導検層

比抵抗探査

INIS: 1999-03-03; ETDE: 1980-03-04
アース抵抗率の調査。1999 年 3 月まで、ELECTRICAL SURVEYS がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 電気探査

比熱

UF *熱容量*
*BT1 熱力学的性質
NT1 核比熱
NT1 磁気比熱
NT1 電子比熱
RT グリューナイゼン定数
RT デバイ温度
RT ボルン・カルマン理論

比表面積

INIS: 1982-09-21; ETDE: 1991-03-08
固体粒子の単位重量または単位体積あたりの表面積。
UF *表面積（特定）*
BT1 物理的性質
RT 粉末

比誘電率

INIS: 1977-06-13; ETDE: 2002-06-13
USE 誘電率

比例計数管

*BT1 放射線検出器
NT1 ホウ素被覆計数器
NT1 マルチワイヤ比例電離箱
NT2 ドリフトチェンバー
NT3 時間射影チェンバー
NT1 液体比例カウンタ
NT1 三フッ化ホウ素計数管
NT1 尖'針チェンバー
NT1 ｈｅ３中性子検出器
RT アバランシェ・クエンチング
RT ガスシンチレーション検出器
RT コロナ計数
RT フロー計数管
RT 反跳陽子探知器
RT 壁なし型カウンタ
RT 壁面効果

泌尿生殖器系疾患

1996-06-28
UF *子宮頚癌*
UF *糖尿*
BT1 疾病
NT1 月経異状
NT1 腎炎
NT1 腎硬化症
NT1 尿毒症
NT1 繁殖障害
NT1 淋病
RT 雌性器
RT 腎臓
RT 内分泌腺疾患
RT 尿路
RT 梅毒
RT 婦人科学
RT 雄性器
RT 利尿薬

疲労

BT1 機械的性質
NT1 熱疲労
NT1 腐食疲労
RT 機能不全
RT 亀裂伝播
RT 損害
RT ｓ－ｎ線図

疲労（生物学的）

USE 生物学的疲労

皮下注射

*BT1 注射

皮脂腺

USE 腺
USE 皮膚

皮質（大脳）

USE 大脳皮質

皮質（副腎）

USE 副腎

皮膚

UF *汗腺*
UF *皮脂腺*
*BT1 器官
NT1 爪
NT1 髪
NT1 髪嚢
NT1 表皮
RT メラニン
RT ろうそう
RT 羽毛
RT 革
RT 乾癬
RT 汗
RT 魚鱗
RT 経皮摂取
RT 紅斑
RT 手袋
RT 傷
RT 脱毛
RT 動物組織
RT 軟膏
RT 皮膚病

皮膚悪性腫瘍

SF *皮膚癌*
*BT1 癌腫
NT1 黒色腫
RT 皮膚組織

皮膚炎

*BT1 皮膚病
NT1 放射性皮膚炎

皮膚癌

INIS: 1992-09-15; ETDE: 2002-06-13
SEE 皮膚悪性腫瘍

皮膚組織

*BT1 動物組織
NT1 表皮
RT 癌腫
RT 結膜
RT 小嚢腺細胞
RT 内皮
RT 粘膜
RT 髪嚢
RT 皮膚悪性腫瘍

皮膚損害

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-01-21
USE 油層障害

皮膚病

UF *色素性乾皮症*
BT1 疾病
NT1 乾癬
NT1 湿疹
NT1 単純疱疹
NT1 皮膚炎
NT2 放射性皮膚炎
NT1 毛細管拡張症
RT やけど
RT ろうそう
RT 感覚器官疾患
RT 紅斑
RT 皮膚

秘密情報

INIS: 1991-12-11; ETDE: 1980-04-14
BT1 情報
RT サイバー攻撃
RT セキュリティ
RT 機密解除
RT 国家安全保障
RT 秘密保護

秘密保護

INIS: 1977-03-14; ETDE: 1977-06-03
特定の場所、施設、オフィスの機密性を保護するために設立された対策、規制、命令。
SF *発明機密法*
RT セキュリティ
RT セキュリティ違反
RT 暗号法
RT 核物質防護
RT 原子力基本法
RT 識別システム
RT 秘密情報
RT 物理的防護装置
RT 謀略妨害行為

肥大症

BT1 病理学的変化

肥満症

USE 代謝病

肥料

NT1 過リン酸石灰
RT 栄養素
RT 植物
RT 窒素循環
RT 土壌化学
RT 土壌保全
RT 農業
RT 富栄養化

肥料工業

INIS: 1993-01-28; ETDE: 1977-08-09
BT1 産業
RT 農業

被子植物

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1988-12-21
USE 被子植物門

被子植物門

INIS: 1991-12-16; ETDE: 1988-12-20
UF *被子植物*

BT1 植物
NT1 双子葉植物綱
NT2 アカザ科
NT2 アブラナ属
NT3 ケール
NT2 アマ
NT2 アメリカスズカケノキ
NT2 インド大麻
NT2 オーク
NT2 オリーブノキ
NT2 カーネーション
NT2 カエデ
NT2 カカオノキ
NT2 カバノキ
NT2 カンキツ類
NT2 キャッサバ
NT2 キュウリ
NT2 キンポウゲ科
NT2 クリノキ
NT2 ケシ
NT2 コーヒーの木
NT2 ゴマ
NT2 サボテン
NT2 ジギタリス
NT2 ジャトロファ（南洋油桐）
NT2 シロイヌナズナ属
NT2 ダイコン
NT2 タバコ属
NT2 チャノキ
NT2 ツナソ属
NT3 ジュート
NT2 テンサイ
NT3 サトウダイコン
NT2 トウガラシ属
NT2 トウダイグサ属
NT3 ゴムノキ
NT4 グワユールゴムノキ
NT4 パラゴムノキ属
NT3 トウゴマ
NT3 トウワタ
NT2 ナス属
NT3 バレイショ
NT2 ニンジン
NT2 バッファローゴード
NT2 バラ科
NT3 イチゴ
NT2 ヒマワリ
NT2 フタマタタンポポ属
NT2 ブナノキ
NT2 ペカンノキ
NT2 ホウレンソウ
NT2 ポプラ
NT3 ヒロハハコヤナギ
NT3 ヤマナラシ
NT2 ホホバ
NT2 マメ科
NT3 アルファルファ
NT3 インゲンマメ属
NT3 エンドウ属
NT3 クローバー
NT3 ソラマメ属
NT3 ダイズ
NT3 ニセアカシア
NT3 ヒラマメ属
NT3 メスキート
NT3 リョクトウ
NT2 マングローブ
NT2 モミジバフウ
NT2 ヤナギ
NT2 ヤマノイモ
NT2 ユーカリ
NT2 リムナンテス
NT2 レタス
NT2 綿の木
NT1 単子葉植物綱
NT2 アブラヤシ
NT2 アロエ属
NT2 イネ科
NT3 アシ
NT4 サトウキビ
NT3 スイッチグラス
NT3 穀類
NT4 イネ
NT4 オオムギ
NT4 カラスムギ
NT4 コムギ
NT4 トウモロコシ
NT4 モロコシ属
NT4 ライムギ
NT4 雑穀
NT3 竹
NT2 ガマ
NT2 ココヤシ
NT2 そば
NT2 タマネギ
NT3 アリウムセパ
NT2 ニンニク
NT2 バナナの木
NT2 ホテイアオイ
NT2 ムラサキツユクサ属
NT2 ユリ属

被嚢幼虫
USE 幼生

被覆
NT1 うわぐすり
NT1 エナメル
NT1 ラッカー
NT1 ワニス
NT1 拡散被覆
NT1 黒色被覆
NT2 黒ニッケル
NT1 蒸着被覆
NT1 電着被覆
NT1 塗料
NT2 発光塗料
NT1 反射被覆
NT1 反射防止被覆
NT1 保護被覆
NT1 溶射被覆
NT1 溶融被覆
RT カバー
RT スクリーン印刷
RT フィルム
RT マスキング
RT ラテックス
RT 加熱ミラー
RT 遮熱中間膜
RT 析出
RT 太陽光吸収装置
RT 薄膜
RT 表面仕上げ
RT 表面被覆法
RT 防食処理
RT 防水加工

被覆加工
UF *外装*
*BT1 材料加工
RT クラッディング
RT 燃料被覆管

被覆過程
USE 表面被覆法

被覆管・燃料相互作用
USE 燃料・被覆相互作用

被覆岩
1990-12-07
岩盤の上にある緩い土、シルト、砂、砂利、またはその他の未固結物で、運ばれてきたものやその場所に形成されたもの。
SF *表土*
RT 岩石
RT 岩盤力学
RT 採鉱
RT 地球マントル
RT 土質力学
RT 粉じん

被覆金属アーク溶接
*BT1 アーク溶接

被覆燃料粒子
BT1 燃料粒子
RT アメーバ効果

被覆（表面）
USE 表面被覆法

費用
UF *余分なコスト*
SF *値*
NT1 ライフサイクル費用
NT1 運転費
NT1 外部費用
NT1 資本化費用
NT1 費用超過
RT インフレーション
RT エネルギー費用
RT 価格
RT 核燃料サイクル
RT 核物質管理
RT 経済学
RT 原価回収
RT 現在価値法
RT 支出
RT 資金回収期間
RT 資金調達
RT 資本
RT 調達
RT 投資
RT 費用見積り
RT 費用対効果分析
RT 費用便益分析
RT 予算
RT 料金

費用見積り
INIS: 1985-12-10; ETDE: 1982-08-11
UF *評価手法*
RT ライフサイクル費用
RT 費用
RT 費用便益分析
RT 予測

費用対効果分析
2013-08-26
プロジェクト、意思決定、政策の費用と成果（効果）を比較する方法。
*BT1 経済分析

RT 効率
RT 性能
RT 費用
RT 費用超過
RT 費用便益分析

費用超過

INIS: 1985-12-10; ETDE: 1983-03-24
BT1 費用
RT 調達
RT 費用対効果分析
RT 費用便益分析
RT 料金

費用便益分析

プロジェクト、意思決定や政府の政策の費用と便益を計算し比較する方法。
*BT1 経済分析
RT ライフサイクル費用
RT 外部費用
RT 技術的影響
RT 比較評価
RT 費用
RT 費用見積り
RT 費用対効果分析
RT 費用超過

避雷器

*BT1 電気設備
RT 回路遮断器

非ユニタリー表現

UF *非・ユニタリー表現*
UF *表現（非ユニタリー）*
RT ユニタリー性
RT 既約表現
RT 群論
RT 対称群

非ラグランジュ量子分野理論
1977-11-21
USE 公理論的場の理論

非レプトン崩壊
INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-05-01
USE 弱いハドロン崩壊

非・ペプチド C-N 加水分解酵素

INIS: 1986-12-03; ETDE: 1981-01-12
酵素番号3.5.
*BT1 加水分解酵素
NT1 アミジナーゼ
NT1 アミダーゼ
NT2 アルギナーゼ
NT2 ウレアーゼ

非・ユニタリー表現
INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-04-16
USE 非ユニタリー表現

非・レプトン崩壊
INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-04-16
USE 弱いハドロン崩壊

非・一様照射
INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-04-16
USE 非一様照射

非・局所ポテンシャル
INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-04-16
USE 非局所ポテンシャル

非・局所場理論
INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-04-16
USE 湯川非局所場理論

非・金属元素
INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-04-16
USE 非金属元素

非・水溶媒
INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-04-16
USE 非水溶媒

非・正準次元
USE 異常次元

非・線形システム
INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-04-16
USE 非線形問題

非・線形プラズマ不安定性
INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-04-16
USE パラメトリック不安定性

非・線形計画法
INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-04-16
USE 非線形計画法

非・線形光学
INIS: 1986-03-04; ETDE: 2002-04-16
USE 非線形光学

非・線形場の理論
INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-04-16
USE 場の量子論
USE 非線形問題

非・線形問題
INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-04-16
USE 非線形問題

非・測定変数
INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-04-16
USE 陰の変数

非・中心力
INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-04-16
USE 非中心力

非・破壊試験
INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-04-16
USE 非破壊試験

非・破壊分析
INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-04-16
USE 非破壊分析

非・分散形イオン波
USE イオン音波

非・平衡プラズマ
INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-04-16
USE 非平衡プラズマ

非・放射性廃棄物
INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-04-16
USE 非放射性廃棄物

非・放射性廃棄物処分
INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-04-16
USE 非放射性廃棄物処分

非圧縮性流

SF *完全な流れ*
BT1 流体流動
NT1 理想流れ
RT ナビエ・ストークスの方程式

非一様照射

UF *非・一様照射*
BT1 照射
RT 危篤臓器
RT 空間的線量分布
RT 等線量曲線
RT 放射性核種動態

非干渉性散乱

BT1 散乱
RT 散漫散乱
RT 非弾性散乱

非干渉性生産

BT1 粒子生成
*BT1 粒子相互作用
RT コヒーレントチューブ模型

非観測物質
INIS: 1985-01-17; ETDE: 2002-05-11
宇宙における。
USE 不輝炎物質

非局所ポテンシャル

UF *非・局所ポテンシャル*
BT1 ポテンシャル
RT ペレー・バック型モデル
RT 核ポテンシャル
RT 局所性

非局所場理論
INIS: 1977-11-21; ETDE: 2002-04-16
USE 湯川非局所場理論

非均質効果

遮蔽や炉心における中性子拡散上の異なる成分の効果。
RT 吸収
RT 均質化方法
RT 原子炉動特性
RT 遮蔽
RT 中性子束
RT 貯留岩

非均質炉心

INIS: 1981-05-11; ETDE: 1981-06-13
様々な種類の燃料を同時に使用した炉心。
*BT1 炉心
RT ｆｂｒ型炉

非金属元素

UF *非・金属元素*
BT1 元素
NT1 ハロゲン
NT2 アスタチン
NT2 フッ素
NT2 ヨウ素
NT2 塩素
NT2 臭素
NT1 リン
NT1 希ガス
NT2 アルゴン
NT2 キセノン
NT2 クリプトン
NT2 ネオン
NT2 ヘリウム
NT2 ラドン
NT1 酸素
NT1 水素
NT1 炭素
NT2 カーボンナノチューブ
NT2 カーボンブラック
NT2 カルビーン
NT2 グラフェン
NT2 ダイヤモンド

NT2 フラーレン
NT2 活性炭
NT2 黒鉛
NT2 熱分解炭素
NT1 窒素
NT1 硫黄
RT 半金属元素

非固結岩

2009-12-21
脆弱に凝固もしくは弱く団結しているので外部の力にさらされると崩壊してしまう岩。
UF *小膠着度岩層*
BT1 地質構造
RT 岩石

非軸線核

USE 変形核

非常装備

INIS: 1985-07-18; ETDE: 1977-08-25
1985 年 8 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 緊急時対応計画

非常用復水器

1994-08-26
*BT1 水蒸気凝縮器
RT 原子炉冷却系
RT 熱交換器

非常用炉心冷却装置

USE ｅｃｃｓ（非常用炉心冷却装置）

非水溶媒

ORGANIC SOLVENTS をも見よ。
UF *非・水溶媒*
BT1 溶媒
NT1 有機溶剤
NT2 セロソルブ
NT2 ソルベッソ
NT2 テレビン
RT 溶媒和

非正準次元

INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-04-16
USE 異常次元

非生物起源ガス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-05-12
非生物起源プロセスに起因する地球の深層におけるメタン堆積物。
*BT1 天然ガス

非線形システム

USE 非線形問題

非線形プラズマ不安定性

USE パラメトリック不安定性

非線形計画法

UF *非・線形計画法*
BT1 計算法
RT 計量経済学
RT 最適化
RT 数理モデル
RT 線形計画法
RT 動的計画法

非線形光学

INIS: 1986-03-04; ETDE: 1981-03-17
非常に強い光と物質が相互作用する場合に起きる、非線形の（つまり、光の電磁場に比例しない）物質の多彩な応答（現象）を扱う研究。
UF *非・線形光学*
BT1 光学
RT 周波数混合
RT 調波発生
RT 非線形問題

非線形場の理論

INIS: 1977-11-21; ETDE: 2002-04-16
USE 場の量子論
USE 非線形問題

非線形問題

UF *非・線形システム*
UF *非・線形場の理論*
UF *非・線形問題*
UF *非線形システム*
UF *非線形場の理論*
RT プラズマ不安定性
RT プラズマ分散
RT ベックルンド（baecklund）変換
RT リミットサイクル
RT 原子炉安定性
RT 周波数混合
RT 準線形問題
RT 数学
RT 調波発生
RT 倍音
RT 非線形光学

非相関ジェット模型

INIS: 1976-08-17; ETDE: 1976-11-02
USE ジェット模型

非相関粒子模型

*BT1 粒子模型
RT ジェット模型

非測定変数

1985-11-18
1985 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 陰の変数

非対称

1996-03-04
UF *歪度*
NT1 東西非対称
NT1 南北非対称
RT 異方性
RT 対称性
RT 配置
RT 非対称係数
RT 分布
RT 方位

非対称係数

RT 非対称

非弾性散乱

1996-01-24
BT1 散乱
NT1 デルブリュック散乱
NT1 トムソン散乱
NT1 共鳴散乱
NT1 深非弾性散乱
RT スキルムポテンシャル
RT スピンフリップ
RT ハウザー・フェッシュバッハ理論
RT 非干渉性散乱
RT 非調和結晶

非中心力

UF *非・中心力*
RT テンソル中間子
RT ポテンシャル

非調和結晶

BT1 結晶
RT 格子振動
RT 干渉性散乱
RT 非弾性散乱

非調和振動子

INIS: 1981-08-06; ETDE: 1979-09-26
RT 運動方程式
RT 数学
RT 調和振動子
RT 力学

非定常流

BT1 流体流動

非特異的タンパク質加水分解酵素

INIS: 1990-12-07; ETDE: 2002-04-16
1990 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 非特異的ペプチダーゼ

非特異的ペプチダーゼ

INIS: 1990-12-07; ETDE: 1981-01-12
1990 年 12 月まで、NONSPECIFIC PROTEINASES がこの概念を表現するために使用された。
UF *非特異的タンパク質加水分解酵素*
*BT1 ペプチド加水分解酵素
NT1 ウロキナーゼ
NT1 レニン

非粘性流

1986-03-04
USE 理想流れ

非粘性流れ

INIS: 1986-03-04; ETDE: 2002-04-16
USE 理想流れ

非破壊化学分析

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-04-16
USE 非破壊分析

非破壊試験

UF *非・破壊試験*
*BT1 材料試験
NT1 液体浸透探傷検査
NT1 音響試験
NT2 音響探傷試験
NT2 超音波探傷検査
NT1 過流探傷検査
NT2 渦電流探傷検査
NT1 工業用 x 線撮影法
NT2 ガンマ線ラジオグラフィー
NT3 ガンマ線燃料走査
NT2 ベータ線ラジオグラフィー
NT2 中性子ラジオグラフィー
NT2 陽子線ラジオグラフィー
NT2 x 線透視法
NT1 磁粉探傷試験
NT1 電気系試験
NT1 放射減衰試験
NT1 冷熱試験
NT2 凍結試験
RT オートラジオグラフィ
RT 供用期間中検査
RT 査察

RT 燃料走査
RT 品質管理
RT 放射分析ゲージ

非破壊分析

UF *非・破壊分析*
UF *非破壊化学分析*
BT1 化学分析
NT1 イオンマイクロプローブ分析
NT1 イオン散乱分析
NT1 核反応分析
NT2 遅発中性子分析
NT1 重陽子微小探査計分析
NT1 遅発中性子分析
NT1 電子マイクロプローブ分析
NT1 放射化分析
NT2 荷電粒子起動分析
NT2 光子活性化分析
NT2 中性子放射化分析
NT1 放射吸収分析
NT1 放射散乱分析
NT1 陽子微小探査計分析
NT1 ｘ線放射分析
NT2 蛍光ｘ線分析
NT2 ｐｉｘｅ（粒子励起ｘ線）分析法

非分散形イオン波

INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-04-16
USE イオン音波

非平衡プラズマ

UF *非・平衡プラズマ*
BT1 プラズマ
RT テールイオン
RT テール電子
RT リミットサイクル
RT 分岐
RT 平衡プラズマ

非放射性廃棄物

ETDE: 1991-01-15
1977 年4 月まで有効なディスクリプタであった。
UF *非・放射性廃棄物*
BT1 廃棄物
NT1 化学廃棄物
NT2 化学流出物
RT 非放射性廃棄物管理
RT 有害物質

非放射性廃棄物管理

INIS: 1990-12-07; ETDE: 1991-01-15
*BT1 廃棄物管理
NT1 非放射性廃棄物処分
RT 非放射性廃棄物

非放射性廃棄物処分

ETDE: 1991-01-15
1977 年4 月まで有効なディスクリプタであった。
UF *非・放射性廃棄物処分*
*BT1 廃棄物処分
*BT1 非放射性廃棄物管理
RT 化学流出物
RT 廃棄物処分法

非密封線源

BT1 線源
RT 内部照射
RT 放射性核種動態

非誘導電流駆動

INIS: 1987-06-29; ETDE: 1987-07-09
非誘導技術によるプラズマ電流生成。
NT1 低域混成電流駆動
NT1 ｅｃｒ（電子サイクロトロン共鳴）電流駆動
RT プラズマ
RT ブートストラップ電流
RT 電流
RT 電流駆動加熱

非要求型提案

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-05-21
USE 提案

飛行試験

INIS: 1999-08-19; ETDE: 1981-01-09
BT1 試験
RT ミサイル
RT 航空機
RT 再突入ビークル

飛行時間スペクトロメーター

*BT1 スペクトロメーター
NT1 飛行時間型質量分析計
RT 飛行時間法

飛行時間型質量分析計

INIS: 1976-01-28; ETDE: 1988-09-21
*BT1 動的質量分析計
*BT1 飛行時間スペクトロメーター

飛行時間法

RT 荷電プランジャー方法
RT 飛行時間スペクトロメーター

飛行船

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-01-15
浮揚のためのガスに依存し、推進・操縦できる乗り物。1996 年3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 航空機

飛跡

USE 粒子飛跡

飛跡検出器（気体）

USE 気体飛跡検出器

飛跡検出器（写真）

USE 写真フィルム探知器

飛跡検出器（誘電体）

USE 誘電体飛跡検出器

飛点ディジタイザ

機械的な飛点ディジタイザ。CATHODE RAY TUBE DIGITIZERS をも見よ。
UF *ハフ・パウエル装置*
UF *ｆｓｄ装置*
UF *ｈｐｄ（ハフ・パウエル）装置*
*BT1 デジタイザー

飛沫同伴

1997-06-17
RT コンバッション・エンジニアリング社同伴燃料プロセス
RT ダウ・ガス化プロセス
RT バブコック・アンド・ウィルコックス・デュポン過程
RT 侵害
RT 抽出装置
RT 複合サイクルｆｗプロセス
RT 溶媒抽出

備蓄

1999-07-12
1999 年7 月まで、INVENTORIES がこの概念を表現するために使用された。
RT 埋蔵量

微細化（結晶粒）

USE 細粒化

微細孔構造

INIS: 1998-11-12; ETDE: 1993-08-24
BT1 ミクロ構造
RT ポロシティ、多孔性、間げき率

微細構造

RT エネルギー準位
RT スペクトル
RT ゾンマーフェルト定数
RT パッシェン・バック効果

微斜長石

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-02
白色から淡黄、緑、時折赤の長石グループの鉱物で、組成でオーソクレイズ フェルドスパーまたは正長石もあるが、三斜晶系のカリ長石。1996 年3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 長石

微小管

INIS: 1982-02-10; ETDE: 1981-08-04
BT1 細胞成分
RT タンパク質

微小規模水力発電所

INIS: 1993-12-30; ETDE: 1982-05-12
出力１００キロワット未満の水力発電所。
*BT1 水力発電所

微小球

RT 分散
RT 放射性医薬品
RT 粒度

微小硬度

*BT1 硬度
RT セラミック組織学

微小植物相

USE 微生物

微小地震

1993-01-28
リヒタースケールで2 以下の大きさ。
*BT1 地震
RT 余震

微小電気機械システム

2014-08-26
USE ｍｅｍｓ（微小電気機械システム）

微震動

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-04
USE 地面振動

微生物

UF *細菌（微生物）*
UF *微小植物相*
UF *微生物相*
NT1 ウィルス
NT2 インフルエンザウィルス
NT2 エイズウィルス

NT2 ジカウィルス
NT2 シミアンウィルス
NT2 タバコモザイクウィルス
NT2 バクテリオファージ
NT2 ポリオウィルス
NT2 ワクシニアウィルス
NT2 腫瘍形成ウィルス
NT3 アデノウィルス
NT3 ポリオーマウィルス
NT3 白血病ウィルス
NT2 麻疹ウィルス
NT1 バクテリア
NT2 アエロモナス属
NT2 アクチノマイセス属
NT3 フランキア属
NT2 かん菌パルバム（桿菌パルバム）
NT2 かん菌ファシアンス（桿菌ファシアンス）
NT2 クレブシエラ属
NT2 クロストリジウム属
NT3 ウェルシュ菌
NT3 クロストリジウム・アセトブチリカム
NT3 クロストリジウム・サーモサッカロリチカム
NT3 クロストリジウム・サーモセラム
NT3 ボツリヌス菌
NT3 酪酸菌
NT2 サーモアクチノミセス属
NT2 ザイモモナス菌
NT2 サルモネラ属
NT3 ネズミチフス菌
NT2 シュードモナス属
NT2 ストレプトミセス属放線菌
NT2 スピロヘータ
NT2 セラシア属
NT2 ノカルジア属
NT2 バチルス属
NT3 セレウス菌
NT3 リケニホルミス菌
NT3 巨大菌
NT3 枯草菌
NT3 硫黄菌属酸化細菌
NT3 硫黄菌属鉄酸化細菌
NT2 ブドウ球菌属
NT2 ブルセラ属
NT2 プロテウス属
NT2 ヘモフィラス属
NT2 マイコバクテリウム
NT3 結核菌
NT2 ミクロコッカス属
NT3 ルテウス球菌
NT3 単球菌
NT3 放射線耐性菌
NT2 メタン酸化細菌
NT2 メタン生成菌
NT3 クロストリジウム・アセトブチリカム
NT2 レジオネラ・アニサ
NT2 レジオネラ菌
NT2 光合成細菌
NT3 ロドシュードモナス属
NT3 ロドスピリルム属
NT2 好気菌
NT2 根粒菌属
NT2 髄膜炎菌
NT2 赤痢菌属
NT2 大腸菌
NT2 大腸菌群
NT2 窒素固定菌
NT2 乳酸かん菌属（乳酸桿菌属）
NT2 肺炎双球菌
NT2 硫黄酸化菌
NT3 ロドコッカス属
NT3 硫黄菌属酸化細菌
NT3 硫黄菌属鉄酸化細菌
NT2 硫酸還元菌
NT3 デサルフォビブリオ属
NT2 連鎖球菌
NT1 マイコプラズマ
NT2 アコレプラズマ・レイドロウィb
NT1 ラン細菌
NT1 リケッチア
NT1 原生動物門
NT2 繊毛虫類
NT3 ゾウリムシ属
NT3 テトラヒメナ属
NT2 肉質虫亜門
NT3 アメーバ属
NT3 有孔虫類
NT2 鞭毛虫類
NT3 トリパノソーマ属
NT3 ミドリムシ属
NT3 渦鞭毛虫類
NT2 胞子虫類
NT3 バベシア属
NT3 プラスモジウム属
NT1 酵母
NT2 カンジダ属
NT2 サッカロミセス属
NT3 出芽酵母
NT2 トルラ
NT1 単細胞藻
NT2 クラミドモナス属
NT2 クロレラ属
NT2 セネデスムス属
NT2 ミドリムシ属
RT バイオレメディエーション
RT 感染症
RT 感染症治療薬
RT 寄生者
RT 嫌気性消化
RT 固定化細胞
RT 光回復
RT 好気性消化
RT 抗生物質
RT 細胞培養
RT 生物学
RT 独立栄養生物
RT 微生物薬剤抵抗性
RT 微生物利用ｅｏｒ（石油増進回収法）
RT 病原体
RT 病毒性

微生物過程
INIS: 1991-09-23; ETDE: 1978-01-23
SEE バイオ光分解
SEE 嫌気性消化
SEE 生物変換反応
SEE 生分解
SEE 発酵
SEE 微生物利用ｅｏｒ（石油増進回収法）

微生物浸出
INIS: 1992-03-17; ETDE: 1988-10-27
*BT1 浸出
RT 微生物利用ｅｏｒ（石油増進回収法）

微生物相
USE 微生物

微生物薬剤抵抗性
1992-06-11
微生物によって開発された薬剤に対する耐性。
RT 微生物
RT 薬物

微生物利用石油増進回収法
INIS: 1992-03-10; ETDE: 1980-10-27
USE 微生物利用ｅｏｒ（石油増進回収法）

微生物利用ＥＯＲ（石油増進回収法）
INIS: 1999-03-19; ETDE: 1980-10-27
UF *微生物利用石油増進回収法*
SF *微生物過程*
BT1 増進回収法
RT かん菌ファシアンス（桿菌ファシアンス）
RT リケニホルミス菌
RT 微生物
RT 微生物浸出

微積分学（微分）
USE 微分学

微調整棒
USE 制御棒

微分位相幾何学
*BT1 トポロジー
RT 位相葉層構造
RT 滑らかな多様体
RT 写像ファイバー空間

微分学
UF *微積分学（微分）*
BT1 数学
RT 微分幾何

微分幾何
1983-03-15
*BT1 幾何学
RT 数学的空間
RT 微分学

微分作用素
2018-02-16
BT1 数学演算子
RT 力学系

微分摂動角相関
UF *摂動角相関（微分）*
*BT1 摂動角相関
RT 時間依存性

微分断面積
BT1 断面積
NT1 励起関数
RT 角分布

微分方程式
UF *正準方程式*
UF *方程式（微分）*
BT1 方程式
NT1 シュウィンガー関数方程式

NT1 スツルム・リウビル方程式
NT1 チャップマン・コルモゴロフ方程式
NT1 ディラック・ヘステン方程式
NT1 ヒル方程式
NT1 マチウ方程式
NT1 ヨース・ワインバーグ方程式
NT1 リカッチ方程式
NT1 発展方程式
NT1 偏微分方程式
NT2 グラッド・シャフラノフ方程式
NT2 コルトベーク・ドフリース方程式
NT2 ナビエ・ストークスの方程式
NT2 ハミルトン・ヤコビの方程式
NT2 フーリエの熱方程式
NT2 フォッカー・プランク方程式
NT2 プロカ方程式
NT2 ポアソン方程式
NT2 ボルツマン・ブラソフ方程式
NT3 プラズマ流体方程式
NT2 ボルツマン方程式
NT2 マクスウェルの方程式
NT2 ラグランジュの方程式
NT2 ラプラス方程式
NT2 運動方程式
NT2 拡散方程式
NT3 中性子拡散方程式
NT2 波動方程式
NT3 クライン・ゴルドン方程式
NT3 シュレジンガー方程式
NT3 ディラック方程式
NT4 ディラック・スピノル方程式
NT3 マヨラナ方程式
NT2 連続方程式
NT1 ｂｂｇｋｙ方程式
RT エアリー関数
RT クラスタ展開
RT グリーン関数
RT ディリクレの問題
RT フロケ機能
RT リアプノフ方法
RT リーマン関数
RT リミットサイクル
RT ルング・クッタ法
RT 解析解法
RT 帰納法的関係
RT 規制理論
RT 境界条件
RT 境界値問題
RT 差分法
RT 数学
RT 積分方程式
RT 分岐
RT 有限要素法

微粉化
INIS: 1992-02-18; ETDE: 1978-04-27
USE 粉砕

微粉機
INIS: 1992-04-03; ETDE: 1978-08-07
*BT1 機械類
RT つぶし加工
RT 燃料供給系
RT 粉砕

微粉炭
1992-04-02
*BT1 石炭
RT 成型炭
RT 粉末燃料

微粒
INIS: 1991-08-14; ETDE: 1981-09-08
1991 年 8 月まで、AEROSOLS および PARTICLES がこの概念を表現するために使用された。
UF *空中浮遊微粒子*
UF *空中浮遊粒子*
UF *水中浮遊微粒子*
UF *水中浮遊粒子*
SF *呼吸域粉塵*
BT1 粒子
NT1 すす
NT1 総懸濁微粒子
RT エアロゾル
RT フライアッシュ
RT 灰
RT 水質汚染
RT 大気汚染
RT 大気汚染測定
RT 大気汚染防止
RT 分散
RT 粉じん

微粒化
RT エアロゾル
RT 液滴
RT 燃料噴射装置
RT 噴霧

微粒子
2014-08-20
100 から 2500nm の空気動力学的直径を有する粒子。
BT1 粒子

微量てんびん
*BT1 天秤

微量元素
1995-06-21
TRACE AMOUNTS と、ELEMENTS もしくは具体的な元素に関するディスクリプタと組み合わせて用いる。
USE トレース量
USE 元素

微量分析
NT1 イオンマイクロプローブ分析
NT1 重陽子微小探査計分析
NT1 電子マイクロプローブ分析
NT1 陽子微小探査計分析
RT トレース量
RT 定性化学分析
RT 定量化学分析
RT 不純物

美意識
INIS: 1983-06-30; ETDE: 1978-03-03
USE 美学

美学
INIS: 1983-06-30; ETDE: 1978-03-03
UF *美意識*
RT ヒューマンファクター
RT レクリエーション地域
RT 汚染
RT 開墾
RT 環境影響
RT 環境工学
RT 観賞植物
RT 景観
RT 建築様式
RT 広報活動
RT 市街地
RT 社会学
RT 社会経済的要因
RT 社会的影響
RT 水再生
RT 世論

美術品
INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-03-28
USE 文化財

美浜１号機
関西電力、美浜、福井県、日本。2015 年に恒久的シャットダウン。
UF *関西－１号炉*
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

美浜２号機
関西電力、美浜、福井県、日本。2015 年に恒久的シャットダウン。
UF *関西－２号炉*
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

美浜３号機
関西電力、美浜、福井県、日本。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

鼻
*BT1 顔
BT1 呼吸器系
RT 感覚器官

鼻咽腔
USE 咽頭

菱鉄鉱
1993-01-27
葉片状の鉄鉱石、炭酸鉄。
*BT1 炭酸塩鉱物
*BT1 鉄鉱石
RT 炭酸鉄

菱面体格子
USE 三方晶系格子

標高
INIS: 1996-08-05; ETDE: 1993-08-10
1996 年 7 月まで、LEVELS がこの概念を表現するために使用された。
RT 高さ
RT 準位
RT 太陽図

標識化合物
安定または放射性の同位元素で標識化された化合物。
NT1 炭素 14 化合物
NT1 放射性医薬品
RT ウィルツバッハ法
RT オートラジオグラフィ
RT シンチスキャニング
RT トリチウム化合物
RT トレーサ技術
RT 核医学
RT 酵素アイソトープ法
RT 自己放射分解
RT 診断
RT 電子顕微鏡法
RT 二重標識
RT 標識付け

RT 放射免疫検出法
RT 放射免疫検定
RT 無担体同位体

標識付け

パッケージの標識化については、PACKAGING RULES を用いよ。
NT1 ウィルツバッハ法
NT1 二重標識
RT 炭素 14 化合物
RT 同位体アプリケーション
RT 同位体交換
RT 標識化合物
RT 標識付けプール技術
RT 放射化
RT 無担体同位体

標識付けプール技術

INIS: 1985-07-18; ETDE: 1975-10-28
1985 年 8 月まで、LABELLED POOL TECHNIQUE がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 トレーサ技術
RT 新陳代謝
RT 標識付け

標識付け光子方法

*BT1 同時計数法
RT 光子
RT 制動放射（bremsstrahlung）
RT 偏光

標識付け（パッケージ）

INIS: 1987-11-02; ETDE: 2002-03-09
USE 実装規約

標準テータピンチ炉

*BT1 パルスｄ－ｔ炉
RT テータピンチ
RT トロイダルテータピンチ装置

標準化

1977-02-08
RT エネルギー効率基準
RT ベンチマーク
RT 安全基準
RT 基準
RT 規格ドキュメント
RT 校正標準
RT 仕様
RT 品質管理
RT 品質保証
RT ｃｅｎ（欧州標準化委員会）

標準共鳴

USE イータプライム（９５８）中間子

標準産業分類

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-12
BT1 分類
RT 基準

標準人（REFERENCE MAN）

UF 標準人（standard man）
RT ヒト
RT 勧告
RT 成人
RT 放射線防護（radiation protection）
RT ｉｃｒｐ（国際放射線防護委員会）

標準人（standard man）

USE 標準人（reference man）

標準電弱模型

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-03-26
USE ワインバーグ・サラムゲージ模型

標準物質

INIS: 1984-10-23; ETDE: 1984-11-08
USE 校正標準

標準模型

INIS: 1995-08-10; ETDE: 1985-03-26
素粒子間の、強い、弱い、電磁相互作用について記述した、ＳＵ（３）ｘＳＵ（２）ｘＵ（１）対称性に基づいたローカルゲージ理論。
*BT1 大統一理論
RT ワインバーグ・サラムゲージ模型
RT ワインバーグ角
RT 強い相互作用
RT 弱い相互作用
RT 小林・益川行列
RT 電磁相互作用
RT 量子色力学
RT 量子電気力学
RT ｍ理論

標準用語

UF シソーラス
UF 語彙（統制）
UF 統制用語
RT 機械翻訳
RT 情報システム
RT 情報検索
RT ｃｅｎ（欧州標準化委員会）
RT ｉｓｏ（国際標準化機構）

標準（校正）

ETDE: 2002-06-13
USE 校正標準

標本抽出

RT エルトリエーション
RT サンプラ
RT 限外ろ過
RT 査察
RT 試験
RT 品質管理

標本保持器

INIS: 1976-03-25; ETDE: 1975-11-26
USE 試料保持器

氷

NT1 霜
NT1 氷冠
NT1 氷山
RT ひょう
RT 除霜
RT 水
RT 雪
RT 南極地帯
RT 軟氷
RT 氷河
RT 氷雪圏
RT 北極地帯

氷河

RT 更新世
RT 水
RT 水圏
RT 雪
RT 南極地帯
RT 氷
RT 氷冠
RT 氷雪圏
RT 北極地帯

氷冠

INIS: 1992-01-16; ETDE: 1986-07-25
陸地表面が 1 年を通して氷と雪に覆われていること。
BT1 氷
RT 山
RT 南極地帯
RT 氷河
RT 氷山
RT 氷雪圏
RT 北極地帯

氷山

INIS: 1992-07-21; ETDE: 1979-08-07
BT1 氷
RT 氷冠
RT 氷雪圏

氷雪圏

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1993-05-28
大陸氷床、山岳氷河、海氷、地表積雪、湖や川の氷を含む世界の氷塊や雪の堆積物からなる気候システムの一部。
NT1 極地域
NT2 南極地帯
NT3 南極大陸
NT2 北極地帯
RT 寒帯領域
RT 水圏
RT 雪
RT 氷
RT 氷河
RT 氷冠
RT 氷山

漂白

RT 着色

漂布土

*BT1 粘土
RT アタパルジャイト

表

2000-04-12
1991 年 12 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SEE データ

表現型

RT 遺伝子型
RT 個体発生

表現（既約）

USE 既約表現

表現（非ユニタリー）

USE 非ユニタリー表現

表示装置

UF データ表示システム
UF データ表示装置
*BT1 コンピュータグラフィックス装置
NT1 対話型ディスプレイ装置
RT イメージ管
RT コンピュータグラフィックス
RT パターン認識
RT プロッター
RT マン・マシンシステム
RT 陰極線管
RT 制御室

RT 操作卓
RT 像
RT 電子装置
RT 半導体素子

表土
INIS: 2000-03-28; ETDE: 1976-02-20
1990 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
SEE 被覆岩

表皮
*BT1 皮膚
*BT1 皮膚組織

表皮効果
RT 磁束
RT 浸入深さ
RT 電流
RT 導電体

表皮効果（井戸）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-01-21
USE 油層障害

表面
UF *結晶面*
NT1 選択放射材料
RT ブリスタ
RT 位相葉層構造
RT 界面
RT 吸着
RT 再加湿
RT 二次元計算
RT 表面積

表面イオン源
2018-02-26
BT1 イオン源

表面エネルギー
1999-10-20
液体の露出表面の単位面積当たりのエネルギー、表面張力よりも一般に大きい。
1986 年 6 月まで、SURFACE TENSION がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 自由エネルギー
BT1 表面特性
RT 表面張力

表面デルタポテンシャル
1999-10-20
UF *改良型表面デルタポテンシャル*
UF *表面デルタ相互作用*
*BT1 核子・核子ポテンシャル
RT 表面ポテンシャル

表面デルタ相互作用
USE 表面デルタポテンシャル

表面ポテンシャル
INIS: 1999-10-20; ETDE: 1979-04-11
BT1 ポテンシャル
RT 仕事関数
RT 表面デルタポテンシャル
RT 表面特性

表面汚染モニター
*BT1 放射線モニター
RT 表面放射能汚染

表面活性剤
USE 界面活性剤

表面硬化
BT1 硬化
BT1 表面処理
NT1 浸炭
RT ショットピーニング
RT 表面仕上げ
RT 冷間加工

表面硬化
INIS: 2000-07-24; ETDE: 1978-07-05
USE 表面硬化

表面硬化
INIS: 2000-07-24; ETDE: 1978-07-05
UF *サーフェーシング*
UF *表面硬化*
RT クラッディング
RT 表面被覆法

表面仕上げ
UF *仕上（表面）*
NT1 エッチング
NT1 スケール除法
NT1 研磨
NT2 化学研磨
NT2 機械的研磨
NT2 電気研磨
NT1 表面掃除
RT プラズマ技術
RT 機械加工
RT 金属組織学
RT 被覆
RT 表面硬化
RT 表面被覆法

表面処理
NT1 ショットピーニング
NT1 酸洗い
NT2 腐食酸洗浄液
NT1 表面硬化
NT2 浸炭
RT 試料調製
RT 表面特性
RT 防水加工

表面障壁トランジスター
*BT1 トランジスター
RT 空乏層
RT 表面障壁型検出器

表面障壁型検出器
*BT1 半導体検出器
RT 空乏層
RT 表面障壁トランジスター

表面積
INIS: 1999-10-20; ETDE: 1977-09-19
表面をカバーする領域の大きさ。
SPECIFIC SURFACE AREA をも見よ。
BT1 表面特性
RT 表面

表面積（特定）
INIS: 1982-09-21; ETDE: 2002-06-13
USE 比表面積

表面掃除
BT1 清浄
BT1 表面仕上げ
RT ショットピーニング
RT スクレーパー
RT スケール除法
RT 研磨
RT 除染

表面張力
表面の面積を最小にする傾向がある液体の表面に作用する力。単位面積当たりの自由エネルギーに等しい。
UF *張力（表面）*
SF *界面張力*
BT1 表面特性
RT 界面活性剤
RT 表面エネルギー

表面電離
BT1 電離
NT1 断熱の表面イオン化
RT イオン反動推進エンジン

表面特性
NT1 あらさ
NT1 吸収率
NT1 収着特性
NT1 反射率
NT1 表面エネルギー
NT1 表面積
NT1 表面張力
NT1 放射率
RT セラミック組織学
RT トライボロジー
RT 吸着
RT 水和性
RT 表面ポテンシャル
RT 表面処理
RT 付着
RT 腐食
RT 物理的性質
RT 防水加工

表面波（プラズマ）
2001-01-08
USE プラズマ表面波

表面波（地震）
INIS: 1980-05-14; ETDE: 1978-07-05
USE 地震表面波

表面爆発
1996-06-26
UF *ズーニー実験*
UF *ブラボー実験*
UF *ホリー実験*
UF *マイク実験*
UF *中央突風実験*
BT1 爆発
RT キャッスルプロジェクト
RT クレーター
RT クレーター爆発
RT プラウシェア作戦
RT レッドウィングプロジェクト
RT 核爆発
RT 原子力掘削

表面被覆法
UF *被覆過程*
UF *被覆（表面）*
BT1 沈着
NT1 エネルギービーム蒸着
NT1 クラッディング
NT1 スクリーン印刷
NT1 スプレー塗装
NT2 プラズマアーク溶射
NT2 火炎溶射

NT1 メッキ
NT2 気相メッキ
NT2 電気メッキ
NT1 化学コーティング
NT2 化学蒸着
NT2 電解被覆
NT3 陽極酸化処理
NT1 回転塗布被覆法
NT1 拡散被覆法
NT1 浸漬被覆
NT2 溶融めっき
NT1 真空コーティング
NT1 電着
NT2 電気メッキ
NT1 物理気相成長法
RT ライナ
RT ライニング過程
RT 被覆
RT 表面硬化
RT 表面仕上げ
RT 防食処理
RT 防水加工

表面沸騰
USE サブクール沸騰

表面放射能汚染
放射性汚染に限定。POLLUTION をも見よ。
UF *青刈り*
UF *放射能汚染（表面）*
BT1 放射能汚染
RT 除染
RT 表面汚染モニター
RT 放射能

表面力
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-31
物体の表面にのみに働く外力。
RT 力学

評価
INIS: 1995-04-09; ETDE: 1976-06-07
重要な判断や解釈にいたるプロセス。
NT1 比較評価
RT 監査
RT 検証
RT 査察
RT 試験
RT 実行可能性調査
RT 品質保証
RT 予測

評価済データ
INIS: 1978-10-20; ETDE: 1979-02-27
データフラッギング時のリテラリーインジケーターのNと組み合わせた場合に限定。他の情報源から収集したデータを参照し、編集データで構成されていることもあるが、評価済であり、その正確性または値に対する判断が明示または暗示されている。
UF *データ編纂（評価済）*
*BT1 数値データ
RT 核データ収集

評価済核データファイル
INIS: 1994-07-01; ETDE: 1983-03-23
USE 核データ収集

評価手法
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-05-06
1992年8月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 費用見積り

病院
BT1 医療施設
BT1 建物
RT 医学
RT 公共医療
RT 公共建築物

病害抵抗性
RT 疫学
RT 疾病
RT 植物育種
RT 植物病
RT 突然変異体
RT 病気発生
RT 免疫

病気休暇
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-05-21
1995年1月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SEE 人事管理

病気発生
INIS: 1985-01-18; ETDE: 1981-06-16
UF *り患率（罹患率）*
RT 疫学
RT 疾病
RT 植物病
RT 病害抵抗性

病原学
生物の病気や異常な状態のすべての原因を扱う。
RT 疾病

病原性
NT1 発癌
NT2 白血病誘発
RT エイズ
RT 疾病
RT 病原体
RT 病理学的変化

病原体
INIS: 1981-05-11; ETDE: 1979-05-25
病気を起こす媒体で、通常、生物。
RT 感染症治療薬
RT 菌類
RT 疾病
RT 疾病媒介動物
RT 微生物
RT 病原性
RT 病理学的変化

病毒性
RT 感染症
RT 微生物

病理学
RT 医学
RT 検死
RT 疾病
RT 病理学的変化

病理学的変化
NT1 アレルギー
NT1 かいよう
NT1 ひ腫（脾腫）
NT1 フィステル
NT1 萎縮
NT1 炎症
NT1 黄疸
NT1 壊死
NT2 壊疽
NT2 放射線骨壊死
NT1 奇形
NT2 先天性形成異常
NT3 ダウン症
NT1 気腫
NT1 歯齲蝕
NT1 出血
NT1 生物学的ショック
NT1 石灰症
NT1 線維症
NT1 脱毛
NT1 嚢胞
NT1 膿瘍
NT1 白化現象
NT1 肥大症
NT1 浮腫
NT1 腹水症
NT1 溶血
RT 疾病
RT 症状
RT 肉芽腫
RT 白血球減少（症）
RT 病原性
RT 病原体
RT 病理学

秒寿命放射性同位体
1997-02-07
*BT1 放射性同位体
NT1 アインスタイニウム 241
NT1 アインスタイニウム 242
NT1 アインスタイニウム 243
NT1 アインスタイニウム 244
NT1 アクチニウム 214
NT1 アクチニウム 222
NT1 アクチニウム 234
NT1 アクチニウム 235
NT1 アスタチン 198
NT1 アスタチン 199
NT1 アスタチン 200
NT1 アスタチン 202
NT1 アスタチン 218
NT1 アスタチン 219
NT1 アスタチン 222
NT1 アスタチン 223
NT1 アメリシウム 231
NT1 アメリシウム 232
NT1 アルゴン 35
NT1 アルゴン 45
NT1 アルゴン 46
NT1 アルミニウム 24
NT1 アルミニウム 25
NT1 アルミニウム 26
NT1 アルミニウム 30
NT1 アンチモン 105
NT1 アンチモン 106
NT1 アンチモン 107
NT1 アンチモン 108
NT1 アンチモン 109
NT1 アンチモン 110
NT1 アンチモン 112
NT1 アンチモン 126

NT1 アンチモン 134
NT1 アンチモン 135
NT1 イッテルビウム 153
NT1 イッテルビウム 155
NT1 イッテルビウム 156
NT1 イッテルビウム 157
NT1 イッテルビウム 169
NT1 イッテルビウム 176
NT1 イッテルビウム 177
NT1 イットリウム 78
NT1 イットリウム 79
NT1 イットリウム 80
NT1 イットリウム 82
NT1 イットリウム 84
NT1 イットリウム 89
NT1 イットリウム 96
NT1 イットリウム 97
NT1 イットリウム 98
NT1 イットリウム 99
NT1 イリジウム 170
NT1 イリジウム 171
NT1 イリジウム 172
NT1 イリジウム 173
NT1 イリジウム 174
NT1 イリジウム 175
NT1 イリジウム 176
NT1 イリジウム 177
NT1 イリジウム 178
NT1 イリジウム 191
NT1 イリジウム 196
NT1 イリジウム 198
NT1 イリジウム 199
NT1 イリジウム 202
NT1 インジウム 101
NT1 インジウム 102
NT1 インジウム 104
NT1 インジウム 105
NT1 インジウム 107
NT1 インジウム 116
NT1 インジウム 118
NT1 インジウム 120
NT1 インジウム 121
NT1 インジウム 122
NT1 インジウム 123
NT1 インジウム 124
NT1 インジウム 125
NT1 インジウム 126
NT1 インジウム 127
NT1 インジウム 129
NT1 インジウム 98
NT1 インジウム 99
NT1 エルビウム 146
NT1 エルビウム 147
NT1 エルビウム 148
NT1 エルビウム 149
NT1 エルビウム 150
NT1 エルビウム 151
NT1 エルビウム 152
NT1 エルビウム 153
NT1 エルビウム 167
NT1 エルビウム 176
NT1 エルビウム 177
NT1 オスミウム 168
NT1 オスミウム 169
NT1 オスミウム 170
NT1 オスミウム 171
NT1 オスミウム 172
NT1 オスミウム 173
NT1 オスミウム 174
NT1 オスミウム 192
NT1 オスミウム 199
NT1 オスミウム 200
NT1 カドミウム 120
NT1 カドミウム 121
NT1 カドミウム 122
NT1 カドミウム 123
NT1 カドミウム 124
NT1 カドミウム 97
NT1 カドミウム 98
NT1 カドミウム 99
NT1 ガドリニウム 135
NT1 ガドリニウム 140
NT1 ガドリニウム 141
NT1 ガドリニウム 143
NT1 ガドリニウム 164
NT1 ガドリニウム 165
NT1 ガドリニウム 166
NT1 ガドリニウム 167
NT1 ガドリニウム 169
NT1 カリウム 37
NT1 カリウム 38
NT1 カリウム 47
NT1 カリウム 48
NT1 カリウム 49
NT1 ガリウム 63
NT1 ガリウム 74
NT1 ガリウム 76
NT1 ガリウム 77
NT1 ガリウム 78
NT1 ガリウム 79
NT1 ガリウム 80
NT1 ガリウム 81
NT1 カリフォルニウム 237
NT1 カリフォルニウム 239
NT1 カルシウム 50
NT1 カルシウム 51
NT1 カルシウム 52
NT1 キセノン 112
NT1 キセノン 113
NT1 キセノン 114
NT1 キセノン 115
NT1 キセノン 116
NT1 キセノン 125
NT1 キセノン 139
NT1 キセノン 140
NT1 キセノン 141
NT1 キセノン 142
NT1 キセノン 144
NT1 クリプトン 72
NT1 クリプトン 73
NT1 クリプトン 79
NT1 クリプトン 81
NT1 クリプトン 90
NT1 クリプトン 91
NT1 クリプトン 92
NT1 クリプトン 93
NT1 クロム 57
NT1 クロム 58
NT1 クロム 59
NT1 ケイ素 26
NT1 ケイ素 27
NT1 ケイ素 33
NT1 ケイ素 34
NT1 ゲルマニウム 65
NT1 ゲルマニウム 75
NT1 ゲルマニウム 77
NT1 ゲルマニウム 79
NT1 ゲルマニウム 80
NT1 ゲルマニウム 81
NT1 ゲルマニウム 82
NT1 ゲルマニウム 83
NT1 ゲルマニウム 84
NT1 コバルト 63
NT1 コバルト 65
NT1 コペルニシウム 285
NT1 サマリウム 130
NT1 サマリウム 131
NT1 サマリウム 132
NT1 サマリウム 133
NT1 サマリウム 134
NT1 サマリウム 135
NT1 サマリウム 136
NT1 サマリウム 137
NT1 サマリウム 139
NT1 サマリウム 159
NT1 サマリウム 160
NT1 サマリウム 161
NT1 サマリウム 162
NT1 シーボーギウム 265
NT1 シーボーギウム 266
NT1 シーボーギウム 268
NT1 ジスプロシウム 140
NT1 ジスプロシウム 141
NT1 ジスプロシウム 142
NT1 ジスプロシウム 143
NT1 ジスプロシウム 144
NT1 ジスプロシウム 145
NT1 ジスプロシウム 146
NT1 ジスプロシウム 147
NT1 ジスプロシウム 169
NT1 ジスプロシウム 170
NT1 ジスプロシウム 171
NT1 ジルコニウム 100
NT1 ジルコニウム 101
NT1 ジルコニウム 102
NT1 ジルコニウム 103
NT1 ジルコニウム 104
NT1 ジルコニウム 83
NT1 ジルコニウム 85
NT1 ジルコニウム 87
NT1 ジルコニウム 98
NT1 ジルコニウム 99
NT1 スカンジウム 42
NT1 スカンジウム 46
NT1 スカンジウム 51
NT1 スカンジウム 52
NT1 スズ 102
NT1 スズ 103
NT1 スズ 105
NT1 スズ 128
NT1 スズ 131
NT1 スズ 132
NT1 スズ 133
NT1 スズ 134
NT1 ストロンチウム 76
NT1 ストロンチウム 77
NT1 ストロンチウム 83
NT1 ストロンチウム 95
NT1 ストロンチウム 96
NT1 セシウム 115
NT1 セシウム 116
NT1 セシウム 117
NT1 セシウム 118
NT1 セシウム 119
NT1 セシウム 122
NT1 セシウム 123
NT1 セシウム 124
NT1 セシウム 136
NT1 セシウム 141
NT1 セシウム 142

NT1 セシウム 143
NT1 セシウム 144
NT1 セリウム 121
NT1 セリウム 122
NT1 セリウム 123
NT1 セリウム 124
NT1 セリウム 125
NT1 セリウム 126
NT1 セリウム 127
NT1 セリウム 135
NT1 セリウム 139
NT1 セリウム 147
NT1 セリウム 148
NT1 セリウム 149
NT1 セリウム 150
NT1 セリウム 151
NT1 セリウム 152
NT1 セレン 69
NT1 セレン 77
NT1 セレン 85
NT1 セレン 86
NT1 セレン 87
NT1 セレン 88
NT1 タリウム 180
NT1 タリウム 181
NT1 タリウム 182
NT1 タリウム 184
NT1 タリウム 185
NT1 タリウム 186
NT1 タリウム 187
NT1 タリウム 195
NT1 タリウム 197
NT1 タリウム 207
NT1 タングステン 160
NT1 タングステン 162
NT1 タングステン 163
NT1 タングステン 164
NT1 タングステン 165
NT1 タングステン 166
NT1 タングステン 167
NT1 タングステン 168
NT1 タングステン 169
NT1 タングステン 183
NT1 タンタル 160
NT1 タンタル 161
NT1 タンタル 162
NT1 タンタル 163
NT1 タンタル 164
NT1 タンタル 165
NT1 タンタル 166
NT1 タンタル 188
NT1 チタン 53
NT1 ツリウム 151
NT1 ツリウム 152
NT1 ツリウム 153
NT1 ツリウム 154
NT1 ツリウム 155
NT1 ツリウム 156
NT1 ツリウム 162
NT1 ツリウム 178
NT1 ツリウム 179
NT1 テクネチウム 100
NT1 テクネチウム 102
NT1 テクネチウム 103
NT1 テクネチウム 106
NT1 テクネチウム 107
NT1 テクネチウム 108
NT1 テクネチウム 109
NT1 テクネチウム 87
NT1 テクネチウム 88
NT1 テクネチウム 90
NT1 テルビウム 139
NT1 テルビウム 140
NT1 テルビウム 141
NT1 テルビウム 143
NT1 テルビウム 144
NT1 テルビウム 145
NT1 テルビウム 146
NT1 テルビウム 151
NT1 テルビウム 158
NT1 テルビウム 166
NT1 テルビウム 167
NT1 テルビウム 168
NT1 テルビウム 169
NT1 テルビウム 170
NT1 テルル 108
NT1 テルル 109
NT1 テルル 110
NT1 テルル 111
NT1 テルル 135
NT1 テルル 136
NT1 テルル 137
NT1 テルル 138
NT1 ドブニウム 255
NT1 ドブニウム 256
NT1 ドブニウム 257
NT1 ドブニウム 258
NT1 ドブニウム 259
NT1 ドブニウム 260
NT1 ドブニウム 261
NT1 ドブニウム 262
NT1 ドブニウム 263
NT1 トリウム 215
NT1 トリウム 223
NT1 トリウム 224
NT1 ナトリウム 21
NT1 ナトリウム 25
NT1 ナトリウム 26
NT1 ニオブ 100
NT1 ニオブ 101
NT1 ニオブ 102
NT1 ニオブ 103
NT1 ニオブ 104
NT1 ニオブ 105
NT1 ニオブ 106
NT1 ニオブ 83
NT1 ニオブ 84
NT1 ニオブ 85
NT1 ニオブ 90
NT1 ニオブ 97
NT1 ニオブ 98
NT1 ニオブ 99
NT1 ニッケル 67
NT1 ニッケル 69
NT1 ニッケル 70
NT1 ニッケル 71
NT1 ニッケル 72
NT1 ニッケル 74
NT1 ネオジム 127
NT1 ネオジム 129
NT1 ネオジム 130
NT1 ネオジム 131
NT1 ネオジム 137
NT1 ネオジム 153
NT1 ネオジム 154
NT1 ネオジム 155
NT1 ネオジム 156
NT1 ネオン 18
NT1 ネオン 19
NT1 ネオン 23
NT1 ノーベリウム 252
NT1 ノーベリウム 254
NT1 ノーベリウム 256
NT1 ノーベリウム 257
NT1 ハッシウム 269
NT1 ハッシウム 270
NT1 ハッシウム 271
NT1 ハッシウム 272
NT1 バナジウム 43
NT1 バナジウム 54
NT1 バナジウム 55
NT1 ハフニウム 154
NT1 ハフニウム 158
NT1 ハフニウム 159
NT1 ハフニウム 160
NT1 ハフニウム 161
NT1 ハフニウム 162
NT1 ハフニウム 163
NT1 ハフニウム 177
NT1 ハフニウム 178
NT1 ハフニウム 179
NT1 ハフニウム 187
NT1 ハフニウム 188
NT1 パラジウム 107
NT1 パラジウム 115
NT1 パラジウム 116
NT1 パラジウム 117
NT1 パラジウム 118
NT1 パラジウム 93
NT1 パラジウム 94
NT1 パラジウム 95
NT1 バリウム 117
NT1 バリウム 118
NT1 バリウム 119
NT1 バリウム 120
NT1 バリウム 121
NT1 バリウム 127
NT1 バリウム 143
NT1 バリウム 144
NT1 バリウム 145
NT1 バリウム 146
NT1 バークリウム 235
NT1 ビスマス 189
NT1 ビスマス 190
NT1 ビスマス 191
NT1 ビスマス 192
NT1 ビスマス 193
NT1 ビスマス 198
NT1 ビスマス 217
NT1 ビスマス 218
NT1 ヒ素 67
NT1 ヒ素 80
NT1 ヒ素 81
NT1 ヒ素 82
NT1 ヒ素 83
NT1 ヒ素 84
NT1 ヒ素 85
NT1 フェルミウム 245
NT1 フェルミウム 246
NT1 フェルミウム 247
NT1 フェルミウム 248
NT1 フェルミウム 250
NT1 フェルミウム 259
NT1 フッ素 20
NT1 フッ素 21
NT1 フッ素 22
NT1 フッ素 23
NT1 プラセオジム 124
NT1 プラセオジム 125
NT1 プラセオジム 126

NT1 プラセオジム 127
NT1 プラセオジム 128
NT1 プラセオジム 129
NT1 プラセオジム 130
NT1 プラセオジム 150
NT1 プラセオジム 151
NT1 プラセオジム 152
NT1 プラセオジム 153
NT1 プラセオジム 154
NT1 フランシウム 204
NT1 フランシウム 205
NT1 フランシウム 206
NT1 フランシウム 207
NT1 フランシウム 208
NT1 フランシウム 209
NT1 フランシウム 213
NT1 フランシウム 220
NT1 フランシウム 226
NT1 フランシウム 228
NT1 フランシウム 229
NT1 フランシウム 230
NT1 フランシウム 231
NT1 フランシウム 232
NT1 プルトニウム 229
NT1 フレロビウム 289
NT1 プロトアクチニウム 225
NT1 プロメチウム 128
NT1 プロメチウム 129
NT1 プロメチウム 130
NT1 プロメチウム 131
NT1 プロメチウム 132
NT1 プロメチウム 133
NT1 プロメチウム 134
NT1 プロメチウム 135
NT1 プロメチウム 140
NT1 プロメチウム 142
NT1 プロメチウム 155
NT1 プロメチウム 156
NT1 プロメチウム 157
NT1 プロメチウム 158
NT1 プロメチウム 159
NT1 ベリリウム 11
NT1 ホルミウム 145
NT1 ホルミウム 146
NT1 ホルミウム 148
NT1 ホルミウム 149
NT1 ホルミウム 150
NT1 ホルミウム 151
NT1 ホルミウム 152
NT1 ホルミウム 159
NT1 ホルミウム 161
NT1 ホルミウム 163
NT1 ホルミウム 170
NT1 ホルミウム 171
NT1 ホルミウム 172
NT1 ホルミウム 173
NT1 ホルミウム 174
NT1 ホルミウム 175
NT1 ポロニウム 195
NT1 ポロニウム 196
NT1 ポロニウム 197
NT1 ポロニウム 203
NT1 ポロニウム 207
NT1 ポロニウム 211
NT1 ポロニウム 212
NT1 ポロニウム 217
NT1 ボーリウム 266
NT1 ボーリウム 267
NT1 ボーリウム 271
NT1 ボーリウム 272
NT1 マイトネリウム 271
NT1 マイトネリウム 272
NT1 マイトネリウム 273
NT1 マイトネリウム 274
NT1 マグネシウム 22
NT1 マグネシウム 23
NT1 マグネシウム 29
NT1 マンガン 58
NT1 マンガン 59
NT1 マンガン 60
NT1 メンデレビウム 247
NT1 メンデレビウム 248
NT1 メンデレビウム 249
NT1 メンデレビウム 250
NT1 モリブデン 105
NT1 モリブデン 106
NT1 モリブデン 107
NT1 モリブデン 108
NT1 モリブデン 110
NT1 モリブデン 86
NT1 モリブデン 87
NT1 ユウロピウム 135
NT1 ユウロピウム 136
NT1 ユウロピウム 138
NT1 ユウロピウム 139
NT1 ユウロピウム 140
NT1 ユウロピウム 141
NT1 ユウロピウム 142
NT1 ユウロピウム 144
NT1 ユウロピウム 160
NT1 ユウロピウム 161
NT1 ユウロピウム 162
NT1 ユウロピウム 163
NT1 ユウロピウム 164
NT1 ヨウ素 111
NT1 ヨウ素 112
NT1 ヨウ素 113
NT1 ヨウ素 114
NT1 ヨウ素 116
NT1 ヨウ素 133
NT1 ヨウ素 136
NT1 ヨウ素 137
NT1 ヨウ素 138
NT1 ヨウ素 139
NT1 ラザホージウム 253
NT1 ラザホージウム 255
NT1 ラザホージウム 257
NT1 ラザホージウム 259
NT1 ラザホージウム 262
NT1 ラジウム 207
NT1 ラジウム 208
NT1 ラジウム 209
NT1 ラジウム 210
NT1 ラジウム 211
NT1 ラジウム 212
NT1 ラジウム 214
NT1 ラジウム 221
NT1 ラジウム 222
NT1 ラジウム 233
NT1 ラジウム 234
NT1 ラドン 200
NT1 ラドン 201
NT1 ラドン 202
NT1 ラドン 203
NT1 ラドン 219
NT1 ラドン 220
NT1 ラドン 227
NT1 ラドン 228
NT1 ランタン 118
NT1 ランタン 119
NT1 ランタン 120
NT1 ランタン 121
NT1 ランタン 122
NT1 ランタン 123
NT1 ランタン 124
NT1 ランタン 144
NT1 ランタン 145
NT1 ランタン 146
NT1 ランタン 147
NT1 ランタン 148
NT1 ランタン 149
NT1 リン 29
NT1 リン 34
NT1 リン 35
NT1 リン 36
NT1 リン 37
NT1 ルテチウム 154
NT1 ルテチウム 157
NT1 ルテチウム 158
NT1 ルテチウム 159
NT1 ルテチウム 160
NT1 ルテチウム 183
NT1 ルテチウム 184
NT1 ルテニウム 109
NT1 ルテニウム 110
NT1 ルテニウム 111
NT1 ルテニウム 112
NT1 ルテニウム 113
NT1 ルテニウム 89
NT1 ルテニウム 90
NT1 ルテニウム 91
NT1 ルテニウム 93
NT1 ルビジウム 75
NT1 ルビジウム 76
NT1 ルビジウム 80
NT1 ルビジウム 91
NT1 ルビジウム 92
NT1 ルビジウム 93
NT1 ルビジウム 94
NT1 レニウム 165
NT1 レニウム 166
NT1 レニウム 167
NT1 レニウム 168
NT1 レニウム 169
NT1 レニウム 170
NT1 レニウム 171
NT1 レニウム 172
NT1 レニウム 192
NT1 レニウム 194
NT1 レニウム 195
NT1 レニウム 196
NT1 レントゲニウム 280
NT1 ローレンシウム 252
NT1 ローレンシウム 253
NT1 ローレンシウム 254
NT1 ローレンシウム 255
NT1 ローレンシウム 256
NT1 ローレンシウム 258
NT1 ローレンシウム 259
NT1 ロジウム 104
NT1 ロジウム 105
NT1 ロジウム 106
NT1 ロジウム 108
NT1 ロジウム 110
NT1 ロジウム 111
NT1 ロジウム 112
NT1 ロジウム 113
NT1 ロジウム 114
NT1 ロジウム 117
NT1 ロジウム 90

NT1 ロジウム 91
NT1 ロジウム 92
NT1 ロジウム 93
NT1 ロジウム 94
NT1 亜鉛 73
NT1 亜鉛 75
NT1 亜鉛 76
NT1 亜鉛 77
NT1 亜鉛 78
NT1 亜鉛 79
NT1 鉛 185
NT1 鉛 186
NT1 鉛 187
NT1 鉛 188
NT1 鉛 189
NT1 鉛 203
NT1 塩素 33
NT1 塩素 34
NT1 塩素 38
NT1 塩素 41
NT1 金 176
NT1 金 177
NT1 金 178
NT1 金 179
NT1 金 180
NT1 金 181
NT1 金 182
NT1 金 183
NT1 金 184
NT1 金 193
NT1 金 195
NT1 金 196
NT1 金 197
NT1 金 202
NT1 金 203
NT1 金 204
NT1 金 205
NT1 銀 101
NT1 銀 103
NT1 銀 107
NT1 銀 109
NT1 銀 110
NT1 銀 114
NT1 銀 115
NT1 銀 116
NT1 銀 117
NT1 銀 118
NT1 銀 119
NT1 銀 120
NT1 銀 122
NT1 銀 96
NT1 銀 97
NT1 銀 98
NT1 銀 99
NT1 酸素 19
NT1 酸素 20
NT1 酸素 21
NT1 酸素 22
NT1 臭素 71
NT1 臭素 76
NT1 臭素 79
NT1 臭素 86
NT1 臭素 87
NT1 臭素 88
NT1 臭素 89
NT1 臭素 90
NT1 水銀 179
NT1 水銀 180
NT1 水銀 181
NT1 水銀 182
NT1 水銀 183
NT1 水銀 184
NT1 水銀 185
NT1 炭素 10
NT1 炭素 15
NT1 窒素 16
NT1 窒素 17
NT1 鉄 52
NT1 鉄 63
NT1 鉄 64
NT1 銅 58
NT1 銅 68
NT1 銅 70
NT1 銅 71
NT1 銅 72
NT1 銅 73
NT1 銅 74
NT1 銅 75
NT1 白金 175
NT1 白金 176
NT1 白金 177
NT1 白金 178
NT1 白金 179
NT1 白金 180
NT1 白金 181
NT1 白金 183
NT1 白金 199
NT1 硫黄 30
NT1 硫黄 31
NT1 硫黄 39
NT1 硫黄 40
RT 半減期
RT 有効寿命

苗

RT 子葉鞘
RT 植物
RT 発芽

苗木石

2000-04-12
*BT1 ウラン鉱物
*BT1 トリウム鉱物
*BT1 酸化鉱物
RT 酸化ウラン
RT 酸化ジルコニウム
RT 酸化トリウム

鰭脚類

INIS: 1993-05-04; ETDE: 1982-02-08
鰭足肉食動物。
UF アザラシ
*BT1 ほ乳動物（哺乳動物）
BT1 水生生物

品質マネジメント

2018-01-29
管理の方針とその履行の決定における機能と活動
BT1 管理
NT1 品質保証
RT 品質管理

品質管理

エンジニアリング設計、材料、プロセス、装置、および定期的な検査と分析に基づいた技量に関する当初からの吟味により製造した製品に対する、適切な品質を保証するために設計された機能の集合。
BT1 制御
RT 安全
RT 許容誤差
RT 誤り
RT 査察
RT 材料試験
RT 仕様
RT 信頼性
RT 性能試験
RT 非破壊試験
RT 標準化
RT 標本抽出
RT 品質マネジメント
RT 品質保証

品質保証

構造、システム、またはコンポーネントがサービスとして満足に動作するという十分な信頼性を提供するために必要な計画的かつ体系的な行動。
*BT1 品質マネジメント
RT 安全
RT 安全文化
RT 監査
RT 証明
RT 信頼性
RT 認可
RT 標準化
RT 評価
RT 品質管理

浜岡原子力１号機

中部電力、御前崎、静岡県、日本。2009年1月に恒久的シャットダウン。
UF *中部－１号炉*
*BT1 沸騰水型原子炉

浜岡原子力２号機

中部電力、御前崎、静岡県、日本。2009年1月に恒久的シャットダウン。
UF *中部－２号炉*
*BT1 沸騰水型原子炉

浜岡原子力３号機

中部電力、御前崎、静岡県、日本。
UF *中部－３号炉*
*BT1 沸騰水型原子炉

浜岡原子力４号機

1992-11-03
中部電力、御前崎、静岡県、日本。
UF *中部－４号炉*
*BT1 沸騰水型原子炉

浜岡原子力５号機

2000-01-31
中部電力、御前崎、静岡県、日本。
UF *中部－５号炉*
*BT1 沸騰水型原子炉

浜田・ジョンストンポテンシャル

*BT1 核子・核子ポテンシャル
RT 核ポテンシャル
RT 原子核模型

貧血症

UF *悪性貧血*
UF *再生不良性貧血*
*BT1 血液疾患
BT1 症状
NT1 サラセミア
NT1 鎌状赤血球貧血

NT1 巨大赤芽球性貧血
NT1 虚血
RT ビタミンｂ１２
RT ヘモグロビン
RT 出血
RT 赤血球
RT 内因子
RT 溶血
RT 葉酸

貧民
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-05
USE 低所得者層

不安定度
NT1 ピアス不安定性
NT1 プラズマ不安定性
NT2 プラズママクロ不安定性
NT3 キンク不安定性
NT3 ソーセージ形不安定性
NT3 ちぎれ不安定性
NT3 パラメトリック不安定性
NT3 バルーニング不安定性
NT3 フィッシュ ボーン不安定性
NT3 フルート不安定性
NT3 ヘリカル不安定性
NT3 ヘルムホルツの不安定性
NT3 ホイッスラー不安定性
NT3 縁局所化モード
NT3 傾斜不安定性
NT3 捕足粒子不安定性
NT2 プラズマミクロ不安定性
NT3 イオン波不安定性
NT3 サイクロトロン不安定性
NT3 ドリフト不安定性
NT3 バンプインテール不安定性
NT3 ホース不安定性
NT3 損失コーン不安定性
NT3 負質量不安定性
NT3 複流不安定性
NT2 重力不安定性
NT2 絶対不安定
NT2 対流不安定
NT2 爆発的不安定性
NT2 崩壊不安定性
NT1 レイリー・テイラーの不安定性
NT1 燃焼不安定性
RT 安定性
RT 分岐

不安定度成長率
RT プラズマ不安定性
RT 時間依存性

不可逆過程
RT オンサガー関係
RT プリゴジンの定理
RT 熱力学

不確定性原理
UF *ハイゼンベルグ原理*
RT 量子力学

不活性化
RT 保存
RT 滅菌
RT 抑制

不活性化
1985-07-23
RT 化学活性化

不活性雰囲気
*BT1 制御雰囲気
NT1 カバーガス
RT 希ガス
RT 窒素
RT 二酸化炭素

不完全
USE 欠陥

不完全核融合反応
INIS: 1985-01-18; ETDE: 1984-07-10
UF *塊状転送反応*
UF *破綻過程核融*
*BT1 重イオン反応
RT 移行反応
RT 核破砕
RT 重イオン核融合反応
RT 深非弾性重イオン反応
RT 前複合核放出
RT 複合核反応

不感時間
UF *ライブタイム*
BT1 計時特性
RT タイミング回路
RT 感度
RT 時間測定

不輝炎物質
INIS: 1985-01-17; ETDE: 1985-03-12
宇宙論モデルの値と観測の矛盾から想定される宇宙における見えない質量。
UF *暗黒物質*
UF *非観測物質*
UF *無観測物質*
BT1 物質
RT ウィンプス
RT 一般相対性理論
RT 宇宙
RT 銀河
RT 銀河系間空間

不均化
USE 還元
USE 酸化

不均質プラズマ
BT1 プラズマ

不均質系触媒作用
INIS: 1992-02-22; ETDE: 1984-07-20
通常、固体液体界面の境界相で起こる触媒反応。
BT1 触媒作用

不均質場
RT 磁場
RT 電磁場
RT 電場

不純物
不要成分に限定。金属と非金属の追加でカバーされる概念には使用しない。
TRACE AMOUNTS および INTERFERING ELEMENTS でカバーされる概念には使用しない。
UF *純度*
NT1 プラズマ不純物
RT ジェシー効果
RT トレース量
RT プラズマ
RT 干渉要素
RT 精製
RT 微量分析
RT 不足当量
RT 分離
RT 包有物
RT 放射化分析
RT 放射能汚染

不純物研究実験用トカマク型装置
INIS: 1993-11-08; ETDE: 2002-06-13
USE ｉｓｘトカマク型装置

不浸透性乾燥岩体
2000-04-12
USE 高温岩体システム

不整地走行用
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-06-07
RT 税
RT 燃料消費量

不足
INIS: 1993-06-07; ETDE: 1980-08-25
UF *不足分*
NT1 エネルギー不足
RT 可用性
RT 供給停止
RT 国内供給
RT 燃料供給
RT 配分
RT 目録

不足当量
RT 定量化学分析
RT 同位体希釈
RT 不純物
RT 放射化分析

不足分
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-25
USE 不足

不定芽技術
RT 栄養繁殖
RT 植物育種
RT 突然変異
RT 突然変異体

不凍液
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-03-03
RT 凍結
RT 凍結防止
RT 動作流体

不透明度
UF *光学密度*
UF *透明度*
SF *吸光係数（光学）*
*BT1 光学的性質
RT シュリーレン法
RT 可視光
RT 減弱
RT 光透過
RT 視界
RT 透過

不動態
RT 耐食性
RT 腐食

不動態化
RT 防食処理

不妊
RT 遺伝子制御
RT 繁殖障害
RT 不妊昆虫リリース
RT 稔性

不妊昆虫リリース
RT 昆虫分散
RT 農業
RT 不妊
RT 不妊男性技術
RT 放射線滅菌
RT 滅菌
RT 有害生物防除

不妊剤
生殖系で元に戻らない不妊性を生じる物質。
RT アルキル化剤
RT 代謝拮抗薬
RT 滅菌

不妊男性技術
RT 寄生者
RT 昆虫
RT 昆虫分散
RT 大量飼育
RT 農業
RT 不妊昆虫リリース
RT 放射線滅菌
RT 滅菌
RT 有害生物防除

不分離
INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-04-16
USE 性染色体不分離

不変性原理
NT1 ゲージ不変性
NT1 スケール不変性
NT1 ローレンツ不変性
NT1 荷電独立性
NT1 回転不変性
NT1 等角不変性
NT1 ｃ不変性
NT1 ｃｐ不変性
NT1 ｃｐｔ定理
NT1 ｇパリティ不変性
NT1 ｐ不変性
NT1 ｔ不変性
NT2 詳細釣り合いの原理
RT ゴールドストーンボソン
RT 基本相互作用
RT 対称性
RT 断熱不変性
RT 保存則

不変量埋込み法
RT トポロジー
RT 幾何学
RT 輸送理論

不明物質量
UF ｍｕｆ（*不明物質量*）
RT 会計
RT 核物質管理
RT 受払間差異
RT 損失
RT 物質収支
RT 保障措置
RT 目録

不利計数
BT1 無次元数
RT 増倍率
RT 中性子束

付加質量効果
INIS: 1976-03-17; ETDE: 1976-08-24
USE 流体力学的質量効果

付加物
弱い結合（例えば閉塞またはバンダールワールス結合）を備えた化合物。
NT1 ｄｎａ結合
RT クラスレート
RT 化学結合
RT 複合体

付属温室
INIS: 1992-08-25; ETDE: 1979-02-27
*BT1 温室
RT パッシブ太陽熱暖房システム

付着
RT 凝集
RT 合着
RT 接着
RT 接着剤
RT 表面特性

付着生物
INIS: 1993-07-12; ETDE: 1977-04-12
水中の基盤の上に付随しているか、動いている生物。
UF *付着藻類*
BT1 水生生物

付着藻類
INIS: 1993-07-12; ETDE: 1977-04-12
USE 付着生物

婦人科学
産科を含む。
UF *産科*
BT1 医学
RT 雌性器
RT 女性
RT 妊娠
RT 泌尿生殖器系疾患

富栄養化
INIS: 1975-12-17; ETDE: 1976-08-24
RT 栄養素
RT 河口
RT 湖
RT 水界生態系
RT 水質汚染
RT 藻類
RT 肥料
RT 陸水学

富化
2000-04-12
同位体濃縮については、ISOTOPE SEPARATION を用いよ。
NT1 酸素富化
NT1 富鉱化
RT 精製
RT 同位体分離
RT 熔練

富鉱化
1996-07-08
UF *濃縮（鉱石）*
*BT1 選鉱（ore processing）
BT1 富化
BT1 分離工程
RT 浸出
RT 精鉱
RT 浮遊選鉱

富士通コンピュータ
INIS: 1992-08-18; ETDE: 1985-12-13
BT1 コンピュータ

普通角セン石
*BT1 角閃石
RT カンラン岩
RT 花崗岩

普遍定数
1975 年 2 月から 1997 年 3 月まで、RYDBERG CONSTANT はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF *リュードベリ定数*
UF *重力チャージ*
RT 宇宙論
RT 原子
RT 原子核
RT 自然単位
RT 素粒子

浮腫
BT1 症状
BT1 病理学的変化
RT 細胞外空間
RT 体液
RT 保持
RT 利尿薬

浮体式海洋構造物
2008-07-04
BT1 海上作業台船

浮遊選鉱
BT1 分離工程
RT 起泡分離
RT 選鉱（ore processing）
RT 選炭
RT 廃棄物処理
RT 富鉱化

浮揚
RT 磁気浮揚列車
RT 磁場

符号化回路
USE デジタル回路

腐植土
植物や動物の物質の部分的な分解から得られた、土壌の有機部分を形成する材料。
RT フミン酸
RT フルボ酸
RT 森林堆積有機物
RT 土

腐食
BT1 化学反応
NT1 ノジュラー腐食
NT1 フレッティング腐食
NT1 応力腐食

NT1 割目腐食
NT1 孔食
NT1 電気化学的腐食
NT1 粒界腐食
RT スケーリング
RT 汚損
RT 機能不全
RT 材料試験
RT 酸化
RT 浸食
RT 耐食性
RT 熱化学ダイヤグラム
RT 表面特性
RT 不動態
RT 腐食デンティング
RT 腐食酸洗浄液
RT 腐食性効果
RT 腐食生成物
RT 腐食疲労
RT 風化（ウェザリング）
RT 防汚剤
RT 防食処理

腐食デンティング

INIS: 1979-05-28; ETDE: 1979-09-06
UF *へこみ（腐食）*
BT1 変形
RT 管
RT 水化学
RT 腐食

腐食減量

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-03-28
SEE 恒星風
SEE 物質移動

腐食酸洗浄液

*BT1 酸洗い
RT 腐食

腐食性効果

1992-03-12
RT 腐食

腐食生成物

RT スケーリング
RT 酸化
RT 酸化物
RT 電磁フィルタ
RT 腐食

腐食疲労

INIS: 1981-07-06; ETDE: 1975-12-16
*BT1 疲労
RT 腐食

腐食抑制

USE 防食処理

腐食抑制剤

UF *抑制剤（腐食）*
RT 防食処理

腐泥炭

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-05-03
*BT1 石炭
NT1 ボッグヘッド炭
NT2 トルバン岩（灯油頁岩）
NT1 燭炭

負イオン

USE 陰イオン

負エネルギー状態

BT1 エネルギー準位

負荷管理

INIS: 1977-11-21; ETDE: 1976-03-22
最大の発電効率を達成するために、配電網に関する電力需要の管理。
BT1 管理
RT オフピークエネルギー貯蔵
RT ピーク電力利用発電所
RT ピーク負荷
RT ピーク負荷料金制
RT 限界費用価格決定法
RT 電力
RT 負荷分析
RT 分散貯蔵と発生
RT 容量
RT 利用時間帯別価格決定法

負荷特性

INIS: 1999-04-22; ETDE: 1981-04-17
USE 負荷分析

負荷分析

INIS: 1999-04-22; ETDE: 1981-04-17
特定の場所、設置場所や事務所の秘密を守るために確立された手段、規則、命令。
UF *負荷特性*
UF *分析（負荷）*
RT ガス事業
RT ピーク負荷
RT 電気事業
RT 負荷管理

負荷（圧力）

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-03-28
USE 応力

負荷（電力需要）

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-03-28
USE 電力需要

負荷（動的）

INIS: 1981-02-27; ETDE: 2002-03-28
USE 動荷重

負質量

BT1 仮説
BT1 質量
RT 特殊相対性理論

負質量効果

RT ビーム力学
RT プラズマ不安定性
RT 負質量不安定性

負質量不安定性

*BT1 プラズマミクロ不安定性
RT 負質量効果

負傷

UF *外傷*
UF *外傷性ショック*
BT1 疾病
NT1 やけど
NT2 閃光火傷
NT2 放射線やけど
NT1 骨折
NT1 傷
NT1 放射線傷害
NT2 放射性皮膚炎
NT2 放射線やけど
NT2 放射線骨壊死
RT 安全
RT 応急手当
RT 血腫
RT 健康被害
RT 事故
RT 単独摂取

撫順プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-10-28
燃焼ガスと再加熱リサイクルガスの混合物で直接加熱を伴うオイルシェールレトルトプロセス。1995年2月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SEE オイルシェール
SEE レトルト処理

武蔵工業大学トリガ型炉

1993-11-09
USE トリガー２型武蔵工業大学炉

葡萄膜

UF *脈絡膜*
*BT1 眼

部分モル容積

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-09-11
部分モル容積は、本質的に溶液の組成が変化しない多量の液体に1モルの溶質の添加がもたらす溶液の体積の変化である。
RT 熱力学的性質

部分酸化プロセス

2000-04-12
BT1 化学反応
BT1 熱化学法
RT シェル・ガス化プロセス
RT 自己熱改質プロセス
RT 水素生成
RT 炭化水素

部分照射

BT1 照射
RT 遠達放射効果
RT 外部照射
RT 局部照射
RT 局部放射効果
RT 空間的線量分布

部分波

NT1 ｄ波
NT1 ｆ波
NT1 ｐ波
NT1 ｓ波
RT オムネス・ムスヘリシビーリ方法
RT 位相のずれ
RT 角運動量
RT 散乱
RT 散乱振幅
RT 線吸収模型
RT 分散関係
RT 量子力学
RT ｃｄｄポール
RT ｎ－ｄ方法

部門別分析

INIS: 1992-10-23; ETDE: 1984-05-08
経済、エネルギー消費、エネルギー生産、その他のセクターの活動分野による経済分析やエネルギー分析。
RT サービス部門

RT ビジネス
RT 運輸部門
RT 家庭部門
RT 世帯
RT 民間営利部門

封じ込め

特に原子炉事故の場合と遮蔽隔離を含む、生物圏への放射性物質の漏れを防止する手段及び方法。
UF *固化埋蔵（放射性物質）*
NT1 原子炉格納建造物
NT1 原子炉格納容器
NT1 原子炉格納容器システム
NT2 原子炉格納容器スプレー系
RT グローブボックス
RT ソースターム
RT 格納容器
RT 格納容器モックアップ施設
RT 格納容器研究施設
RT 核分裂生成物
RT 核分裂生成物放出
RT 原子炉安全
RT 原子炉構成要素
RT 放射線防護（radiation protection）
RT 密封線源
RT 漏れ

封印

1977 年 11 月から 1997 年 2 月まで、CAULKING はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SF *コーキング*
NT1 ガスケット
NT1 セキュリティシール
NT1 膨張性シール
RT グラウチング
RT クロージャ
RT シーリング材
RT セメント付け
RT ライナ
RT 管取付け部品
RT 防水加工

風

RT ジェット気流.
RT トルネード
RT ハリケーン
RT 移流
RT 海流の旋廻渦
RT 気候
RT 気象学
RT 空気
RT 自然災害
RT 大気循環
RT 天気
RT 帆
RT 風力荷重
RT 放射性降下物
RT 放射能雲
RT 乱れ
RT 粒子再懸濁

風化（ウェザリング）

INIS: 1999-01-21; ETDE: 1976-02-19
大気中の作用剤に暴露された際の物理的崩壊および化学的分解（土壌および岩石物質の場合）。
RT エージング
RT 腐食
RT 分解

風疹

INIS: 1980-04-02; ETDE: 1980-05-06
USE 麻疹

風疹ウイルス

INIS: 1980-04-02; ETDE: 1980-05-06
USE 麻疹ウィルス

風速計

BT1 測定器
NT1 レーザードップラー風力計
NT1 熱線風速計
RT 流量計

風洞

BT1 装置（equipment）
RT ダクト
RT トンネル
RT 空気力学
RT 超音速流

風防材料

INIS: 1992-08-19; ETDE: 1978-04-06
ガラスまたはガラス代替物のような透明または半透明の材料。
UF *ゆう薬かけ（釉薬かけ）*
BT1 材料
RT カバー
RT ガラス
RT グラスファイバー
RT ポリエチレン
RT ポリビニル
RT 加熱ミラー
RT 建築材料
RT 三層ガラス板
RT 窓
RT 天窓
RT 複層ガラス

風味

ELEMENTARY PARTICLES でカバーされる概念には使用しない。
BT1 官能特性
RT スパイス
RT 化学受容器
RT 味蕾

風力

1982-12-07
*BT1 再生可能エネルギー資源
BT1 力
RT 風力タービン
RT 風力産業

風力エネルギー変換システム

INIS: 1991-08-16; ETDE: 1981-07-18
USE 風力タービン

風力タービン

1991-08-16
UF *風力エネルギー変換システム*
UF *風力発電機*
UF *ｗｅｃｓ（風力エネルギー変換システム）*
*BT1 タービン
NT1 渦増幅型風力タービン
NT1 拡散増幅型風力タービン
NT1 垂直軸風力タービン
NT2 ジャイロミル型垂直軸風力タービン
NT2 トルネード型垂直軸風力タービン
NT1 水平軸風力タービン
RT ソーラーチムニー
RT チップベーン付ローター
RT トロポスキエン形
RT 傾斜メカニズム
RT 水ブレーキ
RT 風力
RT 風力ポンプ

風力タービン配列

INIS: 1992-04-08; ETDE: 1985-08-22
UF *集合型風力発電所*
RT 風力発電所

風力ポンプ

INIS: 1992-04-08; ETDE: 1978-09-11
風力機械式ポンプに限定。風力電気式ポンプについては、WIND TURBINES、PUMPS を用いよ。
*BT1 ポンプ
RT 風力タービン

風力運転による電気流体発電機

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-11-09
USE ｅｆｄ（電気流体力学）風力発電機

風力荷重

INIS: 1992-07-22; ETDE: 1980-03-29
BT1 動荷重
RT 応力
RT 高層ビル
RT 風
RT 嵐

風力産業

INIS: 1992-02-04; ETDE: 1981-07-18
BT1 産業
RT 風力

風力発電機

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-22
USE 発電機
USE 風力タービン

風力発電所

INIS: 1992-04-08; ETDE: 1976-03-22
送電網に電力を供給する風力タービン。
BT1 発電所
NT1 ｅｆｄ（電気流体力学）風力発電機
RT 風力タービン配列

副交感神経系

USE 自律神経系

副交感神経刺激薬

*BT1 自律神経作用薬
NT1 アセチルコリン
NT1 エゼリン
NT1 ニコチン
NT1 ピロカルピン
RT 交感神経遮断薬
RT 交感神経模倣薬
RT 自律神経系
RT 神経調節物質
RT 副交感神経遮断薬
RT 迷走神経

副交感神経遮断薬

*BT1 自律神経作用薬
NT1 アトロピン
NT1 ニコチン

RT 交感神経遮断薬
RT 交感神経模倣薬
RT 自律神経系
RT 神経調節物質
RT 副交感神経刺激薬

副甲状腺

*BT1 内分泌腺
RT カルシトニン
RT 甲状腺
RT 首
RT 副甲状腺ホルモン
RT 副甲状腺機能亢進症

副甲状腺ホルモン

*BT1 ペプチドホルモン
RT カルシウム
RT 骨組織
RT 副甲状腺

副甲状腺機能亢進症

1984-12-04
*BT1 内分泌腺疾患
RT カルシウム
RT 骨組織
RT 副甲状腺

副作用

RT 治療
RT 治療用量
RT 複合療法

副産物

1985-12-10
RT 乾燥蒸留穀物残渣
RT 産業
RT 炭
RT 熱分解生成物
RT 廃棄物

副腎

UF *皮質（副腎）*
*BT1 内分泌腺
RT 男性ホルモン
RT 副腎ホルモン
RT 副腎摘出術
RT ａｃｔｈ（副腎皮質刺激ホルモン）

副腎ホルモン

BT1 ホルモン
NT1 アドレナリン
NT1 コルチコステロイド
NT2 グルココルチコイド
NT3 コルチコステロン
NT3 コルチゾン
NT3 デキサメタゾン
NT3 ヒドロコルチゾン
NT3 プレドニゾロン
NT3 プレドニゾン
NT2 ミネラルコルチコイド
NT3 アルドステロン
NT1 ノルアドレナリン
RT ステロイドホルモン
RT 男性ホルモン
RT 副腎
RT 副腎摘出術

副腎摘出術

*BT1 外科
RT 応答変更要素
RT 副腎
RT 副腎ホルモン

副腎皮質刺激ホルモン

USE ａｃｔｈ（副腎皮質刺激ホルモン）

復員軍人病院トリガ型炉

1993-11-10
USE トリガ型ベテラン炉

復帰突然変異体

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-12-20
BT1 突然変異体
RT 突然変異

復元

USE 生物学的回復

復水ボイラー

2007-07-27
BT1 ボイラー
RT 煙道ガス
RT 蒸気凝縮器

復水工法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1995-05-09
SEE 地下水涵養

幅

寸法に限定。LEVEL WIDTHS、 LINE WIDTHS、 PARTICLE WIDTHS をも見よ。
BT1 寸法
RT サイズ

福清一１号炉

2017-06-09
福清市、中国。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

福清一２号炉

2017-06-09
福清市、中国。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

福清一３号炉

2017-06-09
福清市、中国。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

福清一４号炉

2017-06-09
福清市、中国。原子炉建設中。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

福清一５号炉

2017-06-09
福清市、中国。原子炉建設中。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

福清一６号炉

2017-06-09
福清市、中国。原子炉建設中。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

福島原子力事故関連情報アーカイブ

2014-08-04
USE 福島事故アーカイブ

福島事故アーカイブ

2014-08-04
UF *福島原子力事故関連情報アーカイブ*
NT1 福島事故データ
RT 原子炉事故
RT 福島第一原子力発電所

福島事故データ

2014-08-04
福島原子力事故関連情報アーカイブデータのために使用。
*BT1 データセット
BT1 福島事故アーカイブ
RT データ編纂
RT 原子炉事故
RT 福島第一原子力発電所

福島第一原子力発電所

2013-10-23
(2013 年11 月まで禁止語。東京電力所有、福島県大熊町と双葉町にまたがり位置する。個々の原子炉ではなくサイト全体に関するドキュメントに対し使用。例、放射線モニタリング、汚染、除染(技術)、除染(行為、活動）等)
BT1 原子炉立地
RT 福島事故アーカイブ
RT 福島事故データ
RT 福島第一原子力１号機
RT 福島第一原子力２号機
RT 福島第一原子力３号機
RT 福島第一原子力４号機
RT 福島第一原子力５号機
RT 福島第一原子力６号機

福島第一原子力１号機

東京電力、大熊、福島県、日本。2011 年に恒久的シャットダウン。
UF *東京－1 号炉*
*BT1 沸騰水型原子炉
RT 福島第一原子力発電所

福島第一原子力２号機

東京電力、大熊、福島県、日本。2011 年に恒久的シャットダウン。
UF *東京－2 号炉*
*BT1 沸騰水型原子炉
RT 福島第一原子力発電所

福島第一原子力３号機

東京電力、大熊、福島県、日本。2011 年に恒久的シャットダウン。
UF *東京－3 号炉*
*BT1 沸騰水型原子炉
RT 福島第一原子力発電所

福島第一原子力４号機

東京電力、大熊、福島県、日本。2011 年に恒久的シャットダウン。
UF *東京－4 号炉*
*BT1 沸騰水型原子炉
RT 福島第一原子力発電所

福島第一原子力５号機

東京電力、双葉、福島県、日本。
*BT1 沸騰水型原子炉
RT 福島第一原子力発電所

福島第一原子力６号機

東京電力、双葉、福島県、日本。
*BT1 沸騰水型原子炉
RT 福島第一原子力発電所

福島第二原子力１号機
INIS: 1979-09-18; ETDE: 1980-05-06
東京電力、楢葉、福島県、日本。
*BT1 沸騰水型原子炉

福島第二原子力２号機
INIS: 1979-09-18; ETDE: 1980-05-06
東京電力、楢葉、福島県、日本。
*BT1 沸騰水型原子炉

福島第二原子力３号機
INIS: 1981-07-13; ETDE: 1981-08-04
東京電力、富岡、福島県、日本。
*BT1 沸騰水型原子炉

福島第二原子力４号機
INIS: 1981-07-13; ETDE: 1981-08-04
東京電力、富岡、福島県、日本。
*BT1 沸騰水型原子炉

腹腔内注射
*BT1 注射
RT 腹膜

腹水腫瘍細胞
*BT1 発がん細胞
RT エールリツヒ腹水癌
RT 腫瘍
RT 腹水症

腹水症
BT1 症状
BT1 病理学的変化
RT エールリツヒ腹水癌
RT 腫瘍
RT 腹水腫瘍細胞
RT 腹膜

腹足類
USE 軟体動物門

腹部
1999-04-06
BT1 体
RT ひ臓（脾臓）
RT 横隔膜
RT 肝臓
RT 消化管
RT 腹膜

腹膜
*BT1 しょう膜（漿膜）
RT ひ臓（脾臓）
RT 肝臓
RT 消化管
RT 腸間膜
RT 腹腔内注射
RT 腹水症
RT 腹部
RT 腹膜炎

腹膜炎
*BT1 消化器系疾患
RT 症状
RT 腹膜

複屈折
INIS: 1994-07-01; ETDE: 1979-07-18
1994 年 6 月まで、REFRACTION がこの概念を表現するために使用された。
BT1 屈折
RT 光学的性質

複合コレクタ
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-09-11
光起電／熱結合コレクタ。
*BT1 太陽熱収集器
RT 光起電力電池
RT 太陽電池

複合サイクル
1991-10-03
BT1 熱力学サイクル
RT トータルエネルギーシステム
RT 電力
RT 発電所
RT 複合サイクル発電所

複合サイクル発電所
INIS: 1991-10-03; ETDE: 1976-03-11
1976 年 3 月まで、COMBINED CYCLES および FOSSIL-FUEL POWER PLANTS もしくは THERMAL POWER PLANTS がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
UF ガスタービン-蒸気タービン複合サイクル発電所
*BT1 火力発電所
NT1 ｍｈｄ発電機 etf
RT ガスタービン発電所
RT トスコ・ダインプロセス
RT 石炭燃焼ガスタービン
RT 熱ガスクリーンアップ
RT 複合サイクル

複合サイクルＦＷプロセス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-05-07
酸素ガスの吹き込みに変更することができる、中程度の圧力で作動し、空気を使用するバイガス設計に似た、２段階同伴ガス化装置を使用するプロセス。
*UF フォスターホイラー社ガス化プロセス
*BT1 石炭ガス化
RT 飛沫同伴

複合ピンチ装置（線形）
USE 線形スクリューピンチ装置

複合核
RT ジャックソン模型
RT パイエルス方法
RT ハウザー・フェッシュバッハ理論
RT ポーター・トーマス分布
RT 原子核模型

複合核反応
BT1 核反応
RT 重イオン核融合反応
RT 準核分裂
RT 蒸発模型
RT 深非弾性重イオン反応
RT 不完全核融合反応

複合材料
UF 材料（複合）
BT1 材料
NT1 *グラスファイバー*
NT1 サーメット
NT2 ｔｄ ニッケル
NT2 ｔｄ ニッケルクロム
NT1 プレストレストコンクリート
NT1 超伝導合成物
NT1 鉄筋コンクリート
NT1 木材プラスチック複合体
NT1 ｃｐｃ（コンクリート・プラスチック合成物）
RT 強化材
RT 建築材料

複合蒸気発電
INIS: 1982-12-03; ETDE: 1977-05-07
USE コジェネレーション（cogeneration）

複合体
1996-07-23
NT1 アクチニド複合物
NT2 アインスタイニウム複合物
NT2 アクチニウム複合物
NT2 アメリシウム複合物
NT2 ウラン複合物
NT3 ウラニル複合物
NT2 カリフォルニウム複合物
NT2 キュリウム複合物
NT2 トリウム複合物
NT2 ネプツニウム複合物
NT3 ネプツニル複合物
NT2 ノーベリウム複合物
NT2 バークリウム複合物
NT2 フェルミウム複合物
NT2 プルトニウム複合物
NT3 プルトニル複合物
NT2 プロトアクチニウム複合物
NT2 メンデレビウム複合物
NT2 ローレンシウム複合物
NT1 アスタチン複合物
NT1 アルカリ金属錯体
NT2 カリウム複合物
NT2 セシウム複合物
NT2 ナトリウム複合物
NT2 フランシウム複合物
NT2 リチウム複合物
NT2 ルビジウム複合物
NT1 アルカリ土類金属錯体
NT2 カルシウム複合物
NT2 ストロンチウム複合物
NT2 バリウム複合物
NT2 ベリリウム複合物
NT2 マグネシウム複合物
NT2 ラジウム複合物
NT1 アルゴン複合物
NT1 アルミニウム複合物
NT1 アンチモン複合物
NT1 アンミン
NT1 アンモニウム複合物
NT1 インジウム複合物
NT1 カドミウム複合物
NT1 ガリウム複合物
NT1 キセノン複合物
NT1 キレート
NT1 クリプトン複合物
NT1 ケイ素複合物
NT1 ゲルマニウム複合物
NT1 スズ複合物
NT1 セレン複合物
NT1 タリウム複合物
NT1 テルル複合物
NT1 ネオン複合物
NT1 ビスマス複合物
NT1 ヒ素複合物
NT1 フッ素複合物
NT1 ヘテロポリアニオン
NT1 ヘリウム複合物
NT1 ホウ素複合物

NT1 ポロニウム複合物
NT1 ヨウ素複合物
NT1 ラドン複合物
NT1 リン複合物
NT1 ローレンシウム複合物
NT1 亜鉛複合物
NT1 鉛複合物
NT1 塩素複合物
NT1 希土類複合物
NT2 イッテルビウム複合物
NT2 エルビウム複合物
NT2 ガドリニウム複合物
NT2 サマリウム複合物
NT2 ジスプロシウム複合物
NT2 セリウム複合物
NT2 ツリウム複合物
NT2 テルビウム複合物
NT2 ネオジム複合物
NT2 プラセオジム複合物
NT2 プロメチウム複合物
NT2 ホルミウム複合物
NT2 ユウロピウム複合物
NT2 ランタン複合物
NT2 ルテチウム複合物
NT1 酸素複合物
NT1 臭素複合物
NT1 水銀複合物
NT1 水素複合物
NT1 遷移元素複合物
NT2 イットリウム複合物
NT2 イリジウム複合物
NT2 オスミウム複合物
NT2 クロム複合物
NT2 コバルト複合物
NT2 ジルコニウム複合物
NT2 スカンジウム複合物
NT2 タングステン複合物
NT2 タンタル複合物
NT2 チタン複合物
NT2 テクネチウム複合物
NT2 ニオブ複合物
NT2 ニッケル複合物
NT2 バナジウム複合物
NT2 ハフニウム複合物
NT2 パラジウム複合物
NT2 マンガン複合物
NT2 モリブデン複合物
NT2 ルテニウム複合物
NT2 レニウム複合物
NT2 ロジウム複合物
NT2 金複合物
NT2 銀複合物
NT2 鉄複合物
NT3 フェリシアン化物
NT3 フェリチン
NT3 フェロシアン化物
NT3 フェロセン
NT2 銅複合物
NT3 セルロプラスミン
NT2 白金複合物
NT1 炭素複合物
NT1 窒素複合物
NT1 超ウラン複合物
NT2 アインスタイニウム複合物
NT2 アメリシウム複合物
NT2 カリフォルニウム複合物
NT2 キュリウム複合物
NT2 ネプツニウム複合物
NT3 ネプツニル複合物
NT2 ノーベリウム複合物
NT2 バークリウム複合物
NT2 フェルミウム複合物
NT2 プルトニウム複合物
NT3 プルトニル複合物
NT2 メンデレビウム複合物
NT2 超プルトニウム複合物
NT3 ローレンシウム複合物
NT3 超アクチニド複合物
NT4 ラザホージウム複合物
NT1 硫黄複合物
RT クラウンエーテル
RT コーディネート原子価
RT リガーゼ
RT 金属タンパク質
RT 錯滴定
RT 配位子
RT 配位数
RT 付加物

複合熱発電
INIS: 1982-12-03; ETDE: 2002-06-13
USE コジェネレーション（cogeneration）

複合目的発電所
INIS: 1977-01-26; ETDE: 1976-03-22
UF *熱併給発電プラント*
SF *モジュラー廃熱発電所*
SF *ｍｃｐｐ*
BT1 発電所
RT コジェネレーション（cogeneration）
RT プロセス加熱
RT 脱塩
RT 淡水化プラント
RT 地域暖房
RT 廃棄物固形燃料発電所
RT 発電

複合療法
INIS: 1993-08-04; ETDE: 1986-01-16
相乗効果を達成するために放射線療法と化学療法の併用。
*BT1 治療
RT 化学療法
RT 抗悪性腫瘍薬
RT 腫瘍
RT 副作用
RT 放射線治療

複雑地勢
INIS: 1992-06-05; ETDE: 1983-03-07
山、渓谷、高原、流域の組み合わせで構成されている地表の地域。
RT 山
RT 谷
RT 地形
RT 流域

複式サイクル冷却系
*BT1 原子炉冷却系

複式燃料機関
INIS: 1992-07-22; ETDE: 1977-07-23
通常、デュアルモード運転のために、ガス供給システムを備えたディーゼルエンジン。
*BT1 内燃機関
RT ディーゼルエンジン
RT 燃料ガス

複製
UF *単為生殖*
RT エンブリオ
RT ライフサイクル
RT 栄養繁殖
RT 花
RT 花粉
RT 個体群動態
RT 交配
RT 子孫
RT 雌性器
RT 受精
RT 植物育種
RT 性
RT 成人
RT 生殖腺
RT 生存率
RT 生理学
RT 精子形成
RT 接合子
RT 巣
RT 動物育種
RT 突然変異
RT 妊娠
RT 排卵
RT 繁殖障害
RT 胞子
RT 稔性
RT 雄性器
RT 卵形成

複素環酸
1996-10-22
UF *ウロビリノゲン*
UF *キヌレン酸*
UF *ダイオドラスト*
UF *ビリベルジン*
UF *ヨードピラセット*
*BT1 カルボン酸
*BT1 複素環式化合物
NT1 ウロカニン酸
NT1 オロト酸
NT1 チオクト酸
NT1 トリプトファン
NT1 ニコチン酸
NT1 ビオチン
NT1 ピコリン酸
NT1 ヒスチジン
NT1 ヒドロキシプロリン
NT1 ビリルビン
NT1 プロリン
NT1 ポルフィリン
NT2 クロリン
NT2 プロトポルフィリン
NT2 ヘマトポルフィリン
NT2 ヘム
NT2 ヘモグロビン
NT3 メトヘモグロビン
NT2 ミオグロビン
NT2 血鉄素
NT2 葉緑素
NT1 リゼルギン酸
NT1 ローダミン
RT ニコチンアミド

複素環式化合物
1996-10-23
UF *グアネチジン*
BT1 有機化合物
NT1 アザアレーン

NT2 アクリジン
NT3 アクリジンオレンジ
NT3 フラビン
NT4 アクリフラビン
NT4 プロフラビン
NT2 インドール
NT3 インジゴ
NT3 インドシアニングリーン
NT3 ストリキニーネ
NT3 トリプタミン
NT4 セロトニン
NT5 ブホテニン
NT4 メラトニン
NT3 トリプトファン
NT3 ビンブラスチン
NT3 リゼルギン酸
NT3 レセルピン
NT2 カルバゾール
NT2 キノリン
NT3 オキシン
NT3 キナルジン
NT3 フェロン
NT2 フェナントロリン
NT3 フェナントロリン-オルト
NT3 フェロイン
NT2 プテリジン
NT3 アミノプテリン
NT3 葉酸
NT2 プリン
NT3 アデニン
NT4 キネチン
NT3 イノシン
NT3 キサンチン
NT4 カフェイン
NT4 テオフィリン
NT4 テオブロミン
NT4 尿酸
NT3 グアニン
NT3 グアノシン
NT3 ヒポキサンチン
NT3 メルカプトプリン
NT1 アジン
NT2 トリアジン
NT3 シアヌル酸化物
NT3 メラミン
NT2 ピラジン
NT3 ピペラジン
NT3 フェナジン
NT2 ピリジン類
NT3 アクリジン
NT4 アクリジンオレンジ
NT4 フラビン
NT5 アクリフラビン
NT5 プロフラビン
NT3 キノリン
NT4 オキシン
NT4 キナルジン
NT4 フェロン
NT3 ニコチン
NT3 ニコチンアミド
NT3 ニコチン酸
NT3 ピコリン
NT4 ピコリン酸
NT3 ビピリジン
NT3 ピペリジン
NT4 ジピリダモール
NT4 トリアセトンアミン－ｎ－オキシル
NT4 ペチジン
NT3 ピリジニウム化合物
NT3 ピリジルアゾナフトール
NT3 ピリジルアゾレソルシノール
NT3 ピリジン
NT3 ピリドキサール
NT3 ピリドキシリデングルタメイト
NT3 ピリドキシン
NT2 ピリダジン
NT3 フタラジン
NT4 ルミノール
NT2 ピリミジン類
NT3 アロキサン
NT3 ウラシル
NT4 ウリジン
NT4 オロト酸
NT4 クロロウラシル
NT4 チオウラシル
NT4 チミン
NT4 デオキシウリジン
NT4 フルオロウラシル
NT5 ｆｕｄｒ（フルオロデオキシウリジン）
NT4 ブロモウラシル
NT5 ｂｕｄｒ（ブロモデオキシウリジン）
NT4 ヨウ素ウラシル
NT5 ヨウ素デオキシウリジン
NT3 シチジン
NT3 シトシン
NT3 チアミン
NT3 チミジン
NT4 フッ化チミジン
NT3 デオキシシチジン
NT3 バルビツール酸塩
NT4 ネンブタール
NT4 フェノバルビタール
NT2 フェノチアジン
NT3 クロルプロマジン
NT3 メチレンブルー
NT1 アゾール
NT2 イミダゾール
NT3 アラントイン
NT3 ウロカニン酸
NT3 クレアチニン
NT3 ビオチン
NT3 ヒスタミン
NT3 ヒスチジン
NT3 ヒダントイン
NT3 ベンジイミダゾール
NT3 ミソニダゾール
NT3 メトロニダゾール
NT2 オキサジアゾール
NT2 オキサゾール
NT3 ベンゾオキサゾール
NT3 ｐｏｐｏｐ（ビスフェニルオキサゾリルベンゼン）
NT2 カルバゾール
NT2 チアジアゾール
NT2 チアゾール
NT3 サッカリン
NT3 チアミン
NT3 ベンゾチアゾール
NT2 テトラゾール
NT3 テトラゾリウム
NT2 トリアゾール
NT2 ピラゾール
NT3 インダゾール
NT3 ピラゾリン
NT4 アンチピリン
NT2 ピロール
NT3 インドール
NT4 インジゴ
NT4 インドシアニングリーン
NT4 ストリキニーネ
NT4 トリプタミン
NT5 セロトニン
NT6 ブホテニン
NT5 メラトニン
NT4 トリプトファン
NT4 ビンブラスチン
NT4 リゼルギン酸
NT4 レセルピン
NT3 ビリルビン
NT3 ピロリジン
NT4 ニコチン
NT4 ヒドロキシプロリン
NT4 プロリン
NT3 ピロリドン
NT4 ｐｖｐ（ポリビニールピロリドン）
NT1 イソアロキサジン
NT2 ジアホラーゼ
NT1 イミプラミン
NT1 ジオキサン
NT1 ソラレン
NT1 ダイオキシン
NT1 チオナフテン
NT1 チオニン
NT1 チオフェン
NT1 テトラチアフルバレン
NT1 トリオキサン
NT1 フタロシアニン
NT1 フラン類
NT2 テトラヒドロフラン
NT3 ｍｔｈｆ（メチルテトラヒドロフラン）
NT2 フルフラール
NT2 ベンゾフラン
NT1 モルホリン
NT1 ラクトン
NT2 クマリン（coumarin）
NT2 ジベレリン酸
NT1 酸素複素環化合物
NT2 ピラン
NT3 クエルセチン
NT3 クマリン（coumarin）
NT3 テトラヒドロピラン
NT3 ピロン
NT3 ヘマトキシリン
NT1 多環式硫黄ヘテロサイクル
NT1 複素環酸
NT2 ウロカニン酸
NT2 オロト酸
NT2 チオクト酸
NT2 トリプトファン
NT2 ニコチン酸
NT2 ビオチン
NT2 ピコリン酸
NT2 ヒスチジン
NT2 ヒドロキシプロリン
NT2 ビリルビン
NT2 プロリン
NT2 ポルフィリン
NT3 クロリン
NT3 プロトポルフィリン
NT3 ヘマトポルフィリン
NT3 ヘム
NT3 ヘモグロビン
NT4 メトヘモグロビン
NT3 ミオグロビン

NT3 血鉄素
NT3 葉緑素
NT2 リゼルギン酸
NT2 ローダミン
NT1 ｂｅｄｔ－ｔｔｆ（有機電荷移動錯体）
NT1 ｔｍｔｓｆ
NT1 ｔｔａ
NT1 ｔｔｆ－ｔｃｎｑ（テトラチアフルバレン テトラシアノキノジメタン）
RT エポキシド
RT シアニン色素
RT スクアリリウム染料
RT ラクタム

複素多様体

BT1 数学多様体

複層ガラス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-23
２層ガラスや他の材料で、窓またはソーラーコレクターに使用され、熱損失を低減する。窓間の空間に封印された空気は良い熱絶縁体として機能する。
SF *断熱ガラス*
RT カバー
RT ガラス
RT 三層ガラス板
RT 窓
RT 風防材料

複流不安定性

*BT1 プラズマミクロ不安定性
RT 流体流動

覆土式建築物

INIS: 1997-06-17; ETDE: 1977-09-19
UF *地下建築物*
BT1 建物
RT 盛土
RT 地下構造
RT 放射性降下物避難地下壕

沸点

*BT1 遷移温度
RT 過熱
RT 過冷却
RT 共沸混合物

沸騰

BT1 相転移
NT1 サブクール沸騰
NT1 プール沸騰
NT1 核沸騰
NT2 核沸騰限界
NT1 遷移沸騰
NT1 膜沸騰
RT ボイラー
RT 加熱
RT 気泡成長
RT 蒸発
RT 水蒸気発生器
RT 伝熱
RT 二相流
RT 沸騰検出

沸騰検出

BT1 検出
RT ボイド
RT 気泡
RT 気泡成長
RT 原子炉安全
RT 原子炉制御系
RT 沸騰
RT 泡状物質

沸騰重水冷却減速型炉

1993-11-04
USE ｂｈｗｒ型炉

沸騰床

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-02-14
気体液体固体系の流動化。
RT 充填床
RT 流動床（fluidized beds）

沸騰水型核過熱原子炉

1993-11-04
USE ボーナス炉

沸騰水型原子炉

UF *沸騰水冷却減速型炉*
SF *ブラウン・スタンダード・タービン・アイランド*
SF *ｃ　ｆブラウン・スタンダード・タービン・アイランド*
*BT1 水減速炉
*BT1 水冷却型原子炉
*BT1 動力炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉
NT1 アレンクリーク－１号炉
NT1 アレンクリーク－２号炉
NT1 イザール－１号炉
NT1 ヴァープランク－１号炉
NT1 ヴァープランク－２号炉
NT1 ヴィルガッセン炉
NT1 エンリコ・フェルミ－２号炉
NT1 オイスター・クリーク－１号炉
NT1 オルキルオト－１号炉
NT1 オルキルオト－２号炉
NT1 カール vak 炉
NT1 カイザーアウグスト炉
NT1 ガガリアーノ炉
NT1 ガローニャ炉
NT1 クーパー炉
NT1 グラーベン-1 号炉
NT1 グラーベン-2 号炉
NT1 グラント・ガルフ－１号炉
NT1 グラント・ガルフ－２号炉
NT1 クリュンメル炉
NT1 クリントン－１号炉
NT1 クリントン－２号炉
NT1 クワッド・シティーズ－１号炉
NT1 クワッド・シティーズ－２号炉
NT1 グンドレミンゲン－２号炉
NT1 グンドレミンゲン－３号炉
NT1 コフレンテス炉
NT1 サスケハナ－１号炉
NT1 サスケハナ－２号炉
NT1 ショーハム炉
NT1 ジンマー－１号炉
NT1 ジンマー－２号炉
NT1 スカジット－１号炉
NT1 スカジット－２号炉
NT1 ダグラスポイント－１号炉
NT1 ダグラスポイント－２号炉
NT1 タラプール－１号炉
NT1 タラプール－２号炉
NT1 ツルナーフェルト炉
NT1 デュアン・アーノルド－１号炉
NT1 ドレスデン－１号炉
NT1 ドレスデン－２号炉
NT1 ドレスデン－３号炉
NT1 ドーデバルト炉
NT1 ナインマイルポイント－１号炉
NT1 ナインマイルポイント－２号炉
NT1 ハーツビル－１号炉
NT1 ハーツビル－２号炉
NT1 ハーツビル－３号炉
NT1 ハーツビル－４号炉
NT1 パスファインダー炉
NT1 ハッチー１号炉
NT1 ハッチー２号炉
NT1 バーセベック－１号炉
NT1 バーセベック－２号炉
NT1 バートン－１号炉
NT1 バートン－２号炉
NT1 バートン－３号炉
NT1 バートン－４号炉
NT1 バーモント・ヤンキー炉
NT1 ビッグ・ロック・ポイント炉
NT1 ピルグリム－１号炉
NT1 ピーチ・ボトム－２号炉
NT1 ピーチ・ボトム－３号炉
NT1 フィッツパトリック炉
NT1 フィップスベント－１号炉
NT1 フィップスベント－２号炉
NT1 フィリップスブルグ－１号炉
NT1 フォルスマルク－１号炉
NT1 フォルスマルク－２号炉
NT1 フォルスマルク－３号炉
NT1 ブラウンフェリー－１号炉
NT1 ブラウンフェリー－２号炉
NT1 ブラウンフェリー－３号炉
NT1 ブラックフォックス－１号炉
NT1 ブラックフォックス－２号炉
NT1 ブランズウィック－１号炉
NT1 ブランズウィック－２号炉
NT1 ブルンスビュッテル炉
NT1 フンボルト湾炉
NT1 ベイリー－１号炉
NT1 ペリー－１号炉
NT1 ペリー－２号炉
NT1 ベル炉
NT1 ホープクリーク－１号炉
NT1 ホープクリーク－２号炉
NT1 ボルサ・チカ－１号炉
NT1 ボルサ・チカ－２号炉
NT1 ボーナス炉
NT1 ミューレベルグ炉
NT1 ミルストン－１号炉
NT1 メンドシノ－１号炉
NT1 メンドシノ－２号炉
NT1 モンタギュー－１号炉
NT1 モンタギュー－２号炉
NT1 モンタルト・ディ・カストロ－１号炉
NT1 モンタルト・ディ・カストロ－２号炉
NT1 モンティセロ炉
NT1 ライプシュタット炉
NT1 ラグナ・ヴェルデー１号炉
NT1 ラグナ・ヴェルデー２号炉
NT1 ラサール－１号炉
NT1 ラサール－２号炉
NT1 リバーベンド－１号炉
NT1 リバーベンド－２号炉
NT1 リメリック－１号炉
NT1 リメリック－２号炉
NT1 リングハルス－１号炉
NT1 リンゲン kwl 炉

NT1 金山－１号炉
NT1 金山－２号炉
NT1 国聖－１号炉
NT1 国聖－２号炉
NT1 志賀原子力１号機
NT1 志賀原子力２号機
NT1 女川原子力１号機
NT1 女川原子力２号機
NT1 女川原子力３号機
NT1 島根原子力１号機
NT1 島根原子力２号機
NT1 島根原子力３号機
NT1 東海第二２号機
NT1 東通－１号炉
NT1 敦賀１号機
NT1 柏崎刈羽原子力１号機
NT1 柏崎刈羽原子力２号機
NT1 柏崎刈羽原子力３号機
NT1 柏崎刈羽原子力４号機
NT1 柏崎刈羽原子力５号機
NT1 柏崎刈羽原子力６号機
NT1 柏崎刈羽原子力７号機
NT1 浜岡原子力１号機
NT1 浜岡原子力２号機
NT1 浜岡原子力３号機
NT1 浜岡原子力４号機
NT1 浜岡原子力５号機
NT1 福島第一原子力１号機
NT1 福島第一原子力２号機
NT1 福島第一原子力３号機
NT1 福島第一原子力４号機
NT1 福島第一原子力５号機
NT1 福島第一原子力６号機
NT1 福島第二原子力１号機
NT1 福島第二原子力２号機
NT1 福島第二原子力３号機
NT1 福島第二原子力４号機
NT1 龍門－１号炉
NT1 龍門－２号炉
NT1 ｅｂｗｒ炉
NT1 ｅｎｅｌ－４号炉
NT1 ｅｒｒ炉
NT1 ｇｅ（ゼネラル・エレクトリック社）標準炉
NT1 ｈｄｒ炉
NT1 ｊｐｄｒ（動力試験炉）改造炉
NT1 ｊｐｄｒ（動力試験）炉
NT1 ｌａｃｂｗｒ炉
NT1 ｏｋｇ－１号炉
NT1 ｏｋｇ－２号炉
NT1 ｏｋｇ－３号炉
NT1 ｒｗｅ－バイエルンヴェルク炉
NT1 ｓｌ－１号炉
NT1 ｖｂｗｒ炉
NT1 ｖｋ－５０（ウリャノフスク）炉
NT1 ｗｎｐ（ワシントン公益電力供給会社）－２号炉

沸騰水型原子炉実験１
USE ボーラックス－１号炉

沸騰水型原子炉実験２
USE ボーラックス－２号炉

沸騰水型原子炉実験３
USE ボーラックス－３号炉

沸騰水型原子炉実験４
USE ボーラックス－４号炉

沸騰水型原子炉実験５
2000-04-12
USE ボーラックス－５号炉

沸騰水型実験炉
2000-04-12
USE ｅｂｗｒ炉

沸騰水冷却減速型炉
USE 沸騰水型原子炉

仏領アファル・イッサ
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-10
1994 年6 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE ジブチ共和国

物質

NT1 クォーク物質
NT1 核物質
NT1 揮発分
NT1 反物質
NT2 反原子核
NT3 反トリトン
NT3 反重陽子
NT3 反陽子
NT2 反粒子
NT3 反ｋ中間子
NT4 中性反ｋ中間子
NT3 反クォーク
NT4 ｂアンチクォーク
NT4 ｃアンチクォーク
NT4 ｄアンチクォーク
NT4 ｓアンチクォーク
NT4 ｔアンチクォーク
NT4 ｕアンチクォーク
NT3 反バリオン
NT4 反ハイペロン
NT5 反オメガ粒子
NT5 反グザイ粒子
NT5 反シグマ粒子
NT5 反ラムダ粒子
NT4 反核子
NT5 反中性子
NT5 反陽子
NT3 反レプトン
NT4 ミューオンプラス
NT4 反ニュートリノ
NT5 ミューオン反ニュートリノ
NT5 電子反ニュートリノ
NT4 陽電子
NT5 宇宙陽電子
NT3 反中間子
NT4 擬スカラー反中間子
NT5 反ｂ中性中間子
NT5 反ｄ中性中間子
NT1 不輝炎物質
NT1 有機物
NT2 ケロージェン
NT2 泥炭
NT1 ｗａｒｍｄｅｎｓｅｍａｔｔｅｒ（ｗｄｍ）
RT アンビプラズマ
RT レオロジー
RT 宇宙論

物質移動

UF *移動（物質）*
SF *腐食減量*
NT1 ピストン効果
NT1 移流
NT1 環境移行
NT2 遠距離輸送
NT2 放射性核種移動
NT2 流出
NT1 対流
NT2 強制対流
NT2 自然対流
NT2 熱サイフォン効果
RT エネルギー移行
RT ルイス数
RT 拡散
RT 空気・生物圏相互作用
RT 原子輸送
RT 浸透
RT 透析
RT 膜輸送
RT 流体流動

物質収支

SF *入出力*
RT 会計
RT 材料
RT 受払間差異
RT 損失
RT 不明物質量
RT 目録

物質収支区域

RT 戦略ポイント
RT 保障措置

物質（フェリ磁性）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-09-22
USE フェリ磁性物質

物質（環境）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-09-22
USE 環境物質

物質（強磁性）
2000-04-12
USE 強磁性物質

物質（強誘電性）
2000-04-12
USE 強誘電性物質

物質（月）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-09-22
USE 月物質

物質（生物学的）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-09-22
USE 生物学的物質

物的純生産
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-11-07
中央計画経済を持つ国の国民総生産の相当物。1995 年2 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SEE 国内総生産
SEE 国民総生産

物理化学

1986-04-04
BT1 化学
NT1 プラズマ化学
RT 化学物理学

物理学

INIS: 1979-04-27; ETDE: 1976-09-28
年報、教科書など非常に広い範囲の文献に限定。
NT1 化学物理学
NT1 核物理学
NT1 原子物理学
NT1 原子炉物理学
NT1 固体物理学
NT1 高エネルギー物理学

NT1 生物物理学
NT1 地球物理学
NT1 中性子物理
NT1 天体物理学
NT2 ｗａｒｍｄｅｎｓｅｍａｔｔｅｒ（ｗｄｍ）

物理気相成長法

INIS: 1992-02-24; ETDE: 1989-10-11
UF *ｐｖｄ（物理気相成長法）*
*BT1 表面被覆法
RT 陰極スパッター
RT 気相メッキ
RT 蒸着被覆
RT 真空コーティング
RT 真空蒸着

物理技術研究炉モスクワ
2000-04-12
USE ｒｐｔ炉

物理探査

1996-04-18
物理探査において、例えば、電気的、赤外線、熱流、磁気、放射線、および地震探査技術など、複数の地球物理学的技術を用いる調査。
SF *調査*
BT1 地質調査
NT1 温度調査
NT1 磁気測量
NT1 重力測量
NT1 赤外線探査
NT1 測地測量
NT1 地震探査
NT1 電気探査
NT2 自然電位探査
NT2 地電流探査
NT2 電磁探査
NT3 地磁気地電流調査
NT2 比抵抗探査
NT1 放射分析探査
RT ウラン鉱床
RT オイルシェール鉱床
RT 遠隔探査
RT 海洋測量
RT 空中モニタリング
RT 坑井検層
RT 石炭鉱床
RT 石油鉱床
RT 探鉱
RT 探査
RT 地球物理学
RT 地質学
RT 地上較正
RT 地熱エネルギー探査
RT 天然ガス鉱床

物理定数試験用原子炉（ｐｃｔｒ炉）
2000-04-12
USE ｐｃｔｒ炉（物理定数試験用原子炉）

物理的な放射効果

UF *損傷（放射性、物理学的）*
UF *放射線損傷（物理的）*
BT1 放射線効果
NT1 格子間ヘリウム発生
NT1 格子間水素発生
NT1 原子変位
NT1 放射硬化
RT アメーバ効果
RT メタミクト状態
RT 中性子スパッタリング
RT 中性子による損傷関数
RT 中性子照射量損傷
RT 等価核分裂中性子照射量
RT 燃料焼締り

物理的性質

UF *性質（物理的）*
NT1 吸収率
NT1 光学的性質
NT2 輝度
NT2 屈折率（refractive index）
NT2 光学活性
NT2 光度
NT2 色
NT2 反射率
NT2 不透明度
NT2 分光反射率
NT2 放射率
NT1 磁気特性
NT2 磁化率
NT2 磁気ひずみ
NT1 電気特性（electrical properties）
NT2 インダクタンス
NT2 電気伝導率
NT3 イオン伝導率
NT4 光伝導率
NT3 光伝導性
NT3 磁気抵抗
NT3 超伝導
NT2 電気容量
NT2 熱電気的性質
NT2 分極率
NT2 誘電性
NT3 カー効果
NT3 誘電率
NT1 透過性
NT1 熱力学的性質
NT2 エンタルピー
NT3 吸収熱
NT3 吸着熱
NT3 混合熱
NT3 転移熱
NT4 気化熱
NT4 昇華熱
NT4 融解熱
NT3 反応熱
NT4 解離熱
NT4 生成熱
NT4 燃焼熱
NT3 溶解熱
NT2 エントロピー
NT2 自由エネルギー
NT3 構成フリーエネルギー
NT3 表面エネルギー
NT2 自由エンタルピ
NT3 構成フリーエンタルピー
NT3 酸素ポテンシャル
NT2 蒸気圧
NT2 遷移温度
NT3 キュリー点
NT3 ネール温度
NT3 ラムダ点
NT3 沸点
NT3 融点
NT3 臨界温度
NT3 露点
NT2 蓄積エネルギー
NT2 熱拡散率
NT2 熱伝導率
NT2 比熱
NT3 核比熱
NT3 磁気比熱
NT3 電子比熱
NT2 分圧
NT2 臨界圧
NT1 半値深度
NT1 比表面積
NT1 密度
NT2 かさ密度
NT2 ａｐｉ比重
RT 熱劣化
RT 表面特性
RT 物理冶金学

物理的防護装置

UF *錠前（安全）*
NT1 セキュリティシール
NT1 柵
RT セキュリティ
RT 識別システム
RT 窃盗
RT 動き検出システム
RT 入退室管理システム
RT 秘密保護
RT 保障措置

物理冶金学

INIS: 1977-07-05; ETDE: 1977-10-19
BT1 金属学
RT 機械的性質
RT 結晶構造
RT 熱力学
RT 物理的性質
RT 力学

分圧

INIS: 1985-07-23; ETDE: 1981-11-10
容器内にあたかも単独で存在するかのように、ガス混合物の一成分によって加えられる圧力。
*BT1 熱力学的性質
RT 油溶性ガス

分解

UF *壊変（生物学的）*
UF *崩壊（化学）*
UF *崩壊（生物学的）*
UF *劣化（化学）*
BT1 化学反応
NT1 タンパク質加水分解
NT2 線維素溶解
NT1 パイロリシス
NT2 か焼（焜焼）
NT2 クラッキング
NT3 触媒クラッキング
NT3 水素化分解
NT3 熱クラッキング
NT2 迅速水素化熱分解プロセス
NT1 レトルト処理
NT2 原位置蒸留
NT1 加溶媒分解
NT2 アセトリシス
NT2 アンモノリシス
NT2 加水分解
NT3 アルカリ条件下で行う加水分解
NT3 鹸化
NT3 酵素加水分解
NT3 酸加水分解

NT3 自動加水分解
NT3 糖化
NT1 解重合
NT1 解糖
NT1 光分解
NT2 バイオ光分解
NT1 自己分解
NT2 自己放射分解
NT1 生分解
NT1 炭化
NT2 コークス化
NT2 電気炭化
NT1 分解蒸留
NT1 放射線分解（radiolysis）
NT2 自己放射分解
NT1 溶血
RT ストランド破壊
RT 異化作用
RT 解離
RT 核酸変性
RT 嫌気条件
RT 好気条件
RT 堆肥化
RT 熱重量分析（thermal gravimetric analysis）
RT 風化（ウェザリング）

分解蒸留

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-10-28
*BT1 蒸留
*BT1 分解
RT パイロリシス
RT レトルト処理

分解能

NT1 エネルギー分解能
NT1 空間的解像度
NT1 時間分解能
NT1 質量解決
NT1 線形運動量分解能
RT 確度
RT 感度
RT 誤り
RT 性能
RT 電子顕微鏡法
RT 比較評価
RT 粒子区別
RT ｓｎ比

分割

イオン交換またはイオン交換クロマトグラフィーに関連してカバーされる概念には使用しない。
RT アレニウスの式
RT ガスクロマトグラフィー
RT 平衡
RT 溶媒抽出

分割照射

UF *線量分割*
UF *分離線量照射*
BT1 照射
RT 時間的線量分布
RT 放射線治療
RT 放射線蓄積効果
RT 用量反応関係

分岐

1994-02-28
いくつかの重要なパラメータ値における数学方程式の新しい解法の突然の出現。
RT 化学反応速度論
RT 数理モデル
RT 制御
RT 相転移
RT 動力学
RT 波動伝播
RT 非平衡プラズマ
RT 微分方程式
RT 不安定度
RT 分散関係

分岐比

BT1 無次元数
RT ベーテ・ハイトラー理論
RT 混合比
RT 崩壊
RT ｆｔ値

分極非対称比

UF *分析能*
BT1 無次元数
RT スピン配列
RT ターゲット
RT 散乱

分極率

材料中の局所電界強度に対する平均誘導双極子モーメントの比率。PARTICLE POLARIZABILITY をも見よ。
*BT1 電気特性（electrical properties）
RT 電気双極子モーメント
RT 偏光

分極率（粒子磁気）

2015-01-29
USE 粒子磁気分極率

分極率（粒子電気）

2015-01-29
USE 粒子電気分極率

分光化学

SEE 吸収分光学
SEE 発光分光学

分光学

1983 年3 月から1997 年3 月まで、PHOTO-INDUCED TRANSIENT SPECTROSCOPY はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF *光誘起過渡分光学*
UF *分光測定*
UF *ｐｉｔｓ（光誘起過渡分光学）*
NT1 アルファ分光学
NT1 イオン中性化分光学
NT1 イオン分光法
NT2 イオンサイクロトロン共鳴分光学
NT1 インビーム分光学
NT1 ガンマ線エネルギー分析
NT1 バリオン分光学
NT1 ベータ分光学
NT1 ラザフォード後方散乱分光学
NT1 レーザー分光学
NT2 ラマン分光
NT1 過渡容量分光法
NT1 吸収分光学
NT1 光音響分光学
NT1 質量分析
NT2 共鳴イオン化質量分光学
NT2 ｉｃｐ質量分析
NT1 昇温脱離ガス分析法
NT1 中間子分光学
NT1 中性子分光学
NT1 電子分光法
NT2 エネルギー損失スペクトル
NT2 オージェ電子分光法
NT2 光電子分光法(photoelectron spectroscopy)
NT3 ｘ線光電子分光法
NT1 発光分光学
NT2 蛍光分光光度法
NT2 ｘ線発光分光法
NT1 陽電子消滅分光学、陽電子消滅分光法
NT1 ｘ線分光学
RT スペクトロメーター
RT マトリクス分離
RT 炎光光度法
RT 光度計測
RT 照射後試験
RT 多スペクトル走査装置
RT 多重スペクトル写真
RT 分光測光
RT 放射線検出
RT 放射能分析試験
RT 量子エレクトロニクス

分光学因子

BT1 無次元数
RT 核反応
RT 散乱

分光学成長曲線

INIS: 1975-08-27; ETDE: 1976-08-24
UF *成長曲線（分光器）*
*BT1 光学深度曲線
RT 宇宙ガス
RT 吸収スペクトル
RT 光学的性質
RT 振動子強度
RT 線幅拡大

分光光度計

BT1 測定器
RT スペクトロメーター
RT 分光測光

分光測光

RT 炎光光度法
RT 光度計測
RT 分光学
RT 分光光度計

分光測定

INIS: 1975-10-23; ETDE: 2002-06-13
USE 分光学

分光反射率

INIS: 1994-07-01; ETDE: 1978-10-25
入射放射束の特定の波長の放射反射率。1994 年6 月まで、OPTICAL PROPERTIES がこの概念を表現するために使用された。
UF *反射率（分光）*
*BT1 光学的性質
RT 吸収率
RT 選択放射材料
RT 反射率

分散
材料中の凝集状態について。もし波動現象に関連する場合は、DISPERSION RELATIONS もしくはOPTICAL DISPERSION を見よ。
UF *分散系*
NT1 コロイド
NT2 アルギン酸
NT2 ゲル
NT3 ヒドロゲル
NT3 親水高分子
NT2 ゼラチン
NT2 ゾル
NT3 エアロゾル
NT4 煙
NT5 タバコ煙
NT4 放射性エアロゾル
NT2 ラジオコロイド
NT3 トロトラスト
NT2 寒天
NT2 乳剤
NT3 ミクロエマルジョン
NT3 写真乳剤
NT2 泡状物質
NT3 海綿状プラスチック
NT3 尿素フォルムアルデヒド発泡樹脂
NT1 懸濁液
NT2 スラリー
NT3 燃料スラリー
NT2 ナノ流体
NT1 混合物
NT2 スラリー
NT3 燃料スラリー
NT2 均一混合物
NT3 溶液
NT4 プロセス解決
NT4 固溶体
NT4 高張液
NT4 浸出液
NT4 水溶液
NT4 等張液
NT4 燃料溶液
NT2 混合溶剤
NT2 二元混合物
NT1 ｔｄ ニッケル
NT1 ｔｄ ニッケルクロム
RT エルトリエーション
RT ガス
RT 液体
RT 固体
RT 総懸濁微粒子
RT 微小球
RT 微粒
RT 噴霧
RT 粉じん
RT 粒子
RT 粒子再懸濁
RT 粒度

分散イオン波
USE イオンプラズマ波

分散データ処理
INIS: 1992-03-12; ETDE: 1980-10-27
*BT1 データ処理
RT 情報システム

分散関係
光の分散については、 OPTICAL DISPERSION を用いよ。
UF *フレーザー・ファルコ方法*
UF *分散理論*
SF *クーリ表示*
RT スペクトル関数
RT プラズマ波
RT プラズマ不安定性
RT マンデルスタム表示
RT 散乱
RT 散乱振幅
RT 場の量子論
RT 部分波
RT 分岐
RT ｃｄｄポール
RT ｎ－ｄ方法

分散型核燃料
固体核燃料粒子の分散。
*BT1 核燃料
*BT1 固体燃料
RT 燃料分散炉
RT 燃料粒子

分散形集熱器発電所
INIS: 1992-03-11; ETDE: 1978-09-11
*BT1 太陽熱発電所
RT ｍｓｓｔｆ（中温度ソーラーシステム試験施設）

分散系
USE 分散

分散構造
2004-09-03
何が分散されたのかに関するディスクリプタと組み合わせて用いる。たとえば、THERMAL POWER PLANTS、WASTE PROCESSING PLANTS、HOSPITALS。
RT エネルギー施設
RT コンピュータ・アーキテクチャ
RT モジュラー構造
RT 建物
RT 原子力施設
RT 試験施設

分散硬化
BT1 硬化

分散剤（化学）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-07-24
USE 界面活性剤

分散貯蔵と発生
INIS: 1999-05-13; ETDE: 1980-03-04
RT エネルギー蓄積
RT オンサイト発電
RT 電気事業
RT 電力
RT 電力系統
RT 発電
RT 負荷管理

分散理論
USE 分散関係

分散（昆虫）
USE 昆虫分散

分子
UF *多原子分子*
UF *分子軌道模型*
NT1 デンドリマー
NT1 メシッチ分子
NT2 ミューオン分子
RT ファンデルワールス力
RT マトリクス分離
RT ミセル系
RT ヤーン・テラー効果
RT 分子ビーム
RT 分子構造
RT 分子生物学
RT 分子量
RT 木原ポテンシャル

分子イオン
INIS: 1975-11-11; ETDE: 1975-12-16
このディスクリプタと特定のイオンに関するディスクリプタと組み合わせて用いる。
UF *イオン（分子）*
*BT1 イオン
NT1 オキソニウムイオン
NT1 水素イオン２プラス
NT1 水素イオン３プラス

分子イオンビーム入射
*BT1 イオンビーム入射

分子クラスタ
INIS: 1992-10-19; ETDE: 1992-11-04
RT クラスタビーム

分子ビーム
BT1 ビーム
RT 分子

分子ふるい
BT1 吸着剤
RT 吸着

分子・分子衝突
*BT1 分子衝突

分子間力
RT ファンデルワールス力
RT ポテンシャル
RT 結合エネルギー

分子軌道法
BT1 計算法
RT 電子構造
RT 分子構造
RT ｌｃａｏ（原子軌道による線形結合法）

分子軌道模型
USE 原子模型
USE 分子

分子蛍光分光学
2000-04-12
USE 蛍光分光光度法

分子結晶
BT1 結晶

分子構造
UF *構造（分子）*
NT1 アミノ酸配列
RT タンパク質構造
RT タンパク質変性
RT マトリクス分離
RT らせん形状（三次元）
RT 解離エネルギー

RT 核酸変性
RT 結合距離
RT 原子間距離
RT 光回復
RT 光学活性
RT 光電子分光法(photoelectron spectroscopy)
RT 構造活性相関
RT 構造的化学分析
RT 生物学的修復
RT 配座変化
RT 配置間相互作用
RT 分子
RT 分子軌道法
RT 立体化学
RT ｄｎａ塩基配列決定
RT ｌｃａｏ（原子軌道による線形結合法）

分子衝突

BT1 衝突
NT1 イオン・分子衝突
NT1 原子・分子衝突
NT1 光子・分子衝突
NT1 電子・分子衝突
NT1 分子・分子衝突
NT1 陽電子・分子衝突

分子生物学

RT ストランド破壊
RT 遺伝子工学
RT 新陳代謝
RT 生合成
RT 生物学的経路
RT 生物学的効果
RT 生物工学
RT 生物進化
RT 生物物理学
RT 生理学
RT 分子
RT 放射線生物学
RT ｄｎａ塩基配列決定

分子線エピタクシー

INIS: 1994-06-27; ETDE: 1982-10-05
薄いフィルムを製造するための分子線により誘発されるエピタキシー。
UF ｍｂｅ（*分子線エピタキシー*）
*BT1 エピタキシー
RT 結晶成長

分子動力学法

1996-04-16
BT1 計算法
RT コンピュータシミュレーション
RT 多体問題

分子模型

BT1 数理モデル
NT1 熱力学的分子模型

分子量

RT 解重合
RT 凝固点降下法
RT 重合
RT 重量
RT 浸透
RT 分子

分寿命放射性同位体

1997-02-07
*BT1 放射性同位体
NT1 アインスタイニウム 245
NT1 アインスタイニウム 246
NT1 アインスタイニウム 247
NT1 アインスタイニウム 248
NT1 アインスタイニウム 256
NT1 アクチニウム 222
NT1 アクチニウム 223
NT1 アクチニウム 230
NT1 アクチニウム 231
NT1 アクチニウム 232
NT1 アクチニウム 233
NT1 アスタチン 201
NT1 アスタチン 202
NT1 アスタチン 203
NT1 アスタチン 204
NT1 アスタチン 205
NT1 アスタチン 206
NT1 アスタチン 220
NT1 アスタチン 221
NT1 アメリシウム 233
NT1 アメリシウム 234
NT1 アメリシウム 235
NT1 アメリシウム 236
NT1 アメリシウム 244
NT1 アメリシウム 246
NT1 アメリシウム 247
NT1 アメリシウム 248
NT1 アメリシウム 249
NT1 アルゴン 43
NT1 アルゴン 44
NT1 アルミニウム 28
NT1 アルミニウム 29
NT1 アンチモン 111
NT1 アンチモン 113
NT1 アンチモン 114
NT1 アンチモン 115
NT1 アンチモン 116
NT1 アンチモン 118
NT1 アンチモン 120
NT1 アンチモン 122
NT1 アンチモン 124
NT1 アンチモン 126
NT1 アンチモン 128
NT1 アンチモン 129
NT1 アンチモン 130
NT1 アンチモン 131
NT1 アンチモン 132
NT1 アンチモン 133
NT1 イッテルビウム 158
NT1 イッテルビウム 159
NT1 イッテルビウム 160
NT1 イッテルビウム 161
NT1 イッテルビウム 162
NT1 イッテルビウム 163
NT1 イッテルビウム 165
NT1 イッテルビウム 167
NT1 イッテルビウム 179
NT1 イッテルビウム 180
NT1 イットリウム 81
NT1 イットリウム 83
NT1 イットリウム 84
NT1 イットリウム 86
NT1 イットリウム 91
NT1 イットリウム 94
NT1 イットリウム 95
NT1 イリジウム 179
NT1 イリジウム 180
NT1 イリジウム 181
NT1 イリジウム 182
NT1 イリジウム 183
NT1 イリジウム 192
NT1 イリジウム 197
NT1 インジウム 103
NT1 インジウム 104
NT1 インジウム 105
NT1 インジウム 106
NT1 インジウム 107
NT1 インジウム 108
NT1 インジウム 109
NT1 インジウム 111
NT1 インジウム 112
NT1 インジウム 114
NT1 インジウム 116
NT1 インジウム 117
NT1 インジウム 118
NT1 インジウム 119
NT1 インジウム 121
NT1 ウラン 227
NT1 ウラン 228
NT1 ウラン 229
NT1 ウラン 235
NT1 ウラン 239
NT1 ウラン 241
NT1 ウラン 242
NT1 エルビウム 154
NT1 エルビウム 155
NT1 エルビウム 156
NT1 エルビウム 157
NT1 エルビウム 159
NT1 エルビウム 173
NT1 エルビウム 174
NT1 オスミウム 175
NT1 オスミウム 176
NT1 オスミウム 177
NT1 オスミウム 178
NT1 オスミウム 179
NT1 オスミウム 180
NT1 オスミウム 181
NT1 オスミウム 190
NT1 オスミウム 195
NT1 オスミウム 196
NT1 オスミウム 197
NT1 カドミウム 100
NT1 カドミウム 101
NT1 カドミウム 102
NT1 カドミウム 103
NT1 カドミウム 104
NT1 カドミウム 105
NT1 カドミウム 111
NT1 カドミウム 118
NT1 カドミウム 119
NT1 ガドリニウム 142
NT1 ガドリニウム 143
NT1 ガドリニウム 144
NT1 ガドリニウム 145
NT1 ガドリニウム 161
NT1 ガドリニウム 162
NT1 ガドリニウム 163
NT1 カリウム 38
NT1 カリウム 44
NT1 カリウム 45
NT1 カリウム 46
NT1 ガリウム 64
NT1 ガリウム 65
NT1 ガリウム 70
NT1 ガリウム 74

NT1 ガリウム 75
NT1 カリフォルニウム 240
NT1 カリフォルニウム 241
NT1 カリフォルニウム 242
NT1 カリフォルニウム 243
NT1 カリフォルニウム 244
NT1 カリフォルニウム 245
NT1 カリフォルニウム 256
NT1 カルシウム 49
NT1 キセノン 117
NT1 キセノン 118
NT1 キセノン 119
NT1 キセノン 120
NT1 キセノン 121
NT1 キセノン 127
NT1 キセノン 135
NT1 キセノン 137
NT1 キセノン 138
NT1 キュリウム 233
NT1 キュリウム 234
NT1 キュリウム 235
NT1 キュリウム 236
NT1 キュリウム 237
NT1 キュリウム 251
NT1 クリプトン 74
NT1 クリプトン 75
NT1 クリプトン 89
NT1 クロム 49
NT1 クロム 55
NT1 クロム 56
NT1 ゲルマニウム 64
NT1 ゲルマニウム 67
NT1 コバルト 54
NT1 コバルト 60
NT1 コバルト 62
NT1 コペルニシウム 283
NT1 コペルニシウム 285
NT1 サマリウム 138
NT1 サマリウム 139
NT1 サマリウム 140
NT1 サマリウム 141
NT1 サマリウム 143
NT1 サマリウム 155
NT1 サマリウム 157
NT1 サマリウム 158
NT1 シーボーギウム 270
NT1 シーボーギウム 271
NT1 ジスプロシウム 147
NT1 ジスプロシウム 148
NT1 ジスプロシウム 149
NT1 ジスプロシウム 150
NT1 ジスプロシウム 151
NT1 ジスプロシウム 165
NT1 ジスプロシウム 167
NT1 ジスプロシウム 168
NT1 ジルコニウム 81
NT1 ジルコニウム 82
NT1 ジルコニウム 84
NT1 ジルコニウム 85
NT1 ジルコニウム 89
NT1 スカンジウム 49
NT1 スカンジウム 50
NT1 スズ 106
NT1 スズ 107
NT1 スズ 108
NT1 スズ 109
NT1 スズ 111
NT1 スズ 113
NT1 スズ 123
NT1 スズ 125
NT1 スズ 127
NT1 スズ 128
NT1 スズ 129
NT1 スズ 130
NT1 スズ 131
NT1 ストロンチウム 78
NT1 ストロンチウム 79
NT1 ストロンチウム 81
NT1 ストロンチウム 93
NT1 ストロンチウム 94
NT1 セシウム 120
NT1 セシウム 121
NT1 セシウム 122
NT1 セシウム 123
NT1 セシウム 125
NT1 セシウム 126
NT1 セシウム 128
NT1 セシウム 130
NT1 セシウム 135
NT1 セシウム 138
NT1 セシウム 139
NT1 セシウム 140
NT1 セリウム 128
NT1 セリウム 129
NT1 セリウム 130
NT1 セリウム 131
NT1 セリウム 145
NT1 セリウム 146
NT1 セレン 68
NT1 セレン 70
NT1 セレン 71
NT1 セレン 73
NT1 セレン 79
NT1 セレン 81
NT1 セレン 83
NT1 セレン 84
NT1 タリウム 188
NT1 タリウム 189
NT1 タリウム 190
NT1 タリウム 191
NT1 タリウム 192
NT1 タリウム 193
NT1 タリウム 194
NT1 タリウム 206
NT1 タリウム 207
NT1 タリウム 208
NT1 タリウム 209
NT1 タリウム 210
NT1 タングステン 170
NT1 タングステン 171
NT1 タングステン 172
NT1 タングステン 173
NT1 タングステン 174
NT1 タングステン 175
NT1 タングステン 179
NT1 タングステン 185
NT1 タングステン 189
NT1 タングステン 190
NT1 タンタル 167
NT1 タンタル 168
NT1 タンタル 169
NT1 タンタル 170
NT1 タンタル 171
NT1 タンタル 172
NT1 タンタル 178
NT1 タンタル 182
NT1 タンタル 185
NT1 タンタル 186
NT1 タンタル 187
NT1 チタン 51
NT1 チタン 52
NT1 ツリウム 156
NT1 ツリウム 157
NT1 ツリウム 158
NT1 ツリウム 159
NT1 ツリウム 160
NT1 ツリウム 161
NT1 ツリウム 162
NT1 ツリウム 164
NT1 ツリウム 174
NT1 ツリウム 175
NT1 ツリウム 176
NT1 ツリウム 177
NT1 テクネチウム 101
NT1 テクネチウム 102
NT1 テクネチウム 104
NT1 テクネチウム 105
NT1 テクネチウム 91
NT1 テクネチウム 92
NT1 テクネチウム 93
NT1 テクネチウム 94
NT1 テクネチウム 96
NT1 テルビウム 147
NT1 テルビウム 148
NT1 テルビウム 149
NT1 テルビウム 150
NT1 テルビウム 152
NT1 テルビウム 162
NT1 テルビウム 163
NT1 テルビウム 164
NT1 テルビウム 165
NT1 テルル 112
NT1 テルル 113
NT1 テルル 114
NT1 テルル 115
NT1 テルル 131
NT1 テルル 133
NT1 テルル 134
NT1 ドブニウム 264
NT1 ドブニウム 265
NT1 ドブニウム 266
NT1 トリウム 225
NT1 トリウム 226
NT1 トリウム 233
NT1 トリウム 235
NT1 トリウム 236
NT1 トリウム 237
NT1 ニオブ 85
NT1 ニオブ 86
NT1 ニオブ 87
NT1 ニオブ 88
NT1 ニオブ 94
NT1 ニオブ 98
NT1 ニオブ 99
NT1 ネオジム 132
NT1 ネオジム 133
NT1 ネオジム 134
NT1 ネオジム 135
NT1 ネオジム 136
NT1 ネオジム 137
NT1 ネオジム 139
NT1 ネオジム 141
NT1 ネオジム 151
NT1 ネオジム 152
NT1 ネオン 24
NT1 ネプツニウム 229
NT1 ネプツニウム 230
NT1 ネプツニウム 231
NT1 ネプツニウム 232
NT1 ネプツニウム 233

NT1 ネプツニウム 240
NT1 ネプツニウム 241
NT1 ネプツニウム 242
NT1 ネプツニウム 243
NT1 ネプツニウム 244
NT1 ノーベリウム 253
NT1 ノーベリウム 255
NT1 ノーベリウム 259
NT1 ハッシウム 274
NT1 バナジウム 47
NT1 バナジウム 52
NT1 バナジウム 53
NT1 ハフニウム 164
NT1 ハフニウム 165
NT1 ハフニウム 166
NT1 ハフニウム 167
NT1 ハフニウム 168
NT1 ハフニウム 169
NT1 ハフニウム 177
NT1 パラジウム 109
NT1 パラジウム 111
NT1 パラジウム 113
NT1 パラジウム 114
NT1 パラジウム 96
NT1 パラジウム 97
NT1 パラジウム 98
NT1 パラジウム 99
NT1 バリウム 122
NT1 バリウム 123
NT1 バリウム 124
NT1 バリウム 125
NT1 バリウム 127
NT1 バリウム 131
NT1 バリウム 137
NT1 バリウム 141
NT1 バリウム 142
NT1 バークリウム 238
NT1 バークリウム 239
NT1 バークリウム 240
NT1 バークリウム 242
NT1 バークリウム 251
NT1 バークリウム 252
NT1 バークリウム 253
NT1 バークリウム 254
NT1 ビスマス 193
NT1 ビスマス 194
NT1 ビスマス 195
NT1 ビスマス 196
NT1 ビスマス 197
NT1 ビスマス 198
NT1 ビスマス 199
NT1 ビスマス 200
NT1 ビスマス 201
NT1 ビスマス 211
NT1 ビスマス 212
NT1 ビスマス 213
NT1 ビスマス 214
NT1 ビスマス 215
NT1 ビスマス 216
NT1 ヒ素 68
NT1 ヒ素 69
NT1 ヒ素 70
NT1 ヒ素 79
NT1 フェルミウム 249
NT1 フェルミウム 250
NT1 フッ素 17
NT1 プラセオジム 131
NT1 プラセオジム 132
NT1 プラセオジム 133
NT1 プラセオジム 134
NT1 プラセオジム 135
NT1 プラセオジム 136
NT1 プラセオジム 138
NT1 プラセオジム 140
NT1 プラセオジム 142
NT1 プラセオジム 144
NT1 プラセオジム 146
NT1 プラセオジム 147
NT1 プラセオジム 148
NT1 プラセオジム 149
NT1 フランシウム 210
NT1 フランシウム 211
NT1 フランシウム 212
NT1 フランシウム 221
NT1 フランシウム 222
NT1 フランシウム 223
NT1 フランシウム 224
NT1 フランシウム 225
NT1 フランシウム 227
NT1 プルトニウム 232
NT1 プルトニウム 233
NT1 プルトニウム 235
NT1 プロトアクチニウム 226
NT1 プロトアクチニウム 227
NT1 プロトアクチニウム 234
NT1 プロトアクチニウム 235
NT1 プロトアクチニウム 236
NT1 プロトアクチニウム 237
NT1 プロトアクチニウム 238
NT1 プロメチウム 136
NT1 プロメチウム 137
NT1 プロメチウム 138
NT1 プロメチウム 139
NT1 プロメチウム 140
NT1 プロメチウム 141
NT1 プロメチウム 152
NT1 プロメチウム 153
NT1 プロメチウム 154
NT1 ホルミウム 150
NT1 ホルミウム 152
NT1 ホルミウム 153
NT1 ホルミウム 154
NT1 ホルミウム 155
NT1 ホルミウム 156
NT1 ホルミウム 157
NT1 ホルミウム 158
NT1 ホルミウム 159
NT1 ホルミウム 160
NT1 ホルミウム 162
NT1 ホルミウム 164
NT1 ホルミウム 168
NT1 ホルミウム 169
NT1 ホルミウム 170
NT1 ポロニウム 198
NT1 ポロニウム 199
NT1 ポロニウム 200
NT1 ポロニウム 201
NT1 ポロニウム 202
NT1 ポロニウム 203
NT1 ポロニウム 218
NT1 ボーリウム 275
NT1 マイトネリウム 265
NT1 マイトネリウム 279
NT1 マグネシウム 27
NT1 マンガン 50
NT1 マンガン 51
NT1 マンガン 52
NT1 マンガン 57
NT1 マンガン 58
NT1 メンデレビウム 251
NT1 メンデレビウム 252
NT1 メンデレビウム 253
NT1 メンデレビウム 254
NT1 メンデレビウム 255
NT1 メンデレビウム 258
NT1 モリブデン 101
NT1 モリブデン 102
NT1 モリブデン 103
NT1 モリブデン 104
NT1 モリブデン 88
NT1 モリブデン 89
NT1 モリブデン 91
NT1 ユウロピウム 142
NT1 ユウロピウム 143
NT1 ユウロピウム 154
NT1 ユウロピウム 158
NT1 ユウロピウム 159
NT1 ヨウ素 115
NT1 ヨウ素 117
NT1 ヨウ素 118
NT1 ヨウ素 119
NT1 ヨウ素 120
NT1 ヨウ素 122
NT1 ヨウ素 128
NT1 ヨウ素 130
NT1 ヨウ素 134
NT1 ヨウ素 136
NT1 ラザホージウム 261
NT1 ラザホージウム 263
NT1 ラジウム 213
NT1 ラジウム 227
NT1 ラジウム 229
NT1 ラジウム 231
NT1 ラジウム 232
NT1 ラドン 204
NT1 ラドン 205
NT1 ラドン 206
NT1 ラドン 207
NT1 ラドン 208
NT1 ラドン 209
NT1 ラドン 212
NT1 ラドン 221
NT1 ラドン 223
NT1 ラドン 225
NT1 ラドン 226
NT1 ランタン 125
NT1 ランタン 126
NT1 ランタン 127
NT1 ランタン 128
NT1 ランタン 129
NT1 ランタン 130
NT1 ランタン 131
NT1 ランタン 132
NT1 ランタン 134
NT1 ランタン 136
NT1 ランタン 143
NT1 リン 30
NT1 ルテチウム 161
NT1 ルテチウム 162
NT1 ルテチウム 163
NT1 ルテチウム 164
NT1 ルテチウム 165
NT1 ルテチウム 166
NT1 ルテチウム 167
NT1 ルテチウム 168
NT1 ルテチウム 169
NT1 ルテチウム 171
NT1 ルテチウム 172
NT1 ルテチウム 178
NT1 ルテチウム 180

NT1 ルテチウム 181
NT1 ルテチウム 182
NT1 ルテチウム 187
NT1 ルテニウム 107
NT1 ルテニウム 108
NT1 ルテニウム 92
NT1 ルテニウム 93
NT1 ルテニウム 94
NT1 ルビジウム 77
NT1 ルビジウム 78
NT1 ルビジウム 79
NT1 ルビジウム 81
NT1 ルビジウム 82
NT1 ルビジウム 84
NT1 ルビジウム 86
NT1 ルビジウム 88
NT1 ルビジウム 89
NT1 ルビジウム 90
NT1 レニウム 173
NT1 レニウム 174
NT1 レニウム 175
NT1 レニウム 176
NT1 レニウム 177
NT1 レニウム 178
NT1 レニウム 179
NT1 レニウム 180
NT1 レニウム 188
NT1 レニウム 190
NT1 レニウム 191
NT1 ローレンシウム 260
NT1 ロジウム 100
NT1 ロジウム 103
NT1 ロジウム 104
NT1 ロジウム 107
NT1 ロジウム 108
NT1 ロジウム 109
NT1 ロジウム 94
NT1 ロジウム 95
NT1 ロジウム 96
NT1 ロジウム 97
NT1 ロジウム 98
NT1 亜鉛 60
NT1 亜鉛 61
NT1 亜鉛 63
NT1 亜鉛 69
NT1 亜鉛 71
NT1 亜鉛 74
NT1 鉛 190
NT1 鉛 191
NT1 鉛 192
NT1 鉛 193
NT1 鉛 194
NT1 鉛 195
NT1 鉛 196
NT1 鉛 197
NT1 鉛 199
NT1 鉛 201
NT1 鉛 211
NT1 鉛 213
NT1 鉛 214
NT1 塩素 34
NT1 塩素 38
NT1 塩素 39
NT1 塩素 40
NT1 金 185
NT1 金 186
NT1 金 187
NT1 金 188
NT1 金 189
NT1 金 190
NT1 金 200
NT1 金 201
NT1 銀 100
NT1 銀 101
NT1 銀 102
NT1 銀 104
NT1 銀 105
NT1 銀 106
NT1 銀 108
NT1 銀 111
NT1 銀 113
NT1 銀 115
NT1 銀 116
NT1 銀 117
NT1 銀 99
NT1 酸素 14
NT1 酸素 15
NT1 臭素 72
NT1 臭素 73
NT1 臭素 74
NT1 臭素 77
NT1 臭素 78
NT1 臭素 80
NT1 臭素 82
NT1 臭素 84
NT1 臭素 85
NT1 水銀 186
NT1 水銀 187
NT1 水銀 188
NT1 水銀 189
NT1 水銀 190
NT1 水銀 191
NT1 水銀 199
NT1 水銀 205
NT1 水銀 206
NT1 炭素 11
NT1 窒素 13
NT1 鉄 53
NT1 鉄 61
NT1 鉄 62
NT1 銅 59
NT1 銅 60
NT1 銅 62
NT1 銅 66
NT1 銅 68
NT1 銅 69
NT1 白金 182
NT1 白金 183
NT1 白金 184
NT1 白金 185
NT1 白金 199
NT1 白金 201
NT1 硫黄 37
RT 半減期
RT 有効寿命

分生子

BT1 胞子
RT 菌類

分析器（パルス）
USE パルス分析器

分析能
USE 分極非対称比

分析（ガス）
USE ガス分析

分析（荷電粒子起動）
INIS: 1993-11-03; ETDE: 2002-06-07
USE 荷電粒子起動分析

分析（核反応）
INIS: 1986-01-21; ETDE: 2002-06-07
迅速な核反応生成物の探知と分析に基づく化学分析。
USE 核反応分析

分析（光子活性化）
INIS: 1978-11-24; ETDE: 2002-06-07
USE 光子活性化分析

分析（構造的化学）
USE 構造的化学分析

分析（中性子放射化）
INIS: 1978-11-24; ETDE: 2002-06-07
USE 中性子放射化分析

分析（定性化学）
USE 定性化学分析

分析（定性）
1975-08-20
USE 定性化学分析

分析（定量化学）
USE 定量化学分析

分析（定量）
INIS: 1975-08-20; ETDE: 2002-01-18
USE 定量化学分析

分析（熱）
USE 熱分析

分析（負荷）
INIS: 1999-04-22; ETDE: 2002-06-07
USE 負荷分析

分析（放射化）
USE 放射化分析

分配クロマトグラフィー
USE クロマトグラフィー

分配関数

BT1 関数
RT 統計力学
RT 熱力学

分配定数
ETDE: 2002-06-13
USE 分布関数

分泌

NT1 フェロモン
RT ガストリン
RT セクレチン
RT 胃酸
RT 腺
RT 体液
RT 排出

分布

1996-03-04
エネルギー分布については、ENERGY SPECTRA を用いよ。
UF *尖度*
UF *包括分布*
UF *歪度*
NT1 亜細胞分布
NT1 角分布
NT1 空間分布
NT2 質量分配
NT1 組織内分布
RT ガウス過程
RT ガウス関数
RT ボルツマン統計

RT 異方性
RT 対称性
RT 等方性
RT 配分
RT 非対称
RT 粒子運動学

分布関数

UF *滞留時間分布*
UF *分配定数*
BT1 関数
RT イオン交換
RT イオン交換クロマトグラフィー
RT テールイオン
RT テール電子
RT プラズマ
RT 溶媒抽出

分布係数（放射線量）

USE 空間的線量分布

分別

1985-12-10
BT1 分離工程
RT 蒸留
RT 二次元電気泳動法
RT 溶解

分娩

UF *出産*
RT オキシトシン
RT 子孫
RT 妊娠

分離

RT ギニエ・プレストン帯
RT 固化
RT 不純物

分離エネルギー

USE 結合エネルギー

分離ガス

INIS: 1985-12-10; ETDE: 1976-03-11
*BT1 ガス
RT 解離

分離ノズル方法

*BT1 同位体分離
RT ノズル

分離器（慣性）

INIS: 1976-10-07; ETDE: 2002-06-13
USE 慣性分離器

分離器（汽水）

USE 気水分離器

分離器（蒸気）

USE 蒸気分離器

分離軌道型サイクロトロン

1996-01-24
*BT1 サイクロトロン

分離工程

1997-06-17
1996年8月まで、SLUREX PROCESSはＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF *ｓｌｕｒｅｘ過程*
NT1 エルトリエーション
NT1 クロマトグラフィー
NT2 イオン交換クロマトグラフィー
NT2 ガスクロマトグラフィー
NT2 ゲル浸透クロマトグラフィー
NT2 ラジオクロマトグラフィー
NT2 液柱クロマトグラフィー
NT3 高速液体クロマトグラフィー
NT2 抽出クロマトグラフィー
NT2 超臨界流体クロマトグラフィー
NT2 熱分解ガスクロマトグラフィー
NT2 薄層クロマトグラフィー
NT1 デカンテーション
NT1 フィールドフロー分別
NT1 メタル・トランスファー法
NT1 ろ過
NT2 限外ろ過
NT1 遠心分離
NT2 ガス遠心分離
NT2 超遠心分離
NT1 化学吸着
NT1 起泡分離
NT1 鉱物質除去
NT2 脱塩
NT1 再処理
NT2 アメックス法
NT2 シベックスプロセス
NT2 ジルフレクス法
NT2 セサミプロセス
NT2 ソレックス法
NT2 ダイアメックスプロセス
NT2 ダペックス法
NT2 タルスピーク法
NT2 ピューレックス法
NT2 フッ化物揮発法
NT2 ユーレックスプロセス
NT2 レドックス法
NT2 塩化物揮発法
NT2 高温化学処理
NT2 ａｉｒｏｘ（アトミックスインターナショナル社酸化還元乾式再処理）
NT2 ｃｓｒｅｘプロセス
NT2 ｉｏｄｏｘプロセス
NT2 ｔｒａｍｅｘ法
NT2 ｔｒｕｅｘ過程
NT1 重液選鉱
NT2 オティスカプロセス
NT1 蒸留
NT2 減圧蒸留
NT2 天日蒸留
NT2 分解蒸留
NT1 浸出
NT2 微生物浸出
NT1 静電分離
NT1 多・元素分離
NT1 帯域精製
NT1 脱ろう
NT1 脱金属化
NT1 炭素隔離
NT1 抽出
NT2 還元抽出
NT2 脱歴
NT2 溶媒抽出
NT3 フェノソルバンプロセス
NT3 超臨界ガス抽出
NT1 沈降
NT2 共沈
NT2 凝結
NT1 沈殿凝集
NT1 透析
NT2 電気透析
NT1 同位体分離
NT2 ガス遠心分離
NT2 レーザー同位体分離
NT2 気体拡散法
NT2 電磁同位元素分離
NT2 二重温度（交換）法
NT2 分離ノズル方法
NT1 富鉱化
NT1 浮遊選鉱
NT1 分別
NT1 冷凍法
NT1 ｃｎｇ法
NT1 ｌｉｃａｄｏプロセス
NT1 ｐｈｏｓａｍプロセス
RT イオン交換
RT ジグ
RT スクリーン
RT テーリング
RT 吸着
RT 結晶化
RT 磁気ろ過器
RT 磁気分離器
RT 集塵装置
RT 昇華
RT 精製
RT 洗鉱
RT 選別
RT 担持液体膜
RT 電気泳動
RT 電気集じん器
RT 熱拡散
RT 濃縮機
RT 分離設備
RT 粉体分離器
RT 熔練
RT 粒度クラシファイア

分離設備

INIS: 1986-07-09; ETDE: 1981-05-18
SF *油水分分離装置*
BT1 装置（equipment）
NT1 慣性分離器
NT2 粉体分離器
NT1 蒸気分離器
NT2 気水分離器
NT1 抽出装置
NT2 ポドビルニアク接触器
NT2 ミキサーセトラ
NT2 ミスト分離器
NT2 抽出塔
NT1 同位体分離装置
RT 分離工程

分離線量照射

USE 分割照射

分類

INIS: 1999-02-12; ETDE: 1976-04-19
NT1 標準産業分類
RT 選別
RT 粒度クラシファイア

分裂プラズマ

BT1 プラズマ
RT 宇宙船推進用原子炉
RT 核分裂
RT 気体燃料
RT 連鎖反応

分裂指数

RT 有糸分裂

分裂組織
UF *形成層*
BT1 植物組織

分裂遅延
RT 有糸分裂

分路
INIS: 1975-10-23; ETDE: 2002-06-16
USE バイパス

分路リアクトル
INIS: 2000-07-11; ETDE: 1979-08-07
交流回路に並列に接続され、電流の位相を遅らせるために用いられるコイル。軽負荷時に遅相電力を供給して、電圧調整、電力損失軽減を図る。
*BT1 電気設備
RT 送電
RT 送電線

噴火
INIS: 1993-02-18; ETDE: 1976-08-04
地球の表面の上に火山物質の噴出。
RT 火山
RT 火山活動
RT 溶岩

噴気孔
1992-04-13
ガスと蒸気が放出される、通常は火山性に噴気口。火山活動の後期に見られる特徴である。
NT1 硫気孔
RT 火山
RT 熱水系
RT 噴気孔流体

噴気孔流体
1992-05-12
*BT1 地熱流体
RT 火山ガス
RT 噴気孔

噴散
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-06-13
USE 拡散

噴出防止装置
INIS: 1993-01-29; ETDE: 1976-03-11
井戸の圧力を制御するため、ケーシングの頂部に取り付けられた、大型のスタックバルブまたはアセンブリ。
UF *ｂｏｐ（噴出防止装置）*
*BT1 せん孔設備
RT 天然ガス井
RT 破裂
RT 油井

噴霧
UF *噴霧池*
UF *霧（スプレー）*
RT ガス洗浄機
RT スパージャ
RT スプレー冷却
RT 液滴
RT 洗い流し
RT 洗鉱
RT 微粒化
RT 分散

噴霧乾燥
BT1 乾燥
RT 乾式スクラバー
RT 蒸発

噴霧池
1992-06-05
USE 噴霧
USE 冷却水槽

噴霧冷却
BT1 冷却
RT スプレー冷却
RT 噴霧冷却炉
RT 炉心スプレー系

噴霧冷却炉
BT1 原子炉
RT 噴霧冷却
RT 炉心スプレー系

噴流
RT ジェットドリル
RT ノズル
RT 流体流動

焚き付け材
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-10-28
含油樹脂などの揮発性の可燃性物質を含む針葉樹。1995 年1 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 木材

粉コークス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-10
BT1 コークス

粉じん
UF *呼吸域粉塵*
NT1 宇宙塵
RT エアロゾル
RT エルトリエーション
RT フィルタ
RT 岩粉散布
RT 吸入
RT 月物質
RT 呼吸マスク
RT 集塵装置
RT 塵肺症
RT 堆積作用
RT 被覆岩
RT 微粒
RT 分散
RT 粉末
RT 防音造粒機
RT 粒子
RT 粒子再懸濁
RT 粒度

粉砕
1999-05-06
UF *微粉化*
NT1 つぶし加工
NT1 磨砕
RT 選炭
RT 破砕法
RT 破片
RT 微粉機

粉砕燃料灰
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-24
USE フライアッシュ

粉砕反応
BT1 核反応

粉体圧
INIS: 1986-07-09; ETDE: 1978-09-11
USE 油層圧

粉体分離器
UF *液体サイクロン*
*BT1 慣性分離器
BT1 濃縮機
RT ガス洗浄機
RT 分離工程

粉末
RT エルトリエーション
RT コンパクト
RT デバイ・シェラー法
RT 焼結材料
RT 比表面積
RT 粉じん
RT 粉末燃料
RT 粉末冶金
RT 粒子
RT 粒状体
RT 粒度

粉末燃料
INIS: 1999-07-09; ETDE: 1985-04-09
RT 固体燃料
RT 微粉炭
RT 粉末

粉末燃料炉
USE 流体燃料炉

粉末冶金
BT1 金属学
RT 焼結
RT 焼結材料
RT 突固め
RT 粉末

糞便
*BT1 生物学的廃棄物
RT プロテウス属
RT 体液
RT 大腸
RT 直腸
RT 排出

文化財
INIS: 1981-12-23; ETDE: 1982-02-09
歴史的価値かつまた芸術的価値のある財産。
UF *絵画*
UF *芸術物*
UF *美術品*
RT 遺跡群
RT 考古学的標本
RT 年代推定
RT 保存
RT 歴史的側面

文化資源
INIS: 1999-05-20; ETDE: 1978-12-11
考古学と歴史的なサイト。
BT1 資源
RT 建築様式
RT 考古学的標本

文化（安全）
2003-01-17
USE 安全文化

文教施設
INIS: 1983-06-30; ETDE: 1979-05-31
UF *学校*
UF *学校施設（school facilities）*
UF *学校施設（school plant）*
UF *教育施設*
UF *訓練施設*
UF *施設（文教）*
UF *大学*
UF *単科大学*
UF *博物館*
NT1 校舎
RT 教育
RT 教育ツール
RT 情報センター
RT 図書館
RT 展示品

文献検索
USE 情報検索

文書廃棄
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-23
1994年9月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SEE セキュリティ
SEE 法的側面

兵器
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-12-16
NT1 エネルギー指向型兵器
NT2 レーザー兵器
NT1 化学兵器剤
NT1 核兵器
NT2 リトルボーイ
NT2 強化放射兵器
NT1 生物兵器剤
NT1 爆弾
NT1 放射能兵器
RT ペネトレーター
RT 軍縮管理
RT 弾薬

兵器
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-08-19
1997年3月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 軍用設備

兵器用核分裂物質生産禁止条約
2010-03-03
USE ｆｍｃｔ（兵器用核分裂物質生産禁止条約）

平滑度
USE あらさ

平均極小磁界配位
UF *平均磁気井戸*
*BT1 環状型磁気配位
RT 内部導体型装置

平均磁気井戸
USE 平均極小磁界配位

平均自由行程
RT アノマロン
RT ガイガー・ヌッタルの法則
RT 拡散
RT 断面積

平均寿命
USE 有効寿命

平均場理論
INIS: 1984-08-24; ETDE: 1984-02-10
すべての要素間の相互作用に由来する平均場の定義による、量子力学的多体問題のためのアプローチ。
RT 自己無どう着場
RT 多体問題
RT 統計力学

平均放射温度
2004-06-08
建物の居住者の熱的快適性を表すパラメータ。以下のディスクリプタのいくつかを用いよ。
SEE 温熱快感
SEE 黒体放射
SEE 熱力学的性質

平衡
NT1 熱平衡
NT1 ｌｔｅ（局所熱平衡）
NT1 ｍｈｄ（電磁流体力学）均衡
RT 安定性
RT 化学反応
RT 個体群動態
RT 定常状態条件
RT 動態機能検査
RT 熱力学的活性
RT 反応速度論
RT 分割

平衡プラズマ
BT1 プラズマ
RT 磁気面
RT 非平衡プラズマ

平坦化（中性子束）
USE 中性子束平たん化

平板型太陽熱集熱器
1998-12-28
*BT1 太陽熱収集器
NT1 細流タイプコレクタ
RT 空気式太陽熱集熱器

平面鏡
2000-04-12
1996年3月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 鏡

平面波ボルン近似
USE ボルン近似

並体結合
BT1 モザイク現象
RT 血液循環

並列磁気分光器
UF *オレンジタイプ分光計*
UF *ジーグバーン分光計*
UF *らせん軌道分光計*
UF *鉄空心型スペクトロメータ*
UF *二重集束形分光計*
UF *半円分光計*
*BT1 磁気分析器

並列処理
INIS: 1997-06-17; ETDE: 1984-01-27
複数のプログラムを共同または同時に実行、あるいは同時に複数の操作のための入力操作。
UF *多重処理*
BT1 プログラミング
RT アルゴリズム
RT コンピュータ
RT タスクスケジュール操作
RT ベクトルプロセッシング
RT メモリー管理
RT ｃｅｄａｒコンピュータ

閉サイクルＭＨＤ発電機
*BT1 ｍｈｄ（電磁流体）発電機
NT1 液体金属ｍｈｄ発電機
RT 開放サイクルｍｈｄ発電機

閉じ込め
NT1 プラズマ閉込め
NT2 慣性閉込め
NT2 磁気閉込め
NT3 ｈ－モードプラズマ閉じ込め
NT3 ｌ－モードプラズマ閉じ込め
RT イオンリング
RT エネルギー収支
RT マスバランス
RT 磁気絶縁
RT 磁場構成
RT 電子リング

閉じ込め時間
RT プラズマ分散
RT プラズマ閉込め
RT ローソン条件
RT 時間依存性
RT 熱核装置
RT 熱核融合炉
RT ｈ－モードプラズマ閉じ込め

閉ループ制御
INIS: 1976-09-06; ETDE: 1976-11-01
フィードバック付。
BT1 制御
RT フィードバック

閉塞剤
INIS: 1992-04-14; ETDE: 1983-03-23
RT ゲル
RT セメント
RT 高分子
RT 施栓
RT 貯留岩
RT 油井

米国adl（arthur d．little）社石炭液化プロセス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-05-01
USE 石炭液化

米国 NAPAP(全国酸性雨評価計画)
INIS: 1991-12-18; ETDE: 1991-10-31
米国国家酸性雨評価計画
UF *国家酸性雨降水量査定プログラム*
UF *ｎａｐａｐ*
RT 研究計画
RT 酸性雨
RT 情報需要
RT 米国の機関

RT 米国国家プログラム計画

米国 NIOSH（米国労働安全衛生研究所）

INIS: 1992-10-01; ETDE: 1992-01-24
米国労働安全衛生研究所。
UF *米国職業安全健康学会*
UF *ｎｉｏｓｈ（米国職業安全健康学会）*
*BT1 米国の機関

米国エネルギー安全保障法

INIS: 1992-03-26; ETDE: 1992-02-21
1992 年 2 月まで、ENERGY SECURITY ACT がこの概念を表現するために使用された。
UF *エネルギー安定条例*
BT1 法律
RT 米国合成燃料公社

米国エネルギー安定公社

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-07-23
USE 米国合成燃料公社

米国エネルギー研究開発庁

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-10-01
USE 米国ｅｒｄａ（エネルギー研究開発庁）

米国エネルギー省

INIS: 1997-06-19; ETDE: 1977-08-09
米国エネルギー省。
UF *技術情報センター*
UF *米国エネルギー省管理プログラム事務局*
*BT1 米国の機関
NT1 アイダホ国立研究所
NT1 アイダホ国立工学・環境研究所化学加工施設
NT1 アトミックス・インターナショナル社カノガ・パークプラント
NT1 アラスカ州電力管理局
NT1 エイムズ研究所
NT1 オークリッジ保護区
NT1 カンザスシティープラント
NT1 サバンナ・リバー工場
NT1 サンディア国立研究所
NT2 サンディア研究所
NT1 スタンフォード線形加速器センター
NT1 セコイヤーｕｆ６生産プラント
NT1 ネバダ核実験場
NT1 パシフィックノースウエスト研究所
NT1 パデューカ濃縮工場
NT1 パンテックスプラント
NT1 ハンフォード技術開発研究所
NT1 ハンフォード放射性廃棄物地下保管施設
NT1 バートルズビルエネルギー技術センター
NT1 ピッツバーグエネルギー技術センター
NT1 ピネラスプラント
NT1 フェルミ研究所
NT1 ベッティ電力研究所
NT1 ボンヌヴィル電力管理局
NT1 ポーツマスガス拡散プラント
NT1 ポーツマス遠心分離機濃縮工場
NT1 マウンド実験室
NT1 モーガンタウンエネルギー技術センター
NT1 ララミーエネルギー技術センター
NT1 ララミーエネルギー研究センター
NT1 ローレンス・バークレー研究所
NT1 ローレンス・リバモア国立研究所
NT2 ローレンス・リバモア研究所
NT1 ロッキーフラット核兵器工場
NT1 核燃料物質生産センター
NT1 吸入毒物学研究研究所
NT1 南西地域電力管理事業団
NT1 南東地域電力管理事業団
NT1 米国エネルギー省環境測定研究所
NT1 米国エネルギー省監査総監部
NT1 米国エネルギー省現地事務所
NT1 米国エネルギー情報局
NT1 米国エネルギー普及局
NT1 米国経済規制管理
NT1 米国国立再生可能エネルギー研究所
NT1 米国西部地域電力事業団
NT1 米国ｆｅｒｃ（連邦エネルギー規制委員会）
NT1 米国ｍｓｈａ（鉱山保安衛生局）
NT1 米国ｎｉｐｅｒ（石油とエネルギー国立研究所）
NT1 ａｎｌ（アルゴンヌ国立研究所）
NT1 ｂｎｌ（ブルックヘブン国立研究所）
NT1 ｈａｐｏ（ハンフォード原子製品作動）
NT1 ｋａｐｌ（クノール原子力研究所）
NT1 ｌａｎｌ（ロスアラモス科学研究所）
NT1 ｏｒｇｄｐ（オークリッジガス拡散炉）
NT1 ｏｒｎｌ（オークリッジ国立研究所）
NT1 ｕｓｕｒ（合衆国ウラン元素登録）
NT1 ｗｉｐｐ（廃棄物隔離パイロットプラント）
NT1 ｙ－１２プラント
RT 米国ａｅｃ（原子力委員会）
RT 米国ｅｒｄａ（エネルギー研究開発庁）
RT 米国ｆｅａ（連邦エネルギー公社）
RT ｕｃｌａ（カリフォルニア大学/ロサンジェルス校）

米国エネルギー省環境測定研究所

INIS: 1992-07-07; ETDE: 1984-07-20
ニューヨーク州、米国。
SF *ｅｍｌ（米国エネルギー省環境測定研究所）*
*BT1 米国エネルギー省

米国エネルギー省監査総監部

INIS: 1994-09-29; ETDE: 1980-06-06
UF *監査総監部（米国エネルギー省）*
*BT1 米国エネルギー省
RT 監査

米国エネルギー省管理プログラム事務局

INIS: 1992-06-10; ETDE: 1992-02-14
1992 年 2 月から 1993 年 1 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 計画管理
USE 米国エネルギー省

米国エネルギー省現地事務所

INIS: 1992-08-12; ETDE: 1983-03-24
UF *オペレーションオフィス*
UF *フィールドオフィス*
*BT1 米国エネルギー省

米国エネルギー情報局

INIS: 1992-03-26; ETDE: 1992-02-24
1992 年 2 月まで、ENERGY INFORMATION ADMINISTRATION がこの概念を表現するために使用された。
UF *エネルギー情報事業団*
*BT1 米国エネルギー省

米国エネルギー政策及び節約法

INIS: 1992-03-26; ETDE: 1992-02-24
米国エネルギー政策及び節約法。
UF *エネルギー政策と保護条例*
UF *ｅｐｃａ（米国エネルギー政策及び節約法）*
BT1 法律
RT エネルギー政策
RT エネルギー保存

米国エネルギー税条例

INIS: 1992-03-26; ETDE: 1992-02-24
1992 年 2 月まで、ENERGY TAX ACT がこの概念を表現するために使用された。
UF *エネルギー税条例*
*BT1 国家エネルギー政策法
RT エネルギー消費
RT エネルギー保存
RT 金銭的誘因

米国エネルギー普及局

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1992-02-24
1992 年 2 月まで、ENERGY EXTENSION SERVICE がこの概念を表現するために使用された。
UF *エネルギー普及局*
UF *米国ｅｅｓ（エネルギー普及局）*
UF *ｅｅｓ（エネルギー普及局）*
*BT1 米国エネルギー省

米国クリーンコール技術計画

INIS: 1992-02-24; ETDE: 1990-02-28
RT 汚染制御
RT 選炭
RT 脱硫

米国スーパーファンド法

INIS: 1992-02-05; ETDE: 1991-11-01
包括的環境対処補償責任法。1980 年。public law 96-510。1981 年 11 月まで、SUPERFUND がこの概念を表現するために使用された。
UF *スーパーファンド*
UF *ｃｅｒｃｌａ（包括的環境対処補償責任法）*
*BT1 汚染防止法
RT 衛生埋立地
RT 改善措置
RT 環境政策
RT 強制力
RT 廃棄物
RT 廃棄物処分
RT 廃棄物処分法
RT 有害物質

米国の機関

1997-06-19

BT1 国家機関
NT1 テネシー渓谷開発公社
NT1 国立科学基金
NT1 米国 niosh（米国労働安全衛生研究所）
NT1 米国エネルギー省
NT2 アイダホ国立研究所
NT2 アイダホ国立工学・環境研究所化学加工施設
NT2 アトミックス・インターナショナル社カノガ・パークプラント
NT2 アラスカ州電力管理局
NT2 エイムズ研究所
NT2 オークリッジ保護区
NT2 カンザスシティープラント
NT2 サバンナ・リバー工場
NT2 サンディア国立研究所
NT3 サンディア研究所
NT2 スタンフォード線形加速器センター
NT2 セコイヤーｕｆ６生産プラント
NT2 ネバダ核実験場
NT2 バッテルパシフィックノースウエスト研究所
NT2 パデューカ濃縮工場
NT2 パンテックスプラント
NT2 ハンフォード技術開発研究所
NT2 ハンフォード放射性廃棄物地下保管施設
NT2 バートルズビルエネルギー技術センター
NT2 ピッツバーグエネルギー技術センター
NT2 ピネラスプラント
NT2 フェルミ研究所
NT2 ベッティ電力研究所
NT2 ボンヌヴィル電力管理局
NT2 ポーツマスガス拡散プラント
NT2 ポーツマス遠心分離機濃縮工場
NT2 マウンド実験室
NT2 モーガンタウンエネルギー技術センター
NT2 ララミーエネルギー技術センター
NT2 ララミーエネルギー研究センター
NT2 ローレンス・バークレー研究所
NT2 ローレンス・リバモア国立研究所
NT3 ローレンス・リバモア研究所
NT2 ロッキーフラット核兵器工場
NT2 核燃料物質生産センター
NT2 吸入毒物学研究研究所
NT2 南西地域電力管理事業団
NT2 南東地域電力管理事業団
NT2 米国エネルギー省環境測定研究所
NT2 米国エネルギー省監査総監部
NT2 米国エネルギー省現地事務所
NT2 米国エネルギー情報局
NT2 米国エネルギー普及局
NT2 米国経済規制管理
NT2 米国国立再生可能エネルギー研究所
NT2 米国西部地域電力事業団
NT2 米国ｆｅｒｃ（連邦エネルギー規制委員会）
NT2 米国ｍｓｈａ（鉱山保安衛生局）
NT2 米国ｎｉｐｅｒ（石油とエネルギー国立研究所）
NT2 ａｎｌ（アルゴンヌ国立研究所）
NT2 ｂｎｌ（ブルックヘブン国立研究所）
NT2 ｈａｐｏ（ハンフォード原子製品作動）
NT2 ｋａｐｌ（クノール原子力研究所）
NT2 ｌａｎｌ（ロスアラモス科学研究所）
NT2 ｏｒｇｄｐ（オークリッジガス拡散炉）
NT2 ｏｒｎｌ（オークリッジ国立研究所）
NT2 ｕｓｕｒ（合衆国ウラン元素登録）
NT2 ｗｉｐｐ（廃棄物隔離パイロットプラント）
NT2 ｙ－１２プラント
NT1 米国科学アカデミー
NT1 米国海軍研究試験所
NT1 米国核データ網
NT1 米国合成燃料公社
NT1 米国財務省
NT2 米国ｉｒｓ（内国歳入庁）
NT1 米国退役軍人省
NT1 米国郵政公社
NT1 米国連邦電力委員会
NT1 米国連邦放射線審議会
NT1 米国ａｅｃ（原子力委員会）
NT2 アイダホ国立工学・環境研究所化学加工施設
NT2 エイムズ研究所
NT2 サバンナ・リバー工場
NT2 サンディア研究所
NT2 セコイヤーｕｆ６生産プラント
NT2 パデューカ濃縮工場
NT2 ベッティ電力研究所
NT2 マウンド実験室
NT2 ローレンス・バークレー研究所
NT2 ローレンス・リバモア研究所
NT2 ロッキーフラット核兵器工場
NT2 核燃料物質生産センター
NT2 ａｎｌ（アルゴンヌ国立研究所）
NT2 ｂｎｌ（ブルックヘブン国立研究所）
NT2 ｈａｐｏ（ハンフォード原子製品作動）
NT2 ｋａｐｌ（クノール原子力研究所）
NT2 ｏｒｎｌ（オークリッジ国立研究所）
NT2 ｙ－１２プラント
NT1 米国ｃｅｑ（環境問題委員会）
NT1 米国ｃｉａ（中央情報局）
NT1 米国ｄｏａ（農務省）
NT2 米国林野部
NT2 米国ｒｅａ（農村電化部）
NT1 米国ｄｏｃ（商務省）
NT2 米国ｎｂｓ（国立標準局）
NT1 米国ｄｏｄ（国防総省）
NT2 米国陸軍工兵隊
NT1 米国ｄｏｉ（内務省）
NT2 米国鉱山部
NT2 米国水資源開発部
NT2 米国ｆｗｓ（魚類野生生物局）
NT2 米国ｇｓ（地質調査所）
NT2 米国ｏｓｍ（露天採掘開拓・推進事務所）
NT1 米国ｄｏｊ（司法省）
NT2 米国連邦捜査局
NT1 米国ｄｏｌ（労働省）
NT2 米国ｏｓｈａ（労働安全・衛生局）
NT1 米国ｄｏｓ（国務省）
NT1 米国ｄｏｔ（運輸省）
NT2 合衆国沿岸警備隊
NT2 米国ｆａａ（連邦航空局）
NT1 米国ｅｐａ（環境保護庁）
NT1 米国ｅｒｄａ（エネルギー研究開発庁）
NT2 アイダホ国立工学・環境研究所化学加工施設
NT2 アトミックス・インターナショナル社カノガ・パークプラント
NT2 エイムズ研究所
NT2 オークリッジ保護区
NT2 カンザスシティープラント
NT2 サバンナ・リバー工場
NT2 サンディア研究所
NT2 スタンフォード線形加速器センター
NT2 セコイヤーｕｆ６生産プラント
NT2 バッテルコロンバス研究所
NT2 バッテルパシフィックノースウエスト研究所
NT2 パデューカ濃縮工場
NT2 パンテックスプラント
NT2 ハンフォード放射性廃棄物地下保管施設
NT2 ピネラスプラント
NT2 ベッティ電力研究所
NT2 ポーツマスガス拡散プラント
NT2 マウンド実験室
NT2 ララミーエネルギー研究センター
NT2 ローレンス・バークレー研究所
NT2 ローレンス・リバモア研究所
NT2 ロッキーフラット核兵器工場
NT2 核燃料物質生産センター
NT2 ａｎｌ（アルゴンヌ国立研究所）
NT2 ｂｎｌ（ブルックヘブン国立研究所）
NT2 ｈａｐｏ（ハンフォード原子製品作動）
NT2 ｋａｐｌ（クノール原子力研究所）
NT2 ｏｒｇｄｐ（オークリッジガス拡散炉）
NT2 ｏｒｎｌ（オークリッジ国立研究所）
NT2 ｙ－１２プラント
NT1 米国ｆｅａ（連邦エネルギー公社）
NT1 米国ｆｅｍａ（連邦緊急事態管理庁）
NT1 米国ｇａｏ（会計検査院）
NT1 米国ｇｓａ（共通役務庁）
NT1 米国ｈｅｗ（保健・教育・福祉省）
NT2 米国ｆｄａ（食品・薬品局）
NT1 米国ｈｕｄ（住宅・都市開発省）
NT1 米国ｊｃａｅ（上下両院合同原子力委員会）

NT1 米国ｎａｓａ（航空宇宙局）
NT1 米国ｎｃｒｐ（放射線防護測定審議会）
NT1 米国ｎｏａａ（海洋・大気局）
NT1 米国ｎｒｃ（原子力規制委員会）
NT1 米国ｏｔａ（技術評価局）
NT1 ａｃｄａ（米国武器規制・軍縮庁）
NT1 ｏｒａｕ（オークリッジ連携大学）
NT1 ｏｒｉｎｓ（オークリッジ原子力研究所）
RT 米国 napap(全国酸性雨評価計画)

米国メキシコ湾岸

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1992-01-24
1992 年 6 月まで、GULF COAST がこの概念を表現するために使用された。
UF *ガルフ・コースト*
*BT1 ｕｓａ（アメリカ合衆国）
RT アラバマ州
RT テキサス州
RT フロリダ州
RT ミシシッピー州
RT メキシコ湾
RT ルイジアナ州

米国運輸省
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-09-20
USE 米国ｄｏｔ（運輸省）

米国科学アカデミー

*BT1 米国の機関

米国会計検査院
INIS: 2000-01-11; ETDE: 1979-02-23
USE 米国ｇａｏ（会計検査院）

米国海軍オイルシェール備蓄

INIS: 1992-03-26; ETDE: 1992-02-14
1992 年 2 月まで、NAVAL OIL SHALE RESERVES がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
UF *海軍オイルシェール備蓄*
*BT1 オイルシェール鉱床
*BT1 埋蔵量
RT コロラド州
RT ユタ州

米国海軍研究試験所

*BT1 米国の機関

米国海軍研究試験所サイクロトロン
INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-04-16
USE ｎｒｌサイクロトロン

米国海軍研究試験所ｌｉｎａｃ
INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-04-16
USE ｎｒｌ（海軍研究試験所）ｌｉｎａｃ

米国海軍研究所サイクロトロン
INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-05-24
USE ｎｒｌサイクロトロン

米国海軍研究所ｌｉｎａｃ
INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-05-24
USE ｎｒｌ（海軍研究試験所）ｌｉｎａｃ

米国海軍石油備蓄

INIS: 1992-04-07; ETDE: 1992-02-14
1992 年 2 月まで、NAVAL PETROLEUM RESERVE がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
UF *海軍石油備蓄*
*BT1 石油鉱床
*BT1 埋蔵量
RT エネルギー供給
RT カリフォルニア州
RT ワイオミング州
RT 地下貯蔵
RT 燃料供給

米国海洋・大気局
INIS: 1992-04-13; ETDE: 1980-01-24
USE 米国ｎｏａａ（海洋・大気局）

米国核データ網

INIS: 1992-07-21; ETDE: 1985-04-09
*BT1 米国の機関
RT 核データ収集
RT 国際核データ委員会

米国慣性閉じ込め装置施設

INIS: 1997-06-05; ETDE: 1997-05-08
慣性閉じ込め核融合施設。
UF *国立点火施設*
UF *ｎｉｆ（慣性閉じ込め装置施設）*
UF *ｕｓ ｎｉｆ（慣性閉じ込め装置施設）*
RT 慣性閉込め
RT 固体レーザー
RT ｉｃｆ（慣性閉込め核融合）装置

米国環境問題委員会
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-03-17
USE 米国ｃｅｑ（環境問題委員会）

米国監視付回収可能貯蔵施設プロジェクト

INIS: 1986-09-26; ETDE: 1991-10-29
使用済み燃料と放射性廃棄物を長期間隔離貯蔵のための、米国の監視付回収可能貯蔵施設プロジェクト。封じ込めを確実にするために必要に応じて継続的なモニタリング、検索、定期的なメンテナンスを可能とする。
RT 高レベル放射性廃棄物
RT 使用済燃料
RT 使用済燃料貯蔵
RT 放射性廃棄物貯蔵

米国技術評価局
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-03-17
USE 米国ｏｔａ（技術評価局）

米国魚類・野生生物局
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-12-26
USE 米国ｆｗｓ（魚類野生生物局）

米国共通役務庁
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-23
USE 米国ｇｓａ（共通役務庁）

米国緊急事態対応法

INIS: 1992-03-26; ETDE: 1992-02-21
1992 年 2 月まで、EMERGENCY PREPAREDNESS ACT がこの概念を表現するために使用された。
UF *緊急時即応準備法*
BT1 法律
RT エネルギー供給
RT 緊急時対応計画

米国景気回復税条例

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1992-02-21
1992 年 2 月まで、ECONOMIC RECOVERY TAX ACT がこの概念を表現するために使用された。
UF *景気回復税条例*
BT1 法律
RT 金銭的誘因
RT 経済発展
RT 税
RT 超過利潤税
RT 立法

米国経済規制管理

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-29
UF *米国ｅｒａ（経済規制管理）*
*BT1 米国エネルギー省

米国原子力委員会
USE 米国ａｅｃ（原子力委員会）

米国原子力委員会 lptr 炉
USE ｌｐｔｒ炉

米国原子力委員会材料試験炉アイダホ
1993-11-10
USE ｍｔｒ（材料試験）炉

米国原子力委員会低強度訓練炉
INIS: 1993-11-10; ETDE: 2002-05-24
USE ｌｉｔｒ炉

米国原子力委員会低強度試験炉
2000-04-12
USE ｌｉｔｒ炉

米国原子力委員会ｍｒｒ炉
USE ｍｒｒ炉

米国減耗控除

INIS: 1992-03-26; ETDE: 1992-02-24
米国の化石燃料などのような自然資源の枯渇に基づく、米国の所得税控除。
UF *減耗控除*
RT 金銭的誘因
RT 資源減少
RT 税

米国雇用促進計画

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1991-12-18
地域の人口構成と比較して、雇用や高卒以上の学生団体において、女性と少数民族を代表して、克服するために行われている積極的な行動を確保するために設計された計画。1991 年 12 月まで、AFFIRMATIVE ACTION がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
UF *是正措置*
RT 雇用
RT 女性
RT 少数派
RT 米国連邦援助計画

米国公益事業規制政策法

INIS: 1992-07-23; ETDE: 1992-02-25
米国公益事業規制政策法。
UF *公益事業規制政策法*
UF *ｐｕｒｐａ（米国公益事業規制政策法）*
*BT1 国家エネルギー政策法
RT エネルギー効率
RT エネルギー保存
RT 規則

RT 公共事業

米国航空宇宙局
1993-11-09
USE 米国ｎａｓａ（航空宇宙局）

米国鉱山部
INIS: 1977-07-05; ETDE: 1976-11-17
UF *鉱山部（米国）*
*BT1 米国ｄｏｉ（内務省）

米国鉱山保安衛生局
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-02-08
USE 米国ｍｓｈａ（鉱山保安衛生局）

米国合成燃料公社
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-07-23
代替エネルギー源の開発促進と資金調達を行う、連邦政府資金供給企業。
UF *エネルギー安定公社*
UF *米国エネルギー安定公社*
*BT1 米国の機関
RT エネルギー源開発
RT エネルギー政策
RT 合成燃料
RT 再生可能エネルギー資源
RT 米国エネルギー安全保障法

米国国家エネルギー計画
INIS: 1992-03-26; ETDE: 1992-02-14
本計画は1977年4月にカーター大統領により提案され、その後、エネルギー省によって後継の計画が策定された。1992年2月まで、NATIONAL ENERGY PLANがＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
*BT1 国家エネルギー計画
RT エネルギー供給
RT エネルギー源
RT エネルギー保存
RT 国家エネルギー政策法
RT 米国国家プログラム計画

米国国家エネルギー政策法
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1992-02-14
1992年2月まで、NATIONAL ENERGY ACTがＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。1992年12月から1993年8月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 国家エネルギー政策法

米国国家プログラム計画
INIS: 1993-06-02; ETDE: 1992-02-14
エネルギー研究計画。
UF *国家プログラム計画*
RT 研究計画
RT 国家エネルギー政策法
RT 実証計画
RT 政策
RT 米国 napap(全国酸性雨評価計画)
RT 米国国家エネルギー計画

米国国家環境政策法
INIS: 1993-11-10; ETDE: 1992-01-13
1992年3月まで、US NATL ENVIRONMENT POLICY ACTがこの概念を表現するために使用された。その後1993年11月まで、US NATIONAL ENVIRONMENTAL POLIがこの概念を表現するために使用された。
UF *国家環境政策法*
UF *ｎｅｐａ（国家環境政策法）*
BT1 法律
RT 環境
RT 環境政策
RT 環境評価報告書

米国国家省エネルギー政策法
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1992-02-14
1992年2月まで、NATIONAL ENERGY CONSERVATION POLICY ACTがＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
UF *国家省エネルギー政策法*
*BT1 国家エネルギー政策法
RT エネルギー政策
RT エネルギー保存

米国国家天然ガス政策法
INIS: 1992-03-27; ETDE: 1992-02-14
1992年2月まで、NATURAL GAS POLICY ACTがＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
UF *天然ガス対策法*
*BT1 国家エネルギー政策法
RT エネルギー政策
RT 価格規制法
RT 規制緩和
RT 消費者保護
RT 天然ガス産業

米国国防総省
INIS: 1992-05-21; ETDE: 2002-05-24
USE 米国ｄｏｄ（国防総省）

米国国務省
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-17
USE 米国ｄｏｓ（国務省）

米国国立再生可能エネルギー研究所
INIS: 1994-06-13; ETDE: 1994-04-29
1994年6月まで、SOLAR ENERGY RESEARCH INSTITUTEがこの概念を表現するために使用された。
UF *太陽エネルギー研究学会*
UF *ｎｒｅｌ（米国国立再生可能エネルギー実験所）*
UF *ｓｅｒｉ（米国国立再生可能エネルギー実験所）*
*BT1 米国エネルギー省
RT 太陽エネルギー

米国国立標準局
INIS: 1979-02-21; ETDE: 1978-04-06
USE 米国ｎｂｓ（国立標準局）

米国財務省
INIS: 1992-04-09; ETDE: 1979-02-23
*BT1 米国の機関
NT1 米国ｉｒｓ（内国歳入庁）

米国司法省
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-23
USE 米国ｄｏｊ（司法省）

米国資源再生利用条例
INIS: 1992-06-04; ETDE: 1992-02-14
1992年2月まで、RESOURCE RECOVERY ACTSがＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
USE 資源回収法

米国住宅・都市開発省
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-25
USE 米国ｈｕｄ（住宅・都市開発省）

米国出力逸走試験施設
1993-11-09
USE ｐｂｒ（米国出力逸走試験施設）炉

米国商務省
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-23
USE 米国ｄｏｃ（商務省）

米国職業安全健康学会
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-29
USE 米国 niosh（米国労働安全衛生研究所）

米国職業衛生法
INIS: 1992-08-13; ETDE: 1992-02-14
米国労働省労働安全衛生法。
UF *職業安全保健法*
BT1 法律
RT 安全
RT 健康被害
RT 職業病
RT 労働条件

米国水資源開発部
INIS: 1992-08-13; ETDE: 1991-12-18
1991年12月まで、BUREAU OF RECLAMATIONがＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
UF *水資源開発部*
*BT1 米国ｄｏｉ（内務省）

米国水質汚染防止法
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-04-14
USE 水質汚濁防止法

米国水質浄化法
INIS: 1994-01-24; ETDE: 1991-11-05
1977年3月から1994年1月まで有効なディスクリプタであった。
USE 水質汚濁防止法

米国西海岸
INIS: 1992-06-04; ETDE: 1991-12-18
1992年6月まで、WEST COASTがＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
UF *西海岸*
*BT1 ｕｓａ（アメリカ合衆国）
RT オレゴン州
RT カリフォルニア州
RT ワシントン州
RT 太平洋

米国西部地域電力事業団
INIS: 1996-07-16; ETDE: 1980-03-29
UF *ｗａｐａ（米国西部地域電力事業団）*
*BT1 米国エネルギー省
RT 電力

米国石油とエネルギー国立研究所
INIS: 1993-11-09; ETDE: 1984-06-29
USE 米国ｎｉｐｅｒ（石油とエネルギー国立研究所）

米国退役軍人省
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-23
*BT1 米国の機関

米国大気浄化法
INIS: 1994-01-24; ETDE: 1991-11-05
1992年1月から1994年1月まで有効なディスクリプタであった。
USE 大気浄化法

米国地質調査所
INIS: 1992-05-28; ETDE: 1981-06-16
USE 米国ｇｓ（地質調査所）

米国電気信頼性評議会
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-27
USE 電気信頼性評議会

米国度量衡基準局炉
1993-11-09
USE ｎｂｓｒ炉

米国東海岸
INIS: 1997-06-17; ETDE: 1991-12-18
1991 年12 月まで、EAST COAST がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
UF 東海岸
*BT1 ｕｓａ（アメリカ合衆国）
*RT コネチカット州
*RT サウスカロライナ州
*RT ジョージア州
*RT デラウェア州
*RT ニュージャージー州
*RT ニューハンプシャー州
*RT ニューヨーク州
*RT ニューヨーク湾
*RT ノースカロライナ州
*RT バージニア州
*RT フロリダ州
*RT マサチューセッツ州
*RT メイン州
*RT メリーランド州
*RT ロードアイランド州
*RT 大西洋
*RT 中部大西洋海湾

米国農業電化部
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-06
USE 米国ｒｅａ（農村電化部）

米国農務省
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-23
USE 米国ｄｏａ（農務省）

米国発電所及び産業燃料使用法
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1992-02-25
1992 年2 月まで、POWER PLANT AND INDUSTRIAL FUEL USE ACT がこの概念を表現するために使用された。
*UF 燃料使用法
*UF 発電所及び産業燃料使用法
*BT1 国家エネルギー政策法
*RT 化石燃料
*RT 化石燃料発電所
*RT 電気事業

米国反トラスト法
INIS: 1994-01-12; ETDE: 1992-02-25
1992 年2 月から、ＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 反トラスト法

米国武器規制・軍縮庁
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-03-04
USE ａｃｄａ（米国武器規制・軍縮庁）

米国保健・教育・福祉省
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-23
USE 米国ｈｅｗ（保健・教育・福祉省）

米国放射線防護測定委員会
USE 米国ｎｃｒｐ（放射線防護測定審議会）

米国放射線防護測定審議会
1993-11-10
USE 米国ｎｃｒｐ（放射線防護測定審議会）

米国郵政公社
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-23
*BT1 米国の機関

米国陸軍工兵隊
INIS: 1992-05-22; ETDE: 1991-12-18
1991 年12 月まで、CORPS OF ENGINEERS がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
UF 陸軍工兵隊
*BT1 米国ｄｏｄ（国防総省）

米国林野部
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-06-13
*BT1 米国ｄｏａ（農務省）

米国連邦エネルギー公社
1977-07-05
USE 米国ｆｅａ（連邦エネルギー公社）

米国連邦援助計画
INIS: 1993-03-26; ETDE: 1992-02-24
1992 年2 月まで、FEDERAL ASSISTANCE PROGRAMS がこの概念を表現するために使用された。
*UF 連邦援助プログラム
*RT 国家政府
*RT 州政府
*RT 政策
*RT 地方自治体
*RT 米国雇用促進計画

米国連邦捜査局
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-10
*UF 米国ｆｂｉ（連邦捜査局）
*BT1 米国ｄｏｊ（司法省）

米国連邦第i管轄地域 大西洋北部地域
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-06-07
1982 年6 月まで、NORTH ATLANTIC REGION がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。1982 年6 月から1992 年4 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ｕｓａ（アメリカ合衆国）

米国連邦第ii管轄地域 大西洋中部地域
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-06-07
1982 年6 月まで、MID-ATLANTIC REGION がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。1982 年6 月から1992 年4 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ｕｓａ（アメリカ合衆国）

米国連邦第iii管轄地域 中部地域
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-06-07
1982 年6 月まで、CENTRAL REGION がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。1982 年6 月から1992 年4 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ｕｓａ（アメリカ合衆国）

米国連邦第iv管轄地域 南東部地域
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-06-07
1982 年6 月まで、SOUTHEAST REGION がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。1982 年6 月から1992 年4 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ｕｓａ（アメリカ合衆国）

米国連邦第v管轄地域 五大湖地域
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-06-07
1982 年6 月まで、GREAT LAKES REGION がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。1982 年6 月から1992 年4 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ｕｓａ（アメリカ合衆国）

米国連邦第vi管轄地域 南西部地域
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-06-07
1982 年6 月まで、SOUTHWEST REGION がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。1982 年6 月から1993 年4 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ｕｓａ（アメリカ合衆国）

米国連邦第vii管轄地域 中西部地域
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-06-07
1982 年6 月まで、MIDWEST REGION がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。1982 年6 月から1993 年4 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ｕｓａ（アメリカ合衆国）

米国連邦第viii管轄地域 ロッキー山脈地域
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-06-07
1982 年6 月まで、ROCKY MOUNTAIN REGION がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。1982 年6 月から1993 年4 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ｕｓａ（アメリカ合衆国）

米国連邦第ix管轄地域 西部地域
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-06-07
1982 年6 月まで、WESTERN REGION がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。1982 年6 月から1993 年4 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ｕｓａ（アメリカ合衆国）

米国連邦第x管轄地域 太平洋北西部地域
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-06-07
1982 年6 月まで、PACIFIC NORTHWEST REGION がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。1982 年6 月から1993 年4 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ｕｓａ（アメリカ合衆国）

米国連邦電力委員会
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1992-02-24
1992 年2 月まで、FEDERAL POWER COMMISSION がこの概念を表現するために使用された。
*UF 連邦電力委員会
*UF ｆｐｃ（連邦電力委員会）
*BT1 米国の機関

米国連邦放射線審議会
*UF 連邦放射線審議会
*BT1 米国の機関
*RT 安全基準
*RT 放射線防護法
*RT 放射線防護（radiation protection）

米国労働省
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-23
USE 米国ｄｏｌ（労働省）

米国ＡＥＣ（原子力委員会）
1995-03-28
すべてのＡＥＣ関連機関を含む。
UF *米国原子力委員会*
*BT1 米国の機関
NT1 アイダホ国立工学・環境研究所化学加工施設
NT1 エイムズ研究所
NT1 サバンナ・リバー工場
NT1 サンディア研究所
NT1 セコイヤーｕｆ６生産プラント
NT1 パデューカ濃縮工場
NT1 ベッティ電力研究所
NT1 マウンド実験室
NT1 ローレンス・バークレー研究所
NT1 ローレンス・リバモア研究所
NT1 ロッキーフラット核兵器工場
NT1 核燃料物質生産センター
NT1 ａｎｌ（アルゴンヌ国立研究所）
NT1 ｂｎｌ（ブルックヘブン国立研究所）
NT1 ｈａｐｏ（ハンフォード原子製品作動）
NT1 ｋａｐｌ（クノール原子力研究所）
NT1 ｏｒｎｌ（オークリッジ国立研究所）
NT1 ｙ－１２プラント
RT 規制指導書
RT 米国エネルギー省
RT 米国ｅｒｄａ（エネルギー研究開発庁）
RT 米国ｎｒｃ（原子力規制委員会）
RT ｕｓａ（アメリカ合衆国）

米国ＣＥＱ（環境問題委員会）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-03-17
UF *米国環境問題委員会*
*BT1 米国の機関

米国ＣＩＡ（中央情報局）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-25
UF *中央情報局*
*BT1 米国の機関

米国ＤＯＡ（農務省）
INIS: 1992-06-12; ETDE: 1979-02-23
UF *米国農務省*
*BT1 米国の機関
NT1 米国林野部
NT1 米国ｒｅａ（農村電化部）

米国ＤＯＣ（商務省）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-23
UF *米国商務省*
*BT1 米国の機関
NT1 米国ｎｂｓ（国立標準局）

米国ＤＯＤ（国防総省）
INIS: 1992-05-21; ETDE: 1977-09-20
UF *国防総省*
UF *米国国防総省*
*BT1 米国の機関
NT1 米国陸軍工兵隊

米国ＤＯＩ（内務省）
INIS: 1992-05-22; ETDE: 1978-04-06
UF *内務省*
*BT1 米国の機関
NT1 米国鉱山部
NT1 米国水資源開発部
NT1 米国ｆｗｓ（魚類野生生物局）
NT1 米国ｇｓ（地質調査所）
NT1 米国ｏｓｍ（露天採掘開拓・推進事務所）

米国ＤＯＪ（司法省）
INIS: 2000-04-19; ETDE: 1979-02-23
UF *司法省*
UF *米国司法省*
*BT1 米国の機関
NT1 米国連邦捜査局

米国ＤＯＬ（労働省）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-23
UF *米国労働省*
*BT1 米国の機関
NT1 米国ｏｓｈａ（労働安全・衛生局）

米国ＤＯＳ（国務省）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-17
UF *米国国務省*
*BT1 米国の機関

米国ＤＯＴ（運輸省）
INIS: 1979-09-18; ETDE: 1977-08-09
米国運輸省。
UF *米国運輸省*
*BT1 米国の機関
NT1 合衆国沿岸警備隊
NT1 米国ｆａａ（連邦航空局）

米国ｅｅｓ（エネルギー普及局）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-08-08
USE 米国エネルギー普及局

米国ＥＰＡ（環境保護庁）
INIS: 1978-07-04; ETDE: 1977-11-29
UF *環境保護庁*
UF *ｅｐａ（米国環境保護庁）*
BT1 公害防止局
*BT1 米国の機関

米国ｅｒａ（経済規制管理）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-11-23
USE 米国経済規制管理

米国ＥＲＤＡ（エネルギー研究開発庁）
1996-07-16
米国エネルギー研究開発庁。1975 年に設立。米国ＡＥＣ（原子力委員会）の研究活動一部、石炭研究局、米国国立科学財団の太陽熱・地熱研究活動を含む。
UF *米国エネルギー研究開発庁*
*BT1 米国の機関
NT1 アイダホ国立工学・環境研究所化学加工施設
NT1 アトミックス・インターナショナル社カノガ・パークプラント
NT1 エイムズ研究所
NT1 オークリッジ保護区
NT1 カンザスシティープラント
NT1 サバンナ・リバー工場
NT1 サンディア研究所
NT1 スタンフォード線形加速器センター
NT1 セコイヤーｕｆ６生産プラント
NT1 バッテルコロンバス研究所
NT1 バッテルパシフィックノースウエスト研究所
NT1 パデューカ濃縮工場
NT1 パンテックスプラント
NT1 ハンフォード放射性廃棄物地下保管施設
NT1 ピネラスプラント
NT1 ベッティ電力研究所
NT1 ポーツマスガス拡散プラント
NT1 マウンド実験室
NT1 ララミーエネルギー研究センター
NT1 ローレンス・バークレー研究所
NT1 ローレンス・リバモア研究所
NT1 ロッキーフラット核兵器工場
NT1 核燃料物質生産センター
NT1 ａｎｌ（アルゴンヌ国立研究所）
NT1 ｂｎｌ（ブルックヘブン国立研究所）
NT1 ｈａｐｏ（ハンフォード原子製品作動）
NT1 ｋａｐｌ（クノール原子力研究所）
NT1 ｏｒｇｄｐ（オークリッジガス拡散炉）
NT1 ｏｒｎｌ（オークリッジ国立研究所）
NT1 ｙ－１２プラント
RT 米国エネルギー省
RT 米国ａｅｃ（原子力委員会）

米国ＦＡＡ（連邦航空局）
INIS: 1993-06-03; ETDE: 1978-09-13
米国運輸省 連邦航空局。
UF *連邦航空局*
*BT1 米国ｄｏｔ（運輸省）

米国ｆｂｉ（連邦捜査局）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-10
USE 米国連邦捜査局

米国ＦＤＡ（食品・薬品局）
INIS: 1978-11-27; ETDE: 1978-06-14
UF *食品・薬品局*
*BT1 米国ｈｅｗ（保健・教育・福祉省）

米国ＦＥＡ（連邦エネルギー公社）
1977-07-05
米国連邦エネルギー公社。
UF *米国連邦エネルギー公社*
*BT1 米国の機関
RT 米国エネルギー省

米国ＦＥＭＡ（連邦緊急事態管理庁）
INIS: 1993-06-02; ETDE: 1984-02-10
米国連邦緊急事態管理庁。
UF *連邦緊急管理庁*
*BT1 米国の機関

米国ＦＥＲＣ（連邦エネルギー規制委員会）
INIS: 1992-02-03; ETDE: 1978-02-14
UF *連邦エネルギー規制委員会*
*BT1 米国エネルギー省
RT 規則
RT ｆｅｒｃ（連邦エネルギー規制委員会）ガス領域

米国ＦＷＳ（魚類野生生物局）
INIS: 1992-10-05; ETDE: 1984-12-26
米国魚類野生生物局。
UF *米国魚類・野生生物局*
*BT1 米国ｄｏｉ（内務省）

米国ＧＡＯ（会計検査院）
INIS: 1992-07-23; ETDE: 1979-02-23
米国会計検査院。
UF *米国会計検査院*
*BT1 米国の機関
RT 会計

米国ＧＳ（地質調査所）
INIS: 1992-05-28; ETDE: 1981-06-16
UF *米国地質調査所*
*BT1 米国ｄｏｉ（内務省）

米国ＧＳＡ（共通役務庁）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-23
UF *米国共通役務庁*
*BT1 米国の機関

米国ＨＥＷ（保健・教育・福祉省）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-23
UF *米国保健・教育・福祉省*
*BT1 米国の機関
NT1 米国ｆｄａ（食品・薬品局）

米国ＨＵＤ（住宅・都市開発省）
INIS: 1977-11-21; ETDE: 1977-04-12
米国住宅都市開発省。
UF *米国住宅・都市開発省*
*BT1 米国の機関

米国ＩＲＳ（内国歳入庁）
INIS: 1992-04-09; ETDE: 1978-04-06
米国内国歳入庁。
UF *内国歳入庁*
*BT1 米国財務省

米国ＪＣＡＥ（上下両院合同原子力委員会）
INIS: 1975-11-27; ETDE: 1975-09-12
米国上下両院合同原子力委員会。
UF *上下両院合同原子力委員会*
*BT1 米国の機関

米国ＭＳＨＡ（鉱山保安衛生局）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-02-08
UF *米国鉱山保安衛生局*
*BT1 米国エネルギー省

米国ＮＡＳＡ（航空宇宙局）
UF *米国航空宇宙局*
*BT1 米国の機関

米国ｎｂｓ炉
USE ｎｂｓｒ炉

米国ＮＢＳ（国立標準局）
INIS: 1979-02-21; ETDE: 1978-04-06
UF *度量衡基準局（米国）*
UF *米国国立標準局*
*BT1 米国ｄｏｃ（商務省）

米国ＮＣＲＰ（放射線防護測定審議会）
米国国立放射線防護測定委員会。
UF *米国放射線防護測定委員会*
UF *米国放射線防護測定審議会*
UF *ｎｃｒｐ（米国放射線防護測定審議会）*
*BT1 米国の機関

米国ＮＩＰＥＲ（石油とエネルギー国立研究所）
INIS: 1992-03-03; ETDE: 1991-11-01
米国石油とエネルギー国立研究所。
UF *米国石油とエネルギー国立研究所*
UF *ｎｉｐｅｒ（米国石油とエネルギー国立研究所）*
*BT1 米国エネルギー省

米国ＮＯＡＡ（海洋・大気局）
INIS: 1992-04-13; ETDE: 1980-01-24
UF *海洋・大気局*
UF *米国海洋・大気局*
*BT1 米国の機関

米国ＮＲＣ（原子力規制委員会）
米国原子力規制庁（NRC）、1975 年まで、US AEC がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 米国の機関
RT 米国ａｅｃ（原子力委員会）

米国ｏｓｈａ（労働安全・衛生局）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-06-14
USE 米国ｏｓｈａ（労働安全・衛生局）

米国ＯＳＨＡ（労働安全・衛生局）
INIS: 1980-09-12; ETDE: 1978-06-14
米国労働省労働安全衛生局。
UF *米国ｏｓｈａ（労働安全・衛生局）*
UF *労働安全・衛生局*
*BT1 米国ｄｏｌ（労働省）

米国ＯＳＭ（露天採掘開拓・推進事務所）
INIS: 1992-04-08; ETDE: 1985-09-24
露天採掘開拓・推進事務所、米国内のすべての石炭採掘活動を規制。
*BT1 米国ｄｏｉ（内務省）
RT 石炭鉱業

米国ＯＴＡ（技術評価局）
INIS: 1993-06-07; ETDE: 1981-03-17
米国議会技術評価局。
UF *米国技術評価局*
*BT1 米国の機関
RT 技術移転

米国ＲＥＡ（農村電化部）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-06
UF *米国農業電化部*
*BT1 米国ｄｏａ（農務省）

米州機構
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-03-03
USE 国際機関

壁
INIS: 1992-05-26; ETDE: 1975-11-11
UF *内部空間*
NT1 ドラムウオール
NT1 トロンブ壁
NT1 ビーズウオール
NT1 水管壁
RT パネル
RT 建物

壁なし型カウンタ
*BT1 放射線検出器
RT 電離箱
RT 比例計数管
RT 壁面効果

壁効果
INIS: 1982-12-01; ETDE: 2002-05-24
1983 年 1 月まで、チャンバ壁から遊離した電子による電離箱内でのイオン化への貢献のための有効なディスクリプタであった。
USE 壁面効果

壁面効果
1995-07-03
UF *プラズマ壁相互作用*
UF *壁効果*
RT プラズマ
RT プラズマ不純物
RT マイクロドジメトリー
RT 端効果
RT 電離
RT 電離箱
RT 比例計数管
RT 壁なし型カウンタ
RT 粒子流入

壁面熱負荷
INIS: 1975-08-20; ETDE: 1975-10-01
核融合炉壁面における表面電力密度。
BT1 出力密度
RT 第一壁

壁（細胞）
INIS: 1992-05-26; ETDE: 2002-05-24
USE 細胞壁

壁（熱核融合炉）
INIS: 1992-05-26; ETDE: 2002-05-24
USE 熱核融合炉炉壁

別府地熱発電所
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-09-19
BT1 地熱フィールド
RT 日本

偏極ビーム
BT1 ビーム
RT スピン配列
RT ｅｌｓａ加速器複合施設

偏極核
1984 年 12 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 整列核

偏極製品
核反応や粒子相互作用の産物に限定。
RT 核反応
RT 粒子相互作用

偏極標的
BT1 ターゲット
RT スピン配列

偏光
古典物理学におけるプロセスや条件に限定。SPIN ORIENTATION をも見よ。
UF *パイロ電気*
RT エレクトレット
RT オーバーハウザー効果
RT カー効果
RT ストークスパラメーター
RT ファラデー効果
RT フォークト効果
RT 光学活性
RT 整列核
RT 脱分極
RT 波形
RT 波動伝播
RT 標識付け光子方法
RT 分極率
RT 偏光計
RT 偏光測定

偏光解析装置
INIS: 1993-05-07; ETDE: 1979-02-23
偏光の楕円率を測定するための装置。非常に薄い透明フィルムの厚さを測定するために使用。
BT1 測定器
BT1 偏光計

偏光解析法
INIS: 1993-05-07; ETDE: 1981-03-16
BT1 測定方法

偏光計
NT1 偏光解析装置
RT 偏光
RT 偏光測定
RT 放射線検出器

偏光測定
INIS: 1994-09-08; ETDE: 1986-02-21
RT 化学分析
RT 偏光
RT 偏光計

偏晶
RT 共晶
RT 状態図

偏析反応
RT 共析晶
RT 状態図

偏微分方程式
INIS: 1982-12-07; ETDE: 1980-11-25
*BT1 微分方程式
NT1 グラッド・シャフラノフ方程式
NT1 コルトベーク・ドフリース方程式
NT1 ナビエ・ストークスの方程式
NT1 ハミルトン・ヤコビの方程式
NT1 フーリエの熱方程式
NT1 フォッカー・プランク方程式
NT1 プロカ方程式
NT1 ポアソン方程式
NT1 ボルツマン・ブラソフ方程式
NT2 プラズマ流体方程式
NT1 ボルツマン方程式
NT1 マクスウェルの方程式
NT1 ラグランジュの方程式
NT1 ラプラス方程式
NT1 運動方程式
NT1 拡散方程式
NT2 中性子拡散方程式
NT1 波動方程式
NT2 クライン・ゴルドン方程式
NT2 シュレジンガー方程式
NT2 ディラック方程式
NT3 ディラック・スピノル方程式
NT2 マヨラナ方程式
NT1 連続方程式
RT コーシー問題
RT ディリクレの問題

変圧器
*BT1 電気設備
NT1 ガス絶縁式変圧器
RT 絶縁油
RT 直流・直流コンバータ
RT 電気コイル

変位計
UF *位置指示器*
BT1 測定器

変位（原子）
INIS: 1982-11-29; ETDE: 2002-06-13
USE 原子変位

変位（地震）
INIS: 1982-11-29; ETDE: 2002-06-13
USE 地動

変異性（遺伝的）
USE 遺伝的変異性

変異性（生物学的）
USE 生物学的変異性

変異誘導経路
INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-12-20
USE 生物学的経路

変温層
2013-12-13
RT 温度勾配
RT 地表水

変換
UF *変換（数学）*
NT1 ガリレイ変換
NT1 ベックルンド（baecklund）変換
NT1 メロシュ変換
NT1 ローレンツ変換
NT1 位相写像
NT2 等角写像
NT1 正準変換
NT2 ボゴリューボフ変換
NT2 ホルディ・ボートホイゼン変換
NT1 積分変換
NT2 ハンケル変換
NT2 ヒルベルト変換
NT2 フーリエ変換
NT2 メリン変換
NT2 ラプラス変換
NT1 直交変換
NT2 モシンスキー変換

変換器
NT1 光電子素子
RT 測定器
RT 電気設備

変換器（アナログ・デジタル）
USE アナログ・デジタル変換器

変換器（デジタル・アナログ）
USE デジタル・アナログ変換器

変換器（電気）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-05-07
USE 直流・直流コンバータ

変換（数学）
INIS: 1990-12-07; ETDE: 2002-06-13
USE 変換

変形
1975 年 1 月から 1996 年 5 月まで、PORTEVIN-LE CHATELIER EFFECT はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF *ポートヴァン・リーシャテレア効果*
UF *構造つぶれ*
UF *座屈（構造的）*
NT1 ラチェッティング
NT1 核の変形
NT1 曲げ
NT1 伸長
NT1 燃料棒曲がり
NT1 腐食デンティング
NT1 膨潤
RT ダイラタンシー
RT ねじれ
RT ひずみ
RT レオロジー
RT 滑り
RT 機械的性質
RT 材料加工
RT 磁気ひずみ
RT 静荷重
RT 塑性
RT 弾性
RT 動荷重
RT 破損

変形核
基底状態でも変形している核。
UF *非軸線核*
BT1 原子核
NT1 超変形核
RT ガバナーモデル
RT クランキング模型
RT バックベンディング
RT 回転振動模型
RT 核の変形
RT 原子核模型
RT 整列カップリング計画

変光星
BT1 恒星
NT1 爆発型変光星
NT2 おうし座ｔ星
NT2 新星
NT2 超新星
NT3 ｉ型超新星
NT3 ｉｉ型超新星
NT1 脈動星
NT2 ケフェイド変光星
RT 恒星紋
RT 磁気星

変差
NT1 ゆらぎ

NT2 ランダウのゆらぎ
NT1 季節変動
NT1 月別変化
NT1 時間別変化
NT1 周期性
NT1 地理的変異
NT2 緯度効果
NT1 日別変化
NT1 年周差
NT1 夜間変動
RT 温度雑音
RT 改修
RT 撹乱
RT 自由度
RT 中間体
RT 発振
RT 変調
RT 脈動
RT 炉雑音

変性毒素

INIS: 1975-11-07; ETDE: 1975-12-16
RT 抗体
RT 毒素
RT 免疫
RT 免疫反応

変性燃料

INIS: 1978-05-19; ETDE: 1978-01-23
兵器利用に適さないようにするため、希釈もしくは添加された燃料。
*BT1 核燃料
RT 核拡散
RT 保障措置

変性（タンパク質）
USE タンパク質変性

変性（核酸）
USE 核酸変性

変成岩

UF *ホルンフェルス*
UF *結晶質岩*
BT1 岩石
NT1 *グラニュライト*
NT1 角閃岩
NT1 珪岩
NT1 蛇紋岩
NT1 大理石
NT1 片岩
NT1 片麻岩
RT 基盤岩

変成作用

この岩石が生成された条件とは異なる、風化とセメント化が進む表面領域下の深いところで晒された物理的および化学的条件に対する、固体岩石の鉱物学的および構造学的変性。
NT1 熱水変質
RT 構造地質学
RT 地質学
RT 熱水期

変態

RT さなぎ
RT 個体発生
RT 成人
RT 動物の成長
RT 幼生

変調

NT1 周波数変調
RT 周期性
RT 変差

変電所

INIS: 1992-10-06; ETDE: 1976-07-07
この用語は、電気エネルギーの伝送、変換、切り替えのための電力システム機器の総称として使用。
UF *受変電設備*
NT1 ガス絶縁変電所
RT 出力分配システム
RT 送電
RT 送電線
RT 電力系統
RT 発電
RT 発電所

変分モンテカルロ法（VARIATIONAL MONTE CARLO METHOD）

2018-03-01
*BT1 量子モンテカルロ法

変分法

BT1 計算法
NT1 シュヴィンガー変分法
NT1 共鳴グループ方法
NT1 密度汎関数法
NT1 ｈｓｋ手順
RT リッツ法
RT 最適化
RT 数学
RT 中性子輸送理論
RT 汎関数

片岩

1977-07-05
鉱物の５０％以上のよく発達した並列性のために、容易に薄いフレークやスラブに分割することができる。ダイナミック変成作用によって形成され、強く葉状にされた結晶岩。
*BT1 変成岩

片麻岩

INIS: 1984-02-22; ETDE: 1980-08-12
*BT1 変成岩

片利共生
INIS: 1984-12-04; ETDE: 1980-01-15
USE 共生

片（核分裂）
INIS: 1978-11-24; ETDE: 2002-06-13
USE 核分裂片

編纂データ

INIS: 1978-10-20; ETDE: 1979-02-27
データフラッギング時のリテラリーインジケーターのNと組み合わせた場合に限定。
*BT1 数値データ
RT データ収集
RT データ編纂
RT 核データ収集

編成

RT スケジュール
RT 計画
RT 組織模型

編入（生物学的）
INIS: 1983-02-03; ETDE: 1983-03-07
USE 取込み

便秘

BT1 症状
RT 下痢
RT 消化器系疾患
RT 腸

弁

*BT1 流量調整弁
NT1 水道蛇口
NT1 逃がし弁
RT クロージャ
RT ベローズ
RT 管取付け部品
RT 原子炉冷却系

弁別器

BT1 電子回路
NT1 パルス弁別器
RT タイミング回路

鞭毛虫類

INIS: 1993-07-15; ETDE: 1981-06-17
*BT1 原生動物門
NT1 トリパノソーマ属
NT1 ミドリムシ属
NT1 渦鞭毛虫類

保健物理学
USE 放射線防護（radiation protection）

保健物理研究炉
2000-04-12
USE ｈｐｒｒ炉

保険

UF *運送保険*
UF *海上保険*
UF *健康保険*
UF *損害保険*
UF *保険法*
NT1 原子力保険
NT1 災害保険
RT 金融保証
RT 災害
RT 責任
RT 損害賠償
RT 法的側面

保険法
INIS: 1990-12-15; ETDE: 2002-06-13
1990年12月まで有効なディスクリプタであった。
USE 保険
USE 法的側面

保護地域
2013-11-27
USE 自然保護区

保護被覆

BT1 被覆
RT ラテックス
RT 除染
RT 防水加工

保護（安全）
INIS: 1976-03-02; ETDE: 2002-04-26
USE 安全

保護（資源（resources））
INIS: 1982-12-03; ETDE: 2002-06-13
USE　資源保護

保護（資源（resource））
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-09-11
USE　資源保護

保持
生体内。
RT　コンパートメント
RT　ホットアトム化学
RT　危篤臓器
RT　器官
RT　最大許容身体負荷量
RT　残留関数
RT　取込み
RT　生物学的ホットスポット
RT　生物学的局在
RT　生物学的利用能
RT　全身計数
RT　体
RT　沈着
RT　動物組織
RT　排出
RT　浮腫
RT　放射性核種動態

保磁力
RT　磁気特性

保守管理
NT1　原子炉メンテナンス
RT　運転
RT　改修
RT　管理施設
RT　修復
RT　電力供給停止

保証（金融）
INIS: 1976-12-08; ETDE: 2002-06-13
USE　金融保証

保障措置
1998-06-10
法律や条約で認められた使用による、放射線源と特定核物質などの物質の転用を防ぐために、流用の可能性もしくは全く流用が発生していないという確かな保証を適時示すために設計された方策。
NT1　国内安全保障
NT1　ｉａｅａ保障措置
RT　セキュリティシール
RT　会計
RT　核拡散
RT　核鑑識
RT　核軍縮
RT　核物質管理
RT　核物質転換
RT　核物質保有
RT　核物質防護
RT　核兵器の不拡散に関する条約（核・不拡散条約）
RT　警備職員
RT　検出
RT　原子力規制
RT　査察
RT　識別システム
RT　侵入発見システム
RT　脆弱性
RT　戦略ポイント
RT　損失
RT　動き検出システム
RT　不明物質量
RT　物質収支区域
RT　物理的防護装置
RT　変性燃料
RT　保障措置規則
RT　法的側面
RT　目録
RT　両用技術(民生軍事転用)
RT　ａｂａｃｃ（ブラジル・アルゼンチン核物質計量管理機関）
RT　ｃｔｂｔ（包括的核実験禁止条約）
RT　ｃｔｂｔｏ（包括的核実験禁止条約機関）

保障措置規則
*BT1　規則
RT　核物質保有
RT　保障措置

保存
NT1　放射線照射保存
NT2　イオン化放射線低線量処理
RT　くん蒸剤
RT　バクテリア胞子
RT　害虫駆除
RT　官能特性
RT　健全
RT　殺菌
RT　食品
RT　食品加工
RT　不活性化
RT　文化財
RT　防腐剤
RT　滅菌
RT　粒害虫駆除
RT　ｉｆｉｐ（国際食物照射プロジェクト）

保存則
RT　基本相互作用
RT　不変性原理
RT　粒子運動学
RT　連続方程式

保存（エネルギー）
INIS: 1982-12-03; ETDE: 1979-11-23
USE　エネルギー保存

保存（電荷）
INIS: 1982-12-03; ETDE: 2002-06-13
USE　電荷保存

保有（核物質）
INIS: 1976-12-08; ETDE: 2002-04-26
USE　核物質保有

舗装
INIS: 1992-05-18; ETDE: 1978-06-14
RT　アスファルト
RT　コンクリート
RT　建築材料
RT　道路

捕獲
1996-01-24
捕獲断面積でカバーされる概念には、INTEGRAL CROSS SECTIONS をも見よ。
UF　*中性子捕獲*
UF　*放射捕獲*
NT1　電子捕獲
RT　パノフスキー比
RT　核反応
RT　原子価模型
RT　相互作用
RT　電子捕獲崩壊
RT　捕獲対核分裂比
RT　ｒ過程

捕獲対核分裂比
UF　*中性子捕獲対核分裂比*
BT1　無次元数
RT　核反応
RT　核分裂率
RT　相互作用
RT　捕獲

捕収剤特性
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-03-06
貯留岩。
USE　ポロシティ、多孔性、間げき率
USE　透過性

捕収剤特性（岩石）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-02-23
USE　ポロシティ、多孔性、間げき率
USE　透過性

捕集（大気中）
USE　洗い流し

捕食者・被食者相互作用
INIS: 1992-05-04; ETDE: 1979-03-28
RT　挙動
RT　共生
RT　個体群動態
RT　食物連鎖
RT　生態学
RT　生態系

捕捉陽子
INIS: 1977-04-07; ETDE: 1977-06-03
*BT1　陽子
RT　オーロラ
RT　陽子降下

捕足電子
*BT1　電子
RT　電子降下

捕足粒子不安定性
*BT1　プラズママクロ不安定性
RT　バナナ領域
RT　密閉系プラズマ装置

補外距離
1999-07-20
*BT1　長さ
RT　外挿
RT　中性子輸送理論

補外電離箱
*BT1　線量計
*BT1　電離箱

補完的補償に関する条約・原子力損害について
2000-10-18
USE　ｃｓｃｎｄ（原子力損害についての補完的補償に関する条約）

補酵素
NT1　ユビキノン
NT1　ｎａｄ（ニコチンアミドアデニンジヌクレオチド）

NT1 ｎａｄｈ２（二リンジハイドロピリジンヌクレオチド）
NT1 ｎａｄｐ（ニコチンアミドアデニンジヌクレオチドリン酸）
RT アポリポ蛋白質
RT イソアロキサジン
RT シトクロム
RT ビタミンｂ群
RT ピリドキサール
RT レドックス法
RT 酵素
RT 触媒作用
RT 新陳代謝
RT 生化学
RT 生合成

補酵素 i
USE ｎａｄ（ニコチンアミドアデニンジヌクレオチド）

補酵素 ii
USE ｎａｄｐ（ニコチンアミドアデニンジヌクレオチドリン酸）

補助加熱
INIS: 1999-10-11; ETDE: 1975-10-01
*BT1 室内暖房
RT 補助系

補助給水系
1976-04-03
原子炉の冷却系あるいは減速系水システムの一部として意図されたものではない給水システムあるいはその他の水システムに用いる。
UF *給水システム*
UF *構成品冷却系*
UF *燃料交換用水系*
BT1 補助系
NT1 コンデンサー冷却系
RT 飲料水
RT 給水
RT 原子炉冷却系
RT 取水運河
RT 放出路
RT 冷却ループ

補助金
INIS: 1982-12-03; ETDE: 1979-05-03
1997 年 4 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 金銭的誘因

補助系
1985-12-10
全ての分野で使用可能。
NT1 補助給水系
NT2 コンデンサー冷却系
RT 遠隔操作装置
RT 補助加熱

補正
REMEDIAL ACTION をも見よ。
NT1 クーロン補正
NT1 リュードベリ補正
NT1 放射補正
RT 改修
RT 誤り

補体
微生物感染に対する組織の反応において中心的な役割を果たしている血液中に見られる１８種のタンパク質系。
UF *プロパージン*
*BT1 タンパク質
RT ザイモサン
RT リンホカイン
RT 血しょう
RT 抗原抗体反応
RT 抗体
RT 免疫系疾患
RT 溶血素

簿記
USE 会計

包括的相互作用
特定の最終的な状態を生成する２粒子のすべての相互作用のグループ。
UF *包括分布*
*BT1 粒子相互作用
NT1 準包括的な相互作用
RT 核の火の玉模型
RT 極限破砕
RT 排他的な相互作用

包括分布
USE 分布
USE 包括的相互作用

包含複合体
USE クラスレート

包有物
RT イオン注入
RT トレース量
RT ミクロ構造
RT 結晶欠陥
RT 鋳込
RT 不純物

報告要求
INIS: 1986-04-03; ETDE: 1980-03-29
さらに、要件の結果として生成されたレポートを含む。
UF *要求報告*
UF *要求報告書*
RT データ収集
RT ドキュメンテーション
RT 規則
RT 行政手続
RT 情報需要

崩壊
核崩壊、粒子崩壊に限定。化学崩壊、生物崩壊については、DECOMPOSITION を見よ。
UF *壊変（核）*
UF *断片（崩壊）*
UF *劣化（核）*
NT1 原子核崩壊
NT2 アルファ崩壊
NT2 ガンマ崩壊
NT2 ベータ崩壊
NT3 ベータプラス崩壊
NT3 ベータマイナス崩壊
NT4 二重ベータ崩壊
NT5 ニュートリノを放出しない二重ベータ崩壊
NT3 電子捕獲崩壊
NT4 ｋ電子捕獲
NT4 ｌ電子捕獲
NT4 ｍ捕獲
NT2 自発核分裂
NT2 重イオン放出崩壊
NT3 ケイ素 32 放出崩壊
NT3 ケイ素 34 放出崩壊
NT3 ネオン 24 放出崩壊
NT3 マグネシウム 28 放出崩壊
NT3 マグネシウム 30 放出崩壊
NT3 酸素 16 放出崩壊
NT3 炭素 12 放出崩壊
NT3 炭素 14 放出崩壊
NT3 炭素 16 放出崩壊
NT2 内部転換
NT3 ｋ変換
NT3 ｌ変換
NT3 ｍ変換
NT2 陽子放出崩壊
NT1 粒子崩壊
NT2 ハドロン粒子崩壊
NT2 弱い粒子崩壊
NT3 セミレプトン崩壊
NT3 レプトン崩壊
NT3 弱いハドロン崩壊
NT2 電磁粒子崩壊
NT2 放射崩壊
RT エネルギー準位遷移
RT 異性体転移
RT 角相関
RT 禁制遷移
RT 混合比
RT 選択規則
RT 相互作用
RT 遅発アルファ粒子
RT 遅発ガンマ線
RT 遅発中性子
RT 遅発陽子
RT 内部対生成
RT 半減期
RT 分岐比
RT 放射性同位体ジェネレータ
RT 有効寿命
RT 粒子運動学
RT ｆｔ値

崩壊振幅
*BT1 遷移振幅

崩壊生成物
USE 娘核種

崩壊熱
INIS: 1976-07-30; ETDE: 2002-06-13
SEE 残留発熱

崩壊熱除去
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-11
USE 残留熱除去

崩壊不安定性
*BT1 プラズマ不安定性
RT プラズママクロ不安定性
RT プラズマミクロ不安定性
RT プラズマ波

崩壊（化学）
USE 分解

崩壊（重力）
INIS: 1984-02-22; ETDE: 2002-06-13
USE 重力崩壊

崩壊（生物学的）
USE 分解

放棄地
INIS: 1980-12-01; ETDE: 1978-10-23
RT ブラウンフィールド
RT 改善措置
RT 開墾

放棄立坑
INIS: 1991-12-18; ETDE: 1977-12-22
UF *廃止立坑*
*BT1 坑道
RT 鉱山
RT 炭鉱

放射・受容体測定
INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-04-26
USE 放射受容体測定

放射圧
UF *圧力（放射）*
RT 太陽風
RT 電磁放射線

放射化
放射化断面積については、INTEGRAL CROSS SECTIONS をも見よ。
UF *放射化（放射性）*
RT 中性子源
RT 中性子捕獲療法
RT 標識付け
RT 放射化分析

放射化エネルギー
UF *活性化熱*
UF *反応（化学）*
BT1 エネルギー
RT アレニウスの式
RT 化学活性化
RT 化学反応速度論
RT 反応速度論
RT 励起

放射化学
放射性物質の化学。RADIATION CHEMISTRY でカバーされる概念には使用しない。
UF *原子炉化学*
BT1 化学
NT1 ホットアトム化学
NT2 ジラード・チャルマーズ反応
RT エマネーション法
RT 核化学
RT 放射線化学

放射化学実験室
USE ホットラボ

放射化学的放射化分析
INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-04-26
適切な場合には、下記のディスクリプタの下位語を用いよ。
USE 放射化分析

放射化学分析
1994-10-13
放射化学および放射分析技術の組み合わせに基づく、定量分析。1994 年 10 月まで、RADIOMETRIC ANALYSIS がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 定量化学分析
RT 放射分析

放射化検出器
*BT1 中性子検出器
RT しきい検出器
RT ラジエータカウンタ
RT 核分裂ホイル探知器
RT 減速探知器

放射化分析
1999-05-04
1978 年 11 月の個別の下位語導入まで、ACTIVATION ANALYSIS がこの概念を表現するために使用された。
UF *分析（放射化）*
UF *放射化学的放射化分析*
*BT1 非破壊分析
NT1 荷電粒子起動分析
NT1 光子活性化分析
NT1 中性子放射化分析
RT 核反応分析
RT 捜査
RT 中性子放射化分析器
RT 定性化学分析
RT 定量化学分析
RT 不純物
RT 不足当量
RT 放射化

放射化（放射性）
USE 放射化

放射加熱
入射放射による部品や材料の加熱。
UF *ガンマ加熱*
UF *中性子加熱*
BT1 加熱

放射吸収分析
サンプルによる X 線、ガンマ線、または他の電離放射線の吸収の量定に基づいた分析。
*BT1 非破壊分析

放射強制力
2013-12-13
地球に出入りするエネルギーが地球の気候に対して持つ放射の大きさ。
UF *純放射量*
RT アルベド
RT インソレーション
RT エネルギー収支
RT 圏界面
RT 太陽束

放射強度
2000-04-12
USE 放射束密度

放射型コンピューター体軸断層撮影法走査
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-06
USE ｅｃａｔ（放射型コンピューター体軸断層撮影法）走査

放射型コンピュータ断層撮影法
INIS: 1980-04-02; ETDE: 1980-05-07
*BT1 コンピュータ断層撮影法
NT1 単光子放射型コンピュータ断層撮影法
NT1 陽電子コンピュータ断層撮影法
NT1 ｅｃａｔ（放射型コンピューター体軸断層撮影法）走査
RT ガンマ線カメラ
RT 光子放出走査
RT 生物医学ラジオグラフィー
RT 放射性同位体走査
RT 陽電子カメラ

放射計
*BT1 放射線検出器
RT ヘテロダイン受信機
RT 全天日射計

放射減衰試験
1986-04-04
1986 年 4 月まで、INDUSTRIAL RADIOGRAPHY がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 非破壊試験
RT 工業用ｘ線撮影法

放射光源
INIS: 1981-07-06; ETDE: 1979-05-31
BT1 線源
NT1 インダスー１
NT1 インダスー２
NT1 サーフⅱ蓄積リング
NT1 スイス放射光源
NT1 浦項放射光実験施設
NT1 欧州放射光施設
NT1 改良型光源
NT1 改良型光子源
NT1 ｋｅｋ（高エネルギー物理学研究所）フォトンファクトリー
NT1 ｌｎｌｓ蓄積リング
NT1 ｎｓｌｓ（国立シンクロトロン光源研究所）
NT1 ｓｐｒｉｎｇ－８（大型放射光施設）蓄積リング
RT シンクロトロン放射
RT 光源
RT 蓄積リング
RT ｓｅｓａｍｅシンクロトロン研究所
RT ｘ線源

放射硬化
BT1 硬化
*BT1 物理的な放射効果
RT 耐放射性

放射散乱分析
*BT1 非破壊分析
RT イオン散乱分析
RT 散乱
RT 放射分析

放射受容体測定
1980-05-14
UF *放射・受容体測定*
UF *ｒｒａ（放射受容体測定）*
*BT1 トレーサ技術
BT1 放射能分析試験
RT 細胞膜
RT 受容体
RT 生物検定

放射状超音速流れｍｈｄ発電機
INIS: 1993-02-19; ETDE: 1979-05-03
USE ディスク型ｍｈｄ発電機

放射性イオンビーム
INIS: 1992-02-26; ETDE: 1992-04-15
*BT1 イオンビーム
NT1 アルゴン 38 ビーム
NT1 アルゴン 39 ビーム
NT1 アルゴン 40 ビーム
NT1 アルミニウム 26 ビーム
NT1 ウラン 238 ビーム

NT1 トリトンビーム
NT1 ネオン 19 ビーム
NT1 ヘリウム 6 ビーム
NT1 ヘリウム 8 ビーム
NT1 ベリリウム 10 ビーム
NT1 ベリリウム 11 ビーム
NT1 ベリリウム 7 ビーム
NT1 ホウ素 12 ビーム
NT1 ホウ素 8.ビーム
NT1 リチウム 11 ビーム
NT1 リチウム 8 ビーム
NT1 塩素 39 ビーム
NT1 炭素 10 ビーム
NT1 炭素 11 ビーム
NT1 炭素 14 ビーム
NT1 窒素 13 ビーム
NT1 硫黄 38 ビーム

放射性エアロゾル

UF *放射性微粒子*
*BT1 エアロゾル
RT エアロゾルモニター
RT 放射性降下物
RT 放射能雲
RT 粒子再懸濁

放射性トレーサー

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-05-18
SEE トレーサ技術
SEE 放射性医薬品

放射性トレーサー検層

INIS: 1977-06-14; ETDE: 1976-06-07
流体の動きを測定し、資源を取得し、加工情報を得るための、放射性トレーサーを使用した坑井検層。
*BT1 トレーサ技術
*BT1 放射能検層

放射性医薬品

1996-10-23
UF *放射性同位体標識ドラッグ*
SF *放射性トレーサー*
BT1 標識化合物
*BT1 放射性物質
BT1 薬物
RT シンチスキャニング
RT トレーサ技術
RT ブロモスルホフタレイン
RT メチルチロシン（methyl tyrosine）
RT ラジオコロイド
RT 核医学
RT 小線源照射療法
RT 診断
RT 生物学的局在
RT 動態機能検査
RT 二核種減算法
RT 微小球
RT 放射性同位体
RT ｃｐｂ（競合タンパク結合）
RT ｅｃａｔ（放射型コンピューター体軸断層撮影法）走査
RT ｍｉｂｇ（メタヨードベンジルグアニジン）

放射性核種

USE 放射性同位体

放射性核種移動

環境における。
UF *移動（環境中での）*
UF *移動（環境放射性核種）*
UF *移動（放射性核種）*
UF *放射性核種転移（環境中）*
UF *放射性同位体移動*
UF *輸送（環境放射性核種）*
*BT1 環境移行
RT トレーサ技術
RT ナチュラルアナログ
RT 越境放射能汚染
RT 拡散
RT 濃縮
RT 環境
RT 環境被曝経路
RT 食物連鎖
RT 生態系
RT 生物学的利用能
RT 地下水
RT 転座
RT 土
RT 粘土
RT 放射性降下物堆積物
RT 放射性同位体
RT 放射線生態学
RT 放射線生態学的濃縮
RT 埋戻し
RT 粒子再懸濁

放射性核種計測学、放射性核種計量学

2017-03-23
BT1 計測学、計量学
RT 放射性同位体
RT 放射能

放射性核種取引高

USE 放射性核種動態

放射性核種集中

USE 放射能

放射性核種新陳代謝

USE 放射性核種動態

放射性核種転移（環境中）

1993-11-09
USE 放射性核種移動

放射性核種転移（有機体中）

1993-11-09
USE 放射性核種動態

放射性核種投与

RT 気管内投与
RT 吸入
RT 経口投与
RT 血しょうクリアランス
RT 摂取
RT 注射
RT 放射性核種動態
RT 放射性同位体

放射性核種動態

生体内の放射性核種に限定。
TRANSLOCATION をも見よ。
UF *移動（有機体中の放射性核種）*
UF *転換（放射性核種）*
UF *動態（有機体内）*
UF *内部汚染*
UF *放射性核種取引高*
UF *放射性核種新陳代謝*
UF *放射性核種転移（有機体中）*
UF *放射性核種配*
UF *放射性同位体動力学*
UF *放射能汚染（内部）*
UF *輸送（生物系における放射性核種）*
UF *輸送（有機体内放射性核種）*
UF *輸送（有機体内）*
BT1 動態
RT コンパートメント
RT トレーサ技術
RT 危篤臓器
RT 血しょうクリアランス
RT 個人モニタリング
RT 残留関数
RT 取込み
RT 新陳代謝
RT 親骨性物質
RT 身体負荷量
RT 生物学的ホットスポット
RT 生物学的局在
RT 生物学的半減期
RT 生物物理学
RT 摂取
RT 線量預託
RT 全身計数
RT 組織内分布
RT 担体
RT 動態機能検査
RT 内部照射
RT 濃縮比
RT 排出
RT 非一様照射
RT 非密封線源
RT 保持
RT 放射性核種投与
RT 放射性同位体
RT 放射能

放射性核種配

USE 放射性核種動態

放射性気体廃棄物

USE 気体廃棄物
USE 放射性廃棄物

放射性鉱物

1996-07-18
UF *こん棒石（棍棒石）*
UF *フローレンサイト*
BT1 鉱物
*BT1 放射性物質
NT1 ウラン鉱物
NT2 ウラノフェン
NT2 ウラントール石
NT2 ウラン黒
NT2 エカナイト
NT2 エルスウォルサイト
NT2 カーシュハイマライト
NT2 カールライト
NT2 ガスタン石
NT2 カルノー石
NT2 ギレミナイト
NT2 クラーク石
NT2 コフィン石
NT2 コンプレイナサイト
NT2 サブガライト
NT2 シェーパイト
NT2 ジャルマイト
NT2 スクロドフスカ石
NT2 センギーライト
NT2 ソディ石
NT2 ダビイド石
NT2 チューコライト

NT2 ツヤムン石
NT2 ディデリカイト
NT2 トーバーナイト（リン銅ウラン鉱）
NT2 ナトロオツナイト
NT2 ノバセカイト
NT2 ハインリヒ石
NT2 バセット石
NT2 パラ・シェップ石
NT2 ハリモンド石
NT2 ビリータイト
NT2 フェルガナ石
NT2 フォルマリール石
NT2 ブランネル石
NT2 ベクレル石
NT2 ベスブ石
NT2 マッキントシュ石
NT2 ムラサキウラン鉱
NT2 モクテツマ石
NT2 モンローズ石
NT2 ラウブ石
NT2 ランキル石
NT2 ロドクニカイト
NT2 人形石
NT2 閃ウラン鉱
NT3 ブレッガー鉱
NT3 れき青ウラン（瀝青ウラン）
NT2 苗木石
NT2 方トリウム石
NT2 燐灰ウラン石
NT2 燐苦土ウラン石
NT1 カイノス石
NT1 コルブサイト
NT1 トリウム鉱物
NT2 ウラントール石
NT2 エカナイト
NT2 チューコライト
NT2 トール石
NT3 ジニンジャイト
NT2 バスネス石
NT2 ブランネル石
NT2 フレヤ石
NT2 マイトランダイト
NT2 マッキントシュ石
NT2 モナズ石
NT2 リンドツク石
NT2 ロドクニカイト
NT2 褐簾石
NT2 水トリウム石
NT2 苗木石
NT2 方トリウム石
NT1 パスコ石
NT1 バデレー石
NT1 フェルスマイト
NT1 メラノバナダイト
NT1 金紅石

放射性降下物

放射性フォールアウトに限定。
UF *断片（降下）*
UF *放射性降下物微粒子*
NT1 グローバルフォールアウト
NT1 局所降下
NT1 洗い流し
NT1 放射性降下物堆積物
RT エアロゾル
RT サンシャイン作戦
RT 核爆発
RT 核分裂生成物
RT 核兵器
RT 空気
RT 空中モニタリング
RT 残留半減期
RT 事故
RT 堆積作用
RT 大気降下物
RT 地域分析
RT 地球規模の側面
RT 地球大気
RT 風
RT 放射性エアロゾル
RT 放射線障害
RT 放射線防護（radiation protection）
RT 放射能雲
RT 放射能汚染
RT 粒子再懸濁

放射性降下物堆積物

BT1 放射性降下物
RT 環境
RT 食物連鎖
RT 堆積作用
RT 土
RT 放射性核種移動

放射性降下物避難地下壕

BT1 シェルター
RT 局所降下
RT 地下構造
RT 地下施設
RT 覆土式建築物
RT 放射線防護（radiation protection）

放射性降下物微粒子
USE 放射性降下物
USE 粒子

放射性生物学的廃棄物
USE 生物学的廃棄物
USE 放射性廃棄物

放射性炭素年代測定
USE 炭素 14
USE 同位体年代測定

放射性同位元素標識免疫検定学

BT1 免疫学
RT 移植片
RT 治療
RT 照射
RT 生物学的放射線効果
RT 放射免疫検定
RT 放射免疫治療
RT 免疫

放射性同位体

UF *放射性核種*
BT1 同位体
NT1 アルファ崩壊放射性同位体
NT2 アインスタイニウム 241
NT2 アインスタイニウム 242
NT2 アインスタイニウム 243
NT2 アインスタイニウム 244
NT2 アインスタイニウム 245
NT2 アインスタイニウム 246
NT2 アインスタイニウム 247
NT2 アインスタイニウム 248
NT2 アインスタイニウム 249
NT2 アインスタイニウム 251
NT2 アインスタイニウム 252
NT2 アインスタイニウム 253
NT2 アインスタイニウム 254
NT2 アインスタイニウム 255
NT2 アクチニウム 206
NT2 アクチニウム 207
NT2 アクチニウム 208
NT2 アクチニウム 209
NT2 アクチニウム 210
NT2 アクチニウム 211
NT2 アクチニウム 212
NT2 アクチニウム 213
NT2 アクチニウム 214
NT2 アクチニウム 215
NT2 アクチニウム 216
NT2 アクチニウム 217
NT2 アクチニウム 218
NT2 アクチニウム 219
NT2 アクチニウム 220
NT2 アクチニウム 221
NT2 アクチニウム 222
NT2 アクチニウム 223
NT2 アクチニウム 224
NT2 アクチニウム 225
NT2 アクチニウム 226
NT2 アクチニウム 227
NT2 アスタチン 191
NT2 アスタチン 192
NT2 アスタチン 193
NT2 アスタチン 194
NT2 アスタチン 196
NT2 アスタチン 197
NT2 アスタチン 198
NT2 アスタチン 199
NT2 アスタチン 200
NT2 アスタチン 201
NT2 アスタチン 202
NT2 アスタチン 203
NT2 アスタチン 204
NT2 アスタチン 205
NT2 アスタチン 206
NT2 アスタチン 207
NT2 アスタチン 208
NT2 アスタチン 209
NT2 アスタチン 210
NT2 アスタチン 211
NT2 アスタチン 212
NT2 アスタチン 213
NT2 アスタチン 214
NT2 アスタチン 215
NT2 アスタチン 216
NT2 アスタチン 217
NT2 アスタチン 218
NT2 アスタチン 219
NT2 アスタチン 220
NT2 アメリシウム 231
NT2 アメリシウム 232
NT2 アメリシウム 237
NT2 アメリシウム 238
NT2 アメリシウム 239
NT2 アメリシウム 240
NT2 アメリシウム 241
NT2 アメリシウム 242
NT2 アメリシウム 243
NT2 イッテルビウム 154
NT2 イッテルビウム 155
NT2 イッテルビウム 156
NT2 イッテルビウム 157
NT2 イッテルビウム 158
NT2 イリジウム 164
NT2 イリジウム 165
NT2 イリジウム 166
NT2 イリジウム 167

NT2 イリジウム 168
NT2 イリジウム 169
NT2 イリジウム 170
NT2 イリジウム 171
NT2 イリジウム 172
NT2 イリジウム 173
NT2 イリジウム 174
NT2 イリジウム 175
NT2 イリジウム 176
NT2 イリジウム 177
NT2 ウラン 217
NT2 ウラン 218
NT2 ウラン 219
NT2 ウラン 220
NT2 ウラン 221
NT2 ウラン 222
NT2 ウラン 223
NT2 ウラン 224
NT2 ウラン 225
NT2 ウラン 226
NT2 ウラン 227
NT2 ウラン 228
NT2 ウラン 229
NT2 ウラン 230
NT2 ウラン 231
NT2 ウラン 232
NT2 ウラン 233
NT2 ウラン 234
NT2 ウラン 235
NT2 ウラン 236
NT2 ウラン 238
NT2 エルビウム 152
NT2 エルビウム 153
NT2 エルビウム 154
NT2 エルビウム 155
NT2 オガネソン 294
NT2 オスミウム 161
NT2 オスミウム 162
NT2 オスミウム 163
NT2 オスミウム 164
NT2 オスミウム 165
NT2 オスミウム 166
NT2 オスミウム 167
NT2 オスミウム 168
NT2 オスミウム 169
NT2 オスミウム 170
NT2 オスミウム 171
NT2 オスミウム 172
NT2 オスミウム 173
NT2 オスミウム 174
NT2 オスミウム 186
NT2 ガドリニウム 148
NT2 ガドリニウム 149
NT2 ガドリニウム 150
NT2 ガドリニウム 151
NT2 ガドリニウム 152
NT2 カリフォルニウム 237
NT2 カリフォルニウム 239
NT2 カリフォルニウム 240
NT2 カリフォルニウム 241
NT2 カリフォルニウム 242
NT2 カリフォルニウム 243
NT2 カリフォルニウム 244
NT2 カリフォルニウム 245
NT2 カリフォルニウム 246
NT2 カリフォルニウム 247
NT2 カリフォルニウム 248
NT2 カリフォルニウム 249
NT2 カリフォルニウム 250
NT2 カリフォルニウム 251
NT2 カリフォルニウム 252
NT2 カリフォルニウム 253
NT2 カリフォルニウム 254
NT2 キセノン 109
NT2 キセノン 110
NT2 キセノン 111
NT2 キセノン 112
NT2 キュリウム 233
NT2 キュリウム 234
NT2 キュリウム 235
NT2 キュリウム 236
NT2 キュリウム 237
NT2 キュリウム 238
NT2 キュリウム 240
NT2 キュリウム 241
NT2 キュリウム 242
NT2 キュリウム 243
NT2 キュリウム 244
NT2 キュリウム 245
NT2 キュリウム 246
NT2 キュリウム 247
NT2 キュリウム 248
NT2 キュリウム 250
NT2 コペルニシウム 277
NT2 コペルニシウム 285
NT2 サマリウム 146
NT2 サマリウム 147
NT2 サマリウム 148
NT2 シーボーギウム 258
NT2 シーボーギウム 259
NT2 シーボーギウム 260
NT2 シーボーギウム 261
NT2 シーボーギウム 262
NT2 シーボーギウム 263
NT2 シーボーギウム 264
NT2 シーボーギウム 265
NT2 シーボーギウム 266
NT2 シーボーギウム 268
NT2 シーボーギウム 270
NT2 シーボーギウム 271
NT2 シーボーギウム 272
NT2 ジスプロシウム 150
NT2 ジスプロシウム 151
NT2 ジスプロシウム 152
NT2 ジスプロシウム 153
NT2 ジスプロシウム 154
NT2 タリウム 177
NT2 タリウム 178
NT2 タリウム 179
NT2 タリウム 180
NT2 タリウム 181
NT2 タリウム 182
NT2 タリウム 183
NT2 タリウム 184
NT2 タリウム 185
NT2 タリウム 186
NT2 タリウム 187
NT2 タングステン 158
NT2 タングステン 159
NT2 タングステン 160
NT2 タングステン 161
NT2 タングステン 162
NT2 タングステン 163
NT2 タングステン 164
NT2 タングステン 165
NT2 タングステン 166
NT2 タンタル 157
NT2 タンタル 158
NT2 タンタル 159
NT2 タンタル 160
NT2 タンタル 161
NT2 タンタル 163
NT2 タンタル 164
NT2 ダームスタチウム 267
NT2 ダームスタチウム 269
NT2 ダームスタチウム 270
NT2 ダームスタチウム 271
NT2 ダームスタチウム 273
NT2 ダームスタチウム 279
NT2 ツリウム 153
NT2 ツリウム 154
NT2 ツリウム 155
NT2 ツリウム 156
NT2 ツリウム 157
NT2 テルビウム 149
NT2 テルビウム 151
NT2 テルル 105
NT2 テルル 106
NT2 テルル 107
NT2 テルル 108
NT2 テルル 109
NT2 テルル 110
NT2 ドブニウム 255
NT2 ドブニウム 256
NT2 ドブニウム 257
NT2 ドブニウム 258
NT2 ドブニウム 260
NT2 ドブニウム 261
NT2 ドブニウム 262
NT2 ドブニウム 263
NT2 トリウム 209
NT2 トリウム 210
NT2 トリウム 211
NT2 トリウム 212
NT2 トリウム 213
NT2 トリウム 214
NT2 トリウム 215
NT2 トリウム 216
NT2 トリウム 217
NT2 トリウム 218
NT2 トリウム 219
NT2 トリウム 220
NT2 トリウム 221
NT2 トリウム 222
NT2 トリウム 223
NT2 トリウム 224
NT2 トリウム 225
NT2 トリウム 226
NT2 トリウム 227
NT2 トリウム 228
NT2 トリウム 229
NT2 トリウム 230
NT2 トリウム 232
NT2 ニホニウム 278
NT2 ニホニウム 283
NT2 ニホニウム 284
NT2 ネオジム 144
NT2 ネプツニウム 225
NT2 ネプツニウム 226
NT2 ネプツニウム 227
NT2 ネプツニウム 229
NT2 ネプツニウム 230
NT2 ネプツニウム 231
NT2 ネプツニウム 233
NT2 ネプツニウム 235
NT2 ネプツニウム 237
NT2 ノーベリウム 251
NT2 ノーベリウム 252
NT2 ノーベリウム 253
NT2 ノーベリウム 254

NT2 ノーベリウム 255
NT2 ノーベリウム 256
NT2 ノーベリウム 257
NT2 ノーベリウム 259
NT2 ノーベリウム 260
NT2 ハッシウム 263
NT2 ハッシウム 264
NT2 ハッシウム 265
NT2 ハッシウム 266
NT2 ハッシウム 267
NT2 ハッシウム 269
NT2 ハッシウム 270
NT2 ハッシウム 271
NT2 ハッシウム 275
NT2 ハフニウム 156
NT2 ハフニウム 157
NT2 ハフニウム 158
NT2 ハフニウム 159
NT2 ハフニウム 160
NT2 ハフニウム 161
NT2 ハフニウム 162
NT2 ハフニウム 174
NT2 バークリウム 235
NT2 バークリウム 243
NT2 バークリウム 244
NT2 バークリウム 245
NT2 バークリウム 247
NT2 バークリウム 249
NT2 ビスマス 184
NT2 ビスマス 185
NT2 ビスマス 186
NT2 ビスマス 187
NT2 ビスマス 188
NT2 ビスマス 189
NT2 ビスマス 190
NT2 ビスマス 191
NT2 ビスマス 192
NT2 ビスマス 193
NT2 ビスマス 194
NT2 ビスマス 195
NT2 ビスマス 196
NT2 ビスマス 197
NT2 ビスマス 199
NT2 ビスマス 201
NT2 ビスマス 203
NT2 ビスマス 210
NT2 ビスマス 211
NT2 ビスマス 212
NT2 ビスマス 213
NT2 ビスマス 214
NT2 フェルミウム 243
NT2 フェルミウム 245
NT2 フェルミウム 246
NT2 フェルミウム 247
NT2 フェルミウム 248
NT2 フェルミウム 249
NT2 フェルミウム 250
NT2 フェルミウム 251
NT2 フェルミウム 252
NT2 フェルミウム 253
NT2 フェルミウム 254
NT2 フェルミウム 255
NT2 フェルミウム 256
NT2 フェルミウム 257
NT2 フランシウム 199
NT2 フランシウム 200
NT2 フランシウム 201
NT2 フランシウム 202
NT2 フランシウム 203
NT2 フランシウム 204
NT2 フランシウム 205
NT2 フランシウム 206
NT2 フランシウム 207
NT2 フランシウム 208
NT2 フランシウム 209
NT2 フランシウム 210
NT2 フランシウム 211
NT2 フランシウム 212
NT2 フランシウム 213
NT2 フランシウム 214
NT2 フランシウム 215
NT2 フランシウム 216
NT2 フランシウム 217
NT2 フランシウム 218
NT2 フランシウム 219
NT2 フランシウム 220
NT2 フランシウム 221
NT2 フランシウム 222
NT2 フランシウム 223
NT2 プルトニウム 228
NT2 プルトニウム 229
NT2 プルトニウム 230
NT2 プルトニウム 232
NT2 プルトニウム 233
NT2 プルトニウム 234
NT2 プルトニウム 235
NT2 プルトニウム 236
NT2 プルトニウム 237
NT2 プルトニウム 238
NT2 プルトニウム 239
NT2 プルトニウム 240
NT2 プルトニウム 241
NT2 プルトニウム 242
NT2 プルトニウム 244
NT2 フレロビウム 285
NT2 フレロビウム 286
NT2 フレロビウム 287
NT2 フレロビウム 288
NT2 フレロビウム 289
NT2 プロトアクチニウム 212
NT2 プロトアクチニウム 213
NT2 プロトアクチニウム 214
NT2 プロトアクチニウム 215
NT2 プロトアクチニウム 216
NT2 プロトアクチニウム 217
NT2 プロトアクチニウム 218
NT2 プロトアクチニウム 219
NT2 プロトアクチニウム 220
NT2 プロトアクチニウム 221
NT2 プロトアクチニウム 222
NT2 プロトアクチニウム 223
NT2 プロトアクチニウム 224
NT2 プロトアクチニウム 225
NT2 プロトアクチニウム 226
NT2 プロトアクチニウム 227
NT2 プロトアクチニウム 228
NT2 プロトアクチニウム 229
NT2 プロトアクチニウム 230
NT2 プロトアクチニウム 231
NT2 プロメチウム 145
NT2 ヘリウム 5
NT2 ベリリウム 8
NT2 ホウ素 9
NT2 ホルミウム 151
NT2 ホルミウム 152
NT2 ホルミウム 153
NT2 ホルミウム 154
NT2 ホルミウム 155
NT2 ポロニウム 186
NT2 ポロニウム 187
NT2 ポロニウム 188
NT2 ポロニウム 189
NT2 ポロニウム 190
NT2 ポロニウム 191
NT2 ポロニウム 192
NT2 ポロニウム 193
NT2 ポロニウム 194
NT2 ポロニウム 195
NT2 ポロニウム 196
NT2 ポロニウム 197
NT2 ポロニウム 198
NT2 ポロニウム 199
NT2 ポロニウム 200
NT2 ポロニウム 201
NT2 ポロニウム 202
NT2 ポロニウム 203
NT2 ポロニウム 204
NT2 ポロニウム 205
NT2 ポロニウム 206
NT2 ポロニウム 207
NT2 ポロニウム 208
NT2 ポロニウム 209
NT2 ポロニウム 210
NT2 ポロニウム 211
NT2 ポロニウム 212
NT2 ポロニウム 213
NT2 ポロニウム 214
NT2 ポロニウム 215
NT2 ポロニウム 216
NT2 ポロニウム 217
NT2 ポロニウム 218
NT2 ボーリウム 260
NT2 ボーリウム 261
NT2 ボーリウム 262
NT2 ボーリウム 264
NT2 ボーリウム 265
NT2 ボーリウム 266
NT2 ボーリウム 267
NT2 ボーリウム 271
NT2 ボーリウム 272
NT2 マイトネリウム 266
NT2 マイトネリウム 268
NT2 マイトネリウム 270
NT2 マイトネリウム 275
NT2 マイトネリウム 276
NT2 メンデレビウム 245
NT2 メンデレビウム 246
NT2 メンデレビウム 247
NT2 メンデレビウム 248
NT2 メンデレビウム 249
NT2 メンデレビウム 250
NT2 メンデレビウム 251
NT2 メンデレビウム 255
NT2 メンデレビウム 256
NT2 メンデレビウム 257
NT2 メンデレビウム 258
NT2 メンデレビウム 259
NT2 モスコビウム 287
NT2 モスコビウム 288
NT2 ユウロピウム 147
NT2 ユウロピウム 148
NT2 ヨウ素 108
NT2 ヨウ素 111
NT2 ラザホージウム 253
NT2 ラザホージウム 254
NT2 ラザホージウム 255
NT2 ラザホージウム 256
NT2 ラザホージウム 257
NT2 ラザホージウム 258
NT2 ラザホージウム 259

NT2 ラザホージウム 261
NT2 ラジウム 201
NT2 ラジウム 202
NT2 ラジウム 203
NT2 ラジウム 204
NT2 ラジウム 205
NT2 ラジウム 206
NT2 ラジウム 207
NT2 ラジウム 208
NT2 ラジウム 209
NT2 ラジウム 210
NT2 ラジウム 211
NT2 ラジウム 212
NT2 ラジウム 213
NT2 ラジウム 214
NT2 ラジウム 215
NT2 ラジウム 216
NT2 ラジウム 217
NT2 ラジウム 218
NT2 ラジウム 219
NT2 ラジウム 220
NT2 ラジウム 221
NT2 ラジウム 222
NT2 ラジウム 223
NT2 ラジウム 224
NT2 ラジウム 226
NT2 ラドン 193
NT2 ラドン 194
NT2 ラドン 195
NT2 ラドン 197
NT2 ラドン 198
NT2 ラドン 199
NT2 ラドン 200
NT2 ラドン 201
NT2 ラドン 202
NT2 ラドン 203
NT2 ラドン 204
NT2 ラドン 205
NT2 ラドン 206
NT2 ラドン 207
NT2 ラドン 208
NT2 ラドン 209
NT2 ラドン 210
NT2 ラドン 211
NT2 ラドン 212
NT2 ラドン 213
NT2 ラドン 214
NT2 ラドン 215
NT2 ラドン 216
NT2 ラドン 217
NT2 ラドン 218
NT2 ラドン 219
NT2 ラドン 220
NT2 ラドン 221
NT2 ラドン 222
NT2 リチウム 5
NT2 リバモリウム 290
NT2 リバモリウム 291
NT2 リバモリウム 292
NT2 リバモリウム 293
NT2 ルテチウム 155
NT2 ルテチウム 156
NT2 ルテチウム 157
NT2 ルテチウム 158
NT2 ルテチウム 159
NT2 レニウム 160
NT2 レニウム 161
NT2 レニウム 162
NT2 レニウム 163
NT2 レニウム 164
NT2 レニウム 165
NT2 レニウム 166
NT2 レニウム 167
NT2 レニウム 168
NT2 レニウム 169
NT2 レントゲニウム 272
NT2 レントゲニウム 273
NT2 レントゲニウム 274
NT2 レントゲニウム 279
NT2 レントゲニウム 280
NT2 ローレンシウム 251
NT2 ローレンシウム 252
NT2 ローレンシウム 253
NT2 ローレンシウム 254
NT2 ローレンシウム 255
NT2 ローレンシウム 256
NT2 ローレンシウム 257
NT2 ローレンシウム 258
NT2 ローレンシウム 259
NT2 ローレンシウム 260
NT2 ローレンシウム 264
NT2 ローレンシウム 265
NT2 ローレンシウム 266
NT2 鉛 178
NT2 鉛 180
NT2 鉛 181
NT2 鉛 182
NT2 鉛 183
NT2 鉛 184
NT2 鉛 185
NT2 鉛 186
NT2 鉛 187
NT2 鉛 188
NT2 鉛 189
NT2 鉛 190
NT2 鉛 191
NT2 鉛 192
NT2 鉛 210
NT2 金 171
NT2 金 172
NT2 金 173
NT2 金 174
NT2 金 175
NT2 金 176
NT2 金 177
NT2 金 178
NT2 金 179
NT2 金 181
NT2 金 183
NT2 金 184
NT2 金 185
NT2 水銀 171
NT2 水銀 172
NT2 水銀 173
NT2 水銀 174
NT2 水銀 175
NT2 水銀 176
NT2 水銀 177
NT2 水銀 178
NT2 水銀 179
NT2 水銀 180
NT2 水銀 181
NT2 水銀 182
NT2 水銀 183
NT2 水銀 184
NT2 水銀 185
NT2 水銀 186
NT2 水銀 187
NT2 水銀 188
NT2 白金 166
NT2 白金 167
NT2 白金 168
NT2 白金 169
NT2 白金 170
NT2 白金 171
NT2 白金 172
NT2 白金 173
NT2 白金 174
NT2 白金 175
NT2 白金 176
NT2 白金 177
NT2 白金 178
NT2 白金 179
NT2 白金 180
NT2 白金 181
NT2 白金 182
NT2 白金 183
NT2 白金 184
NT2 白金 185
NT2 白金 186
NT2 白金 188
NT2 白金 190
NT1 ナノ秒寿命放射性同位体
NT2 アクチニウム 217
NT2 アスタチン 213
NT2 アスタチン 214
NT2 アルゴン 30
NT2 アルミニウム 40
NT2 アンチモン 113
NT2 アンチモン 117
NT2 オスミウム 182
NT2 ガドリニウム 136
NT2 ガドリニウム 147
NT2 ガドリニウム 148
NT2 カリウム 40
NT2 カルシウム 34
NT2 クリプトン 86
NT2 クリプトン 97
NT2 クロム 65
NT2 クロム 66
NT2 ゲルマニウム 86
NT2 ゲルマニウム 88
NT2 ゲルマニウム 89
NT2 コバルト 49
NT2 ジルコニウム 109
NT2 スカンジウム 38
NT2 セレン 64
NT2 チタン 58
NT2 チタン 59
NT2 テルル 105
NT2 トリウム 218
NT2 ナトリウム 22
NT2 ネオン 33
NT2 ネプツニウム 237
NT2 バナジウム 61
NT2 バナジウム 62
NT2 バナジウム 63
NT2 バリウム 138
NT2 ビスマス 211
NT2 フェルミウム 256
NT2 フッ素 18
NT2 フッ素 28
NT2 フッ素 30
NT2 フッ素 31
NT2 フランシウム 211
NT2 フランシウム 212
NT2 フランシウム 213
NT2 フランシウム 215
NT2 フランシウム 216
NT2 プルトニウム 237

NT2 プロトアクチニウム 219
NT2 プロトアクチニウム 220
NT2 ポロニウム 210
NT2 ポロニウム 212
NT2 マグネシウム 37
NT2 マグネシウム 39
NT2 マンガン 45
NT2 モリブデン 92
NT2 モリブデン 94
NT2 ラジウム 216
NT2 ラドン 210
NT2 ラドン 211
NT2 ラドン 214
NT2 リン 25
NT2 ルビジウム 85
NT2 ロジウム 90
NT2 ロジウム 91
NT2 鉛 194
NT2 鉛 200
NT2 塩素 29
NT2 塩素 30
NT2 酸素 25
NT2 酸素 26
NT2 酸素 27
NT2 臭素 83
NT2 炭素 21
NT1 ベータ崩壊放射性同位体
NT2 ベータプラス崩壊放射性同位体
NT3 アスタチン 205
NT3 アスタチン 206
NT3 アメリシウム 235
NT3 アメリシウム 236
NT3 アルゴン 31
NT3 アルゴン 32
NT3 アルゴン 33
NT3 アルゴン 34
NT3 アルゴン 35
NT3 アルミニウム 22
NT3 アルミニウム 23
NT3 アルミニウム 24
NT3 アルミニウム 25
NT3 アルミニウム 26
NT3 アンチモン 104
NT3 アンチモン 105
NT3 アンチモン 108
NT3 アンチモン 110
NT3 アンチモン 111
NT3 アンチモン 112
NT3 アンチモン 113
NT3 アンチモン 114
NT3 アンチモン 115
NT3 アンチモン 116
NT3 アンチモン 117
NT3 アンチモン 118
NT3 アンチモン 120
NT3 アンチモン 122
NT3 イッテルビウム 153
NT3 イッテルビウム 158
NT3 イッテルビウム 160
NT3 イッテルビウム 161
NT3 イッテルビウム 162
NT3 イッテルビウム 163
NT3 イッテルビウム 165
NT3 イッテルビウム 167
NT3 イットリウム 79
NT3 イットリウム 80
NT3 イットリウム 81
NT3 イットリウム 82
NT3 イットリウム 83
NT3 イットリウム 84
NT3 イットリウム 85
NT3 イットリウム 86
NT3 イットリウム 87
NT3 イットリウム 88
NT3 イリジウム 178
NT3 イリジウム 179
NT3 イリジウム 180
NT3 イリジウム 181
NT3 イリジウム 182
NT3 イリジウム 183
NT3 イリジウム 184
NT3 イリジウム 185
NT3 イリジウム 186
NT3 イリジウム 188
NT3 イリジウム 190
NT3 インジウム 100
NT3 インジウム 103
NT3 インジウム 104
NT3 インジウム 105
NT3 インジウム 106
NT3 インジウム 107
NT3 インジウム 108
NT3 インジウム 109
NT3 インジウム 110
NT3 インジウム 112
NT3 インジウム 114
NT3 エルビウム 145
NT3 エルビウム 146
NT3 エルビウム 147
NT3 エルビウム 148
NT3 エルビウム 149
NT3 エルビウム 150
NT3 エルビウム 151
NT3 エルビウム 152
NT3 エルビウム 153
NT3 エルビウム 154
NT3 エルビウム 155
NT3 エルビウム 156
NT3 エルビウム 157
NT3 エルビウム 158
NT3 エルビウム 159
NT3 エルビウム 161
NT3 エルビウム 163
NT3 オスミウム 172
NT3 オスミウム 173
NT3 オスミウム 174
NT3 オスミウム 175
NT3 オスミウム 176
NT3 オスミウム 177
NT3 オスミウム 178
NT3 オスミウム 179
NT3 オスミウム 181
NT3 オスミウム 183
NT3 カドミウム 100
NT3 カドミウム 101
NT3 カドミウム 102
NT3 カドミウム 103
NT3 カドミウム 104
NT3 カドミウム 105
NT3 カドミウム 107
NT3 カドミウム 97
NT3 カドミウム 98
NT3 カドミウム 99
NT3 ガドリニウム 135
NT3 ガドリニウム 137
NT3 ガドリニウム 139
NT3 ガドリニウム 142
NT3 ガドリニウム 143
NT3 ガドリニウム 144
NT3 ガドリニウム 145
NT3 ガドリニウム 146
NT3 ガドリニウム 147
NT3 カリウム 35
NT3 カリウム 36
NT3 カリウム 37
NT3 カリウム 38
NT3 カリウム 40
NT3 ガリウム 60
NT3 ガリウム 62
NT3 ガリウム 63
NT3 ガリウム 64
NT3 ガリウム 65
NT3 ガリウム 66
NT3 ガリウム 68
NT3 カルシウム 36
NT3 カルシウム 37
NT3 カルシウム 38
NT3 カルシウム 39
NT3 キセノン 110
NT3 キセノン 111
NT3 キセノン 112
NT3 キセノン 113
NT3 キセノン 114
NT3 キセノン 115
NT3 キセノン 116
NT3 キセノン 117
NT3 キセノン 118
NT3 キセノン 119
NT3 キセノン 120
NT3 キセノン 121
NT3 キセノン 122
NT3 キセノン 123
NT3 キセノン 125
NT3 キュリウム 232
NT3 クリプトン 69
NT3 クリプトン 71
NT3 クリプトン 72
NT3 クリプトン 73
NT3 クリプトン 74
NT3 クリプトン 75
NT3 クリプトン 77
NT3 クリプトン 79
NT3 クロム 42
NT3 クロム 45
NT3 クロム 46
NT3 クロム 47
NT3 クロム 49
NT3 ケイ素 24
NT3 ケイ素 25
NT3 ケイ素 26
NT3 ケイ素 27
NT3 ゲルマニウム 61
NT3 ゲルマニウム 63
NT3 ゲルマニウム 64
NT3 ゲルマニウム 65
NT3 ゲルマニウム 66
NT3 ゲルマニウム 67
NT3 ゲルマニウム 69
NT3 コバルト 52
NT3 コバルト 53
NT3 コバルト 54
NT3 コバルト 55
NT3 コバルト 56
NT3 コバルト 58
NT3 サマリウム 132
NT3 サマリウム 133
NT3 サマリウム 134
NT3 サマリウム 135
NT3 サマリウム 136
NT3 サマリウム 137

NT3 サマリウム 138
NT3 サマリウム 139
NT3 サマリウム 140
NT3 サマリウム 141
NT3 サマリウム 142
NT3 サマリウム 143
NT3 ジスプロシウム 140
NT3 ジスプロシウム 145
NT3 ジスプロシウム 146
NT3 ジスプロシウム 147
NT3 ジスプロシウム 148
NT3 ジスプロシウム 149
NT3 ジスプロシウム 150
NT3 ジスプロシウム 151
NT3 ジスプロシウム 152
NT3 ジスプロシウム 153
NT3 ジスプロシウム 155
NT3 ジスプロシウム 157
NT3 ジルコニウム 81
NT3 ジルコニウム 82
NT3 ジルコニウム 83
NT3 ジルコニウム 84
NT3 ジルコニウム 85
NT3 ジルコニウム 87
NT3 ジルコニウム 89
NT3 スカンジウム 40
NT3 スカンジウム 41
NT3 スカンジウム 42
NT3 スカンジウム 43
NT3 スカンジウム 44
NT3 スズ 100
NT3 スズ 102
NT3 スズ 103
NT3 スズ 105
NT3 スズ 106
NT3 スズ 107
NT3 スズ 108
NT3 スズ 109
NT3 スズ 111
NT3 ストロンチウム 75
NT3 ストロンチウム 76
NT3 ストロンチウム 77
NT3 ストロンチウム 78
NT3 ストロンチウム 79
NT3 ストロンチウム 80
NT3 ストロンチウム 81
NT3 ストロンチウム 83
NT3 セシウム 114
NT3 セシウム 115
NT3 セシウム 116
NT3 セシウム 117
NT3 セシウム 118
NT3 セシウム 119
NT3 セシウム 120
NT3 セシウム 121
NT3 セシウム 122
NT3 セシウム 123
NT3 セシウム 124
NT3 セシウム 125
NT3 セシウム 126
NT3 セシウム 127
NT3 セシウム 128
NT3 セシウム 129
NT3 セシウム 130
NT3 セシウム 132
NT3 セリウム 121
NT3 セリウム 125
NT3 セリウム 127
NT3 セリウム 128
NT3 セリウム 129
NT3 セリウム 130
NT3 セリウム 131
NT3 セリウム 132
NT3 セリウム 133
NT3 セリウム 135
NT3 セリウム 137
NT3 セレン 65
NT3 セレン 67
NT3 セレン 68
NT3 セレン 69
NT3 セレン 70
NT3 セレン 71
NT3 セレン 73
NT3 タリウム 182
NT3 タリウム 184
NT3 タリウム 186
NT3 タリウム 188
NT3 タリウム 189
NT3 タリウム 190
NT3 タリウム 191
NT3 タリウム 192
NT3 タリウム 193
NT3 タリウム 194
NT3 タリウム 195
NT3 タリウム 196
NT3 タリウム 197
NT3 タリウム 198
NT3 タリウム 200
NT3 タングステン 157
NT3 タングステン 168
NT3 タングステン 169
NT3 タングステン 170
NT3 タングステン 171
NT3 タングステン 172
NT3 タングステン 173
NT3 タングステン 175
NT3 タングステン 177
NT3 タングステン 190
NT3 タンタル 165
NT3 タンタル 166
NT3 タンタル 167
NT3 タンタル 168
NT3 タンタル 169
NT3 タンタル 170
NT3 タンタル 171
NT3 タンタル 172
NT3 タンタル 173
NT3 タンタル 174
NT3 タンタル 175
NT3 タンタル 176
NT3 タンタル 177
NT3 タンタル 178
NT3 チタン 39
NT3 チタン 40
NT3 チタン 41
NT3 チタン 42
NT3 チタン 43
NT3 チタン 45
NT3 ツリウム 148
NT3 ツリウム 156
NT3 ツリウム 157
NT3 ツリウム 158
NT3 ツリウム 159
NT3 ツリウム 160
NT3 ツリウム 161
NT3 ツリウム 162
NT3 ツリウム 163
NT3 ツリウム 164
NT3 ツリウム 165
NT3 ツリウム 166
NT3 テクネチウム 88
NT3 テクネチウム 89
NT3 テクネチウム 90
NT3 テクネチウム 91
NT3 テクネチウム 92
NT3 テクネチウム 93
NT3 テクネチウム 94
NT3 テクネチウム 95
NT3 テクネチウム 96
NT3 テルビウム 139
NT3 テルビウム 141
NT3 テルビウム 143
NT3 テルビウム 144
NT3 テルビウム 145
NT3 テルビウム 146
NT3 テルビウム 147
NT3 テルビウム 148
NT3 テルビウム 149
NT3 テルビウム 150
NT3 テルビウム 151
NT3 テルビウム 152
NT3 テルビウム 153
NT3 テルビウム 154
NT3 テルビウム 156
NT3 テルル 107
NT3 テルル 108
NT3 テルル 109
NT3 テルル 110
NT3 テルル 111
NT3 テルル 112
NT3 テルル 113
NT3 テルル 114
NT3 テルル 115
NT3 テルル 116
NT3 テルル 117
NT3 テルル 118
NT3 テルル 119
NT3 テルル 121
NT3 ナトリウム 20
NT3 ナトリウム 21
NT3 ナトリウム 22
NT3 ニオブ 83
NT3 ニオブ 84
NT3 ニオブ 85
NT3 ニオブ 87
NT3 ニオブ 88
NT3 ニオブ 89
NT3 ニオブ 90
NT3 ニオブ 92
NT3 ニッケル 49
NT3 ニッケル 50
NT3 ニッケル 52
NT3 ニッケル 53
NT3 ニッケル 55
NT3 ニッケル 56
NT3 ニッケル 57
NT3 ネオジム 127
NT3 ネオジム 128
NT3 ネオジム 129
NT3 ネオジム 130
NT3 ネオジム 131
NT3 ネオジム 132
NT3 ネオジム 133
NT3 ネオジム 134
NT3 ネオジム 135
NT3 ネオジム 136
NT3 ネオジム 137
NT3 ネオジム 138
NT3 ネオジム 139
NT3 ネオジム 141

NT3 ネオン 17
NT3 ネオン 18
NT3 ネオン 19
NT3 ネプツニウム 234
NT3 バナジウム 42
NT3 バナジウム 43
NT3 バナジウム 44
NT3 バナジウム 45
NT3 バナジウム 46
NT3 バナジウム 47
NT3 バナジウム 48
NT3 ハフニウム 154
NT3 ハフニウム 155
NT3 ハフニウム 162
NT3 ハフニウム 163
NT3 ハフニウム 166
NT3 ハフニウム 167
NT3 ハフニウム 168
NT3 ハフニウム 169
NT3 パラジウム 101
NT3 パラジウム 93
NT3 パラジウム 94
NT3 パラジウム 95
NT3 パラジウム 97
NT3 パラジウム 98
NT3 パラジウム 99
NT3 バリウム 114
NT3 バリウム 115
NT3 バリウム 116
NT3 バリウム 117
NT3 バリウム 118
NT3 バリウム 119
NT3 バリウム 120
NT3 バリウム 121
NT3 バリウム 122
NT3 バリウム 123
NT3 バリウム 124
NT3 バリウム 125
NT3 バリウム 126
NT3 バリウム 127
NT3 バリウム 129
NT3 バークリウム 236
NT3 バークリウム 238
NT3 ビスマス 194
NT3 ビスマス 197
NT3 ビスマス 200
NT3 ビスマス 202
NT3 ビスマス 203
NT3 ビスマス 205
NT3 ビスマス 206
NT3 ビスマス 207
NT3 ヒ素 66
NT3 ヒ素 67
NT3 ヒ素 68
NT3 ヒ素 69
NT3 ヒ素 70
NT3 ヒ素 71
NT3 ヒ素 72
NT3 ヒ素 74
NT3 フッ素 17
NT3 フッ素 18
NT3 プラセオジム 126
NT3 プラセオジム 127
NT3 プラセオジム 129
NT3 プラセオジム 130
NT3 プラセオジム 131
NT3 プラセオジム 132
NT3 プラセオジム 133
NT3 プラセオジム 134
NT3 プラセオジム 135
NT3 プラセオジム 136
NT3 プラセオジム 137
NT3 プラセオジム 138
NT3 プラセオジム 139
NT3 プラセオジム 140
NT3 プロトアクチニウム 230
NT3 プロメチウム 132
NT3 プロメチウム 133
NT3 プロメチウム 134
NT3 プロメチウム 135
NT3 プロメチウム 136
NT3 プロメチウム 137
NT3 プロメチウム 138
NT3 プロメチウム 139
NT3 プロメチウム 140
NT3 プロメチウム 141
NT3 プロメチウム 142
NT3 ホウ素 8
NT3 ホルミウム 145
NT3 ホルミウム 146
NT3 ホルミウム 147
NT3 ホルミウム 148
NT3 ホルミウム 149
NT3 ホルミウム 150
NT3 ホルミウム 151
NT3 ホルミウム 152
NT3 ホルミウム 153
NT3 ホルミウム 154
NT3 ホルミウム 155
NT3 ホルミウム 156
NT3 ホルミウム 157
NT3 ホルミウム 158
NT3 ホルミウム 160
NT3 ホルミウム 162
NT3 ポロニウム 198
NT3 ポロニウム 199
NT3 ポロニウム 200
NT3 ポロニウム 201
NT3 ポロニウム 202
NT3 ポロニウム 203
NT3 ポロニウム 205
NT3 ポロニウム 207
NT3 マグネシウム 20
NT3 マグネシウム 21
NT3 マグネシウム 22
NT3 マグネシウム 23
NT3 マンガン 48
NT3 マンガン 49
NT3 マンガン 50
NT3 マンガン 51
NT3 マンガン 52
NT3 モリブデン 86
NT3 モリブデン 87
NT3 モリブデン 88
NT3 モリブデン 89
NT3 モリブデン 90
NT3 モリブデン 91
NT3 ユウロピウム 132
NT3 ユウロピウム 134
NT3 ユウロピウム 135
NT3 ユウロピウム 136
NT3 ユウロピウム 138
NT3 ユウロピウム 139
NT3 ユウロピウム 140
NT3 ユウロピウム 141
NT3 ユウロピウム 142
NT3 ユウロピウム 143
NT3 ユウロピウム 144
NT3 ユウロピウム 145
NT3 ユウロピウム 146
NT3 ユウロピウム 147
NT3 ユウロピウム 148
NT3 ユウロピウム 150
NT3 ユウロピウム 152
NT3 ヨウ素 110
NT3 ヨウ素 111
NT3 ヨウ素 112
NT3 ヨウ素 113
NT3 ヨウ素 114
NT3 ヨウ素 115
NT3 ヨウ素 116
NT3 ヨウ素 117
NT3 ヨウ素 118
NT3 ヨウ素 119
NT3 ヨウ素 120
NT3 ヨウ素 121
NT3 ヨウ素 122
NT3 ヨウ素 124
NT3 ヨウ素 126
NT3 ヨウ素 128
NT3 ラドン 207
NT3 ラドン 209
NT3 ランタン 121
NT3 ランタン 125
NT3 ランタン 126
NT3 ランタン 127
NT3 ランタン 128
NT3 ランタン 129
NT3 ランタン 130
NT3 ランタン 131
NT3 ランタン 132
NT3 ランタン 133
NT3 ランタン 134
NT3 ランタン 135
NT3 ランタン 136
NT3 リン 26
NT3 リン 28
NT3 リン 29
NT3 リン 30
NT3 ルテチウム 153
NT3 ルテチウム 161
NT3 ルテチウム 162
NT3 ルテチウム 163
NT3 ルテチウム 164
NT3 ルテチウム 165
NT3 ルテチウム 166
NT3 ルテチウム 167
NT3 ルテチウム 168
NT3 ルテチウム 169
NT3 ルテチウム 170
NT3 ルテチウム 171
NT3 ルテチウム 174
NT3 ルテニウム 88
NT3 ルテニウム 89
NT3 ルテニウム 92
NT3 ルテニウム 93
NT3 ルテニウム 95
NT3 ルビジウム 73
NT3 ルビジウム 74
NT3 ルビジウム 75
NT3 ルビジウム 76
NT3 ルビジウム 77
NT3 ルビジウム 78
NT3 ルビジウム 79
NT3 ルビジウム 80
NT3 ルビジウム 81
NT3 ルビジウム 82
NT3 ルビジウム 84
NT3 レニウム 165
NT3 レニウム 170

NT3 レニウム 171
NT3 レニウム 172
NT3 レニウム 174
NT3 レニウム 175
NT3 レニウム 176
NT3 レニウム 177
NT3 レニウム 178
NT3 レニウム 179
NT3 レニウム 180
NT3 レニウム 182
NT3 ロジウム 100
NT3 ロジウム 102
NT3 ロジウム 91
NT3 ロジウム 92
NT3 ロジウム 93
NT3 ロジウム 94
NT3 ロジウム 95
NT3 ロジウム 96
NT3 ロジウム 97
NT3 ロジウム 98
NT3 ロジウム 99
NT3 亜鉛 57
NT3 亜鉛 59
NT3 亜鉛 60
NT3 亜鉛 61
NT3 亜鉛 62
NT3 亜鉛 63
NT3 亜鉛 65
NT3 鉛 187
NT3 鉛 188
NT3 鉛 189
NT3 鉛 190
NT3 鉛 191
NT3 鉛 192
NT3 鉛 193
NT3 鉛 194
NT3 鉛 195
NT3 鉛 199
NT3 鉛 201
NT3 塩素 31
NT3 塩素 32
NT3 塩素 33
NT3 塩素 34
NT3 塩素 36
NT3 金 182
NT3 金 184
NT3 金 185
NT3 金 186
NT3 金 187
NT3 金 188
NT3 金 189
NT3 金 190
NT3 金 192
NT3 金 194
NT3 金 196
NT3 銀 100
NT3 銀 101
NT3 銀 102
NT3 銀 103
NT3 銀 104
NT3 銀 105
NT3 銀 106
NT3 銀 108
NT3 銀 94
NT3 銀 96
NT3 銀 98
NT3 銀 99
NT3 酸素 13
NT3 酸素 14
NT3 酸素 15
NT3 臭素 69
NT3 臭素 70
NT3 臭素 71
NT3 臭素 72
NT3 臭素 73
NT3 臭素 74
NT3 臭素 75
NT3 臭素 76
NT3 臭素 77
NT3 臭素 78
NT3 臭素 80
NT3 水銀 179
NT3 水銀 181
NT3 水銀 182
NT3 水銀 183
NT3 水銀 184
NT3 水銀 185
NT3 水銀 186
NT3 水銀 187
NT3 水銀 188
NT3 水銀 191
NT3 水銀 193
NT3 炭素 10
NT3 炭素 11
NT3 炭素 9
NT3 窒素 12
NT3 窒素 13
NT3 鉄 45
NT3 鉄 46
NT3 鉄 49
NT3 鉄 51
NT3 鉄 52
NT3 鉄 53
NT3 銅 56
NT3 銅 57
NT3 銅 58
NT3 銅 59
NT3 銅 60
NT3 銅 61
NT3 銅 62
NT3 銅 64
NT3 白金 174
NT3 白金 182
NT3 白金 183
NT3 白金 184
NT3 白金 185
NT3 白金 187
NT3 白金 189
NT3 硫黄 28
NT3 硫黄 29
NT3 硫黄 30
NT3 硫黄 31
NT2 ベータマイナス崩壊放射性同位体
NT3 アインスタイニウム 254
NT3 アインスタイニウム 255
NT3 アインスタイニウム 256
NT3 アインスタイニウム 257
NT3 アクチニウム 226
NT3 アクチニウム 227
NT3 アクチニウム 228
NT3 アクチニウム 229
NT3 アクチニウム 230
NT3 アクチニウム 231
NT3 アクチニウム 232
NT3 アクチニウム 233
NT3 アクチニウム 234
NT3 アクチニウム 235
NT3 アクチニウム 236
NT3 アスタチン 217
NT3 アスタチン 218
NT3 アスタチン 219
NT3 アスタチン 220
NT3 アスタチン 221
NT3 アスタチン 222
NT3 アスタチン 223
NT3 アメリシウム 242
NT3 アメリシウム 244
NT3 アメリシウム 245
NT3 アメリシウム 246
NT3 アメリシウム 247
NT3 アメリシウム 248
NT3 アメリシウム 249
NT3 アルゴン 39
NT3 アルゴン 41
NT3 アルゴン 42
NT3 アルゴン 43
NT3 アルゴン 44
NT3 アルゴン 45
NT3 アルゴン 46
NT3 アルゴン 48
NT3 アルゴン 52
NT3 アルゴン 53
NT3 アルミニウム 28
NT3 アルミニウム 29
NT3 アルミニウム 30
NT3 アルミニウム 31
NT3 アルミニウム 32
NT3 アルミニウム 34
NT3 アルミニウム 36
NT3 アルミニウム 37
NT3 アルミニウム 40
NT3 アルミニウム 41
NT3 アルミニウム 42
NT3 アンチモン 122
NT3 アンチモン 124
NT3 アンチモン 125
NT3 アンチモン 126
NT3 アンチモン 127
NT3 アンチモン 128
NT3 アンチモン 129
NT3 アンチモン 130
NT3 アンチモン 131
NT3 アンチモン 132
NT3 アンチモン 133
NT3 アンチモン 134
NT3 アンチモン 135
NT3 アンチモン 136
NT3 アンチモン 137
NT3 アンチモン 138
NT3 アンチモン 139
NT3 イッテルビウム 175
NT3 イッテルビウム 177
NT3 イッテルビウム 178
NT3 イッテルビウム 179
NT3 イッテルビウム 180
NT3 イッテルビウム 181
NT3 イットリウム 100
NT3 イットリウム 101
NT3 イットリウム 102
NT3 イットリウム 103
NT3 イットリウム 104
NT3 イットリウム 105
NT3 イットリウム 106
NT3 イットリウム 107
NT3 イットリウム 108
NT3 イットリウム 90
NT3 イットリウム 91
NT3 イットリウム 92
NT3 イットリウム 93

NT3 イットリウム 94
NT3 イットリウム 95
NT3 イットリウム 96
NT3 イットリウム 97
NT3 イットリウム 98
NT3 イットリウム 99
NT3 イリジウム 192
NT3 イリジウム 194
NT3 イリジウム 195
NT3 イリジウム 196
NT3 イリジウム 197
NT3 イリジウム 198
NT3 イリジウム 199
NT3 イリジウム 202
NT3 インジウム 112
NT3 インジウム 114
NT3 インジウム 115
NT3 インジウム 116
NT3 インジウム 117
NT3 インジウム 118
NT3 インジウム 119
NT3 インジウム 120
NT3 インジウム 121
NT3 インジウム 122
NT3 インジウム 123
NT3 インジウム 124
NT3 インジウム 125
NT3 インジウム 126
NT3 インジウム 127
NT3 インジウム 128
NT3 インジウム 129
NT3 インジウム 130
NT3 インジウム 131
NT3 インジウム 132
NT3 インジウム 133
NT3 インジウム 134
NT3 インジウム 135
NT3 ウラン 237
NT3 ウラン 239
NT3 ウラン 240
NT3 ウラン 241
NT3 ウラン 242
NT3 エルビウム 169
NT3 エルビウム 171
NT3 エルビウム 172
NT3 エルビウム 173
NT3 エルビウム 174
NT3 エルビウム 175
NT3 エルビウム 176
NT3 エルビウム 177
NT3 オスミウム 191
NT3 オスミウム 193
NT3 オスミウム 194
NT3 オスミウム 195
NT3 オスミウム 196
NT3 オスミウム 197
NT3 オスミウム 199
NT3 オスミウム 200
NT3 カドミウム 113
NT3 カドミウム 115
NT3 カドミウム 117
NT3 カドミウム 118
NT3 カドミウム 119
NT3 カドミウム 120
NT3 カドミウム 121
NT3 カドミウム 122
NT3 カドミウム 123
NT3 カドミウム 124
NT3 カドミウム 125
NT3 カドミウム 126
NT3 カドミウム 127
NT3 カドミウム 128
NT3 カドミウム 129
NT3 カドミウム 130
NT3 カドミウム 131
NT3 カドミウム 132
NT3 ガドリニウム 159
NT3 ガドリニウム 161
NT3 ガドリニウム 162
NT3 ガドリニウム 163
NT3 ガドリニウム 164
NT3 ガドリニウム 165
NT3 ガドリニウム 166
NT3 ガドリニウム 168
NT3 カリウム 40
NT3 カリウム 42
NT3 カリウム 43
NT3 カリウム 44
NT3 カリウム 45
NT3 カリウム 46
NT3 カリウム 47
NT3 カリウム 48
NT3 カリウム 49
NT3 カリウム 50
NT3 カリウム 51
NT3 カリウム 52
NT3 カリウム 53
NT3 カリウム 54
NT3 カリウム 55
NT3 カリウム 56
NT3 ガリウム 70
NT3 ガリウム 72
NT3 ガリウム 73
NT3 ガリウム 74
NT3 ガリウム 75
NT3 ガリウム 76
NT3 ガリウム 77
NT3 ガリウム 78
NT3 ガリウム 79
NT3 ガリウム 80
NT3 ガリウム 81
NT3 ガリウム 82
NT3 ガリウム 83
NT3 ガリウム 84
NT3 ガリウム 85
NT3 ガリウム 86
NT3 カリフォルニウム 253
NT3 カリフォルニウム 255
NT3 カルシウム 45
NT3 カルシウム 47
NT3 カルシウム 49
NT3 カルシウム 50
NT3 カルシウム 51
NT3 カルシウム 52
NT3 カルシウム 53
NT3 カルシウム 54
NT3 カルシウム 55
NT3 カルシウム 56
NT3 カルシウム 57
NT3 カルシウム 58
NT3 カルシウム 60
NT3 キセノン 133
NT3 キセノン 135
NT3 キセノン 137
NT3 キセノン 138
NT3 キセノン 139
NT3 キセノン 140
NT3 キセノン 141
NT3 キセノン 142
NT3 キセノン 143
NT3 キセノン 144
NT3 キセノン 145
NT3 キセノン 147
NT3 キュリウム 249
NT3 キュリウム 250
NT3 キュリウム 251
NT3 クリプトン 100
NT3 クリプトン 85
NT3 クリプトン 87
NT3 クリプトン 88
NT3 クリプトン 89
NT3 クリプトン 90
NT3 クリプトン 91
NT3 クリプトン 92
NT3 クリプトン 93
NT3 クリプトン 94
NT3 クリプトン 95
NT3 クリプトン 97
NT3 クリプトン 99
NT3 クロム 55
NT3 クロム 56
NT3 クロム 57
NT3 クロム 58
NT3 クロム 59
NT3 クロム 60
NT3 クロム 62
NT3 クロム 63
NT3 クロム 64
NT3 クロム 65
NT3 クロム 66
NT3 クロム 67
NT3 クロム 68
NT3 ケイ素 31
NT3 ケイ素 32
NT3 ケイ素 33
NT3 ケイ素 34
NT3 ケイ素 35
NT3 ケイ素 36
NT3 ケイ素 37
NT3 ケイ素 38
NT3 ケイ素 39
NT3 ケイ素 43
NT3 ケイ素 44
NT3 ゲルマニウム 75
NT3 ゲルマニウム 77
NT3 ゲルマニウム 78
NT3 ゲルマニウム 79
NT3 ゲルマニウム 80
NT3 ゲルマニウム 81
NT3 ゲルマニウム 82
NT3 ゲルマニウム 83
NT3 ゲルマニウム 84
NT3 ゲルマニウム 85
NT3 ゲルマニウム 86
NT3 ゲルマニウム 87
NT3 ゲルマニウム 88
NT3 ゲルマニウム 89
NT3 コバルト 60
NT3 コバルト 61
NT3 コバルト 62
NT3 コバルト 63
NT3 コバルト 64
NT3 コバルト 65
NT3 コバルト 66
NT3 コバルト 67
NT3 コバルト 71
NT3 コバルト 72
NT3 コバルト 73
NT3 コバルト 74
NT3 コバルト 75

NT3 サマリウム 151
NT3 サマリウム 153
NT3 サマリウム 155
NT3 サマリウム 156
NT3 サマリウム 157
NT3 サマリウム 158
NT3 サマリウム 159
NT3 サマリウム 160
NT3 サマリウム 161
NT3 サマリウム 162
NT3 サマリウム 163
NT3 サマリウム 164
NT3 サマリウム 165
NT3 ジスプロシウム 165
NT3 ジスプロシウム 166
NT3 ジスプロシウム 167
NT3 ジスプロシウム 168
NT3 ジスプロシウム 169
NT3 ジスプロシウム 170
NT3 ジスプロシウム 171
NT3 ジスプロシウム 172
NT3 ジスプロシウム 173
NT3 ジルコニウム 100
NT3 ジルコニウム 101
NT3 ジルコニウム 102
NT3 ジルコニウム 103
NT3 ジルコニウム 104
NT3 ジルコニウム 105
NT3 ジルコニウム 106
NT3 ジルコニウム 107
NT3 ジルコニウム 108
NT3 ジルコニウム 109
NT3 ジルコニウム 110
NT3 ジルコニウム 93
NT3 ジルコニウム 95
NT3 ジルコニウム 97
NT3 ジルコニウム 98
NT3 ジルコニウム 99
NT3 スカンジウム 46
NT3 スカンジウム 47
NT3 スカンジウム 48
NT3 スカンジウム 49
NT3 スカンジウム 50
NT3 スカンジウム 51
NT3 スカンジウム 52
NT3 スカンジウム 53
NT3 スカンジウム 56
NT3 スカンジウム 57
NT3 スカンジウム 58
NT3 スカンジウム 59
NT3 スカンジウム 60
NT3 スカンジウム 61
NT3 スズ 121
NT3 スズ 123
NT3 スズ 125
NT3 スズ 126
NT3 スズ 127
NT3 スズ 128
NT3 スズ 129
NT3 スズ 130
NT3 スズ 131
NT3 スズ 132
NT3 スズ 133
NT3 スズ 134
NT3 スズ 135
NT3 スズ 136
NT3 スズ 137
NT3 ストロンチウム 100
NT3 ストロンチウム 101
NT3 ストロンチウム 102
NT3 ストロンチウム 103
NT3 ストロンチウム 104
NT3 ストロンチウム 105
NT3 ストロンチウム 89
NT3 ストロンチウム 90
NT3 ストロンチウム 91
NT3 ストロンチウム 92
NT3 ストロンチウム 93
NT3 ストロンチウム 94
NT3 ストロンチウム 95
NT3 ストロンチウム 96
NT3 ストロンチウム 97
NT3 ストロンチウム 98
NT3 ストロンチウム 99
NT3 セシウム 130
NT3 セシウム 132
NT3 セシウム 134
NT3 セシウム 135
NT3 セシウム 136
NT3 セシウム 137
NT3 セシウム 138
NT3 セシウム 139
NT3 セシウム 140
NT3 セシウム 141
NT3 セシウム 142
NT3 セシウム 143
NT3 セシウム 144
NT3 セシウム 145
NT3 セシウム 146
NT3 セシウム 147
NT3 セシウム 148
NT3 セシウム 149
NT3 セシウム 150
NT3 セシウム 151
NT3 セリウム 141
NT3 セリウム 143
NT3 セリウム 144
NT3 セリウム 145
NT3 セリウム 146
NT3 セリウム 147
NT3 セリウム 148
NT3 セリウム 149
NT3 セリウム 150
NT3 セリウム 151
NT3 セリウム 152
NT3 セリウム 153
NT3 セリウム 154
NT3 セリウム 155
NT3 セリウム 156
NT3 セリウム 157
NT3 セレン 79
NT3 セレン 81
NT3 セレン 83
NT3 セレン 84
NT3 セレン 85
NT3 セレン 86
NT3 セレン 87
NT3 セレン 88
NT3 セレン 89
NT3 セレン 91
NT3 タリウム 204
NT3 タリウム 206
NT3 タリウム 207
NT3 タリウム 208
NT3 タリウム 209
NT3 タリウム 210
NT3 タリウム 211
NT3 タリウム 212
NT3 タングステン 185
NT3 タングステン 187
NT3 タングステン 188
NT3 タングステン 189
NT3 タングステン 191
NT3 タンタル 180
NT3 タンタル 182
NT3 タンタル 183
NT3 タンタル 184
NT3 タンタル 185
NT3 タンタル 186
NT3 タンタル 187
NT3 タンタル 188
NT3 タンタル 189
NT3 タンタル 190
NT3 チタン 51
NT3 チタン 52
NT3 チタン 53
NT3 チタン 54
NT3 チタン 55
NT3 チタン 56
NT3 チタン 58
NT3 チタン 59
NT3 チタン 60
NT3 チタン 61
NT3 チタン 62
NT3 チタン 63
NT3 ツリウム 168
NT3 ツリウム 170
NT3 ツリウム 171
NT3 ツリウム 172
NT3 ツリウム 173
NT3 ツリウム 174
NT3 ツリウム 175
NT3 ツリウム 176
NT3 ツリウム 177
NT3 ツリウム 178
NT3 ツリウム 179
NT3 テクネチウム 100
NT3 テクネチウム 101
NT3 テクネチウム 102
NT3 テクネチウム 103
NT3 テクネチウム 104
NT3 テクネチウム 105
NT3 テクネチウム 106
NT3 テクネチウム 107
NT3 テクネチウム 108
NT3 テクネチウム 109
NT3 テクネチウム 110
NT3 テクネチウム 111
NT3 テクネチウム 112
NT3 テクネチウム 113
NT3 テクネチウム 114
NT3 テクネチウム 115
NT3 テクネチウム 116
NT3 テクネチウム 117
NT3 テクネチウム 118
NT3 テクネチウム 98
NT3 テクネチウム 99
NT3 テルビウム 156
NT3 テルビウム 158
NT3 テルビウム 160
NT3 テルビウム 161
NT3 テルビウム 162
NT3 テルビウム 163
NT3 テルビウム 164
NT3 テルビウム 165
NT3 テルビウム 166
NT3 テルビウム 167
NT3 テルビウム 168
NT3 テルビウム 169
NT3 テルビウム 170

NT3 テルビウム 171
NT3 テルル 127
NT3 テルル 129
NT3 テルル 131
NT3 テルル 132
NT3 テルル 133
NT3 テルル 134
NT3 テルル 135
NT3 テルル 136
NT3 テルル 137
NT3 テルル 138
NT3 テルル 139
NT3 テルル 140
NT3 テルル 141
NT3 テルル 142
NT3 トリウム 231
NT3 トリウム 233
NT3 トリウム 234
NT3 トリウム 235
NT3 トリウム 236
NT3 トリウム 237
NT3 トリチウム
NT3 ナトリウム 24
NT3 ナトリウム 25
NT3 ナトリウム 26
NT3 ナトリウム 27
NT3 ナトリウム 28
NT3 ナトリウム 29
NT3 ナトリウム 30
NT3 ナトリウム 31
NT3 ナトリウム 32
NT3 ナトリウム 33
NT3 ナトリウム 34
NT3 ナトリウム 35
NT3 ナトリウム 37
NT3 ニオブ 100
NT3 ニオブ 101
NT3 ニオブ 102
NT3 ニオブ 103
NT3 ニオブ 104
NT3 ニオブ 105
NT3 ニオブ 106
NT3 ニオブ 107
NT3 ニオブ 108
NT3 ニオブ 109
NT3 ニオブ 110
NT3 ニオブ 111
NT3 ニオブ 112
NT3 ニオブ 113
NT3 ニオブ 94
NT3 ニオブ 95
NT3 ニオブ 96
NT3 ニオブ 97
NT3 ニオブ 98
NT3 ニオブ 99
NT3 ニッケル 63
NT3 ニッケル 65
NT3 ニッケル 66
NT3 ニッケル 67
NT3 ニッケル 69
NT3 ニッケル 70
NT3 ニッケル 71
NT3 ニッケル 72
NT3 ニッケル 73
NT3 ニッケル 74
NT3 ニッケル 75
NT3 ニッケル 76
NT3 ニッケル 77
NT3 ニッケル　80
NT3 ネオジム 147
NT3 ネオジム 149
NT3 ネオジム 151
NT3 ネオジム 152
NT3 ネオジム 153
NT3 ネオジム 154
NT3 ネオジム 155
NT3 ネオジム 156
NT3 ネオジム 157
NT3 ネオジム 158
NT3 ネオジム 159
NT3 ネオジム 160
NT3 ネオジム 161
NT3 ネオン 23
NT3 ネオン 24
NT3 ネオン 25
NT3 ネオン 26
NT3 ネオン 27
NT3 ネオン 29
NT3 ネオン 30
NT3 ネオン 31
NT3 ネオン 33
NT3 ネオン 34
NT3 ネプツニウム 236
NT3 ネプツニウム 238
NT3 ネプツニウム 239
NT3 ネプツニウム 240
NT3 ネプツニウム 241
NT3 ネプツニウム 242
NT3 ネプツニウム 243
NT3 ネプツニウム 244
NT3 バナジウム 50
NT3 バナジウム 52
NT3 バナジウム 53
NT3 バナジウム 54
NT3 バナジウム 55
NT3 バナジウム 56
NT3 バナジウム 57
NT3 バナジウム 58
NT3 バナジウム 61
NT3 バナジウム 62
NT3 バナジウム 63
NT3 バナジウム 64
NT3 バナジウム 65
NT3 バナジウム 66
NT3 ハフニウム 181
NT3 ハフニウム 182
NT3 ハフニウム 183
NT3 ハフニウム 184
NT3 ハフニウム 187
NT3 ハフニウム 188
NT3 パラジウム 107
NT3 パラジウム 109
NT3 パラジウム 111
NT3 パラジウム 112
NT3 パラジウム 113
NT3 パラジウム 114
NT3 パラジウム 115
NT3 パラジウム 116
NT3 パラジウム 117
NT3 パラジウム 118
NT3 パラジウム 119
NT3 パラジウム 120
NT3 パラジウム 121
NT3 パラジウム 122
NT3 パラジウム 123
NT3 パラジウム 124
NT3 バリウム 139
NT3 バリウム 140
NT3 バリウム 141
NT3 バリウム 142
NT3 バリウム 143
NT3 バリウム 144
NT3 バリウム 145
NT3 バリウム 146
NT3 バリウム 147
NT3 バリウム 148
NT3 バリウム 149
NT3 バリウム 150
NT3 バリウム 151
NT3 バリウム 152
NT3 バリウム 153
NT3 バークリウム 248
NT3 バークリウム 249
NT3 バークリウム 250
NT3 バークリウム 251
NT3 バークリウム 252
NT3 バークリウム 253
NT3 バークリウム 254
NT3 ビスマス 210
NT3 ビスマス 211
NT3 ビスマス 212
NT3 ビスマス 213
NT3 ビスマス 214
NT3 ビスマス 215
NT3 ビスマス 216
NT3 ビスマス 217
NT3 ビスマス 218
NT3 ヒ素 74
NT3 ヒ素 76
NT3 ヒ素 77
NT3 ヒ素 78
NT3 ヒ素 79
NT3 ヒ素 80
NT3 ヒ素 81
NT3 ヒ素 82
NT3 ヒ素 83
NT3 ヒ素 84
NT3 ヒ素 85
NT3 ヒ素 86
NT3 ヒ素 87
NT3 ヒ素 88
NT3 ヒ素 89
NT3 ヒ素 90
NT3 ヒ素 91
NT3 ヒ素 92
NT3 フッ素 20
NT3 フッ素 21
NT3 フッ素 22
NT3 フッ素 23
NT3 フッ素 24
NT3 フッ素 25
NT3 フッ素 26
NT3 フッ素 27
NT3 プラセオジム 142
NT3 プラセオジム 143
NT3 プラセオジム 144
NT3 プラセオジム 145
NT3 プラセオジム 146
NT3 プラセオジム 147
NT3 プラセオジム 148
NT3 プラセオジム 149
NT3 プラセオジム 150
NT3 プラセオジム 151
NT3 プラセオジム 152
NT3 プラセオジム 153
NT3 プラセオジム 154
NT3 プラセオジム 155
NT3 プラセオジム 156
NT3 プラセオジム 157
NT3 プラセオジム 158

NT3 プラセオジム 159
NT3 フランシウム 220
NT3 フランシウム 222
NT3 フランシウム 223
NT3 フランシウム 224
NT3 フランシウム 225
NT3 フランシウム 226
NT3 フランシウム 227
NT3 フランシウム 228
NT3 フランシウム 229
NT3 フランシウム 230
NT3 フランシウム 231
NT3 プルトニウム 241
NT3 プルトニウム 243
NT3 プルトニウム 245
NT3 プルトニウム 246
NT3 プロトアクチニウム 230
NT3 プロトアクチニウム 232
NT3 プロトアクチニウム 233
NT3 プロトアクチニウム 234
NT3 プロトアクチニウム 235
NT3 プロトアクチニウム 236
NT3 プロトアクチニウム 237
NT3 プロトアクチニウム 238
NT3 プロトアクチニウム 239
NT3 プロトアクチニウム 240
NT3 プロメチウム 146
NT3 プロメチウム 147
NT3 プロメチウム 148
NT3 プロメチウム 149
NT3 プロメチウム 150
NT3 プロメチウム 151
NT3 プロメチウム 152
NT3 プロメチウム 153
NT3 プロメチウム 154
NT3 プロメチウム 155
NT3 プロメチウム 156
NT3 プロメチウム 157
NT3 プロメチウム 158
NT3 プロメチウム 159
NT3 プロメチウム 160
NT3 プロメチウム 161
NT3 プロメチウム 162
NT3 プロメチウム 163
NT3 ヘリウム 6
NT3 ヘリウム 7
NT3 ヘリウム 8
NT3 ベリリウム 10
NT3 ベリリウム 11
NT3 ベリリウム 12
NT3 ベリリウム 14
NT3 ホウ素 12
NT3 ホウ素 13
NT3 ホウ素 14
NT3 ホウ素 15
NT3 ホウ素 16
NT3 ホウ素 17
NT3 ホウ素 19
NT3 ホルミウム 164
NT3 ホルミウム 166
NT3 ホルミウム 167
NT3 ホルミウム 168
NT3 ホルミウム 169
NT3 ホルミウム 170
NT3 ホルミウム 171
NT3 ホルミウム 172
NT3 ホルミウム 173
NT3 ホルミウム 174
NT3 ホルミウム 175
NT3 ポロニウム 215
NT3 ポロニウム 218
NT3 ポロニウム 219
NT3 ポロニウム 220
NT3 マグネシウム 27
NT3 マグネシウム 28
NT3 マグネシウム 29
NT3 マグネシウム 30
NT3 マグネシウム 31
NT3 マグネシウム 32
NT3 マグネシウム 33
NT3 マグネシウム 34
NT3 マグネシウム 37
NT3 マグネシウム 38
NT3 マグネシウム 39
NT3 マグネシウム 40
NT3 マンガン 56
NT3 マンガン 57
NT3 マンガン 58
NT3 マンガン 59
NT3 マンガン 60
NT3 マンガン 61
NT3 マンガン 62
NT3 マンガン 63
NT3 マンガン 66
NT3 マンガン 67
NT3 マンガン 68
NT3 マンガン 69
NT3 マンガン 70
NT3 モリブデン 101
NT3 モリブデン 102
NT3 モリブデン 103
NT3 モリブデン 104
NT3 モリブデン 105
NT3 モリブデン 106
NT3 モリブデン 107
NT3 モリブデン 108
NT3 モリブデン 109
NT3 モリブデン 110
NT3 モリブデン 111
NT3 モリブデン 112
NT3 モリブデン 113
NT3 モリブデン 114
NT3 モリブデン 115
NT3 モリブデン 99
NT3 ユウロピウム 150
NT3 ユウロピウム 152
NT3 ユウロピウム 154
NT3 ユウロピウム 155
NT3 ユウロピウム 156
NT3 ユウロピウム 157
NT3 ユウロピウム 158
NT3 ユウロピウム 159
NT3 ユウロピウム 160
NT3 ユウロピウム 161
NT3 ユウロピウム 162
NT3 ユウロピウム 163
NT3 ユウロピウム 164
NT3 ユウロピウム 165
NT3 ユウロピウム 166
NT3 ユウロピウム 167
NT3 ヨウ素 126
NT3 ヨウ素 128
NT3 ヨウ素 129
NT3 ヨウ素 130
NT3 ヨウ素 131
NT3 ヨウ素 132
NT3 ヨウ素 133
NT3 ヨウ素 134
NT3 ヨウ素 135
NT3 ヨウ素 136
NT3 ヨウ素 137
NT3 ヨウ素 138
NT3 ヨウ素 139
NT3 ヨウ素 140
NT3 ヨウ素 141
NT3 ヨウ素 142
NT3 ヨウ素 143
NT3 ヨウ素 144
NT3 ラジウム 225
NT3 ラジウム 227
NT3 ラジウム 228
NT3 ラジウム 229
NT3 ラジウム 230
NT3 ラジウム 231
NT3 ラジウム 232
NT3 ラドン 221
NT3 ラドン 223
NT3 ラドン 224
NT3 ラドン 225
NT3 ラドン 226
NT3 ラドン 227
NT3 ラドン 228
NT3 ラドン 229
NT3 ランタン 138
NT3 ランタン 140
NT3 ランタン 141
NT3 ランタン 142
NT3 ランタン 143
NT3 ランタン 144
NT3 ランタン 145
NT3 ランタン 146
NT3 ランタン 147
NT3 ランタン 148
NT3 ランタン 149
NT3 ランタン 150
NT3 ランタン 151
NT3 ランタン 152
NT3 ランタン 153
NT3 ランタン 154
NT3 ランタン 155
NT3 リチウム 11
NT3 リチウム 13
NT3 リチウム 8
NT3 リチウム 9
NT3 リン 32
NT3 リン 33
NT3 リン 34
NT3 リン 35
NT3 リン 36
NT3 リン 37
NT3 リン 38
NT3 リン 40
NT3 リン 41
NT3 リン 42
NT3 ルテチウム 176
NT3 ルテチウム 177
NT3 ルテチウム 178
NT3 ルテチウム 179
NT3 ルテチウム 180
NT3 ルテチウム 181
NT3 ルテチウム 182
NT3 ルテチウム 183
NT3 ルテチウム 184
NT3 ルテチウム 187
NT3 ルテニウム 103
NT3 ルテニウム 105
NT3 ルテニウム 106
NT3 ルテニウム 107
NT3 ルテニウム 108
NT3 ルテニウム 109

NT3 ルテニウム 110
NT3 ルテニウム 111
NT3 ルテニウム 112
NT3 ルテニウム 113
NT3 ルテニウム 114
NT3 ルテニウム 115
NT3 ルテニウム 116
NT3 ルテニウム 117
NT3 ルテニウム 118
NT3 ルテニウム 119
NT3 ルテニウム 120
NT3 ルビジウム 100
NT3 ルビジウム 84
NT3 ルビジウム 86
NT3 ルビジウム 87
NT3 ルビジウム 88
NT3 ルビジウム 89
NT3 ルビジウム 90
NT3 ルビジウム 91
NT3 ルビジウム 92
NT3 ルビジウム 93
NT3 ルビジウム 94
NT3 ルビジウム 95
NT3 ルビジウム 96
NT3 ルビジウム 97
NT3 ルビジウム 98
NT3 ルビジウム 99
NT3 レニウム 186
NT3 レニウム 187
NT3 レニウム 188
NT3 レニウム 189
NT3 レニウム 190
NT3 レニウム 191
NT3 レニウム 192
NT3 レニウム 193
NT3 レニウム 194
NT3 レニウム 195
NT3 レニウム 196
NT3 ロジウム 102
NT3 ロジウム 104
NT3 ロジウム 105
NT3 ロジウム 106
NT3 ロジウム 107
NT3 ロジウム 108
NT3 ロジウム 109
NT3 ロジウム 110
NT3 ロジウム 111
NT3 ロジウム 112
NT3 ロジウム 113
NT3 ロジウム 114
NT3 ロジウム 115
NT3 ロジウム 116
NT3 ロジウム 117
NT3 ロジウム 118
NT3 ロジウム 119
NT3 ロジウム 120
NT3 ロジウム 121
NT3 ロジウム 122
NT3 亜鉛 69
NT3 亜鉛 71
NT3 亜鉛 72
NT3 亜鉛 73
NT3 亜鉛 74
NT3 亜鉛 75
NT3 亜鉛 76
NT3 亜鉛 77
NT3 亜鉛 78
NT3 亜鉛 79
NT3 亜鉛 80
NT3 亜鉛 81
NT3 亜鉛 82
NT3 亜鉛 83
NT3 鉛 209
NT3 鉛 210
NT3 鉛 211
NT3 鉛 212
NT3 鉛 213
NT3 鉛 214
NT3 塩素 36
NT3 塩素 38
NT3 塩素 39
NT3 塩素 40
NT3 塩素 41
NT3 塩素 50
NT3 金 196
NT3 金 198
NT3 金 199
NT3 金 200
NT3 金 201
NT3 金 202
NT3 金 203
NT3 金 204
NT3 金 205
NT3 銀 108
NT3 銀 110
NT3 銀 111
NT3 銀 112
NT3 銀 113
NT3 銀 114
NT3 銀 115
NT3 銀 116
NT3 銀 117
NT3 銀 118
NT3 銀 119
NT3 銀 120
NT3 銀 121
NT3 銀 122
NT3 銀 123
NT3 銀 124
NT3 銀 125
NT3 銀 126
NT3 銀 127
NT3 銀 128
NT3 銀 129
NT3 銀 130
NT3 酸素 19
NT3 酸素 20
NT3 酸素 21
NT3 酸素 22
NT3 酸素 23
NT3 酸素 24
NT3 臭素 80
NT3 臭素 82
NT3 臭素 83
NT3 臭素 84
NT3 臭素 85
NT3 臭素 86
NT3 臭素 87
NT3 臭素 88
NT3 臭素 89
NT3 臭素 90
NT3 臭素 91
NT3 臭素 92
NT3 臭素 93
NT3 臭素 94
NT3 臭素 95
NT3 臭素 96
NT3 臭素 97
NT3 水銀 203
NT3 水銀 205
NT3 水銀 206
NT3 炭素 14
NT3 炭素 15
NT3 炭素 16
NT3 炭素 17
NT3 炭素 18
NT3 窒素 16
NT3 窒素 17
NT3 窒素 18
NT3 窒素 19
NT3 窒素 20
NT3 窒素 22
NT3 窒素 23
NT3 中性子過剰同位体
NT3 鉄 59
NT3 鉄 60
NT3 鉄 61
NT3 鉄 62
NT3 鉄 63
NT3 鉄 64
NT3 鉄 69
NT3 鉄 70
NT3 鉄 71
NT3 鉄 72
NT3 銅 64
NT3 銅 66
NT3 銅 67
NT3 銅 68
NT3 銅 69
NT3 銅 70
NT3 銅 71
NT3 銅 72
NT3 銅 73
NT3 銅 74
NT3 銅 75
NT3 銅 76
NT3 銅 77
NT3 銅 78
NT3 銅 79
NT3 銅 80
NT3 白金 197
NT3 白金 199
NT3 白金 200
NT3 白金 201
NT3 硫黄 35
NT3 硫黄 37
NT3 硫黄 38
NT3 硫黄 39
NT3 硫黄 40
NT3 硫黄 43
NT2 電子捕獲放射性同位体
NT3 アインスタイニウム 240
NT3 アインスタイニウム 241
NT3 アインスタイニウム 242
NT3 アインスタイニウム 244
NT3 アインスタイニウム 245
NT3 アインスタイニウム 246
NT3 アインスタイニウム 247
NT3 アインスタイニウム 248
NT3 アインスタイニウム 249
NT3 アインスタイニウム 250
NT3 アインスタイニウム 251
NT3 アインスタイニウム 252
NT3 アインスタイニウム 254
NT3 アクチニウム 214
NT3 アクチニウム 215
NT3 アクチニウム 222
NT3 アクチニウム 223
NT3 アクチニウム 224
NT3 アクチニウム 226

NT3 アスタチン 195
NT3 アスタチン 197
NT3 アスタチン 199
NT3 アスタチン 200
NT3 アスタチン 201
NT3 アスタチン 202
NT3 アスタチン 203
NT3 アスタチン 204
NT3 アスタチン 205
NT3 アスタチン 206
NT3 アスタチン 207
NT3 アスタチン 208
NT3 アスタチン 209
NT3 アスタチン 210
NT3 アスタチン 211
NT3 アメリシウム 231
NT3 アメリシウム 232
NT3 アメリシウム 233
NT3 アメリシウム 234
NT3 アメリシウム 235
NT3 アメリシウム 236
NT3 アメリシウム 237
NT3 アメリシウム 238
NT3 アメリシウム 239
NT3 アメリシウム 240
NT3 アメリシウム 242
NT3 アメリシウム 244
NT3 アルゴン 37
NT3 アンチモン 103
NT3 アンチモン 107
NT3 アンチモン 109
NT3 アンチモン 110
NT3 アンチモン 111
NT3 アンチモン 112
NT3 アンチモン 113
NT3 アンチモン 114
NT3 アンチモン 115
NT3 アンチモン 116
NT3 アンチモン 117
NT3 アンチモン 118
NT3 アンチモン 119
NT3 アンチモン 120
NT3 アンチモン 122
NT3 イッテルビウム 148
NT3 イッテルビウム 149
NT3 イッテルビウム 153
NT3 イッテルビウム 155
NT3 イッテルビウム 156
NT3 イッテルビウム 157
NT3 イッテルビウム 158
NT3 イッテルビウム 159
NT3 イッテルビウム 160
NT3 イッテルビウム 161
NT3 イッテルビウム 162
NT3 イッテルビウム 163
NT3 イッテルビウム 164
NT3 イッテルビウム 165
NT3 イッテルビウム 166
NT3 イッテルビウム 167
NT3 イッテルビウム 169
NT3 イットリウム 78
NT3 イットリウム 79
NT3 イットリウム 80
NT3 イットリウム 81
NT3 イットリウム 83
NT3 イットリウム 84
NT3 イットリウム 85
NT3 イットリウム 86
NT3 イットリウム 87
NT3 イットリウム 88
NT3 イリジウム 178
NT3 イリジウム 179
NT3 イリジウム 180
NT3 イリジウム 181
NT3 イリジウム 182
NT3 イリジウム 183
NT3 イリジウム 184
NT3 イリジウム 185
NT3 イリジウム 186
NT3 イリジウム 187
NT3 イリジウム 188
NT3 イリジウム 189
NT3 イリジウム 190
NT3 イリジウム 192
NT3 インジウム 102
NT3 インジウム 103
NT3 インジウム 104
NT3 インジウム 105
NT3 インジウム 106
NT3 インジウム 107
NT3 インジウム 108
NT3 インジウム 109
NT3 インジウム 110
NT3 インジウム 111
NT3 インジウム 112
NT3 インジウム 114
NT3 インジウム 97
NT3 インジウム 98
NT3 インジウム 99
NT3 ウラン 228
NT3 ウラン 229
NT3 ウラン 231
NT3 エルビウム 143
NT3 エルビウム 144
NT3 エルビウム 146
NT3 エルビウム 147
NT3 エルビウム 149
NT3 エルビウム 150
NT3 エルビウム 151
NT3 エルビウム 152
NT3 エルビウム 153
NT3 エルビウム 154
NT3 エルビウム 155
NT3 エルビウム 156
NT3 エルビウム 157
NT3 エルビウム 158
NT3 エルビウム 159
NT3 エルビウム 160
NT3 エルビウム 161
NT3 エルビウム 163
NT3 エルビウム 165
NT3 オスミウム 166
NT3 オスミウム 167
NT3 オスミウム 168
NT3 オスミウム 169
NT3 オスミウム 170
NT3 オスミウム 171
NT3 オスミウム 172
NT3 オスミウム 173
NT3 オスミウム 174
NT3 オスミウム 175
NT3 オスミウム 176
NT3 オスミウム 177
NT3 オスミウム 178
NT3 オスミウム 179
NT3 オスミウム 180
NT3 オスミウム 181
NT3 オスミウム 182
NT3 オスミウム 183
NT3 オスミウム 185
NT3 カドミウム 100
NT3 カドミウム 101
NT3 カドミウム 102
NT3 カドミウム 103
NT3 カドミウム 104
NT3 カドミウム 105
NT3 カドミウム 107
NT3 カドミウム 109
NT3 カドミウム 96
NT3 カドミウム 97
NT3 ガドリニウム 135
NT3 ガドリニウム 141
NT3 ガドリニウム 143
NT3 ガドリニウム 144
NT3 ガドリニウム 145
NT3 ガドリニウム 146
NT3 ガドリニウム 147
NT3 ガドリニウム 149
NT3 ガドリニウム 151
NT3 ガドリニウム 153
NT3 カリウム 40
NT3 ガリウム 62
NT3 ガリウム 63
NT3 ガリウム 64
NT3 ガリウム 65
NT3 ガリウム 66
NT3 ガリウム 67
NT3 ガリウム 68
NT3 ガリウム 70
NT3 カリフォルニウム 241
NT3 カリフォルニウム 243
NT3 カリフォルニウム 245
NT3 カリフォルニウム 247
NT3 カルシウム 41
NT3 キセノン 110
NT3 キセノン 111
NT3 キセノン 112
NT3 キセノン 113
NT3 キセノン 114
NT3 キセノン 115
NT3 キセノン 116
NT3 キセノン 117
NT3 キセノン 118
NT3 キセノン 119
NT3 キセノン 120
NT3 キセノン 121
NT3 キセノン 122
NT3 キセノン 123
NT3 キセノン 125
NT3 キセノン 127
NT3 キュリウム 232
NT3 キュリウム 233
NT3 キュリウム 234
NT3 キュリウム 235
NT3 キュリウム 238
NT3 キュリウム 239
NT3 キュリウム 241
NT3 クリプトン 69
NT3 クリプトン 71
NT3 クリプトン 72
NT3 クリプトン 73
NT3 クリプトン 74
NT3 クリプトン 75
NT3 クリプトン 76
NT3 クリプトン 77
NT3 クリプトン 79
NT3 クリプトン 81
NT3 クロム 48
NT3 クロム 49
NT3 クロム 51

NT3 ゲルマニウム 63
NT3 ゲルマニウム 64
NT3 ゲルマニウム 65
NT3 ゲルマニウム 66
NT3 ゲルマニウム 67
NT3 ゲルマニウム 68
NT3 ゲルマニウム 69
NT3 ゲルマニウム 71
NT3 コバルト 49
NT3 コバルト 51
NT3 コバルト 55
NT3 コバルト 56
NT3 コバルト 57
NT3 コバルト 58
NT3 サマリウム 129
NT3 サマリウム 130
NT3 サマリウム 132
NT3 サマリウム 133
NT3 サマリウム 134
NT3 サマリウム 135
NT3 サマリウム 136
NT3 サマリウム 137
NT3 サマリウム 138
NT3 サマリウム 139
NT3 サマリウム 140
NT3 サマリウム 141
NT3 サマリウム 142
NT3 サマリウム 143
NT3 サマリウム 145
NT3 ジスプロシウム 138
NT3 ジスプロシウム 139
NT3 ジスプロシウム 140
NT3 ジスプロシウム 141
NT3 ジスプロシウム 143
NT3 ジスプロシウム 144
NT3 ジスプロシウム 145
NT3 ジスプロシウム 147
NT3 ジスプロシウム 148
NT3 ジスプロシウム 149
NT3 ジスプロシウム 150
NT3 ジスプロシウム 151
NT3 ジスプロシウム 152
NT3 ジスプロシウム 153
NT3 ジスプロシウム 155
NT3 ジスプロシウム 157
NT3 ジスプロシウム 159
NT3 ジルコニウム 78
NT3 ジルコニウム 79
NT3 ジルコニウム 84
NT3 ジルコニウム 85
NT3 ジルコニウム 86
NT3 ジルコニウム 87
NT3 ジルコニウム 88
NT3 ジルコニウム 89
NT3 スカンジウム 44
NT3 スズ 100
NT3 スズ 102
NT3 スズ 106
NT3 スズ 107
NT3 スズ 108
NT3 スズ 109
NT3 スズ 110
NT3 スズ 111
NT3 スズ 113
NT3 スズ 99
NT3 ストロンチウム 73
NT3 ストロンチウム 74
NT3 ストロンチウム 76
NT3 ストロンチウム 78
NT3 ストロンチウム 79
NT3 ストロンチウム 80
NT3 ストロンチウム 81
NT3 ストロンチウム 82
NT3 ストロンチウム 83
NT3 ストロンチウム 85
NT3 ストロンチウム 87
NT3 セシウム 114
NT3 セシウム 115
NT3 セシウム 116
NT3 セシウム 117
NT3 セシウム 118
NT3 セシウム 119
NT3 セシウム 120
NT3 セシウム 121
NT3 セシウム 122
NT3 セシウム 123
NT3 セシウム 124
NT3 セシウム 125
NT3 セシウム 126
NT3 セシウム 127
NT3 セシウム 128
NT3 セシウム 129
NT3 セシウム 130
NT3 セシウム 131
NT3 セシウム 132
NT3 セシウム 134
NT3 セリウム 119
NT3 セリウム 120
NT3 セリウム 121
NT3 セリウム 122
NT3 セリウム 123
NT3 セリウム 126
NT3 セリウム 127
NT3 セリウム 128
NT3 セリウム 129
NT3 セリウム 130
NT3 セリウム 131
NT3 セリウム 132
NT3 セリウム 133
NT3 セリウム 134
NT3 セリウム 135
NT3 セリウム 137
NT3 セリウム 139
NT3 セレン 69
NT3 セレン 70
NT3 セレン 71
NT3 セレン 72
NT3 セレン 73
NT3 セレン 75
NT3 タリウム 178
NT3 タリウム 180
NT3 タリウム 181
NT3 タリウム 184
NT3 タリウム 186
NT3 タリウム 187
NT3 タリウム 188
NT3 タリウム 189
NT3 タリウム 190
NT3 タリウム 191
NT3 タリウム 192
NT3 タリウム 193
NT3 タリウム 194
NT3 タリウム 195
NT3 タリウム 196
NT3 タリウム 197
NT3 タリウム 198
NT3 タリウム 199
NT3 タリウム 200
NT3 タリウム 201
NT3 タリウム 202
NT3 タリウム 204
NT3 タングステン 161
NT3 タングステン 162
NT3 タングステン 163
NT3 タングステン 164
NT3 タングステン 165
NT3 タングステン 166
NT3 タングステン 168
NT3 タングステン 169
NT3 タングステン 170
NT3 タングステン 171
NT3 タングステン 172
NT3 タングステン 173
NT3 タングステン 174
NT3 タングステン 175
NT3 タングステン 176
NT3 タングステン 177
NT3 タングステン 178
NT3 タングステン 179
NT3 タングステン 181
NT3 タンタル 156
NT3 タンタル 158
NT3 タンタル 159
NT3 タンタル 160
NT3 タンタル 165
NT3 タンタル 166
NT3 タンタル 167
NT3 タンタル 168
NT3 タンタル 169
NT3 タンタル 170
NT3 タンタル 171
NT3 タンタル 172
NT3 タンタル 173
NT3 タンタル 174
NT3 タンタル 175
NT3 タンタル 176
NT3 タンタル 177
NT3 タンタル 178
NT3 タンタル 179
NT3 タンタル 180
NT3 チタン 39
NT3 チタン 44
NT3 チタン 45
NT3 ツリウム 148
NT3 ツリウム 152
NT3 ツリウム 153
NT3 ツリウム 154
NT3 ツリウム 155
NT3 ツリウム 156
NT3 ツリウム 157
NT3 ツリウム 158
NT3 ツリウム 159
NT3 ツリウム 160
NT3 ツリウム 161
NT3 ツリウム 162
NT3 ツリウム 163
NT3 ツリウム 164
NT3 ツリウム 165
NT3 ツリウム 166
NT3 ツリウム 167
NT3 ツリウム 168
NT3 ツリウム 170
NT3 テクネチウム 85
NT3 テクネチウム 86
NT3 テクネチウム 87
NT3 テクネチウム 90
NT3 テクネチウム 91
NT3 テクネチウム 92
NT3 テクネチウム 93
NT3 テクネチウム 94

NT3 テクネチウム 95
NT3 テクネチウム 96
NT3 テクネチウム 97
NT3 テルビウム 136
NT3 テルビウム 137
NT3 テルビウム 138
NT3 テルビウム 139
NT3 テルビウム 141
NT3 テルビウム 142
NT3 テルビウム 143
NT3 テルビウム 144
NT3 テルビウム 146
NT3 テルビウム 147
NT3 テルビウム 148
NT3 テルビウム 149
NT3 テルビウム 150
NT3 テルビウム 151
NT3 テルビウム 152
NT3 テルビウム 153
NT3 テルビウム 154
NT3 テルビウム 155
NT3 テルビウム 156
NT3 テルビウム 157
NT3 テルビウム 158
NT3 テルル 107
NT3 テルル 108
NT3 テルル 109
NT3 テルル 110
NT3 テルル 111
NT3 テルル 112
NT3 テルル 113
NT3 テルル 114
NT3 テルル 115
NT3 テルル 116
NT3 テルル 117
NT3 テルル 118
NT3 テルル 119
NT3 テルル 121
NT3 テルル 123
NT3 ドブニウム 258
NT3 トリウム 225
NT3 ナトリウム 20
NT3 ニオブ 82
NT3 ニオブ 84
NT3 ニオブ 85
NT3 ニオブ 86
NT3 ニオブ 87
NT3 ニオブ 88
NT3 ニオブ 90
NT3 ニオブ 91
NT3 ニオブ 92
NT3 ニッケル 48
NT3 ニッケル 51
NT3 ニッケル 56
NT3 ニッケル 57
NT3 ニッケル 59
NT3 ネオジム 125
NT3 ネオジム 126
NT3 ネオジム 129
NT3 ネオジム 130
NT3 ネオジム 132
NT3 ネオジム 133
NT3 ネオジム 134
NT3 ネオジム 135
NT3 ネオジム 136
NT3 ネオジム 137
NT3 ネオジム 138
NT3 ネオジム 139
NT3 ネオジム 140
NT3 ネオジム 141
NT3 ネプツニウム 230
NT3 ネプツニウム 231
NT3 ネプツニウム 232
NT3 ネプツニウム 233
NT3 ネプツニウム 234
NT3 ネプツニウム 235
NT3 ネプツニウム 236
NT3 ノーベリウム 253
NT3 ノーベリウム 254
NT3 ノーベリウム 255
NT3 ノーベリウム 259
NT3 バナジウム 42
NT3 バナジウム 45
NT3 バナジウム 47
NT3 バナジウム 48
NT3 バナジウム 49
NT3 バナジウム 50
NT3 ハフニウム 154
NT3 ハフニウム 155
NT3 ハフニウム 157
NT3 ハフニウム 158
NT3 ハフニウム 159
NT3 ハフニウム 160
NT3 ハフニウム 162
NT3 ハフニウム 163
NT3 ハフニウム 166
NT3 ハフニウム 167
NT3 ハフニウム 168
NT3 ハフニウム 169
NT3 ハフニウム 170
NT3 ハフニウム 171
NT3 ハフニウム 172
NT3 ハフニウム 173
NT3 ハフニウム 175
NT3 パラジウム 100
NT3 パラジウム 101
NT3 パラジウム 103
NT3 パラジウム 91
NT3 パラジウム 92
NT3 パラジウム 94
NT3 パラジウム 95
NT3 パラジウム 96
NT3 パラジウム 97
NT3 パラジウム 98
NT3 パラジウム 99
NT3 バリウム 117
NT3 バリウム 119
NT3 バリウム 120
NT3 バリウム 121
NT3 バリウム 122
NT3 バリウム 123
NT3 バリウム 124
NT3 バリウム 125
NT3 バリウム 126
NT3 バリウム 127
NT3 バリウム 128
NT3 バリウム 129
NT3 バリウム 131
NT3 バリウム 133
NT3 バークリウム 235
NT3 バークリウム 236
NT3 バークリウム 237
NT3 バークリウム 238
NT3 バークリウム 239
NT3 バークリウム 240
NT3 バークリウム 242
NT3 バークリウム 243
NT3 バークリウム 244
NT3 バークリウム 245
NT3 バークリウム 246
NT3 バークリウム 248
NT3 ビスマス 190
NT3 ビスマス 191
NT3 ビスマス 192
NT3 ビスマス 193
NT3 ビスマス 194
NT3 ビスマス 195
NT3 ビスマス 196
NT3 ビスマス 197
NT3 ビスマス 198
NT3 ビスマス 199
NT3 ビスマス 200
NT3 ビスマス 201
NT3 ビスマス 202
NT3 ビスマス 203
NT3 ビスマス 204
NT3 ビスマス 205
NT3 ビスマス 206
NT3 ビスマス 207
NT3 ビスマス 208
NT3 ヒ素 67
NT3 ヒ素 70
NT3 ヒ素 71
NT3 ヒ素 72
NT3 ヒ素 73
NT3 ヒ素 74
NT3 フェルミウム 247
NT3 フェルミウム 249
NT3 フェルミウム 251
NT3 フェルミウム 253
NT3 プラセオジム 125
NT3 プラセオジム 127
NT3 プラセオジム 128
NT3 プラセオジム 129
NT3 プラセオジム 130
NT3 プラセオジム 132
NT3 プラセオジム 133
NT3 プラセオジム 134
NT3 プラセオジム 135
NT3 プラセオジム 136
NT3 プラセオジム 137
NT3 プラセオジム 138
NT3 プラセオジム 139
NT3 プラセオジム 140
NT3 プラセオジム 142
NT3 フランシウム 204
NT3 フランシウム 206
NT3 フランシウム 207
NT3 フランシウム 208
NT3 フランシウム 209
NT3 フランシウム 210
NT3 フランシウム 211
NT3 フランシウム 212
NT3 フランシウム 213
NT3 プルトニウム 232
NT3 プルトニウム 233
NT3 プルトニウム 234
NT3 プルトニウム 235
NT3 プルトニウム 237
NT3 プロトアクチニウム 226
NT3 プロトアクチニウム 227
NT3 プロトアクチニウム 228
NT3 プロトアクチニウム 229
NT3 プロトアクチニウム 230
NT3 プロメチウム 126
NT3 プロメチウム 127
NT3 プロメチウム 128
NT3 プロメチウム 129
NT3 プロメチウム 130
NT3 プロメチウム 131

NT3 プロメチウム 132
NT3 プロメチウム 133
NT3 プロメチウム 134
NT3 プロメチウム 135
NT3 プロメチウム 136
NT3 プロメチウム 137
NT3 プロメチウム 138
NT3 プロメチウム 139
NT3 プロメチウム 140
NT3 プロメチウム 141
NT3 プロメチウム 142
NT3 プロメチウム 143
NT3 プロメチウム 144
NT3 プロメチウム 145
NT3 プロメチウム 146
NT3 ベリリウム 7
NT3 ホルミウム 142
NT3 ホルミウム 143
NT3 ホルミウム 145
NT3 ホルミウム 147
NT3 ホルミウム 149
NT3 ホルミウム 150
NT3 ホルミウム 151
NT3 ホルミウム 152
NT3 ホルミウム 153
NT3 ホルミウム 154
NT3 ホルミウム 155
NT3 ホルミウム 156
NT3 ホルミウム 157
NT3 ホルミウム 158
NT3 ホルミウム 159
NT3 ホルミウム 160
NT3 ホルミウム 161
NT3 ホルミウム 162
NT3 ホルミウム 163
NT3 ホルミウム 164
NT3 ポロニウム 196
NT3 ポロニウム 197
NT3 ポロニウム 198
NT3 ポロニウム 199
NT3 ポロニウム 200
NT3 ポロニウム 201
NT3 ポロニウム 202
NT3 ポロニウム 203
NT3 ポロニウム 204
NT3 ポロニウム 205
NT3 ポロニウム 206
NT3 ポロニウム 207
NT3 ポロニウム 208
NT3 ポロニウム 209
NT3 マンガン 51
NT3 マンガン 52
NT3 マンガン 53
NT3 マンガン 54
NT3 メンデレビウム 245
NT3 メンデレビウム 246
NT3 メンデレビウム 248
NT3 メンデレビウム 249
NT3 メンデレビウム 250
NT3 メンデレビウム 251
NT3 メンデレビウム 252
NT3 メンデレビウム 253
NT3 メンデレビウム 254
NT3 メンデレビウム 255
NT3 メンデレビウム 256
NT3 メンデレビウム 257
NT3 メンデレビウム 258
NT3 モリブデン 83
NT3 モリブデン 87
NT3 モリブデン 88
NT3 モリブデン 89
NT3 モリブデン 90
NT3 モリブデン 91
NT3 モリブデン 93
NT3 ユウロピウム 132
NT3 ユウロピウム 133
NT3 ユウロピウム 139
NT3 ユウロピウム 140
NT3 ユウロピウム 141
NT3 ユウロピウム 142
NT3 ユウロピウム 143
NT3 ユウロピウム 144
NT3 ユウロピウム 145
NT3 ユウロピウム 146
NT3 ユウロピウム 147
NT3 ユウロピウム 148
NT3 ユウロピウム 149
NT3 ユウロピウム 150
NT3 ユウロピウム 152
NT3 ユウロピウム 154
NT3 ヨウ素 110
NT3 ヨウ素 111
NT3 ヨウ素 112
NT3 ヨウ素 113
NT3 ヨウ素 114
NT3 ヨウ素 115
NT3 ヨウ素 116
NT3 ヨウ素 117
NT3 ヨウ素 118
NT3 ヨウ素 119
NT3 ヨウ素 120
NT3 ヨウ素 121
NT3 ヨウ素 122
NT3 ヨウ素 123
NT3 ヨウ素 124
NT3 ヨウ素 125
NT3 ヨウ素 126
NT3 ヨウ素 128
NT3 ラジウム 213
NT3 ラジウム 214
NT3 ラドン 198
NT3 ラドン 200
NT3 ラドン 201
NT3 ラドン 202
NT3 ラドン 203
NT3 ラドン 204
NT3 ラドン 205
NT3 ラドン 206
NT3 ラドン 207
NT3 ラドン 208
NT3 ラドン 209
NT3 ラドン 210
NT3 ラドン 211
NT3 ランタン 117
NT3 ランタン 118
NT3 ランタン 119
NT3 ランタン 120
NT3 ランタン 121
NT3 ランタン 122
NT3 ランタン 123
NT3 ランタン 124
NT3 ランタン 125
NT3 ランタン 126
NT3 ランタン 127
NT3 ランタン 128
NT3 ランタン 129
NT3 ランタン 130
NT3 ランタン 131
NT3 ランタン 132
NT3 ランタン 133
NT3 ランタン 134
NT3 ランタン 135
NT3 ランタン 136
NT3 ランタン 137
NT3 ランタン 138
NT3 ルテチウム 150
NT3 ルテチウム 153
NT3 ルテチウム 154
NT3 ルテチウム 155
NT3 ルテチウム 156
NT3 ルテチウム 157
NT3 ルテチウム 158
NT3 ルテチウム 159
NT3 ルテチウム 160
NT3 ルテチウム 161
NT3 ルテチウム 162
NT3 ルテチウム 163
NT3 ルテチウム 164
NT3 ルテチウム 165
NT3 ルテチウム 166
NT3 ルテチウム 167
NT3 ルテチウム 168
NT3 ルテチウム 169
NT3 ルテチウム 170
NT3 ルテチウム 171
NT3 ルテチウム 172
NT3 ルテチウム 173
NT3 ルテチウム 174
NT3 ルテニウム 87
NT3 ルテニウム 90
NT3 ルテニウム 91
NT3 ルテニウム 92
NT3 ルテニウム 93
NT3 ルテニウム 94
NT3 ルテニウム 95
NT3 ルテニウム 97
NT3 ルビジウム 76
NT3 ルビジウム 77
NT3 ルビジウム 78
NT3 ルビジウム 79
NT3 ルビジウム 81
NT3 ルビジウム 82
NT3 ルビジウム 83
NT3 ルビジウム 84
NT3 ルビジウム 86
NT3 レニウム 163
NT3 レニウム 164
NT3 レニウム 165
NT3 レニウム 168
NT3 レニウム 170
NT3 レニウム 171
NT3 レニウム 172
NT3 レニウム 173
NT3 レニウム 174
NT3 レニウム 175
NT3 レニウム 176
NT3 レニウム 177
NT3 レニウム 178
NT3 レニウム 179
NT3 レニウム 180
NT3 レニウム 181
NT3 レニウム 182
NT3 レニウム 183
NT3 レニウム 184
NT3 レニウム 186
NT3 ローレンシウム 251
NT3 ローレンシウム 254
NT3 ローレンシウム 255
NT3 ローレンシウム 256
NT3 ロジウム 100

NT3 ロジウム 101
NT3 ロジウム 102
NT3 ロジウム 104
NT3 ロジウム 89
NT3 ロジウム 90
NT3 ロジウム 91
NT3 ロジウム 92
NT3 ロジウム 93
NT3 ロジウム 95
NT3 ロジウム 96
NT3 ロジウム 97
NT3 ロジウム 98
NT3 ロジウム 99
NT3 亜鉛 55
NT3 亜鉛 56
NT3 亜鉛 60
NT3 亜鉛 61
NT3 亜鉛 62
NT3 亜鉛 63
NT3 亜鉛 65
NT3 鉛 186
NT3 鉛 187
NT3 鉛 188
NT3 鉛 189
NT3 鉛 190
NT3 鉛 191
NT3 鉛 192
NT3 鉛 193
NT3 鉛 194
NT3 鉛 195
NT3 鉛 196
NT3 鉛 197
NT3 鉛 198
NT3 鉛 199
NT3 鉛 200
NT3 鉛 201
NT3 鉛 202
NT3 鉛 203
NT3 鉛 205
NT3 塩素 36
NT3 金 180
NT3 金 181
NT3 金 182
NT3 金 183
NT3 金 184
NT3 金 185
NT3 金 186
NT3 金 187
NT3 金 188
NT3 金 189
NT3 金 190
NT3 金 191
NT3 金 192
NT3 金 193
NT3 金 194
NT3 金 195
NT3 金 196
NT3 銀 100
NT3 銀 101
NT3 銀 102
NT3 銀 103
NT3 銀 104
NT3 銀 105
NT3 銀 106
NT3 銀 108
NT3 銀 110
NT3 銀 93
NT3 銀 95
NT3 銀 96
NT3 銀 97
NT3 銀 98
NT3 銀 99
NT3 臭素 67
NT3 臭素 68
NT3 臭素 71
NT3 臭素 73
NT3 臭素 74
NT3 臭素 75
NT3 臭素 76
NT3 臭素 77
NT3 臭素 78
NT3 臭素 80
NT3 水銀 177
NT3 水銀 178
NT3 水銀 179
NT3 水銀 180
NT3 水銀 181
NT3 水銀 182
NT3 水銀 183
NT3 水銀 184
NT3 水銀 185
NT3 水銀 186
NT3 水銀 187
NT3 水銀 188
NT3 水銀 189
NT3 水銀 190
NT3 水銀 191
NT3 水銀 192
NT3 水銀 193
NT3 水銀 194
NT3 水銀 195
NT3 水銀 197
NT3 窒素 13
NT3 鉄 45
NT3 鉄 52
NT3 鉄 53
NT3 鉄 55
NT3 銅 55
NT3 銅 58
NT3 銅 60
NT3 銅 61
NT3 銅 62
NT3 銅 64
NT3 白金 173
NT3 白金 174
NT3 白金 175
NT3 白金 176
NT3 白金 177
NT3 白金 178
NT3 白金 179
NT3 白金 180
NT3 白金 181
NT3 白金 182
NT3 白金 183
NT3 白金 184
NT3 白金 185
NT3 白金 186
NT3 白金 187
NT3 白金 188
NT3 白金 189
NT3 白金 191
NT3 白金 193
NT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
NT2 アクチニウム 216
NT2 アクチニウム 218
NT2 アクチニウム 219
NT2 アスタチン 215
NT2 アスタチン 216
NT2 イッテルビウム 153
NT2 イリジウム 164
NT2 イリジウム 165
NT2 ウラン 219
NT2 ウラン 222
NT2 ウラン 223
NT2 ウラン 224
NT2 オスミウム 161
NT2 クリプトン 84
NT2 クリプトン 85
NT2 クロム 64
NT2 コペルニシウム 277
NT2 コペルニシウム 278
NT2 コペルニシウム 282
NT2 ジスプロシウム 140
NT2 スズ 102
NT2 セシウム 112
NT2 セシウム 113
NT2 ダームスタチウム 267
NT2 ダームスタチウム 269
NT2 ダームスタチウム 273
NT2 ツリウム 144
NT2 ツリウム 145
NT2 テクネチウム 86
NT2 テルビウム 135
NT2 テルル 106
NT2 トリウム 217
NT2 トリウム 219
NT2 トリウム 220
NT2 ニホニウム 278
NT2 ネオン 34
NT2 ノーベリウム 250
NT2 ハッシウム 264
NT2 ハッシウム 265
NT2 ハフニウム 156
NT2 ビスマス 185
NT2 ビスマス 187
NT2 フェルミウム 241
NT2 フェルミウム 242
NT2 フェルミウム 258
NT2 フランシウム 212
NT2 フランシウム 213
NT2 フランシウム 217
NT2 フレロビウム 285
NT2 プロトアクチニウム 218
NT2 プロトアクチニウム 221
NT2 ポロニウム 186
NT2 ポロニウム 188
NT2 ポロニウム 213
NT2 ポロニウム 214
NT2 ボーリウム 260
NT2 ボーリウム 263
NT2 マイトネリウム 266
NT2 メンデレビウム 245
NT2 ユウロピウム 130
NT2 ヨウ素 109
NT2 ヨウ素 116
NT2 ヨウ素 121
NT2 ヨウ素 122
NT2 ラザホージウム 253
NT2 ラザホージウム 254
NT2 ラジウム 217
NT2 ラジウム 218
NT2 ラドン 194
NT2 ラドン 215
NT2 ラドン 216
NT2 ラドン 217
NT2 ルテチウム 154
NT2 ルテニウム 87
NT2 ルビジウム 76
NT2 レニウム 159
NT2 レニウム 160

NT2 レニウム 194
NT2 ロジウム 89
NT2 鉛 178
NT2 金 170
NT2 金 171
NT2 水銀 171
NT2 水銀 172
NT2 水銀 173
NT2 水銀 201
NT2 白金 166
NT2 白金 167
NT1 ミリ秒寿命放射性同位体
NT2 アクチニウム 206
NT2 アクチニウム 207
NT2 アクチニウム 208
NT2 アクチニウム 209
NT2 アクチニウム 210
NT2 アクチニウム 211
NT2 アクチニウム 212
NT2 アクチニウム 213
NT2 アクチニウム 215
NT2 アクチニウム 220
NT2 アクチニウム 221
NT2 アスタチン 191
NT2 アスタチン 192
NT2 アスタチン 193
NT2 アスタチン 194
NT2 アスタチン 195
NT2 アスタチン 196
NT2 アスタチン 197
NT2 アスタチン 212
NT2 アスタチン 217
NT2 アルゴン 31
NT2 アルゴン 32
NT2 アルゴン 33
NT2 アルゴン 34
NT2 アルゴン 48
NT2 アルゴン 52
NT2 アルゴン 53
NT2 アルミニウム 22
NT2 アルミニウム 23
NT2 アルミニウム 24
NT2 アルミニウム 31
NT2 アルミニウム 32
NT2 アルミニウム 34
NT2 アンチモン 104
NT2 アンチモン 134
NT2 アンチモン 136
NT2 イッテルビウム 148
NT2 イッテルビウム 149
NT2 イッテルビウム 154
NT2 イッテルビウム 175
NT2 イットリウム 100
NT2 イットリウム 101
NT2 イットリウム 102
NT2 イットリウム 103
NT2 イットリウム 104
NT2 イットリウム 107
NT2 イットリウム 108
NT2 イットリウム 78
NT2 イットリウム 88
NT2 イットリウム 93
NT2 イットリウム 97
NT2 イットリウム 98
NT2 イリジウム 166
NT2 イリジウム 167
NT2 イリジウム 169
NT2 イリジウム 194
NT2 インジウム 114
NT2 インジウム 128
NT2 インジウム 129
NT2 インジウム 130
NT2 インジウム 131
NT2 インジウム 132
NT2 インジウム 133
NT2 インジウム 134
NT2 インジウム 135
NT2 インジウム 97
NT2 インジウム 98
NT2 ウラン 217
NT2 ウラン 218
NT2 ウラン 225
NT2 ウラン 226
NT2 エルビウム 151
NT2 オスミウム 162
NT2 オスミウム 164
NT2 オスミウム 165
NT2 オスミウム 166
NT2 オスミウム 167
NT2 カドミウム 125
NT2 カドミウム 126
NT2 カドミウム 127
NT2 カドミウム 128
NT2 カドミウム 129
NT2 カドミウム 130
NT2 カドミウム 131
NT2 カドミウム 132
NT2 カドミウム 95
NT2 カドミウム 96
NT2 ガドリニウム 134
NT2 ガドリニウム 168
NT2 カリウム 35
NT2 カリウム 36
NT2 カリウム 50
NT2 カリウム 51
NT2 カリウム 52
NT2 カリウム 53
NT2 カリウム 54
NT2 ガリウム 60
NT2 ガリウム 62
NT2 ガリウム 72
NT2 ガリウム 82
NT2 ガリウム 83
NT2 ガリウム 84
NT2 カルシウム 36
NT2 カルシウム 37
NT2 カルシウム 38
NT2 カルシウム 39
NT2 カルシウム 53
NT2 キセノン 109
NT2 キセノン 110
NT2 キセノン 111
NT2 キセノン 143
NT2 キセノン 145
NT2 キセノン 147
NT2 クリプトン 71
NT2 クリプトン 94
NT2 クリプトン 95
NT2 クリプトン 99
NT2 クロム 45
NT2 クロム 46
NT2 クロム 47
NT2 クロム 60
NT2 クロム 62
NT2 クロム 63
NT2 クロム 64
NT2 クロム 65
NT2 クロム 66
NT2 クロム 67
NT2 ケイ素 24
NT2 ケイ素 25
NT2 ケイ素 35
NT2 ケイ素 36
NT2 ゲルマニウム 60
NT2 ゲルマニウム 61
NT2 ゲルマニウム 62
NT2 ゲルマニウム 63
NT2 ゲルマニウム 71
NT2 ゲルマニウム 73
NT2 ゲルマニウム 85
NT2 ゲルマニウム 87
NT2 コバルト 52
NT2 コバルト 53
NT2 コバルト 54
NT2 コバルト 64
NT2 コバルト 66
NT2 コバルト 67
NT2 コバルト 71
NT2 コバルト 72
NT2 コバルト 73
NT2 コペルニシウム 284
NT2 サマリウム 128
NT2 サマリウム 129
NT2 サマリウム 164
NT2 サマリウム 165
NT2 シーボーギウム 258
NT2 シーボーギウム 259
NT2 シーボーギウム 260
NT2 シーボーギウム 261
NT2 シーボーギウム 262
NT2 シーボーギウム 263
NT2 シーボーギウム 264
NT2 ジスプロシウム 138
NT2 ジスプロシウム 139
NT2 ジスプロシウム 149
NT2 ジルコニウム 105
NT2 ジルコニウム 79
NT2 ジルコニウム 90
NT2 スカンジウム 40
NT2 スカンジウム 41
NT2 スカンジウム 42
NT2 スカンジウム 50
NT2 スカンジウム 56
NT2 スカンジウム 57
NT2 スカンジウム 58
NT2 スカンジウム 59
NT2 スカンジウム 60
NT2 スズ 135
NT2 スズ 136
NT2 スズ 137
NT2 スズ 99
NT2 ストロンチウム 100
NT2 ストロンチウム 101
NT2 ストロンチウム 102
NT2 ストロンチウム 75
NT2 ストロンチウム 97
NT2 ストロンチウム 98
NT2 ストロンチウム 99
NT2 セシウム 114
NT2 セシウム 116
NT2 セシウム 145
NT2 セシウム 146
NT2 セシウム 147
NT2 セシウム 148
NT2 セシウム 149
NT2 セシウム 150
NT2 セシウム 151
NT2 セリウム 119
NT2 セリウム 120
NT2 セリウム 156

NT2 セリウム 157
NT2 セレン 65
NT2 セレン 66
NT2 セレン 67
NT2 セレン 89
NT2 セレン 91
NT2 タリウム 176
NT2 タリウム 177
NT2 タリウム 178
NT2 タリウム 179
NT2 タリウム 183
NT2 タングステン 157
NT2 タングステン 159
NT2 タングステン 160
NT2 タングステン 161
NT2 タンタル 156
NT2 タンタル 157
NT2 タンタル 158
NT2 タンタル 159
NT2 タンタル 182
NT2 ダームスタチウム 270
NT2 ダームスタチウム 271
NT2 ダームスタチウム 273
NT2 ダームスタチウム 279
NT2 チタン 39
NT2 チタン 40
NT2 チタン 41
NT2 チタン 42
NT2 チタン 43
NT2 チタン 58
NT2 チタン 59
NT2 チタン 60
NT2 チタン 61
NT2 ツリウム 146
NT2 ツリウム 147
NT2 ツリウム 150
NT2 テクネチウム 110
NT2 テクネチウム 111
NT2 テクネチウム 112
NT2 テクネチウム 113
NT2 テクネチウム 114
NT2 テクネチウム 115
NT2 テクネチウム 116
NT2 テクネチウム 117
NT2 テクネチウム 85
NT2 テクネチウム 86
NT2 テルビウム 136
NT2 テルビウム 137
NT2 テルビウム 138
NT2 テルビウム 142
NT2 テルビウム 146
NT2 テルビウム 171
NT2 テルル 107
NT2 トリウム 209
NT2 トリウム 210
NT2 トリウム 211
NT2 トリウム 212
NT2 トリウム 213
NT2 トリウム 214
NT2 トリウム 216
NT2 トリウム 221
NT2 トリウム 222
NT2 トリウム 223
NT2 ナトリウム 19
NT2 ナトリウム 20
NT2 ナトリウム 24
NT2 ナトリウム 27
NT2 ナトリウム 28
NT2 ナトリウム 29
NT2 ナトリウム 30
NT2 ナトリウム 31
NT2 ナトリウム 32
NT2 ナトリウム 33
NT2 ナトリウム 34
NT2 ナトリウム 35
NT2 ニオブ 107
NT2 ニオブ 108
NT2 ニオブ 109
NT2 ニオブ 110
NT2 ニオブ 111
NT2 ニオブ 113
NT2 ニオブ 81
NT2 ニオブ 82
NT2 ニッケル 49
NT2 ニッケル 50
NT2 ニッケル 52
NT2 ニッケル 53
NT2 ニッケル 55
NT2 ニッケル 73
NT2 ニッケル 75
NT2 ニッケル 76
NT2 ニッケル　80
NT2 ニホニウム 283
NT2 ニホニウム 284
NT2 ネオジム 124
NT2 ネオジム 125
NT2 ネオジム 159
NT2 ネオジム 160
NT2 ネオジム 161
NT2 ネオン 17
NT2 ネオン 25
NT2 ネオン 26
NT2 ネオン 31
NT2 ネプツニウム 226
NT2 ネプツニウム 227
NT2 ノーベリウム 251
NT2 ノーベリウム 254
NT2 ノーベリウム 258
NT2 ハッシウム 265
NT2 ハッシウム 266
NT2 ハッシウム 267
NT2 ハッシウム 275
NT2 バナジウム 42
NT2 バナジウム 44
NT2 バナジウム 45
NT2 バナジウム 46
NT2 バナジウム 64
NT2 バナジウム 65
NT2 ハフニウム 155
NT2 ハフニウム 156
NT2 ハフニウム 157
NT2 パラジウム 117
NT2 パラジウム 119
NT2 パラジウム 120
NT2 パラジウム 92
NT2 バリウム 114
NT2 バリウム 115
NT2 バリウム 116
NT2 バリウム 136
NT2 バリウム 147
NT2 バリウム 148
NT2 バリウム 149
NT2 バリウム 150
NT2 ビスマス 184
NT2 ビスマス 186
NT2 ビスマス 187
NT2 ヒ素 64
NT2 ヒ素 66
NT2 ヒ素 75
NT2 ヒ素 84
NT2 ヒ素 86
NT2 ヒ素 87
NT2 フェルミウム 243
NT2 フェルミウム 244
NT2 フッ素 24
NT2 プラセオジム 157
NT2 プラセオジム 158
NT2 プラセオジム 159
NT2 フランシウム 199
NT2 フランシウム 200
NT2 フランシウム 201
NT2 フランシウム 202
NT2 フランシウム 203
NT2 フランシウム 206
NT2 フランシウム 214
NT2 フランシウム 218
NT2 フランシウム 219
NT2 プルトニウム 230
NT2 フレロビウム 286
NT2 フレロビウム 287
NT2 フレロビウム 288
NT2 プロトアクチニウム 212
NT2 プロトアクチニウム 213
NT2 プロトアクチニウム 214
NT2 プロトアクチニウム 215
NT2 プロトアクチニウム 216
NT2 プロトアクチニウム 217
NT2 プロトアクチニウム 222
NT2 プロトアクチニウム 223
NT2 プロトアクチニウム 224
NT2 ヘリウム 6
NT2 ヘリウム 8
NT2 ベリリウム 12
NT2 ベリリウム 14
NT2 ホウ素 12
NT2 ホウ素 13
NT2 ホウ素 14
NT2 ホウ素 15
NT2 ホウ素 17
NT2 ホウ素 8
NT2 ホルミウム 140
NT2 ホルミウム 141
NT2 ホルミウム 142
NT2 ホルミウム 143
NT2 ホルミウム 144
NT2 ホルミウム 148
NT2 ポロニウム 187
NT2 ポロニウム 189
NT2 ポロニウム 190
NT2 ポロニウム 191
NT2 ポロニウム 192
NT2 ポロニウム 193
NT2 ポロニウム 194
NT2 ポロニウム 211
NT2 ポロニウム 215
NT2 ポロニウム 216
NT2 ボーリウム 261
NT2 ボーリウム 262
NT2 ボーリウム 264
NT2 ボーリウム 265
NT2 マイトネリウム 266
NT2 マイトネリウム 267
NT2 マイトネリウム 268
NT2 マイトネリウム 270
NT2 マイトネリウム 275
NT2 マイトネリウム 276
NT2 マグネシウム 19
NT2 マグネシウム 20
NT2 マグネシウム 21
NT2 マグネシウム 30

NT2 マグネシウム 31
NT2 マンガン 48
NT2 マンガン 49
NT2 マンガン 50
NT2 マンガン 61
NT2 マンガン 62
NT2 マンガン 63
NT2 マンガン 66
NT2 マンガン 67
NT2 マンガン 68
NT2 マンガン 69
NT2 メンデレビウム 245
NT2 メンデレビウム 246
NT2 モスコビウム 287
NT2 モスコビウム 288
NT2 モリブデン 109
NT2 モリブデン 111
NT2 モリブデン 83
NT2 モリブデン 89
NT2 ユウロピウム 131
NT2 ユウロピウム 132
NT2 ユウロピウム 133
NT2 ユウロピウム 134
NT2 ユウロピウム 165
NT2 ユウロピウム 166
NT2 ユウロピウム 167
NT2 ヨウ素 108
NT2 ヨウ素 110
NT2 ヨウ素 140
NT2 ヨウ素 141
NT2 ヨウ素 142
NT2 ラザホージウム 254
NT2 ラザホージウム 256
NT2 ラザホージウム 258
NT2 ラザホージウム 260
NT2 ラザホージウム 262
NT2 ラジウム 203
NT2 ラジウム 204
NT2 ラジウム 205
NT2 ラジウム 206
NT2 ラジウム 213
NT2 ラジウム 215
NT2 ラジウム 219
NT2 ラジウム 220
NT2 ラドン 193
NT2 ラドン 195
NT2 ラドン 197
NT2 ラドン 198
NT2 ラドン 199
NT2 ラドン 213
NT2 ラドン 218
NT2 ランタン 117
NT2 ランタン 150
NT2 リチウム 10
NT2 リチウム 11
NT2 リチウム 8
NT2 リチウム 9
NT2 リバモリウム 290
NT2 リバモリウム 291
NT2 リン 26
NT2 リン 27
NT2 リン 28
NT2 リン 38
NT2 ルテチウム 150
NT2 ルテチウム 151
NT2 ルテチウム 152
NT2 ルテチウム 153
NT2 ルテチウム 155
NT2 ルテチウム 156
NT2 ルテチウム 161
NT2 ルテチウム 170
NT2 ルテニウム 114
NT2 ルテニウム 115
NT2 ルテニウム 116
NT2 ルテニウム 117
NT2 ルテニウム 118
NT2 ルビジウム 100
NT2 ルビジウム 74
NT2 ルビジウム 95
NT2 ルビジウム 96
NT2 ルビジウム 97
NT2 ルビジウム 98
NT2 ルビジウム 99
NT2 レニウム 161
NT2 レニウム 162
NT2 レニウム 163
NT2 レニウム 164
NT2 レントゲニウム 272
NT2 レントゲニウム 273
NT2 レントゲニウム 274
NT2 レントゲニウム 279
NT2 ローレンシウム 257
NT2 ロジウム 115
NT2 ロジウム 116
NT2 ロジウム 118
NT2 ロジウム 120
NT2 ロジウム 121
NT2 ロジウム 122
NT2 ロジウム 92
NT2 亜鉛 57
NT2 亜鉛 59
NT2 亜鉛 80
NT2 亜鉛 81
NT2 鉛 179
NT2 鉛 180
NT2 鉛 181
NT2 鉛 182
NT2 鉛 184
NT2 鉛 205
NT2 鉛 207
NT2 塩素 31
NT2 塩素 32
NT2 塩素 50
NT2 金 172
NT2 金 173
NT2 金 174
NT2 金 175
NT2 金 191
NT2 銀 120
NT2 銀 121
NT2 銀 123
NT2 銀 124
NT2 銀 125
NT2 銀 126
NT2 銀 127
NT2 銀 128
NT2 銀 129
NT2 銀 130
NT2 銀 94
NT2 銀 95
NT2 酸素 13
NT2 酸素 24
NT2 臭素 70
NT2 臭素 91
NT2 臭素 92
NT2 臭素 93
NT2 臭素 94
NT2 水銀 174
NT2 水銀 175
NT2 水銀 176
NT2 水銀 177
NT2 水銀 178
NT2 炭素 16
NT2 炭素 17
NT2 炭素 18
NT2 炭素 9
NT2 窒素 12
NT2 窒素 18
NT2 窒素 19
NT2 鉄 45
NT2 鉄 46
NT2 鉄 49
NT2 鉄 51
NT2 鉄 69
NT2 鉄 70
NT2 銅 55
NT2 銅 56
NT2 銅 57
NT2 銅 76
NT2 銅 77
NT2 銅 78
NT2 銅 79
NT2 銅 80
NT2 白金 168
NT2 白金 169
NT2 白金 170
NT2 白金 171
NT2 白金 172
NT2 白金 173
NT2 白金 174
NT2 白金 184
NT2 硫黄 26
NT2 硫黄 28
NT2 硫黄 29
NT1 核異性体転移同位体
NT2 アクチニウム 222
NT2 アスタチン 202
NT2 アメリシウム 242
NT2 アルミニウム 24
NT2 アンチモン 113
NT2 アンチモン 117
NT2 アンチモン 122
NT2 アンチモン 124
NT2 アンチモン 126
NT2 アンチモン 131
NT2 イッテルビウム 153
NT2 イッテルビウム 169
NT2 イッテルビウム 175
NT2 イッテルビウム 176
NT2 イッテルビウム 177
NT2 イットリウム 86
NT2 イットリウム 87
NT2 イットリウム 88
NT2 イットリウム 89
NT2 イットリウム 90
NT2 イットリウム 91
NT2 イットリウム 93
NT2 イットリウム 97
NT2 イリジウム 190
NT2 イリジウム 191
NT2 イリジウム 192
NT2 イリジウム 193
NT2 イリジウム 194
NT2 インジウム 104
NT2 インジウム 107
NT2 インジウム 109
NT2 インジウム 111
NT2 インジウム 112
NT2 インジウム 113
NT2 インジウム 114

NT2 インジウム 115
NT2 インジウム 116
NT2 インジウム 117
NT2 インジウム 118
NT2 インジウム 119
NT2 インジウム 121
NT2 ウラン 235
NT2 エルビウム 151
NT2 エルビウム 167
NT2 オスミウム 182
NT2 オスミウム 183
NT2 オスミウム 189
NT2 オスミウム 190
NT2 オスミウム 191
NT2 オスミウム 192
NT2 カドミウム 100
NT2 カドミウム 111
NT2 カドミウム 113
NT2 ガドリニウム 141
NT2 ガドリニウム 145
NT2 ガドリニウム 147
NT2 ガドリニウム 148
NT2 カリウム 40
NT2 ガリウム 72
NT2 ガリウム 74
NT2 キセノン 125
NT2 キセノン 127
NT2 キセノン 129
NT2 キセノン 131
NT2 キセノン 133
NT2 キセノン 135
NT2 クリプトン 79
NT2 クリプトン 81
NT2 クリプトン 83
NT2 クリプトン 84
NT2 クリプトン 85
NT2 クリプトン 86
NT2 ゲルマニウム 71
NT2 ゲルマニウム 73
NT2 ゲルマニウム 75
NT2 ゲルマニウム 77
NT2 コバルト 58
NT2 コバルト 60
NT2 サマリウム 139
NT2 サマリウム 141
NT2 サマリウム 143
NT2 ジスプロシウム 140
NT2 ジスプロシウム 147
NT2 ジスプロシウム 149
NT2 ジスプロシウム 165
NT2 ジルコニウム 85
NT2 ジルコニウム 87
NT2 ジルコニウム 89
NT2 ジルコニウム 90
NT2 スカンジウム 44
NT2 スカンジウム 46
NT2 スカンジウム 50
NT2 スズ 102
NT2 スズ 113
NT2 スズ 117
NT2 スズ 119
NT2 スズ 121
NT2 スズ 129
NT2 スズ 131
NT2 ストロンチウム 83
NT2 ストロンチウム 85
NT2 ストロンチウム 87
NT2 セシウム 121
NT2 セシウム 123
NT2 セシウム 134
NT2 セシウム 135
NT2 セシウム 136
NT2 セシウム 138
NT2 セリウム 135
NT2 セリウム 137
NT2 セリウム 138
NT2 セリウム 139
NT2 セレン 73
NT2 セレン 77
NT2 セレン 79
NT2 セレン 81
NT2 タリウム 179
NT2 タリウム 185
NT2 タリウム 186
NT2 タリウム 187
NT2 タリウム 193
NT2 タリウム 195
NT2 タリウム 196
NT2 タリウム 197
NT2 タリウム 198
NT2 タリウム 201
NT2 タリウム 206
NT2 タリウム 207
NT2 タングステン 179
NT2 タングステン 180
NT2 タングステン 183
NT2 タングステン 185
NT2 タンタル 182
NT2 ダームスタチウム 271
NT2 ツリウム 150
NT2 ツリウム 162
NT2 ツリウム 164
NT2 テクネチウム 102
NT2 テクネチウム 86
NT2 テクネチウム 93
NT2 テクネチウム 95
NT2 テクネチウム 96
NT2 テクネチウム 97
NT2 テクネチウム 99
NT2 テルビウム 142
NT2 テルビウム 144
NT2 テルビウム 146
NT2 テルビウム 151
NT2 テルビウム 152
NT2 テルビウム 154
NT2 テルビウム 156
NT2 テルビウム 158
NT2 テルル 121
NT2 テルル 123
NT2 テルル 125
NT2 テルル 127
NT2 テルル 129
NT2 テルル 131
NT2 テルル 133
NT2 ドブニウム 267
NT2 ナトリウム 22
NT2 ナトリウム 24
NT2 ニオブ 86
NT2 ニオブ 90
NT2 ニオブ 91
NT2 ニオブ 93
NT2 ニオブ 94
NT2 ニオブ 95
NT2 ニオブ 97
NT2 ネオジム 137
NT2 ネオジム 139
NT2 ネオジム 141
NT2 ネプツニウム 237
NT2 ノーベリウム 254
NT2 ハフニウム 156
NT2 ハフニウム 177
NT2 ハフニウム 178
NT2 ハフニウム 179
NT2 ハフニウム 180
NT2 ハフニウム 182
NT2 パラジウム 107
NT2 パラジウム 109
NT2 パラジウム 111
NT2 パラジウム 117
NT2 バリウム 127
NT2 バリウム 131
NT2 バリウム 133
NT2 バリウム 135
NT2 バリウム 136
NT2 バリウム 137
NT2 バリウム 138
NT2 ビスマス 184
NT2 ビスマス 187
NT2 ビスマス 198
NT2 ビスマス 201
NT2 ビスマス 208
NT2 ビスマス 211
NT2 ヒ素 75
NT2 フェルミウム 250
NT2 フェルミウム 256
NT2 フッ素 18
NT2 プラセオジム 142
NT2 プラセオジム 144
NT2 フランシウム 206
NT2 フランシウム 211
NT2 フランシウム 212
NT2 フランシウム 213
NT2 フランシウム 218
NT2 プルトニウム 237
NT2 プロトアクチニウム 234
NT2 プロメチウム 148
NT2 ホルミウム 148
NT2 ホルミウム 156
NT2 ホルミウム 158
NT2 ホルミウム 159
NT2 ホルミウム 160
NT2 ホルミウム 161
NT2 ホルミウム 162
NT2 ホルミウム 163
NT2 ホルミウム 164
NT2 ホルミウム 168
NT2 ポロニウム 201
NT2 ポロニウム 203
NT2 ポロニウム 207
NT2 ポロニウム 210
NT2 ボーリウム 266
NT2 ボーリウム 267
NT2 ボーリウム 272
NT2 マンガン 60
NT2 モリブデン 89
NT2 モリブデン 91
NT2 モリブデン 92
NT2 モリブデン 93
NT2 モリブデン 94
NT2 ユウロピウム 141
NT2 ユウロピウム 152
NT2 ユウロピウム 154
NT2 ヨウ素 116
NT2 ヨウ素 121
NT2 ヨウ素 122
NT2 ヨウ素 130
NT2 ヨウ素 132
NT2 ヨウ素 133
NT2 ヨウ素 134
NT2 ラジウム 213

NT2 ラドン 197
NT2 ラドン 210
NT2 ラドン 211
NT2 ランタン 132
NT2 ルテチウム 153
NT2 ルテチウム 154
NT2 ルテチウム 161
NT2 ルテチウム 169
NT2 ルテチウム 170
NT2 ルテチウム 171
NT2 ルテチウム 172
NT2 ルテチウム 174
NT2 ルテチウム 177
NT2 ルテニウム 93
NT2 ルビジウム 76
NT2 ルビジウム 78
NT2 ルビジウム 81
NT2 ルビジウム 84
NT2 ルビジウム 85
NT2 ルビジウム 86
NT2 ルビジウム 90
NT2 レニウム 160
NT2 レニウム 167
NT2 レニウム 169
NT2 レニウム 184
NT2 レニウム 186
NT2 レニウム 188
NT2 レニウム 190
NT2 レニウム 194
NT2 レニウム 196
NT2 ロジウム 100
NT2 ロジウム 101
NT2 ロジウム 103
NT2 ロジウム 104
NT2 ロジウム 105
NT2 ロジウム 95
NT2 ロジウム 96
NT2 ロジウム 97
NT2 亜鉛 69
NT2 鉛 194
NT2 鉛 197
NT2 鉛 199
NT2 鉛 200
NT2 鉛 201
NT2 鉛 202
NT2 鉛 203
NT2 鉛 204
NT2 鉛 205
NT2 鉛 207
NT2 塩素 34
NT2 塩素 38
NT2 金 191
NT2 金 193
NT2 金 195
NT2 金 196
NT2 金 197
NT2 金 198
NT2 金 200
NT2 銀 101
NT2 銀 102
NT2 銀 103
NT2 銀 105
NT2 銀 107
NT2 銀 108
NT2 銀 109
NT2 銀 110
NT2 銀 111
NT2 銀 113
NT2 銀 116
NT2 銀 118
NT2 銀 120
NT2 銀 99
NT2 臭素 76
NT2 臭素 77
NT2 臭素 79
NT2 臭素 80
NT2 臭素 82
NT2 臭素 83
NT2 水銀 193
NT2 水銀 195
NT2 水銀 197
NT2 水銀 199
NT2 水銀 201
NT2 鉄 53
NT2 銅 68
NT2 白金 184
NT2 白金 193
NT2 白金 195
NT2 白金 197
NT2 白金 199
NT1 時間寿命放射性同位体
NT2 アインスタイニウム 249
NT2 アインスタイニウム 250
NT2 アインスタイニウム 256
NT2 アクチニウム 224
NT2 アクチニウム 228
NT2 アクチニウム 229
NT2 アスタチン 207
NT2 アスタチン 208
NT2 アスタチン 209
NT2 アスタチン 210
NT2 アスタチン 211
NT2 アメリシウム 237
NT2 アメリシウム 238
NT2 アメリシウム 239
NT2 アメリシウム 242
NT2 アメリシウム 244
NT2 アメリシウム 245
NT2 アルゴン 41
NT2 アンチモン 116
NT2 アンチモン 117
NT2 アンチモン 118
NT2 アンチモン 128
NT2 アンチモン 129
NT2 イッテルビウム 164
NT2 イッテルビウム 177
NT2 イッテルビウム 178
NT2 イットリウム 85
NT2 イットリウム 86
NT2 イットリウム 87
NT2 イットリウム 90
NT2 イットリウム 92
NT2 イットリウム 93
NT2 イリジウム 184
NT2 イリジウム 185
NT2 イリジウム 186
NT2 イリジウム 187
NT2 イリジウム 190
NT2 イリジウム 194
NT2 イリジウム 195
NT2 イリジウム 196
NT2 インジウム 109
NT2 インジウム 110
NT2 インジウム 113
NT2 インジウム 115
NT2 インジウム 117
NT2 ウラン 240
NT2 エルビウム 158
NT2 エルビウム 161
NT2 エルビウム 163
NT2 エルビウム 165
NT2 エルビウム 171
NT2 オスミウム 181
NT2 オスミウム 182
NT2 オスミウム 183
NT2 オスミウム 189
NT2 オスミウム 191
NT2 カドミウム 107
NT2 カドミウム 117
NT2 ガドリニウム 159
NT2 カリウム 42
NT2 カリウム 43
NT2 ガリウム 66
NT2 ガリウム 68
NT2 ガリウム 72
NT2 ガリウム 73
NT2 カリフォルニウム 247
NT2 カリフォルニウム 255
NT2 キセノン 122
NT2 キセノン 123
NT2 キセノン 125
NT2 キセノン 135
NT2 キュリウム 238
NT2 キュリウム 239
NT2 キュリウム 249
NT2 クリプトン 76
NT2 クリプトン 77
NT2 クリプトン 83
NT2 クリプトン 85
NT2 クリプトン 87
NT2 クリプトン 88
NT2 クロム 48
NT2 ケイ素 31
NT2 ゲルマニウム 66
NT2 ゲルマニウム 75
NT2 ゲルマニウム 77
NT2 ゲルマニウム 78
NT2 コバルト 55
NT2 コバルト 58
NT2 コバルト 61
NT2 サマリウム 142
NT2 サマリウム 156
NT2 ジスプロシウム 152
NT2 ジスプロシウム 153
NT2 ジスプロシウム 155
NT2 ジスプロシウム 157
NT2 ジスプロシウム 165
NT2 ジルコニウム 86
NT2 ジルコニウム 87
NT2 ジルコニウム 97
NT2 スカンジウム 43
NT2 スカンジウム 44
NT2 スズ 110
NT2 スズ 127
NT2 ストロンチウム 80
NT2 ストロンチウム 85
NT2 ストロンチウム 87
NT2 ストロンチウム 91
NT2 ストロンチウム 92
NT2 セシウム 127
NT2 セシウム 134
NT2 セリウム 132
NT2 セリウム 133
NT2 セリウム 135
NT2 セリウム 137
NT2 セレン 73
NT2 タリウム 195
NT2 タリウム 196
NT2 タリウム 197
NT2 タリウム 198

NT2 タリウム 199
NT2 タングステン 176
NT2 タングステン 177
NT2 タンタル 173
NT2 タンタル 174
NT2 タンタル 175
NT2 タンタル 176
NT2 タンタル 178
NT2 タンタル 180
NT2 タンタル 184
NT2 チタン 45
NT2 ツリウム 163
NT2 ツリウム 166
NT2 ツリウム 173
NT2 テクネチウム 93
NT2 テクネチウム 94
NT2 テクネチウム 95
NT2 テクネチウム 99
NT2 テルビウム 147
NT2 テルビウム 148
NT2 テルビウム 149
NT2 テルビウム 150
NT2 テルビウム 151
NT2 テルビウム 152
NT2 テルビウム 154
NT2 テルビウム 156
NT2 テルル 116
NT2 テルル 117
NT2 テルル 119
NT2 テルル 127
NT2 テルル 129
NT2 ドブニウム 267
NT2 ドブニウム 269
NT2 ナトリウム 24
NT2 ニオブ 89
NT2 ニオブ 90
NT2 ニオブ 96
NT2 ニオブ 97
NT2 ニッケル 65
NT2 ネオジム 138
NT2 ネオジム 139
NT2 ネオジム 141
NT2 ネオジム 149
NT2 ネプツニウム 236
NT2 ネプツニウム 240
NT2 ハッシウム 276
NT2 ハフニウム 170
NT2 ハフニウム 171
NT2 ハフニウム 173
NT2 ハフニウム 180
NT2 ハフニウム 182
NT2 ハフニウム 183
NT2 ハフニウム 184
NT2 パラジウム 101
NT2 パラジウム 109
NT2 パラジウム 111
NT2 パラジウム 112
NT2 バリウム 126
NT2 バリウム 129
NT2 バリウム 139
NT2 バークリウム 243
NT2 バークリウム 244
NT2 バークリウム 248
NT2 バークリウム 250
NT2 ビスマス 201
NT2 ビスマス 202
NT2 ビスマス 203
NT2 ビスマス 204
NT2 ビスマス 212
NT2 ヒ素 78
NT2 フェルミウム 251
NT2 フェルミウム 254
NT2 フェルミウム 255
NT2 フェルミウム 256
NT2 フッ素 18
NT2 プラセオジム 137
NT2 プラセオジム 138
NT2 プラセオジム 139
NT2 プラセオジム 142
NT2 プラセオジム 145
NT2 プルトニウム 234
NT2 プルトニウム 243
NT2 プルトニウム 245
NT2 プロトアクチニウム 228
NT2 プロトアクチニウム 234
NT2 プロメチウム 150
NT2 ホルミウム 160
NT2 ホルミウム 161
NT2 ホルミウム 162
NT2 ホルミウム 167
NT2 ポロニウム 204
NT2 ポロニウム 205
NT2 ポロニウム 207
NT2 ボーリウム 273
NT2 ボーリウム 274
NT2 マグネシウム 28
NT2 マンガン 56
NT2 メンデレビウム 256
NT2 メンデレビウム 257
NT2 メンデレビウム 259
NT2 モリブデン 90
NT2 モリブデン 93
NT2 ユウロピウム 150
NT2 ユウロピウム 152
NT2 ユウロピウム 157
NT2 ヨウ素 120
NT2 ヨウ素 121
NT2 ヨウ素 123
NT2 ヨウ素 130
NT2 ヨウ素 132
NT2 ヨウ素 133
NT2 ヨウ素 135
NT2 ラジウム 230
NT2 ラドン 210
NT2 ラドン 211
NT2 ラドン 224
NT2 ランタン 132
NT2 ランタン 133
NT2 ランタン 135
NT2 ランタン 141
NT2 ランタン 142
NT2 ルテチウム 176
NT2 ルテチウム 179
NT2 ルテニウム 105
NT2 ルテニウム 95
NT2 ルビジウム 81
NT2 ルビジウム 82
NT2 レニウム 181
NT2 レニウム 182
NT2 レニウム 188
NT2 レニウム 190
NT2 ロジウム 100
NT2 ロジウム 106
NT2 ロジウム 99
NT2 亜鉛 62
NT2 亜鉛 69
NT2 亜鉛 71
NT2 鉛 198
NT2 鉛 199
NT2 鉛 200
NT2 鉛 201
NT2 鉛 202
NT2 鉛 204
NT2 鉛 209
NT2 鉛 212
NT2 金 191
NT2 金 192
NT2 金 193
NT2 金 196
NT2 金 200
NT2 銀 103
NT2 銀 104
NT2 銀 112
NT2 銀 113
NT2 臭素 75
NT2 臭素 76
NT2 臭素 80
NT2 臭素 83
NT2 水銀 192
NT2 水銀 193
NT2 水銀 195
NT2 水銀 197
NT2 鉄 52
NT2 銅 61
NT2 銅 64
NT2 白金 185
NT2 白金 186
NT2 白金 187
NT2 白金 189
NT2 白金 197
NT2 白金 200
NT2 硫黄 38
NT1 自発核分裂放射性同位体
NT2 アインスタイニウム 253
NT2 アインスタイニウム 254
NT2 アインスタイニウム 255
NT2 アインスタイニウム 257
NT2 アメリシウム 237
NT2 アメリシウム 238
NT2 アメリシウム 239
NT2 アメリシウム 240
NT2 アメリシウム 241
NT2 アメリシウム 242
NT2 アメリシウム 243
NT2 アメリシウム 244
NT2 アメリシウム 245
NT2 アメリシウム 246
NT2 ウラン 232
NT2 ウラン 233
NT2 ウラン 234
NT2 ウラン 235
NT2 ウラン 236
NT2 ウラン 238
NT2 カリフォルニウム 237
NT2 カリフォルニウム 246
NT2 カリフォルニウム 248
NT2 カリフォルニウム 249
NT2 カリフォルニウム 250
NT2 カリフォルニウム 252
NT2 カリフォルニウム 254
NT2 カリフォルニウム 256
NT2 キュリウム 240
NT2 キュリウム 241
NT2 キュリウム 242
NT2 キュリウム 243
NT2 キュリウム 244
NT2 キュリウム 245
NT2 キュリウム 246
NT2 キュリウム 248
NT2 キュリウム 250

NT2 コペルニシウム 282
NT2 コペルニシウム 283
NT2 コペルニシウム 284
NT2 シーボーギウム 258
NT2 シーボーギウム 259
NT2 シーボーギウム 260
NT2 シーボーギウム 261
NT2 シーボーギウム 262
NT2 シーボーギウム 263
NT2 シーボーギウム 264
NT2 シーボーギウム 265
NT2 シーボーギウム 266
NT2 シーボーギウム 268
NT2 シーボーギウム 270
NT2 シーボーギウム 271
NT2 シーボーギウム 272
NT2 シーボーギウム 273
NT2 ダームスタチウム 272
NT2 ダームスタチウム 279
NT2 ダームスタチウム 281
NT2 ドブニウム 255
NT2 ドブニウム 256
NT2 ドブニウム 257
NT2 ドブニウム 258
NT2 ドブニウム 259
NT2 ドブニウム 260
NT2 ドブニウム 261
NT2 ドブニウム 262
NT2 ドブニウム 263
NT2 ドブニウム 267
NT2 ドブニウム 268
NT2 トリウム 230
NT2 トリウム 232
NT2 ネプツニウム 237
NT2 ノーベリウム 250
NT2 ノーベリウム 252
NT2 ノーベリウム 254
NT2 ノーベリウム 256
NT2 ノーベリウム 258
NT2 ハッシウム 264
NT2 ハッシウム 265
NT2 バークリウム 242
NT2 バークリウム 243
NT2 バークリウム 244
NT2 バークリウム 245
NT2 バークリウム 249
NT2 フェルミウム 241
NT2 フェルミウム 242
NT2 フェルミウム 244
NT2 フェルミウム 246
NT2 フェルミウム 248
NT2 フェルミウム 250
NT2 フェルミウム 252
NT2 フェルミウム 254
NT2 フェルミウム 255
NT2 フェルミウム 256
NT2 フェルミウム 257
NT2 フェルミウム 258
NT2 フェルミウム 259
NT2 フェルミウム 260
NT2 フェルミウム 264
NT2 プルトニウム 235
NT2 プルトニウム 236
NT2 プルトニウム 237
NT2 プルトニウム 238
NT2 プルトニウム 239
NT2 プルトニウム 240
NT2 プルトニウム 241
NT2 プルトニウム 242
NT2 プルトニウム 243
NT2 プルトニウム 244
NT2 フレロビウム 286
NT2 ボーリウム 261
NT2 ボーリウム 262
NT2 マイトネリウム 266
NT2 メンデレビウム 245
NT2 メンデレビウム 246
NT2 メンデレビウム 259
NT2 ラザホージウム 253
NT2 ラザホージウム 254
NT2 ラザホージウム 255
NT2 ラザホージウム 256
NT2 ラザホージウム 257
NT2 ラザホージウム 258
NT2 ラザホージウム 259
NT2 ラザホージウム 260
NT2 ラザホージウム 261
NT2 ラザホージウム 262
NT2 ラザホージウム 263
NT2 ラザホージウム 267
NT1 重イオン崩壊放射性同位体
NT2 ケイ素 32 崩壊放射性同位体
NT3 プルトニウム 238
NT2 ネオン 24 崩壊ラジオアイソトープ
NT3 ウラン 232
NT3 ウラン 233
NT3 ウラン 234
NT3 トリウム 230
NT3 プロトアクチニウム 231
NT2 マグネシウム 28 崩壊ラジオアイソトープ
NT3 ウラン 234
NT3 プルトニウム 236
NT2 炭素 12 崩壊ラジオアイソトープ
NT3 バリウム 114
NT2 炭素 14 崩壊ラジオアイソトープ
NT3 ラジウム 222
NT3 ラジウム 223
NT3 ラジウム 224
NT3 ラジウム 226
NT1 親骨性物質
NT1 遅発中性子の先行核
NT1 遅発陽子先行核
NT1 中性子不足同位体
NT1 内部転換放射性同位体
NT2 アインスタイニウム 254
NT2 アクチニウム 227
NT2 アスタチン 212
NT2 アンチモン 119
NT2 アンチモン 122
NT2 アンチモン 124
NT2 アンチモン 126
NT2 イッテルビウム 164
NT2 イッテルビウム 165
NT2 イッテルビウム 166
NT2 イッテルビウム 177
NT2 イットリウム 86
NT2 イリジウム 190
NT2 イリジウム 191
NT2 イリジウム 192
NT2 イリジウム 193
NT2 インジウム 112
NT2 インジウム 114
NT2 インジウム 115
NT2 インジウム 116
NT2 インジウム 121
NT2 ウラン 230
NT2 ウラン 235
NT2 ウラン 240
NT2 エルビウム 156
NT2 エルビウム 169
NT2 オスミウム 180
NT2 オスミウム 189
NT2 オスミウム 190
NT2 オスミウム 191
NT2 オスミウム 194
NT2 カドミウム 111
NT2 カドミウム 113
NT2 カリフォルニウム 247
NT2 カリフォルニウム 250
NT2 キセノン 125
NT2 キセノン 129
NT2 キセノン 131
NT2 キセノン 133
NT2 クリプトン 79
NT2 クリプトン 83
NT2 ゲルマニウム 73
NT2 ゲルマニウム 75
NT2 コバルト 58
NT2 コバルト 60
NT2 サマリウム 145
NT2 サマリウム 151
NT2 ジスプロシウム 159
NT2 スカンジウム 46
NT2 スズ 113
NT2 スズ 119
NT2 スズ 121
NT2 セシウム 123
NT2 セシウム 134
NT2 セシウム 138
NT2 セリウム 133
NT2 セリウム 137
NT2 セレン 79
NT2 セレン 81
NT2 タリウム 198
NT2 タングステン 176
NT2 タングステン 181
NT2 タングステン 185
NT2 タンタル 182
NT2 ツリウム 159
NT2 ツリウム 161
NT2 テクネチウム 96
NT2 テクネチウム 97
NT2 テクネチウム 99
NT2 テルビウム 151
NT2 テルビウム 157
NT2 テルビウム 158
NT2 テルル 121
NT2 テルル 123
NT2 テルル 125
NT2 トリウム 234
NT2 ニオブ 91
NT2 ニオブ 93
NT2 ニオブ 94
NT2 ネオジム 147
NT2 ネプツニウム 236
NT2 ハフニウム 178
NT2 ハフニウム 179
NT2 ハフニウム 180
NT2 パラジウム 112
NT2 バリウム 131
NT2 バリウム 133
NT2 バリウム 135
NT2 バークリウム 243
NT2 プラセオジム 142
NT2 プルトニウム 235
NT2 プルトニウム 237
NT2 プロメチウム 145
NT2 ホルミウム 158

NT2 ホルミウム 160
NT2 ホルミウム 164
NT2 ポロニウム 199
NT2 ポロニウム 201
NT2 ポロニウム 202
NT2 ポロニウム 203
NT2 ポロニウム 205
NT2 ポロニウム 206
NT2 ポロニウム 207
NT2 モリブデン 93
NT2 ヨウ素 125
NT2 ヨウ素 129
NT2 ヨウ素 130
NT2 ヨウ素 132
NT2 ヨウ素 133
NT2 ラジウム 213
NT2 ラジウム 225
NT2 ラジウム 228
NT2 ラジウム 230
NT2 ラドン 210
NT2 ラドン 211
NT2 ルテチウム 169
NT2 ルテチウム 170
NT2 ルテチウム 171
NT2 ルテチウム 172
NT2 ルテチウム 176
NT2 ルビジウム 81
NT2 レニウム 183
NT2 レニウム 184
NT2 レニウム 188
NT2 レニウム 189
NT2 ロジウム 100
NT2 ロジウム 101
NT2 ロジウム 103
NT2 ロジウム 105
NT2 ロジウム 96
NT2 鉛 199
NT2 鉛 202
NT2 金 191
NT2 金 193
NT2 金 195
NT2 金 196
NT2 金 197
NT2 銀 103
NT2 銀 105
NT2 銀 107
NT2 銀 109
NT2 銀 111
NT2 銀 99
NT2 臭素 77
NT2 臭素 80
NT2 臭素 82
NT2 水銀 193
NT2 水銀 195
NT2 水銀 197
NT2 水銀 199
NT2 白金 193
NT2 白金 195
NT2 白金 197
NT2 白金 199
NT1 日寿命放射性同位体
NT2 アインスタイニウム 251
NT2 アインスタイニウム 253
NT2 アインスタイニウム 254
NT2 アインスタイニウム 255
NT2 アクチニウム 225
NT2 アクチニウム 226
NT2 アメリシウム 240
NT2 アルゴン 37
NT2 アンチモン 119
NT2 アンチモン 120
NT2 アンチモン 122
NT2 アンチモン 124
NT2 アンチモン 126
NT2 アンチモン 127
NT2 イッテルビウム 166
NT2 イッテルビウム 169
NT2 イッテルビウム 175
NT2 イットリウム 87
NT2 イットリウム 88
NT2 イットリウム 90
NT2 イットリウム 91
NT2 イリジウム 188
NT2 イリジウム 189
NT2 イリジウム 190
NT2 イリジウム 192
NT2 イリジウム 193
NT2 イリジウム 194
NT2 インジウム 111
NT2 インジウム 114
NT2 ウラン 230
NT2 ウラン 231
NT2 ウラン 237
NT2 エルビウム 160
NT2 エルビウム 169
NT2 エルビウム 172
NT2 オスミウム 185
NT2 オスミウム 191
NT2 オスミウム 193
NT2 カドミウム 115
NT2 ガドリニウム 146
NT2 ガドリニウム 147
NT2 ガドリニウム 149
NT2 ガドリニウム 151
NT2 ガドリニウム 153
NT2 ガリウム 67
NT2 カリフォルニウム 246
NT2 カリフォルニウム 248
NT2 カリフォルニウム 253
NT2 カリフォルニウム 254
NT2 カルシウム 45
NT2 カルシウム 47
NT2 キセノン 127
NT2 キセノン 129
NT2 キセノン 131
NT2 キセノン 133
NT2 キュリウム 240
NT2 キュリウム 241
NT2 キュリウム 242
NT2 クリプトン 79
NT2 クロム 51
NT2 ゲルマニウム 68
NT2 ゲルマニウム 69
NT2 ゲルマニウム 71
NT2 コバルト 56
NT2 コバルト 57
NT2 コバルト 58
NT2 サマリウム 145
NT2 サマリウム 153
NT2 ジスプロシウム 159
NT2 ジスプロシウム 166
NT2 ジルコニウム 88
NT2 ジルコニウム 89
NT2 ジルコニウム 95
NT2 スカンジウム 44
NT2 スカンジウム 46
NT2 スカンジウム 47
NT2 スカンジウム 48
NT2 スズ 113
NT2 スズ 117
NT2 スズ 119
NT2 スズ 121
NT2 スズ 123
NT2 スズ 125
NT2 ストロンチウム 82
NT2 ストロンチウム 83
NT2 ストロンチウム 85
NT2 ストロンチウム 89
NT2 セシウム 129
NT2 セシウム 131
NT2 セシウム 132
NT2 セシウム 136
NT2 セリウム 134
NT2 セリウム 137
NT2 セリウム 139
NT2 セリウム 141
NT2 セリウム 143
NT2 セリウム 144
NT2 セレン 72
NT2 セレン 75
NT2 タリウム 200
NT2 タリウム 201
NT2 タリウム 202
NT2 タングステン 178
NT2 タングステン 181
NT2 タングステン 185
NT2 タングステン 187
NT2 タングステン 188
NT2 タンタル 177
NT2 タンタル 182
NT2 タンタル 183
NT2 ツリウム 165
NT2 ツリウム 167
NT2 ツリウム 168
NT2 ツリウム 170
NT2 ツリウム 172
NT2 テクネチウム 95
NT2 テクネチウム 96
NT2 テクネチウム 97
NT2 テルビウム 153
NT2 テルビウム 155
NT2 テルビウム 156
NT2 テルビウム 160
NT2 テルビウム 161
NT2 テルル 118
NT2 テルル 119
NT2 テルル 121
NT2 テルル 123
NT2 テルル 125
NT2 テルル 127
NT2 テルル 129
NT2 テルル 131
NT2 テルル 132
NT2 ドブニウム 268
NT2 トリウム 227
NT2 トリウム 231
NT2 トリウム 234
NT2 ニオブ 91
NT2 ニオブ 92
NT2 ニオブ 95
NT2 ニッケル 56
NT2 ニッケル 57
NT2 ニッケル 66
NT2 ネオジム 140
NT2 ネオジム 147
NT2 ネプツニウム 234
NT2 ネプツニウム 238
NT2 ネプツニウム 239
NT2 バナジウム 48
NT2 バナジウム 49

NT2 ハフニウム 175
NT2 ハフニウム 179
NT2 ハフニウム 181
NT2 パラジウム 100
NT2 パラジウム 103
NT2 バリウム 128
NT2 バリウム 131
NT2 バリウム 133
NT2 バリウム 135
NT2 バリウム 140
NT2 バークリウム 245
NT2 バークリウム 246
NT2 バークリウム 249
NT2 ビスマス 205
NT2 ビスマス 206
NT2 ビスマス 210
NT2 ヒ素 71
NT2 ヒ素 72
NT2 ヒ素 73
NT2 ヒ素 74
NT2 ヒ素 76
NT2 ヒ素 77
NT2 フェルミウム 252
NT2 フェルミウム 253
NT2 フェルミウム 257
NT2 プラセオジム 143
NT2 プルトニウム 237
NT2 プルトニウム 246
NT2 プルトニウム 247
NT2 プロトアクチニウム 229
NT2 プロトアクチニウム 230
NT2 プロトアクチニウム 232
NT2 プロトアクチニウム 233
NT2 プロメチウム 143
NT2 プロメチウム 148
NT2 プロメチウム 149
NT2 プロメチウム 151
NT2 ベリリウム 7
NT2 ホルミウム 166
NT2 ポロニウム 206
NT2 ポロニウム 210
NT2 マンガン 52
NT2 マンガン 54
NT2 メンデレビウム 258
NT2 モリブデン 99
NT2 ユウロピウム 145
NT2 ユウロピウム 146
NT2 ユウロピウム 147
NT2 ユウロピウム 148
NT2 ユウロピウム 149
NT2 ユウロピウム 156
NT2 ヨウ素 124
NT2 ヨウ素 125
NT2 ヨウ素 126
NT2 ヨウ素 131
NT2 ラジウム 223
NT2 ラジウム 224
NT2 ラジウム 225
NT2 ラドン 222
NT2 ランタン 140
NT2 リン 32
NT2 リン 33
NT2 ルテチウム 169
NT2 ルテチウム 170
NT2 ルテチウム 171
NT2 ルテチウム 172
NT2 ルテチウム 174
NT2 ルテチウム 177
NT2 ルテニウム 103
NT2 ルテニウム 97
NT2 ルビジウム 83
NT2 ルビジウム 84
NT2 ルビジウム 86
NT2 レニウム 182
NT2 レニウム 183
NT2 レニウム 184
NT2 レニウム 186
NT2 レニウム 189
NT2 ロジウム 101
NT2 ロジウム 102
NT2 ロジウム 105
NT2 ロジウム 99
NT2 亜鉛 65
NT2 亜鉛 72
NT2 鉛 203
NT2 金 194
NT2 金 195
NT2 金 196
NT2 金 198
NT2 金 199
NT2 銀 105
NT2 銀 106
NT2 銀 110
NT2 銀 111
NT2 臭素 77
NT2 臭素 82
NT2 水銀 195
NT2 水銀 197
NT2 水銀 203
NT2 鉄 59
NT2 銅 67
NT2 白金 188
NT2 白金 191
NT2 白金 193
NT2 白金 195
NT2 硫黄 35
NT1 年寿命放射性同位体
NT2 アインスタイニウム 252
NT2 アクチニウム 227
NT2 アメリシウム 241
NT2 アメリシウム 242
NT2 アメリシウム 243
NT2 アルゴン 39
NT2 アルゴン 42
NT2 アルミニウム 26
NT2 アンチモン 125
NT2 イリジウム 192
NT2 インジウム 115
NT2 ウラン 232
NT2 ウラン 233
NT2 ウラン 234
NT2 ウラン 235
NT2 ウラン 236
NT2 ウラン 238
NT2 オスミウム 186
NT2 オスミウム 194
NT2 カドミウム 109
NT2 カドミウム 113
NT2 ガドリニウム 148
NT2 ガドリニウム 150
NT2 ガドリニウム 152
NT2 カリウム 40
NT2 カリフォルニウム 249
NT2 カリフォルニウム 250
NT2 カリフォルニウム 251
NT2 カリフォルニウム 252
NT2 カルシウム 41
NT2 キュリウム 243
NT2 キュリウム 244
NT2 キュリウム 245
NT2 キュリウム 246
NT2 キュリウム 247
NT2 キュリウム 248
NT2 キュリウム 250
NT2 クリプトン 81
NT2 クリプトン 85
NT2 ケイ素 32
NT2 コバルト 60
NT2 サマリウム 146
NT2 サマリウム 147
NT2 サマリウム 148
NT2 サマリウム 151
NT2 ジスプロシウム 154
NT2 ジルコニウム 93
NT2 スズ 121
NT2 スズ 126
NT2 ストロンチウム 90
NT2 セシウム 134
NT2 セシウム 135
NT2 セシウム 137
NT2 セレン 79
NT2 タリウム 204
NT2 タンタル 179
NT2 チタン 44
NT2 ツリウム 171
NT2 テクネチウム 97
NT2 テクネチウム 98
NT2 テクネチウム 99
NT2 テルビウム 157
NT2 テルビウム 158
NT2 テルル 123
NT2 トリウム 228
NT2 トリウム 229
NT2 トリウム 230
NT2 トリウム 232
NT2 トリチウム
NT2 ナトリウム 22
NT2 ニオブ 91
NT2 ニオブ 92
NT2 ニオブ 93
NT2 ニオブ 94
NT2 ニッケル 59
NT2 ニッケル 63
NT2 ネオジム 144
NT2 ネプツニウム 235
NT2 ネプツニウム 236
NT2 ネプツニウム 237
NT2 バナジウム 50
NT2 ハフニウム 172
NT2 ハフニウム 174
NT2 ハフニウム 178
NT2 ハフニウム 182
NT2 パラジウム 107
NT2 バリウム 133
NT2 バークリウム 247
NT2 ビスマス 207
NT2 ビスマス 208
NT2 ビスマス 210
NT2 プルトニウム 236
NT2 プルトニウム 238
NT2 プルトニウム 239
NT2 プルトニウム 240
NT2 プルトニウム 241
NT2 プルトニウム 242
NT2 プルトニウム 244
NT2 プロトアクチニウム 231
NT2 プロメチウム 144
NT2 プロメチウム 145
NT2 プロメチウム 146
NT2 プロメチウム 147

NT2 ベリリウム 10
NT2 ホルミウム 163
NT2 ホルミウム 166
NT2 ポロニウム 208
NT2 ポロニウム 209
NT2 マンガン 53
NT2 モリブデン 93
NT2 ユウロピウム 150
NT2 ユウロピウム 152
NT2 ユウロピウム 154
NT2 ユウロピウム 155
NT2 ヨウ素 129
NT2 ラジウム 226
NT2 ラジウム 228
NT2 ランタン 137
NT2 ランタン 138
NT2 ルテチウム 173
NT2 ルテチウム 174
NT2 ルテチウム 176
NT2 ルテニウム 106
NT2 ルビジウム 87
NT2 レニウム 186
NT2 レニウム 187
NT2 ロジウム 101
NT2 鉛 202
NT2 鉛 205
NT2 鉛 210
NT2 塩素 36
NT2 銀 108
NT2 水銀 194
NT2 炭素 14
NT2 鉄 55
NT2 鉄 60
NT2 白金 190
NT2 白金 193
NT1 秒寿命放射性同位体
NT2 アインスタイニウム 241
NT2 アインスタイニウム 242
NT2 アインスタイニウム 243
NT2 アインスタイニウム 244
NT2 アクチニウム 214
NT2 アクチニウム 222
NT2 アクチニウム 234
NT2 アクチニウム 235
NT2 アスタチン 198
NT2 アスタチン 199
NT2 アスタチン 200
NT2 アスタチン 202
NT2 アスタチン 218
NT2 アスタチン 219
NT2 アスタチン 222
NT2 アスタチン 223
NT2 アメリシウム 231
NT2 アメリシウム 232
NT2 アルゴン 35
NT2 アルゴン 45
NT2 アルゴン 46
NT2 アルミニウム 24
NT2 アルミニウム 25
NT2 アルミニウム 26
NT2 アルミニウム 30
NT2 アンチモン 105
NT2 アンチモン 106
NT2 アンチモン 107
NT2 アンチモン 108
NT2 アンチモン 109
NT2 アンチモン 110
NT2 アンチモン 112
NT2 アンチモン 126
NT2 アンチモン 134
NT2 アンチモン 135
NT2 イッテルビウム 153
NT2 イッテルビウム 155
NT2 イッテルビウム 156
NT2 イッテルビウム 157
NT2 イッテルビウム 169
NT2 イッテルビウム 176
NT2 イッテルビウム 177
NT2 イットリウム 78
NT2 イットリウム 79
NT2 イットリウム 80
NT2 イットリウム 82
NT2 イットリウム 84
NT2 イットリウム 89
NT2 イットリウム 96
NT2 イットリウム 97
NT2 イットリウム 98
NT2 イットリウム 99
NT2 イリジウム 170
NT2 イリジウム 171
NT2 イリジウム 172
NT2 イリジウム 173
NT2 イリジウム 174
NT2 イリジウム 175
NT2 イリジウム 176
NT2 イリジウム 177
NT2 イリジウム 178
NT2 イリジウム 191
NT2 イリジウム 196
NT2 イリジウム 198
NT2 イリジウム 199
NT2 イリジウム 202
NT2 インジウム 101
NT2 インジウム 102
NT2 インジウム 104
NT2 インジウム 105
NT2 インジウム 107
NT2 インジウム 116
NT2 インジウム 118
NT2 インジウム 120
NT2 インジウム 121
NT2 インジウム 122
NT2 インジウム 123
NT2 インジウム 124
NT2 インジウム 125
NT2 インジウム 126
NT2 インジウム 127
NT2 インジウム 129
NT2 インジウム 98
NT2 インジウム 99
NT2 エルビウム 146
NT2 エルビウム 147
NT2 エルビウム 148
NT2 エルビウム 149
NT2 エルビウム 150
NT2 エルビウム 151
NT2 エルビウム 152
NT2 エルビウム 153
NT2 エルビウム 167
NT2 エルビウム 176
NT2 エルビウム 177
NT2 オスミウム 168
NT2 オスミウム 169
NT2 オスミウム 170
NT2 オスミウム 171
NT2 オスミウム 172
NT2 オスミウム 173
NT2 オスミウム 174
NT2 オスミウム 192
NT2 オスミウム 199
NT2 オスミウム 200
NT2 カドミウム 120
NT2 カドミウム 121
NT2 カドミウム 122
NT2 カドミウム 123
NT2 カドミウム 124
NT2 カドミウム 97
NT2 カドミウム 98
NT2 カドミウム 99
NT2 ガドリニウム 135
NT2 ガドリニウム 140
NT2 ガドリニウム 141
NT2 ガドリニウム 143
NT2 ガドリニウム 164
NT2 ガドリニウム 165
NT2 ガドリニウム 166
NT2 ガドリニウム 167
NT2 ガドリニウム 169
NT2 カリウム 37
NT2 カリウム 38
NT2 カリウム 47
NT2 カリウム 48
NT2 カリウム 49
NT2 ガリウム 63
NT2 ガリウム 74
NT2 ガリウム 76
NT2 ガリウム 77
NT2 ガリウム 78
NT2 ガリウム 79
NT2 ガリウム 80
NT2 ガリウム 81
NT2 カリフォルニウム 237
NT2 カリフォルニウム 239
NT2 カルシウム 50
NT2 カルシウム 51
NT2 カルシウム 52
NT2 キセノン 112
NT2 キセノン 113
NT2 キセノン 114
NT2 キセノン 115
NT2 キセノン 116
NT2 キセノン 125
NT2 キセノン 139
NT2 キセノン 140
NT2 キセノン 141
NT2 キセノン 142
NT2 キセノン 144
NT2 クリプトン 72
NT2 クリプトン 73
NT2 クリプトン 79
NT2 クリプトン 81
NT2 クリプトン 90
NT2 クリプトン 91
NT2 クリプトン 92
NT2 クリプトン 93
NT2 クロム 57
NT2 クロム 58
NT2 クロム 59
NT2 ケイ素 26
NT2 ケイ素 27
NT2 ケイ素 33
NT2 ケイ素 34
NT2 ゲルマニウム 65
NT2 ゲルマニウム 75
NT2 ゲルマニウム 77
NT2 ゲルマニウム 79
NT2 ゲルマニウム 80
NT2 ゲルマニウム 81
NT2 ゲルマニウム 82
NT2 ゲルマニウム 83

NT2 ゲルマニウム 84
NT2 コバルト 63
NT2 コバルト 65
NT2 コペルニシウム 285
NT2 サマリウム 130
NT2 サマリウム 131
NT2 サマリウム 132
NT2 サマリウム 133
NT2 サマリウム 134
NT2 サマリウム 135
NT2 サマリウム 136
NT2 サマリウム 137
NT2 サマリウム 139
NT2 サマリウム 159
NT2 サマリウム 160
NT2 サマリウム 161
NT2 サマリウム 162
NT2 シーボーギウム 265
NT2 シーボーギウム 266
NT2 シーボーギウム 268
NT2 ジスプロシウム 140
NT2 ジスプロシウム 141
NT2 ジスプロシウム 142
NT2 ジスプロシウム 143
NT2 ジスプロシウム 144
NT2 ジスプロシウム 145
NT2 ジスプロシウム 146
NT2 ジスプロシウム 147
NT2 ジスプロシウム 169
NT2 ジスプロシウム 170
NT2 ジスプロシウム 171
NT2 ジルコニウム 100
NT2 ジルコニウム 101
NT2 ジルコニウム 102
NT2 ジルコニウム 103
NT2 ジルコニウム 104
NT2 ジルコニウム 83
NT2 ジルコニウム 85
NT2 ジルコニウム 87
NT2 ジルコニウム 98
NT2 ジルコニウム 99
NT2 スカンジウム 42
NT2 スカンジウム 46
NT2 スカンジウム 51
NT2 スカンジウム 52
NT2 スズ 102
NT2 スズ 103
NT2 スズ 105
NT2 スズ 128
NT2 スズ 131
NT2 スズ 132
NT2 スズ 133
NT2 スズ 134
NT2 ストロンチウム 76
NT2 ストロンチウム 77
NT2 ストロンチウム 83
NT2 ストロンチウム 95
NT2 ストロンチウム 96
NT2 セシウム 115
NT2 セシウム 116
NT2 セシウム 117
NT2 セシウム 118
NT2 セシウム 119
NT2 セシウム 122
NT2 セシウム 123
NT2 セシウム 124
NT2 セシウム 136
NT2 セシウム 141
NT2 セシウム 142
NT2 セシウム 143
NT2 セシウム 144
NT2 セリウム 121
NT2 セリウム 122
NT2 セリウム 123
NT2 セリウム 124
NT2 セリウム 125
NT2 セリウム 126
NT2 セリウム 127
NT2 セリウム 135
NT2 セリウム 139
NT2 セリウム 147
NT2 セリウム 148
NT2 セリウム 149
NT2 セリウム 150
NT2 セリウム 151
NT2 セリウム 152
NT2 セレン 69
NT2 セレン 77
NT2 セレン 85
NT2 セレン 86
NT2 セレン 87
NT2 セレン 88
NT2 タリウム 180
NT2 タリウム 181
NT2 タリウム 182
NT2 タリウム 184
NT2 タリウム 185
NT2 タリウム 186
NT2 タリウム 187
NT2 タリウム 195
NT2 タリウム 197
NT2 タリウム 207
NT2 タングステン 160
NT2 タングステン 162
NT2 タングステン 163
NT2 タングステン 164
NT2 タングステン 165
NT2 タングステン 166
NT2 タングステン 167
NT2 タングステン 168
NT2 タングステン 169
NT2 タングステン 183
NT2 タンタル 160
NT2 タンタル 161
NT2 タンタル 162
NT2 タンタル 163
NT2 タンタル 164
NT2 タンタル 165
NT2 タンタル 166
NT2 タンタル 188
NT2 チタン 53
NT2 ツリウム 151
NT2 ツリウム 152
NT2 ツリウム 153
NT2 ツリウム 154
NT2 ツリウム 155
NT2 ツリウム 156
NT2 ツリウム 162
NT2 ツリウム 178
NT2 ツリウム 179
NT2 テクネチウム 100
NT2 テクネチウム 102
NT2 テクネチウム 103
NT2 テクネチウム 106
NT2 テクネチウム 107
NT2 テクネチウム 108
NT2 テクネチウム 109
NT2 テクネチウム 87
NT2 テクネチウム 88
NT2 テクネチウム 90
NT2 テルビウム 139
NT2 テルビウム 140
NT2 テルビウム 141
NT2 テルビウム 143
NT2 テルビウム 144
NT2 テルビウム 145
NT2 テルビウム 146
NT2 テルビウム 151
NT2 テルビウム 158
NT2 テルビウム 166
NT2 テルビウム 167
NT2 テルビウム 168
NT2 テルビウム 169
NT2 テルビウム 170
NT2 テルル 108
NT2 テルル 109
NT2 テルル 110
NT2 テルル 111
NT2 テルル 135
NT2 テルル 136
NT2 テルル 137
NT2 テルル 138
NT2 ドブニウム 255
NT2 ドブニウム 256
NT2 ドブニウム 257
NT2 ドブニウム 258
NT2 ドブニウム 259
NT2 ドブニウム 260
NT2 ドブニウム 261
NT2 ドブニウム 262
NT2 ドブニウム 263
NT2 トリウム 215
NT2 トリウム 223
NT2 トリウム 224
NT2 ナトリウム 21
NT2 ナトリウム 25
NT2 ナトリウム 26
NT2 ニオブ 100
NT2 ニオブ 101
NT2 ニオブ 102
NT2 ニオブ 103
NT2 ニオブ 104
NT2 ニオブ 105
NT2 ニオブ 106
NT2 ニオブ 83
NT2 ニオブ 84
NT2 ニオブ 85
NT2 ニオブ 90
NT2 ニオブ 97
NT2 ニオブ 98
NT2 ニオブ 99
NT2 ニッケル 67
NT2 ニッケル 69
NT2 ニッケル 70
NT2 ニッケル 71
NT2 ニッケル 72
NT2 ニッケル 74
NT2 ネオジム 127
NT2 ネオジム 129
NT2 ネオジム 130
NT2 ネオジム 131
NT2 ネオジム 137
NT2 ネオジム 153
NT2 ネオジム 154
NT2 ネオジム 155
NT2 ネオジム 156
NT2 ネオン 18
NT2 ネオン 19
NT2 ネオン 23
NT2 ノーベリウム 252

NT2 ノーベリウム 254
NT2 ノーベリウム 256
NT2 ノーベリウム 257
NT2 ハッシウム 269
NT2 ハッシウム 270
NT2 ハッシウム 271
NT2 ハッシウム 272
NT2 バナジウム 43
NT2 バナジウム 54
NT2 バナジウム 55
NT2 ハフニウム 154
NT2 ハフニウム 158
NT2 ハフニウム 159
NT2 ハフニウム 160
NT2 ハフニウム 161
NT2 ハフニウム 162
NT2 ハフニウム 163
NT2 ハフニウム 177
NT2 ハフニウム 178
NT2 ハフニウム 179
NT2 ハフニウム 187
NT2 ハフニウム 188
NT2 パラジウム 107
NT2 パラジウム 115
NT2 パラジウム 116
NT2 パラジウム 117
NT2 パラジウム 118
NT2 パラジウム 93
NT2 パラジウム 94
NT2 パラジウム 95
NT2 バリウム 117
NT2 バリウム 118
NT2 バリウム 119
NT2 バリウム 120
NT2 バリウム 121
NT2 バリウム 127
NT2 バリウム 143
NT2 バリウム 144
NT2 バリウム 145
NT2 バリウム 146
NT2 バークリウム 235
NT2 ビスマス 189
NT2 ビスマス 190
NT2 ビスマス 191
NT2 ビスマス 192
NT2 ビスマス 193
NT2 ビスマス 198
NT2 ビスマス 217
NT2 ビスマス 218
NT2 ヒ素 67
NT2 ヒ素 80
NT2 ヒ素 81
NT2 ヒ素 82
NT2 ヒ素 83
NT2 ヒ素 84
NT2 ヒ素 85
NT2 フェルミウム 245
NT2 フェルミウム 246
NT2 フェルミウム 247
NT2 フェルミウム 248
NT2 フェルミウム 250
NT2 フェルミウム 259
NT2 フッ素 20
NT2 フッ素 21
NT2 フッ素 22
NT2 フッ素 23
NT2 プラセオジム 124
NT2 プラセオジム 125
NT2 プラセオジム 126
NT2 プラセオジム 127
NT2 プラセオジム 128
NT2 プラセオジム 129
NT2 プラセオジム 130
NT2 プラセオジム 150
NT2 プラセオジム 151
NT2 プラセオジム 152
NT2 プラセオジム 153
NT2 プラセオジム 154
NT2 フランシウム 204
NT2 フランシウム 205
NT2 フランシウム 206
NT2 フランシウム 207
NT2 フランシウム 208
NT2 フランシウム 209
NT2 フランシウム 213
NT2 フランシウム 220
NT2 フランシウム 226
NT2 フランシウム 228
NT2 フランシウム 229
NT2 フランシウム 230
NT2 フランシウム 231
NT2 フランシウム 232
NT2 プルトニウム 229
NT2 フレロビウム 289
NT2 プロトアクチニウム 225
NT2 プロメチウム 128
NT2 プロメチウム 129
NT2 プロメチウム 130
NT2 プロメチウム 131
NT2 プロメチウム 132
NT2 プロメチウム 133
NT2 プロメチウム 134
NT2 プロメチウム 135
NT2 プロメチウム 140
NT2 プロメチウム 142
NT2 プロメチウム 155
NT2 プロメチウム 156
NT2 プロメチウム 157
NT2 プロメチウム 158
NT2 プロメチウム 159
NT2 ベリリウム 11
NT2 ホルミウム 145
NT2 ホルミウム 146
NT2 ホルミウム 148
NT2 ホルミウム 149
NT2 ホルミウム 150
NT2 ホルミウム 151
NT2 ホルミウム 152
NT2 ホルミウム 159
NT2 ホルミウム 161
NT2 ホルミウム 163
NT2 ホルミウム 170
NT2 ホルミウム 171
NT2 ホルミウム 172
NT2 ホルミウム 173
NT2 ホルミウム 174
NT2 ホルミウム 175
NT2 ポロニウム 195
NT2 ポロニウム 196
NT2 ポロニウム 197
NT2 ポロニウム 203
NT2 ポロニウム 207
NT2 ポロニウム 211
NT2 ポロニウム 212
NT2 ポロニウム 217
NT2 ボーリウム 266
NT2 ボーリウム 267
NT2 ボーリウム 271
NT2 ボーリウム 272
NT2 マイトネリウム 271
NT2 マイトネリウム 272
NT2 マイトネリウム 273
NT2 マイトネリウム 274
NT2 マグネシウム 22
NT2 マグネシウム 23
NT2 マグネシウム 29
NT2 マンガン 58
NT2 マンガン 59
NT2 マンガン 60
NT2 メンデレビウム 247
NT2 メンデレビウム 248
NT2 メンデレビウム 249
NT2 メンデレビウム 250
NT2 モリブデン 105
NT2 モリブデン 106
NT2 モリブデン 107
NT2 モリブデン 108
NT2 モリブデン 110
NT2 モリブデン 86
NT2 モリブデン 87
NT2 ユウロピウム 135
NT2 ユウロピウム 136
NT2 ユウロピウム 138
NT2 ユウロピウム 139
NT2 ユウロピウム 140
NT2 ユウロピウム 141
NT2 ユウロピウム 142
NT2 ユウロピウム 144
NT2 ユウロピウム 160
NT2 ユウロピウム 161
NT2 ユウロピウム 162
NT2 ユウロピウム 163
NT2 ユウロピウム 164
NT2 ヨウ素 111
NT2 ヨウ素 112
NT2 ヨウ素 113
NT2 ヨウ素 114
NT2 ヨウ素 116
NT2 ヨウ素 133
NT2 ヨウ素 136
NT2 ヨウ素 137
NT2 ヨウ素 138
NT2 ヨウ素 139
NT2 ラザホージウム 253
NT2 ラザホージウム 255
NT2 ラザホージウム 257
NT2 ラザホージウム 259
NT2 ラザホージウム 262
NT2 ラジウム 207
NT2 ラジウム 208
NT2 ラジウム 209
NT2 ラジウム 210
NT2 ラジウム 211
NT2 ラジウム 212
NT2 ラジウム 214
NT2 ラジウム 221
NT2 ラジウム 222
NT2 ラジウム 233
NT2 ラジウム 234
NT2 ラドン 200
NT2 ラドン 201
NT2 ラドン 202
NT2 ラドン 203
NT2 ラドン 219
NT2 ラドン 220
NT2 ラドン 227
NT2 ラドン 228
NT2 ランタン 118
NT2 ランタン 119
NT2 ランタン 120

NT2 ランタン 121
NT2 ランタン 122
NT2 ランタン 123
NT2 ランタン 124
NT2 ランタン 144
NT2 ランタン 145
NT2 ランタン 146
NT2 ランタン 147
NT2 ランタン 148
NT2 ランタン 149
NT2 リン 29
NT2 リン 34
NT2 リン 35
NT2 リン 36
NT2 リン 37
NT2 ルテチウム 154
NT2 ルテチウム 157
NT2 ルテチウム 158
NT2 ルテチウム 159
NT2 ルテチウム 160
NT2 ルテチウム 183
NT2 ルテチウム 184
NT2 ルテニウム 109
NT2 ルテニウム 110
NT2 ルテニウム 111
NT2 ルテニウム 112
NT2 ルテニウム 113
NT2 ルテニウム 89
NT2 ルテニウム 90
NT2 ルテニウム 91
NT2 ルテニウム 93
NT2 ルビジウム 75
NT2 ルビジウム 76
NT2 ルビジウム 80
NT2 ルビジウム 91
NT2 ルビジウム 92
NT2 ルビジウム 93
NT2 ルビジウム 94
NT2 レニウム 165
NT2 レニウム 166
NT2 レニウム 167
NT2 レニウム 168
NT2 レニウム 169
NT2 レニウム 170
NT2 レニウム 171
NT2 レニウム 172
NT2 レニウム 192
NT2 レニウム 194
NT2 レニウム 195
NT2 レニウム 196
NT2 レントゲニウム 280
NT2 ローレンシウム 252
NT2 ローレンシウム 253
NT2 ローレンシウム 254
NT2 ローレンシウム 255
NT2 ローレンシウム 256
NT2 ローレンシウム 258
NT2 ローレンシウム 259
NT2 ロジウム 104
NT2 ロジウム 105
NT2 ロジウム 106
NT2 ロジウム 108
NT2 ロジウム 110
NT2 ロジウム 111
NT2 ロジウム 112
NT2 ロジウム 113
NT2 ロジウム 114
NT2 ロジウム 117
NT2 ロジウム 90
NT2 ロジウム 91
NT2 ロジウム 92
NT2 ロジウム 93
NT2 ロジウム 94
NT2 亜鉛 73
NT2 亜鉛 75
NT2 亜鉛 76
NT2 亜鉛 77
NT2 亜鉛 78
NT2 亜鉛 79
NT2 鉛 185
NT2 鉛 186
NT2 鉛 187
NT2 鉛 188
NT2 鉛 189
NT2 鉛 203
NT2 塩素 33
NT2 塩素 34
NT2 塩素 38
NT2 塩素 41
NT2 金 176
NT2 金 177
NT2 金 178
NT2 金 179
NT2 金 180
NT2 金 181
NT2 金 182
NT2 金 183
NT2 金 184
NT2 金 193
NT2 金 195
NT2 金 196
NT2 金 197
NT2 金 202
NT2 金 203
NT2 金 204
NT2 金 205
NT2 銀 101
NT2 銀 103
NT2 銀 107
NT2 銀 109
NT2 銀 110
NT2 銀 114
NT2 銀 115
NT2 銀 116
NT2 銀 117
NT2 銀 118
NT2 銀 119
NT2 銀 120
NT2 銀 122
NT2 銀 96
NT2 銀 97
NT2 銀 98
NT2 銀 99
NT2 酸素 19
NT2 酸素 20
NT2 酸素 21
NT2 酸素 22
NT2 臭素 71
NT2 臭素 76
NT2 臭素 79
NT2 臭素 86
NT2 臭素 87
NT2 臭素 88
NT2 臭素 89
NT2 臭素 90
NT2 水銀 179
NT2 水銀 180
NT2 水銀 181
NT2 水銀 182
NT2 水銀 183
NT2 水銀 184
NT2 水銀 185
NT2 炭素 10
NT2 炭素 15
NT2 窒素 16
NT2 窒素 17
NT2 鉄 52
NT2 鉄 63
NT2 鉄 64
NT2 銅 58
NT2 銅 68
NT2 銅 70
NT2 銅 71
NT2 銅 72
NT2 銅 73
NT2 銅 74
NT2 銅 75
NT2 白金 175
NT2 白金 176
NT2 白金 177
NT2 白金 178
NT2 白金 179
NT2 白金 180
NT2 白金 181
NT2 白金 183
NT2 白金 199
NT2 硫黄 30
NT2 硫黄 31
NT2 硫黄 39
NT2 硫黄 40
NT1 分寿命放射性同位体
NT2 アインスタイニウム 245
NT2 アインスタイニウム 246
NT2 アインスタイニウム 247
NT2 アインスタイニウム 248
NT2 アインスタイニウム 256
NT2 アクチニウム 222
NT2 アクチニウム 223
NT2 アクチニウム 230
NT2 アクチニウム 231
NT2 アクチニウム 232
NT2 アクチニウム 233
NT2 アスタチン 201
NT2 アスタチン 202
NT2 アスタチン 203
NT2 アスタチン 204
NT2 アスタチン 205
NT2 アスタチン 206
NT2 アスタチン 220
NT2 アスタチン 221
NT2 アメリシウム 233
NT2 アメリシウム 234
NT2 アメリシウム 235
NT2 アメリシウム 236
NT2 アメリシウム 244
NT2 アメリシウム 246
NT2 アメリシウム 247
NT2 アメリシウム 248
NT2 アメリシウム 249
NT2 アルゴン 43
NT2 アルゴン 44
NT2 アルミニウム 28
NT2 アルミニウム 29
NT2 アンチモン 111
NT2 アンチモン 113
NT2 アンチモン 114
NT2 アンチモン 115
NT2 アンチモン 116
NT2 アンチモン 118
NT2 アンチモン 120

NT2 アンチモン 122
NT2 アンチモン 124
NT2 アンチモン 126
NT2 アンチモン 128
NT2 アンチモン 129
NT2 アンチモン 130
NT2 アンチモン 131
NT2 アンチモン 132
NT2 アンチモン 133
NT2 イッテルビウム 158
NT2 イッテルビウム 159
NT2 イッテルビウム 160
NT2 イッテルビウム 161
NT2 イッテルビウム 162
NT2 イッテルビウム 163
NT2 イッテルビウム 165
NT2 イッテルビウム 167
NT2 イッテルビウム 179
NT2 イッテルビウム 180
NT2 イットリウム 81
NT2 イットリウム 83
NT2 イットリウム 84
NT2 イットリウム 86
NT2 イットリウム 91
NT2 イットリウム 94
NT2 イットリウム 95
NT2 イリジウム 179
NT2 イリジウム 180
NT2 イリジウム 181
NT2 イリジウム 182
NT2 イリジウム 183
NT2 イリジウム 192
NT2 イリジウム 197
NT2 インジウム 103
NT2 インジウム 104
NT2 インジウム 105
NT2 インジウム 106
NT2 インジウム 107
NT2 インジウム 108
NT2 インジウム 109
NT2 インジウム 111
NT2 インジウム 112
NT2 インジウム 114
NT2 インジウム 116
NT2 インジウム 117
NT2 インジウム 118
NT2 インジウム 119
NT2 インジウム 121
NT2 ウラン 227
NT2 ウラン 228
NT2 ウラン 229
NT2 ウラン 235
NT2 ウラン 239
NT2 ウラン 241
NT2 ウラン 242
NT2 エルビウム 154
NT2 エルビウム 155
NT2 エルビウム 156
NT2 エルビウム 157
NT2 エルビウム 159
NT2 エルビウム 173
NT2 エルビウム 174
NT2 オスミウム 175
NT2 オスミウム 176
NT2 オスミウム 177
NT2 オスミウム 178
NT2 オスミウム 179
NT2 オスミウム 180
NT2 オスミウム 181
NT2 オスミウム 190
NT2 オスミウム 195
NT2 オスミウム 196
NT2 オスミウム 197
NT2 カドミウム 100
NT2 カドミウム 101
NT2 カドミウム 102
NT2 カドミウム 103
NT2 カドミウム 104
NT2 カドミウム 105
NT2 カドミウム 111
NT2 カドミウム 118
NT2 カドミウム 119
NT2 ガドリニウム 142
NT2 ガドリニウム 143
NT2 ガドリニウム 144
NT2 ガドリニウム 145
NT2 ガドリニウム 161
NT2 ガドリニウム 162
NT2 ガドリニウム 163
NT2 カリウム 38
NT2 カリウム 44
NT2 カリウム 45
NT2 カリウム 46
NT2 ガリウム 64
NT2 ガリウム 65
NT2 ガリウム 70
NT2 ガリウム 74
NT2 ガリウム 75
NT2 カリフォルニウム 240
NT2 カリフォルニウム 241
NT2 カリフォルニウム 242
NT2 カリフォルニウム 243
NT2 カリフォルニウム 244
NT2 カリフォルニウム 245
NT2 カリフォルニウム 256
NT2 カルシウム 49
NT2 キセノン 117
NT2 キセノン 118
NT2 キセノン 119
NT2 キセノン 120
NT2 キセノン 121
NT2 キセノン 127
NT2 キセノン 135
NT2 キセノン 137
NT2 キセノン 138
NT2 キュリウム 233
NT2 キュリウム 234
NT2 キュリウム 235
NT2 キュリウム 236
NT2 キュリウム 237
NT2 キュリウム 251
NT2 クリプトン 74
NT2 クリプトン 75
NT2 クリプトン 89
NT2 クロム 49
NT2 クロム 55
NT2 クロム 56
NT2 ゲルマニウム 64
NT2 ゲルマニウム 67
NT2 コバルト 54
NT2 コバルト 60
NT2 コバルト 62
NT2 コペルニシウム 283
NT2 コペルニシウム 285
NT2 サマリウム 138
NT2 サマリウム 139
NT2 サマリウム 140
NT2 サマリウム 141
NT2 サマリウム 143
NT2 サマリウム 155
NT2 サマリウム 157
NT2 サマリウム 158
NT2 シーボーギウム 270
NT2 シーボーギウム 271
NT2 ジスプロシウム 147
NT2 ジスプロシウム 148
NT2 ジスプロシウム 149
NT2 ジスプロシウム 150
NT2 ジスプロシウム 151
NT2 ジスプロシウム 165
NT2 ジスプロシウム 167
NT2 ジスプロシウム 168
NT2 ジルコニウム 81
NT2 ジルコニウム 82
NT2 ジルコニウム 84
NT2 ジルコニウム 85
NT2 ジルコニウム 89
NT2 スカンジウム 49
NT2 スカンジウム 50
NT2 スズ 106
NT2 スズ 107
NT2 スズ 108
NT2 スズ 109
NT2 スズ 111
NT2 スズ 113
NT2 スズ 123
NT2 スズ 125
NT2 スズ 127
NT2 スズ 128
NT2 スズ 129
NT2 スズ 130
NT2 スズ 131
NT2 ストロンチウム 78
NT2 ストロンチウム 79
NT2 ストロンチウム 81
NT2 ストロンチウム 93
NT2 ストロンチウム 94
NT2 セシウム 120
NT2 セシウム 121
NT2 セシウム 122
NT2 セシウム 123
NT2 セシウム 125
NT2 セシウム 126
NT2 セシウム 128
NT2 セシウム 130
NT2 セシウム 135
NT2 セシウム 138
NT2 セシウム 139
NT2 セシウム 140
NT2 セリウム 128
NT2 セリウム 129
NT2 セリウム 130
NT2 セリウム 131
NT2 セリウム 145
NT2 セリウム 146
NT2 セレン 68
NT2 セレン 70
NT2 セレン 71
NT2 セレン 73
NT2 セレン 79
NT2 セレン 81
NT2 セレン 83
NT2 セレン 84
NT2 タリウム 188
NT2 タリウム 189
NT2 タリウム 190
NT2 タリウム 191
NT2 タリウム 192
NT2 タリウム 193
NT2 タリウム 194

NT2 タリウム 206
NT2 タリウム 207
NT2 タリウム 208
NT2 タリウム 209
NT2 タリウム 210
NT2 タングステン 170
NT2 タングステン 171
NT2 タングステン 172
NT2 タングステン 173
NT2 タングステン 174
NT2 タングステン 175
NT2 タングステン 179
NT2 タングステン 185
NT2 タングステン 189
NT2 タングステン 190
NT2 タンタル 167
NT2 タンタル 168
NT2 タンタル 169
NT2 タンタル 170
NT2 タンタル 171
NT2 タンタル 172
NT2 タンタル 178
NT2 タンタル 182
NT2 タンタル 185
NT2 タンタル 186
NT2 タンタル 187
NT2 チタン 51
NT2 チタン 52
NT2 ツリウム 156
NT2 ツリウム 157
NT2 ツリウム 158
NT2 ツリウム 159
NT2 ツリウム 160
NT2 ツリウム 161
NT2 ツリウム 162
NT2 ツリウム 164
NT2 ツリウム 174
NT2 ツリウム 175
NT2 ツリウム 176
NT2 ツリウム 177
NT2 テクネチウム 101
NT2 テクネチウム 102
NT2 テクネチウム 104
NT2 テクネチウム 105
NT2 テクネチウム 91
NT2 テクネチウム 92
NT2 テクネチウム 93
NT2 テクネチウム 94
NT2 テクネチウム 96
NT2 テルビウム 147
NT2 テルビウム 148
NT2 テルビウム 149
NT2 テルビウム 150
NT2 テルビウム 152
NT2 テルビウム 162
NT2 テルビウム 163
NT2 テルビウム 164
NT2 テルビウム 165
NT2 テルル 112
NT2 テルル 113
NT2 テルル 114
NT2 テルル 115
NT2 テルル 131
NT2 テルル 133
NT2 テルル 134
NT2 ドブニウム 264
NT2 ドブニウム 265
NT2 ドブニウム 266
NT2 トリウム 225
NT2 トリウム 226
NT2 トリウム 233
NT2 トリウム 235
NT2 トリウム 236
NT2 トリウム 237
NT2 ニオブ 85
NT2 ニオブ 86
NT2 ニオブ 87
NT2 ニオブ 88
NT2 ニオブ 94
NT2 ニオブ 98
NT2 ニオブ 99
NT2 ネオジム 132
NT2 ネオジム 133
NT2 ネオジム 134
NT2 ネオジム 135
NT2 ネオジム 136
NT2 ネオジム 137
NT2 ネオジム 139
NT2 ネオジム 141
NT2 ネオジム 151
NT2 ネオジム 152
NT2 ネオン 24
NT2 ネプツニウム 229
NT2 ネプツニウム 230
NT2 ネプツニウム 231
NT2 ネプツニウム 232
NT2 ネプツニウム 233
NT2 ネプツニウム 240
NT2 ネプツニウム 241
NT2 ネプツニウム 242
NT2 ネプツニウム 243
NT2 ネプツニウム 244
NT2 ノーベリウム 253
NT2 ノーベリウム 255
NT2 ノーベリウム 259
NT2 ハッシウム 274
NT2 バナジウム 47
NT2 バナジウム 52
NT2 バナジウム 53
NT2 ハフニウム 164
NT2 ハフニウム 165
NT2 ハフニウム 166
NT2 ハフニウム 167
NT2 ハフニウム 168
NT2 ハフニウム 169
NT2 ハフニウム 177
NT2 パラジウム 109
NT2 パラジウム 111
NT2 パラジウム 113
NT2 パラジウム 114
NT2 パラジウム 96
NT2 パラジウム 97
NT2 パラジウム 98
NT2 パラジウム 99
NT2 バリウム 122
NT2 バリウム 123
NT2 バリウム 124
NT2 バリウム 125
NT2 バリウム 127
NT2 バリウム 131
NT2 バリウム 137
NT2 バリウム 141
NT2 バリウム 142
NT2 バークリウム 238
NT2 バークリウム 239
NT2 バークリウム 240
NT2 バークリウム 242
NT2 バークリウム 251
NT2 バークリウム 252
NT2 バークリウム 253
NT2 バークリウム 254
NT2 ビスマス 193
NT2 ビスマス 194
NT2 ビスマス 195
NT2 ビスマス 196
NT2 ビスマス 197
NT2 ビスマス 198
NT2 ビスマス 199
NT2 ビスマス 200
NT2 ビスマス 201
NT2 ビスマス 211
NT2 ビスマス 212
NT2 ビスマス 213
NT2 ビスマス 214
NT2 ビスマス 215
NT2 ビスマス 216
NT2 ヒ素 68
NT2 ヒ素 69
NT2 ヒ素 70
NT2 ヒ素 79
NT2 フェルミウム 249
NT2 フェルミウム 250
NT2 フッ素 17
NT2 プラセオジム 131
NT2 プラセオジム 132
NT2 プラセオジム 133
NT2 プラセオジム 134
NT2 プラセオジム 135
NT2 プラセオジム 136
NT2 プラセオジム 138
NT2 プラセオジム 140
NT2 プラセオジム 142
NT2 プラセオジム 144
NT2 プラセオジム 146
NT2 プラセオジム 147
NT2 プラセオジム 148
NT2 プラセオジム 149
NT2 フランシウム 210
NT2 フランシウム 211
NT2 フランシウム 212
NT2 フランシウム 221
NT2 フランシウム 222
NT2 フランシウム 223
NT2 フランシウム 224
NT2 フランシウム 225
NT2 フランシウム 227
NT2 プルトニウム 232
NT2 プルトニウム 233
NT2 プルトニウム 235
NT2 プロトアクチニウム 226
NT2 プロトアクチニウム 227
NT2 プロトアクチニウム 234
NT2 プロトアクチニウム 235
NT2 プロトアクチニウム 236
NT2 プロトアクチニウム 237
NT2 プロトアクチニウム 238
NT2 プロメチウム 136
NT2 プロメチウム 137
NT2 プロメチウム 138
NT2 プロメチウム 139
NT2 プロメチウム 140
NT2 プロメチウム 141
NT2 プロメチウム 152
NT2 プロメチウム 153
NT2 プロメチウム 154
NT2 ホルミウム 150
NT2 ホルミウム 152
NT2 ホルミウム 153
NT2 ホルミウム 154
NT2 ホルミウム 155

NT2 ホルミウム 156
NT2 ホルミウム 157
NT2 ホルミウム 158
NT2 ホルミウム 159
NT2 ホルミウム 160
NT2 ホルミウム 162
NT2 ホルミウム 164
NT2 ホルミウム 168
NT2 ホルミウム 169
NT2 ホルミウム 170
NT2 ポロニウム 198
NT2 ポロニウム 199
NT2 ポロニウム 200
NT2 ポロニウム 201
NT2 ポロニウム 202
NT2 ポロニウム 203
NT2 ポロニウム 218
NT2 ボーリウム 275
NT2 マイトネリウム 265
NT2 マイトネリウム 279
NT2 マグネシウム 27
NT2 マンガン 50
NT2 マンガン 51
NT2 マンガン 52
NT2 マンガン 57
NT2 マンガン 58
NT2 メンデレビウム 251
NT2 メンデレビウム 252
NT2 メンデレビウム 253
NT2 メンデレビウム 254
NT2 メンデレビウム 255
NT2 メンデレビウム 258
NT2 モリブデン 101
NT2 モリブデン 102
NT2 モリブデン 103
NT2 モリブデン 104
NT2 モリブデン 88
NT2 モリブデン 89
NT2 モリブデン 91
NT2 ユウロピウム 142
NT2 ユウロピウム 143
NT2 ユウロピウム 154
NT2 ユウロピウム 158
NT2 ユウロピウム 159
NT2 ヨウ素 115
NT2 ヨウ素 117
NT2 ヨウ素 118
NT2 ヨウ素 119
NT2 ヨウ素 120
NT2 ヨウ素 122
NT2 ヨウ素 128
NT2 ヨウ素 130
NT2 ヨウ素 134
NT2 ヨウ素 136
NT2 ラザホージウム 261
NT2 ラザホージウム 263
NT2 ラジウム 213
NT2 ラジウム 227
NT2 ラジウム 229
NT2 ラジウム 231
NT2 ラジウム 232
NT2 ラドン 204
NT2 ラドン 205
NT2 ラドン 206
NT2 ラドン 207
NT2 ラドン 208
NT2 ラドン 209
NT2 ラドン 212
NT2 ラドン 221
NT2 ラドン 223
NT2 ラドン 225
NT2 ラドン 226
NT2 ランタン 125
NT2 ランタン 126
NT2 ランタン 127
NT2 ランタン 128
NT2 ランタン 129
NT2 ランタン 130
NT2 ランタン 131
NT2 ランタン 132
NT2 ランタン 134
NT2 ランタン 136
NT2 ランタン 143
NT2 リン 30
NT2 ルテチウム 161
NT2 ルテチウム 162
NT2 ルテチウム 163
NT2 ルテチウム 164
NT2 ルテチウム 165
NT2 ルテチウム 166
NT2 ルテチウム 167
NT2 ルテチウム 168
NT2 ルテチウム 169
NT2 ルテチウム 171
NT2 ルテチウム 172
NT2 ルテチウム 178
NT2 ルテチウム 180
NT2 ルテチウム 181
NT2 ルテチウム 182
NT2 ルテチウム 187
NT2 ルテニウム 107
NT2 ルテニウム 108
NT2 ルテニウム 92
NT2 ルテニウム 93
NT2 ルテニウム 94
NT2 ルビジウム 77
NT2 ルビジウム 78
NT2 ルビジウム 79
NT2 ルビジウム 81
NT2 ルビジウム 82
NT2 ルビジウム 84
NT2 ルビジウム 86
NT2 ルビジウム 88
NT2 ルビジウム 89
NT2 ルビジウム 90
NT2 レニウム 173
NT2 レニウム 174
NT2 レニウム 175
NT2 レニウム 176
NT2 レニウム 177
NT2 レニウム 178
NT2 レニウム 179
NT2 レニウム 180
NT2 レニウム 188
NT2 レニウム 190
NT2 レニウム 191
NT2 ローレンシウム 260
NT2 ロジウム 100
NT2 ロジウム 103
NT2 ロジウム 104
NT2 ロジウム 107
NT2 ロジウム 108
NT2 ロジウム 109
NT2 ロジウム 94
NT2 ロジウム 95
NT2 ロジウム 96
NT2 ロジウム 97
NT2 ロジウム 98
NT2 亜鉛 60
NT2 亜鉛 61
NT2 亜鉛 63
NT2 亜鉛 69
NT2 亜鉛 71
NT2 亜鉛 74
NT2 鉛 190
NT2 鉛 191
NT2 鉛 192
NT2 鉛 193
NT2 鉛 194
NT2 鉛 195
NT2 鉛 196
NT2 鉛 197
NT2 鉛 199
NT2 鉛 201
NT2 鉛 211
NT2 鉛 213
NT2 鉛 214
NT2 塩素 34
NT2 塩素 38
NT2 塩素 39
NT2 塩素 40
NT2 金 185
NT2 金 186
NT2 金 187
NT2 金 188
NT2 金 189
NT2 金 190
NT2 金 200
NT2 金 201
NT2 銀 100
NT2 銀 101
NT2 銀 102
NT2 銀 104
NT2 銀 105
NT2 銀 106
NT2 銀 108
NT2 銀 111
NT2 銀 113
NT2 銀 115
NT2 銀 116
NT2 銀 117
NT2 銀 99
NT2 酸素 14
NT2 酸素 15
NT2 臭素 72
NT2 臭素 73
NT2 臭素 74
NT2 臭素 77
NT2 臭素 78
NT2 臭素 80
NT2 臭素 82
NT2 臭素 84
NT2 臭素 85
NT2 水銀 186
NT2 水銀 187
NT2 水銀 188
NT2 水銀 189
NT2 水銀 190
NT2 水銀 191
NT2 水銀 199
NT2 水銀 205
NT2 水銀 206
NT2 炭素 11
NT2 窒素 13
NT2 鉄 53
NT2 鉄 61
NT2 鉄 62
NT2 銅 59
NT2 銅 60
NT2 銅 62

NT2 銅 66
NT2 銅 68
NT2 銅 69
NT2 白金 182
NT2 白金 183
NT2 白金 184
NT2 白金 185
NT2 白金 199
NT2 白金 201
NT2 硫黄 37
NT1 陽子崩壊放射性同位体
NT2 アルゴン 30
NT2 アルミニウム 21
NT2 イリジウム 164
NT2 イリジウム 165
NT2 カリウム 33
NT2 カリウム 34
NT2 カルシウム 34
NT2 ゲルマニウム 62
NT2 コバルト 49
NT2 コバルト 52
NT2 コバルト 53
NT2 スカンジウム 36
NT2 スカンジウム 37
NT2 スカンジウム 38
NT2 スカンジウム 39
NT2 セシウム 112
NT2 セシウム 113
NT2 セレン 66
NT2 タリウム 176
NT2 タリウム 177
NT2 タンタル 155
NT2 タンタル 156
NT2 タンタル 157
NT2 ツリウム 144
NT2 ツリウム 145
NT2 ツリウム 146
NT2 ツリウム 147
NT2 テルビウム 135
NT2 テルビウム 137
NT2 テルビウム 138
NT2 ナトリウム 19
NT2 バナジウム 40
NT2 バナジウム 41
NT2 ビスマス 185
NT2 ヒ素 62
NT2 ヒ素 63
NT2 ヒ素 64
NT2 フッ素 14
NT2 ホルミウム 140
NT2 ホルミウム 141
NT2 マンガン 45
NT2 ユウロピウム 130
NT2 ユウロピウム 131
NT2 ユウロピウム 132
NT2 ヨウ素 109
NT2 ランタン 117
NT2 ルテチウム 150
NT2 ルテチウム 151
NT2 ルビジウム 71
NT2 ルビジウム 72
NT2 レニウム 159
NT2 レニウム 160
NT2 亜鉛 54
NT2 亜鉛 55
NT2 亜鉛 56
NT2 塩素 28
NT2 塩素 29
NT2 塩素 30
NT2 金 170
NT2 金 171
NT2 窒素 10
NT2 鉄 45
NT2 銅 52
NT2 銅 53
NT2 銅 54
NT2 硫黄 26
RT 核医学
RT 原子力電池
RT 自然発生
RT 生物学的局在
RT 線源
RT 担体
RT 放射性医薬品
RT 放射性核種移動
RT 放射性核種計測学、放射性核種計量学
RT 放射性核種投与
RT 放射性核種動態
RT 放射性物質
RT 放射能
RT 放射免疫検定
RT 無担体同位体

放射性同位体ジェネレータ

UF *ジェネレータ（ラジオアイソトープ）*
UF *牛搾乳者*
RT イットリウム 87
RT ゲルマニウム 68
RT スズ 113
RT ストロンチウム 90
RT セシウム 137
RT テルル 132
RT マグネシウム 28
RT モリブデン 99
RT 診断技術
RT 同位体生成
RT 同位体分離
RT 半減期
RT 崩壊
RT 娘核種

放射性同位体スキャナ

UF *スキャナー（放射性同位体）*
RT イメージスキャナ
RT ガンマ線カメラ
RT 画像処理
RT 像
RT 放射性同位体走査
RT 放射線検出器
RT 陽電子カメラ

放射性同位体移動
USE 放射性核種移動

放射性同位体走査

UF *走査（放射性同位体）*
BT1 計数技術
NT1 シンチスキャニング
NT2 放射免疫シンチグラフィ
RT カメラ
RT ガンマ線検出
RT 核医学
RT 単光子放射型コンピュータ断層撮影法
RT 断層撮影法
RT 放射型コンピュータ断層撮影法
RT 放射性同位体スキャナ
RT 陽電子コンピュータ断層撮影法
RT ｅｃａｔ（放射型コンピューター体軸断層撮影法）走査

放射性同位体動力学
USE 放射性核種動態

放射性同位体標識ドラッグ
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-05-18
USE 放射性医薬品

放射性廃棄物

UF *核廃棄物*
UF *残査（放射性）*
UF *放射性気体廃棄物*
UF *放射性生物学的廃棄物*
BT1 廃棄物
*BT1 放射性物質
NT1 アルファ汚染廃棄物
NT1 か焼廃棄物（焜焼廃棄物）
NT1 高レベル放射性廃棄物
NT1 中レベル放射性廃棄物
NT1 低レベル放射性廃棄物
NT1 廃棄物形態
NT1 放射性流出物
RT ソルト・ヴォールト作戦
RT ラジオアイソトープ熱源
RT ラジオコロイド
RT レリーズ限界
RT 核物質管理
RT 核分裂性物質
RT 核分裂生成物
RT 工場廃石
RT 使用済燃料
RT 地層処分
RT 廃棄物ペレット
RT 廃棄物検索
RT 放射性廃棄物管理
RT 放射性廃棄物施設
RT 放射性廃棄物処分
RT 放射性廃棄物処理
RT 放射性廃棄物政策法
RT 放射線障害
RT 放射能汚染

放射性廃棄物管理

1990-11-07
*BT1 廃棄物管理
NT1 放射性廃棄物処分
NT1 放射性廃棄物処理
NT2 ハーベストプロセス
NT1 放射性廃棄物貯蔵
NT2 監視付回収可能貯蔵
RT コンパクトコミッション
RT リスク評価
RT 放射性廃棄物

放射性廃棄物施設

BT1 原子力施設
NT1 アッセ岩塩鉱山
NT1 オーブ処分場
NT1 コンラッド鉱石鉱山
NT1 ゴールレーベン塩ドーム
NT1 パメラ・プラント
NT1 バールプッツ放射性廃棄物処分施設
NT1 ヘイデス地下研究施設（ベルギー）
NT1 ボフニチェ放射性廃棄物再処理センター
NT1 マンシュ処分場
NT1 モールスレーベン岩塩採掘坑

NT1 モホフチェ液体放射性廃棄物最終処理施設
NT1 モホフチェ放射性廃棄物貯蔵所
NT1 ｗｉｐｐ（廃棄物隔離パイロットプラント）
RT 生物侵入
RT 貯蔵施設
RT 燃料サイクルセンター
RT 燃料再処理工場
RT 廃棄物検索
RT 放射性廃棄物
RT 放射性廃棄物処分
RT 放射性廃棄物処理

放射性廃棄物処分

1997-06-19
*BT1 廃棄物処分
*BT1 放射性廃棄物管理
RT アクチニドバーナー炉
RT オパリナスクレイ（オパール質粘土）
RT ダルハート盆地
RT ナチュラルアナログ
RT ノバヤゼムリャ島
RT パスコ盆地
RT パラドックス盆地
RT パロデュロ流域
RT ボーム粘土
RT ユッカマウンテン
RT 塩分付着
RT 海洋処分
RT 核分裂生成物放出
RT 環境被曝経路
RT 岩塩空洞
RT 処分井戸
RT 生物侵入
RT 地上放出
RT 地中処分
RT 二畳紀盆地
RT 燃料サイクルセンター
RT 廃棄物・岩石相互作用
RT 廃棄物形態
RT 放射性廃棄物
RT 放射性廃棄物施設
RT 放射性廃棄物政策法
RT 放射性廃棄物貯蔵
RT 放射性流出物
RT 埋戻し
RT 野積み処分
RT 立坑掘削

放射性廃棄物処理

UF *アラレックスプロセス*
UF *ｏｐｉｘプロセス*
SF *ｍｅｄｅｃプロセス*
*BT1 廃棄物処理
*BT1 放射性廃棄物管理
NT1 ハーベストプロセス
RT カプセル封入
RT ガラス固化
RT か焼廃棄物（焜焼廃棄物）
RT か焼（焜焼）
RT シンロックプロセス
RT セラミックス溶融炉
RT パメラ・プラント
RT 加速器駆動核変換（accelerator-driven transmutation）
RT 燃料サイクルセンター
RT 廃棄物形態
RT 放射性廃棄物
RT 放射性廃棄物施設
RT 溶融熱分解処理
RT ｉｏｄｏｘプロセス

放射性廃棄物政策法

INIS: 1985-07-22; ETDE: 1984-06-29
核放射性廃棄物の取り扱いに関連する国の法律。
UF *放射性廃棄物方針条例*
*BT1 原子力基本法
*BT1 廃棄物処分法
RT 高レベル放射性廃棄物
RT 使用済燃料
RT 使用済燃料貯蔵
RT 低レベル放射性廃棄物
RT 放射性廃棄物
RT 放射性廃棄物処分

放射性廃棄物貯蔵

1996-04-16
*BT1 廃棄物貯蔵
*BT1 放射性廃棄物管理
NT1 監視付回収可能貯蔵
RT ハーベストプロセス
RT 乾式貯蔵
RT 湿式貯蔵
RT 燃料サイクルセンター
RT 米国監視付回収可能貯蔵施設プロジェクト
RT 放射性廃棄物処分

放射性廃棄物貯蔵所モホフチェ
2002-12-17
USE モホフチェ放射性廃棄物貯蔵所

放射性廃棄物方針条例
INIS: 1985-09-09; ETDE: 2002-04-26
USE 放射性廃棄物政策法

放射性皮膚炎

*BT1 局部放射効果
*BT1 皮膚炎
*BT1 放射線傷害
RT 放射線やけど

放射性微粒子
USE 放射性エアロゾル
USE 粒子

放射性物質

BT1 材料
NT1 核分裂生成物
NT1 放射性医薬品
NT1 放射性鉱物
NT2 ウラン鉱物
NT3 ウラノフェン
NT3 ウラントール石
NT3 ウラン黒
NT3 エカナイト
NT3 エルスウォルサイト
NT3 カーシュハイマライト
NT3 カールライト
NT3 ガスタン石
NT3 カルノー石
NT3 ギレミナイト
NT3 クラーク石
NT3 コフィン石
NT3 コンプレイナサイト
NT3 サブガライト
NT3 シェーパイト
NT3 ジャルマイト
NT3 スクロドフスカ石
NT3 センギーライト
NT3 ソディ石
NT3 ダビイド石
NT3 チューコライト
NT3 ツヤムン石
NT3 ディデリカイト
NT3 トーバーナイト（リン銅ウラン鉱）
NT3 ナトロオツナイト
NT3 ノバセカイト
NT3 ハインリヒ石
NT3 バセット石
NT3 パラ・シェップ石
NT3 ハリモンド石
NT3 ビリータイト
NT3 フェルガナ石
NT3 フォルマリール石
NT3 ブランネル石
NT3 ベクレル石
NT3 ベスブ石
NT3 マッキントシュ石
NT3 ムラサキウラン鉱
NT3 モクテツマ石
NT3 モンローズ石
NT3 ラウブ石
NT3 ランキル石
NT3 ロドクニカイト
NT3 人形石
NT3 閃ウラン鉱
NT4 ブレッガー鉱
NT4 れき青ウラン（瀝青ウラン）
NT3 苗木石
NT3 方トリウム石
NT3 燐灰ウラン石
NT3 燐苦土ウラン石
NT2 カイノス石
NT2 コルブサイト
NT2 トリウム鉱物
NT3 ウラントール石
NT3 エカナイト
NT3 チューコライト
NT3 トール石
NT4 ジニンジャイト
NT3 バスネス石
NT3 ブランネル石
NT3 フレヤ石
NT3 マイトランダイト
NT3 マッキントシュ石
NT3 モナズ石
NT3 リンドツク石
NT3 ロドクニカイト
NT3 褐簾石
NT3 水トリウム石
NT3 苗木石
NT3 方トリウム石
NT2 パスコ石
NT2 バデレー石
NT2 フェルスマイト
NT2 メラノバナダイト
NT2 金紅石
NT1 放射性廃棄物
NT2 アルファ汚染廃棄物
NT2 か焼廃棄物（焜焼廃棄物）
NT2 高レベル放射性廃棄物
NT2 中レベル放射性廃棄物
NT2 低レベル放射性廃棄物
NT2 廃棄物形態
NT2 放射性流出物
RT 放射性同位体
RT 放射能

放射性流出物
UF *流出物（放射性）*
*BT1 放射性廃棄物
RT 液体廃棄物
RT 化学流出物
RT 気体廃棄物
RT 放射性廃棄物処分
RT 野積み処分
RT 粒子再懸濁

放射線
NT1 デルタ線
NT1 バックグラウンド放射線
NT1 恒星放射
NT2 太陽放射
NT3 散乱日射
NT3 太陽電波放射
NT3 太陽粒子
NT4 太陽アルファ粒子
NT4 太陽ニュートリノ
NT4 太陽中性子
NT4 太陽電子
NT4 太陽陽子
NT3 直達日射
NT1 重力放射
NT2 重力量子
NT1 電磁放射線
NT2 ガンマ線
NT3 即発ガンマ線
NT3 遅発ガンマ線
NT2 コヒーレント光
NT2 チェレンコフ線
NT2 ヘリコン波
NT2 マイクロ波放射
NT3 レリック放射
NT2 レーザー光線
NT2 黄道光
NT2 可視光
NT2 極光ヒス
NT2 黒体放射
NT2 紫外線
NT3 遠紫外線
NT3 極紫外線
NT3 近紫外線
NT2 制動放射（bremsstrahlung）
NT3 オンジュレーター放射
NT3 サイクロトロン放射
NT3 シンクロトロン放射
NT3 内部制動放射（internal bremsstrahlung）
NT2 赤外線
NT3 遠赤外線
NT3 近赤外線
NT3 中間的赤外線
NT2 遷移放射
NT2 多重極放射
NT2 単色放射線
NT2 超低周波放射
NT2 電磁パルス
NT3 内部電磁パルス
NT2 電波放射
NT3 太陽電波バースト
NT3 太陽電波放射
NT3 短波放射
NT3 中波
NT3 長波放射
NT3 電波雑音
NT4 ホイッスラー電波
NT4 空電
NT3 放射線エコー
NT2 熱放射
NT2 ｘ線
NT3 硬ｘ線
NT3 軟ｘ線放射
NT1 電離放射線
NT2 アルファ粒子
NT3 宇宙アルファ粒子
NT3 太陽アルファ粒子
NT3 遅発アルファ粒子
NT2 ガンマ線
NT3 即発ガンマ線
NT3 遅発ガンマ線
NT2 スカイシャイン
NT2 ベータ粒子
NT2 宇宙線
NT3 一次宇宙線
NT4 宇宙アルファ粒子
NT4 宇宙ガンマ線バースト
NT4 宇宙核
NT4 宇宙ｘ線バースト
NT3 宇宙ニュートリノ
NT3 宇宙光子
NT3 宇宙陽子
NT3 硬成分
NT3 軟成分
NT3 二次宇宙線
NT4 宇宙π中間子
NT4 宇宙線シャワー
NT5 広域宇宙線空気シャワー
NT4 宇宙線ミューオン
NT4 宇宙中性子
NT4 宇宙電子
NT4 宇宙陽電子
NT4 宇宙ｋ中間子
NT2 ｘ線
NT3 硬ｘ線
NT3 軟ｘ線放射
NT1 迷光放射
RT ビルドアップ
RT 吸収
RT 照射
RT 生物物理学
RT 線源
RT 線量測定
RT 放射線ストリーミング
RT 放射線検出
RT 放射線効果
RT 放射線質
RT 放射線量

放射線エコー
*BT1 電波放射

放射線キュアリング
INIS: 1982-10-29; ETDE: 1976-09-28
1982年11月まで、CHEMICAL RADIATION EFFECTSおよびCROSS-LINKINGがこの概念を表現するために使用された。
BT1 キュアリング
*BT1 化学的放射線効果
RT 架橋結合

放射線ストリーミング
UF *ストリーミング（放射線）*
RT 放射線

放射線モニター
UF *アラーム線量計*
UF *モニター（放射線）*
*BT1 モニター
NT1 サーベイモニター
NT1 液体汚染モニター
NT1 照射線量率計
NT1 中性子監視
NT1 表面汚染モニター
RT エアサンプラー
RT 警報システム
RT 線量計
RT 放射線検出器
RT 放射能

放射線モニタリング
UF *サーベイ（放射能）*
UF *モニタリング（放射線）*
UF *監視（放射能）*
UF *制御（放射能）*
BT1 モニタリング
NT1 個人モニタリング
RT エアロゾルモニター
RT スカイシャイン
RT 管理区域
RT 空中モニタリング
RT 警報システム
RT 査察
RT 照射線量率計
RT 線量計
RT 線量測定
RT 放射線検出
RT 放射線防護（radiation protection）
RT 放射能
RT 放射能分析試験
RT 立地特性調査

放射線やけど
*BT1 やけど
*BT1 局部放射効果
*BT1 放射線傷害
RT 放射性皮膚炎

放射線ルミネセンス
*BT1 ルミネッセンス
NT1 放射線熱ルミネッセンス
RT シンチレーション

放射線安全確保
USE 放射線防護（radiation protection）

放射線医学総合研究所サイクロトロン
INIS: 1993-11-09; ETDE: 1980-01-24
USE ｎｉｒｓ（放射線医学総合研究所）サイクロトロン

放射線衛生学
USE 放射線防護（radiation protection）

放射線煙感知器
INIS: 1981-02-27; ETDE: 1978-11-14
UF *電離箱煙探知器*
UF *ｉｃｓｄ（電離箱放射線煙感知器）*
*BT1 火災検知器
RT エアロゾル
RT エアロゾルモニター
RT 安全工学
RT 煙
RT 火災
RT 警報システム

放射線汚染除去
2000-04-12
USE 除染

放射線化学

物質への高エネルギー放射線効果の化学。RADIOCHEMISTRY でカバーされる概念には使用しない。

BT1 化学
RT オキソニウムイオン
RT スカベンジング
RT 化学的放射線効果
RT 原子価
RT 光化学
RT 再結合
RT 反応中間体
RT 放射化学
RT 放射線分解（radiolysis）
RT ｇ値

放射線外科

USE 外科
USE 放射線治療

放射線学

医学における放射エネルギーの利用。

*BT1 核医学
NT1 生物医学ラジオグラフィー
NT2 イオノグラフィックイメージング
NT2 骨密度計
NT2 腎撮影
NT2 ｘ線透視法
NT1 放射線治療
NT2 アフターローディング
NT2 小線源照射療法
NT3 放射線塞栓形成法
NT2 体外照射療法
NT2 中性子療法
NT3 中性子捕獲療法
NT2 放射免疫治療
NT2 ｃｔ－誘導放射線治療
RT 診断
RT 診断技術

放射線感受性

UF 放射線抵抗性
UF 放射線抵抗体
BT1 感度
RT 応答変更要素
RT 生存曲線
RT 生物学的放射線効果
RT 放射線感受性効果
RT 放射線効果
RT 放射線生物学
RT 放射線増感剤
RT 用量反応関係

放射線感受性効果

RT バイスタンダー効果
RT 放射線感受性
RT 放射線増感剤
RT 放射線防護剤

放射線業務従事者

*BT1 医療職員
RT 工業用ｘ線撮影法
RT 生物医学ラジオグラフィー

放射線駆除

1980-12-02
BT1 害虫駆除
BT1 照射
RT 昆虫
RT 放射線滅菌
RT 粒害虫駆除

放射線計測学、放射線計量学

2017-03-23
BT1 計測学、計量学
RT 校正
RT 線量測定

放射線結晶学

USE 結晶学

放射線検出

UF 検出（放射線）
BT1 検出
NT1 ガンマ線検出
NT1 ニュートリノ検出
NT1 パイオン検出
NT1 宇宙線検出
NT1 荷電粒子検出
NT2 アルファ検出
NT2 イオン検出
NT2 ベータ検出
NT2 ミューオン検出
NT2 音波探知
NT2 電子検出
NT2 陽子検出
NT2 陽電子検出
NT1 核分裂片検出
NT1 中性子検出
NT1 ｋ中間子検出
NT1 ｘ線検出
RT スペクトロメーター
RT パルス技術
RT 計数回路
RT 線量計
RT 線量測定
RT 同時スペクトリメトリー
RT 分光学
RT 放射線
RT 放射線モニタリング
RT 放射線検出器
RT 粒子区別

放射線検出と範囲

USE レーダー

放射線検出器

UF 計数管（放射線）
UF 検出器（放射線）
BT1 測定器
NT1 エマノメーター
NT1 ガイガー・ミューラー計数管
NT1 コロナ計数
NT1 コンプトンダイオード探知器
NT1 シャワーカウンタ
NT1 シンチレーション計数器
NT2 ガスシンチレーション検出器
NT2 シンチレータ光ダイオード探知器
NT2 液体シンチレーション計数器
NT2 固体シンチレーター検出器
NT3 プラスチックシンチレーション検出器
NT3 ヨウ化ナトリウム検出器
NT3 ｂｇｏ検出器
NT1 スタンフォードリニアコライダー検出器
NT1 スパークカウンタ
NT1 チェレンコフカウンタ
NT1 ニュートリノ検出器
NT2 アイスキューブ・ニュートリノ検出器
NT2 スーパーカミオカンデ・ニュートリノ検出器
NT2 バイカル・ニュートリノ望遠鏡
NT2 ボレキィシノ（borexino）検出器
NT1 フェルミ研究所コライダー検出器
NT1 フロー計数管
NT1 化学放射探知器
NT1 気体飛跡検出器
NT2 あわ箱
NT3 重液泡箱
NT3 超音波気泡箱
NT3 低温気泡箱
NT2 放電箱
NT3 ストリーマ放電箱
NT3 フィルムレス放電箱
NT4 ワイヤ放電箱
NT4 音放電箱
NT3 ワイドギャップ放電箱
NT3 射影放電箱
NT2 霧箱
NT3 拡散箱
NT3 膨張箱
NT1 結晶計数器
NT2 フィラメント水晶カウンタ
NT1 光位置センサ
NT1 指向性放射探知器
NT1 自己出力形検出器
NT2 自己出力形ガンマ線検出器
NT2 自己出力形中性子検出器
NT1 写真フィルム探知器
NT1 重力波探知器
NT1 焦電探知器
NT1 遷移放射検出器
NT1 全身計数装置
NT1 組織等価検出器
NT1 中性子検出器
NT2 しきい検出器
NT2 ホウ素被覆計数器
NT2 ホウ素被覆電離箱
NT2 核分裂ホイル探知器
NT2 核分裂電離箱
NT2 核分裂熱電対探知器
NT2 減速探知器
NT3 ボナー球検出器
NT3 ロングカウンタ
NT2 三フッ化ホウ素計数管
NT2 自己出力形中性子検出器
NT2 反跳陽子探知器
NT2 放射化検出器
NT2 ｈｅ３中性子検出器
NT1 超伝導コロイド探知器
NT1 低レベルカウンタ
NT1 電子増倍管検知器
NT1 電離箱
NT2 コンデンサー電離箱
NT2 ブラッグ・グレイ電離箱
NT2 ホウ素被覆電離箱
NT2 マルチワイヤ電離箱
NT2 液体電離箱
NT2 核分裂電離箱
NT2 補外電離箱
NT1 二次電子放出探知器
NT1 半導体検出器
NT2 ゲルマニウム半導体検出器
NT3 リチウムドリフト型ｇｅ検出器
NT3 高純度ゲルマニウム検出器

NT2 テルル化カドミウム(亜鉛)（cdznte)半導体検出器
NT2 バルク半導体検出器
NT2 ヨウ化水銀半導体検出器
NT2 リチウムドリフト型検出器
NT3 リチウムドリフト型ジャンクション検出器
NT3 リチウムドリフト型シリコン検出器
NT3 リチウムドリフト型ｇｅ検出器
NT2 接合検出器
NT3 リチウムドリフト型ジャンクション検出器
NT2 表面障壁型検出器
NT2 ｃｄｔｅ半導体探知器
NT2 ｉｎｓｂ半導体探知器
NT2 ｓｉ半導体検出器
NT3 シリコンストリップ検出器
NT3 リチウムドリフト型シリコン検出器
NT1 比例計数管
NT2 ホウ素被覆計数器
NT2 マルチワイヤ比例電離箱
NT3 ドリフトチェンバー
NT4 時間射影チェンバー
NT2 液体比例カウンタ
NT2 三フッ化ホウ素計数管
NT2 尖'針チェンバー
NT2 ｈｅ３中性子検出器
NT1 壁なし型カウンタ
NT1 放射計
NT1 誘電体飛跡検出器
NT1 ４πパイ検出器
NT1 ａｌｉｃｅ検出器
NT1 ａｔｌａｓ検出器
NT1 ｃｂｍ検出器
NT1 ｃｍｓ検出器
NT1 ｃｏｍｐａｓｓ検出器
NT1 ｈａｄｅｓ検出器
NT1 ｌｈｃｂ検出器
NT1 ｐａｎｄａ検出器
NT1 ｐｈｅｎｉｘ検出器
NT1 ｐｈｏｂｏｓ検出器
NT1 ｓｔａｒ検出器
RT ガンマ線検出
RT スケーラー
RT ストリークカメラ
RT スペクトロメーター
RT パルス技術
RT 宇宙線検出
RT 荷電粒子検出
RT 核分裂片検出
RT 計数回路
RT 計数技術
RT 坑井検層設備
RT 線量計
RT 耐放射性
RT 中性子検出
RT 偏光計
RT 放射性同位体スキャナ
RT 放射線モニター
RT 放射線検出
RT 望遠鏡カウンタ

放射線検層
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-06-07
USE 放射能検層

放射線効果
1996-01-24
UF *放射線損傷（非生物学的）*
NT1 化学的放射線効果
NT2 ライオルミネセンス
NT2 放射線キュアリング
NT2 放射線分解（radiolysis）
NT3 自己放射分解
NT1 生物学的放射線効果
NT2 バイスタンダー効果
NT2 遺伝的放射線効果
NT2 遠達放射効果
NT2 局部放射効果
NT3 放射性皮膚炎
NT3 放射線やけど
NT3 放射線骨壊死
NT2 初期放射効果
NT2 晩発性放射線効果
NT2 放射線傷害
NT3 放射性皮膚炎
NT3 放射線やけど
NT3 放射線骨壊死
NT1 物理的な放射効果
NT2 格子間ヘリウム発生
NT2 格子間水素発生
NT2 原子変位
NT2 放射硬化
NT1 放射線蓄積効果
RT ウィグナー効果
RT エネルギー損失
RT ストランド破壊
RT ブリスタ
RT 応答変更要素
RT 結晶欠陥
RT 光音響効果
RT 自己照射
RT 照射
RT 生物学的局在
RT 生物物理学
RT 線量率
RT 損害
RT 耐放射性
RT 熱スパイク
RT 反跳
RT 比較評価
RT 放射線
RT 放射線感受性
RT 放射線質
RT 放射線生物学
RT 放射線量
RT 用量反応関係
RT ｒｂｅ（生物効果比）

放射線硬化（化学）
USE 化学的放射線効果
USE 重合

放射線骨壊死
UF *骨炎（放射線誘因）*
*BT1 壊死
*BT1 局部放射効果
*BT1 骨格疾患
*BT1 放射線傷害
RT 骨組織

放射線塞栓形成法
2013-07-26
*BT1 小線源照射療法
RT 肝臓
RT 血管
RT 塞栓
RT 腫瘍
RT 線源移植

放射線殺菌
ETDE: 1995-05-05
食品を殺菌するための照射の使用。
UF *食品照射（放射線滅菌）*
UF *放射線殺菌（食物）*
*BT1 食品加工
*BT1 放射線滅菌
RT 食品
RT ｉｆｉｐ（国際食物照射プロジェクト）

放射線殺菌（食物）
ETDE: 1995-05-05
USE 放射線殺菌

放射線治療
UF *プレシオ治療*
UF *遠隔治療*
UF *高エネルギー放射線治療*
UF *高エネルギー放射線療法*
UF *放射線外科*
UF *連絡放射線療法*
*BT1 治療
*BT1 放射線学
NT1 アフターローディング
NT1 小線源照射療法
NT2 放射線塞栓形成法
NT1 体外照射療法
NT1 中性子療法
NT2 中性子捕獲療法
NT1 放射免疫治療
NT1 ｃｔ－誘導放射線治療
RT コリメーター
RT ファントム
RT 抗けいれん薬
RT 照射
RT 深部線量分布
RT 線源移植
RT 等価放射線量
RT 等線量曲線
RT 複合療法
RT 分割照射
RT 放射線蓄積効果
RT ｊｉｎｒフェソトロン
RT ｐｂｉ（タンパク質結合ヨウ素）

放射線質
放射線の様々なタイプの比較研究。
RT エネルギー損失
RT 線エネルギー付与
RT 線質係数
RT 電離
RT 半値深度
RT 放射線
RT 放射線効果
RT 放射線防護（radiation protection）
RT ｒｂｅ（生物効果比）

放射線重合
USE 化学的放射線効果
USE 重合

放射線傷害

1998-02-16
生物学的意味を持つ分子へのダメージについては、CHEMICAL RADIATION EFFECTS もしくはSTRAND BREAKS を用いよ。
UF *初期放射負傷*
UF *損傷（放射性、生物学的）*
UF *遅発放射負傷*
UF *放射線損傷（生物学的）*
*BT1 生物学的放射線効果
*BT1 負傷
NT1 放射性皮膚炎
NT1 放射線やけど
NT1 放射線骨壊死
RT ストランド破壊
RT 光回復
RT 宿主細胞回復
RT 生物学的修復
RT 生物指標
RT 放射線症候群
RT 放射線生物学
RT 放射線誘導
RT ｄｎａ損傷

放射線照射キメラ

*BT1 キメラ
RT ひ臓コロニー形成（脾臓コロニー形成）
RT 生物学的放射線効果

放射線照射殺菌

健康に有害な食品中の微生物を破壊するための照射利用。
UF *食品照射（放射線殺菌）*
UF *放射線低温殺菌法*
*BT1 殺菌
BT1 照射
RT 健康被害
RT 食品
RT ｉｆｉｐ（国際食物照射プロジェクト）

放射線照射保存

1985-07-19
1985 年8 月まで、RADURIZATION がこの概念を表現するために使用された。
BT1 照射
BT1 保存
NT1 イオン化放射線低線量処理
RT 食品
RT 食品加工
RT 貯蔵期限

放射線照射（線量）
USE 放射線量

放射線症候群

RT リンパ球
RT リンパ系
RT 急性被曝
RT 筋肉
RT 骨髄
RT 自律神経系
RT 消化管
RT 潜伏期間
RT 中枢神経系
RT 晩発性放射線効果
RT 放射線傷害
RT 慢性照射

放射線障害

*BT1 健康被害
RT ホットラボ
RT レリーズ限界
RT 遺伝有意線量
RT 核分裂生成物放出
RT 照射
RT 体細胞有意線量
RT 燃料要素破損
RT 放射性降下物
RT 放射性廃棄物
RT 放射線防護法
RT 放射線防護（radiation protection）
RT ａｌａｒａ（合理的に達成可能な限り低く）
RT ｉｃｒｐクリティカル・グループ
RT ｕｎｓｃｅａｒ（国際連合原子放射線の影響に関する科学委員会）

放射線障害防止委員会

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1980-07-23
*BT1 ドイツの機関
RT 放射線防護（radiation protection）

放射線心臓計測

*BT1 心拍動記録法

放射線真空計

*BT1 電離ゲージ

放射線診断（放射性核種）
USE 核医学
USE 診断

放射線生態学

BT1 生態学
RT 放射性核種移動

放射線生態学的濃縮

UF *濃縮（放射線生態学的）*
BT1 生態濃度
RT ビルドアップ
RT 環境移行
RT 食物連鎖
RT 生態系
RT 生物学的局在
RT 濃縮比
RT 放射性核種移動
RT 放射能
RT 放射能汚染

放射線生物学

BT1 生物学
RT トレーサ技術
RT 生物学的放射線効果
RT 生物物理学
RT 分子生物学
RT 放射線感受性
RT 放射線効果
RT 放射線傷害
RT 放射線誘導

放射線生物学的効果
USE 生物学的放射線効果

放射線増感剤

1996-10-22
BT1 応答変更要素
BT1 薬物
NT1 トリアセトンアミンーｎーオキシル
NT1 ミソニダゾール
NT1 メトロニダゾール
NT1 ｆｕｄｒ（フルオロデオキシウリジン）
NT1 ｎｅｍ（n-エチルマレイミド）
RT 放射線感受性
RT 放射線感受性効果
RT 有糸分裂阻害薬

放射線束

UF *束（放射線）*
NT1 宇宙線流束
NT1 太陽束
NT2 散乱日射
NT2 直達日射
NT1 中性子束
NT2 随伴中性子束
RT ポインティング定理
RT 束密度
RT 点積分核

放射線損傷（化学的）
INIS: 1976-03-02; ETDE: 2002-04-26
USE 放射線分解（radiolysis）

放射線損傷（生物学的）
USE 放射線傷害

放射線損傷（非生物学的）
2000-04-12
USE 放射線効果

放射線損傷（物理的）
INIS: 1976-03-02; ETDE: 2002-04-26
USE 物理的な放射効果

放射線耐性菌

*BT1 ミクロコッカス属

放射線帯

UF *バンアレン帯*
NT1 人工放射性帯
RT 荷電粒子降下
RT 地球磁気圏
RT 電子降下
RT 陽子降下

放射線蓄積効果

UF ｃｒｅ（放射線蓄積効果）
BT1 放射線効果
RT 時間的線量分布
RT 分割照射
RT 放射線治療

放射線長

1999-07-20
*BT1 長さ
RT エネルギー損失
RT 荷電粒子検出
RT 厚さ
RT 制動放射（bremsstrahlung）
RT 半値深度

放射線低温殺菌法
1985 年7 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 放射線照射殺菌

放射線抵抗性
USE 放射線感受性

放射線抵抗体
2015-08-14
USE 放射線感受性

放射線熱ルミネッセンス

INIS: 1980-12-01; ETDE: 1981-01-09
*BT1 熱ルミネッセンス
*BT1 放射線ルミネセンス

放射線付与装置
USE 線源

放射線負荷
USE 放射線量

放射線分解（radiodecomposition）
ETDE: 2002-04-26
USE 放射線分解（radiolysis）

放射線分解（RADIOLYSIS）

UF 損傷（放射性、化学的）
UF 放射線損傷（化学的）
UF 放射線分解（radiodecomposition）
UF 劣化（放射誘導）
*BT1 化学的放射線効果
*BT1 分解
NT1 自己放射分解
RT 解離
RT 光分解
RT 放射線化学
RT ｇ値

放射線防護基準
USE 勧告

放射線防護剤

1996-10-23
1996 年 8 月まで、ROYAL JELLY はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF サイトリホス
UF ペンタシン
UF ホスフィン酸エチロンエチル
UF 線量減少要素
UF 線量相対要素
UF ｄｒｆ（線量減少要素）
UF ｅｔｈｙｒｏｎｅ
SF ローヤルゼリー
SF 腫瘍壊死因子
BT1 応答変更要素
BT1 薬物
NT1 カリクレイン
NT1 ガンマホス
NT1 グルタチオン
NT1 シスタホス
NT1 シスタミン
NT1 システアミン
NT1 ジメルカプロール
NT1 セロトニン
NT2 ブホテニン
NT1 ヒドロキシトリプトファン
NT1 ペニシラミン
NT1 ベータアミノエチルイソチオ尿素
NT1 メキサミン
NT1 メルカプトエチルグアニジン
NT1 メルカプトプロピルアミン
NT1 ｄｔｐａ（ジエチレントリアミン五酢酸）
NT1 ｍｐｇ（２－メルカプトロピオニルグリシン）
RT 放射線感受性効果
RT 放射線防護（radiation protection）

放射線防護法

INIS: 1990-12-15; ETDE: 1976-11-01
1990 年 12 月まで、RADIATION PROTECTION LAW がこの概念を表現するために使用された。
BT1 法律
RT 安全基準
RT 米国連邦放射線審議会
RT 放射線障害
RT 放射線防護（radiation protection）

放射線防護（RADIATION PROTECTION）

1995-05-10
UF 安全性（原子力）
UF 原子力安全
UF 保健物理学
UF 放射線安全確保
UF 放射線衛生学
UF 放射線防護（radiological protection）
UF 防護（放射線）
SF ａｌａｐ（実用可能な限り低く）
RT グローブボックス
RT シェルター
RT テレビジョン
RT ホットセル
RT ホットラボ
RT 安全
RT 安全シャワー
RT 安全基準
RT 宇宙飛行
RT 映像増強管
RT 遠隔操作
RT 改善措置
RT 外部照射
RT 勧告
RT 環境
RT 管理区域
RT 規則
RT 距離
RT 健康被害
RT 原子力の安全に関する条約
RT 原子炉安全
RT 呼吸マスク
RT 公衆衛生
RT 国際原子力事象評価尺度
RT 査察
RT 産業医学
RT 事故
RT 遮蔽
RT 遮蔽材
RT 遮蔽体
RT 手袋
RT 除染
RT 信頼性
RT 生体遮蔽
RT 生物物理学
RT 線源
RT 線量測定
RT 全身計数
RT 認可
RT 年摂取限界
RT 半値深度
RT 標準人（reference man）
RT 封じ込め
RT 米国連邦放射線審議会
RT 放射性降下物
RT 放射性降下物避難地下壕
RT 放射線モニタリング
RT 放射線質
RT 放射線障害
RT 放射線障害防止委員会
RT 放射線防護剤
RT 放射線防護法
RT 法的側面
RT 防護服
RT 民間防衛
RT 予防衛生
RT 倫理的側面
RT 労働条件
RT ａｌａｒａ（合理的に達成可能な限り低く）
RT ｉｃｒｐ（国際放射線防護委員会）
RT ｕｓｕｒ（合衆国ウラン元素登録）

放射線防護（radiological protection）
USE 放射線防護（radiation protection）

放射線滅菌

1985-07-19
1985 年 8 月まで、STERILIZATION が、非食品の放射滅菌を表現するために使用された。
BT1 照射
BT1 滅菌
NT1 放射線殺菌
RT 不妊昆虫リリース
RT 不妊男性技術
RT 放射線駆除
RT ｉｓｏｍｅｄ

放射線誘導

1994-08-26
1994 年 8 月まで、RADIATION EFFECTS がこの概念を表現するために使用された。
RT 生物学的放射線効果
RT 放射線傷害
RT 放射線生物学

放射線誘導反応
USE 化学的放射線効果

放射線誘発変異体

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1986-01-03
BT1 突然変異体
RT 植物育種
RT 動物育種

放射線量

UF 照射線量（放射投与量）
UF 線量（放射）
UF 放射線照射（線量）
UF 放射線負荷
BT1 線量
NT1 しきい線量
NT1 遺伝有意線量
NT1 吸収放射線量
NT1 実効線量
NT1 積算線量
NT1 体細胞有意線量
NT1 致死放射投与量
NT1 等価放射線量
RT エネルギー吸収
RT カーマ
RT ソースターム
RT ビルドアップ
RT 医療監視

RT 改善措置
RT 危篤臓器
RT 個人モニタリング
RT 最大許容線量
RT 最大許容被爆量
RT 照射
RT 職業被爆
RT 生物指標
RT 生物物理学
RT 線量計
RT 線量限度
RT 線量測定
RT 線量当量
RT 線量預託
RT 線量率
RT 放射線
RT 放射線効果
RT 放射線量単位
RT 放射線量範囲
RT 放射線量分布
RT 放射能事故
RT 用量反応関係
RT ａｌａｒａ（合理的に達成可能な限り低く）
RT ｉｃｒｐクリティカル・グループ

放射線量計
USE 線量計

放射線量測定
USE 線量測定

放射線量単位

1997-06-05
単位、概念、定義に関する研究。
UF *グレイ*
UF *シーベルト*
UF *シーベルト単位*
UF *ベクレル*
UF *ラド*
UF *レム*
UF *レントゲン（照射線量の単位）*
UF *生理的レントゲン当量*
UF *ｒ（被爆単位)*
BT1 ユニット
RT 線量測定
RT 放射線量
RT 放射線量範囲
RT 放射能範囲
RT ｉｃｒｕ（国際的放射線単位測定委員会）

放射線量当量

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-27
同様の効果を生成するために必要な電離放射線量で表わされる変異原または発癌物質の生物学的効果。
RT 遺伝的影響
RT 突然変異原
RT 発癌物質

放射線量範囲

2012-05-30
NT1 吸収線量範囲
NT2 ギガグレイ範囲
NT2 キログレイ範囲
NT2 グレイ範囲
NT3 グレイ範囲１０－１００
NT3 グレイ範囲０１－１０
NT3 グレイ範囲１００－１０００
NT2 ナノグレイ範囲
NT2 マイクログレイ範囲
NT3 マイクログレイ範囲１０－１００
NT3 マイクログレイ範囲０１－１０
NT3 マイクログレイ範囲１００－１０００
NT2 ミリグレイ範囲
NT3 ミリグレイ範囲１０－１００
NT3 ミリグレイ範囲０１－１０
NT3 ミリグレイ範囲１００－１００
NT2 メガグレイ範囲
NT1 等価線量範囲
NT2 シーベルト範囲
NT2 マイクロシーベルト範囲
NT2 ミリシーベルト範囲
NT3 ミリシーベルト範囲１０－１００
NT3 ミリシーベルト範囲０１－１０
NT3 ミリシーベルト範囲１００－１０００
RT 放射線量
RT 放射線量単位
RT 放射線量率範囲

放射線量分布

UF *線量配*
NT1 空間的線量分布
NT2 深部線量分布
NT1 時間的線量分布
RT 照射
RT 等線量曲線
RT 放射線量
RT 用量反応関係

放射線量率範囲

2013-01-23
NT1 シーベルト毎時範囲
NT1 シーベルト毎年範囲
NT1 ナノシーベルト毎時範囲
NT1 マイクロシーベルト毎時範囲
NT2 マイクロシーベルト毎時範囲０１－１０
NT2 マイクロシーベルト毎時範囲１０－１００
NT2 マイクロシーベルト毎時範囲１００－１０００
NT1 ミリシーベルト毎時範囲
NT2 ミリシーベルト毎時範囲０１－１０
NT2 ミリシーベルト毎時範囲１０－１００
NT2 ミリシーベルト毎時範囲１００－１０００
NT1 ミリシーベルト毎年範囲
NT2 ミリシーベルト毎年範囲０１－１０
NT2 ミリシーベルト毎年範囲１０－１００
NT2 ミリシーベルト毎年範囲１００－１０００
RT パルス照射
RT 時間依存性
RT 時間的線量分布
RT 線量率
RT 低線量照射
RT 等価線量範囲
RT 放射線量範囲

放射線類似作用薬

BT1 薬物
NT1 ネオカルジノスタチン
RT 突然変異原
RT 発癌物質
RT 有糸分裂阻害薬
RT ｄｎａ結合

放射束密度

2000-04-12
UF *放射強度*
UF *放射度*
BT1 束密度

放射蓄積
USE ビルドアップ

放射伝熱

UF *放射伝播*
*BT1 伝熱
RT 熱放射
RT 放射率
RT 放射冷却

放射伝播
INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-04-26
放射線によるエネルギー移動。
USE 放射伝熱

放射電気セル
ETDE: 2002-04-26
USE *ダイレクト収集コンバータ*

放射電力

ETDE: 1975-09-11
例えば原子炉がシャットダウンした後のように照射が停止した後、照射済核燃料中の核分裂生成物が崩壊することによって放出される放射電力。
*BT1 原子力
RT 原子炉停止
RT 残留発熱

放射度
INIS: 2006-03-03; ETDE: 2006-02-24
USE 放射束密度

放射毒

RT 遠達放射効果
RT 毒素

放射熱ケーブル加熱

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-09-19
*BT1 電気加熱
RT 室内暖房
RT 放射放熱器

放射能

放射能の測定値、識別できない放射線源。
UF *濃縮（放射性核種）*
UF *放射性核種集中*
UF *誘発放射能*
NT1 自然放射能
RT ホットラボ
RT 活動レベル
RT 個人モニタリング
RT 最大吸入量
RT 最大許容レベル
RT 最大許容活動
RT 最大許容身体負荷量
RT 最大許容摂取
RT 残留半減期

RT 身体負荷量
RT 線源
RT 全身計数
RT 年摂取限界
RT 表面放射能汚染
RT 放射性核種計測学、放射性核種計量学
RT 放射性核種動態
RT 放射性同位体
RT 放射性物質
RT 放射線モニター
RT 放射線モニタリング
RT 放射線生態学的濃縮
RT 放射能雲
RT 放射能汚染
RT 放射能範囲
RT 放射能分析試験
RT 放射分析

放射能メーター

*BT1 メーター
RT 活動レベル
RT 計数技術

放射能移行

INIS: 1976-05-07; ETDE: 1976-08-24
放射性物質が移動し、原子炉システム全体に堆積するプロセス。
UF *活性移行*
RT 放射能汚染

放射能雲

UF *原子雲*
BT1 雲
RT エアロゾル
RT 外部照射
RT 核爆発
RT 空気
RT 空中モニタリング
RT 事故
RT 洗い流し
RT 地球大気
RT 排気筒
RT 風
RT 放射性エアロゾル
RT 放射性降下物
RT 放射能

放射能汚染

放射性汚染に限定。POLLUTION をも見よ。
NT1 越境放射能汚染
NT1 屋内空気放射能汚染
NT1 表面放射能汚染
RT 医療監視
RT 液体汚染モニター
RT 汚染物質
RT 汚損
RT 改善措置
RT 核分裂生成物放出
RT 環境
RT 環境悪化
RT 最大許容放射能汚染
RT 身体負荷量
RT 地球規模の側面
RT 不純物
RT 放射性降下物
RT 放射性廃棄物
RT 放射線生態学的濃縮
RT 放射能
RT 放射能移行
RT 放射能汚染規制
RT 放射能範囲
RT 放射能兵器
RT 無菌室
RT ｌｃｐｍｐｄｐｗ（廃棄物その他の物の投棄による海洋汚染の防止に関する条約）（ロンドン条約）
RT ｏｅｃｄ ｍｃｍｓｄｒｗ（放射性廃棄物の海洋投棄のための多国間協議監視制度）

放射能汚染規制

放射能汚染に関する規制に限定。
POLLUTION REGULATIONS をも見よ。
*BT1 規則
NT1 最大許容放射能汚染
RT 越境放射能汚染
RT 汚染規制
RT 放射能汚染

放射能汚染（内部）
USE 放射性核種動態

放射能汚染（表面）
2000-04-12
USE 表面放射能汚染

放射能検層

INIS: 1976-10-29; ETDE: 1976-06-07
天然または誘発放射線を使用した坑井検層。
UF *核検層*
UF *放射線検層*
BT1 坑井検層
NT1 ガンマ線検層
NT1 ガンマ－ガンマ線検層
NT1 蛍光ｘ線検層
NT1 中性子検層
NT2 中性子・ガンマ検層
NT2 中性子・中性子検層
NT1 放射性トレーサー検層
RT 放射分析探査

放射能事故

1995-05-10
UF *ゴイアニア放射線緊急事態*
UF *事故被曝*
UF *臨界事故*
SF *原子力事故*
BT1 事故
RT 緊急時対応計画
RT 国際原子力事象評価尺度
RT 放射線量
RT ｃａｎａｒｅ（原子力事故及び放射線緊急事態における援助に関する条約）

放射能除染
INIS: 1975-11-27; ETDE: 2002-04-26
USE 除染

放射能範囲

2012-05-31
NT1 ギガベクレル範囲
NT1 キロベクレル範囲
NT2 キロベクレル範囲１０－１００
NT2 キロベクレル範囲０１－１０
NT2 キロベクレル範囲１００－１０００
NT1 テラベクレル範囲
NT1 ベクレル範囲
NT2 ベクレル範囲１０－１００
NT2 ベクレル範囲０１－１０
NT2 ベクレル範囲１００－１０００
NT1 ペタベクレル範囲
NT1 ミリベクレル範囲
NT1 メガベクレル範囲
NT2 メガベクレル範囲 01-10
NT2 メガベクレル範囲 10-100
NT2 メガベクレル範囲 100-1000
RT 放射線量単位
RT 放射能
RT 放射能汚染

放射能分析試験

未知試料の同定および活動エネルギーの決定を含む放射性試料の測定。
NT1 放射受容体測定
NT1 放射免疫検出法
NT2 放射免疫シンチグラフィ
NT2 放射免疫検定
RT 計数技術
RT 酵素アイソトープ法
RT 生物検定
RT 定性化学分析
RT 分光学
RT 放射線モニタリング
RT 放射能

放射能兵器

2009-09-08
殺人、かつまた都市や国の混乱を引き起こすことを意図して、爆発物を爆発させたり、他の手段によって放射性物質を拡散させる装置または機構。
UF *ダーティーボム*
BT1 兵器
RT 核戦争，放射能戦
RT 国家安全保障
RT 生物学的放射線効果
RT 放射能汚染

放射分析

絶対的な崩壊速度の測定に基づき、公知の活性を有する放射性成分についての定量分析。
*BT1 定量化学分析
RT 放射化学分析
RT 放射散乱分析
RT 放射能

放射分析ゲージ

UF *ベータ線後方散乱厚さ計*
BT1 測定器
NT1 電子捕獲検出器
RT レベル指示器
RT 厚さ計
RT 水分計
RT 沈降計
RT 非破壊試験
RT 放射分析ソーティング
RT 密度計

放射分析ソーティング

BT1 選別
RT 選鉱（ore processing）
RT 放射分析ゲージ

放射分析探査

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-02-14
*BT1 物理探査
RT ウラン鉱床
RT ガンマ線エネルギー分析
RT 空中調査

RT 探査
RT 放射能検層

放射捕獲
USE 捕獲

放射補正
BT1 補正
RT ファイ４場理論
RT 場の量子論
RT 電磁相互作用

放射崩壊
INIS: 1980-09-12; ETDE: 1978-05-01
光子を含む、弱いまたは電磁崩壊。
*BT1 粒子崩壊
RT 弱い粒子崩壊
RT 電磁粒子崩壊

放射放熱器
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-04-09
BT1 ヒーター
RT 放射熱ケーブル加熱

放射免疫シンチグラフィ
INIS: 1995-01-09; ETDE: 1987-10-22
特定の生物学的構造、特に医学の診断的使用を視覚化する放射性標識抗体の生体内での使用。
*BT1 シンチスキャニング
*BT1 放射免疫検出法
RT 単クローン抗体
RT 放射免疫検定
RT 放射免疫治療

放射免疫検出法
INIS: 1995-01-09; ETDE: 1990-01-23
*BT1 トレーサ技術
BT1 診断技術
BT1 放射能分析試験
NT1 放射免疫シンチグラフィ
NT1 放射免疫検定
RT 抗体
RT 腫瘍
RT 標識化合物

放射免疫検定
UF ｒｉａ（放射免疫測定）
*BT1 放射免疫検出法
*BT1 免疫定量法
RT 抗原
RT 抗原抗体反応
RT 抗体
RT 標識化合物
RT 放射性同位元素標識免疫検定学
RT 放射性同位体
RT 放射免疫シンチグラフィ
RT ｃｐｂ（競合タンパク結合）

放射免疫治療
INIS: 1994-02-28; ETDE: 1986-01-14
1994 年3 月まで、RADIOTHERAPY およびIMMUNOTHERAPY がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 放射線治療
*BT1 免疫療法
RT 抗体
RT 単クローン抗体
RT 放射性同位元素標識免疫検定学
RT 放射免疫シンチグラフィ

放射輸送
UF *輸送（放射線）*
NT1 荷電粒子輸送
NT2 陽子輸送
NT1 中性粒子輸送
NT2 原子輸送
NT2 光子輸送
NT2 中性子輸送
RT 輸送理論

放射率
UF *火炎放射分光特性*
*BT1 光学的性質
BT1 表面特性
RT 黒体放射
RT 放射伝熱

放射冷却
INIS: 1977-02-08; ETDE: 1975-10-01
BT1 冷却
RT 空調
RT 太陽熱利用空調
RT 放射伝熱

放射（協力自発）
INIS: 1993-11-05; ETDE: 2002-06-13
USE 超放射

放出
環境に影響を与える放出については、AIR POLLUTION、EXHAUST GASES、GREENHOUSE GASES、PARTICULATES のようなより詳細なディスクリプタをも見よ。
NT1 イオン放射
NT1 光子放射
NT2 ルミネッセンス
NT3 フォトルミネセンス
NT3 ライオルミネセンス
NT3 リン光
NT3 陰極ルミネセンス
NT3 化学発光
NT3 蛍光発光
NT4 共鳴蛍光
NT3 生物発光
NT3 電界発光
NT3 熱ルミネッセンス
NT4 放射線熱ルミネッセンス
NT3 放射線ルミネセンス
NT4 放射線熱ルミネッセンス
NT2 超放射
NT1 中性子放出
NT1 電界放出
NT1 電子放出
NT2 光電子放出
NT1 二次電子放出
NT2 光子放出
NT1 熱電子放出
NT1 誘導放出
NT2 超放射
RT 角分布
RT 定常汚染物質源
RT 放出スペクトル

放出スペクトル
BT1 スペクトル
RT 放出

放出ホルモン
INIS: 1983-02-03; ETDE: 1983-03-07
USE リベリン

放出要素
INIS: 1983-02-03; ETDE: 1983-03-07
USE リベリン

放出路
2000-04-12
RT 補助給水系
RT 冷却系統

放出（イオン化）
USE 電離

放出（核分裂生成物）
1980-11-07
USE 核分裂生成物放出

放出（産業）
2003-08-26
SEE ブルーム
SEE 液体廃棄物
SEE 温排水
SEE 固体廃棄物
SEE 産業廃棄物
SEE 排ガス

放出（電子）
2000-04-12
USE 電子放出

放出（廃棄物）
USE 廃棄物処分

放電
1996-04-16
UF *放電（電気）*
NT1 グロー放電
NT1 コロナ放電
NT1 タウンゼンド放電
NT1 フラッシュオーバー
NT1 ペニング放電
NT1 稲妻
NT2 球電光
NT1 高周波放電
NT1 電気アーク
NT1 電気火花
RT サハ方程式
RT スイッチ
RT ストリエーション
RT パッシェンの法則
RT プラズマ技術
RT 火花ギャップ
RT 残光
RT 絶縁破壊
RT 放電除電
RT 陽光柱

放電ポンピング
INIS: 1982-07-22; ETDE: 1977-05-07
USE 電気ポンピング

放電除電
1996-04-16
熱エネルギーを低下させる荷重を突然印加することによる放電の抑制。
UF *除電（放電）*
RT 熱核装置
RT 放電

放電箱
*BT1 気体飛跡検出器
NT1 ストリーマ放電箱
NT1 フィルムレス放電箱
NT2 ワイヤ放電箱
NT2 音放電箱

NT1 ワイドギャップ放電箱
NT1 射影放電箱
RT スパークカウンタ
RT デジタイザー

放電（電気）
USE 放電

放物型トラフ太陽熱集熱器
INIS: 1992-03-11; ETDE: 1978-10-25
UF *放物面円筒型太陽熱集熱器*
*BT1 放物型太陽熱集熱器
RT 放物型トラフ太陽熱反射鏡
RT 放物面反射鏡

放物型トラフ太陽熱反射鏡
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-04-17
*BT1 放物面反射鏡
RT 放物型トラフ太陽熱集熱器

放物型円板太陽熱集熱器
INIS: 1992-03-30; ETDE: 1978-10-25
UF *円形ポイント集光装置*
UF *放物点集光装置*
*BT1 放物型太陽熱集熱器
RT 放物型円板太陽熱反射鏡

放物型円板太陽熱反射鏡
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-04-17
*BT1 放物面反射鏡
RT 放物型円板太陽熱集熱器

放物型太陽熱集熱器
INIS: 1992-03-11; ETDE: 1977-06-21
*BT1 集光型太陽熱集熱器
NT1 放物型トラフ太陽熱集熱器
NT1 放物型円板太陽熱集熱器
RT 放物面反射鏡

放物線
2000-04-12
BT1 型

放物点集光装置
INIS: 1992-03-30; ETDE: 1978-10-25
USE 放物型円板太陽熱集熱器

放物面円筒型太陽熱集熱器
INIS: 1992-03-11; ETDE: 1978-10-25
USE 放物型トラフ太陽熱集熱器

放物面反射鏡
2000-04-12
*BT1 太陽熱反射鏡
NT1 放物型トラフ太陽熱反射鏡
NT1 放物型円板太陽熱反射鏡
RT カセグレン式集光器
RT 鏡
RT 合成放物線集光器
RT 反射
RT 放物型トラフ太陽熱集熱器
RT 放物型太陽熱集熱器

放牧
INIS: 1992-07-21; ETDE: 1979-10-03
成長中の牧草を食べさせる。
BT1 給餌
RT マグサ
RT 飼育動物
RT 放牧地
RT 野生動物

放牧地
INIS: 2000-05-24; ETDE: 1978-09-13
家畜と野生動物用飼料、野生生物保護、レクリエーションの機会、流域保護のための土地。
UF *牧草地*
*BT1 陸上生態系
RT 管理
RT 資源査定
RT 飼育動物
RT 植物
RT 放牧
RT 牧草地
RT 野生動物

方トリウム石
*BT1 ウラン鉱物
*BT1 トリウム鉱物
*BT1 酸化鉱物
RT 黒砂
RT 酸化ウラン
RT 酸化トリウム

方位
1975 年 12 月から 1997 年 2 月まで、AZIMUTH はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF *姿勢制御*
SF *方位角*
NT1 スピン配列
NT1 粒子配向
RT 異方性
RT 傾斜メカニズム
RT 対称性
RT 等方性
RT 入射角（incidence angle）
RT 配置
RT 非対称

方位角
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-12-16
1997 年 2 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SEE 空間依存性
SEE 座標
SEE 方位

方位相関
USE 角相関

方鉛鉱
*BT1 硫化鉱物
RT 硫化鉛

方家山－１号炉
2017-10-25
防城港、中華人民共和国。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

方家山－２号炉
2017-10-25
防城港、中華人民共和国。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

方解石
UF *チョーク（方解石）*
*BT1 炭酸塩鉱物
RT ドロマイト
RT 石灰石
RT 炭酸カルシウム

方形形状
BT1 配置
NT1 正方形形状
RT プレート

方形波発生器
USE 関数発生器

方針
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-29
SEE エネルギー政策
SEE 外交政策
SEE 環境政策
SEE 政策

方程式
1996-07-08
1996 年 7 月まで、MASSEY-MOHR EQUATION はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF *マッセイ・モア方程式*
NT1 アレニウスの式
NT1 ウィルキンス方程式
NT1 グリーボフ・リパトフ関係
NT1 サハ方程式
NT1 パーカス・エヴィック方程式
NT1 ビリアル方程式
NT1 ファデーエフ方程式
NT1 ブロッホ方程式
NT1 ベーテ・ゴールドストーン方程式
NT1 ベーテ・サルピータの方程式
NT1 ボルン・メイヤー方程式
NT1 ランキン・ユゴニオの式
NT1 ランジュバン方程式
NT1 リチャードソン方程式
NT1 リュードベリ方程式
NT1 ロンドン方程式
NT1 ワイル方程式
NT1 運動論的方程式
NT2 ボルツマン方程式
NT1 永年方程式
NT1 逆時間方程式
NT1 原子炉動特性方程式
NT2 応答マトリクス方法
NT1 場の方程式
NT2 アインシュタインの場の方程式
NT2 アインシュタイン・マクスウェル方程式
NT2 クライン・ゴルドン方程式
NT2 サイン・ゴルドン方程式
NT2 ディラック方程式
NT3 ディラック・スピノル方程式
NT1 状態方程式
NT1 積分微分方程式
NT2 ボルツマン方程式
NT1 積分方程式
NT2 ヴォルテラ型積分方程式
NT2 ブランケンベックラー・シュガー方程式
NT2 フレドホルム形積分方程式
NT2 リップマン・シュウィンガー方程式
NT2 準ポテンシャル方程式
NT1 総和則
NT1 低い方程式
NT1 微分方程式
NT2 シュウィンガー関数方程式
NT2 スツルム・リウビル方程式
NT2 チャップマン・コルモゴロフ方程式
NT2 ディラック・ヘステン方程式

NT2 ヒル方程式
NT2 マチウ方程式
NT2 ヨース・ワインバーグ方程式
NT2 リカッチ方程式
NT2 発展方程式
NT2 偏微分方程式
NT3 グラッド・シャフラノフ方程式
NT3 コルトベーク・ドフリース方程式
NT3 ナビエ・ストークスの方程式
NT3 ハミルトン・ヤコビの方程式
NT3 フーリエの熱方程式
NT3 フォッカー・プランク方程式
NT3 プロカ方程式
NT3 ポアソン方程式
NT3 ボルツマン・ブラソフ方程式
NT4 プラズマ流体方程式
NT3 ボルツマン方程式
NT3 マクスウェルの方程式
NT3 ラグランジュの方程式
NT3 ラプラス方程式
NT3 運動方程式
NT3 拡散方程式
NT4 中性子拡散方程式
NT3 波動方程式
NT4 クライン・ゴルドン方程式
NT4 シュレジンガー方程式
NT4 ディラック方程式
NT5 ディラック・スピノル方程式
NT4 マヨラナ方程式
NT3 連続方程式
NT2 ｂｂｇｋｙ方程式
NT1 予測方程式
NT1 ａｂｆｓｔ方程式
RT ガレルキン・ペトロフ法
RT 関数
RT 級数展開
RT 数学
RT 数学解法

方程式（微分）
2000-04-12
USE 微分方程式

方沸石
1984-04-04
白色もしくはわずかに着色したゼオライト鉱物。1996 年3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE ゼオライト、沸石

法科学
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-08-07
USE 捜査

法廷

INIS: 1976-12-08; ETDE: 1977-06-24
RT 審理
RT 訴訟
RT 論争解決

法廷ビル
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-09
USE 公共建築物

法的側面

1999-07-20
1979 年8 月から1997 年3 月まで、LEGAL INCENTIVES はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF *強制*
UF *保険法*
SF *文書廃棄*
SF *法的優遇策*
NT1 反トラスト法レビュー
RT コンプライアンス
RT プライス・アンダーソン法（原子力損害賠償法）
RT リース契約
RT ワラント
RT 安全基準
RT 勧告
RT 規制指導書
RT 規則
RT 強制力
RT 金銭的誘因
RT 権益闘争
RT 原子力規制
RT 公共政策
RT 行政手続
RT 行政命令
RT 鉱物権利
RT 合弁事業
RT 査察
RT 財産権
RT 時間遅延
RT 修正
RT 所有権
RT 消費者保護
RT 水利権
RT 政治的側面
RT 責任
RT 訴訟参加人
RT 通行権
RT 土地収用権
RT 土地所有
RT 土地賃貸借契約
RT 特許
RT 日照権
RT 認可
RT 廃止
RT 売り戻し
RT 保険
RT 保障措置
RT 放射線防護（radiation protection）
RT 法律
RT 免許（licenses）
RT 立法
RT 労災補償
RT ｉａｅａ協定

法的優遇策
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-08-07
1997 年3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SEE 規則
SEE 政策
SEE 法的側面
SEE 法律

法律

1997-07-30
行動原則として義務化あるいは受け入れられている法律、規則、協約、司法や行政の意思決定や慣行の全体。1990 年12 月まで、LAW と綴られた。
UF *一般法*
UF *会社法*
UF *私法*
UF *都市法*
SF *材料鉱物政策法*
SF *石油マーケティング慣行法*
SF *発明機密法*
SF *法的優遇策*
NT1 エネルギー保護と生産条例
NT1 プライス・アンダーソン法（原子力損害賠償法）
NT1 プライバシー保護法
NT1 沿岸地域管理法（coastal zone management acts）
NT1 汚染防止法
NT2 水質汚濁防止法
NT2 大気浄化法
NT2 米国スーパーファンド法
NT1 海商法
NT1 規則
NT2 汚染規制
NT2 価格規制法
NT2 建築規準
NT2 国際規則
NT3 ｏｅｃｄ ｍｃｍｓｄｒｗ（放射性廃棄物の海洋投棄のための多国間協議監視制度）
NT2 実装規約
NT2 認可規則
NT2 保障措置規則
NT2 放射能汚染規制
NT3 最大許容放射能汚染
NT2 輸送規則
NT1 漁業法
NT1 原子力基本法
NT2 原子力エネルギー法
NT2 放射性廃棄物政策法
NT1 公法
NT1 鉱業法
NT2 露天採掘法
NT1 国家エネルギー政策法
NT2 米国エネルギー税条例
NT2 米国公益事業規制政策法
NT2 米国国家省エネルギー政策法
NT2 米国国家天然ガス政策法
NT2 米国発電所及び産業燃料使用法
NT1 国家省エネルギー優遇法
NT1 国際法
NT1 資源回収法
NT1 情報公開法
NT1 税法
NT1 特許法
NT1 廃棄物処分法
NT2 放射性廃棄物政策法
NT1 判例法
NT1 反トラスト法
NT1 米国エネルギー安全保障法
NT1 米国エネルギー政策及び節約法
NT1 米国緊急事態対応法
NT1 米国景気回復税条例
NT1 米国国家環境政策法
NT1 米国職業衛生法
NT1 放射線防護法
NT1 野生保護法
NT1 有毒物質規制法（toxic substances control acts）
RT コンプライアンス
RT 違反
RT 協定
RT 強制力
RT 公共政策
RT 行政手続
RT 行政命令
RT 修正
RT 審理
RT 速度制限

RT 日照権
RT 廃止
RT 法的側面
RT 法律本文
RT 立法

法律本文

INIS: 1987-09-22; ETDE: 1987-10-23
法律の一部のテキストに対して、リテラリーインジケーターのQと組み合わせた場合に限定。
RT 規則
RT 法律
RT 立法

泡リフトサイクル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-12
1995年2月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE リフトサイクル

泡状物質

*BT1 コロイド
NT1 海綿状プラスチック
NT1 尿素フォルムアルデヒド発泡樹脂
RT 気泡
RT 起泡分離
RT 沸騰検出

縫合わせ溶接

INIS: 1976-03-17; ETDE: 2002-06-13
USE 溶接

胞子

NT1 バクテリア胞子
NT1 小胞子
NT1 分生子
RT 菌類
RT 複製

胞子虫類

INIS: 1993-07-19; ETDE: 1981-06-17
BT1 寄生者
*BT1 原生動物門
NT1 バベシア属
NT1 プラスモジウム属

芳香族

1996-10-23
UF *アリール炭化水素*
UF *アレーン*
UF *芳香族化合物*
UF *芳香族炭化水素*
UF ｎｄｐｐ
SF *シンタン*
*BT1 炭化水素
NT1 アザアレーン
NT2 アクリジン
NT3 アクリジンオレンジ
NT3 フラビン
NT4 アクリフラビン
NT4 プロフラビン
NT2 インドール
NT3 インジゴ
NT3 インドシアニングリーン
NT3 ストリキニーネ
NT3 トリプタミン
NT4 セロトニン
NT5 ブホテニン
NT4 メラトニン
NT3 トリプトファン
NT3 ビンブラスチン
NT3 リゼルギン酸
NT3 レセルピン
NT2 カルバゾール
NT2 キノリン
NT3 オキシン
NT3 キナルジン
NT3 フェロン
NT2 フェナントロリン
NT3 フェナントロリン-オルト
NT3 フェロイン
NT2 プテリジン
NT3 アミノプテリン
NT3 葉酸
NT2 プリン
NT3 アデニン
NT4 キネチン
NT3 イノシン
NT3 キサンチン
NT4 カフェイン
NT4 テオフィリン
NT4 テオブロミン
NT4 尿酸
NT3 グアニン
NT3 グアノシン
NT3 ヒポキサンチン
NT3 メルカプトプリン
NT1 アセトフェノン
NT1 アニリン
NT1 アルキル化芳香族
NT2 キシレン
NT3 キシレンーパラ
NT2 クメン
NT2 シメン
NT2 ジュレン
NT2 スチレン
NT2 トルエン
NT2 メシチレン
NT2 メチルナフタレン
NT1 インダン
NT1 オリゴフェニレン
NT1 キノン類
NT2 アントラキノン
NT3 アリザリン
NT3 カルミン酸
NT3 キニザリン
NT2 ビタミンｋ
NT2 ベンゾキノン
NT3 クロラニル
NT3 クロラニル酸
NT3 プラストキノン
NT3 ユビキノン
NT2 ロジゾン酸
NT1 ジビニルベンゼン
NT1 スチルベン
NT1 テトラリン
NT1 トラン
NT1 トリフェニルメタン染料
NT2 メチルチモールブルー
NT2 メチルバイオレット
NT1 ハロゲン化芳香族炭化水素
NT2 フッ化芳香族炭化水素
NT2 ヨウ化芳香族炭化水素
NT2 塩素化芳香族炭化水素
NT3 アルドリン
NT3 ポリ塩化ビフェニル
NT2 臭素化芳香族炭化水素
NT1 ビフェニル
NT1 ビベンジル
NT1 フェニルアラニン
NT1 フェノール類
NT2 エリオクロム染料
NT2 キシレノール
NT2 クレゾール
NT2 ジニトロフェノール
NT2 チモール
NT2 チラミン
NT2 ナフトール
NT3 トリパンブルー
NT3 トリン
NT3 ニトロソｒ塩
NT3 ピリジルアゾナフトール
NT3 １ーニトロソー２ーナフトール
NT2 ニトロフェノール
NT2 ピクリン酸
NT2 ヒドロキシプロピオフェノン
NT2 フェノール
NT2 フェノールフタレイン
NT2 ポリフェノール
NT3 アルセナゾ
NT3 カテコールアミン
NT3 クエルセチン
NT3 クルクミン
NT3 スチルベストロール
NT3 タンニン酸
NT3 チロン
NT3 ドーパミン
NT3 ピリジルアゾレソルシノール
NT3 ピロカテコール
NT3 ピロガロール
NT3 フルオレセイン
NT4 エリスロシン
NT3 ブロモスルホフタレイン
NT3 ヘマトキシリン
NT3 モリン
NT3 レソルシノール
NT1 ペチジン
NT1 ベンジジン
NT1 ベンジルアルコール
NT1 ベンゼン
NT1 メチルチロシン（methyl tyrosine）
NT1 多環芳香族炭化水素
NT2 アズレン
NT2 アセナフテン
NT2 アントラセン
NT2 インデン
NT2 インドシアニングリーン
NT2 カリックスアレーン
NT2 クアテルフェニル
NT2 クリセン
NT2 コラントレン
NT2 ジメチルベンズアントラセン（ｄｍｂａ）
NT2 テトラセン
NT2 トリフェニレン
NT2 ナフタレン
NT2 ピレン
NT2 フェナントレン
NT2 フルオレン
NT2 ペリレン
NT2 ベンズアントラセン
NT2 ベンゾピレン
NT2 ペンタセン
NT2 ポリフェニル
NT3 テルフェニル
NT4 テルフェニルーオルト
NT4 テルフェニルーパラ
NT2 メチルナフタレン
NT2 ３ーメチルコラントレン

NT1 ｄｄｔ（ジクロロジフェニルトリクロロエタン）
RT シアニン色素
RT スクアリリウム染料
RT ソルベッソ
RT ヒドロ芳香族
RT 含油樹脂
RT 芳香族化
RT 有機材減速
RT 有機材冷却

芳香族化

1986-05-26
任意の非芳香性の炭化水素構造から芳香族炭化水素への変換。
BT1 化学反応
RT 芳香族

芳香族化合物
USE 芳香族

芳香族酸
USE カルボン酸

芳香族炭化水素
ETDE: 2002-06-07
USE 芳香族

萌芽

RT 春化処理
RT 植物
RT 植物成長

飽和

NT1 ガス飽和率
NT1 過飽和
NT1 水飽和率
NT1 油飽和率
RT 溶液
RT 溶解度

帽子岩

2000-04-12
*BT1 地層
RT 岩石

房水
USE 眼
USE 体液

暴走（原子炉事故）
USE 原子炉暴走

望遠鏡

NT1 電波望遠鏡
NT1 日射計
RT ボアスコープ
RT 鏡
RT 光学系

望遠鏡カウンタ

RT ホドスコープ
RT 宇宙線検出
RT 計数技術
RT 同時回路
RT 放射線検出器

棒

RT シリンダ
RT ワイヤー
RT 型

棒（制御）
USE 制御要素

棒（燃料）
USE 燃料棒

膨潤

BT1 変形
RT ブリスタ
RT 熱膨張
RT 膨張

膨張

大きさや体積の増加。SERIES EXPANSIONS でカバーされる概念には使用しない。
NT1 プラズマ膨張
NT1 熱膨張
RT ハッブル効果
RT 宇宙模型
RT 伸長
RT 増強
RT 太陽風
RT 短縮
RT 膨潤

膨張式コレクタ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-27
*BT1 太陽熱収集器
RT ソーラーポンド

膨張性シール

BT1 封印

膨張箱

*BT1 霧箱

膨張率測定

BT1 熱分析
RT 収縮
RT 伸縮計
RT 熱膨張

膨張（宇宙）
2015-06-05
USE 宇宙膨張

謀略妨害行為

1987 年 5 月から 1997 年 3 月まで、TERRORISM はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SF *テロ*
NT1 サイバー攻撃
RT セキュリティ
RT 安全
RT 核物質防護
RT 警備職員
RT 災害
RT 人間侵入
RT 脆弱性
RT 窃盗
RT 秘密保護

貿易

1979 年 2 月から 1996 年 5 月まで、NET TRADE はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF *商業*
UF *貿易差益*
NT1 核取引
NT1 輸出
NT1 輸入
RT カルテル
RT グローバリゼーション
RT ビジネス
RT マーケット
RT 外国為替相場
RT 関税
RT 競争
RT 経済学
RT 国際関係
RT 国内供給
RT 受け入れ
RT 需要供給
RT 小規模事業者
RT 税
RT 石油輸入国
RT 通商停止
RT 独占
RT 販売
RT 民間営利部門

貿易差益
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-23
輸出から輸入を差し引いたもの。1996 年 5 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 貿易

防衛
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-11-23
USE 国防

防汚剤

INIS: 1985-12-10; ETDE: 1978-12-28
たとえば伝熱面や機器で、汚れの形成かつまた堆積を防止する材料。
RT 汚損
RT 生物学的汚損
RT 析出
RT 腐食

防音
1995-07-03
USE 防音材

防音材

1995-07-03
UF *遮断（音）*
UF *防音*
RT 音響モニター
RT 音響学
RT 音響測定

防音造粒機

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-08-21
*BT1 汚染制御装置
RT エアロゾル
RT 音波
RT 熱ガスクリーンアップ
RT 粉じん

防火

INIS: 1985-12-10; ETDE: 1975-08-19
RT 安全
RT 火災
RT 火災検知器
RT 火災被害
RT 自然燃焼
RT 耐火性
RT 燃焼
RT 無機物絶縁ケーブル

防護
2000-04-12
USE 安全

防護化学物質
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-04-12
USE 応答変更要素

防護服
BT1 衣服
NT1 手袋
RT 経皮摂取
RT 呼吸マスク
RT 生命維持装置
RT 放射線防護（radiation protection）

防護（放射線）
USE 放射線防護（radiation protection）

防城港－１号炉
2017-10-25
防城港、中華人民共和国。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

防城港－２号炉
2017-10-25
防城港、中華人民共和国。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

防食処理
UF *処理（防食）*
UF *耐食*
UF *腐食抑制*
NT1 陰極防食
NT1 陽極酸化処理
RT スケールコントロール
RT 耐食性
RT 塗料
RT 被覆
RT 表面被覆法
RT 不動態化
RT 腐食
RT 腐食抑制剤

防水加工
INIS: 1999-10-08; ETDE: 1977-01-28
RT シーリング材
RT フィルム
RT 水和性
RT 被覆
RT 表面処理
RT 表面特性
RT 表面被覆法
RT 封印
RT 保護被覆

防波堤
2000-04-12
USE ダム

防腐剤
INIS: 1999-05-03; ETDE: 1975-12-16
RT クレオソート
RT ダイオキシン
RT 添加剤
RT 保存

防嵐ドア
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-21
*BT1 ドア
RT 耐気候性
RT 断熱

防翅目
INIS: 1993-07-14; ETDE: 1981-06-16
*BT1 昆虫
NT1 ゴキブリ

北アイルランド
USE 英国

北アメリカ
NT1 カナダ
NT2 アルバータ州
NT2 オンタリオ州
NT3 エリオット湖
NT3 チョークリバー
NT3 ディープリバー
NT2 ケベック州
NT2 サスカチェワン州
NT2 ニューファンドランド・ラブラドール州
NT2 ニューブランズウィック州
NT2 ヌナブト準州
NT2 ノースウエスト準州
NT2 ノバスコシア州
NT2 ブリティッシュ・コロンビア州
NT2 プリンスエドワードアイランド州
NT2 マニトバ州
NT2 ユーコン準州
NT1 メキシコ合衆国
NT1 ｕｓａ（アメリカ合衆国）
NT2 アーカンソー州
NT2 アイオワ州
NT2 アイダホ州
NT2 アメリカ領サモア
NT2 アメリカ領バージン諸島
NT2 アラスカ州
NT2 アラバマ州
NT2 アリゾナ州
NT2 イリノイ州
NT3 シカゴ
NT2 インディアナ州
NT2 ウィスコンシン州
NT2 ウェストヴァージニア州
NT2 オクラホマ州
NT2 オハイオ州
NT3 クリーヴランド
NT2 オレゴン州
NT3 フッド山
NT2 カリフォルニア州
NT3 コソ温泉
NT3 ブローリー地熱発電所
NT3 ロスアンジェルス
NT2 カンザス州
NT2 グレートベースン
NT2 ケンタッキー州
NT2 コネチカット州
NT2 コロラド州
NT3 サンドウオッシュ堆積盆地
NT3 マホガニーゾーン
NT2 サウスカロライナ州
NT2 サウスダコタ州
NT3 テーブルマウンテン地域
NT2 ジョージア州
NT3 アトランタ
NT2 テキサス州
NT2 テネシー州
NT3 オークリッジ
NT3 チャタヌーガ
NT2 デラウェア州
NT2 ニュージャージー州
NT2 ニューハンプシャー州
NT2 ニューメキシコ州
NT3 ロスアラモス
NT2 ニューヨーク州
NT3 ニューヨーク市
NT2 ネバダ州
NT3 スティームボート・スプリングス
NT3 トノパ演習射撃地域
NT2 ネブラスカ州
NT2 ノースカロライナ州
NT2 ノースダコタ州
NT2 ハワイ州
NT2 バージニア州
NT2 バーモント州
NT2 プエルトリコ
NT2 フロリダ州
NT3 ケープケネディ
NT2 ペンシルベニア州
NT3 ピッツバーグ
NT2 マサチューセッツ州
NT2 ミシガン州
NT2 ミシシッピー州
NT2 ミズーリ州
NT2 ミネソタ州
NT2 メイン州
NT2 メリーランド州
NT2 モンタナ州
NT3 パウダーリバー流域
NT2 ユタ州
NT3 ルーズベルト温泉
NT2 ルイジアナ州
NT2 ロードアイランド州
NT2 ワイオミング州
NT3 パウダーリバー流域
NT3 ロックスプリングサイト
NT3 ワシャキー盆地
NT2 ワシントン dc
NT2 ワシントン州
NT3 リッチランド
NT2 米国メキシコ湾岸
NT2 米国西海岸
NT2 米国東海岸

北イエメン
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-05-18
USE イエメン共和国

北ローデシア
USE ザンビア共和国

北海
*BT1 大西洋
NT1 ワッデン海

北京ミニチュア中性子源炉
2004-03-15
USE ｍｎｓｒ－ｃｉａｅ（北京）炉

北京電子陽電子コライダー
INIS: 1992-10-19; ETDE: 1992-11-04
*BT1 線形加速器
BT1 蓄積リング

北京陽子ＬＩＮＡＣ
INIS: 1992-10-19; ETDE: 1992-11-04
*BT1 線形加速器

北極ガスパイプライン
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-07-07
BT1 パイプライン
RT 天然ガス
RT 輸送

北極煙霧
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1987-04-08
北緯60度より北で、冬と春の間に存在し、夏の間はほとんど存在しない、対流圏

の豊富な炭素エアロゾル。AEROSOLS、AIR POLLUTION、または他の関係する語や下位のディスクリプタを使用する。1997 年 2 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 北極地帯

北極海

1977-09-06
*BT1 海
NT1 チュクチ海
NT1 ボフォート海
NT2 プルドーベイ
RT グリーンランド
RT 北極地帯

北極地帯

1995-11-22
1987 年 4 月から 1997 年 2 月まで、ARCTIC HAZE はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF 北極煙霧
*BT1 極地域
RT エスキモー族
RT オーロラ帯
RT グリーンランド
RT サーミ人
RT チュクチ海
RT ツンドラ
RT ノバヤゼムリャ島
RT 永久凍土層
RT 気候
RT 極冠オーロラ
RT 雪
RT 天然ガス水和鉱床
RT 南極地帯
RT 氷
RT 氷河
RT 氷冠
RT 北極海

北大西洋条約機構
INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-04-16
USE ｎａｔｏ

北朝鮮

UF 朝鮮（北）
BT1 アジア
BT1 発展途上国
RT 中央計画経済

北東スイス発電－１号炉
INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-04-16
USE ベツナウ－１号炉

北東スイス発電－２号炉
INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-04-16
USE ベツナウ－２号炉

北半球

INIS: 1999-04-28; ETDE: 1980-09-22
地表面と天体半球。
*BT1 地球
RT 南半球

北部準州

*BT1 オーストラリア連邦
RT クンガラウラン鉱床
RT ジャビルカ鉱山
RT ナバレク鉱山
RT レンジャー鉱床
RT 南アリゲータ鉱床

北陸－１号炉

2000-04-12
*BT1 動力炉

墨
1996-07-18
1996 年 7 月まで有効なディスクリプタであった。
USE インク
USE 色素

牧草地
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-12-23
USE 放牧地

牧草地

INIS: 1979-12-20; ETDE: 1979-05-31
RT イネ科
RT マグサ
RT 牛
RT 放牧地

没食子酸

UF トリヒドロオキシ安息香酸
*BT1 ヒドロキシ酸

翻訳プログラム

一つのプログラミング言語から別プログラミング言語に変換するコンピュータ・コード。
UF 翻訳（計算機コード）
BT1 コンピュータコード
RT プログラミング
RT プログラミング言語

翻訳後修飾

INIS: 1991-07-02; ETDE: 1987-04-24
生物学的に活性化する前に、メッセンジャーＲＮＡの翻訳に従ったタンパク質の化学修飾。
*BT1 生合成
RT ゴルジ複合体
RT タンパク質
RT タンパク質加水分解
RT タンパク質構造
RT リンタンパク質
RT 細胞成分
RT 転写
RT 伝令ｒｎａ
RT 糖タンパク質
RT 糖蛋白質

翻訳（計算機コード）
INIS: 1990-12-07; ETDE: 2002-06-13
USE 翻訳プログラム

翻訳（高分子）
INIS: 1990-12-07; ETDE: 2002-06-13
USE 生合成

盆地（堆積）
INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13
USE 堆積盆地

摩擦

NT1 滑り摩擦
NT1 転がり摩擦
NT1 内部摩擦
RT エネルギー損失
RT トライボロジー
RT 摩擦因子
RT 摩耗

摩擦のない流れ
1986-03-04
USE 理想流れ

摩擦因子

INIS: 1983-03-14; ETDE: 1977-06-21
導管内の流体摩擦の研究で使用した無次元数で、摩擦係数ではない。
BT1 無次元数
RT レイノルズ数
RT 水理学
RT 摩擦
RT 流体流動
RT 流体力学（fluid mechanics）

摩擦溶接

*BT1 溶接

摩擦（内部）
2000-04-12
USE 内部摩擦

摩耗

RT トライボロジー
RT 機械試験
RT 削磨
RT 歯車
RT 軸受
RT 浸食
RT 耐磨耗性
RT 転がり摩擦
RT 摩擦
RT 磨砕

磨砕

微粉化の意味での磨砕は、COMMINUTION を用いよ。
BT1 機械加工
BT1 粉砕
RT ホーニング
RT 研削盤
RT 摩耗

魔法核

UF 魔法数
BT1 原子核
RT 安定同位体
RT 核構造

魔法数
USE 魔法核

麻疹

INIS: 1976-06-23; ETDE: 1976-08-24
UF はしか
UF 風疹
*BT1 ウイルス性疾患
RT 麻疹ウィルス

麻疹ウィルス

INIS: 1976-06-23; ETDE: 1976-08-24
UF はしかウイルス
UF 風疹ウイルス
*BT1 ウィルス
RT 麻疹

麻酔

RT 医学
RT 外科
RT 中枢神経系抑制薬
RT 痛み
RT 麻酔薬

麻酔薬
*BT1 中枢神経系抑制薬
NT1 コカイン
NT1 バルビツール酸塩
NT2 ネンブタール
NT2 フェノバルビタール
NT1 プロカイン
RT エチルエーテル
RT クロロホルム
RT 亜酸化窒素
RT 催眠鎮静薬
RT 鎮痛薬
RT 麻酔
RT 麻薬（narcotics）

麻薬（NARCOTICS）
1996-07-08
UF *麻薬（opiates）*
*BT1 中枢神経系抑制薬
NT1 アヘン
NT2 モルヒネ
NT3 テバイン
NT1 ペチジン
NT1 ヘロイン
NT1 塩酸メサドン
RT エンケファリン
RT 催眠鎮静薬
RT 鎮痛薬
RT 麻酔薬

麻薬（opiates）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-04-20
USE 麻薬（narcotics）

埋め立て
INIS: 1982-09-21; ETDE: 1976-09-28
USE 衛生埋立地

埋蔵鉱量
RESERVES と、ORES もしくは具体的な鉱を表すディスクリプタと組み合わせて用いる。
USE 埋蔵量

埋蔵炭量
1991-10-02
*BT1 埋蔵量
RT 石炭
RT 石炭鉱床

埋蔵量
1995-04-06
利用可能で、経済的に回収可能な天然資源。
UF *化石燃料埋蔵量*
UF *埋蔵鉱量*
BT1 資源
NT1 ウラン埋蔵量
NT1 トリウム埋蔵量
NT1 戦略的石油備蓄
NT1 米国海軍オイルシェール備蓄
NT1 米国海軍石油備蓄
NT1 埋蔵炭量
RT オイルサンド鉱床
RT オイルシェール鉱床
RT 資源査定
RT 資源調査
RT 石油鉱床
RT 天然ガス鉱床
RT 備蓄

埋戻し
INIS: 1983-10-14; ETDE: 1976-02-19
RT 開墾
RT 詰め込み
RT 鉱山
RT 炭鉱
RT 地中処分
RT 廃棄物・岩石相互作用
RT 放射性核種移動
RT 放射性廃棄物処分

埋立
INIS: 1982-09-21; ETDE: 1979-11-23
USE 衛生埋立地

埋立地ガス
2006-05-15
*BT1 燃料ガス
RT メタン
RT 衛生埋立地
RT 二酸化炭素

膜
UF *イオン交換膜*
NT1 しょう膜（漿膜）
NT2 胸膜
NT2 心外膜
NT2 腸間膜
NT2 腹膜
NT1 光合成膜
NT1 細胞膜
NT2 ミエリン
NT1 担持液体膜
NT1 粘膜
NT2 結膜
NT1 脳脊髄膜
NT1 卵膜
NT2 胎盤
RT 浸透
RT 透過性
RT 透析
RT 膜輸送

膜タンパク質
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1987-10-26
*BT1 タンパク質
NT1 チラコイド膜のタンパク質
NT2 フィコビリ蛋白質
NT3 フィコシアニン
NT1 ポーリン
NT1 受容体
RT リポタンパク質
RT 抗原
RT 膜輸送
RT ｇｔｐ－ａｓｅｓ

膜状凝縮
BT1 蒸気凝縮
RT 水蒸気凝縮器

膜透過孔
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-08-22
RT 細胞膜
RT 膜輸送

膜沸騰
*BT1 沸騰

膜輸送
INIS: 1986-07-09; ETDE: 1976-03-22
RT カルモジュリン
RT ポーリン
RT 拡散
RT 浸透
RT 担持液体膜
RT 物質移動
RT 膜
RT 膜タンパク質
RT 膜透過孔

膜様条虫
1997-01-28
1996 年 10 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 条虫綱

膜理論
2007-08-13
この用語は、生物学、高エネルギー物理学において異なる意味で使用される。
SEE 細胞膜
SEE m理論

膜翅目
INIS: 1993-07-12; ETDE: 1981-06-16
*BT1 昆虫
NT1 アリ
NT1 スズメバチ
NT1 ミツバチ

末端動原体型染色体
ETDE: 1975-09-11
BT1 染色体
RT 核型（遺伝学）
RT 染色体異常（chromosomal aberrations）

慢性照射
UF *遷延照射*
UF *長期照射*
UF *連続照射*
BT1 照射
BT1 慢性被爆
RT 時間的線量分布
RT 低線量照射
RT 放射線症候群
RT 慢性摂取

慢性摂取
UF *長期間摂取*
UF *慢性投与*
UF *連続摂取*
BT1 摂取
RT 慢性照射

慢性投与
USE 慢性摂取

慢性被爆
INIS: 1985-12-10; ETDE: 1978-06-14
放射線利用の面での慢性被ばくについては、CHRONIC IRRADIATION を用いよ。
NT1 慢性照射
RT 環境暴露
RT 生物学的ストレス
RT 生物学的効果
RT 毒性

慢性放射線効果
USE 晩発性放射線効果

味の粒子
INIS: 1978-08-14; ETDE: 1978-10-19
弱い電磁相互作用の特定のU（3）ゲージ理論で提案されているクォークのフレ

一バ。1978 年 8 月から 2006 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。
SEE クォーク

味蕾
*BT1 感覚器官
RT 風味

未精製油
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-10
精製プロセスを必要とするすべての石油。
BT1 石油製品

未臨界集合体
UF 高速増殖ブランケット施設（ｆｂｂｆ）
UF 指数関数炉
UF 中性子増倍施設
UF ｓｒ－ｏｂ炉
*BT1 実験炉
NT1 加速器駆動未臨界システム
NT2 ビーナス炉
NT2 ブラーマ施設
NT2 ミュラー施設
NT2 ヤリナ（yalina）施設
NT2 加速器駆動核破砕施設
NT1 ｅｎｔｃ ｌｗｓｒ(light water subcritical reactor)炉
NT1 ｐｓｅ炉
NT1 ｓｍ－１未臨界集合体
NT1 ｓｔｓｆ集合体
NT1 ｖｅｎｕｓ－１炉

密度
比重量に限定。 CARRIER DENSITY、CURRENT DENSITY、 FLUX DENSITY といったディスクリプタをも見よ。
UF 比重
UF 比重量
UF 比体積
BT1 物理的性質
NT1 かさ密度
NT1 ａｐｉ比重
RT ジグ
RT 質量分配
RT 重量
RT 阻止能
RT 燃料焼締り
RT 密度計

密度計
BT1 測定器
NT1 比重計
RT ウェイト・インジケーター
RT 沈降計
RT 放射分析ゲージ
RT 密度

密度検層
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-03-27
USE ガンマーガンマ線検層

密度行列
BT1 行列
RT 混合状態
RT 数学演算子
RT 量子力学

密度汎関数法
INIS: 2001-02-28; ETDE: 2001-06-08
*BT1 変分法
RT 確率密度関数
RT 多体問題
RT 電子相関
RT 汎関数

密度（イオン）
INIS: 1976-05-05; ETDE: 2002-06-13
USE イオン密度

密度（エネルギー準位）
USE エネルギー準位密度

密度（エネルギー）
INIS: 1980-09-12; ETDE: 1979-04-11
USE エネルギー密度

密度（スペクトル）
INIS: 1975-12-17; ETDE: 2002-06-13
USE スペクトル密度

密度（プラズマ）
USE プラズマ密度

密度（出力）
USE 出力密度

密度（人口）
USE 人口密度

密度（束）
USE 束密度

密度（担体）
USE 担体密度

密度（中性子）
USE 中性子密度

密度（電荷）
INIS: 1976-05-05; ETDE: 1976-08-26
USE 電荷密度

密度（電子）
USE 電子密度

密度（電流）
ETDE: 2002-06-13
USE 電流密度

密度（陽子）
INIS: 1978-11-24; ETDE: 1980-10-27
USE 陽子密度

密度（粒子）
USE 粒子密度

密封線源
BT1 線源
RT 封じ込め
RT 漏えい試験
RT 漏れ

密閉サイクル系
INIS: 1999-05-05; ETDE: 1975-12-16
RT 密閉サイクル冷却系

密閉サイクル冷却系
1977-09-06
UF 乾式冷却塔
*BT1 冷却系統
RT 原子炉冷却系
RT 密閉サイクル系
RT 冷却ループ
RT 冷却塔

密閉圧力
INIS: 1986-07-09; ETDE: 1978-09-11
USE 油層圧

密閉系プラズマ装置
BT1 熱核装置
NT1 アストロン
NT1 コンパクトトーラス
NT2 ロタマク装置
NT2 逆転磁場テータピンチ装置
NT1 ステラレータ
NT2 ヴェンデルスタイン－２ｂステラレーター
NT2 ヴェンデルスタイン－７ステラレーター
NT2 ウラガンステラレーター
NT2 シリウス装置
NT2 ステラレーターモデルｃ
NT2 トルサトロンステラレータ
NT3 ａｔｆトルサトロン
NT3 ｃｈｓトルサトロン
NT3 ｔｊ－ｉｕトルサトロン
NT3 ｖｉｎｔ トルサトロン
NT2 ベガステラレータ
NT2 ヘリオトロン－ｅステラレーター
NT2 ｃｌｅｏステラレーター
NT2 ｈｅｌｉａｃステラレータ
NT3 ｈ－１ヘリカル型装置
NT3 ｈｓｘステラレーター
NT3 ｓｈｅｉｌａヘリカル型装置
NT3 ｔｊ－iiヘリカル型装置
NT2 ｉｍｓステラレーター
NT2 ｊｉｐｐステラレーター
NT2 ｊｉｐｐ ｔ－ii装置
NT2 ｌ－２ステラレーター
NT2 ｐｒｏｔｏ－ｃｌｅｏステラレータ
NT1 トカマク型装置
NT2 アディタヤ・トカマク型装置
NT2 アルカトール装置
NT2 キャスタートカマク型装置
NT2 コロンビア高ベータトカマク型装置
NT2 コンパクト点火トカマク型装置
NT2 スターファイヤー トカマク型装置
NT2 スフェロマック装置
NT3 グローバスーｍ スフェロマック
NT3 ｃｄｘ－ｕ スフェロマック
NT3 ｃｔｘスフェロマック
NT3 ｍａｓｔトカマク型装置
NT3 ｎｓｔｘトカマク装置
NT3 ｓｓｐｘ装置
NT3 ｓｕｎｉｓｔ スフェロマック
NT3 ｔｓ－３装置
NT2 ダブレット－２トカマク装置
NT2 ダブレット－３トカマク装置
NT2 ダンテトカマク型装置
NT2 トーラス-ii トカマク型装置
NT2 トカポール型装置
NT2 トカマク核融合試験炉
NT2 トスカトカマク型装置
NT2 パイドロスーｔトカマク型装置
NT2 パルセータ装置
NT2 バレンヌ・トカマク型装置
NT2 ペチュラトカマク型装置
NT2 国際トカマク型装置
NT2 点火球形トーラス
NT2 二成分トーラス
NT2 連続電流トカマク

NT2 ａｃｔ装置
NT2 ａｓｄｅｘトカマク型装置
NT2 ａｔｃ装置（断熱環状圧縮機）
NT2 ｃｏｍｐａｓｓ－ｄトカマク型装置
NT2 ｃｔ－６ｂトカマク型装置
NT2 ｄｉｔｅトカマク型装置
NT2 ｅｔｆトカマク型装置
NT2 ｆｔトカマク型装置
NT2 ｈｌ－１トカマク型装置
NT2 ｈｌ－１ｍトカマク型装置
NT2 ｈｌ－２トカマク型装置
NT2 ｈｌ－２ａトカマク型装置
NT2 ｈｔ－２トカマク型装置
NT2 ｈｔ－６ｂトカマク型装置
NT2 ｈｔ－６ｍトカマク型装置
NT2 ｈｔ－７トカマク型装置
NT2 ｈｔ－７ｕトカマク型装置
NT2 ｈｙｂｔｏｋトカマク型装置
NT2 ｉｓｔｔｏｋトカマク型装置
NT2 ｉｓｘトカマク型装置
NT2 ｉｔｅｒトカマク型装置
NT2 ｊｅｔトカマク型装置
NT2 ｊｆｔ－２トカマク型装置
NT2 ｊｆｔ－２ｍトカマク型装置
NT2 ｊｆｔ－２ａトカマク型装置
NT2 ｊｉｐｐ　ｔ－ii装置
NT2 ｊｔ－６０トカマク型装置
NT2 ｊｔ－６０ｕトカマク型装置
NT2 ｊｘｆｒトカマク型装置
NT2 ｋｔ－２トカマク型装置
NT2 ｌｔ－３トカマク型装置
NT2 ｌｔ－４トカマク型装置
NT2 ｍｔ－１トカマク型装置
NT2 ｍｔｘトカマク型装置
NT2 ｎｅｔ（次期ヨーロッパトーラス）トカマク型装置
NT2 ｏｒｍａｋ装置（オークリッジトカマク装置）
NT2 ｐｂｘトカマク装置
NT2 ｐｄｘ（ポロイダルダイバータ実験）装置
NT2 ｐｌｔ装置
NT2 ｒｔｐトカマク型装置
NT2 ｓｉｎｐトカマク型装置
NT2 ｓｔトカマク型装置
NT2 ｓｔａｒｔトカマク型装置
NT2 ｓｔｏｒ－ｍトカマク型装置
NT2 ｓｔｘ装置
NT2 ｓｕｒｍａｃトカマク
NT2 ｔ－１０トカマク型装置
NT2 ｔ－１４トカマク型装置
NT2 ｔ－１５トカマク型装置
NT2 ｔ－７トカマク型装置
NT2 ｔｂｒトカマク型装置
NT2 ｔｃａトカマク型装置
NT2 ｔｃａｂｒトカマク型装置
NT2 ｔｃｖトカマク型装置
NT2 ｔｅｘｔ（テキサス大学実験用トカマク型）装置
NT2 ｔｅｘｔｏｒトカマク型装置
NT2 ｔｆｔｒトカマク型装置
NT2 ｔｉｂｅｒ－ｘトカマク型装置
NT2 ｔｊ－１トカマク型装置
NT2 ｔｎｔ－ａトカマク型装置
NT2 ｔｏｋｏｌｏｓｈｅトカマク型装置
NT2 ｔｏｒｍａｃ装置
NT2 ｔｏｒｔｕｓトカマク型装置
NT2 ｔｐｘ装置
NT2 ｔｒｉａｍ－１トカマク型装置
NT2 ｔｕｍａｎトカマク装置
NT2 ｔｏｒｅｓｕｐｒａトカマク型装置
NT2 ｕｗｍａｋ装置（ウィスコンシン大学）
NT2 ｖｅｒｓａｔｏｒトカマク型装置
NT2 ｗｔ－iiiトカマク型装置
NT1 トロイダルピンチ装置
NT2 トロイダルスクリューピンチ装置
NT3 ｓｔｐ－３ｍ装置
NT3 ｔｐｅ－２スクリューピンチ
NT2 トロイダルテータピンチ装置
NT3 シラック装置
NT2 逆転磁場ピンチ装置
NT3 アルテミス逆磁場ピンチ型装置
NT3 ｅｘｔｒａｐ－ｔ２逆磁場ピンチ型装置
NT3 ｈｂｔｘ逆磁場ピンチ型装置
NT3 ｍｓｔ逆磁場ピンチ型装置
NT3 ｒｆｘ逆磁場ピンチ型装置
NT3 ｔｐｅ－１　ｒｍ１５逆磁場ピンチ型装置
NT3 ｔｐｅ－ｒｘ逆磁場ピンチ型装置
NT3 ｚｔ－４０逆磁場ピンチ型装置
NT3 ｚｔ－ｐ逆磁場ピンチ型装置
NT2 ｔｌｐ装置
NT3 ゼータ（核融合）装置
NT1 ヘリオトロン
NT1 内部導体型装置
NT2 スフェレーター（磁気浮上内部導体装置）
NT2 トカポール型装置
NT2 トルネード装置
NT2 レビトロン装置
NT2 ｆｍ（浮動多重極）装置
NT2 ｌｍ装置
NT1 ｂｌａｓｃｏｎ装置
NT1 ｌｈｄヘリカル型装置
RT アスペクト比
RT 環状型磁気配位
RT 捕足粒子不安定性

稔性

RT 月経周期
RT 月経閉止
RT 子孫
RT 雌性器
RT 受精
RT 生殖腺
RT 繁殖障害
RT 不妊
RT 複製
RT 雄性器

脈石

BT1 残留
RT スラグ

脈動

UF *パール脈動*
UF *地磁気微脈動*
RT パルス
RT 撹乱
RT 周期性
RT 発振
RT 変差

脈動星

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-12-20
*BT1 変光星
NT1 ケフェイド変光星

脈絡膜

USE 葡萄膜

民間営利部門

INIS: 1986-07-09; ETDE: 1976-12-15
SF *最終需要部門*
RT サービス部門
RT マーケット
RT レストラン
RT 家庭部門
RT 経済発展
RT 再販業者
RT 商業化
RT 商用ビル
RT 小規模事業者
RT 小売業者
RT 販売業者
RT 部門別分析
RT 貿易

民間防衛

BT1 国防
RT シェルター
RT 安全
RT 核爆発
RT 核兵器
RT 局所降下
RT 緊急避難
RT 住民移住
RT 人口
RT 地下構造
RT 放射線防護（radiation protection）

民事責任

BT1 責任
RT プライス・アンダーソン法（原子力損害賠償法）
RT 労災補償
RT ｂｃｏｃｌｍｃｎｍ（核物質の海上運送の分野における民事責任に関する条約）
RT ｂｃｏｌｏｎｓ（原子力船運航者の責任に関する条約）
RT ｂｃｓｔｐｃ（パリ条約を補足するブリュッセル条約）
RT ｐｃｏｔｐｌ（原子力分野の第三者責任に関するパリ条約）
RT ｓｏｌａｓ条約（海上人命安全条約）
RT ｖｃｏｃｌｎｄ（原子力損害の民事責任に関するウイーン条約）

民事責任に関するウイーン条約

1993-11-10
USE ｖｃｏｃｌｎｄ（原子力損害の民事責任に関するウイーン条約）

民事責任・原子力損害に関するウイーン条約

2000-04-12
USE ｖｃｏｃｌｎｄ（原子力損害の民事責任に関するウイーン条約）

民族
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-10-23
USE 少数派

民族イエメン民主共和国
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-12
1991 年 11 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE イエメン共和国

無煙炭
UF 硬質炭
*BT1 黒炭
RT 無煙炭粉

無煙炭粉
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-27
炭塵やたるみ。不純な無煙炭の床を含む頁岩や砂岩の地層。
*BT1 鉱物廃棄物
RT 石炭
RT 無煙炭
RT 露天採掘（surface mining）

無鉛ガソリン
INIS: 1992-07-21; ETDE: 1976-11-02
USE 無鉛化ガソリン

無鉛化ガソリン
INIS: 1992-07-21; ETDE: 1976-11-01
UF 無鉛ガソリン
*BT1 ガソリン
RT ガソリンスタンド

無過失責任
INIS: 1990-12-15; ETDE: 2002-06-06
1990 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 責任

無観測物質
INIS: 1985-01-17; ETDE: 2002-05-11
宇宙における。
USE 不輝炎物質

無機イオン交換体
UF パームチット（無機）
*BT1 イオン交換材料
NT1 ゼオライト、沸石
NT2 クリノプチロライト、クライノタイロ沸石
NT2 ヒューランダイト、輝沸石
NT2 フォージャサイト、フォージャス沸石
NT2 モルデナイト、モルデン沸石
NT2 ワイラカイト
NT2 濁沸石
NT1 バーミキュライト、苦土蛭石
NT1 ベントナイト
NT1 ムル石
NT1 モンモリロナイト

無機リン光体
1999-08-23
BT1 蛍リン光体
NT1 タングステン酸カドミウム
NT1 タングステン酸カルシウム
NT1 ヨウ化カリウム
NT1 ヨウ化セシウム
NT1 ヨウ化ナトリウム
NT1 ヨウ化リチウム
NT1 硫化カドミウム
NT1 硫化亜鉛
RT ゲルマニウム酸ビスマス
RT 固体シンチレーター検出器

無機化合物
1986-07-10
一般的な論文に限定。より具体的なディスクリプタが推奨される。
UF 化合物（無機）
SF 化学製品
NT1 無機酸
NT2 アジ化水素酸
NT2 クロム酸
NT2 ケイ酸
NT2 シアン化水素酸
NT2 スルファミン酸
NT2 タングストリン酸
NT2 テルル酸
NT2 フッ化水素酸
NT2 フルオロホウ酸
NT2 ブレンステッド酸
NT2 ホウ酸
NT2 モリブデン酸
NT2 モリブドリン酸
NT2 ヨウ化水素酸
NT2 ヨウ素酸
NT2 リン酸
NT2 ルイス酸
NT2 亜リン酸
NT2 亜塩素酸
NT2 亜硝酸
NT2 亜硫酸
NT2 塩酸
NT2 塩素酸
NT2 過ヨウ素酸
NT2 過塩素酸
NT2 次亜フッ素酸
NT2 次亜ヨウ素酸
NT2 次亜リン酸
NT2 次亜塩素酸
NT2 臭化水素酸
NT2 臭素酸
NT2 硝酸
NT2 炭酸
NT2 硫酸
RT 化学資源

無機高分子
BT1 高分子

無機酸
1979 年 8 月から 1997 年 3 月まで、HETEROPOLY ACIDS はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF ヘテロポリ酸
UF ポリチオン酸
UF 鉱酸
UF 酸（無機）
BT1 水素化合物
BT1 無機化合物
NT1 アジ化水素酸
NT1 クロム酸
NT1 ケイ酸
NT1 シアン化水素酸
NT1 スルファミン酸
NT1 タングストリン酸
NT1 テルル酸
NT1 フッ化水素酸
NT1 フルオロホウ酸
NT1 ブレンステッド酸
NT1 ホウ酸
NT1 モリブデン酸
NT1 モリブドリン酸
NT1 ヨウ化水素酸
NT1 ヨウ素酸
NT1 リン酸
NT1 ルイス酸
NT1 亜リン酸
NT1 亜塩素酸
NT1 亜硝酸
NT1 亜硫酸
NT1 塩酸
NT1 塩素酸
NT1 過ヨウ素酸
NT1 過塩素酸
NT1 次亜フッ素酸
NT1 次亜ヨウ素酸
NT1 次亜リン酸
NT1 次亜塩素酸
NT1 臭化水素酸
NT1 臭素酸
NT1 硝酸
NT1 炭酸
NT1 硫酸
RT 酸性亜硫酸塩
RT 酸性化
RT 酸性炭酸塩
RT 酸性硫酸塩
RT 無水物
RT ｐｈ価

無機質化
RT 結晶化
RT 鉱物学
RT 深成岩

無機質循環
INIS: 1992-02-18; ETDE: 1976-08-24
生態系におけるミネラル栄養素の周期的な動き。
RT 空気・生物圏相互作用
RT 生態系
RT 生態濃度
RT 生物地球化学
RT 炭素吸収源
RT 炭素循環
RT 窒素循環
RT 硫黄サイクル

無機物絶縁ケーブル
2008-07-04
*BT1 電気ケーブル
RT 建物
RT 防火

無軌道車両
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-06-06
UF シャトルカー
UF トロリーバス
UF 自由操縦車
BT1 車両

無菌室
INIS: 1983-02-03; ETDE: 1979-08-07
RT 遠隔操作
RT 制御雰囲気
RT 放射能汚染

無菌動物
UF ノトバイオート
BT1 動物
RT バクテリア

RT 抗体産生

無月経

USE 月経異状

無効電力補償装置

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-23

USE ｖａｒ制御システム

無彩色傷害

RT クロマチン

無次元数

INIS: 2005-06-08; ETDE: 2005-05-26

グラムやメートルなどのような測定単位に関連付けられない量、多くの場合、同じ測定単位を持つ２つの量の比率。たとえば比重。

NT1 アスペクト比
NT1 ウルフェンシュタインパラメーター
NT1 グラスホフ番号
NT1 ストークス数
NT1 すべり率
NT1 ゾンマーフェルト定数
NT1 ヌッセルト数
NT1 パノフスキー比
NT1 ハルトマン番号
NT1 ファノ因子
NT1 プラントル数
NT1 フルード数
NT1 ベータ値
NT1 ポアソン比
NT1 ホットスポット係数
NT1 ホットチャンネル係数
NT1 マイナス・プラス比率
NT1 マッハ数
NT1 ミラー比
NT1 ランデ因子
NT1 リチャードソン数
NT1 ルイス数
NT1 レイノルズ数
NT2 磁気レイノルズ数
NT1 レイリー数
NT1 圧縮比
NT1 異性体比
NT1 核分裂率
NT1 形状因子
NT2 ディラック形状因子
NT2 パウリ形状因子
NT2 電磁形状因子
NT1 減速材対燃料比
NT1 減速比
NT1 構造係数
NT1 高速中性子核分裂係数
NT1 混合比
NT1 散逸率
NT1 酸素富化率
NT1 軸率
NT1 需要率
NT1 充填率
NT1 性比
NT1 線質係数
NT1 増倍率
NT1 秩序パラメーター
NT1 転換率
NT2 増殖率
NT1 同位体比
NT1 熱中性子核分裂要素
NT1 燃料空気比
NT1 濃縮比
NT1 不利計数
NT1 分岐比
NT1 分極非対称比
NT1 分光学因子
NT1 捕獲対核分裂比
NT1 摩擦因子
NT1 力率
NT1 ｓｎ比

無質量粒子

BT1 素粒子
NT1 ニュートリノ
NT2 ステライルニュートリノ
NT2 タウニュートリノ
NT2 ミューオンニュートリノ
NT3 ミューオン反ニュートリノ
NT2 宇宙ニュートリノ
NT2 原子炉ニュートリノ
NT2 太陽ニュートリノ
NT2 大気ニュートリノ
NT3 ｃｏｎｖｅｎｔｉｏｎａｌニュートリノ
NT3 ｐｒｏｍｐｔニュートリノ
NT2 地中ニュートリノ（geoneutrinos）
NT2 電子ニュートリノ
NT3 電子反ニュートリノ
NT2 反ニュートリノ
NT3 ミューオン反ニュートリノ
NT3 電子反ニュートリノ
NT1 光子
NT2 宇宙光子
NT1 重力量子
RT 場の量子論
RT 特殊相対性理論

無重力

INIS: 1999-07-30; ETDE: 1981-12-21

UF *ゼロ・グラビティ*
RT 宇宙飛行
RT 重力

無衝突プラズマ

BT1 プラズマ

無衝突ボルツマン方程式

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1995-09-22

USE ボルツマン・ブラソフ方程式

無水物

RT 塩基
RT 水
RT 無機酸
RT 有機酸

無脊椎動物

1997-06-17

BT1 動物
NT1 キョク皮動物門（棘皮動物門）
NT2 ウニ
NT1 コケムシ動物門
NT1 へん形動物門（へん形動物門）
NT2 渦虫類
NT3 プラナリア
NT2 吸虫綱
NT3 肝蛭属
NT3 住血吸虫属
NT2 条虫綱
NT1 環形動物門
NT1 原生動物門
NT2 繊毛虫類
NT3 ゾウリムシ属
NT3 テトラヒメナ属
NT2 肉質虫亜門
NT3 アメーバ属
NT3 有孔虫類
NT2 鞭毛虫類
NT3 トリパノソーマ属
NT3 ミドリムシ属
NT3 渦鞭毛虫類
NT2 胞子虫類
NT3 バベシア属
NT3 プラスモジウム属
NT1 腔腸動物門
NT2 刺胞動物門
NT3 サンゴ虫
NT3 ヒドラ
NT1 節足動物門
NT2 クモ綱
NT3 クモ
NT3 サソリ
NT3 ダニ
NT3 ダニ類
NT2 甲殻類
NT3 カイアシ目
NT3 さいきゃく綱（鰓脚綱）
NT4 アルテミア属
NT4 ミジンコ属
NT3 十脚目
NT4 カニ
NT4 クルマエビ
NT4 ロブスター
NT4 小エビ
NT2 昆虫
NT3 カゲロウ目
NT3 鞘翅目
NT4 カブトムシ
NT5 コクヌストモドキ
NT5 ワタミハナゾウムシ
NT3 双翅目
NT4 ハエ
NT5 グロシナ属
NT5 タマネギバエ
NT5 ミバエ
NT6 ウリミバエ
NT7 オリーブミバエ
NT6 カリブミバエ
NT6 ショウジョウバエ
NT6 ミバエ科セラティティス属チチュウカイミバエ
NT5 ラセンウジバエ
NT4 蚊
NT3 直翅目
NT4 バッタ
NT5 トノサマバッタ
NT3 半翅目
NT4 アブラムシ
NT3 防翅目
NT4 ゴキブリ
NT3 膜翅目
NT4 アリ
NT4 スズメバチ
NT4 ミツバチ
NT3 鱗翅目
NT4 ガ
NT5 カイコ
NT5 ニカメイチュウ
NT5 ヒメハマキ
NT5 マイマイガ属マイマイガ
NT5 ワタノミムシ
NT1 線形動物門

NT2 こう虫（鉤虫)
NT2 回虫目
NT3 回虫属
NT2 旋毛虫
NT2 肺虫
NT1 軟体動物門
NT2 カキ
NT2 カタツムリ
NT2 ムラサキイガイ
NT2 二枚貝
NT1 輪虫綱
RT 寄生者

無線受信機
INIS: 1981-03-10; ETDE: 1976-12-29
USE 無線装置

無線装置
INIS: 1981-03-10; ETDE: 1976-12-16
UF *電波発信機*
UF *無線受信機*
*BT1 電子装置
NT1 イオンゾンデ
NT1 ヘテロダイン受信機
NT1 電波望遠鏡
RT アンテナ
RT テレビジョン
RT マイクロ波装置
RT レーダー
RT 高周波系
RT 通信
RT 電波設備電源
RT 電波放射

無担体同位体
1999-07-16
BT1 同位体
RT トレース量
RT 標識化合物
RT 標識付け
RT 放射性同位体

無停電電源装置
2006-08-23
UF ｕｐｓ（無停電電源装置）
*BT1 電源

無定形状態
RT 金属ガラス
RT 結晶化

無反動断片
2000-04-12
RT メスバウアー効果

無病期間
INIS: 1985-03-19; ETDE: 1985-04-09
病気の治療から症状の再発までの時間。
USE 潜伏期間

無放射遷移
INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-04-26
USE 無放射崩壊

無放射崩壊
一つの量子系から別の量子系への励起状態のエネルギーの非放出転送、例えばガス混合物中の原子間。
UF *無放射遷移*
BT1 エネルギー移行
*BT1 脱励起
RT 蛍光発光

無力磁場
BT1 磁場
RT 天体物理学

無釉太陽熱集熱器
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-27
*BT1 太陽熱収集器

霧
INIS: 1999-03-17; ETDE: 1977-03-08
RT 視界
RT 蒸気凝縮
RT 水蒸気
RT 大気降下物

霧箱
*BT1 気体飛跡検出器
NT1 拡散箱
NT1 膨張箱

霧（スプレー）
USE 噴霧

娘核種
UF *崩壊生成物*
BT1 同位体
RT 自然放射能
RT 放射性同位体ジェネレータ

冥王星
BT1 惑星

命令
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1997-03-31
1979 年12 月から1997 年3 月まで、CONSENT ORDERS はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF *同意命令*
BT1 行政手続

明ばん石
2000-04-12
通常、白、グレーまたはピンクの、熱水変質長石質岩石中の塊の鉱物、菱面体晶。
*BT1 硫酸塩鉱物
RT 硫酸アルミニウム

迷光放射
BT1 放射線
RT 散乱
RT 遮蔽

迷走神経
UF *迷走神経切断術*
*BT1 自律神経系
*BT1 神経
RT 副交感神経刺激薬

迷走神経切断術
USE 外科
USE 迷走神経

迷路
USE 前庭器
USE 聴力器官

牝牛
*BT1 牛
RT 牛乳

滅菌
UF *消毒*
NT1 放射線滅菌
NT2 放射線殺菌
RT バクテリア胞子
RT 害虫駆除
RT 殺菌
RT 殺菌剤
RT 食品
RT 不活性化
RT 不妊昆虫リリース
RT 不妊剤
RT 不妊男性技術
RT 保存
RT 粒害虫駆除

滅菌剤
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-04
USE 殺菌剤

免疫
1996-07-23
UF *適合性（免疫学的）*
UF *免疫許容*
UF ｃ反応性タンパク
RT アレルギー
RT インターフェロン
RT エイズ
RT エイズウィルス
RT キメラ
RT グラフトホスト反応
RT ナチュラルキラー細胞
RT リンパ球
RT リンホカイン
RT ワクチン
RT 移植
RT 過敏症
RT 胸腺摘除術
RT 抗原
RT 抗原抗体反応
RT 抗体
RT 抗体産生
RT 受容体
RT 接種
RT 病害抵抗性
RT 変性毒素
RT 放射性同位元素標識免疫検定学
RT 免疫グロブリン
RT 免疫学
RT 免疫反応
RT 免疫抑制
RT 予防衛生
RT 溶血

免疫グロブリン
*BT1 グロブリン
RT 遺伝子増幅
RT 免疫

免疫学
NT1 放射性同位元素標識免疫検定学
RT ミトーゲン
RT 免疫

免疫許容
USE 免疫

免疫系疾患
INIS: 1991-07-02; ETDE: 1988-06-27
BT1 疾病
NT1 エイズ
NT1 リンパ腫
NT2 ホジキン病
NT2 リンパ肉腫

NT1 ろうそう
NT1 白血球減少（症）
NT2 リンパ球減少（症）
NT1 白血病
NT2 骨髄性白血病
RT アレルギー
RT ぜんそく（喘息）
RT ひ臓（脾臓）
RT リンパ球
RT リンパ節
RT 胸腺
RT 細網内皮系
RT 組織適合抗原
RT 白血球生成
RT 補体

免疫血清（immune sera）
USE 免疫血清（immune serums）

免疫血清（IMMUNE SERUMS）

UF *血清（免疫）*
UF *抗血清*
UF *免疫血清（immune sera）*
RT 血清
RT 抗体
RT 接種

免疫定量法

INIS: 1999-03-26; ETDE: 1987-04-08
BT1 生物検定
NT1 酵素免疫検定法
NT1 放射免疫検定

免疫反応

生体内で異種抗原への免疫反応に限定。
RT エイズウィルス
RT 抗原抗体反応
RT 食作用
RT 変性毒素
RT 免疫

免疫抑制

RT エンドキサン
RT グルココルチコイド
RT シクロスポリン
RT 移植
RT 組織適合抗原
RT 免疫
RT 免疫抑制薬
RT 有糸分裂阻害薬

免疫抑制薬

1992-07-16
BT1 薬物
NT1 エンドキサン
NT1 シクロスポリン
RT 免疫抑制
RT 免疫療法

免疫療法

INIS: 1981-05-11; ETDE: 1978-06-14
*BT1 治療
NT1 放射免疫治療
RT かん菌パルバム（桿菌パルバム）
RT 免疫抑制薬

免許（LICENSES）

UF *研究ライセンス*
UF *取り扱いライセンス*
UF *商業ライセンス*
UF *免許（permits）*
NT1 デコミッショニング免許
NT1 建築許可
NT1 操業免許
RT ライセンス申請
RT 財産権
RT 認可規則
RT 認可手順
RT 法的側面
RT 立地承認

免許（permits）
INIS: 1984-04-04; ETDE: 1979-12-10
1996年2月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 免許（licenses）

免除（責任）
INIS: 1976-12-08; ETDE: 1994-08-10
USE 免責

免震設計

INIS: 1990-09-24; ETDE: 1990-10-09
RT 安全工学
RT 緩衝装置
RT 耐震効果
RT 地震
RT 地盤・構造物相互作用

免責

INIS: 1976-12-08; ETDE: 1994-08-10
国際条約や国内法の下で、原子力事業者は生じた損害の責任を負わない。
UF *免除（責任）*
RT 原子力損害賠償責任
RT 責任

綿

RT 織物
RT 繊維類
RT 綿の木

綿の木

*BT1 双子葉植物綱
RT ワタノミムシ
RT ワタミハナゾウムシ
RT 綿
RT 綿実油

綿実油

INIS: 1981-08-06; ETDE: 1980-09-22
*BT1 植物油
RT 綿の木

綿薬
USE ニトロセルロース

面心立方体
USE 面心立方体格子

面心立方体格子

UF *面心立方体*
*BT1 立方格子

模擬
2000-04-12
1995年1月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE プログラミング言語

模型（宇宙）
USE 宇宙模型

模型（殻）
USE 殻模型

模型（機能的）
USE 機能模型

模型（結晶）
USE 結晶模型

模型（原子核）
USE 原子核模型

模型（原子）
USE 原子模型

模型（光学）
USE 光学模型

模型（縮尺）
INIS: 1980-07-24; ETDE: 1980-08-12
USE 縮尺模型

模型（生物学的）
USE 生物学的模型

模型（線吸収）
INIS: 1976-02-11; ETDE: 2002-03-28
USE 線吸収模型

模型（組織的）
INIS: 1975-11-07; ETDE: 1975-12-16
USE 組織模型

模型（統計）
USE 統計模型

模型（流れ）
USE フローモデル

模型（粒子）
USE 粒子模型

毛細管拡張症

*BT1 血管疾患
*BT1 皮膚病
RT 血管

毛細管作用形作成法
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-02-11
USE キャスト方法

毛細血管

*BT1 血管
RT ヒスタミン
RT 血管拡張
RT 血管収縮
RT 呼吸
RT 糸球体
RT 超臨界流体クロマトグラフィー
RT 動物組織

毛細血管流動

BT1 流体流動
RT ヒートパイプ
RT ヒートパイプしん

網赤血球

*BT1 赤血球

網膜

*BT1 眼
RT ロドプシン
RT 神経系

網膜色素
INIS: 1986-03-04; ETDE: 2002-05-03
USE ロドプシン

蒙古症
USE ダウン症

木原コア
USE 木原ポテンシャル

木原ポテンシャル
UF *木原コア*
UF *木原理論*
BT1 ポテンシャル
RT 原子
RT 分子

木原理論
USE 木原ポテンシャル

木材
UF *焚き付け材*
RT キシラン
RT キシロース
RT クレオソート
RT コルク
RT バイオマス
RT ヘミセルロース
RT リグニン
RT 固体燃料
RT 樹木
RT 収穫
RT 製紙業
RT 脱リグニン
RT 燃料
RT 木材プラスチック複合体
RT 木材製品製造業
RT 木質燃料
RT 木質燃料発電所

木材プラスチック複合体
*BT1 複合材料
RT 木材
RT 有機高分子

木材工業
INIS: 1992-03-10; ETDE: 1979-01-30
USE 木材製品製造業

木材製品製造業
INIS: 1992-03-10; ETDE: 1978-10-30
端材を含む木材から作られた製品を生産する業界。
UF *木材工業*
BT1 産業
NT1 製紙業
RT 家具工業
RT 収穫設備
RT 出版印刷業
RT 木材
RT 林業

木材廃棄物
INIS: 1992-03-16; ETDE: 1975-10-01
UF *畜産廃棄物燃料*
*BT1 固体廃棄物
*BT1 有機性廃棄物
RT 樹皮

木質ペレット
2004-09-14
USE ペレット
USE 木質燃料

木質燃料
INIS: 1992-04-09; ETDE: 1981-01-27
UF *薪*
UF *薪炭*
UF *木質ペレット*
*BT1 バイオ燃料
*BT1 固体燃料
RT バイオマス
RT 樹木
RT 木材
RT 木質燃料発電所
RT 木炭

木質燃料発電所
INIS: 1993-01-22; ETDE: 1980-02-11
*BT1 火力発電所
RT 木材
RT 木質燃料

木星
BT1 惑星

木精
USE メタノール

木炭
1999-01-20
BT1 吸着剤
RT 活性炭
RT 固体燃料
RT 木質燃料

目録
UF *在庫*
UF *石油ストック*
RT 可用性
RT 会計
RT 損失
RT 貯蔵
RT 貯蔵施設
RT 不足
RT 不明物質量
RT 物質収支
RT 保障措置

門脈系
*BT1 静脈
RT 肝臓
RT 腸
RT 腸管吸収

夜間変動
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-07-09
BT1 変差
RT 日別変化

夜間（空）
INIS: 1990-12-15; ETDE: 2002-04-16
USE 夜空

夜空
INIS: 1990-12-15; ETDE: 1981-09-08
1990 年 12 月まで、NIGHTTIME と、EARTH ATMOSPHERE のワードブロック中のディスクリプタがこの概念を表現するために使用された。
UF *夜間（空）*
BT1 空
RT オーロラ
RT 大気光

夜光
USE 大気光

夜光雲
2000-04-12
BT1 雲
RT ルミネッセンス
RT 大気光

野菜
植物のうち食用可能なもののみ。
BT1 植物
BT1 食品
NT1 アブラナ属
NT2 ケール
NT1 エンドウ類
NT1 ガーリック
NT1 キュウリ
NT1 コショウ
NT1 ジャガイモ
NT1 ダイコン
NT1 ダイズ豆
NT1 タマネギ
NT2 アリウムセパ
NT1 テンサイ
NT2 サトウダイコン
NT1 ニンジン
NT1 ホウレンソウ
NT1 ヤマノイモ
NT1 レタス
NT1 豆
NT2 ヤエナリ
RT 作物

野生
2013-11-13
野生植物については、PLANTS を見よ。
USE 野生動物

野生動物
UF *野生*
BT1 動物
RT オオカミ
RT キツネ
RT コヨーテ
RT 行動圏
RT 放牧
RT 放牧地

野生保護法
INIS: 1992-03-30; ETDE: 1983-03-23
BT1 法律
RT 環境
RT 自然保護区
RT 土地利用

野積み処分
*BT1 廃棄物処分
RT ブルーム
RT レリーズ限界
RT 汚染制御装置
RT 化学流出物
RT 気体廃棄物
RT 地上放出
RT 電気集じん器
RT 排気筒
RT 放射性廃棄物処分
RT 放射性流出物

野木沢石
2000-04-12
*BT1 酸化鉱物
RT 酸化ジルコニウム

薬物
1981 年 4 月から 1997 年 3 月まで、HORMONE ANTAGONISTS はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF *ホルモン拮抗薬*
UF *医薬品*

UF 治療薬
UF 内服薬
NT1 感染症治療薬
NT2 抗菌薬
NT3 イソニアジド
NT3 キニーネ
NT3 スルホンアミド
NT3 メチレンブルー
NT3 ｆｕｄｒ（フルオロデオキシウリジン）
NT2 抗生物質
NT3 アクチノマイシン
NT3 エリスロマイシン
NT3 クロラムフェニコール
NT3 シクロヘキシミド
NT3 ストレプトゾシン
NT3 ストレプトマイシン
NT3 テトラサイクリン
NT4 オキシテトラサイクリン
NT3 ドキソルビシン
NT3 ネオカルジノスタチン
NT3 ネオマイシン
NT3 バリノマイシン
NT3 ピューロマイシン
NT3 ブレオマイシン
NT3 ペニシリン
NT3 マイトマイシン
NT1 血液系作用薬
NT2 血液凝固薬
NT3 プロタミン
NT2 血栓溶解薬
NT3 ウロキナーゼ
NT3 フィブリノリジン
NT3 プラスミノゲン
NT2 抗凝固薬
NT3 クマリン（coumarin）
NT3 ソラレン
NT3 ヘパリン
NT2 造血薬
NT3 ビタミンｂ１２
NT3 内因子
NT3 葉酸
NT2 代用血液
NT3 デキストラン
NT3 ペクチン
NT3 ｐｖｐ（ポリビニールピロリドン）
NT1 抗アンドロゲン薬
NT1 抗ヒスタミン剤
NT1 抗悪性腫瘍薬
NT2 アクチノマイシン
NT2 アミノプテリン
NT2 クロラムブシル
NT2 ストレプトゾシン
NT2 ドキソルビシン
NT2 ネオカルジノスタチン
NT2 ピューロマイシン
NT2 ブレオマイシン
NT2 マイトマイシン
NT2 ミソニダゾール
NT2 メトロニダゾール
NT1 抗甲状腺薬
NT2 チオウラシル
NT2 チオシアン酸塩
NT3 チオシアン酸アンモニウム
NT2 チオ尿素
NT1 脂肪作用薬
NT2 イノシトール
NT2 エチオニン
NT2 コリン
NT2 チオクト酸
NT2 フィチン酸
NT2 ベタイン
NT2 メチオニン
NT1 自律神経作用薬
NT2 スピペロン
NT2 交感神経遮断薬
NT3 エルゴタミン
NT3 レセルピン
NT2 交感神経模倣薬
NT3 アドレナリン
NT3 アンフェタミン
NT4 ベンゼドリン
NT3 エフェドリン
NT3 セロトニン
NT4 ブホテニン
NT3 チラミン
NT3 ドーパミン
NT3 ノルアドレナリン
NT2 神経調節物質
NT3 アセチルコリン
NT3 アドレナリン
NT3 アミノ酪酸
NT3 エンドルフィン
NT4 エンケファリン
NT3 セロトニン
NT4 ブホテニン
NT3 ドーパ
NT3 ドーパミン
NT3 ノルアドレナリン
NT2 副交感神経刺激薬
NT3 アセチルコリン
NT3 エゼリン
NT3 ニコチン
NT3 ピロカルピン
NT2 副交感神経遮断薬
NT3 アトロピン
NT3 ニコチン
NT1 心血管治療薬
NT2 強心薬
NT3 アドレナリン
NT3 ドーパミン
NT3 ノルアドレナリン
NT3 強心配糖体
NT4 ジギタリス配糖体
NT5 ジギトキシン
NT5 ジゴキシン
NT4 ストロファンチン（多環式化合物）
NT5 ウワバイン
NT2 血管拡張薬
NT3 ジピリダモール
NT3 テオフィリン
NT3 テオブロミン
NT2 血管収縮薬
NT3 アンギオテンシン
NT3 エフェドリン
NT2 降圧薬
NT3 レセルピン
NT1 代謝拮抗薬
NT2 アデニン
NT3 キネチン
NT2 アミノプテリン
NT2 エチオニン
NT2 チオウラシル
NT2 デオキシウリジン
NT2 フルオロウラシル
NT3 ｆｕｄｒ（フルオロデオキシウリジン）
NT2 フルオロデオキシグルコース
NT2 ブロモウラシル
NT3 ｂｕｄｒ（ブロモデオキシウリジン）
NT2 メトトレキサート
NT2 メルカプトプリン
NT2 ヨウ素ウラシル
NT3 ヨウ素デオキシウリジン
NT1 中枢神経系作用薬
NT2 向精神薬
NT3 幻覚薬
NT4 ブホテニン
NT3 抗うつ薬
NT4 イミプラミン
NT4 コカイン
NT3 精神安定薬
NT4 クロルプロマジン
NT4 レセルピン
NT2 蘇生薬
NT3 アンフェタミン
NT4 ベンゼドリン
NT3 カフェイン
NT2 中枢神経系抑制薬
NT3 解熱薬
NT4 アセチルサリチル酸
NT4 アンチピリン
NT4 キニーネ
NT4 コルヒチン
NT3 抗けいれん薬
NT4 フェノバルビタール
NT3 催眠鎮静薬
NT4 クロルプロマジン
NT4 コデイン
NT4 バルビツール酸塩
NT5 ネンブタール
NT5 フェノバルビタール
NT4 レセルピン
NT3 鎮痛薬
NT4 アセチルサリチル酸
NT4 アヘン
NT5 モルヒネ
NT6 テバイン
NT4 アンチピリン
NT4 コデイン
NT4 ペチジン
NT3 麻酔薬
NT4 コカイン
NT4 バルビツール酸塩
NT5 ネンブタール
NT5 フェノバルビタール
NT4 プロカイン
NT3 麻薬（narcotics）
NT4 アヘン
NT5 モルヒネ
NT6 テバイン
NT4 ペチジン
NT4 ヘロイン
NT4 塩酸メサドン
NT1 放射性医薬品
NT1 放射線増感剤
NT2 トリアセトンアミン－ｎ－オキシル
NT2 ミソニダゾール
NT2 メトロニダゾール
NT2 ｆｕｄｒ（フルオロデオキシウリジン）
NT2 ｎｅｍ（n-エチルマレイミド）
NT1 放射線防護剤
NT2 カリクレイン
NT2 ガンマホス
NT2 グルタチオン

NT2 シスタホス
NT2 シスタミン
NT2 システアミン
NT2 ジメルカプロール
NT2 セロトニン
NT3 ブホテニン
NT2 ヒドロキシトリプトファン
NT2 ペニシラミン
NT2 ベータアミノエチルイソチオ尿素
NT2 メキサミン
NT2 メルカプトエチルグアニジン
NT2 メルカプトプロピルアミン
NT2 ｄｔｐａ（ジエチレントリアミン五酢酸）
NT2 ｍｐｇ（２－メルカプトロピオニルグリシン）
NT1 放射線類似作用薬
NT2 ネオカルジノスタチン
NT1 免疫抑制薬
NT2 エンドキサン
NT2 シクロスポリン
NT1 有糸分裂阻害薬
NT2 アクチノマイシン
NT2 オンコビン
NT2 コルヒチン
NT2 ビンブラスチン
NT2 ブレオマイシン
NT2 マイトマイシン
NT2 ｎｅｍ（n-エチルマレイミド）
NT1 利尿薬
NT2 ソルビトール
NT2 テオフィリン
NT2 テオブロミン
NT2 ネオヒドリン
RT キレート化剤
RT ビタミン
RT 医療品
RT 化学療法
RT 奇形発生因子
RT 治療
RT 治療用量
RT 除菌剤
RT 消毒剤
RT 消費者製品
RT 食品添加物
RT 生体異物
RT 毒性
RT 突然変異原
RT 軟膏
RT 微生物薬剤抵抗性
RT 薬物デリバリー（送達）
RT 薬物乱用
RT 薬用植物
RT 薬理学
RT 臨床治験

薬物デリバリー（送達）

2017-09-25
RT 患者
RT 治療
RT 薬物

薬物乱用

INIS: 1988-05-13; ETDE: 1982-08-11
RT ヒューマンファクター
RT 健康被害
RT 薬物
RT 労働安全

薬物療法
USE 化学療法

薬味
2000-04-12
1994 年 9 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 食品

薬用植物

1996-11-13
UF ベラドンナ
BT1 植物
NT1 アロエ属
NT1 ケシ
NT1 ジギタリス
NT1 トウゴマ
RT アルカロイド
RT 薬物

薬理学

RT 抗アンドロゲン薬
RT 薬物

油

*BT1 その他の有機化合物
NT1 コールタール油
NT1 シェールタール油
NT1 トール油
NT1 トリオレイン
NT1 リピオドール
NT1 魚油
NT1 桐油
NT1 潤滑油
NT1 植物油
NT2 あまに油（linseed oil）
NT2 オリーブ油
NT2 ごま油
NT2 だいず油
NT2 トウモロコシ油（corn oil）
NT2 パーム油
NT2 ヒマシ油（castor oil）
NT2 ヒマワリ油
NT2 らっかせい油
NT2 綿実油
NT1 精油
NT1 絶縁油
NT1 道路油
NT1 熱分解油
NT1 廃油
RT グリース
RT テルペン類
RT トリグリセリド
RT 臭素価
RT 石油
RT 石油製品
RT 炭化水素
RT 燃料油
RT 留出物
RT 冷却材

油圧アキュムレータ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-08-07
圧力容器内に加圧された作動流体を累積することによりポテンシャルエネルギーを蓄える装置。
*BT1 タンク
BT1 機械的エネルギー貯蔵設備
RT エネルギー蓄積
RT 水理学
RT 油圧機器

油圧機器

INIS: 1986-07-09; ETDE: 1977-01-28
BT1 装置（equipment）
NT1 油圧制御装置
RT さく井
RT 抗井封印
RT 水理学
RT 石油
RT 天然ガス井
RT 油圧アキュムレータ
RT 油圧油

油圧制御装置

*BT1 制御装置
*BT1 油圧機器
RT 遠隔制御
RT 水理学

油圧油

INIS: 1992-03-05; ETDE: 1981-11-24
*BT1 動作流体
RT 油圧機器

油井

INIS: 1991-08-14; ETDE: 1975-09-11
BT1 井戸
RT ガスコンデンセート井
RT ガスリフト
RT ドリルステム試験
RT 井戸元価格
RT 間隙水
RT 空井戸
RT 坑井サービス
RT 坑井回復設備
RT 坑井刺激法
RT 坑井注入設備
RT 坑口装置
RT 抗井封印
RT 砂固結
RT 施栓
RT 人工採油法
RT 水浸入
RT 石油
RT 探鉱井
RT 二酸化炭素噴射
RT 破裂
RT 廃坑井
RT 噴出防止装置
RT 閉塞剤
RT 油田
RT 油田生産設備

油汚染閉じ込め

INIS: 1992-04-07; ETDE: 1978-01-23
*BT1 汚染制御
RT 水質汚染制御
RT 石油保留ブーム
RT 石油流出

油収量

1993-07-21
BT1 収量
RT 生産性
RT 石油

油水分分離装置
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-05-18
SEE 分離設備

油層圧

INIS: 2000-01-24; ETDE: 1978-09-11
UF データ圧

UF *初期油層圧*
UF *地層圧*
UF *定常貯水池圧*
UF *粉体圧*
UF *密閉圧力*
NT1 坑井圧力
RT 異常高圧貯留層
RT 帯水層
RT 地下水
RT 地質学構成

油層工学

INIS: 1992-05-21; ETDE: 1977-03-04
BT1 工学
RT 貯水池
RT 貯留岩

油層障害

INIS: 1992-08-13; ETDE: 1983-01-21
生産性向上に悪影響を与えるボーリング孔周囲の岩石への損傷。
UF *改良比*
UF *坑井スキンエフェクト*
UF *坑内損害*
UF *状態比*
UF *生産性要素*
UF *損害ゾーン*
UF *損害比*
UF *損害要素*
UF *透過率減少*
UF *透過率損害*
UF *皮膚損害*
UF *表皮効果（井戸）*
UF *有孔性減少*
RT ポロシティ、多孔性、間げき率
RT ボーリング孔
RT 井戸
RT 地質学構成
RT 貯留岩

油田

INIS: 1992-03-17; ETDE: 1976-03-11
石油から得られる領域の地表境界。オイル溜まりに対応することも、政治的や法律的制限による境界線も。
*BT1 石油鉱床
NT1 ワイバーン油田
RT ガス液化油田
RT 坑井回復設備
RT 坑井間隔
RT 坑井注入設備
RT 随伴ガス
RT 貯留岩
RT 貯留流体
RT 油井
RT 油田生産設備

油田生産設備

INIS: 1994-09-08; ETDE: 1984-03-19
BT1 装置（equipment）
NT1 坑井回復設備
NT1 坑井注入設備
NT1 坑口装置
RT 天然ガス井
RT 天然ガス田
RT 油井
RT 油田

油飽和率

INIS: 1992-07-10; ETDE: 1976-07-07
貯留油による貯留細孔構造の充填度。
BT1 飽和
RT ガス飽和率
RT 水飽和率
RT 貯留岩

油溶性ガス

INIS: 1983-10-14; ETDE: 1980-09-22
UF *溶存酸素*
*BT1 ガス
BT1 溶質
RT 嫌気条件
RT 水化学
RT 水質汚染
RT 水処理
RT 生化学的酸素要求量
RT 脱気装置
RT 分圧

油炉

INIS: 1992-05-13; ETDE: 1977-06-21
BT1 炉
RT オイルバーナー
RT 室内暖房

輸血

*BT1 治療
RT 移植
RT 血液
RT 血液型
RT 代用血液

輸出

INIS: 1991-12-10; ETDE: 1978-07-05
BT1 貿易
RT 外交政策
RT 関税
RT 国内供給
RT 販売
RT 輸入

輸送

モノやヒトの移動に限定。その他の移動については、たとえば、ENVIRONMENTAL TRANSPORT、RADIATION TRANSPORT、RADIONUCLIDE MIGRATION、RADIONUCLIDE KINETICS を見よ。
UF *宇宙輸送*
UF *出荷*
SF *公共輸送*
SF *旅行*
NT1 圧気輸送
NT1 海上輸送
NT1 航空輸送
NT2 超音速輸送機
NT1 水力輸送
NT1 陸上運輸
NT2 鉄道輸送
NT2 道路輸送
RT コンベア
RT チェーンコンベヤー
RT ナビゲーション
RT パイプライン
RT はしけ
RT マテリアルハンドリング
RT マテリアルハンドリング装置
RT 運輸部門
RT 貨物
RT 格納容器
RT 核取引
RT 観光
RT 交通機関
RT 鉱車
RT 高速輸送機関
RT 梱包容器
RT 実装規約
RT 車両
RT 深海油槽所
RT 推進
RT 瀬取り（ライタリング）
RT 送り出し
RT 大量輸送機関
RT 貯蔵
RT 道路
RT 内陸水路
RT 廃棄物輸送
RT 北極ガスパイプライン
RT 輸送規則

輸送ルート

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-09-15
USE 経路指示

輸送規則

*BT1 規則
RT 海商法
RT 原子力船寄港
RT 輸送

輸送理論

1996-07-23
SF *ｓｌａｇｇｉｅ模型*
NT1 ガンマ線輸送理論
NT1 ネルキン理論
NT1 荷電粒子輸送理論
NT2 シュピッツァー理論
NT2 新古典輸送理論
NT1 中性子輸送理論
NT2 一群理論
NT2 多群理論
RT イヴォン方法
RT ウィック・チャンドラセカール方法
RT グラッド・シャフラノフ方程式
RT チャップマン・エンスコッグ理論
RT チャップマン・フェラーロ問題
RT ファインマン方法
RT ファンホーベ理論
RT フォッカー・プランク方程式
RT ポアンカレ・バートランド公式
RT ボルツマン・ブラソフ方程式
RT ボルツマン方程式
RT モーメント法
RT モンテカルロ法
RT ヤング模型
RT 原子輸送
RT 散乱
RT 事例法
RT 不変量埋込み法
RT 放射輸送
RT 離散縦座標法

輸送（エネルギー）

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-05-17
SEE パイプライン
SEE 送電
SEE 天然ガス配送システム

輸送（ガンマ線）

USE 光子輸送

輸送（ビーム）
INIS: 1987-11-02; ETDE: 2002-06-13
USE ビーム輸送

輸送（荷電粒子）
USE 荷電粒子輸送

輸送（環境放射性核種）
INIS: 1993-11-10; ETDE: 2002-06-13
USE 放射性核種移動

輸送（原子）
1999-03-17
USE 原子輸送

輸送（光子）
USE 光子輸送

輸送（生物系における放射性核種）
INIS: 1993-11-10; ETDE: 2002-06-13
USE 放射性核種動態

輸送（中性子）
USE 中性子輸送

輸送（中性粒子）
INIS: 1975-09-09; ETDE: 2002-06-13
USE 中性粒子輸送

輸送（反応生成物）
USE 反応生成物輸送システム

輸送（放射線）
USE 放射輸送

輸送（有機体内放射性核種）
INIS: 1993-11-10; ETDE: 2002-06-13
USE 放射性核種動態

輸送（有機体内）
2000-04-12
USE 放射性核種動態

輸送（陽子）
USE 陽子輸送

輸入
INIS: 1992-02-23; ETDE: 1978-06-14
他の国から持ってきた商品やサービス。1992 年 2 月まで、TRADE がこの概念を表現するために使用された。
BT1 貿易
RT 外交政策
RT 関税
RT 国内供給
RT 石油輸入国
RT 販売
RT 輸出

輸入税
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-06-14
USE 関税

優雅粒子
INIS: 1978-08-14; ETDE: 1978-10-19
弱い電磁相互作用の特定のU（3）ゲージ理論で提案されているクォークのフレーバ。1978 年 8 月から 2006 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。
SEE クォーク

優勢種
INIS: 1986-07-09; ETDE: 1976-04-19
埋め立て地の緑化に特に適した種。
BT1 植物
RT イネ科
RT 開墾
RT 再緑化
RT 樹木
RT 低木

優性突然変異
BT1 突然変異

優先配向
USE 粒子配向

有害生物駆除
INIS: 1975-09-01; ETDE: 1975-10-01
*BT1 有害生物防除
RT 寄生者
RT 昆虫

有害生物防除
1999-05-12
BT1 制御
NT1 遺伝子制御
NT1 有害生物駆除
RT げっ歯動物（齧歯動物）
RT ダニ類
RT リン化水素
RT 化学誘引剤
RT 寄生者
RT 検疫
RT 昆虫
RT 農業
RT 農薬
RT 不妊昆虫リリース
RT 不妊男性技術

有害物質
INIS: 1981-08-18; ETDE: 1977-01-10
RADIOACTIVE MATERIALS でカバーされる概念には使用しない。
UF 毒物（化学）
BT1 材料
NT1 毒性材料
NT2 毒素
NT3 マイコトキシン
NT4 アフラトキシン
NT3 菌体内毒素
RT 化学廃棄物
RT 解毒
RT 環境暴露
RT 致死線量
RT 毒性
RT 廃棄物
RT 廃棄物管理
RT 非放射性廃棄物
RT 米国スーパーファンド法
RT 有毒物質規制法（toxic substances control acts）

有害物質もれ
INIS: 1991-09-30; ETDE: 1980-01-15
1991 年 10 月まで、HAZARDOUS MATERIALS およびACCIDENTS が、この概念を表現するために使用された。
UF ガソリンもれ
BT1 事故
RT ガスもれ
RT 汚染
RT 化学薬品もれ
RT 自然減衰
RT 石油流出

有機イオン交換体
UF アンバーライト
UF ダウエックス
UF パームチット（有機）
*BT1 イオン交換材料
NT1 ポリスチレン-dvb

有機シリコン化合物
INIS: 1986-07-09; ETDE: 1984-05-09
UF ケイ酸エステル
BT1 有機化合物
NT1 シラン
NT1 シロキサン
NT2 シリコーン
NT3 シラスチック
RT ケイ素化合物

有機ハロゲン化合物
UF ハロゲン化炭化水素
BT1 有機化合物
NT1 ハロゲン化脂環式炭化水素
NT2 フッ化脂環式炭化水素
NT2 ヨウ化脂環式炭化水素
NT2 塩素化脂環式炭化水素
NT3 リンデン（殺虫剤除草剤）
NT1 ハロゲン化脂肪族炭化水素
NT2 フッ化脂肪族炭化水素
NT3 テドラー
NT3 フッ化メチル
NT3 フルオロホルム
NT3 ポリテトラフルオロエチレン
NT4 テフロン
NT3 四フッ化炭素
NT2 フロン
NT2 ヨウ化脂肪族炭化水素
NT3 ヨウ化メチル
NT3 ヨードホルム
NT2 塩素化脂肪族炭化水素
NT3 クロロホルム
NT3 トリクロロ酢酸
NT3 塩化ビニール
NT3 塩化メチル
NT3 四塩化炭素
NT3 ｐｖｃ（ポリ塩化ビニール）
NT2 臭素化脂肪族炭化水素
NT3 ブロモホルム
NT3 臭化メチル
NT1 ハロゲン化芳香族炭化水素
NT2 フッ化芳香族炭化水素
NT2 ヨウ化芳香族炭化水素
NT2 塩素化芳香族炭化水素
NT3 アルドリン
NT3 ポリ塩化ビフェニル
NT2 臭素化芳香族炭化水素
NT1 有機フッ素化合物
NT2 クロロフルオロカーボン
NT2 ケルーｆ
NT2 フッ化エストラジオール
NT2 フッ化チミジン
NT2 フッ化脂環式炭化水素
NT2 フッ化脂肪族炭化水素
NT3 テドラー
NT3 フッ化メチル
NT3 フルオロホルム
NT3 ポリテトラフルオロエチレン
NT4 テフロン
NT3 四フッ化炭素
NT2 フッ化芳香族炭化水素
NT2 フルオロウラシル
NT3 ｆｕｄｒ（フルオロデオキシウリジン）
NT2 ｔｔａ
NT1 有機ヨウ素化合物
NT2 エリスロシン
NT2 ジヨードチロシン

NT2 チロキシン
NT2 フェロン
NT2 ヨウ化脂環式炭化水素
NT2 ヨウ化脂肪族炭化水素
NT3 ヨウ化メチル
NT3 ヨードホルム
NT2 ヨウ化芳香族炭化水素
NT2 ヨウ素ウラシル
NT3 ヨウ素デオキシウリジン
NT2 リピオドール
NT2 ローズベンガル
NT2 ｍｉｂｇ（メタヨードベンジルグアニジン）
NT2 ｐｂｉ（タンパク質結合ヨウ素）
NT1 有機塩素化合物
NT2 クロラール
NT2 クロラニル
NT2 クロラミン
NT2 クロラムブシル
NT2 クロルプロマジン
NT2 クロロウラシル
NT2 クロロフルオロカーボン
NT2 ケルーｆ
NT2 ナイトロジェンマスタード
NT2 ネオプレン
NT2 ホスゲン
NT2 ローズベンガル
NT2 塩化メチレン
NT2 塩素化脂環式炭化水素
NT3 リンデン（殺虫剤除草剤）
NT2 塩素化脂肪族炭化水素
NT3 クロロホルム
NT3 トリクロロ酢酸
NT3 塩化ビニール
NT3 塩化メチル
NT3 四塩化炭素
NT3 ｐｖｃ（ポリ塩化ビニール）
NT2 塩素化芳香族炭化水素
NT3 アルドリン
NT3 ポリ塩化ビフェニル
NT2 ｄｄｔ（ジクロロジフェニルトリクロロエタン）
NT1 有機臭素化合物
NT2 エオシン
NT2 ブロモウラシル
NT3 ｂｕｄｒ（ブロモデオキシウリジン）
NT2 ブロモスルホフタレイン
NT2 臭素化脂肪族炭化水素
NT3 ブロモホルム
NT3 臭化メチル
NT2 臭素化芳香族炭化水素
RT ハロゲン化合物
RT 冷媒

有機ヒ素化合物

1999-06-18
UF *アルソン酸化物*
BT1 有機化合物
NT1 アルソン酸
NT2 アルセナゾ
RT ヒ素化合物

有機フッ素化合物

UF *フッ化炭化水素*
*BT1 有機ハロゲン化合物
NT1 クロロフルオロカーボン
NT1 ケルーｆ
NT1 フッ化エストラジオール
NT1 フッ化チミジン
NT1 フッ化脂環式炭化水素
NT1 フッ化脂肪族炭化水素
NT2 テドラー
NT2 フッ化メチル
NT2 フルオロホルム
NT2 ポリテトラフルオロエチレン
NT3 テフロン
NT2 四フッ化炭素
NT1 フッ化芳香族炭化水素
NT1 フルオロウラシル
NT2 ｆｕｄｒ（フルオロデオキシウリジン）
NT1 ｔｔａ
RT フッ素化合物

有機ホウ素化合物

BT1 有機化合物
NT1 カルボラン
RT ホウ素化合物

有機ホスフィン酸
1992-01-10
1992 年 1 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE ホスフィン酸

有機ヨウ素化合物

1996-10-23
UF *イオグリカム酸*
UF *ダイオドラスト*
UF *ハイパック*
UF *ヨウ化炭化水素*
UF *ヨードクロロキン*
UF *ヨードピラセット*
UF *ｒｉｓａ（標識化人血清アルブミン）*
*BT1 有機ハロゲン化合物
NT1 エリスロシン
NT1 ジヨードチロシン
NT1 チロキシン
NT1 フェロン
NT1 ヨウ化脂環式炭化水素
NT1 ヨウ化脂肪族炭化水素
NT2 ヨウ化メチル
NT2 ヨードホルム
NT1 ヨウ化芳香族炭化水素
NT1 ヨウ素ウラシル
NT2 ヨウ素デオキシウリジン
NT1 リピオドール
NT1 ローズベンガル
NT1 ｍｉｂｇ（メタヨードベンジルグアニジン）
NT1 ｐｂｉ（タンパク質結合ヨウ素）
RT ヨウ素化合物

有機リン化合物

NUCLEIC ACIDS、NUCLEOTIDES でカバーされる概念には使用しない。
UF *ジフェニルホスフィン酸化物*
UF *ｄｐｏ（ジフェニルホスフィン酸化物）*
BT1 有機化合物
NT1 ウリジン二リン酸グルコース
NT1 カゼイン
NT1 シスタホス
NT1 トリオクチルホスフィン酸化物
NT1 トリオクチルホスフィン硫化物
NT1 トリフェニルホスフィン
NT1 トリフェニルホスフィン酸化物
NT1 トリブチルホスフィン酸化物
NT1 パラチオン
NT1 ホスフィン酸
NT1 ホスフィン酸エステル
NT1 ホスホクレアチン
NT1 ホスホン酸
NT1 ホスホン酸エステル
NT2 ｄａｍｐａ（ホスホン酸ジイソアミルメチル）
NT2 ｄｈｄｅｃｍｐ（ジエチルカルバモイルメチルフォスフォネート）
NT1 マラチオン
NT1 リン酸エステル
NT2 フィチン酸
NT2 リン酸ブチル
NT3 ｄｂｐ
NT3 ｍｂｐ（リン酸モノブチル）
NT3 ｔｂｐ（リン酸トリブチル）
NT2 ｈｄｅｈｐ（ビス（２－エチルヘキシル）リン酸）
NT2 ｍｄｐａ（リン酸モノドデシル）
NT2 ｔｃｐ（リン酸トリクレジル）
NT1 リン酸塩
NT1 リン脂質
NT2 カルジオリピン
NT2 スフィンゴミエリン
NT2 レシチン
NT1 ｃｍｐｏ
RT チオリン酸エステル
RT ホスフィンオキシド
RT リン化合物
RT リン化水素

有機塩素化合物

1996-10-23
UF *チオホスゲン*
UF *ヨードクロロキン*
UF *塩素化炭化水素*
*BT1 有機ハロゲン化合物
NT1 クロラール
NT1 クロラニル
NT1 クロラミン
NT1 クロラムブシル
NT1 クロルプロマジン
NT1 クロロウラシル
NT1 クロロフルオロカーボン
NT1 ケルーｆ
NT1 ナイトロジェンマスタード
NT1 ネオプレン
NT1 ホスゲン
NT1 ローズベンガル
NT1 塩化メチレン
NT1 塩素化脂環式炭化水素
NT2 リンデン（殺虫剤除草剤）
NT1 塩素化脂肪族炭化水素
NT2 クロロホルム
NT2 トリクロロ酢酸
NT2 塩化ビニール
NT2 塩化メチル
NT2 四塩化炭素
NT2 ｐｖｃ（ポリ塩化ビニール）
NT1 塩素化芳香族炭化水素
NT2 アルドリン
NT2 ポリ塩化ビフェニル
NT1 ｄｄｔ（ジクロロジフェニルトリクロロエタン）
RT アトラジン
RT ケポン
RT 塩素化合物

有機化合物

UF 化合物（有機）
UF ｖｏｃ（揮発性有機化合物）
SF 化学製品
SF 再生可能資源
NT1 アミン
NT2 アクリジンオレンジ
NT2 アデニン
NT3 キネチン
NT2 アニリン
NT2 アミノプテリン
NT2 アンフェタミン
NT3 ベンゼドリン
NT2 イミプラミン
NT2 ウロトロピン
NT2 エフェドリン
NT2 オキシム
NT3 ジメチルグルオキシム
NT3 ベンゾインオキシム
NT2 カダベリン
NT2 カテコールアミン
NT2 ガンマホス
NT2 グアニン
NT2 クペロン
NT2 クロラミン
NT2 クロラムブシル
NT2 クロルプロマジン
NT2 シスタホス
NT2 シスタミン
NT2 システアミン
NT2 シトシン
NT2 スペルミジン
NT2 スペルミン
NT2 スルファニル酸
NT2 タウリン
NT2 チアミン
NT2 チオニン
NT2 チラミン
NT2 テトリル
NT2 デフェロキサミン
NT2 トリオクチルアミン
NT2 トリドデシルアミン
NT2 トリパンブルー
NT2 トリプタミン
NT3 セロトニン
NT4 ブホテニン
NT3 メラトニン
NT2 トルイジン
NT2 ドーパミン
NT2 ナイトロジェンマスタード
NT2 ニトロソアミン
NT2 ヒスタミン
NT2 ヒドロキサム酸
NT3 ベンゾヒドロキサム酸
NT2 ヒドロキシルアミン
NT2 ピペリジン
NT3 ジピリダモール
NT3 トリアセトンアミン－ｎ－オキシル
NT3 ペチジン
NT2 ピロリジン
NT3 ニコチン
NT3 ヒドロキシプロリン
NT3 プロリン
NT2 プトレシン
NT2 フラビン
NT3 アクリフラビン
NT3 プロフラビン
NT2 プリメン
NT2 ヘキソサミン
NT3 グルコサミン
NT2 ベンジジン
NT2 ベータアミノエチルイソチオ尿素
NT2 ムコ多糖
NT3 キチン
NT3 コンドロイチン
NT3 ヒアルロン酸
NT3 ヘパリン
NT2 メチルアミン
NT2 メチルオレンジ
NT2 メチルバイオレット
NT2 メチレンブルー
NT2 メラミン
NT2 モルホリン
NT2 ルミノール
NT2 ローダミン
NT2 多環式芳香族アミン
NT2 ｂｐｈ（ベンゾイルフェニルｌヒドロオキシルアミン）
NT2 ｔｄａ（トリーデシルアミン）
NT2 ｔｅｔａ（トリエチレンテトラミン）
NT1 アルカロイド
NT2 アトロピン
NT2 エゼリン
NT2 エフェドリン
NT2 エルゴタミン
NT2 オンコビン
NT2 キニーネ
NT2 コカイン
NT2 コデイン
NT2 コルヒチン
NT2 ストリキニーネ
NT2 ニコチン
NT2 ピロカルピン
NT2 ビンブラスチン
NT2 モルヒネ
NT3 テバイン
NT2 リゼルギン酸
NT2 レセルピン
NT1 アルデヒド
NT2 アクロレイン
NT2 アセトアルデヒド
NT2 アラビノース
NT2 アルドステロン
NT2 ガラクツロン酸
NT2 ガラクトース
NT2 キシロース
NT2 グリオキサール
NT2 グリオキシル酸
NT2 グルクロン酸
NT2 グルコース
NT2 クロラール
NT2 デオキシリボース
NT2 ピリドキサール
NT2 フルフラール
NT2 ベンズアルデヒト
NT2 ホルムアルデヒド
NT2 マンノース
NT2 リボース
NT1 イソ酵素
NT1 エステル類
NT2 アセチルコリン
NT2 イソシアン酸エステル
NT2 カルボン酸エステル
NT3 アクリル酸エステル
NT3 アセト酢酸エステル
NT3 カルバミン酸エステル
NT3 クエン酸エステル
NT3 グルコヘプトン酸
NT3 シュウ酸エステル
NT3 フェノールフタレイン
NT3 ブロモスルホフタレイン
NT3 マラチオン
NT3 メタクリル酸エステル
NT3 レチノイン酸
NT3 酢酸エステル
NT4 ポリ酢酸ビニル
NT4 酢酸ビニル
NT4 酢酸メチル
NT2 スルホン酸エステル
NT3 アルキルベンゼンスルホン酸塩
NT3 エチルメタンスルホン酸塩
NT3 メタンスルホン酸メチル
NT3 石油スルホン酸塩
NT2 セルロースエステル
NT3 ニトロセルロース
NT2 チオリン酸エステル
NT3 ガンマホス
NT3 シスタホス
NT3 パラチオン
NT2 トリグリセリド
NT3 あまに油（linseed oil）
NT3 オリーブ油
NT3 だいず油
NT3 トウモロコシ油（corn oil）
NT3 トリオレイン
NT3 らっかせい油
NT2 フタル酸エステル
NT2 ホスフィン酸エステル
NT2 ホスホン酸エステル
NT3 ｄａｍｐａ（ホスホン酸ジイソアミルメチル）
NT3 ｄｈｄｅｃｍｐ（ジエチルカルバモイルメチルフォスフォネート）
NT2 ポリアクリラート
NT3 パースペックス
NT3 プレクシグラス
NT3 ルサイト
NT3 ｐｍｍａ（ポリメタクリル酸メチル樹脂）
NT2 ポリエステル
NT3 ポリエチレン・テレフタラート
NT4 ダクロン
NT4 ホマライト
NT4 マイラー
NT2 ホルボールエステル
NT2 ラクトン
NT3 クマリン（coumarin）
NT3 ジベレリン酸
NT2 リン酸エステル
NT3 フィチン酸
NT3 リン酸ブチル
NT4 ｄｂｐ
NT4 ｍｂｐ（リン酸モノブチル）
NT4 ｔｂｐ（リン酸トリブチル）
NT3 ｈｄｅｈｐ（ビス（２－エチルヘキシル）リン酸）
NT3 ｍｄｐａ（リン酸モノドデシル）
NT3 ｔｃｐ（リン酸トリクレジル）
NT2 リン脂質
NT3 カルジオリピン
NT3 スフィンゴミエリン

- NT3 レシチン
- NT2 亜硝酸エステル
- NT2 硝酸エステル
  - NT3 ニトログリセリン
  - NT3 ニトロセルロース
  - NT3 硝酸ペルオキシアセチル
  - NT3 ｐｅｔｎ（四硝酸ペンタエリスリットペンスリット）
- NT2 炭酸エステル
- NT2 硫酸エステル

NT1 ケトン
- NT2 アセチルアセトン
- NT2 アセトフェノン
- NT2 アセトン
- NT2 アンドロステロン
- NT2 アンドロステンジオン
- NT2 エストロン
- NT2 クルクミン
- NT2 コルチコステロイド
  - NT3 グルココルチコイド
    - NT4 コルチコステロン
    - NT4 コルチゾン
    - NT4 デキサメタゾン
    - NT4 ヒドロコルチゾン
    - NT4 プレドニゾロン
    - NT4 プレドニゾン
  - NT3 ミネラルコルチコイド
    - NT4 アルドステロン
- NT2 シクロヘキサノン
- NT2 ショウノウ
- NT2 ソルボース
- NT2 テストテスロン
- NT2 トリアセトンアミンーｎーオキシル
- NT2 トロポン
- NT2 ヒドロオキシアンドロステノン
- NT2 ヒドロキシプレグネノン
- NT2 ヒドロキシプロピオフェノン
- NT2 フルクトース
- NT2 ベンゾフェノン
- NT2 メチルイソブチル
- NT2 リブロース
- NT2 黄体ホルモン
- NT2 ２－３ーペンタンジオン
- NT2 ｔｔａ

NT1 コールタール塩基

NT1 シェールタール塩基

NT1 ステロイド
- NT2 アンドロスタン
  - NT3 男性ホルモン
    - NT4 アンドロステロン
    - NT4 アンドロステンジオン
    - NT4 テストテスロン
    - NT4 ヒドロオキシアンドロステノン
- NT2 エストラン
  - NT3 エストラジオール
    - NT4 フッ化エストラジオール
  - NT3 エストリオール
  - NT3 エストロン
- NT2 ステロール
  - NT3 エルゴステロール
  - NT3 コレステロール
  - NT3 シトステロール
  - NT3 胆汁酸
    - NT4 コール酸
- NT2 プレグナン
  - NT3 コルチコステロイド
    - NT4 グルココルチコイド
      - NT5 コルチコステロン
      - NT5 コルチゾン
      - NT5 デキサメタゾン
      - NT5 ヒドロコルチゾン
      - NT5 プレドニゾロン
      - NT5 プレドニゾン
    - NT4 ミネラルコルチコイド
      - NT5 アルドステロン
  - NT3 ヒドロキシプレグネノン
  - NT3 黄体ホルモン

NT1 その他の有機化合物
- NT2 アスファルタイト
- NT2 こはく
- NT2 セッケン
- NT2 タール
  - NT3 シェールタール
  - NT3 ビチューメン
    - NT4 アスファルト
    - NT4 コールタール
    - NT4 チューコライト
- NT2 ピッチ
- NT2 ろう
  - NT3 カーボワックス
  - NT3 パラフィン剤
- NT2 油
  - NT3 コールタール油
  - NT3 シェールタール油
  - NT3 トール油
  - NT3 トリオレイン
  - NT3 リピオドール
  - NT3 魚油
  - NT3 桐油
  - NT3 潤滑油
  - NT3 植物油
    - NT4 あまに油（linseed oil）
    - NT4 オリーブ油
    - NT4 ごま油
    - NT4 だいず油
    - NT4 トウモロコシ油（corn oil）
    - NT4 パーム油
    - NT4 ヒマシ油（castor oil）
    - NT4 ヒマワリ油
    - NT4 らっかせい油
    - NT4 綿実油
  - NT3 精油
  - NT3 絶縁油
  - NT3 道路油
  - NT3 熱分解油
  - NT3 廃油

NT1 タンパク質
- NT2 アクチン
- NT2 アルブミン
  - NT3 ルシフェリン
- NT2 カゼイン
- NT2 カルモジュリン
- NT2 グロビン
  - NT3 ヘモグロビン
    - NT4 メトヘモグロビン
  - NT3 ミオグロビン
- NT2 グロブリン
  - NT3 アンギオテンシン
  - NT3 グロブリンーα
    - NT4 セルロプラスミン
    - NT4 ハプトグロビン
  - NT3 グロブリンーβ
    - NT4 トランスフェリン
  - NT3 グロブリンーγ
  - NT3 チログロブリン
  - NT3 フィブリノーゲン
  - NT3 ミオシン
  - NT3 ラクトフェリン
  - NT3 免疫グロブリン
- NT2 シトクロム
- NT2 ゼイン
- NT2 ゼラチン
- NT2 トロポミオシン
- NT2 ヒストン
- NT2 フィトクロム
  - NT3 葉緑素
- NT2 プロタミン
- NT2 ペプチド
  - NT3 グリシルグリシン
  - NT3 シクロスポリン
  - NT3 ポリペプチド
    - NT4 エンドセリン
    - NT4 エンドルフィン
      - NT5 エンケファリン
    - NT4 ガストリン
    - NT4 カルシトニン
    - NT4 キニン
      - NT5 ブラジキニン
    - NT4 グルカゴン
    - NT4 グルタチオン
    - NT4 レプチン
- NT2 ペプチドホルモン
  - NT3 インスリン
  - NT3 エリスロポイエチン
  - NT3 ガストリン
  - NT3 カルシトニン
  - NT3 グルカゴン
  - NT3 セクレチン
  - NT3 チロニン
  - NT3 レプチン
  - NT3 甲状腺ホルモン
    - NT4 ジヨードサイロニン
    - NT4 チロカルシトニン
    - NT4 チロキシン
    - NT4 トリヨードチロニン
  - NT3 脳下垂体ホルモン
    - NT4 オキシトシン
    - NT4 バソプレッシン
    - NT4 リベリン
      - NT5 ｌｈーｒｈ（黄体形成ホルモン・放出ホルモン）
    - NT4 性腺刺激ホルモン
      - NT5 黄体形成ホルモン
      - NT5 ｆｓｈ（ろ胞刺激ホルモン）
      - NT5 ｈｃｇ（ヒト絨毛性ゴナドトロピン）
      - NT5 ｌｔｈ
    - NT4 ａｃｔｈ（副腎皮質刺激ホルモン）
    - NT4 ｓｔｈ（成長ホルモン）
    - NT4 ｔｓｈ（甲状腺刺激ホルモン）
  - NT3 副甲状腺ホルモン
  - NT3 ｔｒｈ（甲状腺刺激ホルモン放出ホルモン）
- NT2 ペプトン
- NT2 ムコ蛋白
  - NT3 ハプトグロビン
  - NT3 植物性赤血球凝集素
  - NT3 内因子
- NT2 リポタンパク質
  - NT3 アポリポ蛋白質
  - NT3 ミエリン
- NT2 リンタンパク質
- NT2 ロドプシン
- NT2 核タンパク質
- NT2 金属タンパク質

NT3 セルロプラスミン
NT3 トランスフェリン
NT3 フェリチン
NT3 フェレドキシン
NT3 ヘモシアニン
NT3 ラクトフェリン
NT3 ルブレドキシン
NT3 金属結合性タンパク質
NT3 血鉄素
NT2 血液凝固因子
NT3 ウロキナーゼ
NT3 カリクレイン
NT3 トロンビン
NT3 トロンボプラスチン
NT3 フィブリノーゲン
NT3 プラスミノゲン
NT3 プロトロンビン
NT3 線維素
NT2 硬タンパク質
NT3 ケラチン
NT3 コラーゲン
NT3 にかわ
NT3 線維素
NT2 酵素
NT3 トランスフェラーゼ
NT4 グリコシルトランスフェラーゼ
NT5 ヘキソシル トランスフェラーゼ
NT5 ペントシルトランスフェラーゼ
NT6 ヒポキサンチン・ホスホリボシルトランスフェラーゼ
NT4 リングループトランスフェラーゼ
NT5 ヌクレオチジルトランスフェラーゼ
NT6 ポリメラーゼ
NT7 ｄｎａポリメラーゼ
NT7 ｒｎａポリメラーゼ
NT5 リン酸転移酵素
NT6 ヘキソキナーゼ
NT4 第１４族元素転移酵素
NT5 メチル基転移酵素
NT4 窒素トランスフェラーゼ
NT5 アミノトランスフェラーゼ
NT3 リガーゼ
NT3 異性化酵素
NT3 遺伝子組換タンパク質
NT3 加水分解酵素
NT4 エステラーゼ
NT5 カルボキシルエステラーゼ
NT6 コリンエステラーゼ
NT6 リパーゼ類
NT5 ホスファターゼ
NT6 アルカリホスファターゼ
NT6 ヌクレオチダーゼ
NT6 酸性ホスファターゼ
NT5 ホスホジエステラーゼ
NT6 ヌクレアーゼ
NT7 リボ核酸アーゼ
NT7 ｄｎａ加水分解酵素
NT8 エンドヌクレアーゼ
NT4 グリコシル加水分解酵素
NT5 ｏ－グリコシル加水分解酵素
NT6 アミラーゼ
NT6 ガラクトシダーゼ
NT6 キシラナーゼ（xylanase）
NT6 グルクロニダーゼ
NT6 グルコシダーゼ
NT6 セルラーゼ（cellulase）
NT6 ヒアルロニダーゼ
NT6 リソチーム
NT4 ペプチド加水分解酵素
NT5 アミノペプチターゼ
NT5 カルボキシペプチターゼ（carboxypeptidases）
NT5 セリンプロテアーゼ
NT6 カリクレイン
NT6 キモトリプシン
NT6 トリプシン
NT6 トロンビン
NT6 フィブリノリジン
NT5 酸性プロテイナーゼ
NT6 ペプシン
NT5 非特異的ペプチダーゼ
NT6 ウロキナーゼ
NT6 レニン
NT5 ｓｈ－プロティナーゼ
NT6 カテプシン（cathepsins）
NT6 パパイン
NT6 連鎖球菌プロテイナーゼ
NT4 酸脱水酵素
NT5 ホスホ加水分解酵素
NT6 ａｔｐアーゼ
NT5 ｇｔｐ－ａｓｅｓ
NT4 非・ペプチド c-n 加水分解酵素
NT5 アミジナーゼ
NT5 アミダーゼ
NT6 アルギナーゼ
NT6 ウレアーゼ
NT3 酸化還元酵素
NT4 アミンオキシダーゼ
NT4 アリール 4-モノオキシゲナーゼ
NT4 オキシゲナーゼ
NT5 混合機能オキシダーゼ
NT4 オキシダーゼ
NT5 シトクロムオキシダーゼ
NT5 ルシフェラーゼ
NT4 ジアホラーゼ
NT4 スーペルオキシドディスムターゼ
NT4 ニトロ基脱水素酵素
NT5 ニトロゲナーゼ（nitrogenase）
NT4 ヒドロキシラーゼ
NT5 チロシナーゼ
NT4 ヒドロゲナーゼ（hydrogenases）
NT4 ヘミアセタール脱水素酵素
NT5 アルコール脱水素酵素
NT5 乳酸脱水素酵素
NT4 ペルオキシダーゼ
NT5 カタラーゼ
NT3 脱離酵素
NT4 シクラーゼ
NT4 炭素・炭素リアーゼ
NT5 アルデヒド・リアーゼ
NT5 アルドラーゼ
NT5 カルボキシ・リアーゼ
NT6 カルボキシラーゼ
NT6 リブロース二リン酸カルボキシラーゼ
NT6 脱炭酸酵素
NT4 炭素酸素リアーゼ
NT5 ヒアルロニダーゼ
NT5 ヒドロリアーゼ
NT6 炭酸脱水酵素
NT4 ｄｎａメチラーゼ
NT3 ｄｎａヘリカーゼ
NT2 成長因子
NT3 リンホカイン
NT4 インターフェロン
NT2 転写要素
NT2 糖タンパク質
NT3 アビジン
NT3 黄体形成ホルモン
NT3 糖蛋白質
NT4 ラクトフェリン
NT4 卵白アルブミン
NT2 熱ショックタンパク質
NT2 補体
NT2 膜タンパク質
NT3 チラコイド膜のタンパク質
NT4 フィコビリ蛋白質
NT5 フィコシアニン
NT3 ポーリン
NT3 受容体
NT2 葉緑素結合タンパク質
NT2 ｐｂｉ（タンパク質結合ヨウ素）
NT1 テルペン類
NT2 カロチノイド
NT2 ショウノウ
NT2 スクアレン
NT2 テレビン
NT1 ヌクレオチド
NT2 アデニル酸
NT2 イノシン三リン酸
NT2 ウリジル酸
NT2 ウリジン二リン酸グルコース
NT2 グアニル酸
NT2 シチジル酸
NT2 チミジル酸
NT2 ヌクレオシド
NT3 アデノシン
NT3 イノシン
NT3 ウリジン
NT3 グアノシン
NT3 シチジン
NT3 チミジン
NT4 フッ化チミジン
NT3 デオキシウリジン
NT3 デオキシシチジン
NT3 ヨウ素デオキシウリジン
NT3 ｂｕｄｒ（ブロモデオキシウリジン）
NT3 ｆｕｄｒ（フルオロデオキシウリジン）
NT2 ａｄｐ（アデノシン二リン酸）
NT2 ａｍｐ（アデノシン一リン酸）
NT2 ａｔｐ（アデノシン三リン酸）
NT2 ｎａｄ（ニコチンアミドアデニンジヌクレオチド）
NT2 ｎａｄｈ２（二リンジハイドロピリジンヌクレオチド）
NT2 ｎａｄｐ（ニコチンアミドアデニンジヌクレオチドリン酸）
NT2 ｕｍｐ（ウリジン一リン酸）
NT2 ｕｔｐ（ウリジン三リン酸）
NT1 ヒドロオキシ化合物
NT2 アリザリン
NT2 アルコール
NT3 エタノール
NT4 バイオエタノール
NT5 セルロースエタノール

- **NT3** エノール
- **NT3** エリスリトール
- **NT3** オクタノール
- **NT3** グリコール
  - **NT4** エチレングリコール
    - **NT5** ポリエチレングリコール
      - **NT6** カーボワックス
      - **NT6** プルロニクス
  - **NT4** セロソルブ
  - **NT4** ピナコール
  - **NT4** ブタンジオール
  - **NT4** ｅｇｔａ（エチレングリコールテトラ酢酸）
- **NT3** グリセロール
- **NT3** コリン
- **NT3** シクロヘキサノール
- **NT3** デカノール
- **NT3** ブタノール
- **NT3** プロパノール
- **NT3** ヘキサノール
- **NT3** ベンジルアルコール
- **NT3** ベンズヒドロール
- **NT3** ペンタノール
- **NT3** ミソニダゾール
- **NT3** メタノール
- **NT3** メトロニダゾール
- **NT3** ２－メチルプロパノール
- **NT3** ｐｖａ（ポリビニールアルコール）

NT2 アンドロステロン
NT2 ウラシル
- **NT3** ウリジン
- **NT3** オロト酸
- **NT3** クロロウラシル
- **NT3** チオウラシル
- **NT3** チミン
- **NT3** デオキシウリジン
- **NT3** フルオロウラシル
  - **NT4** ｆｕｄｒ（フルオロデオキシウリジン）
- **NT3** ブロモウラシル
  - **NT4** ｂｕｄｒ（ブロモデオキシウリジン）
- **NT3** ヨウ素ウラシル
  - **NT4** ヨウ素デオキシウリジン

NT2 エストラジオール
- **NT3** フッ化エストラジオール

NT2 エストリオール
NT2 エストロン
NT2 エフェドリン
NT2 オキシム
- **NT3** ジメチルグルオキシム
- **NT3** ベンゾインオキシム

NT2 オキシン
NT2 カルミン酸
NT2 キニザリン
NT2 グアニン
NT2 クペロン
NT2 クロモトロプ酸
NT2 コルチコステロイド
- **NT3** グルココルチコイド
  - **NT4** コルチコステロン
  - **NT4** コルチゾン
  - **NT4** デキサメタゾン
  - **NT4** ヒドロコルチゾン
  - **NT4** プレドニゾロン
  - **NT4** プレドニゾン
- **NT3** ミネラルコルチコイド
  - **NT4** アルドステロン

NT2 ステロール
- **NT3** エルゴステロール
- **NT3** コレステロール
- **NT3** シトステロール
- **NT3** 胆汁酸
  - **NT4** コール酸

NT2 セロトニン
- **NT3** ブホテニン

NT2 チアミン
NT2 テストテスロン
NT2 ヒドロオキシアンドロステノン
NT2 ヒドロキサム酸
- **NT3** ベンゾヒドロキサム酸

NT2 ヒドロキシプレグネノン
NT2 ヒドロキシ尿素
NT2 ヒポキサンチン
NT2 ピリドキシン
NT2 フェノール類
- **NT3** エリオクロム染料
- **NT3** キシレノール
- **NT3** クレゾール
- **NT3** ジニトロフェノール
- **NT3** チモール
- **NT3** チラミン
- **NT3** ナフトール
  - **NT4** トリパンブルー
  - **NT4** トリン
  - **NT4** ニトロソｒ塩
  - **NT4** ピリジルアゾナフトール
  - **NT4** １－ニトロソ－２－ナフトール
- **NT3** ニトロフェノール
- **NT3** ピクリン酸
- **NT3** ヒドロキシプロピオフェノン
- **NT3** フェノール
- **NT3** フェノールフタレイン
- **NT3** ポリフェノール
  - **NT4** アルセナゾ
  - **NT4** カテコールアミン
  - **NT4** クエルセチン
  - **NT4** クルクミン
  - **NT4** スチルベストロール
  - **NT4** タンニン酸
  - **NT4** チロン
  - **NT4** ドーパミン
  - **NT4** ピリジルアゾレソルシノール
  - **NT4** ピロカテコール
  - **NT4** ピロガロール
  - **NT4** フルオレセイン
    - **NT5** エリスロシン
  - **NT4** ブロモスルホフタレイン
  - **NT4** ヘマトキシリン
  - **NT4** モリン
  - **NT4** レソルシノール
- **NT2** フェロン
- **NT2** メラニン
- **NT2** ロジゾン酸
- **NT2** 葉酸
- **NT2** ｂｐｈ（ベンゾイルフェニルｌヒドロオキシルアミン）

NT1 ヒドロ芳香族
- **NT2** テトラリン

NT1 核酸
- **NT2** ｄｎａ
  - **NT3** オリゴヌクレオチド
  - **NT3** コンティグ
  - **NT3** 組換え dna
- **NT2** ｒｎａ（リボ核酸）
  - **NT3** リボゾームリボ核酸
  - **NT3** 転移リボ核酸
  - **NT3** 伝令ｒｎａ

NT1 抗生物質
- **NT2** アクチノマイシン
- **NT2** エリスロマイシン
- **NT2** クロラムフェニコール
- **NT2** シクロヘキシミド
- **NT2** ストレプトゾシン
- **NT2** ストレプトマイシン
- **NT2** テトラサイクリン
  - **NT3** オキシテトラサイクリン
- **NT2** ドキソルビシン
- **NT2** ネオカルジノスタチン
- **NT2** ネオマイシン
- **NT2** バリノマイシン
- **NT2** ピューロマイシン
- **NT2** ブレオマイシン
- **NT2** ペニシリン
- **NT2** マイトマイシン

NT1 脂質
- **NT2** トリグリセリド
  - **NT3** あまに油（linseed oil）
  - **NT3** オリーブ油
  - **NT3** だいず油
  - **NT3** トウモロコシ油（corn oil）
  - **NT3** トリオレイン
  - **NT3** らっかせい油
- **NT2** リポタンパク質
  - **NT3** アポリポ蛋白質
  - **NT3** ミエリン
- **NT2** リポ多糖類
- **NT2** リン脂質
  - **NT3** カルジオリピン
  - **NT3** スフィンゴミエリン
  - **NT3** レシチン
- **NT2** 糖脂質
  - **NT3** ガングリオシド
  - **NT3** セレブロシド

NT1 炭化水素
- **NT2** アルカン
  - **NT3** エタン
  - **NT3** オクタン
  - **NT3** シクロアルカン
    - **NT4** シクロヘキサン
    - **NT4** デカリン
  - **NT3** スクアラン
  - **NT3** デカン
  - **NT3** ドデカン
  - **NT3** パラフィン剤
  - **NT3** ブタン
  - **NT3** プロパン
  - **NT3** ヘキサデカン
  - **NT3** ヘキサン
  - **NT3** ヘプタン
  - **NT3** ペンタン
  - **NT3** メタン
  - **NT3** ２－メチルブタン
  - **NT3** ２－メチルプロパン
  - **NT3** ２－２－ジメチルプロパン
- **NT2** アルキン
  - **NT3** アセチレン
  - **NT3** シクロアルキン
  - **NT3** プロピン
- **NT2** アルケン
  - **NT3** エチレン
  - **NT3** オクテン
  - **NT3** シクロアルケン
    - **NT4** クアドリシクレン
    - **NT4** シクロペンタジエン
    - **NT4** ノルボルナジエン
  - **NT3** ブテン
  - **NT3** プロピレン

NT3 ヘキセン
NT3 ヘプテン
NT3 ペンテン
NT3 ２－メチルプロペン
NT2 カロチノイド
NT2 ポリエン
NT3 ジエン
NT4 アレン
NT4 イソプレン
NT4 シクロペンタジエン
NT4 フェロセン
NT4 ブタジエン
NT4 ペンタジエン
NT3 スクアレン
NT3 ポリアセチレン
NT2 芳香族
NT3 アザアレーン
NT4 アクリジン
NT5 アクリジンオレンジ
NT5 フラビン
NT6 アクリフラビン
NT6 プロフラビン
NT4 インドール
NT5 インジゴ
NT5 インドシアニングリーン
NT5 ストリキニーネ
NT5 トリプタミン
NT6 セロトニン
NT7 ブホテニン
NT6 メラトニン
NT5 トリプトファン
NT5 ビンブラスチン
NT5 リゼルギン酸
NT5 レセルピン
NT4 カルバゾール
NT4 キノリン
NT5 オキシン
NT5 キナルジン
NT5 フェロン
NT4 フェナントロリン
NT5 フェナントロリン-オルト
NT5 フェロイン
NT4 プテリジン
NT5 アミノプテリン
NT5 葉酸
NT4 プリン
NT5 アデニン
NT6 キネチン
NT5 イノシン
NT5 キサンチン
NT6 カフェイン
NT6 テオフィリン
NT6 テオブロミン
NT6 尿酸
NT5 グアニン
NT5 グアノシン
NT5 ヒポキサンチン
NT5 メルカプトプリン
NT3 アセトフェノン
NT3 アニリン
NT3 アルキル化芳香族
NT4 キシレン
NT5 キシレン－パラ
NT4 クメン
NT4 シメン
NT4 ジュレン
NT4 スチレン
NT4 トルエン
NT4 メシチレン
NT4 メチルナフタレン
NT3 インダン
NT3 オリゴフェニレン
NT3 キノン類
NT4 アントラキノン
NT5 アリザリン
NT5 カルミン酸
NT5 キニザリン
NT4 ビタミンｋ
NT4 ベンゾキノン
NT5 クロラニル
NT5 クロラニル酸
NT5 プラストキノン
NT5 ユビキノン
NT4 ロジゾン酸
NT3 ジビニルベンゼン
NT3 スチルベン
NT3 テトラリン
NT3 トラン
NT3 トリフェニルメタン染料
NT4 メチルチモールブルー
NT4 メチルバイオレット
NT3 ハロゲン化芳香族炭化水素
NT4 フッ化芳香族炭化水素
NT4 ヨウ化芳香族炭化水素
NT4 塩素化芳香族炭化水素
NT5 アルドリン
NT5 ポリ塩化ビフェニル
NT4 臭素化芳香族炭化水素
NT3 ビフェニル
NT3 ビベンジル
NT3 フェニルアラニン
NT3 フェノール類
NT4 エリオクロム染料
NT4 キシレノール
NT4 クレゾール
NT4 ジニトロフェノール
NT4 チモール
NT4 チラミン
NT4 ナフトール
NT5 トリパンブルー
NT5 トリン
NT5 ニトロソｒ塩
NT5 ピリジルアゾナフトール
NT5 １－ニトロソ－２－ナフトール
NT4 ニトロフェノール
NT4 ピクリン酸
NT4 ヒドロキシプロピオフェノン
NT4 フェノール
NT4 フェノールフタレイン
NT4 ポリフェノール
NT5 アルセナゾ
NT5 カテコールアミン
NT5 クエルセチン
NT5 クルクミン
NT5 スチルベストロール
NT5 タンニン酸
NT5 チロン
NT5 ドーパミン
NT5 ピリジルアゾレソルシノール
NT5 ピロカテコール
NT5 ピロガロール
NT5 フルオレセイン
NT6 エリスロシン
NT5 ブロモスルホフタレイン
NT5 ヘマトキシリン
NT5 モリン
NT5 レソルシノール
NT3 ペチジン
NT3 ベンジジン
NT3 ベンジルアルコール
NT3 ベンゼン
NT3 メチルチロシン（methyl tyrosine）
NT3 多環芳香族炭化水素
NT4 アズレン
NT4 アセナフテン
NT4 アントラセン
NT4 インデン
NT4 インドシアニングリーン
NT4 カリックスアレーン
NT4 クアテルフェニル
NT4 クリセン
NT4 コラントレン
NT4 ジメチルベンズアントラセン（ｄｍｂａ）
NT4 テトラセン
NT4 トリフェニレン
NT4 ナフタレン
NT4 ピレン
NT4 フェナントレン
NT4 フルオレン
NT4 ペリレン
NT4 ベンズアントラセン
NT4 ベンゾピレン
NT4 ペンタセン
NT4 ポリフェニル
NT5 テルフェニル
NT6 テルフェニル－オルト
NT6 テルフェニル－パラ
NT4 メチルナフタレン
NT4 ３－メチルコラントレン
NT3 ｄｄｔ（ジクロロジフェニルトリクロロエタン）
NT1 炭酸誘導体
NT2 イソシアン酸塩
NT2 イソチオシアネート
NT2 イソニトリル
NT2 カルバジド
NT2 カルバゾン
NT3 ジチゾン
NT2 カルバミン酸塩
NT3 ウレタン
NT3 ｄｅｄｔｃ（ジエチルジチオカルバミン酸化物）
NT2 グアニジン
NT3 ｍｉｂｇ（メタヨードベンジルグアニジン）
NT2 シアナミド
NT2 シアン酸塩
NT2 セミカルバジド
NT2 セミカルバゾン
NT2 チオシアン酸塩
NT3 チオシアン酸アンモニウム
NT2 チオ尿素類
NT3 チオ尿素
NT3 ベータアミノエチルイソチオ尿素
NT2 ホスゲン
NT2 メチルニトロソ尿素
NT2 メルカプトエチルグアニジン
NT2 尿素
NT2 ｄｐｃａ（ジフェニルカルバジド）
NT1 炭水化物
NT2 糖類（saccharides）
NT3 オリゴ糖
NT4 ラフィノース
NT4 二糖類

NT5 サッカロース
NT5 セロビオース
NT5 乳糖（lactose）
NT5 麦芽糖
NT3 多糖類
NT4 アルギン酸
NT4 イヌリン
NT4 キサンタンガム
NT4 グリコーゲン
NT4 ゴムアカシア
NT4 セルロース
NT4 セロファン
NT4 デキストラン
NT4 デキストリン
NT4 でんぷん
NT4 ニトロセルロース
NT4 ビスコース
NT4 ペクチン
NT4 ヘミセルロース
NT5 キシラン
NT4 ムコ多糖
NT5 キチン
NT5 コンドロイチン
NT5 ヒアルロン酸
NT5 ヘパリン
NT4 ムコ蛋白
NT5 ハプトグロビン
NT5 植物性赤血球凝集素
NT5 内因子
NT4 リグニン
NT4 リポ多糖類
NT4 レーヨン
NT4 寒天
NT3 単糖
NT4 イノシトール類
NT5 イノシトール
NT4 エリスリトール
NT4 ソルビトール
NT4 ペントース
NT5 アラビノース
NT5 キシロース
NT5 デオキシリボース
NT5 リブロース
NT5 リボース
NT4 六炭糖
NT5 ガラクトース
NT5 グルコース
NT5 ソルボース
NT5 フルクトース
NT5 ヘキソサミン
NT6 グルコサミン
NT5 マンノース
NT3 糖タンパク質
NT4 アビジン
NT4 黄体形成ホルモン
NT4 糖蛋白質
NT5 ラクトフェリン
NT5 卵白アルブミン
NT3 糖脂質
NT4 ガングリオシド
NT4 セレブロシド
NT2 配糖体
NT3 ウリジン二リン酸グルコース
NT3 サポニン
NT3 ストロファンチン（炭水化物）
NT3 強心配糖体
NT4 ジギタリス配糖体
NT5 ジギトキシン
NT5 ジゴキシン
NT4 ストロファンチン（多環式化合物）
NT5 ウワバイン
NT1 複素環式化合物
NT2 アザアレーン
NT3 アクリジン
NT4 アクリジンオレンジ
NT4 フラビン
NT5 アクリフラビン
NT5 プロフラビン
NT3 インドール
NT4 インジゴ
NT4 インドシアニングリーン
NT4 ストリキニーネ
NT4 トリプタミン
NT5 セロトニン
NT6 ブホテニン
NT5 メラトニン
NT4 トリプトファン
NT4 ビンブラスチン
NT4 リゼルギン酸
NT4 レセルピン
NT3 カルバゾール
NT3 キノリン
NT4 オキシン
NT4 キナルジン
NT4 フェロン
NT3 フェナントロリン
NT4 フェナントロリン-オルト
NT4 フェロイン
NT3 プテリジン
NT4 アミノプテリン
NT4 葉酸
NT3 プリン
NT4 アデニン
NT5 キネチン
NT4 イノシン
NT4 キサンチン
NT5 カフェイン
NT5 テオフィリン
NT5 テオブロミン
NT5 尿酸
NT4 グアニン
NT4 グアノシン
NT4 ヒポキサンチン
NT4 メルカプトプリン
NT2 アジン
NT3 トリアジン
NT4 シアヌル酸化物
NT4 メラミン
NT3 ピラジン
NT4 ピペラジン
NT4 フェナジン
NT3 ピリジン類
NT4 アクリジン
NT5 アクリジンオレンジ
NT5 フラビン
NT6 アクリフラビン
NT6 プロフラビン
NT4 キノリン
NT5 オキシン
NT5 キナルジン
NT5 フェロン
NT4 ニコチン
NT4 ニコチンアミド
NT4 ニコチン酸
NT4 ピコリン
NT5 ピコリン酸
NT4 ビピリジン
NT4 ピペリジン
NT5 ジピリダモール
NT5 トリアセトンアミンーｎーオキシル
NT5 ペチジン
NT4 ピリジニウム化合物
NT4 ピリジルアゾナフトール
NT4 ピリジルアゾレソルシノール
NT4 ピリジン
NT4 ピリドキサール
NT4 ピリドキシリデングルタメイト
NT4 ピリドキシン
NT3 ピリダジン
NT4 フタラジン
NT5 ルミノール
NT3 ピリミジン類
NT4 アロキサン
NT4 ウラシル
NT5 ウリジン
NT5 オロト酸
NT5 クロロウラシル
NT5 チオウラシル
NT5 チミン
NT5 デオキシウリジン
NT5 フルオロウラシル
NT6 ｆｕｄｒ（フルオロデオキシウリジン）
NT5 ブロモウラシル
NT6 ｂｕｄｒ（ブロモデオキシウリジン）
NT5 ヨウ素ウラシル
NT6 ヨウ素デオキシウリジン
NT4 シチジン
NT4 シトシン
NT4 チアミン
NT4 チミジン
NT5 フッ化チミジン
NT4 デオキシシチジン
NT4 バルビツール酸塩
NT5 ネンブタール
NT5 フェノバルビタール
NT3 フェノチアジン
NT4 クロルプロマジン
NT4 メチレンブルー
NT2 アゾール
NT3 イミダゾール
NT4 アラントイン
NT4 ウロカニン酸
NT4 クレアチニン
NT4 ビオチン
NT4 ヒスタミン
NT4 ヒスチジン
NT4 ヒダントイン
NT4 ベンジイミダゾール
NT4 ミソニダゾール
NT4 メトロニダゾール
NT3 オキサジアゾール
NT3 オキサゾール
NT4 ベンゾオキサゾール
NT4 ｐｏｐｏｐ（ビスフェニルオキサゾリルベンゼン）
NT3 カルバゾール
NT3 チアジアゾール
NT3 チアゾール
NT4 サッカリン
NT4 チアミン
NT4 ベンゾチアゾール
NT3 テトラゾール
NT4 テトラゾリウム
NT3 トリアゾール

- **NT3** ピラゾール
  - **NT4** インダゾール
  - **NT4** ピラゾリン
    - **NT5** アンチピリン
- **NT3** ピロール
  - **NT4** インドール
    - **NT5** インジゴ
    - **NT5** インドシアニングリーン
    - **NT5** ストリキニーネ
    - **NT5** トリプタミン
      - **NT6** セロトニン
        - **NT7** ブホテニン
      - **NT6** メラトニン
    - **NT5** トリプトファン
    - **NT5** ビンブラスチン
    - **NT5** リゼルギン酸
    - **NT5** レセルピン
  - **NT4** ビリルビン
  - **NT4** ピロリジン
    - **NT5** ニコチン
    - **NT5** ヒドロキシプロリン
    - **NT5** プロリン
  - **NT4** ピロリドン
    - **NT5** ｐｖｐ（ポリビニールピロリドン）
- **NT2** イソアロキサジン
  - **NT3** ジアホラーゼ
- **NT2** イミプラミン
- **NT2** ジオキサン
- **NT2** ソラレン
- **NT2** ダイオキシン
- **NT2** チオナフテン
- **NT2** チオニン
- **NT2** チオフェン
- **NT2** テトラチアフルバレン
- **NT2** トリオキサン
- **NT2** フタロシアニン
- **NT2** フラン類
  - **NT3** テトラヒドロフラン
    - **NT4** ｍｔｈｆ（メチルテトラヒドロフラン）
  - **NT3** フルフラール
  - **NT3** ベンゾフラン
- **NT2** モルホリン
- **NT2** ラクトン
  - **NT3** クマリン（coumarin）
  - **NT3** ジベレリン酸
- **NT2** 酸素複素環化合物
  - **NT3** ピラン
    - **NT4** クエルセチン
    - **NT4** クマリン（coumarin）
    - **NT4** テトラヒドロピラン
    - **NT4** ピロン
    - **NT4** ヘマトキシリン
- **NT2** 多環式硫黄ヘテロサイクル
- **NT2** 複素環酸
  - **NT3** ウロカニン酸
  - **NT3** オロト酸
  - **NT3** チオクト酸
  - **NT3** トリプトファン
  - **NT3** ニコチン酸
  - **NT3** ビオチン
  - **NT3** ピコリン酸
  - **NT3** ヒスチジン
  - **NT3** ヒドロキシプロリン
  - **NT3** ビリルビン
  - **NT3** プロリン
  - **NT3** ポルフィリン
    - **NT4** クロリン
    - **NT4** プロトポルフィリン
    - **NT4** ヘマトポルフィリン
    - **NT4** ヘム
    - **NT4** ヘモグロビン
      - **NT5** メトヘモグロビン
    - **NT4** ミオグロビン
    - **NT4** 血鉄素
    - **NT4** 葉緑素
  - **NT3** リゼルギン酸
  - **NT3** ローダミン
- **NT2** ｂｅｄｔ－ｔｔｆ（有機電荷移動錯体）
- **NT2** ｔｍｔｓｆ
- **NT2** ｔｔａ
- **NT2** ｔｔｆ－ｔｃｎｑ（テトラチアフルバレン テトラシアノキノジメタン）
- **NT1** 有機シリコン化合物
  - **NT2** シラン
  - **NT2** シロキサン
    - **NT3** シリコーン
      - **NT4** シラスチック
- **NT1** 有機ハロゲン化合物
  - **NT2** ハロゲン化脂環式炭化水素
    - **NT3** フッ化脂環式炭化水素
    - **NT3** ヨウ化脂環式炭化水素
    - **NT3** 塩素化脂環式炭化水素
      - **NT4** リンデン（殺虫剤除草剤）
  - **NT2** ハロゲン化脂肪族炭化水素
    - **NT3** フッ化脂肪族炭化水素
      - **NT4** テドラー
      - **NT4** フッ化メチル
      - **NT4** フルオロホルム
      - **NT4** ポリテトラフルオロエチレン
        - **NT5** テフロン
      - **NT4** 四フッ化炭素
    - **NT3** フロン
    - **NT3** ヨウ化脂肪族炭化水素
      - **NT4** ヨウ化メチル
      - **NT4** ヨードホルム
    - **NT3** 塩素化脂肪族炭化水素
      - **NT4** クロロホルム
      - **NT4** トリクロロ酢酸
      - **NT4** 塩化ビニール
      - **NT4** 塩化メチル
      - **NT4** 四塩化炭素
      - **NT4** ｐｖｃ（ポリ塩化ビニール）
    - **NT3** 臭素化脂肪族炭化水素
      - **NT4** ブロモホルム
      - **NT4** 臭化メチル
  - **NT2** ハロゲン化芳香族炭化水素
    - **NT3** フッ化芳香族炭化水素
    - **NT3** ヨウ化芳香族炭化水素
    - **NT3** 塩素化芳香族炭化水素
      - **NT4** アルドリン
      - **NT4** ポリ塩化ビフェニル
    - **NT3** 臭素化芳香族炭化水素
  - **NT2** 有機フッ素化合物
    - **NT3** クロロフルオロカーボン
    - **NT3** ケルーｆ
    - **NT3** フッ化エストラジオール
    - **NT3** フッ化チミジン
    - **NT3** フッ化脂環式炭化水素
    - **NT3** フッ化脂肪族炭化水素
      - **NT4** テドラー
      - **NT4** フッ化メチル
      - **NT4** フルオロホルム
      - **NT4** ポリテトラフルオロエチレン
        - **NT5** テフロン
      - **NT4** 四フッ化炭素
    - **NT3** フッ化芳香族炭化水素
    - **NT3** フルオロウラシル
      - **NT4** ｆｕｄｒ（フルオロデオキシウリジン）
    - **NT3** ｔｔａ
  - **NT2** 有機ヨウ素化合物
    - **NT3** エリスロシン
    - **NT3** ジヨードチロシン
    - **NT3** チロキシン
    - **NT3** フェロン
    - **NT3** ヨウ化脂環式炭化水素
    - **NT3** ヨウ化脂肪族炭化水素
      - **NT4** ヨウ化メチル
      - **NT4** ヨードホルム
    - **NT3** ヨウ化芳香族炭化水素
    - **NT3** ヨウ素ウラシル
      - **NT4** ヨウ素デオキシウリジン
    - **NT3** リピオドール
    - **NT3** ローズベンガル
    - **NT3** ｍｉｂｇ（メタヨードベンジルグアニジン）
    - **NT3** ｐｂｉ（タンパク質結合ヨウ素）
  - **NT2** 有機塩素化合物
    - **NT3** クロラール
    - **NT3** クロラニル
    - **NT3** クロラミン
    - **NT3** クロラムブシル
    - **NT3** クロルプロマジン
    - **NT3** クロロウラシル
    - **NT3** クロロフルオロカーボン
    - **NT3** ケルーｆ
    - **NT3** ナイトロジェンマスタード
    - **NT3** ネオプレン
    - **NT3** ホスゲン
    - **NT3** ローズベンガル
    - **NT3** 塩化メチレン
    - **NT3** 塩素化脂環式炭化水素
      - **NT4** リンデン（殺虫剤除草剤）
    - **NT3** 塩素化脂肪族炭化水素
      - **NT4** クロロホルム
      - **NT4** トリクロロ酢酸
      - **NT4** 塩化ビニール
      - **NT4** 塩化メチル
      - **NT4** 四塩化炭素
      - **NT4** ｐｖｃ（ポリ塩化ビニール）
    - **NT3** 塩素化芳香族炭化水素
      - **NT4** アルドリン
      - **NT4** ポリ塩化ビフェニル
    - **NT3** ｄｄｔ（ジクロロジフェニルトリクロロエタン）
  - **NT2** 有機臭素化合物
    - **NT3** エオシン
    - **NT3** ブロモウラシル
      - **NT4** ｂｕｄｒ（ブロモデオキシウリジン）
    - **NT3** ブロモスルホフタレイン
    - **NT3** 臭素化脂肪族炭化水素
      - **NT4** ブロモホルム
      - **NT4** 臭化メチル
    - **NT3** 臭素化芳香族炭化水素
- **NT1** 有機ヒ素化合物
  - **NT2** アルソン酸
    - **NT3** アルセナゾ
- **NT1** 有機ホウ素化合物
  - **NT2** カルボラン
- **NT1** 有機リン化合物
  - **NT2** ウリジン二リン酸グルコース
  - **NT2** カゼイン
  - **NT2** シスタホス
  - **NT2** トリオクチルホスフィン酸化物

NT2 トリオクチルホスフィン硫化物
NT2 トリフェニルホスフィン
NT2 トリフェニルホスフィン酸化物
NT2 トリブチルホスフィン酸化物
NT2 パラチオン
NT2 ホスフィン酸
NT2 ホスフィン酸エステル
NT2 ホスホクレアチン
NT2 ホスホン酸
NT2 ホスホン酸エステル
NT3 ｄａｍｐａ（ホスホン酸ジイソアミルメチル）
NT3 ｄｈｄｅｃｍｐ（ジエチルカルバモイルメチルフォスフォネート）
NT2 マラチオン
NT2 リン酸エステル
NT3 フィチン酸
NT3 リン酸ブチル
NT4 ｄｂｐ
NT4 ｍｂｐ（リン酸モノブチル）
NT4 ｔｂｐ（リン酸トリブチル）
NT3 ｈｄｅｈｐ（ビス（２－エチルヘキシル）リン酸）
NT3 ｍｄｐａ（リン酸モノドデシル）
NT3 ｔｃｐ（リン酸トリクレジル）
NT2 リン酸塩
NT2 リン脂質
NT3 カルジオリピン
NT3 スフィンゴミエリン
NT3 レシチン
NT2 ｃｍｐｏ
NT1 有機金属化合物
NT2 グリニャール試薬
NT2 テトラエチル鉛
NT2 ラクトフェリン
NT1 有機高分子
NT2 アラルダイト
NT2 グラフト重合体
NT2 ゴム
NT3 シラスチック
NT3 バイトン
NT3 ブナゴム
NT3 ラテックス
NT3 天然ゴム
NT2 テクストライト
NT2 ネオプレン
NT2 プラスチック
NT3 アラミド
NT3 テドラー
NT3 テフロン
NT3 ナイロン
NT3 パースペックス
NT3 プレクシグラス
NT3 ベークライト
NT3 ポリウレタン
NT4 ハロセイン
NT3 ポリスチレン
NT3 ホルムバール
NT3 マイラー
NT3 ルサイト
NT3 強化プラスチック
NT3 熱可塑性
NT2 ポリアセタール
NT3 ポリオキシメチレン
NT3 ホルムバール
NT2 ポリアセチレン
NT2 ポリアミド
NT3 ナイロン
NT3 ポリウレタン
NT4 ハロセイン
NT2 ポリイソプレン
NT2 ポリエステル
NT3 ポリエチレン・テレフタラート
NT4 ダクロン
NT4 ホマライト
NT4 マイラー
NT2 ポリエチレングリコール
NT3 カーボワックス
NT3 プルロニクス
NT2 ポリオレフィン
NT3 ポリエチレン
NT4 ケルーｆ
NT4 ポリテトラフルオロエチレン
NT5 テフロン
NT3 ポリスチレン
NT3 ポリスチレン-dvb
NT3 ポリプロピレン
NT2 ポリカーボネート
NT2 ポリビニル
NT3 テドラー
NT3 ポリアクリラート
NT4 パースペックス
NT4 プレクシグラス
NT4 ルサイト
NT4 ｐｍｍａ（ポリメタクリル酸メチル樹脂）
NT3 ポリスチレン
NT3 ポリ酢酸ビニル
NT3 ｐｖａ（ポリビニールアルコール）
NT3 ｐｖｃ（ポリ塩化ビニール）
NT3 ｐｖｐ（ポリビニールピロリドン）
NT2 海綿状プラスチック
NT2 共重合体
NT2 樹脂
NT1 有機酸
NT2 アルソン酸
NT3 アルセナゾ
NT2 カルボン酸
NT3 アミノ酸
NT4 アスパラギン
NT4 アスパラギン酸
NT4 アミノレブリン酸
NT4 アミノ酪酸
NT4 アラニン
NT5 アラニン－α
NT6 アラニン－ｌ
NT5 アラニン－β
NT4 アルギニン
NT4 アントラニル酸
NT4 エチオニン
NT4 オルニチン
NT4 カルニチン
NT4 キヌレニン
NT4 グリシルグリシン
NT4 グリシン
NT4 グルタミン
NT4 グルタミン酸
NT5 ピリドキシリデングルタメイト
NT4 クレアチン
NT4 サルコシン
NT4 シスチン
NT4 システイン
NT4 シトルリン
NT4 ジヨードチロシン
NT4 セリン
NT4 チロキシン
NT4 チロシン
NT4 チロニン
NT4 トリプトファン
NT4 トレオニン
NT4 ドーパ
NT4 バリン
NT4 パントテン酸
NT4 ヒスチジン
NT4 ヒドロキシトリプトファン
NT4 ヒドロキシプロリン
NT4 フェニルアラニン
NT4 プロリン
NT4 ベタイン
NT4 ペニシラミン
NT4 ホスホクレアチン
NT4 ホモシステイン
NT4 ミモシン
NT4 メチオニン
NT4 メチルチロシン（methyl tyrosine）
NT4 メチルレッド
NT4 リジン
NT4 ロイシン
NT4 馬尿酸
NT4 葉酸
NT4 ｃｄｔａ（シクロヘキシレンジニトリロ四酢酸）
NT4 ｄｃｔａ（ジアミノシクロヘキサン四酢酸）
NT4 ｄｔｐａ（ジエチレントリアミン五酢酸）
NT4 ｅｄｄｈａ（エチレンビスイミノビス（(２-ヒドロキシフェニル)酢酸））
NT4 ｅｄｔａ（エチレンジアミン四酢酸）
NT4 ｈｅｄｔａ（ヒドロオキシエチルエチレンジアミントリ-酢酸）
NT4 ｈｅｉｄａ（ヒドロキシエチルイミノ２酢酸）
NT4 ｍｐｇ（２－メルカプトロピオニルグリシン）
NT4 ｎｔａ（ニトリロ三酢酸）
NT4 ｐａｂａ（パラアミノ安息香酸）
NT4 ｔｅｔａｈａ（トリエチレンテトラアミン六酢酸）
NT3 カルミン酸
NT3 グリオキシル酸
NT3 ケト酸
NT4 アセト酢酸
NT4 キヌレニン
NT4 ピルビン酸
NT4 レブリン酸
NT3 ジカルボン酸
NT4 アジピン酸
NT4 イタコン酸
NT4 グルタル酸
NT4 コハク酸
NT4 シュウ酸
NT4 セバシン酸
NT4 テレフタル酸
NT4 フタル酸
NT4 フマル酸
NT4 マレイン（maleic）酸
NT4 マロン酸

- **NT3** タンニン酸
- **NT3** ヒドロキシ酸
  - **NT4** アセチルサリチル酸
  - **NT4** エオシン
  - **NT4** ガラクツロン酸
  - **NT4** カルニチン
  - **NT4** クエン酸
  - **NT4** グリコール酸
  - **NT4** グリセリン酸
  - **NT4** グルクロン酸
  - **NT4** グルコン酸
  - **NT4** サリチル酸
  - **NT4** シキミ酸
  - **NT4** ジベレリン酸
  - **NT4** ジヨードチロシン
  - **NT4** セリン
  - **NT4** チロシン
  - **NT4** チロニン
  - **NT4** トレオニン
  - **NT4** ドーパ
  - **NT4** パントテン酸
  - **NT4** ヒドロキシトリプトファン
  - **NT4** ヒドロキシプロリン
  - **NT4** フルオレセイン
    - **NT5** エリスロシン
  - **NT4** ベンジル酸
  - **NT4** マンデル酸
  - **NT4** メチルチロシン（methyl tyrosine）
  - **NT4** メバロン酸
  - **NT4** リンゴ酸
  - **NT4** ローズベンガル
  - **NT4** 酒石酸
  - **NT4** 乳酸
  - **NT4** 没食子酸
  - **NT4** ｅｄｄｈａ（エチレンビスイミノビス（(２-ヒドロキシフェニル)酢酸））
  - **NT4** ｈｅｄｔａ（ヒドロオキシエチルエチレンジアミントリ-酢酸）
  - **NT4** ｈｅｉｄａ（ヒドロキシエチルイミノ２酢酸）
- **NT3** メリット酸
- **NT3** モノカルボン酸
  - **NT4** アクリル酸
  - **NT4** アブシジン酸
  - **NT4** アラキドン酸
  - **NT4** イソ吉草酸
  - **NT4** イソ酪酸
  - **NT4** ウロン酸
  - **NT4** エイコサン酸
  - **NT4** オクタデカン酸
  - **NT4** オクタン酸
  - **NT4** オレイン酸
  - **NT4** ギ酸
  - **NT4** グリコール酸
  - **NT4** クロトン酸
  - **NT4** クロラムブシル
  - **NT4** ケイ皮酸
  - **NT4** ソルビン酸
  - **NT4** デカン酸
  - **NT4** テトラデカン酸
  - **NT4** ドデカン酸
  - **NT4** トリクロロ酢酸
  - **NT4** ニコチン酸
  - **NT4** ノナン酸
  - **NT4** ピバル酸
  - **NT4** プロピオン酸
  - **NT4** ヘキサデカン酸
  - **NT4** ヘキサン酸
  - **NT4** ペチジン
  - **NT4** ヘプタン酸
  - **NT4** メタクリル酸
  - **NT4** リノール酸
  - **NT4** リノレン酸
  - **NT4** 安息香酸
  - **NT4** 吉草酸
  - **NT4** 酢酸
  - **NT4** 酪酸
- **NT3** 胆汁酸
  - **NT4** コール酸
- **NT3** 複素環酸
  - **NT4** ウロカニン酸
  - **NT4** オロト酸
  - **NT4** チオクト酸
  - **NT4** トリプトファン
  - **NT4** ニコチン酸
  - **NT4** ビオチン
  - **NT4** ピコリン酸
  - **NT4** ヒスチジン
  - **NT4** ヒドロキシプロリン
  - **NT4** ビリルビン
  - **NT4** プロリン
  - **NT4** ポルフィリン
    - **NT5** クロリン
    - **NT5** プロトポルフィリン
    - **NT5** ヘマトポルフィリン
    - **NT5** ヘム
    - **NT5** ヘモグロビン
      - **NT6** メトヘモグロビン
    - **NT5** ミオグロビン
    - **NT5** 血鉄素
    - **NT5** 葉緑素
  - **NT4** リゼルギン酸
  - **NT4** ローダミン
- **NT3** ｅｇｔａ（エチレングリコールテトラ酢酸）
- **NT2** コールタール酸
- **NT2** シェールタール酸
- **NT2** スルホン酸
  - **NT3** アルセナゾ
  - **NT3** エバンスブルー
  - **NT3** エリオクロム染料
  - **NT3** クロモトロプ酸
  - **NT3** スルファニル酸
  - **NT3** タウリン
  - **NT3** チロン
  - **NT3** トリパンブルー
  - **NT3** トリン
  - **NT3** ニトロソｒ塩
  - **NT3** フェロン
  - **NT3** ブロモスルホフタレイン
  - **NT3** メチルオレンジ
  - **NT3** ユニチオール
- **NT2** チオ酸
- **NT2** フィチン酸
- **NT2** フミン酸
- **NT2** フルボ酸
- **NT2** ホスフィン酸
- **NT2** ホスホン酸
- **NT2** ボロン酸
- **NT2** ｍｄｐａ（リン酸モノドデシル）
- **NT1** 有機酸素化合物
  - **NT2** アラントイン
  - **NT2** アロキサン
  - **NT2** イソアロキサジン
    - **NT3** ジアホラーゼ
  - **NT2** エーテル類
    - **NT3** アセタール類
      - **NT4** アセタール
    - **NT3** アニソール
    - **NT3** イソプロピルエーテル
    - **NT3** エチルエーテル
    - **NT3** クラウンエーテル
    - **NT3** クルクミン
    - **NT3** セロソルブ
    - **NT3** フェニルエーテル
    - **NT3** ブチルエーテル
    - **NT3** メキサミン
    - **NT3** メチラール
    - **NT3** メチルエーテル
    - **NT3** モルホリン
    - **NT3** ｄｍｅ（１、２－ジメトキシエタン）
  - **NT2** エポキシド
    - **NT3** アラルダイト
  - **NT2** オキサジアゾール
  - **NT2** オキサゾール
    - **NT3** ベンゾオキサゾール
    - **NT3** ｐｏｐｏｐ（ビスフェニルオキサゾリルベンゼン）
  - **NT2** キサンチン
    - **NT3** カフェイン
    - **NT3** テオフィリン
    - **NT3** テオブロミン
    - **NT3** 尿酸
  - **NT2** キノン類
    - **NT3** アントラキノン
      - **NT4** アリザリン
      - **NT4** カルミン酸
      - **NT4** キニザリン
    - **NT3** ビタミｎｋ
    - **NT3** ベンゾキノン
      - **NT4** クロラニル
      - **NT4** クロラニル酸
      - **NT4** プラストキノン
      - **NT4** ユビキノン
    - **NT3** ロジゾン酸
  - **NT2** ケテン
  - **NT2** サッカリン
  - **NT2** シアヌル酸化物
  - **NT2** ジオキサン
  - **NT2** シトシン
  - **NT2** セミカルバジド
  - **NT2** ソラレン
  - **NT2** ダイオキシン
  - **NT2** トリアセトンアミン－ｎ－オキシル
  - **NT2** トリオキサン
  - **NT2** バルビツール酸塩
    - **NT3** ネンブタール
    - **NT3** フェノバルビタール
  - **NT2** ピリドキサール
  - **NT2** フラボノイド
    - **NT3** フラボン
      - **NT4** クエルセチン
      - **NT4** モリン
  - **NT2** フラン類
    - **NT3** テトラヒドロフラン
      - **NT4** ｍｔｈｆ（メチルテトラヒドロフラン）
    - **NT3** フルフラール
    - **NT3** ベンゾフラン
  - **NT2** マラチオン
  - **NT2** ローダミン
  - **NT2** 過酸化ベンゾイル
  - **NT2** 酸素複素環化合物
    - **NT3** ピラン

NT4 クエルセチン
NT4 クマリン（coumarin）
NT4 テトラヒドロピラン
NT4 ピロン
NT4 ヘマトキシリン
NT1 有機水銀剤
NT2 メチル水銀
NT1 有機窒素化合物
NT2 アザアレーン
NT3 アクリジン
NT4 アクリジンオレンジ
NT4 フラビン
NT5 アクリフラビン
NT5 プロフラビン
NT3 インドール
NT4 インジゴ
NT4 インドシアニングリーン
NT4 ストリキニーネ
NT4 トリプタミン
NT5 セロトニン
NT6 ブホテニン
NT5 メラトニン
NT4 トリプトファン
NT4 ビンブラスチン
NT4 リゼルギン酸
NT4 レセルピン
NT3 カルバゾール
NT3 キノリン
NT4 オキシン
NT4 キナルジン
NT4 フェロン
NT3 フェナントロリン
NT4 フェナントロリン-オルト
NT4 フェロイン
NT3 プテリジン
NT4 アミノプテリン
NT4 葉酸
NT3 プリン
NT4 アデニン
NT5 キネチン
NT4 イノシン
NT4 キサンチン
NT5 カフェイン
NT5 テオフィリン
NT5 テオブロミン
NT5 尿酸
NT4 グアニン
NT4 グアノシン
NT4 ヒポキサンチン
NT4 メルカプトプリン
NT2 アジド化合物
NT2 アジン
NT3 トリアジン
NT4 シアヌル酸化物
NT4 メラミン
NT3 ピラジン
NT4 ピペラジン
NT4 フェナジン
NT3 ピリジン類
NT4 アクリジン
NT5 アクリジンオレンジ
NT5 フラビン
NT6 アクリフラビン
NT6 プロフラビン
NT4 キノリン
NT5 オキシン
NT5 キナルジン
NT5 フェロン
NT4 ニコチン
NT4 ニコチンアミド
NT4 ニコチン酸
NT4 ピコリン
NT5 ピコリン酸
NT4 ビピリジン
NT4 ピペリジン
NT5 ジピリダモール
NT5 トリアセトンアミン－ｎ－オキシル
NT5 ペチジン
NT4 ピリジニウム化合物
NT4 ピリジルアゾナフトール
NT4 ピリジルアゾレソルシノール
NT4 ピリジン
NT4 ピリドキサール
NT4 ピリドキシリデングルタメイト
NT4 ピリドキシン
NT3 ピリダジン
NT4 フタラジン
NT5 ルミノール
NT3 ピリミジン類
NT4 アロキサン
NT4 ウラシル
NT5 ウリジン
NT5 オロト酸
NT5 クロロウラシル
NT5 チオウラシル
NT5 チミン
NT5 デオキシウリジン
NT5 フルオロウラシル
NT6 ｆｕｄｒ（フルオロデオキシウリジン）
NT5 ブロモウラシル
NT6 ｂｕｄｒ（ブロモデオキシウリジン）
NT5 ヨウ素ウラシル
NT6 ヨウ素デオキシウリジン
NT4 シチジン
NT4 シトシン
NT4 チアミン
NT4 チミジン
NT5 フッ化チミジン
NT4 デオキシシチジン
NT4 バルビツール酸塩
NT5 ネンブタール
NT5 フェノバルビタール
NT3 フェノチアジン
NT4 クロルプロマジン
NT4 メチレンブルー
NT2 アゾール
NT3 イミダゾール
NT4 アラントイン
NT4 ウロカニン酸
NT4 クレアチニン
NT4 ビオチン
NT4 ヒスタミン
NT4 ヒスチジン
NT4 ヒダントイン
NT4 ベンジイミダゾール
NT4 ミソニダゾール
NT4 メトロニダゾール
NT3 オキサジアゾール
NT3 オキサゾール
NT4 ベンゾオキサゾール
NT4 ｐｏｐｏｐ（ビスフェニルオキサゾリルベンゼン）
NT3 カルバゾール
NT3 チアジアゾール
NT3 チアゾール
NT4 サッカリン
NT4 チアミン
NT4 ベンゾチアゾール
NT3 テトラゾール
NT4 テトラゾリウム
NT3 トリアゾール
NT3 ピラゾール
NT4 インダゾール
NT4 ピラゾリン
NT5 アンチピリン
NT3 ピロール
NT4 インドール
NT5 インジゴ
NT5 インドシアニングリーン
NT5 ストリキニーネ
NT5 トリプタミン
NT6 セロトニン
NT7 ブホテニン
NT6 メラトニン
NT5 トリプトファン
NT5 ビンブラスチン
NT5 リゼルギン酸
NT5 レセルピン
NT4 ビリルビン
NT4 ピロリジン
NT5 ニコチン
NT5 ヒドロキシプロリン
NT5 プロリン
NT4 ピロリドン
NT5 ｐｖｐ（ポリビニールピロリドン）
NT2 アゾ化合物
NT3 アゾ染料
NT4 エバンスブルー
NT4 エリオクロム染料
NT4 トリパンブルー
NT4 トルイジンブルー
NT4 メチルオレンジ
NT4 メチルレッド
NT3 アルセナゾ
NT2 アミジン
NT2 アミド
NT3 アクリルアミド
NT3 アスパラギン
NT3 アセトアミド
NT3 グルタミン
NT3 ジメチルホルムアミド
NT3 スルフェンアミド
NT3 スルホンアミド
NT3 チオナリド
NT3 ニコチンアミド
NT3 ヒドロキシ尿素
NT3 ホルムアミド
NT3 メトリザミド
NT3 ラクタム
NT4 ピロリドン
NT5 ｐｖｐ（ポリビニールピロリドン）
NT3 尿素
NT2 イソアロキサジン
NT3 ジアホラーゼ
NT2 イミド
NT3 ｎｅｍ（n-エチルマレイミド）
NT2 イミプラミン
NT2 イミン
NT3 クレアチニン
NT3 シッフ塩基
NT2 オキシム
NT3 ジメチルグルオキシム
NT3 ベンゾインオキシム

NT2 カルバジド
NT2 カルバゾン
NT3 ジチゾン
NT2 カルバミン酸塩
NT3 ウレタン
NT3 ｄｅｄｔｃ（ジエチルジチオカルバミン酸化物）
NT2 ガングリオシド
NT2 グアニジン
NT3 ｍｉｂｇ（メタヨードベンジルグアニジン）
NT2 ジアゾ化合物
NT3 トリン
NT3 ピリジルアゾナフトール
NT3 ピリジルアゾレソルシノール
NT2 シアナミド
NT2 セミカルバジド
NT2 セミカルバゾン
NT2 タモキシフェン
NT2 チオニン
NT2 ニトリル
NT3 アクリロニトリル
NT3 アセトニトリル
NT3 プロピオロニトリル
NT3 ｔｔｆ－ｔｃｎｑ（テトラチアフルバレン テトラシアノキノジメタン）
NT2 ニトロソ化合物
NT3 ニトロソアミン
NT3 ニトロソ尿素
NT3 ニトロソｒ塩
NT3 メチルニトロソ尿素
NT3 １－ニトロソ－２－ナフトール
NT2 ニトロ化合物
NT3 ジニトロフェノール
NT3 テトリル
NT3 ニトロフェノール
NT3 ニトロベンゼン
NT3 ニトロメタン
NT3 ピクリン酸
NT3 ミソニダゾール
NT3 メトロニダゾール
NT3 多環式ニトロ化合物化合物
NT3 ｄｐｐｈ（ジフェニルピクリルヒドラジル）
NT3 ｔｎｔ
NT2 パラチオン
NT2 ヒドラジド
NT3 イソニアジド
NT2 ヒドラゾン
NT2 ポルフィリン
NT3 クロリン
NT3 プロトポルフィリン
NT3 ヘマトポルフィリン
NT3 ヘム
NT3 ヘモグロビン
NT4 メトヘモグロビン
NT3 ミオグロビン
NT3 血鉄素
NT3 葉緑素
NT2 メラニン
NT2 モルホリン
NT2 ｄｐｃａ（ジフェニルカルバジド）
NT1 有機硫黄化合物
NT2 イソチオシアネート
NT2 エチオニン
NT2 キサントゲン酸塩
NT3 ビスコース
NT2 シスタミン
NT2 ジチゾン
NT2 スルフェンアミド
NT2 スルホキシド
NT3 ｄｍｓｏ（ジメチルスルホキシド）
NT3 ｄｐｓｏ（ジペンチルスルホキシド）
NT2 スルホン
NT2 スルホンアミド
NT2 スルホン酸
NT3 アルセナゾ
NT3 エバンスブルー
NT3 エリオクロム染料
NT3 クロモトロプ酸
NT3 スルファニル酸
NT3 タウリン
NT3 チロン
NT3 トリパンブルー
NT3 トリン
NT3 ニトロソｒ塩
NT3 フェロン
NT3 ブロモスルホフタレイン
NT3 メチルオレンジ
NT3 ユニチオール
NT2 スルホン酸エステル
NT3 アルキルベンゼンスルホン酸塩
NT3 エチルメタンスルホン酸塩
NT3 メタンスルホン酸メチル
NT3 石油スルホン酸塩
NT2 スルホン酸塩
NT3 インドシアニングリーン
NT3 石油スルホン酸塩
NT2 チアジアゾール
NT2 チアゾール
NT3 サッカリン
NT3 チアミン
NT3 ベンゾチアゾール
NT2 チオール
NT3 システアミン
NT3 システイン
NT3 ジチオール
NT4 ジメルカプロール
NT4 ユニチオール
NT3 チオウラシル
NT3 チオナリド
NT3 ペニシラミン
NT3 マラチオン
NT3 メルカプトエチルグアニジン
NT3 メルカプトプリン
NT3 ｍｐｇ（２－メルカプトロピオニルグリシン）
NT2 チオシアン酸塩
NT3 チオシアン酸アンモニウム
NT2 チオナフテン
NT2 チオニン
NT2 チオネート
NT2 チオフェノール
NT2 チオフェン
NT2 チオ酸
NT2 チオ尿素類
NT3 チオ尿素
NT3 ベータアミノエチルイソチオ尿素
NT2 テトラチアフルバレン
NT2 トリオクチルホスフィン硫化物
NT2 ハロゲン化チオニル
NT3 塩化チオニル
NT2 ビオチン
NT2 フェノチアジン
NT3 クロルプロマジン
NT3 メチレンブルー
NT2 ヘパリン
NT2 メチオニン
NT2 多環式硫黄ヘテロサイクル
NT2 二硫化物
NT3 シスチン
NT3 チオクト酸
NT2 硫化ジメチル
NT2 硫酸エステル
NT2 ｂｅｄｔ－ｔｔｆ（有機電荷移動錯体）
NT2 ｄｅｄｔｃ（ジエチルジチオカルバミン酸化物）
NT2 ｔｔａ
NT2 ｔｔｆ－ｔｃｎｑ（テトラチアフルバレン テトラシアノキノジメタン）
RT クラスレート
RT 化学資源
RT 極性化合物
RT 転座
RT 有機超伝導体
RT 有機半導体

有機金属化合物

有機化合物と金属および半金属の化合物。ただし、金属または半金属が直接炭素に結合している場合のみ。
BT1 有機化合物
NT1 グリニャール試薬
NT1 テトラエチル鉛
NT1 ラクトフェリン

有機高分子

UF ポリアクリロニトリル
UF ポリテトラオキサン
UF ポリ（イソプチレン酸化物）
BT1 高分子
BT1 有機化合物
NT1 アラルダイト
NT1 グラフト重合体
NT1 ゴム
NT2 シラスチック
NT2 バイトン
NT2 ブナゴム
NT2 ラテックス
NT2 天然ゴム
NT1 テクストライト
NT1 ネオプレン
NT1 プラスチック
NT2 アラミド
NT2 テドラー
NT2 テフロン
NT2 ナイロン
NT2 パースペックス
NT2 プレクシグラス
NT2 ベークライト
NT2 ポリウレタン
NT3 ハロセイン
NT2 ポリスチレン
NT2 ホルムバール
NT2 マイラー
NT2 ルサイト
NT2 強化プラスチック
NT2 熱可塑性
NT1 ポリアセタール
NT2 ポリオキシメチレン
NT2 ホルムバール

NT1 ポリアセチレン
NT1 ポリアミド
NT2 ナイロン
NT2 ポリウレタン
NT3 ハロセイン
NT1 ポリイソプレン
NT1 ポリエステル
NT2 ポリエチレン・テレフタラート
NT3 ダクロン
NT3 ホマライト
NT3 マイラー
NT1 ポリエチレングリコール
NT2 カーボワックス
NT2 プルロニクス
NT1 ポリオレフィン
NT2 ポリエチレン
NT3 ケルーｆ
NT3 ポリテトラフルオロエチレン
NT4 テフロン
NT2 ポリスチレン
NT2 ポリスチレン-dvb
NT2 ポリプロピレン
NT1 ポリカーボネート
NT1 ポリビニル
NT2 テドラー
NT2 ポリアクリラート
NT3 パースペックス
NT3 プレクシグラス
NT3 ルサイト
NT3 ｐｍｍａ（ポリメタクリル酸メチル樹脂）
NT2 ポリスチレン
NT2 ポリ酢酸ビニル
NT2 ｐｖａ（ポリビニールアルコール）
NT2 ｐｖｃ（ポリ塩化ビニール）
NT2 ｐｖｐ（ポリビニールピロリドン）
NT1 海綿状プラスチック
NT1 共重合体
NT1 樹脂
RT アクリロニトリル
RT グラスファイバー
RT ブタジエン
RT ベンゾフラン
RT ポリフェニル
RT メラミン
RT 可塑剤
RT 生体異物
RT 木材プラスチック複合体
RT ｃｐｃ（コンクリート・プラスチック合成物）

有機材減速

BT1 減速材
RT ポリフェニル
RT 芳香族
RT 有機材減速型炉

有機材減速型炉

BT1 原子炉
NT1 ゼルリナ炉
NT1 バイパー炉
NT1 ロスポ炉
NT1 ａｋｒ－１号炉
NT1 ｅｏｃｒ炉
NT1 ｏｍｒ（有機材減速型）炉
NT2 ａｒｂｕｓ炉
NT2 ｏｍｒｅ炉
NT2 ｐｎｐｆ炉
NT1 ｓｕｒ－１００ シリーズ炉
RT 有機材減速

有機材減速炉実験
1993-11-09
USE ｏｍｒｅ炉

有機材減速炉ｐｉｑｕａ
2000-04-12
USE ｐｎｐｆ炉

有機材冷却

BT1 冷却材
RT ポリフェニル
RT 芳香族
RT 有機材冷却炉
RT 冷媒

有機材冷却減速炉
1993-11-09
USE ｏｍｒ（有機材減速型）炉

有機材冷却実験炉
2000-04-12
USE ｅｏｃｒ炉

有機材冷却重水減速炉チョークリバー
INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-04-17
USE ｚｅｄ－２号炉

有機材冷却重水減速炉チョークリバー炉
2000-04-12
USE ｚｅｄ－２号炉

有機材冷却炉

BT1 原子炉
NT1 ｅｃｏ（臨界実験 orgel 計画）炉
NT1 ｅｏｃｒ炉
NT1 ｅｓｓｏｒ炉
NT1 ｌｗｏｒ型炉
NT1 ｏｍｒ（有機材減速型）炉
NT2 ａｒｂｕｓ炉
NT2 ｏｍｒｅ炉
NT2 ｐｎｐｆ炉
NT1 ｗｒ－１号炉
NT1 ｚｅｄ－２号炉
RT 有機材冷却

有機酸

1996-06-26
NUCLEIC ACIDS およびNUCLEOTIDES でカバーされる概念には使用しない。
UF カコジル酸
UF スルフィン酸
UF 酸（有機）
BT1 有機化合物
NT1 アルソン酸
NT2 アルセナゾ
NT1 カルボン酸
NT2 アミノ酸
NT3 アスパラギン
NT3 アスパラギン酸
NT3 アミノレブリン酸
NT3 アミノ酪酸
NT3 アラニン
NT4 アラニンーα
NT5 アラニンー１
NT4 アラニンーβ
NT3 アルギニン
NT3 アントラニル酸
NT3 エチオニン
NT3 オルニチン
NT3 カルニチン
NT3 キヌレニン
NT3 グリシルグリシン
NT3 グリシン
NT3 グルタミン
NT3 グルタミン酸
NT4 ピリドキシリデングルタメイト
NT3 クレアチン
NT3 サルコシン
NT3 シスチン
NT3 システイン
NT3 シトルリン
NT3 ジヨードチロシン
NT3 セリン
NT3 チロキシン
NT3 チロシン
NT3 チロニン
NT3 トリプトファン
NT3 トレオニン
NT3 ドーパ
NT3 バリン
NT3 パントテン酸
NT3 ヒスチジン
NT3 ヒドロキシトリプトファン
NT3 ヒドロキシプロリン
NT3 フェニルアラニン
NT3 プロリン
NT3 ベタイン
NT3 ペニシラミン
NT3 ホスホクレアチン
NT3 ホモシステイン
NT3 ミモシン
NT3 メチオニン
NT3 メチルチロシン（methyl tyrosine）
NT3 メチルレッド
NT3 リジン
NT3 ロイシン
NT3 馬尿酸
NT3 葉酸
NT3 ｃｄｔａ（シクロヘキシレンジニトリロ四酢酸）
NT3 ｄｃｔａ（ジアミノシクロヘキサン四酢酸）
NT3 ｄｔｐａ（ジエチレントリアミン五酢酸）
NT3 ｅｄｄｈａ（エチレンビスイミノビス（(２-ヒドロキシフェニル)酢酸））
NT3 ｅｄｔａ（エチレンジアミン四酢酸）
NT3 ｈｅｄｔａ（ヒドロオキシエチルエチレンジアミントリ-酢酸）
NT3 ｈｅｉｄａ（ヒドロキシエチルイミノ２酢酸）
NT3 ｍｐｇ（２－メルカプトロピオニルグリシン）
NT3 ｎｔａ（ニトリロ三酢酸）
NT3 ｐａｂａ（パラアミノ安息香酸）
NT3 ｔｅｔａｈａ（トリエチレンテトラアミン六酢酸）
NT2 カルミン酸
NT2 グリオキシル酸
NT2 ケト酸
NT3 アセト酢酸
NT3 キヌレニン
NT3 ピルビン酸
NT3 レブリン酸
NT2 ジカルボン酸

NT3 アジピン酸
NT3 イタコン酸
NT3 グルタル酸
NT3 コハク酸
NT3 シュウ酸
NT3 セバシン酸
NT3 テレフタル酸
NT3 フタル酸
NT3 フマル酸
NT3 マレイン（maleic）酸
NT3 マロン酸
NT2 タンニン酸
NT2 ヒドロキシ酸
NT3 アセチルサリチル酸
NT3 エオシン
NT3 ガラクツロン酸
NT3 カルニチン
NT3 クエン酸
NT3 グリコール酸
NT3 グリセリン酸
NT3 グルクロン酸
NT3 グルコン酸
NT3 サリチル酸
NT3 シキミ酸
NT3 ジベレリン酸
NT3 ジヨードチロシン
NT3 セリン
NT3 チロシン
NT3 チロニン
NT3 トレオニン
NT3 ドーパ
NT3 パントテン酸
NT3 ヒドロキシトリプトファン
NT3 ヒドロキシプロリン
NT3 フルオレセイン
NT4 エリスロシン
NT3 ベンジル酸
NT3 マンデル酸
NT3 メチルチロシン（methyl tyrosine）
NT3 メバロン酸
NT3 リンゴ酸
NT3 ローズベンガル
NT3 酒石酸
NT3 乳酸
NT3 没食子酸
NT3 ｅｄｄｈａ（エチレンビスイミノビス（(２-ヒドロキシフェニル)酢酸））
NT3 ｈｅｄｔａ（ヒドロオキシエチルエチレンジアミントリ-酢酸）
NT3 ｈｅｉｄａ（ヒドロキシエチルイミノ２酢酸）
NT2 メリット酸
NT2 モノカルボン酸
NT3 アクリル酸
NT3 アブシジン酸
NT3 アラキドン酸
NT3 イソ吉草酸
NT3 イソ酪酸
NT3 ウロン酸
NT3 エイコサン酸
NT3 オクタデカン酸
NT3 オクタン酸
NT3 オレイン酸
NT3 ギ酸
NT3 グリコール酸
NT3 クロトン酸
NT3 クロラムブシル
NT3 ケイ皮酸
NT3 ソルビン酸
NT3 デカン酸
NT3 テトラデカン酸
NT3 ドデカン酸
NT3 トリクロロ酢酸
NT3 ニコチン酸
NT3 ノナン酸
NT3 ピバル酸
NT3 プロピオン酸
NT3 ヘキサデカン酸
NT3 ヘキサン酸
NT3 ペチジン
NT3 ヘプタン酸
NT3 メタクリル酸
NT3 リノール酸
NT3 リノレン酸
NT3 安息香酸
NT3 吉草酸
NT3 酢酸
NT3 酪酸
NT2 胆汁酸
NT3 コール酸
NT2 複素環酸
NT3 ウロカニン酸
NT3 オロト酸
NT3 チオクト酸
NT3 トリプトファン
NT3 ニコチン酸
NT3 ビオチン
NT3 ピコリン酸
NT3 ヒスチジン
NT3 ヒドロキシプロリン
NT3 ビリルビン
NT3 プロリン
NT3 ポルフィリン
NT4 クロリン
NT4 プロトポルフィリン
NT4 ヘマトポルフィリン
NT4 ヘム
NT4 ヘモグロビン
NT5 メトヘモグロビン
NT4 ミオグロビン
NT4 血鉄素
NT4 葉緑素
NT3 リゼルギン酸
NT3 ローダミン
NT2 ｅｇｔａ（エチレングリコールテトラ酢酸）
NT1 コールタール酸
NT1 シェールタール酸
NT1 スルホン酸
NT2 アルセナゾ
NT2 エバンスブルー
NT2 エリオクロム染料
NT2 クロモトロプ酸
NT2 スルファニル酸
NT2 タウリン
NT2 チロン
NT2 トリパンブルー
NT2 トリン
NT2 ニトロソｒ塩
NT2 フェロン
NT2 ブロモスルホフタレイン
NT2 メチルオレンジ
NT2 ユニチオール
NT1 チオ酸
NT1 フィチン酸
NT1 フミン酸
NT1 フルボ酸
NT1 ホスフィン酸
NT1 ホスホン酸
NT1 ボロン酸
NT1 ｍｄｐａ（リン酸モノドデシル）
RT クロラニル酸
RT シアル酸
RT セッケン
RT ヌクレオチド
RT ピクリン酸
RT ヒドラジド
RT ヒドロキサム酸
RT ロジゾン酸
RT 酸性化
RT 尿酸
RT 無水物
RT ｐｈ価

有機酸素化合物

1996-07-18
HYDROXY COMPOUNDS、*CARBONIC ACID DERIVATIVES*、*LIPIDS*、*ORGANIC ACIDS*、*ALDEHYDES*、*KETONES*、*ESTERS でカバーされる概念には使用しない。*
UF パラバン酸
UF プルプル酸
UF ムレキシド
UF ｔｍｐｎ（テトラメチルーピペリジノールーｎーオキシル）
BT1 有機化合物
NT1 アラントイン
NT1 アロキサン
NT1 イソアロキサジン
NT2 ジアホラーゼ
NT1 エーテル類
NT2 アセタール類
NT3 アセタール
NT2 アニソール
NT2 イソプロピルエーテル
NT2 エチルエーテル
NT2 クラウンエーテル
NT2 クルクミン
NT2 セロソルブ
NT2 フェニルエーテル
NT2 ブチルエーテル
NT2 メキサミン
NT2 メチラール
NT2 メチルエーテル
NT2 モルホリン
NT2 ｄｍｅ（１、２－ジメトキシエタン）
NT1 エポキシド
NT2 アラルダイト
NT1 オキサジアゾール
NT1 オキサゾール
NT2 ベンゾオキサゾール
NT2 ｐｏｐｏｐ（ビスフェニルオキサゾリルベンゼン）
NT1 キサンチン
NT2 カフェイン
NT2 テオフィリン
NT2 テオブロミン
NT2 尿酸
NT1 キノン類
NT2 アントラキノン
NT3 アリザリン
NT3 カルミン酸
NT3 キニザリン
NT2 ビタミンｋ
NT2 ベンゾキノン

NT3 クロラニル
NT3 クロラニル酸
NT3 プラストキノン
NT3 ユビキノン
NT2 ロジゾン酸
NT1 ケテン
NT1 サッカリン
NT1 シアヌル酸化物
NT1 ジオキサン
NT1 シトシン
NT1 セミカルバジド
NT1 ソラレン
NT1 ダイオキシン
NT1 トリアセトンアミンーｎーオキシル
NT1 トリオキサン
NT1 バルビツール酸塩
NT2 ネンブタール
NT2 フェノバルビタール
NT1 ピリドキサール
NT1 フラボノイド
NT2 フラボン
NT3 クエルセチン
NT3 モリン
NT1 フラン類
NT2 テトラヒドロフラン
NT3 ｍｔｈｆ（メチルテトラヒドロフラン）
NT2 フルフラール
NT2 ベンゾフラン
NT1 マラチオン
NT1 ローダミン
NT1 過酸化ベンゾイル
NT1 酸素複素環化合物
NT2 ピラン
NT3 クエルセチン
NT3 クマリン（coumarin）
NT3 テトラヒドロピラン
NT3 ピロン
NT3 ヘマトキシリン
RT 酸素化合物

有機質肥料

1991-12-11
*BT1 生物学的廃棄物
*BT1 農業廃棄物

有機臭素化合物

UF *ブロモアミン*
UF *臭素化脂環式炭化水素*
UF *臭素化炭化水素*
*BT1 有機ハロゲン化合物
NT1 エオシン
NT1 ブロモウラシル
NT2 ｂｕｄｒ（ブロモデオキシウリジン）
NT1 ブロモスルホフタレイン
NT1 臭素化脂肪族炭化水素
NT2 ブロモホルム
NT2 臭化メチル
NT1 臭素化芳香族炭化水素
RT 臭素化合物

有機水銀剤

1999-03-03
BT1 有機化合物
NT1 メチル水銀
RT 水銀化合物

有機性廃棄物

INIS: 1991-12-11; ETDE: 1975-09-11
BT1 廃棄物
NT1 アルコール蒸留廃液
NT1 堆肥
NT1 農業廃棄物
NT2 バガス
NT2 有機質肥料
NT1 木材廃棄物
RT 液体廃棄物
RT 下水
RT 固体廃棄物
RT 産業廃棄物
RT 生物学的廃棄物

有機絶縁体

RT 電気絶縁
RT 電気絶縁体
RT 誘電材料

有機太陽電池

INIS: 1997-06-19; ETDE: 1979-05-02
*BT1 太陽電池
RT 光起電力変換
RT 染料
RT 有機半導体
RT ｐｉｓ太陽電池
RT ｐｓ（高分子半導体）太陽電池

有機態水晶燐光体

BT1 蛍リン光体
RT アントラセン
RT スチルベン
RT 固体シンチレーター検出器

有機窒素化合物

1996-10-23
PROTEINS、 *AMINES*、 *ALKALOIDS*、 *AMINO ACIDS*、 *NUCLEIC ACIDS*、 *NUCLEOTIDES でカバーされる概念には使用しない。*
UF *イミジン*
UF *グアネチジン*
BT1 有機化合物
NT1 アザアレーン
NT2 アクリジン
NT3 アクリジンオレンジ
NT3 フラビン
NT4 アクリフラビン
NT4 プロフラビン
NT2 インドール
NT3 インジゴ
NT3 インドシアニングリーン
NT3 ストリキニーネ
NT3 トリプタミン
NT4 セロトニン
NT5 ブホテニン
NT4 メラトニン
NT3 トリプトファン
NT3 ビンブラスチン
NT3 リゼルギン酸
NT3 レセルピン
NT2 カルバゾール
NT2 キノリン
NT3 オキシン
NT3 キナルジン
NT3 フェロン
NT2 フェナントロリン
NT3 フェナントロリン-オルト
NT3 フェロイン
NT2 プテリジン
NT3 アミノプテリン
NT3 葉酸
NT2 プリン
NT3 アデニン
NT4 キネチン
NT3 イノシン
NT3 キサンチン
NT4 カフェイン
NT4 テオフィリン
NT4 テオブロミン
NT4 尿酸
NT3 グアニン
NT3 グアノシン
NT3 ヒポキサンチン
NT3 メルカプトプリン
NT1 アジド化合物
NT1 アジン
NT2 トリアジン
NT3 シアヌル酸化物
NT3 メラミン
NT2 ピラジン
NT3 ピペラジン
NT3 フェナジン
NT2 ピリジン類
NT3 アクリジン
NT4 アクリジンオレンジ
NT4 フラビン
NT5 アクリフラビン
NT5 プロフラビン
NT3 キノリン
NT4 オキシン
NT4 キナルジン
NT4 フェロン
NT3 ニコチン
NT3 ニコチンアミド
NT3 ニコチン酸
NT3 ピコリン
NT4 ピコリン酸
NT3 ビピリジン
NT3 ピペリジン
NT4 ジピリダモール
NT4 トリアセトンアミンーｎーオキシル
NT4 ペチジン
NT3 ピリジニウム化合物
NT3 ピリジルアゾナフトール
NT3 ピリジルアゾレソルシノール
NT3 ピリジン
NT3 ピリドキサール
NT3 ピリドキシリデングルタメイト
NT3 ピリドキシン
NT2 ピリダジン
NT3 フタラジン
NT4 ルミノール
NT2 ピリミジン類
NT3 アロキサン
NT3 ウラシル
NT4 ウリジン
NT4 オロト酸
NT4 クロロウラシル
NT4 チオウラシル
NT4 チミン
NT4 デオキシウリジン
NT4 フルオロウラシル
NT5 ｆｕｄｒ（フルオロデオキシウリジン）
NT4 ブロモウラシル

NT5 ｂｕｄｒ（ブロモデオキシウリジン）
NT4 ヨウ素ウラシル
NT5 ヨウ素デオキシウリジン
NT3 シチジン
NT3 シトシン
NT3 チアミン
NT3 チミジン
NT4 フッ化チミジン
NT3 デオキシシチジン
NT3 バルビツール酸塩
NT4 ネンブタール
NT4 フェノバルビタール
NT2 フェノチアジン
NT3 クロルプロマジン
NT3 メチレンブルー
NT1 アゾール
NT2 イミダゾール
NT3 アラントイン
NT3 ウロカニン酸
NT3 クレアチニン
NT3 ビオチン
NT3 ヒスタミン
NT3 ヒスチジン
NT3 ヒダントイン
NT3 ベンジイミダゾール
NT3 ミソニダゾール
NT3 メトロニダゾール
NT2 オキサジアゾール
NT2 オキサゾール
NT3 ベンゾオキサゾール
NT3 ｐｏｐｏｐ（ビスフェニルオキサゾリルベンゼン）
NT2 カルバゾール
NT2 チアジアゾール
NT2 チアゾール
NT3 サッカリン
NT3 チアミン
NT3 ベンゾチアゾール
NT2 テトラゾール
NT3 テトラゾリウム
NT2 トリアゾール
NT2 ピラゾール
NT3 インダゾール
NT3 ピラゾリン
NT4 アンチピリン
NT2 ピロール
NT3 インドール
NT4 インジゴ
NT4 インドシアニングリーン
NT4 ストリキニーネ
NT4 トリプタミン
NT5 セロトニン
NT6 ブホテニン
NT5 メラトニン
NT4 トリプトファン
NT4 ビンブラスチン
NT4 リゼルギン酸
NT4 レセルピン
NT3 ビリルビン
NT3 ピロリジン
NT4 ニコチン
NT4 ヒドロキシプロリン
NT4 プロリン
NT3 ピロリドン
NT4 ｐｖｐ（ポリビニールピロリドン）
NT1 アゾ化合物
NT2 アゾ染料
NT3 エバンスブルー
NT3 エリオクロム染料
NT3 トリパンブルー
NT3 トルイジンブルー
NT3 メチルオレンジ
NT3 メチルレッド
NT2 アルセナゾ
NT1 アミジン
NT1 アミド
NT2 アクリルアミド
NT2 アスパラギン
NT2 アセトアミド
NT2 グルタミン
NT2 ジメチルホルムアミド
NT2 スルフェンアミド
NT2 スルホンアミド
NT2 チオナリド
NT2 ニコチンアミド
NT2 ヒドロキシ尿素
NT2 ホルムアミド
NT2 メトリザミド
NT2 ラクタム
NT3 ピロリドン
NT4 ｐｖｐ（ポリビニールピロリドン）
NT2 尿素
NT1 イソアロキサジン
NT2 ジアホラーゼ
NT1 イミド
NT2 ｎｅｍ（n-エチルマレイミド）
NT1 イミプラミン
NT1 イミン
NT2 クレアチニン
NT2 シッフ塩基
NT1 オキシム
NT2 ジメチルグルオキシム
NT2 ベンゾインオキシム
NT1 カルバジド
NT1 カルバゾン
NT2 ジチゾン
NT1 カルバミン酸塩
NT2 ウレタン
NT2 ｄｅｄｔｃ（ジエチルジチオカルバミン酸化物）
NT1 ガングリオシド
NT1 グアニジン
NT2 ｍｉｂｇ（メタヨードベンジルグアニジン）
NT1 ジアゾ化合物
NT2 トリン
NT2 ピリジルアゾナフトール
NT2 ピリジルアゾレソルシノール
NT1 シアナミド
NT1 セミカルバジド
NT1 セミカルバゾン
NT1 タモキシフェン
NT1 チオニン
NT1 ニトリル
NT2 アクリロニトリル
NT2 アセトニトリル
NT2 プロピオロニトリル
NT2 ｔｔｆ－ｔｃｎｑ（テトラチアフルバレン テトラシアノキノジメタン）
NT1 ニトロソ化合物
NT2 ニトロソアミン
NT2 ニトロソ尿素
NT2 ニトロソｒ塩
NT2 メチルニトロソ尿素
NT2 １－ニトロソ－２－ナフトール
NT1 ニトロ化合物
NT2 ジニトロフェノール
NT2 テトリル
NT2 ニトロフェノール
NT2 ニトロベンゼン
NT2 ニトロメタン
NT2 ピクリン酸
NT2 ミソニダゾール
NT2 メトロニダゾール
NT2 多環式ニトロ化合物化合物
NT2 ｄｐｐｈ（ジフェニルピクリルヒドラジル）
NT2 ｔｎｔ
NT1 パラチオン
NT1 ヒドラジド
NT2 イソニアジド
NT1 ヒドラゾン
NT1 ポルフィリン
NT2 クロリン
NT2 プロトポルフィリン
NT2 ヘマトポルフィリン
NT2 ヘム
NT2 ヘモグロビン
NT3 メトヘモグロビン
NT2 ミオグロビン
NT2 血鉄素
NT2 葉緑素
NT1 メラニン
NT1 モルホリン
NT1 ｄｐｃａ（ジフェニルカルバジド）
RT ジアゾ化
RT スクアリリウム染料
RT 窒素化合物

有機超伝導体

INIS: 2000-05-02; ETDE: 1991-02-22
BT1 超伝導体
NT1 ｂｅｄｔ－ｔｔｆ（有機電荷移動錯体）
NT1 ｔｍｔｓｆ
NT1 ｔｔｆ－ｔｃｎｑ（テトラチアフルバレン テトラシアノキノジメタン）
RT 有機化合物
RT 有機半導体

有機半導体

1992-05-29
*BT1 半導体材料
RT 有機化合物
RT 有機太陽電池
RT 有機超伝導体

有機物

INIS: 1982-07-22; ETDE: 1980-10-27
炭素のチェーン化合物とリング化合物を含む不特定の材料に限定。特定の有機化合物が研究されている場合、化合物についてのディスクリプタを用いよ。
BT1 物質
NT1 ケロージェン
NT1 泥炭
RT 酸中和容量
RT 炭素質材料
RT 地球化学

有機溶剤

1996-10-22
AMSCO と CARBITOLS は、ＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF *アムスコ（有機溶剤）*

UF *カルビトール*
UF *ジグリコールモノアルキルエーテル*
*BT1 非水溶媒
NT1 セロソルブ
NT1 ソルベッソ
NT1 テレビン
RT イソプロピルエーテル
RT エチルエーテル
RT クロロホルム
RT ジメチルホルムアミド
RT トリオキサン
RT ブチルエーテル
RT メチルエーテル
RT 四塩化炭素
RT 溶液
RT ｄｈｄｅｃｍｐ（ジエチルカルバモイルメチルフォスフォネート）
RT ｄｍｅ（１、２－ジメトキシエタン）

有機硫黄化合物

1996-10-23
UF *スルフィン酸*
UF *チオエーテル*
UF *チオペンタール*
UF *チオホスゲン*
UF *チオ化合物*
UF *ペントタール*
UF *ホスフィン酸エチロンエチル*
UF ｅｔｈｙｒｏｎｅ
BT1 有機化合物
NT1 イソチオシアネート
NT1 エチオニン
NT1 キサントゲン酸塩
NT2 ビスコース
NT1 シスタミン
NT1 ジチゾン
NT1 スルフェンアミド
NT1 スルホキシド
NT2 ｄｍｓｏ（ジメチルスルホキシド）
NT2 ｄｐｓｏ（ジペンチルスルホキシド）
NT1 スルホン
NT1 スルホンアミド
NT1 スルホン酸
NT2 アルセナゾ
NT2 エバンスブルー
NT2 エリオクロム染料
NT2 クロモトロプ酸
NT2 スルファニル酸
NT2 タウリン
NT2 チロン
NT2 トリパンブルー
NT2 トリン
NT2 ニトロソｒ塩
NT2 フェロン
NT2 ブロモスルホフタレイン
NT2 メチルオレンジ
NT2 ユニチオール
NT1 スルホン酸エステル
NT2 アルキルベンゼンスルホン酸塩
NT2 エチルメタンスルホン酸塩
NT2 メタンスルホン酸メチル
NT2 石油スルホン酸塩
NT1 スルホン酸塩
NT2 インドシアニングリーン
NT2 石油スルホン酸塩
NT1 チアジアゾール
NT1 チアゾール
NT2 サッカリン
NT2 チアミン
NT2 ベンゾチアゾール
NT1 チオール
NT2 システアミン
NT2 システイン
NT2 ジチオール
NT3 ジメルカプロール
NT3 ユニチオール
NT2 チオウラシル
NT2 チオナリド
NT2 ペニシラミン
NT2 マラチオン
NT2 メルカプトエチルグアニジン
NT2 メルカプトプリン
NT2 ｍｐｇ（２－メルカプトロピオニルグリシン）
NT1 チオシアン酸塩
NT2 チオシアン酸アンモニウム
NT1 チオナフテン
NT1 チオニン
NT1 チオネート
NT1 チオフェノール
NT1 チオフェン
NT1 チオ酸
NT1 チオ尿素類
NT2 チオ尿素
NT2 ベータアミノエチルイソチオ尿素
NT1 テトラチアフルバレン
NT1 トリオクチルホスフィン硫化物
NT1 ハロゲン化チオニル
NT2 塩化チオニル
NT1 ビオチン
NT1 フェノチアジン
NT2 クロルプロマジン
NT2 メチレンブルー
NT1 ヘパリン
NT1 メチオニン
NT1 多環式硫黄ヘテロサイクル
NT1 二硫化物
NT2 シスチン
NT2 チオクト酸
NT1 硫化ジメチル
NT1 硫酸エステル
NT1 ｂｅｄｔ－ｔｔｆ（有機電荷移動錯体）
NT1 ｄｅｄｔｃ（ジエチルジチオカルバミン酸化物）
NT1 ｔｔａ
NT1 ｔｔｆ－ｔｃｎｑ（テトラチアフルバレン テトラシアノキノジメタン）
RT チオリン酸エステル
RT 硫黄化合物

有限範囲相互作用

BT1 相互作用
RT ゼロ範囲近似
RT 核反応速度論

有限要素法

BT1 計算法
*BT1 数値解
NT1 境界要素法
RT 計算格子
RT 差分法
RT 数学
RT 節点展開法
RT 微分方程式

有光層

2014-01-02
光合成をサポートするために十分な日光と水の上部領域。
RT 光合成
RT 地表水

有効質量

BT1 質量

有効寿命

UF *平均寿命*
NT1 キャリヤーライフタイム
NT1 耐用寿命
NT2 有効寿命拡張
RT ナノ秒寿命放射性同位体
RT マイクロ秒寿命放射性同位体
RT ミリ秒寿命放射性同位体
RT 荷電プランジャー方法
RT 時間寿命放射性同位体
RT 準位幅
RT 貯蔵期限
RT 日寿命放射性同位体
RT 年寿命放射性同位体
RT 半減期
RT 秒寿命放射性同位体
RT 分寿命放射性同位体
RT 崩壊
RT 粒子特性
RT 粒子幅
RT ｄｓａ（ドップラーシフト減衰）法

有効寿命拡張

INIS: 2004-11-26; ETDE: 2004-12-01
*BT1 耐用寿命
RT 原子炉のライフサイクル
RT 原子炉運転
RT 原子炉免許

有効測定範囲理論

RT エフィモフ効果
RT 核子
RT 散乱
RT 相互作用

有効電荷

スクリーニング効果により、原子番号よりも少ない、核または原子の観測された電荷。
RT 核選別

有孔性減少

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-01-21
USE 油層障害

有孔虫類

INIS: 1992-04-27; ETDE: 1976-05-13
繊細な石灰質の殻に穴があり、仮の足をそこから押し出すのが特徴の原生動物肉質虫亜門、仮足をつくることによって食物を動かして捕える原生動物。
*BT1 肉質虫亜門

有糸分裂

1995-01-27
UF *後期*
UF *終期*
UF *前期*
UF *中期*

BT1 細胞分裂
RT コンカナバリン a
RT ヒト染色体
RT 乗換
RT 植物性赤血球凝集素
RT 染色体
RT 動原体
RT 分裂指数
RT 分裂遅延
RT 有糸分裂阻害薬

有糸分裂阻害薬

UF *細胞成長抑止剤*
UF *細胞毒*
BT1 薬物
NT1 アクチノマイシン
NT1 オンコビン
NT1 コルヒチン
NT1 ビンブラスチン
NT1 ブレオマイシン
NT1 マイトマイシン
NT1 ｎｅｍ（n-エチルマレイミド）
RT アミノプテリン
RT アルキル化剤
RT ネオカルジノスタチン
RT 化学療法
RT 感染症治療薬
RT 抗悪性腫瘍薬
RT 抗生物質
RT 腫瘍
RT 代謝拮抗薬
RT 突然変異原
RT 放射線増感剤
RT 放射線類似作用薬
RT 免疫抑制
RT 有糸分裂

有袋類

UF *オポッサム*
UF *カンガルー*
UF *カンガルー科*
UF *ラットカンガルー*
*BT1 ほ乳動物（哺乳動物）

有毒物質規制法（TOXIC SUBSTANCES CONTROL ACTS）

INIS: 1993-03-26; ETDE: 1993-08-17
1993 年 8 月まで、TOXIC SUBSTANCES CONTROL ACT がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
UF *有毒物質規制法（toxic substances control act）*
BT1 法律
RT 有害物質
RT 立法

有毒物質規制法（toxic substances control act）

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-09-05
USE 有毒物質規制法（toxic substances control acts）

有理表面

INIS: 1991-03-22; ETDE: 1991-04-09
USE モード有理面

湧昇流

INIS: 1993-02-18; ETDE: 1977-11-09
水が深いところから浅いところに上昇するプロセス。
RT 海洋循環
RT 水流
RT 沈降流

誘因

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-08-07
1979 年 8 月から 1997 年 3 月まで、LEGAL INCENTIVES はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SEE 金銭的誘因

誘電材料

UF *材料（誘電）*
UF *誘電体*
BT1 材料
NT1 エレクトレット
NT1 強誘電性物質
NT1 反強誘電材料
RT ゴム
RT コンデンサー
RT リヒテンベルグ図形
RT ワニス
RT 雲母
RT 紙
RT 絶縁油
RT 注型封入
RT 注封材料
RT 天然ゴム
RT 電気絶縁
RT 電気絶縁体
RT 有機絶縁体
RT 誘電性
RT 誘電体飛跡検出器
RT 誘電率テンソル
RT ｒｉｔａｄ線量計

誘電性

*BT1 電気特性（electrical properties）
NT1 カー効果
NT1 誘電率
RT 緩和損失
RT 絶縁油
RT 電気容量
RT 誘電材料
RT 誘電率テンソル

誘電体

USE 誘電材料

誘電体増幅器

*BT1 増幅器

誘電体飛跡検出器

UF *飛跡検出器（誘電体）*
*BT1 放射線検出器
RT エッチング
RT ガラス
RT カンラン石
RT セラミックス
RT フッ化リチウム
RT ルミネッセンス線量計
RT 雲母
RT 核分裂ホイル探知器
RT 高分子
RT 潜像
RT 電気石
RT 電子顕微鏡法
RT 誘電材料
RT 粒子飛跡

誘電率

UF *比誘電率*
*BT1 誘電性

誘電率テンソル

INIS: 1981-08-31; ETDE: 1981-09-22
BT1 テンソル
RT 誘電材料
RT 誘電性

誘導

NT1 ファラデー電磁誘導
RT ｌｌｎｌ高度試験加速器

誘導ピンチ装置（線形）

USE 線形テータピンチ装置

誘導検層

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1976-06-07
UF *磁気誘導検層*
*BT1 電気検層
RT 磁気測量
RT 比抵抗検層

誘導質

USE ソレノイド

誘導体化

INIS: 1992-04-27; ETDE: 1980-11-08
通常は識別のために、化学化合物の一部を他の原子や原子団に置換して誘導体へ転化すること。
BT1 化学反応
RT 化学分析
RT 構造的化学分析

誘導電気炉

*BT1 電気炉

誘導発電機

INIS: 1992-02-23; ETDE: 1981-12-14
*BT1 発電機

誘導放出

1999-10-14
BT1 エネルギー準位遷移
BT1 放出
NT1 超放射
RT アインシュタイン係数
RT メーザー
RT レーザー
RT 核ポンピング
RT 光ポンピング
RT 電気ポンピング
RT 電子ビームポンピング
RT ｇａｓｅｒｓ

誘導放出装置

INIS: 2000-01-06; ETDE: 1981-08-21
SEE メーザー
SEE レーザー
SEE ｇａｓｅｒｓ

誘導溶接

*BT1 溶接

誘導（電子）

USE 電子誘導

誘発放射能

USE 放射能

遊離基
USE 基

郵便サービス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-12
RT 車両
RT 送り出し

雄性器
UF *性器（男性）*
UF *貯精嚢*
*BT1 器官
NT1 精巣
NT1 前立腺
RT 性
RT 生殖腺
RT 泌尿生殖器系疾患
RT 複製
RT 稔性

融解
熱を加えることにより、固体から液体に物質が形状変化。
UF *溶融（溶かす）*
BT1 相転移
NT1 真空溶解
NT1 帯域融解
NT1 電子ビーム溶解
RT るつぼ
RT 液化
RT 加熱
RT 解凍
RT 固化
RT 治金フラックス
RT 除霜
RT 精錬
RT 地下ペネトレーター
RT 鋳造
RT 凍結
RT 融点
RT 溶接
RT 炉

融解塩
USE 溶融塩

融解熱
UF *潜熱（融解）*
UF *熱（融解）*
*BT1 転移熱
RT 潜熱蓄熱
RT 相転移材料

融合細胞
INIS: 1986-05-23; ETDE: 1984-01-27
リンパ球と骨髄腫細胞の融合から得られたハイブリッド細胞で、多くの場合、モノクローナル抗体の産生に使用される。
UF *融合細胞（動物）*
BT1 動物細胞
RT リンパ球
RT 細胞培養
RT 生物工学
RT 単クローン抗体
RT ｄｎａ複合体形成

融合細胞（動物）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-02-10
USE 融合細胞

融蝕
医学的概念については、SURGERY もしくは RADIOTHERAPY を用いよ。
RT 再突入
RT 昇華熱
RT 浸食
RT 耐火物
RT 伝熱

融点
UF *凝固点*
*BT1 遷移温度
RT 過熱
RT 過冷却
RT 状態図
RT 凍結防止
RT 融解

予算
RT 経済学
RT 財務データ
RT 支出
RT 資金調達
RT 配分
RT 費用

予測
UF *予知*
NT1 デルファイ法
NT1 射影シリーズ
RT スケジュール
RT マーケット
RT 回帰分析
RT 確率論的評価
RT 管理
RT 経済機構
RT 経済政策
RT 計画
RT 決定論的評価
RT 時系列解析
RT 天気
RT 費用見積り
RT 評価

予測方程式
BT1 方程式

予知
USE 予測

予備加熱
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-06-06
USE 熱処理

予防
USE 予防衛生

予防衛生
UF *予防*
BT1 医学
RT 医学的検査、健康診断
RT 医療監視
RT 疫学
RT 環境
RT 健康被害
RT 公衆衛生
RT 査察
RT 事故
RT 放射線防護（radiation protection）
RT 免疫

余暇活動
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-12-28
1978 年 11 月から 1997 年 3 月まで、LIFE STYLES はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SF *ライフスタイル*
RT ガーデニング
RT 挙動
RT 社会学

余剰原子力施設
INIS: 1995-04-10; ETDE: 1986-01-15
通常放射能汚染され、余剰と宣言されている原子力施設。
BT1 原子力施設

余剰電力
INIS: 1993-06-09; ETDE: 1984-02-10
負荷要件を超える発電能力。
*BT1 電力
RT 電気事業
RT 売り戻し

余震
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-06-14
大地震に続き、同じ震源あるいは近傍に由来する地震。
RT 前震
RT 地震
RT 微小地震

余熱除去
2000-04-12
USE 残留熱除去系

余分なコスト
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-23
1994 年 4 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 費用

幼生
UF *オタマジャクシ*
UF *若虫*
UF *被嚢幼虫*
UF *幼生期*
RT 魚プランクトン
RT 昆虫
RT 年齢層
RT 変態
RT 両生類

幼生期
USE 幼生

容器
USE 格納容器

容器（圧力）
USE 圧力容器

容器（化学反応）
INIS: 1985-12-10; ETDE: 1976-05-17
USE 化学反応器

容器（原子炉格納）
USE 原子炉格納容器

容器（原子炉）
USE 原子炉容器

容積
RT サイズ
RT ダイラタンシー
RT 寸法

容量
INIS: 1982-12-03; ETDE: 1977-06-02
適切なディスクリプタと組み合わせて用いる。電気容量には使用しない。
UF *供給予備力*
UF *生産能力*
UF *発生容量*
RT 生産
RT 電力供給停止
RT 発電
RT 負荷管理

容量内蔵エネルギー貯蔵設備
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-27
SF *スーパーコンデンサー*
BT1 装置（equipment）
RT エネルギー蓄積
RT エネルギー蓄積システム
RT コンデンサー
RT ピーク電力利用発電所

容量分析
1995-11-22
*BT1 定量化学分析
NT1 滴定
NT2 ヨウ素還元滴定
NT2 温度滴定
NT2 電位差測定
NT2 電流測定

揚水式発電所
INIS: 1992-10-01; ETDE: 1976-05-13
*BT1 ピーク電力利用発電所
*BT1 水力発電所
RT ポンプタービン
RT 水力発電電力
RT 貯水池
RT 揚水発電

揚水発電
1982-12-07
*BT1 エネルギー蓄積
RT オフピークエネルギー貯蔵
RT ポンピング
RT ポンプタービン
RT 水力発電所
RT 揚水式発電所

洋銀
1996-06-28
1996 年7月まで、GERMAN SILVER はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE ニッケル合金
USE 亜鉛合金
USE 銅基合金

洋上原子力発電所
USE 海上原子力発電所

洋上原子力発電所－スタージス号
1993-11-08
USE ｍｈ-１ａ炉

洋白
1996-06-28
1996 年6月まで有効なディスクリプタであった。
USE ニッケル合金
USE 亜鉛合金
USE 銅基合金

溶液
1999-10-11
化学溶液に限定。数学については、MATHEMATICAL SOLUTIONS のワードブロックを見よ。
*BT1 均一混合物
NT1 プロセス解決
NT1 固溶体
NT1 高張液
NT1 浸出液
NT1 水溶液
NT1 等張液
NT1 燃料溶液
RT ゾル
RT 塩水
RT 過飽和
RT 緩衝剤
RT 希釈
RT 飽和
RT 有機溶剤
RT 溶解
RT 溶解度
RT 溶質
RT 溶媒

溶加材
RT ろう付け合金
RT 溶接

溶解
NT1 浸出
NT2 微生物浸出
RT 分別
RT 溶液
RT 溶解槽
RT 溶解度
RT 溶質
RT 溶媒
RT 溶媒抽出
RT 溶媒特性

溶解採鉱
INIS: 1976-07-16; ETDE: 1976-02-19
*BT1 原位置処理
BT1 採鉱
RT ウラン鉱石
RT 浸出
RT 溶媒抽出

溶解性蒸発残留物
INIS: 1986-05-23; ETDE: 2002-06-13
USE 溶質

溶解製錬法
INIS: 1980-07-24; ETDE: 1979-12-10
USE 高温化学処理

溶解槽
INIS: 1993-03-24; ETDE: 1976-01-23
BT1 装置（equipment）
RT 溶解

溶解度
UF *混和性*
RT 過飽和
RT 結晶化
RT 混合
RT 浸出
RT 沈降
RT 飽和
RT 溶液
RT 溶解
RT 溶質
RT 溶媒
RT 溶媒特性

溶解熱
UF *熱（溶解）*
*BT1 エンタルピー
RT 混合熱

溶解炉
INIS: 1992-07-21; ETDE: 1980-10-27
BT1 炉
RT 乾式冶金
RT 金属工業
RT 精錬

溶岩
溶融、噴出物、また、固化した岩の総称。
*BT1 火成岩
RT ケイ酸マグネシウム
RT ケイ酸塩鉱物
RT マグマ
RT 火山
RT 火山活動
RT 噴火
RT 硫酸マグネシウム

溶血
細胞が懸濁されている培地中でヘモグロビンが遊離されるように、赤血球細胞の変化、溶解、または破壊。
BT1 かん散（渙散）
BT1 病理学的変化
*BT1 分解
RT 血液疾患
RT 赤血球
RT 貧血症
RT 免疫
RT 溶血素

溶血素
1999-03-01
BT1 抗体
RT 補体
RT 溶血

溶鉱炉
BT1 炉

溶剤精製炭
2000-04-12
*BT1 代替燃料
RT 石炭
RT 選炭工場
RT ｌｃ－製錬
RT ｓｒｃ過程

溶剤精製炭プラント
INIS: 2000-03-29; ETDE: 1979-05-31
SEE 選炭工場
SEE ｓｒｃ過程

溶剤精製炭プロセス
2000-04-12
USE ｓｒｃ過程

溶剤注入法
INIS: 1992-07-20; ETDE: 1990-03-30
*BT1 脱硫
RT 吸着剤

溶質
INIS: 1986-05-23; ETDE: 1982-03-10
UF *溶解性蒸発残留物*
UF *溶存物質*
NT1 油溶性ガス
RT 添加剤
RT 溶液
RT 溶解
RT 溶解度
RT 溶媒

溶射被覆
BT1 被覆
RT スプレー塗装

溶出（可溶不能粒子）
USE エルトリエーション

溶接
材料接合のためのすべての吸熱プロセス。
UF *スタッド溶接*
UF *スポットウェルディング*
UF *縫合わせ溶接*
UF *溶融（溶接）*
*BT1 接合
NT1 アーク溶接
NT2 サブマージアーク溶接
NT2 プラズマアーク溶接
NT2 ミグ溶接
NT3 ティグ溶接
NT2 被覆金属アーク溶接
NT1 エレクトロスラグ溶接
NT1 ガス溶接
NT1 ハンダ付け
NT1 レーザー溶接
NT1 ろう付け
NT1 拡散溶接
NT1 磁力溶接
NT1 真空溶接
NT1 鍛接
NT1 超音波溶接
NT1 抵抗溶接
NT2 火花突き合わせ溶接
NT1 電子ビーム溶接
NT1 爆圧溶接
NT1 摩擦溶接
NT1 誘導溶接
RT テルミットプロセス
RT 治金フラックス
RT 自己融着
RT 熱影響部（溶接）
RT 融解
RT 溶加材
RT 溶接機
RT 溶接継手
RT 溶接性
RT 溶接棒

溶接機
RT 溶接
RT 溶接棒

溶接継手
1975 年 1 月から 1996 年 3 月まで、LAP WELDS はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF *シーム溶接*
UF *重ね溶接*
UF *点溶接*
UF *突き合わせ溶接*
UF *溶接部*
BT1 継手
RT 溶接

溶接剤
1997 年 3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 治金フラックス

溶接性
RT 溶接

溶接部
USE 溶接継手

溶接棒
RT 溶接
RT 溶接機

溶存酸素
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-09-22
USE 酸素
USE 油溶性ガス

溶存物質
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-03-10
USE 溶質

溶媒
UF *希釈剤*
UF *極性溶媒*
NT1 混合溶剤
NT1 非水溶媒
NT2 有機溶剤
NT3 セロソルプ
NT3 ソルベッソ
NT3 テレビン
RT 溶液
RT 溶解
RT 溶解度
RT 溶質
RT 溶媒特性

溶媒化
USE 溶媒和

溶媒抽出
1996-07-18
UF *コソーブ法*
UF *液・液抽出*
UF *抽出（溶媒）*
SF *アルコプロセス*
*BT1 抽出
NT1 フェノソルバンプロセス
NT1 超臨界ガス抽出
RT アメックス法
RT クラウンエーテル
RT シベックスプロセス
RT ジルフレクス法
RT ソレックス法
RT ダイアメックスプロセス
RT ダペックス法
RT タルスピーク法
RT ピューレックス法
RT ポドビルニアク接触器
RT ユーレックスプロセス
RT レドックス法
RT 塩析剤
RT 逆流
RT 再処理
RT 湿式製錬
RT 浸出
RT 浸出液
RT 抽出装置
RT 飛沫同伴
RT 分割
RT 分布関数
RT 溶解
RT 溶解採鉱
RT 溶媒特性
RT ｃｍｐｏ
RT ｃｓｒｅｘプロセス
RT ｔｒａｍｅｘ法
RT ｔｒｕｅｘ過程

溶媒特性
1994-06-27
RT 溶解
RT 溶解度
RT 溶媒
RT 溶媒抽出

溶媒和
溶解した物質とその溶解液の化学結合。
UF *溶媒化*
NT1 水和
RT 非水溶媒
RT 溶媒和電子

溶媒和電子
UF *水和電子*
*BT1 電子
RT 溶媒和

溶融めっき
*BT1 浸漬被覆

溶融塩
UF *イオン液体*
UF *融解塩*
UF *溶融塩冷却剤*
BT1 塩
NT1 フリーベ
RT 溶融塩廃棄物ガス化プロセス
RT 冷却材

溶融塩プロセス（クロッグ）
2000-04-12
USE ケロッグプロセス

溶融塩過程(アトミックスインターナショナル)
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-10-01
USE 溶融塩石炭ガス化プロセス

溶融塩石炭ガス化プロセス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-10-01
予熱された水蒸気・酸素流中の粉砕、乾燥石炭は、炭酸ナトリウムとともにガス化炉内へで供給される。原料ガス（330 BTU / SCF）は、シフト、精製、メタン化、脱水される。
UF *アトミックス・インターナショナル社溶融塩プロセス*
UF *溶融塩過程(アトミックスインターナショナル)*
SF *ロックウェル・インターナショナル社プロセス*
*BT1 石炭ガス化
RT 溶融塩廃棄物ガス化プロセス

溶融塩燃料炉
*BT1 溶融塩炉
*BT1 流体燃料炉

溶融塩燃料（fused salt fuels）
USE 溶融塩燃料（molten salt fuels）

溶融塩燃料（MOLTEN SALT FUELS）
UF 溶融塩燃料（fused salt fuels）
*BT1 液体燃料
*BT1 核燃料
*RT 溶融塩炉

溶融塩廃棄物ガス化プロセス
INIS: 1996-04-18; ETDE: 1981-07-18
SF ロックウェル・インターナショナル社プロセス
*BT1 廃棄物処理
*RT 溶融塩
*RT 溶融塩石炭ガス化プロセス

溶融塩冷却剤
USE 溶融塩

溶融塩冷却炉
*BT1 溶融塩炉
NT1 ｍｓｒｅ炉

溶融塩炉
BT1 原子炉
NT1 溶融塩燃料炉
NT1 溶融塩冷却炉
NT2 ｍｓｒｅ炉
*RT メタル・トランスファー法
*RT 還元抽出
*RT 溶融塩燃料（molten salt fuels）

溶融塩炉実験
USE ｍｓｒｅ炉

溶融金属－水反応
INIS: 1977-09-06; ETDE: 1977-04-12
高温の金属と水との間の突然の接触による物理化学的爆発。
UF ナトリウム（液体）－水反応
UF ナトリウム－水反応
UF 液体ナトリウム・水反応
UF 液体金属・水反応
UF 金属－水反応
*RT 化学反応
*RT 原子炉安全
*RT 原子炉事故
*RT 燃料・冷却材相互作用
*RT 爆発

溶融炭酸塩プロセス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-04
三元共晶アルカリ金属炭酸塩溶融物を使用して、煙道ガスから二酸化硫黄を除去するプロセス。石油コークスにより亜硫酸塩および硫酸塩の反応生成物の減少。炭酸塩を再生成し、硫黄に変換することができる硫化水素を形成する水蒸気と二酸化炭素により硫化物を精製する反応。1994 年3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 脱硫

溶融炭酸塩燃料電池
INIS: 1992-02-21; ETDE: 1980-06-23
1980 年6 月まで、HIGH-TEMPERATURE FUEL CELLS およびMOLTEN SALTS およびCARBONATES がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 高温燃料電池

溶融鉄純ガスプロセス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-06-04
上部及び下部の酸素の吹付、および非常に純粋な合成ガスを生成する液体鉄浴を用いた石炭のガス化。
*BT1 石炭ガス化

溶融熱分解処理
INIS: 1983-10-14; ETDE: 1976-11-01
SF ａｎｄｃｏ－ｔｏｒｒａｘ式スラブ化熱分解システム
*BT1 廃棄物処理
*RT アルファ汚染廃棄物
*RT パイロリシス
*RT 放射性廃棄物処理

溶融被覆
BT1 被覆
*RT 浸漬被覆

溶融（接着、非金属）
USE 接着

溶融（溶かす）
USE 融解

溶融（溶接）
USE 溶接

溶離（可溶性成分）
USE 浸出

熔解
ETDE: 2002-03-28
USE 液化

熔練
2000-02-01
UF オーラボンプロセス
BT1 処理
NT1 ガルフ hds 法
NT1 帯域精製
NT1 電解精錬
*RT フッ化物揮発法
*RT 塩化物揮発法
*RT 昇華
*RT 精製
*RT 石油製品
*RT 接触改質
*RT 選鉱（ore processing）
*RT 脱ろう
*RT 抽出冶金学
*RT 富化
*RT 分離工程

用語集
INIS: 1994-09-29; ETDE: 1976-11-01
USE 辞書

用水量
INIS: 1982-12-03; ETDE: 1976-07-07
UF 水需要
BT1 需要
*RT 水
*RT 水資源
*RT 水利用
*RT 耐乾燥性

用量反応関係
*RT 亜致死線量照射
*RT 遺伝有意線量
*RT 急性暴露
*RT 生存曲線
*RT 生物学的効果
*RT 生物指標
*RT 致死過剰線量照射
*RT 致死線量照射
*RT 低線量照射
*RT 毒性
*RT 分割照射
*RT 放射線感受性
*RT 放射線効果
*RT 放射線量
*RT 放射線量分布

窯
INIS: 1992-03-17; ETDE: 1977-09-19
乾燥、燃焼、材料の焼成しに使用される加熱された密閉容器。
NT1 太陽熱窯
*RT 炉

窯業
INIS: 1992-05-05; ETDE: 1977-11-28
BT1 産業
*RT セラミックス
*RT 金属工業
*RT 鉱工業

羊水
INIS: 1975-10-23; ETDE: 1975-12-16
*BT1 体液
*RT エンブリオ
*RT 胎児

羊膜
USE 卵膜

羊膜細胞
USE はい性細胞（胚性細胞）

羊毛
*RT 織物
*RT 繊維類

羊毛脂
1996-10-23
1997 年3 月まで、LANOLIN がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
USE エステル類
USE ステロール
USE 脂質

葉
UF 群葉
NT1 お茶の葉
*RT カルビン回路種
*RT 光合成
*RT 蒸散
*RT 植物
*RT 森林堆積有機物
*RT 白化現象
*RT 葉面吸収
*RT 葉緑素
*RT 林冠
*RT ｃ４植物

葉ろう石
2000-04-12
白色、緑がかった、灰色、または茶色の鉱物。
*BT1 ケイ酸塩鉱物
*RT ケイ酸アルミニウム

葉茎
INIS: 1991-12-11; ETDE: 1979-04-11
ETDE では、この概念は、AGRICULTURAL WASTES と、畑作物に関するディスクリプタと組み合わせて用いる。
USE 農業廃棄物

葉酸
UF *プテロイルグルタミン酸*
UF *ホルミルプテロイン酸*
UF *リゾプテリン*
*BT1 アミノ酸
*BT1 ビタミンｂ群
*BT1 ヒドロオキシ化合物
*BT1 プテリジン
*BT1 造血薬
RT シトロボルム因子
RT 血液凝固因子
RT 貧血症
RT ｐａｂａ（パラアミノ安息香酸）

葉面吸収
UF *吸収（葉）*
BT1 取込み
RT 葉

葉緑素
*BT1 フィトクロム
*BT1 ポルフィリン
RT 光合成
RT 光合成の反応中心
RT 植物
RT 白化現象
RT 葉
RT 葉緑素結合タンパク質
RT 葉緑体

葉緑素結合タンパク質
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-11-20
*BT1 タンパク質
BT1 光合成の反応中心
RT 光合成膜
RT 葉緑素

葉緑体
BT1 細胞成分
RT カルビン回路種
RT リブロース二リン酸カルボキシラーゼ
RT 光合成
RT 植物細胞
RT 葉緑素
RT ｃ４植物

要求報告
INIS: 1986-04-03; ETDE: 2002-05-03
USE 報告要求

要求報告書
INIS: 1986-04-04; ETDE: 2002-05-03
USE 報告要求

陽イオン
UF *正イオン*
UF *陽イオン交換容量*
*BT1 イオン
NT1 水素イオン１プラス
NT1 水素イオン２プラス
NT1 水素イオン３プラス
RT イオンビーム
RT イオン交換材料
RT カルボニウム化合物
RT 化学状態
RT 電解

陽イオン交換容量
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-03-27
USE イオン交換
USE 陽イオン

陽極
BT1 電極
NT1 ホロー陽極
NT1 光陽極
RT 熱電子コレクタ

陽極酸化処理
*BT1 電解
*BT1 電解被覆
BT1 防食処理

陽光柱
RT 放電

陽江－１号炉
2017-10-25
陽江、中華人民共和国。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

陽江－２号炉
2017-10-25
陽江、中華人民共和国。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

陽江－３号炉
2017-10-25
陽江、中華人民共和国。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

陽江－４号炉
2017-10-25
陽江、中華人民共和国。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

陽子
UF *プロトン磁気共鳴スペクトル*
UF *陽子崩壊（粒子崩壊）*
UF *ｐｍｒ（陽子磁気共鳴）スペクトル*
*BT1 核子
NT1 ダイプロトン
NT1 宇宙陽子
NT1 光陽子
NT1 即発陽子
NT1 太陽陽子
NT1 遅発陽子
NT1 反陽子
NT1 捕捉陽子
RT プロトニウム
RT 水素イオン１プラス
RT 陽子スペクトル
RT 陽子ビーム
RT 陽子温度
RT 陽子源
RT 陽子放出崩壊
RT 陽子密度

陽子コンピュータ断層撮影法
INIS: 1980-04-02; ETDE: 1981-04-17
UF *陽子スキャナ（断層ｘ線撮影）*
*BT1 コンピュータ断層撮影法
RT イメージスキャナ
RT 生物医学ラジオグラフィー
RT 陽子線ラジオグラフィー

陽子スキャナ（断層ｘ線撮影）
INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-04-26
USE 陽子コンピュータ断層撮影法

陽子スペクトル
BT1 スペクトル
RT 陽子

陽子チャンネリング
UF *陽子ブロッキング*
BT1 チャンネリング
RT 陽子ビーム

陽子ハロー
1995-07-03
USE 核ハロー

陽子ビーム
*BT1 核子ビーム
RT 電子冷却
RT 陽子
RT 陽子チャンネリング
RT 陽子プローブ

陽子プローブ
INIS: 1978-04-21; ETDE: 1976-09-28
BT1 プローブ
RT イオンプローブ
RT 陽子ビーム
RT 陽子微小探査計分析

陽子ブロッキング
USE 陽子チャンネリング

陽子・核子相互作用
1986-04-04
1986 年 4 月まで、PROTON-NEUTRON INTERACTIONS およびPROTON-PROTON INTERACTIONS がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 核子・核子相互作用
NT1 陽子・中性子相互作用
NT1 陽子・陽子相互作用

陽子・原子衝突
INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-04-26
USE イオン・原子衝突
USE 水素イオン１プラス

陽子・重陽子相互作用
2017-09-19
*BT1 核子・重陽子相互作用

陽子・中性子相互作用
1975 年 2 月から 1996 年 5 月まで、NEUTRON-DEUTERON INTERACTIONS およびPROTON-DEUTERON INTERACTIONS はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF *中性子・重陽子相互作用*
*BT1 陽子・核子相互作用

陽子・反中性子相互作用
1995 年 2 月まで、ANTINEUTRON-DEUTERON INTERACTIONS はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF *反中性子・重陽子相互作用*
*BT1 核子・反核子相互作用

陽子・反陽子相互作用
1975 年 1 月から 1996 年 5 月まで、ANTIPROTON-DEUTERON INTERACTIONS

はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF *反陽子・重陽子相互作用*
UF *反陽子・陽子相互作用*
*BT1 核子・反核子相互作用

陽子・分子衝突
INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-04-26
USE イオン・分子衝突
USE 水素イオン１プラス

陽子・陽子サイクル
INIS: 1978-11-24; ETDE: 1980-07-23
USE 水素燃焼

陽子・陽子相互作用
1975 年 2 月から 1996 年 5 月まで、PROTON-DEUTERON INTERACTIONS はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
*BT1 陽子・核子相互作用

陽子温度
UF *温度（陽子）*
RT エネルギー
RT 陽子

陽子加速装置
*BT1 シンクロトロン

陽子検出
*BT1 荷電粒子検出
RT 反跳
RT 陽子放射量測定

陽子源
*BT1 粒子源
RT 陽子

陽子降下
BT1 荷電粒子降下
RT オーロラ
RT オーロラオーバル
RT 極カスプ
RT 昼間側オーロラ
RT 捕捉陽子
RT 放射線帯

陽子歳差磁力計
*BT1 磁力計

陽子線ラジオグラフィー
INIS: 1976-08-17; ETDE: 1975-07-29
*BT1 工業用 x 線撮影法
RT 生物医学ラジオグラフィー
RT 陽子コンピュータ断層撮影法

陽子反応
UF *ｐｉｇｅ（陽子誘起ガンマ発光）分析*
*BT1 荷電粒子反応
*BT1 核子反応

陽子微小探査計分析
INIS: 1979-04-27; ETDE: 1978-09-11
*BT1 非破壊分析
BT1 微量分析
RT 陽子プローブ

陽子分光計
*BT1 スペクトロメーター

陽子崩壊放射性同位体
INIS: 1995-02-27; ETDE: 1984-12-27
*BT1 放射性同位体
NT1 アルゴン 30
NT1 アルミニウム 21
NT1 イリジウム 164
NT1 イリジウム 165
NT1 カリウム 33
NT1 カリウム 34
NT1 カルシウム 34
NT1 ゲルマニウム 62
NT1 コバルト 49
NT1 コバルト 52
NT1 コバルト 53
NT1 スカンジウム 36
NT1 スカンジウム 37
NT1 スカンジウム 38
NT1 スカンジウム 39
NT1 セシウム 112
NT1 セシウム 113
NT1 セレン 66
NT1 タリウム 176
NT1 タリウム 177
NT1 タンタル 155
NT1 タンタル 156
NT1 タンタル 157
NT1 ツリウム 144
NT1 ツリウム 145
NT1 ツリウム 146
NT1 ツリウム 147
NT1 テルビウム 135
NT1 テルビウム 137
NT1 テルビウム 138
NT1 ナトリウム 19
NT1 バナジウム 40
NT1 バナジウム 41
NT1 ビスマス 185
NT1 ヒ素 62
NT1 ヒ素 63
NT1 ヒ素 64
NT1 フッ素 14
NT1 ホルミウム 140
NT1 ホルミウム 141
NT1 マンガン 45
NT1 ユウロピウム 130
NT1 ユウロピウム 131
NT1 ユウロピウム 132
NT1 ヨウ素 109
NT1 ランタン 117
NT1 ルテチウム 150
NT1 ルテチウム 151
NT1 ルビジウム 71
NT1 ルビジウム 72
NT1 レニウム 159
NT1 レニウム 160
NT1 亜鉛 54
NT1 亜鉛 55
NT1 亜鉛 56
NT1 塩素 28
NT1 塩素 29
NT1 塩素 30
NT1 金 170
NT1 金 171
NT1 窒素 10
NT1 鉄 45
NT1 銅 52
NT1 銅 53
NT1 銅 54
NT1 硫黄 26
RT 陽子放出崩壊

陽子崩壊（核崩壊）
INIS: 1985-03-19; ETDE: 2002-04-26
核の基底状態からの陽子の放出。
USE 陽子放出崩壊

陽子崩壊（粒子崩壊）
INIS: 1985-03-19; ETDE: 2002-04-26
陽子の崩壊。下記のディスクリプタと SEMILEPTONIC DECAY といった崩壊に関するディスクリプタと組み合わせて用いる。
USE 陽子

陽子放射量測定
BT1 線量測定
RT 陽子検出

陽子放出崩壊
INIS: 1985-03-19; ETDE: 1984-12-27
核の基底状態からの陽子の放出。
UF *陽子崩壊（核崩壊）*
*BT1 原子核崩壊
RT 陽子
RT 陽子崩壊放射性同位体

陽子密度
UF *密度（陽子）*
RT 陽子

陽子輸送
UF *輸送（陽子）*
*BT1 荷電粒子輸送

陽電子
*BT1 反レプトン
NT1 宇宙陽電子
RT ベータ粒子
RT ポジトロニウム
RT 電子
RT 電子対
RT 陽電子ビーム
RT 陽電子線源

陽電子カメラ
陽電子消滅イメージングのための同時ガンマカメラ。
*BT1 ガンマ線カメラ
RT 核医学
RT 同時計数法
RT 放射型コンピュータ断層撮影法
RT 放射性同位体スキャナ
RT 陽電子コンピュータ断層撮影法
RT 陽電子検出

陽電子コンピュータ断層撮影法
INIS: 1980-04-02; ETDE: 1980-05-07
UF *ｐｅｔ走査*
UF *ｐｅｔｔ（陽電子放射形横断断層撮影）*
*BT1 放射型コンピュータ断層撮影法
RT 放射性同位体走査
RT 陽電子カメラ

陽電子チャンネリング
BT1 チャンネリング

陽電子ビーム
UF *ベータビーム（陽電子）*
*BT1 レプトンビーム
RT 陽電子

陽電子・イオン衝突
*BT1 イオン衝突
*BT1 陽電子衝突

陽電子・原子衝突
*BT1 原子衝突
*BT1 陽電子衝突

陽電子・分子衝突
*BT1 分子衝突
*BT1 陽電子衝突

陽電子・陽電子衝突
ETDE: 1989-09-15
*BT1 陽電子衝突

陽電子・陽電子相互作用
INIS: 1986-05-23; ETDE: 1980-05-06
*BT1 レプトン・レプトン相互作用

陽電子検出
INIS: 1986-04-04; ETDE: 1979-04-11
1986年4月まで、ELECTRON DETECTION およびPOSITRONS がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 荷電粒子検出
RT ベータ検出
RT 電子検出
RT 陽電子カメラ

陽電子消滅分光学、陽電子消滅分光法
2017-02-02
BT1 分光学
RT ガンマ線検出

陽電子衝突
BT1 衝突
NT1 光子・陽電子衝突
NT1 電子・陽電子衝突
NT1 陽電子・イオン衝突
NT1 陽電子・原子衝突
NT1 陽電子・分子衝突
NT1 陽電子・陽電子衝突

陽電子線源
INIS: 1975-09-16; ETDE: 1975-10-28
*BT1 粒子源
RT 陽電子

陽電子反応
INIS: 1977-09-15; ETDE: 1977-11-10
*BT1 レプトン反応

陽電子崩壊
USE ベータプラス崩壊

養液栽培
INIS: 1999-05-19; ETDE: 1976-05-13
砂のような不活性媒体の機械的支援と栄養溶液による植物栽培。
BT1 栽培技術
RT 温室
RT 作物
RT 植物成長
RT 水産養殖
RT 農業

養殖
INIS: 1991-09-18; ETDE: 1975-11-11
USE 水産養殖

抑制
UF サプレッション
UF 消滅
UF 成長抑制
NT1 発芽抑制
RT 安定化
RT 炎
RT 酵素阻害物質
RT 触媒作用
RT 不活性化

抑制剤（腐食）
USE 腐食抑制剤

抑制薬（中枢神経系）
INIS: 1993-11-05; ETDE: 2002-06-13
USE 中枢神経系抑制薬

翼
INIS: 1992-08-13; ETDE: 1975-08-19
RT 空気力学
RT 航空機

裸子植物
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1989-01-09
USE 裸子植物

裸子植物
INIS: 1992-02-05; ETDE: 1989-01-09
UF 裸子植物
BT1 植物
NT1 球果植物門
NT2 エゾマツ
NT2 カラマツ
NT2 ツガ
NT2 ヒマラヤスギ
NT2 マツ
NT2 モミ

雷管
1978年10月から1997年2月まで、FUSES はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF 電気雷管（起爆装置）
UF 導火線
RT 起爆電橋線
RT 爆発

落花生
Arachis hypogaea は落花生のラテン名。
USE ピーナッツ

落盤
INIS: 2000-07-20; ETDE: 1988-01-21
RT 岩盤力学
RT 地層変位
RT 土質力学

落葉樹
1993-07-14
季節で葉を落とす木々。
*BT1 樹木

酪酸
UF ブタン酸
*BT1 モノカルボン酸

酪酸アルコール
USE ブタノール

酪酸菌
INIS: 1985-09-09; ETDE: 1981-07-18
*BT1 クロストリジウム属

乱れ
RT アトラクター
RT トルネード
RT ハリケーン
RT 渦
RT 拡散
RT 撹拌
RT 混合
RT 風
RT 乱流
RT 流体流動

乱雑位相近似
*BT1 近似
RT エリクソン理論
RT ボソン展開
RT 統計学

乱数発生
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-23
1997年3月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SEE コンピュータコード
SEE 偶然性

乱流
UF 超臨界流
BT1 流体流動
RT ラージ・エディ・シミュレーション
RT リチャードソン数
RT レイノルズ数
RT 限界流
RT 層流
RT 二相流
RT 粘性流
RT 乱れ

乱流加熱
*BT1 プラズマ加熱

卵
UF 卵黄
RT ふ化
RT 魚プランクトン
RT 食品
RT 鳥
RT 卵細胞

卵黄
USE 卵

卵形成
BT1 配偶子形成
RT 複製
RT 卵原細胞
RT 卵細胞
RT 卵巣

卵原細胞
INIS: 1975-11-07; ETDE: 1975-12-16
BT1 生殖細胞
RT 卵形成

卵細胞
*BT1 配偶子
RT ライフサイクル
RT 受精
RT 排卵
RT 卵
RT 卵形成
RT 卵母細胞

卵巣
*BT1 雌性器
BT1 生殖腺
RT エストロゲン
RT 黄体ホルモン
RT 排卵
RT 卵形成

卵白
USE アルブミン

卵白アルブミン
*BT1 糖蛋白質

卵母細胞
BT1 生殖細胞
RT 卵細胞

卵膜
UF 尿しょう膜（尿漿膜）
UF 羊膜
BT1 膜
NT1 胎盤
RT エンブリオ
RT 胎児

嵐
INIS: 1992-03-31; ETDE: 1975-11-26
NT1 トルネード
NT1 ハリケーン
NT1 モンスーン
RT 稲妻
RT 雨
RT 雲
RT 気象学
RT 自然災害
RT 水面波
RT 雪
RT 大気降下物
RT 低気圧(cyclones)
RT 天気
RT 曇天
RT 波力
RT 風力荷重
RT 流出

藍藻植物
INIS: 1983-02-03; ETDE: 1983-03-07
USE ラン細菌

蘭州サイクロトロン
INIS: 1983-06-01; ETDE: 1983-07-07
USE ｈｉｒｆｌ（重イオン研究施設蘭州）サイクロトロン

利益
1992-04-09
UF マージン
RT ロイヤリティ
RT 経済学
RT 所得
RT 超過利潤税

利益集団
INIS: 1982-12-03; ETDE: 1980-12-08
特に利益を促進するために形成されたグループ、例えば反核グループ、業界団体。
UF ロビー
UF 圧力団体
UF 反核グループ
SF 相手方当事者
RT 少数派
RT 消費者保護
RT 人間侵入
RT 人口
RT 訴訟参加人

利得
BT1 増幅
RT ロックインアンプ
RT 増幅器

利尿薬
1996-07-18
1997年3月まで、CHLOROTHIAZIDEはＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF クロロチアジド
BT1 薬物
NT1 ソルビトール
NT1 テオフィリン
NT1 テオブロミン
NT1 ネオヒドリン
RT 降圧薬
RT 腎臓
RT 尿
RT 泌尿生殖器系疾患
RT 浮腫

利用
手順、材料、または装置の有用性の評価。
UF 適用
NT1 治療利用
NT1 診断利用
NT1 第三者利用
RT 効率
RT 性能

利用時間帯別価格決定法
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-05-06
一日の中の時間あるいは季節におけるサービス提供費用に基づいた、時間別、季節別のサービス価格。
UF 季節別価格決定法
UF 時刻別価格決定法
BT1 価格
RT オフピーク電力
RT ピーク負荷料金制
RT 季節変動
RT 電力
RT 負荷管理

利率
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-06-14
UF 割引率
RT 債権回収
RT 資金調達
RT 投資
RT 料金

理化学研究所サイクロトロン
INIS: 1993-11-08; ETDE: 2002-06-13
USE ｉｐｃｒサイクロトロン（理研ｒｉビームファクトリー）

理研重イオン線型加速器
INIS: 1986-05-23; ETDE: 2002-06-13
USE ｒｉｌａｃ（理研重イオン線型加速器）

理研ｌｉｎａｃ（重イオン線型加速器）
INIS: 1986-05-23; ETDE: 2002-05-11
USE ｒｉｌａｃ（理研重イオン線型加速器）

理研ｓｓｃ
INIS: 1983-10-14; ETDE: 1983-11-09
USE ｉｐｃｒサイクロトロン（理研ｒｉビームファクトリー）

理想流れ
1986-03-04
UF 非粘性流
UF 非粘性流れ
UF 摩擦のない流れ
*BT1 定常流
*BT1 非圧縮性流
RT 層流

理論データ
INIS: 1996-03-12; ETDE: 1979-02-27
データフラッギング時のリテラリーインジケーターのＮと組み合わせた場合に限定。
*BT1 数値データ

離散縦座標
ETDE: 1978-05-01
USE 離散縦座標法

離散縦座標法
UF カールソン法
UF 離散縦座標
UF ｓｎ方法
BT1 計算法
RT 中性子輸送理論
RT 輸送理論

陸軍工兵隊
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-25
1991年12月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 米国陸軍工兵隊

陸軍人員
USE 軍人

陸上運輸
INIS: 1976-12-08; ETDE: 1977-06-24
BT1 輸送
NT1 鉄道輸送
NT1 道路輸送
RT カーシェアリング
RT 貨物車シェアリング

陸上生態系
2000-05-24
BT1 生態系
NT1 サバンナ
NT1 スワンプ
NT1 放牧地
RT ツンドラ
RT 乾燥地
RT 砂漠
RT 森林
RT 土
RT 土地資源
RT 島

陸水学
物理的、化学的、気象学的、特に生物学的および生態学的面での内陸水域の状態。
RT 海洋学

RT 酸中和容量
RT 水界生態系
RT 水圏
RT 堆積物・水界面
RT 堆積盆地
RT 淡水
RT 富栄養化

律動性

RT 月経周期
RT 発情周期

立ち入り検査

INIS: 1999-01-27; ETDE: 1988-05-23
BT1 査察
RT 検証
RT 国内検出

立教大学トリガマークii型炉

2000-04-12
USE トリガー２型立教大学炉

立教大学トリガマーク２型炉

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-05-11
USE トリガー２型立教大学炉

立坑すらせ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-12
UF *ガイド（立坑）*
RT 立坑掘削

立坑掘削

INIS: 1981-03-27; ETDE: 1977-03-08
採掘鉱石のために作った、均一限定断面の垂直または傾斜開口部。
NT1 坑道
NT2 放棄立坑
RT コンラッド鉱石鉱山
RT トンネリング
RT トンネル
RT 掘削
RT 鉱山
RT 採鉱
RT 地中処分
RT 放射性廃棄物処分
RT 立坑すらせ

立坑（鉱山）

INIS: 1991-12-18; ETDE: 2002-06-13
USE 坑道

立上り時間

USE パルス立上がり時間

立体化学

RT ラセミ化
RT ラセミ化合物
RT 異性体
RT 鏡像異性体
RT 光学活性
RT 配位子
RT 分子構造

立地準備

INIS: 1982-12-03; ETDE: 1976-07-07
RT 原子炉立地
RT 立地承認
RT 立地選定

立地承認

INIS: 1976-12-08; ETDE: 1990-11-26
RT 原子力施設
RT 原子炉立地
RT 財産権
RT 免許（licenses）
RT 立地準備
RT 立地選定

立地選定

立地選定に関連する概念を表すディスクリプタをも見よ。例えば、ENVIRONMENT、SEISMOLOGY、SOILS と LIQUEFACTION。
UF *原子炉立地選定*
BT1 原子炉のライフサイクル
RT ヴァナキュラー建築
RT 遺跡群
RT 海上サイト
RT 海上原子力発電所
RT 環境
RT 気象学
RT 計画
RT 原子炉安全
RT 原子炉立地
RT 事故
RT 周辺地域
RT 土地利用
RT 認可
RT 立地準備
RT 立地承認
RT 立地特性調査

立地調査

INIS: 1993-03-09; ETDE: 1980-10-27
1993 年3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 立地特性調査

立地特性調査

INIS: 1993-03-09; ETDE: 1986-04-29
特定サイトの特性を確立するための水文学、地質学や地形の調査。1993 年3 月まで、SITE SURVEYS がこの概念を表現するために使用された。
UF *立地調査*
RT 基線エコロジー
RT 気象学
RT 原子炉立地
RT 水文学
RT 層序学
RT 地球化学
RT 地形
RT 地形学
RT 地質学
RT 地質調査
RT 地理学
RT 地理情報システム
RT 放射線モニタリング
RT 立地選定

立地（核分裂炉）

INIS: 1982-11-29; ETDE: 2002-06-13
USE 原子炉立地

立地（原子炉）

2000-04-12
USE 原子炉立地

立方格子

UF *ペロフスカイト型結晶構造*
*BT1 ３次元格子
NT1 面心立方体格子
NT1 ｂｃｃ格子

立法

1997-06-19
UF *立法計画*
RT 規則
RT 公共政策
RT 国家政府
RT 実施
RT 州政府
RT 修正
RT 情報公開法
RT 審理
RT 地方自治体
RT 米国景気回復税条例
RT 法的側面
RT 法律
RT 法律本文
RT 有毒物質規制法（toxic substances control acts）

立法計画

2000-04-12
USE 立法

立木密度

INIS: 1999-04-22; ETDE: 1988-01-15
単位面積当たりの木の数。
RT バイオマス
RT 森林

流れ

NT1 ビーム電流
NT2 キロアンペアビーム電流
NT2 ナノアンペアビーム電流
NT2 ピコアンペアビーム電流
NT2 マイクロアンペアビーム電流
NT2 ミリアンペアビーム電流
NT2 メガアンペアビーム電流
NT2 増幅器ビーム電流
NT1 水流
NT2 メキシコ湾流
NT2 海流の旋廻渦
NT1 代数カレント
NT2 ベクトルカレント
NT2 荷電カレント
NT3 荷電弱カレント
NT2 軸性ベクトルカレント
NT2 第二種カレント
NT2 中性カレント
NT3 中性弱カレント
NT1 電流
NT2 エレクトロジェット
NT2 しきい電流
NT2 ファラデー電流
NT2 ブートストラップ電流
NT2 渦電流
NT2 過電流
NT2 環電流
NT2 交流電流
NT2 光電流
NT2 直流
NT2 電気アーク
NT2 臨界電流
NT2 漏れ電流
NT3 暗電流
RT ボルタンメトリー
RT 大気循環

流れの可視化

INIS: 1986-10-29; ETDE: 1984-03-06
UF *可視化（流れ）*
RT エアロゾル
RT データ可視化
RT 気泡
RT 流体流動

流れ封鎖
RT 流出（事故）
RT 流体流動

流れ（血液）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-11-08
USE 血流

流れ（水）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-07-18
USE 水流

流れ（流体）
USE 流体流動

流域
INIS: 1997-06-19; ETDE: 1976-04-19
流れの排水領域または集水域。
UF *集水域*
NT1 イエロークリーク流域
NT1 コネチカット川流域
NT1 コロラド川流域
NT1 コロンビア川流域
NT2 パスコ盆地
NT1 テネシー渓谷地域
NT1 ノースプラット川流域
NT1 パウダーリバー流域
NT1 ピケインスクリーク流域
NT1 ポトマック川流域
NT1 ミシシッピー川流域
NT1 ミズーリ川流域
NT1 モノンガヒーラ川流域
NT1 五大湖流域
RT インペリアルバレー
RT 小川（streams）
RT 川
RT 谷
RT 地表水
RT 土地利用
RT 排水
RT 複雑地勢
RT 流出

流出
INIS: 1992-02-23; ETDE: 1978-07-05
*BT1 環境移行
RT 雨水
RT 洪水
RT 降水阻止
RT 大気降下物
RT 沈殿池
RT 排水
RT 嵐
RT 流域
RT 林内雨

流出物（ガス状）
INIS: 1975-10-09; ETDE: 1975-12-16
USE 気体廃棄物

流出物（液体）
INIS: 1975-10-09; ETDE: 1975-12-16
USE 液体廃棄物

流出物（化学）
INIS: 1982-08-27; ETDE: 1975-12-16
USE 化学流出物

流出物（熱）
USE 温排水

流出物（放射性）
INIS: 1975-10-09; ETDE: 1975-12-16
USE 放射性流出物

流出（事故）
UF *流出（事故）（ｌｏｆａ）*
*BT1 原子炉事故
RT 流れ封鎖
RT 冷却材喪失事故

流出（事故）（ｌｏｆａ）
2017-07-18
USE 流出（事故）

流星
USE 流星物質

流星物質
UF *流星*
RT いん石
RT 太陽系

流体
BODY FLUIDS でカバーされる概念には使用しない。
NT1 ガス
NT2 イオン化気体
NT3 完全電離ガス
NT4 ローレンツガス
NT3 強イオン化ガス
NT3 弱電離ガス
NT2 カバーガス
NT2 シェールガス
NT2 圧縮ガス
NT3 圧縮空気
NT3 圧縮天然ガス
NT2 宇宙ガス
NT2 火山ガス
NT2 希ガス
NT3 アルゴン
NT3 キセノン
NT3 クリプトン
NT3 ネオン
NT3 ヘリウム
NT3 ラドン
NT2 希薄気体
NT2 空気
NT3 圧縮空気
NT3 地表空気
NT2 合成ガス
NT2 蒸気
NT3 水蒸気
NT2 随伴ガス
NT2 精油所ガス
NT2 石炭ガス
NT2 熱分解ガス
NT2 燃料ガス
NT3 高カロリーガス
NT3 中熱量ガス
NT4 水性ガス
NT4 増熱水性ガス
NT4 都市ガス
NT3 低カロリーガス
NT4 発生炉ガス
NT3 天然ガス
NT4 圧縮天然ガス
NT4 液化天然ガス
NT4 非生物起源ガス
NT3 埋立地ガス
NT2 排ガス
NT2 分離ガス
NT2 油溶性ガス
NT1 ナノ流体
NT1 液体
NT2 ブラックリキッド
NT2 液化ガス
NT3 液化石油ガス
NT3 液化天然ガス
NT2 液晶
NT2 液体金属
NT2 石炭液体油
NT2 天然ガス液
NT3 プラント凝縮液
NT3 リースコンデンセート
NT3 液化石油ガス
NT3 天然ガスコンデンセート
NT2 ｄｎａｐｌ（重非水液）
NT1 掘削流体
NT1 後押し液
NT1 切削液
NT1 切断
NT1 地熱流体
NT2 天然蒸気
NT2 噴気孔流体
NT1 貯留流体
NT1 低温液体
NT1 伝熱流体
NT1 動作流体
NT2 油圧油
NT2 冷媒
NT1 量子流体
NT2 ヘリウムii
RT 流体流動
RT 流体力学（fluid mechanics）
RT 流動点

流体圧入プロセス
2000-04-12
UF *ハフ・アンド・パフプロセス*
UF *循環蒸気注入プロセス*
UF *蒸気駆動プロセス*
NT1 コールドウオータープロセス
NT1 蒸気浸透プロセス
NT1 湯ならし
RT オイルサンド
RT 増進回収法
RT 流体圧入法

流体圧入法
INIS: 2000-01-05; ETDE: 1976-03-11
NT1 ガス圧入法
NT1 混和性フェーズ置換え
NT2 マイクロエマルジョン攻法
NT2 二酸化炭素噴射
NT1 水攻法
NT2 アルカリ攻法
NT1 水蒸気噴射
RT 加圧
RT 後押し液
RT 坑井刺激法
RT 水圧破砕法
RT 水文学
RT 増進回収法
RT 流体圧入プロセス

流体構造物相互作用
1980-11-07
流体、通常は冷却剤と構造上のコンポーネント間の相互作用で、原子炉内のシールド、スペーサー、支持などの部品の歪みを含む。
RT 原子炉構成要素
RT 原子炉冷却系
RT 燃料・冷却材相互作用
RT 流体流動
RT 流体力学（fluid mechanics）

RT 炉心

流体磁気波

UF *磁気流体力学波*
NT1 アルヴェーン波
NT1 磁気音波
NT2 高速磁気音波
RT プラズマ波
RT プラズマ表面波
RT 磁気音響学
RT 衝撃波

流体静力学

RT 間隙圧
RT 流体力学（fluid mechanics）

流体装置

NT1 純流体制御装置
RT 増幅

流体動力電力

2008-12-24
典型的な従来の水力発電施設で使用されるダムや、他の構造物を使用せずに、水を移動させて発電された電力。前者については、HYDROELECTRIC POWER を用いよ。
*BT1 再生可能エネルギー資源
*BT1 電力
RT 水流
RT 水流発電機

流体毒物制御

1999-05-12
UF *化学的粗調整*
BT1 制御
RT スクラム
RT ポイズニング
RT 可燃性毒物
RT 可溶性毒物
RT 原子炉制御系

流体燃料炉

UF *粉末燃料炉*
BT1 原子炉
NT1 液体均質炉
NT2 水均質炉
NT3 アーガス炉
NT3 ギドラ炉
NT3 ネバダ大学炉
NT3 ａｉ－ｌ－７７炉
NT3 ｂｅｒ－２号炉
NT3 ｂｙｕ　ｌ－７７炉
NT3 ｃｅｓｎｅｆ（エンリコフェルミ原子力研究センター）炉
NT3 ｄｒ－１号炉
NT3 ｆｒｆ炉
NT3 ｈｒｅ-２炉
NT3 ｊｒｒ－１号炉
NT3 ｋｅｗｂ炉
NT3 ｋｓｔｒ炉
NT3 ｎｃｓｃｒ－１号炉
NT3 ｐｒｎｃ－ｌ－７７炉
NT3 ｓｕｐｏ炉
NT3 ｗｒｒｒ炉
NT1 気体燃料炉
NT2 プラズマコアアセンブリ
NT2 電球炉
NT2 同軸流れ炉
NT1 溶融塩燃料炉
RT 液体金属燃料
RT 流動層原子炉

流体方程式（プラズマ）
INIS: 1988-11-16; ETDE: 2002-06-13
USE プラズマ流体方程式

流体流動

1979 年 9 月から 1997 年 2 月まで、DISPLACEMENT RATES はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF *流れ（流体）*
SF *置換速度*
NT1 ガスフロー
NT2 クヌーセン流
NT2 すべり流
NT2 気流
NT1 ストークス数
NT1 フィルム流動
NT1 ポテンシャル流
NT1 亜音速流
NT1 圧縮性流れ
NT1 渦流れ
NT1 液体の流れ
NT1 極超音速流
NT1 限界流
NT1 固体流動
NT1 混相流
NT1 遷移流
NT1 遷音速流
NT1 層流
NT1 超音速流
NT1 定常流
NT2 理想流れ
NT1 二相流
NT1 粘性流
NT2 クエット流れ
NT1 非圧縮性流
NT2 理想流れ
NT1 非定常流
NT1 毛細血管流動
NT1 乱流
RT オセーン方法
RT キャビテーション
RT サージ
RT せん断
RT ダルシーの法則
RT ディフューザ
RT バッフル
RT ハルトマン番号
RT フルード数
RT フローモデル
RT ベルヌーイの法則
RT ヘルムホルツの不安定性
RT レイリー・テイラーの不安定性
RT レオロジー
RT 圧力低下
RT 移流
RT 境界層
RT 空気力学的加熱
RT 原子炉冷却系
RT 水理学
RT 水力学
RT 超流動
RT 停滞
RT 伝熱
RT 電磁流体力学
RT 熱水力
RT 粘性
RT 排水
RT 複流不安定性
RT 物質移動
RT 噴流
RT 摩擦因子
RT 乱れ
RT 流れの可視化
RT 流れ封鎖
RT 流体
RT 流体構造物相互作用
RT 流体力学（fluid mechanics）
RT 流量
RT 連続方程式

流体流動カウンタ
USE フロー計数管

流体力学的質量効果

INIS: 1976-03-17; ETDE: 1976-08-24
流体中で振動する場合の固形物の質量の仮想増加。
UF *仮想質量効果*
UF *付加質量効果*
RT 機械振動
RT 減衰
RT 固有振動数
RT 水力学

流体力学的模型

結合ハドロン物質に相対論的流体力学を適用した、高エネルギー衝突における粒子生成のためのモデル。
*BT1 熱力学的模型
RT 原子核模型
RT 粒子生成

流体力学（FLUID MECHANICS）

UF *計算流体力学*
BT1 力学
NT1 ナノ流体素子力学
NT1 気体力学
NT1 空気力学
NT1 磁気気体力学
NT1 水理学
NT2 熱水力
NT1 水力学
NT2 電気流体力学
NT2 電磁流体力学
NT1 電気気体力学
RT ナビエ・ストークスの方程式
RT よどみ点
RT 空気力学的加熱
RT 抗力
RT 重力波
RT 大循環モデル
RT 透水係数
RT 摩擦因子
RT 流体
RT 流体構造物相互作用
RT 流体静力学
RT 流体流動

流態式固体内部加熱プロセス

2000-04-12
石炭のガス化のための３つの容器を使う流動床法。
*BT1 石炭ガス化

流動応力

BT1 応力
RT 塑性

流動化
1975-12-09
RT 懸濁液
RT 流動床（fluidized beds）
RT 流動層原子炉
RT 流動層燃焼

流動床（FLUIDIZED BEDS）
INIS: 1975-12-09; ETDE: 1976-03-25
UF *循環流動層*
UF *流動床（fluidized bed）*
UF *流動層熱交換器*
RT 化学反応
RT 化学反応器
RT 懸濁液
RT 充填床
RT 沸騰床
RT 流動化
RT 流動層ボイラ
RT 流動層燃焼装置
RT ｃａｆｂ（化学的活性流動床）プロセス

流動床（fluidized bed）
2000-04-12
1985年7月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 流動床（fluidized beds）

流動層ボイラ
INIS: 1992-03-12; ETDE: 1982-03-11
UF *循環流動層ボイラー*
BT1 ボイラー
RT 流動床（fluidized beds）
RT 流動層燃焼
RT 流動層燃焼装置

流動層原子炉
*BT1 燃料分散炉
RT 流体燃料炉
RT 流動化

流動層式廃棄物ガス化
INIS: 1993-03-25; ETDE: 1976-11-01
ガス化のために空気または蒸気を使用し、熱効率を高めるために触媒を使用した部分酸化熱分解。石炭やオイルシェールガス化のために使用される。燃料ガスを生成する。
*BT1 ガス化
*BT1 廃棄物処理
RT オイルシェール
RT 石炭ガス化

流動層水素化プロセス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-01-23
炭化水素から高温高圧化でのメタンとエタンが豊富なガスの生産。
UF ｆｂｈ（流動層水素化）プロセス
BT1 ｓｎｇプロセス
RT 石油
RT 炭化水素

流動層熱交換器
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-07-23
1997年2月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 熱交換器
USE 流動床（fluidized beds）

流動層燃焼
1976-02-11
（化学的に流動媒体と硫黄とを組み合わせて）硫黄の放出を抑制するためと、（燃焼反応の温度を制限することにより）大気中の窒素と酸素が窒素酸化物に結合する傾向を制限するために、石灰石またはドロマイトを有する流動床で微粉炭（または他の材料）を燃焼。
*BT1 燃焼
RT 石炭
RT 流動化
RT 流動層ボイラ
RT 流動層燃焼装置

流動層燃焼装置
INIS: 1993-08-02; ETDE: 1976-11-01
BT1 燃焼器
RT 汚染制御装置
RT 石炭
RT 流動床（fluidized beds）
RT 流動層ボイラ
RT 流動層燃焼

流動点
2000-04-12
物質が特定の条件下で流れる最低温度。
RT 液体
RT 流体

流入（粒子）
1995-07-03
USE 粒子流入

流紋岩
INIS: 1978-08-30; ETDE: 1975-11-11
斑晶および石基として、無色鉱物である石英・長石（カリ長石・斜長石）、有色鉱物である黒雲母・角閃石（まれに輝石）等を含む、噴出火成岩群。1975年4月から1997年3月まで、PUMICEはＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SF *軽石*
*BT1 火山岩
RT 花崗岩
RT 酸化ケイ素
RT 真珠岩
RT 長石

流量
RT ストークス数
RT プラズマイーター
RT マッハ数
RT 圧力低下
RT 時間依存性
RT 水理学
RT 速度
RT 動態機能検査
RT 流体流動
RT 流量計
RT 流量調整弁

流量計
*BT1 メーター
NT1 プラズマイーター
RT オリフィス
RT ノズル
RT ピトー管
RT ベンチュリ管
RT 風速計
RT 流量

流量調整弁
UF *ダンパ（ガス流）*
UF *ドラフト制御システム*
*BT1 制御装置
NT1 バッフル
NT1 弁
NT2 水道蛇口
NT2 逃がし弁
RT 水圧管
RT 流量

留め金具
UF *ねじ*
UF *ねじ（機械）*
UF *ボルト*
UF *リベット*
UF *止め金具*
RT 継手
RT 拘束
RT 止め具
RT 接合
RT 締め具

留出燃料
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-11
USE 暖房油

留出燃料油
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-11
USE 暖房油

留出物
2000-04-12
NT1 ナフサ
NT2 リグロイン
NT1 石油蒸留物
NT2 軽油
NT3 ディーゼル燃料
NT3 灯油
NT3 燃料油
NT4 残留燃料
NT4 暖房油
RT 蒸気
RT 蒸留
RT 油

留数（数学）
USE 積分法
USE 特異点

硫シアン化物
USE チオシアン酸塩

硫黄
UF *硫黄硫化物*
*BT1 非金属元素
RT オットープロセス
RT サワー原油
RT ペネレックプロセス
RT レソックスプロセス
RT 硫黄含有

硫黄 24
INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-05-01
*BT1 偶偶核
*BT1 軽い核
*BT1 硫黄同位体

硫黄 26
2007-04-23
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 軽い核

*BT1 陽子崩壊放射性同位体
*BT1 硫黄同位体

硫黄 27

INIS: 1986-08-19; ETDE: 1984-05-08
*BT1 偶奇核
*BT1 軽い核
*BT1 硫黄同位体

硫黄 28

INIS: 1989-09-14; ETDE: 1984-05-08
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 軽い核
*BT1 硫黄同位体

硫黄 29

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 軽い核
*BT1 硫黄同位体

硫黄 30

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 軽い核
*BT1 秒寿命放射性同位体
*BT1 硫黄同位体

硫黄 31

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 軽い核
*BT1 秒寿命放射性同位体
*BT1 硫黄同位体

硫黄 32

*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 軽い核
*BT1 硫黄同位体
RT 硫黄 32 ビーム
RT 硫黄 32 反応

硫黄 32 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

硫黄 32 ビーム

*BT1 イオンビーム
RT 硫黄 32

硫黄 32 反応

*BT1 重イオン反応
RT 硫黄 32

硫黄 33

*BT1 安定同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 軽い核
*BT1 硫黄同位体

硫黄 33 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

硫黄 33 反応

INIS: 1978-04-21; ETDE: 1978-07-06
*BT1 重イオン反応

硫黄 34

*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 軽い核
*BT1 硫黄同位体
RT 硫黄 34 反応

硫黄 34 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

硫黄 34 反応

*BT1 重イオン反応
RT 硫黄 34

硫黄 35

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 軽い核
*BT1 日寿命放射性同位体
*BT1 硫黄同位体

硫黄 36

*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 軽い核
*BT1 硫黄同位体

硫黄 36 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

硫黄 36 反応

INIS: 1980-07-24; ETDE: 1980-08-12
*BT1 重イオン反応

硫黄 37

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 軽い核
*BT1 分寿命放射性同位体
*BT1 硫黄同位体

硫黄 38

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 軽い核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 硫黄同位体

硫黄 38 ビーム

INIS: 1986-12-09; ETDE: 1987-02-24
*BT1 放射性イオンビーム

硫黄 39

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 軽い核
*BT1 秒寿命放射性同位体
*BT1 硫黄同位体
RT 硫黄 39 反応

硫黄 39 反応

INIS: 1992-09-23; ETDE: 1985-07-18
*BT1 重イオン反応
RT 硫黄 39

硫黄 40

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 軽い核
*BT1 秒寿命放射性同位体
*BT1 硫黄同位体

硫黄 41

INIS: 1976-03-17; ETDE: 1976-02-19
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 硫黄同位体

硫黄 42

INIS: 1976-03-17; ETDE: 1976-02-19
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 硫黄同位体

硫黄 43

INIS: 1980-07-24; ETDE: 1980-02-11
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 硫黄同位体

硫黄 44

INIS: 1986-04-02; ETDE: 1986-07-03
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 硫黄同位体

硫黄 45

INIS: 1989-09-14; ETDE: 1989-10-16
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 硫黄同位体

硫黄 46

INIS: 1989-09-14; ETDE: 1989-10-16
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 硫黄同位体

硫黄 47

INIS: 1989-09-14; ETDE: 1989-10-16
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 硫黄同位体

硫黄 48

INIS: 1990-04-19; ETDE: 1990-05-16
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 硫黄同位体

硫黄 49

2007-04-23
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 硫黄同位体

硫黄イオン

*BT1 イオン

硫黄カーバイド

USE 硫化炭素

硫黄サイクル

INIS: 1991-10-22; ETDE: 1979-03-05
RT 新陳代謝
RT 生態系
RT 生態濃度
RT 無機質循環
RT 硫黄酸化菌
RT 硫酸還元菌

硫黄メーター

INIS: 1983-02-04; ETDE: 1978-12-11
*BT1 メーター
RT 汚染制御装置
RT 化学分析

硫黄化合物

UF *ポリチオン酸*
UF *ポリチオン酸塩*
NT1 オキシ硫化物
NT1 スルフリル化合物
NT1 ハロゲン化硫黄
NT2 フッ化硫黄
NT2 塩化硫黄
NT1 ペルオキソ二硫酸
NT1 亜硫酸
NT1 亜硫酸塩
NT2 酸性亜硫酸塩
NT1 過硫酸塩
NT1 酸化硫黄
NT2 三酸化硫黄
NT2 二酸化硫黄
NT1 窒化硫黄
NT1 硫化カルボニル
NT1 硫化物
NT2 アメリシウム硫化物
NT2 カリフォルニウム硫化物
NT2 キュリウム硫化物
NT2 ネプツニウム硫化物
NT2 バークリウム硫化物
NT2 マグネシウム硫化物
NT2 リチウム硫化物
NT2 ルテチウム硫化物
NT2 硫化アルミニウム
NT2 硫化アンチモン
NT2 硫化イッテルビウム
NT2 硫化イットリウム
NT2 硫化インジウム
NT2 硫化ウラン
NT2 硫化エルビウム
NT2 硫化オスミウム
NT2 硫化カドミウム
NT2 硫化ガドリニウム
NT2 硫化カリウム
NT2 硫化ガリウム
NT2 硫化カルシウム
NT2 硫化クロム
NT2 硫化ケイ素
NT2 硫化ゲルマニウム
NT2 硫化コバルト
NT2 硫化サマリウム
NT2 硫化ジスプロシウム
NT2 硫化ジメチル
NT2 硫化ジルコニウム
NT2 硫化スカンジウム
NT2 硫化スズ
NT2 硫化ストロンチウム
NT2 硫化セシウム
NT2 硫化セリウム
NT2 硫化セレン
NT2 硫化タリウム
NT2 硫化タングステン
NT2 硫化タンタル
NT2 硫化チタン
NT2 硫化ツリウム
NT2 硫化テクネチウム
NT2 硫化テルビウム
NT2 硫化テルル
NT2 硫化トリウム
NT2 硫化ナトリウム
NT2 硫化ニオブ
NT2 硫化ニッケル
NT2 硫化ネオジム
NT2 硫化バナジウム
NT2 硫化ハフニウム
NT2 硫化パラジウム
NT2 硫化バリウム
NT2 硫化ビスマス
NT2 硫化ヒ素
NT2 硫化プラセオジム
NT2 硫化プルトニウム
NT2 硫化ベリリウム
NT2 硫化ホウ素
NT2 硫化ホルミウム
NT2 硫化マンガン
NT2 硫化モリブデン
NT2 硫化ユウロピウム
NT2 硫化ランタン
NT2 硫化リン
NT2 硫化ルテニウム
NT2 硫化ルビジウム
NT2 硫化レニウム
NT2 硫化ロジウム
NT2 硫化亜鉛
NT2 硫化鉛
NT2 硫化銀
NT2 硫化水銀
NT2 硫化水素
NT2 硫化炭素
NT2 硫化鉄
NT2 硫化銅
NT2 硫化白金
NT1 硫酸
NT1 硫酸塩
NT2 アクチニウム硫酸塩
NT2 アメリシウム硫酸塩
NT2 オスミウム硫酸塩
NT2 タンタル硫酸塩
NT2 ニオブ硫酸塩
NT2 ネプツニウム硫酸塩
NT2 バークリウム硫酸塩
NT2 プルトニウム硫酸塩
NT2 プロトアクチニウム硫酸塩
NT2 モリブデン硫酸塩
NT2 ルテチウム硫酸塩
NT2 酸性硫酸塩
NT2 硫酸アルミニウム
NT2 硫酸アンチモン
NT2 硫酸アンモニウム
NT2 硫酸イッテルビウム
NT2 硫酸イットリウム
NT2 硫酸イリジウム
NT2 硫酸インジウム
NT2 硫酸ウラニル
NT2 硫酸ウラン
NT2 硫酸エルビウム
NT2 硫酸カドミウム
NT2 硫酸ガドリニウム
NT2 硫酸カリウム
NT2 硫酸ガリウム
NT2 硫酸カルシウム
NT2 硫酸クロム
NT2 硫酸コバルト
NT2 硫酸サマリウム
NT2 硫酸ジスプロシウム
NT2 硫酸ジルコニウム
NT2 硫酸スカンジウム
NT2 硫酸スズ
NT2 硫酸ストロンチウム
NT2 硫酸セシウム
NT2 硫酸セリウム
NT2 硫酸タリウム
NT2 硫酸チタン
NT2 硫酸ツリウム
NT2 硫酸テルビウム
NT2 硫酸トリウム
NT2 硫酸ナトリウム
NT2 硫酸ニッケル
NT2 硫酸ネオジム
NT2 硫酸バナジウム
NT2 硫酸ハフニウム
NT2 硫酸バリウム
NT2 硫酸ビスマス
NT2 硫酸プラセオジム
NT2 硫酸ベリリウム
NT2 硫酸ホルミウム
NT2 硫酸マグネシウム
NT2 硫酸マンガン
NT2 硫酸ユウロピウム
NT2 硫酸ラジウム
NT2 硫酸ランタン
NT2 硫酸リチウム
NT2 硫酸ルテニウム
NT2 硫酸ルビジウム
NT2 硫酸レニウム
NT2 硫酸亜鉛
NT2 硫酸鉛
NT2 硫酸銀
NT2 硫酸水銀
NT2 硫酸水素塩
NT2 硫酸鉄
NT2 硫酸銅
NT2 硫酸白金
RT 有機硫黄化合物

硫黄含有

INIS: 1992-02-04; ETDE: 1980-08-12
RT 化学組成
RT 高硫黄石炭
RT 低硫黄石炭
RT 硫黄

硫黄菌属酸化細菌

*BT1 バチルス属
*BT1 硫黄酸化菌
RT 酸化
RT 浸出
RT 選鉱（ore processing）
RT 脱硫

硫黄菌属鉄酸化細菌

*BT1 バチルス属
*BT1 硫黄酸化菌
RT ウラン鉱石
RT 酸化
RT 浸出

硫黄鉱石

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-06-14
BT1 鉱石

硫黄酸化菌

INIS: 1991-10-24; ETDE: 1984-01-27
*BT1 バクテリア
NT1 ロドコッカス属
NT1 硫黄菌属酸化細菌
NT1 硫黄菌属鉄酸化細菌
RT 脱硫
RT 硫黄サイクル

硫黄水素化物
USE 硫化水素

硫黄添加合金
2000-04-12
BT1 合金
NT1 ｎｉ－ｈａｒｄ

硫黄同位体
1999-07-16
BT1 同位体
NT1 硫黄 24
NT1 硫黄 26
NT1 硫黄 27
NT1 硫黄 28
NT1 硫黄 29
NT1 硫黄 30
NT1 硫黄 31
NT1 硫黄 32
NT1 硫黄 33
NT1 硫黄 34
NT1 硫黄 35
NT1 硫黄 36
NT1 硫黄 37
NT1 硫黄 38
NT1 硫黄 39
NT1 硫黄 40
NT1 硫黄 41
NT1 硫黄 42
NT1 硫黄 43
NT1 硫黄 44
NT1 硫黄 45
NT1 硫黄 46
NT1 硫黄 47
NT1 硫黄 48
NT1 硫黄 49

硫黄複合物
BT1 複合体

硫黄硫化物
USE 硫黄

硫化
INIS: 1982-09-21; ETDE: 1979-07-24
BT1 化学反応

硫化アルミニウム
BT1 アルミニウム化合物
*BT1 硫化物

硫化アンチモン
BT1 アンチモン化合物
*BT1 硫化物

硫化イッテルビウム
*BT1 イッテルビウム化合物
*BT1 硫化物

硫化イットリウム
*BT1 イットリウム化合物
*BT1 硫化物

硫化インジウム
BT1 インジウム化合物
*BT1 硫化物

硫化ウラン
*BT1 ウラン化合物
*BT1 硫化物

硫化エルビウム
*BT1 エルビウム化合物
*BT1 硫化物

硫化オスミウム
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-03-04
*BT1 オスミウム化合物
*BT1 硫化物

硫化カドミウム
BT1 カドミウム化合物
*BT1 無機リン光体
*BT1 硫化物

硫化カドミウム太陽電池
1992-05-28
*BT1 太陽電池

硫化ガドリニウム
*BT1 ガドリニウム化合物
*BT1 硫化物

硫化カリウム
*BT1 カリウム化合物
*BT1 硫化物

硫化ガリウム
BT1 ガリウム化合物
*BT1 硫化物

硫化カルシウム
*BT1 カルシウム化合物
*BT1 硫化物

硫化カルボニル
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-09-11
UF カルボニルスルフィド
UF 酸化硫化炭素
BT1 炭素化合物
BT1 硫黄化合物
RT 炭酸誘導体

硫化クロム
*BT1 クロム化合物
*BT1 硫化物

硫化ケイ素
BT1 ケイ素化合物
*BT1 硫化物

硫化ゲルマニウム
BT1 ゲルマニウム化合物
*BT1 硫化物

硫化コバルト
*BT1 コバルト化合物
*BT1 硫化物

硫化サマリウム
*BT1 サマリウム化合物
*BT1 硫化物

硫化ジスプロシウム
*BT1 ジスプロシウム化合物
*BT1 硫化物

硫化ジメチル
1992-01-07
UF ジメチルスルフィド
*BT1 有機硫黄化合物
*BT1 硫化物

硫化ジルコニウム
*BT1 ジルコニウム化合物
*BT1 硫化物

硫化スカンジウム
*BT1 スカンジウム化合物
*BT1 硫化物

硫化スズ
BT1 スズ化合物
*BT1 硫化物

硫化ストロンチウム
*BT1 ストロンチウム化合物
*BT1 硫化物

硫化セシウム
*BT1 セシウム化合物
*BT1 硫化物

硫化セリウム
*BT1 セリウム化合物
*BT1 硫化物

硫化セレン
BT1 セレン化合物
*BT1 硫化物

硫化タリウム
BT1 タリウム化合物
*BT1 硫化物

硫化タングステン
*BT1 タングステン化合物
*BT1 硫化物

硫化タンタル
*BT1 タンタル化合物
*BT1 硫化物

硫化チタン
*BT1 チタン化合物
*BT1 硫化物

硫化ツリウム
*BT1 ツリウム化合物
*BT1 硫化物

硫化テクネチウム
*BT1 テクネチウム化合物
*BT1 硫化物

硫化テルビウム
*BT1 テルビウム化合物
*BT1 硫化物

硫化テルル
BT1 テルル化合物
*BT1 硫化物

硫化トリウム
*BT1 トリウム化合物
*BT1 硫化物

硫化ナトリウム
*BT1 ナトリウム化合物
*BT1 硫化物

硫化ニオブ
*BT1 ニオブ化合物
*BT1 硫化物

硫化ニッケル
*BT1 ニッケル化合物
*BT1 硫化物

硫化ネオジム
*BT1 ネオジム化合物
*BT1 硫化物

硫化バナジウム
*BT1 バナジウム化合物
*BT1 硫化物

硫化ハフニウム
*BT1 ハフニウム化合物
*BT1 硫化物

硫化パラジウム
1976-10-07
*BT1 パラジウム化合物
*BT1 硫化物

硫化バリウム
*BT1 バリウム化合物
*BT1 硫化物

硫化ビスマス
BT1 ビスマス化合物
*BT1 硫化物

硫化ヒ素
BT1 ヒ素化合物
*BT1 硫化物

硫化プラセオジム
*BT1 プラセオジム化合物
*BT1 硫化物

硫化プルトニウム
*BT1 プルトニウム化合物
*BT1 硫化物

硫化ベリリウム
1996-07-16
1996 年 7 月から 2007 年 11 月まで、BERYLLIUM COMPOUNDS および SULFIDES がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 ベリリウム化合物
*BT1 硫化物

硫化ホウ素
BT1 ホウ素化合物
*BT1 硫化物

硫化ホルミウム
*BT1 ホルミウム化合物
*BT1 硫化物

硫化マンガン
*BT1 マンガン化合物
*BT1 硫化物

硫化モリブデン
*BT1 モリブデン化合物
*BT1 硫化物

硫化ユウロピウム
*BT1 ユウロピウム化合物
*BT1 硫化物

硫化ランタン
*BT1 ランタン化合物
*BT1 硫化物

硫化リン
BT1 リン化合物
*BT1 硫化物

硫化ルテニウム
INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-12-20
*BT1 ルテニウム化合物
*BT1 硫化物

硫化ルビジウム
INIS: 1991-09-16; ETDE: 1976-02-19
*BT1 ルビジウム化合物
*BT1 硫化物

硫化レニウム
*BT1 レニウム化合物
*BT1 硫化物

硫化ロジウム
INIS: 1991-09-16; ETDE: 1975-11-11
*BT1 ロジウム化合物
*BT1 硫化物

硫化亜鉛
BT1 亜鉛化合物
*BT1 無機リン光体
*BT1 硫化物

硫化亜鉛太陽電池
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-07-18
*BT1 太陽電池

硫化鉛
BT1 鉛化合物
*BT1 硫化物
RT 方鉛鉱
RT 硫化鉱物

硫化銀
*BT1 銀化合物
*BT1 硫化物

硫化鉱物
INIS: 1984-04-25; ETDE: 1982-05-12
1977 年 3 月から 1995 年 2 月まで、CINNABAR はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。1975 年 4 月から 1997 年 3 月まで、SPHALERITE はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF *シン砂*
UF *セン亜鉛鉱*
BT1 鉱物
NT1 黄鉄鉱（pyrite）
NT1 黄銅鉱
NT1 磁硫鉄鉱
NT2 単硫鉄鉱
NT1 白鉄鉱
NT1 方鉛鉱
RT 硫化鉛
RT 硫化水銀
RT 硫化鉄
RT 硫化銅

硫化水銀
BT1 水銀化合物
*BT1 硫化物
RT 硫化鉱物

硫化水素
UF *硫黄水素化物*
BT1 水素化合物
*BT1 硫化物
RT サワー原油

硫化炭素
UF *硫黄カーバイド*
BT1 炭素化合物
*BT1 硫化物

硫化窒素
USE 窒化硫黄

硫化鉄
*BT1 鉄化合物
*BT1 硫化物
RT 黄鉄鉱（pyrite）
RT 黄銅鉱
RT 磁硫鉄鉱
RT 白鉄鉱
RT 硫化鉱物

硫化銅
*BT1 銅化合物
*BT1 硫化物
RT 黄銅鉱
RT 硫化鉱物

硫化銅太陽電池
INIS: 1992-05-28; ETDE: 1981-07-18
*BT1 太陽電池

硫化白金
*BT1 白金化合物
*BT1 硫化物

硫化物
1997-06-18
UF *多硫化物*
BT1 カルコゲニド
BT1 硫黄化合物
NT1 アメリシウム硫化物
NT1 カリフォルニウム硫化物
NT1 キュリウム硫化物
NT1 ネプツニウム硫化物
NT1 バークリウム硫化物
NT1 マグネシウム硫化物
NT1 リチウム硫化物
NT1 ルテチウム硫化物
NT1 硫化アルミニウム
NT1 硫化アンチモン
NT1 硫化イッテルビウム
NT1 硫化イットリウム
NT1 硫化インジウム
NT1 硫化ウラン
NT1 硫化エルビウム
NT1 硫化オスミウム
NT1 硫化カドミウム
NT1 硫化ガドリニウム
NT1 硫化カリウム
NT1 硫化ガリウム
NT1 硫化カルシウム
NT1 硫化クロム
NT1 硫化ケイ素
NT1 硫化ゲルマニウム
NT1 硫化コバルト
NT1 硫化サマリウム
NT1 硫化ジスプロシウム
NT1 硫化ジメチル
NT1 硫化ジルコニウム
NT1 硫化スカンジウム
NT1 硫化スズ

NT1 硫化ストロンチウム
NT1 硫化セシウム
NT1 硫化セリウム
NT1 硫化セレン
NT1 硫化タリウム
NT1 硫化タングステン
NT1 硫化タンタル
NT1 硫化チタン
NT1 硫化ツリウム
NT1 硫化テクネチウム
NT1 硫化テルビウム
NT1 硫化テルル
NT1 硫化トリウム
NT1 硫化ナトリウム
NT1 硫化ニオブ
NT1 硫化ニッケル
NT1 硫化ネオジム
NT1 硫化バナジウム
NT1 硫化ハフニウム
NT1 硫化パラジウム
NT1 硫化バリウム
NT1 硫化ビスマス
NT1 硫化ヒ素
NT1 硫化プラセオジム
NT1 硫化プルトニウム
NT1 硫化ベリリウム
NT1 硫化ホウ素
NT1 硫化ホルミウム
NT1 硫化マンガン
NT1 硫化モリブデン
NT1 硫化ユウロピウム
NT1 硫化ランタン
NT1 硫化リン
NT1 硫化ルテニウム
NT1 硫化ルビジウム
NT1 硫化レニウム
NT1 硫化ロジウム
NT1 硫化亜鉛
NT1 硫化鉛
NT1 硫化銀
NT1 硫化水銀
NT1 硫化水素
NT1 硫化炭素
NT1 硫化鉄
NT1 硫化銅
NT1 硫化白金
RT オキシ硫化物

硫気孔

2000-04-12
ガスは特徴的に硫黄である噴気孔。
BT1 噴気孔

硫酸

2013 年 8 月まで、hydrogen sulfates がこの概念を表現するために使用された。
BT1 酸素化合物
*BT1 無機酸
BT1 硫黄化合物
RT スルフリル化合物
RT ペルオキソ二硫酸
RT 酸性亜硫酸塩
RT 酸性硫酸塩
RT 硫酸エステル
RT 硫酸水素塩

硫酸アルミニウム

BT1 アルミニウム化合物
*BT1 硫酸塩
RT 明ばん石
RT 硫酸塩鉱物

硫酸アンチモン

2000-04-12
BT1 アンチモン化合物
*BT1 硫酸塩

硫酸アンモニウム

INIS: 1977-03-01; ETDE: 1976-04-19
BT1 アンモニウム化合物
*BT1 硫酸塩

硫酸イッテルビウム

*BT1 イッテルビウム化合物
*BT1 硫酸塩

硫酸イットリウム

*BT1 イットリウム化合物
*BT1 硫酸塩

硫酸イリジウム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-04
*BT1 イリジウム化合物
*BT1 硫酸塩

硫酸インジウム

BT1 インジウム化合物
*BT1 硫酸塩

硫酸ウラニル

*BT1 ウラニル化合物
*BT1 硫酸塩

硫酸ウラン

1996-11-13
*BT1 ウラン化合物
*BT1 硫酸塩
RT ウラン鉱物
RT 硫酸塩鉱物

硫酸エステル

1978-04-21
UF *ラウリル硫酸ナトリウム*
*BT1 エステル類
*BT1 有機硫黄化合物
RT 硫酸

硫酸エルビウム

*BT1 エルビウム化合物
*BT1 硫酸塩

硫酸カドミウム

BT1 カドミウム化合物
*BT1 硫酸塩

硫酸ガドリニウム

*BT1 ガドリニウム化合物
*BT1 硫酸塩

硫酸カリウム

*BT1 カリウム化合物
*BT1 硫酸塩
RT ポリハライト
RT 硫酸塩鉱物

硫酸ガリウム

BT1 ガリウム化合物
*BT1 硫酸塩

硫酸カルシウム

*BT1 カルシウム化合物
*BT1 硫酸塩
RT ポリハライト
RT 硬石膏
RT 石膏
RT 熱ルミネッセンス線量計
RT 硫酸塩鉱物

硫酸クロム

*BT1 クロム化合物
*BT1 硫酸塩

硫酸コバルト

*BT1 コバルト化合物
*BT1 硫酸塩

硫酸サマリウム

*BT1 サマリウム化合物
*BT1 硫酸塩

硫酸ジスプロシウム

*BT1 ジスプロシウム化合物
*BT1 硫酸塩

硫酸ジルコニウム

*BT1 ジルコニウム化合物
*BT1 硫酸塩

硫酸スカンジウム

*BT1 スカンジウム化合物
*BT1 硫酸塩

硫酸スズ

BT1 スズ化合物
*BT1 硫酸塩

硫酸ストロンチウム

*BT1 ストロンチウム化合物
*BT1 硫酸塩

硫酸セシウム

*BT1 セシウム化合物
*BT1 硫酸塩

硫酸セリウム

*BT1 セリウム化合物
*BT1 硫酸塩

硫酸タリウム

BT1 タリウム化合物
*BT1 硫酸塩

硫酸チタン

*BT1 チタン化合物
*BT1 硫酸塩

硫酸ツリウム

*BT1 ツリウム化合物
*BT1 硫酸塩

硫酸テルビウム

*BT1 テルビウム化合物
*BT1 硫酸塩

硫酸トリウム

*BT1 トリウム化合物
*BT1 硫酸塩

硫酸ナトリウム

1996-07-08
UF *ボウ硝*
*BT1 ナトリウム化合物
*BT1 硫酸塩
RT 硫酸塩鉱物

硫酸ニッケル
*BT1 ニッケル化合物
*BT1 硫酸塩

硫酸ネオジム
*BT1 ネオジム化合物
*BT1 硫酸塩

硫酸バナジウム
*BT1 バナジウム化合物
*BT1 硫酸塩

硫酸ハフニウム
*BT1 ハフニウム化合物
*BT1 硫酸塩

硫酸バリウム
1996-11-13
*BT1 バリウム化合物
*BT1 硫酸塩
RT 重晶石
RT 硫酸塩鉱物

硫酸ビスマス
BT1 ビスマス化合物
*BT1 硫酸塩

硫酸ビンクリスチン
INIS: 2002-03-17; ETDE: 2000-11-24
USE オンコビン

硫酸プラセオジム
*BT1 プラセオジム化合物
*BT1 硫酸塩

硫酸ベリリウム
*BT1 ベリリウム化合物
*BT1 硫酸塩

硫酸ホルミウム
*BT1 ホルミウム化合物
*BT1 硫酸塩

硫酸マグネシウム
*BT1 マグネシウム化合物
*BT1 硫酸塩
RT ポリハライト
RT 溶岩
RT 硫酸塩鉱物

硫酸マンガン
*BT1 マンガン化合物
*BT1 硫酸塩

硫酸ユウロピウム
*BT1 ユウロピウム化合物
*BT1 硫酸塩

硫酸ラジウム
*BT1 ラジウム化合物
*BT1 硫酸塩

硫酸ランタン
*BT1 ランタン化合物
*BT1 硫酸塩

硫酸リチウム
*BT1 リチウム化合物
*BT1 硫酸塩

硫酸ルテニウム
*BT1 ルテニウム化合物
*BT1 硫酸塩

硫酸ルビジウム
*BT1 ルビジウム化合物
*BT1 硫酸塩

硫酸レニウム
INIS: 1977-03-01; ETDE: 1977-04-12
*BT1 レニウム化合物
*BT1 硫酸塩

硫酸亜鉛
BT1 亜鉛化合物
*BT1 硫酸塩

硫酸鉛
BT1 鉛化合物
*BT1 硫酸塩

硫酸塩
1997-06-19
塩に限定。SULFURIC ACID ESTERS をも見よ。
BT1 酸素化合物
BT1 硫黄化合物
NT1 アクチニウム硫酸塩
NT1 アメリシウム硫酸塩
NT1 オスミウム硫酸塩
NT1 タンタル硫酸塩
NT1 ニオブ硫酸塩
NT1 ネプツニウム硫酸塩
NT1 バークリウム硫酸塩
NT1 プルトニウム硫酸塩
NT1 プロトアクチニウム硫酸塩
NT1 モリブデン硫酸塩
NT1 ルテチウム硫酸塩
NT1 酸性硫酸塩
NT1 硫酸アルミニウム
NT1 硫酸アンチモン
NT1 硫酸アンモニウム
NT1 硫酸イッテルビウム
NT1 硫酸イットリウム
NT1 硫酸イリジウム
NT1 硫酸インジウム
NT1 硫酸ウラニル
NT1 硫酸ウラン
NT1 硫酸エルビウム
NT1 硫酸カドミウム
NT1 硫酸ガドリニウム
NT1 硫酸カリウム
NT1 硫酸ガリウム
NT1 硫酸カルシウム
NT1 硫酸クロム
NT1 硫酸コバルト
NT1 硫酸サマリウム
NT1 硫酸ジスプロシウム
NT1 硫酸ジルコニウム
NT1 硫酸スカンジウム
NT1 硫酸スズ
NT1 硫酸ストロンチウム
NT1 硫酸セシウム
NT1 硫酸セリウム
NT1 硫酸タリウム
NT1 硫酸チタン
NT1 硫酸ツリウム
NT1 硫酸テルビウム
NT1 硫酸トリウム
NT1 硫酸ナトリウム
NT1 硫酸ニッケル
NT1 硫酸ネオジム
NT1 硫酸バナジウム
NT1 硫酸ハフニウム
NT1 硫酸バリウム
NT1 硫酸ビスマス
NT1 硫酸プラセオジム
NT1 硫酸ベリリウム
NT1 硫酸ホルミウム
NT1 硫酸マグネシウム
NT1 硫酸マンガン
NT1 硫酸ユウロピウム
NT1 硫酸ラジウム
NT1 硫酸ランタン
NT1 硫酸リチウム
NT1 硫酸ルテニウム
NT1 硫酸ルビジウム
NT1 硫酸レニウム
NT1 硫酸亜鉛
NT1 硫酸鉛
NT1 硫酸銀
NT1 硫酸水銀
NT1 硫酸水素塩
NT1 硫酸鉄
NT1 硫酸銅
NT1 硫酸白金
RT グルクロニド抱合体
RT グルタチオン抱合体
RT チオ硫酸塩
RT 硫酸化

硫酸塩鉱物
INIS: 1996-11-13; ETDE: 1982-05-12
UF *シュレッキンゲル石*
UF *チッペ石*
UF *ヨハン石*
BT1 鉱物
NT1 ポリハライト
NT1 硬石膏
NT1 重晶石
NT1 石膏
NT1 明ばん石
RT 硫酸アルミニウム
RT 硫酸ウラン
RT 硫酸カリウム
RT 硫酸カルシウム
RT 硫酸ナトリウム
RT 硫酸バリウム
RT 硫酸マグネシウム
RT 硫酸銅

硫酸化
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1991-07-08
硫黄の酸化や硫酸基の付加による硫酸塩への化合物の変換。
BT1 化学反応
RT 酸化
RT 硫酸塩

硫酸還元菌
INIS: 1991-10-24; ETDE: 1984-05-08
*BT1 バクテリア
NT1 デサルフォビブリオ属
RT 脱硫
RT 硫黄サイクル

硫酸銀
*BT1 銀化合物
*BT1 硫酸塩

硫酸水銀
BT1 水銀化合物
*BT1 硫酸塩

硫酸水素塩
2012 年 7 月まで、 SULFURIC ACID がこの概念を表現するために使用された。
BT1 水素化合物
*BT1 硫酸塩
RT 硫酸

硫酸鉄
*BT1 鉄化合物
*BT1 硫酸塩

硫酸銅
1996-07-18
*BT1 銅化合物
*BT1 硫酸塩
RT 硫酸塩鉱物

硫酸白金
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-07-07
*BT1 白金化合物
*BT1 硫酸塩

粒アルコール
USE エタノール

粒界
UF 境界（結晶粒）
BT1 ミクロ構造
RT 転位ピン止め
RT 粒界腐食
RT 粒子成長

粒界腐食
UF 粒間腐食
*BT1 腐食
RT 粒界

粒害虫駆除
BT1 害虫駆除
RT くん蒸剤
RT 穀類
RT 昆虫
RT 農業
RT 農薬
RT 保存
RT 放射線駆除
RT 滅菌

粒間腐食
USE 粒界腐食

粒径
PARTICLE SIZE をも見よ。
BT1 サイズ
BT1 ミクロ構造
RT 細粒化
RT 粒子成長
RT 粒状体

粒子
CHARGED PARTICLES、 ELEMENTARY PARTICLES、 QUASIPARTICLES の下にある具体的なディスクリプタを見よ。
UF 断片（粒子）
UF 放射性降下物微粒子
UF 放射性微粒子
NT1 すす
NT1 ナノ粒子
NT1 液滴
NT1 星間粒
NT1 粗粒子
NT1 微粒
NT2 すす
NT2 総懸濁微粒子
NT1 微粒子
RT ウィルス
RT エアロゾル
RT エルトリエーション
RT コロイド
RT ストークス数
RT ビリアル定理
RT ミセル系
RT 凝結核
RT 堆積作用
RT 分散
RT 粉じん
RT 粉末
RT 粒子飛跡
RT 粒状体
RT 粒度

粒子コアカップリング模型
INIS: 1977-01-26; ETDE: 1977-04-13
UF 粒子コア模型
UF 粒子ー回転子模型
*BT1 原子核模型
RT カップリング
RT 核構造

粒子コア模型
1984-04-04
1985 年 7 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 粒子コアカップリング模型

粒子ビーム
BT1 ビーム
NT1 ハイペロンビーム
NT2 シグマ粒子ビーム
NT2 ラムダ粒子ビーム
NT1 レプトンビーム
NT2 ニュートリノビーム
NT3 反中性微子ビーム
NT2 ミューオンビーム
NT2 電子ビーム
NT2 陽電子ビーム
NT1 核子ビーム
NT2 中性子ビーム
NT2 陽子ビーム
NT1 中間子ビーム
NT2 イータ中間子ビーム
NT2 パイオンビーム
NT2 ｋ中間子ビーム
RT イオンビーム
RT エネルギー指向型兵器
RT ビーム中性化
RT ポメランチュクの定理
RT 光子ビーム
RT ｑ－シフト

粒子ビーム核融合加速器
INIS: 1999-01-20; ETDE: 1980-03-04
UF ｐｂｆａ（粒子ビーム核融合加速器）
BT1 加速器
RT イオンビーム核融合炉
RT 慣性閉込め
RT 電子ビーム核融合加速器

粒子ビーム兵器
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-08-21
USE エネルギー指向型兵器

粒子ブースター
多段階の加速器の第一段階。
UF ブースター（粒子）
RT ビーム入射
RT 加速器

粒子ラピディティー
定義は、 (1/2)ln((E+p)/(E-p))。高エネルギー物理学分野では広く使用されている。
UF ラピディティー
BT1 粒子特性
RT スケール不変性
RT 運動エネルギー
RT 縦運動量
RT 粒子運動学

粒子移動度
BT1 移動性
NT1 イオン移動度
NT1 電子移動度

粒子運動学
UF 運動学（粒子）
RT 運動方程式
RT 角相関
RT 衝突
RT 分布
RT 保存則
RT 崩壊
RT 粒子ラピディティー
RT 粒子相互作用

粒子区別
混合場における粒子または放射線の区別。
BT1 粒子識別
RT 測定方法
RT 分解能
RT 放射線検出

粒子源
BT1 線源
NT1 アルファ線源
NT1 ベータ源
NT1 重陽子源
NT1 中性子源
NT2 中性子発生装置
NT1 電子源
NT2 ピアス電子銃
NT1 反陽子源
NT1 陽子源
NT1 陽電子線源
RT イオン源

粒子構造
1996-06-26
1996 年 6 月まで、BACH-TAMAID THEORY はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SF バッハ・タマイド理論
RT ランダウ準粒子
RT 弦模型
RT 構造関数
RT 超弦模型
RT 粒子半径
RT 粒子模型
RT ｅｍｃ効果

粒子再懸濁
INIS: 1977-09-06; ETDE: 1976-07-07
UF 再懸濁

UF *再懸濁（粒子）*
RT エアロゾル
RT 化学流出物
RT 拡散
RT 空気力学
RT 大気汚染
RT 地殻
RT 地表空気
RT 風
RT 分散
RT 粉じん
RT 放射性エアロゾル
RT 放射性核種移動
RT 放射性降下物
RT 放射性流出物

粒子磁気分極率

2015-01-29
UF *分極率（粒子磁気）*
*BT1 粒子分極率
RT 磁気双極モーメント

粒子識別

NT1 粒子区別

粒子充填層フィルター

INIS: 1999-07-29; ETDE: 1978-06-14
1999 年 7 月まで、MECHANICAL FILTERS がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 機械式ろ過器
RT 汚染制御装置

粒子数

RT パウリの原理
RT 統計力学
RT 量子力学

粒子成長

UF *成長（粒）*
RT 結晶成長
RT 再結晶
RT 細粒化
RT 粒界
RT 粒径

粒子生成

UF *回折解離*
UF *生成機構（粒子）*
UF *生成（粒子）*
UF *累積効果*
NT1 コヒーレント生成
NT1 光生成
NT2 プリマコフ効果
NT1 多重発生
NT2 パイオニゼーション
NT1 電気生成
NT1 電子対生成
NT2 内部対生成
NT1 非干渉性生産
RT ブランケンベックラー・シュガー方程式
RT 混合比
RT 再生
RT 先導粒子
RT 流体力学的模型
RT 粒子相互作用
RT 粒子崩壊

粒子相互作用

BT1 相互作用
NT1 クォーク・クォーク相互作用
NT1 クォーク・グルオン相互作用
NT1 クォーク・ハドロン相互作用
NT1 クォーク・反クォーク相互作用
NT1 グルーオン・グルーオン相互作用
NT1 コヒーレント生成
NT1 ハドロン・ハドロン相互作用
NT2 バリオン・バリオン相互作用
NT3 ハイペロン・ハイペロン相互作用
NT3 核子・ハイペロン相互作用
NT3 核子・核子相互作用
NT4 中性子・中性子相互作用
NT4 陽子・核子相互作用
NT5 陽子・中性子相互作用
NT5 陽子・陽子相互作用
NT3 核子・重陽子相互作用
NT4 陽子・重陽子相互作用
NT3 核子・反核子相互作用
NT4 中性子・反中性子相互作用
NT4 反陽子・中性子相互作用
NT4 陽子・反中性子相互作用
NT4 陽子・反陽子相互作用
NT2 中間子・バリオン相互作用
NT3 中間子・ハイペロン相互作用
NT4 パイオン・ハイペロン相互作用
NT4 k 中間子・ハイペロン相互作用
NT3 中間子・核子相互作用
NT4 パイオン・核子相互作用
NT5 パイオン・中性子相互作用
NT6 パイオンプラス・中性子相互作用
NT6 パイオンマイナス・中性子相互作用
NT5 パイオン・陽子相互作用
NT6 パイオンプラス・陽子相互作用
NT6 パイオンマイナス・陽子相互作用
NT4 k 中間子・核子相互作用
NT5 k 中間子・中性子相互作用
NT6 中性 k 中間子・中性子相互作用
NT6 k 中間子プラス・中性子相互作用
NT6 k 中間子マイナス・中性子相互作用
NT5 k 中間子・陽子相互作用
NT6 中性 k 中間子・陽子相互作用
NT6 k 中間子プラス・陽子相互作用
NT6 k 中間子マイナス・陽子相互作用
NT2 中間子・中間子相互作用
NT3 パイオン・パイオン相互作用
NT3 パイオン・k 中間子相互作用
NT3 k 中間子・k 中間子相互作用
NT1 レプトン・ハドロン相互作用
NT2 レプトン・バリオン相互作用
NT3 レプトン・核子相互作用
NT4 ニュートリノ・核子相互作用
NT5 ニュートリノ・中性子相互作用
NT6 反中性微子・中性子相互作用
NT5 ニュートリノ・陽子相互作用
NT6 反中性微子・陽子相互作用
NT5 反中性微子・核子相互作用
NT6 反中性微子・中性子相互作用
NT6 反中性微子・陽子相互作用
NT4 ミューオン・核子相互作用
NT5 ミューオン・中性子相互作用
NT5 ミューオン・陽子相互作用
NT4 レプトン・中性子相互作用
NT5 反レプトン・中性子相互作用
NT6 反中性微子・中性子相互作用
NT4 レプトン・陽子相互作用
NT5 反レプトン・陽子相互作用
NT6 反中性微子・陽子相互作用
NT4 深非弾性散乱
NT4 電子・核子相互作用
NT5 電子・中性子相互作用
NT5 電子・陽子相互作用
NT2 レプトン・中間子相互作用
NT3 ニュートリノ・中間子相互作用
NT3 ミューオン・中間子相互作用
NT3 電子・中間子相互作用
NT4 電子・π 中間子相互作用
NT1 レプトン・レプトン相互作用
NT2 ニュートリノ・ニュートリノ相互作用
NT2 ニュートリノ・ミュー中間子相互作用
NT2 ニュートリノ・電子相互作用
NT3 反中性微子・電子相互作用
NT2 ミューオン・ミューオン相互作用
NT2 電子・ミュー中間子相互作用
NT2 電子・電子相互作用
NT2 電子・陽電子相互作用
NT2 陽電子・陽電子相互作用
NT1 荷電カレント相互作用
NT1 壊滅
NT1 光子・ハドロン相互作用
NT2 光子・バリオン相互作用
NT3 光子・ハイペロン相互作用
NT3 光子・核子相互作用
NT4 光子・中性子相互作用
NT4 光子・陽子相互作用
NT2 光子・中間子相互作用
NT1 光子・レプトン相互作用
NT2 光子・ニュートリノ相互作用
NT2 光子・ミュー中間子相互作用
NT2 光子・電子相互作用
NT1 光子・光子相互作用
NT1 光生成
NT2 プリマコフ効果
NT1 中性カレント相互作用
NT1 電気生成
NT1 電子・クォーク相互作用
NT1 排他的な相互作用
NT2 準排他的な相互作用
NT1 非干渉性生産
NT1 包括的相互作用
NT2 準包括的な相互作用
RT コヒーレントチューブ模型
RT チェンタウロ型イベント
RT モリソン規則

RT 横エネルギー
RT 横運動量
RT 弦模型
RT 四元運動量移行
RT 縦運動量
RT 多重発生
RT 直線パス近似
RT 偏極製品
RT 粒子運動学
RT 粒子生成
RT m理論
RT ｓ　チャンネル
RT ｔ　チャンネル
RT ｕチャンネル

粒子損失

INIS: 1995-07-03; ETDE: 1983-03-24
BT1 損失
RT エネルギー損失
RT プラズマ分散
RT プラズマ閉込め
RT 粒子流入

粒子多重項

BT1 多重項
NT1 バリオン十重項
NT1 バリオン八重項
NT1 中間子九重項
NT1 中間子八重項
RT スペクトル
RT 大久保質量方程式
RT 粒子模型

粒子電気分極率

2015-01-29
UF *分極率（粒子電気）*
*BT1 粒子分極率
RT 電気双極子モーメント

粒子特性

1996-07-18
データ編集や、同様な広範な性質の論文に限定。それ以外は、下記にある具体的なディスクリプタを用いよ。
UF *パラ・チャージ*
NT1 アイソスピン
NT1 キラリティー
NT1 ストレンジネス
NT1 スピン
NT1 パリティ
NT1 ヘリシティ
NT1 形状因子
NT2 ディラック形状因子
NT2 パウリ形状因子
NT2 電磁形状因子
NT1 質量差
NT1 超電荷
NT1 粒子ラピディティー
NT1 粒子半径
NT1 粒子幅
NT1 粒子分極率
NT2 粒子磁気分極率
NT2 粒子電気分極率
NT1 ｇパリティ
RT スピン配列
RT 極限値
RT 有効寿命
RT 量子数

粒子配向

UF *配向（粒子）*
UF *優先配向*
BT1 ミクロ構造
BT1 方位
RT きめ

粒子半径

量子物体に限定。それ以外は、PARTICLE SIZE を用いよ。
UF *荷電半径（粒子）*
UF *質量半径（粒子）*
BT1 粒子特性
RT 核半径
RT 粒子構造

粒子飛跡

UF *プロング*
UF *飛跡*
NT1 フィッショントラック
RT イメージスキャナ
RT エッチング
RT パターン認識
RT 軌跡
RT 誘電体飛跡検出器
RT 粒子

粒子幅

BT1 粒子特性
RT 有効寿命

粒子分極率

2015-01-29
BT1 粒子特性
NT1 粒子磁気分極率
NT1 粒子電気分極率

粒子崩壊

SF *壊変（核粒子）*
BT1 崩壊
NT1 ハドロン粒子崩壊
NT1 弱い粒子崩壊
NT2 セミレプトン崩壊
NT2 レプトン崩壊
NT2 弱いハドロン崩壊
NT1 電磁粒子崩壊
NT1 放射崩壊
RT 多重発生
RT 粒子生成

粒子密度

UF *密度（粒子）*
BT1 ミクロ構造
RT 粒状体

粒子模型

UF *模型（粒子）*
BT1 数理モデル
NT1 グルーオン模型
NT1 コヒーレントチューブ模型
NT1 ジェット模型
NT1 テンソル支配模型
NT1 ハードコリジョン模型
NT1 ヒッグス模型
NT1 ファインマンガス模型
NT1 ファンホーベ模型
NT1 ベクトル支配模型
NT1 ベネチアーノ模型
NT2 双対共鳴模型
NT1 リー模型
NT1 火の玉モデル
NT1 回折模型
NT1 拡張粒子模型
NT2 バッグ模型
NT2 弦模型
NT3 超弦模型
NT1 強結合模型
NT1 合成模型
NT2 クォーク模型
NT3 カラーモデル
NT3 バッグ模型
NT3 フレーバーモデル
NT3 弦模型
NT4 超弦模型
NT2 ブートストラップ模型
NT2 ｃｉｍモデル
NT1 周辺模型
NT2 バリオン交換模型
NT2 ボソン交換模型
NT3 シグマモデル
NT3 ｏｂｅ模型
NT4 ｏｐｅ模型
NT5 エレクトリックボーン模型
NT2 多重周辺模型
NT3 クラスタ放出模型
NT4 時空モデル
NT1 新星モデル
NT1 線吸収模型
NT1 相関粒子模型
NT1 相対吸収模型
NT1 統一ゲージ模型
NT2 ワインバーグ・サラムゲージ模型
NT2 大統一理論
NT3 標準模型
NT1 同重体模型
NT1 熱力学的模型
NT2 流体力学的模型
NT1 八重項模型
NT1 非相関粒子模型
RT ブレーン
RT 極限破砕
RT 光学模型
RT 構造関数
RT 先導粒子
RT 調和振動子模型
RT 統計模型
RT 粒子構造
RT 粒子多重項
RT m理論

粒子流入

1995-07-03
UF *流入（粒子）*
RT プラズマ不純物
RT 熱核融合燃料
RT 壁面効果
RT 粒子損失

粒子励起ｘ線分析法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-08-07
USE ｘ線放射分析

粒子（燃料）

USE 燃料粒子

粒子－回転子模型

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-04-26
USE 粒子コアカップリング模型

粒子－空孔模型

*BT1 原子核模型
RT 弱いカップリング模型
RT 整列カップリング計画

粒状体
INIS: 1982-09-21; ETDE: 1979-11-23
粒状の質感を持つ不特定の材料に限定。
BT1 材料
RT 粉末
RT 粒径
RT 粒子
RT 粒子密度

粒状斑（太陽）
USE 太陽粒状斑

粒度
量子物体は、PARTICLE RADII を見よ。
BT1 サイズ
RT エアロゾル
RT エルトリエーション
RT コロイド
RT セラミック組織学
RT 液滴
RT 凝集
RT 微小球
RT 分散
RT 粉じん
RT 粉末
RT 粒子
RT 粒度クラシファイア

粒度クラシファイア
INIS: 1999-09-08; ETDE: 1977-03-08
BT1 装置（equipment）
RT スクリーン
RT トロンメル
RT 選別
RT 分離工程
RT 分類
RT 粒度

粒（穀物）
USE 穀類
USE 種子

龍門改良型沸騰水型軽水炉
2017-11-09
USE 龍門－１号炉
USE 龍門－２号炉

龍門原子力発電所
2017-11-09
USE 龍門－１号炉
USE 龍門－２号炉

龍門－１号炉
2017-11-09
新北市、台湾、中華民国。原子炉は建設中。
UF *龍門改良型沸騰水型軽水炉*
UF *龍門原子力発電所*
UF *龍門ａｂｗｒ（改良型沸騰水型軽水炉）*
*BT1 沸騰水型原子炉

龍門－２号炉
2017-11-09
新北市、台湾、中華民国。原子炉は建設中。
UF *龍門改良型沸騰水型軽水炉*
UF *龍門原子力発電所*
UF *龍門ａｂｗｒ（改良型沸騰水型軽水炉）*
*BT1 沸騰水型原子炉

龍門ａｂｗｒ（改良型沸騰水型軽水炉）
2017-11-09
USE 龍門－１号炉
USE 龍門－２号炉

旅行
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-23
1995 年1 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SEE 輸送

両極性拡散
BT1 拡散
RT イオンドリフト
RT プラズマドリフト
RT 電子ドリフト

両生類
UF *オタマジャクシ*
BT1 水生生物
*BT1 脊椎動物
NT1 カエル
NT1 サンショウウオ（salamanders）
NT2 ヨーロッパイモリ（triturus）
NT1 ヒキガエル
RT 水界生態系
RT 幼生

両用技術(民生軍事転用)
2013-12-06
通常、民間分野で使用するために開発された製品や技術で軍用にも使用する可能性のあるもの。
RT 核拡散
RT 核物質転換
RT 核兵器の不拡散に関する条約（核・不拡散条約）
RT 技術移転
RT 原子力工学
RT 保障措置

料金
金銭的な負担や手数料。1979 年11 月から1997 年3 月まで、SURCHARGES はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF *査定額*
UF *手数料*
UF *制裁金*
UF *罰金*
SF *割増し料金*
RT 価格
RT 原価回収
RT 所得
RT 請求書
RT 税
RT 税額控除
RT 排出量取引
RT 費用
RT 費用超過
RT 利率

量子エレクトロニクス
INIS: 1981-05-11; ETDE: 1976-08-04
光学、分光学や量子力学と電子工学の古典的な分野を融合したもので、波の量子的性質や原子・分子系に基づいている。
UF *エレクトロニクス（量子）*
RT メーザー
RT レーザー
RT 光学
RT 光電子素子
RT 分光学
RT 量子コンピューター
RT 量子光学
RT 量子力学

量子コンピューター
2005-09-30
データに対する操作を実行するために、重ね合わせやもつれなどの独特の量子力学的な現象を直接利用して計算するための装置。
UF *量子計算*
BT1 コンピュータ
RT 量子エレクトロニクス
RT 量子もつれ
RT 量子モンテカルロ法
RT 量子系
RT 量子情報
RT 量子状態
RT 量子力学

量子デコヒーレンス
INIS: 2005-11-01; ETDE: 2005-10-31
RT 量子もつれ
RT 量子力学

量子テレポーテーション
2005-09-30
いくつかの古典的情報のエンタングル状態および送信を使用して、量子状態が任意に遠隔地に転送されるような量子情報科学技術。
RT データ伝送
RT 量子もつれ
RT 量子情報
RT 量子数
RT 量子力学

量子ドット
2003-11-03
BT1 ナノ構造

量子ビット
2005-09-30
USE 量子情報量単位

量子プラズマ
BT1 プラズマ
RT 量子流体

量子フレーバ力学
INIS: 1995-08-10; ETDE: 1979-05-25
UF *フレーバ力学*
*BT1 場の量子論
RT フレーバーモデル
RT ワインバーグ・サラムゲージ模型
RT 量子色力学
RT 量子電気力学

量子もつれ
2005-09-30
複数のオブジェクトの量子状態は、個々のオブジェクトが空間的に分離されていても、互いを参照して記述する必要があるような、量子力学的現象。
RT 波動関数
RT 量子コンピューター
RT 量子デコヒーレンス
RT 量子テレポーテーション
RT 量子状態
RT 量子数
RT 量子力学

量子モンテカルロ法

2018-03-01
主に複雑量子系の研究に用いられる計算手法。
*BT1 モンテカルロ法
NT1 拡散モンテカルロ法（diffusion monte carlo method）
NT1 変分モンテカルロ法（variational monte carlo method）
RT 計算法
RT 多体問題
RT 量子コンピューター
RT 量子系

量子暗号

INIS: 2005-11-01; ETDE: 2005-10-31
量子力学の現象に基づいて通信を安全にするためのアプローチ。
BT1 暗号法
RT 記憶装置
RT 量子情報量単位
RT 量子力学

量子井戸

2003-11-03
BT1 ナノ構造
RT ヘテロ接合
RT 波動関数

量子宇宙論

2014-02-26
BT1 宇宙論
RT 量子力学

量子演算子

UF 演算子（量子理論）
UF 演算子（量子力学）
BT1 数学演算子
NT1 ディラック演算子
NT1 ハミルトニアン
NT1 モシンスキー変換
NT1 位置演算子
NT1 角運動量演算子
NT2 パウリ回転演算子
NT2 軌道運動量演算子
NT1 消滅演算子
NT1 場の演算子
NT1 整流子
NT2 カレント交換子
NT3 シグマ項
NT1 生成演算子
NT1 線形運動量演算子
RT オペレータ製品拡大
RT クォーク凝縮
RT グルーオン凝縮
RT ボソン展開
RT 量子化
RT 量子状態

量子化

1983-03-15
古典近似における粒子またはフィールドのシステムの記述から、正準共役な変数は非可換演算子として扱われている記述へ移行。
NT1 第二量子化
RT 場の量子論
RT 量子演算子
RT 量子力学

量子群

1997-08-20
場の量子論と統計物理学における可解モデルでのアプリケーションと代数構造。
BT1 対称群
RT 群論
RT 場の量子論
RT 代数

量子系

2015-05-19
RT 可積分性
RT 状態密度
RT 量子コンピューター
RT 量子モンテカルロ法
RT 量子光学
RT 量子情報
RT 量子状態
RT 量子力学

量子計算

2005-09-30
USE 量子コンピューター

量子結晶

2000-04-12
軽質量と格子粒子の弱い相互作用によって引き起こされる大規模な零点振動の結晶。1997 年3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 結晶

量子光学

2015-02-24
光の量子力学特性に基づき光と物質の相互作用を研究する領域。
BT1 光学
RT レーザー
RT 量子エレクトロニクス
RT 量子系
RT 量子力学

量子効率

INIS: 1982-06-10; ETDE: 1979-09-06
入射光子あたりに放出される電子の平均数。
BT1 効率
RT 光子計数
RT 光電陰極
RT 光電子放出

量子細線

2003-11-03
BT1 ナノ構造

量子重力

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-12-20
*BT1 場の量子論
NT1 ループ量子重力理論
RT ホログラフィック原理
RT 一般相対性理論
RT 宇宙膨張
RT 重力
RT 重力場
RT 重力量子
RT 超重力
RT 統一場理論

量子情報

2005-09-30
量子系の状態に保持される物理情報。
BT1 情報
NT1 量子情報量単位
RT エントロピー
RT 情報理論
RT 量子コンピューター
RT 量子テレポーテーション
RT 量子系
RT 量子力学

量子情報量単位

2005-09-30
量子系における直交基底状態の組の重ね合わせによって表わされる量子情報の単位。
UF 量子ビット
UF ｑｂｉｔｓ
*BT1 量子情報
RT 量子暗号

量子状態

2011-01-25
数学的な変数、状態ベクトルまたは波動関数で記述される量子力学システムの条件。
NT1 混合状態
NT1 純粋状態
RT 状態密度
RT 波動関数
RT 量子コンピューター
RT 量子もつれ
RT 量子演算子
RT 量子系
RT 量子数
RT 量子力学

量子色力学

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1977-11-28
着色クォーク場がグルーオン場に結合されている、繰り込み場の量子論。
UF クロモ力学
UF ｑｃｄ（量子色力学）
*BT1 場の量子論
RT インスタントン
RT ウィルソンループ
RT カラーモデル
RT クォーク・グルオン相互作用
RT グルーオン
RT グルーオン・グルーオン相互作用
RT グルーオン模型
RT ゲージ不変性
RT バッグ模型
RT フレーバーモデル
RT ベクトル場
RT ヤン・ミルズ理論
RT 弦模型
RT 大統一理論
RT 標準模型
RT 量子フレーバ力学
RT 量子電気力学
RT ｃｉｍモデル
RT ｓｕ（３）群

量子数

NT1 セニオリティー番号
RT ゲル・マン理論
RT スピン
RT パリティ
RT フレーバーモデル
RT 多重度
RT 粒子特性
RT 量子テレポーテーション
RT 量子もつれ

RT 量子状態
RT 量子力学

量子電気力学

*BT1 場の量子論
BT1 電気力学
NT1 シュウィンガー・朝永形式
RT ウォード恒等式
RT ディラック演算子
RT ディラック方程式
RT バーバ散乱
RT メルレル散乱
RT ヨース・ワインバーグ方程式
RT 紫外線発散
RT 自己エネルギー
RT 真空編極
RT 赤外線発散
RT 同値光子近似
RT 標準模型
RT 量子フレーバ力学
RT 量子色力学

量子流体

INIS: 1983-02-03; ETDE: 1979-05-02
BT1 流体
NT1 ヘリウムii
RT ヘリウム 3
RT ヘリウム 4
RT 量子プラズマ

量子力学

BT1 力学
RT アハラノフ・ボーム効果
RT ウィグナー係数
RT ウィグナー理論
RT エネルギー密度
RT キラリティー
RT クライン・ゴルドン方程式
RT クラマースの定理
RT ジェネレータ座標方法
RT シュヴィンガー変分法
RT シュレジンガー描像
RT シュレジンガー方程式
RT セニオリティー番号
RT ゾンマーフェルト・ワトソン理論
RT タム・ダンコフの方法
RT ツイスター理論
RT ツィッターベベーグング
RT ディラック近似
RT ドブロイ波長
RT ハイゼンベルグ描像
RT ハイレラーアースの座標
RT パウリの原理
RT ファインマンの経路積分
RT フィールツ・パウリ理論
RT プランクの放射則
RT ブロカ方程式
RT ブロッホの定理
RT ベル定理
RT ボソン展開
RT ボルン近似
RT ラカー係数
RT ラリタ・シュウィンガー理論
RT リップマン・シュウィンガー方程式
RT レビンソンの定理
RT 因果律
RT 陰の変数
RT 角運動量
RT 期待値
RT 固有関数
RT 固有状態
RT 固有値
RT 交換関係
RT 射影演算子
RT 瞬間近似
RT 場の量子論
RT 数学演算子
RT 正準変換
RT 摂動論
RT 選択規則
RT 総和則
RT 第二量子化
RT 断熱近似
RT 断熱不変性
RT 超選択則
RT 透熱近似
RT 半古典論近似
RT 不確定性原理
RT 部分波
RT 密度行列
RT 粒子数
RT 量子エレクトロニクス
RT 量子コンピューター
RT 量子デコヒーレンス
RT 量子テレポーテーション
RT 量子もつれ
RT 量子暗号
RT 量子宇宙論
RT 量子化
RT 量子系
RT 量子光学
RT 量子情報
RT 量子状態
RT 量子数
RT ｄ波
RT ｆ波
RT ｈｓｋ手順
RT m理論
RT ｐ波
RT ｓ波

量比

INIS: 1993-07-12; ETDE: 1993-01-28
1991 年7 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 濃縮比

領域

物質中の粒子や放射線の範囲。ENERGY RANGE やINTERACTION RANGE でカバーされる概念には使用しない。
RT エネルギー損失
RT ストラグリング
RT 吸収
RT 距離
RT 深部線量分布
RT 阻止能

領域汚染源

INIS: 1992-03-09; ETDE: 1980-01-15
USE 汚染源

領域構造

1975 年1 月から1996 年3 月まで、LANDAU DOMAIN STRUCTURE はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF *ランダウ領域構造*
NT1 ブロッホ壁
RT 磁気特性

領海

INIS: 1976-12-08; ETDE: 2002-06-13
USE 専管水域

力

NT1 原子力
NT2 放射電力
NT1 電力
NT2 オフピーク電力
NT2 水力発電電力
NT2 余剰電力
NT2 流体動力電力
NT1 波力
NT1 風力
RT エネルギー消費
RT 出力領域
RT 電力入力
RT 熱核融合炉
RT 発電

力学

UF *解釈（力学的）*
NT1 岩盤力学
NT1 古典力学
NT1 電気機械技術
NT1 土質力学
NT1 統計力学
NT1 動力学
NT2 ビーム力学
NT3 シンクロトロン振動
NT3 ビームバンチング
NT3 ベータトロン振動
NT3 位相振動
NT1 破壊力学
NT1 流体力学（fluid mechanics）
NT2 ナノ流体素子力学
NT2 気体力学
NT2 空気力学
NT2 磁気気体力学
NT2 水理学
NT3 熱水力
NT2 水力学
NT3 電気流体力学
NT3 電磁流体力学
NT2 電気気体力学
NT1 量子力学
RT ガリレイ変換
RT ハミルトン・ヤコビの方程式
RT ビリアル定理
RT ラグランジュの関数
RT ラグランジュの方程式
RT 運動方程式
RT 慣性モーメント
RT 作用積分
RT 自由度
RT 実験室系
RT 重心系（center-of-mass system）
RT 正準変換
RT 調和振動子
RT 動態
RT 非調和振動子
RT 表面力
RT 物理冶金学

力学インピーダンス

INIS: 1975-11-07; ETDE: 1975-12-16
BT1 インピーダンス

力学系
2018-02-16
幾何学空間における 1 つの点の時間依存を記述する関数系。
NT1 可積分系
RT 数学多様体
RT 微分作用素

力学的なグループ
BT1 対称群
NT1 ｏ群
RT ボソン・フェルミオン対称性

力学的ボソン・フェルミオン対称性
1984-12-04
USE ボソン・フェルミオン対称性

力学的破壊
INIS: 1995-09-08; ETDE: 2002-03-28
1995 年 8 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 破片

力学（ビーム）
2000-04-12
USE ビーム力学

力積（線運動量）
INIS: 1983-02-03; ETDE: 2002-06-13
USE 線運動量

力率
INIS: 2000-06-27; ETDE: 1977-09-19
皮相電力に対する平均または有効電力の比。
UF *位相因子*
BT1 無次元数
RT 結合型電力系
RT 送電
RT 電力系統
RT 発電
RT ｖａｒ制御システム

緑藻植物門
INIS: 1991-12-11; ETDE: 1988-12-20
*BT1 藻類
NT1 カサノリ属
NT1 クラミドモナス属
NT1 クロレラ属
NT1 セネデスムス属
NT1 フラスコモ属

緑柱石
*BT1 ケイ酸塩鉱物
RT ケイ酸ベリリウム

緑虫植物門
INIS: 1991-12-13; ETDE: 1988-12-20
BT1 植物
NT1 ミドリムシ属

緑泥石鉱物
緑がかった、アルミニウム、第一鉄、マグネシウムの板状の含水単斜ケイ酸塩。
UF *緑泥石（鉱物）*
*BT1 ケイ酸塩鉱物

緑泥石（鉱物）
INIS: 1984-04-25; ETDE: 2002-06-13
USE 緑泥石鉱物

緑油
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-04-19
USE シェール油留分

緑簾石
2000-04-12
一般的に変成岩に見られる鉱物。
*BT1 ケイ酸塩鉱物
RT ケイ酸アルミニウム
RT ケイ酸カルシウム
RT ケイ酸鉄

倫理
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-03-03
1985 年 7 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 倫理的側面

倫理的側面
1982-02-09
UF *倫理*
RT 安全
RT 安全文化
RT 災害
RT 社会学
RT 世論
RT 政治的側面
RT 放射線防護（radiation protection）

林冠
INIS: 1992-03-05; ETDE: 1985-02-07
植生群に限定。
RT グランドカバー
RT 樹木
RT 植物
RT 森林
RT 葉
RT 林内雨

林業
INIS: 1992-03-27; ETDE: 1977-07-23
NT1 造林
RT 収穫設備
RT 森林
RT 森林減少
RT 製紙業
RT 短期育成
RT 木材製品製造業

林内雨
INIS: 1992-08-17; ETDE: 1984-12-10
植生群を通過し土壌に到達した雨水。
*BT1 雨水
RT 降水阻止
RT 酸性雨
RT 蒸発
RT 植物
RT 森林
RT 大気降下物
RT 流出
RT 林冠

淋病
INIS: 1976-06-23; ETDE: 1976-08-24
*BT1 細菌病
*BT1 泌尿生殖器系疾患

燐灰ウラン石
*BT1 ウラン鉱物
*BT1 リン酸塩鉱物

燐灰岩
リン酸を主成分とする堆積岩。
*BT1 リン鉱
RT リン酸塩
RT リン酸塩鉱物

燐灰石
UF *カルシウム・ヒドロキシアパタイト*
*BT1 リン酸塩鉱物
RT キンバーライト

燐苦土ウラン石
*BT1 ウラン鉱物
*BT1 リン酸塩鉱物
RT ウランリン酸塩
RT リン酸マグネシウム

臨界
UF *臨界事故*
UF *臨界未満*
RT オクロ現象
RT バックリング
RT 応答マトリクス方法
RT 核分裂
RT 原子炉
RT 原子炉安全
RT 原子炉動特性
RT 自然原子炉
RT 増倍率
RT 中性子反射体節約
RT 臨界サイズ
RT 臨界質量
RT 連鎖反応

臨界サイズ
BT1 サイズ
RT 中性子反射体節約
RT 臨界

臨界圧
UF *圧力（臨界）*
*BT1 熱力学的性質
RT 超臨界状態

臨界温度
超電導転移については、TRANSITION TEMPERATURE を用いよ。
*BT1 遷移温度
RT 状態図
RT 相転移
RT 超臨界状態
RT 熱処理

臨界施設 zum htr
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-26
USE ｋａｈｔｅｒ炉

臨界事故
USE 放射能事故
USE 臨界

臨界質量
BT1 質量
RT 中性子反射体節約
RT 臨界

臨界質量実験室 pnl
USE ｃｍｌ炉

臨界実験 orgel 計画
USE ｅｃｏ（臨界実験 orgel 計画）炉

臨界実験施設オークリッジ
1993-11-05
USE ｏｒ－ｃｅｆ（オークリッジ臨界実験施設）

臨界周波数
1982-10-29
地球上のアンテナから任意の角度で放射された電離放射線が反射して戻されてしまう限度以下の周波数。
RT 電波放射
RT 電離層

臨界集合体
USE ゼロ出力原子炉

臨界電界
BT1 磁場
RT 超伝導

臨界電流
*BT1 電流
RT 超伝導

臨界内流れ
USE 層流

臨界熱流束
BT1 熱流束
RT 伝熱

臨界未満
INIS: 1979-01-18; ETDE: 1994-08-18
1994 年 8 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 臨界

臨界未満飛行時間スペクトル施設
1993-11-09
USE ｓｔｓｆ集合体

臨港施設
INIS: 1999-03-16; ETDE: 1977-03-04
UF *施設（臨港）*
NT1 深海油槽所
RT エネルギー施設
RT 液化天然ガス
RT 管理施設
RT 貯蔵施設

臨床治験
2002-08-01
BT1 試験
RT 診断利用
RT 薬物

輪形隙間
BT1 空間
BT1 配置
NT1 トロイダル配位
RT トーラス

輪虫綱
INIS: 1993-07-19; ETDE: 1983-04-28
真後生動物亜界における多細胞動物門。
BT1 水生生物
*BT1 無脊椎動物
RT 水界生態系
RT 淡水

鱗茎
RT ガーリック
RT タマネギ
RT ニンニク
RT 植物

鱗翅目
INIS: 1985-03-15; ETDE: 1981-06-16
*BT1 昆虫
NT1 ガ
NT2 カイコ
NT2 ニカメイチュウ
NT2 ヒメハマキ
NT2 マイマイガ属マイマイガ
NT2 ワタノミムシ

涙管
INIS: 1977-07-05; ETDE: 1977-10-19
UF *管（涙）*
UF *涙道*
*BT1 眼

涙道
INIS: 1977-07-05; ETDE: 2002-06-13
USE 涙管

累積効果
INIS: 1984-04-04; ETDE: 1984-05-10
一核子衝突運動によって許容される範囲外で、核の極限破砕領域における粒子の製造。
USE 極限破砕
USE 粒子生成

累積責任
INIS: 1990-12-15; ETDE: 2002-06-13
1990 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 責任

類リンパ球
USE リンパ球

類人猿
*BT1 霊長類
RT サル

例外
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-10
SF *控除*
BT1 行政手続

冷プラズマ
BT1 プラズマ

冷陰極放電管
BT1 電子管

冷間加工
*BT1 材料加工
NT1 ショットピーニング
RT ひずみ硬化
RT ひずみ時効
RT 圧延
RT 延伸
RT 押出し加工
RT 硬化
RT 常温圧縮成形
RT 鍛造
RT 転位ピン止め
RT 表面硬化

冷却
SF *熱放散*
NT1 サブクーリング
NT1 スプラット冷却
NT1 スプレー冷却
NT1 過冷却
NT1 気体冷却
NT1 境膜冷却
NT1 昇華冷却
NT1 蒸発冷却
NT1 地域冷房
NT1 噴霧冷却
NT1 放射冷却
NT1 冷凍
NT2 ヘリウム希釈冷凍
NT2 太陽熱による冷却
NT2 地熱利用冷凍
RT アイスコンデンサ
RT ヒートポンプ
RT 温度雑音
RT 温度制御
RT 加熱
RT 貫流冷却系
RT 空調
RT 原子炉冷却系
RT 採熱
RT 蒸気凝縮
RT 水
RT 水冷装置
RT 伝熱
RT 熱交換器
RT 燃料冷却時間
RT 冷却ループ
RT 冷却期間
RT 冷却系統
RT 冷却材
RT 冷却水槽
RT 冷却塔

冷却ループ
原子炉については、REACTOR COOLING SYSTEMS もしくは IN PILE LOOPS を用いよ。
UF *ループ（冷却）*
*BT1 冷却系統
RT バイパス
RT 加熱ループ
RT 開放サイクル冷却系
RT 循環系
RT 伝熱流体
RT 補助給水系
RT 密閉サイクル冷却系
RT 冷却

冷却期間
INIS: 1984-04-04; ETDE: 1979-09-26
NT1 燃料冷却時間
RT 採熱
RT 冷却

冷却系統
1976-02-11
SF *熱活性構造材*
BT1 エネルギーシステム
NT1 コンデンサー冷却系
NT1 開放サイクル冷却系
NT1 貫流冷却系
NT1 原子炉冷却系
NT2 シェラウド
NT2 一次冷却材回路
NT3 冷却材クリーンアップシステム
NT2 三次冷却材回路
NT2 残留熱除去系
NT2 集中冷却系
NT2 直接サイクル冷却系
NT2 二次冷却材回路
NT2 複式サイクル冷却系
NT2 ｒｃｉｃ（原子炉隔離時冷却）システム
NT1 熱核融合炉冷却系

NT1 密閉サイクル冷却系
NT1 冷却ループ
RT レジオネラ菌
RT 化学ヒートポンプ
RT 吸収冷凍サイクル
RT 蒸気圧縮冷却サイクル
RT 蒸発冷却
RT 摂取構造
RT 天井扇風機
RT 放出路
RT 冷却
RT 冷却水槽
RT 冷却塔
RT 冷蔵機械
RT 冷蔵庫

冷却系統（核分裂炉）
1993-11-05
USE 原子炉冷却系

冷却系統（核融合炉）
INIS: 1993-11-05; ETDE: 2002-06-13
USE 熱核融合炉冷却系

冷却材
特定の冷却材料をも見よ。
NT1 有機材冷却
RT ガス
RT 液体金属
RT 鉛ビスマス共晶
RT 原子炉材料
RT 原子炉冷却系
RT 重水
RT 蒸気
RT 水
RT 水化学
RT 切削液
RT 燃料・冷却材相互作用
RT 油
RT 溶融塩
RT 冷却
RT 冷却材喪失事故
RT 冷媒

冷却材クリーンアップシステム
1977-10-17
*BT1 一次冷却材回路
RT フィルタ
RT 除染
RT 清浄
RT 精製
RT 抽出装置

冷却材喪失事故
UF ｌｏｃａ（冷却材喪失事故）
*BT1 原子炉事故
NT1 ｌｂｌｏｃａ（大破断冷却材喪失事故）
NT1 ｓｂｌｏｃａ（小破断冷却材喪失事故）
RT ブローダウン
RT 原子炉冷却系
RT 流出（事故）
RT 冷却材
RT 炉心スプレー系
RT 炉心冠水系

冷却材喪失事故実験炉
USE ｌｏｆｔ（冷却材喪失事故実験）炉

冷却材燃料相互作用
USE 燃料・冷却材相互作用

冷却水化学処理
1993-11-05
USE 水化学

冷却水槽
1992-06-05
UF *水槽（冷却）*
UF *噴霧池*
*BT1 池
*BT1 貯水池
RT 湖
RT 冷却
RT 冷却系統

冷却塔
UF *乾式冷却塔*
UF *機械式通風冷却塔*
UF *強制通風式冷却塔*
UF *向流冷却塔*
UF *自然通風冷却塔*
UF *湿式タイプ冷却塔*
UF *直交流式冷却塔*
SF *塔*
RT クロスフローシステム
RT 開放サイクル冷却系
RT 原子炉構成要素
RT 向流システム
RT 充填
RT 蒸気凝縮器
RT 蒸発冷却
RT 熱交換器
RT 密閉サイクル冷却系
RT 冷却
RT 冷却系統

冷却塔充填グリッド
2000-04-12
USE 充填

冷却（シンチレーション）
USE シンチレーション冷却

冷鉱泉
2000-01-26
BT1 泉
RT 高温泉
RT 低温泉

冷蔵機械
INIS: 1992-03-10; ETDE: 1975-11-11
周囲環境より低い温度に物体を冷却するための機械。
*BT1 機械類
RT エアコン
RT 吸収冷凍サイクル
RT 空調
RT 蒸気圧縮冷却サイクル
RT 動作係数
RT 冷却系統
RT 冷蔵庫
RT 冷凍

冷蔵庫
INIS: 1980-04-02; ETDE: 1975-10-01
冷凍機で冷却される断熱容器。
NT1 ヘリウム希釈冷凍機
NT1 磁気冷凍機
NT1 太陽熱冷凍機
NT1 熱電冷凍機
RT ガス器具
RT クライオスタット
RT ヘリウム希釈冷凍
RT 吸収冷凍サイクル
RT 蒸気圧縮冷却サイクル
RT 水冷装置
RT 電気器具
RT 動作係数
RT 冷却系統
RT 冷蔵機械
RT 冷凍
RT 冷凍庫

冷凍
1981年5月から1997年2月まで、COLD RECOVERYはＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SF コールドリカバリー
BT1 冷却
NT1 ヘリウム希釈冷凍
NT1 太陽熱による冷却
NT1 地熱利用冷凍
RT ヒートポンプ
RT 吸収冷凍サイクル
RT 磁気冷凍機
RT 蒸気圧縮冷却サイクル
RT 冷蔵機械
RT 冷蔵庫
RT 冷媒

冷凍乾燥
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-11-23
SEE 凍結乾燥

冷凍庫
INIS: 1993-08-02; ETDE: 1977-06-21
*BT1 器具
RT ガス器具
RT 電気器具
RT 冷蔵庫

冷凍法
BT1 分離工程
RT 温度領域（００６５－０２７３ｋ）
RT 脱塩
RT 廃棄物処理

冷凍（食品）
INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13
USE 食品加工

冷熱試験
*BT1 非破壊試験
NT1 凍結試験
RT サーモグラフィー

冷排水
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-04
RT 温排水

冷媒
INIS: 1978-04-21; ETDE: 1977-11-09
*BT1 動作流体
RT アンモニア
RT クロロフルオロカーボン
RT ハロゲン化脂肪族炭化水素
RT フロン
RT 炭化水素
RT 低温液体
RT 有機ハロゲン化合物
RT 有機材冷却
RT 冷却材
RT 冷凍

冷房負荷
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-10-01
RT ヒートゲイン
RT 空調
RT 太陽放射加熱
RT 暖房負荷
RT 日よけ

励起
別のエネルギー状態へ転移する、核、原子または分子へのエネルギーの付加。
UF *コア偏極（核）*
BT1 エネルギー準位遷移
NT1 クーロン励起
NT1 集団励起
NT1 内殻励振
RT 化学活性化
RT 核分裂障壁
RT 光ポンピング
RT 脱励起
RT 電子ビームポンピング
RT 放射化エネルギー
RT 励起状態

励起関数
1999-05-19
1996 年7 月まで、GERJUOY-STEIN THEORY はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SF *ゲルジュオイ・シュタイン理論*
BT1 関数
*BT1 微分断面積
RT エネルギー依存性
RT 核反応
RT 積分断面積
RT 全断面図

励起子
UF *励起子分子*
BT1 準粒子
RT 電子－正孔液滴

励起子分子
INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13
USE 励起子

励起子模型
INIS: 1982-01-13; ETDE: 1979-05-09
*BT1 原子核模型

励起状態
BT1 エネルギー準位
NT1 リュードベリ状態
NT1 回転状態
NT1 準安定状態
NT1 振動状態
RT 励起

励磁機
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-05
USE 励振系

励振系
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-05
交流発電機または同様の装置のための界磁電流を供給するための機器。
UF *励磁機*
RT 制御装置
RT 電気設備
RT 電場
RT 電流
RT 発電機

嶺澳－１号炉
2000-05-17
深圳、広東省、中華人民共和国。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

嶺澳－２号炉
2000-05-17
深圳、広東省、中華人民共和国。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

嶺澳－３号炉
2014-11-25
深圳、広東省、中華人民共和国。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

嶺澳－４号炉
2014-11-25
深圳、広東省、中華人民共和国。
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

霊光－１号炉
2000-11-21
霊光、大韓民国。2017 年6 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ハンビッー１号炉

霊光－２号炉
2000-11-21
霊光、大韓民国。2017 年6 月まで有効なディスクリプタであった
USE ハンビッー２号炉

霊光－３号炉
INIS: 1997-10-03; ETDE: 1998-02-24
霊光、大韓民国。2017 年6 月まで有効なディスクリプタであった
USE ハンビッー３号炉

霊光－４号炉
INIS: 1997-10-03; ETDE: 1998-02-24
霊光、大韓民国。2017 年6 月まで有効なディスクリプタであった
USE ハンビッー４号炉

霊長類
*BT1 ほ乳動物（哺乳動物）
NT1 サル
NT2 アカゲザル
NT2 ヒヒ
NT1 ヒト
NT2 高齢者
NT2 子供
NT3 乳幼児
NT2 女性
NT2 男性
NT1 類人猿

暦
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-28
RT 時間測定

歴史的側面
INIS: 1983-06-02; ETDE: 1983-07-07
科学的、技術的な活動の歴史に関する文書。
RT 研究計画
RT 考古学
RT 社会学
RT 文化財

列車
1993-03-25
BT1 車両
NT1 機関車
NT1 磁気浮揚列車
RT ピストン効果
RT 軌条車両
RT 交通機関
RT 高速輸送機関
RT 鉄道
RT 電気鉄道
RT 搭乗者

劣化ウラン
*BT1 ウラン
RT 核燃料サイクル

劣化（エネルギー）
USE エネルギー損失

劣化（化学）
USE 分解

劣化（核）
USE 崩壊

劣化（同位体）
USE 同位体分離

劣化（熱）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-06-07
USE 熱劣化

劣化（放射誘導）
INIS: 1976-11-17; ETDE: 1975-09-11
USE 放射線分解（radiolysis）

劣性突然変異
BT1 突然変異

連携研究プログラム
様々な場所で実施された共通の計画に基づいた研究。連携した機関や国に関するディスクリプタと組み合わせて用いる。
UF *大型コイル計画*
BT1 研究計画
NT1 燃料再処理総合プログラム
NT1 ｉｆｉｐ（国際食物照射プロジェクト）
RT 協力
RT 計画
RT 研究施設内比較
RT 国際機関
RT 国際協定
RT 国際協力
RT ｄｕｍａｎｄ（深海ミュオンおよびニュートリノ検出）計画

連結
USE 継手

連結（ボーリング孔）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-11-29
USE ボーリング孔連結

連合財団実験用原子炉－２号
2000-04-12
USE ジープ－２号炉

連鎖球菌
*BT1 バクテリア
RT 連鎖球菌プロテイナーゼ

連鎖球菌プロテイナーゼ
INIS: 1984-01-18; ETDE: 1981-01-12
酵素番号3.4.22.10.
UF *ストレプトキナーゼ*
*BT1 ｓｈ－プロティナーゼ
RT 血栓症
RT 線維素溶解

RT 連鎖球菌

連鎖反応

RT オクロ現象
RT 核反応
RT 核分裂
RT 自然原子炉
RT 熱核反応
RT 分裂プラズマ
RT 臨界

連星

BT1 恒星
NT1 爆発型変光星
NT2 おうし座ｔ星
NT2 新星
NT2 超新星
NT3 ｉ型超新星
NT3 ｉｉ型超新星
RT ロッシュ等ポテンシャル
RT 共生星

連接

2000-03-28
1997年3月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SEE コネクター
SEE 継手
SEE 超伝導合流点
SEE 電気接点
SEE 半導体接合

連続採炭機

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-05-03
*BT1 カッタローダ

連続照射

USE 慢性照射

連続状態殻模型

INIS: 1976-01-28; ETDE: 2002-06-13
USE 殻模型

連続真空キャスティング

USE 真空鋳造

連続摂取

USE 慢性摂取

連続電流トカマク

INIS: 1991-08-12; ETDE: 1991-09-13
*BT1 トカマク型装置

連続培養

INIS: 1997-06-19; ETDE: 1978-06-14
RT セミバッチ培養
RT 回分培養
RT 嫌気性消化
RT 好気性消化
RT 単細胞タンパク質
RT 培地
RT 発酵

連続方程式

*BT1 偏微分方程式
RT 伝熱
RT 電磁気学
RT 保存則
RT 流体流動

連帯責任

INIS: 1990-12-15; ETDE: 2002-02-28
1990年12月まで有効なディスクリプタであった。
USE 責任

連分数

有限もしくは無限。
RT 解析関数
RT 級数展開

連邦エネルギー規制委員会

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-02-14
USE 米国ｆｅｒｃ（連邦エネルギー規制委員会）

連邦援助プログラム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-10-20
1992年2月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 米国連邦援助計画

連邦緊急管理庁

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-02-10
USE 米国ｆｅｍａ（連邦緊急事態管理庁）

連邦建築物

INIS: 1994-10-03; ETDE: 1979-02-23
1994年9月まで有効なディスクリプタであった。
USE 政府建物

連邦航空局

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-09-13
USE 米国ｆａａ（連邦航空局）

連邦支出

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-25
1997年2月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 国家政府
USE 支出

連邦試験検査工程

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-11
排出ガスと燃費のための試験手順。
UF *連邦走行モード*
RT エンジン
RT 汚染規制
RT 性能試験
RT 排ガス

連邦水質汚染防止法（ｆｗｐｃａ）

INIS: 1977-03-01; ETDE: 1976-06-07
1980年4月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 水質汚濁防止法

連邦政府

INIS: 1980-11-07; ETDE: 1980-03-04
USE 国家政府

連邦走行モード

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-12
USE 連邦試験検査工程

連邦電力委員会

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-10-13
1992年2月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 米国連邦電力委員会

連邦放射線障害防止局

1991-05-02
ドイツ連邦放射線障害防止局。
UF *国立原子力安全放射線障害防止局（staat amt atomsicherheit und strahlenschutz）*
UF *国立原子力安全放射線障害防止局（staatliches amt fuer atomsicherheit und strahlenschutz）*
UF *ｓａａｓ（国立原子力安全放射線障害防止局）*
*BT1 ドイツの機関

連邦放射線審議会

USE 米国連邦放射線審議会

連絡放射線療法

USE 放射線治療

炉

NT1 ガス炉
NT1 チャンバー型熱処理炉
NT1 トンネル炉（tunnel furnaces）
NT1 プラズマ炉
NT1 真空炉
NT1 薪炉
NT1 多段焼却炉
NT1 太陽炉
NT1 電気炉
NT2 アーク炉
NT2 セラミックス溶融炉
NT2 誘導電気炉
NT1 電子ビーム炉
NT1 油炉
NT1 溶解炉
NT1 溶鉱炉
RT ガス発生装置
RT バーナー
RT るつぼ
RT 格子
RT 給炭機
RT 焼却炉
RT 焼結
RT 熱生産
RT 燃焼室
RT 融解
RT 窯

炉雑音

UF *雑音（原子炉）*
RT 原子炉動特性
RT 相関関数
RT 変差

炉心

UF *炉心（原子炉）*
BT1 原子炉構成要素
NT1 結合炉心
NT1 非均質炉心
RT コアキャッチャー
RT 原子炉格子
RT 減速材
RT 出力分布
RT 出力密度
RT 制御要素
RT 燃料管理
RT 燃料集合体
RT 燃料要素
RT 流体構造物相互作用
RT 炉心拘束
RT 炉心崩壊
RT 炉心溶融物
RT 炉内機器

炉心スプレー系

*BT1 ｅｃｃｓ（非常用炉心冷却装置）
RT 噴霧冷却
RT 噴霧冷却炉
RT 冷却材喪失事故

炉心冠水系
*BT1 ｅｃｃｓ（非常用炉心冷却装置）
RT 冷却材喪失事故

炉心拘束
*BT1 原子炉保護システム
BT1 拘束
RT 原子炉安全
RT 支持具
RT 炉心

炉心崩壊
UF *ｈｃｄａ（仮想炉心崩壊事故）*
*BT1 過酷事故
*BT1 原子炉事故
RT 炉心

炉心溶融
UF *炉心溶融（ｃｏｒｅｍｅｌｔ）*
*BT1 過酷事故
*BT1 原子炉事故
NT1 メルト・スルー
RT コアキャッチャー
RT ソースターム
RT 炉心溶融物

炉心溶融物
INIS: 1977-10-17; ETDE: 1977-06-02
溶融事故から生じる燃料、被覆および他のコア構造材料の溶融混合物。
RT コアキャッチャー
RT 原子炉事故
RT 炉心
RT 炉心溶融

炉心溶融（ｃｏｒｅｍｅｌｔ）
2017-07-18
USE 炉心溶融

炉心冷却喪失
2017-08-25
*BT1 原子炉事故

炉心（原子炉）
USE 炉心

炉内ループ
UF *ループ（炉内）*
*BT1 原子炉実験施設
RT 原子炉実験用チャンネル
RT 照射カプセル

炉内機器
*できるだけ具体的な機器および**FUEL ASSEMBLIES** もしくは **REACTOR CORES** をも見よ。*
BT1 原子炉計装
NT1 雑音温度計
RT 位置決め
RT 温度監視
RT 音響モニター
RT 供用期間中検査
RT 炉心

炉内熱イオン炉
2000-04-12
USE ゼロ出力原子炉
USE ベリリウム減速炉
USE 熱電子炉
USE 濃縮ウラン炉

炉内熱交換器
BT1 熱交換器

炉内燃料管理
USE 燃料管理

露天採掘法
INIS: 1992-02-21; ETDE: 1978-04-27
*BT1 鉱業法

露天採掘（open pit mining）
INIS: 1975-11-07; ETDE: 2002-02-27
USE 露天採掘（surface mining）

露天採掘（strip mining）
INIS: 1975-10-09; ETDE: 2002-02-27
USE 露天採掘（surface mining）

露天採掘（SURFACE MINING）
1991-08-09
UF *クロスリッジ採炭*
UF *採石*
UF *露天採掘（open pit mining）*
UF *露天採掘（strip mining）*
BT1 採鉱
RT オイルサンド採掘
RT オイルシェール採掘
RT オーガ採掘
RT クレーター爆発
RT 掘削
RT 坑内採掘
RT 鉱山
RT 鉱山学
RT 斜面安定性
RT 石炭鉱業
RT 地中爆発
RT 破砕法
RT 無煙炭粉

露点
INIS: 1976-10-07; ETDE: 1975-10-01
蒸気が凝縮し始める温度。
*BT1 遷移温度
RT 湿度
RT 蒸気凝縮
RT 相転移

労災補償
UF *災害補償（労働者）*
RT アクシデントマネジメント
RT 金融保証
RT 災害
RT 事故
RT 損害賠償
RT 損失補償協定
RT 法的側面
RT 民事責任

労使関係
INIS: 1991-10-24; ETDE: 1978-02-14
UF *産業関係*
RT 管理
RT 個人
RT 産業
RT 労働条件

労働
INIS: 2000-03-28; ETDE: 1977-08-09
1997 年 3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SEE 個人
SEE 雇用
SEE 仕事
SEE 人的資源

労働安全
INIS: 1981-02-27; ETDE: 1978-07-05
BT1 安全
RT 健康被害
RT 個人
RT 産業医学
RT 職業
RT 職業被爆
RT 職業病
RT 薬物乱用
RT 労働条件

労働安全・衛生局
INIS: 1993-11-09; ETDE: 1978-06-14
USE 米国ｏｓｈａ（労働安全・衛生局）

労働者
USE 個人

労働条件
RT 安全
RT 勤務日
RT 空調
RT 産業医学
RT 仕事
RT 職業病
RT 人間工学
RT 米国職業衛生法
RT 放射線防護（radiation protection）
RT 労使関係
RT 労働安全
RT ａｌａｒａ（合理的に達成可能な限り低く）
RT ｉｃｒｐクリティカル・グループ

漏えい
USE 漏れ

漏えい試験
BT1 試験
RT 密封線源
RT 漏れ
RT 漏れ検出器

漏れ
UF *漏えい*
RT グローブボックス
RT ポロシティ、多孔性、間げき率
RT 核分裂生成物放出
RT 機能不全
RT 気密性
RT 封じ込め
RT 密封線源
RT 漏えい試験
RT 漏れ検出器

漏れ検出器
RT 原子炉構成要素
RT 漏えい試験
RT 漏れ

漏れ電流
UF *電流（漏出）*
*BT1 電流
NT1 暗電流

漏れ（中性子）
USE 中性子の漏れ

老人
INIS: 1999-01-20; ETDE: 1983-03-07
*BT1 成人

NT1 高齢者
RT ヒト
RT ライフサイクル

老年期
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-02-14
USE 高齢者

六ヶ所ウラン濃縮プラント
2010-03-03
*BT1 遠心分離機濃縮工場
RT 日本

六ヶ所再処理プラント
2006-04-19
*BT1 燃料再処理工場

六フッ化ウラン
*BT1 フッ化ウラン
RT セコイヤーｕｆ６生産プラント

六極子構成
*BT1 多極構成

六炭糖
UF *サイカシン*
UF *フコース*
*BT1 単糖
NT1 ガラクトース
NT1 グルコース
NT1 ソルボース
NT1 フルクトース
NT1 ヘキソサミン
NT2 グルコサミン
NT1 マンノース

六方格子
*BT1 ３次元格子
NT1 ｈｃｐ（ちゅう密六方構造格子、稠密六方構造格子）

六方晶系
2015-06-22
*BT1 ２次元系
RT シリセン

六方晶系形状
BT1 配置

論争解決
INIS: 1976-12-08; ETDE: 1993-11-01
1981 年3 月から1997 年3 月まで、MEDIATION はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF *解決（論争）*
SF *調停*
RT 審理
RT 訴訟
RT 仲裁
RT 法廷

論理回路
BT1 電子回路
RT ゲート回路

論理学（数理）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-11
USE 数理論理学

歪度
INIS: 1996-03-04; ETDE: 1996-02-26
USE 統計学
USE 非対称
USE 分布

惑星
NT1 火星
NT1 海王星
NT1 金星
NT1 水星
NT1 地球
NT2 南半球
NT2 北半球
NT1 天王星
NT1 土星
NT1 冥王星
NT1 木星
RT 原始惑星
RT 小惑星
RT 太陽系

惑星間空間
BT1 空間
RT 黄道光
RT 太陽系
RT 地球コロナ
RT 惑星間磁場

惑星間磁場
BT1 磁場
RT 惑星間空間

惑星系降着
UF *降着（惑星系）*
RT 宇宙模型
RT 銀河の進化
RT 星降着
RT 太陽系進化

惑星磁気圏
INIS: 1976-07-30; ETDE: 1976-11-01
地球磁気圏でカバーされる概念には使用しない。
UF *磁気圏（惑星）*
*BT1 惑星大気
RT 地球磁気圏

惑星状星雲
BT1 星雲
RT 恒星

惑星進化
INIS: 1976-02-11; ETDE: 1975-11-28
PLANETS やより具体的な惑星に対するディスクリプタを用いよ。
USE 太陽系進化

惑星大気
EARTH ATMOSPHERE でカバーされる概念には使用しない。
BT1 大気
NT1 惑星磁気圏
NT1 惑星電離圏

惑星電離圏
INIS: 1978-09-28; ETDE: 1978-10-20
地球電離層でカバーされる概念には使用しない。地球電離層にはIONOSPHERE を用いよ。
*BT1 惑星大気

湾
1997-06-17
*BT1 沿岸水域
NT1 オンスロー湾
NT1 ガルヴェストン湾
NT1 セクイム・ベイ
NT1 チェサピーク湾
NT1 デラウェア湾
NT1 ビスケーン湾
NT1 ビスケー湾
NT1 ファンディ湾
NT1 プルドーベイ
NT1 マタゴルダ湾

湾形（磁気）
INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13
USE 地磁気湾形

腕
INIS: 1976-02-11; ETDE: 1976-04-19
*BT1 四肢
NT1 手
NT2 指

1/ｖ法
INIS: 1975-09-26; ETDE: 1975-10-28
USE 相反作用の定理

１ボソン交換模型
USE ｏｂｅ模型

１、１－ジエトキシエタン
USE アセタール

１、２、３－トリヒドロキシベンゼン
USE ピロガロール

１、２、３－プロパントリオール
USE グリセロール

１、２、４、５－テトラメチルベンゼン
USE ジュレン

１、２－エタンジアール
USE グリオキサール

１、２－エタンジオール
USE グリコール

１、２－エタンジチオール
USE ジチオール

１、２－ジヒドロオキシアントラキノン
USE アリザリン

１、２－ジヒドロオキシベンゼン
USE ピロカテコール

１、２－ジフェニルエチレン
USE スチルベン

１、２－ジメトキシエタン
USE ｄｍｅ（１、２－ジメトキシエタン）

１、２－フェニルエタン
USE ビベンジル

１、３、５－トリアミノ－２、４、６トリニトロベンゼン
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-08-19
USE ｔａｔｂ（１、３、５－トリアミノ－２、４、６トリニトロベンゼン）

１、３、５－トリメチルベンゼン
USE メシチレン

１、３、７－トリメチルキサンチン
USE カフェイン

１、３－ジアジン
USE ピリミジン類

１、３－ジヒドロオキシベンゼン
USE レソルシノール

1、3－ジメチルキサンチン
USE テオフィリン

1、4－ジアミノブタン
USE プトレシン

1、4－ジオキサン
USE ジオキサン

1、4－ジヒドロオキシアントラキノン
USE キニザリン

1、4－ダイアジン
USE ピラジン

1、5－ジアミノペンタン
USE カダベリン

1核子移行反応
*BT1 移行反応

1次元計算
USE 一次元計算

1－ニトロソ－2－ナフトール
UF *アルファ・ニトロソ・ベータ・ナフトール*
UF *ａｎｂｎ（αニトロソβナフトール）*
*BT1 ナフトール
*BT1 ニトロソ化合物
BT1 試薬

1－プロパノール
USE プロパノール

１９７２ロンドンダンピング条約
INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-13
USE ｌｃｐｍｐｄｐｗ（廃棄物その他の物の投棄による海洋汚染の防止に関する条約）（ロンドン条約）

１９７２ロンドン海洋投棄条約
INIS: 2002-03-02; ETDE: 2002-04-26
USE ｌｃｐｍｐｄｐｗ（廃棄物その他の物の投棄による海洋汚染の防止に関する条約）（ロンドン条約）

2つの火の玉モデル
USE 火の玉モデル

2、2－ジチオビスエチルアミン
INIS: 1984-05-24; ETDE: 2002-06-06
USE シスタミン

2、2－ジメチルプロパン
USE ２－２－ジメチルプロパン

2、3、4、7－ジベンゾアントラセン
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-09-23
USE ペンタセン

2、4－ペンタンジオン
USE アセチルアセトン

2、5－ジアミノ吉草酸
USE オルニチン

2核子移行反応
*BT1 多重核子移行反応

2次元系
2015-06-22
２次元結晶格子の文献に限定。
*BT1 結晶格子
NT1 五方晶系
NT1 六方晶系
RT ゲルマネン

2次元計算
USE 二次元計算

2－クロロ－1、3ブタジエン
USE ネオプレン

2－ニトロイニダゾール
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-27
USE ミソニダゾール

2－ピリジンカルボン酸
USE ピコリン酸

2－ピロリジンカルボン酸
USE プロリン

2－フラールアルデヒド
USE フルフラール

2－プロパノール
USE プロパノール

2－メチルキノリン
USE キナルジン

2－メチルブタジエン
USE イソプレン

2－メチルブタン
INIS: 1983-09-06; ETDE: 1979-09-26
UF *イソペンタン*
UF *メチルブタン（2－）*
*BT1 アルカン

2－メチルプロパノール
UF *イソブチルアルコール*
UF *メチルプロパノール（2－）*
*BT1 アルコール

2－メチルプロパン
UF *イソブタン*
UF *メチルプロパン（2－）*
*BT1 アルカン

2－メチルプロペン
UF *イソブチレン*
UF *メチルプロペン（2－）*
*BT1 アルケン

2－メルカプトロピオニルグリシン
INIS: 1981-12-23; ETDE: 1982-02-09
USE ｍｐｇ（2－メルカプトロピオニルグリシン）

2－2－ジメチルプロパン
UF *ジメチルプロパン（2，2－）*
UF *ネオペンタン*
UF *2、2－ジメチルプロパン*
*BT1 アルカン

2－3－ペンタンジオン
UF *アセチルプロピオニル*
UF *ペンタンジオン（2，3）*
UF *メチルエチルジケトン*
*BT1 ケトン

24時間周期変化
USE 日別変化

2X装置
*BT1 磁気鏡

3、4－ジヒドロオキシフェニルアラニン
USE ドーパ

3、7－ジメチルキサンチン
USE テオブロミン

3核子移行反応
*BT1 多重核子移行反応

3次元格子
2015-06-22
*BT1 結晶格子
NT1 五角形格子
NT1 三斜晶格子
NT1 三方晶系格子
NT1 斜方格子
NT1 正方格子
NT1 単斜晶格子
NT1 立方格子
NT2 面心立方体格子
NT2 ｂｃｃ格子
NT1 六方格子
NT2 ｈｃｐ（ちゅう密六方構造格子、稠密六方構造格子）

3次元計算
USE 三次元計算

3－メチルコラントレン
INIS: 1982-02-09; ETDE: 1979-07-18
*BT1 多環芳香族炭化水素
RT 燃焼生成物

3ｊ－シンボル
USE グレブシュ・ゴルダン係数

4パイ計数
BT1 計数技術
RT 4πパイ検出器

4IIパイ検出器
1994-06-29
*BT1 放射線検出器
RT 4パイ計数
RT ｎｉｃａ ｍｐｄ検出器

4核子移行反応
*BT1 多重核子移行反応
NT1 アルファ移行反応

4核子構造
USE カルテット模型

4次元計算
USE 四次元計算

5アミノ2、3-ジヒドロ－1、4－フタラジン－ジオン
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-01-21
USE ルミノール

5－メチルウラシル
2000-04-12
USE チミン

5－メチル ウラシル
ETDE: 2002-06-06
USE チミン

5Uペレトロン加速器
INIS: 1980-02-26; ETDE: 1980-03-29
*BT1 ペレトロン加速器

6－アミノプリン
USE アデニン

6－アミノフルフリルプリン
USE キネチン

6－カルボキシウラシル
USE オロト酸

６００合金（インコネル）
INIS: 1990-06-25; ETDE: 2002-06-06
USE　インコネル６００

６０１合金（インコネル）
INIS: 1990-06-25; ETDE: 2002-06-06
USE　合金－ｎｉ６１ｃｒ２３ｆｅ１４

６１７合金（インコネル）
INIS: 1990-06-25; ETDE: 2002-06-06
USE　インコネル６１７

６２５合金（インコネル）
INIS: 1990-06-25; ETDE: 2002-06-06
USE　インコネル６２５

６７１合金（インコネル）
INIS: 1990-06-25; ETDE: 2002-06-06
USE　インコネル６７１

６９０合金（インコネル）
INIS: 1990-06-25; ETDE: 2002-06-06
USE　インコネル６９０

６ｊ－シンボル
USE　ラカー係数

７０６合金（インコネル）
INIS: 1990-06-25; ETDE: 2002-06-06
USE　インコネル７０６

７１０炉
2000-04-12
1993 年5 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SEE　ガス冷却炉
SEE　モバイル炉
SEE　高速炉
SEE　推進用原子炉
SEE　濃縮ウラン炉

７１３１ｃ合金（インコネル）
INIS: 1990-06-25; ETDE: 2002-06-06
USE　インコネル７１３１ｃ

８－キノリノール
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-08-22
USE　オキシン

８－ヒドロオキシキサンチン
USE　尿酸

８－ヒドロオキシキノリン
1980-07-24
USE　オキシン

８００合金
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-09-11
USE　インコロイ８００

８００ｈ合金
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-02-23
USE　インコロイ８００ｈ

８００ｈ合金（インコロイ）
INIS: 1990-06-25; ETDE: 2002-06-06
USE　インコロイ８００ｈ

８０２合金（インコロイ）
INIS: 1990-06-25; ETDE: 2002-06-06
USE　インコロイ８０２

８２５合金（インコロイ）
INIS: 1990-06-25; ETDE: 2002-06-06
USE　インコロイ８２５

９０１合金（インコロイ）
INIS: 1990-06-25; ETDE: 2002-06-06
USE　インコロイ９０１

９ｊ－シンボル
USE　ウィグナー係数

A0（９８０）中間子
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-01-25
1987 年12 月まで、DELTA-966 RESONANCES がこの概念を表現するために使用された。
UF　デルタ（９６６）共鳴
*BT1 スカラー中間子

a1（１０７０）共鳴
1987-12-21
1987 年12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE　ａ１（１２６０）中間子

A1（１２６０）中間子
1995-08-07
1987 年12 月まで、A1-1070 RESONANCES がこの概念を表現するために使用された。その後1995 年7 月まで、A1-1270 MESONS がこの概念を表現するために使用された。
UF　a1（１０７０）共鳴
UF　a1（１２７０）中間子
*BT1 軸性ベクトル中間子

a1（１２７０）中間子
INIS: 1995-08-07; ETDE: 1988-01-29
1987 年12 月から1995 年7 月まで有効なディスクリプタであった。
USE　ａ１（１２６０）中間子

a2h（１３２０）共鳴
1988-03-08
1987 年12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE　中間子

a2l（１２８０）共鳴
1988-03-08
1987 年12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE　中間子

a2（１３１０）共鳴
1987-12-21
1987 年12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE　ａ２（１３２０）中間子

A2（１３２０）中間子
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-01-29
1987 年12 月まで、A2-1310 RESONANCES がこの概念を表現するために使用された。
UF　a2（１３１０）共鳴
*BT1 テンソル中間子

Aコード
BT1　コンピュータコード

A中心
1982-08-27
*BT1 色中心

ａ－１号炉（コールダホール）
USE　コールダホールａ－１号炉

ａ－１号炉（ボフニチェ）
USE　ボフニチェａ－１号炉

ａ－２号炉（コールダホール）
USE　コールダホールａ－２号炉

ａ－２号炉（ボフニチェ）
USE　ボフニチェａ－２号炉

ａ２８５鋼
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-12-20
USE　鋼－ａｓｔｍ－ａ２８５

ａ４（１９６０）共鳴
1987-12-21
1987 年12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE　ａ４（２０４０）中間子

Ａ４（２０４０）中間子
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-01
1987 年12 月まで、A4-1960 RESONANCES がこの概念を表現するために使用された。
UF　ａ４（１９６０）共鳴
*BT1 テンソル中間子

ＡＡＢＯサイクロトロン
UF　トゥルクサイクロトロン
*BT1 等時性サイクロトロン

ａａｅｃ（オーストラリア原子力委員会）
INIS: 1996-01-30; ETDE: 1978-04-28
オーストラリア原子力委員会（Australian Atomic Energy Commission）の略。ＡＡＥＣは1987 年4 月27 日に廃止され、ＡＮＳＴＯに改組された。1996 年1 月まで有効なディスクリプタであった。
USE　ａｎｓｔｏ（オーストラリア原子力科学技術機構）

ａａｆ（アセチルアミノフルオレン）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-09-23
USE　アセチルアミノフルオレン

ＡＡＰＳ（先端自動車推進システム）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-02
UF　先端自動車推進システム
RT　ガスタービンエンジン
RT　スターリングエンジン
RT　自動車産業
RT　電気自動車
RT　内燃機関

ＡＡＲＲ炉（アルゴンヌ新型実験原子炉）
2000-04-12
ＡＮＬ、アルゴンヌ、イリノイ州、米国。
UF　アルゴンヌ国立研究所タンク研究試験炉-aarr
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 水減速炉
*BT1 水冷却型原子炉

ＡＢＡＣＣ（ブラジル・アルゼンチン核物質計量管理機関）
1999-06-22
ブラジル・アルゼンチン核物質計量管理機関
UF　ブラジル・アルゼンチン核物質計量管理機関（agencia brasil-argentina contabil controle mater nuclear）

UF *ブラジル・アルゼンチン核物質計量管理機関（argentina-brasil agencia contabil controle mater nuclear）*
UF *ブラジル・アルゼンチン核物質計量管理機関（brasil-argentina agencia contabil controle mater nuclear）*
UF *ブラジル・アルゼンチン核物質計量管理機関（nuclear mater, agencia brasilargentina contabil controle）*
BT1 国際機関
RT 保障措置

ＡＢＣ効果

INIS: 1977-09-15; ETDE: 1977-11-10
UF *アバシアン・ブース・クロウ効果*
RT パイオン
RT 相互作用
RT 損失質量スペクトル

ＡＢＦＳＴ方程式

アマティ・ベルトッキ・ファビーニ・ストランジェリニ・トニン方程式
BT1 方程式
RT レッジェ極
RT 散乱振幅
RT 多重周辺模型

ａｂｍｒ方法

2002-11-14
USE 原子ビーム
USE 磁気共鳴

ａｂｓ（アルキルベンゼンスルホン酸塩）

ETDE: 2005-01-28
2005 年 1 月まで、ABS は有効なディスクリプタであった。
USE アルキルベンゼンスルホン酸塩

ＡＣＤＡ（米国武器規制・軍縮庁）

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-03-04
UF *米国武器規制・軍縮庁*
*BT1 米国の機関
RT 軍縮管理

ａｃｅｓ(クオーク)

1975-08-11
USE クォーク

ＡＣＰＲ（円形炉心パルス）炉

サンディア国立研究所、アルバカーキ、ニューメキシコ州、米国。1977 年にシャットダウン。
UF *円形炉心パルス炉*
UF *円形炉心研究炉*
UF ａｃｒｒ炉
*BT1 パルス型炉
*BT1 研究炉
*BT1 固体均質号炉
*BT1 混合スペクトル型炉
*BT1 水減速炉
*BT1 水素化物減速炉
*BT1 水冷却型原子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ａｃｒｒ炉

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-10-23
USE ａｃｐｒ（円形炉心パルス）炉

ＡＣＴ装置

INIS: 1985-12-11; ETDE: 1985-08-08
先進概念トーラス（Advanced Concept Torus）の略。
*BT1 トカマク型装置

ＡＣＴＨ（副腎皮質刺激ホルモン）

UF *副腎皮質刺激ホルモン*
*BT1 脳下垂体ホルモン
RT グルココルチコイド
RT コルチコステロイド
RT 副腎

ＡＤＡ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-12-11
BT1 プログラミング言語

ａｄｇｅｚａｔｏｒ

USE 電子リング加速器

ＡＤＩＰ法

2000-04-12
硫化水素を実質的に除去し、偶発的な COS、二酸化炭素、メルカプタンを部分的に除去するプロセス。
*BT1 脱硫

ａｄｌ社プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-03-09
水素がドナー溶媒によって加えられ、炭素がコークスとして除去される Arthur D. Little の石炭液化プロセス。プロセスは 80～100psi で行われ、特定の確立された石油精製プロセスに類似している。1993 年 7 月まで、ＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 石炭液化

ＡＤＯＮＥ（電子－陽電子衝突ストレージリング）

BT1 蓄積リング

ＡＤＰ（アデノシン二リン酸）

UF *アデノシン二リン酸*
*BT1 ヌクレオチド
RT アデニン

ａｄｔｔ（加速器駆動核変換技術）

2000-03-07
USE 加速器駆動核変換（accelerator-driven transmutation）

ＡＤＵ（重ウラン酸アンモニウム）

ETDE: 1976-01-07
UF *重ウラン酸アンモニウム*
*BT1 ウラン酸アンモニウム

ａｅｃ－ｎｉｍ

ETDE: 2002-06-06
USE 核計測モジュール

ａｅｃｂカナダ（原子力エネルギー管理委員会）

INIS: 1977-03-14; ETDE: 2002-06-06
USE カナダａｅｃｂ（原子力エネルギー管理委員会）

ａｅｃｌ（カナダ原子力公社）

1977-09-06
1985 年 7 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE カナダ原子力公社

ａｅｇグロスヴェルツハイムｐｒ－１０号炉

USE ａｅｇ－ｐｒ－１０号炉

ＡＥＧ－ＰＲ－１０号炉

クラフトヴェルクユニオン社、カールシュタイン、バイエルン州、ドイツ連邦。1976 年にシャットダウン。1978 年より廃炉の措置。
UF *グロスヴェルツハイムｐｒ－１０号炉*
UF *ａｅｇグロスヴェルツハイムｐｒ－１０号炉*
UF *ｐｒ－１０ａｅｇプルフ炉*
*BT1 アルゴノート型炉
*BT1 研究炉
*BT1 熱中性子炉

ａｅｐｒ

USE 音響ｅｓｒ（電子スピン共鳴）

ＡＥＲＥ（ハーウェル原子力研究所）

UF *ハーウェル原子力研究所*
*BT1 ｕｋａｅａ（英国原子力公社）

ａｅｓｒ

USE 音響ｅｓｒ（電子スピン共鳴）

ａｅｔ(アミノエチルチオプソイドウレア)

ETDE: 2005-02-01
2005 年 1 月まで、AET は有効なディスクリプタであった。
USE ベータアミノエチルイソチオ尿素

ａｆｆｒｉ炉

2000-04-12
USE ａｆｒｒｉ炉

ａｆｍ（原子間力顕微鏡）

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1999-09-09
USE 原子間力顕微鏡

ａｆｒ（使用済み燃料のサイト外貯蔵）

INIS: 1980-04-02; ETDE: 1979-05-09
USE 使用済み燃料のサイト外貯蔵

ＡＦＲＲＩ炉

1989-10-24
アメリカ軍放射線生物学研究所、ベセスダ、メリーランド州、米国。
UF *ディフェンスの原子サポート政府機関トリガマークｆ型炉*
UF *トリガ型ｆｄａｓａ炉*
UF ａｆｆｒｉ炉
*BT1 トリガ型原子炉
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉

ＡＦＳＲ炉

ＡＮＬ／ＩＮＥＥＬ、アイダホフォールズ、アイダホ州、米国。
UF *アルゴンヌ国立研究所高速中性子源炉*
UF *高速中性子源炉 aec*

*BT1 空気冷却炉
*BT1 研究炉
*BT1 高速炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ＡＦＵＤＣ（建設仮勘定）

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-11-14
UF *建設仮勘定*
RT 会計
RT 規則
RT 建設
RT 公共事業
RT ｃｗｉｐ（進行中の建築工事）

ａｇｅｄｏｉｔｅ

USE アスパラギン

ＡＧＮ２０１ＣＯＳＴＡＮＺＡ(研究炉)

2018-08-20
*BT1 エアロジェット・ジェネラル社ニュークレオニクス炉

ａｇｎ炉シリーズ

INIS: 1980-04-02; ETDE: 1980-05-06
USE エアロジェット・ジェネラル社ニュークレオニクス炉

ａｇｒ（ウィンズケール改良型ガス冷却）炉

USE ウィンズケールｗａｇｒ炉

ＡＧＲ（改良型ガス冷却）型炉

UF *改良型ガス冷却黒鉛減速炉*
*BT1 濃縮ウラン炉
*BT1 ｇｃｒ（ガス冷却）型炉
NT1 ウィンズケールｗａｇｒ炉
NT1 コノーズ・キーｂ炉
NT1 ダンジネスｂ炉
NT1 トーネス炉
NT1 ハートルプール炉
NT1 ハンタートンｂ炉
NT1 ヒンクリー・ポイントb炉
NT1 ヘイシャムａ炉
NT1 ヘイシャムｂ炉
RT 動力炉
RT 二酸化炭素冷却炉

ａｇｒｉｎｉ実験

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-01-14
1994 年9 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 核爆発
USE 地下爆発

ＡＧＲＩＳ（農業情報システム）

UF *農業情報システム（agris)*
BT1 情報システム
RT 農業
RT ｆａｏ（国際連合食糧農業機関）

ａｈｆｒ炉

2000-04-12
USE ｃｐ－６号炉

ａｉ水溶性炭酸ナトリウムプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-05-07
発電所燃焼排ガスから二酸化硫黄を吸着するために炭酸ナトリウム水溶液を利用するプロセス。ユニークな設計の特徴は、溶融プール内のナトリウム塩の再生および完全な削減に適した製品を生産する二酸化硫黄ガス精製装置として噴霧乾燥器に使用。1994 年3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 脱硫

ＡＩ－Ｌ－７７炉

アトミックス・インターナショナル部門、ロックウェル・インターナショナル社、カノガパーク、カリフォルニア州、米国。1974 年にシャットダウン。
UF *アトミックス・インターナショナル社１－７７炉*
UF *１－７７アトミックス・インターナショナル社炉*
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 水均質炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ａｉｃ－１４４サイクロトロン

INIS: 1982-07-22; ETDE: 1982-08-11
USE クラコーaic-144 サイクロトロン

ＡＩＰＦＲ炉

アトミックス・インターナショナル部門、ロックウェル・インターナショナル社、カノガパーク、カリフォルニア州、米国。
UF *アトミックス・インターナショナル社原型高速炉*
*BT1 試験炉
*BT1 動力炉
*BT1 ｆｂｒ型炉

ＡＩＲＯＸ（アトミックスインターナショナル社酸化還元乾式再処理）

INIS: 1980-07-24; ETDE: 1979-09-26
この方法は単純な化学の酸化還元反応を使用し、使用済燃料を同時に解体と粉砕し、揮発性核分裂生成物を解放し、再加工及びリサイクルに適切な形式に燃料を復元するために使用する。この方法は高度の拡散耐性を有する。
UF *アトミックス・インターナショナル社酸化還元乾式再処理*
*BT1 再処理

ａｋｍミューレベルグ炉

USE ミューレベルグ炉

ａｋｍ炉（ミューレベルグ）

USE ミューレベルグ炉

ＡＫＲ－１号炉

2003-09-16
ドレスデン工科大学、ドレスデン、ザクセン州、ドイツ連邦。
*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 固体均質号炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉
*BT1 有機材減速型炉

ａｋｗ１号ラインスベルグ炉

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-06
USE ラインスベルグ akw１号炉

ａｌａｐ（実用可能な限り低く）

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-11-23
実用可能な限り低く。
SEE 放射線防護（radiation protection）

ＡＬＡＲＡ（合理的に達成可能な限り低く）

INIS: 1981-02-27; ETDE: 1981-03-13
すべての被ばくは、経済的、社会的要因を考慮し合理的に達成可能な限り低くおさえなければならない。
UF *合理的に達成可能な限り低く*
RT リスク評価
RT 安全
RT 最適化
RT 遮蔽
RT 放射線障害
RT 放射線防護（radiation protection）
RT 放射線量
RT 労働条件
RT ｉｃｒｐ（国際放射線防護委員会）

ＡＬＧＯＬ

BT1 プログラミング言語

ａｌｉ（年摂取限界）

INIS: 1985-04-23; ETDE: 2002-06-06
USE 年摂取限界

ＡＬＩＣＥ検出器

2015-10-27
UF *ａｌｉｃｅ実験*
*BT1 放射線検出器
RT ｃｅｒｎ（ヨーロッパ合同原子核研究機関）
RT ｃｅｒｎ ｌｈｃ(大型ハドロンコライダー)

ＡＬＩＣＥ（ローレンス放射線研究所核融合研究装置）

*BT1 磁気鏡

ＡＬＲＲ炉

エイムズ研究所、アイオワ州立大学、エイムズ、アイオワ州、米国。1977 年にシャットダウン。
UF *エイムズ研究所研究用原子炉*
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 重水減速炉
*BT1 重水冷却炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ａｌｓ蓄積リング

INIS: 1992-08-17; ETDE: 1992-06-11
USE 改良型光源

ａｍ－１号炉

USE ａｐｓ炉

ａｍｉｓｏｌプロセス

2000-04-12
二酸化炭素含有量の低いガスの完全な脱硫のためのプロセス。1994 年3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 脱硫

ＡＭＰ（アデノシン一リン酸）

UF *アデノシン単リン酸*

UF キャンプ
UF 環状アデノシン一リン酸
*BT1 ヌクレオチド
RT アデニン

ＡＮＥＸ炉

1975 年にシャットダウン。1980 年より廃炉の措置。
UF ｃｆｇ炉
*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 固体均質号炉
*BT1 水素化物減速炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ＡＮＬ（アルゴンヌ国立研究所）

UF アルゴンヌ国立研究所
*BT1 米国エネルギー省
*BT1 米国ａｅｃ（原子力委員会）
*BT1 米国ｅｒｄａ（エネルギー研究開発庁）
RT イリノイ州

ａｎｍｒ

USE 音響ｎｍｒ（核磁気共鳴）

ＡＮＳＴＯ（オーストラリア原子力科学技術機構）

INIS: 1996-01-30; ETDE: 1988-11-01
オーストラリア原子力科学技術機構、1987 年 4 月 27 日に創設され、ＡＡＥＣの後継。
UF オーストラリア原子力委員会
UF ａａｅｃ（オーストラリア原子力委員会）
*BT1 オーストラリアの機関

ＡＮＵ超伝導ＬＩＮＡＣ

INIS: 1996-08-06; ETDE: 1998-07-07
オーストラリア国立大学核物理学教室線形加速器。
*BT1 線形加速器

ＡＰＦＡ-３号炉

高速臨界集合体パルス加速器（Accelerator Pulsed Fast Critical Assembly）の略。ジェネラル・アトミック社、サンディエゴ、カリフォルニア州、米国。1973 年にシャットダウン。
UF 加速器パルス式高速集合体
*BT1 ゼロ出力原子炉

ＡＰＩ比重

INIS: 1993-09-01; ETDE: 1976-03-11
油の比重を表現するために全米石油協会によって採用されたスケール。
*BT1 密度

ａｐｒａ炉

USE ａｐｒｆ炉（アバディーンメリーランド炉）

ＡＰＲＦ炉（アバディーンメリーランド炉）

アバディーン性能試験場、アバディーン、メリーランド州、米国。
UF アバディーンメリーランド炉
UF 軍用パルス炉集合体
UF ａｐｒａ炉
*BT1 パルス型炉
*BT1 研究炉
*BT1 高速炉

ａｐｓ蓄積リング

INIS: 1992-08-17; ETDE: 1992-06-11
USE 改良型光子源

ＡＰＳ炉

オブニンスク、カルーガ州、ロシア連邦。2002 年に恒久的シャットダウン。
UF ａｍ－１号炉
*BT1 軽水冷却黒鉛減速型炉
*BT1 実験炉
*BT1 動力炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ＡＲＢＩ炉

ビルバオ、ビスカヤ県、スペイン。
UF アルゴノート・ビルバオ炉
UF ビルバオアルゴノート炉
*BT1 アルゴノート型炉
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 熱中性子炉

ＡＲＢＵＳ炉

UF メレケス－arbus 炉
UF ａｓｔ-１炉
*BT1 試験炉
*BT1 実験炉
*BT1 動力炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉
*BT1 ｏｍｒ（有機材減速型）炉

ａｒｅ－ｒｒ－１号炉

2000-04-12
USE ｗｗｒ－ｓ－カイロ炉

ＡＲＭＦ－１号炉

ＩＮＥＥＬ、アイダホフォールズ、アイダホ州、米国。1977 年にシャットダウン。
UF 新型反応度計測施設－１
*BT1 プール型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ＡＲＰＡＮＳＡ（オーストラリア放射線防護原子力安全庁）

2015-04-07
UF オーストラリア放射線防護原子力安全庁
*BT1 オーストラリアの機関

ａｒｓｉ炉

USE アボガドロｒｓ－１号炉

ＡＳＤＥＸトカマク型装置

INIS: 1977-03-01; ETDE: 1977-04-12
*BT1 トカマク型装置

ａｓｔ-１炉

INIS: 1986-06-10; ETDE: 2002-06-07
USE ａｒｂｕｓ炉

ＡＳＴＲ炉

2000-04-12
ゼネラル・ダイナミクス社、フォートワース、テキサス州、米国。1971 年にシャットダウン。
UF フォートワースａｓｔｒ炉
UF 航空宇宙システム試験炉
UF 航空機シールド試験炉
*BT1 試験炉
*BT1 水減速炉
*BT1 水冷却型原子炉

ＡＴＣ装置（断熱環状圧縮機）

UF 断熱環状圧縮機
*BT1 トカマク型装置

ＡＴＦトルサトロン

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1983-07-07
UF 改良型トロイダル装置（ａｔｆ）トルサトロン
UF ａｔｆ－１トルサトロン
*BT1 トルサトロンステラレータ

ａｔｆ－１トルサトロン

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-07
USE ａｔｆトルサトロン

ａｔｇａｓプロセス

1994-04-12
絶対平方インチ当たり 5 ポンドの圧力および華氏 2600 度の蒸気と酸素で、すべてのタイプの石炭をガス化するための溶融鉄ガス化技術を使用して、中または高熱量ガスを製造するための応用技術複合プロセス。このプロセスは、酸素の代わりに空気を使用することにより、低 BTU ガスを製造に適用できる。1994 年 4 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 石炭ガス化

ａｔｌａｓコンピュータ

1997-01-28
1996 年 10 月まで有効なディスクリプタであった。
USE コンピュータ

ＡＴＬＡＳ検出器

2015-10-27
UF ａｔｌａｓ実験
*BT1 放射線検出器
RT ｃｅｒｎ（ヨーロッパ合同原子核研究機関）
RT ｃｅｒｎ ｌｈｃ(大型ハドロンコライダー)

ａｔｏｍｋｉサイクロトロン

INIS: 1985-05-15; ETDE: 1985-07-18
USE デブレツェンサイクロトロン

ＡＴＯＭＫＩ（ハンガリー原子力研究所）

1986-04-03
UF ハンガリー原子力研究所
*BT1 ハンガリーの機関

ＡＴＰアーゼ

酵素番号 3.6.1.3 と 酵素番号 3.6.1.8.
UF アデノシントリホスファターゼ
*BT1 ホスホ加水分解酵素
RT ａｔｐ（アデノシン三リン酸）

ＡＴＰ（アデノシン三リン酸）
UF *アデノシン三リン酸*
*BT1 ヌクレオチド
RT アデニン
RT アデノシン
RT ａｔｐアーゼ

ＡＴＰＲ炉
2000-04-12
UF *トリガ型マークｆ原型炉*
SF *トリガマーク３型原子炉*
*BT1 トリガ型原子炉
*BT1 パルス型炉
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 試験炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉

ＡＴＲ炉
ＩＮＥＥＬ、アイダホフォールズ、アイダホ州、米国。
UF *アイダホ国立工学・環境研究所高性能試験炉*
UF *高性能試験原子炉アイダホ炉*
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 材料試験型炉
*BT1 試験炉
*BT1 水減速炉
*BT1 水冷却型原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ＡＴＲＣ炉
ＩＮＥＥＬ、アイダホフォールズ、アイダホ州、米国。
UF *新型試験原子炉臨界施設*
*BT1 プール型原子炉
*BT1 実験炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ＡＴＳ（応用技術）衛星
BT1 衛星

ＡＴＳＲ炉
2000-04-12
ＡＮＬ、アルゴンヌ、イリノイ州、米国。1988 年にシャットダウン。
UF *アルゴンヌ国立研究所熱中性子源炉*
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 水減速炉
*BT1 水冷却型原子炉
*BT1 熱中性子炉

ＡＵＣ（アンモニウムウラニル炭酸塩）
1979-11-02
UF *アンモニウムウラニル炭酸塩*
*BT1 ウラニル化合物
*BT1 炭酸アンモニウム

ａｖｇプロセス
2000-04-12
USE 石炭ガス化

ＡＶＲ（ユーリッヒ）炉
ユーリッヒ、ノルトライン・ヴェストファーレン州、ドイツ連邦。
UF *ユーリッヒａｖｒ炉*
*BT1 トリウム炉
*BT1 ペブルベッド炉
*BT1 ヘリウム冷却炉
*BT1 高温ガス冷却（ｈｔｇｒ）型炉
*BT1 動力炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ａｚｏｍｉｄｅ
INIS: 1988-06-22; ETDE: 1988-07-15
USE アジ化水素酸

ＢＣ中間子
1998-12-15
*BT1 チャーム中間子
*BT1 ビューティ中間子
*BT1 擬スカラー中間子
RT クォーコニウム

ＢＳ中間子
1995-07-17
*BT1 ストレンジ中間子
*BT1 ビューティ中間子
*BT1 擬スカラー中間子

Ｂ1（１２３５）中間子
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-01-28
1987 年12 月まで、B-1235RESONANCES がこの概念を表現するために使用された。
UF *ｂ（１２３５）共鳴*
*BT1 軸性ベクトル中間子

Ｂアンチクォーク
2007-06-26
*BT1 反クォーク
*BT1 ｂクォーク

Ｂクォーク
INIS: 1995-09-08; ETDE: 1995-10-03
*BT1 クォーク
*BT1 ビューティ粒子
NT1 ｂアンチクォーク
RT ボトモニウム

Ｂコード
BT1 コンピュータコード

Ｂプラス中間子
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-19
*BT1 ｂ中間子

Ｂマイナス中間子
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-19
*BT1 ｂ中間子

Ｂ中間子
INIS: 1995-08-07; ETDE: 1984-06-29
約5270 MeV の質量を持つBottom 中間子もしくはBeauty 中間子。
*BT1 ビューティ中間子
*BT1 擬スカラー中間子
NT1 ｂプラス中間子
NT1 ｂマイナス中間子
NT1 ｂ中性中間子
NT2 反ｂ中性中間子

Ｂ中性中間子
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-19
*BT1 ｂ中間子
NT1 反ｂ中性中間子

ｂ（１２３５）共鳴
1987-12-21
1987 年12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ｂ1（１２３５）中間子

ＢＡＲＣ（バーバ原子力研究所）
UF *バーバ原子力研究センター*
*BT1 インドの機関
RT ブラーマ施設

ｂａｓｆ社原子力発電所１号炉
1999-03-23
USE ｂａｓｆ－１号炉

ｂａｓｆ社原子力発電所２号炉
1993-11-04
USE ｂａｓｆ－２号炉

ＢＡＳＦ－１号炉
ルートヴィヒスハーフェン、ドイツ連邦。1976 年、計画はキャンセル。
UF *ｂａｓｆ社原子力発電所１号炉*
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

ＢＡＳＦ－２号炉
ルートヴィヒスハーフェン、ドイツ連邦。1969 年、計画はキャンセル。
UF *ｂａｓｆ社原子力発電所２号炉*
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

ＢＡＳＩＣ
INIS: 1979-01-18; ETDE: 1975-09-11
BT1 プログラミング言語

ＢＡＷＴＲ炉
バブコック・アンド・ウィルコックス社、リンチバーグ研究センター、リンチバーグ、バージニア州、米国。1971 年にシャットダウン。
UF *バブコック・アンド・ウィルコックス試験炉*
*BT1 プール型原子炉
*BT1 試験炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ｂｂｇｋｙハエラルキー
USE ｂｂｇｋｙ方程式

ＢＢＧＫＹ方程式
UF *ボゴリューボフ理論*
UF *ボルン・ボゴリューボフ・グリーン・カークウッド・イヴォン*
UF *ｂｂｇｋｙハエラルキー*
UF *ｂｂｇｋｙ理論*
*BT1 微分方程式
RT 統計力学

ｂｂｇｋｙ理論
USE ｂｂｇｋｙ方程式

ＢＣＣ格子
UF *体心立方*
*BT1 立方格子

ＢＣＬプロセス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-10-10
二段階水素化方法。一次水素化プロセスおよび二次水素化プロセスを、新たなスラリー脱水と、脱灰とプリアスファルテン除去プロセスと組み合わせたもの。
UF *褐炭液化プロセス*
*BT1 石炭液化

ＢＣＯＣＬＭＣＮＭ（核物質の海上運送の分野における民事責任に関する条約）
ブリュッセル核物質海上運送条約。（核物質の海上運送の分野における民事責任に関する条約）。
UF *ブラッセル核物質海上運送条約、１９７１*
UF *核物質の海上運送の分野における民事責任に関するブラッセル条約、１９７１*
UF *核物質の海上運送の分野における民事責任に関する条約*
UF *核物質の海上運送の分野における民事責任に関する条約、１９７１*
*BT1 多国間協定
RT 民事責任

ＢＣＯＬＯＮＳ（原子力船運航者の責任に関する条約）
ブリュッセル原子力船運航者の責任に関する条約。
UF *ブラッセル原子力船運航者の責任に関する条約*
UF *原子力船運航者の責任に関するブラッセル条約*
UF *原子力船運航者の責任に関する条約*
*BT1 多国間協定
RT 原子力船
RT 原子力船寄港
RT 責任
RT 民事責任

ｂｃｒプロセス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-04-12
USE 石炭ガス化

ＢＣＳ理論
UF *バーディーン・クーパー・シュリファー理論*
RT 超伝導

ＢＣＳＴＰＣ（パリ条約を補足するブリュッセル条約）
第三者責任に関するパリ条約を補足するブリュッセル条約。
UF *パリ条約を補足するブリュッセル条約*
UF *第三者責任に関するパリ条約を補足するブリュッセル条約*
UF *第三者責任に関するブリュッセル条約*
*BT1 多国間協定
RT 民事責任
RT ｐｃｏｔｐｌ（原子力分野の第三者責任に関するパリ条約）

ＢＥＤＴ－ＴＴＦ（有機電荷移動錯体）
INIS: 1993-04-13; ETDE: 1985-11-19
UF *ビスエチレンジチオロテトラチアフルバレン*
*BT1 複素環式化合物
*BT1 有機超伝導体
*BT1 有機硫黄化合物

ＢＥＰＯ炉
UF *英国実験原子炉事業団*
*BT1 空気冷却炉
*BT1 研究炉
*BT1 黒鉛減速炉
*BT1 天然ウラン原子炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉

ＢＥＲ－２号炉
ハーンマイトナー原子力研究所、ベルリン、ドイツ連邦。
UF *ベルリン－２号研究炉*
UF *研究炉ベルリン－２号炉*
*BT1 プール型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 水均質炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉

ＢＥＳＭコンピュータ
BT1 コンピュータ

ＢＥＳＳＹ（ベルリン放射光電子リング研究所電子）蓄積リング
INIS: 1985-04-22; ETDE: 1985-05-07
ベルリン放射光電子蓄積リング施設。
BT1 蓄積リング

ＢＦＳ炉
1996-07-10
オブニンスク高速臨界集合体。オブニンスク、カルーガ州、ロシア連邦。
*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 高速炉

ＢＧＣ－ルルギ・スラッギング法
INIS: 1992-10-20; ETDE: 1982-03-10
*BT1 石炭ガス化

ＢＧＯ検出器
INIS: 1984-08-24; ETDE: 1984-07-10
UF *ビスマスゲルマニウム酸化物検出器*
*BT1 固体シンチレーター検出器

ＢＧＲＲ炉
BNL、アップトン、ニューヨーク州、米国。１９６９年にシャットダウン。
UF *ブルックヘブン国立研究所黒鉛研究炉*
*BT1 空気冷却炉
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 黒鉛減速炉
*BT1 試験炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ＢＨＷＲ型炉
UF *沸騰重水冷却減速型炉*
*BT1 重水減速炉
*BT1 重水冷却炉
NT1 マルビッケン炉
NT1 ｈｂｗｒ炉
RT 動力炉

ＢＩＧＲ炉
INIS: 1986-12-09; ETDE: 1987-02-24
*BT1 パルス型炉
*BT1 研究炉
*BT1 高速炉
*BT1 黒鉛減速炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ＢＩＲ炉
INIS: 1986-12-09; ETDE: 1987-03-09
*BT1 パルス型炉
*BT1 研究炉
*BT1 高速炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ＢＬＡＳＣＯＮ装置
レーザ点火用に核融合燃料を注入するための渦を生成するために旋回リチウムを用いる球状構成。
*BT1 密閉系プラズマ装置

ＢＮ-１６００炉
INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-10-23
ロシア連邦。
*BT1 ナトリウム冷却炉
*BT1 動力炉
*BT1 ｌｍｆｂｒ（液体金属冷却高速増殖）型炉

ＢＮ-３５０炉
マンギシャラク、シェフチェンコ、カザフスタン。
UF *フォート・シェフチェンコ炉*
*BT1 ナトリウム冷却炉
*BT1 脱塩炉
*BT1 動力炉
*BT1 ｌｍｆｂｒ（液体金属冷却高速増殖）型炉
RT プルトニウム炉
RT 濃縮ウラン炉

ＢＮ-８００炉
INIS: 1989-02-24; ETDE: 1989-03-20

ＢＮ－１２００炉
2018-06-19
ナトリウム冷却高速増殖炉、ロシアで開発中。
*BT1 ナトリウム冷却炉
*BT1 動力炉
*BT1 ｌｍｆｂｒ（液体金属冷却高速増殖）型炉

ｂｎ－６００（ベロヤルスクー３号）炉
USE ベロヤルスク－３号炉

ＢＮＦＬ（英国原子燃料会社）
INIS: 1980-04-02; ETDE: 1980-05-06
UF *英国原子燃料会社*
*BT1 英国の機関

ｂｎｌ炉
2000-04-12
1994 年6 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SEE ゼロ出力原子炉
SEE 研究炉
SEE 黒鉛減速炉

ＢＮＬ（ブルックヘブン国立研究所）

UF ブルックヘブン国立研究所
*BT1 米国エネルギー省
*BT1 米国ａｅｃ（原子力委員会）
*BT1 米国ｅｒｄａ（エネルギー研究開発庁）
*RT ニューヨーク州
*RT ｐｈｅｎｉｘ検出器
*RT ｐｈｏｂｏｓ検出器
*RT ｓｔａｒ検出器

ｂｎｐｓ（ベロヤルスク）－１号炉
USE ベロヤルスク－１号炉

ｂｎｐｓ（ベロヤルスク）－２号炉
USE ベロヤルスク－２号炉

ｂｏｄ（生化学的酸素要求量）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-10-28
USE 生化学的酸素要求量

ｂｏｍ石油精製
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-10
1994 年9 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 石油精製所

ｂｏｍ－ｅｒｄａ法
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-27
この湿式酸化プロセスは、酸素の代わりに空気を採用し、レッジメントプロセスよりも高い温度と圧力で作動する。第二鉄や鉄硫酸塩や硫酸が生成される。1994 年3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 脱硫

ＢＯＰ・ＳＳＡＲ標準プラント

INIS: 1977-10-17; ETDE: 1976-03-11
*BT1 原子力発電所
*RT ウェスティングハウス社標準炉

ＢＯＲ－６０（ウリャノフスク）炉

ディミトロフグラード、ロシア連邦。
*BT1 ナトリウム冷却炉
*BT1 実験炉
*BT1 動力炉
*BT1 濃縮ウラン炉
*BT1 ｌｍｆｂｒ（液体金属冷却高速増殖）型炉

ＢＰＨ（ベンゾイルフェニルＬヒドロオキシルアミン）

UF ベンゾイルフェニルヒドロオキシルアミン
*BT1 アミン
*BT1 ヒドロオキシ化合物
*RT アミド

ＢＲ－０２号炉

ベルギー原子力研究センター(C.E.N.-S.C.K.) モル, ベルギー。 1987 年にシャットダウン、廃炉。
UF ベルギー０２号炉
UF ｂｒ－２号炉ゼロ出力モックアップ炉
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 ベリリウム減速炉
*BT1 研究炉
*BT1 試験炉
*BT1 水減速炉
*BT1 水冷却型原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ＢＲ－１号炉

ベルギー原子力研究センター、モル、ベルギー。
UF ベルギー１号炉
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 空気冷却炉
*BT1 研究炉
*BT1 黒鉛減速炉
*BT1 天然ウラン原子炉
*BT1 熱中性子炉

ＢＲ－２号炉

UF ベルギー２号炉
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 材料試験型炉
*BT1 水減速炉
*BT1 水冷却型原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ｂｒ－２号炉ゼロ出力モックアップ炉
1993-11-04
USE ｂｒ－０２号炉

ＢＲ－３号炉

モル、ベルギー。1987 年に恒久的シャットダウン。
UF ベルギー３号炉
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

ｂｒ－３号炉バルカン炉

ＢＲ－３号炉－ＶＮ炉

ｂｒａｓｉｍｏｎｅ ｐｅｃ炉
USE ｐｅｃ ブラシモン炉

ＢＲＥＳＴ－ＯＤ－３００炉

2018-11-07
セヴェルスク、ロシア連邦。建設中。
UF ｂｒｅｓｔ－３００炉
*BT1 鉛冷却炉
*BT1 高速炉
*BT1 実験炉
*BT1 動力炉

ＢＲＲ炉

バテル・コロンバス研究所、コロンバス、オハイオ州、米国。 1975 年にシャットダウン。
UF バッテル・メモリアル研究所炉
UF バッテル研究炉
*BT1 プール型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 試験炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ｂｓｆ炉
USE ｂｓｒ-１号炉

ｂｓｇ装置
1996-07-16
1996 年7 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 磁気鏡
USE 線形テータピンチ装置

ＢＳＲ-１号炉

ＯＲＮＬ、オークリッジ、テネシー州、米国。1991 年にシャットダウン。
UF バルク遮蔽 －１号炉
UF ｂｓｆ炉
*BT1 プール型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ＢＳＲ-２号炉

ＯＲＮＬ、オークリッジ、テネシー州、米国。1991 年にシャットダウン。
UF バルク遮蔽 －２号炉
*BT1 プール型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ｂｔｕ計量
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-10-24
USE ヒートメーター

ｂｔｕ内容
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-10-24
USE 発熱量

ＢＵＤＲ（ブロモデオキシウリジン）

UF ブロモデオキシウリジン
*BT1 ヌクレオシド
*BT1 ブロモウラシル
*RT デオキシウリジン

ｂｕｓｐｒ炉
USE パルサー・バッファロー炉

ＢＷ（バブコック・アンド・ウィルコックス社）標準炉

1975-10-29
米国。1975 年まで、PWR/241 TYPE REACTORS がこの概念を表現するために使用された。
UF バブコック・アンド・ウィルコックス社標準炉
UF ｐｗｒ/２４１型炉
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

ｂｗｒ過熱装置プエルトリコ炉
1993-11-04
USE ボーナス炉

ｂｗｒ／６型炉
2000-01-10
USE ｇｅ（ゼネラル・エレクトリック社）標準炉

ＢＹＵ　Ｌ－７７炉

2000-04-12
ブリガム・ヤング大学、プロボ、ユタ州、米国。1982 年にシャットダウン。
UF　*ブリガム・ヤング大学実験室炉*
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 水均質炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

Ｃアンチクォーク

2007-06-26
*BT1 反クォーク
*BT1 ｃクォーク

Ｃクォーク

INIS: 1995-09-08; ETDE: 1995-10-03
*BT1 クォーク
*BT1 チャーム粒子
NT1　ｃアンチクォーク
RT　チャーモニウム

Ｃコード

BT1　コンピュータコード

Ｃ不変性

UF　*荷電共役変換不変性*
BT1　不変性原理
RT　電荷

Ｃ領域

INIS: 1982-10-28; ETDE: 1976-04-19
*BT1 電離層

Ｃ炉

INIS: 1985-11-16; ETDE: 1983-11-23
サバンナ・リバープラント、エイケン、サウスカロライナ州、米国。原子炉は監視、メンテナンスモード。
UF　*サバンナ・リバー・プラントｃ炉*
*BT1 重水減速炉
*BT1 特別生産型炉

Ｃ４植物

INIS: 1996-01-29; ETDE: 1986-06-12
Ｃ３植物が持つカルビン回路にＣO2 を濃縮する生化学的ＣO2 ポンプを付加した光合成装置をもち、この光合成は酵素ＰＥＰｃを使ってＣO2 を取り込み、次に炭素原子４個からなる酸、オキザロ酢酸の生産を行うＣ４光合成と呼ばれるＣ４光合成を行う植物。
BT1　植物
RT　カルビン回路種
RT　光合成
RT　二酸化炭素固定
RT　葉
RT　葉緑体

ＣＡＦＢ（化学的活性流動床）プロセス

2000-04-12
ＨＳＡ重油が注入される石灰粒子の極浅層流動層で構成されているプロセス。
UF　*化学的活性流動床プロセス*
*BT1 脱硫
RT　流動床（fluidized beds）

ＣＡＭＡＣシステム

計算機支援計測制御。
RT　オンライン制御システム
RT　コンピュータ
RT　データ収集システム
RT　データ伝送
RT　ファストバスシステム
RT　モジュラー構造
RT　核計測モジュール
RT　仕様
RT　設備インタフェース
RT　電子装置

ＣＡＮＡＲＥ（原子力事故及び放射線緊急事態における援助に関する条約）

INIS: 1989-02-24; ETDE: 1989-03-20
原子力事故及び放射線緊急事態における援助に関する条約。
UF　*原子力事故援助条約*
UF　*原子力事故及び放射線緊急事態における援助に関する条約*
*BT1 多国間協定
RT　原子炉事故
RT　放射能事故
RT　ｉａｅａ（国際原子力機関）

ＣＡＮＤＵ型炉

INIS: 1975-09-12; ETDE: 1975-10-28
カナダで設計開発された火力発電用原子炉で、重水減速材、圧力管構造、および運転時燃料交換が特徴。
UF　*ｃａｎｄｕ炉*
*BT1 圧力管型原子炉
*BT1 重水減速炉
*BT1 熱中性子炉
NT1　エンバルセ炉
NT1　カイガー１号炉
NT1　カイガー２号炉
NT1　カクラパー１号炉
NT1　カクラパー２号炉
NT1　コルドバ炉
NT1　ジェンティリー１号炉
NT1　ジェンティリー２号炉
NT1　ダグラス・ポイント・オンタリオ炉
NT1　ダーリントン－１号炉
NT1　ダーリントン－２号炉
NT1　ダーリントン－３号炉
NT1　ダーリントン－４号炉
NT1　チェルナボーダー１号炉
NT1　チェルナボーダー２号炉
NT1　ピッカリング－１号炉
NT1　ピッカリング－２号炉
NT1　ピッカリング－３号炉
NT1　ピッカリング－４号炉
NT1　ピッカリング－５号炉
NT1　ピッカリング－６号炉
NT1　ピッカリング－７号炉
NT1　ピッカリング－８号炉
NT1　ブルース－１号炉
NT1　ブルース－２号炉
NT1　ブルース－３号炉
NT1　ブルース－４号炉
NT1　ブルース－５号炉
NT1　ブルース－６号炉
NT1　ブルース－７号炉
NT1　ブルース－８号炉
NT1　ポイント・ルプロー－１号炉
NT1　ポイント・ルプロー－２号炉
NT1　ラジャスタン－１号炉
NT1　ラジャスタン－２号炉
NT1　ラジャスタン－３号炉
NT1　ラジャスタン－４号炉
NT1　月城（wolsung）－１号炉
NT1　月城（wolsung）－２号炉
NT1　月城（wolsung）－３号炉
NT1　月城（wolsung）－４号炉
NT1　秦山－３－１号炉
NT1　秦山－３－２号炉
NT1　ｋａｎｕｐｐ（カラチ原子力発電所）炉
NT1　ｎｐｄ炉

ＣＡＲＥＭ　２５炉

2018-03-07
リマ、アルゼンチン。建設中。
*BT1 研究炉
*BT1 小型モジュラー炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

ＣＡＲＲ炉

2018-06-04
北京市、房山区、中華人民共和国。
UF　*中国先進研究炉*
*BT1 プール型原子炉
*BT1 研究炉

ｃａｒｓ（分光学）

INIS: 1986-04-04; ETDE: 2002-06-13
コヒーレント反ストークス・ラマン分光。
USE　ラマン分光

ＣＡＴ走査

INIS: 1978-01-16; ETDE: 1978-03-03
コンピュータX線体軸断層撮影走査。
UF　*コンピュータｘ線体軸断層撮影走査*
UF　*ｃｔ－走査*
*BT1 コンピュータ断層撮影法
RT　画像処理
RT　生物医学ラジオグラフィー

ｃｂａ（ブルックヘブン国立研究所衝突ビームアクセラレータ）

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-04-28
USE　イザベル蓄積リング

ＣＢＭ検出器

2017-11-01
圧縮バリオンマター(The Compressed Baryonic Matter)は、高純バイロン密度領域における QCD 状態図の探求のために設計された固定ターゲット実験。
UF　*圧縮バリオンマター実験*
UF　*ｃｂｍ実験*
*BT1 放射線検出器
RT　ｆａｉｒ加速器複合施設

ｃｃｂａ

USE　結合チャンネルボルン近似

ＣＤＣコンピュータ

BT1　コンピュータ
RT　スーパーコンピュータ

ＣＤＤポール

UF　*カスティリエホ・ダリッツ・ダイソンポール*
RT　部分波

RT　分散関係

ＣＤＦＲ（商用実証高速）炉

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-10-23
計画キャンセル。
UF　*商用実証高速炉*
*BT1 ナトリウム冷却炉
*BT1 動力炉
*BT1 ｌｍｆｂｒ（液体金属冷却高速増殖）型炉

ＣＤＴＡ（シクロヘキシレンジニトリロ四酢酸）

シクロヘキシレンジニトリロ四酢酸。
UF　*シクロヘキシレンジニトリロ四酢酸*
*BT1 アミノ酸
BT1　キレート化剤

ＣＤＴＥ半導体探知器

UF　*テルル化カドミウム検出器*
*BT1 半導体検出器

ＣＤＸ－Ｕ スフェロマック

INIS: 1999-07-26; ETDE: 1999-09-02
電流駆動実験アップグレード。プリンストン大学プラズマ物理研究所、米国。
*BT1 スフェロマック装置

ＣＥ（コンバッション・エンジニアリング社）標準炉

1975-10-29
米国。1975 年まで、PWR/80 TYPE REACTORS がこの概念を表現するために使用された。
UF　*燃焼工学標準炉*
UF　*ｐｗｒ/８０型炉*
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉
RT　パロ・ヴェルデ－１号炉
RT　パロ・ヴェルデ－２号炉
RT　パロ・ヴェルデ－３号炉
RT　パロ・ヴェルデ－４号炉
RT　パロ・ヴェルデ－５号炉

ｃｅａ (加速器)

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-13
USE　ケンブリッジ電子加速器

ＣＥＡカダラッシュ原子力研究センター

UF　*カダラッシュ原子力研究センター（ｃｅａ）*
*BT1 ｃｅａ（フランス原子力庁）

ＣＥＡグルノーブル原子力研究センター

*BT1 ｃｅａ（フランス原子力庁）

ＣＥＡサクレー原子力研究センター

UF　*サクレー原子力研究センター（ｃｅａ）*
*BT1 ｃｅａ（フランス原子力庁）

ＣＥＡピエールラット原子力研究センター

UF　*ピエールラット原子力研究センター（ｃｅａ）*
*BT1 ｃｅａ（フランス原子力庁）

ＣＥＡブイヤー・ル・シャテー原子力研究センター

INIS: 1989-12-08; ETDE: 1990-01-03
*BT1 ｃｅａ（フランス原子力庁）

ＣＥＡフォントネ・オ・ローズ原子力研究センター

UF　*フォントネ・オ・ローズ原子力研究センター（ｃｅａ）*
*BT1 ｃｅａ（フランス原子力庁）

ＣＥＡマルクール原子力研究センター

UF　*マルクール（ｃｅａ）*
*BT1 ｃｅａ（フランス原子力庁）

ＣＥＡラハーグ原子力研究センター

*BT1 燃料再処理工場
*BT1 ｃｅａ（フランス原子力庁）

ＣＥＡ（フランス原子力庁）

UF　*フランス原子力庁*
*BT1 フランスの機関
NT1　ｃｅａカダラッシュ原子力研究センター
NT1　ｃｅａグルノーブル原子力研究センター
NT1　ｃｅａサクレー原子力研究センター
NT1　ｃｅａピエールラット原子力研究センター
NT1　ｃｅａブイヤー・ル・シャテー原子力研究センター
NT1　ｃｅａフォントネ・オ・ローズ原子力研究センター
NT1　ｃｅａマルクール原子力研究センター
NT1　ｃｅａラハーグ原子力研究センター
RT　アレバｎｃ社
RT　フランス共和国

ｃｅａ（抗原）

INIS: 1982-09-21; ETDE: 1980-10-07
USE　がん胎児性抗原

ＣＥＡ－ＡＤＬ二重アルカリプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-06-14
煙道ガスは、ナトリウム塩の溶液との接触により、二酸化硫黄、塩化物、三酸化硫黄が除去されながら、吸収セクションを通過する。ナトリウム／硫黄塩は、ナトリウムを再生するために特殊な２段階反応器で消石灰と反応させる。生成されたカルシウム／硫黄固形分は再生ナトリウム化合物を含む液から分離され、処分される。再生液は吸収セクションで再循環する。
UF　*石灰岩二元的アルカリ脱硫プロセス*
*BT1 脱硫
RT　廃棄物処理

ＣＥＢＡＦ加速器

INIS: 1987-05-26; ETDE: 1987-06-09
連続電子ビーム加速器施設。
UF　*ジェファーソン・ラボラトリ*
UF　*トーマス・ジェファーソン国立加速器施設*
*BT1 線形加速器
RT　ジェファーソン実験施設 meic（中間エネルギー電子・イオンコライダー）

ＣＥＤＡＲコンピュータ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1987-04-08
RT　アレイプロセッサー
RT　スーパーコンピュータ
RT　ベクトルプロセッシング
RT　並列処理

ｃｅｆ－ｏｒ（オークリッジ臨界実験施設）

USE　ｏｒ－ｃｅｆ（オークリッジ臨界実験施設）

ＣＥＦＲ（中国高速実験）炉

INIS: 2000-02-22; ETDE: 2000-10-04
北京、中華人民共和国。
UF　*中国高速実験炉*
*BT1 高速炉
*BT1 実験炉

ＣＥＮ（欧州標準化委員会）

INIS: 2004-07-16; ETDE: 2002-10-02
UF　*欧州標準化委員会*
BT1　国際機関
RT　勧告
RT　規格ドキュメント
RT　標準化
RT　標準用語

ＣＥＮＮＡ（原子力事故早期通報条約）

INIS: 1989-02-24; ETDE: 1989-03-20
原子力事故早期通報条約。
UF　*原子力事故の早期通報に関する条約*
UF　*早期通報条約*
*BT1 多国間協定
RT　原子炉事故
RT　ｉａｅａ（国際原子力機関）

ｃｅｐｆｒ－1 号炉

2000-04-12
USE　ゼロ出力原子炉

ｃｅｒｎ　イゾルデ

1994-04-12
USE　同位体分離装置

ＣＥＲＮ　シンクロサイクロトロン

*BT1 シンクロサイクロトロン

ＣＥＲＮ　セザール

CERN 電子蓄積リング。
BT1　蓄積リング

ＣＥＲＮリニアック

INIS: 1978-08-30; ETDE: 1978-10-19
*BT1 線形加速器

ｃｅｒｎ　大型ハドロンコライダー

1995-10-05
USE　ｃｅｒｎ　ｌｈｃ(大型ハドロンコライダー)

ｃｅｒｎ　低エネルギー反陽子リング
INIS: 1993-11-04; ETDE: 2002-06-13
USE　ｃｅｒｎ　ｌｅａｒ（低エネルギー反陽子リング）

ＣＥＲＮ（ヨーロッパ合同原子核研究機関）
UF　*ヨーロッパ合同原子核研究機関*
BT1　国際機関
RT　ａｌｉｃｅ検出器
RT　ａｔｌａｓ検出器
RT　ｃｍｓ検出器
RT　ｃｏｍｐａｓｓ検出器
RT　ｌｈｃｂ検出器

ｃｅｒｎ　ａｇシンクロトロン
INIS: 1976-03-25; ETDE: 1976-01-26
USE　ｃｅｒｎ　ｐｓ（陽子）シンクロトロン

ｃｅｒｎ　ｉｉシンクロトロン
INIS: 1976-03-25; ETDE: 1976-01-26
USE　ｃｅｒｎ　ｓｐｓ（スーパー陽子）シンクロトロン

ＣＥＲＮ　ＩＳＲ（インターセクション蓄積リング）
CERN インターセクション蓄積リング。
BT1　蓄積リング

ＣＥＲＮ　ＬＥＡＲ（低エネルギー反陽子リング）
INIS: 1984-06-25; ETDE: 1987-05-01
反陽子の強力な低温ビームを持つ低いエネルギーの反陽子物理学施設。 CERN PS の南実験ホールにある。
UF　*ｃｅｒｎ　低エネルギー反陽子リング*
UF　*ｌｅａｒ（低エネルギー反陽子蓄積リング）*
RT　ｃｅｒｎ　ｐｓ（陽子）シンクロトロン

ｃｅｒｎ　ｌｅｐ
INIS: 1987-06-29; ETDE: 2002-06-13
USE　ｌｅｐ蓄積リング

ＣＥＲＮ　ＬＨＣ(大型ハドロンコライダー)
1995-10-05
UF　*ｃｅｒｎ　大型ハドロンコライダー*
*BT1 シンクロトロン
BT1　蓄積リング
RT　ａｌｉｃｅ検出器
RT　ａｔｌａｓ検出器
RT　ｃｅｒｎ　ｌｈｅｃ（大型ハドロン・電子コライダー）
RT　ｃｍｓ検出器
RT　ｌｈｃｂ検出器

ＣＥＲＮ　ＬＨＥＣ（大型ハドロン・電子コライダー）
2015-09-08
CERN で計画中の電子・ハドロンコライダー。
*BT1 ｌｉｎａｃ蓄積加速器
RT　ｃｅｒｎ　ｌｈｃ(大型ハドロンコライダー)

ＣＥＲＮ　ＰＳ（陽子）シンクロトロン
INIS: 1975-12-17; ETDE: 1976-01-26
CERN 28-GeV プロトン・シンクロトロン。
UF　*ｃｅｒｎ　ａｇシンクロトロン*
*BT1 シンクロトロン
RT　ｃｅｒｎ　ｌｅａｒ（低エネルギー反陽子リング）

ＣＥＲＮ　ＳＰＳ（スーパー陽子）シンクロトロン
INIS: 1975-12-17; ETDE: 1976-01-26
CERN 400-GeV プロトン・シンクロトロン。
UF　*ｃｅｒｎ　ｉｉシンクロトロン*
*BT1 シンクロトロン
RT　ｃｏｍｐａｓｓ検出器

ＣＥＳＮＥＦ（エンリコフェルミ原子力研究センター）炉
エンリコ・フェルミ原子力研究センター、ミラン、イタリア。1979 年にシャットダウン。廃炉の措置中。
UF　*エンリコ・フェルミ原子力研究センター炉*
UF　*原子力研究センターエンリコフェルミ炉*
UF　*１－５４炉*
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 試験炉
*BT1 水均質炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ＣＥＳＲ蓄積リング
INIS: 1979-01-18; ETDE: 1979-02-23
UF　*コーネル電子陽電子蓄積リング*
BT1　蓄積リング

ＣＦＦＣプロセス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-24
コンバッション・エンジニアリング社の子会社 CE ラムス社により開発された、低硫黄、低灰分、合成ボイラー燃料を製造するための石炭液化プロセス。
UF　*石炭由来クリーン燃料プロセス*
*BT1 石炭液化

ｃｆｇ炉
USE　ａｎｅｘ炉

ＣＦＲＭＦ炉
ＩＮＥＥＬ、アイダホフォールズ、アイダホ州、米国。1991 年にシャットダウン。
UF　*結合高速炉測定装置*
*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 高速炉

ｃｆｒｐプログラム
INIS: 1994-08-22; ETDE: 1981-03-13
USE　燃料再処理総合プログラム

ｃｆｕ（コロニー形成幹細胞）
INIS: 2006-09-19; ETDE: 2005-01-28
2005 年 1 月まで、CFU は有効なディスクリプタであった。
USE　コロニー形成幹細胞

ＣＨＯ細胞（チャイニーズハムスター卵巣細胞）
INIS: 1984-01-18; ETDE: 1983-09-15
UF　*チャイニーズハムスター卵巣細胞（ｃｈｏ細胞）*
*BT1 体細胞
RT　細胞培養

ＣＨＳトルサトロン
1991-02-11
自然科学研究機構 核融合科学研究所、名古屋、愛知県、日本。
UF　*コンパクトヘリカル型装置（ｃｈｓ）トルサトロン*
*BT1 トルサトロンステラレータ

ＣＩＡＥ（中国原子能科学研究院）
INIS: 1992-08-05; ETDE: 1992-09-10
UF　*中国原子能科学研究院*
*BT1 中国の機関
RT　中華人民共和国
RT　ｍｎｓｒ－ｃｉａｅ（北京）炉

ｃｉｉコンピュータ
1997-01-28
1996 年 10 月まで有効なディスクリプタであった。
USE　デジタル計算機

ＣＩＭモデル
INIS: 1978-08-14; ETDE: 1978-04-27
構成交換モデルでは、ハドロン構成要素の相互交換が関与する力が重要であり、カラーシングレット状態では非常に強い相互作用が働く。
UF　*成分置き換え模型*
*BT1 合成模型
RT　クォーク・ハドロン相互作用
RT　ハドロン
RT　強い相互作用
RT　交換相互作用
RT　量子色力学

ＣＩＮＤＡ
核データコンピュータ化文献索引。
BT1　情報システム
RT　データ
RT　核データ収集
RT　核反応
RT　断面積
RT　中性子

ｃｉｒ炉
USE　サイラス炉

ＣＩＳＥ（情報・研究・実験センター）
UF　*情報・研究・実験センター*
*BT1 イタリアの機関

ｃｉｔシンクロトロン
1996-07-18
カリフォルニア工科大学シンクロトロン。
USE　シンクロトロン

ＣＬＥＯステラレーター
*BT1 ステラレータ
RT　ｐｒｏｔｏ－ｃｌｅｏステラレータ

ｃｍｂ（宇宙マイクロ波背景）放射
2003-05-30
USE　レリック放射

ｃｍｅａ（相互経済援助会議）
ETDE: 1979-05-03
USE　ｃｏｍｅｃｏｎ（共産圏経済相互援助会議）

ＣＭＬ炉
バテル・パシフィック・ノースウェスト国立研究所、リッチランド、ワシントン州、米国。 1988 年にシャットダウン。
UF　*臨界質量実験室 pnl*
UF　*ｐｎｌ－ｃｍｌ炉*
*BT1 ゼロ出力原子炉

ｃｍｎｉ
INIS: 1996-10-22; ETDE: 1981-09-22
5-クロロ-１－メチル－4-ニトロイミダゾール。1996 年10 月まで有効なディスクリプタであった。
USE　イミダゾール

ＣＭＯＳ回路
2018-02-07
*BT1 集積回路
RT　ｍｏｓｆｅｔ（金属酸化膜形電界効果トランジスタ）

ＣＭＰＯ
1993-06-10
オクチル(フェニル)-N，N-ジイソブチルカルバモイルメチルホスフィンオキシド。
*BT1 ホスフィンオキシド
*BT1 有機リン化合物
RT　溶媒抽出
RT　ｔｒｕｅｘ過程

ＣＭＲＲ炉
2018-06-04
綿陽市、四川省、中華人民共和国。
UF　*中国綿陽研究炉*
*BT1 プール型原子炉
*BT1 研究炉

ＣＭＳ検出器
2015-10-27
UF　*ｃｍｓ実験*
*BT1 放射線検出器
RT　ｃｅｒｎ（ヨーロッパ合同原子核研究機関）
RT　ｃｅｒｎ　ｌｈｃ(大型ハドロンコライダー)

ｃｎ法
INIS: 1984-04-04; ETDE: 1984-05-10
USE　球面調和関数

ｃｎａセナ炉
SEE　アトーチャー１号炉
SEE　アトーチャー２号炉

ｃｎｅａ（アルゼンチン原子力委員会）
INIS: 1993-10-01; ETDE: 1993-11-08
USE　アルゼンチン原子力委員会（ｃｎｅａ）

ｃｎｅａ（パラグアイ）
2005-07-06
USE　パラグアイｃｎｅａ（原子力委員会）

ＣＮＥＮ（イタリア原子力委員会）
1982 年4 月に、Comitato Nazionale per la Ricerca e lo Sviluppo dell'Energia Nucleare e delle Energie Alternative と名称変更された。以後、ITALIAN ENEA がこの概念を表現するために使用された。
UF　*イタリア原子力委員会*
*BT1 イタリアｅｎｅａ（原子力・代替エネルギー研究開発委員会）

ＣＮＧ法
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-23
燃料ガスから、硫化水素、二酸化炭素、硫黄化合物、及び微量元素を除去するための独自のプロセス。
*BT1 脱硫
BT1　分離工程
RT　石炭ガス化

ＣＮＯサイクル
INIS: 1978-09-28; ETDE: 1978-10-19
天体物理分野のプロセスに限定。
UF　*ベーテ・ワイツゼッカーサイクル*
UF　*炭素-窒素-酸素サイクル*
BT1　星の燃焼
RT　元素の合成
RT　恒星モデル
RT　恒星進化
RT　主系列星

ＣＯＡＬＣＯＮプロセス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-28
微粉低品位炭や流動層中の高沸点タールの加圧水素下における乾留法のための低温、中間圧プロセスで、チャー、タール、およびガスを生成する。もともとは、高タールや炭化中の潜在的に高いフェノール収量を持つ亜瀝青炭のために設計されたが、現在は高硫黄、高揮発性瀝青炭のために開発されている。
*BT1 石炭ガス化
RT　炭
RT　炭化

ＣＯＢＯＬ
BT1　プログラミング言語

ＣＯＥＤプロセス
2000-04-12
３１５度、４５０度、５４０度、および８４０度での４流動床ガス化の段階で、石炭を合成原油、ガス、チャーに変換する FMC コーポレーション社プロセス。
UF　*魚油エネルギー開発過程*
*BT1 石炭液化

ＣＯＧＡＳプロセス
2000-04-12
結果として得られるチャーのガス化に続く熱分解を伴う２段階の石炭変換プロセス。
*BT1 石炭ガス化

ＣＯＭＥＣＯＮ（共産圏経済相互援助会議）
UF　*東欧経済相互援助会議*
UF　*ｃｍｅａ（相互経済援助会議）*
BT1　国際機関

ＣＯＭＰＡＳＳ検出器
2015-10-27
UF　*ｃｏｍｐａｓｓ実験*
*BT1 放射線検出器
RT　ｃｅｒｎ（ヨーロッパ合同原子核研究機関）
RT　ｃｅｒｎ　ｓｐｓ（スーパー陽子）シンクロトロン

ＣＯＭＰＡＳＳ－Ｄトカマク型装置
INIS: 1999-03-24; ETDE: 1999-08-30
カラム科学センター、アビンドン、 オックスフォードシャー州 、英国。
*BT1 トカマク型装置

ＣＯＮＶＥＮＴＩＯＮＡＬニュートリノ
2018-06-19
*BT1 大気ニュートリノ

ＣＰ不変性
BT1　不変性原理
RT　小林・益川行列

ＣＰ（シカゴパイル）－２号炉
ＡＮＬ、アルゴンヌ、イリノイ州、米国。1954 年にシャットダウン。
UF　*シカゴパイル－２号炉*
*BT1 研究炉
*BT1 黒鉛減速炉
*BT1 材料試験型炉
*BT1 天然ウラン原子炉
*BT1 熱中性子炉

ＣＰ（シカゴパイル）－３号炉
ＡＮＬ、アルゴンヌ、イリノイ州、米国。1963 年にシャットダウン。
UF　*アルゴンヌ国立研究所重水炉*
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 重水減速炉
*BT1 重水冷却炉
*BT1 天然ウラン原子炉
*BT1 熱中性子炉

ＣＰ（シカゴパイル）－５号炉
ＡＮＬ、アルゴンヌ、イリノイ州、米国。1979 年にシャットダウン。
UF　*アルゴンヌ国立研究所研究炉*
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 試験炉
*BT1 重水減速炉
*BT1 重水冷却炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ｃｐ－１１号炉
USE　アルゴノート炉

ｃｐ－3'号炉
2000-04-12
USE　ｃｐ－３ｍ号炉

ＣＰ－３Ｍ号炉
2000-04-12
ＡＮＬ、アルゴンヌ、イリノイ州、米国。
UF　*アルゴンヌ国立研究所改良重水炉*

UF ｃｐ－3'号炉
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 重水減速炉
*BT1 重水冷却炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ＣＰ－６号炉

2000-04-12
ＡＮＬ、アルゴンヌ、イリノイ州、米国。
UF *アルゴンヌ国立研究所高中性子束炉*
UF *アルゴンヌ国立研究所新型研究原子炉*
UF *ａｈｆｒ炉*
*BT1 プール型原子炉
*BT1 研究炉

ＣＰＢ（競合タンパク結合）

UF *競合タンパク結合*
*BT1 生化学反応速度論
RT タンパク質
RT 抗原抗体反応
RT 酵素免疫検定法
RT 放射性医薬品
RT 放射免疫検定
RT ｐｂｉ（タンパク質結合ヨウ素）

ＣＰＣ（コンクリート・プラスチック合成物）

1975-11-27
*BT1 複合材料
RT コンクリート
RT プラスチック
RT 有機高分子

ｃｐｄｔａ

1996-07-18
シクロペンタンジアミンテトラ酢酸。1996 年7月まで有効なディスクリプタであった。
USE アミノ酸
USE キレート化剤

ＣＰＰＮＭ（核物質の防護に関する条約）

INIS: 1985-06-10; ETDE: 1990-11-26
核物質の防護に関する条約。
UF *核物質の物理的防護に関する条約*
UF *核物質の防護に関する条約*
UF *核物質防護条約*
UF *ｐｐ条約*
*BT1 多国間協定
RT 核物質管理
RT 核物質転換
RT 核物質防護

ＣＰＴ定理

BT1 不変性原理

ｃｐｕ－４００燃焼装置

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-01-23
1995 年2月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 廃棄物処理プラント

ｃｒｂｒ（クリンチリバー高速増殖）炉

INIS: 1977-04-07; ETDE: 2002-06-13
USE クリンチリバー高速増殖炉

ＣＲＧ（低温改質）プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-22
UF *英国ガス会社プロセス*
UF *低温改質プロセス*
RT 高カロリーガス
RT 合成燃料

ＣＲＮＬ ＭＰタンデム加速器

INIS: 1976-06-23; ETDE: 1976-08-24
UF *ｍｐタンデム加速器*
*BT1 タンデム型静電加速器
*BT1 バンデグラフ型加速器

ＣＲＮＬ超伝導サイクロトロン

INIS: 1982-09-21; ETDE: 1982-10-20
UF *チョークリバーサイクロトロン*
UF *チョークリバー超伝導サイクロトロン*
*BT1 重イオン加速器
*BT1 等時性サイクロトロン

ＣＳ－Ｒプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-08-04
噴流石炭粒子が高温の水素を用いて水素化されるシティ・サービス・ロックウェル・インターナショナル社が開発した水素添加ガス化プロセス。
UF *ロックウェル社フラッシュ水添液化プロセス*
*BT1 石炭ガス化
RT 高カロリーガス
RT 水素化

ｃｓ－ｓｒプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-10-23
炭素質原料の非接触気相水素化のためのシティ・サービス・プロセス。1993 年7月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SEE 石炭ガス化
SEE 石炭液化

ＣＳＣＮＤ（原子力損害についての補完的補償に関する条約）

2000-10-18
原子力損害賠償に関する補完的補償条約。
UF *原子力損害についての補完的補償に関する条約*
UF *補完的補償に関する条約・原子力損害について*
*BT1 多国間協定
RT 原子力損害賠償責任
RT ｉａｅａ（国際原子力機関）

ｃｓｆプロセス

2000-04-12
溶媒抽出（ポット・ブロッヘ法を拡張および改善）した後、水素化による石炭から合成原油への直接変換のためのコンソリデーション石炭社プロセス。1994 年3月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 石炭液化

ｃｓｉｒｏプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-28
メタン、リカー、チャーと残留炭を生成するための非粘結褐炭の流動床炭素水素化のためのオーストラリア連邦科学産業研究機構プロセス。1994 年3月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 石炭ガス化

ＣＳＲＥＸプロセス

*BT1 再処理
RT 溶媒抽出

ＣＴ－誘導放射線治療

2007-11-22
コンピュータ断層撮影の画像誘導放射線治療。
UF *高精度放射線治療装置*
*BT1 放射線治療
RT コンピュータ断層撮影法

ＣＴ－６Ｂトカマク型装置

INIS: 1989-12-07; ETDE: 1990-01-03
中央研究院、北京、中華人民共和国。
*BT1 トカマク型装置

ＣＴＢＴ（包括的核実験禁止条約）

INIS: 1998-06-10; ETDE: 1998-10-19
包括的核実験禁止条約。
BT1 条約
RT 核開発凍結
RT 核軍縮
RT 核爆発
RT 核爆発探知
RT 核不拡散政策
RT 核兵器
RT 軍縮管理
RT 保障措置
RT ｃｔｂｔｏ（包括的核実験禁止条約機関）

ＣＴＢＴＯ（包括的核実験禁止条約機関）

INIS: 1998-06-10; ETDE: 1998-10-19
包括的核実験禁止条約機関。
BT1 国際機関
RT オーストリア共和国
RT 核開発凍結
RT 核軍縮
RT 核爆発
RT 核不拡散政策
RT 核兵器
RT 軍縮管理
RT 国際連合
RT 保障措置
RT ｃｔｂｔ（包括的核実験禁止条約）

ＣＴＸスフェロマック

INIS: 1984-11-30; ETDE: 1984-05-08
外部支援トロイダル場が存在しない、スフェロマック型のコンパクト・トロイドの生産、平衡、安定性と閉じ込め特性を研究する LASL 施設。
*BT1 スフェロマック装置

ＣＵＥＸ（蓄積被爆計数）

INIS: 1975-11-07; ETDE: 1975-12-16
UF *蓄積被爆計数*
RT 人口
RT 積算線量
RT ｉｃｒｐ（国際放射線防護委員会）

ＣＶＣ理論
RT カレント代数
RT ベクトルカレント

ＣＶＴＲ（カロライナス）炉
カロライナ・バージニア原子力発電組合、パル、サウスカロライナ州、米国。1967 年に廃炉。
UF カロライナスｃｖｔｒ炉
UF パル・カロライナ・ｃｖｔｒ炉
*BT1 圧力管型原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉
*BT1 ｐｈｗｒ（加圧重水型）炉

ＣＷＩＰ（進行中の建築工事）
INIS: 2000-04-03; ETDE: 1978-11-14
進行中の建築工事。
UF *進行中の建築工事*
BT1 建設
RT 会計
RT 公共事業
RT ａｆｕｄｃ（建設仮勘定）

ｃｙａｍ過程
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-23
廃水から遊離アンモニアと固定アンモニアを回収するための US スチール社独自のプロセス。1994 年 9 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 廃棄物処理

ｃｙｒｉｃ（東北大学サイクロトロンｒｉセンター）サイクロトロン
INIS: 1983-06-30; ETDE: 1983-03-24
東北大学サイクロトロン・ラジオアイソトープセンター、仙台、日本。
USE 東北サイクロトロン

ｃｚｄ法
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1989-05-31
1994 年 9 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 脱硫

D*2（２４６０）中間子
1995-07-17
*BT1 チャーム中間子
*BT1 テンソル中間子

D*S（２１１０）中間子
INIS: 1995-08-07; ETDE: 1988-02-02
1987 年 12 月まで、F RESONANCES がこの概念を表現するために使用された。*
UF *f*共鳴*
*BT1 ストレンジ中間子
*BT1 チャーム中間子

D*（２０１０）中間子
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-02
1987 年 12 月まで、D-2007 RESONANCES がこの概念を表現するために使用された。
UF ｄ（２００７）共鳴
*BT1 チャーム中間子
*BT1 ベクトル中間子

d*（２４２０）中間子
INIS: 1995-08-07; ETDE: 1988-02-02
1995 年 7 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ｄ1（２４２０）中間子

D1（２４２０）中間子
1995-08-07
1995 年 7 月まで、D-2420 MESONS がこの概念を表現するために使用された。*
UF ｄ*（２４２０）中間子
*BT1 チャーム中間子
*BT1 軸性ベクトル中間子

Dアンチクォーク
2007-06-26
*BT1 反クォーク
*BT1 ｄクォーク

Dクォーク
INIS: 1995-09-08; ETDE: 1995-10-03
*BT1 クォーク
NT1 ｄアンチクォーク
RT クォーコニウム

Dコード
BT1 コンピュータコード

ｄストレンジ中間子
INIS: 1987-12-21; ETDE: 2002-06-13
USE ｄ ｓ中間子

Dプラス中間子
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-19
1987 年 12 月まで、D PLUS RESONANCES がこの概念を表現するために使用された。
UF ｄプラス共鳴
*BT1 ｄ中間子

Dブレーン
2007-08-13
指定されたディリクレ境界条件下のブレーンの特別なクラス。
BT1 ブレーン

Dマイナス中間子
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-19
*BT1 ｄ中間子

ｄ共鳴
INIS: 1988-03-08; ETDE: 1977-07-23
1987 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE チャーム中間子

D状態
BT1 エネルギー準位

D中間子
INIS: 1985-01-17; ETDE: 1985-02-07
1985 年 1 月まで、D-1865 RESONANCES がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
UF ｄ（１８６５）共鳴
*BT1 チャーム中間子
*BT1 擬スカラー中間子
NT1 ｄプラス中間子
NT1 ｄマイナス中間子
NT1 ｄ中性中間子
NT2 反ｄ中性中間子

D中性中間子
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-08-01
1987 年 12 月まで、D ZERO RESONANCES がこの概念を表現するために使用された。
UF *d0 共鳴*
*BT1 ｄ中間子
NT1 反ｄ中性中間子

D波
BT1 部分波
RT 角運動量
RT 量子力学

D領域
*BT1 電離層

ｄ（１２８５）共鳴
1987-12-21
1987 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ｆ1（１２８５）中間子

ｄ（１８６５）共鳴
INIS: 1985-01-17; ETDE: 1977-06-03
1985 年 1 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE ｄ中間子

ｄ（２００７）共鳴
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1978-04-06
1987 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ｄ*（２０１０）中間子

Ｄ－Ｄ炉
INIS: 1983-10-14; ETDE: 1983-11-09
BT1 熱核融合炉

Ｄ－ＨＥ炉
1995-02-15
BT1 熱核融合炉

Ｄ－Ｔ反応
INIS: 1996-03-04; ETDE: 1996-02-26
RT トリチウムイオン
RT 重水素イオン
RT 熱核装置
RT 熱核融合燃料
RT ｄ－ｔ炉

Ｄ－Ｔ炉
1996-03-04
BT1 熱核融合炉
NT1 パルスｄ－ｔ炉
NT2 標準テータピンチ炉
NT1 定常状態ｄ－ｔ炉
RT ｄ－ｔ反応

ＤＡＭＰＡ（ホスホン酸ジイソアミルメチル）
UF ホスホン酸ジイソアミルメチル
UF ホスホン酸ジイソペンチルメチル
*BT1 ホスホン酸エステル

ＤＢＰ
UF ジブチルリン酸塩
*BT1 リン酸ブチル

ｄｃ樹脂
1996-06-26
1996 年 6 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE シリコーン

ＤＣＩオルセー蓄積リング
BT1 蓄積リング

ＤＣＴＡ（ジアミノシクロヘキサン四酢酸）

ジアミノシクロヘキサン四酢酸。
UF　*ジアミノシクロヘキサン四酢酸*
*BT1 アミノ酸
BT1　キレート化剤

ｄｃｘ（直流実験）装置

1996-06-26
1996 年 6 月まで有効なディスクリプタであった。
USE　磁気鏡

ｄｄｇ（蒸留器乾燥粒）

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-08-04
USE　乾燥蒸留穀物残渣

ＤＤＴ（ジクロロジフェニルトリクロロエタン）

UF　*ジクロロジフェニルトリクロロエタン（ｄｄｔ）*
*BT1 殺虫剤
*BT1 芳香族
*BT1 有機塩素化合物
RT　エタン

ＤＥＣコンピュータ

INIS: 1980-09-12; ETDE: 1980-03-29
デジタルイクイップメント社製コンピュータ。
UF　*ｖａｘコンピュータ*
BT1　コンピュータ
NT1　ｐｄｐコンピュータ

ＤＥＤＴＣ（ジエチルジチオカルバミン酸化物）

UF　*ジエチルジチオカルバミン酸化物*
*BT1 カルバミン酸塩
BT1　キレート化剤
*BT1 有機硫黄化合物

ｄｅｎｅｌｃｏｒ社コンピュータ

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1984-02-10
1996 年 10 月まで有効なディスクリプタであった。
USE　コンピュータ

ＤＥＳＹ（ドイツ電子シンクロトロン）

ドイツ電子シンクロトロン。
UF　*ハンブルグ・シンクロトロン*
*BT1 シンクロトロン

ｄｅｕｓ（デュアルエネルギー利用システム）

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-11-14
デュアルエネルギー利用システム。コージェネレーションと同様な用語。特に熱と電力を利用する方法で、両方が同時に、かつかなりの量生産される。1997 年 2 月まで有効なディスクリプタであった。
USE　コジェネレーション（cogeneration）

ｄｆａ

USE　デフェロキサミン

ＤＦＲ（ドーンレイ高速）炉

1977 年に恒久的シャットダウン。
UF　*ドーンレイ高速炉*
UF　*ｄｆｒ－３５０（ドーンレイ高速炉）*
*BT1 実験炉
*BT1 動力炉
*BT1 濃縮ウラン炉
*BT1　ｌｍｆｂｒ（液体金属冷却高速増殖）型炉

ｄｆｒ－３５０（ドーンレイ高速炉）

USE　ｄｆｒ（ドーンレイ高速）炉

ＤＨＤＥＣＭＰ（ジエチルカルバモイルメチルフォスフォネート）

INIS: 1981-07-06; ETDE: 1980-06-23
ジヘキシル-n、n-ジエチルカルバモイルメチルフォスフォネート。
UF　*ジヘキシル-n、n-ジエチルカルバミル-メチレンホスホン酸塩*
*BT1 ホスホン酸エステル
RT　有機溶剤

ｄｉｉｉ－ｄトカマク型装置

1998-08-28
USE　ダブレット－３トカマク装置

ＤＩＯＲＩＴ炉

連邦原子力研究所、ヴュレンリンゲン、アールガウ州、スイス。
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 混合スペクトル型炉
*BT1 試験炉
*BT1 重水減速炉
*BT1 重水冷却炉
*BT1 天然ウラン原子炉

ＤＩＴＥトカマク型装置

INIS: 1981-07-06; ETDE: 1981-08-04
*BT1 トカマク型装置

ｄｉｖａトカマク型装置

INIS: 1981-09-17; ETDE: 1981-08-04
USE　ｊｆｔ－２ａトカマク型装置

ｄｌｔｓ（過渡容量分光）法

INIS: 1999-06-23; ETDE: 1983-04-28
USE　過渡容量分光法

ｄｍｂａ（ジメチルベンズアントラセン）

INIS: 1980-05-14; ETDE: 1979-07-18
USE　ジメチルベンズアントラセン（ｄｍｂａ）

ＤＭＥ（１、２－ジメトキシエタン）

UF　*１、２－ジメトキシエタン*
*BT1 エーテル類
RT　有機溶剤

ＤＭＳＯ（ジメチルスルホキシド）

UF　*ジメチルスルホキシド*
*BT1 スルホキシド

ＤＭＴＲ炉

UF　*ドーンレイ材料試験炉*
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 材料試験型炉
*BT1 重水減速炉
*BT1 重水冷却炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ＤＮＡ

1997-06-17
UF　*デオキシペントース核酸*
UF　*デオキシリボ核酸*
UF　*デスオキシリボ核酸*
*BT1 核酸
NT1　オリゴヌクレオチド
NT1　コンティグ
NT1　組換え dna
RT　イントロン
RT　エキソン
RT　ストランド破壊
RT　ヌクレオソーム
RT　ヒト染色体
RT　フォイルゲン法
RT　らせん形状（三次元）
RT　遺伝子オペロン
RT　遺伝子工学
RT　原位置ハイブリダイゼーション
RT　宿主細胞回復
RT　染色体
RT　ｄｎａクローニング
RT　ｄｎａポリメラーゼ
RT　ｄｎａ塩基配列決定
RT　ｄｎａ加水分解酵素
RT　ｄｎａ結合
RT　ｄｎａ修復
RT　ｄｎａ複製

ＤＮＡクローニング

INIS: 1997-06-17; ETDE: 1977-11-10
BT1　クローン化
*BT1 ｄｎａ複合体形成
RT　オリゴヌクレオチド
RT　コスミド
RT　トランスポゾン
RT　ポリメラーゼ連鎖反応
RT　ｄｎａ
RT　ｄｎａ複製

ＤＮＡシークエンサ

1994-02-28
*BT1 実験室設備
RT　自動化
RT　測定器
RT　ｄｎａ塩基配列決定

ＤＮＡヘリカーゼ

INIS: 1993-08-16; ETDE: 1984-06-29
DNA 修復の準備のために損傷を受けた DNA のセグメントを複製する酵素。
*BT1 酵素
RT　ｄｎａ修復

ＤＮＡポリメラーゼ

INIS: 1984-06-21; ETDE: 1984-01-27
*BT1 ポリメラーゼ
RT　核タンパク質
RT　生物学的修復
RT　転写
RT　ｄｎａ
RT　ｄｎａ修復
RT　ｄｎａ複製
RT　ｒｎａポリメラーゼ

ＤＮＡミスマッチ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-06-29
ミスマッチ塩基対を含む DNA は、非同一配列間エラーまたは DNA 複製におけるエ

ラーで発生し、DNA 交換の結果として形成される。
RT　遺伝子組換
RT　突然変異
RT　ｄｎａ複製

ＤＮＡメチラーゼ

INIS: 1993-08-16; ETDE: 1988-04-15
*BT1 脱離酵素
RT　エンドヌクレアーゼ
RT　メチル基転移酵素
RT　核タンパク質

ＤＮＡ塩基配列決定

INIS: 1984-12-04; ETDE: 1984-01-27
DNA の鎖中のヌクレオチド配列の化学的決定。
BT1　構造的化学分析
RT　ヌクレオチド
RT　分子構造
RT　分子生物学
RT　ｄｎａ
RT　ｄｎａシークエンサ

ＤＮＡ塩基変遷

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1987-12-17
（通常は）一つのヌクレオチドが別のものに置換することによる生物の遺伝メッセージの変化。
RT　突然変異
RT　ｄｎａ修復

ＤＮＡ加水分解酵素

酵素番号3.1.4.5.
UF　*デオキシリボヌクレアーゼ*
UF　*ヌクレアーゼ（デオキシリボヌクレアーゼ）*
*BT1 ヌクレアーゼ
NT1　エンドヌクレアーゼ
RT　核タンパク質
RT　ｄｎａ

ＤＮＡ結合

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1983-11-09
BT1　付加物
RT　化学結合
RT　新陳代謝
RT　突然変異原
RT　突然変異誘発
RT　発癌
RT　発癌物質
RT　放射線類似作用薬
RT　ｄｎａ

ＤＮＡ修復

INIS: 1998-02-16; ETDE: 1984-05-09
UF　*暗修復*
*BT1 生物学的修復
NT1　除去修復
RT　エンドヌクレアーゼ
RT　ストランド破壊
RT　ヒト染色体
RT　ピリミジン二量体
RT　メチル基転移酵素
RT　遺伝子組換タンパク質
RT　染色体
RT　ｄｎａ
RT　ｄｎａヘリカーゼ
RT　ｄｎａポリメラーゼ
RT　ｄｎａ塩基変遷
RT　ｄｎａ損傷

ＤＮＡ損傷

INIS: 1998-02-16; ETDE: 1999-08-24
NT1　ストランド破壊
RT　染色体異常（chromosomal aberrations）
RT　放射線傷害
RT　ｄｎａ修復
RT　ｄｎａ複製

ＤＮＡ複合体形成

INIS: 2000-01-11; ETDE: 1988-10-27
BT1　ハイブリッド形成法
*BT1 核酸複合体形成
NT1　ｄｎａクローニング
RT　オリゴヌクレオチド
RT　遺伝子マッピング
RT　原位置ハイブリダイゼーション
RT　組換え dna
RT　伝令ｒｎａ
RT　融合細胞

ＤＮＡ複製

1998-02-16
BT1　核酸模写
RT　テロマー
RT　細胞分裂周期
RT　転写
RT　ｄｎａ
RT　ｄｎａクローニング
RT　ｄｎａポリメラーゼ
RT　ｄｎａミスマッチ
RT　ｄｎａ損傷

ＤＮＡＰＬ（重非水液）

2014-03-28
*BT1 液体
RT　汚染

ｄｎｂ（核沸騰限界）

USE　核沸騰限界

ｄｎｐ（ジニトロフェノール）

USE　ジニトロフェノール

ｄｏｃａ（ミネラルコルチコイド）

1996-10-23
デスオキシコルチコステロン。1996 年 10 月まで有効なディスクリプタであった。
USE　ミネラルコルチコイド

ｄｏｌａｎｔａｌ

USE　ペチジン

ｄｐａ（原子変位）

INIS: 1982-11-29; ETDE: 1980-05-06
原子変位。
USE　原子変位

ＤＰＣＡ（ジフェニルカルバジド）

UF　*ジフェニルカルバジド*
*BT1 炭酸誘導体
*BT1 有機窒素化合物

ｄｐｏ（ジフェニルホスフィン酸化物）

ジフェニルホスフィン酸化物。
USE　有機リン化合物

ＤＰＰＨ（ジフェニルピクリルヒドラジル）

UF　*ジフェニルピクリルヒドラジル*
*BT1 ニトロ化合物
BT1　基
RT　ヒドラジン

ＤＰＳＯ（ジペンチルスルホキシド）

UF　*ジアミルスルホキシド*
UF　*ジペンチルスルホキシド*
*BT1 スルホキシド

ＤＲ－１号炉

リソー国立研究所、ロスキレ、デンマーク。2006 年より廃炉の措置。
UF　*デンマーク炉－1*
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 水均質炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ＤＲ－２号炉

リソー国立研究所、ロスキレ、デンマーク。2011 年より廃炉の措置。
UF　*デンマーク炉－2*
*BT1 プール型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ＤＲ－３号炉

リソー国立研究所、ロスキレ、デンマーク。2000 年に恒久的シャットダウン。2006 年より廃炉の措置中。
UF　*デンマーク炉－3*
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 材料試験型炉
*BT1 重水減速炉
*BT1 重水冷却炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ｄｒｆ（線量減少要素）

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1984-05-10
線量減少要素。
USE　効率
USE　放射線防護剤

ＤＲＵＫＳＨＩＡＩ湖（リトアニア）

INIS: 1997-09-16; ETDE: 1997-08-23
イグナリナ原子力発電所冷却水池、リトアニア。
UF　*ドリスヴィアティ湖（リトアニア）*
*BT1 湖

Ｄ　Ｓ中間子

INIS: 1995-08-07; ETDE: 1988-02-02
1987 年 12 月まで、F MESONS がこの概念を表現するために使用された。
UF　*ｄストレンジ中間子*
UF　*ｆ中間子*
UF　*ｆ（２０３０）共鳴*
*BT1 ストレンジ中間子
*BT1 チャーム中間子
*BT1 擬スカラー中間子

Ｄ　Ｓ－２５３６中間子

1995-07-17
*BT1 ストレンジ中間子

*BT1 チャーム中間子
*BT1 軸性ベクトル中間子

ＤＳＡ（ドップラーシフト減衰）法

INIS: 1979-12-20; ETDE: 1980-01-24
核エネルギーレベルの寿命を決定するために使用される。
UF ドップラーシフト減衰法
BT1 計数技術
RT ドップラー効果
RT 有効寿命

ｄｓｎａｄｎｓ
2000-04-12
1996年6月まで、BERYLLONはＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE アゾ染料
USE アルソン酸
USE ジカルボン酸
USE スルホン酸
USE ナフトール

ｄｔａ（示差熱分析）
USE 示差熱分析

ｄｔｏ
1996-06-19
USE 酸化トリチウム
USE 重水素化合物

ＤＴＰＡ（ジエチレントリアミン五酢酸）

ジエチレントリアミン五酢酸。
UF ジエチレントリアミン五酢酸
*BT1 アミノ酸
BT1 キレート化剤
*BT1 放射線防護剤

ＤＵＤＶＡＨ川（スロバキア）

INIS: 2001-12-06; ETDE: 2002-01-18
*BT1 川
RT スロバキア共和国

ＤＵＭＡＮＤ（深海ミュオンおよびニュートリノ検出）計画

INIS: 1980-04-02; ETDE: 1979-09-06
深海ミュオンおよびニュートリノ検出装置。
RT ニュートリノ検出
RT ミューオン検出
RT 音波探知
RT 国際協力
RT 水中施設
RT 水面下、水中
RT 連携研究プログラム

ＤＵＲＣＯ

2000-04-12
*BT1 ニッケルクロム鋼

ＤＵＳＴ冷却炉

BT1 原子炉

ＤＷＢＡ（ひずみ波ボルン近似）

UF ひずみ波ボルン近似
UF 近似（ひずみ波）
*BT1 ボルン近似
RT ひずみ波理論
RT 核反応速度論
RT 散乱

ｄｙｍａｃシステム
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-11-08
USE プルトニウム
USE 核物質管理

Ｅコード

BT1 コンピュータコード

Ｅラーニング

2016-06-24
UF コンピュータ支援教育
UF 電子学習
BT1 学習
*BT1 訓練

Ｅ状態

BT1 エネルギー準位

ｅ層
USE ｅ領域

Ｅ中心

*BT1 色中心

Ｅ領域

UF ｅ層
*BT1 電離層
NT1 スポラディックｅ層

ｅ（１４２２）共鳴
1987-12-21
1987年12月まで有効なディスクリプタであった。
USE ｆ１（１４２０）中間子

Ｅ０－変遷

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-28
電気単極子遷移。
UF 電気単極子遷移
*BT1 多重極遷移

Ｅ１－変遷

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-28
電気双極子遷移。
UF 電気双極子遷移
*BT1 多重極遷移

Ｅ２－変遷

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-28
電気四極子遷移。
UF 電気四極子遷移
*BT1 多重極遷移

Ｅ３－変遷

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-28
電気八極子遷移。
UF 電気八極子遷移
*BT1 多重極遷移

Ｅ４－変遷

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-28
電気十六極子遷移。
UF 電気十六極子遷移
*BT1 多重極遷移

ｅｂｄ（エネルギービーム蒸着）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-02-13
USE エネルギービーム蒸着

ｅｂｄ（エネルギービーム蒸着）フィルム
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-02-11
エネルギービーム蒸着フィルム。1997年2月まで、ENERGY BEAM DEPOSITION FILMSはＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE エネルギービーム蒸着
USE 薄膜

ｅｂｆａ（電子ビーム核融合加速器）
INIS: 1981-02-27; ETDE: 1979-07-24
USE 電子ビーム核融合加速器

ｅｂｉｓ（電子ビームイオン源）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-05-17
USE 電子ビームイオン源

ＥＢＯＲ炉

ＩＮＥＥＬ、アイダホフォールズ、アイダホ州、米国。一度も運転されず。
UF 実験用ベリリウム酸化物号炉
*BT1 ヘリウム冷却炉
*BT1 ベリリウム減速炉
*BT1 研究炉
*BT1 固体均質号炉
*BT1 試験炉
*BT1 動力炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ＥＢＲ－１号炉

ＡＮＬ／ＩＮＥＥＬ、アイダホフォールズ、アイダホ州、米国。1964年に廃炉。
UF 実験用増殖炉－1号炉
*BT1 カリウム冷却炉
*BT1 ナトリウム冷却炉
*BT1 プルトニウム炉
*BT1 研究炉
*BT1 試験炉
*BT1 実験炉
*BT1 動力炉
*BT1 ｌｍｆｂｒ（液体金属冷却高速増殖）型炉
*BT1 ｎａｋ冷却炉
RT 天然ウラン原子炉

ＥＢＲ－２号炉

ＡＮＬ／ＩＮＥＥＬ、アイダホフォールズ、アイダホ州、米国。1994年にシャットダウン。
UF 実験用増殖炉－2号炉
*BT1 ナトリウム冷却炉
*BT1 実験炉
*BT1 動力炉
*BT1 ｌｍｆｂｒ（液体金属冷却高速増殖）型炉
RT プルトニウム炉
RT 濃縮ウラン炉

ＥＢＷＲ炉

ＡＮＬ、アルゴンヌ、イリノイ州、米国。1967年にシャットダウン。
UF 沸騰水型実験炉
*BT1 実験炉
*BT1 沸騰水型原子炉

ＥＣＡＴ（放射型コンピューター体軸断層撮影法）走査

INIS: 1980-04-02; ETDE: 1979-05-09
放射型コンピューター体軸断層撮影法走査。
UF 放射型コンピューター体軸断層撮影法走査
*BT1 光子放出走査
*BT1 放射型コンピュータ断層撮影法
RT 画像処理

RT 放射性医薬品
RT 放射性同位体走査

ＥＣＣＳ（非常用炉心冷却装置）

UF *非常用炉心冷却装置*
*BT1 原子炉保護システム
NT1 高圧冷却材注入
NT1 低圧注入系
NT1 炉心スプレー系
NT1 炉心冠水系
RT 安全注入
RT 原子炉安全実験
RT 減圧システム

ＥＣＥＬ炉

アトミックスインターナショナル社、ロックウェル・インターナショナル社、カノガパーク、カリフォルニア州、米国。
*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 高速炉

ＥＣＮ（オランダエネルギー研究センター）

INIS: 1977-02-08; ETDE: 1977-04-13
オランダエネルギー研究センター。1976年8月までオランダ原子炉センターであったので、RCNがこの概念を表現するために使用された。
UF *オランダエネルギー研究センター*
*BT1 オランダの機関
NT1 ｒｃｎ（オランダ原子炉センター）

ＥＣＯ（臨界実験 ORGEL 計画）炉

UF *臨界実験 orgel 計画*
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 試験炉
*BT1 重水減速炉
*BT1 天然ウラン原子炉
*BT1 有機材冷却炉

ｅｃｐａ（エネルギー保護と生産条例）

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-11-28
USE エネルギー保護と生産条例

ＥＣＲイオン源

1995-07-03
熱電子プラズマに入射する高周波電源の電子サイクロトロン共鳴吸収に基づくイオン源。
UF *電子サイクロトロン共鳴イオン源*
UF *ｅｃｒｉｓ（電子サイクロトロン共鳴イオン源）*
BT1 イオン源
RT 電子サイクロトロン共鳴
RT ｊｉｎｒ ｄｃ−110サイクロトロン

ｅｃｒ（電子サイクロトロン共鳴）

USE 電子サイクロトロン共鳴

ＥＣＲ（電子サイクロトロン共鳴）加熱

UF *電子サイクロトロン共鳴加熱*
*BT1 高周波加熱
RT 電子サイクロトロン共鳴
RT ｅｃｒ（電子サイクロトロン共鳴）電流駆動

ＥＣＲ（電子サイクロトロン共鳴）電流駆動

INIS: 1999-07-26; ETDE: 1999-09-03
UF *電子サイクロトロン共鳴電流駆動*
BT1 非誘導電流駆動
RT ｅｃｒ（電子サイクロトロン共鳴）加熱

ｅｃｒｉｓ（電子サイクロトロン共鳴イオン源）

1995-07-03
USE ｅｃｒイオン源

ＥＣＳＣ（欧州石炭鋼共同体）

UF *欧州石炭鋼共同体*
*BT1 欧州連合

ＥＤＤＨＡ（エチレンビスイミノビス（(2-ヒドロキシフェニル)酢酸））

UF *ｎ、ｎ−エチレンｂｉｓ（2（ｏ−ヒドロオキシフェニル）グリシン）*
*BT1 アミノ酸
BT1 キレート化剤
*BT1 ヒドロキシ酸

ｅｄｆ−１号炉（シノン−１号炉）

USE シノン−a１号炉

ｅｄｆ−２号炉（シノン−２号炉）

USE シノン−a２号炉

ｅｄｆ−３号炉（シノン−３号炉）

USE シノン−a３号炉

ｅｄｆ−４号炉（シノン−４号炉）

USE サン・ローラン−ａ１号炉

ｅｄｆ−５号炉（シノン−５号炉）

USE ビュジェイ１号炉

ｅｄｓ液化

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-10-27
USE エクソン液化プロセス

ＥＤＴＡ（エチレンジアミン四酢酸）

UF *エチレンジアミン四酢酸*
UF *ベルセン*
UF *金属イオン封鎖剤*
*BT1 アミノ酸
BT1 キレート化剤

ｅｅｓ（エネルギー普及局）

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-04-12
USE 米国エネルギー普及局

ＥＥＶ領域

INIS: 1977-01-26; ETDE: 1976-08-24
１０１８～１０２１ ｅＶ。
BT1 エネルギー領域

ＥＦＤ（電気流体力学）風力発電機

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-11-09
UF *風力運転による電気流体発電機*
BT1 直接エネルギー変換器
*BT1 風力発電所

ＥＦＤＲ−５０炉

INIS: 1977-04-07; ETDE: 1977-06-03
50000 shp 船舶推進用改良型加圧水型原子炉。
UF *改良型加圧水型原子炉*
*BT1 船舶推進用原子炉
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

ＥＦＧ法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-08-07
結晶成長のための境界定義・膜葉成長法。
BT1 結晶成長法
RT キャスト方法
RT 逆ステパノフ法
RT 結晶成長

ＥＧＣＲ炉

ＯＲＮＬ、オークリッジ、テネシー州、米国。シャットダウン。
UF *ガス冷却実験炉*
*BT1 ヘリウム冷却炉
*BT1 黒鉛減速炉
*BT1 実験炉
*BT1 動力炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ｅｇｒ（排ガス再循環）システム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-01-07
USE 排気再循環システム

ＥＧＴＡ（エチレングリコールテトラ酢酸）

INIS: 1977-09-15; ETDE: 1977-11-10
エチレングリコール（２−アミノエチルエーテル）テトラ酢酸。
*BT1 カルボン酸
BT1 キレート化剤
*BT1 グリコール

ｅｈｄ（電気流体力学）チャンネル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-03-28
1995年2月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SEE ｅｈｄ（電気流体力学）発電機

ＥＨＤ（電気流体力学）発電機

UF *電気流体力学発電機*
SF *電気流体力学チャンネル*
SF *ｅｈｄ（電気流体力学）チャンネル*
BT1 直接エネルギー変換器
RT 電気流体力学

ｅｈｆ（極超短波）放射

USE マイクロ波放射

ＥＨＶ（特別高圧）交流系

INIS: 1993-01-18; ETDE: 1976-05-17
２３０−７６５ｋＶ。
UF *特別高圧交流系*
UF *特別高圧ａｃ系*
*BT1 交流方式

ＥＨＶ（特別高圧）直流系

INIS: 1992-03-09; ETDE: 1976-05-17
２３０−７６５ｋＶ。
UF *特別高圧直流系*
UF *特別高圧ｄｃ系*
*BT1 直流方式

ｅｋｕ
USE　エレバンシンクロトロン

ＥＬＤＯＲ（電子-電子二重共鳴法）
UF　*電子・電子二重共鳴法*
*BT1 磁気共鳴
RT　二重共鳴分光法

ｅｌｍａｘ装置
2000-04-12
1994 年 9 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　磁気鏡

ＥＬＳＡストレッチャーリング
2018-05-21
BT1　蓄積リング
RT　ｅｌｓａ加速器複合施設

ＥＬＳＡ加速器複合施設
2018-05-21
インジェクターlinacs、ブースターシンクロトロン、ストレッチャーリングから構成される電子加速器複合施設：ボン大学物理研究所、ドイツ。
UF　*ｅｌｓａ電子加速器*
RT　ボン・シンクロトロン
RT　加速器
RT　偏極ビーム
RT　ｅｌｓａストレッチャーリング
RT　ｅｌｓａ　ｌｉｎａｃｓ

ＥＬＳＡ　ＬＩＮＡＣＳ
2018-05-21
*BT1 線形加速器
RT　ｅｌｓａ加速器複合施設

ＥＭＣ効果
INIS: 1985-11-19; ETDE: 1985-06-25
重陽子に束縛された核子の構造関数と比較して、核内で結合された核子の構造関数の予想外の変動。
UF　*欧州ミュー中間子共同研究効果*
RT　レプトン反応
RT　構造関数
RT　深非弾性散乱
RT　粒子構造

ｅｍｌ（米国エネルギー省環境測定研究所）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-07-20
SEE　米国エネルギー省環境測定研究所

ｅｍｐ（電磁パルス）
USE　電磁パルス

ｅｍｓ（エチルメタンスルホン酸塩）
ETDE: 2005-01-28
2005 年 1 月まで、EMS は有効なディスクリプタであった。
USE　エチルメタンスルホン酸塩

ｅｎｄｆ（評価済核データファイル）
INIS: 1994-07-01; ETDE: 1983-03-23
評価済核データファイル。
USE　核データ収集

ＥＮＤＯＲ（電子核二重共鳴）
UF　*電子核二重共鳴*
*BT1 磁気共鳴
RT　二重共鳴分光法

ｅｎｅａイタリア
INIS: 1985-03-15; ETDE: 2002-06-13
イタリア原子力・代替エネルギー研究開発委員会。
USE　イタリアｅｎｅａ（原子力・代替エネルギー研究開発委員会）

ＥＮＥＬ－４号炉
コルソ、イタリア。1990 年に恒久的シャットダウン。
UF　*カオルソ炉*
*BT1 沸騰水型原子炉

ｅｎｅｌ－６号炉
INIS: 1985-03-15; ETDE: 1985-04-09
USE　モンタルト・ディ・カストロ－１号炉

ｅｎｅｌ－８号炉
INIS: 1985-03-15; ETDE: 1985-04-09
USE　モンタルト・ディ・カストロ－２号炉

ＥＮＴＣ ＬＷＳＲ(LIGHT WATER SUBCRITICAL REACTOR)炉
2018-08-20
エスファハーン核技術センター、イスファハーン、イラン。
*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 水減速炉
*BT1 水冷却型原子炉
*BT1 濃縮ウラン炉
*BT1 未臨界集合体

ＥＮＴＣ ＭＮＳＲ (MINIATURE NEUTRON SOURCE REACTOR)炉
2018-08-17
エスファハーン核技術センター、イスファハーン、イラン。
*BT1 ｍｎｓｒ型炉

ＥＯＣＲ炉
ＩＮＥＥＬ、アイダホフォールズ、アイダホ州、米国。一度も運転されず。
UF　*有機材冷却実験炉*
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 試験炉
*BT1 実験炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉
*BT1 有機材減速型炉
*BT1 有機材冷却炉

ＥＯＬＥ炉
CEA/CEN、カダラッシュ、サン・ポール・レ・デュランス、フランス。
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 重水減速炉
*BT1 重水冷却炉
RT　天然ウラン原子炉
RT　濃縮ウラン炉

ｅｐｃａ（米国エネルギー政策及び節約法）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-09-29
USE　米国エネルギー政策及び節約法

ｅｐｄｍ（エチレンプロピレンジエンポリマー）
INIS: 1992-09-25; ETDE: 1980-05-06
USE　エチレンプロピレンジエンポリマー

ＥＰＥＣ炉
*BT1 動力炉

ＥＰＩＣ蓄積リング
電子 - 陽電子（陽子）交差複合体。
*BT1 ｐｅｐ（電子・陽電子衝突型および電子・陽子衝突型）蓄積リング

ＥＰＲ分光計
*BT1 スペクトロメーター

ｅｐｒ（電子常磁性共鳴）
USE　電子スピン共鳴

ＥＰＲＩ（電力研究所）
INIS: 1982-12-03; ETDE: 1977-01-10
電力改善を目的とした広範な協調技術計画を開発し、実施するために米国の事業者によって設立された組織。
UF　*電力研究所*
RT　電力
RT　電力事業

ＥＲＲ炉
米国原子力委員会、エルクリバー、ミネソタ州、米国。1968 年に廃炉。
UF　*エルクリバー炉*
*BT1 トリウム炉
*BT1 沸騰水型原子炉

ＥＳコンピュータ
1982-02-10
BT1　コンピュータ

ＥＳＡ（欧州宇宙機関）
INIS: 1995-10-27; ETDE: 1980-11-25
1975 年まで、ESRO がこの概念を表現するために使用された。
UF　*欧州宇宙機関*
UF　*欧州宇宙研究機関*
UF　*ｅｓｒｏ（欧州宇宙研究機関）*
BT1　国際機関

ＥＳＡＤＡ－ＶＥＳＲ炉
米国。
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 試験炉
*BT1 実験炉
*BT1 水減速炉
*BT1 水冷却型原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ＥＳＡＲＤＡ（欧州保障措置研究開発機構）
INIS: 1976-09-06; ETDE: 1976-11-01
欧州保障措置研究開発機構。
UF　*欧州保障措置研究開発機構*
BT1　国際機関

ｅｓｃａｒ
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-26
1985 年 7 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。escar がこの概念を表現するために使用された。
USE　ｅｓｃａｒ蓄積リング

ＥＳＣＡＲ蓄積リング

INIS: 1976-02-11; ETDE: 1977-01-31
バークレー実験用超伝導加速蓄積リング。
UF　バークレーｅｓｃａｒ蓄積リング
UF　ｅｓｃａｒ
*BT1 シンクロトロン
BT1 蓄積リング

ＥＳＣＯＭ炉

UF　電力供給会社炉
*BT1 動力炉

ｅｓｃｏｍ－１号炉

INIS: 1975-11-07; ETDE: 1975-12-16
USE クバーグ－１号炉

ＥＳＲ蓄積リング

INIS: 1992-02-22; ETDE: 1992-03-09
UF　ダルムシュタット蓄積リング
BT1 蓄積リング

ｅｓｒ（電子スピン共鳴）

USE 電子スピン共鳴

ｅｓｒｆ（欧州放射光施設）

2000-09-08
USE 欧州放射光施設

ｅｓｒｏ（欧州宇宙研究機関）

1997-01-28
1995 年 10 月まで有効なディスクリプタであった。1975 年に ESA と名称変更されたので、ESA がこの概念を表現するために使用された。
USE ｅｓａ（欧州宇宙機関）

ｅｓｒｏｍ実験

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-21
USE アンヴィル作戦

ＥＳＳＯＲ炉

イスプラ共同研究センター、イスプラ、イタリア。1983 年に恒久的シャットダウン。1998 年より廃炉の措置中。
UF　オルゴール炉（有機材冷却重水減速原子炉）
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 試験炉
*BT1 重水減速炉
*BT1 重水冷却炉
*BT1 天然ウラン原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉
*BT1 有機材冷却炉

ＥＴＤＥ（エネルギー技術データ交換計画）

1991-02-11
UF　エネルギー技術データ交換計画（ｅｔｄｅ）
BT1 情報システム
RT　国際エネルギー機関

ＥＴＦトカマク型装置

INIS: 1981-07-06; ETDE: 1981-08-04
UF　トカマク etf
UF　工学試験施設（トカマク）
UF　ｅｔｆ（トカマク）
*BT1 トカマク型装置

ｅｔｆ（トカマク）

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-17
USE ｅｔｆトカマク型装置

ｅｔｈｙｒｏｎｅ

2000-04-12
1994 年 4 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 放射線防護剤
USE 有機硫黄化合物

ＥＴＲ（工学試験）炉

ＩＮＥＥＬ、アイダホフォールズ、アイダホ州、米国。1981 年にシャットダウン。
UF　工学試験（ｅｔｒ）炉
UF　ｎｒｔｓ－ｅｔｒ炉
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 試験炉
*BT1 水減速炉
*BT1 水冷却型原子炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ＥＴＲＣ炉

2000-04-12
ＩＮＥＥＬ、アイダホフォールズ、アイダホ州、米国。1981 年にシャットダウン。
UF　工学試験炉臨界施設
*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 プール型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 試験炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ＥＴＲＲ－１号炉

INIS: 1990-08-24; ETDE: 1990-09-10
原子力エネルギー庁、カイロ、エジプト。
UF　エジプト試験研究炉－１号
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 研究炉

ＥＴＲＲ－２号炉

1999-09-24
原子力エネルギー庁、カイロ、エジプト。
UF　エジプト試験研究炉－２号
*BT1 プール型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ＥＶ領域

BT1 エネルギー領域
NT1 ｅｖ領域０１－１０
NT1 ｅｖ領域１０－１００
NT1 ｅｖ領域１００－１０００

ＥＶＳＲ炉

2000-04-12
バレシトス、カリフォルニア州、米国。
UF　バレシトス炉
*BT1 水減速炉
*BT1 水冷却型原子炉
*BT1 動力炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ＥＷＧ－１号炉

INIS: 2003-11-26; ETDE: 2003-12-03
国立原子力センター、クルチャトフ市、東カザフスタン。
UF　カザフスタン ewg-1 号炉
UF　ｅｗｇ－１ｍ 炉
UF　ｉｗｇ－１ｍ炉
*BT1 ガス冷却炉
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 ベリリウム減速炉
*BT1 材料試験型炉
*BT1 実験炉
*BT1 水減速炉
*BT1 水冷却型原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ｅｗｇ－１ｍ炉

INIS: 2003-11-26; ETDE: 2003-12-03
クルチャトフ市、東カザフスタン。
USE ｅｗｇ－１号炉

ＥＸＴＲＡＰ－Ｔ２逆磁場ピンチ型装置

INIS: 1999-07-26; ETDE: 1999-09-03
外部リングトラップ装置、王立工科大学、スウェーデン。
*BT1 逆転磁場ピンチ装置

ｆ*共鳴

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1978-09-11
1987 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ｄ*ｓ（２１１０）中間子

ｆ0（９７５）中間子

INIS: 1995-08-07; ETDE: 1988-01-25
1987 年 12 月から 1995 年 7 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ｆ0（９８０）中間子

Ｆ0（９８０）中間子

1995-08-07
1987 年 12 月まで、S-993 RESONANCES がこの概念を表現するために使用された。その後 1995 年 7 月まで、F0-975 MESONS がこの概念を表現するために使用された。
UF　ｆ0（９７５）中間子
UF　ｓ－９９３共鳴
*BT1 スカラー中間子

Ｆ1（１２８５）中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-01-29
1987 年 12 月まで、D-1285 RESONANCES がこの概念を表現するために使用された。
UF　ｄ（１２８５）共鳴
*BT1 軸性ベクトル中間子

Ｆ1（１４２０）中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-01-29
1987 年 12 月まで、E-1422 RESONANCES がこの概念を表現するために使用された。
UF　ｅ（１４２２）共鳴
*BT1 軸性ベクトル中間子

F1（１５１０）中間子

1995-08-07
1995 年7月まで、F1-1530 MESONS がこの概念を表現するために使用された。
UF　f1（１５３０）中間子
*BT1 軸性ベクトル中間子

f1（１５３０）中間子

INIS: 1995-08-07; ETDE: 1988-02-01
1995 年7月まで有効なディスクリプタであった。
USE　ｆ1（１５１０）中間子

F2'（１５２５）中間子

1995-08-07
1987 年12 月まで、F-1514 RESONANCES がこの概念を表現するために使用された。その後 1995 年7月まで、F2-1525 MESONS がこの概念を表現するために使用された。
UF　f2（１５２５）中間子
UF　f（１５１４）共鳴
*BT1 ストレンジオニウム
*BT1 テンソル中間子

F2（１２７０）中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-01-28
1987 年12 月まで、F-1260 RESONANCES がこの概念を表現するために使用された。
UF　f（１２６０）共鳴
*BT1 テンソル中間子

f2（１４１０）中間子

INIS: 1995-08-07; ETDE: 1988-01-29
1995 年7月まで有効なディスクリプタであった。
USE　ｆ2（１４３０）中間子

F2（１４３０）中間子

1995-08-07
1995 年7月まで、F2-1410 MESONS がこの概念を表現するために使用された。
UF　f2（１４１０）中間子
*BT1 テンソル中間子

f2（１５２５）中間子

INIS: 1995-08-07; ETDE: 1988-02-01
1987 年12 月から 1995 年7月まで有効なディスクリプタであった。
USE　ｆ2'（１５２５）中間子

F2（１７２０）中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-01
1987 年12 月まで、THETA-1690 RESONANCES がこの概念を表現するために使用された。
UF　シータ（１６４０）共鳴
UF　シータ（１６９０）共鳴
*BT1 テンソル中間子

f4（２０３０）中間子

INIS: 1995-08-07; ETDE: 1988-02-01
1987 年12 月から 1995 年7月まで有効なディスクリプタであった。
USE　ｆ4（２０５０）中間子

F4（２０５０）中間子

1995-08-07
1987 年12 月まで、H-2050 RESONANCES がこの概念を表現するために使用された。その後 1995 年7月まで、F4-2030 MESONS がこの概念を表現するために使用された。
UF　f4（２０３０）中間子
UF　h（２０５０）共鳴
*BT1 テンソル中間子

F4（２３００）中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-01
1987 年12 月まで、U-2375 RESONANCES がこの概念を表現するために使用された。
UF　u（２３７５）共鳴
*BT1 テンソル中間子

F6（２５１０）中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-01
1987 年12 月まで、R-2510 RESONANCES がこの概念を表現するために使用された。
UF　r（２５１０）共鳴
*BT1 テンソル中間子

Fコード

BT1　コンピュータコード

F状態

BT1　エネルギー準位

f中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1985-02-07
1987 年12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE　ｄ　ｓ中間子

F中心

*BT1 色中心

F波

BT1　部分波
RT　角運動量
RT　量子力学

F領域

*BT1 電離層
NT1　スプレッドｆ
NT1　ｆ１層
NT1　ｆ２層
RT　電離層嵐

f（１２６０）共鳴

1987-12-21
1987 年12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE　ｆ2（１２７０）中間子

f（１５１４）共鳴

1987-12-21
1987 年12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE　ｆ2'（１５２５）中間子

f（１５４０）共鳴

1988-03-08
1987 年12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE　中間子

f（２０３０）共鳴

INIS: 1985-01-17; ETDE: 1978-09-11
1985 年1月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　ｄ　ｓ中間子

Ｆ－図

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-10-23
特定の太陽熱収集器の全暖房負荷の割合を決定するために使用される性能評価尺度。
RT　性能
RT　太陽熱温水器
RT　太陽熱収集器
RT　太陽熱暖房システム

Ｆ－１炉

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-10-23
*BT1 研究炉
*BT1 黒鉛減速炉
*BT1 天然ウラン原子炉

Ｆ１層

*BT1 ｆ領域

Ｆ２層

*BT1 ｆ領域

ＦＡＣＯＭコンピュータ

INIS: 1985-11-16; ETDE: 1990-10-09
BT1　コンピュータ

ｆａｉｒ加速器

2017-11-01
ドイツ連邦、ダルムシュタットに所在する GSI(重イオン研究所)の反陽子・イオン研究施設。
USE　ｆａｉｒ加速器複合施設

ＦＡＩＲ加速器複合施設

2018-06-04
GSI にある反陽子とイオン研究用国際多目的加速器施設。ダルムシュタット、ドイツ。2018 年6月まで FAIR ACCELERATOR がこの概念を表現するために使用された。
UF　ｆａｉｒ加速器
*BT1 円形加速器
*BT1 線形加速器
BT1　蓄積リング
RT　ｃｂｍ検出器
RT　ｈａｄｅｓ検出器
RT　ｐａｎｄａ検出器
RT　ｕｎｉｌａｃ（ドイツ重イオン化学研究所加速器）

ＦＡＯ（国際連合食糧農業機関）

UF　国際連合食糧農業機関
BT1　国際機関
RT　国際連合
RT　食品
RT　農業
RT　ａｇｒｉｓ（農業情報システム）

ｆｂｈ（流動層水素化）プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-01-26
USE　流動層水素化プロセス

ＦＢＲ型炉

UF　高速混合スペクトル炉
UF　高速増殖型炉
*BT1 高速炉
*BT1 増殖炉
NT1　カルパッカムｐｆｂｒ炉
NT1　ゼブラ炉
NT1　ａｉｐｆｒ炉

NT1 ｇｃｆｒ（ガス冷却高速増殖）型炉
NT2 ｇｃｆｒ（ガス冷却高速増殖）炉
NT1 ｌｍｆｂｒ（液体金属冷却高速増殖）型炉
NT2 エンリコ・フェルミ－１号炉
NT2 カルパッカムｌｍｆｂｒ炉
NT2 クリンチリバー高速増殖炉
NT2 シニアー２号炉
NT2 スーパーフェニックス炉（superphenix reactor）
NT2 ビーナス炉
NT2 フェニックス炉
NT2 ベロヤルスク－３号炉
NT2 ベロヤルスク－４号炉
NT2 もんじゅ
NT2 ラプソディー炉
NT2 常陽炉
NT2 ｂｎ-１６００炉
NT2 ｂｎ-３５０炉
NT2 ｂｎ－１２００炉
NT2 ｂｏｒ－６０（ウリャノフスク）炉
NT2 ｃｄｆｒ（商用実証高速）炉
NT2 ｄｆｒ（ドーンレイ高速）炉
NT2 ｅｂｒ－１号炉
NT2 ｅｂｒ－２号炉
NT2 ｐｆｒ（高速増殖原型）炉
NT2 ｐｌｂｒ炉
NT2 ｓｂｒ－１号炉
NT2 ｓｂｒ－２号炉
NT2 ｓｂｒ－５号炉
NT2 ｓｎｒ（ナトリウム冷却高速増殖）炉
NT1 ｐｅｃ ブラシモン炉
RT シベックスプロセス
RT 動力炉
RT 非均質炉心

ＦＢＲＦ炉

高速バースト原子炉施設、ホワイトサンズ・ミサイル実験場、ニューメキシコ州、米国。
UF *急速バースト炉施設*
*BT1 パルス型炉
*BT1 研究炉
*BT1 高速炉

ｆｂｔｒ炉（カルパッカム）

INIS: 1986-06-10; ETDE: 2002-06-13
USE カルパッカムｌｍｆｂｒ炉

ＦＣＡ（高速炉臨界実験装置）

日本原子力研究所、東海、茨城県、日本。
UF *高速炉臨界実験装置（ｆｃａ）*
*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 高速炉

ｆｃｅｌ炉

2000-04-12
SEE ゼロ出力原子炉
SEE 高速炉

ｆｄｒ炉

2000-04-12
USE オットー・ハーン炉

ｆｅｄａｌ（破損燃料検出）

USE 破損燃料検出

ＦＥＲＣ（連邦エネルギー規制委員会）ガス領域

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-10
UF *ｆｐｃガス領域*
RT 天然ガス産業
RT 天然ガス配送システム
RT 米国ｆｅｒｃ（連邦エネルギー規制委員会）

ＦＦＴＦ（高速中性子束試験装置）炉

ウェスティングハウス・ハンフォード社、リッチランド、ワシントン州、米国。1992 年にシャットダウン。
UF *リッチランドｆｆｔｆ（高速中性子束試験装置）炉*
UF *高速中性子束試験装置*
UF *高速中性子束試験炉*
UF *ｆｔｒ炉（リッチランド）*
*BT1 ナトリウム冷却炉
*BT1 研究炉
*BT1 高速炉
*BT1 試験炉
RT ハンフォード技術開発研究所

ＦＩＡＮ（科学アカデミー物理学研究所）シンクロトロン

UF *レベデフ物理研究所シンクロトロン*
*BT1 シンクロトロン

ＦＩＲ－１号炉

フィンランド技術研究所、原子炉研究所、エスプー、フィンランド。2015 年に恒久的シャットダウン。
UF *フィンランド－１号炉*
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 トリガ型原子炉
*BT1 パルス型炉
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 試験炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉

ｆｌｕｏｒｏｘ過程

1996-06-26
1996 年 6 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 再処理

ｆｍサイクロトロン

INIS: 1985-10-23; ETDE: 2002-06-13
周波数変調サイクロトロン。
USE シンクロサイクロトロン

ＦＭ（浮動多重極）装置

浮動多重極。
*BT1 内部導体型装置
RT 多極構成

ＦＭＣ社二重アルカリプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-25
二酸化硫黄が亜硫酸ナトリウムに吸収され、亜硫酸水素塩を形成する脱硫プロセス。固体の亜硫酸カルシウムを形成し、亜硫酸ナトリウムを再生成するために、この溶液を消石灰と反応させる。
*BT1 脱硫
RT 廃棄物処理

ＦＭＣＴ（兵器用核分裂物質生産禁止条約）

2010-03-03
UF *兵器用核分裂物質生産禁止条約*
BT1 条約
RT 核開発凍結
RT 核軍縮
RT 核兵器
RT 軍縮管理

ＦＭＩＴ（核融合材料照射試験施設）ライナック

INIS: 1979-12-20; ETDE: 1980-01-24
ハンフォード核融合材料照射試験施設の線形加速器。
UF *ｆｍｉｔ（核融合材料照射試験）施設*
*BT1 線形加速器
RT 材料試験
RT 四重極型リニアック
RT 熱核融合炉材料

ＦＭＲＢ炉

連邦物理工学機関、ブラウンシュワイク、ニーダーザクセン州、ドイツ連邦。2005 年より廃炉の措置。
UF *ブラウンシュバイク研究炉*
UF *ブラウンシュバイク実験炉*
UF *研究計測炉ブラウンシュバイク*
*BT1 プール型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 試験炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ＦＮＲ炉

ミシガン大学、アナーバー、ミシガン州、米国。
UF *フォード原子炉*
*BT1 プール型原子炉
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 試験炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ＦＯＲＡＴＯＭ（欧州原子力産業会議）

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-28
欧州原子力産業会議。
BT1 国際機関

ｆｏｒｔｈ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-09-05
1994 年 9 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE プログラミング言語

ＦＯＲＴＲＡＮ

BT1 プログラミング言語

ｆｐｃガス領域

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-10
USE ｆｅｒｃ（連邦エネルギー規制委員会）ガス領域

ＦＲ－０炉

UF *スタズビックｆｒ－０号炉*
*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 研究炉

*BT1 高速炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ＦＲ－２号炉

カールスルーエ原子力研究所、カールスルーエ、バーデン・ヴュルテンベルク州、ドイツ連邦。1996 年より廃炉の措置。
UF カールスルーエ研究炉 fr-2 号炉
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 試験炉
*BT1 重水減速炉
*BT1 重水冷却炉
*BT1 天然ウラン原子炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉

ＦＲＣＴＦ炉

ＬＡＮＬ、ロスアラモス、ニューメキシコ州、米国。
UF ランプレー２号炉
UF 高速炉炉心試験施設
*BT1 試験炉

ＦＲＦ炉

ヨハン・ヴォルフガング・フォン・ゲーテ大学、フランクフルト・アム・マイン、エッセン州、ドイツ連邦。1968 年にシャットダウン。2006 年より廃炉の措置。
UF フランクフルト研究炉
UF 研究炉フランクフルト
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 水均質炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ＦＲＦ－２号炉

この炉は運転されず。2006 年より廃炉の措置。
UF フランクフルト研究炉－２号炉
UF 研究炉フランクフルト－２号炉
*BT1 トリガ型原子炉

ＦＲＧ－１号炉

ドイツ造船海運原子力利用公団、ゲーストハハト、シュレースヴィヒ・ホルシュタイン州、ドイツ連邦。2016 年より廃炉の措置中。
UF ゲーストアハト-1 研究炉
UF 研究炉ゲーストアハト－1 号炉
*BT1 プール型原子炉
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 試験炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ＦＲＧ－２号炉

ドイツ造船海運原子力利用公団、ゲーストハハト、シュレースヴィヒ・ホルシュタイン州、ドイツ連邦。2012 年より廃炉の措置中。
UF ゲーストアハト-2 研究炉
UF 研究炉ゲーストアハト－２号炉
*BT1 プール型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 材料試験型炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ｆｒｈ炉

1991-07-02
USE トリガー１型ハノーバー炉

ＦＲＪ－１号炉

ユーリヒ総合研究機構、ユーリッヒ、ノルトライン・ヴェストファーレン州、ドイツ連邦。2007 年より廃炉の措置。
UF マーリン・ユーリッヒ炉
UF ユーリッヒ・マーリン炉
*BT1 プール型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ＦＲＪ－２号炉

ユーリヒ総合研究機構、ユーリッヒ、ノルトライン・ヴェストファーレン州、ドイツ連邦。2012 年より廃炉の措置中。
UF ディドー-ユーリッヒ炉
UF ユーリッヒ・ディドー炉
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 材料試験型炉
*BT1 重水減速炉
*BT1 重水冷却炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ＦＲＭ炉

ミュンヘン工科大学、バイエルン州教育文化省、ガルヒン、バイエルン州、ドイツ連邦。1998 年より廃炉の措置中。2000 年 7 月 28 日にシャットダウン。
UF ミュンヘン研究炉
UF 研究炉ミュンヘン
*BT1 プール型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ＦＲＭ－II炉

2004-04-02
ミュンヘン工科大学、ミュンヘン、バイエルン州、ドイツ連邦。
UF 新中性子源 frm-ii
*BT1 プール型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 重水減速炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ＦＲＮ炉

放射線環境研究所、ノイヘルベルグ、バイエルン州、ドイツ連邦。1984 年より廃炉の措置。
UF ノイヘルベルク研究炉
UF 研究炉 ノイヘルベルク
*BT1 トリガ型原子炉
*BT1 プール型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 試験炉

ＦＳＣ近似

UF 近似（固定散乱中心）
UF 固定散乱中心近似
UF ｆｓａ（固定散乱近似）
*BT1 近似
RT グラウバー理論
RT 光学模型
RT 散乱
RT 多体問題

ｆｓｄ装置

USE 飛点ディジタイザ

ＦＳＨ（ろ胞刺激ホルモン）

UF ろ胞刺激ホルモン
*BT1 性腺刺激ホルモン
RT エストロゲン

ＦＴトカマク型装置

INIS: 1983-10-14; ETDE: 1983-11-09
UF フラスカティ・トカマク型装置
UF ｆｔｕトカマク型装置
*BT1 トカマク型装置

ＦＴ値

RT ベータ崩壊
RT 減結合
RT 半減期
RT 分岐比
RT 崩壊

ＦＵＤＲ（フルオロデオキシウリジン）

UF フルオロデオキシウリジン
*BT1 ヌクレオシド
*BT1 フルオロウラシル
*BT1 抗菌薬
*BT1 放射線増感剤
RT デオキシウリジン

ｆｗ－ｓｔｏｉｃプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-27
1994 年 3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 石炭ガス化

ｆｗｐｃａ（連邦水質汚染防止法）

INIS: 1977-03-01; ETDE: 2002-06-13
連邦水質汚染防止法。
USE 水質汚濁防止法

Ｇコード

BT1 コンピュータコード

ｇタンパク質

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1988-05-23
USE ｇｔｐ－ａｓｅｓ

Ｇパリティ

中間子特有の性質。PARITY でカバーされる概念には使用しない。
BT1 粒子特性
RT ｇパリティ不変性

Ｇパリティ不変性

BT1 不変性原理
RT ｇパリティ

ｇ共鳴

USE ロー３（１６９０）中間子

Ｇ行列

核反応理論に限定。
BT1 行列
RT 核反応

Ｇ状態

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-03-28
BT1 エネルギー準位

G値
放射線化学での使用に限定。
GYROMAGNETIC RATIO をも見よ。
RT 放射線化学
RT 放射線分解（radiolysis）

Ｇ－１号炉
1986 年に恒久的シャットダウン。
UF *マルクールｇ１号炉*
*BT1 プルトニウム生産炉
*BT1 空気冷却炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 ｇｃｒ（ガス冷却）型炉

Ｇ－２号炉
1980 年に恒久的シャットダウン。
UF *マルクールｇ２号炉*
*BT1 プルトニウム生産炉
*BT1 二酸化炭素冷却炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 ｇｃｒ（ガス冷却）型炉

Ｇ－３号炉
マルクール、ガール県、フランス。1984 年に建設キャンセル。
UF *マルクールｇ３号炉*
*BT1 プルトニウム生産炉
*BT1 二酸化炭素冷却炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 ｇｃｒ（ガス冷却）型炉

ＧＡ　シオアベッシー.炉
1999-07-08
スルポン、タンゲラン、インドネシア。
*BT1 プール型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 材料試験型炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ＧＡ（ゼネラル・アトミックス社）標準炉
1975-10-29
米国。
UF *ゼネラル・アトミック社標準炉*
*BT1 高温ガス冷却（ｈｔｇｒ）型炉
*BT1 動力炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ＧＡＮＩＬサイクロトロン
INIS: 1976-07-30; ETDE: 1979-05-31
国立重イオン加速器研究所、２つの同一の等時性サイクロトロンと注入のための粒子ブースターからなる重イオン加速器。カーン、カルヴァドス県、フランス。
UF *重イオン加速器*
UF *ｇａｎｉｌ（国立重イオン加速器研究所）*
*BT1 重イオン加速器
*BT1 等時性サイクロトロン
RT 重イオン

ｇａｎｉｌ（国立重イオン加速器研究所）
INIS: 1999-12-31; ETDE: 1976-05-13
1985 年7月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE ｇａｎｉｌサイクロトロン

ＧＡＳＥＲＳ
INIS: 1999-02-22; ETDE: 1976-05-17
放射線の励振放射によるガンマ線増幅。
UF *ガンマ線レーザー*
UF *グレーザー*
SF *誘導放出装置*
RT ガンマ線源
RT メーザー
RT レーザー
RT 核ポンピング
RT 誘導放出

ＧＣＦＲ（ガス冷却高速増殖）型炉
1977-06-17
UF *ガス冷却高速増殖型炉*
*BT1 ガス冷却炉
*BT1 ｆｂｒ型炉
NT1 ｇｃｆｒ（ガス冷却高速増殖）炉

ＧＣＦＲ（ガス冷却高速増殖）炉
ガルフ・ジェネラル・アトミック社、サンディエゴ、カリフォルニア州、米国。
UF *ガス冷却高速増殖炉*
UF *ガルフジェネラルアトミック社ガス冷却高速増殖炉*
*BT1 ヘリウム冷却炉
*BT1 ｇｃｆｒ（ガス冷却高速増殖）型炉

ＧＣＲ（ガス冷却）型炉
UF *ガス冷却黒鉛減速炉*
*BT1 ガス冷却炉
*BT1 黒鉛減速炉
NT1 サン・ローランーａ１号炉
NT1 サン・ローランーａ２号炉
NT1 シノンーa１号炉
NT1 シノンーa２号炉
NT1 シノンーa３号炉
NT1 バンデロスー１号炉
NT1 ビュジェイ１号炉
NT1 マグノックス型炉
NT2 ウィルファ炉
NT2 オールドベリーーａ炉
NT2 コールダホールａ－１号炉
NT2 コールダホールａ－２号炉
NT2 コールダホールｂ－３号炉
NT2 コールダホールｂ－４号炉
NT2 サイズウェルーａ炉
NT2 ダンジネスーａ炉
NT2 チェペルクロスー１号炉
NT2 チェペルクロスー２号炉
NT2 チェペルクロスー３号炉
NT2 チェペルクロスー４号炉
NT2 トロースフィニド１号炉
NT2 ハンタートンーａ炉
NT2 バークレー１号炉
NT2 ヒンクリー・ポイントーａ炉
NT2 ブラッドウェルー１号炉
NT2 ラティーナ炉
NT2 東海第二１号機
NT1 ａｇｒ（改良型ガス冷却）型炉
NT2 ウィンズケールｗａｇｒ炉
NT2 コノーズ・キーーｂ炉
NT2 ダンジネスーｂ炉
NT2 トーネス炉
NT2 ハートルプール炉
NT2 ハンタートンーｂ炉
NT2 ヒンクリー・ポイントーb炉
NT2 ヘイシャムーａ炉
NT2 ヘイシャムーｂ炉
NT1 ｇ－１号炉
NT1 ｇ－２号炉
NT1 ｇ－３号炉
RT 動力炉
RT 二酸化炭素冷却炉

ＧＣＲＥ（ガス冷却式原子）炉
2000-04-12
ＩＮＥＥＬ、アイダホフォールズ、アイダホ州、米国。1961 年にシャットダウン。
UF *ガス冷却炉実験*
*BT1 ヘリウム冷却炉
*BT1 実験炉
*BT1 水減速炉
*BT1 動力炉

ＧＤＬ施設
INIS: 1986-05-26; ETDE: 1986-02-03
ロチェスター大学のネオジムガラスレーザー施設。
UF *ガラスレーザー施設*
RT オメガ慣性閉じ込め装置
RT ネオジムレーザ
RT レーザー核融合炉

ＧＤＴ（ガスダイナミックトラップ）装置
2016-06-02
ガスダイナミックトラップ
*BT1 オープンプラズマ装置
*BT1 磁気鏡

ｇｅコンピュータ
1996-06-28
1996 年6月まで有効なディスクリプタであった。
USE コンピュータ

ｇｅ過程
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-07-27
プロセスでは苛性溶液で浸出することにより、黄鉄鉱および有機硫黄を石炭から除去され、硫化物及び多硫化物を産生する。浸出は1回当たり30 秒以下のマイクロ波照射下で二段階で行われる。1995 年1月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 脱硫

ＧＥ（ゼネラル・エレクトリック社）標準炉
1975-09-26
米国。1975 年まで、BWR/6 TYPE REACTORS がこの概念を表現するために使用された。
UF *ゼネラル・エレクトリック社標準炉*
UF *ｂｗｒ／６型炉*
*BT1 沸騰水型原子炉
RT スカジットー１号炉
RT スカジットー２号炉
RT ハーツビルー１号炉
RT ハーツビルー２号炉
RT ハーツビルー３号炉
RT ハーツビルー４号炉
RT フィップスベントー１号炉
RT フィップスベントー２号炉

RT　ブラックフォックスー１号炉
RT　ブラックフォックスー２号炉

ＧＥ　２５４１

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-11-25
*BT1 アルミニウム合金
*BT1 イットリウム合金
*BT1 クロム合金
*BT1 鉄基合金

ＧＥＴＲ炉

ゼネラル・エレクトリック社、バレシトス原子力センター、プリザントン、カリフォルニア州、米国。 1997 年にシャットダウン。
UF　*ゼネラル・エレクトリック社試験炉*
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 試験炉
*BT1 水減速炉
*BT1 水冷却型原子炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ＧＥＶ領域

１０９～１０１２　ｅＶ。
BT1　エネルギー領域
NT1　ｇｅｖ領域０１－１０
NT1　ｇｅｖ領域１０－１００
NT1　ｇｅｖ領域１００－１０００
RT　シャワーカウンタ

ＧＨＺ領域

BT1　周波数較差
NT1　ｇｈｚ領域０１－１００
NT1　ｇｈｚ領域１００－１０００
RT　電波天文学

ＧＨＺ領域０１－１００

UF　*デシメートル波放射（１－３ｄｍ）*
UF　*極超短波放射*
UF　*極超短波放射（高周波）*
UF　*極超短波放射（０１－１００ｇｈｚ）*
UF　*極超短波（低周波）*
UF　*ｓｈｆ放射*
UF　*ｕｈｆ放射（高周波）*
UF　*ｕｈｆ放射（０１－１００ｇｈｚ）*
UF　*ｕｈｆ（低周波）*
*BT1 ｇｈｚ領域

ＧＨＺ領域１００－１０００

UF　*極超短波（高周波）*
UF　*ｕｈｆ（高周波）*
*BT1 ｇｈｚ領域

ＧＩＡＣＩＮＴ炉

2018-03-07
合同動力・核研究所、ソスニ(Joint Institute for Power and Nuclear Research 'Sosny')にある。ミンスク、ベラルーシ。
*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ＧＩＢＢ・ＳＳＡＲ標準プラント

INIS: 1977-11-03; ETDE: 1977-06-24
ギブス・アンド・ヒルズ社標準ＰＷＲ型原子力発電所。
*BT1 原子力発電所
RT　ウェスティングハウス社標準炉

ｇｉｄｅｐ（政府企業データ交換計画）

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-11-09
1995 年1月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SEE　データ収集

ｇｉｓ（地理情報システム）

2003-05-30
USE　地理情報システム

ｇｋｎ（ネッカー共同原子力発電会社）炉

2000-04-12
SEE　ネッカーー１号炉
SEE　ネッカーー２号炉

ｇｋｎ（ネッカー共同原子力発電会社－１号炉

1979-11-02
USE　ネッカーー１号炉

ｇｋｎ（ネッカー共同原子力発電会社－２号炉

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-11-23
USE　ネッカーー２号炉

ＧＫＴプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-03-10
石炭技術協会によって開発されたプロセス。炭塵/酸素/水蒸気混合物は、合成ガスを形成するために急速に反応する。
*BT1 石炭ガス化

ＧＯＬ－３ミラー型装置

INIS: 1999-07-26; ETDE: 1999-09-03
ブドカー原子物理学研究所、ノヴォシビルスク、ロシア連邦。
*BT1 磁気鏡

ｇｐｓ（全地球測位システム）

2004-08-30
USE　全地球測位システム

ｇｒｏｍ装置

2000-04-12
1991 年6月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　ピンチ装置

ｇｒｒ（デモクリトス）炉

USE　デモクリトス炉

ｇｓ過程

ETDE: 1975-09-11
USE　二重温度（交換）法

ｇｓｄ

USE　遺伝有意線量

ＧＴＰ－ＡＳＥＳ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1988-05-23
UF　*ｇタンパク質*
*BT1 酸脱水酵素
RT　発癌遺伝子
RT　膜タンパク質

ＧＴＲ炉

ゼネラル・ダイナミクス社、コンベア社、米国空軍、フォートワース、テキサス州、米国。
UF　*フォートワースｇｔｒ炉*
*BT1 プール型原子炉
*BT1 試験炉

ＧＴＲＲ炉

ジョージア工科大学、アトランタ、ジョージア州、米国。 1988 年にシャットダウン。
UF　*ジョージア工科大研究炉*
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 試験炉
*BT1 重水減速炉
*BT1 重水冷却炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ＧＥＶ領域０１－１０

*BT1 ｇｅｖ領域

ＧＥＶ領域１０－１００

*BT1 ｇｅｖ領域

ＧＥＶ領域１００－１０００

*BT1 ｇｅｖ領域

Ｈ1（１１７０）中間子

1995-08-07
1995 年7月まで、H1-1190 MESONS がこの概念を表現するために使用された。
UF　*ｈ1（１１９０）中間子*
*BT1 軸性ベクトル中間子

ｈ1（１１９０）中間子

INIS: 1995-08-07; ETDE: 1988-01-28
1995 年7月まで有効なディスクリプタであった。
USE　ｈ1（１１７０）中間子

Ｈコード

BT1　コンピュータコード

ｈ・ｂ・ロビンソン－２号炉

USE　ロビンソン－２号炉

Ｈ中心

*BT1 色中心

Ｈ定理

RT　エントロピー
RT　ボルツマン統計

ｈ（２０５０）共鳴

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1976-11-01
1987 年12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE　ｆ4（２０５０）中間子

Ｈ－モードプラズマ閉じ込め

INIS: 1996-04-16; ETDE: 1989-10-26
中性粒子ビーム入射加熱ダイバータトカマクにおける動作領域。
*BT1 磁気閉込め
RT　ダイバータ
RT　トカマク型装置
RT　縁局所化モード
RT　閉じ込め時間
RT　ｌ－モードプラズマ閉じ込め

Ｈ－石炭プロセス
2000-04-12
中程度の温度（950 度F）と高圧（2250 から 2700PSIG）で石炭全体を合成原油に直接接触転化するためのハイドロカーボン社製プロセス。
*BT1 石炭液化

Ｈ－油過程
2000-04-12
オイルシェールをアップグレードする水素化方法。
*RT オイルサンド
*RT オイルシェール

Ｈ－１ヘリカル型装置
INIS: 1995-09-14; ETDE: 1990-05-16
*BT1 ｈｅｌｉａｃステラレータ
*RT ｓｈｅｉｌａヘリカル型装置

Ｈ１領域
BT1 宇宙電波源
*RT 水素

Ｈ２領域
BT1 宇宙電波源
*RT 水素イオン１プラス
*RT 星雲

ＨＡＤＥＳ検出器
2017-11-01
高受容重電子分光計(High Acceptance Di-Electron Spectrometer)
UF 高受容重分光計
UF ｈａｄｅｓ実験
*BT1 放射線検出器
*RT ｆａｉｒ加速器複合施設

ＨＡＮＡＲＯ（先進的高中性子束）炉
INIS: 1999-01-26; ETDE: 1999-08-30
先進的高中性子束炉、ＫＡＥＲＩ、大韓民国。ＩＮＩＳは1999 年1 月までETDE は1999 年9 月まで、KMR REACTOR がこの概念を表現するために使用された。
UF ｋｍｒ炉
*BT1 プール型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 材料試験型炉
*BT1 試験炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ＨＡＰＯ（ハンフォード原子製品作動）
UF ハンフォード核生産操作
*BT1 米国エネルギー省
*BT1 米国ａｅｃ（原子力委員会）
*BT1 米国ｅｒｄａ（エネルギー研究開発庁）
*RT セクイム・ベイ
*RT バッテルパシフィックノースウエスト研究所
*RT ハンフォード技術開発研究所
*RT ハンフォード放射性廃棄物地下保管施設

ｈａｚ（熱影響層）
INIS: 1984-04-25; ETDE: 1984-05-23
USE 熱影響部（溶接）

ｈｂｔ－ｅｐ
INIS: 1999-07-26; ETDE: 2002-06-13
USE コロンビア高ベータトカマク型装置

ＨＢＴＸ逆磁場ピンチ型装置
1985-11-18
*BT1 逆転磁場ピンチ装置
*RT 英国
*RT 逆転磁場ピンチ

ＨＢＷＲ炉
UF ハルデン沸騰重水型原子炉
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 実験炉
*BT1 動力炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉
*BT1 ｂｈｗｒ型炉

ＨＣＧ（ヒト絨毛性ゴナドトロピン）
UF ヒト絨毛性ゴナドトロピン
*BT1 性腺刺激ホルモン
*RT 生殖腺

ＨＣＬＷＲ型炉
INIS: 1988-11-16; ETDE: 1988-12-02
高転換軽水炉。
*BT1 プルトニウム炉
*BT1 水減速炉
*BT1 水冷却型原子炉

ＨＣＰ（ちゅう密六方構造格子、稠密六方構造格子）
UF ちゅう密六方構造（稠密六方構造）
*BT1 六方格子

ｈｄ－５５６
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-08-09
1983 年11 月まで、ALLOY-HD-556 がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。1983 年11 月から1997 年3 月まで、ALLOY-FE31CR21CO20NI20MO3W2 がこの概念を表現するために使用された。
USE 鉄基合金

ｈｄ　８０７７
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-08-09
USE ニッケル基合金

ＨＤＥＨＰ（ビス（２－エチルヘキシル）リン酸）
UF ジー２－エチルヘキシルリン酸
UF ビス（２－エチルヘキシル）リン酸
SF ｄｅｈｐａ（ホスホン酸ジ(2-エチルヘキシル)）
*BT1 リン酸エステル

ｈｄｏ（酸化重水素）
1996-06-19
USE 重水

ＨＤＲ炉
グロスヴェルツハイム、ドイツ連邦。1971 年4 月に恒久的シャットダウン。
*UF カール　マイン炉
*UF グロスヴェルツハイムｈｄｒ炉
*UF 過熱蒸気原子炉施設
*BT1 実験炉
*BT1 沸騰水型原子炉

ＨＥ３中性子検出器
*BT1 中性子検出器
*BT1 比例計数管

ＨＥＤＤＵＲ鋼
2000-04-12
*BT1 アルミニウム基合金
*BT1 銅合金

ｈｅｄｌ（ハンフォード技術開発研究所）
INIS: 1985-12-10; ETDE: 2002-06-13
USE ハンフォード技術開発研究所

ＨＥＤＴＡ（ヒドロオキシエチルエチレンジアミントリ-酢酸）
ヒドロオキシエチルエチレンジアミントリ-酢酸。
UF ヒドロオキシエチルエチレンジアミントリ-酢酸
*BT1 アミノ酸
BT1 キレート化剤
*BT1 ヒドロキシ酸

ＨＥＦ（ホット実験施設）
INIS: 1990-12-06; ETDE: 1980-10-27
増殖炉燃料再処理を実証。1990 年12 月まで、HOT EXPERIMENTAL FACILITY がこの概念を表現するために使用された。
UF ホット実験施設
*BT1 燃料再処理工場
*RT パイロットプラント
*RT 燃料再処理総合プログラム

ＨＥＩＤＡ（ヒドロキシエチルイミノ２酢酸）
UF ヒドロキシエチルイミノ２酢酸
*BT1 アミノ酸
BT1 キレート化剤
*BT1 ヒドロキシ酸

ｈｅｌａｃ
2000-04-12
1991 年6 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 線形加速器

ＨＥＬＩＡＣステラレータ
INIS: 1995-09-14; ETDE: 1987-06-09
ヘリカル磁気軸型ステラレータ。
*BT1 ステラレータ
NT1 ｈ－１ヘリカル型装置
NT1 ｈｓｘステラレーター
NT1 ｓｈｅｉｌａヘリカル型装置
NT1 ｔｊ－ⅱヘリカル型装置

ＨＥＲＡ蓄積リング
INIS: 1984-05-28; ETDE: 1984-06-14
ハドロン電子リング系。
BT1 蓄積リング

ＨＥＷ－３０５炉
2000-04-12
米国原子力委員会、リッチランド、ワシントン州、米国。
UF ハンフォード３０５試験炉
*BT1 研究炉
*BT1 黒鉛減速炉
*BT1 試験炉
*BT1 天然ウラン原子炉

*BT1 熱中性子炉

ｈｆ放射
USE 短波放射

ＨＦＢＲ（高中性子束ビーム）炉
大学協会、アップトン、ニューヨーク州、米国。
UF ブルックヘブン国立研究所高中性子束ビーム炉
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 重水減速炉
*BT1 重水冷却炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉
*RT トリスタンセパレータ

ＨＦＥＴＲ（高中性子束工学試験）炉
INIS: 1986-04-03; ETDE: 1986-06-12
UF 高中性子束工学試験炉（成都）
*BT1 材料試験型炉
*BT1 水減速炉
*BT1 水冷却型原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ＨＦＩＲ（定常中性子源）炉
ＯＲＮＬ、オークリッジ、テネシー州、米国。
UF 高中性子束同位元素炉
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 試験炉
*BT1 水減速炉
*BT1 水冷却型原子炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ＨＦＲ（高中性子束）炉
欧州委員会、共同研究センター、ペタン、オランダ。
UF ペテン高中性子束炉
UF 高・中性子束ペテン炉
UF 高中性子束ペテン炉
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 材料試験型炉
*BT1 水減速炉
*BT1 水冷却型原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ｈｆｓ（超微細構造）
USE 超微細構造

ｈｈｉｒｆ（ホリフィールド重イオン研究施設）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-07-23
1985 年7 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE ｈｈｉｒｆ（ホリフィールド重イオン研究施設）加速器

ＨＨＩＲＦ（ホリフィールド重イオン研究施設）加速器
INIS: 1978-08-14; ETDE: 1978-10-20
UF ホリフィールド重イオン研究施設
UF ｈｈｉｒｆ（ホリフィールド重イオン研究施設）
*BT1 重イオン加速器
*RT 重イオン
*RT ｏｒｎｌイソクロナスサイクロトロン

ＨＩＦＡＲ（オーストラリア高中性子束）炉
オーストラリア原子力委員会、ルーカスハイツ、オーストラリア。2007 年に恒久的シャットダウン。
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 材料試験型炉
*BT1 試験炉
*BT1 重水減速炉
*BT1 重水冷却炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ＨＩＬＡＣＳ（重イオン線形加速器）
UF 重イオン線形加速器
*BT1 重イオン加速器
*BT1 線形加速器
NT1 アトラス超伝導ｌｉｎａｃ
NT1 スーパー重イオン線形加速器
*RT 重イオン
*RT 重イオン反応

ＨＩＭＡＣ（放射線医学総合研究所重粒子線がん治療装置）
1993-10-03
重イオン医療用加速器、千葉県、日本。
*BT1 シンクロトロン
*BT1 重イオン加速器

ｈｉｒｆｌ（重イオン研究施設蘭州）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-24
1985 年7 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE ｈｉｒｆｌ（重イオン研究施設蘭州）サイクロトロン

ＨＩＲＦＬ（重イオン研究施設蘭州）サイクロトロン
INIS: 1983-06-01; ETDE: 1983-07-07
重イオン研究施設、蘭州、中国。
UF 重イオン研究施設蘭州サイクロトロン
UF 蘭州サイクロトロン
UF ｈｉｒｆｌ（重イオン研究施設蘭州）
*BT1 重イオン加速器
*BT1 等時性サイクロトロン

ｈｋ ４０
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-08-09
USE 鋼－ｃｒ２５ｎｉ２０

ＨＬ－１トカマク型装置
INIS: 1989-12-08; ETDE: 1990-01-03
中国西南物理研究院、楽山、四川省、中華人民共和国。
*BT1 トカマク型装置

ＨＬ－１Ｍトカマク型装置
1998-09-24
中国西南物理研究院、楽山、四川省、中華人民共和国。
*BT1 トカマク型装置

ＨＬ－２トカマク型装置
1997-03-07
中国西南物理研究院、楽山、四川省、中華人民共和国。
*BT1 トカマク型装置

ＨＬ－２Ａトカマク型装置
2003-01-17
中国西南物理研究院、楽山、四川省、中華人民共和国。
*BT1 トカマク型装置

ｈｍｄｔａ（ヘキサメチレンジアミン四酢酸）
1996-10-23
ヘキサメチレンジアミン四酢酸。1996 年10 月まで有効なディスクリプタであった。
USE アミノ酸
USE キレート化剤

ＨＮＰＦ（ハラム原子力発電施設）炉
米国原子力委員会、ハラム、ネブラスカ州、米国。。1964 年に廃炉。
UF ハラム原子力発電施設
*BT1 ナトリウム冷却炉
*BT1 黒鉛減速炉
*BT1 動力炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ｈｏ２（ヒドロペルオキシ基）
INIS: 1985-01-18; ETDE: 1982-11-08
USE ヒドロペルオキシ基

ＨＯＲ炉
大学間原子炉実験所/デルフト工科大学、デルフト、オランダ。
UF デルフト高等教育炉
UF 高等教育炉
*BT1 プール型原子炉
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ＨＰ（ヒューレットパッカード）コンピュータ
UF ヒューレットパッカードコンピュータ
BT1 コンピュータ

ｈｐｃｉ（高圧冷却材注入）
1979-01-18
USE 高圧冷却材注入

ｈｐｄ（ハフ・パウエル）装置
USE 飛点ディジタイザ

ｈｐｄｅ（高性能実証実験）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-02-11
USE ｍｈｄ発電機 aedc

ＨＰＬ（ヒト胎盤ラクトゲン）
UF ヒト胎盤性乳腺刺激ホルモン
BT1 ラクトゲン

RT 胎盤
RT 妊娠
RT ｓｔｈ（成長ホルモン）

ｈｐｌｃ（高性能液体クロマトグラフィー）

2004-07-16
USE 高速液体クロマトグラフィー

ＨＰＲＲ炉

ＯＲＮＬ、オークリッジ、テネシー州、米国。1991 年にシャットダウン。
UF *保健物理研究炉*
*BT1 パルス型炉
*BT1 空気冷却炉
*BT1 研究炉
*BT1 高速炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ＨＲＥ-２炉

2000-04-12
ＯＲＮＬ、オークリッジ、テネシー州、米国。
UF *均質原子炉実験 2*
*BT1 研究炉
*BT1 試験炉
*BT1 実験炉
*BT1 重水減速炉
*BT1 水均質炉
*BT1 動力炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ｈｓａ（人血清アルブミン）

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13
人血清アルブミン。
USE アルブミン
USE 血清

ＨＳＫ手順

UF *ハイレラーアース・シェール・ナイト手順*
BT1 摂動論
*BT1 変分法
RT 電子構造
RT 量子力学

ＨＳＸステラレーター

INIS: 1999-01-26; ETDE: 2000-01-25
ヘリカル対称実験装置、ウィスコンシン大学、ウィスコンシン州、米国。
*BT1 ｈｅｌｉａｃステラレータ

ＨＴ－２トカマク型装置

INIS: 1999-07-26; ETDE: 1999-09-03
日立トカマク、茨城県、日本。
*BT1 トカマク型装置

ＨＴ－６Ｂトカマク型装置

INIS: 1989-12-08; ETDE: 1990-01-03
中央研究院、合肥市、安徽省、中華人民共和国。
*BT1 トカマク型装置

ＨＴ－６Ｍトカマク型装置

INIS: 1989-12-08; ETDE: 1990-01-03
中央研究院、合肥市、安徽省、中華人民共和国。
*BT1 トカマク型装置

ＨＴ－７トカマク型装置

INIS: 1998-01-28; ETDE: 1998-02-24
中央研究院、合肥市、安徽省、中華人民共和国。
*BT1 トカマク型装置

ＨＴ－７Ｕトカマク型装置

2003-05-20
中央研究院、合肥市、安徽省、中華人民共和国。
UF *改良型実験超伝導トカマク*
UF *ｅａｓｔトカマク型装置*
*BT1 トカマク型装置

ｈｔｇｒピーチボトム炉

USE ピーチ・ボトム－１号炉

ＨＴＬＴＲ炉

パシフィックノースウエスト国立研究所、デテル記念研究所、リッチランド、ワシントン州、米国。1971 年にシャットダウン。
UF *高温格子試験炉*
*BT1 研究炉
*BT1 黒鉛減速炉
*BT1 試験炉
*BT1 窒素冷却炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ｈｔｌｖ ⅲウイルス

INIS: 1986-05-23; ETDE: 2002-06-13
USE エイズウィルス

ｈｔｏ

1996-06-19
USE 酸化トリチウム

ＨＴＲ-10 炉（清華大学高温ガス炉）

INIS: 1998-01-29; ETDE: 1998-02-24
清華大学、北京、中華人民共和国。
*BT1 ヘリウム冷却炉
*BT1 高温ガス冷却（ｈｔｇｒ）型炉
*BT1 試験炉
*BT1 実験炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ＨＴＲ（日立エンジニアリング教育訓練用原子炉）

東京原子力産業研究所、神奈川県、日本。
UF *川崎－日立訓練炉*
UF *日本ｈｔｒ*
UF *日立訓練用炉*
*BT1 プール型原子炉
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ＨＴＴＲ（高温工学試験研究）炉

1988-10-10
日本原子力研究所、大洗、茨城県、日本。
UF *高温工学試験研究炉*
*BT1 ヘリウム冷却炉
*BT1 高温ガス冷却（ｈｔｇｒ）型炉
*BT1 実験炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ＨＴＷプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-10-05
ライン川褐炭プラント。反応後処理チャンバを備えた流動層反応器を利用した石炭ガス化プロセスでおよそ 10 バール程度の圧力と 1100 C 温度で動作し、高品質の合成ガスを生成する。
UF *高温ウィンクラープロセス*
*BT1 石炭ガス化
RT 合成ガス

ｈｕｍｅｃａウラン工場

INIS: 1996-07-18; ETDE: 1976-08-04
1996 年 7 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 原子力施設

ＨＶＡＣ（高電圧交流）系

INIS: 1996-01-31; ETDE: 1976-05-17
６９－２３０ｋＶ。加熱、換気、および空調システムについては、SPACE HVAC SYSTEMS を見よ。
UF *高電圧交流系*
*BT1 交流方式

ＨＶＤＣ（高電圧直流）系

1996-01-31
６９－２３０ｋＶ。
UF *高電圧直流系*
*BT1 直流方式

ＨＷＣＴＲ炉

サバンナリバープラント、エイケン、サウスカロライナ州、米国。1964 年にシャットダウン。
UF *重水試験炉*
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 材料試験型炉
*BT1 重水減速炉
*BT1 重水冷却炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ＨＷＧＣＲ（重水減速ガス冷却）型炉

UF *重水減速ガス冷却炉*
*BT1 ガス冷却炉
*BT1 重水減速炉
NT1 ニーダアイヒバッハ ｋｋｎ炉
NT1 ボフニチェａ－１号炉
NT1 ボフニチェａ－２号炉
NT1 モンダレーｅｌ－４号炉
NT1 ルーセンス炉
RT 動力炉

ＨＷＬＷＲ型炉

UF *重水減速水冷却炉*
*BT1 重水減速炉
*BT1 水冷却型原子炉
NT1 ジェンティリー１号炉
NT1 シレーネ炉
NT1 ｊａｔｒ（ふげん）炉
RT 動力炉

ＨＷＲＲ（重水冷却重水減速研究）炉

2003-02-03
中国原子能化学研究院、北京、中華人民共和国。2007 年に恒久的シャットダウン。
UF *重水研究炉*

UF *hwrr-2炉*
*BT1 研究炉
*BT1 材料試験型炉
*BT1 重水減速炉
*BT1 重水冷却炉
*BT1 同位体製造用原子炉

HWZPR炉

2003-08-14
イスファハン原子力技術センター、イラン。
UF *重水ゼロ出力炉*
*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 重水減速炉
*BT1 天然ウラン原子炉
*BT1 熱中性子炉

HYBTOKトカマク型装置

INIS: 1991-08-12; ETDE: 1991-09-13
*BT1 トカマク型装置

HYLIFEコンバータ

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-01-30
高出力リチウム入射型核融合エネルギー変換システム。
*BT1 レーザー核融合炉

HYTORTプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-08-07
IGTが開発した、高い圧力下で制御された加熱割合での、ケロジェンの直接、非接触水素化。
RT レトルト処理
RT 黒色頁岩

he方法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-02-11
USE 熱変換器法

HZ領域

BT1 周波数較差

Iコード

BT1 コンピュータコード

I型超新星

2014-02-26
*BT1 超新星

I中心

格子間ハロゲン・イオン・センター。
*BT1 格子間型
*BT1 色中心

i－v特性

INIS: 1984-01-18; ETDE: 2002-06-13
USE 電気伝導率

iaeaサイバースドルフ研究所

INIS: 1988-04-15; ETDE: 2002-06-13
USE 国際原子力機関サイバースドルフ研究所

iaeaモナコ国際環境研究所

INIS: 2004-06-11; ETDE: 2004-07-08
USE モナコ国際環境研究所（国際原子力機関）

IAEA協定

*BT1 国際協定
RT 法的側面
RT iaea（国際原子力機関）

IAEA保障措置

BT1 保障措置
RT iaea（国際原子力機関）

IAEA（国際原子力機関）

UF *国際原子力機関*
BT1 国際機関
NT1 モナコ国際環境研究所（国際原子力機関）
NT1 国際原子力機関サイバースドルフ研究所
NT1 ictp（国際原子力機関国際理論物理センター）
RT オーストリア共和国
RT 勧告
RT 原子力の安全に関する条約
RT 国際連合
RT canare（原子力事故及び放射線緊急事態における援助に関する条約）
RT cenna（原子力事故早期通報条約）
RT cscnd（原子力損害についての補完的補償に関する条約）
RT iaea協定
RT iaea保障措置
RT inis（国際原子力情報システム）

IAN

INIS: 1987-05-26; ETDE: 1987-06-09
原子力研究所、ボゴタ、コロンビア。
*BT1 コロンビアの機関

IBMコンピュータ

BT1 コンピュータ

ibr-1号炉

1984-06-21
USE ifr炉

IBR－2号炉

1978-01-13
UF *ドゥブナibr-2炉*
UF *ドゥブナパルス炉*
*BT1 パルス型炉
*BT1 研究炉
*BT1 高速炉

IBR－30号炉

ドゥブナ、ロシア連邦。
*BT1 パルス型炉
*BT1 研究炉
*BT1 高速炉

ICESプログラム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-30
コミュニティ・デザイン・プランニングとエネルギー技術の概念を統合し、コミュニティの規模のエネルギーシステムを開発するためのプログラム。1992年2月まで、ICESがこの概念を表現するために使用された。
UF *総合コミュニティエネルギーシステム*
UF *ices（総合コミュニティエネルギーシステム）*
BT1 エネルギーシステム
NT1 熱貫流総合コミュニティエネルギーシステム
RT エネルギー施設
RT コミュニティ
RT トータルエネルギーシステム
RT モジュラー統合ユーティリティシステム
RT 加熱
RT 統合エネルギーユーティリティシステム

ices（総合コミュニティエネルギーシステム）

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1992-02-10
1992年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE icesプログラム

icfターゲット

INIS: 1999-07-26; ETDE: 2002-06-13
SEE イオンビームターゲット
SEE レーザーターゲット
SEE 電子ビームターゲット

ICF（慣性閉込め核融合）装置

INIS: 1997-06-05; ETDE: 1984-10-24
UF *慣性閉込め核融合装置*
BT1 熱核装置
NT1 アンガラ－５装置
RT イオンビーム核融合炉
RT オーロラ施設
RT カスケード炉
RT ダイオード励起固体レーザー
RT レーザー核融合炉
RT 慣性閉込め
RT 電子ビーム核融合炉
RT 米国慣性閉じ込め装置施設

ICLコンピュータ

BT1 コンピュータ

icns(国際原子力の安全に関する条約)

INIS: 1999-12-23; ETDE: 2005-01-28
2005年1月まで、ICNSがこの概念を表現するために使用された。
USE 原子力の安全に関する条約

ICP質量分析

INIS: 1993-10-01; ETDE: 1993-11-08
誘導結合プラズマ質量分析。
*BT1 質量分析
RT 化学分析
RT 共鳴イオン化質量分光学
RT 質量スペクトル
RT 質量分析計

icr（イオンサイクロトロン）共鳴

INIS: 1983-12-01; ETDE: 1984-01-27
USE イオンサイクロトロン共鳴

ICR（イオンサイクロトロン）共鳴加熱

UF *イオンサイクロトロン共鳴加熱*
*BT1 高周波加熱
RT イオンサイクロトロン共鳴
RT サイクロトロン放射

ＩＣＲＰクリティカル・グループ

年齢,食生活などの被ばく線量に影響を与える要因が均質であるような小グループで、集団の中で最高の線量を受けると予想される個人を代表するもの。

UF *クリティカル・グループ（ｉｃｒｐ）*
RT 職業
RT 職業被爆
RT 食餌
RT 身体負荷量
RT 人口
RT 放射線障害
RT 放射線量
RT 労働条件

ＩＣＲＰ（国際放射線防護委員会）

UF *国際放射線防護委員会*
BT1 国際機関
RT 勧告
RT 標準人（reference man）
RT 放射線防護（radiation protection）
RT ａｌａｒａ（合理的に達成可能な限り低く）
RT ｃｕｅｘ（蓄積被爆計数）
RT ｉｃｒｕ（国際的放射線単位測定委員会）

ＩＣＲＵ（国際的放射線単位測定委員会）

UF *国際的放射線単位測定委員会*
BT1 国際機関
RT 勧告
RT 線量測定
RT 放射線量単位
RT ｉｃｒｐ（国際放射線防護委員会）

ＩＣＴＰ（国際原子力機関国際理論物理センター）

1979-11-02
国際理論物理センター、トリエステ、イタリア。

UF *国際原子力機関国際理論物理センター*
*BT1 ｉａｅａ（国際原子力機関）

ｉｅａ（国際エネルギー機関）
INIS: 1977-04-07; ETDE: 1976-05-17
USE 国際エネルギー機関

ＩＥＡ－ＺＰＲ炉

原子力研究所、サンパウロ、ブラジル。

UF *サンパウロｉｅａゼロ出力炉*
UF *原子力エネルギー研究所 zpr*
*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 ヘリウム冷却炉
*BT1 研究炉
*BT1 黒鉛減速炉
RT トリウム炉
RT 濃縮ウラン炉

ＩＥＡＲ－１号炉

原子力研究所、サンパウロ、ブラジル。

UF *サンパウロｉｅａｒ－１号炉*
UF *原子力エネルギー研究所 r1*
*BT1 プール型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ｉｅｃ（国際電気標準会議）
2004-09-14
USE 国際電気標準会議

ＩＦＩＥＣ（国際産業エネルギー消費者連合）

INIS: 1991-12-11; ETDE: 1992-01-08
国際産業エネルギー消費者連合。

UF *国際産業エネルギー消費者連合*
BT1 国際機関
RT 国際協力
RT 産業

ＩＦＩＰ（国際食物照射プロジェクト）

UF *国際食物照射プロジェクト*
*BT1 連携研究プログラム
RT イオン化放射線低線量処理
RT 照射手順
RT 食品
RT 保存
RT 放射線殺菌
RT 放射線照射殺菌

ＩＦＲ炉

UF *ｉｂｒ－1 号炉*
*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 高速炉

Ｉ　Ｇプロセス

2000-04-12
*BT1 石炭ガス化

ＩＧＣＡＲ（インディラ・ガンジー原子炉研究センター）

INIS: 1989-02-24; ETDE: 1989-03-20
インディラ・ガンジー原子炉研究センター、カルパッカム、タミルナドゥ州、インド。

UF *カルパッカム原子炉研究センター*
UF *ｉｒｃ、カルパッカム*
*BT1 インドの機関

ＩＧＲ炉

INIS: 2003-11-26; ETDE: 2003-12-03
国立原子力センター、クルチャトフ市、東カザフスタン。

UF *インパルス黒鉛炉*
UF *カザフスタン igr 炉*
UF *パルス黒鉛炉*
UF *黒鉛実験炉*
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 パルス型炉
*BT1 黒鉛減速炉
*BT1 材料試験型炉
*BT1 実験炉
*BT1 水減速炉
*BT1 水冷却型原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ｉｇｔ社生物熱的ガス化
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-12-14
USE ビオテルムガスプロセス

ｉｇｔ社廃棄物プロセス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-10-28
USE バイオガスプロセス

ｉｇｙ（国際地球観測年）
USE 国際地球観測年

ＩＨＥＰ（セルプコフ高エネルギー研究所）

INIS: 1975-10-09; ETDE: 1975-12-16
高エネルギー物理学研究所、セルプホフ、ロシア連邦。

UF *セルプコフ高エネルギー研究所（inst fiziki vysokikh ehnergij）*
UF *セルプコフ高エネルギー研究所（institute for high energy physics）*
UF *ｉｆｖｅ（高エネルギー物理学研究所）*
*BT1 国立研究センター・クルチャトフ研究所
RT セルプホフ・シンクロトロン

ＩＨＮＩ－１炉

2018-06-04
北京市、房山区、中華人民共和国。

UF *院内中性子照射*
*BT1 プール型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 原子炉中性子源施設

ＩＩ型超新星

2014-02-26
*BT1 超新星

ｉｉｓｎｒ炉
USE ｔｈｅｔｉｓ炉

ＩＫＯシンクロサイクロトロン

ＩＫＯ、核物理研究所、アムステルダム、オランダ。
*BT1 シンクロサイクロトロン

ＩＫＯ（核物理学研究研究所アムステルダム）

INIS: 1978-07-31; ETDE: 1978-09-11

UF *核物理学研究研究所アムステルダム*
UF *核物理学研究所アムステルダム*
*BT1 オランダの機関

ＩＬＬ高中性子束炉

2018-08-16
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 重水減速炉
*BT1 重水冷却炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ｉｌｌｉａｃコンピュータ
1996-07-18
1996 年 7 月まで有効なディスクリプタであった。
USE コンピュータ

ｉｌｍｒ（国際原子力機関モナコ国際環境研究所）
INIS: 1987-03-24; ETDE: 1987-11-24
国際原子力機関モナコ国際環境研究所。
2004 年 6 月まで有効なディスクリプタであった。
USE モナコ国際環境研究所（国際原子力機関）

ＩＬＯ（国際労働機関）

UF *国際労働機関*

BT1　国際機関
RT　国際連合
RT　仕事

ｉｍｃｏ
国際海事協議機関。2001 年 7 月まで有効なディスクリプタであった。
USE　ｉｍｏ（国際海事機関）

ＩＭＯ（国際海事機関）
2001-07-17
UF　*国際海事機関*
UF　*国際海事協議機関*
UF　*政府間海事協議機関*
UF　*ｉｍｃｏ*
BT1　国際機関
RT　国際連合

ＩＭＰ衛星
BT1　衛星

ＩＭＰ装置
*BT1 磁気鏡

ＩＭＳステラレーター
INIS: 1990-12-15; ETDE: 1991-08-20
交換可能なモジュール型ステラレータ、ウィスコンシン大学、マディソン、ウィスコンシン州、米国。
*BT1 *ステラレータ

ｉｎｄｃ（国際核データ委員会）
INIS: 1976-07-16; ETDE: 2002-06-13
USE　国際核データ委員会

ｉｎｅｅｌ
2005-05-18
以前はアイダホ国立工学研究所として知られており、1976 年以前にはＮＲＴＳとして知られていた。
USE　アイダホ国立研究所

ｉｎｅｌ安全研究実験用施設炉
INIS: 1993-11-08; ETDE: 2002-06-13
USE　ｓａｒｅｆ（安全性研究実験施設）炉

ｉｎｅｌ（アイダホ国立工学・環境研究所）
INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-13
USE　アイダホ国立研究所

ｉｎｅｓ（国際原子力事象評価尺度）
1995-05-10
USE　国際原子力事象評価尺度

ＩＮＦＮ（核物理国立研究所）
2016-12-12
核物理国立研究所、イタリア。
UF　*カターニア国立研究所*
*BT1 イタリアの機関
RT　グラン・サッソ国立研究所
RT　フラスカーティ国立研究所
RT　レニャーロ国立研究所

ＩＮＩＳ（国際原子力情報システム）
1996-04-19
UF　*国際原子力情報システム（ｉｎｉｓ）*
BT1　情報システム
RT　ｉａｅａ（国際原子力機関）

ＩＮＯＲ－８
1993-10-03
*BT1 合金－ｎｉ70ｍｏ17ｃｒ7ｆｅ5
RT　インコネル合金

ＩＮＲサイクロトロン
INIS: 1983-06-01; ETDE: 1983-03-24
原子力研究所、中国科学院、上海、中国。
UF　*上海原子力研究研究所サイクロトロン*
UF　*上海ｉｎｒサイクロトロン*
*BT1 等時性サイクロトロン

ＩＮＳＢ半導体探知器
INIS: 1988-04-15; ETDE: 1988-07-08
アンチモン化インジウム半導体検出器。
UF　*インジウムアンチモン化物探知器*
*BT1 半導体検出器

ＩＯＤＯＸプロセス
UF　*ｉｏｄｅｘプロセス*
*BT1 再処理
RT　ヨウ化メチル
RT　ヨウ素
RT　放射性廃棄物処理

ｉｏｔａ１４４０共鳴
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1984-12-26
1987 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE　イータ（１４４０）中間子

ｉｐｃｒｌｉｎａｃ（理研重イオン線型加速器）
INIS: 1986-05-23; ETDE: 2002-06-13
USE　ｒｉｌａｃ（理研重イオン線型加速器）

ＩＰＣＲサイクロトロン（理研ＲＩビームファクトリー）
INIS: 1983-06-01; ETDE: 1983-03-24
理研セパレートセクターサイクロトロン、理化学研究所、埼玉県、日本。
UF　*埼玉サイクロトロン*
UF　*理化学研究所サイクロトロン*
UF　*理研ｓｓｃ*
*BT1 重イオン加速器
*BT1 等時性サイクロトロン

ＩＰＥＮ－ＭＢ－１号炉
INIS: 1991-08-15; ETDE: 1991-09-13
エネルギー原子力研究所、サンパウロ、ブラジル。
*BT1 ゼロ出力原子炉

ＩＰＮＳ（強力パルス中性子源）－Ｉシンクロトロン
2016-06-09
アルゴンヌ国立研究所、アルゴンヌ、イリノイ州、米国。2008 年運転停止。
*BT1 加速器型中性子源施設

ＩＰＮＳ－Ｉ　シンクロトロン
INIS: 1980-11-07; ETDE: 1979-07-18
強力パルス中性子源。５００　ＭｅＶ速い繰り返しのシンクロトロン、ＡＮＬ。

ＩＰＰガーヒンク研究所
マックス・プランク・プラズマ研究所、ドイツ連邦。
UF　*ガルヒン ipp*
UF　*マックス・プランク・プラズマ物理研究所*
*BT1 ドイツの機関

ｉｐｒ－１号炉
2005-02-09
核放射線研究所、パンプーリャ市立大学、ミナスジェライス州、ブラジル。
USE　トリガ型ブラジル炉

ｉｑｓｙ（太陽活動極小期国際観測年）
USE　太陽活動極小期国際観測年

ＩＲ－１００炉
2005-06-02
セヴァストポリ原子力エネルギー産業研究所。セヴァストポリ、ウクライナ。
*BT1 プール型原子炉
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 実験炉

ＩＲＥＮ施設
2018-04-13
強共鳴中性子源(Intense Resonance Neutron Source(IREN))、建設中。合同原子核研究所内のフランク中性子物理研究所。
*BT1 加速器型中性子源施設
RT　ｊｉｎｒ（ドゥブナ合同原子核研究所）
RT　ｌｕｅ－２００加速器

ＩＲＩ（大学間原子炉研究所）
大学間原子炉実験所、デルフト、オランダ。
UF　*大学間原子炉研究所*
*BT1 オランダの機関

ＩＲＬ炉
インダストリー・リアクター・ラボラトリー社、プレインズボロ、ニュージャージー州、米国。1975 年にシャットダウン。
UF　*プレインスボロー ｉｒｌプールタイプ炉*
*BT1 プール型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 試験炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ＩＲＰＡ（国際放射線防護学会）
国際放射線防護学会。
UF　*国際放射線防護学会*
BT1　国際機関

ＩＲＲ－１号炉
ソレック原子力研究センター、ナハル・ソレック、イスラエル。
UF　*イスラエル研究炉－１号*
*BT1 プール型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 試験炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ＩＲＲ－２号炉
ディモナ、イスラエル。
UF　*イスラエル研究炉－２号*
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 重水減速炉

*BT1 重水冷却炉

ＩＲＴバグダッド炉

INIS: 1985-06-10; ETDE: 1994-08-10
1991 年にシャットダウン。廃炉の措置中。1985 年 6 月まで、WWR-S-BAGHDAD REACTOR がこの概念を表現するために使用された。
UF バグダッドｗｗｒ－ｓ炉
UF ｉｒｔ－５０００バグダッド炉
UF ｗｗｒ－ｃ－バグダッド炉
UF ｗｗｒ－ｓ－バグダッド炉
*BT1 研究炉
*BT1 試験炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 ｗｗｒ型炉

ＩＲＴ炉

モスクワ、ロシア連邦。
UF ソヴィエト研究炉ｉｒｔ
*BT1 プール型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ＩＲＴ－ソフィア炉

原子力研究所、ソフィア、ブルガリア。
2008 年に恒久的シャットダウン。
*UF ソフィアｉｒｔ－２０００炉
*UF ブルガリア研究炉ｉｒｔ－２０００
*UF ｉｒｔ－２０００ソフィア炉
*BT1 プール型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ＩＲＴ－１ リビア炉

2005-01-24
タジュラ原子力研究センター、タジュラ、リビア。
*UF リビアｉｒｔ－１号炉
*UF ｗｗｒ－リビア炉
*BT1 研究炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 ｗｗｒ型炉

ＩＲＴ－２０００ジャカルタ炉

*UF ジャカルタｉｒｔ－２０００炉
*BT1 プール型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 試験炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ｉｒｔ－２０００ソフィア炉

INIS: 1977-03-01; ETDE: 2002-06-13
USE ｉｒｔ－ソフィア炉

ＩＲＴ－２０００モスクワ炉

*UF モスクワｉｒｔ－２０００炉
*UF ｍｉｆｉ（モスクワ・エンジニアリング物理学研究所）ｉｒｔ－２０００炉
*BT1 プール型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 試験炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ｉｒｔ－５０００バグダッド炉

INIS: 1986-07-09; ETDE: 1994-08-10
出力を 2 MW（th）から 5 MW（th）に改造後の IRT-BAGHDAD REACTOR。
USE ｉｒｔバグダッド炉

ＩＲＴ－Ｃ炉

2000-04-12
*UF ソヴィエト研究炉ｉｒｔ－ｃ
*BT1 プール型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ＩＲＴ－ＤＰＲＫ炉

2018-06-04
寧辺郡、朝鮮民主主義人民共和国。
*BT1 プール型原子炉
*BT1 研究炉

ＩＲＴ－Ｆ炉

2000-04-12
*UF ソヴィエト研究炉ｉｒｔ－ｆ
*BT1 プール型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ＩＲＴ－M炉

2000-04-12
*BT1 研究炉

ＩＳＩＳ核破砕中性子源

2016-06-09
ラザフォード・アップルトン研究所、ハーウェル・サイエンス・イノベーション・キャンパス、チルトン、オックスフォードシャー、英国。
*BT1 核破砕中性子源施設

ＩＳＯ（国際標準化機構）

UF 国際標準化機構
BT1 国際機関
*RT 勧告
*RT 規格ドキュメント
*RT 規則
*RT 国際電気標準会議
*RT 標準用語

ＩＳＯＭＥＤ

INIS: 1975-11-07; ETDE: 1975-12-16
医療製品の殺菌のための放射線工場。
*BT1 照射プラント
*RT 医療品
*RT 外科器具
*RT 放射線滅菌

ｉｓｓ（国際宇宙ステーション）軌道ステーション

2005-10-13
USE 国際宇宙ステーション

ＩＳＴＴＯＫトカマク型装置

2000-05-11
テークニコ高等学校、リスボン、ポルトガル。
*BT1 トカマク型装置

ＩＳＸトカマク型装置

INIS: 1977-09-15; ETDE: 1978-04-27
*UF 不純物研究実験用トカマク型装置
*BT1 トカマク型装置

ＩＴＥＰ(理論実験物理研究所）シンクロトロン

理論実験物理研究所シンクロトロン。
*BT1 シンクロトロン

ＩＴＥＰ（理論・実験物理研究所）

2016-07-28
理論・実験物理研究所、モスクワ、ロシア連邦。
*BT1 国立研究センター・クルチャトフ研究所

ＩＴＥＲトカマク型装置

INIS: 1989-04-20; ETDE: 1989-05-11
国際熱核融合実験炉。
*BT1 トカマク型装置
*BT1 トカマク型炉

ｉｔｒ炉

2000-04-12
1994 年 4 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE ゼロ出力原子炉
USE ベリリウム減速炉
USE 熱電子炉
USE 濃縮ウラン炉

ＩＵ（インディアナ大学）サイクロトロン

INIS: 1979-04-27; ETDE: 1979-05-25
*UF インディアナ大学サイクロトロン
*BT1 等時性サイクロトロン

ｉｕｄｒ

USE ヨウ素デオキシウリジン

ＩＶＶ－２M炉

2004-05-11
ロシア原子力規制機関、ロシア連邦原子力省、スベルドルブスク、ロシア連邦。
*BT1 プール型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 材料試験型炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ＩＶＶ－７炉

INIS: 1992-01-08; ETDE: 1992-02-19
タジュラ研究センター、リビア。
*BT1 プール型原子炉
*BT1 研究炉

ｉｗｇ－１ｍ炉

INIS: 2003-11-26; ETDE: 2003-12-03
クルチャトフ市、東カザフスタン。
USE ｅｗｇ－１号炉

Ｊ/Φ（３０９７）中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-01
1987 年 12 月まで、PSI-3105 RESONANCES がこの概念を表現するために使用された。
*UF プサイ（３１０５）共鳴
*UF ｊ－３１０５共鳴
*BT1 チャーモニウム
*BT1 ベクトル中間子

Ｊコード

BT1 コンピュータコード

ｊ－３１０５共鳴
USE　ｊ/φ（３０９７）中間子

Ｊ－Ｊ結合
UF　*スピン・スピン相互作用*
*BT1　中間結合
RT　軌道角運動量

Ｊ－ＰＡＲＣ
2007-02-27
日本原子力研究開発機構と高エネルギー加速器研究機構の両者により運用。東海、茨城県、日本。
UF　*大強度陽子加速器施設*
UF　*ｊ－ｐａｒｃ核破砕実験施設*
UF　*ｊ－ｐａｒｃハドロン実験施設*
UF　*ｊ－ｐａｒｃ・ニュートリノ実験施設*
UF　*ｊ－ｐａｒｃ物質・生命科学実験施設*
UF　*ｊ－ｐａｒｃ　ｍｌｆ*
UF　*ｊ－ｐａｒｃ　ｔｅｆ*
RT　ｊ－ｐａｒｃｌｉｎａｃ
RT　ｊ－ｐａｒｃシンクロトロン
RT　ｊ－ｐａｒｃセンター

Ｊ－ＰＡＲＣ ＬＩＮＡＣ
2016-07-11
*BT1　線形加速器
RT　ｊ－ｐａｒｃ

Ｊ－ＰＡＲＣシンクロトロン
2016-07-11
*BT1　シンクロトロン
RT　ｊ－ｐａｒｃ

Ｊ－ＰＡＲＣセンター
2018-06-04
日本原子力研究開発機構と高エネルギー加速器研究機構により設立されたJ-PARC組織。東海、茨城県、日本。
*BT1　日本の機関
RT　ｊ－ｐａｒｃ
RT　ｊａｅａ（日本原子力研究開発機構）
RT　ｋｅｋ（高エネルギー加速器研究機構）

ｊ－ｐａｒｃ核破砕実験施設
2016-07-11
加速器駆動システムによりマイナーアクチノイドを消滅させるために計画中の施設；J-PARC、東海村、茨城県、日本。
USE　加速器実験施設
USE　消滅処理
USE　ｊ－ｐａｒｃ

ＪＡＥＡ（日本原子力研究開発機構）
2006-01-26
日本原子力研究所（ＪＡＥＲＩ）と核燃料サイクル機構（ＪＮＣ）は、2005年10月に、日本原子力研究開発機構（ＪＡＥＡ）として合併された。
UF　*日本原子力研究開発機構*
*BT1　日本の機関
RT　ｊ－ｐａｒｃセンター

ＪＡＥＲＩ（日本原子力研究所）
日本原子力研究所（ＪＡＥＲＩ）と核燃料サイクル機構（ＪＮＣ）は、2005年10月に、日本原子力研究開発機構（ＪＡＥＡ）として合併された。
UF　*日本原子力研究所*
*BT1　日本の機関

ｊａｐｃｏ－１号炉
USE　東海第二１号機

ｊａｐｃｏ－２号炉
USE　敦賀１号機

ｊａｐｃｏ－３号炉
USE　東海第二２号機

ｊａｐｃｏ－４号炉
INIS: 1983-06-30; ETDE: 1983-07-20
USE　敦賀２号機

ＪＡＴＲ（ふげん）炉
核燃料サイクル機構、敦賀、福井県、日本。2003年に恒久的シャットダウン。
UF　*ふげん新型転換炉*
UF　*新型転換炉ふげん*
UF　*新型転換炉ふげん*
*BT1　プルトニウム炉
*BT1　圧力管型原子炉
*BT1　天然ウラン原子炉
*BT1　熱中性子炉
*BT1　ｈｗｌｗｒ型炉

ＪＡＶＡ
INIS: 2002-09-10; ETDE: 2002-11-12
BT1　プログラミング言語

ＪＡＶＹＳ社
2008-07-25
原子炉廃止措置会社、ヤスロフスケー･ボフニツェ、スロバキア。以下のプラントから構成されている。ボフニツェ放射性廃棄物処理センター、モホフツェ放射性廃棄物貯蔵所、ボフニツェＡ－１号炉、ボフニツェＶ－１号炉、ボフニツェＶ－２号炉のための使用済燃料貯蔵所。
UF　*原子炉廃止措置会社（ボフニツェ）*
*BT1　スロバキアの機関
RT　モホフチェ液体放射性廃棄物最終処理施設

ＪＥＮ炉
UF　*ポルトガルｊｅｎ研究炉*
UF　*原子力機関（ポルトガル）炉*
*BT1　プール型原子炉
*BT1　研究炉
*BT1　熱中性子炉
*BT1　濃縮ウラン炉

ＪＥＮ－１号炉
原子力委員会、フアンバイゴン国立原子力センター、マドリード、スペイン。
UF　*スペインｊｅｎ－１研究炉*
UF　*原子力機関（スペイン）－１号炉*
*BT1　プール型原子炉
*BT1　研究炉
*BT1　熱中性子炉
*BT1　濃縮ウラン炉

ＪＥＮ－２号炉
UF　*スペインｊｅｎ－２研究炉*
UF　*原子力機関（スペイン）－２号炉*
*BT1　プール型原子炉
*BT1　研究炉

ＪＥＴトカマク型装置
INIS: 1975-11-11; ETDE: 1979-04-11
UF　*ｊｅｔ核融合炉*
*BT1　トカマク型装置

ｊｅｔ核融合炉
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-27
1985年7月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　ｊｅｔトカマク型装置

ＪＦＴ－２トカマク型装置
ダイバータ機器を持たない、円形断面を有するトカマク装置。
*BT1　トカマク型装置

ＪＦＴ－２Ｍトカマク型装置
INIS: 1985-12-10; ETDE: 1986-01-16
ダイバータ機器を持ち、D形断面を有するトカマク装置。
*BT1　トカマク型装置

ＪＦＴ－２Ａトカマク型装置
INIS: 1976-07-30; ETDE: 1976-11-01
軸対称ダイバータ機器を持ち、ティアドロップ型断面を有するトカマク装置。
UF　*日本原子力研究所核融合トーラス（ｊｆｔ－２ａ）*
UF　*ｄｉｖａトカマク型装置*
*BT1　トカマク型装置

ｊｈｒ炉
2005-02-10
USE　ジュール・ホロビッツ炉

ＪＩＮＲニュークロトロン
2018-04-18
原子核と重イオンの超電導加速器。2018年より前はJINR SYNCHROTRONがこの概念を表現するために使われた。
UF　*ｊｉｎｒ（ドゥブナ合同原子核研究所）シンクロトロン*
*BT1　シンクロトロン
RT　ｎｉｃａコライダー
RT　ｎｉｃａ　ｂｍ＠ｎ検出器
RT　ｎｉｃａ　ｍｐｄ検出器
RT　ｎｉｃａ　ｓｐｄ検出器

ＪＩＮＲフェソトロン
2018-04-18
2018年より前は、DUBNA SYNCHROCYCLOTRONがこの概念を表現するに使われた。
UF　*ドゥブナシンクロサイクロトロン*
*BT1　シンクロサイクロトロン
RT　放射線治療

ＪＩＮＲ（ドゥブナ合同原子核研究所）
UF　*ドゥブナ合同原子核研究所*
UF　*ドゥブナｊｉｎｒ*
UF　*合同原子核研究所*
UF　*ｏｉｙａｉ（ドゥブナ合同原子核研究所）*
BT1　国際機関

RT　ｉｒｅｎ施設

ＪＩＮＲ（ドゥブナ合同原子核研究所）U-400 サイクロトロン

INIS: 1982-07-22; ETDE: 1982-08-11
*BT1 重イオン加速器
*BT1 ｊｉｎｒ（ドゥブナ合同原子核研究所）サイクロトロン

ＪＩＮＲ（ドゥブナ合同原子核研究所）サイクロトロン

*BT1 等時性サイクロトロン
NT1 ｊｉｎｒ（ドゥブナ合同原子核研究所）u-400 サイクロトロン
NT1 ｊｉｎｒ　ｄｃ－110 サイクロトロン
NT1 ｊｉｎｒ　ｕ－400ｍサイクロトロン

ｊｉｎｒ（ドゥブナ合同原子核研究所）シンクロトロン

USE　ｊｉｎｒニュークロトロン

ＪＩＮＲ　ＤＣ－110 サイクロトロン

2018-04-18
工業用飛跡膜生産のための重イオンサイクロトロン。
*BT1 重イオン加速器
*BT1 ｊｉｎｒ（ドゥブナ合同原子核研究所）サイクロトロン
RT　ｅｃｒイオン源

ＪＩＮＲ　Ｕ－400Mサイクロトロン

2018-04-18
*BT1 重イオン加速器
*BT1 ｊｉｎｒ（ドゥブナ合同原子核研究所）サイクロトロン

ＪＩＰＰステラレーター

UF　*核融合科学研究所（ｊｉｐｐ）ステラレーター*
*BT1 ステラレータ

ＪＩＰＰ　Ｔ－II装置

INIS: 1982-08-27; ETDE: 1982-09-10
*BT1 ステラレータ
*BT1 トカマク型装置

ＪＭＴＲ（材料試験）炉

日本原子力研究所、大洗、茨城県、日本。
UF　*材料試験炉*
UF　*材料試験炉日本*
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 材料試験型炉
*BT1 試験炉
*BT1 水減速炉
*BT1 水冷却型原子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ＪＮＣ（核燃料サイクル開発機構）

INIS: 1999-06-28; ETDE: 1999-07-02
日本原子力研究所（ＪＡＥＲＩ）と核燃料サイクル機構（ＪＮＣ）は、2005 年10月に、日本原子力研究開発機構（ＪＡＥＡ）として合併された。ＪＮＣの前身は動力炉・核燃料開発事業団（ＰＮＣ）であった。
UF　*核燃料サイクル開発機構*
*BT1 日本の機関

ＪＮＥＳ（原子力安全基盤機構）

2006-01-06
UF　*原子力安全基盤機構*
*BT1 日本の機関

ＪＮＳＤＡ

ETDE: 1975-09-11
UF　*日本原子力船開発事業団*
*BT1 日本の機関

ＪＰＤＲ（動力試験炉）改造炉

1979-09-18
日本原子力研究所、東海、茨城県、日本。
UF　*動力試験炉（ｊｐｄｒ－２）*
*BT1 沸騰水型原子炉

ＪＰＤＲ（動力試験）炉

日本原子力研究所、東海、茨城県、日本。1976 年3 月に恒久的シャットダウン。
UF　*動力試験炉（ｊｐｄｒ）*
*BT1 実験炉
*BT1 沸騰水型原子炉

ＪＰＬプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-07-05
塩素化、加水分解、脱塩素の連続処理からなる石炭脱硫工程。
*BT1 脱硫
RT　選炭

ＪＲＲ－１号炉

日本原子力研究所、東海、茨城県、日本。
UF　*研究用原子炉－１号炉（ｊｒｒ－１号炉）*
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 水均質炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ＪＲＲ－２号炉

日本原子力研究所、東海、茨城県、日本。
UF　*研究用原子炉－２号炉（ｊｒｒ－２号炉）*
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 重水減速炉
*BT1 重水冷却炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ＪＲＲ－３号改造炉

INIS: 1992-01-24; ETDE: 1992-02-14
日本原子力研究所、東海、茨城県、日本。1983 年にシャットダウンされた JRR-3 Reactor の後継炉。
*BT1 プール型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 材料試験型炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ＪＲＲ－３号炉

日本原子力研究所、東海、茨城県、日本。1983 年にシャットダウン。1990 年に JRR-3M REACTOR となる。
UF　*研究用原子炉－３号炉（ｊｒｒ－３号炉）*
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 材料試験型炉
*BT1 重水減速炉
*BT1 重水冷却炉
*BT1 天然ウラン原子炉
*BT1 同位体製造用原子炉

ＪＲＲ－４号炉

日本原子力研究所、東海、茨城県、日本。
UF　*研究用原子炉－４号炉（ｊｒｒ－４号炉）*
*BT1 プール型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ｊｔ－６０-ｓｕトカマク型装置

INIS: 1999-07-26; ETDE: 2002-02-28
USE　ｊｔ－６０ｕトカマク型装置

ＪＴ－６０トカマク型装置

INIS: 1977-01-25; ETDE: 1979-04-11
UF　*ｊｔ－６０炉*
*BT1 トカマク型装置
RT　ｊｔ－６０ｕトカマク型装置

ｊｔ－６０炉

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-27
1985 年7 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　ｊｔ－６０トカマク型装置

ＪＴ－６０Ｕトカマク型装置

INIS: 1991-03-22; ETDE: 1991-04-09
UF　*ｊｔ－６０-ｓｕトカマク型装置*
*BT1 トカマク型装置
RT　ｊｔ－６０トカマク型装置

ＪＵＬＩＣサイクロトロン

INIS: 1983-06-01; ETDE: 1983-03-24
*BT1 等時性サイクロトロン

ＪＸＦＲトカマク型装置

INIS: 1981-11-25; ETDE: 1982-01-07
UF　*日本原子力研究所核融合実験炉（ｊｘｆｒトカマク）*
UF　*ｊｘｆｒ炉*
*BT1 トカマク型装置

ｊｘｆｒ炉

INIS: 1981-11-25; ETDE: 1982-01-07
USE　ｊｘｆｒトカマク型装置

k*0（１３５０）中間子

INIS: 1995-08-07; ETDE: 1988-02-02
1987 年12 月から1995 年7 月まで有効なディスクリプタであった。
USE　ｋ*0（１４３０）中間子

K*0（１４３０）中間子

1995-08-07
*1987 年12 月まで、K-1320 RESONANCES がこの概念を表現するために使用された。その後1995 年7 月まで、K*0-1350*

MESONS がこの概念を表現するために使用された。
*UF　k*0（１３５０）中間子*
UF　k（１３２０）共鳴
*BT1 スカラー中間子
*BT1 ストレンジ中間子

K*2（１４３０）中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-02
1987 年12 月まで、K-1420 RESONANCES がこの概念を表現するために使用された。
UF　k（１４２０）共鳴
*BT1 ストレンジ中間子
*BT1 テンソル中間子

K*3（１７８０）中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-02
*BT1 ストレンジ中間子
*BT1 テンソル中間子

K*4（２０４５）中間子

1995-08-07
*1987 年12 月まで、K-2130 RESONANCES がこの概念を表現するために使用された。その後1995 年7 月まで、K*4-2060 MESONS がこの概念を表現するために使用された。*
*UF　k*4（２０６０）中間子*
UF　k（２１３０）共鳴
*BT1 ストレンジ中間子
*BT1 テンソル中間子

*k*4（２０６０）中間子*

INIS: 1995-08-07; ETDE: 1988-02-02
1987 年12 月から1995 年7 月まで有効なディスクリプタであった。
USE　k*4（２０４５）中間子

*k*共鳴*

1988-03-08
1987 年12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE　ストレンジ中間子

K*（１４１０）中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-02
*BT1 ストレンジ中間子
*BT1 ベクトル中間子

K*（１６８０）中間子

1995-07-17
*BT1 ストレンジ中間子
*BT1 ベクトル中間子

K*（８９２）中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-02
1987 年12 月まで、K-892 RESONANCES がこの概念を表現するために使用された。
UF　k（８９２）共鳴
*BT1 ストレンジ中間子
*BT1 ベクトル中間子

Kコード

BT1　コンピュータコード

Kマイナス中間子反応

INIS: 1977-03-01; ETDE: 1976-07-09
*BT1 k 中間子反応

K殻

INIS: 1976-07-06; ETDE: 1976-08-24
原子電子殻。
UF　原子殻（k）
BT1　電子構造

K吸収

*BT1 吸収

K行列

BT1　行列
RT　核反応
RT　単一ポール近似

K中間子

*BT1 ストレンジ中間子
*BT1 擬スカラー中間子
NT1 宇宙 k 中間子
NT1 中性 k 中間子
NT2 短寿命中性 k 中間子
NT2 中性反 k 中間子
NT2 長寿命中性 k 中間子
NT1 反 k 中間子
NT2 中性反 k 中間子
NT1 k 中間子プラス
NT1 k 中間子マイナス
RT　パイ中間子 k 中間子原子

K中間子ビーム

*BT1 中間子ビーム

K中間子プラス

*BT1 k 中間子
RT　ケーオニウム

K中間子プラス・中性子相互作用

INIS: 1977-01-25; ETDE: 1976-07-09
UF　k 中間子プラス・重陽子相互作用
*BT1 k 中間子・中性子相互作用

K中間子プラス・陽子相互作用

INIS: 1977-01-25; ETDE: 1976-07-09
UF　k 中間子プラス・重陽子相互作用
*BT1 k 中間子・陽子相互作用

K中間子プラス反応

INIS: 1977-09-15; ETDE: 1976-07-09
*BT1 k 中間子反応

K中間子マイナス

*BT1 k 中間子
RT　ケーオニウム

K中間子マイナス・中性子相互作用

INIS: 1977-01-25; ETDE: 1976-07-09
UF　k 中間子マイナス・重陽子相互作用
*BT1 k 中間子・中性子相互作用

K中間子マイナス・陽子相互作用

INIS: 1977-01-25; ETDE: 1976-07-09
UF　k 中間子マイナス・重陽子相互作用
*BT1 k 中間子・陽子相互作用

K中間子・ハイペロン相互作用

*BT1 中間子・ハイペロン相互作用

K中間子・核子相互作用

*BT1 中間子・核子相互作用
NT1 k 中間子・中性子相互作用
NT2 中性 k 中間子・中性子相互作用
NT2 k 中間子プラス・中性子相互作用
NT2 k 中間子マイナス・中性子相互作用
NT1 k 中間子・陽子相互作用
NT2 中性 k 中間子・陽子相互作用
NT2 k 中間子プラス・陽子相互作用
NT2 k 中間子マイナス・陽子相互作用

k 中間子・重陽子相互作用

1996 年3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　k 中間子・中性子相互作用
USE　k 中間子・陽子相互作用

K中間子・中性子相互作用

1975 年2 月から1996 年3 月まで、KAON-DEUTERON INTERACTIONS はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF　k 中間子・重陽子相互作用
*BT1 k 中間子・核子相互作用
NT1 中性 k 中間子・中性子相互作用
NT1 k 中間子プラス・中性子相互作用
NT1 k 中間子マイナス・中性子相互作用

K中間子・陽子相互作用

1975 年2 月から1996 年3 月まで、KAON-DEUTERON INTERACTIONS はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF　k 中間子・重陽子相互作用
*BT1 k 中間子・核子相互作用
NT1 中性 k 中間子・陽子相互作用
NT1 k 中間子プラス・陽子相互作用
NT1 k 中間子マイナス・陽子相互作用

K中間子・K中間子相互作用

*BT1 中間子・中間子相互作用

K中間子検出

1976-02-11
*BT1 放射線検出

K中間子原子

*BT1 中間子原子
RT　ケーオニウム

K中間子反応

*BT1 中間子反応
NT1 中性 k 中間子反応
NT1 k マイナス中間子反応
NT1 k 中間子プラス反応

k 中間子−1

USE　短寿命中性 k 中間子

k 中間子−2

USE　長寿命中性 k 中間子

K電子捕獲

*BT1 電子捕獲崩壊

K倍音方法

1978-11-24
BT1　計算法
RT　核構造

K変換
UF　k変換係数
*BT1 内部転換

K炉
サバンナリバープラント、エイケン、サウスカロライナ州、米国。原子炉は監視、メンテナンスモード。
UF　サバンナ・リバー・プラントk炉
*BT1 重水減速炉
*BT1 特別生産型炉

k（１２４０）共鳴
1988-03-08
1987年12月まで有効なディスクリプタであった。
USE　ストレンジ中間子

k（１３２０）共鳴
1987-12-21
1987年12月まで有効なディスクリプタであった。
USE　ｋ*0（１４３０）中間子

k（１４２０）共鳴
1987-12-21
1987年12月まで有効なディスクリプタであった。
USE　ｋ*2（１４３０）中間子

K（１４６０）中間子
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-02
*BT1 ストレンジ中間子
*BT1 擬スカラー中間子

k（１７７５）共鳴
1987-12-21
1987年12月まで有効なディスクリプタであった。
USE　ｋ２（１７７０）中間子

K（１８３０）中間子
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-02
*BT1 ストレンジ中間子
*BT1 擬スカラー中間子

k（１８７１）共鳴
INIS: 1988-03-08; ETDE: 1978-03-08
1987年12月まで有効なディスクリプタであった。
USE　ストレンジ中間子

k（２１３０）共鳴
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1979-10-23
1987年12月まで有効なディスクリプタであった。
USE　ｋ*4（２０４５）中間子

k（８９２）共鳴
1987-12-21
1987年12月まで有効なディスクリプタであった。
USE　ｋ*（８９２）中間子

k－２５プラント
USE　ｏｒｇｄｐ（オークリッジガス拡散炉）

k０１
USE　短寿命中性ｋ中間子

k０２
USE　長寿命中性ｋ中間子

Ｋ１（１２７０）中間子
1995-08-07
1995年7月まで、K1-1280 MESONSがこの概念を表現するために使用された。
UF　ｋ１（１２８０）中間子
SF　q共鳴
SF　q増進
*BT1 ストレンジ中間子
*BT1 軸性ベクトル中間子

ｋ１（１２８０）中間子
INIS: 1995-08-07; ETDE: 1988-02-02
1995年7月まで有効なディスクリプタであった。
USE　ｋ１（１２７０）中間子

Ｋ１（１４００）中間子
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-02
SF　q共鳴
SF　q増進
*BT1 ストレンジ中間子
*BT1 軸性ベクトル中間子

Ｋ２（１７７０）中間子
INIS: 1995-07-17; ETDE: 1988-02-02
1987年12月まで、K-1775 RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。
UF　k（１７７５）共鳴
SF　l共鳴
*BT1 ストレンジ中間子
*BT1 テンソル中間子

Ｋ２（１８２０）中間子
1995-07-17
*BT1 ストレンジ中間子
*BT1 テンソル中間子

ＫＡＥＲＩ（韓国原子力研究所）
INIS: 1981-12-23; ETDE: 1982-02-09
韓国原子力研究所、大韓民国。1989年12月まで、Korea Advanced Energy Research Institute を表現するために使用された。
UF　韓国原子力研究所
UF　韓国高度エネルギー研究所
*BT1 韓国の機関

ＫＡＨＴＥＲ炉
INIS: 1980-05-14; ETDE: 1975-11-26
1984年にシャットダウン。1988年より廃炉の措置。
UF　臨界施設 zum htr
*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 高温ガス冷却（ｈｔｇｒ）型炉

ＫＡＮＵＰＰ（カラチ原子力発電所）炉
パラダイスポイント、シンド州、パキスタン。
UF　カラチ原子力発電所
*BT1 天然ウラン原子炉
*BT1 ｃａｎｄｕ型炉
*BT1 ｐｈｗｒ（加圧重水型）炉

ＫＡＰＬ（クノール原子力研究所）
UF　ノール原子力研究所
*BT1 米国エネルギー省
*BT1 米国ａｅｃ（原子力委員会）
*BT1 米国ｅｒｄａ（エネルギー研究開発庁）
*RT　ニューヨーク州

ＫＢＲ－１号炉
1995-01-11
ソビエト環状発振高速炉（Soviet annular oscillator fast reactor）
UF　コブラ号炉
*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 高速炉

ＫＢＷガス化プロセス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-12-23
噴流床石炭ガス化プロセス。コッパーズ社とバブコック・アンド・ウィルコックス社が開発。
*BT1 石炭ガス化

ｋｃｂ（ボルセラ）炉
原子力エネルギーセンター、ボルセラ、オランダ。
USE　ボルセラ炉

ｋｄｆコンピュータ
1996-06-28
1996年6月まで有効なディスクリプタであった。
USE　コンピュータ

ＫＥＫシンクロトロン
高エネルギー物理学研究所シンクロトロン。
UF　筑波高エネルギー物理学研究所シンクロトロン
*BT1 シンクロトロン

ＫＥＫ（高エネルギー加速器研究機構）
2016-07-11
つくば、茨城県、日本。
UF　高エネルギー加速器研究機構
*BT1 日本の機関
*RT　ｊ－ｐａｒｃセンター

ｋｅｋ（高エネルギー物理学研究所）インターセクティング蓄積加速器
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-10-24
USE　トリスタン蓄積リング

ＫＥＫ（高エネルギー物理学研究所）フォトンファクトリー
INIS: 1984-07-20; ETDE: 1984-08-20
*BT1 放射光源
*RT　線形加速器

ＫＥＫ（高エネルギー物理学研究所）ＬＩＮＡＣ
*BT1 線形加速器

ｋｅｍａ（オランダ研究所調査センター）サスペンション試験炉
USE　ｋｓｔｒ炉

ＫＥＷＢ炉
米国ＥＲＤＡ／ロックウェル・インタナショナル社原子力国際部、サンタスザンナ、カリフォルニア州、米国。1967年にシャットダウン。1975年に廃炉。
UF　水ボイラーに関する力学的実験
*BT1 水均質炉

ｋｆｋｉ炉
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-07-29
USE ｗｗｒ－ｓ－ブダペスト炉

ＫＧＲＡ（地熱資源存在確認領域）

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-05-17
UF *地熱資源存在確認領域*
NT1 ウェンデル・アメデー温泉
NT1 クラマス・フォールズ
NT1 ルーズベルト温泉
RT 地熱フィールド

ＫＩＬＮＧＡＳプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-09-22
ロータリーポート窯概念に基づいた、アリス・チャーマーズ社によって開発された低熱量ガス化プロセス。
*BT1 石炭ガス化

ＫＩＮＧ炉

ＬＡＮＬ、ロスアラモス、ニューメキシコ州、米国。
UF *動的集中中性子ジェネレータ*
*BT1 研究炉

ＫＩＰＴ中性子源施設

2016-06-09
ハリキフ物理工学研究所、ハリキフ、ウクライナ。
*BT1 核破砕中性子源施設

ｋｋｂ炉
1999-04-14
SEE ブルンスビュッテル炉

ｋｋｉイザール－１号炉
USE イザール－１号炉

ｋｋｉイザール－２号炉
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-10-05
USE イザール－２号炉

ｋｋｋ（クリュンメル）炉
USE クリュンメル炉

ｋｋｎ（ニーダアイヒバッハ）炉
USE ニーダアイヒバッハ ｋｋｎ炉

ｋｋｐ－１ フィリップスブルグ炉
USE フィリップスブルグ－１号炉

ｋｋｐ－２ フィリップスブルグ炉
USE フィリップスブルグ－２号炉

ｋｋｓ（シュターデ）炉
USE シュターデ炉

ｋｋｕ（ウンターベーザー）炉
USE ウンターベーザー炉

ｋｍｒ炉
INIS: 1999-01-26; ETDE: 1991-07-30
1991 年7 月から1999 年1 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ｈａｎａｒｏ（先進的高中性子束）炉

ＫＮＫ（カールスルーエ）炉

カールスルーエ研究所、カールスルーエ、バーデン・ヴュルテンベルク州、ドイツ連邦。
UF *コンパクトナトリウム冷却炉*
*BT1 ナトリウム冷却炉
*BT1 実験炉
*BT1 動力炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉
*BT1 ｓｚｒ型炉

ＫＮＫ（カールスルーエ）－２号炉

カールスルーエ原子力研究所、カールスルーエ、バーデン・ヴュルテンベルク州、ドイツ連邦。1991 年に恒久的シャットダウン。
*BT1 ナトリウム冷却炉
*BT1 高速炉
*BT1 実験炉
*BT1 動力炉
*BT1 濃縮ウラン炉
*BT1 ｓｚｒ型炉

ｋｎｕ－１０炉（蔚珍－２号炉）
1991-07-02

ｋｎｕ－９炉（蔚珍－１号炉）
1991-07-02

ｋｒｂü－ｂ炉
INIS: 1975-08-20; ETDE: 1976-05-19
USE グンドレミンゲン－２号炉

ｋｒｂü－ｃ炉
INIS: 1975-08-20; ETDE: 1976-05-19
USE グンドレミンゲン－３号炉

ｋｒｂ炉
USE ｒｗｅ－バイエルンヴェルク炉

ｋｒｉｔｏ臨界集合体
USE ｓｔｅｋ炉

ＫＲＩＴＺ炉

1993-02-10
スタドスビッフ高温臨界装置。
*BT1 ゼロ出力原子炉

ｋｒｏｖマシン
2000-04-12
ケラー回転振動羽根回転翼ピストン式機器。1994 年4 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SEE タービン
SEE ロータリーエンジン
SEE 回転子

ＫＲＷガス化プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-07-19
以前は、WESTINGHOUSE GASIFICATION PROCESS であった。ケロッグ・ラスト社は過半数オーナー。
UF *ケロッグ・ルスト・ウェスティングハウスプロセス*
*BT1 石炭ガス化
RT ウェスティングハウス社ガス化プロセス

ｋｓ－１５０炉
USE ボフニチェａ－１号炉

ＫＳＴＲ炉

電気技術材料試験所、アーネム、オランダ。
UF *ｋｅｍａ（オランダ研究所調査センター）サスペンション試験炉*
*BT1 研究炉
*BT1 材料試験型炉
*BT1 水均質炉

ＫＴ－２トカマク型装置

INIS: 1997-10-13; ETDE: 2001-06-11
韓国原子力研究所、大田広域市、大韓民国。
*BT1 トカマク型装置

ＫＵＣＡ（京都大学臨界実験集合体）

INIS: 1983-10-14; ETDE: 1976-06-07
京都大学原子炉実験所、熊取、大阪府、日本。
UF *京都大学臨界実験集合体（ｋｕｃａ）*
*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 黒鉛減速炉
*BT1 水減速炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ＫＵＨＦＲ（京都大学高中性子束）炉

1979-11-02
京都大学原子炉実験所、熊取、大阪府、日本。
UF *京都大学高中性子束炉*
*BT1 研究炉
*BT1 水減速炉
*BT1 水冷却型原子炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ＫＵＲ（京都大学研究用原子）炉

京都大学原子炉実験所、熊取、大阪府、日本。
UF *京都大学研究用原子炉（ｋｕｒ）*
UF *訓練用研究炉京都大学*
*BT1 プール型原子炉
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ＫＶＩサイクロトロン

INIS: 1983-06-01; ETDE: 1983-03-24
核物理研究センター、フローニンゲン州、オランダ。
UF *フローニンゲン大学原子核物理研究所サイクロトロン*
UF *フローニンゲン（ｋｖｉ）サイクロトロン*
*BT1 重イオン加速器
*BT1 等時性サイクロトロン

ＫＶＩ（原子核物理研究所）

INIS: 1977-09-06; ETDE: 1977-10-19
UF *フローニンゲン大学原子核物理研究所*
UF *原子核物理研究所（ｋｖｉ）*
*BT1 オランダの機関

ｋｗｌ（リンゲン）炉
USE リンゲン kwl炉

ｋｗｏオプリッヒハイム炉
USE オプリッヒハイム炉

ｋｗｓ－１wyhl炉
INIS: 1975-10-31; ETDE: 1975-12-16
USE ｗｙｈｌ－１号炉

ｋｗｓ－２wyhl炉
INIS: 1975-10-31; ETDE: 1975-12-16
USE ｗｙｈｌ－２号炉

ＫＹＳＨＴＹＭプラント
INIS: 1996-06-26; ETDE: 1994-01-06
BT1 原子力施設
RT ロシア連邦

ＫＥＶ領域
BT1 エネルギー領域
NT1 ｋｅｖ領域０１－１０
NT1 ｋｅｖ領域１０－１００
NT1 ｋｅｖ領域１００－１０００

ＫＥＶ領域０１－１０
*BT1 ｋｅｖ領域

ＫＥＶ領域１０－１００
*BT1 ｋｅｖ領域

ＫＥＶ領域１００－１０００
*BT1 ｋｅｖ領域

Ｌコード
BT1 コンピュータコード

Ｌセル
RT インビトロ（試験管内で）
RT クローン細胞
RT 線維芽細胞

Ｌ殻
INIS: 1976-07-06; ETDE: 1976-08-24
原子電子殻。
UF 原子殻（1）
BT1 電子構造

1共鳴
2000-04-12
SEE ｋ２（１７７０）中間子

Ｌ電子捕獲
*BT1 電子捕獲崩壊

1波
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-07-05
USE 地震表面波

Ｌ変換
UF 1－変換係数
*BT1 内部転換

Ｌ炉
INIS: 1983-03-16; ETDE: 1982-05-12
サバンナ・リバー・プラント、エイケン、サウスカロライナ州、米国。監視・メンテナンスモードの原子炉。
UF サバンナ・リバー・プラント1炉
*BT1 重水減速炉
*BT1 特別生産型炉

1－アラニン
USE アラニン－ｌ

1－アラニン－α
USE アラニン－ｌ

Ｌ－モードプラズマ閉じ込め
INIS: 1999-07-26; ETDE: 1999-09-03
中性粒子ビーム入射加熱ダイバータトカマクにおける動作領域。
*BT1 磁気閉込め
RT ｈ－モードプラズマ閉じ込め

1－変換係数
USE ｌ変換

1－1ステラレーター
2000-04-12
1991年6月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SEE ｌ－２ステラレーター

Ｌ－２ステラレーター
1977-11-02
SF 1－1ステラレーター
*BT1 ステラレータ

1－５４炉
USE ｃｅｓｎｅｆ（エンリコフェルミ原子力研究センター）炉

1－７７アトミックス・インターナショナル社炉
1993-11-09
USE ａｉ－ｌ－７７炉

1－７７ネバダ大学炉
2000-04-12
USE ネバダ大学炉

1－７７プエルトリコ炉
USE ｐｒｎｃ－ｌ－７７炉

Ｌ－Ｓ結合
UF スピン軌道相互作用
UF ラッセル・ソーンダーズ結合
*BT1 中間結合
RT 軌道角運動量

ＬＡＣＢＷＲ炉
デーリーランド電力会社、ジェノア、ウィスコンシン州、米国。1987年にシャットダウン。
UF ラクロス炉
*BT1 沸騰水型原子炉

ＬＡＭＰＦ（ロスアラモス中間子物理研究施設）シンクロトロンII
INIS: 1983-06-30; ETDE: 1983-03-07
ロスアラモス中間子物理学施設に追加された６～３２GeVの陽子シンクロトロン。
*BT1 シンクロトロン
*BT1 メソンファクトリー

ＬＡＭＰＦ（ロスアラモス中間子物理研究施設）ＬＩＮＡＣ
UF クリントンp.アンダーソン中間子物理学施設
UF ロスアラモス中間子物理研究施設
*BT1 メソンファクトリー
*BT1 線形加速器

ＬＡＮＬ（ロスアラモス科学研究所）
INIS: 1995-04-03; ETDE: 1989-06-30
1980年まで、LOS ALAMOS SCIENTIFIC LABORATORYがこの概念を表現するために使用された。
UF ロスアラモス研究所
UF ロスアラモス国立研究所
UF ｌａｓｌ（ロスアラモス科学研究所）
*BT1 米国エネルギー省
RT アンタレス施設
RT オーロラ施設
RT トライデント施設
RT ニューメキシコ州
RT ヘリオス施設

ｌａｎｓ（ローカルエリアネットワーク）
1994-04-12
USE ローカル・エリア・ネットワーク

ｌａｓｌ（ロスアラモス科学研究所）
1997-01-28
1995年3月まで有効なディスクリプタであった。1980年にLos Alamos National Laboratoryと名称変更された。以後、LANLがこの概念を表現するために使用された。
USE ｌａｎｌ（ロスアラモス科学研究所）

ｌａｓｌ（ロスアラモス科学研究所）コールド臨界集合体
INIS: 1977-04-07; ETDE: 2002-03-09
USE プラズマコアアセンブリ

ｌａｓｌ（ロスアラモス科学研究所）臨界集合体
INIS: 1979-02-21; ETDE: 2001-01-23
USE パーカ炉

ｌａｓｓ成長方法
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-07-27
1995年2月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 結晶成長法

ｌａｖウイルス
INIS: 1986-05-23; ETDE: 2002-03-09
USE エイズウィルス

ＬＡＸ定理
RT 衝撃波

ｌｂｌ（ローレンス・バークレー研究所)
INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-03-09
USE ローレンス・バークレー研究所

ＬＢＬ（ローレンス・バークレー研究所)８８インチサイクロトロン
INIS: 1988-08-02; ETDE: 1987-12-17
ローレンス・バークレー国立研究所、バークレー、カリフォルニア州、米国。
*BT1 ｕｃｌｒｌサイクロトロン

ＬＢＬＯＣＡ（大破断冷却材喪失事故）
2017-07-18
UF 大破断冷却材喪失事故
*BT1 冷却材喪失事故

ＬＣ－製錬
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-29
残油水素化分解法。沸騰床式触媒床。
RT 水素化
RT 石炭液体油
RT 溶剤精製炭

ｌｃａｏ mo計算
USE ｌｃａｏ（原子軌道による線形結合法）

ｌｃａｏ scf処理
USE ｌｃａｏ（原子軌道による線形結合法）

ｌｃａｏ計算
USE ｌｃａｏ（原子軌道による線形結合法）

ｌｃａｏ理論
USE ｌｃａｏ（原子軌道による線形結合法）

ＬＣＡＯ（原子軌道による線形結合法）
UF 原子軌道関数の一次結合
UF ｌｃａｏmo計算
UF ｌｃａｏscf処理
UF ｌｃａｏ計算
UF ｌｃａｏ理論
BT1 計算法
RT 自己無どう着場
RT 分子軌道法
RT 分子構造

ｌｃｆｆｃプロセス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-10-24
USE 石炭液化

ＬＣＰＭＰＤＰＷ（廃棄物その他の物の投棄による海洋汚染の防止に関する条約）（ロンドン条約）
INIS: 1976-03-25; ETDE: 1991-04-17
1972年の廃棄物その他の物の投棄による海洋汚染の防止に関するロンドン条約
UF ロンドンダンピング条約
UF ロンドン海洋投棄条約
UF １９７２ロンドンダンピング条約
UF １９７２ロンドン海洋投棄条約
*BT1 多国間協定
RT 汚染
RT 海洋処分
RT 放射能汚染
*RT ｏｅｃｄ ｍｃｍｓｄｒｗ（放射性廃棄物の海洋投棄のための多国間協議監視制度）

ｌｃｒｅ（リチウム冷却型原子炉実験）炉
2000-04-12
USE リチウム冷却炉
USE 実験炉

ｌｄ５０
USE 致死放射投与量

ｌｅａｒｎタンデム加速器
1996-07-18
1996年7月まで有効なディスクリプタであった。
USE タンデム型静電加速器
USE バンデグラフ型加速器

ｌｅｄ（発光ダイオード）
INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-27
USE 発光ダイオード

ＬＥＰ蓄積リング
INIS: 1995-10-05; ETDE: 1977-11-10
欧州大型電子・陽電子蓄積リング。
*UF ｃｅｒｎ ｌｅｐ
*BT1 シンクロトロン
BT1 蓄積リング

ＬＦＲ炉
オランダエネルギー研究財団、ペッテン、オランダ。
*UF ペテン低中性子束炉
UF 低フラックス炉ペテン
UF 低中性子束炉ペテン
*BT1 アルゴノート型炉
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 熱中性子炉

ｌｈ（黄体形成ホルモン）
ETDE: 2005-01-28
2005年1月まで、LHはＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 黄体形成ホルモン

ＬＨ－ＲＨ（黄体形成ホルモン・放出ホルモン）
LH(黄体形成ホルモン）－放出ホルモン
*BT1 リベリン
RT 黄体形成ホルモン

ＬＨＣＢ検出器
2015-10-27
UF ｌｈｃｂ実験
*BT1 放射線検出器
*RT ｃｅｒｎ（ヨーロッパ合同原子核研究機関）
*RT ｃｅｒｎ ｌｈｃ(大型ハドロンコライダー)

ＬＨＤヘリカル型装置
INIS: 1998-09-23; ETDE: 1998-07-16
大型ヘリカル装置、自然科学研究機構 核融合科学研究所、名古屋、愛知県、日本。
*BT1 密閉系プラズマ装置
RT トルサトロンステラレータ
RT ヘリオトロン

ＬＩＣＡＤＯプロセス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-04-29
超微細石炭を洗浄するための非水性媒体として液体二酸化炭素を使用する。
BT1 選炭
BT1 分離工程

ｌｉｄａｒ（レーザー赤外線レーダー）
INIS: 1992-04-13; ETDE: 1979-01-30
USE 光レーダー

ＬＩＮＡＣ蓄積加速器
2015-09-08
BT1 加速器
NT1 ブルックヘブンｅｒｈｉｃ（高エネルギー電子・イオンコライダー）
NT1 ｃｅｒｎ ｌｈｅｃ（大型ハドロン・電子コライダー）
RT 線形加速器
RT 蓄積リング

ｌｉｎａｃｓ（線形加速器）
USE 線形加速器

ＬＩＳＰ（リスト処理プログラム）
INIS: 1994-09-13; ETDE: 1985-08-08
BT1 プログラミング言語
RT 人工知能

ＬＩＴＲ炉
ＯＲＮＬ、オークリッジ、テネシー州、米国。1968年にシャットダウン。
*UF 低強度試験炉
UF 米国原子力委員会低強度訓練炉
UF 米国原子力委員会低強度試験炉
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 水減速炉
*BT1 水冷却型原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ＬＬＮＬ高度試験加速器
INIS: 1988-05-13; ETDE: 1987-12-15
線形誘導加速器、ローレンス・リバモア国立研究所、リバモア、カリフォルニア州、米国。
*SF 改良型試験加速器
*BT1 線形加速器
*RT 電子ビーム
*RT 誘導

ｌｌｎｌ（ローレンス・リバモア国立研究所）
INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-03-28
USE ローレンス・リバモア国立研究所

ＬＭ装置
線型マルチポール（核融合実験装置）。
*BT1 内部導体型装置
RT 多極構成

ＬＭＦＢＲ（液体金属冷却高速増殖）型炉
*SF ｍｅｄｅｃプロセス
*BT1 液体金属冷却炉
*BT1 ｆｂｒ型炉
NT1 エンリコ・フェルミ－１号炉
NT1 カルパッカムｌｍｆｂｒ炉
NT1 クリンチリバー高速増殖炉
NT1 シニアー２号炉
NT1 スーパーフェニックス炉（superphenix reactor）
NT1 ビーナス炉
NT1 フェニックス炉
NT1 ベロヤルスク－３号炉
NT1 ベロヤルスク－４号炉
NT1 もんじゅ
NT1 ラプソディー炉
NT1 常陽炉
NT1 ｂｎ-１６００炉
NT1 ｂｎ-３５０炉
NT1 ｂｎ－１２００炉
NT1 ｂｏｒ－６０（ウリャノフスク）炉
NT1 ｃｄｆｒ（商用実証高速）炉
NT1 ｄｆｒ（ドーンレイ高速）炉
NT1 ｅｂｒ－１号炉
NT1 ｅｂｒ－２号炉
NT1 ｐｆｒ（高速増殖原型）炉
NT1 ｐｌｂｒ炉
NT1 ｓｂｒ－１号炉
NT1 ｓｂｒ－２号炉
NT1 ｓｂｒ－５号炉
NT1 ｓｎｒ（ナトリウム冷却高速増殖）炉

ｌｎｇ（液化天然ガス）
2000-04-12
USE 液化天然ガス

ＬＮＧ（液化天然ガス）プラント
INIS: 1993-04-27; ETDE: 1976-01-23
BT1 工業プラント

RT 液化天然ガス
RT 液化天然ガス工業
RT 天然ガス

ＬＮＬＳ蓄積リング

1991-02-11
ブラジル放射光源。
UF *ブラジルの lnls シンクロトロン*
BT1 蓄積リング
*BT1 放射光源

ｌｏｃａ（冷却材喪失事故）

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-07
USE 冷却材喪失事故

ＬＯＦＴ（冷却材喪失事故実験）炉

ＩＮＥＥＬ、アイダホフォールズ、アイダホ州、米国。1985 年にシャットダウン。
UF *冷却材喪失事故実験炉*
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 試験炉
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

ＬＯＰＲＡ炉

イリノイ大学アーバナ・シャンペーン校、アーバナ、イリノイ州、米国。廃炉。
UF *イリノイ大学ｌｏｐｒａ炉*
UF *低出力炉アセンブリ*
*BT1 トリガ型原子炉

ｌｏｖｉｉｓａ炉

2000-04-12
USE ロビーサー１号炉

ｌｐ（液化石油）ガス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-08-24
USE 液化石油ガス

ｌｐｃｉ（低圧注入系）

1977-09-06
1985 年7月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 低圧注入系

ＬＰＧ（液化石油ガス）産業

INIS: 1993-03-10; ETDE: 1982-12-01
*BT1 石油産業
RT 液化石油ガス

ＬＰＲ炉

2000-04-12
バブコック・アンド・ウィルコックス社。リンチバーグ、バージニア州、米国。1981 年にシャットダウン。
UF *バブコック・アンド・ウィルコックス lpr 炉*
UF *リンチバーグプール炉*
*BT1 プール型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 材料試験型炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ＬＰＴＦ炉

ＩＮＥＥＬ、アイダホフォールズ、アイダホ州、米国。
UF *低出力試験施設－ｎｒｔｓ*
UF *ｎｒｔｓ－ｌｐｔｆ炉*
*BT1 ゼロ出力原子炉

ＬＰＴＲ炉

カリフォルニア大学、ローレンス・リバモア研究所、リバモア、カリフォルニア州、米国。1980 年にシャットダウン。
UF *リバーモアプール型原子炉*
UF *米国原子力委員会 lptr 炉*
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 プール型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ＬＲ－０炉

INIS: 1998-07-07; ETDE: 1982-01-07
1998 年7月まで、LVR-15 REACTOR がこの概念を表現するために使用された。
UF *チェコスロバキアｌｒ－０炉*
UF *ｒｅｚ ｌｒ－０炉*
*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 プール型原子炉

ＬＳＺ理論

UF *レーマン・シマンチク・ツィンマーマン方法*
*BT1 公理論的場の理論

ＬＴ－３トカマク型装置

UF *キャンベラトカマク型装置*
*BT1 トカマク型装置

ＬＴ－４トカマク型装置

INIS: 1984-06-21; ETDE: 1984-07-10
*BT1 トカマク型装置

ＬＴＥ（局所熱平衡）

UF *局所熱平衡*
BT1 平衡
RT 熱力学

ＬＴＨ

UF *プロラクチン*
UF *黄体刺激ホルモン*
*BT1 性腺刺激ホルモン
RT 黄体ホルモン
RT 乳腺

ＬＴＩＲ炉

ローウェル大学、ローウェル、マサチューセッツ州、米国。
UF *ローウェル工科大学炉*
*BT1 プール型原子炉
*BT1 研究炉

ＬＵＥ－２００加速器

2018-04-18
強共鳴中性子源(Intense Resonance Neutron Source(IREN))を駆動させるために使用される線形電子加速器。
*BT1 線形加速器
RT ｉｒｅｎ施設

ＬＵＳＹ

UF *ランドシンクロトロン*
*BT1 シンクロトロン

ＬＶＲ－１５炉

1995-01-04
原子力研究所、レツ、チェコ共和国
UF *チェコｗｗｒ－ｓ炉*
UF *プラハ wwr-s 炉*
UF *ｗｗｒ－ｃ－プラハ炉*
UF *ｗｗｒ－ｓ－レッツ炉*
*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 ｗｗｒ型炉

ＬＷＯＲ型炉

UF *水減速有機材冷却炉*
*BT1 水減速炉
*BT1 有機材冷却炉
RT 動力炉

Ｍコード

BT1 コンピュータコード

M殻

INIS: 1976-07-06; ETDE: 1976-08-24
原子電子殻。
UF *原子殻（m)*
BT1 電子構造

M中心

*BT1 色中心

M変換

UF *m変換係数*
*BT1 内部転換

m変換係数

USE ｍ変換

M捕獲

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-08-09
*BT1 電子捕獲崩壊

M理論

2007-08-13
粒子とそれらの相互作用に冠する対称性の高い多次元理論。超重力の一般化と、現在知られている５つの超弦理論を統合するとされる弦の強結合領域と弱結合領域を関係付ける S 双対性。
UF *ブレーン宇宙論*
UF *ブレーン模型*
UF *ブレーン理論*
SF *膜理論*
NT1 弦理論
NT2 超弦理論
RT 一般相対性理論
RT 宇宙模型
RT 超重力
RT 超対称性
RT 標準模型
RT 粒子相互作用
RT 粒子模型
RT 量子力学

Ｍ１励起

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-28
磁気双極子遷移。
UF *磁気双極変遷*
*BT1 多重極遷移

Ｍ２励起

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-05-01
磁気四重極遷移。
UF *磁気四極子変遷*
*BT1 多重極遷移

Ｍ３励起
INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-28
磁気八重極遷移。
UF 磁気八極子変遷
*BT1 多重極遷移

Ｍ４励起
INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-05-01
磁気十六重極遷移。
UF 磁気十六極子変遷
*BT1 多重極遷移

ｍａ ７５４
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-08-09
USE ニッケル基合金

ｍａ ９５６
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-08-09
USE 鉄基合金

ｍａｒ－２５０合金
INIS: 1979-05-28; ETDE: 1979-03-05
USE マルエージング鋼

ＭＡＲ－Ｍ５０９合金
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-01-30
UF ｘｃ－２２４
UF ｘｃ－２２４ｆｅ
*BT1 コバルト基合金

ＭＡＲＦＥ（周辺プラズマの熱的不安定性）
INIS: 1990-05-17; ETDE: 1990-06-01
エッジからの多面的非対称放射は、周辺プラズマの光不純物による放射熱的不安定性の結果である。
RT ステラレータ
RT トカマク型装置
RT プラズマさや
RT プラズマ不安定性
*RT プラズマ閉込め

ＭＡＲＳ炉
INIS: 1986-03-04; ETDE: 1983-05-21
ローレンス・リバモア国立研究所の１２００ｍｗ（ｅ）商用タンデムミラー型原子炉、主要な設計研究が実施されている。
UF ミラー型新型炉研究
*BT1 磁気ミラー型炉
*RT ミニマーズ炉

ＭＡＳＴトカマク型装置
INIS: 1999-07-26; ETDE: 1999-09-03
メガアンペア球状トカマク、カラム、英国。
*BT1 スフェロマック装置

ＭＢＰ（リン酸モノブチル）
INIS: 1988-08-02; ETDE: 1982-10-05
UF リン酸モノブチル
*BT1 リン酸ブチル

ｍｃａ（最大想定事故）

ｍｃｐｐ
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-05-31
SEE 複合目的発電所

ＭＤＰＡ（リン酸モノドデシル）
UF モノドデシルリン酸
BT1 キレート化剤
*BT1 リン酸エステル
*BT1 有機酸

ＭＥＡライナック
INIS: 1976-10-07; ETDE: 1976-11-01
５００ MeV ライナック、原子物理学・高エネルギー物理学研究所、アムステルダム、オランダ。
*BT1 線形加速器

ｍｅａ（メルカプトエタノールアミン）
ETDE: 2005-02-08
2005 年 1 月まで、MEA がこの概念を表現するために使用された。
USE システアミン

ＭＥＭＳ（微小電気機械システム）
2014-08-20
微小電気機械システム。
UF 微小電気機械システム
RT マイクロエレクトロニクス
*RT ｎｅｍｓ（ナノ電気機械システム）

ｍｅｒｃプロセス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-07-05
（攪拌を用いた）粘結炭固定床高温ガス化プロセス。1994 年 3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 石炭ガス化

ＭＥＶ領域
１０６～１０９ ｅＶ。
BT1 エネルギー領域
NT1 ｍｅｖ領域０１－１０
NT1 ｍｅｖ領域１０－１００
NT1 ｍｅｖ領域１００－１０００

ＭＥＶＶＡイオン源
2018-02-26
*BT1 真空アークイオン源

ＭＦＴＦ（ミラー型磁気閉じ込め核融合大型実験装置）
INIS: 1978-04-21; ETDE: 1977-10-20
ミラー型磁気閉じ込め核融合大型実験装置。
UF ミラー型磁気閉じ込め核融合大型実験装置
UF ｍｘ（ミラー型磁気閉じ込め核融合大型実験）装置
*BT1 磁気鏡

ｍｆｘ装置
2000-04-12
ミラー核融合実験装置。
USE 磁気鏡

ＭＨ-１Ａ炉
米国陸軍工兵隊、ガトゥン湖、パナマ運河地帯米国。
UF スタージス号－洋上原子力発電所
UF 洋上原子力発電所－スタージス号
*BT1 モバイル炉
*BT1 実験炉
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

ｍｈｄ高性能実証実験
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-02-11
USE ｍｈｄ発電機 aedc

ＭＨＤ発電機 AEDC
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-02-11
アーノルド技術開発センターにおけるＭＨＤ試験施設。石炭燃焼ＭＨＤを模擬。アーノルド空軍基地、テネシー州。
UF 高性能実証実験
UF ｈｐｄｅ（高性能実証実験）
UF ｍｈｄ高性能実証実験
*BT1 ｍｈｄ（電磁流体）発電機

ＭＨＤ発電機 AERL マーク VI
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-02
石油燃焼ＭＨＤ施設。アブコ・エバレット研究所（AERL）、エバレット、マサチューセッツ州、米国。
*BT1 ｍｈｄ（電磁流体）発電機
*RT ｍｈｄ発電機 aerl マーク vii

ＭＨＤ発電機 AERL マーク VII
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-05-07
*BT1 ｍｈｄ（電磁流体）発電機
*RT ｍｈｄ発電機 aerl マーク vi

ＭＨＤ発電機 CFFF
INIS: 1993-05-04; ETDE: 1979-05-09
ＭＨＤ構成要素試験用石炭燃焼流装置、タラホーマ、テネシー州、米国。
UF ｃｆｆｆ（石炭燃焼ｍｈｄ構成要素試験フロー施設）
*BT1 石炭燃焼ｍｈｄ発電機

ＭＨＤ発電機 ETF
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-02
工学試験施設。エネルギー省石炭燃焼複合サイクルＭＨＤ／蒸気実証プラント。
*BT1 石炭燃焼ｍｈｄ発電機
*BT1 複合サイクル発電所
*BT1 ｍｈｄ発電所

ｍｈｄ発電機 etl マーク v
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-02
ガス・石油燃焼ＭＨＤ試験施設、電子技術総合研究所、日本。1995 年 1 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ｍｈｄ（電磁流体）発電機

ＭＨＤ発電機 U-02
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-02
天然ガス燃焼ＭＨＤ試験施設、ロシア連邦。
*BT1 ｍｈｄ（電磁流体）発電機

ＭＨＤ発電機 U-25
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-02
天然ガス燃焼ＭＨＤパイロットプラント、ロシア連邦。
*BT1 ｍｈｄ（電磁流体）発電機

ＭＨＤ発電機 UTSI
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-02
石炭燃焼ＭＨＤ、テネシー大学、宇宙研究所、米国。
*BT1 石炭燃焼ｍｈｄ発電機

ＭＨＤ発電機ＣＤＩＦ（モンタナ）
INIS: 1993-06-08; ETDE: 1979-05-02
石炭燃焼ＭＨＤ構成要素開発施設、ビュート、モンタナ州、米国。
*BT1 石炭燃焼ｍｈｄ発電機

ＭＨＤ発電所
1992-03-30
BT1 発電所
NT1 ｍｈｄ発電機 etf
RT 化石燃料発電所
RT 電磁流体力学
RT ｍｈｄ（電磁流体力学）チャンネル
RT ｍｈｄ（電磁流体）発電機

ｍｈｄ不安定性（プラズマ）
INIS: 1989-04-20; ETDE: 2002-03-28
USE プラズママクロ不安定性

ＭＨＤ（電磁流体力学）チャンネル
UF 電磁流体力学チャンネル
RT ディフューザ
RT プラズマシーディング
RT ｍｈｄ発電所
RT ｍｈｄ（電磁流体）発電機

ＭＨＤ（電磁流体力学）均衡
INIS: 1984-05-28; ETDE: 1984-06-14
BT1 平衡
RT プラズマ不安定性
RT 電磁流体力学

ＭＨＤ（電磁流体）発電機
UF ファラデー発電機
UF ホール発電機
UF 磁気流体発電機
UF ｍｈｄ発電機 etl マークｖ
BT1 直接エネルギー変換器
NT1 ディスク型ｍｈｄ発電機
NT1 パルスｍｈｄ発電機
NT1 開放サイクルｍｈｄ発電機
NT1 石炭燃焼ｍｈｄ発電機
NT2 ｍｈｄ発電機 cfff
NT2 ｍｈｄ発電機 etf
NT2 ｍｈｄ発電機 utsi
NT2 ｍｈｄ発電機ｃｄｉｆ（モンタナ）
NT1 閉サイクルｍｈｄ発電機
NT2 液体金属ｍｈｄ発電機
NT1 ｍｈｄ発電機 aedc
NT1 ｍｈｄ発電機 aerl マーク vi
NT1 ｍｈｄ発電機 aerl マーク vii
NT1 ｍｈｄ発電機 u-02
NT1 ｍｈｄ発電機 u-25
RT プラズマシーディング
RT 種子スラグ相互作用
RT 種子回復
RT 蒸気分離器
RT 蒸気噴射エゼクタ
RT 端効果
RT 電磁流体力学
RT ｍｈｄ発電所
RT ｍｈｄ（電磁流体力学）チャンネル

ＭＨＺ領域０１－１００
*BT1 メガヘルツ領域

ＭＨＺ領域１００－１０００
UF デシメートル波放射（３－１０ｄｍ）
UF 極超短波放射（低周波）
UF 極超短波放射（１００－１０００ｍｈｚ）
UF ｕｈｆ放射（低周波）
UF ｕｈｆ放射（１００－１０００ｍｈｚ）
*BT1 メガヘルツ領域

ＭＩ太陽電池
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-07-18
UF 金属・絶縁体太陽電池
*BT1 太陽電池

ＭＩＢＧ（メタヨードベンジルグアニジン）
INIS: 1995-01-11; ETDE: 1987-04-24
UF メタヨードベンジルグアニジン
*BT1 グアニジン
*BT1 有機ヨウ素化合物
RT 放射性医薬品

ｍｉｂｋ（メチルイソブチル）
USE メチルイソブチル

ＭＩＭジャンクション
金属・絶縁体・金属ジャンクション。
BT1 トンネル接合
BT1 半導体接合

ＭＩＮＴ（マレーシア原子力技術研究所）
1999-02-25
マレーシア原子力技術研究所、マレーシア。
UF マレーシア原子力庁
*BT1 マレーシアの機関

ｍｉｑ（最大吸入量）
USE 最大吸入量

ＭＩＳ（金属絶縁シリコン）トランジスタ
1997-06-17
金属絶縁シリコントランジスタ。
*BT1 トランジスター
RT ｍｉｓ（金属絶縁半導体）太陽電池

ＭＩＳ（金属絶縁半導体）太陽電池
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-07-18
UF 金属・絶縁体半導体太陽電池
*BT1 太陽電池
RT ショットキー障壁太陽電池
RT ｍｉｓ（金属絶縁シリコン）トランジスタ

ＭＩＳＣＯ金属
2000-04-12
*BT1 クロム合金
*BT1 ニッケル合金
*BT1 鉄合金

ＭＩＴベイツ研究所ライナック
INIS: 1977-11-21; ETDE: 1978-03-08
ＭＩＴベイツ電子線形加速器。
UF ベイツ研究所ｌｉｎａｃ ｍｉｔ
*BT1 線形加速器

ＭＩＴＲ（マサチューセッツ工科大学）炉
マサチューセッツ工科大学、原子力研究所、ケンブリッジ、マサチューセッツ州、米国。
UF マサチューセッツ工科大学炉
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 重水減速炉
*BT1 重水冷却炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ｍｉｕｓ（モジュラー集積ユーティリティシステム）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 2005-02-10
2005 年 1 月まで、MIUS は有効なディスクリプタであった。
USE モジュラー統合ユーティリティシステム

ＭＬ－１号炉
2000-04-12
ＩＮＥＥＬ、アイダホフォールズ、アイダホ州、米国。1964 年にシャットダウン。
UF 低出力可搬型発電所ー１
*BT1 モバイル炉
*BT1 水減速炉
*BT1 窒素冷却炉
*BT1 動力炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ｍｍ－００１１
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-12-20
USE ニッケル基合金

ｍｍｓ（メタンスルホン酸メチル）
INIS: 1985-07-22; ETDE: 1976-05-17
1985 年 8 月まで有効なディスクリプタであった。
USE メタンスルホン酸メチル

ｍｎ－２１
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-12-20
USE 合金－ｍｎ－２１

ＭＮＲ炉
マックマスター大学、ハミルトン、オンタリオ州、カナダ。
UF マクマスター大学原子炉
*BT1 プール型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ｍｎｓ炉
1991-02-11
2004 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ｍｎｓｒ－ｃｉａｅ（北京）炉

ＭＮＳＲ型炉
2004-03-15
UF ミニチュア中性子源炉
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 水減速炉
*BT1 水冷却型原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉
NT1 ガール－１号炉
NT1 ｅｎｔｃｍｎｓｒ(miniature neutron source reactor)炉
NT1 ｍｎｓｒ－ｃｉａｅ（北京）炉
NT1 ｍｎｓｒ－ｓｄ（山東）炉
NT1 ｍｎｓｒ－ｓｈ（上海）炉
NT1 ｍｎｓｒ－ｓｚ（深圳）炉
NT1 ｎｉｒｒ－１号炉

NT1 ｐａｒｒ－２号炉
NT1 ｓｒｒ－１号炉

ＭＮＳＲ－ＣＩＡＥ（北京）炉

2004-03-15
中国原子能化学研究院、北京、中華人民共和国。2004 年3 月まで、MNS REACTOR がこの概念を表現するために使用された。
UF *北京ミニチュア中性子源炉*
UF *ｍｎｓ炉*
*BT1 ｍｎｓｒ型炉
RT ｃｉａｅ（中国原子能科学研究院）

ＭＮＳＲ－ＳＤ（山東）炉

2004-03-15
地質研究院、山東省、中華人民共和国。2011 年より廃炉の措置。
UF *山東ミニチュア中性子源炉*
*BT1 ｍｎｓｒ型炉

ＭＮＳＲ－ＳＨ（上海）炉

2004-03-15
上海検測研究院、中華人民共和国。2008 年より廃炉の措置。
UF *上海ミニチュア中性子源炉*
*BT1 ｍｎｓｒ型炉

ＭＮＳＲ－ＳＺ（深圳）炉

2004-03-15
深圳大学、広東省、中華人民共和国。
UF *深圳ミニチュア中性子源炉*
*BT1 ｍｎｓｒ型炉

ｍｎｕ（メチルニトロソ尿素）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-07-23
USE メチルニトロソ尿素

ｍｏ－ｒｅ１
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-08-09
USE 合金－ｍｏ－ｒｅ－１

ｍｏ－ｒｅ２
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-10-23
USE 合金－ｍｏ－ｒｅ－２

ＭＯＳトランジスタ

金属酸化物シリコントランジスタ。
*BT1 トランジスター
NT1 ｍｏｓｆｅｔ（金属酸化膜形電界効果トランジスタ）

ＭＯＳ太陽電池

INIS: 1992-05-29; ETDE: 1981-07-18
UF *金属酸化物半導体太陽電池*
*BT1 太陽電池

ＭＯＳＦＥＴ（金属酸化膜形電界効果トランジスタ）

金属酸化膜半導体電界効果トランジスタ。
*BT1 電界効果トランジスタ
*BT1 ｍｏｓトランジスタ
RT ｃｍｏｓ回路

ｍｐａ（最大許容活動）

ｍｐｂｂ（最大許容身体負荷量）
USE 最大許容身体負荷量

ｍｐｃ（最大許容濃度）
USE 最大許容濃度

ｍｐｄ（最大許容線量）
USE 最大許容線量

ｍｐｅ（最大許容被爆）
USE 最大許容被爆量

ＭＰＧ（２－メルカプトロピオニルグリシン）

INIS: 1981-12-23; ETDE: 1982-02-09
UF *２－メルカプトロピオニルグリシン*
*BT1 アミノ酸
*BT1 チオール
*BT1 放射線防護剤

ｍｐｉ（多光子イオン化）
USE 最大許容摂取

ｍｐｌ（最大許容レベル）
USE 最大許容レベル

ＭＲ炉

2000-04-12
UF *モスクワ研究炉*
*BT1 研究炉

ｍｒ－２モスクワ炉
USE ｒｐｔ炉

ｍｒｇ過程
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-01-23
USE ｓｎｇプロセス

ＭＲＲ炉

大学協会、アップトン、ニューヨーク州、米国。
UF *ブルックヘブン国立研究所医学研究炉*
UF *ブルックヘブン国立研究所医療研究炉*
UF *米国原子力委員会ｍｒｒ炉*
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 水減速炉
*BT1 水冷却型原子炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ＭＳ太陽電池

INIS: 1992-05-29; ETDE: 1981-07-18
UF *金属・半導体太陽電池*
*BT1 太陽電池
RT 金属半導体接合

ｍｓｍｒ炉
ミズーリ鉱冶金学校、ローラ、ミズーリ州、米国。
USE ｕｍｒｒ炉

ＭＳＲＥ炉

ＯＲＮＬ、オークリッジ、テネシー州、米国。
UF *溶融塩炉実験*
*BT1 黒鉛減速炉
*BT1 実験炉
*BT1 動力炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉
*BT1 溶融塩冷却炉

ＭＳＳＴＦ（中温度ソーラーシステム試験施設）

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-11-08
サブシステム試験設備とコレクタモジュール試験設備を含むサンディア国立研究所の中温度ソーラーシステム試験施設。
UF *コレクタ変調試験施設*
UF *サブシステム試験施設*
UF *中温度ソーラーシステム試験施設*
BT1 試験施設
RT 分散形集熱器発電所
RT ｓｔｔｆｕａ（太陽熱試験施設ユーザー協会）

ＭＳＴ逆磁場ピンチ型装置

1994-03-15
ウィスコンシン大学におけるマディソン対称トーラス、マディソン、ウィスコンシン州、米国。
*BT1 逆転磁場ピンチ装置
RT 逆転磁場ピンチ

ＭＳＵサイクロトロン

５６ＭｅＶの陽子サイクロトロンと重イオンＫ５００とＫ８００の超伝導サイクロトロンを含む。
UF *ミシガン州立大学サイクロトロン*
*BT1 等時性サイクロトロン

ＭＴ－１トカマク型装置

INIS: 1989-11-24; ETDE: 1989-12-08
ハンガリー科学アカデミー、ブタペスト、ハンガリー。
*BT1 トカマク型装置

ＭＴＨＦ（メチルテトラヒドロフラン）

2000-04-04
UF *メチルテトラヒドロフラン*
*BT1 テトラヒドロフラン

ＭＴＯ（人間・技術・組織）モデル

2013-04-29
人、技術、組織の各要素を含み、1 つの完成システムを持つモデル。
UF *人間・技術・組織モデル*
RT ヒューマンファクター
RT マン・マシンシステム
RT リスク評価
RT 制度的要因

ＭＴＲ（材料試験）炉

ＩＮＥＥＬ、アイダホフォールズ、アイダホ州、米国。1970 年にシャットダウン。
UF *アイダホ材料試験炉*
UF *材料試験炉アイダホ*
UF *米国原子力委員会材料試験炉アイダホ*
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 材料試験型炉
*BT1 水減速炉
*BT1 水冷却型原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ｍｔｓｅ装置
2000-04-12
1991 年6 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 磁気鏡

ＭＴＸトカマク型装置
1993-08-09
マイクロ波トカマク実験、ローレンス・リバモア国立研究所、リバモア、カリフォルニア州、米国。
*BT1 トカマク型装置

ｍｕｆ（不明物質量）
USE 不明物質量

ＭＵＲＡシンクロトロン
UF マークⅤシンクロトロン
*BT1 シンクロトロン

ＭＵＲＲ炉
ミズーリ大学、コロンビア、ミズーリ州、米国。
UF コロンビアミズーリ研究炉
UF ミズーリ大コロンビア研究炉
UF ミズーリ大学コロンビア研究炉
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 水減速炉
*BT1 水冷却型原子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ｍｕ ｓｒ（ミューオン・スピン緩和法）
INIS: 1988-02-02; ETDE: 1986-11-20
USE ミューオン・スピン緩和

ＭＷＤ（掘削時測定）システム
INIS: 1992-08-13; ETDE: 1978-12-11
地熱井掘削時坑底情報検知システム。
UF ドリル検層
UF 掘削時測定
UF 地殻情報システム
SF シグマログ
BT1 リアルタイムシステム
RT オンラインシステム
RT さく井
RT 遠隔測定
RT 海洋掘削
RT 坑井検層
RT 坑井検層設備
RT 穿孔

ｍｘ（ミラー型磁気閉じ込め核融合大型実験）装置
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-10-20
USE ｍｆｔｆ（ミラー型磁気閉じ込め核融合大型実験装置）

ＭＺＦＲ（カールスルーエ）炉
カールスルーエ研究所、カールスルーエ、バーデン・ヴュルテンベルク州、ドイツ連邦。1986 年に恒久的シャットダウン。
UF 多用途研究炉
*BT1 試験炉
*BT1 天然ウラン原子炉
*BT1 動力炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 ｐｈｗｒ（加圧重水型）炉

ＭＥＶ領域０１－１０
*BT1 ｍｅｖ領域

ＭＥＶ領域１０－１００
*BT1 ｍｅｖ領域

ＭＥＶ領域１００－１０００
*BT1 ｍｅｖ領域

N*バリオン
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-19
*1987 年12 月まで、N*RESONANCES がこの概念を表現するために使用された。*
UF デルタ共鳴（バリオン）
UF 核子等圧線
UF 同重核（核子）
*UF ｎ*共鳴*
SF デルタ（１８７７）共鳴
SF ｎ（１１５０）共鳴
SF ｎ（１７８０）共鳴
SF ｎ（１８６０）共鳴
SF ｎ（２０４０）共鳴
*BT1 バリオン
NT1 デルタバリオン
NT2 デルタ（１２３２）バリオン
NT2 デルタ（１６００）バリオン
NT2 デルタ（１６２０）バリオン
NT2 デルタ（１７００）バリオン
NT2 デルタ（１９００）バリオン
NT2 デルタ（１９０５）バリオン
NT2 デルタ（１９１０）バリオン
NT2 デルタ（１９２０）バリオン
NT2 デルタ（１９３０）バリオン
NT2 デルタ（１９５０）バリオン
NT2 デルタ（２０００）バリオン
NT2 デルタ（２１５０）バリオン
NT2 デルタ（２２００）バリオン
NT2 デルタ（２４００）バリオン
NT2 デルタ（２４２０）バリオン
NT2 デルタ（３０００）バリオン
NT1 ｎバリオン
NT2 ｎ（１４４０）バリオン
NT2 ｎ（１５２０）バリオン
NT2 ｎ（１５３５）バリオン
NT2 ｎ（１６５０）バリオン
NT2 ｎ（１６７５）バリオン
NT2 ｎ（１６８０）バリオン
NT2 ｎ（１７００）バリオン
NT2 ｎ（１７１０）バリオン
NT2 ｎ（１７２０）バリオン
NT2 ｎ（１９６０）バリオン
NT2 ｎ（１９９０）バリオン
NT2 ｎ（２０００）バリオン
NT2 ｎ（２０８０）バリオン
NT2 ｎ（２１００）バリオン
NT2 ｎ（２１９０）バリオン
NT2 ｎ（２２５０）バリオン
NT2 ｎ（３０００）バリオン
RT フラクショナルペアレンテージ係数

ｎ*共鳴
1987-12-21
1987 年12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ｎ*バリオン

Ｎコード
BT1 コンピュータコード

Ｎバリオン
INIS: 1995-07-17; ETDE: 1988-03-11
*BT1 ｎ*バリオン
NT1 ｎ（１４４０）バリオン
NT1 ｎ（１５２０）バリオン
NT1 ｎ（１５３５）バリオン
NT1 ｎ（１６５０）バリオン
NT1 ｎ（１６７５）バリオン
NT1 ｎ（１６８０）バリオン
NT1 ｎ（１７００）バリオン
NT1 ｎ（１７１０）バリオン
NT1 ｎ（１７２０）バリオン
NT1 ｎ（１９６０）バリオン
NT1 ｎ（１９９０）バリオン
NT1 ｎ（２０００）バリオン
NT1 ｎ（２０８０）バリオン
NT1 ｎ（２１００）バリオン
NT1 ｎ（２１９０）バリオン
NT1 ｎ（２２５０）バリオン
NT1 ｎ（３０００）バリオン

Ｎ殻
INIS: 1979-11-02; ETDE: 1978-10-23
原子電子殻。
UF 原子殻（ｎ）
BT1 電子構造

Ｎ型伝導
*BT1 半導体材料
*RT ｐｎ接合

Ｎ炉
米国エネルギー省ハンフォード特別保留地、リッチランド、ワシントン州、米国。1988 年にシャットダウン、コクーン化されている。
UF リッチランドパワープルトニウム生産炉
UF リッチランドｎｐｒ炉
UF 発電プルトニウム生産炉リッチランド
UF ｎｐｒ炉
*BT1 プルトニウム生産炉
*BT1 軽水冷却黒鉛減速型炉
*BT1 動力炉
*BT1 濃縮ウラン炉
RT ｗｎｐ（ワシントン公益電力供給会社）－１号炉

ｎ（１１５０）共鳴
INIS: 1988-03-08; ETDE: 2002-04-19
1987 年12 月まで有効なディスクリプタであった。
SEE ｎ*バリオン

Ｎ（１４４０）バリオン
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-11
1987 年12 月まで、N-1470 RESONANCES がこの概念を表現するために使用された。
UF ローパー共鳴
UF ｎ（１４７０）共鳴
*BT1 ｎバリオン

ｎ（１４７０）共鳴
1987-12-21
1987 年12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ｎ（１４４０）バリオン

Ｎ（１５２０）バリオン
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-11
1987 年12 月まで、N-1520 RESONANCES がこの概念を表現するために使用された。
UF ｎ（１５２０）共鳴

*BT1 ｎバリオン

n（１５２０）共鳴

1987-12-21

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE ｎ（１５２０）バリオン

Ｎ（１５３５）バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-11

1987年12月まで、N-1535 RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。

UF ｎ（１５３５）共鳴

*BT1 ｎバリオン

n（１５３５）共鳴

1987-12-21

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE ｎ（１５３５）バリオン

Ｎ（１６５０）バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-11

*BT1 ｎバリオン

Ｎ（１６７５）バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-11

*BT1 ｎバリオン

Ｎ（１６８０）バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-11

1987年12月まで、N-1680 RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。

UF ｎ（１６８０）共鳴

UF ｎ（１６８８）共鳴

*BT1 ｎバリオン

n（１６８０）共鳴

1987-12-21

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE ｎ（１６８０）バリオン

n（１６８８）共鳴

1987-12-21

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE ｎ（１６８０）バリオン

Ｎ（１７００）バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-11

1987年12月まで、N-1700 RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。

UF ｎ（１７００）共鳴

*BT1 ｎバリオン

n（１７００）共鳴

1987-12-21

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE ｎ（１７００）バリオン

Ｎ（１７１０）バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-11

*BT1 ｎバリオン

Ｎ（１７２０）バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-11

*BT1 ｎバリオン

n（１７８０）共鳴

1988-03-08

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

SEE ｎ*バリオン

n（１８６０）共鳴

1988-03-08

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

SEE ｎ*バリオン

Ｎ（１９６０）バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-16

*BT1 ｎバリオン

Ｎ（１９９０）バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-16

1987年12月まで、N-1990 RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。

UF ｎ（１９９０）共鳴

*BT1 ｎバリオン

n（１９９０）共鳴

1987-12-21

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE ｎ（１９９０）バリオン

Ｎ（２０００）バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-16

*BT1 ｎバリオン

n（２０４０）共鳴

1988-03-08

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

SEE ｎ*バリオン

Ｎ（２０８０）バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-16

*BT1 ｎバリオン

Ｎ（２１００）バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-16

*BT1 ｎバリオン

Ｎ（２１９０）バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-16

1987年12月まで、N-2190 RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。

UF ｎ（２１９０）共鳴

*BT1 ｎバリオン

n（２１９０）共鳴

1987-12-21

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE ｎ（２１９０）バリオン

Ｎ（２２５０）バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-16

*BT1 ｎバリオン

Ｎ（３０００）バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-16

1987年12月まで、N-3030 RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。

UF ｎ（３０３０）共鳴

*BT1 ｎバリオン

n（３０３０）共鳴

1987-12-21

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE ｎ（３０００）バリオン

n－エチルマレイミド

INIS: 1976-05-07; ETDE: 1976-08-24

USE ｎｅｍ（n-エチルマレイミド）

Ｎ－Ｄ方法

BT1 計算法

RT 部分波

RT 分散関係

n－ｏ－ヨードベンゾイルアミノ酢酸塩

INIS: 1975-10-23; ETDE: 2002-04-16

USE ヒップラン

ＮＡＣサイクロトロン

INIS: 1983-06-01; ETDE: 1983-07-07

セパレートセクターサイクロトロン、国立加速器センター、フォール、南アフリカ。

UF フォールサイクロトロン

UF 国立加速器センター(南アフリカ)サイクロトロン

UF 南アフリカnacサイクロトロン

UF ｎａｃｓｓｃ（国立加速器センターセパレートセクターサイクロトロン）

*BT1 重イオン加速器

*BT1 等時性サイクロトロン

ＮＡＤ（ニコチンアミドアデニンジヌクレオチド）

ニコチンアミド・アデニン・ジヌクレオチド。

UF ニコチンアミドアデニンジヌクレオチド

UF 補酵素i

*BT1 ヌクレオチド

BT1 補酵素

RT ニコチンアミド

RT ピリジン類

ＮＡＤＨ２（二リンジハイドロピリジンヌクレオチド）

UF 還元ニコチンアミド・アデニン・ジヌクレオチド

UF 二リンジハイドロピリジンヌクレオチド

*BT1 ヌクレオチド

BT1 補酵素

RT ニコチンアミド

ＮＡＤＰ（ニコチンアミドアデニンジヌクレオチドリン酸）

ニコチンアミド・アデニン・ジヌクレオチド・リン酸。

UF ニコチンアミドアデニンジヌクレオチドリン酸

UF 補酵素ii

*BT1 ヌクレオチド

BT1 補酵素

RT ニコチンアミド

ＮＡＫ冷却炉

1986-03-04

1986年3月まで、POTASSIUM COOLED REACTORSおよびSODIUM COOLED

REACTORS がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 液体金属冷却炉
NT1 ｅｂｒ－１号炉
NT1 ｓ１０ｆｓ－１号炉
NT1 ｓ１０ｆｓ－３号炉
NT1 ｓ１０ｆｓ－４号炉
NT1 ｓ２ｄｓ炉
NT1 ｓ８ｄｒ炉
NT1 ｓ８ｅｒ炉
NT1 ｓｅｒ炉
NT1 ｓｎａｐｔｒａｎ炉
RT カリウム冷却炉
RT ナトリウム冷却炉

ＮＡＰ－M蓄積リング

INIS: 1975-08-22; ETDE: 1975-10-01
BT1 蓄積リング

ｎａｐａｐ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-12-10
1991 年 10 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 米国 napap(全国酸性雨評価計画)

ｎａｓａ（アルゼンチン）

2009-03-30
USE アルゼンチンｎａｓａ

ｎａｓａ－試験炉

プラムブルック原子炉施設。
USE ｐｂｒ炉

ｎａｓａ－ｔｒ炉

プラムブルック原子炉施設。
USE ｐｂｒ炉

ＮＡＴＯ

INIS: 1987-06-29; ETDE: 1976-02-19
北大西洋条約機構。
UF 北大西洋条約機構
BT1 国際機関

ＮＢＩサイクロトロン

INIS: 1985-06-10; ETDE: 1985-07-19
UF ニールス・ボーア研究所サイクロトロン
*BT1 サイクロトロン

ｎｂｓシンクロトロン紫外線施設

INIS: 1993-11-09; ETDE: 1984-08-20
USE サーフ ii 蓄積リング

ＮＢＳＲ炉

米国国立標準技術研究所、ワシントン DC、米国。
UF 米国度量衡基準局炉
UF 米国ｎｂｓ炉
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 材料試験型炉
*BT1 重水減速炉
*BT1 重水冷却炉
*BT1 熱中性子炉

ｎｃｒｐ（米国放射線防護測定審議会）

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-04-16
米国国立放射線防護測定委員会。
USE 米国ｎｃｒｐ（放射線防護測定審議会）

ＮＣＳＣＲ－１号炉

ノースカロライナ州立大学、ローリー、ノースカロライナ州、米国。
UF ノースカロライナ州立大学研究炉－1
UF ローリーーｎｃｓｃ研究炉－１号炉
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 水均質炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ＮＣＳＲ（国立システム信頼性センター）

INIS: 1975-11-11; ETDE: 1976-06-07
国立システム信頼性センター。
UF 国立システム信頼性センター
*BT1 英国の機関
RT システム分析

ｎｃｕｓｐｒ炉

USE パルサー・ローリー炉

ｎｄａリモート実験ステーション

USE ｐｒｒ炉

ｎｄｐｐ

ETDE: 2002-04-16
P-ニトロ－３-ジメチルアミノプロピオフェノン塩酸。
USE アミン
USE ケトン
USE ニトロ化合物
USE 芳香族

ＮＥＡ（原子力機関）

1995-03-31
経済協力開発機構の原子力機関。1972 年 4 月まで、欧州原子力機関（European Nuclear Energy Agency）であった。
UF 欧州原子力機関
UF 原子力機関（ｎｅａ）
UF 原子力機関（ｏｅｃｄ）
UF ｅｎｅａ（欧州原子力機関）
*BT1 ｏｅｃｄ（経済協力開発機構）

ＮＥＣコンピュータ

INIS: 1992-08-18; ETDE: 1984-10-24
日本電気社製コンピュータ。
BT1 コンピュータ
RT スーパーコンピュータ

ＮＥＭ（N-エチルマレイミド）

INIS: 1976-05-07; ETDE: 1976-08-24
N-エチルマレイミド。
UF ｎ－エチルマレイミド
*BT1 イミド
*BT1 放射線増感剤
*BT1 有糸分裂阻害薬

ＮＥＭＳ（ナノ電気機械システム）

2014-08-20
ナノ電気機械システム。
UF ナノ電気機械システム
RT ナノエレクトロニクス
RT ｍｅｍｓ（微小電気機械システム）

ＮＥＰ-１号炉

INIS: 1977-06-13; ETDE: 1977-01-28
ニューイングランド・パワー社、チャールズタウン、ロードアイランド州、米国。1979 年、建設開始前にキャンセル。
UF ニューイングランド電力会社原子力プロジェクト－1
UF ニューイングランド発電－１号炉
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

ＮＥＰ-２号炉

INIS: 1977-06-13; ETDE: 1977-01-28
ニューイングランド・パワー社、チャールズタウン、ロードアイランド州、米国。1979 年、建設開始前にキャンセル。
UF ニューイングランド電力会社原子力プロジェクト－2
UF ニューイングランド発電－２号炉
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

ｎｅｐａ（国家環境政策法）

1977-03-14
USE 米国国家環境政策法

ｎｅｐｔｅｘ過程

1996-06-28
1996 年 6 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 再処理

ｎｅｒｖａ ｎｒｘ－ａ１炉

2000-04-12
USE ｎｒｘ－ａ１炉

ｎｅｒｖａ ｎｒｘ－ａ２炉

USE ｎｒｘ－ａ２炉

ｎｅｒｖａ ｎｒｘ－ａ３炉

USE ｎｒｘ－ａ３炉

ｎｅｒｖａ ｎｒｘ－ａ４エンジンシステム試験炉

1993-11-09
USE ｎｒｘ－ａ４－ｅｓｔ炉

ｎｅｒｖａ ｎｒｘ－ａ５炉

USE ｎｒｘ－ａ５炉

ｎｅｒｖａ ｎｒｘ－ａ６炉

USE ｎｒｘ－ａ６炉

ｎｅｒｖａ ｎｒｘ－ａ７炉

2000-04-12
USE ｎｒｘ－ａ７炉

ＮＥＲＶＡ（ロケット飛翔体応用原子力エンジン）炉

LASL、ロスアラモス、ニューメキシコ州、米国。
UF ロケット飛翔体応用原子力エンジン
*BT1 宇宙船推進用原子炉
*BT1 水素冷却炉
RT ｘｅ－２号炉

ＮＥＴ（次期ヨーロッパトーラス）トカマク型装置

1986-02-28
UF 次期ヨーロッパトーラス
*BT1 トカマク型装置

ＮＥＴＲ炉
2000-04-12
ライトパターソン空軍基地、デイトン、オハイオ州、米国。
UF *核技術試験炉*
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 試験炉
*BT1 水減速炉
*BT1 水冷却型原子炉
*BT1 熱中性子炉

ｎｇｌ（天然ガス液）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-02-20
USE 天然ガス液

ＮＨＲ－５炉（清華大学低温熱供給炉）
2000-12-27
清華大学、北京、中華人民共和国。
UF *ｔｈｒ炉（清華大学低温熱供給炉）*
*BT1 プロセス加熱用原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 水減速炉
*BT1 水冷却型原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ＮＩ－ＨＡＲＤ
2000-04-12
*BT1 クロム合金
*BT1 ケイ素添加合金
*BT1 ニッケル合金
*BT1 マンガン添加合金
*BT1 炭化鉄
*BT1 鉄合金
*BT1 硫黄添加合金

ＮＩ－Ｏ－ＮＥＬ
2000-04-12
*BT1 クロム合金
*BT1 チタン合金
*BT1 ニッケル合金
*BT1 モリブデン合金
*BT1 銅合金

ＮＩＣＡコライダー
2018-04-18
相対論的重イオン衝突型加速器、ニュークロトロンが使われるイオン衝突型施設。
*BT1 円形加速器
*BT1 重イオン加速器
RT ｊｉｎｒニュークロトロン
RT ｎｉｃａ ｂｍ@ｎ検出器
RT ｎｉｃａ ｍｐｄ検出器
RT ｎｉｃａ ｓｐｄ検出器

ＮＩＣＡ ＢＭ@Ｎ検出器
2018-04-20
ニュークロトロンにおけるバリオンマター(Baryonic Matter)(BM@N)
UF *ニュークロトロンにおけるバリオンマター（baryonic matter）*
UF *バリオンマター（baryonic matter）検出器*
RT ｊｉｎｒニュークロトロン
RT ｎｉｃａコライダー

ＮＩＣＡ ＭＰＤ検出器
2018-04-20
多目的検出器(Multi Purpose Detector (MPD))
UF *多目的検出器*
RT 重イオン反応
RT ４πパイ検出器
RT ｊｉｎｒニュークロトロン
RT ｎｉｃａコライダー

ＮＩＣＡ ＳＰＤ検出器
2018-04-20
ニュークリオンスピン構造と分極現象研究のためのスピン物理検出器(Spin Physics Detector (SPD))
UF *スピン物理検出器*
RT ｊｉｎｒニュークロトロン
RT ｎｉｃａコライダー

ｎｉｆ（慣性閉じ込め装置施設）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1997-05-21
慣性閉じ込め核融合施設。
USE 米国慣性閉じ込め装置施設

ＮＩＫＨＥＦ（国立核物理学・高エネルギー物理学研究所）
INIS: 1977-07-05; ETDE: 1977-10-19
オランダ国立核物理学・高エネルギー物理学研究所。
UF *オランダ国立核物理学・高エネルギー物理学研究所*
*BT1 オランダの機関

ＮＩＮＡシンクロトロン
UF *ダーズバリ・シンクロトロン*
*BT1 シンクロトロン

ｎｉｏｓｈ（米国職業安全健康学会）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-29
1992 年1 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 米国 niosh（米国労働安全衛生研究所）

ｎｉｐｅｒ（米国石油とエネルギー国立研究所）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-05-08
1991 年11 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 米国ｎｉｐｅｒ（石油とエネルギー国立研究所）

ＮＩＲＲ－１号炉
2004-11-30
エネルギー研究・研修センター（ＣＥＲＴ）、アフマド・ベロ大学、エネルギー委員会、ザリア、ナイジェリア。
UF *ナイジェリアミニチュア中性子源炉*
*BT1 ｍｎｓｒ型炉

ＮＩＲＳ（放射線医学総合研究所）サイクロトロン
INIS: 1979-12-20; ETDE: 1980-01-24
放射線医学総合研究所、千葉県、日本。
UF *放射線医学総合研究所サイクロトロン*
*BT1 等時性サイクロトロン

ＮＩＳＵＳ施設
ロンドン、英国。
UF *中性子国際規格ウラン源*
UF *中性子国際規格中性子源*
*BT1 原子炉中性子源施設
RT 校正標準
RT 高速中性子
RT 測定器

ｎｍｐ（物的純生産）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-11-07
SEE 国内総生産
SEE 国民総生産

ＮＭＲイメージング
INIS: 1986-05-23; ETDE: 1986-11-18
BT1 診断技術
RT 核磁気共鳴
RT 高分子ゲル線量計

ＮＭＲスペクトル
INIS: 1978-04-21; ETDE: 1978-07-06
核磁気共鳴スペクトル。
UF *プロトン磁気共鳴スペクトル*
UF *核磁気共鳴スペクトル*
UF *ｐｍｒ（陽子磁気共鳴）スペクトル*
BT1 スペクトル
RT 核磁気共鳴

ｎｍｒ検層
INIS: 1978-04-21; ETDE: 1976-06-07
USE 核磁気検層

ＮＭＲ分光計
*BT1 スペクトロメーター

ｎｍｒ（核磁気共鳴）
USE 核磁気共鳴

ＮＮ－２１７０ダイバリオン
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-16
*BT1 ダイバリオン

ＮＮ－２２５０ダイバリオン
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-16
*BT1 ダイバリオン

ｎｏ．２重油
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-11
USE 暖房油

ｎｏｋ－１号炉
北東部スイス発電所ＡＧ－１号炉。
USE ベツナウ－１号炉

ｎｏｋ－２号炉
北東部スイス発電所ＡＧ－２号炉。
USE ベツナウ－２号炉

ｎｏｖａｉｎ
USE カルニチン

ＮＯＸＳＯ法
INIS: 1994-07-01; ETDE: 1984-06-29
石炭焚きボイラで生成された煙道ガスからの二酸化硫黄と窒素酸化物の両方を除去することができる乾式吸着剤再生可能システム。
*BT1 ｓｏｘ・ｎｏｘ複合プロセス

ＮＰＤ炉
ロルフトン、オンタリオ州、カナダ。
1986 年に恒久的シャットダウン。
UF *ロルフトンｎｐｄ－２号炉*
UF *原子力実証炉カナダ*
UF *原子力実証炉－２号カナダ*
UF *ｎｐｄ－２炉*

UF　ｎｐｄ２ロルフトン炉
*BT1 天然ウラン原子炉
*BT1 ｃａｎｄｕ型炉
*BT1 ｐｈｗｒ（加圧重水型）炉

ｎｐｄ－２炉
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-07-23
USE　ｎｐｄ炉

ｎｐｒ炉
USE　ｎ炉

ｎｒｅｌ（米国国立再生可能エネルギー実験所）
1994-06-13
USE　米国国立再生可能エネルギー研究所

ＮＲＬサイクロトロン

UF　米国海軍研究試験所サイクロトロン
UF　米国海軍研究所サイクロトロン
*BT1 等時性サイクロトロン

ＮＲＬ（海軍研究試験所）ＬＩＮＡＣ

UF　米国海軍研究試験所ｌｉｎａｃ
UF　米国海軍研究所ｌｉｎａｃ
*BT1 線形加速器

ＮＲＰＢ（英国放射線防護委員会）

INIS: 1979-12-20; ETDE: 1980-01-24
英国放射線防護委員会。
UF　英国放射線防護委員会
*BT1 英国の機関

ｎｒｔｓ（アイダホ国立工学・環境研究所）
INIS: 1994-08-22; ETDE: 1975-12-17
USE　アイダホ国立研究所

ｎｒｔｓ－ｅｔｒ炉
USE　ｅｔｒ（工学試験）炉

ｎｒｔｓ－ｌｐｔｆ炉
USE　ｌｐｔｆ炉

ｎｒｕカナダ炉
USE　ｎｒｕ炉

ＮＲＵ炉

カナダ原子力公社、チョークリバー研究所、オンタリオ州、カナダ。
UF　カナダｎｒｕ炉
UF　ｎｒｕカナダ炉
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 試験炉
*BT1 重水減速炉
*BT1 重水冷却炉
*BT1 天然ウラン原子炉
*BT1 同位体製造用原子炉

ＮＲＸ炉

カナダ原子力公社、チョークリバー研究所、オンタリオ州、カナダ。1993 年に恒久的シャットダウン。
UF　カナダｎｒｘ研究炉
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 材料試験型炉
*BT1 重水減速炉
*BT1 重水冷却炉
*BT1 天然ウラン原子炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉

ＮＲＸ－Ａ１炉

2000-04-12
LASL、ロスアラモス、ニューメキシコ州、米国。
UF　ｎｅｒｖａ ｎｒｘ－ａ１炉
*BT1 宇宙船推進用原子炉
*BT1 実験炉

ＮＲＸ－Ａ２炉

LASL、ロスアラモス、ニューメキシコ州、米国。
UF　ｎｅｒｖａ ｎｒｘ－ａ２炉
*BT1 宇宙船推進用原子炉
*BT1 実験炉
*BT1 水素冷却炉

ＮＲＸ－Ａ３炉

LASL、ロスアラモス、ニューメキシコ州、米国。
UF　ｎｅｒｖａ ｎｒｘ－ａ３炉
*BT1 宇宙船推進用原子炉
*BT1 実験炉
*BT1 水素冷却炉

ＮＲＸ－Ａ４－ＥＳＴ炉

LASL、ロスアラモス、ニューメキシコ州、米国。
UF　ｎｅｒｖａ ｎｒｘ－ａ４エンジンシステム試験炉
*BT1 宇宙船推進用原子炉
*BT1 実験炉
*BT1 水素冷却炉

ＮＲＸ－Ａ５炉

LASL、ロスアラモス、ニューメキシコ州、米国。
UF　ｎｅｒｖａ ｎｒｘ－ａ５炉
*BT1 宇宙船推進用原子炉
*BT1 実験炉
*BT1 水素冷却炉

ＮＲＸ－Ａ６炉

LASL、ロスアラモス、ニューメキシコ州、米国。
UF　ｎｅｒｖａ ｎｒｘ－ａ６炉
*BT1 宇宙船推進用原子炉
*BT1 実験炉
*BT1 水素冷却炉

ＮＲＸ－Ａ７炉

2000-04-12
LASL、ロスアラモス、ニューメキシコ州、米国。
UF　ｎｅｒｖａ ｎｒｘ－ａ７炉
*BT1 宇宙船推進用原子炉
*BT1 実験炉
*RT　水素冷却炉

ＮＳＣＲ炉

テキサスA&M大学、カレッジ・ステーション、テキサス州、米国。
UF　テキサスａ&ｍ大　カレッジステーション訓練炉
UF　原子力科学センター原子炉テキサス
UF　大学ステーションテキサス訓練炉
*BT1 トリガ型原子炉
*BT1 プール型原子炉
*BT1 訓練用原子炉

ＮＳＦ－ＲＦＰ炉

ロックウェル・インターナショナル社、コロラド州、米国。
UF　ロッキーフラット核兵器工場原子力安全施設
UF　原子力安全設備－ｒｆｐ炉
*BT1 ゼロ出力原子炉

ＮＳＬＳ（国立シンクロトロン光源研究所）

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-04-11
UF　国立シンクロトロン光源研究所
*BT1 放射光源
*RT　シンクロトロン
*RT　光源
*RT　ｘ線源

ＮＳＲＲ（原子炉安全性研究）炉

日本原子力研究所、東海、茨城県、日本。
UF　原子炉安全性研究炉（日本）
*BT1 パルス型炉
*BT1 研究炉
*BT1 固体均質号炉
*BT1 混合スペクトル型炉
*BT1 水減速炉
*BT1 水素化物減速炉
*BT1 水冷却型原子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ＮＳＴＸトカマク装置

INIS: 1999-07-26; ETDE: 1999-09-03
国立球状トーラス実験、プリンストン・プラズマ物理研究所、米国。
*BT1 スフェロマック装置

ＮＴＡ（ニトリロ三酢酸）

UF　ニトリロ三酢酸
*BT1 アミノ酸
BT1　キレート化剤

ＮＴＲ炉

ゼネラル・エレクトリック社、プリザントン、カリフォルニア州、米国。
UF　ゼネラル・エレクトリック社原子力試験炉
UF　プレザントン米国ｎｔｒ炉
UF　原子力試験炉ゼネラル・エレクトリック社
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 黒鉛減速炉
*BT1 試験炉
*BT1 水減速炉
*BT1 水冷却型原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ＮＴＵプロセス
2000-04-12
空気はレトルトの上部から、オイルシェール床を通して下方に移動する燃焼を支援する。燃焼面が底に到達すると、動作は停止し、使用済み頁岩は廃棄される。バッチプロセスは商業ベースのレトルト処理には適していない。
RT オイルシェール
RT レトルト処理

ｎｕｍａｋ炉
INIS: 1982-11-30; ETDE: 1978-10-23
ウィスコンシン大学トカマク、UWMAＫＩ、ＩＩ、およびＩＩＩのアップグレード。
USE ｕｗｍａｋ装置（ウィスコンシン大学）

ＮＵＲ炉
2005-02-11
原子力工学研究組合（ＵＲＧＮ）、ドラリア、アルジェリア。
*BT1 プール型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ｎｘ－１８８
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-12-20
USE 合金－ｎｘ－１８８

Ｏコード
BT1 コンピュータコード

Ｏ群
*BT1 リー群
*BT1 力学的なグループ

Ｏ－グリコシル加水分解酵素
INIS: 1986-12-03; ETDE: 1981-01-12
酵素番号3.2.1.
*BT1 グリコシル加水分解酵素
NT1 アミラーゼ
NT1 ガラクトシダーゼ
NT1 キシラナーゼ（xylanase）
NT1 グルクロニダーゼ
NT1 グルコシダーゼ
NT1 セルラーゼ（cellulase）
NT1 ヒアルロニダーゼ
NT1 リソチーム

ＯＡＰＥＣ（アラブ石油輸出国機構）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-04
アラブ石油輸出国機構。
BT1 国際機関
BT1 石油輸出国
RT アラブ首長国連邦
RT アルジェリア民主人民共和国
RT イラク共和国
RT エジプト・アラブ共和国
RT カタール国
RT クウェート国
RT サウジアラビア王国
RT シリア・アラブ共和国
RT バーレーン王国
RT 石油
RT 大リビア・アラブ社会主義人民ジャマーヒリーヤ国
RT 中東
RT ｏｐｅｃ（石油輸出国機構）

ｏａｓ（米州機構）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-03-03
1995 年2 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 国際機関

ＯＢＥ模型
UF *1ボソン交換模型*
*BT1 ボソン交換模型
NT1 ｏｐｅ模型
NT2 エレクトリックボーン模型

ＯＥＣＤ（経済協力開発機構）
UF *経済協力開発機構*
BT1 国際機関
NT1 ｎｅａ（原子力機関）
RT アイスランド共和国
RT アイルランド
RT イタリア共和国
RT オーストラリア連邦
RT オーストリア共和国
RT オランダ王国
RT カナダ
RT ギリシャ共和国
RT スイス連邦
RT スウェーデン王国
RT スペイン
RT チェコ共和国
RT デンマーク王国
RT ドイツ連邦共和国
RT トルコ共和国
RT ニュージーランド
RT ノルウェー王国
RT ハンガリー共和国
RT フィンランド共和国
RT フランス共和国
RT ベルギー王国
RT ポルトガル共和国
RT ポーランド共和国
RT メキシコ合衆国
RT ルクセンブルク大公国
RT 英国
RT 国際エネルギー機関
RT 大韓民国
RT 日本
RT ｕｓａ（アメリカ合衆国）

ＯＥＣＤ　ＭＣＭＳＤＲＷ（放射性廃棄物の海洋投棄のための多国間協議監視制度）
INIS: 1978-08-14; ETDE: 1978-10-19
放射性廃棄物の海洋投棄のための多国間協議監視機構。ＯＥＣＤ理事会により1977 年7 月22 日に設立。
UF *海洋投棄協議制度*
UF *ｏｅｃｄ多国間協議制度*
*BT1 国際規則
RT 海洋処分
RT 放射能汚染
RT ｌｃｐｍｐｄｐｗ（廃棄物その他の物の投棄による海洋汚染の防止に関する条約）（ロンドン条約）

ｏｅｆｚｓ（オーストリアサイバースドルフ研究センター）
INIS: 1988-06-22; ETDE: 2002-04-17
USE サイバースドルフ研究センター

ｏｅｒ（酸素増進比）
USE 酸素富化率

ＯＦ（オイル充填）ケーブル
INIS: 1999-10-13; ETDE: 1976-03-11
*BT1 電気ケーブル
RT 送電
RT 送電線

ＯＧＲＡ（磁気ミラー型）
*BT1 磁気鏡

ｏｉｙａｉ（ドゥブナ合同原子核研究所）
INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-04-17
USE ｊｉｎｒ（ドゥブナ合同原子核研究所）

ＯＫＧ－１号炉
UF *オスカーシャム－1号炉*
*BT1 沸騰水型原子炉

ＯＫＧ－２号炉
UF *オスカーシャム－2号炉*
*BT1 沸騰水型原子炉

ＯＫＧ－３号炉
UF *オスカーシャム－3号炉*
*BT1 沸騰水型原子炉

ＯＫＧ－４号炉
UF *オスカーシャム－4号炉*
*BT1 動力炉

ＯＬＡＤＥ（ラテンアメリカ・エネルギー機構）
2006-10-11
UF *ラテンアメリカ・エネルギー機構（latin american energy organization）*
UF *ラテンアメリカ・エネルギー機構（organizacion latinoamericana de energia）*
BT1 国際機関

ＯＭＲ（有機材減速型）炉
UF *有機材冷却減速炉*
*BT1 有機材減速型炉
*BT1 有機材冷却炉
NT1 ａｒｂｕｓ炉
NT1 ｏｍｒｅ炉
NT1 ｐｎｐｆ炉
RT 動力炉

ＯＭＲＥ炉
ＩＮＥＥＬ、アイダホフォールズ、アイダホ州、米国。1963 年にシャットダウン。
UF *有機材減速炉実験*
*BT1 混合スペクトル型炉
*BT1 実験炉
*BT1 濃縮ウラン炉
*BT1 ｏｍｒ（有機材減速型）炉

ＯＰＥポテンシャル
BT1 ポテンシャル
NT1 ガンメル・ターレルポテンシャル
RT 核子
RT 核子・核子ポテンシャル
RT ｏｐｅ模型

ＯＰＥ模型
UF *パイオン交換模型*

*BT1 ｏｂｅ模型
NT1 エレクトリックボーン模型
RT ｏｐｅポテンシャル

ＯＰＥＣ（石油輸出国機構）

INIS: 1997-01-06; ETDE: 1975-08-19
石油輸出国機構。
BT1 国際機関
BT1 石油輸出国
RT アラブ首長国連邦
RT アルジェリア民主人民共和国
RT イラク共和国
RT イラン・イスラム共和国
RT インドネシア共和国
RT エクアドル共和国
RT カタール国
RT ガボン共和国
RT カルテル
RT クウェート国
RT サウジアラビア王国
RT ナイジェリア連邦共和国
RT ベネズエラ・ボリバル共和国
RT 石油
RT 大リビア・アラブ社会主義人民ジャマーヒリーヤ国
RT 中東
RT ｏａｐｅｃ（アラブ石油輸出国機構）

ＯＲ－ＣＥＦ（オークリッジ臨界実験施設）

ＯＲＮＬ、オークリッジ、テネシー州、米国。
UF *オークリッジ臨界実験施設*
UF *臨界実験施設オークリッジ*
UF *ｃｅｆ－ｏｒ（オークリッジ臨界実験施設）*
*BT1 ゼロ出力原子炉

ＯＲＡＵ（オークリッジ連携大学）

UF *オークリッジ連携大学*
*BT1 米国の機関

ＯＲＥＬＡ（オークリッジ国立研究所電子線形加速器）

オークリッジ大強度電子ライナック。
*BT1 線形加速器

ＯＲＧＤＰ（オークリッジガス拡散炉）

UF *オークリッジガス拡散炉*
UF *ｋ－２５プラント*
*BT1 気体拡散プラント
*BT1 米国エネルギー省
*BT1 米国ｅｒｄａ（エネルギー研究開発庁）
RT オークリッジ
RT オークリッジ保護区
RT テネシー州
RT 気体拡散法

ＯＲＩＮＳ（オークリッジ原子力研究所）

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-12-26
UF *オークリッジ原子力研究所*
*BT1 米国の機関

ＯＲＭＡＫ装置（オークリッジトカマク装置）

*BT1 トカマク型装置

ｏｒｎｌｘ－１０領域黒鉛炉

USE ｘ１０炉

ＯＲＮＬイソクロナスサイクロトロン

*BT1 等時性サイクロトロン
RT ｈｈｉｒｆ（ホリフィールド重イオン研究施設）加速器

ｏｒｎｌ研究炉

USE ｏｒｒ炉

ＯＲＮＬ（オークリッジ国立研究所）

UF *オークリッジ国立研究所*
*BT1 米国エネルギー省
*BT1 米国ａｅｃ（原子力委員会）
*BT1 米国ｅｒｄａ（エネルギー研究開発庁）
RT オークリッジ
RT オークリッジ保護区
RT テネシー州

ＯＲＮＬ－ＰＣＡ炉

ＯＲＮＬ、オークリッジ、テネシー州、米国。1991年にシャットダウン。
UF *プール型臨界集合体ｏｒｎｌ*
UF *ｐｃａ－ｏｒｎｌ炉*
*BT1 ゼロ出力原子炉

ＯＲＲ炉

ＯＲＮＬ、オークリッジ、テネシー州、米国。1987年にシャットダウン。
UF *オークリッジ研究用原子炉*
UF *ｏｒｎｌ研究炉*
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 水減速炉
*BT1 水冷却型原子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ＯＳＴＲ炉

オレゴン州立大学、コーバリス、オレゴン州、米国。
UF *オレゴン州トリガ型炉*
*BT1 トリガ型原子炉
*BT1 パルス型炉
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 同位体製造用原子炉

ＯＳＵＲ炉

オハイオ州立大学、コロンバス、オハイオ州、米国。
UF *オハイオ州立大学炉*
*BT1 プール型原子炉
*BT1 訓練用原子炉

ｏｔｅｃミストリフトサイクル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-12
USE ミスト・リフトサイクル

ｏｔｅｃリフトサイクル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-12
USE リフトサイクル

ｏｔｅｃ泡リフトサイクル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-12
USE リフトサイクル

ｏｔｅｃ（海洋温度差発電）

INIS: 1991-12-11; ETDE: 1981-01-27
USE 海洋温度差発電

ＯＷＲ炉

カリフォルニア大学、ロスアラモス国立研究所（ＬＡＮＬ）、ロスアラモス、ニューメキシコ州、米国。
UF *オメガウェスト炉*
UF *ロスアラモス国立研究所オメガウェスト炉*
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 試験炉
*BT1 水減速炉
*BT1 水冷却型原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

Ｐコード

BT1 コンピュータコード

Ｐ状態

BT1 エネルギー準位

Ｐ波

地震波については、SEISMIC P WAVES を用いよ。
BT1 部分波
RT 角運動量
RT 量子力学

ｐ波（地震）

USE 地震ｐ波

Ｐ不変性

UF *パリティ非保存*
UF *空間反転*
BT1 不変性原理
RT パリティ
RT リー・ヤン理論

Ｐ炉

サバンナリバー・プラント、エイケン、サウスカロライナ州、米国。原子炉は監視、メンテナンスモード。
UF *サバンナ・リバー・プラントｐ炉*
*BT1 重水減速炉
*BT1 特別生産型炉

Ｐ１近似

*BT1 球面調和関数法
RT ボルツマン方程式
RT 摂動論

Ｐ２近似

*BT1 球面調和関数法
RT ボルツマン方程式
RT 摂動論

Ｐ３近似

*BT1 球面調和関数法
RT ボルツマン方程式
RT 摂動論

ＰＡＢＡ（パラアミノ安息香酸）

UF *アミノ安息香酸ーパラ*
UF *パラアミノ安息香酸*
UF *ビタミンｈ－１*
*BT1 アミノ酸

RT　ビタミンｂ群
RT　葉酸

ＰＡＤ（石油行政保護）区

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-27
UF　*石油行政保護区*
RT　石油
RT　ｕｓａ（アメリカ合衆国）

ｐａｅｃ（フィリピン原子力委員会）
INIS: 1977-09-06; ETDE: 1977-10-19
USE　フィリピン原子力委員会

ｐａｈ（多環芳香族炭化水素）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-24
USE　多環芳香族炭化水素

ｐａｈｒ（事故時崩壊熱除去）
INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-04-26
事故時崩壊熱除去。
USE　残留熱除去

ＰＡＮＤＡ検出器

2017-11-01
反陽子消滅。ダルムシュタット。
UF　*ｐａｎｄａ実験*
*BT1 放射線検出器
RT　ｆａｉｒ加速器複合施設

ｐａｒｒ炉
2004 年3 月まで有効なディスクリプタであった。
USE　ｐａｒｒ－１号炉

ＰＡＲＲ－１号炉

2004-03-15
パキスタン原子力委員会、イスラマバード、パキスタン。2004 年3 月まで、PARR REACTOR がこの概念を表現するために使用された。
UF　*イスラマバード炉パキスタン*
UF　*パキスタン原子力研究炉*
UF　*ラワルピンディ研究炉*
UF　*ｐａｒｒ炉*
*BT1 プール型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ＰＡＲＲ－２号炉

2004-03-15
パキスタン原子力委員会、イスラマバード、パキスタン。
UF　*パキスタンミニチュア中性子源炉*
*BT1 ｍｎｓｒ型炉

ｐａｔｇａｓプロセス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-10-13
１０００ｐｓｉｇ、華氏１００度で３６％の水素と６４％の一酸化炭素を含む燃料ガスを製造する石炭ガス化プロセス。1994 年3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　石炭ガス化

ｐｂｆａ（粒子ビーム核融合加速器）
INIS: 1982-09-21; ETDE: 1980-03-04
USE　粒子ビーム核融合加速器

ＰＢＩ（タンパク質結合ヨウ素）

UF　*タンパク質結合ヨウ素*
*BT1 タンパク質
*BT1 有機ヨウ素化合物
RT　血しょうクリアランス
RT　血液化学
RT　甲状腺ホルモン
RT　甲状腺機能低下症
RT　甲状腺機能亢進症
RT　放射線治療
RT　ｃｐｂ（競合タンパク結合）

ＰＢＲ炉

ＮＡＳＡルイス研究センター、プラム・ブルック・ステーション、サンダスキー、オハイオ州、米国。1973 年にシャットダウン。
UF　*プラムブルック炉施設*
UF　*プラムブルックｎａｓａ－ｔｒ*
UF　*ｎａｓａ－試験炉*
UF　*ｎａｓａ－ｔｒ炉*
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 材料試験型炉
*BT1 水減速炉
*BT1 水冷却型原子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ＰＢＲ（米国出力逸走試験施設）炉

ＩＮＥＥＬ、アイダホフォールズ、アイダホ州、米国。1992 年にシャットダウン。廃炉。
UF　*出力逸走試験施設米国*
UF　*米国出力逸走試験施設*
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 パルス型炉

ＰＢＸトカマク装置

INIS: 1988-11-16; ETDE: 1983-10-11
ダイバータコイルの再配置とPDX 装置の変更。
UF　*プリンストンベータ実験（ｐｂｘトカマク型装置）*
*BT1 トカマク型装置
RT　ポロイダル磁場ダイバータ
RT　ｐｄｘ（ポロイダルダイバータ実験）装置

ｐｃａ（極冠吸収）
USE　極冠吸収

ｐｃａ－ｌａｓｌ施設
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-04-12
USE　プラズマコアアセンブリ

ｐｃａ－ｏｒｎｌ炉
USE　ｏｒｎｌ－ｐｃａ炉

ＰＣＡＣ（軸性電流部分的保存）則

UF　*軸性電流部分的保存則*
RT　カレント代数
RT　軸性ベクトルカレント

ｐｃｂ（ポリクロロビフェニル）
ETDE: 2002-04-26
USE　ポリ塩化ビフェニル

ｐｃｍ（出力・冷却不整合）事故
USE　出力・冷却不整合事故

ＰＣＯＴＰＬ（原子力分野の第三者責任に関するパリ条約）

原子力の分野における第三者責任に関するパリ条約。
UF　*パリ条約（原子力分野の第三者責任に関する）*
UF　*原子力分野の第三者責任に関するパリ条約*
UF　*第三者責任に関するパリ条約*
*BT1 多国間協定
RT　原子力損害賠償責任
RT　責任
RT　民事責任
RT　ｂｃｓｔｐｃ（パリ条約を補足するブリュッセル条約）

ｐｃｒ（ポリメラーゼ連鎖反応）
1994-06-27
USE　ポリメラーゼ連鎖反応

ＰＣＴＲ炉（物理定数試験用原子炉）

バテル記念研究所、リッチランド、ワシントン州、米国。1972 年にシャットダウン。
UF　*リッチランド物理定数試験炉*
UF　*物理定数試験用原子炉（ｐｃｔｒ炉）*
*BT1 研究炉
*BT1 黒鉛減速炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ＰＣＶ（クランク室換気）装置

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-03-05
UF　*クランク室換気装置*
*BT1 汚染制御装置
RT　自動車
RT　内燃機関

ＰＣＶＣ理論

UF　*ベクトル電流部分的保存則*
RT　カレント代数
RT　ベクトルカレント

ＰＤＰコンピュータ

*BT1 ｄｅｃコンピュータ

ＰＤＰ炉

サバンナリバープラント、エイケン、サウスカロライナ州、米国。1979 年にシャットダウン。
UF　*サバンナ・リバープロセス開発炉*
UF　*プロセス開発炉*
*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 重水減速炉
*BT1 重水冷却炉
RT　天然ウラン原子炉
RT　濃縮ウラン炉

ｐｄｕ（プロセス開発試験設備）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-11-17
USE　プロセス開発試験設備

ＰＤＸ（ポロイダルダイバータ実験）装置

INIS: 1978-07-03; ETDE: 1977-11-28
UF　*ポロイダルダイバータ実験*
*BT1 トカマク型装置
RT　ポロイダル磁場ダイバータ
RT　ｐｂｘトカマク装置

ＰＥＣ　ブラシモン炉

UF　ｂｒａｓｉｍｏｎｅ　ｐｅｃ炉
*BT1 動力炉
*BT1 ｆｂｒ型炉

ｐｅｐ（エノールピルビン酸二燐酸塩）

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-10-10
USE　エノールピルビン酸二燐酸塩

ＰＥＰ（電子・陽電子衝突型および電子・陽子衝突型）蓄積リング

UF　*電子・陽電子衝突型および電子・陽子衝突型蓄積リング*
BT1　蓄積リング
NT1　ｅｐｉｃ蓄積リング

ｐｅｐｒ装置

USE　陰極線管ディジタイザ

ＰＥＲＯＸプロセス

2000-04-12
廃ガスからの硫化水素の除去方法。
*BT1 脱硫
RT　廃棄物処理

ｐｅｔ走査

INIS: 1991-09-16; ETDE: 2001-01-23
USE　陽電子コンピュータ断層撮影法

ＰＥＴＮ（四硝酸ペンタエリスリットペンスリット）

UF　*ペンタエリトリトールテトラニトラート*
*BT1 化学爆薬
*BT1 硝酸エステル
*BT1 硝酸塩

ＰＥＶ領域

INIS: 1977-01-26; ETDE: 1976-08-24
１０１５～１０１８　ｅＶ。
BT1　エネルギー領域

ＰＦ－１０００装置

INIS: 1999-07-26; ETDE: 1999-09-03
プラズマフォーカス装置、アンジジェイ・ソウタン核物理学研究所、ワルシャワ、ポーランド。
*BT1 プラズマ焦点装置

ＰＦ－３装置

2016-07-28
プラズマ焦点装置、国立研究センター"クルチャトフ研究所"、モスクワ、ロシア連邦。
*BT1 プラズマ焦点装置

ＰＦＲ（高速増殖原型）炉

1994 年に恒久的シャットダウン。
UF　*ドーンレイ高速増殖原型炉*
UF　*高速増殖原型炉（ドーンレイ）*
*BT1 ナトリウム冷却炉
*BT1 動力炉
*BT1 ｌｍｆｂｒ（液体金属冷却高速増殖）型炉
RT　プルトニウム炉
RT　濃縮ウラン炉

ＰＨ価

UF　*酸性度*
UF　*中和（化学）*
RT　タンパク質変性
RT　塩基
RT　核酸変性
RT　緩衝剤
RT　酸性土壌
RT　酸中和容量
RT　石灰添加
RT　無機酸
RT　有機酸

ｐｈ染色体

USE　フィラデルフィア染色体

ＰＨＥＮＩＸ検出器

2015-10-27
UF　*ｐｈｅｎｉｘ実験*
*BT1 放射線検出器
RT　ブルックヘブン国立研究所ｒｈｉｃ（相対論的重イオンコライダー）
RT　ｂｎｌ（ブルックヘブン国立研究所）

ｐｈｉｌｃｏコンピュータ

2000-04-12
1996 年2 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　コンピュータ

ＰＨＯＢＯＳ検出器

2015-10-27
UF　*ｐｈｏｂｏｓ実験*
*BT1 放射線検出器
RT　ブルックヘブン国立研究所ｒｈｉｃ（相対論的重イオンコライダー）
RT　ｂｎｌ（ブルックヘブン国立研究所）

ＰＨＯＳＡＭプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-23
吸収媒体としてリン酸アンモニウム水溶液を用いてコークス炉ガスのアンモニアを吸収除去し、液体アンモニアとして回収する方法。
BT1　分離工程
RT　アンモニア

ＰＨＷＲ（加圧重水型）炉

UF　*加圧重水炉*
*BT1 重水減速炉
*BT1 重水冷却炉
NT1　アトーチャー１号炉
NT1　アトーチャー２号炉
NT1　エンバルセ炉
NT1　オゲスタ炉
NT1　カイガー１号炉
NT1　カイガー２号炉
NT1　カイガー３号炉
NT1　カイガー４号炉
NT1　カクラパー－１号炉
NT1　カクラパー－２号炉
NT1　カルパッカム－１号炉
NT1　カルパッカム－２号炉
NT1　コルドバ炉
NT1　ジェンティリー２号炉
NT1　ダグラス・ポイント・オンタリオ炉
NT1　タラプール－３号炉
NT1　タラプール－４号炉
NT1　ダーリントン－１号炉
NT1　ダーリントン－２号炉
NT1　ダーリントン－３号炉
NT1　ダーリントン－４号炉
NT1　チェルナボーダ－１号炉
NT1　チェルナボーダ－２号炉
NT1　ナローラ－１号炉
NT1　ナローラ－２号炉
NT1　ピッカリング－１号炉
NT1　ピッカリング－２号炉
NT1　ピッカリング－３号炉
NT1　ピッカリング－４号炉
NT1　ピッカリング－５号炉
NT1　ピッカリング－６号炉
NT1　ピッカリング－７号炉
NT1　ピッカリング－８号炉
NT1　ブルース－１号炉
NT1　ブルース－２号炉
NT1　ブルース－３号炉
NT1　ブルース－４号炉
NT1　ブルース－５号炉
NT1　ブルース－６号炉
NT1　ブルース－７号炉
NT1　ブルース－８号炉
NT1　ポイント・ルプロー－１号炉
NT1　ポイント・ルプロー－２号炉
NT1　ラジャスタン－１号炉
NT1　ラジャスタン－２号炉
NT1　ラジャスタン－３号炉
NT1　ラジャスタン－４号炉
NT1　ラジャスタン－５号炉
NT1　ラジャスタン－６号炉
NT1　月城（wolsung）－１号炉
NT1　月城（wolsung）－２号炉
NT1　月城（wolsung）－３号炉
NT1　月城（wolsung）－４号炉
NT1　秦山－３－１号炉
NT1　秦山－３－２号炉
NT1　ｃｖｔｒ（カロライナス）炉
NT1　ｋａｎｕｐｐ（カラチ原子力発電所）炉
NT1　ｍｚｆｒ（カールスルーエ）炉
NT1　ｎｐｄ炉
RT　動力炉

ＰＩＥＳ（プロジェクト独立評価システム）

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-23
UF　*プロジェクト独立評価システム*
BT1　エネルギーモデル

ＰＩＫ物理モデル炉

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1999-09-21
サンクトペテルブルク核物理研究所、サンクトペテルブルク、ロシア連邦。
*BT1 プール型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ＰＩＫ炉

INIS: 1999-09-24; ETDE: 1999-11-30
サンクトペテルブルク核物理研究所、サンクトペテルブルク、ロシア連邦。
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 重水減速炉
*BT1 重水冷却炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ＰＩＳ太陽電池

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-07-18
UF　*高分子絶縁体半導体太陽電池*

*BT1 太陽電池
RT 有機太陽電池

ｐｉｔｓ（光誘起過渡分光学）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-23
光誘起過渡分光。1997 年3 月まで、PHOTO-INDUCED TRANSIENT SPECTROSCOPY がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
USE 分光学

ＰＩＸＥ（粒子励起Ｘ線）分析法

INIS: 1980-09-12; ETDE: 1980-10-07
1980 年10 月まで、X-RAY EMISSION ANALYSIS がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
UF プロトン励起x 線分光法分析
*BT1 ｘ線放射分析

ｐｌ－１１言語
1996-07-23
1996 年7 月まで有効なディスクリプタであった。
USE プログラミング言語

ＰＬ／I言語

BT1 プログラミング言語

ｐｌａｔｒ炉
USE ｐｒｒ炉

ＰＬＢＲ炉

INIS: 1978-07-03; ETDE: 1977-08-24
ＥＲＤＡ－ＥＰＲＩ共同デザインプロジェクト。米国。
UF 大型増殖原型炉
*BT1 動力炉
*BT1 ｌｍｆｂｒ（液体金属冷却高速増殖）型炉

ＰＬＴ装置

INIS: 1975-10-23; ETDE: 1979-04-11
UF プリンストン大型トーラス
*BT1 トカマク型装置

ＰＬＺＴ（チタン酸ジルコン酸ランタン鉛）

INIS: 1984-04-25; ETDE: 1983-07-07
チタン酸ジルコン酸ランタン鉛。
*BT1 ジルコン酸塩
*BT1 チタン酸塩
*BT1 ランタン化合物
BT1 鉛化合物

ＰＭ－２Ａ炉

キャンプ・センチュリー、グリーンランド、デンマーク。
UF キャンプセンチェリー中型発電プラント2a
UF 可搬式中型発電所２ａ
*BT1 プロセス加熱用原子炉
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

ＰＭ－３Ａ炉

マクマード・サウンド、南極。
UF マクマード・サウンド中型発電所３ａ
UF 可搬式中型発電所３ａ
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

ＰＭＭＡ（ポリメタクリル酸メチル樹脂）

INIS: 1981-02-27; ETDE: 1980-03-04
UF ポリメタクリル酸メチル
*BT1 ポリアクリラート
RT プレクシグラス
RT メタクリル酸エステル
RT ルサイト

ｐｎａ（ペプチド核酸）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-07-05
多核芳香族化合物。
USE 多環芳香族炭化水素

ＰＮＣ（動力炉・核燃料開発事業団）

ETDE: 1975-09-11
動力炉・核燃料開発事業団（ＰＮＣ）は1998 年10 月、核燃料サイクル機構（ＪＮＣ）として改組された。
UF 動力炉・核燃料開発事業団
*BT1 日本の機関

ｐｎｌ（バッテルパシフィックノースウエスト実験室）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-09-10
USE バッテルパシフィックノースウエスト研究所

ｐｎｌ－ｃｍｌ炉
USE ｃｍｌ炉

ｐｎｌ－ｐｒｃｆ炉
USE ｐｒｃｆ炉

ＰＮＰＦ炉

米国原子力委員会、ピクウェ、オハイオ州、米国。1966 年にシャットダウン。
UF ピッカー原子力施設
UF ピッカー有機物減速炉
UF 有機材減速炉ｐｉｑｕａ
*BT1 動力炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉
*BT1 ｏｍｒ（有機材減速型）炉

ＰＮＰＰ－１号炉

INIS: 1982-06-09; ETDE: 1982-07-08
1986 年、建設はキャンセル。
UF バターンフィリピン発電所
UF フィリピン原子力発電所－1 号炉
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

ＰＯＰＡＥ蓄積リング

INIS: 1976-02-11; ETDE: 1976-03-25
Protons On Protons And Electrons。フェルミ国立加速器研究所における陽子・電子、陽子・陽子衝突蓄積リング。1975 年計画廃止。
UF ｐｏｐａｅ（陽子陽子電子蓄積リング）
BT1 蓄積リング
RT フェルミ研究所加速器

ＰＯＰＯＰ（ビスフェニルオキサゾリルベンゼン）

UF ビス（フェニルオキサゾリル）ベンゼン
*BT1 オキサゾール

ｐｐチェーン
INIS: 1978-11-24; ETDE: 1980-07-23
USE 水素燃焼

ｐｐ－要素
USE ニコチンアミド

ＰＲスプリングス鉱床

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-11-17
*BT1 オイルサンド鉱床
RT オイルサンド
RT ユタ州

ｐｒ装置
1996-07-23
1996 年7 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 磁気鏡

ｐｒ－６装置
1996-07-23
1996 年7 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 磁気鏡

ｐｒ－７装置
2000-04-12
1996 年2 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。1996 年3 月から1997 年3 月まで、PR DEVICES がこの概念を表現するために使用された。
USE 磁気鏡

ＰＲＣＦ炉

ＰＮＬ、リッチランド、ワシントン州、米国。
UF プルトニウムリサイクル臨界施設
UF ｐｎｌ－ｐｒｃｆ炉
*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 プルトニウム炉

ＰＲＮＣ－Ｌ－７７炉

プエルトリコ大学、カレッジステーション、マヤグエース、プエルトリコ、米国。1979 年にシャットダウン。
UF プエルトリコ原子力センター１－７７炉
UF マヤグスプエルトリコ１－７７炉
UF １－７７プエルトリコ炉
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 水均質炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ＰＲＯＭＰＴニュートリノ

2018-06-19
*BT1 大気ニュートリノ

ＰＲＯＴＯ－ＣＬＥＯステラレータ

*BT1 ステラレータ
RT ｃｌｅｏステラレーター

ＰＲＰＲ炉

プエルトリコ大学、カレッジステーション、マヤグエース、プエルトリコ、米国。1976 年にシャットダウン。
UF プエルトリコプールタイプ炉
UF マヤグスプエルトリコプール炉
*BT1 トリガ型原子炉
*BT1 プール型原子炉

ＰＲＲ炉
ユナイテッド・ニュークリア社、ポーリング、ニューヨーク州、米国。1971 年にシャットダウン。
UF *ポーリング研究炉*
UF *ｎｄａリモート実験ステーション*
UF *ｐｌａｔｒ炉*
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 重水減速炉
*BT1 重水冷却炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ＰＲＲ－１号炉
ケソンシティ、フィリピン。
UF *ケソンフィリピン炉*
UF *フィリピン研究炉－１号炉*
*BT1 プール型原子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ＰＲＴＲ炉
リッチランド、ワシントン州、米国。
UF *プルトニウムリサイクル試験炉*
*BT1 圧力管型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 重水減速炉
*BT1 重水冷却炉

ＰＳ（高分子半導体）太陽電池
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-07-18
UF *高分子半導体太陽電池*
*BT1 太陽電池
RT 有機太陽電池

ＰＳＥ炉
サバンナリバープラント、エイケン、サウスカロライナ州、米国。
UF *サバンナ加圧型臨界未満実験*
UF *加圧臨界未満実験サバンナ*
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 重水減速炉
*BT1 重水冷却炉
*BT1 天然ウラン原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 未臨界集合体

ｐｓｒ炉
USE ｐｓｔｒ炉

ＰＳＳ方法
摂動定常状態法。
UF *摂動定常状態法*
RT 衝突

ＰＳＴＲ炉
ペンシルバニア州立大学、ユニバーシティパーク、ペンシルバニア州、米国。
2010 年 9 月まで、PSTR REACTOR がこの概念を表現するために使用された。
UF *トリガ型ペンシルバニア炉*
UF *ペンシルバニア州トリガ型炉*
UF *ペンシルバニア州立大学ブリージール炉*
UF *ペンシルバニア州立大学研究炉*
UF *ｐｓｒ炉*
UF *ｐｓｔｒ炉*
*BT1 トリガ型原子炉
*BT1 プール型原子炉
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 熱中性子炉

ｐｓｔｒ炉
2010-10-14
ペンシルバニア州立大学、ユニバーシティパーク、ペンシルバニア州、米国。
2010 年 9 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ｐｓｔｒ炉

ＰＴＦ－ＵＮＣ炉
ユナイテッド・ニュークリア社、エルムズフォード、ニューヨーク州、米国。
UF *ユナイティド・ニュークリア社実証試験施設*
UF *ユナイティド・ニュークリア社実証試験炉*
*BT1 ゼロ出力原子炉

ＰＴＲ炉
カナダ原子力公社、チョークリバー、オンタリオ州、カナダ。1990 年より廃炉の措置。
UF *チョークリバープール試験炉*
UF *プール型試験用原子炉チョークリバー*
*BT1 プール型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ＰＵＲ－１号炉
2005-01-19
パデュー大学、ウェストラファイエット、インディアナ州、米国。
*BT1 プール型原子炉
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ＰＵＳＰＡＴＩ（マレーシア原子力研究センター）
1984-12-04
UF *トゥン・イスマイル原子力研究センター*
UF *原子力発電研究センター（マレーシア）*
*BT1 マレーシアの機関

ＰＶＡ（ポリビニールアルコール）
UF *ポリビニールアルコール*
*BT1 アルコール
*BT1 ポリビニル

ＰＶＣ（ポリ塩化ビニール）
UF *ポリ塩化ビニール*
*BT1 ポリビニル
*BT1 塩素化脂肪族炭化水素

ｐｖｄ（物理気相成長法）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1989-10-11
USE 物理気相成長法

ＰＶＰ（ポリビニールピロリドン）
UF *ポリビニールピロリドン*
*BT1 ピロリドン
*BT1 ポリビニル
*BT1 代用血液

ｐｗｒ/２４１型炉
2000-04-12
1975 年まで、PWR/241 TYPE REACTORS がこの概念を表現するために使用された。
USE ｂｗ（バブコック・アンド・ウィルコックス社）標準炉

ｐｗｒ/４１型炉
2000-04-12
USE ウェスティングハウス社標準炉

ｐｗｒ/８０型炉
2000-04-12
USE ｃｅ（コンバッション・エンジニアリング社）標準炉

ＰＷＲ（加圧水型原子）炉
1997-10-03
UF *加圧水型原子炉*
UF *加圧水冷却減速炉*
SF *エンリコ・フェルミ炉*
*BT1 水減速炉
*BT1 水冷却型原子炉
*BT1 動力炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉
NT1 アーカンソー・ニュークリア・ワン－１号炉
NT1 アーカンソー・ニュークリア・ワン－２号炉
NT1 アギーレ炉
NT1 アスコー１号炉
NT1 アスコー２号炉
NT1 アトランティック－１号炉
NT1 アトランティック－２号炉
NT1 アルビン・ｗ・ヴォーグルー１号炉
NT1 アルビン・ｗ・ヴォーグルー２号炉
NT1 アルビン・ｗ・ヴォーグルー３号炉
NT1 アルビン・ｗ・ヴォーグルー４号炉
NT1 アルマラス－１号炉
NT1 アルマラス－２号炉
NT1 アングラー１号炉
NT1 アングラー２号炉
NT1 アングラー３号炉
NT1 イエロークリーク－１号炉
NT1 イエロークリーク－２号炉
NT1 イザール－２号炉
NT1 イラン－1号炉
NT1 イラン－2号炉
NT1 インディアン・ポイント－１号炉
NT1 インディアン・ポイント－２号炉
NT1 インディアン・ポイント－３号炉
NT1 ウェスティングハウス社標準炉
NT1 ウォーターフォード－３号炉
NT1 ウォーターフォード－４号炉
NT1 ウルフ・クリーク－１号炉
NT1 ウンターベーザー炉
NT1 エムスラント炉
NT1 エリー湖-1 号炉
NT1 エリー湖-2 号炉
NT1 オクテムベリャン－２号炉
NT1 オコニー－１号炉
NT1 オコニー－２号炉
NT1 オコニー－３号炉
NT1 オットー・ハーン炉
NT1 オプリッヒハイム炉

NT1 オルキルオトー３号炉
NT1 カットノンー１号炉
NT1 カットノンー２号炉
NT1 カットノンー３号炉
NT1 カットノンー４号炉
NT1 カトーバー１号炉
NT1 カトーバー２号炉
NT1 カルバートクリフスー１号炉
NT1 カルバートクリフスー２号炉
NT1 カルフーンー１号炉
NT1 カルフーンー２号炉
NT1 キウォーニ炉
NT1 キャラウェイー１号炉
NT1 キャラウェイー２号炉
NT1 クアニカシーー１号炉
NT1 クアニカシーー２号炉
NT1 クックー１号炉
NT1 クックー２号炉
NT1 クバーグー１号炉
NT1 クバーグー２号炉
NT1 グラーフェンラインフェルト炉
NT1 グラブリーヌー１号炉
NT1 グラブリーヌー２号炉
NT1 グラブリーヌー３号炉
NT1 グラブリーヌー４号炉
NT1 グラブリーヌー５号炉
NT1 グラブリーヌー６号炉
NT1 グリーンウッドー２号炉
NT1 グリーンウッドー３号炉
NT1 グリーンカウンティー炉
NT1 クリスタルリバーー３号炉
NT1 クリスタルリバーー４号炉
NT1 クリュアスー１号炉
NT1 クリュアスー２号炉
NT1 クリュアスー３号炉
NT1 クリュアスー４号炉
NT1 クルスコ炉
NT1 グローンデ炉
NT1 ゲスゲン炉
NT1 コネチカット・ヤンキー炉
NT1 コマンチェ・ピークー１号炉
NT1 コマンチェ・ピークー２号炉
NT1 ゴルフェッシュー１号炉
NT1 ゴルフェッシュー２号炉
NT1 ザイオンー１号炉
NT1 ザイオンー２号炉
NT1 サイズウェルーｂ炉
NT1 サウス・テキサスー１号炉
NT1 サウス・テキサスー２号炉
NT1 サックストン炉
NT1 サバンナ炉
NT1 サマー１号炉
NT1 サリーー１号炉
NT1 サリーー２号炉
NT1 サリーー３号炉
NT1 サリーー４号炉
NT1 サンタルバンー１号炉
NT1 サンタルバンー２号炉
NT1 サン・オノフレー１号炉
NT1 サン・オノフレー２号炉
NT1 サン・オノフレー３号炉
NT1 サン・デザートー１号炉
NT1 サン・デザートー２号炉
NT1 サン・ローランーｂ１号炉
NT1 サン・ローランーｂ２号炉
NT1 シーブルックー１号炉
NT1 シーブルックー２号炉
NT1 ジェームス・ポートー１号炉
NT1 ジェームス・ポートー２号炉
NT1 シッピングポート炉
NT1 シノンーb２号炉
NT1 シノンーb３号炉
NT1 シノンーb４号炉
NT1 シノンーｂ１号炉
NT1 シボーー１号炉
NT1 シボーー２号炉
NT1 シュターデ炉
NT1 ショーａ号炉
NT1 ショーｂ－１号炉
NT1 ショーｂ－２号炉
NT1 ジーナー１号炉
NT1 スターリングー１号炉
NT1 スターリングー２号炉
NT1 スリーマイル・アイランドー１号炉
NT1 スリーマイル・アイランドー２号炉
NT1 セーレムー１号炉
NT1 セーレムー２号炉
NT1 セコイヤー１号炉
NT1 セコイヤー２号炉
NT1 ソリーター１号炉
NT1 ターキー・ポイントー３号炉
NT1 ターキー・ポイントー４号炉
NT1 タイロンー１号炉
NT1 タイロンー２号炉
NT1 ダンピエールー１号炉
NT1 ダンピエールー２号炉
NT1 ダンピエールー３号炉
NT1 ダンピエールー４号炉
NT1 チアンジュ炉
NT1 チアンジューー２号炉
NT1 チアンジューー３号炉
NT1 チェロキーー１号炉
NT1 チェロキーー２号炉
NT1 チェロキーー３号炉
NT1 チャシュマー１号炉
NT1 チャシュマー２号炉
NT1 チャシュマー３号炉
NT1 ディアブロ・キャニオンー１号炉
NT1 ディアブロ・キャニオンー２号炉
NT1 デービス・ベッセー１号炉
NT1 デービス・ベッセー２号炉
NT1 デービス・ベッセー３号炉
NT1 トリカスタンー１号炉
NT1 トリカスタンー２号炉
NT1 トリカスタンー３号炉
NT1 トリカスタンー４号炉
NT1 トリリョー1号炉
NT1 トロージャン炉
NT1 ドールー１号炉
NT1 ドールー２号炉
NT1 ドールー３号炉
NT1 ドールー４号炉
NT1 ネッカーー１号炉
NT1 ネッカーー２号炉
NT1 ノイポッツー１号炉
NT1 ノイポッツー２号炉
NT1 ノージャンー１号炉
NT1 ノージャンー２号炉
NT1 ノースアンナー１号炉
NT1 ノースアンナー２号炉
NT1 ノースアンナー３号炉
NT1 ノースアンナー４号炉
NT1 ノースコーストー１号炉
NT1 バイロンー１号炉
NT1 バイロンー２号炉
NT1 パット炉
NT1 ハムウェントロップ炉
NT1 ハリスー１号炉
NT1 ハリスー２号炉
NT1 ハリスー３号炉
NT1 ハリスー４号炉
NT1 パリセードー１号炉
NT1 パリュエルー１号炉
NT1 パリュエルー２号炉
NT1 パリュエルー３号炉
NT1 パリュエルー４号炉
NT1 パロ・ヴェルデー１号炉
NT1 パロ・ヴェルデー２号炉
NT1 パロ・ヴェルデー３号炉
NT1 パロ・ヴェルデー４号炉
NT1 パロ・ヴェルデー５号炉
NT1 バンデロスー２号炉
NT1 ハンビッー１号炉
NT1 ハンビッー２号炉
NT1 ハンビッー３号炉
NT1 ハンビッー４号炉
NT1 ハンビッー５号炉
NT1 ハンビッー６号炉
NT1 パンリーー１号炉
NT1 パンリーー２号炉
NT1 パンリーー３号炉
NT1 パーキンスー１号炉
NT1 パーキンスー２号炉
NT1 パーキンスー３号炉
NT1 ビブリスー１号炉
NT1 ビブリスー２号炉
NT1 ビブリスー３号炉
NT1 ビブリスー４号炉
NT1 ビュジェイ２号炉
NT1 ビュジェイ３号炉
NT1 ビュジェイ４号炉
NT1 ビュジェイ５号炉
NT1 ピルグリムー２号炉
NT1 ピルグリムー３号炉
NT1 ビーバーバレーー１号炉
NT1 ビーバーバレーー２号炉
NT1 ファーリー-1号炉
NT1 ファーリー-2号炉
NT1 ファーンウムー１号炉
NT1 ファーンウムー２号炉
NT1 フィリップスブルグー２号炉
NT1 フェッセンハイムー１号炉
NT1 フェッセンハイムー２号炉
NT1 フォークドリバーー１号炉
NT1 フラマンビルー１号炉
NT1 フラマンビルー２号炉
NT1 フラマンビルー３号炉
NT1 ブルー・ヒルズー１号炉
NT1 ブルー・ヒルズー２号炉
NT1 ブレードウッドー１号炉
NT1 ブレードウッドー２号炉
NT1 プレリー・アイランドー１号炉
NT1 プレリー・アイランドー２号炉
NT1 ブロックドルフ炉
NT1 ヘイブンー１号炉
NT2 コシュコノングー１号炉
NT1 ヘイブンー２号炉
NT2 コシュコノングー２号炉
NT1 ベツナウー１号炉
NT1 ベツナウー２号炉
NT1 ペブルスプリングスー１号炉
NT1 ペブルスプリングスー２号炉
NT1 ベルビルー１号炉
NT1 ベルビルー２号炉
NT1 ベルフォンテー１号炉
NT1 ベルフォンテー２号炉
NT1 ポイント・ビーチー１号炉
NT1 ポイント・ビーチー２号炉

NT1 ボルセラ炉
NT1 マーブル・ヒル－１号炉
NT1 マーブル・ヒル－２号炉
NT1 マクガイヤー－１号炉
NT1 マクガイヤー－２号炉
NT1 マリブ－１号炉
NT1 ミッドランド－１号炉
NT1 ミッドランド－２号炉
NT1 ミュルハイム・ケールリッヒ炉
NT1 ミルストン－２号炉
NT1 ミルストン－３号炉
NT1 むつ炉
NT1 メイン・ヤンキー炉
NT1 ヤンキーロー号炉
NT1 ラインスベルグ akw１号炉
NT1 ランチェ・セコ－１号炉
NT1 リングハルス－２号炉
NT1 リングハルス－３号炉
NT1 リングハルス－４号炉
NT1 ルーシー－１号炉
NT1 ルーシー－２号炉
NT1 ルブレイエ－１号炉
NT1 ルブレイエ－２号炉
NT1 ルブレイエ－３号炉
NT1 ルブレイエ－４号炉
NT1 ルプール炉
NT1 レーニン炉
NT1 レオニード・ブレジネフ炉
NT1 レメルシェン炉
NT1 レモニス－１号炉
NT1 レモニス－２号炉
NT1 ロシア型加圧水型炉
NT2 アルメニア１号炉
NT2 アルメニア２号炉
NT2 カリーニン－１号炉
NT2 カリーニン－２号炉
NT2 カリーニン－３号炉
NT2 カリーニン－４号炉
NT2 クダンクラム－１号炉
NT2 クダンクラム－２号炉
NT2 グライフスバルト１号炉
NT2 グライフスバルト２号炉
NT2 グライフスバルト３号炉
NT2 グライフスバルト４号炉
NT2 グライフスバルト５号炉
NT2 グライフスバルト６号炉
NT2 ケセロフチェ－１号炉
NT2 コズロドイ１号炉
NT2 コズロドイ２号炉
NT2 コズロドイ３号炉
NT2 コズロドイ４号炉
NT2 コズロドイ５号炉
NT2 コズロドイ６号炉
NT2 コラ－１号炉
NT2 コラ－２号炉
NT2 コラ－３号炉
NT2 コラ－４号炉
NT2 ザポロジェ－１号炉
NT2 ザポロジェ－２号炉
NT2 ザポロジェ－３号炉
NT2 ザポロジェ－４号炉
NT2 ザポロジェ－５号炉
NT2 ザポロジェ－６号炉
NT2 シュテンダール－１号炉
NT2 タータリアン炉
NT2 テメリン－1号炉
NT2 テメリン－２号炉
NT2 ドコバニ－１号炉
NT2 ドコバニ－２号炉
NT2 ドコバニ－３号炉
NT2 ドコバニ－４号炉
NT2 ノボボロネジ－１号炉
NT2 ノボボロネジ－２号炉
NT2 ノボボロネジ－３号炉
NT2 ノボボロネジ－４号炉
NT2 ノボボロネジ－５号炉
NT2 パクシュ－１号炉
NT2 パクシュ－２号炉
NT2 パクシュ－３号炉
NT2 パクシュ－４号炉
NT2 バラコボ－１号炉
NT2 バラコボ－２号炉
NT2 バラコボ－３号炉
NT2 バラコボ－４号炉
NT2 フメリヌィーツィクィイ（khmelnitskij）－１号炉
NT2 フメリヌィーツィクィイ（khmelnitskij）－２号炉
NT2 フラグア－１号炉
NT2 ブラフトヴィツェ－１号炉
NT2 ボフニチェｖ－１号炉
NT2 ボフニチェｖ－２号炉
NT2 モホフチェ－１号炉
NT2 モホフチェ－２号炉
NT2 ロストフ－１号炉
NT2 ロストフ－２号炉
NT2 ロストフ－３号炉
NT2 ロビーサ－１号炉
NT2 ロビーサ－２号炉
NT2 ロブノ－１号炉
NT2 ロブノ－２号炉
NT2 ロブノ－３号炉
NT2 ロブノ－４号炉
NT2 ロブノ－５号炉
NT2 田湾－１号炉
NT2 田湾－２号炉
NT2 南ウクライナ－１号炉
NT2 南ウクライナ－２号炉
NT2 南ウクライナ－３号炉
NT1 ロビンソン－２号炉
NT1 ワッツバー－１号炉
NT1 ワッツバー－２号炉
NT1 伊方１号機
NT1 伊方２号機
NT1 伊方３号機
NT1 蔚珍（ulchin）－１号炉
NT1 蔚珍（ulchin）－２号炉
NT1 蔚珍（ulchin）－３号炉
NT1 蔚珍（ulchin）－４号炉
NT1 蔚珍－5号炉
NT1 蔚珍－６号炉
NT1 玄海原子力１号炉
NT1 玄海原子力２号炉
NT1 玄海原子力３号炉
NT1 玄海原子力４号炉
NT1 古里－１号炉
NT1 古里－２号炉
NT1 古里－３号炉
NT1 古里－４号炉
NT1 紅沿河－１号炉
NT1 紅沿河－２号炉
NT1 紅沿河－３号炉
NT1 紅沿河－４号炉
NT1 高浜１号機
NT1 高浜２号機
NT1 高浜３号機
NT1 高浜４号機
NT1 新月城－１号炉
NT1 新古里－１号炉
NT1 新古里－２号炉
NT1 新古里－３号炉
NT1 秦山－１号炉
NT1 秦山－２－１号炉
NT1 秦山－２－２号炉
NT1 秦山－２－３号炉
NT1 秦山－２－４号炉
NT1 川内原子力１号機
NT1 川内原子力２号機
NT1 大亜湾－１号炉
NT1 大亜湾－２号炉
NT1 大飯１号機
NT1 大飯２号機
NT1 大飯３号機
NT1 大飯４号機
NT1 長江－１号炉
NT1 長江－２号炉
NT1 敦賀２号機
NT1 寧徳－１号炉
NT1 寧徳－２号炉
NT1 寧徳－３号炉
NT1 寧徳－４号炉
NT1 馬鞍山－１号炉
NT1 馬鞍山－２号炉
NT1 泊１号機
NT1 泊２号機
NT1 泊３号機
NT1 美浜１号機
NT1 美浜２号機
NT1 美浜３号機
NT1 福清一１号炉
NT1 福清一２号炉
NT1 福清一３号炉
NT1 福清一４号炉
NT1 福清一５号炉
NT1 福清一６号炉
NT1 方家山－１号炉
NT1 方家山－２号炉
NT1 防城港－１号炉
NT1 防城港－２号炉
NT1 陽江－１号炉
NT1 陽江－２号炉
NT1 陽江－３号炉
NT1 陽江－４号炉
NT1 嶺澳－１号炉
NT1 嶺澳－２号炉
NT1 嶺澳－３号炉
NT1 嶺澳－４号炉
NT1 ｂａｓｆ－１号炉
NT1 ｂａｓｆ－２号炉
NT1 ｂｒ－３号炉
NT1 ｂｗ（バブコック・アンド・ウィルコックス社）標準炉
NT1 ｃａｒｅｍ　２５炉
NT1 ｃｅ（コンバッション・エンジニアリング社）標準炉
NT1 ｅｆｄｒ－５０炉
NT1 ｌｏｆｔ（冷却材喪失事故実験）炉
NT1 ｍｈ-１ａ炉
NT1 ｎｅｐ-１号炉
NT1 ｎｅｐ-２号炉
NT1 ｐｍ－２ａ炉
NT1 ｐｍ－３ａ炉
NT1 ｐｎｐｐ－１号炉
NT1 ｓｌｃ原型炉
NT1 ｓｅｌｎｉ炉
NT1 ｓｍ－１号炉
NT1 ｓｍ－１ａ号炉
NT1 ｔｖａ－１号炉
NT1 ｔｖａ－２号炉

NT1 ｗｎｐ（ワシントン公益電力供給会社）－１号炉
NT1 ｗｎｐ（ワシントン公益電力供給会社）－３号炉
NT1 ｗｎｐ（ワシントン公益電力供給会社）－４号炉
NT1 ｗｎｐ（ワシントン公益電力供給会社）－５号炉
NT1 ｗｕｐ－３号炉
NT1 ｗｕｐ－４号炉
NT1 ｗｕｐ－５号炉
NT1 ｗｕｐ－６号炉
NT1 ｗｙｈｌ－１号炉
NT1 ｗｙｈｌ－２号炉

ＰＺＴ（ジルコンチタン酸鉛）

INIS: 1986-09-26; ETDE: 1982-12-23
チタン酸ジルコン酸鉛。
UF *ジルコンチタン酸鉛*
*BT1 ジルコン酸塩
*BT1 チタン酸塩
BT1 鉛化合物
RT セラミックス

Ｑコード

BT1 コンピュータコード

Ｑスイッチ

RT スイッチ
RT レーザー

Ｑ装置

*BT1 オープンプラズマ装置
NT1 ヘリオス装置
NT1 ｑｐ装置
RT 磁気鏡

Ｑ値

BT1 エネルギー
RT 核反応速度論

Ｑ－シフト

INIS: 1976-03-25; ETDE: 1976-08-26
RT ベータトロン振動
RT 粒子ビーム

ｑｂｉｔｓ

2005-09-30
USE 量子情報量単位

ｑｃｄ（量子色力学）

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1995-01-09
USE 量子色力学

ｑｆ（放射）

USE 線質係数

ＱＰ装置

*BT1 ｑ装置

Ｒコード

BT1 コンピュータコード

Ｒ因子

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-21
材料の熱抵抗値の測定。
RT 断熱
RT ｕ値

Ｒ行列

BT1 行列
RT マルチレベル分析
RT 核反応
RT 群論

Ｒ中心

*BT1 色中心

Ｒ炉

サバンナリバープラント、エイケン、サウスカロライナ州、米国。原子炉は監視、メンテナンスモード。
UF *サバンナ・リバー・プラントｒ炉*
*BT1 重水減速炉
*BT1 特別生産型炉

ｒ（１６５０）共鳴

1988-03-08
1987 年12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 中間子

ｒ（２５１０）共鳴

INIS: 1987-12-21; ETDE: 2002-04-26
1987 年12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ｆ6（２５１０）中間子

ｒ－リボ核酸

INIS: 1990-04-19; ETDE: 1985-11-19
USE リボゾームリボ核酸

Ｒ－１号炉

ストックホルム、スウェーデン。
UF *スウェーデンｒ－１号炉*
UF *ストックホルムｒ－１号炉*
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 重水減速炉
*BT1 重水冷却炉
*BT1 天然ウラン原子炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉

Ｒ－２号炉

原子力開発センター、ニコピング、スタドスビッフ、スウェーデン。
UF *スウェーデンｒ－２号炉*
UF *スタズビッ ｒ－２号炉*
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 材料試験型炉
*BT1 水減速炉
*BT1 水冷却型原子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ｒ－３／アダム炉

USE オゲスタ炉

Ｒ－Ａ炉

ＶＩＮＣＡ原子力科学研究所、ベルグラード、セルビア・モンテネグロ。
UF *ユーゴスラビアｒ－ａ炉ｖｉｎｃａ*
UF *ｖｉｎｃａ ｒ－ａ 炉ユーゴスラビア*
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 重水減速炉
*BT1 重水冷却炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

Ｒ－Ｂ炉

ＶＩＮＣＡ原子力研究所、ベルグラード、セルビア・モンテネグロ。
UF *ユーゴスラビアｒ－ｂ炉ｖｉｎｃａ*
UF *ｖｉｎｃａ ｒ－ｂ 炉ユーゴスラビア*
*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 重水減速炉
*BT1 天然ウラン原子炉

ｒ－ｆ質量分析計

USE 動的質量分析計

Ｒ２－０号炉

原子力開発センター、ニコピング、スタドスビッフ、スウェーデン。
UF *スウェーデンｒ２－０号炉*
UF *スタズビックｒ２－０号炉*
*BT1 プール型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ＲＡ-１０号炉

2018-03-07
ブエノスアイレス、アルゼンチン。現在建設中。RA-3 号炉がRA-10 号炉に置き換えられる。
*BT1 プール型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 熱中性子炉

ｒａ３３３

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-08-09
USE 合金－ｒａ－３３３

ＲＡ－０号炉

ＵＮコルドバ／ＣＮＥＡ、アルゼンチン原子力委員会、コルドバ、アルゼンチン。
UF *アルゼンチン炉ｒａ－０*
UF *アルゼンチン－０号炉*
*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 研究炉

ＲＡ－１号炉

CNEA（アルゼンチン原子力委員会）、ブエノスアイレス、アルゼンチン。
UF *アルゼンチン炉ｒａ－１*
UF *アルゼンチン－１号炉*
UF *ｒａ-１ エンリコ・フェルミ*
*BT1 アルゴノート型炉
*BT1 訓練用原子炉

ＲＡ－２号炉

CNEA(アルゼンチン原子力委員会)、ブエノスアイレス、アルゼンチン。廃炉。
UF *アルゼンチン炉ｒａ－２*
UF *アルゼンチン－２号炉*
*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 研究炉

ＲＡ－３号炉

CNEA（アルゼンチン原子力委員会）、ブエノスアイレス、アルゼンチン。
UF *アルゼンチンエセイサｒａ－３炉*
UF *アルゼンチン炉ｒａ－３*
UF *アルゼンチン－３号炉*

*BT1 タンク型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 試験炉

ＲＡ－４号炉

2002-08-13
UF アルゼンチンエセイサｒａ－４炉
UF アルゼンチン炉ｒａ－４
UF アルゼンチン－４号炉
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 試験炉

ＲＡ－５号炉

INIS: 1976-02-11; ETDE: 1976-04-19
CNEA（アルゼンチン原子力委員会）、ブエノスアイレス、アルゼンチン。
UF アルゼンチン炉ｒａ－５
UF アルゼンチン－５号炉
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 試験炉
*BT1 水減速炉
*BT1 水冷却型原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ＲＡ－６号炉

2001-03-01
CNEA（アルゼンチン原子力委員会）、ブエノスアイレス、アルゼンチン。
UF アルゼンチン炉ｒａ－６
UF アルゼンチン－６号炉
*BT1 プール型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 試験炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ＲＡ－８号炉

2002-11-20
CNEA（アルゼンチン原子力委員会）、ブエノスアイレス、アルゼンチン。
UF アルゼンチン炉ｒａ－８
UF アルゼンチン－８号炉
*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 プール型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 試験炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ＲＡＫＥ－２号炉

ETDE: 1975-09-11
ローゼンドルフ原子力中央研究所、ドレスデン、ザクセン州、ドイツ連邦。1997年より廃炉の措置。
UF ロッセンドルフ臨界集合体実験
UF ｒａｋｅ炉
*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 水減速炉

ＲＡＺＤＡＮコンピュータ

BT1 コンピュータ

ＲＢ－１号炉

モンテ・クコリーノ原子力工学研究所、ボローニャ大学、ボローニャ、イタリア。1986年より廃炉の措置。
UF ボローニャ－１号炉
UF モンテクコリーノ ｒｂ－１号炉
*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 黒鉛減速炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ＲＢ－２号炉

1986年より廃炉の措置。
UF ボローニャ－２号炉
UF モンテクコリーノ ｒｂ－２号炉
*BT1 アルゴノート型炉
*BT1 熱中性子炉

ＲＢ－３号炉

2014年より廃炉の措置。
UF ボローニャ－３号炉
UF モンテクコリーノ ｒｂ－３号炉
*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 重水減速炉

ＲＢＥ（生物効果比）

UF 生物効果比
*RT 酸素富化率
*RT 生物学的放射線効果
*RT 線エネルギー付与
*RT 線質係数
*RT 放射線効果
*RT 放射線質

ＲＢＭ炉

2018-03-07
サンパウロ州、ブラジル。計画中
UF ブラジル多目的炉
*BT1 プール型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ｒｂｍｋ－１０００炉
INIS: 1984-08-23; ETDE: 1984-09-20
USE レニングラードー１号炉

ｒｂｍｋ－１５００炉
INIS: 1996-02-09; ETDE: 1984-09-20
USE イグナリナー１号炉

ｒｃ－１号炉
USE トリガー２型ローマ炉

ｒｃ－４号炉カサッチア
USE ｒｉｔｍｏ炉

ＲＣＩＣ（原子炉隔離時冷却）システム

1993-04-27
UF 原子炉隔離時冷却システム
*BT1 原子炉冷却系

ＲＣＮ（オランダ原子炉センター）

オランダ原子力センター、1976年8月1日に、オランダエネルギー研究センターと名称変更された。以後、ECNがこの概念を表現するために使用された。
UF オランダ原子炉センター（ペテン）
*BT1 ｅｃｎ（オランダエネルギー研究センター）

ＲＣＮＰ（大阪大学核物理研究センター）サイクロトロン

INIS: 1983-06-01; ETDE: 1983-03-24
核物理研究センター、大阪大学、日本。
UF 大阪大学核物理研究センターサイクロトロン
*BT1 重イオン加速器
*BT1 等時性サイクロトロン

ｒｄｆ（廃棄物固形燃料）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-11-02
USE 廃棄物固形燃料

ＲＥＤＤ（森林減少・劣化からの温室効果ガス排出削減）

2013-04-29
森林の減少および劣化に伴う地球温暖化ガスの排出を削減するための、市場と財政の誘導策またはその手順。
UF 森林減少・劣化からの温室効果ガス排出削減
*RT 温室効果ガス
*RT 森林
*RT 森林減少
*RT 大気汚染防止
*RT 排出量取引
*RT ｕｎｆｃｃｃ（国連気候変動枠組条約）

ｒｅｚ ｌｒ－０炉
INIS: 1998-07-07; ETDE: 1995-01-03
USE ｌｒ－０炉

ｒｅｚ ｔｒ－０炉
USE ｔｒ－０炉

ＲＦＬＰ（制限酵素切断片多型）

INIS: 2000-01-11; ETDE: 1987-10-22
制限酵素切断片多型。
*RT エンドヌクレアーゼ
*RT ヒト染色体
*RT 遺伝子
*RT 遺伝子マッピング
*RT 遺伝的変異性
*RT 染色体

ｒｆｑ（高周波四重極型加速器）
INIS: 1991-10-09; ETDE: 2002-05-03
USE 四重極型リニアック

ＲＦＸ逆磁場ピンチ型装置

1994-03-15
反転磁場実験、パドヴァ大学、イタリア。
*BT1 逆転磁場ピンチ装置
*RT 逆転磁場ピンチ

ＲＧ－１Ｍ号炉

UF ノリルスク研究炉rg-1m

*BT1 研究炉
*BT1 水減速炉
*BT1 水冷却型原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ｒｉａ（放射免疫測定）
INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-05-11
USE 放射免疫検定

ＲＩＣプロセス
2000-04-12
*BT1 脱硫

ＲＩＥＮ－１号炉
原子力工学研究所、リオデジャネイロ、ブラジル。
UF アルゴノート・リオ炉
UF アルゴノート・ｒｉｅｎ－１号炉
UF リオ原子力工学研究所炉
*BT1 アルゴノート型炉
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 研究炉

ＲＩＬＡＣ（理研重イオン線型加速器）
INIS: 1986-05-23; ETDE: 1986-11-18
周波数可変重イオン加速器、理化学研究所、埼玉県、日本。
UF 埼玉調律重イオン線型加速器
UF 理研重イオン線型加速器
UF 理研ｌｉｎａｃ（重イオン線型加速器）
UF ｉｐｃｒｌｉｎａｃ（理研重イオン線型加速器）
*BT1 重イオン加速器
*BT1 線形加速器

ｒｉｎｇｏｔｒｏｎ
USE 電子リング加速器

ＲＩＮＳＣ炉
ロードアイランド原子力委員会、ロードアイランド原子力センター、ナラガンセット、ロードアイランド州、米国。
UF ロードアイランド原子力センター炉
*BT1 プール型原子炉
*BT1 研究炉

ｒｉｓａ（標識化人血清アルブミン）
USE アルブミン
USE 有機ヨウ素化合物

ＲＩＳＥ（ラブル原位置抽出）
2000-04-12
ＲＩＳＥはオイルシェール処理の改良型原位置処理で、採掘頁岩の２０％が表面のレトルト処理で除去され、残りは空気流を用い、オイルシェールの一部分の燃焼から連続して発生する高温ガスを利用してレトルト処理された。瓦礫その場抽出。
BT1 改良型原位置処理
RT オイルシェール
RT 原位置蒸留

ＲＩＴＡＣ線量計
放射線誘発熱活性化電流に基づく受動的な固体線量計。
*BT1 線量計
*RT ｒｉｔａｄ線量計

ＲＩＴＡＤ線量計
放射線誘発熱活性化脱分極に基づく一体型固体線量計。
*BT1 線量計
*RT 誘電材料
*RT ｒｉｔａｃ線量計

ＲＩＴＭＯ炉
イタリア原子力委員会、ローマ、イタリア。1984 年より廃炉の措置。
UF カサッチアー４号炉
UF ｒｃ－４号炉カサッチア
*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 プール型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ｒｊｈ炉
2005-02-11
USE ジュール・ホロビッツ炉

ｒｋｒ（リュードベリ・クライン・リース）法
USE リュードベリ・クライン・リース法

ＲＮＡプロセッシング
INIS: 1995-01-10; ETDE: 1987-12-17
前駆体として合成された RNA 分子が、切断、化学修飾、切断再結合などの化学構造変化を受け、機能分子に変換される過程。
NT1 スプライシング
*RT リボ核酸アーゼ
*RT 核タンパク質
*RT 伝令ｒｎａ
*RT ｒｎａポリメラーゼ

ＲＮＡポリメラーゼ
INIS: 1995-01-10; ETDE: 1984-01-27
*BT1 ポリメラーゼ
*RT 核タンパク質
*RT 転写
*RT 転写要素
*RT 伝令ｒｎａ
*RT ｄｎａポリメラーゼ
*RT ｒｎａプロセッシング
*RT ｒｎａ（リボ核酸）

ＲＮＡ（リボ核酸）
1996-05-03
UF リボ核酸
*BT1 核酸
NT1 リボゾームリボ核酸
NT1 転移リボ核酸
NT1 伝令ｒｎａ
*RT イントロン
*RT ストランド破壊
*RT スプライシング
*RT ミクロソーム
*RT リボゾーム
*RT 遺伝子オペロン
*RT 核小体
*RT 原位置ハイブリダイゼーション
*RT ｒｎａポリメラーゼ

ｒｎｐｐールプール炉
USE ルプール炉

ｒｏ－０７－０５８２（ミソニダゾール）
INIS: 1981-08-06; ETDE: 1981-09-22
USE ミソニダゾール

ＲＯＳＥ（残油超臨界抽出）プロセス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-25
残油超臨界抽出プロセスで、還元原油、真空残留物の抽出処理のための選択的な種々の溶媒の使用を含む。
*RT 残留燃料

ＲＰ－１０号炉
INIS: 1987-08-27; ETDE: 1987-10-02
ペルー原子力研究所、リマ、ペルー。
*BT1 プール型原子炉
*BT1 研究炉

ＲＰＬ（蛍光）線量計
UF ガラス線量計
UF フルオロッド
UF 蛍光線量計
*BT1 ルミネッセンス線量計
*RT リン酸塩ガラス

ＲＰＴ炉
モスクワ、ロシア連邦。
UF 物理技術研究炉モスクワ
UF ｍｒ－２モスクワ炉
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 軽水冷却黒鉛減速型炉
*BT1 研究炉
*BT1 混合スペクトル型炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ｒｒｃ、カルパッカム
INIS: 1977-03-14; ETDE: 2002-05-11
USE ｉｇｃａｒ（インディラ・ガンジー原子炉研究センター）

ｒｓｃｗ炉
USE ｗｓｕｒ炉

ｒｓｉアボカドロ炉
USE アボガドロｒｓ－１号炉

ＲＴＰトカマク型装置
1993-08-03
レインハウゼン・トカマク計画、オランダ。
*BT1 トカマク型装置

ＲＴＰ炉
1984-12-04
原子炉 トリガ型プスパチ。
UF トリガ型プスパチ炉
UF プスパチ トリガ型炉
UF 原子炉 トリガ型プスパチ
*BT1 トリガ型原子炉
*BT1 同位体製造用原子炉

ＲＴＲ炉
サバンナリバープラント、エイケン、サウスカロライナ州、米国。
UF サバンナ・リバー研究所ｒｔｒ炉
UF 共鳴試験炉サバンナ
*BT1 重水減速炉
*BT1 生産炉

ＲＴＳ－１号炉
軍用原子力センター、ピサ、イタリア。2016 年より廃炉の措置。
UF ガリレオ・ガリレイ・イタリア
UF サン・ピエロ・ア・グラードピサ炉
*BT1 プール型原子炉

*BT1 訓練用原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 試験炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ＲＶ－１号炉

ベネズエラ科学研究院、ＩＶＩＣ、カラカス、ベネズエラ。
UF ヴェネズエラ－１号炉
*BT1 プール型原子炉
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 材料試験型炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ＲＷＥ－バイエルンヴェルク炉

グンドレミンゲン、ドイツ連邦。1977 年 1 月に恒久的シャットダウン。
UF グンドレミンゲン krb 炉
UF グンドレミンゲン－１号炉
UF 原子力発電所ｒｗｅ－バイエルン発電所
UF ｋｒｂ炉
UF ｒｗｅ－バイエルンヴェルク－ａ炉
*BT1 沸騰水型原子炉

ｒｗｅ－バイエルンヴェルク－ａ炉

INIS: 1975-08-20; ETDE: 2002-05-11
USE ｒｗｅ－バイエルンヴェルク炉

ｒｗｅ－バイエルンヴェルク－ｂ炉

INIS: 1975-08-20; ETDE: 1976-05-19
USE グンドレミンゲン－２号炉

ｒｗｅ－バイエルンヴェルク－ｃ炉

INIS: 1975-08-20; ETDE: 1976-05-19
USE グンドレミンゲン－３号炉

ｒｗｓｕ炉

USE ｗｓｕｒ炉

Ｓアンチクォーク

2007-06-26
*BT1 反クォーク
*BT1 ｓクォーク

Ｓクォーク

INIS: 1995-09-08; ETDE: 1995-10-03
*BT1 クォーク
*BT1 ストレンジ粒子
NT1 ｓアンチクォーク
*RT ストレンジオニウム

Ｓコード

BT1 コンピュータコード

Ｓ　チャンネル

*RT マンデルスタム表示
*RT 粒子相互作用
*RT ｔ　チャンネル
*RT ｕチャンネル

Ｓ行列

UF 衝突行列
UF ｔ－マトリクス法
BT1 行列
*RT ヤン・フェルドマンフォルマリズム
*RT ユニタリー性
*RT ランダウカーブ
*RT 解析関数
*RT 散乱
*RT 散乱振幅
*RT 詳細釣り合いの原理
*RT 場の量子論
*RT 単一ポール近似
*RT 特異点

Ｓ状態

BT1 エネルギー準位

Ｓ中心

INIS: 1978-04-21; ETDE: 1978-07-06
*BT1 色中心

Ｓ波

地震波については、SEISMIC S WAVES を用いよ。
BT1 部分波
*RT 角運動量
*RT 量子力学

Ｓ粒子（超対称性粒子）

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-16
UF 超対称性粒子
*BT1 仮説粒子
NT1 ウィーノ
NT1 グラビティーノ
NT1 グルイーノ
NT1 ジーノ
NT1 ディラチーノ
NT1 ニュートラリーノ
NT1 ヒグシーノ
NT1 フォティーノ

ｓ－１９３０共鳴

1987-12-21
1987 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ｘ（１９３５）中間子

ｓ－９９３共鳴

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1979-09-26
1987 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ｆ0（９８０）中間子

Ｓ－Ｎ線図

*BT1 ダイヤグラム
*RT 応力
*RT 材料試験
*RT 疲労

Ｓ１０ＦＳ－１号炉

アトミックスインターナショナル社、ロックウェル・インターナショナル社、カノガパーク、カリフォルニア州、米国。
UF 核分裂炉電源（ｓｎａｐ－１０ａ）飛行システム試験－１
*BT1 ｎａｋ冷却炉
*BT1 ｓｎａｐ　１０号炉

Ｓ１０ＦＳ－３号炉

アトミックスインターナショナル社、ロックウェル・インターナショナル社、カノガパーク、カリフォルニア州、米国。
UF 核分裂炉電源（ｓｎａｐ－１０ａ）飛行システム試験－３
*BT1 ｎａｋ冷却炉
*BT1 ｓｎａｐ　１０号炉

Ｓ１０ＦＳ－４号炉

アトミックスインターナショナル社、ロックウェル・インターナショナル社、カノガパーク、カリフォルニア州、米国。
UF 核分裂炉電源（ｓｎａｐ－１０ａ）飛行システム試験－４
*BT1 ｎａｋ冷却炉
*BT1 ｓｎａｐ　１０号炉

Ｓ１Ｃ原型炉

ＫＡＰＬ、ニスカユナ、ニューヨーク州、米国。
*BT1 モバイル炉
*BT1 試験炉
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

Ｓ２ＤＳ炉

アトミックスインターナショナル社、ロックウェル・インターナショナル社、カノガパーク、カリフォルニア州、米国。
UF ｓｎａｐ－２ 実証システム
*BT1 ｎａｋ冷却炉
*BT1 ｓｎａｐ　２号炉

ｓ４炉

2000-04-12
SEE ｓｎａｐ炉

Ｓ８ＤＲ炉

アトミックスインターナショナル社、ロックウェル・インターナショナル社、カノガパーク、カリフォルニア州、米国。
UF ｓｎａｐ－８実証炉
*BT1 ｎａｋ冷却炉
*BT1 ｓｎａｐ　８号炉

Ｓ８ＥＲ炉

アトミックスインターナショナル社、ロックウェル・インターナショナル社、カノガパーク、カリフォルニア州、米国。
UF ｓｎａｐ－８実験炉
*BT1 ｎａｋ冷却炉
*BT1 ｓｎａｐ　８号炉

ｓ８ｇ原型炉

2000-04-12
1995 年 1 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE 船舶推進用原子炉

ｓａａｓ（国立原子力安全放射線障害防止局）

INIS: 1991-05-02; ETDE: 1985-08-09
1991 年 5 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 連邦放射線障害防止局

ＳＡＰＨＩＲ炉

*BT1 プール型原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ｓａｒ－２号炉

カールスルーエ急速熱アルゴノート炉、カールスルーエ、バーデン・ヴュルテンベルク州、ドイツ連邦。
USE シュタルク炉

ＳＡＲＥＦ（安全性研究実験施設）炉

INIS: 1977-01-26; ETDE: 1976-08-24
ＩＮＥＬ、アイダホフォールズ、アイダホ州、米国。
UF　安全性研究実験施設炉
UF　ｉｎｅｌ安全研究実験用施設炉
*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 高速炉

ＳＢＬＯＣＡ（小破断冷却材喪失事故）

2017-07-18
UF　小破断冷却材喪失事故
*BT1 冷却材喪失事故

ＳＢＲ－１号炉

オブニンスク、カルーガ州、ロシア連邦。
UF　ソヴィエト増殖１号炉
UF　ｂｒ－１号炉（ロシア連邦）
*BT1 プルトニウム炉
*BT1 研究炉
*BT1 濃縮ウラン炉
*BT1 ｌｍｆｂｒ（液体金属冷却高速増殖）型炉

ＳＢＲ－２号炉

オブニンスク、カルーガ州、ロシア連邦。
UF　ソヴィエト増殖２号炉
UF　ｂｒ－２号炉（ロシア連邦）
*BT1 プルトニウム炉
*BT1 研究炉
*BT1 水銀冷却炉
*BT1 ｌｍｆｂｒ（液体金属冷却高速増殖）型炉

ＳＢＲ－５号炉

オブニンスク、カルーガ州、ロシア連邦。
UF　ソヴィエト増殖５号炉
UF　ｂｒ－５号炉（ロシア連邦）
*BT1 ナトリウム冷却炉
*BT1 プルトニウム炉
*BT1 研究炉
*BT1 試験炉
*BT1 ｌｍｆｂｒ（液体金属冷却高速増殖）型炉

ＳＤＳコンピュータ

BT1　コンピュータ

ｓｅｅｄｉｓ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-11-10
社会的、経済的、環境的、人口統計データのコンピュータ・インデックス。1995年1月まで有効なディスクリプタであった。
SEE　情報システム

ＳＥＩＤＢ（太陽エネルギー情報データバンク）

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-07-18
UF　太陽エネルギー情報データバンク（ｓｅｉｄｂ）
BT1　情報システム

ＳＥＬＮＩ炉

UF　トリノ・ベルチェレッセ炉
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

ｓｅｍ（顕微鏡法）

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-10-03
USE　走査電子顕微鏡

ＳＥＲ炉

サンディア研究所、アルバカーキ、ニューメキシコ州、米国。1970年にシャットダウン。
UF　ｓｎａｐ－２実験炉
*BT1 カリウム冷却炉
*BT1 ナトリウム冷却炉
*BT1 プロセス加熱用原子炉
*BT1 濃縮ウラン炉
*BT1 ｎａｋ冷却炉

ｓｅｒｉ（米国国立再生可能エネルギー実験所）

INIS: 1992-05-04; ETDE: 1978-02-14
USE　米国国立再生可能エネルギー研究所

ＳＥＳＡＭＥシンクロトロン研究所

2018-11-09
中東実験科学応用シンクロトロン光、I研究所、アラン、ヨルダン。
BT1　国際機関
*RT　光源
*RT　放射光源
*RT　ｓｅｓａｍｅ蓄積リング
*RT　ｘ線源

ＳＥＳＡＭＥ蓄積リング

2018-11-09
*BT1 シンクロトロン
BT1　蓄積リング
*RT　ｓｅｓａｍｅシンクロトロン研究所

ＳＨ－プロティナーゼ

INIS: 1986-12-03; ETDE: 1981-01-12
酵素番号3.4.22.
*BT1 ペプチド加水分解酵素
NT1 カテプシン（cathepsins）
NT1 パパイン
NT1 連鎖球菌プロテイナーゼ

ＳＨＣＡ炉

UF　半・均質臨界集合体
UF　半均質臨界集合体
*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 固体均質号炉
*BT1 黒鉛減速炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ＳＨＥＩＬＡヘリカル型装置

INIS: 1987-06-29; ETDE: 1987-07-09
*BT1 ｈｅｌｉａｃステラレータ
*RT　ｈ－１ヘリカル型装置

ｓｈｆ放射

USE　電波放射
USE　ｇｈｚ領域０１－１００

ＳＩ単位

INIS: 1997-06-05; ETDE: 1976-07-07
UF　グレイ
UF　シーベルト
UF　シーベルト単位
UF　ベクレル
BT1　ユニット
*RT　メートル法

ＳＩ半導体検出器

UF　シリコン半導体検出器
*BT1 半導体検出器
NT1 シリコンストリップ検出器
NT1 リチウムドリフト型シリコン検出器

ＳＩＣＲＯＭＯ ９Ｍ

2000-04-12
*BT1 クロム合金
*BT1 モリブデン合金
*BT1 鉄基合金

ｓｉｄ（突発性電離層擾乱）

USE　突発性電離層擾乱

ｓｉｍｓ（二次イオン質量分析計）

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-03-03
二次イオン質量分析計。
USE　イオンマイクロプローブ分析
USE　質量分析

ＳＩＮサイクロトロン

５９０ＭｅＶのリングサイクロトロンと２つのインジェクタサイクロトロンを含む。
UF　スイス原子力研究サイクロトロン
UF　ビリゲンサイクロトロン
*BT1 等時性サイクロトロン

ＳＩＮＰトカマク型装置

1994-06-29
サハ原子核研究所、カルカッタ、インド。
*BT1 トカマク型装置

ＳＩＳシンクロトロン

1991-02-11
UF　ダルムシュタットシンクロトロン
*BT1 シンクロトロン
*BT1 重イオン加速器

ＳＬ群

*BT1 リー群

ＳＬ－１号炉

ＮＲＴＳ、アイダホフォールズ、アイダホ州、米国。1961年に事故で破壊され、シャットダウン。
UF　定常低出力発電所－１
*BT1 プロセス加熱用原子炉
*BT1 沸騰水型原子炉

ｓｌａｃ（スタンフォード線形加速器センター）

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-13
USE　スタンフォード線形加速器センター

ｓｌａｇｇｉｅ模型

1996-07-08
1996年6月まで有効なディスクリプタであった。
SEE　輸送理論

ｓｌｃ検知器

INIS: 1992-02-26; ETDE: 1992-01-16
1992年1月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　スタンフォードリニアコライダー検出器

ｓｌｃ（スタンフォードリニアコライダー）
INIS: 1984-02-22; ETDE: 1984-03-06
USE　スタンフォードリニアコライダー

ｓｌｓ（スイス放射光源）
2000-06-02
USE　スイス放射光源

ｓｌｕｒｅｘ過程
1996-07-08
1996 年6 月まで有効なディスクリプタであった。
USE　分離工程

ＳＭ－１号炉
UF　*定常中出力発電所－1*
*BT1　ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

ＳＭ－１未臨界集合体
2018-08-20
核エネルギー応用研究所、パヴィーア、イタリア。
*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 重水冷却炉
*BT1 水減速炉
*BT1 未臨界集合体

ＳＭ－１Ａ号炉
米国陸軍工兵隊、フォートグリーリー、アラスカ州、米国。
UF　*定常中出力発電所－１ａ*
*BT1 プロセス加熱用原子炉
*BT1　ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

ＳＭ－２号炉
UF　*メレクス　ｓｍ２炉*
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 材料試験型炉
*BT1 水減速炉
*BT1 水冷却型原子炉
*BT1 熱中性子炉

ｓｍａｒｔｏｒ装置
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-12-22
1995 年1 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　トカマク型装置

ｓｍｏｋａｔｒｏｎ
USE　電子リング加速器

ｓｍｐ装置
USE　走査測定プロジェクター

ｓｍｒ炉
2000-04-12
1995 年1 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SEE　黒鉛減速炉

ＳＮ比
INIS: 1986-04-04; ETDE: 1980-10-28
1986 年4 月まで、NOISE がこの概念を表現するために使用された。
BT1　無次元数
RT　確度
RT　雑音
RT　信号
RT　分解能

ｓｎ方法
USE　離散縦座標法

ＳＮＡＰ炉
原子力補助電力用原子炉システム。
UF　*ｓｎａｐ　４号炉*
SF　*ｓ４炉*
*BT1 宇宙用電力源原子炉
NT1　ｓｎａｐ　１０号炉
NT2　ｓ１０ｆｓ－１号炉
NT2　ｓ１０ｆｓ－３号炉
NT2　ｓ１０ｆｓ－４号炉
NT1　ｓｎａｐ　２号炉
NT2　ｓ２ｄｓ炉
NT1　ｓｎａｐ　５０号炉
NT1　ｓｎａｐ　８号炉
NT2　ｓ８ｄｒ炉
NT2　ｓ８ｅｒ炉
RT　熱電子炉

ｓｎａｐ－2/１０ａ　ｔｓｆ遮蔽炉
2000-04-12
USE　ｓｎａｐ－ｔｓｆ炉

ｓｎａｐ－２実証システム
USE　ｓ２ｄｓ炉

ｓｎａｐ－２実験炉
USE　ｓｅｒ炉

ｓｎａｐ－８実験炉
USE　ｓ８ｅｒ炉

ｓｎａｐ－８実証炉
USE　ｓ８ｄｒ炉

ＳＮＡＰ－ＴＳＦ炉
2000-04-12
アトミックスインターナショナル社、ロックウェル・インターナショナル社、カノガパーク、カリフォルニア州、米国。
UF　*ｓｎａｐ－2/１０ａ　ｔｓｆ遮蔽炉*
*BT1 カリウム冷却炉
*BT1 ナトリウム冷却炉
*BT1 プロセス加熱用原子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ＳＮＡＰ　１０号炉
アトミックスインターナショナル部門、ロックウェル・インターナショナル社、カノガパーク、カリフォルニア州、米国。
*BT1 カリウム冷却炉
*BT1 ナトリウム冷却炉
*BT1 プロセス加熱用原子炉
*BT1 濃縮ウラン炉
*BT1 ｓｎａｐ炉
NT1　ｓ１０ｆｓ－１号炉
NT1　ｓ１０ｆｓ－３号炉
NT1　ｓ１０ｆｓ－４号炉

ＳＮＡＰ　２号炉
アトミックスインターナショナル部門、ロックウェル・インターナショナル社、カノガパーク、カリフォルニア州、米国。
*BT1 濃縮ウラン炉
*BT1 ｓｎａｐ炉
NT1　ｓ２ｄｓ炉

ｓｎａｐ　４号炉
2000-04-12
1995 年1 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　ｓｎａｐ炉

ＳＮＡＰ　５０号炉
1993-02-18
プラット・アンド・ホイットニー・エアクラフト社、ミドルタウン、コネティカット州、米国。
*BT1 濃縮ウラン炉
*BT1 ｓｎａｐ炉

ＳＮＡＰ　８号炉
ロックウェル・インターナショナル社、サンタスザンナ、カリフォルニア州、米国。
*BT1 濃縮ウラン炉
*BT1 ｓｎａｐ炉
NT1　ｓ８ｄｒ炉
NT1　ｓ８ｅｒ炉

ＳＮＡＰＴＲＡＮ炉
米国。1960 年代に廃止された計画。
UF　*核分裂炉電源（ｓｎａｐ－１０ａ）過渡試験炉*
UF　*ｓｎａｐｔｒａｎ－１号炉*
UF　*ｓｎａｐｔｒａｎ－２号炉*
UF　*ｓｎａｐｔｒａｎ－３号炉*
*BT1 カリウム冷却炉
*BT1 ナトリウム冷却炉
*BT1 試験炉
*BT1 濃縮ウラン炉
*BT1 ｎａｋ冷却炉

ｓｎａｐｔｒａｎ－１号炉
USE　ｓｎａｐｔｒａｎ炉

ｓｎａｐｔｒａｎ－２号炉
USE　ｓｎａｐｔｒａｎ炉

ｓｎａｐｔｒａｎ－３号炉
USE　ｓｎａｐｔｒａｎ炉

ＳＮＧプロセス
2000-04-12
炭化水素液体や石炭から代替天然ガスの生産のためのプロセス。
UF　*ガシンタンプロセス*
UF　*メタンリッチガスプロセス*
UF　*ｍｒｇ過程*
UF　*ｃｏ２アクセプタプロセス*
UF　*ｊｇｃメタンリッチガスプロセス*
UF　*ｒｍプロセス*
NT1　ガスリサイクル水素化プロセス
NT1　ケロッグプロセス
NT1　シェル・ガス化プロセス
NT1　ハイガスプロセス
NT1　ハイドレイン法
NT1　ピートガスプロセス
NT1　流動層水素化プロセス
RT　ウィンクラープロセス
RT　エクソンガス化プロセス
RT　コッパーズ・トチェクプロセス
RT　シンセイン・プロセス
RT　バイガスプロセス
RT　ルルギ法
RT　高カロリーガス
RT　石炭ガス化
RT　石油
RT　石油製品
RT　ｓｎｇ（代替天然ガス）プラント

ｓｎｇ（代替天然ガス）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-10-01
USE　高カロリーガス

ＳＮＧ（代替天然ガス）プラント
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-10-13
BT1 工業プラント
RT 高カロリーガス
RT ｓｎｇプロセス

ＳＮＲ（ナトリウム冷却高速増殖）炉
ETDE: 1976-10-13
カルカー、ノルトライン・ヴェストファーレン州、ドイツ連邦。1991 年に建設キャンセル。
UF *カルカール炉*
UF *シニアー１号炉*
UF *ナトリウム冷却高速増殖炉*
UF *ｓｎｒ－３００号炉*
*BT1 ナトリウム冷却炉
*BT1 動力炉
*BT1 ｌｍｆｂｒ（液体金属冷却高速増殖）型炉

ＳＯ群
*BT1 リー群
NT1 ｓｏ（１０）群
NT1 ｓｏ（１２）群
NT1 ｓｏ（２）群
NT1 ｓｏ（３）群
NT1 ｓｏ（４）群
NT1 ｓｏ（５）群
NT1 ｓｏ（６）群
NT1 ｓｏ（８）群

ＳＯ（１０）群
INIS: 1981-03-10; ETDE: 1981-04-17
*BT1 ｓｏ群
RT 大統一理論

ＳＯ（１２）群
INIS: 1986-01-21; ETDE: 1986-03-04
*BT1 ｓｏ群

ＳＯ（２）群
INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-05-01
*BT1 ｓｏ群

ＳＯ（３）群
*BT1 ｓｏ群

ＳＯ（４）群
INIS: 1977-10-17; ETDE: 1977-11-10
*BT1 ｓｏ群

ＳＯ（５）群
2006-05-22
*BT1 ｓｏ群

ＳＯ（６）群
INIS: 1981-09-18; ETDE: 1981-10-24
*BT1 ｓｏ群

ＳＯ（８）群
INIS: 1987-04-28; ETDE: 1987-07-21
*BT1 ｓｏ群

ＳＯＣ（セラミック基板上シリコン）太陽電池
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-07-18
UF *セラミック基板上シリコン太陽電池*
*BT1 シリコン太陽電池

ｓｏｄ（スーペルオキシドディスムターゼ）
INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13
USE スーペルオキシドディスムターゼ

ｓｏｆｃ（固体酸化物型燃料電池）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1989-04-12
固体酸化物型燃料電池。
USE 固体酸化物型燃料電池

ＳＯＬＡＳ条約（海上人命安全条約）
海上における人命の安全のための国際条約。
UF *ロンドン海上人命安全条約*
UF *海上・人命安全条約*
UF *海上人命安全条約*
*BT1 多国間協定
RT 勧告
RT 規則
RT 原子力船
RT 民事責任

ＳＯＲＡ炉
*BT1 パルス型炉
*BT1 研究炉
*BT1 高速炉
RT 中性子源

ＳＯＸ・ＮＯＸ複合プロセス
INIS: 1992-07-20; ETDE: 1990-05-15
煙道ガスからのSOX やNOX を除去することができるプロセス。
UF *アルゴノックスプロセス*
UF *デソノックス法*
*BT1 脱硝化作用
*BT1 脱硫
NT1 ｎｏｘｓｏ法

ＳＯＸＡＬ（シンガポールオキシジェン エア・リキード）法
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-06-12
排ガスから硫黄酸化物を除去するために高ｐＨナトリウム溶液の使用に基づいた回生湿式洗浄プロセス。
*BT1 脱硫
RT 廃棄物処理

ＳＰ群
UF *シンプレクティック群*
*BT1 リー群

ＳＰ（自然電位）検層
INIS: 2000-06-27; ETDE: 1976-06-07
UF *自然電位検層*
UF *自然電位検層*
*BT1 電気検層

ｓｐａｄｎｓ（スルホフェニル・ナフタレンスルホン酸）
1996-10-23
スルホフェニルーナフタレンースルホン酸。1996 年10 月まで有効なディスクリプタであった。
USE スルホン
USE スルホン酸

ｓｐｅ
ETDE: 2002-06-13

ｓｐｅａｋｅａｓｙ
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-02-11
1995 年1 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE プログラミング言語

ＳＰＥＡＲ（スタンフォード陽子－電子非対称リング）
スタンフォード陽子－電子非対称リング。
BT1 蓄積リング

ｓｐｅｃｔ（単光子放射型コンピュータ断層撮影法）
INIS: 1995-07-20; ETDE: 2002-06-13
USE 単光子放射型コンピュータ断層撮影法

ＳＰＥＲＴ－１号炉
ＩＮＥＥＬ、アイダホフォールズ、アイダホ州、米国。1964 年にシャットダウン。
UF *出力逸脱試験－１号炉*
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 実験炉
*BT1 水減速炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ＳＰＥＲＴ－２号炉
ＩＮＥＥＬ、アイダホフォールズ、アイダホ州、米国。1965 年にシャットダウン。
UF *出力逸脱試験－２号炉*
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 実験炉
*BT1 重水減速炉
*BT1 重水冷却炉
*BT1 水減速炉
*BT1 水冷却型原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ＳＰＥＲＴ－３号炉
ＩＮＥＥＬ、アイダホフォールズ、アイダホ州、米国。1968 年にシャットダウン。
UF *出力逸脱試験－３号炉*
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 実験炉
*BT1 水減速炉
*BT1 水冷却型原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ＳＰＥＲＴ－４号炉
ＩＮＥＥＬ、アイダホフォールズ、アイダホ州、米国。1970 年にシャットダウン。
UF *出力逸脱試験－４号炉*
*BT1 プール型原子炉
*BT1 実験炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ｓｐｈｅｒ（殻ペレット熱交換レトルト乾留）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-27
USE シェル・ペレット熱交換レトルト乾留

ＳＰＲ ＩＡＥ炉
2018-06-04
北京市、房山区、中華人民共和国。
UF ｓｐｒｉａｅ
*BT1 プール型原子炉
*BT1 研究炉

ＳＰＲ－２号炉
サンディア研究所、アルバカーキ、ニューメキシコ州、米国。
UF サンディアパルス炉－ii
UF ｓｐｒ－ｉｉ炉
*BT1 パルス型炉
*BT1 研究炉
*BT1 熱中性子炉

ＳＰＲ－３号炉
サンディア研究所、アルバカーキ、ニューメキシコ州、米国。
UF サンディアパルス炉－iii
UF ｓｐｒ－ｉｉｉ炉
*BT1 パルス型炉
*BT1 研究炉

ＳＰＲ－４号炉
INIS: 1984-06-21; ETDE: 1982-08-11
サンディア研究所、アルバカーキ、ニューメキシコ州、米国。
UF サンディアパルス炉－iv
UF サンディアパルス炉－４
UF ｓｐｒ－ｉｖ炉
*BT1 パルス型炉
*BT1 研究炉

ｓｐｒ－ｉｉ炉
USE ｓｐｒ－２号炉

ｓｐｒ－ｉｉｉ炉
INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-13
USE ｓｐｒ－３号炉

ｓｐｒ－ｉｖ炉
INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-13
USE ｓｐｒ－４号炉

ＳＰＲＲ－３００炉
2018-06-04
成都市、四川省、中華人民共和国。
*BT1 プール型原子炉
*BT1 研究炉

ｓｐｕｒ炉
2000-04-12
宇宙用電力源ユニット原子炉、３００キロワット。
USE 宇宙用電力源原子炉

ＳＰＲＩＮＧ－８（大型放射光施設）蓄積リング
INIS: 1990-09-24; ETDE: 1990-10-09
BT1 蓄積リング
*BT1 放射光源

ＳＱＵＩＤ装置
超伝導量子干渉装置。
*UF 超伝導量子干渉装置
*BT1 マイクロ波装置
*BT1 磁束計
BT1 超伝導装置
*RT 干渉計
*RT 高周波系
*RT 超伝導体

ｓｒ－０ｆ炉
2000-04-12
1991年6月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE ゼロ出力原子炉

ＳＲ－１炉
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 水減速炉
*BT1 水冷却型原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ＳＲ－３０５炉
サバンナリバープラント、エイケン、サウスカロライナ州、米国。1981年にシャットダウン。
UF サバンナ・リバー試験原子炉－３０５
*BT1 黒鉛減速炉
*BT1 生産炉
*BT1 熱中性子炉

ＳＲ－３Ｐ炉
ETDE: 1975-09-11
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 水冷却型原子炉
*BT1 熱中性子炉

ＳＲ－ＯＡ炉
シュコダ国営企業、プルゼニ、チェコ共和国。1997年より廃炉の措置。
*UF シュコダ（プルゼニ）炉
*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 水減速炉
*BT1 水冷却型原子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ｓｒ－ｏｂ炉
USE 未臨界集合体

ＳＲＣ過程
2000-04-04
UF ピッツバーグ・ミッドウェイ溶剤洗練石炭プロセス
UF 溶剤精製炭プロセス
SF 溶剤精製炭プラント
*RT 溶剤精製炭
*RT ｓｒｃ－ｉｉプロセス

ＳＲＣ－ＩＩプロセス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-08-24
真空蒸留により回収された液体およびガス状生成物の、より高いフィールドで修正したＳＲＣプロセス。
*BT1 石炭液化
*RT ｓｒｃ過程

ＳＲＥ炉
ロックウェル・インターナショナル社、サンタスザンナ、カリフォルニア州、米国。
*UF ナトリウム炉実験
*BT1 トリウム炉
*BT1 ナトリウム黒鉛型炉
*BT1 実験炉
*BT1 動力炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ＳＲＲ－１号炉
2004-03-15
原子力委員会、ダマスカス、シリア。
*UF シリアミニチュア中性子源炉
*BT1 ｍｎｓｒ型炉

ＳＲＲＣ－ＵＴＲ－１００炉
スコットランド大学連合研究研城センター、グラスゴー近郊イースト・キルブライド、英国。
*UF グラスゴーutr-100 炉
*UF スコットランド研究炉センターutr-100 炉
*BT1 アルゴノート型炉
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 熱中性子炉

ＳＳＤＬ（二次標準線量計試験所）
INIS: 1980-07-24; ETDE: 1980-08-12
二次標準線量計試験所。
*UF 二次標準線量計試験所
*RT 校正標準
*RT 線量測定

ＳＳＰＸ装置
INIS: 1999-07-26; ETDE: 1999-09-03
持続スフェロマック実験装置、ローレンス・リバモア国立研究所、リバモア、カリフォルニア州、米国。
*BT1 スフェロマック装置

ＳＴトカマク型装置
*UF トカマク模型st
*BT1 トカマク型装置

ＳＴＡＣＹ（定常臨界実験装置）
INIS: 2001-09-25; ETDE: 2001-11-30
日本原子力研究所、東海、茨城県、日本。
*UF 定常臨界実験装置（ｓｔａｃｙ）
*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 プルトニウム炉
*BT1 濃縮ウラン炉
*RT ｔｒａｃｙ（過渡臨界実験装置）

ｓｔａｐｐ理論
1996-07-08
1996年6月まで有効なディスクリプタであった。
SEE 核子
SEE 波動伝播

ＳＴＡＲ検出器
2015-10-27
*UF ｓｔａｒ実験
*BT1 放射線検出器
*RT ブルックヘブン国立研究所ｒｈｉｃ（相対論的重イオンコライダー）
*RT ｂｎｌ（ブルックヘブン国立研究所）

ＳＴＡＲＴトカマク型装置
INIS: 1994-03-15; ETDE: 1994-02-25
小型低アスペクト比トカマク、カラム研究所、カラム、英国。
UF　小型低アスペクト比トカマク
*BT1 トカマク型装置

ＳＴＥＫ炉
UF　ペテンstek炉
UF　ｋｒｉｔｏ臨界集合体
*BT1 プール型原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ｓｔｅｓ（季節間蓄熱）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-05-24
USE　季節間蓄熱

ＳＴＦ炉
INIS: 1977-06-13; ETDE: 1976-11-17
ＡＮＬ、アルゴンヌ、イリノイ州、米国。
UF　安全試験施設炉
*BT1 空気冷却炉
*BT1 研究炉
*BT1 高速炉
*BT1 試験炉

ＳＴＨ（成長ホルモン）
UF　成長ホルモン
UF　成長ホルモン
*BT1 脳下垂体ホルモン
RT　ソマトスタチン
RT　成長
RT　先端巨大症
RT　同化作用
RT　ｈｐｌ（ヒト胎盤ラクトゲン）

ＳＴＩＲ炉
アトミックスインターナショナル社、ロックウェル・インターナショナル社、サンタスザンナ、カリフォルニア州、米国。1972年にシャットダウン。
UF　遮蔽試験炉
UF　ｓｔｒ炉（シールド試験）
*BT1 プール型原子炉
*BT1 水素化物減速炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ｓｔｍ（走査トンネル顕微鏡法）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1999-09-09
USE　走査トンネル顕微鏡法

ＳＴＯＲ－Ｍトカマク型装置
INIS: 1999-07-26; ETDE: 1999-09-03
改良型サスカチュワン・トーラス。
*BT1 トカマク型装置

ＳＴＰ－３Ｍ装置
INIS: 1993-03-10; ETDE: 1993-04-16
名古屋大学、愛知県、日本。
*BT1 トロイダルスクリューピンチ装置

ＳＴＳＦ集合体
ガルフ、サンディエゴ、カリフォルニア州、米国。臨界未満飛行時間スペクトル施設。
UF　臨界未満飛行時間スペクトル施設
*BT1 未臨界集合体

ＳＴＴＦＵＡ（太陽熱試験施設ユーザー協会）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-06-13
太陽熱試験施設ユーザー協会。
RT　試験施設
RT　ｍｓｓｔｆ（中温度ソーラーシステム試験施設）

ＳＴＸ装置
INIS: 1999-03-03; ETDE: 1986-03-04
ピンチデバイス、あるいは逆磁場ピンチデバイスのように、トカマクとして動作することができる、極低アスペクト比トロイダル閉じ込めデバイス。トカマクとして、球状トーラスが、高いトロイダルベータ、低ポロイダルベータ、大型中性粒子エロンゲーション、特定のエッジqに対して高いプラズマ電流、強い常磁性を特徴としたプラズマを閉じ込める。
*BT1 トカマク型装置
RT　逆転磁場ピンチ

ＳＵ群
*BT1 リー群
NT1　ｓｕ（２）群
NT1　ｓｕ（３）群
NT1　ｓｕ（４）群
NT1　ｓｕ（５）群
NT1　ｓｕ（６）群
NT1　ｓｕ（７）群
NT1　ｓｕ（８）群
NT1　ｓｕ（９）群
RT　インスタントン
RT　ゴールドストーンボソン
RT　ユニタリー対称性

ＳＵ（２）群
*BT1 ｓｕ群

ＳＵ（３）群
*BT1 ｓｕ群
RT　チャーム粒子
RT　ヒッグス模型
RT　量子色力学

ＳＵ（４）群
*BT1 ｓｕ群

ＳＵ（５）群
*BT1 ｓｕ群
RT　大統一理論

ＳＵ（６）群
*BT1 ｓｕ群

ＳＵ（７）群
INIS: 1981-02-27; ETDE: 1981-03-13
*BT1 ｓｕ群

ＳＵ（８）群
INIS: 1976-10-07; ETDE: 1976-11-01
*BT1 ｓｕ群

ＳＵ（９）群
INIS: 1981-02-27; ETDE: 1989-09-18
*BT1 ｓｕ群

ＳＵＪＢ（チェコ原子力安全局）
INIS: 1998-01-29; ETDE: 1998-02-24
原子力安全局、チェコ共和国
UF　チェコ原子力安全局
*BT1 チェコの機関

ＳＵＬＦ－Ｘ法
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-02-22
ＳＵＬＦ－Ｘのプロセスは、湿式洗浄によるボイラの煙道ガスから二酸化硫黄の９０から９９パーセント除去を達成するために、再生された第一鉄硫化物固体のスラリーを利用した湿式吸収プロセスである。すべての化石燃料での使用に関して、技術的に可能である。
*BT1 脱硫

ＳＵＮＩＳＴ　スフェロマック
2006-07-25
清華大学工業物理学部および中国科学院物理研究所、北京、中華人民共和国。
UF　シノ・ユナイテッド・球状トカマク型装置
*BT1 スフェロマック装置

ＳＵＰＯ炉
LASL、ロスアラモス、ニューメキシコ州、米国。1974年にシャットダウン。
UF　ロスアラモスウォーターボイラー炉
UF　大電力湯沸かし炉
*BT1 研究炉
*BT1 水均質炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ｓｕｒ－１００　アーヘン
USE　ｓｕｒ－１００　シリーズ炉

ｓｕｒ－１００　ウルム
USE　ｓｕｒ－１００　シリーズ炉

ｓｕｒ－１００　カールスルーエ
USE　ｓｕｒ－１００　シリーズ炉

ｓｕｒ－１００　キール
USE　ｓｕｒ－１００　シリーズ炉

ｓｕｒ－１００　シュツットガルト
USE　ｓｕｒ－１００　シリーズ炉

ＳＵＲ－１００　シリーズ炉
UF　シーメンス研修炉
UF　ｓｕｒ－１００　アーヘン
UF　ｓｕｒ－１００　ウルム
UF　ｓｕｒ－１００　カールスルーエ
UF　ｓｕｒ－１００　キール
UF　ｓｕｒ－１００　シュツットガルト
UF　ｓｕｒ－１００　ダルムシュタット
UF　ｓｕｒ－１００　ハンブルグ
UF　ｓｕｒ－１００　ブレーメン
UF　ｓｕｒ－１００　ベルリン
UF　ｓｕｒ－１００　ミュンヘン
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 固体均質号炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉
*BT1 有機材減速型炉

ｓｕｒ－１００　ダルムシュタット
USE　ｓｕｒ－１００　シリーズ炉

ｓｕｒ－１００　ハンブルグ
USE　ｓｕｒ－１００　シリーズ炉

ｓｕｒ－１００　ブレーメン
USE　ｓｕｒ－１００　シリーズ炉

ｓｕｒ－１００　ベルリン
USE　ｓｕｒ－１００　シリーズ炉

ｓｕｒ－１００　ミュンヘン
USE　ｓｕｒ－１００　シリーズ炉

ＳＵＲＭＡＣトカマク

INIS: 1982-11-30; ETDE: 1983-02-09
UF　ｓｕｒｍａｃ炉
*BT1 トカマク型装置

ｓｕｒｍａｃ炉
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-01-23
1985年7月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　ｓｕｒｍａｃトカマク

ｓｕｓｅサイクロトロン（ミュンヘン）
INIS: 1984-07-20; ETDE: 1984-08-20
USE　ミュンヘン suse サイクロトロン

ｓｖ４０ウィルス
INIS: 1976-03-25; ETDE: 2000-11-24
USE　腫瘍形成ウィルス

ｓｖ　４０ウイルス
USE　シミアンウィルス

ＳＷ群

1996-07-23
1975年4月から1997年3月まで、SW-3 GROUPSはＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF　ｓｗ－３グループ
*BT1 リー群

ｓｗ－３グループ
1996-07-23
1996年7月まで有効なディスクリプタであった。
USE　ｓｗ群

ＳＷＥ・ＳＳＡＲ標準プラント

ストーン・ウェブスター社標準ＰＷＲ型原子力発電所。
UF　ストーン・ウェブスター社レファレンスｐｗｒ
*BT1 原子力発電所

ＳＷＥＥＴＡＬＬＯＹ

2000-04-12
*BT1 クロム合金
*BT1 ステンレス鋼
*BT1 ニッケル鋼

ＳＺＲ型炉

UF　ナトリウム冷却ジルコニウム水素化物減速炉
*BT1 液体金属冷却炉
*BT1 水素化物減速炉
NT1　ｋｎｋ（カールスルーエ）炉
NT1　ｋｎｋ（カールスルーエ）－２号炉
*RT　水素化物減速
*RT　動力炉

Ｔアンチクォーク

2007-06-26
*BT1 反クォーク
*BT1 ｔクォーク

Ｔクォーク

INIS: 1995-09-14; ETDE: 1995-10-03
UF　トップクォーク
*BT1 クォーク
*BT1 最高粒子
NT1　ｔアンチクォーク
*RT　トッポニウム

Ｔコード

BT1　コンピュータコード

Ｔ　チャンネル

*RT　マンデルスタム表示
*RT　粒子相互作用
*RT　ｓ　チャンネル
*RT　ｕチャンネル

Ｔ不変性

UF　時間反転不変性
BT1　不変性原理
NT1　詳細釣り合いの原理

ｔ－マトリクス法
USE　ｓ行列

Ｔ－１０トカマク型装置

INIS: 1983-10-14; ETDE: 1983-11-09
*BT1 トカマク型装置

Ｔ－１４トカマク型装置

1993-08-09
UF　ｔｓｐトカマク
*BT1 トカマク型装置

Ｔ－１５トカマク型装置

INIS: 1984-06-21; ETDE: 1984-07-10
*BT1 トカマク型装置

ｔ－２２００共鳴
1987-12-21
1987年12月まで有効なディスクリプタであった。
USE　ロー３（２２５０）中間子

Ｔ－７トカマク型装置

INIS: 1983-10-14; ETDE: 1983-11-09
*BT1 トカマク型装置

ｔ２ｅｈｐ（トリ－２－エチルヘキシルリン酸塩）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-12-01
1994年4月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　リン酸エステル

Ｔ３プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-08-24
改良型Ｎ－Ｔ－Ｕバッチプロセスに基づいた、半連続表面オイルシェールレトルトプロセス。
*RT　オイルシェール
*RT　レトルト処理

ｔ３ホルモン（トリヨードチロニン）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-09-11
USE　トリヨードチロニン

ｔ４ホルモン（チロキシン）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-09-11
USE　チロキシン

ｔａｍ（タモキシフェン）
INIS: 1981-05-11; ETDE: 1981-06-13
USE　タモキシフェン

ｔａｎ（トリアセトンアミン－ｎ－オキシル）
1985年7月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　トリアセトンアミン－ｎ－オキシル

ＴＡＴＢ（１、３、５－トリアミノ－２、４、６トリニトロベンゼン）

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-08-19
UF　１、３、５－トリアミノ－２、４、６トリニトロベンゼン
*BT1 化学爆薬

ＴＢＰ（リン酸トリブチル）

UF　リン酸トリブチル
*BT1 リン酸ブチル

ＴＢＲトカマク型装置

1983-03-16
*BT1 トカマク型装置

ＴＣＡトカマク型装置

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1984-05-08
トカマク実験、プラズマ物理学研究センター、ローザンヌ、スイス。
UF　トカマク加熱アルフベン（スイス）
UF　ローザンヌトカマク型装置
*BT1 トカマク型装置

ＴＣＡ（軽水臨界実験装置）

日本原子力研究所、東海、茨城県、日本。
UF　軽水臨界実験装置（ｔｃａ）
*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 水減速炉
*BT1 水冷却型原子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ＴＣＡＢＲトカマク型装置

2004-07-09
アルフベン加熱トカマク、物理学研究所、サンパウロ大学、ブラジル。
UF　トカマク加熱アルフベン（ブラジル）
*BT1 トカマク型装置

ＴＣＰ（リン酸トリクレジル）

UF　リン酸トリクレシル
*BT1 リン酸エステル

ｔｃｔ（二成分トーラス）
INIS: 1976-03-02; ETDE: 1975-11-26
USE　二成分トーラス

ＴＣＶトカマク型装置

INIS: 1993-10-01; ETDE: 1993-11-08
ローザンヌ、スイス。
*BT1 トカマク型装置

ＴＤニッケル

Ｎｉ－ＴｈＯ２分散。
UF　ニッケル・トリウム酸化物の分散
*BT1 サーメット

BT1　分散
RT　ニッケル
RT　酸化トリウム

ＴＤ ニッケルクロム

Ｎｉ－Ｃｒ－ＴｈＯ２ 分散。
UF　ニッケルクロム-td
*BT1 クロム合金
*BT1 サーメット
*BT1 ニッケル基合金
BT1　分散
RT　酸化トリウム

ＴＤ（時間領域）ＮＭＲ

1998-09-23
時間領域核磁気共鳴。
*BT1 核磁気共鳴

ＴＤＡ（トリーデシルアミン）

UF　デシルアミン－トリ
*BT1 アミン
BT1　キレート化剤

ｔｅａｂ

1996-10-23
臭化テトラエチルアンモニウム。1996 年 10 月まで有効なディスクリプタであった。
USE　四級アンモニウム化合物
USE　臭化物

ｔｅｌ（テトラエチル鉛）

ETDE: 2005-02-01
2005 年 1 月まで、TEL は有効なディスクリプタであった。
USE　テトラエチル鉛

ｔｅｍ（トリエチレンメラミン）

USE　アルキル化剤

ｔｅｍ（顕微鏡法）

INIS: 1982-12-07; ETDE: 1979-01-30
USE　透過電子顕微鏡

ＴＥＮＴＯＫ炉

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-05-08
二重零点ポロイダルダイバータ付トカマク炉で、D 字形プラズマ中のＤ－Ｔを燃料とする３０００－mw(t)プラント。
UF　テネシートカマク型装置
*BT1 トカマク型炉

ｔｅｓｉ装置

2000-04-12
1995 年 1 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　ピンチ装置

ＴＥＴＡ（トリエチレンテトラミン）

UF　トリエチレンテトラミン
*BT1 アミン

ＴＥＴＡＨＡ（トリエチレンテトラアミン六酢酸）

トリエチレンテトラアミンヘキサ- 酢酸。
UF　トリエチレンテトラアミン六酢酸
*BT1 アミノ酸
BT1　キレート化剤

ＴＥＶ領域

１０¹²～１０¹⁵ｅＶ。
BT1　エネルギー領域
NT1　ｔｅｖ領域０１－１０
NT1　ｔｅｖ領域１０－１００
NT1　ｔｅｖ領域１００－１０００

ＴＥＸＴ（テキサス大学実験用トカマク型）装置

INIS: 1978-07-17; ETDE: 1978-03-08
ＴＥＸＴは、診断と高周波加熱を含む基本的な物理学実験を目的としている。
UF　テキサス大学実験用トカマク型装置（ｔｅｘｔ）
*BT1 トカマク型装置

ＴＥＸＴＯＲトカマク型装置

INIS: 1977-09-15; ETDE: 1977-11-10
トカマク型核融合実験装置。
UF　トカマク型核融合実験装置
*BT1 トカマク型装置

ＴＦＣＸ炉

INIS: 1994-04-11; ETDE: 1984-10-24
UF　トカマク核融合炉心実験装置
*BT1 トカマク型炉

ＴＦＴＲトカマク型装置

1985-07-22
1985 年 8 月まで、TFTR DEVICE がこの概念を表現するために使用された。
UF　トカマク型核融合試験炉（ｔｆｔｒ）
UF　ｔｆｔｒ核融合試験炉
UF　ｔｆｔｒ装置
*BT1 トカマク型装置

ｔｆｔｒ核融合試験炉

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-06
1985 年 7 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　ｔｆｔｒトカマク型装置

ｔｆｔｒ装置

INIS: 1985-07-22; ETDE: 1979-05-03
1985 年 8 月まで有効なディスクリプタであった。
USE　ｔｆｔｒトカマク型装置

ＴＨＥＴＩＳ炉

ゲント大学、原子力科学研究所、ピーテルスニーウ通り、ベルギー。2003 年にシャットダウン、廃炉。
UF　ｉｉｓｎｒ炉
*BT1 プール型原子炉
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ｔｈｆ（テトラヒドロフラン）

INIS: 1980-09-12; ETDE: 1979-11-23
USE　テトラヒドロフラン

ＴＨＯＲ炉

新竹市、台湾。
UF　ｔｏｐｒ炉
*BT1 プール型原子炉
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 中速中性子炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ｔｈｒ炉（清華大学低温熱供給炉）

INIS: 1991-09-17; ETDE: 1991-11-22
試験用熱源炉、清華大学、北京、中華人民共和国。2003 年 1 月まで有効なディスクリプタであった。
USE　ｎｈｒ－５炉（清華大学低温熱供給炉）

ＴＨＴＲ－３００炉

1995-05-02
ウエントロップ、ハム、ノルトライン・ヴェストファーレン州、ドイツ連邦。
UF　シュメハウゼントリウム高温ガス炉
UF　シュメハウゼン炉
UF　トリウム高温ガス原型炉
*BT1 トリウム炉
*BT1 ペブルベッド炉
*BT1 ヘリウム冷却炉
*BT1 高温ガス冷却（ｈｔｇｒ）型炉
*BT1 動力炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ＴＨＺ領域

2003-03-21
UF　テラヘルツ 周波数領域
BT1　周波数較差
NT1　ｔｈｚ領域０１－１００
NT1　ｔｈｚ領域１００－１０００

ＴＨＺ領域０１－１００

2003-03-21
*BT1 ｔｈｚ領域

ＴＨＺ領域１００－１０００

2003-03-21
*BT1 ｔｈｚ領域

ＴＩＢＥＲ－Ｘトカマク型装置

INIS: 1987-09-23; ETDE: 1987-04-08
コンパクトな 3M 半径の定常トカマク、ECH／1H カレントドライブとプロファイル制御。
*BT1 トカマク型装置
RT　熱核融合点火

ＴＩＢＲ炉

INIS: 1986-12-09; ETDE: 1987-03-09
*BT1 パルス型炉
*BT1 可搬型炉
*BT1 研究炉
*BT1 高速炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ｔｉｄ（伝播性電離圏擾乱）

USE　伝播性電離圏擾乱

ＴＪ－IIヘリカル型装置

INIS: 1999-01-26; ETDE: 1999-09-03
ＣＩＥＭＡＴ、マドリード、スペイン。
*BT1 ｈｅｌｉａｃステラレータ

ＴＪ－１トカマク型装置

INIS: 1996-03-04; ETDE: 1991-09-13
ＣＩＥＭＡＴ、マドリード、スペイン。
*BT1 トカマク型装置
RT　ｔｊ－ｉｕトルサトロン

ＴＪ－ＩＵトルサトロン

INIS: 1996-03-04; ETDE: 1996-02-26
トルサトロンステラレータ、ＣＩＥＭＡＴ、マドリード、スペイン。1994 年 4 月に運転開始。
*BT1 トルサトロンステラレータ
*RT ｔｊ－１トカマク型装置

ｔｌｄシステム
USE 熱ルミネッセンス線量計

ｔｌｄ（線量計）
USE 熱ルミネッセンス線量計

ｔｌｄ（線量測定）
USE 熱ルミネッセンス線量測定

ＴＬＭ配位

INIS: 1975-08-20; ETDE: 1975-10-01
トロイダルミラー配位。
*BT1 磁気ミラー配位
*RT タンデムミラー
*RT トロイダル配位
*RT 極小磁界配位
*RT 磁気鏡
*RT 磁場

ＴＬＰ装置

1996-07-16
1996 年 8 月まで、ALPHA DEVICE はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
*UF アルファ装置
*UF トロイダル縦ピンチ装置
*UF 直線ピンチプラズマ発生装置（トロイダル）
*BT1 トロイダルピンチ装置
NT1 ゼータ（核融合）装置
*RT 縦ピンチ

ＴＭＲ炉

INIS: 1981-07-06; ETDE: 1978-04-27
*UF タンデムミラー型炉
*SF タンデムミラー装置
*BT1 磁気ミラー型炉
*RT タンデムミラー
*RT 磁気鏡
*RT 熱障壁

ＴＭＴＳＦ

INIS: 1983-10-14; ETDE: 1983-04-07
*UF テトラメチルテトラセレナフルバレン
BT1 セレン化合物
*BT1 複素環式化合物
*BT1 有機超伝導体

ＴＭＸミラー型装置

INIS: 1978-04-21; ETDE: 1977-08-25
タンデムミラー実験、ローレンス・リバモア国立研究所、リバモア、カリフォルニア州、米国。
*UF タンデムミラー実験 uclll
*SF タンデムミラー装置
*BT1 タンデムミラー
*RT ローレンス・リバモア研究所
*RT 磁気ミラー型炉
*RT 熱障壁

ＴＮＳ炉

INIS: 1978-09-28; ETDE: 1978-03-03
TFTR 後の次世代トカマク閉じ込め装置。
*UF 次期熱核融合炉
*UF 次段階装置
*BT1 トカマク型炉

ＴＮＴ

*UF トリニトロトルエン
*BT1 ニトロ化合物
*BT1 化学爆薬
*RT トルエン

ＴＮＴ－Ａトカマク型装置

INIS: 1985-03-19; ETDE: 1985-04-09
*UF 東京非循環トカマク型装置
*BT1 トカマク型装置

ｔｎｔｒ－キウイ
2000-04-12
USE キウイ-ｔｎｔ炉

ＴＯＫＯＬＯＳＨＥトカマク型装置

INIS: 1991-03-22; ETDE: 1991-04-09
ペリンダバ、プレトリア、南アフリカ共和国。
*BT1 トカマク型装置

ｔｏｐｒ炉
USE ｔｈｏｒ炉

ｔｏｒ装置
2000-04-12
1995 年 1 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE ステラレータ

ＴＯＲＭＡＣ装置

INIS: 1976-07-30; ETDE: 1975-07-29
*UF ｔｏｒｍａｋ装置
*BT1 トカマク型装置

ＴＯＲＴＵＳトカマク型装置

INIS: 1991-03-22; ETDE: 1991-04-09
シドニー大学、シドニー、オーストラリア。
*BT1 トカマク型装置

ｔｏｓｂａｃコンピュータ
2000-04-12
1997 年 3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE コンピュータ

ＴＰＥ－１　ＲＭ１５逆磁場ピンチ型装置

INIS: 1995-10-03; ETDE: 1990-01-03
電子技術総合研究所、つくば、茨城県、日本。
*BT1 逆転磁場ピンチ装置
*RT 逆転磁場ピンチ

ＴＰＥ－２スクリューピンチ

INIS: 1995-09-07; ETDE: 1990-01-03
電子技術総合研究所、つくば、茨城県、日本。
*BT1 トロイダルスクリューピンチ装置

ＴＰＥ－ＲＸ逆磁場ピンチ型装置

INIS: 1999-07-26; ETDE: 1999-09-03
電子技術総合研究所、つくば、茨城県、日本。
*BT1 逆転磁場ピンチ装置

ＴＰＸ装置

INIS: 1994-09-29; ETDE: 1994-08-18
トカマク物理実験装置、プリンストン大学プラズマ物理研究所、米国。
*BT1 トカマク型装置

ＴＲ－０炉

ゼロ・エネルギー重水炉。1982 年より廃炉の措置。
*UF チェコスロバキアｔｒ－０炉
*UF ｒｅｚ ｔｒ－０炉
*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 重水減速炉

ＴＲ－１号炉

チェクメジェ原子力研究訓練センター、トルコ原子力エネルギー庁、イスタンブール、トルコ。
*UF トルコ－１号炉
*BT1 プール型原子炉
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ＴＲ－２号炉

1991-07-02
チェクメジェ原子力研究訓練センター、トルコ原子力エネルギー庁、イスタンブール、トルコ。
*UF トルコ－２号炉
*BT1 プール型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ＴＲＡＣＹ（過渡臨界実験装置）

INIS: 2001-09-25; ETDE: 2001-11-30
日本原子力研究所、東海、茨城県、日本。
*UF 過渡臨界実験装置（ｔｒａｃｙ）
*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 プルトニウム炉
*BT1 濃縮ウラン炉
*RT ｓｔａｃｙ（定常臨界実験装置）

ＴＲＡＭＥＸ法

*BT1 再処理
*RT アミン
*RT 溶媒抽出

ｔｒｃｅ（熱イオン炉臨界実験）
2000-04-12
USE ゼロ出力原子炉
USE 熱電子炉

ＴＲＨ（甲状腺刺激ホルモン放出ホルモン）

*UF 甲状腺刺激ホルモン放出ホルモン
*BT1 ペプチドホルモン
*RT 視床下部
*RT ｔｓｈ（甲状腺刺激ホルモン）

ＴＲＩＡＭ－１トカマク型装置

1983-03-15
*BT1 トカマク型装置

ＴＲＩＣＯⅡ炉

2018-06-04
キンシャサ、コンゴ民主共和国。2004 年にシャットダウンを延長。
*BT1 トリガ型原子炉
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉

ＴＲＩUMFサイクロトロン

UF 三大学メゾン研究施設
*BT1 等時性サイクロトロン

ＴＲＲ－１号炉

タイ原子力平和利用委員会、産業省、バンコク、タイ。
UF タイ研究炉－１号炉
*BT1 プール型原子炉
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ＴＲＵＥＸ過程

INIS: 1989-07-19; ETDE: 1989-08-01
*BT1 再処理
RT 溶媒抽出
RT ｃｍｐｏ

ＴＲW社プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-27
黄鉄鉱硫黄は適度な温度、圧力および長い保持時間で水性硫酸第二鉄に浸出することにより除去される。プロセスは、硫酸塩を除去するために大量の洗浄水を用いている。第二鉄イオン溶出剤は、酸素を用いて同時に、反応チャンバ内で再生される。
*BT1 脱硫
RT 選炭

ｔｒｘ－１

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-10-05
ＴＲＸ－１は、直径２０㎝長さ１ｍの、３マイクロ秒単位で１０ｋｇの磁場振幅を持つフィールド反転シータピンチ。これには、最初のハーフサイクル運転で、磁束トラッピングを最大化するために、Ｚ放電予備電離と八重極バリアフィールドを採用。カスプコイルがシータピンチ端部で再接続を遅延させるために使用され、高速ミラーコイルは軸方向発熱効率とトロイドの寿命を最大にするように設計された時に再接続をトリガするために使用される。
USE 逆転磁場ピンチ

ＴＳ－３装置

INIS: 1999-07-26; ETDE: 1999-09-03
東京大学、東京都、日本。
*BT1 スフェロマック装置

ＴＳＨ（甲状腺刺激ホルモン）

UF 甲状腺刺激ホルモン
*BT1 脳下垂体ホルモン
RT 甲状腺ホルモン
RT ｔｒｈ（甲状腺刺激ホルモン放出ホルモン）

ＴＳＬプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-11-07
石炭は溶解し、（ＳＲＣプロセスのように）派生した溶媒プロセス中で、部分的に水素添加された後、（ＬＣ－Ｆｉｎｉｎｇプロセスのように）別の反応器で触媒により水素化されている。
*BT1 石炭液化

ｔｓｐトカマク

1993-08-09
USE ｔ－１４トカマク型装置

ＴＳＲ蓄積リング

INIS: 1993-09-16; ETDE: 1993-11-08
UF ハイデルベルグ蓄積リング
BT1 蓄積リング

ＴＳＲ－１号炉

ＯＲＮＬ、オークリッジ、テネシー州、米国。1958 年にシャットダウン。
UF タワーシールディング－１号炉
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 試験炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ＴＳＲ－２号炉

ＯＲＮＬ、オークリッジ、テネシー州、米国。1992 年にシャットダウン。
UF タワーシールディング－２号炉
*BT1 研究炉
*BT1 試験炉
*BT1 水減速炉
*BT1 水冷却型原子炉

ＴＴＡ

UF テノイルトリフルオロアセトン
*BT1 ケトン
*BT1 複素環式化合物
*BT1 有機フッ素化合物
*BT1 有機硫黄化合物
RT チオフェン

ｔｔｆ（テトラチアフルバレン）

INIS: 2000-03-29; ETDE: 2005-02-01
2005 年１月まで、TTF がこの概念を表現するために使用された。
USE テトラチアフルバレン

ＴＴＦ－ＴＣＮＱ（テトラチアフルバレン テトラシアノキノジメタン）

INIS: 2000-05-02; ETDE: 1975-09-30
UF テトラチアフルバレン テトラシアノキノジメタン
*BT1 ニトリル
*BT1 複素環式化合物
*BT1 有機超伝導体
*BT1 有機硫黄化合物

ｔｔｒ－１（東芝教育訓練用）原子炉

USE 東芝原子炉（ｔｔｒ－１）

ＴUMANトカマク装置

*BT1 トカマク型装置

ｔｖａ（テネシー渓谷開発公社）

INIS: 1977-01-25; ETDE: 1976-01-07
USE テネシー渓谷開発公社

ＴＶＡ－１号炉

TVA、米国。建設開始前にキャンセル。
UF テネシー渓谷開発公社－１号炉
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

ＴＶＡ－２号炉

TVA、米国。建設開始前にキャンセル。
UF テネシー渓谷開発公社－２号炉
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

ｔｖｏ－１号炉

INIS: 1997-06-19; ETDE: 1976-08-24
1997 年６月に、OLKILUOTO-1 REACTOR と名称変更された。1997 年６月まで有効なディスクリプタであった。
USE オルキルオト－１号炉

ｔｖｏ－２号炉

INIS: 1997-06-19; ETDE: 1976-08-24
1997 年６月に、OLKILUOTO-2 REACTOR と名称変更された。1997 年６月まで有効なディスクリプタであった。
USE オルキルオト－２号炉

ｔｖｏ－３号炉

2005-09-08
USE オルキルオト－３号炉

ＴWMR炉

2000-04-12
UF タングステン水減速原子炉
*BT1 宇宙船推進用原子炉
*BT1 水減速炉

ＴＺ１炉

INIS: 1985-06-07; ETDE: 1985-07-18
UF タンムズ－１号炉
*BT1 プール型原子炉
*BT1 実験炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ＴＺ２炉

INIS: 1985-06-07; ETDE: 1985-07-18
1991 年にシャットダウン。廃炉の措置中。
UF タンムズ－２号炉
*BT1 プール型原子炉
*BT1 実験炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ＴＥＶ領域０１－１０

INIS: 1977-10-17; ETDE: 1977-11-10
*BT1 ｔｅｖ領域

ＴＥＶ領域１０－１００

INIS: 1977-10-17; ETDE: 1977-11-10
*BT1 ｔｅｖ領域

ＴＥＶ領域１００－１０００

INIS: 1977-10-17; ETDE: 1977-11-10
*BT1 ｔｅｖ領域

ＴＯＲＥ ＳＵＰＲＡトカマク型装置

INIS: 1983-06-02; ETDE: 1983-07-07
UF ｔｏｒｅ ｓｕｐｒａ装置
*BT1 トカマク型装置

Uアンチクォーク
2007-06-26
*BT1 反クォーク
*BT1 ｕクォーク

Uクォーク
INIS: 1995-09-08; ETDE: 1995-10-03
*BT1 クォーク
NT1 ｕアンチクォーク
RT クォーコニウム

Uコード
BT1 コンピュータコード

Uチャンネル
RT マンデルスタム表示
RT 粒子相互作用
RT ｓ チャンネル
RT ｔ チャンネル

U群
*BT1 リー群
NT1 ｕ（１）群
NT1 ｕ（１２）群
NT1 ｕ（２）群
NT1 ｕ（３）群
NT1 ｕ（４）群
NT1 ｕ（５）群
NT1 ｕ（６）群
RT ユニタリー対称性

U値
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-06
温度勾配の関数として、単位面積当たりのカロリー毎時で材料を通る熱伝達値。
RT 建築材料
RT 伝熱
RT ｒ因子

U中心
*BT1 色中心

Ｕ（１）群
*BT1 ｕ群

Ｕ（１２）群
*BT1 ｕ群

Ｕ（２）群
*BT1 ｕ群

Ｕ（３）群
*BT1 ｕ群

Ｕ（４）群
*BT1 ｕ群

Ｕ（５）群
INIS: 1986-08-19; ETDE: 1986-09-05
*BT1 ｕ群

Ｕ（６）群
*BT1 ｕ群

Ｕ－ガス過程
1994-07-01
圧力３５０ＰＳＩおよび華氏１９００度で、単段流動床ガス化炉において空気と水蒸気で粉砕した石炭を反応させることにより、低熱量ガス（１４０ＢＴＵ／ＳＣＦ）を製造する、ガス技術研究所のプロセス。
*BT1 石炭ガス化

ｕ３ｏ８
INIS: 1985-11-18; ETDE: 1975-10-02
1985 年12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 八酸化三ウラン

ｕａｒ（アラブ連合共和国）
USE エジプト・アラブ共和国

ＵＣＡＰプロセス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-05-06
*BT1 脱硫
RT クラウス法

ＵＣＢＲＲ炉
バークレー研究炉、カリフォルニア大学、バークレー、カリフォルニア州、米国。1987 年にシャットダウン。
UF カリフォルニア・バークレートリガ型炉
UF カリフォルニア大学トリガ型炉
UF カリフォルニア大学バークレー炉
UF バークレートリガ型炉
UF バークレー研究炉
*BT1 トリガ型原子炉
*BT1 パルス型炉
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉

ｕｃｉｒｒ炉
1985-07-19
1985 年7 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE トリガー１型カリフォルニア炉

ＵＣＬＡ（カリフォルニア大学/ロサンジェルス校）
2000-05-22
UF カリフォルニア大学/ロサンジェルス校
RT カリフォルニア州
RT 米国エネルギー省

ＵＣＬＲＬサイクロトロン
*BT1 等時性サイクロトロン
NT1 ｌｂｌ（ローレンス・バークレー研究所)８８インチサイクロトロン

ｕｄｐｇ（ウリジン二リン酸グルコース)
INIS: 2005-01-17; ETDE: 2005-02-01
2005 年1 月まで、UDPG は有効なディスクリプタであった。
USE ウリジン二リン酸グルコース

ＵＦＴＲ炉
フロリダ大学、ゲインズビル、フロリダ州、米国。
UF フロリダ大学炉
UF フロリダ大炉
*BT1 アルゴノート型炉
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉

ｕｈｆ放射（高周波）
USE 電波放射
USE ｇｈｚ領域０１－１００

ｕｈｆ放射（低周波）
USE 電波放射
USE ｍｈｚ領域１００－１０００

ｕｈｆ放射（０１－１００ｇｈｚ）
USE 電波放射
USE ｇｈｚ領域０１－１００

ｕｈｆ放射（１００－１０００ｍｈｚ）
USE 電波放射
USE ｍｈｚ領域１００－１０００

ｕｈｆ（高周波）
USE ｇｈｚ領域１００－１０００

ｕｈｆ（低周波）
USE ｇｈｚ領域０１－１００

ＵＨＴＲＥＸ炉
ＬＡＮＬ、ロスアラモス、ニューメキシコ州、米国。
UF 超高温炉実験
*BT1 ヘリウム冷却炉
*BT1 黒鉛減速炉
*BT1 実験炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ＵＨＶ（超高電圧）交流システム
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-05-17
７６５ｋＶ以上。
UF 超高電圧交流系
*BT1 交流方式

ＵＨＶ（超高電圧）直流系
INIS: 1992-03-09; ETDE: 1976-05-17
７６５ｋＶ以上。
UF 超高電圧直流系
UF 超高電圧ｄｃ系
*BT1 直流方式

ＵＪＤ（スロバキア原子力規制局）
2002-12-17
スロバキアにおける原子力利用に責任ある機関。
UF スロバキア原子力規制局（nuclear regulatory authority of the slovak republic）
UF スロバキア原子力規制局（slovak nuclear regulatory authority）
UF スロバキア原子力規制局（urad jadroveho dozoru slovenskej republiky）
*BT1 スロバキアの機関

ＵＪＶ（チェコ共和国原子力研究所）
1997-11-05
原子力研究所、レヅ、チェコ共和国
UF チェコ共和国原子力研究所（ustav jaderneho vyzkumu）

UF *チェコ共和国原子力研究所（ustav jadernych vyzkumu）*
*BT1 チェコの機関

ＵＫＡＥＡ（英国原子力公社）
UF *英国原子力公社*
*BT1 英国の機関
NT1 カラム研究所
NT1 ａｅｒｅ（ハーウェル原子力研究所）
RT *英国*

ｕｋａｅａ－ディドー炉
USE ディドー炉

ｕｋａｅａ－ネストール炉
USE ネストール炉

ｕｋａｅａ－マーリン炉
2000-04-12
USE マーリン炉

ｕｋａｅａ－ユノ炉
USE ユノ炉

ｕｋａｅａ－リド炉
USE リド炉

ＵＫＮＲ炉
2000-04-12
カンザス大学、ローレンス、カンザス州、米国。
UF *カンザス大学原子炉*
*BT1 プール型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ｕｌｃｃ（超大型タンカー）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-04
USE タンカー

ＵＭＮＥ－１号炉
メリーランド大学、カレッジ・パーク、メリーランド州、米国。
UF *メリーランド大学炉*
UF *メリーランド大炉*
UF *ｕｍｒ炉*
*BT1 プール型原子炉
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ＵＭＰ（ウリジン一リン酸）
1982-02-09
UF *ウリジン一リン酸*
*BT1 ヌクレオチド
RT *ウリジン*

ｕｍｒ炉
USE ｕｍｎｅ－１号炉

ＵＭＲＲ炉
ミズーリ大学ローラ校、ローラ、ミズーリ州、米国。
UF *ミズーリ鉱山校炉*
UF *ミズーリ大ローラ研究炉*
UF *ミズーリ大学ローラ研究炉*
UF *ローラ研究炉*
UF *ｍｓｍｒ炉*
*BT1 プール型原子炉
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ＵＮＤＰ（国連開発計画）
INIS: 2005-12-19; ETDE: 2006-01-25
UF *国連開発計画*
BT1 国際機関
RT *国際連合*

ＵＮＥＰ（国際連合環境計画）
INIS: 1999-08-16; ETDE: 2002-05-11
国際連合環境計画。
BT1 国際機関
RT *国際連合*

ＵＮＦＣＣＣ（国連気候変動枠組条約）
2010-03-03
UF *国連気候変動枠組条約*
*BT1 多国間協定
RT *パリ協定*
RT *気候変動*
RT ｒｅｄｄ（森林減少・劣化からの温室効果ガス排出削減）

ＵＮＨ（硝酸ウラニル六水和物）
ETDE: 1978-03-08
UF *硝酸ウラニル六水和物*
*BT1 硝酸ウラニル
BT1 水和物

ＵＮＩＤＩＲ（国連軍縮調査研究所）
1999-01-26
UF *国連軍備縮小研究所*
BT1 国際機関
RT *核兵器*
RT *軍縮管理*
RT *国際連合*

ＵＮＩＤＯ（国連工業開発機関）
INIS: 1988-06-22; ETDE: 1988-07-15
国際連合工業開発機構。
BT1 国際機関
RT *オーストリア共和国*
RT *国際連合*

ＵＮＩＬＡＣ（ドイツ重イオン化学研究所加速器）
1975-10-09
*BT1 重イオン加速器
*BT1 線形加速器
RT ｆａｉｒ加速器複合施設

ｕｎｉｓｉｓｔ（国連科学技術情報交換システム）
1996-07-15
1996 年 6 月まで有効なディスクリプタであった。
SEE 情報システム
SEE 情報検索

ＵＮＩＳＵＬＦプロセス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-23
ストレトフォード単位で使用されるユニオンオイル独自の溶剤が含まれる。
*BT1 脱硫
*BT1 廃棄物処理

ＵＮＳＣＥＡＲ（国際連合原子放射線の影響に関する科学委員会）
INIS: 1975-10-09; ETDE: 1975-12-16
国際連合原子放射線の影響に関する科学委員会。
UF *国際連合原子放射線の影響に関する科学委員会*
BT1 国際機関
RT *国際連合*
RT *線量限度*
RT *放射線障害*

ｕｐｓ（無停電電源装置）
2006-08-23
USE 無停電電源装置

ＵＲＲ炉
大学共同研究炉、リスレー、英国。
UF *マンチェスターリバプール大学研究炉*
*BT1 アルゴノート型炉
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 試験炉
*BT1 熱中性子炉

ＵＳＡ（アメリカ合衆国）
UF *アメリカ合衆国*
UF *オザーク領域*
UF *グレートプレーンズ*
UF *ニューイングランド*
UF *ロッキー山脈地域*
UF *五大湖地域*
UF *西部地域*
UF *太平洋北西部地域*
UF *大西洋中部地域*
UF *第i管轄地域　大西洋北部地域*
UF *第ii管轄地域　大西洋中部地域*
UF *第iii管轄地域　中部地域*
UF *第iv管轄地域　南東部地域*
UF *第v管轄地域　五大湖地域*
UF *第vi管轄地域　南西部地域*
UF *第vii管轄地域　中西部地域*
UF *第viii管轄地域　ロッキー山脈地域*
UF *第ix管轄地域　西部地域*
UF *第x管轄地域　太平洋北西部地域*
UF *中央地域*
UF *中西部地域*
UF *南西部地域*
UF *南東部地域*
UF *米国連邦第i管轄地域　大西洋北部地域*
UF *米国連邦第ii管轄地域　大西洋中部地域*
UF *米国連邦第iii管轄地域　中部地域*
UF *米国連邦第iv管轄地域　南東部地域*
UF *米国連邦第v管轄地域　五大湖地域*
UF *米国連邦第vi管轄地域　南西部地域*
UF *米国連邦第vii管轄地域　中西部地域*
UF *米国連邦第viii管轄地域　ロッキー山脈地域*
UF *米国連邦第ix管轄地域　西部地域*
UF *米国連邦第x管轄地域　太平洋北西部地域*
SF *大西洋北部地域*
BT1 先進国

BT1　北アメリカ
NT1　アーカンソー州
NT1　アイオワ州
NT1　アイダホ州
NT1　アメリカ領サモア
NT1　アメリカ領バージン諸島
NT1　アラスカ州
NT1　アラバマ州
NT1　アリゾナ州
NT1　イリノイ州
NT2　シカゴ
NT1　インディアナ州
NT1　ウィスコンシン州
NT1　ウェストヴァージニア州
NT1　オクラホマ州
NT1　オハイオ州
NT2　クリーヴランド
NT1　オレゴン州
NT2　フッド山
NT1　カリフォルニア州
NT2　コソ温泉
NT2　ブローリー地熱発電所
NT2　ロスアンジェルス
NT1　カンザス州
NT1　グレートベースン
NT1　ケンタッキー州
NT1　コネチカット州
NT1　コロラド州
NT2　サンドウオッシュ堆積盆地
NT2　マホガニーゾーン
NT1　サウスカロライナ州
NT1　サウスダコタ州
NT2　テーブルマウンテン地域
NT1　ジョージア州
NT2　アトランタ
NT1　テキサス州
NT1　テネシー州
NT2　オークリッジ
NT2　チャタヌーガ
NT1　デラウェア州
NT1　ニュージャージー州
NT1　ニューハンプシャー州
NT1　ニューメキシコ州
NT2　ロスアラモス
NT1　ニューヨーク州
NT2　ニューヨーク市
NT1　ネバダ州
NT2　スティームボート・スプリングス
NT2　トノパ演習射撃地域
NT1　ネブラスカ州
NT1　ノースカロライナ州
NT1　ノースダコタ州
NT1　ハワイ州
NT1　バージニア州
NT1　バーモント州
NT1　プエルトリコ
NT1　フロリダ州
NT2　ケープケネディ
NT1　ペンシルベニア州
NT2　ピッツバーグ
NT1　マサチューセッツ州
NT1　ミシガン州
NT1　ミシシッピー州
NT1　ミズーリ州
NT1　ミネソタ州
NT1　メイン州
NT1　メリーランド州
NT1　モンタナ州
NT2　パウダーリバー流域
NT1　ユタ州
NT2　ルーズベルト温泉
NT1　ルイジアナ州
NT1　ロードアイランド州
NT1　ワイオミング州
NT2　パウダーリバー流域
NT2　ロックスプリングサイト
NT2　ワシャキー盆地
NT1　ワシントン dc
NT1　ワシントン州
NT2　リッチランド
NT1　米国メキシコ湾岸
NT1　米国西海岸
NT1　米国東海岸
RT　アパラチア山脈
RT　ロッキー山脈
RT　太平洋諸島信託統治領
RT　米国ａｅｃ（原子力委員会）
RT　ｏｅｃｄ（経済協力開発機構）
RT　ｐａｄ（石油行政保護）区

ｕｓ　ｎｉｆ（慣性閉じ込め装置施設）
INIS: 1997-06-05; ETDE: 1997-05-08
USE　米国慣性閉じ込め装置施設

ＵＳＵＲ（合衆国ウラン元素登録）

INIS: 1994-02-28; ETDE: 1981-07-06
UF　*合衆国ウラン元素登録*
*BT1　米国エネルギー省
RT　原子力産業
RT　放射線防護（radiation protection）

ＵＴＰ（ウリジン三リン酸）

ETDE: 1975-09-11
UF　*ウリジン三リン酸*
*BT1　ヌクレオチド

ｕｔｒ－１０アイオワ州立大学炉
USE　アイオワｕｔｒ－１０炉

ｕｔｒ－ｂクイーン・メアリー大学炉
2000-04-12
USE　クイーンメリー大学ｕｔｒ－ｂ炉

ＵＴＲＲ炉

イラン原子力庁、原子力研究センター、テヘラン、イラン。
UF　*テヘラン大学研究炉*
UF　*テヘラン大研究炉*
*BT1　プール型原子炉
*BT1　研究炉
*BT1　熱中性子炉
*BT1　濃縮ウラン炉

ＵＶＡＲ炉

バージニア大学、シャーロッツビル、バージニア州、米国。2005 年に廃炉。
UF　*バージニア大学原子炉*
UF　*バージニア大学炉*
*BT1　プール型原子炉
*BT1　訓練用原子炉
*BT1　研究炉
*BT1　試験炉
*BT1　同位体製造用原子炉
*BT1　熱中性子炉
*BT1　濃縮ウラン炉

ＵＶＶＶＲ（放射性同位元素研究・生産・応用研究所）

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-07-24
放射性同位元素の研究・生産・応用研究所。プラハ、チェコ共和国。
*BT1　チェコの機関

ＵＷＭＡＫ装置（ウィスコンシン大学）

ETDE: 1979-04-11
UF　*ウィスコンシン大トカマク型装置*
UF　*ウィスコンシン大学トカマク型装置*
UF　*ｎｕｍａｋ炉*
UF　*ｕｗｍａｋ炉*
*BT1　トカマク型装置

ｕｗｍａｋ炉
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-27
1985 年 7 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　ｕｗｍａｋ装置（ウィスコンシン大学）

ＵＷＮＲ炉

ウィスコンシン大学、マディソン、ウィスコンシン州、米国。
UF　*ウィスコンシン大学原子炉*
UF　*ウィスコンシン大原子炉*
*BT1　トリガ型原子炉
*BT1　プール型原子炉
*BT1　訓練用原子炉
*BT1　同位体製造用原子炉
*BT1　熱中性子炉

ＵＷＴＲ炉

ワシントン大学、シアトル、ワシントン州、米国。1988 年にシャットダウン。
UF　*ワシントン大学炉*
UF　*ワシントン大学（シアトル）炉*
*BT1　訓練用原子炉
*BT1　軽水冷却黒鉛減速型炉
*BT1　熱中性子炉
*BT1　濃縮ウラン炉

Ｖコード

BT1　コンピュータコード

Ｖトラフ型太陽熱集熱器

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-10-25
*BT1　集光型太陽熱集熱器

Ｖ中心

*BT1　色中心

ｖ－２号炉（ドコバニ）
2000-04-12
1997 年 8 月まで、DUKOVANY V-2 reactor がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
SEE　ドコバニー１号炉
SEE　ドコバニー２号炉
SEE　ドコバニー３号炉
SEE　ドコバニー４号炉

Ｖ－Ａ理論

UF　*ベクトル軸のベクトル理論*
RT　カレント代数
RT　フェルミ相互作用
RT　ベクトルカレント
RT　軸性ベクトルカレント

ｖａ特性
USE　電気伝導率

ＶＡＲ制御システム
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-23
UF　*ボルトアンペア無効電力制御システム*
UF　*無効電力補償装置*
BT1　制御系
RT　サージ
RT　安定化
RT　過電圧
RT　信頼性
RT　送電
RT　電気過渡現象
RT　電力
RT　電力系統
RT　力率

ｖａｘコンピュータ
INIS: 1980-09-12; ETDE: 1980-03-29
USE　ｄｅｃコンピュータ

ＶＢＷＲ炉
ゼネラル・エレクトリック社、サノル、カリフォルニア州、米国。1963 年に廃炉。
UF　*バレシトスｖｂｗｒ炉*
*BT1 沸騰水型原子炉

ｖｃｏｃｌ（原子力損害の民事責任に関するウイーン条約）
ETDE: 2002-05-24
USE　ｖｃｏｃｌｎｄ（原子力損害の民事責任に関するウイーン条約）

ＶＣＯＣＬＮＤ（原子力損害の民事責任に関するウイーン条約）
原子力損害の民事責任に関するウイーン条約
UF　*原子力損害の民事責任に関する条約*
UF　*損害の民事責任に関するウィーン条約・原子力について*
UF　*民事責任に関するウイーン条約*
UF　*民事責任・原子力損害に関するウイーン条約*
UF　*ｖｃｏｃｌ（原子力損害の民事責任に関するウイーン条約）*
*BT1 多国間協定
RT　原子力損害
RT　原子力損害賠償責任
RT　民事責任

ＶＥＮＵＳ－１炉
2018-06-04
北京市、房山区、中華人民共和国。
*BT1 未臨界集合体

ＶＥＰ－１
BT1　蓄積リング

ＶＥＰＰ－２
BT1　蓄積リング

ＶＥＰＰ－３
BT1　蓄積リング

ＶＥＰＰ－４
BT1　蓄積リング

ＶＥＲＳＡＴＯＲトカマク型装置
INIS: 1986-03-04; ETDE: 1985-08-08
主に低域混成波を用いた高周波加熱と電流駆動に関する研究に使用するマサチューセッツ工科大学のトカマク閉じ込め実験。
*BT1 トカマク型装置

ＶＧ－４００炉
INIS: 1989-04-20; ETDE: 1989-05-11
*BT1 ペブルベッド炉
*BT1 ヘリウム冷却炉
*BT1 高温ガス冷却（ｈｔｇｒ）型炉
*BT1 動力炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ｖｇｌ装置
1996-07-15
1996 年 6 月まで有効なディスクリプタであった。
USE　磁気鏡

ＶＧＲ－５０炉
INIS: 1989-04-20; ETDE: 1989-05-11
*BT1 ペブルベッド炉
*BT1 ヘリウム冷却炉
*BT1 高温ガス冷却（ｈｔｇｒ）型炉
*BT1 動力炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ｖｈｆ
USE　メガヘルツ領域

ｖｈｆ放射
USE　メガヘルツ領域
USE　電波放射

ＶＩＣＫＳＩ加速器（ハーンマイトナー研究所重イオン加速器）
INIS: 1976-02-11; ETDE: 1976-03-25
重イオン用バンデグラフ・アイソクロナスサイクロトロン組合わせ装置、ハーンマイトナー原子力研究所、ベルリン。
UF　*ハーンマイトナーｖｉｃｋｓｉ加速器*
UF　*ｖｉｃｋｓｉ（ハーンマイトナー研究所重イオン加速器）*
*BT1 重イオン加速器
RT　バンデグラフ型加速器
RT　等時性サイクロトロン

ｖｉｎｃａｒ－ａ炉ユーゴスラビア
USE　ｒ－ａ炉

ｖｉｎｃａｒ－ｂ炉ユーゴスラビア
USE　ｒ－ｂ炉

ＶＩＮＴ トルサトロン
INIS: 1977-01-26; ETDE: 1977-04-13
*BT1 トルサトロンステラレータ

ＶＩＮＴＯＴＲＯＮ装置（らせん磁気軸トーラス装置）
2000-04-12
BT1　熱核装置

ＶＫ－５０（ウリャノフスク）炉
ディミトロフグラード、ロシア連邦。
UF　*ウリャノフスク炉ｖｋ－５０*
*BT1 沸騰水型原子炉

ｖｌｂシステム
INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-05-24
USE　干渉計

ＶＭＩ模型
UF　*可変慣性モーメント模型*
*BT1 原子核模型
RT　*バックベンディング*
RT　慣性モーメント

ｖｎｔ合金
INIS: 1996-11-13; ETDE: 1978-12-20
1997 年 3 月まで、STEEL VNT がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
USE　マンガン鋼

ｖｐｉ・ｓｕ訓練炉
INIS: 1985-04-22; ETDE: 2002-05-24
USE　ｖｐｉ－ｕｔｒ－１０炉

ＶＰＩ－ＵＴＲ－１０炉
1985-04-22
バージニア工科大学、バージニア州立大学。ブラックスバーグ、バージニア州、米国。1985 年にシャットダウン。
UF　*バージニア工科大学訓練炉*
UF　*ｖｐｉ・ｓｕ訓練炉*
*BT1 アルゴノート型炉
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 熱中性子炉

ＶＲ－１号炉
INIS: 1986-08-19; ETDE: 1986-09-05
原子力・物理工学部、チェコ工科大学、プラハ、チェコ共和国
*BT1 プール型原子炉
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ＶＵＪＥ（スロバキア原子力発電研究所）
2002-12-17
UF　*スロバキア原子力発電研究所（nuclear power plant research institute）*
UF　*スロバキア原子力発電研究所（vyskumny ustav jadrovych elektrarni）*
*BT1 スロバキアの機関

Ｗコード
BT1　コンピュータコード

ｗステラレータ
2000-04-12
1995 年 1 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SEE　ヴェンデルスタイン－２ｂステラレーター
SEE　ヴェンデルスタイン－７ステラレーター

Wプラスボソン

INIS: 1986-03-04; ETDE: 1985-10-11
1985 年 10 月まで、INTERMEDIATE VECTOR BOSONS がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
*BT1 中間ベクトルボソン
*RT ウィーノ

ｗボソン

ETDE: 2002-05-24
USE 中間ボソン

Wマイナスボソン

INIS: 1986-03-04; ETDE: 1985-10-11
1985 年 10 月まで、INTERMEDIATE VECTOR BOSONS がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
*BT1 中間ベクトルボソン
*RT ウィーノ

Ｗ－Ｌ二酸化硫黄回収プロセス

2000-04-12
ウェルマン・パワー・ガス社が開発した廃ガス流の脱硫のためのプロセス。
*UF ウェルマン・ロードプロセス
*BT1 脱硫
*RT 廃棄物処理

ＷＡＫ（カールスルーエ再処理工場）

カールスルーエ再処理工場、カールスルーエ、バーデン・ヴュルテンベルク州、ドイツ連邦。
*UF カールスルーエ再処理工場
*UF 再処理工場カールスルーエ
*BT1 ドイツの機関
*BT1 燃料再処理工場
*RT 再処理
*RT 使用済燃料
*RT 使用済燃料要素

ＷＡＮＯ（世界原子力発電事業者協会）

INIS: 1990-05-17; ETDE: 1990-06-01
世界原子力発電事業者協会。
*UF 世界原子力発電事業者協会
BT1 国際機関
*RT 原子力施設事業者

ｗａｐａ（米国西部地域電力事業団）

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-29
USE 米国西部地域電力事業団

ＷＡＲＭＤＥＮＳＥＭＡＴＴＥＲ（ＷＤＭ）

2018-11-15
Warm dense matter は、個体物理と高温プラズマとの間での温度と密度の関係において平衡とも非平衡ともみることができる。
BT1 プラズマ
BT1 超臨界状態
*BT1 天体物理学
BT1 物質

ＷＥＮＤＳ（世界エネルギーデータシステム）

INIS: 1979-12-20; ETDE: 1980-01-24
世界エネルギーデータシステム。
*UF 世界エネルギーデータシステム
BT1 情報システム
*RT エネルギー政策

ＷＥＮＲＡ（西欧原子力規制者会議）

INIS: 1999-04-28; ETDE: 1999-05-03
西欧原子力規制者会議。
BT1 国際機関

ＷＨＯ（国連世界保健機関）

*UF 国連世界保健機関
BT1 国際機関
*RT 医学
*RT 国際連合

ＷＩＰＰ（廃棄物隔離パイロットプラント）

INIS: 1985-04-22; ETDE: 1984-10-10
*UF 廃棄物隔離パイロットプラント
*BT1 パイロットプラント
BT1 地下施設
*BT1 米国エネルギー省
*BT1 放射性廃棄物施設
*RT アルファ汚染廃棄物
*RT ニューメキシコ州
*RT 塩分付着
*RT 高レベル放射性廃棄物

ＷＫＢ近似

*UF ウェンツェル・クラマース・ブリルアン近似
*BT1 近似
*RT 散乱

ＷＭＯ（世界気象機関）

2001-07-17
*UF 世界気象機関
BT1 国際機関
*RT 気候
*RT 気象学
*RT 国際連合

ＷＮＰ（ワシントン公益電力供給会社）－１号炉

ワシントン公益電力供給会社、リッチランド、ワシントン州、米国。1978 年の建設開始後 1995 年にキャンセル。
*UF ワシントン公益電力供給会社－1 号炉
*UF ワシントン公共電力供給システム－1 号炉
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉
*RT ｎ炉

ＷＮＰ（ワシントン公益電力供給会社）－２号炉

エネルギー・ノースウェスト社、リッチランド、ワシントン州、米国。2005 年 8 月まで、HANFORD-2 REACTOR がこの概念を表現するために使用された。
*UF コロンビア発電所
*UF ハンフォード－2 号炉
*UF ワシントン公益電力供給会社－2 号炉
*UF ワシントン公共電力供給システム－2 号炉
*BT1 沸騰水型原子炉

ＷＮＰ（ワシントン公益電力供給会社）－３号炉

ワシントン公益電力供給会社、サトソップ、ワシントン州、米国。1978 年の建設開始後 1995 年にキャンセル。
*UF ワシントン公益電力供給会社－3 号炉
*UF ワシントン公共電力供給システム－3 号炉
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

ＷＮＰ（ワシントン公益電力供給会社）－４号炉

1975-08-20
ワシントン公益電力供給会社、リッチランド、ワシントン州、米国。1975 年の建設開始後 1982 年にキャンセル。
*UF ワシントン公益電力供給会社－4 号炉
*UF ワシントン公共電力供給システム－4 号炉
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

ＷＮＰ（ワシントン公益電力供給会社）－５号炉

ワシントン公益電力供給会社、サトソップ、ワシントン州、米国。1977 年の建設開始後 1982 年にキャンセル。
*UF ワシントン公益電力供給会社－5 号炉
*UF ワシントン公共電力供給システム－5 号炉
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

ＷＮＲＥ（ホワイト シェル原子力研究所）

*UF ホワイトシェル原子力研究所
*BT1 カナダ原子力公社

ＷＮＴＲ炉

INIS: 1985-04-22; ETDE: 1980-03-04
ウェスティングハウス・エレクトリック社、ザイオン、イリノイ州、米国。1987 年にシャットダウン。
*UF ウェスティングハウス社核訓練炉
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 高速炉
*BT1 水減速炉
*BT1 水冷却型原子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ＷＰＩＲ炉

ウースター工科大学、ウースター、マサチューセッツ州、米国。
*UF ワーチェスタ工芸研究所プール型原子炉
*BT1 プール型原子炉
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ＷＲ－１号炉

カナダ原子力公社、ピナワ、マニトバ州、カナダ。1985 年に恒久的シャットダウン。
*UF ホワイトシェル－1 号炉
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 材料試験型炉

*BT1 試験炉
*BT1 重水減速炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉
*BT1 有機材冷却炉

ＷＲＲＲ炉

ヲルターリード国立海軍医療センター、ワシントンDC、米国。１９７０年にシャットダウン。
UF ウォルターアシ研究炉l-54
*BT1 研究炉
*BT1 水均質炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ＷＳＵＲ炉

ワシントン州立大学、プルマン、ワシントン州、米国。
UF プルマンワシントン州立大学炉
UF ワシントン州立大学炉
UF ｒｓｃｗ炉
UF ｒｗｓｕ炉
*BT1 トリガ型原子炉
*BT1 パルス型炉
*BT1 プール型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 熱中性子炉

ＷＴ－IIIトカマク型装置

INIS: 1989-12-07; ETDE: 1990-01-03
京都大学、京都府、日本。
*BT1 トカマク型装置

ＷＴＲ炉

ウェスティングハウス社、マディソン、ペンシルバニア州、米国。1963 年にシャットダウン。
UF ウェスティングハウス社試験炉
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 試験炉
*BT1 水減速炉
*BT1 水冷却型原子炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ｗｕｐ－１号炉
USE ヘイブン－１号炉

ｗｕｐ－２号炉
USE ヘイブン－２号炉

ＷＵＰ－３号炉

標準プラント、ウィスコンシンユーティリティプロジェクト、ウィスコンシン州、米国。
UF ウィスコンシンユーティリティプロジェクト－３号炉
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

ＷＵＰ－４号炉

標準プラント、ウィスコンシンユーティリティプロジェクト、ウィスコンシン州、米国。
UF ウィスコンシンユーティリティプロジェクト－４号炉
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

ＷＵＰ－５号炉

標準プラント、ウィスコンシンユーティリティプロジェクト、ウィスコンシン州、米国。
UF ウィスコンシンユーティリティプロジェクト－５号炉
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

ＷＵＰ－６号炉

標準プラント、ウィスコンシンユーティリティプロジェクト、ウィスコンシン州、米国。
UF ウィスコンシンユーティリティプロジェクト－６号炉
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

ｗｗｅｒ（ノボボロネジ）－１号炉
2003-06-26
USE ノボボロネジー１号炉

ｗｗｅｒ（ノボボロネジ）－２号炉
2003-06-26
USE ノボボロネジー２号炉

ｗｗｅｒ（ノボボロネジ）－３号炉
2003-06-26
USE ノボボロネジー３号炉

ｗｗｅｒ（ノボボロネジ）－４号炉
2003-06-26
USE ノボボロネジー４号炉

ｗｗｅｒ（ノボボロネジ）－５号炉
2003-06-26
USE ノボボロネジー５号炉

ＷＷＲ型炉

UF ジャルノビェツ炉
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 水減速炉
*BT1 水冷却型原子炉
*BT1 濃縮ウラン炉
NT1 ブダペスト訓練炉
NT1 ｉｒｔバグダッド炉
NT1 ｉｒｔ－１ リビア炉
NT1 ｌｖｒ－１５炉
NT1 ｗｗｒ－２炉
NT1 ｗｗｒ－ｋ－アルマトイ炉
NT1 ｗｗｒ－ｍ－キエフ炉
NT1 ｗｗｒ－ｍ－レニングラード炉
NT1 ｗｗｒ－ｓｍ－ロッセンドルフ炉
NT1 ｗｗｒ－ｓ－カイロ炉
NT1 ｗｗｒ－ｓ－タシケント炉
NT1 ｗｗｒ－ｓ－ブカレスト炉
NT1 ｗｗｒ－ｓ－ブダペスト炉
NT1 ｗｗｒ－ｓ－プラハ炉
NT1 ｗｗｒ－ｓ－モスクワ炉
NT1 ｗｗｒ－ｚ炉

ｗｗｒ－リビア炉
2005-01-24
USE ｉｒｔ－１ リビア炉

ＷＷＲ－２炉

モスクワ、ロシア連邦。
*BT1 研究炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 ｗｗｒ型炉

ｗｗｒ－ｃ－カイロ炉
INIS: 1976-06-23; ETDE: 2002-05-24
USE ｗｗｒ－ｓ－カイロ炉

ｗｗｒ－ｃ－タシケント炉
INIS: 1976-06-23; ETDE: 2002-05-24
USE ｗｗｒ－ｓ－タシケント炉

ｗｗｒ－ｃ－バグダッド炉
INIS: 1976-06-23; ETDE: 1994-08-10
USE ｉｒｔバグダッド炉

ｗｗｒ－ｃ－ブカレスト炉
INIS: 1976-06-23; ETDE: 2002-05-24
USE ｗｗｒ－ｓ－ブカレスト炉

ｗｗｒ－ｃ－ブダペスト炉
INIS: 1976-06-23; ETDE: 2002-05-24
USE ｗｗｒ－ｓ－ブダペスト炉

ｗｗｒ－ｃ－プラハ炉
INIS: 1998-09-23; ETDE: 2002-03-27
USE ｌｖｒ－１５炉

ｗｗｒ－ｃ－モスクワ炉
INIS: 1976-06-23; ETDE: 2002-05-24
USE ｗｗｒ－ｓ－モスクワ炉

ＷＷＲ－Ｋ－アルマトイ炉

INIS: 1997-07-30; ETDE: 1997-08-30
アルマトイ、カザフスタン。1997 年8 月まで、WWR-K ALMA-ATA REACTOR がこの概念を表現するために使用された。
UF アルマata ｗｗｒ－ｋ炉
UF アルマトイｗｗｒ－ｋ炉
UF ｗｗｒ－ｋ－アルマ・アタ炉
*BT1 研究炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 ｗｗｒ型炉

ＷＷＲ－Ｍ－キエフ炉

キエフ、ウクライナ。
UF キエフｗｗｒ－ｍ炉
*BT1 研究炉
*BT1 材料試験型炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 ｗｗｒ型炉

ＷＷＲ－Ｍ－レニングラード炉

サンクトペテルブルク、ロシア連邦。
UF レニングラードwwr-m 炉
*BT1 研究炉
*BT1 材料試験型炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 ｗｗｒ型炉

ＷＷＲ－ＳＭ－ロッセンドルフ炉

原子核中央研究所、ドレスデン近郊ローゼンドルフ、ドイツ連邦。
UF ロッセンドルフwwr-sm 炉
*BT1 研究炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 ｗｗｒ型炉

ＷＷＲ－Ｓ－カイロ炉

1976-06-23
UF アラブ連合共和国ｗｗｒ－ｃ炉
UF カイロwwr-s 炉
UF ａｒｅ－ｒｒ－１号炉
UF ｗｗｒ－ｃ－カイロ炉
*BT1 研究炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 ｗｗｒ型炉

WWR－S－タシケント炉
1976-06-23
タシケント、ウズベキスタン。
UF ウズベキスタンwwr-c炉
UF ウズベキスタンwwr-s炉
UF タシケントｗｗｒ－ｓ炉
UF ｗｗｒ－ｃ－タシケント炉
*BT1 研究炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 ｗｗｒ型炉

ｗｗｒ－ｓ－ツィッタウ炉
INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-05-24
USE ｚｌｆｒ炉

ｗｗｒ－ｓ－バグダッド炉
INIS: 1985-06-10; ETDE: 1994-08-10
IRT-BAGHDAD REACTOR と名称変更された。1985 年6 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ｉｒｔバグダッド炉

WWR－S－ブカレスト炉
1976-06-23
マグレレ、ルーマニア。
UF ブカレストwwr-s炉
UF ルーマニアｗｗｒ－ｃ炉
UF ｗｗｒ－ｃ－ブカレスト炉
*BT1 研究炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 ｗｗｒ型炉

WWR－S－ブダペスト炉
1976-06-23
ＫＦＫＩ、原子力研究所、ハンガリー科学アカデミー、ブタペスト、ハンガリー。
UF ハンガリーｗｗｒ－ｃ炉
UF ブダペストwwr-s炉
UF ｋｆｋｉ炉
UF ｗｗｒ－ｃ－ブダペスト炉
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 ｗｗｒ型炉

WWR－S－プラハ炉
1998-09-23
UF チェコｗｗｒ－ｃ炉
*BT1 研究炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 ｗｗｒ型炉

WWR－S－モスクワ炉
1976-06-23
モスクワ、ロシア連邦。
UF モスクワｗｗｒ－ｓ炉
UF ｗｗｒ－ｃ－モスクワ炉
*BT1 研究炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 ｗｗｒ型炉

ｗｗｒ－ｓ－レッツ炉
INIS: 1998-09-23; ETDE: 2002-03-27
USE ｌｖｒ－１５炉

WWR－Z炉
2000-04-12
*BT1 研究炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 ｗｗｒ型炉

WYHL－１号炉
INIS: 1975-10-31; ETDE: 1975-12-16
原子炉は建設されず。
UF ｋｗｓ－1wyhl炉
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

WYHL－２号炉
INIS: 1975-10-31; ETDE: 1975-12-16
原子炉は建設されず。
UF ｋｗｓ－2wyhl炉
*BT1 ｐｗｒ（加圧水型原子）炉

Xコード
BT1 コンピュータコード

X染色体
INIS: 1980-02-26; ETDE: 1980-03-31
その時から1980 年4 月まで、X-CHROMOSOMES がこの概念を表現するために使用された。1978 年7 月まで、HETEROCHROMOSOMES がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 異形染色体
NT1 ヒトx染色体

X線
*BT1 電磁放射線
*BT1 電離放射線
NT1 硬x線
NT1 軟x線放射
*RT ガンマ線
*RT テレビジョン
*RT 宇宙x線バースト
*RT 宇宙x線源
*RT 蛍光x線分析
*RT 光子
*RT 生物医学ラジオグラフィー
*RT 太陽x線バースト
*RT ｘ線光電子分光法
*RT ｘ線透視法
*RT ｘ線分光学

X線スペクトル
BT1 スペクトル
*RT ｘ線分光学

ｘ線トランスミッション走査
USE 光子トランスミッション走査

X線レーザー
INIS: 1978-07-03; ETDE: 1978-03-08
*UF ｘ－レーザー
BT1 レーザー

X線回折
UF 回折（x線）
UF ｘｒｄ（ｘ線回折）
*BT1 回折
*RT デバイ・シェラー法
*RT ブラッグ反射
*RT ラウエ法
*RT 結晶学
*RT 構造的化学分析
*RT 散漫散乱
*RT ｘ線回折計

X線回折計
*BT1 回折計
*RT ガンマ線回折計
*RT 回折方法
*RT 結晶学
*RT 構造的化学分析
*RT ｘ線回折

X線管
BT1 電子管
*BT1 ｘ線装置

X線銀河
INIS: 1975-09-09; ETDE: 1976-08-24
X 線の形で放射パワーの大部分を放出する銀河。
*BT1 宇宙ｘ線源
BT1 銀河
*RT 宇宙光子
*RT 宇宙線

X線検出
UF 光子検出（ｘ線）
*BT1 放射線検出
*RT ｘ線分光計
*RT ｘ線放射量測定

X線源
X 線の宇宙での線源については COSMIC X-RAY SOURCES を用いよ。
BT1 線源
*RT スイス放射光源
*RT 改良型光源
*RT 改良型光子源
*RT 放射光源
*RT ｎｓｌｓ（国立シンクロトロン光源研究所）
*RT ｓｅｓａｍｅシンクロトロン研究所
*RT ｘ線装置

ｘ線光電子分光
2002-11-25
USE 発光分光学
USE ｘ線光電子分光法

X線光電子分光法
2002-11-25
UF ｘ線光電子分光
UF ｅｓｃａ（化学分析用電子分光法）
UF ｘｐｓ（ｘ線光電子分光法）
*BT1 光電子分光法(photoelectron spectroscopy)
*RT 電子エネルギースペクトル
*RT ｘ線

X線硬度計
1992-05-12
BT1 測定器

X線装置
BT1 装置（equipment）
NT1 ｘ線管
*RT 回折格子
*RT 診断技術
*RT 生物医学ラジオグラフィー
*RT 電子装置
*RT ｘ線源

X線透視法
*BT1 生物医学ラジオグラフィー
*RT 映像増強管
*RT ｘ線

X線透視法
*BT1 工業用ｘ線撮影法

RT 生物医学ラジオグラフィー

x 線透視法 (生物医学)
ETDE: 2002-05-24
USE 生物医学ラジオグラフィー

X線発光分光法
2016-05-03
*BT1 発光分光学

X線分光学
UF *x 線分光法*
BT1 分光学
RT x 線
RT x 線スペクトル
RT x 線放射分析

X線分光計
*BT1 スペクトロメーター
RT x 線検出

x 線分光法
INIS: 1975-10-23; ETDE: 2002-05-24
USE x 線分光学

X線放射分析
UF *粒子励起 x 線分析法*
*BT1 非破壊分析
NT1 蛍光 x 線分析
NT1 ｐｉｘｅ（粒子励起 x 線）分析法
RT 定量化学分析
RT 電子プローブ
RT x 線分光学

X線放射量測定
BT1 線量測定
RT x 線検出

X中心
2000-04-12
*BT1 色中心

X（１７００）中間子
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-01
*BT1 中間子

X（１９３５）中間子
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-01
1987 年 12 月まで、S-1930 RESONANCES がこの概念を表現するために使用された。
UF *ｓ－１９３０共鳴*
*BT1 中間子

x（２２２０）共鳴
INIS: 1988-03-08; ETDE: 1987-06-09
1987 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE x（２２２０）中間子

X（２２２０）中間子
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-01
1987 年 12 月まで、X-2220 RESONANCES がこの概念を表現するために使用された。
UF *x（２２２０）共鳴*
*BT1 中間子

x（２８３０）共鳴
INIS: 1988-03-08; ETDE: 1977-11-28
1987 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 中間子

X（３０７５）中間子
INIS: 1988-05-13; ETDE: 1988-06-24
*BT1 中間子

X１０炉
ＯＲＮＬ、オークリッジ、テネシー州、米国。1963 年 11 月にシャットダウン。
UF *ｏｒｎｌ ｘ－１０領域黒鉛炉*
*BT1 空気冷却炉
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 黒鉛減速炉
*BT1 天然ウラン原子炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉

x４０（合金）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-17
USE 合金－ｈｓ－３１

XAPR炉（西安パルス炉）
2003-08-18
西安、中華人民共和国。
*BT1 パルス型炉
*BT1 プール型原子炉
*BT1 研究炉

xc－２２４
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-01-30
USE ｍａｒ－ｍ５０９合金

xc－２２４fe
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-01-30
USE ｍａｒ－ｍ５０９合金

xdsコンピュータ
INIS: 1996-07-15; ETDE: 1979-01-30
1996 年 6 月まで有効なディスクリプタであった。
USE コンピュータ

XE－２号炉
2000-04-12
米国。
UF *地上実験エンジン試験－２*
*BT1 宇宙船推進用原子炉
*BT1 実験炉
RT 水素冷却炉
RT ｎｅｒｖａ（ロケット飛翔体応用原子力エンジン）炉

xeqf分光学
INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-05-24
USE 蛍光 x 線分析

XMA－１号炉
2000-04-12
米国。
*BT1 空気冷却炉
*BT1 航空機推進用原子炉
*BT1 実験炉
*BT1 水素化物減速炉
*BT1 濃縮ウラン炉

XPセル
INIS: 1976-07-16; ETDE: 1976-09-15
色素性乾皮症細胞。1978 年 1 月から 1997 年 3 月まで、XERODERMA PIGMENTOSUM はＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
UF *色素性乾皮症セル*
BT1 動物細胞

XEプライム炉
2000-04-12
ネバダ試験サイト、マーキュリー、ネバダ州、米国。
UF *地上実験エンジン試験*
*BT1 実験炉
*BT1 推進用原子炉
*BT1 水素冷却炉

Yコード
BT1 コンピュータコード

Y染色体
INIS: 1980-02-26; ETDE: 1980-03-29
1980 年 4 月まで、HETEROCHROMOSOMES がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
*BT1 異形染色体
NT1 ヒトｙ染色体

Y－１２プラント
*BT1 米国エネルギー省
*BT1 米国ａｅｃ（原子力委員会）
*BT1 米国ｅｒｄａ（エネルギー研究開発庁）
RT オークリッジ
RT オークリッジ保護区
RT テネシー州

Z*バリオン
INIS: 1995-07-17; ETDE: 1988-03-11
*1987 年 12 月まで、Z*RESONANCES がこの概念を表現するために使用された。*
UF *ｚ＊共鳴*
*BT1 ハイペロン

Zコード
BT1 コンピュータコード

zピンチ装置（線形）
USE 線形ｚピンチ装置

Z中心
*BT1 色中心

Z中性ボソン
INIS: 1986-03-04; ETDE: 1985-10-11
1985 年 10 月まで、INTERMEDIATE VECTOR BOSONS がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
*BT1 中間ベクトルボゾン
RT ジーノ

z＊共鳴
1987-12-21
1987 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ｚ*バリオン

ZED－２号炉
UF *チョークリバーｚｅｄ－２号炉*
UF *有機材冷却重水減速炉チョークリバー*
UF *有機材冷却重水減速炉チョークリバー炉*
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 空気冷却炉
*BT1 重水減速炉
*BT1 重水冷却炉
*BT1 天然ウラン原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 有機材冷却炉

ｚｅｔピンチ
USE　縦ピンチ

ＺＦＩ（科学アカデミー同位体・放射線中央研究所）ライプツィッヒ

INIS: 1986-05-23; ETDE: 1986-11-18
同位体・放射線中央研究所、ライプツィッヒ、ザクセン州、ドイツ連邦。
UF　ライプツィッヒ科学アカデミー同位体・放射線中央研究所
UF　ライプツィッヒｚｆｉ（科学アカデミー同位体・放射線中央研究所）
UF　科学アカデミー同位体・放射線中央研究所ライプツィッヒ
*BT1 ドイツの機関

ＺＦＫ（ロッセンドルフ原子力研究所）

INIS: 1977-02-08; ETDE: 1977-04-13
原子核中央研究所、ドレスデン近郊ローゼンドルフ、ドイツ連邦。
UF　ロッセンドルフ原子力研究所
UF　科学アカデミー原子力中央研究所
*BT1 ドイツの機関

ＺＧＳ（ゼロ傾斜シンクロトロン）

UF　アルゴンヌｚｇｓ
UF　ゼロ傾斜シンクロトロン
*BT1 シンクロトロン

ＺＬＦＲ炉

1980-11-07
工業高等専門学校、ツィッタウ、ザクセン州、ドイツ連邦。2006 年より廃炉の措置。
UF　ツィッタウ教育研究炉
UF　ｗｗｒ－ｓ－ツィッタウ炉
*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 水減速炉
*BT1 水冷却型原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ｚｏｅ炉
USE　モンダレーｅｌ－１号炉

ＺＰＰＲ炉

ＡＮＬ／ＩＮＥＥＬ、アイダホフォールズ、アイダホ州、米国。出力ゼロ原子炉。1992 年にシャットダウン。待機モード。
*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 高速炉

ＺＰＲ炉（コーネル大学）

コーネル大学、原子力工学ワード研究所、イサカ、ニューヨーク州、米国。
UF　コーネル大学ゼロ出力炉
UF　ゼロ出力原子炉（コーネル大学）
*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ＺＰＲ－３号炉（ＡＮＬ）

ＡＮＬ／ＩＮＥＥＬ、アイダホフォールズ、アイダホ州、米国。多種類の燃料、非減速、非冷却。1970 年にシャットダウン。
UF　アルゴンヌ国立研究所ゼロ出力研究炉-3
UF　ゼロ出力研究炉－３号（ａｎｌ）
*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 高速炉

ＺＰＲ－６号炉（ＡＮＬ）

ＡＮＬ、アルゴンヌ、イリノイ州、米国。多種類の燃料、非減速、非冷却。1981 年にシャットダウン。
UF　アルゴンヌ国立研究所ゼロ出力研究炉-6
UF　ゼロ出力研究炉－６号（ａｎｌ）
*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 高速炉

ＺＰＲ－９号炉（ＡＮＬ）

ＡＮＬ、アルゴンヌ、イリノイ州、米国。非冷却。1982 年にシャットダウン。
UF　アルゴンヌ国立研究所ゼロ出力研究炉-9
UF　ゼロ出力研究炉－９号（ａｎｌ）
*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 高速炉
*RT　推進用原子炉
*RT　増殖炉

ＺＲＲ炉

チェコスロバキア。
*BT1 ナトリウム冷却炉
*BT1 高速炉
*BT1 実験炉

ＺＴ－４０逆磁場ピンチ型装置

INIS: 1978-04-21; ETDE: 1978-01-23
逆磁場ピンチに関するロスアラモス実験。
*BT1 逆転磁場ピンチ装置
*RT　逆転磁場ピンチ

ＺＴ－Ｐ逆磁場ピンチ型装置

INIS: 1986-09-26; ETDE: 1986-04-11
*BT1 逆転磁場ピンチ装置
*RT　逆転磁場ピンチ

ＺＲ－６号炉

INIS: 1981-10-15; ETDE: 1975-07-29
中央物理研究所、ブタペスト、ハンガリー。1990 年より廃炉の措置。2006 年に恒久的シャットダウン。
*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 水冷却型原子炉

ａ共鳴
1988-03-08
1987 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE　中間子

ａ－１５化合物
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-02
USE　ベーターｗ構造

ａ３共鳴
2000-04-12
USE　パイ２（１６７０）中間子

Ａ６（２４５０）中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-01
*BT1 テンソル中間子

ａｃｏ（オルセー電子貯蔵リング）
ETDE: 2005-01-28
2005 年 1 月まで、ACO は有効なディスクリプタであった。
USE　オルセー蓄積リング

ａｃｒアルデヒド
USE　アクロレイン

ａｃｔｆ（改良型コンポーネント試験施設）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-03-17
USE　改良型コンポーネント試験施設

ａｄｓｒ（加速器駆動未臨界炉）
2016-07-11
USE　加速器駆動未臨界システム

ａｅｃｌ放射化学スローポーク炉
INIS: 1979-12-20; ETDE: 1980-01-24
USE　スローポーク・オタワ炉

ａｌｉｃｅ実験
2015-10-27
USE　ａｌｉｃｅ検出器

ａｎｂｎ（αニトロソβナフトール）
USE　１－ニトロソ－２－ナフトール

ａｎｄｃｏ－ｔｏｒｒａｘ式スラブ化熱分解システム
INIS: 1999-09-20; ETDE: 1977-10-20
1994 年 4 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SEE　溶融熱分解処理

ａｎｏ（アーカンソー・ニュークリア・ワン）１号炉
2017-10-30
USE　アーカンソー・ニュークリア・ワン－１号炉

ａｎｏ（アーカンソー・ニュークリア・ワン）２号炉
2017-10-30
USE　アーカンソー・ニュークリア・ワン－２号炉

ａｐａ（アラスカ州電力管理局）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-29
USE　アラスカ州電力管理局

ａｔｌａｓ実験
2015-10-27
USE　ａｔｌａｓ検出器

ａｖｌｉｓ（原子蒸気レーザー同位体分離）
2001-03-06
原子蒸気レーザー同位体分離。
USE　レーザー同位体分離

Ｂ*（５３２５）中間子

INIS: 1995-08-07; ETDE: 1988-02-02
*BT1 ビューティ中間子
*BT1 ベクトル中間子

ｂセンター
2000-04-12
1994 年 9 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　色中心

ｂａｌ (英国のルイサイト解毒剤)
ETDE: 2005-02-01
2005 年 1 月まで、BAL は有効なディスクリプタであった。
USE　ジメルカプロール

ｂａｍｂｐ（ブチル・アルファ・メチルベンジルフェノール）
1996-06-26
ブチル・アルファ・メチルベンジルフェノール。1996 年 6 月まで有効なディスクリプタであった。
USE　フェノール類

ｂｄｂａ（設計基準事故を超える事故）
2017-03-14
USE　設計基準事故を超える事故

ｂｆ－ｗｆプロセス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-04-14
USE　脱硫

ｂｆｓ（連邦放射線障害防止局）
1991-05-02

ｂｎ－８００炉
2018-06-19
USE　ベロヤルスクー４号炉

ｂｏｐ（噴出防止装置）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-05-17
USE　噴出防止装置

ｂｐａ（ボンヌヴィル電力管理局）
INIS: 1991-08-09; ETDE: 1977-03-16

ｂｒ－１号炉（ロシア連邦）
1999-03-11
USE　ｓｂｒ－１号炉

ｂｒ－２号炉（ロシア連邦）
1999-03-11
USE　ｓｂｒ－２号炉

ｂｒ－３－ｖｎ号炉
2018-03-07
2018 年 3 月まで、BR-3-VN REACTOR は有効なディスクリプタであった。
USE　タンク型原子炉
USE　混合スペクトル型炉
USE　実験炉
USE　重水減速炉
USE　重水冷却炉
USE　水減速炉
USE　水冷却型原子炉
USE　濃縮ウラン炉

ｂｒ－５号炉（ロシア連邦）
1999-03-11
USE　ｓｂｒ－５号炉

ｂｒｅｓｔ－３００炉
2018-11-07
USE　ｂｒｅｓｔ－ｏｄ－３００炉

ｂｓｃｒａｏ（ボフニチェ放射性廃棄物再処理センター）
2004-12-15
ボフニチェ放射性廃棄物再処理センター。
USE　ボフニチェ放射性廃棄物再処理センター

ｃ反応性タンパク
USE　グロブリン
USE　免疫

ｃ（１４３０）共鳴
INIS: 1988-03-08; ETDE: 1984-05-23
1987 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE　中間子

ｃ（２２６０）共鳴
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-10-19
USE　ラムダｃプラスバリオン

ｃ－ａ地域プロトタイプオイルシェール計画
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-11
USE　リオブランコオイルシェールプロジェクト

ｃａｅｓ（圧縮空気貯蔵）プラント
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-09-13
USE　圧縮空気貯蔵発電所

ｃａｅｓ（圧縮空気電力貯蔵）
INIS: 1993-01-27; ETDE: 1978-09-13
USE　圧縮空気電力貯蔵

ｃａｍ（コンピュータ支援製造）
INIS: 1984-01-18; ETDE: 1983-07-07
USE　コンピュータ支援製造

ｃａｎｄｕ炉
2009-10-30
わかる場合には、特定された CANDU 型原子炉名をインデックスする。
USE　ｃａｎｄｕ型炉

ｃｂａプロセス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-08-09
USE　脱硫

ｃｂｍ実験
2017-11-01
USE　ｃｂｍ検出器

ｃｃｄ（電荷結合素子）
INIS: 1979-09-18; ETDE: 1978-04-27
USE　電荷結合素子

ｃｃｍｓ（現代社会の諸問題に関する委員会）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-02-14
北大西洋条約機構現代社会の諸問題に関する委員会。1994 年 9 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　国際機関

ｃｄ４ｍｃｕ（二層ステンレス鋼）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-06
USE　鋼－ｃｄ４ｍｃｕ

ｃｄｆ（フェルミ研究所コライダー検出器）
INIS: 1992-01-14; ETDE: 1985-12-13
1992 年 1 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　フェルミ研究所コライダー検出器

ｃｄｚｎｔｅ（テルル化カドミウム(亜鉛)（ｃｄｚｎｔｅ）半導体検出器）
2017-02-02
USE　テルル化カドミウム(亜鉛)（cdznte)半導体検出器

ｃｅ・ルーマス社ｃｆｆｃプロセス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-10-24
プラグ流れ、発泡層、触媒的、ハイドロ液化プロセス。1995 年 2 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　石炭液化

ｃｅｒｃｌａ（包括的環境対処補償責任法）
1992-02-05
包括的環境対処補償責任法。
USE　米国スーパーファンド法

ｃ　ｆブラウン・スタンダード・タービン・アイランド
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-07-29
SEE　タービン発電機
SEE　蒸気システム
SEE　沸騰水型原子炉

ｃｆｃ（クロロフルオロカーボン）
INIS: 1992-06-19; ETDE: 1992-04-01
USE　クロロフルオロカーボン

ｃｆｆｆ（石炭燃焼ｍｈｄ構成要素試験フロー施設）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-09
USE　ｍｈｄ発電機 cfff

ｃｌｉｃ（コンパクトリニアコライダー）
2015-10-02
USE　コンパクトリニアコライダー

ｃｍｓ実験
2015-10-27
USE　ｃｍｓ検出器

ｃｎｓ興奮薬
INIS: 1984-05-24; ETDE: 1981-04-20
USE　蘇生薬

ｃｎｓ抑制薬
INIS: 1984-05-28; ETDE: 2002-06-13
USE　中枢神経系抑制薬

ｃｏ２アクセプタプロセス
2000-04-12
合成ガスの触媒メタン化によって高熱量ガスを製造するための石炭会社の統合プロセス。石炭と蒸気との反応のための熱は、焼成ドロマイトが形成された二酸化炭素を反応させることによって供給される。1993 年 7 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　石炭ガス化
USE　ｓｎｇプロセス

ｃｏｍｐａｓｓ実験
2015-10-27
USE　ｃｏｍｐａｓｓ検出器

ｃｐｍ（クリティカル・パス法）
INIS: 1985-10-23; ETDE: 2002-06-13
クリティカルパス法。
USE　パート法

ｃｐｒ（心肺蘇生法）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-04-07
USE　応急手当

ｃｒｅ（放射線蓄積効果）
USE　放射線蓄積効果

ｃｒｏｃａｒ鋼
2000-04-12
USE　クロム鋼

ｃｔ－走査
INIS: 1978-01-16; ETDE: 1978-03-03
USE　ｃａｔ走査

ｃｚｔ（テルル化カドミウム(亜鉛）（ｃｄｚｎｔｅ）半導体検出器）
2017-02-02
USE　テルル化カドミウム(亜鉛)（cdznte)半導体検出器

d*+共鳴
INIS: 1988-03-08; ETDE: 1978-12-20
1987 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE　バリオン

d*フェノメノン
2000-04-12
SEE　バリオン

d*共鳴
1988-03-08
1987 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE　バリオン

d*0 共鳴
INIS: 1988-03-08; ETDE: 1978-12-20
1987 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE　バリオン

d0 共鳴
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1978-12-20
1987 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE　ｄ中性中間子

dプラス共鳴
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1978-12-20
1987 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE　ｄプラス中間子

ｄ＊効果
2000-04-12
SEE　バリオン

ｄａｍ（ジアンチピリルメタン）
INIS: 1984-04-04; ETDE: 1984-05-10
ジアンチピリルメタン。
USE　ピラゾリン

ｄｅｈｐａ（ホスホン酸ジ(2-エチルヘキシル)）
SEE　ホスホン酸エステル
SEE　ｈｄｅｈｐ（ビス（２－エチルヘキシル）リン酸）

ｄｅｓｅｒｔｒｏｎ（超電導超大型コライダー）
INIS: 1985-01-18; ETDE: 1984-03-06
USE　超電導超大型コライダー

ｄｈｒシステム
2018-08-30
USE　残留熱除去系

ｄｍｆ（ジメチルホルムアミド）
2018-01-24
USE　ジメチルホルムアミド

ｄｏｗａプロセス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-08-21
このプロセスはデュアルアルカリ排煙脱硫プロセスである。二酸化硫黄吸収のための塩基性硫酸アルミニウム溶液を利用し、吸収剤の再生のために石灰石を利用する。1994 年 3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　脱硫

ｅビーム型炉
INIS: 1982-11-29; ETDE: 1976-09-15
USE　電子ビーム核融合炉

ｅ－ｗａｓｔｅｓ（電気電子機器廃棄物）
2016-03-21
USE　電気電子機器廃棄物

ＥＶ領域０１－１０
*BT1　ｅｖ領域

ＥＶ領域１０－１００
*BT1　ｅｖ領域

ＥＶ領域１００－１０００
*BT1　ｅｖ領域

ｅａｓｔトカマク型装置
2006-07-25
USE　ｈｔ－７ｕトカマク型装置

ｅｂｉｃ（電子線誘起電流）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-23
USE　走査電子顕微鏡

ｅｆｒ炉（高速実験炉）
INIS: 1977-03-01; ETDE: 1977-04-12
USE　常陽炉

ｅｈ（酸化還元電位）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-12-01
USE　酸化還元電位

ｅｉｉｐ（エネルギー総合工業団地）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-26
エネルギー総合工業団地。
USE　エネルギーパーク

ｅｌｉｓａ（酵素結合免疫吸着法）
INIS: 1991-09-19; ETDE: 2002-06-13
酵素結合免疫吸着法。
USE　酵素免疫検定法

ｅｌｍ（プラズマ物理学）
INIS: 1989-12-07; ETDE: 1990-01-03
USE　縁局所化モード

ｅｌｓａシンクロトロン
2018-06-04
USE　ボン・シンクロトロン

ｅｌｓａ電子加速器
2018-05-21
USE　ｅｌｓａ加速器複合施設

ｅｍｆ（起電力）

ｅｎｅａ（欧州原子力機関）
1995-03-28
欧州原子力機関。（1995 年 3 月まで有効なディスクリプタであった。1972 年 4 月に OECD Nuclear Energy Agency と名称変更された。以後、NEA がこの概念を表現するために使用された。
USE　ｎｅａ（原子力機関）

ｅｏｒ（増進回収法）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-04
SEE　増進回収法

ｅｐａ（米国環境保護庁）
USE　米国ｅｐａ（環境保護庁）

ｅｓｃａ（化学分析用電子分光法）
化学分析用電子分光法。2002 年 12 月まで、CHEMICALANALYSIS および ELECTRON SPECTROSCOPY がこの概念を表現するために使用された。
USE　ｘ線光電子分光法

ｅｓｓ（欧州核破砕源）
2016-06-09
USE　欧州核破砕源

Ｆ0（１２４０）中間子
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-01-28
*BT1　スカラー中間子

Ｆ0（１３００）中間子
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-01-29
*BT1　スカラー中間子

Ｆ0（１５９０）中間子
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-01
*BT1　スカラー中間子

Ｆ0（１７３０）中間子
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-01
*BT1　スカラー中間子

Ｆ2（１８１０）中間子
INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-01
*BT1　テンソル中間子

Ｆ2（２０１０）中間子
1995-07-17
*BT1　テンソル中間子

Ｆ2（２３００）中間子
1995-07-17
*BT1　テンソル中間子

Ｆ2（２３４０）中間子
1995-07-17
*BT1　テンソル中間子

ｆｍｉｔ（核融合材料照射試験）施設
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-08-09
USE　ｆｍｉｔ（核融合材料照射試験施設）ライナック

ｆｎｓ（核融合中性子源）施設
2016-06-09
USE　核融合中性子源施設

ｆｐｃ（連邦電力委員会）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-10-13
USE　米国連邦電力委員会

ｆｒｍ（逆転磁場配位磁気ミラー）型炉
1995-01-16
逆転磁場配位型磁気ミラー型核融合炉。
USE　磁気ミラー型炉

ｆｓａ（固定散乱近似）
INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13
固定散乱体近似。
USE　ｆｓｃ近似

ｆｔｒ炉（リッチランド）
2000-04-12
USE　ｆｆｔｆ（高速中性子束試験装置）炉

ｆｔｕトカマク型装置
INIS: 1999-07-26; ETDE: 2002-06-13
USE　ｆｔトカマク型装置

g因子（ランデ）
USE　ランデ因子

g因子（磁気回転比)
USE　磁気回転比

ｇｃｅｐ（遠心分離機濃縮工場）
1987-04-28
USE　ポーツマス遠心分離機濃縮工場

ｇｅ（リチウム）検知器
USE　リチウムドリフト型ｇｅ検出器

ｇｋｎ炉（ドーデバルト炉）
USE　ドーデバルト炉

ｇｒｓ（施設・原子炉安全協会）
INIS: 1977-09-06; ETDE: 1977-10-19
USE　ドイツ施設・原子炉安全協会

hアルファ線
USE　バルマー線

hガンマ線
USE　バルマー線

hベータ線
USE　バルマー線

ｈａｄｅｓ実験
2017-11-01
USE　ｈａｄｅｓ検出器

ｈｃｄａ（仮想炉心崩壊事故）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-07
USE　炉心崩壊

ｈｉｃｈｌｏｒプロセス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-03-17
アルミニウム、チタン、および鉄の抽出のための還元剤の存在下で、フライアッシュの高温塩素化。1995 年1 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　廃棄物処理

ｈｉｖ（ヒト免疫不全ウィルス）
2004-05-28
USE　エイズウィルス

ｈｗｒｒ－２炉
2018-06-04
USE　ｈｗｒｒ（重水冷却重水減速研究）炉

ｉ－イノシトール
USE　イノシトール

ｉ－ｖ曲線
2006-01-19
USE　電気伝導率

ｉｃｉ社プロセス
2000-04-12
煙道ガスからフライアッシュ及び二酸化硫黄を除去する方法。BOLIDEN プロセスの開発であり、液化二酸化硫黄または遊離硫黄のような硫黄回収を伴う。1994 年3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　脱硫

ｉｃｓｄ（電離箱放射線煙感知器）
INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13
電離箱放射線煙感知器。
USE　放射線煙感知器

ｉｅｕｓ（統合エネルギーユーティリティシステム）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 2005-01-28
2005 年1 月まで、IEUS は有効なディスクリプタであった。
USE　統合エネルギーユーティリティシステム

ｉｆｐプロセス
2000-04-12
クラウスユニットテールガスから硫化水素および二酸化硫黄を除去する方法。二酸化硫黄を１５００から２０００ｐｐｍ（ＩＦＰ－１）、または５００ｐｐｍ以下（ＩＦＰ－２）、スタックガスクリーンアップで二酸化硫黄を５００ｐｐｍ以下（ＩＦＰ－２）まで取る。1994 年3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　脱硫

ｉｆｖｅ（高エネルギー物理学研究所）
INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-13
高エネルギー物理学研究所。
USE　ｉｈｅｐ（セルプコフ高エネルギー研究所）

ｉｇｔ社水素添加ガス化プロセス
2000-04-12
USE　ハイガスプロセス

ｉｇｔ社脱水素脱硫法
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-09-04
微粉粉砕石炭は、最初に 400℃の空気で流動床反応器で処理した後、800℃で水素とされ、両方の反応器内を大気圧。1994 年3 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　脱硫

ｉｌｃ（国際リニアコライダー）
2015-10-02
USE　国際リニアコライダー

ｉｍｓ（国際磁気圏研究）
INIS: 1977-04-07; ETDE: 1977-10-19
USE　国際磁気圏研究

ｉｎ－５１９
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-08-09
1997 年3 月まで、ALLOY-IN-519 がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
USE　クロム合金
USE　ニオブ合金
USE　ニッケル合金
USE　鉄基合金

ｉｎｇ（強力中性子発生）ｌｉｎａｃ
1996-07-18
強力中性子発生リニアック。1996 年7 月まで有効なディスクリプタであった。
USE　線形加速器
USE　中性子源

ｉｎｌ（アイダホ国立研究所）
2011-06-02
USE　アイダホ国立研究所

ｉｎｓサイクロトロン（東京大学原子核研究所）
INIS: 1983-06-01; ETDE: 2002-06-13
USE　東京大学原子核研究所（ｉｎｓ）サイクロトロン

ｉｎｖａｐ（アルゼンチン国立応用研究所）
2003-03-18
USE　アルゼンチン国立応用研究所（ｉｎｖａｐ）

ｉｏｄｅｘプロセス
2000-04-12
USE　ｉｏｄｏｘプロセス

ｉｔｒｉ（吸入毒物学研究所）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-07-27
USE　吸入毒物学研究研究所

ｉｕｓ（統合ユーティリティシステム）
INIS: 1982-12-03; ETDE: 1977-09-19
統合ユーティリティシステム。
USE　トータルエネルギーシステム

ｉｖａ族金属化合物
INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13
USE　遷移元素化合物

ｊ－ｐａｒｃハドロン実験施設
2016-12-12
USE　ハドロン
USE　加速器実験施設
USE　ｊ－ｐａｒｃ

ｊ－ｐａｒｃ・ニュートリノ実験施設
2016-12-12
USE　ニュートリノ
USE　加速器実験施設
USE　ｊ－ｐａｒｃ

ｊ－ｐａｒｃ物質・生命科学実験施設
2016-12-12
USE　加速器実験施設
USE　ｊ－ｐａｒｃ

ｊ－ｐａｒｃ　ｍｌｆ
2016-12-12
高出力パルス中性子・ミューオンビームを用いる物質・生命科学研究用。
USE　加速器実験施設
USE　ｊ－ｐａｒｃ

ｊ－ｐａｒｃ　ｔｅｆ
2016-07-11
USE　加速器実験施設
USE　消滅処理
USE　ｊ－ｐａｒｃ

ｊｅｃｃｏプロセス
2000-04-12
煙道ガス中の二酸化硫黄を除去するために、石膏として石灰を使用する日本のプロセス。
USE　石灰・石灰岩湿式洗浄法
USE　脱硫

ｊｆｅｒ炉（高速実験炉）
USE　常陽炉

ｊｇｃメタンリッチガスプロセス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-01-23
接触改質及びメタン化による、ナフサ、天然ガソリン、LPG、灯油、またはメタノールからの都市ガスまたはSNG の製造。1995 年2 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　ｓｎｇプロセス

ｊｐｆｒ炉（高速原型炉）
INIS: 1977-03-01; ETDE: 1977-04-12
USE　もんじゅ

k中間子プラス・重陽子相互作用
2000-04-12
1996年3月まで、KAON-DEUTERON INTERACTIONSがＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
USE　k中間子プラス・中性子相互作用
USE　k中間子プラス・陽子相互作用

k中間子マイナス・重陽子相互作用
2000-04-12
1996年3月まで、KAON-DEUTERON INTERACTIONSがＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
USE　k中間子マイナス・中性子相互作用
USE　k中間子マイナス・陽子相互作用

k変換係数
USE　k変換

ｋｋｗグライフスバルト１号炉
INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-02-28
USE　グライフスバルト１号炉

ｋｋｗグライフスバルト２号炉
INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-02-28
USE　グライフスバルト２号炉

ｋｋｗグライフスバルト３号炉
INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-02-28
USE　グライフスバルト３号炉

ｋｋｗグライフスバルト４号炉
INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-02-28
USE　グライフスバルト４号炉

ｋｋｗグライフスバルト５号炉
2002-03-04
USE　グライフスバルト５号炉

ｋｋｗグライフスバルト６号炉
2002-03-04
USE　グライフスバルト６号炉

ｋｖｂプロセス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-27
二酸化窒素と一緒に乾燥微粉炭の硫黄成分のドライ酸化。その後、発生した硫黄化合物を可溶化し除去するために苛性洗浄が続く。アクティブな酸化剤である二酸化窒素は一酸化窒素供給ガスの酸化により反応室内の作動温度および圧力で生成することができる。1994年3月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　脱硫

l（１７７０）共鳴
2000-04-12
1988年8月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　ストレンジ中間子

ｌｃｒ（建物負荷・太陽熱収集器比率）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-05-18
USE　建物負荷・太陽熱収集器比率

ｌｅａｒ（低エネルギー反陽子蓄積リング）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-08-20
CERNの低エネルギー反陽子蓄積リング。1990年11月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　ｃｅｒｎ　ｌｅａｒ（低エネルギー反陽子リング）

ｌｅｅｄ（低エネルギー電子回折）
USE　電子線回折

ｌｈｃｂ実験
2015-10-27
USE　ｌｈｃｂ検出器

ｌｈｒ（低域混成波）加熱
INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-03-28
低域混成波加熱。
USE　低域混成加熱

mガスプロセス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-27
炭化水素を燃料ガスに変換する２容器システム。そこでは１つの流動床で原料の水蒸気ガス化が行われ、もう１つの流動床でコークスと燃料の燃焼に伴い触媒の再生を行う。1995年1月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SEE　合成燃料

ｍａｃ（最大許容放射能汚染）
USE　最大許容放射能汚染

ｍｂｅ（分子線エピタキシー）
INIS: 1994-06-27; ETDE: 1982-10-20
USE　分子線エピタクシー

ｍｅｄｅｃプロセス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-25
LMFBR放射性廃棄物からナトリウム元素を除去するプロセス。1995年1月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
SEE　放射性廃棄物処理
SEE　ｌｍｆｂｒ（液体金属冷却高速増殖）型炉

ｍｅｇ（メルカプトエチルグアニジン）
ETDE: 2005-01-28
2005年1月まで、MEGは有効なディスクリプタであった。
USE　メルカプトエチルグアニジン

ｍｉｆｉ（モスクワ・エンジニアリング物理学研究所）ｉｒｔ－２０００炉
モスクワ・エンジニアリング物理学研究所、モスクワ、ロシア連邦。
USE　ｉｒｔ－２０００モスクワ炉

ｍｌｉｓ（分子法レーザー同位体分離）
2010-02-24
分子法レーザー同位体分離。
USE　レーザー同位体分離

ｍｐタンデム加速器
INIS: 1976-06-23; ETDE: 2002-03-28
USE　ｃｒｎｌ　ｍｐタンデム加速器

ｍｐ３５ｎ合金
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-01-30
USE　合金－ｍｐ３５ｎ

ｍｓｇｔｒ（多重蒸気発生器伝熱管破損事故）
2017-07-18
USE　多重蒸気発生器伝熱管破損事故

ｍｓｌｂ（主蒸気管破断）
2017-07-18
USE　蒸気管破断事故

ｍｗｐｃ（高速二次元x線検出器）
USE　マルチワイヤ比例電離箱

ｎ、ｎ－エチレンｂｉｓ（2（ｏ－ヒドロオキシフェニル）グリシン）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-06-07
USE　ｅｄｄｈａ（エチレンビスイミノビス（(2-ヒドロキシフェニル)酢酸））

ｎａａ（中性子放射化分析）
2002-11-25
USE　中性子放射化分析

ｎａｃｓｓｃ（国立加速器センターセパレートセクターサイクロトロン）
INIS: 1984-04-04; ETDE: 1983-03-24
セパレートセクターサイクロトロン、国立加速器センター、フォール、南アフリカ。
USE　ｎａｃサイクロトロン

ｎａｌ（フェルミ国立加速器研究所）シンクロトロン
INIS: 1990-12-07; ETDE: 1975-11-12
1990年12月まで有効なディスクリプタであった。
USE　フェルミ研究所加速器

ｎｉｉ（英国原子力施設検査局）
INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-04-16
原子力施設検査局。
USE　英国ｎｉｉ（原子力施設検査局）

ｎｉｍ（核計測モジュール）
USE　核計測モジュール

ｎｋ（ナチュラルキラー）細胞
INIS: 1992-01-28; ETDE: 2002-04-16
USE　ナチュラルキラー細胞

ｎｏ　４、５、６燃料油
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-01-23
USE　残留燃料

ｎｏ　５、６バーナー油
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-01-23
USE　残留燃料

ｎｐｄ２ロルフトン炉
2000-04-12
USE　ｎｐｄ炉

ｎｒａ（核反応分析）
2002-11-25
USE　核反応分析

ｎｓｐｐ（原子力安全性確認試験工場）
USE　原子力安全性確認試験工場

ｏ－リング
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-10-07
USE　ガスケット

ｏｅｃｄ多国間協議制度
INIS: 1978-08-14; ETDE: 2002-03-28
放射性廃棄物の海洋投棄のための多国間協議監視機構。
USE　ｏｅｃｄ　ｍｃｍｓｄｒｗ（放射性廃棄物の海洋投棄のための多国間協議監視制度）

ｏｐｉｘプロセス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-29
イオン交換後、シュウ酸沈殿による高レベル放射性廃棄物中の他の核分裂生成物からの三価アクチニドと希土類の分離。1994年4月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　放射性廃棄物処理

ｏｒｃフラッシュ熱分解プロセス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-02
USE　オキシデンタルフラッシュ熱分解プロセス

Ｐ型導体

*BT1　半導体材料
RT　ｐｎ接合

ｐ－ブレーン
2007-08-13
USE　ブレーン

ｐ－ｎカウンタ
USE　接合検出器

ｐａｎ（ピリジルアゾナフトール）
ETDE: 2005-02-01
2005 年 1 月まで、PAN がこの概念を表現するために使用された。
USE　ピリジルアゾナフトール

ｐａｎｄａ実験
2017-11-01
USE　ｐａｎｄａ検出器

ｐａｐｐ（アミノプロピオフェ - パラ）
1996-07-18
アミノプロピオフェ - パラ。1996 年 7 月まで有効なディスクリプタであった。
USE　アミン
USE　ケトン

ｐａｓ（アミノサリチル酸－パラ）
1996-10-23
アミノサリチル酸－パラ。1996 年 10 月まで有効なディスクリプタであった。

ｐｃｂ（多塩素化ビフェニル）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-11-12
ポリ塩化ビフェニル。
USE　ポリ塩化ビフェニル

ｐｅｏｓ（プラズマ浸食開放スイッチ）
INIS: 1986-01-21; ETDE: 2002-04-26
プラズマ浸食開放スイッチ。
USE　プラズマスイッチ

ｐｅｒ（常誘電性共鳴）
USE　常誘電性共鳴

ｐｅｔｔ（陽電子放射形横断断層撮影）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-06-06
陽電子放射形横断断層撮影。
USE　陽電子コンピュータ断層撮影法

ｐｈｅｎｉｘ実験
2015-10-27
USE　ｐｈｅｎｉｘ検出器

ｐｈｏｂｏｓ実験
2015-10-27
USE　ｐｈｏｂｏｓ検出器

ｐｉｇ型イオン源
USE　ペニングイオン源

ｐｉｇｅ（陽子誘起ガンマ発光）分析
INIS: 1981-12-23; ETDE: 1982-02-09
陽子誘起ガンマ発光分析。
USE　核反応分析
USE　即発ガンマ線
USE　陽子反応

ｐｍｒ（陽子磁気共鳴）スペクトル
INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-04-26
陽子磁気共鳴スペクトル。
USE　陽子
USE　ｎｍｒスペクトル

ＰＮ接合

1977-01-26
BT1　半導体接合
RT　半導体材料
RT　ｎ型伝導
RT　ｐ型導体

ｐｏｐ（パロキシプロピオン）
ETDE: 2005-02-01
2005 年 1 月まで、POP は有効なディスクリプタであった。
USE　ヒドロキシプロピオフェノン

ｐｏｐａｅ（陽子陽子電子蓄積リング）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-11
1985 年 7 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　ｐｏｐａｅ蓄積リング

ｐｐ条約
INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-04-26
USE　ｃｐｐｎｍ（核物質の防護に関する条約）

ｐｒ－１０ａｅｇプルフ炉
USE　ａｅｇ－ｐｒ－１０号炉

ｐｒｅ（光回復酵素）
INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-04-26
USE　光回復
USE　酵素

ｐｓｄ（顕著な環境悪化防止）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-07-24
重要な悪化防止。米国汚染防止法。1997 年 3 月まで、PREVENTION OF SIGNIFICANT DETERIORATION がＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
SEE　水質汚染防止
SEE　大気汚染防止
SEE　土壌汚染防止

ｐｔｆｅ（ポリテトラフルオロエチレン）
2000-04-12
USE　ポリテトラフルオロエチレン

ｐｕｒｐａ（米国公益事業規制政策法）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-29
USE　米国公益事業規制政策法

ｐｗｂａ（歪み波ボルン近似）
USE　ボルン近似

ｑセンター
INIS: 1996-07-23; ETDE: 1977-11-10
1996 年 7 月まで有効なディスクリプタであった。
USE　色中心

ｑ共鳴
1987-12-21
1987 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。
SEE　ｋ１（１２７０）中間子
SEE　ｋ１（１４００）中間子

ｑ増進
2000-04-12
SEE　ｋ１（１２７０）中間子
SEE　ｋ１（１４００）中間子

Ｒ過程

*BT1　恒星進化
RT　元素の合成
RT　恒星
RT　捕獲

ｒ（被爆単位）
単位、概念、定義に関する研究。DOSE EQUIVALENTS をも見よ。
USE　放射線量単位

ｒ－ｉｉスヴィエルク炉
2000-04-12
USE　スヴィエルク　ｒ－２号炉

ｒａ-１　エンリコ・フェルミ
2018-03-07
USE　ｒａ－１号炉

ｒａｈｙｄプロセス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-11-07
U と Th の金属燃料の乾式再処理。1991 年 6 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　再処理

ｒａｋｅ炉
2018-08-16
USE　ｒａｋｅ－２号炉

ｒｂｓ（ラザフォード後方散乱分光学）
2002-11-25
USE　ラザフォード後方散乱分光学

ｒｅｃｈ－１炉
2018-05-30
USE　ラ・レイナｒｅｃｈ－１号炉

ｒｅｃｈ－２炉
2018-05-30
USE　ロ・アギーレｒｅｃｈ－２号炉

ｒｈｉｃ（ブルックヘブン国立研究所相対論的重イオンコライダー）
INIS: 1986-05-23; ETDE: 2002-05-11
USE　ブルックヘブン国立研究所ｒｈｉｃ（相対論的重イオンコライダー）

ｒｈｒ（残留熱除去）
INIS: 1975-12-19; ETDE: 2002-05-11
残留熱除去。
USE　残留熱除去

ｒｉａ（原子炉事故）
INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-05-11
反応度事故。
SEE　原子炉事故

ｒｉｍｓ（共鳴イオン化質量分光学）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-04-24
SEE　共鳴イオン化質量分光学

ｒｍプロセス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-07-07
リサイクルすることなく高温で、石炭、ナフサのガス化から得られた炭素酸化物の混合物をメタンに触媒的に変換するメタン化プロセス。1993 年 7 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　ｓｎｇプロセス

ｒｍｃスローポーク
2018-05-30
USE　スローポーク ｒｍｃ炉

ｒｏｒｔ（半径方向流出反応タービン）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-10-23
USE　半径方向流出反応タービン

ｒｒａ（放射受容体測定）
INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-05-11
USE　放射受容体測定

ｒｔｒ（リボンからリボン結晶成長）法
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-02-11
USE　リボンからリボン結晶成長法

S過程

恒星の元素合成におけるゆっくりとしたプロセス。
*BT1 恒星進化
RT　元素の合成
RT　恒星

ｓ波（地震）
INIS: 1980-05-14; ETDE: 1976-11-17
USE　地震ｓ波

ｓ（１０００）共鳴
1988-03-08
1987年12月まで有効なディスクリプタであった。
USE　中間子

ｓ－ブレーン
2007-08-13
USE　ブレーン

ｓａｐ（焼結アルミニウム粉）
ETDE: 2005-02-01
2005年1月まで、SAPはＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　焼結アルミニウム粉

ｓｃａ（半古典近似）模型
INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13
半古典近似モデル。
USE　半古典論近似

ｓｅｌｏｘ（選択的酸化）プロセス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-10-25
合成ガスを生成する触媒流動床反応器におけるメタンの部分酸化を含む選択的酸化（ＳＥＬＯＸ）プロセス。生成される合成ガスは、メタノール合成のための誘引性がある化学量論性を有する。1993年7月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　石炭ガス化

ｓｅｐａ（南東地域電力管理事業団）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-29
USE　南東地域電力管理事業団

ｓｆｎａｔｅｋｏプロセス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-01-23
石灰スラリーとの向流接触によるスタックガスの脱硫プロセス。1995年1月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　石灰・石灰岩湿式洗浄法

ｓｇｔｒ（蒸気発生器伝熱管破損事故）
2017-07-18
USE　蒸気発生器伝熱管破損事故

ｓｉｎｑ（スイス核破砕中性子源）
2016-06-09
USE　スイス核破砕中性子源

ｓｌｄ（スタンフォード大規模検出器）
INIS: 1991-12-17; ETDE: 1986-01-14
SEE　スタンフォードリニアコライダー検出器

ｓｌｍ（走査光学顕微鏡検査法）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-04-07
USE　走査光学顕微鏡検査法

ｓｍｅｓ（超伝導磁気エネルギー貯蔵）
INIS: 1995-01-11; ETDE: 1982-10-20
超伝導磁気エネルギー貯蔵。
USE　超伝導磁気エネルギー貯蔵

ｓｎｐａ－ｄｅａプロセス
2000-04-12
約５００ｐｓｉｇまたはそれ以上の動作圧力における酸性ガス（硫化水素と二酸化炭素）の約１０％以上をあわせて含む、原料ガス流のスウィートニング・プロセス。1994年3月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　脱硫

ｓｎｒ－３００号炉
USE　ｓｎｒ（ナトリウム冷却高速増殖）炉

ｓｎｓ（オークリッジ核破砕中性子源）
2016-06-09
USE　オークリッジ核破砕中性子源

ｓｏｌｆｒａｃプロセス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-01-28
化学爆発破砕と、重油回収用溶媒注入の組み合わせ。1995年1月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　増進回収法
USE　爆発性破砕

ｓｐｒｉａｅ
2018-06-04
USE　ｓｐｒｉａｅ炉

ｓｒｃスローポーク
2018-05-30
USE　スローポーク ｓｒｃ炉

ｓｒｍ（標準物質）
INIS: 1984-10-23; ETDE: 1984-11-08
標準物質。
USE　校正標準

ｓｓｃ（超電導超大型コライダー）
INIS: 1985-01-18; ETDE: 2002-06-13
超電導超大型コライダー。
USE　超電導超大型コライダー

ｓｔａｒ実験
2015-10-27
USE　ｓｔａｒ検出器

ｓｔｒ炉（シールド試験）
USE　ｓｔｉｒ炉

ｓｔｒ炉（スプリットテーブル）
USE　スプリットテーブル炉

ｓｕｌｆｏｘプロセス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-01-23
製油所ガスまたは水流中の硫化水素の高純度溶融硫黄への変換。プロセスは、アンモニアおよび硫化水素の水溶液で動作する。Ｓｕｌｆｏｘ部で回収されたアンモニア水で、製油所ガスから硫化水素を吸収することによって得られた、製油所サワー水またはリッチ溶液であってもよい。1994年3月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　脱硫

ｓｗｐａ（南西地域電力管理事業団）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-29
USE　南西地域電力管理事業団

ｓｙｎｔｈｉｎｅプロセス
2000-04-12
USE　フィッシャー・トロプシュ合成

ｔ２ｋ実験
2016-12-12
SEE　スーパーカミオカンデ・ニュートリノ検出器

ｔｂｐｏ（トリブチルホスフィン酸化物）
ETDE: 2005-02-01
2005年1月まで、TBPOは有効なディスクリプタであった。
USE　トリブチルホスフィン酸化物

ｔｍｐｎ（テトラメチルーピペリジノールーｎーオキシル）
INIS: 1994-08-22; ETDE: 1980-01-15
２、２、６、６－テトラメチル－４－ピペリジノール－Ｎ－オキシル。1994年8月まで有効なディスクリプタであった。
USE　ヒドロオキシ化合物
USE　ピペリジン
USE　有機酸素化合物

ｔｎａ（トリノニルアミン）
2000-04-12
1996年2月まで、TRINONYLAMINEがＥＴＤＥでこの概念を表現するために使用された。
USE　アミン
USE　キレート化剤

ｔｎｐ（トリニトロフェノール）
２，４，６-トリニトロフェノール。
USE　ピクリン酸

ｔｏａ（トリオクチルアミン）
ETDE: 2005-02-01
2005年1月まで、TOAは有効なディスクリプタであった。
USE　トリオクチルアミン

ｔｏｐｏ(トリオクチルホスフィン酸化物)
ETDE: 2005-02-01
2005年1月まで、TOPOがこの概念を表現するために使用された。
USE　トリオクチルホスフィン酸化物

ｔｏｐｓ（トリオクチルホスフィン硫化物）
ETDE: 2005-02-01
2005年1月まで、TOPSがこの概念を表現するために使用された。
USE　トリオクチルホスフィン硫化物

ｔｏｐｓｏｅ社－ｓｎｐａプロセス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-12-22
クラウステールガスを処理するための乾式触媒酸化および還元プロセス。1994年3月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　脱硫

ｔｏｒｅ　ｓｕｐｒａ装置
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-24
1985年7月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　ｔｏｒｅｓｕｐｒａトカマク型装置

ｔｏｒｍａｋ装置
INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-13
1984年7月まで有効なディスクリプタであった。
USE　ｔｏｒｍａｃ装置

ｔｐｃ（時間射影チェンバー）
INIS: 1984-04-04; ETDE: 1979-02-23
時間射影チェンバー。
USE　時間射影チェンバー

ｔｐｏ（トリフェニルホスフィン酸化物）
ETDE: 2005-02-01
2005 年1月まで、TPO がこの概念を表現するために使用された。
USE　トリフェニルホスフィン酸化物

ｔｒｉｃｏｉ炉
2018-06-04
USE　トリコ炉

ｔｓｐ（総懸濁微粒子）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-05-18
USE　総懸濁微粒子

ｔｓｔａ（トリチウムシステム試験アセンブリ）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-05-21
USE　トリチウムシステム試験アセンブリ

ｔｔｍｐ（トランジットタイム加熱）
USE　トランジットタイム加熱

ｔｚｍ（チタンジルコニウムモリブデン）合金
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-12-20
USE　合金－ｍｏ９９

ｕ過程
USE　ウムクラップ過程

ｕ（２３７５）共鳴
1987-12-21
1987 年12 月まで有効なディスクリプタであった。
USE　ｆ４（２３００）中間子

ｕ－７０シンクロトロン
2014-12-08
USE　セルプホフ・シンクロトロン

ｕｃｌｂｌ（ローレンス・バークレー研究所）
USE　ローレンス・バークレー研究所

ｕｃｌｌｌ（ローレンス・リバモア研究所）
USE　ローレンス・リバモア研究所

ｕｊｍ（非相関ジェット模型）
INIS: 1976-08-17; ETDE: 1976-11-02
非相関ジェット模型。
USE　ジェット模型

ｕｎｐｉｎｃｈ（線型ハードコアピンチ装置）
USE　線形ハードコアピンチ装置

ｕｓｓｒ
1997-08-20
旧ソ連を構成していた国が下記にリスト化されているので、必要なものをその中から1つ以上を用いよ。1997 年9 月まで、USSR は有効なディスクリプタであった。
SEE　アゼルバイジャン共和国
SEE　アルメニア共和国
SEE　ウクライナ
SEE　ウズベキスタン共和国
SEE　エストニア共和国
SEE　カザフスタン共和国
SEE　キルギス共和国
SEE　グルジア共和国
SEE　タジキスタン共和国
SEE　トルクメニスタン
SEE　ベラルーシ共和国
SEE　モルドバ共和国
SEE　ラトビア共和国
SEE　リトアニア共和国
SEE　ロシア連邦

ｕｗｉ　ｃｎｓ　スローポーク
2018-08-20
USE　スローポーク・モナ炉

ｖ－１炉（ボフニチェ）
USE　ボフニチェｖ－１号炉

ｖ－２炉（ボフニチェ）
INIS: 1979-05-28; ETDE: 1979-09-06
USE　ボフニチェｖ－２号炉

ｖａ族金属化合物
INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13
USE　遷移元素化合物

ｖｉａ族金属化合物
INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13
USE　遷移元素化合物

ｖｉｃｋｓｉ（ハーンマイトナー研究所重イオン加速器）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-11
1985 年7 月までＥＴＤＥの有効なディスクリプタであった。
USE　ｖｉｃｋｓｉ加速器（ハーンマイトナー研究所重イオン加速器）

ｖｌｃｃ（大型石油タンカー）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-04
USE　タンカー

ｖｏｃ（揮発性有機化合物）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1992-09-15
USE　揮発分
USE　有機化合物

ｗａｗ（バッカースドルフ再処理工場）
INIS: 1988-02-02; ETDE: 2002-05-24
USE　バッカースドルフ再処理工場

ｗａｚ１６（ｎｉ基合金）
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-08-09
USE　ニッケル基合金

ｗｅｃｓ（風力エネルギー変換システム）
INIS: 1991-08-16; ETDE: 1981-08-04
風力エネルギー変換システム。
USE　風力タービン

ｗｗｒ－ｋ－アルマ・アタ炉
1997-07-30
1997 年7 月まで有効なディスクリプタであった。
USE　ｗｗｒ－ｋ－アルマトイ炉

ｘ線電子写真
INIS: 1975-12-09; ETDE: 2002-05-24
BIOMEDICAL RADIOGRAPHY、INDUSTRIAL RADIOGRAPHY のような適切なディスクリプタと組み合わせて用いる。
USE　ゼログラフィー

ｘ－レーザー
INIS: 1978-07-03; ETDE: 1978-03-08
USE　ｘ線レーザー

ｘ７５０合金（インコネル）
INIS: 1990-06-25; ETDE: 2002-06-07
USE　インコネルｘ７５０

ｘｐｓ（ｘ線光電子分光法）
2002-11-25
USE　ｘ線光電子分光法

ｘｒｄ（ｘ線回折）
2002-11-25
USE　ｘ線回折

ｘｕｖ（極紫外線）
USE　極紫外線

ｙ＊共鳴
1988-03-08
1987 年12 月まで、有効なディスクリプタであった。
USE　バリオン